

日本語版

INIS シンソーラス

Vienna, July 2018



IAEA

International Atomic Energy Agency

INIS シソーラス

日本語版

IAEA-INIS Reference Series
IAEA-INIS-01 (2018/07)

ISSN 1684-095X

© IAEA 2018, Vienna
Published by the IAEA in Austria

July 2018

CMOS 回路

2018-02-07

*BT1 集積回路

RT mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

MEVVA イオン源

2018-02-26

*BT1 真空アークイオン源

topo (トリオクチルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOPOがこの概念を表現するために使用された。

USE トリオクチルホスフィン酸化物

tops (トリオクチルホスフィン硫化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOPSがこの概念を表現するために使用された。

USE トリオクチルホスフィン硫化物

アーガス炉

2004-09-09

ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

アーカンソー・ニュークリア・ワン 1号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセルビル、アーカンソー州、米国。

UF アーカンソー発電会社-1号炉

UF ラッセルビル-1アーカンソー炉

UF ano (アーカンソー・ニュークリア・ワン) 1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

アーカンソー・ニュークリア・ワン 2号炉

エンタジー・オペレーション社、ラッセルビル、アーカンソー州、米国。

UF アーカンソー発電会社-2号炉

UF ラッセルビル-2アーカンソー炉

UF ano (アーカンソー・ニュークリア・ワン) 2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

アーカンソー州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT チャタヌーガ累層

RT ホワイトトリバー流域

RT ミシシッピ川

アーカンソー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

*BT1 川

アーカンソー発電会社-1号炉

USE アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉

アーカンソー発電会社-2号炉

USE アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉

アーガンド図

1999-09-16

散乱振幅のプロットされた実数部と虚数部。

*BT1 散布図

RT 位相のずれ

RT 散乱振幅

アーク石炭法

2000-04-12

アセチレンの生産、およびカーボンブラック、シアン化水素、チャー、低BTU燃料ガス、および硫黄の回収のためのアークプロセス。

*BT1 石炭ガス化

アーク放電イオン源

2018-02-26

*BT1 プラズマイオン源

NT1 真空アークイオン源

NT2 mevvaイオン源

アーク溶接

UF 束芯アーク溶接

*BT1 溶接

NT1 サブマージアーク溶接

NT1 プラズマアーク溶接

NT1 ミグ溶接

NT2 ティグ溶接

NT1 被覆金属アーク溶接

RT エレクトロスラグ溶接

RT スパッタリング

アーク炉

*BT1 電気炉

RT プラズマ炉

RT 真空炉

アース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

USE 電気アース

アース化 (電気アース)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13

USE 電気アース

アース (電気アース)

INIS: 1982-06-09; ETDE: 2002-06-13

USE 電気アース

アース (電気)

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

USE 電気アース

アーテジアン盆地

2000-04-12

岩層で、しばしばしかし必ずしも盆地の形状ではなく、被圧帯水層を含み、その相対的な表面は地表レベルの上であり、地形的には岩層の低い部分にある。

RT 帯水層

RT 地下水

アーネストオランダローレンス賞

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 賞

アーバイントリガマークi型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー1型カリフォルニア炉

アーバイントリガ型炉

2000-04-12

USE トリガー1型カリフォルニア炉

アーバー作戦

2000-04-12

*BT1 核爆発

*BT1 地下爆発

RT ネバダ核実験場

アーベル エニオン

2013-08-26

*BT1 エニオン

アーミン炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

アイオワ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT エイムズ研究所

RT ミシシッピ川

RT ミズーリ川

アイオワUTR-10炉

アイオワ州立大学試験炉、アイオワ州立大学、エイムズ、アイオワ州、米国。

UF エイムズ研究所、アイオワ州立大学utr-10号炉

UF utr-10アイオワ州立大学炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

アイコナール近似

*BT1 近似

RT 散乱振幅

RT 直線バス近似

アイコノスコープ

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 撮像管

アイスキューブ・ニュートリノ検出器

2016-12-12

アイスキューブは南極にある素粒子(ニュートリノ)検出器。

*BT1 ニュートリノ検出器

アイスコンデンサ

1977-01-25

ヒートシンクとして氷を用いた復水器。
例えば、マクガイア、ワットパー、その他の原子炉の格納容器システムに組み込まれている。

- UF 凝縮器 (アイス使用)
- *BT1 水蒸気凝縮器
- RT 原子炉格納容器システム
- RT 原子炉冷却系
- RT 冷却

アイスランド共和国

1997-06-17

- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT クラフラ地熱発電所
- RT ナマフィヨール地熱発電所
- RT 大西洋
- RT o e c d (経済協力開発機構)

アイソスピン

1996-01-24

- UF 荷電スピン
- UF 同位体スピン
- BT1 粒子特性
- RT チャーム粒子
- RT ヤン・ミルズ理論

アイソトープ交換

USE 同位体交換

アイソトープ効果

USE 同位体効果

アイソトープ組成 (量的)

USE 同位体比

アイソトープ分析 (量的)

USE 同位体比

アイソトープ偏移

USE スペクトルシフト

アイソバリックアナログ

- UF アナログ共鳴 (アイソバリック)
- UF アナログ状態
- BT1 エネルギー準位
- RT ノーレン・シファー異常
- RT 同重核

アイソベクトル

*BT1 ベクトル

アイダホ国立研究所

2011-06-01

以前は I N E E L、アイダホ国立工学研究所、および N R T S として知られていた。

- UF アイダホ国立工学・環境研究所
- UF アイダホ国立工学・環境研究所
- UF アイダホ国立工学研究所
- UF i n e e l
- UF i n e l (アイダホ国立工学・環境研究所)
- UF n r t s (アイダホ国立工学・環境研究所)
- UF i n l (アイダホ国立研究所)
- *BT1 米国エネルギー省

アイダホ国立工学・環境研究所

2005-05-18

USE アイダホ国立研究所

アイダホ国立工学・環境研究所

USE アイダホ国立研究所

**アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設**

- *BT1 燃料再処理工場
- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

アイダホ国立工学・環境研究所高度な試験炉

USE a t r 炉

アイダホ国立工学研究所

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-12-16

1976 年まで、N R T S がこの概念を表現するために使用された。

USE アイダホ国立研究所

アイダホ材料試験炉

USE m t r (材料試験) 炉

アイダホ州

1997-06-19

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT イエローストーン国立公園
- RT コロンビア川流域
- RT スネークリバープレーン
- RT ラフト川渓谷
- RT 西部押しつぶせ断層帯

アイビープロジェクト

2000-04-12

1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

アイリッシュ海

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1977-05-07

- UF ケルト海
- *BT1 大西洋
- RT 英国

アイルランド

1995-04-03

- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 先進国
- RT o e c d (経済協力開発機構)

アインシュタインの場の方程式

- *BT1 場の方程式
- RT カーフィールド
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙定数
- RT 重力場

**アインシュタイン・シュレジン
ガー理論**

*BT1 統一場理論

アインシュタイン・デジッターモデル

USE 宇宙模型

アインシュタイン・マクスウェル方程式

- UF 電磁真空方程式
- *BT1 場の方程式
- RT 一般相対性理論
- RT 重力場
- RT 相対論的重力波
- RT 電磁場

アインシュタイン引力理論

USE 一般相対性理論

アインシュタイン係数

- RT エネルギー準位遷移
- RT 振動子強度
- RT 誘導放出

アインシュタイン効果

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

強い重力場中の原子によって放出されたスペクトル線の長波長へのシフト。

- UF アインシュタイン偏移
- RT スペクトルシフト
- RT 一般相対性理論
- RT 重力
- RT 重力場
- RT 赤方偏移

アインシュタイン偏移

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

USE アインシュタイン効果

アインスタイニウム

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
- *BT1 超プルトニウム元素

アインスタイニウム 240

2007-10-22

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 241

2007-10-22

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 242

2007-10-22

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 243

2007-10-22

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 244

2007-10-22

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アインスタイニウム 245

2007-10-22

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 246

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 247

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 248

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 249

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 250

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アインスタイニウム 251

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 252

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 253 ターゲット

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 254

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 254 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 255

- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アインスタイニウム 255 ターゲット

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

アインスタイニウム 256

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-14
- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アインスタイニウム 257

- 2007-10-22
- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

アインスタイニウム 258

- 2007-10-22
- *BT1 アインスタイニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 奇奇核

アインスタイニウムイオン

- *BT1 イオン

アインスタイニウムハロゲン化合物

- 2008-02-07
- *BT1 アインスタイニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化合物
- NT1 アインスタイニウムフッ化物
- NT1 アインスタイニウムヨウ化物
- NT1 アインスタイニウム塩化物
- NT1 アインスタイニウム臭化物

アインスタイニウムフッ化物

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-01-09
1996年10月から2008年2月まで、
EINSTEINIUM COMPOUNDS および

FLUORIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
- *BT1 フッ化物

アインスタイニウムヨウ化物

1997-01-28
1996年10月から2008年2月まで、
EINSTEINIUM COMPOUNDS および
IODIDESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
- *BT1 ヨウ化物

アインスタイニウム塩化物

- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
- *BT1 塩化物

アインスタイニウム化合物

- 1996-11-13
- UF アインスタイニウム添加合金
- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物
- NT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
- NT2 アインスタイニウムフッ化物
- NT2 アインスタイニウムヨウ化物
- NT2 アインスタイニウム塩化物
- NT2 アインスタイニウム臭化物
- NT1 アインスタイニウム酸化物
- NT1 アインスタイニウム硝酸塩

アインスタイニウム合金

2000-04-12
*BT1 アクチニド合金

アインスタイニウム酸化物

- *BT1 アインスタイニウム化合物
- *BT1 酸化物

アインスタイニウム臭化物

- 1976-01-27
- *BT1 アインスタイニウムハロゲン化合物
- *BT1 臭化物

アインスタイニウム硝酸塩

- *BT1 アインスタイニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

アインスタイニウム添加合金

2000-04-12
1993年8月までETDEの有効なディスクリプトであった。
USE アインスタイニウム化合物
USE 合金

アインスタイニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 アインスタイニウム 240
- NT1 アインスタイニウム 241
- NT1 アインスタイニウム 242
- NT1 アインスタイニウム 243
- NT1 アインスタイニウム 244
- NT1 アインスタイニウム 245
- NT1 アインスタイニウム 246
- NT1 アインスタイニウム 247
- NT1 アインスタイニウム 248
- NT1 アインスタイニウム 249
- NT1 アインスタイニウム 250
- NT1 アインスタイニウム 251
- NT1 アインスタイニウム 252
- NT1 アインスタイニウム 253

- NT1 アインスタイニウム 254
- NT1 アインスタイニウム 255
- NT1 アインスタイニウム 256
- NT1 アインスタイニウム 257
- NT1 アインスタイニウム 258

アインスタイニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

アイントホーフェンアルゴノート炉

2000-04-12
USE アテネ炉

アイントホーフェンサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
アイントホーフェンAVFサイクロトロン。
*BT1 等時性サイクロトロン

アウアチャパン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28
BT1 地熱発電所
RT エルサルバドル共和国

アウリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-02-27
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE トリフェニルメタン染料
USE ポリフェノール

アウリントリカルボン酸

1996-10-22
1997年3月まで、ALUMINONがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシ酸

アエロモナス属

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 バクテリア

アオカビ属

- *BT1 真菌類

アオサ属

- *BT1 藻類

アオパイ-1号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
UF シラチャ炉
*BT1 動力炉

アカウキクサ

INIS: 1993-05-28; ETDE: 2002-06-07
USE シダ
USE 水生生物

アカガエル

USE カエル

アカゲザル

UF マカク属
UF リーサスザル
*BT1 サル

アカザ科

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15
*BT1 双子葉植物綱

アガタ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。
UF スヴィエルク アガタ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究炉

アカパンカビ属

- *BT1 真菌類

アキシオン

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
*BT1 ゴールドストーンボソン

アキュムレーター

2000-04-12
1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE タンク

アキュムレーター (蓄電池)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-02-21
USE 蓄電池

アキラ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
USE ラセミ化合物

アキロン炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

アギーレ-1号炉

1990-12-05
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ノースコースト-1号炉

アギーレ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
プエルトリコ原子力センター、ホボス湾、プエルトリコ、米国。再配置し、NORTH COAST-1 REACTOR と改称された。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT ノースコースト-1号炉

アクアカーボネートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 脱硫

アクアクラスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
二酸化硫黄は、リン酸ベースの吸着剤溶液を使用して、クラウスプラント排ガスやその他の気体廃棄物から除去される。
1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

アクシデントマネジメント

2008-12-23
アクシデントのタイプとその対応のために取られたアクションの関するディスクリプタと組み合わせる。
BT1 管理
RT 安全
RT 応急手当
RT 緊急時対応計画

- RT 事故
- RT 責任
- RT 損害賠償
- RT 労災補償

アクセプトランス (ビーム)

USE ビームアクセプトランス

アクセロフトール

USE ビタミン a

アクチニウム

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

アクチニウム 206

2007-09-25
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 207

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 208

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 209

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 210

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1989-06-23
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 211

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03
*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

アクチニウム 212

*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

アクチニウム 213

*BT1 アクチニウム同位体
*BT1 アクチニド原子核

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

アクチニウム 214

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 215

1982-06-09

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 216

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核

アクチニウム 217

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

アクチニウム 218

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核

アクチニウム 219

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-05-31

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

アクチニウム 220

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-05-17

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核

アクチニウム 221

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

アクチニウム 222

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 223

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 224

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アクチニウム 225

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 226

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アクチニウム 227

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

アクチニウム 227 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アクチニウム 228

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 229

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

アクチニウム 230

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 231

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 232

1978-01-16

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 233

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-01-21

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アクチニウム 234

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 235

2007-09-25

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム 236

2007-09-25

- *BT1 アクチニウム同位体
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アクチニウム a

USE ポロニウム 215

アクチニウム b

USE 鉛 211

アクチニウム c

USE ビスマス 211

アクチニウム c/

1983-02-03
USE ポロニウム 211

アクチニウム c//

USE タリウム 207

アクチニウム d

USE 鉛 207

アクチニウム k

USE フランシウム 223

アクチニウム x

USE ラジウム 223

アクチニウムイオン

- *BT1 イオン

アクチニウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 アクチニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化アクチニウム
- NT1 塩化アクチニウム
- NT1 臭化アクチニウム

アクチニウム化合物

1996-11-13

- UF アクチニウム添加合金
- BT1 アクチニド化合物
- NT1 アクチニウムハロゲン化物
- NT2 フッ化アクチニウム
- NT2 塩化アクチニウム
- NT2 臭化アクチニウム
- NT1 アクチニウム硫酸塩
- NT1 酸化アクチニウム
- NT1 水酸化アクチニウム
- NT1 水素化アクチニウム

アクチニウム添加合金

2000-04-12

1993年8月までETDEの有効なディスプレイプタであった。

- USE アクチニウム化合物
- USE 合金

アクチニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 アクチニウム 206
- NT1 アクチニウム 207
- NT1 アクチニウム 208
- NT1 アクチニウム 209
- NT1 アクチニウム 210
- NT1 アクチニウム 211
- NT1 アクチニウム 212
- NT1 アクチニウム 213
- NT1 アクチニウム 214
- NT1 アクチニウム 215
- NT1 アクチニウム 216
- NT1 アクチニウム 217
- NT1 アクチニウム 218
- NT1 アクチニウム 219
- NT1 アクチニウム 220
- NT1 アクチニウム 221
- NT1 アクチニウム 222
- NT1 アクチニウム 223
- NT1 アクチニウム 224
- NT1 アクチニウム 225
- NT1 アクチニウム 226
- NT1 アクチニウム 227
- NT1 アクチニウム 228
- NT1 アクチニウム 229
- NT1 アクチニウム 230
- NT1 アクチニウム 231
- NT1 アクチニウム 232
- NT1 アクチニウム 233
- NT1 アクチニウム 234
- NT1 アクチニウム 235
- NT1 アクチニウム 236

アクチニウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物

アクチニウム硫酸塩

1996-06-26

1996年6月から2007年11月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および

SULFATESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

アクチニドバーナー炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-03-28

放射性廃棄物のアクチノイドを、核分裂反応によって有用または有害性の少ない要素に変換する原子炉。

- *BT1 高速炉
- RT 放射性廃棄物処分

アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (ACTINOID)

- *BT1 金属元素
- NT1 アインスタイニウム
- NT1 アクチニウム
- NT1 アメリシウム
- NT1 ウラン
- NT2 アルファ・ウラン
- NT2 ガンマ・ウラン
- NT2 ベータ・ウラン
- NT2 天然ウラン
- NT2 濃縮ウラン
- NT3 高濃縮ウラン
- NT3 中等度濃縮ウラン
- NT3 低濃縮ウラン
- NT2 劣化ウラン
- NT1 カリフォルニウム
- NT1 キュリウム
- NT1 トリウム
- NT2 アルファ・トリウム
- NT2 ベータ・トリウム
- NT1 ネプツニウム
- NT2 アルファ・ネプツニウム
- NT2 ガンマ・ネプツニウム
- NT1 ノーベリウム
- NT1 バークリウム
- NT1 フェルミウム
- NT1 プルトニウム
- NT2 アルファ・プルトニウム
- NT2 イプシロン・プルトニウム
- NT2 ガンマ・プルトニウム
- NT2 デルタ・プルトニウム
- NT2 ベータ・プルトニウム
- NT1 プロトアクチニウム
- NT1 メンデレビウム
- NT1 ローレンシウム
- RT 超ウラン元素
- RT 超プルトニウム元素

アクチニド化合物

- NT1 アインスタイニウム化合物
- NT2 アインスタイニウムハロゲン化物
- NT3 アインスタイニウムフッ化物
- NT3 アインスタイニウムヨウ化物
- NT3 アインスタイニウム塩化物
- NT3 アインスタイニウム臭化物
- NT2 アインスタイニウム酸化物
- NT2 アインスタイニウム硝酸塩
- NT1 アクチニウム化合物
- NT2 アクチニウムハロゲン化物
- NT3 フッ化アクチニウム
- NT3 塩化アクチニウム
- NT3 臭化アクチニウム
- NT2 アクチニウム硫酸塩
- NT2 酸化アクチニウム
- NT2 水酸化アクチニウム

- NT2 水素化アクチニウム
- NT1 アメリシウム化合物
- NT2 アメリシウムリン化物
- NT2 アメリシウムカーバイド
- NT2 アメリシウムケイ化物
- NT2 アメリシウムケイ酸塩
- NT2 アメリシウムセレン化合物
- NT2 アメリシウムハロゲン化物
- NT3 アメリシウムヨウ化物
- NT3 アメリシウム塩化物
- NT3 アメリシウム臭化物
- NT3 フッ化アメリシウム
- NT2 アメリシウムヒ化物
- NT2 アメリシウムリン酸塩
- NT2 アメリシウム水酸化物
- NT2 アメリシウム水素化物
- NT2 アメリシウム炭酸塩
- NT2 アメリシウム硫化物
- NT2 アメリシウム硫酸塩
- NT2 テルル化アメリシウム
- NT2 過塩素酸アメリシウム
- NT2 酸化アメリシウム
- NT2 硝酸アメリシウム
- NT2 窒化アメリシウム
- NT1 ウラン化合物
- NT2 ウラニル化合物
- NT3 ウラニルケイ酸塩
- NT3 ウラニルタングステン酸塩
- NT3 ハロゲン化ウラニル
- NT4 フッ化ウラニル
- NT4 塩化ウラニル
- NT3 リン酸ウラニル
- NT3 過塩素酸ウラニル
- NT3 硝酸ウラニル
- NT4 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
- NT3 炭酸ウラニル
- NT3 硫酸ウラニル
- NT3 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
- NT2 ウラニタングステン酸塩
- NT2 ウランリン酸塩
- NT2 ウラン酸塩
- NT3 ウラン酸アンモニウム
- NT4 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
- NT3 ウラン酸カリウム
- NT3 ウラン酸ストロンチウム
- NT3 ウラン酸セシウム
- NT3 ウラン酸ナトリウム
- NT3 ウラン酸ビスマス
- NT3 ウラン酸ルビジウム
- NT3 タリウムウラン酸塩
- NT3 リチウムウラン酸塩
- NT2 ウラン炭酸塩
- NT2 ケイ化ウラン
- NT2 ケイ酸ウラン
- NT2 セレン化ウラン
- NT2 テルル化ウラン
- NT2 パナジン酸ウラン
- NT2 ハロゲン化ウラン
- NT3 フッ化ウラン
- NT4 五フッ化ウラン
- NT4 四フッ化ウラン
- NT4 六フッ化ウラン
- NT3 ヨウ化ウラン
- NT3 塩化ウラン
- NT3 臭化ウラン
- NT2 ヒ化ウラン
- NT2 ホウ化ウラン

- NT2 リン化ウラン
- NT2 過塩素酸ウラン
- NT2 過酸化ウラン
- NT2 酸化ウラン
- NT3 三酸化ウラン
- NT3 二酸化ウラン
- NT3 八酸化三ウラン
- NT2 硝酸ウラン
- NT2 水酸化ウラン
- NT2 水素化ウラン
- NT2 水素化ほう素ウラン
- NT2 炭化ウラン
- NT2 窒化ウラン
- NT2 硫化ウラン
- NT2 硫酸ウラン
- NT1 カリフォルニウム化合物
- NT2 カリフォルニウムアルセニド
- NT2 カリフォルニウムセレン化物
- NT2 カリフォルニウムテルル化物
- NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
- NT3 カリフォルニウムフッ化物
- NT3 カリフォルニウムヨウ化物
- NT3 カリフォルニウム塩化物
- NT3 カリフォルニウム臭化物
- NT2 カリフォルニウム酸化物
- NT2 カリフォルニウム硝酸塩
- NT2 カリフォルニウム窒化物
- NT2 カリフォルニウム硫化物
- NT1 キュリウム化合物
- NT2 キュリウムケイ酸塩
- NT2 キュリウムセレン化物
- NT2 キュリウムテルル化物
- NT2 キュリウムハロゲン化物
- NT3 キュリウムフッ化物
- NT3 キュリウムヨウ化物
- NT3 キュリウム塩化物
- NT3 キュリウム臭化物
- NT2 キュリウムヒ化物
- NT2 キュリウムリン化物
- NT2 キュリウム酸化物
- NT2 キュリウム硝酸塩
- NT2 キュリウム水酸化物
- NT2 キュリウム水素化物
- NT2 キュリウム炭酸塩
- NT2 キュリウム硫化物
- NT2 窒化キュリウム
- NT1 トリウム化合物
- NT2 ケイ酸トリウム
- NT2 セレン化トリウム
- NT2 タングステン酸トリウム
- NT2 トリウムアルセニド
- NT2 トリウムケイ化物
- NT2 トリウムテルル化物
- NT2 トリウムリン酸塩
- NT2 トリウム水素化物
- NT2 ハロゲン化トリウム
- NT3 フッ化トリウム
- NT3 ヨウ化トリウム
- NT3 塩化トリウム
- NT3 臭化トリウム
- NT2 ホウ化トリウム
- NT2 リン化トリウム
- NT2 過塩素酸トリウム
- NT2 酸化トリウム
- NT3 トロトラスト
- NT2 硝酸トリウム
- NT2 水酸化トリウム
- NT2 炭化トリウム
- NT2 炭酸トリウム
- NT2 窒化トリウム

- NT2 硫化トリウム
- NT2 硫酸トリウム
- NT1 ネプツニウム化合物
- NT2 セレン化ネプツニウム
- NT2 テルル化ネプツニウム
- NT2 ネプツニウムカーバイド
- NT2 ネプツニウムハロゲン化物
- NT3 フッ化ネプツニウム
- NT3 ヨウ化ネプツニウム
- NT3 塩化ネプツニウム
- NT3 臭化ネプツニウム
- NT2 ネプツニウムリン化物
- NT2 ネプツニウム水酸化物
- NT2 ネプツニウム水素化物
- NT2 ネプツニウム炭酸塩
- NT2 ネプツニウム硫化物
- NT2 ネプツニウム硫酸塩
- NT2 ネプツニル化合物
- NT2 ヒ化ネプツニウム
- NT2 ホウ化ネプツニウム
- NT2 リン酸ネプツニウム
- NT2 過塩素酸ネプツニウム
- NT2 酸化ネプツニウム
- NT2 硝酸ネプツニウム
- NT2 窒化ネプツニウム
- NT1 ノーベリウム化合物
- NT2 ノーベリウム酸化物
- NT1 バークリウム化合物
- NT2 バークリウムアルセニド
- NT2 バークリウムセレン化物
- NT2 バークリウムテルル化物
- NT2 バークリウムハロゲン化物
- NT3 バークリウム塩化物
- NT3 バークリウム臭化物
- NT3 フッ化バークリウム
- NT2 バークリウムリン化物
- NT2 バークリウムリン酸塩
- NT2 バークリウム硝酸塩
- NT2 バークリウム水素化物
- NT2 バークリウム窒化物
- NT2 バークリウム硫化物
- NT2 バークリウム硫酸塩
- NT2 酸化バークリウム
- NT1 フェルミウム化合物
- NT2 フェルミウムハロゲン化物
- NT3 フェルミウムヨウ化物
- NT3 フェルミウム臭化物
- NT3 塩化フェルミウム
- NT2 フェルミウム酸化物
- NT1 プルトニウム化合物
- NT2 セレン化プルトニウム
- NT2 ハロゲン化プルトニウム
- NT3 フッ化プルトニウム
- NT3 ヨウ化プルトニウム
- NT3 塩化プルトニウム
- NT3 臭化プルトニウム
- NT2 プルトニウムアルセニド
- NT2 プルトニウムケイ酸塩
- NT2 プルトニウムテルル化物
- NT2 プルトニウム水酸化物
- NT2 プルトニウム硫酸塩
- NT2 プルトニル化合物
- NT2 ホウ化プルトニウム
- NT2 リン化プルトニウム
- NT2 リン酸プルトニウム
- NT2 過塩素酸プルトニウム
- NT2 過酸化プルトニウム
- NT2 酸化プルトニウム
- NT3 二酸化プルトニウム
- NT2 硝酸プルトニウム

- NT2 水素化プルトニウム
- NT2 炭化プルトニウム
- NT2 炭酸プルトニウム
- NT2 窒化プルトニウム
- NT2 硫化プルトニウム
- NT1 プロトアクチニウム化合物
- NT2 プロトアクチニウムハロゲン化物
- NT3 フッ化プロトアクチニウム
- NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
- NT3 塩化プロトアクチニウム
- NT3 臭化プロトアクチニウム
- NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
- NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
- NT2 プロトアクチニウム水酸化物
- NT2 プロトアクチニウム水素化物
- NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
- NT2 酸化プロトアクチニウム
- NT2 炭化プロトアクチニウム
- NT1 メンデレビウム化合物
- NT2 メンデレビウム酸化物
- NT1 ローレンシウム化合物

アクチニド原子核

1996-01-11

UF アクチニド同位体

*BT1 重い核

- NT1 アインスタイニウム 240
- NT1 アインスタイニウム 241
- NT1 アインスタイニウム 242
- NT1 アインスタイニウム 243
- NT1 アインスタイニウム 244
- NT1 アインスタイニウム 245
- NT1 アインスタイニウム 246
- NT1 アインスタイニウム 247
- NT1 アインスタイニウム 248
- NT1 アインスタイニウム 249
- NT1 アインスタイニウム 250
- NT1 アインスタイニウム 251
- NT1 アインスタイニウム 252
- NT1 アインスタイニウム 253
- NT1 アインスタイニウム 254
- NT1 アインスタイニウム 255
- NT1 アインスタイニウム 256
- NT1 アインスタイニウム 257
- NT1 アインスタイニウム 258
- NT1 アクチニウム 206
- NT1 アクチニウム 207
- NT1 アクチニウム 208
- NT1 アクチニウム 209
- NT1 アクチニウム 210
- NT1 アクチニウム 211
- NT1 アクチニウム 212
- NT1 アクチニウム 213
- NT1 アクチニウム 214
- NT1 アクチニウム 215
- NT1 アクチニウム 216
- NT1 アクチニウム 217
- NT1 アクチニウム 218
- NT1 アクチニウム 219
- NT1 アクチニウム 220
- NT1 アクチニウム 221
- NT1 アクチニウム 222
- NT1 アクチニウム 223
- NT1 アクチニウム 224
- NT1 アクチニウム 225
- NT1 アクチニウム 226
- NT1 アクチニウム 227
- NT1 アクチニウム 228
- NT1 アクチニウム 229

- NT1 プルトニウム 236
- NT1 プルトニウム 237
- NT1 プルトニウム 238
- NT1 プルトニウム 239
- NT1 プルトニウム 240
- NT1 プルトニウム 241
- NT1 プルトニウム 242
- NT1 プルトニウム 243
- NT1 プルトニウム 244
- NT1 プルトニウム 245
- NT1 プルトニウム 246
- NT1 プルトニウム 247
- NT1 プルトニウム 248
- NT1 プルトニウム 250
- NT1 プロトアクチニウム 212
- NT1 プロトアクチニウム 213
- NT1 プロトアクチニウム 214
- NT1 プロトアクチニウム 215
- NT1 プロトアクチニウム 216
- NT1 プロトアクチニウム 217
- NT1 プロトアクチニウム 218
- NT1 プロトアクチニウム 219
- NT1 プロトアクチニウム 220
- NT1 プロトアクチニウム 221
- NT1 プロトアクチニウム 222
- NT1 プロトアクチニウム 223
- NT1 プロトアクチニウム 224
- NT1 プロトアクチニウム 225
- NT1 プロトアクチニウム 226
- NT1 プロトアクチニウム 227
- NT1 プロトアクチニウム 228
- NT1 プロトアクチニウム 229
- NT1 プロトアクチニウム 230
- NT1 プロトアクチニウム 231
- NT1 プロトアクチニウム 232
- NT1 プロトアクチニウム 233
- NT1 プロトアクチニウム 234
- NT1 プロトアクチニウム 235
- NT1 プロトアクチニウム 236
- NT1 プロトアクチニウム 237
- NT1 プロトアクチニウム 238
- NT1 プロトアクチニウム 239
- NT1 プロトアクチニウム 240
- NT1 メンデレビウム 245
- NT1 メンデレビウム 246
- NT1 メンデレビウム 247
- NT1 メンデレビウム 248
- NT1 メンデレビウム 249
- NT1 メンデレビウム 250
- NT1 メンデレビウム 251
- NT1 メンデレビウム 252
- NT1 メンデレビウム 253
- NT1 メンデレビウム 254
- NT1 メンデレビウム 255
- NT1 メンデレビウム 256
- NT1 メンデレビウム 257
- NT1 メンデレビウム 258
- NT1 メンデレビウム 259
- NT1 メンデレビウム 260
- NT1 メンデレビウム 261
- NT1 メンデレビウム 262
- NT1 ローレンシウム 251
- NT1 ローレンシウム 252
- NT1 ローレンシウム 253
- NT1 ローレンシウム 254
- NT1 ローレンシウム 255
- NT1 ローレンシウム 256
- NT1 ローレンシウム 257
- NT1 ローレンシウム 258
- NT1 ローレンシウム 259

- NT1 ローレンシウム 260
- NT1 ローレンシウム 261
- NT1 ローレンシウム 262
- NT1 ローレンシウム 263
- NT1 ローレンシウム 264
- NT1 ローレンシウム 265
- NT1 ローレンシウム 266

アクチニド合金

- BT1 合金
- NT1 アインスタインウム合金
- NT1 アメリカシウム合金
- NT1 ウラン合金
 - NT2 ウラン基合金
 - NT3 合金-u90n b7z r3
- NT1 カリフォルニウム合金
- NT1 キュリウム合金
 - NT2 キュリウム添加合金
- NT1 トリウム合金
 - NT2 トリウム基合金
 - NT2 トリウム添加合金
 - NT2 マグネシウム合金-h k 3 l a
- NT1 ネプツニウム合金
 - NT2 ネプツニウム添加合金
- NT1 バークリウム合金
- NT1 プルトニウム合金
 - NT2 プルトニウム基合金
- NT1 プロトアクチニウム合金
- RT 希土類合金

アクチニド同位体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アクチニド原子核

アクチニド複合物

- 1996-07-18
- BT1 複合体
 - NT1 アインスタインウム複合物
 - NT1 アクチニウム複合物
 - NT1 アメリカシウム複合物
 - NT1 ウラン複合物
 - NT2 ウラニル複合物
 - NT1 カリフォルニウム複合物
 - NT1 キュリウム複合物
 - NT1 トリウム複合物
 - NT1 ネプツニウム複合物
 - NT2 ネプツニル複合物
 - NT1 ノーベリウム複合物
 - NT1 バークリウム複合物
 - NT1 フェルミウム複合物
 - NT1 プルトニウム複合物
 - NT2 プルトニル複合物
 - NT1 プロトアクチニウム複合物
 - NT1 メンデレビウム複合物
 - NT1 ローレンシウム複合物

アクチノマイシン

- *BT1 抗悪性腫瘍薬
- *BT1 抗生物質
- *BT1 有糸分裂阻害薬

アクチノマイセス属

- 1997-06-19
- *BT1 バクテリア
 - NT1 フランキア属
 - RT ノカルジア属

アクチュエータ

1975-08-22
 例えば、バルブのようなプロセス制御装置をアクティブにする機構。
 RT サーボ機構
 RT ソレノイド
 RT 制御装置

アクチン

- *BT1 タンパク質
- RT トロポミオシン
- RT 筋肉

アクリジン

- UF アクリドン
- *BT1 アザアレーン
- *BT1 ピリジン類
- NT1 アクリジンオレンジ
- NT1 フラビン
 - NT2 アクリフラビン
 - NT2 プロフラビン

アクリジンオレンジ

- *BT1 アクリジン
- *BT1 アミン
- BT1 染料

アクリドン

2000-04-12
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アクリジン
 USE ケトン

アクリフラビン

- UF トリパフラビン
- UF ユーフラビン
- *BT1 フラビン
- RT プロフラビン

アクリラート

- BT1 カルボン酸塩
- RT アクリル酸エステル
- RT ビニル単量体

アクリルアミド

- *BT1 アミド
- RT アクリル酸
- RT ビニル単量体

アクリルアルデヒド

- USE アクロレイン

アクリル高分子

- USE ポリアクリラート

アクリル酸

- UF アクロレイン酸
- UF エチレンカルボン酸
- *BT1 モノカルボン酸
- RT アクリルアミド
- RT アクリロニトリル
- RT ビニル単量体

アクリル酸エステル

- *BT1 カルボン酸エステル
- RT アクリラート
- RT ビニル単量体

アクリロニトリル

- UF ビニルシアン化物
- *BT1 ニトリル

RT アクリル酸
RT ビニル単量体
RT 有機高分子

アクロレイン

UF アクリルアルデヒド
UF プロベナール
UF *a c r*アルデヒド
*BT1 アルデヒド
RT ビニル単量体

アクロレイン酸

USE アクリル酸

アコレプラズマ・レイドロウイ

B

*BT1 マイコプラズマ

アコンドライト

*BT1 石質隕石

アザアレーン

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-02-09

多環芳香族炭化水素の母核に窒素原子が導入された含窒素多環芳香族炭化水素。

UF 多環式窒素ヘテロサイクル

*BT1 複素環式化合物

*BT1 芳香族

*BT1 有機窒素化合物

NT1 アクリジン

NT2 アクリジンオレンジ

NT2 フラビン

NT3 アクリフラビン

NT3 プロフラビン

NT1 インドール

NT2 インジゴ

NT2 インドシアングリーン

NT2 ストリキニーネ

NT2 トリプタミン

NT3 セロトニン

NT4 プロトニン

NT3 メラトニン

NT2 トリプトファン

NT2 ビンブラスチン

NT2 リゼルギン酸

NT2 レセルピン

NT1 カルバゾール

NT1 キノリン

NT2 オキシシン

NT2 キナルジン

NT2 フェロン

NT1 フェナントロリン

NT2 フェナントロリン-オルト

NT2 フェロイン

NT1 プテリジン

NT2 アミノプテリン

NT2 葉酸

NT1 ブリン

NT2 アデニン

NT3 キネチン

NT2 イノシン

NT2 キサンチン

NT3 カフェイン

NT3 テオフィリン

NT3 テオブロミン

NT3 尿酸

NT2 グアニン

NT2 グアノシン

NT2 ヒポキサンチン

NT2 メルカプトブリン

RT 多環芳香族炭化水素

アザグアニン

ETDE: 1981-04-20

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 代謝拮抗薬

アサバスカ湖

*BT1 湖

RT アルバータ州

RT サスカチュワン州

アサバスカ鉱床

1992-06-04

*BT1 オイルサンド鉱床

RT アルバータ州

RT オイルサンド

RT カナダ

アザラシ

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08

USE 鱈脚類

アシ

INIS: 2000-04-06; ETDE: 1986-01-14

*BT1 イネ科

NT1 サトウキビ

アジア

NT1 アゼルバイジャン共和国

NT1 アフガニスタン・イスラム共和国

NT1 アラブ首長国連邦

NT1 アルメニア共和国

NT1 イエメン共和国

NT1 イスラエル国

NT1 イラク共和国

NT1 イラン・イスラム共和国

NT1 インド

NT1 インドネシア共和国

NT1 ウズベキスタン共和国

NT1 オーマン国

NT1 カザフスタン共和国

NT1 カタール国

NT1 カンボジア王国

NT1 キルギス共和国

NT1 クウェート国

NT1 グルジア共和国

NT1 サウジアラビア王国

NT1 シベリア

NT1 シリア・アラブ共和国

NT1 シンガポール共和国

NT1 スリランカ民主社会主義共和国

NT1 タイ王国

NT1 タジキスタン共和国

NT1 トルクメニスタン

NT1 トルコ共和国

NT1 ネパール連邦民主共和国

NT1 パキスタン・イスラム共和国

NT1 バングラデシュ人民共和国

NT1 バーレーン王国

NT1 フィリピン共和国

NT1 ブルネイ・ダルサラーム国

NT1 ブータン王国

NT1 ベトナム社会主義共和国

NT1 マカオ

NT1 マレーシア

NT1 ミャンマー連邦

NT1 モルジブ共和国

NT1 モンゴル人民共和国

NT1 ヨルダン・ハシェミット王国

NT1 ラオス人民共和国

NT1 レバノン共和国

NT1 大韓民国

NT1 中華人民共和国

NT2 チベット

NT2 香港

NT2 台湾

NT1 日本

NT2 広島

NT2 長崎

NT2 八幡平

NT1 北朝鮮

RT アラブ諸国

アジップ社

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE イタリアの機関

アシディゼーション

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1976-03-11

貯留岩の透過率を改良することによって原油やガスの流れを補助する酸による貯留岩形成の処理。

RT 坑井刺激法

RT 石油鉱床

RT 増進回収法

RT 天然ガス鉱床

アジド化合物

*BT1 有機窒素化合物

RT アジ化物

アジピン酸

*BT1 ジカルボン酸

アジュマーン

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

アシル化

BT1 化学反応

NT1 アセチル化

NT1 ベンジル化

アシル基

1996-07-16

1996年8月まで、BUTYRYL RADICALSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ブチリル基

BT1 基

NT1 アセチル基

NT1 ホルミル基

アジン

1つまたは複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機窒素化合物

NT1 トリアジン

NT2 シアヌル酸化物

NT2 メラミン

NT1 ピラジン

NT2 ピペラジン

NT2 フェナジン

NT1 ピリジン類

NT2 アクリジン

NT3 アクリジンオレンジ

NT3 フラビン

NT4 アクリフラビン

NT4 プロフラビン

NT2 キノリン

NT3 オキシシ
NT3 キナルジン
NT3 フェロン
NT2 ニコチン
NT2 ニコチンアミド
NT2 ニコチン酸
NT2 ピコリン
NT3 ピコリン酸
NT2 ビピリジン
NT2 ピペリジン
NT3 ジピリダモール
NT3 トリアセトンアミン-n-オキシ
NT3 ベチジン
NT2 ピリジニウム化合物
NT2 ピリジルアゾナフトール
NT2 ピリジルアゾレソルシノール
NT2 ピリジン
NT2 ピリドキサール
NT2 ピリドキシリデンゲルタメイト
NT2 ピリドキシ
NT1 ピリダジン
NT2 フタラジン
NT3 ルミノール
NT1 ピリミジン類
NT2 アロキサン
NT2 ウラシル
NT3 ウリジン
NT3 オロト酸
NT3 クロロウラシル
NT3 チオウラシル
NT3 チミン
NT3 デオキシウリジン
NT3 フルオロウラシル
NT4 f u d r (フルオロデオキシウ
NT3 ブロモウラシル
NT4 b u d r (ブロモデオキシウ
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 シチジン
NT2 シトシン
NT2 チアミン
NT2 チミジン
NT3 フッ化チミジン
NT2 デオキシシチジン
NT2 パルピツール酸塩
NT3 ネンブータル
NT3 フェノバルビータル
NT1 フェノチアジン
NT2 クロルプロマジン
NT2 メチレンブルー

アジ化水素酸

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1977-04-12

UF azomide

*BT1 無機酸

RT アジ化物

アジ化物

無機化合物に限定。有機化合物については、AZIDO COMPOUND を用いよ。

BT1 窒素化合物

RT アジド化合物

RT アジ化水素酸

アスコロビン酸

UF ビタミンc

BT1 ビタミン

RT レドックス法

アスコロイ鋼

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄基合金

アスコ-1号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02

アスコ、タラゴーナ県、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アスコ-2号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02

アスコ、タラゴーナ県、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アズジル核実験場

1999-01-25

BT1 核実験場

RT 核爆発

RT 核兵器

アスター 8 1 1 C 鋼

2000-04-12

*BT1 タングステン合金

*BT1 タンタル基合金

*BT1 ハフニウム添加合金

アスタチン

*BT1 ハロゲン

アスタチン 191

2003-11-13

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

アスタチン 192

2007-01-17

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

アスタチン 193

2003-11-13

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

アスタチン 194

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1984-05-08

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

アスタチン 195

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 196

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

アスタチン 197

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 198

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 199

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 200

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 201

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 202

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 203

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 204

*BT1 アスタチン同位体

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 205

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 206

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 207

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 208

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 209

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 210

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 211

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アスタチン 212

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

アスタチン 212 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-11-10
BT1 ターゲット

アスタチン 213

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 214

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

アスタチン 215

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 216

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

アスタチン 217

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

アスタチン 218

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 219

- *BT1 アスタチン同位体
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 220

- INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 221

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核

- *BT1 分寿命放射性同位体

アスタチン 222

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチン 223

- INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
- *BT1 アスタチン同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

アスタチンイオン

- *BT1 イオン

アスタチンハロゲン化物

- 2008-02-07
- *BT1 アスタチン化合物
 - *BT1 ハロゲン化物
 - NT1 アスタチンヨウ化物
 - NT1 アスタチン塩化物
 - NT1 アスタチン臭化物

アスタチンヨウ化物

- 1996-07-16
1996年7月から2008年2月まで、
ASTATINE COMPOUNDS および IODIDES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 アスタチンハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アスタチン塩化物

- *BT1 アスタチンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アスタチン化

- 1983-09-06
*BT1 ハロゲン化

アスタチン化合物

- 1996-07-16
- UF アスタチン添加合金
 - BT1 ハロゲン化合物
 - NT1 アスタチンハロゲン化物
 - NT2 アスタチンヨウ化物
 - NT2 アスタチン塩化物
 - NT2 アスタチン臭化物

アスタチン臭化物

- 1996-07-16
1996年7月から2007年9月まで、
ASTATINE COMPOUNDS および
BROMIDES がこの概念を表現するために
使用された。
- *BT1 アスタチンハロゲン化物
 - *BT1 臭化物

アスタチン添加合金

- 2000-04-12
1993年8月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
- USE アスタチン化合物
 - USE 合金

アスタチン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 アスタチン 191
- NT1 アスタチン 192
- NT1 アスタチン 193
- NT1 アスタチン 194
- NT1 アスタチン 195
- NT1 アスタチン 196
- NT1 アスタチン 197
- NT1 アスタチン 198
- NT1 アスタチン 199
- NT1 アスタチン 200
- NT1 アスタチン 201
- NT1 アスタチン 202
- NT1 アスタチン 203
- NT1 アスタチン 204
- NT1 アスタチン 205
- NT1 アスタチン 206
- NT1 アスタチン 207
- NT1 アスタチン 208
- NT1 アスタチン 209
- NT1 アスタチン 210
- NT1 アスタチン 211
- NT1 アスタチン 212
- NT1 アスタチン 213
- NT1 アスタチン 214
- NT1 アスタチン 215
- NT1 アスタチン 216
- NT1 アスタチン 217
- NT1 アスタチン 218
- NT1 アスタチン 219
- NT1 アスタチン 220
- NT1 アスタチン 221
- NT1 アスタチン 222
- NT1 アスタチン 223

アスタチン複合物

- BT1 複合体

アストラ炉

- オーストリア研究センター、サイバースドルフ、オーストリア。1999年に廃炉。
- UF オーストリア研究炉
- UF スイミングプールタンク型原子炉炉オーストリア
- UF 適合プール炉オーストリア
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- RT サイバースドルフ研究センター

アストリット蓄積リング

- INIS: 1992-05-26; ETDE: 1994-08-10
- オーフス大学、デンマーク。
- BT1 蓄積リング

アストロロイ

- 1993-10-03
- *BT1 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
- *BT1 炭素添加合金

アストロン

- *BT1 密閉系プラズマ装置

アストロン衛星

- INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
- BT1 衛星

アスパラミド

- USE アスパラギン

アスパラギン

- UF アスパラアミド
- UF アスパラギン-β
- UF アミノスクシンアミド酸-α
- UF アルタイン
- UF a g e d o i t e
- *BT1 アミド
- *BT1 アミノ酸
- RT アスパラギン酸

アスパラギン酸

- UF アスパラギン酸 (asparagic acid)
- UF アスパラギン酸 (asparaginic acid)
- UF アミノコハク酸
- *BT1 アミノ酸
- RT アスパラギン
- RT コハク酸

アスパラギン酸 (asparagic acid)

- USE アスパラギン酸

アスパラギン酸 (asparaginic acid)

- USE アスパラギン酸

アスパラギン-β

- USE アスパラギン

アスピリン

- INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-03-22
- USE アセチルサリチル酸

アスファルタイト

- *BT1 その他の有機化合物
- RT ビチューメン

アスファルテン

- 1984-04-04
- 原油および他の瀝青 (ビチューメン) の暗褐色の固体成分で、二硫化炭素に溶けるが、パラフィン・ナフサに不溶性である。瀝青のほとんどの有機成分を保持する。
- RT アスファルト

アスファルト

- *BT1 ビチューメン
- RT アスファルテン
- RT 道路油
- RT 舗装

アスファルトリッジ鉱床

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
- *BT1 オイルサンド鉱床
- RT オイルサンド
- RT ユタ州

アスペクト比

- BT1 無次元数
- RT トーラス
- RT プラズマ
- RT 密閉系プラズマ装置

アスベスト

- RT 耐火物

アスペルギルスフラブストキシ

- 2000-04-12
- 1990年10月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE アフラトキシ

アスペルギルス属

- *BT1 真菌類
- RT アフラトキシ

アズベル・カーナー共鳴

- 液体ヘリウム温度における高純度金属のサイクロトロン共鳴の一種。
- *BT1 サイクロトロン共鳴
- RT 金属元素

アズレン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

アセスメント(評価)

- 2013-08-28

アセタール

- UF 1、1-ジエトキシエタン
- *BT1 アセタール類
- RT アセトアルデヒド

アセタール類

- *BT1 エーテル類
- NT1 アセタール
- RT ポリアセタール

アセチルアセトン

- UF 2、4-ペンタンジオン
- BT1 キレート化剤
- *BT1 ケトン
- BT1 試薬

アセチルアミノフルオレン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
- UF a a f (アセチルアミノフルオレン)
- RT 多環式芳香族アミン
- RT 発癌物質

アセチルコリン

- *BT1 エステル類
- *BT1 四級アンモニウム化合物
- *BT1 神経調節物質
- *BT1 副交感神経刺激薬
- RT コリン
- RT コリンエステラーゼ

アセチルサリチル酸

- INIS: 1976-02-05; ETDE: 1976-03-12
- UF アスピリン
- *BT1 ヒドロキシ酸
- *BT1 解熱薬
- *BT1 鎮痛薬

アセチルプロピオニル

- USE 2-3-ペンタンジオン

アセチルプロピオン酸-β

- USE レブリン酸

アセチルベンゼン

- USE アセトフェノン

アセチル化

- *BT1 アシル化

アセチル基

- *BT1 アシル基

アセチレン

UF エチン (ethine)
 UF エチン (ethyne)
 *BT1 アルキン
 RT ポリアセチレン

アセチレン系炭化水素

USE アルキン

アセトアミド

1996-10-23
 *BT1 アミド
 RT 酢酸

アセトアルデヒド

UF エタナル
 UF エチルアルデヒド
 UF 酢酸アルデヒド
 *BT1 アルデヒド
 RT アセタール
 RT クロラール

アセトニトリル

1981-07-06
 *BT1 ニトリル
 RT 酢酸

アセトフェネチジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 解熱薬
 USE 鎮痛薬

アセトフェノン

UF アセチルベンゼン
 UF メチルフェニルケトン
 *BT1 ケトン
 *BT1 芳香族

アセトリスス

*BT1 加溶媒分解
 RT 酢酸

アセトン

UF オキシプロパン
 UF ジメチルケトン
 UF プロパノン
 *BT1 ケトン

アセト酢酸

UF ケト酢酸-β
 *BT1 ケト酸

アセト酢酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル

アセト酢酸塩

BT1 カルボン酸塩

アセナフテン

*BT1 多環芳香族炭化水素
 RT ナフタレン

アゼルバイジャン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
 1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。
 SF ソヴィエト連邦
 SF ソビエト社会主義共和国連邦
 SF u s s r
 BT1 アジア

RT カスピ海
 RT コーカサス山脈

アゾレス諸島

2000-04-12
 *BT1 ボルトガル共和国
 BT1 島

アゾール

1つまたは複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 イミダゾール
 NT2 アラントイン
 NT2 ウロカニン酸
 NT2 クレアチニン
 NT2 ビオチン
 NT2 ヒスタミン
 NT2 ヒスチジン
 NT2 ヒダントイン
 NT2 ベンジイミダゾール
 NT2 ミソニダゾール
 NT2 メトロニダゾール

NT1 オキサジアゾール
 NT1 オキサゾール
 NT2 ベンゾオキサゾール
 NT2 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

NT1 カルバゾール
 NT1 チアジアゾール
 NT1 チアゾール
 NT2 サッカリン
 NT2 チアミン
 NT2 ベンゾチアゾール

NT1 テトラゾール
 NT2 テトラゾリウム
 NT1 トリアゾール
 NT1 ピラゾール
 NT2 インダゾール
 NT2 ピラゾリン
 NT3 アンチピリン
 NT1 ピロール
 NT2 インドール
 NT3 インジゴ
 NT3 インドシアニングリーン
 NT3 ストリキニーネ
 NT3 トリブタミン

NT4 セロトニン
 NT5 ブホテニン
 NT4 メラトニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 ビンブラスチン
 NT3 リゼルギン酸
 NT3 レセルピン
 NT2 ビリルビン
 NT2 ピロリジン
 NT3 ニコチン
 NT3 ヒドロキシプロリン
 NT3 プロリン
 NT2 ピロリドン
 NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)

アゾ化合物

UF サイカシン
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 アゾ染料
 NT2 エバンスブルー
 NT2 エリオクロム染料

NT2 トリパンプルー
 NT2 トルイジンブルー
 NT2 メチルオレンジ
 NT2 メチルレッド
 NT1 アルセナゾ

アゾ染料

1996-10-22
 UF エリオグラウシン
 UF コンゴレッド
 UF ベリロン
 UF 酸性クロム染料
 UF d s n a d n s
 *BT1 アゾ化合物
 BT1 染料
 NT1 エバンスブルー
 NT1 エリオクロム染料
 NT1 トリパンプルー
 NT1 トルイジンブルー
 NT1 メチルオレンジ
 NT1 メチルレッド
 RT ジアゾ化合物

アタパルジャイト

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 粘土
 RT 漂布土

アダマンタン

1997年2月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE シクロアルカン

アダメロ岩

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-06-29
 USE 石英モンゾニ岩

アッセ岩塩鉱山

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-08-14
 ドイツ連邦における放射性廃棄物の貯蔵と処分分野の研究開発を行う地下試験施設。
 *BT1 鉱山
 *BT1 放射性廃棄物施設
 RT ドイツ連邦共和国
 RT 塩分付着
 RT 地中処分

アップショット作戦

UF プロジェクト・アップショット
 RT 核爆発
 RT 地下爆発

アップルコンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-12-21
 BT1 コンピュータ

アディタヤ・トカマク型装置

1991-02-11
 *BT1 トカマク型装置

アディロンダック山地

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1983-10-11
 *BT1 アパラチア山脈
 RT ニューヨーク州

アデニル酸

1983-02-03
 *BT1 スクレオチド
 RT アデニン

アデニン

UF 6-アミノプリン

- *BT1 アミン
- *BT1 プリン
- *BT1 代謝拮抗薬
- NT1 キネチン
- RT アデニル酸
- RT アデノシン
- RT ビタミンb群
- RT a d p (アデノシンニリン酸)
- RT a m p (アデノシン一リン酸)
- RT a t p (アデノシン三リン酸)

アテネ炉

- 2000-04-12
- UF アイントホーフエンアルゴノート炉
- UF アルゴノート・アイントホーフエン炉
- UF オランダアイントホーフエン工業高等学校原子炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉

アデノウィルス

- *BT1 腫瘍形成ウィルス

アデノシン

- *BT1 スクレオシンド
- RT アデニン
- RT a t p (アデノシン三リン酸)

アデノシントリホスファターゼ

- USE a t p アーゼ

アデノシン三リン酸

- USE a t p (アデノシン三リン酸)

アデノシン単リン酸

- USE a m p (アデノシン一リン酸)

アデノシンニリン酸

- USE a d p (アデノシンニリン酸)

アテローム性動脈硬化症

- USE 動脈硬化症

アトーチャ炉原子力発電所

- 1993-11-04
- SEE アトーチャー 1号炉
- SEE アトーチャー 2号炉

アトーチャー 1号炉

- アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。2009年2月まで、ATUCHA REACTOR は有効なディスクリプタであった。現行では、ATUCHA-1 REACTOR である。
- SF アトーチャ炉原子力発電所
- SF c n a セナ炉
- *BT1 圧力管型原子炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

アトーチャー 2号炉

- INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
- アルゼンチン原子力発電会社、リマ、ブエノスアイレス市、アルゼンチン。
- SF アトーチャ炉原子力発電所
- SF c n a セナ炉
- *BT1 圧力管型原子炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

アドビレンガ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
- *BT1 建築材料
- RT レンガ
- RT 粘土

アトミックス・インターナショナル社アクアカーボネートプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
- USE 脱硫

アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント

- INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-11-17
- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT カリフォルニア州

アトミックス・インターナショナル社原型高速炉

- 1993-11-03
- USE a i p f r 炉

アトミックス・インターナショナル社酸化還元乾式再処理

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- USE a i r o x (アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理)

アトミックス・インターナショナル社熔融塩プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
- USE 熔融塩石炭ガス化プロセス

アトミックス・インターナショナル社1-77炉

- 1993-11-03
- USE a i e l - 7 7 炉

アドラー・冬の理論

- 2000-04-12
- RT 角分布

アトラクター

- INIS: 1987-02-26; ETDE: 1990-11-14
- NT1 リミットサイクル
- RT 位相空間
- RT 偶然性
- RT 乱れ

アトラジン

- 2013-07-19
- *BT1 除草剤
- RT トリアジン
- RT 奇形発生因子
- RT 有機塩素化合物

アトラスロケット

- 2000-04-12
- 1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE ロケット

アトラス超伝導LINAC

- INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24
- アルゴンヌ タンデム・線形加速器、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
- UF アルゴンヌ国立研究所タンデム/線形加速器

- UF アルゴンヌ国立研究所超伝導 l i n a c
- *BT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)

アトランタ

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 ジョージア州
- BT1 市街地

アトランティック-1号炉

- 電力ガス公共事業会社、米国。1978年にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
- RT 海上原子力発電所

アトランティック-2号炉

- 電力ガス公共事業会社、米国。1978年にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
- RT 海上原子力発電所

アドリアマイシン

- INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14
- USE ドキソルピシン

アドリア海

- INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-10-01
- *BT1 地中海
- RT アルバニア共和国
- RT イタリア共和国

アトリウム

- INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-11-10
- RT 建物
- RT 天井の高い部屋

アドレナリン

- UF エピネフリン
- *BT1 強心薬
- *BT1 交感神経模倣薬
- *BT1 神経調節物質
- *BT1 副腎ホルモン

アドレナリン効果抑制剤

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
- USE 交感神経遮断薬

アドレナリン作用

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- USE 交感神経模倣薬

アトロピン

- 1996-11-13
- *BT1 アルカロイド
- *BT1 副交感神経遮断薬

アナウサギ

- 1996-07-08
- 1996年7月まで、PIKASはETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE ほ乳動物 (哺乳動物)

アナコンダウラン工場

- INIS: 1996-07-16; ETDE: 1979-12-17
- 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 核燃料プラント

アナログシステム

- NT1 シミュレーター
- NT2 原子炉シミュレータ
- NT2 太陽光シミュレーター
- RT アナログ・デジタル変換器
- RT コンピュータ

RT デジタル・アナログ変換器
 RT リアルタイムシステム
 RT 機能模型
 RT 生物学的模型
 RT 電子回路
 RT 電子装置

アナログ・デジタル変換器

UF 変換器 (アナログ・デジタル)
 *BT1 電子装置
 RT アナログシステム
 RT デジタイザー
 RT デジタルシステム

アナログ共鳴 (アイソバリック)

USE アイソバリックアナログ
 USE 共鳴

アナログ共鳴 (ストレンジネス)

USE ストレンジネスアナログ共鳴

アナログ計算機

BT1 コンピュータ

アナログ状態

USE アイソバリックアナログ

アニー実験

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-07-06
 アップショット作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 大気圏内核実験

アニス基

1996-07-16
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アリール基

アニソール

UF フェニルメチルエーテル
 UF メチルフェニル基エーテル
 UF メトキシベンゼン
 *BT1 エーテル類

アニリン

UF アミノベンゼン
 UF フェニルアミン
 *BT1 アミン
 *BT1 芳香族
 RT ベンゼン
 RT 多環式芳香族アミン

アノキシア

UF ハイポキシア
 RT 虚血
 RT 呼吸
 RT 酸化
 RT 酸素
 RT 生物学的ストレス

アノマロン

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-05-08
 変則的に短い平均自由行程による相対論的な重いイオン反応からの発射する断片。
 *BT1 核分裂片
 RT 重イオン反応
 RT 平均自由行程

アバシアン・ブース・クロウ効果

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-09
 USE a b c 効果

アパッシュ

1996-07-16
 重元素物理化学加速器。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 等時性サイクロトロン

アバディーンメリーランド炉

1999-03-05
 USE a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)

アパラチア

2000-04-12
 ニューイングランド州からジョージア州とアラバマ州にかけて米国東部に広がる谷や高原を含む山岳地帯。1992年8月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アパラチア山脈

アパラチア山脈

UF アパラチア
 BT1 山
 NT1 アディロンダック山地
 RT カナダ
 RT u s a (アメリカ合衆国)

アパラチア山脈盆地

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1989-09-08
 *BT1 堆積盆地
 NT1 チャタヌーガ累層

アパラチア造山運動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
 SEE 二畳紀

アハラノフ・ボーム効果

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05
 RT ゲージ不変性
 RT 位相のずれ
 RT 磁束
 RT 電磁場
 RT 量子力学

アバランシェ・クエンチング

1978-07-03
 UF クエンチング (アバランシェ)
 RT ガイガー・ミュラー計数管
 RT タウンゼンド放電
 RT 電離箱
 RT 比例計数管

アビジン

INIS: 2002-04-22; ETDE: 2002-05-01
 *BT1 糖タンパク質

アフガニスタンの機関

2004-03-31
 BT1 国家機関

アフガニスタン・イスラム共和国

BT1 アジア
 BT1 発展途上国

アプサラ炉

バーバ原子力研究センター、トロンバイ、マハーラーシュトラ州、インド。
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

アブシジン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
 器官脱離および植物の休眠を促進する植物ホルモン。
 *BT1 モノカルボン酸
 BT1 植物成長調節剤
 RT オーキシン
 RT ホルモン

アフターバーナー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
 ガスを点火するために炎、スパーク点火、または他の方法を用いたガス流出物の再燃焼用大気汚染制御装置。
 UF 自動車キャタライザー
 UF 蒸気焼却炉
 *BT1 汚染制御装置
 RT 自動車
 RT 大気汚染制御
 RT 燃焼
 RT 排ガス
 RT 排気系

アフターローディング

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
 放射線治療の方法で、空のアプリケーターを最初に配置し、人が退出した後に放射線源が自動的に挿入される。
 *BT1 放射線治療
 RT 照射手順
 RT 線源移植
 RT 内部照射

アブダビ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
 USE アラブ首長国連邦

アプライト

UF アラスカイト
 *BT1 花崗岩
 RT 石英
 RT 長石

アブラガムモデル

USE アブラガム・ボンド理論

アブラガム・ボンド理論

UF アブラガムモデル
 RT 角相関
 RT 角分布

アフラトキシン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1984-01-27
 UF アスペルギルスフラブストキシン
 *BT1 マイコトキシン
 RT アスペルギルス属
 RT 毒性

アブラナ属

UF かぶ
 UF カラシ
 UF カリフラワー
 UF キヤベツ
 UF サルソン
 UF 菜種
 *BT1 双子葉植物綱
 *BT1 野菜
 NT1 ケール

RT ダイコン

アブラムシ

*BT1 半翅目

アブラヤシ

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

*BT1 樹木

*BT1 単子葉植物綱

RT パーム油

アフリカ

1997-01-06

NT1 アルジェリア民主人民共和国

NT1 アンゴラ共和国

NT1 ウガンダ共和国

NT1 エジプト・アラブ共和国

NT1 エチオピア連邦民主共和国

NT1 エリトリア国

NT1 ガボン共和国

NT1 カメルーン共和国

NT1 ガンビア共和国

NT1 ガーナ共和国

NT1 ギニア共和国

NT1 ケニア共和国

NT1 コートジボワール共和国

NT1 コンゴ共和国

NT2 ブラザヴィル

NT1 コンゴ民主共和国

NT2 キンシャサ

NT1 ザンビア共和国

NT1 シエラレオネ共和国

NT1 ジブチ共和国

NT1 ジンバブエ共和国

NT2 南ローデシア

NT1 スーダン共和国

NT1 スワジランド王国

NT1 セーシェル共和国

NT1 セネガル共和国

NT1 ソマリア民主共和国

NT1 タンザニア連合共和国

NT1 チャド共和国

NT1 チュニジア共和国

NT1 トーゴ共和国

NT1 ナイジェリア連邦共和国

NT1 ナミビア共和国

NT1 ニジェール共和国

NT1 ブルキナファソ

NT1 ブルンジ共和国

NT1 ベナン共和国

NT1 ボツワナ共和国

NT1 マダガスカル共和国

NT2 マラガシ共和国

NT1 マラウイ共和国

NT1 マリ共和国

NT1 モーリタニア・イスラム共和国

NT1 モザンビーク共和国

NT1 モロッコ王国

NT1 リベリア共和国

NT1 ルワンダ共和国

NT1 レソト王国

NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジ

ャマーヒリーヤ国

NT1 中央アフリカ共和国

NT1 南アフリカ共和国

NT2 トランスバール州

RT アラブ諸国

アプリケーションター (放射線治療)

USE 線源

アブリコソフ理論

RT 渦理論

RT 磁気特性

RT 超伝導

RT 超伝導体

アペナ

USE カラスムギ

アペニン山脈

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 イタリア共和国

BT1 山

アヘン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

*BT1 鎮痛薬

*BT1 麻薬

NT1 モルヒネ

NT2 テバイン

RT ケシ

アボカド

1983-06-30

*BT1 果実

RT 果樹

アボガドロRS-1号炉

サルツジャ、イタリア

UF *a r s i* 炉

UF *r s i* アボカドロ炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

アポトシス

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1999-05-03

RT 個体発生

RT 細胞殺滅

RT 細胞分化

アポリポ蛋白質

INIS: 1992-09-18; ETDE: 1978-08-07

*BT1 リポタンパク質

RT 補酵素

アホロートル

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタで

あった。

USE サンショウウオ (salamanders)

アポロ計画

UF プロジェクト・アポロ

RT 宇宙飛行

RT 月

RT 月物質

アマ

UF 亜麻仁

*BT1 双子葉植物綱

RT あまに油

アマゾン川

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-08-09

*BT1 川

RT ブラジル連邦共和国

RT ペルー共和国

あまに油

UF アマニ油

*BT1 トリグリセリド

*BT1 植物油

RT アマ

RT 可塑剤

アマニ油

USE あまに油

アマノリ属

*BT1 赤藻

アマルガム

USE 水銀合金

アミグダリン酸

USE マンデル酸

アミジナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-02-18

酵素番号3.5.3.

*BT1 非・ペプチド c-n加水分解酵素

アミジン

1996-07-08

1996年8月まで、STILBAMIDINEはE T

DEの有効なディスクリプタであった。

UF イミノアミド

UF スチルバミジン

*BT1 有機窒素化合物

アミタール

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタで

あった。

USE パルピツール酸塩

アミダーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号3.5.1.

*BT1 非・ペプチド c-n加水分解酵素

NT1 アルギナーゼ

NT1 ウレアーゼ

アミド

1996-10-23

UF イオグリカム酸

UF ハイパック

*BT1 有機窒素化合物

NT1 アクリルアミド

NT1 アスパラギン

NT1 アセトアミド

NT1 グルタミン

NT1 ジメチルホルムアミド

NT1 スルフェンアミド

NT1 スルホンアミド

NT1 チオナリド

NT1 ニコチンアミド

NT1 ヒドロキシ尿素

NT1 ホルムアミド

NT1 メトリザミド

NT1 ラクタム

NT2 ピロリドン

NT3 p v p (ポリビニールピロリ

ドン)

NT1 尿素

RT グアニジン

RT クロラミン

RT セレブロシド

RT ダイアメックスプロセス

RT チオ尿素類

RT ポリアミド

RT b p h (ベンゾイルフェニルヒ

ドロオキシルアミン)

アミドール

1996-09-06

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミン
- USE フェノール類
- USE 現像液

アミノアジピン酸

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミノ酸

アミノアルコール

- USE アミン
- USE アルコール

アミノイソカプロン酸- α

- USE ロイシン

アミノイソ吉草酸- α

- USE バリン

アミノエタンスルホン酸

- USE タウリン

アミノエタンチオール

- USE システアミン

アミノエチルイソチウロニウム臭化物

1984-06-21

- USE ベータアミノエチルイソチオ尿素

アミノエチルチオプソイドウレア

- USE ベータアミノエチルイソチオ尿素

アミノグリシド

- USE アミン
- USE 糖類

アミノグルタル酸- α

- USE グルタミン酸

アミノコハク酸

- USE アスパラギン酸

アミノサリチル酸-パラ

1996-10-23

1997年3月まで、PASがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE アミノ酸

アミノスクシンアミド酸- α

- USE アスパラギン

アミノトランスフェラーゼ

酵素番号 2. 6. 1.

- UF トランスアミナーゼ

- *BT1 窒素トランスフェラーゼ

アミノトルエン

- USE トルイジン

アミノヒポキサンチン

- USE グアニン

アミノピリン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

- USE ビラゾリン

- USE 解熱薬

アミノフェニル酢酸- α

- USE フェニルアラニン

アミノプテリン

- *BT1 アミン

- *BT1 プテリジン

- *BT1 抗悪性腫瘍薬

- *BT1 代謝拮抗薬

- RT 有糸分裂阻害薬

アミノプロピオフェノン-パラ

1996-07-18

1997年3月まで、PAPPがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE アミン

- USE ケトン

アミノプロピオン酸- α

- USE アラニン- α

アミノプロピオン酸- β

- USE アラニン- β

アミノペプチターゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.4.11.

- *BT1 ペプチド加水分解酵素

アミノベンゼン

- USE アニリン

アミノベンゼンスルホン酸-パラ

- USE スルファニル酸

アミノレブリン酸

- *BT1 アミノ酸

アミノ安息香酸-オルト

- USE アントラニル酸

アミノ安息香酸-パラ

- USE p a b a (パラアミノ安息香酸)

アミノ化

- BT1 化学反応

- RT 脱アミノ反応

アミノ酸

1996-10-23

カルボン酸に限定。

- UF アミノアジピン酸

- UF アミノサリチル酸-パラ

- UF シクロペンタンジアミン四酢酸

- UF ヘキサメチレンジアミン四酢酸

- UF ホモシスチン

- UF c p d t a

- UF h m d t a (ヘキサメチレンジアミン四酢酸)

- *BT1 カルボン酸

- NT1 アスパラギン

- NT1 アスパラギン酸

- NT1 アミノレブリン酸

- NT1 アミノ酪酸

- NT1 アラニン

- NT2 アラニン- α

- NT3 アラニン-1

- NT2 アラニン- β

- NT1 アルギニン

- NT1 アントラニル酸

- NT1 エチオニン

- NT1 オルニチン

- NT1 カルニチン

- NT1 キヌレニン

- NT1 グリシルグリシン

- NT1 グリシン

- NT1 グルタミン

- NT1 グルタミン酸

- NT2 ピリドキシリデングルタメイト

- NT1 クレアチン

- NT1 サルコシン

- NT1 シスチン

- NT1 システイン

- NT1 シトルリン

- NT1 ジョードチロシン

- NT1 セリン

- NT1 チロキシン

- NT1 チロシン

- NT1 チロニン

- NT1 トリプトファン

- NT1 トレオニン

- NT1 ドーパ

- NT1 バリン

- NT1 パントテン酸

- NT1 ヒスチジン

- NT1 ヒドロキシトリプトファン

- NT1 ヒドロキシプロリン

- NT1 フェニルアラニン

- NT1 プロリン

- NT1 ベタイン

- NT1 ペニシラミン

- NT1 ホスホクレアチン

- NT1 ホモシステイン

- NT1 ミモシン

- NT1 メチオニン

- NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)

- NT1 メチルレッド

- NT1 リジン

- NT1 ロイシン

- NT1 馬尿酸

- NT1 葉酸

- NT1 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

- NT1 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

- NT1 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

- NT1 e d d h a (エチレンビスイミノビス((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

- NT1 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

- NT1 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

- NT1 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

- NT1 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

- NT1 n t a (ニトリロ三酢酸)

- NT1 p a b a (パラアミノ安息香酸)

- NT1 t e t a h a (トリエチレントラアミン六酢酸)

- RT タンパク質

- RT タンパク質構造

- RT ラクタム

アミノ酸配列

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1984-01-27

1993年8月まで、PROTEIN STRUCTURE

がこの概念を表現するために使用された。

。

- UF タンパク質配列

- BT1 分子構造

- RT タンパク質

- RT タンパク質工学

- RT タンパク質構造

- RT 構造的化学分析

アミノ酢酸

- USE グリシン

アミノ糖

USE アミン
USE 糖類

アミノ酪酸

*BT1 アミノ酸
*BT1 神経調節物質

アミパク

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
USE メトリザミド

アミラーゼ

酵素番号3.2.1.1 と 酵素番号3.2.1.2 と 酵
素番号3.2.1.3.

UF イソアミラーゼ
*BT1 o-グリコシル加水分解酵素
RT すい臓 (膵臓)
RT 消化
RT 唾液

アミルアルコール

USE ペンタノール

アミル基

USE ペンチル基

アミン

1996-10-23

UF アミドール
UF アミノアルコール
UF アミノグリシド
UF アミノプロピオフェノン-パラ
UF アミノ糖
UF アルサニル酸
UF コンゴレッド
UF サイトリホス
UF セファリン
UF トリノニルアミン
UF トルイレンレッド
UF ニュートラルレッド
UF ネオクペロン
UF ブチルアミン
UF ブロモアミン
UF *n d p p*
UF *p a p p* (アミノプロピオフェ-
パラ)
UF *t n a* (トリノニルアミン)
BT1 有機化合物
NT1 アクリジンオレンジ
NT1 アデニン
NT2 キネチン
NT1 アニリン
NT1 アミノプテリン
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 イミプラミン
NT1 ウロトロピン
NT1 エフェドリン
NT1 オキシム
NT2 ジメチルグルオキシム
NT2 ベンゾインオキシム
NT1 カダベリン
NT1 カテコールアミン
NT1 ガンマホス
NT1 グアニン
NT1 クペロン
NT1 クロラミン
NT1 クロラムブシル
NT1 クロルプロマジン
NT1 シスタホス
NT1 シスタミン
NT1 システアミン
NT1 シトシン
NT1 スペルミジン
NT1 スペルミン
NT1 スルファニル酸
NT1 タウリン
NT1 チアミン
NT1 チオニン
NT1 チラミン
NT1 テトリル
NT1 デフェロキサミン
NT1 トリオクチルアミン
NT1 トリドデシルアミン
NT1 トリパンプルー
NT1 トリプタミン
NT2 セロトニン
NT3 プロホテニン
NT2 メラトニン
NT1 トルイジン
NT1 ドーパミン
NT1 ナイトロジェンマスタード
NT1 ニトロソアミン
NT1 ヒスタミン
NT1 ヒドロキサム酸
NT2 ベンゾヒドロキサム酸
NT1 ヒドロキシルアミン
NT1 ピペリジン
NT2 ジピリダモール
NT2 トリアセトンアミン-n-オキ
シル
NT2 ペチジン
NT1 ビロリジン
NT2 ニコチン
NT2 ヒドロキシプロリン
NT2 プロリン
NT1 プトレシン
NT1 フラビン
NT2 アクリフラビン
NT2 プロフラビン
NT1 プリメン
NT1 ヘキソサミン
NT2 グルコサミン
NT1 ベンジジン
NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT1 ムコ多糖
NT2 キチン
NT2 コンドロイチン
NT2 ヒアルロン酸
NT2 ヘパリン
NT1 メチルアミン
NT1 メチルオレンジ
NT1 メチルバイオレット
NT1 メチレンブルー
NT1 メラミン
NT1 モルホリン
NT1 ルミノール
NT1 ローダミン
NT1 多環式芳香族アミン
NT1 *b p h* (ベンゾイルフェニル1ヒ
ドロオキシルアミン)
NT1 *t d a* (トリーデシルアミン)
NT1 *t e t a* (トリエチレンテトラミ
ン)
RT アメックス法
RT シアル酸
RT ビペラジン
RT ユーレックスプロセス
RT *t r a m e x* 法

アミンオキシダーゼ

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.4 と 酵素番号1.5.
UF ヒスタミナーゼ
*BT1 酸化還元酵素

アムスコ (有機溶剤)

1996-10-22
1996年10月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 有機溶剤

アムダールコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
1997年3月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE コンピュータ

アムチトカ島域

*BT1 アリョーション列島
RT アラスカ州

アメーバ

USE アメーバ属

アメーバ効果

ETDE: 1975-09-11
照射の過程で発生する熱応力に起因する
粒子コーティングによる、燃料核の一方
向の移行と浸透。
UF 移行 (核)
RT 機能不全
RT 信頼性
RT 被覆燃料粒子
RT 物理的な放射効果

アメーバ属

UF アメーバ
*BT1 肉質虫亜門
RT 食作用

アメックス法

*BT1 再処理
RT アミン
RT 溶媒抽出

アメトプテリン

USE メトトレキサート

アメリカインディアン

INIS: 1999-04-30; ETDE: 1977-11-29
1979年1月から1997年3月まで、
INDIAN RESERVATIONS はETDEの有効
なディスクリプタであった。
UF インディアン (アメリカ)
SF インディアン保留地
*BT1 少数派
*BT1 先住民

アメリカサイカチの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
1997年3月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE マメ科
USE 樹木

アメリカスズカケノキ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

アメリカのヒスパニック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE スペイン系アメリカ人

アメリカの黒人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 黒人系アメリカ人

アメリカの東洋人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
USE 東洋系アメリカ人

アメリカ合衆国

USE u s a (アメリカ合衆国)

アメリカ領サモア

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1979-09-26
BT1 島
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT 太平洋

アメリカ領バーズン諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-24
*BT1 小アンティル諸島
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

アメリカシウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素
RT セサミプロセス

アメリカシウム 231

2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アメリカシウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

アメリカシウム 233

2001-01-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 235

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-02-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 236

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1977-11-09
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

アメリカシウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

アメリカシウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 241 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリカシウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリカシウム 243

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

アメリカシウム 243 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アメリカシウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

アメリカシウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 248

2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム 249

2007-09-25
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アメリカシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

アメリカシウム リン化物

2000-04-12
1993年1月から2007年11月まで、
AMERICIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 アメリカシウム化合物
*BT1 リン化物

アメリカシウムイオン

*BT1 イオン

アメリカシウムカーバイド

1996-07-16

1996年7月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および CARBIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 カーバイド

アメリカシウムケイ化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

1997年3月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ケイ化物

アメリカシウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05

1996年11月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SILICATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ケイ酸塩

アメリカシウムセレン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-01-23

1996年7月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SELENIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 セレン化物

アメリカシウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 アメリカシウムヨウ化物
- NT1 アメリカシウム塩化物
- NT1 アメリカシウム臭化物
- NT1 フッ化アメリカシウム

アメリカシウムヒ化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1976-12-16

1996年7月から2008年2月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および ARSENIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 ヒ化物

アメリカシウムヨウ化物

1997-01-28

1996年10月から2008年2月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および IODIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

アメリカシウムリン酸塩

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 リン酸塩

アメリカシウム塩化物

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

アメリカシウム化合物

1996-11-13

1996年8月まで、AMERICIUM ADDITIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SF アメリカシウム添加合金
- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プルトニウム化合物
- NT1 アメリカシウムリン化物
- NT1 アメリカシウムカーバイド
- NT1 アメリカシウムケイ化物
- NT1 アメリカシウムケイ酸塩
- NT1 アメリカシウムセレン化物
- NT1 アメリカシウムハロゲン化物
- NT2 アメリカシウムヨウ化物
- NT2 アメリカシウム塩化物
- NT2 アメリカシウム臭化物
- NT2 フッ化アメリカシウム
- NT1 アメリカシウムヒ化物
- NT1 アメリカシウムリン酸塩
- NT1 アメリカシウム水酸化物
- NT1 アメリカシウム水素化物
- NT1 アメリカシウム炭酸塩
- NT1 アメリカシウム硫化物
- NT1 アメリカシウム硫酸塩
- NT1 テルル化アメリカシウム
- NT1 過塩素酸アメリカシウム
- NT1 酸化アメリカシウム
- NT1 硝酸アメリカシウム
- NT1 窒化アメリカシウム

アメリカシウム基合金

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アメリカシウム合金

アメリカシウム合金

1996-07-16

1%以上のアメリカシウム (Am) を含む合金。

- UF アメリカシウム基合金
- SF アメリカシウム添加合金
- *BT1 アクチニド合金

アメリカシウム臭化物

1997-01-28

1996年10月から2007年9月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

アメリカシウム水酸化物

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 水酸化物

アメリカシウム水素化物

1984-11-30

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 水素化物

アメリカシウム炭酸塩

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 炭酸塩

アメリカシウム添加合金

1996-07-16

1%未満のアメリカシウム (Am) を含む合金。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE アメリカシウム化合物
- SEE アメリカシウム合金

アメリカシウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 アメリカシウム 231
- NT1 アメリカシウム 232
- NT1 アメリカシウム 233
- NT1 アメリカシウム 234
- NT1 アメリカシウム 235
- NT1 アメリカシウム 236
- NT1 アメリカシウム 237
- NT1 アメリカシウム 238
- NT1 アメリカシウム 239
- NT1 アメリカシウム 240
- NT1 アメリカシウム 241
- NT1 アメリカシウム 242
- NT1 アメリカシウム 243
- NT1 アメリカシウム 244
- NT1 アメリカシウム 245
- NT1 アメリカシウム 246
- NT1 アメリカシウム 247
- NT1 アメリカシウム 248
- NT1 アメリカシウム 249

アメリカシウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

アメリカシウム硫化物

1996-07-16

1996年7月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 硫化物

アメリカシウム硫酸塩

2000-04-12

1997年3月から2007年11月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および SULFATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

アモコ社 cba プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

- USE 脱硫

アモコ社硫黄回復プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

硫化水素を含むプロセスストリームから硫黄元素を回収するプロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

アモバルピタール

1996-07-16

1996年8月まで、AMYTAL が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE パルピツール酸塩

アラーム線量計

- USE 放射線モニター

アラキドン酸

*BT1 モノカルボン酸

アラキニン酸

USE エイコサン酸

あらさ

UF 平滑度

BT1 表面特性

アラスカイト

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27

USE アプライト

アラスカガスパイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

BT1 パイプライン

RT 天然ガス

アラスカノーススロープ

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10

RT アラスカ州

RT アラスカ石油パイプライン

RT 永久凍土層

アラスカ州

UF アラスカ川

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT アムチトカ島域

RT アラスカノーススロープ

RT アリュシャン列島

RT チュクチ海

RT ブルドーベイ

RT ユーコン川

アラスカ州電力管理局

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1980-03-29

UF a p a (アラスカ州電力管理局)

*BT1 米国エネルギー省

RT 電力

アラスカ石油パイプライン

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-11-17

UF トランスアラスカパイプライン

BT1 パイプライン

RT アラスカノーススロープ

RT 永久凍土層

RT 石油

アラスカ川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE アラスカ州

USE 川

アラスカ湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19

UF クック入り江

*BT1 太平洋

アラニン

*BT1 アミノ酸

NT1 アラニン- α

NT2 アラニン-1

NT1 アラニン- β **アラニン- α** UF アミノプロピオン酸- α

*BT1 アラニン

NT1 アラニン-1

アラニン- β UF アミノプロピオン酸- β

*BT1 アラニン

RT パントテン酸

アラニン-L

UF 1-アラニン

UF 1-アラニン- α *BT1 アラニン- α **アラバマ州**

1997-06-19

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT チャタヌーガ累層

RT チャタフチ川

RT テネシー溪谷地域

RT テネシー川

RT 米国メキシコ湾岸

アラビアゴム

USE ゴムアカシア

アラビア海

*BT1 インド洋

NT1 ペルシャ湾

NT2 ホルムズ海峡

アラビノース

*BT1 アルデヒド

*BT1 ペントース

RT ゴムアカシア

アラブの原子力機関

INIS: 1992-03-24; ETDE: 1992-04-09

BT1 国際機関

アラブ首長国連邦

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-04

UF アジュマーン

UF アブダビ

UF ウンム・アル・カイワイン

UF シャールジャ

UF ドゥバイ

UF フジャイラ

UF ラアス・アル・ハイマ

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

RT o p e c (石油輸出国機構)

アラブ諸国

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1992-08-05

NT1 アラブ首長国連邦

NT1 アルジェリア民主人民共和国

NT1 イエメン共和国

NT1 イラク共和国

NT1 エジプト・アラブ共和国

NT1 オーマン国

NT1 カタール国

NT1 クウェート国

NT1 サウジアラビア王国

NT1 ジブチ共和国

NT1 シリア・アラブ共和国

NT1 スーダン共和国

NT1 ソマリア民主共和国

NT1 チュニジア共和国

NT1 パーレーン王国

NT1 モーリタニア・イスラム共和国

NT1 モロッコ王国

NT1 ヨルダン・ハシエミット王国

NT1 レバノン共和国

NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジ

ヤマーヒリーヤ国

RT アジア

RT アフリカ

RT 中東

アラブ連合共和国

USE エジプト・アラブ共和国

アラブ連合共和国wwr-c炉

1993-11-10

USE w w r - s - カイロ炉

アラミド

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1978-07-06

1996年7月まで、POLYAMIDESがこの概念を表現するために使用された。

UF ケブラー

*BT1 プラスチック

RT 繊維類

アラモス石

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸鉛

アラルダイト

*BT1 エポキシド

*BT1 有機高分子

RT ホマライト

RT 樹脂

アラル海

INIS: 1998-12-30; ETDE: 1999-01-28

*BT1 海

*BT1 湖

RT ウズベキスタン共和国

RT カザフスタン共和国

アラレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

2-エチル-1-ヘキサノールは、水性相中にアクチニドを残して酸性炭酸ナトリウムスクラブ廃棄物からTBPの分解生成物を抽出するために使用される。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 放射性廃棄物処理

あられ石

白色、黄色、または灰色の斜方晶系鉱物

*BT1 炭酸塩鉱物

RT 炭酸カルシウム

アラントイン

*BT1 イミダゾール

*BT1 有機酸素化合物

RT 尿素

アリ

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16

*BT1 膜翅目

アリアル 4-モノオキシゲナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

UF アリアル炭化水素モノオキシゲナーゼ

*BT1 酸化還元酵素

RT 混合機能オキシダーゼ

アリアルマグネシウム化合物

USE グリニャール試薬

アリール化反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22

化合物へのアリール基の置換あるいは付加による導入。

BT1 化学反応
RT アリール基

アリール基

1996-07-16

1996年8月まで、ANISYL RADICALS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF アニスキ
BT1 基
NT1 トリル基
NT1 ナフチル基
NT1 フェニル基
NT1 フェネチル基
NT1 ベンジル基
NT1 メシチル基
RT アリール化反応

アリール炭化水素モノオキシゲナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

USE アリール4-モノオキシゲナーゼ

アリウムセバ

*BT1 タマネギ

アリエル衛星

BT1 衛星

アリザリン

UF アントラキノン酸

UF 1、2-ジヒドロオキシアントラキノン

*BT1 アントラキノン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
BT1 試薬
BT1 染料

アリスサイクロトロン

UF オルセーアリスサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

アリゾナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT グレートベースン

アリューシャン列島

BT1 島

NT1 アムチトカ島域

RT アラスカ州
RT ベーリング海
RT 核爆発
RT 太平洋

アルル基

*BT1 アルキル基

アルヴェーン波

BT1 流体磁気波

RT プラズマ波

アルーエット衛星

BT1 衛星

アルカチット法

2000-04-12

硫化水素の選択的吸収および、大気あるいはそれ以上の圧力における硫化水素と二酸化炭素の同時除去のためのプロセス

。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

アルカトール装置

UF マサチューセッツ工科大学 a l c a t o r (トカマク型装置)

*BT1 トカマク型装置

アルカライズドアルミナ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

SOX はアルカリ化されたアルミナの上で吸着され、使いきった吸着剤は発生炉ガスで1200度Fで再生される。

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

アルカリホスファターゼ

酵素番号 3. 1. 3. 1.

*BT1 ホスファターゼ

アルカリ金属

*BT1 金属元素

NT1 カリウム

NT1 セシウム (cesium)

NT1 ナトリウム

NT1 フランシウム

NT1 リチウム

NT1 ルビジウム

アルカリ金属化合物

NT1 カリウム化合物

NT2 ウラン酸カリウム

NT2 カリウムケイ化物

NT2 カリウムホウ化物

NT2 ケイ酸カリウム

NT2 セレン化カリウム

NT2 タングステン酸カリウム

NT2 テルル化カリウム

NT2 パナジン酸カリウム

NT2 ハロゲン化カリウム

NT3 フッ化カリウム

NT3 ヨウ化カリウム

NT3 塩化カリウム

NT3 臭化カリウム

NT2 フッ化カリウム

NT2 ヨウ化カリウム

NT2 リン化カリウム

NT2 リン酸カリウム

NT2 ロッシェル塩

NT2 塩化カリウム

NT2 過塩素酸カリウム

NT2 酸化カリウム

NT2 臭化カリウム

NT2 硝酸カリウム

NT2 水酸化カリウム

NT2 水素化カリウム

NT2 炭化カリウム

NT2 炭酸カリウム

NT2 窒化カリウム

NT2 硫化カリウム

NT2 硫酸カリウム

NT1 セシウム化合物

NT2 ウラン酸セシウム

NT2 セシウムケイ化物

NT2 セシウムテルル化物

NT2 セレン化セシウム

NT2 タングステン酸セシウム

NT2 ハロゲン化セシウム

NT3 フッ化セシウム

NT3 ヨウ化セシウム

NT3 塩化セシウム

NT3 臭化セシウム

NT2 リン酸セシウム

NT2 過塩素酸セシウム

NT2 珪酸セシウム

NT2 酸化セシウム

NT2 硝酸セシウム

NT2 水酸化セシウム

NT2 水素化セシウム

NT2 炭化セシウム

NT2 炭酸セシウム

NT2 窒化セシウム

NT2 硫化セシウム

NT2 硫酸セシウム

NT1 ナトリウム化合物

NT2 ウラン酸ナトリウム

NT2 ケイ酸ナトリウム

NT2 セレン化ナトリウム

NT2 タングステン酸ナトリウム

NT2 チロン

NT2 テルル化ナトリウム

NT2 ナトリウムケイ化物

NT2 ナトリウムホウ化物

NT2 ハロゲン化ナトリウム

NT3 フッ化ナトリウム

NT3 ヨウ化ナトリウム

NT3 塩化ナトリウム

NT3 臭化ナトリウム

NT2 ホウ砂

NT2 リン化ナトリウム

NT2 リン酸ナトリウム

NT2 ロッシェル塩

NT2 過塩素酸ナトリウム

NT2 酸化ナトリウム

NT3 ナトリウムタングステン青銅

NT2 硝酸ナトリウム

NT2 水酸化ナトリウム

NT2 水素化ナトリウム

NT2 炭化ナトリウム

NT2 炭酸ナトリウム

NT2 窒化ナトリウム

NT2 硫化ナトリウム

NT2 硫酸ナトリウム

NT1 フランシウム化合物

NT2 フランシウムハロゲン化物

NT3 フランシウム塩化物

NT1 リチウム化合物

NT2 ケイ化リチウム

NT2 ケイ酸リチウム

NT2 セレン化リチウム

NT2 タングステン酸リチウム

NT2 チタン酸リチウム

NT2 テルル化リチウム

NT2 ハロゲン化リチウム

NT3 フッ化リチウム

NT3 ヨウ化リチウム

NT3 塩化リチウム

NT3 臭化リチウム

NT2 ヒ化リチウム

NT2 リチウムウラン酸塩

NT2 リチウムカーバイド

NT2 リチウムホウ化物

NT2 リチウム硫化物

NT2 リン化リチウム

NT2 リン酸リチウム

NT2 過塩素酸リチウム

NT2 酸化リチウム

NT2 硝酸リチウム

NT2 水酸化リチウム

NT2 水素化リチウム

NT3 三重水素化リチウム
 NT3 重水素化リチウム
 NT2 炭酸リチウム
 NT2 窒化リチウム
 NT2 硫酸リチウム
 NT1 ルビジウム化合物
 NT2 ウラン酸ルビジウム
 NT2 ケイ酸ルビジウム
 NT2 セレン化ルビジウム
 NT2 タングステン酸ルビジウム
 NT2 テルル化ルビジウム
 NT2 ハロゲン化ルビジウム
 NT3 フッ化ルビジウム
 NT3 ヨウ化ルビジウム
 NT3 塩化ルビジウム
 NT3 臭化ルビジウム
 NT2 リン酸ルビジウム
 NT2 ルビジウムケイ化物
 NT2 過塩素酸ルビジウム
 NT2 酸化ルビジウム
 NT2 硝酸ルビジウム
 NT2 水酸化ルビジウム
 NT2 水素化ルビジウム
 NT2 炭化ルビジウム
 NT2 炭酸ルビジウム
 NT2 硫化ルビジウム
 NT2 硫酸ルビジウム

アルカリ金属錯体

1996-07-18

1997年3月まで、FRANCIUM

COMPLEXES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

BT1 複合体
 NT1 カリウム複合物
 NT1 セシウム複合物
 NT1 ナトリウム複合物
 NT1 フランシウム複合物
 NT1 リチウム複合物
 NT1 ルビジウム複合物

アルカリ金属同位体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

下記のディスクリプタもしくは特定のアルカリ金属同位体のディスクリプタを用いよ。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 同位体

アルカリ攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

残留石油の回復を高めるためにアルカリ溶液を注入。

UF アルカリ性攻法

*BT1 水攻法

RT 増進回収法

アルカリ条件下で行う加水分解

INIS: 1999-03-10; ETDE: 1980-01-15

*BT1 加水分解

RT 酵素加水分解

RT 酸加水分解

アルカリ性攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06

USE アルカリ攻法

アルカリ電解質型燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12

*BT1 燃料電池

アルカリ度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-06

USE 酸中和容量

アルカリ土類金属

*BT1 金属元素

NT1 カルシウム

NT1 ストロニウム

NT1 バリウム

NT1 ベリリウム

NT1 マグネシウム

NT1 ラジウム

アルカリ土類金属化合物

NT1 カルシウム化合物

NT2 ケイ化カルシウム

NT2 ケイ酸カルシウム

NT2 タングステン酸カルシウム

NT2 ハロゲン化カルシウム

NT3 フッ化カルシウム

NT3 ヨウ化カルシウム

NT3 塩化カルシウム

NT3 臭化カルシウム

NT2 ホウ化カルシウム

NT2 リン酸カルシウム

NT2 過塩素酸カルシウム

NT2 酸化カルシウム

NT2 硝酸カルシウム

NT2 水酸化カルシウム

NT2 水素化カルシウム

NT2 炭化カルシウム

NT2 炭酸カルシウム

NT2 窒化カルシウム

NT2 硫化カルシウム

NT2 硫酸カルシウム

NT1 ストロニウム化合物

NT2 ウラン酸ストロニウム

NT2 ケイ酸ストロニウム

NT2 タングステン酸ストロニウム

NT2 チタン酸ストロニウム

NT2 ハロゲン化ストロニウム

NT3 フッ化ストロニウム

NT3 ヨウ化ストロニウム

NT3 塩化ストロニウム

NT3 臭化ストロニウム

NT2 ホウ化ストロニウム

NT2 リン酸ストロニウム

NT2 過塩素酸ストロニウム

NT2 酸化ストロニウム

NT2 硝酸ストロニウム

NT2 水酸化ストロニウム

NT2 水素化ストロニウム

NT2 炭化ストロニウム

NT2 炭酸ストロニウム

NT2 硫化ストロニウム

NT2 硫酸ストロニウム

NT1 バリウム化合物

NT2 ケイ酸バリウム

NT2 タングステン酸バリウム

NT2 ハロゲン化バリウム

NT3 フッ化バリウム

NT3 ヨウ化バリウム

NT3 塩化バリウム

NT3 臭化バリウム

NT2 ホウ化バリウム

NT2 リン酸バリウム

NT2 過塩素酸バリウム

NT2 酸化バリウム

NT2 硝酸バリウム

NT2 水酸化バリウム

NT2 水素化バリウム

NT2 炭化バリウム

NT2 炭酸バリウム

NT2 窒化バリウム

NT2 硫化バリウム

NT2 硫酸バリウム

NT1 ベリリウム化合物

NT2 ケイ酸ベリリウム

NT2 セレン化ベリリウム

NT2 テルル化ベリリウム

NT2 ハロゲン化ベリリウム

NT3 フッ化ベリリウム

NT3 ヨウ化ベリリウム

NT3 塩化ベリリウム

NT3 臭化ベリリウム

NT2 ベリリウムホウ化物

NT2 リン化ベリリウム

NT2 リン酸ベリリウム

NT2 酸化ベリリウム

NT2 硝酸ベリリウム

NT2 水酸化ベリリウム

NT2 水素化ベリリウム

NT2 炭化ベリリウム

NT2 炭酸ベリリウム

NT2 窒化ベリリウム

NT2 硫化ベリリウム

NT2 硫酸ベリリウム

NT1 マグネシウム化合物

NT2 グリニャール試薬

NT2 ケイ化マグネシウム

NT2 ケイ酸マグネシウム

NT2 テルル化マグネシウム

NT2 ハロゲン化マグネシウム

NT3 フッ化マグネシウム

NT3 ヨウ化マグネシウム

NT3 塩化マグネシウム

NT3 臭化マグネシウム

NT2 ヒ化マグネシウム

NT2 ホウ化マグネシウム

NT2 マグネシウムカーバイド

NT2 マグネシウム硫化物

NT2 リン酸マグネシウム

NT2 過塩素酸マグネシウム

NT2 酸化マグネシウム

NT2 硝酸マグネシウム

NT2 水酸化マグネシウム

NT2 水素化マグネシウム

NT2 炭酸マグネシウム

NT2 窒化マグネシウム

NT2 硫酸マグネシウム

NT1 ラジウム化合物

NT2 ラジウムケイ酸塩

NT2 ラジウムハロゲン化物

NT3 フッ化ラジウム

NT3 塩化ラジウム

NT3 臭化ラジウム

NT2 ラジウム窒化物

NT2 酸化ラジウム

NT2 硝酸ラジウム

NT2 炭酸ラジウム

NT2 硫酸ラジウム

アルカリ土類金属錯体

BT1 複合体

NT1 カルシウム複合物

NT1 ストロニウム複合物

NT1 バリウム複合物

NT1 ベリリウム複合物

NT1 マグネシウム複合物

NT1 ラジウム複合物

アルカリ土類同位体

INIS: 1999-02-01; ETDE: 1997-03-31

BT1 同位体

NT1 カルシウム同位体

- NT2 カルシウム 34
- NT2 カルシウム 35
- NT2 カルシウム 36
- NT2 カルシウム 37
- NT2 カルシウム 38
- NT2 カルシウム 39
- NT2 カルシウム 40
- NT2 カルシウム 41
- NT2 カルシウム 42
- NT2 カルシウム 43
- NT2 カルシウム 44
- NT2 カルシウム 45
- NT2 カルシウム 46
- NT2 カルシウム 47
- NT2 カルシウム 48
- NT2 カルシウム 49
- NT2 カルシウム 50
- NT2 カルシウム 51
- NT2 カルシウム 52
- NT2 カルシウム 53
- NT2 カルシウム 54
- NT2 カルシウム 55
- NT2 カルシウム 56
- NT2 カルシウム 57
- NT2 カルシウム 58
- NT2 カルシウム 60

NT1 ストロンチウム同位体

- NT2 ストロンチウム 100
- NT2 ストロンチウム 101
- NT2 ストロンチウム 102
- NT2 ストロンチウム 103
- NT2 ストロンチウム 104
- NT2 ストロンチウム 105
- NT2 ストロンチウム 73
- NT2 ストロンチウム 74
- NT2 ストロンチウム 75
- NT2 ストロンチウム 76
- NT2 ストロンチウム 77
- NT2 ストロンチウム 78
- NT2 ストロンチウム 79
- NT2 ストロンチウム 80
- NT2 ストロンチウム 81
- NT2 ストロンチウム 82
- NT2 ストロンチウム 83
- NT2 ストロンチウム 84
- NT2 ストロンチウム 85
- NT2 ストロンチウム 86
- NT2 ストロンチウム 87
- NT2 ストロンチウム 88
- NT2 ストロンチウム 89
- NT2 ストロンチウム 90
- NT2 ストロンチウム 91
- NT2 ストロンチウム 92
- NT2 ストロンチウム 93
- NT2 ストロンチウム 94
- NT2 ストロンチウム 95
- NT2 ストロンチウム 96
- NT2 ストロンチウム 97
- NT2 ストロンチウム 98
- NT2 ストロンチウム 99

NT1 バリウム同位体

- NT2 バリウム 114
- NT2 バリウム 115
- NT2 バリウム 116
- NT2 バリウム 117

- NT2 バリウム 118
- NT2 バリウム 119
- NT2 バリウム 120
- NT2 バリウム 121
- NT2 バリウム 122
- NT2 バリウム 123
- NT2 バリウム 124
- NT2 バリウム 125
- NT2 バリウム 126
- NT2 バリウム 127
- NT2 バリウム 128
- NT2 バリウム 129
- NT2 バリウム 130
- NT2 バリウム 131
- NT2 バリウム 132
- NT2 バリウム 133
- NT2 バリウム 134
- NT2 バリウム 135
- NT2 バリウム 136
- NT2 バリウム 137
- NT2 バリウム 138
- NT2 バリウム 139
- NT2 バリウム 140
- NT2 バリウム 141
- NT2 バリウム 142
- NT2 バリウム 143
- NT2 バリウム 144
- NT2 バリウム 145
- NT2 バリウム 146
- NT2 バリウム 147
- NT2 バリウム 148
- NT2 バリウム 149
- NT2 バリウム 150
- NT2 バリウム 151
- NT2 バリウム 152
- NT2 バリウム 153

NT1 ベリリウム同位体

- NT2 ベリリウム 10
- NT2 ベリリウム 11
- NT2 ベリリウム 12
- NT2 ベリリウム 13
- NT2 ベリリウム 14
- NT2 ベリリウム 15
- NT2 ベリリウム 16
- NT2 ベリリウム 5
- NT2 ベリリウム 6
- NT2 ベリリウム 7
- NT2 ベリリウム 8
- NT2 ベリリウム 9

NT1 マグネシウム同位体

- NT2 マグネシウム 19
- NT2 マグネシウム 20
- NT2 マグネシウム 21
- NT2 マグネシウム 22
- NT2 マグネシウム 23
- NT2 マグネシウム 24
- NT2 マグネシウム 25
- NT2 マグネシウム 26
- NT2 マグネシウム 27
- NT2 マグネシウム 28
- NT2 マグネシウム 29
- NT2 マグネシウム 30
- NT2 マグネシウム 31
- NT2 マグネシウム 32
- NT2 マグネシウム 33
- NT2 マグネシウム 34
- NT2 マグネシウム 35
- NT2 マグネシウム 36
- NT2 マグネシウム 37
- NT2 マグネシウム 38

- NT2 マグネシウム 39
- NT2 マグネシウム 40
- NT1 ラジウム同位体
- NT2 ラジウム 201
- NT2 ラジウム 202
- NT2 ラジウム 203
- NT2 ラジウム 204
- NT2 ラジウム 205
- NT2 ラジウム 206
- NT2 ラジウム 207
- NT2 ラジウム 208
- NT2 ラジウム 209
- NT2 ラジウム 210
- NT2 ラジウム 211
- NT2 ラジウム 212
- NT2 ラジウム 213
- NT2 ラジウム 214
- NT2 ラジウム 215
- NT2 ラジウム 216
- NT2 ラジウム 217
- NT2 ラジウム 218
- NT2 ラジウム 219
- NT2 ラジウム 220
- NT2 ラジウム 221
- NT2 ラジウム 222
- NT2 ラジウム 223
- NT2 ラジウム 224
- NT2 ラジウム 225
- NT2 ラジウム 226
- NT2 ラジウム 227
- NT2 ラジウム 228
- NT2 ラジウム 229
- NT2 ラジウム 230
- NT2 ラジウム 231
- NT2 ラジウム 232
- NT2 ラジウム 233
- NT2 ラジウム 234

アルカリ (水酸化物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 水酸化物

アルカロイド

1996-07-18

CODEINONE、CINCHONINE および
HYOSCYAMINE は E T D E の有効な
スクリプタであった。

UF コデイン

UF ジンコニン

UF ヒオスシアミン

BT1 有機化合物

NT1 アトロピン

NT1 エゼリン

NT1 エフェドリン

NT1 エルゴタミン

NT1 オンコピン

NT1 キニーネ

NT1 コカイン

NT1 コデイン

NT1 コルヒチン

NT1 ストリキニーネ

NT1 ニコチン

NT1 ピロカルピン

NT1 ビンブラスチン

NT1 モルヒネ

NT2 テバイン

NT1 リゼルギン酸

NT1 レセルピン

RT 植物

RT 薬用植物

アルカン

- UF パラフィン
 *BT1 炭化水素
 NT1 エタン
 NT1 オクタン
 NT1 シクロアルカン
 NT2 シクロヘキサン
 NT2 デカリン
 NT1 スクアラン
 NT1 デカン
 NT1 ドデカン
 NT1 パラフィン剤
 NT1 ブタン
 NT1 プロパン
 NT1 ヘキサデカン
 NT1 ヘキサン
 NT1 ヘプタン
 NT1 ペンタン
 NT1 メタン
 NT1 2-メチルブタン
 NT1 2-メチルプロパン
 NT1 2-2-ジメチルプロパン

アルカン酸

- USE カルボン酸

アルギナーゼ

- 1999-01-28
 酵素番号3.5.3.1 と 酵素番号3.5.3.10.
 *BT1 アミダーゼ
 RT アルギニン

アルギニン

- UF グアニジンアミノ吉草酸
 *BT1 アミノ酸
 RT アルギナーゼ

アルキルベンゼン

- 2017-04-21
 USE アルキル化芳香族

アルキルベンゼンスルホン酸塩

- ETDE: 2005-01-28
 2005年1月まで、ABSがこの概念を表現するために使用された。
 UF *abs* (アルキルベンゼンスルホン酸塩)
 *BT1 スルホン酸エステル

アルキルマグネシウム化合物

- USE グリニャール試薬

アルキル化

- BT1 化学反応
 RT アルキル化剤
 RT アルキル基

アルキル化剤

- 1999-01-25
 UF トリエチレンメラミン
 UF トレタミン
 UF マンノムスチン
 UF *tem* (トリエチレンメラミン)
 NT1 エンドキサン
 NT1 ナイトロジェンマスタード
 NT1 ミレラン
 RT アルキル化
 RT 抗悪性腫瘍薬
 RT 代謝拮抗薬
 RT 不妊剤
 RT 有糸分裂阻害薬

アルキル化芳香族

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1984-07-20
 異性体と混合物を含む一つ以上のアルキル側鎖を持つ芳香族化合物。
 UF アルキルベンゼン
 *BT1 芳香族
 NT1 キシレン
 NT2 キシレン-パラ
 NT1 クメン
 NT1 シメン
 NT1 ジュレン
 NT1 スチレン
 NT1 トルエン
 NT1 メシチレン
 NT1 メチルナフタレン

アルキル基

- 1996-07-18
 1997年3月まで、NONYL RADICALS はE TDEの有効なディスクリプタであった。
 UF ノニル基
 BT1 基
 NT1 アリル基
 NT1 イソブチル基
 NT1 イソプロピル基
 NT1 エチル基
 NT1 オクチル基
 NT1 ドデシル基
 NT1 ビニル基
 NT1 ブチル基
 NT1 プロパルギル基
 NT1 プロピル基
 NT1 ヘキシル基
 NT1 ヘプチル基
 NT1 ペンチル基
 NT1 メチル基
 RT アルキル化

アルキレート

- USE アルコール

アルキン

- UF アセチレン系炭化水素
 UF アルキン (ドイツ語)
 *BT1 炭化水素
 NT1 アセチレン
 NT1 シクロアルキン
 NT1 プロピン

アルギン酸

- *BT1 コロイド
 *BT1 多糖類
 RT カルボン酸

アルギン酸塩

- RT コンブ属

アルキン (ドイツ語)

- USE アルキン

アルクチカ炉

- INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-09-12
 1982年11月の名称変更まで、有効なディスクリプタであった。*arktika reactor* がこの概念を表現するために使用された。
 USE レオニード・ブレジネフ炉

アルクチカ (原子力船)

- INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
 USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

アルケン

- UF オレフィン
 *BT1 炭化水素
 NT1 エチレン
 NT1 オクテン
 NT1 シクロアルケン
 NT2 クアドリシクレン
 NT2 シクロペンタジエン
 NT2 ノルボルナジエン
 NT1 ブテン
 NT1 プロピレン
 NT1 ヘキセン
 NT1 ヘプテン
 NT1 ペンテン
 NT1 2-メチルプロペン
 RT ポリエン

アルケン酸

- USE カルボン酸

アルコール

- 1996-10-23
 UF アミノアルコール
 UF アルキレート
 UF オクタデシル・グリセリン・エーテル- α
 UF グラニオール
 UF バチルアルコール
 UF メチル燃料
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 NT1 エタノール
 NT2 バイオエタノール
 NT3 セルロースエタノール
 NT1 エノール
 NT1 エリスリトール
 NT1 オクタノール
 NT1 グリコール
 NT2 エチレングリコール
 NT3 ポリエチレングリコール
 NT4 カーボワックス
 NT4 ブルロニクス
 NT2 セロソルブ
 NT2 ピナコール
 NT2 ブタンジオール
 NT2 *egta* (エチレングリコールテトラ酢酸)
 NT1 グリセロール
 NT1 コリン
 NT1 シクロヘキサノール
 NT1 デカノール
 NT1 ブタノール
 NT1 プロパノール
 NT1 ヘキサノール
 NT1 ベンジルアルコール
 NT1 ベンズヒドロール
 NT1 ペンタノール
 NT1 ミソニダゾール
 NT1 メタノール
 NT1 メトロニダゾール
 NT1 2-メチルプロパノール
 NT1 *pva* (ポリビニールアルコール)
 RT アルコール燃料
 RT アルコキシド
 RT ガソール

アルコール蒸留廃液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

アルコールを除去した後の、蒸留器中のアルコール発酵物残渣。

- *BT1 有機性廃棄物
- RT 乾燥蒸留穀物残渣
- RT 蒸留
- RT 廃棄物利用
- RT 発酵

アルコール脱水素酵素

INIS: 1993-04-08; ETDE: 1986-04-11

*BT1 ヘミアセタール脱水素酵素

アルコール燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1978-11-14

純粋アルコール、アルコールと水の混合、添加剤混合アルコールについてのみ。アルコールとガソリンの混合については、GASOHOL を用いよ。

- *BT1 液体燃料
- *BT1 合成燃料
- NT1 エタノール燃料
- NT1 メタノール燃料
- RT アルコール
- RT ガソホル
- RT 自動車用燃料

アルコール燃料電池

1992-05-20

- *BT1 燃料電池
- NT1 直接エタノール型燃料電池
- NT1 直接メタノール型燃料電池

アルコキシド

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04

アルコールまたはフェノール水酸基の水素原子が金属によって置換されている化合物群。

- UF アルコラート
- RT アルコール
- RT フェノール類

アルコキシル基

- BT1 基
- NT1 エトキシ基
- NT1 ブトキシ基
- NT1 メトキシ基

アルゴス実験

1994-10-13

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

アルゴス炉

バルセロナ、スペイン。

- UF アルゴノート・バルセロナ炉
- UF バルセロナアルゴノート炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉

アルゴノート・アイントホーフェン炉

2000-04-12

- USE アテネ炉

アルゴノート・バルセロナ炉

- USE アルゴス炉

アルゴノート・ビルバオ炉

- USE arbi炉

アルゴノート・リオ炉

- USE rien-1号炉

アルゴノート・lemon t炉

- USE アルゴノート炉

アルゴノート・rien-1号炉

- USE rien-1号炉

アルゴノート型炉

- *BT1 研究試験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- NT1 アテネ炉
- NT1 アルゴス炉
- NT1 アルゴノート炉
- NT1 クイーンメリー大学utrb炉
- NT1 ジェイソン炉
- NT1 シュタルク炉
- NT1 ストラスブール・クロネンブルグ炉
- NT1 ネストール炉
- NT1 モアタ炉
- NT1 ユリス炉
- NT1 近畿大学研究用原子炉utr-10-kinkil炉
- NT1 aeg-pr-10号炉
- NT1 arbi炉
- NT1 lfr炉
- NT1 ra-1号炉
- NT1 rb-2号炉
- NT1 rien-1号炉
- NT1 srrc-utr-100炉
- NT1 uftr炉
- NT1 urr炉
- NT1 vpi-utr-10炉

アルゴノート炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1979年にシャットダウン。

- UF アルゴノート・lemon t炉
- UF cp-11号炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉

アルゴノックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE sox・nox複合プロセス

アルゴプロセス

2000-03-24

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 再処理
- SEE 溶媒抽出

アルコラート

- USE アルコキシド

アルゴリズム

1999-01-25

- BT1 数理論理学
- NT1 遺伝的アルゴリズム
- RT クラスタ解析
- RT コンピュータコード
- RT データフロー処理

- RT ベクトルプロセッシング
- RT 関数
- RT 計算法
- RT 数学
- RT 数学解法
- RT 数理解法
- RT 適応システム
- RT 並列処理

アルゴン

- *BT1 希ガス

アルゴン 30

2007-01-17

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルゴン 31

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

アルゴン 32

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

アルゴン 33

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

アルゴン 34

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

アルゴン 35

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 36

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

アルゴン 36 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

アルゴン 36 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 重イオン反応

アルゴン 37

- *BT1 アルゴン同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アルゴン 37 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

アルゴン 38

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT アルゴン 38 ビーム

アルゴン 38 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 38 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム
RT アルゴン 38

アルゴン 39

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 放射性イオンビーム

アルゴン 40

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT アルゴン 40 ビーム

アルゴン 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アルゴン 40 ビーム

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT アルゴン 40

アルゴン 40 反応

- *BT1 重イオン反応

アルゴン 41

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

アルゴン 42

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アルゴン 43

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 44

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルゴン 45

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 46

- *BT1 アルゴン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルゴン 47

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 48

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 49

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 50

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 51

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴン 52

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

アルゴン 53

2007-01-17
*BT1 アルゴン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

アルゴンイオン

- *BT1 イオン

アルゴン国立研究所

USE a n l (アルゴン国立研究所)

アルゴン国立研究所ゼロ出力研究炉-3

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE z p r - 3号炉 (a n l)

アルゴン国立研究所ゼロ出力研究炉-6

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE z p r - 6号炉 (a n l)

アルゴン国立研究所ゼロ出力研究炉-9

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE z p r - 9号炉 (a n l)

アルゴン国立研究所タンク研究試験炉

aarr
2000-04-12
USE a a r r 炉 (アルゴン新型実験原子炉)

アルゴン国立研究所タンデム/線形加速器

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE アトラス超伝導 l i n a c

アルゴン国立研究所改良重水炉

2000-04-12
USE c p - 3号炉

アルゴン国立研究所研究炉

USE c p (シカゴバイル) - 5号炉

アルゴン国立研究所高速中性子源炉

USE a f s r 炉

アルゴン国立研究所高中性子束炉

2000-04-12
USE c p - 6号炉

アルゴン国立研究所重水炉

USE c p (シカゴバイル) - 3号炉

アルゴン国立研究所新型研究原子炉

2000-04-12
USE c p - 6号炉

アルゴン国立研究所超伝導 l i n a c

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-04-24
USE アトラス超伝導 l i n a c

アルゴン国立研究所熱中性子源炉

2000-04-12
USE a t s r 炉

アルゴン z g s

USE z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)

アルゴンハロゲン化合物

2012-07-19
*BT1 アルゴン化合物
*BT1 ハロゲン化合物
NT1 アルゴンヨウ化物
NT1 アルゴン塩化物
NT1 フッ化アルゴン

アルゴンヨウ化物

- *BT1 アルゴンハロゲン化合物
- *BT1 ヨウ化物

アルゴン塩化物

- *BT1 アルゴンハロゲン化合物
- *BT1 塩化物

アルゴン化合物

1996-01-24

- BT1 希ガス化合物
- NT1 アルゴンハロゲン化合物
- NT2 アルゴンヨウ化物
- NT2 アルゴン塩化物
- NT2 フッ化アルゴン
- NT1 アルゴン酸化物
- NT1 アルゴン水素化合物
- NT1 アルゴン窒化物

アルゴン酸化物

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1981-06-13

- *BT1 アルゴン化合物
- *BT1 酸化物

アルゴン水素化合物

- *BT1 アルゴン化合物
- *BT1 水素化合物

アルゴン窒化物

- *BT1 アルゴン化合物
- *BT1 窒化物

アルゴン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 アルゴン 30
- NT1 アルゴン 31
- NT1 アルゴン 32
- NT1 アルゴン 33
- NT1 アルゴン 34
- NT1 アルゴン 35
- NT1 アルゴン 36
- NT1 アルゴン 37
- NT1 アルゴン 38
- NT1 アルゴン 39
- NT1 アルゴン 40
- NT1 アルゴン 41
- NT1 アルゴン 42
- NT1 アルゴン 43
- NT1 アルゴン 44
- NT1 アルゴン 45
- NT1 アルゴン 46
- NT1 アルゴン 47
- NT1 アルゴン 48
- NT1 アルゴン 49
- NT1 アルゴン 50
- NT1 アルゴン 51
- NT1 アルゴン 52
- NT1 アルゴン 53

アルゴン複合物

- BT1 複合体

アルゴン方法

- USE 同位体年代測定

アルサニル酸

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミン
- USE アルソン酸

アルジェリアの機関

2004-03-31

- BT1 国家機関

アルジェリア民主人民共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 アラブ諸国

- BT1 発展途上国
- RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
- RT o p e c (石油輸出国機構)

アルジュール

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム基合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 鉄添加合金

アルセナゾ

- *BT1 アゾ化合物
- *BT1 アルソン酸
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ポリフェノール
- BT1 試薬

アルゼンチンエセイサ r a - 3 炉

- USE r a - 3 号炉

アルゼンチンエセイサ r a - 4 炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16

- USE r a - 4 号炉

アルゼンチンの機関

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-12-18

- BT1 国家機関
- NT1 アルゼンチン原子力委員会 (c n e a)
- NT1 アルゼンチン原子力規制局 (a r n)
- NT1 アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)
- NT1 アルゼンチン n a s a

アルゼンチン共和国

- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国
- NT1 メンドサ州
- RT アンデス山脈

アルゼンチン原子力委員会 (C N E A)

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

アルゼンチン原子力委員会 (Comision Nacional de Energia Atomica de la Republica Argentina) の略。

- UF c n e a (アルゼンチン原子力委員会)
- *BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力規制局 (A R N)

2000-07-11

アルゼンチン原子力規制局 (Argentine Autoridad Regulatoria Nuclear) の略。

- *BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン原子力発電会社

2009-03-30

- USE アルゼンチン n a s a

アルゼンチン国立応用研究所

2003-03-18

- USE アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)

アルゼンチン国立応用研究所 (I N V A P)

2003-03-18

アルゼンチン国立応用研究所 (Argentine Investigacion Aplicada SE) の略。サンカ

- ルロス・デ・バリローチェ、アルゼンチン。
- UF アルゼンチン国立応用研究所
- UF i n v a p (アルゼンチン国立応用研究所)
- *BT1 アルゼンチンの機関

アルゼンチン炉 r a - 0

- USE r a - 0 号炉

アルゼンチン炉 r a - 1

- USE r a - 1 号炉

アルゼンチン炉 r a - 2

- USE r a - 2 号炉

アルゼンチン炉 r a - 3

- USE r a - 3 号炉

アルゼンチン炉 r a - 4

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16

- USE r a - 4 号炉

アルゼンチン炉 r a - 5

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07

- USE r a - 5 号炉

アルゼンチン炉 r a - 6

2001-03-01

- USE r a - 6 号炉

アルゼンチン炉 r a - 8

2002-11-20

- USE r a - 8 号炉

アルゼンチン-0 号炉

- USE r a - 0 号炉

アルゼンチン-1 号炉

- USE r a - 1 号炉

アルゼンチン-2 号炉

- USE r a - 2 号炉

アルゼンチン-3 号炉

- USE r a - 3 号炉

アルゼンチン-4 号炉

INIS: 2002-08-13; ETDE: 2002-06-16

- USE r a - 4 号炉

アルゼンチン-5 号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-01

- USE r a - 5 号炉

アルゼンチン-6 号炉

2001-03-01

- USE r a - 6 号炉

アルゼンチン-8 号炉

2002-11-20

- USE r a - 8 号炉

アルゼンチン N A S A

2009-03-30

アルゼンチン原子力発電会社 (N A S A)、ブエノスアイレス、アルゼンチン

- UF アルゼンチン原子力発電会社
- UF n a s a (アルゼンチン)
- *BT1 アルゼンチンの機関

アルソニウム化合物

- USE ヒ素化合物

アルソン酸

1996-07-16

- UF アルサニル酸
- UF ベリロン
- UF d s n a d n s
- *BT1 有機ヒ素化合物

*BT1 有機酸
NT1 アルセナゾ

アルソン酸化物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE 有機ヒ素化合物

アルタイン

USE アスパラギン

アルデヒド

UF アルデヒド酸
BT1 有機化合物
NT1 アクロレイン
NT1 アセトアルデヒド
NT1 アラビノース
NT1 アルドステロン
NT1 ガラクツロン酸
NT1 ガラクトース
NT1 キシロース
NT1 グリオキサール
NT1 グリオキシル酸
NT1 グルクロン酸
NT1 グルコース
NT1 クロラルール
NT1 デオキシリボース
NT1 ビリドキサル
NT1 フルフラール
NT1 ベンズアルデヒド
NT1 ホルムアルデヒド
NT1 マンノース
NT1 リボース
RT イミン
RT オキシム
RT セミカルバゾン
RT ヒドラゾン
RT 脱離酵素

アルデヒド・リアーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 4.1.2.
*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルデヒド酸

USE アルデヒド
USE カルボン酸

アルテミア属

UF ブラインシュリンプ
*BT1 さいきやく綱 (鰓脚綱)

アルテミス逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1998-12-18
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

アルデンヌ炉

ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショー a 号炉

アルデンヌ b-1 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショー b-1 号炉

アルデンヌ b-2 号炉

2004-05-11
フランス電力会社、ショー、アルデンヌ県、フランス。2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ショー b-2 号炉

アルドステロン

*BT1 アルデヒド
*BT1 ミネラルコルチコイド
RT 尿細管

アルドラーゼ

1981年1月から1990年10月まで、ETDEの無効なディスクリプタであった。その間は、ALDOLASE が ETDE でこの概念を表現するために使用された。
UF アルドラーゼ (解糖系酵素)
*BT1 炭素・炭素リアーゼ

アルドラーゼ (解糖系酵素)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
この概念には、ALDOLASES を用いよ。
1981年1月から1990年10月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。
USE アルドラーゼ

アルトラツィオー 1 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉

アルトラツィオー 2 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09
USE モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉

アルドリソ

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
*BT1 塩素化芳香族炭化水素
*BT1 殺虫剤

アルニコ合金

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄基合金

アルバニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

アルバニア共和国

*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT アドリア海
RT アルプス山脈
RT 中央計画経済

アルバータ州

*BT1 カナダ
RT アサバスカ湖
RT アサバスカ鉱床
RT コールドレイク鉱床
RT ピース川
RT ピース川鉱床
RT ワバスカ鉱床

アルバータ大スローポーク炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE スローポーク・アルバータ炉

アルバータ大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・アルバータ炉

アルビン・W・ヴォーグラー 1 号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルビン・W・ヴォーグラー 2 号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルビン・W・ヴォーグラー 3 号炉

ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルビン・W・ヴォーグラー 4 号炉

ジョージア電力会社、ウェインズボロ、ジョージア州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルファオートラジオグラフィ

2000-10-18
USE アルファ粒子
USE オートラジオグラフィ

アルファビーム

*BT1 ヘリウム 4 ビーム
RT アルファ粒子

アルファルファ

*BT1 マメ科

アルファ・ウラン

*BT1 ウラン

アルファ・ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

アルファ・セリウム

*BT1 セリウム

アルファ・タングステン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
*BT1 タングステン

アルファ・チタニウム

*BT1 チタン

アルファ・トリウム

*BT1 トリウム

アルファ・ニオブ

*BT1 ニオブ

アルファ・ニトロソ・ベータ・ナフトール

USE 1-ニトロソ-2-ナフトール

アルファ・ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム

アルファ・ハフニウム

*BT1 ハフニウム

アルファ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

アルファ移行反応

*BT1 4核子移行反応

アルファ汚染廃棄物

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

UF 超ウラン元素廃棄物

UF 超ウラン廃棄物

*BT1 放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

RT 熔融熱分解処理

RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

アルファ型ベリリウム

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベリリウム

アルファ型マンガン

*BT1 マンガン

アルファ型黄銅

*BT1 黄銅

アルファ型鉄

*BT1 鉄

RT フェライト相

RT マルテンサイト

アルファ検出

*BT1 荷電粒子検出

RT アルファ線スペクトロメータ

RT アルファ分光学

RT アルファ放射量測定

アルファ線スペクトロメトリ

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-07

USE アルファ分光学

アルファ線スペクトル

BT1 スペクトル

RT アルファ粒子

アルファ線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメータ

RT アルファ検出

アルファ線源

BT1 イオン源

*BT1 粒子源

RT アルファ粒子

アルファ装置

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE t l p装置

アルファ反応

UF ヘリウム4反応

*BT1 荷電粒子反応

アルファ分光学

UF アルファ線スペクトロメトリ

BT1 分光学

RT アルファ検出

アルファ崩壊

*BT1 原子核崩壊

RT アルファ崩壊放射性同位体

RT アルファ粒子

RT ガイガー・ヌッターの法則

RT ガモフ障壁

RT 遅発アルファ粒子

アルファ崩壊放射性同位体

1997-06-05

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 241

NT1 アインスタイニウム 242

NT1 アインスタイニウム 243

NT1 アインスタイニウム 244

NT1 アインスタイニウム 245

NT1 アインスタイニウム 246

NT1 アインスタイニウム 247

NT1 アインスタイニウム 248

NT1 アインスタイニウム 249

NT1 アインスタイニウム 251

NT1 アインスタイニウム 252

NT1 アインスタイニウム 253

NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アインスタイニウム 255

NT1 アクチニウム 206

NT1 アクチニウム 207

NT1 アクチニウム 208

NT1 アクチニウム 209

NT1 アクチニウム 210

NT1 アクチニウム 211

NT1 アクチニウム 212

NT1 アクチニウム 213

NT1 アクチニウム 214

NT1 アクチニウム 215

NT1 アクチニウム 216

NT1 アクチニウム 217

NT1 アクチニウム 218

NT1 アクチニウム 219

NT1 アクチニウム 220

NT1 アクチニウム 221

NT1 アクチニウム 222

NT1 アクチニウム 223

NT1 アクチニウム 224

NT1 アクチニウム 225

NT1 アクチニウム 226

NT1 アクチニウム 227

NT1 アスタチン 191

NT1 アスタチン 192

NT1 アスタチン 193

NT1 アスタチン 194

NT1 アスタチン 196

NT1 アスタチン 197

NT1 アスタチン 198

NT1 アスタチン 199

NT1 アスタチン 200

NT1 アスタチン 201

NT1 アスタチン 202

NT1 アスタチン 203

NT1 アスタチン 204

NT1 アスタチン 205

NT1 アスタチン 206

NT1 アスタチン 207

NT1 アスタチン 208

NT1 アスタチン 209

NT1 アスタチン 210

NT1 アスタチン 211

NT1 アスタチン 212

NT1 アスタチン 213

NT1 アスタチン 214

NT1 アスタチン 215

NT1 アスタチン 216

NT1 アスタチン 217

NT1 アスタチン 218

NT1 アスタチン 219

NT1 アスタチン 220

NT1 アメリカニウム 231

NT1 アメリカニウム 232

NT1 アメリカニウム 237

NT1 アメリカニウム 238

NT1 アメリカニウム 239

NT1 アメリカニウム 240

NT1 アメリカニウム 241

NT1 アメリカニウム 242

NT1 アメリカニウム 243

NT1 イッテルビウム 154

NT1 イッテルビウム 155

NT1 イッテルビウム 156

NT1 イッテルビウム 157

NT1 イッテルビウム 158

NT1 イリジウム 164

NT1 イリジウム 165

NT1 イリジウム 166

NT1 イリジウム 167

NT1 イリジウム 168

NT1 イリジウム 169

NT1 イリジウム 170

NT1 イリジウム 171

NT1 イリジウム 172

NT1 イリジウム 173

NT1 イリジウム 174

NT1 イリジウム 175

NT1 イリジウム 176

NT1 イリジウム 177

NT1 ウラン 217

NT1 ウラン 218

NT1 ウラン 219

NT1 ウラン 220

NT1 ウラン 221

NT1 ウラン 222

NT1 ウラン 223

NT1 ウラン 224

NT1 ウラン 225

NT1 ウラン 226

NT1 ウラン 227

NT1 ウラン 228

NT1 ウラン 229

NT1 ウラン 230

NT1 ウラン 231

NT1 ウラン 232

NT1 ウラン 233

NT1 ウラン 234

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 236

NT1 ウラン 238

NT1 エルビウム 152

NT1 エルビウム 153

NT1 エルビウム 154

NT1 エルビウム 155

NT1 オガネソン 294

NT1 オスミウム 161

NT1 オスミウム 162

NT1 オスミウム 163

NT1 オスミウム 164

NT1 オスミウム 165

NT1 オスミウム 166

NT1 オスミウム 167

NT1 オスミウム 168

NT1 オスミウム 169

NT1 オスミウム 170

NT1	オスミウム 171	NT1	タリウム 177	NT1	トリウム 225
NT1	オスミウム 172	NT1	タリウム 178	NT1	トリウム 226
NT1	オスミウム 173	NT1	タリウム 179	NT1	トリウム 227
NT1	オスミウム 174	NT1	タリウム 180	NT1	トリウム 228
NT1	オスミウム 186	NT1	タリウム 181	NT1	トリウム 229
NT1	ガドリニウム 148	NT1	タリウム 182	NT1	トリウム 230
NT1	ガドリニウム 149	NT1	タリウム 183	NT1	トリウム 232
NT1	ガドリニウム 150	NT1	タリウム 184	NT1	ニホニウム 278
NT1	ガドリニウム 151	NT1	タリウム 185	NT1	ニホニウム 283
NT1	ガドリニウム 152	NT1	タリウム 186	NT1	ニホニウム 284
NT1	カリフォルニウム 237	NT1	タリウム 187	NT1	ネオジム 144
NT1	カリフォルニウム 239	NT1	タングステン 158	NT1	ネプツニウム 225
NT1	カリフォルニウム 240	NT1	タングステン 159	NT1	ネプツニウム 226
NT1	カリフォルニウム 241	NT1	タングステン 160	NT1	ネプツニウム 227
NT1	カリフォルニウム 242	NT1	タングステン 161	NT1	ネプツニウム 229
NT1	カリフォルニウム 243	NT1	タングステン 162	NT1	ネプツニウム 230
NT1	カリフォルニウム 244	NT1	タングステン 163	NT1	ネプツニウム 231
NT1	カリフォルニウム 245	NT1	タングステン 164	NT1	ネプツニウム 233
NT1	カリフォルニウム 246	NT1	タングステン 165	NT1	ネプツニウム 235
NT1	カリフォルニウム 247	NT1	タングステン 166	NT1	ネプツニウム 237
NT1	カリフォルニウム 248	NT1	タンタル 157	NT1	ノーベリウム 251
NT1	カリフォルニウム 249	NT1	タンタル 158	NT1	ノーベリウム 252
NT1	カリフォルニウム 250	NT1	タンタル 159	NT1	ノーベリウム 253
NT1	カリフォルニウム 251	NT1	タンタル 160	NT1	ノーベリウム 254
NT1	カリフォルニウム 252	NT1	タンタル 161	NT1	ノーベリウム 255
NT1	カリフォルニウム 253	NT1	タンタル 163	NT1	ノーベリウム 256
NT1	カリフォルニウム 254	NT1	タンタル 164	NT1	ノーベリウム 257
NT1	キセノン 109	NT1	ダームスタチウム 267	NT1	ノーベリウム 259
NT1	キセノン 110	NT1	ダームスタチウム 269	NT1	ノーベリウム 260
NT1	キセノン 111	NT1	ダームスタチウム 270	NT1	ハッシウム 263
NT1	キセノン 112	NT1	ダームスタチウム 271	NT1	ハッシウム 264
NT1	キュリウム 233	NT1	ダームスタチウム 273	NT1	ハッシウム 265
NT1	キュリウム 234	NT1	ダームスタチウム 279	NT1	ハッシウム 266
NT1	キュリウム 235	NT1	ツリウム 153	NT1	ハッシウム 267
NT1	キュリウム 236	NT1	ツリウム 154	NT1	ハッシウム 269
NT1	キュリウム 237	NT1	ツリウム 155	NT1	ハッシウム 270
NT1	キュリウム 238	NT1	ツリウム 156	NT1	ハッシウム 271
NT1	キュリウム 240	NT1	ツリウム 157	NT1	ハッシウム 275
NT1	キュリウム 241	NT1	テルビウム 149	NT1	ハフニウム 156
NT1	キュリウム 242	NT1	テルビウム 151	NT1	ハフニウム 157
NT1	キュリウム 243	NT1	テルル 105	NT1	ハフニウム 158
NT1	キュリウム 244	NT1	テルル 106	NT1	ハフニウム 159
NT1	キュリウム 245	NT1	テルル 107	NT1	ハフニウム 160
NT1	キュリウム 246	NT1	テルル 108	NT1	ハフニウム 161
NT1	キュリウム 247	NT1	テルル 109	NT1	ハフニウム 162
NT1	キュリウム 248	NT1	テルル 110	NT1	ハフニウム 174
NT1	キュリウム 250	NT1	ドブニウム 255	NT1	バークリウム 235
NT1	コペルニシウム 277	NT1	ドブニウム 256	NT1	バークリウム 243
NT1	コペルニシウム 285	NT1	ドブニウム 257	NT1	バークリウム 244
NT1	サマリウム 146	NT1	ドブニウム 258	NT1	バークリウム 245
NT1	サマリウム 147	NT1	ドブニウム 260	NT1	バークリウム 247
NT1	サマリウム 148	NT1	ドブニウム 261	NT1	バークリウム 249
NT1	シーボーギウム 258	NT1	ドブニウム 262	NT1	ビスマス 184
NT1	シーボーギウム 259	NT1	ドブニウム 263	NT1	ビスマス 185
NT1	シーボーギウム 260	NT1	トリウム 209	NT1	ビスマス 186
NT1	シーボーギウム 261	NT1	トリウム 210	NT1	ビスマス 187
NT1	シーボーギウム 262	NT1	トリウム 211	NT1	ビスマス 188
NT1	シーボーギウム 263	NT1	トリウム 212	NT1	ビスマス 189
NT1	シーボーギウム 264	NT1	トリウム 213	NT1	ビスマス 190
NT1	シーボーギウム 265	NT1	トリウム 214	NT1	ビスマス 191
NT1	シーボーギウム 266	NT1	トリウム 215	NT1	ビスマス 192
NT1	シーボーギウム 268	NT1	トリウム 216	NT1	ビスマス 193
NT1	シーボーギウム 270	NT1	トリウム 217	NT1	ビスマス 194
NT1	シーボーギウム 271	NT1	トリウム 218	NT1	ビスマス 195
NT1	シーボーギウム 272	NT1	トリウム 219	NT1	ビスマス 196
NT1	ジスプロシウム 150	NT1	トリウム 220	NT1	ビスマス 197
NT1	ジスプロシウム 151	NT1	トリウム 221	NT1	ビスマス 199
NT1	ジスプロシウム 152	NT1	トリウム 222	NT1	ビスマス 201
NT1	ジスプロシウム 153	NT1	トリウム 223	NT1	ビスマス 203
NT1	ジスプロシウム 154	NT1	トリウム 224	NT1	ビスマス 210

NT1	ビスマス 211	NT1	プロトアクチニウム 219	NT1	メンデレビウム 246
NT1	ビスマス 212	NT1	プロトアクチニウム 220	NT1	メンデレビウム 247
NT1	ビスマス 213	NT1	プロトアクチニウム 221	NT1	メンデレビウム 248
NT1	ビスマス 214	NT1	プロトアクチニウム 222	NT1	メンデレビウム 249
NT1	フェルミウム 243	NT1	プロトアクチニウム 223	NT1	メンデレビウム 250
NT1	フェルミウム 245	NT1	プロトアクチニウム 224	NT1	メンデレビウム 251
NT1	フェルミウム 246	NT1	プロトアクチニウム 225	NT1	メンデレビウム 255
NT1	フェルミウム 247	NT1	プロトアクチニウム 226	NT1	メンデレビウム 256
NT1	フェルミウム 248	NT1	プロトアクチニウム 227	NT1	メンデレビウム 257
NT1	フェルミウム 249	NT1	プロトアクチニウム 228	NT1	メンデレビウム 258
NT1	フェルミウム 250	NT1	プロトアクチニウム 229	NT1	メンデレビウム 259
NT1	フェルミウム 251	NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	モスコビウム 287
NT1	フェルミウム 252	NT1	プロトアクチニウム 231	NT1	モスコビウム 288
NT1	フェルミウム 253	NT1	プロメチウム 145	NT1	ユロピウム 147
NT1	フェルミウム 254	NT1	ヘリウム 5	NT1	ユロピウム 148
NT1	フェルミウム 255	NT1	ベリリウム 8	NT1	ヨウ素 108
NT1	フェルミウム 256	NT1	ホウ素 9	NT1	ヨウ素 111
NT1	フェルミウム 257	NT1	ホルミウム 151	NT1	ラザホージウム 253
NT1	フランシウム 199	NT1	ホルミウム 152	NT1	ラザホージウム 254
NT1	フランシウム 200	NT1	ホルミウム 153	NT1	ラザホージウム 255
NT1	フランシウム 201	NT1	ホルミウム 154	NT1	ラザホージウム 256
NT1	フランシウム 202	NT1	ホルミウム 155	NT1	ラザホージウム 257
NT1	フランシウム 203	NT1	ポロニウム 186	NT1	ラザホージウム 258
NT1	フランシウム 204	NT1	ポロニウム 187	NT1	ラザホージウム 259
NT1	フランシウム 205	NT1	ポロニウム 188	NT1	ラザホージウム 261
NT1	フランシウム 206	NT1	ポロニウム 189	NT1	ラジウム 201
NT1	フランシウム 207	NT1	ポロニウム 190	NT1	ラジウム 202
NT1	フランシウム 208	NT1	ポロニウム 191	NT1	ラジウム 203
NT1	フランシウム 209	NT1	ポロニウム 192	NT1	ラジウム 204
NT1	フランシウム 210	NT1	ポロニウム 193	NT1	ラジウム 205
NT1	フランシウム 211	NT1	ポロニウム 194	NT1	ラジウム 206
NT1	フランシウム 212	NT1	ポロニウム 195	NT1	ラジウム 207
NT1	フランシウム 213	NT1	ポロニウム 196	NT1	ラジウム 208
NT1	フランシウム 214	NT1	ポロニウム 197	NT1	ラジウム 209
NT1	フランシウム 215	NT1	ポロニウム 198	NT1	ラジウム 210
NT1	フランシウム 216	NT1	ポロニウム 199	NT1	ラジウム 211
NT1	フランシウム 217	NT1	ポロニウム 200	NT1	ラジウム 212
NT1	フランシウム 218	NT1	ポロニウム 201	NT1	ラジウム 213
NT1	フランシウム 219	NT1	ポロニウム 202	NT1	ラジウム 214
NT1	フランシウム 220	NT1	ポロニウム 203	NT1	ラジウム 215
NT1	フランシウム 221	NT1	ポロニウム 204	NT1	ラジウム 216
NT1	フランシウム 222	NT1	ポロニウム 205	NT1	ラジウム 217
NT1	フランシウム 223	NT1	ポロニウム 206	NT1	ラジウム 218
NT1	プルトニウム 228	NT1	ポロニウム 207	NT1	ラジウム 219
NT1	プルトニウム 229	NT1	ポロニウム 208	NT1	ラジウム 220
NT1	プルトニウム 230	NT1	ポロニウム 209	NT1	ラジウム 221
NT1	プルトニウム 232	NT1	ポロニウム 210	NT1	ラジウム 222
NT1	プルトニウム 233	NT1	ポロニウム 211	NT1	ラジウム 223
NT1	プルトニウム 234	NT1	ポロニウム 212	NT1	ラジウム 224
NT1	プルトニウム 235	NT1	ポロニウム 213	NT1	ラジウム 226
NT1	プルトニウム 236	NT1	ポロニウム 214	NT1	ラドン 193
NT1	プルトニウム 237	NT1	ポロニウム 215	NT1	ラドン 194
NT1	プルトニウム 238	NT1	ポロニウム 216	NT1	ラドン 195
NT1	プルトニウム 239	NT1	ポロニウム 217	NT1	ラドン 197
NT1	プルトニウム 240	NT1	ポロニウム 218	NT1	ラドン 198
NT1	プルトニウム 241	NT1	ボーリウム 260	NT1	ラドン 199
NT1	プルトニウム 242	NT1	ボーリウム 261	NT1	ラドン 200
NT1	プルトニウム 244	NT1	ボーリウム 262	NT1	ラドン 201
NT1	フレロビウム 285	NT1	ボーリウム 264	NT1	ラドン 202
NT1	フレロビウム 286	NT1	ボーリウム 265	NT1	ラドン 203
NT1	フレロビウム 287	NT1	ボーリウム 266	NT1	ラドン 204
NT1	フレロビウム 288	NT1	ボーリウム 267	NT1	ラドン 205
NT1	フレロビウム 289	NT1	ボーリウム 271	NT1	ラドン 206
NT1	プロトアクチニウム 212	NT1	ボーリウム 272	NT1	ラドン 207
NT1	プロトアクチニウム 213	NT1	マイトネリウム 266	NT1	ラドン 208
NT1	プロトアクチニウム 214	NT1	マイトネリウム 268	NT1	ラドン 209
NT1	プロトアクチニウム 215	NT1	マイトネリウム 270	NT1	ラドン 210
NT1	プロトアクチニウム 216	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ラドン 211
NT1	プロトアクチニウム 217	NT1	マイトネリウム 276	NT1	ラドン 212
NT1	プロトアクチニウム 218	NT1	メンデレビウム 245	NT1	ラドン 213

NT1 ラドン 214
 NT1 ラドン 215
 NT1 ラドン 216
 NT1 ラドン 217
 NT1 ラドン 218
 NT1 ラドン 219
 NT1 ラドン 220
 NT1 ラドン 221
 NT1 ラドン 222
 NT1 リチウム 5
 NT1 リバモリウム 290
 NT1 リバモリウム 291
 NT1 リバモリウム 292
 NT1 リバモリウム 293
 NT1 ルテチウム 155
 NT1 ルテチウム 156
 NT1 ルテチウム 157
 NT1 ルテチウム 158
 NT1 ルテチウム 159
 NT1 レニウム 160
 NT1 レニウム 161
 NT1 レニウム 162
 NT1 レニウム 163
 NT1 レニウム 164
 NT1 レニウム 165
 NT1 レニウム 166
 NT1 レニウム 167
 NT1 レニウム 168
 NT1 レニウム 169
 NT1 レントゲニウム 272
 NT1 レントゲニウム 273
 NT1 レントゲニウム 274
 NT1 レントゲニウム 279
 NT1 レントゲニウム 280
 NT1 ローレンシウム 251
 NT1 ローレンシウム 252
 NT1 ローレンシウム 253
 NT1 ローレンシウム 254
 NT1 ローレンシウム 255
 NT1 ローレンシウム 256
 NT1 ローレンシウム 257
 NT1 ローレンシウム 258
 NT1 ローレンシウム 259
 NT1 ローレンシウム 260
 NT1 ローレンシウム 264
 NT1 ローレンシウム 265
 NT1 ローレンシウム 266
 NT1 鉛 178
 NT1 鉛 180
 NT1 鉛 181
 NT1 鉛 182
 NT1 鉛 183
 NT1 鉛 184
 NT1 鉛 185
 NT1 鉛 186
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 210
 NT1 金 171
 NT1 金 172
 NT1 金 173
 NT1 金 174
 NT1 金 175
 NT1 金 176
 NT1 金 177
 NT1 金 178

NT1 金 179
 NT1 金 181
 NT1 金 183
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 水銀 171
 NT1 水銀 172
 NT1 水銀 173
 NT1 水銀 174
 NT1 水銀 175
 NT1 水銀 176
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 178
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 180
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 188
 NT1 白金 166
 NT1 白金 167
 NT1 白金 168
 NT1 白金 169
 NT1 白金 170
 NT1 白金 171
 NT1 白金 172
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 白金 181
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 186
 NT1 白金 188
 NT1 白金 190
 RT アルファ崩壊

アルファ放射量測定

BT1 線量測定
 RT アルファ検出

アルファ粒子

原子核から放出されたもの。

UF アルファオートラジオグラフィ
 BT1 荷電粒子
 *BT1 電離放射線
 NT1 宇宙アルファ粒子
 NT1 太陽アルファ粒子
 NT1 遅発アルファ粒子
 RT アルファビーム
 RT アルファ線スペクトル
 RT アルファ線源
 RT アルファ崩壊
 RT ガイガー・ヌッタルの法則
 RT ヘリウムイオン
 RT ヘリウム灰

アルファ粒子模型

USE クラスタ模型

アルプス山脈

BT1 山
 RT アルバニア共和国
 RT イタリア共和国
 RT オーストリア共和国
 RT クロアチア共和国
 RT スイス連邦
 RT スロベニア共和国
 RT ドイツ連邦共和国
 RT フランス共和国

アルブミン

UF 人血清アルブミン
 UF 卵白
 UF h s a (人血清アルブミン)
 UF r i s a (標識化人血清アルブミン)
 *BT1 タンパク質
 NT1 ルシフェリン
 RT アルブミン尿
 RT ポリアミド

アルブミン尿

RT アルブミン

アルプ石

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸ジルコニウム

アルベド

RT 照度
 RT 中性子輸送理論
 RT 反射
 RT 放射強制力

アルベド・中性子線量計

*BT1 線量計
 RT 個人モニタリング
 RT 後方散乱
 RT 中性子線量測定

アルマ *ata w w r - k* 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-08-30
 USE w w r - k - アルマトイ炉

アルマトイ *w w r - k* 炉

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30
 USE w w r - k - アルマトイ炉

アルマラスー1号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
 アルマラス、カセレス県、スペイン。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルマラスー2号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
 アルマラス、カセレス県、スペイン。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

アルミナ

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03
 USE 酸化アルミニウム

アルミナム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
 USE アルミニウム

アルミニウム

UF アルミナム
 *BT1 金属元素
 RT 焼結アルミニウム粉
 RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

アルミニウム 21

2007-09-25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

アルミニウム 22

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 23

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 24

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 25 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- BT1 ターゲット

アルミニウム 26

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- RT アルミニウム 26 ビーム

アルミニウム 26 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-11-08

- BT1 ターゲット

アルミニウム 26 ビーム

2014-04-25

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT アルミニウム 26

アルミニウム 27

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT アルミニウム 27 ビーム

アルミニウム 27 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

アルミニウム 27 ビーム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 イオンビーム
- RT アルミニウム 27

アルミニウム 27 反応

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

- *BT1 重イオン反応

アルミニウム 28

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 28 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- BT1 ターゲット

アルミニウム 29

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アルミニウム 30

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アルミニウム 31

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 32

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 33

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 34

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 35

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 36

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 軽い核

アルミニウム 37

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 38

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 39

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 40

2005-01-19

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

アルミニウム 41

2007-09-25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アルミニウム 42

2007-09-25

- *BT1 アルミニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

アルミニウムアルセニド太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 太陽電池

アルミニウムイオン

- *BT1 イオン

アルミニウムケイ化物

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-10-28

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 ケイ化物

アルミニウム化合物

- NT1 アルミニウムケイ化物
- NT1 アルミン酸塩
- NT1 ケイ酸アルミニウム
- NT1 セレン化アルミニウム
- NT1 タングステン酸アルミニウム
- NT1 テルル化アルミニウム
- NT1 ハロゲン化アルミニウム
 - NT2 フッ化アルミニウム
 - NT2 ヨウ化アルミニウム
 - NT2 塩化アルミニウム
 - NT2 臭化アルミニウム
- NT1 ヒ化アルミニウム
- NT1 ホウ化アルミニウム
- NT1 リン化アルミニウム
- NT1 リン酸アルミニウム

NT1 過塩素酸アルミニウム
 NT1 酸化アルミニウム
 NT1 硝酸アルミニウム
 NT1 水酸化アルミニウム
 NT1 水素化アルミニウム
 NT1 炭化アルミニウム
 NT1 窒化アルミニウム
 NT1 硫化アルミニウム
 NT1 硫酸アルミニウム
 RT ドーソン石

アルミニウム拡散被覆法 (カロライジング)

USE 拡散被覆法

アルミニウム基合金

UF 合金-1915
 UF 合金-214x
 SF 合金-vad23
 *BT1 アルミニウム合金
 NT1 アルジュール
 NT1 ジュラナリウム
 NT1 ボンダル鋼
 NT1 マグナリウム
 NT1 ライナイト
 NT1 合金-a195cu4
 NT2 ジュラルミン
 NT1 heddur鋼

アルミニウム空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

*BT1 金属ガス蓄電池

アルミニウム鉱石

ETDE: 1975-09-11

BT1 鉱石
 NT1 ボーキサイト

アルミニウム合金

1996-11-13

1%以上のアルミニウム (A1) を含む合金。

UF インコネル702
 UF シクロマル鋼
 UF 合金-ni78cr16a14
 BT1 合金
 NT1 アルニコ合金
 NT1 アルミニウム基合金
 NT2 アルジュール
 NT2 ジュラナリウム
 NT2 ボンダル鋼
 NT2 マグナリウム
 NT2 ライナイト
 NT2 合金-a195cu4
 NT3 ジュラルミン
 NT2 heddur鋼
 NT1 アルミニウム添加合金
 NT2 インコロイ901
 NT2 ディスカロイ
 NT2 鋼-cr13al
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-cralnimo
 NT2 鋼-ni26cr15ti2m
 ovalb
 NT3 合金-a-286
 NT2 鋼-ni36cr12ti3a
 l-1
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイス
 NT2 合金-fe46ni33cr21
 NT3 インコロイ800

NT3 インコロイ802
 NT2 合金-fe44ni33cr2
 1
 NT3 インコロイ800h
 NT2 合金-in-102
 NT2 合金-ni43fe30cr2
 2mo3
 NT3 インコロイ825
 NT2 合金-ni61cr22mo9
 nb4fe3
 NT3 インコネル625
 NT2 合金-ni73cr15fe7
 ti3
 NT3 インコネルx750
 NT2 合金-ni77cr20ti2
 NT2 合金-ni78cr21
 NT2 合金-ni80cr20
 NT2 合金-ni53cr19fe19nb5
 mo3
 NT3 インコネル718
 NT2 合金-ni54cr22co13mo9
 NT3 インコネル617
 NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT3 ハステロイン
 NT3 inor-8
 NT2 合金-ni76cr15fe8
 NT3 インコネル600
 NT1 カンタル
 NT1 ザマック
 NT1 ジュラニッケル
 NT1 ステンレス鋼-17-7ph
 NT1 ニモニック 115
 NT1 ホイスラ合金
 NT1 ホスキンス 875
 NT1 マグネシウム合金-az31b
 NT1 レネイ-100
 NT1 レネイ80
 NT1 レネイ95
 NT1 合金-ni60co15cr10al
 6ti5mo3
 NT2 合金-in-100
 NT1 合金-yundk25ba
 NT1 合金-b-1900
 NT1 合金-d-979
 NT1 合金-in-853
 NT1 合金-khn50mbvyu
 NT1 合金-m-813
 NT1 合金-mar-m246
 NT1 合金-mn-21
 NT1 合金-ni46cr23co19
 ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni50co20cr15
 al5mo5
 NT2 ニモニック 105
 NT1 合金-ni59cr20co17
 ti2
 NT1 合金-ni61cr16co9a
 l3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni74cr13al6m
 o4
 NT2 インコネル713c
 NT1 合金-ni75cr12al6m
 o5
 NT2 インコネル713lc
 NT1 合金-ni76cr20ti2
 NT2 ニモニック 80a
 NT1 合金-ni94mn3al2
 NT2 アルメル

NT1 合金-nt25a5
 NT1 合金-nx-188
 NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT2 ニモニック pe16
 NT1 合金-ni53co19cr15mo5
 al4ti3
 NT2 ウディメット700
 NT1 合金-ni55co17cr15mo5
 al4ti4
 NT2 アストロロイ
 NT1 合金-ni55cr19co11mo10
 ti3
 NT2 レネイ41
 NT1 合金-ni58cr20co14mo4
 ti3
 NT2 ワスパロイ
 NT1 合金-ti78cr11mo7a
 l3
 NT1 合金-ti88mo8al3
 NT1 合金-ti89al6mo3
 NT1 合金-ti90al6
 NT1 合金-ti90al6mo3
 NT1 合金-ti90al6v4
 NT1 合金-ti90mo7al2
 NT1 合金-ti91al4mo3
 NT1 合金-ti91al5cr2
 NT1 ge2541

アルミニウム添加合金

1996-11-13

1%未満のアルミニウム (A1) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 アルミニウム合金
 NT1 インコロイ901
 NT1 ディスカロイ
 NT1 鋼-cr13al
 NT2 ステンレス鋼-405
 NT1 鋼-cralnimo
 NT1 鋼-ni26cr15ti2mo
 valb
 NT2 合金-a-286
 NT1 鋼-ni36cr12ti3al
 -1
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT2 ハステロイス
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-in-102
 NT1 合金-ni43fe30cr22
 mo3
 NT2 インコロイ825
 NT1 合金-ni61cr22mo9n
 b4fe3
 NT2 インコネル625
 NT1 合金-ni73cr15fe7t
 i3
 NT2 インコネルx750
 NT1 合金-ni77cr20ti2
 NT1 合金-ni78cr21
 NT1 合金-ni80cr20
 NT1 合金-ni53cr19fe19nb5
 mo3
 NT2 インコネル718
 NT1 合金-ni54cr22co13mo9
 NT2 インコネル617
 NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT2 ハステロイン

NT2 inor-8

NT1 合金-ni76cr15fe8

NT2 インコネル600

アルミニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 アルミニウム 21

NT1 アルミニウム 22

NT1 アルミニウム 23

NT1 アルミニウム 24

NT1 アルミニウム 25

NT1 アルミニウム 26

NT1 アルミニウム 27

NT1 アルミニウム 28

NT1 アルミニウム 29

NT1 アルミニウム 30

NT1 アルミニウム 31

NT1 アルミニウム 32

NT1 アルミニウム 33

NT1 アルミニウム 34

NT1 アルミニウム 35

NT1 アルミニウム 36

NT1 アルミニウム 37

NT1 アルミニウム 38

NT1 アルミニウム 39

NT1 アルミニウム 40

NT1 アルミニウム 41

NT1 アルミニウム 42

アルミニウム複合物

BT1 複合体

アルミノン

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE トリフェニルメタン染料

USE ヒドロキシン酸

アルミン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 アルミニウム化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化アルミニウム

アルメニアの機関

1999-07-12

BT1 国家機関

アルメニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF ussr

BT1 アジア

RT コーカサス山脈

アルメニア1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

メツァモール、アルメニア。1989年に恒久的シャットダウン。

UF オクテムベリアン-1号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメニア2号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

UF オクテムベリアン-2号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

アルメル

1993-10-03

*BT1 合金-ni94mn3al2

アルメンドロ実験

1994-10-13

トグル作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

アレイプロセッサ

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-08-08

共通のユニットの管理の下で同期して作用する同一のCPUのセットから構成されたマルチプロセッサ。

UF マルチプロセッサ

*BT1 デジタル計算機

RT コンピューターアーキテクチャー

RT タスクスケジューリング操作

RT デジタルフィルター

RT データ処理

RT ハイパーキューブコンピュータ

RT マイクロプロセッサ

RT cedarコンピュータ

アレーン

2017-04-21

USE 芳香族

アレゲーニ川

*BT1 川

RT ニューヨーク州

RT ペンシルベニア州

アレチネズミ

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

アレニウスの式

BT1 方程式

RT 化学反応速度論

RT 反応速度論

RT 分離

RT 放射化エネルギー

アレバNC社

2010-03-31

2006年の名称変更まで、Areva Nuclear fuel CycleはCOGEMAと呼ばれ、以前の文献はCOGEMAが使用された。

UF コジエマ (フランス核燃料会社)

SF フランス核燃料会社 (コジエマ)

*BT1 フランスの機関

NT1 アレバnc社・ピエールラット

NT1 アレバnc社・マルクール

NT1 アレバnc社・マルベシ

NT1 アレバnc社・ミラマ

NT1 アレバnc社・ラハーグ

RT cea (フランス原子力庁)

アレバNC社・ピエールラット

2010-03-31

2006年の名称変更まで、この施設はCOGEMA PIERRELATTEと呼ばれ、以前の文献はCOGEMA PIERRELATTEが使用された。

UF コジエマ・ピエールラット

*BT1 アレバnc社

*BT1 同位体分離施設

アレバNC社・マルクール

2010-03-31

2006年の名称変更まで、この施設はCOGEMA MARCOULEと呼ばれ、以前の文献はCOGEMA MARCOULEが使用された。

UF コジエマ・マルクール

*BT1 アレバnc社

アレバNC社・マルベシ

2010-03-31

*BT1 アレバnc社

*BT1 核燃料プラント

アレバNC社・ミラマ

2010-03-31

*BT1 アレバnc社

*BT1 同位体分離施設

アレバNC社・ラハーグ

2010-03-31

2006年の名称変更まで、この施設はCOGEMA LA HAGUEと呼ばれ、以前の文献はCOGEMA LA HAGUEが使用された。

UF コジエマ・ラハーグ

*BT1 アレバnc社

*BT1 燃料再処理工場

アレルギー

BT1 病理学的変化

RT ヒスタミン

RT 過敏症

RT 抗ヒスタミン剤

RT 湿疹

RT 免疫

RT 免疫系疾患

アレン

UF プロバジエン

*BT1 ジェン

アレックリーク-1号炉

ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

アレックリーク-2号炉

ヒューストン電力会社、ウォーリス、テキサス州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

アロエ属

*BT1 単子葉植物綱

*BT1 薬用植物

アロキサン

*BT1 ピリミジン類

*BT1 有機酸素化合物

あわ箱

*BT1 気体飛跡検出器

NT1 重液泡箱

NT1 超音波気泡箱

NT1 低温気泡箱

RT デジタイザー

アンヴィル作戦

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21

UF エスチュエリイ実験

UF カセリ実験

UF キールソン実験
 UF コルビー実験
 UF シベルタ実験
 UF ストレイト実験
 UF チェーシャー実験
 UF ハスキー-pup 実験
 UF バノン実験
 UF ビレット実験
 UF フォンティナーナ実験
 UF プロジェクト・アンヴィル
 UF ブール実験
 UF マーシュ実験
 UF ミュンスター実験
 UF ライデン実験
 UF 吸気口実験
 UF *esrom*実験

*BT1 核爆発
 RT 地下爆発
 RT 地中爆発

アンガラー 5 装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1989-06-23
 *BT1 *icf* (慣性閉込め核融合) 装置

アンギオテンシン

*BT1 グロブリン
 *BT1 血管収縮薬

アングラー 1 号炉

アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
 *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

アングラー 2 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
 アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
 *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

アングラー 3 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
 アングラ ドス レイス、リオデジャネイロ、ブラジル。
 *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

アンケル石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
 ドロマイト鉄含有鉱物。
 SF パールスパー
 *BT1 炭酸塩鉱物
 RT 炭酸カルシウム
 RT 炭酸マグネシウム
 RT 炭酸マンガン
 RT 炭酸鉄

アンゴラ共和国

BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

アンジュレーター

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
 USE ウィグラー磁石

アンズ

1993-07-12
 *BT1 果実
 RT バラ科
 RT 果樹

アンタレスタンデム加速器

INIS: 1995-03-31; ETDE: 1998-07-07
 ルーカスハイツ研究所、オーストラリア。
 *BT1 タンデム型静電加速器

アンタレス施設

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1978-09-11
 レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模CO₂レーザー施設。
 RT オーロラ施設
 RT ヘリオス施設
 RT レーザー核融合炉
 RT 炭酸ガスレーザー
 RT *lanl* (ロスアラモス科学研究所)

アンダーソン石

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE 炭酸塩鉱物

アンチノック性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10
 1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。1991年12月から1993年8月まで、KNOCK CONTROLがこの概念を表現するために使用された。
 UF オクタン価
 UF セタン価
 UF セテン価
 RT ノッキング制御
 RT 自己点火
 RT 点火特性

アンチピリン

*BT1 ピラゾリン
 *BT1 解熱薬
 *BT1 鎮痛薬

アンチマイシン

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-06-13
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 抗生物質

アンチモン

*BT1 金属元素

アンチモン 103

2007-09-26
 *BT1 アンチモン同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン 104

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
 *BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

アンチモン 105

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
 *BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 106

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1980-10-28
 *BT1 アンチモン同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 107

2004-12-15
 *BT1 アンチモン同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 108

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-19
 *BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 109

*BT1 アンチモン同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 110

*BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 111

*BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 112

*BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 113

*BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 114

*BT1 アンチモン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 115

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 116

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 117

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

アンチモン 118

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 118 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

アンチモン 119

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 120

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 121

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 121 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 122

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 123

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 123 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

アンチモン 124

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 125

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

アンチモン 126

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 127

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

アンチモン 127 ターゲット

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1978-10-23
BT1 ターゲット

アンチモン 128

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 129

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 130

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 131

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 132

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 133

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

アンチモン 134

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 135

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

アンチモン 136

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

アンチモン 137

2007-09-26

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモン 138

2007-09-26

- *BT1 アンチモン同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

アンチモン 139

2007-09-26

- *BT1 アンチモン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

アンチモンイオン

- *BT1 イオン

アンチモン化インジウム

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21

- *BT1 アンチモン化合物
- BT1 インジウム化合物

アンチモン化ガリウム

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1976-08-04

- *BT1 アンチモン化合物
- BT1 ガリウム化合物

アンチモン化合物

1997-06-17

- NT1 アンチモン化合物
- NT2 アンチモン化インジウム
- NT2 アンチモン化ガリウム
- NT1 アンチモン酸塩
- NT1 セレン化アンチモン
- NT1 テルル化アンチモン
- NT1 ハロゲン化アンチモン
- NT2 フッ化アンチモン
- NT2 ヨウ化アンチモン
- NT2 塩化アンチモン
- NT2 臭化アンチモン
- NT1 酸化アンチモン
- NT1 水酸化アンチモン
- NT1 水素化アンチモン
- NT1 硫化アンチモン
- NT1 硫酸アンチモン

アンチモン化物

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1988-09-21

特定の化合物は、下記に示された下位語を除き、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 アンチモン化合物
- BT1 ビニクチド
- NT1 アンチモン化インジウム
- NT1 アンチモン化ガリウム
- RT アンチモン合金
- RT アンチモン添加合金
- RT 金属間化合物

アンチモン基合金

- *BT1 アンチモン合金

アンチモン合金

1%以上のアンチモン (S b) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 アンチモン基合金
- NT1 アンチモン添加合金
- NT1 ターンメタル
- RT アンチモン化合物

アンチモン酸塩

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 アンチモン化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化アンチモン

アンチモン添加合金

1%未満のアンチモン (S b) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 アンチモン合金
- RT アンチモン化物

アンチモン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 アンチモン 103
- NT1 アンチモン 104
- NT1 アンチモン 105
- NT1 アンチモン 106
- NT1 アンチモン 107
- NT1 アンチモン 108
- NT1 アンチモン 109
- NT1 アンチモン 110
- NT1 アンチモン 111
- NT1 アンチモン 112
- NT1 アンチモン 113
- NT1 アンチモン 114
- NT1 アンチモン 115
- NT1 アンチモン 116
- NT1 アンチモン 117
- NT1 アンチモン 118
- NT1 アンチモン 119
- NT1 アンチモン 120
- NT1 アンチモン 121
- NT1 アンチモン 122
- NT1 アンチモン 123
- NT1 アンチモン 124
- NT1 アンチモン 125
- NT1 アンチモン 126
- NT1 アンチモン 127
- NT1 アンチモン 128
- NT1 アンチモン 129
- NT1 アンチモン 130
- NT1 アンチモン 131
- NT1 アンチモン 132
- NT1 アンチモン 133
- NT1 アンチモン 134
- NT1 アンチモン 135
- NT1 アンチモン 136
- NT1 アンチモン 137
- NT1 アンチモン 138
- NT1 アンチモン 139

アンチモン複合物

- BT1 複合体

アンティグア・バーブーダ

1997-03-07

- *BT1 小アンティル諸島

アンデス山脈

- UF アンデス地域
- BT1 山
- RT アルゼンチン共和国
- RT エクアドル共和国
- RT コロンビア共和国
- RT チリ共和国

- RT ベネズエラ・ボリバル共和国
- RT ペルー共和国
- RT ボリビア共和国

アンデス地域

- USE アンデス山脈

アンテナ

1999-02-26

- *BT1 電気設備
- NT1 レクテナ
- NT1 電波望遠鏡
- RT 無線装置

アンテローペ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 反芻動物

アントラキノン

- *BT1 キノン類
- NT1 アリザリン
- NT1 カルミン酸
- NT1 キニザリン
- RT アントラセン
- RT 染料

アントラキノン酸

- USE アリザリン

アントラセン

- *BT1 多環芳香族炭化水素
- RT アントラキノン
- RT プラスチックシンチレータ
- RT 有機態水晶燐光体

アンドラダイト

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ザクロ石

アントラニル酸

- UF アミノ安息香酸-オルト
- *BT1 アミノ酸

アントリム頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27

- USE 黒色頁岩

アンドロゲン拮抗薬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

- USE 抗アンドロゲン薬

アンドロスタン

- *BT1 ステロイド
- NT1 男性ホルモン
- NT2 アンドロステロン
- NT2 アンドロステンジオン
- NT2 テストテスロン
- NT2 ヒドロオキシアンドロステノン

アンドロステロン

- *BT1 ケトン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 男性ホルモン

アンドロステンジオン

- *BT1 ケトン
- *BT1 男性ホルモン

アンナ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。

- UF スヴィエルク アンナ炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

アンバーライト

- USE 有機イオン交換体

アンビプラズマ

物質と反物質を含む。

- BT1 プラズマ
- RT 反物質
- RT 物質

アンビルポイント研究施設

2000-04-12

- *BT1 オイルシェール処理プラント
- RT オイルシェール

アンフェタミン

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-04-20

1981年4月まで、BENZEDRINEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アミン
- *BT1 交感神経模倣薬
- *BT1 蘇生薬
- NT1 ベンゼドリン

アンブロージア湖

- *BT1 湖

アンミン

- BT1 複合体
- RT アンモニア

アンモニア

- *BT1 水素化窒素
- RT アンミン
- RT アンモノリシス
- RT 四級アンモニウム化合物
- RT 冷媒
- RT phosphamプロセス

アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

亜硫酸塩アンモニウム水溶液と亜硫酸水素塩溶液に吸収して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去する再生可能なプロセス。

- *BT1 脱硫
- RT 廃棄物処理

アンモニア燃料電池

1992-05-20

- *BT1 燃料電池

アンモニウムウラニル炭酸塩

INIS: 1999-03-19; ETDE: 1979-11-23

- USE auc (アンモニウムウラニル炭酸塩)

アンモニウム化合物

- NT1 ウラン酸アンモニウム
- NT2 adu (重ウラン酸アンモニウム)
- NT1 タングステン酸アンモニウム
- NT1 チオシアン酸アンモニウム
- NT1 ハロゲン化アンモニウム

- NT2 フッ化アンモニウム
- NT2 塩化アンモニウム
- NT1 リン酸アンモニウム
- NT1 過塩素酸アンモニウム
- NT1 四級アンモニウム化合物
- NT2 アセチルコリン
- NT2 コリン
- NT2 ビリジニウム化合物
- NT2 ベタイン
- NT1 硝酸アンモニウム
- NT1 水酸化アンモニウム
- NT1 炭酸アンモニウム
- NT2 auc (アンモニウムウラニル炭酸塩)
- NT1 硫酸アンモニウム

アンモニウム複合物

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

- BT1 複合体

アンモノリシス

- *BT1 加溶媒分解
- RT アンモニア

あん点法

- BT1 計算法
- RT 数学

イアン-R1号炉

原子力研究所、ボゴタ、コロンビア。

UF 核問題研究所 r1

- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

イーストメサ地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-03-04

- BT1 地熱発電所
- RT インベリアルバレー

イータプライム(958)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25

1987年12月まで、ETA-958 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF イータ(958)共鳴
- UF 標準共鳴
- *BT1 擬スカラー中間子

イータ中間子

- UF イータ(549)
- *BT1 擬スカラー中間子

イータ中間子ビーム

- *BT1 中間子ビーム

イータ(1060)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE イータ(1295)中間子

イータ(1275)中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE イータ(1295)中間子

イータ(1295)中間子

1995-08-07

1987年12月まで、ETA-1060

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、ETA-1275 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

- UF イータ(1060)共鳴
- UF イータ(1275)中間子

- *BT1 擬スカラー中間子

イータ(1440)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

1987年12月まで、IOTA-1440

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF i o t a 1 4 4 0 共鳴

- *BT1 擬スカラー中間子

イータ(2980)共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE イータc(2980)中間子

イータ(549)

- USE イータ中間子

イータ(700)共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 中間子

イータ(958)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE イータプライム(958)中間子

イータC(2980)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、ETA-2980

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF イータ(2980)共鳴

- UF イータc共鳴

- *BT1 チャーモニウム

- *BT1 擬スカラー中間子

イータC(3590)中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01

- *BT1 チャーモニウム

イータc共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

- USE イータc(2980)中間子

イートン発電炉

- USE フィッツパトリック炉

イーリリー・ウラン鉱山

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

- *BT1 ウラン鉱床

- RT ウラン鉱石

- RT 西オーストラリア州

イヴォン方法

- BT1 計算法
- RT 球面調和関数
- RT 中性子輸送理論
- RT 輸送理論

イエメンアラブ共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1991年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE イエメン共和国

イエメン共和国

1991-11-06
UF イエメンアラブ共和国
UF 南イエメン (south yemen)
UF 南イエメン (southern yemen)
UF 南イエメン (yemen, southern)
UF 北イエメン
UF 民族イエメン民主共和国
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東
BT1 発展途上国

イエロークリーク

1997-06-19
*BT1 川
RT イエロークリーク流域
RT コロラド州

イエロークリーク流域

2000-04-12
BT1 流域
RT イエロークリーク
RT コロラド州

イエロークリーク-1号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24
TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978年の建設開始後1984年にキャンセル。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

イエロークリーク-2号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-08-24
TVA、イウカ、ミシシッピ州、米国。1978年の建設開始後1984年にキャンセル。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

イエローケーキ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
USE 八酸化三ウラン

イエローストーン国立公園

1992-06-04
SF 公園
BT1 公共用地
RT アイダホ州
RT スネークリバープレーン
RT モンタナ州
RT ワイオミング州

イェンセン肉腫

USE 実験腫瘍

イオグリカム酸

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1975-12-16
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミド
USE エーテル類
USE モノカルボン酸
USE 有機ヨウ素化合物

イオノグラフィックイメージング

INIS: 1999-03-30; ETDE: 1976-08-24
入射放射によってイオン化される原子番号の大きいガスからのイオンの蓄積によ

って、電荷パターンが箔上に形成するプロセス。
*BT1 生物医学ラジオグラフィ

イオパミドール

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
BT1 造影剤

イオヘキソール

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
BT1 造影剤

イオン

1996-07-18
液体と固体の溶液中でのイオンは、化合物として索引付け。ガス中のイオンは、元素名とIONSの組み合わせとして索引付け。ビーム中のイオンは、ARGON 40 BEAMSのような特定のディスクリプタ、もしくは、同位体名とION BEAMSの組み合わせとして索引付け。

- UF イオン反応
- BT1 荷電粒子
- NT1 アインスタイニウムイオン
- NT1 アクチニウムイオン
- NT1 アスタチンイオン
- NT1 アメリカニウムイオン
- NT1 アルゴンイオン
- NT1 アルミニウムイオン
- NT1 アンチモンイオン
- NT1 イッテルビウムイオン
- NT1 イットリウムイオン
- NT1 イリジウムイオン
- NT1 インジウムイオン
- NT1 ウランイオン
- NT1 エルビウムイオン
- NT1 オガネソンイオン
- NT1 オスミウムイオン
- NT1 カドミウムイオン
- NT1 ガドリニウムイオン
- NT1 カリウムイオン
- NT1 ガリウムイオン
- NT1 カリフォルニウムイオン
- NT1 カルシウムイオン
- NT1 キセノンイオン
- NT1 キュリウムイオン
- NT1 クリプトンイオン
- NT1 クロムイオン
- NT1 ケイ素イオン
- NT1 ゲルマニウムイオン
- NT1 コバルトイオン
- NT1 コペルニシウムイオン
- NT1 サマリウムイオン
- NT1 シーボーギウムイオン
- NT1 ジスプロシウムイオン
- NT1 ジルコニウムイオン
- NT1 スカンジウムイオン
- NT1 スズイオン
- NT1 ストロンチウムイオン
- NT1 セシウムイオン
- NT1 セリウムイオン
- NT1 セレンイオン
- NT1 タリウムイオン
- NT1 タングステンイオン
- NT1 タンタルイオン
- NT1 ダームスタチウムイオン
- NT1 チタンイオン
- NT1 ツリウムイオン
- NT1 テールイオン
- NT1 テクネチウムイオン
- NT1 テネシウムイオン

- NT1 テルビウムイオン
- NT1 テルルイオン
- NT1 ドブニウムイオン
- NT1 トリウムイオン
- NT1 トリチウムイオン
- NT1 ナトリウムイオン
- NT1 ニオブイオン
- NT1 ニッケルイオン
- NT1 ニホニウムイオン
- NT1 ネオジムイオン
- NT1 ネオンイオン
- NT1 ネプツニウムイオン
- NT1 ノーベリウムイオン
- NT1 ハッシウムイオン
- NT1 パナジウムイオン
- NT1 ハフニウムイオン
- NT1 パラジウムイオン
- NT1 バリウムイオン
- NT1 パークリウムイオン
- NT1 ビスマスイオン
- NT1 ヒ素イオン
- NT1 フェルミウムイオン
- NT1 フッ素イオン
- NT1 ブラセオジウムイオン
- NT1 フランシウムイオン
- NT1 プルトニウムイオン
- NT1 フレロビウムイオン
- NT1 プロトアクチニウムイオン
- NT1 プロメチウムイオン
- NT1 ヘリウムイオン
- NT2 ヘリウム灰
- NT1 ベリリウムイオン
- NT1 ホウ素イオン
- NT1 ホルミウムイオン
- NT1 ポロニウムイオン
- NT1 ボーリウムイオン
- NT1 マイトネリウムイオン
- NT1 マグネシウムイオン
- NT1 マンガンイオン
- NT1 ミューオンイオン
- NT1 メンデレビウムイオン
- NT1 モスコビウムイオン
- NT1 モリブデンイオン
- NT1 ユウロビウムイオン
- NT1 ヨウ素イオン
- NT1 ラザホージウムイオン
- NT1 ラジウムイオン
- NT1 ラドンイオン
- NT1 ランタンイオン
- NT1 リチウムイオン
- NT1 リバモリウムイオン
- NT1 リンイオン
- NT1 ルテチウムイオン
- NT1 ルテニウムイオン
- NT1 ルビジウムイオン
- NT1 レニウムイオン
- NT1 レントゲニウムイオン
- NT1 ローレンシウムイオン
- NT1 ロジウムイオン
- NT1 亜鉛イオン
- NT1 陰イオン
- NT2 ヘテロポリアニオン
- NT2 水素イオン1 マイナス
- NT1 鉛イオン
- NT1 塩素イオン
- NT1 金イオン
- NT1 銀イオン
- NT1 軽イオン
- NT1 原子イオン
- NT1 酸素イオン

NT1 臭素イオン
NT1 重イオン
NT1 重水素イオン
NT1 水銀イオン
NT1 水素イオン
NT2 水素イオン1プラス
NT2 水素イオン1マイナス
NT2 水素イオン2プラス
NT2 水素イオン3プラス
NT1 多価イオン (multicharged ions)
NT1 炭素イオン
NT1 窒素イオン
NT1 鉄イオン
NT1 銅イオン
NT1 白金イオン
NT1 分子イオン
NT2 オキシニウムイオン
NT2 水素イオン2プラス
NT2 水素イオン3プラス
NT1 陽イオン
NT2 水素イオン1プラス
NT2 水素イオン2プラス
NT2 水素イオン3プラス
NT1 硫黄イオン
RT イオンチャネリング
RT イオンドリフト
RT イオンビーム
RT イオン移動度
RT イオン温度
RT イオン検出
RT イオン源
RT イオン構成
RT イオン対
RT イオン注入
RT イオン密度
RT 荷電粒子反応
RT 充電状態
RT 転座
RT 電荷状態

イオンクラスタ

USE イオン対

イオンサイクロトロン共鳴

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27

UF *i c r* (イオンサイクロトロン) 共鳴

*BT1 サイクロトロン共鳴

RT *i c r* (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴加熱

USE *i c r* (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

イオンサイクロトロン共鳴分光学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

*BT1 イオン分光法

RT サイクロトロン共鳴

イオンゾンデ

*BT1 無線装置

RT 宇宙船

RT 測定器

イオンチャネリング

UF イオンブロッキング

BT1 チャネリング

RT イオン

RT 結晶格子

イオンドリフト

UF ドリフト (イオン)

RT イオン

RT 両極性拡散

イオンビーム

1996-07-18

BT1 ビーム

NT1 アルミニウム 27 ビーム

NT1 ガドリニウム 155 ビーム

NT1 カリウム 39 ビーム

NT1 カリウム 41 ビーム

NT1 カルシウム 40 ビーム

NT1 カルシウム 48 ビーム

NT1 キセノン 129 ビーム

NT1 キセノン 131 ビーム

NT1 キセノン 132 ビーム

NT1 キセノン 136 ビーム

NT1 クリプトン 84 ビーム

NT1 クリプトン 86 ビーム

NT1 ケイ素 28 ビーム

NT1 ケイ素 29 ビーム

NT1 ゲルマニウム 74 ビーム

NT1 ゲルマニウム 76 ビーム

NT1 スズ 120 ビーム

NT1 タングステン 184 ビーム

NT1 チタン 48 ビーム

NT1 チタン 50 ビーム

NT1 ナトリウム 23 ビーム

NT1 ニッケル 58 ビーム

NT1 ニッケル 60 ビーム

NT1 ネオン 20 ビーム

NT1 ネオン 22 ビーム

NT1 ビスマス 209 ビーム

NT1 フッ素 19 ビーム

NT1 ヘリウム 3 ビーム

NT1 ヘリウム 4 ビーム

NT2 アルファビーム

NT1 ベリリウム 9 ビーム

NT1 ホウ素 10 ビーム

NT1 ホウ素 11 ビーム

NT1 マグネシウム 24 ビーム

NT1 マグネシウム 25 ビーム

NT1 ヨウ素 127 ビーム

NT1 ランタン 139 ビーム

NT1 リチウム 6 ビーム

NT1 リチウム 7 ビーム

NT1 リン 31 ビーム

NT1 鉛 208 ビーム

NT1 塩素 35 ビーム

NT1 塩素 37 ビーム

NT1 金 197 ビーム

NT1 銀 107 ビーム

NT1 酸素 16 ビーム

NT1 酸素 18 ビーム

NT1 臭素 79 ビーム

NT1 重陽子ビーム

NT1 水素 1 マイナスビーム

NT1 炭素 12 ビーム

NT1 炭素 13 ビーム

NT1 窒素 14 ビーム

NT1 窒素 15 ビーム

NT1 鉄 56 ビーム

NT1 鉄 58 ビーム

NT1 銅 63 ビーム

NT1 放射性イオンビーム

NT2 アルゴン 38 ビーム

NT2 アルゴン 39 ビーム

NT2 アルゴン 40 ビーム

NT2 アルミニウム 26 ビーム

NT2 ウラン 238 ビーム

NT2 トリトンビーム

NT2 ネオン 19 ビーム

NT2 ヘリウム 6 ビーム

NT2 ヘリウム 8 ビーム

NT2 ベリリウム 10 ビーム

NT2 ベリリウム 11 ビーム

NT2 ベリリウム 7 ビーム

NT2 ホウ素 12 ビーム

NT2 ホウ素 8 ビーム

NT2 リチウム 11 ビーム

NT2 リチウム 8 ビーム

NT2 塩素 39 ビーム

NT2 炭素 10 ビーム

NT2 炭素 11 ビーム

NT2 炭素 14 ビーム

NT2 窒素 13 ビーム

NT2 硫黄 38 ビーム

NT1 硫黄 32 ビーム

RT イオン

RT イオンプローブ

RT イオン散乱分析

RT イオン注入

RT イオン分光法

RT スパッタリング

RT ビームストリッパ

RT ミグマ装置

RT 陰イオン

RT 荷電粒子

RT 軽イオン

RT 重イオン

RT 電荷分布

RT 陽イオン

RT 粒子ビーム

イオンビームターゲット

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-09-11

SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット

SF *i c f* ターゲット

BT1 ターゲット

RT レーザーターゲット

RT 慣性閉込め

RT 電子ビームターゲット

RT 熱核融合燃料

イオンビーム核融合炉

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1983-02-09

UF イオンビーム (*i-beam*) 型核融合炉

UF イオンビーム (*ion beam*) 型核融合炉

BT1 熱核融合炉

RT 慣性核融合ドライバー

RT 慣性閉込め

RT 粒子ビーム核融合加速器

RT *i c f* (慣性閉込め核融合) 装置

イオンビーム入射

BT1 ビーム入射

NT1 分子イオンビーム入射

イオンビーム (*i-beam*) 型核融合炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15

USE イオンビーム核融合炉

イオンビーム (*ion beam*) 型核融合炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1976-09-15

USE イオンビーム核融合炉

イオンプラズマ波

分散型イオン波。

UF 分散イオン波

*BT1 イオン波

イオンプローブ

BT1 プローブ
RT イオンビーム
RT イオンマイクロプローブ分析
RT イオン源
RT 化学分析
RT 重陽子プローブ
RT 二次ビーム
RT 二次電子放出
RT 陽子プローブ

イオンブロッキング

USE イオンチャネリング

イオンポテンシャル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
イオン半径で割った価数。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 原子価

イオンマイクロプローブ分析

UF *sims* (二次イオン質量分析計)
*BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT イオンプローブ

イオンリング

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-08-24
RT 極小磁界配位
RT 磁気閉込め
RT 閉じ込め

イオン・イオン衝突

*BT1 イオン衝突

イオン・原子衝突

UF 陽子・原子衝突
*BT1 イオン衝突
*BT1 原子衝突
RT 電子昇位模型

イオン・分子衝突

UF 陽子・分子衝突
*BT1 イオン衝突
*BT1 分子衝突

イオン移動度

ETDE: 1975-07-29
*BT1 粒子移動度
RT イオン

イオン移動度スペクトル検出器

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1980-03-04
気相分析用コロナ放電イオン源を有するイオン電離箱。
BT1 測定器
RT ガス分析
RT ドリフトチェンバー
RT 電離箱

イオン泳動

USE 電気泳動

イオン液体

2010-11-02
USE 熔融塩

イオン温度

UF プラズマ温度
UF 温度 (イオン)

RT イオン
RT エネルギー

イオン音波

1997-04-30
非分散型イオン波。
UF 非・分散形イオン波
UF 非分散形イオン波
*BT1 イオン波
RT 音プローブ
RT 音波

イオン気体

*BT1 ガス
NT1 完全電離ガス
NT2 ローレンツガス
NT1 強イオン化ガス
NT1 弱電離ガス
RT フォッカー・プランク方程式
RT プラズマ

イオン化熱量計

2000-04-12
USE シャワーカウンタ

イオン化放射線低線量処理

食品の貯蔵寿命を延長する照射の使用。
UF 食品照射 (放射線照射保存)
*BT1 食品加工
*BT1 放射線照射保存
RT 食品
RT *ifip* (国際食物照射プロジェクト)

イオン結晶

BT1 結晶

イオン検出

*BT1 荷電粒子検出
RT イオン
RT イオン放射線測定
RT 軽イオン
RT 重イオン

イオン顕微鏡

BT1 顕微鏡

イオン顕微鏡法

UF 電界イオン顕微鏡法
UF 電界電子顕微鏡法
BT1 顕微鏡法
RT 電界放出

イオン源

NT1 アルファ線源
NT1 プラズマイオン源
NT2 アーク放電イオン源
NT3 真空アークイオン源
NT4 *mevva* イオン源
NT2 グロー放電イオン源
NT2 プラズマトロンイオン源
NT3 デュオプラズマトロン
NT3 トリプラズマトロン
NT2 ペニングイオン源
NT2 マイクロ波イオン源
NT2 マグネトロンイオン源
NT2 高周波イオン源
NT2 多カスプイオン源
NT1 レーザーイオン源
NT2 レーザープラズマイオン源
NT2 共鳴レーザーイオン源
NT1 荷電交換イオン源

NT1 高荷電状態イオン源
NT1 高電流イオン源
NT1 電子ビームイオン源
NT1 電子衝突イオン源
NT1 表面イオン源
NT1 *ecr* イオン源
RT イオン
RT イオンプローブ
RT 原子ビーム源
RT 中性ビーム源
RT 粒子源

イオン交換

UF 交換 (イオン)
UF 配位子交換
UF 陽イオン交換容量
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT 鉱物質除去
RT 脱塩
RT 分布関数
RT 分離工程

イオン交換クロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー
RT イオン交換
RT イオン交換材料
RT 樹脂
RT 浸出
RT 分布関数

イオン交換材料

UF イオン交換膜
UF デカルソ
BT1 材料
NT1 液体イオン交換器
NT1 混床式イオン交換器
NT1 無機イオン交換体
NT2 ゼオライト、沸石
NT3 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT3 ヒューランダイト、輝沸石
NT3 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT3 モルデナイト、モルデン沸石
NT3 ワイラカイト
NT3 濁沸石
NT2 パーミキュライト、苦土蛭石
NT2 ベントナイト
NT2 ムル石
NT2 モンモリロナイト
NT1 有機イオン交換体
NT2 ポリスチレン-dvb
RT イオン交換クロマトグラフィー
RT グラフト重合体
RT シリカゲル
RT 陰イオン
RT 樹脂
RT 浸出
RT 陽イオン

イオン交換膜

USE イオン交換材料
USE 膜

イオン抗力加速器

USE 電子リング加速器

イオン構成

RT イオン
RT プラズマ
RT 化学組成

RT 電離層

イオン散乱分析

*BT1 非破壊分析
RT イオンビーム
RT 散乱
RT 放射散乱分析

イオン式電解質再生法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
硫酸ナトリウム溶液を苛性アルカリ酸および硫酸に変換するための電解セル技術。酸化によって形成された硫酸イオンは、希硫酸などの洗浄ループから除去される。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

イオン衝突

BT1 衝突
NT1 イオン・イオン衝突
NT1 イオン・原子衝突
NT1 イオン・分子衝突
NT1 光子・イオン衝突
NT1 電子・イオン衝突
NT1 陽電子・イオン衝突

イオン推進

INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-04-19
イオンビームの高速放電からの反応に起因する車両の動き。
BT1 推進
RT イオン反動推進エンジン

イオン選択性電極

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
BT1 電極

イオン選択性電極分析

BT1 化学分析
RT 電極

イオン対

UF イオンクラスタ
UF クラスタ (イオン)
RT イオン
RT 原子クラスタ

イオン中性化分光学

BT1 分光学

イオン注入

RT イオン
RT イオンビーム
RT トレース量
RT ドープ物質
RT 結晶
RT 結晶ドーピング
RT 包有物

イオン伝導率

*BT1 電気伝導率
NT1 光伝導率

イオン波

BT1 プラズマ波
NT1 イオンプラズマ波
NT1 イオン音波
RT バーンスタインモード

イオン波不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性

RT バーンスタインモード

イオン反応

USE イオン
USE 化学反応

イオン反動推進エンジン

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
BT1 姿勢制御ロケット
RT イオン推進
RT 推進
RT 推進系
RT 表面電離

イオン分光法

UF ビーム・ガス分光学
UF ビーム・フォイル分光
BT1 分光学
NT1 イオンサイクロトロン共鳴分光学
RT イオンビーム
RT ラザフォード後方散乱分光学

イオン放射

BT1 放出
RT 電界放出

イオン放射量測定

BT1 線量測定
RT イオン検出

イオン密度

UF 密度 (イオン)
RT イオン

イオン (原子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 原子イオン

イオン (分子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 分子イオン

イクサイオン

2000-04-12
軸方向磁界に径方向電場を重ね合わせることに伴うプラズマ加熱と閉じ込め。(LASL) 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡

イクタモール

2000-04-12
スルホン化とそれに続くアンモニアによる中和により、瀝青片岩の蒸留物から調製された茶色がかかった黒色の粘稠な液体。防腐剤、皮膚軟化剤としても使用されている。
UF イヒチオール
RT オイルシェール
RT シェール油

イグナイトロン

*BT1 ガス放電管
*BT1 整流管

イグナリナー 1号炉

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12
2004年に恒久的シャットダウン。1996年2月まで、IGNALINSK-1 REACTORと綴られた。
UF イグナリンスクー 1号炉
UF r b m k - 1 5 0 0 炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリナー 2号炉

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1996-02-12
2009年に恒久的シャットダウン。1996年2月まで、IGNALINSK-2 REACTORと綴られた。
UF イグナリンスクー 2号炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イグナリンスクー 1号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20
1996年2月まで有効なディスクリプタであった。
USE イグナリナー 1号炉

イグナリンスクー 2号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-20
1996年2月まで有効なディスクリプタであった。
USE イグナリナー 2号炉

イザベル

USE イザベル蓄積リング

イザベル蓄積リング

UF イザベル
UF ブルックヘブン交差型ストレージ加速器
UF 交差型ストレージ加速器
UF c b a (ブルックヘブン国立研究所衝突ビームアクセラレータ)
BT1 蓄積リング
RT ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)

イザール装置

*BT1 線形テータピンチ装置

イザール 1号炉

ランツフト、ドイツ連邦。2011年8月に恒久的シャットダウン。
UF 原子力発電所イザール 1号炉
UF k k i イザール 1号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

イザール 2号炉

1982-10-28
UF 原子力発電所イザール 2号炉
UF k k i イザール 2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イシス炉

CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

イジング模型

*BT1 結晶模型
RT ファイ 4 場理論
RT 秩序・無秩序変態
RT 二次元計算

イスパニョーラ島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11
 *BT1 大アンティル諸島
 NT1 ドミニカ共和国
 NT1 ハイチ共和国

イスプラー1号炉

*BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

イスプラー2号ラナ炉

USE ラナ炉

イスラエルの機関

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-09-26
 BT1 国家機関
 NT1 イスラエル原子力委員会
 NT2 ソレク原子力研究センター
 NT2 ネゲブ原子力研究センター
 RT イスラエル国

イスラエル研究炉-1号

2000-04-12
 USE i r r - 1号炉

イスラエル研究炉-2号

2000-04-12
 USE i r r - 2号炉

イスラエル原子力委員会

1979-11-02
 *BT1 イスラエルの機関
 NT1 ソレク原子力研究センター
 NT1 ネゲブ原子力研究センター

イスラエル国

BT1 アジア
 BT1 中東
 BT1 発展途上国
 RT イスラエルの機関

イスラマバード炉パキスタン

USE p a r r - 1号炉

イゼベル炉

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987年にシャットダウン。
 *BT1 ゼロ出力原子炉

イソアミラーゼ

USE アミラーゼ
 USE イソ酵素

イソアロキサジン

2000-04-03
 UF フラビン (イソアロキサジン骨格)
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機酸素化合物
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 ジアホラーゼ
 RT 補酵素

イソシアン酸

2000-04-12
 1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE イソシアン酸塩

イソシアン酸エステル

2000-04-12
 *BT1 エステル類

イソシアン酸塩

1995-01-11
 特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。1995年1月まで、CYANATESがこの概念を表現するために使用された。
 UF イソシアン酸
 *BT1 炭酸誘導体
 BT1 窒素化合物
 RT シアン酸塩
 RT 酸素化合物

イソチオシアネート

1995-01-11
 特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。1995年1月まで、THIOCYANATESがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 炭酸誘導体
 BT1 窒素化合物
 *BT1 有機硫黄化合物
 RT チオシアン酸塩

イソニアジド

1996-07-18
 UF イプロニアジド
 *BT1 ヒドラジド
 *BT1 抗菌薬
 RT ピリジン類

イソニトリル

*BT1 炭酸誘導体
 RT ニトリル

イソプタン

USE 2-メチルプロパン

イソブチルアルコール

USE 2-メチルプロパノール

イソブチル基

*BT1 アルキル基

イソブチレン

USE 2-メチルプロペン

イソブレン

UF 2-メチルブタジエン
 *BT1 ジエン
 RT ポリイソブレン

イソプロピルエーテル

UF ジイソプロピルエーテル
 UF ジー (2プロピル) エーテル
 *BT1 エーテル類
 RT 有機溶剤

イソプロピルクレゾール

USE チモール

イソプロピルトルエン-パラ

USE シメン

イソプロピルベンゼン

USE クメン

イソプロピル基

*BT1 アルキル基

イソペンタン

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26
 USE 2-メチルブタン

イソペンチル酢酸塩

1996-10-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 酢酸エステル

イソ吉草酸

*BT1 モノカルボン酸

イソ酵素

UF イソアミラーゼ
 BT1 有機化合物
 RT 酵素

イソ酪酸

*BT1 モノカルボン酸

イタコン酸

*BT1 ジカルボン酸

イタリアトリガマークii型炉

2000-04-12
 USE トリガー2型ローマ炉

イタリアトリガマーク2型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE トリガー2型ローマ炉

イタリアの機関

1996-07-16
 1996年8月まで、AGIP NUCLEARE は E T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF アジップ社
 BT1 国家機関
 NT1 イタリア enea (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)
 NT2 c n e n (イタリア原子力委員会)
 NT1 イタリア enel (電力公社)
 NT1 c i s e (情報・研究・実験センター)
 NT1 i n f n (核物理国立研究所)

イタリア共和国

1997-06-19
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 先進国
 NT1 アペニン山脈
 NT1 シチリア
 RT アドリア海
 RT アルプス山脈
 RT サンマリノ共和国
 RT トラヴァーレ地熱発電所
 RT パチカン教皇庁
 RT ポー川
 RT モンテ・アミアータ地熱発電所
 RT ラルデレロ地熱発電所
 RT o e c d (経済協力開発機構)

イタリア原子力委員会

INIS: 1999-05-06; ETDE: 1976-06-07
 USE c n e n (イタリア原子力委員会)

イタリア ENEA (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1989-08-16
イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。1982年4月まで、イタリア原子力委員会と呼ばれていたため、CNEENがこの概念を表現するために使用された。

- UF 原子力・代替エネルギー研究開発委員会
- UF 原子力・代替エネルギー研究開発委員会 (イタリア)
- UF enea イタリア
- *BT1 イタリアの機関
- NT1 cnen (イタリア原子力委員会)

イタリア ENEL (電力公社)

INIS: 1992-09-11; ETDE: 1991-03-19
イタリア電力公社。

- *BT1 イタリアの機関

イチゴ

- *BT1 バラ科
- *BT1 ベリー

イチジク

- *BT1 果実

イッテルビウム

- *BT1 希土類

イッテルビウム 148

- 2008-01-28
- *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 149

- 2008-01-28
- *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

イッテルビウム 150

- INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
- *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核

イッテルビウム 151

- INIS: 1985-10-22; ETDE: 1984-11-29
- *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核

イッテルビウム 152

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05
- *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核

イッテルビウム 153

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 イッテルビウム同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 154

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核

イッテルビウム 155

- INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-12
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 156

- INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 157

- 1976-07-06
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 イッテルビウム同位体
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 158

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 159

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 160

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 161

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 162

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 163

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 164

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

イッテルビウム 165

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 166

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 167

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 168

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 168 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 169

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 169 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

イッテルビウム 170

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 170 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 171

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

イッテルビウム 171 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 172

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 172 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 173

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

イッテルビウム 173 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 174

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

イッテルビウム 174 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 175

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イッテルビウム 176

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 176 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イッテルビウム 177

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イッテルビウム 178

- *BT1 イッテルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

イッテルビウム 179

1982-06-09
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 180

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

イッテルビウム 181

2008-01-28
*BT1 イッテルビウム同位体
*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

イッテルビウムイオン

- *BT1 イオン

イッテルビウムケイ化物

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 ケイ化物

イッテルビウムテルル化物

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1976-01-07
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 テルル化物

イッテルビウムリン化物

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 リン化物

イッテルビウム化合物

1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 イッテルビウムケイ化物
NT1 イッテルビウムテルル化物
NT1 イッテルビウムリン化物
NT1 ケイ酸イッテルビウム
NT1 セレン化イッテルビウム

- NT1 タングステン酸イッテルビウム
- NT1 ハロゲン化イッテルビウム
- NT2 フッ化イッテルビウム
- NT2 ヨウ化イッテルビウム
- NT2 塩化イッテルビウム
- NT2 臭化イッテルビウム
- NT1 ホウ化イッテルビウム
- NT1 リン酸イッテルビウム
- NT1 過塩素酸イッテルビウム
- NT1 酸化イッテルビウム
- NT1 硝酸イッテルビウム
- NT1 水酸化イッテルビウム
- NT1 水素化イッテルビウム
- NT1 炭化イッテルビウム
- NT1 炭酸イッテルビウム
- NT1 窒化イッテルビウム
- NT1 硫化イッテルビウム
- NT1 硫酸イッテルビウム

イッテルビウム基金金

- *BT1 イッテルビウム合金

イッテルビウム合金

1%以上のイッテルビウム (Yb) を含む合金。
*BT1 希土類合金
NT1 イッテルビウム基金金
RT イッテルビウム添加合金

イッテルビウム添加合金

1%未満のイッテルビウム (Yb) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 希土類添加合金
RT イッテルビウム合金

イッテルビウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 イッテルビウム 148
- NT1 イッテルビウム 149
- NT1 イッテルビウム 150
- NT1 イッテルビウム 151
- NT1 イッテルビウム 152
- NT1 イッテルビウム 153
- NT1 イッテルビウム 154
- NT1 イッテルビウム 155
- NT1 イッテルビウム 156
- NT1 イッテルビウム 157
- NT1 イッテルビウム 158
- NT1 イッテルビウム 159
- NT1 イッテルビウム 160
- NT1 イッテルビウム 161
- NT1 イッテルビウム 162
- NT1 イッテルビウム 163
- NT1 イッテルビウム 164
- NT1 イッテルビウム 165
- NT1 イッテルビウム 166
- NT1 イッテルビウム 167
- NT1 イッテルビウム 168
- NT1 イッテルビウム 169
- NT1 イッテルビウム 170
- NT1 イッテルビウム 171
- NT1 イッテルビウム 172
- NT1 イッテルビウム 173
- NT1 イッテルビウム 174
- NT1 イッテルビウム 175
- NT1 イッテルビウム 176
- NT1 イッテルビウム 177
- NT1 イッテルビウム 178
- NT1 イッテルビウム 179
- NT1 イッテルビウム 180

NT1 イッテルビウム 181

イッテルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

イットリア石

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

USE トリウム鉱物

イットリウム

*BT1 遷移元素

イットリウム 100

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 101

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 102

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 103

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 104

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 105

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 106

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 107

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 108

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 76

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

イットリウム 77

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

BT1 イットリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

イットリウム 78

2007-05-14

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 79

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-09-30

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 80

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-12-10

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 81

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 82

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 83

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 84

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 85

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

イットリウム 86

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 87

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

RT 放射性同位体ジェネレータ

イットリウム 87 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

BT1 ターゲット

イットリウム 88

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 88 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

BT1 ターゲット

イットリウム 89

*BT1 イットリウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 89 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

イットリウム 90

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イットリウム 91

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 92

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

イットリウム 93

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

イットリウム 94

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 95

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イットリウム 96

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 97

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 98

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウム 99

- *BT1 イットリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イットリウムアルミニウムガーネット

- USE イットリウム化合物
- USE フェライトガーネット
- USE 酸化アルミニウム

イットリウムイオン

- *BT1 イオン

イットリウムテルル化物

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-11-28
- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 テルル化物

イットリウムハロゲン化物

- 2012-07-25
- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化イットリウム
- NT1 ヨウ化イットリウム
- NT1 塩化イットリウム
- NT1 臭化イットリウム

イットリウムリン化物

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 リン化物

イットリウム化合物

- 1997-06-19
- UF イットリウムアルミニウムガーネット
- BT1 遷移元素化合物
- NT1 イットリウムテルル化物
- NT1 イットリウムハロゲン化物
- NT2 フッ化イットリウム
- NT2 ヨウ化イットリウム
- NT2 塩化イットリウム
- NT2 臭化イットリウム
- NT1 イットリウムリン化物
- NT1 ケイ化イットリウム
- NT1 ケイ酸イットリウム
- NT1 セレン化イットリウム
- NT1 タングステン酸イットリウム
- NT1 ヒ化イットリウム
- NT1 ホウ化イットリウム
- NT1 リン酸イットリウム
- NT1 過塩素酸イットリウム
- NT1 酸化イットリウム
- NT2 合金 - i n - 8 5 3
- NT1 硝酸イットリウム
- NT1 水酸化イットリウム
- NT1 水素化イットリウム
- NT1 炭化イットリウム
- NT1 炭酸イットリウム
- NT1 窒化イットリウム
- NT1 硫化イットリウム
- NT1 硫酸イットリウム

イットリウム基合金

- *BT1 イットリウム合金

イットリウム鉱石

- BT1 鉱石

イットリウム合金

- 1995-02-27
- 1%以上のイットリウム (Y) を含む合金。
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 イットリウム基合金
- NT1 合金 - c 1 0 3
- NT1 g e 2 5 4 1
- RT イットリウム添加合金

イットリウム添加合金

- 1996-01-25
- 1%未満のイットリウム (Y) を含む合金はここに含まれる。
- RT イットリウム合金

イットリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 イットリウム 100
- NT1 イットリウム 101
- NT1 イットリウム 102
- NT1 イットリウム 103
- NT1 イットリウム 104
- NT1 イットリウム 105
- NT1 イットリウム 106
- NT1 イットリウム 107
- NT1 イットリウム 108
- NT1 イットリウム 76
- NT1 イットリウム 77
- NT1 イットリウム 78
- NT1 イットリウム 79
- NT1 イットリウム 80
- NT1 イットリウム 81
- NT1 イットリウム 82
- NT1 イットリウム 83
- NT1 イットリウム 84
- NT1 イットリウム 85
- NT1 イットリウム 86
- NT1 イットリウム 87
- NT1 イットリウム 88
- NT1 イットリウム 89
- NT1 イットリウム 90
- NT1 イットリウム 91
- NT1 イットリウム 92
- NT1 イットリウム 93
- NT1 イットリウム 94
- NT1 イットリウム 95
- NT1 イットリウム 96
- NT1 イットリウム 97
- NT1 イットリウム 98
- NT1 イットリウム 99

イットリウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

イナーチニット

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24
- BT1 マセラル

イナートニュートリノ

- 2016-12-12
- USE ステライルニュートリノ

イヌリン

- *BT1 多糖類
- RT ポリアセタール

イヌ科

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
- USE 犬

イネ

UF イネ属
*BT1 穀類

イネ科

ETDE: 1991-07-01
1984年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。1984年12月から1991年7月まで、GRASSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF 草
*BT1 単子葉植物綱
NT1 アン
NT2 サトウキビ
NT1 スイッチグラス
NT1 穀類
NT2 イネ
NT2 オオムギ
NT2 カラスムギ
NT2 コムギ
NT2 トウモロコシ
NT2 モロコシ属
NT2 ライムギ
NT2 雑穀
NT1 竹
RT グランドカバー
RT マグサ
RT 牛
RT 雑草
RT 牧草地
RT 優勢種

イネ属

USE イネ

イノシトール

UF *i*-イノシトール
*BT1 イノシトール類
*BT1 脂肪作用薬
RT フィチン酸

イノシトール類

*BT1 単糖
NT1 イノシトール
RT ヒドロオキシ化合物

イノシン

*BT1 スクレオチド
*BT1 プリン
RT イノシン三リン酸
RT ヒポキサンチン

イノシン三リン酸

2017-11-13
UF イノシン三リン酸 (*inosine triphosphate*)

*BT1 スクレオチド
RT イノシン
RT ホスファターゼ

イノシン三リン酸 (*inosine triphosphate*)

2017-11-13
USE イノシン三リン酸

イヒチオール

2000-04-12
USE イクタモール

イプシロン・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

イプシロン共鳴

2000-04-12
USE 中間子

イプロニアジド

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE イソニアジド
USE 抗うつ薬

イベント・ツリー分析

USE 故障モード分析

イマトラン・ボイマ動力炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2002-06-13
USE ロビーサー1号炉

イマトラン・ボイマー1号炉

INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10
USE ロビーサー1号炉

イマトラン・ボイマー2号炉

INIS: 1976-08-13; ETDE: 2000-02-10
USE ロビーサー2号炉

イミジン

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 有機窒素化合物

イミダゾール

1996-10-22
一位と三位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

UF バラバン酸

UF *cmni*

*BT1 アゾール

NT1 アラントイン

NT1 ウロカニン酸

NT1 クレアチニン

NT1 ビオチン

NT1 ヒスタミン

NT1 ヒスチジン

NT1 ヒダントイン

NT1 ベンジイミダゾール

NT1 ミソニダゾール

NT1 メトロニダゾール

イミド

*BT1 有機窒素化合物
NT1 *nem* (n-エチルマレイミド)
RT ジカルボン酸

イミノアミド

USE アミジン

イミノウレア

USE グアニジン

イミプラミン

*BT1 アミン
*BT1 抗うつ薬
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機窒素化合物

イミン

1996-01-24
アルデヒドとケトン誘導体に限定。すなわち、=N-基を含む化合物。-NH-基を含む化合物。ORGANIC NITROGEN COMPOUNDSを見よ。もしくは、その下に記載されている適切なディスクリプタを見よ。

*BT1 有機窒素化合物

NT1 クレアチニン

NT1 シッフ塩基

RT アルデヒド

RT グアニジン

RT ケトン

イメージコンバータ

UF コンバータ (イメージ)
BT1 イメージ管
RT 映像増強管
RT 画像処理

イメージスキャナ

UF スキャナー (イメージ)
UF スキャナー (光学式)
UF 光学式スキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT デジタイザ
RT データ処理
RT パターン認識
RT 画像処理
RT 光子コンピュータ断層撮影法
RT 写真フィルム
RT 順次走査
RT 電子装置
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽子コンピュータ断層撮影法
RT 粒子飛跡

イメージ管

NT1 イメージコンバータ
NT1 イメージ蓄積管
NT1 撮像管
NT2 ビジコン
RT パターン認識
RT 陰極線管
RT 光電池
RT 像
RT 電子管
RT 表示装置

イメージ蓄積管

UF 蓄積管
BT1 イメージ管

イモリ (*newts*)

USE サンショウウオ (*salamanders*)

イライト

雲母群に属する泥質堆積物の粘土鉱物成分の総称。
*BT1 粘土

イラクの機関

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-18
BT1 国家機関
NT1 イラク原子力委員会
NT2 イラク原子力研究センター

イラク共和国

BT1 アジア
BT1 アラブ諸国

BT1 中東
 BT1 発展途上国
 RT チグリス川
 RT ユーフラテス川
 RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
 RT o p e c (石油輸出国機構)

イラク原子力委員会

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
 *BT1 イラクの機関
 NT1 イラク原子力研究センター

イラク原子力研究センター

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
 *BT1 イラク原子力委員会

イラスト状態

指定された角運動量の最低エネルギー状態。

BT1 エネルギー準位
 RT バックペンディング
 RT 核構造
 RT 角運動量
 RT 慣性モーメント

イランの機関

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
 BT1 国家機関
 NT1 イラン原子力機関
 NT1 テヘラン原子力研究センター

イラン・イスラム共和国

BT1 アジア
 BT1 中東
 BT1 発展途上国
 RT カスピ海
 RT o p e c (石油輸出国機構)

イラン原子力機関

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
 *BT1 イランの機関

イラン-1 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
 UF ブシェール-1 号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イラン-2 号炉

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
 UF ブシェール-2 号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

イリウム

2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 銅合金

イリジウム

*BT1 耐火金属
 *BT1 白金族金属

イリジウム 164

2007-07-10
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 165

2007-07-10
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

イリジウム 166

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

イリジウム 167

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核

イリジウム 168

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

イリジウム 169

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核

イリジウム 170

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 171

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 172

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 173

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 174

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 175

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 176

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 177

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 イリジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 178

*BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 179

*BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 180

*BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 181

*BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 182

*BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 183

*BT1 イリジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 184

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 185

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 186

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 187

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

イリジウム 188

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 189 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

イリジウム 190

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 190 ターゲット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

イリジウム 191

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 191 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 192

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 193

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 193 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 194

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

イリジウム 194 ターゲット

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
BT1 ターゲット

イリジウム 195

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

イリジウム 196

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 197

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

イリジウム 198

- *BT1 イリジウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 199

2004-12-15

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウム 202

2010-03-02

- *BT1 イリジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

イリジウムイオン

- *BT1 イオン

イリジウム化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化イリジウム
- NT1 テルル化イリジウム
- NT1 ハロゲン化イリジウム
- NT2 フッ化イリジウム
- NT2 塩化イリジウム
- NT1 ホウ化イリジウム
- NT1 酸化イリジウム
- NT1 水素化イリジウム
- NT1 炭化イリジウム
- NT1 窒化イリジウム
- NT1 硫酸イリジウム

イリジウム基合金

- *BT1 イリジウム合金

イリジウム合金

1%以上のイリジウム (I r) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 イリジウム基合金
- NT1 イリジウム添加合金

イリジウム添加合金

1%未満のイリジウム (I r) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 イリジウム合金

イリジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 イリジウム 164
- NT1 イリジウム 165
- NT1 イリジウム 166
- NT1 イリジウム 167
- NT1 イリジウム 168
- NT1 イリジウム 169
- NT1 イリジウム 170
- NT1 イリジウム 171
- NT1 イリジウム 172
- NT1 イリジウム 173
- NT1 イリジウム 174
- NT1 イリジウム 175
- NT1 イリジウム 176

- NT1 イリジウム 177
- NT1 イリジウム 178
- NT1 イリジウム 179
- NT1 イリジウム 180
- NT1 イリジウム 181
- NT1 イリジウム 182
- NT1 イリジウム 183
- NT1 イリジウム 184
- NT1 イリジウム 185
- NT1 イリジウム 186
- NT1 イリジウム 187
- NT1 イリジウム 188
- NT1 イリジウム 189
- NT1 イリジウム 190
- NT1 イリジウム 191
- NT1 イリジウム 192
- NT1 イリジウム 193
- NT1 イリジウム 194
- NT1 イリジウム 195
- NT1 イリジウム 196
- NT1 イリジウム 197
- NT1 イリジウム 198
- NT1 イリジウム 199
- NT1 イリジウム 202

イリジウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

イリジナイト

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

イリニウム

USE プロメチウム

イリノイ州

1995-01-27

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

NT1 シカゴ

RT イリノイ川流域

RT オハイオ川

RT チャタヌーガ累層

RT フェルミ研究所

RT ミシシッピー川

RT anl (アルゴンヌ国立研究所)

イリノイ川流域

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1980-07-09

イリノイ州、インディアナ州およびケンタッキー州の西部の石炭埋蔵地のすべてを含む地域。

RT イリノイ州

RT インディアナ州

RT ケンタッキー州

RT 石炭鉱床

イリノイ大トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマークii型炉

2000-04-12

USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

USE トリガー2型イリノイ炉

イリノイ大学Iopra炉

2000-04-12

USE Iopra炉

イルカ類

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15

USE クジラ目

イルメナイト

鉄黒、不透明、菱面体晶鉱物。

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化チタン

RT 酸化鉄

インク

1996-07-18

UF 墨

RT 染料

イングランド

USE 英国

インゲンマメ属

UF 豆の木

*BT1 マメ科

RT ヤエナリ

RT 植物性赤血球凝集素

RT 豆

インコネル合金

1996-11-13

1979年から1996年8月まで、ALLOY-IN-643 およびINCONEL 643 はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF インコネル643

UF インコネル702

UF 合金-in-643

UF 合金-ni47cr25col2w9fe3

UF 合金-ni48co28cr15a13mo3ti2

UF 合金-ni78cr16a14

*BT1 ニッケル基合金

NT1 インコネル700

NT1 インコネル738

NT1 インコネル739

NT1 合金-ni51cr48

NT2 インコネル671

NT1 合金-ni59cr30fe9

NT2 インコネル690

NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT2 合金-in-100

NT1 合金-ni41fe40cr16nb3

NT2 インコネル706

NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4

NT2 合金-in-939

NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

NT2 合金-in-738

NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3

NT2 インコネル625

NT1 合金-ni61cr23fe14

NT1 合金-ni73cr15fe7ti3

NT2 インコネルx750

NT1 合金-ni73cr20mn3nb3

NT2 インコネル82

NT1 合金-ni74cr13al6mo4

NT2 インコネル713c

NT1 合金-ni75cr12al6mo5

NT2 インコネル713lc

NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3

NT2 インコネル718

NT1 合金-ni54cr22co13mo9

NT2 インコネル617

NT1 合金-ni76cr15fe8

NT2 インコネル600

RT ニモニック

RT 合金-ni70mo17cr7fe5

RT inor-8

インコネル600

1993-10-03

UF 600合金 (インコネル)

*BT1 合金-ni76cr15fe8

インコネル601

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

USE 合金-ni61cr23fe14

インコネル617

1993-10-03

UF 617合金 (インコネル)

*BT1 合金-ni54cr22co13mo9

インコネル625

1993-10-03

UF 625合金 (インコネル)

*BT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3

インコネル643

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE インコネル合金

インコネル671

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1977-03-04

UF 671合金 (インコネル)

*BT1 合金-ni51cr48

インコネル690

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22

UF 690合金 (インコネル)

*BT1 合金-ni59cr30fe9

インコネル700

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-05-25

*BT1 インコネル合金

インコネル702

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アルミニウム合金

USE インコネル合金

USE クロム合金

インコネル706

1993-10-03

UF 706合金 (インコネル)

*BT1 合金-ni41fe40cr16nb3

インコネル713C

1993-10-03

*BT1 合金-ni74cr13al6mo4

インコネル713LC

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
 UF 合金-713-1c
 UF 7131c合金 (インコネル)
 *BT1 合金-ni75cr12al6mo5

インコネル718

1993-10-03
 *BT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3

インコネル738

INIS: 2000-02-14; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 インコネル合金

インコネル739

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
 *BT1 インコネル合金

インコネル82

1993-10-03
 UF 合金-82 (インコロイ)
 *BT1 合金-ni73cr20mn3nb3

インコネルma 753

2000-04-12
 USE 合金-in-853

インコネルX750

1993-10-03
 UF x750合金 (インコネル)
 *BT1 合金-ni73cr15fe7ti3

インコロイ合金

UF 合金-ni42fe36cr12moti3
 BT1 合金
 NT1 インコロイ901
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT2 インコロイ825

インコロイ800

1993-10-03
 UF 800合金
 *BT1 合金-fe46ni33cr21

インコロイ800H

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
 UF 800h合金
 UF 800h合金 (インコロイ)
 *BT1 合金-fe44ni33cr21

インコロイ802

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
 UF 802合金 (インコロイ)
 *BT1 合金-fe46ni33cr21

インコロイ825

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-09-22
 UF 825合金 (インコロイ)
 *BT1 合金-ni43fe30cr22mo3

インコロイ901

1993-10-03
 UF 901合金 (インコロイ)
 *BT1 アルミニウム添加合金
 *BT1 インコロイ合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 ホウ素添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金

インジウム

*BT1 金属元素

インジウム 100

1982-06-09
 *BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

インジウム 101

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
 *BT1 インジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 102

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
 *BT1 インジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 103

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 104

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 105

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 106

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核

*BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 107

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 108

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 109

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 110

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 110 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

インジウム 111

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 112

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 113

*BT1 インジウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核

インジウム 113 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

インジウム 114

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 115

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

インジウム 115 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

インジウム 116

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 117

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 118

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 119

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 120

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 121

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

インジウム 122

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 123

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 124

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 125

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 126

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 127

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 127 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

BT1 ターゲット

インジウム 128

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 129

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 130

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 131

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

インジウム 132

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 133

2002-06-11

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

インジウム 134

2002-06-11

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

インジウム 135

2002-06-11

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

インジウム 97

2007-11-01

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

インジウム 98

2007-11-01

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

インジウム 99

2007-11-01

- *BT1 インジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

インジウムアンチモン化合物探知器

INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13

USE i n s b 半導体探知器

インジウムイオン

*BT1 イオン

インジウムカーバイド

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、

INDIUM COMPOUNDS および CARBIDES
がこの概念を表現するために使用された

。

BT1 インジウム化合物

*BT1 カーバイド

インジウムホウ化物

BT1 インジウム化合物

*BT1 ホウ化物

インジウム化合物

1997-06-17

NT1 アンチモン化インジウム

NT1 インジウムカーバイド

NT1 インジウムホウ化物

NT1 ケイ酸インジウム

NT1 セレン化インジウム

NT1 タングステン酸インジウム

NT1 テルル化インジウム

NT1 ハロゲン化インジウム

NT2 フッ化インジウム

NT2 ヨウ化インジウム

NT2 塩化インジウム

NT2 臭化インジウム

NT1 ヒ化インジウム

NT1 リン化インジウム

NT1 リン酸インジウム

NT1 過塩素酸インジウム

NT1 酸化インジウム

NT1 硝酸インジウム

NT1 水酸化インジウム

NT1 水素化インジウム

NT1 窒化インジウム

NT1 硫化インジウム

NT1 硫酸インジウム

インジウム基合金

*BT1 インジウム合金

インジウム合金

1%以上のインジウム (I n) を含む合金。

BT1 合金

NT1 インジウム基合金

NT1 インジウム添加合金

インジウム添加合金

1%未満のインジウム (I n) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 インジウム合金

インジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 インジウム 100

NT1 インジウム 101

NT1 インジウム 102

NT1 インジウム 103

NT1 インジウム 104

NT1 インジウム 105

NT1 インジウム 106

NT1 インジウム 107

NT1 インジウム 108

NT1 インジウム 109

NT1 インジウム 110

NT1 インジウム 111

NT1 インジウム 112

NT1 インジウム 113

NT1 インジウム 114

NT1 インジウム 115

NT1 インジウム 116

NT1 インジウム 117

NT1 インジウム 118

NT1 インジウム 119

NT1 インジウム 120

NT1 インジウム 121

NT1 インジウム 122

NT1 インジウム 123

NT1 インジウム 124

NT1 インジウム 125

NT1 インジウム 126

NT1 インジウム 127

NT1 インジウム 128

NT1 インジウム 129

NT1 インジウム 130

NT1 インジウム 131

NT1 インジウム 132

NT1 インジウム 133

NT1 インジウム 134

NT1 インジウム 135

NT1 インジウム 97

NT1 インジウム 98

NT1 インジウム 99

インジウム複合物

BT1 複合体

インジケーター

1996-10-23

UF エリオグラウシン

UF コンゴレッド

UF トルイレンレッド

UF ニュートラルレッド

SF 化学製品

NT1 インドシアニンググリーン

NT1 エオシン

NT1 キシレノールオレンジ

NT1 ピロカテコールバイオレット

NT1 フェノールフタレイン

NT1 プロモスルホフタレイン

NT1 メチルオレンジ

NT1 メチルチモールブルー

NT1 メチルレッド

NT1 ローゼベンガル

インジゴ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

UF インジゴレッド

*BT1 インドール

BT1 染料

インジゴレッド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE インジゴ

インスタントン

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-11-29

時空に局在するユークリッド場方程式に
対する有限作用解法。

UF 擬粒子

BT1 準粒子

RT ゲージ不変性

RT ソリトン

RT ヒッグス模型

RT メロン

RT ヤン・ミルズ理論

RT 格子場の理論

RT 場の方程式

RT 場の理論

RT 真空状態

RT 対称性の破れ

RT 量子色力学

RT s u 群

インスリン

*BT1 ペプチドホルモン

RT グルコース

RT すい臓 (膵臓)

RT 新陳代謝

RT 糖尿病

インソレーション

1984-04-04

RT 散乱日射

RT 太陽光シミュレーター

RT 太陽窓

RT 太陽東

RT 太陽放射

RT 直達日射

RT 放射強制力

インターコスモス磁気圏観測衛星

BT1 衛星

RT コスモス衛星

RT プロトン衛星

インターネット

1995-10-27

インターネットについて論じている文献
に限定。

BT1 コンピュータネットワーク

RT 情報配信

インターフェロメトリー

RT 干渉計

インターフェロン

1999-09-08

タンパク質 (リンホカイン) は、ウイルス感染に反応して細胞により放出される。他の細胞に取り込まれたときに、インターフェロンは、それらの中のウイルスの複製を阻害する。

*BT1 リンホカイン

RT ウィルス

RT 免疫

インターロイキン

1995-07-03

USE リンホカイン

インターロック

1986-05-23

RT スイッチ

RT 原子炉制御系

RT 制御系

インダクタンス

1992-03-11

*BT1 電気特性

RT 電気伝導率

RT 電気容量

インダスーii

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
1994年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE インダスー2

インダスー1

1994-06-13
450MeV シンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・ブラデーシュ州、インド。
UF インダスーi
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

インダスー2

1994-06-13
2GeV シンクロトロン放射光源、インドール、マディヤ・ブラデーシュ州、インド。
UF インダスーii
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源

インダスーi

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1993-08-30
1994年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE インダスー1

インダゾール

*BT1 ビラゾール

インタフェース (設備)

USE 設備インタフェース

インダン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
UF インダン (indane)
*BT1 芳香族

インダン (indane)

2017-04-21
USE インダン

インディアナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
RT イリノイ川流域
RT オハイオ川

インディアナ大学サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
USE iu (インディアナ大学) サイクロトロン

インディアン・ポイントー1号炉

コンソリデーテッド・エジソン社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。1974年にシャットダウン。
UF コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

インディアン・ポイントー2号炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

インディアン・ポイントー3号炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ブキャナン、ニューヨーク州、米国。
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

インディアン保留地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE アメリカインディアン

インディアン (アメリカ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE アメリカインディアン

インデン

*BT1 多環芳香族炭化水素

インド

BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT ガンジス川 (ganga river)
RT ブラマプトラ川

インドシアニンググリーン

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
BT1 インジケーター
*BT1 インドール
*BT1 スルホン酸塩
BT1 染料
*BT1 多環芳香族炭化水素

インドネシアトリガマークii型 (バンドン) 炉

1997-01-28
USE トリガー2型バンドン炉

インドネシアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

インドネシア共和国

1997-06-19
UF ジャワ (島)
BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT カモジャン地熱発電所
RT ディエン地熱発電所
RT ティモール海
RT 太平洋
RT opec (石油輸出国機構)

インドの機関

アメリカインディアン協会がカバーされる概念には使用しない。
BT1 国家機関
NT1 barc (バーバ原子力研究所)
NT1 igcar (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

イントロン

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25
RT エキソン
RT スプライシング
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT dna
RT rna (リボ核酸)

インドール

UF ベンゾピロール
*BT1 アザアレーン
*BT1 ピロール
NT1 インジゴ
NT1 インドシアニンググリーン
NT1 ストリキニーネ
NT1 トリプタミン
NT2 セロトニン
NT3 プホテニン
NT2 メラトニン
NT1 トリプトファン
NT1 ビンブラスチン
NT1 リゼルギン酸
NT1 レセルピン
RT エルゴタミン

インド大麻

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18
UF マリファナ
*BT1 ハーブ
*BT1 双子葉植物綱
RT 幻覚薬

インド洋

1997-06-19
*BT1 海
NT1 アラビア海
NT2 ベルシャ湾
NT3 ホルムズ海峡
NT1 ティモール海
RT スリランカ民主社会主義共和国
RT タスマニア州
RT マダガスカル共和国
RT モーリシャス共和国
RT モルジブ共和国
RT レユニオン諸島
RT 南方振動

インパルス

2000-04-12
USE パルス

インパルス近似

*BT1 近似
RT カップリング
RT 散乱
RT 束縛状態

インパルス黒鉛炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE igrl 炉

インバー

*BT1 ニッケル合金
*BT1 鉄基合金

インバータ

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19
交流から直流へのコンバータを除く。それらについてはRECTIFIERSを用いよ。
UF 直流・交流インバータ
*BT1 電気設備
RT 出力調整回路
RT 直流・直流コンバータ
RT 電源

インビトロ (試験管内で)

生体内とは逆。
RT クローン細胞
RT ヒーラ細胞

RT ホモジネート
 RT 細胞培養
 RT 組織培養
 RT 培地
 RT 1セル

インピーダンス

NT1 電気インピーダンス
 NT1 光学インピーダンス

インビーム分光学

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
 BT1 分光学

インフラトン

2013-10-24
 *BT1 仮説粒子
 RT インフレーション宇宙

インプラント

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1978-07-05
 生物への材料の埋め込み用。ION
 IMPLANTATION、CRYSTAL DOPING でカ
 バーされる概念には使用しない。
 NT1 線源移植
 RT 注射

インフルエンザ

*BT1 ウイルス性疾患
 RT インフルエンザウイルス

インフルエンザウイルス

*BT1 ウイルス
 RT インフルエンザ

インフレーション

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1978-07-06
 RT 経済発展
 RT 所得
 RT 費用

インフレーション宇宙

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1987-08-14
 通常、ポテンシャルの最小値からずれて
 いる、非常に弱い結合スカラー場を伴う
 宇宙論モデルによって記述された宇宙。
 スカラー場が緩和するにつれ、インフレ
 を起し、スカラー場が最初からその最小
 値からずれる宇宙の領域。
 UF 宇宙のインフレーション
 *BT1 宇宙模型
 RT インフラトン
 RT 宇宙膨張
 RT 時空
 RT 統一ゲージ模型

インペリアルバレー

1997-06-19
 BT1 谷
 RT イーストメサ地熱発電所
 RT カリフォルニア州
 RT ソルトン湖
 RT 地熱発電所
 RT 流域

インポータンス関数 (中性子)

USE 中性子インポータンス関数

いん石

NT1 いん鉄 (隕鉄)
 NT1 石質隕石
 NT2 アコンドライト

NT2 コンドライト
 RT テクタイト
 RT 流星物質

いん鉄 (隕鉄)

BT1 いん石
 RT 単硫鉄鉱

ヴァージル・c・サマー1号炉

USE サマー1号炉

ヴァープランク1号炉

コンソリデータード・エジソン社、ヴァ
 ープランク、ニューヨーク州、米国。
 1972年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ヴァープランク2号炉

コンソリデータード・エジソン社、ヴァ
 ープランク、ニューヨーク州、米国。
 1972年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ヴァーフ川

INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18
 *BT1 川
 RT スロバキア共和国

ヴァーヘニンゲンバーン炉

USE バーン炉

ヴァナキュラー建築

2005-06-01
 周辺の地域に特に適している伝統的な方
 法に基づくアプローチ。
 BT1 建築様式
 RT エネルギー保存
 RT 建設
 RT 建築規準
 RT 立地選定

ヴァルカンベルギー3号炉

ヴァルカン核実験研究

2000-04-12
 USE ビーナス炉

ヴァンヴレック理論

RT 常磁性

ヴァンケルエンジン

2000-04-12
 *BT1 ロータリーエンジン
 *BT1 火花点火機関

ウィークボゾン

2000-03-29
 SEE 中間ベクトルボゾン

ウィーデマン・フランツの法則

RT 電気伝導率
 RT 熱伝導率

ウィーノ

2013-08-26
 *BT1 s粒子 (超対称性粒子)
 RT wプラスボゾン
 RT wマイナスボゾン

ウィーントリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
 USE トリガー2型ウィーン炉

ウィグナー・アイゼンバッド理
論

RT 核ポテンシャル

ウィグナー・ウィルキンス模型

RT 減速

ウィグナー・ザイツ法

BT1 計算法
 RT 帯理論

ウィグナー係数

UF 9j-シンボル
 RT グレブシュ・ゴルドン係数
 RT ラカー係数
 RT 角運動量
 RT 群論
 RT 量子力学

ウィグナー効果

RT 黒鉛
 RT 放射線効果

ウィグナー散乱

*BT1 弾性散乱

ウィグナー分布

RT 熱力学

ウィグナー方法

USE パイエルス方法

ウィグナー理論

RT 量子力学

ウィグナー力

BT1 核力

ウィグラー磁石

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1977-06-21
 UF アンジュレーター
 *BT1 磁石
 RT シンクロトロン放射

ウィスコンシンポイントビーチ1号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE ポイント・ビーチ1号炉

ウィスコンシンポイントビーチ2号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE ポイント・ビーチ2号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク
ト-3号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE w u p - 3号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク
ト-4号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE w u p - 4号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク
ト-5号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE w u p - 5号炉

ウィスコンシンユーティリティプロジェク
ト-6号炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE w u p - 6号炉

ウィスコンシン公益事業動力炉

1993-11-10
 USE キウオーニ炉

ウィスコンシン州

1997-06-17

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
- RT ミシシッピ川
- RT メノミニール川

ウィスコンシン大トカマク型装置

ETDE: 2002-05-24

- USE uwma k 装置 (ウィスコンシン大学)

ウィスコンシン大学トカマク型装置

2000-04-12

- USE uwma k 装置 (ウィスコンシン大学)

ウィスコンシン大学原子炉

1993-11-10

- USE uwn r 炉

ウィスコンシン大炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

- USE uwn r 炉

ヴィダルー 1 号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01

サザン・カリフォルニア・エジソン社、ヴィダルー、カリフォルニア州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ヴィダルー 2 号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01

サザン・カリフォルニア・エジソン社、ヴィダルー、カリフォルニア州、米国。1974 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ウィックの定理

- RT 場の量子論
- RT 多体問題

ウィック・チャンドラセカール方法

1996-07-15

- BT1 計算法
- RT 輸送理論

ウィック式

1996-07-15

- RT 減速
- RT 中性子減速理論

ウィットウオータスランド

- BT1 山
- RT トランスバール州

ウィドマンステッテン組織

- BT1 微細構造
- RT 相転移

ウィドークリーク蒸気プラント

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-08-04

- *BT1 化石燃料発電所
- RT テネシー溪谷開発公社

ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似

- USE 同値光子近似

ウィリアム・b・マクガイヤー 1 号炉

- USE マクガイヤー 1 号炉

ウィリアム・b・マクガイヤー 2 号炉

- USE マクガイヤー 2 号炉

ウィリアムh. ジンマー 2 号炉

- INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
- USE ジンマー 2 号炉

ウィリアムh. ジンマー 1 号炉

- USE ジンマー 1 号炉

ウィリストン盆地

INIS: 1992-06-18; ETDE: 1986-02-21

- *BT1 堆積盆地
- RT サウスダコタ州
- RT サスカチュワン州
- RT ノースダコタ州
- RT マニトバ州
- RT モンタナ州
- RT 石油鉱床

ヴィルガッセン炉

ヴィルガッセン、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。1994 年 8 月に恒久的シャットダウン。

- UF 原子力発電所ヴィルガッセン
- *BT1 沸騰水型原子炉

ウィルキンス方程式

1996-07-15

- BT1 方程式
- RT 減速

ウィルキンソン理論

1996-07-15

1996 年 6 月まで、有効なディスクリプタであった。

- SEE 殻模型

ウィルス

- BT1 寄生者
- BT1 微生物
- NT1 インフルエンザウィルス
- NT1 エイズウィルス
- NT1 シミアンウィルス
- NT1 タバコモザイクウィルス
- NT1 バクテリオファージ
- NT1 ポリオウィルス
- NT1 ワクシニアウィルス
- NT1 腫瘍形成ウィルス
- NT2 アデノウィルス
- NT2 ポリオマウィルス
- NT2 白血病ウィルス
- NT1 麻疹ウィルス
- RT インターフェロン
- RT ウィルス性疾患
- RT ニューカッスル病
- RT プラーク形成
- RT ワクチン
- RT 狂犬病
- RT 接種
- RT 帯状疱疹
- RT 単純疱疹
- RT 突然変異原
- RT 粒子

ウィルス性疾患

- INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
- UF 牛疫

- *BT1 感染症
- NT1 インフルエンザ
- NT1 エイズ
- NT1 ニューカッスル病
- NT1 感染性肝炎
- NT1 狂犬病
- NT1 脊髄性小児麻痺
- NT1 帯状疱疹
- NT1 単純疱疹
- NT1 麻疹
- RT ウィルス
- RT 移植片対宿主病
- RT 細胞形質転換
- RT 脳炎

ウィルソンループ

1983-03-16

- RT ファインマンの経路積分
- RT ヤン・ミルズ理論
- RT 格子場の理論
- RT 秩序パラメーター
- RT 量子色力学

ウィルツバッハ法

- BT1 標識付け
- RT 標識化合物

ウィルファ原子力発電所

- USE ウィルファ炉

ウィルファ炉

アングルシー、ウェールズ、英国。ウィルファ 1 と 2 号炉は 2015 と 2012 年に恒久的シャットダウン。

- UF ウィルファ原子力発電所
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

ウィルブットプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

このガス化装置は、大気圧の空気または酸素で部分燃焼による様々な種類の石炭のガス化に使用される。ガス化炉のシェルは、レンガ張り、トップマンドラムフィーダと攪拌機アセンブリが装備されている。シェルの下に支持され、3つのローラーに乗り、ローラーで誘導される、コラー型回転火床格子と灰受け皿。1994 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭ガス化

ウィンクラーププロセス

2000-04-12

デービーパワーガス社の中熱量と高熱量のガスを生産するプロセス。華氏 1500 度から 1850 度で動作し、酸素及び水蒸気を用いる流動床ガス化装置を使用する。空気を酸素で置換し、低熱量ガスを生成。

- RT s n g プロセス

ウィンズケール改良型ガス冷却炉

1993-11-10

- USE ウィンズケール w a g r 炉

ウィンズケール再処理工場

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

- USE セラフィールド再処理工場

ウィンズケール生産炉

- *BT1 プルトニウム生産炉

- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

ウインズケールWAGR炉

1990年に恒久的シャットダウン。

- UF ウインズケール改良型ガス冷却炉
- UF agr (ウインズケール改良型ガス冷却) 炉

- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 agr (改良型ガス冷却) 型炉

ウインストンコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
USE 合成放射線集光器

ウインチ

1999-07-07

- *BT1 マテリアルハンドリング装置
- RT ホイスト
- RT マテリアルハンドリング

ウインプス

2013-11-07

- UF ほかの物質との相互作用をほとんど起こさない、重い質量をもつ未知の粒子
- *BT1 仮説粒子
- RT ニュートリノ
- RT 不輝炎物質

ウード・フィルマンプロセス

2000-04-12

溶媒抽出中および後の水素化による合成原油への石炭の直接変換。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭液化

ウーラッハ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05

シュウェービッシェ・アルプ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。

- BT1 地熱発電所
- RT ドイツ連邦共和国

ウエイト・インジケーター

- BT1 測定器
- NT1 天秤
- NT2 微量てんびん
- RT 重量
- RT 比重計

ウェイ・ウィグナー公式

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE ベータ崩壊

ウェークフィールド加速器

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1986-07-25

相対ビームによって発生する電磁波（「ウェイク」）から粒子がエネルギーを入手する加速器。

- *BT1 線形加速器
- RT プラズマ波
- RT 加速度

ウェザーズトリップ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- BT1 材料
- RT ガスケット
- RT 空気浸入
- RT 耐気候性
- RT 断熱

ウェスティングハウス社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

プロセスは2つの段階がある。流動床ガス化炉と再循環ベッド脱蔵。

- *BT1 石炭ガス化
- RT krwガス化プロセス

ウェスティングハウス社核訓練炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-03-04

- USE wnt r 炉

ウェスティングハウス社再生燃料プラント

- *BT1 燃料再処理工場
- *BT1 燃料成型加工施設
- RT 核燃料サイクル

ウェスティングハウス社試験炉

- USE wtr 炉

ウェスティングハウス社標準炉

1975-10-29

米国。1975年まで、PWR/41 TYPE REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

- UF pwr/41型炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
- RT bop・ssar標準プラント
- RT gibb・ssar標準プラント

ウェストヴァージニア州

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
- RT オハイオ川
- RT ポトマック川
- RT ポトマック川流域
- RT モノンガヒーラ川流域

ウェストバコプロセス

2000-04-12

プロセスは、廃ガスから二酸化硫黄を除去するために乾燥した活性炭を使用している。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

ウェスト・バレー加工プラント

- *BT1 燃料再処理工場

ウェスト・バレーUF6施設

INIS: 1985-07-19; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 核燃料プラント

ウェッデル海

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-06

南極の南部大西洋の入江。

- *BT1 大西洋
- *BT1 南極海

ウェットストーン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 核爆発
- *BT1 地下爆発

- RT 地中爆発

ヴェネズエラ-1号炉

- USE rv-1号炉

ヴェネラ宇宙探査機

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-06-21

- *BT1 宇宙船
- RT 宇宙飛行

ウェブサイト

2006-11-29

- BT1 ドキュメントタイプ

ウェブ成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

- USE 樹枝状ウェブ成長方法

ヴェラ作戦

1996-07-23

1996年2月まで、COWBOY EVENT およびLOLLIPOP EVENT はETDEの有効なディスクリプタであった。1997年3月まで、SHOAL EVENT はETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF カウボーイ実験
- UF ショール実験
- UF プロジェクト・ヴェラ
- UF ロリポップ実験
- NT1 グノーム実験
- NT1 サーモン実験
- NT1 スターリング実験
- NT1 ロングショット実験
- RT 核爆発
- RT 地下爆発
- RT 地震学
- RT 地震波検出

ヴェラ炉

英国国防省、バークシャー州、英国。

- UF 多目的実験用原子炉集合体
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

ウェルシュ菌

- UF クロストリジウム・ウェルシュ
- *BT1 クロストリジウム属

ウェルトン法

- USE ファインマン方法

ウェルマン・インカンデセントプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

この2段階ガス化炉は、インターナショナル・フェーナンス・エクイップメント社から1950年代後半まで、市販されていたIFE二段ガス化炉とほぼ同じ。

- *BT1 石炭ガス化
- RT ガス発生装置

ウェルマン・ガルーシャプロセス

2000-04-12

粉碎石炭と酸素蒸気混合物は、攪拌機の有無に関わらず利用可能なガス化炉の下部にある回転火格子を介して投入される。270BTU/SCFの原料ガスが生成される。

*BT1 石炭ガス化

ウェルマン・ロードプロセス

2000-04-12

USE w-1 二酸化硫黄回収プロセス

ウェンツェル・クラマース・プリルアン近似

USE wkb 近似

ヴェンデルスタイン-2Bステラレーター

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25

SF wステラレータ

*BT1 ステラレータ

ヴェンデルスタイン-7ステラレーター

SF wステラレータ

*BT1 ステラレータ

ウェンデル・アメデー温泉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13

BT1 kgra (地熱資源存在確認領域)

RT カリフォルニア州

RT 地熱発電所

ウォーカー癌腫

USE 実験腫瘍

ウォーターフォード-3号炉

エンタジー・オペレーション社、タフト、ルイジアナ州、米国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ウォーターフォード-4号炉

タフト、ルイジアナ州、米国。原子炉は発注されず。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ウォード恒等式

RT ゲージ不変性

RT 量子電気力学

ウォルターアイン研究炉I-54

1993-11-10

USE wrrr 炉

ヴォルテラ型積分方程式

UF ヴォルテラ型方程式

*BT1 積分方程式

ヴォルテラ型方程式

USE ヴォルテラ型積分方程式

ウォルフラム

USE タングステン

ウォルフラモリン酸

USE タングストリン酸

ウォルフ・ライエ星

*BT1 主系列星

ウガンダ共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

ウクライナ

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-02-08

1993年1月まで、UKRAINIAN SSRがこの概念を表現するために使用された。

UF ウクライナ社会主義共和国

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF ussr

*BT1 東欧

NT1 クリミア半島

RT ドナウ川

RT ドニエプル (dnieper) 川

RT プリピャチ (pripet) 川

RT 黒海

ウクライナの機関

INIS: 1999-07-08; ETDE: 1999-08-30

BT1 国家機関

ウクライナ社会主義共和国

1993-02-02

1993年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウクライナ

ウサギ

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

ウシ科

USE 牛

ウスチラゴ属

BT1 寄生者

*BT1 真菌類

RT 穀類

ウズベキスタンwvr-c 炉

2000-04-12

USE wvr-s-ータシセント炉

ウズベキスタンwvr-s 炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wvr-s-ータシセント炉

ウズベキスタンの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

ウズベキスタン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF ussr

BT1 アジア

RT アラル海

ウッダル・ダッカムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

二段階固定床法。第一段階において低温で揮発性物質を除去し、第二段階において、低熱量ガスを生成するため、より高い温度で、半成コークスやチャーがガス化される。

*BT1 石炭ガス化

RT 低カロリーガス

ウッド・サクソンポテンシャル

UF サクソン・ウッズポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

RT 光学模型

ウッド金属

1993-10-03

*BT1 合金-bi50pb25cd12sn12

ウディメット合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ウディメット500

NT1 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3

NT2 ウディメット700

ウディメット500

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

*BT1 ウディメット合金

*BT1 タングステン合金

ウディメット700

1983-11-07

*BT1 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3

ウドンコ病菌

BT1 寄生者

*BT1 真菌類

RT 植物病

ウナギ

*BT1 魚類

ウニ

*BT1 キョク皮動物門 (棘皮動物門)

アップサラシクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

RT セルシウス蓄積リング

ウブシロン共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-02-14

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

SEE ベクトル中間子

SEE ボトモニウム

ウブシロン(10000)共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-06

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウブシロン(10023)中間子

ウブシロン(10023)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、UPSILON-10000

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ウブシロン(10000)共鳴

*BT1 ベクトル中間子

*BT1 ボトモニウム

ウブシロン(10350)共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1983-04-28

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウブシロン(10355)中間子

ウプシロン (10355) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
 1987年12月まで、UPSILON-10350
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF ウプシロン (10350) 共鳴
 *BT1 ベクトル中間子
 *BT1 ボトモニウム

ウプシロン (10500) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウプシロン (10580) 中間子

ウプシロン (10575) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
 1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウプシロン (10580) 中間子

ウプシロン (10580) 中間子

1995-08-07
 1987年12月まで、UPSILON-10500
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、UPSILON-10575 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
 UF ウプシロン (10500) 共鳴
 UF ウプシロン (10575) 中間子
 *BT1 ベクトル中間子
 *BT1 ボトモニウム

ウプシロン (10860) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
 *BT1 ベクトル中間子
 *BT1 ボトモニウム

ウプシロン (11020) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
 *BT1 ベクトル中間子
 *BT1 ボトモニウム

ウプシロン (9460) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
 1987年12月まで、UPSILON-9500
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF ウプシロン (9500) 共鳴
 *BT1 ベクトル中間子
 *BT1 ボトモニウム

ウプシロン (9500) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-05
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウプシロン (9460) 中間子

ウムクランプ過程

UF uプロセス
 *BT1 電磁相互作用
 RT フォノン
 RT 結晶
 RT 電気伝導率
 RT 電子
 RT 熱伝導率

ウモホアイト

1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE 酸化鉱物

ヴェレンリンゲンプロテウス炉

USE プロテウス炉

ウラガンステラレーター

UF ウラガン-2ステラレーター
 *BT1 ステラレータ

ウラガン-2ステラレーター

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
 USE ウラガンステラレーター

ウラガン-3ステラレーター

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
 USE トルサトロンステラレータ

ウラシル

*BT1 ヒドロオキシン化合物
 *BT1 ビリミジン類
 NT1 ウリジン
 NT1 オロト酸
 NT1 クロロウラシル
 NT1 チオウラシル
 NT1 チミン
 NT1 デオキシウリジン
 NT1 フルオロウラシル
 NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT1 プロモウラシル
 NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT1 ヨウ素ウラシル
 NT2 ヨウ素デオキシウリジン
 RT ウリジル酸
 RT ウリジンニリン酸グルコース

ウラシル6カルボン酸

USE オロト酸

ウラニルケイ酸塩

INIS: 1982-02-09; ETDE: 1981-07-06
 *BT1 ウラニル化合物
 *BT1 ケイ酸塩

ウラニルタングステン酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1988-12-02
 1996年10月から2008年2月まで、URANYL COMPOUNDS および TUNGSTATESがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 ウラニル化合物
 *BT1 タングステン酸塩

ウラニル化合物

1996-11-13
 *BT1 ウラン化合物
 NT1 ウラニルケイ酸塩
 NT1 ウラニルタングステン酸塩
 NT1 ハロゲン化ウラニル
 NT2 フッ化ウラニル
 NT2 塩化ウラニル
 NT1 リン酸ウラニル
 NT1 過塩素酸ウラニル
 NT1 硝酸ウラニル
 NT2 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
 NT1 炭酸ウラニル

NT1 硫酸ウラニル

NT1 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
 RT ウラニル複合物

ウラニル複合物

*BT1 ウラン複合物
 RT ウラニル化合物

ウラノピル石

2000-04-12
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物

ウラノフェン

1976-02-05
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸ウラン
 RT ケイ酸カルシウム

ウラノフェン石

2000-03-29
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE ケイ酸塩鉱物

ウラルコンピュータ

1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE コンピュータ

ウラル山系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 USE ウラル山脈

ウラル山脈

UF ウラル山系
 BT1 山
 RT カザフスタン共和国
 RT ロシア連邦

ウラル山脈原子力発電所

SEE ベロヤルスクー1号炉
 SEE ベロヤルスクー2号炉
 SEE ベロヤルスクー3号炉

ウラン

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
 NT1 アルファ・ウラン
 NT1 ガンマ・ウラン
 NT1 ベータ・ウラン
 NT1 天然ウラン
 NT1 濃縮ウラン
 NT2 高濃縮ウラン
 NT2 中等度濃縮ウラン
 NT2 低濃縮ウラン
 NT1 劣化ウラン
 RT ウランリサイクル
 RT ウラン鉱石
 RT ウラン要件
 RT 核燃料
 RT 核燃料プラント
 RT 自然放射能

ウラン 217

2007-04-23
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ウラン同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 218

1992-07-06

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 219

1993-06-25

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 220

2007-04-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 221

2007-04-23

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 222

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 223

1991-07-02

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 224

1991-07-02

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 225

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1977-09-19

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

ウラン 226

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

ウラン 227

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 228UF ウラン*i*

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 229

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 231

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 232 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ウラン 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 233 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ウラン 234UF ウラン*ii*

- *BT1 アクチニド原子核

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 234 ターゲット

ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

ウラン 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 235 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ウラン 235 反応

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 重イオン反応

ウラン 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 236 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ウラン 237

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ベータマイナース崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ウラン 237 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ウラン 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ウラン 238 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

UF 天然ウランターゲット

BT1 ターゲット

ウラン 238 ビーム

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

*BT1 放射性イオンビーム

ウラン 238 反応

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-10-20
*BT1 重イオン反応

ウラン 239

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ウラン 240

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ウラン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ウラン 240 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ウラン 241

- 2004-07-16
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ウラン同位体
 - *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 242

- INIS: 1986-06-09; ETDE: 1979-07-24
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 ウラン同位体
 - *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ウラン 243 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ウラン i

USE ウラン 228

ウラン ii

USE ウラン 234

ウラン xi

USE トリウム 234

ウラン x2

USE トリウム 231

ウランイオン

- *BT1 イオン

ウランタンングステン酸塩

1997-01-28
1996年10月から2008年2月まで、
URANIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 タングステン酸塩

ウラントール石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 ケイ酸塩鉱物

- *BT1 トリウム鉱物
- RT ケイ酸ウラン
- RT ケイ酸トリウム

ウランホウトリウム鉱

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタで
あった。

- USE ウラン鉱物
- USE トリウム鉱物
- USE 酸化鉱物

ウランリサイクル

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
*BT1 クロウズド燃料サイクル
RT ウラン
RT 燃料サイクルセンター

ウランリン酸塩

1996-11-13

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 リン酸塩
- RT ウラン鉱物
- RT サブガライト
- RT ダビッド石
- RT ナトロオツナイト
- RT リン酸塩鉱物
- RT 人形石
- RT 燐苦土ウラン石
- RT 燐銅ウラン鉱

ウラン・モリブデン燃料

2004-01-14
*BT1 合金核燃料

ウラン化合物

1996-11-13

- BT1 アクチニド化合物
- NT1 ウラニル化合物
- NT2 ウラニルケイ酸塩
- NT2 ウラニルタンングステン酸塩
- NT2 ハロゲン化ウラニル
- NT3 フッ化ウラニル
- NT3 塩化ウラニル
- NT2 リン酸ウラニル
- NT2 過塩素酸ウラニル
- NT2 硝酸ウラニル
- NT3 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
- NT2 炭酸ウラニル
- NT2 硫酸ウラニル
- NT2 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
- NT1 ウラニルタンングステン酸塩
- NT1 ウラニルリン酸塩
- NT1 ウラン酸塩
- NT2 ウラン酸アンモニウム
- NT3 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
- NT2 ウラン酸カリウム
- NT2 ウラン酸ストロンチウム
- NT2 ウラン酸セシウム
- NT2 ウラン酸ナトリウム
- NT2 ウラン酸ビスマス
- NT2 ウラン酸ルビジウム
- NT2 タリウムウラン酸塩
- NT2 リチウムウラン酸塩
- NT1 ウラン炭酸塩
- NT1 ケイ化ウラン
- NT1 ケイ酸ウラン
- NT1 セレン化ウラン
- NT1 テルル化ウラン

- NT1 バナジン酸ウラン
- NT1 ハロゲン化ウラン
- NT2 フッ化ウラン
- NT3 五フッ化ウラン
- NT3 四フッ化ウラン
- NT3 六フッ化ウラン
- NT2 ヨウ化ウラン
- NT2 塩化ウラン
- NT2 臭化ウラン
- NT1 ヒ化ウラン
- NT1 ホウ化ウラン
- NT1 リン化ウラン
- NT1 過塩素酸ウラン
- NT1 過酸化ウラン
- NT1 酸化ウラン
- NT2 三酸化ウラン
- NT2 二酸化ウラン
- NT2 八酸化三ウラン
- NT1 硝酸ウラン
- NT1 水酸化ウラン
- NT1 水素化ウラン
- NT1 水素化ほう素ウラン
- NT1 炭化ウラン
- NT1 窒化ウラン
- NT1 硫化ウラン
- NT1 硫酸ウラン

ウラン基合金

- *BT1 ウラン合金
- NT1 合金-u90n b7z r3

ウラン研究所

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25
国際貿易協会。
BT1 国際機関

ウラン鉱山

1996-01-24

- *BT1 鉱山
- NT1 オサムウツミ鉱山
- NT1 オリンピックダム鉱山
- NT1 キーレイク鉱山
- NT1 クラフレイク鉱山
- NT1 スタンレイ鉱山
- NT1 ビーバーロッジ鉱山
- NT1 メアリキャサリーン鉱山
- NT1 ラムジャングル鉱山
- RT ナチュラルアナログ

ウラン鉱床

1996-01-25

- BT1 鉱床
- *BT1 鉱物資源
- NT1 イーリリー・ウラン鉱山
- NT1 エルツ山脈鉱床
- NT1 クンガラウラン鉱床
- NT1 ジャピルカ鉱山
- NT1 ナバレク鉱山
- NT1 ブリザード鉱床
- NT1 ランドスタッド鉱床
- NT1 レンジャー鉱床
- NT1 ロクスビー・ダウンズ鉱床
- NT1 南アリゲータ鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT オクロ現象
- RT グリーンリバー層
- RT チャタヌーガ層
- RT ナチュラルアナログ
- RT ワサッチ層
- RT 物理探査
- RT 放射分析探査

ウラン鉱石

1996-07-23

- BT1 鉱石
- NT1 ウラン精鉱
- NT1 カルダサイト
- RT イーリリー・ウラン鉱山
- RT ウラン
- RT ウラン鉱床
- RT ウラン埋蔵量
- RT エルツ山脈鉱床
- RT オクロ現象
- RT グリーンリバー層
- RT クンガラウラン鉱床
- RT ジャビルカ鉱山
- RT チャタヌーガ累層
- RT ナバレク鉱山
- RT ブリザード鉱床
- RT ランドスタッド鉱床
- RT レンジャー鉱床
- RT ロクスビー・ダウンズ鉱床
- RT 採鉱
- RT 自然原子炉
- RT 南アリゲータ鉱床
- RT 溶解採鉱
- RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

ウラン鉱石埋蔵量

ETDE: 2002-05-24

USE ウラン埋蔵量

ウラン鉱物

1996-11-13

- UF アンダーソン石
- UF イリジナイト
- UF ウモホアイト
- UF ウラノピル石
- UF ウラノフェン石
- UF ウランホウトリウム鉱
- UF キュリー石
- UF ゴム石
- UF シャーパイト
- UF シュレッキングエル石
- UF シルト石
- UF ステーンストラップ石
- UF ストレルキナイト
- UF チッペ石
- UF デメスメークライト
- UF デュモン石
- UF デービド鉱
- UF ドウスクロドウスク石
- UF ハッチェットライト
- UF パーソンス石
- UF ヒドウウラン石
- UF フランセビル石
- UF ベイリアイト
- UF ボルトウッド石
- UF マシューイアイト
- UF モルラナイト
- UF ユークセン石
- UF ヨハン石
- UF ラーモントバイト
- UF ラザフォード石
- UF リービジャイト
- UF リンウラニル石
- UF リンバリウムウラン石
- UF 抽出性有機物
- *BT1 放射性鉱物
- NT1 ウラノフェン
- NT1 ウラントール石
- NT1 ウラン黒
- NT1 エカナイト
- NT1 エルスウォルサイト
- NT1 カーシュハイマライト
- NT1 カールライト
- NT1 ガスタン石
- NT1 カルノー石
- NT1 ギレミナイト
- NT1 クラーク石
- NT1 コフィン石
- NT1 コンプレイナサイト
- NT1 サブガライト
- NT1 シェーパイト
- NT1 ジャルマイト
- NT1 スクロドフスカ石
- NT1 センギーライト
- NT1 ソディ石
- NT1 ダビド石
- NT1 チューコライト
- NT1 ツヤムン石
- NT1 ディデリカイト
- NT1 ナトロオツナイト
- NT1 ノバセカイト
- NT1 ハイシリヒ石
- NT1 バセット石
- NT1 パラ・シェップ石
- NT1 ハリモンド石
- NT1 ビリータイト
- NT1 フェルガナ石
- NT1 フォルマリール石
- NT1 ブランネル石
- NT1 ベクレル石
- NT1 ベスプ石
- NT1 マッキントシュ石
- NT1 ムラサキウラン鉱
- NT1 モクテツマ石
- NT1 モンローズ石
- NT1 ラウブ石
- NT1 ランキル石
- NT1 ロドクニカイト
- NT1 人形石
- NT1 閃ウラン鉱
- NT2 ブレグガー鉱
- NT2 れき青ウラン (瀝青ウラン)
- NT1 苗木石
- NT1 方トリウム石
- NT1 燐灰ウラン石
- NT1 燐苦土ウラン石
- NT1 燐銅ウラン鉱
- RT ウランリン酸塩
- RT ウラン炭酸塩
- RT ケイ酸ウラン
- RT 酸化ウラン
- RT 硫酸ウラン

ウラン合金

1%以上のウラン (U) を含む合金。

- *BT1 アクチニド合金
- NT1 ウラン基合金
- NT2 合金-u90n b7z r3
- RT ウラン添加合金

ウラン黒

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン

ウラン酸アンモニウム

- BT1 アンモニウム化合物
- *BT1 ウラン酸塩

NT1 a d u (重ウラン酸アンモニウム)

ウラン酸カリウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 ウラン酸塩
- *BT1 カリウム化合物

ウラン酸ストロンチウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-11-14

- *BT1 ウラン酸塩
- *BT1 ストロンチウム化合物

ウラン酸セシウム

1975-11-27

- *BT1 ウラン酸塩
- *BT1 セシウム化合物

ウラン酸ナトリウム

- *BT1 ウラン酸塩
- *BT1 ナトリウム化合物

ウラン酸ビスマス

2000-04-12

1993年1月から2008年2月まで、BISMUTH COMPOUNDS および URANATES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ウラン酸塩
- BT1 ビスマス化合物

ウラン酸ルビジウム

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 ウラン酸塩
- *BT1 ルビジウム化合物

ウラン酸塩

1996-07-23

- *BT1 ウラン化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 ウラン酸アンモニウム
- NT2 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
- NT1 ウラン酸カリウム
- NT1 ウラン酸ストロンチウム
- NT1 ウラン酸セシウム
- NT1 ウラン酸ナトリウム
- NT1 ウラン酸ビスマス
- NT1 ウラン酸ルビジウム
- NT1 タリウムウラン酸塩
- NT1 リチウムウラン酸塩

ウラン精鉱

1996-07-08

- *BT1 ウラン鉱石
- BT1 精鉱
- RT 核燃料プラント
- RT 選鉱 (ore processing)

ウラン精錬

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1978-07-05

USE 核燃料プラント

ウラン炭酸塩

1996-11-13

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 炭酸塩
- RT ウラン鉱物
- RT ディデリカイト
- RT 炭酸塩鉱物

ウラン添加合金

1%未満のウラン (U) を含む合金はここに含まれる。

RT ウラン合金

ウラン同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ウラン 217

NT1 ウラン 218

NT1 ウラン 219

NT1 ウラン 220

NT1 ウラン 221

NT1 ウラン 222

NT1 ウラン 223

NT1 ウラン 224

NT1 ウラン 225

NT1 ウラン 226

NT1 ウラン 227

NT1 ウラン 228

NT1 ウラン 229

NT1 ウラン 230

NT1 ウラン 231

NT1 ウラン 232

NT1 ウラン 233

NT1 ウラン 234

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 236

NT1 ウラン 237

NT1 ウラン 238

NT1 ウラン 239

NT1 ウラン 240

NT1 ウラン 241

NT1 ウラン 242

ウラン濃縮

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-24

USE 同位体分離

ウラン濃縮工場

INIS: 1976-04-03; ETDE: 2002-05-24

USE 同位体分離施設

ウラン複合物

*BT1 アクチニド複合物

NT1 ウラニル複合物

ウラン埋蔵量

1986-05-26

UF ウラン鉱石埋蔵量

*BT1 埋蔵量

RT ウラン鉱石

RT 鉱物資源

ウラン要件

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1997-01-24

BT1 需要

RT ウラン

ウリカーゼ

2000-03-29

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニトロ基脱水素酵素

ウリジル酸

*BT1 スクレオチド

RT ウラシル

ウリジン

*BT1 ウラシル

*BT1 スクレオチド

RT ウリジン三リン酸グルコース

RT u m p (ウリジン三リン酸)

ウリジン三リン酸

1982-02-09

USE u m p (ウリジン三リン酸)

ウリジン三リン酸

ETDE: 1975-10-01

USE u t p (ウリジン三リン酸)

ウリジン三リン酸グルコース

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、UDPGがこの概念を表現するために使用された。

UF u d p g (ウリジン三リン酸グルコース)

*BT1 スクレオチド

*BT1 配糖体

*BT1 有機リン化合物

RT ウラシル

RT ウリジン

RT グルコース

ウリミバエ

*BT1 ミバエ

NT1 オリーブミバエ

ウリャノフスク炉 v k - 5 0

USE v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉

ウルグアイの機関

1996-06-20

BT1 国家機関

ウルグアイ東方共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

ウルタヴァ川

2017-05-17

*BT1 川

RT チェコ共和国

ウルトラソニック

USE 超音波

ウルバリオン

2000-04-12

1975年5月から2006年3月までETDEの、2000年4月から2006年3月までINISの有効なディスクリプタであった。

USE クォーク

ウルフェンシュタインパラメーター

BT1 無次元数

RT 核子

RT 相互作用

ウルフ・クリーク 1号炉

1975-10-29

ウルフ・クリーク・ニュークリア・オペレーティング社、バーリントン、カンザス州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ウレアーゼ

酵素番号3.5.1.5.

*BT1 アミダーゼ

ウレイドアミノ吉草酸

USE シトルリン

ウレタン

*BT1 カルバミン酸塩

RT ポリウレタン

ウロカニン酸

*BT1 イミダゾール

*BT1 複素環酸

ウロキナーゼ

酵素番号3.4.99.26.

*BT1 血液凝固因子

*BT1 血栓溶解薬

*BT1 非特異的ペプチダーゼ

RT 線維素溶解

ウロトロピン

UF シスタミン (ヘキサメチレンテトラミン)

UF ヘキサメチレンテトラミン

*BT1 アミン

ウロビリノゲン

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ピロール

USE 色素

USE 複素環酸

ウロン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

ヘミセルロースの加水分解物で、糖に類似する化合物のクラス。末端炭素がアルコールからカルボキシル基に酸化されている。

*BT1 モノカルボン酸

うわぐすり

BT1 被覆

RT セラミックス

ウワバイン

*BT1 ストロファンチン (多環式化合物)

ウンウンニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE レントゲニウム

ウンウンエンニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE 元素 119

ウンウンオクテウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE オガネソン

ウンウンクワジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE フレロビウム

ウンウンセプチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE テネシン

ウンウントリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE ニホニウム

ウンウンニリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE ダームスタチウム

ウンウンビウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11

USE コペルニシウム

ウンウンヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE リバモリウム

ウンウンペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE モスコビウム

ウンクアドペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 145

ウンセプトトリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 173

ウンターペーザー炉

2011年に恒久的シャットダウン。
UF *k k u* (ウンターペーザー) 炉
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ウントリクアジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 134

ウンニルエンニウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE マイトネリウム

ウンニルオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ハッシウム

ウンニルクワジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ラザホージウム

ウンニルセプチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ボーリウム

ウンニルヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE シーボーギウム

ウンニルペンチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE ドブニウム

ウンビオクチウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 128

ウンビクアジウム

2010-05-19
USE 元素 124

ウンビニリウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 120

ウンビヘキシウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 126

ウンヘキスクアジウム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-05-11
USE 元素 164

ウンム・アル・カイワイン

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
USE アラブ首長国連邦

エアカーテン

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1979-05-02
熱障壁として機能する開口部全体の圧縮ガスの流れ。
UF 空気窓
RT カーテン
RT ガスフロー

RT ドア
RT 空気
RT 空気浸入
RT 建物

エアクション艇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
UF ジェム (地面効果艇)
UF ホバークラフト
UF 水面効果翼船
BT1 車両

エアコン

1993-07-29
NT1 太陽熱空調機
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
RT 器具
RT 吸収冷凍サイクル
RT 空調
RT 室内空調システム
RT 湿分回収
RT 蒸気圧縮冷却サイクル
RT 電気器具
RT 動作係数
RT 冷蔵機械

エアサンプラー

*BT1 サンプラ
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射線モニター

エアヒーター

1999-01-22
1999年1月まで、AIR およびHEATERSがこの概念を表現するために使用された。
UF 空気予熱器
BT1 ヒーター
NT1 空気式太陽熱集熱器
RT 加熱
RT 熱

エアフィルタ

BT1 フィルタ
*BT1 汚染制御装置
RT ガス洗浄機
RT 空気浄化
RT 空気浄化システム
RT 大気汚染モニター

エアリー関数

BT1 関数
RT 微分方程式

エアロジェット・ジェネラル社
ニュークレオニクス炉

1994-08-12
UF *a g n* 炉シリーズ
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

エアロゾル

1987年4月から1997年2月まで、ARCTIC HAZE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF フューム
SF 呼吸域粉塵

*BT1 ゴル
NT1 煙
NT2 タバコ煙
NT1 放射性エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT エアロゾル廃棄物
RT エアロゾル発生器
RT フィルタ
RT 液滴
RT 拡散箱
RT 換気
RT 吸入
RT 凝結核
RT 凝縮粒子計数器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 呼吸マスク
RT 総懸濁微粒子
RT 堆積作用
RT 大気汚染
RT 大気汚染測定
RT 微粒
RT 微粒化
RT 粉じん
RT 放射性降下物
RT 放射線煙感知器
RT 放射能雲
RT 防音造粒機
RT 流れの可視化
RT 粒子
RT 粒子再懸濁
RT 粒度

エアロゾルモニター

*BT1 大気汚染測定
RT エアサンプラー
RT エアロゾル
RT 凝縮粒子計数器
RT 多段式インパクター
RT 大気汚染モニター
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線モニタリング
RT 放射線煙感知器

エアロゾル廃棄物

BT1 廃棄物
NT1 フライアッシュ
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 廃棄物処分

エアロゾル発生器

UF 発生器 (エアロゾル)
RT エアロゾル
RT ノズル

エイコサン酸

UF アラキニン酸
*BT1 モノカルボン酸

エイズ

INIS: 1986-08-26; ETDE: 1986-03-04
後天性免疫不全症候群。
UF 後天性免疫不全症候群 (エイズ)
*BT1 ウイルス性疾患
*BT1 免疫系疾患
RT エイズウイルス
RT 疫学
RT 白血球
RT 病原性
RT 免疫

エイズウイルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14
後天性免疫不全症候群原因ウイルス。

- UF ヒト免疫不全ウイルス
UF 後天性免疫不全症ウイルス
UF *h t l v* iiiウイルス
UF *l a v*ウイルス
UF *h i v* (ヒト免疫不全ウイルス)
*BT1 ウイルス
RT エイズ
RT 免疫
RT 免疫反応

エイトケン核

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
大気電気現象に関連付けられた大気中の微細粒子。

- RT 凝結核
RT 大気汚染
RT 大気降下物

エイムズ研究所

- *BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 *a e c* (原子力委員会)
*BT1 米国 *e r d a* (エネルギー研究開発庁)
RT アイオワ州

エイムズ研究所、アイオワ州立大学 *u t r - 1 0* 号炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
USE アイオワ *u t r - 1 0* 号炉

エイムズ研究所研究用原子炉

2000-04-12
USE *a l r r* 号炉

エイムズ試験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE 突然変異誘発要因選別

エイムズ湿式酸化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
Ledgemont と *Pittsburg* プロセスに類似したこのプロセスは、黄鉄鉱硫黄の抽出を改善し、ある種の有機硫黄を除去し、腐食性が低いアルカリ性浸出液を使用する。1994年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

エヴァ炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド
UF *S v i e l k* エヴァ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

エウテルペ蓄積リング

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
アイントホーフエン工科大学の陽子・電子リング。
BT1 蓄積リング

エーゲ海

INIS: 1992-08-10; ETDE: 1977-06-02
*BT1 地中海

エージング

生物学的老化に対しては、*LIFE CYCLE* もしくは *LIFE SPAN* を使用せよ。

- NT1 ひずみ時効
NT1 焼入れ時効
RT 時効硬化
RT 熱処理
RT 風化 (ウェザリング)

エーテル類

1996-10-23
一般的に麻酔薬や溶剤に使用する場合は、*ETHYL ETHER* を用いよ。
UF イオグリカム酸
UF エトセル
UF オキセタン
UF オクタデシル・グリセリン・エーテル- α
UF カルビトール
UF ジグリコールモノアルキルエーテル

- UF バチルアルコール
*BT1 有機酸素化合物
NT1 アセタール類
NT2 アセタール
NT1 アニソール
NT1 イソプロピルエーテル
NT1 エチルエーテル
NT1 クラウンエーテル
NT1 クルクミン
NT1 セロソルブ
NT1 フェニルエーテル
NT1 プチルエーテル
NT1 メキサミン
NT1 メチラール
NT1 メチルエーテル
NT1 モルホリン
NT1 *d m e* (1、2-ジメトキシエタン)
RT チロキシソ
RT チロニン
RT テトラヒドロピラン
RT ポリエチレングリコール

エールリツヒ腹水痛

- *BT1 実験腫瘍
RT 腹水腫瘍細胞
RT 腹水症

エオシン

- BT1 インジケーター
*BT1 ヒドロキシ酸
BT1 染料
*BT1 有機臭素化合物
RT フタル酸

エオアスタチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE テネシン

エカイリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE マイトネリウム

エカオスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ハッシウム

エカタリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ニホニウム

エカタングステン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE シーボーギウム

エカタンタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ドブニウム

エカナイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸ウラン
RT ケイ酸トリウム

エカハフニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ラザホージウム

エカビスマス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE モスコビウム

エカブラチナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ダームスタチウム

エカボロニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE リバモリウム

エカラドン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE オガネソン

エカレニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE ボーリウム

エカ鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE フレロビウム

エカ金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE レントゲニウム

エカ水銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE コペルニシウム

エキシマーレーザー

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-05-08
レーズング媒体が、励起状態で存在し、基底状態で解離している二量体であるレーザー。
*BT1 ガスレーザー
NT1 クリプトンフッ化物レーザー
NT1 クリプトン塩化物レーザー

エキスパートシステム

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-09-24
システムが知的なアドバイスを提供したり、処理機能に関する知的な決定を行うことができるように動作する、専門家のスキルから構築された知識ベースのコンポーネントを備えたコンピュータプログラム。
RT データ処理
RT ニューラルネットワーク
RT プログラミング
RT 機械翻訳
RT 人工知能
RT 知識ベース

エキゾチック共鳴

ナイーブクォークモデルでは対処できない共鳴状態。

*BT1 共鳴粒子

エキゾティック原子

USE ハドロン原子

エキソン

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1995-05-05

RT イントロン
RT スプライシング
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 伝令 r n a
RT d n a

エキソ電子

*BT1 電子

エキソ電子線量計

*BT1 線量計

エキソコッカス症 (包虫症)

*BT1 寄生虫症
RT 寄生者
RT 条虫綱

エクアドル共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT o p e c (石油輸出国機構)

エクサワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
1 0¹⁸ ~ 1 0²¹ W。

BT1 出力領域
NT1 出力領域 0 1 - 1 0 e w
NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 e w
NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 e w

エクジニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24

UF リブチニット
BT1 マセラル

エクセルギー

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

所望の、経済的に利用可能な形態に変換されたエネルギーの一部。

BT1 エネルギー
RT 熱力学

エクソンガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14

石炭は華氏 1500 度から 1700 度で流動床ガス化炉で水蒸気と反応させる。必要な熱を提供するために、チャーの循環流は、ガス化装置から取り出され、温度を上昇させるためにチャーヒータで部分的に空気と燃焼される。加熱されたチャーは、煙道ガスから分離後のガス化装置に戻される。精製ガスは、SNG へのメタン化に適した中熱量ガスである。

*BT1 石炭ガス化
RT s n g プロセス

エクソドナー溶剤液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27

USE エクソン液化プロセス

エクソン液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14

破碎石炭は、循環溶剤でスラリー化し、華氏約 800 度に予熱し、その後、約 2、000 PSI で動作する液化反応器に注入する。予熱された水素も反応器に添加する。液化反応器からの生成ガスは分離工程に送られ、ナフサ、リサイクル溶媒、蒸留物、及び重質塔底は蒸留により分離される。

UF エクソドナー溶剤液化

UF e d s 液化

*BT1 石炭液化

エクソン核施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

SEE 核燃料再処理再循環センター

エクソン核燃料再処理再循環プラント

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1984-05-09

1990 年 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE 核燃料再処理再循環センター

エクソン燃料製作施設

*BT1 燃料成型加工施設

エクルス・ジョルダン回路

USE フリップ・フロップ回路

エコノマイザー

RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気発生器

エコバランス

2008-02-07

ECOLOGICAL BALANCE でカバーされる概念には使用しない。

USE ライフサイクルアセスメント

エシエル格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13

USE 回折格子

エシエロン格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13

USE 回折格子

エシナイト

1996-06-26

1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。

USE トリウム鉱物

USE 酸化鉱物

エジプト

USE エジプト・アラブ共和国

エジプトの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

NT1 エジプト原子力委員会

エジプト・アラブ共和国

UF アラブ連合共和国

UF エジプト

UF u a r (アラブ連合共和国)

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT スエズ運河

RT ナイル川

RT 紅海

RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

エジプト原子力委員会

2006-10-13

*BT1 エジプトの機関

エジプト試験研究炉-1号

2005-05-18

USE e t r r - 1 号炉

エジプト試験研究炉-2号

2005-05-18

USE e t r r - 2 号炉

エスキモー族

*BT1 先住民
RT サーミ人
RT 北極地帯

エスクロー勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

ある目的物を第三者に預託。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE コンプライアンス

エスケープピーク

BT1 ピーク
RT ガンマ線スペクトル

エスサラム炉

2005-02-11

エネルギーギッシュ・システム開発センター、アインウセラ、アルジェリア。2015 年から一時的にシャットダウン。

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

エスチュエリイ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

エステラーゼ

酵素番号 3.1.

*BT1 加水分解酵素

NT1 カルボキシルエステラーゼ

NT2 コリンエステラーゼ

NT2 リパーゼ類

NT1 ホスファターゼ

NT2 アルカリホスファターゼ

NT2 スクレオチダーゼ

NT2 酸性ホスファターゼ

NT1 ホスホジエステラーゼ

NT2 スクレアーゼ

NT3 リボ核酸アーゼ

NT3 d n a 加水分解酵素

NT4 エンドスクレアーゼ

RT エステル類

エステル化

BT1 化学反応
RT エステル類

エステル類

1996-10-23

有機及び無機酸のエステルを含む。

UF ラノリン

UF 羊毛脂

BT1 有機化合物

NT1 アセチルコリン
NT1 イソシアン酸エステル
NT1 カルボン酸エステル
NT2 アクリル酸エステル
NT2 アセト酢酸エステル
NT2 カルバミン酸エステル
NT2 クエン酸エステル
NT2 グルコヘプトン酸
NT2 シュウ酸エステル
NT2 フェノールフタレイン
NT2 ブロモスルホフタレイン
NT2 マラチオン
NT2 メタクリル酸エステル
NT2 レチノイン酸
NT2 酢酸エステル
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 酢酸ビニル
NT3 酢酸メチル
NT1 スルホン酸エステル
NT2 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT2 エチルメタンスルホン酸塩
NT2 メタンスルホン酸メチル
NT2 石油スルホン酸塩
NT1 セルロースエステル
NT2 ニトロセルロース
NT1 チオリン酸エステル
NT2 ガンマホス
NT2 シスタホス
NT2 パラチオン
NT1 トリグリセリド
NT2 あまに油
NT2 オリーブ油
NT2 だいた油
NT2 とうもろこし油
NT2 トリオレイン
NT2 らっかせい油
NT1 フタル酸エステル
NT1 ホスフィン酸エステル
NT1 ホスホン酸エステル
NT2 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT2 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT1 ポリアクリラート
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ルサイト
NT2 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT1 ポリエステル
NT2 ポリエチレン・テレフタラート
NT3 ダクロン
NT3 ホマライト
NT3 マイラー
NT1 ホルポールエステル
NT1 ラクトン
NT2 クマリン (coumarin)
NT2 ジベレリン酸
NT1 リン酸エステル
NT2 フィチン酸
NT2 燐酸ブチル
NT3 d b p
NT3 m b p (リン酸モノブチル)
NT3 t b p (リン酸トリブチル)
NT2 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)リン酸)
NT2 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT2 t c p (リン酸トリクレジル)

NT1 リン脂質
NT2 カルジオリピン
NT2 スフィンゴミエリン
NT2 レシチン
NT1 亜硝酸エステル
NT1 硝酸エステル
NT2 ニトログリセリン
NT2 ニトロセルロース
NT2 硝酸ペルオキシアセチル
NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
NT1 炭酸エステル
NT1 硫酸エステル
RT エステラーゼ
RT エステル化
RT カルボン酸塩
RT クライゼン縮合
RT 加水分解
RT 脂質

エストニアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

エストニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

*BT1 東欧

エストラジオール

*BT1 エストラン

*BT1 エストロゲン

*BT1 ヒドロキシ化合物

NT1 フッ化エストラジオール

エストラン

*BT1 ステロイド

NT1 エストラジオール

NT2 フッ化エストラジオール

NT1 エストリオール

NT1 エストロン

RT エストロゲン

エストリオール

*BT1 エストラン

*BT1 エストロゲン

*BT1 ヒドロキシ化合物

エストロゲン

*BT1 ステロイドホルモン

NT1 エストラジオール

NT2 フッ化エストラジオール

NT1 エストリオール

NT1 エストロン

RT エストラン

RT スチルバストロール

RT タモキシフェン

RT 去勢

RT 発情周期

RT 卵巣

RT f s h (ろ胞刺激ホルモン)

エストロン

*BT1 エストラン

*BT1 エストロゲン

*BT1 ケトン

*BT1 ヒドロキシ化合物

エセックスiプロジェクト

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1975-08-19

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 地下爆発

エゼリン

UF フィソスチグミン

*BT1 アルカロイド

*BT1 副交感神経刺激薬

エゾマツ

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1983-03-23

*BT1 球果植物門

*BT1 樹木

エタナール

USE アセトアルデヒド

エタノール

UF エチルアルコール

UF オーデコロンスピリッツ

UF 発酵アルコール

UF 粒アルコール

*BT1 アルコール

NT1 バイオエタノール

NT2 セルロースエタノール

RT エタノール燃料

RT ガソホル計画

エタノールプラント

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1981-05-18

BT1 工業プラント

RT バイオマス変換プラント

RT 化学プラント

エタノール燃料

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1979-09-06

純粋エタノール、エタノール・水混合物

、または添加剤を有するエタノール。エ

タノールとガソリン混合物については、

GASOHOL を用いよ。

*BT1 アルコール燃料

RT エタノール

RT ガソホル

RT ディーゼル燃料

RT バイオエタノール

RT 自動車用燃料

エタン

*BT1 アルカン

RT d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

エチオニン

UF エチルチオアミノ酪酸

UF エチルメルカプトアミノ酪酸

*BT1 アミノ酸

*BT1 脂肪作用薬

*BT1 代謝拮抗薬

*BT1 有機硫黄化合物

エチオピア連邦民主共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

エチオポリフィリン

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ポルフィリン

エチルアルコール

USE エタノール

エチルアルデヒド

USE アセトアルデヒド

エチルエーテル

UF ジエチルエーテル

*BT1 エーテル類

RT 麻酔薬

RT 有機溶剤

エチルチオアミノ酪酸

USE エチオニン

エチルメタンスルホン酸塩

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、EMSがこの概念を表現するために使用された。

UF *em s* (エチルメタンスルホン酸塩)

*BT1 スルホン酸エステル

BT1 突然変異原

RT メタン

エチルメルカプトアミノ酪酸

USE エチオニン

エチル基

*BT1 アルキル基

エチレン

*BT1 アルケン

エチレンカルボン酸

USE アクリル酸

エチレングリコール

2017-11-13

2017年11月まで、GLYCOLSがこの概念を表現するために使用された。

UF テトラフェニルエチレングリコール

*BT1 グリコール

NT1 ポリエチレングリコール

NT2 カーボワックス

NT2 プルロニクス

RT ポリエチレン・テレフタラート

エチレングリコール**エチレンジアミン四酢酸**USE *edta* (エチレンジアミン四酢酸)**エチレンプロピレンジエンポリマー**

INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06

UF *epdm* (エチレンプロピレンジエンポリマー)

*BT1 エラストマー

RT ゴム

エチレン高分子

USE ポリエチレン

エチン (ethine)

USE アセチレン

エチン (ethyne)

USE アセチレン

エッチング

1999-07-08

BT1 表面仕上げ

RT セラミック組織学

RT マスキング

RT 金属組織学

RT 誘電体飛跡検出器

RT 粒子飛跡

エッチングスハウゼン・ネルンスト効果

2016-04-07

USE ネルンスト効果

エッチングハウゼン効果

2013-09-13

2013年9月まで、ETTINGHAUSEN

EFFECTがこの概念を表現するために使用された。

UF エッチングハウゼン効果

RT ネルンスト効果

RT ホール効果

RT リーギ・ルデュック効果

エッチングハウゼン効果

USE エッチングハウゼン効果

エディントン理論

RT スペクトル

エドウィン・i・ハッチー1号炉

USE ハッチー1号炉

エドウィン・i・ハッチー2号炉

USE ハッチー2号炉

エトキシ基

*BT1 アルコキシル基

エトセル

USE エーテル類

USE セルロース

エドナ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT カリフォルニア州

エナメル

BT1 被覆

RT セラミックス

エナント酸

USE ヘブタン酸

エニウエトク島

1996-01-24

UF エヌエタック島

*BT1 マーシャル諸島共和国

RT グリーンハウス作戦

RT ハードタック作戦

エニオン

1992-03-18

BT1 準粒子

NT1 アーベル エニオン

RT プレクトン

RT 場の量子論

RT 超伝導

RT 統計力学

エヌエタック島

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1979-07-24

USE エニウエトク島

エネルギー

1996-01-24

SF エネルギー含量

NT1 エクセルギー

NT1 クーロンエネルギー

NT1 グレイエネルギー (gray energy)

NT1 しきいエネルギー

NT1 位置エネルギー

NT2 核分裂障壁

NT1 運動エネルギー

NT2 横エネルギー

NT1 解離エネルギー

NT1 核エネルギー

NT1 結合エネルギー

NT2 対相関エネルギー

NT2 中性子分離エネルギー

NT1 自己エネルギー

NT1 自由エネルギー

NT2 構成フリーエネルギー

NT2 表面エネルギー

NT1 自由エンタルピ

NT2 構成フリーエンタルピー

NT2 酸素ポテンシャル

NT1 正味エネルギー

NT1 太陽エネルギー

NT1 地熱エネルギー

NT1 蓄積エネルギー

NT1 熱

NT2 プロセス加熱

NT3 太陽プロセス熱

NT3 地熱プロセス加熱

NT2 吸収熱

NT2 燃焼熱

NT2 廃熱

NT1 放射化エネルギー

NT1 q値

RT イオン温度

RT エネルギー依存性

RT エネルギー運動量テンソル

RT エネルギー源

RT エネルギー保障

RT エネルギー領域

RT ラジオアイソトープ熱源

RT 核温度

RT 光子温度

RT 高エネルギー限界

RT 仕事関数

RT 中性子温度

RT 低エネルギー限界

RT 電子温度

RT 熱力学

RT 陽子温度

エネルギーカスケディング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

1997年2月まで、ENERGY CASCADEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 廃熱利用

エネルギーカスケード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

(例えば、鋼圧延機、燃焼炉などの) 高温プロセスから始まり、徐々に低い段階で熱を利用する保存概念。ガスタービン、蒸気タービン、プロセス蒸気、有機タービンなど、エネルギーの質に応じて順々に有効活用する。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 廃熱利用

エネルギーギャップ

RT 帯理論

RT 超伝導

エネルギーコスト

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07
USE エネルギー会計

エネルギーシステム

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1993-08-10
一般的な意味での使用に限定。例えば、システムが具体的に示されていない場合で、いくつかのエネルギーシステムや理論研究との比較。

- NT1 エネルギー制御システム
- NT1 エネルギー蓄積システム
- NT2 はずみ車
- NT2 磁気エネルギー貯蔵設備
- NT2 蓄電池
 - NT3 リチウムイオン電池
 - NT3 レドックスフロー電池
 - NT3 一次二次ハイブリッド蓄電池
 - NT3 鉛蓄電池
 - NT3 金属ガス蓄電池
 - NT4 アルミニウム空気蓄電池
 - NT4 カドミウム空気蓄電池
 - NT4 ニッケル水素電池
 - NT4 リチウム・水・空気蓄電池
 - NT4 リチウム塩素蓄電池
 - NT4 亜鉛塩素蓄電池
 - NT4 亜鉛空気蓄電池
 - NT4 銀・水素蓄電池
 - NT4 鉄・空気蓄電池
 - NT3 金属・金属酸化物蓄電池
 - NT4 ニッケル・カドミウム蓄電池
 - NT4 ニッケル・亜鉛蓄電池
 - NT4 亜鉛マンガン蓄電池
 - NT4 銀・カドミウム蓄電池
 - NT4 銀・亜鉛電池
 - NT4 鉄・ニッケル蓄電池
 - NT3 金属・金属蓄電池
 - NT3 金属・非金属蓄電池
 - NT4 ナトリウム硫黄蓄電池
 - NT4 リチウムポリマー電池
 - NT4 リチウム・銅塩化物蓄電池
 - NT4 リチウム・硫黄電池
 - NT4 亜鉛臭素蓄電池
- NT3 熱電池
- NT2 熱エネルギー貯蔵設備
- NT1 トータルエネルギーシステム
- NT1 トータルフローシステム
- NT1 異常高圧貯留層
- NT1 加熱系統
 - NT2 加熱ループ
 - NT2 太陽熱暖房システム
 - NT3 パッシブ太陽熱暖房システム
 - NT4 ダイレクトゲインシステム
 - NT4 ドラムウォール
 - NT4 トロンプ壁
 - NT4 ビーズウォール
 - NT4 ルーフポンド
 - NT4 水管壁
 - NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
 - NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
 - NT2 地熱暖房システム
- NT1 高温岩体システム
- NT1 室内空調システム
- NT1 照明装置
- NT1 蒸気システム
 - NT2 フラッシュ式水蒸気システム
- NT1 天然ガス配送システム
- NT1 電力系統
 - NT2 スマートグリッド

- NT2 ブレイトンサイクル電力システム
- NT2 ランキンサイクルパワーシステム
- NT2 結合型電力系
- NT2 交流方式
 - NT3 e h v (特別高圧) 交流系
 - NT3 h v a c (高電圧交流) 系
 - NT3 u h v (超高電圧) 交流システム
- NT2 太陽熱利用発電システム
- NT2 直流方式
 - NT3 e h v (特別高圧) 直流系
 - NT3 h v d c (高電圧直流) 系
 - NT3 u h v (超高電圧) 直流系
- NT1 統合エネルギーユーティリティシステム
 - NT2 モジュラー統合ユーティリティシステム
- NT1 二元流体系
- NT1 熱水系
 - NT2 蒸気卓越系
 - NT2 地熱水系
- NT1 熱分配システム
- NT1 冷却系統
 - NT2 コンデンサー冷却系
 - NT2 開放サイクル冷却系
 - NT2 貫流冷却系
 - NT2 原子炉冷却系
 - NT3 シェラウド
 - NT3 一次冷却材回路
 - NT4 冷却材クリーンアップシステム
 - NT3 三次冷却材回路
 - NT3 残留熱除去系
 - NT3 集中冷却系
 - NT3 直接サイクル冷却系
 - NT3 二次冷却材回路
 - NT3 複式サイクル冷却系
 - NT3 r c i c (原子炉隔離時冷却) システム
 - NT2 熱核融合炉冷却系
 - NT2 密閉サイクル冷却系
 - NT2 冷却ループ
- NT1 i c e s プログラム
 - NT2 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
- RT コージェネレーション (cogeneration)

エネルギースペクトル

- UF エネルギー分布
- BT1 スペクトル
- RT エネルギー収量
- RT エネルギー分解能
- RT スペクトル反応
- RT スペクトル密度
- RT リュードベリ補正
- RT 横エネルギー
- RT 群定数

エネルギーパーク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
1979年9月から1997年3月まで、INDUSTRIAL PARKS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF エネルギー統合工業団地
UF エネルギー複合体
UF パーク (エネルギー)

- UF e i i p (エネルギー総合工業団地)
- SF 工業団地
- NT1 原子力パーク
- RT エネルギー施設
- RT 村落エネルギーセンター

エネルギービーム蒸着

INIS: 1999-02-15; ETDE: 1980-02-11
UF エネルギービーム蒸着フィルム
UF e b d (エネルギービーム蒸着) フィルム
UF e b d (エネルギービーム蒸着) フィルム

*BT1 表面被覆法

エネルギービーム蒸着フィルム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE エネルギービーム蒸着
USE 薄膜

エネルギーモデル

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-23
NT1 国家石炭モデル
NT1 射影シリーズ
NT1 p i e s (プロジェクト独立評価システム)
RT エネルギー分析
RT コンピュータシミュレーション
RT 数理モデル

エネルギー安定公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE 米国合成燃料公社

エネルギー安定条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
1992年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー安全保障法

エネルギー依存性

エネルギーに一定量以上あるいは現象の明示的な依存性について。
RT エネルギー
RT エネルギー領域
RT スペクトル反応
RT 励起関数

エネルギー移行

- UF エネルギー交換
- UF 移行 (エネルギー)
- NT1 線エネルギー付与
- NT1 伝熱
 - NT2 ヒートゲイン
 - NT2 対流
 - NT3 強制対流
 - NT3 自然対流
 - NT3 熱サイフォン効果
 - NT2 熱損失
 - NT2 熱伝導
 - NT2 放射伝熱
- NT1 無放射崩壊
- RT エネルギー収支
- RT エネルギー収量
- RT エネルギー変換
- RT 角運動量移行
- RT 直線運動量移行
- RT 内部波
- RT 物質移動

エネルギー運動量テンソル

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07

- BT1 テンソル
- RT エネルギー
- RT 一般相対性理論
- RT 線運動量

エネルギー演算子

USE ハミルトニアン

エネルギー応用システム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

SEE サバンナ・リバー工場

エネルギー過剰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

- RT エネルギー供給
- RT エネルギー源
- RT エネルギー需要
- RT エネルギー不足
- RT 燃料代替

エネルギー会計

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07

プロセスまたは施設のすべてのエネルギー投入量、排出量、および損失の「エネルギーバランスシート」の作成手順で、エネルギー形態、量、コスト、およびフローが考慮される。

- UF エネルギーコスト
- SF エネルギー含量
- BT1 エネルギー分析
- BT1 会計
- RT エネルギー管理
- RT エネルギー効率査定
- RT エネルギー品質
- RT グレイエネルギー (gray energy)
- RT 正味エネルギー

エネルギー回収

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1978-04-06

- SF 回収
- NT1 熱回収
- RT エネルギー収支
- RT エネルギー保存
- RT 資源回収施設
- RT 熱
- RT 廃棄物利用

エネルギー回収ブレーキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- RT ブレーキ
- RT 電気自動車

エネルギー管理

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-06-21

- BT1 管理
- RT エネルギー会計
- RT エネルギー供給
- RT エネルギー制御システム
- RT エネルギー保存
- RT 資源管理

エネルギー含量

2004-05-14

- SEE エネルギー
- SEE エネルギー会計
- SEE エネルギー効率査定
- SEE エネルギー収支
- SEE グレイエネルギー (gray energy)
- SEE ライフサイクルアセスメント

エネルギー技術データ交換計画 (e t d e)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1991-02-25

USE e t d e (エネルギー技術データ交換計画)

エネルギー吸収

SF エネルギー付与

*BT1 吸収

- RT 電離
- RT 放射線量

エネルギー供給

1991-10-21

UF エネルギー供給契約

- NT1 燃料供給
- RT エネルギー過剰
- RT エネルギー管理
- RT エネルギー源
- RT エネルギー需要
- RT エネルギー不足
- RT エネルギー保護と生産条例
- RT 供給停止
- RT 需要供給
- RT 戦略的石油備蓄
- RT 燃料代替
- RT 米国海軍石油備蓄
- RT 米国緊急事態対応法
- RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー供給契約

2004-02-11

契約に基づく第三者によるユーザへのエネルギーサービス (熱かつ/また電力の形で供給されるエネルギー) の配達。

- USE エネルギー供給
- USE 契約者

エネルギー研究諮問委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 研究計画
- USE 諮問委員会

エネルギー源

- NT1 化石燃料
- NT2 オイルサンド
- NT2 オイルシェール
- NT3 黒色頁岩
- NT2 石炭
- NT3 亜歴青炭
- NT3 褐炭
- NT4 亜炭
- NT3 高硫黄石炭
- NT3 黒炭
- NT4 れき青炭 (瀝青炭)
- NT4 無煙炭
- NT3 低硫黄石炭
- NT3 微粉炭
- NT3 腐泥炭
- NT4 ボッグヘッド炭
- NT5 トルバナイト
- NT4 燭炭
- NT2 石油
- NT3 サワー原油
- NT3 シェール油
- NT4 シェール油留分
- NT3 残留石油
- NT3 石油留分
- NT4 精油所ガス
- NT4 石油残留物

NT4 石油蒸留物

NT5 軽油

NT6 ディーゼル燃料

NT6 灯油

NT6 燃料油

NT7 残留燃料

NT7 暖房油

NT2 泥炭

NT2 天然ガス

NT3 圧縮天然ガス

NT3 液化天然ガス

NT3 非生物起源ガス

NT1 核燃料

NT2 液体金属燃料

NT2 合金核燃料

NT3 ウラン・モリブデン燃料

NT2 混合酸化物燃料

NT2 混合炭化物燃料

NT2 混合窒化物燃料

NT2 使用済燃料

NT2 事故耐性核燃料

NT2 燃料溶液

NT2 分散型核燃料

NT2 変性燃料

NT2 溶融塩燃料

NT1 再生可能エネルギー資源

NT2 エネルギー作物

NT2 バイオマス

NT3 エネルギー作物

NT2 水力発電

NT2 水力発電

NT2 太陽エネルギー

NT2 地熱エネルギー

NT2 潮力

NT2 波力

NT2 風力

NT1 燃料ガス

NT2 高カロリーガス

NT2 中熱量ガス

NT3 水性ガス

NT3 増熱水性ガス

NT3 都市ガス

NT2 低カロリーガス

NT3 発生炉ガス

NT2 天然ガス

NT3 圧縮天然ガス

NT3 液化天然ガス

NT3 非生物起源ガス

NT2 埋立地ガス

RT エネルギー

RT エネルギー過剰

RT エネルギー供給

RT エネルギー源開発

RT エネルギー代替同等物

RT 可用性

RT 相互交換可能性

RT 太陽

RT 廃熱

RT 米国国家エネルギー計画

エネルギー源開発

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-01-10

- RT エネルギー源
- RT リスク評価
- RT 資源開発
- RT 資源管理
- RT 資源査定
- RT 持続可能な開発
- RT 潜在資源
- RT 米国合成燃料公社

エネルギー交換

USE エネルギー移行

エネルギー効率

INIS: 1991-08-19; ETDE: 1977-06-21

BT1 効率

RT エネルギー効率基準

RT エネルギー需要

RT エネルギー消費

RT エネルギー代替同等物

RT エネルギー品質

RT エネルギー保存

RT 正味エネルギー

RT 米国公益事業規制政策法

エネルギー効率基準

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12

UF エネルギー効率標準

BT1 基準

RT エネルギー効率

RT 標準化

エネルギー効率査定

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1979-08-07

使用されたエネルギーの形態を判断する機能の分析、使用された様々な形式のエネルギーの量と費用、エネルギーが使用される目的、省エネルギー機会の同定。

SF エネルギー含量

BT1 監査

RT エネルギー会計

RT エネルギー保存

RT 低負荷型住居

エネルギー効率標準

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1980-08-12

USE エネルギー効率基準

エネルギー作物

2013-07-19

バイオ燃料製造や燃焼による熱生成用、または発電用に育成される植物。

*BT1 バイオマス

*BT1 再生可能エネルギー資源

BT1 作物

RT バイオ燃料

エネルギー散逸

USE エネルギー損失

エネルギー指向型兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

UF 粒子ビーム兵器

BT1 兵器

NT1 レーザー兵器

RT 宇宙兵器

RT 荷電粒子

RT 弾道ミサイル防衛

RT 粒子ビーム

エネルギー施設

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1977-06-21

UF 施設 (エネルギー)

NT1 資源回収施設

RT エネルギーパーク

RT モジュラー構造

RT 管理施設

RT 原子力施設

RT 村落エネルギーセンター

RT 地下施設

RT 貯蔵施設

RT 分散構造

RT 臨港施設

RT i c e s プログラム

エネルギー自給率向上計画

2000-04-12

*BT1 エネルギー政策

エネルギー需要

1991-10-21

エネルギーの種類は問わず全般的な文献に使用する。電力需要については、POWER DEMAND を用いよ。

BT1 需要

RT エネルギー過剰

RT エネルギー供給

RT エネルギー効率

RT エネルギー不足

RT 需要供給

RT 需要率

RT 電力需要

エネルギー収支

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

生態系生体エネルギーの投入産出分析。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE エネルギー収支

USE 生態系

エネルギー収支

エネルギー経済学については、ENERGY ACCOUNTING を用いよ。

UF エネルギー収支

UF 収支 (エネルギー)

SF エネルギー含量

NT1 損益分岐

RT エネルギー移行

RT エネルギー回収

RT 閉じ込め

RT 放射強制力

エネルギー収支質量分析計

*BT1 動的質量分析計

エネルギー収量

1975-11-27

RT エネルギースペクトル

RT エネルギー移行

RT 効率

RT 正味エネルギー

エネルギー準位

UF エネルギー準位スキーム

UF 共鳴状態

UF 準位図

UF 状態 (エネルギー)

NT1 アイソバリックアナログ

NT1 イラスト状態

NT1 フェルミ準位

NT1 仮想状態

NT1 基底状態

NT1 高スピン状態

NT1 負エネルギー状態

NT1 励起状態

NT2 リュードベリ状態

NT2 回転状態

NT2 準安定状態

NT2 振動状態

NT1 d 状態

NT1 e 状態

NT1 f 状態

NT1 g 状態

NT1 p 状態

NT1 s 状態

RT エネルギー準位遷移

RT エネルギー準位密度

RT ストレンジネスアナログ共鳴

RT ブリュアン定理

RT ヤーン・テラー効果

RT ラムシフト

RT ランデ因子

RT リュードベリ補正

RT 外部変換

RT 核カスケード

RT 核構造

RT 強度関数

RT 固有状態

RT 準位幅

RT 準束縛状態

RT 束縛状態

RT 電子構造

RT 内部転換

RT 反転分布

RT 微細構造

エネルギー準位スキーム

USE エネルギー準位

エネルギー準位遷移

UF 遷移 (エネルギー準位)

UF 電磁変遷

NT1 コスター・クローニツヒ遷移

NT1 異性体転移

NT1 核カスケード

NT2 ガンマ線カスケード

NT1 禁制遷移

NT1 多重極遷移

NT2 e 0-変遷

NT2 e 1-変遷

NT2 e 2-変遷

NT2 e 3-変遷

NT2 e 4-変遷

NT2 m 1 励起

NT2 m 2 励起

NT2 m 3 励起

NT2 m 4 励起

NT1 脱励起

NT2 無放射崩壊

NT1 誘導放出

NT2 超放射

NT1 励起

NT2 クーロン励起

NT2 集団励起

NT2 内殻励振

RT アインシュタイン係数

RT エネルギー準位

RT オージェ効果

RT フランク・コンドンの原理

RT 混合比

RT 振動子強度

RT 選択規則

RT 多・光子過程

RT 帯理論

RT 崩壊

エネルギー準位密度

DENSITY OF STATES も見よ。

UF 準位密度

UF 密度 (エネルギー準位)

RT エネルギー準位

RT エネルギー分解能

RT 準位幅

エネルギー消費

- NT1 燃料消費量
- RT エネルギー効率
- RT エネルギー費用
- RT エネルギー保存
- RT ガス量計
- RT トータルエネルギーシステム
- RT ライフサイクルアセスメント
- RT 国民一人当たり値
- RT 需要
- RT 需要率
- RT 消費率
- RT 正味エネルギー
- RT 電力計
- RT 米国エネルギー税条例
- RT 力

エネルギー情報事業団

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
- 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 米国エネルギー情報局

エネルギー制御システム

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-07-18
- BT1 エネルギーシステム
- BT1 制御系
- RT エネルギー管理
- RT エネルギー保存
- RT コンピュータ制御システム
- RT 建物
- RT 室内空調システム
- RT 総合建築技術
- RT 低負荷型住居

エネルギー政策

- 1999-07-06
- 開発、生産、使用、およびエネルギーとその発生源の保存に関する全体的な政策。
- SF 方針
- BT1 政策
- NT1 エネルギー自給率向上計画
- NT1 国家エネルギー計画
- NT2 米国国家エネルギー計画
- RT 外交政策
- RT 計画
- RT 原子力の段階的廃止
- RT 国際エネルギー機関
- RT 持続可能な開発
- RT 世界エネルギー協議会
- RT 地域協力
- RT 排出量取引
- RT 配分
- RT 米国エネルギー政策及び節約法
- RT 米国合成燃料公社
- RT 米国国家省エネルギー政策法
- RT 米国国家天然ガス政策法
- RT w e n d s (世界エネルギーデータシステム)

エネルギー政策と保護条例

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
- 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 米国エネルギー政策及び節約法

エネルギー生産指向ビル構成

- 2004-02-11
- 下記のディスクリプタとともに、SOLAR CELL ARRAYS、TROMBE WALLS、ROOF

PONDS といった構成要素を表現するディスクリプタを用いよ。

USE ソーラー建築

エネルギー税条例

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
- 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 米国エネルギー税条例

エネルギー損失

- UF エネルギー散逸
- UF オームブラズマ損失
- UF 電離損失
- UF 劣化 (エネルギー)
- SF エネルギー付与
- SF 熱放散
- BT1 損失
- NT1 緩和損失
- NT1 交流損失
- NT1 電力損失
- NT1 熱損失
- RT ストラグリング
- RT ヒステリシス
- RT ブラッグ曲線
- RT フレアリング
- RT マイクロドジメトリー
- RT ランダウのゆらぎ
- RT 緩衝装置
- RT 減衰
- RT 減衰
- RT 減速
- RT 散逸率
- RT 線エネルギー付与
- RT 阻止能
- RT 電離
- RT 電離放射線
- RT 放射線効果
- RT 放射線質
- RT 放射線長
- RT 摩擦
- RT 粒子損失
- RT 領域

エネルギー損失スペクトル

- INIS: 1999-07-02; ETDE: 1983-03-23
- *BT1 電子分光法

エネルギー代替

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
- 他の要因の代用、例えば、経済におけるエネルギーのための労働、資本、あるいは材料。
- RT エネルギー代替同等物
- RT 経済弾力性
- RT 燃料代替

エネルギー代替同等物

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- 双方の燃料によって同じエネルギー製品が生成される場合に、ひとつの燃料が別なもので賄われたときの保存された燃料の量。
- UF 代替同等物
- UF 燃料代替同等物
- RT エネルギー源
- RT エネルギー効率
- RT エネルギー代替
- RT 正味エネルギー
- RT 燃料代替

エネルギー蓄積

1995-01-11

- UF 年間エネルギー格納
- BT1 貯蔵
- NT1 オフピークエネルギー貯蔵
- NT1 フライホイールエネルギー貯蔵
- NT1 圧縮空気電力貯蔵
- NT1 光化学エネルギー貯蔵
- NT1 磁気エネルギー貯蔵
- NT2 超伝導磁気エネルギー貯蔵
- NT1 低温貯蔵
- NT1 熱貯蔵
- NT2 季節間蓄熱
- NT2 顕熱蓄熱方式
- NT2 潜熱蓄熱
- NT2 熱化学熱貯蔵
- NT1 揚水発電
- RT エネルギー蓄積システム
- RT コンデンサー
- RT はずみ車
- RT 機械的エネルギー貯蔵設備
- RT 水素吸蔵
- RT 地下貯蔵
- RT 蓄電池
- RT 貯水池
- RT 分散貯蔵と発生
- RT 油圧アキュムレータ
- RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー蓄積システム

INIS: 1999-07-06; ETDE: 1976-08-04

- BT1 エネルギーシステム
- NT1 はずみ車
- NT1 磁気エネルギー貯蔵設備
- NT1 蓄電池
- NT2 リチウムイオン電池
- NT2 レドックスフロー電池
- NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池
- NT2 鉛蓄電池
- NT2 金属ガス蓄電池
- NT3 アルミニウム空気蓄電池
- NT3 カドミウム空気蓄電池
- NT3 ニッケル水素電池
- NT3 リチウム・水・空気蓄電池
- NT3 リチウム塩素蓄電池
- NT3 亜鉛塩素蓄電池
- NT3 亜鉛空気蓄電池
- NT3 銀・水素蓄電池
- NT3 鉄・空気蓄電池
- NT2 金属・金属酸化物蓄電池
- NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池
- NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池
- NT3 亜鉛マンガン蓄電池
- NT3 銀・カドミウム蓄電池
- NT3 銀・亜鉛電池
- NT3 鉄・ニッケル蓄電池
- NT2 金属・金属蓄電池
- NT2 金属・非金属蓄電池
- NT3 ナトリウム硫黄蓄電池
- NT3 リチウムポリマー電池
- NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池
- NT3 リチウム・硫黄電池
- NT3 亜鉛酸素蓄電池
- NT2 熱電池
- NT1 熱エネルギー貯蔵設備
- RT エネルギー蓄積
- RT コンデンサー
- RT 圧縮空気電力貯蔵設備
- RT 機械的エネルギー貯蔵設備
- RT 蓄熱器

RT 貯水池
RT 熱貯蔵
RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

エネルギー伝送

2000-03-27
SEE 送電

エネルギー統合工業団地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE エネルギーパーク

エネルギー費用

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-03-16
金銭的支出や消費されるエネルギー料金。
エネルギー費用は除く。これらについてはENERGY ACCOUNTINGを見よ。
RT エネルギー消費
RT 価格
RT 経済弾力性
RT 費用

エネルギー品質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
エネルギーの流れや貯蔵を維持するエネルギーコストによる測定。
BT1 エネルギー分析
RT エネルギー会計
RT エネルギー効率
RT エントロピー

エネルギー不足

BT1 不足
RT エネルギー過剰
RT エネルギー供給
RT エネルギー需要
RT エネルギー保障
RT 国際エネルギー機関
RT 燃料代替

エネルギー付与

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1991-07-05
2000年8月までINISの有効なディスクリプタであった。3658件の文献に付与されている。
SEE エネルギー吸収
SEE エネルギー損失

エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国エネルギー普及局

エネルギー複合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE エネルギーパーク

エネルギー分解能

エネルギースペクトルの半値全幅。
BT1 分解能
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー準位密度

エネルギー分析

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-10-20
エネルギーが経済でどのように使用されているかを発見する分析や方法論。
NT1 エネルギー会計
NT1 エネルギー品質
NT1 正味エネルギー
RT エネルギーモデル
RT システム分析
RT 経済分析

RT 産業連関分析

エネルギー分布

USE エネルギースペクトル

エネルギー変換

BT1 転換
NT1 太陽エネルギー変換
NT2 海洋温度差発電
NT2 太陽熱変換
NT1 地熱エネルギー変換
NT1 直接エネルギー変換
NT2 光起電力変換
NT2 熱光起電力変換
NT2 熱電エネルギー変換
NT2 熱電子交換
NT2 熱流磁気変換
NT1 電気化学的エネルギー変換
NT1 熱生産
RT エネルギー移行
RT 光起電力効果
RT 水ブレーキ
RT 動作流体
RT 波浪発電機

エネルギー保護と生産条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
UF *ecpa* (エネルギー保護と生産条例)
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT エネルギー保存
RT 石油

エネルギー保障

2011-07-20
安価なエネルギーの安定供給への道。
RT エネルギー
RT エネルギー不足
RT 可用性
RT 供給停止
RT 通商停止

エネルギー保存

1977-10-17
エネルギー資源の保存。
UF 緊急時省エネルギー条例
UF 保存 (エネルギー)
RT ヴァナキュラー建築
RT エネルギー回収
RT エネルギー管理
RT エネルギー効率
RT エネルギー効率査定
RT エネルギー消費
RT エネルギー制御システム
RT エネルギー保護と生産条例
RT カーシェアリング
RT トータルエネルギーシステム
RT 貨物車シェアリング
RT 空気浸入
RT 効率
RT 国家エネルギー計画
RT 国家省エネルギー優遇法
RT 再資源化
RT 資源回収法
RT 資源保護
RT 太陽熱率
RT 断熱
RT 低負荷型住居
RT 米国エネルギー政策及び節約法
RT 米国エネルギー税条例

RT 米国公益事業規制政策法
RT 米国国家エネルギー計画
RT 米国国家省エネルギー政策法

エネルギー密度

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11
UF 密度 (エネルギー)
RT 電荷密度
RT 量子力学

エネルギー輸送

2000-04-12
1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE パイプライン
SEE 送電
SEE 天然ガス配送システム

エネルギー領域

NT1 ミリ電子ボルト領域
NT1 相対論的範囲
NT1 eev領域
NT1 ev領域
NT2 ev領域01-10
NT2 ev領域10-100
NT2 ev領域100-1000
NT1 gev領域
NT2 gev領域01-10
NT2 gev領域10-100
NT2 gev領域100-1000
NT1 keV領域
NT2 keV領域01-10
NT2 keV領域10-100
NT2 keV領域100-1000
NT1 mev領域
NT2 mev領域01-10
NT2 mev領域10-100
NT2 mev領域100-1000
NT1 pev領域
NT1 tev領域
NT2 tev領域01-10
NT2 tev領域10-100
NT2 tev領域100-1000
RT エネルギー
RT エネルギー依存性
RT 群定数

エノール

*BT1 アルコール
RT ケトン

エノールピルビン酸二リン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
C4光合成経路と炭水化物代謝との両方における中間体化合物。
UF *pep* (エノールピルビン酸二リン酸塩)
RT 化学反応
RT 光合成
RT 取込み
RT 新陳代謝
RT 生合成
RT 炭水化物
RT 二酸化炭素

エバスコ社標準プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-08-07
エバスコ・サービス社標準PWR原子力発電プラント。
*BT1 原子力発電所

エバンスブルー

- *BT1 アゾ染料
- *BT1 スルホン酸
- BT1 試薬

エバーグレイズ国立公園

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-10-28
- SF 公園
- BT1 公共用地
- RT スワンプ
- RT フロリダ州

エピタキシー

- BT1 結晶成長法
- NT1 液相エピタキシー
- NT1 蒸気相エピタキシー
- NT1 分子線エピタキシー
- RT 結晶化
- RT 結晶成長

エビネフリン

- ETDE: 1981-04-20
- USE アドレナリン

エフィモフ効果

- INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
- 2粒子間の散乱が共鳴的な場合、3粒子間に距離の2乗に反比例する普遍的な引力ポテンシャルが生じる。
- RT 三体問題
- RT 束縛状態
- RT 有効測定範囲理論

エフェドリン

- *BT1 アミン
- *BT1 アルカロイド
- *BT1 ヒドロキシ化合物
- *BT1 血管収縮薬
- *BT1 交感神経模倣薬

エプスタイン・バーウイルス

- INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
- USE 腫瘍形成ウイルス

エポキシド

- UF エポキシ化合物
- UF オキシラン
- UF ポリ(イソブチレン酸化物)
- *BT1 有機酸素化合物
- NT1 アラルダイト
- RT 樹脂
- RT 注封材料
- RT 複素環式化合物

エポキシ化合物

- USE エポキシド

エボナイト

- BT1 加硫エラストマー

エマネーション熱分析

- BT1 エマネーション法
- BT1 熱分析
- RT 希ガス

エマネーション法

- NT1 エマネーション熱分析
- RT 希ガス
- RT 材料試験
- RT 放射化学

エマノメーター

- UF ラドンモニター

*BT1 放射線検出器

エミッタンス (ビーム)

- USE ビームエミッタンス

エムスラント炉

- INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
- リンゲン、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。
- UF 原子力発電所エムスラント
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エメリー作戦

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

エラ

- BT1 呼吸器系
- RT 魚類

エラストマー

- 1996-01-24
- BT1 高分子
- NT1 エチレンプロピレンジエンポリマー
- NT1 ゴム
- NT2 シラスチック
- NT2 バイトン
- NT2 ブナゴム
- NT2 ラテックス
- NT2 天然ゴム
- NT1 ネオプレン
- NT1 ポリイソブレン
- RT 加硫エラストマー

エリアシュベルク方程式

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-01-07
- USE ゴルコフ・エリアシュベルグ理論

エリー湖

- *BT1 五大湖

エリー湖-1号炉

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
- オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エリー湖-2号炉

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02
- オハイオ・エジソン社、ベルリン・ハイツ、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

エリオグラウシン

- 2000-04-12
- 1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE アゾ染料
- USE インジケーター
- USE スルホン酸

エリオクロム染料

- *BT1 アゾ染料
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 フェノール類

エリオット湖

- *BT1 オンタリオ州

RT スタンレイ鉱山

エリオット模型

- *BT1 原子核模型
- RT 殻模型

エリクソンサイクル

- 2003-06-26
- 等温膨張、等温圧縮、等圧加熱及び等圧冷却を繰り返す理想的な熱力学のサイクル。
- BT1 熱力学サイクル
- RT 熱力学

エリクソン変動

- USE エリクソン理論

エリクソン理論

- UF エリクソン変動
- RT 乱雑位相近似

エリスリトール

- UF テトラヒドロオキシブタン
- *BT1 アルコール
- *BT1 単糖

エリスロシン

- ETDE: 1975-09-11
- *BT1 フルオレセイン
- *BT1 有機ヨウ素化合物

エリスロポイエチン

- 1999-07-08
- *BT1 ペプチドホルモン
- BT1 ミトゲン
- RT 成長因子
- RT 赤血球生成

エリスロマイシン

- *BT1 抗生物質

エリトリア国

- INIS: 2002-07-22; ETDE: 2002-06-17
- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

エルクリバー炉

- USE e r r 炉

エルゴカルシフェロール

- UF ビタミンd2
- *BT1 ビタミンd

エルゴステロール

- *BT1 ステロール

エルゴタミン

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 交感神経遮断薬
- RT インドール

エルゴディックダイバータ

- 1995-11-21
- 磁気閉じ込め式核融合装置におけるプラズマ不純物および燃料灰を排除するために、プラズマエッジ領域における磁界構成の外部で産生されたエルゴード性に基づいた装置。
- BT1 ダイバータ
- RT 偶然性

エルゴノミクス

- INIS: 1995-01-10; ETDE: 1982-06-07
- USE 人間工学

エルゴード仮説

- BT1 仮説
- RT 位相空間
- RT 確率
- RT 統計力学

エルサルバドル共和国

- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国
- RT アウアチャパン地熱発電所

エルスウォールサイト

- 2000-04-12
- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化カルシウム
- RT 酸化ニオブ

エルツ山脈鉱床

- INIS: 1992-02-04; ETDE: 1992-09-21
- *BT1 ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT ドイツ連邦共和国

エルトリエーション

- UF 溶出 (可溶不能粒子)
- BT1 分離工程
- RT 標本抽出
- RT 分散
- RT 粉じん
- RT 粉末
- RT 粒子
- RT 粒度

エルニーニョ

- INIS: 1992-06-12; ETDE: 1991-06-21
- USE 南方振動

エルビウム

- *BT1 希土類

エルビウム 143

- 2007-10-22
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 144

- 2007-10-22
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 145

- 1989-07-19
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

エルビウム 146

- INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 147

- INIS: 1983-09-05; ETDE: 1983-08-25
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 148

- 1981-09-17
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 149

- INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-05-08
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 150

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 151

- 1977-01-26
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 152

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 153

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 154

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 155

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 156

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 157

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 158

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 159

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 160

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 161

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 162

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 162 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

エルビウム 163

- *BT1 エルビウム同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 163 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

エルビウム 164

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 164 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 165

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

エルビウム 165 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

エルビウム 166

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 166 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 166 反応

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-12-13
*BT1 重イオン反応

エルビウム 167

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 167 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 168

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 168 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 169

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 内部転換放射性同位体

- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 170

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

エルビウム 170 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

エルビウム 171

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

エルビウム 172

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

エルビウム 173

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 174

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

エルビウム 175

1996-03-14

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

エルビウム 176

2007-10-22

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウム 177

2007-10-22

- *BT1 エルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

エルビウムイオン

- *BT1 イオン

エルビウムカーバイド

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 カーバイド

エルビウムタングステン酸塩

1988-02-02

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

エルビウムテルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-11-28

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 テルル化物

エルビウムホウ化物

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 ホウ化物

エルビウムリン化物

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1978-08-07

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 リン化物

エルビウム化合物

1997-06-17

- BT1 希土類化合物
- NT1 エルビウムカーバイド
- NT1 エルビウムタングステン酸塩
- NT1 エルビウムテルル化物
- NT1 エルビウムホウ化物
- NT1 エルビウムリン化物
- NT1 エルビウム窒化物
- NT1 ケイ化エルビウム
- NT1 セレン化エルビウム
- NT1 ハロゲン化エルビウム
- NT2 フッ化エルビウム
- NT2 ヨウ化エルビウム
- NT2 塩化エルビウム
- NT2 臭化エルビウム
- NT1 リン酸エルビウム
- NT1 過塩素酸エルビウム
- NT1 酸化エルビウム
- NT1 硝酸エルビウム
- NT1 水酸化エルビウム
- NT1 水素化エルビウム
- NT1 炭酸エルビウム
- NT1 硫化エルビウム
- NT1 硫酸エルビウム

エルビウム基合金

- *BT1 エルビウム合金

エルビウム合金

1%以上のエルビウム (Er) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 エルビウム基合金
- NT1 エルビウム添加合金

エルビウム窒化物

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 窒化物

エルビウム添加合金

1%未満のエルビウム (Er) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 エルビウム合金
- *BT1 希土類添加合金

エルビウム同位体

1996-03-14

- BT1 同位体
- NT1 エルビウム 143
- NT1 エルビウム 144
- NT1 エルビウム 145

NT1 エルビウム 146
 NT1 エルビウム 147
 NT1 エルビウム 148
 NT1 エルビウム 149
 NT1 エルビウム 150
 NT1 エルビウム 151
 NT1 エルビウム 152
 NT1 エルビウム 153
 NT1 エルビウム 154
 NT1 エルビウム 155
 NT1 エルビウム 156
 NT1 エルビウム 157
 NT1 エルビウム 158
 NT1 エルビウム 159
 NT1 エルビウム 160
 NT1 エルビウム 161
 NT1 エルビウム 162
 NT1 エルビウム 163
 NT1 エルビウム 164
 NT1 エルビウム 165
 NT1 エルビウム 166
 NT1 エルビウム 167
 NT1 エルビウム 168
 NT1 エルビウム 169
 NT1 エルビウム 170
 NT1 エルビウム 171
 NT1 エルビウム 172
 NT1 エルビウム 173
 NT1 エルビウム 174
 NT1 エルビウム 175
 NT1 エルビウム 176
 NT1 エルビウム 177

エルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

エルピド石

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

エルミート演算子

BT1 数学演算子

エルミート行列

BT1 行列

エルミート多項式

*BT1 多項式

エルモバンピースクエア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11

エルモバンピースクエアは、4つの直線磁気ミラー・アレイで構成され、湾曲した高磁場コーナーコイルによってリンクされている。バンピースクエアはエルモバンピートーラスの再構成である。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE エルモ装置

エルモバンピートーラス

*BT1 エルモ装置

*BT1 バンピートーラス

エルモ装置

UF エルモバンピースクエア

*BT1 磁気鏡

NT1 エルモバンピートーラス

エレクトリックボーン模型

*BT1 o p e 模型

RT 光生成

RT 電気生成

エレクトレット

*BT1 誘電材料

RT 偏光

エレクトロクロミズム

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1984-06-29

印加電流下でのイオン注入により誘発される物質中の可逆的な色の変化。

BT1 電気光学効果

RT 色

RT 電気化学

エレクトロジェット

UF オーロラ電子流

UF 赤道エレクトロジェット

*BT1 電流

RT 環電流

エレクトロスラグキャスティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24

*BT1 鋳造

RT エレクトロスラグ溶接

エレクトロスラグ溶接

*BT1 溶接

RT アーク溶接

RT エレクトロスラグキャスティング

エレクトロニクス (量子)

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-05

USE 量子エレクトロニクス

エレクトロマイグレーション

USE 電気泳動

エレバンシンクロトロン

UF エレバン・シンクロトロン

UF e k u

*BT1 シンクロトロン

エレバン・シンクロトロン

USE エレバンシンクロトロン

エレベーター

2006-08-23

UF リフト

RT 建物

RT 総合建築技術

RT 搭乗者

エンケファリン

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-07-05

2つのペプチドの混合物からなる天然に存在する(脳や下垂体)アヘン様物質。

*BT1 エンドルフィン

RT 麻薬

エンジン

1992-01-15

エネルギーが機械的な力と運動に変換されることによって仕事が達成できる機械。

NT1 モーター

NT2 空気圧モーター

NT2 電動機

NT3 超伝導モーター

NT1 熱機関

NT2 スターリングエンジン

NT2 ニチノール熱機関

NT2 ランキンサイクルエンジン

NT2 ロケットエンジン

NT2 太陽熱エンジン

NT2 内燃機関

NT3 ガスタービンエンジン

NT3 ターボジェットエンジン

NT3 ターボファンエンジン

NT3 ディーゼルエンジン

NT3 ラムジェットエンジン

NT3 ローターエンジン

NT4 ヴァンケルエンジン

NT3 火花点火機関

NT4 ヴァンケルエンジン

NT3 層状給気機関

NT3 直接噴射式エンジン

NT3 複式燃料機関

RT 燃焼室

RT 燃料噴射装置

RT 連邦試験検査工程

エンタイトルメント・プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

異常に大量の古い(安い)原油を持つ精製業者は、それを精製するためにプレミアムを支払う政府計画。プレミアムは、主に高コストの原油を持っている企業に支払われる。製油所の原油調達コスト均等化のための制度。

UF 国内原油獲得プログラム

RT 価格

RT 石油精製所

RT 配分

エンタルピー

*BT1 熱力学的性質

NT1 吸収熱

NT1 吸着熱

NT1 混合熱

NT1 転移熱

NT2 気化熱

NT2 昇華熱

NT2 融解熱

NT1 反応熱

NT2 解離熱

NT2 生成熱

NT2 燃焼熱

NT1 溶解熱

RT エントロピー

RT 暖房負荷

RT 熱力学

エンタルピーホイール

2006-07-03

SEE 熱交換器

エンデュール

2000-04-12

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐熱合金

エンドウマメ

USE エンドウ属

エンドウ属

UF エンドウマメ

*BT1 マメ科

RT エンドウ類

エンドウ類

- BT1 種子
- *BT1 野菜
- RT エンドウ属

エンドキサン

- UF シクロホスファミド
- BT1 アルキル化剤
- *BT1 免疫抑制薬
- RT 免疫抑制

エンドセリン

- 2003-11-05
- *BT1 ポリペプチド
- RT 血管収縮薬
- RT 内皮

エンドヌクレアーゼ

- INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-06-29
- 損傷したヌクレオチドまたはミスマッチ塩基対を含むDNAの短いセグメントを除去する修復酵素。核酸鎖を両端ではなく内部のリン酸ジエステル結合を加水分解することで切断する核酸分解酵素。
- *BT1 dna加水分解酵素
- RT コンティグ
- RT 遺伝子組換えタンパク質
- RT 核タンパク質
- RT dnaメチラーゼ
- RT dna修復
- RT rflp (制限酵素切断片多型)

エンドルフィン

- INIS: 1982-09-21; ETDE: 1981-04-20
- *BT1 ポリペプチド
- *BT1 神経調節物質
- NT1 エンケファリン
- RT 中枢神経系抑制薬
- RT 脳

エントロピー

- *BT1 熱力学的性質
- RT エネルギー品質
- RT エンタルピー
- RT 構成フリーエンタルピー
- RT 等エントロピー過程
- RT 熱力学
- RT 量子情報
- RT h定理

エンバルセ炉

- INIS: 1992-06-30; ETDE: 1992-07-10
- アルゼンチン原子力発電会社、エンバルセ、コルドバ州、アルゼンチン。
- *BT1 candu型炉
- *BT1 phwr (加圧重水型) 炉

エンブリオ

- NT1 接合子
- RT がん胎児性抗原
- RT はい性細胞 (胚性細胞)
- RT 個体発生
- RT 子宮
- RT 出生前照射
- RT 胎児
- RT 妊娠
- RT 年齢層
- RT 複製
- RT 羊水
- RT 卵膜

- エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉**
- 1993-11-05
- USE cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

- エンリコ・フェルミ賞**
- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
- 1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 賞

- エンリコ・フェルミ炉**
- 2000-04-12
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE 船舶推進用原子炉
- SEE pwr (加圧水型原子) 炉

- エンリコ・フェルミー1号炉**
- デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。1972年にシャットダウン。凍結。
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

- エンリコ・フェルミー2号炉**
- デトロイト・エジソン社、ニューポート、ミシガン州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

- エンレイソウ属**
- 1996-07-15
- 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 単子葉植物綱

- オイスター・クリーカー1号炉**
- アメジエンエネルギー社、ニュージャージー州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

- オイスター・クリーカー2号炉**
- USE フォークドリバー1号炉

- オイルサンド**
- 1997-06-19
- UF オイルサンド油
- UF タールサンド
- *BT1 れき青質材料 (瀝青質材料)
- *BT1 化石燃料
- BT1 砂
- RT アサバスカ鉱床
- RT アスファルトリッジ鉱床
- RT エドナ鉱床
- RT オイルサンド鉱床
- RT オイルサンド採掘
- RT オイルサンド産業
- RT オイルサンド処理プラント
- RT オイルシユール
- RT コールドウオータープロセス
- RT コールドレイク鉱床
- RT サークルクリフ鉱床
- RT サニーサイド鉱床
- RT サンタローザ鉱床
- RT タールサンド・トライアングル鉱床
- RT ビチューメン
- RT ピース川鉱床
- RT ユヴァルデ鉱床
- RT ローブプロセス

- RT ワバスカ鉱床
- RT 蒸気浸透プロセス
- RT 湯ならし
- RT 流体圧入プロセス
- RT h-油過程
- RT prスプリングス鉱床

オイルサンド鉱床

- 1997-06-19
- BT1 鉱床
- NT1 アサバスカ鉱床
- NT1 アスファルトリッジ鉱床
- NT1 エドナ鉱床
- NT1 コールドレイク鉱床
- NT1 サークルクリフ鉱床
- NT1 サニーサイド鉱床
- NT1 サンタローザ鉱床
- NT1 タールサンド・トライアングル鉱床
- NT1 ピース川鉱床
- NT1 ユヴァルデ鉱床
- NT1 ロイドミンスター鉱床
- NT1 ワバスカ鉱床
- NT1 prスプリングス鉱床
- RT オイルサンド
- RT 埋蔵量

オイルサンド採掘

- INIS: 1992-09-03; ETDE: 1980-10-28
- BT1 採掘
- RT オイルサンド
- RT 露天採掘

オイルサンド産業

- 1994-09-29
- BT1 産業
- RT オイルサンド
- RT 鉱工業

オイルサンド処理プラント

- 1993-12-30
- BT1 工業プラント
- RT オイルサンド

オイルサンド廃石

- 1992-05-04
- UF タールサンド廃石
- *BT1 テーリング

オイルサンド油

- 2000-04-12
- USE オイルサンド
- USE ビチューメン

オイルシユール

- 1997-06-17
- UF オイルシユール廃水
- UF ホルツハイマープロセス
- UF ユングストロームプロセス
- SF ガロタプロセス
- SF 撫順プロセス
- *BT1 けつ岩
- *BT1 れき青質材料 (瀝青質材料)
- *BT1 化石燃料
- NT1 黒色頁岩
- RT アンビルポイント研究施設
- RT イクタモール
- RT オイルサンド
- RT オイルシユール鉱床
- RT オイルシユール産業
- RT オイルシユール処理プラント
- RT オイルシユール罰金

- RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- RT オキシ改変原位置処理
- RT ガスパギー計画 (イベント)
- RT ガスフロー過程
- RT ガス燃焼過程
- RT キヴィッタプロセス
- RT グリーンリバー層
- RT ケローゼン
- RT シェールガス
- RT シェール油
- RT シェール油留分
- RT シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
- RT スーベリア・プロセス
- RT トスコプロセス
- RT ハイドロトーティング・プロセス
- RT パラホプロセス
- RT ピチューメン
- RT フィッシャー分析試験法
- RT ペトロシックスプロセス
- RT ホワイトリバーシェールプロジェクト
- RT マホガニーゾーン
- RT ユインタ構造
- RT ユニオンオイル社プロセス
- RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
- RT ルルギ・ルアガスプロセス
- RT レトルト処理
- RT ローププロセス
- RT ロフレコプロセス
- RT ワサッチ層
- RT 原位置処理
- RT 原位置蒸留
- RT 使用済シェール
- RT 水素化乾留評価法
- RT 湯ならし
- RT 統合型原位置処理
- RT 爆破刺激
- RT 流動層式廃棄物ガス化
- RT h-油過程
- RT n t u プロセス
- RT r i s e (ラブル原位置抽出)
- RT t 3 プロセス

オイルシェール鉱床

1997-06-19

- BT1 鉱床
- *BT1 鉱物資源
- NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
- RT オイルシェール
- RT グリーンリバー層
- RT サンドウオッシュ堆積盆地
- RT チャタヌーガ累層
- RT ピケインスクリーク流域
- RT ユインタ構造
- RT ユインタ盆地
- RT ロックスプリングサイト
- RT ワンシャキー盆地
- RT 物理探査
- RT 埋蔵量

オイルシェール採掘

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-17

- UF シェール採掘
- BT1 採鉱
- RT 坑内採掘
- RT 鉱山学
- RT 露天採掘

オイルシェール産業

1992-07-22

- BT1 産業
- RT オイルシェール
- RT シェール油
- RT 鉱工業

オイルシェール処理プラント

1997-06-17

- BT1 工業プラント
- NT1 アンビルポイント研究施設
- NT1 グレン・デービス施設
- RT オイルシェール
- RT ガス発生装置

オイルシェール廃水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25

- USE オイルシェール
- USE 廃水

オイルシェール罰金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

- RT オイルシェール

オイルスキマー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 2002-04-17

- USE スキマー

オイルバーナー

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-05-09

- BT1 バーナー
- RT 燃焼
- RT 油炉

おうし座T星

- *BT1 爆発型変光星

おう吐

- BT1 症状
- RT 胃
- RT 消化器系疾患

オオカミ

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1979-07-18

- *BT1 (ほ乳動物 (哺乳動物))
- RT キツネ
- RT コヨーテ
- RT 犬
- RT 野生動物

オーガ採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

- BT1 採鉱
- RT 鉱山学
- RT 鉱山設備
- RT 水力採鉱
- RT 露天採掘

オーキシン

- BT1 植物成長調節剤
- RT アブシジン酸
- RT ジベレリン酸

オーク

- UF コナラ属
- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱

オークハーバーオハイオ炉

ETDE: 2002-04-17

- USE デービス・ベッセー1号炉

オークリッジ

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-06-24

- *BT1 テネシー州
- BT1 市街地
- RT オークリッジ保護区
- RT o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
- RT o r n l (オークリッジ国立研究所)
- RT y-1 2 プラント

オークリッジガス拡散炉

- USE o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

オークリッジ核破砕中性子源

2016-06-09

オークリッジ国立研究所、オークリッジ、テネシー州、米国。

- UF オークリッジ s n s (核破砕中性子源)
- UF 核破砕中性子源 (オークリッジ)
- UF s n s (オークリッジ核破砕中性子源)
- *BT1 核破砕中性子源施設

オークリッジ研究用原子炉

- USE o r r 炉

オークリッジ原子力研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

- USE o r i n s (オークリッジ原子力研究所)

オークリッジ国立研究所

- USE o r n l (オークリッジ国立研究所)

オークリッジ保護区

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-01-28

オークリッジ領域内のエネルギー省所有地、オークリッジ、米国。

- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT オークリッジ
- RT テネシー州
- RT o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
- RT o r n l (オークリッジ国立研究所)
- RT y-1 2 プラント

オークリッジ臨界実験施設

1993-11-09

- USE o r - c e f (オークリッジ臨界実験施設)

オークリッジ連携大学

1999-06-18

- USE o r a u (オークリッジ連携大学)

オークリッジ s n s (核破砕中性子源)

2016-06-09

- USE オークリッジ核破砕中性子源

オーサブル川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

- *BT1 川
- RT ミシガン州
- RT 水力発電所

オージェ効果

オージェ効果に関連付けられたすべての粒子、プロセス、およびスペクトルを含む。

- NT1 コスター・クローニツヒ遷移
- RT エネルギー準位遷移
- RT オージェ電子分光法
- RT 自己イオン化
- RT 電子放出
- RT 内殻電離

オージェ電子分光法

- *BT1 電子分光法
- RT オージェ効果

オーステナイト

γ -鉄中の炭素の固溶体。

- *BT1 炭素添加合金
- *BT1 鉄合金
- RT オーステナイト鋼
- RT ガンマ型鉄
- RT マルテンサイト
- RT 固溶体
- RT 脱炭

オーステナイト鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-02-14
室温で少なくとも大部分がオーステナイトからなる微細構造を有する鋼。このオーステナイト微細構造は、とりわけ（例えば、NiのためのMnのような）合金条件によって達成される。1978年2月まで、STEELS およびAUSTENITEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF ステンレス鋼-330
- UF 鋼-13cr6nimo
- UF 鋼-40kh13n8g8
- UF 鋼-cr13mn8ni8
- UF 鋼-cr13ni6mo-1
- UF 鋼-ni17cr14moti-1
- UF 鋼-ni36cr18
- *BT1 鋼
- NT1 鋼-cr18ni10-1
- NT1 鋼-cr15ni15motib
- NT1 鋼-cr16ni13monbv
- NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
- NT1 鋼-cr16ni16monb
- NT1 鋼-cr16ni8mo2
- NT2 ステンレス鋼-16-8-2
- NT1 鋼-cr17ni12mo3
- NT2 ステンレス鋼-316
- NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
- NT2 ステンレス鋼-3161
- NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
- NT1 鋼-cr17ni12monb
- NT1 鋼-cr17ni13
- NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
- NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
- NT1 鋼-cr17ni7
- NT2 ステンレス鋼-301
- NT1 鋼-cr18ni10
- NT2 ステンレス鋼-18-10
- NT1 鋼-cr18ni10ti
- NT2 ステンレス鋼-321
- NT1 鋼-cr18ni11
- NT2 鋼-x6crni1811
- NT1 鋼-cr18ni11nb

- NT2 ステンレス鋼-347
- NT1 鋼-cr18ni11nbc0
- NT2 ステンレス鋼-348
- NT1 鋼-cr18ni12
- NT2 ステンレス鋼-305
- NT1 鋼-cr18ni12ti
- NT1 鋼-cr18ni8
- NT2 ステンレス鋼-18-8
- NT1 鋼-cr18ni9
- NT2 ステンレス鋼-302
- NT1 鋼-cr18ni9ti
- NT1 鋼-cr19ni10
- NT2 ステンレス鋼-304
- NT1 鋼-cr19ni10-1
- NT2 ステンレス鋼-3041
- NT1 鋼-cr20ni11
- NT2 ステンレス鋼-308
- NT1 鋼-cr20ni11-1
- NT2 ステンレス鋼-3081
- NT1 鋼-cr21mn9ni6
- NT2 ステンレス鋼-21-6-9
- NT1 鋼-cr23ni14
- NT2 ステンレス鋼-309
- NT2 ステンレス鋼-309s
- NT1 鋼-cr23ni18
- NT1 鋼-cr25ni20
- NT2 ステンレス鋼-310
- NT2 合金-hk-40
- NT1 鋼-ni25cr20
- NT2 ステンレス鋼-20-25
- NT1 鋼-ni26cr15ti2movalb
- NT2 合金-a-286
- RT オーステナイト
- RT 耐食合金
- RT 耐熱合金

オーストララシア

- NT1 オーストラリア連邦
- NT2 クイーンズランド州
- NT2 タスマニア州
- NT2 ニューサウスウェールズ州
- NT2 ビクトリア州
- NT2 西オーストラリア州
- NT2 南オーストラリア州
- NT2 北部準州
- NT1 ニューギニア島
- NT2 パプアニューギニア独立国
- NT1 ニュージーランド

オーストラリアのmoata 炉

- USE モアタ炉

オーストラリアの機関

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07
- BT1 国家機関
- NT1 ansto (オーストラリア原子力科学技術機構)
- NT1 arpansa (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)

オーストラリアライト

- USE テクタイト

オーストラリアリブレース試験炉

- 2005-07-22
- USE オパール炉

オーストラリア原子力委員会

- INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28
- USE ansto (オーストラリア原子力科学技術機構)

オーストラリア放射線防護原子力安全庁

2015-04-07

- USE arpansa (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)

オーストラリア連邦

1997-06-19

- UF バス海峡
- BT1 オーストララシア
- BT1 先進国
- NT1 クイーンズランド州
- NT1 タスマニア州
- NT1 ニューサウスウェールズ州
- NT1 ビクトリア州
- NT1 西オーストラリア州
- NT1 南オーストラリア州
- NT1 北部準州
- RT オセアニア
- RT タスマン海
- RT ティモール海
- RT ニューギニア島
- RT メアリキャサリーン鉱山
- RT ラムジャングル鉱山
- RT oecd (経済協力開発機構)

オーストラリアサイバースドルフ研究センター

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-07

- USE サイバースドルフ研究センター

オーストラリアトリガマークii型炉

2000-04-12

- USE トリガー-2型ウィーン炉

オーストラリアトリガマーク2型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-07

- USE トリガー-2型ウィーン炉

オーストラリアの機関

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

- BT1 国家機関
- NT1 サイバースドルフ研究センター

オーストラリア共和国

1998-06-10

- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 先進国
- RT アルプス山脈
- RT ドナウ川
- RT ライン川
- RT ctbtto (包括的核実験禁止条約機関)
- RT iaeea (国際原子力機関)
- RT oecd (経済協力開発機構)
- RT unido (国連工業開発機関)

オーストラリア研究炉

- USE アストラ炉

オーソノル

2000-04-12

- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鉄合金

オーディオファイル

2012-05-23

- BT1 ドキュメントタイプ

オーデコロンスピリッツ

- USE エタノール

オートクレーブ

- RT 圧力容器
- RT 実験室設備

オートボルタ

2005年2月まで有効なディスクリプタであった。

USE プルキナファン

オートモビル産業

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-06-21

USE 自動車産業

オートラジオグラフ

USE 像

オートラジオグラフィ

UF アルファオートラジオグラフィ

UF ラジオオートグラフィ

UF ラジオグラフィ (オート)

RT セラミック組織学

RT トレーサ技術

RT 原子核乳剤、原子核乾板

RT 工業用 x 線撮影法

RT 診断技術

RT 非破壊試験

RT 標識化合物

オーバーハウザー効果

1980-07-24

RT 核磁気共鳴

RT 原子核

RT 電子スピン共鳴

RT 偏光

オープン

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1982-08-11

*BT1 器具

NT1 電子レンジ

RT ガス器具

RT ストープ

RT まき燃焼器具

RT 電気器具

オープンコークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

BT1 コークス

オープンプラズマ装置

BT1 熱核装置

NT1 プラズマ焦点装置

NT2 p f - 1 0 0 0 装置

NT2 p f - 3 装置

NT1 ベースボール装置

NT1 磁気鏡

NT2 エルモ装置

NT3 エルモバンピートーラス

NT2 キルケー装置

NT2 タンデムミラー

NT3 ガンマー 1 0 ミラー型装置

NT3 タラ・ミラー型装置

NT3 パイドロスミラー型装置

NT3 t m x ミラー型装置

NT2 デカ装置

NT2 バンピートーラス

NT3 エルモバンピートーラス

NT2 バーンアウト装置

NT2 フェニックス装置

NT2 プレアデ装置

NT2 ベータ ii 装置

NT2 逆転磁場鏡

NT2 2 x 装置

NT2 a l i c e (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)

NT2 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT2 g o l - 3 ミラー型装置

NT2 i m p 装置

NT2 m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

NT2 o g r a (磁気ミラー型)

NT1 線形ピンチ装置

NT2 線形スクリュューピンチ装置

NT2 線形テータピンチ装置

NT3 イザール装置

NT3 スキュラ装置

NT2 線形ハードコアピンチ装置

NT2 線形 z ピンチ装置

NT1 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT1 q 装置

NT2 ヘリオス装置

NT2 q p 装置

RT 開放型磁気配位

オープンフローコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

USE 細流タイプコレクタ

オープン燃料サイクル

2018-03-05

使用済み燃料を再処理しない核燃料サイクル

BT1 核燃料サイクル

RT クローズド燃料サイクル

オープン処分場

INIS: 1993-04-19; ETDE: 1992-11-20

UF スレーヌ放射性廃棄物保管所

*BT1 放射性廃棄物施設

オーマン国

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1976-10-13

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

オオムギ

UF オオムギ属

*BT1 穀類

オオムギ属

USE オオムギ

オームの法則

RT 電気伝導率

オームプラズマ加熱

USE ジュール加熱

オームプラズマ損失

USE エネルギー損失

オーム抵抗

USE 電気伝導率

オーラボンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12

大量のアスファルテンおよび金属を含んでいる重質原油とタールの触媒転換のプロセス。1989年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 精錬

オールドベリリー A 炉

オールドベリリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。オールドベリリー A-1 と A-2 炉は 2012 と 2011 年に恒久的シャットダウン。

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

オールドベリリー B 炉

オールドベリリー・オン・セバーン、グロスターシャー州、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

オールド・フェイスフル・ガイザー (間欠泉)

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 間歇泉

オーロラ

NT1 極冠オーロラ

NT1 昼間側オーロラ

RT オーロラオーバル

RT オーロラ帯

RT ハラング不連続

RT 荷電粒子降下

RT 大気光

RT 電子降下

RT 捕捉陽子

RT 夜空

RT 陽子降下

オーロラオーバル

NT1 ハラング不連続

RT オーロラ

RT オーロラ帯

RT 荷電粒子降下

RT 極カスプ

RT 極冠オーロラ

RT 昼間側オーロラ

RT 電子降下

RT 電離層

RT 陽子降下

オーロラ施設

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-09-24

ロスアラモスの大規模KrFレーザー施設。

RT アンタレス施設

RT クリプトンフッ化物レーザー

RT レーザー核融合炉

RT 慣性閉込め

RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

オーロラ帯

UF 帯 (オーロラ)

RT オーロラ

RT オーロラオーバル

RT 極冠オーロラ

RT 昼間側オーロラ

RT 電離層

RT 南極地帯

RT 北極地帯

オーロラ電子流

USE エレクトロジェット

オガネソン

2017-04-11

2017年3月まで、元素118がこの元素を表現するために使用された。

UF ウンウンオクテウム

UF エカラドン

UF 元素118

*BT1 超アクチニド元素

オガネソン 294

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 118 294 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素118 294

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

オガネソンイオン

2018-01-24

*BT1 イオン

オガネソン同位体

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 118 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素118 同位体

BT1 同位体

オキサジアゾール

1つの酸素原子と2つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 アゾール

*BT1 有機酸素化合物

オキサゾール

1996-01-24

1つの窒素原子と1つの酸素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 アゾール

*BT1 有機酸素化合物

NT1 ベンゾオキサゾール

NT1 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

オキサールアルデヒド

USE グリオキサール

オキシカーバイド

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1976-06-07

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物

BT1 炭素化合物

RT カーバイド

RT 酸化炭素

RT 酸化物

オキシクロライド

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 オキシハロゲン化物

*BT1 塩素化合物

RT 塩化物

RT 酸化塩素

RT 酸化物

オキシゲナーゼ

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12

酵素番号1.13。1974年から1997年3月まで、TRYPTOPHAN OXYGENASE がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF ピロラーゼ (トリプトファン)

UF ラット肝

*BT1 酸化還元酵素

NT1 混合機能オキシゲナーゼ

オキシセレン化合物

2000-04-12

BT1 セレン化合物

BT1 酸素化合物

RT セレン化物

RT 酸化物

オキシダント

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10

USE 酸化剤

オキシダーゼ

1996-11-13

*BT1 酸化還元酵素

NT1 シトクロムオキシダーゼ

NT1 ルシフェラーゼ

オキシテトラサイクリン

UF テトラマイシン

*BT1 テトラサイクリン

オキシテルル化合物

2000-04-12

BT1 テルル化合物

BT1 酸素化合物

RT テルル化物

RT 酸化物

オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

ORCプロセスは、華氏1400度未満の温度で、活性チャーを生成し、実質的に成分を酸化しないガス中で、粒子を急速熱分解。チャー、液体生成物、気体生成物が産物であり、チャーの一部は加熱して熱分解反応器に戻される。1976年7月まで、GARRETT PYROLYSIS PROCESS がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF ギャレット熱分解プロセス

UF o r cフラッシュ熱分解プロセス

*BT1 石炭ガス化

*BT1 石炭液化

*BT1 廃棄物処理

RT オイルシェール

RT パイロリシス

RT 廃棄物処理プラント

オキシトシン

*BT1 脳下垂体ホルモン

RT 子宮

RT 分娩

オキシハロゲン化物

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

BT1 ハロゲン化合物

BT1 酸素化合物

NT1 オキシクロライド

NT1 オキシフッ化物

NT1 オキシ臭化物

NT1 酸ヨウ化物

オキシフッ化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 オキシハロゲン化物

*BT1 フッ素化合物

RT フッ化物

RT 酸化フッ素

RT 酸化物

オキシム

1996-10-23

UF フリルジオキシム

*BT1 アミン

*BT1 ヒドロオキシ化合物

*BT1 有機窒素化合物

NT1 ジメチルグルオキシム

NT1 ベンゾインオキシム

RT アルデヒド

RT ケトン

RT ヒドロキシルアミン

オキシメチレン

USE ホルムアルデヒド

オキシラン

USE エポキシド

オキシシ

1980-07-24

UF 8-キノリノール

UF 8-ヒドロオキシキノリン

*BT1 キノリン

*BT1 ヒドロオキシ化合物

オキシ塩化炭素

USE ホスゲン

オキシ改変原位置処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

1997年3月まで、GARRETT PROCESS がこの概念を表現するために使用された。

UF ギャレットプロセス

BT1 改良型原位置処理

RT オイルシェール

オキシ臭化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 オキシハロゲン化物

*BT1 臭素化合物

RT 酸化臭素

RT 酸化物

RT 臭化物

オキシ硝酸塩

2000-04-12

BT1 酸素化合物

BT1 窒素化合物

RT 酸化物

RT 硝酸塩

オキシ硫化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物

BT1 硫黄化合物

RT 酸化物

RT 酸化硫黄

RT 硫化物

オキセタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE エーテル類

USE 酸素複素環化合物

オキシカルボン酸

USE ケト酸

オキシニウムイオン

UF ヒドロニウムイオン

*BT1 分子イオン

RT 水素イオン1プラス

RT 放射線化学

オキソプロパン

USE アセトン

オキソ酢酸

USE グリオキシル酸

オクタデカン酸

UF ステリアン酸

*BT1 モノカルボン酸

RT ステアリン酸塩

オクタデシル・グリセリン・エーテル- α

1996-06-26

1996年6月まで、BATYL ALCOHOL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE アルコール

USE エーテル類

オクタノール

UF オクチルアルコール

*BT1 アルコール

オクタポール構成

*BT1 多極構成

オクタル 82 施設

1983-09-06

レーザー核融合実験ネオジウムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。

RT ネオジウムレーザー

オクタン

*BT1 アルカン

オクタン価

2000-04-12

USE アンチノック性

オクタン酸

UF カブリン酸

*BT1 モノカルボン酸

オクチルアルコール

USE オクタノール

オクチル基

*BT1 アルキル基

オクテムベリアン-1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 2002-04-17

USE アルメニア1号炉

オクテムベリアン-2号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

USE アルメニア2号炉

オクテムベリヤン-2号炉

2000-04-12

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オクテン

2000-04-12

*BT1 アルケン

オクラホマ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT セコイヤ- u f 6 生産プラント

RT チャタヌ- ガ累層

RT 二疊紀盆地

オクロ現象

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12

UF 天然原子炉オクロ

BT1 自然原子炉

RT ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT ガボン共和国

RT 自発核分裂

RT 臨界

RT 連鎖反応

オゲスタ炉

オゲスタ、ストックホルム、スウェーデン。

UF オゲスター- r 3 号炉

UF r - 3 / アダム炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

オゲスター-3号炉

USE オゲスタ炉

オコニー-1号炉

デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オコニー-2号炉

デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オコニー-3号炉

デューク・エナジー社、セネカ、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オゴ地球物理観測衛星

UF 軌道地球物理観測衛星

BT1 衛星

RT 宇宙飛行

オサムウツミ鉱山

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1992-11-20

*BT1 ウラン鉱山

RT ブラジル連邦共和国

オザーク領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09

もしわかれれば、具体的な州を、さもなければ、下記のディスクリプタを用いよ。

1996年5月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE u s a (アメリカ合衆国)

おしべ

UF おしべ毛

UF やく (葯)

BT1 花

おしべ毛

USE おしべ

オシリス炉

CEA/CEN、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

オシレーション法 (パイル)

USE パイルオシレーション法

オシログラフ

*BT1 電子装置

RT 陰極線管

オス

NT1 男性

RT 性

RT 性依存

RT 動物

オスウェゴ原子力発電所

USE ナインマイルポイント-2号炉

オスカーシャム-1号炉

USE o k g - 1 号炉

オスカーシャム-2号炉

USE o k g - 2 号炉

オスカーシャム-3号炉

USE o k g - 3 号炉

オスカーシャム-4号炉

USE o k g - 4 号炉

オスミウム

*BT1 耐火金属

*BT1 白金族金属

オスミウム 161

2009-08-28

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 オスミウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

オスミウム 162

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 オスミウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

オスミウム 163

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 オスミウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

オスミウム 164

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 オスミウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

オスミウム 165

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核

オスミウム 166

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 167

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 168

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1979-04-12*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 169

- INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-09-26*
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 - *BT1 オスミウム同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 電子捕獲放射性同位体
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 170

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 171

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 172

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 173

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 174

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスミウム 175

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 176

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 177

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 178

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 179

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 180

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 181

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスミウム 182

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 183

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

オスミウム 184

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

オスミウム 184 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

オスミウム 185

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスミウム 186

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

オスミウム 186 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

オスミウム 187

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

オスミウム 187 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

オスミウム 188

- *BT1 オスミウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

オスミウム 188 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

オスmium 189

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

オスmium 189 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスmium 190

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスmium 190 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスmium 191

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスmium 191 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

オスmium 192

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスmium 192 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

オスmium 193

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

オスmium 193 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-03-29
BT1 ターゲット

オスmium 194

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

オスmium 195

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスmium 196

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-10-13

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスmium 197

2006-10-13

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

オスmium 199

2007-11-22

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスmium 200

2010-03-02

- *BT1 オスmium同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

オスmiumイオン

- *BT1 イオン

オスmium化合物

1997-06-18

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 オスmium硫酸塩
- NT1 ハロゲン化オスmium
- NT2 フッ化オスmium
- NT2 塩化オスmium
- NT1 ホウ化オスmium
- NT1 リン化オスmium
- NT1 酸化オスmium
- NT1 炭化オスmium
- NT1 窒化オスmium
- NT1 硫化オスmium

オスmium基金金

- *BT1 オスmium合金

オスmium合金

1%以上のオスmium (Os) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 オスmium基金金
- NT1 オスmium添加合金

オスmium添加合金

1%未満のオスmium (Os) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 オスmium合金

オスmium同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 オスmium 161
- NT1 オスmium 162
- NT1 オスmium 163
- NT1 オスmium 164
- NT1 オスmium 165
- NT1 オスmium 166
- NT1 オスmium 167
- NT1 オスmium 168
- NT1 オスmium 169
- NT1 オスmium 170
- NT1 オスmium 171
- NT1 オスmium 172
- NT1 オスmium 173
- NT1 オスmium 174
- NT1 オスmium 175
- NT1 オスmium 176
- NT1 オスmium 177
- NT1 オスmium 178
- NT1 オスmium 179
- NT1 オスmium 180
- NT1 オスmium 181
- NT1 オスmium 182
- NT1 オスmium 183
- NT1 オスmium 184
- NT1 オスmium 185
- NT1 オスmium 186
- NT1 オスmium 187
- NT1 オスmium 188
- NT1 オスmium 189
- NT1 オスmium 190
- NT1 オスmium 191
- NT1 オスmium 192
- NT1 オスmium 193
- NT1 オスmium 194
- NT1 オスmium 195
- NT1 オスmium 196
- NT1 オスmium 197
- NT1 オスmium 199
- NT1 オスmium 200

オスmium複合物

- *BT1 遷移元素複合物

オスmium硫酸塩

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1977-04-12
1996年6月から2007年11月まで、OSMIUM COMPOUNDS およびSULFATESがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 オスmium化合物
- *BT1 硫酸塩

オスロサイクロトロン

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 等時性サイクロトロン

オセアニア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11
メラネシア、ミクロネシア、ポリネシア、そして時にはオーストラリア、ニュージーランド、およびマレー諸島を含むなど、中部、南部太平洋の島・大陸の総称。

- UF 太平洋諸島
- NT1 ニューカレドニア
- NT1 ミクロネシア連邦
- NT2 キリバス共和国

- NT2 ツバル
 NT2 ナウル共和国
 NT2 マーシャル諸島共和国
 NT3 エニウェトク島
 NT3 ビキニ環礁
 RT オーストラリア連邦
 RT ニュージーランド
 RT 島

オセーン方法

- BT1 計算法
 RT 流体流動

オゾン

- RT オゾン化
 RT 酸素
 RT 酸素化合物
 RT 大気化学

オゾン化

- INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-07-09
 BT1 化学反応
 RT オゾン

オゾン層

- INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03
 BT1 層
 RT クロロフルオロカーボン
 RT 気候変動
 RT 成層圏

オタマジャクシ

- USE 幼生
 USE 両生類

オタワスロー・ポーク炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
 USE スローポーク・オタワ炉

オタワ川

- *BT1 川
 RT オンタリオ州
 RT ケベック州

オットーサイクル

- 2000-04-12
 BT1 熱力学サイクル

オットープロセス

- 2000-04-12
 石炭ガスから硫化水素を除去する方法。
 *BT1 脱硫
 RT 硫黄

オットー・ハーン炉

- UF 原子力船オットー・ハーン炉
 UF *f d r* 炉
 *BT1 船舶推進用原子炉
 *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉
 RT 原子力船オットー・ハーン

オットー・ハーン (原子力船)

- USE 原子力船オットー・ハーン

オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 蒸気または酸素水蒸気のいずれかを使用したスラグ浴式ガス化。蒸気吹き付けシステムは、ガス化機能から燃焼器機能の分離を可能にする二重のシャフトを必要とする。それにより、低窒素含量で合成ガス生成を可能にする。
 *BT1 石炭ガス化

オッペンハイマー・フィリップス過程

- RT ストリッピング
 RT 核反応
 RT 直接反応

オティスカプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 クロロフルオロメタンを用いた重液選鉱プロセス。
 *BT1 重液選鉱

オハイオ・ヴァレー地域

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 RT オハイオ川

オハイオ州

- UF サイオト川
 *BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
 NT1 クリーブランド
 RT オハイオ川
 RT チャタヌーガ累層
 RT バッテルコロムバス研究所
 RT ポーツマスガス拡散プラント
 RT ポーツマス遠心分離機濃縮工場
 RT マウンド実験室
 RT 核燃料物質生産センター

オハイオ州立大学炉

- 1999-06-25
 USE *o s u r* 炉

オハイオ川

- *BT1 川
 RT イリノイ州
 RT インディアナ州
 RT ウェストヴァージニア州
 RT オハイオ・ヴァレー地域
 RT オハイオ州
 RT ケンタッキー州
 RT ペンシルベニア州

オパリナスクレイ (オパール質粘土)

- 2009-01-29
 *BT1 粘土
 RT 地中処分
 RT 放射性廃棄物処分

オパール

- INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04
 ほぼすべての色で発色した水の様々な部分を含むシリカの非晶質形態。
 *BT1 シリカ

オパール炉

- 2005-07-22
 冷却スイミングプール型軽水炉、ANS T O (原子力科学技術機構)、ルーカスハイツ、シドニー、オーストラリア。
 UF オーストラリアリブレース試験炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

オフィスビル

- 1993-03-24
 BT1 建物
 RT オフィス家具
 RT 公共建築物
 RT 商用ビル
 RT 政府建物

オフィス家具

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
 RT オフィスビル
 RT 装置 (equipment)

オフガスシステム

- RT 汚染制御装置
 RT 気体廃棄物
 RT 空気浄化システム
 RT 洗鉱

オブシディアナイト

- USE テクタイト

オフピークエネルギー貯蔵

- 2000-04-19
 *BT1 エネルギー蓄積
 RT ピーク電力利用発電所
 RT 酸化還元燃料電池
 RT 蓄電池
 RT 燃料電池
 RT 負荷管理
 RT 揚水発電

オフピーク電力

- INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-02
 *BT1 電力
 RT ピーク負荷料金制
 RT 原子力
 RT 公共事業
 RT 電力需要
 RT 発電所
 RT 利用時間帯別価格決定法

オブリッヒハイム炉

- 2005年に恒久的シャットダウン。
 UF 原子力発電所オブリッヒハイム
 UF *k w o* オブリッヒハイム炉
 *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

オペレーションオフィス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
 USE 米国エネルギー省現地事務所

オペレーションズ・リサーチ

- INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-09-10
 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 意思決定
 SEE 管理
 SEE 最適化
 SEE 産業関連分析
 SEE 数理モデル

オペレータ製品拡大

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05

- BT1 級数展開
RT ゲージ不変性
RT 量子演算子

オペレーティングシステム (コンピュータ)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-17
USE 計算機実行プログラム

オポッサム

- USE 有袋類

オマハベテラントリガマークi炉

- USE トリガ型ベテラン炉

オムニトロン

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロトロン

オムネス・ムスヘリシビーリ方法

- BT1 計算法
RT 部分波

オメガ C 中性バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
*BT1 チャームバリオン

オメガウエスト炉

- USE o w r 炉

オメガバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26
*BT1 ハイペロン
NT1 オメガ粒子
NT2 オメガマイナス粒子
NT2 反オメガ粒子
NT1 オメガ (2250) バリオン

オメガマイナス

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ粒子

オメガマイナス粒子

1995-07-17
1995年7月まで、OMEGA PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 オメガ粒子

オメガ・ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム

オメガ慣性閉じ込め装置

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1979-05-25
ロチェスター大学の大型ネオジウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。
RT ネオジウムレーザー
RT レーザー核融合炉
RT g d l 施設

オメガ粒子

1995-07-17
UF オメガマイナス
*BT1 オメガバリオン
NT1 オメガマイナス粒子
NT1 反オメガ粒子

オメガ粒子ビーム

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイペロンビーム

オメガ (1420) 中間子

1995-07-17
*BT1 ベクトル中間子

オメガ (1600) 中間子

1995-07-17
*BT1 ベクトル中間子

オメガ (1675) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-03-04
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ3 (1670) 中間子

オメガ (1778) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-10
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

オメガ (2250) バリオン

1995-07-17
*BT1 オメガバリオン

オメガ (782) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、OMEGA-784 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、OMEGA-783 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF オメガ (783) 中間子
UF オメガ (784) 共鳴
*BT1 ベクトル中間子

オメガ (783) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ (782) 中間子

オメガ (784) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE オメガ (782) 中間子

オメガ3 (1670) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、OMEGA-1675 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF オメガ (1675) 共鳴
*BT1 テンソル中間子

オランダアイントホーフエン工業高等学校原子炉

2000-04-12
USE アテネ炉

オランダエネルギー研究センター

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE e c n (オランダエネルギー研究センター)

オランダの機関

- BT1 国家機関
NT1 e c n (オランダエネルギー研究センター)

NT2 r c n (オランダ原子炉センター)

NT1 i k o (核物理学研究研究所アムステルダム)

NT1 i r i (大学間原子炉研究所)

NT1 k v i (原子核物理研究所)

NT1 n i k h e f (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

オランダ王国

1995-04-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT ライン川
RT ワッデン海
RT o e c d (経済協力開発機構)

オランダ原子炉センター (ペテン)

ETDE: 2002-05-01
USE r c n (オランダ原子炉センター)

オランダ国立核物理学・高エネルギー物理学研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-10-19
USE n i k h e f (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)

オランダ領アンティル

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
*BT1 小アンティル諸島

オリーブ

- *BT1 果実
RT オリーブミバエ
RT オリーブ油

オリーブノキ

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

オリーブミバエ

- *BT1 ウリミバエ
RT オリーブ

オリーブ油

- UF オリブ油
UF フィレンツェ油
*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油
RT オリーブ

オリオンコンピュータ

2000-04-12
1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

オリゴヌクレオチド

1994-04-12
一般的に100ヌクレオチドよりも短く、化学的に合成されたポリヌクレオチド。1994年4月まで、NUCLEOTIDESがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 d n a
RT スクレオチド
RT 組換え dna
RT d n a クローニング
RT d n a 複合体形成

オリゴフェニレン

- *BT1 芳香族

オリゴ糖

- *BT1 糖類
- NT1 ラフィノース
- NT1 二糖類
- NT2 サッカロース
- NT2 セロビオース
- NT2 乳糖
- NT2 麦芽糖

オリフィス

- BT1 開放
- RT ノズル
- RT 管取付け部品
- RT 穴
- RT 流量計

オリブ油

- USE オリーブ油

オリンピックダム鉱山

- INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
- *BT1 ウラン鉱山
- RT ロクスビー・ダウンス鉱床
- RT 南オーストラリア州

オルガノイド

- 1994-08-22
- 1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ゴルジ複合体

オルキルト炉

- 2000-04-12
- 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。1976年8月から1997年9月まで、TVO-1 REACTOR はETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE オルキルト-1号炉

オルキルト (ハルムホルメン) - 1号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
- USE オルキルト-1号炉

オルキルト (ハルムホルメン) - 2号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
- USE オルキルト-2号炉

オルキルト (ハルムホルメン) - 3号炉

- 2005-09-08
- USE オルキルト-3号炉

オルキルト-1号炉

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
- フィンランド産業電力、オルキルト、フィンランド。1976年8月から1997年6月/ETDEは9月まで、TVO-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1995年1月まで、OLKILUOTO REACTORもETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF オルキルト炉
- UF オルキルト (ハルムホルメン) - 1号炉
- UF テオリスーデン・ヴォイマー-1号炉
- UF tv o - 1号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

オルキルト-2号炉

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1997-09-08
- フィンランド産業電力、オルキルト、フィンランド。1976年8月から1997年6月/ETDEは9月まで、TVO-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された

- 。1995年1月まで、OLKILUOTO REACTORもETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF オルキルト (ハルムホルメン) - 2号炉
- UF テオリスーデン・ヴォイマー-2号炉
- UF tv o - 2号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

オルキルト-3号炉

- 2005-09-08
- フィンランド産業電力、オルキルト、フィンランド。フラマトム社/シーメンス社の欧州加圧水炉 (EPR)。
- UF オルキルト (ハルムホルメン) - 3号炉
- UF テオリスーデン・ヴォイマー-3号炉
- UF tv o - 3号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

オルゴール炉 (有機材冷却重水減速原子炉)

- USE e s s o r 炉

オルザット・ガス分析器

- 2000-04-12
- 1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE ガス分析

オルシコン

- 1996-07-08
- 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 撮像管

オルセーアリスサイクロトロン

- USE アリスサイクロトロン

オルセーサイクロトロン

- *BT1 等時性サイクロトロン

オルセーシンクロサイクロトロン

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1990-11-20
- *BT1 シンクロサイクロトロン

オルセータンデム加速器

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
- *BT1 タンデム型静電加速器
- *BT1 バンデグラフ型加速器

オルセー衝突リング

- 2005-01-25
- USE オルセー蓄積リング

オルセー蓄積リング

- 2005-01-25
- 2005年1月まで、ACOがこの概念を表現するために使用された。
- UF オルセー衝突リング
- UF a c o (オルセー電子貯蔵リング)
- BT1 蓄積リング

オルセーLINAC

- *BT1 線形加速器

オルタマハ川

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- *BT1 川
- RT ジョージア州

- RT 水力発電所

オルダーマストン炉マーリン

- 2000-04-12
- USE マーリン炉

オールドビス紀

- INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
- *BT1 古生代

オルトヨウ化ヒブ酸ナトリウム

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
- USE ヒップラン

オルトヨードヒプレート

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-17
- USE ヒップラン

オルニチン

- UF 2、5-ジアミノ吉草酸
- *BT1 アミノ酸

オルフェ炉

- 1979-11-02
- サクレ原子力研究センター高中性子束炉、サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 水冷却型原子炉

オレイン

- USE トリオレイン

オレイン酸

- *BT1 モノカルボン酸
- RT トリオレイン

オレゴン州

- 1997-06-17
- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- NT1 フッド山
- RT カスケード山脈
- RT クラマス・フォールズ
- RT コロンビア川流域
- RT スネークリバープレーン
- RT 米国西海岸

オレゴン州トリガ型炉

- USE o s t r 炉

オレフィン

- USE アルケン

オレンジ

- *BT1 果実
- RT カンキツ類

オレンジタイプ分光計

- USE 並列磁気分光器

オレンジ実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12
- ハードタック作戦中に実施された実験。
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

オロト酸

- UF ウラシル6カルボン酸
- UF 6-カルボキシウラシル
- *BT1 ウラシル
- *BT1 複素環酸

オンコビン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04
 UF 硫酸ビんクリスチン
 *BT1 アルカロイド
 *BT1 有糸分裂阻害薬

オンサイト発電

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1980-10-07
 供給元からの電力の購入の代わりに、使用場所での電力の生産。
 BT1 発電
 RT 原子炉立地
 RT 電力
 RT 発電所
 RT 分散貯蔵と発生

オンサガーの原理

USE オンサガー関係

オンサガーの対称性

USE オンサガー関係

オンサガー関係

UF オンサガーの原理
 UF オンサガーの対称性
 RT 圧力勾配
 RT 温度勾配
 RT 熱力学
 RT 不可逆過程

オンジュレーター放射

*BT1 制動放射

オンスロー湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
 *BT1 大西洋
 *BT1 湾
 RT ノースカロライナ州
 RT 南大西洋海岸

オンス金属

2000-04-12
 *BT1 スズ合金
 *BT1 ニッケル添加合金
 *BT1 亜鉛合金
 *BT1 鉛合金
 *BT1 銅基合金
 RT 黄銅

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー1号炉

2000-04-12
 USE ピッカリングー1号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー2号炉

2000-04-12
 USE ピッカリングー2号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー3号炉

2000-04-12
 USE ピッカリングー3号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー4号炉

2000-04-12
 USE ピッカリングー4号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー5号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
 USE ピッカリングー5号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー6号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
 USE ピッカリングー6号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー7号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
 USE ピッカリングー7号炉

オンタリオ加圧重水型ピッカリングー8号炉

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-17
 USE ピッカリングー8号炉

オンタリオ湖

*BT1 五大湖

オンタリオ州

*BT1 カナダ
 NT1 エリオット湖
 NT1 チョークリバー
 NT1 ディープリバー
 RT オタワ川
 RT セントローレンス川 (st lawrence river)

オンラインコンピュータ

USE オンラインシステム
 USE コンピュータ

オンラインシステム

UF オンラインコンピュータ
 NT1 オンライン制御システム
 NT2 コンピュータ制御システム
 NT3 適応システム
 NT1 オンライン測定システム
 RT コンピュータネットワーク
 RT リアルタイムシステム
 RT m w d (掘削時測定) システム

オンライン制御システム

BT1 オンラインシステム
 BT1 制御系
 NT1 コンピュータ制御システム
 NT2 適応システム
 RT コンピュータ支援製造
 RT ファストバスシステム
 RT プロセスコンピュータ
 RT リアルタイムシステム
 RT 遠隔伝送制御装置システム
 RT 核計測モジュール
 RT 原子炉制御系
 RT c a m a cシステム

オンライン測定システム

BT1 オンラインシステム
 RT デジタイザー
 RT ファストバスシステム
 RT 原子炉監視システム
 RT 測定器

お茶の葉

BT1 葉
 RT チャノキ
 RT 飲料

ガ

*BT1 鱗翅目
 NT1 カイコ
 NT1 ニカメイチュウ
 NT1 ヒメハマキ
 NT1 マイマイガ属マイマイガ

NT1 ワタノミムシ

カーケンドール効果

RT 拡散

カーシェアリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 SF 相乗り
 NT1 貨物車シェアリング
 RT エネルギー保存
 RT 交通機関
 RT 自動車
 RT 道路
 RT 陸上運輸

カーシュハイマライト

2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化コバルト
 RT 酸化ヒ素

カースト制度 (昆虫)

USE 個体群
 USE 昆虫
 USE 職業

カーテン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
 UF 垂れ幕
 RT エアカーテン
 RT シャッター
 RT スクリーン
 RT パッシブ太陽熱暖房システム
 RT パッシブ太陽熱冷房システム
 RT 建物
 RT 遮光
 RT 窓
 RT 断熱
 RT 日よけ

カード穿孔機

2000-04-12
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE データ処理

カーナル石

*BT1 ハロゲン化鉱物
 RT 塩化カリウム
 RT 塩化マグネシウム

カーネーション

*BT1 双子葉植物綱

カーバイド

1997-06-19
 BT1 炭素化合物
 NT1 アメリカンカーバイド
 NT1 インジウムカーバイド
 NT1 エルビウムカーバイド
 NT1 カドミウムカーバイド
 NT1 ガリウムカーバイド
 NT1 セレンカーバイド
 NT1 ツリウムカーバイド
 NT1 テクネチウムカーバイド
 NT1 テルビウムカーバイド
 NT1 ネプツニウムカーバイド
 NT1 パラジウムカーバイド
 NT1 プラセオジムカーバイド
 NT1 マグネシウムカーバイド

NT1 リチウムカーバイド
NT1 ルテチウムカーバイド
NT1 鉛カーバイド
NT1 炭化アルミニウム
NT1 炭化イッテルビウム
NT1 炭化イットリウム
NT1 炭化イリジウム
NT1 炭化ウラン
NT1 炭化オスミウム
NT1 炭化ガドリニウム
NT1 炭化カリウム
NT1 炭化カルシウム
NT1 炭化クロム
NT1 炭化ケイ素
NT1 炭化ゲルマニウム
NT1 炭化コバルト
NT1 炭化サマリウム
NT1 炭化ジスプロシウム
NT1 炭化ジルコニウム
NT1 炭化スカンジウム
NT1 炭化スズ
NT1 炭化ストロンチウム
NT1 炭化セシウム
NT1 炭化セリウム
NT1 炭化タリウム
NT1 炭化タングステン
NT1 炭化タンタル
NT1 炭化チタン
NT1 炭化トリウム
NT1 炭化ナトリウム
NT1 炭化ニオブ
NT1 炭化ニッケル
NT1 炭化ネオジム
NT1 炭化バナジウム
NT1 炭化ハフニウム
NT1 炭化バリウム
NT1 炭化プルトニウム
NT1 炭化プロトアクチニウム
NT1 炭化ベリリウム
NT1 炭化ホウ素
NT1 炭化ホルミウム
NT1 炭化マンガン
NT1 炭化モリブデン
NT1 炭化ユウロピウム
NT1 炭化ランタン
NT1 炭化ルテニウム
NT1 炭化ルビジウム
NT1 炭化レニウム
NT1 炭化ロジウム
NT1 炭化亜鉛
NT1 炭化水銀
NT1 炭化鉄
NT2 セメント
NT2 ni-hard
NT1 炭化銅
NT1 炭化白金
NT1 窒素カーバイド
RT オキシカーバイド
RT セラミックス
RT 脱炭
RT 炭素添加合金
RT 炭窒化物

カーフィールド

BT1 重力場
RT アインシュタインの場の方程式
RT カー・メトリック
RT ブラックホール
RT 軸対称

カーペットバッグ実験

1994-10-14
 エメリー作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

カーペンター鋼

2000-04-12
 *BT1 ニッケルクロム鋼

カーボックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
 UとThの炭化物燃料の乾式再処理。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

カーボベルデ諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
BT1 島
RT 大西洋

カーボロイ

2000-04-12
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 タンタル合金
 *BT1 チタン合金

カーボワックス

*BT1 ポリエチレングリコール
 *BT1 ろろ

カーボンナノチューブ

2012-11-28
 *BT1 ナノチューブ
 *BT1 炭素
RT グラフェン
RT フラーレン

カーボンニュートラル

2016-03-22
 各種のプロセス、施設などで正味の二酸化炭素排出量ゼロの達成を目指すこと、またその結果。
UF 正味の二酸化炭素排出ゼロ
RT カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）
RT 温室効果ガス
RT 大気汚染制御
RT 大気汚染防止
RT 二酸化炭素
RT 排出量取引

カーボンフットプリント（二酸化炭素の占めるスペース）

2009-01-28
 個人、組織、施設、イベント、製品やプロセスによる温室効果ガス排出量の全体集合。
RT カーボンニュートラル
RT バリ協定
RT 温室効果
RT 温室効果ガス
RT 環境効果
RT 京都議定書
RT 炭素隔離
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素
RT 排出量取引

カーボンブラック

*BT1 炭素

カーボンメーター

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-08-09
 *BT1 メーター
RT 化学分析
RT 炭素

カーマ

グラム当たりエルグに照射された材料の単位質量当たりの電離放射線によって生成される荷電粒子の全運動エネルギー。
RT 運動エネルギー
RT 電離
RT 放射線量

カール VAK 炉

カールシュタイン・アム・マイン、ドイツ連邦。1985年11月に恒久的シャットダウン。
UF カール原子力技術開発会社炉
UF カール-v a k炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

カールスルーエサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

カールスルーエ研究所

1995-10-25
 1995年10月まで、KERNFORSCHUNGSZENTRUM KARLSRUHEがこの概念を表現するために使用された。
UF カールスルーエ原子力研究所
UF カールスルーエ（研究所）
UF カールスルーエ（原子力研究所）
UF 原子力研究所（カールスルーエ）
 *BT1 ドイツの機関

カールスルーエ研究炉 fr-2 号炉

2000-04-12
USE fr-2号炉

カールスルーエ原子力研究所

2000-04-12
USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ再処理工場

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-02-23
 カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
USE wak（カールスルーエ再処理工場）

カールスルーエ（研究所）

1995-10-25
USE カールスルーエ研究所

カールスルーエ（原子力研究所）

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28
USE カールスルーエ研究所

カールソン法

ETDE: 1975-07-29
USE 離散縦座標法

カールトン動力炉

USE キウォーニ炉

カール マイン炉

USE h d r炉

カールライト

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化ヒ素
- RT 酸化鉄

カール-スチル式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

アンモニア水が硫化水素を吸着するプロセス。酸性ガスは、硫酸製造プラントに供給される。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

カール原子力技術開発会社炉

1993-11-10

USE カール vak 炉

カール-vak 炉

USE カール vak 炉

カー・メトリック

- BT1 計量
- RT カーフィールド

カー効果

- *BT1 誘電性
- RT 可視光
- RT 磁気光学効果
- RT 偏光

カイアシ目

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1976-05-13

1992年7月まで、CRUSTACEANSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 甲殻類
- RT 動物プランクトン

ガイアナ共和国

INIS: 1999-05-05; ETDE: 1981-10-24

以前は英国領ガイアナ。1966年に独立を達成した。

- UF 英領ギアナ
- *BT1 南アメリカ
- BT1 発展途上国

ガイガー・ヌッターの法則

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- RT アルファ崩壊
- RT アルファ粒子
- RT 半減期
- RT 平均自由行程

ガイガー・ミュラー計数管

- *BT1 放射線検出器
- RT アバランシェ・クエンチング
- RT フロー計数管

カイガー1号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 candu型炉
- *BT1 phwr (加圧重水型) 炉

カイガー2号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 candu型炉
- *BT1 phwr (加圧重水型) 炉

カイガー3号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 phwr (加圧重水型) 炉

カイガー4号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、カイガ、カルナータカ州、インド。

- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 phwr (加圧重水型) 炉

カイコ

- UF カイコガ属
- *BT1 ガ

カイコガ属

USE カイコ

カイザーアウグスト炉

計画はキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

カイザーズ地熱発電所

1992-06-04

- UF 間欠泉
- BT1 地熱発電所
- RT カリフォルニア州
- RT 蒸気卓越系

ガイドライン

USE 勧告

ガイド (立坑)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE 立坑すらせ

カイノス石

2000-04-12

- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- *BT1 放射性鉱物
- RT ケイ酸イットリウム
- RT ケイ酸カルシウム
- RT セリウムケイ酸塩

かいよう

- BT1 病理学的変化
- RT フィステル
- RT 壊死
- RT 壊疽

カイラル対称

- BT1 対称性
- RT キラリティ

カイロ wwr-s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE wwr-s-カイロ炉

カイ共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カイ (2800) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1979-10-03
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カイ (3410) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-08-24
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ0 (3415) 中間子

カイ (3455) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カイ (3500) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ1 (3510) 中間子

カイ (3550) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-01-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ2 (3555) 中間子

カイ0 (3415) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、CHI-3410
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF カイ (3410) 共鳴
*BT1 スカラー中間子
*BT1 チャーモニウム

カイ1 (3510) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、CHI-3500
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF カイ (3500) 共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 軸性ベクトル中間子

カイ2 (3555) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、CHI-3550
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF カイ (3550) 共鳴
*BT1 チャーモニウム
*BT1 テンソル中間子

カイB0 (10235) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイB0 (9860) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイB1 (10255) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイB1 (9890) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、CHI B1-9895 MESONS
がこの概念を表現するために使用された。
UF カイb1 (9895) 中間子
*BT1 ボトモニウム
*BT1 軸性ベクトル中間子

カイ B 2 (1 0 2 7 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ボトモニウム

カイ B 2 (9 9 1 5) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
*BT1 テンソル中間子
*BT1 ボトモニウム

カイ b 1 (9 8 9 5) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
1995 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子

カウエラウ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱発電所
RT ニューゼーランド
RT 地熱水系

ガウスポテンシャル

UF ガウス核模型
*BT1 核子・核子ポテンシャル

ガウス過程

RT ガウス関数
RT 確率過程
RT 分布

ガウス核模型

USE ガウスポテンシャル

ガウス関数

UF ガウス分布
BT1 関数
RT ガウス過程
RT 統計学
RT 分布

ガウス求積法

USE 求積法

ガウス分布

USE ガウス関数

カウボーイ実験

1997-01-28
1996 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ヴェラ作戦
USE 化学爆発

カウンティールビルディング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

カエデ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1979-03-27
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

カエル

UF アカガエル
*BT1 両生類
RT サンショウウオ (salamanders)
RT ヒキガエル

カオス理論

INIS: 2002-06-24; ETDE: 2002-08-05
BT1 数学
RT ファジィ論理学
RT 確率
RT 確率過程
RT 数学的空間

RT 統計学

カオリナイト

1992-07-20
カオリン中の主要な鉱物を構成するアルミニウムの含水ケイ酸。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カオリン
RT ケイ酸アルミニウム

カオリン

粘土鉱物群で、主に含水ケイ酸アルミニウム。
UF 陶土
*BT1 酸化鉱物
*BT1 粘土
RT カオリナイト

カオルソ炉

2000-04-12
USE e n e l - 4 号炉

カカオノキ

UF テオブロマ
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱
RT ココア製品

カカオの実

INIS: 1977-01-26; ETDE: 2002-06-13
USE ココア製品

ガガリアーノ炉

セッサアウルンカ、カゼルト県、イタリア。1982 年 3 月に恒久的シャットダウン。
UF セン炉
*BT1 沸騰水型原子炉

カキ

*BT1 軟体動物門
RT 海産食品

カクラパー 1 号炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カクラパー 2 号炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16
スラト、グジャラート州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u 型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

カゲロウ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
USE カゲロウ目

カゲロウ目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-02-21
UF カゲロウ
*BT1 昆虫
RT 水生生物

カコジル酸

1996-06-26
1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒ素化合物
USE 有機酸

カザクスタンサイクロトロン

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997 年 1 月から 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタンサイクロトロン

カザクスタン共和国

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1996-12-24
1997 年 1 月から 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE カザフスタン共和国

カサッチャ・ラナ炉

USE ラナ炉

カサッチャ・ロスボ炉

1986-10-29
USE ロスボ炉

カサッチャー 1 号炉

USE トリガー 2 型ローマ炉

カサッチャー 4 号炉

USE r i t m o 炉

カサノリ属

*BT1 緑藻植物門

カザフスタン ewg-1 号炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE e w g - 1 号炉

カザフスタン igr 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE i g r 炉

カザフスタンサイクロトロン

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-23
1997 年 1 月から 1997 年 7 月まで、KAZAKSTAN CYCLOTRON がこの概念を表現するために使用された。
UF カザクスタンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

カザフスタンの機関

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1999-08-30
BT1 国家機関

カザフスタン共和国

INIS: 1997-11-07; ETDE: 1997-08-23
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。1997 年 1 月から 7 月まで、KAZAKSTAN がこの概念を表現するために使用された。
UF カザクスタン共和国
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
BT1 アジア
BT1 発展途上国
RT アラル海
RT ウラル山脈
RT カスピ海
RT セミパラチンスク核実験場

かさ密度

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1978-05-03
*BT1 密度

カシミール演算子

BT1 数学演算子
RT 対称群

カシミール効果

INIS: 1986-05-27; ETDE: 1986-11-18
 量子電磁場の零点エネルギーにより、電磁場中真空中で振動させた時の、無帯電状態の導電性のある平行な2枚の板の間の引力。

- UF カシミール力
- RT 真空編極
- RT 電場

カシミール力

INIS: 1986-05-27; ETDE: 2002-06-13
 USE カシミール効果

ガシントンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
 天然ガス凝縮物、プロパン、ブタン、精製ガス、ライトナフサからヘビーナフサまでのナフサから、300 psigから500 psigの間の圧力で、1000 BTU/SCFまでの発熱量を持つ合成天然ガスを生産する方法。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE sngプロセス

ガス

ELECTRON GAS およびFERMI GAS をも見よ。

- UF ガス冷却
- BT1 流体
- NT1 イオン化気体
 - NT2 完全電離ガス
 - NT3 ローレンツガス
 - NT2 強イオン化ガス
 - NT2 弱電離ガス
- NT1 カバーガス
- NT1 シェールガス
- NT1 圧縮ガス
 - NT2 圧縮空気
 - NT2 圧縮天然ガス
- NT1 宇宙ガス
- NT1 火山ガス
- NT1 希ガス
 - NT2 アルゴン
 - NT2 キセノン
 - NT2 クリプトン
 - NT2 ネオン
 - NT2 ヘリウム
 - NT2 ラドン
- NT1 希薄気体
- NT1 空気
 - NT2 圧縮空気
 - NT2 地表空気
- NT1 合成ガス
- NT1 蒸気
 - NT2 水蒸気
- NT1 随伴ガス
- NT1 精油所ガス
- NT1 石炭ガス
- NT1 熱分解ガス
- NT1 燃料ガス
 - NT2 高カロリーガス
 - NT2 中熱量ガス
 - NT3 水性ガス
 - NT3 増熱水性ガス
 - NT3 都市ガス
 - NT2 低カロリーガス
 - NT3 発生炉ガス
- NT2 天然ガス
 - NT3 圧縮天然ガス

- NT3 液化天然ガス
- NT3 非生物起源ガス
- NT2 埋立地ガス
- NT1 排ガス
- NT1 分離ガス
- NT1 油性ガス
 - RT ガス発生装置
 - RT ガス分析
 - RT ジェシー効果
 - RT パッセンの法則
 - RT ビリアル方程式
 - RT フェルミ気体
 - RT ボルツマン方程式
 - RT 運動論的方程式
 - RT 緩衝剤
 - RT 気体廃棄物
 - RT 鋼球模型
 - RT 状態図
 - RT 地中処分
 - RT 通気
 - RT 電子ガス
 - RT 動態
 - RT 分散
 - RT 冷却材

ガスクロマトグラフィー

- *BT1 クロマトグラフィー
- RT ガス分析
- RT 分離

カスケードシャワー

- BT1 シャワー
- RT カスケード理論
- RT 宇宙線シャワー

カスケード山脈

- INIS: 1997-06-17; ETDE: 1982-09-10
- BT1 山
 - NT1 セント・ヘレンズ山
 - NT1 フッド山
 - NT1 ベーカー山
 - RT オレゴン州
 - RT カリフォルニア州
 - RT シェラネバダ・コロラド
 - RT ワシントン州

カスケード太陽電池

- INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
- UF 傾斜バンドギャップ太陽電池
 - *BT1 太陽電池
 - RT 傾斜バンドギャップ

カスケード理論

- RT カスケードシャワー
- RT ガンマ線カスケード

カスケード炉

- INIS: 1999-04-19; ETDE: 1984-05-23
 壁保護、熱交換、燃料生産のために顆粒の補充層を使用している概念的慣性閉じ込め核融合炉。
 *BT1 レーザー核融合炉
 RT icf (慣性閉じ込め核融合) 装置

カスケード (核)

- USE 核カスケード

カスケード (抽出)

- USE 抽出塔

ガスケット

- 1997-06-19
- UF o-リング
 - BT1 封印
 - RT ウェザーストリップ

ガスコンデンセート井

- INIS: 1992-09-07; ETDE: 1982-12-01
- BT1 井戸
 - RT ガス液化油田
 - RT 天然ガスコンデンセート
 - RT 天然ガス井
 - RT 油井

ガスシンチレーション検出器

- *BT1 シンチレーション計数器
- RT 希ガス
- RT 比例計数管

ガスステーション

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
 USE ガソリンスタンド

カスターニョリ公式

- RT 角分布

ガスタービン

- *BT1 タービン
- NT1 石炭燃焼ガスタービン
- RT ガスタービン発電所
- RT プレイトンサイクル電力システム
- RT 蒸気タービン

ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所

- INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-03-11
 ガスタービン発電と蒸気タービン発電の複合サイクル発電所。
 USE 複合サイクル発電所

ガスタービンエンジン

- INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-02-23
- *BT1 内燃機関
 - RT 石炭燃焼ガスタービン
 - RT aaps (先端自動車推進システム)

ガスタービン発電所

- INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-09-06
- BT1 発電所
 - RT ガスタービン
 - RT ピーク電力利用発電所
 - RT 石炭燃焼ガスタービン
 - RT 発電
 - RT 複合サイクル発電所

ガスダイナミックレーザー

- INIS: 1992-08-11; ETDE: 1981-08-21
 *BT1 ガスレーザー

ガスタン石

- 2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物

カスティリエホ・ダリッツ・ダイソンボール

- USE cddボール

ガストリン

- *BT1 ペプチドホルモン
- *BT1 ポリペプチド
- RT 胃
- RT 胃酸

RT 分泌

ガスバギー計画 (イベント)

- *BT1 クロスタイ作戦
- BT1 ブラウシェア作戦
- RT オイルシェール
- RT 天然ガス

ガスバーナー

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-05-09
- BT1 バーナー
- RT ガス炉
- RT 燃焼

ガスヒートポンプ

- INIS: 2000-01-05; ETDE: 1980-11-25
- BT1 ヒートポンプ
- RT 室内空調システム
- RT 天然ガス

カスピ海

- INIS: 1976-01-28; ETDE: 1975-09-11
- *BT1 海
- *BT1 湖
- RT アゼルバイジャン共和国
- RT イラン・イスラム共和国
- RT カザフスタン共和国
- RT トルクメニスタン
- RT ロシア連邦

カスプ

- USE カスプ配位

ガスブランケット

- INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01
- プラズマ閉じ込め。その他のガス閉じ込めについては、COVER GAS もしくは INERT ATMOSPHERE を見よ。
- UF ブランケット (ガス)
- RT プラズマ
- RT プラズマ閉じ込め

ガスフロー

- UF ダンパ (ガス流)
- UF ドラフト制御システム
- BT1 流体流動
- NT1 クヌーセン流
- NT1 すべり流
- NT1 気流
- RT エアカーテン
- RT 圧縮性流れ
- RT 空気浸入
- RT 空気力学
- RT 混相流
- RT 磁気気体力学
- RT 電気気体力学
- RT 二相流

ガスフロー過程

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- 熱伝達が外部で加熱されたキャリア流体によって、この場合過熱蒸気は空気と混合したものによって、達成されるオイルシェールレトルトプロセス。
- RT オイルシェール

カスプ配位

- UF カスプ
- UF 杭垣
- *BT1 開放型磁気配位
- RT 幾何学

ガスもれ

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-07-07
- UF 液化天然ガスもれ
- BT1 事故
- RT 汚染
- RT 化学薬品もれ
- RT 天然ガス
- RT 有害物質もれ

ガスリサイクル水素化プロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
- SNG を製造するために、原油から生産された蒸留物供給原料のガス化。
- BT1 s n g プロセス
- RT 水蒸気改質プロセス
- RT 石油

ガスリフト

- INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28
- 比較的高圧ガスを注入することによって井戸から流体をくみ上げる方法。
- BT1 人工採油法
- RT 石油
- RT 油井

ガスレーザー

- 1995-07-21
- BT1 レーザー
- NT1 エキシマーレーザー
- NT2 クリプトンフッ化物レーザー
- NT2 クリプトン塩化物レーザー
- NT1 ガスダイナミックレーザー
- NT1 ヘリウム・キセノンレーザー
- NT1 ヘリウム・ネオンレーザー
- NT1 ヨウ素レーザー
- NT1 一酸化炭素レーザ
- NT1 金属蒸気レーザー
- NT1 炭酸ガスレーザー

ガス圧入法

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-03-11
- BT1 流体圧入法
- RT 坑井刺激法
- RT 石油
- RT 熱核融合燃料
- RT 熱核融合炉燃料装荷

ガス井

- INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-10-01
- USE 天然ガス井

ガス液化油田

- INIS: 1993-01-18; ETDE: 1977-07-23
- 油よりも多くのガスを生産する石油と天然ガス貯留層。ガスが坑井を上昇し、ガスの一部が液体の石油に凝縮するに十分な温度と圧力に低減されるまで、凝縮は起こらない。
- *BT1 石油鉱床
- *BT1 天然ガス田
- RT ガスコンデンセート井
- RT 油田

ガス遠心分離

- 1976-01-27
- *BT1 遠心分離
- *BT1 同位体分離
- RT ガス遠心分離機
- RT 遠心分離機濃縮工場
- RT 超遠心分離
- RT 同位体
- RT 同位体濃縮物質

ガス遠心分離機

- *BT1 遠心機
- RT ガス遠心分離
- RT 超遠心機
- RT 同位体分離

ガス化

石炭やその他の製品を気体燃料に変換するための任意の技術。それ以外のガス化については、EVAPORATION、BOILING もしくはDISTILLATION を見よ。

- BT1 熱化学法
- NT1 ビオテラムガスプロセス
- NT1 原位置ガス化
- NT1 石炭ガス化
- NT2 アーク石炭法
- NT2 ウェスティングハウス社ガス化プロセス
- NT2 ウェルマン・インカンデセントプロセス
- NT2 ウェルマン・ガルージャプロセス
- NT2 ウッダル・ダックムプロセス
- NT2 エクソンガス化プロセス
- NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- NT2 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
- NT2 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス
- NT2 ゲガスプロセス
- NT2 ケログプロセス
- NT2 コッパーズプロセス
- NT2 コッパーズ・トチェックプロセス
- NT2 コンソル合成ガスプロセス
- NT2 コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
- NT2 ザールベルグ・オットーガス化プロセス
- NT2 シーコークプロセス
- NT2 シェルーコパー・ガス化プロセス
- NT2 シンセイン・プロセス
- NT2 ダウ・ガス化プロセス
- NT2 テキサコガス化プロセス
- NT2 トスコールプロセス
- NT2 トスコ・ダインプロセス
- NT2 ハイガスプロセス
- NT2 バイガスプロセス
- NT2 ハイドレイン法
- NT2 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程
- NT2 ビーコンプロセス
- NT2 ピートガスプロセス
- NT2 プレンフロプロセス
- NT2 フンボルトガス化プロセス
- NT2 ルール100ガス化プロセス
- NT2 ルルギ・スラッキングプロセス
- NT2 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
- NT2 ルルギ法
- NT2 迅速水素化熱分解プロセス
- NT2 粘着灰プロセス
- NT2 複合サイクル f w プロセス
- NT2 溶融塩石炭ガス化プロセス
- NT2 溶融鉄純ガスプロセス
- NT2 流態式固体内部加熱プロセス
- NT2 b g c -ルルギ・スラッキング法
- NT2 c o a l c o n プロセス

- NT2 cogasプロセス
- NT2 csrプロセス
- NT2 gktプロセス
- NT2 htwpプロセス
- NT2 igプロセス
- NT2 kbwガス化プロセス
- NT2 kilngasプロセス
- NT2 krwガス化プロセス
- NT2 uーガス過程
- NT1 流動層式廃棄物ガス化
- RT 石炭

ガス器具

- INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21
- UF ストープ (ガス燃焼)
- UF 天然ガス器具
- *BT1 器具
- RT オープン
- RT 衣服乾燥機
- RT 温水器
- RT 冷蔵庫
- RT 冷凍庫

ガス機関

- 1994-09-09
- USE 内燃機関

ガス事業

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-02-14
- SF 事業
- BT1 公共事業
- RT マスター計量
- RT 天然ガス産業
- RT 天然ガス配送システム
- RT 負荷分析

ガス収量

- INIS: 1993-07-21; ETDE: 1976-04-19
- BT1 収量
- RT 生産性

ガス状流出物

- USE 気体廃棄物

ガス水和物

- INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-01-28
- 天然ガスと水によって形成された結晶性固体包接化合物で水に不溶。
- UF メタンハイドレート
- BT1 水和物
- RT パイプライン
- RT 天然ガス
- RT 天然ガス水和鉱床

ガス生産率

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- 中性子照射によって誘導され、反応器の構造材料の格子構造における、ヘリウムまたは水素ガス生産率。1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE 格子間ヘリウム発生
- SEE 格子間水素発生

ガス絶縁式ケーブル

- INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-03-11
- *BT1 電気ケーブル
- RT 送電
- RT 送電線
- RT 超伝導ケーブル

ガス絶縁式変圧器

- INIS: 2000-01-05; ETDE: 1981-05-18
- *BT1 変圧器
- RT 送電
- RT 電力系統

ガス絶縁変電所

- INIS: 1993-03-24; ETDE: 1982-03-10
- BT1 変電所
- RT フッ化硫黄
- RT 出力分配システム

ガス洗浄機

- 1986-04-04
- *BT1 汚染制御装置
- NT1 乾式スクラバー
- NT1 湿式スクラバ
- NT2 ベンチュリースクラバ
- RT エアフィルタ
- RT コンソルfgdプロセス
- RT チオソルビックプロセス
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 集塵装置
- RT 洗鉱
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染制御
- RT 廃棄物処理
- RT 噴霧
- RT 粉体分離器

ガス田

- INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-03-11
- USE 天然ガス田

ガス燃焼過程

- 2000-04-12
- レトルト容器内の燃焼からの高温ガスによって、オイルシェールの直接加熱を伴うプロセス。
- RT オイルシェール

ガス発生装置

- INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-11-17
- 実験室や化学プラントでガスを発生するために使用される装置で、石炭からガス、例えば、水性ガスを生成する。
- NT1 水素発生装置
- RT ウェルマン・インカンデセントプロセス
- RT オイルシェール処理プラント
- RT ガス
- RT 窯

ガス抜き、ベント

- RT 開放

ガス付臭

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
- USE 着臭化

ガス分析

- 1996-01-24
- UF 分析 (ガス)
- SF オルザット・ガス分析器
- RT イオン移動度スペクトル検出器
- RT ガス
- RT ガスクロマトグラフィー
- RT ラジオ・リリース分析
- RT 光音響分光計
- RT 定量化学分析
- RT 電子捕獲検出器

ガス放出

- USE 脱ガス

ガス放電管

- 1996-01-24
- BT1 電子管
- NT1 イグナイトロン
- NT1 サイラトロン
- NT1 フラッシュチューブ

ガス飽和率

- INIS: 1992-07-10; ETDE: 1977-06-02
- 貯留ガスによる貯留細孔構造の充填度。
- UF 貯留ガス飽和
- BT1 飽和
- RT 水飽和率
- RT 貯留岩
- RT 油飽和率

ガス溶接

- *BT1 溶接

ガス量計

- INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-04-06
- UF 炭化水素検層
- *BT1 メーター
- RT エネルギー消費
- RT マスター計量
- RT 天然ガス

ガス冷却

- USE ガス

ガス冷却高速増殖型炉

- 1993-11-08
- USE gcf r (ガス冷却高速増殖) 型炉

ガス冷却高速増殖炉

- 1993-11-08
- USE gcf r (ガス冷却高速増殖) 炉

ガス冷却黒鉛減速炉

- 2000-01-05
- USE gcr (ガス冷却) 型炉

ガス冷却実験炉

- 2000-04-12
- USE egcr 炉

ガス冷却炉

- SF 710 炉
- BT1 原子炉
- NT1 ペブルベッド炉
- NT2 avr (ユーリッヒ) 炉
- NT2 thtr-300 炉
- NT2 vgr-400 炉
- NT2 vgr-50 炉
- NT1 ヘリウム冷却炉
- NT2 ヴィダルー1号炉
- NT2 ヴィダルー2号炉
- NT2 サミット1号炉
- NT2 サミット2号炉
- NT2 シュメハウゼン-2号炉
- NT2 ドラゴン炉
- NT2 ビーチ・ボトム1号炉
- NT2 フルトン1号炉
- NT2 フルトン2号炉
- NT2 ブレイン炉
- NT2 超高温ガス冷却炉
- NT2 avr (ユーリッヒ) 炉
- NT2 ebor 炉
- NT2 egcr 炉

NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
 NT2 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
 NT2 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
 NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
 NT2 i e a - z p r 炉
 NT2 t h t r - 3 0 0 炉
 NT2 u h t r e x 炉
 NT2 v g - 4 0 0 炉
 NT2 v g r - 5 0 炉
 NT1 空気冷却炉
 NT2 ウィンズケール生産炉
 NT2 カルパッカム p f r 炉
 NT2 グリープ炉
 NT2 スニーク炉
 NT2 トリー 2 a 炉
 NT2 トリー 2 c 炉
 NT2 ハーモニー炉
 NT2 マズルカ炉
 NT2 出力過渡炉試験炉
 NT2 a f s r 炉
 NT2 b e p o 炉
 NT2 b g r r 炉
 NT2 b r - 1 号炉
 NT2 g - 1 号炉
 NT2 h p r r 炉
 NT2 s t f 炉
 NT2 x 1 0 炉
 NT2 x m a - 1 号炉
 NT2 z e d - 2 号炉
 NT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
 NT2 ヴィダルー 1 号炉
 NT2 ヴィダルー 2 号炉
 NT2 サミット 1 号炉
 NT2 サミット 2 号炉
 NT2 シュメハウゼン 2 号炉
 NT2 ドラゴン炉
 NT2 ビーチ・ボトム 1 号炉
 NT2 フルトン 1 号炉
 NT2 フルトン 2 号炉
 NT2 ブレイン炉
 NT2 超高温ガス冷却炉
 NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
 NT2 g a (ゼネラル・アトムックス社) 標準炉
 NT2 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
 NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
 NT2 k a h t e r 炉
 NT2 t h t r - 3 0 0 炉
 NT2 v g - 4 0 0 炉
 NT2 v g r - 5 0 炉
 NT1 水素冷却炉
 NT2 キウイ号炉
 NT3 キウイ-t n t 炉
 NT2 パイボス 1 a 炉
 NT2 パイボス 1 b 炉
 NT2 パイボス 2 a 炉
 NT2 ビーウィー 1 号炉
 NT2 ビーウィー 2 号炉
 NT2 ビーウィー 3 号炉
 NT2 ビーウィー 4 号炉
 NT2 ローバー炉
 NT2 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
 NT2 n r x - a 2 炉
 NT2 n r x - a 3 炉

NT2 n r x - a 4 - e s t 炉
 NT2 n r x - a 5 炉
 NT2 n r x - a 6 炉
 NT2 x e プライム炉
 NT1 窒素冷却炉
 NT2 ゼニス炉
 NT2 h t l t r 炉
 NT2 m l - 1 号炉
 NT1 二酸化炭素冷却炉
 NT2 ウィルファ炉
 NT2 ウィンズケール w a g r 炉
 NT2 オールドベリー a 炉
 NT2 オールドベリー b 炉
 NT2 コールダホール a - 1 号炉
 NT2 コールダホール a - 2 号炉
 NT2 コールダホール b - 3 号炉
 NT2 コールダホール b - 4 号炉
 NT2 コノズ・キーク b 炉
 NT2 サイズウェル a 炉
 NT2 サン・ローラン a 1 号炉
 NT2 サン・ローラン a 2 号炉
 NT2 シノン a 1 号炉
 NT2 シノン a 2 号炉
 NT2 シノン a 3 号炉
 NT2 セザール炉
 NT2 ダンジネス a 炉
 NT2 ダンジネス b 炉
 NT2 チェペルクロス 1 号炉
 NT2 チェペルクロス 2 号炉
 NT2 チェペルクロス 3 号炉
 NT2 チェペルクロス 4 号炉
 NT2 トーネス炉
 NT2 トロースフィニド 1 号炉
 NT2 ニーダアイヒバツハ k k n 炉
 NT2 ハートルプール炉
 NT2 ハンターストン a 炉
 NT2 ハンターストン b 炉
 NT2 バンデロス 1 号炉
 NT2 バークレー 1 号炉
 NT2 ヒーロー炉
 NT2 ビュージェイ 1 号炉
 NT2 ヒンクリー・ポイント b 炉
 NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉
 NT2 ブラッドウェル 1 号炉
 NT2 ヘイシャム a 炉
 NT2 ヘイシャム b 炉
 NT2 ヘクター炉
 NT2 ボフニチェ a - 1 号炉
 NT2 モンダレー e l - 2 号炉
 NT2 モンダレー e l - 4 号炉
 NT2 ラティエナ炉
 NT2 ルーセンス炉
 NT2 東海第二 1 号機
 NT2 g - 2 号炉
 NT2 g - 3 号炉
 NT1 e w g - 1 号炉
 NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
 NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
 NT1 g c r (ガス冷却) 型炉
 NT2 サン・ローラン a 1 号炉
 NT2 サン・ローラン a 2 号炉
 NT2 シノン a 1 号炉
 NT2 シノン a 2 号炉
 NT2 シノン a 3 号炉
 NT2 バンデロス 1 号炉
 NT2 ビュージェイ 1 号炉
 NT2 マグノックス型炉
 NT3 ウィルファ炉

NT3 オールドベリー a 炉
 NT3 コールダホール a - 1 号炉
 NT3 コールダホール a - 2 号炉
 NT3 コールダホール b - 3 号炉
 NT3 コールダホール b - 4 号炉
 NT3 サイズウェル a 炉
 NT3 ダンジネス a 炉
 NT3 チェペルクロス 1 号炉
 NT3 チェペルクロス 2 号炉
 NT3 チェペルクロス 3 号炉
 NT3 チェペルクロス 4 号炉
 NT3 トロースフィニド 1 号炉
 NT3 ハンターストン a 炉
 NT3 バークレー 1 号炉
 NT3 ヒンクリー・ポイント a 炉
 NT3 ブラッドウェル 1 号炉
 NT3 ラティエナ炉
 NT3 東海第二 1 号機
 NT2 a g r (改良型ガス冷却) 型炉
 NT3 ウィンズケール w a g r 炉
 NT3 コノズ・キーク b 炉
 NT3 ダンジネス b 炉
 NT3 トーネス炉
 NT3 ハートルプール炉
 NT3 ハンターストン b 炉
 NT3 ヒンクリー・ポイント b 炉
 NT3 ヘイシャム a 炉
 NT3 ヘイシャム b 炉
 NT2 g - 1 号炉
 NT2 g - 2 号炉
 NT2 g - 3 号炉
 NT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉
 NT2 ニーダアイヒバツハ k k n 炉
 NT2 ボフニチェ a - 1 号炉
 NT2 ボフニチェ a - 2 号炉
 NT2 モンダレー e l - 4 号炉
 NT2 ルーセンス炉
 RT 蒸気冷却型原子炉

ガス冷却炉実験

2000-04-12

USE g c r e (ガス冷却式原子) 炉

ガス炉

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1977-03-04

BT1 窯

RT ガスパナー

ガス炸裂

INIS: 2000-01-04; ETDE: 1977-05-07

USE 岩ハネ

カゼイン

*BT1 タンパク質

*BT1 有機リン化合物

カセグレン式集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

放物面主反射鏡、共焦点双曲面二次反射鏡で構成される太陽光集光器。

*BT1 太陽光集光器

RT 放物面反射鏡

カセリ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

カソードホロワ

BT1 電子回路

RT パルス増幅器

ガソホール

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-08-07
ガソリンとアルコールの混合物で、通常、メタノールかエタノール。

- *BT1 液体燃料
- RT アルコール
- RT アルコール燃料
- RT エタノール燃料
- RT ガソリン
- RT メタノール燃料
- RT 自動車用燃料

ガソホール計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
農業から派生したエタノールと無鉛ガソリンをブレンドする計画。

- RT エタノール
- RT ガソリン
- RT 合成燃料

ガソリン

- SF 航空機燃料
- SF 航空燃料
- *BT1 液体燃料
- BT1 石油製品
- NT1 無鉛化ガソリン
- RT ガソホール
- RT ガソホール計画
- RT ガソリンスタンド
- RT モービル社 m-ガソリンプロセス
- RT 火花点火機関
- RT 自動車用燃料
- RT 臭素価

ガソリンエンジン

1994-09-09
USE 内燃機関

ガソリンスタンド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
UF ガスステーション
UF セルフサービスステーション
UF フィリングステーション
UF フルサービスステーション
UF ミニサービスステーション
UF 給油所
*BT1 小売業者
RT ガソリン
RT 自動車用燃料
RT 小規模事業者
RT 無鉛化ガソリン

ガソリンプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 化学プラント
RT メタノールプラント
RT モービル社 m-ガソリンプロセス
RT 商業化
RT 石炭ガス化

ガソリンもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 2002-06-13
USE 有害物質もれ

カタール国立研究所

2016-12-12
USE infn (核物理国立研究所)

カタール国

INIS: 1991-11-06; ETDE: 1976-10-13
BT1 アジア
BT1 アラブ諸国
BT1 中東

- BT1 発展途上国
- RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
- RT o p e c (石油輸出国機構)

カタカーブ二酸化炭素除去法

2000-04-12
USE 脱硫

カタカーブ法

2000-04-12
酸性ガス除去によるガス浄化プロセス。
1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

カタゲネシス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
堆積のものとは全く異なる圧力-温度条件によって引き起こされる堆積岩の変化。埋設深度は浅く、堆積温度は近い続成作用とは対照的。

- RT 起源
- RT 続成作用
- RT 堆積物

カタツムリ

- *BT1 軟体動物門
- RT 海産食品
- RT 疾病媒介動物
- RT 住血吸虫症

カタプレイ石

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ケイ酸塩鉱物

カダベリン

- UF ペンタメチレンジアミン
- UF 1、5-ジアミノペンタン
- *BT1 アミン

カダラーシュ・ラプソディー炉

USE ラプソディー炉

カタラーゼ

- *BT1 ペルオキシダーゼ

カダラッシュプール炉

1999-04-15
USE カブリ炉

カダラッシュ・モデル・サージェネラチック炉

1993-11-04
USE マズルカ炉

カダラッシュ原子力研究センター (c e a)

USE c e aカダラッシュ原子力研究センター

カダラッシュ燃料要素試験炉

1993-11-04
USE ペガーズ炉

カダラッシュ炉マリウス

USE マリウス炉

カタログ

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-01-23
1994年6月まで、INDEXESがこの概念を表現するために使用された。
BT1 ドキュメントタイプ
RT ディレクトリ

ガチョウ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
*BT1 家禽

カタローダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
*BT1 ローダ
*BT1 石炭切削機
NT1 ドラムカッター
NT1 ホーベル
NT1 頭出しマシン
NT1 連続採炭機
RT 石炭鉱業

カットノン-1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノン-2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノン-3号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カットノン-4号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
フランス電力会社、カットノン、モゼル県、フランス。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カップ (725) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

カップリング

JOINING でカバーされる概念には使用しない。

- NT1 ルーダーマン・キッテルカップリング
- NT1 擬ベクトル結合
- NT1 中間結合
 - NT2 j-j 結合
 - NT2 l-s 結合
- NT1 電子・イオンカップリング
- NT1 電子・フォノンカップリング
- NT1 電子・電子カップリング
- NT1 電子-正孔カップリング
- RT インパルス近似
- RT ゴールドベルガー・トライマン関係
- RT ブートストラップ模型
- RT 強結合模型
- RT 結合定数
- RT 減結合
- RT 弱いカップリング模型
- RT 準束縛状態
- RT 整列カップリング計画
- RT 相互作用
- RT 束縛状態
- RT 粒子コアカップリング模型

カップル腐食

USE 電気化学的腐食

カツレン石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 褐簾石

カテコール

USE ビロカテコール

カテコールアミン

*BT1 アミン

*BT1 ポリフェノール

RT ビロカテコール

カテプシン (CATHEPSINS)

ETDE: 1981-01-30

酵素番号3.4.22.1.

UF カテプシン (cathepsin)

*BT1 s h-プロテイナーゼ

カテプシン (cathepsin)

2000-04-12

1981年1月から1989年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カテプシン (cathepsins)

カトーパー 1号炉

デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カトーパー 2号炉

デューク・エナジー社、ロックヒル、サウスカロライナ州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

カドミウム

*BT1 金属元素

カドミウム 100

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 101

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 102

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 103

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 104

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 105

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 106

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 106 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 107

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 108

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 108 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 109

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 109 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

カドミウム 110

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 110 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 111

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 111 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 112

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 112 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 113

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

カドミウム 113 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 114

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 114 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 115

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 日寿命放射性同位体

カドミウム 116

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

カドミウム 116 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

カドミウム 117

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

カドミウム 118

*BT1 カドミウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 119

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カドミウム 120

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 121

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 122

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 123

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 124

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 125

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 126

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 127

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 128

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 129

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 130

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 131

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 132

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カドミウム 95

2007-01-19

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

カドミウム 96

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

カドミウム 97

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 98

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウム 99

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

- *BT1 カドミウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カドミウムアルセニド太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 太陽電池

カドミウムイオン

- *BT1 イオン

カドミウムカーバイド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28

- *BT1 カーバイド
- BT1 カドミウム化合物

カドミウムホウ化物

1996-06-26

1996年6月から2008年2月まで、
CADMIUM COMPOUNDS および BORIDES
がこの概念を表現するために使用された。

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 ホウ化物

カドミウム化合物

1997-06-17

- NT1 カドミウムカーバイド
- NT1 カドミウムホウ化物
- NT1 ケイ酸カドミウム
- NT1 スズ酸カドミウム
- NT1 セレン化カドミウム
- NT1 タングステン酸カドミウム
- NT1 チタン酸カドミウム
- NT1 テルル化カドミウム
- NT1 ハロゲン化カドミウム
- NT2 フッ化カドミウム
- NT2 ヨウ化カドミウム
- NT2 塩化カドミウム
- NT2 臭化カドミウム
- NT1 ヒ化カドミウム
- NT1 リン化カドミウム
- NT1 リン酸カドミウム
- NT1 過塩素酸カドミウム
- NT1 酸化カドミウム
- NT1 硝酸カドミウム
- NT1 水酸化カドミウム
- NT1 炭酸カドミウム
- NT1 硫化カドミウム
- NT1 硫酸カドミウム

カドミウム基合金

- *BT1 カドミウム合金

カドミウム空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 金属ガス蓄電池

カドミウム合金

1%以上のカドミウム (Cd) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 カドミウム基合金
- NT1 カドミウム添加合金
- NT2 ザマック
- NT1 セロベンド合金
- NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
- NT2 ウッド金属

カドミウム添加合金

1%未満のカドミウム (Cd) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 カドミウム合金
- NT1 ザマック

カドミウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 カドミウム 100
- NT1 カドミウム 101
- NT1 カドミウム 102
- NT1 カドミウム 103
- NT1 カドミウム 104
- NT1 カドミウム 105
- NT1 カドミウム 106
- NT1 カドミウム 107
- NT1 カドミウム 108
- NT1 カドミウム 109
- NT1 カドミウム 110
- NT1 カドミウム 111
- NT1 カドミウム 112
- NT1 カドミウム 113
- NT1 カドミウム 114
- NT1 カドミウム 115
- NT1 カドミウム 116
- NT1 カドミウム 117
- NT1 カドミウム 118
- NT1 カドミウム 119
- NT1 カドミウム 120
- NT1 カドミウム 121
- NT1 カドミウム 122
- NT1 カドミウム 123
- NT1 カドミウム 124
- NT1 カドミウム 125
- NT1 カドミウム 126
- NT1 カドミウム 127
- NT1 カドミウム 128
- NT1 カドミウム 129
- NT1 カドミウム 130
- NT1 カドミウム 131
- NT1 カドミウム 132
- NT1 カドミウム 95
- NT1 カドミウム 96
- NT1 カドミウム 97
- NT1 カドミウム 98
- NT1 カドミウム 99

カドミウム複合物

- BT1 複合体

ガドリニウム

- *BT1 希土類

ガドリニウム 134

2007-01-30

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 135

1997-02-07

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 136

2007-01-30

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 137

INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ガドリニウム 138

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ガドリニウム 139

INIS: 1984-10-18; ETDE: 1984-11-06

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ガドリニウム 140

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 141

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 142

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 142 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07

- BT1 ターゲット

ガドリニウム 143

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 144

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 145

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 146

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 147

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 148

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 148 ターゲット

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1981-07-18

- BT1 ターゲット

ガドリニウム 149

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 150

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 151

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 152

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ガドリニウム 152 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ガドリニウム 153

- *BT1 ガドリニウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ガドリニウム 154

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 154 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 155 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 155 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 イオンビーム

ガドリニウム 155 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

ガドリニウム 156

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 156 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 157

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ガドリニウム 157 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 158

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 158 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 159

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ガドリニウム 159 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ガドリニウム 160

*BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 160 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ガドリニウム 161

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 162

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 163

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ガドリニウム 164

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 165

1998-09-23

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 166

2007-01-30

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 167

2007-01-30

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウム 168

2007-01-30

*BT1 ガドリニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ガドリニウム 169

2007-01-30

*BT1 ガドリニウム同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ガドリニウムイオン

*BT1 イオン

ガドリニウム化合物

BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化ガドリニウム
NT1 セレン化ガドリニウム
NT1 タングステン酸ガドリニウム
NT1 テルル化ガドリニウム
NT1 ハロゲン化ガドリニウム
NT2 フッ化ガドリニウム
NT2 ヨウ化ガドリニウム
NT2 塩化ガドリニウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT1 ヒ化ガドリニウム
NT1 ホウ化ガドリニウム
NT1 リン化ガドリニウム
NT1 リン酸ガドリニウム
NT1 過塩素酸ガドリニウム
NT1 酸化ガドリニウム
NT1 硝酸ガドリニウム
NT1 水酸化ガドリニウム
NT1 水素化ガドリニウム
NT1 炭化ガドリニウム
NT1 炭酸ガドリニウム
NT1 窒化ガドリニウム
NT1 硫化ガドリニウム
NT1 硫酸ガドリニウム

ガドリニウム基合金

*BT1 ガドリニウム合金

ガドリニウム合金

1%以上のガドリニウム (Gd) を含む合金。

*BT1 希土類合金
NT1 ガドリニウム基合金
NT1 ガドリニウム添加合金

ガドリニウム添加合金

1%未満のガドリニウム (Gd) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ガドリニウム合金
*BT1 希土類添加合金

ガドリニウム同位体

1997-01-30

BT1 同位体
NT1 ガドリニウム 134
NT1 ガドリニウム 135
NT1 ガドリニウム 136
NT1 ガドリニウム 137
NT1 ガドリニウム 138
NT1 ガドリニウム 139
NT1 ガドリニウム 140
NT1 ガドリニウム 141
NT1 ガドリニウム 142
NT1 ガドリニウム 143
NT1 ガドリニウム 144
NT1 ガドリニウム 145
NT1 ガドリニウム 146
NT1 ガドリニウム 147
NT1 ガドリニウム 148
NT1 ガドリニウム 149
NT1 ガドリニウム 150
NT1 ガドリニウム 151
NT1 ガドリニウム 152

NT1 ガドリニウム 153
 NT1 ガドリニウム 154
 NT1 ガドリニウム 155
 NT1 ガドリニウム 156
 NT1 ガドリニウム 157
 NT1 ガドリニウム 158
 NT1 ガドリニウム 159
 NT1 ガドリニウム 160
 NT1 ガドリニウム 161
 NT1 ガドリニウム 162
 NT1 ガドリニウム 163
 NT1 ガドリニウム 164
 NT1 ガドリニウム 165
 NT1 ガドリニウム 166
 NT1 ガドリニウム 167
 NT1 ガドリニウム 168
 NT1 ガドリニウム 169

ガドリニウム複合物

*BT1 希土類複合物

ガドリ石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ケイ酸塩
 SEE ベリリウム化合物
 SEE 希土類化合物
 SEE 鉄化合物

カナダ

1997-06-17

BT1 先進国
 BT1 北アメリカ
 NT1 アルバータ州
 NT1 オンタリオ州
 NT2 エリオット湖
 NT2 チョークリバー
 NT2 ディープリバー
 NT1 ケベック州
 NT1 サスカチュワン州
 NT1 ニューファンドランド・ラブラドール州
 NT1 ニューブランズウィック州
 NT1 ヌナブト準州
 NT1 ノースウエスト準州
 NT1 ノバスコシア州
 NT1 ブリティッシュ・コロンビア州
 NT1 プリンセスエドワードアイランド州
 NT1 マニトバ州
 NT1 ユーコン準州
 RT アサバスカ鉱床
 RT アパラチア山脈
 RT コールドレイク鉱床
 RT セントクレア川
 RT セントジョン川
 RT チョークリバー原子力研究所
 RT ネルソン川
 RT ビース川鉱床
 RT ファンディ湾
 RT フレーザー川
 RT ロッキー山脈
 RT ワバスカ鉱床
 RT ワバマン湖
 RT 極性ガスプロジェクト
 RT o e c d (経済協力開発機構)

カナダ-インド炉

USE サイラス炉

カナダの機関

BT1 国家機関

NT1 カナダ原子力公社
 NT2 チョークリバー原子力研究所
 NT2 wnre (ホワイトシェル原子力研究所)
 NT1 カナダ a e c b (原子力エネルギー管理委員会)

カナダ原子力公社

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-09

UF a e c l (カナダ原子力公社)

*BT1 カナダの機関

NT1 チョークリバー原子力研究所

NT1 wnre (ホワイトシェル原子力研究所)

カナダ A E C B (原子力エネルギー管理委員会)

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-02

カナダ原子力エネルギー管理委員会。

UF 原子力エネルギー管理委員会 (カナダ)

UF a e c b カナダ (原子力エネルギー管理委員会)

*BT1 カナダの機関

カナダ n r u 炉

USE n r u 炉

カナダ n r x 研究炉

USE n r x 炉

カナリア諸島

2000-04-12

*BT1 スペイン

BT1 島

カニ

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-15

*BT1 十脚目

RT 海産食品

カニキン実験

1994-10-14

グロメット作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ガニソン川

*BT1 川

RT コロラド州

カニ星雲

BT1 星雲

*BT1 超新星残がい

RT パルサー

ガバナーモデル

*BT1 殻模型

RT クランキング模型

RT 核分裂

RT 変形核

カバノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-27

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

カバノキ属

ETDE: 2002-06-13

USE 樹木

カバー

1999-05-27

UF ケーシング

RT シャッター

RT マスキング

RT 格納容器

RT 殻

RT 管

RT 三層ガラス板

RT 被覆

RT 風防材料

RT 複層ガラス

カバーガス

液体金属冷却原子炉の液体金属上の不活性ガスブランケット。

*BT1 ガス

*BT1 不活性雰囲気

かび

USE 菌類

カピッツァ抵抗

BT1 熱境界抵抗

カビボ角

ハドロンの弱い相互作用のカレントのうちで、ストレンジネスを不変のままに保つ部分と、そうでない部分との結合の強さの比を $\cos\theta : \sin\theta$ としたとき、この角度 θ をいう。

RT カレント代数

RT 弱い相互作用

RT 小林・益川行列

かぶ

USE アブラナ属

カフェイン

UF 1、3、7-トリメチルキサンチン

*BT1 キサンチン

*BT1 蘇生薬

カフェテリア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE レストラン

カプセル

BT1 格納容器

RT カプセル封入

カプセル封入

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-27

生物系、放射性廃棄物処理などに使用することができる。

RT カプセル

RT 注型封入

RT 注封材料

RT 放射性廃棄物処理

カプセル (照射)

USE 照射カプセル

カプトムシ

UF ゴウムシ類

*BT1 鞘翅目

NT1 コクヌストモドキ

NT1 ワタミハナゴウムシ

カブリオレ実験

1994-10-14

クロスタイ作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスプレイクタであった。

USE クレーター爆発

USE 核爆発

カプリル酸

USE オクタ酸

カプリン酸

USE デカン酸

カブリ炉

放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス

UF カダラッシュプール炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

カブロン酸

USE ヘキサ酸

カプルー・パイエルス方法

USE パイエルス方法

ガボン共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

RT オクロ現象

RT opec (石油輸出国機構)

ガマ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25

*BT1 単子葉植物綱

RT バイオマス

RT 水界生態系

RT 水草帯

カミニ炉

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

IGCAR (インディラ・ガンディー原子力研究センター)、カルバッカム、タミルナドゥ州、インド。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

ガム

2000-04-12

RT コロイド

カムチャッカ半島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-06-14

*BT1 ロシア連邦

カメ

*BT1 は虫類

カメラ

NT1 ガンマ線カメラ

NT2 陽電子カメラ

NT1 ストリークカメラ

NT1 テレビジョンカメラ

NT1 中性子カメラ

RT 写真

RT 放射性同位体走査

カメルーン共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

カモジャン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-03-04

BT1 地熱発電所

RT インドネシア共和国

ガモフ・テラー規則

UF ガモフ・テラー崩壊

UF ガモフ・テラー理論

RT ベータ崩壊

ガモフ・テラー崩壊

USE ガモフ・テラー規則

ガモフ・テラー理論

USE ガモフ・テラー規則

ガモフ障壁

UF ガモフ要素

RT アルファ崩壊

RT 核ポテンシャル

ガモフ要素

USE ガモフ障壁

カラーモデル

1975-09-16

*BT1 クォーク模型

RT グルーボール

RT チャーム粒子

RT プレオン

RT 量子色力学

ガラクトロン酸

*BT1 アルデヒド

*BT1 ヒドロキシ酸

RT ペクチン

ガラクトース

*BT1 アルデヒド

*BT1 六炭糖

RT セレブロシド

ガラクトシダーゼ

酵素番号3.2.1.22 と 酵素番号3.2.1.23.

*BT1 o-グリコシル加水分解酵素

カラン

USE アブラナ属

ガラス

ケイ酸塩を融合させた硬くアモルファスで脆い物質で、ホウ酸塩及びリン酸塩であることも、基本的に酸化した後、急速に冷却。

NT1 ホウケイ酸ガラス

NT2 耐熱性ガラス

NT1 ホウ素リン酸塩ガラス

NT1 リン酸塩ガラス

RT ガラス固化

RT ガラス産業

RT グラスファイバー

RT セラミックス

RT バイコール

RT 金属ガラス

RT 固体

RT 三層ガラス板

RT 酸化ケイ素

RT 状態図

RT 真珠岩

RT 相転移

RT 比色線量計

RT 風防材料

RT 複層ガラス

RT 誘電体飛跡検出器

ガラスシンチレータ

BT1 蛍リン光体

RT ルミネッセンス線量計

RT 固体シンチレーター検出器

カラスノエンドウ

USE ソラマメ属

カラスムギ

UF アベナ

*BT1 穀類

ガラスレーザー施設

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1986-02-04

ロチェスター大学のネオジウムガラスレーザー施設。

USE g d l 施設

ガラス金属

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-02-09

USE 金属ガラス

ガラス固化

SF 固定化 (廃棄物)

RT ガラス

RT セラミックス溶融炉

RT ハーベストプロセス

RT パメラ・プラント

RT 金属ガラス

RT 固化

RT 廃棄物処理

RT 放射性廃棄物処理

ガラス産業

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-06-02

BT1 産業

RT ガラス

RT 飲料産業

ガラス状合金

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13

USE 金属ガラス

ガラス線量計

USE r p l (蛍光) 線量計

ガラス溶融炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE セラミックス溶融炉

カラチ原子力発電所

USE kanupp (カラチ原子力発電所) 炉

カラバッシュ実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスプレイクタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

カラマツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02

カラマツ属。

*BT1 球果植物門

カラム研究所

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07

*BT1 uk a e a (英国原子力公社)

カラム充填

- UF バールサドル
- UF ラシヒリング
- UF 充填 (カラム)
- BT1 充填
- RT 抽出塔

カラム分離 (同位体)

- INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
- USE 同位体分離

カラム分離 (流体力学)

- INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
- 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
- USE キャビテーション

カラム (サーマル)

- USE 熱中性子柱

カラム (機械的)

- 2000-04-12
- USE 機械的構造

カランドリア

- BT1 格納容器
- RT 圧力管

カーニン-1号炉

- INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニン-2号炉

- 2015-03-31
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニン-3号炉

- INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーニン-4号炉

- 2015-03-31
- カーニン原子力発電所、ウドムリヤ、トヴェリ州、ロシア連邦。
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

カーブロット

- USE フェルミプロット

カリウム

- *BT1 アルカリ金属

ガリウム

- *BT1 金属元素

カリウム 32

- 2007-11-22
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

カリウム 33

- 2007-11-22
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 34

- 2007-11-22
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

カリウム 35

- 1976-07-30
- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

カリウム 36

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

カリウム 37

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 38

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 39

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

カリウム 39 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

カリウム 39 ビーム

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-15
- *BT1 イオンビーム

カリウム 39 反応

- INIS: 1991-09-25; ETDE: 1994-08-10
- *BT1 重イオン反応

カリウム 40

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 自然放射能

カリウム 40 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

カリウム 41

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- RT カリウム 41 ビーム

カリウム 41 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

カリウム 41 ビーム

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
- *BT1 イオンビーム
- RT カリウム 41

カリウム 42

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

カリウム 43

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

カリウム 44

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 45

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 46

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カリウム 47

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 48

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 49

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カリウム 50

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 51

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 52

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-05-12

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 53

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 54

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

カリウム 55

2007-11-22

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

カリウム 56

2009-06-02

- *BT1 カリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 56

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 57

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 58

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 59

2007-04-19

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 60

2002-02-21

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ガリウム 61

1980-05-14

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 62

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 63

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 64

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 65 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 66

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 67

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ガリウム 67 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 68

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ガリウム 69

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 69 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 70

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 71

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ガリウム 71 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ガリウム 72

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ガリウム 73

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ガリウム 74

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 75

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ガリウム 76

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 77

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 78

- *BT1 ガリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 79

- INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 80

- INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 81

- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ガリウム 82

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

ガリウム 83

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

ガリウム 84

- 1992-03-18
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

ガリウム 85

- 2007-04-19
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核

ガリウム 86

- 2007-04-19
- *BT1 ガリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 中重核

カリウムイオン

- *BT1 イオン

ガリウムイオン

- *BT1 イオン

ガリウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- BT1 ガリウム化合物

カリウムケイ化物

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-01-10
 1996年7月から2007年11月まで、
 POTASSIUM COMPOUNDS および
 SILICIDES がこの概念を表現するために使
 用された。

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ケイ化物

カリウムホウ化物

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ホウ化物

カリウム化合物

- 1996-07-23
- UF プルシアンブルー
 - UF 過マンガン酸カリウム
 - BT1 アルカリ金属化合物
 - NT1 ウラン酸カリウム
 - NT1 カリウムケイ化物
 - NT1 カリウムホウ化物
 - NT1 ケイ酸カリウム
 - NT1 セレン化カリウム
 - NT1 タングステン酸カリウム
 - NT1 テルル化カリウム
 - NT1 パナジン酸カリウム
 - NT1 ハロゲン化カリウム
 - NT2 フッ化カリウム
 - NT2 ヨウ化カリウム
 - NT2 塩化カリウム
 - NT2 臭化カリウム
 - NT1 フッ化カリウム
 - NT1 ヨウ化カリウム
 - NT1 リン化カリウム
 - NT1 リン酸カリウム
 - NT1 ロッシェル塩
 - NT1 塩化カリウム
 - NT1 過塩素酸カリウム
 - NT1 酸化カリウム
 - NT1 臭化カリウム
 - NT1 硝酸カリウム
 - NT1 水酸化カリウム
 - NT1 水素化カリウム
 - NT1 炭化カリウム
 - NT1 炭酸カリウム
 - NT1 窒化カリウム
 - NT1 硫化カリウム

- NT1 硫酸カリウム

ガリウム化合物

- NT1 アンチモン化ガリウム
- NT1 ガリウムカーバイド
- NT1 セレン化ガリウム
- NT1 テルル化ガリウム
- NT1 ハロゲン化ガリウム
 - NT2 フッ化ガリウム
 - NT2 ヨウ化ガリウム
 - NT2 塩化ガリウム
 - NT2 臭化ガリウム
- NT1 ヒ化ガリウム
- NT1 リン化ガリウム
- NT1 リン酸ガリウム
- NT1 酸化ガリウム
- NT1 硝酸ガリウム
- NT1 水酸化ガリウム
- NT1 窒化ガリウム
- NT1 硫化ガリウム
- NT1 硫酸ガリウム

カリウム基合金

- *BT1 カリウム合金

ガリウム基合金

- *BT1 ガリウム合金

カリウム合金

- 1%以上のカリウム (K) を含む合金。
- UF ナック
 - BT1 合金
 - NT1 カリウム基合金
 - RT カリウム添加合金

ガリウム合金

- 1%以上のガリウム (Ga) を含む合金。
- BT1 合金
 - NT1 ガリウム基合金
 - NT1 ガリウム添加合金

カリウム添加合金

- 1%未満のカリウム (K) を含む合金はここに含まれる。
- RT カリウム合金

ガリウム添加合金

- 1%未満のガリウム (Ga) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ガリウム合金

カリウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 カリウム 32
 - NT1 カリウム 33
 - NT1 カリウム 34
 - NT1 カリウム 35
 - NT1 カリウム 36
 - NT1 カリウム 37
 - NT1 カリウム 38
 - NT1 カリウム 39
 - NT1 カリウム 40
 - NT1 カリウム 41
 - NT1 カリウム 42
 - NT1 カリウム 43
 - NT1 カリウム 44
 - NT1 カリウム 45
 - NT1 カリウム 46
 - NT1 カリウム 47

NT1 カリウム 48
 NT1 カリウム 49
 NT1 カリウム 50
 NT1 カリウム 51
 NT1 カリウム 52
 NT1 カリウム 53
 NT1 カリウム 54
 NT1 カリウム 55
 NT1 カリウム 56

ガリウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 ガリウム 56
 NT1 ガリウム 57
 NT1 ガリウム 58
 NT1 ガリウム 59
 NT1 ガリウム 60
 NT1 ガリウム 61
 NT1 ガリウム 62
 NT1 ガリウム 63
 NT1 ガリウム 64
 NT1 ガリウム 65
 NT1 ガリウム 66
 NT1 ガリウム 67
 NT1 ガリウム 68
 NT1 ガリウム 69
 NT1 ガリウム 70
 NT1 ガリウム 71
 NT1 ガリウム 72
 NT1 ガリウム 73
 NT1 ガリウム 74
 NT1 ガリウム 75
 NT1 ガリウム 76
 NT1 ガリウム 77
 NT1 ガリウム 78
 NT1 ガリウム 79
 NT1 ガリウム 80
 NT1 ガリウム 81
 NT1 ガリウム 82
 NT1 ガリウム 83
 NT1 ガリウム 84
 NT1 ガリウム 85
 NT1 ガリウム 86

カリウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

ガリウム複合物

BT1 複合体

カリウム冷却炉

*BT1 液体金属冷却炉
 NT1 e b r - 1 号炉
 NT1 s e r 炉
 NT1 s n a p - t s f 炉
 NT1 s n a p 10 号炉
 NT2 s 10 f s - 1 号炉
 NT2 s 10 f s - 3 号炉
 NT2 s 10 f s - 4 号炉
 NT1 s n a p t r a n 炉
 RT n a k 冷却炉

カリキュラムガイド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 教育ツール

カリクレイン

1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。1981年1月から1990年11月まで、KININOGENINがこの概念を表現するために使用された。

UF キニノーゲン

*BT1 セリンプロテアーゼ

*BT1 血液凝固因子

*BT1 放射線防護剤

カリックスアレーン

1998-09-23

*BT1 多環芳香族炭化水素

カリッツォ山脈

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 山

カリパー検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

BT1 坑井検層

カリフォルニア・アーバイントリガマークI型炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー1型カリフォルニア炉

カリフォルニア・バークレートリガ型炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE u c b r r 炉

カリフォルニア工科大学シンクロトロン

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE シンクロトロン

カリフォルニア州

1997-06-19

UF フンボルト湾

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

NT1 コソ温泉

NT1 ブローリー地熱発電所

NT1 ロスアンジェルス

RT アトミックス・インターナショナル社カノガ・バンクプラント

RT インペリアルバレー

RT ウェンデル・アメデー温泉

RT エドナ鉱床

RT カイザース地熱発電所

RT カスケード山脈

RT グレートベースン

RT サンタバーバラ海峡

RT サンディア研究所

RT サンディア国立研究所

RT サンバーナディノ山脈

RT サンフランシスコ湾

RT シェラネバダ・コロラド

RT スタンプフォード線形加速器センター

RT ソルトン・シー地熱発電所

RT ヘーバー地熱発電所

RT ローレンス・バークレー研究所

RT ローレンス・リバモア研究所

RT ローレンス・リバモア国立研究所

RT ロングバレー

RT 米国海軍石油備蓄

RT 米国西海岸

RT u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

カリフォルニア大学/ロサンジェルス校

1993-11-10

USE u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

カリフォルニア大学アーバイン炉

1993-11-10

USE トリガー1型カリフォルニア炉

カリフォルニア大学トリガ型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

USE u c b r r 炉

カリフォルニア大学バークレー炉

2000-04-12

USE u c b r r 炉

カリフォルニア大学ローレンス放射実験室

1993-11-10

USE ローレンス・バークレー研究所

カリフォルニア湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-11

*BT1 太平洋

カリフォルニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超プラトニウム元素

カリフォルニウム 236

2007-07-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶偶核

カリフォルニウム 237

2007-07-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 238

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1979-11-23

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶偶核

カリフォルニウム 239

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

カリフォルニウム 240

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 241

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 244 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 246 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-08-06
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 247

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

カリフォルニウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 249 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 250 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 251

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 251 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 252

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

カリフォルニウム 252 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 253

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

カリフォルニウム 254 ターゲット

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-07-05
BT1 ターゲット

カリフォルニウム 255

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

カリフォルニウム 256

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-12-22

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 カリフォルニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

カリフォルニウムアルセニド

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23

1996年7月から2008年2月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ヒ化物

カリフォルニウムイオン

*BT1 イオン

カリフォルニウムセレン化物

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23

1996年7月から2007年11月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 セレン化物

カリフォルニウムテルル化物

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-10-23

1996年7月から2008年2月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 テルル化物

カリフォルニウムハロゲン化物

2008-02-07

*BT1 カリフォルニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 カリフォルニウムフッ化物
NT1 カリフォルニウムヨウ化物
NT1 カリフォルニウム塩化物
NT1 カリフォルニウム臭化物

カリフォルニウムフッ化物

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 フッ化物

カリフォルニウムヨウ化物

1997-01-28

1996年10月から2008年2月まで、
CALIFORNIUM COMPOUNDS および
IODIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

カリフォルニウム塩化物

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

カリフォルニウム化合物

1996-11-13

UF カリフォルニウム添加合金

BT1 アクチニド化合物

*BT1 超プラトニウム化合物

NT1 カリフォルニウムアルセニド

NT1 カリフォルニウムセレン化物

NT1 カリフォルニウムテルル化物

NT1 カリフォルニウムハロゲン化物

NT2 カリフォルニウムフッ化物

NT2 カリフォルニウムヨウ化物

NT2 カリフォルニウム塩化物

NT2 カリフォルニウム臭化物

NT1 カリフォルニウム酸化物

NT1 カリフォルニウム硝酸塩

NT1 カリフォルニウム窒化物

NT1 カリフォルニウム硫化物

カリフォルニウム合金

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23

1%以上のカリフォルニウム(Cf)を含む合金。

*BT1 アクチニド合金

カリフォルニウム酸化物

*BT1 カリフォルニウム化合物

*BT1 酸化物

カリフォルニウム臭化物

*BT1 カリフォルニウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

カリフォルニウム硝酸塩

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および NITRATES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物

*BT1 硝酸塩

カリフォルニウム窒化物

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および NITRIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物

*BT1 窒化物

カリフォルニウム添加合金

2000-04-12

1993年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カリフォルニウム化合物

USE 合金

カリフォルニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 カリフォルニウム 236

NT1 カリフォルニウム 237

NT1 カリフォルニウム 238

NT1 カリフォルニウム 239

NT1 カリフォルニウム 240

NT1 カリフォルニウム 241

NT1 カリフォルニウム 242

NT1 カリフォルニウム 243

NT1 カリフォルニウム 244

NT1 カリフォルニウム 245

NT1 カリフォルニウム 246

NT1 カリフォルニウム 247

NT1 カリフォルニウム 248

NT1 カリフォルニウム 249

NT1 カリフォルニウム 250

NT1 カリフォルニウム 251

NT1 カリフォルニウム 252

NT1 カリフォルニウム 253

NT1 カリフォルニウム 254

NT1 カリフォルニウム 255

NT1 カリフォルニウム 256

カリフォルニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

*BT1 超ウラン複合物

カリフォルニウム硫化物

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、CALIFORNIUM COMPOUNDS および SULFIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 カリフォルニウム化合物

*BT1 硫化物

カリブミバエ

INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18

UF 南米ミバエ

*BT1 ミバエ

カリフラワー

USE アブラナ属

カリブー

USE シカ

カリブ海

*BT1 大西洋

NT1 メキシコ湾

NT2 ガルヴェストン湾

NT2 サンアントニオ湾

RT 西インド諸島

ガリレイ変換

BT1 変換

RT 群論

RT 時空

RT 特殊相対性理論

RT 力学

ガリレオ・ガリレイ・イタリア

USE r t s - 1 号炉

ガルヴェストン湾

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-10-13

*BT1 メキシコ湾

*BT1 湾

RT テキサス州

カルーツァ・クライン理論

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10

一般相対論の枠組みの中で重力と電磁気力を統一するために五次元以上の時空を導入するアプローチ。力の源は電荷である。

*BT1 統一場理論

RT コンパクト化

RT ディラトン

RT 一般相対性理論

RT 重力

RT 超重力

RT 電磁気学

RT 統一ゲージ模型

カルカール炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

カルカタサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

*BT1 可変エネルギーサイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

カルクレート

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1978-06-14

表層砂と炭酸カルシウムによって硬い塊に固め砂利から成るコングロマリット。世界の一部の地域におけるウラン鉱床のための重要なホスト。1994年9月まで、LIMESTONE がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 れき岩 (礫岩)

カルコゲニド

NT1 セレン化物

NT2 アメリカシウムセレン化物

NT2 カリフォルニウムセレン化物

NT2 キュリウムセレン化物

NT2 ジスプロシウムセレン化物

NT2 セレン化アルミニウム

NT2 セレン化アンチモン

NT2 セレン化イッテルビウム

NT2 セレン化イットリウム

NT2 セレン化インジウム

NT2 セレン化ウラン

NT2 セレン化エルビウム

NT2 セレン化カドミウム

NT2 セレン化ガドリニウム

NT2 セレン化カリウム

NT2 セレン化ガリウム

NT2 セレン化クロム

NT2 セレン化ゲルマニウム

NT2 セレン化コバルト

NT2 セレン化サマリウム

NT2 セレン化ジルコニウム

NT2 セレン化スカンジウム

NT2 セレン化スズ

NT2 セレン化セシウム

NT2 セレン化セリウム

NT2 セレン化タリウム

NT2 セレン化タングステン

NT2 セレン化タンタル

NT2 セレン化チタン

NT2 セレン化トリウム

NT2 セレン化ナトリウム

NT2 セレン化ニオブ

NT2 セレン化ニッケル

NT2 セレン化ネプツニウム

NT2 セレン化バナジウム

NT2 セレン化ハフニウム

NT2 セレン化パラジウム

NT2 セレン化ビスマス

NT2 セレン化ヒ素

NT2 セレン化ブラセオジウム

NT2 セレン化プラトニウム

NT2 セレン化ベリリウム

NT2 セレン化マンガン

NT2 セレン化モリブデン

NT2 セレン化ユウロピウム

NT2 セレン化ランタン

NT2 セレン化リチウム

NT2 セレン化ルテニウム

*NT2 セレン化ルビジウム

NT2 セレン化レニウム

- NT2** セレン化亜鉛
NT2 セレン化鉛
NT2 セレン化銀
NT2 セレン化水銀
NT2 セレン化鉄
NT2 セレン化銅
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 パークリウムセレン化物
NT2 ホルミウムセレン化物
NT2 ルテチウムセレン化物
NT2 ロジウムセレン化物
NT1 テルル化物
NT2 イッテルビウムテルル化物
NT2 イットリウムテルル化物
NT2 エルビウムテルル化物
NT2 カリフォルニウムテルル化物
NT2 キュリウムテルル化物
NT2 ケイ素テルル化物
NT2 セシウムテルル化物
NT2 セレンテルル化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テルル化アメリカシウム
NT2 テルル化アルミニウム
NT2 テルル化アンチモン
NT2 テルル化イリジウム
NT2 テルル化インジウム
NT2 テルル化ウラン
NT2 テルル化カドミウム
NT2 テルル化ガドリニウム
NT2 テルル化カリウム
NT2 テルル化ガリウム
NT2 テルル化クロム
NT2 テルル化ゲルマニウム
NT2 テルル化コバルト
NT2 テルル化サマリウム
NT2 テルル化ジスプロシウム
NT2 テルル化ジルコニウム
NT2 テルル化ズズ
NT2 テルル化セリウム
NT2 テルル化タリウム
NT2 テルル化タングステン
NT2 テルル化タンタル
NT2 テルル化チタン
NT2 テルル化テルビウム
NT2 テルル化ナトリウム
NT2 テルル化ニオブ
NT2 テルル化ニッケル
NT2 テルル化ネオジム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 テルル化バナジウム
NT2 テルル化ハフニウム
NT2 テルル化パラジウム
NT2 テルル化ビスマス
NT2 テルル化ヒ素
NT2 テルル化ブラセオジム
NT2 テルル化ベリリウム
NT2 テルル化マグネシウム
NT2 テルル化マンガン
NT2 テルル化モリブデン
NT2 テルル化ユーロピウム
NT2 テルル化ランタン
NT2 テルル化リチウム
NT2 テルル化ルテニウム
NT2 テルル化ルビジウム
NT2 テルル化レニウム
NT2 テルル化亜鉛
NT2 テルル化鉛
- NT2** テルル化金
NT2 テルル化銀
NT2 テルル化水銀
NT2 テルル化鉄
NT2 テルル化銅
NT2 テルル化白金
NT2 トリウムテルル化物
NT2 パークリウムテルル化物
NT2 プルトニウムテルル化物
NT2 ホルミウムテルル化物
NT2 ロジウムテルル化物
NT1 酸化物
NT2 アインスタイニウム酸化物
NT2 アルゴン酸化物
NT2 カリフォルニウム酸化物
NT2 キュリウム酸化物
NT2 クリプトン酸化物
NT2 ネオン酸化物
NT2 ノーベリウム酸化物
NT2 フェルミウム酸化物
NT2 ヘリウム酸化物
NT2 メンデレビウム酸化物
NT2 ラドン酸化物
NT2 ルテチウム酸化物
NT2 酸化アクチニウム
NT2 酸化アメリカシウム
NT2 酸化アルミニウム
NT2 酸化アンチモン
NT2 酸化イッテルビウム
NT2 酸化イットリウム
NT3 合金-i n-853
NT2 酸化イリジウム
NT2 酸化インジウム
NT2 酸化ウラン
NT3 三酸化ウラン
NT3 二酸化ウラン
NT3 八酸化三ウラン
NT2 酸化エルビウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 酸化カドミウム
NT2 酸化ガドリニウム
NT2 酸化カリウム
NT2 酸化ガリウム
NT2 酸化カルシウム
NT2 酸化キセノン
NT2 酸化クロム
NT2 酸化ケイ素
NT2 酸化ゲルマニウム
NT2 酸化コバルト
NT2 酸化サマリウム
NT2 酸化ジスプロシウム
NT2 酸化ジルコニウム
NT2 酸化スカンジウム
NT2 酸化ズズ
NT2 酸化ストロンチウム
NT2 酸化セシウム
NT2 酸化セリウム
NT2 酸化セレン
NT2 酸化タリウム
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化タンタル
NT2 酸化チタン
NT2 酸化ツリウム
NT2 酸化テクネチウム
NT2 酸化テルビウム
NT2 酸化テルル
NT2 酸化トリウム
NT3 トロトラスト
NT2 酸化トリチウム
- NT2** 酸化ナトリウム
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 酸化ニオブ
NT2 酸化ニッケル
NT2 酸化ネオジム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 酸化バナジウム
NT2 酸化ハフニウム
NT2 酸化パラジウム
NT2 酸化バリウム
NT2 酸化パークリウム
NT2 酸化ビスマス
NT2 酸化ヒ素
NT2 酸化フッ素
NT2 酸化ブラセオジム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 酸化プロトアクチニウム
NT2 酸化プロメチウム
NT2 酸化ベリリウム
NT2 酸化ホウ素
NT2 酸化ホルミウム
NT2 酸化ポロニウム
NT2 酸化マグネシウム
NT2 酸化マンガン
NT2 酸化モリブデン
NT3 モリブデンブルー
NT2 酸化ユーロピウム
NT2 酸化ヨウ素
NT2 酸化ラジウム
NT2 酸化ランタン
NT2 酸化リチウム
NT2 酸化リン
NT2 酸化ルテニウム
NT2 酸化ルビジウム
NT2 酸化レニウム
NT2 酸化ロジウム
NT2 酸化亜鉛
NT2 酸化鉛
NT2 酸化塩素
NT2 酸化金
NT2 酸化銀
NT2 酸化臭素
NT2 酸化水銀
NT2 酸化炭素
NT3 一酸化炭素
NT3 二酸化炭素
NT2 酸化窒素
NT3 亜酸化窒素
NT3 一酸化窒素
NT3 二酸化窒素
NT2 酸化鉄
NT2 酸化銅
NT2 酸化白金
NT2 酸化硫黄
NT3 三酸化硫黄
NT3 二酸化硫黄
NT1 硫化物
NT2 アメリカシウム硫化物
NT2 カリフォルニウム硫化物
NT2 キュリウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 パークリウム硫化物
NT2 マグネシウム硫化物
NT2 リチウム硫化物
NT2 ルテチウム硫化物
NT2 硫化アルミニウム
NT2 硫化アンチモン
NT2 硫化イッテルビウム
NT2 硫化イットリウム

NT2 硫化インジウム
 NT2 硫化ウラン
 NT2 硫化エルビウム
 NT2 硫化オスミウム
 NT2 硫化カドミウム
 NT2 硫化ガドリニウム
 NT2 硫化カリウム
 NT2 硫化ガリウム
 NT2 硫化カルシウム
 NT2 硫化クロム
 NT2 硫化ケイ素
 NT2 硫化ゲルマニウム
 NT2 硫化コバルト
 NT2 硫化サマリウム
 NT2 硫化ジスプロシウム
 NT2 硫化ジメチル
 NT2 硫化ジルコニウム
 NT2 硫化スカンジウム
 NT2 硫化スズ
 NT2 硫化ストロンチウム
 NT2 硫化セシウム
 NT2 硫化セリウム
 NT2 硫化セレン
 NT2 硫化タリウム
 NT2 硫化タングステン
 NT2 硫化タンタル
 NT2 硫化チタン
 NT2 硫化ツリウム
 NT2 硫化テクネチウム
 NT2 硫化テルビウム
 NT2 硫化テルル
 NT2 硫化トリウム
 NT2 硫化ナトリウム
 NT2 硫化ニオブ
 NT2 硫化ニッケル
 NT2 硫化ネオジム
 NT2 硫化バナジウム
 NT2 硫化ハフニウム
 NT2 硫化パラジウム
 NT2 硫化バリウム
 NT2 硫化ビスマス
 NT2 硫化ヒ素
 NT2 硫化ブラセオジム
 NT2 硫化プラトニウム
 NT2 硫化ベリリウム
 NT2 硫化ホウ素
 NT2 硫化ホルミウム
 NT2 硫化マンガン
 NT2 硫化モリブデン
 NT2 硫化ユウロピウム
 NT2 硫化ランタン
 NT2 硫化リン
 NT2 硫化ルテニウム
 NT2 硫化ルビジウム
 NT2 硫化レニウム
 NT2 硫化ロジウム
 NT2 硫化亜鉛
 NT2 硫化鉛
 NT2 硫化銀
 NT2 硫化水銀
 NT2 硫化水素
 NT2 硫化炭素
 NT2 硫化鉄
 NT2 硫化銅
 NT2 硫化白金

RT 高 t c 超伝導体

カルシウム

*BT1 アルカリ土類金属
 RT カルシトニン

RT チロカルシトニン
 RT 血液凝固因子
 RT 骨組織
 RT 菌
 RT 副甲状腺ホルモン
 RT 副甲状腺機能亢進症

カルシウム 34

2007-03-13

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

カルシウム 35

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

カルシウム 36

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

カルシウム 37

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

カルシウム 38

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

カルシウム 39

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核

カルシウム 39 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1983-11-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 40

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

カルシウム 40 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 40 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
 *BT1 イオンビーム

カルシウム 40 反応

*BT1 重イオン反応

カルシウム 41

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 偶奇核

*BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

カルシウム 41 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 42

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カルシウム 42 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 42 反応

1984-11-30
 *BT1 重イオン反応

カルシウム 43

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

カルシウム 43 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 44

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カルシウム 44 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 44 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
 *BT1 重イオン反応

カルシウム 45

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 46

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

カルシウム 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

カルシウム 47

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 日寿命放射性同位体

カルシウム 48

*BT1 カルシウム同位体
 *BT1 安定同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

カルシウム 48 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

カルシウム 48 ビーム

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 イオンビーム

カルシウム 48 反応

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

カルシウム 49

- *BT1 カルシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

カルシウム 49 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

カルシウム 50

- *BT1 カルシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 51

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-27
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 52

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

カルシウム 53

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-02-10
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 54

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 55

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 56

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 57

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

カルシウム 58

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウム 60

2007-03-13
*BT1 カルシウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

カルシウムイオン

- *BT1 イオン

カルシウム・ヒドロキシアパタイト

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE リン酸カルシウム
USE 燐灰石

カルシウム化合物

1997-06-17
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 ケイ化カルシウム
NT1 ケイ酸カルシウム
NT1 タングステン酸カルシウム
NT1 ハロゲン化カルシウム
NT2 フッ化カルシウム
NT2 ヨウ化カルシウム
NT2 塩化カルシウム
NT2 臭化カルシウム
NT1 ホウ化カルシウム
NT1 リン酸カルシウム
NT1 過塩素酸カルシウム
NT1 酸化カルシウム
NT1 硝酸カルシウム
NT1 水酸化カルシウム
NT1 水素化カルシウム
NT1 炭化カルシウム
NT1 炭酸カルシウム
NT1 窒化カルシウム
NT1 硫化カルシウム
NT1 硫酸カルシウム

カルシウム基金金

- *BT1 カルシウム合金

カルシウム合金

1%以上のカルシウム (Ca) を含む合金。
BT1 合金
NT1 カルシウム基金金
NT1 カルシウム添加合金

カルシウム添加合金

1%未満のカルシウム (Ca) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 カルシウム合金

カルシウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 カルシウム 34
NT1 カルシウム 35
NT1 カルシウム 36
NT1 カルシウム 37
NT1 カルシウム 38
NT1 カルシウム 39
NT1 カルシウム 40
NT1 カルシウム 41
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 45
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 47
NT1 カルシウム 48
NT1 カルシウム 49
NT1 カルシウム 50
NT1 カルシウム 51
NT1 カルシウム 52
NT1 カルシウム 53
NT1 カルシウム 54
NT1 カルシウム 55
NT1 カルシウム 56
NT1 カルシウム 57
NT1 カルシウム 58
NT1 カルシウム 60
RT 親骨性物質

カルシウム複合物

- *BT1 アルカリ土類金属錯体

カルジオリピン

- *BT1 リン脂質

カルシトニン

- *BT1 ペプチドホルモン
- *BT1 ポリペプチド
- RT カルシウム
- RT 胸腺
- RT 甲状腺
- RT 副甲状腺

カルダサイト

- *BT1 ウラン鉱石
- *BT1 火成岩
- RT ジルコン
- RT バデレー石

カルティニー PPNY 炉

INIS: 1996-11-11; ETDE: 1996-10-25
ジョグジャカルタ市、ジョグジャカルタ特別州、インドネシア。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 研究炉

カルテット模型

- UF 4核子構造
- *BT1 原子核模型
- RT クラスタ模型
- RT 核構造

カルデラ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-04

大型、盆地型の火山の窪みで、多かれ少なかれ円形で、その直径は含まれる噴火口の直径より何倍も大きい。

RT 火山

カルテル

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1977-09-19

自主的な、多くの場合国際的な独立民間企業の組み合わせで、彼らの競争力のある活動を制限することに同意し、商品やサービスを供給すること。

RT マーケット

RT 競争

RT 通商停止

RT 独占

RT 貿易

RT opec (石油輸出国機構)

カルトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

USE 電磁同位元素分離符

カルニチン

UF ビタミンb-t

UF novain

*BT1 アミノ酸

*BT1 ビタミンb群

*BT1 ヒドロキシ酸

RT ベタイン

カルノーサイクル

BT1 熱力学サイクル

RT 熱力学

カルノー石

*BT1 ウラン鉱物

RT バナジン酸ウラン

カルバジド

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機窒素化合物

カルバゾン

1996-10-23

1997年3月まで、

DIPHENYL CARBAZONESはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ジフェニルカルバゾン

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機窒素化合物

NT1 ジチゾン

カルバゾール

UF ジベンゾピロール

*BT1 アザアレーン

*BT1 アゾール

RT ピロール

カルパッカムパルス高速炉

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

USE カルパッカムpfr炉

カルパッカム原子炉研究センター

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1977-06-03

原子炉研究センター、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。

USE igcar (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

カルパッカム高速原型炉

2005-07-22

USE カルパッカムpfr炉

カルパッカム高速増殖試験炉

1993-11-10

USE カルパッカムlmfbr炉

カルパッカムー1号炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド

。

UF マドラスー1号炉

UF マブスー1号炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 phwr (加圧重水型) 炉

カルパッカムー2号炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド

。

UF マドラスー2号炉

UF マブスー2号炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 phwr (加圧重水型) 炉

カルパッカムLMFBR炉

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド

。

UF カルパッカム高速増殖試験炉

UF 高速増殖試験炉 (カルパッカム)

UF fbr炉 (カルパッカム)

*BT1 試験炉

*BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

RT コーラル再処理工場

カルパッカムPFR炉

2005-07-22

高速炉建設に特化した国営公社、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。

UF カルパッカム高速原型炉

*BT1 fbr型炉

カルパッカムPFR炉

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

カルパッカム、タミルナドゥ州、インド

。

UF カルパッカムパルス高速炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究試験炉

*BT1 高速炉

カルバミド

USE 尿素

カルバミン酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル

RT カルバミン酸塩

カルバミン酸塩

BT1 カルボン酸塩

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機窒素化合物

NT1 ウレタン

NT1 dedtc (ジエチルジチオカルバミン酸化物)

RT カルバミン酸エステル

カルバートクリフスー1号炉

CCNPPI、コンスタレーション・エナジーグループの子会社、ラスビー、メリーランド州、米国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

カルバートクリフスー2号炉

CCNPPI、コンスタレーション・エナジーグループの子会社、ラスビー、メリーランド州、米国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

カルピトール

1996-06-26

ジグリコールモノアルキルエーテル。

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE エーテル類

USE グリコール

USE 有機溶剤

カルピノール

USE メタノール

ガルヒンipp

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19

USE ipp ガーヒンク研究所

カルビン回路種

INIS: 1992-04-28; ETDE: 1986-07-03

還元ペントースリン酸経路だけにより炭素を固定する植物。

BT1 植物

RT 光合成

RT 二酸化炭素固定

RT 葉

RT 葉緑体

RT c4植物

カルビーン

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-02-11

三重結合炭素同素体。

BT1 基

*BT1 炭素

RT 反応中間体

ガルフHDS法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12

固定層接触水素化プロセス。主な反応は脱硫、脱金属、脱窒素、およびアスファルテンのアップグレードである。

*BT1 水素化

*BT1 精錬

*BT1 脱硫

カルフーンー1号炉

オマハ・パブリック・パワーディストリクト、フォートカルフーン、ネブラスカ州、米国。2016年に恒久的シャットダウン。

UF フォート・カルフーンー1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

カルフーンー2号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28

オマハ・パブリック・パワーディストリクト、フォートカルフーン、ネブラスカ州、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。

UF フォート・カルフーンー2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ガルフジェネラルアトミック社ガス冷却高速増殖炉

1993-11-08

USE g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

ガルフジェネラルアトミック社トリガマークiii型炉

USE ガルフトリガマークiii型炉

ガルフトリガマークIII型炉

ガルフ・ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。

1975年にシャットダウン。廃炉。

UF ガルフジェネラルアトミック社トリガマークiii型炉

UF トリガー-3型ガルフ炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

ガルフ・コースト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国メキシコ湾岸

カルベン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-03-03

CH₂、CHOH、CHF等の炭素を含む二価の有機基。

BT1 基

RT 反応中間体

カルボアニオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

対応するフリーラジカルよりも1つ多くの電子を有する負帯電有機イオン。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 陰イオン

カルボキシペプチターゼ (CARBOXYPEPTIDASES)

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1981-01-30

1985年4月まで単数形が使用された。

UF カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidase)

*BT1 ペプチド加水分解酵素

カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidase)

1985-04-23

1985年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)

カルボキシヘモグロビン

INIS: 1999-04-16; ETDE: 1976-07-07

RT ヘム

RT ヘモグロビン

RT 一酸化炭素

RT 呼吸

RT 赤血球

カルボキシラーゼ

*BT1 カルボキシ・リアーゼ

カルボキシルエステラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.1.1.

*BT1 エステラーゼ

NT1 コリンエステラーゼ

NT1 リパーゼ類

カルボキシル化

BT1 化学反応

RT 脱炭酸

RT 脱離酵素

カルボキシ・リアーゼ

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号4.1.1.

*BT1 炭素・炭素リアーゼ

NT1 カルボキシラーゼ

NT1 リブローズ二リン酸カルボキシラーゼ

NT1 脱炭酸酵素

カルボニウム化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

BT1 炭素化合物

RT 陽イオン

カルボニル

カルボニル基を有する金属の化合物に限定。

RT カルボニル基

RT 一酸化炭素

RT 金属元素

カルボニル化

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-07-05

UF ヒドロホルミル化

BT1 化学反応

カルボニル基

BT1 基

RT カルボニル

カルボラン

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-01-28

BT1 炭素化合物

*BT1 有機ホウ素化合物

RT ボラン

カルボン酸

1996-10-23

ACID HALIDES と TRICARBALLYLIC ACID

ETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アルカン酸

UF アルケン酸

UF アルデヒド酸

UF トリカルバルリル酸

UF 酸ハロゲン化物

UF 脂肪酸

UF 芳香族酸

*BT1 有機酸

NT1 アミノ酸

NT2 アスパラギン

NT2 アスパラギン酸

NT2 アミノレブリン酸

NT2 アミノ酪酸

NT2 アラニン

NT3 アラニン- α

NT4 アラニン-1

NT3 アラニン- β

NT2 アルギニン

NT2 アントラニル酸

NT2 エチオニン

NT2 オルニチン

NT2 カルニチン

NT2 キヌレン

NT2 グリシルグリシン

NT2 グリシン

NT2 グルタミン

NT2 グルタミン酸

NT3 ビリドキシリデングルタメイト

NT2 クレアチン

NT2 サルコシン

NT2 シスチン

NT2 システイン

NT2 シトルリン

NT2 ジョードチロシン

NT2 セリン

NT2 チロキシン

NT2 チロシン

NT2 チロニン

NT2 トリプトファン

NT2 トレオニン

NT2 ドーパ

NT2 バリン

NT2 パントテン酸

NT2 ヒスチジン

NT2 ヒドロキシトリプトファン

NT2 ヒドロキシプロリン

NT2 フェニルアラニン

NT2 プロリン

NT2 ベタイン

NT2 ペニシラミン

NT2 ホスホクレアチン

NT2 ホモシステイン

NT2 ミモシン

NT2 メチオニン

NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)

NT2 メチルレッド

NT2 リジン

NT2 ロイシン

NT2 馬尿酸

NT2 葉酸

NT2 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

NT2 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

NT2 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

NT2 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

NT2 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

NT2 h e d t a (ヒドロキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

NT2 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

NT2 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

NT2 n t a (ニトリロ三酢酸)

NT2 p a b a (パラアミノ安息香酸)

NT2 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)

NT1 カルミン酸

NT1 グリオキシル酸

NT1 ケト酸

NT2 アセト酢酸

NT2 キヌレニン
 NT2 ピルビン酸
 NT2 レブリン酸
 NT1 ジカルボン酸
 NT2 アジピン酸
 NT2 イタコン酸
 NT2 グルタル酸
 NT2 コハク酸
 NT2 シュウ酸
 NT2 セバシン酸
 NT2 テレフタル酸
 NT2 フタル酸
 NT2 フマル酸
 NT2 マレイン (maleic) 酸
 NT2 マロン酸
 NT1 タンニン酸
 NT1 ヒドロキシ酸
 NT2 アセチルサリチル酸
 NT2 エオシン
 NT2 ガラクツロン酸
 NT2 カルニチン
 NT2 クエン酸
 NT2 グリコール酸
 NT2 グリセリン酸
 NT2 グルクロン酸
 NT2 グルコン酸
 NT2 サリチル酸
 NT2 シキミ酸
 NT2 ジベレリン酸
 NT2 ジョードチロシン
 NT2 セリン
 NT2 チロシン
 NT2 チロニン
 NT2 トレオニン
 NT2 ドーパ
 NT2 パントテン酸
 NT2 ヒドロキシトリプトファン
 NT2 ヒドロキシプロリン
 NT2 フルオレセイン
 NT3 エリスロシン
 NT2 ベンジル酸
 NT2 マンデル酸
 NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT2 メバロン酸
 NT2 リンゴ酸
 NT2 ローゼンベンガル
 NT2 酒石酸
 NT2 乳酸
 NT2 没食子酸
 NT2 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT2 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
 NT2 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)
 NT1 メリット酸
 NT1 モノカルボン酸
 NT2 アクリル酸
 NT2 アブシジン酸
 NT2 アラクドン酸
 NT2 イソ吉草酸
 NT2 イソ酪酸
 NT2 ウロン酸
 NT2 エイコサン酸
 NT2 オクタデカン酸
 NT2 オクタタン酸
 NT2 オレイン酸
 NT2 ギ酸

NT2 グリコール酸
 NT2 クロトン酸
 NT2 クロラムブシル
 NT2 ケイ皮酸
 NT2 ソルビン酸
 NT2 デカン酸
 NT2 テトラデカン酸
 NT2 ドデカン酸
 NT2 トリクロロ酢酸
 NT2 ニコチン酸
 NT2 ノナン酸
 NT2 ビバル酸
 NT2 プロピオン酸
 NT2 ヘキサデカン酸
 NT2 ヘキサン酸
 NT2 ペチジン
 NT2 ヘプタン酸
 NT2 メタクリル酸
 NT2 リノール酸
 NT2 リノレン酸
 NT2 安息香酸
 NT2 吉草酸
 NT2 酢酸
 NT2 酪酸
 NT1 胆汁酸
 NT2 コール酸
 NT1 複素環酸
 NT2 ウロカニン酸
 NT2 オロト酸
 NT2 チオクト酸
 NT2 トリプトファン
 NT2 ニコチン酸
 NT2 ビオチン
 NT2 ピコリン酸
 NT2 ヒスチジン
 NT2 ヒドロキシプロリン
 NT2 ビリルビン
 NT2 プロリン
 NT2 ボルフィリン
 NT3 クロリン
 NT3 プロトボルフィリン
 NT3 ヘマトボルフィリン
 NT3 ヘム
 NT3 ヘモグロビン
 NT4 メトヘモグロビン
 NT3 ミオグロビン
 NT3 血鉄素
 NT3 葉緑素
 NT2 リゼルギン酸
 NT2 ローダミン
 NT1 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
 RT アルギン酸
 RT カルボン酸エステル
 RT カルボン酸塩
 RT ケテン
 RT ニトリル
 RT 代謝生成物

カルボン酸エステル

1996-07-23
 1997年3月まで、TARTARIC ACID ESTERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 酒石酸エステル
 *BT1 エステル類
 NT1 アクリル酸エステル
 NT1 アセト酢酸エステル
 NT1 カルバミン酸エステル
 NT1 クエン酸エステル

NT1 グルコヘプトン酸
 NT1 シュウ酸エステル
 NT1 フェノールフタレイン
 NT1 プロモスルホフタレイン
 NT1 マラチオン
 NT1 メタクリル酸エステル
 NT1 レチノイン酸
 NT1 酢酸エステル
 NT2 ポリ酢酸ビニル
 NT2 酢酸ビニル
 NT2 酢酸メチル
 RT カルボン酸

カルボン酸塩

NT1 アクリラート
 NT1 アセト酢酸塩
 NT1 カルバミン酸塩
 NT2 ウレタン
 NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
 NT1 ギ酸塩
 NT1 クエン酸塩
 NT1 シュウ酸塩
 NT1 ステアリン酸塩
 NT1 フタル酸塩
 NT1 メタクリル酸塩
 NT1 安息香酸
 NT1 酒石酸塩
 NT2 ロッシェル塩
 NT1 酢酸塩
 NT1 乳酸塩
 RT エステル類
 RT カルボン酸

カルミン酸

*BT1 アントラキノン
 *BT1 カルボン酸
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 RT 染料

カルモジュリン

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-07-22
 *BT1 タンパク質
 RT 受容体
 RT 膜輸送

カレッジステーション市テキサス a&m 大学訓練炉

1993-11-10
 USE n s c r 炉

ガレルキン・ペトロフ法

UF ペトロフ・ガレルキン法
 *BT1 反復法
 RT 解析解法
 RT 数学
 RT 数値解
 RT 方程式

カレント交換子

カレント代数の演算子。電気回路については、SWITCHES を用いよ。
 *BT1 整流子
 NT1 シグマ項
 RT カレント代数
 RT シュヴィンガー項
 RT 代数カレント

カレント代数

RT カビボ角
 RT カレント交換子

RT カレント発散
 RT 交換関係
 RT 場の量子論
 RT 整流子
 RT 多元環
 RT 対称群
 RT 代数カレント
 RT 低エネルギー定理
 RT cvc 理論
 RT $pcac$ (軸性電流部分的保存)
 則
 RT $pcvc$ 理論
 RT $vera$ 理論

カレント発散

RT カレント代数
 RT 代数カレント

カレント (代数)

2000-04-12
 USE 代数カレント

カレント (中性)

2000-04-12
 USE 中性カレント

ガローニャ炉

2013年7月に恒久的シャットダウン。
 UF サンタマリア・デ・ガローニャ原
 子力発電所
 UF サンタマリア・デ・ガローニャ炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ガロタプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
 シェール微粉はキルンを回転させること
 により処理され、高温の使用済み頁岩は
 、熱媒体として使用される。1995年1月
 までETDEの有効なディスクリプタで
 あった。
 SEE オイルシェール

ガロタンニン酸

USE タンニン酸

カロチノイド

UF カロテン
 *BT1 テルペン類
 BT1 色素
 *BT1 炭化水素
 RT ビタミン
 RT ビタミンa

カロテン

2003-11-05
 USE カロチノイド

カロライナス cvt 炉

1993-11-04
 USE cvt (カロライナス) 炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社ロ ビンソン-2号炉

1993-11-04
 USE ロビンソン-2号炉

カロリコンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
 1994年4月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 廃棄物処理

カワウソ

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1984-05-08
 *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

RT 水界生態系
 RT 水生生物

ガンカキ石

ETDE: 1976-03-31
 斜方晶系の岩石形成鉱物。
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸マグネシウム

カンガルー

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1981-06-15
 USE 有袋類

カンガルーネズミ

オオカンガルーネズミ。(アメリカ合衆
 国西部にあるサン・ホアキン溪谷の砂漠
 に住む。)
 USE げっ歯動物 (齧歯動物)

カンガルー科

USE 有袋類

カンキツ類

*BT1 双子葉植物綱
 RT オレンジ
 RT グレープフルーツ
 RT レモン
 RT 果樹

ガングリオシド

*BT1 糖脂質
 *BT1 有機窒素化合物
 RT シアル酸

カンザスシティープラント

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1988-05-23
 米国エネルギー省施設、カンザスシテ
 、ミズーリ州、米国。
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 $erda$ (エネルギー研究開
 発庁)
 RT ミズーリ州

カンザス州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT チャタヌーガ果層
 RT ミズーリ川
 RT 二疊紀盆地

カンザス州立大学トリガマークii型炉

1993-11-09
 USE トリガー-2型カンザス炉

カンザス大学原子炉

2000-04-12
 USE $uknr$ 炉

ガンジス川 (GANGA RIVER)

UF ガンジス川 ($ganges\ river$)
 *BT1 川
 RT インド
 RT バングラデシュ人民共和国

ガンジス川 ($ganges\ river$)

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-17
 USE ガンジス川 ($ganga\ river$)

カンジダ属

UF モニリア
 *BT1 酵母

カントル

2000-04-12
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金
 *BT1 鉄基合金

カンバーランド川

1997-06-19
 *BT1 川
 RT ケンタッキー州
 RT テネシー州

ガンビア共和国

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1978-07-05
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

カンフェン

1996-10-22
 1996年10月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE シクロアルケン
 USE テルペン類

カンブリア紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 *BT1 古生代

カンボジア王国

BT1 アジア

ガンマヘキサクロロヘキサン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
 USE リンデン (殺虫剤除草剤)

ガンマホス

1984-05-24
 S-2- (オメガアミノプロピルアミ
 ノエチル) ホスホロチオエート。
 *BT1 アミン
 *BT1 チオリン酸エステル
 *BT1 放射線防護剤

ガンマ・ウラン

*BT1 ウラン

ガンマ・セリウム

*BT1 セリウム

ガンマ・ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム

ガンマ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

ガンマ加熱

USE 放射加熱

ガンマ関数

BT1 関数
 RT 数学

ガンマ型鉄

*BT1 鉄
 RT オーステナイト

ガンマ線

*BT1 電磁放射線
 *BT1 電離放射線
 NT1 即発ガンマ線
 NT1 遅発ガンマ線
 RT ガンマ線スペクトル
 RT ガンマ線源
 RT 宇宙ガンマ線線源
 RT 光子
 RT x線

ガンマ線エネルギー分析

UF ガンマ線スペクトロメトリー
BT1 分光学
RT ガンマ線検出
RT 燃料冷却時間
RT 放射分析探査

ガンマ線カスケード

*BT1 核カスケード
RT カスケード理論

ガンマ線カメラ

大規模な薄いシンチレーション結晶またはアレイ光電子増倍管、マルチチャンネルコリメータ、光電子増倍管によって生成されるパルス进行分析するための回路から成る器具。

UF シンチレーションカメラ
BT1 カメラ
NT1 陽電子カメラ
RT コンプトン散乱断層 x 線撮影
RT 核医学
RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ

ガンマ線スペクトル

BT1 スペクトル
RT エスケープピーク
RT ガンマ線

ガンマ線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
NT1 コンプトン分光計
NT1 メスバウアー分光計
NT1 電子対スペクトロメータ
RT ガンマ線検出
RT 全身計数装置

ガンマ線スペクトロメトリー

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE ガンマ線エネルギー分析

ガンマ線トランスミッション走査

USE 光子トランスミッション走査

ガンマ線ラジオグラフィ

1999-12-03
*BT1 工業用 x 線撮影法
NT1 ガンマ線燃料走査

ガンマ線レーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08
1981年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE gasers

ガンマ線回折計

*BT1 回折計
RT 回折
RT 結晶学
RT x 線回折計

ガンマ線検出

UF 光子検出 (ガンマ線)
*BT1 放射線検出
RT ガンマ線エネルギー分析
RT ガンマ線スペクトロメータ
RT ガンマ線量測定
RT コンプトンダイオード探知器
RT フィラメント水晶カウンタ

RT 放射性同位体走査
RT 放射線検出器
RT 陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法

ガンマ線検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
井戸の自然ガンマ放射線を検層。
*BT1 放射能検層
RT 自然放射能

ガンマ線源

ガンマ線の宇宙での線源については COSMIC GAMMA SOURCES を用いよ。
BT1 線源
RT ガンマ線
RT gasers

ガンマ線天文学

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
100 keV以上の光子エネルギー。
BT1 天文学
RT 宇宙ガンマ線線源
RT 宇宙線
RT 宇宙 x 線源

ガンマ線燃料走査

*BT1 ガンマ線ラジオグラフィ
BT1 燃料走査

ガンマ線輸送理論

BT1 輸送理論
RT 光子輸送

ガンマ線量測定

BT1 線量測定
RT ガンマ線検出

ガンマ反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
USE 光核反応

ガンマ崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12
*BT1 原子核崩壊
RT 内部転換

ガンマ六塩化ベンゼン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 2002-06-13
USE リンデン (殺虫剤除草剤)

ガンマガンマ線検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
ガンマ線源およびガンマ線検知器。
UF 密度検層
*BT1 放射能検層

ガンマー 10 ミラー型装置

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
筑波大学、茨城県、日本。
*BT1 タンデムミラー

ガンメル・クリスチャン・ターレル理論

USE ガンメル・ターレルポテンシャル

ガンメル・ターレルポテンシャル

UF ガンメル・クリスチャン・ターレル理論
*BT1 opeポテンシャル

ガンメル・ブルックナーポテンシャル

1999-12-06
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核子・核子ポテンシャル

カンラン岩

1983-09-01
*BT1 深成岩
NT1 キンバーライト
RT カンラン石
RT ケイ酸塩鉱物
RT 普通角セン石

カンラン石

1980年8月まで、OLIVINESはETDEの有効なディスクリプタであった。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT カンラン岩
RT キンバーライト
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸鉄
RT 玄武岩
RT 斜長岩
RT 誘電体飛跡検出器

かん菌パルバム (桿菌パルバム)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-06-14
*BT1 バクテリア
RT 免疫療法

かん菌ファシアンズ (桿菌ファシアンズ)

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1983-05-21
*BT1 バクテリア
RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

かん散 (渙散)

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-11
NT1 加水分解
NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
NT2 酸化
NT2 酵素加水分解
NT2 酸加水分解
NT2 自動加水分解
NT2 糖化
NT1 電解
NT2 光電気分解
NT2 電解精錬
NT2 電気研磨
NT2 電着
NT3 電気メッキ
NT2 陽極酸化処理
NT1 溶血

がん胎児性抗原

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07
UF cea (抗原)
BT1 抗原
RT エンブリオ
RT 腫瘍

かん流器官 (灌流器官)

*BT1 器官
RT 灌流組織

ガーデニング

INIS: 1999-12-31; ETDE: 1979-03-29
RT 園芸

RT 農業
RT 余暇活動

ガーデンホース不安定性

USE ホース不安定性

ガードラー・ガーボトルプロセス

2000-04-12
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ガーナの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

ガーナミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE ガールー1号炉

ガーナ共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ガーボトル法

2000-04-12
*BT1 脱硫

ガーリック

1992-09-09
*BT1 野菜
RT ニンニク
RT 発芽抑制
RT 鱗茎

ガールー1号炉

1999-08-17
ガーナ国立原子力研究所、レゴン・アクラ、ガーナ。
UF ガーナミニチュア中性子源炉
*BT1 m n s r型炉

か焼廃棄物（煨焼廃棄物）

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1980-11-12
水性核燃料再処理廃棄物の焼成に起因して形成された廃棄物と、金属酸化物の顆粒状固形物からなる廃棄物。
*BT1 放射性廃棄物
RT か焼（煨焼）
RT 固体廃棄物
RT 放射性廃棄物処理

か焼（煨焼）

*BT1 バイロリシス
RT か焼廃棄物（煨焼廃棄物）
RT 乾式冶金
RT 廃棄物処理
RT 放射性廃棄物処理

か粒球（顆粒球）

USE 白血球

キールソン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

キーレイク鉱山

1991-07-02
*BT1 ウラン鉱山
RT サスカチュワン州

キウイ-TNT炉

2000-04-12
LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1965年にシャットダウン。
UF キウイトランジェント試験炉
UF 過渡核実験炉キウイ
UF t n t r-キウイ
*BT1 キウイ号炉
*BT1 実験炉

キヴィッタプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
上部近くに生シェール予熱部を持つ粗いサイズの頁岩はダウンフローレトルトで処理される。ホットリサイクルガスとガスバーナーで熱を提供する。
RT オイルシェール

キウイトランジェント試験炉

2000-04-12
USE キウイ-t n t 炉

キウイ型炉

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-05-23
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE キウイ号炉

キウイ号炉

1985-07-18
1985年8月まで、KIWI TYPE REACTORSがこの概念を表現するために使用された。
UF キウイ型炉
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉
NT1 キウイ-t n t 炉

キウォーニ炉

ニュークリア・マネジメント社、カールトン、ウィスコンシン州、米国。2013年に恒久的シャットダウン。
UF ウィスコンシン公益事業動力炉
UF カールトン動力炉
*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

キエフサイクロトロン

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
*BT1 等時性サイクロトロン

キエフw w r-m炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
USE w w r-m-キエフ炉

ギガグレイ範囲

2014-06-27
*BT1 吸収線量範囲

ギガベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲

ギガワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
BT1 出力領域
NT1 出力領域01-10 g w
NT1 出力領域10-100 g w
NT1 出力領域100-1000 g w

ギギリ油

USE ごま油

ククイモ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-12-17
USE ヒマワリ

クク科ラビットブラシ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-11
USE 低木

キサタンガム

INIS: 2000-09-06; ETDE: 2000-02-25
UF キサタンガム
*BT1 多糖類

キサタンゴム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
USE キサタンガム

キササンチン

*BT1 プリン
*BT1 有機酸素化合物
NT1 カフェイン
NT1 テオフィリン
NT1 テオプロミン
NT1 尿酸
RT ヒポキササンチン

キサントゲン酸塩

*BT1 有機硫黄化合物
NT1 ビスコース

キシラナーゼ (xylanases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE キシラナーゼ (xylanase)

キシラナーゼ (XYLANASE)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
UF キシラナーゼ (xylanases)
*BT1 o-グリコシル加水分解酵素

キシラン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12
ハードウッズのメジャー・ヘミセルロース。
*BT1 ヘミセルロース
RT バイオマス
RT リグニン
RT 樹木
RT 木材

キシレノール

2000-04-12
UF ジメチルフェノール
UF ヒドロキシキシレン
*BT1 フェノール類

キシレノールオレンジ

BT1 インジケーター
BT1 染料

キシレン

UF ジメチルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族
NT1 キシレン-パラ

キシレン-パラ

*BT1 キシレン

キシロース

*BT1 アルデヒド
*BT1 ペントース
RT 木材

きず

USE 欠陥

キスリンガー・セーレンセン理論

RT 原子核模型
RT 超伝導

キスリンガー模型

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-02-28
USE 光学模型

キスロヴォツク発電所

2000-04-12
*BT1 潮力発電所

キセノン

*BT1 希ガス

キセノン 109

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノン 110

INIS: 1986-04-28; ETDE: 1981-09-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 111

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 112

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 113

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 114

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 115

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 116

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 117

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 118

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 119

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 120

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 121

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 122

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キセノン 123 ターゲット

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

キセノン 124

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 124 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

キセノン 125

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 125 ターゲット

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

キセノン 126

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 126 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

キセノン 127

*BT1 キセノン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 127 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

キセノン 128

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 128 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 129

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 129 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29
BT1 ターゲット

キセノン 129 ビーム

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム

キセノン 129 反応

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応

キセノン 130

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 130 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 131

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 131 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

キセノン 131 ビーム

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム

キセノン 132

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 132 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 132 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 イオンビーム

キセノン 132 反応

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 重イオン反応

キセノン 133

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

キセノン 134

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 134 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 134 反応

1983-09-01
*BT1 重イオン反応

キセノン 135

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 136

*BT1 キセノン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT キセノン 136 ビーム

キセノン 136 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キセノン 136 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT キセノン 136

キセノン 136 反応

*BT1 重イオン反応

キセノン 137

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 138

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

キセノン 139

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 140

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 141

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 142

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 143

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノン 144

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

キセノン 145

*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノン 146

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1976-03-25
*BT1 キセノン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

キセノン 147

2007-04-19
*BT1 キセノン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

キセノンイオン

*BT1 イオン

キセノン化合物

1996-07-08
BT1 希ガス化合物
NT1 ハロゲン化キセノン
NT2 キセノン臭化物
NT2 フッ化キセノン
NT2 ヨウ化キセノン
NT2 塩化キセノン
NT1 酸化キセノン
NT1 水素化キセノン

キセノン効果

USE ポイズニング

キセノン臭化物

*BT1 ハロゲン化キセノン
*BT1 臭化物

キセノン振動

1986-05-26
原子炉の運転に対する核分裂生成物キセノン濃度の影響。
BT1 ポイズニング
RT 核毒物
RT 原子炉毒物質除去
RT 発振

キセノン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
 NT1 キセノン 109
 NT1 キセノン 110
 NT1 キセノン 111
 NT1 キセノン 112
 NT1 キセノン 113
 NT1 キセノン 114
 NT1 キセノン 115
 NT1 キセノン 116
 NT1 キセノン 117
 NT1 キセノン 118
 NT1 キセノン 119
 NT1 キセノン 120
 NT1 キセノン 121
 NT1 キセノン 122
 NT1 キセノン 123
 NT1 キセノン 124
 NT1 キセノン 125
 NT1 キセノン 126
 NT1 キセノン 127
 NT1 キセノン 128
 NT1 キセノン 129
 NT1 キセノン 130
 NT1 キセノン 131
 NT1 キセノン 132
 NT1 キセノン 133
 NT1 キセノン 134
 NT1 キセノン 135
 NT1 キセノン 136
 NT1 キセノン 137
 NT1 キセノン 138
 NT1 キセノン 139
 NT1 キセノン 140
 NT1 キセノン 141
 NT1 キセノン 142
 NT1 キセノン 143
 NT1 キセノン 144
 NT1 キセノン 145
 NT1 キセノン 146
 NT1 キセノン 147

キセノン複合物

- BT1 複合体

キチン

- *BT1 ムコ多糖
 RT グルコサミン
 RT ポリアセタール

キッカー電磁石

INIS: 1999-07-02; ETDE: 1979-05-25

加速器からスタートする際の荷電粒子ビームを偏向する磁石。

- *BT1 磁石
 RT ビーム光学
 RT ビーム抽出

キツネ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12

- UF コギツネ
 UF ハイイロギツネ
 *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
 RT オオカミ
 RT コヨーテ
 RT 犬
 RT 野生動物

ギドラ炉

2004-09-09

ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。

- UF ヒドラ炉
 *BT1 バルス型炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水均質炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

キナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-10

USE リン酸転移酵素

キナーゼ (フォスフォトランスフェラーゼ)

USE リン酸転移酵素

キナリザリン

USE キニザリン

キナルジン

1996-07-18

- UF 2-メチルキノリン
 *BT1 キノリン

ギニア共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12

- BT1 アフリカ
 RT ニジェール川

キニーネ

- *BT1 アルカロイド
 *BT1 解熱薬
 *BT1 抗菌薬

ギニエ・プレストン帯

- BT1 ズーン
 RT 結晶構造
 RT 相転移
 RT 分離

キニザリン

- UF キナリザリン
 UF 1、4-ジヒドロオキシアントラキノ
 キノン
 *BT1 アントラキノ
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 BT1 染料

キノノーゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12

1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カリクレイン

キニン

- *BT1 ポリペプチド
 NT1 ブラジキニン

キヌグネズミ属

USE ハムスター

キヌレニン

1996-07-18

- *BT1 アミノ酸
 *BT1 ケトン

キヌレン酸

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE キノリン

USE ヒドロオキシ化合物

USE 複素環酸

キネチン

- UF 6-アミノフルフリルプリン
 *BT1 アデニン
 RT フラン類
 RT 植物成長
 RT 植物成長調節剤

きのこ

*BT1 菌類

キノリン

1996-07-18

- UF キヌレン酸
 *BT1 アザアレーン
 *BT1 ピリジン類
 NT1 オキシ
 NT1 キナルジン
 NT1 フェロン

キノン類

- *BT1 芳香族
 *BT1 有機酸素化合物
 NT1 アントラキノ
 NT2 アリザリン
 NT2 カルミン酸
 NT2 キニザリン
 NT1 ビタミンk
 NT1 ベンゾキノ
 NT2 クロラニル
 NT2 クロラニル酸
 NT2 プラストキノ
 NT2 ユビキノ
 NT1 ロジゾン酸
 RT ケトン

キノン (chinone)

USE ベンゾキノ

キノン (quinone)

USE ベンゾキノ

ギブスの自由エネルギー

USE 自由エンタルピー

ギブス構成フリーエネルギー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17

USE 構成フリーエンタルピー

ギブス石

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-01-23

白色または着色単斜鉱物。水酸化アルミニウム。

- *BT1 酸化鉱物
 RT 水酸化アルミニウム

キプロス共和国

- BT1 中東
 BT1 島
 RT 地中海

きめ

- RT シュルツ法
 RT 結晶構造
 RT 粒子配向

キメラ

- BT1 モザイク現象
 NT1 放射線照射キメラ
 RT ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)

RT 移植
RT 免疫

キモトリブシン

酵素番号3.4.21.1 と 酵素番号3.4.21.2.
*BT1 セリンプロテアーゼ
RT すい臓(膵臓)
RT 消化

キャスク

UF フラスコ
UF 燃料キャスク
BT1 格納容器
NT1 使用済燃料キャスク

キャスターカマク型装置

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
プラズマ物理研究所、チェコ科学アカデ
ミー、プラハ、チェコ共和国
*BT1 トカマク型装置

キャスト方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
リボン結晶成長のための毛管作用形成技
術。
UF 毛細管作用形形成法
BT1 結晶成長法
RT シート
RT 結晶成長
RT e f g 法

キャッサバ

UF マニオク
*BT1 双子葉植物綱
RT 食品

キャッスルプロジェクト

UF プロジェクト・キャッスル
*BT1 核爆発
RT ビキニ環礁
RT 核兵器
RT 大気圏内核実験
RT 熱核融合爆発
RT 表面爆発

キャニスター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 格納容器

キャパシトロン (整流管)

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 整流管

キャビテーション

UF カラム分離 (流体力学)
RT 超音波
RT 流体流動

キャベツ

USE アブラナ属

キャラウェイ 1号炉

ユニオンエレクトリック社、フルトン、
ミズーリ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

キャラウェイ 2号炉

ユニオンエレクトリック社、フルトン、
ミズーリ州、米国。1981年、建設開始前
にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

キャリヤーライフタイム

BT1 有効寿命
RT 電荷キャリヤー

ギャレットプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE オキシン変更原位置処理

ギャレット熱分解プロセス

2000-04-12
USE オキシデンタルフラッシュ熱分解
プロセス

キャンセル

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1983-09-15
主に、エネルギー施設に対してであるが
、これらに限定されない。
RT シャットダウン
RT デコミッショニング
RT 割賦償還
RT 計画

キャンブ

USE a m p (アデノシンーリン酸)

キャンブセンチエリー中型発電プラント 2a

1993-11-04
USE p m - 2 a 炉

キャンベラトカマク型装置

ETDE: 1976-05-19
USE l t - 3 トカマク型装置

キャンベリング回路

1976-08-17
電離箱からの信号を評価するためのキャン
ベリング平均平方定理に基づく回路。
BT1 電子回路
RT 電離箱

キューバの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

キューバ共和国

BT1 ラテンアメリカ
*BT1 大アンティル諸島
BT1 発展途上国

キュウリ

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

きゅう球 (嗅球)

*BT1 脳
RT 感覚器官

キュリー・ワイスの法則

UF キュリー法
RT 磁化率

キュリー温度

USE キュリー点

キュリー石

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

キュリー点

UF キュリー温度
*BT1 遷移温度
RT 強磁性

RT 磁化率

キュリー法

USE キュリー・ワイスの法則

キュリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アク
チノイド (actinoid)
*BT1 超プルトニウム元素

キュリウム 232

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 233

2007-01-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 234

2007-01-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 235

2007-01-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 236

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 237

2003-09-03
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

キュリウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 キュリウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 キュリウム同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

キュリウム 240

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 241

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 243

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 243 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-11-29
BT1 ターゲット

キュリウム 244

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 244 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 245

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 245 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 246

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 246 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-09-29
BT1 ターゲット

キュリウム 247

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 247 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

キュリウム 248

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 248 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 249

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

キュリウム 249 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-09-05
BT1 ターゲット

キュリウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

キュリウム 250 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

キュリウム 251

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-05-07
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 キュリウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 日寿命放射性同位体

キュリウム 252

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 キュリウム同位体
- *BT1 偶偶核

キュリウムイオン

- *BT1 イオン

キュリウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05
1996年11月から2007年11月まで、
CURIUM COMPOUNDS および SILICATES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 ケイ酸塩

キュリウムセレン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
1997年3月から2007年11月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 セレン化物

キュリウムテルル化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
1997年3月から2008年2月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
TELLURIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 テルル化物

キュリウムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 キュリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 キュリウムフッ化物
NT1 キュリウムヨウ化物
NT1 キュリウム塩化物
NT1 キュリウム臭化物

キュリウムヒ化物

1996-07-18
1996年7月から2008年2月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 ヒ化物

キュリウムフッ化物

- *BT1 キュリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

キュリウムヨウ化物

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-03-24
*BT1 キュリウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

キュリウムリン化物

1996-07-18
1996年7月から2007年11月まで、
CURIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 リン化物

キュリウム塩化物

- *BT1 キュリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

キュリウム化合物

1996-11-13
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プラトニウム化合物
NT1 キュリウムケイ酸塩

- NT1 キュリウムセレン化合物
- NT1 キュリウムテルル化合物
- NT1 キュリウムハロゲン化合物
 - NT2 キュリウムフッ化物
 - NT2 キュリウムヨウ化物
 - NT2 キュリウム塩化物
 - NT2 キュリウム臭化物
- NT1 キュリウムヒ化物
- NT1 キュリウムリン化合物
- NT1 キュリウム酸化物
- NT1 キュリウム硝酸塩
- NT1 キュリウム水酸化物
- NT1 キュリウム水素化合物
- NT1 キュリウム炭酸塩
- NT1 キュリウム硫化物
- NT1 窒化キュリウム

キュリウム基合金

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE キュリウム合金

キュリウム合金

1996-07-18
 1%以上のキュリウム (Cm) を含む合金。
 UF キュリウム基合金
 *BT1 アクチニド合金
 NT1 キュリウム添加合金

キュリウム酸化物

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 酸化物

キュリウム臭化物

1996-07-18
 1996年7月から2007年9月まで、
 CURIUM COMPOUNDS およびBROMIDES
 がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 キュリウムハロゲン化合物
 *BT1 臭化物

キュリウム硝酸塩

- *BT1 キュリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

キュリウム水酸化物

1997-01-28
 1996年11月から2007年11月まで、
 CURIUM COMPOUNDS および
 HYDROXIDES がこの概念を表現するため
 に使用された。
 *BT1 キュリウム化合物
 *BT1 水酸化物

キュリウム水素化合物

1997-01-28
 1996年11月から2007年11月まで、
 CURIUM COMPOUNDS およびHYDRIDES
 がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 キュリウム化合物
 *BT1 水素化合物

キュリウム炭酸塩

1996-07-18
 1996年7月から2007年11月まで、
 CURIUM COMPOUNDS および
 CARBONATES がこの概念を表現するた
 めに使用された。
 *BT1 キュリウム化合物
 *BT1 炭酸塩

キュリウム添加合金

1%未満のキュリウム (Cm) を含む合
 金はここに含まれる。
 *BT1 キュリウム合金

キュリウム同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 キュリウム 232
 NT1 キュリウム 233
 NT1 キュリウム 234
 NT1 キュリウム 235
 NT1 キュリウム 236
 NT1 キュリウム 237
 NT1 キュリウム 238
 NT1 キュリウム 239
 NT1 キュリウム 240
 NT1 キュリウム 241
 NT1 キュリウム 242
 NT1 キュリウム 243
 NT1 キュリウム 244
 NT1 キュリウム 245
 NT1 キュリウム 246
 NT1 キュリウム 247
 NT1 キュリウム 248
 NT1 キュリウム 249
 NT1 キュリウム 250
 NT1 キュリウム 251
 NT1 キュリウム 252

キュリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

キュリウム硫化物

1996-07-18
 1996年7月から2007年11月まで、
 CURIUM COMPOUNDS およびSULFIDES
 がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 キュリウム化合物
 *BT1 硫化物

ギョクシヨクシヨ

USE トウモロコシ

キョク皮動物門 (棘皮動物門)

- *BT1 底生生物
- *BT1 無脊椎動物
- NT1 ウニ
- RT 外骨格

キラウエア火山

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-12-22
 BT1 火山
 RT ハワイ州

キラリティー

- BT1 粒子特性
- RT カイラル対称
- RT スピン
- RT ヘリシティ

- RT 角運動量
- RT 量子力学

キララル分子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
 USE 鏡像異性体

ギリシアの機関

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27
 BT1 国家機関

ギリシャ共和国

1995-04-03
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 発展途上国
 RT o e c d (経済協力開発機構)

ギリシャ研究炉 (デモクリトス炉)

USE デモクリトス炉

キリバス共和国

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
 *BT1 ミクロネシア連邦
 RT 太平洋

キルギス共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08
 1993年1月まで、USSR がこの概念を表現
 するために使用された。
 SF ソヴィエト連邦
 SF ソビエト社会主義共和国連邦
 SF u s s r
 BT1 アジア

キルケー装置

1996-07-18
 *BT1 磁気鏡

キルン式焼却炉

1992-03-17
 USE 焼却炉

キレート

- BT1 複合体
- RT キレート化剤

キレート化剤

1996-10-23
 UF シクロペンタンジアミン四酢酸
 UF トリノニルアミン
 UF ヘキサメチレンジアミン四酢酸
 UF 錯化剤
 UF c p d t a
 UF h m d t a (ヘキサメチレンジア
 ミン四酢酸)
 UF t n a (トリノニルアミン)
 SF 化学製品
 NT1 アセチルアセトン
 NT1 ジチゾン
 NT1 ジメルカプロール
 NT1 デフェロキサミン
 NT1 トリオクチルアミン
 NT1 トリドデシルアミン
 NT1 ペニシラミン
 NT1 c d t a (シクロヘキシレンジニ
 トリロ四酢酸)
 NT1 d c t a (ジアミノシクロヘキサ
 ン四酢酸)
 NT1 d e d t c (ジエチルジチオカル
 バミン酸化物)
 NT1 d t p a (ジエチレントリアミン
 五酢酸)

NT1 eddha (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT1 edta (エチレンジアミン四酢酸)
 NT1 egta (エチレングリコールテトラ酢酸)
 NT1 hedta (ヒドロキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
 NT1 heida (ヒドロキシエチルミノ2酢酸)
 NT1 mdpa (リン酸モノドデシル)
 NT1 nta (ニトリロ三酢酸)
 NT1 tda (トリーデシルアミン)
 NT1 tetaha (トリエチレンテトラアミン六酢酸)
 RT キレート
 RT クラウンエーテル
 RT 除染
 RT 薬物

ギレミナイト

2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化セレン

キロアンペアビーム電流

1000~106 アンペア。
 *BT1 ビーム電流

キログレイ範囲

2012-05-30
 *BT1 吸収線量範囲

キロベクレル範囲

2012-05-31
 BT1 放射能範囲
 NT1 キロベクレル範囲10-100
 NT1 キロベクレル範囲01-10
 NT1 キロベクレル範囲100-1000

キロベクレル範囲10-100

2012-05-31
 *BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲01-10

2012-05-31
 *BT1 キロベクレル範囲

キロベクレル範囲100-1000

2012-05-31
 *BT1 キロベクレル範囲

キロヘルツ領域

BT1 周波数較差
 NT1 キロヘルツ領域01-100
 NT1 キロヘルツ領域100-1000

キロヘルツ領域01-100

*BT1 キロヘルツ領域

キロヘルツ領域100-1000

*BT1 キロヘルツ領域

キロマイクロン

RT 血しょう

RT 脂質

キロワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
 BT1 出力領域
 NT1 出力領域01-10 kw
 NT1 出力領域10-100 kw
 NT1 出力領域100-1000 kw

キングストン蒸気プラント

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-11-10
 *BT1 化石燃料発電所
 RT テネシー-溪谷開発公社
 RT テネシー州

キンク不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性
 RT 鋸歯状振動

キンシャサ

2000-04-12
 *BT1 コンゴ民主共和国

ギンツブルグ・ピタエフスキー

理論
 UF ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論
 RT 超流動

ギンツブルグ・ランダウの理論

UF マキ・パラメータ
 RT コヒーレント長
 RT 浸入深さ
 RT 超伝導

キンバーライト

*BT1 カンラン岩
 *BT1 ランプロファイア
 RT カンラン石
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT ペロプスカイト
 RT 雲母
 RT 酸化鉱物
 RT 燐灰石

キンヒドロン

1996-10-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ベンゾキノン

キンポウゲ科

UF クローフット
 UF クロタネソウ属
 UF デルフィニウム属
 UF バターカップ
 UF ヒメウイキョウ
 *BT1 双子葉植物綱

ギ酸

*BT1 モノカルボン酸
 RT ギ酸塩
 RT ホルムアミド

ギ酸アルデヒド

USE ホルムアルデヒド

ギ酸塩

1976-02-24
 BT1 カルボン酸塩
 RT ギ酸

ギ酸塩燃料電池

2000-04-12
 *BT1 燃料電池

ギ酸燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 *BT1 燃料電池

グアテマラ共和国

*BT1 中央アメリカ
 BT1 発展途上国

クアテルフェニル

*BT1 多環芳香族炭化水素

クアドリシクレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 *BT1 シクロアルケン

クアニカシー-1号炉

コンシューマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クアニカシー-2号炉

コンシューマー・パワー社、クアニカシー、ミシガン州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

グアニジン

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1976-11-17
 UF イミノウレア
 *BT1 炭酸誘導体
 *BT1 有機窒素化合物
 NT1 mig (メタヨードベンジルグアニジン)
 RT アミド
 RT イミン
 RT クレアチン
 RT メルカプトエチルグアニジン

グアニジニアミノ吉草酸

USE アルギニン

グアニル酸

*BT1 スクレオチド
 RT グアニン
 RT グアノシン

グアニン

UF アミノヒポキサンチン
 *BT1 アミン
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 *BT1 プリン
 RT グアニル酸
 RT グアノシン

グアネチジン

1996-10-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 炭酸誘導体
 USE 複素環式化合物
 USE 有機窒素化合物

グアノシン

*BT1 スクレオチド
 *BT1 プリン
 RT グアニル酸
 RT グアニン

グアム

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1978-02-14

*BT1 マリアナ諸島

グアユールゴムノキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

USE グアユールゴムノキ

クイーンズランド州

*BT1 オーストラリア連邦

クイーンメリー大学訓練炉

1993-11-10

USE クイーンメリー大学 *u t r - b* 炉

クイーンメリー大学 *U T R - B*

炉

クイーン・メアリー・カレッジ、ロンドン。英国。

UF クイーンメリー大学訓練炉

UF *u t r - b* クイーン・メアリー大学炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

クウェート国

1976-11-08

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT *o a p e c* (アラブ石油輸出国機構)

RT *o p e c* (石油輸出国機構)

クーパー対

RT コヒーレント長

RT フェルミ準位

RT ボーズ・アインシュタイン統計

RT 超伝導

RT 電子

クーパー炉

ネブラスカ電力公社、ブラウンヴィル、ネブラスカ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

クーラー

USE 熱交換器

クーリ表示

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE マンデルスタム表示

SEE 散乱

SEE 分散関係

クーロメトリー

USE ボルトンメトリー

クーロンエネルギー

BT1 エネルギー

RT ノーレン・シファー異常

RT 結合エネルギー

クーロンポテンシャル

USE クーロン場

クーロン引力

USE クーロン場

クーロン散乱

*BT1 弾性散乱

*BT1 電磁相互作用

RT クーロン励起

RT ポテンシャル散乱

RT 電子冷却

クーロン障壁

USE クーロン場

クーロン場

UF クーロンポテンシャル

UF クーロン引力

UF クーロン障壁

UF クーロン反発

BT1 電場

RT クーロン電離

RT ポンデロモータティブカ

RT 核選別

RT 中心力ポテンシャル

RT 天文学的 *s* 計数

クーロン電離

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

入射粒子とターゲットの間のクーロン力によって生成された電離。

BT1 電離

RT クーロン場

RT 内殻電離

クーロン反発

USE クーロン場

クーロン補正

BT1 補正

RT 電磁相互作用

クーロン励起

*BT1 励起

RT クーロン散乱

クエーサー

BT1 宇宙電波源

NT1 ブルーギャラクシー

RT セイファート銀河

RT とかげ座 *b 1* 型天体

RT 恒星

RT 電波銀河

クエット流れ

*BT1 粘性流

クエルセチン

*BT1 ピラン

*BT1 フラボン

*BT1 ポリフェノール

RT 配糖体

クエンチング (アバランシエ)

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-05-17

USE アバランシエ・クエンチング

クエン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

クエン酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル

RT クエン酸塩

クエン酸ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE クエン酸塩

USE ナトリウム化合物

クエン酸塩

UF クエン酸ナトリウム

BT1 カルボン酸塩

RT クエン酸エステル

クエン酸塩法

2000-04-12

硫黄回収プラント、例えば、クラウド・プロセス・プラントからの排ガス排出量のクリーンアップのためのプロセス。

*BT1 脱硫

クォーク

1995-09-08

UF ウルバリオン

UF 三粒子

UF *a c e s* (クォーク)

SF パートン

SF 味の粒子

SF 優雅粒子

BT1 フェルミオン

NT1 反クォーク

NT2 *b* アンチクォーク

NT2 *c* アンチクォーク

NT2 *d* アンチクォーク

NT2 *s* アンチクォーク

NT2 *t* アンチクォーク

NT2 *u* アンチクォーク

NT1 *b* クォーク

NT2 *b* アンチクォーク

NT1 *c* クォーク

NT2 *c* アンチクォーク

NT1 *d* クォーク

NT2 *d* アンチクォーク

NT1 *s* クォーク

NT2 *s* アンチクォーク

NT1 *t* クォーク

NT2 *t* アンチクォーク

NT1 *u* クォーク

NT2 *u* アンチクォーク

RT クォーク・グルオン相互作用

RT クォーク凝縮

RT クォーク物質

RT クォーク模型

RT クォークonium

RT チェンタウロ型イベント

RT プレオン

RT メロシユ変換

RT 合成模型

クォークの閉じ込め

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

USE バッグ模型

クォークプラズマ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

USE クォーク物質

クォーク・クォーク相互作用

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 粒子相互作用

クォーク・グルオンプラズマ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

USE クォーク物質

クォーク・グルオン相互作用

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07

*BT1 粒子相互作用

RT クォーク

RT クォーク物質

RT グルーオン

RT 強い相互作用

RT 量子色力学

クォーク・ハドロン相互作用

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- *BT1 粒子相互作用
- RT クォーク模型
- RT 交換相互作用
- RT c i mモデル

クォーク・反クォーク相互作用

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

- *BT1 粒子相互作用

クォーク海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

- USE クォーク物質

クォーク凝縮

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

- RT クォーク
- RT 真空状態
- RT 量子演算子

クォーク材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

- USE クォーク物質

クォーク物質

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

高エネルギー密度でハドロン物質から形成された非相互作用のクォークとグルーオンのプラズマ。

- UF クォークプラズマ
- UF クォーク・グルオンプラズマ
- UF クォーク海
- UF クォーク材料
- UF プラズマ (クォーク)
- BT1 物質
- RT クォーク
- RT クォーク・グルオン相互作用
- RT クォーク模型
- RT グルーオン
- RT 核物質
- RT 弦理論

クォーク模型

- SF パートン模型
- *BT1 合成模型
- NT1 カラーモデル
- NT1 バッグ模型
- NT1 フレーバーモデル
- NT1 弦模型
- NT2 超弦模型
- RT クォーク
- RT クォーク・ハドロン相互作用
- RT クォーク物質
- RT クォークonium
- RT チャーム粒子
- RT ビューティ粒子
- RT メロン
- RT ランダウ準粒子

クォークonium

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-05-23

クォークと反クォーク束縛状態。

- NT1 ストレンジonium
- NT2 f_2' (1525) 中間子
- NT1 チャーモニウム
- NT2 イータc (2980) 中間子
- NT2 イータc (3590) 中間子
- NT2 カイ0 (3415) 中間子
- NT2 カイ1 (3510) 中間子
- NT2 カイ2 (3555) 中間子
- NT2 プサイ (3685) 中間子

- NT2 プサイ (3770) 中間子
- NT2 プサイ (4040) 中間子
- NT2 プサイ (4160) 中間子
- NT2 プサイ (4415) 中間子
- NT2 j/ψ (3097) 中間子

NT1 トッポニウム

NT1 ボトモニウム

- NT2 ウプシロン (10023) 中間子
- NT2 ウプシロン (10355) 中間子
- NT2 ウプシロン (10580) 中間子
- NT2 ウプシロン (10860) 中間子
- NT2 ウプシロン (11020) 中間子
- NT2 ウプシロン (9460) 中間子
- NT2 カイb0 (10235) 中間子
- NT2 カイb0 (9860) 中間子
- NT2 カイb1 (10255) 中間子
- NT2 カイb1 (9890) 中間子
- NT2 カイb2 (10270) 中間子
- NT2 カイb2 (9915) 中間子

RT クォーク

RT クォーク模型

RT バリオニウム

RT 束縛状態

RT bc中間子

RT dクォーク

RT uクォーク

ククルビタフォエチディッシマ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

- USE バッファローゴード

グザイバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-07

- *BT1 ハイペロン

NT1 グザイ粒子

NT2 グザイマイナス粒子

NT2 グザイ中性粒子

NT2 反グザイ粒子

NT1 グザイ (1530) バリオン

NT1 グザイ (1690) バリオン

NT1 グザイ (1820) バリオン

NT1 グザイ (1950) バリオン

NT1 グザイ (2030) バリオン

NT1 グザイ (2250) バリオン

NT1 グザイ (2500) バリオン

グザイマイナス

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE グザイマイナス粒子

グザイマイナス粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27

1985年8月まで、XI-MINUSがこの概念を表現するために使用された。その後1987年12月まで、XI-MINUSがこの概念を表現するために使用された。

UF グザイマイナス

- *BT1 グザイ粒子

グザイ中性

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE グザイ中性粒子

グザイ中性粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-07-27

1985年8月まで、XI-NEUTRALがこの概念を表現するために使用された。その後1987年12月まで、XI-NEUTRALがこの概念を表現するために使用された。

UF グザイ中性

- *BT1 グザイ粒子

グザイ粒子

- *BT1 グザイバリオン

NT1 グザイマイナス粒子

NT1 グザイ中性粒子

NT1 反グザイ粒子

グザイ粒子ビーム

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ハイペロンビーム

グザイ (1530) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07

1987年12月まで、XI-1530 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF グザイ (1530) 共鳴

- *BT1 グザイバリオン

グザイ (1530) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE グザイ (1530) バリオン

グザイ (1690) バリオン

1995-07-17

- *BT1 グザイバリオン

グザイ (1820) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07

1987年12月まで、XI-1820 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF グザイ (1820) 共鳴

- *BT1 グザイバリオン

グザイ (1820) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE グザイ (1820) バリオン

グザイ (1930) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE グザイ (1950) バリオン

グザイ (1940) バリオン

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-03-07

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE グザイ (1950) バリオン

グザイ (1950) バリオン

1995-08-07

1987年12月まで、XI-1930 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで、XI-1940 BARYONSがこの概念を表現するために使用された。

UF グザイ (1930) 共鳴

- UF グザイ (1940) バリオン

*BT1 グザイバリオン
グザイ (2030) バリオン
 INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
 1987年12月まで、XI-2030 RESONANCES
 がこの概念を表現するために使用された。

UF グザイ (2030) 共鳴
 *BT1 グザイバリオン

グザイ (2030) 共鳴
 1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタで
 あった。

USE グザイ (2030) バリオン

グザイ (2250) バリオン
 INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
 *BT1 グザイバリオン

グザイ (2500) バリオン
 INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
 *BT1 グザイバリオン

グザイCプラスバリオン
 INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
 *BT1 チャームバリオン

グザイC中性バリオン
 INIS: 1995-04-03; ETDE: 1995-03-27
 *BT1 チャームバリオン

クサビ石
 INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-11-24
 1984年1月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE チタン石

クジラ目
 INIS: 1991-09-30; ETDE: 1976-05-13
 クジラ、イルカ、イルカを含む水生哺乳
 類の順。

UF イルカ類
 UF ネズミイルカ類
 UF 鯨

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
 BT1 水生生物

クズルデレ地熱発電所
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
 BT1 地熱発電所
 RT トルコ共和国

クダングラム-1号炉
 2005-07-22
 インド原子力発電公社、クダングラム、
 タミル・ナードゥ州、インド。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

クダングラム-2号炉
 2005-07-22
 インド原子力発電公社、クダングラム、
 タミル・ナードゥ州、インド。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

クック入り江
 INIS: 1992-06-04; ETDE: 1977-01-28
 USE アラスカ湾

クッカー-1号炉
 インディアナ・ミシガン・パワー (I&M)
) 社、ブリッジマン、ミシガン州、米国
 。
 UF ドナルド・c・クッカー-1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
クッカー-2号炉
 インディアナ・ミシガン・パワー (I&M)
) 社、ブリッジマン、ミシガン州、米国
 。
 UF ドナルド・c・クッカー-2号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クッシング症候群
 *BT1 内分泌腺疾患
 RT コルチコステロイド
 RT 下垂体

クッパー細胞
 USE 細網内皮系

クニップ・ウーレンベック理論
 UF クニップ・ブロッホ理論
 RT ベータ崩壊

クニップ・ブロッホ理論
 USE クニップ・ウーレンベック理論

クヌーセンゲージ
 *BT1 真空計

クヌーセン数
 USE クヌーセン流

クヌーセン流
 UF クヌーセン数
 UF クヌーセン流出
 *BT1 ガスフロー
 RT 蒸気圧

クヌーセン流出
 USE クヌーセン流

グノーム実験
 BT1 ヴェラ作戦
 BT1 プラウシエア作戦

クバーガー-1号炉
 INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
 ダイネフォンテン、ケーブ、南アフリカ
 共和国。
 UF *esc om-1* 号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クバーガー-2号炉
 INIS: 1982-01-14; ETDE: 1978-02-14
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クペロン
 UF フェニルヒドロキシシルアミン
 *BT1 アミン
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 BT1 試薬

クマ
 INIS: 1993-04-29; ETDE: 1986-07-08
 クマ科。
 *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

クマリン (coumarins)
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 1994年3月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。

SEE クマリン (coumarin)
 SEE 抗凝固薬

クマリン (COUMARIN)
 SF クマリン (coumarins)

*BT1 ピラン
 *BT1 ラクトン
 *BT1 抗凝固薬
 RT ソラレン

クメン
 UF イソプロピルベンゼン
 *BT1 アルキル化芳香族

クモ
 *BT1 クモ綱

クモノスカビ属
 *BT1 真菌類

クモ綱
 *BT1 節足動物門
 NT1 クモ
 NT1 サソリ
 NT1 ダニ
 NT1 ダニ類

クラーク石
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化カリウム
 RT 酸化ナトリウム

グラーフエンラインフェルト炉
 シュヴァインフルト、ドイツ連邦。2015
 年に恒久的シャットダウン。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

グラーベン-1号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

グラーベン-2号炉
 2000-04-12
 *BT1 沸騰水型原子炉

クライオスタット
 *BT1 サーモスタット
 RT ヘリウム希釈冷凍機
 RT 磁気冷凍機
 RT 設備保護装置
 RT 低温学
 RT 冷蔵庫

クライオトロン
 超伝導の磁気制御に基づく切り替え装置
 。

*BT1 スイッチ
 BT1 超伝導装置
 RT 低温学

クライオポンプ
 *BT1 真空ポンプ
 RT 低温学

クライストロン
 *BT1 マイクロ波電子管
 RT ジャイロコン
 RT マグネトロン
 RT 高周波系
 RT 電源

クライゼン縮合
 BT1 化学反応
 RT エステル類

グライフスバルト 1 号炉

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。
UF ブルーノ・ロイシュナー 1 号炉
UF k k w グライフスバルト 1 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 2 号炉

グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。
UF ブルーノ・ロイシュナー 2 号炉
UF k k w グライフスバルト 2 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 3 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。
UF ブルーノ・ロイシュナー 3 号炉
UF k k w グライフスバルト 3 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 4 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。
UF ブルーノ・ロイシュナー 4 号炉
UF k k w グライフスバルト 4 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 5 号炉

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1989 年
に恒久的シャットダウン。
UF k k w グライフスバルト 5 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

グライフスバルト 6 号炉

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
グライフスバルト、メクレンブルク・フ
ォアポンメルン州、ドイツ連邦。1990 年
に恒久的シャットダウン。
UF k k w グライフスバルト 6 号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

クライン・ゴルドン方程式

*BT1 場の方程式
*BT1 波動方程式
RT 量子力学

クライン・仁科方程式

RT コンプトン効果

グラヴィケムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23
石炭を硫酸第二鉄と混合する脱硫プロセス
で、黄鉄鉱硫黄を酸化して硫黄元素と
する。1994 年 3 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
USE 脱硫

グラヴィメルトプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1 : 1 のモル比の水酸化カリウムおよび
水酸化ナトリウムと 8 0 パーセントの溶
融苛性ソーダの混合物と反応させる石炭
の化学脱硫。反応は、ニッケル反応容器

中で大気圧および華氏 7 1 5 度で起こる
。
*BT1 脱硫

クラウド法

2000-04-12
硫化水素ガスから硫黄元素を回収するプ
ロセス。酸素は硫化水素と反応し、乾燥
硫黄および蒸気を生成する。
*BT1 脱硫
RT u c a p プロセス

グラウチング

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-03-08
UF グラウト
RT シーリング材
RT セメント
RT セメント付け
RT モルタル
RT 抗井封印
RT 込め物
RT 施栓
RT 充填材
RT 接着
RT 封印

クラウドイオン

*BT1 線欠陥
RT 格子間位

グラウト

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE グラウチング

グラウバー理論

RT 散乱
RT 多重散乱
RT f s c 近似

クラウンエーテル

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
*BT1 エーテル類
RT キレート化剤
RT 配位子
RT 複合体
RT 溶媒抽出

グラウンドトルース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
リモートセンシングで観測されるデー
タの解釈を助ける地表の特異性に関するデ
ータ。1996 年 3 月まで E T D E の有効な
ディスクリプタであった。
USE 地上校正

**クラコー AIC-144 サイクロトロ
ン**

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11
UF a i c - 1 4 4 サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

クラコー c-48 サイクロトロン

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-02-23
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 等時性サイクロトロン

クラコー U-120 サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器

グラスゴー-utr-100 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE s r r c - u t r - 1 0 0 炉

クラスタ解析

2017-04-21
*BT1 データ解析
RT アルゴリズム
RT パターン認識

クラスタビーム

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24
BT1 ビーム
RT クラスタビーム入射
RT 原子クラスタ
RT 分子クラスタ

クラスタビーム入射

BT1 ビーム入射
RT クラスタビーム

クラスタ展開

実在気体の圧力や浸透圧が、温度と圧力
に依存する様子を解析的に表すためにモ
ル体積の逆数の冪級数に展開するピリアル
展開。
BT1 級数展開
RT 微分方程式

クラスタ放出模型

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
クラスタ速度に応じて、一つの質量半
球の中心からもう一つの質量半球へ電荷
を転送した電位を持つクラスタの放出
を記述する粒子相互作用モデル。
UF クラスタ模型 (原子力)
UF ハドロンクラスタ
*BT1 多重周辺模型
NT1 時空モデル
RT パイオニゼーション
RT 火の玉モデル
RT 荷電交換相互作用
RT 多重発生

クラスタ模型

UF アルファ粒子模型
UF クラスタ模型 (原子力)
*BT1 原子核模型
RT カルテット模型
RT ピブロン模型

クラスタ模型 (原子力)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13
USE クラスタ模型

クラスタ模型 (粒子)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-13
USE クラスタ放出模型

クラスタ (イオン)

USE イオン対

クラスタ (銀河)

USE 銀河団

クラスタ (固体)

USE 固体クラスタ

クラスタ (星)

USE 星団

クラスタ (燃料要素)

USE 燃料要素クラスタ

グラスファイバー

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-04-06

- *BT1 複合材料
- RT ガラス
- RT 繊維類
- RT 風防材料
- RT 有機高分子

クラスプ装置

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

グラスホフ番号

- BT1 無次元数
- RT 自然対流
- RT 粘性

クラスレート

- UF 吸蔵複合体
- UF 層間化合物
- UF 包含複合体
- RT マトリクス分離
- RT 希ガス
- RT 結晶
- RT 付加物
- RT 有機化合物

クラッキング

1998-01-28
*BT1 パイロリシス
NT1 触媒クラッキング
NT1 水素化分解
NT1 熱クラッキング
RT 石油化学

クラディング

プロセスに限定。
*BT1 表面被覆法
RT メッキ
RT 圧延
RT 事故耐性核燃料
RT 脱被覆加工
RT 燃料被覆管
RT 被覆加工
RT 表面硬化

グラッド・シャフラーノフ方程式

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
*BT1 偏微分方程式
RT プラズマ
RT メルシエ条件
RT 輸送理論

グラニューライト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

グラビティーノ

2013-08-26
*BT1 s粒子(超対称性粒子)
RT 重力量子

グラフ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE グラフ理論
SEE ダイアグラム

グラフ

- *BT1 マテリアルハンドリング装置
- RT ホイスト
- RT マテリアルハンドリング

グラフィカルユーザーインターフェース

2017-11-01
RT プログラミング
RT マン・マシンシステム
RT 設備インタフェース

グラフェン

2012-11-28
*BT1 炭素
RT カーボンナノチューブ
RT フラーレン
RT 黒鉛

グラフトホスト反応

- RT 移植
- RT 移植片
- RT 移植片対宿主病
- RT 抗原抗体反応
- RT 組織適合抗原
- RT 免疫

グラフト重合体

- *BT1 有機高分子
- RT イオン交換材料

クラフラ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
BT1 地熱発電所
RT アイスランド共和国

グラブリーヌサイト

2004-12-20
グラブリーヌ、ノール県、フランス。
BT1 原子炉立地
RT グラブリーヌ-1号炉
RT グラブリーヌ-2号炉
RT グラブリーヌ-3号炉
RT グラブリーヌ-4号炉
RT グラブリーヌ-5号炉
RT グラブリーヌ-6号炉

グラブリーヌ-1号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004年12月まで、GRAVELINES-B1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF グラブリーヌ-b 1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-2号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ-b 2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-3号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ-b 3号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-4号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ-b 4号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-5号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。
UF グラブリーヌ-c 5号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-6号炉

2004-12-20
フランス電力会社、グラブリーヌ、ノール県、フランス。2004年12月まで、GRAVELINES-C6 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF グラブリーヌ-c 6号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT グラブリーヌサイト

グラブリーヌ-b 1号炉

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
グラブリーヌ、ノール県、フランス。
2004年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE グラブリーヌ-1号炉

グラブリーヌ-b 2号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌ-2号炉

グラブリーヌ-b 3号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌ-3号炉

グラブリーヌ-b 4号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌ-4号炉

グラブリーヌ-c 5号炉

2010-08-17
USE グラブリーヌ-5号炉

グラブリーヌ-c 6号炉

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
グラブリーヌ、ノール県、フランス。
2004年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE グラブリーヌ-6号炉

クラフレイク鉱山

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
*BT1 ウラン鉱山
RT サスカチェワン州

グラフ理論

2002-09-10
SF グラフ
BT1 数学
RT トポロジー
RT 位相写像
RT 数学多様体
RT 数学的空間
RT 測度論

クラマースの定理

RT 量子力学

クラマース・クローニッヒの関係式

BT1 相関

クラマス・フォールズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11

BT1 kgra (地熱資源存在確認領域)

RT オレゴン州

RT 地熱発電所

クラミドモナス属

*BT1 単細胞藻

*BT1 緑藻植物門

克蘭キング模型

*BT1 原子核模型

RT ガバナナーモデル

RT 変形核

克蘭ク室換気装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

USE pcv (克蘭ク室換気) 装置

グランドカバー

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1978-09-11

通常廃棄物埋設に関連して、植生や土壌の安定性を確保するための手段。

RT イネ科

RT 再緑化

RT 作物

RT 植物

RT 森林

RT 浸食

RT 水質汚染防止

RT 地中処分

RT 林冠

グランドリバー

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-01-27

*BT1 川

RT ミシガン州

RT 水力発電

グラント・ガルフー 1 号炉

エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

グラント・ガルフー 2 号炉

エンタジー・オペレーション社、ポート・ギブソン、ミシシッピ州、米国。1974 年の建設開始後 1990 年にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

グラン・サッソ国立研究所

2016-12-12

UF グラン・サッソ国立研究所 (laboratori nazionali del gran sasso)

RT ボレキシノ (borexino) 検出器

RT infn (核物理国立研究所)

グラン・サッソ国立研究所 (laboratori nazionali del gran sasso)

2016-12-12

USE グラン・サッソ国立研究所

クリ

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11

*BT1 ナッツ

クリアランス

NT1 血しょうクリアランス

NT1 排出

NT2 呼吸

NT2 腎クリアランス

NT2 肺クリアランス

RT 核医学

クリアランス (腎)

2000-04-12

USE 腎クリアランス

クリーヴランド

2000-04-12

*BT1 オハイオ州

BT1 市街地

クリーク

USE 流れ

グリース

BT1 潤滑材

RT 潤滑

RT 油

クリープ

BT1 機械的性質

RT ラチェッティング

RT 応力緩和

RT 塑性

グリープ炉

UKAEA、原子力研究所、ハーウェル、英国。

UF 黒鉛低エネルギー実験炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

グリーボフ・リパトフ関係

BT1 方程式

RT 構造関数

RT 散乱

RT 消滅

グリーリー実験

1994-10-14

ラッチキー作戦中に実施された実験。

1994 年 9 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

グリーンウッドー 2 号炉

デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。

1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

グリーンウッドー 3 号炉

デトロイト・エジソン社、サン・クレール・カウンティ、ミシガン州、米国。

1980 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリーンエアプロセス

2000-04-12

クラウド・プラントのテールガスから 9.9% の硫黄を回収するための方法で

、流出物中には 200 ppm 未満の二酸化硫黄相当しか残らない。1994 年 3 月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

グリーンカウンティー炉

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-11-28

ニューヨーク州電力庁、ニューヨーク州、米国。1979 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

クリーンコーク法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

非冶金品位炭を低硫黄冶金コークス、化学原料、液体と気体の燃料に変換するために炭化反応と水素化反応を組み合わせたプロセス。炭化は、33% の水素を含有する流動化ガスで 650 度から 760 度で行われる。

RT コークス化

RT 水素化

RT 石炭液化

RT 炭化

グリーンハウス作戦

2000-04-07

UF プロジェクト・グリーンハウス

*BT1 核爆発

RT エニウエトク島

グリーンランド

BT1 島

RT デンマーク王国

RT 北極海

RT 北極地帯

グリーンリバー層

1997-06-19

BT1 地質学構成

NT1 マホガニーゾーン

NT1 ユインタ構造

RT ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT オイルシエール

RT オイルシエール鉱床

RT コロラド州

RT サンドウオッシュ堆積盆地

RT ピケインスクリーク流域

RT ユタ州

RT ワイオミング州

RT ワシヤキー盆地

グリーン関数

BT1 関数

RT スツルム・リウビル方程式

RT 微分方程式

グリーン電力

2007-09-06

SEE 再生可能エネルギー資源

グリオキサール

UF オキサールアルデヒド

UF 1、2-エタンジアル

*BT1 アルデヒド

グリオキシル酸

UF オキソ酢酸

*BT1 アルデヒド

*BT1 カルボン酸

グリコーゲン

- *BT1 多糖類
- RT 肝臓

グリコーゲン酸

- USE グルコン酸

グリコール

1996-06-26

- UF カルビトール
- UF ジオール
- UF ジグリコールモノアルキルエーテル
- UF ベンゾピナコール
- UF 1、2-エタンジオール
- *BT1 アルコール
- NT1 エチレングリコール
- NT2 ポリエチレングリコール
- NT3 カーボワックス
- NT3 ブロニコクス
- NT1 セロソルブ
- NT1 ピナコール
- NT1 プタンジオール
- NT1 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
- RT ダクロン
- RT マイラー

グリコールモノアルキルエーテル

- USE セロソルブ

グリコール酸

- UF ヒドロキシ酢酸
- *BT1 ヒドロキシ酸
- *BT1 モノカルボン酸
- RT チオナリド

グリコロール

- USE グリシン

グリコシルトランスフェラーゼ

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1981-06-13

酵素番号 2. 4.

- *BT1 トランスフェラーゼ
- NT1 ヘキソシルトランスフェラーゼ
- NT1 ペントシルトランスフェラーゼ
- NT2 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

グリコシル加水分解酵素

酵素番号 3.2.

- *BT1 加水分解酵素
- NT1 o-グリコシル加水分解酵素
- NT2 アミラーゼ
- NT2 ガラクトシダーゼ
- NT2 キシラナーゼ (xylanase)
- NT2 グルクロニダーゼ
- NT2 グルコシダーゼ
- NT2 セルラーゼ (cellulase)
- NT2 ヒアルロニダーゼ
- NT2 リンチーム

くりこみ

- NT1 荷電くりこみ
- NT1 質量くりこみ
- RT 場の量子論

グリコン酸

- USE グルコン酸

グリシド

- USE 糖類

グリシルグリシン

2000-04-05

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ペプチド
- RT グリシン

グリシン

- UF アミノ酢酸
- UF グリコロール
- *BT1 アミノ酸
- RT グリシルグリシン
- RT サルコシン
- RT 馬尿酸

クリスタルバイオレット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

- USE メチルバイオレット

クリスタルリバー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE コロラド州
- USE 川

クリスタルリバー-3号炉

フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。2013年に恒久的シャットダウン。

- UF レッドレベル-3号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリスタルリバー-4号炉

フロリダ・パワー社、レッドレベル、フロリダ州、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。

- UF レッドレベル-4号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリストバライト

多くのケイ質火山岩中に存在する石英のような鉱物。

- *BT1 ケイ酸塩鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ケイ素
- RT 石英

クリスマスツリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21

石油やガスの生産を制御するために使用され、ウエル・チュービングへのアクセスを確保するために使用されるチュービング・ヘッドに取り付けられたバルブ、ティー、クロス、継手の集合体。

- USE 坑口装置

グリセリン

- USE グリセロール

グリセリントリオレアート

- USE トリオレイン

グリセリン酸

- UF ジヒドロオキシプロピオン酸
- *BT1 ヒドロキシ酸

グリセロール

1996-10-22

- UF グリセリン
- UF 1、2、3-プロパントリオール
- *BT1 アルコール
- RT トリグリセリド
- RT ニトログリセリン

- RT ルゴール

- RT レシチン

クリセン

- *BT1 多環芳香族炭化水素

グリッド

- BT1 電極
- RT 蓄電池ペースト極板

グリッド (座標)

- USE 座標

クリップ回路

- USE パルス波形成器

クリティカル・グループ (i c r p)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

一般人のうち、職業、食事、習慣に由来する最も高い放射線にさらされる人のグループ。

- USE i c r pクリティカル・グループ

クリティカル・パス法

- USE パート法

グリニャール試薬

- UF アリールマグネシウム化合物
- UF アルキルマグネシウム化合物
- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 有機金属化合物

クリノキ

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱

クリノプチロライト、クライノ**タイロ沸石**

ゼオライト鉱物。

- *BT1 ゼオライト、沸石
- *BT1 粘土

クリノメーター(傾角計、傾斜計)

2017-03-23

重力が影響する物体の傾いた面、高さまたは沈降の角度を測定する器機。

- UF 傾斜計
- *BT1 メーター

クリフォード代数

- RT スピノル
- RT 群論

クリプトナート

- USE クリプトン化合物

クリプトン

- *BT1 希ガス

クリプトン 100

2007-11-13

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 69

INIS: 1998-09-23; ETDE: 1997-06-28

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 70

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 71

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 72

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 73

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 74

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 75

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 76

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 76 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

クリプトン 77

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

クリプトン 77 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

クリプトン 78

*BT1 クリプトン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 78 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 79

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 80

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 80 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 80 反応

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 重イオン反応

クリプトン 81

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 82

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 82 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 82 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
*BT1 重イオン反応

クリプトン 83

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
RT クリプトン 83 反応

クリプトン 83 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-09-28
BT1 ターゲット

クリプトン 83 反応

*BT1 重イオン反応

RT クリプトン 83

クリプトン 84

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT クリプトン 84 反応

クリプトン 84 ターゲット

ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

クリプトン 84 ビーム

*BT1 イオンビーム

クリプトン 84 反応

*BT1 重イオン反応
RT クリプトン 84

クリプトン 85

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

クリプトン 85 ターゲット

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

クリプトン 86

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クリプトン 86 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クリプトン 86 ビーム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 イオンビーム

クリプトン 86 反応

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 重イオン反応

クリプトン 87

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

クリプトン 88

*BT1 クリプトン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

クリプトン 89

*BT1 クリプトン同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クリプトン 90

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 91

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 92

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 93

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クリプトン 94

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 95

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クリプトン 96

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 97

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クリプトン 98

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クリプトン 99

2007-11-13

- *BT1 クリプトン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クリプトンイオン

- *BT1 イオン

クリプトンハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 クリプトン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 クリプトン臭化物
- NT1 フッ化クリプトン
- NT1 塩化クリプトン

クリプトンフッ化物レーザー

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-08-06

- *BT1 エキシマーレーザー
- RT オーロラ施設

クリプトン塩化物レーザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20

- *BT1 エキシマーレーザー

クリプトン化合物

1997-06-17

- UF クリプトナート
- BT1 希ガス化合物
- NT1 クリプトンハロゲン化物
- NT2 クリプトン臭化物
- NT2 フッ化クリプトン
- NT2 塩化クリプトン
- NT1 クリプトン酸化物
- NT1 クリプトン水素化物

クリプトン酸化物

- *BT1 クリプトン化合物
- *BT1 酸化物

クリプトン臭化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

- *BT1 クリプトンハロゲン化物
- *BT1 臭化物

クリプトン水素化物

- *BT1 クリプトン化合物
- *BT1 水素化物

クリプトン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 クリプトン 100
- NT1 クリプトン 69
- NT1 クリプトン 70
- NT1 クリプトン 71
- NT1 クリプトン 72
- NT1 クリプトン 73
- NT1 クリプトン 74
- NT1 クリプトン 75
- NT1 クリプトン 76
- NT1 クリプトン 77
- NT1 クリプトン 78
- NT1 クリプトン 79
- NT1 クリプトン 80
- NT1 クリプトン 81
- NT1 クリプトン 82
- NT1 クリプトン 83
- NT1 クリプトン 84
- NT1 クリプトン 85
- NT1 クリプトン 86
- NT1 クリプトン 87
- NT1 クリプトン 88
- NT1 クリプトン 89
- NT1 クリプトン 90
- NT1 クリプトン 91

- NT1 クリプトン 92
- NT1 クリプトン 93
- NT1 クリプトン 94
- NT1 クリプトン 95
- NT1 クリプトン 96
- NT1 クリプトン 97
- NT1 クリプトン 98
- NT1 クリプトン 99

クリプトン複合物

- BT1 複合体

クリミア半島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

- *BT1 ウクライナ

クリュアス・メヌー 1 号炉

2010-08-17

- USE クリュアスー 1 号炉

クリュアス・メヌー 2 号炉

2010-08-17

- USE クリュアスー 2 号炉

クリュアス・メヌー 3 号炉

2010-08-17

- USE クリュアスー 3 号炉

クリュアス・メヌー 4 号炉

2010-08-17

- USE クリュアスー 4 号炉

クリュアスー 1 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、クリュアス/メヌ、アルデシュ県、フランス。

UF クリュアス・メヌー 1 号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリュアスー 2 号炉

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

フランス電力会社、クリュアス/メヌ、アルデシュ県、フランス。

UF クリュアス・メヌー 2 号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリュアスー 3 号炉

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

フランス電力会社、クリュアス/メヌ、アルデシュ県、フランス。

UF クリュアス・メヌー 3 号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クリュアスー 4 号炉

1992-09-07

フランス電力会社、クリュアス/メヌ、アルデシュ県、フランス。

UF クリュアス・メヌー 4 号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

グリューナizen公式

RT 金属元素

RT 電気伝導率

グリューナizen定数

RT 圧縮性

RT 熱膨張

RT 比熱

クリュンメル炉

ゲースタアハト、ドイツ連邦。2011 年 8 月に恒久的シャットダウン。

UF k k k (クリュンメル) 炉

- *BT1 沸騰水型原子炉

グリロプロセス

2000-04-12

吸収剤が酸化マグネシウムおよび二酸化マグネシウムの酸化化合物で構成された、廃ガスの酸性成分の化学吸着に基づいた脱硫プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

クリンチリバー

1997-06-19

*BT1 川

RT テネシー溪谷地域

RT テネシー州

クリンチリバー高速増殖炉

プロジェクト・マネジメント社・エネルギー省・TVA、オークリッジ、テネシー州、米国。1983年、サイト準備後建設開始前にキャンセル。

UF *c r b r* (クリンチリバー高速増殖) 炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 *l m f b r* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

RT プルトニウム炉

RT 濃縮ウラン炉

クリントンp.アンダーソン中間子物理学施設

2000-04-12

USE *l a m p f* (ロスアラモス中間子物理研究施設) *l i n a c*

クリントン-1号炉

アメジエンエネルギー社、クリントン、イリノイ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

クリントン-2号炉

イリノイ・パワー社、クリントン、イリノイ州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

グレイノ

2013-08-26

*BT1 *s* 粒子 (超対称性粒子)

RT グルーオン

グルーオン

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

SF パートン

BT1 ボソン

RT クォーク・グルオン相互作用

RT クォーク物質

RT グレイノ

RT グルーオン・グルーオン相互作用

RT グルーオン凝縮

RT グルーオン模型

RT グルーボール

RT ベクトル中間子

RT 量子色力学

グルーオン・グルーオン相互作用

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

*BT1 粒子相互作用

RT グルーオン

RT 量子色力学

グルーオン凝縮

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

RT グルーオン

RT 真空状態

RT 量子演算子

グルーオン模型

UF 塊状ベクトル中間子模型

SF パートン模型

*BT1 粒子模型

RT グルーオン

RT グルーボール

RT ベクトル中間子

RT 量子色力学

グループ(スペース)

USE 空間群

グルーボール

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07

グルーオン束縛状態。

UF グルオニウム

RT カラーモデル

RT グルーオン

RT グルーオン模型

RT 束縛状態

グルオニウム

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-03-07

USE グルーボール

グルカゴン

*BT1 ペプチドホルモン

*BT1 ポリペプチド

RT グルコース

RT すい臓 (膵臓)

RT 新陳代謝

クルクミン

*BT1 エーテル類

*BT1 ケトン

*BT1 ポリフェノール

BT1 染料

グルクロニダーゼ

酵素番号3.2.1.31.

*BT1 *o*-グリコシル加水分解酵素

RT グルクロン酸

グルクロニド抱合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24

多くの異物の水溶性抱合体は、グルクロン酸との縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。

BT1 代謝生成物

RT グルクロン酸

RT グルタチオン抱合体

RT 胆汁管

RT 排出

RT 硫酸塩

グルクロン酸

*BT1 アルデヒド

*BT1 ヒドロキシ酸

RT グルクロニダーゼ

RT グルクロニド抱合体

RT ヒアルロン酸

RT ペクチン

グルコース

*BT1 アルデヒド

*BT1 六炭糖

RT インスリン

RT ウリジンニリン酸グルコース

RT グルカゴン

RT フルオロデオキシグルコース

グルココルチコイド

*BT1 コルチコステロイド

NT1 コルチコステロン

NT1 コルチゾン

NT1 デキサメタゾン

NT1 ヒドロコルチゾン

NT1 プレドニゾン

NT1 プレドニゾン

RT 免疫抑制

RT *a c t h* (副腎皮質刺激ホルモン)

グルコサミン

*BT1 ヘキソサミン

RT キチン

グルコシダーゼ

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1981-01-30

*BT1 *o*-グリコシル加水分解酵素**グルコヘプトン酸**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

*BT1 カルボン酸エステル

グルコン酸

UF グリコーゲン酸

UF グリコン酸

UF デキストロン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

RT 単糖

グルジア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

UF ジョージア (共和国)

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF *u s s r*

BT1 アジア

RT コーカサス山脈

RT 黒海

クルスカル限界

RT ステラレータ

RT 電流

クルスクー1号炉

1983-06-30

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー2号炉

1984-08-23

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー3号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスクー 4 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

クルスコ炉

1997-11-03

クルスコ、スロベニア。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

グルタチオン

*BT1 ポリペプチド

*BT1 放射線防護剤

RT グルタチオン抱合体

グルタチオン抱合体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24

多くの異物の水溶性抱合体は、グルタチオンとの縮合によって形成される。この結合は、先行し、生物からの異物の除去を容易にする。

BT1 代謝生成物

RT グルクロニド抱合体

RT グルタチオン

RT 胆汁管

RT 排出

RT 硫酸塩

グルタミン

*BT1 アミド

*BT1 アミノ酸

RT グルタミン酸

グルタミン酸

UF アミノグルタル酸- α

*BT1 アミノ酸

NT1 ピリドキシリデングルタメイト

RT グルタミン

RT グルタル酸

グルタル酸

*BT1 ジカルボン酸

RT グルタミン酸

クルチャトビウム

USE ラザホージウム

クルチャトフ研究所ロマシュカ炉

USE ロマシュカ電源用原子炉

グルノーブルサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

グルノーブルメルジーネー 1 号炉

USE メルジーネー 1 号炉

グルノーブルメルジーネー 2 号炉

USE シロエット炉

グルノーブル炉

UF フランコゲルマン高中性子束炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

クルマエビ

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

*BT1 十脚目

RT ロブスター

RT 海産食品

RT 小エビ

くる病

UF クル病

*BT1 骨格疾患

*BT1 代謝病

RT ビタミン d

RT 骨組織

クル病

USE くる病

クレアチニン

*BT1 イミダゾール

*BT1 イミン

RT クレアチン

クレアチン

*BT1 アミノ酸

RT グアニジン

RT クレアチニン

RT ホスホクレアチン

グレイ

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1980-08-12

ABSORBED DOSE RANGE をも見よ。

USE 放射線量単位

USE s i 単位

グレイエネルギー (GRAY ENERGY)

2004-11-02

製品を生産する段階、あるいはサービスを
提供する段階で消費されるエネルギーの量。

UF グレイエネルギー (grey energy)

SF エネルギー含量

BT1 エネルギー

RT エネルギー会計

グレイエネルギー (grey energy)

2004-11-02

USE グレイエネルギー (gray energy)

クレイコンピュータ

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1977-07-23

BT1 コンピュータ

RT スーパーコンピュータ

グレイ範囲

2012-05-30

*BT1 吸収線量範囲

NT1 グレイ範囲 10-100

NT1 グレイ範囲 01-10

NT1 グレイ範囲 100-1000

グレイ範囲 10-100

2012-05-30

*BT1 グレイ範囲

グレイ範囲 01-10

2012-05-30

*BT1 グレイ範囲

グレイ範囲 100-1000

2012-05-30

*BT1 グレイ範囲

グレーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1978-03-08

USE g a s e r s

クレーター

BT1 空洞

RT クレーター爆発

RT 開放

RT 掘削

RT 地下爆発

RT 表面爆発

クレーター爆発

1996-07-23

UF カブリオレ実験

UF スクーナー実験

UF ダニーボーイ実験

UF パランキン実験

BT1 爆発

NT1 セダン実験

RT クレーター

RT ブラウシエア作戦

RT 化学爆発

RT 核爆発

RT 原子力掘削

RT 坑内採掘

RT 採鉱

RT 地下爆発

RT 表面爆発

RT 露天採掘

**グレートブリテンおよび北部アイルランド
連合王国 (英国)**

USE 英国

グレートブレインズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

モンタナ州東部、ワイオミング州、コロラド州、ニューメキシコ州、ノースダコタ州西部、サウスダコタ州、ネブラスカ州、カンザス州、オクラホマ州、テキサス州に広がる地域。カナダ南部も含まれる。

USE u s a (アメリカ合衆国)

グレートベースン

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-04-06

ネバダ州、中西部ユタ州、アリゾナ州モハビ郡、カリフォルニア州アルパイン郡、エルドラド郡、インヨー郡、モノ郡、サンバーナーディーノ郡を含む領域。

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT アリゾナ州

RT カリフォルニア州

RT ネバダ州

RT ユタ州

グレート・ソルト湖

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-07-07

*BT1 湖

RT ユタ州

グレープフルーツ

*BT1 果実

RT カンキツ類

クレーン

*BT1 遠隔操作装置

RT ホイスト

RT マテリアルハンドリング

クレオソート

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1980-01-24

石炭または木タールの蒸留によって得られたフェノール性化合物の混合物を含有する黄色がかかった油性液体。

- RT クレゾール
- RT コールタール
- RT 防腐剤
- RT 木材

クレザッププロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

SEE 石炭液化

クレジットカード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 資金調達

クレゾール

- UF クレゾール酸
- UF ヒドロキシトルエン
- UF メチルフェノール
- *BT1 フェノール類
- RT クレオソート

クレゾール酸

USE クレゾール

グレナダ

1997-03-07

*BT1 小アンティル諸島

クレハ酢酸塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-08-25

排煙ユーティリティから二酸化硫黄を除去するための酢酸ナトリウム-石膏プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

クレブシエラ属

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1979-07-18

*BT1 バクテリア

グレブシュ・ゴールドン係数

- UF 3j-シンボル
- RT ウィグナー係数
- RT ラカー係数
- RT 角運動量
- RT 群論

クレブス回路

- BT1 生物学的経路
- RT ミトコンドリア
- RT 呼吸
- RT 新陳代謝
- RT 代謝生成物

クレメンティーン炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1953年にシャットダウン。

- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 水銀冷却炉

グレン・デービス施設

2000-04-12

- *BT1 オイルシェール処理プラント
- RT ニューサウスウェールズ州

クレ・マルヴィル炉

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

USE スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

クロアチアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

クロアチア共和国

1993-01-14

SF ユーゴスラビア連邦共和国

- *BT1 東欧
- RT アルプス山脈

グロイリン・ゲーツェル近似

2000-04-12

吸収を含む中性子減速処理。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 中性子減速理論

クロージャ

- UF 栓
- RT 継手
- RT 封印
- RT 弁

クローズド燃料サイクル

2018-03-05

再処理燃料や部分的に再利用される使用済み燃料を用いる核燃料サイクル

- BT1 核燃料サイクル
- NT1 ウランリサイクル
- NT1 プルトニウムリサイクル
- RT オープン燃料サイクル
- RT 再処理
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 使用済燃料

グローバース-M スフェロマック

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

ヨッフエ物理技術研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。

*BT1 スフェロマック装置

グローバリゼーション

2004-08-30

- RT マーケット
- RT 経済機構
- RT 地球規模の側面
- RT 貿易

グローバルフォールアウト

UF 世界規模フォールアウト

- BT1 放射性降下物
- RT 核爆発
- RT 圏界面
- RT 成層圏

グローバルリスク

USE 災害
USE 地球規模の側面

クローバー

- *BT1 マメ科
- RT マグサ

クローフット

USE キンボウゲ科

グローブボックス

- *BT1 実験室設備
- RT ホットセル
- RT 遠隔操作
- RT 遮蔽
- RT 手袋
- RT 封じ込め
- RT 放射線防護
- RT 漏れ

クロール・ルーダーマンの定理

1989-02-24

1989年3月まで、KROLL-RUDERMANN THEOREM と綴られた。

RT 光生成

クロール法

- RT チタン
- RT 還元

グロウンデ炉

INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15

グロウンデ、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

クローン化

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

- NT1 栄養繁殖
- NT1 dna クローニング
- RT クローン細胞
- RT コロニー形成
- RT 細胞増殖
- RT 細胞培養

クローン細胞

- BT1 細胞培養
- RT インビトロ (試験管内で)
- RT クローン化
- RT ヒーラ細胞
- RT プラーク形成
- RT 植物細胞
- RT 単クローン抗体
- RT 動物細胞
- RT 1セル

グロー曲線

RT ルミネッセンス

グロー放電

BT1 放電

グロー放電イオン源

2018-02-26

*BT1 プラズマイオン源

グロシナ属

- UF ツェツェバエ
- *BT1 ハエ
- RT トリパノソーマ属
- RT 疾病媒介動物

グロスヴェルツハイムh d r炉

USE h d r炉

グロスヴェルツハイムp r-10号炉

USE a e g-p r-10号炉

クロスタイ作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 核爆発
- *BT1 地下爆発

NT1 ガスバギー計画 (イベント)
RT 地中爆発

クロストリジウム・アセトブチリカム

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18
 *BT1 クロストリジウム属
 *BT1 メタン生成菌

クロストリジウム・ウェルシュ
 USE ウェルシュ菌

クロストリジウム・サーモサッカロリチカム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 *BT1 クロストリジウム属

クロストリジウム・サーモセラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 クロストリジウム属
RT 酵素加水分解
RT 発酵

クロストリジウム属

1997-06-17
 *BT1 バクテリア
NT1 ウェルシュ菌
NT1 クロストリジウム・アセトブチリカム
NT1 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
NT1 クロストリジウム・サーモセラム
NT1 ボツリヌス菌
NT1 酪酸菌
RT タンパク質加水分解
RT 毒素

クロスフローシステム

1985-12-10
UF 直交流式冷却塔
RT 蒸気凝縮器
RT 蒸発器
RT 水力学
RT 冷却塔

クロスリッジ探炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
 探掘から始まり、山の尾根の長軸に対して垂直に掘り進む。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 露天探掘

クロスロード作戦

1999-05-19
UF プロジェクト・クロスロード
 *BT1 核爆発
RT 水中爆発
RT 大気圏内核実験

グロス・ヌヴェー模型

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-09
 USE ラグランジュ場の理論

クロタネソウ属

USE キンボウゲ科

クロッカス炉

原子力研究所、スイス連邦工科大学ローザンヌ校、ローザンヌ、スイス。
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉

クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-10
 石炭と酸素を伴った硫黄定着剤を床下から供給する圧力下の溶鉄槽におけるガス化。
 *BT1 石炭ガス化

クロトン酸

*BT1 モノカルボン酸

クロトン油

1996-10-22
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE トリグリセリド
USE 植物油

クロノトロン

1996-07-08
 1996年8月まで、VERNIER CHRONOTRONS はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF バーニヤクロノトロン
 *BT1 時間間隔分析器

グロビン

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1990-10-09
 単数形の GLOBIN は、1983年1月までINSの、1990年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 *BT1 タンパク質
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン

グロブリン

UF c反応性タンパク
 *BT1 タンパク質
NT1 アンギオテンシン
NT1 グロブリン-α
NT2 セルロプラスミン
NT2 ハプトグロビン
NT1 グロブリン-β
NT2 トランスフェリン
NT1 グロブリン-γ
NT1 チログロブリン
NT1 フィブリノーゲン
NT1 ミオシン
NT1 ラクトフェリン
NT1 免疫グロブリン

グロブリン-A

*BT1 グロブリン
NT1 セルロプラスミン
NT1 ハプトグロビン

グロブリン-B

*BT1 グロブリン
NT1 トランスフェリン

グロブリン-Γ

*BT1 グロブリン

クロマチン

1995-01-27
NT1 スクレオソーム
NT1 異質染色質
NT1 性染色質
RT ヒト染色体
RT 細胞核

RT 染色体
RT 染色分体
RT 動原体
RT 無彩色傷害

クロマトグラフィー

UF ろ紙クロマトグラフィー
UF 分配クロマトグラフィー
BT1 分離工程
NT1 イオン交換クロマトグラフィー
NT1 ガスクロマトグラフィー
NT1 ゲル浸透クロマトグラフィー
NT1 ラジオクロマトグラフィー
NT1 液柱クロマトグラフィー
NT2 高速液体クロマトグラフィー
NT1 抽出クロマトグラフィー
NT1 超臨界流体クロマトグラフィー
NT1 熱分解ガスクロマトグラフィー
NT1 薄層クロマトグラフィー
RT 逆流

クロマトグラフロラム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 抽出塔

クロム

*BT1 遷移元素

クロム 42

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
 *BT1 クロム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

クロム 43

*BT1 クロム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

クロム 44

*BT1 クロム同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

クロム 45

*BT1 クロム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

クロム 46

*BT1 クロム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

クロム 47

*BT1 クロム同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

クロム 48

*BT1 クロム同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

クロム 49

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 50

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 51

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

クロム 52

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 52 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 52 反応

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
*BT1 重イオン反応

クロム 53

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

クロム 53 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

クロム 54 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

クロム 54 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 重イオン反応

クロム 55

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56

- *BT1 クロム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

クロム 56 ターゲット

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

クロム 57

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 58

- *BT1 クロム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 59

1980-11-07
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

クロム 60

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 61

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 クロム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 62

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 63

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 64

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 65

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 66

2005-03-11
*BT1 クロム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロム 67

2007-10-22
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

クロム 68

2009-06-02
*BT1 クロム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

クロムイオン

*BT1 イオン

クロムすみれ

1996-10-22
1997年3月まで、ALUMINONがETDE
でこの概念を表現するために使用された。
USE トリフェニルメタン染料
USE ヒドロキシ酸

クロムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 クロム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化クロム
NT1 ヨウ化クロム
NT1 塩化クロム
NT1 臭化クロム

クロムモリブデン鋼

1994-09-30
主たる合金元素としてCrとMoを含む鋼。
Cr含有量がMo含有量よりも多い。
1983年11月まで有効なディスクリプタであった。
1983年11月から1994年9月まで、CHROMIUM ALLOYSおよびMOLYBDENUM ALLOYSとSTEELSの下語の中から最適なディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。
UF 鋼-15k h g 2 s f m r
UF 鋼-20k h m f
UF 鋼-2k h 8 v 8 m 2 k 8
UF 鋼-38k h 5 m s f a
UF 鋼-z 10 c d v 7
*BT1 クロム鋼
*BT1 モリブデン合金
NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

- NT2 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
- NT2 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT2 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT2 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT3 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
- NT2 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT3 ステンレス鋼-3 1 6
- NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
- NT3 ステンレス鋼-3 1 6 1
- NT3 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
- NT2 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
- NT2 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
- NT3 合金-a - 2 8 6
- NT2 合金-m - 8 1 3

クロム化合物

1996-07-15

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 クロムハロゲン化物
- NT2 フッ化クロム
- NT2 ヨウ化クロム
- NT2 塩化クロム
- NT2 臭化クロム
- NT1 クロム酸
- NT1 クロム酸塩
- NT1 クロム鉄鉱
- NT1 ケイ化クロム
- NT1 ケイ酸クロム
- NT1 セレン化クロム
- NT1 テルル化クロム
- NT1 ホウ化クロム
- NT1 リン酸クロム
- NT1 過塩素酸クロム
- NT1 酸化クロム
- NT1 硝酸クロム
- NT1 水酸化クロム
- NT1 水素化クロム
- NT1 炭化クロム
- NT1 窒化クロム
- NT1 ニクロム酸塩
- NT1 硫化クロム
- NT1 硫酸クロム

クロム拡散被覆法 (クロマイジング)

USE 拡散被覆法

クロム基合金

- *BT1 クロム合金
- NT1 合金-m o - r e - 2

クロム鉱石

BT1 鉱石

クロム鋼

1996-11-13

主な合金元素としてCrを含む高合金鋼。

UF ステンレス鋼-4 4 1 n

- UF 鋼-0 k h 2 1 n 5 t
- UF 鋼-0 k h 2 2 n 5 t
- UF 鋼-1 k h 1 2 v 2 m f
- UF 鋼-4 0 k 1 4 g 1 8 f
- UF 鋼-9 k h s
- UF 鋼-c r 2 1 n i 5 t i
- UF 鋼-c r 2 2 n i 5 t i
- UF 鋼-c r 2 6 n i 5 m o - 1
- UF 鋼-k h 1 3 s 2 y u 2 b t
- UF 鋼-r 1 8
- UF c r o c a r 鋼
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ステンレス鋼
- NT1 クロムモリブデン鋼

- NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT3 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
- NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT4 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT4 ステンレス鋼-3 1 6
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
- NT4 ステンレス鋼-3 1 6 1
- NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
- NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
- NT4 合金-a - 2 8 6
- NT3 合金-m - 8 1 3
- NT1 ステンレス鋼-4 0 6
- NT1 ミッドヴェール
- NT1 鋼-c r 1 6 n i
- NT1 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
- NT1 鋼-c r 9 m o n b v
- NT1 鋼-c r 1 0 m o 2
- NT1 鋼-c r 1 2
- NT2 ステンレス鋼-4 0 3
- NT1 鋼-c r 1 2 m o n i v
- NT1 鋼-c r 1 2 m o v
- NT2 合金-h t - 9
- NT1 鋼-c r 1 3
- NT2 ステンレス鋼-4 1 0
- NT1 鋼-c r 1 3 a l
- NT2 ステンレス鋼-4 0 5
- NT1 鋼-c r 1 6
- NT2 ステンレス鋼-4 3 0
- NT1 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1
- NT2 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
- NT1 鋼-c r 1 7 m o
- NT2 ステンレス鋼-4 4 0
- NT1 鋼-c r 1 8
- NT1 鋼-c r 2 5
- NT2 ステンレス鋼-4 4 6

- NT1 鋼-c r 9 m o
- NT1 磁石鋼-k s

クロム合金

1996-11-13

1%以上のクロム (Cr) を含む合金。

- UF インコネル7 0 2
- UF シクロマル鋼
- UF ステライト1 5 6
- UF ニッケル・クロム鋼
- UF マノライト 9 0 0
- UF リフラクタロイ
- UF レジスタル (rezistal) 合金
- UF 鋼-0 0 0 k h 2 0 n 2 0
- UF 鋼-1 - k h 1 8 n 2 0 t 3 p
- UF 鋼-3 7 k h n 3 t
- UF 鋼-4 0 k h 2 n 5 s m
- UF 鋼-k h 1 2 n 2 0 t 3 p
- UF 鋼-k h 1 8 n 2 2 v 2 t 2
- UF 鋼-k h n 3 5 v t
- UF 鋼-n 2 6 k h t 1
- UF 鋼-v z h 1 0 2
- UF 合金-5 0 k h 4 n 6 g 1 2 j 2 v
- UF 合金-c o 6 4 c r 2 9 w 4
- UF 合金-c o 6 6 c r 2 6 w 6
- UF 合金-e h i 8 6 8
- UF 合金-e h p - 5 6 7
- UF 合金-f e 4 8 c r 2 4 n i 2 4
- UF 合金-i n - 5 1 9
- UF 合金-k h n 6 0 b
- UF 合金-k h n 6 0 v
- UF 合金-n i 6 0 c r 2 5 w 1 5
- UF 合金-n i 6 5 m o 1 6 c r 1 5 w 4
- UF 合金-n i 7 8 c r 1 6 a 1 4
- UF 合金-v z h 9 8
- UF i n - 5 1 9
- SF 鋼-6 0 k h 3 g 8 n 8 v
- SF 合金-0 k h 1 2 n 1 3 m
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 イリウム
- NT1 インコイ9 0 1
- NT1 ウディメット合金
- NT2 ウディメット5 0 0
- NT2 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a 1 4 t i 3
- NT3 ウディメット7 0 0
- NT1 カンタル
- NT1 クロム基合金
- NT2 合金-m o - r e - 2
- NT1 クロム鋼
- NT2 クロムモリブデン鋼
- NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT4 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
- NT4 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT5 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
- NT4 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT5 ステンレス鋼-3 1 6

- NT4** 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
- 1
NT5 ステンレス鋼- 3 1 6 1
NT5 ステンレス鋼- z c n d 1
7-13
NT4 鋼-c r 17 n i 12 m o n
b
NT4 鋼-c r 17 n i 13 m o 2
t i
NT4 鋼-c r 17 n i 13 m o 3
t i
NT4 鋼-n i 26 c r 15 t i 2
m o v a l b
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT2 ステンレス鋼-406
NT2 ミッドヴェール
NT2 鋼-c r 16 n i
NT2 鋼-c r 17 n i 4 m o 3
NT2 鋼-c r 9 m o n b v
NT2 鋼-c r 10 m o 2
NT2 鋼-c r 12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-c r 12 m o n i v
NT2 鋼-c r 12 m o v
NT3 合金-h t-9
NT2 鋼-c r 13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-c r 13 a l
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-c r 16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-c r 17 c u 4 n i 4 n b
- 1
NT3 ステンレス鋼-17-4 p h
NT2 鋼-c r 17 m o
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-c r 18
NT2 鋼-c r 25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-c r 9 m o
NT2 磁石鋼-k s
NT1 クロム添加合金
NT2 鋼-c r m o
NT2 鋼-c r n i
NT2 鋼-m n c u m o
NT3 鋼-a s t m-a 5 3 7
NT2 鋼-n i 3 c r
NT2 鋼-n i c r
NT2 鋼-n i c r m o
NT2 鋼-n i m o c r
NT2 合金-n i 65 m o 28 f e 5
NT3 ハステロイ b
NT2 合金-z r 98 s n-2
NT3 ジルカロイ 2
NT2 合金-z r 98 s n-4
NT3 ジルカロイ 4
NT1 コーネル
NT1 コルモノイ合金
NT1 スーパーサーム
NT1 ディスカロイ
NT1 トベテ
NT1 トリバロイ 400
NT1 トリバロイ 800
NT1 ニクロブレージ 50
NT1 ニッケルクロム鋼
NT2 エンデュール
NT2 カーバンター鋼
NT2 ステンレス鋼-17-7 p h
NT2 ステンレス鋼-303
NT2 ステンレス鋼-329
NT2 ステンレス鋼-p h-15-7
m o
NT2 チムケン合金
NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT3 鋼-c r 11 n i 10 m o 2
t i-1
NT3 鋼-c r 15 n i 15 m o t
i b
NT3 鋼-c r 16 n i 13 m o n
b v
NT3 鋼-c r 16 n i 15 m o 3
n b
NT3 鋼-c r 16 n i 16 m o n
b
NT3 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
NT4 ステンレス鋼-16-8-2
NT3 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
NT4 ステンレス鋼-316
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
- 1
NT4 ステンレス鋼-3161
NT4 ステンレス鋼-z c n d 17
- 13
NT3 鋼-c r 17 n i 12 m o n
b
NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 2
t i
NT3 鋼-c r 17 n i 13 m o 3
t i
NT3 鋼-n i 26 c r 15 t i 2
m o v a l b
NT4 合金-a-286
NT3 合金-m-813
NT2 鋼-c r 18 n i 10-1
NT2 鋼-c r 17 n i 13
NT2 鋼-c r 17 n i 7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-c r 18 n i 10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-c r 18 n i 10 t i
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-c r 18 n i 11
NT3 鋼-x 6 c r n i 18 11
NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-c r 18 n i 12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-c r 18 n i 12 t i
NT2 鋼-c r 18 n i 8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-c r 18 n i 9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-c r 18 n i 9 t i
NT2 鋼-c r 19 n i 10
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-c r 19 n i 10-1
NT3 ステンレス鋼-3041
NT2 鋼-c r 20 n i 11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-c r 20 n i 11-1
NT3 ステンレス鋼-3081
NT2 鋼-c r 23 n i 14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309 s
NT2 鋼-c r 23 n i 18
NT2 鋼-c r 25 n i 20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-h k-40
NT2 鋼-n i 25 c r 20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-n i 36 c r 12 t i 3 a
1-1
NT2 合金-d-9
NT2 d u r c o
NT1 ニモニック 115
NT1 ビタリウム
NT1 ホスキンス 875
NT1 マグネシウム合金-z r
NT1 レネイ 100
NT1 レネイ 80
NT1 レネイ 95
NT1 鋼-c d 4 m c u
NT1 鋼-c r 2 m o
NT2 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT1 鋼-c r 21 m n 9 n i 6
NT2 ステンレス鋼-21-6-9
NT1 鋼-c r 2 m o n i n b
NT1 鋼-c r 2 m o v
NT1 鋼-c r 2 n i m o v
NT1 鋼-c r 5 m o
NT1 鋼-c r a l n i m o
NT1 鋼-c r m o v
NT1 鋼-n i 3 c r m o
NT2 鋼-a s t m-a 5 4 3
NT1 鋼-n i 3 c r m o v
NT1 鋼-n i 4 c r w
NT1 合金-n i 5 1 c r 4 8
NT2 インコネル 671
NT1 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT2 インコネル 690
NT1 合金-n i 6 0 c o 15 c r 10 a l
6 t i 5 m o 3
NT2 合金-i n-100
NT1 合金-n i 6 2 c r 16 m o 15 f e 3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金-b-1900
NT1 合金-c o 36 c r 22 n i 22
w 15 f e 3
NT2 ハイネス 188 合金
NT1 合金-c o 43 c r 20 f e 18
n i 13 w 3
NT2 ハーバー
NT1 合金-c o 60 c r 30 w 4
NT2 ステライト 6
NT1 合金-c o 54 c r 20 w 15 n i 10
NT2 ハイネス 25 合金
NT2 合金-h s-25
NT1 合金-d-979
NT1 合金-f e 46 n i 33 c r 21
NT2 インコロイ 800
NT2 インコロイ 802
NT1 合金-f e 40 n i 35 c r 22
NT1 合金-f e 44 n i 33 c r 21
NT2 インコロイ 800 h
NT1 合金-i n-102
NT1 合金-k h n 50 m b v y u
NT1 合金-m a r-m 246
NT1 合金-m n-21
NT1 合金-m o-r e-1
NT1 合金-m p 35 n
NT1 合金-n i 41 f e 40 c r 16
n b 3
NT2 インコネル 706
NT1 合金-n i 43 f e 30 c r 22
m o 3
NT2 インコロイ 825

NT1 合金-ni45fe34cr20
 NT1 合金-ni46cr23co19
 ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni50co20cr15
 al5mo5
 NT2 ニモニック 105
 NT1 合金-ni50cr22fe18
 mo9
 NT2 ハステロイxr
 NT1 合金-ni50mo32cr15
 si3
 NT1 合金-ni59cr20co17
 ti2
 NT1 合金-ni61cr16co9a
 l3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni61cr22mo9n
 b4fe3
 NT2 インコネル625
 NT1 合金-ni61cr23fe14
 NT1 合金-ni65cr25mo10
 NT2 ニモニック 86
 NT1 合金-ni73cr15fe7t
 i3
 NT2 インコネルx750
 NT1 合金-ni73cr20mn3n
 b3
 NT2 インコネル82
 NT1 合金-ni74cr13al6m
 o4
 NT2 インコネル713c
 NT1 合金-ni75cr12al6m
 o5
 NT2 インコネル713lc
 NT1 合金-ni76cr20ti2
 NT2 ニモニック 80a
 NT1 合金-ni77cr20ti2
 NT1 合金-ni78cr21
 NT1 合金-ni80cr20
 NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT2 ニモニック pe16
 NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイx
 NT1 合金-ni53cr19fe19nb5
 mo3
 NT2 インコネル718
 NT1 合金-ni54cr22co13mo9
 NT2 インコネル617
 NT1 合金-ni54mo17cr16fe6
 w4
 NT2 ハステロイc
 NT1 合金-ni55co17cr15mo5
 al4ti4
 NT2 アストロロイ
 NT1 合金-ni55cr19collmo10
 ti3
 NT2 レネイ41
 NT1 合金-ni58cr20co14mo4
 ti3
 NT2 ワスパロイ
 NT1 合金-ni60fe24cr16
 NT2 ニクロム
 NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT2 ハステロイン
 NT2 inor-8
 NT1 合金-ni76cr15fe8
 NT2 インコネル600
 NT1 合金-ra-333
 NT1 合金-s-590

NT1 合金-s-816
 NT1 合金-ti78cr11mo7a
 l3
 NT1 合金-ti88mo8al3
 NT1 合金-ti91al15cr2
 NT1 合金-v-36
 NT1 合金-v87cr9fe3
 NT1 ge 2541
 NT1 misco金属
 NT1 ni-hard
 NT1 ni-onel
 NT1 sicromo9m
 NT1 sweetalloy
 NT1 td ニッケルクロム

クロム酸

*BT1 クロム化合物
 BT1 酸素化合物
 *BT1 無機酸
 RT クロム酸塩
 RT 酸化クロム

クロム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 クロム化合物
 BT1 酸素化合物
 RT クロム酸
 RT 酸化クロム

クロム鉄鉱

1996-07-16
 特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 クロム化合物
 BT1 酸素化合物
 RT 酸化クロム

クロム添加合金

1%未満のクロム(Cr)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 クロム合金
 NT1 鋼-crmo
 NT1 鋼-crni
 NT1 鋼-mncumo
 NT2 鋼-astm-a537
 NT1 鋼-ni3cr
 NT1 鋼-nicr
 NT1 鋼-nicrmo
 NT1 鋼-nimocr
 NT1 合金-ni65mo28fe5
 NT2 ハステロイb
 NT1 合金-zr98sn-2
 NT2 ジルカロイ2
 NT1 合金-zr98sn-4
 NT2 ジルカロイ4

クロム同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 クロム42
 NT1 クロム43
 NT1 クロム44
 NT1 クロム45
 NT1 クロム46
 NT1 クロム47
 NT1 クロム48
 NT1 クロム49
 NT1 クロム50

NT1 クロム51
 NT1 クロム52
 NT1 クロム53
 NT1 クロム54
 NT1 クロム55
 NT1 クロム56
 NT1 クロム57
 NT1 クロム58
 NT1 クロム59
 NT1 クロム60
 NT1 クロム61
 NT1 クロム62
 NT1 クロム63
 NT1 クロム64
 NT1 クロム65
 NT1 クロム66
 NT1 クロム67
 NT1 クロム68

クロム複合物

*BT1 遷移元素複合物

グロメット作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 *BT1 核爆発
 *BT1 地下爆発
 RT 地中爆発

クロメル

1996-01-25
 *BT1 ニッケル基合金
 NT1 合金-ni80cr20
 NT1 合金-ni60fe24cr16
 NT2 ニクロム

クロメルa

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 合金-ni80cr20

クロメルc

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 合金-ni60fe24cr16

クロモトロボ酸

*BT1 スルホン酸
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 RT 染料

クロモン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ピロン

クロモカ学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
 USE 量子色力学

クロラール

UF トリクロロアセトアルデヒド
 *BT1 アルデヒド
 *BT1 有機塩素化合物
 RT アセトアルデヒド

クロラニル

UF テトラクロロベンゾキノン
 *BT1 ベンゾキノン
 *BT1 有機塩素化合物
 RT クロラニル酸

クロラニル酸

*BT1 ベンゾキノン
 RT クロラニル
 RT 有機酸

クロラミン

UF クロラミン-*b*
 UF クロラミン-*t*
 *BT1 アミン
 *BT1 有機塩素化合物
 RT アミド
 RT スルホン酸

クロラミン-*b*

USE クロラミン

クロラミン-*t*

USE クロラミン

クロラムフェニコール

*BT1 抗生物質

クロラムブシル

1993-08-03

*BT1 アミン
 *BT1 モノカルボン酸
 *BT1 抗悪性腫瘍薬
 *BT1 有機塩素化合物

クロリメット

2000-04-12

*BT1 ニッケル基合金
 *BT1 モリブデン合金

クロリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 ポルフィリン
 RT シトクロム

クロルテトラサイクリン

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE テトラサイクリン

クロルプロマジン

*BT1 アミン
 *BT1 フェノチアジン
 *BT1 催眠鎮静薬
 *BT1 精神安定薬
 *BT1 有機塩素化合物

クロルメロドリン

ETDE: 1981-04-20

USE ネオヒドリン

クロレラ属

*BT1 単細胞藻
 *BT1 緑藻植物門

クロロアルカリ産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

USE 塩素
 USE 化学工業
 USE 水酸化ナトリウム
 USE 炭酸ナトリウム

クロロイ鋼

1996-07-23

不特定のクロロイ合金。

*BT1 鋼
 NT1 鋼-c r 2 m o
 NT2 鋼-a s t m-a 5 4 2
 NT1 鋼-c r 1 3
 NT2 ステンレス鋼-4 1 0
 NT1 鋼-c r 1 6
 NT2 ステンレス鋼-4 3 0
 NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT2 ステンレス鋼-1 8-1 0

NT1 鋼-c r 5 m o

クロロイ鋼12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-c r 1 3

クロロイ鋼18

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-c r 1 6

クロロイ鋼2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-c r 2 m o

クロロイ鋼299

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1997-03-17

USE ステンレス鋼

クロロイ鋼3035

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0

クロロイ鋼5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-c r 5 m o

クロロウラシル

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08

*BT1 ウラシル
 *BT1 有機塩素化合物

クロロチアジド

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 利尿薬

クロロブタジエン

USE ネオプレン

クロロフルオロカーボン

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01

UF *c f c* (クロロフルオロカーボン)

*BT1 有機フッ素化合物
 *BT1 有機塩素化合物
 RT オゾン層
 RT フッ化脂肪族炭化水素
 RT フロン
 RT 塩素化脂肪族炭化水素
 RT 温室効果ガス
 RT 冷媒

クロロプレン

USE ネオプレン

クロロホルム

UF トリクロロメタン
 *BT1 塩素化脂肪族炭化水素
 RT メタン
 RT 麻酔薬
 RT 有機溶剤

クロロメタン

INIS: 1982-02-09; ETDE: 2002-06-13

USE 塩化メチル

クワッド・シティーズー1号炉

エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。

UF コルドバ・クワッド・シティーズー1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

クワッド・シティーズー2号炉

エクセロン原子力発電会社、コルドバ、イリノイ州、米国。

UF コルドバ・クワッド・シティーズー2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

グワユールゴムノキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

UF グアユールゴムノキ

*BT1 ゴムノキ

RT 天然ゴム

クングラウラン鉱床

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

*BT1 ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT 北部準州

グンドレミンゲンkrb炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

USE r w e-バイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲン-1号炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-06-13

USE r w e-バイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲン-2号炉

1975-08-20

グンドレミンゲン、ドイツ連邦。

UF *k r b ü-b*炉

UF *r w e-バイエルンヴェルク-b*炉

*BT1 沸騰水型原子炉

グンドレミンゲン-3号炉

1975-08-20

グンドレミンゲン、ドイツ連邦。

UF *k r b ü-c*炉

UF *r w e-バイエルンヴェルク-c*炉

*BT1 沸騰水型原子炉

くん蒸剤

BT1 農薬
 RT 臭化メチル
 RT 保存
 RT 粒害虫駆除

ケイ化イットリウム

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-05-13

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化イリジウム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-09

*BT1 イリジウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化エルビウム

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 ケイ化物

ケイ化カルシウム

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1976-06-07
 *BT1 カルシウム化合物
 *BT1 ケイ化物

ケイ化クロム

1982-04-14
 *BT1 クロム化合物
 *BT1 ケイ化物

ケイ化ゲルマニウム

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1976-03-11
 *BT1 ケイ化物
 BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ化コバルト

1978-08-30
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 コバルト化合物

ケイ化サマリウム

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 サマリウム化合物

ケイ化ジスプロシウム

*BT1 ケイ化物
 *BT1 ジスプロシウム化合物

ケイ化ジルコニウム

1976-11-08
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 ジルコニウム化合物

ケイ化スカンジウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-03-03
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 スカンジウム化合物

ケイ化セリウム

1975-10-29
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 セリウム化合物

ケイ化タングステン

1975-10-29
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 タングステン化合物

ケイ化タンタル

1979-01-18
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 タンタル化合物

ケイ化チタン

1979-04-27
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 チタン化合物

ケイ化テルビウム

*BT1 ケイ化物
 *BT1 テルビウム化合物

ケイ化ニオブ

1976-01-27
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 ニオブ化合物

ケイ化ニッケル

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 ニッケル化合物

ケイ化バナジウム

*BT1 ケイ化物
 *BT1 バナジウム化合物

ケイ化ハフニウム

1979-04-27
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 ハフニウム化合物

ケイ化パラジウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-02-19
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 パラジウム化合物

ケイ化ホウ素

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1981-03-16
 *BT1 ケイ化物
 BT1 ホウ素化合物

ケイ化マグネシウム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 マグネシウム化合物

ケイ化マンガン

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-07-07
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 マンガン化合物

ケイ化モリブデン

1975-10-09
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 モリブデン化合物

ケイ化ランタン

1984-04-04
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 ランタン化合物

ケイ化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 リチウム化合物

ケイ化ルテニウム

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 ルテニウム化合物

ケイ化レニウム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 レニウム化合物

ケイ化鉄

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 鉄化合物

ケイ化銅

1977-01-26
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 銅化合物

ケイ化白金

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-08-07
 *BT1 ケイ化物
 *BT1 白金化合物

ケイ化物

1997-06-19
 BT1 ケイ素化合物
 NT1 アメリシウムケイ化物

NT1 アルミニウムケイ化物
 NT1 イッテルビウムケイ化物
 NT1 カリウムケイ化物
 NT1 ケイ化イットリウム
 NT1 ケイ化イリジウム
 NT1 ケイ化ウラン
 NT1 ケイ化エルビウム
 NT1 ケイ化ガドリニウム
 NT1 ケイ化カルシウム
 NT1 ケイ化クロム
 NT1 ケイ化ゲルマニウム
 NT1 ケイ化コバルト
 NT1 ケイ化サマリウム
 NT1 ケイ化ジスプロシウム
 NT1 ケイ化ジルコニウム
 NT1 ケイ化スカンジウム
 NT1 ケイ化セリウム
 NT1 ケイ化タングステン
 NT1 ケイ化タンタル
 NT1 ケイ化チタン
 NT1 ケイ化テルビウム
 NT1 ケイ化ニオブ
 NT1 ケイ化ニッケル
 NT1 ケイ化バナジウム
 NT1 ケイ化ハフニウム
 NT1 ケイ化パラジウム
 NT1 ケイ化ホウ素
 NT1 ケイ化マグネシウム
 NT1 ケイ化マンガン
 NT1 ケイ化モリブデン
 NT1 ケイ化ランタン
 NT1 ケイ化リチウム
 NT1 ケイ化ルテニウム
 NT1 ケイ化レニウム
 NT1 ケイ化鉄
 NT1 ケイ化銅
 NT1 ケイ化白金
 NT1 セシウムケイ化物
 NT1 ツリウムケイ化物
 NT1 トリウムケイ化物
 NT1 ナトリウムケイ化物
 NT1 ネオジウムケイ化物
 NT1 ブラセオジウムケイ化物
 NT1 ホルミウムケイ化物
 NT1 ユロピウムケイ化物
 NT1 ルテチウムケイ化物
 NT1 ルビジウムケイ化物
 NT1 ロジウムケイ化物
 NT1 亜鉛ケイ化物
 NT1 金ケイ化物
 RT ケイ素合金
 RT ケイ素添加合金
 RT 金属間化合物

けい骨 (脛骨)

*BT1 骨格
 RT 脚

ケイ酸

2012年8月まで、HYDROGEN SILICIDES
 がこの概念を表現するために使用された

。 BT1 ケイ素化合物
 BT1 酸素化合物
 *BT1 無機酸
 RT ケイ酸水素

ケイ酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 ケイ酸塩

RT カオリナイト
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT スメクタイト
 RT パーミキュライト、苦土蛭石
 RT ペタル石
 RT ポルックス石
 RT 正長石
 RT 電気石
 RT 葉ろう石
 RT 緑簾石

ケイ酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
 *BT1 ケイ酸塩

ケイ酸イットリウム

1996-07-08
 *BT1 イットリウム化合物
 *BT1 ケイ酸塩
 RT カイノス石
 RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸インジウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1975-09-11
 1996年7月から2007年11月まで、
 INDIUM COMPOUNDS および SILICATES
 がこの概念を表現するために使用された。
 BT1 インジウム化合物
 *BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ウラン

1996-11-13
 *BT1 ウラン化合物
 *BT1 ケイ酸塩
 RT ウラノフェン
 RT ウラントール石
 RT ウラン鉱物
 RT エカナイト
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT スクロドフスカ石
 RT ソディ石
 RT マッキントシュ石
 RT ランキル石

ケイ酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
 USE 有機シリコン化合物

ケイ酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
 *BT1 ケイ酸塩

ケイ酸カリウム

1996-11-13
 *BT1 カリウム化合物
 *BT1 ケイ酸塩
 RT ケイ酸塩鉱物

ケイ酸カルシウム

1996-11-13
 *BT1 カルシウム化合物
 *BT1 ケイ酸塩
 RT ウラノフェン
 RT カイノス石
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT ザクロ石
 RT ランキル石
 RT ローベン石
 RT 珪灰鉄鉱
 RT 緑簾石

ケイ酸クロム

*BT1 クロム化合物
 *BT1 ケイ酸塩

ケイ酸ゲルマニウム

*BT1 ケイ酸塩
 BT1 ゲルマニウム化合物

ケイ酸コバルト

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 コバルト化合物

ケイ酸ジルコニウム

1996-11-13
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ジルコニウム化合物
 RT アルプ石
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT ジルコン
 RT メソディアライト
 RT ローベン石
 RT ロボゼライト

ケイ酸スカンジウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 スカンジウム化合物

ケイ酸ストロンチウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ストロンチウム化合物

ケイ酸チタン

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 チタン化合物
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT チタン石

ケイ酸トリウム

1996-11-13
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 トリウム化合物
 RT ウラントール石
 RT エカナイト
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT トール石
 RT トリウム鉱物
 RT フレヤ石
 RT マイトランダイト
 RT マッキントシュ石
 RT 褐簾石
 RT 水トリウム石

ケイ酸ナトリウム

1996-06-26
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ナトリウム化合物
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT ポルックス石
 RT ローベン石
 RT ロボゼライト

ケイ酸ニッケル

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ニッケル化合物

ケイ酸ネオジム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ネオジム化合物

ケイ酸バナジウム

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 バナジウム化合物

ケイ酸ハフニウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ハフニウム化合物

ケイ酸バリウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 バリウム化合物

ケイ酸ベリリウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ベリリウム化合物
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT ヘルバイト
 RT 緑柱石

ケイ酸マグネシウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 マグネシウム化合物
 RT ガンカキ石
 RT カンラン石
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT スクロドフスカ石
 RT パーミキュライト、苦土蛭石
 RT 海泡石
 RT 滑石
 RT 蛇紋石
 RT 溶岩

ケイ酸マンガン

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 マンガン化合物
 RT ケイ酸塩鉱物
 RT ヘルバイト

ケイ酸モリブデン

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 モリブデン化合物

ケイ酸ランタン

1996-11-13
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ランタン化合物

ケイ酸リチウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 リチウム化合物
 RT ペタル石

ケイ酸ルテチウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ルテチウム化合物

ケイ酸ルビジウム

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01
 *BT1 ケイ酸塩
 *BT1 ルビジウム化合物

ケイ酸亜鉛

*BT1 ケイ酸塩
 BT1 亜鉛化合物

ケイ酸鉛

*BT1 ケイ酸塩
 BT1 鉛化合物
 RT アラムス石

ケイ酸塩

1997-06-19
 UF 酸性ケイ酸塩

SF	ガドリ石
BT1	ケイ素化合物
BT1	酸素化合物
NT1	アメリカンケイ酸塩
NT1	ウラニルケイ酸塩
NT1	キュリウムケイ酸塩
NT1	ケイ酸アルミニウム
NT1	ケイ酸イッテルビウム
NT1	ケイ酸イットリウム
NT1	ケイ酸インジウム
NT1	ケイ酸ウラン
NT1	ケイ酸カドミウム
NT1	ケイ酸カリウム
NT1	ケイ酸カルシウム
NT1	ケイ酸クロム
NT1	ケイ酸ゲルマニウム
NT1	ケイ酸コバルト
NT1	ケイ酸ジルコニウム
NT1	ケイ酸スカンジウム
NT1	ケイ酸ストロンチウム
NT1	ケイ酸チタン
NT1	ケイ酸トリウム
NT1	ケイ酸ナトリウム
NT1	ケイ酸ニッケル
NT1	ケイ酸ネオジム
NT1	ケイ酸バナジウム
NT1	ケイ酸ハフニウム
NT1	ケイ酸バリウム
NT1	ケイ酸ベリリウム
NT1	ケイ酸マグネシウム
NT1	ケイ酸マンガン
NT1	ケイ酸モリブデン
NT1	ケイ酸ランタン
NT1	ケイ酸リチウム
NT1	ケイ酸ルテチウム
NT1	ケイ酸ルビジウム
NT1	ケイ酸亜鉛
NT1	ケイ酸鉛
NT1	ケイ酸水素
NT1	ケイ酸鉄
NT1	ケイ酸銅
NT1	サマリウムケイ酸塩
NT1	ジスプロシウムケイ酸塩
NT1	セリウムケイ酸塩
NT1	タンタルケイ酸塩
NT1	ツリウムケイ酸塩
NT1	ニオブケイ酸塩
NT1	プラセオジムケイ酸塩
NT1	プルトニウムケイ酸塩
NT1	ホウ素ケイ酸塩
NT1	ホルミウムケイ酸塩
NT1	ユウロピウムケイ酸塩
NT1	ラジウムケイ酸塩
NT1	珪酸セシウム
RT	酸化ケイ素
UF	ボルトウッド石
UF	ユーリアル石
UF	輝石
BT1	鉱物
NT1	アラモス石
NT1	アルプ石
NT1	ウラノフェン
NT1	ウラントール石
NT1	エカナイト
NT1	カイノス石
NT1	カオリナイト
NT1	ガンカキ石
NT1	カンラン石
NT1	クリストパライト
NT1	コフィン石
NT1	ザクロ石
NT1	ジルコン
NT1	スクロドフスカ石
NT1	ゼオライト、沸石
NT2	クリノプチロライト、クライノ タイロ沸石
NT2	ヒューランダイト、輝沸石
NT2	フォージャサイト、フォージャ ス沸石
NT2	モルデナイト、モルデン沸石
NT2	ワイラカイト
NT2	濁沸石
NT1	ソディ石
NT1	チタン石
NT1	トール石
NT2	ジニンジャイト
NT1	フレヤ石
NT1	ペタル石
NT1	ヘルバイト
NT1	ポルクス石
NT1	マイトランドイト
NT1	マッキントシュ石
NT1	メソディアライト
NT1	ランキル石
NT1	ローベン石
NT1	ロボゼライト
NT1	雲母
NT2	パーミキュライト、苦土蛭石
NT2	黒雲母
NT2	白雲母
NT1	灰鉄輝石
NT1	角閃石
NT2	普通角閃石
NT1	滑石
NT1	褐簾石
NT1	珪灰鉄鉱
NT1	蛇紋石
NT1	水トリウム石
NT1	長石
NT2	灰長石
NT2	正長石
NT1	電気石
NT1	透輝石
NT1	粘土
NT2	アタパルジャイト
NT2	イライト
NT2	オパリナスクレイ (オパール質 粘土)
NT2	カオリン
NT2	クリノプチロライト、クライノ タイロ沸石
NT2	スメクタイト
NT2	ベントナイト
NT2	ボーム粘土
NT2	モンモリロナイト

NT2	海泡石
NT2	漂布土
NT1	葉ろう石
NT1	緑柱石
NT1	緑泥石鉱物
NT1	緑簾石
RT	カンラン岩
RT	キンパーライト
RT	ケイ酸アルミニウム
RT	ケイ酸イットリウム
RT	ケイ酸ウラン
RT	ケイ酸カリウム
RT	ケイ酸カルシウム
RT	ケイ酸ジルコニウム
RT	ケイ酸チタン
RT	ケイ酸トリウム
RT	ケイ酸ナトリウム
RT	ケイ酸ベリリウム
RT	ケイ酸マグネシウム
RT	ケイ酸マンガン
RT	ケイ酸鉄
RT	セリウムケイ酸塩
RT	ニオブケイ酸塩
RT	ホウ素ケイ酸塩
RT	酸化ケイ素
RT	石英
RT	斑レイ岩
RT	溶岩

ケイ酸水素

2012年7月まで、*SILICIC ACID* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1	ケイ酸塩
BT1	水素化合物
RT	ケイ酸

ケイ酸鉄

1996-11-13

*BT1	ケイ酸塩
*BT1	鉄化合物
RT	カンラン石
RT	ケイ酸塩鉱物
RT	ザクロ石
RT	パーミキュライト、苦土蛭石
RT	ヘルバイト
RT	珪灰鉄鉱
RT	緑簾石

ケイ酸銅

1996-11-13

*BT1	ケイ酸塩
*BT1	銅化合物

ケイ素

*BT1	半金属元素
NT1	シリセン

ケイ素 22

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23

*BT1	ケイ素同位体
*BT1	偶偶核
*BT1	軽い核

ケイ素 23

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08

*BT1	ケイ素同位体
*BT1	偶奇核
*BT1	軽い核

ケイ素 24

*BT1	ケイ素同位体
------	--------

ケイ酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF	イットリア石
UF	ウラノフェン石
UF	エルビド石
UF	カタブレイ石
UF	シルト石
UF	ステーションストラップ石
UF	セル石
UF	ドウスクロドウス石
UF	トロゴム石
UF	ハットン石

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ケイ素 25

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ケイ素 26

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 27

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 28

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ケイ素 28 ビーム
- RT ケイ素 28 反応

ケイ素 28 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 28 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ケイ素 28

ケイ素 28 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ケイ素 28

ケイ素 29

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- RT ケイ素 29 ビーム
- RT ケイ素 29 反応

ケイ素 29 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 29 ビーム

- INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
*BT1 イオンビーム
RT ケイ素 29

ケイ素 29 反応

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応
RT ケイ素 29

ケイ素 30

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 軽い核

ケイ素 30 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ケイ素 30 反応

- INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
*BT1 重イオン反応

ケイ素 31

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ケイ素 32

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ケイ素 32 ターゲット

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
BT1 ターゲット

ケイ素 32 崩壊放射性同位体

- INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 プルトニウム 238
RT ケイ素 32 放出崩壊

ケイ素 32 放出崩壊

- INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン放出崩壊
RT ケイ素 32 崩壊放射性同位体

ケイ素 33

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ケイ素 34 ターゲット

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-05-31
BT1 ターゲット

ケイ素 34 放出崩壊

- INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
*BT1 重イオン放出崩壊

ケイ素 35

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ケイ素 36

- *BT1 ケイ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 軽い核

ケイ素 37

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 38

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 39

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ケイ素 40

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

ケイ素 41

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ケイ素 42

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ケイ素 43

- 2007-12-21
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ケイ素 44

- 2007-12-21
*BT1 ケイ素同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ケイ素アルセニド

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-06-02
BT1 ケイ素化合物
*BT1 ヒ化物

ケイ素イオン

- *BT1 イオン

ケイ素テルル化物

- 2013-05-15
BT1 ケイ素化合物
*BT1 テルル化物

ケイ素化合物

- SILANES、SILOXANES、および
SILICONES をも見よ。
NT1 ケイ化物
NT2 アメリカシウムケイ化物

- NT2 アルミニウムケイ化物
- NT2 イッテルビウムケイ化物
- NT2 カリウムケイ化物
- NT2 ケイ化イットリウム
- NT2 ケイ化イリジウム
- NT2 ケイ化ウラン
- NT2 ケイ化エルビウム
- NT2 ケイ化ガドリニウム
- NT2 ケイ化カルシウム
- NT2 ケイ化クロム
- NT2 ケイ化ゲルマニウム
- NT2 ケイ化コバルト
- NT2 ケイ化サマリウム
- NT2 ケイ化ジスプロシウム
- NT2 ケイ化ジルコニウム
- NT2 ケイ化スカンジウム
- NT2 ケイ化セリウム
- NT2 ケイ化タングステン
- NT2 ケイ化タンタル
- NT2 ケイ化チタン
- NT2 ケイ化テルビウム
- NT2 ケイ化ニオブ
- NT2 ケイ化ニッケル
- NT2 ケイ化バナジウム
- NT2 ケイ化ハフニウム
- NT2 ケイ化パラジウム
- NT2 ケイ化ホウ素
- NT2 ケイ化マグネシウム
- NT2 ケイ化マンガン
- NT2 ケイ化モリブデン
- NT2 ケイ化ランタン
- NT2 ケイ化リチウム
- NT2 ケイ化ルテニウム
- NT2 ケイ化レニウム
- NT2 ケイ化鉄
- NT2 ケイ化銅
- NT2 ケイ化白金
- NT2 セシウムケイ化物
- NT2 ツリウムケイ化物
- NT2 トリウムケイ化物
- NT2 ナトリウムケイ化物
- NT2 ネオジムケイ化物
- NT2 プラセオジムケイ化物
- NT2 ホルミウムケイ化物
- NT2 ユウロピウムケイ化物
- NT2 ルテチウムケイ化物
- NT2 ルビジウムケイ化物
- NT2 ロジウムケイ化物
- NT2 亜鉛ケイ化物
- NT2 金ケイ化物

NT1 ケイ酸

NT1 ケイ酸塩

- NT2 アメリカシウムケイ酸塩
- NT2 ウラニルケイ酸塩
- NT2 キュリウムケイ酸塩
- NT2 ケイ酸アルミニウム
- NT2 ケイ酸イッテルビウム
- NT2 ケイ酸イットリウム
- NT2 ケイ酸インジウム
- NT2 ケイ酸ウラン
- NT2 ケイ酸カドミウム
- NT2 ケイ酸カリウム
- NT2 ケイ酸カルシウム
- NT2 ケイ酸クロム
- NT2 ケイ酸ゲルマニウム
- NT2 ケイ酸コバルト
- NT2 ケイ酸ジルコニウム
- NT2 ケイ酸スカンジウム
- NT2 ケイ酸ストロンチウム
- NT2 ケイ酸チタン

- NT2 ケイ酸トリウム
- NT2 ケイ酸ナトリウム
- NT2 ケイ酸ニッケル
- NT2 ケイ酸ネオジム
- NT2 ケイ酸バナジウム
- NT2 ケイ酸ハフニウム
- NT2 ケイ酸バリウム
- NT2 ケイ酸バリリウム
- NT2 ケイ酸マグネシウム
- NT2 ケイ酸マンガン
- NT2 ケイ酸モリブデン
- NT2 ケイ酸ランタン
- NT2 ケイ酸リチウム
- NT2 ケイ酸ルテチウム
- NT2 ケイ酸ルビジウム
- NT2 ケイ酸亜鉛
- NT2 ケイ酸鉛
- NT2 ケイ酸水素
- NT2 ケイ酸鉄
- NT2 ケイ酸銅
- NT2 サマリウムケイ酸塩
- NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
- NT2 セリウムケイ酸塩
- NT2 タンタルケイ酸塩
- NT2 ツリウムケイ酸塩
- NT2 ニオブケイ酸塩
- NT2 プラセオジムケイ酸塩
- NT2 プルトニウムケイ酸塩
- NT2 ホウ素ケイ酸塩
- NT2 ホルミウムケイ酸塩
- NT2 ユウロピウムケイ酸塩
- NT2 ラジウムケイ酸塩
- NT2 珪酸セシウム

NT1 ケイ素アルセニド

NT1 ケイ素テルル化物

NT1 ケイ素水酸化物

NT1 シラン

NT1 ハロゲン化ケイ素

NT2 フッ化ケイ素

NT2 ヨウ化ケイ素

NT2 塩化ケイ素

NT2 臭化ケイ素

NT1 ホウ化ケイ素

NT1 リン化ケイ素

NT1 リン酸ケイ素

NT1 酸化ケイ素

NT1 炭化ケイ素

NT1 窒化ケイ素

NT1 硫化ケイ素

RT 有機シリコン化合物

ケイ素合金

1996-11-13

1%以上のケイ素 (Si) を含む合金。

UF シクロマル鋼

BT1 合金

NT1 ケイ素添加合金

NT2 アスコロイ鋼

NT2 アルジュール

NT2 ジュラニッケル

NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT2 ディスカロイ

NT2 ボンダル鋼

NT2 ミッドヴェール

NT2 鋼-cr16ni9mo2

NT2 合金-al95cu4

NT3 ジュラルミン

NT2 合金-fe40ni35cr22

NT2 合金-hs-31

NT2 合金-n28t3

NT2 合金-ni78cr21

NT2 合金-ni80cr20

NT2 合金-ni94mn3al2

NT3 アルメル

NT2 合金-s-816

NT2 合金-v-36

NT2 ni-hard

NT1 コルモノイ合金

NT1 ジュリロン

NT1 スーパーサーム

NT1 トリパロイ800

NT1 合金-moore-1

NT1 合金-ni50mo32cr15si3

NT1 合金-ra-333

NT1 鋳鉄

RT ケイ化物

ケイ素水酸化物

BT1 ケイ素化合物

*BT1 水酸化物

ケイ素添加合金

1996-11-13

1%未満のケイ素 (Si) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ケイ素合金

NT1 アスコロイ鋼

NT1 アルジュール

NT1 ジュラニッケル

NT1 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT1 ディスカロイ

NT1 ボンダル鋼

NT1 ミッドヴェール

NT1 鋼-cr16ni9mo2

NT1 合金-al95cu4

NT2 ジュラルミン

NT1 合金-fe40ni35cr22

NT1 合金-hs-31

NT1 合金-n28t3

NT1 合金-ni78cr21

NT1 合金-ni80cr20

NT1 合金-ni94mn3al2

NT2 アルメル

NT1 合金-s-816

NT1 合金-v-36

NT1 ni-hard

RT ケイ化物

ケイ素同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ケイ素 22

NT1 ケイ素 23

NT1 ケイ素 24

NT1 ケイ素 25

NT1 ケイ素 26

NT1 ケイ素 27

NT1 ケイ素 28

NT1 ケイ素 29

NT1 ケイ素 30

NT1 ケイ素 31

NT1 ケイ素 32

NT1 ケイ素 33

NT1 ケイ素 34

NT1 ケイ素 35

NT1 ケイ素 36

NT1 ケイ素 37

NT1 ケイ素 38
 NT1 ケイ素 39
 NT1 ケイ素 40
 NT1 ケイ素 41
 NT1 ケイ素 42
 NT1 ケイ素 43
 NT1 ケイ素 44

ケイ素複合物

BT1 複合体

けい肺症 (矽肺症)

USE 塵肺症

ケイ皮酸

UF フェニルアクリル酸-β
 *BT1 モノカルボン酸

ケオニウム

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
 RT パイオニウム
 RT ミューオニウム
 RT 束縛状態
 RT k 中間子プラス
 RT k 中間子マイナス
 RT k 中間子原子

ケーシング

2000-04-12
 USE カバー

ケーシング (井戸)

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1981-01-27
 USE 井戸ケーシング

ケープケネディ

*BT1 フロリダ州

ケープフィア川

*BT1 川
 RT ノースカロライナ州

ケーブル

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1976-08-04
 電気ケーブルと構造ケーブル
 UF テンドン (構造的)
 NT1 電気ケーブル
 NT2 ガス絶縁式ケーブル
 NT2 極低温ケーブル
 NT2 超伝導ケーブル
 NT2 同軸ケーブル
 NT2 無機物絶縁ケーブル
 NT2 of (オイル充填) ケーブル
 RT チェーン
 RT ロープ

ケーブル (電気)

2000-04-12
 USE 電気ケーブル

ケール

1991-12-16
 *BT1 アブラナ属

ゲガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
 石炭ガス化-クリーンな低BTUガスの産生のために最適化されたガス洗浄プロセス。
 *BT1 石炭ガス化
 RT 低カロリーガス

ケシ

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 薬用植物
 RT アヘン
 RT モルヒネ

ゲスゲン炉

デニケン、ゾロトゥルン、スイス。
 UF 原子力発電所ゲスゲン・デニケン
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ケスターリッツ・チューレス理論

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-03-04
 RT 高 t c 超伝導体
 RT 相転移
 RT 超伝導
 RT 超流動

ケセロフチェー 1 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
 スロバキア東部。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ケソソフィリピン炉

USE p r r - 1 号炉

ゲッター

真空雰囲気下での精製に使用される材料。特定の材料をも見よ。
 RT ゲッターリング
 RT スパッタイオンポンプ
 RT 真空ポンプ
 RT 電子管

ゲッターリング

RT ゲッター
 RT 吸着
 RT 電子管

けつ岩

*BT1 堆積岩
 NT1 オイルシェール
 NT2 黒色頁岩
 NT1 粘土岩
 RT シルト岩
 RT 酸化鋳物
 RT 酸化鉄
 RT 使用済シェール
 RT 石英
 RT 炭酸塩鋳物
 RT 長石
 RT 沈泥
 RT 粘土

げっ歯動物 (齧歯動物)

1996-11-13
 1997年3月まで、CHIPMUNKSはETD Eの有効なディスクリプタであった。
 UF カンガルーネズミ
 UF シマリス
 *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
 NT1 アレチネズミ
 NT1 ハタネズミ
 NT1 ハムスター
 NT1 プレーリードッグ
 NT1 マウス
 NT2 遺伝子導入マウス
 NT1 モルモット
 NT1 ラット
 NT1 リス
 RT 疾病媒介動物
 RT 有害生物防除

ケテン

*BT1 有機酸素化合物
 RT カルボン酸

ケトステロイド (尿)

USE 尿ケトステロイド

ケトプロピオン酸-α

USE ピルビン酸

ケトン

1996-10-23

下記のUFに記されたものの多くはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アクリドン
 UF アミノプロピオフェノン-バラ
 UF ダイアナボル (メタンドロステノロン)
 UF トリケトヒドリンダン
 UF ニンヒドリン
 UF ビオラントロン
 UF フロリジン
 UF フロリジン (2'-グルコシドフロレチン)
 UF フロレドジン
 UF n d p p
 UF p a p p (アミノプロピオフェン-バラ)

BT1 有機化合物
 NT1 アセチルアセトン
 NT1 アセトフェノン
 NT1 アセトン
 NT1 アンドロステロン
 NT1 アンドロステンジオン
 NT1 エストロン
 NT1 クルクミン
 NT1 コルチコステロイド
 NT2 グルココルチコイド
 NT3 コルチコステロン
 NT3 コルチゾン
 NT3 デキサメタゾン
 NT3 ヒドロコルチゾン
 NT3 プレドニゾロン
 NT3 プレドニゾン
 NT2 ミネラルコルチコイド
 NT3 アルドステロン
 NT1 シクロヘキサノン
 NT1 ショウノウ
 NT1 ソルボース
 NT1 テストテスロン
 NT1 トリアセトンアミン-n-オキシル
 NT1 トロポン
 NT1 ヒドロオキシアンドロステノン
 NT1 ヒドロキシプレグネノン
 NT1 ヒドロキシプロピオフェノン
 NT1 フルクトース
 NT1 ベンゾフェノン
 NT1 メチルイソブチル
 NT1 リブロース
 NT1 黄体ホルモン
 NT1 2-3-ペンタンジオン
 NT1 t t a
 RT イミン
 RT エノール
 RT オキシム
 RT キノン類
 RT セミカルバゾン
 RT ヒドラゾン
 RT ルミノール

ケト吉草酸-γ

USE レブリン酸

ケト酸

カルボン酸に限定。

UF オキシカルボン酸

*BT1 カルボン酸

NT1 アセト酢酸

NT1 キヌレニン

NT1 ビルビン酸

NT1 レブリン酸

ケト酪酸-β

USE アセト酢酸

ケニア共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

ケネベック川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27

*BT1 川

RT メイン州

ゲノム突然変異

BT1 突然変異

RT 異数性

RT 核型 (遺伝学)

RT 性染色体不分離

RT 多倍数性

RT 倍数性

ケフェイド変光星

*BT1 脈動星

ケプラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE アラミド

ケベック州

*BT1 カナダ

RT オタワ川

RT セントローレンス川 (st lawrence river)

ケポン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

*BT1 殺虫剤

RT 有機塩素化合物

ケミカルミーンリング

USE 化学的切削加工

ケミコ法

2000-04-12

煙道ガスから二酸化硫黄を除去するために酸化マグネシウムの水性懸濁液を用いた処理。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ケムスイートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

亜鉛化合物を用いて低価値サワーガスをスイートガスにするためのバッチ操作。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ケラチン

*BT1 硬タンパク質

ゲラニオール

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アルコール

USE テルペン類

ゲル

*BT1 コロイド

NT1 ヒドロゲル

NT1 親水高分子

RT チキソトロピー

RT 閉塞剤

ケルカリア

USE へん形動物門 (へん形動物門)

ゲルジュオイ・シュタイン理論

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 励起関数

ケルダール法

RT 窒素

RT 定量化学分析

ケルト海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

USE アイリッシュ海

ケルビン・ヘルムホルツの不安定性

USE ヘルムホルツの不安定性

ケルプ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1976-12-15

USE 海藻

ゲルマニウム

*BT1 金属元素

NT1 ゲルマネン

ゲルマニウム 58

2007-01-30

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ゲルマニウム 59

2007-01-30

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ゲルマニウム 60

2007-01-30

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ゲルマニウム 61

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-08-24

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ゲルマニウム 62

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ゲルマニウム 63

2007-01-30

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 64

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 65

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 66

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ゲルマニウム 67

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ゲルマニウム 68

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

RT 放射性同位体ジェネレータ

ゲルマニウム 69

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 70

*BT1 ゲルマニウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ゲルマニウム 70 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ゲルマニウム 70 反応

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12

*BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 71

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ゲルマニウム 71 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 72

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 72 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 73

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ゲルマニウム 73 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- RT ゲルマニウム 74 ビーム
- RT ゲルマニウム 74 反応

ゲルマニウム 74 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 74 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 74 反応

1978-11-24
*BT1 重イオン反応
RT ゲルマニウム 74

ゲルマニウム 75

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- RT ゲルマニウム 76 ビーム

ゲルマニウム 76 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 76 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ゲルマニウム 76

ゲルマニウム 76 反応

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
*BT1 重イオン反応

ゲルマニウム 77

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 78

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ゲルマニウム 79

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 80

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 81

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 82

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 83

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 84

- *BT1 ゲルマニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ゲルマニウム 85

1991-05-02
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 86

2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 86 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ゲルマニウム 87

2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 88

2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ゲルマニウム 89

2007-01-30
*BT1 ゲルマニウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ゲルマニウムイオン

- *BT1 イオン

ゲルマニウムダイオード

- *BT1 半導体ダイオード

ゲルマニウム化合物

1997-06-17
NT1 ケイ化ゲルマニウム
NT1 ケイ酸ゲルマニウム
NT1 ゲルマニウム化合物
NT1 ゲルマニウム酸
NT2 ゲルマニウム酸ビスマス
NT2 ゲルマン酸鉛
NT1 セレン化ゲルマニウム
NT1 テルル化ゲルマニウム
NT1 ハロゲン化ゲルマニウム
NT2 フッ化ゲルマニウム
NT2 ヨウ化ゲルマニウム
NT2 塩化ゲルマニウム

- NT2 臭化ゲルマニウム
- NT1 ヒ化ゲルマニウム
- NT1 ホウ化ゲルマニウム
- NT1 リン化ゲルマニウム
- NT1 リン酸ゲルマニウム
- NT1 酸化ゲルマニウム
- NT1 水酸化ゲルマニウム
- NT1 水素化ゲルマニウム
- NT1 炭化ゲルマニウム
- NT1 窒化ゲルマニウム
- NT1 硫化ゲルマニウム

ゲルマニウム化合物

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
BT1 ゲルマニウム化合物

ゲルマニウム基合金

*BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム検出器

INIS: 2000-01-25; ETDE: 1978-12-28
USE ゲルマニウム半導体検出器

ゲルマニウム検出器 (高純度)

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-06-13
USE 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム合金

1%以上のゲルマニウム (Ge) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 ゲルマニウム基合金
- NT1 ゲルマニウム添加合金

ゲルマニウム酸

特定の化合物は、NTとして記載されている下記のものを除き、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 ゲルマニウム化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
- NT1 ゲルマニウム酸鉛
- RT 酸化ゲルマニウム

ゲルマニウム酸ビスマス

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1983-07-07
*BT1 ゲルマニウム酸
BT1 ビスマス化合物
RT 無機燐光体

ゲルマニウム添加合金

1%未満のゲルマニウム (Ge) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 ゲルマニウム合金

ゲルマニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 ゲルマニウム 58
 - NT1 ゲルマニウム 59
 - NT1 ゲルマニウム 60
 - NT1 ゲルマニウム 61
 - NT1 ゲルマニウム 62
 - NT1 ゲルマニウム 63
 - NT1 ゲルマニウム 64
 - NT1 ゲルマニウム 65
 - NT1 ゲルマニウム 66
 - NT1 ゲルマニウム 67
 - NT1 ゲルマニウム 68
 - NT1 ゲルマニウム 69
 - NT1 ゲルマニウム 70

- NT1 ゲルマニウム 71
- NT1 ゲルマニウム 72
- NT1 ゲルマニウム 73
- NT1 ゲルマニウム 74
- NT1 ゲルマニウム 75
- NT1 ゲルマニウム 76
- NT1 ゲルマニウム 77
- NT1 ゲルマニウム 78
- NT1 ゲルマニウム 79
- NT1 ゲルマニウム 80
- NT1 ゲルマニウム 81
- NT1 ゲルマニウム 82
- NT1 ゲルマニウム 83
- NT1 ゲルマニウム 84
- NT1 ゲルマニウム 85
- NT1 ゲルマニウム 86
- NT1 ゲルマニウム 87
- NT1 ゲルマニウム 88
- NT1 ゲルマニウム 89

ゲルマニウム半導体検出器

- UF ゲルマニウム検出器
- *BT1 半導体検出器
- NT1 リチウムドリフト型 ge 検出器
- NT1 高純度ゲルマニウム検出器

ゲルマニウム複合物

- BT1 複合体

ゲルマニウム

2015-06-22
*BT1 ゲルマニウム
RT 2次元系

ゲルマン

1984年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 水素化ゲルマニウム

ゲルマン酸鉛

2018-01-24
*BT1 ゲルマニウム酸
BT1 鉛化合物
RT 赤外分光計

ゲル・マン理論

- RT ストレンジネス
- RT 量子数

ゲル化

- RT コロイド
- RT ゼル・ゲル法

ゲル浸透クロマトグラフィー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-05-21
*BT1 クロマトグラフィー

ケルーフ

- *BT1 ポリエチレン
- *BT1 有機フッ素化合物
- *BT1 有機塩素化合物

ケロージェン

1999-09-01
頁岩が破壊的な蒸留を受ける際に油を産出する、オイルシェール中の固体、瀝青準鉱物物質。

- *BT1 れき青質材料 (瀝青質材料)
- *BT1 有機物
- RT オイルシェール
- RT シェール油

ケログプロセス

2000-04-12
高熱量ガスを製造するためのM. W. ケログ社プロセス。熱を提供し、おそらく反応を触媒する溶融塩 (炭酸ナトリウム) を用いて製造された合成ガスは、メタン化される。

UF 溶融塩プロセス (ケログ)

*BT1 石炭ガス化

BT1 s n g プロセス

RT 高カロリーガス

ケログ・ルスト・ウェスティングハウスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19
USE k r w ガス化プロセス

ゲロンチン

USE スペルミン

ケンタッキー州

- 1997-06-19
- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 - RT イリノイ川流域
 - RT オハイオ川
 - RT カンバーランド川
 - RT ショーニー蒸気プラント
 - RT チャタヌーガ累層
 - RT テネシー渓谷地域
 - RT テネシー川
 - RT パデューカ濃縮工場
 - RT ミシシッピー川

ケンブリッジ電子加速器

UF c e a (加速器)
*BT1 シンクロトロン

けん (腱)

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1992-02-14
*BT1 結合組織
RT 筋肉

ゲージ不変性

- UF ゲージ変換
- BT1 不変性原理
- RT アハラノフ・ボーム効果
- RT インスタントン
- RT ウォード恒等式
- RT オペレータ製品拡大
- RT ストレンジネス
- RT バリオン数
- RT レプトン数
- RT 格子場の理論
- RT 場の量子論
- RT 超重力
- RT 超電荷
- RT 電荷保存
- RT 統一ゲージ模型
- RT 量子色力学

ゲージ変換

USE ゲージ不変性

ゲージ (ひずみ)

USE ひずみ計

ゲージ (圧力)

USE 圧力計

ゲーストアハト-1 研究炉

USE f r g - 1 号炉

ゲーストアハト-2 研究炉

USE f r g - 2 号炉

ゲート回路

- BT1 電子回路
- RT スイッチング回路
- RT 論理回路

ゲーム理論

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1977-05-07
ゲーム、ビジネス、またはその他のト
ブルの状況で、利得を最大化し損失を最
小限にするための数学の応用。

- *BT1 統計学
- RT 意思決定
- RT 確率
- RT 情報理論

コアキャッチャー

炉心溶融事故後溶融した炉心の破片を保
持するための炉心下の装置。

- BT1 原子炉構成要素
- RT メルト・スルー
- RT 炉心
- RT 炉心溶融
- RT 炉心溶融物

コアバレル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997年4月まで、CORING EQUIPMENT
がE T D Eでこの概念を表現するために
使用された。

- USE せん孔設備

コア掘り設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
1997年4月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。

- USE せん孔設備

コア掘り流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

- RT ボーリングコア
- RT 掘削流体
- RT 切断取り外し

コア偏極 (核)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-20

- USE 核コア
- USE 励起

コア (ボーリング)

- USE ボーリングコア

コア (核)

- USE 核コア

コア (磁気)

- USE 磁気コア

ゴイアニア放射線緊急事態

INIS: 1988-08-02; ETDE: 2002-06-13

ゴイアニア、ゴイアス州、ブラジル。
USE ブラジル連邦共和国
USE 放射能事故

コイルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
石油と石炭の混合物に水素添加するた
めのプロセス。1994年3月までE T D Eの
有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭液化

コイル (磁気)

- USE マグネットコイル

コイル (電気)

- USE 電気コイル

コイ目コイ科ヒメハヤ属

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20
USE ファットヘッドミノー

コウモリ

1993-04-29
*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

こう虫 (鉤虫)

1974年から1997年3月まで、
NIPPOSTRONGYLUS はE T D Eの有効な
ディスクリプタであった。

- UF ニッポストロンギルス
- BT1 寄生者
- *BT1 線形動物門
- RT 寄生虫症

コーカサス山脈

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

- RT アゼルバイジャン共和国
- RT アルメニア共和国
- RT グルジア共和国
- RT ロシア連邦

コーキング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
1997年2月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。

- SEE 空気浸入
- SEE 耐気候性
- SEE 封印

コーキングプラント

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1979-06-06

- BT1 工業プラント
- RT コークス化
- RT コークス炉

コークス

1999-07-09
UF ビーハイブコークス
UF 石油コークス
NT1 オープンコークス
NT1 粉コークス
RT コークス化
RT コークス炉
RT 化石燃料
RT 形成コークス過程
RT 固体燃料
RT 石炭
RT 半成コークス
RT 半成コークス化

コークス化

1991-10-03
コークスを生産するための石炭の乾留。

- *BT1 炭化
- RT クリーンコーク法
- RT コーキングプラント
- RT コークス
- RT コークス炉
- RT レトルト処理
- RT 石炭
- RT 半成コークス
- RT 半成コークス化

コークス炉

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1975-07-29
コークスを生産する石炭の乾留用オーブ
ン。

- UF スロットオープン
- RT コーキングプラント

- RT コークス
- RT コークス化
- RT 形成コークス過程
- RT 炭化

コークス炉ガス

1991-10-02
USE 石炭ガス

コーサイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
二酸化ケイ素の多形体。1995年2月まで
E T D Eの有効なディスクリプタであ
った。
USE 酸化ケイ素
USE 酸化鋁物

コーシー問題

1999-04-13
RT 境界条件
RT 境界値問題
RT 偏微分方程式

コーギー蓄積リング

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-08-12
冷却シンクロトロン蓄積リング、ユーリ
ヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルト
ライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連
邦。

- UF ユーリッヒ蓄積リング
- *BT1 シンクロトロン
- BT1 蓄積リング

コーディネート原子価

- BT1 原子価
- RT 結晶格子
- RT 構造的化学分析
- RT 配位数
- RT 複合体

コートジボワール共和国

INIS: 1997-01-07; ETDE: 1996-12-24
1997年1月まで、IVORY COASTがこの概
念を表現するために使用された。

- UF 象牙海岸
- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

コーニング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE チャンネリング

コーネル

2000-04-12
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 鉄合金

コーネルトリガマークII型炉

コーネル大学、イサカ、ニューヨーク州
、米国。
UF トリガー2型コーネル炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 訓練用原子炉

コーネル大学ゼロ出力炉

1993-11-05
USE z p r 炉 (コーネル大学)

コーネル電子陽電子蓄積リング

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
USE c e s r 蓄積リング

コーネル10-GEVシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

コーヒー

USE 飲料

コーヒーの木

*BT1 双子葉植物綱

RT コーヒー豆

コーヒー豆

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

BT1 種子

RT コーヒーの木

RT 飲料

コーラルキャニオン原子炉 (マリブ) - 1号炉

2000-04-12

USE マリブ-1号炉

コーラル再処理工場

2009-12-23

鉛セル中の次世代燃料のコンパクトな再処理、インディラ・ガンジー原子力センター、カルパッカム、インド。増殖炉燃料再処理のための実証プラント。

UF 鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理

BT1 実証プラント

*BT1 燃料再処理工場

RT カルパッカム l m f b r 炉

RT 混合炭化物燃料

コーラル-1号炉

非冷却、原子力機関 (スペイン)、マドリッド、スペイン。

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

コールタール

*BT1 ビチューメン

RT クレオソート

RT コールタール塩基

RT コールタール酸

RT コールタール油

RT れき青質材料 (瀝青質材料)

コールタール塩基

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19

BT1 塩基

BT1 有機化合物

RT コールタール

RT コールタール油

コールタール酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19

*BT1 有機酸

RT コールタール

RT コールタール油

コールタール油

1992-07-22

*BT1 油

RT コールタール

RT コールタール塩基

RT コールタール酸

コールドホールA-1号炉

シースケール、カンブリア州、英国。

2003年に恒久的シャットダウン。

UF a-1号炉 (コールドホール)

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

コールドホールA-2号炉

シースケール、カンブリア州、英国。

2003年に恒久的シャットダウン。

UF a-2号炉 (コールドホール)

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

コールドホールB-3号炉

シースケール、カンブリア州、英国。

2003年に恒久的シャットダウン。

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

コールドホールB-4号炉

シースケール、カンブリア州、英国。

2003年に恒久的シャットダウン。

*BT1 プルトニウム生産炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

コールドックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

USE 燃料供給系

コールドウオータープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

カチオン性、アニオン性および非アニオン性湿潤剤の様々なタイプを使用して、タールサンドからビチューメンを回収するために使用されるプロセス。

BT1 流体圧入プロセス

RT オイルサンド

RT ビチューメン

コールドトラップ

BT1 トラップ

BT1 蒸気凝縮器

コールドリカバリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 吸熱源

SEE 冷凍

コールドレイク鉱床

1992-03-05

*BT1 オイルサンド鉱床

RT アルバータ州

RT オイルサンド

RT カナダ

RT サスカチュワン州

コールドプラウ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE ホーベル

コールドプレーナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE ホーベル

コールド酸

*BT1 胆汁酸

コーン

1983-09-05

RT 型

コーン (トウモロコシ)

USE トウモロコシ

ココイン

*BT1 アルカロイド

*BT1 抗うつ薬

*BT1 麻酔薬

コギツネ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12

USE キツネ

ゴキブリ

*BT1 防翅目

コクヌストモドキ

*BT1 カプトムシ

コケ

1986-03-04

*BT1 コケ植物門

コケムシ動物門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22

BT1 水生生物

*BT1 無脊椎動物

コケ植物門

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1989-06-01

BT1 植物

NT1 コケ

ココア製品

UF カカオの実

BT1 食品

RT カカオノキ

ココナッツ

*BT1 果実

RT ココヤシ

ココヤシ

*BT1 樹木

*BT1 単子葉植物綱

RT ココナッツ

コジェネレーション (co-generation)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-28

1980年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE コジェネレーション (cogeneration)

コジェネレーション (COGENERATION)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-10-27

1980年11月まで、CO-GENERATIONがETDEでこの概念を表現するために使用された。1978年11月から1997年2月まで、DEUSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF コジェネレーション (co-generation)

UF デュアルエネルギー利用システム
 UF 複合蒸気発電
 UF 複合熱発電
 UF *deus* (デュアルエネルギー利用システム)
 BT1 水蒸気発生
 BT1 発電
 RT エネルギーシステム
 RT トータルエネルギーシステム
 RT 地域暖房
 RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
 RT 廃棄物固形燃料発電所
 RT 廃棄物利用
 RT 廃熱
 RT 廃熱ボイラ
 RT 廃熱利用
 RT 複合目的発電所

コジェマ・ピエールラット

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
 2010年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アレバn c社・ピエールラット

コジェマ・マルクール

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
 2010年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アレバn c社・マルクール

コジェマ・ラハーグ

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
 2010年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アレバn c社・ラハーグ

コジェマ (フランス核燃料会社)

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-02
 2010年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アレバn c社

コシュコノングー1号炉

ウイスコンシン電力会社、ハイブun、ウイスコンシン州、米国。1978年7月から、HAVEN-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1980年にキャンセル。
 *BT1 ハイブun-1号炉

コシュコノングー2号炉

ウイスコンシン電力会社、ハイブun、ウイスコンシン州、米国。1978年7月から、HAVEN-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1978年にキャンセル。
 *BT1 ハイブun-2号炉

コショウ

トウガラシ植物の実。
 UF バブリカ
 UF 唐辛子
 *BT1 野菜
 RT スパイス
 RT トウガラシ属

コスター・クローニツヒ遷移

BT1 エネルギー準位遷移
 BT1 オージェ効果

コスタリカ共和国

*BT1 中央アメリカ

BT1 発展途上国

コスチームプロセス

2000-04-12
 摂氏400度~450度と4000 psiで攪拌反応器中へ、一酸化炭素かつまた合成ガス流とともに、亜炭由来の油中に微粉炭から成るスラリーのポンピングを伴うプロセス。
 *BT1 石炭液化

コスミド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-04-15
 プラスミド配列を有し、この配列をバクテリオファージが認識する。DNAのクローニングにベクターとして用いる。
 RT バクテリオファージ
 RT dnaクローニング

コスモス

USE 宇宙

コスモス衛星

BT1 衛星
 RT インターコスモス磁気圏観測衛星
 RT プロトン衛星

コズロドイ1号炉

1990-12-06
 エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2002年に恒久的シャットダウン。1990年12月まで、KOZLODUI-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ2号炉

1990-12-06
 エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2002年に恒久的シャットダウン。1990年12月まで、KOZLODUI-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ3号炉

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1991-01-15
 エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2006年に恒久的シャットダウン。1990年12月まで、KOZLODUI-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ4号炉

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
 エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。2006年に恒久的シャットダウン。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ5号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04
 エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

コズロドイ6号炉

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1994-08-10
 エネルギー省、コズロドイ、ブルガリア。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

コナーブ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 ユニークな溶媒中で選択的に吸着することにより、ガス状の混合物からの一酸化

炭素を分離する方法。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 一酸化炭素
 USE 溶媒抽出

コソ温泉

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 カリフォルニア州

コッククロフト・ウォルトン型加速器

*BT1 静電加速器

コッセル方法

RT ラウエ法

コットン・ムートン効果

USE フォークト効果

コッパーズプロセス

2000-04-12
 炭塵から水性ガスまたは合成ガスを製造するプロセス。
 *BT1 石炭ガス化

コッパーズ・トチェクプロセス

2000-04-12
 すべてのタイプの石炭を、ガス化炉(耐火内張りの円錐形の端部を有する、水平で、円筒形の容器)内で蒸気と酸素とともに、大気圧と華氏3300度で反応させ、中または高熱量ガスを生成することができるプロセス。
 *BT1 石炭ガス化
 RT sngプロセス

コッパーズ真空炭酸塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
 1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

ゴディヴァ炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 ゼロ出力原子炉

ゴディノン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-07-06
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アルカロイド

ゴディン

1996-07-08
 *BT1 アルカロイド
 *BT1 催眠鎮静薬
 *BT1 鎮痛薬
 RT ヘロイン
 RT モルヒネ

ゴドン

RT スクレオチド
 RT リボゾーム
 RT 遺伝子
 RT 遺伝子オペロン
 RT 遺伝子調節

コナラ属

USE オーク

コネクター

SF 接合

- *BT1 導体装置
- RT スイッチ
- RT 終端接続箱

コネチカット・ヤンキー炉

コネチカット・ヤンキー原子力社、ハダムネック、コネティカット州、米国。
1996年にシャットダウン。廃炉。
UF ハダム・ネック炉
UF ヤンキー・コネチカット炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

コネチカット州

1997-06-17
*BT1 usa (アメリカ合衆国)
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域
RT ロング・アイランド湾
RT 米国東海岸

コネチカット川

1997-06-17
*BT1 川
RT コネチカット州
RT コネチカット川流域
RT ニューハンプシャー州
RT バーモント州
RT マサチューセッツ州

コネチカット川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 流域
RT コネチカット州
RT コネチカット川
RT ニューハンプシャー州
RT バーモント州
RT マサチューセッツ州

コノーズ・キークーB炉

- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 agr (改良型ガス冷却) 型炉

コノコガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
プロセスは、ブリティッシュ・ガス/ルルギ・スラグ形成ガス化技術とコノコ社が開発したシフト/メタン化技術に基づいている。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

コノコプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
硫化カルシウム酸化マグネシウムを形成するために、華氏1775度と15気圧で、炭酸カルシウム酸化マグネシウムと硫化水素を反応させることにより、石炭ガス化から低BTUガスの脱硫。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

コパイバの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
1997年3月まで、COPAIFERAがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE 樹木

コパイフェラの木

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-17
ディーゼルエンジンでは、処理せずに、直接使用することができる油を生成する木。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 樹木

こはく

- *BT1 その他の有機化合物

コハク酸

- *BT1 ジカルボン酸
- RT アスパラギン酸

コバルト

- *BT1 遷移元素

コバルト 49

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 50

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1984-05-08
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

コバルト 51

2007-01-24
*BT1 コバルト同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 52

1995-02-27
*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 53

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

コバルト 54

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 55

*BT1 コバルト同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

コバルト 56

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 56 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
BT1 ターゲット

コバルト 57

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 57 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

コバルト 58

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

コバルト 58 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

コバルト 59

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

コバルト 59 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

コバルト 59 反応

1984-11-30
*BT1 重イオン反応

コバルト 60

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 60 ターゲット

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

コバルト 61

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

コバルト 62

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

コバルト 63

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 64

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

コバルト 65

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

コバルト 66

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

コバルト 67

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

コバルト 68

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

コバルト 69

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

コバルト 70

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

コバルト 71

2007-01-24

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

コバルト 72

2007-01-24

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

コバルト 73

2007-01-24

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

コバルト 74

2007-01-24

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

コバルト 75

2007-01-24

- *BT1 コバルト同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

コバルトイオン

- *BT1 イオン

コバルト化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化コバルト
- NT1 ケイ酸コバルト
- NT1 セレン化コバルト
- NT1 タングステン酸コバルト
- NT1 テルル化コバルト
- NT1 ハロゲン化コバルト
 - NT2 フッ化コバルト
 - NT2 ヨウ化コバルト
 - NT2 塩化コバルト
 - NT2 臭化コバルト
- NT1 ヒ化コバルト
- NT1 ホウ化コバルト
- NT1 リン化コバルト
- NT1 リン酸コバルト
- NT1 過塩素酸コバルト
- NT1 酸化コバルト
- NT1 硝酸コバルト
- NT1 水酸化コバルト
- NT1 水素化コバルト
- NT1 炭化コバルト
- NT1 炭酸コバルト
- NT1 硫化コバルト
- NT1 硫酸コバルト

コバルト基合金

1996-11-13

下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF ビカロイ1合金
- UF ビカロイ2合金
- UF 合金-c o52 f e35 v13
- UF 合金-c o52 c r17 f e15m o3 s i3
- UF 合金-1-605
- *BT1 コバルト合金

NT1 ステライト

NT2 合金-c o60 c r30 w4

NT3 ステライト6

NT2 合金-c o54 c r20 w15 n i10

NT3 ハイネス25合金

NT3 合金-h s-25

NT2 合金-h s-31

NT1 トリバロイ400

NT1 トリバロイ800

NT1 ハイネス合金

NT2 合金-c o36 c r22 n i2
2 w15 f e3

NT3 ハイネス188合金

NT2 合金-c o60 c r30 w4

NT3 ステライト6

NT2 合金-c o54 c r20 w15 n i10

NT3 ハイネス25合金

NT3 合金-h s-25

NT1 合金-c o43 c r20 f e18

n i13 w3

NT2 ハーバー

NT1 合金-c o52 f e35 v10

NT1 合金-c o50 f e50

NT2 パーメンジュール

NT1 ma r-m509合金

コバルト鉱石

BT1 鉱石

コバルト合金

1996-11-13

1%以上のコバルト(Co)を含む合金

。

*BT1 遷移元素合金

NT1 アルニコ合金

NT1 ウディメット合金

NT2 ウディメット500

NT2 合金-n i53 c o19 c r15 m o5
a l4 t i3

NT3 ウディメット700

NT1 カーボロイ

NT1 カンタル

NT1 コーネル

NT1 コバルト基合金

NT2 ステライト

NT3 合金-c o60 c r30 w4

NT4 ステライト6

NT3 合金-c o54 c r20 w15 n i

10

NT4 ハイネス25合金

NT4 合金-h s-25

NT3 合金-h s-31

NT2 トリバロイ400

NT2 トリバロイ800

NT2 ハイネス合金

NT3 合金-c o36 c r22 n i

22 w15 f e3

NT4 ハイネス188合金

NT3 合金-c o60 c r30 w4

NT4 ステライト6

NT3 合金-c o54 c r20 w15 n i

10

NT4 ハイネス25合金

NT4 合金-h s-25

NT2 合金-c o43 c r20 f e1

8 n i13 w3

NT3 ハーバー

NT2 合金-c o52 f e35 v10

NT2 合金-c o50 f e50

NT3 パーメンジュール

NT2 mar-m509合金
 NT1 コバルト添加合金
 NT2 鋼-cr18ni11nbco
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイス
 NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT3 ニモニックpel6
 NT1 スーパーサーム
 NT1 チムケン合金
 NT1 ニモニック115
 NT1 ハイパコ
 NT1 ビタリウム
 NT1 レネイ100
 NT1 レネイ80
 NT1 レネイ95
 NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT2 合金-in-100
 NT1 合金-yundk25ba
 NT1 合金-b-1900
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-fe53ni29co18
 NT2 コパール
 NT1 合金-mar-m246
 NT1 合金-mp35n
 NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT2 ニモニック105
 NT1 合金-ni59cr20co17ti2
 NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni65mo28fe5
 NT2 ハステロイb
 NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイx
 NT1 合金-ni54cr22co13mo9
 NT2 インコネル617
 NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT2 ハステロイc
 NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
 NT2 アストロロイ
 NT1 合金-ni55cr19col1mo10ti3
 NT2 レネイ41
 NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT2 ワスパロイ
 NT1 合金-ra-333
 NT1 合金-s-590
 NT1 合金-s-816
 NT1 合金-v-36
 NT1 磁石鋼-ks
 NT1 銅ニッケルコバルト合金

コバルト添加合金

1%未満のコバルト(Co)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 コバルト合金
 NT1 鋼-cr18ni11nbco
 NT2 ステンレス鋼-348
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3

NT2 ハステロイス
 NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT2 ニモニックpel6

コバルト同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 コバルト49
 NT1 コバルト50
 NT1 コバルト51
 NT1 コバルト52
 NT1 コバルト53
 NT1 コバルト54
 NT1 コバルト55
 NT1 コバルト56
 NT1 コバルト57
 NT1 コバルト58
 NT1 コバルト59
 NT1 コバルト60
 NT1 コバルト61
 NT1 コバルト62
 NT1 コバルト63
 NT1 コバルト64
 NT1 コバルト65
 NT1 コバルト66
 NT1 コバルト67
 NT1 コバルト68
 NT1 コバルト69
 NT1 コバルト70
 NT1 コバルト71
 NT1 コバルト72
 NT1 コバルト73
 NT1 コバルト74
 NT1 コバルト75

コバルト複合物

*BT1 遷移元素複合物

コパール

1993-10-03

*BT1 合金-fe53ni29co18

コヒーレントチューブ模型

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

UF コレクティブチューブ模型

UF チューブ模型

*BT1 原子核模型

*BT1 粒子模型

RT コヒーレント生成

RT 核反応

RT 多重発生

RT 非干渉性生産

RT 粒子相互作用

コヒーレント加速器

1985-12-10

1986年まで、COLLECTIVE

ACCELERATORSがこの概念を表現するために使用された。

BT1 加速器

RT 集団加速器

コヒーレント光

*BT1 電磁放射線

コヒーレント状態

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

消滅演算子の固有状態。

USE 固有状態

USE 消滅演算子

コヒーレント生成

BT1 粒子生成

*BT1 粒子相互作用

RT コヒーレントチューブ模型

コヒーレント長

1999-07-20

クーパー対の電子間の相互作用の範囲。

*BT1 長さ

RT ギンツブルグ・ランダウの理論

RT クーパー対

RT 超伝導

コヒーレント反ストークスラマン分光学

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07

USE ラマン分光

コフィン石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

コブラ号炉

1995-01-11

USE kbr-1号炉

コフレンテス炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02

コフレンテス、バレンシア県、スペイン

*BT1 沸騰水型原子炉

コプロセッシング

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1988-02-26

石炭と石油残渣と一緒に処理。

BT1 処理

こぶ胃

USE 胃

USE 反芻動物

コペルニシウム

2010-05-19

2010年5月まで、元素112がこの元素を表現するために使用された。

UF ウンウンビウム

UF エカ水銀

UF 元素112

*BT1 超アクチノイド元素

コペルニシウム 277

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112 277がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素112 277

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

コペルニシウム 278

2010-05-19

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

コペルニシウム 282

2010-05-19

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

コペルニシウム 283

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112 283 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 112 283

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウム 284

2010-05-19

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

コペルニシウム 285

2010-05-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 コペルニシウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

コペルニシウムイオン

2018-01-24

*BT1 イオン

コペルニシウム化合物

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 112 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

コペルニシウム同位体

2010-05-19

2010年5月まで、ELEMENT 112 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 112 同位体

BT1 同位体

NT1 コペルニシウム 277

NT1 コペルニシウム 278

NT1 コペルニシウム 282

NT1 コペルニシウム 283

NT1 コペルニシウム 284

NT1 コペルニシウム 285

コボルディズム理論

2000-04-12

1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE トポロジー

ゴマ

INIS: 2001-02-28; ETDE: 2002-01-18

*BT1 双子葉植物綱

RT ごま油

ゴマユバチ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE スズメバチ

コマンチェ・ピーカー 1号炉

TXU 電力会社、グレンローズ、テキサス州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

コマンチェ・ピーカー 2号炉

TXU 電力会社、グレンローズ、テキサス州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ごま油

UF ギギリ油

UF ジンジャリー油

UF ジンジリー油

UF チル油

UF ティール油

UF ティル油

UF ベニ油

UF ベン油

*BT1 植物油

RT ゴマ

コミッションング

1996-04-29

NT1 原子炉稼働

RT デコミッションング

コミッションング (原子炉)

USE 原子炉稼働

コミュニティ

1992-03-17

1977年9月から1997年3月まで、

PLANNED COMMUNITIES はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF 計画共同体

RT 家庭部門

RT 社会経済的要因

RT 人口

RT i c e sプログラム

ゴム

*BT1 エラストマー

*BT1 有機高分子

NT1 シラスチック

NT1 バイトン

NT1 プナゴム

NT1 ラテックス

NT1 天然ゴム

RT エチレンプロピレンジエンポリマー

RT ゴム工業

RT 加硫

RT 可塑剤

RT 合成物質

RT 誘電材料

ゴムアカシア

UF アラビアゴム

*BT1 多糖類

RT アラビノース

コムギ

UF コムギ属

*BT1 穀類

コムギ属

USE コムギ

ゴムノキ

1997-06-17

*BT1 トウダイグサ属

*BT1 樹木

NT1 グワユールゴムノキ

NT1 パラゴムノキ属

RT 天然ゴム

ゴム工業

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1980-05-23

BT1 産業

RT ゴム

ゴム石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

ゴム (天然)

USE 天然ゴム

コヨーテ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17

UF 小型オオカミ

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

RT オオカミ

RT キツネ

RT 野生動物

コラーゲン

*BT1 硬タンパク質

RT ヒドロキシプロリン

RT プロリン

RT 結合組織

RT 線維芽細胞

コライダー検出器 (フェルミ研究所)

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1985-12-13

USE フェルミ研究所コライダー検出器

コランダム

*BT1 酸化鉱物

NT1 サファイア

NT1 ルビー

RT 酸化アルミニウム

コラントレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

コラー 1号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-06-14

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー 2号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-06-14

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー 3号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コラー 4号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10

*BT1 ロシア型加圧水型炉

コリウス属

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ハーブ

USE 双子葉植物綱

コリオリの力

RT バックペンディング

RT 回転

コリメーター

- RT シャッター
- RT ビーム光学
- RT 遮蔽
- RT 断層撮影法
- RT 放射線治療

コリン

- *BT1 アルコール
- *BT1 四級アンモニウム化合物
- *BT1 脂肪作用薬
- RT アセチルコリン
- RT レシチン
- RT 脂質

コリンエステラーゼ

- 酵素番号3.1.1.7 と 酵素番号3.1.1.8.
- *BT1 カルボキシエステラーゼ
- RT アセチルコリン

コルク

- RT 樹皮
- RT 木材

ゴルコフ・エリアシュベルグ理論

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-01-07
- 磁気不純物から生じるギャップレス超伝導の理論。
- UF エリアシュベルグ方程式
- RT 超伝導

ゴルジ装置

- USE ゴルジ複合体

ゴルジ体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21
- USE ゴルジ複合体

ゴルジ複合体

- INIS: 1999-04-20; ETDE: 1991-08-21
- 1994年8月まで、ORGANOIDSがこの概念を表現するために使用された。
- UF オルガノイド
- UF ゴルジ装置
- UF ゴルジ体
- UF ディクチオソーム
- BT1 細胞成分
- RT リソソーム
- RT 細胞膜
- RT 小胞体
- RT 糖脂質
- RT 糖蛋白質
- RT 翻訳後修飾

コルチコイド

- USE コルチコステロイド

コルチコステロイド

- UF コルチコイド
- *BT1 ケトン
- *BT1 ステロイドホルモン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 プレグナン
- *BT1 副腎ホルモン
- NT1 グルココルチコイド
- NT2 コルチコステロン
- NT2 コルチゾン
- NT2 デキサメタゾン
- NT2 ヒドロコルチゾン
- NT2 プレドニゾン
- NT2 プレドニゾン

NT1 ミネラルコルチコイド

NT2 アルドステロン

RT クッシング症候群

RT 男性ホルモン

RT a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

コルチコステロン

- *BT1 グルココルチコイド

コルチゾン

- *BT1 グルココルチコイド

コルチゾール

- USE ヒドロコルチゾン

コルドバ・クワッド・シティーズ-1号炉

- USE クワッド・シティーズ-1号炉

コルドバ・クワッド・シティーズ-2号炉

- USE クワッド・シティーズ-2号炉

コルドバ炉

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

コルトベーク・ドフリース方程式

- *BT1 偏微分方程式

コルヒチン

*BT1 アルカロイド

*BT1 解熱薬

*BT1 有糸分裂阻害薬

RT 多倍数性

コルビー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- USE アンヴィル作戦

ゴルフエッシュー1号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、ゴルフエッシュー、タルヌ・エ・ガロンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ゴルフエッシュー2号炉

1995-06-29

フランス電力会社、ゴルフエッシュー、タルヌ・エ・ガロンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

コルプサイト

2000-04-12

*BT1 酸化鉍物

*BT1 放射性鉍物

RT 酸化バナジウム

コルモゴロフ方程式

2000-03-28

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE チャップマン・コルモゴロフ方程式

SEE フォッカー・プランク方程式

コルモノイ合金

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 ホウ素合金

*BT1 耐食合金

*BT1 鉄合金

コレカルシフェロール

UF ビタミンd3

*BT1 ビタミンd

コレクタ変調試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

USE m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

コレクティブチューブ模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

USE コヒーレントチューブ模型

コレクトロン

USE 自己出力形中性子検出器

コレステロール

1996-10-23

*BT1 ステロール

RT ミエリン

RT 脂質

コレラ

*BT1 細菌病

コロイド

BT1 分散

NT1 アルギン酸

NT1 ゲル

NT2 ヒドロゲル

NT2 親水高分子

NT1 ゼラチン

NT1 ゾル

NT2 エアロゾル

NT3 煙

NT4 タバコ煙

NT3 放射性エアロゾル

NT1 ラジオコロイド

NT2 トロトラスト

NT1 寒天

NT1 乳剤

NT2 ミクロエマルジョン

NT2 写真乳剤

NT1 泡状物質

NT2 海綿状プラスチック

NT2 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

RT ガム

RT ゲル化

RT ゾル・ゲル法

RT ブラウン運動

RT ミセル系

RT 解こう剤

RT 衝突

RT 超伝導コロイド探知器

RT 透析

RT 粒子

RT 粒度

コロイド凝固

USE 凝結

コロジオン

USE ニトロセルロース

コロナ計数

*BT1 放射線検出器

RT スパークカウンタ

RT 比例計数管

コロナ放電

BT1 放電

RT リヒテンベルグ図形
コロナ (恒星)
 INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
 USE 恒星コロナ

コロナ (太陽)
 USE 太陽コロナ

コロニー形成
 INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
NT1 ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
 RT クローン化
 RT 細胞培養
 RT 動物細胞

コロニー形成幹細胞
 ETDE: 2005-01-28
 脾臓上のコロニー形成に限定。2005 年 1 月まで、CFU がこの概念を表現するために使用された。
 UF *c f u* (コロニー形成幹細胞)
 RT ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
 RT 幹細胞

コロラドトリガマーク III 型炉
 2000-04-12
 SF トリガ型マーク iii 原子炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉

コロラド高原
 BT1 山

コロラド州
 1997-06-19
 UF クリスタルリバー
 *BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
NT1 サンドウオッシュ堆積盆地
NT1 マホガニーゾーン
 RT イエロークリーク
 RT イエロークリーク流域
 RT ガニソン川
 RT グリーンリバー層
 RT コロラド川流域
 RT ノースプラット川流域
 RT パラドックス盆地
 RT ピケインスクリーク
 RT ピケインスクリーク流域
 RT ホワイトリバー
 RT ユインタ構造
 RT ユインタ盆地
 RT リオブランコオイルシェールプロジェクト
 RT リオ・グランデ川
 RT リオ・グランデ裂け目
 RT ロッキーフラット核兵器工場
 RT ワサッチ層
 RT 二畳紀盆地
 RT 米国海軍オイルシェール備蓄

コロラド川
 *BT1 川
 RT コロラド川流域

コロラド川流域
 1991-10-03
 BT1 流域
 RT コロラド州
 RT コロラド川

コロンビアの機関
 INIS: 1987-04-28; ETDE: 1987-06-09
 BT1 国家機関
NT1 *i a n*

コロンビアミズーリ研究炉
 INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE *m u r r* 炉

コロンビア共和国
 *BT1 南アメリカ
 BT1 発展途上国
 RT アンデス山脈

コロンビア高ベータトカマク型装置
 INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
 UF *h b t - e p*
 *BT1 トカマク型装置

コロンビア川
 *BT1 川
 RT コロンビア川流域
 RT ワシントン州

コロンビア川流域
 INIS: 1991-10-03; ETDE: 1978-10-23
 BT1 流域
NT1 バスコ盆地
 RT アイダホ州
 RT オレゴン州
 RT コロンビア川
 RT ワシントン州

コロンビア特別区
 ETDE: 1978-09-11
 USE ワシントン dc

コロンビア発電所
 2005-09-15
 USE *w n p* (ワシントン公益電力供給会社) - 2 号炉

コロンビウム
 USE ニオブ

ころ軸受
 BT1 軸受

コンカナバリン A
 INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
 1990 年 11 月まで、CONCANAVALLIN がこの概念を表現するために使用された。
 BT1 レクチン
 *BT1 赤血球凝集素
 RT リンパ球
 RT 細胞増殖
 RT 細胞分裂周期
 RT 有糸分裂

コンクリーション
 2000-01-20
 堆積岩の特定の自生鉱物組成が団塊状または不規則に濃集したものの。
 BT1 鉱床
 RT 岩石
 RT 鉱物

コンクリート
 *BT1 建築材料
NT1 プレストレストコンクリート
NT1 鉄筋コンクリート
 RT コンクリートブロック

RT セメント
 RT モルタル
 RT 砂
 RT 遮蔽材
 RT 舗装
 RT *c p c* (コンクリート・プラスチック合成物)

コンクリートブロック
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 建築材料
 RT コンクリート

コンクリート水平材
 RT 鉄筋コンクリート

コンゴキンシャサトリガ型炉
 USE トリコ炉

コンゴーレッド
 1996-10-22
 1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アゾ染料
 USE アミン
 USE インジケーター
 USE スルホン酸

コンゴ共和国
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国
NT1 ブラザヴィール

コンゴ民主共和国
 1997-08-20
 1997 年 8 月まで、ZAIRE REPUBLIC がこの概念を表現するために使用された。
 UF *コンゴ (旧ザイール)*
 UF *ザイール共和国 (republic of zaire)*
 UF *ザイール共和国 (zaire republic)*
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国
NT1 キンシャサ

コンゴ (旧ザイール)
 1997 年 9 月まで、ZAIRE REPUBLIC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE コンゴ民主共和国

コンサルタント
 INIS: 1999-08-19; ETDE: 1980-07-09
 BT1 個人
 RT 契約

コンシューマー・ミシガン・パリセード炉
 USE パリセードー 1 号炉

コンシューマー・パワー社ミッドランドー 1 号
 2000-04-12
 USE ミッドランドー 1 号炉
コンシューマー・パワー社ミッドランドー 1 号炉
 INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE ミッドランドー 1 号炉

コンシューマー・パワー社ミッドランドー 2 号
 2000-04-12
 USE ミッドランドー 2 号炉

コンシューマー・パワー社ミッドランドー2号炉
 INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE ミッドランドー2号炉

RT 静電気学
 RT 電源
 RT 誘電材料
 RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

コンパクトリニアコライダー
 2015-09-08
 最大衝突エネルギー5 TeV で計画中のリニア電子・陽電子コライダー。
 UF c l i c (コンパクトリニアコライダー)
 *BT1 リニアコライダー

コンスタンタン
 1993-10-03
 *BT1 合金-c u 52 n i 47

コンデンサー電離箱
 UF ポケット電離箱
 *BT1 線量計
 *BT1 電離箱
 RT 電位計

コンパクト化
 INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
 時空間次元数を低減することができるプロセス。
 UF 次元コンパクト化
 RT カルーツァ・クライン理論
 RT 時空
 RT 寸法
 RT 対称性の破れ
 RT 超重力

コンソートー2号炉
 インペリアル・カレッジ・ロンドン、ロンドン大学、アスコット、バークシャー州、英国。
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

コンデンサー冷却系
 1980-07-24
 原子力発電所や化石燃料発電所の放熱目的。開サイクルまたは閉サイクル回路設計であつてもよい。
 *BT1 補助給水系
 *BT1 冷却系統
 RT 原子炉冷却系

コンパクト点火トカマク型装置
 INIS: 1987-04-28; ETDE: 1986-11-20
 T F T R 後の次のステップとして提案されたトカマク。
 *BT1 トカマク型装置
 *BT1 トカマク型炉
 RT 熱核融合点火

コンソリデーテッド・エジソン社トリウム炉
 1993-11-05
 USE インディアン・ポイントー1号炉

コンデンセート
 NT1 天然ガスコンデンセート
 RT 蒸気凝縮

コンソルFGDプロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
 二酸化硫黄除去および外部ドラム反応のための充填層ガス洗浄機を含有するポンプアラウンドループを通して、チオ硫酸カリウム濃縮水溶液を循環させる。
 *BT1 脱硫
 RT ガス洗浄機

コンドライト
 *BT1 石質隕石
コンドロイチン
 *BT1 ムコ多糖
 RT ムコ蛋白

コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 USE コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス

コンソル攪拌床プロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
 攪拌機ブレードを装備した容器内における最下底炭の流動床乾留。
 RT 炭
 RT 炭化

ゴンドワナ
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-09-08
 RT プレートテクトニクス

コンバッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 圧力下の酸素吹き込み燃焼で動作を変更することができる二点石炭供給の低圧空気吹き噴流床ガス化装置を用いた処理。
 UF コンバッション・エンジニアリング社石炭ガス化プロセス
 *BT1 石炭ガス化
 RT 飛沫同伴

コンソル合成ガスプロセス
 2000-04-12
 粗い石炭ケーキングおよび非ケーキング・ペレットは、従来の方法で固定床内でガス化され、空気と一緒に低熱量ガスを、酸素と一緒に合成ガスを生成する。
 *BT1 石炭ガス化

コンパクト
 RT 締固め機
 RT 突固め
 RT 粉末
コンパクトコミッション
 INIS: 1992-08-20; ETDE: 1984-03-19
 小規模加盟国の共同交渉・調整機関。
 RT 州政府
 RT 政府間協力
 RT 低レベル放射性廃棄物
 RT 放射性廃棄物管理

コンバトルプロセス
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
 石炭選炭スラリーの洗浄と脱水のためにドイツで開発されたプロセス。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 選炭

コンソル合成燃料プロセス
 2000-04-12
 USE 石炭液化

コンパクトトーラス
 INIS: 1983-03-15; ETDE: 1982-10-05
 アスペクト比がーにほぼ等しいトーラス。
 UF コンパクトトロイド
 BT1 トーラス
 *BT1 密閉系プラズマ装置
 NT1 ロタマク装置
 NT1 逆転磁場テータピンチ装置
 RT トロイダル配位
 RT プラズマ
 RT プラズマリング
 RT 点火球形トーラス

コンパレーター回路
 信号間の一致不一致の指標を提供する。
 BT1 電子回路

コンティグ
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-02-24
 染色体の切断によって、50万~500万の塩基対のDNAの部分と連続的に重なり合つて生成されたDNA配列断片群。
 *BT1 d n a
 RT エンドヌクレアーゼ
 RT 遺伝子マッピング
 RT 染色体

コンバータ (イメージ)
 USE イメージコンバータ
コンバータ (パルス)
 USE パルスコンバータ

コンデンサ (電気)
 USE コンデンサー

コンパクトトロイド
 INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
 USE コンパクトトーラス

コンパートメント
 RT 細胞外空間
 RT 残留関数
 RT 生物物理学
 RT 保持
 RT 放射性核種動態

コンデンサー
 UF コンデンサ (電気)
 UF 電気コンデンサ
 *BT1 電気設備
 RT エネルギー蓄積
 RT エネルギー蓄積システム

コンパクトナトリウム冷却炉
 USE k n k (カールスルーエ) 炉
コンパクトヘリカル型装置 (c h s) トルサトロン
 1991-02-11
 USE c h s トルサトロン

コンピュータ

1996-11-13

下記のUFに記されたものの多くはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF アムダールコンピュータ
- UF ウラルコンピュータ
- UF オリオンコンピュータ
- UF オンラインコンピュータ
- UF サーバー (コンピュータ)
- UF ゼロックスデータシステムズコンピュータ
- UF バリアンコンピュータ
- UF バロズ社コンピュータ
- UF フェランチコンピュータ
- UF マニアック・コンピュータ
- UF ミダスコンピュータ
- UF 光学計算機
- UF 純流体コンピュータ
- UF atlasコンピュータ
- UF denelcor社コンピュータ
- UF geコンピュータ
- UF illiacコンピュータ
- UF kdfコンピュータ
- UF philcoコンピュータ
- UF tosbacコンピュータ
- UF xdsコンピュータ
- NT1 アップルコンピュータ
- NT1 アナログ計算機
- NT1 クレイコンピュータ
- NT1 シーメンスコンピュータ
- NT1 デジタル計算機
 - NT2 アレイプロセッサ
 - NT2 スーパーコンピュータ
 - NT2 マイクロコンピュータ
 - NT3 パーソナルコンピュータ
 - NT2 計算器
 - NT2 耐故障性コンピュータ
- NT1 ノード・コンピュータ
- NT1 ハイパーキューブコンピュータ
- NT1 ハイブリッド計算機
- NT1 ハネウェルコンピュータ
- NT1 プロセスコンピュータ
- NT1 ミンスクコンピュータ
- NT1 ユニパック社コンピュータ
- NT1 日立コンピュータ
- NT1 富士通コンピュータ
- NT1 量子コンピュータ
- NT1 besmコンピュータ
- NT1 cdcコンピュータ
- NT1 decコンピュータ
 - NT2 pdpコンピュータ
- NT1 esコンピュータ
- NT1 facomコンピュータ
- NT1 hp (ヒューレットパッカー)コンピュータ
- NT1 ibmコンピュータ
- NT1 iclコンピュータ
- NT1 necコンピュータ
- NT1 razdanコンピュータ
- NT1 sdsコンピュータ
- RT アナログシステム
- RT コンピューターアーキテクチャー
- RT コンピュータネットワーク
- RT コンピュータ計算
- RT コンピュータ支援設計
- RT コンピュータ出力装置
- RT コンピュータ制御システム
- RT デジタルシステム
- RT データフロー処理

- RT データ処理
- RT ファストバスシステム
- RT プログラミング
- RT ベクトルプロセッシング
- RT マイクロプロセッサ
- RT メモリー管理
- RT リアルタイムシステム
- RT 核計測モジュール
- RT 機械翻訳
- RT 磁気コア
- RT 人工知能
- RT 設備インタフェース
- RT 電子装置
- RT 並列処理
- RT camacシステム

コンピューターx線体軸断層撮影走査

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
 USE cat (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査

コンピューターアーキテクチャー

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1986-07-25
 コンピュータ・システムを形成するための論理要素の集合。

- RT アレイプロセッサ
- RT コンピュータ
- RT コンピュータ出力装置
- RT デジタルシステム
- RT ニューラルネットワーク
- RT リアルタイムシステム
- RT 設備インタフェース
- RT 電子装置
- RT 分散構造

コンピュータグラフィックス

1982-12-03
 各種ディスプレイ装置、プリンタ、プロッタ等とコンピュータ処理を組み合わせた技術で、情報をグラフィックまたは絵画的形式にする。

- UF チャーノフの顔形グラフ
- RT コンピュータグラフィックス装置
- RT コンピュータ計算
- RT コンピュータ支援設計
- RT コンピュータ出力装置
- RT ダイアグラム
- RT データ可視化
- RT プロッター
- RT 対話型ディスプレイ装置
- RT 表示装置

コンピュータグラフィックス装置

- BT1 コンピュータ出力装置
- NT1 プロッター
- NT1 表示装置
 - NT2 対話型ディスプレイ装置
- RT コンピュータグラフィックス
- RT コンピュータ計算
- RT コンピュータ支援設計
- RT ダイアグラム

コンピュータコード

コンピュータ・コードは、その名称の「最初の文字」と「CODES」で表現する。もし、最初の文字が数字で始まっている場合にはNUMBER CODESを用いよ。

- UF コンピュータプログラム

- SF テキスト編集プログラム
- SF 乱数発生
- NT1 計算機実行プログラム
- NT1 数値コード
- NT1 翻訳プログラム
- NT1 aコード
- NT1 bコード
- NT1 cコード
- NT1 dコード
- NT1 eコード
- NT1 fコード
- NT1 gコード
- NT1 hコード
- NT1 iコード
- NT1 jコード
- NT1 kコード
- NT1 lコード
- NT1 mコード
- NT1 nコード
- NT1 oコード
- NT1 pコード
- NT1 qコード
- NT1 rコード
- NT1 sコード
- NT1 tコード
- NT1 uコード
- NT1 vコード
- NT1 wコード
- NT1 xコード
- NT1 yコード
- NT1 zコード
- RT アルゴリズム
- RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
- RT プログラミング
- RT プログラミング言語
- RT 音声合成

コンピュータシミュレーション

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1979-04-11
 数学的な形式でプロセス、デバイスまたは概念の表現をコンピュータが計算したものの。

- UF 計算機シミュレーション
- UF 計算流体力学
- BT1 シミュレーション
- NT1 ラージ・エディ・シミュレーション
- RT エネルギーモデル
- RT コンピュータ計算
- RT データ可視化
- RT データ処理
- RT 数値解析
- RT 分子動力学法

コンピュータネットワーク

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1976-11-01
 二種類以上の相互接続されたコンピュータ・ユニットからなる複合体。

- UF ネットワーク (コンピュータ)
- NT1 インターネット
- NT1 ローカル・エリア・ネットワーク
- RT オンラインシステム
- RT コンピュータ
- RT データ伝送
- RT リアルタイムシステム
- RT 情報システム

コンピュータプログラミング

- USE プログラミング

コンピュータプログラム

USE コンピュータコード

コンピュータプログラムドキュメンテーション

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23

コンピュータコードのインストールおよび使用を可能にする実際のドキュメントについて、リテラリーインジケータのVと組み合わせた場合に限定。

RT コンピュータコード
RT プログラミング
RT プログラミング言語
RT マニュアル

コンピュータ計算

手段であって、結果ではない。

UF 計算 (コンピュータ)
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータシミュレーション
RT データ可視化
RT データ解析
RT 感度解析
RT 境界要素法
RT 計算格子
RT 数値解析
RT 数理モデル

コンピュータ言語

USE プログラミング言語

コンピュータ支援教育

2016-06-24

2016年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE eラーニング

コンピュータ支援教育

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1987-12-10

コンピュータ支援製造

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07

UF *c a m* (コンピュータ支援製造)

BT1 製作
RT オンライン制御システム
RT コンピュータ支援設計
RT 工作機械
RT 自動化
RT 生産
RT 製作

コンピュータ支援設計

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-02-19

BT1 デザイン
RT コンピュータ
RT コンピュータグラフィックス
RT コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータ支援製造
RT 計画
RT 数理モデル

コンピュータ出力装置

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-03-22

NT1 コンピュータグラフィックス装置
NT2 プロッター
NT2 表示装置
NT3 対話型ディスプレイ装置
RT コンピュータ
RT コンピューターアーキテクチャー
RT コンピュータグラフィックス

コンピュータ制御システム

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1980-03-04

*BT1 オンライン制御システム
NT1 適応システム
RT エネルギー制御システム
RT コンピュータ
RT 制御装置
RT 多重性
RT 耐故障性コンピュータ

コンピュータ断層撮影

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07

USE コンピュータ断層撮影法

コンピュータ断層撮影

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03

USE *c a t* (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査

コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

対象物の周りで、いくつかの異なる角度で構成されたX線、光子または粒子のナロービームを透過測定し、対象物の断面の鮮明な画像を取得するためコンピュータプログラムと共に使用する撮像技術。

UF コンピュータ断層撮影
*BT1 断層撮影法
NT1 光子コンピュータ断層撮影法
NT1 放射型コンピュータ断層撮影法
NT2 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
NT2 陽電子コンピュータ断層撮影法
NT2 *e c a t* (放射型コンピュータ一体軸断層撮影法) 走査
NT1 陽子コンピュータ断層撮影法
NT1 *c a t* (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査
RT イメージスキヤナ
RT データ可視化
RT 画像処理
RT 順次走査
RT 生物医学ラジオグラフィ
RT *c t*-誘導放射線治療

コンプトンダイオード探知器

*BT1 放射線検出器
RT ガンマ線検出
RT 自己出力形検出器

コンプトン効果

1998-02-18

UF コンプトン散乱
*BT1 弾性散乱
*BT1 電磁相互作用
RT クライン・仁科方程式
RT コンプトン散乱断層x線撮影
RT コンプトン波長

コンプトン散乱

USE コンプトン効果

コンプトン散乱断層X線撮影

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

外部線源によって生成される平面ガンマビームの90度のコンプトン散乱ガンマカメラによる検出に基づく。

*BT1 断層撮影法
RT ガンマ線カメラ
RT コンプトン効果
RT 生物医学ラジオグラフィ

コンプトン波長

1998-02-18

粒子の波長特性、その値は、 $h/ (MC)$ である。

RT コンプトン効果

コンプトン分光計

*BT1 ガンマ線スペクトロメータ

コンプライアンス

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1976-11-01

SF エスクロー勘定
RT 違反
RT 勧告
RT 基準
RT 規則
RT 強制力
RT 行政手続
RT 法的側面
RT 法律

コンプライアンス監査

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-05-21

BT1 監査

コンプレイナサイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

コンプレッサブレード

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-10-01

1999年3月まで、COMPRESSORS およびTURBINE BLADES がこの概念を表現するために使用された。

UF ブレード (コンプレッサ)
RT タービンブレード
RT 圧縮機

コンブ属

*BT1 海藻
*BT1 褐色植物
RT アルギン酸塩

コンベア

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-03-04

*BT1 運搬装置
NT1 チェーンコンベヤー
NT1 ベルトコンベア
RT マテリアルハンドリング
RT 鉱山設備
RT 輸送

コンラッド鉱石鉱山

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

*BT1 鉱山
*BT1 放射性廃棄物施設
RT 地中処分
RT 中レベル放射性廃棄物
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 立坑掘削

こん棒石 (棍棒石)

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 炭酸塩鉱物
USE 放射性鉱物

ゴールデンハムスター属

USE ハムスター

ゴールドストーンダイヤグラム

- UF サワダ法
- UF ブルックナー・ゴールドストーン理論
- UF ブルックナー・サワダ理論
- UF ブルックナー近似
- *BT1 ダイヤグラム
- RT 多体問題

ゴールドストーンボゾン

基底状態が系のもつ対称性を破っている状況で生じる質量ゼロの粒子。

- BT1 ボゾン
- *BT1 仮説粒子
- NT1 アキシオン
- NT1 マヨロン
- RT 不変性原理
- RT s u群

ゴールドハーバー・テラー模型

- USE 巨大共鳴模型

ゴールドベルガー・トライマン関係

- RT カップリング
- RT パイオン
- RT 弱い相互作用
- RT 場の量子論

ゴールドベルガー模型

- UF サーバー・ゴールドベルガー模型
- *BT1 原子核模型

ゴールレーベン塩ドーム

- INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
- *BT1 放射性廃棄物施設
- RT 塩分付着
- RT 岩塩空洞
- RT 高レベル放射性廃棄物
- RT 地中処分

サークルクリフ鉱床

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07
- *BT1 オイルサンド鉱床
- RT オイルサンド
- RT ユタ州

サージ

- RT パルス
- RT 過電圧
- RT 過電流
- RT 水理学
- RT 中間体
- RT 電圧レギュレーター
- RT 電位
- RT 電気過渡現象
- RT 電気制御器
- RT 電流
- RT 流体流動
- RT v a r制御システム

サーバー・ゴールドベルガー模型

- USE ゴールドベルガー模型

サーバー理論

- RT ストリッピング

サーバー (コンピュータ)

- 2005-05-25
- USE コンピュータ

サービス部門

- INIS: 1992-10-23; ETDE: 1980-08-12
- RT 家庭部門
- RT 部門別分析
- RT 民間営利部門

サーフ II 蓄積リング

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
- N B S シンクロトロン紫外線放射光施設
- UF シンクロトロン紫外線放射光施設 (n b s)
- UF n b s シンクロトロン紫外線施設
- BT1 蓄積リング
- *BT1 放射光源

サーフェーシング

- INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
- USE 表面硬化

サーベイモニター

- *BT1 放射線モニター

サーベイ (放射能)

- USE 放射線モニタリング

サーボ機構

- *BT1 制御装置
- RT アクチュエータ
- RT フィードバック
- RT 遠隔制御

サーマルフォトグラフィ

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
- USE 赤外線サーモグラフィ

サーマルリカバリー

- INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-05-18
- BT1 増進回収法
- RT 原位置燃焼
- RT 水蒸気噴射

サーミスター

- BT1 半導体素子
- RT 抵抗器

サーミ人

- 2008-09-01
- 北部スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、ロシアのコラ半島の一部に暮らす北ヨーロッパの先住民族の人々。2008年9月まで、LAPPS がこの概念を表現するために使用された。
- UF ラップ人
- *BT1 少数派
- *BT1 先住民
- RT エスキモー族
- RT スウェーデン王国
- RT ノルウェー王国
- RT フィンランド共和国
- RT ロシア連邦
- RT 北極地帯

サーメット

- UF 硬質合金
- UF 焼結炭化物
- *BT1 複合材料
- NT1 t d ニッケル
- NT1 t d ニッケルクロム
- RT セラミックス
- RT 耐火物

サーモアクチノミセス属

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
- *BT1 バクテリア
- RT 酵素加水分解

サーモグラフィー

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- 過渡的熱伝達技術。
- BT1 測定方法
- NT1 赤外線サーモグラフィー
- RT 遠隔探査
- RT 温度測定
- RT 赤外線
- RT 冷熱試験

サーモスタット

- *BT1 制御装置
- NT1 クライオスタット
- RT 温度制御

サーモス炉

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 プロセス加熱用原子炉
- *BT1 熱中性子炉

サーモックスプロセス

- 1996-07-08
- 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 再処理

サーモン実験

- BT1 ヴェラ作戦

サイアロン

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-02-08
- USE 酸化アルミニウム
- USE 窒化ケイ素

ザイール共和国 (republic of zaire)

- 1997年9月まで、ZAIRE REPUBLIC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- USE コンゴ民主共和国

ザイール共和国 (zaire republic)

- 1997-08-20
- 1997年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE コンゴ民主共和国

サイオト川

- 2000-04-12
- 1996年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE オハイオ州
- USE 川

ザイオン発電所1号炉

- USE ザイオンー1号炉

ザイオン発電所2号炉

- USE ザイオンー2号炉

ザイオンー1号炉

- コモンウェルス・エジソン社、ザイオン、イリノイ州、米国。1997年にシャットダウン。
- UF ザイオン発電所1号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ザイオンー 2 号炉

コモンウェルス・エジソン社、ザイオン、イリノイ州、米国。1963年にシャットダウン。

UF ザイオン発電所 2 号炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

サイカシン

2000-04-12
1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE アゾ化合物
USE 発癌物質
USE 六炭糖

さいきやく綱 (鰓脚綱)

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-15
*BT1 甲殻類
NT1 アルテミア属
NT1 ミジンコ属

サイクル (熱力学)

USE 熱力学サイクル

サイクロトロン

*BT1 円形加速器
NT1 クラコー u-120 サイクロトロン
NT1 マイクロトロン
NT2 レーストラックマイクロトロン
NT1 可変エネルギーサイクロトロン
NT2 カルカッタサイクロトロン
NT2 チャンディーガルサイクロトロン
NT1 超伝導サイクロトロン
NT2 テキサス超電導サイクロトロン
NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT1 等時性サイクロトロン
NT2 アイントホーフエンサイクロトロン
NT2 アリスサイクロトロン
NT2 オスロサイクロトロン
NT2 オルサーサイクロトロン
NT2 カールスルーエサイクロトロン
NT2 カザフスタンサイクロトロン
NT2 キエフサイクロトロン
NT2 クラコー aic-144 サイクロトロン
NT2 グルノーブルサイクロトロン
NT2 サイクロンサイクロトロン
NT2 サラサイクロトロン
NT2 テキサス超電導サイクロトロン
NT2 テキサス a & m サイクロトロン
NT2 デブレツェンサイクロトロン
NT2 ハイジーサイクロトロン
NT2 プリンストンサイクロトロン
NT2 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT2 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT2 ワルシャワサイクロトロン
NT2 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
NT2 東北サイクロトロン
NT2 a a b o サイクロトロン
NT2 c r n l 超伝導サイクロトロン
NT2 g a n i l サイクロトロン
NT2 h i r f l (重イオン研究施設 蘭州) サイクロトロン
NT2 i n r サイクロトロン

NT2 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
NT2 i u (インディアナ大学) サイクロトロン
NT2 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
NT3 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
NT3 j i n r d c -110 サイクロトロン
NT3 j i n r u -400m サイクロトロン
NT2 j u l i c サイクロトロン
NT2 k v i サイクロトロン
NT2 m s u サイクロトロン
NT2 n a c サイクロトロン
NT2 n i r s (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
NT2 n r l サイクロトロン
NT2 o r n l イソクロナスサイクロトロン
NT2 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
NT2 s i n サイクロトロン
NT2 t r i u m f サイクロトロン
NT2 u c l r l サイクロトロン
NT3 l b l (ローレンス・バークレー研究所) 88 インチサイクロトロン
NT1 分離軌道型サイクロトロン
NT1 n b i サイクロトロン
RT シンクロサイクロトロン
RT ディー電極

サイクロトロン共鳴

BT1 共鳴
NT1 アズベル・カーナー共鳴
NT1 イオンサイクロトロン共鳴
NT1 電子サイクロトロン共鳴
RT イオンサイクロトロン共鳴分光学
RT サイクロトロン放射

サイクロトロン周波数

UF 周波数 (サイクロトロン)
RT サイクロトロン倍音
RT サイクロトロン不安定性
RT サイクロトロン放射
RT ジャイロ振動数

サイクロトロン倍音

*BT1 倍音
RT サイクロトロン周波数
RT パーンスタインモード

サイクロトロン不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
RT サイクロトロン周波数

サイクロトロン放射

*BT1 制動放射
RT サイクロトロン共鳴
RT サイクロトロン周波数
RT シンクロトロン放射
RT i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

サイクロメトリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24
空気または他の気体の水蒸気含有量の測定に関連する科学技術。HUMIDITY かつ

また MOISTURE をも見よ。1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 湿度計

サイクロンサイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-03-24
ルーヴァン・カトリック大学サイクロトロン。
UF ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン
UF ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

サイクロン燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
BT1 燃焼器

サイジング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
1996年5月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE サイズ

サイズ

1981年12月から1996年5月まで、SIZING は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF サイジング
NT1 粒径
NT1 粒度
NT1 臨界サイズ
RT 厚さ
RT 寸法
RT 幅
RT 容積

サイズウェル原子力発電所 a

1998-11-04
USE サイズウェル a 炉

サイズウェル原子力発電所 b

1998-11-04
USE サイズウェル b 炉

サイズウェル A 炉

サイズウェル、サフォーク州、英国。
UF サイズウェル原子力発電所 a
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

サイズウェル B 炉

サイズウェル、サフォーク州、英国。
UF サイズウェル原子力発電所 b
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

サイダム条件

UF サイダム理論
RT プラズマ不安定性
RT メルシエ条件

サイダム理論

USE サイダム条件

サイトカイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-21
USE リンホカイン

サイトリックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 ビーボディによってライセンス化された排煙脱硫プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫
 USE 廃棄物処理

サイトリハビリテーション

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
 USE 改善措置

サイトリホス

2000-04-12
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE アミン
 USE スクレオチド
 USE 放射線防護剤

サイト (原子力施設)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
 より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
 USE 原子力施設

サイバネティクス

RT マン・マシンシステム
 RT 情報理論
 RT 制御

サイバースドルフ研究センター

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
 UF オーストリアサイバースドルフ研究センター
 UF *o e f z s* (オーストリアサイバースドルフ研究センター)
 *BT1 オーストリアの機関
 RT アストラ炉

サイム樟脳

USE チモール

ザイモサン

1996-07-23
 微生物感染に应答して免疫系を活性化するために使用される酵母から単離されたタンパク質-炭水化物複合体。ザイモサンの作用はプロペリジンを刺激する能力に由来する。
 RT 酵母
 RT 多糖類
 RT 補体

ザイモナス菌

INIS: 1993-07-20; ETDE: 1982-05-12
 *BT1 バクテリア
 RT 嫌気条件

サイラス炉

バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。
 UF カナダ-インド炉
 UF *c i r* 炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

サイラトロン

*BT1 ガス放電管
 RT スイッチング回路
 RT 整流管

サイリスター

BT1 半導体素子
 RT スイッチング回路
 RT 整流器

サイレドン

1996-11-13
 1997年3月まで、AXOLOTLがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE サンショウウオ (salamanders)

サイロックスプロセス

2000-04-12
 アンモニウムチオヒ酸塩を用いた硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。
 1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

サイン・ゴルドン方程式

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-12-16
 量子場理論を定義する2つの時空間次元における場の方程式。
 *BT1 場の方程式
 RT 場の量子論

サウジアラビア王国

BT1 アジア
 BT1 アラブ諸国
 BT1 中東
 BT1 発展途上国
 RT *o a p e c* (アラブ石油輸出国機構)
 RT *o p e c* (石油輸出国機構)

サウスウェスト実験用高速酸化物炉

1993-11-09
 USE セフォー炉

サウスカロライナ州

1997-06-19
 *BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
 RT サバンナ・リバー工場
 RT サバンナ川
 RT サンティー川
 RT 米国東海岸

サウスダコタ州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)
 NT1 テーブルマウンテン地域
 RT ウィリントン盆地
 RT ミズーリ川

サウスヘブン・ミシガン炉

ETDE: 2001-01-23
 USE パリセードー1号炉

サウス・テキサスー1号炉

S T Pニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。
 *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

サウス・テキサスー2号炉

S T Pニュークリア・オペレーション社、ベイシティ、テキサス州、米国。
 *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ザカリアセン模型

RT 場の量子論

ザギノー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
 *BT1 川
 RT ミシガン州
 RT 水力発電所

サクソン・ウッズポテンシャル

USE ウッド・サクソンポテンシャル

スクラメント・ランチェ・セコー1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE ランチェ・セコー1号炉

スクラメント・ランチェ・セコー2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE ランチェ・セコー2号炉

サクランボ

*BT1 果実
 RT パラ科
 RT 果樹

サクレーシנקロトロン

USE サターン

サクレー原子力研究センター (c e a)

USE *c e a* サクレー原子力研究センター

サクレーLINAC

*BT1 線形加速器

ザクロ石

1996-11-13
 ケイ酸塩ガーネットに限定。
 UF アンドラダイト
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸カルシウム
 RT ケイ酸鉄
 RT フェライトガーネット

さく井

1992-02-21
 BT1 穿孔
 RT スパークドリル
 RT せん孔設備
 RT ドリル
 RT 井戸
 RT 回転ドリル
 RT 回転掘削
 RT 掘さく装置
 RT 傾斜掘り
 RT 抗封閉
 RT 削岩
 RT 切断取り外し
 RT 探鉱井
 RT 地熱井
 RT 油圧機器
 RT *m w d* (掘削時測定) システム

サケ

*BT1 そ河魚

ササゲ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 2002-06-13
 USE リョクトウ

サスカチュワン州

1996-07-16
 1996年8月まで、BEAVERLODGEはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 UF ビーバーロッジ
 *BT1 カナダ
 RT アサバスカ湖
 RT ウィリントン盆地
 RT キーレイク鉱山
 RT クラフレイク鉱山
 RT コールドレイク鉱床
 RT ビーバーロッジ鉱山
 RT ワイバーン油田

サスケハナ蒸気発電所ユニット-1

1993-11-09
 USE サスケハナ-1号炉

サスケハナ蒸気発電所ユニット-2

1993-11-09
 USE サスケハナ-2号炉

サスケハナ川

*BT1 川
 RT ニューヨーク州
 RT ペンシルベニア州
 RT メリーランド州

サスケハナ-1号炉

P P L、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。
 UF サスケハナ蒸気発電所ユニット-1
 *BT1 沸騰水型原子炉

サスケハナ-2号炉

P P L、サスケハナ、ベリック、ペンシルバニア州、米国。
 UF サスケハナ蒸気発電所ユニット-2
 *BT1 沸騰水型原子炉

サソール-II プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
 液化プロセスは、ルルギ圧ガス化、フィッシャー・トロプシュ合成、および、レクチゾル法に基づいて、ガソリン及び他の石油製品を生産するために循環流動床反応器を使用。
 *BT1 石炭液化
 RT フィッシャー・トロプシュ合成
 RT ルルギ法
 RT レクチゾール法

サソールプロセス

2000-04-12
 南アフリカ・石炭・石油・ガス会社（サソール社）プロセス。石炭から合成原油への変換のための間接的なプロセスで、一酸化炭素および水素への完全ガス化によるもので、フィッシャー・トロプシュ合成が続く。
 *BT1 石炭液化

サソリ

*BT1 クモ綱

サターン

UF サクレ-シンクロトロン
 *BT1 シンクロトロン

サターン II

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
 *BT1 シンクロトロン

サッカーロッドポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
 USE ロッドポンプ

サッカリン

*BT1 チアゾール
 *BT1 有機酸化化合物

サッカロース

UF ショ糖
 UF 砂糖
 *BT1 二糖類
 RT 製糖工業

サッカロミセス属

*BT1 酵母
 NTI 出芽酵母

サックストン炉

ウェスティングハウス社原子炉査定センター、ワルツミル、ペンシルバニア州、米国。1972年にシャットダウン、1996年に廃炉。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サトウキビ

*BT1 アシ
 RT 作物
 RT 糖蜜

サトウダイコン

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-06-02
 *BT1 テンサイ

サドベリーニュートリノ天文台

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10
 サドベリー、オンタリオ州、カナダ。
 RT ニュートリノ検出
 RT 地下施設

さなぎ

RT ライフサイクル
 RT 昆虫
 RT 年齢層
 RT 変態

サナダムシ

USE 条虫綱

サニーサイド鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 *BT1 オイルサンド鉱床
 RT オイルサンド
 RT ユタ州

サニクロ 30

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 合金-f e 46 n i 33 c r 21

サニクロ 70

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 合金-n i 76 c r 15 f e 8

サバンナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
 木々が点在する草原が特徴の明確な生物群系。
 *BT1 陸上生態系

RT 乾燥地
 RT 熱帯地域

サバンナ・リバープロセス開発炉

1993-11-09
 USE p d p 炉

サバンナ・リバー・プラント c 炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1983-11-23
 USE c 炉

サバンナ・リバー・プラント k 炉

1993-11-09
 USE k 炉

サバンナ・リバー・プラント l 炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-05-12
 USE l 炉

サバンナ・リバー・プラント p 炉

1993-11-09
 USE p 炉

サバンナ・リバー・プラント r 炉

1993-11-09
 USE r 炉

サバンナ・リバー研究所 r t r 炉

USE r t r 炉

サバンナ・リバー工場

SF エネルギー応用システム試験施設
 SF 東施設
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
 *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
 RT サウスカロライナ州

サバンナ・リバー試験原子炉-305

USE s r - 3 0 5 炉

サバンナ加圧型臨界未満実験

1993-11-09
 USE p s e 炉

サバンナ川

*BT1 川
 RT サウスカロライナ州
 RT ジョージア州

サバンナ炉

米国原子力委員会、米国商務省、米国海事委員会、米国、永久にシャットダウン、1972年に廃炉。
 UF 原子力船サバンナ炉
 *BT1 船舶推進用原子炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
 RT 原子力船サバンナ

サバンナ (原子力船)

USE 原子力船サバンナ

サハ・ラングミュア方程式

USE サハ方程式

サハ方程式

UF サハ・ラングミュア方程式
 BT1 方程式
 RT 熱力学
 RT 放電

サファイア

1976-05-05
 *BT1 コランダム

サファリ-1号炉

南アフリカ原子力公社、プレトリア、南アフリカ。

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

サブガライト

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- RT ウランリン酸塩
- RT リン酸アルミニウム

サブクーリング

- BT1 冷却
- RT 蒸気凝縮

サブクール沸騰

- UF 局部沸騰
- UF 表面沸騰
- *BT1 沸騰

サブシステム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

- USE m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

サブマーリアーク溶接

- *BT1 アーク溶接

サブプレッション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

- USE 抑制

サボテン

1979-09-18

- UF サボテン科
- *BT1 双子葉植物綱

サボテン科

1979-11-02

- USE サボテン

サボニウス回転子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

- BT1 回転子
- RT 垂直軸風力タービン

サポニン

- *BT1 配糖体

ザポロジェー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

ウクライナ。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 2 号炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

ウクライナ。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 3 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ウクライナ。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 4 号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ウクライナ。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 5 号炉

2001-02-21

ウクライナ。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ザポロジェー 6 号炉

2001-02-21

ウクライナ。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

サポート柱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

- RT 支持具

サマー 1 号炉

サウス・カロライナ・エレクトリック・アンド・ガス社、ジェンキンズビル、サウスカロライナ州、米国。

UF ヴァージル・c・サマー 1 号炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ザマック

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 カドミウム添加合金
- *BT1 スズ添加合金
- *BT1 マグネシウム添加合金
- *BT1 亜鉛基合金
- *BT1 鉄添加合金
- *BT1 銅合金

サマリウム

- *BT1 希土類

- RT サマリウム振動

サマリウム 128

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 129

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 130

2006-12-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 131

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 132

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 133

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 134

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 135

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 136

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 137

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 138

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 139

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 140

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 141

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 142

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

サマリウム 143

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 144

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 144 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 144 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

サマリウム 145

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 145 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 146

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 146 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

サマリウム 147

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 147 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 148

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 148 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 149

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

サマリウム 149 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 150

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 150 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 151

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

サマリウム 151 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 152

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 152 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 153

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

サマリウム 154

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 154 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

サマリウム 154 反応

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
*BT1 重イオン反応

サマリウム 155

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 156

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

サマリウム 157

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 158

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

サマリウム 159

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 160

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 161

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 162

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

サマリウム 163

2007-04-20
*BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

サマリウム 164

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

サマリウム 165

2007-04-20

- *BT1 サマリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

サマリウムイオン

- *BT1 イオン

サマリウムケイ酸塩

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 サマリウム化合物

サマリウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化サマリウム
- NT1 ヨウ化サマリウム
- NT1 塩化サマリウム
- NT1 臭化サマリウム

サマリウム化合物

1997-06-19

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化サマリウム
- NT1 サマリウムケイ酸塩
- NT1 サマリウムハロゲン化物
- NT2 フッ化サマリウム
- NT2 ヨウ化サマリウム
- NT2 塩化サマリウム
- NT2 臭化サマリウム
- NT1 セレン化サマリウム
- NT1 タングステン酸サマリウム
- NT1 テルル化サマリウム
- NT1 ヒ化サマリウム
- NT1 ホウ化サマリウム
- NT1 リン化サマリウム
- NT1 リン酸サマリウム
- NT1 過塩素酸サマリウム
- NT1 酸化サマリウム
- NT1 硝酸サマリウム
- NT1 水酸化サマリウム
- NT1 水素化サマリウム
- NT1 炭化サマリウム
- NT1 炭酸サマリウム
- NT1 窒化サマリウム
- NT1 硫化サマリウム
- NT1 硫酸サマリウム

サマリウム基合金

- *BT1 サマリウム合金

サマリウム効果

2000-04-12

- USE サマリウム振動

サマリウム合金

1%以上のサマリウム (Sm) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 サマリウム基合金
- NT1 サマリウム添加合金

サマリウム振動

2000-04-12

原子炉の運転に対する核分裂生成物サマリウムの影響。

- UF サマリウム効果
- BT1 ポイズニング
- RT サマリウム
- RT 核毒物
- RT 原子炉毒物質除去
- RT 発振

サマリウム添加合金

1%未満のサマリウム (Sm) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 サマリウム合金
- *BT1 希土類添加合金

サマリウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 サマリウム 128
- NT1 サマリウム 129
- NT1 サマリウム 130
- NT1 サマリウム 131
- NT1 サマリウム 132
- NT1 サマリウム 133
- NT1 サマリウム 134
- NT1 サマリウム 135
- NT1 サマリウム 136
- NT1 サマリウム 137
- NT1 サマリウム 138
- NT1 サマリウム 139
- NT1 サマリウム 140
- NT1 サマリウム 141
- NT1 サマリウム 142
- NT1 サマリウム 143
- NT1 サマリウム 144
- NT1 サマリウム 145
- NT1 サマリウム 146
- NT1 サマリウム 147
- NT1 サマリウム 148
- NT1 サマリウム 149
- NT1 サマリウム 150
- NT1 サマリウム 151
- NT1 サマリウム 152
- NT1 サマリウム 153
- NT1 サマリウム 154
- NT1 サマリウム 155
- NT1 サマリウム 156
- NT1 サマリウム 157
- NT1 サマリウム 158
- NT1 サマリウム 159
- NT1 サマリウム 160
- NT1 サマリウム 161
- NT1 サマリウム 162
- NT1 サマリウム 163
- NT1 サマリウム 164
- NT1 サマリウム 165

サマリウム複合物

- *BT1 希土類複合物

サミッター 1 号炉

デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、ケント社、デラウェア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

サミッター 2 号炉

デルマーバ・パワー・アンド・ライト社、ケント社、デラウェア州、米国。1975 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

サラサール・トリガマークiii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー 3 型サラサール炉

サラサイクロトロン

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-02-10
ローヌアルプス加速器システム (Systeme Accelérateur Rhone-Alpes)。インジェクタサイクロトロンと後段加速器サイクロトロンの、2つのサイクロトロンで構成。
UF 加速器システム・ローヌアルプス
*BT1 等時性サイクロトロン

サラセミア

- *BT1 貧血症

サラム・ワインバーグゲージ模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1995-11-29
USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

サラム仮説

- USE リー・ヤン理論

サリーー発電所ユニット 1

- USE サリーー 1 号炉

サリーー発電所ユニット 2

- USE サリーー 2 号炉

サリーー 1 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリーー、バージニア州、米国。

- UF サリーー発電所ユニット 1
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリーー 2 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリーー、バージニア州、米国。

- UF サリーー発電所ユニット 2
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリーー 3 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリーー、バージニア州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリーー 4 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、サリーー、バージニア州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サリチル酸

1996-10-23

UF ヒドロキシ安息香酸-オルト

*BT1 ヒドロキシ酸

サリュート軌道ステーション

*BT1 宇宙船

BT1 衛星

サル

*BT1 霊長類

NT1 アカゲザル

NT1 ヒヒ

RT 類人猿

サルガッソウー海

*BT1 大西洋

サルコシン

UF メチルアミノ酢酸

UF メチルグリココール

*BT1 アミノ酸

RT グリシン

サルソン

USE アブラナ属

サルファダイアジン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE スルホンアミド

USE ビリミジン類

サルフィバンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14

モノ・エタノール・アミン洗浄を使用したコークス炉ガス脱硫プロセス。

*BT1 脱硫

サルフェクス法

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

サルフリーンプロセス

2000-04-12

液Sを生成するためのクラウスタールユニットからの残留ガスの脱硫プロセス。

硫化水素および二酸化硫黄を反応ガス混合物のSの露点以下の温度で反応させる。

*BT1 脱硫

サルミン

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE プロタミン

サルモネラ属

1996-07-18

*BT1 バクテリア

NT1 ネズミチフス菌

RT 腸チフス

サワークルードオイル

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1993-04-16

USE サワー原油

サワー原油

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-03-11

硫黄および硫黄化合物を異常に多量に含む原油。

UF サワークルードオイル

UF 高硫黄原油

*BT1 石油

RT 硫黄

RT 硫化水素

サワダ法

USE ゴールドストーンダイヤグラム

サンアントニオ湾

2000-04-12

*BT1 メキシコ湾

RT テキサス州

サンゴ礁.

2013-11-27

*BT1 リーフ

RT サンゴ虫

サンゴ虫

*BT1 刺胞動物門

RT サンゴ礁.

サンシャイン作戦

UF プロジェクト・サンシャイン

RT 放射性降下物

サンショウウオ (SALAMANDERS)

1996-11-13

1997年3月まで、AXOLOTLはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アホロートル

UF イモリ (newts)

UF サイレドン

*BT1 両生類

NT1 ヨーロッパイモリ (triturus)

RT カエル

サンタバーバラ海峡

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1977-01-28

*BT1 太平洋

RT カリフォルニア州

RT 大陸棚

サンタマリア・デ・ガローニャ原子力発電所

1995-02-20

USE ガローニャ炉

サンタマリア・デ・ガローニャ炉

1993-11-09

USE ガローニャ炉

サンタルバン-1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、サン・タルバン・デュ・ローヌ/サン・モーリス・レクシル、イゼール県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サンタルバン-2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、サン・タルバン・デュ・ローヌ/サン・モーリス・レクシル、イゼール県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サンタローザ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT ニューメキシコ州

サンダーバード作戦

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26

石炭層の核分断に続く、石炭のその場ガス化。

UF プロジェクト・サンダーバード

RT 核爆発

RT 石炭ガス化

RT 地下爆発

サンディアパルス炉-ii

USE s p r - 2号炉

サンディアパルス炉-iii

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE s p r - 3号炉

サンディアパルス炉-iv

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE s p r - 4号炉

サンディアパルス炉-4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11

USE s p r - 4号炉

サンディア研究所

Sandia National Laboratories と名称変更された。以後、Sandia National Laboratories がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 サンディア国立研究所

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT カリフォルニア州

RT トノパ演習射撃地域

RT ニューメキシコ州

サンディア国立研究所

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1994-08-18

以前、SANDIA LABORATORIES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 米国エネルギー省

NT1 サンディア研究所

RT カリフォルニア州

RT トノパ演習射撃地域

RT ニューメキシコ州

サンティー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

*BT1 川

RT サウスカロライナ州

サンドウオッシュ堆積盆地

2000-04-12

*BT1 コロラド州

RT オイルシェール鉱床

RT グリーンリバー層

サンドストーン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20

*BT1 核爆発

サンドビッカー h t 8 x 6

ETDE: 2002-06-13

USE 鋼 - c r 2 m o n i n b

サントワックス

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ポリフェニル
USE ろう

サンパウロ i e a ゼロ出力炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE i e a - z p r 炉

サンパウロ i e a r - 1 号炉

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE i e a r - 1 号炉

サンバーナディノ山脈

2000-04-12
BT1 山
RT カリフォルニア州

ザンビア共和国

UF ロードシア (北)
UF 北ロードシア
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

サンビーム作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

サンファン発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 化石燃料発電所

サンプラ

1999-07-07
BT1 装置 (equipment)
NT1 エアサンプラー
RT フィルタ
RT 標本抽出

サンフランシスコ湾

*BT1 太平洋
RT カリフォルニア州

サンプル交換機

RT マテリアルハンドリング
RT 遠隔操作
RT 試料保持器
RT 実験室設備

サンマリノ共和国

2000-05-03
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT イタリア共和国

サン・オノフレー 1 号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。1992年に永久にシャットダウン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・オノフレー 2 号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。2013年に恒久的シャットダウン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・オノフレー 3 号炉

サザン・カリフォルニア・エジソン社、サンクレメンテ、カリフォルニア州、米国。2013年に恒久的シャットダウン。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・デザート 1 号炉

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
サンディエゴ・ガス・アンド・エレクトリック社、ブライス、カリフォルニア州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・デザート 2 号炉

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-05-07
サンディエゴ・ガス・アンド・エレクトリック社、ブライス、カリフォルニア州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ピエロ・ア・グラードピサ炉

USE r t s - 1 号炉

サン・ローラン 1 号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE サン・ローラン a 1 号炉

サン・ローラン 2 号炉

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE サン・ローラン a 2 号炉

サン・ローラン A 1 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。2010年8月まで、SAINT LAURENT-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF サン・ローラン 1 号炉
UF e d f - 4 号炉 (シノン 4 号炉)
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

サン・ローラン A 2 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。1992年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、SAINT LAURENT-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF サン・ローラン 2 号炉
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

サン・ローラン B 1 号炉

1995-10-02
UF サン・ローラン s l b 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ローラン B 2 号炉

2010-08-17
フランス電力会社、サン・ローラン・ヌーアン、ロワール・エ・シェール県、フランス。
UF サン・ローラン s l b 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

サン・ローラン s l b 1 号炉

2010-08-17
USE サン・ローラン b 1 号炉

サン・ローラン s l b 2 号炉

2010-08-17
USE サン・ローラン b 2 号炉

ザールベルグ・オットーガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
並流キャブレターで、25バール、スラッグの融点以下で動作する高温プロセス。
*BT1 石炭ガス化

ザールベルグ・ホルタープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
添加物を用いた湿式石灰スクラビングプロセス。石膏副産物。
*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理

ジアセチルモルヒネ

USE ヘロイン

ジアゾ化

BT1 化学反応
RT 有機窒素化合物

ジアゾ化合物

*BT1 有機窒素化合物
NT1 トリン
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 ピリジルアゾレソルシノール
RT アゾ染料
RT 染料

シアナミド

*BT1 炭酸誘導体
*BT1 有機窒素化合物

シアニン色素

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-05-02
BT1 染料
RT 複素環式化合物
RT 芳香族

シアヌル酸化物

*BT1 トリアジン
*BT1 有機窒素化合物

シアノアセチレン

2000-04-12
USE プロピオロニトリル

シアノーゲン

RT シアン化物

シアノコバラミン

USE ビタミン b 1 2

シアノ鉄酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE フェリシアン化物

ジアホラーゼ

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12
 UF ジアホラーゼ (脱水素酵素)
 UF フラビンタンパク質酵素
 *BT1 イソアロキサジン
 *BT1 酸化還元酵素

ジアホラーゼ (脱水素酵素)

2000-04-03
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ジアホラーゼ

ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法

2000-04-12
 アルカリヒ酸塩または亜ヒ酸塩溶液で酸性ガスを洗浄することにより、天然ガス又は合成ガスから硫化水素を連続的に除去するための方法。
 *BT1 脱硫

ジアミノカブロン酸

USE リジン

ジアミノシクロヘキサン四酢酸

1995-02-16
 USE d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)

ジアミノピフェニル

USE ベンジジン

ジアミルスルホキシド

USE d p s o (ジベンチルスルホキシド)

シアル酸

RT アミン
 RT ガングリオシド
 RT 有機酸

ジアンチピリルメタン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
 USE ピラゾリン

シアン化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
 2012年7月まで、HYDROCYANIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。

BT1 シアン化物
 BT1 水素化合物
 RT シアン化水素酸

シアン化水素酸

2012年8月まで、hydrogen cyanidesがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 無機酸
 RT シアン化水素

シアン化物

下記の下位語のようなエネルギー研究開発に重要なものを除いて、特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

NT1 シアン化水素
 RT シアノーゲン
 RT シアン酸塩

シアン酸塩

1995-01-11
 特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 炭酸誘導体
 BT1 窒素化合物
 RT イソシアン酸塩
 RT シアン化物
 RT 酸素化合物

シーコークプロセス

2000-04-12
 アトランティック・リファイニング社、現在のアトランティック・リッチフィールド社によって開発された、気体、液体、固体生成物ストリームを生成するために、石炭の揮発性物質から液体およびガスの収率を最大にするガス及びチャーの部分的な逆流を伴う石炭の流動層熱分解。

*BT1 石炭ガス化

シーサット海洋観測衛星

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 BT1 衛星
 RT 遠隔探査
 RT 空中調査

ジイソプロピルエーテル

USE イソプロピルエーテル

シータ (1640) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
 1988年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE f 2 (1720) 中間子

シータ (1690) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE f 2 (1720) 中間子

シーディング (プラズマ)

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-06-13
 USE プラズマシーディング

シート

1996-04-18
 箔よりも厚くプレートよりも薄い。
 RT キャスト方法
 RT プレート
 RT リボンからシート結晶成長法
 RT リボンからリボン結晶成長法
 RT 逆ステパノフ法
 RT 樹枝状ウェブ成長方法
 RT 箔

シーブルック-1号炉

北大西洋エネルギーサービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シーブルック-2号炉

ニューハンプシャー・パブリック・サービス社、シーブルック、ニューハンプシャー州、米国。1988年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シーベルト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 単位、概念、定義に関する研究。EQUIVALENT DOSE RANGE をも見よ。1982年から1997年4月まで、SIEVERT UNITがこの概念を表現するために使用された。
 USE 放射線量単位
 USE s i 単位

シーベルト単位

1997-06-05
 DOSE EQUIVALENTS をも見よ。1981年5月から1997年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 放射線量単位
 USE s i 単位

シーベルト範囲

2012-05-30
 *BT1 等価線量範囲

シーベルト毎時範囲

2013-01-23
 BT1 放射線量率範囲

シーベルト毎年範囲

2013-01-23
 BT1 放射線量率範囲

シーボーギウム

2004-03-19
 2004年3月まで、元素106がこの元素を表現するために使用された。
 UF ウンニルヘキシウム
 UF エカタンダステン
 UF 元素106
 *BT1 超アクチノイド元素

シーボーギウム 258

2007-04-23
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 259

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 106 259がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素106 259
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 260

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 106 260がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素106 260
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 シーボーギウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

シーボーギウム 261

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 261 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 261

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 262

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 262 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 262

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 263

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 263 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 263

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 264

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 265

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 265 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 265

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 266

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 266 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 266

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 268

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

シーボーギウム 270

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 271

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

シーボーギウム 272

2007-04-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウム 273

2007-04-23

- *BT1 シーボーギウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

シーボーギウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

シーボーギウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 化合物

- *BT1 超アクチニド化合物

シーボーギウム同位体

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 106 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 106 同位体

- BT1 同位体
- NT1 シーボーギウム 258
- NT1 シーボーギウム 259
- NT1 シーボーギウム 260
- NT1 シーボーギウム 261
- NT1 シーボーギウム 262
- NT1 シーボーギウム 263
- NT1 シーボーギウム 264
- NT1 シーボーギウム 265
- NT1 シーボーギウム 266
- NT1 シーボーギウム 268

NT1 シーボーギウム 270

NT1 シーボーギウム 271

NT1 シーボーギウム 272

NT1 シーボーギウム 273

シーボード法

2000-04-12

製油および石油ガス流から硫化水素を除去するための湿式洗浄プロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

シーム溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接継手

シーメンスコンピュータ

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

BT1 コンピュータ

シーメンス研修炉

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

シーリング材

BT1 材料

RT グラウチング

RT 封印

RT 防水加工

ジェイソン炉

英国国防省、原子力工学局、王立海軍大学、ロンドン、英国。

UF 英国王立海軍大学—ジェイソン炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

シェーパイト

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

ジェームス・ポートー1号炉

ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ジェームス・ポートー2号炉

ロングアイランド・ライティング社、ジェームスポート、ニューヨーク州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ジェームス・a・フィッツパトリック炉

USE フィッツパトリック炉

ジェームス川

*BT1 川

RT バージニア州

シェールガス

2000-04-12

*BT1 ガス

RT オイルシェール

シェールターール

2000-04-12

*BT1 タール

RT シェールターール塩基

RT シェールターール酸

RT シェールターール油

RT れき青質材料 (瀝青質材料)

シェールタール塩基

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

- BT1 塩基
- BT1 有機化合物
- RT シェールタール

シェールタール酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 有機酸
- RT シェールタール

シェールタール水

2000-04-12

- *BT1 廃水

シェールタール油

2000-04-12

- *BT1 油
- RT シェールタール
- RT シェール油

シェール採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09

- USE オイルシェール採掘

シェール油

- *BT1 石油
- NT1 シェール油留分
- RT イクタモール
- RT オイルシェール
- RT オイルシェール産業
- RT ケロージェン
- RT シェールタール油
- RT フィッシャー分析試験法
- RT 合成石油
- RT 水素化乾留評価法
- RT 熱分解油

シェール油留分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- UF 緑油
- *BT1 シェール油
- RT オイルシェール

ジェシー効果

あるガスに不純物を添加した場合の、イオン化特性の変化。

- RT ガス
- RT 電離
- RT 不純物

ジエチルエーテル

- USE エチルエーテル

ジエチルジチオカルバミン酸化物

- USE d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)

ジエチレントリアミン五酢酸

1995-02-16

- USE d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

ジェットエンジン燃料

1994-08-26

- SF 航空機燃料
- SF 航空燃料
- *BT1 液体燃料
- RT 水素燃料

ジェットドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

- *BT1 ドリル
- RT ドリルビット

RT ノズル

RT 噴流

ジェット気流

2013-12-13

- RT 大気循環
- RT 風

ジェット模型

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

- UF 非相関ジェット模型
- UF u j m (非相関ジェット模型)
- *BT1 粒子模型
- RT 非相関粒子模型

ジェネレータ座標方法

- BT1 計算法
- RT ボソン展開
- RT 核構造
- RT 対相互作用
- RT 量子力学

ジェネレータ (ラジオアイソトープ)

- USE 放射性同位体ジェネレータ

ジェファーソン・ラボラトリ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28

- USE c e b a f 加速器

ジェファーソン実験施設 MEIC

(中間エネルギー電子・イオンコライダー)

2015-08-27

- *BT1 シンクロトロン
- BT1 蓄積リング
- RT c e b a f 加速器

ジェム (地面効果艇)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

- USE エアクッション艇

ジェメズ山脈

2000-04-12

- BT1 山
- RT ニューメキシコ州

シェラウド

燃料集合体を通る冷却液の流れを安定させるため、燃料集合体の有効長を包むカバー。

- *BT1 原子炉冷却系
- RT ジャケット
- RT 燃料チャンネル
- RT 燃料集合体

シェラネバダ・コロラド

- BT1 山
- RT カスケード山脈
- RT カリフォルニア州

シェラレオネ共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

シェル-UOP 酸化銅プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

アルミナ吸着剤上のドライ酸化銅を用いて煙道ガスから、二酸化硫黄および窒素酸化物を同時に除去するためのプロセス。

- SF シェル・煙道ガス脱硫プロセス
- *BT1 脱硫
- RT 脱硝化作用

RT 廃棄物処理

シェルター

- NT1 動物保護施設
- NT1 放射性降下物避難地下壕
- RT 核爆発
- RT 核兵器
- RT 局所降下
- RT 建物
- RT 遮蔽
- RT 地下構造
- RT 放射線防護
- RT 民間防衛

シェル・ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

一酸化炭素、水素の生成、およびメタンの S N G への炭化水素の部分酸化。

- BT1 s n g プロセス
- RT 石油
- RT 炭化水素
- RT 部分酸化プロセス

シェル・クラウド排ガス処理プロセス

2000-04-12

- USE スコット・プロセス

シェル・ペレット熱交換レトルト乾留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

大規模熱キャリアペレットへの上向きシェール流の流動床プロセス。

- UF s p h e r (殻ペレット熱交換レトルト乾留)
- RT オイルシェール
- RT レトルト処理

シェル・煙道ガス脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

- SEE シェル-uop 酸化銅プロセス

シェルーコパー・ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

中間熱量ガスを生成するため、石炭、水蒸気および酸素を用いた連行、加圧システム。

- *BT1 石炭ガス化

ジエン

- *BT1 ポリエン
- NT1 アレン
- NT1 イソブレン
- NT1 シクロペンタジエン
- NT1 フェロセン
- NT1 プタジエン
- NT1 ペンタジエン

ジェンティリー炉

ETDE: 2002-06-13

2018 年より前はジェンティリー 1 号炉が使われた。

- USE ジェンティリー 1 号炉
- USE ジェンティリー 2 号炉

ジェンティリー 1 号炉

ニコレ、ケベック州、カナダ。1977 年に建設キャンセル。

- UF ジェンティリー炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u 型炉
- *BT1 h w l w r 型炉

ジェンティリー2号炉

ニコレ、ケベック州、カナダ。2012年に建設キャンセル。
UF ジェンティリー炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ジオール

USE グリコール

ジオキサン

UF ジオキシエチレンエーテル
UF 1、4-ジオキサン
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機酸化化合物

ジオキシエチレンエーテル

USE ジオキサン

シカ

UF カリブー
UF トナカイ
UF ヘラジカ
UF ミュールジカ
*BT1 反芻動物
RT 枝角

シカゴ

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1977-10-20
*BT1 イリノイ州
BT1 市街地

シカゴサイクロトロン

1994-08-22
1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 等時性サイクロトロン

シカゴシンクロサイクロトロン

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE シンクロサイクロトロン

シカゴパイラー2号炉

USE c p (シカゴパイラー) 2号炉

ジカルボン酸

1996-07-18
UF ベリロン
UF d s n a d n s
*BT1 カルボン酸
NT1 アジピン酸
NT1 イタコン酸
NT1 グルタル酸
NT1 コハク酸
NT1 シュウ酸
NT1 セバシン酸
NT1 テレフタル酸
NT1 フタル酸
NT1 フマル酸
NT1 マレイン (maleic) 酸
NT1 マロン酸
RT イミド

しきいエネルギー

BT1 エネルギー
RT 核反応
RT 散乱
RT 相互作用

しきい検出器

*BT1 中性子検出器
RT 核分裂ホイル探知器
RT 核分裂電離箱
RT 放射化検出器

しきい剛性

UF 地磁気硬度遮断
RT 宇宙線
RT 地球磁場

しきい線量

*BT1 放射線量

しきい電流

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-10-24
要求された結果を得るために必要な最小電流。
*BT1 電流
RT 電流リミッター

ジギタリス

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 薬用植物

ジギタリス配糖体

2000-03-27
*BT1 強心配糖体
NT1 ジギトキシン
NT1 ジゴキシン

ジギトキシン

*BT1 ジギタリス配糖体
RT ジゴキシン

シキミ酸

*BT1 ヒドロキシ酸

ジグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
鉱石、クリーンコールなどをフィルタまたは濃縮するために、水に浸し振動させる装置。
BT1 濃縮機
RT 選別
RT 分離工程
RT 密度

シグマパイル

RT 減速材
RT 中性子源

シグマバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-26
SF シグマ (1 6 4 0) 共鳴
*BT1 ハイペロン
NT1 シグマ粒子
NT2 シグマプラス粒子
NT2 シグママイナス粒子
NT2 シグマ中性粒子
NT2 反シグマ粒子
NT1 シグマ (1 3 8 5) バリオン
NT1 シグマ (1 6 6 0) バリオン
NT1 シグマ (1 6 7 0) バリオン
NT1 シグマ (1 7 5 0) バリオン
NT1 シグマ (1 7 7 0) バリオン
NT1 シグマ (1 7 7 5) バリオン
NT1 シグマ (1 9 1 5) バリオン
NT1 シグマ (1 9 4 0) バリオン
NT1 シグマ (2 0 3 0) バリオン
NT1 シグマ (2 4 5 5) バリオン

シグマプラス

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマプラス粒子

シグマプラス粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987年12月まで、SIGMA PLUSがこの概念を表現するために使用された。
UF シグマプラス
SF シグマ (1 1 9 3) 共鳴
*BT1 シグマ粒子

シグママイナス

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグママイナス粒子

シグママイナス原子

USE ハドロン原子

シグママイナス粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987年12月まで、SIGMA MINUSがこの概念を表現するために使用された。
UF シグママイナス
SF シグマ (1 1 9 3) 共鳴
*BT1 シグマ粒子

シグマモデル

1995-07-17
UF シグマ (4 1 0) 共鳴
*BT1 ボソン交換模型
RT スカラー中間子
RT 擬スカラー中間子

ジクマロール

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 抗凝固薬

シグマログ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
SEE m w d (掘削時測定) システム

シグマ項

*BT1 カレント交換子

シグマ中性

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE シグマ中性粒子

シグマ中性粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
1987年12月まで、SIGMA NEUTRALがこの概念を表現するために使用された。
UF シグマ中性
SF シグマ (1 1 9 3) 共鳴
*BT1 シグマ粒子

シグマ粒子

*BT1 シグマバリオン
NT1 シグマプラス粒子
NT1 シグママイナス粒子
NT1 シグマ中性粒子
NT1 反シグマ粒子

シグマ粒子ビーム

*BT1 ハイペロンビーム

シグマ (1193) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
 SEE シグマプラス粒子
 SEE シグママイナス粒子
 SEE シグマ中性粒子

シグマ (1385) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-26
 1987年12月まで、SIGMA-1385
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (1385) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1385) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (1385) バリオン

シグマ (1640) 共鳴

2000-04-12
 1988年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE シグマバリオン

シグマ (1660) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
 1987年12月まで、SIGMA-1660
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (1660) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1660) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1977-04-12
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (1660) バリオン

シグマ (1670) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
 1987年12月まで、SIGMA-1670
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (1670) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1670) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (1670) バリオン

シグマ (1750) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
 1987年12月まで、SIGMA-1750
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (1750) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1750) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (1750) バリオン

シグマ (1765) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (1765) バリオン

シグマ (1770) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1775) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
 1987年12月まで、SIGMA-1765
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (1765) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1910) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (1915) バリオン

シグマ (1915) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
 1987年12月まで、SIGMA-1910
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (1910) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1940) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-03
 1987年12月まで、SIGMA-1940
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (1940) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (1940) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (1940) バリオン

シグマ (2030) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
 1987年12月まで、SIGMA-2030
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (2030) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (2030) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (2030) バリオン

シグマ (2430) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマc (2455) バリオン

シグマ (2455) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-07
 1987年12月まで、SIGMA-2455
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (2455) 共鳴
 *BTI シグマバリオン

シグマ (2455) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマ (2455) バリオン

シグマ (410) 共鳴

2000-04-12
 1988年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE シグマモデル

シグマC (2455) バリオン

1995-08-07
 1987年12月まで、SIGMA-2430
 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、SIGMA C-2450 BARYONSがこの概念を表現するために使用された。
 UF シグマ (2430) 共鳴
 UF シグマc (2450) バリオン
 *BTI チャームバリオン

シグマc (2450) バリオン

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-19
 1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE シグマc (2455) バリオン

シクラーゼ

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
 *BTI 脱離酵素
 RT リンタンパク質

ジグリコールモノアルキルエーテル

1996-06-26
 1996年6月まで、CARBITOLSはETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE エーテル類
 USE グリコール
 USE 有機溶剤

シクロアルカン

1975年2月から1997年2月まで、ADAMANTANEはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF アダマンタン
 UF 凝縮シクロアルカン
 *BTI アルカン
 NTI シクロヘキサン
 NTI デカリン

シクロアルケン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
 *BTI アルケン

シクロアルケン

1997-06-17
 UF カンフェン
 *BTI アルケン
 NTI クアドリシクレン
 NTI シクロペンタジエン
 NTI ノルボルナジエン

シクロスポリン

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24
 UF シクロスポリンa
 *BTI ペプチド
 *BTI 免疫抑制薬
 RT 免疫抑制

シクロスポリンa

INIS: 1992-07-16; ETDE: 1992-08-24
 USE シクロスポリン

シクロヘキサノール

1981-12-23
 *BTI アルコール

シクロヘキサノン

*BT1 ケトン

シクロヘキサン*BT1 シクロアルカン
RT ヘキサン**シクロヘキシミド***BT1 抗生物質
*BT1 殺菌薬**シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸**

1995-02-16

USE c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

シクロヘプタトリエン

USE トロポン

シクロペンタジエン*BT1 ジェン
*BT1 シクロアルケン**シクロペンタンジアミン四酢酸**

1996-07-18

1997年3月まで、CPDTAがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミノ酸
USE キレート化剤**シクロホスファミド**

USE エンドキサン

シクロマル鋼

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE アルミニウム合金
USE クロム合金
USE ケイ素合金
USE 鉄基合金**ジクロロジエチルアミン**

USE ナイトロジェンマスタード

ジクロロジフェニルトリクロロエタン (d d t)

USE d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

ジクロロメタン

1982-02-09

USE 塩化メチレン

ジゴキシンUF ラノキシン
*BT1 ジギタリス配糖体
RT ジギトキシン**シスタホス**

1975-11-07

UF ナトリウムアミノエチルチオホスフェイト

*BT1 アミン
*BT1 チオリン酸エステル
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機リン化合物
RT チオ酸**シスタミン**UF 2, 2-ジチオビスエチルアミン
*BT1 アミン
*BT1 放射線防護剤
*BT1 有機硫黄化合物
RT システアミン**シスタミン (ヘキサメチレンテトラミン)**

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13

USE ウロトロピン

シスチン

1996-07-18

*BT1 アミノ酸
*BT1 二硫化物
RT システイン**システアミン**

ETDE: 2005-02-02

2005年1月まで、MEAがこの概念を表現するために使用された。

UF アミノエタンチオール
UF メルカプトエチルアミン
UF メルカミン
UF m e a (メルカプトエタノールアミン)
*BT1 アミン
*BT1 チオール
*BT1 放射線防護剤
RT シスタミン**システイン**UF メルカプトアラニン-β
*BT1 アミノ酸
*BT1 チオール
RT シスチン
RT ホモシステイン**システム故障解析**

潜在的、または実際のシステム障害につながらる事象を分析する技術。

SF 故障進展
BT1 システム分析
NT1 故障モード分析
NT1 故障樹解析
RT 数理論理学**システム分析**

1975-11-11

システムや部品の信頼性試験のために、技術研究管理や、故障確率の計算などの問題の分野で使用される。

NT1 システム故障解析
NT2 故障モード分析
NT2 故障樹解析
RT エネルギー分析
RT シミュレーション
RT パラメトリック分析
RT マン・マシンシステム
RT 安全工学
RT 機能不全
RT 原子炉安全
RT 原子炉保護システム
RT 信頼性
RT 制御系
RT 統計学
RT 統計模型
RT n c s r (国立システム信頼性センター)**シストロン**

USE 遺伝子

ジスプロシウム

*BT1 希土類

ジスプロシウム 138

2007-10-22

*BT1 ジスプロシウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 139

2007-10-22

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体**ジスプロシウム 140**

2004-10-19

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体**ジスプロシウム 141**

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体**ジスプロシウム 142**

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体**ジスプロシウム 143**

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体**ジスプロシウム 144**

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体**ジスプロシウム 145**

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-07-08

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体**ジスプロシウム 146**

1981-09-17

*BT1 ジスプロシウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 147

ETDE: 1975-07-29

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 148

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 149

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 150

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 151

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 152

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 153

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 154

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

- *BT1 年寿命放射性同位体

ジスプロシウム 154 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 155

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 156

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 156 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 157

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ジスプロシウム 158

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 158 ターゲット

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 159

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 160

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 160 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ジスプロシウム 161 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 161 反応

1984-11-30

- *BT1 重イオン反応

ジスプロシウム 162

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 162 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 163

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ジスプロシウム 163 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 164

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 164 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 165

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 165 ターゲット

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
BT1 ターゲット

ジスプロシウム 166

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ジスプロシウム 167

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 168

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1980-05-06

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジスプロシウム 169

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15

- *BT1 ジスプロシウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 170

2007-10-22

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 171

2007-10-22

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジスプロシウム 172

2007-10-22

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

ジスプロシウム 173

2007-10-22

- *BT1 ジスプロシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

ジスプロシウムイオン

- *BT1 イオン

ジスプロシウムケイ酸塩

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-12-01

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ジスプロシウム化合物

ジスプロシウムセレン化物

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1977-12-22

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 セレン化物

ジスプロシウムタングステン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 タングステン酸塩

ジスプロシウムホウ化物

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 ホウ化物

ジスプロシウム化合物

1997-06-17

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化ジスプロシウム
- NT1 ジスプロシウムケイ酸塩
- NT1 ジスプロシウムセレン化物
- NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩
- NT1 ジスプロシウムホウ化物
- NT1 ジスプロシウム窒化物
- NT1 テルル化ジスプロシウム
- NT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- NT2 フッ化ジスプロシウム
- NT2 ヨウ化ジスプロシウム
- NT2 塩化ジスプロシウム

- NT2 臭化ジスプロシウム
- NT1 リン化ジスプロシウム
- NT1 リン酸ジスプロシウム
- NT1 過塩素酸ジスプロシウム
- NT1 酸化ジスプロシウム
- NT1 硝酸ジスプロシウム
- NT1 水酸化ジスプロシウム
- NT1 水素化ジスプロシウム
- NT1 炭化ジスプロシウム
- NT1 硫化ジスプロシウム
- NT1 硫酸ジスプロシウム

ジスプロシウム基金金

- *BT1 ジスプロシウム合金

ジスプロシウム合金

1%以上のジスプロシウム (Dy) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 ジスプロシウム基金金
- NT1 ジスプロシウム添加合金

ジスプロシウム窒化物

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 窒化物

ジスプロシウム添加合金

1%未満のジスプロシウム (Dy) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ジスプロシウム合金
- *BT1 希土類添加合金

ジスプロシウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ジスプロシウム 138
- NT1 ジスプロシウム 139
- NT1 ジスプロシウム 140
- NT1 ジスプロシウム 141
- NT1 ジスプロシウム 142
- NT1 ジスプロシウム 143
- NT1 ジスプロシウム 144
- NT1 ジスプロシウム 145
- NT1 ジスプロシウム 146
- NT1 ジスプロシウム 147
- NT1 ジスプロシウム 148
- NT1 ジスプロシウム 149
- NT1 ジスプロシウム 150
- NT1 ジスプロシウム 151
- NT1 ジスプロシウム 152
- NT1 ジスプロシウム 153
- NT1 ジスプロシウム 154
- NT1 ジスプロシウム 155
- NT1 ジスプロシウム 156
- NT1 ジスプロシウム 157
- NT1 ジスプロシウム 158
- NT1 ジスプロシウム 159
- NT1 ジスプロシウム 160
- NT1 ジスプロシウム 161
- NT1 ジスプロシウム 162
- NT1 ジスプロシウム 163
- NT1 ジスプロシウム 164
- NT1 ジスプロシウム 165
- NT1 ジスプロシウム 166
- NT1 ジスプロシウム 167
- NT1 ジスプロシウム 168
- NT1 ジスプロシウム 169
- NT1 ジスプロシウム 170
- NT1 ジスプロシウム 171
- NT1 ジスプロシウム 172
- NT1 ジスプロシウム 173

ジスプロシウム複合物

- *BT1 希土類複合物

ジソール

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-11-28
USE 標準用語

シダ

- UF アカウキクサ
- BT1 植物

ジチオール

- UF ジメルカプトエタン
- UF 1、2-エタンジチオール
- *BT1 チオール
- BT1 試薬
- NT1 ジメルカプロール
- NT1 ユニチオール

シチジル酸

1996-07-18

- *BT1 スクレオチド
- RT シチジン
- RT シトシン

シチジン

- *BT1 スクレオシド
- *BT1 ピリミジン類
- RT シチジル酸
- RT シトシン
- RT デオキシシチジン

ジチゾン

- UF ジフェニルチオカルバゾン
- *BT1 カルバゾン
- BT1 キレート化剤
- BT1 試薬
- *BT1 有機硫黄化合物

シチリア

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
*BT1 イタリア共和国

シッピングポート加圧水型原子炉

1993-11-09

- USE シッピングポート炉

シッピングポート炉

米国原子力委員会、エネルギー省、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。1974年にPWRとしてはシャットダウン。1977年にLWBRとして再開。1982年に閉鎖。

UF シッピングポート加圧水型原子炉

- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

シッフ塩基

- *BT1 イミン

シトクロム

1997-06-17

ヘム補欠分子族を含む電子輸送タンパク質。

- *BT1 タンパク質
- BT1 色素
- RT クロリン
- RT シトクロムオキシダーゼ
- RT レドックス法
- RT 光合成の反応中心
- RT 混合機能オキシダーゼ
- RT 補酵素

シトクロムオキシダーゼ

- *BT1 オキシダーゼ
- RT シトクロム
- RT 混合機能オキシダーゼ

シトシン

- *BT1 アミン
- *BT1 ピリミジン類
- *BT1 有機酸素化合物
- RT シチジル酸
- RT シチジン

シトステロール

- *BT1 ステロール

シトルリン

- UF ウレイドアミノ吉草酸
- *BT1 アミノ酸
- RT 尿素

シトロボルム因子

- UF ホリニン酸
- UF ロイコボリン
- RT ビタミンb群
- RT 葉酸

シナ海

- INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
- UF 東シナ海
- UF 南シナ海
- *BT1 太平洋

シニアセンター

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
- USE 公共建築物

シニア-1号炉

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-10-13
- 1977年から1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

シニア-2号炉

- 1976-10-29
- カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ジニトロソレゾルシノール

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- USE ニトロソ化合物

ジニトロフェノール

- UF d n p (ジニトロフェノール)
- *BT1 ニトロ化合物
- *BT1 フェノール類
- RT ニトロフェノール

ジニンジャイト

- 2000-04-12
- *BT1 トール石

シネマトグラフィー

- INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
- 動画撮影。
- BT1 写真

シノン-A1号炉

- 2010-08-17
- フランス電力会社、アヴォワヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1973年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、CHINON-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
- UF シノン-1号炉
- UF e d f - 1号炉 (シノン-1号炉)
- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

シノン-A2号炉

- 2010-08-17
- フランス電力会社、アヴォワヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1987年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、CHINON-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
- UF シノン-2号炉
- UF e d f - 2号炉 (シノン-2号炉)
- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

シノン-A3号炉

- 2010-08-17
- フランス電力会社、アヴォワヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。1990年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、CHINON-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
- UF シノン-3号炉
- UF e d f - 3号炉 (シノン-3号炉)
- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

シノン-B2号炉

- 2010-08-17
- フランス電力会社、アヴォワヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シノン-B3号炉

- 2010-08-17
- フランス電力会社、アヴォワヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シノン-B4号炉

- 2010-08-17
- フランス電力会社、アヴォワヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シノン-1号炉

- 2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE シノン-a1号炉

シノン-2号炉

- 2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE シノン-a2号炉

シノン-3号炉

- 2010年8月まで有効なディスクリプタであった。
- USE シノン-a3号炉

シノン-B1号炉

- 1995-02-15
- フランス電力会社、アヴォワヌ、アンドル・エ・ロワール県、フランス。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シノ・ユナイテッド・球状トカマク型装置

- 2006-07-25
- USE sunist スフェロマック

シバ慣性閉じ込め装置施設

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-02-14
- L L L (ローレンス・リバモア研究所)
- 大型ネオジウム・レーザー設備。レーザー核融合実験のために使用。
- RT ネオジウムレーザー
- RT ノバ慣性閉じ込め装置
- RT ノベット施設
- RT レーザー核融合炉
- RT ローレンス・リバモア研究所
- RT ローレンス・リバモア国立研究所

ジヒドロオキシプロピオン酸

- USE グリセリン酸

ジヒドロオキシベンゼン-オルト

- USE ピロカテコール

ジヒドロオキシベンゼン-メタ

- USE レゾルシノール

ジヒドロオキシ芳香族化合物

- USE ポリフェノール

ジヒドロキシコハク酸

- USE 酒石酸

ジビニルベンゼン

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1979-07-18
- *BT1 芳香族

ジピリダモール

- INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10
- *BT1 ピペリジン
- *BT1 血管拡張薬

ジビーリ炉

- INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-10
- UF 原子力船ジビーリ炉
- UF 砕氷船ジビーリ炉
- *BT1 船舶推進用原子炉
- RT 原子力船ジビーリ

ジビーリ (原子力船)

- INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13
- USE 原子力船ジビーリ

シファーポテンシャル

- INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
- *BT1 核子・核子ポテンシャル
- RT 核子・核子相互作用

ジフェニルアセチレン

- 2017-04-21
- USE トラン

ジフェニルエタン (1, 2-)

- ETDE: 2002-06-13
- USE ビベンジル

ジフェニルカルバジド

USE d p c a (ジフェニルカルバジド)

ジフェニルカルバゾン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE カルバゾン

ジフェニルカルピノール

USE ベンズヒドロール

ジフェニルグリコール酸

USE ベンジル酸

ジフェニルケトン

USE ベンゾフェノン

ジフェニルチオカルバゾン

USE ジチゾン

ジフェニルピクリルヒドラジド

USE d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジド)

ジフェニルホスフィン酸化物

USE 有機リン化合物

ジフェニルメタノール

USE ベンズヒドロール

ジブチルエーテル

USE ブチルエーテル

ジブチルリン酸塩

USE d b p

ジブチ共和国

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1981-01-30

1981年まで、AFARS AND ISSASがこの概念を表現するために使用された。

UF 仏領アファル・イッサ

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

ジブチリア

*BT1 細菌病

シフト反応プロセス

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-28

水素／一酸化炭素比を高めるためにガス化製品への蒸気の追加を使用した処理。

RT メタン化

RT 石炭ガス化

ジブラルタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 英国

ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバミル-メチレンホスホン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23

USE d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)

シベックプロセス

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14

*BT1 再処理

RT プルトニウムリサイクル

RT 核物質転換

RT 溶媒抽出

RT f b r 型炉

シベリア

INIS: 1993-03-18; ETDE: 1978-06-14

BT1 アジア

*BT1 ロシア連邦

RT チュクチ海

シベルタ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ジベレリン a3

USE ジベレリン酸

ジベレリン酸

UF ジベレリン a3

*BT1 ヒドロキシ酸

*BT1 ラクトン

RT オーキシン

ジベンゾピロール

USE カルバゾール

ジベンチルスルホキシド

USE d p s o (ジベンチルスルホキシド)

ジボラン

USE ボラン

シボー—1号炉

2004-05-11

フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シボー—2号炉

2004-05-11

フランス電力会社、シボー、ヴィエンヌ県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シマスズキ

INIS: 1992-09-08; ETDE: 1978-01-23

*BT1 そ河魚

シマリス

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE げっ歯動物 (齧歯動物)

シマロン・ウラン工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1976-05-17

1994年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE シマロン・ウラン燃料工場

シマロン・ウラン燃料工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1975-11-28

1994年8月まで、CIMARRON URANIUM PLANTがこの概念を表現するために使用された。

UF シマロン・ウラン工場

BT1 工業プラント

*BT1 燃料成型加工施設

RT シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム工場

INIS: 1994-08-12; ETDE: 2002-06-13

USE シマロン・プルトニウム生産工場

シマロン・プルトニウム生産工場

1994-08-12

1994年8月まで、CIMARRON

PLUTONIUM PLANTがこの概念を表現するために使用された。

UF シマロン・プルトニウム工場

BT1 工業プラント

*BT1 燃料成型加工施設

RT シマロン・ウラン燃料工場

シミアンウィルス

UF s v 40 ウイルス

*BT1 ウイルス

シミュレーション

1996-07-18

UF モデリング

NT1 コンピュータシミュレーション

NT2 ラージ・エディ・シミュレーション

NT1 プラズマシミュレーション

NT1 原子炉事故シミュレーション

RT システム分析

RT シミュレーター

RT スケーリング則

RT ボックスモデル

RT 音声合成

RT 機能模型

RT 数理モデル

シミュレーター

BT1 アナログシステム

BT1 機能模型

NT1 原子炉シミュレータ

NT1 太陽光シミュレーター

RT シミュレーション

RT ミクロ生態系

RT モックアップ

RT 縮尺模型

シミュレーター (原子炉)

1999-09-20

USE 原子炉シミュレータ

ジメチルエーテル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13

USE メチルエーテル

ジメチルグルオキシム

*BT1 オキシム

BT1 試薬

ジメチルケトン

USE アセトン

ジメチルスルフィド

1992-01-07

USE 硫化ジメチル

ジメチルスルホキシド

USE d m s o (ジメチルスルホキシド)

ジメチルフェノール

2000-04-12

USE キシレノール

ジメチルプロパン (2, 2-)

ETDE: 2002-06-13

USE 2-2-ジメチルプロパン

ジメチルプロピオン酸

USE ピバル酸

ジメチルベンズアントラセン (DMBA)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18

UF *dm b a* (ジメチルベンズアントラセン)

*BT1 多環芳香族炭化水素

RT 腫瘍

RT 発癌物質

ジメチルベンゼン

USE キシレン

ジメチルホルムアミド

2018-01-24

UF *dm f* (ジメチルホルムアミド)

*BT1 アミド

RT 有機溶剤

ジメトキシメタン

2002-06-07

USE メチラール

ジメルカプトエタン

USE ジチオール

ジメルカプトプロパノール

USE ジメルカプロール

ジメルカプロール

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、BALがこの概念を表現するために使用された。

UF ジメルカプトプロパノール

UF 英国製ルイサイト解毒剤

UF *b a l* (英国のルイサイト解毒剤)

BT1 キレート化剤

*BT1 ジチオール

*BT1 放射線防護剤

RT ユニチオール

シメン

UF イソプロピルトルエン-パラ

*BT1 アルキル化芳香族

RT チモール

シャーウッド計画

2000-04-12

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 熱核反応

ジャーナル軸受

BT1 軸受

シャーパイト

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 炭酸塩鉱物

ジャービスパイ炉

*BT1 動力炉

シャーマンテーブル

RT スピン

RT 異方性

シャーリー盆地ウラン工場

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 核燃料プラント

シャールジャ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

シャロン・ハリス-1号炉

USE ハリス-1号炉

シャロン・ハリス-2号炉

USE ハリス-2号炉

シャロン・ハリス-3号炉

USE ハリス-3号炉

シャロン・ハリス-4号炉

USE ハリス-4号炉

ジャイロコン

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1979-05-25

偏向変調によって動作する電子管。

BT1 電子管

RT クライストロン

RT 高周波系

RT 電源

ジャイロスコープ

RT 回転

RT 歳差運動

RT 測定器

ジャイロトロン

INIS: 1995-06-14; ETDE: 1978-04-06

USE マイクロ波増幅器

ジャイロミル型垂直軸風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

高速で方向を変更可能な垂直ブレードを垂直軸タービン。

*BT1 垂直軸風力タービン

ジャイロ振動数

UF 周波数 (ジャイロコンパス)

RT サイクロトロン周波数

ジャイロ電気比

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 角運動量

SEE 電気モーメント

ジャガイモ

UF ジャがいも塊茎

BT1 塊茎

*BT1 野菜

RT バレイショ

RT 発芽抑制

ジャがいも塊茎

USE ジャガイモ

ジャがいも植物

USE バレイショ

ジャカルタirt-2000炉

USE irt-2000ジャカルタ炉

ジャケット

加熱または冷却されるべき物体を囲む装置、例えば、水ジャケット。

RT シェラウド

RT スリーブ

RT 原子炉構成要素

RT 燃料被覆管

ジャストロー理論

RT ハードコアポテンシャル

RT 核子・核子ポテンシャル

シャタリング

1975-11-27

USE 破砕

ジャックソン模型

RT 核反応

RT 複合核

シャッター

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1979-02-27

RT カーテン

RT カバー

RT コリメーター

RT 開放

RT 建物

RT 光学系

RT 遮光

RT 遮蔽

RT 窓

RT 断熱

RT 中性子チョッパ

RT 日よけ

シャットダウン

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1991-06-26

1991年6月まで、SHUTDOWNSはETD Eの有効なディスクリプタであった。

NT1 原子炉停止

NT2 スクラム

RT キャンセル

RT デコミッションング

RT 電力供給停止

シャットダウン (原子炉)

2000-04-12

USE 原子炉停止

シャトル

USE ラビットチューブ

シャトルカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

USE 無軌道車両

ジャトロファ (南洋油桐)

2009-12-08

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 低木

ジャビルカ鉱山

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

*BT1 ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT 北部準州

シャフト

2000-04-12

鉱山や地下掘削でカバーされる概念には使用しない。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

シャフト (メカニカル)

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13

USE メカニカルシャフト

シャペロニン

1994-07-14

USE 熱ショックタンパク質

ジャマイカ

BT1 ラテンアメリカ

*BT1 大アンティル諸島

BT1 発展途上国

シャリオット実験

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE プラウシェア作戦

ジャルノビェツ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

2001年5月までETDEの有効なディスクリプタで、上位語はBT1 PWR TYPE

REACTORSであった。

USE w w r 型炉

シャルバックチェンバー

USE マルチワイヤ比例電離箱

シャルピー試験

*BT1 衝撃試験

*BT1 破壊試験

ジャルマイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

シャワー

雨についてはRAINを用いよ。安全シャワーについては、SAFETY SHOWERSを用いよ。

NT1 カスケードシャワー

NT1 宇宙線シャワー

NT2 広域宇宙線空気シャワー

シャワーカウンタ

層状吸収におけるカスケードシャワーが基本の、高エネルギーガンマ線や高エネルギー粒子を検出。

UF イオン化熱量計

UF 全吸収分光計

UF 熱量計探知器

UF 熱量計(粒子)

*BT1 放射線検出器

RT スタンフォードリニアコライダー検出器

RT フェルミ研究所コライダー検出器

RT 宇宙線検出

RT g e v 領域

シャワー(安全)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-24

USE 安全シャワー

ジャワ(島)

2002-11-13

USE インドネシア共和国

ジャングルプロジェクト

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

シュヴァルツシルド解

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド計量

UF シュヴァルツシルド解

UF シュヴァルツシルド場

UF シュヴァルツシルド場

BT1 計量

RT 一般相対性理論

RT 宇宙論

RT 重力

シュヴァルツシルド時空

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルド場

USE シュヴァルツシルド計量

シュヴァルツシルト半径

RT ブラックホール

RT 重力崩壊

シュウイングーソース理論

RT 因果律

RT 場の量子論

RT 素粒子

シュウイングー・朝永形式

*BT1 量子電気力学

シュウイングー関数方程式

*BT1 微分方程式

RT 場の量子論

シュヴィンガー項

RT カレント交換子

RT デルタ関数

シュヴィンガー変分法

*BT1 変分法

RT リップマン・シュウイングー方程式

RT 量子力学

ジュース

USE 飲料

ジュート

*BT1 ツナソ属

RT 織物

RT 繊維類

シュードモナス属

*BT1 バクテリア

シューマン・ルンゲ帯

RT スペクトル

ジュール・トムソン効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

ジュール-トムソン膨張を受けるガスの温度の変化。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 熱力学

ジュール・ホロビッツ炉

2005-02-10

高中性子束材料試験炉、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

UF 原子炉ジュール・ホロビッツ

UF j h r 炉

UF r j h 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ジュール加熱

UF オームプラズマ加熱

*BT1 プラズマ加熱

*BT1 電気加熱

NT1 電流駆動加熱

シュウ酸

*BT1 ジカルボン酸

シュウ酸エステル

*BT1 カルボン酸エステル

RT シュウ酸塩

シュウ酸塩

BT1 カルボン酸塩

RT シュウ酸エステル

シュコダ(プルゼニ)炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE s r - o a 炉

シュターデ炉

2003年に恒久的シャットダウン。

UF 原子力発電所シュターデ

UF k k s (シュターデ) 炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

シュタルク効果

RT スペクトルシフト

RT 磁気光学効果

RT 線幅拡大

RT 電場

シュタルク炉

カールスルーエ高速熱原子炉。

UF s a r - 2 号炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

シュテルマー理論

RT 荷電粒子

RT 磁場

シュテルン・ゲルラッハ実験

RT スピン配列

RT ビーム

RT 測定方法

シュテンダールー1号炉

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

シュテンダール、ザクセン・アンハルト州、ドイツ連邦。

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ジュニペルス属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11

USE ヒマラヤスギ

シュピッツァー自己衝突時間

ETDE: 2002-06-13

USE シュピッツァー理論

シュピッツァー自己衝突時間の理論

2000-04-12

USE シュピッツァー理論

シュピッツァー値

USE シュピッツァー理論

シュピッツァー理論

UF シュピッツァー自己衝突時間

UF シュピッツァー自己衝突時間の理論

UF シュピッツァー値

*BT1 荷電粒子輸送理論

RT プラズマ

シュブヌコフ・ド・ハース効果

RT ホール効果

RT 磁気抵抗
RT 磁場

シュブロン石炭液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
処理シーケンスは、2つの独立した密結合反応ゾーンを使う。第1は、溶解反応を含み、制御する。第2は水素化精製反応を含み、制御する。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

シュマルフェルド・ウィンターシャルプロセス

2000-04-12
1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

シュミットトリガ回路

USE マルチバイブレーター

シュミットモデル

RT スピン
RT 一粒子模型

シュミット・ヴィシニスキ技術

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE 熱変換器法

シュミット線

RT スピン
RT 核磁気モーメント

シュメハウゼン-2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シュメハウゼントリウム高温ガス炉

USE t h t r - 3 0 0 炉

シュメハウゼン炉

INIS: 1995-05-02; ETDE: 2002-06-13
USE t h t r - 3 0 0 炉

ジュラナリウム

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 マグネシウム合金

ジュラニッケル

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄添加合金
*BT1 銅添加合金

ジュラフレフ・プロセス

2000-04-12
1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ジュラルミン

1993-10-03
*BT1 合金-a l 9 5 c u 4

ジュラ紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 中生代

シュリーレン法

BT1 写真
RT 可視光
RT 屈折
RT 不透明度

ジュリロン

2000-04-12
*BT1 ケイ素合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄基合金

シュルツ法

RT きめ
RT 回折方法

シュレジンガー表示

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE シュレジンガー描像

シュレジンガー描像

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-01-23
UF シュレジンガー表示
RT ハイゼンベルグ描像
RT 場の量子論
RT 量子力学

シュレジンガー方程式

*BT1 波動方程式
RT ディラック方程式
RT ヨスト関数
RT 波動関数
RT 量子力学

シュレッキングル石

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ハロゲン化鉱物
USE 炭酸塩鉱物
USE 硫酸塩鉱物

シュレッダー

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1983-04-28
*BT1 マテリアルハンドリング装置
RT 切削工具

ジュレン

UF 1、2、4、5-テトラメチルベンゼン
*BT1 アルキル化芳香族

ジュワーピン

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-06-30
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE デュアー一瓶

しゅんせつ

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
RT しゅんせつ廃土
RT 掘削

しゅんせつ廃土

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-04-05
RT しゅんせつ
RT 固体廃棄物

RT 鉱物廃棄物
RT 捨石場
RT 堆積物

ショウガ

INIS: 1996-04-26; ETDE: 1996-05-03
USE スパイス

ショウジョウバエ

*BT1 ミバエ

ショウノウ

*BT1 ケトン
*BT1 テルペン類
RT セルロイド

しょう膜 (漿膜)

BT1 膜
NT1 胸膜
NT1 心外膜
NT1 腸間膜
NT1 腹膜

ジョージア工科大研究炉

USE g t r r 炉

ジョージア州

1997-06-17
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT1 アトランタ
RT オルタマハ川
RT サバンナ川
RT チャタヌーガ累層
RT チャタフチ川
RT 米国東海岸

ジョージア (共和国)

INIS: 1993-02-01; ETDE: 1993-04-08
USE グルジア共和国

ジョージ堆

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1978-12-11
マサチューセッツ州東の大陸棚。
RT 大西洋
RT 中部大西洋海湾

ショータイト

2000-04-12
炭酸ナトリウムおよび炭酸カルシウムの混合。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸カルシウム
RT 炭酸ナトリウム

ジヨードサイロニン

1983-09-06
*BT1 甲状腺ホルモン
RT チロニン
RT トリヨードチロニン

ジヨードチロシン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 有機ヨウ素化合物
RT チロシン

ショート (電気)

INIS: 1983-10-14; ETDE: 2002-06-13
USE 電気事故

ショーニー蒸気プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
*BT1 化石燃料発電所
RT ケンタッキー州

RT テネシー溪谷開発公社

ショーラム炉

ロングアイランド・ライティング社、シ
ョアラム、ニューヨーク州、米国。198
9年にシャットダウン、1995年に廃炉。

*BT1 沸騰水型原子炉

ジョーラム実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ジョールン (土壌)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 土

ジョール実験

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE ヴェラ作戦

ジョーンズ還元器

2000-04-12

RT 還元

ショーA号炉

フランス電力会社、ショー、アルデンヌ
県、フランス。1991年に恒久的シャット
ダウン。2010年8月まで、ARDENNES
REACTORがこの概念を表現するために使
用された。

UF アルデンヌ炉

UF セナ炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ショーB-1号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、ショー、アルデンヌ
県、フランス。2010年8月まで、
ARDENNES B-1 REACTORがこの概念を表
現するために使用された。

UF アルデンヌb-1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ショーB-2号炉

2004-05-11

フランス電力会社、ショー、アルデンヌ
県、フランス。2010年8月まで、
ARDENNES B-2 REACTORがこの概念を表
現するために使用された。

UF アルデンヌb-2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ジョジョバ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

USE ホホバ

ジョセフソン効果

RT ジョセフソン接合

RT 超伝導

ジョセフソン接合

*BT1 超伝導合流点

RT ジョセフソン効果

ジョゼフ・m・ファーリー-1号炉

USE ファーリー-1号炉

ジョゼフ・m・ファーリー-2号炉

USE ファーリー-2号炉

ショック (医学)

USE 生物学的ショック

ショック (衝撃)

USE 衝撃

ショック (生物学的)

USE 生物学的ショック

ショック (電気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

USE 電気ショック

ショットキー欠陥

*BT1 空格子点

ショットキー効果

RT 熱電子学

ショットキー障壁ダイオード

1997-06-19

*BT1 半導体ダイオード

RT ショットキー障壁太陽電池

RT トンネルダイオード

ショットキー障壁太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 太陽電池

RT ショットキー障壁ダイオード

RT mis (金属絶縁半導体) 太陽電
池

ショットピーニング

UF ピーニング

BT1 表面処理

*BT1 冷間加工

RT スケール除去

RT 表面硬化

RT 表面掃除

ショッピングセンター

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1979-05-02

*BT1 商用ビル

ジョミニ-式一端焼入技術

2000-04-12

1996年7月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

SEE 急冷硬化

ショ糖

USE サッカロース

ジラード・チャルマーズ反応

*BT1 ホットアトム化学

シラキウス化学粉砕プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

無水アンモニアのようなある種の低分子
量化合物が、天然マセラル境界及び鉱物
質粒界に沿って石炭を破壊する現象に基
づくプロセス。1994年3月までETDE
の有効なディスクリプタであった。

SEE 選炭

SEE 脱硫

シラスチック

*BT1 ゴム

*BT1 シリコーン

シラチャ炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09

USE アオパイ-1号炉

シラック装置

*BT1 トロイダルテータピンチ装置

シラン

UF 水素化ケイ素

BT1 ケイ素化合物

*BT1 水素化合物

*BT1 有機シリコン化合物

シリアの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

シリアミニチュア中性子源炉

2004-03-15

USE s r r - 1号炉

シリアンハムスター

USE ハムスター

シリア・アラブ共和国

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT ユーフラテス川

RT o a p e c (アラブ石油輸出国機
構)

シリウスシンクロトロン

USE トムスク・シンクロトロン

シリウス装置

*BT1 ステラレータ

シリカ

INIS: 1999-09-17; ETDE: 1993-08-31

二酸化ケイ素の鉱物形態。SiO₂。

*BT1 酸化鉱物

NT1 オパール

RT 酸化ケイ素

シリカゲル

BT1 吸着剤

RT イオン交換材料

RT 吸着

RT 酸化ケイ素

シリカ質含有岩石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23

USE 砂岩

シリコーン

1996-06-26

1996年6月まで、DC RESINSはETDE
の有効なディスクリプタであった。

UF dc樹脂

*BT1 シロキサン

BT1 高分子

NT1 シラスチック

シリコン(リチウム)検出器

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE リチウムドリフト型シリコン検出
器

シリコンアルセニド太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 太陽電池

シリコンストリップ検出器

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08

*BT1 si半導体検出器

シリコンダイオード

*BT1 半導体ダイオード

シリコン太陽電池

1997-06-19

*BT1 太陽電池

NT1 soc (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

シリコン半導体検出器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28

USE si 半導体検出器

シリセン

2015-06-22

*BT1 ケイ素

RT 六方晶系

シリンダ

円筒状のもの。コンテナについては、GAS CYLINDERS のようなディスクリプタを見よ。

RT パイプ

RT 円筒型形状

RT 管

RT 型

RT 棒

ジルカロイ

不特定のジルカロイ合金。

*BT1 ジルコニウム基合金

NT1 合金-z r 9 8 s n-2

NT2 ジルカロイ 2

NT1 合金-z r 9 8 s n-4

NT2 ジルカロイ 4

ジルカロイ 2

1993-10-03

*BT1 合金-z r 9 8 s n-2

ジルカロイ 4

1993-10-03

*BT1 合金-z r 9 8 s n-4

ジルコニウム

*BT1 遷移元素

NT1 アルファ・ジルコニウム

NT1 オメガ・ジルコニウム

NT1 ベータ・ジルコニウム

ジルコニウム 100

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 101

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 102

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 103

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 104

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 105

2006-09-04

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ジルコニウム 106

2007-05-14

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ジルコニウム 107

2007-05-14

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ジルコニウム 108

2007-05-14

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ジルコニウム 109

2006-09-04

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ジルコニウム 110

2007-05-14

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ジルコニウム 78

2007-05-14

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 79

2007-05-14

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 80

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ジルコニウム 81

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 82

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 83

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 84

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 85

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 86

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ジルコニウム 87

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 88

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 89

*BT1 ジルコニウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ジルコニウム 90

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 90 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 90 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 91

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 91 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 92 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 92 反応

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 93

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ジルコニウム 93 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ジルコニウム 94

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 94 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 95

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

- *BT1 日寿命放射性同位体

ジルコニウム 96

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ジルコニウム 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ジルコニウム 96 反応

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
*BT1 重イオン反応

ジルコニウム 97

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ジルコニウム 98

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウム 99

- *BT1 ジルコニウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ジルコニウムイオン

- *BT1 イオン

ジルコニウム化合物

1996-07-08

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化ジルコニウム
- NT1 ケイ酸ジルコニウム
- NT1 ジルコン酸塩
- NT2 plzt (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
- NT2 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
- NT1 セレン化ジルコニウム
- NT1 タングステン酸ジルコニウム
- NT1 テルル化ジルコニウム
- NT1 ハロゲン化ジルコニウム
- NT2 フッ化ジルコニウム
- NT2 ヨウ化ジルコニウム
- NT2 塩化ジルコニウム
- NT2 臭化ジルコニウム
- NT1 ヒ化ジルコニウム
- NT1 ホウ化ジルコニウム
- NT1 リン化ジルコニウム
- NT1 リン酸ジルコニウム
- NT1 過塩素酸ジルコニウム
- NT1 酸化ジルコニウム
- NT1 硝酸ジルコニウム
- NT1 水酸化ジルコニウム
- NT1 水素化ジルコニウム
- NT1 炭化ジルコニウム
- NT1 炭酸ジルコニウム
- NT1 窒化ジルコニウム
- NT1 硫化ジルコニウム
- NT1 硫酸ジルコニウム

ジルコニウム基合金

- *BT1 ジルコニウム合金
- NT1 ジルカロイ
- NT2 合金-zr98sn-2
- NT3 ジルカロイ2
- NT2 合金-zr98sn-4
- NT3 ジルカロイ4
- NT1 合金-zr97nb3

ジルコニウム鉱石

1986-03-04
BT1 鉱石

ジルコニウム合金

1995-02-27

1%以上のジルコニウム (Zr) を含む合金。

UF トランセージ129合金
UF トランセージ134合金

*BT1 遷移元素合金

NT1 ジルコニウム基合金

NT2 ジルカロイ

NT3 合金-zr98sn-2

NT4 ジルカロイ2

NT3 合金-zr98sn-4

NT4 ジルカロイ4

NT2 合金-zr97nb3

NT1 ジルコニウム添加合金

NT2 マグネシウム合金-ek

NT2 マグネシウム合金-ez

NT2 マグネシウム合金-hk31a

NT2 レネイ80

NT2 レネイ95

NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

NT3 合金-in-100

NT2 合金-in-102

NT2 合金-mo99

NT3 合金-zm-2a

NT3 合金-tzm

NT2 合金-mo99b

NT2 合金-n-10m

NT2 合金-n-9m

NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4

NT3 合金-in-939

NT2 合金-ni59cr20co17ti2

NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

NT3 合金-in-738

NT2 合金-ni74cr13al6mo4

NT3 インコネル713c

NT2 合金-ni75cr12al6mo5

NT3 インコネル713lc

NT2 合金-ni76cr20ti2

NT3 ニモニック80a

NT2 合金-ni43fe33cr16mo3

NT3 ニモニックpe16

NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4

NT3 アストロロイ

NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3

NT3 ワスパロイ

NT1 合金-c103

NT1 合金-ti89al6mo3

NT1 合金-ti90al6

NT1 合金-u90nb7zr3
NT1 合金-v87cr9fe3

ジルコニウム添加合金

1996-07-17
1%未満のジルコニウム (Zr) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ジルコニウム合金
NT1 マグネシウム合金-ek
NT1 マグネシウム合金-ez
NT1 マグネシウム合金-hk31a
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-in-102
NT1 合金-mo99
NT2 合金-zm-2a
NT2 合金-tzm
NT1 合金-mo99b
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni59cr20co17ti2
NT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル713c
NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル713lc
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pe16
NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ

ジルコニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ジルコニウム 100
NT1 ジルコニウム 101
NT1 ジルコニウム 102
NT1 ジルコニウム 103
NT1 ジルコニウム 104
NT1 ジルコニウム 105
NT1 ジルコニウム 106
NT1 ジルコニウム 107
NT1 ジルコニウム 108
NT1 ジルコニウム 109
NT1 ジルコニウム 110
NT1 ジルコニウム 78
NT1 ジルコニウム 79
NT1 ジルコニウム 80
NT1 ジルコニウム 81
NT1 ジルコニウム 82
NT1 ジルコニウム 83
NT1 ジルコニウム 84
NT1 ジルコニウム 85

NT1 ジルコニウム 86
NT1 ジルコニウム 87
NT1 ジルコニウム 88
NT1 ジルコニウム 89
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 93
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 95
NT1 ジルコニウム 96
NT1 ジルコニウム 97
NT1 ジルコニウム 98
NT1 ジルコニウム 99

ジルコニウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

ジルコノライト

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-06-13
*BT1 酸化鈮物
RT シンロックプロセス
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化チタン

ジルコン

*BT1 ケイ酸塩鈮物
RT カルダサイト
RT ケイ酸ジルコニウム

ジルコンチタン酸鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE pzt (ジルコンチタン酸鉛)

ジルコン酸塩

特定の化合物は、NTとして記載されている下記のものを除き、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと、上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 ジルコニウム化合物
BT1 酸素化合物
NT1 plzt (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT1 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
RT 酸化ジルコニウム

シルト岩

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1984-07-20
*BT1 堆積岩
RT けつ岩
RT 砂岩

シルト石

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鈮物
USE ケイ酸塩鈮物

ジルフレクス法

*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

シルル紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

シレーヌ炉

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シレーネ炉

シレーネ、ラティオーナ県、イタリア。
1988年に建設キャンセル。
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 hwlwr型炉

シレックスプロセス

2001-03-06
USE レーザー同位体分離

シロイヌナズナ属

*BT1 双子葉植物綱

シロエツト炉

UF グルノーブルメルジーネ-2号炉
UF メルジーネ-2号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シロエ炉

CEA/CEN グルノーブル、グルノーブル、フランス。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

シロキサソ

*BT1 有機シリコン化合物
NT1 シリコーン
NT2 シラスチック
RT 酸化ケイ素

シロップ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
USE 糖蜜

シンガポール共和国

BT1 アジア
BT1 島
BT1 発展途上国
RT 太平洋

シンク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
質量またはエネルギー系から削除される点、線、または領域。
NT1 吸熱源
NT1 炭素吸収源
RT 拡散
RT 環境移行
RT 吸収

シンクイガ

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1979-05-03
USE ヒメハマキ

シンクルード

1994-09-29
USE 合成石油

シンクロサイクロトロン

1996-07-18
1997年3月まで、CHICAGO SYNCHROCYCLOTRON はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF シカゴシンクロサイクロトロン
UF ファゾトロン
UF 周波数調節サイクロトロン
UF fmサイクロトロン

*BT1 円形加速器
 NT1 ウプサラシンクロサイクロトロン
 NT1 オルセーシンクロサイクロトロン
 NT1 ハーヴェル・シンクロサイクロトロン
 NT1 ハーバード・シンクロサイクロトロン
 NT1 パークレーシンクロサイクロトロン
 NT1 マギルシンクロサイクロトロン
 NT1 レニングラードシンクロサイクロトロン
 NT1 c e r n シンクロサイクロトロン
 NT1 i k o シンクロサイクロトロン
 NT1 j i n r フェソトロン
 RT サイクロトロン
 RT シンクロトロン

シンクロトロン

1996-07-18

BIRMINGHAM SYNCHROTRON,
 CALTECH SYNCHROTRON, OMNITRON
 は、ETDEの有効なディスクリプタであった。

UF オムニトロン
 UF カリフォルニア工科大学シンクロトロン
 UF シンクロファゾトロン
 UF バーミンガム・シンクロトロン
 UF c i t シンクロトロン
 *BT1 円形加速器
 NT1 エレバンシンクロトロン
 NT1 ケンブリッジ電子加速器
 NT1 コーギー蓄積リング
 NT1 コーネル10-g e v シンクロトロン
 NT1 サターン
 NT1 サターン ii
 NT1 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
 NT1 セルプホフ・シンクロトロン
 NT1 セルプホフ・テパトロン
 NT1 トムスク・シンクロトロン
 NT1 ニムロッドシンクロトロン
 NT1 パクラ・シンクロトロン
 NT1 フェルミ研究所テパトロン (陽子反陽子衝突型加速器)
 NT1 フェルミ研究所加速器
 NT1 フラスカティシンクロトロン
 NT1 プリンストンシンクロトロン
 NT1 ブルックヘブン国立研究所 ags
 NT1 ベバトロン
 NT1 ボン・シンクロトロン
 NT1 超電導超大型コライダー
 NT1 東京シンクロトロン (k e k - a t f)
 NT1 陽子加速装置
 NT1 c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)
 NT1 c e r n p s (陽子) シンクロトロン
 NT1 c e r n s p s (スーパー陽子) シンクロトロン
 NT1 d e s y (ドイツ電子シンクロトロン)
 NT1 e s c a r 蓄積リング
 NT1 f i a n (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン

NT1 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
 NT1 i t e p (理論実験物理研究所) シンクロトロン
 NT1 j - p a r c シンクロトロン
 NT1 j i n r ニュークロトロン
 NT1 k e k シンクロトロン
 NT1 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン ii
 NT1 l e p 蓄積リング
 NT1 l u s y
 NT1 m u r a シンクロトロン
 NT1 n i n a シンクロトロン
 NT1 s i s シンクロトロン
 NT1 z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)
 RT シンクロサイクロトロン
 RT n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

シンクロトロン紫外線放射施設 (n b s)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE サーフ ii 蓄積リング

シンクロトロン振動

*BT1 ビーム力学
 BT1 発振

シンクロトロン放射

UF 磁気制動放射
 UF 制動放射 (磁気)
 *BT1 制動放射
 RT ウィグラー磁石
 RT サイクロトロン放射
 RT 放射光源

シンクロファゾトロン

USE シンクロトロン

シンコニン

1996-07-18
 ANTIMICROBIAL AGENTS と
 ANTIPYRETICS をも見よ。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アルカロイド

ジンジャリー油

USE ごま油

ジンジリー油

USE ごま油

シンセイイン・プロセス

2000-04-12
 華氏1800度ト500~1000 p s i の圧力で流動床ガス化炉内の蒸気と酸素を石炭と反応させて、中間または高熱量ガスを製造するための米国鉱山局プロセス。
 *BT1 石炭ガス化
 RT s n g プロセス

シンソイル・プロセス

2000-04-12
 乱流水素を流しながら固定床触媒反応器に石炭スラリーを供給することによって、石炭を燃料油に変換する米国鉱山局プロセス。動作条件は、2000~4000 P S I Gであり、石炭は液化し、脱硫される。
 *BT1 石炭液化

シタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
 ホルムアルデヒドまたは他のアルデヒド類と芳香族化合物のスルホン化された縮合生成物である、合成なめし材料の任意の仲間。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE スルホン酸
 SEE 芳香族

シンチグラフィ

USE シンチスキャニング

シンチスキャニング

UF シンチグラフィ
 BT1 診断技術
 *BT1 放射性同位体走査
 NT1 放射免疫シンチグラフィ
 RT 核医学
 RT 骨密度計
 RT 診断
 RT 像
 RT 二核種減算法
 RT 標識化合物
 RT 放射性医薬品

シンチレーション

RT 放射線ルミネセンス

シンチレーションカメラ

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
 USE ガンマ線カメラ

シンチレーション計数

BT1 計数技術
 RT シンチレーション計数器
 RT シンチレーション冷却
 RT 液体シンチレーター

シンチレーション計数器

UF シンチレーション検出器
 UF シンチレーション箱
 *BT1 放射線検出器
 NT1 ガスシンチレーション検出器
 NT1 シンチレータ光ダイオード探知器
 NT1 液体シンチレーション計数器
 NT1 固体シンチレーター検出器
 NT2 プラスチックシンチレーション検出器
 NT2 ヨウ化ナトリウム検出器
 NT2 b g o 検出器
 RT シンチレーション計数
 RT シンチレーション冷却
 RT ルミネッセンス箱
 RT 蛍りん光体
 RT 光電子増倍管
 RT 光導体
 RT 線量計
 RT 反跳陽子探知器

シンチレーション検出器

USE シンチレーション計数器

シンチレーション箱

USE シンチレーション計数器

シンチレーション冷却

UF 冷却 (シンチレーション)
 RT シンチレーション計数
 RT シンチレーション計数器
 RT 液体シンチレーション計数器

シンチレータ

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE 蛍リン光体

シンチレータ光ダイオード探知器

*BT1 シンチレーション計数器

シンテターゼ

USE リガーゼ

ジントールプロセス

2000-04-12

合成ガソリンを製造する鉄と炭酸ナトリウム触媒による一酸化炭素と水素との反応。

*BT1 石炭液化

ジンバブエ共和国

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

1980年10月まで、SOUTHERN

RHODESIAがETDEでこの概念を表現するために使用された。

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

NT1 南ローデシア

シンプレクティック群

USE s p群

シンプレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

コロンビア大学で開発された、石炭やバイオマスのための、スラッキング移動負荷ガス化プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

シンボジウム

USE 会議

ジンマー 1号炉

シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。1984年、建設開始前にキャンセル。

UF ウィリアムh. ジンマー 1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ジンマー 2号炉

1980-02-26

シンシナティ・ガス・アンド・エレクトリック社、モスクワ、オハイオ州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。

UF ウィリアムh. ジンマー 2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

シンロック

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

USE 合成岩石

シンロックプロセス

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1980-03-29

RT ジルコノライト

RT ペロプスカイト

RT ホーランド石

RT 放射性廃棄物処理

シン砂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

硫化水銀鉱物。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 硫化鉱物

じん帯

*BT1 結合組織

ジグバーン分光計

USE 並列磁気分光器

ジーナー 1号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オンタリオ、ニューヨーク州、米国。

UF ロバート・e・ギネイ 1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ジーナー 2号炉

オンタリオ、ニューヨーク州、米国。原子炉は発注されず。

UF ロバート・e・ギネイ 2号炉

*BT1 動力炉

ジーノ

2013-08-26

*BT1 s 粒子 (超対称性粒子)

RT ニュートラリーノ

RT z 中性ボソン

ジープ炉

UF ゼロ出力実験用原子炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

ジープ 2号炉

核エネルギー研究所、ケーラー、ノルウェー。

UF 連合財団実験用原子炉 2号

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ジ (2プロピル) エーテル

USE イソプロピルエーテル

ジ 2-エチルヘキシルリン酸

USE h d e h p (ビス (2-エチルヘキシル) リン酸)

スイギュウ

*BT1 反芻動物

RT 飼育動物

スイスの機関

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

BT1 国家機関

スイス核破砕中性子源

2016-06-09

ポール・シュラー研究所、ビリゲン、スイス。

UF s i n q (スイス核破砕中性子源)

*BT1 核破砕中性子源施設

スイス原子力研究サイクロトロン

1993-11-09

USE s i n サイクロトロン

スイス放射光源

2000-06-02

ポール・シュラー研究所、ビリゲン、アールガウ州、スイス。

UF s l s (スイス放射光源)

*BT1 放射光源

RT 光源

RT x線源

スイス連邦

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT アルプス山脈

RT ライン川

RT ロース川

RT o e c d (経済協力開発機構)

スイッチ

UF 接触器

UF 電気接触器

UF 電氣的スイッチ

*BT1 電気設備

NT1 クライオトロン

NT1 プラズマスイッチ

NT1 半導体スイッチ

RT インターロック

RT コネクター

RT スイッチング回路

RT バイメタル

RT 回路遮断器

RT 継電器

RT 設備保護装置

RT 絶縁油

RT 電気接点

RT 電気導火線

RT 放電

RT q スイッチ

スイッチンググラス

2009-04-22

*BT1 イネ科

RT セルロースエタノール

RT バイオマス

スイッチングダイオード

*BT1 半導体ダイオード

RT トランジスタスイッチング回路

スイッチング回路

BT1 電子回路

NT1 トランジスタスイッチング回路

RT ゲート回路

RT サイラトロン

RT サイリスター

RT スイッチ

RT 回路遮断器

RT 継電器

RT 計数回路

スイミングプール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

BT1 地表水

スイミングプールタンク型原子炉炉オーストリア

1993-11-09

USE アストラ炉

スイミングプール型原子炉

USE プール型原子炉

すい星

- NT1 ハレー彗星
- RT 太陽系

すい臓 (膵臓)

- BT1 消化器系
- *BT1 内分泌腺
- RT アミラーゼ
- RT インスリン
- RT キモトリプシン
- RT グルカゴン
- RT トリプシン

スーフォールズパスファインダー炉

- USE パスファインダー炉

スヴィエルク アガタ炉

- USE アガタ炉

スヴィエルク アンナ炉

- USE アンナ炉

スヴィエルク エヴァ炉

- USE エヴァ炉

スヴィエルク マリア炉

- USE マリア炉

スヴィエルク研究炉マリーラ

- USE マリーラ炉

スヴィエルク LINAC

- *BT1 線形加速器

スヴィエルク R-2号炉

2000-04-12

- UF r-i i スヴィエルク炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉

スウェーピング

- *BT1 材料加工
- RT 鍛造

スウェーデンの機関

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

- BT1 国家機関

スウェーデン王国

- *BT1 スカンジナビア諸国
- BT1 先進国
- RT サーミ人
- RT ランドスタッド鉱床
- RT o e c d (経済協力開発機構)

スウェーデンr-1号炉

- USE r-1号炉

スウェーデンr-2号炉

- USE r-2号炉

スウェーデンr2-0号炉

- USE r2-0号炉

スーダン共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 アラブ諸国
- BT1 発展途上国
- RT ナイル川
- RT 紅海

スーパーカクラ炉

1975-11-27

ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。高速臨界実験炉。1979年にシャットダウン。

- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究試験炉

スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

2016-12-12

大型水チェレンコフ検出器。地下1000mに設置。飛騨市、岐阜県、日本。

- SF 東海-神岡間長基線ニュートリノ振動実験(12k 実験)
- SF t 2 k 実験
- *BT1 ニュートリノ検出器
- RT チェレンコフカウンタ

スーパーコンデンサー

2005-07-05

- SEE 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

スーパーコンピュータ

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-11-09

付与角運動量の最低エネルギー状態。

- *BT1 デジタル計算機
- RT クレイコンピュータ
- RT ハイパーキューブコンピュータ
- RT ベクトルプロセッシング
- RT c d c コンピュータ
- RT c e d a r コンピュータ
- RT n e c コンピュータ

スーパーサーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鉄合金

スーパーファンド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-01-28

1980年スーパーファンド法。公法96-510。1991年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 米国スーパーファンド法

スーパーフェニックス炉 (super phenix reactor)

クレ・メプー、イゼール県、フランス。

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

- USE スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

スーパーフェニックス炉 (SUPERPHENIX REACTOR)

2010-08-17

フランス電力会社、クレ・メプー、イゼール県、フランス。1998年に恒久的シャットダウン。2010年8月まで、SUPER PHENIX REACTORがこの概念を表現するために使用された。

- UF クレ・マルヴィル炉
- UF スーパーフェニックス炉 (super phenix reactor)
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

スーパーヘテロダイン受信機

1976-02-11

- USE ヘテロダイン受信機

スーパー重イオン線形加速器

UF バークレー・スーパー重イオン線形加速器

- *BT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)

- RT ベバラック

スーペリア・プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

シェール処理時に使用される円環格子レトルト。ナークとドーンナイトは、シェールオイルの連産品。

- RT オイルシェール

スーペルオキシドディスクターゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1984-02-10

UF s o d (スーペルオキシドディスクターゼ)

- *BT1 酸化還元酵素

スーレーヌ放射性廃棄物保管所

INIS: 1993-04-19; ETDE: 2002-06-13

- USE オープ処分場

スエズ運河

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-02-14

- *BT1 内陸水路
- RT エジプト・アラブ共和国

スエズ湾

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-01-07

- *BT1 紅海

スカイシャイン

2018-02-22

核技術施設や放射線を用いる医療機関より排出される電離放射線のうち、間接的に、大気から反射と散乱により地表に戻るもの。

- *BT1 電離放射線
- RT 線量測定
- RT 放射線モニタリング

スカイラブ

- *BT1 宇宙船

- BT1 衛星

スカジット川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27

- *BT1 川
- RT ワシントン州
- RT 水力発電所

スカジット-1号炉

ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドローリー、ワシントン州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉
- RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

スカジット-2号炉

ピュージェット・サウンド・パワー・アンド・ライト社、セドローリー、ワシ

ントン州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

スカベンジング

RT ホットアトム化学

RT 基

RT 放射線化学

スカラー

RT テンソル

RT 擬スカラー

RT 数学

スカラー場

RT 場の量子論

スカラー中間子

スピンおよびパリティ 0^+ を備えた中間子。

*BT1 中間子

NT1 カイ0 (3 4 1 5) 中間子

NT1 a0 (9 8 0) 中間子

NT1 f0 (9 8 0) 中間子

NT1 k*0 (1 4 3 0) 中間子

NT1 f0 (1 2 4 0) 中間子

NT1 f0 (1 3 0 0) 中間子

NT1 f0 (1 5 9 0) 中間子

NT1 f0 (1 7 3 0) 中間子

RT シグマモデル

スカラベ炉

1999-09-24

放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

スカンジウム

*BT1 遷移元素

スカンジウム 36

2007-04-20

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 37

2007-04-20

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 38

2007-04-20

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 39

1989-07-19

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

スカンジウム 40

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

スカンジウム 41

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

スカンジウム 42

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 43

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

スカンジウム 44

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 45

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

スカンジウム 45 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

スカンジウム 45 反応

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09

*BT1 重イオン反応

スカンジウム 46

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 47

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 47 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24

BT1 ターゲット

スカンジウム 48

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 日寿命放射性同位体

スカンジウム 49

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 50

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

スカンジウム 51

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 52

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1976-05-13

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

スカンジウム 53

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

スカンジウム 54

1991-02-11

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

スカンジウム 55

1991-02-11

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

スカンジウム 56

2007-04-20

*BT1 スカンジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

スカンジウム 57

2005-03-11

*BT1 スカンジウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 58

2005-03-11

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 59

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウム 60

2007-04-20

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

スカンジウム 61

2009-06-02

- *BT1 スカンジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

スカンジウムイオン

- *BT1 イオン

スカンジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化スカンジウム
- NT1 ケイ酸スカンジウム
- NT1 セレン化スカンジウム
- NT1 タングステン酸スカンジウム
- NT1 ハロゲン化スカンジウム
- NT2 フッ化スカンジウム
- NT2 ヨウ化スカンジウム
- NT2 塩化スカンジウム
- NT2 臭化スカンジウム
- NT1 ホウ化スカンジウム
- NT1 リン化スカンジウム
- NT1 リン酸スカンジウム
- NT1 過塩素酸スカンジウム
- NT1 酸化スカンジウム
- NT1 硝酸スカンジウム
- NT1 水酸化スカンジウム
- NT1 水素化スカンジウム
- NT1 炭化スカンジウム
- NT1 炭酸スカンジウム
- NT1 窒化スカンジウム
- NT1 硫化スカンジウム
- NT1 硫酸スカンジウム

スカンジウム基合金

- *BT1 スカンジウム合金

スカンジウム合金

1995-02-27

1%以上のスカンジウム (Sc) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 スカンジウム基合金
- NT1 スカンジウム添加合金

スカンジウム添加合金

1%未満のスカンジウム (Sc) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 スカンジウム合金

スカンジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 スカンジウム 36
- NT1 スカンジウム 37
- NT1 スカンジウム 38
- NT1 スカンジウム 39
- NT1 スカンジウム 40
- NT1 スカンジウム 41
- NT1 スカンジウム 42
- NT1 スカンジウム 43
- NT1 スカンジウム 44
- NT1 スカンジウム 45
- NT1 スカンジウム 46
- NT1 スカンジウム 47
- NT1 スカンジウム 48
- NT1 スカンジウム 49
- NT1 スカンジウム 50
- NT1 スカンジウム 51
- NT1 スカンジウム 52
- NT1 スカンジウム 53
- NT1 スカンジウム 54
- NT1 スカンジウム 55
- NT1 スカンジウム 56
- NT1 スカンジウム 57
- NT1 スカンジウム 58
- NT1 スカンジウム 59
- NT1 スカンジウム 60
- NT1 スカンジウム 61

スカンジウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

スカンジナビア諸国

1995-04-03

- *BT1 西ヨーロッパ
- NT1 スウェーデン王国
- NT1 デンマーク王国
- NT1 ノルウェー王国
- NT1 フィンランド共和国

スキマー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-08-04
油流出のクリーンアップおよび除去。

- UF オイルスキマー
- *BT1 汚染制御装置
- RT 沖合作業
- RT 石油流出

スキャナー (イメージ)

- USE イメージスキャナ

スキャナー (ビーム)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ビームスキャナ

スキャナー (光学式)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
1997年3月まで、OPTICAL SCANNERS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- USE イメージスキャナ
- USE 光学機器

スキャナー (放射性同位体)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性同位体スキャナ

セキュラ装置

- *BT1 線形データピンチ装置

スキルミオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24
USE スキルムポテンシャル

- USE ソリトン

スキルムポテンシャル

UF スキルミオン

- *BT1 核子・核子ポテンシャル
- RT 核反応
- RT 弾性散乱
- RT 非弾性散乱

スクアラン

- *BT1 アルカン

スクアリリウム染料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03

- BT1 染料
- RT 複素環式化合物
- RT 芳香族
- RT 有機窒素化合物

スクアレノ

- *BT1 テルペン類
- *BT1 ポリエン

スクーナー実験

1994-10-14

バウライン作戦中に実施された実験。

1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE クレーター爆発
- USE 地下爆発
- USE 熱核融合爆発

スクラップ

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1978-03-09

通常、生成プロセスからの材料で、使えるように再処理またはリサイクル可能なもの。

- *BT1 固体廃棄物
- NT1 スクラップ金属
- RT 再資源化
- RT 産業廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 廃棄物処理

スクラップ金属

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1977-08-09

金属の製造、金属機器の製造や陳腐化からの金属の廃棄物。

- *BT1 スクラップ
- *BT1 金属元素
- RT 金属工業
- RT 産業廃棄物

スクラム

- UF 原子炉緊急停止

*BT1 原子炉停止
 RT スクラム失敗事象(atws)
 RT スクラム棒
 RT 可溶性毒物
 RT 原子炉安全ヒューズ
 RT 原子炉保護システム
 RT 流体毒物制御

スクラム失敗事象(ATWS)

1975-09-01

スクラム不能過渡変動。

UF スクラム不能過渡変動 (*anticipated transient without scram*)

SF タービントリップ

SF ヒートシンク損失

SF 外部電源喪失

SF 給水喪失

*BT1 原子炉事故

RT スクラム

RT 設計基準事故

RT 中間体

スクラム不能過渡変動 (*anticipated transient without scram*)

2017-07-18

USE スクラム失敗事象(atws)

スクラム棒

UF 安全棒

UF 緊急停止制御棒

*BT1 制御要素

RT スクラム

RT 中性子吸収体

スクリーニング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

回転、シェイキング、振動、またはスクリーンを攪拌することにより、異なるサイズの開口部を有するスクリーンを用いて様々なサイズの粒子を分離するプロセス。

RT 選別

スクリーニング (核)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

USE 核選別

スクリーン

1996-05-14

無数に穿孔されたプレートまたは金網製の透過性障壁は、指定されたサイズよりも大きい粒子またはオブジェクトが、フローストリーム中の特定のポイントを超えて通過することを防ぐために使用。それより小さいものはすべて通過できる。陰極線管上のように、あらゆるタイプの画像が表示されている画面を見るものに関連してカバーされる概念には使用しない。

NT1 トロンメル

RT カーテン

RT フィルタ

RT 汚損

RT 格子

RT 侵害

RT 撮取構造

RT 選別

RT 濃縮機

RT 分離工程

RT 粒度クラシファイア

スクリーン印刷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

*BT1 表面被覆法

RT マスキング

RT 被覆

スクリバ原子力発電所

ETDE: 2002-06-13

USE ナインマイルポイント-1号炉

スクリュウピンチ

円筒形のプラズマ平衡で、真空場の軸方向および方位角にあるすべての構成物が同じサイズである。

BT1 ピンチ効果

RT トロイダルスクリュウピンチ装置

RT 線形スクリュウピンチ装置

スクリュウ不安定性

USE ヘリカル不安定性

スクレーパー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24

BT1 装置 (equipment)

RT パイプ

RT パイプライン

RT 坑井サービス

RT 脱ろう

RT 表面掃除

スクロドフスカ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸ウラン

RT ケイ酸マグネシウム

スケート場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21

RT 公共建築物

RT 商用ビル

スケーラー

UF スケーリングユニット

*BT1 電子装置

RT パルス技術

RT 計数回路

RT 計数管

RT 放射線検出器

スケーリング

1999-05-18

高温で金属上の金属酸化物の厚い層を形成。また、冷却管またはボイラーのような金属表面上の水からの無機固体溶質の堆積。

RT スケールコントロール

RT スケール除法

RT 沈降

RT 沈着

RT 腐食

RT 腐食生成物

スケーリングユニット

USE スケーラー

スケーリング則

RT シミュレーション

RT 校正

RT 縮尺模型

RT 数理モデル

スケールコントロール

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1978-05-03

BT1 制御

RT スケーリング

RT スケール除法

RT 防食処理

スケールハイト

2000-05-23

大気中のある場所の密度と温度との関係の測定。

*BT1 高さ

RT 見かけ高さ

RT 電離層

スケール次元

特定の量子場のスケール変換性である自然数特性。

NT1 異常次元

NT1 正準次元

RT スケール不変性

RT 場の量子論

RT 等角不変性

スケール除法

BT1 表面仕上げ

RT ショットピーニング

RT スケーリング

RT スケールコントロール

RT 洗鉍

RT 表面掃除

スケール不変性

BT1 不変性原理

RT スケール次元

RT 等角不変性

RT 粒子ラビディティ

スケジュール

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21

RT パート法

RT 管理

RT 契約管理

RT 計画

RT 建設

RT 時間遅延

RT 編成

RT 予測

スコッチ実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10

ラッチキー作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

スコットランド

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27

USE 英国

スコットランド研究炉センターutr-100 炉

1993-11-09

USE s r r c - u t r - 1 0 0 炉

スコット・プロセス

2000-04-12

約95%から99.8%以上の通常のレベルから、クラウスユニットの硫黄回収効率を上げるためのプロセス。

UF シェル・クラウス排ガス処理プロセス

*BT1 脱硫

すず

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1976-07-07

- BT1 燃焼生成物
- *BT1 微粒
- BT1 粒子
- RT 煙
- RT 石炭
- RT 大気汚染
- RT 炭素化合物

スズ

- *BT1 金属元素

スズ 100

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1985-03-12

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 101

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

スズ 102

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1985-03-12

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 103

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 104

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 105

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 106

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 107

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 108

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 109

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 110

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

スズ 110 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

スズ 111

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 112

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 112 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 112 反応

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26
*BT1 重イオン反応

スズ 113

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

スズ 114

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 114 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 115

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

スズ 115 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
BT1 ターゲット

スズ 116

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 116 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 116 反応

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
*BT1 重イオン反応

スズ 117

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

スズ 117 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 118

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 118 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 118 反応

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
*BT1 重イオン反応

スズ 119

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

スズ 119 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

スズ 120

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

スズ 120 ビーム

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29

*BT1 イオンビーム

スズ 120 反応

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

*BT1 重イオン反応

スズ 121

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

スズ 122

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 122 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

スズ 122 反応

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

*BT1 重イオン反応

スズ 123

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 124

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 124 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

スズ 124 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

*BT1 重イオン反応

スズ 125

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 125 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-10-10

BT1 ターゲット

スズ 126

- *BT1 スズ同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

スズ 126 ターゲット

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

BT1 ターゲット

スズ 127

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 128

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 129

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 130

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 131

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

スズ 132

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 133

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 134

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

スズ 135

2004-12-15

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

スズ 136

2007-04-23

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

スズ 137

2004-12-15

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

スズ 99

2007-04-23

- *BT1 スズ同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

スズイオン

- *BT1 イオン

スズホウ化物

1996-07-15

1996年6月から2008年2月まで、TIN COMPOUNDS およびBORIDES がこの概念を表現するために使用された。

- BT1 スズ化合物
- *BT1 ホウ化物

スズメバチ

1996-11-13

1997年3月まで、HABROBRACON は E T DE の有効なディスクリプタであった。

- UF ゴムバチ
- *BT1 膜翅目

スズ化合物

1997-06-19

- NT1 スズホウ化物
- NT1 スズ酸塩
 - NT2 スズ酸カドミウム
- NT1 スタナイド
- NT1 セレン化スズ
- NT1 タングステン酸スズ
- NT1 テルル化スズ
- NT1 ハロゲン化スズ
 - NT2 フッ化スズ
 - NT2 ヨウ化スズ
 - NT2 塩化スズ
 - NT2 臭化スズ
- NT1 ヒ化スズ
- NT1 リン化スズ
- NT1 リン酸スズ
- NT1 酸化スズ
- NT1 水酸化スズ
- NT1 水素化スズ
- NT1 炭化スズ

NT1 窒化スズ
NT1 硫化スズ
NT1 硫酸スズ

スズ基合金

*BT1 スズ合金

スズ鉱石

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-10-01

BT1 鉱石

スズ合金

1%以上のスズ (Sn) を含む合金。

UF トランセージ175合金

BT1 合金

NT1 オンス金属

NT1 スズ基合金

NT1 スズ添加合金

NT2 ザマック

NT1 セロバンド合金

NT1 ターンメタル

NT1 ニュートン-金属

NT1 リヒテンベルグ合金

NT1 ローズ-金属

NT1 合金-bi50pb25cd12sn12

NT2 ウッド金属

NT1 合金-zr98sn-2

NT2 ジルカロイ2

NT1 合金-zr98sn-4

NT2 ジルカロイ4

NT1 青銅

スズ酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

BT1 カドミウム化合物

*BT1 スズ酸塩

スズ酸塩

1997-06-17

下記のNTとして記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 スズ化合物

BT1 酸素化合物

NT1 スズ酸カドミウム

RT 酸化スズ

スズ添加合金

1%未満のスズ (Sn) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 スズ合金

NT1 ザマック

スズ同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 スズ100

NT1 スズ101

NT1 スズ102

NT1 スズ103

NT1 スズ104

NT1 スズ105

NT1 スズ106

NT1 スズ107

NT1 スズ108

NT1 スズ109

NT1 スズ110

NT1 スズ111

NT1 スズ112

NT1 スズ113

NT1 スズ114

NT1 スズ115

NT1 スズ116

NT1 スズ117

NT1 スズ118

NT1 スズ119

NT1 スズ120

NT1 スズ121

NT1 スズ122

NT1 スズ123

NT1 スズ124

NT1 スズ125

NT1 スズ126

NT1 スズ127

NT1 スズ128

NT1 スズ129

NT1 スズ130

NT1 スズ131

NT1 スズ132

NT1 スズ133

NT1 スズ134

NT1 スズ135

NT1 スズ136

NT1 スズ137

NT1 スズ99

スズ複合物

BT1 複合体

スタージス号-洋上原子力発電所

1993-11-09

USE mh-1a炉

スターファイヤー トカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-03-29

*BT1 トカマク型装置

スターフィッシュ実験

1994-10-14

ドミニク作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 大気圏内核実験

スターリングエンジン

スターリング熱力学サイクルで動作するエンジン。

*BT1 熱機関

RT スターリングサイクル

RT 再生

RT 太陽熱エンジン

RT 蓄熱器

RT a a p s (先端自動車推進システム)

スターリングサイクル

BT1 熱力学サイクル

RT スターリングエンジン

RT 熱力学

スターリング実験

BT1 ヴェラ作戦

スターリング-1号炉

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

スターリング-2号炉

2000-04-12

ロチェスター・ガス・アンド・エレクトリック社、オスウェゴ、ニューヨーク州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

スタズビツ r-2号炉

USE r-2号炉

スタズビツ f r-0号炉

USE f r-0号炉

スタズビツ r 2-0号炉

USE r 2-0号炉

スタッド溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接

スタッファー・アクアクラウス・プロセス

2000-04-12

多様な廃ガス流中の二酸化硫黄濃度を下限まで低減することができる簡単で効率的な吸収法。テールガス中のすべての硫黄化合物は、焼却されて二酸化硫黄になり、次いでアクアクラウス溶媒に吸収される。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

スタップ・イプシランティス・メトロポリス理論

1996-07-08

1996年8月まで、STAPP THEORYはETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 核子

SEE 波動伝播

スタナイド

2013-07-08

基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターとそれに対するイオンのデスクリプターを組み合わせ、特定の化合物をインデックスする。

BT1 スズ化合物

スタンバイモード

2004-05-13

RT 運転

RT 起動

RT 電気設備

RT 電子装置

スタンフォードリニアコライダー

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-06-20

UF s l c (スタンフォードリニアコライダー)

*BT1 リニアコライダー

RT スタンフォードリニアコライダー検出器

RT スタンフォード線形加速器センター

RT スタンフォード線形加速器センター-20-gev linac

スタンフォードリニアコライダー検出器

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1986-01-14

100 GeVのまでの電子・陽電子相互作用を研究するために設計されたSLA

Cリニアコライダー (SLC) のための検出器。

- UF スタンフォード大規模検出器
 UF *slc* 検知器
 SF *slid* (スタンフォード大規模検出器)
 *BT1 放射線検出器
 RT シャワーカウンタ
 RT スタンフォードリニアコライダー
 RT チェレンコフカウンタ
 RT ドリフトチェンバー

スタンフォード線形加速器センター

- INIS: 1995-02-17; ETDE: 1976-12-16
 UF *slac* (スタンフォード線形加速器センター)
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発庁)
 RT カリフォルニア州
 RT スタンフォードリニアコライダー
 RT スタンフォード線形加速器センター-1.2-gev *linac*
 RT スタンフォード線形加速器センター-20-gev *linac*

スタンフォード線形加速器センター1.2-GEV LINAC

- 1995-03-02
 1995年2月まで、STANFORD 1200-MEV LINAC がこの概念を表現するために使用された。
 UF スタンフォード線形加速器センター-1200mev *linac*
 *BT1 線形加速器
 RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター1200mev linac

- INIS: 1995-03-02; ETDE: 2002-06-13
 1995年2月まで有効なディスクリプタであった。
 USE スタンフォード線形加速器センター-1.2-gev *linac*

スタンフォード線形加速器センター20-GEV LINAC

- UF スタンフォード線形加速器センター-2マイル *linac*
 *BT1 線形加速器
 RT スタンフォードリニアコライダー
 RT スタンフォード線形加速器センター

スタンフォード線形加速器センター2マイル linac

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE スタンフォード線形加速器センター-20-gev *linac*

スタンフォード大規模検出器

- INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-13
 USE スタンフォードリニアコライダー検出器

スタンレイ鉱山

- INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
 *BT1 ウラン鉱山
 RT エリオット湖

スチルガス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 USE 精油所ガス

スチルバミジン

- 1996-07-08
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE アミジン

スチルベストロール

- *BT1 ポリフェノール
 RT エストロゲン
 RT スチルベン

スチルベン

- UF 1、2-ジフェニルエチレン
 *BT1 芳香族
 RT スチルベストロール
 RT 有機態水晶燐光体

スチレン

- UF ビニルベンゼン
 UF フェニルエチレン
 *BT1 アルキル化芳香族
 RT ビニル単量体
 RT ポリスチレン

スチレン高分子

- USE ポリスチレン

スチレン-ジビニルベンゼン共重合体

- USE ポリスチレン-dvb

スツルム・リウビル方程式

- *BT1 微分方程式
 RT グリーン関数
 RT 固有関数

ステアリン酸塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
 BT1 カルボン酸塩
 RT オクタデカン酸

スチームボート・スプリングス

- 2000-04-12
 調査中の未開発の地熱場。
 *BT1 ネバダ州

ステーションストラップ石

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1991-10-22
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE ケイ酸塩鉱物
 USE トリウム鉱物
 USE リン酸塩鉱物

ステイショバイト

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
 主に、二酸化ケイ素からなる鉱物。
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ケイ素

スティルトンハッシュドエコー実験

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 USE ベッドロック作戦

ステイン

- RT バンド技術
 RT 清浄
 RT 染料
 RT 組織学的技術

ステッパー電動機

- 2006-07-03
 パルス信号が出た時、一定の角度だけ例えば90度、回す電気モーター。
 SEE 電動機

ステパノフ法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 SEE 逆ステパノフ法

ステライト

- 1996-11-13
 UF ステライト156
 UF ハイネスステライトno 21
 UF 合金-c o62 c r28m o6n i3
 UF 合金-c o64 c r29w4
 UF 合金-c o66 c r26w6
 UF 合金-h s-21
 *BT1 コバルト基合金
 NT1 合金-c o60 c r30w4
 NT2 ステライト6
 NT1 合金-c o54 c r20w15n i10
 NT2 ハイネス25合金
 NT2 合金-h s-25
 NT1 合金-h s-31

ステライト156

- INIS: 1996-07-17; ETDE: 1978-10-30
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE クロム合金
 USE ステライト
 USE タングステン合金

ステライト6

- INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-30
 UF ストゥーディ
 UF 合金-h s-6
 *BT1 合金-c o60 c r30w4

ステライト6 (デロロ)

- INIS: 1996-11-13; ETDE: 1984-07-10
 USE デロロステライト6

ステライルニュートリノ

- 2016-12-12
 重力とのみ相互作用をする仮説上のニュートリノ。
 UF イナートニュートリノ
 *BT1 ニュートリノ
 *BT1 仮説粒子

ステラレータ

- 1996-07-18
 CLASP DEVICE、PULSATOR STELLARATOR、TOR DEVICES、W STELLARATORS は、ETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF クラスプ装置
 UF パルセータ・ステラレータ
 UF *tor* 装置
 *BT1 密閉系プラズマ装置
 NT1 ヴェンデルスタイン-2 bステラレータ
 NT1 ヴェンデルスタイン-7ステラレータ
 NT1 ウラガンステラレータ
 NT1 シリウス装置
 NT1 ステラレータ-モデルc
 NT1 トルサトロンステラレータ
 NT2 a t fトルサトロン
 NT2 c h sトルサトロン
 NT2 t j-i uトルサトロン

NT2 vint トルサトロン
 NT1 ベガステラレータ
 NT1 ヘリオトロン-e ステラレーター
 NT1 cleo ステラレーター
 NT1 heliac ステラレータ
 NT2 h-1 ヘリカル型装置
 NT2 h s x ステラレーター
 NT2 sheila ヘリカル型装置
 NT2 t j -ii ヘリカル型装置
 NT1 ims ステラレーター
 NT1 jipp ステラレーター
 NT1 jipp t-ii 装置
 NT1 l-2 ステラレーター
 NT1 proto-cleo ステラレーター
 RT クルスカル限界
 RT ステラレーター型炉
 RT ダイバータ
 RT パナナ領域
 RT フィルシュ・シュルター領域
 RT プラズマ径方向分布
 RT モード有理面
 RT 鋸歯状振動
 RT 磁気面
 RT marfe (周辺プラズマの熱的不安定性)

ステラレーターモデル C

*BT1 ステラレータ

ステラレーター型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15

BT1 熱核融合炉
 RT ステラレーター

ステリアン酸

USE オクタデカン酸

ステルンハイマー公式

RT 多極子

ステロイド

BT1 有機化合物
 NT1 アンドロスタン
 NT2 男性ホルモン
 NT3 アンドロステロン
 NT3 アンドロステンジオン
 NT3 テストテスロン
 NT3 ヒドロオキシアンドロステノン
 NT1 エストラン
 NT2 エストラジオール
 NT3 フッ化エストラジオール
 NT2 エストリオール
 NT2 エストロン
 NT1 ステロール
 NT2 エルゴステロール
 NT2 コレステロール
 NT2 シトステロール
 NT2 胆汁酸
 NT3 コール酸
 NT1 プレグナン
 NT2 コルチコステロイド
 NT3 グルココルチコイド
 NT4 コルチコステロン
 NT4 コルチゾン
 NT4 デキサメタゾン
 NT4 ヒドロコルチゾン
 NT4 プレドニゾロン
 NT4 プレドニゾン
 NT3 ミネラルコルチコイド

NT4 アルドステロン
 NT2 ヒドロキシプレグネノン
 NT2 黄体ホルモン
 RT ホルモン
 RT 強心薬
 RT 尿ケトステロイド

ステロイドホルモン

BT1 ホルモン
 NT1 エストロゲン
 NT2 エストラジオール
 NT3 フッ化エストラジオール
 NT2 エストリオール
 NT2 エストロン
 NT1 コルチコステロイド
 NT2 グルココルチコイド
 NT3 コルチコステロン
 NT3 コルチゾン
 NT3 デキサメタゾン
 NT3 ヒドロコルチゾン
 NT3 プレドニゾロン
 NT3 プレドニゾン
 NT2 ミネラルコルチコイド
 NT3 アルドステロン
 NT1 黄体ホルモン
 NT1 男性ホルモン
 NT2 アンドロステロン
 NT2 アンドロステンジオン
 NT2 テストテスロン
 NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
 RT 副腎ホルモン

ステロール

1996-10-23

UF ラノリン
 UF 羊毛脂
 *BT1 ステロイド
 *BT1 ヒドロオキシン化合物
 NT1 エルゴステロール
 NT1 コレステロール
 NT1 シトステロール
 NT1 胆汁酸
 NT2 コール酸

ステンレス鋼

1996-07-23

下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF クロロイ鋼299
 UF ステンレス鋼-18-4-1
 UF ステンレス鋼-19-9-d1
 UF テネロン
 UF 鋼-000kh25
 UF 鋼-000kh28
 UF 鋼-00kh20n32t
 UF 鋼-03kh13ag13
 UF 鋼-0kh18g8n2t
 UF 鋼-cr17mn15nni
 *BT1 高合金鋼
 NT1 クロム鋼
 NT2 クロムモリブデン鋼
 NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT4 鋼-cr15ni15motib
 NT4 鋼-cr16ni13monbv
 NT4 鋼-cr16ni15mo3nb

NT4 鋼-cr16ni16monb
 NT4 鋼-cr16ni8mo2
 NT5 ステンレス鋼-16-8-2
 NT4 鋼-cr16ni9mo2
 NT4 鋼-cr17ni12mo3
 NT5 ステンレス鋼-316
 NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT5 ステンレス鋼-3161
 NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT4 鋼-cr17ni12monb
 NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT5 合金-a-286
 NT4 合金-m-813
 NT2 ステンレス鋼-406
 NT2 ミッドヴェール
 NT2 鋼-cr16ni
 NT2 鋼-cr17ni4mo3
 NT2 鋼-cr9monbv
 NT2 鋼-cr10mo2
 NT2 鋼-cr12
 NT3 ステンレス鋼-403
 NT2 鋼-cr12moniv
 NT2 鋼-cr12mov
 NT3 合金-h t-9
 NT2 鋼-cr13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-cr13al
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-cr16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17mo
 NT3 ステンレス鋼-440
 NT2 鋼-cr18
 NT2 鋼-cr25
 NT3 ステンレス鋼-446
 NT2 鋼-cr9mo
 NT2 磁石鋼-ks
 NT1 ステンレス鋼-317
 NT1 ステンレス鋼-318
 NT1 ステンレス鋼-422
 NT1 ステンレス鋼-fv-548
 NT1 ステンレス鋼-jbk-75
 NT1 ステンレス鋼-m-50
 NT1 ニッケルクロム鋼
 NT2 エンデュール
 NT2 カーペンター鋼
 NT2 ステンレス鋼-17-7ph
 NT2 ステンレス鋼-303
 NT2 ステンレス鋼-329
 NT2 ステンレス鋼-ph-15-7mo
 NT2 チムケン合金
 NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT3 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT3 鋼-cr15ni15motib

NT3 鋼-cr16ni13monbv
 NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT3 鋼-cr16ni16monb
 NT3 鋼-cr16ni8mo2
 NT4 ステンレス鋼-16-8-2
 NT3 鋼-cr16ni9mo2
 NT3 鋼-cr17ni12mo3
 NT4 ステンレス鋼-316
 NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT4 ステンレス鋼-3161
 NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT3 鋼-cr17ni12monb
 NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT4 合金-a-286
 NT3 合金-m-813
 NT2 鋼-cr18ni10-1
 NT2 鋼-cr17ni13
 NT2 鋼-cr17ni7
 NT3 ステンレス鋼-301
 NT2 鋼-cr18ni10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-cr18ni10ti
 NT3 ステンレス鋼-321
 NT2 鋼-cr18ni11
 NT3 鋼-x6crni1811
 NT2 鋼-cr18ni11nb
 NT3 ステンレス鋼-347
 NT2 鋼-cr18ni11nbco
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 鋼-cr18ni12
 NT3 ステンレス鋼-305
 NT2 鋼-cr18ni12ti
 NT2 鋼-cr18ni8
 NT3 ステンレス鋼-18-8
 NT2 鋼-cr18ni9
 NT3 ステンレス鋼-302
 NT2 鋼-cr18ni9ti
 NT2 鋼-cr19ni10
 NT3 ステンレス鋼-304
 NT2 鋼-cr19ni10-1
 NT3 ステンレス鋼-3041
 NT2 鋼-cr20ni11
 NT3 ステンレス鋼-308
 NT2 鋼-cr20ni11-1
 NT3 ステンレス鋼-3081
 NT2 鋼-cr23ni14
 NT3 ステンレス鋼-309
 NT3 ステンレス鋼-309s
 NT2 鋼-cr23ni18
 NT2 鋼-cr25ni20
 NT3 ステンレス鋼-310
 NT3 合金-hk-40
 NT2 鋼-ni25cr20
 NT3 ステンレス鋼-20-25
 NT2 鋼-ni36cr12ti3a1-1
 NT2 合金-d-9
 NT2 durco
 NT1 鋼-cr21mn9ni6

NT2 ステンレス鋼-21-6-9
 NT1 低炭素高合金鋼
 NT2 鋼-cr18ni10-1
 NT2 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT3 ステンレス鋼-3161
 NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT2 鋼-cr19ni10-1
 NT3 ステンレス鋼-3041
 NT2 鋼-cr20ni11-1
 NT3 ステンレス鋼-3081
 NT2 鋼-ni36cr12ti3a1-1
 NT1 sweet alloy
 RT 耐食合金
 RT 耐熱合金

ステンレス鋼-16-8-2
 INIS: 1993-10-03; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 鋼-cr16ni8mo2

ステンレス鋼-17-4PH
 INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15
 *BT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1

ステンレス鋼-17-7PH
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-18-10
 INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29
 *BT1 鋼-cr18ni10

ステンレス鋼-18-4-1
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ステンレス鋼

ステンレス鋼-18-8
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni8

ステンレス鋼-19-9-d1
 2000-04-12
 1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ステンレス鋼

ステンレス鋼-20-25
 1993-10-03
 *BT1 鋼-ni25cr20

ステンレス鋼-21-6-9
 INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-12-10
 UF ニトロニック/ナイトロニック40
 *BT1 鋼-cr21mn9ni6

ステンレス鋼-301
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr17ni7

ステンレス鋼-302
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni9

ステンレス鋼-303
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
 *BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-304
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr19ni10

ステンレス鋼-304L
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr19ni10-1

ステンレス鋼-305
 INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-04-19
 *BT1 鋼-cr18ni12

ステンレス鋼-308
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr20ni11

ステンレス鋼-308L
 INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-10-23
 *BT1 鋼-cr20ni11-1

ステンレス鋼-309
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr23ni14

ステンレス鋼-309S
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr23ni14

ステンレス鋼-310
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr25ni20

ステンレス鋼-316
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr17ni12mo3

ステンレス鋼-316L
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr17ni12mo3-1

ステンレス鋼-317
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
 *BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-318
 2000-04-12
 *BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-321
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni10ti

ステンレス鋼-329
 2000-04-12
 *BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-330
 INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-07-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE オーステナイト鋼
 USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-347
 1993-10-03
 *BT1 鋼-cr18ni11nb

ステンレス鋼-348

1993-10-03

*BT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o

ステンレス鋼-403

1993-10-03

*BT1 鋼-c r 1 2

ステンレス鋼-405

1993-10-03

*BT1 鋼-c r 1 3 a l

ステンレス鋼-406

2000-04-12

*BT1 クロム鋼

ステンレス鋼-410

1999-10-08

1999年10月まで、STEEL-CR13がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 鋼-c r 1 3

ステンレス鋼-422

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-430

1993-10-03

*BT1 鋼-c r 1 6

ステンレス鋼-431

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-12

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 6 n i

ステンレス鋼-440

1993-10-03

*BT1 鋼-c r 1 7 m o

ステンレス鋼-446

1993-10-03

*BT1 鋼-c r 2 5

ステンレス鋼-441n

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1981-03-13

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム鋼

USE ニッケル合金

USE モリブデン合金

USE 低炭素高合金鋼

ステンレス鋼-am350

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3

ステンレス鋼-FV-548

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

*BT1 ステンレス鋼

ステンレス鋼-fv548

1983-11-07

USE 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b

ステンレス鋼-JBK-75

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

*BT1 ステンレス鋼

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル合金

ステンレス鋼-M-50

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 ステンレス鋼

*BT1 モリブデン合金

ステンレス鋼-PH-15-7MO

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

*BT1 ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z2cn18-10

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1

ステンレス鋼-z2cn18-10n

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z2cnd17-12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1

ステンレス鋼-z3cmn18-8-6n

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z3cnd17-12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1

ステンレス鋼-z3cnd18-13

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z6cn18-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0

ステンレス鋼-z6cnd17-12

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3

ステンレス鋼-z6cnd17-13b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z6cndt17-13b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z6cnt18-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i

ステンレス鋼-z6cnt18-12b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

ステンレス鋼-z8cnt18-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i

ステンレス鋼-ZCND17-13

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 マンガン合金

*BT1 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1

ストーブディ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE ステライト6

ストークスの法則

RT 粘性流

ストークスパラメーター

RT 偏光

ストークス数

2013-07-19

BT1 無次元数

BT1 流体流動

RT 抗力

RT 流量

RT 粒子

ストーブ

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1976-08-04

UF ストーブ (ガス燃焼)

UF ストーブ (まき燃焼)

UF ストーブ (石炭燃焼)

UF ストーブ (電気)

UF まきストーブ

*BT1 器具

RT オープン

RT まき燃焼器具

RT 石炭燃焼器具

ストーブ (ガス燃焼)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ガス器具

USE ストーブ

ストーブ (まき燃焼)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ストーブ

USE まき燃焼器具

ストーブ (石炭燃焼)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ストーブ

USE 石炭燃焼器具

ストーブ (電気)

INIS: 1993-02-15; ETDE: 2001-03-07

USE ストーブ

USE 電気器具

ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス

2000-04-12

二酸化硫黄を吸収するために苛性ソーダ水溶液を用いた脱硫プロセス。溶液は電解セルに再生される。

*BT1 脱硫

ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

石炭に水素を段階的に添加することにより、石炭から低硫黄燃料を生産するプロセス。第一段階では石炭を液化するため、十分な水素が添加される。次いで、メタン、エタン、及び芳香族液体製品に水素化ガス化される。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ストーン・ウェブスター社レファレンス *pwr*

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE swe・ssar 標準プラント

ストーン・ウェブスター社石炭解決策ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

USE 石炭ガス化

ストックバーガー法

BT1 結晶成長法

RT 結晶成長

ストックホルム *r-1* 号炉

USE *r-1* 号炉

ストラグリング

2008-10-20

パスに沿ったランダム衝突による粒子状横断物質の範囲内での変動。関係する粒子に関するディスクリプタと組み合わせで用いる。

RT エネルギー損失

RT 荷電粒子輸送理論

RT 減速

RT 阻止能

RT 領域

ストラズブル・クロネンブルグ炉

ストラズブル大学、原子炉部門、ストラズブル、フランス。

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

ストラティンスキー理論

RT 核分裂

RT 原子核模型

ストランド破壊

1998-02-16

BT1 dna 損傷

RT ビリジン二量体

RT 化学的放射線効果

RT 生物学的放射線効果

RT 分解

RT 分子生物学

RT 放射線効果

RT 放射線傷害

RT dna

RT dna 修復

RT rna (リボ核酸)

ストリークカメラ

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21

時間が1つの座標軸である二次元画像を生成するカメラ。

BT1 カメラ

RT ストリーク写真

RT 放射線検出器

ストリーク写真

BT1 写真

RT ストリークカメラ

ストリーマ放電箱

*BT1 放電箱

ストリーミング (放射線)

USE 放射線ストリーミング

ストリエーション

RT 放電

ストリキニーネ

*BT1 アルカロイド

*BT1 インドール

ストリッパー

USE ビームストリッパー

ストリッパーホイル

USE ビームストリッパー

ストリッピング

核反応に限定。電子ストリッピングについては、ELECTRON LOSS を用いよ。

*BT1 移行反応

RT オッペンハイマー・フィリップス過程

RT サーバー理論

RT バトラー理論

ストレイト実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ストレージ・バッテリー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13

USE 蓄電池

ストレス (生物学的)

USE 生物学的ストレス

ストレッチモデル

USE 整列カップリング計画

ストレットフォード法

2000-04-12

硫化水素の完全除去と、有機硫黄化合物の部分的除去により、天然ガスおよび工業ガスをスウィートニングするプロセス。ガスは、炭酸ナトリウム、バナジン酸ナトリウム、アントラキノンジスルホン酸を含有する水溶液で洗浄する。

*BT1 脱硫

ストレプテジジキナーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE リン酸転移酵素

USE 血栓溶解薬

ストレプトキナーゼ

1984-01-18

1984年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。streptokinaseがこの概念を表現するために使用された。

USE 連鎖球菌プロテイナーゼ

ストレプトゾシン

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-04-20

UF ストレプトゾシン

UF ストレプトゾシン7

*BT1 抗悪性腫瘍薬

*BT1 抗生物質

ストレプトゾトシン

2000-03-29

2000年3月まで、ANTIBIOTICS、ANTINEOPLASTIC DRUGSのような応用を表すディスクリプタとともに、SACCHARIDES、NITROSO COMPOUNDSを組み合わせて、この概念を表現するために使用された。

USE ストレプトゾシン

ストレプトゾトシン7

2000-04-12

1981年4月まで、ANTIBIOTICS および NITROSO COMPOUNDS および SACCHARIDES がETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE ストレプトゾシン

ストレプトマイシン

*BT1 抗生物質

RT ストレプトミセス属放線菌

RT 結核

ストレプトミセス属放線菌

*BT1 バクテリア

RT ストレプトマイシン

ストレルキナイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

ストレンジオニウム

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01

ストレンジクォークと反ストレンジクォーク束縛状態。

BT1 クォークオニウム

*BT1 中間子

NT1 f2' (1525) 中間子

RT ストレンジ粒子

RT sクォーク

ストレンジネス

BT1 粒子特性

RT ゲル・マン理論

RT ゲージ不変性

RT ストレンジネスアナログ共鳴

RT ストレンジ粒子

ストレンジネスアナログ共鳴

UF アナログ共鳴 (ストレンジネス)

RT エネルギー準位

RT ストレンジネス

RT 核反応

ストレンジネス交換反応

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1979-04-12

反応物のストレンジネスが交換される核反応。

BT1 核反応

ストレンジバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

USE ハイペロン

ストレンジ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

UF k^* 共鳴

UF $k(1240)$ 共鳴

UF $k(1871)$ 共鳴

UF $l(1770)$ 共鳴

*BT1 ストレンジ粒子

*BT1 中間子

NT1 b_s 中間子

NT1 $d^*_s(2110)$ 中間子

NT1 d_s 中間子

NT1 d_{s-2536} 中間子

NT1 $k^*0(1430)$ 中間子

NT1 $k^*2(1430)$ 中間子

NT1 $k^*3(1780)$ 中間子

NT1 $k^*4(2045)$ 中間子

NT1 $k^*(1410)$ 中間子

NT1 $k^*(1680)$ 中間子

NT1 $k^*(892)$ 中間子

NT1 k 中間子

NT2 宇宙 k 中間子

NT2 中性 k 中間子

NT3 短寿命中性 k 中間子

NT3 中性反 k 中間子

NT3 長寿命中性 k 中間子

NT2 反中間子

NT3 中性反 k 中間子

NT2 k 中間子プラス

NT2 k 中間子マイナス

NT1 $k(1460)$ 中間子

NT1 $k(1830)$ 中間子

NT1 $k1(1270)$ 中間子

NT1 $k1(1400)$ 中間子

NT1 $k2(1770)$ 中間子

NT1 $k2(1820)$ 中間子

ストレンジ粒子

1995-10-04

BT1 素粒子

NT1 ストレンジ中間子

NT2 b_s 中間子

NT2 $d^*_s(2110)$ 中間子

NT2 d_s 中間子

NT2 d_{s-2536} 中間子

NT2 $k^*0(1430)$ 中間子

NT2 $k^*2(1430)$ 中間子

NT2 $k^*3(1780)$ 中間子

NT2 $k^*4(2045)$ 中間子

NT2 $k^*(1410)$ 中間子

NT2 $k^*(1680)$ 中間子

NT2 $k^*(892)$ 中間子

NT2 k 中間子

NT3 宇宙 k 中間子

NT3 中性 k 中間子

NT4 短寿命中性 k 中間子

NT4 中性反 k 中間子

NT4 長寿命中性 k 中間子

NT3 反中間子

NT4 中性反 k 中間子

NT3 k 中間子プラス

NT3 k 中間子マイナス

NT2 $k(1460)$ 中間子

NT2 $k(1830)$ 中間子

NT2 $k1(1270)$ 中間子

NT2 $k1(1400)$ 中間子

NT2 $k2(1770)$ 中間子

NT2 $k2(1820)$ 中間子

NT1 スーパーリオン

NT1 ハイペロン

NT2 オメガバリオン

NT3 オメガ粒子

NT4 オメガマイナス粒子

NT4 反オメガ粒子

NT3 オメガ(2250)バリオン

NT2 グザイバリオン

NT3 グザイ粒子

NT4 グザイマイナス粒子

NT4 グザイ中性粒子

NT4 反グザイ粒子

NT3 グザイ(1530)バリオン

NT3 グザイ(1690)バリオン

NT3 グザイ(1820)バリオン

NT3 グザイ(1950)バリオン

NT3 グザイ(2030)バリオン

NT3 グザイ(2250)バリオン

NT3 グザイ(2500)バリオン

NT2 シグマバリオン

NT3 シグマ粒子

NT4 シグマプラス粒子

NT4 シグママイナス粒子

NT4 シグマ中性粒子

NT4 反シグマ粒子

NT3 シグマ(1385)バリオン

NT3 シグマ(1660)バリオン

NT3 シグマ(1670)バリオン

NT3 シグマ(1750)バリオン

NT3 シグマ(1770)バリオン

NT3 シグマ(1775)バリオン

NT3 シグマ(1915)バリオン

NT3 シグマ(1940)バリオン

NT3 シグマ(2030)バリオン

NT3 シグマ(2455)バリオン

NT2 ラムダバリオン

NT3 ラムダ粒子

NT4 反ラムダ粒子

NT3 ラムダ(1405)バリオン

NT3 ラムダ(1520)バリオン

NT3 ラムダ(1600)バリオン

NT3 ラムダ(1670)バリオン

NT3 ラムダ(1690)バリオン

NT3 ラムダ(1800)バリオン

NT3 ラムダ(1810)バリオン

NT3 ラムダ(1820)バリオン

NT3 ラムダ(1830)バリオン

NT3 ラムダ(1890)バリオン

NT3 ラムダ(2100)バリオン

NT3 ラムダ(2110)バリオン

NT2 ラムダ $n(2130)$ ダイバリオン

NT2 反ハイペロン

NT3 反オメガ粒子

NT3 反グザイ粒子

NT3 反シグマ粒子

NT3 反ラムダ粒子

NT2 z^* バリオン

NT1 s クォーク

NT2 s アンチクォーク

RT ストレンジオニウム

RT ストレンジネス

ストロファンチン

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1984-06-14

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 強心薬

ストロファンチン (多環式化合物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

*BT1 強心配糖体

NT1 ウワバイン

ストロファンチン (炭水化物)

2000-04-12

*BT1 配糖体

ストロンチウム

*BT1 アルカリ土類金属

ストロンチウム 100

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ストロンチウム 101

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-03-19

*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ストロンチウム 102

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-08

*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ストロンチウム 103

2007-07-27

*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ストロンチウム 104

2007-07-27

*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

ストロンチウム 105

2007-07-27

*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ストロンチウム 73

2007-07-27

*BT1 ストロンチウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 74

2007-07-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 75

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 76

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-08-12

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 77

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 78

1976-01-27

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 79

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 80

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 81

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 82

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 83

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 84

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 84 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 85

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 86

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 86 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 87

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ストロンチウム 87 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 88

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 88 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 89

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ストロンチウム 90

- *BT1 ストロンチウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

ストロンチウム 90 ターゲット

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1976-11-01

- BT1 ターゲット

ストロンチウム 91

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ストロンチウム 92

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ストロンチウム 93

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 94

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ストロンチウム 95

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 96

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ストロンチウム 97

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 98

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ストロンチウム 99

1976-03-17

- *BT1 ストロンチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

*BT1 中重核

ストロンチウムイオン

*BT1 イオン

ストロンチウム化合物

1996-07-23

BT1 アルカリ土類金属化合物
 NT1 ウラン酸ストロンチウム
 NT1 ケイ酸ストロンチウム
 NT1 タングステン酸ストロンチウム
 NT1 チタン酸ストロンチウム
 NT1 ハロゲン化ストロンチウム
 NT2 フッ化ストロンチウム
 NT2 ヨウ化ストロンチウム
 NT2 塩化ストロンチウム
 NT2 臭化ストロンチウム
 NT1 ホウ化ストロンチウム
 NT1 リン酸ストロンチウム
 NT1 過塩素酸ストロンチウム
 NT1 酸化ストロンチウム
 NT1 硝酸ストロンチウム
 NT1 水酸化ストロンチウム
 NT1 水素化ストロンチウム
 NT1 炭化ストロンチウム
 NT1 炭酸ストロンチウム
 NT1 硫化ストロンチウム
 NT1 硫酸ストロンチウム

ストロンチウム基合金

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストロンチウム合金

ストロンチウム合金

1996-07-23

1%以上のストロンチウム (Sr) を含む合金。

UF ストロンチウム基合金
 BT1 合金
 NT1 ストロンチウム添加合金

ストロンチウム添加合金

1%未満のストロンチウム (Sr) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ストロンチウム合金

ストロンチウム同位体

1999-02-01

*BT1 アルカリ土類同位体
 NT1 ストロンチウム 100
 NT1 ストロンチウム 101
 NT1 ストロンチウム 102
 NT1 ストロンチウム 103
 NT1 ストロンチウム 104
 NT1 ストロンチウム 105
 NT1 ストロンチウム 73
 NT1 ストロンチウム 74
 NT1 ストロンチウム 75
 NT1 ストロンチウム 76
 NT1 ストロンチウム 77
 NT1 ストロンチウム 78
 NT1 ストロンチウム 79
 NT1 ストロンチウム 80
 NT1 ストロンチウム 81
 NT1 ストロンチウム 82
 NT1 ストロンチウム 83
 NT1 ストロンチウム 84
 NT1 ストロンチウム 85
 NT1 ストロンチウム 86
 NT1 ストロンチウム 87

NT1 ストロンチウム 88
 NT1 ストロンチウム 89
 NT1 ストロンチウム 90
 NT1 ストロンチウム 91
 NT1 ストロンチウム 92
 NT1 ストロンチウム 93
 NT1 ストロンチウム 94
 NT1 ストロンチウム 95
 NT1 ストロンチウム 96
 NT1 ストロンチウム 97
 NT1 ストロンチウム 98
 NT1 ストロンチウム 99
 RT 親骨性物質

ストロンチウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

スナップ蓄電池

1996-07-08

原子力補助電力用蓄電池システム。

UF スナップ 1 蓄電池
 UF スナップ 1 1 蓄電池
 UF スナップ 1 3 蓄電池
 UF スナップ 1 5 蓄電池
 UF スナップ 2 1 蓄電池
 UF スナップ 2 3 蓄電池
 UF スナップ 2 9 蓄電池
 UF スナップ 3 蓄電池
 UF スナップ 7 蓄電池

*BT1 原子力電池

NT1 スナップ 1 9 蓄電池
 NT1 スナップ 2 7 蓄電池
 NT1 スナップ 9 蓄電池

スナップ 1 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 1 1 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 1 3 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 1 5 蓄電池

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 1 9 蓄電池

*BT1 スナップ蓄電池

スナップ 2 1 蓄電池

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 2 3 蓄電池

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 2 7 蓄電池

*BT1 スナップ蓄電池

スナップ 2 9 蓄電池

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 3 蓄電池

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 7 蓄電池

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スナップ蓄電池

スナップ 9 蓄電池

*BT1 スナップ蓄電池

スニーク炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。

UF 高速ゼロ出力配置カールスルーエ

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

RT プルトニウム炉

RT 濃縮ウラン炉

スネークリバープレーン

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-08-04

SF 地質区

RT アイダホ州

RT イエローストーン国立公園

RT オレゴン州

RT ネバダ州

RT ワイオミング州

スパイクキュール

USE 太陽加熱

スパイク (熱)

USE 熱スパイク

スパイス

1996-04-26

UF ショウガ

RT コショウ

RT トウガラシ属

RT 食品

RT 風味

スパッタイオンポンプ

*BT1 真空ポンプ

RT ゲッター

RT スパッタリング

RT フィリップス真空計

RT ペニング放電

スパッタリング

NT1 陰極スパッター

NT1 中性子スパッタリング

RT アーク溶接

RT イオンビーム

RT スパッタイオンポンプ

RT 蒸着被覆

RT 真空コーティング

RT 沈着

スパークカウンタ

UF ローゼンブルムカウンタ

*BT1 放射線検出器

RT コロナ計数

RT 放電箱

スパークドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

*BT1 ドリル

RT さく井

RT ドリルビット

RT 削岩

RT 電気火花

スパーク質量分析計

*BT1 質量分析計

スパージャ

2000-07-11

長さ方向に沿って等間隔に穴のある配管
や配管からなる液体分配装置。

UF 多孔分散管

RT 噴霧

スピネル

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化アルミニウム

RT 酸化マグネシウム

RT 磁鉄鉱

スピノル

NT1 ディラック・スピノル方程式

NT1 マヨラナスピノル

NT1 マヨラナ・ワイルスピノル

NT1 ワイルスピノル

RT クリフォード代数

RT スピン

RT ベクトル

RT 場の量子論

RT 超演算子

RT 超弦理論

RT 超対称性

スピノル場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

RT 場の量子論

スピノル対称

1984-12-04

USE ボソン・フェルミオン対称性

スピペロン

INIS: 1994-07-20; ETDE: 1987-04-24

*BT1 自律神経作用薬

RT ドーパミン

スピロヘータ

*BT1 バクテリア

RT 梅毒

スピン

BT1 角運動量

BT1 粒子特性

RT キラリティー

RT シャーマンテーブル

RT シュミットモデル

RT シュミット線

RT スピノル

RT スピンフリップ

RT スピン・スピン緩和

RT スピン格子緩和

RT スピン交換

RT スピン配列

RT ハイゼンベルグ模型

RT パウリ回転演算子

RT ヘリシティ

RT モリソン規則

RT ヨース・ワインバーグ方程式

RT ワイル方程式

RT 軌道角運動量

RT 高スピン状態

RT 二成分ニュートリノ理論

RT 量子数

スピンエコー

RT 核磁気共鳴

スピノフ

2000-04-12

USE 技術移転

スピングラス状態

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24

非磁性の金属合金に電子スピンをもった物質、つまり磁性体を不純物として混ぜた物質の、磁性体の電子スピンの乱雑なまま固まった状態。

RT 強磁性物質

RT 磁性

スピンネットワーク

2014-02-26

RT ループ量子重力理論

スピンフリップ

RT スピン

RT 核反応速度論

RT 非弾性散乱

スピン・スピン緩和

BT1 緩和

RT スピン

RT 核磁気共鳴

スピン・スピン相互作用

USE $j-j$ 結合

スピン格子緩和

BT1 緩和

RT スピン

RT 核磁気共鳴

スピン軌道相互作用

USE $l-s$ 結合

スピン交換

CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。

RT スピン

RT 交換相互作用

スピン波

RT マグノン

スピン配列

量子物理学におけるプロセスと条件に限定。POLARIZATION をも見よ。

BT1 方位

RT シュテルン・ゲルラッハ実験

RT スピン

RT ミューオン・スピン緩和

RT 核磁性

RT 核整列

RT 分極非対称比

RT 偏極ビーム

RT 偏極標的

RT 粒子特性

スピン物理検出器

2018-04-20

USE n i c a s p d 検出器

スピーチ

2000-04-12

RT 音声合成

RT 音波

RT 通信

スフィンゴミエリン

*BT1 リン脂質

スフェレーター（磁気浮上内部 導体装置）

*BT1 内部導体型装置

スフェロマック装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-10-23

アスペクト比がほぼ1に等しいトカマク。

*BT1 トカマク型装置

NT1 グローバースーム スフェロマック

NT1 c d x - u スフェロマック

NT1 c t x スフェロマック

NT1 m a s t トカマク型装置

NT1 n s t x トカマク装置

NT1 s s p x 装置

NT1 s u n i s t スフェロマック

NT1 t s - 3 装置

スプライシング

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1994-02-25

イントロンが成熟メッセンジャーRNA 分子を形成するために、遺伝子転写産物から除去されるプロセス。

BT1 r n a プロセッシング

RT イントロン

RT エキソン

RT 遺伝子調節

RT 核タンパク質

RT r n a (リボ核酸)

スプライン関数

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

BT1 関数

RT 級数展開

RT 数学

RT 多項式

RT 内挿

スプラット冷却

BT1 冷却

RT 急冷硬化

スプリットテーブル炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF s t r 炉 (スプリットテーブル)

*BT1 ゼロ出力原子炉

スプリットリング共振器

2014-10-28

メタマテリアルに対し強い磁氣的結合をもたらす、人工的に作られた構造を有する。

- *BT1 共振器
- RT メタマテリアル

スプレー系 (原子炉格納容器)

USE 原子炉格納容器スプレー系

スプレー塗装

- UF 金属溶射
- *BT1 表面被覆法
- NT1 プラズマアーク溶射
- NT1 火炎溶射
- RT 溶射被覆

スプレー冷却

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01

- BT1 冷却
- RT 液滴
- RT 噴霧
- RT 噴霧冷却

スプレッドF

- *BT1 f 領域

スプーリオン

- *BT1 ストレンジ粒子
- *BT1 仮説粒子
- RT 選択規則

スペイン

1995-04-03

- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 発展途上国
- NT1 カナリア諸島
- RT ビスケー湾
- RT o e c d (経済協力開発機構)

スペインの機関

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

- BT1 国家機関

スペイン系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

- UF アメリカのヒスパニック
- *BT1 少数派
- RT 社会学

スペイン j e n - 1 研究炉

USE j e n - 1 号炉

スペイン j e n - 2 研究炉

USE j e n - 2 号炉

スペクトル

- NT1 アルファ線スペクトル
- NT1 エネルギースペクトル
- NT1 ガンマ線スペクトル
- NT1 ベータ線スペクトル
- NT1 マイクロ波スペクトル
- NT1 ラマンスペクトル
- NT1 可視スペクトル
- NT1 核分裂スペクトル
- NT1 吸収スペクトル
- NT1 紫外スペクトル
 - NT2 極紫外線スペクトル
- NT1 質量スペクトル
- NT1 重陽子スペクトル
- NT1 赤外スペクトル
- NT1 損失質量スペクトル

- NT1 中性子スペクトル
 - NT2 ワット分裂スペクトル
- NT1 電子エネルギースペクトル
- NT1 放出スペクトル
- NT1 陽子スペクトル
- NT1 n m r スペクトル
- NT1 x 線スペクトル
 - RT エディントン理論
 - RT シューマン・ルンゲ帯
 - RT スペクトルシフト
 - RT スペクトル反応
 - RT パッシェン線
 - RT バルマー線
 - RT フラウンホーファー線
 - RT ライマン線
 - RT ラマン効果
 - RT リュードベリ・クライン・リース法
 - RT 線幅
 - RT 線幅拡大
 - RT 線幅縮小
 - RT 多スペクトル走査装置
 - RT 超微細構造
 - RT 微細構造
 - RT 粒子多重項

**スペクトルアンフォールドイン
グ法**

- *BT1 データ処理
- RT 中性子スペクトル

スペクトルシフト

- UF アイントープ偏移
- UF 同位体偏移
- NT1 ラムシフト
- RT アインシュタイン効果
- RT シュタルク効果
- RT スペクトル
- RT ゼーマン効果
- RT ドップラー効果
- RT ナイトシフト
- RT ナイト効果
- RT 化学シフト

スペクトルシフト制御

中性子スペクトルを意図的に変化させる減速材制御の種類。
*BT1 配列制御

スペクトルブロードニング

USE 線幅拡大

スペクトル関数

- BT1 関数
- NT1 スペクトル密度
- RT 分散関係

スペクトル硬化

- UF 硬化剤 (スペクトル)
- RT 中性子スペクトル

スペクトル縮小

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1977-06-30
USE 線幅縮小

スペクトル反応

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-06-24
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー依存性
RT スペクトル
RT 感度
RT 効率

RT 性能

スペクトル密度

- UF 密度 (スペクトル)
- *BT1 スペクトル関数
- RT エネルギースペクトル

スペクトル (核分裂)

2000-04-12
USE 核分裂スペクトル

スペクトル (吸収)

2000-04-12
USE 吸収スペクトル

スペクトル (中性子)

2000-04-12
USE 中性子スペクトル

スペクトロホン

INIS: 1978-02-23; ETDE: 2002-06-13
USE 光音響分光計

スペクトロメーター

- BT1 測定器
- NT1 アルファ線スペクトロメータ
- NT1 ガンマ線スペクトロメータ
 - NT2 コンプトン分光計
 - NT2 メスバウアー分光計
 - NT2 電子対スペクトロメータ
- NT1 フーリエ変換分光器
- NT1 ベータ線スペクトロメータ
- NT1 宇宙線分光計
- NT1 核分裂片分光計
- NT1 光学分光計
- NT1 紫外分光計
- NT1 磁気分析器
 - NT2 磁界レンズ分光計
 - NT2 並列磁気分光器
- NT1 質量分析計
 - NT2 スパーク質量分析計
 - NT2 定常質量分析計
 - NT2 動的質量分析計
 - NT3 エネルギー収支質量分析計
 - NT3 飛行時間型質量分析計
- NT1 重イオン分光計
- NT1 静電スペクトロメーター
- NT1 赤外分光計
 - NT2 光音響分光計
- NT1 損失質量分析器
- NT1 多粒子分光計
- NT1 中性子スペクトロメータ
 - NT2 ボナー球分光計
- NT1 中性粒子分析器
- NT1 電子スペクトロメータ
- NT1 飛行時間スペクトロメーター
 - NT2 飛行時間型質量分析計
- NT1 陽子分光計
- NT1 e p r 分光計
- NT1 n m r 分光計
- NT1 x 線分光計
- RT パルス分析器
- RT モノクロメータ
- RT 回折格子
- RT 干渉計
- RT 同時スペクトリメトリー
- RT 分光学
- RT 分光光度計
- RT 放射線検出
- RT 放射線検出器

スペリオル湖

1980-07-24

*BT1 五大湖

すべり速度

1999-10-07

BT1 速度

RT 滑り

すべり率

BT1 無次元数

RT 滑り

すべり流

クヌーセン数0.01から0.1の間の領域における希薄気体の流れ。

*BT1 ガスフロー

スペルミジン

*BT1 アミン

スペルミン

UF ゲロンチン

UF ニュリジン

UF ムスクラミン

*BT1 アミン

スペンサー・ファノ理論

RT 中性子減速理論

スペンスカ クラフト a b 1 号炉

USE バーセバック-1号炉

スペンスカ クラフト a b 2 号炉

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

USE バーセバック-2号炉

スパーサー

RT フィン

RT 原子炉構成要素

RT 燃料要素クラスタ

スペースシャトル

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1979-09-26

*BT1 宇宙船

BT1 航空機

RT 宇宙飛行

スポットウェルディング

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接

スポラディック E 層

*BT1 e 領域

スポーツ施設

2004-09-14

UF 施設 (スポーツ)

RT レクリエーション地域

RT 建物

スマートグリッド

2013-07-19

デジタル処理と通信を活用して性能(利便性)を改善するもの。

*BT1 電力系統

RT 出力分配システム

スメクタイト

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-11-29

グリーンクレイ。

*BT1 粘土

RT ケイ酸アルミニウム

スモーキー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06

プラムボブ作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 大気圏内核実験

スモッグ

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-11-28

2000年5月まで、AIR POLLUTIONがこの概念を表現するために使用された。

RT 光化学オキシダント

RT 視界

RT 大気汚染

RT 大気化学

スモレンスクー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー 2 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

スモレンスクー 3 号炉

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

スラグ

RT 種子スラグ相互作用

RT 脈石

スラチス・シーグバーン分光計

USE 磁界レンズ分光計

スラッグ (燃料)

USE 燃料棒

スラッジ

INIS: 1992-02-28; ETDE: 1976-05-17

NT1 下水汚泥

RT スラリー

RT 堆積物

RT 廃棄物

スラット型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25

UF 直鎖状セグメントアレイ型太陽熱集熱器

*BT1 集光型太陽熱集熱器

スラブ

プレートよりも厚く、主に遮蔽研究で使用する。

RT プレート

RT 型

RT 斜方晶系形状

スラリー

1996-07-08

UF バルブ

*BT1 懸濁液

*BT1 混合物

NT1 燃料スラリー

RT スラッジ

RT スラリーパイプライン

RT 下水汚泥

RT 水力輸送

RT 選鉱 (ore processing)

スラリーパイプライン

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1975-08-19

BT1 パイプライン

RT スラリー

RT 水力輸送

RT 石炭

スラリー原子炉

*BT1 燃料分散炉

RT 燃料スラリー

スラリー (燃料)

USE 燃料スラリー

スリーブ

RT ジャケット

RT 原子炉構成要素

スリーマイル・アイランドー 1 号炉

アメジエンエネルギー社、ミドルタウン、ペンシルバニア州、米国。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

スリーマイル・アイランドー 2 号炉

GPU原子力社、ミドルタウン、ペンシルバニア州、米国。1979年、事故のためシャットダウン。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

スリップ注型法

セラミックスの手順。冶金ではない。

*BT1 鑄造

RT セラミックス

スリナム共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

スリランカ民主社会主義共和国

UF セイロン

BT1 アジア

BT1 島

BT1 発展途上国

RT インド洋

スリング模型

RT メロン

RT 場の量子論

スループ実験

1997-01-28

1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ブラウシエア作戦

スルファニル酸

UF アミノベンゼンスルホン酸-パラ

*BT1 アミン

*BT1 スルホン酸

スルファミン酸

1994-07-01

*BT1 無機酸

スルフィノール・プロセス

2000-04-12

天然ガス、製油所ガス、合成ガスおよび液化天然ガス原料から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、およびメルカプタンなどの酸性ガス成分を除去するプロセス。

*BT1 脱硫

スルフィン酸

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2000-11-27

USE 有機酸

USE 有機硫黄化合物

スルフェンアミド

2000-04-12

*BT1 アミド

*BT1 有機硫黄化合物

スルフヒドリル化合物

USE チオール

スルフヒドリル基

BT1 基

スルフリル化合物

1994-09-29

BT1 硫黄化合物

RT 硫酸

スルホキシド

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 d m s o (ジメチルスルホキシド)

NT1 d p s o (ジペンチルスルホキシド)

スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸

1996-10-23

1997年3月まで、SPADNSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE スルホン

USE スルホン酸

スルホン

1996-10-23

UF スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸

UF s p a d n s (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)

*BT1 有機硫黄化合物

スルホンアミド

1996-10-23

UF サルファダイアジン

*BT1 アミド

*BT1 抗菌薬

*BT1 有機硫黄化合物

RT スルホン酸

スルホン塩素化

*BT1 スルホン化

*BT1 塩素化

スルホン化

BT1 化学反応

NT1 スルホン塩素化

スルホン酸

1996-10-23

UF エリオグラウシン

UF コンゴレッド

UF スルホフェニル・ナフタレンスル

ホン酸

UF ベリロン

UF 酸性クロム染料

UF d s n a d n s

UF s p a d n s (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)

SF シンタン

*BT1 有機酸

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 アルセナゾ

NT1 エバンスブルー

NT1 エリオクロム染料

NT1 クロモトロボ酸

NT1 スルファニル酸

NT1 タウリン

NT1 チロン

NT1 トリパンブルー

NT1 トリン

NT1 ニトロソ_r塩

NT1 フェロン

NT1 プロモスルホフタレイン

NT1 メチルオレンジ

NT1 ユニチオール

RT クロラミン

RT スルホンアミド

RT スルホン酸エステル

RT スルホン酸塩

スルホン酸エステル

1997-06-19

*BT1 エステル類

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 アルキルベンゼンスルホン酸塩

NT1 エチルメタンスルホン酸塩

NT1 メタンスルホン酸メチル

NT1 石油スルホン酸塩

RT スルホン酸

RT スルホン酸塩

スルホン酸塩

1997-06-19

スルホン酸塩。エステルについては、

SULFONIC ACIDESTERSを見よ。

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 インドシアニングリーン

NT1 石油スルホン酸塩

RT スルホン酸

RT スルホン酸エステル

スレーター軌道

USE スレーター方法

スレーター行列式

USE スレーター方法

スレーター積分

USE スレーター方法

スレーター方法

UF スレーター軌道

UF スレーター行列式

UF スレーター積分

BT1 計算法

RT 整列カップリング計画

RT 電子構造

RT 波動関数

スローボーク・アルバータ炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

アルバータ大学薬学部、エドモントン、アルバータ州、カナダ。

UF アルバータ大スローボーク炉

UF アルバータ大学スローボーク炉

*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・オタワ炉

カナダ原子力公社、オタワ、オンタリオ州、カナダ。

UF オタワスロー・ボーク炉

UF スローボーク炉 (オタワ)

UF a e c 1放射化学スローボーク炉

*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・ダルジー炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

ダルジー大学、ハリファックス、ノバスコシア州、カナダ。

UF ダルジー大学スローボーク炉

*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・トロント炉

トロント大学、トロント、オンタリオ州、カナダ。

UF スローボーク炉 (トロント)

UF トロント大スローボーク炉

UF トロント大学スローボーク炉

*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・モントリオール炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

モントリオール大学、工芸学校、モントリオール、ケベック州、カナダ。

UF モントリオール大スローボーク炉

UF モントリオール大学スローボーク炉

*BT1 スローボーク型炉

スローボーク・WNRE炉

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

ホワイトシエル原子力研究所、ピナワ、マニトバ州、カナダ。

*BT1 スローボーク型炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

RT 地域暖房

スローボーク型炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

UF 安全低出力臨界実験 (s l o w p o k e)

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NT1 スローボーク・アルバータ炉

NT1 スローボーク・オタワ炉

NT1 スローボーク・ダルジー炉

NT1 スローボーク・トロント炉

NT1 スローボーク・モントリオール炉

NT1 スローボーク・w n r e 炉

スローボーク炉 (オタワ)

2000-04-12

USE スローボーク・オタワ炉

スローボーク炉 (トロント)

2000-04-12

USE スローボーク・トロント炉

スロットオープン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE コークス炉

スロバキアサイクロトロンセンター

2002-12-17
USE スロバキア共和国サイクロトロンセンター

スロバキアの機関

1994-01-07
1994年1月まで、CZECHOSLOVAK ORGANIZATIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF チェコスロバキアの機関
BT1 国家機関
NT1 スロバキア共和国サイクロトロンセンター
NT1 j a v y s 社
NT1 u j d (スロバキア原子力規制局)
NT1 v u j e (スロバキア原子力発電研究所)

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1993-05-06
1993年1月から1994年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE スロバキア共和国

スロバキア共和国

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1994-03-07
1994年3月まで、CZECHOSLOVAKIA がこの概念を表現するために使用された。
UF スロバキア共和国
SF チェコスロバキア
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ヴァーフ川
RT ドナウ川
RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
RT ホロン川
RT マニビエ運河 (スロバキア)
RT モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
RT d u d v a h 川 (スロバキア)

スロバキア共和国サイクロトロンセンター

2002-12-17
UF スロバキアサイクロトロンセンター
*BT1 スロバキアの機関

スロバキア原子力規制局 (nuclear regulatory authority of the slovak republic)

2002-12-17
USE u j d (スロバキア原子力規制局)

スロバキア原子力規制局 (slovak nuclear regulatory authority)

2002-12-17
USE u j d (スロバキア原子力規制局)

スロバキア原子力規制局 (urad jadroveho dozoru slovenskej republiky)

2002-12-17
USE u j d (スロバキア原子力規制局)

スロバキア原子力発電研究所 (nuclear power plant research institute)

2002-12-17
USE v u j e (スロバキア原子力発電研究所)

スロバキア原子力発電研究所 (vyskumny ustav jadrovych elektrarni)

2002-12-17
USE v u j e (スロバキア原子力発電研究所)

スロバキア重水減速ガス冷却炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE ボフニチェ a - 1 号炉

スロベニアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

スロベニア共和国

1993-01-14
SF ユーゴスラビア連邦共和国
*BT1 東欧
RT アルプス山脈

スワジランド王国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

スワンプ

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07
主に低木や木の自然植生を支える水浸しの土地。
UF 湿原
*BT1 湿地帯
*BT1 陸上生態系
RT エバーグレーズ国立公園
RT 水草帯
RT 地表水

ズーニー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
レッドウィング作戦中に実施された実験。1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 表面爆発

セイシェル (共和国)

2003-05-23
USE セーシェル共和国

セイファート銀河

BT1 銀河
RT クェーサー
RT とかげ座 b 1 型天体

セイヨウスモモ

*BT1 果実
RT バラ科

セイヨウナシ

*BT1 果実
RT バラ科

セイヨウミツバチ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
USE ミツバチ

セイロン

USE スリランカ民主社会主義共和国

ゼイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-24
トウモロコシのタンパク質栄養価の大部分に貢献するトウモロコシ由来のタンパク質粉末。
*BT1 タンパク質
RT トウモロコシ

ゼヴァーン川

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-01-07
*BT1 川
RT 英国

ゼーシェル共和国

2003-05-20
UF セーシェル (共和国)
BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

ゼーレム原子力発電所ユニット-1

1993-11-09
USE セーレム-1号炉

ゼーレム原子力発電所ユニット-2

1993-11-09
USE セーレム-2号炉

ゼーレム-1号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ゼーレム、ニュージャージー州、米国。
UF セーレム原子力発電所ユニット-1
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ゼーレム-2号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ゼーレム、ニュージャージー州、米国。
UF セーレム原子力発電所ユニット-2
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ゼオライト、沸石

アルミニウムと、ナトリウムまたはカルシウムのいずれかまたは両方の水和ケイ酸塩の一種。1975年4月から1996年3月まで、ANALCIME は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 方沸石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 無機イオン交換体
NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
NT1 ヒューランダイト、輝沸石
NT1 フォージャサイト、フォージャス沸石
NT1 モルデナイト、モルデン沸石
NT1 ワイラカイト
NT1 濁沸石
RT 乾燥剤

セキュリティ

1996年5月まで、SURVEILLANCE は E T D E の有効なディスクリプタであった。1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHY は有効なディスクリプタであった。1987年5月から1997年5月まで、TERRORISM は有効なディスクリプタであった。
UF セキュリティコントロール
SF テロ
SF 監視
SF 文書廃棄

NT1 国家安全保障
RT セキュリティ違反
RT 安全
RT 暗号法
RT 核鑑識
RT 核物質防護
RT 警備職員
RT 降水阻止
RT 識別システム
RT 侵入発見システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 窃盗
RT 動き検出システム
RT 入退室管理システム
RT 秘密情報
RT 秘密保護
RT 物理的防護装置
RT 謀略妨害行為

セキュリティコントロール

INIS: 1990-12-21; ETDE: 2002-06-13
 1990年12月まで、RISK ANALYSISは有効なディスクリプタであった。
USE セキュリティ

セキュリティシール

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 封印
BT1 物理的防護装置
RT 保障措置

セキュリティ違反

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
BT1 違反
RT セキュリティ
RT 個人
RT 国家安全保障
RT 秘密保護

セクイム・ベイ

新HAPPO海洋研究所のサイト。
**BT1* 太平洋
**BT1* 湾
RT ワシントン州
RT hapo (ハンフォード原子製品作動)

セクターサイクロトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-22
USE 等時性サイクロトロン

セクレチン

**BT1* ペプチドホルモン
RT 小腸
RT 分泌

セコイヤー原子力発電所ユニット-1

1999-09-17
USE セコイヤー1号炉

セコイヤー原子力発電所ユニット-2

1999-09-17
USE セコイヤー2号炉

セコイヤー1号炉

TVA, ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF セコイヤー原子力発電所ユニット-1
**BT1* pwr (加圧水型原子) 炉

セコイヤー2号炉

TVA, ソディ デイジー、テネシー州、米国。
UF セコイヤー原子力発電所ユニット-2
**BT1* pwr (加圧水型原子) 炉

セコイヤーUF6生産プラント

BT1 工業プラント
**BT1* 米国エネルギー省
**BT1* 米国aec (原子力委員会)
**BT1* 米国erd a (エネルギー研究開発庁)
RT オクラホマ州
RT 六フッ化ウラン

セサミプロセス

INIS: 1998-06-30; ETDE: 1998-10-20
**BT1* 再処理
RT アメリカシウム
RT 酸化

セザール炉

CEA/CEN, カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
**BT1* 研究炉
**BT1* 黒鉛減速炉
**BT1* 実験炉
**BT1* 天然ウラン原子炉
**BT1* 二酸化炭素冷却炉
**BT1* 熱中性子炉
RT 濃縮ウラン炉

セシウム 112

2007-10-22
**BT1* セシウム同位体
**BT1* マイクロ秒寿命放射性同位体
**BT1* 奇奇核
**BT1* 中重核
**BT1* 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 113

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
**BT1* セシウム同位体
**BT1* マイクロ秒寿命放射性同位体
**BT1* 奇偶核
**BT1* 中重核
**BT1* 陽子崩壊放射性同位体

セシウム 114

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* ミリ秒寿命放射性同位体
**BT1* 奇奇核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体

セシウム 115

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 奇偶核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 秒寿命放射性同位体

セシウム 116

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* ミリ秒寿命放射性同位体

**BT1* 奇奇核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 秒寿命放射性同位体

セシウム 117

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 奇偶核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 秒寿命放射性同位体

セシウム 118

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 奇奇核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 秒寿命放射性同位体

セシウム 119

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 奇偶核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 秒寿命放射性同位体

セシウム 120

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 奇奇核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 分寿命放射性同位体

セシウム 121

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 核異性体転移同位体
**BT1* 奇偶核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 分寿命放射性同位体

セシウム 122

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 奇奇核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 秒寿命放射性同位体
**BT1* 分寿命放射性同位体

セシウム 123

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 核異性体転移同位体
**BT1* 奇偶核
**BT1* 中重核
**BT1* 電子捕獲放射性同位体
**BT1* 内部転換放射性同位体
**BT1* 秒寿命放射性同位体
**BT1* 分寿命放射性同位体

セシウム 124

**BT1* セシウム同位体
**BT1* ベータプラス崩壊放射性同位体
**BT1* 奇奇核
**BT1* 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 125

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 126

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 127

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

セシウム 128

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 129

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 130

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 131

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 131 ターゲット

1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 132

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セシウム 132 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
BT1 ターゲット

セシウム 133

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウム 133 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セシウム 134

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

セシウム 134 ターゲット

1988-02-02
BT1 ターゲット

セシウム 135

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 135 ターゲット

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 136

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 137

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 放射性同位体ジェネレータ

セシウム 137 ターゲット

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

セシウム 138

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 139

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 140

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セシウム 141

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 142

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 143

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 144

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セシウム 145

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウム 146

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

セシウム 147

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-12-11

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウム 148

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

セシウム 149

2002-01-11

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウム 150

2002-01-11

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

セシウム 151

2007-10-22

- *BT1 セシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

セシウムイオン

- *BT1 イオン

セシウムケイ化物

1988-02-02

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 セシウム化合物

セシウムテルル化物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-03

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 テルル化物

セシウム化合物

1996-06-26

- BT1 アルカリ金属化合物
- NT1 ウラン酸セシウム
- NT1 セシウムケイ化物
- NT1 セシウムテルル化物
- NT1 セレン化セシウム
- NT1 タングステン酸セシウム
- NT1 ハロゲン化セシウム
 - NT2 フッ化セシウム
 - NT2 ヨウ化セシウム
 - NT2 塩化セシウム
 - NT2 臭化セシウム
- NT1 リン酸セシウム
- NT1 過塩素酸セシウム
- NT1 珪酸セシウム
- NT1 酸化セシウム
- NT1 硝酸セシウム
- NT1 水酸化セシウム
- NT1 水素化セシウム
- NT1 炭化セシウム
- NT1 炭酸セシウム
- NT1 窒化セシウム
- NT1 硫化セシウム
- NT1 硫酸セシウム

セシウム基合金

- *BT1 セシウム合金

セシウム合金

1%以上のセシウム (Cs) を含む合金

- BT1 合金
- NT1 セシウム基合金

NT1 セシウム添加合金

セシウム添加合金

1%未満のセシウム (Cs) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 セシウム合金

セシウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 セシウム 112
- NT1 セシウム 113
- NT1 セシウム 114
- NT1 セシウム 115
- NT1 セシウム 116
- NT1 セシウム 117
- NT1 セシウム 118
- NT1 セシウム 119
- NT1 セシウム 120
- NT1 セシウム 121
- NT1 セシウム 122
- NT1 セシウム 123
- NT1 セシウム 124
- NT1 セシウム 125
- NT1 セシウム 126
- NT1 セシウム 127
- NT1 セシウム 128
- NT1 セシウム 129
- NT1 セシウム 130
- NT1 セシウム 131
- NT1 セシウム 132
- NT1 セシウム 133
- NT1 セシウム 134
- NT1 セシウム 135
- NT1 セシウム 136
- NT1 セシウム 137
- NT1 セシウム 138
- NT1 セシウム 139
- NT1 セシウム 140
- NT1 セシウム 141
- NT1 セシウム 142
- NT1 セシウム 143
- NT1 セシウム 144
- NT1 セシウム 145
- NT1 セシウム 146
- NT1 セシウム 147
- NT1 セシウム 148
- NT1 セシウム 149
- NT1 セシウム 150
- NT1 セシウム 151

セシウム複合物

- *BT1 アルカリ金属錯体

セシウム (caesium)

ETDE: 2002-06-13

- USE セシウム (caesium)

セシウム (CESIUM)

UF セシウム (caesium)

- *BT1 アルカリ金属

セタン価

2000-04-12

- USE アンチノック性

セダン実験

- *BT1 クレーター爆発
- BT1 ブラウシェア作戦

セッケン

- *BT1 その他の有機化合物

- RT 洗剤
- RT 乳化剤
- RT 有機酸

セテン価

2000-04-12

- USE アンチノック性

セナ炉

アルデンヌ原子力エネルギー社、ショー、県、フランス。

- USE ショー a 号炉

セニオリティ番号

- BT1 量子数
- RT 量子力学

ゼニス炉

UF ゼロ出力窒素加熱熱中性子炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉

- *BT1 研究炉

- *BT1 黒鉛減速炉

- *BT1 窒素冷却炉

- *BT1 熱中性子炉

- RT トリウム炉

- RT プルトニウム炉

- RT 濃縮ウラン炉

セネガル共和国

- BT1 アフリカ

- BT1 発展途上国

セネデスムス属

- *BT1 単細胞藻

- *BT1 緑藻植物門

ゼネラル・アトミック社燃料製作施設

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 燃料成型加工施設

ゼネラル・アトミック社標準炉

1993-11-08

- USE ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉

ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉

1993-11-08

- USE n t r 炉

ゼネラル・エレクトリック社試験炉

2000-01-11

- USE g e t r 炉

ゼネラル・エレクトリック社標準炉

2000-01-11

- USE ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

セバシン酸

- *BT1 ジカルボン酸

ゼファー炉

UF ゼロ出力高速炉 - z e p h y r

- *BT1 ゼロ出力原子炉

- *BT1 プルトニウム炉

- *BT1 高速炉

- *BT1 材料試験型炉

- *BT1 天然ウラン原子炉

セファリン

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE アミン

USE リン脂質

セフォー炉

米国原子力委員会、ゼネラル・エレクトリック社、フェイエットビル近郊、アーカンソー州、米国。

UF サウスウエスト実験用高速酸化炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 高速炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

セプタム電磁石

1999-07-02

*BT1 磁石

RT ビーム光学

RT ビーム抽出

RT マグネットコイル

RT 磁気的分析器

RT 静電セプタム

ゼブラ炉

UKAEA、ウィンフリス、英国。

UF ゼロ出力増殖炉集合体

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 f b r 型炉

RT プルトニウム炉

RT 濃縮ウラン炉

セミカルバジド

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機酸素化合物

*BT1 有機窒素化合物

セミカルバジン

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機窒素化合物

RT アルデヒド

RT ケトン

セミバッチ培養

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

RT 回分培養

RT 嫌気性消化

RT 好気性消化

RT 単細胞タンパク質

RT 培地

RT 発酵

RT 連続培養

セミパラチンスク核実験場

INIS: 1997-11-07; ETDE: 1998-06-01

BT1 核実験場

RT カザフスタン共和国

RT 核爆発

RT 核兵器

セミレプトン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

崩壊生成物のうち、少なくとも一つのニュートリノとハドロンとの弱い崩壊。

*BT1 弱い粒子崩壊

RT ニュートリノ

RT ベータ崩壊

RT レプトン

RT レプトン崩壊

RT 弱いハドロン崩壊

セメントタイト

1995-11-22

化合物、鉄カーバイド (Fe₃C)。鋼中にラメラ構造。

*BT1 金属間化合物

*BT1 炭化鉄

RT パーライト

RT マルテンサイト

RT 鋼

セメント

*BT1 建築材料

NT1 ボルトランドセメント

NT1 石こうセメント

RT グラウチング

RT コンクリート

RT セメント工業

RT セメント付け

RT モルタル

RT 閉塞剤

セメント工業

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-07-23

BT1 産業

RT セメント

RT ボルトランドセメント

セメント付け

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1981-08-21

RT グラウチング

RT セメント

RT 井戸ケーシング

RT 抗井封印

RT 施栓

RT 接着

RT 突固め

RT 封印

セラシア属

*BT1 バクテリア

ゼラチン

*BT1 コロイド

*BT1 タンパク質

セラフィールド再処理工場

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

UF ウィンズゲール再処理工場

*BT1 燃料再処理工場

セラミックス

RT うわぐすり

RT エナメル

RT カーバイド

RT ガラス

RT サーマット

RT スリップ注型法

RT セラミック組織学

RT ホウ化物

RT 混合酸化物燃料

RT 混合窒化物燃料

RT 酸化物

RT 磁器

RT 耐火物

RT 窒化物

RT 粘土

RT 誘電体飛跡検出器

RT 窯業

RT p z t (ジルコンチタン酸鉛)

セラミックス溶融炉

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-01-24

液体または焼成高レベル放射性廃棄物をガラス化するための電気炉。

UF ガラス溶融炉

*BT1 電気炉

RT ガラス固化

RT 液体廃棄物

RT 固化

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 放射性廃棄物処理

セラミック基板上シリコン太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

USE s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

セラミック組織学

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

微細構造の特徴付けの、および試料調製技術を含むセラミック材料の立体測定法因子とトポロジー因子の特徴付けのための方法。

RT エッチング

RT オートラジオグラフィ

RT セラミックス

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

RT レプリカ技術

RT 亀裂

RT 顕微鏡写真学

RT 顕微鏡法

RT 材料試験

RT 試料調製

RT 照射後試験

RT 電子マイクロプローブ分析

RT 破面解析

RT 微細構造

RT 微小硬度

RT 表面特性

RT 粒度

セリアナイト

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE トリウム鉱物

USE 酸化鉱物

セリウム

*BT1 希土類

NT1 アルファ・セリウム

NT1 ガンマ・セリウム

NT1 ベータ・セリウム

セリウム 119

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 120

2007-01-22

*BT1 セリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 121

2002-02-27

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 122

2007-01-22

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 123

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 124

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 125

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 126

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 127

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 128

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 129

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 130

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 131

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 132

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

セリウム 133

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

セリウム 134

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 135

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 136

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 136 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**セリウム 137**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 138

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 138 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**セリウム 139**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 140

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 140 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**セリウム 141**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 141 ターゲットINIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**セリウム 142**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 142 ターゲットINIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**セリウム 143**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

セリウム 144 ターゲットINIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット**セリウム 145**

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 146

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

セリウム 147

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 148

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 149

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 150

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 151

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-17

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 152

INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

セリウム 153

2007-01-22

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

セリウム 154

2007-01-22

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 155

2007-01-22

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

セリウム 156

2007-01-22

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶偶核

セリウム 157

2007-01-22

- *BT1 セリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 希土類核
- *BT1 偶奇核

セリウムアルセニド

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-10-19

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 ヒ化物

セリウムイオン

- *BT1 イオン

セリウムケイ酸塩

1996-07-18

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 セリウム化合物
- RT* カイノス石
- RT* ケイ酸塩鉱物

セリウムハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1** フッ化セリウム
- NT1** ヨウ化セリウム
- NT1** 塩化セリウム
- NT1** 臭化セリウム

セリウム化合物

- BT1** 希土類化合物
- NT1** ケイ化セリウム
- NT1** セリウムアルセニド
- NT1** セリウムケイ酸塩
- NT1** セリウムハロゲン化物
- NT2** フッ化セリウム
- NT2** ヨウ化セリウム
- NT2** 塩化セリウム
- NT2** 臭化セリウム
- NT1** セレン化セリウム
- NT1** タングステン酸セリウム
- NT1** テルル化セリウム
- NT1** ホウ化セリウム
- NT1** リン化セリウム
- NT1** リン酸セリウム
- NT1** 過塩素酸セリウム
- NT1** 酸化セリウム
- NT1** 硝酸セリウム
- NT1** 水酸化セリウム
- NT1** 水素化セリウム
- NT1** 炭化セリウム
- NT1** 炭酸セリウム
- NT1** 窒化セリウム

NT1 硫化セリウム

NT1 硫酸セリウム

セリウム基合金

- *BT1 セリウム合金
- NT1** ミッシュメタル

セリウム合金

1%以上のセリウム (Ce) を含む合金

- *BT1 希土類合金
- NT1** セリウム基合金
- NT2** ミッシュメタル
- NT1** セリウム添加合金

セリウム添加合金

1996-11-13

1%未満のセリウム (Ce) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 セリウム合金
- *BT1 希土類添加合金

セリウム同位体

- BT1** 同位体
- NT1** セリウム 119
- NT1** セリウム 120
- NT1** セリウム 121
- NT1** セリウム 122
- NT1** セリウム 123
- NT1** セリウム 124
- NT1** セリウム 125
- NT1** セリウム 126
- NT1** セリウム 127
- NT1** セリウム 128
- NT1** セリウム 129
- NT1** セリウム 130
- NT1** セリウム 131
- NT1** セリウム 132
- NT1** セリウム 133
- NT1** セリウム 134
- NT1** セリウム 135
- NT1** セリウム 136
- NT1** セリウム 137
- NT1** セリウム 138
- NT1** セリウム 139
- NT1** セリウム 140
- NT1** セリウム 141
- NT1** セリウム 142
- NT1** セリウム 143
- NT1** セリウム 144
- NT1** セリウム 145
- NT1** セリウム 146
- NT1** セリウム 147
- NT1** セリウム 148
- NT1** セリウム 149
- NT1** セリウム 150
- NT1** セリウム 151
- NT1** セリウム 152
- NT1** セリウム 153
- NT1** セリウム 154
- NT1** セリウム 155
- NT1** セリウム 156
- NT1** セリウム 157

セリウム複合物

- *BT1 希土類複合物

セリン

UF ヒドロオキシ α アラニン β

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ヒドロキシ酸

セリンプロテアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3.4.21.

UF プロパージン

*BT1 ペプチド加水分解酵素

NT1 カリクレイン

NT1 キモトリプシン

NT1 トリプシン

NT1 トロンピン

NT1 フィブリノリジン

セルシウス蓄積リング

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1989-08-16

BT1 蓄積リング

RT ウブサラシンクロサイクロトロン

セルビア・モンテネグロ

2004-03-08

2004年3月から2006年11月まで有効なディスクリプタであった。1992年から2004年3月まで、YUGOSLAVIAがこの概念を表現するために使用された。

SEE セルビア共和国

SEE モンテネグロ共和国

セルビア共和国

2006-11-20

SF セルビア・モンテネグロ

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT ドナウ川

セルプコフ高エネルギー研究所 (inst fiziki vysokikh ehnergij)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

セルプコフ高エネルギー研究所 (institute for high energy physics)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

セルプサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

USE ガソリンスタンド

セルプホフ・シンクロトロン

UF u-70シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT セルプホフ・テバトロン

RT i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)

セルプホフ・テバトロン

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-13

セルプホフ・シンクロトロンを基本とする3-TeV加速蓄積複合体。

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

RT セルプホフ・シンクロトロン

セルフポンプシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

BT1 循環系

RT ポンピング

RT ポンプ

RT 熱サイフォン効果

セルラーゼ (cellulases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

酵素番号 3.2.1.4.

USE セルラーゼ (cellulase)

セルラーゼ (CELLULASE)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-01-12

酵素番号 3. 2. 1. 4.

UF セルラーゼ (cellulases)

UF セルロースを加水分解活動

*BT1 o-グリコシル加水分解酵素

RT 酵素加水分解

ゼルリナ炉

バーバ原子力研究センター、トロンバイ、マハーラーシュトラ州、インド。

UF 格子研究及び新集合体研究用ゼロ出力原子炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 有機材減速型炉

セルロイド

RT ショウノウ

RT セルロースエステル

RT ニトロセルロース

セルロース

UF エトセル

*BT1 多糖類

RT セルロースエステル

RT セルロースエタノール

RT セロファン

RT バイオマス

RT バガス

RT ヘミセルロース

RT ポリアセタール

RT レーヨン

RT 脱リグニン

セルロースエステル

1999-04-27

*BT1 エステル類

NT1 ニトロセルロース

RT セルロイド

RT セルロース

セルロースエタノール

2009-04-22

*BT1 バイオエタノール

RT スイッチグラス

RT セルロース

RT トウモロコシ

セルロースを加水分解活動

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-05-25

セルロース分解効率の尺度。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE セルラーゼ (cellulase)

USE 酵素加水分解

セルロプラスミン

*BT1 グロブリン-α

*BT1 金属タンパク質

*BT1 銅複合物

セル石

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

セル (原子炉)

USE 原子炉セル

セレウス菌

*BT1 パチルス属

セレクトゾール法

2000-04-12

ガス精製、および、ポリエチレングリコール、商品名セレクトゾールというジメチルエーテルを用いて、物理的吸収によって、ガス流から、硫化水素、二酸化炭素、硫化カルボニル、メルカプタン等を除去するプロセス。

*BT1 脱硫

セレスティン炉

*BT1 トリチウム生産炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

セレブロシド

*BT1 糖脂質

RT アミド

RT ガラクトース

セレン

*BT1 半金属元素

セレン 64

2007-03-16

*BT1 セレン同位体

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

セレン 65

1993-06-25

*BT1 セレン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

セレン 66

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 セレン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

セレン 67

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

*BT1 セレン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

セレン 68

*BT1 セレン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 69

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 70

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 71

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 72

*BT1 セレン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セレン 72 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

セレン 73

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 74

*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 74 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 75

*BT1 セレン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

セレン 75 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-10-20
BT1 ターゲット

セレン 76

*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

セレン 76 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 76 反応

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15
*BT1 重イオン反応

セレン 77

*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 77 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 78

*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 78 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 79

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 80

*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 80 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 80 反応

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
*BT1 重イオン反応

セレン 81

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 82

*BT1 セレン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

セレン 82 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

セレン 82 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

セレン 83

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 84

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

セレン 85

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 86

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 87

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 88

*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

セレン 89

1976-07-06
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレン 91

1976-03-17
*BT1 セレン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

セレンイオン

*BT1 イオン

セレンカーバイド

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-06-13
1996年6月から2007年11月まで、
SELENIUM COMPOUNDS および
CARBIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 カーバイド
BT1 セレン化合物

セレングート・ゲーツェル方程式

2000-04-12
1996年8月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 中性子減速理論

セレングート近似

2000-04-12
1996年8月まで、SELENGUT-GOERTZEL
EQUATION はE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 中性子減速理論

セレントルル化合物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1982-05-12
BT1 セレン化合物
*BT1 テルル化合物

セレン化アルミニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-09-13
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化アンチモン

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1976-01-07
BT1 アンチモン化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化イッテルビウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化イットリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化インジウム

1976-03-17
BT1 インジウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化インジウム太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
*BT1 太陽電池

セレン化ウラン

1976-02-05
*BT1 ウラン化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化エルビウム

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-12-22
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化カドミウム太陽電池

1992-05-28
*BT1 太陽電池

セレン化ガドリニウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-04-06
*BT1 カリウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化ガリウム

1976-07-06
BT1 ガリウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化クロム

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-08-24
*BT1 クロム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化ゲルマニウム

1977-10-17
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04
*BT1 コバルト化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化サマリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-08-24
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化スカンジウム

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-02-23
1996年7月から2007年11月まで、
SCANDIUM COMPOUNDS および
SELENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化ズ

1976-07-16
BT1 ズ化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化セシウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 セシウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化セリウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 セリウム化合物
*BT1 セレン化合物

セレン化タリウム

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1975-08-19
*BT1 セレン化合物
BT1 タリウム化合物

セレン化タングステン

1978-07-31
*BT1 セレン化合物
*BT1 タングステン化合物

セレン化タンタル

1976-02-05
*BT1 セレン化合物
*BT1 タンタル化合物

セレン化チタン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-15
*BT1 セレン化合物
*BT1 チタン化合物

セレン化トリウム

1975-10-23
*BT1 セレン化合物
*BT1 トリウム化合物

セレン化ナトリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-10-25
*BT1 セレン化合物
*BT1 ナトリウム化合物

セレン化ニオブ

*BT1 セレン化合物
*BT1 ニオブ化合物

セレン化ニッケル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-12-15
*BT1 セレン化合物
*BT1 ニッケル化合物

セレン化ネプツニウム

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-01-23
*BT1 セレン化合物
*BT1 ネプツニウム化合物

セレン化バナジウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-11-09
*BT1 セレン化合物
*BT1 バナジウム化合物

セレン化ハフニウム

*BT1 セレン化合物
*BT1 ハフニウム化合物

セレン化パラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 セレン化合物
*BT1 パラジウム化合物

セレン化ビスマス

1979-09-18
*BT1 セレン化合物
BT1 ビスマス化合物

セレン化ヒ素

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-08-19
*BT1 セレン化合物
BT1 ヒ素化合物

セレン化プラセオジウム

*BT1 セレン化合物
*BT1 プラセオジウム化合物

セレン化プルトニウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 セレン化合物
*BT1 プルトニウム化合物

セレン化ベリリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 セレン化合物
*BT1 ベリリウム化合物

セレン化マンガン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-11-14

- *BT1 セレン化物
- *BT1 マンガン化合物

セレン化モリブデン

- *BT1 セレン化物
- *BT1 モリブデン化合物

セレン化ユウロピウム

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1975-09-11

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ユウロピウム化合物

セレン化ランタン

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ランタン化合物

セレン化リチウム

- *BT1 セレン化物
- *BT1 リチウム化合物

セレン化ルテニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ルテニウム化合物

セレン化ルビジウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-09-05

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ルビジウム化合物

セレン化レニウム

1991-09-16

- *BT1 セレン化物
- *BT1 レニウム化合物

セレン化亜鉛

- *BT1 セレン化物
- BT1 亜鉛化合物

セレン化鉛

1977-01-25

- *BT1 セレン化物
- BT1 鉛化合物

セレン化銀

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-08-04

- *BT1 セレン化物
- *BT1 銀化合物

セレン化合物

1996-07-08

- NT1 オキシセレン化物
- NT1 セレンカーバイド
- NT1 セレントル化物
- NT1 セレン化物
- NT2 アメリシウムセレン化物
- NT2 カリフォルニウムセレン化物
- NT2 キュリウムセレン化物
- NT2 ジスプロシウムセレン化物
- NT2 セレン化アルミニウム
- NT2 セレン化アンチモン
- NT2 セレン化イッテルビウム
- NT2 セレン化イットリウム
- NT2 セレン化インジウム
- NT2 セレン化ウラン
- NT2 セレン化エルビウム
- NT2 セレン化カドミウム
- NT2 セレン化ガドリニウム
- NT2 セレン化カリウム
- NT2 セレン化ガリウム

- NT2 セレン化クロム
- NT2 セレン化ゲルマニウム
- NT2 セレン化コバルト
- NT2 セレン化サマリウム
- NT2 セレン化ジルコニウム
- NT2 セレン化スカンジウム
- NT2 セレン化スズ
- NT2 セレン化セシウム
- NT2 セレン化セリウム
- NT2 セレン化タリウム
- NT2 セレン化タングステン
- NT2 セレン化タンタル
- NT2 セレン化チタン
- NT2 セレン化トリウム
- NT2 セレン化ナトリウム
- NT2 セレン化ニオブ
- NT2 セレン化ニッケル
- NT2 セレン化ネプツニウム
- NT2 セレン化バナジウム
- NT2 セレン化 hafニウム
- NT2 セレン化パラジウム
- NT2 セレン化ビスマス
- NT2 セレン化ヒ素
- NT2 セレン化ブラセオジム
- NT2 セレン化プルトニウム
- NT2 セレン化ベリリウム
- NT2 セレン化マンガン
- NT2 セレン化モリブデン
- NT2 セレン化ユウロピウム
- NT2 セレン化ランタン
- NT2 セレン化リチウム
- NT2 セレン化ルテニウム
- NT2 セレン化ルビジウム
- NT2 セレン化レニウム
- NT2 セレン化亜鉛
- NT2 セレン化鉛
- NT2 セレン化銀
- NT2 セレン化水銀
- NT2 セレン化鉄
- NT2 セレン化銅
- NT2 ツリウムセレン化物
- NT2 テクネチウムセレン化物
- NT2 テルビウムセレン化物
- NT2 パークリウムセレン化物
- NT2 ホルミウムセレン化物
- NT2 ルテチウムセレン化物
- NT2 ロジウムセレン化物

- NT1 セレン酸塩
- NT1 ハロゲン化セレン
- NT2 フッ化セレン
- NT2 ヨウ化セレン
- NT2 塩化セレン
- NT2 臭化セレン
- NT1 亜セレン酸塩
- NT1 酸化セレン
- NT1 水素化セレン
- NT1 硫化セレン
- NT1 t m t s f

セレン化水銀

1976-03-02

- *BT1 セレン化物
- BT1 水銀化合物

セレン化水素INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
USE 水素化セレン**セレン化鉄**INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 セレン化物

- *BT1 鉄化合物

セレン化銅

INIS: 1976-07-08; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 セレン化物
- *BT1 銅化合物

セレン化物

1997-06-19

- BT1 カルコゲニド
- BT1 セレン化合物
- NT1 アメリシウムセレン化物
- NT1 カリフォルニウムセレン化物
- NT1 キュリウムセレン化物
- NT1 ジスプロシウムセレン化物
- NT1 セレン化アルミニウム
- NT1 セレン化アンチモン
- NT1 セレン化イッテルビウム
- NT1 セレン化イットリウム
- NT1 セレン化インジウム
- NT1 セレン化ウラン
- NT1 セレン化エルビウム
- NT1 セレン化カドミウム
- NT1 セレン化ガドリニウム
- NT1 セレン化カリウム
- NT1 セレン化ガリウム
- NT1 セレン化クロム
- NT1 セレン化ゲルマニウム
- NT1 セレン化コバルト
- NT1 セレン化サマリウム
- NT1 セレン化ジルコニウム
- NT1 セレン化スカンジウム
- NT1 セレン化スズ
- NT1 セレン化セシウム
- NT1 セレン化セリウム
- NT1 セレン化タリウム
- NT1 セレン化タングステン
- NT1 セレン化タンタル
- NT1 セレン化チタン
- NT1 セレン化トリウム
- NT1 セレン化ナトリウム
- NT1 セレン化ニオブ
- NT1 セレン化ニッケル
- NT1 セレン化ネプツニウム
- NT1 セレン化バナジウム
- NT1 セレン化 hafニウム
- NT1 セレン化パラジウム
- NT1 セレン化ビスマス
- NT1 セレン化ヒ素
- NT1 セレン化ブラセオジム
- NT1 セレン化プルトニウム
- NT1 セレン化ベリリウム
- NT1 セレン化マンガン
- NT1 セレン化モリブデン
- NT1 セレン化ユウロピウム
- NT1 セレン化ランタン
- NT1 セレン化リチウム
- NT1 セレン化ルテニウム
- NT1 セレン化ルビジウム
- NT1 セレン化レニウム
- NT1 セレン化亜鉛
- NT1 セレン化鉛
- NT1 セレン化銀
- NT1 セレン化水銀
- NT1 セレン化鉄
- NT1 セレン化銅
- NT1 ツリウムセレン化物
- NT1 テクネチウムセレン化物
- NT1 テルビウムセレン化物
- NT1 パークリウムセレン化物

NT1 ホルミウムセレン化物
NT1 ルテチウムセレン化物
NT1 ロジウムセレン化物
RT オキシセレン化物
RT セレン合金
RT 金属間化合物

セレン鉱石

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉱石

セレン合金

1%以上のセレン (Se) を含む合金。

BT1 合金**NT1** セレン添加合金**RT** セレン化物**セレン酸塩**

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 セレン化合物**BT1** 酸素化合物**RT** 酸化セレン**セレン太陽電池**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

BT1** 太陽電池**セレン添加合金**BT1** セレン合金**セレン同位体**

1999-07-16

BT1 同位体**NT1** セレン 64**NT1** セレン 65**NT1** セレン 66**NT1** セレン 67**NT1** セレン 68**NT1** セレン 69**NT1** セレン 70**NT1** セレン 71**NT1** セレン 72**NT1** セレン 73**NT1** セレン 74**NT1** セレン 75**NT1** セレン 76**NT1** セレン 77**NT1** セレン 78**NT1** セレン 79**NT1** セレン 80**NT1** セレン 81**NT1** セレン 82**NT1** セレン 83**NT1** セレン 84**NT1** セレン 85**NT1** セレン 86**NT1** セレン 87**NT1** セレン 88**NT1** セレン 89**NT1** セレン 91**セレン複合物****BT1** 複合体**ゼロエネルギー収支**

ETDE: 1976-05-19

USE 損益分岐

ゼロエミッション車

2005-07-05

USE 低公害車

ゼログラフィー**UF** x線電子写真**RT** 写真**RT** 静電気学**ゼロソルブ****UF** グリコールモノアルキルエーテル***BT1** エーテル類***BT1** グリコール***BT1** 有機溶剤**ゼロックスデータシステムズコンピュータ**

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-05-24

USE コンピュータ

ゼロトニン***BT1** トリプタミン***BT1** ヒドロオキシ化合物***BT1** 交感神経様薬***BT1** 神経調節物質***BT1** 放射線防護剤**NT1** プロテニン**ゼロビオース*****BT1** 二糖類**ゼロファン*****BT1** 多糖類**RT** セルロース**ゼロベンド合金**

2000-04-12

BT1** カドミウム合金BT1** スズ合金***BT1** ビスマス基合金***BT1** 鉛合金**ゼロ・グラビティ**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21

USE 無重力

ゼロ・プリエト地熱発電所

1992-06-04

BT1 地熱発電所**RT** メキシコ合衆国**RT** 地熱水系**ゼロ音波****RT** 音波**RT** 超流動**RT** 波動伝播**ゼロ傾斜シンクロトロン**

USE z g s (ゼロ傾斜シンクロトロン)

ゼロ出力研究炉-3号 (an1)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z p r - 3号炉 (an1)

ゼロ出力研究炉-6号 (an1)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z p r - 6号炉 (an1)

ゼロ出力研究炉-9号 (an1)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z p r - 9号炉 (an1)

ゼロ出力原子炉

1995-12-08

UF ハイトレックス-2号炉**UF** 熱電子炉臨界実験**UF** 臨界集合体**UF** 炉内熱イオン炉**UF** c e p f r - 1号炉**UF** i t r 炉**UF** s r - 0 f 炉**UF** t r c e (熱イオン炉臨界実験)**SF** バークレー核実験室炉**SF** b n l 炉**SF** f c e l 炉***BT1** 実験炉**NT1** アーミン炉**NT1** アガタ炉**NT1** アキロン炉**NT1** アンナ炉**NT1** イゼベル炉**NT1** ヴェラ炉**NT1** クロックス炉**NT1** コーラル-1号炉**NT1** ゴディヴァ炉**NT1** シレーヌ炉**NT1** シロエツト炉**NT1** ジープ炉**NT1** スニーク炉**NT1** スプリットテーブル炉**NT1** ゼニス炉**NT1** ゼファー炉**NT1** ゼブラ炉**NT1** ゼルリナ炉**NT1** ディンプル炉**NT1** ネプチューン炉**NT1** ハイトレックス-1号炉**NT1** パーカ炉**NT1** ヒーロー炉**NT1** ビッグ10炉**NT1** プラズマコアアセンブリ**NT1** フラットトップ炉**NT1** プルニマ炉**NT1** プルニマ-2号炉**NT1** ペギー炉**NT1** ペリンデュナ炉**NT1** ホラティウス炉**NT1** マズルカ炉**NT1** マリーラ炉**NT1** マリウス炉**NT1** ミネルヴェ炉**NT1** ユノ炉**NT1** レンセリアー臨界施設**NT1** ロスポ炉**NT1** 重水臨界実験装置**NT1** a k r - 1号炉**NT1** a n e x 炉**NT1** a p f a - 3号炉**NT1** b f s 炉**NT1** c f r m f 炉**NT1** c m l 炉**NT1** e c e l 炉**NT1** e t r c 炉**NT1** f c a (高速炉臨界実験装置)**NT1** f r - 0 炉**NT1** g i a c i n t 炉**NT1** h w z p r 炉**NT1** i e a - z p r 炉**NT1** i f r 炉**NT1** i p e n - m b - 1号炉**NT1** k a h t e r 炉**NT1** k b r - 1号炉**NT1** k r i t z 炉**NT1** k u c a (京都大学臨界実験集合体)

NT1 l p t f 炉
 NT1 l r - 0 炉
 NT1 l v r - 1 5 炉
 NT1 n s f - r f p 炉
 NT1 o r - c e f (オークリッジ臨界実験施設)
 NT1 o r n l - p c a 炉
 NT1 p d p 炉
 NT1 p r c f 炉
 NT1 p t f - u n c 炉
 NT1 r - b 炉
 NT1 r a - 0 号炉
 NT1 r a - 2 号炉
 NT1 r a - 8 号炉
 NT1 r a k e - 2 号炉
 NT1 r b - 1 号炉
 NT1 r b - 3 号炉
 NT1 r i t m o 炉
 NT1 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
 NT1 s h c a 炉
 NT1 s r - o a 炉
 NT1 s t a c y (定常臨界実験装置)
 NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
 NT1 t r - 0 炉
 NT1 t r a c y (過渡臨界実験装置)
 NT1 z l f r 炉
 NT1 z p p r 炉
 NT1 z p r 炉 (コーネル大学)
 NT1 z p r - 3 号炉 (a n l)
 NT1 z p r - 6 号炉 (a n l)
 NT1 z p r - 9 号炉 (a n l)
 NT1 z r - 6 号炉
 RT 原子炉格子

ゼロ出力原子炉 (コーネル大学)
 INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE z p r 炉 (コーネル大学)

ゼロ出力高速炉 - z e p h y r
 1993-11-10
 USE ゼファー炉

ゼロ出力実験用原子炉
 USE ジープ炉

ゼロ出力増殖炉集合体
 1993-11-10
 USE ゼブラ炉

ゼロ出力窒素加熱熟中性子炉
 1993-11-10
 USE ゼニス炉

ゼロ出力有機実験炉
 2000-04-12
 USE ロスボ炉

ゼロ出力臨界実験ミネルヴェ炉
 2000-04-12
 USE ミネルヴェ炉

ゼロ範囲近似
 *BT1 近似
 RT 核反応速度論
 RT 弾性散乱
 RT 有限範囲相互作用

センキット・ネヴィス
 INIS: 1997-09-25; ETDE: 1998-02-24
 *BT1 小アンティル諸島

センギーライト
 2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鈳物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化バナジウム
 RT 酸化銅

センサー
 2007-06-29
 センサーを構成要素とする計器に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
 RT プローブ
 RT 遠隔探査
 RT 感覚器官
 RT 測定器
 RT 電子装置

ぜんそく (喘息)
 INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-10-13
 *BT1 呼吸 (器) 系疾患
 RT 免疫系疾患

セントクレア川
 2000-04-12
 *BT1 川
 RT カナダ
 RT ミシガン州

セントジョン川
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 川
 RT カナダ

セントビンセント及びグレナディーン諸島
 INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-06-23
 BT1 ラテンアメリカ
 *BT1 西インド諸島
 BT1 発展途上国

セントルシア
 INIS: 1990-06-25; ETDE: 1990-08-02
 BT1 ラテンアメリカ
 *BT1 西インド諸島
 BT1 発展途上国

セントローレンス川 (saint lawrence river)
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 USE セントローレンス川 (st lawrence river)

セントローレンス川 (ST LAWRENCE RIVER)
 INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-25
 UF セントローレンス川 (saint lawrence river)
 *BT1 川
 RT オンタリオ州
 RT ケベック州
 RT ニューヨーク州

セント・ヘレンズ山
 INIS: 1992-06-12; ETDE: 1981-08-04
 *BT1 カスケード山脈
 RT ワシントン州
 RT 火山

セント・ルーシー - 1 号炉
 INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
 USE ルーシー - 1 号炉

セント・ルーシー - 2 号炉
 INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-13
 USE ルーシー - 2 号炉

セン亜鉛鉱
 2000-04-12
 硫化亜鉛、ZnS、立方晶。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 硫化鈳物

せん孔設備
 INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-03-11
 1984年7月から1997年4月まで、CORING EQUIPMENTはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF コアバレル
 UF コア掘り設備
 UF ダイヤモンドドリル装置
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 ドリル
 NT2 ジェットドリル
 NT2 スパークドリル
 NT2 回転ドリル
 NT3 ターボドリル
 NT2 打撃式ドリル
 NT2 地下ペネトレータ
 NT1 ドリルパイプ
 NT1 ドリルビット
 NT1 掘さく装置
 NT1 噴出防止装置
 RT さく井
 RT 回転掘削
 RT 掘削流体

せん孔 (岩石)
 USE 削岩

せん孔 (材料)
 USE 材料せん孔

せん断
 RT リチャードソン数
 RT リバースせん断
 RT 引張特性
 RT 応力
 RT 回転変換
 RT 磁場
 RT 流体流動

せん断強度
 USE せん断特性

せん断特性
 UF せん断強度
 UF 強度 (せん断)
 BT1 機械的性質

せん断波 (地震)
 INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
 USE 地震s波

ぜん虫 (蠕虫)
 2005年9月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE へん形動物門 (へん形動物門)
 SEE 寄生者

セン炉
 USE ガガリアーノ炉

ゼーガス法
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
 残留燃料油または重質原油から合成ガス製造のための非触媒熱水蒸気改質プロセス。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 水蒸気改質プロセス

ゼータ（核融合）装置

*BT1 t l p装置

ゼーバック効果

RT 熱電気

ゼーマンスペクトル

USE ゼーマン効果

ゼーマン共鳴

USE ゼーマン効果

ゼーマン効果

UF ゼーマンスペクトル

UF ゼーマン共鳴

UF ゼーマン変遷

RT スペクトルシフト

RT パッシェン・バック効果

RT 磁気光学効果

RT 磁場

RT 二重共鳴分光法

ゼーマン変遷

USE ゼーマン効果

ソヴィエト研究炉 i r t

USE i r t 炉

ソヴィエト研究炉 i r t - c

2000-04-12

USE i r t - c 炉

ソヴィエト研究炉 i r t - f

2000-04-12

USE i r t - f 炉

ソヴィエト増殖1号炉

USE s b r - 1 号炉

ソヴィエト増殖2号炉

USE s b r - 2 号炉

ソヴィエト増殖5号炉

USE s b r - 5 号炉

ソヴィエト連邦

2000-04-12

旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SEE アゼルバイジャン共和国

SEE アルメニア共和国

SEE ウクライナ

SEE ウズベキスタン共和国

SEE エストニア共和国

SEE カザフスタン共和国

SEE キルギス共和国

SEE グルジア共和国

SEE タジキスタン共和国

SEE トルクメニスタン

SEE ベラルーシ共和国

SEE モルドバ共和国

SEE ラトビア共和国

SEE リトアニア共和国

SEE ロシア連邦

ゾウムシ類

USE カブトムシ

ゾウリムシ属

*BT1 織毛虫類

ソウルトリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー2型ソウル炉

ソウルトリガマークiii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー3型ソウル炉

ソースターム

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13

重大原子炉事故時などに、原子力施設や施設から環境へ放出される放射能や、単位時間あたりの異なる放射性核種の量。

RT リスク評価

RT 核分裂生成物

RT 核分裂生成物放出

RT 原子炉事故

RT 封じ込め

RT 放射線量

RT 炉心溶融

ソーセイジ形不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

ソード雲母

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

雲母族の黄色や緑がかった鉱物。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 雲母

ソード灰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

USE 炭酸ナトリウム

ソードフィッシュ実験

1994-10-14

ドミニク作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 水中爆発

ソーラーチムニー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

BT1 煙突

RT トルネード型垂直軸風力タービン

RT 太陽熱発電所

RT 風力タービン

ソーラーバッテリー

1992-05-29

USE 太陽電池アレイ

ソーラーポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1975-09-11

*BT1 太陽熱収集器

*BT1 池

NT1 ルーフポンド

RT 太陽熱温水器

RT 膨張式コレクタ

ソーラーワン太陽熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

USE パーストール太陽エネルギー試験発電所

ソーラー建築

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10

太陽光の観点から、太陽熱、向き、季節を統合に考慮に入れた建物の設計。

UF エネルギー生産指向ビル構成

BT1 建築様式

RT パッシブ太陽熱暖房システム

RT パッシブ太陽熱冷房システム

RT 建築家

RT 建物

RT 太陽エネルギー

RT 太陽熱暖房システム

RT 太陽熱冷房システム

ソディ石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸ウラン

ソナー

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-01

1994年6月まで、RANGE FINDERSがこの概念を表現するために使用された。

UF 水中音響航法および測距装置

*BT1 レンジファインダー

RT 音波

RT 周波数較差

RT 電気設備

RT 電子装置

その他の有機化合物

有機材料で、通常は自然に生成されたもので、有機化合物の未確認物や混合物で構成されたもの。

BT1 有機化合物

NT1 アスファルタイト

NT1 こはく

NT1 セッケン

NT1 タール

NT2 シェールタール

NT2 ビチューメン

NT3 アスファルト

NT3 コールタール

NT3 チューコライト

NT1 ピッチ

NT1 ろう

NT2 カーボワックス

NT2 パラフィン剤

NT1 油

NT2 コールタール油

NT2 シェールタール油

NT2 トール油

NT2 トリオレイン

NT2 リピオドール

NT2 魚油

NT2 桐油

NT2 潤滑油

NT2 植物油

NT3 あまに油

NT3 オリーブ油

NT3 ごま油

NT3 だいず油

NT3 とうもろこし油

NT3 パーム油

NT3 ひまし油

NT3 ヒマワリ油

NT3 らっかせい油

NT3 綿実油

NT2 精油

NT2 絶縁油

NT2 道路油

NT2 熱分解油

NT2 廃油

そば

*BT1 単子葉植物綱

RT 穀類

ソビエト社会主義共和国連邦

2000-04-12

旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

- SEE アゼルバイジャン共和国
- SEE アルメニア共和国
- SEE ウクライナ
- SEE ウズベキスタン共和国
- SEE エストニア共和国
- SEE カザフスタン共和国
- SEE キルギス共和国
- SEE グルジア共和国
- SEE タジキスタン共和国
- SEE トルクメニスタン
- SEE ベラルーシ共和国
- SEE モルドバ共和国
- SEE ラトビア共和国
- SEE リトニア共和国
- SEE ロシア連邦

ソビエト連邦の機関

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1975-12-16

1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ロシアの機関

ソフィア i r t - 2 0 0 0 炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

- USE i r t -ソフィア炉

ソフトコアポテンシャル

- *BT1 核ポテンシャル

ソマトスタチン

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-02-05

- UF 成長ホルモン分泌抑制要因
- UF 成長ホルモン放出抑制因子
- RT ポリペプチド
- RT ホルモン
- RT s t h (成長ホルモン)

ソマリア民主共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 アラブ諸国
- BT1 発展途上国

ソラマメ属

- UF カラスノエンドウ
- *BT1 マメ科

ソラレン

- *BT1 抗凝固薬
- *BT1 複素環式化合物
- *BT1 有機酸素化合物
- RT クマリン (coumarin)
- RT ベンゾフラン

ソリーター-1号原子力発電所

- USE ソリーター-1号炉

ソリーター-1号炉

2006年に恒久的シャットダウン。

- UF ソリーター-1号原子力発電所
- UF ホセ・カブレラ炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ソリトン

拡張素粒子の可能なモデルとして、最近関心事の非線形古典場の方程式の安定した、形状の保存および局所解。

- UF スキルミオン
- BT1 準粒子
- RT インスタントン
- RT フォノン
- RT ベックルンド (baecklund) 変換
- RT 渦理論
- RT 拡張粒子模型
- RT 衝撃波
- RT 場の方程式

ソリノックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-13

- *BT1 脱硫
- RT 脱硝化作用

ゾル

- *BT1 コロイド
- NT1 エアロゾル
- NT2 煙
- NT3 タバコ煙
- NT2 放射性エアロゾル
- RT 溶液

ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所

2005-02-21

バ・ラン県、フランス。

- BT1 地熱発電所
- RT フランス共和国

ソルテックスプロセス

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ピューレックス法

ソルトン・シー地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29

- BT1 地熱発電所
- RT カリフォルニア州
- RT ソルトン湖

ソルトン湖

2000-04-12

- *BT1 湖
- RT インペリアルバレー
- RT ソルトン・シー地熱発電所
- RT 地熱発電所

ソルト・ヴォールト作戦

- UF プロジェクト・ソルト・ヴォールト
- RT 塩分付着
- RT 廃棄物処分
- RT 放射性廃棄物

ソルビトール

- *BT1 単糖
- *BT1 利尿薬
- RT ソルボース

ソルビン酸

- *BT1 モノカルボン酸

ソルベッソ

- *BT1 有機溶剤
- RT 芳香族

ソルボース

- *BT1 ケトン
- *BT1 六炭糖
- RT ソルビトール

ゾル・ゲル法

- RT ゲル化
- RT コロイド
- RT 核燃料サイクル
- RT 再処理

ソレク原子力研究センター

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 イスラエル原子力委員会

ソレックス法

- *BT1 再処理
- RT 溶媒抽出

ソレノイド

- UF 超伝導ソレノイド
- UF 誘導質
- *BT1 電気コイル
- RT アクチュエータ
- RT マグネットコイル

ゾンデ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

- USE プローブ

ゾンマーフェルト・ワトソン理論

- UF ワトソン法
- RT 量子力学

ゾンマーフェルト積分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

下記のディスクリプタに加え、適切ななら、ANTENNASを用いよ。1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 積分

ゾンマーフェルト定数

- UF ゾンマーフェルト微細構造定数
- BT1 無次元数
- RT 微細構造

ゾンマーフェルト微細構造定数

- USE ゾンマーフェルト定数

ゾーン

- NT1 ギニエ・プレストン帯
- NT1 ブリュアン域
- NT1 熱影響部 (溶接)

そ河魚

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1983-03-07

産卵のために海から川の流れを遡る魚。

- *BT1 魚類
- NT1 サケ
- NT1 シマスズキ
- RT 魚プランクトン
- RT 魚道施設

ターキー・ポイント-3号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フロリダシティ、フロリダ州、米国。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

NT1 ユウロピウム 154 ターゲット
 NT1 ユウロピウム 155 ターゲット
 NT1 ヨウ素 127 ターゲット
 NT1 ヨウ素 128 ターゲット
 NT1 ヨウ素 129 ターゲット
 NT1 ラジウム 226 ターゲット
 NT1 ランタン 139 ターゲット
 NT1 リチウム 11 ターゲット
 NT1 リチウム 6 ターゲット
 NT1 リチウム 7 ターゲット
 NT1 リチウム 8 ターゲット
 NT1 リチウム 9 ターゲット
 NT1 リン 30 ターゲット
 NT1 リン 31 ターゲット
 NT1 リン 32 ターゲット
 NT1 ルテチウム 174 ターゲット
 NT1 ルテチウム 175 ターゲット
 NT1 ルテチウム 176 ターゲット
 NT1 ルテニウム 100 ターゲット
 NT1 ルテニウム 101 ターゲット
 NT1 ルテニウム 102 ターゲット
 NT1 ルテニウム 103 ターゲット
 NT1 ルテニウム 104 ターゲット
 NT1 ルテニウム 96 ターゲット
 NT1 ルテニウム 98 ターゲット
 NT1 ルテニウム 99 ターゲット
 NT1 ルビジウム 84 ターゲット
 NT1 ルビジウム 85 ターゲット
 NT1 ルビジウム 87 ターゲット
 NT1 ルビジウム 88 ターゲット
 NT1 レーザーターゲット
 NT1 レニウム 184 ターゲット
 NT1 レニウム 185 ターゲット
 NT1 レニウム 186 ターゲット
 NT1 レニウム 187 ターゲット
 NT1 ロジウム 103 ターゲット
 NT1 ロジウム 96 ターゲット
 NT1 亜鉛 64 ターゲット
 NT1 亜鉛 65 ターゲット
 NT1 亜鉛 66 ターゲット
 NT1 亜鉛 67 ターゲット
 NT1 亜鉛 68 ターゲット
 NT1 亜鉛 70 ターゲット
 NT1 鉛 200 ターゲット
 NT1 鉛 202 ターゲット
 NT1 鉛 204 ターゲット
 NT1 鉛 205 ターゲット
 NT1 鉛 206 ターゲット
 NT1 鉛 207 ターゲット
 NT1 鉛 208 ターゲット
 NT1 鉛 209 ターゲット
 NT1 鉛 210 ターゲット
 NT1 塩素 35 ターゲット
 NT1 塩素 36 ターゲット
 NT1 塩素 37 ターゲット
 NT1 金 187 ターゲット
 NT1 金 193 ターゲット
 NT1 金 194 ターゲット
 NT1 金 195 ターゲット
 NT1 金 196 ターゲット
 NT1 金 197 ターゲット
 NT1 金 198 ターゲット
 NT1 金 199 ターゲット
 NT1 銀 106 ターゲット
 NT1 銀 107 ターゲット
 NT1 銀 108 ターゲット
 NT1 銀 109 ターゲット
 NT1 銀 110 ターゲット
 NT1 酸素 14 ターゲット
 NT1 酸素 15 ターゲット

NT1 酸素 16 ターゲット
 NT1 酸素 17 ターゲット
 NT1 酸素 18 ターゲット
 NT1 臭素 71 ターゲット
 NT1 臭素 76 ターゲット
 NT1 臭素 79 ターゲット
 NT1 臭素 81 ターゲット
 NT1 重水素ターゲット
 NT1 水銀 193 ターゲット
 NT1 水銀 196 ターゲット
 NT1 水銀 198 ターゲット
 NT1 水銀 199 ターゲット
 NT1 水銀 200 ターゲット
 NT1 水銀 201 ターゲット
 NT1 水銀 202 ターゲット
 NT1 水銀 204 ターゲット
 NT1 水銀 206 ターゲット
 NT1 水素 1 ターゲット
 NT1 炭素 11 ターゲット
 NT1 炭素 12 ターゲット
 NT1 炭素 13 ターゲット
 NT1 炭素 14 ターゲット
 NT1 炭素 16 ターゲット
 NT1 窒素 12 ターゲット
 NT1 窒素 13 ターゲット
 NT1 窒素 14 ターゲット
 NT1 窒素 15 ターゲット
 NT1 窒素 16 ターゲット
 NT1 鉄 54 ターゲット
 NT1 鉄 55 ターゲット
 NT1 鉄 56 ターゲット
 NT1 鉄 57 ターゲット
 NT1 鉄 58 ターゲット
 NT1 電子ビームターゲット
 NT1 銅 61 ターゲット
 NT1 銅 63 ターゲット
 NT1 銅 64 ターゲット
 NT1 銅 65 ターゲット
 NT1 白金 190 ターゲット
 NT1 白金 192 ターゲット
 NT1 白金 194 ターゲット
 NT1 白金 195 ターゲット
 NT1 白金 196 ターゲット
 NT1 白金 198 ターゲット
 NT1 偏極標的
 NT1 硫黄 32 ターゲット
 NT1 硫黄 33 ターゲット
 NT1 硫黄 34 ターゲット
 NT1 硫黄 36 ターゲット
 RT ターゲットチェンバー
 RT 位置決め
 RT 核反応
 RT 散乱
 RT 分極非対称比

ターゲットチェンバー

RT ターゲット
 RT 加速器

ターゲット保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 2002-06-13
 USE 試料保持器

タータリアン炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
 タタル、ロシア連邦
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

タービン

UF 速度ポンプ反応タービン
 SF k r o v マシン

*BT1 ターボ機械
 NT1 ガスタービン
 NT2 石炭燃焼ガスタービン
 NT1 ロータリセパレータタービン
 NT1 蒸気タービン
 NT1 水力タービン
 NT2 ポンプタービン
 NT1 半径方向流出反応タービン
 NT1 半径流タービン
 NT1 風力タービン
 NT2 渦増幅型風力タービン
 NT2 拡散増幅型風力タービン
 NT2 垂直軸風力タービン
 NT3 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
 NT3 トルネード型垂直軸風力タービン
 NT2 水平軸風力タービン
 RT タービンプレード
 RT ターボドリル
 RT ターボ過給機
 RT ヘリカル回転式スクリュウエキスパンダ
 RT 水力発電所
 RT 動作流体

タービントリップ

2017-07-18
 SEE スクラム失敗事象(atws)

タービンプレード

UF ブレード (タービン)
 RT コンプレッサーブレード
 RT タービン

タービンポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
 USE ポンプタービン

タービン発電機

SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
 SF c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 発電機
 RT 水力タービン

ターボジェットエンジン

1992-06-12
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 内燃機関
 RT ターボファンエンジン

ターボドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 回転ドリル
 RT タービン
 RT 穿孔

ターボファンエンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-23
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 内燃機関
 RT ターボジェットエンジン

ターボ過給機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
 *BT1 ターボ機械
 *BT1 過給機
 RT タービン

ターボ機械

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-09-28

*BT1 機械類

NT1 タービン

NT2 ガスタービン

NT3 石炭燃焼ガスタービン

NT2 ロータリセパレータタービン

NT2 蒸気タービン

NT2 水力タービン

NT3 ポンプタービン

NT2 半径方向流出反応タービン

NT2 半径流タービン

NT2 風力タービン

NT3 渦増幅型風力タービン

NT3 拡散増幅型風力タービン

NT3 垂直軸風力タービン

NT4 ジャイロミル型垂直軸風力タービン

NT4 トルネード型垂直軸風力タービン

NT3 水平軸風力タービン

NT1 タービン発電機

NT1 ターボジェットエンジン

NT1 ターボドリル

NT1 ターボファンエンジン

NT1 ターボ過給機

RT ポンプ

RT 圧縮機

ターボ分子ポンプ

*BT1 真空ポンプ

タール

*BT1 その他の有機化合物

NT1 シェールタール

NT1 ビチューメン

NT2 アスファルト

NT2 コールタール

NT2 チューコライト

RT ビッチ

タールサンド

1975-09-01

USE オイルサンド

タールサンド・トライアングル
鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT ユタ州

タールサンド磨石

1992-05-04

USE オイルサンド磨石

タールサンド油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

USE ビチューメン

ターンメタル

2000-04-12

*BT1 アンチモン合金

*BT1 スズ合金

*BT1 鉛基合金

ダイアナボル (メタンドロステロン)

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケトン

USE ヒドロオキシ化合物

USE 男性ホルモン

ダイアメックスプロセス

INIS: 1998-06-30; ETDE: 1998-10-20

*BT1 再処理

RT アミド

RT 溶媒抽出

ダイアモックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

このプロセスでは、アンモニアが吸着剤として使用され、ストリッピング硫化水素がクラスプロセスに供給される。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ダイオードチューブ

BT1 電子管

NT1 熱電子二極管

ダイオードトランジスタ

ETDE: 1975-09-11

USE トランジスター

ダイオード励起固体レーザー

INIS: 1996-04-17; ETDE: 1997-05-08

*BT1 固体レーザー

RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

ダイオード (半導体)

USE 半導体ダイオード

タイオガ窒素除去プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 除去

USE 窒素

ダイオキシシン

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1980-03-29

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機酸素化合物

RT 防腐剤

ダイオドラスト

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ピリジン類

USE 造影剤

USE 複素環酸

USE 有機ヨウ素化合物

ダイオン

電気と磁気の両方の電荷を備えた仮想粒子。

*BT1 仮説粒子

ダイコン

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 野菜

RT アブラナ属

タイコ社プロセス

2000-04-12

煙道ガスから、二酸化硫黄、一酸化窒素、二酸化窒素を除去する方法。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ダイジェスタガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24

USE メタン

ダイズ

RT 圧縮成型

RT 押し出し加工

RT 鍛造

RT 鋳型

RT 鋳造

ダイズ

UF ダイズ豆の木

*BT1 マメ科

RT ダイズ豆

RT マグサ

ダイズ豆

BT1 種子

*BT1 野菜

RT ダイズ

ダイズ豆の木

USE ダイズ

だいにず油

UF ダイズ油

UF 大豆油

UF 中国豆油

*BT1 トリグリセリド

*BT1 植物油

ダイズ油

USE だいにず油

ダイソン表示

RT ボソン展開

RT 場の量子論

ダイナマイト

*BT1 化学爆薬

ダイナミトロン

*BT1 静電加速器

RT タンデム型静電加速器

ダイニングカー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1975-11-11

ベッドロック作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ダイノード

RT 電子増倍管

タイの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、DIBARYON

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ダイバリオン共鳴

UF バリオン数2共鳴

*BT1 バリオン

NT1 ダイプロトン

NT1 ラムダn (2130) ダイバリオン

NT1 重中性子

NT1 nn-2170 ダイバリオン
NT1 nn-2250 ダイバリオン

ダイバリオン共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-02-27
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ダイバリオン

ダイバータ

1995-11-21
NT1 エルゴディックダイバータ
NT1 トロイダル磁場ダイバータ
NT1 バンドルダイバータ
NT1 ポロイダル磁場ダイバータ
 RT ステラレータ
 RT プラズマ不純物
 RT 磁気面
 RT 磁場構成
 RT 排気系
 RT h-モードプラズマ閉じ込め

ダイプロトン

*BT1 ダイバリオン
 *BT1 陽子
 RT ヘリウム2

タイプ-iii超伝導体

USE 第二種超伝導体

タイボ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 ベッドロック作戦中に実施された実験。
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

タイミング回路

BT1 電子回路
 RT 計時特性
 RT 時間測定
 RT 掃引回路
 RT 不感時間
 RT 弁別器

タイヤ

1992-03-16
 RT 車両
 RT 車輪

ダイヤグラム

1996-01-24
 重要な図、表、グラフ、図面に限る。
 UF デザイン (技術図面)
 UF 曲線
 UF 図表
 SF グラフ
 BT1 情報
NT1 ゴールドストーンダイヤグラム
NT1 ナイキスト線図
NT1 ノモグラム
NT1 ファインマンダイヤグラム
NT1 フェルミプロット
NT1 ブラッグ曲線
NT1 フローシート
NT1 ヘルツシュプルング・ラッセル図
NT1 モリエー線図
NT1 ヤング図
NT1 光学深度曲線
NT2 分光学成長曲線
NT1 工学図面
NT1 散布図

NT2 アーガンド図
NT2 ダリッツプロット
NT2 ブリズムプロット

NT1 状態図
NT1 心電図
NT1 太陽図
NT1 熱化学ダイヤグラム
NT1 s-n線図
 RT コンピュータグラフィックス
 RT コンピュータグラフィックス装置
 RT デザイン
 RT パターン認識
 RT 地図

ダイヤモンド

BT1 鉱物
 *BT1 炭素

ダイヤモンドドリル装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
 USE せん孔設備

ダイヤモンド計数器

USE 結晶計数器

ダイヤル・ペインター

BT1 個人
 RT 発光塗料

ダイラタンシー

INIS: 1999-05-14; ETDE: 1982-11-08
 液体と固体粒子の混合物で、小さい剪断応力には液体のように振る舞い、大きい剪断応力には固体のように振る舞う。
 BT1 機械的性質
 RT 圧縮性
 RT 応力
 RT 岩盤力学
 RT 変形
 RT 容積

ダイレクトゲインシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
 1980年9月まで、HEAT GAINがETDEでこの概念を表現するために使用された。

*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
 RT ヒートゲイン

ダイレクト収集コンバータ

UF 放射電気セル
BT1 直接エネルギー変換器
NT1 ベータ放射セル
 RT 原子力電池

タイロンー1号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

タイロンー2号炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、デュラン、ウィスコンシン州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

タイ王国

BT1 アジア
 BT1 発展途上国

タイ研究炉-1号炉

USE trr-1号炉

ダウエックス

USE 有機イオン交換体

タウオン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-08
 USE タウ粒子

ダウケミカルトリガマークI型炉

1993-11-05
 USE ダウ・トリガマークI型炉

ダウサム

2000-04-12
 USE ビフェニル
 USE フェニルエーテル

タウニュートリノ

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-02-14
 *BT1 ニュートリノ
 *BT1 重いレプトン

ダウブッシャー700

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
 USE ポリアミド

タウリン

UF アミノエタンスルホン酸
 *BT1 アミン
 *BT1 スルホン酸

タウレプトン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
 USE タウ粒子

タウンゼンドなだれ放電

USE タウンゼンド放電

タウンゼンドプロセス

2000-04-12
 吸湿性の有機液体中の二酸化硫黄の溶液で処理することにより天然ガスを甘くするプロセス。例えば、10%以下の水を含有しないジエチレングリコール。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 脱硫

タウンゼンド公式

USE タウンゼンド放電

タウンゼンド放電

UF タウンゼンドなだれ放電
 UF タウンゼンド公式
 UF タウンゼンド理論
 UF 雪崩乗法
BT1 放電
 RT アバランシェ・クエンチング

タウンゼンド理論

USE タウンゼンド放電

ダウン症

UF 蒙古症
 *BT1 遺伝病
 *BT1 先天性形成異常
 *BT1 先天性疾患
 RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

ダウ・ガス化プロセス

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1986-03-04
 加圧、噴流床、スラッキング、スラリー床ガス化。
 *BT1 石炭ガス化
 RT 飛沫同伴

ダウ・トリガマーク I 型炉

ダウ・ケミカル社、ミッドランド、ミシガン州、米国。

UF ダウケミカルトリガマーク I 型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ダウ・液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

エマルジョン技術と、部分的固体除去のための液体サイクロンと、液液抽出に基づいた、消耗系触媒システム。

*BT1 石炭液化

タウ粒子

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-14

UF タウオン

UF タウレプトン

*BT1 重いレプトン

RT 電子・ミュー中間子 τ の普遍性

タカハックスプロセス

2000-04-12

特に、低い初期硫化水素濃度かつまた高酸化炭素硫化水素比を有するそれらの、ガス流から硫化水素を 99.9% まで除去する方法。

*BT1 脱硫

タキオン

光の速度より高速で移動するという仮説粒子。架空の静止質量を持つ。

*BT1 仮説粒子

タクシー

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1979-11-23

BT1 車両

RT 運輸部門

RT 貨物車

RT 交通機関

RT 自動車

RT 搭乗者

タクソノミー

1976-05-05

分類の一般原則に関する研究。

RT 生物学

ダクト

UF 通風ダクト

RT ディフューザ

RT パイプ

RT 開放

RT 管

RT 燃料チャンネル

RT 風洞

ダグラスポイントサイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE メリーランド州

USE 発電所

ダグラスポイント発電所

USE ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

ダグラスポイント-1 号炉

ポトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

ダグラスポイント-2 号炉

ポトマック・エレクトリック・パワー社、メリーランド州、米国。1977 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-12-16

1976 年まで、CANDU REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ダグラスポイント発電所

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u 型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ダクロン

UF テリレン

*BT1 ポリエチレン・テレフタレート

RT グリコール

RT テレフタル酸

RT 織物

RT 繊維類

たこ

2007-05-16

糸もしくはロープの先に繋がれた小型の風の力による空気より重い飛行物体。KITES と呼ばれるタカの種類の一種であるトビでカバーされる概念には使用しない。

BT1 航空機

タジキスタン共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

BT1 アジア

タシケント w w r - s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE w w r - s - タシケント炉

タスクスケジュール操作

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1985-01-28

コンピュータ内のデータのルーティング。

*BT1 データ処理

RT アレイプロセッサ

RT 計算機実行プログラム

RT 並列処理

タスマニア州

*BT1 オーストラリア連邦

BT1 島

RT インド洋

RT タスマン海

RT 太平洋

タスマン海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

*BT1 太平洋

RT オーストラリア連邦

RT タスマニア州

RT ニュージーランド

タティオ地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱発電所

RT チリ共和国

ダニ

*BT1 クモ綱

ダニーボーイ実験

1994-10-14

ヌガ作戦中に実施された実験。1994 年 9 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE クレーター爆発

USE 核爆発

ダニ類

*BT1 クモ綱

RT 寄生者

RT 疾病媒介動物

RT 有害生物防除

タバキンポテンシャル

BT1 ポテンシャル

RT 核ポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

タバコ

RT タバコ煙

RT タバコ属

RT 作物

タバコモザイクウイルス

*BT1 ウィルス

RT 植物病

タバコ煙

*BT1 煙

RT タバコ

RT タバコ製品

タバコ植物

USE タバコ属

タバコ製品

2000-04-12

SF 紙巻きたばこ

RT タバコ煙

RT タバコ属

タバコ属

UF タバコ植物

*BT1 双子葉植物綱

RT タバコ

RT タバコ製品

ダビイド石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

RT ウランリン酸塩

RT リン酸鉛

タピオ石

2000-04-12

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化タンタル

RT 酸化ニオブ

RT 酸化鉄

ダビッドフ・フィリポフ模型

UF ダビッドフ模型
*BT1 原子核模型
RT 集団模型

ダビッドフ模型

USE ダビッドフ・フィリポフ模型

タピロ炉

CNEN、カサクシア・センター、ローマ、イタリア。
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉

ダブルット・トカマク型核融合炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
*BT1 トカマク型炉

ダブルットー 2 トカマク装置

八重極形状。
*BT1 トカマク型装置

ダブルットー 3 トカマク装置

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1979-04-12
UF d i i i - d トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

ダベックス法

*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ダホメ王国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ベナン共和国

タマネギ

1999-08-10
*BT1 単子葉植物綱
*BT1 野菜
NT1 アリウムセバ
RT タマネギバエ
RT 発芽抑制
RT 鱗茎

タマネギバエ

*BT1 ハエ
RT タマネギ

ダム

UF 防波堤
RT 魚道施設
RT 洪水調節
RT 自由越流堤
RT 水力発電所
RT 築堤
RT 貯水池

タム・ダンコフの方法

BT1 計算法
RT ボソン展開
RT 量子力学

タモキシフェン

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
UF t a m (タモキシフェン)
*BT1 有機窒素化合物
RT エストロゲン
RT 受容体

タラ

*BT1 魚類

ダラトトリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー 2型ダラト炉

タラプルー 1号炉

ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 沸騰水型原子炉

タラプルー 2号炉

ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 沸騰水型原子炉

タラプルー 3号炉

2005-07-22
インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

タラプルー 4号炉

2005-07-22
インド原子力発電公社、ボイザー、マハーラーシュトラ州、インド。
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

タラ・ミラー型装置

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-02-23
タンデムミラー実験、MIT、米国。
*BT1 タンデムミラー

ダリウス風車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
BT1 回転子
RT 垂直軸風力タービン

タリウム

*BT1 金属元素

タリウム 176

2007-04-23
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 177

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

タリウム 178

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 179

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-08-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

タリウム 180

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 181

2007-04-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 182

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-09-08
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 183

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-09-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 184

1977-01-25
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 185

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 187

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 188

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 189

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 190

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 191

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 192

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 193

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 194

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 195

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 196

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 197

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

タリウム 198

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体

タリウム 199

*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

タリウム 200

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 201

*BT1 タリウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 202

*BT1 タリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

タリウム 203

*BT1 タリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 203 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 204

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

タリウム 205

*BT1 タリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

タリウム 205 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タリウム 205 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重いオン反応

タリウム 206

UF ラジウム e//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207

UF アクチニウム c//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 207 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

タリウム 208

UF トリウム c//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209

*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 209 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

タリウム 210

UF ラジウム c//
*BT1 タリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タリウム 211

2007-04-23

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タリウム 212

2007-04-23

- *BT1 タリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

タリウムイオン

- *BT1 イオン

タリウムウラン酸塩

1996-07-23

1996年7月から2008年2月まで、*THALLIUM COMPOUNDS* および *URANATES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ウラン酸塩
- BT1 タリウム化合物

タリウム化合物

1997-06-19

- NT1 セレン化タリウム
- NT1 タリウムウラン酸塩
- NT1 タングステン酸タリウム
- NT1 テルル化タリウム
- NT1 ハロゲン化タリウム
 - NT2 フッ化タリウム
 - NT2 ヨウ化タリウム
 - NT2 塩化タリウム
 - NT2 臭化タリウム
- NT1 リン酸タリウム
- NT1 過塩素酸タリウム
- NT1 酸化タリウム
- NT1 硝酸タリウム
- NT1 水酸化タリウム
- NT1 水素化タリウム
- NT1 炭化タリウム
- NT1 炭酸タリウム
- NT1 硫化タリウム
- NT1 硫酸タリウム

タリウム基合金

- *BT1 タリウム合金

タリウム合金

1%以上のタリウム (T1) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 タリウム基合金
- NT1 タリウム添加合金

タリウム添加合金

1%未満のタリウム (T1) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 タリウム合金

タリウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 タリウム 176
- NT1 タリウム 177

- NT1 タリウム 178
- NT1 タリウム 179
- NT1 タリウム 180
- NT1 タリウム 181
- NT1 タリウム 182
- NT1 タリウム 183
- NT1 タリウム 184
- NT1 タリウム 185
- NT1 タリウム 186
- NT1 タリウム 187
- NT1 タリウム 188
- NT1 タリウム 189
- NT1 タリウム 190
- NT1 タリウム 191
- NT1 タリウム 192
- NT1 タリウム 193
- NT1 タリウム 194
- NT1 タリウム 195
- NT1 タリウム 196
- NT1 タリウム 197
- NT1 タリウム 198
- NT1 タリウム 199
- NT1 タリウム 200
- NT1 タリウム 201
- NT1 タリウム 202
- NT1 タリウム 203
- NT1 タリウム 204
- NT1 タリウム 205
- NT1 タリウム 206
- NT1 タリウム 207
- NT1 タリウム 208
- NT1 タリウム 209
- NT1 タリウム 210
- NT1 タリウム 211
- NT1 タリウム 212

タリウム複合物

- BT1 複合体

ダリッツプロット

最終状態の粒子の運動量または質量分布の位相空間プロット。

- *BT1 散布図
- RT 位相空間
- RT 共鳴粒子
- RT 質量
- RT 線運動量

ダルシーの法則

- RT 流体流動

ダルジー大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・ダルジー炉

タルスピーク法

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1978-08-07
*BT1 再処理
RT 溶媒抽出

ダルハート盆地

INIS: 1992-06-05; ETDE: 1984-02-10
BT1 二疊紀盆地
RT テキサス州
RT 放射性廃棄物処分

タルミ積分

- BT1 積分
- RT 殻模型

ダルムシュタットシンクロトロン

1991-02-11

USE s i s シンクロトロン

ダルムシュタット蓄積リング

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1992-03-09

USE e s r 蓄積リング

ダレックスプロセス

2000-04-12

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

タワーシールドディング-1号炉

USE t s r - 1号炉

タワーシールドディング-2号炉

USE t s r - 2号炉

タワー式中央集光型太陽熱集熱器

2000-04-12

- *BT1 集光型太陽熱集熱器

RT タワー式中央集光型太陽熱発電所

RT 改良型コンポーネント試験施設

RT 中央集光型試験施設

タワー式中央集光型太陽熱発電所

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1975-09-11

UF ユーレリオス太陽エネルギー発電所

UF 中央集光型 (タワー型) 太陽熱発電所

- *BT1 太陽熱発電所

NT1 パーストール太陽エネルギー試験発電所

RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器

RT 改良型コンポーネント試験施設

RT 中央受熱器

RT 中央集光型試験施設

たわみ性

UF 剛性

- *BT1 引張特性

RT 曲げ強度

タンカー

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1976-03-11

UF 原油タンカー

UF 超大型タンカー

UF u l c c (超大型タンカー)

UF v l c c (大型石油タンカー)

BT1 船舶

RT 海上輸送

RT 深海油槽所

RT 瀬取り (ライタリング)

RT 石油

タンク

1975年4月から1997年2月まで、*ACCUMULATORS* はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アキュムレーター

BT1 格納容器

NT1 フローティングルーフトタンク

NT1 油圧アキュムレータ

RT ライナ

RT 顕熱蓄熱方式

RT 水素吸蔵

タングステン

UF ウォルフラム
 *BT1 遷移元素
 *BT1 耐火金属
 NT1 アルファ・タングステン

タングステン 157

2009-08-28
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

タングステン 158

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

タングステン 159

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

タングステン 160

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 161

INIS: 1986-05-08; ETDE: 1988-12-05
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

タングステン 162

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 163

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 164

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 165

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 166

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 167

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1985-12-13
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 168

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1984-03-06
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 169

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1979-09-26
 *BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 170

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 171

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 172

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 173

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核

*BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 174

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 175

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 176

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体

タングステン 177

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

タングステン 178

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 179

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 180

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

タングステン 180 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

タングステン 181

*BT1 タングステン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 182

*BT1 タングステン同位体

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステン 182 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 183

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タングステン 183 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 183 反応

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1984-03-06
*BT1 重イオン反応

タングステン 184

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステン 184 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 184 ビーム

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 イオンビーム

タングステン 184 反応

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
*BT1 重イオン反応

タングステン 185

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 185 ターゲット

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
BT1 ターゲット

タングステン 186

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステン 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

タングステン 187

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 188

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

タングステン 189

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 190

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タングステン 191

- 2007-04-23
- *BT1 タングステン同位体
 - *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 - *BT1 偶奇核
 - *BT1 重い核

タングステン 192

- *BT1 タングステン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

タングステンイオン

- *BT1 イオン

タングステンリン酸塩

- 1988-02-02
- *BT1 タングステン化合物
 - BT1 リン化合物
 - BT1 酸素化合物
 - RT タングストリン酸

タングステン化合物

- 1997-06-19
- BT1 遷移元素化合物
 - BT1 耐火金属化合物
 - NT1 ケイ化タングステン
 - NT1 セレン化タングステン
 - NT1 タングステンリン酸塩
 - NT1 タングステン酸塩

- NT2 ウラニルタングステン酸塩
- NT2 ウランタングステン酸塩
- NT2 エルビウムタングステン酸塩
- NT2 ジスプロシウムタングステン酸塩
- NT2 タングステン酸'ピスマス
- NT2 タングステン酸アルミニウム
- NT2 タングステン酸アンモニウム
- NT2 タングステン酸イットリウム
- NT2 タングステン酸イットリウム
- NT2 タングステン酸インジウム
- NT2 タングステン酸カドミウム
- NT2 タングステン酸ガドリニウム
- NT2 タングステン酸カリウム
- NT2 タングステン酸カルシウム
- NT2 タングステン酸コバルト
- NT2 タングステン酸サマリウム
- NT2 タングステン酸ジルコニウム
- NT2 タングステン酸スカンジウム
- NT2 タングステン酸スズ

- NT2 タングステン酸ストロンチウム
- NT2 タングステン酸セシウム
- NT2 タングステン酸セリウム
- NT2 タングステン酸タリウム
- NT2 タングステン酸トリウム
- NT2 タングステン酸ナトリウム
- NT2 タングステン酸ニッケル
- NT2 タングステン酸ネオジム
- NT2 タングステン酸ハフニウム
- NT2 タングステン酸バリウム
- NT2 タングステン酸プラセオジム
- NT2 タングステン酸マンガン
- NT2 タングステン酸ランタン
- NT2 タングステン酸リチウム
- NT2 タングステン酸ルテチウム
- NT2 タングステン酸ルビジウム
- NT2 タングステン酸亜鉛
- NT2 タングステン酸鉛
- NT2 タングステン酸銀
- NT2 タングステン酸鉄
- NT2 タングステン酸銅
- NT2 タンタルタングステン酸塩
- NT2 チタンタングステン酸塩
- NT2 パナジウムタングステン酸塩
- NT1 タングステン水酸化物
- NT1 タングストリン酸
- NT1 テルル化タングステン
- NT1 ハロゲン化タングステン
- NT2 フッ化タングステン
- NT2 ヨウ化タングステン
- NT2 塩化タングステン
- NT2 臭化タングステン
- NT1 ホウ化タングステン
- NT1 リン化タングステン
- NT1 酸化タングステン
- NT2 ナトリウムタングステン青銅
- NT1 水素化タングステン
- NT1 炭化タングステン
- NT1 窒化タングステン
- NT1 硫化タングステン

タングステン基合金

- *BT1 タングステン合金
- NT1 合金-m o - r e - 2

タングステン鉱石

- BT1 鉱石

タングステン合金

1996-11-13

1%以上のタングステン (W) を含む合金。

- UF ステライト 1 5 6
- UF 合金-c o 64 c r 29 w 4
- UF 合金-c o 66 c r 26 w 6
- UF 合金-e h i 8 6 8
- UF 合金-e h p - 5 6 7
- UF 合金-k h n 6 0 b
- UF 合金-k h n 6 0 v
- UF 合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5
- UF 合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5
- UF 合金-n i 60 c r 25 w 15
- UF 合金-n i 65 m o 16 c r 15 w 4
- UF 合金-v z h 9 8
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 アスター 8 1 1 c 鋼
- NT1 ウディメット 5 0 0
- NT1 カーボロイ
- NT1 スーパーサーム
- NT1 タングステン基合金

NT2 合金-mo-r-e-2
 NT1 タングステン青銅
 NT1 タングステン添加合金
 NT2 鋼-ni4crw
 NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT3 ハステロイス
 NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイxr
 NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイx
 NT1 ミッドヴェール
 NT1 レネイ80
 NT1 レネイ95
 NT1 合金-cl03
 NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT2 ハイネス188合金
 NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3
 NT2 ハーパー
 NT1 合金-co60cr30w4
 NT2 ステライト6
 NT1 合金-co54cr20w15ni10
 NT2 ハイネス25合金
 NT2 合金-hs-25
 NT1 合金-d-979
 NT1 合金-in-102
 NT1 合金-khn50mbvyu
 NT1 合金-mar-m246
 NT1 合金-mn-21
 NT1 合金-mo-r-e-1
 NT1 合金-ni61cr16co9a13ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT2 ハステロイc
 NT1 合金-ra-333
 NT1 合金-s-590
 NT1 合金-s-816
 NT1 合金-ta90w8hf
 NT2 タンタル合金-t111
 NT1 合金-v-36
 NT1 磁石鋼-k s

タングステン酸'ビスマス

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1977-07-23
 *BT1 タングステン酸塩
 BT1 ビスマス化合物

タングステン酸アルミニウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸アンモニウム

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1977-06-02
 BT1 アンモニウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イッテルビウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
 *BT1 イッテルビウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸イットリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
 *BT1 イットリウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸インジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
 BT1 インジウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 無機燐光体

タングステン酸ガドリニウム

1988-02-02
 *BT1 ガドリニウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カリウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1976-01-23
 *BT1 カリウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 無機燐光体

タングステン酸コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-07-05
 *BT1 コバルト化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸サマリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1976-11-01
 *BT1 サマリウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ジルコニウム

1978-09-28
 *BT1 ジルコニウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スカンジウム

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
 *BT1 スカンジウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸スズ

2000-04-12
 BT1 スズ化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸ストロンチウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-11-17
 *BT1 ストロンチウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セシウム

1978-05-19
 *BT1 セシウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸セリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02
 *BT1 セリウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸タリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
 BT1 タリウム化合物
 *BT1 タングステン酸塩

タングステン酸トリウム

1997-01-28
 1996年10月から2008年2月まで、
 THORIUM COMPOUNDS および
 TUNGSTATES がこの概念を表現するため
 に使用された。
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 トリウム化合物

タングステン酸ナトリウム

1976-10-07
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 ナトリウム化合物

タングステン酸ニッケル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 ニッケル化合物

タングステン酸ネオジウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-06-02
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 ネオジウム化合物

タングステン酸ハフニウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-03-03
 1996年7月から2008年2月まで、
 HAFNIUM COMPOUNDS および
 TUNGSTATES がこの概念を表現するため
 に使用された。
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 ハフニウム化合物

タングステン酸バリウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-11
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 バリウム化合物

タングステン酸プラセオジウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-02
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 プラセオジウム化合物

タングステン酸マンガン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 マンガン化合物

タングステン酸ランタン

1983-06-01
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 ランタン化合物

タングステン酸リチウム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1977-06-02
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 リチウム化合物

タングステン酸ルテチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-16
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 ルテチウム化合物

タングステン酸ルビジウム

1978-05-19
 *BT1 タングステン酸塩
 *BT1 ルビジウム化合物

タングステン酸亜鉛

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
 *BT1 タングステン酸塩
 BT1 亜鉛化合物

タングステン酸鉛

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 タングステン酸塩
- BT1 鉛化合物

タングステン酸塩

1997-06-19

- *BT1 タングステン化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 ウラニルタングステン酸塩
- NT1 ウランタングステン酸塩
- NT1 エルビウムタングステン酸塩
- NT1 ジスプロシウムタングステン酸塩
- NT1 タングステン酸ビスマス
- NT1 タングステン酸アルミニウム
- NT1 タングステン酸アンモニウム
- NT1 タングステン酸イッテルビウム
- NT1 タングステン酸イットリウム
- NT1 タングステン酸インジウム
- NT1 タングステン酸カドミウム
- NT1 タングステン酸ガドリニウム
- NT1 タングステン酸カリウム
- NT1 タングステン酸カルシウム
- NT1 タングステン酸コバルト
- NT1 タングステン酸サマリウム
- NT1 タングステン酸ジルコニウム
- NT1 タングステン酸スカンジウム
- NT1 タングステン酸スズ
- NT1 タングステン酸ストロンチウム
- NT1 タングステン酸セシウム
- NT1 タングステン酸セリウム
- NT1 タングステン酸タリウム
- NT1 タングステン酸トリウム
- NT1 タングステン酸ナトリウム
- NT1 タングステン酸ニッケル
- NT1 タングステン酸ネオジム
- NT1 タングステン酸ハフニウム
- NT1 タングステン酸バリウム
- NT1 タングステン酸プラセオジム
- NT1 タングステン酸マンガン
- NT1 タングステン酸ランタン
- NT1 タングステン酸リチウム
- NT1 タングステン酸ルテチウム
- NT1 タングステン酸ルビジウム
- NT1 タングステン酸亜鉛
- NT1 タングステン酸鉛
- NT1 タングステン酸銀
- NT1 タングステン酸鉄
- NT1 タングステン酸銅
- NT1 タンタルタングステン酸塩
- NT1 チタンタングステン酸塩
- NT1 バナジウムタングステン酸塩

タングステン酸銀

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 銀化合物

タングステン酸鉄

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-06-02

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 鉄化合物

タングステン酸銅

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 銅化合物

タングステン水減速原子炉

2000-04-12

- USE twm r 炉

タングステン水酸化物

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 水酸化物

タングステン青銅

- *BT1 タングステン合金
- *BT1 銅基合金

タングステン添加合金

1996-07-17

1%未満のタングステン (W) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 タングステン合金
- NT1 鋼-n i 4 c r w
- NT1 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
- NT2 ハステロイ s
- NT1 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
- NT2 ハステロイ x r
- NT1 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
- NT2 ハステロイ x

タングステン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 タングステン 157
- NT1 タングステン 158
- NT1 タングステン 159
- NT1 タングステン 160
- NT1 タングステン 161
- NT1 タングステン 162
- NT1 タングステン 163
- NT1 タングステン 164
- NT1 タングステン 165
- NT1 タングステン 166
- NT1 タングステン 167
- NT1 タングステン 168
- NT1 タングステン 169
- NT1 タングステン 170
- NT1 タングステン 171
- NT1 タングステン 172
- NT1 タングステン 173
- NT1 タングステン 174
- NT1 タングステン 175
- NT1 タングステン 176
- NT1 タングステン 177
- NT1 タングステン 178
- NT1 タングステン 179
- NT1 タングステン 180
- NT1 タングステン 181
- NT1 タングステン 182
- NT1 タングステン 183
- NT1 タングステン 184
- NT1 タングステン 185
- NT1 タングステン 186
- NT1 タングステン 187
- NT1 タングステン 188
- NT1 タングステン 189
- NT1 タングステン 190
- NT1 タングステン 191
- NT1 タングステン 192

タングステン複合物

- *BT1 遷移元素複合物

タングストリン酸

- UF ウォルフラモリン酸
- UF リンウォルフラム酸
- UF リンタングステン酸
- *BT1 タングステン化合物

- BT1 リン化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- RT タングステンリン酸塩
- RT ヘテロポリアニオン
- RT リン酸
- RT 酸化タングステン

タンクファーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

- USE 貯蔵施設

タンク回路

- BT1 電子回路
- RT 蓄積エネルギー

タンク型原子炉

UF b r - 3 - v n 号炉

- BT1 原子炉
- NT1 アキロン炉
- NT1 イスプラ-1号炉
- NT1 エヴァ炉
- NT1 オシリス炉
- NT1 オルフェ炉
- NT1 カミニ炉
- NT1 グルノーブル炉
- NT1 サーマス炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 サファリ-1号炉
- NT1 ジープ炉
- NT1 ジープ-2号炉
- NT1 デイドー炉
- NT1 トリガー-1型ミシガン炉
- NT1 ノラ炉
- NT1 プルト炉
- NT1 プルニマー-3号炉
- NT1 ペガーズ炉
- NT1 ペリンドゥナ炉
- NT1 ボーラックス-1号炉
- NT1 ボーラックス-2号炉
- NT1 ボーラックス-3号炉
- NT1 ボーラックス-4号炉
- NT1 ボーラックス-5号炉
- NT1 ミール炉
- NT1 モンダレーe l - 1号炉
- NT1 モンダレーe l - 2号炉
- NT1 モンダレーe l - 3号炉
- NT1 ヤヌス炉
- NT1 ユノ炉
- NT1 ロスポ炉
- NT1 核燃焼炉
- NT1 重水臨界実験装置
- NT1 台湾研究用原子炉
- NT1 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)
- NT1 a l r r 炉
- NT1 a t r 炉
- NT1 a t s r 炉
- NT1 b r - 0 2号炉
- NT1 b r - 1号炉
- NT1 b r - 2号炉
- NT1 c p (シカゴパイル) - 3号炉
- NT1 c p (シカゴパイル) - 5号炉
- NT1 c p - 3号炉
- NT1 d i o r i t 炉
- NT1 d m t r 炉
- NT1 d r - 3号炉
- NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
- NT1 e o c r 炉
- NT1 e o l e 炉
- NT1 e s a d a - v e s r 炉

NT1 e s s o r 炉
 NT1 e t r (工学試験) 炉
 NT1 e t r r - 1 号炉
 NT1 e w g - 1 号炉
 NT1 f i r - 1 号炉
 NT1 f r - 2 号炉
 NT1 f r j - 2 号炉
 NT1 g e t r 炉
 NT1 g t r r 炉
 NT1 h b w r 炉
 NT1 h f b r (高中中性子束ビーム) 炉
 NT1 h f i r (定常中性子源) 炉
 NT1 h f r (高中中性子束) 炉
 NT1 h i f a r (オーストラリア高中
 性子束) 炉
 NT1 h w c t r 炉
 NT1 i g r 炉
 NT1 i r r - 2 号炉
 NT1 j m t r (材料試験) 炉
 NT1 j r r - 2 号炉
 NT1 j r r - 3 号炉
 NT1 l i t r 炉
 NT1 l o f t (冷却材喪失事故実験)
 炉
 NT1 l p t r 炉
 NT1 m i t r (マサチューセッツ工科
 大学) 炉
 NT1 m n s r 型炉
 NT2 ガーラー1号炉
 NT2 m n s r - c i a e (北京) 炉
 NT2 m n s r - s d (山東) 炉
 NT2 m n s r - s h (上海) 炉
 NT2 m n s r - s z (深圳) 炉
 NT2 n i r r - 1 号炉
 NT2 p a r r - 2 号炉
 NT2 s r r - 1 号炉
 NT1 m r r 炉
 NT1 m t r (材料試験) 炉
 NT1 m u r r 炉
 NT1 n b s r 炉
 NT1 n e t r 炉
 NT1 n r u 炉
 NT1 n r x 炉
 NT1 n t r 炉
 NT1 o r r 炉
 NT1 o w r 炉
 NT1 p b r 炉
 NT1 p b r (米国出力逸走試験施設)
 炉
 NT1 p i k 炉
 NT1 p r c f 炉
 NT1 p r r 炉
 NT1 p s e 炉
 NT1 r - 1 号炉
 NT1 r - 2 号炉
 NT1 r - a 炉
 NT1 r a - 0 号炉
 NT1 r a - 2 号炉
 NT1 r a - 3 号炉
 NT1 r a - 4 号炉
 NT1 r a - 5 号炉
 NT1 r a k e - 2 号炉
 NT1 r b - 3 号炉
 NT1 r p t 炉
 NT1 s m - 2 号炉
 NT1 s p e r t - 1 号炉
 NT1 s p e r t - 2 号炉
 NT1 s p e r t - 3 号炉
 NT1 s r - 1 炉
 NT1 s r - o a 炉

NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
 NT1 t s r - 1 号炉
 NT1 w n t r 炉
 NT1 w r - 1 号炉
 NT1 w t r 炉
 NT1 w w r 型炉
 NT2 ブダベスト訓練炉
 NT2 i r t バグダッド炉
 NT2 i r t - 1 リビア炉
 NT2 l v r - 1 5 炉
 NT2 w w r - 2 炉
 NT2 w w r - k - アルマトイ炉
 NT2 w w r - m - キエフ炉
 NT2 w w r - m - レニングラード炉
 NT2 w w r - s m - ロッセンドルフ
 炉
 NT2 w w r - s - カイロ炉
 NT2 w w r - s - タシケント炉
 NT2 w w r - s - プカレスト炉
 NT2 w w r - s - ブダベスト炉
 NT2 w w r - s - プラハ炉
 NT2 w w r - s - モスクワ炉
 NT2 w w r - z 炉
 NT1 z e d - 2 号炉
 NT1 z l f r 炉
 NT1 z p r 炉 (コーネル大学)

*BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 157

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 158

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 159

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ダンコフ補正

RT 共鳴を逃れる確率

タンザニア連合共和国

2003年7月まで、短縮形である
 TANZANIA がこの概念を表現するために
 使用された。
 UF タンザニア (連合共和国)
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

タンザニア (連合共和国)

2003-07-09
 USE タンザニア連合共和国

ダンジネスー A 炉

ダンジネス・ポイント、ケント州、英国
 。1990年に恒久的シャットダウン。
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

ダンジネスー B 炉

ロムニー・マーシュ、ケント州、英国。
 *BT1 動力炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

タンタル

*BT1 遷移元素
 *BT1 耐火金属

タンタル 155

2008-01-16
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

タンタル 156

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核

タンタル 160

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 161

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 162

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 164

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 タンタル同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 165

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 166

1975-08-22

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 167

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 168

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 169

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 170

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 171

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 172

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 173

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 174

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 175

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 176

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 177

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 178

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 179

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

タンタル 179 ターゲット

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11

- BT1 ターゲット

タンタル 180

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

タンタル 180 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

タンタル 181

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 安定同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タンタル 181 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

タンタル 182

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 182 ターゲット

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

- BT1 ターゲット

タンタル 183

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

タンタル 184

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

タンタル 185

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 186

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 187

2008-01-16

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

タンタル 188

2008-01-16

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

タンタル 189

2008-01-16

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

タンタル 190

2008-01-16

- *BT1 タンタル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

タンタルアルセニド

2013-05-15

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 ヒ化物

タンタルイオン

- *BT1 イオン

タンタルケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 タンタル化合物

タンタルタングステン酸塩

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 タンタル化合物

タンタル化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化タンタル
- NT1 セレン化タンタル
- NT1 タンタルアルセニド
- NT1 タンタルケイ酸塩
- NT1 タンタルタングステン酸塩
- NT1 タンタル酸塩
- NT1 タンタル硫酸塩
- NT1 テルル化タンタル
- NT1 ハロゲン化タンタル
 - NT2 フッ化タンタル
 - NT2 ヨウ化タンタル
 - NT2 塩化タンタル
 - NT2 臭化タンタル
- NT1 ホウ化タンタル
- NT1 リン化タンタル
- NT1 リン酸タンタル
- NT1 酸化タンタル
- NT1 水酸化タンタル
- NT1 水素化タンタル
- NT1 炭化タンタル
- NT1 窒化タンタル
- NT1 硫化タンタル

タンタル基合金

- SF 合金-t a-1 0 v
- *BT1 タンタル合金
- NT1 アスター811c鋼
- NT1 タンタル合金-t 2 2 2
- NT1 合金-t a 90w8h f
 - NT2 タンタル合金-t 1 1 1

タンタル鉱石

- BT1 鉱石

タンタル合金

1995-02-27

1%以上のタンタル (T a) を含む合金

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 カーボロイ
- NT1 タンタル基合金
 - NT2 アスター811c鋼

- NT2 タンタル合金-t 2 2 2
- NT2 合金-t a 90w8h f
 - NT3 タンタル合金-t 1 1 1
- NT1 タンタル添加合金
 - NT2 合金-n-1 0 m
 - NT1 合金-b-1 9 0 0
 - NT1 合金-c 1 0 3
 - NT1 合金-m a r-m 2 4 6
 - NT1 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
 - NT2 合金-i n-9 3 9
 - NT1 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
 - NT2 合金-i n-7 3 8
 - NT1 合金-s-8 1 6
 - NT1 合金-v-3 6

タンタル合金-T 1 1 1

1993-10-03

- *BT1 合金-t a 90w8h f

タンタル合金-T 2 2 2

2000-04-12

- *BT1 タンタル基合金

タンタル酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 タンタル化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化タンタル

タンタル石

- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化タンタル
- RT 酸化マンガン
- RT 酸化鉄

タンタル添加合金

1996-07-16

1%未満のタンタル (T a) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 タンタル合金
- NT1 合金-n-1 0 m

タンタル同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 タンタル 155
- NT1 タンタル 156
- NT1 タンタル 157
- NT1 タンタル 158
- NT1 タンタル 159
- NT1 タンタル 160
- NT1 タンタル 161
- NT1 タンタル 162
- NT1 タンタル 163
- NT1 タンタル 164
- NT1 タンタル 165
- NT1 タンタル 166
- NT1 タンタル 167
- NT1 タンタル 168
- NT1 タンタル 169
- NT1 タンタル 170
- NT1 タンタル 171
- NT1 タンタル 172
- NT1 タンタル 173
- NT1 タンタル 174
- NT1 タンタル 175
- NT1 タンタル 176

- NT1 タンタル 177
- NT1 タンタル 178
- NT1 タンタル 179
- NT1 タンタル 180
- NT1 タンタル 181
- NT1 タンタル 182
- NT1 タンタル 183
- NT1 タンタル 184
- NT1 タンタル 185
- NT1 タンタル 186
- NT1 タンタル 187
- NT1 タンタル 188
- NT1 タンタル 189
- NT1 タンタル 190

タンタル複合物

- *BT1 遷移元素複合物

タンタル硫酸塩

1982-02-10

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 硫酸塩

ダンテトカマク型装置

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24

デンマークトカマク実験。

- *BT1 トカマク型装置

タンデムミラー

1983-09-06

1983年9月まで、TMX DEVICES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 磁気鏡
- NT1 ガンマー10ミラー型装置
- NT1 タラ・ミラー型装置
- NT1 バイドロスミラー型装置
- NT1 t m x ミラー型装置
- RT t l m 配位
- RT t m r 炉

タンデムミラー型炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

- USE t m r 炉

タンデムミラー実験 uclll

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

- USE t m x ミラー型装置

タンデムミラー装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

- SEE t m r 炉
- SEE t m x ミラー型装置

タンデム型静電加速器

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1979-08-09

1979年2月まで、VAN DE GRAAFF ACCELERATORS がこの概念を表現するために使用された。

- UF l e a r n タンデム加速器
- *BT1 静電加速器
- NT1 アンタレストンデム加速器
- NT1 オルセータンデム加速器
- NT1 ビビットロンタンデム加速器
- NT1 日本原子力研究所タンデム加速器
- NT1 c r n l m p タンデム加速器
- RT ダイナミトロソ
- RT バンデグラフ型加速器

タンニン

- USE タンニン酸

タンニン酸

- UF ガロタンニン酸

UF タンニン
 UF 二没食子酸
 *BT1 カルボン酸
 *BT1 ポリフェノール

タンパク質

1996-07-23

BT1 有機化合物
 NT1 アクチン
 NT1 アルブミン
 NT2 ルシフェリン
 NT1 カゼイン
 NT1 カルモジュリン
 NT1 グロビン
 NT2 ヘモグロビン
 NT3 メトヘモグロビン
 NT2 ミオグロビン
 NT1 グロブリン
 NT2 アンギオテンシン
 NT2 グロブリン- α
 NT3 セルロプラスミン
 NT3 ハプトグロビン
 NT2 グロブリン- β
 NT3 トランスフェリン
 NT2 グロブリン- γ
 NT2 チログロブリン
 NT2 フィブリノーゲン
 NT2 ミオシン
 NT2 ラクトフェリン
 NT2 免疫グロブリン
 NT1 シトクロム
 NT1 ゼイン
 NT1 ゼラチン
 NT1 トロポミオシン
 NT1 ヒストン
 NT1 フィトクロム
 NT2 葉緑素
 NT1 プロタミン
 NT1 ペプチド
 NT2 グリシルグリシン
 NT2 シクロスポリン
 NT2 ポリペプチド
 NT3 エンドセリン
 NT3 エンドルフィン
 NT4 エンケファリン
 NT3 ガストリン
 NT3 カルシトニン
 NT3 キニン
 NT4 ブラジキニン
 NT3 グルカゴン
 NT3 グルタチオン
 NT3 レプチン
 NT1 ペプチドホルモン
 NT2 インスリン
 NT2 エリスロポイエチン
 NT2 ガストリン
 NT2 カルシトニン
 NT2 グルカゴン
 NT2 セクレチン
 NT2 チロニン
 NT2 レプチン
 NT2 甲状腺ホルモン
 NT3 ジョードサイロニン
 NT3 チロカルシトニン
 NT3 チロキシン
 NT3 トリヨードチロニン
 NT2 脳下垂体ホルモン
 NT3 オキシトシン
 NT3 バソプレッシン
 NT3 リベリン
 NT4 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
 NT3 性腺刺激ホルモン
 NT4 黄体形成ホルモン
 NT4 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
 NT4 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
 NT4 l t h
 NT3 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
 NT3 s t h (成長ホルモン)
 NT3 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
 NT2 副甲状腺ホルモン
 NT2 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)
 NT1 ペプトン
 NT1 ムコ蛋白
 NT2 ハプトグロビン
 NT2 植物性赤血球凝集素
 NT2 内因子
 NT1 リボタンパク質
 NT2 アポリポ蛋白質
 NT2 ミエリン
 NT1 リンタンパク質
 NT1 ロドプシン
 NT1 核タンパク質
 NT1 金属タンパク質
 NT2 セルロプラスミン
 NT2 トランスフェリン
 NT2 フェリチン
 NT2 フェレドキシン
 NT2 ヘモシアニン
 NT2 ラクトフェリン
 NT2 ルブレドキシン
 NT2 金属結合性タンパク質
 NT2 血鉄素
 NT1 血液凝固因子
 NT2 ウロキナーゼ
 NT2 カリクレイン
 NT2 トロンビン
 NT2 トロンボプラスチン
 NT2 フィブリノーゲン
 NT2 プラスミノゲン
 NT2 プロトロンビン
 NT2 線維素
 NT1 硬タンパク質
 NT2 ケラチン
 NT2 コラーゲン
 NT2 にかわ
 NT2 線維素
 NT1 酵素
 NT2 トランスフェラーゼ
 NT3 グリコシルトランスフェラーゼ
 NT4 ヘキシシルトランスフェラーゼ
 NT4 ペントシルトランスフェラーゼ
 NT5 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
 NT3 リングループトランスフェラーゼ
 NT4 スクレオチジルトランスフェラーゼ
 NT5 ポリメラーゼ
 NT6 d n a ポリメラーゼ
 NT6 r n a ポリメラーゼ
 NT4 リン酸転移酵素
 NT5 ヘキシキナーゼ
 NT3 第14族元素転移酵素
 NT4 メチル基転移酵素
 NT3 窒素トランスフェラーゼ
 NT4 アミノトランスフェラーゼ
 NT2 リガーゼ
 NT2 異性化酵素
 NT2 遺伝子組換えタンパク質
 NT2 加水分解酵素
 NT3 エステラーゼ
 NT4 カルボキシルエステラーゼ
 NT5 コリンエステラーゼ
 NT5 リパーゼ類
 NT4 ホスファターゼ
 NT5 アルカリホスファターゼ
 NT5 スクレオチダーゼ
 NT5 酸性ホスファターゼ
 NT4 ホスホジエステラーゼ
 NT5 スクレアーゼ
 NT6 リボ核酸アーゼ
 NT6 d n a 加水分解酵素
 NT7 エンドスクレアーゼ
 NT3 グリコシル加水分解酵素
 NT4 α -グリコシル加水分解酵素
 NT5 アミラーゼ
 NT5 ガラクトシダーゼ
 NT5 キシラナーゼ (xylanase)
 NT5 グルクロニダーゼ
 NT5 グルコシダーゼ
 NT5 セルラーゼ (cellulase)
 NT5 ヒアルロニダーゼ
 NT5 リゾチーム
 NT3 ペプチド加水分解酵素
 NT4 アミノペプチターゼ
 NT4 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
 NT4 セリンプロテアーゼ
 NT5 カリクレイン
 NT5 キモトリプシン
 NT5 トリプシン
 NT5 トロンビン
 NT5 フィブリノリジン
 NT4 酸性プロテイナーゼ
 NT5 ペプシン
 NT4 非特異的ペプチダーゼ
 NT5 ウロキナーゼ
 NT5 レニン
 NT4 s h - プロテイナーゼ
 NT5 カテプシン (cathepsins)
 NT5 パパイン
 NT5 連鎖球菌プロテイナーゼ
 NT3 酸脱水酵素
 NT4 ホスホ加水分解酵素
 NT5 a t p アーゼ
 NT4 g t p - a s e s
 NT3 非・ペプチド c-n 加水分解酵素
 NT4 アミジナーゼ
 NT4 アミダーゼ
 NT5 アルギナーゼ
 NT5 ウレアーゼ
 NT2 酸化還元酵素
 NT3 アミノオキシダーゼ
 NT3 アリール4-モノオキシゲナーゼ
 NT3 オキシゲナーゼ
 NT4 混合機能オキシダーゼ
 NT3 オキシダーゼ
 NT4 シトクロムオキシダーゼ
 NT4 ルシフェラーゼ
 NT3 ジアホラーゼ

NT3 スーパーオキシドディスムターゼ
NT3 ニトロ基脱水素酵素
NT4 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT3 ヒドロキシラーゼ
NT4 チロシナーゼ
NT3 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT3 ヘミアセタール脱水素酵素
NT4 アルコール脱水素酵素
NT4 乳酸脱水素酵素
NT3 ペルオキシダーゼ
NT4 カタラーゼ
NT2 脱離酵素
NT3 シクララーゼ
NT3 炭素・炭素リアーゼ
NT4 アルデヒド・リアーゼ
NT4 アルドラーゼ
NT4 カルボキシ・リアーゼ
NT5 カルボキシラーゼ
NT5 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
NT5 脱炭酸酵素
NT3 炭素酸素リアーゼ
NT4 ヒアルロニダーゼ
NT4 ヒドロリアーゼ
NT5 炭酸脱水素
NT3 dnaメチラーゼ
NT2 dnaヘリカーゼ
NT1 成長因子
NT2 リンホカイン
NT3 インターフェロン
NT1 転写要素
NT1 糖タンパク質
NT2 アビジン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 糖蛋白質
NT3 ラクトフェリン
NT3 卵白アルブミン
NT1 熱ショックタンパク質
NT1 補体
NT1 膜タンパク質
NT2 チラコイド膜のタンパク質
NT3 フィコビリ蛋白質
NT4 フィコシアニン
NT2 ポーリン
NT2 受容体
NT1 葉緑素結合タンパク質
NT1 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
RT アミノ酸
RT アミノ酸配列
RT タンパク質加水分解
RT タンパク質構造
RT タンパク質変性
RT ピーナッツ
RT ポリアミド
RT 血しょう
RT 食品
RT 単細胞タンパク質
RT 透析
RT 微小管
RT 翻訳後修飾
RT c p b (競合タンパク結合)

タンパク質加水分解

***BT1** 分解
NT1 線維素溶解
RT クロストリジウム属
RT タンパク質

RT ペプチド加水分解酵素
RT 異化作用
RT 翻訳後修飾
タンパク質結合ヨウ素
USE p b i (タンパク質結合ヨウ素)

タンパク質工学

INIS: 1994-09-08; **ETDE:** 1988-04-15
 所望の特性を増強するためにタンパク質の一次構造を変化すること。
RT アミノ酸配列
RT ポリメラーゼ連鎖反応
RT 遺伝子工学
RT 構造活性相関
RT 生化学反応速度論
RT 生物工学

タンパク質構造

1984-12-04
RT アミノ酸
RT アミノ酸配列
RT タンパク質
RT タンパク質変性
RT 構造活性相関
RT 分子構造
RT 翻訳後修飾

タンパク質配列

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1984-02-10
USE アミノ酸配列

タンパク質変性

UF 変性 (タンパク質)
RT タンパク質
RT タンパク質構造
RT 熱処理
RT 分子構造
RT p h 価

ダンパ (ガス流)

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-01-30
 1997年2月まで、**DRAFT CONTROL SYSTEMS** が **E T D E** でこの概念を表現するために使用された。
USE ガスフロー
USE 流量調整弁

ダンピエール 1号炉

INIS: 1991-03-22; **ETDE:** 1991-04-09
 フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ダンピエール 2号炉

1996-09-20
 フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ダンピエール 3号炉

2003-07-24
 フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

ダンピエール 4号炉

2003-07-24
 フランス電力会社、ダンピエール・アン・ビュリー、ロワレ県、フランス。
***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

タンブラープロジェクト

1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 核兵器

タンムズー 1号炉

INIS: 1985-06-07; **ETDE:** 1985-07-18
USE t z 1 炉

タンムズー 2号炉

INIS: 1985-06-07; **ETDE:** 1985-07-18
USE t z 2 炉

ダーズバリ・シンクロトロン

USE n i n a シンクロトロン

ダーティーボム

2009-09-08
USE 放射能兵器

ダービー z p r ネプチューン

USE ネプチューン炉

ダームスタチウム

2004-03-19
 2004年3月まで、元素110がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンニリウム
UF エカプラチナ
UF 元素110
***BT1** 超アクチノイド元素

ダームスタチウム 267

2007-08-29
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ダームスタチウム同位体
***BT1** マイクロ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核

ダームスタチウム 269

2004-03-19
 2004年3月まで、**ELEMENT 110 269** がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素110 269
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ダームスタチウム同位体
***BT1** マイクロ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核

ダームスタチウム 270

2004-03-19
 2004年3月まで、**ELEMENT 110 270** がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素110 270
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ダームスタチウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶偶核
***BT1** 重い核

ダームスタチウム 271

2004-11-30
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** ダームスタチウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 核異性体転移同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 重い核

ゲームスタチウム 272

2007-08-29

- *BT1 ゲームスタチウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

ゲームスタチウム 273

2007-08-29

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ゲームスタチウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ゲームスタチウム 279

2007-08-29

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ゲームスタチウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

ゲームスタチウム 281

2007-08-29

- *BT1 ゲームスタチウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

ゲームスタチウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

ゲームスタチウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 110 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素110化合物
- *BT1 超アクチニド化合物

ゲームスタチウム同位体

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 110 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素110同位体
- BT1 同位体
- NT1 ゲームスタチウム 267
- NT1 ゲームスタチウム 269
- NT1 ゲームスタチウム 270
- NT1 ゲームスタチウム 271
- NT1 ゲームスタチウム 272
- NT1 ゲームスタチウム 273
- NT1 ゲームスタチウム 279
- NT1 ゲームスタチウム 281

ダーリントンサイト

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

- BT1 原子炉立地
- RT ダーリントン1号炉
- RT ダーリントン2号炉
- RT ダーリントン3号炉
- RT ダーリントン4号炉

ダーリントン1号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ダーリントンサイト

ダーリントン2号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ダーリントンサイト

ダーリントン3号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ダーリントンサイト

ダーリントン4号炉

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1977-05-07

ダーリントン、オンタリオ州、カナダ。

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ダーリントンサイト

チアジアゾール

1つの硫黄原子と2つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

- *BT1 アゾール
- *BT1 有機硫黄化合物

チアゾリジン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE チアゾール

チアゾール

1つの硫黄原子と1つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

- UF チアゾリジン
- *BT1 アゾール
- *BT1 有機硫黄化合物
- NT1 サッカリン
- NT1 チアミン
- NT1 ベンゾチアゾール

チアミン

- UF ビタミンb 1
- *BT1 アミン
- *BT1 チアゾール
- *BT1 ビタミンb群
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 ビリミジン類

チアンジュ炉

チアンジュ、リエージュ、ベルギー。

- UF チアンジュ1号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チアンジュ1号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

- USE チアンジュ炉

チアンジュ2号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チアンジュ3号炉

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チーグラー触媒

- BT1 触媒
- RT 触媒作用

チーク実験

1994-10-14

ハードタック作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

チーズ

- *BT1 乳製品
- RT 乳清

チイル基

Rが有機成分である、RS-基。

- BT1 基

チャーシャー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- USE アンヴィル作戦

チェーン

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1988-01-21

- RT ケーブル
- RT ロープ
- RT ワイヤー

チェーンコンベヤー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10

- *BT1 コンベア
- RT 坑内運送
- RT 鉱山設備
- RT 輸送

チェコスロバキア

1994-08-22

1994年8月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE スロバキア共和国
- SEE チェコ共和国

チェコスロバキアの機関

1994-02-28

1994年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE スロバキアの機関
- SEE チェコの機関

チェコスロバキア1r-0炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03

- USE 1r-0炉

チェコスロバキアt r-0炉

- USE t r-0炉

チェコの機関

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1994-02-24

1994年2月まで、CZECHOSLOVAK ORGANIZATIONS がETDEでこの概念を表現するために使用された。

- SF チェコスロバキアの機関
- BT1 国家機関
- NT1 s u j b (チェコ原子力安全局)
- NT1 u j v (チェコ共和国原子力研究所)
- NT1 u v v r (放射性同位元素研究・生産・応用研究所)

チェコ共和国

INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-04-08
1994年3月まで、CZECHOSLOVAKIAが
ETDEでこの概念を表現するために使
用された。

SF チェコスロバキア
*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ヴルタヴァ川
RT o e c d (経済協力開発機構)

チェコ共和国原子力研究所 (ustav
jaderneho vyzkumu)

INIS: 1997-11-05; ETDE: 2002-05-24
USE u j v (チェコ共和国原子力研究
所)

チェコ共和国原子力研究所 (ustav
jadernych vyzkumu)

2000-04-12
USE u j v (チェコ共和国原子力研究
所)

チェコ原子力安全局

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24
USE s u j b (チェコ原子力安全局)

チェコwwr-c炉

2000-04-12
USE w w r - s ープラハ炉

チェコwwr-s炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
USE l v r - 1 5 炉

チェサピーク湾

*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT バージニア州
RT メリーランド州
RT 中部大西洋海湾

チェビシエフ近似

USE 多項式

チェペルクロスー1号炉

アナン、スコットランド、英国。2004年
に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー2号炉

アナン、スコットランド、英国。2004年
に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー3号炉

アナン、スコットランド、英国。2004年
に恒久的シャットダウン。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

チェペルクロスー4号炉

アナン、スコットランド、英国。
*BT1 プルトニウム生産炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

チェラ石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-03
2003年1月まで、QUARTZITESがこの概
念を表現するために使用された。
USE モナズ石

チェリーミバエ

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-01-26
1976年1月から1997年3月まで、
RHAGOLETIS CERASIがETDEでこの概
念を表現するために使用された。
USE ミバエ

チェルナボーダー1号炉

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1990-10-09
経済財政省、ルーマニア電力庁、チェル
ナボーダ、コンスタンツァ州、ルーマニ
ア。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

チェルナボーダー2号炉

2011-01-25
経済財政省、ルーマニア電力庁、チェル
ナボーダ、コンスタンツァ州、ルーマニ
ア。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 c a n d u型炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

チェルノブイリー1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー2号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。1991年に恒久的シャットダ
ウン。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー3号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。2000年に恒久的シャットダ
ウン。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

チェルノブイリー4号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。1986年に恒久的シャットダ
ウン。
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
RT プリピャチ (pripet) 川

チェレンコフカウンタ

UF チェレンコフ検出器
*BT1 放射線検出器

RT スーパーカミオカンデ・ニュート
リノ検出器
RT スタンフォードリニアコライダー
検出器
RT チェレンコフ検出

チェレンコフ検出

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1975-10-28
BT1 計数技術
RT チェレンコフカウンタ

チェレンコフ検出器

USE チェレンコフカウンタ

チェレンコフ線

UF バビロフ・チェレンコフ放射
*BT1 電磁放射線
RT 光円錐

チェロキー1号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ
、サウスカロライナ州、米国。1983年、
建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェロキー2号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ
、サウスカロライナ州、米国。1982年、
建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェロキー3号炉

デューク・パワー社、ブラックスバーグ
、サウスカロライナ州、米国。1982年、
建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チェンタウロ型イベント

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-08-07
関連付けられているパイ中性中間子のな
い高ハドロン多重度の宇宙線イベント。
RT クォーク
RT ハドロン
RT 宇宙線
RT 宇宙線シャワー
RT 火の玉モデル
RT 核物質
RT 広域宇宙線空気シャワー
RT 多重発生
RT 粒子相互作用

チオアルコール

USE チオール

チオウラシル

*BT1 ウラシル
*BT1 チオール
*BT1 抗甲状腺薬
*BT1 代謝拮抗薬

チオエーテル

1995-11-22
USE 有機硫黄化合物

チオール

UF スルフヒドリル化合物
UF チオアルコール
UF メルカプタン
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 システアミン
NT1 システイン
NT1 ジチオール
NT2 ジメルカプロール

NT2 ユニチオール

NT1 チオウラシル

NT1 チオナリド

NT1 ペニシラミン

NT1 マラチオン

NT1 メルカプトエチルグアニジン

NT1 メルカプトプリン

NT1 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

チオカルバミド

USE チオ尿素類

チオクト酸

UF リポ酸 (α)

*BT1 脂肪作用薬

*BT1 二硫化物

*BT1 複素環酸

チオシアン化物

USE チオシアン酸塩

チオシアン酸

RT チオシアン酸塩

チオシアン酸アンモニウム

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1982-09-10

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 チオシアン酸塩

チオシアン酸塩

1995-01-11

UF チオシアン化物

UF ロダン化物

UF ロダン酸塩

UF 硫シアン化物

*BT1 抗甲状腺薬

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 チオシアン酸アンモニウム

RT イソチオシアネート

RT チオシアン酸

チオソルビックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

二酸化硫黄は、スクラバーで亜硫酸マグネシウムを亜硫酸水素に変換され、可溶性亜硫酸マグネシウムと炭酸カルシウム沈殿物に再生される。

*BT1 脱硫

RT ガス洗浄機

RT 廃棄物処理

チオナフテン

UF ベンゾチオフェン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオナリド

UF ナフチル化チオグリコールアミノ

*BT1 アミド

*BT1 チオール

BT1 試薬

RT グリコール酸

チオニン

*BT1 アミン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機窒素化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT フェノチアジン

チオネート

ETDE: 1976-11-17

*BT1 有機硫黄化合物

チオフェノール

*BT1 有機硫黄化合物

チオフェン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT 多環式硫黄ヘテロサイクル

RT t t a

チオフェンス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23

USE 多環式硫黄ヘテロサイクル

チオペンタール

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE パルピツール酸塩

USE 有機硫黄化合物

チオホスゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 有機塩素化合物

USE 有機硫黄化合物

チオリン酸エステル

*BT1 エステル類

NT1 ガンマホス

NT1 シスタホス

NT1 パラチオン

RT 有機リン化合物

RT 有機硫黄化合物

チオ化合物

USE 有機硫黄化合物

チオ酸

*BT1 有機酸

*BT1 有機硫黄化合物

RT シスタホス

チオ尿素

*BT1 チオ尿素類

*BT1 抗甲状腺薬

チオ尿素類

UF チオカルバミド

*BT1 炭酸誘導体

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 チオ尿素

NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素

RT アミド

チオ硫酸塩

RT 硫酸塩

チキソトロピー

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07

振動力を受けたときに、ゲルが液化する性質。

RT ゲル

RT レオロジー

RT 安定性

RT 塑性

RT 粘性

ちぎれ不安定性

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11

*BT1 プラズママクロ不安定性

RT プラズマ分散

チグリス川

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24

*BT1 川

RT イラク共和国

RT トルコ共和国

チコナル

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-12-16

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄基合金

チタン

*BT1 遷移元素

NT1 アルファ・チタニウム

NT1 ベータ・チタニウム

RT クロール法

チタン 38

2008-01-28

*BT1 チタン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

チタン 39

1988-11-16

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 40

INIS: 1990-05-16; ETDE: 1990-06-01

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

チタン 41

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

チタン 42

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

チタン 43

*BT1 チタン同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

チタン 44

*BT1 チタン同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

チタン 44 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11
BT1 ターゲット

チタン 45

*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

チタン 45 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

チタン 46

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 46 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 46 反応

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1981-06-13
*BT1 重イオン反応

チタン 47

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 47 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 48

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 48 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 48 ビーム

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 イオンビーム

チタン 48 反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-03-08
*BT1 重イオン反応

チタン 49

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
RT チタン 49 反応

チタン 49 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 49 反応

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-09-24
*BT1 重イオン反応
RT チタン 49

チタン 50

*BT1 チタン同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
RT チタン 50 反応

チタン 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

チタン 50 ビーム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 イオンビーム

チタン 50 反応

*BT1 重イオン反応
RT チタン 50

チタン 51

*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

チタン 52

*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

チタン 53

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

チタン 54

1980-11-07
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 55

INIS: 1991-02-11; ETDE: 1981-01-30
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 56

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 57

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 チタン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 58

2005-03-11
*BT1 チタン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 59

2005-03-11
*BT1 チタン同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 60

2005-03-11
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 61

2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタン 62

2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

チタン 63

2008-01-28
*BT1 チタン同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

チタンアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
1993年1月から2008年2月まで、
TITANIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 チタン化合物
*BT1 ヒ化物

チタンイオン

*BT1 イオン

チタンタングステン酸塩

2000-04-12
*BT1 タングステン酸塩
*BT1 チタン化合物

チタン化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
NT1 ケイ化チタン
NT1 ケイ酸チタン
NT1 セレン化チタン
NT1 チタンアルセニド

NT1 チタタンングステン酸塩
NT1 チタン化合物
NT1 チタン酸塩
NT2 チタン酸カドミウム
NT2 チタン酸ストロンチウム
NT2 チタン酸リチウム
NT2 plzt (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT2 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
NT1 チタン硝酸塩
NT1 テルル化チタン
NT1 ハロゲン化チタン
NT2 フッ化チタン
NT2 ヨウ化チタン
NT2 塩化チタン
NT2 臭化チタン
NT1 ホウ化チタン
NT1 リン化チタン
NT1 リン酸チタン
NT1 酸化チタン
NT1 水酸化チタン
NT1 水素化チタン
NT1 炭化チタン
NT1 窒化チタン
NT1 硫化チタン
NT1 硫酸チタン

チタン化合物

2013-06-03

基幹(陽イオン)化合物のデスクリプターとそれに対するイオンのデスクリプターを組み合わせ、特定の化合物をインデックスする。

*BT1 チタン化合物

チタン基合金

UF トランセージ117合金
 UF トランセージ120合金
 UF トランセージ129合金
 UF トランセージ134合金
 UF トランセージ175合金
 UF 合金-60t
 UF 合金-vt30
 SF 合金-t55
 *BT1 チタン合金
NT1 合金-ti78cr11mo7a13
NT1 合金-ti88mo8a13
NT1 合金-ti89a16mo3
NT1 合金-ti90a16
NT1 合金-ti90a16mo3
NT1 合金-ti90a16v4
NT1 合金-ti90mo7a12
NT1 合金-ti91a14mo3
NT1 合金-ti91a15cr2
NT1 合金-ti99

チタン鉱石

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1992-09-14

BT1 鉱石

チタン合金

1996-11-13

1%以上のチタン(Ti)を含む合金。

UF ニチノール
 *BT1 遷移元素合金
NT1 インコロイ901
NT1 ウディメット合金
NT2 ウディメット500
NT2 合金-ni53co19cr15mo5a14ti3

NT3 ウディメット700
NT1 カーボロイ
NT1 コーネル
NT1 ステンレス鋼-jbk-75
NT1 チタン基合金
NT2 合金-ti78cr11mo7a13
NT2 合金-ti88mo8a13
NT2 合金-ti89a16mo3
NT2 合金-ti90a16
NT2 合金-ti90a16mo3
NT2 合金-ti90a16v4
NT2 合金-ti90mo7a12
NT2 合金-ti91a14mo3
NT2 合金-ti91a15cr2
NT2 合金-ti99
NT1 チタン添加合金
NT2 ジュラニッケル
NT2 鋼-cr15ni15motib
NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
NT2 鋼-cr18ni10ti
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-cr18ni12ti
NT2 鋼-cr18ni9ti
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671
NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-in-102
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル625
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni74cr13a16mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12a16mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni78cr21
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイン
NT3 inor-8
NT2 合金-ni76cr15fe8
NT3 インコネル600
NT1 ディスカロイ
NT1 レネイ-100
NT1 レネイ80

NT1 レネイ95
NT1 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT1 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT2 合金-a-286
NT1 鋼-ni36cr12ti3a1-1
NT1 合金-ni60co15cr10a16ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-b-1900
NT1 合金-c103
NT1 合金-d-979
NT1 合金-in-853
NT1 合金-m-813
NT1 合金-mar-m246
NT1 合金-n28t3
NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
NT2 インコネル706
NT1 合金-ni46cr23co19ti5a14
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni50co20cr15a15mo5
NT2 ニモニック105
NT1 合金-ni59cr20co17ti2
NT1 合金-ni61cr16co9a13ti3w3
NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
NT2 インコネルx750
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック80a
NT1 合金-ni77cr20ti2
NT1 合金-nt25a5
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニックpe16
NT1 合金-ni55co17cr15mo5a14ti4
NT2 アストロロイ
NT1 合金-ni55cr19col1mo10ti3
NT2 レネイ41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 ni-onel

チタン酸カドミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

BT1 カドミウム化合物

*BT1 チタン酸塩

チタン酸ストロンチウム

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1976-09-28

*BT1 ストロンチウム化合物

*BT1 チタン酸塩

チタン酸リチウム

2003-06-04

*BT1 チタン酸塩

*BT1 リチウム化合物

チタン酸塩

1997-06-17

*BT1 チタン化合物

BT1 酸素化合物

NT1 チタン酸カドミウム
 NT1 チタン酸ストロンチウム
 NT1 チタン酸リチウム
 NT1 plzt (チタン酸ジルコン酸ラ
 ンタン鉛)
 NT1 pzt (ジルコンチタン酸鉛)
 RT 酸化チタン

チタン硝酸塩

*BT1 チタン化合物
 *BT1 硝酸塩

チタン石

UF クサビ石
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸チタン

チタン添加合金

1996-11-13
 1%未満のチタン (Ti) を含む合金は
 ここに含まれる。

*BT1 チタン合金
 NT1 ジュラニッケル
 NT1 鋼-cr15ni15motib
 NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT1 鋼-cr18ni10ti
 NT2 ステンレス鋼-321
 NT1 鋼-cr18ni12ti
 NT1 鋼-cr18ni9ti
 NT1 合金-ni51cr48
 NT2 インコネル671
 NT1 合金-ni59cr30fe9
 NT2 インコネル690
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-in-102
 NT1 合金-mo99
 NT2 合金-zm-2a
 NT2 合金-tzm
 NT1 合金-n-10m
 NT1 合金-ni43fe30cr22
 mo3
 NT2 インコロイ825
 NT1 合金-ni61cr22mo9n
 b4fe3
 NT2 インコネル625
 NT1 合金-ni73cr20mn3n
 b3
 NT2 インコネル82
 NT1 合金-ni74cr13al6m
 o4
 NT2 インコネル713c
 NT1 合金-ni75cr12al6m
 o5
 NT2 インコネル713lc
 NT1 合金-ni78cr21
 NT1 合金-ni53cr19fe19nb5
 mo3
 NT2 インコネル718
 NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT2 ハステロイン
 NT2 inor-8
 NT1 合金-ni76cr15fe8
 NT2 インコネル600

チタン同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 チタン38
 NT1 チタン39
 NT1 チタン40
 NT1 チタン41
 NT1 チタン42
 NT1 チタン43
 NT1 チタン44
 NT1 チタン45
 NT1 チタン46
 NT1 チタン47
 NT1 チタン48
 NT1 チタン49
 NT1 チタン50
 NT1 チタン51
 NT1 チタン52
 NT1 チタン53
 NT1 チタン54
 NT1 チタン55
 NT1 チタン56
 NT1 チタン57
 NT1 チタン58
 NT1 チタン59
 NT1 チタン60
 NT1 チタン61
 NT1 チタン62
 NT1 チタン63

チタン複合物

*BT1 遷移元素複合物

チップベーン付ローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
 ローター先端に直角に取り付けられた小
 さな翼を持つ水平軸タービン。
 UF 動的インデューサ使用回転翼
 BT1 回転子
 RT 水平軸風力タービン
 RT 風力タービン

チップ石

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE ウラン鉱物
 USE 硫酸塩鉱物

ちつ (鑿)

USE 雌性器

チフス

*BT1 リケッチア感染症
 RT リケッチア

チベット

2000-04-12
 *BT1 中華人民共和国

チミジル酸

*BT1 スクレオチド
 RT チミン

チミジン

*BT1 スクレオシド
 *BT1 ピリミジン類
 NT1 フッ化チミジン
 RT チミン

チミン

1996-07-08
 UF 5-メチルウラシル
 UF 5-メチルウラシル
 *BT1 ウラシル
 RT チミジル酸
 RT チミジン

チムケン合金

2000-04-12
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 ニッケルクロム鋼
 *BT1 モリブデン合金

チモール

UF イソプロピルクレゾール
 UF サイム樟脳
 UF ヒドロキシパラシメン
 UF 胸腺酸
 *BT1 フェノール類
 RT シメン

チャ

1980-11-07
 USE チャノキ

チャーノフの顔形グラフ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 多次元のデータセットの分析に使われる
 定型化された顔。1994年9月までETD
 Eの有効なディスクリプタであった。
 USE コンピュータグラフィックス
 USE データ処理

チャームバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-05
 1987年12月まで、CHARMED BARYON
 RESONANCESがこの概念を表現するた
 めに使用された。
 UF チャームバリオン共鳴
 *BT1 チャーム粒子
 *BT1 バリオン
 NT1 オメガc中性バリオン
 NT1 グザイcプラスバリオン
 NT1 グザイc中性バリオン
 NT1 シグマc(2455)バリオン
 NT1 ラムダcプラスバリオン
 NT1 ラムダc(2625)バリオン

チャームバリオン共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-10-19
 1987年12月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE チャームバリオン

チャーム中間子

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02
 1988年2月まで、CHARMED MESON
 RESONANCESがETDEでこの概念を表
 現するために使用された。
 UF チャーム中間子共鳴
 UF d共鳴
 *BT1 チャーム粒子
 *BT1 中間子
 NT1 bc中間子
 NT1 d*2(2460)中間子
 NT1 d*s(2110)中間子
 NT1 d*(2010)中間子
 NT1 d1(2420)中間子
 NT1 d中間子
 NT2 dプラス中間子
 NT2 dマイナス中間子

- NT2 d 中性中間子
- NT3 反 d 中性中間子
- NT1 d s 中間子
- NT1 d s - 2 5 3 6 中間子

チャーム中間子共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-01-23
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE チャーム中間子

チャーム粒子

- 1995-09-08
- BT1 素粒子
 - NT1 チャームバリオン
 - NT2 オメガ c 中性バリオン
 - NT2 グザイ c プラスバリオン
 - NT2 グザイ c 中性バリオン
 - NT2 シグマ c (2 4 5 5) バリオン
 - NT2 ラムダ c プラスバリオン
 - NT2 ラムダ c (2 6 2 5) バリオン
 - NT1 チャーム中間子
 - NT2 b c 中間子
 - NT2 d *2 (2 4 6 0) 中間子
 - NT2 d *s (2 1 1 0) 中間子
 - NT2 d * (2 0 1 0) 中間子
 - NT2 d 1 (2 4 2 0) 中間子
 - NT2 d 中間子
 - NT3 d プラス中間子
 - NT3 d マイナス中間子
 - NT3 d 中性中間子
 - NT4 反 d 中性中間子
 - NT2 d s 中間子
 - NT2 d s - 2 5 3 6 中間子
 - NT1 c クォーク
 - NT2 c アンチクォーク
 - RT アイソスピン
 - RT カラーモデル
 - RT クォーク模型
 - RT チャーモニウム
 - RT ハドロン
 - RT 超電荷
 - RT s u (3) 群

チャーモニウム

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-11-01
 チャームクォークと反チャームクォーク束縛状態。
 BT1 クォーコニウム
 *BT1 中間子
 NT1 イータ c (2 9 8 0) 中間子
 NT1 イータ c (3 5 9 0) 中間子
 NT1 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子
 NT1 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
 NT1 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子
 NT1 プサイ (3 6 8 5) 中間子
 NT1 プサイ (3 7 7 0) 中間子
 NT1 プサイ (4 0 4 0) 中間子
 NT1 プサイ (4 1 6 0) 中間子
 NT1 プサイ (4 4 1 5) 中間子
 NT1 j /φ (3 0 9 7) 中間子
 RT チャーム粒子
 RT フレーバーモデル
 RT ミューオニウム
 RT 束縛状態
 RT c クォーク

チャイニーズハムスター

USE ハムスター

チャイニーズハムスター卵巣細胞 (c h o 細胞)
 INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15
 USE c h o 細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

チャカルタヤ

*BT1 ボリビア共和国

チャシュマー 1 号炉

2017-10-30
 クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チャシュマー 2 号炉

2017-10-30
 クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チャシュマー 3 号炉

2017-10-30
 クンディアン、パンジャブ州、パキスタン。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

チャタヌーガ

2000-04-12
 *BT1 テネシー州
 BT1 市街地

チャタヌーガ頁岩

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
 USE チャタヌーガ累層

チャタヌーガ累層

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-01-23
 ジョージア(米国州)
 UF チャタヌーガ頁岩
 *BT1 アパラチア山脈盆地
 BT1 地質学構成
 RT アーカンソー州
 RT アラバマ州
 RT イリノイ州
 RT ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT オイルシェール鉱床
 RT オクラホマ州
 RT オハイオ州
 RT カンザス州
 RT ケンタッキー州
 RT ジョージア州
 RT テネシー州
 RT ミシシッピ州
 RT ミズーリ州
 RT 黒色頁岩
 RT 地層

チャタフチ川

2000-04-12
 ジョージア(米国州)
 *BT1 川
 RT アラバマ州
 RT ジョージア州
 RT フロリダ州

チャップマン・エンスコッグ理論

RT 輸送理論

チャップマン・コルモゴロフ方程式

過去の既知の状態という観点から、ある時刻の遷移確率としての状態を定める確率過程の理論で使われる一組の方程式。
 SF コルモゴロフ方程式
 *BT1 微分方程式
 RT マルコフ過程
 RT 確率過程
 RT 原子炉動特性方程式

チャップマン・フェラーロ問題

RT 太陽風
 RT 輸送理論

チャド共和国

BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

チャノキ

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
 UF チャ
 *BT1 双子葉植物綱
 RT お茶の葉
 RT 飲料

チャンディーガルサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
 *BT1 可変エネルギーサイクロトロン

チャンドラセカール・フェルミ理論

USE チャンドラセカール理論

チャンドラセカール理論

UF チャンドラセカール・フェルミ理論
 RT 恒星
 RT 天体物理学

チャンネリング

UF コーニング
 UF ディチャネリング
 UF ブロッキング
 NT1 イオンチャネリング
 NT1 電子チャネリング
 NT1 陽子チャネリング
 NT1 陽電子チャネリング

チャンネル (原子炉)

USE 原子炉チャンネル

チャンバー型熱処理炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
 UF 窒素
 UF 窒炉
 BT1 窯

チューコライト

1996-06-26
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 トリウム鉱物
 *BT1 ビチューメン
 RT 希土類
 RT 閃ウラン鉱

チューブ模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
 USE コヒーレントチューブ模型

チュー・ロー理論

BT1 計算法

RT 強い相互作用

ちゅう密六方構造 (稠密六方構造)

USE h c p (ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子)

チュクチ海

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1985-07-19
アジアと北アメリカの間にあるベーリング海峡の北方にある北極海の一部。

*BT1 北極海
RT アラスカ州
RT シベリア
RT 北極地帯

チュコトカ炉

USE ビリーピン炉

チュニジアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

チュニジア共和国

BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国

チョークリバー

*BT1 オンタリオ州

チョークリバーサイクロトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE c r n l 超伝導サイクロトロン

チョークリバープール試験炉

USE p t r 炉

チョークリバー原子力研究所

*BT1 カナダ原子力公社
RT カナダ

チョークリバー超伝導サイクロトロン

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE c r n l 超伝導サイクロトロン

チョークリバーzed-2号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE z e d - 2 号炉

チョーク (石灰石)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 石灰石

チョーク (方解石)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 方解石

チョクラルスキー法

BT1 結晶成長法
RT 結晶成長

チョッパー (ビーム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
USE ビームバルサー

チョッパ (中性子)

USE 中性子チョッパ

チラコイド膜のタンパク質

INIS: 1993-08-05; ETDE: 1987-07-31
*BT1 膜タンパク質
NT1 フィコビリ蛋白質
NT2 フィコシアニン
RT 光合成
RT 光合成膜

チラミン

*BT1 アミン
*BT1 フェノール類
*BT1 交感神経模倣薬

チリの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

チリ共和国

1997-06-17
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT タチオ地熱発電所

チル油

USE ごま油

チロカルシトニン

*BT1 甲状腺ホルモン
RT カルシウム

チロキシン

UF t 4 ホルモン (チロキシン)
*BT1 アミノ酸
*BT1 甲状腺ホルモン
*BT1 有機ヨウ素化合物
RT エーテル類
RT チログロブリン
RT チロニン

チログロブリン

*BT1 グロブリン
RT チロキシン
RT ヨウ素
RT 甲状腺
RT 甲状腺ホルモン

チロシナーゼ

*BT1 ヒドロキシラーゼ

チロシン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
RT ジョードチロシン
RT フェニルアラニン
RT メチルチロシン (methyl tyrosine)
RTメラニン

チロニン

UF デシオドチロキシン
*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ペプチドホルモン
RT エーテル類
RT ジョードサイロニン
RT チロキシン
RT トリヨードチロニン
RT 甲状腺ホルモン

チロン

*BT1 スルホン酸
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ポリフェノール
BT1 試薬

ツイスター理論

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1975-08-19
時空間の量子化されたポイント。
UF ペンローズ・ツイスター理論

RT 時空

RT 重力
RT 統一場理論
RT 量子力学

ツイッターベバークング

RT 量子力学

ツイッタウ教育研究所

1980-11-07
USE z l f r 炉

ツヴェンテンドルフ炉

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20
USE ツルナーフェルト炉

ツール (教育的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 教育ツール

ツェツェバエ

USE グロシナ属

ツェナーダイオード

USE 接合ダイオード

ツェマツハ・グラウバー形式

1996-07-15
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 散乱
SEE 熱中性子

ツェランリニアック

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1979-05-25
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器

ツガ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-02-02
ツガ属。
*BT1 球果植物門

ツナソ属

*BT1 双子葉植物綱
NT1 ジュート

ツノガレイ

*BT1 魚類
RT 海産食品
RT 食物連鎖

ツバル

1991-07-02
*BT1 ミクロネシア連邦
RT 太平洋

つぶし加工

1992年2月まで、現在はCOMMINUTIONが使用されているpulverizingの概念を表現するために使用された。
BT1 粉砕
RT 選鉱 (ore processing)
RT 選炭
RT 破砕
RT 微粉機

ツベルクリン

BT1 抗原

ツヤムン石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン

RT 酸化カルシウム

RT 酸化バナジウム

ツリウム

*BT1 希土類

ツリウム 144

2005-11-22

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 145

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 146

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 147

1982-06-09

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ツリウム 148

1982-06-09

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 149

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

ツリウム 150

1981-09-17

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

ツリウム 151

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1976-11-17

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 152

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-09-05

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 153

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 154

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 155

1976-01-28

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 156

1976-03-02

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 157

1977-01-25

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 158

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 159

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 160

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 161

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 162

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 163

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 164

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 165

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 166

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ツリウム 167

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 168

*BT1 ツリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 169

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ツリウム 169 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ツリウム 170

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 171

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ツリウム 171 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1982-01-21
BT1 ターゲット

ツリウム 172

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ツリウム 173

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ツリウム 174

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 175

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 176

- *BT1 ツリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 177

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

ツリウム 178

2008-01-25
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウム 179

2008-01-25
*BT1 ツリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ツリウムイオン

- *BT1 イオン

ツリウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ化物

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-23
*BT1 ケイ化物
*BT1 ツリウム化合物

ツリウムケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
*BT1 ケイ酸塩
*BT1 ツリウム化合物

ツリウムセレン化物

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ツリウム化合物

ツリウムテルル化物

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 テルル化物

ツリウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ツリウム
NT1 ヨウ化ツリウム
NT1 塩化ツリウム
NT1 臭化ツリウム

ツリウムリン化物

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-28
1996年7月から2007年11月まで、
THULIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 リン化物

ツリウム化合物

1997-06-19
BT1 希土類化合物
NT1 ツリウムカーバイド
NT1 ツリウムケイ化物
NT1 ツリウムケイ酸塩
NT1 ツリウムセレン化物
NT1 ツリウムテルル化物
NT1 ツリウムハロゲン化物
NT2 フッ化ツリウム
NT2 ヨウ化ツリウム
NT2 塩化ツリウム
NT2 臭化ツリウム

- NT1 ツリウムリン化物
- NT1 ツリウム水素化物
- NT1 ツリウム窒化物
- NT1 ヒ化ツリウム
- NT1 ホウ化ツリウム
- NT1 リン酸ツリウム
- NT1 過塩素酸ツリウム
- NT1 酸化ツリウム
- NT1 硝酸ツリウム
- NT1 水酸化ツリウム
- NT1 硫化ツリウム
- NT1 硫酸ツリウム

ツリウム基合金

- *BT1 ツリウム合金

ツリウム合金

1%以上のツリウム (Tm) を含む合金

- *BT1 希土類合金
- NT1 ツリウム基合金
- NT1 ツリウム添加合金

ツリウム水素化物

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 水素化物

ツリウム窒化物

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 窒化物

ツリウム添加合金

1%未満のツリウム (Tm) を含む合金
はここに含まれる。

- *BT1 ツリウム合金
- *BT1 希土類添加合金

ツリウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ツリウム 144
- NT1 ツリウム 145
- NT1 ツリウム 146
- NT1 ツリウム 147
- NT1 ツリウム 148
- NT1 ツリウム 149
- NT1 ツリウム 150
- NT1 ツリウム 151
- NT1 ツリウム 152
- NT1 ツリウム 153
- NT1 ツリウム 154
- NT1 ツリウム 155
- NT1 ツリウム 156
- NT1 ツリウム 157
- NT1 ツリウム 158
- NT1 ツリウム 159
- NT1 ツリウム 160
- NT1 ツリウム 161
- NT1 ツリウム 162
- NT1 ツリウム 163
- NT1 ツリウム 164
- NT1 ツリウム 165
- NT1 ツリウム 166
- NT1 ツリウム 167
- NT1 ツリウム 168
- NT1 ツリウム 169
- NT1 ツリウム 170
- NT1 ツリウム 171
- NT1 ツリウム 172
- NT1 ツリウム 173
- NT1 ツリウム 174
- NT1 ツリウム 175

NT1 ツリウム 176
 NT1 ツリウム 177
 NT1 ツリウム 178
 NT1 ツリウム 179

ツリウム複合物

*BT1 希土類複合物

ツルナーフェルト炉

ツヴェンテンドルフ、オーストリア。建設は終了、しかし、1987年、運転されることなく、廃炉。

UF ツヴェンテンドルフ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ツンドラ

RT 気候
 RT 北極地帯
 RT 陸上生態系

ディアブロ・キャニオン-1号炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社、アビラビーチ、カリフォルニア州、米国。

UF パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ディアブロ・キャニオン-2号炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクトリック社、アビラビーチ、カリフォルニア州、米国。

UF パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン-2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ディーゼルエンジン

1990-12-06

1990年12月まで、DIESEL MOTORSがこの概念を表現するために使用された。

UF ディーゼルモーター

*BT1 内燃機関

RT 燃料噴射装置

RT 複式燃料機関

ディーゼルモーター

1990-12-06

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ディーゼルエンジン

ディーゼル燃料

1991-10-10

UF ディーゼル油 (油留分)

*BT1 液体燃料

*BT1 軽油

RT エタノール燃料

RT バイオディーゼル燃料

ディーゼル油 (油留分)

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-03-11

USE ディーゼル燃料

ディープリバー

*BT1 オンタリオ州

ティーポットプロジェクト

RT 核兵器

ディーラー

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03

USE 販売業者

ディールス・アルダー反応

*BT1 環化

ディール変化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07

USE 日別変化

ディール油

USE ごま油

ディー電極

BT1 電極

RT サイクロトロン

RT 質量分析計

ティウイ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

BT1 地熱発電所

RT フィリピン共和国

ディエン地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28

BT1 地熱発電所

RT インドネシア共和国

ディクテオソーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21

USE ゴルジ複合体

ティグ溶接

*BT1 ミグ溶接

ディスカロイ

2000-04-12

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄基合金

ディスク型MHD発電機

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03

UF 放射状超音速流れm h d 発電機

*BT1 m h d (電磁流体) 発電機

ディスク (磁気)

USE 磁気ディスク

ディチャネリング

USE チャンネリング

ディッセン・ガロクシープロセス

2000-04-12

1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 石炭ガス化

ディデリカイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 炭酸塩鉱物

RT ウラン炭酸塩

ディドゥーユーリッヒ炉

USE f r j - 2号炉

ディドゥー炉

UKAEA, ハーヴェル, 英国。

UF u k a e a - ディドゥー炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ディフェンスの原子サポート政府機関トリガマーク f 型炉

1993-11-05

USE a f r r r i 炉

ディフューザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29

流体の高速低圧流が低速高圧流に変換されるダクト、チャンバ、またはセクション。

RT ダクト

RT パイプ

RT バッフル

RT 流体流動

RT m h d (電磁流体力学) チャンネル

ティモール海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-10-03

*BT1 インド洋

RT インドネシア共和国

RT オーストラリア連邦

ディラチャーノ

2013-11-07

*BT1 s 粒子 (超対称性粒子)

RT ディラトン

ディラックのデルタ関数

USE デルタ関数

ディラック・スピノル方程式

2016-05-10

BT1 スピノル

*BT1 ディラック方程式

ディラック・ヘステン方程式

*BT1 微分方程式

ディラック宇宙論

BT1 宇宙論

ディラック演算子

UF ディラック行列

*BT1 量子演算子

RT ディラック方程式

RT 量子電気力学

ディラック近似

*BT1 近似

RT 量子力学

ディラック形状因子

*BT1 形状因子

ディラック行列

USE ディラック演算子

ディラック単極子

USE 磁気単極子

ディラック方程式

- *BT1 場の方程式
- *BT1 波動方程式
- NT1 ディラック・スピノル方程式
- RT シュレジンガー方程式
- RT ディラック演算子
- RT ホルディ・ポトホイゼン変換
- RT マヨラナ方程式
- RT ヨース・ワインバーグ方程式
- RT 電子
- RT 特殊相対性理論
- RT 量子電気力学

ディラトン

- 2013-10-24
- *BT1 仮説粒子
- RT カルツァ・クライン理論
- RT ディラチーノ
- RT 弦模型

ティラピア属

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
- セルロースをグルコースに分解するがで
きる好熱性菌。1997年3月までETDE
の有効なディスクリプタであった。
- USE 真菌類

ディリクレの問題

- BT1 境界値問題
- RT 微分方程式
- RT 偏微分方程式

ディルドリン

- *BT1 殺虫剤

ティル油

- USE ごま油

ディレクトリ

- INIS: 1999-03-02; ETDE: 1978-10-23
- 1999年3月まで、INDEXESがこの概念を
表現するために使用された。
- BT1 ドキュメントタイプ
- RT カタログ
- RT 索引

ディンプル炉

- 非冷却、可変燃料原子炉、UKAEA、ウイ
ンフリス、英国。
- UF 重水素減速低エネルギー原子炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 熱中性子炉

テータピンチ

- BT1 ピンチ効果
- RT トロイダルテータピンチ装置
- RT 線形テータピンチ装置
- RT 標準テータピンチ炉

テーブルマウンテン地域

- 2000-04-12
- *BT1 サウスダコタ州

デマチックマッピング

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-02-22
- USE 多重スペクトル写真

テーリング

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-31
- 様々な製品の製造過程で分離した固体残
留物。
- UF 鉱くず
- *BT1 固体廃棄物
- NT1 オイルサンド廃石
- NT1 工場廃石
- RT 改善措置
- RT 鉱物廃棄物
- RT 選鉱 (ore processing)
- RT 分離工程

テールイオン

- 1994-02-28
- 運動エネルギー分布の高エネルギー尾部
にあるイオン。
- UF 高エネルギーイオン
- UF 上熱イオン
- *BT1 イオン
- RT テール電子
- RT 非平衡プラズマ
- RT 分布関数

テール電子

- 1994-02-28
- 暴走ではないが、運動エネルギー分布の
高エネルギー尾部にある電子。
- UF 高エネルギー電子
- UF 上熱電子
- *BT1 電子
- RT テールイオン
- RT 逃走電子
- RT 非平衡プラズマ
- RT 分布関数

デオキシウリジン

- *BT1 ウラシル
- *BT1 スクレオシド
- *BT1 代謝拮抗薬
- RT ヨウ素デオキシウリジン
- RT b u d r (プロモデオキシウリジ
ン)
- RT f u d r (フルオロデオキシウリ
ジン)

デオキシシチジル酸

- 1996-07-18
- 1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
- USE スクレオチド

デオキシシチジン

- UF デオキシシチジンユリア
- *BT1 スクレオシド
- *BT1 ピリミジン類
- RT シチジン

デオキシシチジンユリア

- USE デオキシシチジン
- USE 尿

デオキシペントース核酸

- USE d n a

デオキシリボヌクレアーゼ

- USE d n a加水分解酵素

デオキシリボース

- *BT1 アルデヒド
- *BT1 ペントース
- RT リボシド

デオキシリボ核酸

- USE d n a

テオフィリン

- UF 1、3-ジメチルキサンチン
- *BT1 キサンチン
- *BT1 血管拡張薬
- *BT1 利尿薬

テオブロマ

- 1977-04-07
- USE カカオノキ

テオブロミン

- UF 3、7-ジメチルキサンチン
- *BT1 キサンチン
- *BT1 血管拡張薬
- *BT1 利尿薬

テオリスーデン・ヴォイマー1号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
- USE オルキルトオー1号炉

テオリスーデン・ヴォイマー2号炉

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
- USE オルキルトオー2号炉

テオリスーデン・ヴォイマー3号炉

- 2005-09-08
- USE オルキルトオー3号炉

デカトロン

- USE 計数管

デカノール

- UF デシルアルコール
- *BT1 アルコール

デカヒドロナフタレン

- USE デカリン

デカリン

- UF デカヒドロナフタレン
- *BT1 シクロアルカン
- RT ナフタレン

デカルソ

- USE イオン交換材料

デカルボキシラーゼ

- 1982-06-09
- 1982年6月まで有効なディスクリプタで
あった。decarboxylaseがこの概念を表現
するために使用された。
- USE 脱炭酸酵素

デカン

- 1984-04-04
- *BT1 アルカン

デカンテーション

- BT1 分離工程
- RT 堆積作用

デカン酸

- UF カプリン酸
- *BT1 モノカルボン酸

デカ装置

- *BT1 磁気鏡

テキサコガス化プロセス

- INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-05-07
- 石炭、炭素質燃料と酸素は、華氏120
0~2200度、300~4500 p s
iの温度と圧力で、一酸化炭素および水

素で反応させる。蒸気は任意に使用することができる。メタン収率を最適化するために、水素と一酸化炭素は反応器に再循環される。高熱量オフガスは、パイプライン品質のアップグレードに適している。

*BT1 石炭ガス化

テキサス州

1997-06-19

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT ガルヴェストン湾

RT サンアントニオ湾

RT ダルハート盆地

RT パロデュロ流域

RT パンテックスプラント

RT ブラゾス川

RT マタゴルダ湾

RT ユヴァルデ鉱床

RT リオ・グランデ川

RT 二疊紀盆地

RT 米国メキシコ湾岸

テキサス大学 トリガ型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE トリガ型テキサス炉

テキサス大学トリガ型炉

1993-11-10

USE トリガ型テキサス炉

テキサス大学実験用トカマク型装置 (text)

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08

USE text (テキサス大学実験用トカマク型) 装置

テキサス超電導サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-03-24

1990年12月まで、TEXAS A AND MK500 CYCLOTRONがこの概念を表現するために使用された。

UF テキサスa&m大学k500サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 超伝導サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

テキサスA&Mサイクロトロン

UF テキサスa&m可変エネルギーサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

テキサスa&m可変エネルギーサイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE テキサスa&mサイクロトロン

テキサスa&m大学k500サイクロトロン

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE テキサス超電導サイクロトロン

デキサメタゾン

*BT1 グルココルチコイド

デキストラン

*BT1 多糖類

*BT1 代用血液

デキストリン

UF でんぷんゴム

*BT1 多糖類

デキストロン酸

USE グルコン酸

テキスト編集プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

テキスト、レポート、またはコンピュータコードなどを作成したり変更したりする、多くの場合コンピュータコードである手段。下記のディスクリプタ、かつまた、適切な場合にはMODIFICATIONSを用いよ。1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE コンピュータコード

テクストライト

*BT1 有機高分子

テクタイト

UF オーストラリアライト

UF オブシディアンナイト

UF ビリトナイト

UF モルダバイト

RT いん石

RT 鉱物

テクニカル・ライティング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-24

1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ドキュメントタイプ

SEE 情報

テクネチウム

UF マスリウム

*BT1 遷移元素

*BT1 耐火金属

テクネチウム 100

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 101

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 102

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 103

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 104

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 105

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 106

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 107

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 108

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 109

1976-07-06

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 110

1976-07-06

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 111

1976-07-06

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

テクネチウム 112

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

テクネチウム 113

1998-10-21

*BT1 テクネチウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

テクネチウム 114

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

テクネチウム 115

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

テクネチウム 116

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

テクネチウム 117

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

テクネチウム 118

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

テクネチウム 85

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 86

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テクネチウム 87

2008-01-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 88

1996-05-14

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 89

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-03-16

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

テクネチウム 90

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テクネチウム 91

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 92

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 93

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 94

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 95

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テクネチウム 96

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テクネチウム 97

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 98

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99

- *BT1 テクネチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テクネチウム 99 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テクネチウムイオン

- *BT1 イオン

テクネチウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムセレン化物

1992-09-17
*BT1 セレン化物
*BT1 テクネチウム化合物

テクネチウムテルル化物

2000-04-12
1993年1月から2008年2月まで、*TECHNETIUM COMPOUNDS* および *TELLURIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 テルル化物

テクネチウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 テクネチウム臭化物
NT1 フッ化テクネチウム
NT1 ヨウ化テクネチウム
NT1 塩化テクネチウム

テクネチウムリン酸塩

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1980-10-27
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 リン酸塩

テクネチウム化合物

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 テクネチウムカーバイド
- NT1 テクネチウムセレン化物

- NT1 テクネチウムテルル化物
- NT1 テクネチウムハロゲン化物
- NT2 テクネチウム臭化物
- NT2 フッ化テクネチウム
- NT2 ヨウ化テクネチウム
- NT2 塩化テクネチウム
- NT1 テクネチウムリン酸塩
- NT1 テクネチウム酸
- NT1 テクネチウム水素化物
- NT1 パーテクネチウム酸
- NT1 酸化テクネチウム
- NT1 硫化テクネチウム

テクネチウム基合金

- *BT1 テクネチウム合金

テクネチウム合金

1995-02-27

1%以上のテクネチウム (Tc) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 テクネチウム基合金
- NT1 テクネチウム添加合金

テクネチウム酸

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 テクネチウム化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化テクネチウム

テクネチウム臭化物

1984-08-23

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

テクネチウム水素化物

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1982-09-10

- *BT1 テクネチウム化合物
- *BT1 水素化物

テクネチウム添加合金

1%未満のテクネチウム (Tc) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 テクネチウム合金

テクネチウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 テクネチウム 100
- NT1 テクネチウム 101
- NT1 テクネチウム 102
- NT1 テクネチウム 103
- NT1 テクネチウム 104
- NT1 テクネチウム 105
- NT1 テクネチウム 106
- NT1 テクネチウム 107
- NT1 テクネチウム 108
- NT1 テクネチウム 109
- NT1 テクネチウム 110
- NT1 テクネチウム 111
- NT1 テクネチウム 112
- NT1 テクネチウム 113
- NT1 テクネチウム 114
- NT1 テクネチウム 115
- NT1 テクネチウム 116
- NT1 テクネチウム 117
- NT1 テクネチウム 118
- NT1 テクネチウム 85
- NT1 テクネチウム 86

- NT1 テクネチウム 87
- NT1 テクネチウム 88
- NT1 テクネチウム 89
- NT1 テクネチウム 90
- NT1 テクネチウム 91
- NT1 テクネチウム 92
- NT1 テクネチウム 93
- NT1 テクネチウム 94
- NT1 テクネチウム 95
- NT1 テクネチウム 96
- NT1 テクネチウム 97
- NT1 テクネチウム 98
- NT1 テクネチウム 99

テクネチウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

テクノロジーアセスメント

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1976-07-07

- RT デルファイ法
- RT 最適技術
- RT 産業
- RT 実行可能性調査
- RT 適正技術

デコミッションング

1996-04-29

- NT1 原子炉デコミッションング
- RT キャンセル
- RT コミッションング
- RT シャットダウン
- RT 改善措置

デコミッションング免許

2013-11-20

- BT1 免許

デザイン

1991-10-08

概念的デザインに限定。より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。

- UF デザインレポート
- NT1 コンピュータ支援設計
- NT1 原子炉設計
- RT ダイアグラム
- RT 計画
- RT 工学図面
- RT 仕様
- RT 実行可能性調査

デザインレポート

2003-10-21

- USE デザイン
- USE 安全レポート

デザイン (技術図面)

ETDE: 2002-06-13

- USE ダイアグラム

デザイン (仕様書)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

- USE 仕様

デサルフォビブリオ属

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1981-11-10

硫酸を還元して硫化水素にする絶対嫌気性菌の属。

- *BT1 硫酸還元菌

デシオドチロキシン

- USE チロニン

デジタルイザー

非デジタル情報をデジタル情報に変換するための装置。

- *BT1 信号コンディショナー
- NT1 らせん型読み取り機デジタルイザ
- NT1 陰極線管デジタルイザ
- NT1 走査測定プロジェクター
- NT1 飛点デジタルイザ
- RT アナログ・デジタル変換器
- RT あわ箱
- RT イメージスキャナ
- RT オンライン測定システム
- RT データ処理
- RT ビデオテープ
- RT 時間・デジタル変換器
- RT 信号処理
- RT 電子装置
- RT 放電箱

デジタルシステム

- RT アナログ・デジタル変換器
- RT コンピュータ
- RT コンピューターアーキテクチャー
- RT デジタル・アナログ変換器
- RT 時間・デジタル変換器
- RT 電子回路
- RT 電子装置

デジタルフィルター

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-07-23

アナログ領域における望ましくない周波数を減衰させるコンピュータによる手段。

- RT アレイプロセッサ
- RT デジタル周波数分析
- RT データ処理
- RT 画像処理
- RT 周波数分析

デジタル・アナログ変換器

- UF 変換器 (デジタル・アナログ)
- *BT1 電子装置
- RT アナログシステム
- RT デジタルシステム

デジタル回路

- UF 符号化回路
- BT1 電子回路
- RT 順序回路

デジタル計算機

1996-11-13

CII COMPUTERS、PARAMETER COMPUTERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF データ処理装置
- UF パラメーターコンピュータ
- UF c i i コンピュータ
- BT1 コンピュータ
- NT1 アレイプロセッサ
- NT1 スーパーコンピュータ
- NT1 マイクロコンピュータ
- NT2 パーソナルコンピュータ
- NT1 計算器
- NT1 耐故障性コンピュータ

デジタル周波数分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

アナログ領域における周波数成分を推定するための計算手順。

- BT1 周波数分析

RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT 数学演算子

デシメートル波放射 (1-3 dm)

2000-03-31
USE 電波放射
USE ghz 領域 01-100

デシメートル波放射 (3-10 dm)

2000-04-12
USE 電波放射
USE mhz 領域 100-1000

デシラミンートリ

USE tda (トリ-デシラミン)

デシラルコール

USE デカノール

デオキシリボ核酸

USE dna

テストテストロン

*BT1 ケトン
*BT1 ヒドロオキシ化合物
*BT1 男性ホルモン

デストルガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
唯一の生成物としてチャーガスと熱分解ガス(燃料ガス)を、空気を全く使用しない熱分解室での間接加熱によるガス化で生成するプロセス。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 廃棄物処理

テスト粒子

RT 荷電粒子

テスラリニアコライダー

INIS: 2005-10-27; ETDE: 2002-09-17
TeV エネルギーの超伝導線形加速器。
*BT1 リニアコライダー

デソクシコルチコスステロン酢酸

1996-10-23
1997年3月まで、DOCAがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE ミネラルコルチコイド

デソノックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-05-15
USE sox・nox 複合プロセス

デソレックス法

2000-04-12
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

テチャ川

1996-06-26
*BT1 川
RT ロシア連邦

デック効果

共鳴粒子の質量スペクトルの力学的ピーク。
RT 共鳴粒子
RT 動態

テドラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリビニル

テトラエチルアンモニウム臭化物

1996-10-23
1997年3月まで、TEABがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE 四級アンモニウム化合物
USE 臭化物

テトラエチル鉛

ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TELがこの概念を表現するために使用された。
UF tel (テトラエチル鉛)

BT1 鉛化合物
*BT1 有機金属化合物
RT 燃料添加剤

テトラクロロベンゾキノン

USE クロラニル

テトラクロロメタン

1985-07-22
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE 四塩化炭素

テトラサイクリン

1996-10-22
1997年3月まで、CHLORTETRACYCLINEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF クロルテトラサイクリン
*BT1 抗生物質
NT1 オキシテトラサイクリン

テトラセン

*BT1 多環芳香族炭化水素

テトラゾリウム

*BT1 テトラゾール
*BT1 塩化物

テトラゾール

4つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
*BT1 アゾール
NT1 テトラゾリウム

テトラチアフルバレン

INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TTFがこの概念を表現するために使用された。
UF ttf (テトラチアフルバレン)
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物

テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-10-01
USE ttf-tcnq (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)

テトラデカン酸

UF ミリスチン酸
*BT1 モノカルボン酸

テトラヒドロオキシブタン

USE エリスリトール

テトラヒドロナフタレン

USE テトラリン

テトラヒドロピラン

*BT1 ピラン
RT エーテル類

テトラヒドロピロール

USE ピロリジン

テトラヒドロフラン

INIS: 2000-04-04; ETDE: 1979-11-23
UF thf (テトラヒドロフラン)
*BT1 フラン類
NT1 mthf (メチルテトラヒドロフラン)

テトラヒメナ属

*BT1 織毛虫類

テトラフェニルエチレングリコール

2000-04-12
1996年2月まで、BENZOPINACOLがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE エチレングリコール

テトラフルオロメタン

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-24
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE 四フッ化炭素

テトラメチルエチレングリコール

USE ピナコール

テトラメチルテトラセレナフルバレン

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07
USE tmtsf

テトラメチル-4-ピペリドン-n-オキシ

2000-04-12
USE トリアセトンアミン-n-オキシル

テトラメチレンジアミン

USE プトレンジン

テトラリン

UF テトラヒドロナフタレン
*BT1 ヒドロ芳香族
*BT1 芳香族
RT ナフタレン

テトリル

2000-04-12
*BT1 アミン
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬

デトロイト川

2000-04-12
*BT1 川
RT ミシガン州

テネシートカマク型装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
USE tentok炉

テネシー溪谷開発公社

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-01-07
UF tva (テネシー溪谷開発公社)
*BT1 米国の機関
RT ウィドークリーク蒸気プラント
RT キングストン蒸気プラント
RT ショーニー蒸気プラント
RT テネシー溪谷地域

RT パラダイス蒸気プラント
RT リトルテネシー川

テネシー溪谷開発公社-1号炉

ETDE: 2002-06-13
USE tva-1号炉

テネシー溪谷開発公社-2号炉

ETDE: 2002-06-13
USE tva-2号炉

テネシー溪谷地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

BT1 流域
RT アラバマ州
RT クリンチリバー
RT ケンタッキー州
RT テネシー溪谷開発公社
RT テネシー州
RT テネシー川
RT リトルテネシー川

テネシー州

1997-06-19
*BT1 usa (アメリカ合衆国)
NT1 オークリッジ
NT1 チャタヌーガ
RT オークリッジ保護区
RT カンバーランド川
RT キングストン蒸気プラント
RT クリンチリバー
RT チャタヌーガ累層
RT テネシー溪谷地域
RT テネシー川
RT ミシシッピー川
RT リトルテネシー川
RT 核燃料再処理再循環センター
RT orgdp (オークリッジガス拡散炉)
RT orn1 (オークリッジ国立研究所)
RT y-12プラント

テネシー川

1997-06-19
*BT1 川
RT アラバマ州
RT ケンタッキー州
RT テネシー溪谷地域
RT テネシー州

テネシン

2017-04-11
2017年3月まで、元素117がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンセプチウム
UF エカアスタチン
*BT1 超アクチノイド元素

テネシンイオン

2018-01-24
*BT1 イオン

テネシン同位体

2017-04-11
2017年3月まで、ELEMENT 117 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。
UF 元素117同位体
BT1 同位体

テネロン

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1978-12-20
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

テノイルトリフルオロアセトン

USE tta

デバйкаットオフ

USE デバイ長

テバイン

1996-07-08
*BT1 モルヒネ

デバイ・シェラー法

BT1 回折方法
RT 構造的化学分析
RT 粉末
RT x線回折

デバイ・ワラー因子

RT 回折
RT 格子振動

デバイ温度

UF 温度 (デバイ)
RT 比熱

デバイ遮蔽

USE デバイ長

デバイ遮蔽距離

USE デバイ長

デバイ長

1999-07-20
UF デバйкаットオフ
UF デバイ遮蔽
UF デバイ遮蔽距離
*BT1 長さ
RT ブラズマ密度

テバトロン (フェルミ研究所陽子反陽子コライダー)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

テバトロン (陽子反陽子コライダー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

デヒドロエピアンドロステロン

USE ヒドロオキシアンドロステノン

デフェロキサミン

UF dfa
*BT1 アミン
BT1 キレート化剤

デブリ (放射性)

USE 核分裂生成物

デブレツェンサイクロトロン

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
ハンガリー原子核研究所、デブレツェン、ハンガリー。
UF atomkiサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

テフロン

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリテトラフルオロエチレン

テヘラン原子力研究センター

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
UF 原子力研究センター、テヘラン
*BT1 イランの機関

テヘラン大学研究炉

1993-11-10
USE utrr炉

テヘラン大研究炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE utrr炉

デボン紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
*BT1 古生代

デボン紀頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-10-27
USE 黒色頁岩

デマンドリミター

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08
USE 電流リミッター

テムズ川

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 川

デメスメークライト

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 酸化鉱物

テメリン-1号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1988-02-09
*BT1 ロシア型加圧水型炉

テメリン-2号炉

2003-03-10
*BT1 ロシア型加圧水型炉

デメロール

USE ペチジン

デモクリトス炉

ギリシャ原子力委員会、デモクリトス、ギリシャ。
UF ギリシャ研究炉 (デモクリトス炉)
UF grr (デモクリトス) 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

デュアー瓶

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1976-08-24
1985年8月まで、DEWAR FLASKSがこの概念を表現するために使用された。
UF ジュワーびん
BT1 格納容器
RT 低温学

デュアルエネルギー利用システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
1978年11月から1997年2月まで、DEUS
がETDEでこの概念を表現するために
使用された。

USE コジェネレーション (cogeneration
)

デュアン・アーノルドー1号炉

ニュークリア・マネジメント社、パロ、
アイオワ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

デュオプラズマトロン

*BT1 プラズマトロンイオン源

デュモン石

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

デラウェア州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
RT デラウェア川
RT デラウェア湾
RT 米国東海岸

デラウェア川

*BT1 川
RT デラウェア州
RT ニュージャージー州
RT ニューヨーク州
RT ペンシルベニア州

デラウェア湾

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1978-09-13
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT デラウェア州

テラベクレル範囲

2012-05-31
BT1 放射能範囲

テラヘルツ周波数領域

2003-03-21
USE thz 領域

テラマイシン

USE オキシテトラサイクリン

テラワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-09-18
BT1 出力領域
NT1 出力領域01-10 tw
NT1 出力領域10-100 tw
NT1 出力領域100-1000 tw

テリレン

USE ダクロン

デルタバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-19
UF デルタ (1960) 共鳴
UF デルタ (2850) 共鳴
*BT1 n*バリオン
NT1 デルタ (1232) バリオン
NT1 デルタ (1600) バリオン
NT1 デルタ (1620) バリオン
NT1 デルタ (1700) バリオン
NT1 デルタ (1900) バリオン
NT1 デルタ (1905) バリオン

NT1 デルタ (1910) バリオン
NT1 デルタ (1920) バリオン
NT1 デルタ (1930) バリオン
NT1 デルタ (1950) バリオン
NT1 デルタ (2000) バリオン
NT1 デルタ (2150) バリオン
NT1 デルタ (2200) バリオン
NT1 デルタ (2400) バリオン
NT1 デルタ (2420) バリオン
NT1 デルタ (3000) バリオン

デルタ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

デルタ関数

UF ディラックのデルタ関数
BT1 関数
RT シュヴィンガー項

デルタ共鳴 (バリオン)

1976-08-17
USE n*バリオン

デルタ共鳴 (中間子)

2000-04-12
USE 中間子

デルタ型鉄

*BT1 鉄

デルタ線

BT1 放射線
RT 電子
RT 電離放射線
RT 反跳

デルタ (1232) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、DELTA-1236
RESONANCESがこの概念を表現するた
めに使用された。
UF デルタ (1236) 共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1236) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE デルタ (1232) バリオン

デルタ (1600) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、DELTA-1650
RESONANCESがこの概念を表現するた
めに使用された。
UF デルタ (1650) 共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1620) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1650) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE デルタ (1600) バリオン

デルタ (1670) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE デルタ (1700) バリオン

デルタ (1700) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、DELTA-1670
RESONANCESがこの概念を表現するた
めに使用された。
UF デルタ (1670) 共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1877) 共鳴

2000-04-12
1988年8月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
SEE n*バリオン

デルタ (1890) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE デルタ (1900) バリオン

デルタ (1900) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、DELTA-1890
RESONANCESがこの概念を表現するた
めに使用された。
UF デルタ (1890) 共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1905) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1910) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、DELTA-1910
RESONANCESがこの概念を表現するた
めに使用された。
UF デルタ (1910) 共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1910) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE デルタ (1910) バリオン

デルタ (1920) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1930) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1950) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、DELTA-1950
RESONANCESがこの概念を表現するた
めに使用された。
UF デルタ (1950) 共鳴
*BT1 デルタバリオン

デルタ (1950) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE デルタ (1950) バリオン

デルタ (1960) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE デルタバリオン

デルタ (2000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 デルタバリオン

デルタ (2150) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 デルタバリオン

デルタ (2200) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、DELTA-2200

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF デルタ (2200) 共鳴

*BT1 デルタバリオン

デルタ (2200) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE デルタ (2200) バリオン

デルタ (2400) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 デルタバリオン

デルタ (2420) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、DELTA-2420

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF デルタ (2420) 共鳴

*BT1 デルタバリオン

デルタ (2420) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE デルタ (2420) バリオン

デルタ (2850) 共鳴

1988-03-08

1996年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE デルタバリオン

デルタ (3000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、DELTA-3230

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF デルタ (3230) 共鳴

*BT1 デルタバリオン

デルタ (3230) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE デルタ (3000) バリオン

デルタ (966) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE a0 (980) 中間子

テルビウム

*BT1 希土類

テルビウム 135

2007-04-23

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 136

2007-04-23

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 137

2007-04-23

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 138

2007-04-23

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

テルビウム 139

INIS: 1999-12-23; ETDE: 2000-07-14

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 140

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 141

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 142

2007-04-23

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 143

1985-06-07

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 144

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 145

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-29

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 146

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 147

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 148

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 149

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 150

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 151

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 テルビウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 152

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 153

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 154

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルビウム 155

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 156

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 157

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テルビウム 158

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 159

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

テルビウム 159 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルビウム 160

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 160 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

テルビウム 161

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルビウム 162

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 163

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 164

- *BT1 テルビウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 165

INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

テルビウム 166

1996-11-27
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 167

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 168

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 169

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 170

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

テルビウム 171

2007-04-23
*BT1 テルビウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

テルビウムイオン

- *BT1 イオン

テルビウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 テルビウム化合物

テルビウムセレン化物

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1978-09-13
*BT1 セレン化物
*BT1 テルビウム化合物

テルビウムハロゲン化物

2012-07-25
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化テルビウム
NT1 ヨウ化テルビウム
NT1 塩化テルビウム
NT1 臭化テルビウム

テルビウムホウ化物

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 ホウ化物

テルビウム化合物

1996-07-08
BT1 希土類化合物
NT1 ケイ化テルビウム
NT1 テルビウムカーバイド
NT1 テルビウムセレン化物
NT1 テルビウムハロゲン化物
NT2 フッ化テルビウム
NT2 ヨウ化テルビウム
NT2 塩化テルビウム
NT2 臭化テルビウム
NT1 テルビウムホウ化物
NT1 テルビウム窒化物

NT1 テルル化テルビウム
 NT1 ヒ化テルビウム
 NT1 リン化テルビウム
 NT1 リン酸テルビウム
 NT1 過塩素酸テルビウム
 NT1 酸化テルビウム
 NT1 硝酸テルビウム
 NT1 水酸化テルビウム
 NT1 水素化テルビウム
 NT1 炭酸テルビウム
 NT1 硫化テルビウム
 NT1 硫酸テルビウム

テルビウム基合金

*BT1 テルビウム合金

テルビウム合金

1%以上のテルビウム (Tb) を含む合金。

*BT1 希土類合金
 NT1 テルビウム基合金
 NT1 テルビウム添加合金

テルビウム窒化物

*BT1 テルビウム化合物
 *BT1 窒化物

テルビウム添加合金

1%未満のテルビウム (Tb) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 テルビウム合金
 *BT1 希土類添加合金

テルビウム同位体

BT1 同位体
 NT1 テルビウム 135
 NT1 テルビウム 136
 NT1 テルビウム 137
 NT1 テルビウム 138
 NT1 テルビウム 139
 NT1 テルビウム 140
 NT1 テルビウム 141
 NT1 テルビウム 142
 NT1 テルビウム 143
 NT1 テルビウム 144
 NT1 テルビウム 145
 NT1 テルビウム 146
 NT1 テルビウム 147
 NT1 テルビウム 148
 NT1 テルビウム 149
 NT1 テルビウム 150
 NT1 テルビウム 151
 NT1 テルビウム 152
 NT1 テルビウム 153
 NT1 テルビウム 154
 NT1 テルビウム 155
 NT1 テルビウム 156
 NT1 テルビウム 157
 NT1 テルビウム 158
 NT1 テルビウム 159
 NT1 テルビウム 160
 NT1 テルビウム 161
 NT1 テルビウム 162
 NT1 テルビウム 163
 NT1 テルビウム 164
 NT1 テルビウム 165
 NT1 テルビウム 166
 NT1 テルビウム 167
 NT1 テルビウム 168
 NT1 テルビウム 169
 NT1 テルビウム 170

NT1 テルビウム 171

テルビウム複合物

*BT1 希土類複合物

デルファイ法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

BT1 予測
 RT テクノロジーアセスメント
 RT 管理
 RT 計画

デルフィニウム属

USE キンボウゲ科

テルフェニル

1996-10-23

1997年3月まで、TERPHENYL-METAはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF テルフェニルメタ
 *BT1 ポリフェニル
 NT1 テルフェニルオルト
 NT1 テルフェニルパラ
 RT プラスチックシンチレータ
 RT 液体シンチレータ

テルフェニルオルト

*BT1 テルフェニル

テルフェニルパラ

*BT1 テルフェニル

テルフェニルメタ

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE テルフェニル

デルフト高等教育炉

USE h o r 炉

デルブリュック散乱

*BT1 非弾性散乱

テルペン類

1996-10-23

UF カンフェン
 UF グラニオール
 BT1 有機化合物
 NT1 カロチノイド
 NT1 ショウノウ
 NT1 スクアレン
 NT1 テレピン
 RT 油

テルミットプロセス

*BT1 還元
 RT 溶接

テルル

*BT1 半金属元素

テルル 105

2007-04-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 テルル同位体
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

テルル 106

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 テルル同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

テルル 107

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 108

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 109

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 110

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 111

*BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 112

*BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 113

*BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 114

*BT1 テルル同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 115

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 116

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 117

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

テルル 118

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 119 ターゲット

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 120

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 120 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 121

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 122

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 122 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 123

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

テルル 123 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 124

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 124 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 125

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 125 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 126

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 126 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 127

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 128

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 128 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 129

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

テルル 130

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 130 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

テルル 130 反応

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 重イオン反応

テルル 131

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 132

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT* 放射性同位体ジェネレータ

テルル 133

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 134

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

テルル 135

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 136

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 137

- *BT1 テルル同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 138

1976-03-17

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

テルル 139

2007-04-19

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

テルル 140

2007-04-19

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルル 141

2007-04-19

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

テルル 142

2007-04-19

- *BT1 テルル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

テルルアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

- BT1 テルル化合物
- *BT1 ヒ化物

テルルイオン

- *BT1 イオン

テルル化アメリシウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1976-01-23

1996年10月から2008年2月まで、AMERICIUM COMPOUNDS および TELLURIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アメリシウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化アルミニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化アンチモン

1979-02-21

- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化イリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ウラン

1976-02-05

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化カドミウム(亜鉛) (CDZNTE)半導体検出器

2017-02-02

UF *cdznte* (テルル化カドミウム(亜鉛) (*cdznte*) 半導体検出器)

UF *czte* (テルル化カドミウム(亜鉛) (*cdznte*) 半導体検出器)

- *BT1 半導体検出器

テルル化カドミウム検出器USE *cdte* 半導体探知器**テルル化カドミウム太陽電池**

1992-05-28

- *BT1 太陽電池

テルル化ガドリニウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化カリウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-01-23

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ガリウム

1977-09-06

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化クロム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-06-14

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ゲルマニウム

1977-10-17

- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-06-14

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化サマリウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ジスプロシウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ジルコニウム

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化セリウム

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1980-06-23

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化タリウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1975-11-28

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化タングステン

2000-04-12

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化タンタル

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1975-11-11

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化チタン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化テルビウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 テルル化物

テルル化ナトリウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 ナトリウム化合物

テルル化ニオブ

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1975-11-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ニオブ化合物

テルル化ニッケル

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ニッケル化合物

テルル化ネオジム

1976-03-17

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ネオジム化合物

テルル化ネプツニウム

1976-02-24

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ネプツニウム化合物

テルル化バナジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-30

- *BT1 テルル化物
- *BT1 バナジウム化合物

テルル化ハフニウム

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ハフニウム化合物

テルル化パラジウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-06-07
 *BT1 テルル化物
 *BT1 パラジウム化合物

テルル化ビスマス

*BT1 テルル化物
 BT1 ビスマス化合物

テルル化ヒ素

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1975-08-19
 *BT1 テルル化物
 BT1 ヒ素化合物

テルル化プラセオジウム

*BT1 テルル化物
 *BT1 プラセオジウム化合物

テルル化ベリリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-05-07
 *BT1 テルル化物
 *BT1 ベリリウム化合物

テルル化マグネシウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-09-11
 *BT1 テルル化物
 *BT1 マグネシウム化合物

テルル化マンガン

1978-11-24
 *BT1 テルル化物
 *BT1 マンガン化合物

テルル化モリブデン

*BT1 テルル化物
 *BT1 モリブデン化合物

テルル化ユウロピウム

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1975-09-11
 *BT1 テルル化物
 *BT1 ユウロピウム化合物

テルル化ランタン

*BT1 テルル化物
 *BT1 ランタン化合物

テルル化リチウム

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-11-29
 *BT1 テルル化物
 *BT1 リチウム化合物

テルル化ルテニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04
 *BT1 テルル化物
 *BT1 ルテニウム化合物

テルル化ルビジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
 *BT1 テルル化物
 *BT1 ルビジウム化合物

テルル化レニウム

2000-04-12
 *BT1 テルル化物
 *BT1 レニウム化合物

テルル化亜鉛

1976-02-11
 *BT1 テルル化物
 BT1 亜鉛化合物

テルル化鉛

*BT1 テルル化物

BT1 鉛化合物

テルル化金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
 *BT1 テルル化物
 *BT1 金化合物

テルル化銀

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1976-02-19
 *BT1 テルル化物
 *BT1 銀化合物

テルル化合物

1997-06-19

NT1 オキシテルル化物
 NT1 テルルアルセニド
 NT1 テルル化物

NT2 イッテルビウムテルル化物
 NT2 イットリウムテルル化物
 NT2 エルビウムテルル化物
 NT2 カリフォルニウムテルル化物
 NT2 キュリウムテルル化物
 NT2 ケイ素テルル化物
 NT2 セシウムテルル化物
 NT2 セレンテルル化物
 NT2 ツリウムテルル化物
 NT2 テクネチウムテルル化物
 NT2 テルル化アメリカシウム
 NT2 テルル化アルミニウム
 NT2 テルル化アンチモン
 NT2 テルル化イリジウム
 NT2 テルル化インジウム
 NT2 テルル化ウラン
 NT2 テルル化カドミウム
 NT2 テルル化ガドリニウム
 NT2 テルル化カリウム
 NT2 テルル化ガリウム
 NT2 テルル化クロム
 NT2 テルル化ゲルマニウム
 NT2 テルル化コバルト
 NT2 テルル化サマリウム
 NT2 テルル化ジスプロシウム
 NT2 テルル化ジルコニウム
 NT2 テルル化スズ
 NT2 テルル化セリウム
 NT2 テルル化タリウム
 NT2 テルル化タングステン
 NT2 テルル化タンタル
 NT2 テルル化チタン
 NT2 テルル化テルビウム
 NT2 テルル化ナトリウム
 NT2 テルル化ニオブ
 NT2 テルル化ニッケル
 NT2 テルル化ネオジム
 NT2 テルル化ネプツニウム
 NT2 テルル化バナジウム
 NT2 テルル化ハフニウム
 NT2 テルル化パラジウム
 NT2 テルル化ビスマス
 NT2 テルル化ヒ素
 NT2 テルル化プラセオジウム
 NT2 テルル化ベリリウム
 NT2 テルル化マグネシウム
 NT2 テルル化マンガン
 NT2 テルル化モリブデン
 NT2 テルル化ユウロピウム
 NT2 テルル化ランタン
 NT2 テルル化リチウム
 NT2 テルル化ルテニウム
 NT2 テルル化ルビジウム
 NT2 テルル化レニウム

NT2 テルル化亜鉛
 NT2 テルル化鉛
 NT2 テルル化金
 NT2 テルル化銀
 NT2 テルル化水銀
 NT2 テルル化鉄
 NT2 テルル化銅
 NT2 テルル化白金
 NT2 トリウムテルル化物
 NT2 バークリウムテルル化物
 NT2 プルトニウムテルル化物
 NT2 ホルミウムテルル化物
 NT2 ロジウムテルル化物

NT1 テルル酸
 NT1 テルル酸塩
 NT1 ハロゲン化テルル
 NT2 フッ化テルル
 NT2 ヨウ化テルル
 NT2 塩化テルル
 NT2 臭化テルル
 NT1 酸化テルル
 NT1 硝酸テルル
 NT1 水酸化テルル
 NT1 水素化テルル
 NT1 硫化テルル

テルル化水銀

*BT1 テルル化物
 BT1 水銀化合物

テルル化鉄

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1978-09-11
 *BT1 テルル化物
 *BT1 鉄化合物

テルル化銅

1978-02-23
 *BT1 テルル化物
 *BT1 銅化合物

テルル化白金

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-06-07
 *BT1 テルル化物
 *BT1 白金化合物

テルル化物

1997-06-19

BT1 カルコゲニド
 BT1 テルル化合物
 NT1 イッテルビウムテルル化物
 NT1 イットリウムテルル化物
 NT1 エルビウムテルル化物
 NT1 カリフォルニウムテルル化物
 NT1 キュリウムテルル化物
 NT1 ケイ素テルル化物
 NT1 セシウムテルル化物
 NT1 セレンテルル化物
 NT1 ツリウムテルル化物
 NT1 テクネチウムテルル化物
 NT1 テルル化アメリカシウム
 NT1 テルル化アルミニウム
 NT1 テルル化アンチモン
 NT1 テルル化イリジウム
 NT1 テルル化インジウム
 NT1 テルル化ウラン
 NT1 テルル化カドミウム
 NT1 テルル化ガドリニウム
 NT1 テルル化カリウム
 NT1 テルル化ガリウム
 NT1 テルル化クロム
 NT1 テルル化ゲルマニウム

- NT1 テルル化コバルト
- NT1 テルル化サマリウム
- NT1 テルル化ジスプロシウム
- NT1 テルル化ジルコニウム
- NT1 テルル化スズ
- NT1 テルル化セリウム
- NT1 テルル化タリウム
- NT1 テルル化タングステン
- NT1 テルル化タンタル
- NT1 テルル化チタン
- NT1 テルル化テルビウム
- NT1 テルル化ナトリウム
- NT1 テルル化ニオブ
- NT1 テルル化ニッケル
- NT1 テルル化ネオジム
- NT1 テルル化ネプツニウム
- NT1 テルル化バナジウム
- NT1 テルル化ハフニウム
- NT1 テルル化パラジウム
- NT1 テルル化ビスマス
- NT1 テルル化ヒ素
- NT1 テルル化ブラセオジム
- NT1 テルル化ベリリウム
- NT1 テルル化マグネシウム
- NT1 テルル化マンガン
- NT1 テルル化モリブデン
- NT1 テルル化ユウロピウム
- NT1 テルル化ランタン
- NT1 テルル化リチウム
- NT1 テルル化ルテニウム
- NT1 テルル化ルビジウム
- NT1 テルル化レニウム
- NT1 テルル化亜鉛
- NT1 テルル化鉛
- NT1 テルル化金
- NT1 テルル化銀
- NT1 テルル化水銀
- NT1 テルル化鉄
- NT1 テルル化銅
- NT1 テルル化白金
- NT1 トリウムテルル化物
- NT1 バークリウムテルル化物
- NT1 プルトニウムテルル化物
- NT1 ホルミウムテルル化物
- NT1 ロジウムテルル化物
- RT オキシテルル化物
- RT テルル合金
- RT 金属間化合物

テルル鉱石

- BT1 鉱石

テルル合金

1%以上のテルル (Te) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 テルル添加合金
- RT テルル化物

テルル酸

- BT1 テルル化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

テルル酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 テルル化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化テルル

テルル添加合金

- *BT1 テルル合金

テルル同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 テルル 105
- NT1 テルル 106
- NT1 テルル 107
- NT1 テルル 108
- NT1 テルル 109
- NT1 テルル 110
- NT1 テルル 111
- NT1 テルル 112
- NT1 テルル 113
- NT1 テルル 114
- NT1 テルル 115
- NT1 テルル 116
- NT1 テルル 117
- NT1 テルル 118
- NT1 テルル 119
- NT1 テルル 120
- NT1 テルル 121
- NT1 テルル 122
- NT1 テルル 123
- NT1 テルル 124
- NT1 テルル 125
- NT1 テルル 126
- NT1 テルル 127
- NT1 テルル 128
- NT1 テルル 129
- NT1 テルル 130
- NT1 テルル 131
- NT1 テルル 132
- NT1 テルル 133
- NT1 テルル 134
- NT1 テルル 135
- NT1 テルル 136
- NT1 テルル 137
- NT1 テルル 138
- NT1 テルル 139
- NT1 テルル 140
- NT1 テルル 141
- NT1 テルル 142

テルル複合物

- BT1 複合体

テレビジョン

- RT テレビジョンカメラ
- RT ビデオテープ
- RT 遠隔監視装置
- RT 撮像管
- RT 通信
- RT 放射線防護
- RT 無線装置
- RT x線

テレビジョンカメラ

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-03-04

- BT1 カメラ
- RT テレビジョン
- RT ビジコン

テレピン

- *BT1 テルペン類
- *BT1 有機溶剤
- RT 炭化水素

テレフタル酸

- UF ベンゼンジカルボン酸-パラ
- *BT1 ジカルボン酸
- RT ダクロン
- RT ポリエチレン・テレフタラート

テロ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-05-06
- 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE セキュリティ
- SEE 核拡散
- SEE 脆弱性
- SEE 謀略妨害行為

テロマー

- 1995-01-27
- 染色体の特化した先端部。
- RT 染色体
- RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
- RT dna複製

テロメリゼーション

- *BT1 重合

デロロステライト6

- INIS: 2000-03-29; ETDE: 1984-07-10
- UF ステライト6 (デロロ)

テロ実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
- レッドウィング作戦中に実施された実験。
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 大気圏内核実験

てんかん (癲癇)

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1976-07-07
- *BT1 神経系疾病

テンサイ

- *BT1 双子葉植物綱
- *BT1 野菜
- NT1 サトウダイコン

テンソル

- NT1 エネルギー運動量テンソル
- NT1 ベクトル
- NT2 アイソベクトル
- NT1 リッチテンソル
- NT1 誘電率テンソル
- RT スカラー
- RT テンソル力
- RT 計量
- RT 数学

テンソル支配模型

- UF テンソル中間子支配
- *BT1 粒子模型
- RT テンソル中間子

テンソル場

- INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
- RT 場の量子論

テンソル中間子

- 1995-08-07
- 1以上のスピンを備えた中間子。
- *BT1 中間子
- NT1 オメガ3 (1670) 中間子
- NT1 カイ2 (3555) 中間子

NT1 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子
 NT1 パイ 2 (1 6 7 0) 中間子
 NT1 パイ 2 (2 1 0 0) 中間子
 NT1 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子
 NT1 ロー 3 (1 6 9 0) 中間子
 NT1 ロー 3 (2 2 5 0) 中間子
 NT1 ロー 5 (2 3 5 0) 中間子
 NT1 a 2 (1 3 2 0) 中間子
 NT1 a 4 (2 0 4 0) 中間子
 NT1 d * 2 (2 4 6 0) 中間子
 NT1 f 2 ' (1 5 2 5) 中間子
 NT1 f 2 (1 2 7 0) 中間子
 NT1 f 2 (1 4 3 0) 中間子
 NT1 f 2 (1 7 2 0) 中間子
 NT1 f 4 (2 0 5 0) 中間子
 NT1 f 4 (2 3 0 0) 中間子
 NT1 f 6 (2 5 1 0) 中間子
 NT1 k * 2 (1 4 3 0) 中間子
 NT1 k * 3 (1 7 8 0) 中間子
 NT1 k * 4 (2 0 4 5) 中間子
 NT1 k 2 (1 7 7 0) 中間子
 NT1 k 2 (1 8 2 0) 中間子
 NT1 a 6 (2 4 5 0) 中間子
 NT1 f 2 (1 8 1 0) 中間子
 NT1 f 2 (2 0 1 0) 中間子
 NT1 f 2 (2 3 0 0) 中間子
 NT1 f 2 (2 3 4 0) 中間子
 RT テンソル支配模型
 RT 中間子九重項
 RT 非中心力

テンソル中間子支配

USE テンソル支配模型

テンソル力

RT テンソル
 RT ベクトル
 RT ポテンシャル
 RT 核力

デンドリマー

2014-03-28

中心から規則的に分枝した構造を持つ樹状高分子。

BT1 分子
 RT ナノ材料
 RT 高分子

テンドン (構造的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

USE ケーブル

デンバー効果

RT 電荷キャリアー

でんぷん

UF 澱粉
 BT1 試薬
 *BT1 多糖類
 RT ポリアセタール

でんぷんゴム

USE デキストリン

デンマークの機関

ETDE: 1975-08-19

BT1 国家機関
 NT1 デンマーク原子力委員会
 NT1 リソ国立研究所
 NT2 リソ研究所

デンマーク王国

*BT1 スカンジナビア諸国

BT1 先進国
 RT グリーンランド
 RT フェロー諸島
 RT o e c d (経済協力開発機構)

デンマーク原子力委員会

ETDE: 1975-09-11

*BT1 デンマークの機関

デンマーク炉-1

USE d r - 1 号炉

デンマーク炉-2

USE d r - 2 号炉

デンマーク炉-3

USE d r - 3 号炉

デ・ジッターグループ

*BT1 リー群
 RT デ・ジッター宇宙

デ・ジッター宇宙

2007-08-13

*BT1 数学的空間
 RT デ・ジッターグループ
 RT ローレンツ群
 RT 弦理論
 RT 時空
 RT 超弦理論

データ

データフラグgingでは、通常、より詳細なディスクリプタを用いよ。

UF 測定値
 SF 記録情報
 SF 値
 SF 表
 BT1 情報
 NT1 データ編纂
 NT1 数値データ
 NT2 財務データ
 NT2 実験データ
 NT2 統計データ
 NT2 評価済データ
 NT2 編纂データ
 NT2 理論データ
 RT データベース管理
 RT データ共分散
 RT データ処理
 RT 情報需要
 RT 多重性
 RT 比較評価
 RT c i n d a

データセット

2012-05-23

BT1 ドキュメントタイプ
 NT1 福島事故データ

データタギング

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23

UF 数値データタギング
 RT データベース管理
 RT 情報システム
 RT 情報検索

データフロー処理

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-02-10

BT1 プログラミング
 RT アルゴリズム
 RT コンピュータ

データベース管理

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-07-05

BT1 管理
 RT データ
 RT データタギング
 RT データ処理
 RT データ編纂
 RT 核データ収集
 RT 情報
 RT 情報システム
 RT 情報検索
 RT 地理情報システム

データ圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11

USE 油層圧

データ可視化

2015-03-13

UF 可視化 (データ)
 *BT1 データ解析
 RT コンピュータグラフィックス
 RT コンピュータシミュレーション
 RT コンピュータ計算
 RT コンピュータ断層撮影法
 RT 数値データ
 RT 流れの可視化

データ解析

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1975-12-16

*BT1 データ処理
 NT1 クラスタ解析
 NT1 データ可視化
 RT コンピュータ計算
 RT プロニー法
 RT 地上較正

データ記憶装置

USE 記憶装置

データ共分散

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-02-27

測定量の統計的不確実性に関連。

UF 測定値における不確実性
 RT データ
 RT 確度
 RT 誤り
 RT 統計学

データ形式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE ドキュメントタイプ

データ収集

UF 収集 (データ)
 SF 政府企業データ交換計画 (g i d e p)
 SF g i d e p (政府企業データ交換計画)
 *BT1 データ処理
 RT データ編纂
 RT 記録システム
 RT 編纂データ
 RT 報告要求

データ収集システム

データを機械可読形式にデータを変換し、コンピュータの記憶装置に収集するためのシステム。

RT ファストバスシステム

RT 核計測モジュール
 RT 記録システム
 RT 識別システム
 RT 電子装置
 RT 読み出し回路
 RT c a m a c システム

データ処理

2000-02-01

ユニットファクトの操作。

UF チャーノフの顔形グラフ
 UF ハンドリング (データ)
 UF 処理 (データ)
 UF 電子データ処理
 SF カード穿孔機
 BT1 処理
 NT1 スペクトルアンフォールディング法
 NT1 タスクスケジュール操作
 NT1 データ解析
 NT2 クラスタ解析
 NT2 データ可視化
 NT1 データ収集
 NT1 データ編集
 NT1 メモリー管理
 NT1 分散データ処理
 RT アレイプロセッサ
 RT イメージスキャナ
 RT エキスパートシステム
 RT コンピュータ
 RT コンピュータシミュレーション
 RT デジタイザ
 RT デジタルフィルター
 RT デジタル周波数分析
 RT データ
 RT データベース管理
 RT データ伝送
 RT データ伝送システム
 RT パターン認識
 RT パーソナルコンピュータ
 RT プロニー法
 RT マルチパラメータ解析
 RT 画像処理
 RT 記録システム
 RT 計算器
 RT 検証
 RT 周波数分析
 RT 情報理論

データ処理装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE デジタル計算機

データ妥当性検証

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE 検証

データ伝送

1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 伝送 (データ)
 BT1 通信
 NT1 遠隔測定
 RT コンピュータネットワーク
 RT データ処理
 RT データ伝送システム
 RT ひずみ信号
 RT 暗号法
 RT 核計測モジュール
 RT 信号
 RT 信号処理

RT 設備インタフェース
 RT 伝送制御装置
 RT 電話
 RT 量子テレポーテーション
 RT c a m a c システム

データ伝送システム

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1982-02-23

RT データ処理
 RT データ伝送
 RT 通信

データ表示システム

USE 表示装置

データ表示装置

USE 表示装置

データ編集

1985-12-10

大量のデータを編集するプロセス。データフラグgingにはCOMPILED DATAを使用する。

*BT1 データ
 *BT1 データ処理
 RT データベース管理
 RT データ収集
 RT ドキュメンテーション
 RT 核データ収集
 RT 情報システム
 RT 情報センター
 RT 図書館
 RT 福島事故データ
 RT 編集データ

データ編集 (評価済)

INIS: 1978-10-20; ETDE: 2002-06-13

USE 評価済データ

デービス・ベッセ炉

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1976-02-19

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE デービス・ベッセー1号炉

デービス・ベッセー1号炉

1975-10-29

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、オークハーバー、オハイオ州、米国。

UF オークハーバーオハイオ炉
 UF デービス・ベッセ炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

デービス・ベッセー2号炉

1977-10-17

トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

デービス・ベッセー3号炉

1977-10-17

トレド・エジソン社、オークハーバー、オハイオ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

デービド鉱

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物
 USE 酸化鉱物

デービス-h 法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

排煙脱硫のためのループ内強制酸化法を使用した石灰ベース、ギ酸緩衝化プロセス。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ドア

BT1 開放
 NT1 防嵐ドア
 RT エアカーテン
 RT 建物

ドイツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28

第二次世界大戦前の研究をインデックスするため。1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ドイツ連邦共和国

ドイツの機関

UF 東ドイツの機関
 BT1 国家機関
 NT1 カールスルーエ研究所
 NT1 ドイツ施設・原子炉安全協会
 NT1 ユーリッヒ研究所
 NT1 原子炉安全委員会
 NT1 放射線障害防止委員会
 NT1 連邦放射線障害防止局
 NT1 i p p ガーヒンク研究所
 NT1 w a k (カールスルーエ再処理工場)
 NT1 z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツィヒ
 NT1 z f k (ロッゼンドルフ原子力研究所)
 RT ドイツ連邦共和国

ドイツ原子炉安全協会

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1977-10-19

1994年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ドイツ施設・原子炉安全協会

ドイツ施設・原子炉安全協会

1994-07-14

ドイツ連邦共和国の技術検査協会の一部門。1994年7月まで、GESFUER REAKTORSICHERHEITがこの概念を表現するために使用された。

UF ドイツ原子炉安全協会
 UF 原子炉安全協会
 UF g r s (施設・原子炉安全協会)
 *BT1 ドイツの機関
 RT 安全基準
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉免許
 RT 査察

ドイツ民主共和国

1991-05-02

1991年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE ドイツ連邦共和国

ドイツ連邦共和国

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23

UF ドイツ
 UF ドイツ民主共和国
 UF ドイツ連邦共和国
 UF ドイツ (民主共和国)

UF ドイツ (連邦共和国)
 UF 西ドイツ
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 先進国
 RT アッセ岩塩鉱山
 RT アルプス山脈
 RT ウーラッハ地熱発電所
 RT エルトツ山脈鉱床
 RT ドイツの機関
 RT ドナウ川
 RT ライン川
 RT o e c d (経済協力開発機構)

ドイツ連邦共和国

1984-07-20
 USE ドイツ連邦共和国

ドイツ (マインツ) トリガマークii型炉

1993-11-08
 USE トリガー2型マインツ炉

ドイツ (民主共和国)

USE ドイツ連邦共和国

ドイツ (連邦共和国)

2000-04-12
 USE ドイツ連邦共和国

トウガラシ属

*BT1 双子葉植物綱
 RT コショウ
 RT スパイス

トウゴマ

UF ヒマシ油
 *BT1 トウダイグサ属
 *BT1 薬用植物
 RT ひまし油

ドウスクロドウスク石

1997-01-28
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE ケイ酸塩鉱物

トウダイグサ属

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1979-07-24
 ラテックス保有植物や炭化水素の源となりうるもの。
 UF ナンキンハゼ
 *BT1 双子葉植物綱
 NT1 ゴムノキ
 NT2 グワユールゴムノキ
 NT2 パラゴムノキ属
 NT1 トウゴマ
 NT1 トウワタ

ドゥバイ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
 USE アラブ首長国連邦

ドゥブナ

2000-04-12
 *BT1 ロシア連邦

ドゥブナibr-2炉

INIS: 1978-01-13; ETDE: 2002-06-13
 USE i b r - 2号炉

ドゥブナシンクロサイクロトロン

USE j i n rフェソトロン

ドゥブナパルス炉

2000-04-12
 USE i b r - 2号炉

ドゥブナ合同原子核研究所

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17
 USE j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所)

ドゥブナj i n r

INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-06-13
 USE j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所)

トウモロコシ

UF ギョクショクシヨ
 UF コーン (トウモロコシ)
 UF とうもろこしの茎葉
 *BT1 穀類
 RT ゼイン
 RT セルロースエタノール

とうもろこしの茎葉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
 USE トウモロコシ
 USE 農業廃棄物

とうもろこし油

UF トウモロコシ油
 *BT1 トリグリセリド
 *BT1 植物油

トウモロコシ油

USE とうもろこし油

トウルースモデル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE フレーバーモデル

トウルクサイクロトロン

USE a a b oサイクロトロン

トウワタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
 炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性のある資源。
 *BT1 トウダイグサ属

トゥン・イスマイル原子力研究センター

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
 マレーシア。
 USE p u s p a t i (マレーシア原子力研究センター)

トーゴ共和国

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-08-12
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

トータルエネルギーシステム

1982-12-03
 高効率の積分エネルギーシステム、例えば、ガス燃焼タービンまたはエンジンで、電気エネルギーを生成し、暖房および冷房などの用途において排熱を利用するシステム。
 UF 統合ユーティリティシステム
 UF i u s (統合ユーティリティシステム)
 BT1 エネルギーシステム
 RT エネルギー消費
 RT エネルギー保存
 RT コージェネレーション (cogeneration)
 RT モジュラー統合ユーティリティシステム

RT 水蒸気発生プラント
 RT 統合エネルギーユーティリティシステム
 RT 複合サイクル
 RT i c e sプログラム

トータルフローシステム

2000-04-12
 熱水源ブライン蒸気混合物が、タービン及び発電システムを駆動するために混合相エキスパンダーを通過するシステム。
 BT1 エネルギーシステム
 RT ロータリセパレータタービン
 RT 水
 RT 水蒸気
 RT 地熱エネルギー変換
 RT 地熱発電所
 RT 熱力学サイクル

トーネス炉

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
 ダンバー、イーストロージアン、英国。
 *BT1 動力炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

トーマス・ジェファーソン国立加速器施設

INIS: 1999-09-23; ETDE: 1997-03-28
 USE c e b a f加速器

トーマス・フェルミ・ディラック模型

USE トーマス・フェルミ模型

トーマス・フェルミ模型

1999-03-17
 UF トーマス・フェルミ・ディラック模型
 UF フェルミ・トーマス模型
 *BT1 原子模型
 RT 原子核模型

トーラーポール

USE ローレンツポール

トーラス

NT1 コンパクトトーラス
 NT2 ロタマク装置
 NT2 逆転磁場テータピンチ装置
 RT アスペクト比
 RT トロイダル配位
 RT バンピートーラス
 RT リング
 RT 回転変換
 RT 輪形隙間

トーラス-II トカマク型装置

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
 E U R A T O M - C E A内に建設される装置。
 *BT1 トカマク型装置

トール石

*BT1 ケイ酸塩鉱物
 *BT1 トリウム鉱物
 NT1 ジニンジャイト
 RT ケイ酸トリウム
 RT 黒砂

トール油

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-11-08

木材パルプ廃液から派生した黄色・黒色、悪臭、樹脂性の混合物。潤滑油およびグリースで使用される。

*BT1 油

トールレイパイン・トリガマークiii型炉

2000-04-12

USE トリガー3型ラ・ホイヤ炉

トールレイパイン・トリガマーク3型炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE トリガー3型ラ・ホイヤ炉

トカゲ

*BT1 は虫類

とかげ座BL型天体

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1980-03-29

BT1 宇宙電波源

RT クェーサー

RT セイファート銀河

トカポール型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-12-11

*BT1 トカマク型装置

*BT1 内部導体型装置

トカマクef

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE etf トカマク型装置

トカマクフロントネ・オ・ローズ

USE トカマク核融合試験炉

トカマク加熱アルフベン (スイス)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

USE tca トカマク型装置

トカマク加熱アルフベン (ブラジル)

2004-07-09

USE tcabr トカマク型装置

トカマク核融合試験炉

UF トカマクフロントネ・オ・ローズ

*BT1 トカマク型装置

トカマク核融合炉心実験装置

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24

USE tfcx 炉

トカマク型核融合試験炉 (tft r)

INIS: 1977-11-02; ETDE: 1975-09-11

USE tft r トカマク型装置

トカマク型核融合実験装置

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE textor トカマク型装置

トカマク型装置

1998-01-28

UF 東保存トカマク

UF smartor 装置

*BT1 密閉系プラズマ装置

NT1 アディタヤ・トカマク型装置

NT1 アルカトール装置

NT1 キャスタートカマク型装置

NT1 コロンビア高ベータトカマク型装置

NT1 コンパクト点火トカマク型装置

NT1 スターファイヤー トカマク型装置

NT1 スフェロマック装置

NT2 グローバース-m スフェロマック

NT2 cdx-u スフェロマック

NT2 ctx スフェロマック

NT2 mast トカマク型装置

NT2 nstx トカマク型装置

NT2 ssp x 装置

NT2 sunist スフェロマック

NT2 ts-3 装置

NT1 ダブレット-2 トカマク 装置

NT1 ダブレット-3 トカマク 装置

NT1 ダンテトカマク型装置

NT1 トーラス-ii トカマク型装置

NT1 トカポール型装置

NT1 トカマク核融合試験炉

NT1 トスカトカマク型装置

NT1 パイドロース-t トカマク型装置

NT1 バルセータ装置

NT1 バレンヌ・トカマク型装置

NT1 ペチュラトカマク型装置

NT1 国際トカマク型装置

NT1 点火球形トーラス

NT1 二成分トーラス

NT1 連続電流トカマク

NT1 act 装置

NT1 asdex トカマク型装置

NT1 atc 装置 (断熱環状圧縮機)

NT1 compass-d トカマク型装置

NT1 ct-6b トカマク型装置

NT1 dite トカマク型装置

NT1 etf トカマク型装置

NT1 ft トカマク型装置

NT1 hl-1 トカマク型装置

NT1 hl-1m トカマク型装置

NT1 hl-2 トカマク型装置

NT1 hl-2a トカマク型装置

NT1 ht-2 トカマク型装置

NT1 ht-6b トカマク型装置

NT1 ht-6m トカマク型装置

NT1 ht-7 トカマク型装置

NT1 ht-7u トカマク型装置

NT1 hybtok トカマク型装置

NT1 isttok トカマク型装置

NT1 isx トカマク型装置

NT1 iter トカマク型装置

NT1 jet トカマク型装置

NT1 jft-2 トカマク型装置

NT1 jft-2m トカマク型装置

NT1 jft-2a トカマク型装置

NT1 jip t-ii 装置

NT1 jt-60 トカマク型装置

NT1 jt-60u トカマク型装置

NT1 jxfr トカマク型装置

NT1 kt-2 トカマク型装置

NT1 lt-3 トカマク型装置

NT1 lt-4 トカマク型装置

NT1 mt-1 トカマク型装置

NT1 mt x トカマク型装置

NT1 net (次期ヨーロッパトーラス)

) トカマク型装置

NT1 ormak 装置 (オークリッジトカマク装置)

NT1 pbx トカマク装置

NT1 pdx (ポロイダルダイバータ実験) 装置

NT1 plt 装置

NT1 rtp トカマク型装置

NT1 sinp トカマク型装置

NT1 st トカマク型装置

NT1 start トカマク型装置

NT1 stor-m トカマク型装置

NT1 stx 装置

NT1 surmac トカマク

NT1 t-10 トカマク型装置

NT1 t-14 トカマク型装置

NT1 t-15 トカマク型装置

NT1 t-7 トカマク型装置

NT1 tbr トカマク型装置

NT1 tca トカマク型装置

NT1 tcabr トカマク型装置

NT1 tcv トカマク型装置

NT1 text (テキサス大学実験用トカマク型) 装置

NT1 textor トカマク型装置

NT1 tft r トカマク型装置

NT1 tiber-x トカマク型装置

NT1 tj-1 トカマク型装置

NT1 tnt-a トカマク型装置

NT1 tokoloshe トカマク型装置

NT1 tormac 装置

NT1 tortus トカマク型装置

NT1 tp x 装置

NT1 triam-1 トカマク型装置

NT1 tuman トカマク装置

NT1 toresupra トカマク型装置

NT1 uwmak 装置 (ウィスコンシン

大学)

NT1 versator トカマク型装置

NT1 wt-iii トカマク型装置

RT トカマク型炉

RT バナナ領域

RT フィルシュ・シュルター領域

RT プラズマ径方向分布

RT プラズマ分散

RT プラトー領域

RT ベガステラレータ

RT モード有理面

RT 鋸歯状振動

RT 磁気面

RT h-モードプラズマ閉じ込め

RT marfe (周辺プラズマの熱的

不安定性)

トカマク型装置バレンヌ

1983-09-06

USE バレンヌ・トカマク型装置

トカマク型炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-09-15

BT1 熱核融合炉

NT1 コンパクト点火トカマク型装置

NT1 ダブレット・トカマク型核融合炉

NT1 iter トカマク型装置

NT1 tentok 炉

NT1 tfcx 炉

NT1 tns 炉

RT トカマク型装置

RT 核融合中性子源施設

トカマク模型 st

USE st トカマク型装置

トガリネズミ

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

ドキシソルビシン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-04-14

UF アドリアマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬

- *BT1 抗生物質
- RT 突然変異誘発

ドキュメンテーション

記録された知識の収集、コーディング、および普及。

- RT データ編纂
- RT プライバシー保護法
- RT 情報システム
- RT 情報検索
- RT 知識保存
- RT 報告要求

ドキュメントタイプ

その適切な使用方法については、下記のディスクリプタごとに、スコープノートを見よ。

- UF データ形式
- SF テクニカル・ライティング
- NT1 ウェブサイト
- NT1 オーディオファイル
- NT1 カタログ
- NT1 ディレクトリ
- NT1 データセット
 - NT2 福島事故データ
- NT1 ビデオファイル
- NT1 プログレスレポート
- NT1 マニュアル
- NT1 レビュー
- NT1 会議録
- NT1 環境評価報告書
- NT1 規制指導書
- NT1 講演
- NT1 索引
- NT1 辞書
- NT1 書誌
- NT1 審理
- NT1 特許
- RT 安全レポート
- RT 抄録

トグル作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 核爆発
- *BT1 地下爆発
- NT1 リオブランコ実験
- RT 地中爆発

ドコバニャー 2 号炉

1997-08-20

1997年8月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE ドコバニャー 1 号炉
- SEE ドコバニャー 2 号炉
- SEE ドコバニャー 3 号炉
- SEE ドコバニャー 4 号炉

ドコバニャー 1 号炉

1997-08-20

ドコバニャー、南モラビア、チェコ共和国

- SF ドコバニャー 2 号炉
- SF v-2 号炉 (ドコバニ)
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニャー 2 号炉

1997-08-20

ドコバニャー、南モラビア、チェコ共和国

- SF ドコバニャー 2 号炉
- SF v-2 号炉 (ドコバニ)
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニャー 3 号炉

1997-08-20

ドコバニャー、南モラビア、チェコ共和国

- SF ドコバニャー 2 号炉
- SF v-2 号炉 (ドコバニ)
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ドコバニャー 4 号炉

1997-08-20

ドコバニャー、南モラビア、チェコ共和国

- SF ドコバニャー 2 号炉
- SF v-2 号炉 (ドコバニ)
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

トコフェロール

- USE ビタミン e

ドジョウ

- USE 魚類

トスカトカマク型装置

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09

- *BT1 トカマク型装置

トスコールプロセス

2000-04-12

オイルシェール社熱分解プロセスでは、高発熱量と、より多くの石油とガスとともに、チャーが生成される。高温のセラミックボールは、熱源として使用される。

- *BT1 石炭ガス化
- RT トスコ・ダインプロセス

トスコプロセス

2000-04-12

華氏約 400 度に予熱し粉碎された生の頁岩は、熱分解ドラムに輸送され、約華氏 1100 度に予熱されたセラミックボールと混合される。頁岩が華氏約 900 度に達した時、クロジエンから炭化水素蒸気への変換は実質的に完了した。熱分解蒸気は、その後、凝縮し、分画し、精製のための更新設備につながる。

- RT オイルシェール

トスコ・ダインプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

石炭は中熱量ガス、液体製品、およびチャーに熱分解され、チャーは、流動床ガス化炉で低熱量ガスに変換される。

- *BT1 石炭ガス化
- RT トスコールプロセス
- RT 複合サイクル発電所

トッピングサイクル

1984-04-04

- RT 熱力学サイクル

トックォーク

INIS: 1995-12-01; ETDE: 2002-06-13

- USE tクォーク

トックォーク模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07

- USE フレーバーモデル

ドップラーシフト減衰法

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

- USE d s a (ドップラーシフト減衰法)

ドップラーブロードニング

- BT1 線幅拡大

- RT ドップラー係数

- RT ドップラー効果

ドップラー係数

- BT1 反応度係数
- RT ドップラーブロードニング
- RT 温度係数

ドップラー効果

- RT スペクトルシフト
- RT ドップラーブロードニング
- RT 赤方偏移
- RT d s a (ドップラーシフト減衰法)

ドップラロン

2000-04-12

- USE 準粒子

トッポニウム

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-12-11

トッポクォークと反トッポクォーク束縛状態。

- BT1 クォーコニウム
- *BT1 中間子
- RT フレーバーモデル
- RT 最高粒子
- RT 束縛状態
- RT tクォーク

ドデカン

- *BT1 アルカン

ドデカン酸

- UF ラウリン酸
- *BT1 モノカルボン酸

ドデシル基

- UF ラウリル基
- *BT1 アルキル基

ドナウ川

- *BT1 川
- RT ウクライナ
- RT オーストリア共和国
- RT スロバキア共和国
- RT セルビア共和国
- RT ドイツ連邦共和国
- RT ハンガリー共和国
- RT ブルガリア共和国
- RT ルーマニア (romania)
- RT 黒海

トナカイ

- USE シカ

ドナルド・c・クッカー 1 号炉

- USE クッカー 1 号炉

ドナルド・c・クッカー 2 号炉

- USE クッカー 2 号炉

ドナン理論

- RT 拡散
- RT 浸透
- RT 電解質、電界液

ドニエプル (dnepr) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 2002-06-13

- USE ドニエプル (dnieper) 川

ドニエプル (DNIEPER) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-06-22

- UF ドニエプル (dnepr) 川

*BT1 川
 RT ウクライナ
 RT プリピャチ (pripet) 川
 RT 黒海

トノサマバッタ

*BT1 バッタ

トノパ演習射撃地域

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19

*BT1 ネバダ州
 BT1 軍用施設
 BT1 試験施設
 RT サンディア研究所
 RT サンディア国立研究所
 RT ネバダ核実験場

ドハース・ファンアルフェン効果

RT 反磁性

トパーズ炉

*BT1 実験炉
 *BT1 水素化物減速炉
 *BT1 動力炉
 RT 水素化物減速
 RT 熱電子エネルギー変換器

ドブニウム

2004-03-18

2004年3月まで、元素105がこの元素を表現するために使用された。

UF ウニルベンチウム
 UF エカタンタル
 UF ハーニウム
 UF 元素105
 *BT1 超アクチニド元素

ドブニウム 255

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 255がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 255
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 256

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 256がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 256
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 257

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 257がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 257
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 258

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 258がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 258
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 259

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 259がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 259
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 260

2004-03-19

2004年3月まで、元素105 260がこの元素を表現するために使用された。

UF 元素105 260
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 261

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 261がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 261
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 262

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 262がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 262
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 263

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 263がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 263
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ドブニウム 264

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 265

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 266

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 分寿命放射性同位体

ドブニウム 267

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核

ドブニウム 268

2006-10-11

*BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 日寿命放射性同位体

ドブニウム 269

2007-01-24

*BT1 ドブニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 重い核

ドブニウムイオン

2018-01-24

*BT1 イオン

ドブニウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 105 COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 化合物
 *BT1 超アクチニド化合物

ドブニウム同位体

2004-03-18

2004年3月まで、ELEMENT 105 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

UF 元素105 同位体
 BT1 同位体
 NT1 ドブニウム 255
 NT1 ドブニウム 256
 NT1 ドブニウム 257
 NT1 ドブニウム 258

NT1 ドブニウム 259
 NT1 ドブニウム 260
 NT1 ドブニウム 261
 NT1 ドブニウム 262
 NT1 ドブニウム 263
 NT1 ドブニウム 264
 NT1 ドブニウム 265
 NT1 ドブニウム 266
 NT1 ドブニウム 267
 NT1 ドブニウム 268
 NT1 ドブニウム 269

ドブroy波長

1998-02-26

BT1 波長
 RT 量子力学

トペテ

2000-04-12

*BT1 クロム合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 耐熱合金

トペテ_a

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 合金-n i 8 0 c r 2 0

トペテ_c

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6

トポロジー

UF コボルディズム理論
 BT1 数学
 NT1 微分位相幾何学
 RT グラフ理論
 RT フラクタル
 RT ホログラフィック原理
 RT 位相写像
 RT 周期性
 RT 数学多様体
 RT 寸法
 RT 大域解析学
 RT 不変量埋込み法

トマソンコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
 USE 細流タイプコレクタ

トマト

*BT1 果実

ドミニカ共和国

*BT1 イスパニョーラ島
 BT1 ラテンアメリカ
 BT1 発展途上国

ドミニク作戦

UF プロジェクト・ドミニク
 *BT1 核爆発
 RT 水中爆発
 RT 大気圏内核実験

トムスク・シンクロトロン

UF シリウスシンクロトロン
 *BT1 シンクロトロン

トムソン散乱

*BT1 非弾性散乱

ドライアウト

RT バーンアウト
 RT ホットスポット

RT 再加湿
 RT 熱流束

トライデント施設

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

LANL のネオジウムレーザー施設、米国。

RT ネオジウムレーザー
 RT レーザー核融合炉
 RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

トライボロジー

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-04-05

相対的な動きで相互作用する表面(摩擦)の物理的、化学的、および冶金学的現象を扱う科学。

RT 軸受
 RT 潤滑
 RT 潤滑材
 RT 潤滑油
 RT 表面特性
 RT 摩擦
 RT 摩耗

トラヴァーレ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11

BT1 地熱発電所
 RT イタリア共和国
 RT 蒸気卓越系

ドラグライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

長いジブからワイヤロープでつり下げたショベルを手前へたぐりよせて掘削をする。

*BT1 土工機械
 RT 掘削
 RT 鉱山設備

ドラゴン炉

*BT1 トリウム炉
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

トラック

1999-03-15

1999年3月まで、VEHICLESがこの概念を表現するために使用された。

UF トラック輸送
 BT1 車両
 RT ロードテスト
 RT 搭乗者

ドラッグ効果

USE 電気泳動

トラック輸送

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-26

USE トラック
 USE 道路輸送

トラッピング

1996-07-23

格子内の電子または正孔のトラッピング、フィールド内の粒子のとらッピングを含む。

NT1 バナナ領域
 RT プラトー領域
 RT 温室効果

RT 結晶格子
 RT 磁場
 RT 正孔

トラップ

格子内の電子または正孔のトラッピング、フィールド内の粒子のとらッピングのための装置。FILTERSをも見よ。

NT1 コールドトラップ
 NT1 蒸気トラップ
 RT ルミネッセンス
 RT 過渡容量分光法
 RT 空格子点
 RT 光伝導性
 RT 光分解
 RT 正孔
 RT 電子
 RT 半導体材料

トラテロルコ条約(ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

ラテンアメリカ核兵器禁止条約。

UF ラテンアメリカにおける核兵器禁止条約
 UF ラテンアメリカ核兵器禁止条約
 UF 核兵器・ラテンアメリカ禁止条約
 UF 核兵器禁止(ラテンアメリカ条約)
 BT1 条約
 RT 核兵器
 RT 軍縮管理

トラバーチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

地面や地表水の溶液から炭酸カルシウム堆積物。

*BT1 石灰石
 RT 炭酸カルシウム

ドラフト制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE ガスフロー
 USE 流量調整弁

ドラムウォール

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1979-02-27

UF ベアウォール
 *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
 *BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
 BT1 壁
 RT 建物

ドラムカッター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23

*BT1 カッターローダ
 RT 石炭鉱業

トラン

UF ジフェニルアセチレン
 UF フェニルアセチレン
 *BT1 芳香族

トランクライザ

USE 精神安定薬

トランジスター

UF ダイオードトランジスタ
 BT1 半導体素子

NT1 フォトトランジスター
NT1 接合トランジスタ
NT1 電界効果トランジスタ
NT2 *mosfet* (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
NT1 表面障壁トランジスター
NT1 *mis* (金属絶縁シリコン) トランジスタ
NT1 *mos* トランジスタ
NT2 *mosfet* (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
RT トランジスター増幅器
RT トランジスタ発信器
RT 電子回路

トランジスター増幅器

*BT1 増幅器
RT トランジスター

トランジスタスイッチング回路

*BT1 スwitching回路
RT スwitchingダイオード

トランジスタトリガ回路

*BT1 トリガ回路

トランジスタ発信器

*BT1 振動子
RT トランジスター
RT パルス回路

トランジットタイム加熱

トランジットタイム磁気ポンピング加熱

。 **UF** 走行時間加熱
UF *ttmp* (トランジットタイム加熱)
***BT1** 磁気ポンプ加熱
RT ランダウ減衰
RT 高速磁気音波

トランスアミナーゼ

USE アミノトランスフェラーゼ

トランスアラスカパイプライン

INIS: 1992-06-04; **ETDE:** 1976-11-17
USE アラスカ石油パイプライン

トランスバール州

*BT1 南アフリカ共和国
RT ウィットウオータスランド

トランスフェラーゼ

酵素番号2.

*BT1 酵素
NT1 グリコシルトランスフェラーゼ
NT2 ヘキソシルトランスフェラーゼ
NT2 ペントシルトランスフェラーゼ
NT3 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT1 リングループトランスフェラーゼ
NT2 スクレオチシルトランスフェラーゼ
NT3 ポリメラーゼ
NT4 *dna* ポリメラーゼ
NT4 *rna* ポリメラーゼ
NT2 リン酸転移酵素
NT3 ヘキソキナーゼ
NT1 第14族元素転移酵素
NT2 メチル基転移酵素
NT1 窒素トランスフェラーゼ
NT2 アミノトランスフェラーゼ

トランスフェリン

*BT1 グロブリン-β
***BT1** 金属タンパク質

トランスポゾン

INIS: 1991-07-02; **ETDE:** 1987-12-17
 ゲノム内で転移する能力をDNA配列に与える、反復末端配列を有するDNAの一部。
RT プラスミド
RT 遺伝子
RT 遺伝子工学
RT 遺伝的変異性
RT *dna* クローニング

トランス油

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-08-12
USE 絶縁油

トランセージ117合金

2000-04-12
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

トランセージ120合金

2000-04-12
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE チタン基合金

トランセージ129合金

2000-04-12
 2001年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ジルコニウム合金
USE チタン基合金
USE パナジウム合金

トランセージ134合金

2000-04-12
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ジルコニウム合金
USE チタン基合金
USE パナジウム合金

トランセージ175合金

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1986-11-20
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE スズ合金
USE チタン基合金
USE パナジウム合金

トリアジン

3つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 アジン
NT1 シアヌル酸化物
NT1 メラミン
RT アトラジン

トリアセトンアミン-N-オキシシル

UF テトラメチル-4-ピペリドン-N-オキシシル
UF *tan* (トリアセトンアミン-N-オキシシル)
***BT1** ケトン
***BT1** ピペリジン
***BT1** 放射線増感剤
***BT1** 有機酸化化合物

トリアゾール

3つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。
***BT1** アゾール

トリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
NT1 アルファ・トリウム
NT1 ベータ・トリウム
RT 自然放射能

トリウム 208

2008-01-25
***BT1** アクチニド原子核
***BT1** トリウム同位体
***BT1** 偶偶核

トリウム 209

2008-01-25
***BT1** アクチニド原子核
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** トリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核

トリウム 210

2008-01-25
***BT1** アクチニド原子核
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** トリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶偶核

トリウム 211

2008-01-25
***BT1** アクチニド原子核
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** トリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核

トリウム 212

INIS: 1979-09-18; **ETDE:** 1979-10-23
***BT1** アクチニド原子核
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** トリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶偶核

トリウム 213

*BT1 アクチニド原子核
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** トリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶奇核

トリウム 214

*BT1 アクチニド原子核
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** トリウム同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 偶偶核

トリウム 215

*BT1 アクチニド原子核
***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
***BT1** トリウム同位体
***BT1** 偶奇核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

トリウム 216

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム 217

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム 218

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム 219

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム 220

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム 221

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム 222

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核

トリウム 223

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 224

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

トリウム 225

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 226

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 227

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 228

- UF* ラジオトリウム
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 228 ターゲット

- INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-09-21*
- BT1 ターゲット

トリウム 229

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 229 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

トリウム 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

トリウム 230 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

トリウム 231

- UF* ウランx2
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 231 ターゲット

- INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08*
- BT1 ターゲット

トリウム 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT* トリウムサイクル

トリウム 232 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

トリウム 232 反応

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-26*
- *BT1 重イオン反応

トリウム 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 233 ターゲット

- INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08*
- BT1 ターゲット

トリウム 234

- UF* ウランx1
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

トリウム 234 ターゲット

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-09-21*
- BT1 ターゲット

トリウム 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 237

- 1994-04-11*
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

トリウム 238

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09*
- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 トリウム同位体
- *BT1 偶偶核

トリウム 238 ターゲット

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22*
- BT1 ターゲット

トリウム 239 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09*
- BT1 ターゲット

トリウム a

- USE ポロニウム 216

トリウム b

- USE 鉛 212

トリウム c

USE ビスマス 212

トリウム c'

USE ポロニウム 212

トリウム c//

USE タリウム 208

トリウム d

USE 鉛 208

トリウム x

USE ラジウム 224

トリウムアルセニド

INIS: 1980-12-02; ETDE: 1976-08-04

*BT1 トリウム化合物

*BT1 ヒ化物

トリウムイオン

*BT1 イオン

トリウムケイ化物

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-03-11

*BT1 ケイ化物

*BT1 トリウム化合物

トリウムサイクル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-09-19

原子炉燃料で、核分裂性イソトープに
転換可能な材料としてトリウムを使用す
る。

BT1 核燃料サイクル

RT トリウム 232

RT 核燃料

トリウムテルル化物

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19

*BT1 テルル化物

*BT1 トリウム化合物

トリウムリン酸塩

*BT1 トリウム化合物

*BT1 リン酸塩

RT トリウム鉱物

RT モナズ石

トリウム化合物

1996-11-13

BT1 アクチニド化合物

NT1 ケイ酸トリウム

NT1 セレン化トリウム

NT1 タングステン酸トリウム

NT1 トリウムアルセニド

NT1 トリウムケイ化物

NT1 トリウムテルル化物

NT1 トリウムリン酸塩

NT1 トリウム水素化物

NT1 ハロゲン化トリウム

NT2 フッ化トリウム

NT2 ヨウ化トリウム

NT2 塩化トリウム

NT2 臭化トリウム

NT1 ホウ化トリウム

NT1 リン化トリウム

NT1 過塩素酸トリウム

NT1 酸化トリウム

NT2 トロトラス

NT1 硝酸トリウム

NT1 水酸化トリウム

NT1 炭化トリウム

NT1 炭酸トリウム

NT1 窒化トリウム

NT1 硫化トリウム

NT1 硫酸トリウム

トリウム合金

*BT1 トリウム合金

トリウム鉱石

BT1 鉱石

RT トリウム堆積物

RT トリウム埋蔵量

トリウム鉱物

1996-11-13

UF イットリア石

UF ウランホウトリウム鉱

UF エシナイト

UF ステューンストラップ石

UF セリアナイト

UF トロゴム石

UF ハットン石

*BT1 放射性鉱物

NT1 ウラントール石

NT1 エカナイト

NT1 チューコライト

NT1 トール石

NT2 ジニンジャイト

NT1 バスネス石

NT1 ブランネル石

NT1 フレヤ石

NT1 マイトランダイト

NT1 マッキントッシュ石

NT1 モナズ石

NT1 リンドツク石

NT1 ロドクニカイト

NT1 褐簾石

NT1 水トリウム石

NT1 苗木石

NT1 方トリウム石

RT ケイ酸トリウム

RT トリウムリン酸塩

RT 酸化トリウム

トリウム高温ガス原型炉

1993-11-10

USE t h t r - 3 0 0 炉

トリウム合金

1%以上のトリウム (Th) を含む合金

。

*BT1 アクチニド合金

NT1 トリウム合金

NT1 トリウム添加合金

NT1 マグネシウム合金-h k 3 1 a

トリウム水素化物

*BT1 トリウム化合物

*BT1 水素化物

トリウム堆積物

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-11-18

BT1 鉱床

RT トリウム鉱石

トリウム添加合金

1%未満のトリウム (Th) を含む合金

はここに含まれる。

*BT1 トリウム合金

トリウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 トリウム 208

NT1 トリウム 209

NT1 トリウム 210

NT1 トリウム 211

NT1 トリウム 212

NT1 トリウム 213

NT1 トリウム 214

NT1 トリウム 215

NT1 トリウム 216

NT1 トリウム 217

NT1 トリウム 218

NT1 トリウム 219

NT1 トリウム 220

NT1 トリウム 221

NT1 トリウム 222

NT1 トリウム 223

NT1 トリウム 224

NT1 トリウム 225

NT1 トリウム 226

NT1 トリウム 227

NT1 トリウム 228

NT1 トリウム 229

NT1 トリウム 230

NT1 トリウム 231

NT1 トリウム 232

NT1 トリウム 233

NT1 トリウム 234

NT1 トリウム 235

NT1 トリウム 236

NT1 トリウム 237

NT1 トリウム 238

トリウム複合物

*BT1 アクチニド複合物

トリウム埋蔵量

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-04-19

*BT1 埋蔵量

RT トリウム鉱石

トリウム炉

BT1 原子炉

NT1 ドラゴン炉

NT1 ボーラックス-4号炉

NT1 a v r (ユーリッヒ) 炉

NT1 e r r 炉

NT1 s r e 炉

NT1 t h t r - 3 0 0 炉

RT ゼニス炉

RT i e a - z p r 炉

トリエチレントトラアミン六酢酸

1995-02-16

USE t e t a h a (トリエチレント
トラアミン六酢酸)**トリエチレントトラミン**USE t e t a (トリエチレントトラミ
ン)**トリエチレンメラミン**

USE アルキル化剤

トリオキサソ

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機酸素化合物

RT 有機溶剤

トリオキシグルタル酸

1996-10-23

1997年3月まで、

TRIHYDROXYGLUTARIC ACID が E T D E

でこの概念を表現するために使用された。
USE ヒドロキシ酸

トリオクチルアミン

ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TOAがこの概念を表現するために使用された。
UF *t o a* (トリオクチルアミン)
*BT1 アミン
BT1 キレート化剤

トリオクチルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TOPOがこの概念を表現するために使用された。
UF *topo* (トリオクチルホスフィン酸化物)
*BT1 ホスフィンオキシド
*BT1 有機リン化合物

トリオクチルホスフィン硫化物

ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、TOPSがこの概念を表現するために使用された。
UF *tops* (トリオクチルホスフィン硫化物)
*BT1 有機リン化合物
*BT1 有機硫黄化合物

トリオレイン

UF オレイン
UF グリセリントリオレオレート
*BT1 トリグリセリド
*BT1 油
RT オレイン酸

トリカスタン-1号炉

INIS: 1985-10-22; ETDE: 1985-11-13
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

トリカスタン-2号炉

2010-07-06
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

トリカスタン-3号炉

2010-07-06
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

トリカスタン-4号炉

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
フランス電力会社、サン・ポール・トロワ・シャトー、ドローーム県、フランス。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

トリガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
2段階の超高压ガス化装置を平行して使用する、ピチューメン(瀝青炭) 研究社プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

トリカルバリル酸

1996-10-23
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE カルボン酸

トリガ回路

*BT1 パルス回路
NT1 トランジスタトリガ回路

トリガ型 f d a s a 炉

USE *a f r r i* 炉

トリガ型コンゴ炉

USE トリコ炉

トリガ型テキサス炉

バルコネス研究センター、テキサス大学、オースチン近郊、テキサス州、米国。
1988年にシャットダウン。
UF テキサス大学トリガ型炉
UF テキサス大学トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型プスパチ炉

1984-12-04
USE *r t p* 炉

トリガ型ブラジル炉

核放射線研究所、パンブーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。
UF ブラジルトリガ型炉
UF ミナスジェライス大トリガ型炉
UF ミナスジェライス大学トリガ型炉
UF *i p r - 1* 号炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型ベテラン炉

オマハ退役軍人省医療センター/米国退役軍人省、オマハ、ネブラスカ州、米国。
UF オマハベテラントリガマークi炉
UF 復員軍人病院トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガ型ペンシルバニア炉

USE *p s t r* 炉

トリガ型マークiハイデルベルグ炉

2000-04-12
USE トリガー1型ハイデルベルグ炉

トリガ型マークii原子炉

2000-04-12
USE トリガー2型炉

トリガ型マークii原子炉

ETDE: 2002-06-13
たとえば、CORNELL TRIGA-MK-2 REACTORのような特定の炉型をも見よ。
USE トリガー2型炉

トリガ型マークiii原子炉

2000-04-12
SEE コロラドトリガマークiii型炉
SEE *a t p r* 炉

トリガ型マーク1ハイデルベルグ炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー1型ハイデルベルグ炉

トリガ型マークf原型炉

2000-04-12
USE *a t p r* 炉

トリガ型原子炉

1995-01-10
*BT1 研究試験炉
*BT1 固体均質炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
NT1 カルティニー *p p n y* 炉
NT1 ガルフトリガマークiii型炉
NT1 コーネルトリガマークii型炉
NT1 コロラドトリガマークiii型炉
NT1 ダウ・トリガマークi型炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガ型ブラジル炉
NT1 トリガ型ベテラン炉
NT1 トリガー1型アリゾナ炉
NT1 トリガー1型カリフォルニア炉
NT1 トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT1 トリガー1型ハノーバー炉
NT1 トリガー1型ハンフォード炉
NT1 トリガー1型ミシガン炉
NT1 トリガー2型イリノイ炉
NT1 トリガー2型ウィーン炉
NT1 トリガー2型カンザス炉
NT1 トリガー2型ソウル炉
NT1 トリガー2型ダラト炉
NT1 トリガー2型パヴィア炉
NT1 トリガー2型バングラデシュ炉
NT1 トリガー2型バンドン炉
NT1 トリガー2型ピテシュチ炉
NT1 トリガー2型マインツ炉
NT1 トリガー2型リュブリャナ炉
NT1 トリガー2型ローマ炉
NT1 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT1 トリガー2型立教大学炉
NT1 トリガー2型炉
NT1 トリガー3型サラサル炉
NT1 トリガー3型ソウル炉
NT1 トリガー3型ミュンヘン炉
NT1 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT1 トリコ炉
NT1 *a f r r i* 炉
NT1 *a t p r* 炉
NT1 *f i r - 1* 号炉
NT1 *f r f - 2* 号炉
NT1 *f r n* 炉
NT1 *l o p r a* 炉
NT1 *n s c r* 炉
NT1 *o s t r* 炉
NT1 *p r p r* 炉
NT1 *p s t r* 炉
NT1 *r t p* 炉
NT1 *u c b r r* 炉
NT1 *u w n r* 炉
NT1 *w s u r* 炉

トリガー 1 型アリゾナ炉

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1987-04-08
アリゾナ大学、トゥーソン、アリゾナ州、米国。1988 年 12 月まで、TRIGA-1-ARIZONA がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 トリガ型原子炉

トリガー 1 型カリフォルニア炉

ETDE: 1978-03-03
カリフォルニア大学、アーバイン、カリフォルニア州、米国。

UF アーバイントリガマーク i 型炉
UF アーバイントリガ型炉
UF カリフォルニア・アーバイントリガマーク i 型炉
UF カリフォルニア大学アーバイン炉
UF ucirr 炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

UF トリガ型マーク i ハイデルベルグ炉
UF トリガ型マーク 1 ハイデルベルグ炉
UF ハイデルベルグ・トリガマーク i 型炉-dk f z 炉
SF トリガー 2 型ハイデルベルグ炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハノーバー炉

1991-07-02
UF ハノーバートリガマーク i 型炉
UF frh 炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 1 型ハンフォード炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30
ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF ハンフォード中性子ラジオグラフィ施設
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 材料試験型炉

トリガー 1 型ミシガン炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31
ミシガン州立大学、イーストランシング、ミシガン州、米国。1988 年にシャットダウン、廃炉。1990 年 11 月まで、MICHIGAN STATE TRIGA MK-1 REACTOR が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

UF ミシガン州トリガマーク i 炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型イリノイ炉

イリノイ大学、アーバナ、イリノイ州、米国。
UF イリノイ大トリガマーク 2 型炉
UF イリノイ大学トリガマーク ii 型炉
UF イリノイ大学トリガマーク 2 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ウィーン炉

オーストリア大学連合原子力研究所、オーストリア科学省、ウィーン、オーストリア。
UF ウィーントリガマーク ii 型炉
UF オーストリアトリガマーク ii 型炉
UF オーストリアトリガマーク 2 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型カンザス炉

カンザス州立大学、マンハッタン、カンザス州、米国。
UF カンザス州立大学トリガマーク ii 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型コーネル炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13
USE コーネルトリガマーク ii 型炉

トリガー 2 型ソウル炉

韓国原子力研究所、チョンリヤン、ソウル、大韓民国。
UF ソウルトリガマーク ii 型炉
UF 韓国トリガマーク ii 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ダラト炉

原子力研究所、ダラト、ベトナム
UF ダラトトリガマーク ii 型炉
UF ベトナムトリガマーク ii 型炉
UF ベトナムトリガマーク 2 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ハイデルベルグ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
SEE トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

トリガー 2 型パヴィア炉

パヴィア、イタリア。
UF パヴィアトリガマーク ii 炉
UF レナトリガマーク ii 型パルス炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型バングラデシュ炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30
原子力研究所、ダッカ、バングラデシュ。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型バンドン炉

1995-01-10
UF インドネシアトリガマーク ii 型 (バンドン) 炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ピテシュチ炉

1999-09-24
原子力研究所、ピテシュティ、ルーマニア。
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型マインツ炉

核化学研究所、マインツ大学、マインツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。
UF ドイツ (マインツ) トリガマーク ii 型炉
UF マインツ・トリガマーク ii 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型リュブリャナ炉

1997-11-11
ヨゼフ・ステファン研究所、リュブリャナ、スロベニア。
UF ユーゴスラビアトリガマーク ii 型炉
UF ユーゴスラビアトリガマーク 2 型炉
UF リュブリャナトリガマーク ii 型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型ローマ炉

UF イタリアトリガマーク ii 型炉
UF イタリアトリガマーク 2 型炉
UF カサッチャー 1 号炉
UF ローマトリガマーク ii 型炉
UF rc-1 号炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型武蔵工業大学炉

武蔵工業大学、川崎、神奈川県、日本。
UF 武蔵工業大学トリガ型炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型立教大学炉

立教大学原子力研究所、横須賀、神奈川県、日本。

- UF 立教大学トリガマークii型炉
 UF 立教大学トリガマーク 2 型炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

トリガー 2 型炉

- UF トリガ型マークii原子炉
 UF トリガ型マークii原子炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ガルフ炉

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13
 USE ガルフトリガマークiii型炉

トリガー 3 型サラサール炉

- UF サラサール・トリガマークiii型炉
 UF メキシコトリガマークiii型炉
 UF メキシコトリガマーク 3 型炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ソウル炉

1980-07-24
 韓国原子力研究所、チョンリャン、ソウル、大韓民国。
 UF ソウルトリガマークiii型炉
 UF 韓国トリガマークiii型炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ミュンヘン炉

2000-04-12
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 パルス型炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉

ラ・ホイヤ、カリフォルニア州、米国。
 UF トーレイパイン・トリガマークiii型炉
 UF トーレイパイン・トリガマーク 3 型炉
 UF ラホーヤ・トリガマークiii型炉
 *BT1 トリガ型原子炉

トリグリセリド

1996-10-22
 UF クロトン油
 UF ハズ油
 UF 乳脂肪
 *BT1 エステル類
 *BT1 脂質
 NT1 あまに油
 NT1 オリーブ油
 NT1 だいた油
 NT1 とうもろこし油
 NT1 トリオレイン
 NT1 らっかせい油
 RT グリセロール
 RT 油

トリクロロアセトアルデヒド

USE クロラール

トリクロロメタン

1982-02-09
 USE クロロホルム

トリクロロ酢酸

2014-03-28
 *BT1 モノカルボン酸
 *BT1 塩素化脂肪族炭化水素

トリケトヒドリンゲン

1996-10-23
 1997 年 3 月まで、NINHYDRIN が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE ケトン

トリコデルマ ビリデイ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29
 UF 糸状真菌
 *BT1 トリコデルマ属

トリコデルマ属

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-03-03
 *BT1 真菌類
 NT1 トリコデルマ ビリデイ

トリコ炉

キンシャサ、コンゴ民主共和国。
 UF コンゴキンシャサトリガ型炉
 UF トリガ型コンゴ炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

ドリスヴィアティ湖 (リトアニア)

1997-08-20
 USE drukshia i 湖 (リトアニア)

トリスタンセパレータ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-03-26
 BNL における高流量ビーム原子炉に位置する、中性子過剰不定核研究のためのオンライン同位体分離器施設。
 *BT1 原子炉実験施設
 BT1 電磁同位元素分離符
 RT h f b r (高中性子束ビーム) 炉

トリスタンプロジェクト

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24
 USE トリスタン蓄積リング

トリスタン蓄積リング

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24
 日本における粒子の貯蔵と加速を行う置換可能な交差型リング。
 UF トリスタンプロジェクト
 UF kek (高エネルギー物理学研究所) インターセクティング蓄積加速器
 BT1 蓄積リング

ドリス蓄積リング

BT1 蓄積リング

トリチウム

UF 水素 3
 *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 水素同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

RT トリチウムメーター
 RT トリチウム抽出プラント
 RT トリトン
 RT 熱核融合燃料

トリチウムイオン

1996-03-04
 *BT1 イオン
 RT d - t 反応

トリチウムシステム試験アセンブリ

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-05-21
 熱核反応装置に必要なものと同様の方法でトリチウムの安全な取り扱いを試験し、実証するための施設。
 UF t s t a (トリチウムシステム試験アセンブリ)
 BT1 試験施設
 RT 熱核融合燃料
 RT 熱核融合炉燃料装荷

トリチウムターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

トリチウムメーター

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-09-11
 *BT1 メーター
 RT トリチウム
 RT 化学分析

トリチウム化合物

1996-06-19
 UF 三重水素化合物
 BT1 水素化合物
 NT1 三重水素化
 NT2 ヘリウム三重水素化
 NT2 三重水素化リチウム
 NT2 重水素三重水素化
 NT2 水素三重水素化
 NT1 酸化トリチウム
 RT トリチウム抽出プラント
 RT 標識化合物

トリチウム回収

ETDE: 1975-09-11
 熱核反応炉かつまた装置。
 UF 回収 (トリチウム)
 SF 回収
 RT プラズマ閉込め
 RT 増殖
 RT 増殖ブランケット
 RT 熱核装置
 RT 熱核融合炉

トリチウム水

1996-06-19
 USE 酸化トリチウム

トリチウム水素化物

INIS: 1976-07-06; ETDE: 2002-06-13
 USE 水素三重水素化

トリチウム生産炉

*BT1 照射炉
 NT1 セレスティン炉

トリチウム抽出プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 同位体分離施設
 RT トリチウム
 RT トリチウム化合物

RT 重水

トリドデシルアミン

UF トリラウリルアミン

*BT1 アミン

BT1 キレート化剤

トリトン

SF 三重陽子

BT1 荷電粒子

NT1 反トリトン

RT トリチウム

RT トリトンビーム

トリトンビーム

*BT1 放射性イオンビーム

RT トリトン

トリトン反応

*BT1 荷電粒子反応

トリトン炉

CEA、パリ、フランス。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

トリニダード・トバゴ共和国

1992-06-04

*BT1 小アンティル諸島

トリニティ実験

*BT1 核爆発

*BT1 大気圏内核実験

トリニトロトルエン

USE t n t

トリニトロフェノール

USE ピクリン酸

トリノニルアミン

2000-04-12

1996年2月まで、TNAがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE キレート化剤

トリノ・ベルチェレッセ炉

USE selni炉

トリパノゾーマ

2000-04-12

RT 寄生者

トリパノゾーマ属

BT1 寄生者

*BT1 鞭毛虫類

RT グロシナ属

RT トリパノゾーマ病

トリパノゾーマ病

*BT1 寄生虫症

RT トリパノゾーマ属

トリパフラビン

USE アクリフラビン

トリバロイ400

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 鉄合金

トリバロイ700

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 合金-ni50mo32cr15si3

トリバロイ800

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-07

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素合金

*BT1 コバルト基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

トリパンブルー

*BT1 アゾ染料

*BT1 アミン

*BT1 スルホン酸

*BT1 ナフトール

トリヒドロオキシグルタル酸

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロキシ酸

トリヒドロオキシ安息香酸

USE 没食子酸

トリヒドロオキシ芳香族化合物

USE ポリフェノール

トリフェニルホスフィン

2014-03-28

*BT1 リン化水素

*BT1 有機リン化合物

トリフェニルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TPOがこの概念を表現するために使用された。

UF t p o (トリフェニルホスフィン酸化物)

*BT1 ホスフィンオキシド

*BT1 有機リン化合物

トリフェニルメタン染料

1996-10-22

UF アウリン

UF アウリントリカルボン酸

UF アルミノン

UF クロムすみれ

BT1 染料

*BT1 芳香族

NT1 メチルチモールブルー

NT1 メチルバイオレット

トリフェニレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

トリプシン

酵素番号3.4.21.4.

*BT1 セリンプロテアーゼ

RT すい臓(膵臓)

RT 消化

トリプタミン

1996-06-26

*BT1 アミン

*BT1 インドール

NT1 セロトニン

NT2 ブホテニン

NT1 メラトニン

トリブチルホスフィン酸化物

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TBPOがこの概念を表現するために使用された。

UF t b p o (トリブチルホスフィン酸化物)

*BT1 ホスフィンオキシド

*BT1 有機リン化合物

ドリフトチェンバー

UF マルチワイヤドリフトチェンバー

*BT1 マルチワイヤ比例電離箱

NT1 時間射影チェンバー

RT イオン移動度スペクトル検出器

RT スタンフォードリニアコライダー検出器

RT フェルミ研究所コライダー検出器

RT 射影放電箱

ドリフトチューブ

RT 線形加速器

トリプトファン

*BT1 アミノ酸

*BT1 インドール

*BT1 複素環酸

RT ヒドロキシトリプトファン

ドリフトボンピング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

イオントラップバウンス周波数に近い周波数で、イオントラップ空間に垂直なエネルギーをポンプする、プラズマの高周波ボンピングの一種。イオンが限界までドリフトするように測地曲率ドリフトによって半径変位が強化される。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 高周波加熱

ドリフト不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性

RT プラズマドリフト

ドリフト(イオン)

USE イオンドリフト

ドリフト(プラズマ)

USE プラズマドリフト

ドリフト(電子)

USE 電子ドリフト

トリプラズマトロン

*BT1 プラズマトロンイオン源

トリメチルベンゼン-sym

ETDE: 2002-06-13

USE メシチレン

トリメチル酢酸

USE ピバル酸

トリヨードチロニン

UF t3ホルモン(トリヨードチロニン)

*BT1 甲状腺ホルモン

RT ジヨードサイロニン

RT チロニン

トリラウリルアミン

1985-07-19

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トリドデシルアミン

トリリョー1号炉

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

トリリョ、グアダラハラ県、スペイン。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ドリル

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-03-08

*BT1 せん孔設備

NT1 ジェットドリル

NT1 スパークドリル

NT1 回転ドリル

NT2 ターボドリル

NT1 打撃式ドリル

NT1 地下ペネトレータ

RT さく井

RT ドリルパイプ

RT ドリルビット

RT 削岩

トリルアミン

USE トルイジン

ドリルカッピング取り外し

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23

USE 切断取り外し

ドリルシステム試験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

裸坑あるいはケーシング内のドリルシステムを用いて油脈やガス脈を掘り当てて生産可能性を証明するための試験。

BT1 試験

RT 天然ガス井

RT 油井

ドリルパイプ

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1977-03-08

*BT1 せん孔設備

*BT1 パイプ

RT ドリル

ドリルビット

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11

*BT1 せん孔設備

*BT1 道具

RT ジェットドリル

RT スパークドリル

RT ドリル

RT 回転ドリル

RT 工作機械

RT 材料せん孔

RT 穿孔

RT 打撃式ドリル

ドリルホール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

USE ボーリング孔

トリル基

*BT1 アリール基

ドリル検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

USE mwd (掘削時測定) システム

トリン

*BT1 ジアゾ化合物

*BT1 スルホン酸

*BT1 ナフトール

BT1 ヒ素化合物

BT1 試薬

トリ-2-エチルヘキシルリン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01

USE リン酸エステル

トリ-2A炉

2000-04-12

カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。1961年に解体。

SF 実験用推進試験炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 推進用原子炉

トリ-2C炉

カリフォルニア大学、ローレンス放射線研究所、マーキュリー実験場、マーキュリー、ネバダ州、米国。

SF 実験用推進試験炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 推進用原子炉

ドル

*BT1 反応度単位

トルイジン

UF アミノトルエン

UF トリルアミン

*BT1 アミン

RT トルイジンブルー

RT トルエン

トルイジンブルー

*BT1 アゾ染料

RT トルイジン

トルイレンレッド

1996-10-23

1997年3月まで、NEUTRAL REDがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE インジケーター

USE ピラジン

ドルーバ炉

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23

バーバ原子力研究センター、トロンベイ、マハーラーシュトラ州、インド。INSは1986年3月まで、ETDEは1989年6月まで、TROMBAYR-5 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF トロンベիր-5号炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

トルエン

UF メチルベンゼン

*BT1 アルキル化芳香族

RT トルイジン

RT t n t

トルク

RT ねじれ

トルクメニスタン

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

BT1 アジア

RT カスピ海

トルコの機関

2003-08-26

BT1 国家機関

NT1 トルコ原子力機関

トルコ共和国

1997-06-17

UF マルマラ海

UF マルマラ海 (marmara sea)

UF マルマラ海 (sea of marmara)

BT1 アジア

BT1 中東

BT1 発展途上国

RT クズルデレ地熱発電所

RT チグリス川

RT ユーフラテス川

RT 黒海

RT o e c d (経済協力開発機構)

トルコ原子力機関

2003-08-27

*BT1 トルコの機関

トルコー1号炉

USE t r - 1号炉

トルコー2号炉

1991-07-02

USE t r - 2号炉

トルサトロンステラレータ

1996-03-04

1990年12月まで、TORSATRON

STELLARATORがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF ウラガン-3ステラレータ

*BT1 ステラレータ

NT1 a t fトルサトロン

NT1 c h sトルサトロン

NT1 t j - i uトルサトロン

NT1 v i n tトルサトロン

RT ヘリオトロン

RT l h dヘリカル型装置

トルネード

BT1 嵐

RT 天気

RT 風

RT 乱れ

トルネード型垂直軸風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

グラマンエアロスペース社の、シリンダーの下に大きな空気取り入れ口を持つ縦

型スロットシリンダー底の垂直軸風力タービンの名前。

*BT1 垂直軸風力タービン
RT ソーラーチムニー

トルネード装置

*BT1 内部導体型装置

トルバナイト

2000-04-12

*BT1 ボッグヘッド炭
RT 鉱物

トルラ

UF トルロブシス
*BT1 酵母

トルロブシス

USE トルラ

ドレインダウンシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

例えばソーラーコレクターのような機器の構成要素で、機器が危険なほど低い温度に達すると水を排水することにより凍結を防止する。SOLAR COLLECTORS もしくは SOLAR WATER HEATERS といった関連する機器を表すディスクリプタとその下記のディスクリプタを用いよ。1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 凍結防止

トレーサ技術

SF 放射性トレーサー
BT1 同位体アプリケーション
NT1 同位体希釈
NT1 二核種減算法
NT1 標識付けプールの技術
NT1 放射受容体測定
NT1 放射性トレーサー検出
NT1 放射免疫検出法
NT2 放射免疫シンチグラフィ
NT2 放射免疫検定
RT オートラジオグラフィ
RT ラジオ・リリース分析
RT 核医学
RT 診断
RT 診断技術
RT 腎撮影
RT 生物学的マーカー
RT 捜査
RT 動態機能検査
RT 標識化合物
RT 放射性医薬品
RT 放射性核種移動
RT 放射性核種動態
RT 放射線生物学

トレース量

1995-06-21

UF 微量元素
RT イオン注入
RT ドープ物質
RT 結晶ドーピング
RT 微量分析
RT 不純物
RT 包有物
RT 無担体同位体

トレーラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-11
1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 車両

トレオニン

*BT1 アミノ酸
*BT1 ヒドロキシ酸

ドレスデンー1号炉

コモンウェルス・エジソン社、モリス、イリノイ州、米国。1978年にシャットダウン。1993年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデンー2号炉

エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

ドレスデンー3号炉

エクセロン原子力発電会社、モリス、イリノイ州、米国。
*BT1 沸騰水型原子炉

トレタミン

USE アルキル化剤

ドレル模型

RT 光生成

トロイダルスクリューパーピンチ装置

*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 s t p - 3 m 装置
NT1 t p e - 2 スクリューピンチ
RT スクリューピンチ

トロイダルテータピンチ装置

*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 シラック装置
RT テータピンチ
RT 標準テータピンチ炉

トロイダルピンチ型炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
1985年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE トロイダルピンチ装置

トロイダルピンチ装置

UF トロイダルピンチ型炉
*BT1 ピンチ装置
*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 トロイダルスクリューパーピンチ装置
NT2 s t p - 3 m 装置
NT2 t p e - 2 スクリューピンチ
NT1 トロイダルテータピンチ装置
NT2 シラック装置
NT1 逆転磁場ピンチ装置
NT2 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT2 e x t r a p - t 2 逆磁場ピンチ型装置
NT2 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
NT2 m s t 逆磁場ピンチ型装置
NT2 r f x 逆磁場ピンチ型装置
NT2 t p e - 1 r m 1 5 逆磁場ピンチ型装置
NT2 t p e - r x 逆磁場ピンチ型装置
NT2 z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置

NT2 z t - p 逆磁場ピンチ型装置

NT1 t l p 装置
NT2 ゼータ (核融合) 装置
RT バナナ領域

トロイダル磁場ダイバータ

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1989-09-18

トロイダル磁場に区分線を形成するために、ポロイダル磁場線を置換するダイバータ。

BT1 ダイバータ
RT バンドルダイバータ

トロイダル縦ピンチ装置

USE t l p 装置

トロイダル配位

*BT1 環状型磁気配位
*BT1 輪形隙間
RT コンパクトトラス
RT トラス
RT 回転変換
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT t l m 配位

トロージャン炉

ポートランド・ジェネラル・エレクトリック社、プレスコット、オレゴン州、米国。1992年にシャットダウン、1996年に廃炉。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

トロースフィニド1号炉

メリオネスチャー、ウェールズ、英国。トロースフィニド1と2号炉は1991年に恒久的シャットダウン。

*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

トロコトロン

USE 計数管

トロゴム石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物
USE トリウム鉱物

トロトラスト

*BT1 ラジオコロイド
*BT1 酸化トリウム
BT1 造影剤

トロナ

2000-04-12

天然に存在するセスキ炭酸ナトリウム。

*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸ナトリウム

トロポスキエン形

2000-04-12

垂直軸を中心に回転させた場合に均一な密度と断面が前提の完全フレキシブルケーブル形状。この形状が垂直軸上で動作するタービンブレードのために使用される場合、回転によりブレードが曲がることはない。全ての応力は純粋な張力である。

BT1 型
RT 風力タービン

トロポミオシン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

- *BT1 タンパク質
- RT アクチン
- RT ミオシン
- RT 筋肉

トロポン

UF シクロヘプタトリエノン

- *BT1 ケトン

ドロマイト

普通の菱面体造岩鉱物。

- UF 苦灰石
- SF パールスパー
- *BT1 炭酸塩鉱物
- RT 石灰石
- RT 炭酸カルシウム
- RT 炭酸マグネシウム
- RT 方解石

トロリーバス

2005-04-20

- USE バス
- USE 電気自動車
- USE 無軌道車両

トロシ

USE ラドン 220

トロント大スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

- USE スローポーク・トロント炉

トロント大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24

- USE スローポーク・トロント炉

トロシビン

酵素番号 3.4.21.5.

- *BT1 セリンプロテアーゼ
- *BT1 血液凝固因子
- RT 血栓症

トロシ壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
- BT1 壁
- RT 建物
- RT 顕熱蓄熱方式

トロシパイ r-5 号炉

1986-03-04

1986 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。tombay r-5 reactor がこの概念を表現するために使用された。

- USE ドルーバ炉

トロシボプラスチック

- *BT1 血液凝固因子

トロシメル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09

- BT1 スクリーン
- RT 粒度クラシファイア

ドンキー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05

- USE ロバ

トックス・ダットナー共鳴

2000-04-12

1995 年 1 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SEE プラズマ波

トックス・ラングミュア振動

USE トックス・ラングミュア理論

トックス・ラングミュア理論

- UF トックス・ラングミュア振動
- RT プラズマ波

トンゴナン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-09-06

- BT1 地熱発電所
- RT フィリピン共和国

トンネリング

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1978-05-03

電子トンネル効果でカバーされる概念には使用しない。それらについては、TUNNEL EFFECT を用いよ。

- RT トンネル
- RT 坑内採掘
- RT 立坑掘削

トンネル

1997-06-17

- BT1 地下施設
- NT1 採掘道路
- RT トンネリング
- RT ピストン効果
- RT 管
- RT 掘削
- RT 坑道削進
- RT 鉱山
- RT 地下ペネトレータ
- RT 地下構造
- RT 風洞
- RT 立坑掘削

トンネルダイオード

- *BT1 半導体ダイオード
- RT ショットキー障壁ダイオード

トンネル掘削機

INIS: 1999-05-20; ETDE: 1985-04-09

- BT1 装置 (equipment)
- RT 掘削
- RT 鉱山設備

トンネル効果

- RT トンネル接合
- RT 超伝導
- RT 超伝導合流点

トンネル接合

2016-04-19

2 つの導電物質間に薄い絶縁層や電位のよ
うな遮断層をもつ接合。

- NT1 磁気トンネル接合
- NT1 超伝導合流点
- NT2 ジョセフソン接合
- NT1 m i m ジャンクション
- RT トンネル効果

トンネル炉 (TUNNEL FURNACES)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- UF トンネル炉 (tunnel kilns)
- BT1 窯

トンネル炉 (tunnel kilns)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- USE トンネル炉 (tunnel furnaces)

ドーソン石

2000-04-12

主な成分としてアルミニウム・ナトリウム・炭素からなる白い針状結晶の放射状集合体鉱物。

- *BT1 炭酸塩鉱物
- RT アルミニウム化合物
- RT 水酸化物
- RT 炭酸ナトリウム

ドードバルト炉

ドデワールト、ヘルダーラント州、オランダ。1997 年 3 月に恒久的シャットダウン。

- UF g k n 炉 (ドードバルト炉)
- *BT1 沸騰水型原子炉

ドーパ

UF 3、4-ジヒドロオキシフェニルアラニン

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ヒドロキシ酸
- *BT1 神経調節物質
- RT ドーパミン
- RT フェニルアラニン

ドーパミン

- *BT1 アミン
- *BT1 ポリフェノール
- *BT1 強心薬
- *BT1 交感神経模倣薬
- *BT1 神経調節物質
- RT スピベロン
- RT ドーパ
- RT ピロカテコール

ドーピング (結晶)

USE 結晶ドーピング

ドーブ物質

- UF 材料 (ドーブ)
- BT1 材料
- RT イオン注入
- RT トレース量
- RT フッ素添加物
- RT 塩素添加物
- RT 結晶ドーピング
- RT 臭素添加物
- RT 半導体材料

ドーム構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

- UF ドーム (構造)
- BT1 機械的構造
- RT 殻
- RT 建物
- RT 天井の高い部屋

ドーム (構造)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

- USE ドーム構造

ドールー 1 号炉

ドエル・バーフェレン、フランドル、ベルギー。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 2 号炉

ドエル・バーフェレン、フランドル、ベルギー。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 3号炉

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
ドエル・ペーフェレン、フランドル、ベルギー。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドールー 4号炉

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
ドエル・ペーフェレン、フランドル、ベルギー。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ドーンレイ高速増殖原型炉

2000-04-12
USE p f r (高速増殖原型) 炉

ドーンレイ高速炉

USE d f r (ドーンレイ高速) 炉

ドーンレイ材料試験炉

1993-11-05
USE d m t r 炉

ナイアガラ川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-03-07
*BT1 川
RT ニューヨーク州

ナイアシン

INIS: 1976-02-05; ETDE: 2002-04-16
USE ニコチン酸

ナイキスト線図

*BT1 ダイアグラム
RT フィードバック
RT 原子炉安定性
RT 発振

ナイジェリアミニチュア中性子源炉

2004-11-30
USE n i r r - 1号炉

ナイジェリア連邦共和国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国
RT ニジェール川
RT o p e c (石油輸出国機構)

ナイトシフト

RT スペクトルシフト
RT 核磁気共鳴

ナイトロジェンマスタード

UF ジクロロジエチルアミン
UF ビス (クロロエチル) アミン
UF マスタード (窒素)
*BT1 アミン
BT1 アルキル化剤
*BT1 有機塩素化合物
RT 突然変異原

ナイト効果

RT スペクトルシフト

ナイル川

*BT1 川
RT エジプト・アラブ共和国
RT スーダン共和国

ナイロン

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアミド

ナインマイルポイントー 1号炉

NMPNS - コンステレーション・エナジー・グループの子会社、ノーススクリバ、ニューヨーク州、米国。
UF スクリバ原子力発電所
*BT1 沸騰水型原子炉

ナインマイルポイントー 2号炉

NMPNS - コンステレーション・エナジー・グループの子会社、ノーススクリバ、ニューヨーク州、米国。
UF オスウェゴ原子力発電所
*BT1 沸騰水型原子炉

ナウル共和国

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
*BT1 ミクロネシア連邦
RT 太平洋

ナキウサギ

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ほ乳動物 (哺乳動物)

ナス属

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
*BT1 双子葉植物綱
NT1 バレイシヨ

ナチュラルアナログ

INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08
UF 地質学ナチュラルアナログ
RT ウラン鉱山
RT ウラン鉱床
RT 地質学構成
RT 地質構造
RT 放射性核種移動
RT 放射性廃棄物処分

ナチュラルキラー細胞

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14
UF n k (ナチュラルキラー) 細胞
*BT1 白血球
RT リンパ球
RT 免疫

ナチュラル・ブリッジ国定公園

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08
BT1 公共用地
RT ユタ州
RT 光起電力供給

ナック

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
下記のディスクリプタ、もしくは適切な下位語を用いよ。
USE カリウム合金
USE ナトリウム合金

ナッツ

1982-01-13
1982年2月まで、SEEDS がETDEでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 果実
NT1 クリ

ナツメヤシ

*BT1 果実

ナトリウム

*BT1 アルカリ金属

ナトリウム 18

2008-01-16
*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 19

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ナトリウム 20

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ナトリウム 21

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 21 ターゲット

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
BT1 ターゲット

ナトリウム 22

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 年寿命放射性同位体

ナトリウム 22 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ナトリウム 23

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT ナトリウム 23 ビーム

ナトリウム 23 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ナトリウム 23 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
*BT1 イオンビーム
RT ナトリウム 23

ナトリウム 23 反応

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
*BT1 重イオン反応

ナトリウム 24

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

*BT1 時間寿命放射性同位体

ナトリウム 25

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 26

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ナトリウム 27

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 28

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 29

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 30

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 31

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 32

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ナトリウム 33

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 34

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

ナトリウム 35

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1983-06-20

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム 37

2008-01-16

*BT1 ナトリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ナトリウム *n*-*o*-ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE ヒップラン

ナトリウムアミノエチルチオホスフェイト

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE シスタホス

ナトリウムイオン

*BT1 イオン

ナトリウムケイ化物

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-07-07

1996年7月から2007年11月まで、
SODIUM COMPOUNDS および SILICIDES
がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ケイ化物
*BT1 ナトリウム化合物

ナトリウムタングステン青銅

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

金属元素や非金属元素からなる金属物質
シリーズの一つ。

UF 青銅 (ナトリウムタングステン)
*BT1 酸化タングステン
*BT1 酸化ナトリウム
RT ペロフスキー石

ナトリウムホウ化物

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ホウ化物

ナトリウム化合物

1996-10-23

UF クエン酸ナトリウム
UF ハイバック
UF ラウリル硫酸ナトリウム
BT1 アルカリ金属化合物
NT1 ウラン酸ナトリウム
NT1 ケイ酸ナトリウム
NT1 セレン化ナトリウム
NT1 タングステン酸ナトリウム
NT1 チロン
NT1 テルル化ナトリウム
NT1 ナトリウムケイ化物
NT1 ナトリウムホウ化物
NT1 ハロゲン化ナトリウム
NT2 フッ化ナトリウム
NT2 ヨウ化ナトリウム
NT2 塩化ナトリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT1 ホウ砂
NT1 リン化ナトリウム
NT1 リン酸ナトリウム

NT1 ロッシェル塩
NT1 過塩素酸ナトリウム
NT1 酸化ナトリウム
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 硝酸ナトリウム
NT1 水酸化ナトリウム
NT1 水素化ナトリウム
NT1 炭化ナトリウム
NT1 炭酸ナトリウム
NT1 窒化ナトリウム
NT1 硫化ナトリウム
NT1 硫酸ナトリウム

ナトリウム基合金

*BT1 ナトリウム合金

ナトリウム鉱物

2000-04-12

MINERALS の下のより具体的なディスク
リプタを使用せよ。1982年5月まで E T
D E の有効なディスクリプタであった。

USE 鉱物

ナトリウム合金

1%以上のナトリウム (Na) を含む合金。

UF ナック
BT1 合金
NT1 ナトリウム基合金
NT1 ナトリウム添加合金

ナトリウム黒鉛型炉

UF ナトリウム冷却黒鉛減速炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 黒鉛減速炉
NT1 s r e 炉
RT 動力炉

ナトリウム添加合金

1%未満のナトリウム (Na) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ナトリウム合金

ナトリウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ナトリウム 18
NT1 ナトリウム 19
NT1 ナトリウム 20
NT1 ナトリウム 21
NT1 ナトリウム 22
NT1 ナトリウム 23
NT1 ナトリウム 24
NT1 ナトリウム 25
NT1 ナトリウム 26
NT1 ナトリウム 27
NT1 ナトリウム 28
NT1 ナトリウム 29
NT1 ナトリウム 30
NT1 ナトリウム 31
NT1 ナトリウム 32
NT1 ナトリウム 33
NT1 ナトリウム 34
NT1 ナトリウム 35
NT1 ナトリウム 37

ナトリウム複合物

*BT1 アルカリ金属錯体

ナトリウム硫黄蓄電池

1996-06-19

*BT1 金属・非金属蓄電池

ナトリウム冷却ジルコニウム水素化物減速炉

1993-11-09

USE s z r 型炉

ナトリウム冷却高速増殖炉

USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

ナトリウム冷却黒鉛減速炉

1999-09-17

USE ナトリウム黒鉛型炉

ナトリウム冷却炉

*BT1 液体金属冷却炉

NT1 エンリコ・フェルミー1号炉

NT1 クリンチリバー高速増殖炉

NT1 シニア-2号炉

NT1 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT1 セフォー炉

NT1 ナトリウム黒鉛型炉

NT2 s r e 炉

NT1 フェニックス炉

NT1 ベロヤルスクー3号炉

NT1 ベロヤルスクー4号炉

NT1 もんじゅ

NT1 ラブソディー炉

NT1 ランプレー1号炉

NT1 b n-1 6 0 0 炉

NT1 b n-3 5 0 炉

NT1 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉

NT1 c d f r (商用実証高速) 炉

NT1 e b r - 1 号炉

NT1 e b r - 2 号炉

NT1 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

NT1 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉

NT1 k n k (カールスルーエ) 炉

NT1 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

NT1 p f r (高速増殖原型) 炉

NT1 s b r - 5 号炉

NT1 s e r 炉

NT1 s n a p - t s f 炉

NT1 s n a p - 1 0 号炉

NT2 s 1 0 f s - 1 号炉

NT2 s 1 0 f s - 3 号炉

NT2 s 1 0 f s - 4 号炉

NT1 s n a p t r a n 炉

NT1 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

NT1 z r r 炉

RT n a k 冷却炉

ナトリウム炉実験

USE s r e 炉

ナトリウム(液体) - 水反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-06-13

USE 熔融金属-水反応

ナトリウム-水反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE 熔融金属-水反応

ナトロオツナイト

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

RT ウランリン酸塩

ナノアンペアビーム電流

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28

1 0-9 ~ 1 0-6 アンペア。

*BT1 ビーム電流

ナノエレクトロニクス

2014-08-20

RT ナノテクノロジー

RT 電子回路

RT n e m s (ナノ電気機械システム)

ナノグレイ範囲

2012-05-30

*BT1 吸収線量範囲

ナノシーベルト毎時範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲

ナノチューブ

2003-11-03

BT1 ナノ構造

NT1 カーボンナノチューブ

ナノテクノロジー

2003-11-03

RT ナノエレクトロニクス

RT ナノ化学

RT ナノ構造

RT ナノ流体

RT ナノ流体素子力学

ナノファイバー

2014-10-28

BT1 ナノ構造

ナノワイヤー

2014-10-28

BT1 ナノ構造

ナノ化学

2014-10-28

BT1 化学

RT ナノテクノロジー

ナノ構造

INIS: 2003-03-18; ETDE: 2003-11-03

量子効果がしばしば見られるナノメートルサイズ範囲のコンポーネント、デバイス、または構造物。適切なほかのディスクリプタと組み合わせる。2003年3月から10月まで、NANOSTRUCTUREがこの概念を表現するために使用された。

NT1 ナノチューブ

NT2 カーボンナノチューブ

NT1 ナノファイバー

NT1 ナノワイヤー

NT1 量子ドット

NT1 量子井戸

NT1 量子細線

RT ナノテクノロジー

RT 固体

RT 電子

RT 電子構造

RT 半導体材料

RT 微細構造

ナノ材料

2014-10-28

多くが1nm-100nmのナノサイズ粒子からなる物質、材料。NANOSTRUCTURESをも見よ。

BT1 材料

NT1 ナノ複合材料

RT デンドリマー

RT ナノ粒子

RT メタマテリアル

ナノ電気機械システム

2014-08-26

USE n e m s (ナノ電気機械システム)

ナノ秒寿命放射性同位体

1980-11-07

1 0-9 ~ 1 0-6 秒。2003年6月まで、NANOSEC LIVING RADIOISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射性同位体

NT1 アクチニウム 217

NT1 アスタチン 213

NT1 アスタチン 214

NT1 アルゴン 30

NT1 アルミニウム 40

NT1 アンチモン 113

NT1 アンチモン 117

NT1 オスミウム 182

NT1 ガドリニウム 136

NT1 ガドリニウム 147

NT1 ガドリニウム 148

NT1 カリウム 40

NT1 カルシウム 34

NT1 クリプトン 86

NT1 クリプトン 97

NT1 クロム 65

NT1 クロム 66

NT1 ゲルマニウム 86

NT1 ゲルマニウム 88

NT1 ゲルマニウム 89

NT1 コバルト 49

NT1 ジルコニウム 109

NT1 スカンジウム 38

NT1 セレン 64

NT1 チタン 58

NT1 チタン 59

NT1 テルル 105

NT1 トリウム 218

NT1 ナトリウム 22

NT1 ネオン 33

NT1 ネプツニウム 237

NT1 バナジウム 61

NT1 バナジウム 62

NT1 バナジウム 63

NT1 バリウム 138

NT1 ビスマス 211

NT1 フェルミウム 256

NT1 フッ素 18

NT1 フッ素 28

NT1 フッ素 30

NT1 フッ素 31

NT1 フランシウム 211

NT1 フランシウム 212

NT1 フランシウム 213

NT1 フランシウム 215

NT1 フランシウム 216

NT1 プルトニウム 237

NT1 プロトアクチニウム 219

- NT1 プロトアクチニウム 220
- NT1 ポロニウム 210
- NT1 ポロニウム 212
- NT1 マグネシウム 37
- NT1 マグネシウム 39
- NT1 マンガン 45
- NT1 モリブデン 92
- NT1 モリブデン 94
- NT1 ラジウム 216
- NT1 ラドン 210
- NT1 ラドン 211
- NT1 ラドン 214
- NT1 リン 25
- NT1 ルビジウム 85
- NT1 ロジウム 90
- NT1 ロジウム 91
- NT1 鉛 194
- NT1 鉛 200
- NT1 塩素 29
- NT1 塩素 30
- NT1 酸素 25
- NT1 酸素 26
- NT1 酸素 27
- NT1 臭素 83
- NT1 炭素 21
- RT 半減期
- RT 有効寿命

ナノ複合材料

2014-10-28
*BT1 ナノ材料

ナノ流体

2014-10-28
ナノ粒子を含む流体
*BT1 懸濁液
BT1 流体
RT ナノテクノロジー
RT ナノ粒子

ナノ流体素子力学

2014-10-28
ナノサイズ構造における流体素子の力学
*BT1 流体力学 (fluid mechanics)
RT ナノテクノロジー

ナノ粒子

2014-08-20
1 から 100nm の空気力学的直径を有する粒子。
BT1 粒子
RT ナノ材料
RT ナノ流体

ナバレク鉱山

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT 北部準州

ナビエ・ストークスの方程式

1982-12-08
NAVIER-STOKES EQUATION が、1980 年 8 月まで ETDE の、1983 年 1 月まで INIS の、有効なディスクリプタであった。
*BT1 偏微分方程式
RT 運動方程式
RT 粘性流
RT 非圧縮性流
RT 流体力学 (fluid mechanics)

ナビゲーション

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1982-03-29
航路を進める。
RT はしけ
RT 航空機
RT 船舶
RT 輸送

ナフサ

2000-04-12
160 ~ 220°C の範囲で蒸留するコールタール油、175 ~ 204°C の範囲で蒸留する石油。
BT1 留出物
NT1 リグロイン
RT 石油製品

ナフタル酸

USE フタル酸

ナフタレン

*BT1 多環芳香族炭化水素
RT アセナフテン
RT デカリン
RT テトラリン

ナフチル化チオグリコールアミノ

USE チオナリド

ナフチル基

*BT1 アリール基

ナフテン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE ヒドロ芳香族

ナフトール

1996-10-22
UF ナフトール- α
UF ナフトール- β
UF ヒドロキシナフタレン
UF ベリロン
UF 酸性クロム染料
UF *d s n a d n s*
*BT1 フェノール類
NT1 トリパンプルー
NT1 トリン
NT1 ニトロソ r 塩
NT1 ピリジルアゾナフトール
NT1 1-ニトロソ-2-ナフトール

ナフトール- α

USE ナフトール

ナフトール- β

USE ナフトール

ナホコライト

2000-04-12
天然の炭酸水素ナトリウムからなる白い単斜晶鉱物。
*BT1 炭酸塩鉱物
RT 炭酸ナトリウム
RT 統合型原位置処理

ナマフィヨール地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱発電所
RT アイスランド共和国

ナミビア共和国

INIS: 1992-04-24; ETDE: 1984-06-29
1992 年 7 月まで、SOUTH WEST AFRICA がこの概念を表現するために使用された。
UF 南西アフリカ (south west africa)
UF 南西アフリカ (southwest africa)
BT1 アフリカ
RT 南アフリカ共和国

ナローラー 1 号炉

ナローラ、ウツタル・ブラデーシュ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ナローラー 2 号炉

ナローラ、ウツタル・ブラデーシュ州、インド。
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ナンキンハゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
炭化水素を生産する植物。合成石油の可能性のある資源。1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE トウダイグサ属

ニーダアイヒバツハ KKN 炉

UF 原子力発電所ニーダアイヒバツハ
UF *k k n* (ニーダアイヒバツハ) 炉
*BT1 圧力管型原子炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

ニールス・ボーア研究所サイクロトロン

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19
USE n b i サイクロトロン

ニオブ

UF コロンビウム
*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属
NT1 アルファ・ニオブ
NT1 ベータ・ニオブ

ニオブ 100

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 101

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 102

*BT1 ニオブ同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 103

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 104

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 105

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 106

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-10-28

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 107

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ニオブ 108

1996-11-27

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ニオブ 109

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ニオブ 110

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ニオブ 111

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ニオブ 112

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ニオブ 113

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ニオブ 81

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ニオブ 82

2007-04-19

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ニオブ 83

1988-10-10

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 84

1977-11-02

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 85

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-05-06

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 86

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 87

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 88

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 89

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ニオブ 90

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 91

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 91 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1977-03-04

- BT1 ターゲット

ニオブ 92

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ニオブ 92 ターゲット

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1983-03-23

- BT1 ターゲット

ニオブ 93

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT ニオブ 93 反応

ニオブ 93 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ニオブ 93 反応

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12

- *BT1 重イオン反応
- RT ニオブ 93

ニオブ 94

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 94 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 95

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ニオブ 95 ターゲット

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1979-01-30
BT1 ターゲット

ニオブ 96

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ニオブ 96 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ニオブ 97

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニオブ 98

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブ 99

- *BT1 ニオブ同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ニオブアルセニド

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-05-24
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 ヒ化物

ニオブイオン

- *BT1 イオン

ニオブケイ酸塩

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ニオブ化合物
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT メソディアライト

ニオブハロゲン化物

2012-07-20

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ニオブ
- NT1 ヨウ化ニオブ
- NT1 塩化ニオブ
- NT1 臭化ニオブ

ニオブ化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化ニオブ
- NT1 セレン化ニオブ
- NT1 テルル化ニオブ
- NT1 ニオブアルセニド
- NT1 ニオブケイ酸塩
- NT1 ニオブハロゲン化物
- NT2 フッ化ニオブ
- NT2 ヨウ化ニオブ
- NT2 塩化ニオブ
- NT2 臭化ニオブ
- NT1 ニオブ酸塩
- NT1 ニオブ硫酸塩
- NT1 フッ化ニオブ
- NT1 ホウ化ニオブ
- NT1 ヨウ化ニオブ
- NT1 リン化ニオブ
- NT1 リン酸ニオブ
- NT1 塩化ニオブ
- NT1 酸化ニオブ
- NT1 臭化ニオブ
- NT1 硝酸ニオブ
- NT1 水酸化ニオブ
- NT1 水素化ニオブ
- NT1 炭化ニオブ
- NT1 窒化ニオブ
- NT1 硫化ニオブ

ニオブ基合金

1996-07-16

- UF 合金 *su31*
- UF 合金 *b-66*
- UF 合金 *b-88*
- UF 合金 *c129y*
- UF 合金 *cb-1*
- UF 合金 *cb-752*
- UF 合金 *d-43*
- UF 合金 *dh-245*
- UF 合金 *fs-85*
- UF 合金 *vus-6*
- SF 合金 *vn-3*
- *BT1 ニオブ合金
- NT1 合金 *c103*
- NT1 合金 *n-10m*
- NT1 合金 *n-9m*
- NT1 合金 *nt25a5*

ニオブ鉱石

- BT1 鉱石

ニオブ合金

1996-11-13

1%以上のニオブ (Nb) を含む合金。

UF 合金 *f e48 c r24 n i24*

UF 合金 *in-519*

UF *in-519*

*BT1 遷移元素合金

NT1 ニオブ基合金

NT2 合金 *c103*

NT2 合金 *n-10m*

NT2 合金 *n-9m*

NT2 合金 *nt25a5*

NT1 ニオブ添加合金

NT2 鋼 *cr9monbv*

NT2 鋼 *cr16ni13monbv*

NT2 鋼 *cr16ni15mo3nb*

NT2 鋼 *cr16ni16monb*

NT2 鋼 *cr17cu4ni4nb*

NT2 鋼 *cr17cu4ni4nb-1*

NT2 鋼 *cr17cu4ni4nb-1*

NT2 鋼 *cr17cu4ni4nb-1*

NT3 ステンレス鋼 *17-4ph*

NT2 鋼 *cr17ni12monb*

NT2 鋼 *cr18ni11nb*

NT3 ステンレス鋼 *347*

NT2 鋼 *cr18ni11nbc*

NT3 ステンレス鋼 *348*

NT2 鋼 *cr2moninb*

NT2 合金 *yundk25ba*

NT2 合金 *ni45fe34cr20*

NT2 合金 *ni46cr23co19ti5al4*

NT2 合金 *ni46cr23co19ti5al4*

NT3 合金 *in-939*

NT2 合金 *ni61cr16co9al3ti3w3*

NT3 合金 *in-738*

NT2 合金 *ni73cr15fe7ti3*

NT3 合金 *in-738*

NT2 合金 *ni73cr15fe7ti3*

NT3 インコネル *x750*

NT1 レネイ *95*

NT1 鋼 *in-787*

NT1 合金 *in-102*

NT1 合金 *kh n50mbv y u*

NT1 合金 *mn-21*

NT1 合金 *ni41fe40cr16nb3*

NT1 合金 *ni41fe40cr16nb3*

NT1 合金 *ni41fe40cr16nb3*

NT2 インコネル *706*

NT1 合金 *ni61cr22mo9nb4fe3*

NT2 インコネル *625*

NT1 合金 *ni73cr20mn3nb3*

NT2 インコネル *82*

NT1 合金 *ni74cr13al6mo4*

NT2 インコネル *713c*

NT1 合金 *ni75cr12al6mo5*

NT2 インコネル *713lc*

NT1 合金 *ni53cr19fe19nb5mo3*

NT2 インコネル *718*

NT1 合金 *s-590*

NT1 合金 *s-816*

NT1 合金 *u90nb7zr3*

NT1 合金 *v-36*

NT1 合金 *zr97nb3*

ニオブ酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 ニオブ化合物
- BT1 酸素化合物

ニオブ添加合金

1996-11-13

1%未満のニオブ (Nb) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ニオブ合金
- NT1 鋼-c r 9 m o n b v
- NT1 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT1 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT1 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT1 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1
- NT2 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
- NT1 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
- NT2 ステンレス鋼-3 4 7
- NT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
- NT2 ステンレス鋼-3 4 8
- NT1 鋼-c r 2 m o n i n b
- NT1 合金-y u n d k 2 5 b a
- NT1 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0
- NT1 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
- NT2 合金-i n - 9 3 9
- NT1 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
- NT2 合金-i n - 7 3 8
- NT1 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
- NT2 インコネル x 7 5 0

ニオブ同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ニオブ 100
- NT1 ニオブ 101
- NT1 ニオブ 102
- NT1 ニオブ 103
- NT1 ニオブ 104
- NT1 ニオブ 105
- NT1 ニオブ 106
- NT1 ニオブ 107
- NT1 ニオブ 108
- NT1 ニオブ 109
- NT1 ニオブ 110
- NT1 ニオブ 111
- NT1 ニオブ 112
- NT1 ニオブ 113
- NT1 ニオブ 81
- NT1 ニオブ 82
- NT1 ニオブ 83
- NT1 ニオブ 84
- NT1 ニオブ 85
- NT1 ニオブ 86
- NT1 ニオブ 87
- NT1 ニオブ 88
- NT1 ニオブ 89
- NT1 ニオブ 90
- NT1 ニオブ 91
- NT1 ニオブ 92
- NT1 ニオブ 93
- NT1 ニオブ 94
- NT1 ニオブ 95
- NT1 ニオブ 96

- NT1 ニオブ 97
- NT1 ニオブ 98
- NT1 ニオブ 99

ニオブ複合物

- *BT1 遷移元素複合物

ニオブ硫酸塩

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 硫酸塩

ニカメイチュウ

- *BT1 ガ

ニカラグア共和国

1997-06-17

- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国
- RT モモトンボ地熱発電所

にかわ

- *BT1 硬タンパク質

ニクロブレーズ 50

2000-04-12

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 リン化合物

ニクロム

1993-10-03

- *BT1 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6

ニクロム v

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-04-16

- USE 合金-n i 8 0 c r 2 0

ニコチン

- *BT1 アルカロイド
- *BT1 ピリジン類
- *BT1 ピロリジン
- *BT1 副交感神経刺激薬
- *BT1 副交感神経遮断薬

ニコチンアミド

- UF ビタミン p p
- UF p p - 要素
- *BT1 アミド
- *BT1 ビタミン b 群
- *BT1 ピリジン類
- RT ニコチン酸
- RT 複素環酸
- RT n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
- RT n a d h 2 (ニリンジヒドロピリジンヌクレオチド)
- RT n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド

1995-02-16

- USE n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-06-22

- USE n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

ニコチン酸

1976-02-05

- UF ナイアシン
- *BT1 ビタミン b 群

- *BT1 ピリジン類
- *BT1 モノカルボン酸
- *BT1 複素環酸
- RT ニコチンアミド

ニジェール共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国
- RT ニジェール川

ニジェール川

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 川
- RT ギニア共和国
- RT ナイジェリア連邦共和国
- RT ニジェール共和国
- RT ベナン共和国
- RT マリ共和国

ニセアカシア

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1986-04-29

- UF ハリエンジュ
- *BT1 マメ科
- *BT1 樹木
- RT 菌根

ニチノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25

T i と N i の形状記憶合金。適切な下記のディスクリプタと SHAPE MEMORY EFFECT を用いよ。1996 年 5 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE チタン合金
- USE ニッケル合金

ニチノール熱機関

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

作動流体としてニチノールと呼ばれる形状記憶ニッケルチタン金属間化合物を組み込んだ固体系から成る熱機械変換器を有する熱機関。

- *BT1 熱機関
- RT 形状記憶効果
- RT 太陽熱エンジン

ニッケル

- *BT1 遷移元素
- RT 黒ニッケル
- RT t d ニッケル

ニッケル 48

2007-03-14

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 49

INIS: 2001-05-23; ETDE: 2001-04-30

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ニッケル 50

2002-08-13

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 51

2007-03-14

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ニッケル 52

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 53

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ニッケル 54

1978-02-23

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 55

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ニッケル 56

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 56 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-11-24

- BT1 ターゲット

ニッケル 57

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 57 ターゲット

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-24

- BT1 ターゲット

ニッケル 58

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- RT ニッケル 58 反応

ニッケル 58 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ニッケル 58 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 イオンビーム

ニッケル 58 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ニッケル 58

ニッケル 59

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 59 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ニッケル 59 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

- *BT1 重イオン反応

ニッケル 60

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 60 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ニッケル 60 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

- *BT1 イオンビーム

ニッケル 60 反応

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 重イオン反応

ニッケル 61

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ニッケル 61 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ニッケル 61 反応

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

- *BT1 重イオン反応

ニッケル 62

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 62 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ニッケル 62 反応

1995-03-23

- *BT1 重イオン反応

ニッケル 63

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ニッケル 63 ターゲット

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1992-08-07

- BT1 ターゲット

ニッケル 64

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 64 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ニッケル 64 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

- *BT1 重イオン反応

ニッケル 65

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ニッケル 66

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ニッケル 67

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 68

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 69

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 70

2005-01-25

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 71

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 72

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 73

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ニッケル 74

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ニッケル 75

2007-03-14

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ニッケル 76

2007-03-14

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 77

2007-03-14

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ニッケル 78

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1981-01-09

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケル 80

2017-09-15

- *BT1 ニッケル同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ニッケルイオン

- *BT1 イオン

ニッケルクロム-td

USE t d ニッケルクロム

ニッケルクロムモリブデン鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16

Moを含むCr-Ni鋼。

- UF 鋼-13cr6nimo
- UF 鋼-42kh2gsnm
- UF 鋼-c r 13 n i 6 m o - 1

- UF 鋼-ehp699
- UF 鋼-kh14k9n6m5
- UF 鋼-kh15n20m2t2
- UF 鋼-kh17n5m3
- UF 鋼-ni17cr14moti-1
- *BT1 クロムモリブデン鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- NT1 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - 1
- NT1 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
- NT1 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
- NT1 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
- NT1 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
- NT1 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
- NT2 ステンレス鋼-16-8-2
- NT1 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
- NT1 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
- NT2 ステンレス鋼-316
- NT1 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 - 1
- NT2 ステンレス鋼-316l
- NT2 ステンレス鋼-z c n d 17 - 13
- NT1 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
- NT1 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
- NT1 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
- NT1 鋼-ni26cr15ti2m o v a l b
- NT2 合金-a-286
- NT1 合金-m-813

ニッケルクロム鋼

1996-11-13

重要な合金元素としてCrとNiを含む高合金鋼。1983年11月まで、Cr含有量がNi含有量よりも多い鋼に限定して使用されたディスクリプタであった。

- UF ステンレス鋼-330
- UF ステンレス鋼-z2cn18-10n
- UF ステンレス鋼-z3cmn18-8-6n
- UF ステンレス鋼-z3cnd18-13
- UF ステンレス鋼-z6cnd17-13b
- UF ステンレス鋼-z6cndt17-13b
- UF ステンレス鋼-z6cnt18-12b
- UF 鋼-000kh18n13
- UF 鋼-000kh20n16ag6
- UF 鋼-03kh11n10m2tk6
- UF 鋼-0kh19nt
- UF 鋼-18kh16n6
- UF 鋼-1kh16n14v2br ehp17
- UF 鋼-1kh16n4b
- UF 鋼-20kh2n2m
- UF 鋼-20khn3mf
- UF 鋼-2kh18n8v2
- UF 鋼-3kh15n13yu3
- UF 鋼-40kh13n8g8
- UF 鋼-4kh12n8g8mf b
- UF 鋼-4kh14nv2m
- UF 鋼-c r 13 m n 8 n i 8
- UF 鋼-d i n - 1 - 4449
- UF 鋼-kh14n8yum2
- UF 鋼-kh15n7yum2

- UF 鋼-kh15n9yu
- UF 鋼-kh18n8
- UF 鋼-ni36cr18
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ステンレス鋼
- *BT1 ニッケル合金
- NT1 エンデュロ
- NT1 カーペンター鋼
- NT1 ステンレス鋼-17-7ph
- NT1 ステンレス鋼-303
- NT1 ステンレス鋼-329
- NT1 ステンレス鋼-ph-15-7mo
- NT1 チムケン合金
- NT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT2 鋼-c r 11 n i 10 m o 2 t i - 1
- NT2 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
- NT2 鋼-c r 16 n i 13 m o n b v
- NT2 鋼-c r 16 n i 15 m o 3 n b
- NT2 鋼-c r 16 n i 16 m o n b
- NT2 鋼-c r 16 n i 8 m o 2
- NT3 ステンレス鋼-16-8-2
- NT2 鋼-c r 16 n i 9 m o 2
- NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3
- NT3 ステンレス鋼-316
- NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o 3 - 1
- NT3 ステンレス鋼-316l
- NT3 ステンレス鋼-z c n d 17 - 13
- NT2 鋼-c r 17 n i 12 m o n b
- NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 2 t i
- NT2 鋼-c r 17 n i 13 m o 3 t i
- NT2 鋼-ni26cr15ti2m o v a l b
- NT3 合金-a-286
- NT2 合金-m-813
- NT1 鋼-c r 18 n i 10 - 1
- NT1 鋼-c r 17 n i 13
- NT1 鋼-c r 17 n i 7
- NT2 ステンレス鋼-301
- NT1 鋼-c r 18 n i 10
- NT2 ステンレス鋼-18-10
- NT1 鋼-c r 18 n i 10 t i
- NT2 ステンレス鋼-321
- NT1 鋼-c r 18 n i 11
- NT2 鋼-x6crni1811
- NT1 鋼-c r 18 n i 11 n b
- NT2 ステンレス鋼-347
- NT1 鋼-c r 18 n i 11 n b c o
- NT2 ステンレス鋼-348
- NT1 鋼-c r 18 n i 12
- NT2 ステンレス鋼-305
- NT1 鋼-c r 18 n i 12 t i
- NT1 鋼-c r 18 n i 8
- NT2 ステンレス鋼-18-8
- NT1 鋼-c r 18 n i 9
- NT2 ステンレス鋼-302
- NT1 鋼-c r 18 n i 9 t i
- NT1 鋼-c r 19 n i 10
- NT2 ステンレス鋼-304
- NT1 鋼-c r 19 n i 10 - 1
- NT2 ステンレス鋼-304l
- NT1 鋼-c r 20 n i 11

- NT2 ステンレス鋼-308
- NT1 鋼-cr20ni11-1
- NT2 ステンレス鋼-3081
- NT1 鋼-cr23ni14
- NT2 ステンレス鋼-309
- NT2 ステンレス鋼-309s
- NT1 鋼-cr23ni18
- NT1 鋼-cr25ni20
- NT2 ステンレス鋼-310
- NT2 合金-hk-40
- NT1 鋼-ni25cr20
- NT2 ステンレス鋼-20-25
- NT1 鋼-ni36cr12ti3al-1
- NT1 合金-d-9
- NT1 durco
- RT ニッケル鋼

ニッケル・カドミウム蓄電池

1992-10-02

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニッケル・クロム鋼

1983-11-14

主な合金元素としてNiおよびCrを含む鋼。Ni含有量はCr含有量よりも高い。1983年11月まで有効なディスクリプタであった。nickel-chromium steelsがこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金

USE ニッケル鋼

ニッケル・トリウム酸化物の分散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

USE td ニッケル

ニッケル・亜鉛蓄電池

2000-04-12

*BT1 金属・金属酸化物蓄電池

ニッケル化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化ニッケル
- NT1 ケイ酸ニッケル
- NT1 セレン化ニッケル
- NT1 タングステン酸ニッケル
- NT1 テルル化ニッケル
- NT1 ニッケル酸塩
- NT1 ニッケル窒化物
- NT1 ハロゲン化ニッケル
- NT2 フッ化ニッケル
- NT2 ヨウ化ニッケル
- NT2 塩化ニッケル
- NT2 臭化ニッケル
- NT1 ヒ化ニッケル
- NT1 ホウ化ニッケル
- NT1 リン化ニッケル
- NT1 リン酸ニッケル
- NT1 酸化ニッケル
- NT1 硝酸ニッケル
- NT1 水酸化ニッケル
- NT1 水素化ニッケル
- NT1 炭化ニッケル
- NT1 炭酸ニッケル
- NT1 硫化ニッケル
- NT1 硫酸ニッケル

ニッケル基合金

1996-11-27

下記のUFに記された多くのものはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF パーマロイc
- UF 合金-79nm
- UF 合金-ehi826
- UF 合金-ehi868
- UF 合金-ehp-199
- UF 合金-ehp-496
- UF 合金-ehp-567
- UF 合金-gmr-235
- UF 合金-hd-8077
- UF 合金-kh20n80t
- UF 合金-khn56vmtyu
- UF 合金-khn60b
- UF 合金-khn60v
- UF 合金-khn60vt
- UF 合金-khn67vmtyu
- UF 合金-khn77tyu
- UF 合金-m-252
- UF 合金-ma-754
- UF 合金-mm-0011
- UF 合金-n55m20v25
- UF 合金-n65m20v15
- UF 合金-ni56cr21w10mo5fe4a12
- UF 合金-ni60cr25w15
- UF 合金-ni65mo16cr15w4
- UF 合金-ni67cr19mo5w5ti3
- UF 合金-ni68cr15w6a13mo3fe2
- UF 合金-ni80fe16mo4
- UF 合金-ni42fe36cr12mo6ti3
- UF 合金-ni45cr23fe19co3mo3w3
- UF 合金-ni58cr14co8a14mo4nb4w4
- UF 合金-ni60cr14col0ti5mo4w4a13
- UF 合金-vzh98
- UF 合金-waz-16
- UF hd8077
- UF ma754
- UF mm-0011
- UF waz16 (ni基合金)
- *BT1 ニッケル合金
- NT1 イリウム
- NT1 インコネル合金
- NT2 インコネル700
- NT2 インコネル738
- NT2 インコネル739
- NT2 合金-ni51cr48
- NT3 インコネル671
- NT2 合金-ni59cr30fe9
- NT3 インコネル690
- NT2 合金-ni60co15cr10a16ti5mo3
- NT3 合金-in-100
- NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
- NT3 インコネル706
- NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
- NT3 合金-in-939
- NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
- NT3 合金-in-738

- NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
- NT3 インコネル625
- NT2 合金-ni61cr23fe14
- NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
- NT3 インコネルx750
- NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
- NT3 インコネル82
- NT2 合金-ni74cr13al6mo4
- NT3 インコネル713c
- NT2 合金-ni75cr12al6mo5
- NT3 インコネル713lc
- NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
- NT3 インコネル718
- NT2 合金-ni54cr22co13mo9
- NT3 インコネル617
- NT2 合金-ni76cr15fe8
- NT3 インコネル600
- NT1 インコロイ901
- NT1 ウディメット合金
- NT2 ウディメット500
- NT2 合金-ni53co19cr15mo5a14ti3
- NT3 ウディメット700
- NT1 クロメル
- NT2 合金-ni80cr20
- NT2 合金-ni60fe24cr16
- NT3 ニクロム
- NT1 クロリメット
- NT1 コーネル
- NT1 コルモノイ合金
- NT1 ジュラニッケル
- NT1 トペテ
- NT1 ニクロブレース50
- NT1 ニモニック
- NT2 ニモニック 115
- NT2 ニモニック 115a
- NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
- NT3 ニモニック 105
- NT2 合金-ni59cr20co17ti2
- NT2 合金-ni65cr25mo10
- NT3 ニモニック 86
- NT2 合金-ni76cr20ti2
- NT3 ニモニック 80a
- NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
- NT3 ニモニック pe16
- NT2 合金-ni76cr15fe8
- NT3 インコネル600
- NT1 ハステロイ
- NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
- NT3 ハステロイス
- NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
- NT3 ハステロイxr
- NT2 合金-ni65mo28fe5
- NT3 ハステロイb
- NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
- NT3 ハステロイx
- NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
- NT3 ハステロイc

- NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
- NT3 ハステロイン
- NT3 inor-8
- NT1 モネル
- NT2 合金-ni66cu32
- NT3 モネル400
- NT1 レネイ-100
- NT1 レネイ80
- NT1 レネイ95
- NT1 合金-b-1900
- NT1 合金-in-102
- NT1 合金-in-853
- NT1 合金-mar-m246
- NT1 合金-mn-21
- NT1 合金-mo-re-2
- NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
- NT2 インコロイ825
- NT1 合金-ni45fe34cr20
- NT1 合金-ni50mo32cr15si3
- NT1 合金-ni77cr20ti2
- NT1 合金-ni78cr21
- NT1 合金-ni79fe16mo4
- NT1 合金-ni94mn3al2
- NT2 アルメル
- NT1 合金-nx-188
- NT1 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
- NT2 アストロロイ
- NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3
- NT2 レネイ41
- NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
- NT2 ワスパロイ
- NT1 合金-ra-333
- NT1 td ニッケルクロム

ニッケル鉱石

BT1 鉱石

ニッケル鋼

1994-07-01

主な合金元素としてNiを含む鋼。1994年6月まで、NICKEL ALLOYSがこの概念を表現するために使用された。

- UF ニッケル・クロム鋼
- UF 鋼-000kh20n20
- UF 鋼-1-kh18n20t3p
- UF 鋼-30n9k4
- UF 鋼-37khn3t
- UF 鋼-40kh2n5sm
- UF 鋼-kh12n20t3p
- UF 鋼-kh18n22v2t2
- UF 鋼-khn35vt
- UF 鋼-n26kht1
- UF 鋼-vzh102
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鋼
- NT1 sweetalloy
- RT ニッケルクロム鋼

ニッケル合金

1996-11-13

1%以上のニッケル(Ni)を含む合金

- UF ステンレス鋼-44ln
- UF ニチノール
- UF マノライト900
- UF リフラクタロイ

- UF レジスタル (rezistal) 合金
- UF 鋼-0kh21n5t
- UF 鋼-0kh22n5t
- UF 鋼-20n14
- UF 鋼-astm-a350 (gr3)
- UF 鋼-cr21ni5ti
- UF 鋼-cr22ni5ti
- UF 鋼-cr26ni5mo-1
- UF 鋼-din-1-6348
- UF 鋼-ni3mov
- UF 鋼-ni4
- UF 合金-fe48cr24ni24
- UF 合金-in-519
- UF 白銅
- UF 洋銀
- UF 洋白
- UF in-519
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 アルニコ合金
- NT1 インパー
- NT1 オーソノル
- NT1 スーパーサーム
- NT1 ステンレス鋼-jbk-75
- NT1 ディスカロイ
- NT1 ニッケルクロム鋼
- NT2 エンデューロ
- NT2 カーペンター鋼
- NT2 ステンレス鋼-17-7ph
- NT2 ステンレス鋼-303
- NT2 ステンレス鋼-329
- NT2 ステンレス鋼-ph-15-7mo
- NT2 チムケン合金
- NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT3 鋼-cr11ni10mo2ti-1
- NT3 鋼-cr15ni15motib
- NT3 鋼-cr16ni13monbv
- NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
- NT3 鋼-cr16ni16monb
- NT3 鋼-cr16ni8mo2
- NT4 ステンレス鋼-16-8-2
- NT3 鋼-cr16ni9mo2
- NT3 鋼-cr17ni12mo3
- NT4 ステンレス鋼-316
- NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
- NT4 ステンレス鋼-316l
- NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
- NT3 鋼-cr17ni12monb
- NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
- NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
- NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
- NT4 合金-a-286
- NT3 合金-m-813
- NT2 鋼-cr18ni10-1
- NT2 鋼-cr17ni13
- NT2 鋼-cr17ni7
- NT3 ステンレス鋼-301

- NT2 鋼-cr18ni10
- NT3 ステンレス鋼-18-10
- NT2 鋼-cr18ni10ti
- NT3 ステンレス鋼-321
- NT2 鋼-cr18ni11
- NT3 鋼-x6crni1811
- NT2 鋼-cr18ni11nb
- NT3 ステンレス鋼-347
- NT2 鋼-cr18ni11nbcoc
- NT3 ステンレス鋼-348
- NT2 鋼-cr18ni12
- NT3 ステンレス鋼-305
- NT2 鋼-cr18ni12ti
- NT2 鋼-cr18ni8
- NT3 ステンレス鋼-18-8
- NT2 鋼-cr18ni9
- NT3 ステンレス鋼-302
- NT2 鋼-cr18ni9ti
- NT2 鋼-cr19ni10
- NT3 ステンレス鋼-304
- NT2 鋼-cr19ni10-1
- NT3 ステンレス鋼-304l
- NT2 鋼-cr20ni11
- NT3 ステンレス鋼-308
- NT2 鋼-cr20ni11-1
- NT3 ステンレス鋼-308l
- NT2 鋼-cr23ni14
- NT3 ステンレス鋼-309
- NT3 ステンレス鋼-309s
- NT2 鋼-cr23ni18
- NT2 鋼-cr25ni20
- NT3 ステンレス鋼-310
- NT3 合金-hk-40
- NT2 鋼-ni25cr20
- NT3 ステンレス鋼-20-25
- NT2 鋼-ni36cr12ti3al-1
- NT2 合金-d-9
- NT2 durco
- NT1 ニッケル基合金
- NT2 イリウム
- NT2 インコネル合金
- NT3 インコネル700
- NT3 インコネル738
- NT3 インコネル739
- NT3 合金-ni51cr48
- NT4 インコネル671
- NT3 合金-ni59cr30fe9
- NT4 インコネル690
- NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
- NT4 合金-in-100
- NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
- NT4 インコネル706
- NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
- NT4 合金-in-939
- NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
- NT4 合金-in-738
- NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
- NT4 インコネル625
- NT3 合金-ni61cr23fe14
- NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
- NT4 インコネルx750

NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT4 インコネル82
 NT3 合金-ni74cr13al6mo4
 NT4 インコネル713c
 NT3 合金-ni75cr12al6mo5
 NT4 インコネル713lc
 NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT4 インコネル718
 NT3 合金-ni54cr22co13mo9
 NT4 インコネル617
 NT3 合金-ni76cr15fe8
 NT4 インコネル600
 NT2 インコロイ901
 NT2 ウディメット合金
 NT3 ウディメット500
 NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT4 ウディメット700
 NT2 クロメル
 NT3 合金-ni80cr20
 NT3 合金-ni60fe24cr16
 NT4 ニクロム
 NT2 クロリメット
 NT2 コーネル
 NT2 コルモノイ合金
 NT2 ジュラニッケル
 NT2 トペテ
 NT2 ニクロブレース50
 NT2 ニモニック
 NT3 ニモニック 115
 NT3 ニモニック 115a
 NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT4 ニモニック 105
 NT3 合金-ni59cr20co17ti2
 NT3 合金-ni65cr25mo10
 NT4 ニモニック 86
 NT3 合金-ni76cr20ti2
 NT4 ニモニック 80a
 NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT4 ニモニック pe16
 NT3 合金-ni76cr15fe8
 NT4 インコネル600
 NT2 ハステロイ
 NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT4 ハステロイス
 NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイxr
 NT3 合金-ni65mo28fe5
 NT4 ハステロイb
 NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイx
 NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT4 ハステロイc
 NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT4 ハステロイン

NT4 inor-8
 NT2 モネル
 NT3 合金-ni66cu32
 NT4 モネル400
 NT2 レネイ-100
 NT2 レネイ80
 NT2 レネイ95
 NT2 合金-b-1900
 NT2 合金-in-102
 NT2 合金-in-853
 NT2 合金-mar-m246
 NT2 合金-mn-21
 NT2 合金-mo-r-2
 NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT3 インコロイ825
 NT2 合金-ni45fe34cr20
 NT2 合金-ni50mo32cr15si3
 NT2 合金-ni77cr20ti2
 NT2 合金-ni78cr21
 NT2 合金-ni79fe16mo4
 NT2 合金-ni94mn3al2
 NT3 アルメル
 NT2 合金-nx-188
 NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
 NT3 アストロロイ
 NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
 NT3 レネイ41
 NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT3 ワスパロイ
 NT2 合金-ra-333
 NT2 td ニッケルクロム
 NT1 ニッケル鋼
 NT2 sweet alloy
 NT1 ニッケル添加合金
 NT2 オンス金属
 NT2 鋼-cr12moniv
 NT2 鋼-cr2moninb
 NT2 鋼-cr2mov
 NT2 鋼-cralnimo
 NT2 鋼-crmo
 NT2 鋼-crmov
 NT2 鋼-crni
 NT2 鋼-mncumo
 NT3 鋼-astm-a537
 NT2 鋼-mnnimo
 NT3 鋼-astm-a533-b
 NT2 鋼-nimocr
 NT2 合金-zr98sn-2
 NT3 ジルカロイ2
 NT1 パーマロイ
 NT1 マンガン
 NT1 紅砒ニッケル鋳合金
 NT1 鋼-cd4mCu
 NT1 鋼-cr16ni
 NT1 鋼-cr17ni4mo3
 NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT2 ステンレス鋼-17-4ph
 NT1 鋼-cr21mn9ni6
 NT2 ステンレス鋼-21-6-9
 NT1 鋼-cr2nimov
 NT1 鋼-in-787
 NT1 鋼-mnnimov
 NT1 鋼-ni3cr

NT1 鋼-ni3crmo
 NT2 鋼-astm-a543
 NT1 鋼-ni3crmov
 NT1 鋼-ni4crw
 NT1 鋼-nicr
 NT1 鋼-nicrmo
 NT1 合金-yundk25ba
 NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT2 ハイネス188合金
 NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3
 NT2 ハーバー
 NT1 合金-co60cr30w4
 NT2 ステライト6
 NT1 合金-co54cr20w15ni10
 NT2 ハイネス25合金
 NT2 合金-hs-25
 NT1 合金-cu52ni47
 NT2 コンスタantan
 NT1 合金-d-979
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe40ni35cr22
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-fe53ni29co18
 NT2 コパール
 NT1 合金-hs-31
 NT1 合金-mo-r-1
 NT1 合金-mp35n
 NT1 合金-n28t3
 NT1 合金-s-590
 NT1 合金-s-816
 NT1 合金-v-36
 NT1 鋼ニッケルコバルト合金
 NT1 misco金属
 NT1 ni-hard
 NT1 ni-one1

ニッケル合金 p e 1 6

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-04-26

USE 合金-ni43fe33cr16mo3

ニッケル酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ニッケル化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化ニッケル

ニッケル水素電池

1992-05-07

*BT1 金属ガス蓄電池

ニッケル窒化物

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 窒化物

ニッケル添加合金

1996-07-23

1%未満のニッケル (Ni) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ニッケル合金

NT1 オンス金属

NT1 鋼-cr12moniv

NT1 鋼-cr2moninb

NT1 鋼-cr2mov

NT1 鋼-cralnimo

- NT1 鋼-c r m o
- NT1 鋼-c r m o v
- NT1 鋼-c r n i
- NT1 鋼-m n c u m o
- NT2 鋼-a s t m-a 5 3 7
- NT1 鋼-m n n i m o
- NT2 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
- NT1 鋼-n i m o c r
- NT1 合金-z r 9 8 s n-2
- NT2 ジルカロイ 2

ニッケル同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ニッケル 48
- NT1 ニッケル 49
- NT1 ニッケル 50
- NT1 ニッケル 51
- NT1 ニッケル 52
- NT1 ニッケル 53
- NT1 ニッケル 54
- NT1 ニッケル 55
- NT1 ニッケル 56
- NT1 ニッケル 57
- NT1 ニッケル 58
- NT1 ニッケル 59
- NT1 ニッケル 60
- NT1 ニッケル 61
- NT1 ニッケル 62
- NT1 ニッケル 63
- NT1 ニッケル 64
- NT1 ニッケル 65
- NT1 ニッケル 66
- NT1 ニッケル 67
- NT1 ニッケル 68
- NT1 ニッケル 69
- NT1 ニッケル 70
- NT1 ニッケル 71
- NT1 ニッケル 72
- NT1 ニッケル 73
- NT1 ニッケル 75
- NT1 ニッケル 76
- NT1 ニッケル 77
- NT1 ニッケル 78
- NT1 ニッケル 80

ニッケル複合物

- *BT1 遷移元素複合物

ニッポストロンギルス

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE こう虫 (鉤虫)

ニトリル

- UF ポリアクリロニトリル
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 アクリロニトリル
- NT1 アセトニトリル
- NT1 プロピオロニトリル
- NT1 t t f-t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
- RT イソニトリル
- RT カルボン酸

ニトリロ三酢酸

- USE n t a (ニトリロ三酢酸)

ニトロキシル基

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

- BT1 基

ニトログリセリン

2000-04-12

- *BT1 化学爆薬
- *BT1 硝酸エステル
- RT グリセロール

ニトロゲナーゼ (nitrogenases)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ニトロゲナーゼ (nitrogenase)

ニトロゲナーゼ (NITROGENASE)

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1981-01-12

- UF ニトロゲナーゼ (nitrogenases)
- *BT1 ニトロ基脱水素酵素
- RT 窒素固定

ニトロセルロース

- UF コロジオン
- UF ピロキシリン
- UF 綿薬
- *BT1 セルロースエステル
- *BT1 化学爆薬
- *BT1 硝酸エステル
- *BT1 多糖類
- RT セルロイド

ニトロソアミン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

- *BT1 アミン
- *BT1 ニトロソ化合物
- RT 突然変異原
- RT 発癌物質

ニトロソ化合物

- UF ジニトロソレソルシノール
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 ニトロソアミン
- NT1 ニトロソ尿素
- NT1 ニトロソr塩
- NT1 メチルニトロソ尿素
- NT1 1-ニトロソ-2-ナフトール

ニトロソ尿素

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29

- *BT1 ニトロソ化合物
- RT 尿素

ニトロソR塩

- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ナフトール
- *BT1 ニトロソ化合物

ニトロニック/ナイトロニック 40

INIS: 1980-09-11; ETDE: 1979-12-10

- USE ステンレス鋼-2 1-6-9

ニトロフェノール

- *BT1 ニトロ化合物
- *BT1 フェノール類
- RT ジニトロフェノール

ニトロベンゼン

- *BT1 ニトロ化合物
- RT ベンゼン

ニトロメタン

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1976-09-14

- *BT1 ニトロ化合物
- *BT1 化学爆薬
- RT メタン

ニトロ化

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-02-19

- BT1 化学反応
- RT ニトロ化合物
- RT 窒素

ニトロ化合物

1996-07-08

- UF n d p p
- *BT1 有機窒素化合物
- NT1 ジニトロフェノール
- NT1 テトリル
- NT1 ニトロフェノール
- NT1 ニトロベンゼン
- NT1 ニトロメタン
- NT1 ピクリン酸
- NT1 ミソニダゾール
- NT1 メトロニダゾール
- NT1 多環式ニトロ化合物化合物
- NT1 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)
- NT1 t n t
- RT ニトロ化

ニトロ還元酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29

硝酸化合物の還元に関する酵素群。

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ニトロ基脱水素酵素

ニトロ基脱水素酵素

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1981-01-12

酵素番号1.7。1974年から1997年3月まで、URICASEがETDEでこの概念を表現するために使用された。1984年6月から1997年3月まで、NITROREDUCTASESがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF ウリカーゼ
- UF ニトロ還元酵素
- *BT1 酸化還元酵素
- NT1 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)

ニホニウム

2017-04-11

2017年3月まで、元素113がこの元素を表現するために使用された。

- UF ウンウントリウム
- UF エカタリウム
- UF 元素113
- *BT1 超アクチノイド元素

ニホニウム 278

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 113 278がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素113 278
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ニホニウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

ニホニウム 283

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 113 283 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 113 283

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ニホニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

ニホニウム 284

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 113 284 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 113 284

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ニホニウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 重い核

ニホニウムイオン

2018-01-24

*BT1 イオン

ニホニウム化合物

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 113

COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 113 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

ニホニウム同位体

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 113

ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 113 同位体

BT1 同位体

NT1 ニホニウム 278

NT1 ニホニウム 283

NT1 ニホニウム 284

ニムロッドシンクロトロン

UF ハーウェル・シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

ニモニック

1996-07-16

不特定のニモニック合金。

UF ニモニック *pe 1 3*UF 合金-*ni 48 cr 22 fe 18 mo 9*

*BT1 ニッケル基合金

NT1 ニモニック 115

NT1 ニモニック 115a

NT1 合金-*ni 50 co 20 cr 15 al 5 mo 5*

NT2 ニモニック 105

NT1 合金-*ni 59 cr 20 co 17 ti 2*NT1 合金-*ni 65 cr 25 mo 10*

NT2 ニモニック 86

NT1 合金-*ni 76 cr 20 ti 2*

NT2 ニモニック 80a

NT1 合金-*ni 43 fe 33 cr 16 mo 3*NT2 ニモニック *pe 1 6*NT1 合金-*ni 76 cr 15 fe 8*

NT2 インコネル 600

RT インコネル合金

ニモニック 105

1993-10-03

*BT1 合金-*ni 50 co 20 cr 15 al 5 mo 5***ニモニック 115**

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ニモニック

*BT1 モリブデン合金

ニモニック 115A

2000-04-12

*BT1 ニモニック

ニモニック 80A

1993-10-03

*BT1 合金-*ni 76 cr 20 ti 2***ニモニック 86**

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23

*BT1 合金-*ni 65 cr 25 mo 10***ニモニック PE 16**

1993-10-03

*BT1 合金-*ni 43 fe 33 cr 16 mo 3***ニモニック 90**

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-06-03

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 合金-*ni 59 cr 20 co 17 ti 2***ニモニック *pe 1 3***

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニモニック

ニューイングランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

USE *usa* (アメリカ合衆国)**ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト-1**

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28

USE *nep-1*号炉**ニューイングランド電力会社原子力プロジェクト-2**

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-01-28

USE *nep-2*号炉**ニューイングランド発電-1号炉**

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

USE *nep-1*号炉**ニューイングランド発電-2号炉**

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

USE *nep-2*号炉**ニューカッスル病**

*BT1 ウイルス性疾患

RT ウイルス

RT 鳥

ニューカレドニア

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-12-10

BT1 オセアニア

ニューギニア島

ETDE: 1979-09-26

BT1 オーストララシア

BT1 島

NT1 パプアニューギニア独立国

RT オーストラリア連邦

RT ニュージールランド

RT 太平洋

ニュークロトロンにおけるバリオンマター (*baryonic matter*)

2018-04-20

USE *nica bm@n*検出器**ニューサウスウェールズ州**

1997-06-17

*BT1 オーストラリア連邦

RT グレン・デービス施設

ニュージャージー州

1997-06-17

*BT1 *usa* (アメリカ合衆国)

RT デラウェア川

RT ニューヨーク湾

RT ハドソン川

RT 米国東海岸

ニュージャージー州ボーデントン・ニューボールド島-1号炉

ETDE: 2002-06-16

USE ホープクリーク-1号炉

ニュージャージー州ボーデントン・ニューボールド島-2号炉

ETDE: 2002-06-16

USE ホープクリーク-2号炉

ニュージールランド

1997-06-19

BT1 オーストララシア

BT1 先進国

BT1 島

RT オセアニア

RT カウェラウ地熱発電所

RT タスマン海

RT ニューギニア島

RT ブロードランズ地熱発電所

RT ワイオタブ地熱発電所

RT ワイラケイ地熱発電所

RT 太平洋

RT *oecd* (経済協力開発機構)**ニュージールランドの機関**

1986-04-03

BT1 国家機関

ニュートラリーノ

2013-08-26

*BT1 *s*粒子 (超対称性粒子)

RT ジーノ

RT ヒグシーノ

RT フォティノーノ

ニュートラルレッド

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミン

USE インジケーター

USE ピラジン

ニュートリノUF *j-parc*ニュートリノ実験施設

*BT1 レプトン

*BT1 質量を持たない粒子

NT1 ステライルニュートリノ

NT1 タウニュートリノ
NT1 ミューオンニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT1 宇宙ニュートリノ
NT1 原子炉ニュートリノ
NT1 太陽ニュートリノ
NT1 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT1 電子ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
NT1 反ニュートリノ
NT2 ミューオン反ニュートリノ
NT2 電子反ニュートリノ
RT ウィンプス
RT セミレプトン崩壊
RT ニュートリノ検出器
RT ニュートリノ振動
RT ファインマン・ゲル・マン理論
RT マヨラナスピノル
RT レプトン崩壊
RT 二成分ニュートリノ理論

ニュートリノビーム

*BT1 レプトンビーム
NT1 反中性微子ビーム

ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

2016-05-10
 *BT1 二重ベータ崩壊
RT ニュートリノ振動
RT マヨラナスピノル

ニュートリノ・ニュートリノ相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・ミュー中間子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

ニュートリノ・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用
NT1 ニュートリノ・中性子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT1 ニュートリノ・陽子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用
NT1 反中性微子・核子相互作用
NT2 反中性微子・中性子相互作用
NT2 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ・重陽子相互作用

1996年5月まで、*ETDE*の有効なディスクリプタであった。
 USE ニュートリノ・中性子相互作用
 USE ニュートリノ・陽子相互作用

ニュートリノ・中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用

ニュートリノ・中性子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、*NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS*は*ETDE*の有効なディスクリプタであった。

UF ニュートリノ・重陽子相互作用
 *BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用

ニュートリノ・電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用
NT1 反中性微子・電子相互作用

ニュートリノ・陽子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、*NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS*は*ETDE*の有効なディスクリプタであった。

UF ニュートリノ・重陽子相互作用
 *BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

ニュートリノ検出

*BT1 放射線検出
RT サドベリーニュートリノ天文台
RT ニュートリノ検出器
RT *dumand* (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

ニュートリノ検出器

2016-12-12
 *BT1 放射線検出器
NT1 アイスキューブ・ニュートリノ検出器
NT1 スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
NT1 バイカル・ニュートリノ望遠鏡
NT1 ボレキシノ (borexino) 検出器
RT ニュートリノ
RT ニュートリノ検出

ニュートリノ混合角

2015-11-26
BT1 混合角
RT ニュートリノ振動

ニュートリノ振動

INIS: 1983-10-14; *ETDE*: 1983-11-09
 2種類以上のニュートリノの周期的な形質転換。お互いに質量および電荷固有状態の干渉。
RT ニュートリノ
RT ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
RT ニュートリノ混合角
RT 混合比
RT 弱い相互作用

ニュートリノ地球物理学

2016-12-13
 USE 地球物理学
 USE 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

ニュートリノ天文学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または *SOLAR NEUTRINOS*, *NEUTRINO DETECTION* など、適宜他の関連するディスクリプタを追加すること。
 USE 天文学

ニュートリノ天体物理学

2016-12-13
COSMIC NEUTRINOS または *SOLAR NEUTRINOS*, *NEUTRINO DETECTION* など、適宜他の関連するディスクリプタを追加すること。
 USE 天体物理学

ニュートリノ反応

*BT1 レプトン反応

ニュートン-金属

2000-04-12
 *BT1 スズ合金
 *BT1 ビスマス基合金

*BT1 鉛合金

ニュートン法

INIS: 1978-08-30; *ETDE*: 1976-02-19
 *BT1 反復法
RT 数学
RT 数値解
RT 多項式

ニュートン力学

USE 古典力学

ニューハンプシャー州

1997-06-17
 *BT1 *usa* (アメリカ合衆国)
RT コネチカット川
RT コネチカット川流域
RT メイン湾
RT 米国東海岸

ニューファンドランド・ラブラドル州

*BT1 カナダ
BT1 島
RT 大西洋

ニューブランズウィック州

*BT1 カナダ

ニューヘブリディーズ諸島

1992-06-04
BT1 島
RT 太平洋

ニューボールド島-1号炉

ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ニュージャージー州、米国。1973年11月に、建設サイトの変更により、*HOPE CREEK-1 REACTOR* と名称変更された。以後、*HOPE CREEK-1 REACTOR* がこの概念を表現するために使用された。

ニューボールド島-2号炉

ETDE: 1976-08-04
 ニュージャージー電力ガス公共事業会社、ニュージャージー州、米国。1973年11月に、建設サイトの変更により、*HOPE CREEK-2 REACTOR* と名称変更された。以後、*HOPE CREEK-2 REACTOR* がこの概念を表現するために使用された。1981年、建設開始前にキャンセル。
 USE ホープクリーク-2号炉

ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)

INIS: 1984-02-22; *ETDE*: 1984-03-06
 *BT1 重イオン加速器

ニューメキシコ州

1997-06-19
 *BT1 *usa* (アメリカ合衆国)
NT1 ロスアラモス
RT サンタローザ鉱床
RT サンディア研究所
RT サンディア国立研究所
RT ジュメズ山脈
RT バカ地熱発電所
RT リオ・グランデ川
RT リオ・グランデ裂け目
RT 吸入毒物学研究研究所
RT 二疊紀盆地

RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)
 RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

ニューヨーク市

*BT1 ニューヨーク州
 BT1 市街地

ニューヨーク州

1997-06-17
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT1 ニューヨーク市
 RT アディロンダック山地
 RT アレゲーニ川
 RT サスケハナ川
 RT セントローレンス川 (st lawrence river)
 RT デラウェア川
 RT ナイアガラ川
 RT ニューヨーク湾
 RT ハドソン川
 RT モホーク川
 RT ロング・アイランド湾
 RT 米国東海岸
 RT b n l (ブルックヘブン国立研究所)
 RT k a p l (クノール原子力研究所)

ニューヨーク湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 大陸縁辺と、北はロングアイランドと西はニュージャージー州で囲まれた、大西洋海岸線の湾曲部上の海の部分。
 *BT1 中部大西洋海湾
 RT ニュージャージー州
 RT ニューヨーク州
 RT 大陸棚
 RT 米国東海岸

ニューラルネットワーク

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16
 人間の脳の神経系を模倣して構築された超並列的な分散情報処理システム。
 RT エキスパートシステム
 RT コンピューターアーキテクチャー
 RT 遺伝的アルゴリズム
 RT 人工知能

ニューロン

USE 神経細胞

ニューロントランスミッション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
 USE 生物電気

ニュリジン

USE スペルミン

ニルソンスキーム

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソンポテンシャル

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニルソン・モッテルソン模型

UF ニルソンスキーム
 UF ニルソンポテンシャル
 UF ニルソン模型
 UF ボーア・モッテルソン模型
 UF ボーア近似
 UF モッテルソン・ニルソン模型
 UF 近似 (ボーア)

*BT1 原子核模型

ニルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

ニワトリ

1996-07-08
 UF 雌鳥
 *BT1 家禽
 RT 回虫目

ニンジン

*BT1 双子葉植物綱
 *BT1 野菜

ニンニク

1992-09-09
 *BT1 単子葉植物綱
 RT ガーリック
 RT 鱗茎

ニンバス気象衛星

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-03-04
 BT1 衛星

ニンヒドリン

1996-10-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ケトン

スープ硬度

RT 硬度

ヌガ作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 *BT1 核爆発
 *BT1 地下爆発
 RT 地中爆発

ヌクレアーゼ

*BT1 ホスホジエステラーゼ
NT1 リボ核酸アーゼ
NT1 d n a加水分解酵素
NT2 エンドヌクレアーゼ
 RT ルテウス球菌
 RT 核タンパク質
 RT 核酸

ヌクレアーゼ (デオキシリボヌクレアーゼ)

USE d n a加水分解酵素

ヌクレアーゼ (リボヌクレアーゼ)

USE リボ核酸アーゼ

ヌクレオシド

*BT1 ヌクレオチド
 BT1 リボシド
NT1 アデノシン
NT1 イノシン
NT1 ウリジン
NT1 グアノシン
NT1 シチジン
NT1 チミジン
NT2 フッ化チミジン
NT1 デオキシウリジン
NT1 デオキシシチジン
NT1 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 RT ピリミジン類

RT プリン
 RT 生物指標

ヌクレオソーム

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1980-04-14
 クロマチンのサブユニットは、DNA-ヒストン複合体で構成。
 BT1 クロマチン
 RT ヒストン
 RT d n a

ヌクレオチジルトランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
 酵素番号2.7.7.
 *BT1 リングループトランスフェラーゼ
NT1 ポリメラーゼ
NT2 d n aポリメラーゼ
NT2 r n aポリメラーゼ

ヌクレオチダーゼ

酵素番号3.1.3.31 と 酵素番号3.1.3.5 と 酵素番号3.1.3.6.
 *BT1 ホスファターゼ

ヌクレオチド

1996-07-18
 CYTRIPHOS と DEOXYCYTIDYLIC ACID は、ETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サイトリホス
 UF デオキシシチジル酸
 BT1 有機化合物
NT1 アデニル酸
NT1 イノシン三リン酸
NT1 ウリジル酸
NT1 ウリジン三リン酸グルコース
NT1 グアニル酸
NT1 シチジル酸
NT1 チミジル酸
NT1 ヌクレオシド
NT2 アデノシン
NT2 イノシン
NT2 ウリジン
NT2 グアノシン
NT2 シチジン
NT2 チミジン
NT3 フッ化チミジン
NT2 デオキシウリジン
NT2 デオキシシチジン
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT1 a d p (アデノシン三リン酸)
NT1 a m p (アデノシン二リン酸)
NT1 a t p (アデノシン一リン酸)
NT1 n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
NT1 n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)
NT1 n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)
NT1 u m p (ウリジン二リン酸)
NT1 u t p (ウリジン三リン酸)
 RT オリゴヌクレオチド
 RT コドン
 RT ヒポキサンチン
 RT 核酸

RT 有機酸
RT dna 塩基配列決定

ヌクレオチド脱水素酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
酵素番号1.6。1997年3月までETDE
の有効なディスクリプタであった。
USE 酸化還元酵素

ヌッセルト数

BT1 無次元数
RT 境界層
RT 強制対流
RT 熱伝導率
RT 粘性

ヌナプト準州

2006-07-28
*BT1 カナダ

ネールポイント

USE ネール温度

ネール温度

UF ネールポイント
*BT1 遷移温度
RT 磁化率
RT 反強磁性

ネオカルジノスタチン

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 放射線類似作用薬
RT 化学療法
RT 腫瘍
RT 突然変異原
RT 有糸分裂阻害薬

ネオクペロン

2000-04-12
1995年2月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE アミン

ネオジム

*BT1 希土類

ネオジム 124

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 125

2004-12-15
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 126

2007-03-13
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 127

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 128

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 129

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 130

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 131

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジム 132

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 133

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 134

1976-01-27
*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 135

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 136

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 137

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 138

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ネオジム 139

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 140

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネオジム 141

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジム 142

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジム 142 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジム 142 反応

1984-02-23
*BT1 重イオン反応

ネオジム 143

*BT1 ネオジム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核

*BT1 偶奇核

ネオジウム 143 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 144

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 年寿命放射性同位体

ネオジウム 144 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 145

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジウム 145 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 146

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジウム 146 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 147

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネオジウム 147 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジウム 148

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジウム 148 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 149

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

ネオジウム 149 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

ネオジウム 150

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 安定同位体

*BT1 希土類核

*BT1 偶偶核

RT ネオジウム 150 反応

ネオジウム 150 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオジウム 150 反応

*BT1 重イオン反応
RT ネオジウム 150

ネオジウム 151

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 152

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネオジウム 153

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 154

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 155

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 156

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ネオジウム 157

2007-03-13

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジウム 158

2007-03-13

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジウム 159

2007-03-13

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジウム 160

2007-03-13

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶偶核

ネオジウム 161

2007-03-13

*BT1 ネオジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 希土類核
*BT1 偶奇核

ネオジウムイオン

*BT1 イオン

ネオジウムケイ化物

*BT1 ケイ化物
*BT1 ネオジウム化合物

ネオジウムレーザー

*BT1 固体レーザー
RT オクタル 82 施設
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT トライデント施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ノベット施設
RT バルカン慣性閉じ込め装置
RT フーバス慣性閉じ込め装置施設
RT 激光慣性閉じ込め装置
RT g d l 施設

ネオジウム化合物

BT1 希土類化合物
NT1 ケイ酸ネオジウム
NT1 タングステン酸ネオジウム
NT1 テルル化ネオジウム
NT1 ネオジウムケイ化物
NT1 ハロゲン化ネオジウム
NT2 フッ化ネオジウム
NT2 ヨウ化ネオジウム
NT2 塩化ネオジウム
NT2 臭化ネオジウム
NT1 ホウ化ネオジウム
NT1 リン酸ネオジウム
NT1 過塩素酸ネオジウム
NT1 酸化ネオジウム
NT1 硝酸ネオジウム
NT1 水酸化ネオジウム
NT1 水素化ネオジウム
NT1 炭化ネオジウム
NT1 炭酸ネオジウム
NT1 窒化ネオジウム
NT1 硫化ネオジウム
NT1 硫酸ネオジウム

ネオジウム合金

*BT1 ネオジウム合金

ネオジム合金

1%以上のネオジム (Nd) を含む合金

- *BT1 希土類合金
- NT1 ネオジム基合金
- NT1 ネオジム添加合金

ネオジム添加合金

1%未満のネオジム (Nd) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ネオジム合金
- *BT1 希土類添加合金

ネオジム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ネオジム 124
- NT1 ネオジム 125
- NT1 ネオジム 126
- NT1 ネオジム 127
- NT1 ネオジム 128
- NT1 ネオジム 129
- NT1 ネオジム 130
- NT1 ネオジム 131
- NT1 ネオジム 132
- NT1 ネオジム 133
- NT1 ネオジム 134
- NT1 ネオジム 135
- NT1 ネオジム 136
- NT1 ネオジム 137
- NT1 ネオジム 138
- NT1 ネオジム 139
- NT1 ネオジム 140
- NT1 ネオジム 141
- NT1 ネオジム 142
- NT1 ネオジム 143
- NT1 ネオジム 144
- NT1 ネオジム 145
- NT1 ネオジム 146
- NT1 ネオジム 147
- NT1 ネオジム 148
- NT1 ネオジム 149
- NT1 ネオジム 150
- NT1 ネオジム 151
- NT1 ネオジム 152
- NT1 ネオジム 153
- NT1 ネオジム 154
- NT1 ネオジム 155
- NT1 ネオジム 156
- NT1 ネオジム 157
- NT1 ネオジム 158
- NT1 ネオジム 159
- NT1 ネオジム 160
- NT1 ネオジム 161

ネオジム複合物

- *BT1 希土類複合物

ネオヒドリン

- UF クロルメロドリン
- *BT1 利尿薬

ネオプレン

- UF クロロブタジエン
- UF クロロプレン
- UF 2-クロロ-1, 3-ブタジエン
- *BT1 エラストマー
- *BT1 有機塩素化合物
- *BT1 有機高分子
- RT ブタジエン

ネオペンタン

USE 2-2-ジメチルプロパン

ネオマイシン

INIS: 1999-02-26; ETDE: 1981-04-20
1999年2月まで、広義語のANTIBIOTICSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 抗生物質

ネオン

- *BT1 希ガス

ネオン 16

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 17

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 18

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 19 ビーム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

ネオン 20

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ネオン 20 ビーム
- RT ネオン 20 反応

ネオン 20 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 20 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ネオン 20

ネオン 20 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ネオン 20

ネオン 21

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 21 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 22

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ネオン 22 ビーム
- RT ネオン 22 反応

ネオン 22 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ネオン 22 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ネオン 22

ネオン 22 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT ネオン 22

ネオン 23

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ネオン 24

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23

- *BT1 重イオン崩壊放射性同位体
- NT1 ウラン 232
- NT1 ウラン 233
- NT1 ウラン 234
- NT1 トリウム 230
- NT1 プロトアクチニウム 231
- RT ネオン 24 放出崩壊

ネオン 24 放出崩壊

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23

- *BT1 重イオン放出崩壊
- RT ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ

ネオン 25

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 26

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 27

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 28

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 29

1985-10-22

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 29 反応

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-23

- *BT1 重イオン反応

ネオン 30

1985-10-22

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 31

2007-03-13

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 32

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオン 33

2007-03-13

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ネオン 34

2007-03-13

- *BT1 ネオン同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ネオンイオン

- *BT1 イオン

ネオンハロゲン化物

2012-07-20

- *BT1 ネオン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 ネオンフッ化物
- NT1 ネオンヨウ化物
- NT1 ネオン塩化物
- NT1 ネオン臭化物

ネオンフッ化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

ネオンヨウ化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ネオン塩化物

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

ネオン化合物

1996-06-28

- BT1 希ガス化合物
- NT1 ネオンハロゲン化物
- NT2 ネオンフッ化物
- NT2 ネオンヨウ化物
- NT2 ネオン塩化物
- NT2 ネオン臭化物
- NT1 ネオン酸化物
- NT1 水素化ネオン

ネオン酸化物

1996-06-28

1996年6月から2007年11月まで、NEON COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ネオン化合物
- *BT1 酸化物

ネオン臭化物

2013-05-15

- *BT1 ネオンハロゲン化物
- *BT1 臭化物

ネオン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ネオン 16
- NT1 ネオン 17
- NT1 ネオン 18
- NT1 ネオン 19
- NT1 ネオン 20
- NT1 ネオン 21
- NT1 ネオン 22
- NT1 ネオン 23
- NT1 ネオン 24
- NT1 ネオン 25
- NT1 ネオン 26
- NT1 ネオン 27
- NT1 ネオン 28
- NT1 ネオン 29
- NT1 ネオン 30
- NT1 ネオン 31
- NT1 ネオン 32
- NT1 ネオン 33
- NT1 ネオン 34

ネオン複合物

- BT1 複合体

ネガトロン

- USE 電子

ネグブ原子力研究センター

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 イスラエル原子力委員会

ねじ

- USE 留め金具

ねじきり

- USE 締め具

ねじれ

- RT トルク
- RT バネ
- RT 変形

ねじ込み継手

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1982-10-05

- BT1 継手

ねじ (機械)

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1982-02-11

- USE 留め金具

ネストール炉

UKAEA, ウィンフリス, 英国。

- UF 中性子源熱炉
- UF u k a e a -ネストール炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉

ネズミイルカ類

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15

- USE クジラ目

ネズミサシ

INIS: 1992-01-15; ETDE: 2002-02-28

- USE ヒマラヤスギ

ネズミチフス菌

- *BT1 サルモネラ属

ネッカー炉

1992-05-28

1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE ネッカー-1号炉

ネッカー-1号炉

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1992-06-22

2011年に恒久的シャットダウン。1992年3月まで、NECKAR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

- UF ネッカー炉
- UF 共同原子力発電会社ネッカー
- UF g k n (ネッカー共同原子力発電会社-1号炉)
- SF g k n (ネッカー共同原子力発電会社) 炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ネッカー-2号炉

1979-11-02

- UF g k n (ネッカー共同原子力発電会社-2号炉)
- SF g k n (ネッカー共同原子力発電会社) 炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ネットワーク分析

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1976-07-07

その構成、要素値、駆動力からネットワークの電気的特性の算出。

- RT 回路理論
- RT 数学
- RT 配置

ネットワーク (コンピュータ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02

- USE コンピュータネットワーク

ネバダ核実験場

1999-01-25

- BT1 核実験場
- *BT1 米国エネルギー省
- RT アーバー作戦
- RT トノバ演習射撃地域
- RT ネバダ州
- RT ユッカマウンテン

RT 核爆発
RT 核兵器

ネバダ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
NT1 スティームボート・スプリングス
NT1 トノバ演習射撃地域
RT グレートベースン
RT スネークリバープレーン
RT ネバダ核実験場
RT ユッカマウンテン

ネバダ大学炉

2000-04-12

ネバダ大学、レノ、ネバダ州、米国。1974年にシャットダウン。

UF ネバダ大学1-77炉
UF ネバダ大1-77炉
UF 1-77ネバダ大学炉

*BT1 訓練用原子炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ネバダ大学1-77炉

2000-04-12

USE ネバダ大学炉

ネバダ大1-77炉

2000-04-12

USE ネバダ大学炉

ネパール連邦民主共和国

BT1 アジア
BT1 発展途上国

ネプチューン炉

UF ダービー-z p r ネプチューン

*BT1 ゼロ出力原子炉

ネプツニウム

1996-06-28

UF ベータ・ネプツニウム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超ウラン元素
NT1 アルファ・ネプツニウム
NT1 ガンマ・ネプツニウム

ネプツニウム 225

1992-03-18

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 226

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 227

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

ネプツニウム 228

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核

ネプツニウム 229

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 230

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 231

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 232 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

BT1 ターゲット

ネプツニウム 233

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 235

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 236 ターゲット

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

BT1 ターゲット

ネプツニウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ネプツニウム 237 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ネプツニウム 238

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 238 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

BT1 ターゲット

ネプツニウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

ネプツニウム 239 ターゲット

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1979-08-09

BT1 ターゲット

ネプツニウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 242

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1979-07-24

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 243

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-12

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 ネプツニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウム 244

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 アクチノイド原子核
- *BT1 ネプツニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ネプツニウムイオン

- *BT1 イオン

ネプツニウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ネプツニウム化合物

ネプツニウムハロゲン化物

2012-07-20

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ネプツニウム
- NT1 ヨウ化ネプツニウム
- NT1 塩化ネプツニウム
- NT1 臭化ネプツニウム

ネプツニウムリン化物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 リン化物

ネプツニウム化合物

1996-11-13

- BT1 アクチノイド化合物
- BT1 超ウラン化合物
- NT1 セレン化ネプツニウム
- NT1 テルル化ネプツニウム
- NT1 ネプツニウムカーバイド
- NT1 ネプツニウムハロゲン化物
 - NT2 フッ化ネプツニウム
 - NT2 ヨウ化ネプツニウム
 - NT2 塩化ネプツニウム
 - NT2 臭化ネプツニウム
- NT1 ネプツニウムリン化物
- NT1 ネプツニウム水酸化物
- NT1 ネプツニウム水素化物
- NT1 ネプツニウム炭酸塩
- NT1 ネプツニウム硫化物
- NT1 ネプツニウム硫酸塩
- NT1 ネプツニル化合物
- NT1 ヒ化ネプツニウム
- NT1 ホウ化ネプツニウム
- NT1 リン酸ネプツニウム
- NT1 過塩素酸ネプツニウム
- NT1 酸化ネプツニウム
- NT1 硝酸ネプツニウム
- NT1 窒化ネプツニウム

ネプツニウム基合金

1997年3月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ネプツニウム合金

ネプツニウム合金

1%以上のネプツニウム (Np) を含む合金。

- UF ネプツニウム基合金
- *BT1 アクチノイド合金
- NT1 ネプツニウム添加合金

ネプツニウム水酸化物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 水酸化物

ネプツニウム水素化物

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 水素化物

ネプツニウム炭酸塩

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 炭酸塩

ネプツニウム添加合金

1%未満のネプツニウム (Np) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ネプツニウム合金

ネプツニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ネプツニウム 225
- NT1 ネプツニウム 226
- NT1 ネプツニウム 227
- NT1 ネプツニウム 228
- NT1 ネプツニウム 229
- NT1 ネプツニウム 230
- NT1 ネプツニウム 231
- NT1 ネプツニウム 232
- NT1 ネプツニウム 233
- NT1 ネプツニウム 234
- NT1 ネプツニウム 235
- NT1 ネプツニウム 236
- NT1 ネプツニウム 237
- NT1 ネプツニウム 238
- NT1 ネプツニウム 239
- NT1 ネプツニウム 240
- NT1 ネプツニウム 241
- NT1 ネプツニウム 242
- NT1 ネプツニウム 243
- NT1 ネプツニウム 244

ネプツニウム複合物

- *BT1 アクチノイド複合物
- *BT1 超ウラン複合物
- NT1 ネプツニル複合物

ネプツニウム硫化物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 硫化物

ネプツニウム硫酸塩

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

ネプツニル化合物

- *BT1 ネプツニウム化合物
- RT ネプツニル複合物

ネプツニル複合物

1983-09-06

- *BT1 ネプツニウム複合物
- RT ネプツニル化合物

ネブラスカ州

1997-06-17

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)
- RT ノースプラット川流域
- RT ミズーリ川

ネマータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

- USE 線形動物門

ネルキン理論

- BT1 輸送理論

ネルソン川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 川
- RT カナダ

ネルンストの熱定理

- RT 熱力学

ネルンスト・エッチングスハウゼン効果

- USE ネルンスト効果

ネルンスト効果

熱が磁力線を横切って流れるとき、起電力 (EMF) が垂直な方向に生成される。

- UF エッチングスハウゼン・ネルンスト効果
- UF ネルンスト・エッチングスハウゼン効果
- RT エッチングハウゼン効果
- RT ホール効果
- RT リーギ・ルデュック効果

ネンブタール

- UF ペントバルピタール
- *BT1 バルピツール酸塩

ノイヘルベルク研究炉

- USE f r n 炉

ノイポッツー 1 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

ノイボツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノイポッツー 2 号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

ノイボツ、ラインラント・プファルツ州、ドイツ連邦。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノイマン関数

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-16

- USE ベッセル関数

ノイマン級数

1984-02-22

ベッセル関数で展開される任意の関数。

- BT1 級数展開
- RT ベッセル関数

ノーザン・ステーツ社モンティセロ炉

- USE モンティセロ炉

ノージャンシュールセーヌー 1 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ノージャンー 1 号炉

ノージャンシュールセーヌー 2 号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ノージャンー 2 号炉

ノージャンー 1 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ノージャン・シュル・セヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ノージャンシュールセヌー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノージャンー 2 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ノージャン・シュル・セヌ、オーブ県、フランス。2010 年 8 月まで、NOGENT SUR SEINE-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ノージャンシュールセヌー 2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 1 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 2 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 2 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 3 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 3 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースアンナー 4 号炉

バージニア・エレクトリック・アンド・パワー社、ミネラル、バージニア州、米国。1980 年、建設開始前にキャンセル。

UF バージニア州ミネラル・ノースアンナー 4 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ノースウエスト準州

1996-07-08

1996 年 7 月まで、PORT RADIUM は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ポートラジウム

*BT1 カナダ

ノースカロライナ・パルスター炉

USE パルサー・ローリー炉

ノースカロライナ州

1997-06-17

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT オンスロー湾

RT ケープフィア川

RT 米国東海岸

ノースカロライナ州立大学研究炉-1

1993-11-09

USE n c s c r - 1 号炉

ノースコースト-1 号炉

プエルトリコ水資源公社、アレシボ、プエルトリコ、米国。以前は、Aguirre-1 Reactor で、移転改名した。1978 年、建設開始前にキャンセル。

UF アギーレ-1 号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT アギーレ炉

ノーズコーン

2000-04-12

1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 宇宙船

ノーススター・プロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

北部中央シベリアからアメリカ東海岸に天然ガスを出荷するという提案。

RT 液化天然ガス

RT 国際協定

ノースダコタ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)

RT ウィリントン盆地

RT ミズーリ川

ノースプラット川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

*BT1 川

RT ノースプラット川流域

ノースプラット川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

BT1 流域

RT コロラド州

RT ネブラスカ州

RT ノースプラット川

RT ワイオミング州

ノード・コンピュータ

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

BT1 コンピュータ

ノーベリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超プルトニウム元素

ノーベリウム 248

2007-04-19

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶偶核

ノーベリウム 250

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 251

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

ノーベリウム 252

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 253

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 254

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 255

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 256

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 257

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ノーベリウム 258

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

ノーベリウム 259

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ノーベリウム 260

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ノーベリウム同位体

*BT1 偶偶核

ノベリウム 261

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノベリウム同位体
- *BT1 偶奇核

ノベリウム 262

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノベリウム同位体
- *BT1 偶偶核

ノベリウム 263

2007-04-19

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノベリウム同位体
- *BT1 偶奇核

ノベリウム 264

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ノベリウム同位体
- *BT1 偶偶核

ノベリウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

ノベリウムイオン

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

ノベリウム化合物

1996-07-18

- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プルトニウム化合物
- NT1 ノベリウム酸化物

ノベリウム酸化物

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、NOBELIUM COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ノベリウム化合物
- *BT1 酸化物

ノベリウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ノベリウム 248
- NT1 ノベリウム 250
- NT1 ノベリウム 251
- NT1 ノベリウム 252
- NT1 ノベリウム 253
- NT1 ノベリウム 254
- NT1 ノベリウム 255
- NT1 ノベリウム 256
- NT1 ノベリウム 257
- NT1 ノベリウム 258
- NT1 ノベリウム 259
- NT1 ノベリウム 260
- NT1 ノベリウム 261
- NT1 ノベリウム 262
- NT1 ノベリウム 263
- NT1 ノベリウム 264

ノベリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

ノール原子力研究所

USE k a p l (クノール原子力研究所)

ノーレン・シファー異常

RT アイソバリックアナログ
RT クーロンエネルギー

ノカルジア属

*BT1 バクテリア
RT アクチノマイセス属

ノジュラー腐食

INIS: 1992-06-17; ETDE: 1992-07-02
*BT1 腐食

ノズル

RT エアロゾル発生器
RT オリフィス
RT ジェットドリル
RT 管取付け部品
RT 燃料噴射装置
RT 分離ノズル方法
RT 噴流
RT 流量計

ノッキング制御

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1981-03-16
BT1 制御
RT アンチノック性
RT 自己点火
RT 自動車用燃料
RT 制御装置
RT 内燃機関
RT 燃焼

ノックアウト反応

*BT1 直接反応
RT ノックオン反応
RT 反跳

ノックオン

RT 反跳

ノックオン電子

USE 電子

ノックオン反応

*BT1 直接反応
RT ノックアウト反応

ノッチ

RT 亀裂
RT 衝撃試験

ノトバイオート

USE 無菌動物

ノナン酸

UF ノニル酸
UF ペラルゴン酸
*BT1 モノカルボン酸

ノニル基

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルキル基

ノニル酸

USE ノナン酸

ノバスコシア州

*BT1 カナダ

ノバセカイト

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化ヒ素
- RT 酸化マグネシウム

ノバヤゼムリヤ島

INIS: 1995-11-22; ETDE: 1996-09-09

- *BT1 ロシア連邦
- BT1 島
- RT 核爆発
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 北極地帯

ノバ慣性閉じ込め装置

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-04-28

レーザー核融合実験のための L L L のシ
ヴァ施設のアップグレード版。
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ネオジムレーザ
RT ノベット施設
RT レーザー核融合炉
RT ローレンス・リバモア研究所
RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノベット施設

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1983-11-09

ターゲット照射実験に使用するため、基
本波と調波で運転される、L L N L の二
本のビームネオジムレーザー施設、米国
。
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT ネオジムレーザ
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT ローレンス・リバモア国立研究所

ノボカイン

USE プロカイン

ノボボロネジ 1号炉

ノボボロネジ、ロシア連邦。1988年に恒
久的シャットダウン。2003年6月まで、
WWER-1 REACTOR がこの概念を表現する
ために使用された。

UF ww e r (ノボボロネジ) -1号
炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 2号炉

ノボボロネジ、ロシア連邦。1990年に恒
久的シャットダウン。2003年6月まで、
WWER-2 REACTOR がこの概念を表現する
ために使用された。

UF ww e r (ノボボロネジ) -2号
炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 3号炉

ノボボロネジ、ロシア連邦。2016年に恒
久的シャットダウン。2003年6月まで、
WWER-3 REACTOR がこの概念を表現する
ために使用された。

UF ww e r (ノボボロネジ) -3号
炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 4号炉

2003年6月まで、WVER-4 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF wver (ノボボロネジ) -4号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノボボロネジ 5号炉

2003年6月まで、WVER-5 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF wver (ノボボロネジ) -5号炉

*BT1 ロシア型加圧水型炉

ノモグラム

*BT1 ダイアグラム

ノラ炉

UF ノルウェーの研究炉ノラ

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

RT 天然ウラン原子炉

RT 濃縮ウラン炉

ノリルス研究炉 rg-1m

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

USE rg-1m号炉

ノルアドレナリン

UF ノルエピネフリン

*BT1 強心薬

*BT1 交感神経模倣薬

*BT1 神経調節物質

*BT1 副腎ホルモン

ノルウェーの機関

BT1 国家機関

ノルウェーの研究炉ノラ

1993-11-09

USE ノラ炉

ノルウェー王国

*BT1 スカンジナビア諸国

BT1 先進国

RT サーミ人

RT oecd (経済協力開発機構)

ノルエピネフリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

USE ノルアドレナリン

ノルドストランド石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

*BT1 酸化鉱物

RT 水酸化アルミニウム

ノルトハイム・スカーレッタ法

RT 制御棒価値

ノルトハイム方程式

USE 逆時間方程式

ノルボルナジエン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

*BT1 シクロアルケン

ノンブランド独立市場商人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28

USE 販売業者

ハーウェル・シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

ハーウェル・シンクロトロン

USE ニムロッドシンクロトロン

ハーウェル・プルート炉

USE プルート炉

ハーウェル原子力研究所

USE aere (ハーウェル原子力研究所)

ハーグの定理

RT ファイ4場理論

RT 場の量子論

ハーグ・荒木分野理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

USE 代数場理論

ハーツビル 1号炉

TVA, ハーツビル, テネシー州, 米国。

1976年, 建設開始後1984年にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハーツビル 2号炉

TVA, ハーツビル, テネシー州, 米国。

1976年, 建設開始後1984年にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハーツビル 3号炉

TVA, ハーツビル, テネシー州, 米国。

1982年, 建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハーツビル 4号炉

TVA, ハーツビル, テネシー州, 米国。

1982年, 建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ハードコアピンチ

BT1 ピンチ効果

RT 線形ハードコアピンチ装置

ハードコアポテンシャル

1996-06-28

*BT1 核ポテンシャル

RT ジャストロー理論

RT 核子

ハードコリジョン模型

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-05

発射体またはサブユニットの二体衝突に際し、高エネルギーシステム源を減少させる模型。

*BT1 粒子模型

ハードタック作戦

2000-05-16

UF プロジェクト・ハードタック

*BT1 核爆発

RT エニウエトク島

ハードハット実験

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブラウシエア作戦

ハートリー・フォック・ボゴリユーボフ理論

1976-02-11

核の自己無どう着場に適用されるハートリーフォック法。

RT ハートリー・フォック法

RT ボゴリユーボフ変換

RT ボソン展開

RT 核構造

RT 原子核模型

RT 自己無どう着場

ハートリー・フォック法

UF ハートリー近似

UF フォック自己無頓着場

UF フォック方法

*BT1 近似

RT ハートリー・フォック・ボゴリユーボフ理論

RT 核構造

RT 原子核模型

RT 原子模型

RT 自己無どう着場

RT 電子構造

ハートリー近似

USE ハートリー・フォック法

ハートルプール炉

ハートルプール, ダーラム州, 英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 agr (改良型ガス冷却) 型炉

ハーニウム

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE ドブニウム

ハーバー

1993-10-03

*BT1 合金-co43cr20fe18ni13w3

ハーバード・シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

ハービッグ・ハロー天体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-19

星の進化としては非常に初期の段階であると考えられる、多くの暗い雲の表面に見られる星雲の小さなあすかなパッチ。

RT 恒星進化

RT 星雲

ハーブ

1996-11-13

UF コリウス属

BT1 植物

NT1 インド大麻

NT1 リムナンテス

ハーftime

USE 半減期

ハーブピーク実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1977-01-10
 フリントロック作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

ハーベストプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
 UKAEAと英国原子燃料会社が開発した。
 核分裂生成物は、固体酸化物に還元され、
 ガラスに融解され、水中で金属キャスクに
 保存された。
 *BT1 放射性廃棄物処理
 RT ガラス固化
 RT 核燃料サイクル
 RT 核物質管理
 RT 固化
 RT 放射性廃棄物貯蔵

ハーモニー炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・
 レ・デュランス、フランス。
 *BT1 空気冷却炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

ハーモニカ装置

2000-04-12
 1991年6月までETDEの有効なディスクリプタ
 であった。1991年6月から1997年3月まで、
 それ以来削除されてしまったHARMONICA-2
 DEVICEがこの概念を表現するために使用された。
 USE 熱核装置

ハーンマイトナーvicksi加速器

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE vicksi加速器(ハーンマイトナー
 研究所重イオン加速器)

ハイロギツネ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1985-03-12
 USE キツネ

パイエルス・ナバロ力

RT 結晶構造
 RT 転位

パイエルス方法

UF ウィグナー方法
 UF カプール・パイエルス方法
 RT 光中性子
 RT 制動放射
 RT 断面積
 RT 複合核

バイオエタノール

2009-04-22
 *BT1 エタノール
 NT1 セルロースエタノール
 RT エタノール燃料
 RT バイオ燃料
 RT 代替燃料

バイオガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 USE メタン

バイオガスプロセス

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1975-10-28
 固体の都市廃棄物、下水をパイプライン
 質の燃料ガスと無臭、安定した固体に変換
 するための嫌気性消化プロセス。
 UF igt社廃棄物プロセス
 *BT1 嫌気性消化
 RT 廃棄物処理プラント

バイオディーゼル燃料

2013-07-24
 純バイオディーゼル燃料、またバイオ
 ディーゼルと化石ディーゼルの混合燃料に
 使用される。
 *BT1 バイオ燃料
 *BT1 液体燃料
 RT ディーゼル燃料

パイオニア宇宙探査機

*BT1 宇宙船

パイオニウム

1985-11-19
 π^+ 中間子と π^- 中間子束縛状態。
 RT ケーオニウム
 RT パイオンプラス
 RT パイオンマイナス
 RT パイオン原子
 RT ミューオニウム
 RT 束縛状態

パイオニゼーション

*BT1 多重発生
 RT クラスタ放出模型

バイオマス

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1975-07-29
 単位面積あたりの生息する生物の総重量。
 。あるいはその中の群ごとの総量。

UF 現存量
 SF 再生可能資源
 *BT1 再生可能エネルギー資源
 NT1 エネルギー作物
 RT ガマ
 RT キシラン
 RT スイッチグラス
 RT セルロース
 RT バイオマス栽培場
 RT バイオ燃料
 RT バッファローゴード
 RT プランクトン
 RT ヘミセルロース
 RT リグニン
 RT 含油樹脂
 RT 固体燃料
 RT 自動加水分解
 RT 収穫
 RT 植物
 RT 森林減少
 RT 生物学的物質
 RT 生物変換反応
 RT 製糖工業
 RT 代替燃料
 RT 木材
 RT 木質燃料
 RT 立木密度

バイオマス栽培場

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1976-09-14
 燃料へ変換するためのエネルギーを収集
 する目的でエネルギー作物の成長や収穫
 する地上もしくは海上の領域。
 UF 栽培場(バイオマス)
 RT バイオマス
 RT 作物
 RT 薪炭林
 RT 造林
 RT 短期育成
 RT 農業
 RT 農場

バイオマス燃料

2004-08-30
 USE バイオ燃料

バイオマス変換プラント

INIS: 1991-09-24; ETDE: 1979-10-23
 バイオマスを燃料に変換するプラント。
 BT1 工業プラント
 RT エタノールプラント
 RT メタノールプラント
 RT 化学プラント
 RT 合成燃料

バイオリクター

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-03-23
 1983年3月まで、CHEMICAL REACTORS
 がETDEでこの概念を表現するために
 使用された。
 UF 生物学的反応器
 RT 化学反応器
 RT 酸化
 RT 水処理
 RT 生分解
 RT 廃水

バイオレメディエーション

2002-01-11
 UF 生物学的レメディエーション
 BT1 改善措置
 RT 微生物

パイオン

UF ミューオン・ π 中間子相互作用
 *BT1 擬スカラー中間子
 NT1 パイオンプラス
 NT1 パイオンマイナス
 NT1 パイオン中性
 NT1 宇宙 π 中間子
 RT ゴールドベルガー・トライマン関
 係
 RT パイオン凝縮
 RT パイミュオン原子
 RT パイ中間子k中間子原子
 RT a b c 効果

パイオンビーム

*BT1 中間子ビーム

パイオンプラス

*BT1 パイオン
 RT パイオニウム

パイオンプラス・重陽子相互作用

2000-04-12
 1975年2月から1996年5月まで、PION-
 DEUTERON INTERACTIONS がETDEで
 この概念を表現するために使用された。
 USE パイオンプラス・中性子相互作用

USE パイオンプラス・陽子相互作用

パイオンプラス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF パイオンプラス・重陽子相互作用

*BT1 パイオン・中性子相互作用

パイオンプラス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF パイオンプラス・重陽子相互作用

*BT1 パイオン・陽子相互作用

パイオンプラス反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

*BT1 パイオン反応

パイオンマイナス

*BT1 パイオン

RT パイオニウム

パイオンマイナス・重陽子相互作用

2000-04-12

1975年2月から1996年5月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE パイオンマイナス・中性子相互作用

USE パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオンマイナス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF パイオンマイナス・重陽子相互作用

*BT1 パイオン・中性子相互作用

パイオンマイナス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF パイオンマイナス・重陽子相互作用

*BT1 パイオン・陽子相互作用

パイオンマイナス反応

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

*BT1 パイオン反応

パイオン・パイオン相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

パイオン・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン相互作用

パイオン・核子相互作用

*BT1 中間子・核子相互作用

NT1 パイオン・中性子相互作用

NT2 パイオンプラス・中性子相互作用

NT2 パイオンマイナス・中性子相互作用

NT1 パイオン・陽子相互作用

NT2 パイオンプラス・陽子相互作用

NT2 パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオン・重陽子相互作用

下記のディスクリプタ、もしくは、同じワードブロック内の下位の、より具体的なディスクリプタを用いよ。1996年5月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE パイオン・中性子相互作用

USE パイオン・陽子相互作用

パイオン・中性子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF パイオン・重陽子相互作用

*BT1 パイオン・核子相互作用

NT1 パイオンプラス・中性子相互作用

NT1 パイオンマイナス・中性子相互作用

パイオン・陽子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、PION-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF パイオン・重陽子相互作用

*BT1 パイオン・核子相互作用

NT1 パイオンプラス・陽子相互作用

NT1 パイオンマイナス・陽子相互作用

パイオン・K中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

パイオン凝縮

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-06-21

UF パイ濃縮物

RT パイオン

RT ボーズ・アインシュタイン凝縮

RT 核物質

パイオン検出

*BT1 放射線検出

RT パイオン放射量測定

パイオン原子

*BT1 中間子原子

RT パイオニウム

パイオン交換模型

USE o p e 模型

パイオン中性

*BT1 パイオン

RT プリマコフ効果

パイオン反応

*BT1 中間子反応

NT1 パイオンプラス反応

NT1 パイオンマイナス反応

パイオン放射量測定

BT1 線量測定

RT パイオン検出

バイオ吸着剤

吸着能力を有するバイオ材料。

BT1 吸着剤

RT 液体廃棄物

RT 吸着

RT 菌類

RT 収着特性

RT 除染

バイオ光分解

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-12-22

エネルギー源として光を用いた化合物の生物学的媒介の化学分解。

SF 微生物過程

*BT1 光分解

BT1 生物変換反応

RT 光合成

RT 水素生成

バイオ燃料

2004-08-30

バイオ由来の原料から得られた燃料。

UF バイオマス燃料

*BT1 代替燃料

NT1 バイオディーゼル燃料

NT1 木質燃料

RT エネルギー作物

RT バイオエタノール

RT バイオマス

ハイガスプロセス

2000-04-12

軽油を用いた石炭をスラリー化し、三段階ガス化炉を用いて高熱量ガスを製造する、ガス技術研究所 (I G T) の水素添加ガス化プロセス。

UF i g t 社水素添加ガス化プロセス

*BT1 石炭ガス化

BT1 s n g プロセス

RT 高カロリーガス

バイオガスプロセス

2000-04-12

1 0 0 0 - 1 5 0 0 P S I の圧力で、ステージ1とステージ2でそれぞれ3000度と1700度の温度で、ガス化炉運転中に蒸気と石炭との反応により、中または高熱量ガスを製造する方法を含む瀝青炭の研究。ガス化装置は、低熱量ガス生成を適度な圧力で行うため、酸素ではなく空気で動作させることができる。

*BT1 石炭ガス化

RT s n g プロセス

バイカル・ニュートリノ実験

2016-12-12

USE バイカル・ニュートリノ望遠鏡

バイカル・ニュートリノ望遠鏡

2016-12-12

バイカル湖内南側、湖岸から3.5 km、湖底1100 mに設置、シベリア、ロシア連邦。

UF バイカル・ニュートリノ実験

*BT1 ニュートリノ検出器

バイカル湖

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06

*BT1 湖

バイキング宇宙探査機

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-09-28

*BT1 宇宙船

バイコール

RT ガラス

ハイジーサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

ハンブルク等時性サイクロトロン。

UF h a i z y

*BT1 等時性サイクロトロン

バイスタンダー効果
2014-07-23
放射線生物学。
*BT1 生物学的放射線効果
RT 生物学的適合
RT 放射線感受性効果

ハイゼンベルグ原理
USE 不確定性原理

ハイゼンベルグ表示
USE ハイゼンベルグ描像

ハイゼンベルグ描像
UF ハイゼンベルグ表示
RT シュレジンガー描像
RT 場の量子論
RT 量子力学

ハイゼンベルグ模型
*BT1 結晶模型
RT スピン
RT フェイ 4 場理論
RT 強磁性
RT 電子構造

ハイチ共和国
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1979-09-26
*BT1 イスパニョーラ島
BT1 ラテンアメリカ
BT1 発展途上国

ハイデルベルグ・トリガマークI型炉-d k f z 炉
INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

ハイデルベルグ蓄積リング
INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08
USE t s r 蓄積リング

ハイトラー・ロンドンの理論
1996-07-18
1997 年 3 月まで、HEITLER-LONDON WAVES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
UF ハイトラー・ロンドン波
RT 結合エネルギー

ハイトラー・ロンドン波
2000-03-28
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハイトラー・ロンドンの理論

ハイドレイン法
2000-04-12
水素を CH₄ に直接変換することによる石炭からパイプラインガスの製造。1000PSI の水素が 725 度で自由落下微粉炭を通過して上方に流れる。炭素、硫化水素、ダストが製品から除去される。
*BT1 石炭ガス化
BT1 s n g プロセス

ハイトレックス-1 号炉
INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 熱中性子炉

ハイトレックス-2 号炉
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
1991 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ゼロ出力原子炉

パイドロスミラー型装置
INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
*BT1 タンデムミラー

パイドロス-T トカマク型装置
INIS: 1995-06-30; ETDE: 1995-07-03
ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 トカマク型装置

ハイドロトーティング・プロセス
2000-04-12
細かく砕いたオイルシェールを、水素の存在下で、高圧下でレトルト処理する、テキサコ社によって開発された方法。
RT オイルシェール
RT レトルト処理

ハイドロフラク流体
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE 切断

バイトン
*BT1 ゴム

パイナップル
INIS: 1993-07-16; ETDE: 1981-04-17
*BT1 果実

ハインス 188 合金
1993-10-03
*BT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3

ハインステライト 6 b
1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4

ハインステライト n o 2 1
1997-01-28
1996 年 9 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステライト
USE ハインス合金

ハインス合金
1996-09-12
UF ハインステライト n o 2 1
UF 合金-c o 6 2 c r 2 8 m o 6 n i 3
UF 合金-h s - 2 1
*BT1 コバルト基合金
NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
NT2 ハインス 188 合金
NT1 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
NT2 ステライト 6
NT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0
NT2 ハインス 2 5 合金
NT2 合金-h s - 2 5

ハインス 2 5 合金
1993-10-03
*BT1 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i 1 0

ハイパコ
2000-04-12
*BT1 コバルト合金
*BT1 鉄基合金

バイパス
UF 分路
RT 血管
RT 原子炉冷却系
RT 冷却ループ

ハイパック
1996-10-23
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミド
USE ナトリウム化合物
USE 有機ヨウ素化合物

ハイパーキューブコンピュータ
INIS: 1991-10-01; ETDE: 1987-10-22
各プロセッサは、個々にメモリを持っており、数多くの他のプロセッサに接続されているコンピュータ・アーキテクチャ。
BT1 コンピュータ
RT アレイプロセッサ
RT スーパーコンピュータ

ハイパーフラグメント
USE ハイパー核

ハイパー核
UF ハイパーフラグメント
BT1 核分裂片
BT1 原子核
RT ハイペロン

バイパー炉
英国国防省、バークシャー州、英国。
UF バーサタイル中間パルス実験用炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材減速型炉

ハイピュアプロセス
2000-04-12
硫化水素は 1 ppm 以下、二酸化炭素は数 ppm まで除去しなければならない場合のガス精製方法。
USE 脱硫

パイプ
UF 管 (誘導)
BT1 管
NT1 ドリルパイプ
NT1 マリンライザ
NT1 水圧管
RT シリンダ
RT スクレーパー
RT ダクト
RT ディフューザ
RT パイプホイップ
RT パイプライン
RT ヒートパイプ
RT ボアスコープ
RT 井戸ケーシング
RT 管取付け部品
RT 拘束

RT 錘線測量

パイプホイップ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1991-03-08

配管内の流れの変化によるパイプの大振幅の機械的動き。

RT パイプ
RT 蒸気管
RT 動荷重

パイプライン

1978年4月から1997年2月まで、FREIGHT PIPELINESはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 貨物パイプライン
SF エネルギー輸送
SF 輸送 (エネルギー)
NT1 アラスカガスパイプライン
NT1 アラスカ石油パイプライン
NT1 スラリーパイプライン
NT1 蒸気管
NT1 北極ガスパイプライン
RT ガス水和物
RT スクレーパー
RT パイプ
RT 圧気輸送
RT 位置決め
RT 管取付け部品
RT 極性ガスプロジェクト
RT 水力輸送
RT 通行権
RT 天然ガス配送システム
RT 輸送

パイプライン・ガス

2000-04-12

USE 高カロリーガス

ハイブリッドシステム

1992-04-14

本質的に同じ機能を実行する二つの異なるタイプの構成要素を使用するシステム

RT ハイブリッド電気自動車
RT 混成炉
RT 送電
RT 熱核融合炉

ハイブリッド形成法

UF 異型接合体
UF 交雑
UF 混入 (遺伝子)
UF 同型複合体
NT1 dna 複合体形成
NT2 dna クローニング
RT 遺伝学
RT 遺伝子工学
RT 電子構造
RT 波動関数

ハイブリッド計算機

BT1 コンピュータ

ハイブリッド電気自動車

1992-04-14

*BT1 電気自動車
RT ハイブリッドシステム
RT 蓄電池

ハイフレックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06

ハイフレックス過程では、炭素質原料は連行流反応器内で水素または他の気体と同時に熱分解温度まで加熱される。これにより、異なる操作圧力や分解率を選択することにより、変化に富んだ製品のスレートを生産できる。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

パイプ拘束

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16

USE 拘束

パイプ式暖房方式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

*BT1 室内暖房
RT 電気加熱

ハイペロン

UF ストレンジバリオン
*BT1 ストレンジ粒子
*BT1 バリオン
NT1 オメガバリオン
NT2 オメガ粒子
NT3 オメガマイナス粒子
NT3 反オメガ粒子
NT2 オメガ (2 2 5 0) バリオン
NT1 グザイバリオン
NT2 グザイ粒子
NT3 グザイマイナス粒子
NT3 グザイ中性粒子
NT3 反グザイ粒子
NT2 グザイ (1 5 3 0) バリオン
NT2 グザイ (1 6 9 0) バリオン
NT2 グザイ (1 8 2 0) バリオン
NT2 グザイ (1 9 5 0) バリオン
NT2 グザイ (2 0 3 0) バリオン
NT2 グザイ (2 2 5 0) バリオン
NT2 グザイ (2 5 0 0) バリオン
NT1 シグマバリオン
NT2 シグマ粒子
NT3 シグマプラス粒子
NT3 シグママイナス粒子
NT3 シグマ中性粒子
NT3 反シグマ粒子
NT2 シグマ (1 3 8 5) バリオン
NT2 シグマ (1 6 6 0) バリオン
NT2 シグマ (1 6 7 0) バリオン
NT2 シグマ (1 7 5 0) バリオン
NT2 シグマ (1 7 7 0) バリオン
NT2 シグマ (1 7 7 5) バリオン
NT2 シグマ (1 9 1 5) バリオン
NT2 シグマ (1 9 4 0) バリオン
NT2 シグマ (2 0 3 0) バリオン
NT2 シグマ (2 4 5 5) バリオン
NT1 ラムダバリオン
NT2 ラムダ粒子
NT3 反ラムダ粒子
NT2 ラムダ (1 4 0 5) バリオン
NT2 ラムダ (1 5 2 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 6 0 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 6 7 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 6 9 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 0 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 1 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 2 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 3 0) バリオン
NT2 ラムダ (1 8 9 0) バリオン
NT2 ラムダ (2 1 0 0) バリオン

NT2 ラムダ (2 1 1 0) バリオン

NT1 ラムダ_n (2 1 3 0) ダイバリオン

NT1 反ハイペロン
NT2 反オメガ粒子
NT2 反グザイ粒子
NT2 反シグマ粒子
NT2 反ラムダ粒子
NT1 z*バリオン
RT ハイパー核

ハイペロンビーム

1996-07-18

1997年3月まで、OMEGA PARTICLE BEAMSはETDEの有効なディスクリプタであった。1996年8月まで、XI PARTICLE BEAMSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF オメガ粒子ビーム
UF グザイ粒子ビーム
*BT1 粒子ビーム
NT1 シグマ粒子ビーム
NT1 ラムダ粒子ビーム

ハイペロン・ハイペロン相互作用

*BT1 バリオン・バリオン相互作用

ハイペロン反応

*BT1 バリオン反応

ハイボキシア

USE アノキシア

パイボスー1A炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米國。

UF ロケット炉実験パイボス-1a
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイボスー1B炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米國。

UF ロケット炉実験パイボス-1b
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイボスー2A炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米國。

UF ロケット炉実験パイボス-2a
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

パイミュー原子

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-05-24

クローン拘束状態の荷電 π 中間子と反荷電 μ 中間子。

RT パイオン
RT ミューオン
RT ミューオン原子
RT 束縛状態
RT 中間子原子

パイメタル

RT スイッチ

パイメタル腐食

USE 電気化学的腐食

ハイランドウラン工場

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核燃料プラント

パイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 基礎

パイルオシレーション法

UF オシレーション法 (パイル)
RT 原子炉内振動子
RT 反応度

パイル交換技術

UF 置換技術
RT 反応度

パイル中性子

*BT1 中性子

ハイレラーアースの座標

BT1 座標
RT 量子力学

ハイレラーアース・シェール・ナイト手順

1993-11-08
USE h s k 手順

パイロカーボン

2000-04-12
USE 熱分解炭素

パイロソルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
二段階の石炭の水素化処理。455°Cから465°C、200バールの圧力で部分的な水素化処理し、約500°C、水素の存在下で、水素化残基のコーキング。
*BT1 石炭液化

パイロットプラント

UF プラント (パイロット)
BT1 機能模型
NT1 バーストー太陽エネルギー試験発電所
NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
RT パメラ・プラント
RT プロセス開発試験設備
RT モックアップ
RT 工業プラント
RT 実証プラント
RT h e f (ホット実験施設)

パイロテックプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
シュレッターゴミは理論空気量以下で振動コンベア上で加熱され、フォスター・ウィーラー社が開発したこのプロセスで低熱量ガスを生成。
USE 低カロリーガス
USE 廃棄物処理

ハイロハックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
硫酸及び硫酸アンモニウムに吸着された硫黄化合物の湿式酸化。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

パイロリシス

1998-01-28
UF 熱分解
BT1 熱化学法
*BT1 分解
NT1 か焼 (煨焼)
NT1 クラッキング
NT2 触媒クラッキング
NT2 水素化分解
NT2 熱クラッキング
NT1 迅速水素化熱分解プロセス
RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
RT プロックス熱分解プロセス
RT ランドガード熱分解システム
RT レトルト処理
RT ローププロセス
RT 解離
RT 合成ガスプロセス
RT 熱分解生成物
RT 熱劣化
RT 分解蒸留
RT 溶融熱分解処理

パイロンー1号炉

エクセロン原子力発電会社、パイロン、イリノイ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パイロンー2号炉

エクセロン原子力発電会社、パイロン、イリノイ州、米国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パイロ電気

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
温度変化によって電気極性の状態を生成する特定の結晶の性質。
USE 温度依存
USE 電荷
USE 偏光

バインベリー実験

1994-10-13
エメリー作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ハインリヒ石

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 酸化鈦物
RT 酸化ウラン
RT 酸化バリウム
RT 酸化ヒ素

パイン・ボーム理論

UF ボーム・バインズ理論
RT 電子ガス

ばい焼

*BT1 酸化
RT 乾式冶金

はい性細胞 (胚性細胞)

UF 羊膜細胞
BT1 動物細胞
RT エンブリオ

パイ中間子K中間子原子

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
クローン結合状態の荷電π中間子と逆荷電K中間子。
RT パイオン
RT 束縛状態
RT 中間子原子
RT k 中間子

はい乳 (胚乳)

BT1 植物組織
RT 種子

パイ濃縮物

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-04-26
USE パイオン凝縮

はい発生 (胚発生)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15
USE 個体発生

パイ (1016) 共鳴

2000-04-12
1988年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

パイ (1300) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
*BT1 擬スカラー中間子

パイ (1640) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE パイ2 (1670) 中間子

パイ (1770) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 擬スカラー中間子

パイ2 (1670) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、PI-1640 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、PI2-1680 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
UF パイ (1640) 共鳴
UF パイ2 (1680) 中間子
UF a 3共鳴
*BT1 テンソル中間子

パイ2 (1680) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE パイ2 (1670) 中間子

パイ2 (2100) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

パヴィアトリガマークii炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26
USE トリガー2型パヴィア炉

ハウザー・フェッシュバツハ理論

BT1 核理論
RT 核反応
RT 非弾性散乱
RT 複合核

パウジエスカヤ地熱発電所

2000-04-12

- BT1 地熱発電所
- RT 地熱水系

ハウスドルフ空間

- *BT1 数学的空間

パウダーリバー流域

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1985-08-22

- *BT1 モンタナ州
- *BT1 ワイオミング州
- BT1 流域
- RT 石炭鉱床
- RT 石油鉱床
- RT 堆積盆地
- RT 天然ガス鉱床

パウライン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

パウリの原理

- UF パウリの排他律
- UF 排他原理
- RT 粒子数
- RT 量子力学

パウリの排他律

- USE パウリの原理

パウリ回転演算子

- UF パウリ行列
- *BT1 角運動量演算子
- RT スピン

パウリ形状因子

- *BT1 形状因子

パウリ行列

- USE パウリ回転演算子

ハエ

- *BT1 双翅目
- NT1 グロシナ属
- NT1 タマネギバエ
- NT1 ミバエ
- NT2 ウリミバエ
- NT3 オリーブミバエ
- NT2 カリブミバエ
- NT2 ショウジョウバエ
- NT2 ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ
- NT1 ラセンウジバエ

バガス

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1976-01-23

- *BT1 農業廃棄物
- RT セルロース

バカ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

- BT1 地熱発電所
- RT ニューメキシコ州
- RT 地熱水系

パキスタンの機関

2004-03-31

- BT1 国家機関

パキスタンミニチュア中性子源炉

2004-03-15

- USE p a r r - 2号炉

パキスタン・イスラム共和国

- BT1 アジア
- BT1 発展途上国

パキスタン原子力研究所

2000-04-12

- USE p a r r - 1号炉

パキスタン(東)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

- USE バングラデシュ人民共和国

パキューム・カーボネートプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

- *BT1 脱硫
- RT 廃棄物処理

パクシュー1号炉

- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー1号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー2号炉

- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー2号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー3号炉

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー3号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

パクシュー4号炉

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- パクシュ、トルナ県、ハンガリー。
- UF ハンガリー・パクシュー4号炉
- *BT1 ロシア型加圧水型炉

バグダッドwwr-s炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

- USE i r tバグダッド炉

バクテリア

1997-06-17

- UF 細胞(バクテリア)
- BT1 微生物
- NT1 アエロモナス属
- NT1 アクチノマイセス属
- NT2 フランキア属
- NT1 かん菌バルバム(桿菌バルバム)
- NT1 かん菌ファシアンス(桿菌ファシアンス)
- NT1 クレブシエラ属
- NT1 クロストリジウム属
- NT2 ウェルシュ菌
- NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム
- NT2 クロストリジウム・サーモサツカロリチカム
- NT2 クロストリジウム・サーモセラム
- NT2 ボツリヌス菌
- NT2 酪酸菌
- NT1 サーモアクチノマイセス属
- NT1 ザイモモナス菌
- NT1 サルモネラ属
- NT2 ネズミチフス菌

- NT1 シュードモナス属
- NT1 ストレプトミセス属放線菌
- NT1 スピロヘータ
- NT1 セラシア属
- NT1 ノカルジア属
- NT1 パチルス属
- NT2 セレウス菌
- NT2 リケニホルミス菌
- NT2 巨大菌
- NT2 枯草菌
- NT2 硫黄菌属酸化細菌
- NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
- NT1 ブドウ球菌属
- NT1 ブルセラ属
- NT1 プロテウス属
- NT1 ヘモフィラス属
- NT1 マイコバクテリウム
- NT2 結核菌
- NT1 ミクロコッカス属
- NT2 ルテウス球菌
- NT2 単球菌
- NT2 放射線耐性菌
- NT1 メタン酸化細菌
- NT1 メタン生成菌
- NT2 クロストリジウム・アセトブチリカム
- NT1 レジオネラ・アニサ
- NT1 レジオネラ菌
- NT1 光合成細菌
- NT2 ロドシュードモナス属
- NT2 ロドスピリルム属
- NT1 好気菌
- NT1 根粒菌属
- NT1 髄膜炎菌
- NT1 赤痢菌属
- NT1 大腸菌
- NT1 大腸菌
- NT1 窒素固定菌
- NT1 乳酸かん菌属(乳酸桿菌属)
- NT1 肺炎双球菌
- NT1 硫黄酸化菌
- NT2 ロドコッカス属
- NT2 硫黄菌属酸化細菌
- NT2 硫黄菌属鉄酸化細菌
- NT1 硫酸還元菌
- NT2 デサルフォビブリオ属
- NT1 連鎖球菌
- RT バクテリア孢子
- RT バクテリオファージ
- RT プランクトン
- RT マイコプラズマ
- RT ワクチン
- RT 菌体内毒素
- RT 細菌病
- RT 殺菌剤
- RT 宿主細胞回復
- RT 消毒剤
- RT 窒素固定
- RT 伝染性
- RT 毒素
- RT 無菌動物

バクテリア孢子

- BT1 孢子
- RT バクテリア
- RT 不妊化
- RT 保存

バクテリオファージ

1997-06-17
 UF ファージ
 *BT1 ウィルス
 RT コスミド
 RT バクテリア
 RT ブラック形成
 RT 宿主細胞回復

パクラ・シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

バケットホイール掘削機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
 *BT1 鉱山設備
 *BT1 土工機械

パサマコディ発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
 *BT1 潮力発電所

ハザンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
 全乾式化学石炭洗浄プロセス。微粉炭中のミネラル成分が(有毒な)ガス状の鉄ペンタカルボニルと反応し、鉱物硫黄と他の鉱物成分が強い磁気を帯び、乾式磁気分離法により分離することができる。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

はしか

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
 USE 麻疹

はしかウイルス

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
 USE 麻疹ウイルス

はしけ

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1977-01-10
 RT ナビゲーション
 RT 船舶
 RT 輸送

はしご近似

*BT1 近似
 RT 場の量子論

パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン-1号炉

1993-11-09
 USE ディアブロ・キャニオン-1号炉

パシフィックガス・ディアブロ・キャニオン-2号炉

1993-11-09
 USE ディアブロ・キャニオン-2号炉

パシフィックノースウエスト研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
 USE バッセルパシフィックノースウエスト研究所

バス

1992-09-09
 UF トロリーバス
 BT1 車両
 RT ロードテスト
 RT 交通機関
 RT 搭乗者

パスカル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
 BT1 プログラミング言語

ハスキー-pup 実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 USE アンヴィル作戦

ハスキーエース実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 アーバー作戦中に実施された実験。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

パスコ石

2000-04-12
 *BT1 酸化鋳物
 *BT1 放射性鋳物
 RT 酸化カルシウム
 RT 酸化バナジウム

パスコ盆地

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-08-20
 *BT1 コロンビア河流域
 RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
 RT ワシントン州
 RT 放射性廃棄物処分

ハステロイ

UF ハステロイc-276
 UF ハステロイc-4
 UF ハステロイf
 *BT1 ニッケル基合金
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT2 ハステロイス
 NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイxr
 NT1 合金-ni65mo28fe5
 NT2 ハステロイb
 NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイx
 NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT2 ハステロイc
 NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT2 ハステロイン
 NT2 inor-8
 RT 耐食合金

ハステロイB

1993-10-03
 *BT1 合金-ni65mo28fe5

ハステロイC

1993-10-03
 *BT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4

ハステロイc-276

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 USE ハステロイ

ハステロイc-4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 USE ハステロイ

ハステロイf

2000-04-12
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ハステロイ

ハステロイン

1993-10-03
 *BT1 合金-ni70mo17cr7fe5

ハステロイス

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
 *BT1 合金-ni62cr16mo15fe3

ハステロイX

1993-10-03
 *BT1 合金-ni49cr22fe18mo9

ハステロイXR

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-23
 *BT1 合金-ni50cr22fe18mo9

バスネス石

*BT1 トリウム鉱物
 *BT1 酸化鋳物
 RT 酸化トリウム

パスファインダー炉

ノーザン・ステーツ・パワー社、スーフォールズ、サウスダコタ州、米国。1967年に廃炉。
 UF スーフォールズパスファインダー炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

はずみ車

*BT1 エネルギー蓄積システム
 BT1 回転子
 BT1 機械的エネルギー貯蔵設備
 RT エネルギー蓄積
 RT フライホイールエネルギー貯蔵
 RT フライホイールカー

バス海峡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE オーストラリア連邦
 USE 海

バス油

1996-10-22
 1997年3月まで、CROTON OILがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE トリグリセリド
 USE 植物油

バセット石

2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物

バセドー氏病

USE 甲状腺機能亢進症

バソプレッシン

UF 抗利尿ホルモン
 *BT1 脳下垂体ホルモン
 RT 尿細管

バター

1996-10-22
 *BT1 乳製品

バターカップ

USE キンボウゲ科

バターソン方法BT1 計算法
RT 回折方法
RT 結晶学**バターソフィリン発電所**INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27
USE p n p p - 1号炉**パターン認識**INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-12-16
積極的な人間の介入なしに形状やパターンを識別。UF フィンガープリント法 (原油もれ)
UF 原油もれフィンガープリント法
RT イメージスキャナ
RT イメージ管
RT クラスタ解析
RT ダイアグラム
RT データ処理
RT 規準認識マーカー
RT 視界
RT 識別システム
RT 像
RT 表示装置
RT 粒子飛跡**ハタネズミ**

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

ハダム・ネック炉

USE コネチカット・ヤンキー炉

バチカン教皇庁2008-03-28
UF バチカン市国
*BT1 西ヨーロッパ
BT1 先進国
RT イタリア共和国**バチカン市国**2008-03-28
USE バチカン教皇庁**はちのす構造**INIS: 1993-03-11; ETDE: 1976-01-07
単層材料 (または2次元材料) の場合、CRYSTAL LATTICES を見よ。BT1 機械的構造
RT 太陽熱収集器**はちみつ**ETDE: 1975-09-11
BT1 食品**バチルアルコール**1996-06-26
オクタデシル・グリセリル・エーテル・アルファとしても知られている。1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE アルコール
USE エーテル類**バチルス属**UF フェロバチルス・フェロオキシダ
ンス
*BT1 バクテリア
NT1 セレウス菌
NT1 リケニホルミス菌
NT1 巨大菌NT1 枯草菌
NT1 硫黄菌属酸化細菌
NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌**バックースドルフ再処理工場**INIS: 1995-09-18; ETDE: 1988-05-23
バックースドルフ再処理工場、バイエルン州、ドイツ連邦。
UF 再処理工場バックースドルフ
UF w a w (バックースドルフ再処理工場)
*BT1 燃料再処理工場
RT 再処理
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料要素**バッククキン属**1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 寄生者
USE 真菌類**バックキングダムポテンシャル**BT1 ポテンシャル
RT 原子間力**バックグラウンドノイズ**BT1 雑音
RT 電波雑音**バックグラウンド放射線**UF 地上バックグラウンド
BT1 放射線
RT レリク放射
RT 宇宙線
RT 自然放射能**バックコンタクト方式太陽電池**INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-06-06
*BT1 太陽電池**バッグハウス**INIS: 1991-09-19; ETDE: 1978-03-03
気流から浮遊煤塵とガスを取り除くためにバッグフィルタを保持するための構造。
*BT1 汚染制御装置
RT 織布フィルタ
RT 大気汚染制御**バックベンディング**INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
重大な角運動量の変形核の慣性モーメントの急増。
RT イラスト状態
RT コリオリの力
RT 回転
RT 回転状態
RT 核構造
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 高スピン状態
RT 変形核
RT v m i 模型**バックリング**原子炉内の中性子密度分布のため。座屈構造については、DEFORMATION もしくは FAILURES を見よ。
NT1 幾何学的バックリング
NT1 材料バックリング

RT 臨界

バッグ模型INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-28
一定の現象の外圧のアクションによってスペースの有領域内にいくつかのハドロンフィールドが制限される相対論的粒子モデル。
UF クォークの閉じ込め
*BT1 クォーク模型
*BT1 拡張粒子模型
RT 量子色力学**パッケージ炉**

輸送および組立を簡素化するために特別に設計されたコンパクトな発電用原子炉。

*BT1 可搬型炉
*BT1 動力炉**ハッシウム**2004-03-19
2004年3月まで、元素108がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルオクチウム
UF エカオスミウム
UF 元素108
*BT1 超アクチノイド元素**ハッシウム 263**2007-01-30
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核**ハッシウム 264**2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 108 264がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素108 264
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核**ハッシウム 265**2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 108 265がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素108 265
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核**ハッシウム 266**2004-03-19
2004年3月まで、ELEMENT 108 266がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素108 266
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハッシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ハッシウム 267

2004-11-30

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ハッシウム 269

2007-01-30

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 270

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 108 270 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 108 270

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 271

2006-09-04

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 272

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハッシウム 274

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ハッシウム 275

2007-01-30

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ハッシウム 276

2007-01-30

- *BT1 ハッシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ハッシウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

ハッシウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 108 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 108 化合物

- *BT1 超アクチノイド化合物

ハッシウム同位体

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 108 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 108 同位体

- BT1 同位体
- NT1 ハッシウム 263
- NT1 ハッシウム 264
- NT1 ハッシウム 265
- NT1 ハッシウム 266
- NT1 ハッシウム 267
- NT1 ハッシウム 269
- NT1 ハッシウム 270
- NT1 ハッシウム 271
- NT1 ハッシウム 272
- NT1 ハッシウム 274
- NT1 ハッシウム 275
- NT1 ハッシウム 276

パッシェンカーブ

USE パッシェンの法則

パッシェンの法則

UF パッシェンカーブ

UF パッシェン最小限

RT ガス

RT 火花ギャップ

RT 絶縁破壊

RT 電位

RT 放電

パッシェン・バック効果

RT ゼーマン効果

RT 微細構造

パッシェン最小限

USE パッシェンの法則

パッシェン線

RT スペクトル

パッシブ太陽熱温水器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

*BT1 太陽熱温水器

NT1 熱ダイオード太陽電池パネル

RT 熱サイフォン効果

パッシブ太陽熱暖房システム

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1977-07-23

*BT1 太陽熱暖房システム

NT1 ダイレクトゲインシステム

NT1 ドラムウォール

NT1 トロンプ壁

NT1 ビーズウォール

NT1 ルーフボンド

NT1 水管壁

NT1 熱ダイオード太陽電池パネル

RT カーテン

RT ソーラー建築

RT 空気式太陽熱集熱器

RT 建物負荷・太陽熱収集器比率

RT 二重通気工法建築物

RT 付属温室

パッシブ太陽熱冷房システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

*BT1 太陽熱冷房システム

NT1 ドラムウォール

NT1 ビーズウォール

NT1 ルーフボンド

RT カーテン

RT ソーラー建築

ハッシュドエコー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

USE ベッドロック作戦

バッタ

*BT1 直翅目

NT1 トノサマバッタ

ハッチェットライト

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

バッチローディング

BT1 原子炉燃料装荷

ハッチンソン島-1号炉

USE ルーシー-1号炉

ハッチンソン島-2号炉

USE ルーシー-2号炉

ハッチ実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。

1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ハッチ-1号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。

UF エドウィン・i・ハッチ-1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ハッチ-2号炉

サザンニュークリア・オペレーティング社、バックスレイ、ジョージア州、米国。

UF エドウィン・i・ハッチ-2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

バッテリーコロンバス研究所

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT オハイオ州

バッテリーパシフィックノースウエスト研究所

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07

UF パシフィックノースウエスト研究所

UF p n l (バッテリーパシフィックノースウエスト実験室)

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

RT hapo (ハンフォード原子製品作動)

バッテリー・メモリアル研究所炉

USE brr炉

バッテリー研究所炉

USE brr炉

ハットン石

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケイ酸塩鉱物

USE トリウム鉱物

パット炉

2000-04-12
陸上設置潜水艦用原型炉。
UF 原型炉陸上設置 (潜水艦用)
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 pr (加圧水型原子) 炉

パツハ・タマイド理論

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 粒子構造

バッファローゴード

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1980-11-25
UF ククルビタ フォエチディッシマ
*BT1 双子葉植物綱
RT バイオマス
RT 乾燥地
RT 種子
RT 精油

バッファローバルサー炉

USE バルサー・バッファロー炉

バッファロープロジェクト

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発

バッフル

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-11-17
例えば熱交換器で、液体の流れを調節するプレート。
*BT1 流量調整弁
RT ディフューザ
RT バッフル管
RT 流体流動

ハッブル・ヒューメイソンシフト

USE ハッブル効果

バッフル管

BT1 管
RT バッフル

ハッブル効果

UF ハッブル・ヒューメイソンシフト
RT 宇宙
RT 宇宙論
RT 赤方偏移
RT 膨張

パデューカ濃縮工場

*BT1 気体拡散プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国aec (原子力委員会)

*BT1 米国erd (エネルギー研究開発局)

RT ケンタッキー州

パテル社石炭熱水プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
固体燃料を生産するために、黄鉄鉱を99%のおよび有機物を70%除去するための開ループ浸出工程。
UF パテル社選炭プロセス
*BT1 脱硫

パテル社選炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
USE パテル社石炭熱水プロセス

パデレー石

*BT1 酸化鉱物
*BT1 放射性鉱物
RT カルダサイト
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化ハフニウム

パデ近似

*BT1 近似
RT 級数展開

パテ地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱発電所
RT メキシコ合衆国
RT 地熱水系

ハト

*BT1 鳥
RT 家禽

ハドソン川

*BT1 川
RT ニュージャージー州
RT ニューヨーク州

バトラー・ボルン近似

USE バトラー理論

バトラー理論

UF バトラー・ボルン近似
RT ストリッピング

ハドロン

UF j-parcハドロン実験施設
BT1 素粒子
NT1 バリオン
NT2 ダイバリオン
NT3 ダイプロトン
NT3 ラムダn (2130) ダイバリオン
NT3 重中性子
NT3 nn-2170ダイバリオン
NT3 nn-2250ダイバリオン
NT2 チャームバリオン
NT3 オメガc中性バリオン
NT3 グザイcプラスバリオン
NT3 グザイc中性バリオン
NT3 シグマc (2455) バリオン
NT3 ラムダcプラスバリオン
NT3 ラムダc (2625) バリオン
NT2 ハイペロン
NT3 オメガバリオン
NT4 オメガ粒子

NT5 オメガマイナス粒子

NT5 反オメガ粒子

NT4 オメガ (2250) バリオン

NT3 グザイバリオン

NT4 グザイ粒子

NT5 グザイマイナス粒子

NT5 グザイ中性粒子

NT5 反グザイ粒子

NT4 グザイ (1530) バリオン

NT4 グザイ (1690) バリオン

NT4 グザイ (1820) バリオン

NT4 グザイ (1950) バリオン

NT4 グザイ (2030) バリオン

NT4 グザイ (2250) バリオン

NT4 グザイ (2500) バリオン

NT3 シグマバリオン

NT4 シグマ粒子

NT5 シグマプラス粒子

NT5 シグママイナス粒子

NT5 シグマ中性粒子

NT5 反シグマ粒子

NT4 シグマ (1385) バリオン

NT4 シグマ (1660) バリオン

NT4 シグマ (1670) バリオン

NT4 シグマ (1750) バリオン

NT4 シグマ (1770) バリオン

NT4 シグマ (1775) バリオン

NT4 シグマ (1915) バリオン

NT4 シグマ (1940) バリオン

NT4 シグマ (2030) バリオン

NT4 シグマ (2455) バリオン

NT3 ラムダバリオン

NT4 ラムダ粒子

NT5 反ラムダ粒子

NT4 ラムダ (1405) バリオン

NT4 ラムダ (1520) バリオン

NT4 ラムダ (1600) バリオン

NT4 ラムダ (1670) バリオン

NT4 ラムダ (1690) バリオン

NT4 ラムダ (1800) バリオン

NT4 ラムダ (1810) バリオン

NT4 ラムダ (1820) バリオン

NT4 ラムダ (1830) バリオン

NT4 ラムダ (1890) バリオン

NT4 ラムダ (2100) バリオン

NT4 ラムダ (2110) バリオン

NT3 ラムダn (2130) ダイバリオン

NT3 反ハイペロン

NT4 反オメガ粒子

NT4 反グザイ粒子

NT4 反シグマ粒子

NT4 反ラムダ粒子

NT3 z*バリオン

NT2 ビューティバリオン

NT3 ラムダb中性バリオン

NT2 核子

NT3 光核子

NT4 光中性子

NT4 光陽子

NT3 中性子

NT4 パイル中性子

NT4 ベータ遅発中性子

NT4 宇宙中性子

NT4 核分裂中性子

NT5 即発中性子

NT5 遅発中性子

NT4 共鳴中性子

NT4 光中性子

NT4 高速中性子

- NT4** 多重中性子
NT5 三重中性子
NT5 四重中性子
NT5 重中性子
NT4 太陽中性子
NT4 中速中性子
NT4 低温中性子
NT5 超冷中性子
NT4 低速中性子
NT4 熱外中性子
NT4 熱中性子
NT4 反中性子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT3 陽子
NT4 ダイプロトン
NT4 宇宙陽子
NT4 光陽子
NT4 即発陽子
NT4 太陽陽子
NT4 遅発陽子
NT4 反陽子
NT4 捕捉陽子
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 n^* バリオン
NT3 デルタバリオン
NT4 デルタ (1232) バリオン
NT4 デルタ (1600) バリオン
NT4 デルタ (1620) バリオン
NT4 デルタ (1700) バリオン
NT4 デルタ (1900) バリオン
NT4 デルタ (1905) バリオン
NT4 デルタ (1910) バリオン
NT4 デルタ (1920) バリオン
NT4 デルタ (1930) バリオン
NT4 デルタ (1950) バリオン
NT4 デルタ (2000) バリオン
NT4 デルタ (2150) バリオン
NT4 デルタ (2200) バリオン
NT4 デルタ (2400) バリオン
NT4 デルタ (2420) バリオン
NT4 デルタ (3000) バリオン
NT3 n バリオン
NT4 n (1440) バリオン
NT4 n (1520) バリオン
NT4 n (1535) バリオン
NT4 n (1650) バリオン
NT4 n (1675) バリオン
NT4 n (1680) バリオン
NT4 n (1700) バリオン
NT4 n (1710) バリオン
NT4 n (1720) バリオン
NT4 n (1960) バリオン
NT4 n (1990) バリオン
NT4 n (2000) バリオン
NT4 n (2080) バリオン
NT4 n (2100) バリオン
NT4 n (2190) バリオン
NT4 n (2250) バリオン
NT4 n (3000) バリオン
NT1 共鳴粒子
NT2 エキゾチック共鳴
NT1 中間子
NT2 スカラー中間子
NT3 カイ0 (3415) 中間子
NT3 a_0 (980) 中間子
NT3 f_0 (980) 中間子
NT3 k^*0 (1430) 中間子
NT3 f_0 (1240) 中間子
NT3 f_0 (1300) 中間子
NT3 f_0 (1590) 中間子
NT3 f_0 (1730) 中間子
NT2 ストレンジオニウム
NT3 f_2' (1525) 中間子
NT2 ストレンジ中間子
NT3 b_s 中間子
NT3 d^*s (2110) 中間子
NT3 d_s 中間子
NT3 $d_s - 2536$ 中間子
NT3 k^*0 (1430) 中間子
NT3 k^*2 (1430) 中間子
NT3 k^*3 (1780) 中間子
NT3 k^*4 (2045) 中間子
NT3 k^* (1410) 中間子
NT3 k^* (1680) 中間子
NT3 k^* (892) 中間子
NT3 k 中間子
NT4 宇宙 k 中間子
NT4 中性 k 中間子
NT5 短寿命中性 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT5 長寿命中性 k 中間子
NT4 反中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT4 k 中間子プラス
NT4 k 中間子マイナス
NT3 k (1460) 中間子
NT3 k (1830) 中間子
NT3 k_1 (1270) 中間子
NT3 k_1 (1400) 中間子
NT3 k_2 (1770) 中間子
NT3 k_2 (1820) 中間子
NT2 チャーム中間子
NT3 b_c 中間子
NT3 d^*2 (2460) 中間子
NT3 d^*s (2110) 中間子
NT3 d^* (2010) 中間子
NT3 d_1 (2420) 中間子
NT3 d 中間子
NT4 d プラス中間子
NT4 d マイナス中間子
NT4 d 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT3 d_s 中間子
NT3 $d_s - 2536$ 中間子
NT2 チャーモニウム
NT3 イータ c (2980) 中間子
NT3 イータ c (3590) 中間子
NT3 カイ0 (3415) 中間子
NT3 カイ1 (3510) 中間子
NT3 カイ2 (3555) 中間子
NT3 プサイ (3685) 中間子
NT3 プサイ (3770) 中間子
NT3 プサイ (4040) 中間子
NT3 プサイ (4160) 中間子
NT3 プサイ (4415) 中間子
NT3 j/ψ (3097) 中間子
NT2 テンソル中間子
NT3 オメガ3 (1670) 中間子
NT3 カイ2 (3555) 中間子
NT3 カイ b_2 (9915) 中間子
NT3 パイ2 (1670) 中間子
NT3 パイ2 (2100) 中間子
NT3 ファイ3 (1850) 中間子
NT3 ロー3 (1690) 中間子
NT3 ロー3 (2250) 中間子
NT3 ロー5 (2350) 中間子
NT3 a_2 (1320) 中間子
NT3 a_4 (2040) 中間子
NT3 d^*2 (2460) 中間子
NT3 f_2' (1525) 中間子
NT3 f_2 (1270) 中間子
NT3 f_2 (1430) 中間子
NT3 f_2 (1720) 中間子
NT3 f_4 (2050) 中間子
NT3 f_4 (2300) 中間子
NT3 f_6 (2510) 中間子
NT3 k^*2 (1430) 中間子
NT3 k^*3 (1780) 中間子
NT3 k^*4 (2045) 中間子
NT3 k_2 (1770) 中間子
NT3 k_2 (1820) 中間子
NT3 a_6 (2450) 中間子
NT3 f_2 (1810) 中間子
NT3 f_2 (2010) 中間子
NT3 f_2 (2300) 中間子
NT3 f_2 (2340) 中間子
NT2 トッポニウム
NT2 バリオニウム
NT2 ビューティ中間子
NT3 b_c 中間子
NT3 b_s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT3 b^* (5325) 中間子
NT2 ファイ中間子
NT3 ファイ (1020) 中間子
NT3 ファイ (1680) 中間子
NT3 ファイ3 (1850) 中間子
NT2 ベクトル中間子
NT3 ウプシロン (10023) 中間子
NT3 ウプシロン (10355) 中間子
NT3 ウプシロン (10580) 中間子
NT3 ウプシロン (10860) 中間子
NT3 ウプシロン (11020) 中間子
NT3 ウプシロン (9460) 中間子
NT3 オメガ (1420) 中間子
NT3 オメガ (1600) 中間子
NT3 オメガ (782) 中間子
NT3 ファイ (1020) 中間子
NT3 ファイ (1680) 中間子
NT3 プサイ (3685) 中間子
NT3 プサイ (3770) 中間子
NT3 プサイ (4040) 中間子
NT3 プサイ (4160) 中間子
NT3 プサイ (4415) 中間子
NT3 ロー (1450) 中間子
NT3 ロー (1700) 中間子
NT3 ロー (2150) 中間子
NT3 ロー (770) 中間子
NT3 d^* (2010) 中間子
NT3 j/ψ (3097) 中間子

NT3 k* (1410) 中間子
NT3 k* (1680) 中間子
NT3 k* (892) 中間子
NT3 b* (5325) 中間子
NT2 ボトモニウム
NT3 ウブシロン (10023) 中間子
NT3 ウブシロン (10355) 中間子
NT3 ウブシロン (10580) 中間子
NT3 ウブシロン (10860) 中間子
NT3 ウブシロン (11020) 中間子
NT3 ウブシロン (9460) 中間子
NT3 カイb0 (10235) 中間子
NT3 カイb0 (9860) 中間子
NT3 カイb1 (10255) 中間子
NT3 カイb1 (9890) 中間子
NT3 カイb2 (10270) 中間子
NT3 カイb2 (9915) 中間子
NT2 擬スカラー中間子
NT3 イータプライム (958) 中間子
NT3 イータ中間子
NT3 イータ (1295) 中間子
NT3 イータ (1440) 中間子
NT3 イータc (2980) 中間子
NT3 パイオン
NT4 パイオンプラス
NT4 パイオンマイナス
NT4 パイオン中性
NT4 宇宙π中間子
NT3 パイ (1300) 中間子
NT3 パイ (1770) 中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反b中性中間子
NT4 反d中性中間子
NT3 bc中間子
NT3 bs中間子
NT3 b中間子
NT4 bプラス中間子
NT4 bマイナス中間子
NT4 b中性中間子
NT5 反b中性中間子
NT3 d中間子
NT4 dプラス中間子
NT4 dマイナス中間子
NT4 d中性中間子
NT5 反d中性中間子
NT3 ds中間子
NT3 k中間子
NT4 宇宙k中間子
NT4 中性k中間子
NT5 短寿命中性k中間子
NT5 中性反k中間子
NT5 長寿命中性k中間子
NT4 反中間子
NT5 中性反k中間子
NT4 k中間子プラス
NT4 k中間子マイナス
NT3 k (1460) 中間子
NT3 k (1830) 中間子
NT2 軸性ベクトル中間子
NT3 カイ1 (3510) 中間子

NT3 カイb1 (9890) 中間子
NT3 a1 (1260) 中間子
NT3 b1 (1235) 中間子
NT3 d1 (2420) 中間子
NT3 ds-2536中間子
NT3 f1 (1285) 中間子
NT3 f1 (1420) 中間子
NT3 f1 (1510) 中間子
NT3 h1 (1170) 中間子
NT3 k1 (1270) 中間子
NT3 k1 (1400) 中間子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反b中性中間子
NT4 反d中性中間子
NT2 x (1700) 中間子
NT2 x (1935) 中間子
NT2 x (2220) 中間子
NT2 x (3075) 中間子
RT チェンタウロ型イベント
RT チャーム粒子
RT メロシュ変換
RT cimモデル

ハドロクラスタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE クラスタ放出模型

ハドロンのハドロンの相互作用

***BT1** 粒子相互作用
NT1 バリオン・バリオン相互作用
NT2 ハイペロン・ハイペロン相互作用
NT2 核子・ハイペロン相互作用
NT2 核子・核子相互作用
NT3 中性子・中性子相互作用
NT3 陽子・核子相互作用
NT4 陽子・中性子相互作用
NT4 陽子・陽子相互作用
NT2 核子・重陽子相互作用
NT3 陽子・重陽子相互作用
NT2 核子・反核子相互作用
NT3 中性子・反中性子相互作用
NT3 反陽子・中性子相互作用
NT3 陽子・反中性子相互作用
NT3 陽子・反陽子相互作用
NT1 中間子・バリオン相互作用
NT2 中間子・ハイペロン相互作用
NT3 パイオン・ハイペロン相互作用
NT3 k中間子・ハイペロン相互作用
NT2 中間子・核子相互作用
NT3 パイオン・核子相互作用
NT4 パイオン・中性子相互作用
NT5 パイオンプラス・中性子相互作用
NT5 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT4 パイオン・陽子相互作用
NT5 パイオンプラス・陽子相互作用
NT5 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT3 k中間子・核子相互作用
NT4 k中間子・中性子相互作用
NT5 中性k中間子・中性子相互作用
NT5 k中間子プラス・中性子相互作用

NT5 k中間子マイナス・中性子相互作用
NT4 k中間子・陽子相互作用
NT5 中性k中間子・陽子相互作用
NT5 k中間子プラス・陽子相互作用
NT5 k中間子マイナス・陽子相互作用
NT1 中間子・中間子相互作用
NT2 パイオン・パイオン相互作用
NT2 パイオン・k中間子相互作用
NT2 k中間子・k中間子相互作用
RT 強い相互作用
RT 電磁相互作用

ハドロ原子

原子軌道で結合した反陽子やΣ-粒子のようなハドロンを伴った原子。

UF エキゾティック原子
UF シグママイナス原子
UF 反陽子原子
BT1 原子
NT1 プロトニウム
NT1 中間子原子
NT2 パイオン原子
NT2 k中間子原子

ハドロ反応

BT1 核反応
NT1 バリオン反応
NT2 ハイペロン反応
NT2 核子反応
NT3 中性子反応
NT4 高速中性子核分裂
NT4 熱中性子核分裂
NT3 反核子反応
NT4 反中性子反応
NT4 反陽子反応
NT3 陽子反応
NT1 中間子反応
NT2 パイオン反応
NT3 パイオンプラス反応
NT3 パイオンマイナス反応
NT2 k中間子反応
NT3 中性k中間子反応
NT3 kマイナス中間子反応
NT3 k中間子プラス反応
RT 時空モデル

ハドロ粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 ハドロ相互作用による粒子崩壊。
***BT1** 粒子崩壊
RT 強い相互作用

バナジウム

***BT1** 遷移元素

バナジウム 40

2008-01-28
***BT1** バナジウム同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 軽い核
***BT1** 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 41

2008-01-28
***BT1** バナジウム同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

バナジウム 42

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 43

1993-01-13

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 44

1986-04-02

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 45

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1980-04-14

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

バナジウム 46

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 47

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 48

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 48 ターゲット

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1979-06-06

BT1 ターゲット

バナジウム 49

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

バナジウム 49 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バナジウム 50

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

バナジウム 50 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バナジウム 51

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バナジウム 51 反応

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11

*BT1 重イオン反応

バナジウム 52

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 53

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

バナジウム 54

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 55

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-02-14

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

バナジウム 56

1980-11-07

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 57

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 58

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1981-01-30

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 59

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 60

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 61

2005-03-14

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 62

2005-03-14

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 63

2005-03-14

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 64

2008-01-28

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウム 65

2008-01-28

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

バナジウム 66

2009-06-02

*BT1 バナジウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核

バナジウムイオン

*BT1 イオン

バナジウムタングステン酸塩

1996-07-15

1996年6月から2008年2月まで、
VANADIUM COMPOUNDS および
TUNGSTATES がこの概念を表現するために
使用された。

- *BT1 タングステン酸塩
- *BT1 バナジウム化合物

バナジウムリン化合物

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-04-11

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 リン化合物

バナジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化バナジウム
- NT1 ケイ酸バナジウム
- NT1 セレン化バナジウム
- NT1 テルル化バナジウム
- NT1 バナジウムタングステン酸塩
- NT1 バナジウムリン化合物
- NT1 バナジウム硝酸塩
- NT1 バナジン酸塩
 - NT2 バナジン酸ウラン
 - NT2 バナジン酸カリウム
- NT1 ハロゲン化バナジウム
 - NT2 フッ化バナジウム
 - NT2 ヨウ化バナジウム
 - NT2 塩化バナジウム
 - NT2 臭化バナジウム
- NT1 ヒ化バナジウム
- NT1 ホウ化バナジウム
- NT1 リン酸バナジウム
- NT1 酸化バナジウム
- NT1 水酸化バナジウム
- NT1 水素化バナジウム
- NT1 炭化バナジウム
- NT1 窒化バナジウム
- NT1 硫化バナジウム
- NT1 硫酸バナジウム

バナジウム基合金

- *BT1 バナジウム合金
- NT1 合金-v87cr9fe3

バナジウム鉱石

1976-02-11

- BT1 鉱石

バナジウム鉱物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

MINERALS の下のより具体的なディスクリ
プタを用いよ。1982年5月までETD
Eの有効なディスクリプタであった。

- USE 鉱物

バナジウム合金

1996-11-13

1%以上のバナジウム (V) を含む合金
。

- UF トランセージ129合金
- UF トランセージ134合金
- UF トランセージ175合金
- UF ビカロイ1合金
- UF ビカロイ2合金
- UF 鋼-40k14g18f
- UF 合金-co52fe35v13
- UF 合金-ehp-496
- *BT1 遷移元素合金

NT1 バナジウム基合金

NT2 合金-v87cr9fe3

NT1 バナジウム添加合金

NT2 鋼-cr9monbv

NT2 鋼-cr12moniv

NT2 鋼-cr12mov

NT3 合金-ht-9

NT2 鋼-cr16ni13monbv

NT2 鋼-cr2mov

NT2 鋼-cr2nimov

NT2 鋼-crmov

NT2 鋼-mnnimov

NT2 鋼-ni26cr15ti2m
ovalb

NT3 合金-a-286

NT2 鋼-ni3crmo

NT3 鋼-astm-a543

NT2 鋼-ni3crmov

NT2 合金-ni60co15cr10
al6ti5mo3

NT3 合金-in-100

NT2 合金-ni62cr16mo15fe3

NT3 ハステロイス

NT2 合金-ni65mo28fe5

NT3 ハステロイb

NT2 合金-ni54mo17cr16fe6
w4

NT3 ハステロイc

NT2 合金-ti90al6

NT1 合金-co52fe35v10

NT1 合金-ti90al6v4

NT1 合金-ti91al4mo3

バナジウム硝酸塩

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

バナジウム添加合金

1996-11-13

1%未満のバナジウム (V) を含む合金
はここに含まれる。

*BT1 バナジウム合金

NT1 鋼-cr9monbv

NT1 鋼-cr12moniv

NT1 鋼-cr12mov

NT2 合金-ht-9

NT1 鋼-cr16ni13monbv

NT1 鋼-cr2mov

NT1 鋼-cr2nimov

NT1 鋼-crmov

NT1 鋼-mnnimov

NT1 鋼-ni26cr15ti2m
ovalb

NT2 合金-a-286

NT1 鋼-ni3crmo

NT2 鋼-astm-a543

NT1 鋼-ni3crmov

NT1 合金-ni60co15cr10al
6ti5mo3

NT2 合金-in-100

NT1 合金-ni62cr16mo15fe3

NT2 ハステロイス

NT1 合金-ni65mo28fe5

NT2 ハステロイb

NT1 合金-ni54mo17cr16fe6
w4

NT2 ハステロイc

NT1 合金-ti90al6

バナジウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 バナジウム40

NT1 バナジウム41

NT1 バナジウム42

NT1 バナジウム43

NT1 バナジウム44

NT1 バナジウム45

NT1 バナジウム46

NT1 バナジウム47

NT1 バナジウム48

NT1 バナジウム49

NT1 バナジウム50

NT1 バナジウム51

NT1 バナジウム52

NT1 バナジウム53

NT1 バナジウム54

NT1 バナジウム55

NT1 バナジウム56

NT1 バナジウム57

NT1 バナジウム58

NT1 バナジウム59

NT1 バナジウム60

NT1 バナジウム61

NT1 バナジウム62

NT1 バナジウム63

NT1 バナジウム64

NT1 バナジウム65

NT1 バナジウム66

バナジウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

バナジン酸ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 バナジン酸塩

RT カルノー石

バナジン酸カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1981-06-13

*BT1 カリウム化合物

*BT1 バナジン酸塩

バナジン酸塩

エネルギーの研究開発に重要なものを除
いた特定の化合物は、「(陽イオン) 化
合物」形式のディスクリプタと上記アニ
オンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 バナジウム化合物

BT1 酸素化合物

NT1 バナジン酸ウラン

NT1 バナジン酸カリウム

RT 酸化バナジウム

バナナ

*BT1 果実

RT バナナの木

RT 果樹

バナナの木

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

*BT1 単子葉植物綱

RT バナナ

RT 果樹

バナナ領域

トロイダル装置の中に粒子を閉じ込める
特別のメカニズム。

BT1 トラッピング

RT ステラレータ

- RT トカマク型装置
- RT トロイダルピンチ装置
- RT 新古典輸送理論
- RT 捕足粒子不安定性

バナハ空間

- *BT1 数学的空間
- NT1 ヒルベルト空間
- RT ベクトル

パナマ運河

- 1996-07-08
- *BT1 内陸水路

パナマ運河地帯

- 1996-07-08
- 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 中央アメリカ

パナマ共和国

- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国

パニンドロプロセス

- 2000-04-12
- 微粉炭は、酸素水蒸気あるいは空気水蒸気混合物が充填されている円筒の中心に供給される。210または125 BTU / s c f の合成ガスが生成される。1993年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 石炭ガス化

ハヌルー 1 号炉

- 2017-10-25
- USE 蔚珍 (ulchin) - 1 号炉

ハヌルー 2 号炉

- 2017-10-25
- USE 蔚珍 (ulchin) - 2 号炉

ハヌルー 3 号炉

- 2017-10-25
- USE 蔚珍 (ulchin) - 3 号炉

ハヌルー 4 号炉

- 2017-10-25
- USE 蔚珍 (ulchin) - 4 号炉

ハヌルー 6 号炉

- 2017-10-25
- USE 蔚珍 - 6 号炉

バネ

- 機械的バネに限定。
- BT1 機械部品
- RT ねじれ
- RT 機械振動

ハネウエルコンピュータ

- BT1 コンピュータ

パネル

- INIS: 1999-05-26; ETDE: 1985-04-09
- RT 坑内採掘
- RT 壁

ハノーバートリガマークi型炉

- 2000-05-12
- USE トリガー 1 型ハノーバー炉

パノフスキー比

- 低エネルギーの π 中間子が陽子に吸収される場合に二種類の反応が起こるが、この二つの反応の起こる断面積の比。
- BT1 無次元数
- RT 光生成
- RT 捕獲

パノン実験

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
- USE アンヴィル作戦

パパイア

- *BT1 果実

パパイイン

- 酵素番号 3.4.22.2.
- *BT1 s h - プロティナーゼ

バハマ諸島

- *BT1 西インド諸島
- BT1 発展途上国
- RT 大西洋

ハバード模型

- INIS: 1992-04-24; ETDE: 1992-07-09
- *BT1 結晶模型
- RT 強磁性
- RT 高 t c 超伝導体
- RT 帯理論
- RT 超伝導
- RT 電子構造
- RT 反強磁性

バビロフ・チェレンコフ放射

- USE チェレンコフ線

パプア

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25
- USE パプアニューギニア独立国

パプアニューギニア独立国

- INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-10-25
- 1992年2月まで、NEW GUINEA がこの概念を表現するために使用された。
- UF パプア
- *BT1 ニューギニア島

バブコック・アンド・ウィルコックス l p r 炉

- 2000-04-12
- USE l p r 炉

バブコック・アンド・ウィルコックス・デュポン過程

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
- 同伴酸素にブローされた石炭ガス化システムは、スラッグの大部分を灰から取り除き、石炭投入ポイント上部の水壁部屋を通す通路により残りを冷却するデザインを採用して、高圧下での運転を可能にし、溶けた石炭灰に耐えられるよう設計されている。
- *BT1 石炭ガス化
- RT 飛沫同伴

バブコック・アンド・ウィルコックス試験炉

- 1993-11-04
- USE b a w t r 炉

バブコック・アンド・ウィルコックス社標準炉

- 1993-11-04
- USE b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉

ハプトグロビン

- *BT1 グロブリン- α
- *BT1 ムコ蛋白

ハフニウム

- *BT1 遷移元素
- *BT1 耐火金属
- NT1 アルファ・ハフニウム
- NT1 ベータ・ハフニウム

ハフニウム 153

- 2007-11-01
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ハフニウム 154

- INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 155

- INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 156

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ハフニウム 157

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 158

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 159

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 160

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 161

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 162

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-02-08

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 163

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1980-08-25

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 164

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-02-08

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 165

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 166

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 167

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 168

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 169

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 170

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 171

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 172

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 173

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ハフニウム 174

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 174 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ハフニウム 175

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 176

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ハフニウム 176 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ハフニウム 177

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ハフニウム 177 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 178

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 178 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 179

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 179 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 180

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核
*BT1 内部転換放射性同位体

ハフニウム 180 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ハフニウム 181

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ハフニウム 182

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体

ハフニウム 183

*BT1 ハフニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核

ハフニウム 184

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ハフニウム 185

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ハフニウム 186

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ハフニウム 187

2007-11-01

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウム 188

2007-11-01

- *BT1 ハフニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ハフニウムアルセニド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 ヒ化物

ハフニウムイオン

- *BT1 イオン

ハフニウム化合物

1997-06-17

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化ハフニウム
- NT1 ケイ酸ハフニウム
- NT1 セレン化ハフニウム
- NT1 タングステン酸ハフニウム
- NT1 テルル化ハフニウム
- NT1 ハフニウムアルセニド
- NT1 ハフニウム酸塩
- NT1 ハロゲン化ハフニウム
 - NT2 フッ化ハフニウム
 - NT2 ヨウ化ハフニウム
 - NT2 塩化ハフニウム
 - NT2 臭化ハフニウム
- NT1 ホウ化ハフニウム
- NT1 リン化ハフニウム
- NT1 リン酸ハフニウム
- NT1 過塩素酸ハフニウム
- NT1 酸化ハフニウム
- NT1 硝酸ハフニウム
- NT1 水酸化ハフニウム
- NT1 水素化ハフニウム
- NT1 炭化ハフニウム
- NT1 窒化ハフニウム
- NT1 硫化ハフニウム
- NT1 硫酸ハフニウム

ハフニウム基合金

- *BT1 ハフニウム合金

ハフニウム合金

1995-02-27

1%以上のハフニウム (Hf) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 ハフニウム基合金
- NT1 ハフニウム添加合金
 - NT2 アスター 8 1 1 c 鋼
- NT1 合金 - c 1 0 3
- NT1 合金 - t a 90 w 8 h f
- NT2 タンタル合金 - t 1 1 1

ハフニウム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 ハフニウム化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化ハフニウム

ハフニウム添加合金

2000-04-10

1%未満のハフニウム (Hf) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ハフニウム合金
- NT1 アスター 8 1 1 c 鋼

ハフニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ハフニウム 153
- NT1 ハフニウム 154
- NT1 ハフニウム 155
- NT1 ハフニウム 156
- NT1 ハフニウム 157
- NT1 ハフニウム 158
- NT1 ハフニウム 159
- NT1 ハフニウム 160
- NT1 ハフニウム 161
- NT1 ハフニウム 162
- NT1 ハフニウム 163
- NT1 ハフニウム 164
- NT1 ハフニウム 165
- NT1 ハフニウム 166
- NT1 ハフニウム 167
- NT1 ハフニウム 168
- NT1 ハフニウム 169
- NT1 ハフニウム 170
- NT1 ハフニウム 171
- NT1 ハフニウム 172
- NT1 ハフニウム 173
- NT1 ハフニウム 174
- NT1 ハフニウム 175
- NT1 ハフニウム 176
- NT1 ハフニウム 177
- NT1 ハフニウム 178
- NT1 ハフニウム 179
- NT1 ハフニウム 180
- NT1 ハフニウム 181
- NT1 ハフニウム 182
- NT1 ハフニウム 183
- NT1 ハフニウム 184
- NT1 ハフニウム 185
- NT1 ハフニウム 186
- NT1 ハフニウム 187
- NT1 ハフニウム 188

ハフニウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

パブリカINIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23
USE コショウ**バブル線量計**

INIS: 2003-12-17; ETDE: 2004-01-07

- *BT1 線量計
- RT 個人線量測定
- RT 中性子線量測定

ハフ・アンド・パフプロセスINIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 流体圧入プロセス**ハフ・パウエル装置**

- USE 飛点デジタルタイザ

バベシア属

- *BT1 胞子虫類
- RT 赤血球

ハマダラ蚊

- USE 蚊

バマツハプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

石炭乾留法に由来し、水素、メタンおよび一酸化炭素から成る中間BTU都市ガスを使用して、二酸化硫黄を硫黄元素にするために独自の触媒を使用するドイツのプロセス。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 廃棄物処理

ハミルトニアン

- UF エネルギー演算子
- UF ハミルトン演算子
- *BT1 量子演算子
- RT ハミルトン関数
- RT 可積分性
- RT 瞬間近似
- RT 詳細釣り合いの原理

ハミルトン・ヤコビの方程式

- *BT1 偏微分方程式
- RT ハミルトン関数
- RT 運動方程式
- RT 力学

ハミルトン演算子

- USE ハミルトニアン

ハミルトン関数

- BT1 関数
- RT ハミルトニアン
- RT ハミルトン・ヤコビの方程式
- RT リミットサイクル
- RT 運動方程式
- RT 古典力学

ハム

- USE 食肉

ハムウェントロップ炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パムコ・プロセス

2000-04-12

溶媒抽出中および抽出後の水素化により、石炭を合成原油に直接接触転化するペンサー・ケミカル社プロセス。

*BT1 石炭液化

ハムスター

UF キヌゲネズミ属

UF ゴールデンハムスター属

UF シリアンハムスター

UF チャイニーズハムスター

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

パメラ・プラント

1988-02-02

高レベル放射性廃棄物ガラス固化工場、モル、ベルギー。

*BT1 放射性廃棄物施設

RT ガラス固化

RT パイロットプラント

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 放射性廃棄物処理

パラアミノ安息香酸

USE p a b a (パラアミノ安息香酸)

パラオ合金

2000-04-12

80%の金と20%のパラジウムで作られた合金。

*BT1 パラジウム合金

*BT1 金基合金

パラオ諸島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

USE 太平洋諸島信託統治領

パラグアイ共和国

1982-02-09

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

パラグアイ共和国機関

2005-07-06

BT1 国家機関

NT1 パラグアイ c n e a (原子力委員会)

パラグアイ C N E A (原子力委員会)

2005-07-06

原子力委員会。

UF c n e a (パラグアイ)

*BT1 パラグアイ共和国機関

バラクター

USE 可変容量ダイオード

バラコボー 1 号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー 2 号炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24

*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー 3 号炉

1998-10-21

*BT1 ロシア型加圧水型炉

バラコボー 4 号炉

2002-08-13

*BT1 ロシア型加圧水型炉

パラゴムノキ属

*BT1 ゴムノキ

パラジウム

*BT1 白金族金属

パラジウム 100

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 101

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 102

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 102 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 103

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

パラジウム 104

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 104 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 105

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

パラジウム 105 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 106

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 106 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 107

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 年寿命放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 107 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28

BT1 ターゲット

パラジウム 108

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 108 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 109

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 110

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

パラジウム 110 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

パラジウム 110 反応

1992-02-04

*BT1 重イオン反応

パラジウム 111

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 112

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

パラジウム 113

*BT1 パラジウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 114

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 115

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 116

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 117

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118

1976-07-06

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 118 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18
BT1 ターゲット

パラジウム 118 反応

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-07-18
*BT1 重イオン反応

パラジウム 119

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

パラジウム 120

INIS: 1993-04-13; ETDE: 1993-07-06

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

パラジウム 121

2007-11-22

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

パラジウム 122

2007-11-22

- *BT1 パラジウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

パラジウム 123

2007-11-22

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

パラジウム 124

2007-11-22

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

パラジウム 91

2007-11-22

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 92

2007-11-22

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

パラジウム 93

2001-11-30

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 94

1996-02-14

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 95

1981-09-17

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

パラジウム 96

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 97

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 98

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

パラジウム 99

- *BT1 パラジウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

パラジウムアルセニド

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 ヒ化物

パラジウムイオン

- *BT1 イオン

パラジウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 パラジウム化合物

パラジウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化パラジウム
- NT1 ヨウ化パラジウム
- NT1 塩化パラジウム
- NT1 臭化パラジウム

パラジウムリン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 リン化物

パラジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化パラジウム
- NT1 セレン化パラジウム
- NT1 テルル化パラジウム
- NT1 パラジウムアルセニド
- NT1 パラジウムカーバイド
- NT1 パラジウムハロゲン化物
- NT2 フッ化パラジウム
- NT2 ヨウ化パラジウム
- NT2 塩化パラジウム
- NT2 臭化パラジウム
- NT1 パラジウムリン化物
- NT1 ホウ化パラジウム
- NT1 酸化パラジウム
- NT1 硝酸パラジウム
- NT1 水酸化パラジウム
- NT1 水素化パラジウム
- NT1 窒化パラジウム
- NT1 硫化パラジウム

パラジウム基金合金

- *BT1 パラジウム合金

パラジウム合金

1%以上のパラジウム (Pd) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 パラオ合金
- NT1 パラジウム基合金
- RT パラジウム添加合金

パラジウム添加合金

1%未満のパラジウム (Pd) を含む合金はここに含まれる。

- RT パラジウム合金

パラジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 パラジウム 100
- NT1 パラジウム 101
- NT1 パラジウム 102
- NT1 パラジウム 103
- NT1 パラジウム 104
- NT1 パラジウム 105
- NT1 パラジウム 106
- NT1 パラジウム 107
- NT1 パラジウム 108
- NT1 パラジウム 109
- NT1 パラジウム 110
- NT1 パラジウム 111
- NT1 パラジウム 112
- NT1 パラジウム 113
- NT1 パラジウム 114
- NT1 パラジウム 115
- NT1 パラジウム 116
- NT1 パラジウム 117
- NT1 パラジウム 118
- NT1 パラジウム 119
- NT1 パラジウム 120
- NT1 パラジウム 121
- NT1 パラジウム 122
- NT1 パラジウム 123
- NT1 パラジウム 124
- NT1 パラジウム 91
- NT1 パラジウム 92
- NT1 パラジウム 93
- NT1 パラジウム 94
- NT1 パラジウム 95
- NT1 パラジウム 96
- NT1 パラジウム 97
- NT1 パラジウム 98
- NT1 パラジウム 99

パラジウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

パラシュート

2000-04-12

- RT 空気力学
- RT 再突入

バラスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

蛍光灯もしくは水銀灯の電流を適切な運転に見合う値に制限する装置。

- RT 蛍光灯
- RT 照明装置

パラダイス蒸気プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

- *BT1 化石燃料発電所
- RT テネシー溪谷開発公社

パラチオン

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

- *BT1 チオリン酸エステル
- *BT1 殺虫剤
- *BT1 有機リン化合物
- *BT1 有機窒素化合物

パラチフス

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 細菌病

パラトウンカ地熱発電所

2000-04-12

- BT1 地熱発電所

パラドックス盆地

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-03-19

南東ユタ州と南西部のコロラド州に約1000平方マイルの面積で横たわる塩がコアとなる背斜層。

- RT コロラド州
- RT ユタ州
- RT 放射性廃棄物処分

ハラトニコフ理論

- RT 超流動
- RT 熱力学

バラトン湖

1983-09-06

- *BT1 湖

パラバン酸

- USE イミダゾール
- USE 有機酸素化合物

パラフィン

- USE アルカン

パラフィン剤

- *BT1 アルカン
- *BT1 ろう
- RT 遮蔽材

パラフィン除去

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24

- USE 脱ろう

パラホプロセス

2000-04-12

垂直キルンレトルト処理の間の熱伝達が使用済みシェール残留炭の内部燃焼によって達成されるオイルシェール処理方法。別の方法では、レトルト内で燃焼しない高温の再循環ガスを利用する。

- RT オイルシェール

ハラム原子力発電施設

- USE h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉

パラメーターコンピュータ

1997-01-28

1996年10月まで、有効なディスクリプタであった。

- USE デジタル計算機

パラメトリック増幅

- *BT1 増幅器
- RT 周波数変換機

パラメトリック発振器

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-12-11

- *BT1 振動子
- RT 光学機器

パラメトリック不安定性

- UF 非・線形プラズマ不安定性
- UF 非線形プラズマ不安定性
- *BT1 プラズママクロ不安定性
- RT 交流電流
- RT 電場

パラメトリック分析

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-03-04

設計や動作パラメータの変更に起因するシステム特性の変更にに関する実験的または理論的研究。

- NT1 ブロニー法
- RT システム分析
- RT マルチパラメータ解析
- RT レスポンス関数
- RT 感度解析
- RT 最適化
- RT 数理モデル

パラキン実験

2000-04-12

1996年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE クレーター爆発
- USE 地下爆発

ハラング不連続

- UF 真夜中不連続
- BT1 オーロラオーバル
- RT オーロラ
- RT 電離層

パラ・シェップ石

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン

パラ・ジーン

INIS: 1982-01-13; ETDE: 1977-12-22

- USE プラスミド

パラ・チャージ

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-11-01

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 粒子特性

バラ科

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1989-06-05

バラ目の双子葉植物の大きな科。

- *BT1 双子葉植物綱
- NT1 イチゴ
- RT アンズ
- RT サクランボ
- RT セイヨウスモモ
- RT セイヨウナシ
- RT モモ
- RT ラズベリー
- RT りんご

バラ統計

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13

- RT フェルミ統計
- RT ボーズ・アインシュタイン統計
- RT 多元環
- RT 統計力学

バリア

1996-04-18

- SEE 拡散隔膜
- SEE 換気バリア

バリアンコンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

ハリー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1981-07-06

アップショット作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 大気圏内核実験

バリウム

- *BT1 アルカリ土類金属

バリウム 114

1995-06-29

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 中重核

バリウム 115

1995-06-29

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

バリウム 116

1995-06-29

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 117

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-01-07

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 118

1995-06-29

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 119

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 120

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 121

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 122

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 123

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 124

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 125

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 126

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 127

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 127 ターゲットINIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット**バリウム 128**

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 129

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バリウム 130

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 130 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バリウム 131

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 132

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 133

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

バリウム 134

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 134 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

バリウム 135

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 135 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-03-04
BT1 ターゲット

バリウム 136

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 136 ターゲット

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

バリウム 137

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 137 ターゲット

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

バリウム 138

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 138 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 139

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

バリウム 139 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

バリウム 140

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

バリウム 141

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 142

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バリウム 143

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 144

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 145

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 146

- *BT1 バリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

バリウム 147

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-19
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 148

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-03-25
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 149

1986-01-21
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 150

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

バリウム 151

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウム 152

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

バリウム 153

2007-09-26
*BT1 バリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

バリウムイオン

- *BT1 イオン

バリウム化合物

- BT1 アルカリ土類金属化合物
- NT1 ケイ酸バリウム
- NT1 タングステン酸バリウム
- NT1 ハロゲン化バリウム
- NT2 フッ化バリウム
- NT2 ヨウ化バリウム
- NT2 塩化バリウム
- NT2 臭化バリウム
- NT1 ホウ化バリウム
- NT1 リン酸バリウム
- NT1 過塩素酸バリウム
- NT1 酸化バリウム
- NT1 硝酸バリウム
- NT1 水酸化バリウム
- NT1 水素化バリウム
- NT1 炭化バリウム
- NT1 炭酸バリウム
- NT1 窒化バリウム
- NT1 硫化バリウム
- NT1 硫酸バリウム

バリウム基合金

- *BT1 バリウム合金

バリウム合金

1%以上のバリウム (Ba) を含む合金。
BT1 合金
NT1 バリウム基合金
NT1 バリウム添加合金

バリウム添加合金

1%未満のバリウム (Ba) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 バリウム合金

バリウム同位体

1999-02-01
*BT1 アルカリ土類同位体
NT1 バリウム 114
NT1 バリウム 115
NT1 バリウム 116
NT1 バリウム 117
NT1 バリウム 118
NT1 バリウム 119
NT1 バリウム 120
NT1 バリウム 121
NT1 バリウム 122
NT1 バリウム 123
NT1 バリウム 124
NT1 バリウム 125
NT1 バリウム 126
NT1 バリウム 127
NT1 バリウム 128
NT1 バリウム 129
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 131

- NT1 バリウム 132
- NT1 バリウム 133
- NT1 バリウム 134
- NT1 バリウム 135
- NT1 バリウム 136
- NT1 バリウム 137
- NT1 バリウム 138
- NT1 バリウム 139
- NT1 バリウム 140
- NT1 バリウム 141
- NT1 バリウム 142
- NT1 バリウム 143
- NT1 バリウム 144
- NT1 バリウム 145
- NT1 バリウム 146
- NT1 バリウム 147
- NT1 バリウム 148
- NT1 バリウム 149
- NT1 バリウム 150
- NT1 バリウム 151
- NT1 バリウム 152
- NT1 バリウム 153

バリウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

ハリエンジュ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29
USE ニセアカシア

バリオニウム

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-06
バリオニウム状態、プロトン-反プロトン
閾値近くの狭い共鳴は、主にバリオン-
反バリオンシステムに対して、クォーク
2個と反クォーク2個からなる粒子の量
子数を持つ中間子。
*BT1 中間子
RT クォーコニウム
RT バリオン
RT プロトニウム

バリオン

- UF バリオン共鳴
- UF d^+ 共鳴
- UF d^* 共鳴
- UF d^*0 共鳴
- UF y^* 共鳴
- SF d^* フェノメノン
- SF d^* 効果
- *BT1 ハドロン
- BT1 フェルミオン
- NT1 ダイバリオン
 - NT2 ダイプロトン
 - NT2 ラムダn (2130) ダイバリオン
 - NT2 重中性子
 - NT2 nn-2170ダイバリオン
 - NT2 nn-2250ダイバリオン
- NT1 チャームバリオン
 - NT2 オメガc中性バリオン
 - NT2 グザイcプラスバリオン
 - NT2 グザイc中性バリオン
 - NT2 シグマc (2455) バリオン
 - NT2 ラムダcプラスバリオン
 - NT2 ラムダc (2625) バリオン
- NT1 ハイペロン
 - NT2 オメガバリオン
 - NT3 オメガ粒子
 - NT4 オメガマイナス粒子
 - NT4 反オメガ粒子

- NT3 オメガ (2250) バリオン
- NT2 グザイバリオン
 - NT3 グザイ粒子
 - NT4 グザイマイナス粒子
 - NT4 グザイ中性粒子
 - NT4 反グザイ粒子
- NT3 グザイ (1530) バリオン
- NT3 グザイ (1690) バリオン
- NT3 グザイ (1820) バリオン
- NT3 グザイ (1950) バリオン
- NT3 グザイ (2030) バリオン
- NT3 グザイ (2250) バリオン
- NT3 グザイ (2500) バリオン
- NT2 シグマバリオン
 - NT3 シグマ粒子
 - NT4 シグマプラス粒子
 - NT4 シグママイナス粒子
 - NT4 シグマ中性粒子
 - NT4 反シグマ粒子
- NT3 シグマ (1385) バリオン
- NT3 シグマ (1660) バリオン
- NT3 シグマ (1670) バリオン
- NT3 シグマ (1750) バリオン
- NT3 シグマ (1770) バリオン
- NT3 シグマ (1775) バリオン
- NT3 シグマ (1915) バリオン
- NT3 シグマ (1940) バリオン
- NT3 シグマ (2030) バリオン
- NT3 シグマ (2455) バリオン
- NT2 ラムダバリオン
 - NT3 ラムダ粒子
 - NT4 反ラムダ粒子
- NT3 ラムダ (1405) バリオン
- NT3 ラムダ (1520) バリオン
- NT3 ラムダ (1600) バリオン
- NT3 ラムダ (1670) バリオン
- NT3 ラムダ (1690) バリオン
- NT3 ラムダ (1800) バリオン
- NT3 ラムダ (1810) バリオン
- NT3 ラムダ (1820) バリオン
- NT3 ラムダ (1830) バリオン
- NT3 ラムダ (1890) バリオン
- NT3 ラムダ (2100) バリオン
- NT3 ラムダ (2110) バリオン
- NT2 ラムダn (2130) ダイバリオン
- NT2 反ハイペロン
 - NT3 反オメガ粒子
 - NT3 反グザイ粒子
 - NT3 反シグマ粒子
 - NT3 反ラムダ粒子
- NT2 z*バリオン
- NT1 ビューティバリオン
 - NT2 ラムダb中性バリオン
- NT1 核子
 - NT2 光核子
 - NT3 光中性子
 - NT3 光陽子
 - NT2 中性子
 - NT3 パイル中性子
 - NT3 ベータ遅発中性子
 - NT3 宇宙中性子
 - NT3 核分裂中性子
 - NT4 即発中性子
 - NT4 遅発中性子
 - NT3 共鳴中性子
 - NT3 光中性子
 - NT3 高速中性子
 - NT3 多重中性子
 - NT4 三重中性子

- NT4 四重中性子
- NT4 重中性子
- NT3 太陽中性子
- NT3 中速中性子
- NT3 低温中性子
 - NT4 超冷中性子
- NT3 低速中性子
- NT3 熱外中性子
- NT3 熱中性子
- NT3 反中性子
- NT2 反核子
 - NT3 反中性子
 - NT3 反陽子
- NT2 陽子
 - NT3 ダイプロトン
 - NT3 宇宙陽子
 - NT3 光陽子
 - NT3 即発陽子
 - NT3 太陽陽子
 - NT3 遅発陽子
 - NT3 反陽子
 - NT3 捕捉陽子
- NT1 反バリオン
 - NT2 反ハイペロン
 - NT3 反オメガ粒子
 - NT3 反グザイ粒子
 - NT3 反シグマ粒子
 - NT3 反ラムダ粒子
 - NT2 反核子
 - NT3 反中性子
 - NT3 反陽子
 - NT1 n*バリオン
 - NT2 デルタバリオン
 - NT3 デルタ (1232) バリオン
 - NT3 デルタ (1600) バリオン
 - NT3 デルタ (1620) バリオン
 - NT3 デルタ (1700) バリオン
 - NT3 デルタ (1900) バリオン
 - NT3 デルタ (1905) バリオン
 - NT3 デルタ (1910) バリオン
 - NT3 デルタ (1920) バリオン
 - NT3 デルタ (1930) バリオン
 - NT3 デルタ (1950) バリオン
 - NT3 デルタ (2000) バリオン
 - NT3 デルタ (2150) バリオン
 - NT3 デルタ (2200) バリオン
 - NT3 デルタ (2400) バリオン
 - NT3 デルタ (2420) バリオン
 - NT3 デルタ (3000) バリオン
 - NT2 nバリオン
 - NT3 n (1440) バリオン
 - NT3 n (1520) バリオン
 - NT3 n (1535) バリオン
 - NT3 n (1650) バリオン
 - NT3 n (1675) バリオン
 - NT3 n (1680) バリオン
 - NT3 n (1700) バリオン
 - NT3 n (1710) バリオン
 - NT3 n (1720) バリオン
 - NT3 n (1960) バリオン
 - NT3 n (1990) バリオン
 - NT3 n (2000) バリオン
 - NT3 n (2080) バリオン
 - NT3 n (2100) バリオン
 - NT3 n (2190) バリオン
 - NT3 n (2250) バリオン
 - NT3 n (3000) バリオン

RT バリオニウム
RT バリオン数

バリオンマター (baryonic matter) 検出器

2018-04-20

USE n i c a b m @ n 検出器

バリオン・バリオン相互作用

1975年1月から1996年5月まで、*NEUTRINO-DEUTERON INTERACTIONS* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。2017年9月に、*BARYON-BARYON INTERACTIONS* は再導入されたディスクリプタであった。それまでの間、*PROTON-NEUTRON INTERACTIONS* および *PROTON-PROTON INTERACTIONS* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用

NT1 ハイペロン・ハイペロン相互作用

NT1 核子・ハイペロン相互作用

NT1 核子・核子相互作用

NT2 中性子・中性子相互作用

NT2 陽子・核子相互作用

NT3 陽子・中性子相互作用

NT3 陽子・陽子相互作用

NT1 核子・重陽子相互作用

NT2 陽子・重陽子相互作用

NT1 核子・反核子相互作用

NT2 中性子・反中性子相互作用

NT2 反陽子・中性子相互作用

NT2 陽子・反中性子相互作用

NT2 陽子・反陽子相互作用

バリオン共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE バリオン

バリオン交換模型

*BT1 周辺模型

バリオン多重項

*BT1 粒子多重項

バリオン数

RT ゲージ不変性

RT バリオン

RT 中性子振動

バリオン数2共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

USE ダイバリオン

バリオン八重項

*BT1 粒子多重項

RT 八重項模型

バリオン反応

*BT1 ハドロン反応

NT1 ハイペロン反応

NT1 核子反応

NT2 中性子反応

NT3 高速中性子核分裂

NT3 熱中性子核分裂

NT2 反核子反応

NT3 反中性子反応

NT3 反陽子反応

NT2 陽子反応

バリオン分光学

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

BT1 分光学

ハリケーン

BT1 嵐

RT モンスーン

RT 水面波

RT 低気圧(cyclones)

RT 天気

RT 風

RT 乱れ

ハリコフ LINAC

*BT1 線形加速器

バリストア

非線形半導体抵抗。

USE 半導体低抵抗体

ハリスー1号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。

UF シャーロン・ハリスー1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー2号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1983年、建設開始前にキャンセル。

UF シャーロン・ハリスー2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー3号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981年、建設開始前にキャンセル。

UF シャーロン・ハリスー3号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハリスー4号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ボンサル、ノースカロライナ州、米国。1981年、建設開始前にキャンセル。

UF シャーロン・ハリスー4号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリセードー1号炉

ニュークリア・マネジメント社、サウスヘブン、ミシガン州、米国。

UF コンシューマ・ミシガン・パリセード炉

UF サウスヘブン・ミシガン炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリティ

1996-06-28

1996年7月まで、*MINAMI AMBIGUITY* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

SF 南アンビギュイティ

BT1 粒子特性

RT モリソン規則

RT 量子数

RT p 不変性

パリティ非保存

USE p 不変性

バリノマイシン

1977-11-02

*BT1 抗生物質

RT 脂質

ハリモンド石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

RT 酸化ヒ素

RT 酸化鉛

パリュエルー1号炉

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13

フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー2号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー3号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パリュエルー4号炉

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

フランス電力会社、カニー・バルヴィル、セヌ・マリティーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

バリンUF アミノイソ吉草酸- α

*BT1 アミノ酸

パリンピノン地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-02-23

UF 南部ネグロス島地熱発電所

BT1 地熱発電所

RT フィリピン共和国

パリ気候変動協定

2016-04-20

USE パリ協定

パリ協定

2016-04-20

2020年以降の二酸化炭素削減策にかかる、*国連気候変動枠組条約 (UNFCCC)* 内の協定。

UF パリ気候変動協定

*BT1 多国間協定

RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)

RT 汚染防止法

RT 温室効果ガス

RT 環境保護

RT 気候変動

RT 京都議定書

RT 二酸化炭素

RT 排出税

RT 排出量取引

RT u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

パリ条約を補足するブリュッセル条約

2000-04-12

USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

パリ条約（原子力分野の第三者責任に関する）

USE p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

バルーニング不安定性

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-08-07
*BT1 プラズママクロ不安定性

バルカン慣性閉じ込め装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
ネオジウムレーザー施設、ラザフォード・アップルトン研究所、英国。
RT ネオジウムレーザー
RT レーザー核融合炉

バルク遮蔽 - 1号炉

USE b s r -1号炉

バルク遮蔽 - 2号炉

USE b s r -2号炉

バルク半導体検出器

*BT1 半導体検出器
RT 結晶計数器

パルサー

BT1 宇宙電波源
RT カニ星雲
RT 磁気星
RT 星震
RT 中性子星
RT 超新星残骸がい

パルサー・バッファロー炉

ニューヨーク州立大学、バッファロー、ニューヨーク州、米国。
UF バッファローパルサー炉
UF 西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉
UF b u s p r 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

パルサー・ローリー炉

ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。
UF ノースカロライナ・パルスター炉
UF ローリー・パルサー炉
UF n c u s p r 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

パルサー概念

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
パルサーは、金属電機子やプラズマ電機子を用いた磁束圧縮によって、パルス電力を生成するシステムである。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE パルス発生器
USE 磁気圧縮

パルス

1999-07-01
食用のマメ科作物の種子でカバーされる概念には使用しない。
UF インパルス
UF 衝撃 (パルス)
UF 電氣的パルス
NT1 電磁パルス

NT2 内部電磁パルス

RT サージ
RT パルス技術
RT パルス中性子技術
RT パルス立上がり時間
RT ビームパルサー
RT 信号
RT 心電図
RT 脈動

パルスコラム

USE 抽出塔

パルスコンバータ

UF コンバータ (パルス)
*BT1 電子装置
NT1 時間・デジタル変換器
NT1 時間・波高変換器
NT1 電流周波数変換器
RT パルス技術

パルスパイルアップ

RT 計時特性
RT 時間分解能

パルスビームディフレクター

2000-04-12
USE ビームパルサー

パルス回路

BT1 電子回路
NT1 トリガ回路
NT2 トランジスタトリガ回路
NT1 パルス弁別器
NT1 マルチバイブレーター
NT2 フリップ・フロップ回路
NT1 信号コンディショナー
NT2 デジタイザ
NT3 らせん型読み取り機デジタイザ
NT3 陰極線管デジタイザ
NT3 走査測定プロジェクター
NT3 飛点デジタイザ
NT2 パルス波形器
RT トランジスタ発信器
RT パルス技術
RT パルス増幅器
RT パルス発生器
RT パルス分析器
RT 計数回路
RT 同時回路

パルス技術

RT スケラー
RT パルス
RT パルスコンバータ
RT パルス回路
RT パルス積分器
RT パルス増幅器
RT パルス発生器
RT パルス分析器
RT プラズマスイッチ
RT 共振器
RT 計数回路
RT 計数管
RT 計数技術
RT 計数率計
RT 振動子
RT 遅延回路
RT 電子装置
RT 放射線検出
RT 放射線検出器

パルス型炉

UF バースト炉
BT1 原子炉
NT1 カルパッカム p f r 炉
NT1 ギドラ炉
NT1 スーパーカクラ炉
NT1 トリガ型テキサス炉
NT1 トリガー1型カリフォルニア炉
NT1 トリガー1型シガン炉
NT1 トリガー2型イリノイ炉
NT1 トリガー2型カンザス炉
NT1 トリガー2型パヴィア炉
NT1 トリガー2型バンガラデシュ炉
NT1 トリガー2型ピテシュチ炉
NT1 トリガー2型マインツ炉
NT1 トリガー3型ミュンヘン炉
NT1 バイバー炉
NT1 ヘクター炉
NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT1 a p r f 炉 (アバディーンメーランド炉)
NT1 a t p r 炉
NT1 b i g r 炉
NT1 b i r 炉
NT1 f b r f 炉
NT1 f i r -1号炉
NT1 h p r r 炉
NT1 i b r -2号炉
NT1 i b r -30号炉
NT1 i g r 炉
NT1 n s r (原子炉安全性研究) 炉
NT1 o s t r 炉
NT1 p b r (米国出力逸走試験施設) 炉
NT1 s o r a 炉
NT1 s p r -2号炉
NT1 s p r -3号炉
NT1 s p r -4号炉
NT1 t i b r 炉
NT1 u c b r r 炉
NT1 w s u r 炉
NT1 x a p r 炉 (西安パルス炉)
RT 反応度挿入

パルス黒鉛炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
クルチャトフ市、東カザフスタン。
USE i g r 炉

パルス磁石コイル

*BT1 マグネットコイル

パルス照射

BT1 照射
RT ビームパルサー
RT 時間的線量分布
RT 線量率
RT 放射線量率範囲

パルス積分器

UF 積分器 (パルス)
*BT1 電子装置
RT パルス技術
RT 計数率計

パルス増幅器

*BT1 増幅器
RT カソードホロウ
RT パルス回路
RT パルス技術

パルス中性子技術

- RT パルス
RT 中性子ガイド
RT 中性子ビーム

パルス燃焼

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1980-08-12

- *BT1 燃焼
RT パルス燃焼器
RT バーナー
RT 燃焼管理
RT 燃焼室

パルス燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

- BT1 燃焼器
RT パルス燃焼
RT バーナー
RT 燃焼管理
RT 燃焼室

パルス波形器

- UF クリップ回路
UF パルス幅延長器
*BT1 信号コンディショナー
RT パルス発生器
RT 信号処理

パルス発生器

- UF パルサー概念
UF 発生器 (パルス)
*BT1 関数発生器
NT1 高電圧パルスジェネレータ
NT2 マルクスジェネレータ
RT パルス回路
RT パルス技術
RT パルス波形器
RT プラズマスイッチ
RT ブロッキング発振器
RT マルチバイブレーター
RT 周波数変換機

パルス幅延長器

- USE パルス波形器

パルス分析器

- UF 波高分析器
UF 分析器 (パルス)
*BT1 電子装置
NT1 マルチ・チャンネル分析器
RT スペクトロメーター
RT パルス回路
RT パルス技術
RT パルス弁別器

パルス弁別器

- *BT1 パルス回路
*BT1 弁別器
RT パルス分析器

パルス溶融炉

- BT1 熱核融合炉
NT1 パルス d-t 炉
NT2 標準タータピンチ炉
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

パルス立上がり時間

- UF 立上がり時間
BT1 計時特性

- RT パルス
RT ピーク
RT 時間測定

パルス D-T 炉

- *BT1 パルス溶融炉
*BT1 d-t 炉
NT1 標準タータピンチ炉

パルス MHD 発電機

- INIS: 1993-04-27; ETDE: 1977-05-07
爆発物、衝撃波管、プラズマジェットなどによって駆動される MHD 発電機。
UF 爆発駆動型 m h d 発電機
*BT1 m h d (電磁流体) 発電機

パルセータ・ステラレータ

- 1994-08-22
1994 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステラレータ

パルセータ装置

- 2000-04-12
*BT1 トカマク型装置

パルセロナアルゴノート炉

- USE アルゴス炉

ハルデン沸騰重水型原子炉

- 1993-11-08
USE h b w r 炉

ハルトマン番号

- BT1 無次元数
RT 抗力
RT 電磁流体力学
RT 粘性
RT 流体流動

バルト海

- *BT1 海

バルバドス

- INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-12-10
*BT1 小アンティル諸島

ハルパーン・ストルティンスキー理論

- 1996-07-18
1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 角分布

バルビツール酸塩

- 1996-10-23
1996 年 8 月まで、AMYTAL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF アミタール
UF アモバルビタール
UF チオペンタール
UF バルビツール酸
UF ペントタール
*BT1 ビリミジン類
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 麻酔薬
*BT1 有機酸素化合物

- NT1 ネンブタール
NT1 フェノバルビタール

バルビツール酸

- USE バルビツール酸塩

バルブ

- USE スラリー

バルブ廃液

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1978-08-07
バルブ中の木材の消化からでる液体流出物。

- UF 亜硫酸バルブ廃液
UF 黒液
*BT1 液体廃棄物
*BT1 産業廃棄物
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物利用

バルマースペクトル

- USE バルマー線

バルマー線

バルマー線に関連するすべての推移の様相を含む。

- UF バルマースペクトル
UF h アルファ線
UF h ガンマ線
UF h ベータ線
RT スペクトル
RT リュードベリ補正
RT 水素

バルミチン酸

- USE ヘキサデカン酸

パル・カロライナ・c v t r 炉

- USE c v t r (カロライナス) 炉

バレイショ

- UF じゃがいも植物
*BT1 ナス属
RT ジャガイモ

ハレー彗星

- INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
BT1 すい星
RT 太陽系

バレントス炉

- 2000-04-12
USE e v s r 炉

バレントス v b w r 炉

- USE v b w r 炉

バレンス理論

- USE プリゴジンの定理

ハレックスプロセス

- 2000-04-12
1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE ピューレックス法

バレンヌ・トカマク型装置

- 1983-09-06
UF トカマク型装置バレンヌ
*BT1 トカマク型装置

パローズ社コンピュータ

- 1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ハロー状態

- 1995-07-03
USE 核ハロー

パロキシプロピオン

- INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01
USE ヒドロキシプロピオフェノン

ハロゲン

- *BT1 非金属元素
- NT1 アスタチン
- NT1 フッ素
- NT1 ヨウ素
- NT1 塩素
- NT1 臭素

ハロゲン化

- BT1 化学反応
- NT1 アスタチン化
- NT1 フッ素化
- NT1 ヨウ化
- NT1 塩素化
- NT2 スルホン塩素化
- NT1 臭素化

ハロゲン化アルミニウム

2012-07-19

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化アルミニウム
- NT1 ヨウ化アルミニウム
- NT1 塩化アルミニウム
- NT1 臭化アルミニウム

ハロゲン化アンチモン

2012-07-19

- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化アンチモン
- NT1 ヨウ化アンチモン
- NT1 塩化アンチモン
- NT1 臭化アンチモン

ハロゲン化アンモニウム

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1977-03-08

- BT1 アンモニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化アンモニウム
- NT1 塩化アンモニウム

ハロゲン化イッテルビウム

2012-07-25

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化イッテルビウム
- NT1 ヨウ化イッテルビウム
- NT1 塩化イッテルビウム
- NT1 臭化イッテルビウム

ハロゲン化イリジウム

2012-07-19

- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化イリジウム
- NT1 塩化イリジウム

ハロゲン化インジウム

2012-07-19

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化インジウム
- NT1 ヨウ化インジウム
- NT1 塩化インジウム
- NT1 臭化インジウム

ハロゲン化ウラニル

2012-07-25

- *BT1 ウラニル化合物
- *BT1 ハロゲン化物

- NT1 フッ化ウラニル
- NT1 塩化ウラニル

ハロゲン化ウラン

2012-07-25

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ウラン
- NT2 五フッ化ウラン
- NT2 四フッ化ウラン
- NT2 六フッ化ウラン
- NT1 ヨウ化ウラン
- NT1 塩化ウラン
- NT1 臭化ウラン

ハロゲン化エルビウム

2012-07-19

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化エルビウム
- NT1 ヨウ化エルビウム
- NT1 塩化エルビウム
- NT1 臭化エルビウム

ハロゲン化オスミウム

2012-07-20

- *BT1 オスミウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化オスミウム
- NT1 塩化オスミウム

ハロゲン化カドミウム

1984-04-04

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化カドミウム
- NT1 ヨウ化カドミウム
- NT1 塩化カドミウム
- NT1 臭化カドミウム

ハロゲン化ガドリニウム

2012-07-19

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ガドリニウム
- NT1 ヨウ化ガドリニウム
- NT1 塩化ガドリニウム
- NT1 臭化ガドリニウム

ハロゲン化カリウム

2012-07-25

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化カリウム
- NT1 ヨウ化カリウム
- NT1 塩化カリウム
- NT1 臭化カリウム

ハロゲン化ガリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-06-29

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ガリウム
- NT1 ヨウ化ガリウム
- NT1 塩化ガリウム
- NT1 臭化ガリウム

ハロゲン化カルシウム

1983-10-14

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化カルシウム

- NT1 ヨウ化カルシウム
- NT1 塩化カルシウム
- NT1 臭化カルシウム

ハロゲン化キセノン

2012-07-25

- *BT1 キセノン化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 キセノン臭化物
- NT1 フッ化キセノン
- NT1 ヨウ化キセノン
- NT1 塩化キセノン

ハロゲン化ケイ素

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-02-15

- BT1 ケイ素化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ケイ素
- NT1 ヨウ化ケイ素
- NT1 塩化ケイ素
- NT1 臭化ケイ素

ハロゲン化ゲルマニウム

2012-07-19

- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ゲルマニウム
- NT1 ヨウ化ゲルマニウム
- NT1 塩化ゲルマニウム
- NT1 臭化ゲルマニウム

ハロゲン化コバルト

2012-07-19

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化コバルト
- NT1 ヨウ化コバルト
- NT1 塩化コバルト
- NT1 臭化コバルト

ハロゲン化ジスプロシウム

2012-07-19

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ジスプロシウム
- NT1 ヨウ化ジスプロシウム
- NT1 塩化ジスプロシウム
- NT1 臭化ジスプロシウム

ハロゲン化ジルコニウム

2012-07-25

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化ジルコニウム
- NT1 ヨウ化ジルコニウム
- NT1 塩化ジルコニウム
- NT1 臭化ジルコニウム

ハロゲン化スカンジウム

2012-07-25

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化スカンジウム
- NT1 ヨウ化スカンジウム
- NT1 塩化スカンジウム
- NT1 臭化スカンジウム

ハロゲン化スズ

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-06-24

- BT1 スズ化合物
- *BT1 ハロゲン化物
- NT1 フッ化スズ

NT1 ヨウ化スズ
NT1 塩化スズ
NT1 臭化スズ

ハロゲン化ストロンチウム

2012-07-25

*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ストロンチウム
NT1 ヨウ化ストロンチウム
NT1 塩化ストロンチウム
NT1 臭化ストロンチウム

ハロゲン化セシウム

2012-07-19

*BT1 セシウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セシウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 塩化セシウム
NT1 臭化セシウム

ハロゲン化セレン

2012-07-25

BT1 セレン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化セレン
NT1 ヨウ化セレン
NT1 塩化セレン
NT1 臭化セレン

ハロゲン化タリウム

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-05-13

BT1 タリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タリウム
NT1 ヨウ化タリウム
NT1 塩化タリウム
NT1 臭化タリウム

ハロゲン化タンゲステン

2012-07-25

*BT1 タングステン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タンゲステン
NT1 ヨウ化タンゲステン
NT1 塩化タンゲステン
NT1 臭化タンゲステン

ハロゲン化タンタル

2012-07-25

*BT1 タンタル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化タンタル
NT1 ヨウ化タンタル
NT1 塩化タンタル
NT1 臭化タンタル

ハロゲン化チオニル

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 有機硫黄化合物
NT1 塩化チオニル

ハロゲン化チタン

2012-07-25

*BT1 チタン化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化チタン
NT1 ヨウ化チタン
NT1 塩化チタン
NT1 臭化チタン

ハロゲン化テルル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-01

BT1 テルル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化テルル
NT1 ヨウ化テルル
NT1 塩化テルル
NT1 臭化テルル

ハロゲン化トリウム

2012-07-25

*BT1 トリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化トリウム
NT1 ヨウ化トリウム
NT1 塩化トリウム
NT1 臭化トリウム

ハロゲン化ナトリウム

2012-07-25

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ナトリウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 塩化ナトリウム
NT1 臭化ナトリウム

ハロゲン化ニッケル

2012-07-20

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ニッケル
NT1 ヨウ化ニッケル
NT1 塩化ニッケル
NT1 臭化ニッケル

ハロゲン化ネオジム

2012-07-20

*BT1 ネオジム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ネオジム
NT1 ヨウ化ネオジム
NT1 塩化ネオジム
NT1 臭化ネオジム

ハロゲン化バナジウム

2012-07-25

*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バナジウム
NT1 ヨウ化バナジウム
NT1 塩化バナジウム
NT1 臭化バナジウム

ハロゲン化ハフニウム

2012-07-19

*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化ハフニウム
NT1 ヨウ化ハフニウム
NT1 塩化ハフニウム
NT1 臭化ハフニウム

ハロゲン化バリウム

2012-07-19

*BT1 バリウム化合物
*BT1 ハロゲン化物
NT1 フッ化バリウム
NT1 ヨウ化バリウム
NT1 塩化バリウム
NT1 臭化バリウム

ハロゲン化ビスマス

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
BT1 ビスマス化合物
NT1 フッ化ビスマス
NT1 ヨウ化ビスマス
NT1 塩化ビスマス
NT1 臭化ビスマス

ハロゲン化プラセオジウム

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プラセオジウム化合物
NT1 フッ化プラセオジウム
NT1 ヨウ化プラセオジウム
NT1 塩化プラセオジウム
NT1 臭化プラセオジウム

ハロゲン化プルトニウム

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 プルトニウム化合物
NT1 フッ化プルトニウム
NT1 ヨウ化プルトニウム
NT1 塩化プルトニウム
NT1 臭化プルトニウム

ハロゲン化ベリリウム

2008-02-07

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ベリリウム化合物
NT1 フッ化ベリリウム
NT1 ヨウ化ベリリウム
NT1 塩化ベリリウム
NT1 臭化ベリリウム

ハロゲン化ホウ素

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
BT1 ホウ素化合物
NT1 フッ化ホウ素
NT1 ヨウ化ホウ素
NT1 塩化ホウ素
NT1 臭化ホウ素

ハロゲン化ホルミウム

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ホルミウム化合物
NT1 フッ化ホルミウム
NT1 ヨウ化ホルミウム
NT1 塩化ホルミウム
NT1 臭化ホルミウム

ハロゲン化マグネシウム

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 マグネシウム化合物
NT1 フッ化マグネシウム
NT1 ヨウ化マグネシウム
NT1 塩化マグネシウム
NT1 臭化マグネシウム

ハロゲン化マンガン

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 マンガン化合物
NT1 フッ化マンガン
NT1 ヨウ化マンガン
NT1 塩化マンガン
NT1 臭化マンガン

ハロゲン化モリブデン

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 モリブデン化合物
- NT1 フッ化モリブデン
- NT1 ヨウ化モリブデン
- NT1 塩化モリブデン
- NT1 臭化モリブデン

ハロゲン化ユウロピウム

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ユウロピウム化合物
- NT1 フッ化ユウロピウム
- NT1 ヨウ化ユウロピウム
- NT1 塩化ユウロピウム
- NT1 臭化ユウロピウム

ハロゲン化ランタン

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ランタン化合物
- NT1 フッ化ランタン
- NT1 ヨウ化ランタン
- NT1 塩化ランタン
- NT1 臭化ランタン

ハロゲン化リチウム

1981-08-06

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 リチウム化合物
- NT1 フッ化リチウム
- NT1 ヨウ化リチウム
- NT1 塩化リチウム
- NT1 臭化リチウム

ハロゲン化リン

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- BT1 リン化合物
- NT1 フッ化リン
- NT1 ヨウ化リン
- NT1 塩化リン
- NT1 臭化リン

ハロゲン化ルビジウム

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ルビジウム化合物
- NT1 フッ化ルビジウム
- NT1 ヨウ化ルビジウム
- NT1 塩化ルビジウム
- NT1 臭化ルビジウム

ハロゲン化レニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-07-29

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 レニウム化合物
- NT1 フッ化レニウム
- NT1 ヨウ化レニウム
- NT1 塩化レニウム
- NT1 臭化レニウム

ハロゲン化亜鉛

1991-09-16

- *BT1 ハロゲン化物
- BT1 亜鉛化合物
- NT1 フッ化亜鉛
- NT1 ヨウ化亜鉛
- NT1 塩化亜鉛
- NT1 臭化亜鉛

ハロゲン化亜鉛プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

石炭抽出物および亜瀝青炭の水素化および水素化分解のための、ハロゲン化亜鉛触媒を用いたコノコ・コールディベロップメント社プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

ハロゲン化鉛

1984-04-04

- *BT1 ハロゲン化物
- BT1 鉛化合物
- NT1 フッ化鉛
- NT1 ヨウ化鉛
- NT1 塩化鉛
- NT1 臭化鉛

ハロゲン化金

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 金化合物
- NT1 フッ化金
- NT1 ヨウ化金
- NT1 塩化金
- NT1 臭化金

ハロゲン化銀

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 銀化合物
- NT1 フッ化銀
- NT1 ヨウ化銀
- NT1 塩化銀
- NT1 臭化銀

ハロゲン化鉍物

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1982-05-12

- UF シュレッキンゲル石
- BT1 鉍物
- NT1 カーナル石
- NT1 岩塩
- NT1 螢石
- RT フッ化カルシウム
- RT 塩化カリウム
- RT 塩化マグネシウム

ハロゲン化合物

無機化合物に限定。ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS をも見よ。

- NT1 アスタチン化合物
- NT2 アスタチンハロゲン化物
- NT3 アスタチンヨウ化物
- NT3 アスタチン塩化物
- NT3 アスタチン臭化物
- NT1 オキシハロゲン化物
- NT2 オキシクロライド
- NT2 オキシフッ化物
- NT2 オキシ臭化物
- NT2 酸ヨウ化物
- NT1 ハロゲン化物
- NT2 アインスタイニウムハロゲン化物
- NT3 アインスタイニウムフッ化物
- NT3 アインスタイニウムヨウ化物
- NT3 アインスタイニウム塩化物
- NT3 アインスタイニウム臭化物
- NT2 アクチニウムハロゲン化物
- NT3 フッ化アクチニウム
- NT3 塩化アクチニウム

- NT3 臭化アクチニウム
- NT2 アスタチンハロゲン化物
- NT3 アスタチンヨウ化物
- NT3 アスタチン塩化物
- NT3 アスタチン臭化物
- NT2 アメリカニウムハロゲン化物
- NT3 アメリカニウムヨウ化物
- NT3 アメリカニウム塩化物
- NT3 アメリカニウム臭化物
- NT3 フッ化アメリカニウム
- NT2 アルゴンハロゲン化物
- NT3 アルゴンヨウ化物
- NT3 アルゴン塩化物
- NT3 フッ化アルゴン
- NT2 イットリウムハロゲン化物
- NT3 フッ化イットリウム
- NT3 ヨウ化イットリウム
- NT3 塩化イットリウム
- NT3 臭化イットリウム
- NT2 カリフォルニウムハロゲン化物
- NT3 カリフォルニウムフッ化物
- NT3 カリフォルニウムヨウ化物
- NT3 カリフォルニウム塩化物
- NT3 カリフォルニウム臭化物
- NT2 キュリウムハロゲン化物
- NT3 キュリウムフッ化物
- NT3 キュリウムヨウ化物
- NT3 キュリウム塩化物
- NT3 キュリウム臭化物
- NT2 クリプトンハロゲン化物
- NT3 クリプトン臭化物
- NT3 フッ化クリプトン
- NT3 塩化クリプトン
- NT2 クロムハロゲン化物
- NT3 フッ化クロム
- NT3 ヨウ化クロム
- NT3 塩化クロム
- NT3 臭化クロム
- NT2 サマリウムハロゲン化物
- NT3 フッ化サマリウム
- NT3 ヨウ化サマリウム
- NT3 塩化サマリウム
- NT3 臭化サマリウム
- NT2 セリウムハロゲン化物
- NT3 フッ化セリウム
- NT3 ヨウ化セリウム
- NT3 塩化セリウム
- NT3 臭化セリウム
- NT2 ツリウムハロゲン化物
- NT3 フッ化ツリウム
- NT3 ヨウ化ツリウム
- NT3 塩化ツリウム
- NT3 臭化ツリウム
- NT2 テクネチウムハロゲン化物
- NT3 テクネチウム臭化物
- NT3 フッ化テクネチウム
- NT3 ヨウ化テクネチウム
- NT3 塩化テクネチウム
- NT2 テルビウムハロゲン化物
- NT3 フッ化テルビウム
- NT3 ヨウ化テルビウム
- NT3 塩化テルビウム
- NT3 臭化テルビウム
- NT2 ニオブハロゲン化物
- NT3 フッ化ニオブ
- NT3 ヨウ化ニオブ
- NT3 塩化ニオブ
- NT3 臭化ニオブ
- NT2 ネオンハロゲン化物
- NT3 ネオンフッ化物

- NT3 ネオンヨウ化物
NT3 ネオン塩化物
NT3 ネオン臭化物
NT2 ネプツニウムハロゲン化物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 パラジウムハロゲン化物
NT3 フッ化パラジウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 臭化パラジウム
NT2 ハロゲン化アルミニウム
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT2 ハロゲン化アンチモン
NT3 フッ化アンチモン
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 塩化アンチモン
NT3 臭化アンチモン
NT2 ハロゲン化アンモニウム
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 塩化アンモニウム
NT2 ハロゲン化イッテルビウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 臭化イッテルビウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ハロゲン化インジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 臭化インジウム
NT2 ハロゲン化ウラニル
NT3 フッ化ウラニル
NT3 塩化ウラニル
NT2 ハロゲン化ウラン
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 塩化ウラン
NT3 臭化ウラン
NT2 ハロゲン化エルビウム
NT3 フッ化エルビウム
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 塩化エルビウム
NT3 臭化エルビウム
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ハロゲン化カドミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 臭化カドミウム
NT2 ハロゲン化ガドリニウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT2 ハロゲン化カリウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 塩化カリウム
NT3 臭化カリウム
NT2 ハロゲン化ガリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 臭化ガリウム
NT2 ハロゲン化カルシウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 臭化カルシウム
NT2 ハロゲン化キセノン
NT3 キセノン臭化物
NT3 フッ化キセノン
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 塩化キセノン
NT2 ハロゲン化ケイ素
NT3 フッ化ケイ素
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 塩化ケイ素
NT3 臭化ケイ素
NT2 ハロゲン化ゲルマニウム
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 臭化ゲルマニウム
NT2 ハロゲン化コバルト
NT3 フッ化コバルト
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 塩化コバルト
NT3 臭化コバルト
NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT2 ハロゲン化ジルコニウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT2 ハロゲン化スカンジウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 臭化スカンジウム
NT2 ハロゲン化スズ
NT3 フッ化スズ
NT3 ヨウ化スズ
NT3 塩化スズ
NT3 臭化スズ
NT2 ハロゲン化ストロンチウム
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 臭化ストロンチウム
NT2 ハロゲン化セシウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 塩化セシウム
NT3 臭化セシウム
NT2 ハロゲン化セレン
NT3 フッ化セレン
NT3 ヨウ化セレン
NT3 塩化セレン
NT3 臭化セレン
NT2 ハロゲン化タリウム
NT3 フッ化タリウム
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 塩化タリウム
NT3 臭化タリウム
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ハロゲン化チオニル
NT3 塩化チオニル
NT2 ハロゲン化チタン
NT3 フッ化チタン
NT3 ヨウ化チタン
NT3 塩化チタン
NT3 臭化チタン
NT2 ハロゲン化テルル
NT3 フッ化テルル
NT3 ヨウ化テルル
NT3 塩化テルル
NT3 臭化テルル
NT2 ハロゲン化トリウム
NT3 フッ化トリウム
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 塩化トリウム
NT3 臭化トリウム
NT2 ハロゲン化ナトリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT2 ハロゲン化ニッケル
NT3 フッ化ニッケル
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 塩化ニッケル
NT3 臭化ニッケル
NT2 ハロゲン化ネオジム
NT3 フッ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 塩化ネオジム
NT3 臭化ネオジム
NT2 ハロゲン化バナジウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 臭化バナジウム
NT2 ハロゲン化ハフニウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 臭化ハフニウム
NT2 ハロゲン化バリウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 塩化バリウム
NT3 臭化バリウム
NT2 ハロゲン化ビスマス
NT3 フッ化ビスマス
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 塩化ビスマス
NT3 臭化ビスマス
NT2 ハロゲン化プラセオジム
NT3 フッ化プラセオジム
NT3 ヨウ化プラセオジム
NT3 塩化プラセオジム
NT3 臭化プラセオジム

- NT2** ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 ハロゲン化ベリリウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 臭化ベリリウム
NT2 ハロゲン化ホウ素
NT3 フッ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 塩化ホウ素
NT3 臭化ホウ素
NT2 ハロゲン化ホルミウム
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 塩化ホルミウム
NT3 臭化ホルミウム
NT2 ハロゲン化マグネシウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 臭化マグネシウム
NT2 ハロゲン化マンガン
NT3 フッ化マンガン
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 塩化マンガン
NT3 臭化マンガン
NT2 ハロゲン化モリブデン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 塩化モリブデン
NT3 臭化モリブデン
NT2 ハロゲン化ユウロピウム
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 ヨウ化ユウロピウム
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 臭化ユウロピウム
NT2 ハロゲン化ランタン
NT3 フッ化ランタン
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 塩化ランタン
NT3 臭化ランタン
NT2 ハロゲン化リチウム
NT3 フッ化リチウム
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 塩化リチウム
NT3 臭化リチウム
NT2 ハロゲン化リン
NT3 フッ化リン
NT3 ヨウ化リン
NT3 塩化リン
NT3 臭化リン
NT2 ハロゲン化ルビジウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 臭化ルビジウム
NT2 ハロゲン化レニウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 塩化レニウム
NT3 臭化レニウム
NT2 ハロゲン化亜鉛
NT3 フッ化亜鉛
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 塩化亜鉛
NT3 臭化亜鉛
NT2 ハロゲン化鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 ヨウ化鉛
NT3 塩化鉛
NT3 臭化鉛
NT2 ハロゲン化金
NT3 フッ化金
NT3 ヨウ化金
NT3 塩化金
NT3 臭化金
NT2 ハロゲン化銀
NT3 フッ化銀
NT3 ヨウ化銀
NT3 塩化銀
NT3 臭化銀
NT2 ハロゲン化水銀
NT3 フッ化水銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 塩化水銀
NT3 臭化水銀
NT2 ハロゲン化水素
NT3 フッ化水素
NT3 ヨウ化水素
NT3 塩化水素
NT3 臭化水素
NT2 ハロゲン化炭素
NT3 フッ化炭素
NT2 ハロゲン化窒素
NT3 フッ化窒素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 塩化窒素
NT3 臭化窒素
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT2 ハロゲン化銅
NT3 フッ化銅
NT3 ヨウ化銅
NT3 塩化銅
NT3 臭化銅
NT2 ハロゲン化白金
NT3 フッ化白金
NT3 ヨウ化白金
NT3 塩化白金
NT3 臭化白金
NT2 ハロゲン化硫黄
NT3 フッ化硫黄
NT3 塩化硫黄
NT2 パークリウムハロゲン化物
NT3 パークリウム塩化物
NT3 パークリウム臭化物
NT3 フッ化パークリウム
NT2 ヒ素ハロゲン化物
NT3 フッ化ヒ素
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 塩化ヒ素
NT3 臭化ヒ素
NT2 フェルミウムハロゲン化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 塩化フェルミウム
NT2 フッ化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 フッ化アメリカニウム
NT3 フッ化アルゴン
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 フッ化アンチモン
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 フッ化イットリウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 フッ化ウラニル
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 フッ化エルビウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化クリプトン
NT3 フッ化クロム
NT3 フッ化ケイ素
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 フッ化コバルト
NT3 フッ化サマリウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 フッ化スズ
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化セリウム
NT3 フッ化セレン
NT3 フッ化タリウム
NT3 フッ化タングステン
NT3 フッ化タンタル
NT3 フッ化チタン
NT3 フッ化ツリウム
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 フッ化テルビウム
NT3 フッ化テルル
NT3 フッ化トリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 フッ化ニオブ
NT3 フッ化ニッケル
NT3 フッ化ネオジム
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 フッ化パラジウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 フッ化パークリウム
NT3 フッ化ビスマス
NT3 フッ化ヒ素
NT3 フッ化プラセオジム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 フッ化ベリリウム
NT3 フッ化ホウ素
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 フッ化マグネシウム
NT3 フッ化マンガン
NT3 フッ化モリブデン
NT3 フッ化ユウロピウム
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 フッ化ラジウム
NT3 フッ化ラドン
NT3 フッ化ランタン

- NT3** フッ化リチウム
NT3 フッ化リン
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 フッ化ルビジウム
NT3 フッ化レニウム
NT3 フッ化ロジウム
NT3 フッ化亜鉛
NT3 フッ化鉛
NT3 フッ化塩素
NT3 フッ化金
NT3 フッ化銀
NT3 フッ化臭素
NT3 フッ化水銀
NT3 フッ化水素
NT3 フッ化炭素
NT3 フッ化窒素
NT3 フッ化鉄
NT3 フッ化銅
NT3 フッ化白金
NT3 フッ化硫黄
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ルテチウムフッ化物
NT2 フランシウムハロゲン化合物
NT3 フランシウム塩化物
NT2 プロトアクチニウムハロゲン化合物
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT2 プロメチウムハロゲン化合物
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 塩化プロメチウム
NT3 臭化プロメチウム
NT2 ヘリウムハロゲン化合物
NT3 ヘリウム塩化物
NT2 ポロニウムハロゲン化合物
NT3 ポロニウムフッ化物
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 臭化ポロニウム
NT2 ヨウ化物
NT3 アインスタイニウムヨウ化物
NT3 アスタチンヨウ化物
NT3 アメリカシウムヨウ化物
NT3 アルゴンヨウ化物
NT3 カリフォルニウムヨウ化物
NT3 キュリウムヨウ化物
NT3 ネオンヨウ化物
NT3 フェルミウムヨウ化物
NT3 プロトアクチニウムヨウ化物
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 ヨウ化アルミニウム
NT3 ヨウ化アンチモン
NT3 ヨウ化イッテルビウム
NT3 ヨウ化イットリウム
NT3 ヨウ化インジウム
NT3 ヨウ化ウラン
NT3 ヨウ化エルビウム
NT3 ヨウ化カドミウム
NT3 ヨウ化ガドリニウム
NT3 ヨウ化カリウム
NT3 ヨウ化ガリウム
NT3 ヨウ化カルシウム
NT3 ヨウ化キセノン
NT3 ヨウ化クロム
NT3 ヨウ化ケイ素
NT3 ヨウ化ゲルマニウム
NT3 ヨウ化コバルト
NT3 ヨウ化サマリウム
NT3 ヨウ化ジスプロシウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スズ
NT3 ヨウ化ストロンチウム
NT3 ヨウ化セシウム
NT3 ヨウ化セリウム
NT3 ヨウ化セレン
NT3 ヨウ化タリウム
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 ヨウ化チタン
NT3 ヨウ化トリウム
NT3 ヨウ化ナトリウム
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニッケル
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化バナジウム
NT3 ヨウ化ハフニウム
NT3 ヨウ化パラジウム
NT3 ヨウ化バリウム
NT3 ヨウ化ビスマス
NT3 ヨウ化ヒ素
NT3 ヨウ化ブラセオジム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 ヨウ化ベリリウム
NT3 ヨウ化ホウ素
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ポロニウム
NT3 ヨウ化マグネシウム
NT3 ヨウ化マンガン
NT3 ヨウ化モリブデン
NT3 ヨウ化ユウロビウム
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 ヨウ化リチウム
NT3 ヨウ化リン
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ヨウ化ルビジウム
NT3 ヨウ化レニウム
NT3 ヨウ化亜鉛
NT3 ヨウ化金
NT3 ヨウ化銀
NT3 ヨウ化水銀
NT3 ヨウ化水素
NT3 ヨウ化窒素
NT3 ヨウ化鉄
NT4 ハロゲン化鉄
NT5 フッ化鉄
NT5 塩化鉄
NT5 臭化鉄
NT3 ヨウ化銅
NT3 ヨウ化白金
NT2 ヨウ素ハロゲン化合物
NT3 フッ化ヨウ素
NT3 塩化ヨウ素
NT3 臭化ヨウ素
NT2 ラザホージウムハロゲン化合物
NT3 ラザホージウム塩化物
NT2 ラジウムハロゲン化合物
NT3 フッ化ラジウム
NT3 塩化ラジウム
NT3 臭化ラジウム
NT2 ラドンハロゲン化合物
NT3 フッ化ラドン
NT2 ルテチウムハロゲン化合物
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ルテチウムフッ化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT2 ルテニウムハロゲン化合物
NT3 フッ化ルテニウム
NT3 塩化ルテニウム
NT3 臭化ルテニウム
NT2 ロジウムハロゲン化合物
NT3 フッ化ロジウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 臭化ロジウム
NT2 塩化物
NT3 アインスタイニウム塩化物
NT3 アスタチン塩化物
NT3 アメリカシウム塩化物
NT3 アルゴン塩化物
NT3 カリフォルニウム塩化物
NT3 キュリウム塩化物
NT3 テトラゾリウム
NT3 ネオン塩化物
NT3 バークリウム塩化物
NT3 フランシウム塩化物
NT3 ヘリウム塩化物
NT3 メチレンブルー
NT3 ラザホージウム塩化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 塩化アクチニウム
NT3 塩化アルミニウム
NT3 塩化アンチモン
NT3 塩化アンモニウム
NT3 塩化イッテルビウム
NT3 塩化イットリウム
NT3 塩化インジウム
NT3 塩化インジウム
NT3 塩化ウラニル
NT3 塩化ウラン
NT3 塩化エルビウム
NT3 塩化オスミウム
NT3 塩化カドミウム
NT3 塩化ガドリニウム
NT3 塩化カリウム
NT3 塩化ガリウム
NT3 塩化カルシウム
NT3 塩化キセノン
NT3 塩化クリプトン
NT3 塩化クロム
NT3 塩化ケイ素
NT3 塩化ゲルマニウム
NT3 塩化コバルト
NT3 塩化サマリウム
NT3 塩化ジスプロシウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 塩化スズ
NT3 塩化ストロンチウム
NT3 塩化セシウム
NT3 塩化セリウム
NT3 塩化セレン
NT3 塩化タリウム
NT3 塩化タングステン
NT3 塩化タンタル
NT3 塩化チオニル
NT3 塩化チタン
NT3 塩化トリウム
NT3 塩化テクネチウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 塩化テルル

- NT3** 塩化トリウム
NT3 塩化ナトリウム
NT3 塩化ニオブ
NT3 塩化ニッケル
NT3 塩化ネオジム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 塩化バナジウム
NT3 塩化ハフニウム
NT3 塩化パラジウム
NT3 塩化バリウム
NT3 塩化ビスマス
NT3 塩化ヒ素
NT3 塩化フェルミウム
NT3 塩化ブラセオジム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 塩化プロメチウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 塩化ホウ素
NT3 塩化ホルミウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 塩化マンガン
NT3 塩化モリブデン
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 塩化ヨウ素
NT3 塩化ラジウム
NT3 塩化ランタン
NT3 塩化リチウム
NT3 塩化リン
NT3 塩化ルテニウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 塩化レニウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 塩化亜鉛
NT3 塩化鉛
NT3 塩化金
NT3 塩化銀
NT3 塩化臭素
NT3 塩化水銀
NT3 塩化水素
NT3 塩化窒素
NT3 塩化鉄
NT3 塩化銅
NT3 塩化白金
NT3 塩化硫黄
NT2 塩素ハロゲン化合物
NT3 フッ化塩素
NT2 臭化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT3 アスタチン臭化物
NT3 アメリカニウム臭化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT3 キセノン臭化物
NT3 キュリウム臭化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 ネオン臭化物
NT3 パークリウム臭化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT3 臭化アクチニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT3 臭化アンチモン
NT3 臭化イッテルビウム
NT3 臭化イットリウム
NT3 臭化インジウム
NT3 臭化ウラン
NT3 臭化エルビウム
NT3 臭化カドミウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT3 臭化カリウム
NT3 臭化ガリウム
NT3 臭化カルシウム
NT3 臭化クロム
NT3 臭化ケイ素
NT3 臭化ゲルマニウム
NT3 臭化コバルト
NT3 臭化ニオブ
NT3 臭化ニッケル
NT3 臭化ネオジム
NT3 臭化ネプツニウム
NT3 臭化バナジウム
NT3 臭化ハフニウム
NT3 臭化パラジウム
NT3 臭化バリウム
NT3 臭化ビスマス
NT3 臭化ヒ素
NT3 臭化ブラセオジム
NT3 臭化プルトニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロメチウム
NT3 臭化ベリリウム
NT3 臭化ホウ素
NT3 臭化ホルミウム
NT3 臭化ポロニウム
NT3 臭化マグネシウム
NT3 臭化マンガン
NT3 臭化モリブデン
NT3 臭化ユウロピウム
NT3 臭化ヨウ素
NT3 臭化ラジウム
NT3 臭化ランタン
NT3 臭化リチウム
NT3 臭化リン
NT3 臭化ルテニウム
NT3 臭化ルビジウム
NT3 臭化レニウム
NT3 臭化ロジウム
NT3 臭化亜鉛
NT3 臭化鉛
NT3 臭化金
NT3 臭化銀
NT3 臭化水銀
NT3 臭化水素
NT3 臭化窒素
NT3 臭化鉄
NT3 臭化銅
NT3 臭化白金
NT2 臭素ハロゲン化合物
NT3 フッ化臭素
NT3 塩化臭素
NT1 フッ素化合物
NT2 オキシフッ化物
NT2 フッ化水素酸
NT2 フッ化物
NT3 アインスタイニウムフッ化物
NT3 カリフォルニウムフッ化物
NT3 キュリウムフッ化物
NT3 ネオンフッ化物
NT3 フッ化アクチニウム
NT3 フッ化アメリカニウム
NT3 フッ化アルゴン
NT3 フッ化アルミニウム
NT3 フッ化アンチモン
NT3 フッ化アンモニウム
NT3 フッ化イッテルビウム
NT3 フッ化イットリウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 フッ化インジウム
NT3 フッ化ウラニル
NT3 フッ化ウラン
NT4 五フッ化ウラン
NT4 四フッ化ウラン
NT4 六フッ化ウラン
NT3 フッ化エルビウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 フッ化カドミウム
NT3 フッ化ガドリニウム
NT3 フッ化カリウム
NT3 フッ化ガリウム
NT3 フッ化カルシウム
NT3 フッ化キセノン
NT3 フッ化クリプトン
NT3 フッ化クロム
NT3 フッ化ケイ素
NT3 フッ化ゲルマニウム
NT3 フッ化コバルト
NT3 フッ化サマリウム
NT3 フッ化ジスプロシウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 フッ化スズ
NT3 フッ化ストロンチウム
NT3 フッ化セシウム
NT3 フッ化セリウム
NT3 フッ化セレン
NT3 フッ化タリウム
NT3 フッ化タングステン
NT3 フッ化タンタル
NT3 フッ化チタン
NT3 フッ化ツリウム
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 フッ化テルビウム
NT3 フッ化テルル
NT3 フッ化トリウム
NT3 フッ化ナトリウム
NT3 フッ化ニオブ
NT3 フッ化ニッケル
NT3 フッ化ネオジム
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 フッ化バナジウム
NT3 フッ化ハフニウム
NT3 フッ化パラジウム
NT3 フッ化バリウム
NT3 フッ化パークリウム
NT3 フッ化ビスマス
NT3 フッ化ヒ素
NT3 フッ化ブラセオジム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 フッ化プロトアクチニウム
NT3 フッ化プロメチウム

NT3	フッ化ベリリウム	NT3	ヨウ化ジルコニウム	NT2	亜塩素酸
NT3	フッ化ホウ素	NT3	ヨウ化スカンジウム	NT2	塩化物
NT3	フッ化ホルミウム	NT3	ヨウ化スズ	NT3	アインスタイニウム塩化物
NT3	フッ化マグネシウム	NT3	ヨウ化ストロンチウム	NT3	アスタチン塩化物
NT3	フッ化マンガン	NT3	ヨウ化セシウム	NT3	アメリカシウム塩化物
NT3	フッ化モリブデン	NT3	ヨウ化セリウム	NT3	アルゴン塩化物
NT3	フッ化ユウロピウム	NT3	ヨウ化セレン	NT3	カリフォルニウム塩化物
NT3	フッ化ヨウ素	NT3	ヨウ化タリウム	NT3	キュリウム塩化物
NT3	フッ化ラジウム	NT3	ヨウ化タングステン	NT3	テトラゾリウム
NT3	フッ化ラドン	NT3	ヨウ化タンタル	NT3	ネオン塩化物
NT3	フッ化ランタン	NT3	ヨウ化チタン	NT3	パークリウム塩化物
NT3	フッ化リチウム	NT3	ヨウ化ツリウム	NT3	フランシウム塩化物
NT3	フッ化リン	NT3	ヨウ化テクネチウム	NT3	ヘリウム塩化物
NT3	フッ化ルテニウム	NT3	ヨウ化テルビウム	NT3	メチレンブルー
NT3	フッ化ルビジウム	NT3	ヨウ化テルル	NT3	ラザホージウム塩化物
NT3	フッ化レニウム	NT3	ヨウ化トリウム	NT3	ルテチウム塩化物
NT3	フッ化ロジウム	NT3	ヨウ化ナトリウム	NT3	塩化アクチニウム
NT3	フッ化亜鉛	NT3	ヨウ化ニオブ	NT3	塩化アルミニウム
NT3	フッ化鉛	NT3	ヨウ化ニッケル	NT3	塩化アンチモン
NT3	フッ化塩素	NT3	ヨウ化ネオジム	NT3	塩化アンモニウム
NT3	フッ化金	NT3	ヨウ化ネプツニウム	NT3	塩化イッテルビウム
NT3	フッ化銀	NT3	ヨウ化バナジウム	NT3	塩化イットリウム
NT3	フッ化臭素	NT3	ヨウ化ハフニウム	NT3	塩化イリジウム
NT3	フッ化水銀	NT3	ヨウ化パラジウム	NT3	塩化インジウム
NT3	フッ化水素	NT3	ヨウ化バリウム	NT3	塩化ウラニル
NT3	フッ化炭素	NT3	ヨウ化ビスマス	NT3	塩化ウラン
NT3	フッ化窒素	NT3	ヨウ化ヒ素	NT3	塩化エルビウム
NT3	フッ化鉄	NT3	ヨウ化プラセオジム	NT3	塩化オスミウム
NT3	フッ化銅	NT3	ヨウ化ブルトニウム	NT3	塩化カドミウム
NT3	フッ化白金	NT3	ヨウ化ベリリウム	NT3	塩化ガドリニウム
NT3	フッ化硫黄	NT3	ヨウ化ホウ素	NT3	塩化カリウム
NT3	ポロニウムフッ化物	NT3	ヨウ化ホルミウム	NT3	塩化ガリウム
NT3	ルテチウムフッ化物	NT3	ヨウ化ポロニウム	NT3	塩化カルシウム
NT2	フッ素酸塩	NT3	ヨウ化マグネシウム	NT3	塩化キセノン
NT2	フルオロホウ酸	NT3	ヨウ化マンガン	NT3	塩化クリプトン
NT2	フルオロホウ酸塩	NT3	ヨウ化モリブデン	NT3	塩化クロム
NT2	酸化フッ素	NT3	ヨウ化ユウロピウム	NT3	塩化ケイ素
NT2	次亜フッ素酸	NT3	ヨウ化ランタン	NT3	塩化ゲルマニウム
NT1	ヨウ素化合物	NT3	ヨウ化リチウム	NT3	塩化コバルト
NT2	ヨウ化水素酸	NT3	ヨウ化リン	NT3	塩化サマリウム
NT2	ヨウ化物	NT3	ヨウ化ルテチウム	NT3	塩化ジスプロシウム
NT3	アインスタイニウムヨウ化物	NT3	ヨウ化ルビジウム	NT3	塩化ジルコニウム
NT3	アスタチンヨウ化物	NT3	ヨウ化レニウム	NT3	塩化スカンジウム
NT3	アメリカシウムヨウ化物	NT3	ヨウ化亜鉛	NT3	塩化スズ
NT3	アルゴンヨウ化物	NT3	ヨウ化鉛	NT3	塩化ストロンチウム
NT3	カリフォルニウムヨウ化物	NT3	ヨウ化金	NT3	塩化セシウム
NT3	キュリウムヨウ化物	NT3	ヨウ化銀	NT3	塩化セリウム
NT3	ネオンヨウ化物	NT3	ヨウ化水銀	NT3	塩化セレン
NT3	フェルミウムヨウ化物	NT3	ヨウ化水素	NT3	塩化タリウム
NT3	プロトアクチニウムヨウ化物	NT3	ヨウ化窒素	NT3	塩化タングステン
NT3	プロメチウムヨウ化物	NT3	ヨウ化鉄	NT3	塩化タンタル
NT3	ヨウ化アルミニウム	NT4	ハロゲン化鉄	NT3	塩化チオニル
NT3	ヨウ化アンチモン	NT5	フッ化鉄	NT3	塩化チタン
NT3	ヨウ化イッテルビウム	NT5	塩化鉄	NT3	塩化ツリウム
NT3	ヨウ化イットリウム	NT5	臭化鉄	NT3	塩化テクネチウム
NT3	ヨウ化インジウム	NT3	ヨウ化銅	NT3	塩化テルビウム
NT3	ヨウ化ウラン	NT3	ヨウ化白金	NT3	塩化テルル
NT3	ヨウ化エルビウム	NT2	ヨウ素ハロゲン化合物	NT3	塩化トリウム
NT3	ヨウ化カドミウム	NT3	フッ化ヨウ素	NT3	塩化ナトリウム
NT3	ヨウ化ガドリニウム	NT3	塩化ヨウ素	NT3	塩化ニオブ
NT3	ヨウ化カリウム	NT3	臭化ヨウ素	NT3	塩化ニッケル
NT3	ヨウ化ガリウム	NT2	ヨウ素酸	NT3	塩化ネオジム
NT3	ヨウ化カルシウム	NT2	ヨウ素酸塩	NT3	塩化ネプツニウム
NT3	ヨウ化キセノン	NT2	過ヨウ素酸	NT3	塩化バナジウム
NT3	ヨウ化クロム	NT2	過ヨウ素酸塩	NT3	塩化ハフニウム
NT3	ヨウ化ケイ素	NT2	酸ヨウ化物	NT3	塩化ハフニウム
NT3	ヨウ化ゲルマニウム	NT2	酸化ヨウ素	NT3	塩化パラジウム
NT3	ヨウ化コバルト	NT2	次亜ヨウ素酸	NT3	塩化バリウム
NT3	ヨウ化サマリウム	NT1	塩素化合物	NT3	塩化ビスマス
NT3	ヨウ化ジスプロシウム	NT2	オキシクロライド	NT3	塩化ヒ素
				NT3	塩化フェルミウム

- NT3** 塩化プラセオジウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 塩化プロトアクチニウム
NT3 塩化プロメチウム
NT3 塩化ベリリウム
NT3 塩化ホウ素
NT3 塩化ホルミウム
NT3 塩化ポロニウム
NT3 塩化マグネシウム
NT3 塩化マンガン
NT3 塩化モリブデン
NT3 塩化ユウロピウム
NT3 塩化ヨウ素
NT3 塩化ラジウム
NT3 塩化ランタン
NT3 塩化リチウム
NT3 塩化リン
NT3 塩化ルテニウム
NT3 塩化ルビジウム
NT3 塩化レニウム
NT3 塩化ロジウム
NT3 塩化亜鉛
NT3 塩化鉛
NT3 塩化金
NT3 塩化銀
NT3 塩化臭素
NT3 塩化水銀
NT3 塩化水素
NT3 塩化窒素
NT3 塩化鉄
NT3 塩化銅
NT3 塩化白金
NT3 塩化硫黄
NT2 塩酸
NT2 塩素ハロゲン化合物
NT3 フッ化塩素
NT2 塩素酸
NT2 塩素酸塩
NT2 塩素硝酸塩
NT2 過塩素酸
NT2 過塩素酸塩
NT3 過塩素酸アメリシウム
NT3 過塩素酸アルミニウム
NT3 過塩素酸アンモニウム
NT3 過塩素酸イッテルビウム
NT3 過塩素酸イットリウム
NT3 過塩素酸インジウム
NT3 過塩素酸ウラン
NT3 過塩素酸ウラン
NT3 過塩素酸エルビウム
NT3 過塩素酸カドミウム
NT3 過塩素酸ガドリニウム
NT3 過塩素酸カリウム
NT3 過塩素酸カルシウム
NT3 過塩素酸クロム
NT3 過塩素酸コバルト
NT3 過塩素酸サマリウム
NT3 過塩素酸ジスプロシウム
NT3 過塩素酸ジルコニウム
NT3 過塩素酸スカンジウム
NT3 過塩素酸ストロンチウム
NT3 過塩素酸セシウム
NT3 過塩素酸セリウム
NT3 過塩素酸タリウム
NT3 過塩素酸トリウム
NT3 過塩素酸テルビウム
NT3 過塩素酸トリウム
NT3 過塩素酸ナトリウム
NT3 過塩素酸ネオジウム
NT3 過塩素酸ネプツニウム
NT3 過塩素酸ハフニウム
NT3 過塩素酸バリウム
NT3 過塩素酸プラセオジウム
NT3 過塩素酸プルトニウム
NT3 過塩素酸ホルミウム
NT3 過塩素酸マグネシウム
NT3 過塩素酸マンガン
NT3 過塩素酸ユウロピウム
NT3 過塩素酸ランタン
NT3 過塩素酸リチウム
NT3 過塩素酸ルテチウム
NT3 過塩素酸ルビジウム
NT3 過塩素酸亜鉛
NT3 過塩素酸鉛
NT3 過塩素酸銀
NT3 過塩素酸水銀
NT3 過塩素酸鉄
NT3 過塩素酸銅
NT2 酸化塩素
NT2 次亜塩素酸
NT1 臭素化合物
NT2 オキシ臭化物
NT2 過臭素酸塩
NT2 酸化臭素
NT2 臭化水素酸
NT2 臭化物
NT3 アインスタイニウム臭化物
NT3 アスタチン臭化物
NT3 アメリシウム臭化物
NT3 カリフォルニウム臭化物
NT3 キセノン臭化物
NT3 キュリウム臭化物
NT3 クリプトン臭化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 ネオン臭化物
NT3 バークリウム臭化物
NT3 フェルミウム臭化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT3 臭化アクチニウム
NT3 臭化アルミニウム
NT3 臭化アンチモン
NT3 臭化イッテルビウム
NT3 臭化イットリウム
NT3 臭化インジウム
NT3 臭化ウラン
NT3 臭化エルビウム
NT3 臭化カドミウム
NT3 臭化ガドリニウム
NT3 臭化カリウム
NT3 臭化ガリウム
NT3 臭化カルシウム
NT3 臭化クロム
NT3 臭化ケイ素
NT3 臭化ゲルマニウム
NT3 臭化コバルト
NT3 臭化サマリウム
NT3 臭化ジスプロシウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT3 臭化スカンジウム
NT3 臭化スズ
NT3 臭化ストロンチウム
NT3 臭化セシウム
NT3 臭化セリウム
NT3 臭化セレン
NT3 臭化タリウム
NT3 臭化タングステン
NT3 臭化タンタル
NT3 臭化チタン
NT3 臭化ツリウム
NT3 臭化テルビウム
NT3 臭化テルル
NT3 臭化トリウム
NT3 臭化ナトリウム
NT3 臭化ニオブ
NT3 臭化ニッケル
NT3 臭化ネオジウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT3 臭化バナジウム
NT3 臭化ハフニウム
NT3 臭化パラジウム
NT3 臭化バリウム
NT3 臭化ビスマス
NT3 臭化ヒ素
NT3 臭化プラセオジウム
NT3 臭化プルトニウム
NT3 臭化プロトアクチニウム
NT3 臭化プロメチウム
NT3 臭化ベリリウム
NT3 臭化ホウ素
NT3 臭化ホルミウム
NT3 臭化ポロニウム
NT3 臭化マグネシウム
NT3 臭化マンガン
NT3 臭化モリブデン
NT3 臭化ユウロピウム
NT3 臭化ヨウ素
NT3 臭化ラジウム
NT3 臭化ランタン
NT3 臭化リチウム
NT3 臭化リン
NT3 臭化ルテニウム
NT3 臭化ルビジウム
NT3 臭化レニウム
NT3 臭化ロジウム
NT3 臭化亜鉛
NT3 臭化鉛
NT3 臭化金
NT3 臭化銀
NT3 臭化水銀
NT3 臭化水素
NT3 臭化窒素
NT3 臭化鉄
NT3 臭化銅
NT3 臭化白金
NT2 臭素ハロゲン化合物
NT3 フッ化臭素
NT3 塩化臭素
NT2 臭素酸
NT2 臭素酸塩
RT 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化脂環式炭化水素

2000-04-12

UF 臭素化脂環式炭化水素

*BT1 有機ハロゲン化合物

NT1 フッ化脂環式炭化水素

NT1 ヨウ化脂環式炭化水素

NT1 塩素化脂環式炭化水素

NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)

ハロゲン化脂肪族炭化水素

1991-09-30

1991年10月まで、ORGANIC HALOGEN COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 有機ハロゲン化合物

NT1 フッ化脂肪族炭化水素

NT2 テドラー

NT2 フッ化メチル

NT2 フルオロホルム

NT2 ポリテトラフルオロエチレン
 NT3 テフロン
 NT2 四フッ化炭素
 NT1 フロン
 NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
 NT2 ヨウ化メチル
 NT2 ヨードホルム
 NT1 塩素化脂肪族炭化水素
 NT2 クロロホルム
 NT2 トリクロロ酢酸
 NT2 塩化ビニール
 NT2 塩化メチル
 NT2 四塩化炭素
 NT2 pvc (ポリ塩化ビニール)
 NT1 臭素化脂肪族炭化水素
 NT2 プロモホルム
 NT2 臭化メチル
 RT 冷媒

ハロゲン化水銀

1988-11-16

*BT1 ハロゲン化物
 BT1 水銀化合物
 NT1 フッ化水銀
 NT1 ヨウ化水銀
 NT1 塩化水銀
 NT1 臭化水銀

ハロゲン化水素

2012-07-26

*BT1 ハロゲン化物
 BT1 水素化合物
 NT1 フッ化水素
 NT1 ヨウ化水素
 NT1 塩化水素
 NT1 臭化水素

ハロゲン化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機ハロゲン化合物

ハロゲン化炭素

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
 BT1 炭素化合物
 NT1 フッ化炭素

ハロゲン化窒素

2012-07-20

*BT1 ハロゲン化物
 BT1 窒素化合物
 NT1 フッ化窒素
 NT1 ヨウ化窒素
 NT1 塩化窒素
 NT1 臭化窒素

ハロゲン化鉄

2012-07-19

*BT1 ハロゲン化物
 *BT1 ヨウ化鉄
 *BT1 鉄化合物
 NT1 フッ化鉄
 NT1 塩化鉄
 NT1 臭化鉄

ハロゲン化銅

1986-04-03

*BT1 ハロゲン化物
 *BT1 銅化合物
 NT1 フッ化銅
 NT1 ヨウ化銅
 NT1 塩化銅

NT1 臭化銅

ハロゲン化白金

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
 *BT1 白金化合物
 NT1 フッ化白金
 NT1 ヨウ化白金
 NT1 塩化白金
 NT1 臭化白金

ハロゲン化物

UF 酸ハロゲン化物

BT1 ハロゲン化合物
 NT1 アインスタイニウムハロゲン化物
 NT2 アインスタイニウムフッ化物
 NT2 アインスタイニウムヨウ化物
 NT2 アインスタイニウム塩化物
 NT2 アインスタイニウム臭化物
 NT1 アクチニウムハロゲン化物
 NT2 フッ化アクチニウム
 NT2 塩化アクチニウム
 NT2 臭化アクチニウム
 NT1 アスタチンハロゲン化物
 NT2 アスタチンヨウ化物
 NT2 アスタチン塩化物
 NT2 アスタチン臭化物
 NT1 アメリシウムハロゲン化物
 NT2 アメリシウムヨウ化物
 NT2 アメリシウム塩化物
 NT2 アメリシウム臭化物
 NT2 フッ化アメリシウム
 NT1 アルゴンハロゲン化物
 NT2 アルゴンヨウ化物
 NT2 アルゴン塩化物
 NT2 フッ化アルゴン
 NT1 イットリウムハロゲン化物
 NT2 フッ化イットリウム
 NT2 ヨウ化イットリウム
 NT2 塩化イットリウム
 NT2 臭化イットリウム
 NT1 カリフォルニウムハロゲン化物
 NT2 カリフォルニウムフッ化物
 NT2 カリフォルニウムヨウ化物
 NT2 カリフォルニウム塩化物
 NT2 カリフォルニウム臭化物
 NT1 キュリウムハロゲン化物
 NT2 キュリウムフッ化物
 NT2 キュリウムヨウ化物
 NT2 キュリウム塩化物
 NT2 キュリウム臭化物
 NT1 クリプトンハロゲン化物
 NT2 クリプトン臭化物
 NT2 フッ化クリプトン
 NT2 塩化クリプトン
 NT1 クロムハロゲン化物
 NT2 フッ化クロム
 NT2 ヨウ化クロム
 NT2 塩化クロム
 NT2 臭化クロム
 NT1 サマリウムハロゲン化物
 NT2 フッ化サマリウム
 NT2 ヨウ化サマリウム
 NT2 塩化サマリウム
 NT2 臭化サマリウム
 NT1 セリウムハロゲン化物
 NT2 フッ化セリウム
 NT2 ヨウ化セリウム
 NT2 塩化セリウム
 NT2 臭化セリウム

NT1 ツリウムハロゲン化物
 NT2 フッ化ツリウム
 NT2 ヨウ化ツリウム
 NT2 塩化ツリウム
 NT2 臭化ツリウム
 NT1 テクネチウムハロゲン化物
 NT2 テクネチウム臭化物
 NT2 フッ化テクネチウム
 NT2 ヨウ化テクネチウム
 NT2 塩化テクネチウム
 NT1 テルビウムハロゲン化物
 NT2 フッ化テルビウム
 NT2 ヨウ化テルビウム
 NT2 塩化テルビウム
 NT2 臭化テルビウム
 NT1 ニオブハロゲン化物
 NT2 フッ化ニオブ
 NT2 ヨウ化ニオブ
 NT2 塩化ニオブ
 NT2 臭化ニオブ
 NT1 ネオンハロゲン化物
 NT2 ネオンフッ化物
 NT2 ネオンヨウ化物
 NT2 ネオン塩化物
 NT2 ネオン臭化物
 NT1 ネプツニウムハロゲン化物
 NT2 フッ化ネプツニウム
 NT2 ヨウ化ネプツニウム
 NT2 塩化ネプツニウム
 NT2 臭化ネプツニウム
 NT1 パラジウムハロゲン化物
 NT2 フッ化パラジウム
 NT2 ヨウ化パラジウム
 NT2 塩化パラジウム
 NT2 臭化パラジウム
 NT1 ハロゲン化アルミニウム
 NT2 フッ化アルミニウム
 NT2 ヨウ化アルミニウム
 NT2 塩化アルミニウム
 NT2 臭化アルミニウム
 NT1 ハロゲン化アンチモン
 NT2 フッ化アンチモン
 NT2 ヨウ化アンチモン
 NT2 塩化アンチモン
 NT2 臭化アンチモン
 NT1 ハロゲン化アンモニウム
 NT2 フッ化アンモニウム
 NT2 塩化アンモニウム
 NT1 ハロゲン化イッテルビウム
 NT2 フッ化イッテルビウム
 NT2 ヨウ化イッテルビウム
 NT2 塩化イッテルビウム
 NT2 臭化イッテルビウム
 NT1 ハロゲン化イリジウム
 NT2 フッ化イリジウム
 NT2 塩化イリジウム
 NT1 ハロゲン化インジウム
 NT2 フッ化インジウム
 NT2 ヨウ化インジウム
 NT2 塩化インジウム
 NT2 臭化インジウム
 NT1 ハロゲン化ウラニル
 NT2 フッ化ウラニル
 NT2 塩化ウラニル
 NT1 ハロゲン化ウラン
 NT2 フッ化ウラン
 NT3 五フッ化ウラン
 NT3 四フッ化ウラン
 NT3 六フッ化ウラン
 NT2 ヨウ化ウラン

NT2	塩化ウラン	NT1	ハロゲン化スズ	NT2	塩化バナジウム
NT2	臭化ウラン	NT2	フッ化スズ	NT2	臭化バナジウム
NT1	ハロゲン化エルビウム	NT2	ヨウ化スズ	NT1	ハロゲン化ハフニウム
NT2	フッ化エルビウム	NT2	塩化スズ	NT2	フッ化ハフニウム
NT2	ヨウ化エルビウム	NT2	臭化スズ	NT2	ヨウ化ハフニウム
NT2	塩化エルビウム	NT1	ハロゲン化ストロンチウム	NT2	塩化ハフニウム
NT2	臭化エルビウム	NT2	フッ化ストロンチウム	NT2	臭化ハフニウム
NT1	ハロゲン化オスミウム	NT2	ヨウ化ストロンチウム	NT1	ハロゲン化バリウム
NT2	フッ化オスミウム	NT2	塩化ストロンチウム	NT2	フッ化バリウム
NT2	塩化オスミウム	NT2	臭化ストロンチウム	NT2	ヨウ化バリウム
NT1	ハロゲン化カドミウム	NT1	ハロゲン化セシウム	NT2	塩化バリウム
NT2	フッ化カドミウム	NT2	フッ化セシウム	NT2	臭化バリウム
NT2	ヨウ化カドミウム	NT2	ヨウ化セシウム	NT1	ハロゲン化ビスマス
NT2	塩化カドミウム	NT2	塩化セシウム	NT2	フッ化ビスマス
NT2	臭化カドミウム	NT2	臭化セシウム	NT2	ヨウ化ビスマス
NT1	ハロゲン化ガドリニウム	NT1	ハロゲン化セレン	NT2	塩化ビスマス
NT2	フッ化ガドリニウム	NT2	フッ化セレン	NT2	臭化ビスマス
NT2	ヨウ化ガドリニウム	NT2	ヨウ化セレン	NT1	ハロゲン化ブラセオジウム
NT2	塩化ガドリニウム	NT2	塩化セレン	NT2	フッ化ブラセオジウム
NT2	臭化ガドリニウム	NT2	臭化セレン	NT2	ヨウ化ブラセオジウム
NT1	ハロゲン化カリウム	NT1	ハロゲン化タリウム	NT2	塩化ブラセオジウム
NT2	フッ化カリウム	NT2	フッ化タリウム	NT2	臭化ブラセオジウム
NT2	ヨウ化カリウム	NT2	ヨウ化タリウム	NT1	ハロゲン化プルトニウム
NT2	塩化カリウム	NT2	塩化タリウム	NT2	フッ化プルトニウム
NT2	臭化カリウム	NT2	臭化タリウム	NT2	ヨウ化プルトニウム
NT1	ハロゲン化ガリウム	NT1	ハロゲン化タングステン	NT2	塩化プルトニウム
NT2	フッ化ガリウム	NT2	フッ化タングステン	NT2	臭化プルトニウム
NT2	ヨウ化ガリウム	NT2	ヨウ化タングステン	NT1	ハロゲン化ベリリウム
NT2	塩化ガリウム	NT2	塩化タングステン	NT2	フッ化ベリリウム
NT2	臭化ガリウム	NT2	臭化タングステン	NT2	ヨウ化ベリリウム
NT1	ハロゲン化カルシウム	NT1	ハロゲン化タンタル	NT2	塩化ベリリウム
NT2	フッ化カルシウム	NT2	フッ化タンタル	NT2	臭化ベリリウム
NT2	ヨウ化カルシウム	NT2	ヨウ化タンタル	NT1	ハロゲン化ホウ素
NT2	塩化カルシウム	NT2	塩化タンタル	NT2	フッ化ホウ素
NT2	臭化カルシウム	NT2	臭化タンタル	NT2	ヨウ化ホウ素
NT1	ハロゲン化キセノン	NT1	ハロゲン化チオニル	NT2	塩化ホウ素
NT2	キセノン臭化物	NT2	塩化チオニル	NT2	臭化ホウ素
NT2	フッ化キセノン	NT1	ハロゲン化チタン	NT1	ハロゲン化ホルミウム
NT2	ヨウ化キセノン	NT2	フッ化チタン	NT2	フッ化ホルミウム
NT2	塩化キセノン	NT2	ヨウ化チタン	NT2	ヨウ化ホルミウム
NT1	ハロゲン化ケイ素	NT2	塩化チタン	NT2	塩化ホルミウム
NT2	フッ化ケイ素	NT2	臭化チタン	NT2	臭化ホルミウム
NT2	ヨウ化ケイ素	NT1	ハロゲン化テルル	NT1	ハロゲン化マグネシウム
NT2	塩化ケイ素	NT2	フッ化テルル	NT2	フッ化マグネシウム
NT2	臭化ケイ素	NT2	ヨウ化テルル	NT2	ヨウ化マグネシウム
NT1	ハロゲン化ゲルマニウム	NT2	塩化テルル	NT2	塩化マグネシウム
NT2	フッ化ゲルマニウム	NT2	臭化テルル	NT2	臭化マグネシウム
NT2	ヨウ化ゲルマニウム	NT1	ハロゲン化トリウム	NT1	ハロゲン化マンガン
NT2	塩化ゲルマニウム	NT2	フッ化トリウム	NT2	フッ化マンガン
NT2	臭化ゲルマニウム	NT2	ヨウ化トリウム	NT2	ヨウ化マンガン
NT1	ハロゲン化コバルト	NT2	塩化トリウム	NT2	塩化マンガン
NT2	フッ化コバルト	NT2	臭化トリウム	NT2	臭化マンガン
NT2	ヨウ化コバルト	NT1	ハロゲン化ナトリウム	NT1	ハロゲン化モリブデン
NT2	塩化コバルト	NT2	フッ化ナトリウム	NT2	フッ化モリブデン
NT2	臭化コバルト	NT2	ヨウ化ナトリウム	NT2	ヨウ化モリブデン
NT1	ハロゲン化ジスプロシウム	NT2	塩化ナトリウム	NT2	塩化モリブデン
NT2	フッ化ジスプロシウム	NT2	臭化ナトリウム	NT2	臭化モリブデン
NT2	ヨウ化ジスプロシウム	NT1	ハロゲン化ニッケル	NT1	ハロゲン化ユウロピウム
NT2	塩化ジスプロシウム	NT2	フッ化ニッケル	NT2	フッ化ユウロピウム
NT2	臭化ジスプロシウム	NT2	ヨウ化ニッケル	NT2	ヨウ化ユウロピウム
NT1	ハロゲン化ジルコニウム	NT2	塩化ニッケル	NT2	塩化ユウロピウム
NT2	フッ化ジルコニウム	NT2	臭化ニッケル	NT2	臭化ユウロピウム
NT2	ヨウ化ジルコニウム	NT1	ハロゲン化ネオジム	NT1	ハロゲン化ランタン
NT2	塩化ジルコニウム	NT2	フッ化ネオジム	NT2	フッ化ランタン
NT2	臭化ジルコニウム	NT2	ヨウ化ネオジム	NT2	ヨウ化ランタン
NT1	ハロゲン化スカンジウム	NT2	塩化ネオジム	NT2	塩化ランタン
NT2	フッ化スカンジウム	NT2	臭化ネオジム	NT2	臭化ランタン
NT2	ヨウ化スカンジウム	NT1	ハロゲン化バナジウム	NT1	ハロゲン化リチウム
NT2	塩化スカンジウム	NT2	フッ化バナジウム	NT2	フッ化リチウム
NT2	臭化スカンジウム	NT2	ヨウ化バナジウム	NT2	ヨウ化リチウム

NT2	塩化リチウム	NT2	塩化硫黄	NT2	フッ化バナジウム
NT2	臭化リチウム	NT1	パークリウムハロゲン化物	NT2	フッ化 hafニウム
NT1	ハロゲン化リン	NT2	パークリウム塩化物	NT2	フッ化パラジウム
NT2	フッ化リン	NT2	パークリウム臭化物	NT2	フッ化バリウム
NT2	ヨウ化リン	NT2	フッ化パークリウム	NT2	フッ化パークリウム
NT2	塩化リン	NT1	ヒ素ハロゲン化物	NT2	フッ化ビスマス
NT2	臭化リン	NT2	フッ化ヒ素	NT2	フッ化ヒ素
NT1	ハロゲン化ルビジウム	NT2	ヨウ化ヒ素	NT2	フッ化プラセオジウム
NT2	フッ化ルビジウム	NT2	塩化ヒ素	NT2	フッ化プルトニウム
NT2	ヨウ化ルビジウム	NT2	臭化ヒ素	NT2	フッ化プロトアクチニウム
NT2	塩化ルビジウム	NT1	フェルミウムハロゲン化物	NT2	フッ化プロメチウム
NT2	臭化ルビジウム	NT2	フェルミウムヨウ化物	NT2	フッ化ベリリウム
NT1	ハロゲン化レニウム	NT2	フェルミウム臭化物	NT2	フッ化ホウ素
NT2	フッ化レニウム	NT2	塩化フェルミウム	NT2	フッ化ホルミウム
NT2	ヨウ化レニウム	NT1	フッ化物	NT2	フッ化マグネシウム
NT2	塩化レニウム	NT2	アインスタイニウムフッ化物	NT2	フッ化マンガン
NT2	臭化レニウム	NT2	カリフォルニウムフッ化物	NT2	フッ化モリブデン
NT1	ハロゲン化亜鉛	NT2	キュリウムフッ化物	NT2	フッ化ユーロビウム
NT2	フッ化亜鉛	NT2	ネオンフッ化物	NT2	フッ化ヨウ素
NT2	ヨウ化亜鉛	NT2	フッ化アクチニウム	NT2	フッ化ラジウム
NT2	塩化亜鉛	NT2	フッ化アメリカシウム	NT2	フッ化ラドン
NT2	臭化亜鉛	NT2	フッ化アルゴン	NT2	フッ化ランタン
NT1	ハロゲン化鉛	NT2	フッ化アルミニウム	NT2	フッ化リチウム
NT2	フッ化鉛	NT2	フッ化アンチモン	NT2	フッ化リン
NT2	ヨウ化鉛	NT2	フッ化アンモニウム	NT2	フッ化ルテニウム
NT2	塩化鉛	NT2	フッ化イッテルビウム	NT2	フッ化ルビジウム
NT2	臭化鉛	NT2	フッ化イットリウム	NT2	フッ化レニウム
NT1	ハロゲン化金	NT2	フッ化イリジウム	NT2	フッ化ロジウム
NT2	フッ化金	NT2	フッ化インジウム	NT2	フッ化亜鉛
NT2	ヨウ化金	NT2	フッ化ウラニル	NT2	フッ化鉛
NT2	塩化金	NT2	フッ化ウラン	NT2	フッ化塩素
NT2	臭化金	NT3	五フッ化ウラン	NT2	フッ化金
NT1	ハロゲン化銀	NT3	四フッ化ウラン	NT2	フッ化銀
NT2	フッ化銀	NT3	六フッ化ウラン	NT2	フッ化臭素
NT2	ヨウ化銀	NT2	フッ化エルビウム	NT2	フッ化水銀
NT2	塩化銀	NT2	フッ化オスミウム	NT2	フッ化水素
NT2	臭化銀	NT2	フッ化カドミウム	NT2	フッ化炭素
NT1	ハロゲン化水銀	NT2	フッ化ガドリニウム	NT2	フッ化窒素
NT2	フッ化水銀	NT2	フッ化カリウム	NT2	フッ化鉄
NT2	ヨウ化水銀	NT2	フッ化ガリウム	NT2	フッ化銅
NT2	塩化水銀	NT2	フッ化カルシウム	NT2	フッ化白金
NT2	臭化水銀	NT2	フッ化キセノン	NT2	フッ化硫黄
NT1	ハロゲン化水素	NT2	フッ化クリプトン	NT2	ポロニウムフッ化物
NT2	フッ化水素	NT2	フッ化クロム	NT2	ルテチウムフッ化物
NT2	ヨウ化水素	NT2	フッ化ケイ素	NT1	フランシウムハロゲン化物
NT2	塩化水素	NT2	フッ化ゲルマニウム	NT2	フランシウム塩化物
NT2	臭化水素	NT2	フッ化コバルト	NT1	プロトアクチニウムハロゲン化物
NT1	ハロゲン化炭素	NT2	フッ化サマリウム	NT2	フッ化プロトアクチニウム
NT2	フッ化炭素	NT2	フッ化ジスプロシウム	NT2	プロトアクチニウムヨウ化物
NT1	ハロゲン化窒素	NT2	フッ化ジルコニウム	NT2	塩化プロトアクチニウム
NT2	フッ化窒素	NT2	フッ化スカンジウム	NT2	臭化プロトアクチニウム
NT2	ヨウ化窒素	NT2	フッ化スズ	NT1	プロメチウムハロゲン化物
NT2	塩化窒素	NT2	フッ化ストロンチウム	NT2	フッ化プロメチウム
NT2	臭化窒素	NT2	フッ化セシウム	NT2	プロメチウムヨウ化物
NT1	ハロゲン化鉄	NT2	フッ化セリウム	NT2	塩化プロメチウム
NT2	フッ化鉄	NT2	フッ化セレン	NT2	臭化プロメチウム
NT2	塩化鉄	NT2	フッ化タリウム	NT1	ヘリウムハロゲン化物
NT2	臭化鉄	NT2	フッ化タングステン	NT2	ヘリウム塩化物
NT1	ハロゲン化銅	NT2	フッ化タンタル	NT1	ポロニウムハロゲン化物
NT2	フッ化銅	NT2	フッ化チタン	NT2	ポロニウムフッ化物
NT2	ヨウ化銅	NT2	フッ化ツリウム	NT2	ヨウ化ポロニウム
NT2	塩化銅	NT2	フッ化テクネチウム	NT2	塩化ポロニウム
NT2	臭化銅	NT2	フッ化テルビウム	NT2	臭化ポロニウム
NT1	ハロゲン化白金	NT2	フッ化テルル	NT1	ヨウ化物
NT2	フッ化白金	NT2	フッ化トリウム	NT2	アインスタイニウムヨウ化物
NT2	ヨウ化白金	NT2	フッ化ナトリウム	NT2	アスタチンヨウ化物
NT2	塩化白金	NT2	フッ化ニオブ	NT2	アメリカシウムヨウ化物
NT2	臭化白金	NT2	フッ化ニッケル	NT2	アルゴンヨウ化物
NT1	ハロゲン化硫黄	NT2	フッ化ネオジム	NT2	カリフォルニウムヨウ化物
NT2	フッ化硫黄	NT2	フッ化ネプツニウム	NT2	キュリウムヨウ化物

NT2	ネオンヨウ化物	NT2	ヨウ化水銀	NT2	塩化ケイ素
NT2	フェルミウムヨウ化物	NT2	ヨウ化水素	NT2	塩化ゲルマニウム
NT2	プロトアクチニウムヨウ化物	NT2	ヨウ化窒素	NT2	塩化コバルト
NT2	プロメチウムヨウ化物	NT2	ヨウ化鉄	NT2	塩化サマリウム
NT2	ヨウ化アルミニウム	NT3	ハロゲン化鉄	NT2	塩化ジスプロシウム
NT2	ヨウ化アンチモン	NT4	フッ化鉄	NT2	塩化ジルコニウム
NT2	ヨウ化イッテルビウム	NT4	塩化鉄	NT2	塩化スカンジウム
NT2	ヨウ化イットリウム	NT4	臭化鉄	NT2	塩化スズ
NT2	ヨウ化インジウム	NT2	ヨウ化銅	NT2	塩化ストロンチウム
NT2	ヨウ化ウラン	NT2	ヨウ化白金	NT2	塩化セシウム
NT2	ヨウ化エルビウム	NT1	ヨウ素ハロゲン化物	NT2	塩化セリウム
NT2	ヨウ化カドミウム	NT2	フッ化ヨウ素	NT2	塩化セレン
NT2	ヨウ化ガドリニウム	NT2	塩化ヨウ素	NT2	塩化タリウム
NT2	ヨウ化カリウム	NT2	臭化ヨウ素	NT2	塩化タングステン
NT2	ヨウ化ガリウム	NT1	ラザホージウムハロゲン化物	NT2	塩化タンタル
NT2	ヨウ化カルシウム	NT2	ラザホージウム塩化物	NT2	塩化チオニル
NT2	ヨウ化キセノン	NT1	ラジウムハロゲン化物	NT2	塩化チタン
NT2	ヨウ化クロム	NT2	フッ化ラジウム	NT2	塩化ツリウム
NT2	ヨウ化ケイ素	NT2	塩化ラジウム	NT2	塩化テクネチウム
NT2	ヨウ化ゲルマニウム	NT2	臭化ラジウム	NT2	塩化テルビウム
NT2	ヨウ化コバルト	NT1	ラドンハロゲン化物	NT2	塩化テルル
NT2	ヨウ化サマリウム	NT2	フッ化ラドン	NT2	塩化トリウム
NT2	ヨウ化ジスプロシウム	NT1	ルテチウムハロゲン化物	NT2	塩化ナトリウム
NT2	ヨウ化ジルコニウム	NT2	ヨウ化ルテチウム	NT2	塩化ニオブ
NT2	ヨウ化スカンジウム	NT2	ルテチウムフッ化物	NT2	塩化ニッケル
NT2	ヨウ化スズ	NT2	ルテチウム塩化物	NT2	塩化ネオジム
NT2	ヨウ化ストロンチウム	NT2	ルテチウム臭化物	NT2	塩化ネプツニウム
NT2	ヨウ化セシウム	NT1	ルテニウムハロゲン化物	NT2	塩化バナジウム
NT2	ヨウ化セリウム	NT2	フッ化ルテニウム	NT2	塩化ハフニウム
NT2	ヨウ化セレン	NT2	塩化ルテニウム	NT2	塩化パラジウム
NT2	ヨウ化タリウム	NT2	臭化ルテニウム	NT2	塩化バリウム
NT2	ヨウ化タングステン	NT1	ロジウムハロゲン化物	NT2	塩化ビスマス
NT2	ヨウ化タンタル	NT2	フッ化ロジウム	NT2	塩化ヒ素
NT2	ヨウ化チタン	NT2	塩化ロジウム	NT2	塩化フェルミウム
NT2	ヨウ化ツリウム	NT2	臭化ロジウム	NT2	塩化プラセオジム
NT2	ヨウ化テクネチウム	NT1	塩化物	NT2	塩化プルトニウム
NT2	ヨウ化テルビウム	NT2	アインスタイニウム塩化物	NT2	塩化プロトアクチニウム
NT2	ヨウ化テルル	NT2	アスタチン塩化物	NT2	塩化プロメチウム
NT2	ヨウ化トリウム	NT2	アメリカシウム塩化物	NT2	塩化ベリリウム
NT2	ヨウ化ナトリウム	NT2	アルゴン塩化物	NT2	塩化ホウ素
NT2	ヨウ化ニオブ	NT2	カリフォルニウム塩化物	NT2	塩化ホルミウム
NT2	ヨウ化ニッケル	NT2	キュリウム塩化物	NT2	塩化ポロニウム
NT2	ヨウ化ネオジム	NT2	テトラジウム	NT2	塩化マグネシウム
NT2	ヨウ化ネプツニウム	NT2	ネオン塩化物	NT2	塩化マンガン
NT2	ヨウ化バナジウム	NT2	パークリウム塩化物	NT2	塩化モリブデン
NT2	ヨウ化ハフニウム	NT2	フランシウム塩化物	NT2	塩化ユウロピウム
NT2	ヨウ化パラジウム	NT2	ヘリウム塩化物	NT2	塩化ヨウ素
NT2	ヨウ化バリウム	NT2	メチレンブルー	NT2	塩化ラジウム
NT2	ヨウ化ビスマス	NT2	ラザホージウム塩化物	NT2	塩化ランタン
NT2	ヨウ化ヒ素	NT2	ルテチウム塩化物	NT2	塩化リチウム
NT2	ヨウ化プラセオジム	NT2	塩化アクチニウム	NT2	塩化リン
NT2	ヨウ化プルトニウム	NT2	塩化アルミニウム	NT2	塩化ルテニウム
NT2	ヨウ化ベリリウム	NT2	塩化アンチモン	NT2	塩化ルビジウム
NT2	ヨウ化ホウ素	NT2	塩化アンモニウム	NT2	塩化レニウム
NT2	ヨウ化ホルミウム	NT2	塩化イッテルビウム	NT2	塩化ロジウム
NT2	ヨウ化ポロニウム	NT2	塩化イットリウム	NT2	塩化亜鉛
NT2	ヨウ化マグネシウム	NT2	塩化イリジウム	NT2	塩化鉛
NT2	ヨウ化マンガン	NT2	塩化インジウム	NT2	塩化金
NT2	ヨウ化モリブデン	NT2	塩化ウラニル	NT2	塩化銀
NT2	ヨウ化ユウロピウム	NT2	塩化ウラン	NT2	塩化臭素
NT2	ヨウ化ランタン	NT2	塩化エルビウム	NT2	塩化水銀
NT2	ヨウ化リチウム	NT2	塩化オスミウム	NT2	塩化水素
NT2	ヨウ化リン	NT2	塩化カドミウム	NT2	塩化窒素
NT2	ヨウ化ルテチウム	NT2	塩化ガドリニウム	NT2	塩化鉄
NT2	ヨウ化ルビジウム	NT2	塩化カリウム	NT2	塩化銅
NT2	ヨウ化レニウム	NT2	塩化ガリウム	NT2	塩化白金
NT2	ヨウ化亜鉛	NT2	塩化カルシウム	NT2	塩化硫黄
NT2	ヨウ化鉛	NT2	塩化キセノン	NT1	塩素ハロゲン化物
NT2	ヨウ化金	NT2	塩化クリプトン	NT2	フッ化塩素
NT2	ヨウ化銀	NT2	塩化クロム	NT1	臭化物

NT2 アインスタイニウム臭化物
NT2 アスタチン臭化物
NT2 アメリカシウム臭化物
NT2 カリフォルニウム臭化物
NT2 キセノン臭化物
NT2 キュリウム臭化物
NT2 クリプトン臭化物
NT2 テクネチウム臭化物
NT2 ネオン臭化物
NT2 バークリウム臭化物
NT2 フェルミウム臭化物
NT2 ルテチウム臭化物
NT2 臭化アクチニウム
NT2 臭化アルミニウム
NT2 臭化アンチモン
NT2 臭化イッテルビウム
NT2 臭化イットリウム
NT2 臭化インジウム
NT2 臭化ウラン
NT2 臭化エルビウム
NT2 臭化カドミウム
NT2 臭化ガドリニウム
NT2 臭化カリウム
NT2 臭化ガリウム
NT2 臭化カルシウム
NT2 臭化クロム
NT2 臭化ケイ素
NT2 臭化ゲルマニウム
NT2 臭化コバルト
NT2 臭化サマリウム
NT2 臭化ジスプロシウム
NT2 臭化ジルコニウム
NT2 臭化スカンジウム
NT2 臭化スズ
NT2 臭化ストロンチウム
NT2 臭化セシウム
NT2 臭化セリウム
NT2 臭化セレン
NT2 臭化タリウム
NT2 臭化タングステン
NT2 臭化タンタル
NT2 臭化チタン
NT2 臭化ツリウム
NT2 臭化テルビウム
NT2 臭化テルル
NT2 臭化トリウム
NT2 臭化ナトリウム
NT2 臭化ニオブ
NT2 臭化ニッケル
NT2 臭化ネオジム
NT2 臭化ネプツニウム
NT2 臭化バナジウム
NT2 臭化ハフニウム
NT2 臭化パラジウム
NT2 臭化バリウム
NT2 臭化ビスマス
NT2 臭化ヒ素
NT2 臭化ブラセオジム
NT2 臭化ブルトニウム
NT2 臭化プロトアクチニウム
NT2 臭化プロメチウム
NT2 臭化ベリリウム
NT2 臭化ホウ素
NT2 臭化ホルミウム
NT2 臭化ポロニウム
NT2 臭化マグネシウム
NT2 臭化マンガン
NT2 臭化モリブデン
NT2 臭化ユウロビウム
NT2 臭化ヨウ素

NT2 臭化ラジウム
NT2 臭化ランタン
NT2 臭化リチウム
NT2 臭化リン
NT2 臭化ルテニウム
NT2 臭化ルビジウム
NT2 臭化レニウム
NT2 臭化ロジウム
NT2 臭化亜鉛
NT2 臭化鉛
NT2 臭化金
NT2 臭化銀
NT2 臭化水銀
NT2 臭化水素
NT2 臭化窒素
NT2 臭化鉄
NT2 臭化銅
NT2 臭化白金
NT1 臭素ハロゲン化物
NT2 フッ化臭素
NT2 塩化臭素

ハロゲン化芳香族炭化水素

1991-10-01

1991年10月まで、AROMATICS および ORGANIC HALOGEN COMPOUNDS が、この概念を表現するために使用された。

***BT1** 芳香族
***BT1** 有機ハロゲン化合物
NT1 フッ化芳香族炭化水素
NT1 ヨウ化芳香族炭化水素
NT1 塩素化芳香族炭化水素
NT2 アルドリン
NT2 ポリ塩化ビフェニル
NT1 臭素化芳香族炭化水素

ハロゲン化硫黄

2012-07-25

***BT1** ハロゲン化物
BT1 硫黄化合物
NT1 フッ化硫黄
NT1 塩化硫黄

ハロセイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

***BT1** ポリウレタン

パロデュロ流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

BT1 二疊紀盆地
RT テキサス州
RT 放射性廃棄物処分

パロ・ヴェルデー 1号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。

***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン アリリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 2号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。

***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン アリリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 3号炉

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。

***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉

RT c e (コンパッション・エンジン アリリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 4号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。

***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン アリリング社) 標準炉

パロ・ヴェルデー 5号炉

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-06-14

アリゾナ・パブリック・サービス社、ウインターズバーグ、アリゾナ州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。

***BT1** p w r (加圧水型原子) 炉
RT c e (コンパッション・エンジン アリリング社) 標準炉

ハワイ州

BT1 島
***BT1** u s a (アメリカ合衆国)
RT キラウエア火山
RT 太平洋

パン

BT1 食品
RT 小麦粉

パンアレン帯

USE 放射線帯

バンカー油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

USE 残留燃料

ハンガリーの機関

1986-04-03

BT1 国家機関
NT1 a t o m k i (ハンガリー原子力研究所)

ハンガリー・パクシュ 1号炉

USE パクシュ 1号炉

ハンガリー・パクシュ 2号炉

USE パクシュ 2号炉

ハンガリー・パクシュ 3号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

USE パクシュ 3号炉

ハンガリー・パクシュ 4号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

USE パクシュ 4号炉

ハンガリー共和国

***BT1** 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT o e c d (経済協力開発機構)

ハンガリー原子力研究所

INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-03-28

USE a t o m k i (ハンガリー原子力研究所)

ハンガリー w w r - c 炉

USE w w r - s - ープダベスト炉

バングラデシュの機関

INIS: 1983-07-15; ETDE: 1983-09-15

BT1 国家機関

バングラデシュ人民共和国

- UF パキスタン (東)
- UF 東パキスタン
- BT1 アジア
- BT1 発展途上国
- RT ガンジス川 (ganga river)

ハンケル関数

- USE バッセル関数

ハンケル変換

- *BT1 積分変換

バンコク条約

- 1999-01-26
- 南東アジア核兵器禁止条約。
- BT1 条約
- RT 核兵器
- RT 軍縮管理

バンスター 7

- 1997-01-28
- 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 合金-v 8 7 c r 9 f e 3

ハンターストーン A 炉

- ハンターストン, エアシャイア, 英国。
- 1990年に恒久的シャットダウン。
- *BT1 マグノックス型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉

ハンターストーン B 炉

- ハンターストン, エアシャイア, 英国。
- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ハンダ継手

- BT1 継手
- RT ハンダ付け

ハンダ付け

- UF 軟質はんだ付け
- *BT1 溶接
- RT ハンダ継手
- RT ろう付け

はんだ付けフラックス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
- 1981年10月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 冶金フラックス

ハンダ付用フラックス

- INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
- USE 冶金フラックス

バンチング (ビーム)

- USE ビームバンチング

バンデグラフ型加速器

- 1996-07-18
- UF l e a r n タンデム加速器
- *BT1 静電加速器
- NT1 オルセータンデム加速器
- NT1 ビビットロンタンデム加速器
- NT1 日本原子力研究所タンデム加速器
- NT1 c r n l m p タンデム加速器
- RT タンデム型静電加速器
- RT v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

パンテックスプラント

- INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17
- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT テキサス州

バンデロソー 1 号炉

- バンデロソ、タラゴナ、スペイン。1990年に恒久的シャットダウン。
- *BT1 動力炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

バンデロソー 2 号炉

- INIS: 1995-02-15; ETDE: 1986-04-29
- バンデロソ、タラゴナ、スペイン。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンドカー実験

- 1994-10-14
- ウェットストーン作戦中に実施された実験。1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

パントテン酸

- UF ビタミン b 5
- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ビタミン b 群
- *BT1 ヒドロキシ酸
- RT アラニン-β

ハンドブック

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
- USE マニュアル

ハンドリング (データ)

- USE データ処理

ハンドリング (マテリアル)

- USE マテリアルハンドリング

バンドルダイバータ

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-09-26
- 磁力線束抽出ダイバータ。
- BT1 ダイバータ
- RT トロイダル磁場ダイバータ

ハンドレー実験

- 1994-10-14
- マンドレル作戦中に実施された実験。
- 1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

バンド技術

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
- 染色体異常を可視化するための技術。
- BT1 細胞学的技術
- RT ステイン
- RT ヒト染色体
- RT 遺伝子マッピング
- RT 生物学的局在
- RT 染色体
- RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

ハンビッター 1 号炉

- 2017-06-09
- 霊光郡, 大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
- UF 霊光-1 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッター 2 号炉

- 2017-06-09
- 霊光郡, 大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
- UF 霊光-2 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッター 3 号炉

- 2017-06-09
- 霊光郡, 大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-3 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
- UF 霊光-3 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッター 4 号炉

- 2017-06-09
- 霊光郡, 大韓民国。2017年6月まで、YONGGWANG-4 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
- UF 霊光-4 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッター 5 号炉

- 2017-06-09
- 霊光郡, 大韓民国。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ハンビッター 6 号炉

- 2017-06-09
- 霊光郡, 大韓民国。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

バンピートーラス

- INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
- *BT1 磁気鏡
- NT1 エルモバンピートーラス
- RT トーラス

パンファーストンレトルト

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- 1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE レトルト

パンプインテール不安定性

- *BT1 プラズママイクロ不安定性
- RT 共鳴

ハンフォード核生産操作

- USE h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード技術開発研究所

- INIS: 1995-02-16; ETDE: 1980-01-15
- UF h e d l (ハンフォード技術開発研究所)
- *BT1 米国エネルギー省
- RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- RT ワシントン州
- RT f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード生産炉

*BT1 プルトニウム生産炉

ハンフォード中性子ラジオグラフィ施設

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30

USE トリガー1型ハンフォード炉

ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-07-07

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

RT パスコ盆地

RT バッテルパシフィックノースウエスト研究所

RT ハンフォード技術開発研究所

RT ワシントン州

RT h a p o (ハンフォード原子製品作動)

ハンフォード-2号炉

ワシントン・パブリック・パワー・サブライ・システム社、リッチランド、ワシントン州、米国。名称がワシントン公共電源システム原子力プロジェクト番号2に変更され、短縮形のWNP-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。2005年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

ハンフォード305試験炉

2000-04-12

USE h e w e r - 3 0 5 炉

パンプス蓄積リング

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

原子分子過程光子・ユニバーサル研究蓄積リング施設、アムステルダム、オランダ。

BT1 蓄積リング

ハンブルグ・シンクロトロン

USE d e s y (ドイツ電子シンクロトロン)

パンリー-1号炉

INIS: 1984-07-23; ETDE: 1984-09-05

フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ/パンリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パンリー-2号炉

2010-08-17

フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ/パンリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パンリー-3号炉

2010-08-17

欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社、サン・マルタン・アン・カンパーニュ/パンリー、セーヌ・マリティーム県、フランス。2012年に建設開始予定。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

はんれい岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 深成岩

パーカス・エヴィック方程式

BT1 方程式

RT 多体問題

バーガーベクトル

RT 転位

パーカ炉

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-12-16

L A N L、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987年にシャットダウン。

UF l a s l (ロスアラモス科学研究所) 臨界集合体

*BT1 ゼロ出力原子炉

パーキンス-1号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パーキンス-2号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

パーキンス-3号炉

デューク・パワー社、モックスビル、ノースカロライナ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

バークリウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超プルトニウム元素

バークリウム 235

2007-07-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

バークリウム 236

2007-07-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 237

2007-07-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 238

2007-07-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 239

2007-07-10

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 240

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 241

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇偶核

バークリウム 242

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 243

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

バークリウム 244

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 245

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 246

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 バークリウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 247

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

バークリウム 248

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

バークリウム 249

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

バークリウム 249 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

バークリウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

バークリウム 251

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 バークリウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 252

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 253

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウム 254

2007-07-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 バークリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 分寿命放射性同位体

バークリウムアルセニド

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2008年2月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *ARSENIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 ヒ化物

バークリウムイオン

- *BT1 イオン

バークリウムセレン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2007年11月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *SELENIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 セレン化物
*BT1 バークリウム化合物

バークリウムテルル化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2008年2月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *TELLURIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 テルル化物
*BT1 バークリウム化合物

バークリウムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 バークリウム化合物
NT1 バークリウム塩化物
NT1 バークリウム臭化物
NT1 フッ化バークリウム

バークリウムリン化物

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-10-23
1996年7月から2007年11月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *PHOSPHIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 リン化物

バークリウムリン酸塩

1996-07-16
1996年7月から2007年11月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *PHOSPHATES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 リン酸塩

バークリウム塩化物

- *BT1 バークリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

バークリウム化合物

1996-11-13
UF バークリウム添加合金
BT1 アクチニド化合物
*BT1 超プラトニウム化合物
NT1 バークリウムアルセニド
NT1 バークリウムセレン化物
NT1 バークリウムテルル化物
NT1 バークリウムハロゲン化物
NT2 バークリウム塩化物
NT2 バークリウム臭化物
NT2 フッ化バークリウム
NT1 バークリウムリン化物
NT1 バークリウムリン酸塩
NT1 バークリウム硝酸塩
NT1 バークリウム水素化物
NT1 バークリウム窒化物
NT1 バークリウム硫化物
NT1 バークリウム硫酸塩
NT1 酸化バークリウム

バークリウム合金

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-10-23
1%以上のバークリウム (Bk) を含む合金。
*BT1 アクチニド合金

バークリウム臭化物

1997-01-28
1996年10月から2007年9月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *BROMIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウムハロゲン化物
*BT1 臭化物

バークリウム硝酸塩

- *BT1 バークリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

バークリウム水素化物

1997-01-28
1996年11月から2007年11月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *HYDRIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 水素化物

バークリウム窒化物

1997-01-28
1996年11月から2007年11月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *NITRIDES* が、この概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 窒化物

バークリウム添加合金

2000-04-12
1993年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE バークリウム化合物
USE 合金

バークリウム同位体

- 1999-07-16
BT1 同位体
NT1 バークリウム 235
NT1 バークリウム 236
NT1 バークリウム 237
NT1 バークリウム 238
NT1 バークリウム 239
NT1 バークリウム 240
NT1 バークリウム 241
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 246
NT1 バークリウム 247
NT1 バークリウム 248
NT1 バークリウム 249
NT1 バークリウム 250
NT1 バークリウム 251
NT1 バークリウム 252
NT1 バークリウム 253
NT1 バークリウム 254

バークリウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

バークリウム硫化物

1996-06-26
1996年6月から2007年11月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *SULFIDES* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 硫化物

バークリウム硫酸塩

1996-07-16
1996年7月から2007年11月まで、*BERKELIUM COMPOUNDS* および *SULFATES* が、この概念を表現するために使用された。
*BT1 バークリウム化合物
*BT1 硫酸塩

バークレーシンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

バークレートリガ型炉

USE ucbrrr 炉

バークレー・スーパー重イオン線形加速器

USE スーパー重イオン線形加速器

バークレー・ベバラック

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1979-05-03
USE ベバラック

バークレー核実験室炉

2000-04-12
SEE ゼロ出力原子炉
SEE 研究炉
SEE 黒鉛減速炉

バークレー研究炉

2005-05-20
カリフォルニア大学、バークレー、カリフォルニア州、米国。
USE ucbrrr 炉

バークレーescar蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1979-05-09
USE escar 蓄積リング

バークレー1号炉

バークレー、グロスターシャー、英国。
バークレー1と2号炉は1989と1988年に恒久的シャットダウン。
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

パーク (エネルギー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE エネルギーパーク

パーク (原子力)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 原子力パーク

バーサタイル中間パルス実験用炉

1993-11-10
USE バイパー炉

バージニア工科大学訓練炉

1993-11-10
USE vpi-utr-10 炉

バージニア州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
RT ジェームス川
RT チェサピーク湾

RT ポトマック川
RT ポトマック川流域
RT 米国東海岸

バージニア州ミネラル・ノースアンナー1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー1号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー2号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー3号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー3号炉

バージニア州ミネラル・ノースアンナー4号炉

INIS: 2002-04-03; ETDE: 2002-03-28
USE ノースアンナー4号炉

バージニア大学原子炉

2000-04-12
USE uvar 炉

バージニア大学炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
USE uvar 炉

バーストー太陽エネルギー試験発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
カリフォルニア州バーストーにある10mWの太陽光中央集光型パイロットプラント。
UF ソーラーワン太陽熱発電所
*BT1 タワー式中央集光型太陽熱発電所
*BT1 パイロットプラント

バーストスラグモニター

USE 破損燃料モニター

バーストスラグ検出

USE 破損燃料検出

バースト炉

USE パルス型炉

パースペックス

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアクリラート

バーセベック1号炉

バーセベック、マルメ、スウェーデン。
1999年11月に恒久的シャットダウン。
UF スベンスカクラフトab1号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

バーセベック2号炉

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
バーセベック、マルメ、スウェーデン。
2005年5月に恒久的シャットダウン。
UF スベンスカクラフトab2号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

パーソナルコンピュータ

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1985-04-09
1994年6月まで、*MICROCOMPUTERS* がこの概念を表現するために使用された。
*BT1 マイクロコンピュータ
RT データ処理

パーソンス石

INIS: 1996-07-08; ETDE: 2002-04-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE リン酸塩鉱物

パーディーン・クーパー・シュリファー理論

USE bcs 理論

パーテクネチウム酸

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 テクネチウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化テクネチウム

パートタイムワークスケジュール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
USE 選択的勤務時間制

バートルズビルエネルギー技術センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
*BT1 米国エネルギー省

パートン

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
1980年2月から2006年3月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク
SEE グルーオン

パートン模型

2006年3月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク模型
SEE グルーオン模型

バートン1号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

バートン2号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1977年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

バートン3号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1975年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

バートン4号炉

アラバマ・パワー・アンド・ライト社、米国。1975年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

パート法

遂行評価レビュー技法。
UF クリティカル・パス法
UF cpm (クリティカル・パス法)
RT スケジュール
RT 計画

バーナー

1997-06-19

- NT1 オイルバーナー
- NT1 ガスバーナー
- RT パルス燃焼
- RT パルス燃焼器
- RT フラッシュバック
- RT 給炭機
- RT 焼却炉
- RT 吹き飛ばし
- RT 燃焼
- RT 燃焼器
- RT 窯

バーナー重油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 暖房油

バーニャクロノトロン

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロノトロン

バーバ原子力研究センター

USE b a r c (バーバ原子力研究所)

バーバ散乱

- *BT1 弾性散乱
- RT メルレル散乱
- RT 量子電気力学

パーマロイ

1996-11-13

- UF パーマロイ c
- UF 合金-n i 80 f e 16 m o 4
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 鉄合金

パーマロイ c

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-04-26

USE ニッケル基合金
USE パーマロイ**バーミキュライト、苦土蛭石**

- *BT1 雲母
- *BT1 無機イオン交換体
- RT ケイ酸アルミニウム
- RT ケイ酸マグネシウム
- RT ケイ酸鉄

バーミューダ諸島

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-06-06

- BT1 島
- RT 英国
- RT 大西洋

バーミンガム・シンクロトロン

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE シンクロトロン

パーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE 盛土

パームチット (無機)

USE 無機イオン交換体

パームチット (有機)

USE 有機イオン交換体

パーム油

INIS: 2001-06-19; ETDE: 2001-11-30

- *BT1 植物油
- RT アブラヤシ

パーメンジュール

1993-10-03

- *BT1 合金-c o 50 f e 50

バーモント・ヤンキー炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、バーノン、バーモント州、米国。2014年12月に恒久的シャットダウン。UF ヤンキー・バーモント炉
*BT1 沸騰水型原子炉

バーモント州

1997-06-17

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT コネチカット川
- RT コネチカット川流域

パーライト

フェライト鋼とセメントタイトの合金。
UF 真珠岩(鉄・炭素合金)
RT セメントタイト
RT フェライト相
RT 鋼
RT 鋳鉄

パールサドル

USE カラム充填

パールスパー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

- SEE アンケル石
- SEE ドロマイト

パールプッツ放射性廃棄物処分施設

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1991-08-20

ファールプッツ放射性廃棄物処理施設、ブッシュマンランド、南アフリカ共和国。
*BT1 放射性廃棄物施設

パール脈動

USE 脈動

パーレーン王国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-10-13

- BT1 アジア
- BT1 アラブ諸国
- BT1 中東
- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)

パーンアウト

- RT ドライアウト
- RT ホットスポット
- RT 原子炉事故
- RT 伝熱
- RT 熱流束
- RT 燃料要素

パーンアウト装置

- *BT1 磁気鏡

パーンウェル燃料加工施設

- *BT1 燃料再処理工場

パーンスタインモード

- BT1 振動モード
- RT イオン波
- RT イオン波不安定性
- RT サイクロトロン倍音
- RT プラズマ加熱

パーン炉

農業原子力研究所、ヴァーヘニンゲン、オランダ。

- UF ヴァーヘニンゲンパーン炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉

は虫類

1997-06-17

- *BT1 脊椎動物
- NT1 カメ
- NT1 トカゲ
- NT1 ヘビ
- NT1 ワニ

ピアス電子銃

- *BT1 電子源
- BT1 電子銃

ピアス不安定性

1983-09-06

- BT1 不安定度
- RT ビーム・プラズマ系
- RT 電子ビーム

ピアチェ装置

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 線形テータピンチ装置

ヒアルロニダーゼ

酵素番号3.2.1.35 と酵素番号3.2.1.36。

- *BT1 炭素酸素リアーゼ
- *BT1 ーグリコシル加水分解酵素
- RT ヒアルロン酸

ヒアルロン酸

- *BT1 ムコ多糖
- RT グルクロン酸
- RT ヒアルロニダーゼ

ヒーター

- NT1 エアヒーター
- NT2 空気式太陽熱集熱器
- NT1 温水器
- NT2 太陽熱温水器
- NT3 パッシブ太陽熱温水器
- NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
- NT1 給水加熱器
- NT1 室内暖房具
- NT2 対流加熱器
- NT1 熱電ヒーター
- NT1 放射加熱器
- RT 伝熱
- RT 熱
- RT 熱生産

ヒーター油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 暖房油

ヒートアイランド

2009-01-29

多くは都市開発や廃熱の放出により、周囲よりも大幅に暑くなっている地域。

BT1 熱源
RT 市街地
RT 地域暖房
RT 廃熱

ヒートゲイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

*BT1 伝熱
RT ダイレクトゲインシステム
RT 太陽熱率
RT 暖房負荷
RT 熱橋
RT 冷房負荷

ヒートシンク損失

2017-07-18

SEE スクラム失敗事象(atws)

ヒートパイプ

多くの場合、熱電子変換器に関連した伝熱装置。熱い流体を1つの場所から他の場所へ輸送するためのパイプではない。

UF 化学ヒートパイプ
RT パイプ
RT ヒートパイプしん
RT 伝熱
RT 毛細血管流動

ヒートパイプしん

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-07-07

RT ヒートパイプ
RT 毛細血管流動

ヒートポンプ

1979-09-18

NT1 ガスヒートポンプ
NT1 化学ヒートポンプ
NT1 空気熱源ヒートポンプ
NT1 水源ヒートポンプ
NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 地中熱源ヒートポンプ
RT ポンプ
RT 加熱
RT 伝熱
RT 電気加熱
RT 動作係数
RT 動作流体
RT 熱交換器
RT 冷却
RT 冷凍

ヒーラ細胞

*BT1 発がん細胞
RT インビトロ (試験管内で)
RT クローン細胞

ヒーロー炉

UF ホット実験用ゼロエネルギー炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ピエールラット原子力研究センター (cea)

USE cea ピエールラット原子力研究センター

ビオスシアミン

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アルカロイド

ビオチン

UF ビタミンh
*BT1 イミダゾール
*BT1 ビタミンb群
*BT1 複素環酸
*BT1 有機硫黄化合物

ビオテルムガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14

UF igt 社生物熱的ガス化
*BT1 ガス化
RT メタン
RT 生物変換反応

ビオテルモホルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

発酵と熱化学プロセスを組み合わせることにより、バイオマスを液体燃料へ変換するために IGT によって開発された方法。1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 熱化学法
USE 発酵

ビオフィラボノイド

UF ビタミンp
BT1 ビタミン

ビオラントロン

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ケトン

ビオ・サバール法則

RT 磁場

ビカロイ1合金

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE コバルト基合金
USE パナジウム合金
USE 鉄合金

ビカロイ2合金

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1978-12-20

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE コバルト基合金
USE パナジウム合金
USE 鉄合金

ヒキガエル

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1977-09-19

1993年7月まで、FROGSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 両生類
RT カエル

ビキニ環礁

*BT1 マーシャル諸島共和国
RT キャッスルプロジェクト

RT レッドウィングプロジェクト

ヒグシーノ

2013-08-26

*BT1 s 粒子 (超対称性粒子)
RT ニュートラリーノ
RT ヒグスボソン

ヒグスボソン

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-11-01

BT1 ボソン
BT1 素粒子
RT ヒグシーノ
RT 対称性の破れ

ヒクソス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

水素化金属に基づく化学ヒートポンプ。水素化金属変換・貯蔵システム。

USE 化学ヒートポンプ

ビクトリア州

*BT1 オーストラリア連邦

ピグミー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

1982年10月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ピグミー施設

ピグミー施設

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20

UF ピグミー
UF 医学照射用パイオン発生装置
*BT1 メソソファクトリー
RT 四重極型リニアック
RT 照射装置
RT 線形加速器

ピクリン酸

UF トリニトロフェノール
UF ピクロ硝酸
UF t n p (トリニトロフェノール)
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 フェノール類
*BT1 化学爆薬
RT 有機酸

ピクル基

BT1 基

ピクロ硝酸

USE ピクリン酸

ピケインスクリーク

2000-04-12

*BT1 川
RT コロラド州

ピケインスクリーク流域

2000-04-12

BT1 流域
RT オイルシェール鉱床
RT グリーンリバー層
RT コロラド州

ヒゲカビ属

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 真菌類

ひげ結晶

*BT1 単結晶

ピコアンペアビーム電流

10⁻¹²~10⁻⁹ アンペア。
*BT1 ビーム電流

ピコリン

UF メチルピリジン
*BT1 ピリジン類
NT1 ピコリン酸
RT ビリドキサール

ピコリン酸

UF 2-ピリジンカルボン酸
*BT1 ピコリン
*BT1 複素環酸

ビジコン

*BT1 撮像管
RT テレビジョンカメラ

ビジターセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物

ビジネス

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-06
商品やサービスの売買。また、生産、商業、かつまたサービスに関わる個人、連携関係、組織の活動。
NT1 マーケティング
NT1 小規模事業者
NT1 調達
RT マーケット
RT 経済機構
RT 産業
RT 反トラスト法
RT 部門別分析
RT 貿易

ビショフプロセス

2000-04-12
スペースと費用の節約の観点から一度の操作で、排ガスから粉塵と二酸化硫黄を除去するために、アルカリ性添加剤を用いて捜査できる調整可能な湿式プロセス。
*BT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
RT 廃棄物処理

ビスエチレンジチオロテトラチアフルバレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19
USE bedt-ttf (有機電荷移動錯体)

ビスケーン湾

*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT フロリダ州

ビスケー湾

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
UF ビスケール湾 (フランス、スペイン)
*BT1 大西洋
*BT1 湾
RT スペイン
RT フランス共和国

ビスケー湾 (フランス、スペイン)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE ビスケール湾

ビスコース

*BT1 キサントゲン酸塩
*BT1 多糖類

ヒスタミナーゼ

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミノオキシダーゼ

ヒスタミン

*BT1 アミン
*BT1 イミダゾール
RT アレルギー
RT 抗ヒスタミン剤
RT 毛細血管

ヒスチジン

*BT1 アミノ酸
*BT1 イミダゾール
*BT1 複素環酸

ヒステリシス

RT エネルギー損失
RT 許容誤差
RT 減衰
RT 内部摩擦

ヒストン

*BT1 タンパク質
RT スクレオソーム
RT 核タンパク質

ピストン

INIS: 1993-07-23; ETDE: 1976-01-07
BT1 機械部品
RT 内燃機関

ピストン効果

2011-01-25
走行中の車両に起因するトンネル内の強制的な空気の流れ。
BT1 物質移動
RT トンネル
RT 圧縮空気
RT 列車

ビスマス

*BT1 金属元素

ビスマス 184

2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 185

2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ビスマス 186

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2000-08-02
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 187

2007-01-17
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

ビスマス 188

1980-11-07
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核

ビスマス 189

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 190

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 191

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 192

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 193

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 194

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 195

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 196

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 197

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 198

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 199

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 200

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 201

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 202

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 203

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 204

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ビスマス 205

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 206

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ビスマス 207

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 207 ターゲット

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
BT1 ターゲット

ビスマス 208

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 208 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-11-14
BT1 ターゲット

ビスマス 209

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ビスマス 209 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ビスマス 209 ビーム

1983-03-15
*BT1 イオンビーム

ビスマス 209 反応

1980-11-07
*BT1 重イオン反応

ビスマス 210

- UF ラジウム e
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ビスマス 210 ターゲット

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

ビスマス 211

- UF アクチニウム c
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 212

- UF トリウム c
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 213

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 214

- UF ラジウム c
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 215

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 216

INIS: 1989-05-29; ETDE: 1989-06-21
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ビスマス 217

2007-01-17
*BT1 ビスマス同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマス 218

2006-10-11

- *BT1 ビスマス同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ビスマスイオン

- *BT1 イオン

ビスマスゲルマニウム酸化物検出器

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10
USE b g o 検出器

ビスマスホウ化物

1996-07-16

1996年7月から2008年2月まで、
BISMUTH COMPOUNDS およびBORIDES
がこの概念を表現するために使用された。

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 ホウ化物

ビスマス化合物

1996-07-16

- NT1 ウラン酸ビスマス
- NT1 ゲルマニウム酸ビスマス
- NT1 セレン化ビスマス
- NT1 タングステン酸ビスマス
- NT1 テルル化ビスマス
- NT1 ハロゲン化ビスマス
- NT2 フッ化ビスマス
- NT2 ヨウ化ビスマス
- NT2 塩化ビスマス
- NT2 臭化ビスマス
- NT1 ビスマスホウ化物
- NT1 リン酸ビスマス
- NT1 酸化ビスマス
- NT1 硝酸ビスマス
- NT1 水酸化ビスマス
- NT1 水素化ビスマス
- NT1 炭酸ビスマス
- NT1 硫化ビスマス
- NT1 硫酸ビスマス

ビスマス基合金

- *BT1 ビスマス合金
- NT1 セロバンド合金
- NT1 ニュートン-金属
- NT1 リヒテンベルグ合金
- NT1 鉛ビスマス共晶
- NT1 合金-bi50pb25cd12sn12
- NT2 ウッド金属

ビスマス鉱石

- BT1 鉱石

ビスマス合金

1%以上のビスマス (Bi) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 ビスマス基合金
- NT2 セロバンド合金
- NT2 ニュートン-金属
- NT2 リヒテンベルグ合金
- NT2 鉛ビスマス共晶
- NT2 合金-bi50pb25cd12sn12

- NT3 ウッド金属
- NT1 ビスマス添加合金
- NT1 ローズ-金属

ビスマス添加合金

1%未満のビスマス (Bi) を含む合金
はここに含まれる。

- *BT1 ビスマス合金

ビスマス同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ビスマス 184
- NT1 ビスマス 185
- NT1 ビスマス 186
- NT1 ビスマス 187
- NT1 ビスマス 188
- NT1 ビスマス 189
- NT1 ビスマス 190
- NT1 ビスマス 191
- NT1 ビスマス 192
- NT1 ビスマス 193
- NT1 ビスマス 194
- NT1 ビスマス 195
- NT1 ビスマス 196
- NT1 ビスマス 197
- NT1 ビスマス 198
- NT1 ビスマス 199
- NT1 ビスマス 200
- NT1 ビスマス 201
- NT1 ビスマス 202
- NT1 ビスマス 203
- NT1 ビスマス 204
- NT1 ビスマス 205
- NT1 ビスマス 206
- NT1 ビスマス 207
- NT1 ビスマス 208
- NT1 ビスマス 209
- NT1 ビスマス 210
- NT1 ビスマス 211
- NT1 ビスマス 212
- NT1 ビスマス 213
- NT1 ビスマス 214
- NT1 ビスマス 215
- NT1 ビスマス 216
- NT1 ビスマス 217
- NT1 ビスマス 218

ビスマス複合物

- BT1 複合体

ひずみ

- RT ひずみ計
- RT ひずみ硬化
- RT ひずみ速度
- RT ひずみ軟化
- RT ポアソン比
- RT ラチェッティング
- RT 引張特性
- RT 応力
- RT 弾性
- RT 変形

ひずみ計

1976年10月から1997年3月まで、
TENSIO METERS は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。

- UF ゲージ (ひずみ)
- SF 張力計
- BT1 測定器
- RT ひずみ

- RT 機械試験
- RT 伸縮計

ひずみ硬化

- UF 加工硬化
- UF 衝撃波硬化剤 (shock wave hardening)
- UF 衝撃波硬化剤 (shock-wave hardening)
- BT1 硬化
- RT ひずみ
- RT 冷間加工

ひずみ時効

- BT1 エージング
- RT 冷間加工

ひずみ信号

1976-03-25

- RT データ伝送
- RT 音波
- RT 信号
- RT 電磁放射線
- RT 電波放射

ひずみ速度

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1976-01-07

- RT ひずみ
- RT 引張特性
- RT 静荷重

ひずみ軟化

1977-07-05

変形時に示した金属の軟化。金属によつて、高温または低温のどちらかで発生する可能性がある。

- UF 加工軟化
- RT ひずみ

ひずみ波ボルン近似

USE d w b a (ひずみ波ボルン近似)

ひずみ波理論

- RT 核反応速度論
- RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)

ビス (クロロエチル) アミン

USE ナイトロジェンマスタード

ビス (フェニルオキサゾリル) ベンゼン

2000-04-12

USE p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

ビス (2-エチルヘキシル) リン酸

USE h d e h p (ビス (2-エチルヘキシル) リン酸)

ビタミン

- NT1 アスコルビン酸
- NT1 ビオフラボノイド
- NT1 ビタミン a
- NT1 ビタミン b 群
- NT2 カルニチン
- NT2 チアミン
- NT2 ニコチンアミド
- NT2 ニコチン酸
- NT2 パントテン酸
- NT2 ビオチン
- NT2 ビタミン b 1 2
- NT2 ピリドキシン
- NT2 リボフラビン
- NT2 葉酸

- NT1 ビタミンd
- NT2 エルゴカルシフェロール
- NT2 コレカルシフェロール
- NT1 ビタミンe
- NT1 ビタミンk
- RT カロチノイド
- RT 食餌
- RT 食品
- RT 食品添加物
- RT 新陳代謝
- RT 生化学
- RT 薬物

ビタミンA

- UF アクセロフトール
- UF レチノール
- BT1 ビタミン
- RT カロチノイド
- RT レチノイン酸

ビタミンB群

- BT1 ビタミン
- NT1 カルニチン
- NT1 チアミン
- NT1 ニコチンアミド
- NT1 ニコチン酸
- NT1 パントテン酸
- NT1 ビオチン
- NT1 ビタミンb 1 2
- NT1 ピリドキシン
- NT1 リボフラビン
- NT1 葉酸
- RT アデニン
- RT シトロボルム因子
- RT ピリドキサル
- RT 脂肪作用薬
- RT 補酵素
- RT p a b a (パラアミノ安息香酸)

ビタミンb-t

- USE カルニチン

ビタミンb 1

- USE チアミン

ビタミンB 1 2

- UF シアノコバラミン
- *BT1 ビタミンb 群
- *BT1 造血薬
- RT 内因子
- RT 貧血症

ビタミンb 2

- USE リボフラビン

ビタミンb 5

- USE パントテン酸

ビタミンb 6

- USE ピリドキシン

ビタミンc

- USE アスコルビン酸

ビタミンD

- BT1 ビタミン
- NT1 エルゴカルシフェロール
- NT1 コレカルシフェロール
- RT くる病

ビタミンd 2

- USE エルゴカルシフェロール

ビタミンd 3

- USE コレカルシフェロール

ビタミンE

- UF トコフェロール
- BT1 ビタミン

ビタミンh

- USE ビオチン

ビタミンh-1

- USE p a b a (パラアミノ安息香酸)

ビタミンK

- *BT1 キノン類
- BT1 ビタミン
- RT ユビキノン
- RT 血液凝固因子
- RT 抗凝固薬

ビタミンp

- USE ビオフラボノイド

ビタミンpp

- USE ニコチンアミド

ビタリウム

- 2000-04-12
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 モリブデン合金

ヒダントイン

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
- *BT1 イミダゾール
- RT 尿素

ビチューメン

- 1996-06-26
- UF オイルサンド油
- UF タールサンド油
- UF ブロウン歴青
- UF 抽出性有機物
- *BT1 タール
- NT1 アスファルト
- NT1 コールタール
- NT1 チューコライト
- RT アスファルタイト
- RT オイルサンド
- RT オイルシェール
- RT コールドウオータープロセス
- RT れき青質材料(瀝青質材料)
- RT 廃棄物処理

ピッカーズ硬度

- RT 硬度

ピッカー原子力施設

- USE p n p f 炉

ピッカー有機物減速炉

- USE p n p f 炉

ピッカリングサイト

- INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- BT1 原子炉立地
- RT ピッカリングー1号炉
- RT ピッカリングー2号炉
- RT ピッカリングー3号炉
- RT ピッカリングー4号炉
- RT ピッカリングー5号炉
- RT ピッカリングー6号炉
- RT ピッカリングー7号炉
- RT ピッカリングー8号炉

ピッカリングー1号炉

- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー1号炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ピッカリングサイト

ピッカリングー2号炉

- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- 2007年に恒久的シャットダウン。
- UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー2号炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ピッカリングサイト

ピッカリングー3号炉

- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- 2008年に恒久的シャットダウン。
- UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー3号炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ピッカリングサイト

ピッカリングー4号炉

- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー4号炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ピッカリングサイト

ピッカリングー5号炉

- 1977-11-21
- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー5号炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ピッカリングサイト

ピッカリングー6号炉

- 1977-11-21
- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー6号炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ピッカリングサイト

ピッカリングー7号炉

- 1977-11-21
- ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。
- UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー7号炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ピッカリングサイト

ピッカリングー 8号炉

1977-11-21

ピッカリング、オンタリオ州、カナダ。

UF オンタリオ加圧重水型ピッカリングー 8号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

RT ピッカリングサイト

ピックアップ反応

*BT1 移行反応

ヒッグス模型

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-04-19

スカラー場がSU(3)の下でオクテットを形成する、有質量ベクトルボソンを記述するゲージ不変モデル。

*BT1 粒子模型

RT インスタントン

RT ベクトル中間子

RT 場の量子論

RT s u (3) 群

ビッグ・ロック・ポイント炉

コンシューマー・パワー社、シャルルボワ、ミシガン州、米国。1997年にシャットダウン。

*BT1 沸騰水型原子炉

ビッグ10炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

*BT1 ゼロ出力原子炉

ヒツジ

UF 子ヒツジ

*BT1 飼育動物

*BT1 反芻動物

RT 食肉

RT 肺虫

ピッチ

タールの分解蒸留からの残渣。

*BT1 その他の有機化合物

RT タール

ピッチ角

USE 傾斜角

ピッチ (原子炉パラメーター)

USE 原子炉格子パラメーター

ピッツバーグ

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-09-14

*BT1 ペンシルベニア州

BT1 市街地

ピッツバーグエネルギー技術センター

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1979-03-29

*BT1 米国エネルギー省

ピッツバーグオキシ脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

高温高压で微粉炭と水の混合物に空気をバブリングすることによって石炭から無機および有機硫黄を除去する、ピッツバーグエネルギー技術センターで開発されたプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ピッツバーグ・ミッドウェイ溶剤洗練石炭プロセス

2000-04-12

USE s r c過程

ヒップラン

UF オルトヨウ化ヒプル酸ナトリウム

UF オルトヨードヒプレート

UF ナトリウムn-o-ヨードベンズイルアミノ酢酸塩

UF ヨウ化ヒプル酸

UF ヨウ化ヒプル酸ナトリウム

UF ヨード馬尿酸ナトリウム

UF n-o-ヨードベンズイルアミノ酢酸塩

BT1 造影剤

RT 馬尿酸

ビデオテープ

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1981-06-13

*BT1 磁気テープ

RT デジタイザー

RT テレビジョン

RT 遠隔監視装置

RT 画像処理

RT 像

ビデオファイル

2012-05-23

BT1 ドキュメントタイプ

ヒト

1997-06-17

性別、年齢を問わずすべての人類。

*BT1 霊長類

NT1 高齢者

NT1 子供

NT2 乳幼児

NT1 女性

NT1 男性

RT 患者

RT 個人

RT 社会学

RT 人口

RT 人類学

RT 成人

RT 青年期

RT 年齢層

RT 標準人

RT 老人

ヒトX染色体

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15

*BT1 ヒト染色体

*BT1 x染色体

ヒトY染色体

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1988-04-15

*BT1 ヒト染色体

*BT1 y染色体

ヒドゥウラン石

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE 酸化鉱物

ピト一管

RT 流量計

ヒドラ

*BT1 刺胞動物門

ヒドラジド

*BT1 有機窒素化合物

NT1 イソニアジド

RT ヒドラジン

RT 有機酸

ヒドラジン

1996-07-08

BT1 窒素化合物

RT ヒドラジド

RT ヒドラゾン

RT d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジド)

ヒドラジン燃料電池

2000-04-12

*BT1 燃料電池

ヒドラゾン

*BT1 有機窒素化合物

RT アルデヒド

RT ケトン

RT ヒドラジン

ヒドラ炉

2004-09-09

ロシア研究センター、クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。

USE ギドラ炉

ビトリニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

BT1 マセラル

ヒドロオキシアンドロステノン

UF デヒドロエピアンドロステロン

*BT1 ケトン

*BT1 ヒドロキシ化合物

*BT1 男性ホルモン

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸。

USE h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

ヒドロオキシキシレン

2000-04-12

USE キシレノール

ヒドロオキシジフェニル酢酸

USE ベンズル酸

ヒドロオキシベンゼン

USE フェノール

ヒドロオキシ α アラニン β

USE セリン

ヒドロキシ化合物

1996-10-23

有機化合物のみで、糖類、グリコシド、ヒドロキシ酸は除く。

UF キヌレン酸

UF ダイアナボル (メタンドロステノロン)

UF プレグナンジオール

UF プレグナントリオール

UF t m p n (テトラメチル-ピペリジノール-n-オキシル)

BT1 有機化合物
 NT1 アリザリン
 NT1 アルコール
 NT2 エタノール
 NT3 パイオエタノール
 NT4 セルロースエタノール
 NT2 エノール
 NT2 エリスリトール
 NT2 オクタノール
 NT2 グリコール
 NT3 エチレングリコール
 NT4 ポリエチレングリコール
 NT5 カーボワックス
 NT5 ブルロニクス
 NT3 セロソルブ
 NT3 ピナコール
 NT3 ブタンジオール
 NT3 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
 NT2 グリセロール
 NT2 コリン
 NT2 シクロヘキサノール
 NT2 デカノール
 NT2 ブタノール
 NT2 プロパノール
 NT2 ヘキサノール
 NT2 ベンジルアルコール
 NT2 ベンズヒドロール
 NT2 ペンタノール
 NT2 ミソニダゾール
 NT2 メタノール
 NT2 メトロニダゾール
 NT2 2-メチルプロパノール
 NT2 p v a (ポリビニールアルコール)
 NT1 アンドロステロン
 NT1 ウラシル
 NT2 ウリジン
 NT2 オロト酸
 NT2 クロロウラシル
 NT2 チオウラシル
 NT2 チミン
 NT2 デオキシウリジン
 NT2 フルオロウラシル
 NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT2 ブロモウラシル
 NT3 b u d r (ブロモデオキシウリジン)
 NT2 ヨウ素ウラシル
 NT3 ヨウ素デオキシウリジン
 NT1 エストラジオール
 NT2 フッ化エストラジオール
 NT1 エストリオール
 NT1 エストロン
 NT1 エフェドリン
 NT1 オキシム
 NT2 ジメチルグルオキシム
 NT2 ベンズインオキシム
 NT1 オキシシン
 NT1 カルミン酸
 NT1 キニザリン
 NT1 グアニン
 NT1 クペロン
 NT1 クロモトロボ酸
 NT1 コルチコステロイド
 NT2 グルココルチコイド
 NT3 コルチコステロン
 NT3 コルチゾン
 NT3 デキサメタゾン

NT3 ヒドロコルチゾン
 NT3 プレドニゾン
 NT3 プレドニゾン
 NT2 ミネラルコルチコイド
 NT3 アルドステロン
 NT1 ステロール
 NT2 エルゴステロール
 NT2 コレステロール
 NT2 シトステロール
 NT2 胆汁酸
 NT3 コール酸
 NT1 セロトニン
 NT2 プホテニン
 NT1 チアミン
 NT1 テストステロン
 NT1 ヒドロオキシアンドロステノン
 NT1 ヒドロキサム酸
 NT2 ベンズヒドロキサム酸
 NT1 ヒドロキシプレグネノン
 NT1 ヒドロキシ尿素
 NT1 ヒポキサンチン
 NT1 ビリドキシン
 NT1 フェノール類
 NT2 エリオクロム染料
 NT2 キシレノール
 NT2 クレゾール
 NT2 ジニトロフェノール
 NT2 チモール
 NT2 チラミン
 NT2 ナフトール
 NT3 トリパンプルー
 NT3 トリン
 NT3 ニトロソr塩
 NT3 ピリジルアヅナフトール
 NT3 1-ニトロソ-2-ナフトール
 NT2 ニトロフェノール
 NT2 ピクリン酸
 NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
 NT2 フェノール
 NT2 フェノールフタレイン
 NT2 ポリフェノール
 NT3 アルセナゾ
 NT3 カテコールアミン
 NT3 クエルセチン
 NT3 クルクミン
 NT3 スチルバストロール
 NT3 タンニン酸
 NT3 チロン
 NT3 ドーパミン
 NT3 ピリジルアヅレソルシノール
 NT3 ピロカテコール
 NT3 ピロガロール
 NT3 フルオレセイン
 NT4 エリスロシン
 NT3 プロモスルホフタレイン
 NT3 ヘマトキシリン
 NT3 モリン
 NT3 レソルシノール
 NT1 フェロン
 NT1 メラニン
 NT1 ロジジン酸
 NT1 葉酸
 NT1 b p h (ベンゾイルフェニル1ヒドロオキシルアミン)
 RT イノシトール類
 RT ヒドロキシル化
 RT ヒドロキシ酸

ヒドロキサム酸

*BT1 アミン
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 NT1 ベンズヒドロキサム酸
 RT 有機酸

ヒドロキシエチルイミノ2酢酸

USE heida (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

ヒドロキシコハク酸

USE リンゴ酸

ヒドロキシトリプトファン

*BT1 アミノ酸
 *BT1 ヒドロキシ酸
 *BT1 放射線防護剤
 RT トリプトファン

ヒドロキシトルエン

USE クレゾール

ヒドロキシナフタレン

USE ナフトール

ヒドロキシパラシメン

USE チモール

ヒドロキシプレグネノン

UF プレグネノロン
 *BT1 ケトン
 *BT1 ヒドロオキシ化合物
 *BT1 プレグナン
 RT 黄体ホルモン

ヒドロキシプロピオフェノン

ETDE: 2005-02-01
 2005年1月まで、POPがこの概念を表現するために使用された。
 UF パロキシプロピオン
 UF pop (パロキシプロピオン)
 *BT1 ケトン
 *BT1 フェノール類

ヒドロキシプロピオン酸-α

USE 乳酸

ヒドロキシプロリン

*BT1 アミノ酸
 *BT1 ヒドロキシ酸
 *BT1 ピロリジン
 *BT1 複素環酸
 RT コラーゲン
 RT プロリン

ヒドロキシラーゼ

INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-01-12
 1982年2月まで、HYDROXYLASEがこの概念を表現するために使用された。
 UF 水酸化酵素
 *BT1 酸化還元酵素
 NT1 チロシナーゼ

ヒドロキシルアミン

*BT1 アミン
 RT オキシム

ヒドロキシル化

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-12-16
 BT1 化学反応
 RT ヒドロオキシ化合物
 RT 水酸化物

ヒドロキシル基

- BT1 基
RT 酸素化合物
RT 水酸化物

ヒドロキシ安息香酸-オルト

- USE サリチル酸

ヒドロキシ酸

1996-10-23

カルボン酸に限定。その他の酸については、HYDROXY COMPOUNDSを見よ。SULFONIC ACIDSのような特定の酸のグループに関するディスクリプタと組み合わせで用いる。

- UF アウリントリカルボン酸
UF アルミノン
UF クロムすみれ
UF トリオキシグルタル酸
UF トリヒドロオキシグルタル酸
UF ポドフィリン酸
UF メリロート酸

- *BT1 カルボン酸
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 エオシン

- NT1 ガラクツロン酸
NT1 カルニチン
NT1 クエン酸

- NT1 グリコール酸
NT1 グリセリン酸
NT1 グルクロン酸

- NT1 グルコン酸
NT1 サリチル酸
NT1 シキミ酸

- NT1 ジベレリン酸
NT1 ジョードチロシン
NT1 セリン

- NT1 チロシン
NT1 チロニン
NT1 トレオニン

- NT1 ドーパ
NT1 パントテン酸
NT1 ヒドロキシトリプトファン

- NT1 ヒドロキシプロリン
NT1 フルオレセイン
NT2 エリスロシン

- NT1 ベンジル酸
NT1 マンデル酸
NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)

- NT1 メバロン酸
NT1 リンゴ酸
NT1 ローズベンガル

- NT1 酒石酸
NT1 乳酸
NT1 没食子酸

- NT1 e d d h a (エチレンビスイミノビス((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

- NT1 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

- NT1 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

- RT ヒドロオキシ化合物
RT ラクトン

ヒドロキシ酢酸

- USE グリコール酸

ヒドロキシ尿素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- *BT1 アミド
*BT1 ヒドロオキシ化合物

ヒドロゲナーゼ (**HYDROGENASES)**

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1981-01-12

酵素番号1.12.

- UF ヒドロゲナーゼ (hydrogenase)

- *BT1 酸化還元酵素

ヒドロゲナーゼ (hydrogenase)

1984-06-21

1984年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)

ヒドロゲル

2006-02-06

二相コロイド系で、分散相(粒子)が水と合わされたもの。

- *BT1 ゲル

- RT 高分子

- RT 水

ヒドロコルチゾン

- UF コルチゾール

- *BT1 グルココルチコイド

ヒドロニウムイオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

- USE オキシニウムイオン

ヒドロニウム基

- BT1 基

- RT 水

ヒドロペルオキシ基

HO2 (ヒドロペルオキシ基)。

- UF ペルヒドロキシル基

- UF h o 2 (ヒドロペルオキシ基)

- BT1 基

ヒドロホルミル化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20

- USE カルボニル化

ヒドロリアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号4.2.1.

- *BT1 炭素酸素リアーゼ

- NT1 炭酸脱水酵素

ヒドロ芳香族

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-27

- UF ナフテン

- BT1 有機化合物

- NT1 テトラリン

- RT 酸化還元反応 (redox reactions)

- RT 芳香族

ヒト細胞

- USE 動物細胞

ヒト染色体

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-05

1991年10月まで、CHROMOSOMESがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 染色体

- NT1 ヒトx染色体

- NT1 ヒトy染色体

- NT1 ヒト1番染色体

- NT1 ヒト12番染色体

- NT1 ヒト13番染色体

- NT1 ヒト14番染色体

- NT1 ヒト15番染色体

- NT1 ヒト16番染色体

- NT1 ヒト17番染色体

- NT1 ヒト18番染色体

- NT1 ヒト19番染色体

- NT1 ヒト2番染色体

- NT1 ヒト21番染色体

- NT1 ヒト22番染色体

- NT1 ヒト3番染色体

- NT1 ヒト5番染色体

- NT1 ヒト6番染色体

- NT1 ヒト7番染色体

- NT1 ヒト8番染色体

- NT1 ヒト9番染色体

- NT1 フィラデルフィア染色体

- RT クロマチン

- RT バンド技術

- RT 遺伝子

- RT 遺伝子マッピング

- RT 遺伝子調節

- RT 遺伝的影響

- RT 核型 (遺伝学)

- RT 核小体

- RT 細胞核

- RT 染色体ソーティング

- RT 染色体異常 (chromosomal

- aberrations)

- RT 染色分体

- RT 有糸分裂

- RT d n a

- RT d n a 修復

- RT r f l p (制限酵素切断片多型)

ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン

- USE h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

ヒト免疫不全ウイルス

2004-05-28

- USE エイズウイルス

ヒト絨毛性ゴナドトロピン

- USE h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

ヒト1番染色体

INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28

- *BT1 ヒト染色体

ヒト12番染色体

1993-02-17

- *BT1 ヒト染色体

ヒト13番染色体

INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28

- *BT1 ヒト染色体

ヒト14番染色体

1993-02-17

- *BT1 ヒト染色体

ヒト15番染色体

INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28

- *BT1 ヒト染色体

ヒト16番染色体

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1987-10-22

- *BT1 ヒト染色体

ヒト17番染色体

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1989-01-27

*BT1 ヒト染色体

ヒト18番染色体

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24

*BT1 ヒト染色体

ヒト19番染色体

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1987-07-31

*BT1 ヒト染色体

ヒト2番染色体

1992-10-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト21番染色体

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1987-07-31

*BT1 ヒト染色体

ヒト22番染色体

1992-09-24

*BT1 ヒト染色体

ヒト3番染色体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-11-30

*BT1 ヒト染色体

ヒト5番染色体

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-04-15

*BT1 ヒト染色体

ヒト6番染色体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト7番染色体

INIS: 1994-01-04; ETDE: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ヒト8番染色体

1993-02-17

*BT1 ヒト染色体

ヒト9番染色体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-12-28

*BT1 ヒト染色体

ピナコール

UF テトラメチルエチレングリコール

*BT1 グリコール

ピニクチド

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1976-09-14

NT1 アンチモン化合物

NT2 アンチモン化インジウム

NT2 アンチモン化ガリウム

NT1 ヒ化合物

NT2 アメリカシウム化合物

NT2 カリフォルニウムアルセニド

NT2 キュリウム化合物

NT2 ケイ素アルセニド

NT2 セリウムアルセニド

NT2 タンタルアルセニド

NT2 チタンアルセニド

NT2 テルルアルセニド

NT2 トリウムアルセニド

NT2 ニオブアルセニド

NT2 ハフニウムアルセニド

NT2 パラジウムアルセニド

NT2 パークリウムアルセニド

NT2 ヒ化アルミニウム

NT2 ヒ化イットリウム

NT2 ヒ化インジウム

NT2 ヒ化ウラン

NT2 ヒ化カドミウム

NT2 ヒ化ガドリニウム

NT2 ヒ化ガリウム

NT2 ヒ化ゲルマニウム

NT2 ヒ化コバルト

NT2 ヒ化サマリウム

NT2 ヒ化ジルコニウム

NT2 ヒ化スズ

NT2 ヒ化ツリウム

NT2 ヒ化テルビウム

NT2 ヒ化ニッケル

NT2 ヒ化ネプツニウム

NT2 ヒ化バナジウム

NT2 ヒ化プラセオジム

NT2 ヒ化マグネシウム

NT2 ヒ化マンガン

NT2 ヒ化ユロピウム

NT2 ヒ化リチウム

NT2 ヒ化ルテニウム

NT2 ヒ化亜鉛

NT2 ヒ化銀

NT2 ヒ化鉄

NT2 ヒ化白金

NT2 プルトニウムアルセニド

NT2 ホウ素アルセニド

NT2 モリブデンアルセニド

NT2 ロジウムアルセニド

NT2 銅アルセニド

NT1 リン化合物

NT2 アメリカシウムリン化合物

NT2 イッテルビウムリン化合物

NT2 イットリウムリン化合物

NT2 エルビウムリン化合物

NT2 キュリウムリン化合物

NT2 ツリウムリン化合物

NT2 ニクロブレーズ 50

NT2 ネプツニウムリン化合物

NT2 バナジウムリン化合物

NT2 パラジウムリン化合物

NT2 パークリウムリン化合物

NT2 プラセオジムリン化合物

NT2 ユロビウムリン化合物

NT2 リン化アルミニウム

NT2 リン化インジウム

NT2 リン化ウラン

NT2 リン化オスミウム

NT2 リン化カドミウム

NT2 リン化ガドリニウム

NT2 リン化カリウム

NT2 リン化ガリウム

NT2 リン化ケイ素

NT2 リン化ゲルマニウム

NT2 リン化コバルト

NT2 リン化サマリウム

NT2 リン化ジスプロシウム

NT2 リン化ジルコニウム

NT2 リン化スカンジウム

NT2 リン化スズ

NT2 リン化セリウム

NT2 リン化タングステン

NT2 リン化タンタル

NT2 リン化チタン

NT2 リン化テルビウム

NT2 リン化トリウム

NT2 リン化ナトリウム

NT2 リン化ニオブ

NT2 リン化ニッケル

NT2 リン化ハフニウム

NT2 リン化プルトニウム

NT2 リン化ベリリウム

NT2 リン化ホウ素

NT2 リン化ホルミウム

NT2 リン化マンガン

NT2 リン化モリブデン

NT2 リン化ランタン

NT2 リン化リチウム

NT2 リン化ルテニウム

NT2 リン化ロジウム

NT2 リン化亜鉛

NT2 リン化鉄

NT2 リン化銅

NT2 リン化白金

NT1 窒化物

NT2 アルゴン窒化物

NT2 エルビウム窒化物

NT2 カリフォルニウム窒化物

NT2 ジスプロシウム窒化物

NT2 ツリウム窒化物

NT2 テルビウム窒化物

NT2 ニッケル窒化物

NT2 パークリウム窒化物

NT2 ラジウム窒化物

NT2 窒化アメリカシウム

NT2 窒化アルミニウム

NT2 窒化イッテルビウム

NT2 窒化イットリウム

NT2 窒化イリジウム

NT2 窒化インジウム

NT2 窒化ウラン

NT2 窒化オスミウム

NT2 窒化ガドリニウム

NT2 窒化カリウム

NT2 窒化ガリウム

NT2 窒化カルシウム

NT2 窒化キュリウム

NT2 窒化クロム

NT2 窒化ケイ素

NT2 窒化ゲルマニウム

NT2 窒化サマリウム

NT2 窒化ジルコニウム

NT2 窒化スカンジウム

NT2 窒化スズ

NT2 窒化セシウム

NT2 窒化セリウム

NT2 窒化タングステン

NT2 窒化タンタル

NT2 窒化チタン

NT2 窒化トリウム

NT2 窒化ナトリウム

NT2 窒化ニオブ

NT2 窒化ネオジム

NT2 窒化ネプツニウム

NT2 窒化バナジウム

NT2 窒化ハフニウム

NT2 窒化パラジウム

NT2 窒化バリウム

NT2 窒化プラセオジム

NT2 窒化プルトニウム

NT2 窒化ベリリウム

NT2 窒化ホウ素

NT2 窒化ホルミウム

NT2 窒化マグネシウム

NT2 窒化マンガン

NT2 窒化モリブデン

NT2 窒化ユロピウム

NT2 窒化ランタン

NT2 窒化リチウム

NT2 窒化リン

- NT2 窒化ルテニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 窒化亜鉛
 NT2 窒化鉛
 NT2 窒化銀
 NT2 窒化炭素
 NT2 窒化鉄
 NT2 窒化銅
 NT2 窒化白金
 NT2 窒化硫黄

ビニリデン基

BT1 基

ビニルシアン化物

USE アクリロニトリル

ビニルベンゼン

USE スチレン

ビニル基

*BT1 アルキル基

ビニル単量体

- BT1 単量体
 RT アクリラート
 RT アクリルアミド
 RT アクリル酸
 RT アクリル酸エステル
 RT アクリロニトリル
 RT アクロレイン
 RT スチレン
 RT メタクリル酸
 RT メタクリル酸エステル
 RT メタクリル酸塩
 RT 酢酸ビニル

ピネラスプラント

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-11-17

- *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発庁)
 RT フロリダ州

ピノフレックス

USE ポリビニル

ヒバマタ属

- *BT1 海藻
 *BT1 褐色植物

ピバル酸

- UF ジメチルプロピオン酸
 UF トリメチル酢酸
 *BT1 モノカルボン酸

ピパード理論

RT 超伝導

ヒヒ

1985-12-11

1986年まで、APESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 サル

ビビットロンタンデム加速器

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20

原子力研究センター、ストラスブール、フランス。

- *BT1 タンデム型静電加速器
 *BT1 バンデグラフ型加速器

ビピリジン

- UF メチルピオローゲン
 *BT1 ピリジン類

ビフェニル

- UF ダウサム
 *BT1 芳香族
 RT ベンジジン

ビフェニルジアミン

USE ベンジジン

ビブリス炉

1990-12-07

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ビブリス-1号炉

ビブリス-a号炉

2000-04-12

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

USE ビブリス-1号炉

ビブリス-b号炉

1990-12-07

USE ビブリス-2号炉

ビブリス-c号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

USE ビブリス-3号炉

ビブリス-d号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

USE ビブリス-4号炉

ビブリス-1号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

2011年に恒久的シャットダウン。1990年12月まで、*BIBLIS REACTOR*がこの概念を表現するために使用された。

- UF ビブリス炉
 UF ビブリス-a号炉
 UF 原子力発電所ビブリス
 UF 原子力発電所ビブリス-a
 *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

ビブリス-2号炉

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-22

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

2011年に恒久的シャットダウン。1990年12月まで、*BIBLIS-B REACTOR*がこの概念を表現するために使用された。

- UF ビブリス-b号炉
 UF 原子力発電所ビブリス-b
 *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

ビブリス-3号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

1995年、計画はキャンセル。

- UF ビブリス-c号炉
 UF 原子力発電所ビブリス-3号炉
 *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

ビブリス-4号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

ビブリス、ヘッセン州、ドイツ連邦。

1979年、計画はキャンセル。

- UF ビブリス-d号炉
 UF 原子力発電所ビブリス-4号炉
 *BT1 *pwr* (加圧水型原子) 炉

ビブロン模型

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1992-09-10

- *BT1 原子核模型
 RT クラスタ模型

ピペラジン

- *BT1 ピラジン
 RT アミン

ピペリジン

- UF ヘキサヒドロピリジン
 UF ペンタメチレンイミン
 UF *t p n* (テトラメチル-ピペリジノール-*n*-オキシル)
 *BT1 アミン
 *BT1 ピリジン類
 NT1 ジピリダモール
 NT1 トリアセトンアミン-*n*-オキシ
 ル
 NT1 ペチジン

ビベンジル

- UF ジフェニルエタン (1, 2-)
 UF 1, 2-フェニルエタン
 *BT1 芳香族

ヒポキサンチン

- *BT1 ヒドロオキシ化合物
 *BT1 プリン
 RT イノシン
 RT キサンチン
 RT スクレオチド

ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

- USE ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

- UF ヒポキサンチン・グアニン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
 *BT1 ペントシルトランスフェラーゼ

ビホスフェイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22

1977年7月から1997年2月まで、*ACID PHOSPHATES*が*ETDE*でこの概念を表現するために使用された。

USE リン酸塩

ひまし油

- *BT1 植物油
 RT トウゴマ

ヒマシ油

USE トウゴマ

ヒマラヤスギ

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1985-12-11

- UF ジュニベルス属
 UF ネズミサン
 *BT1 球果植物門
 *BT1 樹木

ヒマラヤ山脈

1977-11-02

BT1 山

ヒマワリ

UF キクイモ

UF ヘリアンサス・アナス

*BT1 双子葉植物綱

ヒマワリ油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06

*BT1 植物油

ヒメウイキョウ

USE キンボウゲ科

ヒメハマキ

UF シンクイガ

*BT1 ガ

RT りんご

ピュージェット・サウンド

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19

*BT1 太平洋

RT ワシントン州

ピュージェット・サウンド海軍造船所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 管理施設

USE 船舶

ヒューズ (電気)

USE 電気導火線

ヒューズ (炉安全)

USE 原子炉安全ヒューズ

ビューティバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

UF ボトムバリオン

*BT1 バリオン

*BT1 ビューティ粒子

NT1 ラムダb中性バリオン

ビューティ中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

UF ボトム中間子

*BT1 ビューティ粒子

*BT1 中間子

NT1 b c中間子

NT1 b s中間子

NT1 b中間子

NT2 bプラス中間子

NT2 bマイナス中間子

NT2 b中性中間子

NT3 反b中性中間子

NT1 b* (5325) 中間子

ビューティ模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-11-07

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE フレーバーモデル

ビューティ粒子

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1979-04-11

UF ボトム粒子

BT1 素粒子

NT1 ビューティバリオン

NT2 ラムダb中性バリオン

NT1 ビューティ中間子

NT2 b c中間子

NT2 b s中間子

NT2 b中間子

NT3 bプラス中間子

NT3 bマイナス中間子

NT3 b中性中間子

NT4 反b中性中間子

NT2 b* (5325) 中間子

NT1 bクォーク

NT2 bアンチクォーク

RT クォーク模型

RT フレーバーモデル

RT ボトモニウム

RT 最高粒子

ヒューマンファクター

1982-02-09

事象や状況などに影響を与える人間の行動の諸相。たとえば、原子力発電所の操作員の行動。

SF 心理学

RT マン・マシンシステム

RT 安全

RT 安全工学

RT 安全文化

RT 機能不全

RT 挙動

RT 個人

RT 事故

RT 社会学

RT 態度

RT 美学

RT 薬物乱用

RT m t o (人間・技術・組織) モデル

ヒューランダイト、輝沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

ゼオライト鉱物。

*BT1 ゼオライト、沸石

ピューレックス法

1996-07-08

1996年まで、HALEX PROCESS およびSALTEX PROCESS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ソルテックスプロセス

UF ハレックスプロセス

*BT1 再処理

RT 溶媒抽出

ヒューレットパッカーードコンピュータ

USE h p (ヒューレットパッカーード) コンピュータ

ピューロマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬

*BT1 抗生物質

ヒューロン湖

*BT1 五大湖

ビュージェイ1号炉

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。

UF e d f-5号炉 (シノン-5号炉)

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

ビュージェイ2号炉

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュージェイ3号炉

1983-09-05

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュージェイ4号炉

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビュージェイ5号炉

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24

フランス電力会社、サン・ヴルバ、アン県、フランス。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ひょう

BT1 大気降下物

RT 天気

RT 氷

ピラジン

1996-10-23

一位と四位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

UF トルイレンレッド

UF ニュートラルレッド

UF 1、4-ダイアジン

*BT1 アジン

NT1 ピペラジン

NT1 フェナジン

RT プテリジン

ピラゾリン

UF アミノピリン

UF ジアンチピリルメタン

UF d a m (ジアンチピリルメタン)

*BT1 ピラゾール

NT1 アンチピリン

ピラゾール

一位と二位に複数の窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 アゾール

NT1 インダゾール

NT1 ピラゾリン

NT2 アンチピリン

ピラニ真空計

*BT1 真空計

*BT1 熱線ゲージ

ヒラマメ属

2017-05-17

UF レンズマメ

*BT1 マメ科

RT レンズマメ (食用種子)

ヒラメ (魚)

INIS: 1982-01-13; ETDE: 2002-06-13

USE 魚類

ピラン

1996-06-28

1つの酸素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

*BT1 酸素複素環化合物

NT1 クエルセチン

NT1 クマリン (coumarin)

NT1 テトラヒドロピラン

- NT1 ピロン
- NT1 ヘマトキシリン

ビリアル定理

- 力学に限定。
- RT 運動エネルギー
- RT 統計学
- RT 粒子
- RT 力学

ビリアル方程式

- 1999-07-07
- 熱力学に限定。
- BT1 方程式
- RT ガス
- RT ファンデルワールス力
- RT 状態方程式
- RT 熱力学

ビリータイト

- 2000-04-12
- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化バリウム

ビリーピン炉

- チュクチ自治地区、ロシア連邦。
- UF チュコトカ炉
- *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉

ビリゲンサイクロトロン

- USE sinサイクロトロン

ピリコン・ベックプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
- アンモニア化リン酸肥料を製造するために排ガス中の「活性化」リン鉱石、アンモニア、二酸化硫黄を使用する脱硫プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫

ピリジニウム化合物

- *BT1 ピリジン類
- *BT1 四級アンモニウム化合物

ピリジルアゾナフトール

- ETDE: 2005-02-01
- 2005年1月まで、PANがこの概念を表現するために使用された。
- UF ピリジンアゾヒドロキシナフタリン
- UF pan (ピリジルアゾナフトール)
- *BT1 ジアゾ化合物
- *BT1 ナフトール
- *BT1 ピリジン類

ピリジルアゾレソルシノール

- *BT1 ジアゾ化合物
- *BT1 ピリジン類
- *BT1 ポリフェノール
- BT1 試薬

ピリジル基

- BT1 基

ピリジン

- INIS: 1992-09-18; ETDE: 1992-10-13
- 1992年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。1992年4月から10月まで、PYRIDINESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ピリジン類

ピリジンアゾヒドロキシナフタリン

- USE ピリジルアゾナフトール

ピリジン類

- 1996-07-18
- 1つの窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。

- UF ダイオドラスト
- UF ヨードピラセト
- *BT1 アジン

- NT1 アクリジン
- NT2 アクリジンオレンジ
- NT2 フラビン
- NT3 アクリフラビン
- NT3 プロフラビン

- NT1 キノリン
- NT2 オキシン
- NT2 キナルジン
- NT2 フェロン

- NT1 ニコチン
- NT1 ニコチンアミド
- NT1 ニコチン酸
- NT1 ピコリン
- NT2 ピコリン酸
- NT1 ビビリジン
- NT1 ビペリジン
- NT2 ジビリダモール
- NT2 トリアセトンアミン-n-オキシル
- NT2 ペチジン

- NT1 ピリジニウム化合物
- NT1 ピリジルアゾナフトール
- NT1 ピリジルアゾレソルシノール
- NT1 ピリジン
- NT1 ピリドキサール
- NT1 ピリドキシリデングルタメイト
- NT1 ピリドキシソ
- RT イソニアジド
- RT nad (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

ピリダジン

- 一位と二位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
- *BT1 アジン
- NT1 フタラジン
- NT2 ルミノール

ピリドキサール

- *BT1 アルデヒド
- *BT1 ピリジン類
- *BT1 有機酸素化合物
- RT ピコリン
- RT ビタミンb群
- RT 補酵素

ピリドキシリデングルタメイト

- INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
- *BT1 グルタミン酸
- *BT1 ピリジン類

ピリドキシソ

- UF ビタミンb6

- *BT1 ビタミンb群
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 ピリジン類

ピリトナイト

- USE テクタイト

ピリベルジン

- 1996-10-22
- 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ピロール
- USE 色素
- USE 複素環酸

ピリミジン二量体

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 1984-06-29
- 細胞の放射線被ばくに起因する二つの隣接するピリミジンヌクレオチドの化学的融合の産物。
- BT1 二量体
- RT スtrand破壊
- RT ピリミジン類
- RT 突然変異
- RT dna修復

ピリミジン類

- 1996-10-23
- 一位と三位に複数の窒素原子を含む六員環の複素環式環を含む化合物。
- UF サルファダイアジン
- UF プルブル酸
- UF ムレキシド
- UF 1、3-ジアジン
- *BT1 アジン
- NT1 アロキサソ
- NT1 ウラシル
- NT2 ウリジン
- NT2 オロト酸
- NT2 クロロウラシル
- NT2 チオウラシル
- NT2 チミン
- NT2 デオキシウリジン
- NT2 フルオロウラシル
- NT3 fudr (フルオロデオキシウリジン)
- NT2 プロモウラシル
- NT3 budr (プロモデオキシウリジン)
- NT2 ヨウ素ウラシル
- NT3 ヨウ素デオキシウリジン
- NT1 シチジン
- NT1 シトシン
- NT1 チアミン
- NT1 チミジン
- NT2 フッ化チミジン
- NT1 デオキシシチジン
- NT1 バルビツール酸塩
- NT2 ネンブタール
- NT2 フェノバルビタール
- RT スクレオチド
- RT ピリミジン二量体
- RT プテリジン

ビリルビン

- *BT1 ピロール
- BT1 色素
- *BT1 複素環酸
- RT 胆汁

ピルグリム炉

1990-12-07
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ピルグリム-1号炉

ピルグリム-1号炉

エンタジャー・ニュークリア・ジェネレーション社、プリムス、マサチューセッツ州、米国。
UF ピルグリム炉
UF プリマスピルグリム動力炉
*BT1 沸騰水型原子炉

ピルグリム-2号炉

ボストン・エジソン社、プリムス、マサチューセッツ州、米国。1981年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ピルグリム-3号炉

ボストン・エジソン社、プリムス、マサチューセッツ州、米国。1974年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ビルドアップ

1999-04-14
UF 集積
UF 放射蓄積
RT 空間的線量分布
RT 散乱
RT 遮蔽
RT 深部線量分布
RT 電離
RT 電離放射線
RT 放射線
RT 放射線生態学的濃縮
RT 放射線量

ビルバオアルゴノート炉

USE a r b i 炉

ビルビン酸

UF ケトプロピオン酸- α
*BT1 ケト酸

ヒルベルト空間

*BT1 バナハ空間

ヒルベルト変換

*BT1 積分変換

ビルマ

1999-01-26
1999年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE ミャンマー連邦

ヒル・ホイラー理論

RT 原子核模型
RT 集団模型

ビル建築業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13
UF ビル建築請負業者
BT1 個人
RT 建築家
RT 建築工業
RT 職工

ビル建築請負業者

INIS: 1993-04-28; ETDE: 1981-06-13
USE ビル建築業者

ヒル方程式

*BT1 微分方程式

ビル (製造)

USE 製作

ビル (組立)

USE 建設

ビレット実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ピレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ピロール

1996-10-22
1つの窒素原子を含む五員環の複素環式環を含む化合物。

UF ウロビリノゲン

UF ビリベルジン

*BT1 アゾール

NT1 インドール

NT2 インジゴ

NT2 インドシアニングリーン

NT2 ストリキニーネ

NT2 トリプタミン

NT3 セロトニン

NT4 プホテニン

NT3 メラトニン

NT2 トリプトファン

NT2 ビンブラスチン

NT2 リゼルギン酸

NT2 レセルピン

NT1 ビリルビン

NT1 ビロリジン

NT2 ニコチン

NT2 ヒドロキシプロリン

NT2 プロリン

NT1 ビロリドン

NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)

RT カルバゾール

ピロカテコール

UF カテコール

UF ジヒドロオキシベンゼン-オルト

UF ピロカテシン

UF 1, 2-ジヒドロオキシベンゼン

*BT1 ポリフェノール

BT1 現像液

RT カテコールアミン

RT ドーパミン

RT ピロカテコールバイオレット

ピロカテコールバイオレット

BT1 インジケーター

BT1 染料

RT ピロカテコール

ピロカテシン

USE ピロカテコール

ピロカルピン

*BT1 アルカロイド

*BT1 副交感神経刺激薬

ピロガロール

UF 焦性没食子酸

UF 1, 2, 3-トリヒドロキシベンゼン

*BT1 ポリフェノール

BT1 現像液

ピロキシリン

USE ニトロセルロース

ピロハハコヤナギ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-03-27

*BT1 ボブラ

RT ヤマナラシ

ピロラーゼ (トリプトファン)

1996-11-13

1997年3月まで、TRYPTOPHAN

OXYGENASE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE オキシゲナーゼ

ピロリジノン

1996-04-29

USE ピロリドン

ピロリジン

UF テトラヒドロピロール

*BT1 アミン

*BT1 ピロール

NT1 ニコチン

NT1 ヒドロキシプロリン

NT1 プロリン

ピロリドン

UF ビロリジノン

UF プチロラクタム

*BT1 ピロール

*BT1 ラクタム

NT1 p v p (ポリビニールピロリドン)

ピロリン酸塩

BT1 リン化合物

BT1 酸素化合物

ピロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

オキソピラン。

UF クロモン

*BT1 ピラン

ヒンクリー・ポイント-B 炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。

*BT1 動力炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ヒンクリー・ポイント-A 炉

ヒンクリー・ポイント、サマセット、英国。2000年に恒久的シャットダウン。

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

ピンストラライブ実験

2000-04-12

フリントロック作戦中に実施された実験。1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ピンチ効果

NT1 スクリューピンチ
 NT1 テータピンチ
 NT1 ハードコアピンチ
 NT1 逆転磁場ピンチ
 NT1 縦ピンチ
 NT2 バルトピンチ
 RT ピンチ装置
 RT ブラズマ
 RT ブラズマフィラメント
 RT ブラズマ集束
 RT リミッタ
 RT 磁気圧縮
 RT 磁場構成

ピンチ装置

UF *g r o m*装置
 UF *t e s i*装置
 BT1 熱核装置
 NT1 トロイダルピンチ装置
 NT2 トロイダルスクリーピンチ装置
 NT3 *s t p*-3m装置
 NT3 *t p e*-2スクリーピンチ
 NT2 トロイダルテータピンチ装置
 NT3 シラック装置
 NT2 逆転磁場ピンチ装置
 NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *e x t r a p - t 2*逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *h b t x*逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *m s t*逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *r f x*逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *t p e - 1 r m 1 5*逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *t p e - r x*逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *z t e - 4 0*逆磁場ピンチ型装置
 NT3 *z t e p*逆磁場ピンチ型装置
 NT2 *t l p*装置
 NT3 ゼータ(核融合)装置
 NT1 逆転磁場テータピンチ装置
 NT1 線形ピンチ装置
 NT2 線形スクリーピンチ装置
 NT2 線形テータピンチ装置
 NT3 イザール装置
 NT3 スキュラ装置
 NT2 線形ハードコアピンチ装置
 NT2 線形zピンチ装置
 RT ピンチ効果
 RT リミッタ

ピンプラスチック

*BT1 アルカロイド
 *BT1 インドール
 *BT1 有糸分裂阻害薬
 RT 白血病

ピン止め力

USE 磁束

ピン(燃料)

USE 燃料ピン

ピーウィー 1号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーウィー 2号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーウィー 3号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーウィー 4号炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉

ピーク

NT1 エスケープピーク
 RT パルス立上がり時間
 RT 中間体

ピーグル

*BT1 犬

ピーク電力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
 USE ピーク負荷

ピーク電力利用発電所

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1979-02-27
 BT1 発電所
 NT1 圧縮空気貯蔵発電所
 NT1 揚水式発電所
 RT オフピークエネルギー貯蔵
 RT ガスタービン発電所
 RT 圧縮空気電力貯蔵設備
 RT 火力発電所
 RT 磁気エネルギー貯蔵設備
 RT 水力発電所
 RT 熱エネルギー貯蔵設備
 RT 負荷管理
 RT 容量内蔵エネルギー貯蔵設備

ピーク負荷

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-09-06
 指定の時間間隔で最大瞬間負荷または最大平均負荷。

UF ピーク電力
 RT 電気事業
 RT 電力需要
 RT 負荷管理
 RT 負荷分析

ピーク負荷料金制

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-03-22
 BT1 価格
 RT オフピーク電力
 RT 公共事業
 RT 電力
 RT 電力計
 RT 負荷管理
 RT 利用時間帯別価格決定法

ピーコンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
 ビーコン・プロセスは、2つの主反応によって、低~中熱量ガスをメタンに富む高熱量ガスに変換する。触媒の存在下で、炭素は、一酸化炭素から二酸化炭素にシフトすることによって付着する。付着炭素と触媒がメタンへの水素化のために活躍する。
 *BT1 石炭ガス化
 RT メタン化
 RT 合成ガス

ビーズウオール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
 *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
 *BT1 パッシブ太陽熱冷房システム
 BT1 壁
 RT 窓
 RT 断熱

ピース川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1975-11-28
 *BT1 川
 RT アルバータ州
 RT ブリティッシュ・コロンビア州

ピース川鉱床

1992-06-04
 *BT1 オイルサンド鉱床
 RT アルバータ州
 RT オイルサンド
 RT カナダ

ピーチ・ボトム 1号炉

フィラデルフィア電気会社、ペンシルバニア州、米国。1974年にシャットダウン。
 UF *h t g r*ピーチボトム炉
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 高温ガス冷却(*h t g r*)型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

ピーチ・ボトム 2号炉

エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、米国。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ピーチ・ボトム 3号炉

エクセロン原子力発電会社、デルタ、ペンシルバニア州、米国。
 *BT1 沸騰水型原子炉

ビーデンハーン・ローズ理論

1996-07-16
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 角相関
 SEE 角分布

ピートガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
 希薄相、同時短期滞留時間水素添加ガス化と流動床ノンスラッキングチャーガス化。
 *BT1 石炭ガス化
 BT1 *s n g*プロセス

ビート波加速器

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-09-03

2つのレーザビームがプラズマ中で重なり合い、その周波数の差はプラズマ振動の固有振動数であるという概念を用いたレーザ駆動加速器。

- *BT1 線形加速器
- RT プラズマ波
- RT レーザ光線

ビーナス炉

2008年にこの炉は高速増殖炉に変更された。2011年に引き続き、鉛ベース臨界炉のために粒子加速器と組み合わされた。

- UF ヴェルカン核実験研究
- *BT1 加速器駆動未臨界システム
- *BT1 実験炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖)型炉

ビーナッツ

- UF 落花生
- BT1 種子
- RT タンパク質
- RT マメ科

ビーニング

- USE ショットビーニング

ビーハイブコークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE コークス

ビーバーバレー - 1号炉

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。

- *BT1 p w r (加圧水型原子)炉

ビーバーバレー - 2号炉

ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、シッピングポート、ペンシルバニア州、米国。

- *BT1 p w r (加圧水型原子)炉

ビーバーロッジ

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE サスカチュワン州

ビーバーロッジ鉱山

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

サスカチュワン州、カナダ。

- *BT1 ウラン鉱山
- RT サスカチュワン州

ビーボンプロセス

2000-04-12

クラス・ユニットのテールガスを浄化するため、二酸化硫黄を250ppm以下まで硫黄をかなり除去するプロセス。このプロセスは水素化、冷却、湿式酸化抽出、硫黄副産物生成を組み合わせたもの。

- *BT1 脱硫

ビーム

- NT1 イオンビーム

- NT2 アルミニウム 27 ビーム
- NT2 ガドリニウム 155 ビーム
- NT2 カリウム 39 ビーム
- NT2 カリウム 41 ビーム
- NT2 カルシウム 40 ビーム
- NT2 カルシウム 48 ビーム
- NT2 キセノン 129 ビーム
- NT2 キセノン 131 ビーム
- NT2 キセノン 132 ビーム
- NT2 キセノン 136 ビーム
- NT2 クリプトン 84 ビーム
- NT2 クリプトン 86 ビーム
- NT2 ケイ素 28 ビーム
- NT2 ケイ素 29 ビーム
- NT2 ゲルマニウム 74 ビーム
- NT2 ゲルマニウム 76 ビーム
- NT2 スズ 120 ビーム
- NT2 タングステン 184 ビーム
- NT2 チタン 48 ビーム
- NT2 チタン 50 ビーム
- NT2 ナトリウム 23 ビーム
- NT2 ニッケル 58 ビーム
- NT2 ニッケル 60 ビーム
- NT2 ネオン 20 ビーム
- NT2 ネオン 22 ビーム
- NT2 ビスマス 209 ビーム
- NT2 フッ素 19 ビーム
- NT2 ヘリウム 3 ビーム
- NT2 ヘリウム 4 ビーム
- NT3 アルファビーム
- NT2 ベリリウム 9 ビーム
- NT2 ホウ素 10 ビーム
- NT2 ホウ素 11 ビーム
- NT2 マグネシウム 24 ビーム
- NT2 マグネシウム 25 ビーム
- NT2 ヨウ素 127 ビーム
- NT2 ランタン 139 ビーム
- NT2 リチウム 6 ビーム
- NT2 リチウム 7 ビーム
- NT2 リン 31 ビーム
- NT2 鉛 208 ビーム
- NT2 塩素 35 ビーム
- NT2 塩素 37 ビーム
- NT2 金 197 ビーム
- NT2 銀 107 ビーム
- NT2 酸素 16 ビーム
- NT2 酸素 18 ビーム
- NT2 臭素 79 ビーム
- NT2 重陽子ビーム
- NT2 水素 1 マイナスビーム
- NT2 炭素 12 ビーム
- NT2 炭素 13 ビーム
- NT2 窒素 14 ビーム
- NT2 窒素 15 ビーム
- NT2 鉄 56 ビーム
- NT2 鉄 58 ビーム
- NT2 銅 63 ビーム
- NT2 放射性イオンビーム
- NT3 アルゴン 38 ビーム
- NT3 アルゴン 39 ビーム
- NT3 アルゴン 40 ビーム
- NT3 アルミニウム 26 ビーム
- NT3 ウラン 238 ビーム
- NT3 トリトンビーム
- NT3 ネオン 19 ビーム
- NT3 ヘリウム 6 ビーム
- NT3 ヘリウム 8 ビーム
- NT3 ベリリウム 10 ビーム
- NT3 ベリリウム 11 ビーム
- NT3 ベリリウム 7 ビーム

- NT3 ホウ素 12 ビーム
- NT3 ホウ素 8 ビーム
- NT3 リチウム 11 ビーム
- NT3 リチウム 8 ビーム
- NT3 塩素 39 ビーム
- NT3 炭素 10 ビーム
- NT3 炭素 11 ビーム
- NT3 炭素 14 ビーム
- NT3 窒素 13 ビーム
- NT3 硫黄 38 ビーム
- NT2 硫黄 32 ビーム
- NT1 クラスタビーム
- NT1 原子ビーム
- NT1 光子ビーム
- NT1 衝突ビーム
- NT1 二次ビーム
- NT2 ヘリウム 8 ビーム
- NT2 炭素 11 ビーム
- NT1 反粒子ビーム
- NT2 反核子ビーム
- NT3 反陽子ビーム
- NT2 反中性微子ビーム
- NT1 分子ビーム
- NT1 偏極ビーム
- NT1 粒子ビーム
- NT2 ハイペロンビーム
- NT3 シグマ粒子ビーム
- NT3 ラムダ粒子ビーム
- NT2 レプトンビーム
- NT3 ニュートリノビーム
- NT4 反中性微子ビーム
- NT3 ミューオンビーム
- NT3 電子ビーム
- NT3 陽電子ビーム
- NT2 核子ビーム
- NT3 中性子ビーム
- NT3 陽子ビーム
- NT2 中間子ビーム
- NT3 イータ中間子ビーム
- NT3 パイオンビーム
- NT3 k 中間子ビーム
- RT シュテルン・ゲルラッハ実験
- RT ビームパルサー
- RT ビーム・プラズマ系

ビームアクセプタンス

- UF アクセプタンス (ビーム)
- RT ビーム光学

ビームエミッタンス

- UF エミッタンス (ビーム)
- UF ビームパービアンス
- RT ビーム光学
- RT 輝度

ビームスキャナ

- UF スキャナー (ビーム)
- *BT1 ビームモニター
- RT ビームプロファイル
- RT ビーム位置

ビームストリッパー

- UF ストリッパー
- UF ストリッパーホイール
- RT イオンビーム
- RT 荷電交換
- RT 原子ビーム
- RT 電荷状態
- RT 電子損失

ビームスプリティング

1975-10-09
RT ビーム光学

ビームダンプ

実験後の加速器ビームを吸収するシールド材の質量。
RT 加速器

ビームチョッパー

1975-08-26
USE ビームパルサー

ビームパルサー

1975-09-25
UF チョッパー (ビーム)
UF パルスビームディフレクター
UF ビームチョッパー
NT1 中性子チョッパ
RT パルス
RT パルス照射
RT ビーム
RT ビーム形成

ビームバンチング

UF バンチング (ビーム)
*BT1 ビーム力学
RT ビーム形成
RT ビーム光学
RT ビーム集群器

ビームパービアン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06
USE ビームエミッタンス
USE 空間電荷

ビームプロファイル

UF ビーム幅
RT ビームスキャナ
RT ビームモニター
RT ビームモニタリング
RT ビーム形成

ビームモニター

UF モニター (ビーム)
*BT1 モニター
NT1 ビームスキャナ
NT1 ファラデーカップ
NT1 電磁誘導センサ
RT ビームプロファイル
RT ビームモニタリング
RT ビーム位置
RT ビーム電流
RT ビーム分析器

ビームモニタリング

UF モニタリング (ビーム)
BT1 モニタリング
RT ビームプロファイル
RT ビームモニター
RT ビーム位置
RT ビーム電流
RT 電磁誘導センサ

ビーム・ガス分光学

USE イオン分光法

ビーム・ビーム相互作用

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1979-05-25
RT ビーム蓄積
RT ビーム力学
RT 衝突ビーム

ビーム・フォイル分光

USE イオン分光法

ビーム・プラズマ系

RT ピアス不安定性
RT ビーム
RT プラズマ
RT ホイッスラー不安定性

ビーム位置

RT ビームスキャナ
RT ビームモニター
RT ビームモニタリング

ビーム曲磁石

*BT1 磁石
RT ビーム光学
RT 磁気的分析器

ビーム形成

1975-08-22
RT ビームパルサー
RT ビームバンチング
RT ビームプロファイル
RT ビーム光学
RT 集束

ビーム光学

RT キッカー電磁石
RT コリメーター
RT セプタム電磁石
RT ビームアクセプタンス
RT ビームエミッタンス
RT ビームスプリティング
RT ビームバンチング
RT ビーム曲磁石
RT ビーム形成
RT ビーム焦点磁石
RT ビーム抽出
RT ビーム入射
RT ビーム輸送
RT ビーム力学
RT モノクロメータ
RT 一直線
RT 幾何収差
RT 光学
RT 光学系
RT 集束
RT 色収差
RT 静電セプタム
RT 静電ミラー
RT 静電レンズ

ビーム孔

原子炉外実験のために放射線のビームを通過させるための原子炉貫通孔。

*BT1 原子炉チャンネル
*BT1 原子炉実験施設

ビーム集群器

RT ビームバンチング

ビーム焦点磁石

*BT1 磁石
RT ビーム光学
RT 四極子

ビーム生成

UF 生成 (ビーム)
RT ビーム入射

ビーム蓄積

RT ビーム・ビーム相互作用
RT ビーム力学

ビーム中性化

UF 中性化 (ビーム)
RT 荷電交換
RT 電離
RT 粒子ビーム

ビーム抽出

UF 抽出 (ビーム)
RT キッカー電磁石
RT セプタム電磁石
RT ビーム光学

ビーム電流

UF 電流 (ビーム)
BT1 流れ
NT1 キロアンペアビーム電流
NT1 ナノアンペアビーム電流
NT1 ピコアンペアビーム電流
NT1 マイクロアンペアビーム電流
NT1 ミリアンペアビーム電流
NT1 メガアンペアビーム電流
NT1 増幅器ビーム電流
RT ビームモニター
RT ビームモニタリング
RT ファラデーカップ
RT 電流密度

ビーム入射

UF 入射 (ビーム)
NT1 イオンビーム入射
NT2 分子イオンビーム入射
NT1 クラスタビーム入射
NT1 プラズマビーム入射
NT1 相対論的ビーム入射
NT1 中性原子ビーム入射
NT1 電子ビーム入射
RT ビーム光学
RT ビーム生成
RT ビーム入射加熱
RT 熱核装置
RT 粒子ブースター

ビーム入射加熱

*BT1 プラズマ加熱
RT ビーム入射
RT 原子ビーム源

ビーム爆発

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ビーム力学

ビーム幅

USE ビームプロファイル

ビーム分析器

荷電粒子ビームの運動量分析。
NT1 磁気的分析器
NT1 静電分析器
RT ビームモニター
RT モノクロメータ

ビーム分離器

二次ビームの速度分離。
RT 加速器

ビーム明度

衝突ビーム相互作用率。
RT 衝突ビーム

RT 相互作用
RT 電子冷却

ビーム輸送

UF レーザー誘導
UF 輸送 (ビーム)
RT ビーム光学

ビーム力学

加速器内部における粒子ビームの動き。

UF ビーム爆発
UF 爆発 (粒子ビーム)
UF 力学 (ビーム)
*BT1 力学
NT1 シンクロトロン振動
NT1 ビームバンチング
NT1 ベータトロン振動
NT1 位相振動
RT ビーム・ビーム相互作用
RT ビーム光学
RT ビーム蓄積
RT ビーム冷却
RT 位相安定性
RT 加速器
RT 軌跡
RT 軌道
RT 軌道安定性
RT 負質量効果

ビーム冷却

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1979-05-03
粒子ビームの品質を改善するため。

NT1 確率冷却
NT2 運動量冷却
NT1 電子冷却
RT ビーム力学

ビーム (構造的)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1977-08-24
USE 構造的ビーム

ヒ化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化イットリウム

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-09-14
1996年6月から2008年2月まで、
YTTRIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 イットリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化インジウム

BT1 インジウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ウラン

*BT1 ウラン化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化カドミウム

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-11-11
BT1 カドミウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガドリニウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ガリウム太陽電池

1992-05-28
*BT1 太陽電池

ヒ化ゲルマニウム

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1975-11-11
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化コバルト

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-08-04
*BT1 コバルト化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化サマリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ジルコニウム

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1976-12-16
1996年6月から2008年2月まで、
ZIRCONIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化スズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
BT1 スズ化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ツリウム

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1975-10-28
1996年6月から2008年2月まで、
TERBIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化テルビウム

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1976-09-14
1996年6月から2008年2月まで、
TERBIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ニッケル

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化バナジウム

1996-07-15
1996年6月から2008年2月まで、
VANADIUM COMPOUNDS および
ARSENIDES がこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 ヒ化物

ヒ化プラセオジウム

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
*BT1 ヒ化物
*BT1 プラセオジウム化合物

ヒ化マグネシウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
*BT1 ヒ化物
*BT1 マグネシウム化合物

ヒ化マンガン

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16
*BT1 ヒ化物
*BT1 マンガン化合物

ヒ化ユウロピウム

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ヒ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ヒ化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
*BT1 ヒ化物
*BT1 リチウム化合物

ヒ化ルテニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
*BT1 ヒ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ヒ化亜鉛

1978-07-03
*BT1 ヒ化物
BT1 亜鉛化合物

ヒ化銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
*BT1 ヒ化物
*BT1 銀化合物

ヒ化鉄

INIS: 1992-09-17; ETDE: 1978-09-11
*BT1 ヒ化物
*BT1 鉄化合物

ヒ化白金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09
*BT1 ヒ化物
*BT1 白金化合物

ヒ化物

1997-06-19
BT1 ピニクチド
BT1 ヒ素化合物
NT1 アメリカニウムヒ化物
NT1 カリフォルニウムアルセニド
NT1 キュリウムヒ化物
NT1 ケイ素アルセニド
NT1 セリウムアルセニド
NT1 タンタルアルセニド
NT1 チタンアルセニド
NT1 テルルアルセニド
NT1 トリウムアルセニド
NT1 ニオブアルセニド
NT1 ハフニウムアルセニド
NT1 パラジウムアルセニド
NT1 パークリウムアルセニド
NT1 ヒ化アルミニウム
NT1 ヒ化イットリウム
NT1 ヒ化インジウム
NT1 ヒ化ウラン
NT1 ヒ化カドミウム

NT1 ヒ化ガドリニウム
NT1 ヒ化ガリウム
NT1 ヒ化ゲルマニウム
NT1 ヒ化コバルト
NT1 ヒ化サマリウム
NT1 ヒ化ジルコニウム
NT1 ヒ化スズ
NT1 ヒ化ツリウム
NT1 ヒ化テルビウム
NT1 ヒ化ニッケル
NT1 ヒ化ネプツニウム
NT1 ヒ化バナジウム
NT1 ヒ化プラセオジム
NT1 ヒ化マグネシウム
NT1 ヒ化マンガン
NT1 ヒ化ユウロピウム
NT1 ヒ化リチウム
NT1 ヒ化ルテニウム
NT1 ヒ化亜鉛
NT1 ヒ化銀
NT1 ヒ化鉄
NT1 ヒ化白金
NT1 プルトニウムアルセニド
NT1 ホウ素アルセニド
NT1 モリブデンアルセニド
NT1 ロジウムアルセニド
NT1 銅アルセニド
RT ヒ素合金
RT 金属間化合物

ヒ酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 ヒ素化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化ヒ素

ひ腫 (脾腫)

BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT ひ臓 (脾臓)
RT 血液疾患
RT 白血病

ヒ素

*BT1 半金属元素

ヒ素 60

2007-04-19

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核

ヒ素 61

2007-04-19

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核

ヒ素 62

2007-04-19

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 63

2007-04-19

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** 奇偶核

***BT1** 中重核
***BT1** 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 64

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 陽子崩壊放射性同位体

ヒ素 65

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核

ヒ素 66

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核

ヒ素 67

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ヒ素 68

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 分寿命放射性同位体

ヒ素 69

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 分寿命放射性同位体

ヒ素 70

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 分寿命放射性同位体

ヒ素 71

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 日寿命放射性同位体

ヒ素 72

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 日寿命放射性同位体

ヒ素 73

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 日寿命放射性同位体

ヒ素 74

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータプラス崩壊放射性同位体
***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 電子捕獲放射性同位体
***BT1** 日寿命放射性同位体

ヒ素 75

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
***BT1** 安定同位体
***BT1** 核異性体転移同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核

ヒ素 75 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ヒ素 76

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 日寿命放射性同位体

ヒ素 77

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 日寿命放射性同位体

ヒ素 78

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 時間寿命放射性同位体
***BT1** 中重核

ヒ素 79

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 分寿命放射性同位体

ヒ素 80

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇奇核
***BT1** 中重核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ヒ素 81

***BT1** ヒ素同位体
***BT1** ベータマイナス崩壊放射性同位体
***BT1** 奇偶核
***BT1** 中重核
***BT1** 秒寿命放射性同位体

ヒ素 82

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 83

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 84

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 85

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヒ素 86

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 87

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 88

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 89

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 90

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素 91

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヒ素 92

2007-04-19

- *BT1 ヒ素同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヒ素イオン

- *BT1 イオン

ヒ素ハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- BT1 ヒ素化合物
- NT1 フッ化ヒ素
- NT1 ヨウ化ヒ素
- NT1 塩化ヒ素
- NT1 臭化ヒ素

ヒ素リサイクルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

ヒ素化合物

1996-06-26

- UF アルソニウム化合物
- UF カコジル酸
- NT1 セレン化ヒ素
- NT1 テルル化ヒ素
- NT1 トリン
- NT1 ヒ化物
 - NT2 アメリシウムヒ化物
 - NT2 カリフォルニウムアルセニド
 - NT2 キュリウムヒ化物
 - NT2 ケイ素アルセニド
 - NT2 セリウムアルセニド
 - NT2 タンタルアルセニド
 - NT2 チタンアルセニド
 - NT2 テルルアルセニド
 - NT2 トリウムアルセニド
 - NT2 ニオブアルセニド
 - NT2 ハフニウムアルセニド
 - NT2 パラジウムアルセニド
 - NT2 パークリウムアルセニド
 - NT2 ヒ化アルミニウム
 - NT2 ヒ化イットリウム
 - NT2 ヒ化インジウム
 - NT2 ヒ化ウラン
 - NT2 ヒ化カドミウム
 - NT2 ヒ化ガドリニウム
 - NT2 ヒ化ガリウム
 - NT2 ヒ化ゲルマニウム
 - NT2 ヒ化コバルト
 - NT2 ヒ化サマリウム
 - NT2 ヒ化ジルコニウム
 - NT2 ヒ化ズ
 - NT2 ヒ化ツリウム
 - NT2 ヒ化テルビウム
 - NT2 ヒ化ニッケル
 - NT2 ヒ化ネプツニウム
 - NT2 ヒ化バナジウム
 - NT2 ヒ化プラセオジム
 - NT2 ヒ化マグネシウム
 - NT2 ヒ化マンガン
 - NT2 ヒ化ユーロピウム
 - NT2 ヒ化リチウム
 - NT2 ヒ化ルテニウム
 - NT2 ヒ化亜鉛
 - NT2 ヒ化銀

- NT2 ヒ化鉄
- NT2 ヒ化白金
- NT2 プルトニウムアルセニド
- NT2 ホウ素アルセニド
- NT2 モリブデンアルセニド
- NT2 ロジウムアルセニド
- NT2 銅アルセニド
- NT1 ヒ酸塩
- NT1 ヒ素ハロゲン化物
 - NT2 フッ化ヒ素
 - NT2 ヨウ化ヒ素
 - NT2 塩化ヒ素
 - NT2 臭化ヒ素
- NT1 酸化ヒ素
- NT1 水素化ヒ素
- NT1 硫化ヒ素
- RT 有機ヒ素化合物

ヒ素合金

1%以上のヒ素 (As) を含む合金。
 BT1 合金
 NT1 ヒ素添加合金
 RT ヒ化物

ヒ素添加合金

- *BT1 ヒ素合金

ヒ素同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ヒ素 60
- NT1 ヒ素 61
- NT1 ヒ素 62
- NT1 ヒ素 63
- NT1 ヒ素 64
- NT1 ヒ素 65
- NT1 ヒ素 66
- NT1 ヒ素 67
- NT1 ヒ素 68
- NT1 ヒ素 69
- NT1 ヒ素 70
- NT1 ヒ素 71
- NT1 ヒ素 72
- NT1 ヒ素 73
- NT1 ヒ素 74
- NT1 ヒ素 75
- NT1 ヒ素 76
- NT1 ヒ素 77
- NT1 ヒ素 78
- NT1 ヒ素 79
- NT1 ヒ素 80
- NT1 ヒ素 81
- NT1 ヒ素 82
- NT1 ヒ素 83
- NT1 ヒ素 84
- NT1 ヒ素 85
- NT1 ヒ素 86
- NT1 ヒ素 87
- NT1 ヒ素 88
- NT1 ヒ素 89
- NT1 ヒ素 90
- NT1 ヒ素 91
- NT1 ヒ素 92

ヒ素複合物

- BT1 複合体

ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)

- BT1 コロニー形成

- RT キメラ
- RT コロニー形成幹細胞
- RT ひ臓 (脾臓)
- RT 血球新生
- RT 放射線照射キメラ

ひ臓細胞 (脾臓細胞)

- *BT1 体細胞
- RT ひ臓 (脾臓)

ひ臓摘出 (脾臓摘出)

- *BT1 外科
- RT ひ臓 (脾臓)
- RT リンパ系

ひ臓 (脾臓)

- *BT1 器官
- RT ひ腫 (脾腫)
- RT ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
- RT ひ臓細胞 (脾臓細胞)
- RT ひ臓摘出 (脾臓摘出)
- RT マクロファージ
- RT リンパ系
- RT 血液循環
- RT 血球新生
- RT 細網内皮系
- RT 腹部
- RT 腹膜
- RT 免疫系疾患

ファージ

- USE バクテリオファージ

ファーンエス油

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- USE 暖房油

ファーリー-1号炉

- サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。
- UF ジョゼフ・m・ファーリー-1号炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ファーリー-2号炉

- サザンニュークリア・オペレーティング社、ドーサン、アラバマ州、米国。
- UF ジョゼフ・m・ファーリー-2号炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ファーンウム-1号炉

- INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
- ファーンウム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
- UF 原子力発電所ファーンウム-1号炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ファーンウム-2号炉

- INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
- ファーンウム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。
- UF 原子力発電所ファーンウム-2号炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ファイアストリーク模型

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
- USE 核の火の玉模型

ファイバーオプティクス

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11
- ガラス、プラスチックまたは他の透明な材料の長く細い柔軟繊維を介して光を送る技術。
- BT1 光学
- RT 光ファイバー
- RT 光学機器
- RT 光学系
- RT 光学的性質
- RT 光電子素子
- RT 光透過

ファイバー空間 (位相写像)

- USE 写像ファイバー空間

ファインバーグ・パイスイ理論

- 1996-07-18
- 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- SEE レプトン
- SEE 弱い相互作用

ファインマンガス模型

- *BT1 統計模型
- *BT1 粒子模型

ファインマンダイヤグラム

- *BT1 ダイヤグラム
- RT 場の量子論

ファインマンの経路積分

- *BT1 経路積分
- RT ウィルソンループ
- RT 伝播関数
- RT 量子力学

ファインマン・ゲル・マン理論

- RT ニュートリノ
- RT ベータ崩壊

ファインマン方法

- UF ウェルトン法
- BT1 計算法
- RT 中性子輸送理論
- RT 輸送理論

ファイ中間子

- 2007-03-02
- *BT1 中間子
- NT1 ファイ (1020) 中間子
- NT1 ファイ (1680) 中間子
- NT1 ファイ3 (1850) 中間子

ファイ (1019) 共鳴

- 1987-12-21
- 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ファイ (1020) 中間子

ファイ (1020) 中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
- 1987年12月まで、PHI-1019 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
- UF ファイ (1019) 共鳴
- *BT1 ファイ中間子
- *BT1 ベクトル中間子

ファイ (1680) 中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
- *BT1 ファイ中間子
- *BT1 ベクトル中間子

ファイ3 (1850) 中間子

- 1995-08-07
- 1995年7月まで、PHI-J-1850 MESONSがこの概念を表現するために使用された。
- UF ファイj (1850) 中間子
- *BT1 テンソル中間子
- *BT1 ファイ中間子

ファイ4場理論

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
- *BT1 場の量子論
- RT イジング模型
- RT ハーグの定理
- RT ハイゼンベルグ模型
- RT 境界条件
- RT 局所性
- RT 放射補正

ファイj (1850) 中間子

- INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
- 1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ファイ3 (1850) 中間子

ファウラー・ノルトハイム理論

- UF ファウラー方程式
- RT 光電効果

ファウラー方程式

- USE ファウラー・ノルトハイム理論

ファジィ論理学

- 1991-07-02
- BT1 数理論理学
- RT カオス理論
- RT 確率
- RT 集合論
- RT 数理モデル

ファストバスシステム

- INIS: 1983-09-06; ETDE: 1983-03-23
- RT オンライン制御システム
- RT オンライン測定システム
- RT コンピュータ
- RT データ収集システム
- RT 核計測モジュール
- RT 設備インタフェース
- RT camacシステム

ファゾトロン

- USE シンクロサイクロトロン

ファットヘッドミノ

- INIS: 1993-07-14; ETDE: 1984-08-20
- UF コイ目コイ科ヒメハヤ属
- *BT1 魚類
- RT 魚プランクトン
- RT 淡水

ファデーエフ方程式

- BT1 方程式
- RT リップマン・シュウィンガー方程式
- RT 三体問題
- RT 多重散乱

ファネロカエテ属

- INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-29
- リグニン分解菌。
- *BT1 真菌類

ファノ・リヒテン模型

- USE 電子昇位模型

ファノ因子

- BT1 無次元数
RT 電離
RT 半導体材料

ファブリー・ペロー干渉計

- *BT1 干渉計

ファブリキウス囊

- USE リンバ系
USE 鳥

ファラデーカップ

- UF ファラデーケージ
*BT1 ビームモニター
RT ビーム電流
RT 電気測定器

ファラデーケージ

- USE ファラデーカップ

ファラデー回転

- USE ファラデー効果

ファラデー効果

- UF ファラデー回転
RT 磁気光学効果
RT 電磁放射線
RT 偏光

ファラデー電磁誘導

- BT1 誘導

ファラデー電流

- *BT1 電流

ファラデー発電機

- USE m h d (電磁流体) 発電機

ファラデー法

- RT 磁場

ファラデー法則

- RT 電解

ファンディ湾

1991-09-19

この湾は、現在かなり大規模な潮力発電所のサイトとして検討されている。

- *BT1 大西洋
*BT1 湾
RT カナダ

ファンデルワールス力

- RT ビリアル方程式
RT 吸着
RT 分子
RT 分子間力

ファントム

- *BT1 モックアップ
RT 機能模型
RT 深部線量分布
RT 生物学的模型
RT 組織等価物質
RT 等線量曲線
RT 放射線治療

ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論

- UF フーゲンホルツ・パインの理論
RT 多体問題

ファンホーベ・プリゴジン理論

- USE プリゴジンの定理

ファンホーベ模型

- *BT1 粒子模型
RT レジエ極

ファンホーベ理論

- RT 減速
RT 輸送理論

ブイ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

- RT 沖合作業
RT 海洋学
RT 気象学
RT 航法計器
RT 水質汚染

フィードバック

- UF 気候フィードバック
RT サーボ機構
RT ナイキスト線図
RT 規制理論
RT 制御
RT 閉ループ制御

フィールツの干渉

- RT ベータ崩壊

フィールツ・パウリ理論

- RT 量子力学

フィールドオフィス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
USE 米国エネルギー省現地事務所

フィールドフロー分別

2014-03-28

- BT1 分離工程

フィコシアニン

1997-06-19

- *BT1 フィコビリ蛋白質
BT1 色素
RT フィコビリソーム

フィコビリソーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10

- BT1 細胞成分
RT フィコシアニン
RT フィコビリ蛋白質
RT 光合成
RT 色素
RT 藻類

フィコビルリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24

- BT1 色素
RT フィコビリ蛋白質
RT 光合成の反応中心

フィコビリ蛋白質

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1987-04-10

- *BT1 チラコイド膜のタンパク質
NT1 フィコシアニン
RT フィコビリソーム
RT フィコビルリン
RT 光合成膜
RT 色素

フィジー諸国共和国

- BT1 島

- RT 太平洋

フィステル

- BT1 病理学的変化
RT かいよう
RT 壊死

フィソステグミン

ETDE: 1981-04-20
USE エゼリン

フィチン酸

- *BT1 リン酸エステル
*BT1 脂肪作用薬
*BT1 有機酸
RT イノシトール

フィックの法則

- RT 拡散
RT 中性子拡散方程式
RT 中性子輸送理論

フィッシウム

- RT 核燃料
RT 核分裂生成物

フィッシャー・トロプシュ/モービルプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10

各段階で異なる触媒を用いた合成ガスからガソリンへの二段階プロセス。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SEE 石炭ガス化
SEE 石炭液化

フィッシャー・トロプシュ合成

UF *synthine* プロセス

- BT1 化学反応
RT サゾール-ii プロセス
RT 水素化
RT 炭化水素

フィッシャー分析試験法

2000-04-12

- RT オイルシェール
RT シェール油

フィッシュ ボーン不安定性

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1984-07-10

- *BT1 プラズママクロ不安定性

フィッシュントラック

- BT1 粒子飛跡
RT 核分裂破片
RT 年代推定

フィッツパトリック炉

エンタジー・ニュークリア・オペレーション社、ノース・スクリバ、ニューヨーク州、米国。

UF イートン発電炉
UF ジェームス・a・フィッツパトリック炉

- *BT1 沸騰水型原子炉

フィップスベントー1号炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16

TVA、サーゴインズビル、テネシー州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

フィップスベントー 2 号炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1975-12-16
TVA, サーゴインズビル、テネシー州、米国。1982 年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

フィトクロム

1985-07-19
1985 年 8 月まで、単数形が使用された。

UF フィトクロム様

*BT1 タンパク質

BT1 色素

NT1 葉緑素

フィトクロム様

INIS: 1985-07-19; ETDE: 2002-04-26
1985 年 8 月まで有効なディスクリプタであった。

USE フィトクロム

フィブリノーゲン

*BT1 グロブリン

*BT1 血液凝固因子

フィブリノリジン

ETDE: 1981-06-13
酵素番号 3. 4. 21. 7.

UF プラスミン

*BT1 セリンプロテアーゼ

*BT1 血栓溶解薬

RT 血液凝固

RT 血液凝固因子

RT 血栓症

RT 抗凝固薬

RT 線維素溶解

フィヨルド

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-11-25
急な斜面、深い海底、海から分離する浅いシルを備えた入江。

*BT1 河口

RT 塩分

RT 海水

フィラデルフィア染色体

UF p h 染色体

*BT1 ヒト染色体

RT 骨髄性白血病

フィラデルフィア電力炉ー 1 号炉

1993-11-09
USE リメリッカーー 1 号炉

フィラデルフィア電力炉ー 2 号炉

1993-11-09
USE リメリッカーー 2 号炉

フィラメント

RT ワイヤー

フィラメント水晶カウンタ

低温で結晶のアルゴン、キセノン、メタンなどを充填したガンマ・カウンタ。

*BT1 結晶計数器

RT ガンマ線検出

フィラメント (プラズマ)

USE プラズマフィラメント

フィリップスブルグー 1 号炉

フィリップスブルグ、ドイツ連邦。2011 年 8 月に恒久的シャットダウン。

UF 原子力発電所フィリップスブルグー 1 号炉

UF k k p - 1 フィリップスブルグ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

フィリップスブルグー 2 号炉

UF 原子力発電所フィリップスブルグー 2 号炉

UF k k p - 2 フィリップスブルグ炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フィリップス真空計

UF ペニングゲージ

*BT1 電離ゲージ

RT スパッタイオンポンプ

フィリピンの機関

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02

BT1 国家機関

NT1 フィリピン原子力研究所

NT2 フィリピン原子力委員会

NT2 フィリピン原子力研究所

フィリピン共和国

1997-06-19

BT1 アジア

BT1 島

BT1 発展途上国

RT ティウイ地熱発電所

RT トンゴナン地熱発電所

RT パリンピノン地熱発電所

RT 太平洋

フィリピン研究炉ー 1 号炉

USE p r r - 1 号炉

フィリピン原研

INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-04-26
1990 年 6 月から 12 月まで有効なディスクリプタであった。

USE フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力委員会

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
フィリピン原子力委員会は、1988 年に廃止、フィリピン原子力研究所に置き換えられた。

UF p a e c (フィリピン原子力委員会)

*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1990-10-09
フィリピン原子力研究所、1988 年に設立、フィリピンの原子力委員会の後継。

UF フィリピン原研

*BT1 フィリピンの機関

NT1 フィリピン原子力委員会

NT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力研究所

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1977-10-19

*BT1 フィリピン原子力研究所

フィリピン原子力発電所ー 1 号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-07-08

USE p n p p - 1 号炉

フィリングステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

フィルシュ・シュルター領域

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-01-30
接続長より短い平均自由行程が特徴のトカマクプラズマ中の輸送領域。この領域では、拡散係数は q^2 倍の古典的値で、 $q > 1$ は安全係数。

RT ステラレータ

RT トカマク型装置

RT 衝突プラズマ

RT 新古典輸送理論

フィルタ

DIGITAL FILTERS をも見よ。

NT1 エアフィルタ

NT1 機械式ろ過器

NT2 粒子充填層フィルタ

NT1 光フィルタ

NT1 磁気ろ過器

NT1 織布フィルタ

NT1 電気フィルタ

NT1 電磁フィルタ

RT エアロゾル

RT サンプラ

RT スクリーン

RT ろ過

RT 汚損

RT 換気

RT 珪藻土 (diatomaceous earth)

RT 懸濁液

RT 限外ろ過

RT 呼吸マスク

RT 集塵装置

RT 洗鉍

RT 選別

RT 熱ガスクリーンアップ

RT 粉じん

RT 冷却材クリーンアップシステム

フィルタ (電気)

2000-04-12
USE 電気フィルタ

フィルムバッジ

USE 写真フィルム線量計

フィルムレス放電箱

*BT1 放電箱

NT1 ワイヤ放電箱

NT1 音放電箱

フィルム線量計

USE 写真フィルム線量計

フィルム線量測定

BT1 線量測定

RT 写真フィルム線量計

フィルム流動

1975-08-20

BT1 流体流動

RT ヘリウムii

RT 超流動

フィレンツェ油

USE オリーブ油

フィン

RT スペーサー

RT 羽根

RT 原子炉構成要素

フィンガープリント法 (原油もれ)
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
 USE パターン認識
 USE 石油流出

フィンランドの機関
 INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
 BT1 国家機関

フィンランド共和国
 *BT1 スカンジナビア諸国
 BT1 先進国
 RT サーミ人
 RT o e c d (経済協力開発機構)

フィンランドー1号炉
 USE f i r - 1号炉

フーゲンホルツ・パインの理論
 USE ファンホーバ・ヒューゲンホルツ理論

フーコー電流
 2000-04-12
 磁束の変化によって導体の内部に誘導される電流。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 磁束
 USE 電流

フーバス慣性閉じ込め装置施設
 INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-08
 レーザー核融合実験ネオジウムガラスレーザー施設。リムイユ、フランス。
 RT ネオジウムレーザー

フーバス炉
 INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
 放射線防護・核安全研究所、CEA、サン・ポール・レ・デュランス、フランス

*BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

フーリエの熱方程式
 *BT1 偏微分方程式
 RT 伝熱

フーリエ解析
 UF 解析 (フーリエ)
 RT 基準振動解析
 RT 周波数分析
 RT 数学

フーリエ変換
 *BT1 積分変換

フーリエ変換分光器
 INIS: 1991-10-22; ETDE: 1983-07-20
 *BT1 スペクトロメーター
 RT 発光分光学

フルテーンポテンシャル
 1976-07-06
 *BT1 核ポテンシャル

**フェッシュバツハ・ポーター・ワイスコッ
 プ模型**
 USE 光学模型

**フェッシュバツハ・ワイスコッ
 プ模型**
 RT 核反応

フェッセンハイムー1号炉
 フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フェッセンハイムー2号炉
 フランス電力会社、フェッセンハイム、オー・ラン県、フランス。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フェナジン
 *BT1 ビラジン

フェナセチン
 1981年4月まで、ANALGESICS およびANTIPYRETICS がETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE 解熱薬
 USE 鎮痛薬

フェナントレン
 *BT1 多環芳香族炭化水素

フェナントロリン
 *BT1 アザアレーン
 NT1 フェナントロリン-オルト
 NT1 フェロイン

フェナントロリン-オルト
 *BT1 フェナントロリン
 BT1 試薬
 RT フェロイン

フェニックス装置
 *BT1 磁気鏡

フェニックス炉
 マルクール、ガール県、フランス。2010年に恒久的シャットダウン。
 UF マルクールフェニックス炉
 *BT1 ナトリウム冷却炉
 *BT1 プルトニウム炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

フェニルアクリル酸-β
 USE ケイ皮酸

フェニルアセチレン
 USE トラン

フェニルアミン
 USE アニリン

フェニルアラニン
 UF アミノフェニル酢酸-α
 *BT1 アミノ酸
 *BT1 芳香族
 RT チロシン
 RT ドーパ

フェニルイソプロピルアミン
 USE ベンゼドリン

フェニルエーテル
 2000-04-12
 UF ダウサム

*BT1 エーテル類

フェニルエチレン
 USE スチレン

フェニルカルビノール
 1982-02-10
 USE ベンジルアルコール

フェニルヒドロキシシラミン
 USE クペロン

フェニルメチルエーテル
 USE アニソール

フェニル基
 *BT1 アリール基

フェニレン基
 BT1 基

フェネチル基
 *BT1 アリール基

フェノール
 UF ヒドロオキシベンゼン
 *BT1 フェノール類

フェノールフタレイン
 BT1 インジケーター
 *BT1 カルボン酸エステル
 *BT1 フェノール類
 RT フタル酸

フェノール類
 1996-07-16
 1996年6月まで、BAMBPはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF アミドール
 UF ブチル基α-メチルベンジルフェノール
 UF b a m b p (ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール)

*BT1 ヒドロオキシ化合物
 *BT1 芳香族
 NT1 エリオクロム染料
 NT1 キシレノール
 NT1 クレゾール
 NT1 ジニトロフェノール
 NT1 チモール
 NT1 チラミン
 NT1 ナフトール
 NT2 トリバンブルー
 NT2 トリン
 NT2 ニトロソr塩
 NT2 ピリジルアゾナフトール
 NT2 1-ニトロソ-2-ナフトール
 NT1 ニトロフェノール
 NT1 ピクリン酸
 NT1 ヒドロキシプロピオフェノン
 NT1 フェノール
 NT1 フェノールフタレイン
 NT1 ポリフェノール
 NT2 アルセナツ
 NT2 カテコールアミン
 NT2 クエルセチン
 NT2 クルクミン
 NT2 スチルベストロール
 NT2 タニン酸
 NT2 チロン
 NT2 ドーパミン
 NT2 ピリジルアゾレスシノール
 NT2 ピロカテコール

NT2 ピロガロール
 NT2 フルオレセイン
 NT3 エリスロシン
 NT2 プロモスルホフタレイン
 NT2 ヘマトキシリン
 NT2 モリン
 NT2 レゾルシノール
 RT アルコキシド
 RT フェノソルバンプロセス
 RT フェノラート
 RT ベークライト
 RT 脱石炭酸処理

フェノキシ基

BT1 基

フェノソルバンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 イソプロピルエーテル系溶剤と向流接触法によりガス液からフェノールを抽出するための独自のプロセス。

*BT1 溶媒抽出
 RT フェノール類

フェノチアジン

*BT1 アジン
 *BT1 有機硫黄化合物
 NT1 クロロプロマジン
 NT1 メチレンブルー
 RT チオニン
 RT 精神安定薬

フェノバルビタール

UF ルミナル
 *BT1 バルビツール酸塩
 *BT1 抗けいれん薬

フェノラート

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1976-11-17
 RT フェノール類

フェライト

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 フェリ磁性物質
 BT1 酸素化合物
 *BT1 鉄化合物
 RT 酸化鉄

フェライトガーネット

一般的に Y₃M₅O₁₂ の形式で表される鉱物で、ここで、Yはイットリウムまたは他の希土類元素、Mは通常は鉄であるが他の金属でも可。珪酸塩ガーネットについては、GARNETS を用いよ。

UF イットリウムアルミニウムガーネット
 UF 鉄ガーネット
 *BT1 酸化鉱物
 RT ザクロ石
 RT フェリ磁性物質

フェライト鋼

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
 *BT1 鋼
 NT1 鋼-c r 9 m o n b v
 NT1 鋼-c r 1 2 m o n i v
 NT1 鋼-c r 1 3 a l
 NT2 ステンレス鋼-4 0 5
 NT1 鋼-c r 1 6

NT2 ステンレス鋼-4 3 0
 NT1 鋼-c r 2 5
 NT2 ステンレス鋼-4 4 6
 NT1 鋼-c r 9 m o
 RT フェライト相
 RT 耐食合金

フェライト相

α-鉄中の炭素の固溶体。
 *BT1 炭素添加合金
 *BT1 鉄合金
 RT アルファ型鉄
 RT パーライト
 RT フェライト鋼
 RT マルテンサイト
 RT 固溶体
 RT 鋼
 RT 鋼-c r 2 m o n i n b
 RT 磁鉄鉱

フェランチコンピュータ

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE コンピュータ

フェリシアン化物

UF シアノ鉄酸塩
 *BT1 鉄複合物

フェリチン

*BT1 金属タンパク質
 *BT1 鉄複合物
 RT 血鉄素
 RT 鉄

フェリックス施設

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1983-06-20
 核融合炉材料の電磁効果研究のための実験試験施設。アルゴンヌ国立研究所、米国。

UF 核融合電磁誘導実験
 BT1 試験施設
 RT 熱核融合炉

フェリ磁気共鳴

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
 *BT1 磁気共鳴
 RT フェリ磁性
 RT フェリ磁性物質

フェリ磁性

BT1 磁性
 RT フェリ磁気共鳴
 RT フェリ磁性物質
 RT 強磁性
 RT 反強磁性

フェリ磁性物質

UF 物質 (フェリ磁性)
 *BT1 磁性材料
 NT1 フェライト
 RT フェライトガーネット
 RT フェリ磁気共鳴
 RT フェリ磁性
 RT ペロフスキー石

フェルガナ石

2000-04-12
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン

RT 酸化バナジウム

フェルスマイト

2000-04-12
 *BT1 放射性鉱物

プエルトリコ

BT1 ラテンアメリカ
 *BT1 大アンティル諸島
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)

プエルトリコプールタイプ炉

USE p r p r 炉

プエルトリコ・ボーナス炉

USE ボーナス炉

プエルトリコ原子力センター1-77炉

1993-11-09
 USE p r n c - 1 - 7 7 炉

フェルナンド生産プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-03-11
 USE 核燃料物質生産センター

フェルマーの原理

RT 波動伝播

フェルミウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
 *BT1 超プラトニウム元素

フェルミウム 241

2008-10-20
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 フェルミウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 242

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 フェルミウム同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 243

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 フェルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核

フェルミウム 244

*BT1 アクチニド原子核
 *BT1 フェルミウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 245

*BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 フェルミウム同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 246

*BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体

- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 247

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 248

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 249

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

フェルミウム 251

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

フェルミウム 252

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 253 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 254

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 254 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 255

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 255 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

フェルミウム 256

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 256 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 257

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

フェルミウム 257 ターゲット

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

フェルミウム 258

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 258 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 259

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 フェルミウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フェルミウム 259 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 260

- 2007-10-22
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 フェルミウム同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウム 260 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

フェルミウム 264

- 2010-05-19
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 フェルミウム同位体
 - *BT1 偶偶核
 - *BT1 自発核分裂放射性同位体

フェルミウムイオン

- *BT1 イオン

フェルミウムハロゲン化物

- 2008-02-07
- *BT1 ハロゲン化物
 - *BT1 フェルミウム化合物
 - NT1 フェルミウムヨウ化物
 - NT1 フェルミウム臭化物
 - NT1 塩化フェルミウム

フェルミウムヨウ化物

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1987-10-02
1996年10月から2008年2月まで、*FERMIUM COMPOUNDS* および *IODIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 フェルミウムハロゲン化物
 - *BT1 ヨウ化物

フェルミウム化合物

- 1996-11-13
- BT1 アクチニド化合物
 - *BT1 超プラトニウム化合物
 - NT1 フェルミウムハロゲン化物
 - NT2 フェルミウムヨウ化物
 - NT2 フェルミウム臭化物
 - NT2 塩化フェルミウム
 - NT1 フェルミウム酸化物

フェルミウム酸化物

- 1996-07-18
1996年7月から2007年11月まで、*FERMIUM COMPOUNDS* および *OXIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 フェルミウム化合物
 - *BT1 酸化物

フェルミウム臭化物

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-02
- *BT1 フェルミウムハロゲン化物
 - *BT1 臭化物

フェルミウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 フェルミウム 241
 - NT1 フェルミウム 242
 - NT1 フェルミウム 243
 - NT1 フェルミウム 244
 - NT1 フェルミウム 245
 - NT1 フェルミウム 246
 - NT1 フェルミウム 247
 - NT1 フェルミウム 248
 - NT1 フェルミウム 249
 - NT1 フェルミウム 250
 - NT1 フェルミウム 251

NT1 フェルミウム 252
 NT1 フェルミウム 253
 NT1 フェルミウム 254
 NT1 フェルミウム 255
 NT1 フェルミウム 256
 NT1 フェルミウム 257
 NT1 フェルミウム 258
 NT1 フェルミウム 259
 NT1 フェルミウム 260
 NT1 フェルミウム 264

フェルミウム複合物

*BT1 アクチノイド複合物
 *BT1 超ウラン複合物

フェルミオン

NT1 クォーク
 NT2 反クォーク
 NT3 bアンチクォーク
 NT3 cアンチクォーク
 NT3 dアンチクォーク
 NT3 sアンチクォーク
 NT3 tアンチクォーク
 NT3 uアンチクォーク
 NT2 bクォーク
 NT3 bアンチクォーク
 NT2 cクォーク
 NT3 cアンチクォーク
 NT2 dクォーク
 NT3 dアンチクォーク
 NT2 sクォーク
 NT3 sアンチクォーク
 NT2 tクォーク
 NT3 tアンチクォーク
 NT2 uクォーク
 NT3 uアンチクォーク
 NT1 バリオン
 NT2 ダイバリオン
 NT3 ダイプロトン
 NT3 ラムダ_n (2130) ダイバリオン
 NT3 重中性子
 NT3 nn-2170ダイバリオン
 NT3 nn-2250ダイバリオン
 NT2 チャームバリオン
 NT3 オメガ_c中性バリオン
 NT3 グザイ_cプラスバリオン
 NT3 グザイ_c中性バリオン
 NT3 シグマ_c (2455) バリオン
 NT3 ラムダ_cプラスバリオン
 NT3 ラムダ_c (2625) バリオン
 NT2 ハイペロン
 NT3 オメガバリオン
 NT4 オメガ粒子
 NT5 オメガマイナス粒子
 NT5 反オメガ粒子
 NT4 オメガ (2250) バリオン
 NT3 グザイバリオン
 NT4 グザイ粒子
 NT5 グザイマイナス粒子
 NT5 グザイ中性粒子
 NT5 反グザイ粒子
 NT4 グザイ (1530) バリオン
 NT4 グザイ (1690) バリオン
 NT4 グザイ (1820) バリオン
 NT4 グザイ (1950) バリオン
 NT4 グザイ (2030) バリオン
 NT4 グザイ (2250) バリオン

NT4 グザイ (2500) バリオン
 NT3 シグマバリオン
 NT4 シグマ粒子
 NT5 シグマプラス粒子
 NT5 シグママイナス粒子
 NT5 シグマ中性粒子
 NT5 反シグマ粒子
 NT4 シグマ (1385) バリオン
 NT4 シグマ (1660) バリオン
 NT4 シグマ (1670) バリオン
 NT4 シグマ (1750) バリオン
 NT4 シグマ (1770) バリオン
 NT4 シグマ (1775) バリオン
 NT4 シグマ (1915) バリオン
 NT4 シグマ (1940) バリオン
 NT4 シグマ (2030) バリオン
 NT4 シグマ (2455) バリオン
 NT3 ラムダバリオン
 NT4 ラムダ粒子
 NT5 反ラムダ粒子
 NT4 ラムダ (1405) バリオン
 NT4 ラムダ (1520) バリオン
 NT4 ラムダ (1600) バリオン
 NT4 ラムダ (1670) バリオン
 NT4 ラムダ (1690) バリオン
 NT4 ラムダ (1800) バリオン
 NT4 ラムダ (1810) バリオン
 NT4 ラムダ (1820) バリオン
 NT4 ラムダ (1830) バリオン
 NT4 ラムダ (1890) バリオン
 NT4 ラムダ (2100) バリオン
 NT4 ラムダ (2110) バリオン
 NT3 ラムダ_n (2130) ダイバリオン
 NT3 反ハイペロン
 NT4 反オメガ粒子
 NT4 反グザイ粒子
 NT4 反シグマ粒子
 NT4 反ラムダ粒子
 NT3 z*バリオン
 NT2 ビューティバリオン
 NT3 ラムダ_b 中性バリオン
 NT2 核子
 NT3 光核子
 NT4 光中性子
 NT4 光陽子
 NT3 中性子
 NT4 バイル中性子
 NT4 ベータ遅発中性子
 NT4 宇宙中性子
 NT4 核分裂中性子
 NT5 即発中性子
 NT5 遅発中性子
 NT4 共鳴中性子
 NT4 光中性子
 NT4 高速中性子
 NT4 多重中性子
 NT5 三重中性子
 NT5 四重中性子
 NT5 重中性子
 NT4 太陽中性子
 NT4 中速中性子
 NT4 低温中性子
 NT5 超冷中性子
 NT4 低速中性子
 NT4 熱外中性子
 NT4 熱中性子
 NT4 反中性子
 NT3 反核子
 NT4 反中性子

NT4 反陽子
 NT3 陽子
 NT4 ダイプロトン
 NT4 宇宙陽子
 NT4 光陽子
 NT4 即発陽子
 NT4 太陽陽子
 NT4 遅発陽子
 NT4 反陽子
 NT4 捕捉陽子
 NT2 反バリオン
 NT3 反ハイペロン
 NT4 反オメガ粒子
 NT4 反グザイ粒子
 NT4 反シグマ粒子
 NT4 反ラムダ粒子
 NT3 反核子
 NT4 反中性子
 NT4 反陽子
 NT2 n*バリオン
 NT3 デルタバリオン
 NT4 デルタ (1232) バリオン
 NT4 デルタ (1600) バリオン
 NT4 デルタ (1620) バリオン
 NT4 デルタ (1700) バリオン
 NT4 デルタ (1900) バリオン
 NT4 デルタ (1905) バリオン
 NT4 デルタ (1910) バリオン
 NT4 デルタ (1920) バリオン
 NT4 デルタ (1930) バリオン
 NT4 デルタ (1950) バリオン
 NT4 デルタ (2000) バリオン
 NT4 デルタ (2150) バリオン
 NT4 デルタ (2200) バリオン
 NT4 デルタ (2400) バリオン
 NT4 デルタ (2420) バリオン
 NT4 デルタ (3000) バリオン
 NT3 nバリオン
 NT4 n (1440) バリオン
 NT4 n (1520) バリオン
 NT4 n (1535) バリオン
 NT4 n (1650) バリオン
 NT4 n (1675) バリオン
 NT4 n (1680) バリオン
 NT4 n (1700) バリオン
 NT4 n (1710) バリオン
 NT4 n (1720) バリオン
 NT4 n (1960) バリオン
 NT4 n (1990) バリオン
 NT4 n (2000) バリオン
 NT4 n (2080) バリオン
 NT4 n (2100) バリオン
 NT4 n (2190) バリオン
 NT4 n (2250) バリオン
 NT4 n (3000) バリオン
 NT1 マヨラナフェルミオン
 NT1 レプトン
 NT2 ニュートリノ
 NT3 ステライルニュートリノ
 NT3 タウニュートリノ
 NT3 ミューオンニュートリノ
 NT4 ミューオン反ニュートリノ
 NT3 宇宙ニュートリノ
 NT3 原子炉ニュートリノ
 NT3 太陽ニュートリノ
 NT3 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
 NT3 電子ニュートリノ
 NT4 電子反ニュートリノ
 NT3 反ニュートリノ

NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 ミューオン
NT3 ミューオンプラス
NT3 ミューオンマイナス
NT3 宇宙線ミューオン
NT2 重いレプトン
NT3 タウニュートリノ
NT3 タウ粒子
NT3 重い中性 μ 中間子
NT2 電子
NT3 エキソ電子
NT3 テール電子
NT3 宇宙電子
NT3 即発電子
NT3 太陽電子
NT3 逃走電子
NT3 捕足電子
NT3 溶媒和電子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
RT フェルミ統計
RT ボソン・フェルミオン対称性

フェルミオン・ボソン対称性

1984-12-04

USE ボソン・フェルミオン対称性

フェルミガス模型

*BT1 原子核模型

フェルミダイアグラム

USE フェルミプロット

フェルミのベータ崩壊理論

USE フェルミ相互作用

フェルミプロット

UF カリープロット

UF フェルミダイアグラム

UF フェルミ・カリープロット

*BT1 ダイアグラム

RT ベータ崩壊

フェルミ・カリープロット

USE フェルミプロット

フェルミ・セグレ公式

RT 磁気モーメント

フェルミ・ディラックガス

USE フェルミ気体

フェルミ・ディラック統計

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1976-05-19

USE フェルミ統計

フェルミ・トーマス模型

USE トーマス・フェルミ模型

フェルミ・ワイツゼッカー公式

USE フェルミ相互作用

フェルミ液体

USE フェルミ気体

フェルミ気体

UF フェルミ・ディラックガス

UF フェルミ液体

UF フェルミ流体

RT ガス

RT フェルミ統計

RT ボーズ・アインシュタインガス

RT 電子ガス

フェルミ擬ポテンシャル

USE フェルミ相互作用

フェルミ共鳴

BT1 共鳴

フェルミ研究所

1995-01-27

*BT1 米国エネルギー省

RT イリノイ州

フェルミ研究所コライダー検出器

1992-01-14

2 TeV 重心エネルギー陽子反陽子衝突検出器。

UF コライダー検出器 (フェルミ研究所)

UF $c d f$ (フェルミ研究所コライダー検出器)

*BT1 放射線検出器

RT シャワーカウンタ

RT ドリフトチェンバー

RT 射影放電箱

フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

TeV 範囲の陽子シンクロトロン、フェルミ国立加速器研究所。

UF テバトロン (フェルミ研究所陽子反陽子コライダー)

UF テバトロン (陽子反陽子コライダー)

*BT1 シンクロトロン

RT フェルミ研究所加速器

フェルミ研究所加速器

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-11-11

シンクロトロン、ブースターシンクロトロン、リニアック施設。フェルミ国立加速器研究所、バタビア、イリノイ州、米国。

UF フェルミ国立加速器研究所

UF $n a l$ (フェルミ国立加速器研究所) シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT フェルミ研究所テバトロン (陽子反陽子衝突型加速器)

RT $p o p a e$ 蓄積リング

フェルミ国立加速器研究所

2000-04-12

USE フェルミ研究所加速器

フェルミ準位

UF フェルミ面

BT1 エネルギー準位

RT クーパー対

RT 帯理論

フェルミ相互作用

UF フェルミのベータ崩壊理論

UF フェルミ・ワイツゼッカー公式

UF フェルミ擬ポテンシャル

UF フェルミ定数

UF 四体フェルミ相互作用

*BT1 弱い相互作用

RT プリマコフ理論

RT $v - a$ 理論

フェルミ定数

USE フェルミ相互作用

フェルミ統計

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

UF フェルミ・ディラック統計

RT パラ統計

RT フェルミオン

RT フェルミ気体

RT ボーズ・アインシュタイン統計

RT 統計力学

フェルミ年齢

USE フェルミ年齢理論

USE 中性子年齢

フェルミ年齢理論

UF フェルミ年齢

BT1 中性子減速理論

RT 減速

RT 中性子年齢

フェルミ面

USE フェルミ準位

フェルミ流体

USE フェルミ気体

フェレドキシン

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1978-07-06

*BT1 金属タンパク質

RT ルブレドキシン

フェロアン

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 炭酸塩

フェロイン

*BT1 フェナントロリン

BT1 試薬

RT フェナントロリン-オルト

RT 鉄複合物

フェロー諸島

UF フェロ諸島(フェロー諸島, *faeroe islands*)

BT1 島

RT デンマーク王国

RT 大西洋

フェロシアン化物

UF プルシアンブルー

*BT1 鉄複合物

フェロセン

*BT1 ジェン

*BT1 鉄複合物

フェロックス法

2000-04-12

1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

フェロバチルス・フェロオキシダンス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE バチルス属

フェロモン

- BT1 化学誘引剤
- BT1 分泌
- RT 酵母
- RT 昆虫
- RT 性

フェロン

- *BT1 キノリン
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- BT1 試薬
- *BT1 有機ヨウ素化合物

フェロ諸島(フェロー諸島, *faeroe islands*)

- USE フェロー諸島

フォイルゲン法

- RT 細胞化学
- RT dna

フォーカソン

1976-03-17

固体中の粒子のように振る舞う集束衝突シークエンス。

- BT1 準粒子

フォーカドリバー-1号炉

ジャージー・セントラル・パワー・アンド・ライト社、フォーカドリバー、ニュージャーシー州、米国。1990年、建設開始前にキャンセル。

- UF オイスター・クリーカー-2号炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

フォクト効果

- UF コットン・ムートン効果
- BT1 磁気光学効果
- RT プラズマ
- RT 可視光
- RT 偏光

フォージャサイト、フォージャス沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

- *BT1 ゼオライト、沸石

フォーチェ・ヴェルデ炉

- USE ラティーナ炉

フォートレス実験

1994-10-14

クロスタイ作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 核爆発
- USE 地下爆発

フォートワースastr炉

2000-04-12

- USE astr炉

フォートワースgtr炉

- USE gtr炉

フォート・カルブーン-1号炉

INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13

- USE カルブーン-1号炉

フォート・カルブーン-2号炉

INIS: 1999-04-15; ETDE: 1978-09-13

- USE カルブーン-2号炉

フォート・シェフチェンコ炉

- USE bn-350炉

フォート・セント・ブレイン炉(高温ガス炉原型炉)

- USE ブレイン炉

フォード原子炉

- USE fnr炉

フォーブッシュ減少

- UF フォーブッシュ実験
- UF フォーブッシュ低下
- RT 宇宙線
- RT 磁気あらし
- RT 太陽フレア
- RT 太陽風

フォーブッシュ実験

- USE フォーブッシュ減少

フォーブッシュ低下

- USE フォーブッシュ減少

フォールサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

- USE nacサイクロトロン

フォールディング模型

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

- *BT1 原子核模型

フォールトツリーシステム

- USE 故障樹解析

フォスターホイラー社ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

- USE 複合サイクルfwプロセス

フォッカー・プランク係数

- USE フォッカー・プランク方程式

フォッカー・プランク方程式

- UF フォッカー・プランク係数
- UF ベッセル微分方程式
- SF コルモゴロフ方程式
- *BT1 偏微分方程式
- RT イオン化気体
- RT 輸送理論

フォック自己無頼着場

- USE ハートリー・フォック法

フォック表示

- RT 場の量子論
- RT 数学的空間

フォック方法

- USE ハートリー・フォック法

フォティーノ

2013-08-26

- *BT1 s粒子(超対称性粒子)
- RT ニュートラリーノ
- RT 光子

フォトグラフ

- USE 像

フォトトランジスター

- *BT1 トランジスター
- RT 暗電流
- RT 光ダイオード
- RT 光電検出器
- RT 光電池

フォトルミネセンス

- *BT1 ルミネッセンス
- RT 走査光学顕微鏡検査法

フォトレジスター

- *BT1 抵抗器

フォノン

- BT1 準粒子
- RT ウムクラップ過程
- RT ソリトン
- RT ランダウ液体ヘリウム理論
- RT 音響esr(電子スピン共鳴)
- RT 音響nmr(核磁気共鳴)
- RT 光音響効果
- RT 準粒子フォノン模型
- RT 電子・フォノンカップリング

フォルスマルク-1号炉

エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。

- *BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルク-2号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。

- *BT1 沸騰水型原子炉

フォルスマルク-3号炉

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

エストハンマル、ウプサラ県、スウェーデン。

- *BT1 沸騰水型原子炉

フォルテシモ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

- USE ラブソディー炉

フォルマリール石

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化鉛

フォルマリス

- USE ホルムアルデヒド

フォルモサ(台湾)

2000-04-12

- USE 台湾

フォンティーナ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- USE アンヴィル作戦

フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター(c e a)

USE

ce aフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

フォン・ニュートン理論

1996-07-18

1997年3月まで、FONG THEORYがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- SEE 核分裂生成物

フォン理論

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE 核分裂生成物

ブカレストwvr-s炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

- USE wvr-s-ブカレスト炉

ふげん新型転換炉

- USE jat-r(ふげん)炉

フコース

USE 六炭糖

ブサイ共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1976-11-02

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

ブサイ (3105) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE j/φ (3097) 中間子

ブサイ (3685) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、PSI-3695

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ブサイ (3695) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

ブサイ (3695) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブサイ (3685) 中間子

ブサイ (3770) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、PSI-3772

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ブサイ (3772) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

ブサイ (3772) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブサイ (3770) 中間子

ブサイ (4028) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブサイ (4040) 中間子

ブサイ (4030) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブサイ (4040) 中間子

ブサイ (4040) 中間子

1995-08-07

1987年12月まで、PSI-4028

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、PSI-4030 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF ブサイ (4028) 共鳴

UF ブサイ (4030) 中間子

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

ブサイ (4100) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1975-10-28

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブサイ (4160) 中間子

ブサイ (4160) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、PSI-4100

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ブサイ (4100) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

ブサイ (4300) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-12-16

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

ブサイ (4414) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-07-06

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ブサイ (4415) 中間子

ブサイ (4415) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、PSI-4414

RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF ブサイ (4414) 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

フザリウム

BT1 寄生者

*BT1 真菌類

ブシェール-1号炉

2004-05-10

USE イラン-1号炉

ブシェール-2号炉

2004-05-10

USE イラン-2号炉

フジャイラ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05

USE アラブ首長国連邦

ブスパチトリガ型炉

1984-12-04

USE r t p 炉

ブスルファン

USE ミレラン

ブタ

UF 豚

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

*BT1 飼育動物

NT1 ミニブタ

RT 食肉

ブタジエン

*BT1 ジエン

RT ネオプレン

RT プナゴム

RT 有機高分子

ブタノール

UF ブチルアルコール

UF 酪酸アルコール

*BT1 アルコール

ブダペスト wwr-s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE w w r - s - ブダペスト炉

ブダペスト訓練炉

1980-09-12

ブダペスト工科大学、ブダペスト、ハンガリー。

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 w w r 型炉

フタマタタンポポ属

*BT1 双子葉植物綱

フトラジン

*BT1 ピリダジン

NT1 ルミノール

フタル酸

UF ナフタル酸

UF ベンゼンジカルボン酸-オルト

*BT1 ジカルボン酸

RT エオシン

RT フェノールフタレイン

RT フルオレセイン

RT プロモスルホフタレイン

RT ローズベンガル

RT ローダミン

フタル酸エステル

*BT1 エステル類

RT フタル酸塩

フタル酸塩

BT1 カルボン酸塩

RT フタル酸エステル

フタロシアニン

BT1 染料

*BT1 複素環式化合物

RT 銅複合物

ブタン

*BT1 アルカン

ブタンジオール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

*BT1 グリコール

ブタン酸

USE 酪酸

ブチル基

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アシル基

ブチルアミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE アミン

ブチルアルコール

USE ブタノール

ブチルエーテル

UF ジブチルエーテル

*BT1 エーテル類

RT 有機溶剤

ブチル基

*BT1 アルキル基

ブチル基 α -メチルベンジルフェノール

1996-06-26

1996年6月まで、BAMBPがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE フェノール類

ブチレン

USE ブテン

ブチロラクタム

1996-04-29

USE ピロリドン

フックの法則

RT ポアソン比

RT ヤング率

RT 弾性

ブッシング

RT 軸受

フッド山

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10

*BT1 オレゴン州

*BT1 カスケード山脈

フッ化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28

1996年6月から2008年2月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アクチニウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化アメリカシウム

*BT1 アメリカシウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化アルゴン

*BT1 アルゴンハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム

*BT1 フッ化物

フッ化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン

*BT1 フッ化物

フッ化アンモニウム

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 ハロゲン化アンモニウム

*BT1 フッ化物

フッ化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム

*BT1 フッ化物

フッ化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化イリジウム

*BT1 ハロゲン化イリジウム

*BT1 フッ化物

フッ化インジウム

*BT1 ハロゲン化インジウム

*BT1 フッ化物

フッ化ウラニル

1982-06-09

*BT1 ハロゲン化ウラニル

*BT1 フッ化物

フッ化ウラン

*BT1 ハロゲン化ウラン

*BT1 フッ化物

NT1 五フッ化ウラン

NT1 四フッ化ウラン

NT1 六フッ化ウラン

フッ化エストラジオール

2018-01-25

*BT1 エストラジオール

*BT1 有機フッ素化合物

フッ化エルビウム

*BT1 ハロゲン化エルビウム

*BT1 フッ化物

フッ化オスミウム

*BT1 ハロゲン化オスミウム

*BT1 フッ化物

フッ化カドミウム

*BT1 ハロゲン化カドミウム

*BT1 フッ化物

フッ化ガドリニウム

*BT1 ハロゲン化ガドリニウム

*BT1 フッ化物

フッ化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 ハロゲン化カリウム

*BT1 フッ化物

フッ化ガリウム

*BT1 ハロゲン化ガリウム

*BT1 フッ化物

フッ化カルシウム

*BT1 ハロゲン化カルシウム

*BT1 フッ化物

RT ハロゲン化鈹物

RT 蛍石

RT 熱ルミネッセンス線量計

フッ化キセノン

*BT1 ハロゲン化キセノン

*BT1 フッ化物

フッ化クリプトン

*BT1 クリプトンハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化クロム

*BT1 クロムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化ケイ素

*BT1 ハロゲン化ケイ素

*BT1 フッ化物

フッ化ゲルマニウム

*BT1 ハロゲン化ゲルマニウム

*BT1 フッ化物

フッ化コバルト

*BT1 ハロゲン化コバルト

*BT1 フッ化物

フッ化サマリウム

*BT1 サマリウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化ジスプロシウム

*BT1 ハロゲン化ジスプロシウム

*BT1 フッ化物

フッ化ジルコニウム

*BT1 ハロゲン化ジルコニウム

*BT1 フッ化物

フッ化スカンジウム

*BT1 ハロゲン化スカンジウム

*BT1 フッ化物

フッ化スズ

*BT1 ハロゲン化スズ

*BT1 フッ化物

フッ化ストロンチウム

*BT1 ハロゲン化ストロンチウム

*BT1 フッ化物

フッ化セシウム

*BT1 ハロゲン化セシウム

*BT1 フッ化物

フッ化セリウム

*BT1 セリウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化セレン

*BT1 ハロゲン化セレン

*BT1 フッ化物

フッ化タリウム

*BT1 ハロゲン化タリウム

*BT1 フッ化物

フッ化タングステン

*BT1 ハロゲン化タングステン

*BT1 フッ化物

フッ化タンタル

*BT1 ハロゲン化タンタル

*BT1 フッ化物

フッ化チタン

*BT1 ハロゲン化チタン

*BT1 フッ化物

フッ化チミジン

2018-01-25

*BT1 チミジン

*BT1 有機フッ素化合物

フッ化ツリウム

*BT1 ツリウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化テクネチウム

*BT1 テクネチウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化テルビウム

*BT1 テルビウムハロゲン化物

*BT1 フッ化物

フッ化テルル

*BT1 ハロゲン化テルル

*BT1 フッ化物

フッ化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 フッ化物

フッ化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 フッ化物

フッ化ネオジム

- *BT1 ハロゲン化ネオジム
- *BT1 フッ化物

フッ化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化パラジウム

- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 フッ化物

フッ化バークリウム

- *BT1 バークリウムハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 フッ化物

フッ化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物
- *BT1 フッ化物

フッ化フッ素

- USE フッ素

フッ化プラセオジム

- *BT1 ハロゲン化プラセオジム
- *BT1 フッ化物

フッ化プルトニウム

- *BT1 ハロゲン化プルトニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化プロトアクチニウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物

フッ化プロメチウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 プロメチウムハロゲン化物

フッ化ベリリウム

- *BT1 ハロゲン化ベリリウム
- *BT1 フッ化物
- RT フリーベ

フッ化ホウ素

- *BT1 ハロゲン化ホウ素
- *BT1 フッ化物
- RT フルオロホウ酸塩

フッ化ホルミウム

- *BT1 ハロゲン化ホルミウム
- *BT1 フッ化物

フッ化マグネシウム

- *BT1 ハロゲン化マグネシウム
- *BT1 フッ化物

フッ化マンガン

- *BT1 ハロゲン化マンガン
- *BT1 フッ化物

フッ化メチル

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- *BT1 フッ化脂肪族炭化水素
- RT メタン

フッ化モリブデン

- *BT1 ハロゲン化モリブデン
- *BT1 フッ化物

フッ化ユウロピウム

- *BT1 ハロゲン化ユウロピウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ヨウ素

- UF フッ素ヨウ化物
- *BT1 フッ化物
- *BT1 ヨウ素ハロゲン化物

フッ化ラジウム

- 1996-07-08
- 1996年6月から2008年2月まで、RADIUM COMPOUNDS および FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 フッ化物
- *BT1 ラジウムハロゲン化物

フッ化ラドン

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ラドンハロゲン化物

フッ化ランタン

- *BT1 ハロゲン化ランタン
- *BT1 フッ化物

フッ化リチウム

- *BT1 ハロゲン化リチウム
- *BT1 フッ化物
- RT フリーベ
- RT 熱ルミネッセンス線量計
- RT 誘電体飛跡検出器

フッ化リン

- *BT1 ハロゲン化リン
- *BT1 フッ化物

フッ化ルテニウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ルテニウムハロゲン化物

フッ化ルビジウム

- *BT1 ハロゲン化ルビジウム
- *BT1 フッ化物

フッ化レニウム

- *BT1 ハロゲン化レニウム
- *BT1 フッ化物

フッ化ロジウム

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ロジウムハロゲン化物

フッ化亜鉛

- *BT1 ハロゲン化亜鉛
- *BT1 フッ化物

フッ化鉛

- *BT1 ハロゲン化鉛
- *BT1 フッ化物

フッ化塩素

- UF 塩化フッ素
- *BT1 フッ化物
- *BT1 塩素ハロゲン化物

フッ化金

- *BT1 ハロゲン化金
- *BT1 フッ化物

フッ化銀

- *BT1 ハロゲン化銀
- *BT1 フッ化物

フッ化酸素

- USE 酸化フッ素

フッ化脂環式炭化水素

- 2000-04-12
- *BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
- *BT1 有機フッ素化合物

フッ化脂肪族炭化水素

- 1991-09-30
- 1991年10月まで、ORGANIC FLUORINE COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。
- UF ポリ（フッ化ビニリデン）
- *BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
- *BT1 有機フッ素化合物
- NT1 テドラー
- NT1 フッ化メチル
- NT1 フルオロホルム
- NT1 ポリテトラフルオロエチレン
- NT2 テフロン
- NT1 四フッ化炭素
- RT クロロフルオロカーボン

フッ化臭素

- UF フッ素臭化物
- *BT1 フッ化物
- *BT1 臭素ハロゲン化物

フッ化水銀

- *BT1 ハロゲン化水銀
- *BT1 フッ化物

フッ化水素

- 2012年8月まで、HYDROFLUORIC ACID がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ハロゲン化水素
- *BT1 フッ化物

RT フッ化水素酸

フッ化水素酸

2012年8月まで、*hydrogen fluorides* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 フッ素化合物
- *BT1 無機酸
- RT フッ化水素

フッ化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機フッ素化合物

フッ化炭素

- *BT1 ハロゲン化炭素
- *BT1 フッ化物

フッ化窒素

- *BT1 ハロゲン化窒素
- *BT1 フッ化物

フッ化鉄

- *BT1 ハロゲン化鉄
- *BT1 フッ化物

フッ化銅

- *BT1 ハロゲン化銅
- *BT1 フッ化物

フッ化白金

- *BT1 ハロゲン化白金
- *BT1 フッ化物

フッ化物

1996-11-13

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 フッ素化合物
- NT1 アインスタイニウムフッ化物
- NT1 カリフォルニウムフッ化物
- NT1 キュリウムフッ化物
- NT1 ネオンフッ化物
- NT1 フッ化アクチニウム
- NT1 フッ化アメリカシウム
- NT1 フッ化アルゴン
- NT1 フッ化アルミニウム
- NT1 フッ化アンチモン
- NT1 フッ化アンモニウム
- NT1 フッ化イッテルビウム
- NT1 フッ化イットリウム
- NT1 フッ化イリジウム
- NT1 フッ化インジウム
- NT1 フッ化ウラニル
- NT1 フッ化ウラン
 - NT2 五フッ化ウラン
 - NT2 四フッ化ウラン
 - NT2 六フッ化ウラン
- NT1 フッ化エルビウム
- NT1 フッ化オスミウム
- NT1 フッ化カドミウム
- NT1 フッ化ガドリニウム
- NT1 フッ化カリウム
- NT1 フッ化ガリウム
- NT1 フッ化カルシウム
- NT1 フッ化キセノン
- NT1 フッ化クリプトン
- NT1 フッ化クロム
- NT1 フッ化ケイ素
- NT1 フッ化ゲルマニウム
- NT1 フッ化コバルト
- NT1 フッ化サマリウム
- NT1 フッ化ジスプロシウム
- NT1 フッ化ジルコニウム

- NT1 フッ化スカンジウム
- NT1 フッ化スズ
- NT1 フッ化ストロンチウム
- NT1 フッ化セシウム
- NT1 フッ化セリウム
- NT1 フッ化セレン
- NT1 フッ化タリウム
- NT1 フッ化タングステン
- NT1 フッ化タンタル
- NT1 フッ化チタン
- NT1 フッ化ツリウム
- NT1 フッ化テクネチウム
- NT1 フッ化テルビウム
- NT1 フッ化テルル
- NT1 フッ化トリウム
- NT1 フッ化ナトリウム
- NT1 フッ化ニオブ
- NT1 フッ化ニッケル
- NT1 フッ化ネオジム
- NT1 フッ化ネプツニウム
- NT1 フッ化バナジウム
- NT1 フッ化ハフニウム
- NT1 フッ化パラジウム
- NT1 フッ化バリウム
- NT1 フッ化パークリウム
- NT1 フッ化ビスマス
- NT1 フッ化ヒ素
- NT1 フッ化プラセオジム
- NT1 フッ化プルトニウム
- NT1 フッ化プロトアクチニウム
- NT1 フッ化プロメチウム
- NT1 フッ化ベリリウム
- NT1 フッ化ホウ素
- NT1 フッ化ホルミウム
- NT1 フッ化マグネシウム
- NT1 フッ化マンガン
- NT1 フッ化モリブデン
- NT1 フッ化ユロピウム
- NT1 フッ化ヨウ素
- NT1 フッ化ラジウム
- NT1 フッ化ラドン
- NT1 フッ化ランタン
- NT1 フッ化リチウム
- NT1 フッ化リン
- NT1 フッ化ルテニウム
- NT1 フッ化ルビジウム
- NT1 フッ化レニウム
- NT1 フッ化ロジウム
- NT1 フッ化亜鉛
- NT1 フッ化鉛
- NT1 フッ化塩素
- NT1 フッ化金
- NT1 フッ化銀
- NT1 フッ化臭素
- NT1 フッ化水銀
- NT1 フッ化水素
- NT1 フッ化炭素
- NT1 フッ化窒素
- NT1 フッ化鉄
- NT1 フッ化銅
- NT1 フッ化白金
- NT1 フッ化硫黄
- NT1 ポロニウムフッ化物
- NT1 ルテチウムフッ化物
- RT オキシフッ化物
- RT フッ素添加物

フッ化物揮発法

- *BT1 乾式冶金
- *BT1 再処理

RT 揮発性

RT 蒸留
RT 精錬

フッ化芳香族炭化水素

1991-10-01

- *BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
- *BT1 有機フッ素化合物

フッ化硫黄

- *BT1 ハロゲン化硫黄
- *BT1 フッ化物
- RT ガス絶縁変電所

フッ素

- UF フッ化フッ素
- *BT1 ハロゲン

フッ素 14

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

フッ素 15

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

フッ素 16

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

フッ素 16 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07

BT1 ターゲット

フッ素 17

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

フッ素 17 ターゲット

1998-01-29

BT1 ターゲット

フッ素 18

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

フッ素 18 ターゲット

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-08-09

BT1 ターゲット

フッ素 19

- *BT1 フッ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- RT フッ素 19 反応

フッ素 19 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

フッ素 19 ビーム

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 イオンビーム

フッ素 19 反応

*BT1 重イオン反応

RT フッ素 19

フッ素 20

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 21

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 22

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 23

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フッ素 24

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

フッ素 25

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

フッ素 26

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

フッ素 27

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1981-12-14

*BT1 フッ素同位体

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

フッ素 28

2007-01-30

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 フッ素同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

フッ素 29

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

*BT1 フッ素同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

フッ素 30

2007-01-30

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 フッ素同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

フッ素 31

2007-01-30

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 フッ素同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

フッ素イオン

*BT1 イオン

フッ素ヨウ化物

USE フッ化ヨウ素

フッ素化

*BT1 ハロゲン化

フッ素化合物

BT1 ハロゲン化合物

NT1 オキシフッ化物

NT1 フッ化水素酸

NT1 フッ化物

NT2 アインスタイニウムフッ化物

NT2 カリフォルニウムフッ化物

NT2 キュリウムフッ化物

NT2 ネオンフッ化物

NT2 フッ化アクチニウム

NT2 フッ化アメリカシウム

NT2 フッ化アルゴン

NT2 フッ化アルミニウム

NT2 フッ化アンチモン

NT2 フッ化アンモニウム

NT2 フッ化イッテルビウム

NT2 フッ化イットリウム

NT2 フッ化イリジウム

NT2 フッ化インジウム

NT2 フッ化ウラニル

NT2 フッ化ウラン

NT3 五フッ化ウラン

NT3 四フッ化ウラン

NT3 六フッ化ウラン

NT2 フッ化エルビウム

NT2 フッ化オスミウム

NT2 フッ化カドミウム

NT2 フッ化ガドリニウム

NT2 フッ化カリウム

NT2 フッ化ガリウム

NT2 フッ化カルシウム

NT2 フッ化キセノン

NT2 フッ化クリプトン

NT2 フッ化クロム

NT2 フッ化ケイ素

NT2 フッ化ゲルマニウム

NT2 フッ化コバルト

NT2 フッ化サマリウム

NT2 フッ化ジスプロシウム

NT2 フッ化ジルコニウム

NT2 フッ化スカンジウム

NT2 フッ化スズ

NT2 フッ化ストロンチウム

NT2 フッ化セシウム

NT2 フッ化セリウム

NT2 フッ化セレン

NT2 フッ化タリウム

NT2 フッ化タングステン

NT2 フッ化タンタル

NT2 フッ化チタン

NT2 フッ化ツリウム

NT2 フッ化テクネチウム

NT2 フッ化テルビウム

NT2 フッ化テルル

NT2 フッ化トリウム

NT2 フッ化ナトリウム

NT2 フッ化ニオブ

NT2 フッ化ニッケル

NT2 フッ化ネオジム

NT2 フッ化ネプツニウム

NT2 フッ化バナジウム

NT2 フッ化ハフニウム

NT2 フッ化パラジウム

NT2 フッ化バリウム

NT2 フッ化バークリウム

NT2 フッ化ビスマス

NT2 フッ化ヒ素

NT2 フッ化プラセオジム

NT2 フッ化プルトニウム

NT2 フッ化プロトアクチニウム

NT2 フッ化プロメチウム

NT2 フッ化ベリリウム

NT2 フッ化ホウ素

NT2 フッ化ホルミウム

NT2 フッ化マグネシウム

NT2 フッ化マンガン

NT2 フッ化モリブデン

NT2 フッ化ユーロピウム

NT2 フッ化ヨウ素

NT2 フッ化ラジウム

NT2 フッ化ラドン

NT2 フッ化ランタン

NT2 フッ化リチウム

NT2 フッ化リン

NT2 フッ化ルテニウム

NT2 フッ化ルビジウム

NT2 フッ化レニウム

NT2 フッ化ロジウム

NT2 フッ化亜鉛

NT2 フッ化鉛

NT2 フッ化塩素

NT2 フッ化金

NT2 フッ化銀

NT2 フッ化臭素

NT2 フッ化水銀

NT2 フッ化水素

NT2 フッ化炭素

NT2 フッ化窒素

NT2 フッ化鉄

NT2 フッ化銅

NT2 フッ化白金

NT2 フッ化硫黄

NT2 ポロニウムフッ化物

NT2 ルテチウムフッ化物

NT1 フッ素酸塩

NT1 フルオロホウ酸

NT1 フルオロホウ酸塩

NT1 酸化フッ素

NT1 次亜フッ素酸

RT 有機フッ素化合物

フッ素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 フッ素化合物
- BT1 酸素化合物

フッ素臭化物

USE フッ化臭素

フッ素添加物

1989-07-20
RT ドープ物質
RT フッ化物
RT 結晶ドーピング

フッ素同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 フッ素 14
NT1 フッ素 15
NT1 フッ素 16
NT1 フッ素 17
NT1 フッ素 18
NT1 フッ素 19
NT1 フッ素 20
NT1 フッ素 21
NT1 フッ素 22
NT1 フッ素 23
NT1 フッ素 24
NT1 フッ素 25
NT1 フッ素 26
NT1 フッ素 27
NT1 フッ素 28
NT1 フッ素 29
NT1 フッ素 30
NT1 フッ素 31

フッ素複合物

BT1 複合体

プティプロセス

2000-04-12
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

プテリジン

UF プテリン
*BT1 アザアレーン
NT1 アミノプテリン
NT1 葉酸
RT ビラジン
RT ビリミジン類

プテリン

USE プテリジン

プテロイルグルタミン酸

USE 葉酸

プテン

UF プチレン
*BT1 アルケン

ブドウ

*BT1 果実

ブドウ球菌属

*BT1 バクテリア

ブドカー加速器

USE プラズマペータトロン

プトキシ基

*BT1 アルコキシル基

プトレシン

UF テトラメチレンジアミン
UF 1、4-ジアミノブタン
*BT1 アミン

ブナゴム

*BT1 ゴム
RT ブタジエン

ブナノキ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1978-09-11
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

フナ属

USE 金魚

ブピアッカーディディエ・プロセス

2000-04-12
1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ブホテニン

1996-06-26
*BT1 セロトニン
*BT1 幻覚薬

フマックス法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

フマル酸

*BT1 ジカルボン酸

フミン酸

*BT1 有機酸
RT フルボ酸
RT 土
RT 腐植土

フメリヌイーツィクィイ (KHMELNITSKIJ) - 1号炉

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
ネティシャイン、フメリヌイーツィクィイ州、ウクライナ。
UF フメリヌイーツィクィイ (khemnitski) - 1号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フメリヌイーツィクィイ (KHMELNITSKIJ) - 2号炉

2017-10-30
ネティシャイン、フメリヌイーツィクィイ州、ウクライナ。
UF フメリヌイーツィクィイ (khemnitski) - 2号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

フメリヌイーツィクィイ (khemnitski) - 1号炉

2017-10-30
USE フメリヌイーツィクィイ (khemnitskij) - 1号炉

フメリヌイーツィクィイ (khemnitski) - 2号炉

2017-10-30
USE フメリヌイーツィクィイ (khemnitskij) - 2号炉

フュージア作酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フューム

USE エアロゾル

プラーク形成

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
RT ウィルス
RT クローム細胞
RT バクテリオファージ
RT 生物検定

プラージュ

*BT1 太陽活動
RT 彩層
RT 白斑

ブラーマ施設

2016-07-13
バーバー原子力研究センター。トロンベイ、ムンバイ、マハーラーシュトラ、インド。
*BT1 加速器駆動未臨界システム
RT barc (バーバ原子力研究所)

フラーレン

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1992-01-09
ジオデシックドームに似た中空な球状の構成で60個の炭素原子を含む炭素同素体。
*BT1 炭素
RT カーボンナノチューブ
RT グラフェン
RT 原子クラスター

フライアッシュ

UF 粉砕燃料灰
*BT1 エアロゾル廃棄物
*BT1 灰
RT 固体廃棄物
RT 石灰・ソーダ焼結プロセス
RT 大気汚染
RT 微粒

プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-10-13
BT1 法律
RT 原子力損害賠償責任
RT 原子力保険
RT 法的側面
RT 民事責任

フライス盤

*BT1 工作機械
RT 粉砕

ブライト・ウィグナー公式

UF 単一レベル共鳴公式
RT マルチレベル分析
RT 断面積

プライバシー保護法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
 1974年の米国のプライバシー法。
 BT1 法律
 RT ドキュメンテーション
 RT 情報

フライホイールエネルギー貯蔵

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-10-13
 *BT1 エネルギー蓄積
 RT はずみ車
 RT フライホイールカー

フライホイールカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 BT1 車両
 RT はずみ車
 RT フライホイールエネルギー貯蔵

ブラインシュリンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
 USE アルテミア属

ブラインド川

*BT1 川

ブラウシェア作戦

1996-07-23
 下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF シャリオット実験
 UF スループ実験
 UF ハードハット実験
 UF プロジェクト・ブラウシェア
 UF ブロンコ実験
 NT1 ガスパギー計画 (イベント)
 NT1 グノーム実験
 NT1 セダン実験
 NT1 リオブランコ実験
 RT クレーター爆発
 RT 核爆発
 RT 原子力掘削
 RT 地下爆発
 RT 表面爆発

ブラウンシュバイク研究炉

USE f m r b 炉

ブラウンシュバイク実験炉

1993-11-04
 USE f m r b 炉

ブラウンフィールド

2013-11-27
 クリーンアップされた後に再利用される可能性を有する、以前の産業または商業目的のために使用された土地で多くの場合汚染されていた。
 RT 改善措置
 RT 土壌汚染制御
 RT 土地利用
 RT 放棄地
 RT 埋め立て

ブラウンフェリー-1号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
 *BT1 混合スペクトル型炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリー-2号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
 *BT1 混合スペクトル型炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンフェリー-3号炉

TVA、ディケーター、アラバマ州、米国。
 *BT1 混合スペクトル型炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブラウンホーファースペクトル

USE ブラウンホーファー線

ブラウンホーファー線

UF ブラウンホーファースペクトル
 RT スペクトル

ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE タービン発電機
 SEE 蒸気システム
 SEE 沸騰水型原子炉

ブラウン運動

RT コロイド
 RT 運動
 RT 衝突

ブラウ (コール)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 USE ホーベル

プラエトリアン作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
 *BT1 核爆発
 RT 地下爆発
 RT 地中爆発

フラグアー1号炉

INIS: 1993-02-11; ETDE: 1993-03-04
 フラグア、シエンフエーゴス、キューバ。2000年、建設はキャンセル。
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

フラクショナルペアレンテージ係数

n-粒子状態に対する波動関数を形成するための、(n-1)粒子と1粒子のための波動関数の適切な反対称組み合わせのための数値係数。
 RT 軌道角運動量
 RT 波動関数
 RT n*バリオン

フラクソイド

USE 磁束

フラクタル

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09
 フラクタルは、倍率をどう変えても同じに見える構造を有する。
 RT トポロジー
 RT 計量

フラクチャー層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
 USE 断裂型貯留層

ブラザヴィル

2000-04-12
 *BT1 コンゴ共和国

ブラジોકレーサイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
 USE 斜長岩

ブラジキニン

1993-08-03
 1993年8月まで、上位語であるKININSがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 キニン

ブランプsプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 分子篩を用いた固定床二酸化硫黄吸着プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

ブラジル CNEN

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
 ブラジル原子力委員会。
 UF ブラジル国立原子力委員会
 UF 原子力委員会ブラジル
 *BT1 ブラジルの機関

ブラジル LNLS

1991-02-11
 ブラジル放射光研究所。
 UF ブラジル放射光研究所
 *BT1 ブラジルの機関

ブラジルトリガ型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
 USE トリガ型ブラジル炉

ブラジルのlnls シンクロトロン

1991-02-11
 USE lnls 蓄積リング

ブラジルの機関

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
 BT1 国家機関
 NT1 ブラジル cnen
 NT1 ブラジル lnls
 NT1 ブラジル原子力開発公社

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (agencia brasil-argentina contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-06
 USE abacc (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (argentina-brasil agencia contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-07
 USE abacc (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (brasil-argentina agencia contabil controle mater nuclear)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-06-13
 USE abacc (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (nuclear mater, agencia brasilargentina contabil controle)

INIS: 1999-06-22; ETDE: 2002-04-17
 USE abacc (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

ブラジル原子力開発公社

INIS: 1977-03-29; ETDE: 1977-06-03
 *BT1 ブラジルの機関

ブラジル国立原子力委員会

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE ブラジル cnen

ブラジル多目的炉

2018-03-07
USE r b m 炉

ブラジル放射光研究所

1991-02-11
USE ブラジル l n l s

ブラジル連邦共和国

UF ゴイアニア放射線緊急事態
*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
RT アマゾン川
RT オサムウツミ鉱山

ブラジール

USE メトロニダゾール

フラスカーティ国立研究所

2016-12-12
UF フラスカーティ国立研究所 (laboratori nazionali di frascati)
RT フラスカティ l i n a c
RT フラスカティシンクロトロン
RT i n f n (核物理国立研究所)

フラスカーティ国立研究所 (laboratori nazionali di frascati)

2016-12-12
USE フラスカーティ国立研究所

フラスカティ L I N A C

*BT1 線形加速器
RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン
RT フラスカーティ国立研究所

フラスカティ・トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
USE f t トカマク型装置

フラスコ

USE キャスク

フラスコモ属

*BT1 緑藻植物門

プラスチック

1996-08-05
1994年7月まで、ORGANIC POLYMERS
がこの概念を表現するために使用された。

UF ラミナック
*BT1 合成物質
*BT1 石油化学製品
*BT1 有機高分子
NT1 アラミド
NT1 テドラー
NT1 テフロン
NT1 ナイロン
NT1 パースペックス
NT1 プレクシングラス
NT1 ベークライト
NT1 ポリウレタン
NT2 ハロセイン
NT1 ポリスチレン
NT1 ホルムバール
NT1 マイラー
NT1 ルサイト
NT1 強化プラスチック
NT1 熱可塑性
RT プラスチック産業

RT c p c (コンクリート・プラスチック合成物)

プラスチックシンチレーションカウンタ

USE プラスチックシンチレーション検出器

プラスチックシンチレーション検出器

UF プラスチックシンチレーションカウンタ
*BT1 固体シンチレーター検出器
RT プラスチックシンチレーター

プラスチックシンチレータ

BT1 蛍リン光体
RT アントラセン
RT テルフェニル
RT プラスチックシンチレーション検出器

プラスチック産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
BT1 産業
RT プラスチック

プラスチック特性

USE 塑性

プラストキノン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 ベンゾキノン
RT 光合成

プラズマ

NT1 アンビプラズマ
NT1 ホットプラズマ
NT1 レーザー生成プラズマ
NT1 回転プラズマ
NT1 均質プラズマ
NT1 固体プラズマ
NT2 電子-正孔液滴
NT1 光学的に厚いプラズマ
NT1 光学的に薄いプラズマ
NT1 高ベータプラズマ
NT1 衝突プラズマ
NT1 静かなプラズマ
NT1 相対論的プラズマ
NT1 中間ベータプラズマ
NT1 低ベータプラズマ
NT1 非平衡プラズマ
NT1 不均質プラズマ
NT1 分裂プラズマ
NT1 平衡プラズマ
NT1 無衝突プラズマ
NT1 量子プラズマ
NT1 冷プラズマ
RT アスペクト比
RT イオン化気体
RT イオン構成
RT ガスプランケット
RT グラッド・シャフラノフ方程式
RT コンパクトトラス
RT シュピッツァー理論
RT ピンチ効果
RT ビーム・プラズマ系
RT フォークト効果
RT プラズマイーター
RT プラズマシミュレーション
RT プラズマスケレイブ・オフ層
RT プラズマドリフト

RT プラズマフィラメント
RT プラズマリング
RT プラズマ加速
RT プラズマ加熱
RT プラズマ径方向分布
RT プラズマ集束
RT プラズマ診断
RT プラズマ生成
RT プラズマ波
RT プラズマ反磁性
RT プラズマ不安定性
RT プラズマ不純物
RT プラズマ閉込め
RT プラズマ膨張
RT プラズマ密度
RT プラズモイド
RT ブートストラップ電流
RT ホルツマーク理論
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT ボーム条件
RT ラングミュア周波数
RT 案内中心近似
RT 運動論的方程式
RT 鋸歯状振動
RT 磁気島
RT 磁場リップル
RT 磁場構成
RT 新古典輸送理論
RT 損益分岐
RT 損失コーン
RT 太陽風
RT 電気アーク
RT 電磁流体力学
RT 非誘導電流駆動
RT 不純物
RT 物質収支
RT 分布関数
RT 壁面効果

プラズマアーク溶射

*BT1 スプレー塗装

プラズマアーク溶接

*BT1 アーク溶接

プラズマイーター

*BT1 電気プローブ
*BT1 流量計
RT プラズマ
RT プラズマ診断
RT 電子密度
RT 流量

プラズマイオン源

2018-02-26

BT1 イオン源
NT1 アーク放電イオン源
NT2 真空アークイオン源
NT3 mevva イオン源
NT1 グロー放電イオン源
NT1 プラズマトロンイオン源
NT2 デュオプラズマトロン
NT2 トリプラズマトロン
NT1 ペニングイオン源
NT1 マイクロ波イオン源
NT1 マグネトロンイオン源
NT1 高周波イオン源
NT1 多カスバイオン源

プラズマコアアセンブリ

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1975-08-19
LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。1987年にシャットダウン。
UF *l a s l* (ロスアラモス科学研究所) コールド臨界集合体
UF *p c a - l a s l* 施設
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 気体燃料炉

プラズマさや

RT 境界層
RT 再突入
RT *m a r f e* (周辺プラズマの熱的不安定性)

プラズマシーディング

1976-10-29
MHDに限定。
UF シーディング (プラズマ)
RT 使用済シード
RT 種子スラグ相互作用
RT 種子回復
RT 電離
RT 電離電圧
RT *m h d* (電磁流体力学) チャンネル
RT *m h d* (電磁流体) 発電機

プラズマシート

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT 磁気圏尾

プラズマジェット

RT プラズマフィラメント
RT プラズマ加速
RT プラズマ銃

プラズマシミュレーション

UF モデル (プラズマ)
BT1 シミュレーション
RT プラズマ
RT プラズマ流体方程式
RT 機能模型

プラズマスイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1983-04-28
操作のために電流伝導プラズマを採用したスイッチ。
UF プラズマ開放スイッチ
UF プラズマ浸食開始スイッチ
UF 反射スイッチ
UF *p e o s* (プラズマ浸食開放スイッチ)
*BT1 スイッチ
RT パルス技術
RT パルス発生器

プラズマスクレイプ・オフ層

1983-09-06
*BT1 境界層
RT プラズマ
RT プラズマ不純物

プラズマドリフト

UF ドリフト (プラズマ)
RT ドリフト不安定性
RT プラズマ
RT プラズマ膨張
RT プラズマ流体方程式

RT 両極性拡散

プラズマトロン

BT1 電子管

プラズマトロンイオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源
NT1 デュオプラズマトロン
NT1 トリプラズマトロン

プラズマビーム入射

BT1 ビーム入射

プラズマフィラメント

UF フィラメント (プラズマ)
RT ビンチ効果
RT プラズマ
RT プラズマジェット
RT プラズマ集束

プラズマベータトロン

UF ブドカー加速器
*BT1 集団加速器
RT ベータトロン

プラズママクロ不安定性

UF *m h d* 不安定性 (プラズマ)
*BT1 プラズマ不安定性
NT1 キンク不安定性
NT1 ソーセージ形不安定性
NT1 ちぎれ不安定性
NT1 パラメトリック不安定性
NT1 バルーン不安定性
NT1 フィッシュボーン不安定性
NT1 フルート不安定性
NT1 ヘリカル不安定性
NT1 ヘルムホルツの不安定性
NT1 ホイッスラー不安定性
NT1 縁局所化モード
NT1 傾斜不安定性
NT1 捕足粒子不安定性
RT プラズマ分散
RT レイリー・テイラーの不安定性
RT 崩壊不安定性

プラズママイクロ不安定性

*BT1 プラズマ不安定性
NT1 イオン波不安定性
NT1 サイクロトロン不安定性
NT1 ドリフト不安定性
NT1 パンピングテール不安定性
NT1 ホース不安定性
NT1 損失コーン不安定性
NT1 負質量不安定性
NT1 複流不安定性
RT 崩壊不安定性

プラズマリング

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
RT コンパクトトーラス
RT プラズマ
RT プラズマ銃

プラズマレンズ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 電磁レンズ

プラズマ圧

UF 圧力 (プラズマ)
RT ベータ値

プラズマ遠心分離機

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-09-15
UF 真空アーク遠心分離機
*BT1 遠心機
RT 同位体分離

プラズマ温度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン温度
USE 電子温度

プラズマ加速

BT1 加速度
RT プラズマ
RT プラズマジェット
RT プラズマ銃

プラズマ加速器

USE プラズマ銃

プラズマ加熱

BT1 加熱
NT1 ジュール加熱
NT2 電流駆動加熱
NT1 ビーム入射加熱
NT1 レーザー加熱
NT1 高周波加熱
NT2 磁気ポンプ加熱
NT3 トランジットタイム加熱
NT3 音波加熱
NT3 衝突加熱
NT2 低域混成加熱
NT2 *e c r* (電子サイクロトロン共鳴) 加熱
NT2 *i c r* (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱
NT1 衝撃加熱
NT1 断熱圧縮加熱
NT1 乱流加熱
RT バーンスタインモード
RT プラズマ
RT プラズマ生成
RT プラズマ電位
RT マイクロ波加熱
RT モード変換
RT 熱核装置

プラズマ開放スイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマスイッチ

プラズマ径方向分布

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
UF 径方向分布 (プラズマ)
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ
RT 空間分布
RT 磁気面
RT 磁束座標

プラズマ圏

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT プラズマ圏界面
RT 国際磁気圏研究
RT 磁気圏尾

プラズマ圏界面

1999-04-28
*BT1 地球磁気圏
RT プラズマ圏

- RT 境界層
- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気圏尾
- RT 損失コーン

プラズマ細胞

- USE 形質細胞

プラズマ周波数

- USE ラングミュア周波数

プラズマ集束

- RT ビンチ効果
- RT プラズマ
- RT プラズマフィラメント
- RT プラズマ銃
- RT プラズマ焦点装置
- RT プラズマ密度

プラズマ銃

- UF プラズマ加速器
- UF 銃 (プラズマ)
- RT プラズマジェット
- RT プラズマリング
- RT プラズマ加速
- RT プラズマ集束
- RT 衝撃点火核融合ドライバー

プラズマ焦点装置

- 1999-07-26
- *BT1 オープンプラズマ装置
- NT1 pf-1000装置
- NT1 pf-3装置
- RT プラズマ集束

プラズマ振動

- USE プラズマ波

プラズマ浸食開始スイッチ

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
- USE プラズマスイッチ

プラズマ診断

- UF 診断 (プラズマ)
- RT プラズマ
- RT プラズマイーター
- RT リミッタ
- RT 音プローブ
- RT 中性粒子分析器

プラズマ生成

- UF 生成 (プラズマ)
- RT プラズマ
- RT プラズマ加熱
- RT レーザー生成プラズマ
- RT 高周波放電
- RT 電離
- RT 熱核装置

プラズマ電位

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
- 磁力線に沿ったプラズマの静電位。
- BT1 電位
- RT プラズマ加熱
- RT 荷電交換
- RT 磁気ミラー配位
- RT 磁気鏡

プラズマ電流

- ETDE: 2002-04-26
- USE 電流

プラズマ二極管

- USE 熱電子二極管

プラズマ波

- UF プラズマ振動
- UF ラングミュア振動
- UF 振動 (プラズマ)
- UF 静電波
- SF トンクス・ダットナー共鳴
- NT1 イオン波
 - NT2 イオンプラズマ波
 - NT2 イオン音波
- NT1 プラズマ表面波
- NT1 電子プラズマ波
- RT アルヴェーン波
- RT ウェークフィールド加速器
- RT トンクス・ラングミュア理論
- RT ビート波加速器
- RT プラズマ
- RT プラズモン
- RT ホイッスラー不安定性
- RT ランダウ減衰
- RT 基準振動解析
- RT 周波数混合
- RT 振動モード
- RT 倍音
- RT 分散関係
- RT 崩壊不安定性
- RT 流体磁気波

プラズマ反磁性

- *BT1 反磁性
- RT プラズマ

プラズマ表面波

- 2001-01-08
- UF 表面波 (プラズマ)
- BT1 プラズマ波
- RT 境界層
- RT 波動伝播
- RT 流体磁気波

プラズマ不安定性

- BT1 不安定性
- NT1 プラズママクロ不安定性
 - NT2 キンク不安定性
 - NT2 ソーセージ形不安定性
 - NT2 ちぎれ不安定性
 - NT2 パラメトリック不安定性
 - NT2 バルーンリング不安定性
 - NT2 フィッシュボーン不安定性
 - NT2 フルーツ不安定性
 - NT2 ヘリカル不安定性
 - NT2 ヘルムホルツの不安定性
 - NT2 ホイッスラー不安定性
 - NT2 縁局所化モード
 - NT2 傾斜不安定性
 - NT2 捕足粒子不安定性
- NT1 プラズママイクロ不安定性
 - NT2 イオン波不安定性
 - NT2 サイクロトロン不安定性
 - NT2 ドリフト不安定性
 - NT2 バンブインテール不安定性
 - NT2 ホース不安定性
 - NT2 損失コーン不安定性
 - NT2 負質量不安定性
 - NT2 複流不安定性
- NT1 重力不安定性
- NT1 絶対不安定
- NT1 対流不安定
- NT1 爆発的不安定性
- NT1 崩壊不安定性
- RT サイダム条件

- RT プラズマ
- RT プラズマ膨張
- RT メルシエ条件
- RT 非線形問題
- RT 不安定成長率
- RT 負質量効果
- RT 分散関係
- RT marfe (周辺プラズマの熱的不安定性)
- RT mhd (電磁流体力学) 均衡

プラズマ不純物

INIS: 1995-07-03; ETDE: 1990-05-16

- BT1 不純物
- RT ダイバータ
- RT プラズマ
- RT プラズマスクレイブ・オフ層
- RT リミッタ
- RT 壁面効果
- RT 粒子流入

プラズマ分散

1983-09-06

- RT ちぎれ不安定性
- RT トカマク型装置
- RT プラズママクロ不安定性
- RT プラズマ閉込め
- RT 鋸歯状振動
- RT 非線形問題
- RT 閉じ込め時間
- RT 粒子損失

プラズマ閉込め

1996-04-16

1983年1月まで、CONFINEMENTがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 閉じ込め
- NT1 慣性閉込め
- NT1 磁気閉込め
 - NT2 hモードプラズマ閉じ込め
 - NT2 lモードプラズマ閉じ込め
- RT ガスブランケット
- RT トリチウム回収
- RT プラズマ
- RT プラズマ分散
- RT プラトー領域
- RT リミッタ
- RT 鋸歯状振動
- RT 磁気面
- RT 熱障壁
- RT 物質収支
- RT 閉じ込め時間
- RT 粒子損失
- RT marfe (周辺プラズマの熱的不安定性)

プラズマ壁相互作用

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

- USE 壁面効果

プラズマ膨張

- BT1 膨張
- RT プラズマ
- RT プラズマドリフト
- RT プラズマ不安定性
- RT プラズマ密度

プラズマ密度

- UF 密度 (プラズマ)
- RT デバイ長
- RT プラズマ
- RT プラズマ集束

RT プラズマ膨張
RT ローソン条件

プラズマ流体方程式

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
UF 流体方程式 (プラズマ)
*BT1 ボルツマン・ブラソフ方程式
RT プラズマシミュレーション
RT プラズマドリフト
RT モーメント法
RT 電磁流体力学

プラズマ炉

BT1 窯
RT アーク炉

プラズマ (クォーク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
USE クォーク物質

プラズマ (血液)

USE 血しょう

プラスミド

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-12-22
UF パラ・ジーン
BT1 細胞成分
RT トランスポゾン
RT 遺伝学
RT 遺伝子
RT 細胞質

プラスミノゲン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
*BT1 血液凝固因子
*BT1 血栓溶解薬

プラスミン

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-01-12
USE フィブリノリジン

プラズモイド

RT プラズマ

プラスモジウム属

*BT1 孢子虫類
RT マラリア

プラズモン

BT1 準粒子
RT プラズマ波
RT 固体プラズマ

プラス・マイナス比率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-05
USE マイナス・プラス比率

プラセオジム

*BT1 希土類

プラセオジム 121

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-07-24
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

プラセオジム 122

2007-04-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プラセオジム 123

2007-04-20
*BT1 プラセオジム同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

プラセオジム 124

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 125

2004-12-15
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 126

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 127

1998-09-23
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 128

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 129

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 130

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジム 131

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 132

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 133

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 134

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 135

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 136

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 137

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プラセオジム 138

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジム 139

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プラセオジム 140

*BT1 プラセオジム同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジウム 141

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プラセオジウム 141 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プラセオジウム 142

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジウム 143

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プラセオジウム 144

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジウム 145

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

プラセオジウム 146

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジウム 147

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジウム 148

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジウム 149

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プラセオジウム 150

- *BT1 プラセオジウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジウム 151

- 1977-01-26
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジウム 152

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジウム 153

- INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-09-18
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジウム 154

- 1988-10-10
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

プラセオジウム 155

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

プラセオジウム 156

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核

プラセオジウム 157

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核

プラセオジウム 158

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核

プラセオジウム 159

- 2007-04-20
- *BT1 プラセオジウム同位体

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プラセオジウムイオン

- *BT1 イオン

プラセオジウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プラセオジウム化合物

プラセオジウムケイ化物

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ケイ化物
 - *BT1 プラセオジウム化合物

プラセオジウムケイ酸塩

- 1988-10-10
- *BT1 ケイ酸塩
 - *BT1 プラセオジウム化合物

プラセオジウムホウ化物

- *BT1 プラセオジウム化合物
- *BT1 ホウ化物

プラセオジウムリン化合物

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-11-28
- *BT1 プラセオジウム化合物
 - *BT1 リン化合物

プラセオジウム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 セレン化プラセオジウム
- NT1 タングステン酸プラセオジウム
- NT1 テルル化プラセオジウム
- NT1 ハロゲン化プラセオジウム
- NT2 フッ化プラセオジウム
- NT2 ヨウ化プラセオジウム
- NT2 塩化プラセオジウム
- NT2 臭化プラセオジウム
- NT1 ヒ化プラセオジウム
- NT1 プラセオジウムカーバイド
- NT1 プラセオジウムケイ化物
- NT1 プラセオジウムケイ酸塩
- NT1 プラセオジウムホウ化物
- NT1 プラセオジウムリン化合物
- NT1 リン酸プラセオジウム
- NT1 過塩素酸プラセオジウム
- NT1 酸化プラセオジウム
- NT1 硝酸プラセオジウム
- NT1 水酸化プラセオジウム
- NT1 水素化プラセオジウム
- NT1 炭酸プラセオジウム
- NT1 窒化プラセオジウム
- NT1 硫化プラセオジウム
- NT1 硫酸プラセオジウム

プラセオジウム基金金

- *BT1 プラセオジウム合金

プラセオジウム合金

- 1%以上のプラセオジウム (Pr) を含む合金。
- *BT1 希土類合金
 - NT1 プラセオジウム基金金
 - RT プラセオジウム添加合金

プラセオジウム添加合金

- 1%未満のプラセオジウム (Pr) を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 希土類添加合金

RT プラセオジウム合金

プラセオジウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 プラセオジウム 121
- NT1 プラセオジウム 122
- NT1 プラセオジウム 123
- NT1 プラセオジウム 124
- NT1 プラセオジウム 125
- NT1 プラセオジウム 126
- NT1 プラセオジウム 127
- NT1 プラセオジウム 128
- NT1 プラセオジウム 129
- NT1 プラセオジウム 130
- NT1 プラセオジウム 131
- NT1 プラセオジウム 132
- NT1 プラセオジウム 133
- NT1 プラセオジウム 134
- NT1 プラセオジウム 135
- NT1 プラセオジウム 136
- NT1 プラセオジウム 137
- NT1 プラセオジウム 138
- NT1 プラセオジウム 139
- NT1 プラセオジウム 140
- NT1 プラセオジウム 141
- NT1 プラセオジウム 142
- NT1 プラセオジウム 143
- NT1 プラセオジウム 144
- NT1 プラセオジウム 145
- NT1 プラセオジウム 146
- NT1 プラセオジウム 147
- NT1 プラセオジウム 148
- NT1 プラセオジウム 149
- NT1 プラセオジウム 150
- NT1 プラセオジウム 151
- NT1 プラセオジウム 152
- NT1 プラセオジウム 153
- NT1 プラセオジウム 154
- NT1 プラセオジウム 155
- NT1 プラセオジウム 156
- NT1 プラセオジウム 157
- NT1 プラセオジウム 158
- NT1 プラセオジウム 159

プラセオジウム複合物

*BT1 希土類複合物

ブラゾス川

2000-04-12

*BT1 川

RT テキサス州

ブラソフ・マクスウェル方程式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22

USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ不安定性

ETDE: 2002-05-24

USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラソフ方程式

USE ボルツマン・ブラソフ方程式

ブラチェック関数

UF ベーテ・ブラチェック・モデル

BT1 関数

RT 中性子減速理論

フラックスポンプ

1975-08-22

極低温直流発電機。

UF 超伝導フラックスポンプ

BT1 超伝導装置

*BT1 発電機

ブラッグゾーン

USE ブラッグ曲線

ブラッグの法則

USE ブラッグ反射

ブラッグピーク

USE ブラッグ曲線

ブラックフォックスー1号炉

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11

オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ブラックフォックスー2号炉

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-03-11

オクラホマ・パブリック・サービス社、イノーラ、オクラホマ州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

ブラックホール

RT カーフィールド

RT シュヴァルツシルト半径

RT ホログラフィック原理

RT ホワイトホール

RT 宇宙論

RT 恒星

RT 降着円盤

RT 高エネルギー限界

RT 重力崩壊

ブラックリキッド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

*BT1 液体

RT 太陽光吸収装置

RT 太陽熱収集器

RT 伝熱流体

ブラッグ・グレイ電離箱

UF 空気等価壁電離箱

UF 空洞電離箱

UF 組織等価電離箱

*BT1 線量計

*BT1 電離箱

ブラック・クロソン・システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

一般廃棄物を湿式処理によって、物質やエネルギーを回収するための廃棄物処理システム。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理

ブラッグ回折

USE ブラッグ反射

ブラッグ角

USE ブラッグ反射

ブラッグ曲線

UF ブラッグゾーン

UF ブラッグピーク

*BT1 ダイアグラム

RT エネルギー損失

RT 線エネルギー付与

RT 電離

ブラッグ反射

UF ブラッグの法則

UF ブラッグ回折

UF ブラッグ角

UF ラウエ・ブラッグ散乱

BT1 反射

RT 散漫散乱

RT x線回折

フラッシュオーバー

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-09-11

BT1 放電

RT 絶縁破壊

RT 電気アーク

RT 電気火花

RT 電気事故

RT 電流

フラッシュチューブ

*BT1 ガス放電管

フラッシュバック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28

バーナーやトーチの縁へ炎が後方へと燃える。

RT バーナー

RT 炎

RT 化学爆発

RT 火炎伝播

RT 吹き飛ばし

フラッシュ加熱

BT1 加熱

RT 蒸発

RT 蒸留

RT 水蒸気

フラッシュ式水蒸気システム

2000-04-12

地熱井からの温水と蒸気の混合物を分離器内に送り出し、飽和蒸気はその後多段タービンを駆動するために使用され、残りの熱い液体が廃棄されるシステム。

*BT1 蒸気システム

RT フラッシング

RT 気水分離器

RT 蒸気タービン

RT 水蒸気

RT 地熱エネルギー変換

RT 地熱発電所

RT 熱力学サイクル

フラッシング

1976-05-07

*BT1 蒸発

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 水蒸気

ブラッセル核物質海上運送条約、1971

ETDE: 2003-01-03

USE b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

ブラッセル原子力船運航者の責任に関する条約

ETDE: 2003-01-03

USE b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)

ブラッドウェル-1号炉

サウスミンスター、エセックス、英国。
 ブラッドウェル-1と2号炉は2002年に
 恒久的シャットダウン。
 *BT1 マグノックス型炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉

フラットトップ炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシ
 コ州、米国。
 *BT1 ゼロ出力原子炉

プラットホーム搭載型原子力発電所

USE 海上原子力発電所

プラット・ビーデンハーゲン形式

RT 角分布

プラトリー領域

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1980-04-14
 実効クローン散乱レートによって特徴付
 けられる衝突頻度領域は、ポロイダル遷
 移周波数と同じか、よりも高いが、接続
 長よりも平均自由行程以下である。この
 領域において、輸送係数は、衝突頻度と
 は無関係である。
 RT トカマク型装置
 RT トラッピング
 RT プラズマ閉込め
 RT 新古典輸送理論

プラナリア

*BT1 渦虫類

プラハ wwr-s 炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27
 USE lvr-15 炉

フラビン

*BT1 アクリジン
 *BT1 アミン
 NT1 アクリフラビン
 NT1 プロフラビン

フラビタンパク質酵素

1996-07-18
 USE ジアホラーゼ

フラビン (イソアロキサジン骨格)

USE イソアロキサジン

ブラフトヴィツェー 1号炉

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23
 北モラビア、チェコ共和国
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

フラベノイド

ETDE: 1975-09-11
 2004年1月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE フラボノイド

フラボノイド

2004-01-14
 2004年1月までFLAVENOIDSと綴られた
 。
 UF フラベノイド
 *BT1 有機酸素化合物
 NT1 フラボン
 NT2 クエルセチン
 NT2 モリン

フラボン

1996-06-28
 UF ヘスペリジン
 *BT1 フラボノイド
 NT1 クエルセチン
 NT1 モリン

ブラボー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
 キャッスル作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 熱核融合爆発
 USE 表面爆発

ブラマプトラ川

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08
 *BT1 川
 RT インド

フラマンビル-1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
 フランス電力会社、フラマンビル、マン
 シュ県、フランス。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

フラマンビル-2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05
 フランス電力会社、フラマンビル、マン
 シュ県、フランス。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

フラマンビル-3号炉

2010-08-17
 欧州加圧水型原子炉、フランス電力会社
 、フラマンヴィル、マンシュ県、フラン
 ス。
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ブラムブルック炉施設

USE pbr 炉

ブラムブルック n a s a - t r

USE pbr 炉

ブラムボブ作戦

UF プロジェクト・ブラムボブ
 UF ボルツマン実験
 *BT1 核爆発
 RT 核兵器

フランキア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08
 *BT1 アクチノマイセス属
 RT 共生
 RT 菌根
 RT 窒素固定

プランクトン

漂流あるいは弱い泳ぎの水生生物。
 BT1 水生生物
 NT1 魚プランクトン
 NT1 植物プランクトン
 NT1 動物プランクトン
 RT バイオマス
 RT バクテリア
 RT ミジンコ属
 RT 原生動物門
 RT 生物学的物質
 RT 単細胞藻
 RT 地表水

プランクの放射公式

RT 黒体放射
 RT 熱力学

プランクの放射則

RT 量子力学

プランクフルト研究炉

USE f r f 炉

プランクフルト研究炉-2号炉

USE f r f -2号炉

プランクループ

USE らせん転位

プランク・コンドンの原理

RT エネルギー準位遷移

プランク・リード源

2000-04-12

歪みのある結晶においてループ状転位が
 生成される源。1995年2月までETDE
 の有効なディスクリプタであった。
 SEE 転位

プランク転位

ETDE: 2002-06-13
 USE らせん転位

ブランケット (ガス)

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
 USE ガスブランケット

ブランケット (増殖)

USE 増殖ブランケット

フランケンシュタイン

USE 走査測定プロジェクト

**フランケンベックラー・シュガ
ー方程式**

*BT1 積分方程式
 RT ベーテ・サルピータの方程式
 RT リップマン・シュウインガー方
 程式
 RT 散乱
 RT 粒子生成

フランコゲルマン高中性子束炉

USE グルノーブル炉

フランジ

RT 継手

フランシウム

*BT1 アルカリ金属

フランシウム 199

INIS: 1999-07-21; ETDE: 2002-01-18
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

フランシウム 200

INIS: 1995-10-03; ETDE: 1995-09-22
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 フランシウム同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

フランシウム 228

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 フランシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 229

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 フランシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 230

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

- *BT1 フランシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 231

1985-05-15

- *BT1 フランシウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウム 232

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-15

- *BT1 フランシウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

フランシウムイオン

- *BT1 イオン

フランシウムハロゲン化物

2007-01-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 フランシウム化合物
- NT1 フランシウム塩化物

フランシウム塩化物

1996-07-18

1996年7月から2007年1月まで、FRANCIUM COMPOUNDS および HALIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 フランシウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

フランシウム化合物

1996-07-18

- BT1 アルカリ金属化合物
- NT1 フランシウムハロゲン化物
- NT2 フランシウム塩化物
- RT フランシウム添加合金

フランシウム合金

2000-04-12

- BT1 合金
- NT1 フランシウム添加合金

フランシウム添加合金

1996-01-24

1%未満のフランシウム (Fr) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 フランシウム合金
- RT フランシウム化合物

フランシウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 フランシウム 199
- NT1 フランシウム 200
- NT1 フランシウム 201
- NT1 フランシウム 202
- NT1 フランシウム 203
- NT1 フランシウム 204
- NT1 フランシウム 205
- NT1 フランシウム 206
- NT1 フランシウム 207
- NT1 フランシウム 208
- NT1 フランシウム 209
- NT1 フランシウム 210
- NT1 フランシウム 211
- NT1 フランシウム 212
- NT1 フランシウム 213
- NT1 フランシウム 214
- NT1 フランシウム 215
- NT1 フランシウム 216
- NT1 フランシウム 217
- NT1 フランシウム 218
- NT1 フランシウム 219
- NT1 フランシウム 220
- NT1 フランシウム 221
- NT1 フランシウム 222
- NT1 フランシウム 223
- NT1 フランシウム 224
- NT1 フランシウム 225
- NT1 フランシウム 226
- NT1 フランシウム 227
- NT1 フランシウム 228
- NT1 フランシウム 229
- NT1 フランシウム 230
- NT1 フランシウム 231
- NT1 フランシウム 232

フランシウム複合物

1996-07-18

1997年3月から2007年1月まで、ALKALI METAL COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アルカリ金属錯体

ブランジャーポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10

- USE ロッドポンプ

ブランジャー方法

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10

核準位の寿命を決定するための方法。

- USE 荷電ブランジャー方法

ブランズウィック 1号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。

- *BT1 沸騰水型原子炉

ブランズウィック 2号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、サウスポート、ノースカロライナ州、米国。

- *BT1 沸騰水型原子炉

フランスの機関

BT1 国家機関

- NT1 アレバn c 社
 - NT2 アレバn c 社・ピエールラット
 - NT2 アレバn c 社・マルクール
 - NT2 アレバn c 社・マルベシ
 - NT2 アレバn c 社・ミラマ
 - NT2 アレバn c 社・ラハーグ
- NT1 フランス電力庁
- NT1 cea (フランス原子力庁)
 - NT2 cea カダラッシュ原子力研究センター
 - NT2 cea グルノーブル原子力研究センター
 - NT2 cea サクレ原子力研究センター
 - NT2 cea ピエールラット原子力研究センター
 - NT2 cea ブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
 - NT2 cea フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
 - NT2 cea マルクール原子力研究センター
 - NT2 cea ラハーグ原子力研究センター

フランス・ミネルヴェ炉

- USE ミネルヴェ炉

フランス核燃料会社 (コジェマ)

1977-03-29

- SEE アレバn c 社

フランス共和国

1997-06-17

- *BT1 西ヨーロッパ
- BT1 先進国
- NT1 レユニオン諸島
- RT アルプス山脈
- RT ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
- RT ビスケー湾
- RT フランス国立科学センターソーラー施設
- RT ライン川
- RT ロース川
- RT cea (フランス原子力庁)
- RT o e c d (経済協力開発機構)

フランス原子力庁

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

- USE cea (フランス原子力庁)

フランス国立科学センターソーラー施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

フランス国立科学研究センター (CNRS) の太陽炉施設、オデイヨ、フランス。

- BT1 試験施設
- RT フランス共和国
- RT 太陽炉

フランス電力庁

INIS: 1995-02-15; ETDE: 1983-03-24

- *BT1 フランスの機関

フランス領ギアナ

- *BT1 南アメリカ

フランセビル石

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

プラントル数

- BT1 無次元数
- RT 拡散
- RT 境界層
- RT 伝熱
- RT 熱拡散率
- RT 熱力学的性質
- RT 粘性流

プラント凝縮液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

天然ガスプラント液で、ほとんどはペンタンか、より重いもので、天然ガス処理プラントにおけるガス吸入口分離機または洗浄機で液体として分離、回収する。

- *BT1 天然ガス液
- RT 液化石油ガス

プラント (パイロット)

- USE パイロットプラント

プラント (工業)

- USE 工業プラント

プラント (発電)

- USE 発電所

ブランネル石

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 トリウム鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化チタン
- RT 酸化トリウム

フラン類

1996-10-23

UF フリルジオキシム

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機酸素化合物

NT1 テトラヒドロフラン

NT2 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)

NT1 フルフラール

NT1 ベンゾフラン

RT キネチン

RT 酸素複素環化合物

フラ川

2009-05-20

- USE ユーフラテス川

リアンビエントプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23

1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭液化

リアンプ

- *BT1 増幅器

フリーデル・クラフト反応

- BT1 化学反応

フリーベ

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

フッ素、リチウムとベリリウムの溶融塩。

*BT1 溶融塩

RT フッ化ベリリウム

RT フッ化リチウム

RT 増殖ブランケット

RT 熱核融合炉炉壁

ブリガム・ヤング大学実験室炉

2000-04-12

- USE byu 1-77炉

プリゴジンの定理

UF バレスク理論

UF ファンホーベ・プリゴジン理論

UF プリゴジン・バレスク理論

RT 不可逆過程

プリゴジン・バレスク理論

- USE プリゴジンの定理

ブリザード鉱床

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 ウラン鉱床

RT ウラン鉱石

RT ブリティッシュ・コロンビア州

ブリスト

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

外部からの物理的もしくは化学的效果による物質近傍または物質の表面に生じる。

RT 加熱

RT 気泡

RT 表面

RT 放射線効果

RT 膨潤

プリズム

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-02-19

RT 幾何学

RT 型

プリズムプロット

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19

3粒子の最終状態の位相空間プロット。

*BT1 散布図

RT 位相空間

RT 共鳴粒子

RT 線運動量

プリセトロン蓄積リング

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 蓄積リング

プリソルプロセス

2000-04-12

N-メチルピロリドン (NMP) 中の物理吸着を用いて合成ガス、天然ガス流から酸性ガスを除去する方法。

*BT1 脱硫

ブリッグス評価基準

絶対プラズマ不安定性と対流プラズマ不安定性を区別。

RT 絶対不安定

RT 対流不安定

フリック線量計

- USE 化学線量計

ブリッジマン法

BT1 結晶成長法

RT 結晶成長

フリップ・フロップ回路

UF エクルス・ジョルダン回路

*BT1 マルチバイブレーター

ブリティッシュ・コロンビア州

*BT1 カナダ

RT ピース川

RT プリザード鉱床

ブリネル硬さ

RT 硬度

プリピャチ (PRIPET) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21

UF プリピャチ (pripyat) 川

*BT1 川

RT ウクライナ

RT チェルノブイリ-4号炉

RT ドニエプル (dnieper) 川

プリピャチ (pripyat) 川

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1992-09-21

- USE プリピャチ (pripet) 川

プリマコフ効果

*BT1 光生成

RT パイオン中性

プリマコフ理論

RT フェルミ相互作用

プリマスビルグリム動力炉

- USE ビルグリム-1号炉

プリメン

*BT1 アミン

ブリュアン域

BT1 ゾーン

RT 帯理論

ブリュアン効果

UF ブリュアン散乱

*BT1 干渉性散乱

ブリュアン散乱

- USE ブリュアン効果

ブリュアン定理

2000-04-12

ある状態のハートリーフォック近似の波動関数と、1電子励起の波動関数が異なる場合、これらの2つを接続するハミルトニアン行列要素はゼロとなる定理。

RT エネルギー単位

RT 行列要素

RT 波動関数

フリルジオキシム

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE オキシム

USE フラン類

プリン

*BT1 アザアレーン

- NT1 アデニン
- NT2 キネチン
- NT1 イノシン
- NT1 キサンチン
- NT2 カフェイン
- NT2 テオフィリン
- NT2 テオブロミン
- NT2 尿酸
- NT1 グアニン
- NT1 グアノシン
- NT1 ヒポキサンチン
- NT1 メルカプトプリン
- RT ヌクレオシド

ブリンクマン・クラマース近似

- *BT1 近似
- RT 散乱
- RT 摂動論

プリンスエドワードアイランド州

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1980-07-23
- *BT1 カナダ
- BT1 島
- RT 大西洋

プリンストンサイクロトロン

- *BT1 等時性サイクロトロン

プリンストンシンクロトロン

- *BT1 シンクロトロン

プリンストンベータ実験 (p b xトカマク型装置)

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 2001-01-23
- USE p b xトカマク装置

プリンストン大型トラス

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
- USE p l t装置

フロントロック作戦

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 地下爆発

プリント回路

- BT1 電子回路
- RT 超小型電子回路

フルア社エコナミンプロセス

- 2000-04-12
- 酸性不純物の硫化水素と二酸化炭素除去のために。基本的にアルカノールアミン、ジグリコールアミンの水溶液を用いた処理。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫

フルア社溶剤プロセス

- 2000-04-12
- 天然または合成ガス流から高濃度の酸性不純物の二酸化炭素および硫化水素の除去のために、無水プロピレンカーボネートを用いた処理。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 脱硫

ブルーギャラクシー

- *BT1 クェーサー

フルーク (吸虫)

- 1982-01-13
- USE 吸虫綱

ブルースサイト

- INIS: 1993-01-14; ETDE: 1993-05-06
- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- BT1 原子炉立地
- RT ブルース-1号炉
- RT ブルース-2号炉
- RT ブルース-3号炉
- RT ブルース-4号炉
- RT ブルース-5号炉
- RT ブルース-6号炉
- RT ブルース-7号炉
- RT ブルース-8号炉

ブルース-1号炉

- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

ブルース-2号炉

- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

ブルース-3号炉

- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

ブルース-4号炉

- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

ブルース-5号炉

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

ブルース-6号炉

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

ブルース-7号炉

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

ブルース-8号炉

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
- ティバートン、オンタリオ州、カナダ。
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- RT ブルースサイト

フルード数

- BT1 無次元数
- RT 流体流動

フルート不安定性

- UF 交換型不安定性
- *BT1 プラズママクロ不安定性
- RT メルシエ条件
- RT 水力学

フルート炉

- UF ハーウェル・フルート炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ブルー・ロイシュナー1号炉

- USE グライフスバルト1号炉

ブルー・ロイシュナー2号炉

- USE グライフスバルト2号炉

ブルー・ロイシュナー3号炉

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- USE グライフスバルト3号炉

ブルー・ロイシュナー4号炉

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- USE グライフスバルト4号炉

ブルーベリー

- INIS: 1993-07-13; ETDE: 1984-12-26
- *BT1 ベリー

ブルーム

- SF 放出 (産業)
- RT 液体廃棄物
- RT 煙
- RT 気体廃棄物
- RT 水質汚染
- RT 大気汚染
- RT 熱汚染
- RT 廃熱
- RT 排気筒
- RT 排出税
- RT 野積み処分

ブルー・ヒルズ-1号炉

- ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、ニュートン、テキサス州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ブルー・ヒルズ-2号炉

- ガルフ・ステーツ・ユーティリティ社、ニュートン、テキサス州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フルエンズ (中性子)

- USE 中性子フルエンズ

フルオランテン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
USE 多環芳香族炭化水素

フルオレsein

1999-07-08
*BT1 ヒドロキシ酸
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料
NT1 エリスロシン
RT フタル酸
RT 蛍光

フルオレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

フルオロウラシル

*BT1 ウラシル
*BT1 代謝拮抗薬
*BT1 有機フッ素化合物
NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

フルオロッド

USE r p l (蛍光) 線量計

フルオロデオキシウリジン

USE f u d r (フルオロデオキシウリジン)

フルオロデオキシグルコース

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-10-25
*BT1 代謝拮抗薬
RT グルコース

フルオロホウ酸

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-02-22
*BT1 フッ素化合物
BT1 ホウ素化合物
*BT1 無機酸
RT フルオロホウ酸塩

フルオロホウ酸塩

1999-04-07
*BT1 フッ素化合物
BT1 ホウ素化合物
RT フッ化ホウ素
RT フルオロホウ酸

フルオロホルム

*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT 炭化水素

ブルガリアの機関

1999-07-12
BT1 国家機関

ブルガリア共和国

*BT1 東欧
BT1 発展途上国
RT ドナウ川
RT 黒海
RT 中央計画経済

ブルガリア研究炉 i r t - 2 0 0 0

1993-11-04
USE i r t - ソフィア炉

ブルキナファソ

1994-02-28
2005年2月まで、UPPER VOLTA は有効なディスクリプタであった。
UF オートボルタ

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

フルクトース

UF レブロース
*BT1 ケトン
*BT1 六炭糖

フルクラム作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

フルサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

ブルシアンブルー

ETDE: 2002-04-26
USE カリウム化合物
USE フェロシアン化物

ブルセラ属

*BT1 バクテリア

ブルックナーポテンシャル

USE ブルックナーモデル

ブルックナーモデル

UF ブルックナーポテンシャル
UF ブルックナー・ワトソン理論
*BT1 原子核模型
RT ブルックナー方法

ブルックナー・ガンメルポテンシャル

USE ブルックナー方法

ブルックナー・ガンメル・ワイトナー理論

USE ブルックナー方法

ブルックナー・ゴールドストーン理論

USE ゴールドストーンダイアグラム

ブルックナー・サワダ理論

USE ゴールドストーンダイアグラム

ブルックナー・ワトソン理論

USE ブルックナーモデル

ブルックナー近似

USE ゴールドストーンダイアグラム

ブルックナー方法

UF ブルックナー・ガンメルポテンシャル
UF ブルックナー・ガンメル・ワイトナー理論
BT1 計算法
RT ブルックナーモデル
RT 核子
RT 原子核模型

ブルックヘブン交差型ストレージ加速器

1993-11-04
USE イザベル蓄積リング

ブルックヘブン国立研究所

USE b n l (ブルックヘブン国立研究所)

ブルックヘブン国立研究所 200 ME V ライナック

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-12-10
*BT1 線形加速器
RT ブルックヘブン国立研究所 ags

ブルックヘブン国立研究所

AGS

*BT1 シンクロトロン
RT ブルックヘブン国立研究所 200m e v ライナック

ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

ブルックヘブン国立研究所医学研究炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
USE m r r 炉

ブルックヘブン国立研究所医療研究炉

1993-11-04
USE m r r 炉

ブルックヘブン国立研究所高中性子束ビーム炉

1993-11-04
USE h f b r (高中性子束ビーム) 炉

ブルックヘブン国立研究所黒鉛研究炉

1993-11-04
USE b g r r 炉

ブルックヘブン国立研究所RHIC (相対論的重イオンコライダー)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-01-14
相対論的重イオン衝突型加速器施設は、旧イザベル蓄積リングトンネル内に位置している。
UF 相対論的重イオンコライダー (ブルックヘブン国立研究所)
UF r h i c (ブルックヘブン国立研究所相対論的重イオンコライダー)
*BT1 重イオン加速器
BT1 蓄積リング
RT イザベル蓄積リング
RT ブルックヘブン e r h i c (高エネルギー電子・イオンコライダー)
RT p h e n i x 検出器
RT p h o b o s 検出器
RT s t a r 検出器

ブルックヘブンERHIC (高エネルギー電子・イオンコライダー)

2015-09-08
BNL で計画中の電子・イオンコライダー。
*BT1 l i n a c 蓄積加速器
RT ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)

プルトニウム

1996-01-24
UF 動的材料計量システム
UF d y m a c システム
*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
*BT1 超ウラン元素
NT1 アルファ・プルトニウム
NT1 イプシロン・プルトニウム
NT1 ガンマ・プルトニウム
NT1 デルタ・プルトニウム

NT1 ベータ・プルトニウム
RT プルトニウムリサイクル
RT 核燃料

プルトニウム 228

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 229

1994-04-11
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プルトニウム 230

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1979-11-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 231

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核

プルトニウム 232

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 233

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 234

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プルトニウム 235

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プルトニウム 235 ターゲット

ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

プルトニウム 236

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 236 ターゲット

1977-11-02
BT1 ターゲット

プルトニウム 237

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 237 ターゲット

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
BT1 ターゲット

プルトニウム 238

1997-02-07
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 238 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 239

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 239 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 240

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 240 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 241

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 241 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 242

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 242 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プルトニウム 243

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 自発核分裂放射性同位体

プルトニウム 243 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

プルトニウム 244

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

プルトニウム 244 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

プルトニウム 245

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体

プルトニウム 246

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 247

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1983-09-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 日寿命放射性同位体

プルトニウム 248

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体
*BT1 偶偶核

プルトニウム 250

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 プルトニウム同位体

*BT1 偶偶核

プルトニウムアルセニド

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 ヒ化物
*BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムイオン

*BT1 イオン

プルトニウムケイ酸塩

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-09-05
1996年11月から2007年11月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および
SILICATES がこの概念を表現するために
使用された。

*BT1 ケイ酸塩
*BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムテルル化物

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19

*BT1 テルル化物
*BT1 プルトニウム化合物

プルトニウムリサイクル

再装荷燃料の再処理済み燃料からプルト
ニウムを利用。

*BT1 クローズド燃料サイクル
RT シベックスプロセス
RT プルトニウム
RT 燃料サイクルセンター

プルトニウムリサイクル試験炉

USE p r t r 炉

プルトニウムリサイクル臨界施設

USE p r c f 炉

プルトニウム化合物

1996-11-13

BT1 アクチニド化合物
BT1 超ウラン化合物
NT1 セレン化プルトニウム
NT1 ハロゲン化プルトニウム
NT2 フッ化プルトニウム
NT2 ヨウ化プルトニウム
NT2 塩化プルトニウム
NT2 臭化プルトニウム
NT1 プルトニウムアルセニド
NT1 プルトニウムケイ酸塩
NT1 プルトニウムテルル化物
NT1 プルトニウム水酸化物
NT1 プルトニウム硫酸塩
NT1 プルトニル化合物
NT1 ホウ化プルトニウム
NT1 リン化プルトニウム
NT1 リン酸プルトニウム
NT1 過塩素酸プルトニウム
NT1 過酸化プルトニウム
NT1 酸化プルトニウム
NT2 二酸化プルトニウム
NT1 硝酸プルトニウム
NT1 水素化プルトニウム
NT1 炭化プルトニウム
NT1 炭酸プルトニウム
NT1 窒化プルトニウム
NT1 硫化プルトニウム

プルトニウム基合金

*BT1 プルトニウム合金

プルトニウム合金

1%以上のプルトニウム (Pu) を含む
合金。

*BT1 アクチニド合金
NT1 プルトニウム基合金
RT プルトニウム添加合金

プルトニウム水酸化物

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 水酸化物

プルトニウム生産炉

*BT1 生産炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 コールダホール a-1号炉
NT1 コールダホール a-2号炉
NT1 コールダホール b-3号炉
NT1 コールダホール b-4号炉
NT1 チェペルクロス-1号炉
NT1 チェペルクロス-2号炉
NT1 チェペルクロス-3号炉
NT1 チェペルクロス-4号炉
NT1 ハンフォード生産炉
NT1 g-1号炉
NT1 g-2号炉
NT1 g-3号炉
NT1 n 炉

プルトニウム添加合金

1%未満のプルトニウム (Pu) を含む
合金はここに含まれる。

RT プルトニウム合金

プルトニウム同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 プルトニウム 228
NT1 プルトニウム 229
NT1 プルトニウム 230
NT1 プルトニウム 231
NT1 プルトニウム 232
NT1 プルトニウム 233
NT1 プルトニウム 234
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 244
NT1 プルトニウム 245
NT1 プルトニウム 246
NT1 プルトニウム 247
NT1 プルトニウム 248
NT1 プルトニウム 250

プルトニウム複合物

*BT1 アクチニド複合物
*BT1 超ウラン複合物
NT1 プルトニル複合物

プルトニウム硫酸塩

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 硫酸塩

プルトニウム炉

BT1 原子炉

NT1 クレメンティーン炉

NT1 ジープ炉

NT1 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT1 ゼファー炉

NT1 セフォー炉

NT1 フェニックス炉

NT1 マズルカ炉

NT1 ラブソディー炉

NT1 ランブレ-1号炉

NT1 e b r -1号炉

NT1 h c l w r 型炉

NT1 j a t r (ふげん) 炉

NT1 p r c f 炉

NT1 s b r -1号炉

NT1 s b r -2号炉

NT1 s b r -5号炉

NT1 s t a c y (定常臨界実験装置)

NT1 t r a c y (過渡臨界実験装置)

RT ヴェラ炉

RT クリンチリバー高速増殖炉

RT スニーク炉

RT ゼニス炉

RT ゼブラ炉

RT ベロヤルスク-3号炉

RT b n -3 5 0 炉

RT e b r -2号炉

RT p f r (高速増殖原型) 炉

プルトニル化合物

*BT1 プルトニウム化合物
RT プルトニル複合物

プルトニル複合物

1983-09-06

*BT1 プルトニウム複合物
RT プルトニル化合物

フルトニー1号炉

フィラデルフィア電力エネルギー社、ベ
ンシルベニア州、米国。1975年、建設開
始前にキャンセル。

*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

フルトニー2号炉

フィラデルフィア電力エネルギー社、ベ
ンシルベニア州、米国。1975年、建設開
始前にキャンセル。

*BT1 ヘリウム冷却炉
*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

プルドーベイ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-06-02

*BT1 ボフォート海
*BT1 湾
RT アラスカ州

プルニマ炉

UF プルニマー1号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

プルニマー1号炉

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07
USE プルニマ炉

プルニマー 2 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-11-10
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 高速炉

プルニマー 3 号炉

INIS: 1993-03-11; ETDE: 1993-04-16
 バーバ原子力研究センター、ムンバイ、インド。
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究試験炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉

ブルネイ・ダルサラーム国

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1976-07-07
 BT1 アジア

フルハム・サイモン・カーブ法

2000-04-12
 ガス工場からのアンモニア液と直接煙道ガスを反応させ、溶液の処理により硫酸アンモニウムと硫黄を取り出すことによって、煙道ガスから硫黄を回収する方法。
 USE 脱硫

フルビッツ効果

UF ベーテ・フルビッツ効果
 RT 原子核模型

フルフラール

UF 2-フルラールアルデヒド
 *BT1 アルデヒド
 *BT1 フラン類

プルブル酸

1996-07-18
 ムレキシドとしても知られている。
 USE ビリミジン類
 USE 染料
 USE 有機酸素化合物

フルボ酸

*BT1 有機酸
 RT フミン酸
 RT 土
 RT 腐植土

ブルマイヤーサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
 BT1 熱力学サイクル
 RT 太陽熱空調機

プルマンワシントン州立大学炉

1993-11-09
 USE w s u r 炉

フルレックスプロセス

2000-04-12
 1996 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 再処理

プルロニクス

*BT1 ポリエチレングリコール
 *BT1 洗剤

ブルンジ共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-06-20
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

ブルンスビュッテル炉

ハンブルク、ドイツ連邦。2011 年 8 月に恒久的シャットダウン。
 SF k k b 炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

ブレアデ装置

*BT1 磁気鏡

ブレアフェーズ規則

USE ブレア模型

フレアリング

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1979-12-10
 RT エネルギー損失
 RT 天然ガス
 RT 燃焼

ブレア模型

UF ブレアフェーズ規則
 RT 弾性散乱

ブレイトンサイクル

断熱圧縮、等圧加熱、断熱膨張、等圧冷却から構成される熱力学的サイクル。
 BT1 熱力学サイクル
 RT ブレイトンサイクル電力システム
 RT 熱力学

ブレイトンサイクル電力システム

1999-01-29
 1999 年 1 月まで、BRAYTON CYCLE および POWER GENERATION がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 電力系統
 RT ガスタービン
 RT ブレイトンサイクル
 RT 太陽熱エンジン

ブレインズボロー i r l プールタイプ炉

USE i r l 炉

ブレイン炉

コロラド・パブリック・サービス社、コロラド州、米国。1989 年にシャットダウン、1996 年に廃炉。
 UF フォート・セント・ブレイン炉 (高温ガス炉原型炉)
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

ブレーキ

BT1 機械部品
 NT1 水ブレーキ
 RT エネルギー回収ブレーキ

ブレーザー・ファルコ方法

USE 分散関係

ブレーザー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
 *BT1 川
 RT カナダ

プレート

シートまたはフォイルよりも厚い。
 RT シート
 RT スラブ
 RT 型

RT 斜方晶系形状
 RT 箔
 RT 方形形状

ブレードウッド-1 号炉

エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ブレードウッド-2 号炉

エクセロン原子力発電会社、ブレードウッド、イリノイ州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

プレートテクトニクス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 少ない数 (10-25) の大規模で広範な厚いプレートの特徴とした地球モデルに基づくグローバルテクトニクスで、(大陸と海洋地殻と海洋マンテルの両方の分野から構成されるブロック) で、それぞれはマンテル内で粘性のある下地層上に「浮いており」、多かれ少なかれ他とは独立して移動している。
 BT1 構造地質学
 RT ギンドワナ
 RT 海洋底拡大
 RT 古地磁気学
 RT 地殻
 RT 沈み込み帯

ブレード (コンプレッサー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
 USE コンプレッサーブレード

ブレード (タービン)

USE タービンブレード

フレーバーモデル

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
 UF トウルースモデル
 UF トップクォーク模型
 UF ビューティ模型
 UF ボトムクォーク模型
 *BT1 クォーク模型
 RT チャーモニウム
 RT トッポニウム
 RT ビューティ粒子
 RT 最高粒子
 RT 小林・益川行列
 RT 量子フレーバカ学
 RT 量子色力学
 RT 量子数

フレーバカ学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
 USE 量子フレーバカ学

ブレイリードッグ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 *BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

ブレーン

2007-08-13
 弦理論とその仲間の (M-理論とブレーン宇宙論) で表示される、高次元時空。
 UF p-ブレーン
 UF s-ブレーン
 NT1 d ブレーン
 RT 宇宙膨張
 RT 宇宙模型
 RT 弦理論
 RT 粒子模型

ブレーション宇宙論

2007-08-13
USE m理論

ブレーション模型

2007-08-13
USE m理論

ブレーション理論

2007-08-13
USE m理論

ブレオマイシン

*BT1 抗悪性腫瘍薬
*BT1 抗生物質
*BT1 有糸分裂阻害薬
RT 治療
RT 腫瘍

ブレオン

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
クォークとレプトンの両方の構成要素である仮定粒子。

*BT1 仮説粒子
RT カラーモデル
RT クォーク
RT レプトン
RT 合成模型

プレクシグラス

*BT1 プラスチック
*BT1 ポリアクリラート
RT p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

プレクトン

2013-10-24
*BT1 仮説粒子
RT エニオン

プレグナン

1996-10-23
UF プレグナンジオール
UF プレグナントリオール
*BT1 ステロイド
NT1 コルチコステロイド
NT2 グルココルチコイド
NT3 コルチコステロン
NT3 コルチゾン
NT3 デキサメタゾン
NT3 ヒドロコルチゾン
NT3 プレドニゾロン
NT3 プレドニゾン
NT2 ミネラルコルチコイド
NT3 アルドステロン
NT1 ヒドロキシプレグネノン
NT1 黄体ホルモン

プレグナンジオール

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1980-11-25
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロオキシ化合物
USE プレグナン

プレグナントリオール

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1980-11-25
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロオキシ化合物
USE プレグナン

プレグネノロン

USE ヒドロキシプレグネノン

プレザントン米国 n t r 炉

USE n t r 炉

プレシオ治療

USE 放射線治療

プレス

RT 圧縮成型
RT 押し出し加工
RT 工作機械
RT 鍛造
RT 道具

プレストレストコンクリート

*BT1 コンクリート
*BT1 複合材料

ブレッガー鈾

2000-04-12
*BT1 閃ウラン鈾

フレックスタイム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE 選択的勤務時間制

フレッティング腐食

*BT1 腐食

プレドニゾロン

*BT1 グルココルチコイド

プレドニゾン

*BT1 グルココルチコイド

フレドホルム形積分方程式

*BT1 積分方程式

フレネルレンズ

1976-06-23
通常のレンズを同心円状の領域に分割し厚みを減らしたレンズであり、のこぎり状の断面を持つ。
BT1 レンズ
RT 太陽光集光器

フレネル係数

1 から屈折率の2乗の逆数を引いた値。
RT 可視光
RT 屈折
RT 屈折率

フレネル反射鏡

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-09-08
滑らかな反射器、例えば、放物面反射器の光学特性を有するように配置された、向きを変化させることができるミラー。
BT1 鏡
*BT1 太陽熱反射鏡

プレハブビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
UF 金属製工場製造ビル
UF 工場製造ビル
BT1 建物
RT 移動住宅

フレヤ石

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鈳物
*BT1 トリウム鈳物
RT ケイ酸トリウム

プレリー・アイランドー1号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。
UF レッドウィング・プレリーアイランドー1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

プレリー・アイランドー2号炉

ニュークリア・マネジメント社、レッドウィング、ミネソタ州、米国。
UF レッドウィング・プレリーアイランドー2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

フレロビウム

2013-06-05
2013年6月までは元素114がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンウンクワジウム
UF エカ鉛
UF 元素114
*BT1 超アクチノイド元素

フレロビウム 285

2014-03-28
2013年6月まで、ELEMENT 114 285がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素114 285
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

フレロビウム 286

2014-03-28
2013年6月まで、ELEMENT 114 286がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素114 286
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

フレロビウム 287

2014-03-28
2013年6月まで、ELEMENT 114 287がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素114 287
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

フレロビウム 288

2014-03-28
2013年6月まで、ELEMENT 114 288がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素114 288
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 フレロビウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

フレロビウム 289

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 289 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 289

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 フレロビウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

フレロビウム 292

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 292 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 292

*BT1 フレロビウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

フレロビウムイオン

2018-01-24

*BT1 イオン

フレロビウム化合物

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 化合物

*BT1 超アクチニド化合物

フレロビウム同位体

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 114

ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 114 同位体

BT1 同位体

NT1 フレロビウム 285

NT1 フレロビウム 286

NT1 フレロビウム 287

NT1 フレロビウム 288

NT1 フレロビウム 289

NT1 フレロビウム 292

フレンケル欠陥

*BT1 空格子点

ブレンステッド酸

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1983-09-15

プロトン供与体としての酸。

*BT1 無機酸

RT ルイス酸

ブレンフロプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31

コッペルス・トチェック加圧大気圧プロセスから派生した加圧噴流床ガス化プロセス。

*BT1 石炭ガス化

ブレンリス炉

2010-08-17

USE モンダレー e 1-4 号炉

フロイント・アジュバント

RT 抗原

ブロークンペア近似

1978-08-14

核におけるペアリング相関関係を扱うために開発された、核子番号を保存する方法。セニョリティ・シェル・モデルへの近似で、準粒子の残留相互作用を考慮に入れたもの。

*BT1 近似

RT 核理論

RT 殻模型

フローサイトメーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14

USE 細胞流システム

フローシート

UF フローシート

*BT1 ダイアグラム

フローシート

USE フローシート

ブローダウン

RT 冷却材喪失事故

フローティングゾーン技術

USE 帯域融解

フローティングルーフトタンク

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1981-08-04

*BT1 タンク

RT 石油

RT 貯蔵施設

ブロードニング (ライン)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13

USE 線幅拡大

ブロードランズ地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱発電所

RT ニュージーランド

RT 地熱水系

フローニンゲン大学原子核物理研究所

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

USE k v i (原子核物理研究所)

フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-02-28

USE k v i サイクロトロン

フローニンゲン (k v i) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

USE k v i サイクロトロン

プローブ

UF ゾンデ

NT1 イオンプローブ

NT1 ミューオンプローブ

NT1 音プローブ

NT1 磁気プローブ

NT1 重陽子プローブ

NT1 静電探針

NT1 中性子プローブ

NT1 電気プローブ

NT2 プラズマイーター

NT2 ラングミュアプローブ

NT1 電子プローブ

NT1 陽子プローブ

RT センサー

RT 坑井検層設備

RT 測定器

フローモデル

UF 模型 (流れ)

BT1 数理モデル

RT 熱水力

RT 流体流動

ブローリー地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

*BT1 カリフォルニア州

BT1 地熱発電所

フローレンサイト

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE リン酸塩鉱物

USE 放射性鉱物

ブロン歴青

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

熱いアスファルトを通じて、制御された条件下で、空気を吹き付けてピチューメンを生産する特殊な型。1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ピチューメン

フロー計数管

UF 流体流動カウンタ

*BT1 放射線検出器

RT ガイガー・ミュラー計数管

RT 比例計数管

プロカイン

UF ノボカイン

*BT1 麻酔薬

プロカ方程式

*BT1 偏微分方程式

RT 量子力学

プログノーズ科学衛星

BT1 衛星

プログラミング

コンピュータ・プログラミングに限定。

PLANNING をも見よ。

UF コンピュータプログラミング

NT1 データフロー処理

NT1 ベクトルプロセッシング

NT1 並列処理

RT エキスパートシステム

RT グラフィカルユーザーインターフェース

RT コンピュータ

RT コンピュータコード

RT コンピュータプログラムドキュメンテーション

RT プログラミング言語

RT メモリー管理

RT 計算機実行プログラム

RT 人工知能

RT 耐故障性コンピュータ

RT 知識ベース

RT 翻訳プログラム

プログラミング言語

1996-07-23

E T D E の有効なディスクリプタであった U F の項目に示されている特定の言語だけでなく、自然言語。

UF コンピュータ言語

UF 言語 (プログラミング)
 UF 自然言語
 UF 模擬
 UF forth
 UF pl-11 言語
 UF speak easy
 NT1 パスカル
 NT1 プロローグ
 NT1 ada
 NT1 algol
 NT1 basic
 NT1 cobol
 NT1 fortran
 NT1 java
 NT1 listp (リスト処理プログラム)
 NT1 pl/i 言語
 RT コンピュータコード
 RT コンピュータプログラムドキュメンテーション
 RT プログラミング
 RT 翻訳プログラム

プログレスレポート

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
 プログレスレポートに対して、リテラリーインジケータの Y と組み合わせた場合に限定。
 BT1 ドキュメントタイプ

プログスチン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
 USE 黄体ホルモン

フロケ機能

BT1 関数
 RT 微分方程式

プロジェクト・溶接

1996-07-23
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 抵抗溶接

プロジェクト (走査)

USE 走査測定プロジェクト

プロジェクト・アイビー

2002-06-07
 1996年3月まで、IVY PROJECT は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発

プロジェクト・アップショット

1976-11-17
 USE アップショット作戦

プロジェクト・アポロ

USE アポロ計画

プロジェクト・アンヴィル

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
 USE アンヴィル作戦

プロジェクト・ヴェラ

1976-11-17
 USE ヴェラ作戦

プロジェクト・キャッスル

1976-11-17
 USE キャッスルプロジェクト

プロジェクト・グリーンハウス

1976-11-17
 USE グリーンハウス作戦

プロジェクト・クロスロード

1976-11-17
 USE クロスロード作戦

プロジェクト・サンシャイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 USE サンシャイン作戦

プロジェクト・サンダーバード

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1975-11-26
 USE サンダーバード作戦

プロジェクト・ジャングル

2002-06-07
 1996年3月まで、JANGLE PROJECT は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発

プロジェクト・ソルト・ヴォールト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
 USE ソルト・ヴォールト作戦

プロジェクト・ドミニク

1976-11-17
 USE ドミニク作戦

プロジェクト・ハードタック

1976-11-17
 USE ハードタック作戦

プロジェクト・バッファロー

1996-06-26
 1996年6月まで、BUFFALO PROJECT は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発

プロジェクト・ブラウシェア

USE ブラウシェア作戦

プロジェクト・ブラムボブ

1976-11-17
 USE ブラムボブ作戦

プロジェクト・ベッドロック

INIS: 1976-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE ベッドロック作戦

プロジェクト・レッドウィング

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13
 USE レッドウィングプロジェクト

プロジェクト管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05
 USE 計画管理

プロジェクト独立評価システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE pies (プロジェクト独立評価システム)

プロスタグランジン

RT ホルモン
 RT 前立腺

プロセスコンピュータ

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1979-05-25
 通常デジタルである、技術プロセスの制御に使用されるコンピュータ。
 BT1 コンピュータ
 RT オンライン制御システム
 RT リアルタイムシステム
 RT 原子炉制御系

プロセス加熱

INIS: 2000-05-17; ETDE: 1975-09-12
 工業プロセスのための熱。
 UF 熱 (プロセス)

*BT1 熱

NT1 太陽プロセス熱
 NT1 地熱プロセス加熱
 RT プロセス加熱用原子炉
 RT レトルト処理
 RT 複合目的発電所

プロセス加熱用原子炉

BT1 原子炉
 NT1 オゲスタ炉
 NT1 サーマス炉
 NT1 スローボーク・wnre 炉
 NT1 ミッドランドー1号炉
 NT1 ミッドランドー2号炉
 NT1 nhr-5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
 NT1 pm-2 a 炉
 NT1 ser 炉
 NT1 sl-1 号炉
 NT1 sm-1 a 号炉
 NT1 snaper-ts f 炉
 NT1 snap 10 号炉
 NT2 sl0fs-1 号炉
 NT2 sl0fs-3 号炉
 NT2 sl0fs-4 号炉
 RT プロセス加熱
 RT 動力炉

プロセス解決

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1978-04-27
 UF メッキ溶液
 *BT1 溶液

プロセス開発試験設備

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-01-10
 UF pdu (プロセス開発試験設備)
 BT1 機能模型
 RT パイロットプラント
 RT ベンチスケール実験
 RT 現地試験
 RT 実証プラント

プロセス開発炉

USE pdp 炉

プロセス制御

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1975-12-16
 BT1 制御
 RT 再処理
 RT 処理
 RT 選鉱 (ore processing)
 RT 廃棄物処理

プロダクション検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
 石油や天然ガス井の生産状況を測定するために、管の内部で実行される検層。計装には、流量計、大型圧力計、濃度計、水削り速度計、温度計、放射性トレーサーツール、キャリパー、ケーシングカラー探知器、流体サンブラーなど。
 BT1 坑井検層

プロタミン

1996-07-08
 1996年8月まで、SALMIN は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF サルミン
 *BT1 タンパク質
 *BT1 血液凝固薬
 RT 核タンパク質

プロチウム

INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-04-26
USE 水素 1

ブロッキング

USE チャンネリング

ブロッキング発振器

*BT1 振動子
RT パルス発振器

ブロックス熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
高熱量ガスにアップグレードすることができる低熱量ガスの生産用高温ゾーンを供給するために、純酸素を用いた固体廃棄物の熱分解のためのユニオンカーバイド社プロセス。

UF ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム
*BT1 廃棄物処理
RT バイロリシス
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物処理プラント

ブロックドルフ炉

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
ヴィルシュターマルシュ、ホルシュタイン州、ドイツ連邦。
UF 原子力発電所ブロックドルフ炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

プロッター

*BT1 コンピュータグラフィックス装置
RT コンピュータグラフィックス
RT 表示装置

プロップ剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10
一般的には砂や岩石、地下の地層が破碎されたときに形成される人工割れ目を支えるために使用される材料。
RT ボーリング孔連結
RT 抗井封印
RT 天然ガス井

ブロッホの定理

RT 量子力学

ブロッホ壁

1976-02-05
隣接する強磁性領域間の数百の格子定数の有限の厚さを持つ遷移層。
BT1 領域構造

ブロッホ方程式

BT1 方程式
RT 磁気共鳴

プロテウス属

*BT1 バクテリア
RT 土
RT 糞便

プロテウス炉

連邦原子力研究所、ヴェレンリンゲン、アールガウ州、スイス。
UF ヴェレンリンゲンプロテウス炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 濃縮ウラン炉

プロテオリピド

USE リボタンパク質

プロトアクチニウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

プロトアクチニウム 212

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-10-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 213

INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 214

INIS: 1995-05-22; ETDE: 1995-06-08
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 215

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 216

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 217

1977-09-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 218

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 219

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 220

1984-11-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 221

1984-11-30
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 222

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 223

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 224

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核

プロトアクチニウム 225

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 秒寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 226

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 227

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 228

*BT1 アクチニド原子核
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 プロトアクチニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 電子捕獲放射性同位体

プロトアクチニウム 229

*BT1 アクチニド原子核

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 230

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 231 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 232

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 232 ターゲット

1979-11-02
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 233

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 233 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
BT1 ターゲット

プロトアクチニウム 234

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 235

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 236

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 237

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 238

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 プロトアクチニウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロトアクチニウム 239

- 1996-01-11
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 プロトアクチニウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇偶核

プロトアクチニウム 240

- 2007-11-22
- *BT1 アクチニド原子核
 - *BT1 プロトアクチニウム同位体
 - *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 奇奇核

プロトアクチニウムイオン

- *BT1 イオン

プロトアクチニウムハロゲン化合物

- 2008-02-07
- *BT1 ハロゲン化合物
 - *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - NT1 フッ化プロトアクチニウム
 - NT1 プロトアクチニウムヨウ化物
 - NT1 塩化プロトアクチニウム
 - NT1 臭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウムヨウ化物

- 1997-01-28
- 1996年10月から2008年2月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *IODIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化合物
 - *BT1 ヨウ化物

プロトアクチニウムリン酸塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
- 1997年3月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *PHOSPHATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - *BT1 リン酸塩

プロトアクチニウム化合物

- 1996-11-13
- UF プロトアクチニウム添加合金
- BT1 アクチニド化合物
 - NT1 プロトアクチニウムハロゲン化合物

- NT2 フッ化プロトアクチニウム
- NT2 プロトアクチニウムヨウ化物
- NT2 塩化プロトアクチニウム
- NT2 臭化プロトアクチニウム
- NT1 プロトアクチニウムリン酸塩
- NT1 プロトアクチニウム硝酸塩
- NT1 プロトアクチニウム水酸化物
- NT1 プロトアクチニウム水素化物
- NT1 プロトアクチニウム硫酸塩
- NT1 酸化プロトアクチニウム
- NT1 炭化プロトアクチニウム

プロトアクチニウム合金

- 1996-07-23
- 1%以上のプロトアクチニウム (Pa) を含む合金。
- UF プロトアクチニウム添加合金
- *BT1 アクチニド合金

プロトアクチニウム硝酸塩

- 1996-07-23
- 1996年7月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *NITRATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - *BT1 硝酸塩

プロトアクチニウム水酸化物

- 1996-07-23
- 1996年7月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *HYDROXIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - *BT1 水酸化物

プロトアクチニウム水素化物

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-08-06
- 1996年11月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *HYDRIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プロトアクチニウム化合物
 - *BT1 水素化物

プロトアクチニウム添加合金

- 2000-03-28
- 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE プロトアクチニウム化合物
 - USE プロトアクチニウム合金

プロトアクチニウム同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
 - NT1 プロトアクチニウム 212
 - NT1 プロトアクチニウム 213
 - NT1 プロトアクチニウム 214
 - NT1 プロトアクチニウム 215
 - NT1 プロトアクチニウム 216
 - NT1 プロトアクチニウム 217
 - NT1 プロトアクチニウム 218
 - NT1 プロトアクチニウム 219
 - NT1 プロトアクチニウム 220
 - NT1 プロトアクチニウム 221
 - NT1 プロトアクチニウム 222
 - NT1 プロトアクチニウム 223
 - NT1 プロトアクチニウム 224
 - NT1 プロトアクチニウム 225
 - NT1 プロトアクチニウム 226
 - NT1 プロトアクチニウム 227

- NT1 プロトアクチニウム 228
- NT1 プロトアクチニウム 229
- NT1 プロトアクチニウム 230
- NT1 プロトアクチニウム 231
- NT1 プロトアクチニウム 232
- NT1 プロトアクチニウム 233
- NT1 プロトアクチニウム 234
- NT1 プロトアクチニウム 235
- NT1 プロトアクチニウム 236
- NT1 プロトアクチニウム 237
- NT1 プロトアクチニウム 238
- NT1 プロトアクチニウム 239
- NT1 プロトアクチニウム 240

プロトアクチニウム複合物

- *BT1 アクチノイド複合物

プロトアクチニウム硫酸塩

1996-07-23
 1996年7月から2007年11月まで、
 PROTACTINIUM COMPOUNDS および
 SULFATES がこの概念を表現するために
 使用された。

- *BT1 プロトアクチニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

プロトニウム

- 2000-04-10
- *BT1 ハドロン原子
- RT バリオニウム
- RT ポジトロニウム
- RT ミューオニウム
- RT 反陽子
- RT 陽子

プロトポルフィリン

- *BT1 ポルフィリン
- BT1 色素
- RT ヘモグロビン

プロトロンビン

- *BT1 血液凝固因子

プロトン衛星

- BT1 衛星
- RT インターコスモス磁気圏観測衛星
- RT コスモス衛星

プロトン交換膜燃料電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
- UF 高分子電解質燃料電池
- *BT1 固体電解質燃料電池
- RT 再生燃料電池
- RT 直接メタノール型燃料電池

プロトン磁気共鳴スペクトル

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
- USE 陽子
- USE nmrs スペクトル

プロトン励起x線分光法分析

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-10-07
- USE pixe (粒子励起x線) 分析法

プロニー法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
- 複素指数の合計と合わせるにより、
 実験データのパラメトリック特性評価を
 得る手段。
- BT1 パラメトリック分析
- BT1 数学
- RT データ解析
- RT データ処理

- RT 最小自乗近似
- RT 数値解析

プロパイン

- USE プロピン

プロバジエン

- USE アレン

プロパノール

- UF プロパノール (1-)
- UF プロピルアルコール
- UF 1-プロパノール
- UF 2-プロパノール
- *BT1 アルコール

プロパノール (1-)

- ETDE: 2002-04-26
- USE プロパノール

プロパノン

- USE アセトン

プロパルギル基

- *BT1 アルキル基

プロパン

- *BT1 アルカン

プロパージン

- 2000-04-12
- 補体の一成分。1997年3月までETDE
 の有効なディスクリプタであった。
- USE セリンプロテアーゼ
- USE 補体

プロピオロニトリル

- 2000-04-12
- UF シアノアセチレン
- *BT1 ニトリル

プロピオン酸

- *BT1 モノカルボン酸

プロピルアルコール

- USE プロパノール

プロピル基

- *BT1 アルキル基

プロピレン

- UF プロペン
- *BT1 アルケン
- RT ポリプロピレン

プロピン

- UF プロパイン
- UF メチルアセチレン
- *BT1 アルキン

プロフラビン

- *BT1 フラビン
- BT1 突然変異原
- RT アクリフラビン

プロペナール

- USE アクロレイン

プロペン

- USE プロピレン

プロマジン

- USE 精神安定薬

プロメタジン

- ETDE: 1981-04-20
- 1994年4月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
- USE 抗ヒスタミン剤

プロメチウム

- UF イリニウム
- *BT1 希土類

プロメチウム 126

- 2007-11-22
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 127

- 2007-11-22
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

プロメチウム 128

- 2007-11-22
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 129

- 2006-01-18
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 130

- INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 131

- INIS: 1998-10-20; ETDE: 1998-11-04
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 132

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 133

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 134

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 135

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 136

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 137

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 138

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 139

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 140

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 141

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 142

- *BT1 プロメチウム同位体

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 143

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 144

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 145 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1986-04-29

- BT1 ターゲット

プロメチウム 146

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

プロメチウム 147 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1980-01-15

- BT1 ターゲット

プロメチウム 148

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 149 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

プロメチウム 150

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

プロメチウム 151

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

プロメチウム 152

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 153

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 154

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

プロメチウム 155

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-09-08

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 156

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 157

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 158

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 159

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

プロメチウム 160

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

プロメチウム 161

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プロメチウム 162

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

プロメチウム 163

2007-11-22

- *BT1 プロメチウム同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

プロメチウムイオン

- *BT1 イオン

プロメチウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 プロメチウム化合物
- NT1 フッ化プロメチウム
- NT1 プロメチウムヨウ化物
- NT1 塩化プロメチウム
- NT1 臭化プロメチウム

プロメチウムヨウ化物

1996-07-23

1996年7月から2008年2月まで、*PROMETHIUM COMPOUNDS* および *IODIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 プロメチウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

プロメチウムリン酸塩

2000-04-12

1997年3月から2007年11月まで、*PROMETHIUM COMPOUNDS* および *PHOSPHATES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 プロメチウム化合物
- *BT1 リン酸塩

プロメチウム化合物

1997-06-19

- BT1 希土類化合物
- NT1 プロメチウムハロゲン化物
- NT2 フッ化プロメチウム
- NT2 プロメチウムヨウ化物
- NT2 塩化プロメチウム
- NT2 臭化プロメチウム
- NT1 プロメチウムリン酸塩
- NT1 プロメチウム硝酸塩

- NT1 プロメチウム水酸化物
- NT1 酸化プロメチウム

プロメチウム合金

1996-07-23

PROMETHIUM ADDITIONS をも見よ。
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 希土類合金

プロメチウム硝酸塩

- *BT1 プロメチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

プロメチウム水酸化物

2000-04-12

- *BT1 プロメチウム化合物
- *BT1 水酸化物

プロメチウム添加合金

1996-07-23

1%未満のプロメチウム (*Pm*) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 希土類添加合金

プロメチウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 プロメチウム 126
- NT1 プロメチウム 127
- NT1 プロメチウム 128
- NT1 プロメチウム 129
- NT1 プロメチウム 130
- NT1 プロメチウム 131
- NT1 プロメチウム 132
- NT1 プロメチウム 133
- NT1 プロメチウム 134
- NT1 プロメチウム 135
- NT1 プロメチウム 136
- NT1 プロメチウム 137
- NT1 プロメチウム 138
- NT1 プロメチウム 139
- NT1 プロメチウム 140
- NT1 プロメチウム 141
- NT1 プロメチウム 142
- NT1 プロメチウム 143
- NT1 プロメチウム 144
- NT1 プロメチウム 145
- NT1 プロメチウム 146
- NT1 プロメチウム 147
- NT1 プロメチウム 148
- NT1 プロメチウム 149
- NT1 プロメチウム 150
- NT1 プロメチウム 151
- NT1 プロメチウム 152
- NT1 プロメチウム 153
- NT1 プロメチウム 154
- NT1 プロメチウム 155
- NT1 プロメチウム 156
- NT1 プロメチウム 157
- NT1 プロメチウム 158
- NT1 プロメチウム 159
- NT1 プロメチウム 160
- NT1 プロメチウム 161
- NT1 プロメチウム 162
- NT1 プロメチウム 163

プロメチウム複合物

- *BT1 希土類複合物

プロメックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

液体金属の抽出に続く熔融塩を用いた抽出によるセラミック酸化物または炭化物燃料の再処理方法。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

プロモアミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-12-08

1994年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE 有機臭素化合物

プロモウラシル

- *BT1 ウラシル
- *BT1 代謝拮抗薬
- *BT1 有機臭素化合物
- NT1 b u d r (プロモデオキシウリジン)

プロモスルホフタレイン

- BT1 インジケーター
- *BT1 カルボン酸エステル
- *BT1 スルホン酸
- *BT1 ポリフェノール
- BT1 試薬
- *BT1 有機臭素化合物
- RT フタル酸
- RT 放射性医薬品

プロモデオキシウリジン

- USE b u d r (プロモデオキシウリジン)

プロモホルム

- *BT1 臭素化脂肪族炭化水素
- RT メタン
- RT 炭化水素

プロラクチン

- USE l t h

フロリジン

1996-10-23

1997年3月まで、*PHLORIZIN* がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

- USE ケトン
- USE 配糖体

フロリジン (2'-グルコシドフロレチン)

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ケトン
- USE 配糖体

フロリダ海流

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21

- USE メキシコ湾流

フロリダ州

1997-06-17

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- NT1 ケープケネディ
- RT エバーグレーズ国立公園
- RT チャタフチ川
- RT ビスケーン湾
- RT ビネラスプラント
- RT 米国メキシコ湾岸
- RT 米国東海岸

フロリダ大学炉

2000-04-12
USE uftr炉

フロリダ大炉

USE uftr炉

プロリン

UF 2-ピロリジンカルボン酸
*BT1 アミノ酸
*BT1 ピロリジン
*BT1 複素環酸
RT コラーゲン
RT ヒドロキシプロリン

フロレドジン

1996-10-23
1997年3月まで、PHLORIZINがETDE
でこの概念を表現するために使用された。
USE ケトン
USE 配糖体

プロローグ

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1985-12-11
BT1 プログラミング言語

フロン

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
RT クロロフルオロカーボン
RT 炭化水素
RT 低温学
RT 冷媒

ブロンダ

USE 粒子飛跡

ブロンコ実験

2000-04-12
1994年9月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE プラウシエア作戦
USE 核爆発

フンボルトガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
このプロセスは、溶融鉄中の炭素の溶解
に基づく。タールや他の重い炭化水素の
ような副産物を生じずに、石炭は完全に
変換される。生成されたガスは、実質的
に硫黄を含まない。
*BT1 石炭ガス化

フンボルト湾

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE カリフォルニア州
USE 太平洋

フンボルト湾炉

パシフィック・ガス・アンド・エレクト
リック社、ユリイカ、カリフォルニア州
、米国。1976年にシャットダウン。1988
年に廃炉。
*BT1 沸騰水型原子炉

ブースター (粒子)

USE 粒子ブースター

ブータン王国

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ブートストラップ電流

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
*BT1 電流
RT プラズマ
RT 新古典輸送理論
RT 非誘導電流駆動

ブートストラップ模型

*BT1 合成模型
RT カップリング

プール

1992-04-07
USE 池

プール型原子炉

UF スイミングプール型原子炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
NT1 アガタ炉
NT1 アストラ炉
NT1 アブサラ炉
NT1 アボガドロrs-1号炉
NT1 イアンサー1号炉
NT1 イシス炉
NT1 オパール炉
NT1 カブリ炉
NT1 ガルフトリガマークiii型炉
NT1 クロックス炉
NT1 コンソート-2号炉
NT1 ジュール・ホロビッツ炉
NT1 シロエツト炉
NT1 シロエ炉
NT1 スヴィエルク r-2号炉
NT1 スカラベ炉
NT1 スローボーク型炉
NT2 スローボーク・アルバータ炉
NT2 スローボーク・オタワ炉
NT2 スローボーク・ダルジー炉
NT2 スローボーク・トロント炉
NT2 スローボーク・モンリオール
炉
NT2 スローボーク・wnre炉
NT1 デモクリトス炉
NT1 トリトン炉
NT1 バルサー・バッファロー炉
NT1 バルサー・ローリー炉
NT1 バーン炉
NT1 フーバス炉
NT1 ヘラルド炉
NT1 ホラティウス炉
NT1 マーリン炉
NT1 マリア炉
NT1 マリーラ炉
NT1 ミネルヴェ炉
NT1 メルジーネー1号炉
NT1 ラナ炉
NT1 ラ・レイナrech-1号炉
NT1 リド炉
NT1 ロ・アギーレrech-2号炉
NT1 東芝原子炉 (ttr-1)
NT1 armf-1号炉
NT1 atrc炉
NT1 bawtr炉
NT1 ber-2号炉
NT1 brr炉
NT1 bsr-1号炉
NT1 bsr-2号炉
NT1 cp-6号炉
NT1 dr-2号炉

NT1 etrc炉
NT1 etrr-2号炉
NT1 fmrbl炉
NT1 fnr炉
NT1 frg-1号炉
NT1 frg-2号炉
NT1 frj-1号炉
NT1 frm炉
NT1 frm-ii炉
NT1 frn炉
NT1 ga シオアベッシー.炉
NT1 gtr炉
NT1 hanaro (先進的高中性子束
) 炉
NT1 hor炉
NT1 htr (日立エンジニアリング教
育訓練用原子炉)
NT1 iear-1号炉
NT1 ir-100炉
NT1 irll炉
NT1 irr-1号炉
NT1 irt炉
NT1 irt-ソフィア炉
NT1 irt-2000ジャカルタ炉
NT1 irt-2000モスクワ炉
NT1 irt-c炉
NT1 irt-f炉
NT1 ivv-2m炉
NT1 ivv-7炉
NT1 jen炉
NT1 jen-1号炉
NT1 jen-2号炉
NT1 jrr-3号改造炉
NT1 jrr-4号炉
NT1 kur (京都大学研究用原子) 炉
NT1 lpr炉
NT1 lptr炉
NT1 lr-0炉
NT1 ltir炉
NT1 mnrl炉
NT1 nscr炉
NT1 nur炉
NT1 osur炉
NT1 par-1号炉
NT1 pik物理モデル炉
NT1 prpr炉
NT1 prr-1号炉
NT1 pstr炉
NT1 ptr炉
NT1 pur-1号炉
NT1 r2-0号炉
NT1 ra-10号炉
NT1 ra-6号炉
NT1 ra-8号炉
NT1 rbm炉
NT1 rinsc炉
NT1 ritmo炉
NT1 rp-10号炉
NT1 rts-1号炉
NT1 rv-1号炉
NT1 saphir炉
NT1 spert-4号炉
NT1 stek炉
NT1 stir炉
NT1 thetis炉
NT1 thor炉
NT1 tr-1号炉
NT1 tr-2号炉
NT1 trr-1号炉
NT1 tzl炉

- NT1 t z 2 炉
- NT1 u k n r 炉
- NT1 u m n e - 1 号炉
- NT1 u m r r 炉
- NT1 u t r r 炉
- NT1 u v a r 炉
- NT1 u w n r 炉
- NT1 v r - 1 号炉
- NT1 w p i r 炉
- NT1 w s u r 炉
- NT1 x a p r 炉 (西安パルス炉)

プール型試験用原子炉チョークリバー
1993-11-09
USE p t r 炉

プール型臨界集合体 o r n l
USE o r n l - p c a 炉

プール実験
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

プール沸騰
*BT1 沸騰

プール (燃料貯蔵)
INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-04-26
USE 燃料貯蔵プール

ふ化
INIS: 1992-09-18; ETDE: 1975-10-28
RT 卵

ベアード・アルパート真空計
*BT1 電離ゲージ

ベアウオール
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
USE ドラムウオール

ヘイウッドモデル
2000-03-28
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中性子輸送理論

ヘイシャム-A炉
ヘイシャム、ランカシャー、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ヘイシャム-B炉
ヘイシャム、ランカシャー、英国。
*BT1 動力炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 a g r (改良型ガス冷却) 型炉

ベイツ研究所 l i n a c m i t
INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
USE m i t ベイツ研究所ライナック

ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)
2005-03-18
ブームクレイ層形成における高レベル放射性廃棄物処分のための実験サイト、モル、ベルギー。
BT1 地下施設
*BT1 放射性廃棄物施設
RT ボーム粘土

ベイナイト
RT マルテンサイト
RT 鋼

ヘイブナー-1号炉
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。ウィスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラント。1978年7月まで、KOSHKONONG-1 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF w u p - 1 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
NT1 コシュコノング-1号炉

ヘイブナー-2号炉
INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-06-14
ウィスコンシン電力会社、ヘイブン、ウィスコンシン州、米国。1978年、建設開始前にキャンセル。ウィスコンシンユーティリティプロジェクトの標準化プラント。1978年7月まで、KOSHKONONG-2 REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF w u p - 2 号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
NT1 コシュコノング-2号炉

ベリアイト
1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ベリールプロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
固形の都市ゴミを中間 B T U ガスへ転換する際に空気を使用する流動床熱分解プロセス。1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

ベリール-1号炉
ノーザン・インディアナ公共事業会社、バイリータウン、インディアナ州、米国。1981年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 沸騰水型原子炉

ヘインズ法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
アルカリ金属アルミノケイ酸塩を使用して脱硫・硫黄回収を行う吸着プロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

ヘーバー地熱発電所
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
BT1 地熱発電所
RT カリフォルニア州

ベガステラレータ
UF バガトカマク型装置
UF ベガ装置
*BT1 ステラレータ
RT トカマク型装置

バガトカマク型装置
INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24
USE ベガステラレータ

ペカンノキ
INIS: 1992-01-10; ETDE: 1979-05-31
*BT1 樹木
*BT1 双子葉植物綱

ベガード則
RT 結晶格子
RT 合金系

ベガ宇宙探査機
INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 宇宙船

ベガ装置
INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-05-24
USE ベガステラレータ

ペガーズ臨界実験
USE ペギー炉

ペガーズ炉
カダラッシュ原子力研究センター、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
UF カダラッシュ燃料要素試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ヘキサデカン
*BT1 アルカン

ヘキサデカン酸
UF パルミチン酸
*BT1 モノカルボン酸

ヘキサノール
UF ヘキシルアルコール
*BT1 アルコール

ヘキサヒドロピリジン
USE ピペリジン

ヘキサメチレンジアミン四酢酸
1996-10-23
1997年3月まで、HMDTA が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE アミノ酸
USE キレート化剤

ヘキサメチレントラミン
USE ウロトロピン

ヘキサン
*BT1 アルカン
RT シクロヘキサン

ヘキサン酸
UF カブロン酸
*BT1 モノカルボン酸

ヘキシルアルコール
USE ヘキサノール

ヘキシル基
*BT1 アルキル基

ヘキセン
*BT1 アルケン

ヘキソキナーゼ
*BT1 リン酸転移酵素

ヘキソサミン

- *BT1 アミン
- *BT1 六炭糖
- NT1 グルコサミン

ヘキソシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

酵素番号 2.4.1.

- *BT1 グリコシルトランスフェラーゼ

ペギー炉

- UF ペガーズ臨界実験
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

へき開

- BT1 微細構造
- RT 結晶化
- RT 結晶成長

べき級数

- BT1 級数展開
- RT 数学

ヘキサポール

- BT1 多極子

ヘクター炉

UKAEA, ウィンフリズ, 英国。

UF ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉

- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 二酸化炭素冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペクチン

- *BT1 多糖類
- *BT1 代用血液
- RT ガラクツロン酸
- RT グルクロン酸

ヘクトライト

- USE モンモリロナイト

ベクトル

- BT1 テンソル
- NT1 アイソベクトル
- RT スピノル
- RT テンソル力
- RT バナハ空間
- RT ヘルムホルツ定理
- RT ボインティング定理
- RT ラブラシアン
- RT 固有ベクトル
- RT 数学

ベクトルカレント

- *BT1 代数カレント
- RT 軸性ベクトルカレント
- RT c v c 理論
- RT p c v c 理論
- RT v - a 理論

ベクトルプロセッシング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-11-09

- BT1 プログラミング
- RT アルゴリズム
- RT コンピュータ
- RT スーパーコンピュータ
- RT 並列処理
- RT c e d a r コンピュータ

ベクトル支配模型

- *BT1 粒子模型
- RT ベクトル中間子

ベクトル軸のベクトル理論

- USE v - a 理論

ベクトル場

- RT 場の量子論
- RT 量子色力学

ベクトル中間子

1995-08-07

スピノおよびパリティ-1-を備えた中間子。

- SF ウブシロン共鳴
- *BT1 中間子
- NT1 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子
- NT1 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子
- NT1 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子
- NT1 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子
- NT1 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子
- NT1 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子
- NT1 オメガ (1 4 2 0) 中間子
- NT1 オメガ (1 6 0 0) 中間子
- NT1 オメガ (7 8 2) 中間子
- NT1 ファイ (1 0 2 0) 中間子
- NT1 ファイ (1 6 8 0) 中間子
- NT1 プサイ (3 6 8 5) 中間子
- NT1 プサイ (3 7 7 0) 中間子
- NT1 プサイ (4 0 4 0) 中間子
- NT1 プサイ (4 1 6 0) 中間子
- NT1 プサイ (4 4 1 5) 中間子
- NT1 ロー (1 4 5 0) 中間子
- NT1 ロー (1 7 0 0) 中間子
- NT1 ロー (2 1 5 0) 中間子
- NT1 ロー (7 7 0) 中間子
- NT1 d* (2 0 1 0) 中間子
- NT1 j / ϕ (3 0 9 7) 中間子
- NT1 k* (1 4 1 0) 中間子
- NT1 k* (1 6 8 0) 中間子
- NT1 k* (8 9 2) 中間子
- NT1 b* (5 3 2 5) 中間子
- RT グルーオン
- RT グルーオン模型
- RT ヒッグス模型
- RT ベクトル支配模型
- RT 中間子九重項

ベクトル電流部分的保存則

1993-11-09

- USE p c v c 理論

ペグマタイト

非常に粗い粒度の火成岩、インターロッキングクリスタルを伴い、通常不規則な岩脈、鉍脈、レンズ、特に、地球の奥深くで固まったと考えられている大きな貫入性の火成岩の固まりの周りで、見つかる。

- *BT1 深成岩
- RT 雲母

- RT 花崗岩
- RT 長石
- RT 燐酸イットリウム鉍

ベクレル

2012-06-04

RADIOACTIVITY RANGE をも見よ。

- USE 放射線量単位
- USE s i 単位

ベクレル石

- *BT1 ウラン鉍物
- *BT1 酸化鉍物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化カルシウム

ベクレル範囲

2012-05-31

- BT1 放射能範囲
- NT1 ベクレル範囲 10 - 100
- NT1 ベクレル範囲 01 - 10
- NT1 ベクレル範囲 100 - 1000

ベクレル範囲 10 - 100

2012-05-31

- *BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲 01 - 10

2012-05-31

- *BT1 ベクレル範囲

ベクレル範囲 100 - 1000

2012-05-31

- *BT1 ベクレル範囲

へこみ (腐食)

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

- USE 腐食デンティング

ベスプ石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

- *BT1 ウラン鉍物

ヘスペリジン

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

- USE フラボン
- USE 配糖体

ベタイン

- *BT1 アミノ酸
- *BT1 四級アンモニウム化合物
- *BT1 脂肪作用薬
- RT カルニチン

ペタベクレル範囲

2012-05-31

- BT1 放射能範囲

ペタル石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

リチウム・アルミニウム珪酸塩の式単位で、ペグマタイト内に発生。

- *BT1 ケイ酸塩鉍物
- RT ケイ酸アルミニウム
- RT ケイ酸リチウム

ペタワットレーザー

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-10-02

- USE ペタワット出力領域
- USE レーザー

ペタワット出力領域

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
 10¹⁵~10¹⁸ W。
 UF ペタワットレーザー
 BT1 出力領域
 NT1 出力領域 01-10 p w
 NT1 出力領域 10-100 p w
 NT1 出力領域 100-1000 p w

ペチジン

UF デメロール
 UF メペリジン
 UF dolantal
 *BT1 ピペリジン
 *BT1 モノカルボン酸
 *BT1 鎮痛薬
 *BT1 芳香族
 *BT1 麻薬

ペチュラトカマク型装置

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
 *BT1 トカマク型装置

ペックサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 SEE ミスト・リフトサイクル
 SEE リフトサイクル

ペックルンド (backlund) 変換

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE ペックルンド (baecklund) 変換

ペックルンド (BAECKLUND) 変換

1980-05-14
 UF ペックルンド (backlund) 変換
 BT1 変換
 RT ソリトン
 RT 非線形問題

ペッセル関数

UF ノイマン関数
 UF ハンケル関数
 BT1 関数
 RT ノイマン級数

ペッセル微分方程式

USE フォッカー・プランク方程式

ベッティ電力研究所

ベティス原子力研究所、ペンシルベニア州、米国。
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
 *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発局)
 RT ペンシルベニア州

ベッドロック作戦

INIS: 1999-03-23; ETDE: 1976-07-07
 UF スティルトンハッシュドエコー実験
 UF ハッシュドエコー実験
 UF プロジェクト・ベッドロック
 *BT1 核爆発
 RT 地下爆発
 RT 地中爆発

ベツナウー 1 号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。
 UF 北東スイス発電-1号炉
 UF nok-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ベツナウー 2 号炉

ベツナウ、デッティンゲン、スイス。
 UF 北東スイス発電-2号炉
 UF nok-2号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペテルスブルグ原子物理学研究所

1997-08-08
 1997年7月まで、LENINGRAD INSTITUTE OF NUCLEAR PHYSICSがこの概念を表現するために使用された。
 UF ペテルブルク核物理研究所
 UF レニングラード核物理学研究所
 *BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

ペテルブルク核物理研究所

2016-07-28
 USE ペテルスブルグ原子物理学研究所

ヘテロダイン受信機

1976-02-11
 UF スーパーヘテロダイン受信機
 *BT1 マイクロ波装置
 *BT1 無線装置
 RT 周波数変換機
 RT 放射計

ヘテロポリアニオン

*BT1 陰イオン
 BT1 複合体
 RT タングストリン酸
 RT モリブドリン酸

ヘテロポリ酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08
 リン酸との比重>4である金属錯体酸。
 MOLYBDOPHOSPHORIC ACID、
 TUNGSTOPHOSPHORIC ACID をも見よ。
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 無機酸

ヘテロ接合

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-07-18
 1981年7月まで、SEMICONDUCTOR JUNCTIONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 BT1 半導体接合
 RT ホモ接合
 RT 量子井戸

ペテンstek 炉

USE stek 炉

ペテン高中性子束炉

USE h f r (高中性子束) 炉

ペテン低中性子束炉

USE l f r 炉

ベトナムトリガマークii型炉

2000-04-12
 USE トリガー2型ダラト炉

ベトナムトリガマーク2型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
 USE トリガー2型ダラト炉

ベトナムの機関

1993-08-06
 BT1 国家機関

ベトナム社会主義共和国

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1978-03-08
 BT1 アジア
 BT1 発展途上国
 RT 中央計画経済

ペトラ蓄積リング

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
 陽電子-電子-タンデム-リング加速器施設。
 BT1 蓄積リング

ペトロシックスプロセス

2000-04-12
 ブラジル国営石油会社ペトロブラス社により開発されたプロセスで、オイルシェール微粉を処理することができる。再循環ガスを加熱するために外部加熱炉を使用する以外はガス燃焼のプロセスと同様。
 RT オイルシェール

ペトロフ・ガレルキン法

USE ガレルキン・ペトロフ法

ベナン共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-07-18
 UF ダホメ王国
 BT1 アフリカ
 RT ニジェール川

ベニオフ帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
 地震震源クラスタに沿って大陸の下に沈み込む平面。これは下降面の上面に相当する。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 地震
 USE 沈み込み帯

ペニシラミン

UF メルカプトアミノイソ吉草酸
 UF メルカプトバリン
 *BT1 アミノ酸
 BT1 キレート剤
 *BT1 チオール
 *BT1 放射線防護剤

ペニシリン

*BT1 抗生物質

ペニングイオン源

UF pig型イオン源
 *BT1 プラズマイオン源
 RT ペニング放電

ペニングゲージ

USE フィリップス真空計

ペニング効果

RT 電離

ペニング放電

UF 直交磁場放電
 BT1 放電
 RT スパッタイオンポンプ
 RT ペニングイオン源

ベニ油

USE ごま油

ベネズエラ・ボリバル共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国
RT アンデス山脈
RT opec (石油輸出国機構)

ベネチアーノ模型

*BT1 粒子模型
NT1 双対共鳴模型
RT 散乱振幅

ペネトレーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

NT1 地中貫通型爆弾
NT2 地下ペネトレータ
RT 兵器

ペネレックプロセス

2000-04-12

二酸化硫黄を三酸化硫黄へ酸化するV触媒を用いた排ガスの脱硫プロセス。

*BT1 脱硫
RT 硫黄

ベバトロン

*BT1 シンクロトロン
RT ベバラック

ベバラック

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1975-10-01

ベバトロンへのローレンス・バークレー国立研究所の重イオン線形加速器 (superHILAC) のリンク。

UF バークレー・ベバラック

*BT1 円形加速器
RT スーパー重イオン線形加速器
RT ベバトロン

ヘパリン

*BT1 ムコ多糖
*BT1 抗凝固薬
*BT1 有機硫黄化合物
RT マスト細胞

ヘパリン敵対者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 血液凝固薬

ヘビ

*BT1 は虫類

ペプシン

酵素番号3.4.23.1と酵素番号3.4.23.2と酵素番号3.4.23.3.

*BT1 酸性プロテイナーゼ
RT 胃
RT 消化

ヘプタン

*BT1 アルカン

ヘプタン酸

UF エナン酸
UF ヘプチル酸
*BT1 モノカルボン酸

ペプチド

*BT1 タンパク質
NT1 グリシルグリシン
NT1 シクロスポリン
NT1 ポリペプチド
NT2 エンドセリン

NT2 エンドルフィン
NT3 エンケファリン
NT2 ガストリン
NT2 カルシトニン
NT2 キニン
NT3 プラジキニン
NT2 グルカゴン
NT2 グルタチオン
NT2 レプチン
RT 発熱物質

ペプチドホルモン

1995-07-03

*BT1 タンパク質
BT1 ホルモン
NT1 インスリン
NT1 エリスロポイエチン
NT1 ガストリン
NT1 カルシトニン
NT1 グルカゴン
NT1 セクレチン
NT1 チロニン
NT1 レプチン
NT1 甲状腺ホルモン
NT2 ジョードサイロニン
NT2 チロカルシトニン
NT2 チロキシン
NT2 トリヨードチロニン
NT1 脳下垂体ホルモン
NT2 オキシトシン
NT2 バソプレッシン
NT2 リベリン
NT3 l h e r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
NT2 性腺刺激ホルモン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT3 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT3 l t h
NT2 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
NT2 s t h (成長ホルモン)
NT2 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
NT1 副甲状腺ホルモン
NT1 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)
RT ラクトゲン
RT 成長因子

ペプチド加水分解酵素

酵素番号3.4.

*BT1 加水分解酵素
NT1 アミノペプチターゼ
NT1 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT1 セリンプロテアーゼ
NT2 カリクレイン
NT2 キモトリプシン
NT2 トリプシン
NT2 トロンピン
NT2 フィブリノリジン
NT1 酸性プロテイナーゼ
NT2 ペプシン
NT1 非特異的ペプチダーゼ
NT2 ウロキナーゼ
NT2 レニン
NT1 s h e p r o t e i n a s e
NT2 カテプシン (cathepsins)
NT2 パパイン

NT2 連鎖球菌プロテイナーゼ
RT タンパク質加水分解

ヘプチル基

*BT1 アルキル基

ヘプチル酸

USE ヘプタン酸

ヘプテン

*BT1 アルケン

ペプトン

*BT1 タンパク質

ペブルスプリングスー1号炉

ポートルランド・ジェネラル・エレクトリック社、アーリントン、オレゴン州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペブルスプリングスー2号炉

ポートルランド・ジェネラル・エレクトリック社、アーリントン、オレゴン州、米国。1982年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ペブルベッド炉

*BT1 ガス冷却炉
*BT1 固体均質炉
NT1 a v r (ユーリッチ) 炉
NT1 t h t r - 3 0 0 炉
NT1 v g - 4 0 0 炉
NT1 v g r - 5 0 炉

ハマチン

USE ヘム

ヘマトキシリン

1996-06-28

*BT1 ピラン
*BT1 ポリフェノール
BT1 染料

ヘマトポルフィリン

*BT1 ポルフィリン
BT1 色素
RT ヘモグロビン

ヘマトポルフィリン (ヘム)

USE ヘム

ヘミアセタール脱水素酵素

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号1.1.

*BT1 酸化還元酵素
NT1 アルコール脱水素酵素
NT1 乳酸脱水素酵素

ヘミセルロース

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

植物細胞のセルロース繊維の周囲にある複合糖、ヘキソース糖、ペントース糖、ウロン型糖酸のグループ。セルロースとは化学的に関係はない。

*BT1 多糖類
NT1 キシラン
RT セルロース
RT バイオマス
RT リグニン
RT 木材

ヘミン

USE ヘム

ヘム

- UF ヘマチン
- UF ヘマトポルフィリン (ヘム)
- UF ヘミン
- *BT1 ポルフィリン
- BT1 色素
- RT カルボキシヘモグロビン
- RT ヘモグロビン
- RT メトヘモグロビン
- RT 鉄

ヘモグロビン

- *BT1 グロビン
- *BT1 ポルフィリン
- BT1 色素
- NT1 メトヘモグロビン
- RT カルボキシヘモグロビン
- RT プロトポルフィリン
- RT ヘマトポルフィリン
- RT ヘム
- RT 血鉄素
- RT 呼吸
- RT 赤血球
- RT 鉄
- RT 貧血症

ヘモシアニン

- *BT1 金属タンパク質
- RT 血液

ヘモフィラス属

- UF ヘモフィルス属
- *BT1 バクテリア

ヘモフィルス属

- USE ヘモフィラス属

ヘラジカ

- USE シカ

ペラティゼーション手順

- 1996-07-18
- 1997年3月まで、FEINBERG-PAIS THEORY が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- SEE レプトン
- SEE 弱い相互作用

ペラドンナ

- 1997-01-28
- 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 双子葉植物綱
- USE 薬用植物

ベラルーシ共和国

- INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
- 1993年1月まで、BYELORUSSIAN SSR がこの概念を表現するために使用された。
- UF 白ロシア社会主義共和国
- SF ソヴィエト連邦
- SF ソビエト社会主義共和国連邦
- SF u s s r
- *BT1 東欧

ペラルゴン酸

- USE ノナン酸

ヘラルド炉

- 英国国防省、アルダーマストーン、レディング、バークシャー州、英国。
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉

- *BT1 試験炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ヘリアンサス・アナス

- USE ヒマワリ

ベリー

- *BT1 果実
- NT1 イチゴ
- NT1 ブルーベリー
- NT1 ラズベリー

ベリーズ

- INIS: 1997-04-29; ETDE: 1979-12-10
- *BT1 中央アメリカ
- BT1 発展途上国

ペリーマン-1号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
- ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリック社、ペリマン、メリーランド州、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペリーマン-2号炉

- INIS: 1978-01-16; ETDE: 1977-09-19
- ボルチモア・ガス・アンド・エレクトリック社、ペリマン、メリーランド州、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ペリー-1号炉

- ファーストエナジー・ニュークリア・オペレーティング社、ノースペリー、オハイオ州、米国。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ペリー-2号炉

- クリーブランド電力会社、ノースペリー、オハイオ州、米国。1979年の建設開始後1994年にキャンセル。
- *BT1 沸騰水型原子炉

ヘリウム

- *BT1 希ガス
- RT ヘリウム脆化
- RT 低温液体

ヘリウム 10

- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

ヘリウム 2

- 1980-02-26
- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ダイプロトン

ヘリウム 3

- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 安定同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- NT1 ヘリウム 3a
- NT1 ヘリウム 3a1
- NT1 ヘリウム 3b
- RT ヘリウム 3 ビーム
- RT 量子流体

ヘリウム 3A

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
- 超流動ヘリウム 3 の位相。
- *BT1 ヘリウム 3
- RT 超流動

ヘリウム 3A1

- INIS: 1981-08-31; ETDE: 1977-06-02
- 超流動ヘリウム 3 の位相。
- *BT1 ヘリウム 3
- RT 超流動

ヘリウム 3B

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-08-19
- 超流動ヘリウム 3 の位相。
- *BT1 ヘリウム 3
- RT 超流動

ヘリウム 3 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ヘリウム 3 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT ヘリウム 3

ヘリウム 3 反応

- *BT1 荷電粒子反応

ヘリウム 4

- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- NT1 ヘリウム i
- NT1 ヘリウム ii
- RT ヘリウム 4 ビーム
- RT ラムダ点
- RT 量子流体

ヘリウム 4 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

ヘリウム 4 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- NT1 アルファビーム
- RT ヘリウム 4

ヘリウム 4 反応

- USE アルファ反応

ヘリウム 5

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

ヘリウム 6

- *BT1 ヘリウム同位体
- *BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT ヘリウム 6 ビーム

ヘリウム6ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

ヘリウム6ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム6

ヘリウム6反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム7

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウム8

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
RT ヘリウム8ビーム

ヘリウム8ビーム

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム
RT ヘリウム8

ヘリウム8反応

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
*BT1 重イオン反応

ヘリウム9

*BT1 ヘリウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

ヘリウムイオン

*BT1 イオン
NT1 ヘリウム灰
RT アルファ粒子

ヘリウムジェット方法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 反応生成物輸送システム

ヘリウムハロゲン化物

2012-07-19
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヘリウム化合物
NT1 ヘリウム塩化物

ヘリウム・キセノンレーザー

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-05-06
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム・ネオンレーザー

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
*BT1 ガスレーザー

ヘリウム塩化物

*BT1 ヘリウムハロゲン化物
*BT1 塩化物

ヘリウム化合物

1996-06-28
BT1 希ガス化合物
NT1 ヘリウムハロゲン化物

NT2 ヘリウム塩化物
NT1 ヘリウム三重水素化
NT1 ヘリウム酸化物
NT1 ヘリウム水酸化物
NT1 水素化ヘリウム

ヘリウム灰

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
熱核反応生成物。
*BT1 ヘリウムイオン
RT アルファ粒子
RT 強制冷却方式リミタ
RT 熱核反応

ヘリウム希釈冷凍

*BT1 冷凍
RT ヘリウム希釈冷凍機
RT 低温学
RT 冷蔵庫

ヘリウム希釈冷凍機

1982-06-09
BT1 冷蔵庫
RT クライオスタット
RT ヘリウム希釈冷凍

ヘリウム三重水素化

1977-09-06
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 三重水素化

ヘリウム酸化物

2000-04-12
1996年7月から2007年11月まで、
HELIUM COMPOUNDS および OXIDES が
この概念を表現するために使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 酸化物

ヘリウム水酸化物

1996-06-28
1996年6月から2007年11月まで、
HELIUM COMPOUNDS および
HYDROXIDES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 ヘリウム化合物
*BT1 水酸化物

ヘリウム生産率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム脆化

INIS: 1992-06-17; ETDE: 1985-03-26
金属格子中にヘリウム取り込みに起因す
る、金属の破壊強度の低下。
BT1 脆化
RT ヘリウム
RT 格子間ヘリウム発生
RT 脆性
RT 破壊特性

ヘリウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 ヘリウム10
NT1 ヘリウム2
NT1 ヘリウム3
NT2 ヘリウム3a
NT2 ヘリウム3a1
NT2 ヘリウム3b
NT1 ヘリウム4

NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ヘリウム5
NT1 ヘリウム6
NT1 ヘリウム7
NT1 ヘリウム8
NT1 ヘリウム9

ヘリウム燃焼

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20
天体物理分野のプロセスに限定。
BT1 星の燃焼
RT わい星(矮星)
RT 元素の合成
RT 恒星進化
RT 赤色巨星

ヘリウム発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28
1990年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 格子間ヘリウム発生

ヘリウム複合物

BT1 複合体

ヘリウム方法

USE 同位体年代測定

ヘリウム冷却炉

1998-01-29
*BT1 ガス冷却炉
NT1 ヴィダルー-1号炉
NT1 ヴィダルー-2号炉
NT1 サミット-1号炉
NT1 サミット-2号炉
NT1 シュメハウゼン-2号炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ピーチ・ボトム-1号炉
NT1 フルトン-1号炉
NT1 フルトン-2号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 avr (ユーリッヒ) 炉
NT1 ebor 炉
NT1 egcr 炉
NT1 gcf r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT1 gcre (ガス冷却式原子) 炉
NT1 htr-10 炉 (清華大学高温ガス
炉)
NT1 httr (高温工学試験研究) 炉
NT1 ieazpr 炉
NT1 thtr-300 炉
NT1 uhtr ex 炉
NT1 vg-400 炉
NT1 vgr-50 炉
RT 高温ガス冷却 (htgr) 型炉

ヘリウムI

ラムダ点 (約 2.2 K) 以上の温度で安
定している液体ヘリウム4の位相。
*BT1 ヘリウム4

ヘリウムII

絶対零度とラムダ点 (約 2.2 K) 以上
の温度の間で安定している液体ヘリウム
4の位相。
*BT1 ヘリウム4
*BT1 量子流体
RT フィルム流動
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 超流動

ヘリオシス属

USE ワタノミムシ

ヘリオスタット

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-01-07

*BT1 太陽熱設備

NT1 太陽光追尾システム

RT 制御系

RT 太陽光追尾

RT 中央集光型試験施設

ヘリオス施設

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1979-07-24

レーザー核融合のためにロスアラモスで使用される大規模CO₂レーザー施設。

RT アンタレス施設

RT レーザー核融合炉

RT 炭酸ガスレーザー

RT l a n l (ロスアラモス科学研究所)

ヘリオス装置

*BT1 q装置

ヘリオトロン

1998-09-29

*BT1 密閉系プラズマ装置

RT トルサトロンステラレータ

RT l h dヘリカル型装置

ヘリオトロン-Eステラレータ

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

京都大学ヘリオトロン核融合研究センター、京都府、日本。

*BT1 ステラレータ

ペリオド (原子炉)

USE 原子炉ペリオド

ヘリカル回転式スクリュウエキスパンダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

UF リシヨルム・エンジン

RT タービン

RT ロータリーエンジン

ヘリカル不安定性

UF スクリュー不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

ペリクアラリア属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

セルラーゼ生産菌。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 真菌類

ヘリコプター

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1982-04-09

BT1 航空機

ヘリコン共鳴

BT1 共鳴

RT 超伝導

ヘリコン波

*BT1 電磁放射線

ヘリシティ

BT1 粒子特性

RT キラリティ

RT スピン

RT 角運動量

ベリヤーエフ理論

RT 核構造

RT 超伝導

ベリリア

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1979-05-03

USE 酸化ベリリウム

ベリリウム

1996-07-16

1996年8月まで、BERYLLIUM-ALPHAおよびBERYLLIUM-BETはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アルファ型ベリリウム

UF ベリリウム減速

UF ベータ型ベリリウム

*BT1 アルカリ土類金属

RT 減速材

ベリリウム10

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

*BT1 年寿命放射性同位体

RT ベリリウム10ビーム

ベリリウム10ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ベリリウム10ビーム

2014-04-25

*BT1 放射性イオンビーム

RT ベリリウム10

ベリリウム11

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

RT ベリリウム11ビーム

ベリリウム11ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

BT1 ターゲット

ベリリウム11ビーム

2014-04-25

*BT1 放射性イオンビーム

RT ベリリウム11

ベリリウム11反応

1995-03-28

*BT1 重イオン反応

ベリリウム12

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ベリリウム13

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

ベリリウム14

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ベリリウム15

2007-09-26

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

ベリリウム16

2007-09-26

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ベリリウム5

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

ベリリウム6

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ベリリウム6ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07

BT1 ターゲット

ベリリウム7

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

RT ベリリウム7ビーム

RT ベリリウム7反応

ベリリウム7ターゲット

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-12-16

BT1 ターゲット

ベリリウム7ビーム

*BT1 放射性イオンビーム

RT ベリリウム7

ベリリウム7反応

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1985-10-25

*BT1 重イオン反応

RT ベリリウム7

ベリリウム8

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 軽い核

ベリリウム8ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

BT1 ターゲット

ベリリウム8反応

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1981-01-30

*BT1 重イオン反応

ベリリウム9

*BT1 ベリリウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核

RT ベリリウム9ビーム

ベリリウム9ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ベリリウム9ビーム

*BT1 イオンビーム

RT ベリリウム9

ベリリウム9反応

*BT1 重イオン反応

ベリリウムイオン

*BT1 イオン

ベリリウムホウ化物

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 ホウ化物

ベリリウム化合物

1997-06-17

SF ガドリン石

BT1 アルカリ土類金属化合物

NT1 ケイ酸ベリリウム

NT1 セレン化ベリリウム

NT1 テルル化ベリリウム

NT1 ハロゲン化ベリリウム

NT2 フッ化ベリリウム

NT2 ヨウ化ベリリウム

NT2 塩化ベリリウム

NT2 臭化ベリリウム

NT1 ベリリウムホウ化物

NT1 リン化ベリリウム

NT1 リン酸ベリリウム

NT1 酸化ベリリウム

NT1 硝酸ベリリウム

NT1 水酸化ベリリウム

NT1 水素化ベリリウム

NT1 炭化ベリリウム

NT1 炭酸ベリリウム

NT1 窒化ベリリウム

NT1 硫化ベリリウム

NT1 硫酸ベリリウム

RT ベリリウム中毒症

RT 減速材

ベリリウム基合金

*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム減速

USE ベリリウム

ベリリウム減速炉

UF 炉内熱イオン炉

UF *i t r* 炉

*BT1 金属減速型炉

NT1 アガタ炉

NT1 マリア炉

NT1 核燃焼炉

NT1 *b r - 0 2* 号炉NT1 *e b o r* 炉NT1 *e w g - 1* 号炉**ベリリウム合金**

1%以上のベリリウム (Be) を含む合金。

BT1 合金

NT1 ベリリウム基合金

NT1 ベリリウム添加合金

RT 減速材

ベリリウム中毒症

*BT1 塵肺症

RT ベリリウム化合物

ベリリウム添加合金

1%未満のベリリウム (Be) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ベリリウム合金

ベリリウム同位体

1999-02-01

*BT1 アルカリ土類同位体

NT1 ベリリウム 10

NT1 ベリリウム 11

NT1 ベリリウム 12

NT1 ベリリウム 13

NT1 ベリリウム 14

NT1 ベリリウム 15

NT1 ベリリウム 16

NT1 ベリリウム 5

NT1 ベリリウム 6

NT1 ベリリウム 7

NT1 ベリリウム 8

NT1 ベリリウム 9

ベリリウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

ペリレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ペリロン

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE アゾ染料

USE アルソン酸

USE ジカルボン酸

USE スルホン酸

USE ナフトール

ペリндаバ条約

1999-01-26

アフリカ核兵器禁止条約。

BT1 条約

RT 核兵器

RT 軍縮管理

ペリन्दユナ炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ペルー共和国

*BT1 南アメリカ

BT1 発展途上国

RT アマゾン川

RT アンデス山脈

ペルオキシダーゼ

酵素番号 1.11.

*BT1 酸化還元酵素

NT1 カタラーゼ

RT ボルフィリン

ペルオキシ基

BT1 基

ペルオキシ二硫酸

BT1 酸素化合物

BT1 硫黄化合物

RT 過硫酸塩

RT 硫酸

ベルギウスプロセス

2000-04-12

高い圧力と温度での水素で処理することによる合成原油への石炭の触媒転換。

*BT1 石炭液化

ベルギーの機関

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

BT1 国家機関

ベルギー王国

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT o e c d (経済協力開発機構)

ベルギー炉-3/vulcain**ベルギー02号炉**USE *b r - 0 2* 号炉**ベルギー1号炉**USE *b r - 1* 号炉**ベルギー2号炉**USE *b r - 2* 号炉**ベルギー3号炉**USE *b r - 3* 号炉**ベルグバウ・フォルシュンクプロセス**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

硫黄回収を伴う活性コークスに吸着により 120 から 150°C で二酸化硫黄を除去する。

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

ベルグバウ・フォルシュンク・フォスター・ウィラープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

排ガスから、二酸化硫黄、窒素酸化物、微粒子を吸着し硫黄元素を生成するチャー移動床を用いたドライプロセス。ユニークな特徴は、ルーバー、移動床吸着、チャー熱再生のためのホット不活性砂、そして二酸化硫黄を減らして硫黄にするために石炭を利用すること。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ペルシヤ湾

1992-06-04

*BT1 アラビア海

NT1 ホルムズ海峡

ベルセンUSE *e d t a* (エチレンジアミン四酢酸)**ヘルタープロセス**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

炭酸塩の沈殿を防止し、硫酸カルシウムに酸化される亜硫酸カルシウムの沈殿を促進するために塩化物イオンの存在下で石灰乳による、スクラブ水に溶解した排ガス二酸化硫黄との反応。1994年3月ま

でETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ヘルツシュプリング・ラッセル図

*BT1 ダイアグラム
RT 恒星進化

ベルトコンベア

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-08-12

*BT1 コンベア
RT 採鉱
RT 石炭鉱業

ベルトピンチ

*BT1 縦ピンチ

ベルヌーイの法則

RT 流体流動

ベルヌーイ法

2000-04-12

微細な粉末原料を結晶シード上に酸水素炎を用いて滴下する、単結晶の成長方法。

BT1 炎
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長
RT 単結晶

ベルの不等式

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17

USE ベル定理

ヘルバイト

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ベリリウム
RT ケイ酸マンガン
RT ケイ酸鉄

ペルヒドロキシル基

2000-04-12

HO₂ (ヒドロペルオキシ基)。
USE ヒドロペルオキシ基

ベルビル・シュール・ロアールー 1号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベルビルー 1号炉

ベルビル・シュール・ロアールー 2号炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-09-05

2010年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベルビルー 2号炉

ベルビルー 1号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ベルヴィル・シュール・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シエール県、フランス。2010年8月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF ベルビル・シュール・ロアールー 1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ベルビルー 2号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ベルヴィル・シュール・ロワール、シュリー・プレ・レレ、シ

エール県、フランス。2010年8月まで、BELLEVILLE SUR LOIRE-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF ベルビル・シュール・ロアールー 2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ベルフォンテー 1号炉

TVA、スコッツボロ、アラバマ州、米国。無期限繰り延べ。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ベルフォンテー 2号炉

TVA、スコッツボロ、アラバマ州、米国。無期限繰り延べ。

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ヘルムホルツの自由エネルギー

USE 自由エネルギー

ヘルムホルツの不安定性

UF ケルビン・ヘルムホルツの不安定性

*BT1 プラズママクロ不安定性

RT 流体流動

ヘルムホルツ定理

RT ベクトル

ヘルメックスプロセス

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

ベルリンー 2号研究炉

USE ber-2号炉

ベル定理

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-11-17

ある量子力学の予測はローカルな隠れた変数理論の全体と矛盾していることを証明する定理。

UF ベルの不等式

RT 陰の変数

RT 量子力学

ベル炉

ニューヨーク・ステート・エレクトリック・アンド・ガス社、カユガ湖、ニューヨーク州、米国。1972年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

ペレー・ウィルキンス模型

USE ペレー・バック型モデル

ペレー・バック型モデル

UF ペレー・ウィルキンス模型

*BT1 原子核模型

RT 光学模型

RT 非局所ポテンシャル

ペレット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

UF 木質ペレット

NT1 吸収材ペレット

NT1 減速ペレット

NT1 増殖ペレット

NT1 燃料ペレット

NT1 廃棄物ペレット

ペレット化

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1975-10-01

*BT1 成形

RT 凝集

RT 減速ペレット

RT 成型

RT 増殖ペレット

RT 突固め

RT 燃料ペレット

RT 廃棄物ペレット

ペレット入射

1983-03-15

UF 入射 (ペレット)

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉燃料装荷

RT 燃料ペレット

RT 燃料供給系

ペレトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

1980年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ペレトロン加速器

ペレトロン加速器

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

UF ペレトロン

*BT1 静電加速器

NT1 5uペレトロン加速器

ヘロイン

1996-07-08

UF ジアセチルモルヒネ

*BT1 麻薬

RT コデイン

RT モルヒネ

ベローズ

拡張可能な構造に限定。ベローズが構成要素である装置に関するディスクリプタと組み合わせる。たとえば、

VALVES やBLOWERS。

RT ポンプ

RT 圧力計

RT 伸縮継手

RT 送風機

RT 弁

ペロブスカイト

CaTiO₃。

*BT1 ペロフスキー石

*BT1 酸化鈮物

RT キンバーライト

RT シンロックプロセス

RT 酸化カルシウム

RT 酸化チタン

ペロフスカイト型結晶構造

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23

USE 立方格子

ペロフスキー石

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1976-09-28

最密格子を持つ鈮物で、一般式はAB₃Xで、AとBは金属、Xは非金属で通常酸素。

BT1 鈮物

NT1 ペロブスカイト

RT ナトリウムタングステン青銅

RT フェリ磁性物質

RT 酸化鈮物

ベロヤルスクー1号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。1983年に恒久的シャットダウン。

UF *b n p s* (ベロヤルスク) -1号炉

SF ウラル山脈原子力発電所

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ベロヤルスクー2号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。1990年に恒久的シャットダウン。

UF *b n p s* (ベロヤルスク) -2号炉

SF ウラル山脈原子力発電所

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ベロヤルスクー3号炉

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。

UF *b n - 6 0 0* (ベロヤルスクー3号) 炉

SF ウラル山脈原子力発電所

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 *l m f b r* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

RT プルトニウム炉

RT 濃縮ウラン炉

ベロヤルスクー4号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ザレチニ、スベルドロフスク州、ロシア連邦。

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 *l m f b r* (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ベンジイミダゾール

*BT1 イミダゾール

ベンジジン

1996-10-22

UF ジアミノビフェニル

UF ビフェニルジアミン

*BT1 アミン

*BT1 芳香族

RT ビフェニル

ベンジルアルコール

1982-02-10

UF フェニルカルビノール

*BT1 アルコール

*BT1 芳香族

ペンシルバニア紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19

1990年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭紀

ペンシルバニア州トリガ型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE *p s t r* 炉

ペンシルバニア州立大学ブリーズル炉

2010-10-14

ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。

USE *p s t r* 炉

ペンシルバニア州立大学研究炉

1993-11-09

USE *p s t r* 炉

ペンシルベニア州

*BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)

NT1 ビッツバーグ

RT アレゲーニ川

RT オハイオ川

RT サスケハナ川

RT デラウェア川

RT ベッティ電力研究所

RT ポトマック川流域

RT モノンガヒーラ川流域

ベンジル基

*BT1 アリール基

ベンジル酸

UF ジフェニルグリコール酸

UF ヒドロオキシジフェニル酢酸

*BT1 ヒドロキシ酸

ベンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-17

USE リグロイン

ベンズアルデヒド

UF 安息香アルデヒド

*BT1 アルデヒド

ベンズアントラセン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ベンズヒドロール

UF ジフェニルカルビノール

UF ジフェニルメタノール

UF ベンズヒドロール

*BT1 アルコール

ベンゼドリン

UF フェニルイソプロピルアミン

*BT1 アンフェタミン

ベンゼン

*BT1 芳香族

RT アニリン

RT ニトロベンゼン

ベンゼンジカルボン酸-オルト

USE フタル酸

ベンゼンジカルボン酸-パラ

USE テレフタル酸

ベンゾイルアミノ酢酸

USE 馬尿酸

ベンゾイルグリコール

USE 馬尿酸

ベンゾイルグリシン

USE 馬尿酸

ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン

USE *b p h* (ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン)

ベンゾイル化

*BT1 アシル化

ベンゾイル基

BT1 基

ベンゾインオキシム

*BT1 オキシム

ベンゾオキサゾール

*BT1 オキサゾール

ベンゾキノン

1996-10-23

1997年3月まで、*QUINHYDRONE* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF キノン (*chinone*)

UF キノン (*quinone*)

UF キンヒドロン

*BT1 キノン類

NT1 クロラニル

NT1 クロラニル酸

NT1 プラストキノン

NT1 ユビキノン

ベンゾチアゾール

*BT1 チアゾール

ベンゾチオフェン

USE チオナフテン

ベンズヒドロール

USE ベンズヒドロール

ベンズヒドロキサム酸

*BT1 ヒドロキサム酸

RT 安息香酸

ベンゾピナコール

2000-04-12

1996年2月まで、*TETRAPHENYLETHYLENE GLYCOL* が *E T D E* でこの概念を表現するために使用された。

USE グリコール

ベンゾピレン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ベンゾピロール

USE インドール

ベンゾフェノン

UF ジフェニルケトン

*BT1 ケトン

ベンゾフラン

*BT1 フラン類

RT ソラレン

RT 有機高分子

ペンタエリトリールテトラニトレート

USE *p e t n* (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)

ペンタジエン

2000-05-04

*BT1 ジエン

ペンタシン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 放射線防護剤

ペンタセン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

UF 2、3、4、7-ジベンゾアントラセン

*BT1 多環芳香族炭化水素

ペンタノール

UF アミルアルコール

UF ペンチルアルコール

*BT1 アルコール

ペンタメチレンイミン

USE ビペリジン

ペンタメチレンジアミン

USE カダベリン

ペンタン

*BT1 アルカン

ペンタンジオン (2, 3)

ETDE: 2002-04-26

USE 2-3-ペンタンジオン

ペンタン酸

USE 吉草酸

ベンチスケール実験

1981-05-11

UF 実験室スケール実験

RT プロセス開発試験設備

RT 現地試験

RT 試験

RT 実験室設備

RT 実行可能性調査

RT 実証プラント

ベンチマーク

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1978-09-11

UF ベンチマーク試験

RT 基準

RT 規程認識マーカー

RT 実験データ

RT 標準化

ベンチマーク試験

INIS: 1979-05-28; ETDE: 2002-06-13

USE ベンチマーク

ベンチュリースクラバ

2013-11-27

*BT1 湿式スクラバ

ベンチュリ管

RT 流量計

ペンチルアルコール

USE ペンタノール

ペンチル基

UF アミル基

*BT1 アルキル基

ベンチレーション・システム

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1978-01-23

RT 換気

RT 気流

RT 空気浄化システム

RT 空調

RT 室内空調システム

RT 置換換気

ペンテン

*BT1 アルケン

ペントース

*BT1 単糖

NT1 アラビノース

NT1 キシロース

NT1 デオキシリボース

NT1 リブロース

NT1 リボース

RT リボシド

ペントシルトランスフェラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

酵素番号2.4.2.

*BT1 グリコシルトランスフェラーゼ

NT1 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ

ペントタール

1996-10-23

1997年3月まで、THIOPENTALがETDE

Eでこの概念を表現するために使用され

た。

USE バルビツール酸塩

USE 有機硫黄化合物

ペントナイト

柔らかく、可塑性、多孔質、明るい色の岩でコロイド珪酸から主として成り、粘土鉱物（主にモンモリロナイト群）から本質的に構成される。

*BT1 粘土

*BT1 無機イオン交換体

RT モンモリロナイト

ペントバルビタール

ETDE: 1981-04-20

1982年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ネンブタール

ベンハム実験

1994-10-13

バウライン作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ベンフィールド・プロセス

2000-04-12

石炭や石油の部分酸化やナフサ改質による代替天然ガスの製造時に生じるサワー天然ガスと生ガスから、二酸化炭素、硫化水素、硫化カルボニルを除去するための方法。

*BT1 脱硫

ペンフォールド・ライス法

RT 制動放射

ペンローズ・ツイスター理論

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

USE ツイスター理論

へん形動物門 (へん形動物門)

UF ケルカリア

UF 虫 (条虫)

SF ぜん虫 (蠕虫)

*BT1 無脊椎動物

NT1 渦虫類

NT2 プラナリア

NT1 吸虫綱

NT2 肝蛭属

NT2 住血吸虫属

NT1 条虫綱

へん桃腺 (扁桃腺)

USE リンパ系

USE 咽頭

ベン油

USE ごま油

ベーカー山

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1976-08-24

*BT1 カスケード山脈

RT ワシントン州

ベークライト

*BT1 プラスチック

RT フェノール類

RT ホルムアルデヒド

RT 樹脂

ベアコン

USE 食肉

ベースボールシーム構造

*BT1 開放型磁気配位

ベースボール装置

*BT1 オープンプラズマ装置

ペースメーカー

USE 心臓ペースメーカー

ベータ II 装置

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-28

この装置は以前は2XIIBとして知られていた。

*BT1 磁気鏡

ベータアミノエチルイソチオ尿素

INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、AETがこの概念を表現するために使用された。

UF アミノエチルイソチオウロニウム臭化物

UF アミノエチルチオブソイドウレア

UF a e t (アミノエチルチオブソイドウレア)

*BT1 アミン

*BT1 チオ尿素類

*BT1 放射線防護剤

ベータトロン

*BT1 円形加速器

RT プラズマベータトロン

ベータトロン振動

*BT1 ビーム力学

BT1 発振

RT q-シフト

ベータビーム (電子)

USE 電子ビーム

ベータビーム (陽電子)

USE 陽電子ビーム

ベータプラス崩壊

UF 陽電子崩壊

*BT1 ベータ崩壊

RT ベータプラス崩壊放射性同位体

RT 遅発陽子

RT 電子捕獲崩壊

ベータプラス崩壊放射性同位体

1997-02-07

*BT1 ベータ崩壊放射性同位体

NT1 アスタチン 205
 NT1 アスタチン 206
 NT1 アメリカシウム 235
 NT1 アメリカシウム 236
 NT1 アルゴン 31
 NT1 アルゴン 32
 NT1 アルゴン 33
 NT1 アルゴン 34
 NT1 アルゴン 35
 NT1 アルミニウム 22
 NT1 アルミニウム 23
 NT1 アルミニウム 24
 NT1 アルミニウム 25
 NT1 アルミニウム 26
 NT1 アンチモン 104
 NT1 アンチモン 105
 NT1 アンチモン 108
 NT1 アンチモン 110
 NT1 アンチモン 111
 NT1 アンチモン 112
 NT1 アンチモン 113
 NT1 アンチモン 114
 NT1 アンチモン 115
 NT1 アンチモン 116
 NT1 アンチモン 117
 NT1 アンチモン 118
 NT1 アンチモン 120
 NT1 アンチモン 122
 NT1 イッテルビウム 153
 NT1 イッテルビウム 158
 NT1 イッテルビウム 160
 NT1 イッテルビウム 161
 NT1 イッテルビウム 162
 NT1 イッテルビウム 163
 NT1 イッテルビウム 165
 NT1 イッテルビウム 167
 NT1 イットリウム 79
 NT1 イットリウム 80
 NT1 イットリウム 81
 NT1 イットリウム 82
 NT1 イットリウム 83
 NT1 イットリウム 84
 NT1 イットリウム 85
 NT1 イットリウム 86
 NT1 イットリウム 87
 NT1 イットリウム 88
 NT1 イリジウム 178
 NT1 イリジウム 179
 NT1 イリジウム 180
 NT1 イリジウム 181
 NT1 イリジウム 182
 NT1 イリジウム 183
 NT1 イリジウム 184
 NT1 イリジウム 185
 NT1 イリジウム 186
 NT1 イリジウム 188
 NT1 イリジウム 190
 NT1 インジウム 100
 NT1 インジウム 103
 NT1 インジウム 104
 NT1 インジウム 105
 NT1 インジウム 106
 NT1 インジウム 107
 NT1 インジウム 108
 NT1 インジウム 109
 NT1 インジウム 110

NT1 インジウム 112
 NT1 インジウム 114
 NT1 エルビウム 145
 NT1 エルビウム 146
 NT1 エルビウム 147
 NT1 エルビウム 148
 NT1 エルビウム 149
 NT1 エルビウム 150
 NT1 エルビウム 151
 NT1 エルビウム 152
 NT1 エルビウム 153
 NT1 エルビウム 154
 NT1 エルビウム 155
 NT1 エルビウム 156
 NT1 エルビウム 157
 NT1 エルビウム 158
 NT1 エルビウム 159
 NT1 エルビウム 161
 NT1 エルビウム 163
 NT1 オスミウム 172
 NT1 オスミウム 173
 NT1 オスミウム 174
 NT1 オスミウム 175
 NT1 オスミウム 176
 NT1 オスミウム 177
 NT1 オスミウム 178
 NT1 オスミウム 179
 NT1 オスミウム 181
 NT1 オスミウム 183
 NT1 カドミウム 100
 NT1 カドミウム 101
 NT1 カドミウム 102
 NT1 カドミウム 103
 NT1 カドミウム 104
 NT1 カドミウム 105
 NT1 カドミウム 107
 NT1 カドミウム 97
 NT1 カドミウム 98
 NT1 カドミウム 99
 NT1 ガドリニウム 135
 NT1 ガドリニウム 137
 NT1 ガドリニウム 139
 NT1 ガドリニウム 142
 NT1 ガドリニウム 143
 NT1 ガドリニウム 144
 NT1 ガドリニウム 145
 NT1 ガドリニウム 146
 NT1 ガドリニウム 147
 NT1 カリウム 35
 NT1 カリウム 36
 NT1 カリウム 37
 NT1 カリウム 38
 NT1 カリウム 40
 NT1 ガリウム 60
 NT1 ガリウム 62
 NT1 ガリウム 63
 NT1 ガリウム 64
 NT1 ガリウム 65
 NT1 ガリウム 66
 NT1 ガリウム 68
 NT1 カルシウム 36
 NT1 カルシウム 37
 NT1 カルシウム 38
 NT1 カルシウム 39
 NT1 キセノン 110
 NT1 キセノン 111
 NT1 キセノン 112
 NT1 キセノン 113
 NT1 キセノン 114
 NT1 キセノン 115

NT1 キセノン 116
 NT1 キセノン 117
 NT1 キセノン 118
 NT1 キセノン 119
 NT1 キセノン 120
 NT1 キセノン 121
 NT1 キセノン 122
 NT1 キセノン 123
 NT1 キセノン 125
 NT1 キュリウム 232
 NT1 クリプトン 69
 NT1 クリプトン 71
 NT1 クリプトン 72
 NT1 クリプトン 73
 NT1 クリプトン 74
 NT1 クリプトン 75
 NT1 クリプトン 77
 NT1 クリプトン 79
 NT1 クロム 42
 NT1 クロム 45
 NT1 クロム 46
 NT1 クロム 47
 NT1 クロム 49
 NT1 ケイ素 24
 NT1 ケイ素 25
 NT1 ケイ素 26
 NT1 ケイ素 27
 NT1 ゲルマニウム 61
 NT1 ゲルマニウム 63
 NT1 ゲルマニウム 64
 NT1 ゲルマニウム 65
 NT1 ゲルマニウム 66
 NT1 ゲルマニウム 67
 NT1 ゲルマニウム 69
 NT1 コバルト 52
 NT1 コバルト 53
 NT1 コバルト 54
 NT1 コバルト 55
 NT1 コバルト 56
 NT1 コバルト 58
 NT1 サマリウム 132
 NT1 サマリウム 133
 NT1 サマリウム 134
 NT1 サマリウム 135
 NT1 サマリウム 136
 NT1 サマリウム 137
 NT1 サマリウム 138
 NT1 サマリウム 139
 NT1 サマリウム 140
 NT1 サマリウム 141
 NT1 サマリウム 142
 NT1 サマリウム 143
 NT1 ジスプロシウム 140
 NT1 ジスプロシウム 145
 NT1 ジスプロシウム 146
 NT1 ジスプロシウム 147
 NT1 ジスプロシウム 148
 NT1 ジスプロシウム 149
 NT1 ジスプロシウム 150
 NT1 ジスプロシウム 151
 NT1 ジスプロシウム 152
 NT1 ジスプロシウム 153
 NT1 ジスプロシウム 155
 NT1 ジスプロシウム 157
 NT1 ジルコニウム 81
 NT1 ジルコニウム 82
 NT1 ジルコニウム 83
 NT1 ジルコニウム 84
 NT1 ジルコニウム 85
 NT1 ジルコニウム 87

NT1	ジルコニウム 89	NT1	タリウム 196	NT1	テルル 107
NT1	スカンジウム 40	NT1	タリウム 197	NT1	テルル 108
NT1	スカンジウム 41	NT1	タリウム 198	NT1	テルル 109
NT1	スカンジウム 42	NT1	タリウム 200	NT1	テルル 110
NT1	スカンジウム 43	NT1	タングステン 157	NT1	テルル 111
NT1	スカンジウム 44	NT1	タングステン 168	NT1	テルル 112
NT1	スズ 100	NT1	タングステン 169	NT1	テルル 113
NT1	スズ 102	NT1	タングステン 170	NT1	テルル 114
NT1	スズ 103	NT1	タングステン 171	NT1	テルル 115
NT1	スズ 105	NT1	タングステン 172	NT1	テルル 116
NT1	スズ 106	NT1	タングステン 173	NT1	テルル 117
NT1	スズ 107	NT1	タングステン 175	NT1	テルル 118
NT1	スズ 108	NT1	タングステン 177	NT1	テルル 119
NT1	スズ 109	NT1	タングステン 190	NT1	テルル 121
NT1	スズ 111	NT1	タンタル 165	NT1	ナトリウム 20
NT1	ストロンチウム 75	NT1	タンタル 166	NT1	ナトリウム 21
NT1	ストロンチウム 76	NT1	タンタル 167	NT1	ナトリウム 22
NT1	ストロンチウム 77	NT1	タンタル 168	NT1	ニオブ 83
NT1	ストロンチウム 78	NT1	タンタル 169	NT1	ニオブ 84
NT1	ストロンチウム 79	NT1	タンタル 170	NT1	ニオブ 85
NT1	ストロンチウム 80	NT1	タンタル 171	NT1	ニオブ 87
NT1	ストロンチウム 81	NT1	タンタル 172	NT1	ニオブ 88
NT1	ストロンチウム 83	NT1	タンタル 173	NT1	ニオブ 89
NT1	セシウム 114	NT1	タンタル 174	NT1	ニオブ 90
NT1	セシウム 115	NT1	タンタル 175	NT1	ニオブ 92
NT1	セシウム 116	NT1	タンタル 176	NT1	ニッケル 49
NT1	セシウム 117	NT1	タンタル 177	NT1	ニッケル 50
NT1	セシウム 118	NT1	タンタル 178	NT1	ニッケル 52
NT1	セシウム 119	NT1	チタン 39	NT1	ニッケル 53
NT1	セシウム 120	NT1	チタン 40	NT1	ニッケル 55
NT1	セシウム 121	NT1	チタン 41	NT1	ニッケル 56
NT1	セシウム 122	NT1	チタン 42	NT1	ニッケル 57
NT1	セシウム 123	NT1	チタン 43	NT1	ネオジム 127
NT1	セシウム 124	NT1	チタン 45	NT1	ネオジム 128
NT1	セシウム 125	NT1	ツリウム 148	NT1	ネオジム 129
NT1	セシウム 126	NT1	ツリウム 156	NT1	ネオジム 130
NT1	セシウム 127	NT1	ツリウム 157	NT1	ネオジム 131
NT1	セシウム 128	NT1	ツリウム 158	NT1	ネオジム 132
NT1	セシウム 129	NT1	ツリウム 159	NT1	ネオジム 133
NT1	セシウム 130	NT1	ツリウム 160	NT1	ネオジム 134
NT1	セシウム 132	NT1	ツリウム 161	NT1	ネオジム 135
NT1	セリウム 121	NT1	ツリウム 162	NT1	ネオジム 136
NT1	セリウム 125	NT1	ツリウム 163	NT1	ネオジム 137
NT1	セリウム 127	NT1	ツリウム 164	NT1	ネオジム 138
NT1	セリウム 128	NT1	ツリウム 165	NT1	ネオジム 139
NT1	セリウム 129	NT1	ツリウム 166	NT1	ネオジム 141
NT1	セリウム 130	NT1	テクネチウム 88	NT1	ネオン 17
NT1	セリウム 131	NT1	テクネチウム 89	NT1	ネオン 18
NT1	セリウム 132	NT1	テクネチウム 90	NT1	ネオン 19
NT1	セリウム 133	NT1	テクネチウム 91	NT1	ネプツニウム 234
NT1	セリウム 135	NT1	テクネチウム 92	NT1	バナジウム 42
NT1	セリウム 137	NT1	テクネチウム 93	NT1	バナジウム 43
NT1	セレン 65	NT1	テクネチウム 94	NT1	バナジウム 44
NT1	セレン 67	NT1	テクネチウム 95	NT1	バナジウム 45
NT1	セレン 68	NT1	テクネチウム 96	NT1	バナジウム 46
NT1	セレン 69	NT1	テルビウム 139	NT1	バナジウム 47
NT1	セレン 70	NT1	テルビウム 141	NT1	バナジウム 48
NT1	セレン 71	NT1	テルビウム 143	NT1	ハフニウム 154
NT1	セレン 73	NT1	テルビウム 144	NT1	ハフニウム 155
NT1	タリウム 182	NT1	テルビウム 145	NT1	ハフニウム 162
NT1	タリウム 184	NT1	テルビウム 146	NT1	ハフニウム 163
NT1	タリウム 186	NT1	テルビウム 147	NT1	ハフニウム 166
NT1	タリウム 188	NT1	テルビウム 148	NT1	ハフニウム 167
NT1	タリウム 189	NT1	テルビウム 149	NT1	ハフニウム 168
NT1	タリウム 190	NT1	テルビウム 150	NT1	ハフニウム 169
NT1	タリウム 191	NT1	テルビウム 151	NT1	パラジウム 101
NT1	タリウム 192	NT1	テルビウム 152	NT1	パラジウム 93
NT1	タリウム 193	NT1	テルビウム 153	NT1	パラジウム 94
NT1	タリウム 194	NT1	テルビウム 154	NT1	パラジウム 95
NT1	タリウム 195	NT1	テルビウム 156	NT1	パラジウム 97

NT1	パラジウム 98	NT1	ホルミウム 151	NT1	ランタン 126
NT1	パラジウム 99	NT1	ホルミウム 152	NT1	ランタン 127
NT1	バリウム 114	NT1	ホルミウム 153	NT1	ランタン 128
NT1	バリウム 115	NT1	ホルミウム 154	NT1	ランタン 129
NT1	バリウム 116	NT1	ホルミウム 155	NT1	ランタン 130
NT1	バリウム 117	NT1	ホルミウム 156	NT1	ランタン 131
NT1	バリウム 118	NT1	ホルミウム 157	NT1	ランタン 132
NT1	バリウム 119	NT1	ホルミウム 158	NT1	ランタン 133
NT1	バリウム 120	NT1	ホルミウム 160	NT1	ランタン 134
NT1	バリウム 121	NT1	ホルミウム 162	NT1	ランタン 135
NT1	バリウム 122	NT1	ポロニウム 198	NT1	ランタン 136
NT1	バリウム 123	NT1	ポロニウム 199	NT1	リン 26
NT1	バリウム 124	NT1	ポロニウム 200	NT1	リン 28
NT1	バリウム 125	NT1	ポロニウム 201	NT1	リン 29
NT1	バリウム 126	NT1	ポロニウム 202	NT1	リン 30
NT1	バリウム 127	NT1	ポロニウム 203	NT1	ルテチウム 153
NT1	バリウム 129	NT1	ポロニウム 205	NT1	ルテチウム 161
NT1	バークリウム 236	NT1	ポロニウム 207	NT1	ルテチウム 162
NT1	バークリウム 238	NT1	マグネシウム 20	NT1	ルテチウム 163
NT1	ビスマス 194	NT1	マグネシウム 21	NT1	ルテチウム 164
NT1	ビスマス 197	NT1	マグネシウム 22	NT1	ルテチウム 165
NT1	ビスマス 200	NT1	マグネシウム 23	NT1	ルテチウム 166
NT1	ビスマス 202	NT1	マンガン 48	NT1	ルテチウム 167
NT1	ビスマス 203	NT1	マンガン 49	NT1	ルテチウム 168
NT1	ビスマス 205	NT1	マンガン 50	NT1	ルテチウム 169
NT1	ビスマス 206	NT1	マンガン 51	NT1	ルテチウム 170
NT1	ビスマス 207	NT1	マンガン 52	NT1	ルテチウム 171
NT1	ヒ素 66	NT1	モリブデン 86	NT1	ルテチウム 174
NT1	ヒ素 67	NT1	モリブデン 87	NT1	ルテニウム 88
NT1	ヒ素 68	NT1	モリブデン 88	NT1	ルテニウム 89
NT1	ヒ素 69	NT1	モリブデン 89	NT1	ルテニウム 92
NT1	ヒ素 70	NT1	モリブデン 90	NT1	ルテニウム 93
NT1	ヒ素 71	NT1	モリブデン 91	NT1	ルテニウム 95
NT1	ヒ素 72	NT1	ユウロビウム 132	NT1	ルビジウム 73
NT1	ヒ素 74	NT1	ユウロビウム 134	NT1	ルビジウム 74
NT1	フッ素 17	NT1	ユウロビウム 135	NT1	ルビジウム 75
NT1	フッ素 18	NT1	ユウロビウム 136	NT1	ルビジウム 76
NT1	プラセオジム 126	NT1	ユウロビウム 138	NT1	ルビジウム 77
NT1	プラセオジム 127	NT1	ユウロビウム 139	NT1	ルビジウム 78
NT1	プラセオジム 129	NT1	ユウロビウム 140	NT1	ルビジウム 79
NT1	プラセオジム 130	NT1	ユウロビウム 141	NT1	ルビジウム 80
NT1	プラセオジム 131	NT1	ユウロビウム 142	NT1	ルビジウム 81
NT1	プラセオジム 132	NT1	ユウロビウム 143	NT1	ルビジウム 82
NT1	プラセオジム 133	NT1	ユウロビウム 144	NT1	ルビジウム 84
NT1	プラセオジム 134	NT1	ユウロビウム 145	NT1	レニウム 165
NT1	プラセオジム 135	NT1	ユウロビウム 146	NT1	レニウム 170
NT1	プラセオジム 136	NT1	ユウロビウム 147	NT1	レニウム 171
NT1	プラセオジム 137	NT1	ユウロビウム 148	NT1	レニウム 172
NT1	プラセオジム 138	NT1	ユウロビウム 150	NT1	レニウム 174
NT1	プラセオジム 139	NT1	ユウロビウム 152	NT1	レニウム 175
NT1	プラセオジム 140	NT1	ヨウ素 110	NT1	レニウム 176
NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	ヨウ素 111	NT1	レニウム 177
NT1	プロメチウム 132	NT1	ヨウ素 112	NT1	レニウム 178
NT1	プロメチウム 133	NT1	ヨウ素 113	NT1	レニウム 179
NT1	プロメチウム 134	NT1	ヨウ素 114	NT1	レニウム 180
NT1	プロメチウム 135	NT1	ヨウ素 115	NT1	レニウム 182
NT1	プロメチウム 136	NT1	ヨウ素 116	NT1	ロジウム 100
NT1	プロメチウム 137	NT1	ヨウ素 117	NT1	ロジウム 102
NT1	プロメチウム 138	NT1	ヨウ素 118	NT1	ロジウム 91
NT1	プロメチウム 139	NT1	ヨウ素 119	NT1	ロジウム 92
NT1	プロメチウム 140	NT1	ヨウ素 120	NT1	ロジウム 93
NT1	プロメチウム 141	NT1	ヨウ素 121	NT1	ロジウム 94
NT1	プロメチウム 142	NT1	ヨウ素 122	NT1	ロジウム 95
NT1	ホウ素 8	NT1	ヨウ素 124	NT1	ロジウム 96
NT1	ホルミウム 145	NT1	ヨウ素 126	NT1	ロジウム 97
NT1	ホルミウム 146	NT1	ヨウ素 128	NT1	ロジウム 98
NT1	ホルミウム 147	NT1	ラドン 207	NT1	ロジウム 99
NT1	ホルミウム 148	NT1	ラドン 209	NT1	亜鉛 57
NT1	ホルミウム 149	NT1	ランタン 121	NT1	亜鉛 59
NT1	ホルミウム 150	NT1	ランタン 125	NT1	亜鉛 60

NT1 亜鉛 61
 NT1 亜鉛 62
 NT1 亜鉛 63
 NT1 亜鉛 65
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 193
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 195
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 201
 NT1 塩素 31
 NT1 塩素 32
 NT1 塩素 33
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 36
 NT1 金 182
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 金 186
 NT1 金 187
 NT1 金 188
 NT1 金 189
 NT1 金 190
 NT1 金 192
 NT1 金 194
 NT1 金 196
 NT1 銀 100
 NT1 銀 101
 NT1 銀 102
 NT1 銀 103
 NT1 銀 104
 NT1 銀 105
 NT1 銀 106
 NT1 銀 108
 NT1 銀 94
 NT1 銀 96
 NT1 銀 98
 NT1 銀 99
 NT1 酸素 13
 NT1 酸素 14
 NT1 酸素 15
 NT1 臭素 69
 NT1 臭素 70
 NT1 臭素 71
 NT1 臭素 72
 NT1 臭素 73
 NT1 臭素 74
 NT1 臭素 75
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 78
 NT1 臭素 80
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 188
 NT1 水銀 191
 NT1 水銀 193
 NT1 炭素 10
 NT1 炭素 11

NT1 炭素 9
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 13
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 46
 NT1 鉄 49
 NT1 鉄 51
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 53
 NT1 銅 56
 NT1 銅 57
 NT1 銅 58
 NT1 銅 59
 NT1 銅 60
 NT1 銅 61
 NT1 銅 62
 NT1 銅 64
 NT1 白金 174
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 187
 NT1 白金 189
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31

RT ベータプラス崩壊

ベータマイナス崩壊

*BT1 ベータ崩壊

NT1 二重ベータ崩壊

NT2 ニュートリノを放出しない二重
 ベータ崩壊

RT ベータマイナス崩壊放射性同位体

RT ベータ遅発中性子

ベータマイナス崩壊放射性同位体

1998-01-27

*BT1 ベータ崩壊放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 254
 NT1 アインスタイニウム 255
 NT1 アインスタイニウム 256
 NT1 アインスタイニウム 257
 NT1 アクチニウム 226
 NT1 アクチニウム 227
 NT1 アクチニウム 228
 NT1 アクチニウム 229
 NT1 アクチニウム 230
 NT1 アクチニウム 231
 NT1 アクチニウム 232
 NT1 アクチニウム 233
 NT1 アクチニウム 234
 NT1 アクチニウム 235
 NT1 アクチニウム 236
 NT1 アスタチン 217
 NT1 アスタチン 218
 NT1 アスタチン 219
 NT1 アスタチン 220
 NT1 アスタチン 221
 NT1 アスタチン 222
 NT1 アスタチン 223
 NT1 アメリシウム 242
 NT1 アメリシウム 244
 NT1 アメリシウム 245
 NT1 アメリシウム 246
 NT1 アメリシウム 247
 NT1 アメリシウム 248

NT1 アメリシウム 249
 NT1 アルゴン 39
 NT1 アルゴン 41
 NT1 アルゴン 42
 NT1 アルゴン 43
 NT1 アルゴン 44
 NT1 アルゴン 45
 NT1 アルゴン 46
 NT1 アルゴン 48
 NT1 アルゴン 52
 NT1 アルゴン 53
 NT1 アルミニウム 28
 NT1 アルミニウム 29
 NT1 アルミニウム 30
 NT1 アルミニウム 31
 NT1 アルミニウム 32
 NT1 アルミニウム 34
 NT1 アルミニウム 36
 NT1 アルミニウム 37
 NT1 アルミニウム 40
 NT1 アルミニウム 41
 NT1 アルミニウム 42
 NT1 アンチモン 122
 NT1 アンチモン 124
 NT1 アンチモン 125
 NT1 アンチモン 126
 NT1 アンチモン 127
 NT1 アンチモン 128
 NT1 アンチモン 129
 NT1 アンチモン 130
 NT1 アンチモン 131
 NT1 アンチモン 132
 NT1 アンチモン 133
 NT1 アンチモン 134
 NT1 アンチモン 135
 NT1 アンチモン 136
 NT1 アンチモン 137
 NT1 アンチモン 138
 NT1 アンチモン 139
 NT1 イッテルビウム 175
 NT1 イッテルビウム 177
 NT1 イッテルビウム 178
 NT1 イッテルビウム 179
 NT1 イッテルビウム 180
 NT1 イッテルビウム 181
 NT1 イットリウム 100
 NT1 イットリウム 101
 NT1 イットリウム 102
 NT1 イットリウム 103
 NT1 イットリウム 104
 NT1 イットリウム 105
 NT1 イットリウム 106
 NT1 イットリウム 107
 NT1 イットリウム 108
 NT1 イットリウム 90
 NT1 イットリウム 91
 NT1 イットリウム 92
 NT1 イットリウム 93
 NT1 イットリウム 94
 NT1 イットリウム 95
 NT1 イットリウム 96
 NT1 イットリウム 97
 NT1 イットリウム 98
 NT1 イットリウム 99
 NT1 イリジウム 192
 NT1 イリジウム 194
 NT1 イリジウム 195
 NT1 イリジウム 196
 NT1 イリジウム 197
 NT1 イリジウム 198

NT1	イリジウム 199	NT1	ガドリニウム 166	NT1	クリプトン 91
NT1	イリジウム 202	NT1	ガドリニウム 168	NT1	クリプトン 92
NT1	インジウム 112	NT1	カリウム 40	NT1	クリプトン 93
NT1	インジウム 114	NT1	カリウム 42	NT1	クリプトン 94
NT1	インジウム 115	NT1	カリウム 43	NT1	クリプトン 95
NT1	インジウム 116	NT1	カリウム 44	NT1	クリプトン 97
NT1	インジウム 117	NT1	カリウム 45	NT1	クリプトン 99
NT1	インジウム 118	NT1	カリウム 46	NT1	クロム 55
NT1	インジウム 119	NT1	カリウム 47	NT1	クロム 56
NT1	インジウム 120	NT1	カリウム 48	NT1	クロム 57
NT1	インジウム 121	NT1	カリウム 49	NT1	クロム 58
NT1	インジウム 122	NT1	カリウム 50	NT1	クロム 59
NT1	インジウム 123	NT1	カリウム 51	NT1	クロム 60
NT1	インジウム 124	NT1	カリウム 52	NT1	クロム 62
NT1	インジウム 125	NT1	カリウム 53	NT1	クロム 63
NT1	インジウム 126	NT1	カリウム 54	NT1	クロム 64
NT1	インジウム 127	NT1	カリウム 55	NT1	クロム 65
NT1	インジウム 128	NT1	カリウム 56	NT1	クロム 66
NT1	インジウム 129	NT1	ガリウム 70	NT1	クロム 67
NT1	インジウム 130	NT1	ガリウム 72	NT1	クロム 68
NT1	インジウム 131	NT1	ガリウム 73	NT1	ケイ素 31
NT1	インジウム 132	NT1	ガリウム 74	NT1	ケイ素 32
NT1	インジウム 133	NT1	ガリウム 75	NT1	ケイ素 33
NT1	インジウム 134	NT1	ガリウム 76	NT1	ケイ素 34
NT1	インジウム 135	NT1	ガリウム 77	NT1	ケイ素 35
NT1	ウラン 237	NT1	ガリウム 78	NT1	ケイ素 36
NT1	ウラン 239	NT1	ガリウム 79	NT1	ケイ素 37
NT1	ウラン 240	NT1	ガリウム 80	NT1	ケイ素 38
NT1	ウラン 241	NT1	ガリウム 81	NT1	ケイ素 39
NT1	ウラン 242	NT1	ガリウム 82	NT1	ケイ素 43
NT1	エルビウム 169	NT1	ガリウム 83	NT1	ケイ素 44
NT1	エルビウム 171	NT1	ガリウム 84	NT1	ゲルマニウム 75
NT1	エルビウム 172	NT1	ガリウム 85	NT1	ゲルマニウム 77
NT1	エルビウム 173	NT1	ガリウム 86	NT1	ゲルマニウム 78
NT1	エルビウム 174	NT1	カリフォルニウム 253	NT1	ゲルマニウム 79
NT1	エルビウム 175	NT1	カリフォルニウム 255	NT1	ゲルマニウム 80
NT1	エルビウム 176	NT1	カルシウム 45	NT1	ゲルマニウム 81
NT1	エルビウム 177	NT1	カルシウム 47	NT1	ゲルマニウム 82
NT1	オスミウム 191	NT1	カルシウム 49	NT1	ゲルマニウム 83
NT1	オスミウム 193	NT1	カルシウム 50	NT1	ゲルマニウム 84
NT1	オスミウム 194	NT1	カルシウム 51	NT1	ゲルマニウム 85
NT1	オスミウム 195	NT1	カルシウム 52	NT1	ゲルマニウム 86
NT1	オスミウム 196	NT1	カルシウム 53	NT1	ゲルマニウム 87
NT1	オスミウム 197	NT1	カルシウム 54	NT1	ゲルマニウム 88
NT1	オスミウム 199	NT1	カルシウム 55	NT1	ゲルマニウム 89
NT1	オスミウム 200	NT1	カルシウム 56	NT1	コバルト 60
NT1	カドミウム 113	NT1	カルシウム 57	NT1	コバルト 61
NT1	カドミウム 115	NT1	カルシウム 58	NT1	コバルト 62
NT1	カドミウム 117	NT1	カルシウム 60	NT1	コバルト 63
NT1	カドミウム 118	NT1	キセノン 133	NT1	コバルト 64
NT1	カドミウム 119	NT1	キセノン 135	NT1	コバルト 65
NT1	カドミウム 120	NT1	キセノン 137	NT1	コバルト 66
NT1	カドミウム 121	NT1	キセノン 138	NT1	コバルト 67
NT1	カドミウム 122	NT1	キセノン 139	NT1	コバルト 71
NT1	カドミウム 123	NT1	キセノン 140	NT1	コバルト 72
NT1	カドミウム 124	NT1	キセノン 141	NT1	コバルト 73
NT1	カドミウム 125	NT1	キセノン 142	NT1	コバルト 74
NT1	カドミウム 126	NT1	キセノン 143	NT1	コバルト 75
NT1	カドミウム 127	NT1	キセノン 144	NT1	サマリウム 151
NT1	カドミウム 128	NT1	キセノン 145	NT1	サマリウム 153
NT1	カドミウム 129	NT1	キセノン 147	NT1	サマリウム 155
NT1	カドミウム 130	NT1	キュリウム 249	NT1	サマリウム 156
NT1	カドミウム 131	NT1	キュリウム 250	NT1	サマリウム 157
NT1	カドミウム 132	NT1	キュリウム 251	NT1	サマリウム 158
NT1	ガドリニウム 159	NT1	クリプトン 100	NT1	サマリウム 159
NT1	ガドリニウム 161	NT1	クリプトン 85	NT1	サマリウム 160
NT1	ガドリニウム 162	NT1	クリプトン 87	NT1	サマリウム 161
NT1	ガドリニウム 163	NT1	クリプトン 88	NT1	サマリウム 162
NT1	ガドリニウム 164	NT1	クリプトン 89	NT1	サマリウム 163
NT1	ガドリニウム 165	NT1	クリプトン 90	NT1	サマリウム 164

NT1	サマリウム 165	NT1	ストロンチウム 98	NT1	タンタル 190
NT1	ジスプロシウム 165	NT1	ストロンチウム 99	NT1	チタン 51
NT1	ジスプロシウム 166	NT1	セシウム 130	NT1	チタン 52
NT1	ジスプロシウム 167	NT1	セシウム 132	NT1	チタン 53
NT1	ジスプロシウム 168	NT1	セシウム 134	NT1	チタン 54
NT1	ジスプロシウム 169	NT1	セシウム 135	NT1	チタン 55
NT1	ジスプロシウム 170	NT1	セシウム 136	NT1	チタン 56
NT1	ジスプロシウム 171	NT1	セシウム 137	NT1	チタン 58
NT1	ジスプロシウム 172	NT1	セシウム 138	NT1	チタン 59
NT1	ジスプロシウム 173	NT1	セシウム 139	NT1	チタン 60
NT1	ジルコニウム 100	NT1	セシウム 140	NT1	チタン 61
NT1	ジルコニウム 101	NT1	セシウム 141	NT1	チタン 62
NT1	ジルコニウム 102	NT1	セシウム 142	NT1	チタン 63
NT1	ジルコニウム 103	NT1	セシウム 143	NT1	トリウム 168
NT1	ジルコニウム 104	NT1	セシウム 144	NT1	トリウム 170
NT1	ジルコニウム 105	NT1	セシウム 145	NT1	トリウム 171
NT1	ジルコニウム 106	NT1	セシウム 146	NT1	トリウム 172
NT1	ジルコニウム 107	NT1	セシウム 147	NT1	トリウム 173
NT1	ジルコニウム 108	NT1	セシウム 148	NT1	トリウム 174
NT1	ジルコニウム 109	NT1	セシウム 149	NT1	トリウム 175
NT1	ジルコニウム 110	NT1	セシウム 150	NT1	トリウム 176
NT1	ジルコニウム 93	NT1	セシウム 151	NT1	トリウム 177
NT1	ジルコニウム 95	NT1	セリウム 141	NT1	トリウム 178
NT1	ジルコニウム 97	NT1	セリウム 143	NT1	トリウム 179
NT1	ジルコニウム 98	NT1	セリウム 144	NT1	テクネチウム 100
NT1	ジルコニウム 99	NT1	セリウム 145	NT1	テクネチウム 101
NT1	スカンジウム 46	NT1	セリウム 146	NT1	テクネチウム 102
NT1	スカンジウム 47	NT1	セリウム 147	NT1	テクネチウム 103
NT1	スカンジウム 48	NT1	セリウム 148	NT1	テクネチウム 104
NT1	スカンジウム 49	NT1	セリウム 149	NT1	テクネチウム 105
NT1	スカンジウム 50	NT1	セリウム 150	NT1	テクネチウム 106
NT1	スカンジウム 51	NT1	セリウム 151	NT1	テクネチウム 107
NT1	スカンジウム 52	NT1	セリウム 152	NT1	テクネチウム 108
NT1	スカンジウム 53	NT1	セリウム 153	NT1	テクネチウム 109
NT1	スカンジウム 56	NT1	セリウム 154	NT1	テクネチウム 110
NT1	スカンジウム 57	NT1	セリウム 155	NT1	テクネチウム 111
NT1	スカンジウム 58	NT1	セリウム 156	NT1	テクネチウム 112
NT1	スカンジウム 59	NT1	セリウム 157	NT1	テクネチウム 113
NT1	スカンジウム 60	NT1	セレン 79	NT1	テクネチウム 114
NT1	スカンジウム 61	NT1	セレン 81	NT1	テクネチウム 115
NT1	スズ 121	NT1	セレン 83	NT1	テクネチウム 116
NT1	スズ 123	NT1	セレン 84	NT1	テクネチウム 117
NT1	スズ 125	NT1	セレン 85	NT1	テクネチウム 118
NT1	スズ 126	NT1	セレン 86	NT1	テクネチウム 98
NT1	スズ 127	NT1	セレン 87	NT1	テクネチウム 99
NT1	スズ 128	NT1	セレン 88	NT1	テルビウム 156
NT1	スズ 129	NT1	セレン 89	NT1	テルビウム 158
NT1	スズ 130	NT1	セレン 91	NT1	テルビウム 160
NT1	スズ 131	NT1	タリウム 204	NT1	テルビウム 161
NT1	スズ 132	NT1	タリウム 206	NT1	テルビウム 162
NT1	スズ 133	NT1	タリウム 207	NT1	テルビウム 163
NT1	スズ 134	NT1	タリウム 208	NT1	テルビウム 164
NT1	スズ 135	NT1	タリウム 209	NT1	テルビウム 165
NT1	スズ 136	NT1	タリウム 210	NT1	テルビウム 166
NT1	スズ 137	NT1	タリウム 211	NT1	テルビウム 167
NT1	ストロンチウム 100	NT1	タリウム 212	NT1	テルビウム 168
NT1	ストロンチウム 101	NT1	タングステン 185	NT1	テルビウム 169
NT1	ストロンチウム 102	NT1	タングステン 187	NT1	テルビウム 170
NT1	ストロンチウム 103	NT1	タングステン 188	NT1	テルビウム 171
NT1	ストロンチウム 104	NT1	タングステン 189	NT1	テルル 127
NT1	ストロンチウム 105	NT1	タングステン 191	NT1	テルル 129
NT1	ストロンチウム 89	NT1	タンタル 180	NT1	テルル 131
NT1	ストロンチウム 90	NT1	タンタル 182	NT1	テルル 132
NT1	ストロンチウム 91	NT1	タンタル 183	NT1	テルル 133
NT1	ストロンチウム 92	NT1	タンタル 184	NT1	テルル 134
NT1	ストロンチウム 93	NT1	タンタル 185	NT1	テルル 135
NT1	ストロンチウム 94	NT1	タンタル 186	NT1	テルル 136
NT1	ストロンチウム 95	NT1	タンタル 187	NT1	テルル 137
NT1	ストロンチウム 96	NT1	タンタル 188	NT1	テルル 138
NT1	ストロンチウム 97	NT1	タンタル 189	NT1	テルル 139

NT1	テルル 140	NT1	ネオン 23	NT1	バークリウム 249
NT1	テルル 141	NT1	ネオン 24	NT1	バークリウム 250
NT1	テルル 142	NT1	ネオン 25	NT1	バークリウム 251
NT1	トリウム 231	NT1	ネオン 26	NT1	バークリウム 252
NT1	トリウム 233	NT1	ネオン 27	NT1	バークリウム 253
NT1	トリウム 234	NT1	ネオン 29	NT1	バークリウム 254
NT1	トリウム 235	NT1	ネオン 30	NT1	ビスマス 210
NT1	トリウム 236	NT1	ネオン 31	NT1	ビスマス 211
NT1	トリウム 237	NT1	ネオン 33	NT1	ビスマス 212
NT1	トリチウム	NT1	ネオン 34	NT1	ビスマス 213
NT1	ナトリウム 24	NT1	ネプツニウム 236	NT1	ビスマス 214
NT1	ナトリウム 25	NT1	ネプツニウム 238	NT1	ビスマス 215
NT1	ナトリウム 26	NT1	ネプツニウム 239	NT1	ビスマス 216
NT1	ナトリウム 27	NT1	ネプツニウム 240	NT1	ビスマス 217
NT1	ナトリウム 28	NT1	ネプツニウム 241	NT1	ビスマス 218
NT1	ナトリウム 29	NT1	ネプツニウム 242	NT1	ヒ素 74
NT1	ナトリウム 30	NT1	ネプツニウム 243	NT1	ヒ素 76
NT1	ナトリウム 31	NT1	ネプツニウム 244	NT1	ヒ素 77
NT1	ナトリウム 32	NT1	バナジウム 50	NT1	ヒ素 78
NT1	ナトリウム 33	NT1	バナジウム 52	NT1	ヒ素 79
NT1	ナトリウム 34	NT1	バナジウム 53	NT1	ヒ素 80
NT1	ナトリウム 35	NT1	バナジウム 54	NT1	ヒ素 81
NT1	ナトリウム 37	NT1	バナジウム 55	NT1	ヒ素 82
NT1	ニオブ 100	NT1	バナジウム 56	NT1	ヒ素 83
NT1	ニオブ 101	NT1	バナジウム 57	NT1	ヒ素 84
NT1	ニオブ 102	NT1	バナジウム 58	NT1	ヒ素 85
NT1	ニオブ 103	NT1	バナジウム 61	NT1	ヒ素 86
NT1	ニオブ 104	NT1	バナジウム 62	NT1	ヒ素 87
NT1	ニオブ 105	NT1	バナジウム 63	NT1	ヒ素 88
NT1	ニオブ 106	NT1	バナジウム 64	NT1	ヒ素 89
NT1	ニオブ 107	NT1	バナジウム 65	NT1	ヒ素 90
NT1	ニオブ 108	NT1	バナジウム 66	NT1	ヒ素 91
NT1	ニオブ 109	NT1	hafnium 181	NT1	ヒ素 92
NT1	ニオブ 110	NT1	hafnium 182	NT1	フッ素 20
NT1	ニオブ 111	NT1	hafnium 183	NT1	フッ素 21
NT1	ニオブ 112	NT1	hafnium 184	NT1	フッ素 22
NT1	ニオブ 113	NT1	hafnium 187	NT1	フッ素 23
NT1	ニオブ 94	NT1	hafnium 188	NT1	フッ素 24
NT1	ニオブ 95	NT1	パラジウム 107	NT1	フッ素 25
NT1	ニオブ 96	NT1	パラジウム 109	NT1	フッ素 26
NT1	ニオブ 97	NT1	パラジウム 111	NT1	フッ素 27
NT1	ニオブ 98	NT1	パラジウム 112	NT1	プラセオジウム 142
NT1	ニオブ 99	NT1	パラジウム 113	NT1	プラセオジウム 143
NT1	ニッケル 63	NT1	パラジウム 114	NT1	プラセオジウム 144
NT1	ニッケル 65	NT1	パラジウム 115	NT1	プラセオジウム 145
NT1	ニッケル 66	NT1	パラジウム 116	NT1	プラセオジウム 146
NT1	ニッケル 67	NT1	パラジウム 117	NT1	プラセオジウム 147
NT1	ニッケル 69	NT1	パラジウム 118	NT1	プラセオジウム 148
NT1	ニッケル 70	NT1	パラジウム 119	NT1	プラセオジウム 149
NT1	ニッケル 71	NT1	パラジウム 120	NT1	プラセオジウム 150
NT1	ニッケル 72	NT1	パラジウム 121	NT1	プラセオジウム 151
NT1	ニッケル 73	NT1	パラジウム 122	NT1	プラセオジウム 152
NT1	ニッケル 74	NT1	パラジウム 123	NT1	プラセオジウム 153
NT1	ニッケル 75	NT1	パラジウム 124	NT1	プラセオジウム 154
NT1	ニッケル 76	NT1	バリウム 139	NT1	プラセオジウム 155
NT1	ニッケル 77	NT1	バリウム 140	NT1	プラセオジウム 156
NT1	ニッケル 80	NT1	バリウム 141	NT1	プラセオジウム 157
NT1	ネオジウム 147	NT1	バリウム 142	NT1	プラセオジウム 158
NT1	ネオジウム 149	NT1	バリウム 143	NT1	プラセオジウム 159
NT1	ネオジウム 151	NT1	バリウム 144	NT1	フランシウム 220
NT1	ネオジウム 152	NT1	バリウム 145	NT1	フランシウム 222
NT1	ネオジウム 153	NT1	バリウム 146	NT1	フランシウム 223
NT1	ネオジウム 154	NT1	バリウム 147	NT1	フランシウム 224
NT1	ネオジウム 155	NT1	バリウム 148	NT1	フランシウム 225
NT1	ネオジウム 156	NT1	バリウム 149	NT1	フランシウム 226
NT1	ネオジウム 157	NT1	バリウム 150	NT1	フランシウム 227
NT1	ネオジウム 158	NT1	バリウム 151	NT1	フランシウム 228
NT1	ネオジウム 159	NT1	バリウム 152	NT1	フランシウム 229
NT1	ネオジウム 160	NT1	バリウム 153	NT1	フランシウム 230
NT1	ネオジウム 161	NT1	バークリウム 248	NT1	フランシウム 231

NT1	プルトニウム 241	NT1	マグネシウム 38	NT1	ラジウム 230
NT1	プルトニウム 243	NT1	マグネシウム 39	NT1	ラジウム 231
NT1	プルトニウム 245	NT1	マグネシウム 40	NT1	ラジウム 232
NT1	プルトニウム 246	NT1	マンガン 56	NT1	ラドン 221
NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	マンガン 57	NT1	ラドン 223
NT1	プロトアクチニウム 232	NT1	マンガン 58	NT1	ラドン 224
NT1	プロトアクチニウム 233	NT1	マンガン 59	NT1	ラドン 225
NT1	プロトアクチニウム 234	NT1	マンガン 60	NT1	ラドン 226
NT1	プロトアクチニウム 235	NT1	マンガン 61	NT1	ラドン 227
NT1	プロトアクチニウム 236	NT1	マンガン 62	NT1	ラドン 228
NT1	プロトアクチニウム 237	NT1	マンガン 63	NT1	ラドン 229
NT1	プロトアクチニウム 238	NT1	マンガン 66	NT1	ランタン 138
NT1	プロトアクチニウム 239	NT1	マンガン 67	NT1	ランタン 140
NT1	プロトアクチニウム 240	NT1	マンガン 68	NT1	ランタン 141
NT1	プロメチウム 146	NT1	マンガン 69	NT1	ランタン 142
NT1	プロメチウム 147	NT1	マンガン 70	NT1	ランタン 143
NT1	プロメチウム 148	NT1	モリブデン 101	NT1	ランタン 144
NT1	プロメチウム 149	NT1	モリブデン 102	NT1	ランタン 145
NT1	プロメチウム 150	NT1	モリブデン 103	NT1	ランタン 146
NT1	プロメチウム 151	NT1	モリブデン 104	NT1	ランタン 147
NT1	プロメチウム 152	NT1	モリブデン 105	NT1	ランタン 148
NT1	プロメチウム 153	NT1	モリブデン 106	NT1	ランタン 149
NT1	プロメチウム 154	NT1	モリブデン 107	NT1	ランタン 150
NT1	プロメチウム 155	NT1	モリブデン 108	NT1	ランタン 151
NT1	プロメチウム 156	NT1	モリブデン 109	NT1	ランタン 152
NT1	プロメチウム 157	NT1	モリブデン 110	NT1	ランタン 153
NT1	プロメチウム 158	NT1	モリブデン 111	NT1	ランタン 154
NT1	プロメチウム 159	NT1	モリブデン 112	NT1	ランタン 155
NT1	プロメチウム 160	NT1	モリブデン 113	NT1	リチウム 11
NT1	プロメチウム 161	NT1	モリブデン 114	NT1	リチウム 13
NT1	プロメチウム 162	NT1	モリブデン 115	NT1	リチウム 8
NT1	プロメチウム 163	NT1	モリブデン 99	NT1	リチウム 9
NT1	ヘリウム 6	NT1	ユウロピウム 150	NT1	リン 32
NT1	ヘリウム 7	NT1	ユウロピウム 152	NT1	リン 33
NT1	ヘリウム 8	NT1	ユウロピウム 154	NT1	リン 34
NT1	ベリリウム 10	NT1	ユウロピウム 155	NT1	リン 35
NT1	ベリリウム 11	NT1	ユウロピウム 156	NT1	リン 36
NT1	ベリリウム 12	NT1	ユウロピウム 157	NT1	リン 37
NT1	ベリリウム 14	NT1	ユウロピウム 158	NT1	リン 38
NT1	ホウ素 12	NT1	ユウロピウム 159	NT1	リン 40
NT1	ホウ素 13	NT1	ユウロピウム 160	NT1	リン 41
NT1	ホウ素 14	NT1	ユウロピウム 161	NT1	リン 42
NT1	ホウ素 15	NT1	ユウロピウム 162	NT1	ルテチウム 176
NT1	ホウ素 16	NT1	ユウロピウム 163	NT1	ルテチウム 177
NT1	ホウ素 17	NT1	ユウロピウム 164	NT1	ルテチウム 178
NT1	ホウ素 19	NT1	ユウロピウム 165	NT1	ルテチウム 179
NT1	ホルミウム 164	NT1	ユウロピウム 166	NT1	ルテチウム 180
NT1	ホルミウム 166	NT1	ユウロピウム 167	NT1	ルテチウム 181
NT1	ホルミウム 167	NT1	ヨウ素 126	NT1	ルテチウム 182
NT1	ホルミウム 168	NT1	ヨウ素 128	NT1	ルテチウム 183
NT1	ホルミウム 169	NT1	ヨウ素 129	NT1	ルテチウム 184
NT1	ホルミウム 170	NT1	ヨウ素 130	NT1	ルテチウム 187
NT1	ホルミウム 171	NT1	ヨウ素 131	NT1	ルテニウム 103
NT1	ホルミウム 172	NT1	ヨウ素 132	NT1	ルテニウム 105
NT1	ホルミウム 173	NT1	ヨウ素 133	NT1	ルテニウム 106
NT1	ホルミウム 174	NT1	ヨウ素 134	NT1	ルテニウム 107
NT1	ホルミウム 175	NT1	ヨウ素 135	NT1	ルテニウム 108
NT1	ポロニウム 215	NT1	ヨウ素 136	NT1	ルテニウム 109
NT1	ポロニウム 218	NT1	ヨウ素 137	NT1	ルテニウム 110
NT1	ポロニウム 219	NT1	ヨウ素 138	NT1	ルテニウム 111
NT1	ポロニウム 220	NT1	ヨウ素 139	NT1	ルテニウム 112
NT1	マグネシウム 27	NT1	ヨウ素 140	NT1	ルテニウム 113
NT1	マグネシウム 28	NT1	ヨウ素 141	NT1	ルテニウム 114
NT1	マグネシウム 29	NT1	ヨウ素 142	NT1	ルテニウム 115
NT1	マグネシウム 30	NT1	ヨウ素 143	NT1	ルテニウム 116
NT1	マグネシウム 31	NT1	ヨウ素 144	NT1	ルテニウム 117
NT1	マグネシウム 32	NT1	ラジウム 225	NT1	ルテニウム 118
NT1	マグネシウム 33	NT1	ラジウム 227	NT1	ルテニウム 119
NT1	マグネシウム 34	NT1	ラジウム 228	NT1	ルテニウム 120
NT1	マグネシウム 37	NT1	ラジウム 229	NT1	ルビジウム 100

NT1 ルビジウム 84
 NT1 ルビジウム 86
 NT1 ルビジウム 87
 NT1 ルビジウム 88
 NT1 ルビジウム 89
 NT1 ルビジウム 90
 NT1 ルビジウム 91
 NT1 ルビジウム 92
 NT1 ルビジウム 93
 NT1 ルビジウム 94
 NT1 ルビジウム 95
 NT1 ルビジウム 96
 NT1 ルビジウム 97
 NT1 ルビジウム 98
 NT1 ルビジウム 99
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 187
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 189
 NT1 レニウム 190
 NT1 レニウム 191
 NT1 レニウム 192
 NT1 レニウム 193
 NT1 レニウム 194
 NT1 レニウム 195
 NT1 レニウム 196
 NT1 ロジウム 102
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 105
 NT1 ロジウム 106
 NT1 ロジウム 107
 NT1 ロジウム 108
 NT1 ロジウム 109
 NT1 ロジウム 110
 NT1 ロジウム 111
 NT1 ロジウム 112
 NT1 ロジウム 113
 NT1 ロジウム 114
 NT1 ロジウム 115
 NT1 ロジウム 116
 NT1 ロジウム 117
 NT1 ロジウム 118
 NT1 ロジウム 119
 NT1 ロジウム 120
 NT1 ロジウム 121
 NT1 ロジウム 122
 NT1 亜鉛 69
 NT1 亜鉛 71
 NT1 亜鉛 72
 NT1 亜鉛 73
 NT1 亜鉛 74
 NT1 亜鉛 75
 NT1 亜鉛 76
 NT1 亜鉛 77
 NT1 亜鉛 78
 NT1 亜鉛 79
 NT1 亜鉛 80
 NT1 亜鉛 81
 NT1 亜鉛 82
 NT1 亜鉛 83
 NT1 鉛 209
 NT1 鉛 210
 NT1 鉛 211
 NT1 鉛 212
 NT1 鉛 213
 NT1 鉛 214
 NT1 塩素 36
 NT1 塩素 38
 NT1 塩素 39
 NT1 塩素 40

NT1 塩素 41
 NT1 塩素 50
 NT1 金 196
 NT1 金 198
 NT1 金 199
 NT1 金 200
 NT1 金 201
 NT1 金 202
 NT1 金 203
 NT1 金 204
 NT1 金 205
 NT1 銀 108
 NT1 銀 110
 NT1 銀 111
 NT1 銀 112
 NT1 銀 113
 NT1 銀 114
 NT1 銀 115
 NT1 銀 116
 NT1 銀 117
 NT1 銀 118
 NT1 銀 119
 NT1 銀 120
 NT1 銀 121
 NT1 銀 122
 NT1 銀 123
 NT1 銀 124
 NT1 銀 125
 NT1 銀 126
 NT1 銀 127
 NT1 銀 128
 NT1 銀 129
 NT1 銀 130
 NT1 酸素 19
 NT1 酸素 20
 NT1 酸素 21
 NT1 酸素 22
 NT1 酸素 23
 NT1 酸素 24
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 82
 NT1 臭素 83
 NT1 臭素 84
 NT1 臭素 85
 NT1 臭素 86
 NT1 臭素 87
 NT1 臭素 88
 NT1 臭素 89
 NT1 臭素 90
 NT1 臭素 91
 NT1 臭素 92
 NT1 臭素 93
 NT1 臭素 94
 NT1 臭素 95
 NT1 臭素 96
 NT1 臭素 97
 NT1 水銀 203
 NT1 水銀 205
 NT1 水銀 206
 NT1 炭素 14
 NT1 炭素 15
 NT1 炭素 16
 NT1 炭素 17
 NT1 炭素 18
 NT1 窒素 16
 NT1 窒素 17
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 19
 NT1 窒素 20
 NT1 窒素 22

NT1 窒素 23
 NT1 中性子過剰同位体
 NT1 鉄 59
 NT1 鉄 60
 NT1 鉄 61
 NT1 鉄 62
 NT1 鉄 63
 NT1 鉄 64
 NT1 鉄 69
 NT1 鉄 70
 NT1 鉄 71
 NT1 鉄 72
 NT1 銅 64
 NT1 銅 66
 NT1 銅 67
 NT1 銅 68
 NT1 銅 69
 NT1 銅 70
 NT1 銅 71
 NT1 銅 72
 NT1 銅 73
 NT1 銅 74
 NT1 銅 75
 NT1 銅 76
 NT1 銅 77
 NT1 銅 78
 NT1 銅 79
 NT1 銅 80
 NT1 白金 197
 NT1 白金 199
 NT1 白金 200
 NT1 白金 201
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 37
 NT1 硫黄 38
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 40
 NT1 硫黄 43
 RT ベータマイナス崩壊

ベータ・ウラン

*BT1 ウラン

ベータ・ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム

ベータ・セリウム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-06-02

*BT1 セリウム

ベータ・チタニウム

*BT1 チタン

ベータ・トリウム

*BT1 トリウム

ベータ・ニオブ

*BT1 ニオブ

ベータ・ネプツニウム

INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-04-16

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ネプツニウム

ベータ・ハフニウム

*BT1 ハフニウム

ベータ・プルトニウム

*BT1 プルトニウム

ベータ型ベリリウム

1996-07-16

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ベリリウム

ベータ型マンガン

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE マンガン

ベータ型黄銅

*BT1 黄銅

ベータ型鉄

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄

ベータ検出

*BT1 荷電粒子検出

RT ベータ線スペクトロメータ

RT ベータ分光学

RT ベータ放射量測定

RT ベータ粒子

RT 電子検出

RT 陽電子検出

ベータ源

*BT1 粒子源

RT ベータ粒子

ベータ線スペクトリメトリー

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE ベータ分光学

ベータ線スペクトル

BT1 スペクトル

RT ベータ線スペクトロメータ

RT ベータ崩壊

ベータ線スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメータ

RT ベータ検出

RT ベータ線スペクトル

RT 電子検出

ベータ線ラジオグラフィ

1976-10-29

紙、薄い箔、その他薄い材料を調べる技術。

*BT1 工業用 x 線撮影法

ベータ線後方散乱厚さ計

USE 放射分析ゲージ

ベータ値

BT1 無次元数

RT プラズマ圧

RT 逆転磁場ピンチ装置

RT 高ベータプラズマ

RT 磁場

RT 中間ベータプラズマ

RT 低ベータプラズマ

ベータ遅発中性子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1988-10-12

*BT1 中性子

RT ベータマイナス崩壊

RT 遅発中性子の先行核

RT 中性子過剰同位体

ベータ遅発陽子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

USE 遅発陽子

ベータ分光学

UF ベータ線スペクトリメトリー

BT1 分光学

RT ベータ検出

ベータ崩壊

1996-07-08

中性子と核のβ崩壊。

SF ウェイ・ウィグナー公式

*BT1 原子核崩壊

NT1 ベータプラス崩壊

NT1 ベータマイナス崩壊

NT2 二重ベータ崩壊

NT3 ニュートリノを放出しない二

重ベータ崩壊

NT1 電子捕獲崩壊

NT2 k 電子捕獲

NT2 l 電子捕獲

NT2 m捕獲

RT ガモフ・テラー規則

RT クニップ・ウーレンベック理論

RT セミレプトン崩壊

RT ファインマン・ゲル・マン理論

RT フィールツの干渉

RT フェルミプロット

RT ベータ線スペクトル

RT ベータ崩壊放射性同位体

RT ベータ粒子

RT リー・ヤン理論

RT 内部イオン化

RT 二成分ニュートリノ理論

RT f t 値

ベータ崩壊放射性同位体

1997-02-07

*BT1 放射性同位体

NT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

NT2 アスタチン 205

NT2 アスタチン 206

NT2 アメリカシウム 235

NT2 アメリカシウム 236

NT2 アルゴン 31

NT2 アルゴン 32

NT2 アルゴン 33

NT2 アルゴン 34

NT2 アルゴン 35

NT2 アルミニウム 22

NT2 アルミニウム 23

NT2 アルミニウム 24

NT2 アルミニウム 25

NT2 アルミニウム 26

NT2 アンチモン 104

NT2 アンチモン 105

NT2 アンチモン 108

NT2 アンチモン 110

NT2 アンチモン 111

NT2 アンチモン 112

NT2 アンチモン 113

NT2 アンチモン 114

NT2 アンチモン 115

NT2 アンチモン 116

NT2 アンチモン 117

NT2 アンチモン 118

NT2 アンチモン 120

NT2 アンチモン 122

NT2 イッテルビウム 153

NT2 イッテルビウム 158

NT2 イッテルビウム 160

NT2 イッテルビウム 161

NT2 イッテルビウム 162

NT2 イッテルビウム 163

NT2 イッテルビウム 165

NT2 イッテルビウム 167

NT2 イットリウム 79

NT2 イットリウム 80

NT2 イットリウム 81

NT2 イットリウム 82

NT2 イットリウム 83

NT2 イットリウム 84

NT2 イットリウム 85

NT2 イットリウム 86

NT2 イットリウム 87

NT2 イットリウム 88

NT2 イリジウム 178

NT2 イリジウム 179

NT2 イリジウム 180

NT2 イリジウム 181

NT2 イリジウム 182

NT2 イリジウム 183

NT2 イリジウム 184

NT2 イリジウム 185

NT2 イリジウム 186

NT2 イリジウム 188

NT2 イリジウム 190

NT2 インジウム 100

NT2 インジウム 103

NT2 インジウム 104

NT2 インジウム 105

NT2 インジウム 106

NT2 インジウム 107

NT2 インジウム 108

NT2 インジウム 109

NT2 インジウム 110

NT2 インジウム 112

NT2 インジウム 114

NT2 エルビウム 145

NT2 エルビウム 146

NT2 エルビウム 147

NT2 エルビウム 148

NT2 エルビウム 149

NT2 エルビウム 150

NT2 エルビウム 151

NT2 エルビウム 152

NT2 エルビウム 153

NT2 エルビウム 154

NT2 エルビウム 155

NT2 エルビウム 156

NT2 エルビウム 157

NT2 エルビウム 158

NT2 エルビウム 159

NT2 エルビウム 161

NT2 エルビウム 163

NT2 オスmium 172

NT2 オスmium 173

NT2 オスmium 174

NT2 オスmium 175

NT2 オスmium 176

NT2 オスmium 177

NT2 オスmium 178

NT2 オスmium 179

NT2 オスmium 181

NT2 オスmium 183

NT2 カドミウム 100

NT2 カドミウム 101

NT2 カドミウム 102

NT2 カドミウム 103

NT2 カドミウム 104

NT2	カドミウム 105	NT2	コバルト 52	NT2	セシウム 125
NT2	カドミウム 107	NT2	コバルト 53	NT2	セシウム 126
NT2	カドミウム 97	NT2	コバルト 54	NT2	セシウム 127
NT2	カドミウム 98	NT2	コバルト 55	NT2	セシウム 128
NT2	カドミウム 99	NT2	コバルト 56	NT2	セシウム 129
NT2	ガドリニウム 135	NT2	コバルト 58	NT2	セシウム 130
NT2	ガドリニウム 137	NT2	サマリウム 132	NT2	セシウム 132
NT2	ガドリニウム 139	NT2	サマリウム 133	NT2	セリウム 121
NT2	ガドリニウム 142	NT2	サマリウム 134	NT2	セリウム 125
NT2	ガドリニウム 143	NT2	サマリウム 135	NT2	セリウム 127
NT2	ガドリニウム 144	NT2	サマリウム 136	NT2	セリウム 128
NT2	ガドリニウム 145	NT2	サマリウム 137	NT2	セリウム 129
NT2	ガドリニウム 146	NT2	サマリウム 138	NT2	セリウム 130
NT2	ガドリニウム 147	NT2	サマリウム 139	NT2	セリウム 131
NT2	カリウム 35	NT2	サマリウム 140	NT2	セリウム 132
NT2	カリウム 36	NT2	サマリウム 141	NT2	セリウム 133
NT2	カリウム 37	NT2	サマリウム 142	NT2	セリウム 135
NT2	カリウム 38	NT2	サマリウム 143	NT2	セリウム 137
NT2	カリウム 40	NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セレン 65
NT2	ガリウム 60	NT2	ジスプロシウム 145	NT2	セレン 67
NT2	ガリウム 62	NT2	ジスプロシウム 146	NT2	セレン 68
NT2	ガリウム 63	NT2	ジスプロシウム 147	NT2	セレン 69
NT2	ガリウム 64	NT2	ジスプロシウム 148	NT2	セレン 70
NT2	ガリウム 65	NT2	ジスプロシウム 149	NT2	セレン 71
NT2	ガリウム 66	NT2	ジスプロシウム 150	NT2	セレン 73
NT2	ガリウム 68	NT2	ジスプロシウム 151	NT2	タリウム 182
NT2	カルシウム 36	NT2	ジスプロシウム 152	NT2	タリウム 184
NT2	カルシウム 37	NT2	ジスプロシウム 153	NT2	タリウム 186
NT2	カルシウム 38	NT2	ジスプロシウム 155	NT2	タリウム 188
NT2	カルシウム 39	NT2	ジスプロシウム 157	NT2	タリウム 189
NT2	キセノン 110	NT2	ジルコニウム 81	NT2	タリウム 190
NT2	キセノン 111	NT2	ジルコニウム 82	NT2	タリウム 191
NT2	キセノン 112	NT2	ジルコニウム 83	NT2	タリウム 192
NT2	キセノン 113	NT2	ジルコニウム 84	NT2	タリウム 193
NT2	キセノン 114	NT2	ジルコニウム 85	NT2	タリウム 194
NT2	キセノン 115	NT2	ジルコニウム 87	NT2	タリウム 195
NT2	キセノン 116	NT2	ジルコニウム 89	NT2	タリウム 196
NT2	キセノン 117	NT2	スカンジウム 40	NT2	タリウム 197
NT2	キセノン 118	NT2	スカンジウム 41	NT2	タリウム 198
NT2	キセノン 119	NT2	スカンジウム 42	NT2	タリウム 200
NT2	キセノン 120	NT2	スカンジウム 43	NT2	タングステン 157
NT2	キセノン 121	NT2	スカンジウム 44	NT2	タングステン 168
NT2	キセノン 122	NT2	スズ 100	NT2	タングステン 169
NT2	キセノン 123	NT2	スズ 102	NT2	タングステン 170
NT2	キセノン 125	NT2	スズ 103	NT2	タングステン 171
NT2	キュリウム 232	NT2	スズ 105	NT2	タングステン 172
NT2	クリプトン 69	NT2	スズ 106	NT2	タングステン 173
NT2	クリプトン 71	NT2	スズ 107	NT2	タングステン 175
NT2	クリプトン 72	NT2	スズ 108	NT2	タングステン 177
NT2	クリプトン 73	NT2	スズ 109	NT2	タングステン 190
NT2	クリプトン 74	NT2	スズ 111	NT2	タンタル 165
NT2	クリプトン 75	NT2	ストロンチウム 75	NT2	タンタル 166
NT2	クリプトン 77	NT2	ストロンチウム 76	NT2	タンタル 167
NT2	クリプトン 79	NT2	ストロンチウム 77	NT2	タンタル 168
NT2	クロム 42	NT2	ストロンチウム 78	NT2	タンタル 169
NT2	クロム 45	NT2	ストロンチウム 79	NT2	タンタル 170
NT2	クロム 46	NT2	ストロンチウム 80	NT2	タンタル 171
NT2	クロム 47	NT2	ストロンチウム 81	NT2	タンタル 172
NT2	クロム 49	NT2	ストロンチウム 83	NT2	タンタル 173
NT2	ケイ素 24	NT2	セシウム 114	NT2	タンタル 174
NT2	ケイ素 25	NT2	セシウム 115	NT2	タンタル 175
NT2	ケイ素 26	NT2	セシウム 116	NT2	タンタル 176
NT2	ケイ素 27	NT2	セシウム 117	NT2	タンタル 177
NT2	ゲルマニウム 61	NT2	セシウム 118	NT2	タンタル 178
NT2	ゲルマニウム 63	NT2	セシウム 119	NT2	チタン 39
NT2	ゲルマニウム 64	NT2	セシウム 120	NT2	チタン 40
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	セシウム 121	NT2	チタン 41
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	セシウム 122	NT2	チタン 42
NT2	ゲルマニウム 67	NT2	セシウム 123	NT2	チタン 43
NT2	ゲルマニウム 69	NT2	セシウム 124	NT2	チタン 45

NT2	ツリウム 148	NT2	ネオジム 129	NT2	ヒ素 74
NT2	ツリウム 156	NT2	ネオジム 130	NT2	フッ素 17
NT2	ツリウム 157	NT2	ネオジム 131	NT2	フッ素 18
NT2	ツリウム 158	NT2	ネオジム 132	NT2	ブラセオジム 126
NT2	ツリウム 159	NT2	ネオジム 133	NT2	ブラセオジム 127
NT2	ツリウム 160	NT2	ネオジム 134	NT2	ブラセオジム 129
NT2	ツリウム 161	NT2	ネオジム 135	NT2	ブラセオジム 130
NT2	ツリウム 162	NT2	ネオジム 136	NT2	ブラセオジム 131
NT2	ツリウム 163	NT2	ネオジム 137	NT2	ブラセオジム 132
NT2	ツリウム 164	NT2	ネオジム 138	NT2	ブラセオジム 133
NT2	ツリウム 165	NT2	ネオジム 139	NT2	ブラセオジム 134
NT2	ツリウム 166	NT2	ネオジム 141	NT2	ブラセオジム 135
NT2	テクネチウム 88	NT2	ネオン 17	NT2	ブラセオジム 136
NT2	テクネチウム 89	NT2	ネオン 18	NT2	ブラセオジム 137
NT2	テクネチウム 90	NT2	ネオン 19	NT2	ブラセオジム 138
NT2	テクネチウム 91	NT2	ネプツニウム 234	NT2	ブラセオジム 139
NT2	テクネチウム 92	NT2	バナジウム 42	NT2	ブラセオジム 140
NT2	テクネチウム 93	NT2	バナジウム 43	NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	テクネチウム 94	NT2	バナジウム 44	NT2	プロメチウム 132
NT2	テクネチウム 95	NT2	バナジウム 45	NT2	プロメチウム 133
NT2	テクネチウム 96	NT2	バナジウム 46	NT2	プロメチウム 134
NT2	テルビウム 139	NT2	バナジウム 47	NT2	プロメチウム 135
NT2	テルビウム 141	NT2	バナジウム 48	NT2	プロメチウム 136
NT2	テルビウム 143	NT2	hafニウム 154	NT2	プロメチウム 137
NT2	テルビウム 144	NT2	hafニウム 155	NT2	プロメチウム 138
NT2	テルビウム 145	NT2	hafニウム 162	NT2	プロメチウム 139
NT2	テルビウム 146	NT2	hafニウム 163	NT2	プロメチウム 140
NT2	テルビウム 147	NT2	hafニウム 166	NT2	プロメチウム 141
NT2	テルビウム 148	NT2	hafニウム 167	NT2	プロメチウム 142
NT2	テルビウム 149	NT2	hafニウム 168	NT2	ホウ素 8
NT2	テルビウム 150	NT2	hafニウム 169	NT2	ホルミウム 145
NT2	テルビウム 151	NT2	パラジウム 101	NT2	ホルミウム 146
NT2	テルビウム 152	NT2	パラジウム 93	NT2	ホルミウム 147
NT2	テルビウム 153	NT2	パラジウム 94	NT2	ホルミウム 148
NT2	テルビウム 154	NT2	パラジウム 95	NT2	ホルミウム 149
NT2	テルビウム 156	NT2	パラジウム 97	NT2	ホルミウム 150
NT2	テルル 107	NT2	パラジウム 98	NT2	ホルミウム 151
NT2	テルル 108	NT2	パラジウム 99	NT2	ホルミウム 152
NT2	テルル 109	NT2	バリウム 114	NT2	ホルミウム 153
NT2	テルル 110	NT2	バリウム 115	NT2	ホルミウム 154
NT2	テルル 111	NT2	バリウム 116	NT2	ホルミウム 155
NT2	テルル 112	NT2	バリウム 117	NT2	ホルミウム 156
NT2	テルル 113	NT2	バリウム 118	NT2	ホルミウム 157
NT2	テルル 114	NT2	バリウム 119	NT2	ホルミウム 158
NT2	テルル 115	NT2	バリウム 120	NT2	ホルミウム 160
NT2	テルル 116	NT2	バリウム 121	NT2	ホルミウム 162
NT2	テルル 117	NT2	バリウム 122	NT2	ポロニウム 198
NT2	テルル 118	NT2	バリウム 123	NT2	ポロニウム 199
NT2	テルル 119	NT2	バリウム 124	NT2	ポロニウム 200
NT2	テルル 121	NT2	バリウム 125	NT2	ポロニウム 201
NT2	ナトリウム 20	NT2	バリウム 126	NT2	ポロニウム 202
NT2	ナトリウム 21	NT2	バリウム 127	NT2	ポロニウム 203
NT2	ナトリウム 22	NT2	バリウム 129	NT2	ポロニウム 205
NT2	ニオブ 83	NT2	バークリウム 236	NT2	ポロニウム 207
NT2	ニオブ 84	NT2	バークリウム 238	NT2	マグネシウム 20
NT2	ニオブ 85	NT2	ビスマス 194	NT2	マグネシウム 21
NT2	ニオブ 87	NT2	ビスマス 197	NT2	マグネシウム 22
NT2	ニオブ 88	NT2	ビスマス 200	NT2	マグネシウム 23
NT2	ニオブ 89	NT2	ビスマス 202	NT2	マンガン 48
NT2	ニオブ 90	NT2	ビスマス 203	NT2	マンガン 49
NT2	ニオブ 92	NT2	ビスマス 205	NT2	マンガン 50
NT2	ニッケル 49	NT2	ビスマス 206	NT2	マンガン 51
NT2	ニッケル 50	NT2	ビスマス 207	NT2	マンガン 52
NT2	ニッケル 52	NT2	ヒ素 66	NT2	モリブデン 86
NT2	ニッケル 53	NT2	ヒ素 67	NT2	モリブデン 87
NT2	ニッケル 55	NT2	ヒ素 68	NT2	モリブデン 88
NT2	ニッケル 56	NT2	ヒ素 69	NT2	モリブデン 89
NT2	ニッケル 57	NT2	ヒ素 70	NT2	モリブデン 90
NT2	ネオジム 127	NT2	ヒ素 71	NT2	モリブデン 91
NT2	ネオジム 128	NT2	ヒ素 72	NT2	ユウロピウム 132

NT2	ユウロピウム 134	NT2	ルビジウム 74	NT2	銀 103
NT2	ユウロピウム 135	NT2	ルビジウム 75	NT2	銀 104
NT2	ユウロピウム 136	NT2	ルビジウム 76	NT2	銀 105
NT2	ユウロピウム 138	NT2	ルビジウム 77	NT2	銀 106
NT2	ユウロピウム 139	NT2	ルビジウム 78	NT2	銀 108
NT2	ユウロピウム 140	NT2	ルビジウム 79	NT2	銀 94
NT2	ユウロピウム 141	NT2	ルビジウム 80	NT2	銀 96
NT2	ユウロピウム 142	NT2	ルビジウム 81	NT2	銀 98
NT2	ユウロピウム 143	NT2	ルビジウム 82	NT2	銀 99
NT2	ユウロピウム 144	NT2	ルビジウム 84	NT2	酸素 13
NT2	ユウロピウム 145	NT2	レニウム 165	NT2	酸素 14
NT2	ユウロピウム 146	NT2	レニウム 170	NT2	酸素 15
NT2	ユウロピウム 147	NT2	レニウム 171	NT2	臭素 69
NT2	ユウロピウム 148	NT2	レニウム 172	NT2	臭素 70
NT2	ユウロピウム 150	NT2	レニウム 174	NT2	臭素 71
NT2	ユウロピウム 152	NT2	レニウム 175	NT2	臭素 72
NT2	ヨウ素 110	NT2	レニウム 176	NT2	臭素 73
NT2	ヨウ素 111	NT2	レニウム 177	NT2	臭素 74
NT2	ヨウ素 112	NT2	レニウム 178	NT2	臭素 75
NT2	ヨウ素 113	NT2	レニウム 179	NT2	臭素 76
NT2	ヨウ素 114	NT2	レニウム 180	NT2	臭素 77
NT2	ヨウ素 115	NT2	レニウム 182	NT2	臭素 78
NT2	ヨウ素 116	NT2	ロジウム 100	NT2	臭素 80
NT2	ヨウ素 117	NT2	ロジウム 102	NT2	水銀 179
NT2	ヨウ素 118	NT2	ロジウム 91	NT2	水銀 181
NT2	ヨウ素 119	NT2	ロジウム 92	NT2	水銀 182
NT2	ヨウ素 120	NT2	ロジウム 93	NT2	水銀 183
NT2	ヨウ素 121	NT2	ロジウム 94	NT2	水銀 184
NT2	ヨウ素 122	NT2	ロジウム 95	NT2	水銀 185
NT2	ヨウ素 124	NT2	ロジウム 96	NT2	水銀 186
NT2	ヨウ素 126	NT2	ロジウム 97	NT2	水銀 187
NT2	ヨウ素 128	NT2	ロジウム 98	NT2	水銀 188
NT2	ラドン 207	NT2	ロジウム 99	NT2	水銀 191
NT2	ラドン 209	NT2	亜鉛 57	NT2	水銀 193
NT2	ランタン 121	NT2	亜鉛 59	NT2	炭素 10
NT2	ランタン 125	NT2	亜鉛 60	NT2	炭素 11
NT2	ランタン 126	NT2	亜鉛 61	NT2	炭素 9
NT2	ランタン 127	NT2	亜鉛 62	NT2	窒素 12
NT2	ランタン 128	NT2	亜鉛 63	NT2	窒素 13
NT2	ランタン 129	NT2	亜鉛 65	NT2	鉄 45
NT2	ランタン 130	NT2	鉛 187	NT2	鉄 46
NT2	ランタン 131	NT2	鉛 188	NT2	鉄 49
NT2	ランタン 132	NT2	鉛 189	NT2	鉄 51
NT2	ランタン 133	NT2	鉛 190	NT2	鉄 52
NT2	ランタン 134	NT2	鉛 191	NT2	鉄 53
NT2	ランタン 135	NT2	鉛 192	NT2	銅 56
NT2	ランタン 136	NT2	鉛 193	NT2	銅 57
NT2	リン 26	NT2	鉛 194	NT2	銅 58
NT2	リン 28	NT2	鉛 195	NT2	銅 59
NT2	リン 29	NT2	鉛 199	NT2	銅 60
NT2	リン 30	NT2	鉛 201	NT2	銅 61
NT2	ルテチウム 153	NT2	塩素 31	NT2	銅 62
NT2	ルテチウム 161	NT2	塩素 32	NT2	銅 64
NT2	ルテチウム 162	NT2	塩素 33	NT2	白金 174
NT2	ルテチウム 163	NT2	塩素 34	NT2	白金 182
NT2	ルテチウム 164	NT2	塩素 36	NT2	白金 183
NT2	ルテチウム 165	NT2	金 182	NT2	白金 184
NT2	ルテチウム 166	NT2	金 184	NT2	白金 185
NT2	ルテチウム 167	NT2	金 185	NT2	白金 187
NT2	ルテチウム 168	NT2	金 186	NT2	白金 189
NT2	ルテチウム 169	NT2	金 187	NT2	硫黄 28
NT2	ルテチウム 170	NT2	金 188	NT2	硫黄 29
NT2	ルテチウム 171	NT2	金 189	NT2	硫黄 30
NT2	ルテチウム 174	NT2	金 190	NT2	硫黄 31
NT2	ルテニウム 88	NT2	金 192	NT1	ベータマイナス崩壊放射性同位体
NT2	ルテニウム 89	NT2	金 194	NT2	アインスタイニウム 254
NT2	ルテニウム 92	NT2	金 196	NT2	アインスタイニウム 255
NT2	ルテニウム 93	NT2	銀 100	NT2	アインスタイニウム 256
NT2	ルテニウム 95	NT2	銀 101	NT2	アインスタイニウム 257
NT2	ルビジウム 73	NT2	銀 102	NT2	アクチニウム 226

NT2	アクチニウム 227	NT2	イットリウム 102	NT2	カドミウム 115
NT2	アクチニウム 228	NT2	イットリウム 103	NT2	カドミウム 117
NT2	アクチニウム 229	NT2	イットリウム 104	NT2	カドミウム 118
NT2	アクチニウム 230	NT2	イットリウム 105	NT2	カドミウム 119
NT2	アクチニウム 231	NT2	イットリウム 106	NT2	カドミウム 120
NT2	アクチニウム 232	NT2	イットリウム 107	NT2	カドミウム 121
NT2	アクチニウム 233	NT2	イットリウム 108	NT2	カドミウム 122
NT2	アクチニウム 234	NT2	イットリウム 90	NT2	カドミウム 123
NT2	アクチニウム 235	NT2	イットリウム 91	NT2	カドミウム 124
NT2	アクチニウム 236	NT2	イットリウム 92	NT2	カドミウム 125
NT2	アスタチン 217	NT2	イットリウム 93	NT2	カドミウム 126
NT2	アスタチン 218	NT2	イットリウム 94	NT2	カドミウム 127
NT2	アスタチン 219	NT2	イットリウム 95	NT2	カドミウム 128
NT2	アスタチン 220	NT2	イットリウム 96	NT2	カドミウム 129
NT2	アスタチン 221	NT2	イットリウム 97	NT2	カドミウム 130
NT2	アスタチン 222	NT2	イットリウム 98	NT2	カドミウム 131
NT2	アスタチン 223	NT2	イットリウム 99	NT2	カドミウム 132
NT2	アメリカシウム 242	NT2	イリジウム 192	NT2	ガドリニウム 159
NT2	アメリカシウム 244	NT2	イリジウム 194	NT2	ガドリニウム 161
NT2	アメリカシウム 245	NT2	イリジウム 195	NT2	ガドリニウム 162
NT2	アメリカシウム 246	NT2	イリジウム 196	NT2	ガドリニウム 163
NT2	アメリカシウム 247	NT2	イリジウム 197	NT2	ガドリニウム 164
NT2	アメリカシウム 248	NT2	イリジウム 198	NT2	ガドリニウム 165
NT2	アメリカシウム 249	NT2	イリジウム 199	NT2	ガドリニウム 166
NT2	アルゴン 39	NT2	イリジウム 202	NT2	ガドリニウム 168
NT2	アルゴン 41	NT2	インジウム 112	NT2	カリウム 40
NT2	アルゴン 42	NT2	インジウム 114	NT2	カリウム 42
NT2	アルゴン 43	NT2	インジウム 115	NT2	カリウム 43
NT2	アルゴン 44	NT2	インジウム 116	NT2	カリウム 44
NT2	アルゴン 45	NT2	インジウム 117	NT2	カリウム 45
NT2	アルゴン 46	NT2	インジウム 118	NT2	カリウム 46
NT2	アルゴン 48	NT2	インジウム 119	NT2	カリウム 47
NT2	アルゴン 52	NT2	インジウム 120	NT2	カリウム 48
NT2	アルゴン 53	NT2	インジウム 121	NT2	カリウム 49
NT2	アルミニウム 28	NT2	インジウム 122	NT2	カリウム 50
NT2	アルミニウム 29	NT2	インジウム 123	NT2	カリウム 51
NT2	アルミニウム 30	NT2	インジウム 124	NT2	カリウム 52
NT2	アルミニウム 31	NT2	インジウム 125	NT2	カリウム 53
NT2	アルミニウム 32	NT2	インジウム 126	NT2	カリウム 54
NT2	アルミニウム 34	NT2	インジウム 127	NT2	カリウム 55
NT2	アルミニウム 36	NT2	インジウム 128	NT2	カリウム 56
NT2	アルミニウム 37	NT2	インジウム 129	NT2	ガリウム 70
NT2	アルミニウム 40	NT2	インジウム 130	NT2	ガリウム 72
NT2	アルミニウム 41	NT2	インジウム 131	NT2	ガリウム 73
NT2	アルミニウム 42	NT2	インジウム 132	NT2	ガリウム 74
NT2	アンチモン 122	NT2	インジウム 133	NT2	ガリウム 75
NT2	アンチモン 124	NT2	インジウム 134	NT2	ガリウム 76
NT2	アンチモン 125	NT2	インジウム 135	NT2	ガリウム 77
NT2	アンチモン 126	NT2	ウラン 237	NT2	ガリウム 78
NT2	アンチモン 127	NT2	ウラン 239	NT2	ガリウム 79
NT2	アンチモン 128	NT2	ウラン 240	NT2	ガリウム 80
NT2	アンチモン 129	NT2	ウラン 241	NT2	ガリウム 81
NT2	アンチモン 130	NT2	ウラン 242	NT2	ガリウム 82
NT2	アンチモン 131	NT2	エルビウム 169	NT2	ガリウム 83
NT2	アンチモン 132	NT2	エルビウム 171	NT2	ガリウム 84
NT2	アンチモン 133	NT2	エルビウム 172	NT2	ガリウム 85
NT2	アンチモン 134	NT2	エルビウム 173	NT2	ガリウム 86
NT2	アンチモン 135	NT2	エルビウム 174	NT2	カリフォルニウム 253
NT2	アンチモン 136	NT2	エルビウム 175	NT2	カリフォルニウム 255
NT2	アンチモン 137	NT2	エルビウム 176	NT2	カルシウム 45
NT2	アンチモン 138	NT2	エルビウム 177	NT2	カルシウム 47
NT2	アンチモン 139	NT2	オスミウム 191	NT2	カルシウム 49
NT2	イッテルビウム 175	NT2	オスミウム 193	NT2	カルシウム 50
NT2	イッテルビウム 177	NT2	オスミウム 194	NT2	カルシウム 51
NT2	イッテルビウム 178	NT2	オスミウム 195	NT2	カルシウム 52
NT2	イッテルビウム 179	NT2	オスミウム 196	NT2	カルシウム 53
NT2	イッテルビウム 180	NT2	オスミウム 197	NT2	カルシウム 54
NT2	イッテルビウム 181	NT2	オスミウム 199	NT2	カルシウム 55
NT2	イットリウム 100	NT2	オスミウム 200	NT2	カルシウム 56
NT2	イットリウム 101	NT2	カドミウム 113	NT2	カルシウム 57

NT2	カルシウム 58	NT2	コバルト 62	NT2	スズ 130
NT2	カルシウム 60	NT2	コバルト 63	NT2	スズ 131
NT2	キセノン 133	NT2	コバルト 64	NT2	スズ 132
NT2	キセノン 135	NT2	コバルト 65	NT2	スズ 133
NT2	キセノン 137	NT2	コバルト 66	NT2	スズ 134
NT2	キセノン 138	NT2	コバルト 67	NT2	スズ 135
NT2	キセノン 139	NT2	コバルト 71	NT2	スズ 136
NT2	キセノン 140	NT2	コバルト 72	NT2	スズ 137
NT2	キセノン 141	NT2	コバルト 73	NT2	ストロンチウム 100
NT2	キセノン 142	NT2	コバルト 74	NT2	ストロンチウム 101
NT2	キセノン 143	NT2	コバルト 75	NT2	ストロンチウム 102
NT2	キセノン 144	NT2	サマリウム 151	NT2	ストロンチウム 103
NT2	キセノン 145	NT2	サマリウム 153	NT2	ストロンチウム 104
NT2	キセノン 147	NT2	サマリウム 155	NT2	ストロンチウム 105
NT2	キュリウム 249	NT2	サマリウム 156	NT2	ストロンチウム 89
NT2	キュリウム 250	NT2	サマリウム 157	NT2	ストロンチウム 90
NT2	キュリウム 251	NT2	サマリウム 158	NT2	ストロンチウム 91
NT2	クリプトン 100	NT2	サマリウム 159	NT2	ストロンチウム 92
NT2	クリプトン 85	NT2	サマリウム 160	NT2	ストロンチウム 93
NT2	クリプトン 87	NT2	サマリウム 161	NT2	ストロンチウム 94
NT2	クリプトン 88	NT2	サマリウム 162	NT2	ストロンチウム 95
NT2	クリプトン 89	NT2	サマリウム 163	NT2	ストロンチウム 96
NT2	クリプトン 90	NT2	サマリウム 164	NT2	ストロンチウム 97
NT2	クリプトン 91	NT2	サマリウム 165	NT2	ストロンチウム 98
NT2	クリプトン 92	NT2	ジスプロシウム 165	NT2	ストロンチウム 99
NT2	クリプトン 93	NT2	ジスプロシウム 166	NT2	セシウム 130
NT2	クリプトン 94	NT2	ジスプロシウム 167	NT2	セシウム 132
NT2	クリプトン 95	NT2	ジスプロシウム 168	NT2	セシウム 134
NT2	クリプトン 97	NT2	ジスプロシウム 169	NT2	セシウム 135
NT2	クリプトン 99	NT2	ジスプロシウム 170	NT2	セシウム 136
NT2	クロム 55	NT2	ジスプロシウム 171	NT2	セシウム 137
NT2	クロム 56	NT2	ジスプロシウム 172	NT2	セシウム 138
NT2	クロム 57	NT2	ジスプロシウム 173	NT2	セシウム 139
NT2	クロム 58	NT2	ジルコニウム 100	NT2	セシウム 140
NT2	クロム 59	NT2	ジルコニウム 101	NT2	セシウム 141
NT2	クロム 60	NT2	ジルコニウム 102	NT2	セシウム 142
NT2	クロム 62	NT2	ジルコニウム 103	NT2	セシウム 143
NT2	クロム 63	NT2	ジルコニウム 104	NT2	セシウム 144
NT2	クロム 64	NT2	ジルコニウム 105	NT2	セシウム 145
NT2	クロム 65	NT2	ジルコニウム 106	NT2	セシウム 146
NT2	クロム 66	NT2	ジルコニウム 107	NT2	セシウム 147
NT2	クロム 67	NT2	ジルコニウム 108	NT2	セシウム 148
NT2	クロム 68	NT2	ジルコニウム 109	NT2	セシウム 149
NT2	ケイ素 31	NT2	ジルコニウム 110	NT2	セシウム 150
NT2	ケイ素 32	NT2	ジルコニウム 93	NT2	セシウム 151
NT2	ケイ素 33	NT2	ジルコニウム 95	NT2	セリウム 141
NT2	ケイ素 34	NT2	ジルコニウム 97	NT2	セリウム 143
NT2	ケイ素 35	NT2	ジルコニウム 98	NT2	セリウム 144
NT2	ケイ素 36	NT2	ジルコニウム 99	NT2	セリウム 145
NT2	ケイ素 37	NT2	スカンジウム 46	NT2	セリウム 146
NT2	ケイ素 38	NT2	スカンジウム 47	NT2	セリウム 147
NT2	ケイ素 39	NT2	スカンジウム 48	NT2	セリウム 148
NT2	ケイ素 43	NT2	スカンジウム 49	NT2	セリウム 149
NT2	ケイ素 44	NT2	スカンジウム 50	NT2	セリウム 150
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	スカンジウム 51	NT2	セリウム 151
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	スカンジウム 52	NT2	セリウム 152
NT2	ゲルマニウム 78	NT2	スカンジウム 53	NT2	セリウム 153
NT2	ゲルマニウム 79	NT2	スカンジウム 56	NT2	セリウム 154
NT2	ゲルマニウム 80	NT2	スカンジウム 57	NT2	セリウム 155
NT2	ゲルマニウム 81	NT2	スカンジウム 58	NT2	セリウム 156
NT2	ゲルマニウム 82	NT2	スカンジウム 59	NT2	セリウム 157
NT2	ゲルマニウム 83	NT2	スカンジウム 60	NT2	セレン 79
NT2	ゲルマニウム 84	NT2	スカンジウム 61	NT2	セレン 81
NT2	ゲルマニウム 85	NT2	スズ 121	NT2	セレン 83
NT2	ゲルマニウム 86	NT2	スズ 123	NT2	セレン 84
NT2	ゲルマニウム 87	NT2	スズ 125	NT2	セレン 85
NT2	ゲルマニウム 88	NT2	スズ 126	NT2	セレン 86
NT2	ゲルマニウム 89	NT2	スズ 127	NT2	セレン 87
NT2	コバルト 60	NT2	スズ 128	NT2	セレン 88
NT2	コバルト 61	NT2	スズ 129	NT2	セレン 89

NT2	セレン 91	NT2	テルビウム 160	NT2	ニッケル 69
NT2	タリウム 204	NT2	テルビウム 161	NT2	ニッケル 70
NT2	タリウム 206	NT2	テルビウム 162	NT2	ニッケル 71
NT2	タリウム 207	NT2	テルビウム 163	NT2	ニッケル 72
NT2	タリウム 208	NT2	テルビウム 164	NT2	ニッケル 73
NT2	タリウム 209	NT2	テルビウム 165	NT2	ニッケル 74
NT2	タリウム 210	NT2	テルビウム 166	NT2	ニッケル 75
NT2	タリウム 211	NT2	テルビウム 167	NT2	ニッケル 76
NT2	タリウム 212	NT2	テルビウム 168	NT2	ニッケル 77
NT2	タングステン 185	NT2	テルビウム 169	NT2	ニッケル 80
NT2	タングステン 187	NT2	テルビウム 170	NT2	ネオジム 147
NT2	タングステン 188	NT2	テルビウム 171	NT2	ネオジム 149
NT2	タングステン 189	NT2	テルル 127	NT2	ネオジム 151
NT2	タングステン 191	NT2	テルル 129	NT2	ネオジム 152
NT2	タンタル 180	NT2	テルル 131	NT2	ネオジム 153
NT2	タンタル 182	NT2	テルル 132	NT2	ネオジム 154
NT2	タンタル 183	NT2	テルル 133	NT2	ネオジム 155
NT2	タンタル 184	NT2	テルル 134	NT2	ネオジム 156
NT2	タンタル 185	NT2	テルル 135	NT2	ネオジム 157
NT2	タンタル 186	NT2	テルル 136	NT2	ネオジム 158
NT2	タンタル 187	NT2	テルル 137	NT2	ネオジム 159
NT2	タンタル 188	NT2	テルル 138	NT2	ネオジム 160
NT2	タンタル 189	NT2	テルル 139	NT2	ネオジム 161
NT2	タンタル 190	NT2	テルル 140	NT2	ネオン 23
NT2	チタン 51	NT2	テルル 141	NT2	ネオン 24
NT2	チタン 52	NT2	テルル 142	NT2	ネオン 25
NT2	チタン 53	NT2	トリウム 231	NT2	ネオン 26
NT2	チタン 54	NT2	トリウム 233	NT2	ネオン 27
NT2	チタン 55	NT2	トリウム 234	NT2	ネオン 29
NT2	チタン 56	NT2	トリウム 235	NT2	ネオン 30
NT2	チタン 58	NT2	トリウム 236	NT2	ネオン 31
NT2	チタン 59	NT2	トリウム 237	NT2	ネオン 33
NT2	チタン 60	NT2	トリチウム	NT2	ネオン 34
NT2	チタン 61	NT2	ナトリウム 24	NT2	ネプツニウム 236
NT2	チタン 62	NT2	ナトリウム 25	NT2	ネプツニウム 238
NT2	チタン 63	NT2	ナトリウム 26	NT2	ネプツニウム 239
NT2	ツリウム 168	NT2	ナトリウム 27	NT2	ネプツニウム 240
NT2	ツリウム 170	NT2	ナトリウム 28	NT2	ネプツニウム 241
NT2	ツリウム 171	NT2	ナトリウム 29	NT2	ネプツニウム 242
NT2	ツリウム 172	NT2	ナトリウム 30	NT2	ネプツニウム 243
NT2	ツリウム 173	NT2	ナトリウム 31	NT2	ネプツニウム 244
NT2	ツリウム 174	NT2	ナトリウム 32	NT2	バナジウム 50
NT2	ツリウム 175	NT2	ナトリウム 33	NT2	バナジウム 52
NT2	ツリウム 176	NT2	ナトリウム 34	NT2	バナジウム 53
NT2	ツリウム 177	NT2	ナトリウム 35	NT2	バナジウム 54
NT2	ツリウム 178	NT2	ナトリウム 37	NT2	バナジウム 55
NT2	ツリウム 179	NT2	ニオブ 100	NT2	バナジウム 56
NT2	テクネチウム 100	NT2	ニオブ 101	NT2	バナジウム 57
NT2	テクネチウム 101	NT2	ニオブ 102	NT2	バナジウム 58
NT2	テクネチウム 102	NT2	ニオブ 103	NT2	バナジウム 61
NT2	テクネチウム 103	NT2	ニオブ 104	NT2	バナジウム 62
NT2	テクネチウム 104	NT2	ニオブ 105	NT2	バナジウム 63
NT2	テクネチウム 105	NT2	ニオブ 106	NT2	バナジウム 64
NT2	テクネチウム 106	NT2	ニオブ 107	NT2	バナジウム 65
NT2	テクネチウム 107	NT2	ニオブ 108	NT2	バナジウム 66
NT2	テクネチウム 108	NT2	ニオブ 109	NT2	ハフニウム 181
NT2	テクネチウム 109	NT2	ニオブ 110	NT2	ハフニウム 182
NT2	テクネチウム 110	NT2	ニオブ 111	NT2	ハフニウム 183
NT2	テクネチウム 111	NT2	ニオブ 112	NT2	ハフニウム 184
NT2	テクネチウム 112	NT2	ニオブ 113	NT2	ハフニウム 187
NT2	テクネチウム 113	NT2	ニオブ 94	NT2	ハフニウム 188
NT2	テクネチウム 114	NT2	ニオブ 95	NT2	パラジウム 107
NT2	テクネチウム 115	NT2	ニオブ 96	NT2	パラジウム 109
NT2	テクネチウム 116	NT2	ニオブ 97	NT2	パラジウム 111
NT2	テクネチウム 117	NT2	ニオブ 98	NT2	パラジウム 112
NT2	テクネチウム 118	NT2	ニオブ 99	NT2	パラジウム 113
NT2	テクネチウム 98	NT2	ニッケル 63	NT2	パラジウム 114
NT2	テクネチウム 99	NT2	ニッケル 65	NT2	パラジウム 115
NT2	テルビウム 156	NT2	ニッケル 66	NT2	パラジウム 116
NT2	テルビウム 158	NT2	ニッケル 67	NT2	パラジウム 117

NT2	パラジウム 118	NT2	ブラセオジウム 148	NT2	ホルミウム 166
NT2	パラジウム 119	NT2	ブラセオジウム 149	NT2	ホルミウム 167
NT2	パラジウム 120	NT2	ブラセオジウム 150	NT2	ホルミウム 168
NT2	パラジウム 121	NT2	ブラセオジウム 151	NT2	ホルミウム 169
NT2	パラジウム 122	NT2	ブラセオジウム 152	NT2	ホルミウム 170
NT2	パラジウム 123	NT2	ブラセオジウム 153	NT2	ホルミウム 171
NT2	パラジウム 124	NT2	ブラセオジウム 154	NT2	ホルミウム 172
NT2	バリウム 139	NT2	ブラセオジウム 155	NT2	ホルミウム 173
NT2	バリウム 140	NT2	ブラセオジウム 156	NT2	ホルミウム 174
NT2	バリウム 141	NT2	ブラセオジウム 157	NT2	ホルミウム 175
NT2	バリウム 142	NT2	ブラセオジウム 158	NT2	ポロニウム 215
NT2	バリウム 143	NT2	ブラセオジウム 159	NT2	ポロニウム 218
NT2	バリウム 144	NT2	フランシウム 220	NT2	ポロニウム 219
NT2	バリウム 145	NT2	フランシウム 222	NT2	ポロニウム 220
NT2	バリウム 146	NT2	フランシウム 223	NT2	マグネシウム 27
NT2	バリウム 147	NT2	フランシウム 224	NT2	マグネシウム 28
NT2	バリウム 148	NT2	フランシウム 225	NT2	マグネシウム 29
NT2	バリウム 149	NT2	フランシウム 226	NT2	マグネシウム 30
NT2	バリウム 150	NT2	フランシウム 227	NT2	マグネシウム 31
NT2	バリウム 151	NT2	フランシウム 228	NT2	マグネシウム 32
NT2	バリウム 152	NT2	フランシウム 229	NT2	マグネシウム 33
NT2	バリウム 153	NT2	フランシウム 230	NT2	マグネシウム 34
NT2	バークリウム 248	NT2	フランシウム 231	NT2	マグネシウム 37
NT2	バークリウム 249	NT2	ブルトニウム 241	NT2	マグネシウム 38
NT2	バークリウム 250	NT2	ブルトニウム 243	NT2	マグネシウム 39
NT2	バークリウム 251	NT2	ブルトニウム 245	NT2	マグネシウム 40
NT2	バークリウム 252	NT2	ブルトニウム 246	NT2	マンガン 56
NT2	バークリウム 253	NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	マンガン 57
NT2	バークリウム 254	NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	マンガン 58
NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	マンガン 59
NT2	ビスマス 211	NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	マンガン 60
NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	マンガン 61
NT2	ビスマス 213	NT2	プロトアクチニウム 236	NT2	マンガン 62
NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	マンガン 63
NT2	ビスマス 215	NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	マンガン 66
NT2	ビスマス 216	NT2	プロトアクチニウム 239	NT2	マンガン 67
NT2	ビスマス 217	NT2	プロトアクチニウム 240	NT2	マンガン 68
NT2	ビスマス 218	NT2	プロメチウム 146	NT2	マンガン 69
NT2	ヒ素 74	NT2	プロメチウム 147	NT2	マンガン 70
NT2	ヒ素 76	NT2	プロメチウム 148	NT2	モリブデン 101
NT2	ヒ素 77	NT2	プロメチウム 149	NT2	モリブデン 102
NT2	ヒ素 78	NT2	プロメチウム 150	NT2	モリブデン 103
NT2	ヒ素 79	NT2	プロメチウム 151	NT2	モリブデン 104
NT2	ヒ素 80	NT2	プロメチウム 152	NT2	モリブデン 105
NT2	ヒ素 81	NT2	プロメチウム 153	NT2	モリブデン 106
NT2	ヒ素 82	NT2	プロメチウム 154	NT2	モリブデン 107
NT2	ヒ素 83	NT2	プロメチウム 155	NT2	モリブデン 108
NT2	ヒ素 84	NT2	プロメチウム 156	NT2	モリブデン 109
NT2	ヒ素 85	NT2	プロメチウム 157	NT2	モリブデン 110
NT2	ヒ素 86	NT2	プロメチウム 158	NT2	モリブデン 111
NT2	ヒ素 87	NT2	プロメチウム 159	NT2	モリブデン 112
NT2	ヒ素 88	NT2	プロメチウム 160	NT2	モリブデン 113
NT2	ヒ素 89	NT2	プロメチウム 161	NT2	モリブデン 114
NT2	ヒ素 90	NT2	プロメチウム 162	NT2	モリブデン 115
NT2	ヒ素 91	NT2	プロメチウム 163	NT2	モリブデン 99
NT2	ヒ素 92	NT2	ヘリウム 6	NT2	ユウロピウム 150
NT2	フッ素 20	NT2	ヘリウム 7	NT2	ユウロピウム 152
NT2	フッ素 21	NT2	ヘリウム 8	NT2	ユウロピウム 154
NT2	フッ素 22	NT2	ベリリウム 10	NT2	ユウロピウム 155
NT2	フッ素 23	NT2	ベリリウム 11	NT2	ユウロピウム 156
NT2	フッ素 24	NT2	ベリリウム 12	NT2	ユウロピウム 157
NT2	フッ素 25	NT2	ベリリウム 14	NT2	ユウロピウム 158
NT2	フッ素 26	NT2	ホウ素 12	NT2	ユウロピウム 159
NT2	フッ素 27	NT2	ホウ素 13	NT2	ユウロピウム 160
NT2	ブラセオジウム 142	NT2	ホウ素 14	NT2	ユウロピウム 161
NT2	ブラセオジウム 143	NT2	ホウ素 15	NT2	ユウロピウム 162
NT2	ブラセオジウム 144	NT2	ホウ素 16	NT2	ユウロピウム 163
NT2	ブラセオジウム 145	NT2	ホウ素 17	NT2	ユウロピウム 164
NT2	ブラセオジウム 146	NT2	ホウ素 19	NT2	ユウロピウム 165
NT2	ブラセオジウム 147	NT2	ホルミウム 164	NT2	ユウロピウム 166

NT2	ユウロピウム 167	NT2	ルテチウム 181	NT2	亜鉛 71
NT2	ヨウ素 126	NT2	ルテチウム 182	NT2	亜鉛 72
NT2	ヨウ素 128	NT2	ルテチウム 183	NT2	亜鉛 73
NT2	ヨウ素 129	NT2	ルテチウム 184	NT2	亜鉛 74
NT2	ヨウ素 130	NT2	ルテチウム 187	NT2	亜鉛 75
NT2	ヨウ素 131	NT2	ルテニウム 103	NT2	亜鉛 76
NT2	ヨウ素 132	NT2	ルテニウム 105	NT2	亜鉛 77
NT2	ヨウ素 133	NT2	ルテニウム 106	NT2	亜鉛 78
NT2	ヨウ素 134	NT2	ルテニウム 107	NT2	亜鉛 79
NT2	ヨウ素 135	NT2	ルテニウム 108	NT2	亜鉛 80
NT2	ヨウ素 136	NT2	ルテニウム 109	NT2	亜鉛 81
NT2	ヨウ素 137	NT2	ルテニウム 110	NT2	亜鉛 82
NT2	ヨウ素 138	NT2	ルテニウム 111	NT2	亜鉛 83
NT2	ヨウ素 139	NT2	ルテニウム 112	NT2	鉛 209
NT2	ヨウ素 140	NT2	ルテニウム 113	NT2	鉛 210
NT2	ヨウ素 141	NT2	ルテニウム 114	NT2	鉛 211
NT2	ヨウ素 142	NT2	ルテニウム 115	NT2	鉛 212
NT2	ヨウ素 143	NT2	ルテニウム 116	NT2	鉛 213
NT2	ヨウ素 144	NT2	ルテニウム 117	NT2	鉛 214
NT2	ラジウム 225	NT2	ルテニウム 118	NT2	塩素 36
NT2	ラジウム 227	NT2	ルテニウム 119	NT2	塩素 38
NT2	ラジウム 228	NT2	ルテニウム 120	NT2	塩素 39
NT2	ラジウム 229	NT2	ルビジウム 100	NT2	塩素 40
NT2	ラジウム 230	NT2	ルビジウム 84	NT2	塩素 41
NT2	ラジウム 231	NT2	ルビジウム 86	NT2	塩素 50
NT2	ラジウム 232	NT2	ルビジウム 87	NT2	金 196
NT2	ラドン 221	NT2	ルビジウム 88	NT2	金 198
NT2	ラドン 223	NT2	ルビジウム 89	NT2	金 199
NT2	ラドン 224	NT2	ルビジウム 90	NT2	金 200
NT2	ラドン 225	NT2	ルビジウム 91	NT2	金 201
NT2	ラドン 226	NT2	ルビジウム 92	NT2	金 202
NT2	ラドン 227	NT2	ルビジウム 93	NT2	金 203
NT2	ラドン 228	NT2	ルビジウム 94	NT2	金 204
NT2	ラドン 229	NT2	ルビジウム 95	NT2	金 205
NT2	ランタン 138	NT2	ルビジウム 96	NT2	銀 108
NT2	ランタン 140	NT2	ルビジウム 97	NT2	銀 110
NT2	ランタン 141	NT2	ルビジウム 98	NT2	銀 111
NT2	ランタン 142	NT2	ルビジウム 99	NT2	銀 112
NT2	ランタン 143	NT2	レニウム 186	NT2	銀 113
NT2	ランタン 144	NT2	レニウム 187	NT2	銀 114
NT2	ランタン 145	NT2	レニウム 188	NT2	銀 115
NT2	ランタン 146	NT2	レニウム 189	NT2	銀 116
NT2	ランタン 147	NT2	レニウム 190	NT2	銀 117
NT2	ランタン 148	NT2	レニウム 191	NT2	銀 118
NT2	ランタン 149	NT2	レニウム 192	NT2	銀 119
NT2	ランタン 150	NT2	レニウム 193	NT2	銀 120
NT2	ランタン 151	NT2	レニウム 194	NT2	銀 121
NT2	ランタン 152	NT2	レニウム 195	NT2	銀 122
NT2	ランタン 153	NT2	レニウム 196	NT2	銀 123
NT2	ランタン 154	NT2	ロジウム 102	NT2	銀 124
NT2	ランタン 155	NT2	ロジウム 104	NT2	銀 125
NT2	リチウム 11	NT2	ロジウム 105	NT2	銀 126
NT2	リチウム 13	NT2	ロジウム 106	NT2	銀 127
NT2	リチウム 8	NT2	ロジウム 107	NT2	銀 128
NT2	リチウム 9	NT2	ロジウム 108	NT2	銀 129
NT2	リン 32	NT2	ロジウム 109	NT2	銀 130
NT2	リン 33	NT2	ロジウム 110	NT2	酸素 19
NT2	リン 34	NT2	ロジウム 111	NT2	酸素 20
NT2	リン 35	NT2	ロジウム 112	NT2	酸素 21
NT2	リン 36	NT2	ロジウム 113	NT2	酸素 22
NT2	リン 37	NT2	ロジウム 114	NT2	酸素 23
NT2	リン 38	NT2	ロジウム 115	NT2	酸素 24
NT2	リン 40	NT2	ロジウム 116	NT2	臭素 80
NT2	リン 41	NT2	ロジウム 117	NT2	臭素 82
NT2	リン 42	NT2	ロジウム 118	NT2	臭素 83
NT2	ルテチウム 176	NT2	ロジウム 119	NT2	臭素 84
NT2	ルテチウム 177	NT2	ロジウム 120	NT2	臭素 85
NT2	ルテチウム 178	NT2	ロジウム 121	NT2	臭素 86
NT2	ルテチウム 179	NT2	ロジウム 122	NT2	臭素 87
NT2	ルテチウム 180	NT2	亜鉛 69	NT2	臭素 88

NT2	臭素 89	NT2	アインスタイニウム 249	NT2	イッテルビウム 169
NT2	臭素 90	NT2	アインスタイニウム 250	NT2	イットリウム 78
NT2	臭素 91	NT2	アインスタイニウム 251	NT2	イットリウム 79
NT2	臭素 92	NT2	アインスタイニウム 252	NT2	イットリウム 80
NT2	臭素 93	NT2	アインスタイニウム 254	NT2	イットリウム 81
NT2	臭素 94	NT2	アクチニウム 214	NT2	イットリウム 83
NT2	臭素 95	NT2	アクチニウム 215	NT2	イットリウム 84
NT2	臭素 96	NT2	アクチニウム 222	NT2	イットリウム 85
NT2	臭素 97	NT2	アクチニウム 223	NT2	イットリウム 86
NT2	水銀 203	NT2	アクチニウム 224	NT2	イットリウム 87
NT2	水銀 205	NT2	アクチニウム 226	NT2	イットリウム 88
NT2	水銀 206	NT2	アスタチン 195	NT2	イリジウム 178
NT2	炭素 14	NT2	アスタチン 197	NT2	イリジウム 179
NT2	炭素 15	NT2	アスタチン 199	NT2	イリジウム 180
NT2	炭素 16	NT2	アスタチン 200	NT2	イリジウム 181
NT2	炭素 17	NT2	アスタチン 201	NT2	イリジウム 182
NT2	炭素 18	NT2	アスタチン 202	NT2	イリジウム 183
NT2	窒素 16	NT2	アスタチン 203	NT2	イリジウム 184
NT2	窒素 17	NT2	アスタチン 204	NT2	イリジウム 185
NT2	窒素 18	NT2	アスタチン 205	NT2	イリジウム 186
NT2	窒素 19	NT2	アスタチン 206	NT2	イリジウム 187
NT2	窒素 20	NT2	アスタチン 207	NT2	イリジウム 188
NT2	窒素 22	NT2	アスタチン 208	NT2	イリジウム 189
NT2	窒素 23	NT2	アスタチン 209	NT2	イリジウム 190
NT2	中性子過剰同位体	NT2	アスタチン 210	NT2	イリジウム 192
NT2	鉄 59	NT2	アスタチン 211	NT2	インジウム 102
NT2	鉄 60	NT2	アメリカシウム 231	NT2	インジウム 103
NT2	鉄 61	NT2	アメリカシウム 232	NT2	インジウム 104
NT2	鉄 62	NT2	アメリカシウム 233	NT2	インジウム 105
NT2	鉄 63	NT2	アメリカシウム 234	NT2	インジウム 106
NT2	鉄 64	NT2	アメリカシウム 235	NT2	インジウム 107
NT2	鉄 69	NT2	アメリカシウム 236	NT2	インジウム 108
NT2	鉄 70	NT2	アメリカシウム 237	NT2	インジウム 109
NT2	鉄 71	NT2	アメリカシウム 238	NT2	インジウム 110
NT2	鉄 72	NT2	アメリカシウム 239	NT2	インジウム 111
NT2	銅 64	NT2	アメリカシウム 240	NT2	インジウム 112
NT2	銅 66	NT2	アメリカシウム 242	NT2	インジウム 114
NT2	銅 67	NT2	アメリカシウム 244	NT2	インジウム 97
NT2	銅 68	NT2	アルゴン 37	NT2	インジウム 98
NT2	銅 69	NT2	アンチモン 103	NT2	インジウム 99
NT2	銅 70	NT2	アンチモン 107	NT2	ウラン 228
NT2	銅 71	NT2	アンチモン 109	NT2	ウラン 229
NT2	銅 72	NT2	アンチモン 110	NT2	ウラン 231
NT2	銅 73	NT2	アンチモン 111	NT2	エルビウム 143
NT2	銅 74	NT2	アンチモン 112	NT2	エルビウム 144
NT2	銅 75	NT2	アンチモン 113	NT2	エルビウム 146
NT2	銅 76	NT2	アンチモン 114	NT2	エルビウム 147
NT2	銅 77	NT2	アンチモン 115	NT2	エルビウム 149
NT2	銅 78	NT2	アンチモン 116	NT2	エルビウム 150
NT2	銅 79	NT2	アンチモン 117	NT2	エルビウム 151
NT2	銅 80	NT2	アンチモン 118	NT2	エルビウム 152
NT2	白金 197	NT2	アンチモン 119	NT2	エルビウム 153
NT2	白金 199	NT2	アンチモン 120	NT2	エルビウム 154
NT2	白金 200	NT2	アンチモン 122	NT2	エルビウム 155
NT2	白金 201	NT2	イッテルビウム 148	NT2	エルビウム 156
NT2	硫黄 35	NT2	イッテルビウム 149	NT2	エルビウム 157
NT2	硫黄 37	NT2	イッテルビウム 153	NT2	エルビウム 158
NT2	硫黄 38	NT2	イッテルビウム 155	NT2	エルビウム 159
NT2	硫黄 39	NT2	イッテルビウム 156	NT2	エルビウム 160
NT2	硫黄 40	NT2	イッテルビウム 157	NT2	エルビウム 161
NT2	硫黄 43	NT2	イッテルビウム 158	NT2	エルビウム 163
NT1	電子捕獲放射性同位体	NT2	イッテルビウム 159	NT2	エルビウム 165
NT2	アインスタイニウム 240	NT2	イッテルビウム 160	NT2	オスミウム 166
NT2	アインスタイニウム 241	NT2	イッテルビウム 161	NT2	オスミウム 167
NT2	アインスタイニウム 242	NT2	イッテルビウム 162	NT2	オスミウム 168
NT2	アインスタイニウム 244	NT2	イッテルビウム 163	NT2	オスミウム 169
NT2	アインスタイニウム 245	NT2	イッテルビウム 164	NT2	オスミウム 170
NT2	アインスタイニウム 246	NT2	イッテルビウム 165	NT2	オスミウム 171
NT2	アインスタイニウム 247	NT2	イッテルビウム 166	NT2	オスミウム 172
NT2	アインスタイニウム 248	NT2	イッテルビウム 167	NT2	オスミウム 173

NT2	オスミウム 174	NT2	クリプトン 72	NT2	スズ 108
NT2	オスミウム 175	NT2	クリプトン 73	NT2	スズ 109
NT2	オスミウム 176	NT2	クリプトン 74	NT2	スズ 110
NT2	オスミウム 177	NT2	クリプトン 75	NT2	スズ 111
NT2	オスミウム 178	NT2	クリプトン 76	NT2	スズ 113
NT2	オスミウム 179	NT2	クリプトン 77	NT2	スズ 99
NT2	オスミウム 180	NT2	クリプトン 79	NT2	ストロンチウム 73
NT2	オスミウム 181	NT2	クリプトン 81	NT2	ストロンチウム 74
NT2	オスミウム 182	NT2	クロム 48	NT2	ストロンチウム 76
NT2	オスミウム 183	NT2	クロム 49	NT2	ストロンチウム 78
NT2	オスミウム 185	NT2	クロム 51	NT2	ストロンチウム 79
NT2	カドミウム 100	NT2	ゲルマニウム 63	NT2	ストロンチウム 80
NT2	カドミウム 101	NT2	ゲルマニウム 64	NT2	ストロンチウム 81
NT2	カドミウム 102	NT2	ゲルマニウム 65	NT2	ストロンチウム 82
NT2	カドミウム 103	NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ストロンチウム 83
NT2	カドミウム 104	NT2	ゲルマニウム 67	NT2	ストロンチウム 85
NT2	カドミウム 105	NT2	ゲルマニウム 68	NT2	ストロンチウム 87
NT2	カドミウム 107	NT2	ゲルマニウム 69	NT2	セシウム 114
NT2	カドミウム 109	NT2	ゲルマニウム 71	NT2	セシウム 115
NT2	カドミウム 96	NT2	コバルト 49	NT2	セシウム 116
NT2	カドミウム 97	NT2	コバルト 51	NT2	セシウム 117
NT2	ガドリニウム 135	NT2	コバルト 55	NT2	セシウム 118
NT2	ガドリニウム 141	NT2	コバルト 56	NT2	セシウム 119
NT2	ガドリニウム 143	NT2	コバルト 57	NT2	セシウム 120
NT2	ガドリニウム 144	NT2	コバルト 58	NT2	セシウム 121
NT2	ガドリニウム 145	NT2	サマリウム 129	NT2	セシウム 122
NT2	ガドリニウム 146	NT2	サマリウム 130	NT2	セシウム 123
NT2	ガドリニウム 147	NT2	サマリウム 132	NT2	セシウム 124
NT2	ガドリニウム 149	NT2	サマリウム 133	NT2	セシウム 125
NT2	ガドリニウム 151	NT2	サマリウム 134	NT2	セシウム 126
NT2	ガドリニウム 153	NT2	サマリウム 135	NT2	セシウム 127
NT2	カリウム 40	NT2	サマリウム 136	NT2	セシウム 128
NT2	ガリウム 62	NT2	サマリウム 137	NT2	セシウム 129
NT2	ガリウム 63	NT2	サマリウム 138	NT2	セシウム 130
NT2	ガリウム 64	NT2	サマリウム 139	NT2	セシウム 131
NT2	ガリウム 65	NT2	サマリウム 140	NT2	セシウム 132
NT2	ガリウム 66	NT2	サマリウム 141	NT2	セシウム 134
NT2	ガリウム 67	NT2	サマリウム 142	NT2	セリウム 119
NT2	ガリウム 68	NT2	サマリウム 143	NT2	セリウム 120
NT2	ガリウム 70	NT2	サマリウム 145	NT2	セリウム 121
NT2	カリフォルニウム 241	NT2	ジスプロシウム 138	NT2	セリウム 122
NT2	カリフォルニウム 243	NT2	ジスプロシウム 139	NT2	セリウム 123
NT2	カリフォルニウム 245	NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セリウム 126
NT2	カリフォルニウム 247	NT2	ジスプロシウム 141	NT2	セリウム 127
NT2	カルシウム 41	NT2	ジスプロシウム 143	NT2	セリウム 128
NT2	キセノン 110	NT2	ジスプロシウム 144	NT2	セリウム 129
NT2	キセノン 111	NT2	ジスプロシウム 145	NT2	セリウム 130
NT2	キセノン 112	NT2	ジスプロシウム 147	NT2	セリウム 131
NT2	キセノン 113	NT2	ジスプロシウム 148	NT2	セリウム 132
NT2	キセノン 114	NT2	ジスプロシウム 149	NT2	セリウム 133
NT2	キセノン 115	NT2	ジスプロシウム 150	NT2	セリウム 134
NT2	キセノン 116	NT2	ジスプロシウム 151	NT2	セリウム 135
NT2	キセノン 117	NT2	ジスプロシウム 152	NT2	セリウム 137
NT2	キセノン 118	NT2	ジスプロシウム 153	NT2	セリウム 139
NT2	キセノン 119	NT2	ジスプロシウム 155	NT2	セレン 69
NT2	キセノン 120	NT2	ジスプロシウム 157	NT2	セレン 70
NT2	キセノン 121	NT2	ジスプロシウム 159	NT2	セレン 71
NT2	キセノン 122	NT2	ジルコニウム 78	NT2	セレン 72
NT2	キセノン 123	NT2	ジルコニウム 79	NT2	セレン 73
NT2	キセノン 125	NT2	ジルコニウム 84	NT2	セレン 75
NT2	キセノン 127	NT2	ジルコニウム 85	NT2	タリウム 178
NT2	キュリウム 232	NT2	ジルコニウム 86	NT2	タリウム 180
NT2	キュリウム 233	NT2	ジルコニウム 87	NT2	タリウム 181
NT2	キュリウム 234	NT2	ジルコニウム 88	NT2	タリウム 184
NT2	キュリウム 235	NT2	ジルコニウム 89	NT2	タリウム 186
NT2	キュリウム 238	NT2	スカンジウム 44	NT2	タリウム 187
NT2	キュリウム 239	NT2	スズ 100	NT2	タリウム 188
NT2	キュリウム 241	NT2	スズ 102	NT2	タリウム 189
NT2	クリプトン 69	NT2	スズ 106	NT2	タリウム 190
NT2	クリプトン 71	NT2	スズ 107	NT2	タリウム 191

NT2	タリウム 192	NT2	ツリウム 167	NT2	ネオジム 130
NT2	タリウム 193	NT2	ツリウム 168	NT2	ネオジム 132
NT2	タリウム 194	NT2	ツリウム 170	NT2	ネオジム 133
NT2	タリウム 195	NT2	テクネチウム 85	NT2	ネオジム 134
NT2	タリウム 196	NT2	テクネチウム 86	NT2	ネオジム 135
NT2	タリウム 197	NT2	テクネチウム 87	NT2	ネオジム 136
NT2	タリウム 198	NT2	テクネチウム 90	NT2	ネオジム 137
NT2	タリウム 199	NT2	テクネチウム 91	NT2	ネオジム 138
NT2	タリウム 200	NT2	テクネチウム 92	NT2	ネオジム 139
NT2	タリウム 201	NT2	テクネチウム 93	NT2	ネオジム 140
NT2	タリウム 202	NT2	テクネチウム 94	NT2	ネオジム 141
NT2	タリウム 204	NT2	テクネチウム 95	NT2	ネプツニウム 230
NT2	タングステン 161	NT2	テクネチウム 96	NT2	ネプツニウム 231
NT2	タングステン 162	NT2	テクネチウム 97	NT2	ネプツニウム 232
NT2	タングステン 163	NT2	テルビウム 136	NT2	ネプツニウム 233
NT2	タングステン 164	NT2	テルビウム 137	NT2	ネプツニウム 234
NT2	タングステン 165	NT2	テルビウム 138	NT2	ネプツニウム 235
NT2	タングステン 166	NT2	テルビウム 139	NT2	ネプツニウム 236
NT2	タングステン 168	NT2	テルビウム 141	NT2	ノーベリウム 253
NT2	タングステン 169	NT2	テルビウム 142	NT2	ノーベリウム 254
NT2	タングステン 170	NT2	テルビウム 143	NT2	ノーベリウム 255
NT2	タングステン 171	NT2	テルビウム 144	NT2	ノーベリウム 259
NT2	タングステン 172	NT2	テルビウム 146	NT2	バナジウム 42
NT2	タングステン 173	NT2	テルビウム 147	NT2	バナジウム 45
NT2	タングステン 174	NT2	テルビウム 148	NT2	バナジウム 47
NT2	タングステン 175	NT2	テルビウム 149	NT2	バナジウム 48
NT2	タングステン 176	NT2	テルビウム 150	NT2	バナジウム 49
NT2	タングステン 177	NT2	テルビウム 151	NT2	バナジウム 50
NT2	タングステン 178	NT2	テルビウム 152	NT2	hafニウム 154
NT2	タングステン 179	NT2	テルビウム 153	NT2	hafニウム 155
NT2	タングステン 181	NT2	テルビウム 154	NT2	hafニウム 157
NT2	タンタル 156	NT2	テルビウム 155	NT2	hafニウム 158
NT2	タンタル 158	NT2	テルビウム 156	NT2	hafニウム 159
NT2	タンタル 159	NT2	テルビウム 157	NT2	hafニウム 160
NT2	タンタル 160	NT2	テルビウム 158	NT2	hafニウム 162
NT2	タンタル 165	NT2	テルル 107	NT2	hafニウム 163
NT2	タンタル 166	NT2	テルル 108	NT2	hafニウム 166
NT2	タンタル 167	NT2	テルル 109	NT2	hafニウム 167
NT2	タンタル 168	NT2	テルル 110	NT2	hafニウム 168
NT2	タンタル 169	NT2	テルル 111	NT2	hafニウム 169
NT2	タンタル 170	NT2	テルル 112	NT2	hafニウム 170
NT2	タンタル 171	NT2	テルル 113	NT2	hafニウム 171
NT2	タンタル 172	NT2	テルル 114	NT2	hafニウム 172
NT2	タンタル 173	NT2	テルル 115	NT2	hafニウム 173
NT2	タンタル 174	NT2	テルル 116	NT2	hafニウム 175
NT2	タンタル 175	NT2	テルル 117	NT2	パラジウム 100
NT2	タンタル 176	NT2	テルル 118	NT2	パラジウム 101
NT2	タンタル 177	NT2	テルル 119	NT2	パラジウム 103
NT2	タンタル 178	NT2	テルル 121	NT2	パラジウム 91
NT2	タンタル 179	NT2	テルル 123	NT2	パラジウム 92
NT2	タンタル 180	NT2	ドブニウム 258	NT2	パラジウム 94
NT2	チタン 39	NT2	トリウム 225	NT2	パラジウム 95
NT2	チタン 44	NT2	ナトリウム 20	NT2	パラジウム 96
NT2	チタン 45	NT2	ニオブ 82	NT2	パラジウム 97
NT2	ツリウム 148	NT2	ニオブ 84	NT2	パラジウム 98
NT2	ツリウム 152	NT2	ニオブ 85	NT2	パラジウム 99
NT2	ツリウム 153	NT2	ニオブ 86	NT2	バリウム 117
NT2	ツリウム 154	NT2	ニオブ 87	NT2	バリウム 119
NT2	ツリウム 155	NT2	ニオブ 88	NT2	バリウム 120
NT2	ツリウム 156	NT2	ニオブ 90	NT2	バリウム 121
NT2	ツリウム 157	NT2	ニオブ 91	NT2	バリウム 122
NT2	ツリウム 158	NT2	ニオブ 92	NT2	バリウム 123
NT2	ツリウム 159	NT2	ニッケル 48	NT2	バリウム 124
NT2	ツリウム 160	NT2	ニッケル 51	NT2	バリウム 125
NT2	ツリウム 161	NT2	ニッケル 56	NT2	バリウム 126
NT2	ツリウム 162	NT2	ニッケル 57	NT2	バリウム 127
NT2	ツリウム 163	NT2	ニッケル 59	NT2	バリウム 128
NT2	ツリウム 164	NT2	ネオジム 125	NT2	バリウム 129
NT2	ツリウム 165	NT2	ネオジム 126	NT2	バリウム 131
NT2	ツリウム 166	NT2	ネオジム 129	NT2	バリウム 133

NT2	バークリウム 235	NT2	プロトアクチニウム 226	NT2	メンデレビウム 251
NT2	バークリウム 236	NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	メンデレビウム 252
NT2	バークリウム 237	NT2	プロトアクチニウム 228	NT2	メンデレビウム 253
NT2	バークリウム 238	NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	メンデレビウム 254
NT2	バークリウム 239	NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	メンデレビウム 255
NT2	バークリウム 240	NT2	プロメチウム 126	NT2	メンデレビウム 256
NT2	バークリウム 242	NT2	プロメチウム 127	NT2	メンデレビウム 257
NT2	バークリウム 243	NT2	プロメチウム 128	NT2	メンデレビウム 258
NT2	バークリウム 244	NT2	プロメチウム 129	NT2	モリブデン 83
NT2	バークリウム 245	NT2	プロメチウム 130	NT2	モリブデン 87
NT2	バークリウム 246	NT2	プロメチウム 131	NT2	モリブデン 88
NT2	バークリウム 248	NT2	プロメチウム 132	NT2	モリブデン 89
NT2	ビスマス 190	NT2	プロメチウム 133	NT2	モリブデン 90
NT2	ビスマス 191	NT2	プロメチウム 134	NT2	モリブデン 91
NT2	ビスマス 192	NT2	プロメチウム 135	NT2	モリブデン 93
NT2	ビスマス 193	NT2	プロメチウム 136	NT2	ユウロピウム 132
NT2	ビスマス 194	NT2	プロメチウム 137	NT2	ユウロピウム 133
NT2	ビスマス 195	NT2	プロメチウム 138	NT2	ユウロピウム 139
NT2	ビスマス 196	NT2	プロメチウム 139	NT2	ユウロピウム 140
NT2	ビスマス 197	NT2	プロメチウム 140	NT2	ユウロピウム 141
NT2	ビスマス 198	NT2	プロメチウム 141	NT2	ユウロピウム 142
NT2	ビスマス 199	NT2	プロメチウム 142	NT2	ユウロピウム 143
NT2	ビスマス 200	NT2	プロメチウム 143	NT2	ユウロピウム 144
NT2	ビスマス 201	NT2	プロメチウム 144	NT2	ユウロピウム 145
NT2	ビスマス 202	NT2	プロメチウム 145	NT2	ユウロピウム 146
NT2	ビスマス 203	NT2	プロメチウム 146	NT2	ユウロピウム 147
NT2	ビスマス 204	NT2	ベリリウム 7	NT2	ユウロピウム 148
NT2	ビスマス 205	NT2	ホルミウム 142	NT2	ユウロピウム 149
NT2	ビスマス 206	NT2	ホルミウム 143	NT2	ユウロピウム 150
NT2	ビスマス 207	NT2	ホルミウム 145	NT2	ユウロピウム 152
NT2	ビスマス 208	NT2	ホルミウム 147	NT2	ユウロピウム 154
NT2	ヒ素 67	NT2	ホルミウム 149	NT2	ヨウ素 110
NT2	ヒ素 70	NT2	ホルミウム 150	NT2	ヨウ素 111
NT2	ヒ素 71	NT2	ホルミウム 151	NT2	ヨウ素 112
NT2	ヒ素 72	NT2	ホルミウム 152	NT2	ヨウ素 113
NT2	ヒ素 73	NT2	ホルミウム 153	NT2	ヨウ素 114
NT2	ヒ素 74	NT2	ホルミウム 154	NT2	ヨウ素 115
NT2	フェルミウム 247	NT2	ホルミウム 155	NT2	ヨウ素 116
NT2	フェルミウム 249	NT2	ホルミウム 156	NT2	ヨウ素 117
NT2	フェルミウム 251	NT2	ホルミウム 157	NT2	ヨウ素 118
NT2	フェルミウム 253	NT2	ホルミウム 158	NT2	ヨウ素 119
NT2	ブラセオジウム 125	NT2	ホルミウム 159	NT2	ヨウ素 120
NT2	ブラセオジウム 127	NT2	ホルミウム 160	NT2	ヨウ素 121
NT2	ブラセオジウム 128	NT2	ホルミウム 161	NT2	ヨウ素 122
NT2	ブラセオジウム 129	NT2	ホルミウム 162	NT2	ヨウ素 123
NT2	ブラセオジウム 130	NT2	ホルミウム 163	NT2	ヨウ素 124
NT2	ブラセオジウム 132	NT2	ホルミウム 164	NT2	ヨウ素 125
NT2	ブラセオジウム 133	NT2	ポロニウム 196	NT2	ヨウ素 126
NT2	ブラセオジウム 134	NT2	ポロニウム 197	NT2	ヨウ素 128
NT2	ブラセオジウム 135	NT2	ポロニウム 198	NT2	ラジウム 213
NT2	ブラセオジウム 136	NT2	ポロニウム 199	NT2	ラジウム 214
NT2	ブラセオジウム 137	NT2	ポロニウム 200	NT2	ラドン 198
NT2	ブラセオジウム 138	NT2	ポロニウム 201	NT2	ラドン 200
NT2	ブラセオジウム 139	NT2	ポロニウム 202	NT2	ラドン 201
NT2	ブラセオジウム 140	NT2	ポロニウム 203	NT2	ラドン 202
NT2	ブラセオジウム 142	NT2	ポロニウム 204	NT2	ラドン 203
NT2	フランシウム 204	NT2	ポロニウム 205	NT2	ラドン 204
NT2	フランシウム 206	NT2	ポロニウム 206	NT2	ラドン 205
NT2	フランシウム 207	NT2	ポロニウム 207	NT2	ラドン 206
NT2	フランシウム 208	NT2	ポロニウム 208	NT2	ラドン 207
NT2	フランシウム 209	NT2	ポロニウム 209	NT2	ラドン 208
NT2	フランシウム 210	NT2	マンガン 51	NT2	ラドン 209
NT2	フランシウム 211	NT2	マンガン 52	NT2	ラドン 210
NT2	フランシウム 212	NT2	マンガン 53	NT2	ラドン 211
NT2	フランシウム 213	NT2	マンガン 54	NT2	ランタン 117
NT2	プルトニウム 232	NT2	メンデレビウム 245	NT2	ランタン 118
NT2	プルトニウム 233	NT2	メンデレビウム 246	NT2	ランタン 119
NT2	プルトニウム 234	NT2	メンデレビウム 248	NT2	ランタン 120
NT2	プルトニウム 235	NT2	メンデレビウム 249	NT2	ランタン 121
NT2	プルトニウム 237	NT2	メンデレビウム 250	NT2	ランタン 122

NT2	ランタン 123	NT2	レニウム 180	NT2	銀 102
NT2	ランタン 124	NT2	レニウム 181	NT2	銀 103
NT2	ランタン 125	NT2	レニウム 182	NT2	銀 104
NT2	ランタン 126	NT2	レニウム 183	NT2	銀 105
NT2	ランタン 127	NT2	レニウム 184	NT2	銀 106
NT2	ランタン 128	NT2	レニウム 186	NT2	銀 108
NT2	ランタン 129	NT2	ローレンシウム 251	NT2	銀 110
NT2	ランタン 130	NT2	ローレンシウム 254	NT2	銀 93
NT2	ランタン 131	NT2	ローレンシウム 255	NT2	銀 95
NT2	ランタン 132	NT2	ローレンシウム 256	NT2	銀 96
NT2	ランタン 133	NT2	ロジウム 100	NT2	銀 97
NT2	ランタン 134	NT2	ロジウム 101	NT2	銀 98
NT2	ランタン 135	NT2	ロジウム 102	NT2	銀 99
NT2	ランタン 136	NT2	ロジウム 104	NT2	臭素 67
NT2	ランタン 137	NT2	ロジウム 89	NT2	臭素 68
NT2	ランタン 138	NT2	ロジウム 90	NT2	臭素 71
NT2	ルテチウム 150	NT2	ロジウム 91	NT2	臭素 73
NT2	ルテチウム 153	NT2	ロジウム 92	NT2	臭素 74
NT2	ルテチウム 154	NT2	ロジウム 93	NT2	臭素 75
NT2	ルテチウム 155	NT2	ロジウム 95	NT2	臭素 76
NT2	ルテチウム 156	NT2	ロジウム 96	NT2	臭素 77
NT2	ルテチウム 157	NT2	ロジウム 97	NT2	臭素 78
NT2	ルテチウム 158	NT2	ロジウム 98	NT2	臭素 80
NT2	ルテチウム 159	NT2	ロジウム 99	NT2	水銀 177
NT2	ルテチウム 160	NT2	亜鉛 55	NT2	水銀 178
NT2	ルテチウム 161	NT2	亜鉛 56	NT2	水銀 179
NT2	ルテチウム 162	NT2	亜鉛 60	NT2	水銀 180
NT2	ルテチウム 163	NT2	亜鉛 61	NT2	水銀 181
NT2	ルテチウム 164	NT2	亜鉛 62	NT2	水銀 182
NT2	ルテチウム 165	NT2	亜鉛 63	NT2	水銀 183
NT2	ルテチウム 166	NT2	亜鉛 65	NT2	水銀 184
NT2	ルテチウム 167	NT2	鉛 186	NT2	水銀 185
NT2	ルテチウム 168	NT2	鉛 187	NT2	水銀 186
NT2	ルテチウム 169	NT2	鉛 188	NT2	水銀 187
NT2	ルテチウム 170	NT2	鉛 189	NT2	水銀 188
NT2	ルテチウム 171	NT2	鉛 190	NT2	水銀 189
NT2	ルテチウム 172	NT2	鉛 191	NT2	水銀 190
NT2	ルテチウム 173	NT2	鉛 192	NT2	水銀 191
NT2	ルテチウム 174	NT2	鉛 193	NT2	水銀 192
NT2	ルテニウム 87	NT2	鉛 194	NT2	水銀 193
NT2	ルテニウム 90	NT2	鉛 195	NT2	水銀 194
NT2	ルテニウム 91	NT2	鉛 196	NT2	水銀 195
NT2	ルテニウム 92	NT2	鉛 197	NT2	水銀 197
NT2	ルテニウム 93	NT2	鉛 198	NT2	窒素 13
NT2	ルテニウム 94	NT2	鉛 199	NT2	鉄 45
NT2	ルテニウム 95	NT2	鉛 200	NT2	鉄 52
NT2	ルテニウム 97	NT2	鉛 201	NT2	鉄 53
NT2	ルビジウム 76	NT2	鉛 202	NT2	鉄 55
NT2	ルビジウム 77	NT2	鉛 203	NT2	銅 55
NT2	ルビジウム 78	NT2	鉛 205	NT2	銅 58
NT2	ルビジウム 79	NT2	塩素 36	NT2	銅 60
NT2	ルビジウム 81	NT2	金 180	NT2	銅 61
NT2	ルビジウム 82	NT2	金 181	NT2	銅 62
NT2	ルビジウム 83	NT2	金 182	NT2	銅 64
NT2	ルビジウム 84	NT2	金 183	NT2	白金 173
NT2	ルビジウム 86	NT2	金 184	NT2	白金 174
NT2	レニウム 163	NT2	金 185	NT2	白金 175
NT2	レニウム 164	NT2	金 186	NT2	白金 176
NT2	レニウム 165	NT2	金 187	NT2	白金 177
NT2	レニウム 168	NT2	金 188	NT2	白金 178
NT2	レニウム 170	NT2	金 189	NT2	白金 179
NT2	レニウム 171	NT2	金 190	NT2	白金 180
NT2	レニウム 172	NT2	金 191	NT2	白金 181
NT2	レニウム 173	NT2	金 192	NT2	白金 182
NT2	レニウム 174	NT2	金 193	NT2	白金 183
NT2	レニウム 175	NT2	金 194	NT2	白金 184
NT2	レニウム 176	NT2	金 195	NT2	白金 185
NT2	レニウム 177	NT2	金 196	NT2	白金 186
NT2	レニウム 178	NT2	銀 100	NT2	白金 187
NT2	レニウム 179	NT2	銀 101	NT2	白金 188

NT2 白金 189
 NT2 白金 191
 NT2 白金 193
 RT ベータ崩壊

ベータ放射セル
 *BT1 ダイレクト収集コンバータ
 RT 半導体ダイオード

ベータ放射量測定
 BT1 線量測定
 RT ベータ検出

ベータ粒子
 原子核から放出されたもの。
 BT1 荷電粒子
 *BT1 電離放射線
 RT ベータ検出
 RT ベータ源
 RT ベータ崩壊
 RT 電子
 RT 陽電子

ベーター-W構造
 2015年6月まで、BETA-W LATTICES がこの概念を表現するために使用された。
 UF ベーター-w格子
 UF a-15化合物
 BT1 結晶構造

ベーター-w格子
 2015-06-22
 2015年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ベーター-w構造

ベータ・ゴールドストーン近似
 USE ベータ・ゴールドストーン方程式

ベータ・ゴールドストーン方程式
 UF ベータ・ゴールドストーン近似
 BT1 方程式
 RT 多体問題

ベータ・サルピータの方程式
 BT1 方程式
 RT ブランケンバックラー・シュガー方程式
 RT 場の量子論

ベータ・テート方法
 RT 原子炉安全
 RT 数学

ベータ・ハイトラ・シッフ公式
 USE ベータ・ハイトラ理論

ベータ・ハイトラ理論
 UF ベータ・ハイトラ・シッフ公式
 RT 制動放射
 RT 電子対生成
 RT 分岐比

ベータ・ブラチェック・モデル
 USE ブラチェック関数

ベータ・フルビッツ効果
 USE フルビッツ効果

ベータ・ワイツゼッカーサイクル
 INIS: 1978-09-28; ETDE: 1979-05-03
 USE cnoサイクル

ベータ・ワイツゼッカー関係
 USE ワイツゼッカー公式

ベ어링海
 *BT1 太平洋
 RT アリューシャン列島

ポアズイユの流れ
 USE 層流

ポアスコープ
 INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
 管、パイプ、もしくは孔の内側表面を検査するための、通常、光学装置。
 RT パイプ
 RT ボーリング孔
 RT 圧力管
 RT 管
 RT 坑井検層
 RT 望遠鏡

ポアソン比
 BT1 機械的性質
 BT1 無次元数
 RT ひずみ
 RT フックの法則
 RT 弾性

ポアソン方程式
 *BT1 偏微分方程式
 RT ラプラス方程式

ポアンカレ・バートランド公式
 1992-03-11
 RT 積分法
 RT 輸送理論

ポアンカレ群
 *BT1 リー群
 NT1 ローレンツ群
 RT ローレンツ変換

ポインティング
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE マテリアルハンドリング

ポイスト
 1999-07-12
 1999年7月まで、CRANESがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 マテリアルハンドリング装置
 RT ウィンチ
 RT グラブ
 RT クレーン
 RT マテリアルハンドリング

ポイズニング
 原子炉内で生成された物質による反応性の削減。例えば、キセノン、サマリウム、または原子炉内に封入されたホウ素などの材料。
 UF キセノン効果
 NT1 キセノン振動
 NT1 サマリウム振動
 RT 可燃性毒物
 RT 核毒物
 RT 原子炉動特性
 RT 反応度
 RT 流体毒物制御

ホイスラ合金
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 マンガン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 銅基合金
 RT 黄銅
 RT 青銅

ホイッスラーモード
 INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-05-24
 USE ホイッスラー不安定性

ホイッスラー電波
 *BT1 電波雑音
 RT 稲妻
 RT 極光ヒス
 RT 空電

ホイッスラー不安定性
 INIS: 1988-11-16; ETDE: 1985-10-25
 UF ホイッスラーモード
 *BT1 プラズママイクロ不安定性
 RT ビーム・プラズマ系
 RT プラズマ波

ポイド
 RT 気泡
 RT 空洞
 RT 欠陥
 RT 沸騰検出

ポイド係数
 BT1 反応度係数

ポイド率
 RT 液体
 RT 蒸気

ホイヘンスの原理
 RT 波動伝播

ボイラー
 NT1 蒸気発生器
 NT2 水蒸気発生器
 NT1 廃棄物固形燃料ボイラ
 NT1 廃熱ボイラ
 NT1 復水ボイラー
 NT1 流動層ボイラ
 RT ボイラー燃料
 RT 給水
 RT 給炭機
 RT 原子炉冷却系
 RT 脱気装置
 RT 地域暖房
 RT 中央受熱器
 RT 伝熱
 RT 熱生産
 RT 燃焼管理
 RT 沸騰

ボイラー燃料
 INIS: 1993-02-15; ETDE: 1981-01-30
 1975年5月から1981年1月まで、BOILER FUELはETDEの有効なディスクリプタであった。
 BT1 燃料
 RT ボイラー
 RT 化石燃料発電所
 RT 水蒸気発生器

ポインティングベクトル
 USE ポインティング定理

ポインティング定理

UF ポインティングベクトル
 RT ベクトル
 RT マクスウェルの方程式
 RT 束密度
 RT 放射線束

ポイント・ビーチー 1号炉

ニュークリア・マネジメント社、ツーク
 リークス、ウィスコンシン州、米国。
 UF ウィスコンシンポイントビーチー
 1号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ポイント・ビーチー 2号炉

ニュークリア・マネジメント社、ツーク
 リークス、ウィスコンシン州、米国。
 UF ウィスコンシンポイントビーチー
 2号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ポイント・ルプロー 1号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
 セントジョーンズ、ニューブランズウィ
 ック州、カナダ。
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ポイント・ルプロー 2号炉

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
 セントジョーンズ、ニューブランズウィ
 ック州、カナダ。
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 c a n d u型炉
 *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ポイント汚染物質源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1977-11-28
 発生源が明示されていない一般的な文献
 のために使用。
 BT1 汚染源
 RT 移動汚染発生源
 RT 汚染
 RT 水質汚染
 RT 大気汚染

ホウケイ酸ガラス

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-07-09
 低熱膨張耐熱性ガラス。
 UF ホウケイ酸塩
 BT1 ガラス
 NT1 耐熱性ガラス
 RT ホウ素ケイ酸塩
 RT ホウ素リン酸塩ガラス

ホウケイ酸塩

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-07-23
 1980年7月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE ホウケイ酸ガラス

ぼうこう (膀胱)

*BT1 尿路
 RT 骨盤

ホウリン酸塩

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-10-07
 USE ホウ素リン酸塩ガラス

ホウレンソウ

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 野菜

ホウ化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化イリジウム

*BT1 イリジウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ウラン

*BT1 ウラン化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化オスミウム

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-12-16
 *BT1 オスミウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化カルシウム

*BT1 カルシウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化クロム

*BT1 クロム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ケイ素

BT1 ケイ素化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ゲルマニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1978-10-23
 BT1 ゲルマニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化コバルト

*BT1 コバルト化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ストロンチウム

1996-07-23
 1996年7月から2008年2月まで、
 STRONTIUM COMPOUNDS および
 BORIDES がこの概念を表現するために使
 用された。

*BT1 ストロンチウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化セリウム

*BT1 セリウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化タングステン

*BT1 タングステン化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化タンタル

*BT1 タンタル化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化チタン

*BT1 チタン化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ツリウム

*BT1 ツリウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化トリウム

*BT1 トリウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ニオブ

*BT1 ニオブ化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ネプツニウム

1997-01-28
 1996年10月から2008年2月まで、
 NEPTUNIUM COMPOUNDS および
 BORIDES がこの概念を表現するために使
 用された。
 *BT1 ネプツニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化バナジウム

*BT1 バナジウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化パラジウム

1991-09-16
 *BT1 パラジウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化バリウム

*BT1 バリウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
 *BT1 ホウ化物

ホウ化ホルミウム

*BT1 ホウ化物
 *BT1 ホルミウム化合物

ホウ化マグネシウム

*BT1 ホウ化物

*BT1 マグネシウム化合物

ホウ化マンガン

*BT1 ホウ化物
*BT1 マンガン化合物

ホウ化モリブデン

*BT1 ホウ化物
*BT1 モリブデン化合物

ホウ化ランタン

*BT1 ホウ化物
*BT1 ランタン化合物

ホウ化ルテチウム

*BT1 ホウ化物
*BT1 ルテチウム化合物

ホウ化ルテニウム

1976-02-05
*BT1 ホウ化物
*BT1 ルテニウム化合物

ホウ化レニウム

*BT1 ホウ化物
*BT1 レニウム化合物

ホウ化ロジウム

1977-09-06
*BT1 ホウ化物
*BT1 ロジウム化合物

ホウ化鉄

*BT1 ホウ化物
*BT1 鉄化合物

ホウ化物

1996-11-13
BT1 ホウ素化合物
NT1 インジウムホウ化物
NT1 エルビウムホウ化物
NT1 カドミウムホウ化物
NT1 カリウムホウ化物
NT1 ジスプロシウムホウ化物
NT1 スズホウ化物
NT1 テルビウムホウ化物
NT1 ナトリウムホウ化物
NT1 ビスマスホウ化物
NT1 ブラセオジウムホウ化物
NT1 ベリリウムホウ化物
NT1 ホウ化アルミニウム
NT1 ホウ化イッテルビウム
NT1 ホウ化イットリウム
NT1 ホウ化イリジウム
NT1 ホウ化ウラン
NT1 ホウ化オスミウム
NT1 ホウ化ガドリニウム
NT1 ホウ化カルシウム
NT1 ホウ化クロム
NT1 ホウ化ケイ素
NT1 ホウ化ゲルマニウム
NT1 ホウ化コバルト
NT1 ホウ化サマリウム
NT1 ホウ化ジルコニウム
NT1 ホウ化スカンジウム
NT1 ホウ化ストロンチウム
NT1 ホウ化セリウム
NT1 ホウ化タングステン
NT1 ホウ化タンタル
NT1 ホウ化チタン
NT1 ホウ化ツリウム

NT1 ホウ化トリウム
NT1 ホウ化ニオブ
NT1 ホウ化ニッケル
NT1 ホウ化ネオジム
NT1 ホウ化ネプツニウム
NT1 ホウ化バナジウム
NT1 ホウ化ハフニウム
NT1 ホウ化パラジウム
NT1 ホウ化バリウム
NT1 ホウ化プルトニウム
NT1 ホウ化ホルミウム
NT1 ホウ化マグネシウム
NT1 ホウ化マンガン
NT1 ホウ化モリブデン
NT1 ホウ化ランタン
NT1 ホウ化ルテチウム
NT1 ホウ化ルテニウム
NT1 ホウ化レニウム
NT1 ホウ化ロジウム
NT1 ホウ化鉄
NT1 ユロピウムホウ化物
NT1 リチウムホウ化物
NT1 亜鉛ホウ化物
NT1 銅ホウ化物
RT セラミックス
RT 金属間化合物

ホウ砂

*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 ホウ酸塩

ホウ酸

BT1 ホウ素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
RT ホウ酸塩

ホウ酸塩

例えば、以下の下位語に記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「(陽イオン) 化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 ホウ素化合物
BT1 酸素化合物
NT1 ホウ砂
RT ホウ酸
RT 酸化ホウ素

ボウ硝

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
USE 硫酸ナトリウム

ホウ素

*BT1 半金属元素

ホウ素 10

*BT1 ホウ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 10 ビーム
RT ホウ素 10 反応

ホウ素 10 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 10 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ホウ素 10

ホウ素 10 反応

*BT1 重いオン反応
RT ホウ素 10

ホウ素 11

*BT1 ホウ素同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 11 ビーム
RT ホウ素 11 反応

ホウ素 11 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 11 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT ホウ素 11

ホウ素 11 反応

*BT1 重いオン反応
RT ホウ素 11

ホウ素 12

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核
RT ホウ素 12 ビーム

ホウ素 12 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ホウ素 12 ビーム

2014-04-25
*BT1 放射性イオンビーム
RT ホウ素 12

ホウ素 13

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 13 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ホウ素 14

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 15

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 軽い核

ホウ素 16

1992-09-22
*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ホウ素同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 軽い核

ホウ素 17

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 18

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-02-07

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ホウ素 19

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 6

2007-10-01

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

ホウ素 7

- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素 8

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- RT ホウ素 8.ビーム

ホウ素 8.ビーム

2014-04-25

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT ホウ素 8

ホウ素 8 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-11-10

- BT1 ターゲット

ホウ素 8 反応

1995-05-03

- *BT1 重イオン反応

ホウ素 9

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ホウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

ホウ素アルセニド

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-12-15

- *BT1 ヒ化物
- BT1 ホウ素化合物

ホウ素イオン

- *BT1 イオン

ホウ素ケイ酸塩

- *BT1 ケイ酸塩
- BT1 ホウ素化合物
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT ホウケイ酸ガラス
- RT 電気石

ホウ素化合物

1996-08-05

- NT1 ケイ化ホウ素
- NT1 ハロゲン化ホウ素
- NT2 フッ化ホウ素
- NT2 ヨウ化ホウ素
- NT2 塩化ホウ素
- NT2 臭化ホウ素
- NT1 フルオロホウ酸
- NT1 フルオロホウ酸塩
- NT1 ホウ化物
- NT2 インジウムホウ化物
- NT2 エルビウムホウ化物
- NT2 カドミウムホウ化物
- NT2 カリウムホウ化物
- NT2 ジスプロシウムホウ化物
- NT2 スズホウ化物
- NT2 テルビウムホウ化物
- NT2 ナトリウムホウ化物
- NT2 ビスマスホウ化物
- NT2 プラセオジウムホウ化物
- NT2 ベリリウムホウ化物
- NT2 ホウ化アルミニウム
- NT2 ホウ化イッテルビウム
- NT2 ホウ化イットリウム
- NT2 ホウ化イリジウム
- NT2 ホウ化ウラン
- NT2 ホウ化オスミウム
- NT2 ホウ化ガドリニウム
- NT2 ホウ化カルシウム
- NT2 ホウ化クロム
- NT2 ホウ化ケイ素
- NT2 ホウ化ゲルマニウム
- NT2 ホウ化コバルト
- NT2 ホウ化サマリウム
- NT2 ホウ化ジルコニウム
- NT2 ホウ化スカンジウム
- NT2 ホウ化ストロンチウム
- NT2 ホウ化セリウム
- NT2 ホウ化タングステン
- NT2 ホウ化タンタル
- NT2 ホウ化チタン
- NT2 ホウ化ツリウム
- NT2 ホウ化トリウム
- NT2 ホウ化ニオブ
- NT2 ホウ化ニッケル
- NT2 ホウ化ネオジム
- NT2 ホウ化ネプツニウム
- NT2 ホウ化バナジウム
- NT2 ホウ化ハフニウム
- NT2 ホウ化パラジウム
- NT2 ホウ化バリウム
- NT2 ホウ化プラトニウム
- NT2 ホウ化ホルミウム
- NT2 ホウ化マグネシウム
- NT2 ホウ化マンガン
- NT2 ホウ化モリブデン
- NT2 ホウ化ランタン
- NT2 ホウ化ルテチウム
- NT2 ホウ化ルテニウム
- NT2 ホウ化レニウム
- NT2 ホウ化ロジウム
- NT2 ホウ化鉄
- NT2 ユウロビウムホウ化物
- NT2 リチウムホウ化物
- NT2 亜鉛ホウ化物
- NT2 銅ホウ化物
- NT1 ホウ酸
- NT1 ホウ酸塩

NT2 ホウ砂

- NT1 ホウ素アルセニド
- NT1 ホウ素ケイ酸塩
- NT1 ボラン
- NT1 ボロハイドライド
- NT2 水素化ほう素ウラン
- NT1 ボロン酸
- NT1 リン化ホウ素
- NT1 リン酸ホウ素
- NT1 酸化ホウ素
- NT1 水酸化ホウ素
- NT1 水素化ホウ素
- NT1 炭化ホウ素
- NT1 窒化ホウ素
- NT1 硫化ホウ素
- RT 有機ホウ素化合物

ホウ素希釈事故

2017-07-18

- USE ホウ素希釈不制御

ホウ素希釈不制御

2017-07-18

- UF ホウ素希釈事故
- *BT1 原子炉事故

ホウ素合金

1%以上のホウ素 (B) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 コルモノイ合金
- NT1 ホウ素添加合金
- NT2 インコロイ 901
- NT2 レネイ 80
- NT2 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
- NT2 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
- NT3 合金-a-286
- NT2 合金-n i 6 0 c o 15 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
- NT3 合金-i n-100
- NT2 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
- NT3 ハステロイス
- NT2 合金-i n-102
- NT2 合金-m o 99 b
- NT2 合金-n i 46 c r 23 c o 1 9 t i 5 a l 4
- NT3 合金-i n-939
- NT2 合金-n i 59 c r 20 c o 1 7 t i 2
- NT2 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
- NT3 合金-i n-738
- NT2 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
- NT3 インコネル 713c
- NT2 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
- NT3 インコネル 713lc
- NT2 合金-n i 76 c r 20 t i 2
- NT3 ニモニック 80a
- NT2 合金-n i 77 c r 20 t i 2
- NT2 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
- NT3 ニモニック p e 16
- NT2 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m o 5 a l 4 t i 3
- NT3 ウディメット 700
- NT2 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
- NT3 アストロロイ

- NT2 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
- NT3 レネイ 4 1
- NT2 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
- NT3 ワスパロイ

ホウ素注入

1995-05-02
USE 安全注入

ホウ素添加合金

- 1996-11-13
1%未満のホウ素(B)を含む合金はここに含まれる。
- *BT1 ホウ素合金
- NT1 インコロイ 901
- NT1 レネイ 80
- NT1 鋼-c r 15 n i 15 m o t i b
- NT1 鋼-n i 26 c r 15 t i 2 m o v a l b
- NT2 合金-a-286
- NT1 合金-n i 60 c o 15 c r 10 a l 6 t i 5 m o 3
- NT2 合金-i n-100
- NT1 合金-n i 62 c r 16 m o 15 f e 3
- NT2 ハステロイス
- NT1 合金-i n-102
- NT1 合金-m o 99 b
- NT1 合金-n i 46 c r 23 c o 19 t i 5 a l 4
- NT2 合金-i n-939
- NT1 合金-n i 59 c r 20 c o 17 t i 2
- NT1 合金-n i 61 c r 16 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
- NT2 合金-i n-738
- NT1 合金-n i 74 c r 13 a l 6 m o 4
- NT2 インコネル 713c
- NT1 合金-n i 75 c r 12 a l 6 m o 5
- NT2 インコネル 713lc
- NT1 合金-n i 76 c r 20 t i 2
- NT2 ニモニック 80a
- NT1 合金-n i 77 c r 20 t i 2
- NT1 合金-n i 43 f e 33 c r 16 m o 3
- NT2 ニモニック p e 16
- NT1 合金-n i 53 c o 19 c r 15 m o 5 a l 4 t i 3
- NT2 ウディメット 700
- NT1 合金-n i 55 c o 17 c r 15 m o 5 a l 4 t i 4
- NT2 アストロロイ
- NT1 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
- NT2 レネイ 41
- NT1 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
- NT2 ワスパロイ

ホウ素同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 ホウ素 10
- NT1 ホウ素 11
- NT1 ホウ素 12
- NT1 ホウ素 13
- NT1 ホウ素 14
- NT1 ホウ素 15
- NT1 ホウ素 16

- NT1 ホウ素 17
- NT1 ホウ素 18
- NT1 ホウ素 19
- NT1 ホウ素 6
- NT1 ホウ素 7
- NT1 ホウ素 8
- NT1 ホウ素 9

ホウ素被覆計数器

- *BT1 中性子検出器
- *BT1 比例計数管

ホウ素被覆電離箱

- *BT1 中性子検出器
- *BT1 電離箱

ホウ素複合物

- BT1 複合体

ホウ素磷酸塩ガラス

- INIS: 2000-04-04; ETDE: 1980-10-07
- 低熱膨張耐熱性ガラス。
- UF ホウリン酸塩
- BT1 ガラス
- RT ホウケイ酸ガラス
- RT リン酸ホウ素
- RT リン酸塩ガラス

ボエジャー宇宙探査機

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
- *BT1 宇宙船

ホース

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
- BT1 管

ホース不安定性

- UF ガーデンホース不安定性
- UF 消火ホース不安定性
- *BT1 プラズママイクロ不安定性

ホーニング

- BT1 機械加工
- RT 磨砕

ホープクリークー1号炉

- ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーラム、ニュージャージー州、米国。1973年11月まで、NEWBOLD ISLAND-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
- UF ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-1号炉
- UF 公益事業ニューボールド島-1号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

ホープクリークー2号炉

- ニュージャージー電力ガス公共事業会社、セーラム、ニュージャージー州、米国。1973年11月まで、NEWBOLD ISLAND-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。
- UF ニュージャージー州ボーデントウン・ニューボールド島-2号炉
- UF ニューボールド島-2号炉
- UF 公益事業ニューボールド島-2号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

ホーベル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
- UF コールプラウ
- UF コールプレーナ
- UF プラウ (コール)
- *BT1 カッターローダ

ホームズ・ストレットフォードプロセス

- 2000-04-12
- 石炭から製造された燃料ガスから硫黄化合物を除去する方法。
- *BT1 脱硫

ホーランド石

- INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-06-13
- *BT1 酸化鉱物
- RT シンロックプロセス
- RT 酸化アルミニウム
- RT 酸化チタン
- RT 酸化バリウム

ホール

- 2006-05-26
- SEE 天井の高い部屋

ホール効果

- RT エッチングハウゼン効果
- RT シュブヌコフ・ド・ハース効果
- RT ネルンスト効果
- RT リーギ・ルデュック効果
- RT 導電体

ホール発電機

- USE m h d (電磁流体) 発電機

ほかの物質との相互作用をほとんど起こさない、重い質量をもつ未知の粒子

- 2013-11-07
- USE ウィンプス

ボ克蘭実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-01-26
- 1994年9月までE T D Eの有効なディスプレイタであった。
- USE 核爆発
- USE 地中爆発

ポケット計算機

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-11-14
- USE 計算器

ポケット電離箱

- USE コンデンサー電離箱

ボゴリューボフ・valatin 関係

- USE ボゴリューボフ変換

ボゴリューボフ変換

- UF ボゴリューボフ・valatin 関係
- *BT1 正準変換
- RT ハートリー・フォック・ボゴリューボフ理論

ボゴリューボフ方法

- BT1 計算法
- RT 超伝導

ボゴリューボフ理論

- USE b b g k y 方程式

ホジキン病

- UF リンパ肉芽腫症
- UF 悪性リンパ肉芽腫
- *BT1 リンパ腫

ポジトロニウム

1975年12月から1996年5月まで、*POSITRONIUM CHEMISTRY* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

- SF ポジトロニウム化学
- RT プロトニウム
- RT ポジトロニウム化合物
- RT ミューオニウム
- RT 原子
- RT 電子
- RT 陽電子

ポジトロニウム化学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
 下記のディスクリプタの一つに加え、*CHEMISTRY*、*CHEMICAL PROPERTIES*、*CHEMICAL REACTIONS* もしくはその下位語を用いよ。1996年5月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
 SEE ポジトロニウム
 SEE ポジトロニウム化合物

ポジトロニウム化合物

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-05-07
(X; Ps) または *(X-; e+)* タイプの原子ポジトロニウムシステム。
 SF ポジトロニウム化学
 RT ポジトロニウム

ホスキンス 875

2000-04-12
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 鉄基合金

ホスゲン

- UF オキシ塩化炭素
- UF 塩化カルボニル
- *BT1 炭酸誘導体
- *BT1 有機塩素化合物

ポスタム

1995-11-06
 USE ポロニウム 210

ボスニア・ヘルツェゴビナ

INIS: 1997-11-11; ETDE: 2000-10-12
 SF ユーゴスラビア連邦共和国
 *BT1 東欧

ホスファターゼ

酵素番号 3.1.3.
 *BT1 エステラーゼ
 NT1 アルカリホスファターゼ
 NT1 スクレオチダーゼ
 NT1 酸性ホスファターゼ
 RT イノシン三リン酸

ホスファチジルコリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
 USE レンチン

ホスフィンオキシド

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1985-09-23
 *BT1 リン化水素
 BT1 酸素化合物
 NT1 トリオクチルホスフィン酸化物
 NT1 トリフェニルホスフィン酸化物
 NT1 トリブチルホスフィン酸化物
 NT1 *cm p o*
 RT 有機リン化合物

ホスフィン酸

1992-01-10
 1992年まで、*ORGANOPHOSPHINIC ACIDS* がこの概念を表現するために使用された。
 UF 有機ホスフィン酸
 *BT1 有機リン化合物
 *BT1 有機酸
 RT ホスフィン酸エステル

ホスフィン酸エステル

*BT1 エステル類
 *BT1 有機リン化合物
 RT ホスフィン酸

ホスフィン酸エチロンエチル

2000-04-12
 USE 放射線防護剤
 USE 有機硫黄化合物

ホスホクレアチン

*BT1 アミノ酸
 *BT1 有機リン化合物
 RT クレアチン

ホスホジエステラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
 酵素番号 3.1.4.
 *BT1 エステラーゼ
 NT1 スクレアーゼ
 NT2 リボ核酸アーゼ
 NT2 *d n a* 加水分解酵素
 NT3 エンドヌクレアーゼ

ホスホリラーゼ

USE リン酸転移酵素

ホスホン酸

1994-03-15
 *BT1 有機リン化合物
 *BT1 有機酸

ホスホン酸エステル

SF *d e h p a* (ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル))
 *BT1 エステル類
 *BT1 有機リン化合物
 NT1 *d a m p a* (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
 NT1 *d h d e c m p* (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)

ホスホン酸ジイソアミルメチル

USE *d a m p a* (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

ホスホン酸ジイソペンチルメチル

USE *d a m p a* (ホスホン酸ジイソアミルメチル)

ホスホ加水分解酵素

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-01-30
 酵素番号 3.6.1.
 *BT1 酸脱水酵素
 NT1 *a t p* アーゼ

ホセ・カブレラ炉

USE ソリター 1号炉

ホンバオカヒジキ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
 1997年3月まで、*TUMBLEWEEDS* が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
 USE 双子葉植物綱

ボゾン

- NT1 グルーオン
- NT1 ゴールドストーンボゾン
- NT2 アキシオン
- NT2 マヨロン
- NT1 ヒグスボゾン
- NT1 レプトクォーク
- NT1 光子
- NT2 宇宙光子
- NT1 中間ボゾン
- NT2 中間ベクトルボゾン
- NT3 w プラスボゾン
- NT3 w マイナスボゾン
- NT3 z 中性ボゾン
- NT1 中間子
- NT2 スカラー中間子
- NT3 カイ0 (3 4 1 5) 中間子
- NT3 a0 (9 8 0) 中間子
- NT3 f0 (9 8 0) 中間子
- NT3 k*0 (1 4 3 0) 中間子
- NT3 f0 (1 2 4 0) 中間子
- NT3 f0 (1 3 0 0) 中間子
- NT3 f0 (1 5 9 0) 中間子
- NT3 f0 (1 7 3 0) 中間子
- NT2 ストレンジオニウム
- NT3 f2' (1 5 2 5) 中間子
- NT2 ストレンジ中間子
- NT3 b s 中間子
- NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子
- NT3 d s 中間子
- NT3 d s - 2 5 3 6 中間子
- NT3 k*0 (1 4 3 0) 中間子
- NT3 k*2 (1 4 3 0) 中間子
- NT3 k*3 (1 7 8 0) 中間子
- NT3 k*4 (2 0 4 5) 中間子
- NT3 k* (1 4 1 0) 中間子
- NT3 k* (1 6 8 0) 中間子
- NT3 k* (8 9 2) 中間子
- NT3 k 中間子
- NT4 宇宙 k 中間子
- NT4 中性 k 中間子
- NT5 短寿命中性 k 中間子
- NT5 中性反 k 中間子
- NT5 長寿命中性 k 中間子
- NT4 反中間子
- NT5 中性反 k 中間子
- NT4 k 中間子プラス
- NT4 k 中間子マイナス
- NT3 k (1 4 6 0) 中間子
- NT3 k (1 8 3 0) 中間子
- NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子
- NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子
- NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子
- NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子
- NT2 チャーム中間子
- NT3 b c 中間子
- NT3 d*2 (2 4 6 0) 中間子
- NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子
- NT3 d* (2 0 1 0) 中間子
- NT3 d1 (2 4 2 0) 中間子
- NT3 d 中間子
- NT4 d プラス中間子
- NT4 d マイナス中間子

NT4 d 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT3 d s 中間子
NT3 d s - 2 5 3 6 中間子
NT2 チャーモニウム
NT3 イータ c (2 9 8 0) 中間子
NT3 イータ c (3 5 9 0) 中間子
NT3 カイ 0 (3 4 1 5) 中間子
NT3 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
NT3 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子
NT3 プサイ (3 6 8 5) 中間子
NT3 プサイ (3 7 7 0) 中間子
NT3 プサイ (4 0 4 0) 中間子
NT3 プサイ (4 1 6 0) 中間子
NT3 プサイ (4 4 1 5) 中間子
NT3 j/φ (3 0 9 7) 中間子
NT2 テンソル中間子
NT3 オメガ 3 (1 6 7 0) 中間子
NT3 カイ 2 (3 5 5 5) 中間子
NT3 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子
NT3 パイ 2 (1 6 7 0) 中間子
NT3 パイ 2 (2 1 0 0) 中間子
NT3 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子
NT3 ロー 3 (1 6 9 0) 中間子
NT3 ロー 3 (2 2 5 0) 中間子
NT3 ロー 5 (2 3 5 0) 中間子
NT3 a 2 (1 3 2 0) 中間子
NT3 a 4 (2 0 4 0) 中間子
NT3 d*2 (2 4 6 0) 中間子
NT3 f 2' (1 5 2 5) 中間子
NT3 f 2 (1 2 7 0) 中間子
NT3 f 2 (1 4 3 0) 中間子
NT3 f 2 (1 7 2 0) 中間子
NT3 f 4 (2 0 5 0) 中間子
NT3 f 4 (2 3 0 0) 中間子
NT3 f 6 (2 5 1 0) 中間子
NT3 k*2 (1 4 3 0) 中間子
NT3 k*3 (1 7 8 0) 中間子
NT3 k*4 (2 0 4 5) 中間子
NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子
NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子
NT3 a 6 (2 4 5 0) 中間子
NT3 f 2 (1 8 1 0) 中間子
NT3 f 2 (2 0 1 0) 中間子
NT3 f 2 (2 3 0 0) 中間子
NT3 f 2 (2 3 4 0) 中間子
NT2 トップonium
NT2 バリオonium
NT2 ビューティ中間子
NT3 b c 中間子
NT3 b s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反 b 中性中間子
NT3 b* (5 3 2 5) 中間子
NT2 ファイ中間子
NT3 ファイ (1 0 2 0) 中間子
NT3 ファイ (1 6 8 0) 中間子
NT3 ファイ 3 (1 8 5 0) 中間子
NT2 ベクトル中間子
NT3 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT3 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子
NT3 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子
NT3 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子

NT3 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子
NT3 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子
NT3 オメガ (1 4 2 0) 中間子
NT3 オメガ (1 6 0 0) 中間子
NT3 オメガ (7 8 2) 中間子
NT3 ファイ (1 0 2 0) 中間子
NT3 ファイ (1 6 8 0) 中間子
NT3 プサイ (3 6 8 5) 中間子
NT3 プサイ (3 7 7 0) 中間子
NT3 プサイ (4 0 4 0) 中間子
NT3 プサイ (4 1 6 0) 中間子
NT3 プサイ (4 4 1 5) 中間子
NT3 ロー (1 4 5 0) 中間子
NT3 ロー (1 7 0 0) 中間子
NT3 ロー (2 1 5 0) 中間子
NT3 ロー (7 7 0) 中間子
NT3 d* (2 0 1 0) 中間子
NT3 j/φ (3 0 9 7) 中間子
NT3 k* (1 4 1 0) 中間子
NT3 k* (1 6 8 0) 中間子
NT3 k* (8 9 2) 中間子
NT3 b* (5 3 2 5) 中間子
NT2 ボトモニウム
NT3 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子
NT3 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子
NT3 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子
NT3 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子
NT3 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子
NT3 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子
NT3 カイ b 0 (1 0 2 3 5) 中間子
NT3 カイ b 0 (9 8 6 0) 中間子
NT3 カイ b 1 (1 0 2 5 5) 中間子
NT3 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
NT3 カイ b 2 (1 0 2 7 0) 中間子
NT3 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子
NT2 擬スカラー中間子
NT3 イータプライム (9 5 8) 中間子
NT3 イータ中間子
NT3 イータ (1 2 9 5) 中間子
NT3 イータ (1 4 4 0) 中間子
NT3 イータ c (2 9 8 0) 中間子
NT3 パイオン
NT4 パイオンプラス
NT4 パイオンマイナス
NT4 パイオン中性
NT4 宇宙 π 中間子
NT3 パイ (1 3 0 0) 中間子
NT3 パイ (1 7 7 0) 中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT3 b c 中間子
NT3 b s 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反 b 中性中間子

NT3 d 中間子
NT4 d プラス中間子
NT4 d マイナス中間子
NT4 d 中性中間子
NT5 反 d 中性中間子
NT3 d s 中間子
NT3 k 中間子
NT4 宇宙 k 中間子
NT4 中性 k 中間子
NT5 短寿命中性 k 中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT5 長寿命中性 k 中間子
NT4 反中間子
NT5 中性反 k 中間子
NT4 k 中間子プラス
NT4 k 中間子マイナス
NT3 k (1 4 6 0) 中間子
NT3 k (1 8 3 0) 中間子
NT2 軸性ベクトル中間子
NT3 カイ 1 (3 5 1 0) 中間子
NT3 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
NT3 a 1 (1 2 6 0) 中間子
NT3 b 1 (1 2 3 5) 中間子
NT3 d 1 (2 4 2 0) 中間子
NT3 d s - 2 5 3 6 中間子
NT3 f 1 (1 2 8 5) 中間子
NT3 f 1 (1 4 2 0) 中間子
NT3 f 1 (1 5 1 0) 中間子
NT3 h 1 (1 1 7 0) 中間子
NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子
NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 x (1 7 0 0) 中間子
NT2 x (1 9 3 5) 中間子
NT2 x (2 2 2 0) 中間子
NT2 x (3 0 7 5) 中間子
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT ボーズ・アインシュタインガス
RT ボーズ・アインシュタイン統計
RT 相互作用ボソン模型

ボソン・フェルミオン対称性

1984-12-04

ボソンとフェルミオンが共通の対称性を共有するフェルミオンだけでなく、既存の数のボソンを含む系の対称性。

UF スピノル対称

UF フェルミオン・ボソン対称性

UF 力学的ボソン・フェルミオン対称性

BT1 対称性

RT フェルミオン

RT ボソン

RT ボソン展開

RT 相互作用ボソン模型

RT 力学的なグループ

ボソン化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

USE ボソン展開

ボソン交換模型

UF 中間子交換

*BT1 周辺模型

NT1 シグマモデル

NT1 o b e 模型

NT2 o p e 模型

NT3 エレクトリックボーン模型

RT 深非弾性散乱

ボソン展開

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-11-08

UF ボソン化

RT ジェネレータ座標方法

RT ダイソン表示

RT タム・ダンコフの方法

RT ハートリー・フォック・ボゴリユ
ーボフ理論

RT ボソン・フェルミオン対称性

RT 級数展開

RT 集団模型

RT 相互作用ボソン模型

RT 乱雑位相近似

RT 量子演算子

RT 量子力学

ボックスカー実験

1994-10-13

クロスライク作戦中に実施された実験。

1994年9月までE T D Eの有効なディスク
リブタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ボックスモデル

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1987-07-31

BT1 数理モデル

RT シミュレーション

RT 海洋循環

RT 気候モデル

RT 大気循環

ボッグヘッド炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

*BT1 腐泥炭

NT1 トルバナイト

ポッケルスセル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

電子制御可能な光変調器や光学スイッチ

。

RT 液晶

ボッシュプロセス

2000-04-12

一酸化炭素と水蒸気から水素を製造する
ための触媒法。

BT1 化学反応

RT 一酸化炭素

RT 水蒸気

RT 水素生成

ホットアトム化学

核変換から得られる(1 eV以上の)高運
動エネルギーの原子やイオンの化学反応

。

UF 核変換の化学的効果

UF 反跳化学

*BT1 放射化学

NT1 ジラード・チャルマーズ反応

RT スカベンジング

RT 核反応

RT 原子価

RT 反跳

RT 保持

ホットスポット

RT ドライアウト

RT パーンアウト

RT ホットスポット係数

RT 火山

RT 原子炉冷却系

RT 再加湿

RT 伝熱

RT 燃料被覆管

ホットスポット係数

BT1 無次元数

RT ホットスポット

RT 原子炉安全

ホットスポット(生物学的)

USE 生物学的ホットスポット

ホットセル

放射性物質の遠隔操作のための遮蔽され
た部屋。

*BT1 実験室設備

RT グローブボックス

RT ホットラボ

RT マニピュレータ

RT 遠隔監視装置

RT 遠隔操作

RT 遠隔操作装置

RT 遮蔽

RT 潜望鏡

RT 放射線防護

ホットチャンネル

RT ホットチャンネル係数

RT 原子炉冷却系

RT 燃料チャンネル

ホットチャンネル係数

BT1 無次元数

RT ホットチャンネル

RT 原子炉安全

ホットな核

1994-04-12

4 MeVを超える温度を有する核。

BT1 原子核

ホットプラズマ

BT1 プラズマ

ホットプレス法

UF 熱間静水圧圧縮成形

*BT1 圧縮成型

RT 熱間加工

ホットラボ

UF 放射化学実験室

BT1 原子力施設

BT1 実験室

RT ホットセル

RT マニピュレータ

RT 遠隔操作

RT 実験室設備

RT 潜望鏡

RT 放射線障害

RT 放射線防護

RT 放射能

ボット・ブローシュプロセス

2000-04-12

溶媒抽出後の水素化による合成原油への
石炭の直接変換。1994年3月までE T D
Eの有効なディスクリブタであった。

USE 石炭液化

ホット実験施設

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27

1990年12月まで有効なディスクリブタで
あった。

USE hef (ホット実験施設)

ホット実験用ゼロエネルギー炉

1993-11-08

USE ヒーロー炉

ホット濃縮黒鉛減速熱中性子振動炉

1993-11-08

USE ヘクター炉

ホツパ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

UF 燃料庫

BT1 格納容器

ボツリヌス菌

*BT1 クロストリジウム属

ボツワナ共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

ホテイアオイ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1977-11-29

BT1 水生生物

*BT1 単子葉植物綱

ボディー構成

NT1 骨密度

RT 体

RT 定量化学分析

ホテル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

UF モーテル (motels)

UF モーテル (motor inns)

UF 宿屋

*BT1 商用ビル

RT 観光

RT 住宅建築物

ポテンシャル

INIS: 1996-06-28; ETDE: 1979-04-11

差別化によって誘導される力の数学的構
造。ELECTRIC POTENTIAL でカバーされ
る概念には使用しない。

UF ポテンシャル障壁

UF レヴィポテンシャル

UF レヴィ・クラインの可能性

UF 周期的ポテンシャル

NT1 タバキンポテンシャル

NT1 バッキンガムポテンシャル

NT1 マフィン・ティンポテンシャル

NT1 モースポテンシャル

NT1 レナード・ジョーンズ・ポテンシ
ヤル

NT1 ロッシュ等ポテンシャル

NT1 核ポテンシャル

NT2 ウッド・サクソンポテンシャル

NT2 ソフトコアポテンシャル

NT2 ハードコアポテンシャル

NT2 フウルテンポテンシャル

NT2 井戸型ポテンシャル

NT2 核分裂障壁

NT2 調和ポテンシャル

NT2 湯川ポテンシャル

NT1 核子・核子ポテンシャル

NT2 ガウスポテンシャル

NT2 シファーポテンシャル

NT2 スキルムポテンシャル
 NT2 リードポテンシャル
 NT2 山口ポテンシャル
 NT2 表面デルタポテンシャル
 NT2 浜田・ジョンストンポテンシャル

NT1 中心力ポテンシャル
 NT1 非局所ポテンシャル
 NT1 表面ポテンシャル
 NT1 木原ポテンシャル
 NT1 o p eポテンシャル
 NT2 ガンメル・ターレルポテンシャル

RT テンソル力
 RT ポテンシャル散乱
 RT ローゼンフェルド力
 RT 位置エネルギー
 RT 核力
 RT 基本相互作用
 RT 原子間力
 RT 重力場
 RT 電磁場
 RT 非中心力
 RT 分子間力

ポテンシャル散乱

*BT1 弾性散乱
 RT クーロン散乱
 RT ポテンシャル

ポテンシャル障壁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
 USE ポテンシャル

ポテンシャル流

BT1 流体流動

ポテンションスタット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
 電量滴定法中の作用電極の電位を制御する自動器具。
 BT1 測定器
 RT ボルタンメトリー
 RT 滴定
 RT 電位差計

ホドスコープ

RT 計数技術
 RT 望遠鏡カウンタ

ポドビルニアク接触器

*BT1 抽出装置
 RT 遠心分離
 RT 溶媒抽出

ポドフィリン酸

1996-10-23
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ヒドロキシ酸

ポトマック川

1977-09-06
 *BT1 川
 RT ウェストヴァージニア州
 RT バージニア州
 RT ポトマック川流域
 RT メリーランド州

ポトマック川流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1980-11-08
 BT1 流域

RT ウェストヴァージニア州
 RT バージニア州
 RT ペンシルベニア州
 RT ポトマック川
 RT メリーランド州
 RT ワシントン dc

ボトミングサイクル

1996-08-05
 1996年7月まで、THERMODYNAMIC CYCLESがこの概念を表現するために使用された。
 BT1 熱力学サイクル

ボトムクォーク模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
 USE フレーバーモデル

ボトムバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 USE ビューティバリオン

ボトム中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
 USE ビューティ中間子

ボトム粒子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22
 USE ビューティ粒子

ボトモニウム

INIS: 1995-10-04; ETDE: 1988-02-01
 ボトムクォークと反ボトムクォーク束縛状態。

SF ウブシロン共鳴
 BT1 クォーコニウム
 *BT1 中間子

NT1 ウブシロン (1 0 0 2 3) 中間子
 NT1 ウブシロン (1 0 3 5 5) 中間子
 NT1 ウブシロン (1 0 5 8 0) 中間子
 NT1 ウブシロン (1 0 8 6 0) 中間子
 NT1 ウブシロン (1 1 0 2 0) 中間子
 NT1 ウブシロン (9 4 6 0) 中間子
 NT1 カイ b 0 (1 0 2 3 5) 中間子
 NT1 カイ b 0 (9 8 6 0) 中間子
 NT1 カイ b 1 (1 0 2 5 5) 中間子
 NT1 カイ b 1 (9 8 9 0) 中間子
 NT1 カイ b 2 (1 0 2 7 0) 中間子
 NT1 カイ b 2 (9 9 1 5) 中間子
 RT ビューティ粒子
 RT bクォーク

ボナー球検出器

UF 多球型中性子探知器
 *BT1 減速探知器

ボナー球分光計

*BT1 中性子スペクトロメータ

ホパークラフト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
 USE エアクッション艇

ボフォート海

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1977-04-12
 *BT1 北極海
 NT1 プルドーベイ

ボフニチェプラント

2004-12-15
 USE ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

2004-12-15

UF ボフニチェプラント
 UF b s c r a o (ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター)
 *BT1 放射性廃棄物施設
 RT スロバキア共和国
 RT マニビエ運河 (スロバキア)
 RT 中レベル放射性廃棄物
 RT 低レベル放射性廃棄物

ボフニチェA-1号炉

トルナヴァ、スロバキア。
 UF スロバキア重水減速ガス冷却炉
 UF a-1号炉 (ボフニチェ)
 UF k s-150炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

ボフニチェA-2号炉

トルナヴァ、スロバキア。
 UF a-2号炉 (ボフニチェ)
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

ボフニチェV-1号炉

トルナヴァ、スロバキア。2006年に恒久的シャットダウン。
 UF ボフニツェ1号炉
 UF ボフニツェ2号炉
 UF v-1炉 (ボフニチェ)
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ボフニチェV-2号炉

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06
 トルナヴァ、スロバキア。2008年に恒久的シャットダウン。
 UF ボフニツェ3号炉
 UF ボフニツェ4号炉
 UF v-2炉 (ボフニチェ)
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

ボフニツェ1号炉

2017-10-25
 USE ボフニツェv-1号炉

ボフニツェ2号炉

2017-10-25
 USE ボフニツェv-1号炉

ボフニツェ3号炉

2017-10-25
 USE ボフニツェv-2号炉

ボフニツェ4号炉

2017-10-25
 USE ボフニツェv-2号炉

ホフマンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
 沸騰触媒床において石炭と過熱水蒸気中のアルカリとの混入混合物を用いたガス化プロセス。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 石炭ガス化

ポプラ

- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱
- NT1 ヒロハハコヤナギ
- NT1 ヤマナラン

ホホバ

- INIS: 1992-01-09; ETDE: 1980-11-25
- UF ジョジョバ
- *BT1 双子葉植物綱
- *BT1 低木
- RT 乾燥地

ホマライト

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-27
- LOCA 条件でPWR圧力容器内の亀裂伝播の光弾性分析に使用される脆いポリエステル。
- *BT1 ポリエチレン・テレフタラート
- RT アラルダイト
- RT 応力解析
- RT 光弾性

ポメランチュクの定理

- RT 全断面図
- RT 相互作用
- RT 反粒子ビーム
- RT 粒子ビーム

ポメランチュク極

- RT レジエ極

ポメランチュク粒子

- UF ポメロン
- BT1 準粒子
- RT モリソン規則
- RT レジエ極

ポメロン

- USE ポメランチュク粒子

ホモシスチン

- 1996-07-18
- 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
- USE アミノ酸

ホモシステイン

- ETDE: 1997-03-15
- *BT1 アミノ酸
- RT システイン

ホモジネート

- RT インビトロ (試験管内で)
- RT 器官
- RT 生物学的物質
- RT 動物細胞
- RT 動物組織

ホモ接合

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- BT1 半導体接合
- RT ヘテロ接合

ホラティウス炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ポラリトン

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
- USE ポーラロン

ポラン

- 1996-08-05
- UF ジボラン
- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 水素化物
- RT カルボラン

ポリアクリラート

- UF アクリル高分子
- *BT1 エステル類
- *BT1 ポリビニル
- NT1 パースペックス
- NT1 プレクシグラス
- NT1 ルサイト
- NT1 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
- RT メタクリル酸

ポリアクリロニトリル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- USE ニトリル
- USE 有機高分子

ポリアセタール

- *BT1 有機高分子
- NT1 ポリオキシメチレン
- NT1 ホルムバル
- RT アセタール類
- RT イヌリン
- RT キチン
- RT セルロース
- RT でんぷん
- RT リグニン

ポリアセチレン

- INIS: 1994-07-21; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 ポリエン
- *BT1 有機高分子
- RT アセチレン
- RT 電解質、電界液

ポリアミド

- 1996-08-05
- UF ダウブッシュャー700
- *BT1 有機高分子
- NT1 ナイロン
- NT1 ポリウレタン
- NT2 ハロセイン
- RT アミド
- RT アルブミン
- RT タンパク質

ポリイソブレン

- *BT1 エラストマー
- *BT1 有機高分子
- RT イソブレン

ホラー実験

- INIS: 1994-10-14; ETDE: 1976-03-12
- ハードタック作戦中に実施された実験。
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 核爆発
- USE 表面爆発

ポリウレタン

- *BT1 プラスチック
- *BT1 ポリアミド
- NT1 ハロセイン
- RT ウレタン

ポリエーテル

- USE ポリエチレングリコール

ポリエステル

- 1996-07-18
- UF ラミナック
- *BT1 エステル類
- *BT1 有機高分子
- NT1 ポリエチレン・テレフタラート
- NT2 ダクロン
- NT2 ホマライト
- NT2 マイラー

ポリエチレン

- 1996-01-24
- UF エチレン高分子
- UF ポリテン
- UF マーレックス
- *BT1 ポリオレフィン
- NT1 ケルー f
- NT1 ポリテトラフルオロエチレン
- NT2 テフロン
- RT 風防材料

ポリエチレンオキシド

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
- USE ポリエチレングリコール

ポリエチレングリコール

- UF ポリエーテル
- UF ポリエチレンオキシド
- *BT1 エチレングリコール
- *BT1 有機高分子
- NT1 カーボワックス
- NT1 プルロニクス
- RT エーテル類

ポリエチレン・テレフタラート

- 2017-11-13
- 2017年11月まで、POLYETHYLENE TEREPHTHALATE は禁止語であった。POLYESTERS がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ポリエステル
- NT1 ダクロン
- NT1 ホマライト
- NT1 マイラー
- RT エチレングリコール
- RT テレフタル酸

ポリエチレン・テレフタラート

- 2000-04-12

ポリエン

- *BT1 炭化水素
- NT1 ジエン
- NT2 アレン
- NT2 イソブレン
- NT2 シクロペンタジエン
- NT2 フェロセン
- NT2 ブタジエン
- NT2 ペンタジエン
- NT1 スクアレン
- NT1 ポリアセチレン
- RT アルケン

ポリオウィルス

- *BT1 ウィルス
- RT 脊髄性小児麻痺

ポリオーマウィルス

- *BT1 腫瘍形成ウィルス

ポリオキシメチレン

*BT1 ポリアセタール
RT ホルムアルデヒド

ポリオレフィン

*BT1 有機高分子
NT1 ポリエチレン
NT2 ケル- f
NT2 ポリテトラフルオロエチレン
NT3 テフロン
NT1 ポリスチレン
NT1 ポリスチレン-dvb
NT1 ポリプロピレン

ポリカーボネート

*BT1 炭酸塩
*BT1 有機高分子

ポリスチレン

UF スチレン高分子
*BT1 プラスチック
*BT1 ポリオレフィン
*BT1 ポリビニル
RT スチレン

ポリスチレン-DVB

UF スチレン-ジビニルベンゼン共重合体
*BT1 ポリオレフィン
*BT1 有機イオン交換体

ポリチオン酸

USE 酸素化合物
USE 無機酸
USE 硫黄化合物

ポリチオン酸塩

USE 酸素化合物
USE 硫黄化合物

ポリテトラオキサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 酸素複素環化合物
USE 有機高分子

ポリテトラフルオロエチレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
UF p t f e (ポリテトラフルオロエチレン)
*BT1 フッ化脂肪族炭化水素
*BT1 ポリエチレン
NT1 テフロン

ポリテン

USE ポリエチレン

ポリニン酸

USE シトロバロム因子

ポリハライト

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1981-12-14
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸カリウム
RT 硫酸カルシウム
RT 硫酸マグネシウム

ポリビア共和国

*BT1 南アメリカ
BT1 発展途上国
NT1 チャカルタヤ
RT アンデス山脈

ポリヒドロオキシ芳香族化合物

USE ポリフェノール

ポリビニールアルコール

USE p v a (ポリビニールアルコール)

ポリビニールピロリドン

USE p v p (ポリビニールピロリドン)

ポリビニル

UF ビノフレックス
UF ポリ (フッ化ビニリデン)
*BT1 有機高分子
NT1 テドラー
NT1 ポリアクリラート
NT2 パースベックス
NT2 プレクシングラス
NT2 ルサイト
NT2 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT1 ポリスチレン
NT1 ポリ酢酸ビニル
NT1 p v a (ポリビニールアルコール)
NT1 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT1 p v p (ポリビニールピロリドン)
RT 風防材料

ホリフィールド重イオン研究施設

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1977-07-23
USE h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

ポリフェニル

1996-07-08
UF サントワックス
*BT1 多環芳香族炭化水素
NT1 テルフェニル
NT2 テルフェニルーオルト
NT2 テルフェニルーパラ
RT 有機高分子
RT 有機材減速
RT 有機材冷却

ポリフェノール

1996-06-28
UF アウリン
UF ジヒドロオキシ芳香族化合物
UF トリヒドロオキシ芳香族化合物
UF ポリヒドロオキシ芳香族化合物
*BT1 フェノール類
NT1 アルセナジ
NT1 カテコールアミン
NT1 クエルセチン
NT1 クルクミン
NT1 スチルベストロール
NT1 タンニン酸
NT1 チロン
NT1 ドーパミン
NT1 ピリジルアゾレスルシノール
NT1 ピロカタコール
NT1 ピロガロール
NT1 フルオレセイン
NT2 エリスロシン
NT1 プロモスルホフタレイン
NT1 ヘマトキシリン
NT1 モリン
NT1 レソルシノール

ポリプロピレン

*BT1 ポリオレフィン
RT プロピレン

ポリペプチド

*BT1 ペプチド
NT1 エンドセリン
NT1 エンドルフィン
NT2 エンケファリン
NT1 ガストリン
NT1 カルシトニン
NT1 キニン
NT2 ブラジキニン
NT1 グルカゴン
NT1 グルタチオン
NT1 レプチン
RT ソマトスタチン

ポリポラス・ベルシカラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24
*BT1 菌類

ポリマー攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
SEE マイクロエマルジョン攻法
SEE 水攻法

ポリメタクリル酸メチル

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04
USE p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

ポリメラーゼ

*BT1 スクレオチジルトランスフェラーゼ
NT1 d n a ポリメラーゼ
NT1 r n a ポリメラーゼ

ポリメラーゼ連鎖反応

1994-06-27
選択した遺伝子やその他のDNA断片のコピーを多数複製するための生化学 (インビトロ) の方法。遺伝子コピーのこうした量は発物質ニーズを供給するために要求される。配列決定のために、他の化学的分析のために、または遺伝子もしくはタンパク質工学のために要求される。
UF p c r (ポリメラーゼ連鎖反応)
BT1 遺伝子増幅
RT タンパク質工学
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子突然変異
RT 生物工学
RT d n a クローニング

ポリ塩化ビニル

USE p v c (ポリ塩化ビニール)

ポリ塩化ビフェニル

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1992-10-07
UF p c b (ポリクロロビフェニル)
UF p c b (多塩素化ビフェニル)
*BT1 塩素化芳香族炭化水素
RT 毒性材料

ポリ酢酸ビニル

2005-02-22
*BT1 ポリビニル
*BT1 酢酸エステル

ポリ (イソブチレン酸化物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE エポキシド
USE 有機高分子

ポリ (フッ化ビニリデン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

USE フッ化脂肪族炭化水素
USE ポリビニル**ボルガ川**

*BT1 川

RT ロシア連邦

ボルサ・チカー 1 号炉

2000-04-12

米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ボルサ・チカー 2 号炉

2000-04-12

米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ボルセラ炉

ボルセラ、ゼーラント州、オランダ。

UF 発電用ボルセラ炉

UF k c b (ボルセラ) 炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ボルトンメトリー

UF クーロメトリー

RT ポテンションスタット

RT 定量化学分析

RT 電解

RT 電解槽

RT 流れ

ボルタ電池

USE 蓄電池

ボルチモアキャニオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

中部大西洋岸州沖の沈降地。

*BT1 大西洋

ボルククス石

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1982-11-08

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸アルミニウム

RT ケイ酸ナトリウム

RT 珪酸セシウム

ホルツハイマープロセス

2000-04-12

オイルシェールの地下でのガス化のためのプロセス、頁岩の総エネルギー含量を利用する。廃熱は、特別な蒸気発生器と蒸留塔で利用される。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE オイルシェール

USE 原位置ガス化

ホルツマーク理論

RT プラズマ

ボルツマン・ブラソフ方程式

1995-09-06

UF ブラソフ・マクスウェル方程式

UF ブラソフ不安定性

UF ブラソフ方程式

UF リウビル方程式

UF 無衝突ボルツマン方程式

SF マクスウェル・ボルツマン方程式

*BT1 偏微分方程式

NT1 プラズマ流体方程式

RT プラズマ

RT 準線形問題

RT 輸送理論

ボルツマン因子

USE ボルツマン統計

ボルツマン近似

USE ボルツマン統計

ボルツマン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23

USE プラムボブ作戦

USE 大気圏内核実験

ボルツマン衝突全体

USE ボルツマン方程式

ボルツマン統計

UF ボルツマン因子

UF ボルツマン近似

UF マクスウェル・ボルツマン統計

UF マクスウェル・ボルツマン分布

UF マクスウェル速度分布則

UF マクスウェル統計

UF マクスウェル分布

RT 統計力学

RT 分布

RT h 定理

ボルツマン方程式

1996-07-18

UF ボルツマン衝突全体

UF ボルツマン輸送方程式

UF ボルン・グリーン・イヴォン方程式

UF マクスウェル・ボルツマン方程式

*BT1 運動論的方程式

*BT1 積分微分方程式

*BT1 偏微分方程式

RT ガス

RT 衝突確率法

RT 衝突積分

RT 統計力学

RT 輸送理論

RT p 1 近似

RT p 2 近似

RT p 3 近似

ボルツマン輸送方程式

USE ボルツマン方程式

ホルディ・ボートホイゼン変換

*BT1 正準変換

RT ディラック方程式

ボルト

ETDE: 2002-06-13

USE 留め金具

ボルトアンペア特性

USE 電気伝導率

ボルトアンペア無効電力制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE v a r 制御システム

ボルトウッド石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE ケイ酸塩鉱物

ポルトガルの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

ポルトガル共和国

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 発展途上国

NT1 アゾレス諸島

RT o e c d (経済協力開発機構)

ポルトガル j e n 研究炉

USE j e n 炉

ポルドニーピーク

RT 転位

RT 内部摩擦

ポルトランドセメント

1992-05-08

*BT1 セメント

RT セメント工業

RT 使用済シエール

RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

ポルト継手

BT1 継手

ポルト締め

USE 締め具

ポルフィリン

1997-06-17

UF エチオポルフィリン

*BT1 複素環酸

*BT1 有機窒素化合物

NT1 クロリン

NT1 プロトポルフィリン

NT1 ヘマトポルフィリン

NT1 ヘム

NT1 ヘモグロビン

NT2 メトヘモグロビン

NT1 ミオグロビン

NT1 血鉄素

NT1 葉緑素

RT ペルオキシダーゼ

RT 色素

ホルボールエステル

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1980-05-06

*BT1 エステル類

RT 発癌物質

ホルマール (メチラール)

USE メチラール

ホルマリン

USE ホルムアルデヒド

ホルミウム

*BT1 希土類

ホルミウム 140

2007-02-14

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 141

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ホルミウム 165 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

*BT1 ターゲット

ホルミウム 165 反応

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-08

*BT1 重イオン反応

ホルミウム 166

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

ホルミウム 167

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 時間寿命放射性同位体

ホルミウム 168

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 169

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 170

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ホルミウム 171

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 172

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1991-01-14

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 173

2007-02-14

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 174

2007-02-14

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウム 175

2007-02-14

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ホルミウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ホルミウムイオン

*BT1 イオン

ホルミウムケイ化物

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

*BT1 ケイ化物

*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムケイ酸塩

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1982-12-01

*BT1 ケイ酸塩

*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムセレン化物

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1977-12-22

*BT1 セレン化物

*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウムテルル化物

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1978-05-03

*BT1 テルル化物

*BT1 ホルミウム化合物

ホルミウム化合物

1997-06-17

BT1 希土類化合物

NT1 ハロゲン化ホルミウム

NT2 フッ化ホルミウム

NT2 ヨウ化ホルミウム

NT2 塩化ホルミウム

NT2 臭化ホルミウム

NT1 ホウ化ホルミウム

NT1 ホルミウムケイ化物

NT1 ホルミウムケイ酸塩

NT1 ホルミウムセレン化物

NT1 ホルミウムテルル化物

NT1 ホルミウム水素化物

NT1 リン化ホルミウム

NT1 リン酸ホルミウム

NT1 過塩素酸ホルミウム

NT1 酸化ホルミウム

NT1 硝酸ホルミウム

NT1 水酸化ホルミウム

NT1 炭化ホルミウム

NT1 炭酸ホルミウム

NT1 窒化ホルミウム

NT1 硫化ホルミウム

NT1 硫酸ホルミウム

ホルミウム基合金

*BT1 ホルミウム合金

ホルミウム合金

1%以上のホルミウム (Ho) を含む合金。

*BT1 希土類合金

NT1 ホルミウム基合金

NT1 ホルミウム添加合金

ホルミウム水素化物

*BT1 ホルミウム化合物

*BT1 水素化物

ホルミウム添加合金

1%未満のホルミウム (Ho) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ホルミウム合金

*BT1 希土類添加合金

ホルミウム同位体

BT1 同位体

NT1 ホルミウム 140

NT1 ホルミウム 141

NT1 ホルミウム 142

NT1 ホルミウム 143

NT1 ホルミウム 144

NT1 ホルミウム 145

NT1 ホルミウム 146

NT1 ホルミウム 147

NT1 ホルミウム 148

NT1 ホルミウム 149

NT1 ホルミウム 150

NT1 ホルミウム 151

NT1 ホルミウム 152

NT1 ホルミウム 153

NT1 ホルミウム 154

NT1 ホルミウム 155

NT1 ホルミウム 156

NT1 ホルミウム 157

NT1 ホルミウム 158

NT1 ホルミウム 159

NT1 ホルミウム 160

NT1 ホルミウム 161

NT1 ホルミウム 162

NT1 ホルミウム 163

NT1 ホルミウム 164

NT1 ホルミウム 165

NT1 ホルミウム 166

NT1 ホルミウム 167

NT1 ホルミウム 168

NT1 ホルミウム 169

NT1 ホルミウム 170

NT1 ホルミウム 171

NT1 ホルミウム 172

NT1 ホルミウム 173

NT1 ホルミウム 174

NT1 ホルミウム 175

ホルミウム複合物

*BT1 希土類複合物

ホルミルプロテイン酸

USE 葉酸

ホルミル基

*BT1 アシル基

RT ホルムアルデヒド

ホルムアミド

*BT1 アミド

RT ギ酸

ホルムアルデヒド

- UF オキシメチレン
 UF ギ酸アルデヒド
 UF フォルマリス
 UF ホルマリン
 UF ホルモール
 *BT1 アルデヒド
 RT ベークライト
 RT ポリオキシメチレン
 RT ホルミル基
 RT メチラール
 RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

ホルムアルデヒドジメチルアセタール

- USE メチラール

ホルムアルデヒド燃料電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
 *BT1 燃料電池

ホルムズ海峡

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-10-27
 *BT1 ベルンジャ湾

ホルムバール

- *BT1 プラスチック
 *BT1 ポリアセタール

ホルモール

- USE ホルムアルデヒド

ホルモン

- NT1 ステロイドホルモン
 NT2 エストロゲン
 NT3 エストラジオール
 NT4 フッ化エストラジオール
 NT3 エストリオール
 NT3 エストロン
 NT2 コルチコステロイド
 NT3 グルココルチコイド
 NT4 コルチコステロン
 NT4 コルチゾン
 NT4 デキサメタゾン
 NT4 ヒドロコルチゾン
 NT4 プレドニゾロン
 NT4 プレドニゾン
 NT3 ミネラルコルチコイド
 NT4 アルドステロン
 NT2 黄体ホルモン
 NT2 男性ホルモン
 NT3 アンドロステロン
 NT3 アンドロステンジオン
 NT3 テストテストロン
 NT3 ヒドロオキシアンドロステロ
 NT1 ペプチドホルモン
 NT2 インスリン
 NT2 エリスロポイエチン
 NT2 ガストリン
 NT2 カルシトニン
 NT2 グルカゴン
 NT2 セクレチン
 NT2 チロニン
 NT2 レプチン
 NT2 甲状腺ホルモン
 NT3 ジョードサイロニン
 NT3 チロカルシトニン
 NT3 チロキシン
 NT3 トリヨードチロニン
 NT2 脳下垂体ホルモン
 NT3 オキシトシン

- NT3 バソプレッシン
 NT3 リベリン
 NT4 l h - r h (黄体形成ホルモ
 ン・放出ホルモン)
 NT3 性腺刺激ホルモン
 NT4 黄体形成ホルモン
 NT4 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
 NT4 h c g (ヒト絨毛性ゴナドト
 ロピン)
 NT4 l t h
 NT3 a c t h (副腎皮質刺激ホル
 モン)
 NT3 s t h (成長ホルモン)
 NT3 t s h (甲状腺刺激ホルモ
 ン)
 NT2 副甲状腺ホルモン
 NT2 t r h (甲状腺刺激ホルモ
 ン放出ホルモン)
 NT1 副腎ホルモン
 NT2 アドレナリン
 NT2 コルチコステロイド
 NT3 グルココルチコイド
 NT4 コルチコステロン
 NT4 コルチゾン
 NT4 デキサメタゾン
 NT4 ヒドロコルチゾン
 NT4 プレドニゾロン
 NT4 プレドニゾン
 NT3 ミネラルコルチコイド
 NT4 アルドステロン
 NT2 ノルアドレナリン
 RT アブシジン酸
 RT ステロイド
 RT ソマトスタチン
 RT プロスタグランジン
 RT 刺激作用
 RT 受容体
 RT 生化学
 RT 生体恒常性
 RT 生理学
 RT 内因子
 RT 内分泌腺
 RT 内分泌腺疾患

ホルモン拮抗薬

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 下記のディスクリプタ、もしくは、下位
 語ディスクリプタを用いよ。1997年3月
 までETDEの有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 薬物

ホルンフェルス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 1995年1月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 変成岩

ボルン・インフェルト理論

- RT マクスウェルの方程式
 RT 電気力学

ボルン・オッペンハイマー近似

- *BT1 近似
 RT 散乱
 RT 断熱近似

ボルン・カルマン理論

- RT 比熱

ボルン・グリーン・イヴォン方程式

- ETDE: 2002-06-13
 USE ボルツマン方程式

**ボルン・ボゴリューボフ・グリーン・カー
クウッド・イヴォン**

- 1993-11-04
 USE b b g k y 方程式

ボルン・メイヤー方程式

- BT1 方程式

ボルン近似

- UF ボルン断面図
 UF 平面波ボルン近似
 UF p w b a (歪み波ボルン近似)
 *BT1 近似
 NT1 結合チャンネルボルン近似
 NT1 d w b a (ひずみ波ボルン近似)
 RT 散乱
 RT 撰動論
 RT 量子力学

ボルン断面図

- USE ボルン近似

ボレキシノ (BOREXINO)**検出器**

- 2016-12-12
 *BT1 ニュートリノ検出器
 RT グラン・サツ国立研究所

ポロイダルダイバータ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 1985年7月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE ポロイダル磁場ダイバータ

ポロイダルダイバータ実験

- INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28
 USE p d x (ポロイダルダイバータ実
 験) 装置

ポロイダル磁場ダイバータ

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
 ポロイダル磁場に区分線を形成するた
 めに、ポロイダル磁場線を置換するダイ
 バータ。
 UF ポロイダルダイバータ
 BT1 ダイバータ
 RT p b x トカマク装置
 RT p d x (ポロイダルダイバータ実
 験) 装置

ポローニャー1号炉

- USE r b - 1号炉

ポローニャー2号炉

- USE r b - 2号炉

ポローニャー3号炉

- USE r b - 3号炉

ホロー陽極

- 2004-12-20
 *BT1 陽極

ボロキシデーシオンプロセス

- LMFBR使用済燃料から揮発性の核分
 裂生成物を除去するように設計された分
 離プロセス。
 BT1 前処理工程

ホログラフィー

- RT 写真

ホログラフィック原理

2015-06-01

空間の体積中の全情報（記述）はその空間境界上の情報（記述）に等しいことに対応する、という数学的原理。

- RT トポロジー
- RT ブラックホール
- RT 宇宙
- RT 弦理論
- RT 場の量子論
- RT 量子重力

ポロシティ、多孔性、間げき率

- UF 捕収剤特性
- UF 捕収剤特性（岩石）
- RT セラミック組織学
- RT 欠陥
- RT 焼結
- RT 多孔性材料
- RT 透過性
- RT 微細孔構造
- RT 油層障害
- RT 漏れ

ポロシメータ

- BT1 測定器

ポロニウム

- *BT1 金属元素
- RT 自然放射能

ポロニウム 186

2007-05-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウム 187

2007-05-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ポロニウム 188

2002-08-13

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウム 189

2007-04-19

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ポロニウム 190

INIS: 2000-06-15; ETDE: 2002-03-28

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウム 191

2007-04-19

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ポロニウム 192

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウム 193

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ポロニウム 194

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ポロニウム 195

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 196

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 197

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 198

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 199

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 200

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 201

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 202

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 203

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 204

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ポロニウム 205

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体

ポロニウム 206

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 207

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 208

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 208 ターゲット

1983-03-14
BT1 ターゲット

ポロニウム 209

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ポロニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ポロニウム 210

1995-11-06
UF ポスタム
UF ラジウム f
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 日寿命放射性同位体

ポロニウム 210 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ポロニウム 211

UF アクチニウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 212

UF トリウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 213

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

ポロニウム 214

UF ラジウム c/
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 215

UF アクチニウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 216

UF トリウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウム 217

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ポロニウム 218

UF ラジウム a
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ポロニウム 219

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ポロニウム 220

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ポロニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ポロニウムイオン

*BT1 イオン

ポロニウムハロゲン化物

2008-02-07
*BT1 ハロゲン化物
BT1 ポロニウム化合物
NT1 ポロニウムフッ化物
NT1 ヨウ化ポロニウム
NT1 塩化ポロニウム
NT1 臭化ポロニウム

ポロニウムフッ化物

1996-07-08
1996年6月から2008年2月まで、
POLONIUM COMPOUNDS および

FLUORIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 フッ化物
*BT1 ポロニウムハロゲン化物

ポロニウム化合物

1996-07-23
UF ポロニウム添加合金
NT1 ポロニウムハロゲン化物
NT2 ポロニウムフッ化物
NT2 ヨウ化ポロニウム
NT2 塩化ポロニウム
NT2 臭化ポロニウム
NT1 ポロニウム硝酸塩
NT1 酸化ポロニウム

ポロニウム合金

1996-07-23
1%以上のポロニウム (Po) を含む合金。
UF ポロニウム添加合金
BT1 合金

ポロニウム硝酸塩

1996-07-23
1996年7月から2007年11月まで、
POLONIUM COMPOUNDS および
NITRATES がこの概念を表現するために使用された。
BT1 ポロニウム化合物
*BT1 硝酸塩

ポロニウム添加合金

2000-03-28
1996年7月まで、有効なディスクリプタであった。
USE ポロニウム化合物
USE ポロニウム合金

ポロニウム同位体

- BT1 同位体
- NT1 ポロニウム 186
- NT1 ポロニウム 187
- NT1 ポロニウム 188
- NT1 ポロニウム 189
- NT1 ポロニウム 190
- NT1 ポロニウム 191
- NT1 ポロニウム 192
- NT1 ポロニウム 193
- NT1 ポロニウム 194
- NT1 ポロニウム 195
- NT1 ポロニウム 196
- NT1 ポロニウム 197
- NT1 ポロニウム 198
- NT1 ポロニウム 199
- NT1 ポロニウム 200
- NT1 ポロニウム 201
- NT1 ポロニウム 202
- NT1 ポロニウム 203
- NT1 ポロニウム 204
- NT1 ポロニウム 205
- NT1 ポロニウム 206
- NT1 ポロニウム 207
- NT1 ポロニウム 208
- NT1 ポロニウム 209
- NT1 ポロニウム 210
- NT1 ポロニウム 211
- NT1 ポロニウム 212
- NT1 ポロニウム 213
- NT1 ポロニウム 214
- NT1 ポロニウム 215

- NT1 ポロニウム 216
 NT1 ポロニウム 217
 NT1 ポロニウム 218
 NT1 ポロニウム 219
 NT1 ポロニウム 220

ポロニウム複合物

- BT1 複合体

ボロネジAST-500炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13

ボロネジ、ロシア連邦。

- *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉

ボロハイドライド

下記のNTとして記載されているようなエネルギーの研究開発に重要なものを除いた特定の化合物は、「(陽イオン)化合物」形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 ホウ素化合物
 BT1 水素化合物
 NT1 水素化ほう素ウラン

ボロメーター

- BT1 測定器
 RT 温度計
 RT 温度測定

ボロン酸

- BT1 ホウ素化合物
 *BT1 有機酸

ホロン川

2004-12-15

- *BT1 川
 RT スロバキア共和国

ホワイトシェル原子力研究所

USE wnre (ホワイトシェル原子力研究所)

ホワイトシェル-1号炉

USE wr-1号炉

ホワイトホール

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-06-07

時間反転ブラックホール。成長強度と光子エネルギーを持つ拡大源。

- RT ブラックホール
 RT 宇宙論
 RT 起源
 RT 恒星

ホワイトリバー

2000-04-12

White River Basin でカバーされる概念には使用しない。アーカンソー州とミズーリ州の地理的に離れた領域。

- *BT1 川
 RT コロラド州
 RT ユタ州

ホワイトリバーシェールプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- RT オイルシェール
 RT ユタ州

ホワイトリバー流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28

コロラド州とユタ州を流れる White River でカバーされる概念には使用しない。

- RT アーカンソー州
 RT ミズーリ州

ホワイト・サンズ太陽光施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

米軍太陽光試験施設、ホワイトサンズ、ニューメキシコ州、米国。

- BT1 試験施設
 RT 太陽炉

ホンジュラス共和国

- *BT1 中央アメリカ
 BT1 発展途上国

ボンダル鋼

2000-04-12

- *BT1 アルミニウム基合金
 *BT1 ケイ素添加合金
 *BT1 マグネシウム添加合金
 *BT1 マンガン添加合金
 *BT1 銅合金

ボンデロモータィブ効果

INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-04-26

USE ボンデロモータィブ力

ボンデロモータィブ力

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

- UF ボンデロモータィブ効果
 RT クーロン場
 RT ローレンツ力
 RT 荷電粒子
 RT 電磁場

ボンヌヴィル電力管理局

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-04

- *BT1 米国エネルギー省
 RT 電力

ボンピング

1999-08-26

- SF レーザーボンピング
 NT1 核ボンピング
 NT1 光ボンピング
 NT1 電気ボンピング
 NT2 電子ビームボンピング
 RT セルフポンプシステム
 RT ポンプ
 RT マテリアルハンドリング
 RT 循環系
 RT 水位降下
 RT 揚水発電

ボンピング (レーザー)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26

USE 光ボンピング

ボンピング (核)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-04-26

USE 核ボンピング

ボンピング (電気)

INIS: 1995-04-10; ETDE: 2002-04-26

USE 電気ボンピング

ポンプ

- UF 水圧ラム
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 ロッドポンプ
 NT1 遠心ポンプ

NT1 真空ポンプ

- NT2 クライオポンプ
 NT2 スパッタイオンポンプ
 NT2 ターボ分子ポンプ
 NT1 水ポンプ
 NT2 太陽熱駆動水ポンプ
 NT1 電磁ポンプ
 NT1 風力ポンプ
 RT セルフポンプシステム
 RT ターボ機械
 RT ヒートポンプ
 RT ベローズ
 RT ポンピング
 RT 圧縮機
 RT 原子炉構成要素
 RT 原子炉冷却系
 RT 自動車付属品
 RT 循環系
 RT 送風機

ポンプタービン

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1980-01-24

可逆水車。

- UF タービンポンプ
 UF 可逆タービン
 *BT1 水力タービン
 RT 揚水式発電所
 RT 揚水発電

ボンベ還元

- *BT1 還元

ボン・シンクロトロン

- *BT1 シンクロトロン
 RT e l s a 加速器施設

ボーアの定理

- UF ボーア・ゾンマーフェルトの理論
 RT 原子模型

ボーア・ゾンマーフェルトの理論

USE ボーアの定理

ボーア・ホイラー理論

- RT 核分裂
 RT 原子核模型

ボーア・モッテルソン模型

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーア近似

USE ニルソン・モッテルソン模型

ボーキサイト

鉄含有水酸化アルミニウム。

- *BT1 アルミニウム鉱石
 RT 水酸化アルミニウム

ボーズ・アインシュタインガス

- RT フェルミ気体
 RT ボソン
 RT ボーズ・アインシュタイン統計

ボーズ・アインシュタイン凝縮

- RT パイオン凝縮
 RT 超流動

ボーズ・アインシュタイン統計

- RT クーパー対
 RT パラ統計
 RT フェルミ統計
 RT ボソン
 RT ボーズ・アインシュタインガス

RT 統計力学

ポーター・トーマス分布

RT 準位幅
RT 複合核

ポーツマスガス拡散プラント

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

SF ポーツマスプラント

*BT1 気体拡散プラント

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発庁)

RT オハイオ州

ポーツマスプラント

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-05-19

SEE ポーツマスガス拡散プラント

SEE ポーツマス遠心分離機濃縮工場

ポーツマス遠心分離機濃縮工場

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1981-05-18

UF *gcep* (遠心分離機濃縮工場)

SF ポーツマスプラント

*BT1 遠心分離機濃縮工場

*BT1 米国エネルギー省

RT オハイオ州

ポートヴァン・リーシャテレア効果

2000-04-12

均一に増加するストレスを受けた場合、試料の非円滑な変形を継続的に繰り返す。1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 変形

ポートマントー実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

ベッドロック作戦中に実施された実験。

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ポートルジウム

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ノースウエスト準州

ポーナス炉

1968年6月に恒久的シャットダウン。

UF プェルトリコ・ポーナス炉

UF 沸騰水型核過熱原子炉

UF *bwr* 過熱装置プェルトリコ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ボーム・グロスの方法

USE ボーム条件

ボーム・バインズ理論

USE バイン・ボーム理論

ボーム条件

UF ボーム・グロスの方法

UF ボーム理論

RT プラズマ

ボーム粘土

2003-08-27

UF ボーム粘土形成

*BT1 粘土

RT ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)

RT 海洋処分

RT 地質学構成

RT 地中処分

RT 放射性廃棄物処分

ボーム粘土形成

2003-08-27

シルト・粘土の形成、放射性廃棄物処分のための可能なサイトとして検討。

USE ボーム粘土

USE 地質学構成

ボーム理論

USE ボーム条件

ボークスー1号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1954年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験1

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ボークスー2号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1955年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験2

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ボークスー3号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1956年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験3

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ボークスー4号炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1958年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験4

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 トリウム炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ボークスー5号炉

2000-04-12

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年にシャットダウン。

UF 沸騰水型原子炉実験5

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ポーラログラフィ

RT 定量化学分析

RT 電解

ポーラロン

UF ポラリトン

BT1 準粒子

ポーランドの機関

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1981-08-04

BT1 国家機関

NT1 ポーランド原子力庁

ポーランド共和国

1997-03-07

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT *oecd* (経済協力開発機構)

ポーランド原子力庁

INIS: 1992-01-28; ETDE: 1992-02-14

*BT1 ポーランドの機関

ポーランド政府マリーラ炉

1993-11-09

USE マリーラ炉

ボーリウム

2004-03-19

2004年3月まで、元素107がこの元素を表現するために使用された。

UF ウンニルセプチウム

UF エカレニウム

UF 元素107

*BT1 超アクチニド元素

ボーリウム 260

2007-01-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ボーリウム同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 重い核

ボーリウム 261

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 107 261がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素107 261

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ボーリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ボーリウム 262

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 107 262がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素107 262

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ボーリウム同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 自発核分裂放射性同位体

*BT1 重い核

ボーリウム 263

2007-01-19

- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ボーリウム 264

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 107 264 がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 107 264
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核

ボーリウム 265

2006-06-12

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

ボーリウム 266

2007-01-19

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 267

2007-01-19

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 271

2006-09-04

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 272

2007-01-19

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ボーリウム 273

2007-01-19

- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ボーリウム 274

2007-01-19

- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

ボーリウム 275

2007-01-19

- *BT1 ボーリウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ボーリウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

ボーリウム化合物

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 107 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 107 化合物
- *BT1 超アクチニド化合物

ボーリウム同位体

2004-03-19

2004年3月まで、ELEMENT 107 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 107 同位体
- BT1 同位体
- NT1 ボーリウム 260
- NT1 ボーリウム 261
- NT1 ボーリウム 262
- NT1 ボーリウム 263
- NT1 ボーリウム 264
- NT1 ボーリウム 265
- NT1 ボーリウム 266
- NT1 ボーリウム 267
- NT1 ボーリウム 271
- NT1 ボーリウム 272
- NT1 ボーリウム 273
- NT1 ボーリウム 274
- NT1 ボーリウム 275

ボーリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22

細胞膜を小分子が選択的に横断することができる膜貫通タンパク質。

- *BT1 膜タンパク質
- RT 膜輸送

ボーリングコア

特殊な中空タイプのドリルビットによって地下形成のサンプルとして取り出した、硬い岩や土壌部分の円筒形または柱状の断片。

- UF コア (ボーリング)
- RT コア掘り流体
- RT 坑井検層

ボーリング研究炉

USE p r r 炉

ボーリング孔

- UF ドリルホール
- BT1 空洞
- RT ボアスコープ
- RT 井戸
- RT 開放

- RT 坑井検層
- RT 込め物
- RT 削岩
- RT 探鉱井
- RT 地下ペネトレータ
- RT 電気連結
- RT 土工機械
- RT 油層障害

ボーリング孔連結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29

鉱床におけるボーリング孔間のチャネルまたは亀裂の創生は気体や液体の動きを容易にする。

- UF 連結 (ボーリング孔)
- NT1 電気連結
- RT ブロップ剤

ボールベアリング

BT1 軸受

ポー川

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 川
- RT イタリア共和国

ほ乳動物 (哺乳動物)

1996-11-13

1996年7月まで、PIKAS はETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF アナウサギ
- UF ナキウサギ
- UF マナティー属
- *BT1 脊椎動物
- NT1 ウサギ
- NT1 オオカミ
- NT1 カワウソ
- NT1 キツネ
- NT1 クジラ目
- NT1 クマ
- NT1 げっ歯動物 (齧歯動物)
- NT2 アレチネズミ
- NT2 ハタネズミ
- NT2 ハムスター
- NT2 プレーリードッグ
- NT2 マウス
- NT3 遺伝子導入マウス
- NT2 モルモット
- NT2 ラット
- NT2 リス
- NT1 コウモリ
- NT1 コヨーテ
- NT1 トガリネズミ
- NT1 ブタ
- NT2 ミニブタ
- NT1 ロバ
- NT1 犬
- NT2 ビーグル
- NT1 猫
- NT1 馬
- NT1 反芻動物
- NT2 シカ
- NT2 スイギュウ
- NT2 ヒツジ
- NT2 ヤギ
- NT2 ラクダ
- NT2 ラマ
- NT2 牛
- NT3 子牛
- NT3 牝牛
- NT1 鯨脚類

- NT1 有袋類
- NT1 霊長類
- NT2 サル
 - NT3 アカゲザル
 - NT3 ヒヒ
- NT2 ヒト
 - NT3 高齢者
 - NT3 子供
 - NT4 乳幼児
 - NT3 女性
 - NT3 男性
- NT2 類人猿

マークvシンクロトロン
USE m u r a シンクロトロン

マーケット

- 売り買いの機会。
 - UF 市場占有率
- NT1 現金取引市場
- RT カルテル
- RT グローバリゼーション
- RT ビジネス
- RT マーケティング
 - RT 協同組合
 - RT 経済学
 - RT 国内供給
 - RT 国内総生産
 - RT 国民総生産
 - RT 再販業者
 - RT 需要供給
 - RT 商業化
 - RT 小規模事業者
 - RT 小売業者
 - RT 独占
 - RT 販売業者
 - RT 貿易
 - RT 民間営利部門
 - RT 予測

マーケティング

- INIS: 1992-03-05; ETDE: 1979-11-23
生産者から顧客に製品移動に関与した関係者の集合。
 - UF 市場調査
 - SF 石油マーケティング慣行法
- BT1 ビジネス
 - RT マーケット
 - RT 小売業者
 - RT 宣伝
 - RT 反トラスト法
 - RT 販売

マーシャル諸島共和国

- *BT1 ミクロネシア連邦
- NT1 エニウエトク島
- NT1 ビキニ環礁
- RT 核爆発
- RT 太平洋

マーシュ実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

マーブル・ヒル 1号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社、マディソン、インディアナ州、米国。1985年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マーブル・ヒル 2号炉

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1975-11-28
インディアナ・パブリック・サービス社、マディソン、インディアナ州、米国。1985年、建設開始前にキャンセル。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マーベル実験

1994-10-14
ブラウシェア作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

マールン・ユーリツヒ炉

USE f r j - 1号炉

マールン炉

2000-04-12
UF オルダーマストン炉マールン
UF u k a e a - マールン炉
*BT1 ブール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

マール岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
USE 泥灰岩

マーレックス

2000-04-12
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ポリエチレン

マイクロアレイ技術

2006-01-26
例えば、細胞が同時に多数の遺伝子の発現を制御する方法の決定における有用な生物学的手法。
BT1 生物学
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝子調節
RT 転写

マイクロアンペアビーム電流

1 0 - 6 ~ 0 . 0 0 1 アンペア。
*BT1 ビーム電流

マイクロエマルジョン攻法

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1976-06-07
UF マイセラー・ポリマー攻法
SF ポリマー攻法
*BT1 混和性フェーズ置換え
RT 坑井刺激法
RT 石油
RT 増進回収法

マイクロエレクトロニクス

RT 超小型電子回路
RT m e m s (微小電気機械システム)

マイクログレイ範囲

2012-05-30
*BT1 吸収線量範囲
NT1 マイクログレイ範囲 1 0 - 1 0 0
NT1 マイクログレイ範囲 0 1 - 1 0

NT1 マイクログレイ範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

マイクログレイ範囲 10 - 1 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲 0 1 - 1 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクログレイ範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

2012-05-30
*BT1 マイクログレイ範囲

マイクロコンピュータ

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1976-08-05
*BT1 デジタル計算機
NT1 パーソナルコンピュータ

マイクロシーベルト範囲

2012-05-30
*BT1 等価線量範囲

マイクロシーベルト毎時範囲

2013-01-23
BT1 放射線量率範囲
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 0 1 - 1 0
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 - 1 0 0
NT1 マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

マイクロシーベルト毎時範囲 0 1 - 1 0 0

2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 - 1 0 0

2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロシーベルト毎時範囲 1 0 0 - 1 0 0 0

2013-01-23
*BT1 マイクロシーベルト毎時範囲

マイクロチャンネル電子乗数

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 電子増倍管

マイクロドジメトリー

BT1 線量測定
RT エネルギー損失
RT 空間的線量分布
RT 線エネルギー付与
RT 壁面効果

マイクロトロン

*BT1 サイクロトロン
NT1 レーストラックマイクロトロン

マイクロプロセッサ

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-08-04
*BT1 超小型電子回路
RT アレイプロセッサ
RT コンピュータ

マイクロラジオグラフィー

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01
 UF ラジオグラフィー (マイクロ)
 RT 工業用 x線撮影法
 RT 生物医学ラジオグラフィー

マイクロ波イオン源

2018-02-26
 *BT1 プラズマイオン源

マイクロ波スペクトル

BT1 スペクトル
 RT マイクロ波放射

マイクロ波加熱

INIS: 1994-01-07; ETDE: 1981-07-18
 BT1 加熱
 RT プラズマ加熱
 RT マイクロ波放射
 RT 電子レンジ

マイクロ波乾燥機

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1980-06-23
 *BT1 マイクロ波装置
 BT1 乾燥機
 RT マイクロ波放射
 RT 電子レンジ

マイクロ波装置

*BT1 電子装置
 NT1 ヘテロダイン受信機
 NT1 マイクロ波乾燥機
 NT1 マイクロ波増幅器
 NT2 メーザー
 NT1 マイクロ波電子管
 NT2 クライストロン
 NT2 マグネトロン
 NT2 レーザトロン
 NT2 後進波管
 NT2 進行波管
 NT1 s q u i d装置
 RT マイクロ波放射
 RT 共振器
 RT 空洞共振器
 RT 超伝導空洞共鳴器
 RT 導波管
 RT 無線装置

マイクロ波送電

1995-02-27
 BT1 送電
 RT レクテナ
 RT 高周波系
 RT 電源
 RT 電力系統

マイクロ波増幅器

UF ジャイロトロン
 UF 電子サイクロトロンメーザ
 *BT1 マイクロ波装置
 *BT1 増幅器
 NT1 メーザー

マイクロ波電子管

*BT1 マイクロ波装置
 BT1 電子管
 NT1 クライストロン
 NT1 マグネトロン
 NT1 レーザトロン
 NT1 後進波管
 NT1 進行波管

RT 熱電子管

マイクロ波放射

UF 極超短波放射
 UF e h f (極超短波) 放射
 *BT1 電磁放射線
 NT1 レリック放射
 RT マイクロ波スペクトル
 RT マイクロ波加熱
 RT マイクロ波乾燥機
 RT マイクロ波装置
 RT メーザー
 RT 電子レンジ

マイクロ波放出

USE 高周波放電

マイクロ発電

2006-05-15
 出力約50キロワット以下の電気や熱の発生。
 BT1 発電
 RT 小規模水力発電所
 RT 小規模低落差水力発電所
 RT 太陽光発電所
 RT 太陽熱発電所
 RT 熱生産
 RT 燃料電池発電所

マイクロ秒寿命放射性同位体

1997-02-07
 10⁻⁶~0.001秒。2003年6月まで、MICROSEC LIVING RADIOISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射性同位体
 NT1 アクチニウム216
 NT1 アクチニウム218
 NT1 アクチニウム219
 NT1 アスタチン215
 NT1 アスタチン216
 NT1 イッテルビウム153
 NT1 イリジウム164
 NT1 イリジウム165
 NT1 ウラン219
 NT1 ウラン222
 NT1 ウラン223
 NT1 ウラン224
 NT1 オスミウム161
 NT1 クリプトン84
 NT1 クリプトン85
 NT1 クロム64
 NT1 コペルニシウム277
 NT1 コペルニシウム278
 NT1 コペルニシウム282
 NT1 ジスプロシウム140
 NT1 スズ102
 NT1 セシウム112
 NT1 セシウム113
 NT1 ダームスタチウム267
 NT1 ダームスタチウム269
 NT1 ダームスタチウム273
 NT1 ツリウム144
 NT1 ツリウム145
 NT1 テクネチウム86
 NT1 テルビウム135
 NT1 テルル106
 NT1 トリウム217
 NT1 トリウム219
 NT1 トリウム220
 NT1 ニホニウム278

NT1 ネオン34
 NT1 ノーベリウム250
 NT1 ハッシウム264
 NT1 ハッシウム265
 NT1 ハフニウム156
 NT1 ビスマス185
 NT1 ビスマス187
 NT1 フェルミウム241
 NT1 フェルミウム242
 NT1 フェルミウム258
 NT1 フランシウム212
 NT1 フランシウム213
 NT1 フランシウム217
 NT1 フレロビウム285
 NT1 プロトアクチニウム218
 NT1 プロトアクチニウム221
 NT1 ポロニウム186
 NT1 ポロニウム188
 NT1 ポロニウム213
 NT1 ポロニウム214
 NT1 ポーリウム260
 NT1 ポーリウム263
 NT1 マイトネリウム266
 NT1 メンデレビウム245
 NT1 ユロピウム130
 NT1 ヨウ素109
 NT1 ヨウ素116
 NT1 ヨウ素121
 NT1 ヨウ素122
 NT1 ラザホージウム253
 NT1 ラザホージウム254
 NT1 ラジウム217
 NT1 ラジウム218
 NT1 ラドン194
 NT1 ラドン215
 NT1 ラドン216
 NT1 ラドン217
 NT1 ルテチウム154
 NT1 ルテニウム87
 NT1 ルビジウム76
 NT1 レニウム159
 NT1 レニウム160
 NT1 レニウム194
 NT1 ロジウム89
 NT1 鉛178
 NT1 金170
 NT1 金171
 NT1 水銀171
 NT1 水銀172
 NT1 水銀173
 NT1 水銀201
 NT1 白金166
 NT1 白金167
 RT 半減期
 RT 有効寿命

マイク実験

INIS: 1996-01-24; ETDE: 1984-06-29
 アイビー作戦中に実施された実験。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 熱核融合爆発
 USE 表面爆発

マイケルソン干渉計

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
 *BT1 干渉計

マイコトキシシ

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1994-08-10
 *BT1 毒素

NT1 アフラトキシン
RT 菌類
RT 毒性

マイコバクテリウム

***BT1** バクテリア
NT1 結核菌
RT らい病

マイコプラズマ

BT1 微生物
NT1 アコレプラズマ・レイドロウィb
RT バクテリア

マイセナー・オクセンフェルト効果

RT 超伝導

マイセラー・ポリマー攻法

INIS: 1992-01-16; **ETDE:** 1976-06-07
USE マイクロエマルジョン攻法

マイティエピック実験

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1977-06-21
 アンビル作戦中に実施された実験。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

マイトネリウム

2004-03-19
 2004年3月まで、元素109がこの元素を表現するために使用された。
UF ウンニルエンニウム
UF エカイリジウム
UF 元素109
 ***BT1** 超アクチニド元素

マイトネリウム 265

2007-03-13
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** 奇偶核
 ***BT1** 重い核
 ***BT1** 分寿命放射性同位体

マイトネリウム 266

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 109 266がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素109 266
 ***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
 ***BT1** マイクロ秒寿命放射性同位体
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
 ***BT1** 奇奇核
 ***BT1** 自発核分裂放射性同位体
 ***BT1** 重い核

マイトネリウム 267

2007-03-13
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
 ***BT1** 奇偶核
 ***BT1** 重い核

マイトネリウム 268

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 109 268がこの概念を表現するために使用された。
UF 元素109 268
 ***BT1** アルファ崩壊放射性同位体

***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
 ***BT1** 奇奇核
 ***BT1** 重い核

マイトネリウム 270

2007-03-13
 ***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
 ***BT1** 奇奇核
 ***BT1** 重い核

マイトネリウム 271

2007-03-13
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** 奇偶核
 ***BT1** 重い核
 ***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 272

2007-03-13
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** 奇奇核
 ***BT1** 重い核
 ***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 273

2007-03-13
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** 奇偶核
 ***BT1** 重い核
 ***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 274

2007-03-13
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** 奇奇核
 ***BT1** 重い核
 ***BT1** 秒寿命放射性同位体

マイトネリウム 275

2007-03-13
 ***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
 ***BT1** 奇偶核
 ***BT1** 重い核

マイトネリウム 276

2007-03-13
 ***BT1** アルファ崩壊放射性同位体
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** ミリ秒寿命放射性同位体
 ***BT1** 奇奇核
 ***BT1** 重い核

マイトネリウム 279

2007-03-13
 ***BT1** マイトネリウム同位体
 ***BT1** 奇偶核
 ***BT1** 重い核
 ***BT1** 分寿命放射性同位体

マイトネリウムイオン

2018-01-24
 ***BT1** イオン

マイトネリウム化合物

2010-01-22
UF 元素109 化合物
 ***BT1** 超アクチニド化合物

マイトネリウム同位体

2004-03-19
 2004年3月まで、ELEMENT 109 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

UF 元素109 同位体
BT1 同位体
NT1 マイトネリウム 265
NT1 マイトネリウム 266
NT1 マイトネリウム 267
NT1 マイトネリウム 268
NT1 マイトネリウム 270
NT1 マイトネリウム 271
NT1 マイトネリウム 272
NT1 マイトネリウム 273
NT1 マイトネリウム 274
NT1 マイトネリウム 275
NT1 マイトネリウム 276
NT1 マイトネリウム 279

マイトマイシン

***BT1** 抗悪性腫瘍薬
 ***BT1** 抗生物質
 ***BT1** 有糸分裂阻害薬

マイトランダイト

2000-04-12
 ***BT1** ケイ酸塩鉱物
 ***BT1** トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

マイナス・プラス比率

UF プラス・マイナス比率
UF 荷電比
BT1 無次元数
RT 電荷

マイマイガ

USE マイマイガ属マイマイガ

マイマイガ属マイマイガ

UF マイマイガ
 ***BT1** ガ

マイヤー法

2000-04-12
 硫酸第二鉄の浸出による石炭から黄鉄鉱の硫黄を除去する方法。
 ***BT1** 脱硫

マイラー

***BT1** プラスチック
 ***BT1** ポリエチレン・テレフタレート
RT グリコール

マインツ・トリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; **ETDE:** 2002-03-28
USE トリガー-2型マインツ炉

マインツ単位

INIS: 1983-06-30; **ETDE:** 2002-03-28
USE 透水係数

マインマウス発電プラント

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1979-12-10
USE 化石燃料発電所
USE 炭鉱

マウス

***BT1** げっ歯動物（齧歯動物）
NT1 遺伝子導入マウス

マウンド実験室

- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT オハイオ州

マカオ

- BT1 アジア

マカク属

- USE アカゲザル

まきストーブ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-01-20
- USE ストーブ
- USE まき燃焼器具

マギルシンクロサイクロトロン

- *BT1 シンクロサイクロトロン

マキ・パラメータ

- USE ギンツブルグ・ランダウの理論

まき燃焼器具

- INIS: 1993-01-22; ETDE: 1979-08-07
- UF ストーブ (まき燃焼)
- UF まきストーブ
- *BT1 器具
- NT1 薪炉
- RT オープン
- RT ストーブ

マクガイヤー 1 号炉

- デューク・エナジー社、ハンターズビル、ノースカロライナ州、米国。
- UF ウィリアム・b・マクガイヤー 1 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マクガイヤー 2 号炉

- デューク・エナジー社、ハンターズビル、ノースカロライナ州、米国。
- UF ウィリアム・b・マクガイヤー 2 号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マグサ

- *BT1 家畜飼養
- BT1 植物
- RT イネ科
- RT クローバー
- RT ダイズ
- RT 牛
- RT 放牧
- RT 牧草場

マクスウェルの方程式

- *BT1 偏微分方程式
- RT ポインティング定理
- RT ボルン・インフェルト理論
- RT 場の方程式
- RT 電気力学
- RT 電磁場

マクスウェル・ボルツマン統計

- USE ボルツマン統計

マクスウェル・ボルツマン分布

- USE ボルツマン統計

マクスウェル・ボルツマン方程式

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-01
- SEE ボルツマン・プラツフ方程式

マクスウェル・ボルツマン方程式

- ETDE: 2002-03-28
- USE ボルツマン方程式

マクスウェル速度分布則

- USE ボルツマン統計

マクスウェル統計

- USE ボルツマン統計

マクスウェル分布

- USE ボルツマン統計

マクダウェル・ウェルマン法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
- ガス化炉は連続自動重力石炭供給システム、回転火格子、および高架式灰溜めを有する、ガス化プロセス。ガス発生室は完全に水ジャケット化されている。内壁は1インチ厚の鋼板製でれんが張りが必要ない。水ジャケット内の廃熱により必要な蒸気を生成する。1993年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 石炭ガス化

マグナリウム

- 2000-04-12
- *BT1 アルミニウム基合金
- *BT1 マグネシウム合金
- *BT1 銅合金

マグニチュード

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
- 地震観測によって決定された地震や放出される歪みエネルギーの強さの尺度。1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
- USE 地震

マグネシウム

- *BT1 アルカリ土類金属

マグネシウム 19

- 2004-09-14
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 20

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 21

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 22

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 23 ターゲット

- INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
- BT1 ターゲット

マグネシウム 24

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- RT マグネシウム 24 ビーム
- RT マグネシウム 24 反応

マグネシウム 24 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

マグネシウム 24 ビーム

- INIS: 1976-01-27; ETDE: 1976-03-12
- *BT1 イオンビーム
- RT マグネシウム 24

マグネシウム 24 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT マグネシウム 24

マグネシウム 25

- 1995-01-04
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- RT マグネシウム 25 ビーム

マグネシウム 25 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

マグネシウム 25 ビーム

- 1995-01-04
- *BT1 イオンビーム
- RT マグネシウム 25

マグネシウム 25 反応

- INIS: 1982-04-14; ETDE: 1981-08-04
- *BT1 重イオン反応

マグネシウム 26

- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核

マグネシウム 26 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

マグネシウム 26 反応

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
- *BT1 重イオン反応

マグネシウム 27

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マグネシウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

マグネシウム 27 ターゲット

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
BT1 ターゲット

マグネシウム 28

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 時間寿命放射性同位体
RT 放射性同位体ジェネレータ

マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ウラン 234
NT1 プルトニウム 236
RT マグネシウム 28 放出崩壊

マグネシウム 28 放出崩壊

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13
*BT1 重イオン放出崩壊
RT マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ

マグネシウム 29

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

マグネシウム 30

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 30 放出崩壊

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
*BT1 重イオン放出崩壊

マグネシウム 31

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 32

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 33

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 34

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 35

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 36

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 37

2007-02-15
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 38

2006-12-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウム 39

2006-09-04
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核

マグネシウム 40

2005-01-19
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マグネシウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核

マグネシウムイオン

*BT1 イオン

マグネシウムカーバイド

*BT1 カーバイド
*BT1 マグネシウム化合物

マグネシウムスラリー洗浄法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
プロセスは、湿式スクラバーにおいて二酸化硫黄を吸収するために酸化マグネシウムを使用する。スクラバー中で形成された亜硫酸マグネシウムの水性スラリーを乾燥し、酸化マグネシウムを再生するために焼成し、硫酸または硫黄元素を回収するために、二酸化硫黄に富むガスを生成する。

*BT1 脱硫
RT 洗鉍
RT 廃棄物処理

マグネシウム化合物

1997-06-17
BT1 アルカリ土類金属化合物
NT1 グリニャール試薬
NT1 ケイ化マグネシウム
NT1 ケイ酸マグネシウム
NT1 テルル化マグネシウム
NT1 ハロゲン化マグネシウム
NT2 フッ化マグネシウム

NT2 ヨウ化マグネシウム
NT2 塩化マグネシウム
NT2 臭化マグネシウム
NT1 ヒ化マグネシウム
NT1 ホウ化マグネシウム
NT1 マグネシウムカーバイド
NT1 マグネシウム硫化物
NT1 リン酸マグネシウム
NT1 過塩素酸マグネシウム
NT1 酸化マグネシウム
NT1 硝酸マグネシウム
NT1 水酸化マグネシウム
NT1 水素化マグネシウム
NT1 炭酸マグネシウム
NT1 窒化マグネシウム
NT1 硫酸マグネシウム

マグネシウム基合金

*BT1 マグネシウム合金
NT1 マグネシウム合金—a z 3 1 b
NT1 マグネシウム合金—e k
NT1 マグネシウム合金—e z
NT1 マグネシウム合金—h k 3 1 a
NT1 マグネシウム合金—z r
NT1 マグノックス

マグネシウム合金

1%以上のマグネシウム (Mg) を含む合金。

BT1 合金
NT1 ジュラナリウム
NT1 マグナリウム
NT1 マグネシウム基合金
NT2 マグネシウム合金—a z 3 1 b
NT2 マグネシウム合金—e k
NT2 マグネシウム合金—e z
NT2 マグネシウム合金—h k 3 1 a
NT2 マグネシウム合金—z r
NT2 マグノックス
NT1 マグネシウム添加合金
NT2 ザマック
NT2 ボンダル鋼
NT2 合金—a l 9 5 c u 4
NT3 ジュラルミン

マグネシウム合金—A Z 3 1 B

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 マグネシウム基合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 亜鉛合金

マグネシウム合金—E K

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 マグネシウム基合金
*BT1 希土類合金

マグネシウム合金—E Z

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 マグネシウム基合金
*BT1 亜鉛合金
*BT1 希土類合金

マグネシウム合金—HK 3 1 A

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 トリウム合金
*BT1 マグネシウム基合金

マグネシウム合金-ZR

2000-04-12

- *BT1 クロム合金
- *BT1 マグネシウム基合金
- *BT1 亜鉛合金

マグネシウム添加合金

1%未満のマグネシウム (Mg) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 マグネシウム合金
- NT1 ザマック
- NT1 ボンダル鋼
- NT1 合金-a195cu4
- NT2 ジュラルミン

マグネシウム同位体

1999-02-01

- *BT1 アルカリ土類同位体
- NT1 マグネシウム 19
- NT1 マグネシウム 20
- NT1 マグネシウム 21
- NT1 マグネシウム 22
- NT1 マグネシウム 23
- NT1 マグネシウム 24
- NT1 マグネシウム 25
- NT1 マグネシウム 26
- NT1 マグネシウム 27
- NT1 マグネシウム 28
- NT1 マグネシウム 29
- NT1 マグネシウム 30
- NT1 マグネシウム 31
- NT1 マグネシウム 32
- NT1 マグネシウム 33
- NT1 マグネシウム 34
- NT1 マグネシウム 35
- NT1 マグネシウム 36
- NT1 マグネシウム 37
- NT1 マグネシウム 38
- NT1 マグネシウム 39
- NT1 マグネシウム 40

マグネシウム複合物

- *BT1 アルカリ土類金属錯体

マグネシウム硫化物

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 硫化物

マグネシウム法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
USE 脱硫

マグネットコイル

- UF コイル (磁気)
- UF 磁気コイル
- *BT1 電気コイル
- NT1 パルス磁石コイル
- RT セブタム電磁石
- RT ソレノイド
- RT 巻き上げ機
- RT 磁石
- RT 超伝導コイル
- RT 超伝導磁石

マグネトロン

- *BT1 マイクロ波電子管
- RT クライストロン
- RT 高周波系

マグネトロンイオン源

2018-02-26

- *BT1 プラズマイオン源

マグノックス

- *BT1 マグネシウム基合金
- RT マグノックス型炉

マグノックス型炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 gcr (ガス冷却) 型炉
- NT1 ウィルファ炉
- NT1 オールドベリール a 炉
- NT1 コールダホール a-1 号炉
- NT1 コールダホール a-2 号炉
- NT1 コールダホール b-3 号炉
- NT1 コールダホール b-4 号炉
- NT1 サイズウェル a 炉
- NT1 ダンジネス a 炉
- NT1 チェペルクロス-1 号炉
- NT1 チェペルクロス-2 号炉
- NT1 チェペルクロス-3 号炉
- NT1 チェペルクロス-4 号炉
- NT1 トロースフィニド 1 号炉
- NT1 ハンターストン a 炉
- NT1 パークレー 1 号炉
- NT1 ヒンクリー・ポイント a 炉
- NT1 ブラッドウェル 1 号炉
- NT1 ラティナー炉
- NT1 東海第二 1 号機
- RT マグノックス
- RT 二酸化炭素冷却炉

マグノン

- BT1 準粒子
- RT スピン波

マグマ

1996-04-29

天然に存在する流動性岩材で、地球の内部で発生し、侵入や押出が可能なもの。この物質から結晶作用またはその他の固化の過程によって火成岩が形成されると考えられている。

- RT 火山
- RT 火山活動
- RT 火成活動
- RT 火成岩
- RT 溶岩

マクマード・サウンド中型発電所 3 a

1993-11-09

- USE pm-3 a 炉

マクマスター大学原子炉

1993-11-09

- USE mnr 炉

マグママックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29

- USE 二元流体系

マグマ系

1992-03-30

主要な熱源がマグマだまりである地熱システム。

- BT1 地熱系

マグロ

- *BT1 魚類

マクロファージ

- *BT1 結合組織細胞
- *BT1 食細胞
- RT ひ臓 (脾臓)
- RT 細網内皮系
- RT 食作用

マケドニアの機関

2004-03-31

- BT1 国家機関

マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10

- UF マケドニア共和国 (旧ユーゴスラビア共和国)

- UF ユーゴスラビア (マケドニア)

- UF 旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国

- SF ユーゴスラビア連邦共和国

- *BT1 東欧

- BT1 発展途上国

マケドニア共和国 (旧ユーゴスラビア共和国)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10

- USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

マサチューセッツ工科大学炉

1993-11-09

- USE mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉

マサチューセッツ工科大学 alcatraz (トカマク型装置)

1993-11-09

- USE アルカトール装置

マサチューセッツ州

1997-06-17

- *BT1 usa (アメリカ合衆国)

- RT コネチカット川
- RT コネチカット川流域
- RT メイン湾
- RT 米国東海岸

マシューアイト

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE ウラン鉱物
- USE 酸化鉱物

マジョラナ理論

マス

- *BT1 魚類
- RT 海産食品

マスキング

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-03-29

選択的に堆積またはエッチングにより被覆領域を確保するために半導体または他の表面上に被覆またはコーティングを施す。

- SF 耐性
- RT エッチング
- RT カバー
- RT スクリーン印刷
- RT 沈着
- RT 被覆

マスク

USE 呼吸マスク

マスタード (塗素)

USE ナイトロジェンマスタード

マスター計量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

集合住宅住まいにおけるガスもしくは電気エネルギー消費量を記録するための単一メーターの使用。

BT1 調量

RT ガス事業

RT ガス量計

RT 測定方法

RT 天然ガス

RT 電気事業

RT 電力

RT 電力計

マスト細胞

UF 好塩基性 (結合組織)

*BT1 結合組織細胞

RT ヘパリン

マストリウム

USE テクネチウム

マズルカ炉

UF カダラッシュ・モデル・サージェ
ネラチック炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

マセラル

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-06-24

石炭を組成する基本的な均一な単位成分として微細組織成分が識別。

NT1 イナーチニット

NT1 エクジニット

NT1 ビトリニット

NT1 レジニット

RT リソタイプ

RT 岩石学

RT 石炭

マゼラン雲

BT1 銀河

マダガスカル共和国

BT1 アフリカ

BT1 島

BT1 発展途上国

NT1 マラガシ共和国

RT インド洋

マタゴルダ湾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

*BT1 湾

RT テキサス州

マダラスローター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

BT1 回転子

RT 垂直軸風力タービン

マチウ方程式

*BT1 微分方程式

マツ

*BT1 球果植物門

*BT1 樹木

マッキントシュ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

*BT1 トリウム鉱物

RT ケイ酸ウラン

RT ケイ酸トリウム

マックス・プランク・プラズマ物理研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE i p p ガーヒンク研究所

マツジョーレ湖

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE 湖

マッセイ・モア方程式

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 方程式

マツハの原理

BT1 仮説

RT 一般相対性理論

RT 宇宙論

RT 時空

マツハ・ツェンダー干渉計

*BT1 干渉計

マツハ数

BT1 速度

BT1 無次元数

RT 空気力学

RT 衝撃波

RT 流量

マティーセンの規則

RT 電気伝導率

RT 熱伝導率

マテリアルハンドリング

1997-06-05

1978年5月から1997年3月まで、HOISTING は E T D E の有効なディスクリプタであった。1979年8月から1997年3月まで、RETRIEVAL SYSTEMS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ハンドリング (マテリアル)

UF ホイステイング

SF 情報検索システム

NT1 坑内運送

NT1 取り出し

NT1 瀬取り (ライタリング)

NT1 装荷

RT ウィンチ

RT グラブ

RT クレーン

RT コンベア

RT サンプル交換機

RT ホイスト

RT ポンピング

RT マテリアルハンドリング装置

RT ローダ

RT 運搬装置

RT 遠隔操作

RT 貨物

RT 固体流動

RT 再資源化

RT 材料

RT 水力輸送

RT 送り出し

RT 直接接触取扱い

RT 燃料供給系

RT 廃棄物検索

RT 輸送

マテリアルハンドリング装置

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-02-11

BT1 装置 (equipment)

NT1 ウィンチ

NT1 グラブ

NT1 シュレッダー

NT1 ホイスト

NT1 ミキサー

NT1 運搬装置

NT2 コンベア

NT3 チェーンコンベヤー

NT3 ベルトコンベア

NT2 ローダ

NT3 カッターローダ

NT4 ドラムカッター

NT4 ホーベル

NT4 頭出しマシン

NT4 連続採炭機

NT2 鉱車

NT1 遠隔操作装置

NT2 クレーン

NT2 マニピュレータ

NT1 土工機械

NT2 ドラグライン

NT2 バケットホイール掘削機

RT マテリアルハンドリング

RT ロボット

RT 遠隔操作

RT 直接接触取扱い

RT 輸送

マドラスー1号炉

2018-01-26

USE カルパッカムー1号炉

マドラスー2号炉

2018-01-26

USE カルパッカムー2号炉

マトリクス材

UF 電解質タイル

BT1 材料

RT 原子炉材料

RT 黒鉛

RT 樹脂

RT 燃料電池

RT 燃料要素

マトリクス分離

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

ラジカルやイオンなど不安定で反応性の高い化学種を極低温で反応性の低い固体 (マトリックス) のなかに埋め込み、単離して分析し、化学的、物理的、分光学的および他の特性を調査するための方法。

RT クラスレート

RT 原子

RT 分光学

RT 分子

RT 分子構造

マナティ属

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-29

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ほ乳動物 (哺乳動物)

USE 水生生物

マニアック・コンピュータ

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

マニオク

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

USE キャッサバ

マニトバ州

*BT1 カナダ

RT ウィリントン盆地

マニピエ運河 (スロバキア)

2004-12-15

UF 運河マニピエ

*BT1 内陸水路

RT スロバキア共和国

RT ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

マニピュレータ

*BT1 遠隔操作装置

*BT1 実験室設備

RT ホットセル

RT ホットラボ

RT 遠隔操作

RT 距離

RT 遮蔽

RT 手

RT 水中施設

RT 水中操作

マニュアル

文献全体がマニュアルである文献に付与すべきである。

UF ハンドブック

BT1 ドキュメントタイプ

RT コンピュータプログラムドキュメンテーション

RT 勧告

RT 教育

RT 情報

マノライト 36x

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄基合金

マノライト 900

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金

USE ニッケル合金

USE 鉄基合金

マフィン・ティンポテンシャル

BT1 ポテンシャル

RT 電子構造

RT 波動関数

マップスー1号炉

2018-01-26

USE カルパッカムー1号炉

マップスー2号炉

2018-01-26

USE カルパッカムー2号炉

マホガニー

USE 樹木

マホガニーゾーン

2000-04-12

*BT1 グリーンリバー層

*BT1 コロラド州

RT オイルシェール

マメ科

1997-06-17

UF アメリカサイカチの木

*BT1 双子葉植物綱

NT1 アルファルファ

NT1 インゲンマメ属

NT1 エンドウ属

NT1 クローバー

NT1 ソラマメ属

NT1 ダイズ

NT1 ニセアカシア

NT1 ヒラマメ属

NT1 メスキート

NT1 リョクトウ

RT ビーナッツ

RT ミモシン

RT 根粒菌属

マヤークプラント

1996-06-26

BT1 原子力施設

RT ロシア連邦

RT 燃料再処理工場

マヤグスプエルトリコプール炉

2000-04-12

USE p r p r 炉

マヤグスプエルトリコ1-77炉

1993-11-09

USE p r n c - 1 - 7 7 炉

マヨラナスピノル

2016-05-10

SF マヨラナ理論

BT1 スピノル

RT ニュートリノ

RT ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

RT マヨラナフェルミオン

RT マヨラナ方程式

RT 超伝導

マヨラナフェルミオン

2016-05-10

SF マヨラナ理論

BT1 フェルミオン

RT マヨラナスピノル

RT マヨラナ方程式

RT 反粒子

マヨラナ・ワイルスピノル

2016-05-10

BT1 スピノル

マヨラナ方程式

2016-05-10

SF マヨラナ理論

*BT1 波動方程式

RT ディラック方程式

RT マヨラナスピノル

RT マヨラナフェルミオン

マヨラナ理論

2016-05-10

2016年5月まで有効なディスクリプタであった。

SEE マヨラナスピノル

SEE マヨラナフェルミオン

SEE マヨラナ方程式

マヨロン

2013-11-07

*BT1 ゴールドストーンボソン

マラウイ共和国

BT1 アフリカ

BT1 発展途上国

マラガシ共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10

*BT1 マダガスカル共和国

マラチオン

*BT1 カルボン酸エステル

*BT1 チオール

*BT1 殺虫剤

*BT1 有機リン化合物

*BT1 有機酸素化合物

マラヤ

USE マレーシア

マラヤ連邦

USE マレーシア

マラリア

*BT1 寄生虫症

RT プラスモジウム属

RT 蚊

RT 血液疾患

マリアナ諸島

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17

*BT1 太平洋諸島信託統治領

NT1 グラム

マリア炉

原子核研究所、スビルク、ポーランド。

UF スヴィエルク マリア炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 ベリリウム減速炉

*BT1 研究試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

マリーナ

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1977-11-09

RT 海

RT 港湾

RT 内陸水路

マリーラ炉

原子力研究所、鉍業冶金アカデミー、クラクフ、ポーランド。

UF スヴィエルク研究炉マリーラ

UF ポーランド政府マリーラ炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

マリウス炉

- CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。
 UF カダラッシュ炉マリウス
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 熱中性子炉

マリナー宇宙探査機

- *BT1 宇宙船

マリニャサイト

- 2000-04-12
 *BT1 酸化鈮物
 RT 酸化ジルコニウム
 RT 酸化チタン
 RT 酸化ニオブ

マリファナ

- INIS: 1991-12-16; ETDE: 1981-05-18
 USE インド大麻

マリブー 1 号炉

- 2000-04-12
 ロスアンジェルス市水道電気局、米国。
 1972 年、建設開始前にキャンセル。
 UF コーラルキャニオン原子炉 (マリブ) - 1 号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

マリンライザ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
 流体が上方向に移動するパイプ。オフショア事業における大口径パイプで、海底の噴出防止スタックから、海上プラットフォームのデリック床下に、あるいはガスや石油を運ぶ大口径パイプやフローラインに延長されたもの。
 UF 掘さくライザ
 UF 生産ライザ
 *BT1 パイプ
 RT 海上作業台船
 RT 海洋掘削

マリ共和国

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国
 RT ニジェール川

マルエージング鋼

- INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
 最大 25% のニッケルを含有し、硬化析出物が老化することによって形成される強靱低炭素マルテンサイト鋼。
 UF m a r - 2 5 0 合金
 *BT1 マルテンサイト系鋼
 RT マルテンサイト

マルカリアン銀河

- 異常に強く連続した紫外線を放出している銀河。
 BT1 銀河
 RT 宇宙電波源

マルクール g 1 号炉

- USE g - 1 号炉

マルクール g 2 号炉

- USE g - 2 号炉

マルクール g 3 号炉

- USE g - 3 号炉

マルクールフェニックス炉

- USE フェニックス炉

マルクール (c e a)

- USE c e a マルクール原子力研究センター

マルクスジェネレータ

- INIS: 1986-01-21; ETDE: 1985-08-22
 並列にコンデンサを充電し、高圧直流電圧を生成するために迅速に放電するパルス電力デバイス。高圧直流電力パルスは、光イオン融合やいくつかのレーザー核融合システムに使用されている。
 *BT1 高電圧パルスジェネレータ
 *BT1 電源

マルコフ過程

- BT1 確率過程
 RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
 RT 故障モード分析

マルシャーク境界条件

- UF マルシャーク条件
 BT1 境界条件
 RT ミルン問題
 RT 角分布
 RT 球面調和関数法

マルシャーク条件

- USE マルシャーク境界条件
 USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタン・シュヴィンガー理論

- UF マルシャーク条件
 UF マルタン・パフ・シュヴィンガー理論
 RT 多体問題

マルタン・パフ・シュヴィンガー理論

- USE マルタン・シュヴィンガー理論

マルタ共和国

- INIS: 1995-04-03; ETDE: 1979-12-10
 *BT1 西ヨーロッパ
 BT1 島
 RT 地中海

マルチチャンネル分析器

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
 USE マルチ・チャンネル分析器

マルチバイブレーター

- UF シュミットトリガ回路
 *BT1 パルス回路
 NT1 フリップ・フロップ回路
 RT パルス発生器

マルチパラメータ解析

- UF マルチパラメータ分析
 RT データ処理
 RT パラメトリック分析

マルチパラメータ分析

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
 USE マルチパラメータ解析

マルチプロセッサ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
 USE アレイプロセッサ

マルチレベル分析

- UF マルチ・レベル分析
 RT ブライト・ウイグナー公式
 RT 共鳴
 RT 断面積
 RT r 行列

マルチワイヤドリフトチェンバー

- USE ドリフトチェンバー

マルチワイヤ電離箱

- UF マルチ・ワイヤ電離箱
 *BT1 電離箱

マルチワイヤ比例電離箱

- UF シャルパックチェンバー
 UF マルチ・ワイヤ比例電離箱
 UF m w p c (高速二次元 x 線検出器)
 *BT1 比例計数管
 NT1 ドリフトチェンバー
 NT2 時間射影チェンバー
 RT ワイヤ放電箱
 RT 射影放電箱
 RT 電離箱

マルチ・チャンネル分析器

- UF マルチチャンネル分析器
 *BT1 パルス分析器

マルチ・レベル分析

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
 USE マルチレベル分析

マルチ・ワイヤ電離箱

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
 USE マルチワイヤ電離箱

マルチ・ワイヤ比例電離箱

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 USE マルチワイヤ比例電離箱

マルティニク島

- INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12
 *BT1 小アンティル諸島

マルテンサイト

- 1996-07-18
 *BT1 炭素添加合金
 *BT1 鉄合金
 RT アルファ型鉄
 RT オーステナイト
 RT セメントナイト
 RT フェライト相
 RT ベイナイト
 RT マルエージング鋼
 RT マルテンサイト系鋼
 RT 鋼

マルテンサイト系鋼

- INIS: 1983-11-09; ETDE: 1989-11-06
 *BT1 鋼
 NT1 マルエージング鋼
 NT1 鋼 - c r l 6 n i
 NT1 鋼 - c r l 0 m o 2
 NT1 鋼 - c r l 2

NT2 ステンレス鋼-403

NT1 鋼-cr12mov

NT2 合金-ht-9

NT1 鋼-cr13

NT2 ステンレス鋼-410

NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1

NT2 ステンレス鋼-17-4ph

NT1 鋼-cr17mo

NT2 ステンレス鋼-440

NT1 鋼-cr18

RT マルテンサイト

マルビッケン炉

1970年に計画キャンセル。

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 bhw r型炉

マルベリー合金

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 合金-u90nb7zr3

マルマラ海

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

1996年7月まで、MARMARA SEA はETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トルコ共和国

USE 海

マルマラ海 (marmara sea)

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE トルコ共和国

USE 海

マルマラ海 (sea of marmara)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

1996年7月まで、MARMARA SEA はETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トルコ共和国

USE 海

マルメム効果

1986-08-19

USE 形状記憶効果

マレイン (MALEIC) 酸

UF マレイン (maleinic) 酸

*BT1 ジカルボン酸

マレイン (maleinic) 酸

USE マレイン (maleic) 酸

マレーシア

UF マラヤ

UF マラヤ連邦

BT1 アジア

BT1 発展途上国

マレーシアの機関

1984-12-04

BT1 国家機関

NT1 mint (マレーシア原子力技術研究所)

NT1 puspatti (マレーシア原子力研究センター)

マレーシア原子力庁

INIS: 2001-10-30; ETDE: 2002-03-28

USE mint (マレーシア原子力技術研究所)

マロン酸

*BT1 ジカルボン酸

マンガニン

2000-04-12

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン合金

*BT1 銅基合金

マンガン

1996-06-28

1996年7月まで、MANGANESE-BETA およびMANGANESE-GAMMA はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ベータ型マンガン

*BT1 遷移元素

NT1 アルファ型マンガン

マンガン 44

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

マンガン 45

2007-02-15

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

マンガン 46

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

マンガン 47

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

マンガン 48

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

マンガン 49

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

マンガン 50

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 51 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

マンガン 52

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 52 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1979-06-06

BT1 ターゲット

マンガン 53

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

マンガン 53 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

マンガン 54

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

マンガン 54 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12

BT1 ターゲット

マンガン 55

*BT1 マンガン同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

マンガン 55 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

マンガン 55 反応

1984-11-30

*BT1 重イオン反応

マンガン 56

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

マンガン 57

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 58

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 マンガン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

マンガン 59

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 60

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-04-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

マンガン 61

1980-11-07

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 62

1982-06-09

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 63

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 64

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 65

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 66

2007-02-15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 67

2007-02-15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 68

2007-02-15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガン 69

2007-02-15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

マンガン 70

2009-06-02

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 マンガン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

マンガンイオン

- *BT1 イオン

マンガン化合物

1996-07-18

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化マンガン
- NT1 ケイ酸マンガン
- NT1 セレン化マンガン
- NT1 タングステン酸マンガン
- NT1 テルル化マンガン
- NT1 ハロゲン化マンガン
- NT2 フッ化マンガン
- NT2 ヨウ化マンガン
- NT2 塩化マンガン
- NT2 臭化マンガン
- NT1 ヒ化マンガン
- NT1 ホウ化マンガン
- NT1 マンガン酸塩
- NT1 リン化マンガン
- NT1 リン酸マンガン
- NT1 過マンガン酸塩
- NT1 過塩素酸マンガン
- NT1 酸化マンガン
- NT1 硝酸マンガン
- NT1 水酸化マンガン
- NT1 水素化マンガン
- NT1 炭化マンガン
- NT1 炭酸マンガン
- NT1 窒化マンガン
- NT1 硫化マンガン
- NT1 硫酸マンガン

マンガン基合金

- *BT1 マンガン合金

マンガン鉱石

- UF マンガン団塊
- BT1 鉱石

マンガン鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-11-08

STEEL-20M5 およびSTEEL VNT は、E T DEの有効なディスクリプタであった。

- UF 鋼-20m5
- UF 鋼vnt
- UF vnt合金
- *BT1 マンガン合金

- *BT1 鋼

マンガン合金

1996-11-13

1%以上のマンガン (Mn) を含む合金

- UF 鋼-40k14g18f
- UF 鋼-40kh13n8g8
- UF 鋼-cr13mn8ni8
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 ステンレス鋼-zcnd17-13
- NT1 ホイスラ合金
- NT1 マンガニ
- NT1 マンガン基合金
- NT1 マンガン鋼
- NT1 マンガン添加合金
- NT2 アスコロイ鋼
- NT2 ジュラニッケル
- NT2 ジュリロン
- NT2 ディスカロイ
- NT2 ボンダル鋼
- NT2 マグネシウム合金-az31b
- NT2 ミッドヴェール
- NT2 鋼-cr16ni9mo2
- NT2 合金-al95cu4
- NT3 ジュラルミン
- NT2 合金-fe40ni35cr22
- NT2 合金-fe53ni29co18
- NT3 コバル
- NT2 合金-hs-31
- NT2 合金-n28t3
- NT2 合金-ni66cu32
- NT3 モネル400
- NT2 合金-ni78cr21
- NT2 合金-v-36
- NT2 ni-hard
- NT1 鋼-cr21mn9ni6
- NT2 ステンレス鋼-21-6-9
- NT1 鋼-mncumo
- NT2 鋼-astm-a537
- NT1 鋼-mnmo
- NT2 鋼-astm-a302
- NT1 鋼-mnnimo
- NT2 鋼-astm-a533-b
- NT1 鋼-mnnimov
- NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3
- NT2 ハーパー
- NT1 合金-mo-re-1
- NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
- NT2 インコネル82
- NT1 合金-ni94mn3al2
- NT2 アルメル
- NT1 合金-s-816

マンガン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 マンガン化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化マンガン

マンガン団塊

- USE マンガン鉱石

マンガン添加合金

1996-11-13

1%未満のマンガン (Mn) を含む合金
はここに含まれる。

- *BT1 マンガン合金
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 ジュラニッケル
- NT1 ジュリロン
- NT1 ディスカロイ
- NT1 ボンダル鋼
- NT1 マグネシウム合金-a z 3 1 b
- NT1 ミッドヴェール
- NT1 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT1 合金-a l 9 5 c u 4
 - NT2 ジュラルミン
- NT1 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
- NT1 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
 - NT2 コパール
- NT1 合金-h s - 3 1
- NT1 合金-n 2 8 t 3
- NT1 合金-n i 6 6 c u 3 2
 - NT2 モネル400
- NT1 合金-n i 7 8 c r 2 1
- NT1 合金-v - 3 6
- NT1 n i - h a r d

マンガン同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 マンガン 44
- NT1 マンガン 45
- NT1 マンガン 46
- NT1 マンガン 47
- NT1 マンガン 48
- NT1 マンガン 49
- NT1 マンガン 50
- NT1 マンガン 51
- NT1 マンガン 52
- NT1 マンガン 53
- NT1 マンガン 54
- NT1 マンガン 55
- NT1 マンガン 56
- NT1 マンガン 57
- NT1 マンガン 58
- NT1 マンガン 59
- NT1 マンガン 60
- NT1 マンガン 61
- NT1 マンガン 62
- NT1 マンガン 63
- NT1 マンガン 64
- NT1 マンガン 65
- NT1 マンガン 66
- NT1 マンガン 67
- NT1 マンガン 68
- NT1 マンガン 69
- NT1 マンガン 70

マンガン複合物

- *BT1 遷移元素複合物

マングローブ

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1975-11-28

- *BT1 樹木
- *BT1 双子葉植物綱

マンゴー

- *BT1 果実

マンシュ処分場

INIS: 1993-04-19; ETDE: 1993-07-06

- *BT1 放射性廃棄物施設

マンチェスターリバプール大学研究炉

1993-11-09

USE U r r 炉

マンツメタル

2000-04-12

- *BT1 亜鉛合金
- *BT1 銅基合金
- RT 黄銅

マンデルスタム表示

1996-07-18

1997年3月まで、KHURI

REPRESENTATION はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SF クーリ表示
- RT 分散関係
- RT s チャンネル
- RT t チャンネル
- RT u チャンネル

マンデル酸

UF アミグダリン酸

- *BT1 ヒドロキシ酸

マンドレル作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

- *BT1 核爆発
- *BT1 地下爆発
- RT 地中爆発

マンノース

*BT1 アルデヒド

- *BT1 六炭糖

マンノムスチン

USE アルキル化剤

マンハッタン計画

RT 核兵器

マン・マシンシステム

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1982-06-07

人、マシンとプロセスの相互作用。

- RT グラフィカルユーザインターフェイス
- RT サイバネティクス
- RT システム分析
- RT ヒューマンファクター
- RT 遠隔操作
- RT 個人
- RT 自動化
- RT 人間工学
- RT 制御系
- RT 制御室
- RT 通信
- RT 表示装置
- RT m t o (人間・技術・組織) モデル

ミール軌道ステーション

INIS: 1989-10-30; ETDE: 1989-11-21

- *BT1 宇宙船
- BT1 衛星

ミール炉

UF メレクスーミール炉

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉

ミエリン

*BT1 リポタンパク質

*BT1 細胞膜

RT コレステロール

RT 神経

RT 神経細胞

ミオグロビン

*BT1 グロビン

*BT1 ポルフィリン

BT1 色素

RT 筋肉

ミオシン

*BT1 グロブリン

RT トロポミオシン

ミガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

過剰の過熱水蒸気が、一酸化炭素比の高い水素ガスを生成する反応熱を供給するプロセス。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ミキサー

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-23

UF 混合機

SF 混和機

*BT1 マテリアルハンドリング装置

RT ミキサーセトラ

ミキサーセトラ

*BT1 抽出装置

RT ミキサー

RT 混合

RT 実験室設備

ミグダル理論

RT 制動放射

ミクト磁性

2000-04-12

超常磁性であるいくつかの合金が示す特性。

*BT1 強磁性

*BT1 反強磁性

ミグマ装置

1995-09-14

融合が自己衝突ビームのイオン中に発生する非熱的、非パルス装置。

BT1 熱核装置

RT イオンビーム

RT 歳差運動

マイクロエマルジョン

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1976-07-07

油、水、界面活性剤および補助界面活性剤の光学的に等方性の透明な、安定した分散液、多くの場合、後者はアルコールである。

*BT1 乳剤

RT ミセル系

RT 坑井刺激法

マイクロコッカス属

*BT1 バクテリア

NT1 ルテウス球菌

NT1 単球菌

NT1 放射線耐性菌

マイクロサイミックスモニター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30
USE 音響モニター

マイクロソーム

*BT1 リボゾーム
RT 混合機能オキシダーゼ
RT r n a (リボ核酸)

マイクロネシア連邦

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1978-12-11
フィリピン東の西部太平洋の島。マリアナ、パラオ、キャロライン、マーシャルとギルバート諸島が含まれる。

BT1 オセアニア
BT1 島
NT1 キリバス共和国
NT1 ツバル
NT1 ナウル共和国
NT1 マーシャル諸島共和国
NT2 エニウェトク島
NT2 ビキニ環礁
RT 太平洋

マイクロ生態系

INIS: 1999-05-18; ETDE: 1981-07-06
全体の生態系で発生する重要なコンポーネントと重要なプロセスを示すように設計された実験単位。

RT シミュレーター
RT モックアップ
RT 機能模型
RT 数理モデル
RT 生物学的模型

ミグ溶接

*BT1 アーク溶接
NT1 ティグ溶接

ミサイル

NT1 巡航ミサイル
RT ミサイル地下格納庫
RT ミサイル発射サイト
RT ロケット
RT 再突入
RT 再突入ピークル
RT 姿勢制御ロケット
RT 推進系
RT 打ち上げ
RT 弾薬
RT 飛行試験

ミサイル地下格納庫

2000-04-12
RT ミサイル
RT 国防

ミサイル発射サイト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
RT ミサイル
RT ロケット
RT 打ち上げ

ミサイル防衛

1975-10-23
RT 原子炉安全
RT 原子炉事故
RT 原子炉保護システム
RT 衝撃

ミシガン湖

*BT1 五大湖

ミシガン州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT オーサプル川
RT グランドリバー
RT サギノー川
RT セントクレア川
RT デトロイト川
RT メノミニール川

ミシガン州トリガマークi炉

1976-02-11
1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE トリガー1型ミシガン炉

ミシガン州立大学サイクロトロン

1993-11-09
USE m s uサイクロトロン

ミシシッピ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT チャタヌーガ累層
RT ミシシッピ川
RT 米国メキシコ湾岸

ミシシッピ川

*BT1 川
RT アーカンソー州
RT アイオワ州
RT イリノイ州
RT ウィスコンシン州
RT ケンタッキー州
RT テネシー州
RT ミシシッピ州
RT ミシシッピ川流域
RT ミズーリ州
RT ミネソタ州
RT ルイジアナ州

ミシシッピ川流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1977-04-12
BT1 流域
RT ミシシッピ川

ミシシッピ紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-19
1990年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭紀

ミジンコ属

*BT1 さいきやく綱 (鯉脚綱)
RT プランクトン
RT 動物プランクトン

ミスト・リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
UF o t e cミストリフトサイクル
SF バックサイクル
*BT1 リフトサイクル

ミスト分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
衝突、流れ方向の変化、速度変化、遠心力、フィルタ、または合体バックによって、ガス流から液体ミストまたは液滴を除去する装置。
UF 液滴捕そく分離器
*BT1 抽出装置

ミズーリ鉱山校炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE u m r r 炉

ミズーリ州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT カンザスシティープラント
RT チャタヌーガ累層
RT ホワイトリバー流域
RT ミシシッピ川
RT ミズーリ川
RT ミズーリ川流域

ミズーリ川

1997-06-17
*BT1 川
RT アイオワ州
RT カンザス州
RT サウスダコタ州
RT ネブラスカ州
RT ノースダコタ州
RT ミズーリ州
RT ミズーリ川流域
RT モンタナ州

ミズーリ川流域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
BT1 流域
RT ミズーリ州
RT ミズーリ川

ミズーリ大コロンビア研究炉

1993-11-09
USE m u r r 炉

ミズーリ大ローラ研究炉

1993-11-09
USE u m r r 炉

ミズーリ大学コロンビア研究炉

1993-11-10
USE m u r r 炉

ミズーリ大学ローラ研究炉

1993-11-10
USE u m r r 炉

ミセル系

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-08-19
分子の超顕微鏡的凝集。
RT コロイド
RT ミクロエマルジョン
RT 分子
RT 粒子

ミソニダゾール

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-01-09
UF 2-ニトロイニダゾール
UF r o o 7-0 5 8 2 (ミソニダゾール)
*BT1 アルコール
*BT1 イミダゾール
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 抗癌性腫瘍薬
*BT1 放射線増感剤
RT 化学療法

ミダスコンピュータ

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

ミッシュメタル

- *BT1 セリウム基合金
- *BT1 ランタン合金

ミッドヴェール

2000-04-12

- *BT1 クロム鋼
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 マンガン添加合金

ミッドウェスト再処理工場

- UF モリスプラント
- *BT1 燃料再処理工場

ミッドランドー1号炉

コンシューマー・パワー社、ミッドランド、ミシガン州、米国。1973年の建設開始後1986年にキャンセル。

- UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー1号
- UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー1号炉
- *BT1 プロセス加熱用原子炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ミッドランドー2号炉

コンシューマー・パワー社、ミッドランド、ミシガン州、米国。1973年の建設開始後1986年にキャンセル。

- UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー2号
- UF コンシューマー・パワー社ミッドランドー2号炉
- *BT1 プロセス加熱用原子炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ミツバチ

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-04-17

- UF セイヨウミツバチ
- *BT1 膜翅目

ミトゲン

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1978-11-14

細胞分裂または細胞が幼若化活性するよ
うな刺激を誘導する物質。

- NT1 エリスロポイエチン
- NT1 植物性赤血球凝集素
- NT1 成長因子
- NT2 リンホカイン
- NT3 インターフェロン
- RT 応答変更要素
- RT 細胞分裂
- RT 刺激作用
- RT 組織抽出物
- RT 免疫学

ミトコンドリア

- BT1 細胞成分
- RT クレブス回路
- RT 亜細胞分布
- RT 細胞質

ミドリムシ属

- *BT1 単細胞藻
- *BT1 鞭毛虫類
- *BT1 緑虫植物門

ミナスジェライス大トリガ型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE トリガ型ブラジル炉

ミナスジェライス大学トリガ型炉

1993-11-10
USE トリガ型ブラジル炉

ミニアート実験

2000-04-12
グロメット作戦中に実施された実験。
1995年1月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ミニサービスステーション

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE m n s r 型炉

ミニブタ

- *BT1 ブタ

ミニマーズ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-11
*BT1 磁気ミラー型炉
RT m a r s 炉

ミネソタ州

- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT ミシシッピー川

ミネソタ大学 I i n a c

2000-04-12
1996年2月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 線形加速器

ミネラルコルチコイド

1996-10-23
1997年3月まで、DOCAはE T D Eの有
効なディスクリプタであった。
UF デソクシコルチコステロン酢酸
UF d o c a (ミネラルコルチコイド
)
*BT1 コルチコステロイド
NT1 アルドステロン

ミネルヴェル

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール
・レ・デュランス、フランス。
UF ゼロ出力臨界実験ミネルヴェル
UF フランス・ミネルヴェル
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ミバエ

1996-07-23
1976年1月から1997年3月まで、
RHAGOLETIS CERASIはE T D Eの有効な
ディスクリプタであった。
UF チェリーミバエ
UF ヨーロッパアウトウミバエ
*BT1 ハエ
NT1 ウリミバエ
NT2 オリーブミバエ
NT1 カリブミバエ
NT1 ショウジョウバエ
NT1 ミバエ科セラティティス属チチュ
ウカイミバエ

ミバエ科セラティティス属チチ

ユウカイミバエ
UF 地中海ミバエ
*BT1 ミバエ

ミミズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-15
USE 環形動物門

ミモシン

- *BT1 アミノ酸
- RT マメ科
- RT 毒性

ミャンマー連邦

1999-01-26
1999年1月まで、BURMAがこの概念を表
現するために使用された。
UF ビルマ
BT1 アジア
BT1 発展途上国

ミューオニウム

- RT ケーオニウム
- RT チャーモニウム
- RT パイオニウム
- RT プロトニウム
- RT ポジトロニウム
- RT ミューオンプラス
- RT ミューオンプローブ
- RT 原子
- RT 電子

ミューオン

- *BT1 レプトン
- NT1 ミューオンプラス
- NT1 ミューオンマイナス
- NT1 宇宙線ミューオン
- RT パイミューオン
- RT ミューオン数
- RT 重い中性μ中間子
- RT 電子・ミュー中間子の普遍性
- RT 電子・ミュー中間子τの普遍性

ミューオンイオン

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
*BT1 イオン
RT ミューオン原子
RT ミューオン分子

ミューオンニュートリノ

UF 中性中間子
*BT1 ニュートリノ
NT1 ミューオン反ニュートリノ

ミューオンビーム

*BT1 レプトンビーム
RT ミューオンプローブ

ミューオンプラス

UF 反ミュー中間子
*BT1 ミューオン
*BT1 反レプトン
RT ミューオニウム
RT ミューオンプローブ
RT ミューオンペア
RT ミューオン分子

ミューオンプローブ

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24
凝縮物質の性質を調べるために用いる、
偏極正ミューオンビーム。

- BT1 プローブ
- RT ミューオニウム
- RT ミューオンビーム
- RT ミューオンプラス
- RT ミューオン・スピン緩和

ミューオンペア

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28

- RT ミューオンプラス
- RT ミューオンマイナス
- RT 電子対生成

ミューオンマイナス

- *BT1 ミューオン
- RT ミューオンペア
- RT ミューオン原子
- RT ミューオン触媒核融合
- RT ミューオン分子

ミューオン・スピン回転

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20
USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・スピン緩和

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20
試料の偏極ミューオンを停止させ、そこで
ミューオンスピン力学を測定することにより、
材料の磁氣的性質を研究する手段。

- UF ミューオン・スピン回転
- UF ミューオン・スピン共鳴
- UF *mu s r* (ミューオン・スピン
緩和法)
- BT1 緩和
- RT スピン配列
- RT ミューオンプローブ
- RT 結晶格子
- RT 磁気共鳴
- RT 磁気特性

ミューオン・スピン共鳴

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20
USE ミューオン・スピン緩和

ミューオン・ミューオン相互作用

- *BT1 レプトン・レプトン相互作用

ミューオン・ π 中間子相互作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
1996年3月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE バイオン
USE ミューオン・中間子相互作用

ミューオン・核子相互作用

- *BT1 レプトン・核子相互作用
- NT1 ミューオン・中性子相互作用
- NT1 ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・重陽子相互作用

1996年3月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE ミューオン・中性子相互作用
USE ミューオン・陽子相互作用

ミューオン・中間子相互作用

1977年12月から1996年3月まで、
MUON-PION INTERACTIONS はE T D E
の有効なディスクリプタであった。
UF ミューオン・ π 中間子相互作用
*BT1 レプトン・中間子相互作用

ミューオン・中性子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、
MUON-DEUTERON INTERACTIONS はE
T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ミューオン・重陽子相互作用
*BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン・陽子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、
MUON-DEUTERON INTERACTIONS はE
T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ミューオン・重陽子相互作用
*BT1 ミューオン・核子相互作用

ミューオン検出

- *BT1 荷電粒子検出
- RT 宇宙線検出
- RT *d u m a n d* (深海ミューオンおよ
びニュートリノ検出) 計画

ミューオン原子

- 1999-03-18
- BT1 原子
 - RT パイミュー原子
 - RT ミューオンイオン
 - RT ミューオンマイナス
 - RT ミューオン分子
 - RT 中間子原子

ミューオン原子衝突

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04
*BT1 原子衝突

ミューオン触媒核融合

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
*BT1 熱核反応
RT ミューオンマイナス
RT ミューオン分子
RT 重水素三重水素化

ミューオン数

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
BT1 レプトン数
RT ミューオン

ミューオン反ニュートリノ

- *BT1 ミューオンニュートリノ
- *BT1 反ニュートリノ

ミューオン反応

- *BT1 レプトン反応
- *BT1 荷電粒子反応

ミューオン分子

- *BT1 メシッチ分子
- RT ミューオンイオン
- RT ミューオンプラス
- RT ミューオンマイナス
- RT ミューオン原子
- RT ミューオン触媒核融合

ミュールジカ

- USE シカ

ミューレベルグ炉

ミューレベルグ、ベルン、スイス。
UF 原子力発電所ミューレベルグ炉
UF *a k m* ミューレベルグ炉
UF *a k m* 炉 (ミューレベルグ)
*BT1 沸騰水型原子炉

ミュラー施設

2016-07-11
ハイテク利用のために計画中の多目的の
ハイブリッド研究炉；臨界または未臨界が
可能な形態の陽子加速器。モル、ベルギ
ー。
UF ミュラー炉
*BT1 加速器駆動未臨界システム
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉

ミュラー炉

2016-07-11
USE ミュラー施設

ミュルハイム・ケールリッヒ炉

ETDE: 1975-09-11
ミュルハイム・ケールリヒ、ラインラン
ト・プファルツ州、ドイツ連邦。1988年
に恒久的シャットダウン。
*BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

ミュンスター実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
USE アンヴィル作戦

ミュンヘン SUSE サイクロトロン

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
UF ミュンヘン超伝導セクターサイク
ロトロン
UF *s u s e* サイクロトロン (ミュン
ヘン)
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

**ミュンヘンコンパクトサイクロ
トロン**

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1991-03-19
1991年3月まで、MUNICH CYCLOTRON
がE T D Eでこの概念を表現するために
使用された。
UF ミュンヘンサイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ミュンヘンサイクロトロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1991年3月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE ミュンヘンコンパクトサイクロ
トロン

ミュンヘン研究炉

USE *f r m* 炉

ミュンヘン超伝導セクターサイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20
USE ミュンヘン *s u s e* サイクロトロン

ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE *m f t f* (ミラー型磁気閉じ込め
核融合大型実験装置)

ミラー型新型炉研究

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE *m a r s* 炉

ミラー指数

RT 結晶格子

ミラー比

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

BT1 無次元数
RT 磁気ミラー配位
RT 磁気鏡
RT 磁場

ミラノ超伝導サイクロトロン

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1983-03-24
1990年12月まで、MILAN SUPERCOND
CYCLOTRONがこの概念を表現するため
に使用された。

*BT1 重イオン加速器
*BT1 超伝導サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

ミリアンペアビーム電流

0.001~1 アンペア。

*BT1 ビーム電流

ミリグレイ範囲

2012-05-30

*BT1 吸収線量範囲
NT1 ミリグレイ範囲10-100
NT1 ミリグレイ範囲01-10
NT1 ミリグレイ範囲100-1000

ミリグレイ範囲10-100

2012-05-30

*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲01-10

2012-05-30

*BT1 ミリグレイ範囲

ミリグレイ範囲100-1000

2012-05-30

*BT1 ミリグレイ範囲

ミリシーベルト範囲

2012-05-30

*BT1 等価線量範囲
NT1 ミリシーベルト範囲10-100
NT1 ミリシーベルト範囲01-10
NT1 ミリシーベルト範囲100-1000

ミリシーベルト範囲10-100

2012-05-30

*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲01-10

2012-05-30

*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト範囲100-1000

2012-05-30

*BT1 ミリシーベルト範囲

ミリシーベルト毎時範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲
NT1 ミリシーベルト毎時範囲01-10

NT1 ミリシーベルト毎時範囲10-100

NT1 ミリシーベルト毎時範囲100-1000

ミリシーベルト毎時範囲01-10

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲10-100

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎時範囲100-1000

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎時範囲

ミリシーベルト毎年範囲

2013-01-23

BT1 放射線量率範囲
NT1 ミリシーベルト毎年範囲01-10
NT1 ミリシーベルト毎年範囲10-100
NT1 ミリシーベルト毎年範囲100-1000

ミリシーベルト毎年範囲01-10

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリシーベルト毎年範囲10-100

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミリシーベルト毎年範囲100-1000

2013-01-23

*BT1 ミリシーベルト毎年範囲

ミスチン酸

USE テトラデカン酸

ミリベクレル範囲

2012-05-31

BT1 放射能範囲

ミリヘルツ領域

BT1 周波数較差

ミリワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1990-11-05

UF 出力領域ミリw
BT1 出力領域
NT1 出力領域01-10 ミリw
NT1 出力領域10-100 ミリw
NT1 出力領域100-1000 ミリw

ミリ電子ボルト領域

1999-07-08

BT1 エネルギー領域

ミリ秒寿命放射性同位体

1998-01-27

0.001~1秒。2003年6月まで、
MILLISEC LIVING RADIOISOTOPESがこ
の概念を表現するために使用された。

*BT1 放射性同位体

NT1 アクチニウム206
NT1 アクチニウム207
NT1 アクチニウム208
NT1 アクチニウム209
NT1 アクチニウム210
NT1 アクチニウム211
NT1 アクチニウム212
NT1 アクチニウム213
NT1 アクチニウム215
NT1 アクチニウム220
NT1 アクチニウム221
NT1 アスタチン191
NT1 アスタチン192
NT1 アスタチン193
NT1 アスタチン194
NT1 アスタチン195
NT1 アスタチン196
NT1 アスタチン197
NT1 アスタチン212
NT1 アスタチン217
NT1 アルゴン31
NT1 アルゴン32
NT1 アルゴン33
NT1 アルゴン34
NT1 アルゴン48
NT1 アルゴン52
NT1 アルゴン53
NT1 アルミニウム22
NT1 アルミニウム23
NT1 アルミニウム24
NT1 アルミニウム31
NT1 アルミニウム32
NT1 アルミニウム34
NT1 アンチモン104
NT1 アンチモン134
NT1 アンチモン136
NT1 イッテルビウム148
NT1 イッテルビウム149
NT1 イッテルビウム154
NT1 イッテルビウム175
NT1 イットリウム100
NT1 イットリウム101
NT1 イットリウム102
NT1 イットリウム103
NT1 イットリウム104
NT1 イットリウム107
NT1 イットリウム108
NT1 イットリウム78
NT1 イットリウム88
NT1 イットリウム93
NT1 イットリウム97
NT1 イットリウム98
NT1 イリジウム166
NT1 イリジウム167
NT1 イリジウム169
NT1 イリジウム194
NT1 インジウム114
NT1 インジウム128
NT1 インジウム129
NT1 インジウム130
NT1 インジウム131
NT1 インジウム132
NT1 インジウム133

NT1	インジウム 134	NT1	ゲルマニウム 62	NT1	セレン 91
NT1	インジウム 135	NT1	ゲルマニウム 63	NT1	タリウム 176
NT1	インジウム 97	NT1	ゲルマニウム 71	NT1	タリウム 177
NT1	インジウム 98	NT1	ゲルマニウム 73	NT1	タリウム 178
NT1	ウラン 217	NT1	ゲルマニウム 85	NT1	タリウム 179
NT1	ウラン 218	NT1	ゲルマニウム 87	NT1	タリウム 183
NT1	ウラン 225	NT1	コバルト 52	NT1	タングステン 157
NT1	ウラン 226	NT1	コバルト 53	NT1	タングステン 159
NT1	エルビウム 151	NT1	コバルト 54	NT1	タングステン 160
NT1	オスミウム 162	NT1	コバルト 64	NT1	タングステン 161
NT1	オスミウム 164	NT1	コバルト 66	NT1	タンタル 156
NT1	オスミウム 165	NT1	コバルト 67	NT1	タンタル 157
NT1	オスミウム 166	NT1	コバルト 71	NT1	タンタル 158
NT1	オスミウム 167	NT1	コバルト 72	NT1	タンタル 159
NT1	カドミウム 125	NT1	コバルト 73	NT1	タンタル 182
NT1	カドミウム 126	NT1	コペルニシウム 284	NT1	ダームスタチウム 270
NT1	カドミウム 127	NT1	サマリウム 128	NT1	ダームスタチウム 271
NT1	カドミウム 128	NT1	サマリウム 129	NT1	ダームスタチウム 273
NT1	カドミウム 129	NT1	サマリウム 164	NT1	ダームスタチウム 279
NT1	カドミウム 130	NT1	サマリウム 165	NT1	チタン 39
NT1	カドミウム 131	NT1	シーボーギウム 258	NT1	チタン 40
NT1	カドミウム 132	NT1	シーボーギウム 259	NT1	チタン 41
NT1	カドミウム 95	NT1	シーボーギウム 260	NT1	チタン 42
NT1	カドミウム 96	NT1	シーボーギウム 261	NT1	チタン 43
NT1	ガドリニウム 134	NT1	シーボーギウム 262	NT1	チタン 58
NT1	ガドリニウム 168	NT1	シーボーギウム 263	NT1	チタン 59
NT1	カリウム 35	NT1	シーボーギウム 264	NT1	チタン 60
NT1	カリウム 36	NT1	ジスプロシウム 138	NT1	チタン 61
NT1	カリウム 50	NT1	ジスプロシウム 139	NT1	ツリウム 146
NT1	カリウム 51	NT1	ジスプロシウム 149	NT1	ツリウム 147
NT1	カリウム 52	NT1	ジルコニウム 105	NT1	ツリウム 150
NT1	カリウム 53	NT1	ジルコニウム 79	NT1	テクネチウム 110
NT1	カリウム 54	NT1	ジルコニウム 90	NT1	テクネチウム 111
NT1	ガリウム 60	NT1	スカンジウム 40	NT1	テクネチウム 112
NT1	ガリウム 62	NT1	スカンジウム 41	NT1	テクネチウム 113
NT1	ガリウム 72	NT1	スカンジウム 42	NT1	テクネチウム 114
NT1	ガリウム 82	NT1	スカンジウム 50	NT1	テクネチウム 115
NT1	ガリウム 83	NT1	スカンジウム 56	NT1	テクネチウム 116
NT1	ガリウム 84	NT1	スカンジウム 57	NT1	テクネチウム 117
NT1	カルシウム 36	NT1	スカンジウム 58	NT1	テクネチウム 85
NT1	カルシウム 37	NT1	スカンジウム 59	NT1	テクネチウム 86
NT1	カルシウム 38	NT1	スカンジウム 60	NT1	テルビウム 136
NT1	カルシウム 39	NT1	スズ 135	NT1	テルビウム 137
NT1	カルシウム 53	NT1	スズ 136	NT1	テルビウム 138
NT1	キセノン 109	NT1	スズ 137	NT1	テルビウム 142
NT1	キセノン 110	NT1	スズ 99	NT1	テルビウム 146
NT1	キセノン 111	NT1	ストロンチウム 100	NT1	テルビウム 171
NT1	キセノン 143	NT1	ストロンチウム 101	NT1	テルル 107
NT1	キセノン 145	NT1	ストロンチウム 102	NT1	トリウム 209
NT1	キセノン 147	NT1	ストロンチウム 75	NT1	トリウム 210
NT1	クリプトン 71	NT1	ストロンチウム 97	NT1	トリウム 211
NT1	クリプトン 94	NT1	ストロンチウム 98	NT1	トリウム 212
NT1	クリプトン 95	NT1	ストロンチウム 99	NT1	トリウム 213
NT1	クリプトン 99	NT1	セシウム 114	NT1	トリウム 214
NT1	クロム 45	NT1	セシウム 116	NT1	トリウム 216
NT1	クロム 46	NT1	セシウム 145	NT1	トリウム 221
NT1	クロム 47	NT1	セシウム 146	NT1	トリウム 222
NT1	クロム 60	NT1	セシウム 147	NT1	トリウム 223
NT1	クロム 62	NT1	セシウム 148	NT1	ナトリウム 19
NT1	クロム 63	NT1	セシウム 149	NT1	ナトリウム 20
NT1	クロム 64	NT1	セシウム 150	NT1	ナトリウム 24
NT1	クロム 65	NT1	セシウム 151	NT1	ナトリウム 27
NT1	クロム 66	NT1	セリウム 119	NT1	ナトリウム 28
NT1	クロム 67	NT1	セリウム 120	NT1	ナトリウム 29
NT1	ケイ素 24	NT1	セリウム 156	NT1	ナトリウム 30
NT1	ケイ素 25	NT1	セリウム 157	NT1	ナトリウム 31
NT1	ケイ素 35	NT1	セレン 65	NT1	ナトリウム 32
NT1	ケイ素 36	NT1	セレン 66	NT1	ナトリウム 33
NT1	ゲルマニウム 60	NT1	セレン 67	NT1	ナトリウム 34
NT1	ゲルマニウム 61	NT1	セレン 89	NT1	ナトリウム 35

NT1	ニオブ 107	NT1	ブラセオジウム 157	NT1	マンガン 62
NT1	ニオブ 108	NT1	ブラセオジウム 158	NT1	マンガン 63
NT1	ニオブ 109	NT1	ブラセオジウム 159	NT1	マンガン 66
NT1	ニオブ 110	NT1	フランシウム 199	NT1	マンガン 67
NT1	ニオブ 111	NT1	フランシウム 200	NT1	マンガン 68
NT1	ニオブ 113	NT1	フランシウム 201	NT1	マンガン 69
NT1	ニオブ 81	NT1	フランシウム 202	NT1	メンデレビウム 245
NT1	ニオブ 82	NT1	フランシウム 203	NT1	メンデレビウム 246
NT1	ニッケル 49	NT1	フランシウム 206	NT1	モスコビウム 287
NT1	ニッケル 50	NT1	フランシウム 214	NT1	モスコビウム 288
NT1	ニッケル 52	NT1	フランシウム 218	NT1	モリブデン 109
NT1	ニッケル 53	NT1	フランシウム 219	NT1	モリブデン 111
NT1	ニッケル 55	NT1	ブルトニウム 230	NT1	モリブデン 83
NT1	ニッケル 73	NT1	フレロビウム 286	NT1	モリブデン 89
NT1	ニッケル 75	NT1	フレロビウム 287	NT1	ユウロピウム 131
NT1	ニッケル 76	NT1	フレロビウム 288	NT1	ユウロピウム 132
NT1	ニッケル 80	NT1	プロトアクチニウム 212	NT1	ユウロピウム 133
NT1	ニホニウム 283	NT1	プロトアクチニウム 213	NT1	ユウロピウム 134
NT1	ニホニウム 284	NT1	プロトアクチニウム 214	NT1	ユウロピウム 165
NT1	ネオジウム 124	NT1	プロトアクチニウム 215	NT1	ユウロピウム 166
NT1	ネオジウム 125	NT1	プロトアクチニウム 216	NT1	ユウロピウム 167
NT1	ネオジウム 159	NT1	プロトアクチニウム 217	NT1	ヨウ素 108
NT1	ネオジウム 160	NT1	プロトアクチニウム 222	NT1	ヨウ素 110
NT1	ネオジウム 161	NT1	プロトアクチニウム 223	NT1	ヨウ素 140
NT1	ネオン 17	NT1	プロトアクチニウム 224	NT1	ヨウ素 141
NT1	ネオン 25	NT1	ヘリウム 6	NT1	ヨウ素 142
NT1	ネオン 26	NT1	ヘリウム 8	NT1	ラザホージウム 254
NT1	ネオン 31	NT1	ベリリウム 12	NT1	ラザホージウム 256
NT1	ネプツニウム 226	NT1	ベリリウム 14	NT1	ラザホージウム 258
NT1	ネプツニウム 227	NT1	ホウ素 12	NT1	ラザホージウム 260
NT1	ノーベリウム 251	NT1	ホウ素 13	NT1	ラザホージウム 262
NT1	ノーベリウム 254	NT1	ホウ素 14	NT1	ラジウム 203
NT1	ノーベリウム 258	NT1	ホウ素 15	NT1	ラジウム 204
NT1	ハッシウム 265	NT1	ホウ素 17	NT1	ラジウム 205
NT1	ハッシウム 266	NT1	ホウ素 8	NT1	ラジウム 206
NT1	ハッシウム 267	NT1	ホルミウム 140	NT1	ラジウム 213
NT1	ハッシウム 275	NT1	ホルミウム 141	NT1	ラジウム 215
NT1	バナジウム 42	NT1	ホルミウム 142	NT1	ラジウム 219
NT1	バナジウム 44	NT1	ホルミウム 143	NT1	ラジウム 220
NT1	バナジウム 45	NT1	ホルミウム 144	NT1	ラドン 193
NT1	バナジウム 46	NT1	ホルミウム 148	NT1	ラドン 195
NT1	バナジウム 64	NT1	ポロニウム 187	NT1	ラドン 197
NT1	バナジウム 65	NT1	ポロニウム 189	NT1	ラドン 198
NT1	ハフニウム 155	NT1	ポロニウム 190	NT1	ラドン 199
NT1	ハフニウム 156	NT1	ポロニウム 191	NT1	ラドン 213
NT1	ハフニウム 157	NT1	ポロニウム 192	NT1	ラドン 218
NT1	パラジウム 117	NT1	ポロニウム 193	NT1	ランタン 117
NT1	パラジウム 119	NT1	ポロニウム 194	NT1	ランタン 150
NT1	パラジウム 120	NT1	ポロニウム 211	NT1	リチウム 10
NT1	パラジウム 92	NT1	ポロニウム 215	NT1	リチウム 11
NT1	バリウム 114	NT1	ポロニウム 216	NT1	リチウム 8
NT1	バリウム 115	NT1	ボーリウム 261	NT1	リチウム 9
NT1	バリウム 116	NT1	ボーリウム 262	NT1	リバモリウム 290
NT1	バリウム 136	NT1	ボーリウム 264	NT1	リバモリウム 291
NT1	バリウム 147	NT1	ボーリウム 265	NT1	リン 26
NT1	バリウム 148	NT1	マイトネリウム 266	NT1	リン 27
NT1	バリウム 149	NT1	マイトネリウム 267	NT1	リン 28
NT1	バリウム 150	NT1	マイトネリウム 268	NT1	リン 38
NT1	ビスマス 184	NT1	マイトネリウム 270	NT1	ルテチウム 150
NT1	ビスマス 186	NT1	マイトネリウム 275	NT1	ルテチウム 151
NT1	ビスマス 187	NT1	マイトネリウム 276	NT1	ルテチウム 152
NT1	ヒ素 64	NT1	マグネシウム 19	NT1	ルテチウム 153
NT1	ヒ素 66	NT1	マグネシウム 20	NT1	ルテチウム 155
NT1	ヒ素 75	NT1	マグネシウム 21	NT1	ルテチウム 156
NT1	ヒ素 84	NT1	マグネシウム 30	NT1	ルテチウム 161
NT1	ヒ素 86	NT1	マグネシウム 31	NT1	ルテチウム 170
NT1	ヒ素 87	NT1	マンガン 48	NT1	ルテニウム 114
NT1	フェルミウム 243	NT1	マンガン 49	NT1	ルテニウム 115
NT1	フェルミウム 244	NT1	マンガン 50	NT1	ルテニウム 116
NT1	フッ素 24	NT1	マンガン 61	NT1	ルテニウム 117

NT1 ルテニウム 118
 NT1 ルビジウム 100
 NT1 ルビジウム 74
 NT1 ルビジウム 95
 NT1 ルビジウム 96
 NT1 ルビジウム 97
 NT1 ルビジウム 98
 NT1 ルビジウム 99
 NT1 レニウム 161
 NT1 レニウム 162
 NT1 レニウム 163
 NT1 レニウム 164
 NT1 レントゲニウム 272
 NT1 レントゲニウム 273
 NT1 レントゲニウム 274
 NT1 レントゲニウム 279
 NT1 ローレンシウム 257
 NT1 ロジウム 115
 NT1 ロジウム 116
 NT1 ロジウム 118
 NT1 ロジウム 120
 NT1 ロジウム 121
 NT1 ロジウム 122
 NT1 ロジウム 92
 NT1 亜鉛 57
 NT1 亜鉛 59
 NT1 亜鉛 80
 NT1 亜鉛 81
 NT1 鉛 179
 NT1 鉛 180
 NT1 鉛 181
 NT1 鉛 182
 NT1 鉛 184
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 207
 NT1 塩素 31
 NT1 塩素 32
 NT1 塩素 50
 NT1 金 172
 NT1 金 173
 NT1 金 174
 NT1 金 175
 NT1 金 191
 NT1 銀 120
 NT1 銀 121
 NT1 銀 123
 NT1 銀 124
 NT1 銀 125
 NT1 銀 126
 NT1 銀 127
 NT1 銀 128
 NT1 銀 129
 NT1 銀 130
 NT1 銀 94
 NT1 銀 95
 NT1 酸素 13
 NT1 酸素 24
 NT1 臭素 70
 NT1 臭素 91
 NT1 臭素 92
 NT1 臭素 93
 NT1 臭素 94
 NT1 水銀 174
 NT1 水銀 175
 NT1 水銀 176
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 178
 NT1 炭素 16
 NT1 炭素 17
 NT1 炭素 18

NT1 炭素 9
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 19
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 46
 NT1 鉄 49
 NT1 鉄 51
 NT1 鉄 69
 NT1 鉄 70
 NT1 銅 55
 NT1 銅 56
 NT1 銅 57
 NT1 銅 76
 NT1 銅 77
 NT1 銅 78
 NT1 銅 79
 NT1 銅 80
 NT1 白金 168
 NT1 白金 169
 NT1 白金 170
 NT1 白金 171
 NT1 白金 172
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174
 NT1 白金 184
 NT1 硫黄 26
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 RT 半減期
 RT 有効寿命

ミリ k 領域

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

USE 温度領域 (0 0 0 0 - 0 0 1 3 k)

ミルストーン 1 号炉

ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。1995年にシャットダウン。1998年に恒久的に閉鎖。

*BT1 沸騰水型原子炉

ミルストーン 2 号炉

ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ミルストーン 3 号炉

ドミニオン・ニュークリア・コネチカット社、ウォーターフォード、コネチカット州、米国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ミルロウ実験

1994-10-14

マンドレル作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

ミルン問題

RT マルシャーク境界条件

RT 角分布

RT 中性子輸送理論

ミレラン

UF ブスルファン

BT1 アルキル化剤

ミンコフスキー空間

*BT1 数学的空間

RT ローレンツ変換

RT 光円錐

RT 相対性理論

ミンスクコンピュータ

BT1 コンピュータ

ムコ多糖

*BT1 アミン

*BT1 多糖類

NT1 キチン

NT1 コンドロイチン

NT1 ヒアルロン酸

NT1 ヘパリン

RT 糖タンパク質

ムコ蛋白

*BT1 タンパク質

*BT1 多糖類

NT1 ハプトグロビン

NT1 植物性赤血球凝集素

NT1 内因子

RT コンドロイチン

RT リンチーム

RT 糖タンパク質

ムスクラミン

USE スペルミン

むつ炉

日本原子力研究所、むつ、青森県、日本

。

UF 原子力船むつ炉

UF 原子力船むつ炉

UF 日本原子力船炉むつ

*BT1 船舶推進用原子炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT 原子力船むつ

むつ (原子力船)

USE 原子力船むつ

ムラサキイガイ

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-06-17

*BT1 軟体動物門

ムラサキウラン鉱

2000-07-24

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

ムラサキツユクサ属

*BT1 単子葉植物綱

ムル石

*BT1 酸化鉱物

*BT1 無機イオン交換体

ムレキンド

1996-07-18

ブルブル酸としても知られている。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ピリミジン類

USE 染料

USE 有機酸素化合物

メアリキャサリーン鉱山

*BT1 ウラン鉱山

RT オーストラリア連邦

メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉
 1993-11-03
 USE メイン・ヤンキー炉

メイン・ヤンキー炉

メイン・ヤンキー・アトミックパワー社、ウイスカセット、メイン州、米国。1996年にシャットダウン。
 UF メイン・ヤンキー・アトミック・パワー社炉
 UF ヤンキー・メイン炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

メイン州

*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 RT ケネベック川
 RT 米国東海岸

メイン湾

1975-12-09
 *BT1 大西洋
 RT ニューハンプシャー州
 RT マサチューセッツ州

レーザー

励起誘導放射によるマイクロ波増幅。
 SF 誘導放出装置
 *BT1 マイクロ波増幅器
 RT マイクロ波放射
 RT レーザー
 RT 線源
 RT 誘導放出
 RT 量子エレクトロニクス
 RT g a s e r s

メーター

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-11-08
 BT1 測定器
 NT1 カーボンメーター
 NT1 ガス量計
 NT1 クリノメーター(傾角計、傾斜計)
 NT1 トリチウムメーター
 NT1 酸素メーター
 NT1 水素メーター
 NT1 電力計
 NT1 熱量計
 NT1 反応度計
 NT1 放射能メーター
 NT1 流量計
 NT2 プラズマイーター
 NT1 硫黄メーター
 RT 計測学、計量学

メートル波

USE メガヘルツ領域
 USE 電波放射

メートル法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
 RT s i 単位

メープル型炉

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-06-22
 多目的応用物理格子実験炉。1992年1月まで、MAPLE REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
 UF 多目的応用物理学格子炉
 *BT1 研究試験炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

メープル炉

2000-04-12
 多目的応用物理格子実験炉。
 *BT1 研究試験炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

メガアンペアビーム電流

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-07-07
 10⁶~10⁹ アンペア。
 *BT1 ビーム電流

メガグレイ範囲

2014-06-27
 *BT1 吸収線量範囲

メガトロン

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 線形ピンチ装置

メカニカルシャフト

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1987-02-20
 1975年1月から1997年3月まで、SHAFTS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF シャフト (メカニカル)
 BT1 機械部品

メガベクレル範囲

2012-05-31
 BT1 放射能範囲
 NT1 メガベクレル範囲 01-10
 NT1 メガベクレル範囲 10-100
 NT1 メガベクレル範囲 100-1000

メガベクレル範囲 01-10

2014-10-29
 *BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 10-100

2014-10-29
 *BT1 メガベクレル範囲

メガベクレル範囲 100-1000

2014-10-29
 *BT1 メガベクレル範囲

メガヘルツ領域

UF メートル波
 UF 超短波
 UF 超短波放射
 UF v h f
 UF v h f 放射
 BT1 周波数較差
 NT1 m h z 領域 01-100
 NT1 m h z 領域 100-1000
 RT 電波天文学

メガワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
 BT1 出力領域
 NT1 出力領域 01-10 m w
 NT1 出力領域 10-100 m w
 NT1 出力領域 100-1000 m w

メキサミン

*BT1 エーテル類

*BT1 放射線防護剤

メキシコトリガマークiii型炉

2000-04-12
 USE トリガー 3型サラサル炉

メキシコトリガマーク3型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
 USE トリガー 3型サラサル炉

メキシコの機関

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
 BT1 国家機関

メキシコ合衆国

1997-06-19
 BT1 ラテンアメリカ
 BT1 発展途上国
 BT1 北アメリカ
 RT セロ・プリエト地熱発電所
 RT パテ地熱発電所
 RT リオ・グランデ川
 RT o e c d (経済協力開発機構)

メキシコ湾

1997-06-17
 *BT1 カリブ海
 NT1 ガルヴェストン湾
 NT1 サンアントニオ湾
 RT 米国メキシコ湾岸

メキシコ湾流

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1977-06-21
 UF フロリダ海流
 *BT1 水流
 RT 大西洋
 RT 中部大西洋海湾

メシチル基

*BT1 アリール基

メシチレン

UF トリメチルベンゼン-sym
 UF 1、3、5-トリメチルベンゼン
 *BT1 アルキル化芳香族

メシッチ分子

BT1 分子
 NT1 ミューオン分子
 RT 中間子
 RT 中間子原子

メス

NT1 女性
 RT 性
 RT 性依存
 RT 動物

メスキート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 *BT1 マメ科
 *BT1 樹木

メスバウアー効果

RT 共鳴蛍光
 RT 構造的化学分析
 RT 反跳
 RT 無反動断片

メスバウアー分光

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
 USE メスバウアー分光計

メスバウアー分光計

UF メスバウアー分光
*BT1 ガンマ線スペクトロメータ

メソアトム

USE 中間原子

メソディアライト

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ニオブケイ酸塩

メソソファクトリー

BT1 加速器
NT1 ビグミー施設
NT1 lamp f (ロスアラモス中間子
物理研究施設) シンクロトロンii
NT1 lamp f (ロスアラモス中間子
物理研究施設) linac

メタギャラクシー

USE 宇宙

メタクリル酸

UF メタクリル酸 α
*BT1 モノカルボン酸
RT ビニル単量体
RT ポリアクリラート

メタクリル酸 α

USE メタクリル酸

メタクリル酸エステル

1975年3月から1997年3月まで、
METHYL METHACRYLATE は E T D E の
有効なディスクリプタであった。

UF メタクリル酸メチル
*BT1 カルボン酸エステル
RT ビニル単量体
RT p m m a (ポリメタクリル酸メチル
樹脂)

メタクリル酸メチル

PMMA をも見よ。1997年3月まで E T D
E の有効なディスクリプタであった。
USE メタクリル酸エステル

メタクリル酸塩

BT1 カルボン酸塩
RT ビニル単量体

メタノール

UF カルビノール
UF メチルアルコール
UF メチル燃料
UF 木精
*BT1 アルコール
RT メタノール燃料
RT 液相メタノールプロセス

メタノールプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
BT1 工業プラント
RT ガソリンプラント
RT バイオマス変換プラント
RT 化学プラント
RT 石炭ガス化

メタノール燃料

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-09-06
純メタノール、メタノールと水混合物、
または添加メタノール。メタノールとガ

ソリン混合物については、GASOHOL を用
いよ。

*BT1 アルコール燃料
RT ガソホル
RT メタノール
RT 自動車用燃料

メタマテリアル

2014-10-28

BT1 材料
RT スプリットリング共振器
RT ナノ材料

メタミクト状態

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1982-02-23

本来の外部形態を保持したまま、放射線
損傷により元々の結晶質鉱物が非晶質鉱
物になった状態。
RT 結晶構造
RT 鉱物
RT 物理的な放射効果

メタヨードベンジルグアニジン

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-04-24

USE m i b g (メタヨードベンジルグ
アニジン)

メタル・トランスファー法

BT1 分離工程
RT 熔融塩炉

メタロイド

USE 半金属元素

メタン

UF ダイジェスタガス
UF バイオガス
UF 家畜ふん尿ガス
UF 炭層メタン
UF 爆発性ガス
*BT1 アルカン
RT エチルメタンスルホン酸塩
RT クロロホルム
RT ニトロメタン
RT ピオテルムガスプロセス
RT フッ化メチル
RT フルオロホルム
RT プロモホルム
RT メタン酸化細菌
RT ヨウ化メチル
RT ヨードホルム
RT 塩化メチル
RT 塩化メチレン
RT 温室効果ガス
RT 四フッ化炭素
RT 四塩化炭素
RT 臭化メチル
RT 低温液体
RT 埋立地ガス

メタンスルホン酸メチル

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17

1985年8月まで、MMS が使用された。
UF m m s (メタンスルホン酸メチル
)
*BT1 スルホン酸エステル
BT1 突然変異原

メタンハイドレート

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1983-01-21
USE ガス水合物

メタンハイドレート鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 天然ガス水と鉱床

メタンリッチガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26
USE s n g プロセス

メタン化

2000-04-12

一酸化炭素と水素からメタンの調製。
BT1 化学反応
RT シフト反応プロセス
RT ビーコンプロセス
RT 還元
RT 合成ガス

メタン酸化細菌

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-05-21

メタンの酸化により成長エネルギーを確
保するグラム陰性菌。
*BT1 バクテリア
RT メタン
RT 細胞培養

メタン生成菌

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-03-03

メタンを生成する様々な有機材料を発酵
させる細菌。
*BT1 バクテリア
NT1 クロストリジウム・アセトブチリ
カム

メチオニン

UF メチルチオアミノ酪酸
UF メチルメルカプトアミノ酪酸
*BT1 アミノ酸
*BT1 脂肪作用薬
*BT1 有機硫黄化合物
RT メチル基転移酵素

メチラール

UF ジメトキシメタン
UF ホルマール (メチラール)
UF ホルムアルデヒドジメチルアセタ
ール
*BT1 エーテル類
RT ホルムアルデヒド

メチリデン基

USE メチレン基

メチルアセチレン

USE プロピン

メチルアミノ酢酸

USE サルコシン

メチルアミン

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
*BT1 アミン

メチルアルコール

USE メタノール

メチルイソブチル

UF m i b k (メチルイソブチル)
*BT1 ケトン

メチルエーテル

1976-07-30

UF ジメチルエーテル
*BT1 エーテル類
RT 有機溶剤

メチルエチルジケトン

USE 2-3-ペンタンジオン

メチルオレンジ

*BT1 アゾ染料
 *BT1 アミン
 BT1 インジケーター
 *BT1 スルホン酸

メチルグリココール

USE サルコシン

メチルチオアミノ酪酸

USE メチオニン

メチルチモールブルー

BT1 インジケーター
 *BT1 トリフェニルメタン染料

メチルチロシン (METHYL TYROSINE)

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
 UF メチルチロシン (methyltyrosine)
 *BT1 アミノ酸
 *BT1 ヒドロキシ酸
 *BT1 芳香族
 RT チロシン
 RT メラニン
 RT 放射性医薬品

メチルチロシン (methyltyrosine)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE メチルチロシン (methyl tyrosine)

メチルテトラヒドロフラン

1984-06-21
 USE m t h f (メチルテトラヒドロフラン)

メチルナフタレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
 *BT1 アルキル化芳香族
 *BT1 多環芳香族炭化水素

メチルニトロソ尿素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
 UF m n u (メチルニトロソ尿素)
 *BT1 ニトロソ化合物
 *BT1 炭酸誘導体
 BT1 突然変異原

メチルバイオレット

UF クリスタルバイオレット
 *BT1 アミン
 *BT1 トリフェニルメタン染料

メチルピオローゲン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
 USE ビピリジン

メチルピリジン

USE ピコリン

メチルフェニルケトン

USE アセトフェノン

メチルフェニル基エーテル

USE アニソール

メチルフェノール

USE クレゾール

メチルブタン (2-)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-03-28
 USE 2-メチルブタン

メチルプロパノール (2-)

ETDE: 2002-03-28
 USE 2-メチルプロパノール

メチルプロパン (2-)

ETDE: 2002-03-28
 USE 2-メチルプロパン

メチルプロペン (2-)

ETDE: 2002-03-28
 USE 2-メチルプロペン

メチルベンゼン

USE トルエン

メチルメルカプトアミノ酪酸

USE メチオニン

メチルレッド

*BT1 アゾ染料
 *BT1 アミノ酸
 BT1 インジケーター

メチル化

BT1 化学反応
 RT メチル基転移酵素

メチル基

*BT1 アルキル基

メチル基転移酵素

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1984-06-29
 一つの化合物から別の化合物へメチル基の移行を触媒する酵素群。
 *BT1 第14族元素転移酵素
 RT メチオニン
 RT メチル化
 RT d n a メチラーゼ
 RT d n a 修復

メチル水銀

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1976-03-11
 *BT1 有機水銀剤

メチル燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
 メタノールと制御された量のC2、C4アルコール類の独自のブレンド商標名。
 USE アルコール
 USE メタノール

メチレンブルー

*BT1 アミン
 *BT1 フェノチアジン
 *BT1 塩化物
 *BT1 抗菌薬

メチレン基

UF メチリデン基
 BT1 基

メッキ

プロセスに限定。
 *BT1 表面被覆法
 NT1 気相メッキ
 NT1 電気メッキ
 RT クラッディング
 RT 圧延

メッキ溶液

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1986-01-24
 USE プロセス解決

メットガラス

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28
 USE 金属ガラス

メディカル・センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 医療施設

メテナミン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 抗菌薬

メトキシベンゼン

USE アニソール

メトキシ基

*BT1 アルコキシル基

メトトレキサート

UF アメトプテリン
 *BT1 代謝拮抗薬

メトヘモグロビン

*BT1 ヘモグロビン
 RT ヘム
 RT 呼吸
 RT 赤血球

メトリザミド

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
 UF アミパク
 *BT1 アミド
 BT1 造影剤

メトロニダゾール

UF フラジール
 *BT1 アルコール
 *BT1 イミダゾール
 *BT1 ニトロ化合物
 *BT1 抗悪性腫瘍薬
 *BT1 放射線増感剤

メノミニール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
 *BT1 川
 RT ウィスコンシン州
 RT ミシガン州
 RT 水力発電所

メバロン酸

*BT1 ヒドロキシ酸

メペリジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 USE ペチジン

メモリー管理

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1987-04-24
 マルチタスク環境内のコンピュータの主記憶装置の割り当て作業。
 *BT1 データ処理
 RT コンピュータ
 RT プログラミング
 RT 計算機実行プログラム
 RT 並列処理

メラトニン

*BT1 トリプタミン
 RT 松果体

メラニン

- UF メラニン形成細胞
 *BT1 ヒドロキシ化合物
 BT1 色素
 *BT1 有機窒素化合物
 RT チロシン
 RT メチルチロシン (methyl tyrosine)
)
 RT 髪
 RT 皮膚

メラニン形成細胞

- USE メラニン
 USE 動物細胞

メラノバナダイト

- 2000-04-12
 *BT1 酸化鈳物
 *BT1 放射性鈳物
 RT 酸化カルシウム
 RT 酸化バナジウム

メラミン

- *BT1 アミン
 *BT1 トリアジン
 RT 有機高分子

メリーランド州

- 1997-06-17
 UF ダグラスポイントサイト
 *BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT サスケハナ川
 RT チェサピーク湾
 RT ポトマック川
 RT ポトマック川流域
 RT 米国東海岸

メリーランド大学炉

- 2000-04-12
 USE umne-1号炉

メリーランド大炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28
 USE umne-1号炉

メリット酸

- *BT1 カルボン酸

メリビオース

- 1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 二糖類

メリロート酸

- INIS: 1996-06-28; ETDE: 2002-03-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ヒドロキシ酸

メリン変換

- *BT1 積分変換

メルカプタン

- USE チオール

メルカプトアミノイソ吉草酸

- USE ペニシラミン

メルカプトアラニン-β

- USE システイン

メルカプトエチルアミン

- USE システアミン

メルカプトエチルグアニジン

- ETDE: 2005-01-28
 2005年1月まで、MEGがこの概念を表現するために使用された。
 UF meg (メルカプトエチルグアニジン)
 *BT1 チオール
 *BT1 炭酸誘導体
 *BT1 放射線防護剤
 RT グアニジン

メルカプトバリン

- USE ペニシラミン

メルカプトプリン

- *BT1 チオール
 *BT1 プリン
 *BT1 代謝拮抗薬

メルカプトプロピルアミン

- *BT1 放射線防護剤

メルカミン

- USE システアミン

メルシエ条件

- INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-19
 RT グラッド・シャフランフ方程式
 RT サイダム条件
 RT プラズマ不安定性
 RT フルート不安定性
 RT 電磁流体力学

メルジーネー 1号炉

- CEA、グルノーブル研究センター、グルノーブル、フランス。
 UF グルノーブルメルジーネー 1号炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

メルジーネー 2号炉

- USE シロエット炉

メルト・スルー

- 2017-07-18
 UF 原子炉圧力容器損傷
 *BT1 炉心溶融
 RT コアキャッチャー

メルレル散乱

- *BT1 弾性散乱
 RT バーバ散乱
 RT 量子電気力学

メレクス-arbus 炉

- USE arbus 炉

メレクス-ミール炉

- USE ミール炉

メレクス sm2 炉

- USE sm-2号炉

メロシユ変換

- BT1 変換
 RT クォーク
 RT ハドロ
 RT 場の量子論

メロン

- INIS: 1983-02-03; ETDE: 1978-10-23
 特定の場の方程式の解のクラス。メロンは半ユニットのトポロジー電荷を持つ粒子として出現する。
 BT1 準粒子
 RT インスタントン
 RT クォーク模型
 RT スリリング模型
 RT 場の方程式

メンデレーエフ周期システム

- USE 周期系

メンデレビウム

- *BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)
 *BT1 超プルトニウム元素

メンデレビウム 245

- 2007-11-22
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 メンデレビウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 246

- 2007-11-22
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 メンデレビウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 自発核分裂放射性同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 247

- INIS: 1986-06-09; ETDE: 1982-03-11
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 メンデレビウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 248

- 1980-07-24
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 メンデレビウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 249

- 1977-01-25
 *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 メンデレビウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 250

- *BT1 アクチニド原子核
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 メンデレビウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

メンデレビウム 251

1977-01-26

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 252

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 253

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 254

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 255

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 256

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 257

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

メンデレビウム 258

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

メンデレビウム 259

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇偶核

- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 自発核分裂放射性同位体

メンデレビウム 260

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-04-09

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇奇核

メンデレビウム 261

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇偶核

メンデレビウム 262

2007-11-22

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 メンデレビウム同位体
- *BT1 奇奇核

メンデレビウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

メンデレビウムイオン

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

メンデレビウム化合物

1996-06-28

- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プルトニウム化合物
- NT1 メンデレビウム酸化物
- RT メンデレビウム添加物

メンデレビウム酸化物

1996-06-28

1996年6月から2007年11月まで、*MENDELEVIUM COMPOUNDS* および *OXIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 メンデレビウム化合物
- *BT1 酸化物

メンデレビウム添加物

2000-04-12

- RT メンデレビウム化合物

メンデレビウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 メンデレビウム 245
- NT1 メンデレビウム 246
- NT1 メンデレビウム 247
- NT1 メンデレビウム 248
- NT1 メンデレビウム 249
- NT1 メンデレビウム 250
- NT1 メンデレビウム 251
- NT1 メンデレビウム 252
- NT1 メンデレビウム 253
- NT1 メンデレビウム 254
- NT1 メンデレビウム 255
- NT1 メンデレビウム 256
- NT1 メンデレビウム 257
- NT1 メンデレビウム 258
- NT1 メンデレビウム 259
- NT1 メンデレビウム 260
- NT1 メンデレビウム 261
- NT1 メンデレビウム 262

メンデレビウム複合物

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超ウラン複合物

メンドサ州

- *BT1 アルゼンチン共和国

メンドシノー 1 号炉

メンドシノ、カリフォルニア州、米国。
建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉

メンドシノー 2 号炉

メンドシノ、カリフォルニア州、米国。
建設開始前にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉

モアタ炉

オーストラリア原子力委員会、ルーカス
ハイツ、オーストラリア。1995年にシャ
ットダウン、廃炉。

UF オーストラリアの moata 炉

- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉

**モーガンタウンエネルギー技術
センター**

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-09-05

- *BT1 米国エネルギー省

モースポテンシャル

- BT1 ポテンシャル
- RT 原子間力

モーター

1999-07-06

- BT1 エンジン
- NT1 空気圧モーター
- NT1 電動機
- NT2 超伝導モーター

モーターサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- BT1 車両

モータービークル

ETDE: 2002-03-28

- USE 車両

モーターボート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

- RT レクリエーション車両
- RT 船舶

モーター (motels)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

- USE ホテル

モーター (motor inns)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

- USE ホテル

モードコントロール

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1978-03-08

- BT1 制御
- RT モード選択
- RT レーザー
- RT 振動モード
- RT 波動伝播

モード選択

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1978-02-14

- BT1 同調
- RT モードコントロール
- RT モード同期
- RT レーザー
- RT 周波数選択
- RT 振動モード

モード同期

- RT モード選択
- RT レーザー

モード変換

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

電磁波のあるモードから別のモードへの変換。

- RT プラズマ加熱
- RT 共鳴
- RT 振動モード
- RT 波動伝播

モード有理面

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

- UF 有理表面
- *BT1 磁気面
- RT ステラレータ
- RT トカマク型装置

モード (光学)

- USE 光学モード

モード (振動)

- USE 振動モード

モード (単一粒子)

- USE 単一粒子モード

モービル社 M-ガソリンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16

メタノールを一段階触媒転換でガソリンに。粗メタノールは、石炭ガス化合成ガスまたは天然ガスから製造される。

- RT ガソリン
- RT ガソリンプラント
- RT 合成石油
- RT 合成燃料

モーメント法

- BT1 計算法
- RT プラズマ流体方程式
- RT 輸送理論

モーリシャス共和国

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1981-05-18

- BT1 島
- BT1 発展途上国
- RT インド洋

モーリタニア・イスラム共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 アラブ諸国
- BT1 発展途上国

モールスレーベン岩塩採掘坑

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1991-11-25

- *BT1 放射性廃棄物施設
- RT 塩分付着
- RT 岩塩空洞
- RT 地中処分
- RT 中レベル放射性廃棄物

RT 低レベル放射性廃棄物

モクテツマ石

2000-04-12

- *BT1 ウラン鉱物
- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化ウラン
- RT 酸化テルル
- RT 酸化鉛

モザイク現象

- NT1 キメラ
- NT2 放射線照射キメラ
- NT1 並体結合
- RT 遺伝的影響
- RT 突然変異

モザンビーク共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

モジホコリ属

- *BT1 菌類

モジュール構成

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-10-23

- USE モジュラー構造

モジュラー構造

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-10-23

- UF モジュール構成
- RT エネルギー施設
- RT 核計測モジュール
- RT 機械的構造
- RT 建設
- RT 建築工業
- RT 工業プラント
- RT 小型モジュラー炉
- RT 製作
- RT 分散構造
- RT c a m a c システム

モジュラー統合ユーティリティシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-02-10

すべてのユーティリティサービスを提供する住宅開発やコミュニティ内にある小さな工場。2005年1月まで、MIUSがこの概念を表現するために使用された。

- UF m i u s (モジュラー集積ユーティリティシステム)
- *BT1 統合エネルギーユーティリティシステム
- RT トータルエネルギーシステム
- RT 公共事業
- RT 集中暖房プラント
- RT i c e s プログラム

モジュラー廃熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

- SEE 複合目的発電所

モシンスキー変換

2000-04-12

調和振動子に基づいた、実験室と重心系間の波動関数を変換するための係数。

- *BT1 直交変換
- *BT1 量子演算子

モスクワ研究炉

2000-04-12

- USE m r 炉

モスクワ i r t - 2 0 0 0 炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28

- USE i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉

モスクワ w w r - s 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28

- USE w w r - s - モスクワ炉

モスコビウム

2017-04-11

2017年3月まで、元素115がこの元素を表現するために使用された。

- UF ウンウンペンチウム
- UF エカビスマス
- *BT1 超アクチノイド元素

モスコビウム 287

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 115 287がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 115 287
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 モスコビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

モスコビウム 288

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 115 288がこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 115 288
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 モスコビウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核

モスコビウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

モスコビウム同位体

2017-04-11

2017年3月まで、ELEMENT 115 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

- UF 元素 115 同位体
- BT1 同位体
- NT1 モスコビウム 287
- NT1 モスコビウム 288

モックアップ

- BT1 構造モデル
- NT1 ファントム
- RT シミュレーター
- RT パイロットプラント
- RT ミクロ生態系
- RT 機能模型
- RT 試験施設
- RT 縮尺模型
- RT 数理モデル
- RT 生物学的模型

モッテルソン・ニルソン模型

- USE ニルソン・モッテルソン模型

モット散乱

- *BT1 弾性散乱

モデリング

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-03-28

- USE シミュレーション

モデル (プラズマ)

USE プラズマシミュレーション

モデル (恒星)

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

USE 恒星モデル

モデル (構造)

USE 構造モデル

モデル (数理)

USE 数理モデル

モナコ国

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08

2004年6月まで、ILMRがこの概念を表現するために使用された。

UF *i a e a* モナコ国際環境研究所UF *i l m r* (国際原子力機関モナコ国際環境研究所)*BT1 *i a e a* (国際原子力機関)**モナズ石**

UF チェラ石

*BT1 トリウム鉱物

*BT1 リン酸塩鉱物

RT トリウムリン酸塩

モニック実験

1994-10-14

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地中爆発

モニター

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-11-08

下位語のディスクリプタの使用が推奨される。

BT1 測定器

NT1 ビームモニター

NT2 ビームスキャナ

NT2 ファラデーカップ

NT2 電磁誘導センサ

NT1 水質汚染モニター

NT1 大気汚染モニター

NT2 凝縮粒子計数器

NT1 破損燃料モニター

NT1 放射線モニター

NT2 サーベイモニター

NT2 液体汚染モニター

NT2 照射線量率計

NT2 中性子監視

NT2 表面汚染モニター

RT 原子炉監視システム

モニター (ビーム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09

USE ビームモニター

モニター (水質汚染)

INIS: 1992-01-15; ETDE: 2002-03-28

USE 水質汚染モニター

モニター (大気汚染)

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07

USE 大気汚染モニター

モニター (破損燃料)

2000-04-12

USE 破損燃料モニター

モニター (放射線)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09

USE 放射線モニター

モニタリング

下位語のディスクリプタの使用が推奨される。

UF モニタリングネットワーク

SF 監視

NT1 ビームモニタリング

NT1 温度監視

NT1 音響モニター

NT1 金属破片監視

NT1 空中モニタリング

NT1 大気汚染測定

NT2 エアロゾルモニター

NT1 放射線モニタリング

NT2 個人モニタリング

RT 検出

RT 原子炉監視システム

RT 水質汚染モニター

RT 制御

モニタリングネットワーク

USE モニタリング

モニタリング (ビーム)

2000-04-12

USE ビームモニタリング

モニタリング (放射線)

2000-04-12

USE 放射線モニタリング

モニリア

USE カンジダ属

モネル

*BT1 ニッケル基合金

NT1 合金-n i 6 6 c u 3 2

NT2 モネル400

モネル400

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20

*BT1 合金-n i 6 6 c u 3 2

モネルr-405

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-03-28

USE 合金-n i 6 6 c u 3 2

モノカルボン酸

1996-10-23

UF イオグリカム酸

*BT1 カルボン酸

NT1 アクリル酸

NT1 アブジン酸

NT1 アラキドン酸

NT1 イソ吉草酸

NT1 イソ酪酸

NT1 ウロン酸

NT1 エイコサン酸

NT1 オクタデカン酸

NT1 オクタン酸

NT1 オレイン酸

NT1 ギ酸

NT1 グリコール酸

NT1 クロトン酸

NT1 クロラムブシル

NT1 ケイ皮酸

NT1 ソルビン酸

NT1 デカン酸

NT1 テトラデカン酸

NT1 ドデカン酸

NT1 トリクロロ酢酸

NT1 ニコチン酸

NT1 ノナン酸

NT1 ビバル酸

NT1 プロピオン酸

NT1 ヘキサデカン酸

NT1 ヘキサン酸

NT1 ペチジン

NT1 ヘプタン酸

NT1 メタクリル酸

NT1 リノール酸

NT1 リノレン酸

NT1 安息香酸

NT1 吉草酸

NT1 酢酸

NT1 酪酸

モノクロメータ

RT スペクトロメーター

RT ビーム光学

RT ビーム分析器

モノクロエチレン

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1984-05-08

USE 塩化ビニール

モノドデシルリン酸USE *m d p a* (リン酸モノドデシル)**モノレール**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08

BT1 鉄道

RT 鉄道輸送

モノンガヒーラ河流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1977-07-23

BT1 流域

RT ウェストヴァージニア州

RT ペンシルベニア州

モバイル炉

運転中も可搬できる設計。

SF 710炉

BT1 原子炉

NT1 宇宙用電力源原子炉

NT2 宇宙船推進用原子炉

NT3 キウイ号炉

NT4 キウイ-t n t 炉

NT3 パイボスー1a炉

NT3 パイボスー1b炉

NT3 パイボスー2a炉

NT3 ピーウィー-1号炉

NT3 ピーウィー-2号炉

NT3 ピーウィー-3号炉

NT3 ピーウィー-4号炉

NT3 ローバー炉

NT3 *n e r v a* (ロケット飛翔体

応用原子力エンジン) 炉

NT3 *n r x - a 1* 炉NT3 *n r x - a 2* 炉NT3 *n r x - a 3* 炉NT3 *n r x - a 4 - e s t* 炉NT3 *n r x - a 5* 炉NT3 *n r x - a 6* 炉NT3 *n r x - a 7* 炉NT3 *t w m r* 炉NT3 *x e - 2* 号炉NT2 *s n a p* 炉NT3 *s n a p 1 0* 号炉

NT4 s10fs-1号炉
 NT4 s10fs-3号炉
 NT4 s10fs-4号炉
 NT3 snap 2号炉
 NT4 s2ds炉
 NT3 snap 50号炉
 NT3 snap 8号炉
 NT4 s8dr炉
 NT4 s8er炉
 NT1 mh-1a炉
 NT1 ml-1号炉
 NT1 slc原型炉
 RT 熱電子炉

モホーク川

*BT1 川
 RT ニューヨーク州

モホール計画

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 地殻
 SEE 地球マントル

モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

2012-11-27
 スロバキアのモホフチェにある低・中間レベル液体放射性廃棄物の焼却、セメント固化、アスファルト固化プラント。
 UF 最終処理施設 液体放射性廃棄物モホフチェ
 BT1 原子力施設
 *BT1 放射性廃棄物施設
 RT スロバキア共和国
 RT 中レベル放射性廃棄物
 RT 低レベル放射性廃棄物
 RT j a v y s 社

モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所

2002-12-17
 USE モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

2002-12-17
 UF モホフチェ国立放射性廃棄物貯蔵所
 UF 放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ
 *BT1 放射性廃棄物施設

モホフチェー1号炉

INIS: 1984-10-19; ETDE: 1984-11-06
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

モホフチェー2号炉

1994-09-30
 *BT1 ロシア型加圧水型炉

モミ

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1985-12-11
 UF モミ属
 *BT1 球果植物門
 *BT1 樹木

モミジバフウ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1987-03-24
 紅葉葉楓。
 *BT1 樹木
 *BT1 双子葉植物綱

モミ属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
 USE モミ

モモ

*BT1 果実
 RT バラ科
 RT 果樹

モモトンボ地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-20
 BT1 地熱発電所
 RT ニカラグア共和国

モリエール理論

RT 多重散乱

モリエー線図

1999-08-18
 *BT1 ダイアグラム
 RT 水蒸気
 RT 熱力学

モリスプラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
 USE ミッドウエスト再処理工場

モリソン規則

ポメロン交換のための経験則。
 RT スピン
 RT パリティ
 RT ポメラント粒子
 RT 交換相互作用
 RT 粒子相互作用

モリブデン

*BT1 遷移元素
 *BT1 耐火金属

モリブデン 100

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 100 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

モリブデン 100 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-08-20
 *BT1 重イオン反応

モリブデン 101

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 102

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 103

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 104

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 105

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 106

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 107

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 108

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 109

1998-01-27
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 110

2004-02-16
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 111

2007-06-06
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 112

2007-06-06
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 113

2007-06-06
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核

*BT1 中重核

モリブデン 114

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

モリブデン 115

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 83

2007-06-06

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 84

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

モリブデン 85

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 86

INIS: 1994-12-22; ETDE: 1995-01-03

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 87

1977-11-02

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

モリブデン 88

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-15

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 89

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 90

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

モリブデン 91

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

モリブデン 92

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

モリブデン 92 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**モリブデン 92 反応**1983-10-14
*BT1 重イオン反応**モリブデン 93**

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

モリブデン 94

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

モリブデン 94 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**モリブデン 95**

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 95 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**モリブデン 96**

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

モリブデン 96 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**モリブデン 96 反応**1989-12-08
*BT1 重イオン反応**モリブデン 97**

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核

モリブデン 97 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**モリブデン 98**

*BT1 モリブデン同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 中重核

モリブデン 98 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**モリブデン 98 反応**INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-12-05
*BT1 重イオン反応**モリブデン 99**

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 モリブデン同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 日寿命放射性同位体
 RT 放射性同位体ジェネレータ

モリブデンアルセニドINIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ヒ化物
*BT1 モリブデン化合物**モリブデンイオン**

*BT1 イオン

モリブデンブルー*BT1 酸化モリブデン
BT1 色素**モリブデン鉛鉱**1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 酸化鉱物**モリブデン化合物**1997-06-17
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化モリブデン
NT1 ケイ酸モリブデン
NT1 セレン化モリブデン
NT1 テルル化モリブデン
NT1 ハロゲン化モリブデン
NT2 フッ化モリブデン
NT2 ヨウ化モリブデン
NT2 塩化モリブデン
NT2 臭化モリブデン
NT1 ホウ化モリブデン

- NT1 モリブデンアルセニド
- NT1 モリブデン酸
- NT1 モリブデン酸塩
- NT1 モリブデン硝酸塩
- NT1 モリブデン水酸化物
- NT1 モリブデン水素化物
- NT1 モリブデン炭酸塩
- NT1 モリブデン硫酸塩
- NT1 モリブドリン酸
- NT1 モリブドリン酸塩
- NT1 リン化モリブデン
- NT1 リン酸モリブデン
- NT1 酸化モリブデン
- NT2 モリブデンブルー
- NT1 炭化モリブデン
- NT1 窒化モリブデン
- NT1 硫化モリブデン

モリブデン基合金

- SF 合金-t z c
- *BT1 モリブデン合金
- NT1 合金-m o 9 9
- NT2 合金-zm-2a
- NT2 合金-t z m
- NT1 合金-m o 9 9 b

モリブデン鉱石

- BT1 鉱石

モリブデン合金

1996-11-13

1%以上のモリブデン (Mo) を含む合金。

- UF ステンレス鋼-4 4 1 n
- UF リフラクタロイ
- UF 鋼-c r 2 6 n i 5 m o - 1
- UF 合金-e h p - 4 9 6
- UF 合金-e h p - 5 6 7
- UF 合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5
- UF 合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5
- UF 合金-n i 6 5 m o 1 6 c r 1 5 w 4
- UF 合金-n i 8 0 f e 1 6 m o 4
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 イリウム
- NT1 インコロイ 9 0 1
- NT1 ウディメット合金
- NT2 ウディメット 5 0 0
- NT2 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a 1 4 t i 3
- NT3 ウディメット 7 0 0
- NT1 クロムモリブデン鋼
- NT2 ニッケルクロムモリブデン鋼
- NT3 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
- NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
- NT4 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
- NT3 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- NT4 ステンレス鋼-3 1 6
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
- NT4 ステンレス鋼-3 1 6 1

- NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
- NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
- NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
- NT4 合金-a - 2 8 6
- NT3 合金-m - 8 1 3
- NT1 クロリメット
- NT1 ステンレス鋼-m - 5 0
- NT1 チムケン合金
- NT1 ディスカロイ
- NT1 トリバロイ 4 0 0
- NT1 トリバロイ 8 0 0
- NT1 ニモニック 1 1 5
- NT1 ビタリウム
- NT1 モリブデン基合金
- NT2 合金-m o 9 9
- NT3 合金-zm-2a
- NT3 合金-t z m
- NT2 合金-m o 9 9 b
- NT1 モリブデン添加合金
- NT2 鋼-c r 2 m o
- NT3 鋼-a s t m - a 5 4 2
- NT2 鋼-c r 1 2 m o n i v
- NT2 鋼-c r 1 2 m o v
- NT3 合金-h t - 9
- NT2 鋼-c r 1 7 m o
- NT3 ステンレス鋼-4 4 0
- NT2 鋼-c r 2 m o n i n b
- NT2 鋼-c r 2 m o v
- NT2 鋼-c r 2 n i m o v
- NT2 鋼-c r 5 m o
- NT2 鋼-c r 9 m o
- NT2 鋼-c r a l n i m o
- NT2 鋼-c r m o
- NT2 鋼-c r m o v
- NT2 鋼-m n c u m o
- NT3 鋼-a s t m - a 5 3 7
- NT2 鋼-m n m o
- NT3 鋼-a s t m - a 3 0 2
- NT2 鋼-m n n i m o
- NT3 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
- NT2 鋼-m n n i m o v
- NT2 鋼-n i 3 c r m o
- NT3 鋼-a s t m - a 5 4 3
- NT2 鋼-n i 3 c r m o v
- NT2 鋼-n i c r m o
- NT2 鋼-n i m o c r
- NT2 合金-t i 9 0 a 1 6
- NT1 レネイ-1 0 0
- NT1 レネイ 8 0
- NT1 レネイ 9 5
- NT1 鋼-c d 4 m c u
- NT1 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
- NT1 鋼-c r 9 m o n b v
- NT1 鋼-c r 1 0 m o 2
- NT1 鋼-i n - 7 8 7
- NT1 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
- NT2 合金-i n - 1 0 0
- NT1 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
- NT2 ハステロイ s
- NT1 合金-b - 1 9 0 0
- NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3

- NT2 ハーバー
- NT1 合金-d - 9 7 9
- NT1 合金-i n - 1 0 2
- NT1 合金-k h n 5 0 m b v y u
- NT1 合金-m a r - m 2 4 6
- NT1 合金-m n - 2 1
- NT1 合金-m p 3 5 n
- NT1 合金-n - 1 0 m
- NT1 合金-n - 9 m
- NT1 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
- NT2 インコロイ 8 2 5
- NT1 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a 1 5 m o 5
- NT2 ニモニック 1 0 5
- NT1 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
- NT2 ハステロイ x r
- NT1 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
- NT1 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a 1 3 t i 3 w 3
- NT2 合金-i n - 7 3 8
- NT1 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
- NT2 インコネル 6 2 5
- NT1 合金-n i 6 5 c r 2 5 m o 1 0
- NT2 ニモニック 8 6
- NT1 合金-n i 7 4 c r 1 3 a 1 6 m o 4
- NT2 インコネル 7 1 3 c
- NT1 合金-n i 7 5 c r 1 2 a 1 6 m o 5
- NT2 インコネル 7 1 3 l c
- NT1 合金-n i 7 9 f e 1 6 m o 4
- NT1 合金-n x - 1 8 8
- NT1 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m o 3
- NT2 ニモニック p e 1 6
- NT1 合金-n i 4 9 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
- NT2 ハステロイ x
- NT1 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
- NT2 インコネル 7 1 8
- NT1 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
- NT2 インコネル 6 1 7
- NT1 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
- NT2 ハステロイ c
- NT1 合金-n i 5 5 c o 1 7 c r 1 5 m o 5 a 1 4 t i 4
- NT2 アストロロイ
- NT1 合金-n i 5 5 c r 1 9 c o 1 1 m o 1 0 t i 3
- NT2 レネイ 4 1
- NT1 合金-n i 5 8 c r 2 0 c o 1 4 m o 4 t i 3
- NT2 ワスパロイ
- NT1 合金-n i 7 0 m o 1 7 c r 7 f e 5
- NT2 ハステロイ n
- NT2 i n o r - 8
- NT1 合金-r a - 3 3 3
- NT1 合金-s - 5 9 0
- NT1 合金-s - 8 1 6
- NT1 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7 a 1 3
- NT1 合金-t i 8 8 m o 8 a 1 3
- NT1 合金-t i 8 9 a 1 6 m o 3
- NT1 合金-t i 9 0 a 1 6 m o 3
- NT1 合金-t i 9 0 m o 7 a 1 2
- NT1 合金-t i 9 1 a 1 4 m o 3

NT1 合金-ti91al5cr2
 NT1 合金-v-36
 NT1 ni-o-nel
 NT1 sicromo9m

モリブデン酸

2000-04-12

*BT1 モリブデン化合物
 *BT1 無機酸

モリブデン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 モリブデン化合物
 BT1 酸素化合物
 RT 酸化モリブデン

モリブデン硝酸塩

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-12-16

1996年7月から2007年11月まで、*MOLYBDENUM COMPOUNDS* および *NITRATES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 モリブデン化合物
 *BT1 硝酸塩

モリブデン水酸化物

ETDE: 1975-08-19

*BT1 モリブデン化合物
 *BT1 水酸化物

モリブデン水素化物

*BT1 モリブデン化合物
 *BT1 水素化物

モリブデン炭酸塩

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 モリブデン化合物
 *BT1 炭酸塩

モリブデン添加合金

1996-11-13

1%未満のモリブデン (Mo) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 モリブデン合金
 NT1 鋼-cr2mo
 NT2 鋼-astm-a542
 NT1 鋼-cr12moniv
 NT1 鋼-cr12mov
 NT2 合金-ht-9
 NT1 鋼-cr17mo
 NT2 ステンレス鋼-440
 NT1 鋼-cr2moninb
 NT1 鋼-cr2mov
 NT1 鋼-cr2nimov
 NT1 鋼-cr5mo
 NT1 鋼-cr9mo
 NT1 鋼-cralnimo
 NT1 鋼-crmo
 NT1 鋼-crmov
 NT1 鋼-mncumo
 NT2 鋼-astm-a537
 NT1 鋼-mnmo
 NT2 鋼-astm-a302
 NT1 鋼-mnnimo
 NT2 鋼-astm-a533-b
 NT1 鋼-mnnimov
 NT1 鋼-ni3crmo
 NT2 鋼-astm-a543
 NT1 鋼-ni3crmov

NT1 鋼-nicrmo
 NT1 鋼-nimocr
 NT1 合金-ti90al6

モリブデン同位体

1999-07-16

BT1 同位体
 NT1 モリブデン100
 NT1 モリブデン101
 NT1 モリブデン102
 NT1 モリブデン103
 NT1 モリブデン104
 NT1 モリブデン105
 NT1 モリブデン106
 NT1 モリブデン107
 NT1 モリブデン108
 NT1 モリブデン109
 NT1 モリブデン110
 NT1 モリブデン111
 NT1 モリブデン112
 NT1 モリブデン113
 NT1 モリブデン114
 NT1 モリブデン115
 NT1 モリブデン83
 NT1 モリブデン84
 NT1 モリブデン85
 NT1 モリブデン86
 NT1 モリブデン87
 NT1 モリブデン88
 NT1 モリブデン89
 NT1 モリブデン90
 NT1 モリブデン91
 NT1 モリブデン92
 NT1 モリブデン93
 NT1 モリブデン94
 NT1 モリブデン95
 NT1 モリブデン96
 NT1 モリブデン97
 NT1 モリブデン98
 NT1 モリブデン99

モリブデン複合物

*BT1 遷移元素複合物

モリブデン硫酸塩

*BT1 モリブデン化合物
 *BT1 硫酸塩

モリブドリン酸

1980-05-14

UF リンモリブデン酸
 *BT1 モリブデン化合物
 BT1 リン化合物
 BT1 酸素化合物
 *BT1 無機酸
 RT ヘテロポリアニオン
 RT リン酸
 RT 酸化モリブデン

モリブドリン酸塩

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 モリブデン化合物
 BT1 リン化合物
 BT1 酸素化合物
 RT リン酸塩

モリン

*BT1 フラボン

*BT1 ポリフェノール
 BT1 試薬
 BT1 染料

モルジブ共和国

2008-05-23

BT1 アジア
 BT1 島
 BT1 発展途上国
 RT インド洋

モルダバイト

USE テクタイト

モルタル

RT グラウチング
 RT コンクリート
 RT セメント
 RT 建築材料

モルデナイト、モルデン沸石

1993-03-10

ゼオライト鉱物。

*BT1 ゼオライト、沸石

モルトックス酸素プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20

エアプロダクツ・アンド・ケミカルズ社の酸素製造用プロセス。

RT 酸素プラント

モルドバ共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-04-08

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

*BT1 東欧

RT 黒海

モルニヤ衛星

BT1 衛星

モルヒネ

1999-01-25

*BT1 アヘン
 *BT1 アルカロイド
 NT1 テバイン
 RT ケシ
 RT コデイン
 RT ヘロイン

モルホリン

*BT1 アミン
 *BT1 エーテル類
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機窒素化合物

モルモット

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

モルナナイト

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物
 USE 酸化鉱物

モレーン

BT1 鉱床

モレキュラーシーブプロセス

2000-04-12

脱水と、天然ガスから二酸化炭素及び硫黄化合物を除去する工程。

*BT1 脱硫

モロコシ属

*BT1 穀類

モロッコの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

モロッコ王国

BT1 アフリカ

BT1 アラブ諸国

BT1 発展途上国

モンゴル国

INIS: 1995-01-24; ETDE: 2002-06-13

USE モンゴル人民共和国

モンゴル人民共和国

INIS: 1995-01-24; ETDE: 1979-09-27

UF モンゴル国

BT1 アジア

RT 中央計画経済

モンサントシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

USE ランドガード熱分解システム

もんじゅ

核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。2017年に恒久的シャットダウン。

UF もんじゅ (monju)

UF 原型炉高速炉日本

UF 高速原型炉日本

UF 日本高速原型炉

UF j p f r 炉 (高速原型炉)

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

もんじゅ (monju)

2018-04-05

USE もんじゅ

モンスーン

INIS: 1992-03-31; ETDE: 1986-07-08

BT1 嵐

RT ハリケーン

RT 雨

モンタギューー 1 号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

モンタギューー 2 号炉

ノースイースト・ニュークリア・エナジー社、モンタギュー、マサチューセッツ州、米国。1980年、建設開始前にキャンセル。

*BT1 沸騰水型原子炉

モンタナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

NT1 パウダーリバー流域

RT イエローストーン国立公園

RT ウィリントン盆地

RT ミズーリ川

RT 西部押しつぶせ断層帯

モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09

ラティウム、イタリア。1988年、建設はキャンセル。

UF アルトラツィオー 1 号炉

UF e n e l - 6 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09

ラティウム、イタリア。1988年、建設はキャンセル。

UF アルトラツィオー 2 号炉

UF e n e l - 8 号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

モンダレー E L - 1 号炉

UF z o e 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 実験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

モンダレー E L - 2 号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

モンダレー E L - 3 号炉

サクレ、ジフ・シュル・イヴェット、フランス。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

モンダレー E L - 4 号炉

フランス電力会社、ブレンリス/ロオクフレ、モンダレ、フィニステール県、フランス。

UF ブレンリス炉

UF モンダレ炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

モンダレ炉

2010-08-17

USE モンダレー e l - 4 号炉

モンタンろう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE ろう

モンティセロ炉

ニュークリア・マネジメント社、モンティセロ、ミネソタ州、米国。

UF ノーザン・ステーツ社モンティセロ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

モンテカルロ法

BT1 計算法

NT1 量子モンテカルロ法

NT2 拡散モンテカルロ法 (diffusion monte carlo method)

NT2 変分モンテカルロ法 (variational monte carlo method)

RT 確率

RT 確率過程

RT 偶然性

RT 故障樹解析

RT 中性子輸送理論

RT 輸送理論

モンテコリーノ r b - 3 号炉

USE r b - 3 号炉

モンテコリーノ r b - 1 号炉

USE r b - 1 号炉

モンテコリーノ r b - 2 号炉

USE r b - 2 号炉

モンテネグロ共和国

2006-11-20

SF セルビア・モンテネグロ

SF ユーゴスラビア連邦共和国

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

モンテ・アミアータ地熱発電所

2000-04-12

BT1 地熱発電所

RT イタリア共和国

モントリオール大スローポーク炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28

USE スローポーク・モントリオール炉

モントリオール大学スローポーク炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-01-24

USE スローポーク・モントリオール炉

モンモリロナイト

粘土鉱物。

UF ヘクトライト

*BT1 粘土

*BT1 無機イオン交換体

RT ベントナイト

モンローズ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

RT 砂岩

ヤーン・テラー効果

RT エネルギー準位

RT 分子

ヤエナリ

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22

BT1 種子

*BT1 豆

RT インゲンマメ属

RT リョクトウ

ヤエナリの木

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1993-01-20

USE リョクトウ

ヤギ

*BT1 飼育動物

*BT1 反芻動物

やく (葯)

USE おしべ

やけど

*BT1 負傷

NT1 閃光火傷

NT1 放射線やけど

RT 安全シャワー

RT 火災

RT 皮膚病

ヤコビ関数

BT1 関数

ヤナギ

INIS: 1992-01-13; ETDE: 1984-05-08

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

ヤヌス炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
1992年にシャットダウン。

UF 生物学的研究炉ヤヌス

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ヤブカ属

USE 蚊

ヤマナラシ

INIS: 1992-01-10; ETDE: 1976-08-04

*BT1 ポプラ

RT ヒロハハコヤナギ

ヤマノイモ

ヤマノイモ属植物の塊根。

*BT1 双子葉植物綱

*BT1 野菜

ヤリナ (YALINA) 施設

2016-07-11

動力・核エネルギー合同研究所、ソスニ、
ミンスク、ベラルーシ。

*BT1 加速器駆動未臨界システム

ヤンキーロー号炉

ヤンキー・アトミック・エレクトリック
社、ロウ、マサチューセッツ州、米国。
1991年にシャットダウン。1995年に廃炉。

UF ヤンキー・ロー炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ヤンキー・コネチカット炉

USE コネチカット・ヤンキー炉

ヤンキー・バーモント炉

USE バーモント・ヤンキー炉

ヤンキー・メイン炉

USE メイン・ヤンキー炉

ヤンキー・ロー炉

USE ヤンキーロー号炉

ヤンキー実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23

キャッスル作戦中に実施された実験。

1994年9月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE 核爆発

USE 大気圏内核実験

ヤング図

*BT1 ダイアグラム

RT 群論

ヤング模型

RT 輸送理論

ヤング率

BT1 機械的性質

RT フックの法則

RT 弾性

ヤンの定理

RT 核反応

RT 角分布

ヤン・フェルドマンフォルマリ ズム

RT 場の量子論

RT s 行列

ヤン・ミルズ理論

RT アイソスピン

RT インスタントン

RT ウィルソンループ

RT 場の量子論

RT 量子色力学

ヤン・リー分布

USE リー・ヤン理論

ユインタ構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

ユタ州とコロラド州のユインタ盆地にあ
る始新世の時代のと大陸起源の地層。

*BT1 グリーンリバー層

RT オイルシェール

RT オイルシェール鉱床

RT コロラド州

RT ユインタ盆地

RT ユタ州

ユインタ盆地

2000-04-12

RT オイルシェール鉱床

RT コロラド州

RT ユインタ構造

RT ユタ州

ユヴァルデ鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-07-07

*BT1 オイルサンド鉱床

RT オイルサンド

RT テキサス州

ユーカリ

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03

*BT1 樹木

*BT1 双子葉植物綱

ユークセン石

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE ウラン鉱物

ユークリッド空間

UF ユークリッド量子場理論

*BT1 リーマン空間

ユークリッド量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08

USE ユークリッド空間

USE 構成的場の理論

ユーゴスラビアトリガマークii型炉

2000-04-12

USE トリガー2型リュブリャナ炉

ユーゴスラビアトリガマーク2型炉

INIS: 1984-06-22; ETDE: 2002-05-24

USE トリガー2型リュブリャナ炉

ユーゴスラビア連邦共和国

2004年3月まで有効なディスクリプタで
あった。

SEE クロアチア共和国

SEE スロベニア共和国

SEE セルビア共和国

SEE ボスニア・ヘルツェゴビナ

SEE マケドニア・旧ユーゴスラビア共
和国

SEE モンテネグロ共和国

ユーゴスラビア (マケドニア)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10

USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共
和国

ユーゴスラビアr-a炉vinca

USE r-a炉

ユーゴスラビアr-b炉vinca

USE r-b炉

ユーコン準州

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 カナダ

ユーコン川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-10-25

*BT1 川

RT アラスカ州

ユーザル石

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1975-10-01

1996年10月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE ケイ酸塩鉱物

ユーフラテス川

2009-05-20

UF フラ川

*BT1 川

RT イラク共和国

RT シリア・アラブ共和国

RT トルコ共和国

ユーフラビン

USE アクリフラビン

ユーラトム (ヨーロッパ原子力 共同体)

UF ヨーロッパ原子力共同体 (ユーラ
トム)

*BT1 欧州連合

RT ヨーロッパ

ユーリッヒ・ディードー炉

USE f r j - 2 号炉

ユーリッヒ・マーリン炉

USE f r j - 1 号炉

ユーリッヒ研究所

1995-03-27

1995年3月まで、

KERNFORSCHUNGSANLAGE JUELICH がこの概念を表現するために使用された。

UF ユーリッヒ (原子力研究所)

UF 原子力研究所ユーリッヒ

*BT1 ドイツの機関

ユーリッヒ蓄積リング

INIS: 1992-04-16; ETDE: 2002-02-28

USE コーギー蓄積リング

ユーリッヒ (原子力研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1995-10-30

USE ユーリッヒ研究所

ユーリッヒ a v r 炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07

USE a v r (ユーリッヒ) 炉

ユーレックスプロセス

*BT1 再処理

RT アミン

RT 溶媒抽出

ユーレリオス太陽エネルギー発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21

1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

ユーロケミック (欧州核燃料再処理会社)

RT 再処理

ユーロダラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28

USE ユーロ市場

ユーロディフ (ヨーロッパウラン濃縮機構)

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16

欧州のウラン濃縮プラントの建設を促進するために1972年3月に設立された国際機構。

BT1 国際機関

RT 気体拡散プラント

ユウロピウム

*BT1 希土類

ユウロピウム 130

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 131

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 132

2007-01-30

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ユウロピウム 133

2007-01-30

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ユウロピウム 134

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

ユウロピウム 135

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 136

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1985-12-11

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 137

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1984-08-20

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 138

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 139

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 140

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 141

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 142

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 143

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 144

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 145

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 146

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 147

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 148

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 149

*BT1 ユウロピウム同位体

*BT1 奇偶核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 150

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 151

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ユウロピウム 151 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ユウロピウム 152

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 152 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1977-12-22
BT1 ターゲット

ユウロピウム 153

- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ユウロピウム 153 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ユウロピウム 154

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 154 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

ユウロピウム 155

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 年寿命放射性同位体

ユウロピウム 155 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
BT1 ターゲット

ユウロピウム 156

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ユウロピウム 157

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ユウロピウム 158

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 159

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ユウロピウム 160

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ユウロピウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 161

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 162

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 163

2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 164

2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ユウロピウム 165

2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 166

2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 希土類核

ユウロピウム 167

2007-01-30
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ユウロピウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 希土類核

ユウロピウムイオン

- *BT1 イオン

ユウロピウムケイ化物

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
*BT1 ケイ化物
*BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムケイ酸塩

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 ユウロピウム化合物

ユウロピウムリン化物

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-11-28
*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 リン化物

ユウロピウム化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 セレン化ユウロピウム
- NT1 テルル化ユウロピウム
- NT1 ハロゲン化ユウロピウム
- NT2 フッ化ユウロピウム
- NT2 ヨウ化ユウロピウム
- NT2 塩化ユウロピウム
- NT2 臭化ユウロピウム
- NT1 ヒ化ユウロピウム
- NT1 ユウロピウムケイ化物
- NT1 ユウロピウムケイ酸塩
- NT1 ユウロピウムホウ化物
- NT1 ユウロピウムリン化物
- NT1 リン酸ユウロピウム
- NT1 過塩素酸ユウロピウム
- NT1 酸化ユウロピウム
- NT1 硝酸ユウロピウム
- NT1 水酸化ユウロピウム
- NT1 水素化ユウロピウム
- NT1 炭化ユウロピウム
- NT1 炭酸ユウロピウム
- NT1 窒化ユウロピウム
- NT1 硫化ユウロピウム
- NT1 硫酸ユウロピウム

ユウロピウム基合金

*BT1 ユウロピウム合金

ユウロピウム合金

1%以上のユウロピウム (Eu) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
NT1 ユウロピウム基合金
NT1 ユウロピウム添加合金

ユウロピウム添加合金

1%未満のユウロピウム (Eu) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ユウロピウム合金
*BT1 希土類添加合金

ユウロピウム同位体

- BT1 同位体
NT1 ユウロピウム 130
NT1 ユウロピウム 131
NT1 ユウロピウム 132
NT1 ユウロピウム 133
NT1 ユウロピウム 134
NT1 ユウロピウム 135
NT1 ユウロピウム 136
NT1 ユウロピウム 137
NT1 ユウロピウム 138
NT1 ユウロピウム 139
NT1 ユウロピウム 140
NT1 ユウロピウム 141
NT1 ユウロピウム 142
NT1 ユウロピウム 143
NT1 ユウロピウム 144
NT1 ユウロピウム 145
NT1 ユウロピウム 146
NT1 ユウロピウム 147
NT1 ユウロピウム 148
NT1 ユウロピウム 149
NT1 ユウロピウム 150
NT1 ユウロピウム 151
NT1 ユウロピウム 152
NT1 ユウロピウム 153
NT1 ユウロピウム 154
NT1 ユウロピウム 155
NT1 ユウロピウム 156
NT1 ユウロピウム 157
NT1 ユウロピウム 158
NT1 ユウロピウム 159
NT1 ユウロピウム 160
NT1 ユウロピウム 161
NT1 ユウロピウム 162
NT1 ユウロピウム 163
NT1 ユウロピウム 164
NT1 ユウロピウム 165
NT1 ユウロピウム 166
NT1 ユウロピウム 167

ユウロピウム複合物

*BT1 希土類複合物

ユーロ市場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
通貨当事国以外の金融機関で、預金と貸出に利用できるお金で、いかなる国の統制も受けず、ほぼ世界最大規模の銀行を手中に収め、預金準備率や他国の規制を受けない。
UF ユーロダラー
UF ユーロ通貨
RT 国際協力

RT 資本
RT 投資

ユーロ通貨

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-28
USE ユーロ市場

ゆう葉かけ (釉葉かけ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
光を入れるために使用する透明または半透明の材料の被覆。1997年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 風防材料

ユタ州

1997-06-19
*BT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT1 ルーズベルト温泉
RT アスファルトリッジ鉱床
RT グリーンリバー層
RT グレートベースン
RT グレート・ソルト湖
RT サークルクリフ鉱床
RT サニーサイド鉱床
RT タールサンド・トライアングル鉱床
RT ナチュラル・ブリッジ国定公園
RT パラドックス盆地
RT ホワイトリバー
RT ホワイトリバーシェールプロジェクト
RT ユインタ構造
RT ユインタ盆地
RT 西部押しつぶせ断層帯
RT 米国海軍オイルシェール備蓄
RT p r スプリングス鉱床

ユッカマウンテン

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1984-06-29
BT1 山
RT ネバダ核実験場
RT ネバダ州
RT 放射性廃棄物処分

ユナイテッド・ニュークリア社実証試験施設

1993-11-09
USE p t f - u n c 炉

ユナイテッド・ニュークリア社実証試験炉

2000-04-12
USE p t f - u n c 炉

ユニオンオイル社プロセス

2000-04-12
プロセス熱を供給するための燃焼を支援するために、空気を用いて粗粉碎頁岩を移動床に注入する、直接加熱型のシェールレトリートプロセス。
RT オイルシェール

ユニオン・カーバイド廃棄物処理システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
USE プロックス熱分解プロセス

ユニクラッキング・h d s プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
水素の存在下での原油や石油残渣の脱硫のための固定床触媒プロセス。
USE 脱硫

ユニタリー性

RT ユニタリー対称性
RT 非ユニタリー表現
RT s 行列

ユニタリー対称性

BT1 対称性
RT ユニタリー性
RT s u 群
RT u 群

ユニチオール

*BT1 ジチオール
*BT1 スルホン酸
RT ジメルカプロール

ユニット

NT1 自然単位
NT2 ユニトン
NT1 度日
NT1 反応度単位
NT2 ドル
NT2 逆時間反応度
NT1 放射線量単位
NT1 s i 単位

ユニトン

*BT1 自然単位
RT 重力場
RT 重力量子

ユニバック社コンピュータ

BT1 コンピュータ

ユニポーラートランジスタ

USE 電界効果トランジスタ

ユネスコ

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
国際連合教育科学文化機関。
BT1 国際機関
RT 国際連合

ユノ炉

UF u k a e a - ユノ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 熱中性子炉

ユビキノソ

*BT1 ベンゾキノソ
BT1 補酵素
RT ビタミンk

ゆらぎ

INIS: 1999-07-15; ETDE: 1975-07-29
確率変動。
BT1 変差
NT1 ランダウのゆらぎ
RT 雑音

ユリス炉

I N S T N、 C E N、 サクレ、 ジフ・
シュル・イヴェット、 フランス。
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉

ユリ属

*BT1 単子葉植物綱

ユングストロームプロセス

2000-04-12

その場でのシェールオイルの電熱生産。
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE オイルシェール
- USE 原位置蒸留

ヨウ化

- *BT1 ハロゲン化
- RT 脱ヨウ素

ヨウ化アルミニウム

- *BT1 ハロゲン化アルミニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化アンチモン

- *BT1 ハロゲン化アンチモン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化イッテルビウム

- *BT1 ハロゲン化イッテルビウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化イットリウム

- *BT1 イットリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化インジウム

- *BT1 ハロゲン化インジウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ウラン

- *BT1 ハロゲン化ウラン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化エルビウム

- *BT1 ハロゲン化エルビウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化カドミウム

- *BT1 ハロゲン化カドミウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ガドリニウム

- *BT1 ハロゲン化ガドリニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化カリウム
- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 無機燐光体
- RT ルゴール

ヨウ化ガリウム

- *BT1 ハロゲン化ガリウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化カルシウム

- *BT1 ハロゲン化カルシウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化キセノン

- INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-10-23
- *BT1 ハロゲン化キセノン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化クロム

- *BT1 クロムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ケイ素

- *BT1 ハロゲン化ケイ素
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ゲルマニウム

- *BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化スカンジウム

- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 無機燐光体

ヨウ化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化テクネチウム

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化テルル

- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 ヨウ化物
- *BT1 無機燐光体

ヨウ化ナトリウム検出器

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05
- UF ヨウ化ナトリウム探知器
- *BT1 固体シンチレータ検出器

ヨウ化ナトリウム探知器

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-02-05
- USE ヨウ化ナトリウム検出器

ヨウ化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネオジム

- *BT1 ハロゲン化ネオジム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化パラジウム

- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 ヨウ化物

ヨウ化ヒプル酸

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
- USE ヒップラン

ヨウ化ヒプル酸ナトリウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
- USE ヒップラン

ヨウ化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物

*BT1 ヨウ化物

ヨウ化プラセオジウム

*BT1 ハロゲン化プラセオジウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化プルトニウム

*BT1 ハロゲン化プルトニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ベリリウム

1996-07-16
1996年7月から2008年2月まで、*BERYLLIUM COMPOUNDS* および *IODIDES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ハロゲン化ベリリウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホウ素

*BT1 ハロゲン化ホウ素
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ホルミウム

*BT1 ハロゲン化ホルミウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ポロニウム

1996-07-23
1996年7月から2008年2月まで、*POLONIUM COMPOUNDS* および *IODIDES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ポロニウムハロゲン化物
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化マグネシウム

*BT1 ハロゲン化マグネシウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化マンガン

*BT1 ハロゲン化マンガン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化メチル

*BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
RT メタン
RT i o d o x プロセス

ヨウ化モリブデン

*BT1 ハロゲン化モリブデン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ユウロピウム

*BT1 ハロゲン化ユウロピウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ランタン

*BT1 ハロゲン化ランタン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化リチウム

*BT1 ハロゲン化リチウム
*BT1 ヨウ化物
*BT1 無機燐光体

ヨウ化リン

*BT1 ハロゲン化リン
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化ルテチウム

*BT1 ヨウ化物

*BT1 ルテチウムハロゲン化物

ヨウ化ルビジウム

*BT1 ハロゲン化ルビジウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化レニウム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1976-12-15
*BT1 ハロゲン化レニウム
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化亜鉛

*BT1 ハロゲン化亜鉛
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉛

*BT1 ハロゲン化鉛
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化金

*BT1 ハロゲン化金
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化銀

*BT1 ハロゲン化銀
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化脂環式炭化水素

2000-04-12
*BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ化脂肪族炭化水素

1991-09-30
1991年10月まで、*ORGANIC IODINE COMPOUNDS* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
*BT1 有機ヨウ素化合物
NT1 ヨウ化メチル
NT1 ヨードホルム

ヨウ化水銀

*BT1 ハロゲン化水銀
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化水銀探知器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-03-28
USE ヨウ化水銀半導体検出器

ヨウ化水銀半導体検出器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26
ヨウ化水銀半導体検出器。
UF ヨウ化水銀探知器
*BT1 半導体検出器

ヨウ化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
2012年8月まで、*HYDRIODIC ACID* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ハロゲン化水素
*BT1 ヨウ化物
RT ヨウ化水素酸

ヨウ化水素酸

2012年8月まで、*hydrogen iodides* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ヨウ素化合物
*BT1 無機酸
RT ヨウ化水素

ヨウ化炭化水素

ETDE: 2002-06-13
USE 有機ヨウ素化合物

ヨウ化窒素

2000-04-12
*BT1 ハロゲン化窒素
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化鉄

*BT1 ヨウ化物
NT1 ハロゲン化鉄
NT2 フッ化鉄
NT2 塩化鉄
NT2 臭化鉄

ヨウ化銅

*BT1 ハロゲン化銅
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化白金

*BT1 ハロゲン化白金
*BT1 ヨウ化物

ヨウ化物

1997-06-17
*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ヨウ素化合物
NT1 アインスタイニウムヨウ化物
NT1 アスタチンヨウ化物
NT1 アメリシウムヨウ化物
NT1 アルゴンヨウ化物
NT1 カリフォルニウムヨウ化物
NT1 キュリウムヨウ化物
NT1 ネオンヨウ化物
NT1 フェルミウムヨウ化物
NT1 プロトアクチニウムヨウ化物
NT1 ブロメチウムヨウ化物
NT1 ヨウ化アルミニウム
NT1 ヨウ化アンチモン
NT1 ヨウ化イッテルビウム
NT1 ヨウ化イットリウム
NT1 ヨウ化インジウム
NT1 ヨウ化ウラン
NT1 ヨウ化エルビウム
NT1 ヨウ化カドミウム
NT1 ヨウ化ガドリニウム
NT1 ヨウ化カリウム
NT1 ヨウ化ガリウム
NT1 ヨウ化カルシウム
NT1 ヨウ化キセノン
NT1 ヨウ化クロム
NT1 ヨウ化ケイ素
NT1 ヨウ化ゲルマニウム
NT1 ヨウ化コバルト
NT1 ヨウ化サマリウム
NT1 ヨウ化ジスプロシウム
NT1 ヨウ化ジルコニウム
NT1 ヨウ化スカンジウム
NT1 ヨウ化スズ
NT1 ヨウ化ストロンチウム
NT1 ヨウ化セシウム
NT1 ヨウ化セリウム
NT1 ヨウ化セレン
NT1 ヨウ化タリウム
NT1 ヨウ化タングステン
NT1 ヨウ化タンタル
NT1 ヨウ化チタン
NT1 ヨウ化ツリウム
NT1 ヨウ化テクネチウム
NT1 ヨウ化テルビウム

NT1 ヨウ化テルル
NT1 ヨウ化トリウム
NT1 ヨウ化ナトリウム
NT1 ヨウ化ニオブ
NT1 ヨウ化ニッケル
NT1 ヨウ化ネオジム
NT1 ヨウ化ネプツニウム
NT1 ヨウ化バナジウム
NT1 ヨウ化 hafニウム
NT1 ヨウ化パラジウム
NT1 ヨウ化バリウム
NT1 ヨウ化ビスマス
NT1 ヨウ化ヒ素
NT1 ヨウ化プラセオジム
NT1 ヨウ化プルトニウム
NT1 ヨウ化ベリリウム
NT1 ヨウ化ホウ素
NT1 ヨウ化ホルミウム
NT1 ヨウ化ポロニウム
NT1 ヨウ化マグネシウム
NT1 ヨウ化マンガン
NT1 ヨウ化モリブデン
NT1 ヨウ化ユウロピウム
NT1 ヨウ化ランタン
NT1 ヨウ化リチウム
NT1 ヨウ化リン
NT1 ヨウ化ルテチウム
NT1 ヨウ化ルビジウム
NT1 ヨウ化レニウム
NT1 ヨウ化亜鉛
NT1 ヨウ化鉛
NT1 ヨウ化金
NT1 ヨウ化銀
NT1 ヨウ化水銀
NT1 ヨウ化水素
NT1 ヨウ化窒素
NT1 ヨウ化鉄
NT2 ハロゲン化鉄
NT3 フッ化鉄
NT3 塩化鉄
NT3 臭化鉄
NT1 ヨウ化銅
NT1 ヨウ化白金
RT 酸ヨウ化物

ヨウ化芳香族炭化水素

1991-10-01

*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
 *BT1 有機ヨウ素化合物

ヨウ素

UF ヨウ素ヨウ化物
 *BT1 ハロゲン
RT チログロブリン
RT ヨウ素添加物
RT ルゴール
RT 甲状腺
RT 甲状腺ホルモン
RT iodoxプロセス

ヨウ素 108

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

ヨウ素 109

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ヨウ素 110

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 111

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 112

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 113

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 114

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-08

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 115

1978-07-03

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 116

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 117

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 118

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 119

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 120

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 121

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 122

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 123

*BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

ヨウ素 124

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 125

*BT1 ヨウ素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 126

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 127

- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 127 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ヨウ素 127 ビーム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

- *BT1 イオンビーム

ヨウ素 127 反応

1984-05-28

- *BT1 重イオン反応

ヨウ素 128

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 128 ターゲット

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

- BT1 ターゲット

ヨウ素 129

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ヨウ素 129 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ヨウ素 130

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 131

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ヨウ素 132

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ヨウ素 133

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 134

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 135

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核

ヨウ素 136

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ヨウ素 137

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 138

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 139

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ヨウ素 140

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素 141

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 142

INIS: 1986-04-28; ETDE: 1986-07-03

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素 143

2007-11-01

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ヨウ素 144

2007-11-01

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ヨウ素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ヨウ素イオン

- *BT1 イオン

ヨウ素ウラシル

- *BT1 ウラシル
- *BT1 代謝拮抗薬
- *BT1 有機ヨウ素化合物
- NT1 ヨウ素デオキシウリジン

ヨウ素デオキシウリジンUF *i u d r*

- *BT1 スクレオシド
- *BT1 ヨウ素ウラシル
- RT デオキシウリジン

ヨウ素ハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ヨウ素化合物
- NT1 フッ化ヨウ素
- NT1 塩化ヨウ素
- NT1 臭化ヨウ素

ヨウ素ヨウ化物

- USE ヨウ素

ヨウ素レーザー

1995-07-21

- *BT1 ガスレーザー

ヨウ素化合物

- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 ヨウ化水素酸
- NT1 ヨウ化物
- NT2 アインスタイニウムヨウ化物
- NT2 アスタチンヨウ化物
- NT2 アメリシウムヨウ化物
- NT2 アルゴンヨウ化物
- NT2 カリフォルニウムヨウ化物
- NT2 キュリウムヨウ化物
- NT2 ネオンヨウ化物
- NT2 フェルミウムヨウ化物
- NT2 プロトアクチニウムヨウ化物

NT2 プロメチウムヨウ化物
 NT2 ヨウ化アルミニウム
 NT2 ヨウ化アンチモン
 NT2 ヨウ化イッテルビウム
 NT2 ヨウ化イットリウム
 NT2 ヨウ化インジウム
 NT2 ヨウ化ウラン
 NT2 ヨウ化エルビウム
 NT2 ヨウ化カドミウム
 NT2 ヨウ化ガドリニウム
 NT2 ヨウ化カリウム
 NT2 ヨウ化ガリウム
 NT2 ヨウ化カルシウム
 NT2 ヨウ化キセノン
 NT2 ヨウ化クロム
 NT2 ヨウ化ケイ素
 NT2 ヨウ化ゲルマニウム
 NT2 ヨウ化コバルト
 NT2 ヨウ化サマリウム
 NT2 ヨウ化ジスプロシウム
 NT2 ヨウ化ジルコニウム
 NT2 ヨウ化スカンジウム
 NT2 ヨウ化スズ
 NT2 ヨウ化ストロンチウム
 NT2 ヨウ化セシウム
 NT2 ヨウ化セリウム
 NT2 ヨウ化セレン
 NT2 ヨウ化タリウム
 NT2 ヨウ化タングステン
 NT2 ヨウ化タンタル
 NT2 ヨウ化チタン
 NT2 ヨウ化ツリウム
 NT2 ヨウ化テクネチウム
 NT2 ヨウ化テルビウム
 NT2 ヨウ化テルル
 NT2 ヨウ化トリウム
 NT2 ヨウ化ナトリウム
 NT2 ヨウ化ニオブ
 NT2 ヨウ化ニッケル
 NT2 ヨウ化ネオジム
 NT2 ヨウ化ネプツニウム
 NT2 ヨウ化バナジウム
 NT2 ヨウ化ハフニウム
 NT2 ヨウ化パラジウム
 NT2 ヨウ化バリウム
 NT2 ヨウ化ビスマス
 NT2 ヨウ化ヒ素
 NT2 ヨウ化プラセオジム
 NT2 ヨウ化プルトニウム
 NT2 ヨウ化ベリリウム
 NT2 ヨウ化ホウ素
 NT2 ヨウ化ホルミウム
 NT2 ヨウ化ポロニウム
 NT2 ヨウ化マグネシウム
 NT2 ヨウ化マンガン
 NT2 ヨウ化モリブデン
 NT2 ヨウ化ユウロピウム
 NT2 ヨウ化ランタン
 NT2 ヨウ化リチウム
 NT2 ヨウ化リン
 NT2 ヨウ化ルテチウム
 NT2 ヨウ化ルビジウム
 NT2 ヨウ化レニウム
 NT2 ヨウ化亜鉛
 NT2 ヨウ化鉛
 NT2 ヨウ化金
 NT2 ヨウ化銀
 NT2 ヨウ化水銀
 NT2 ヨウ化水素
 NT2 ヨウ化窒素

NT2 ヨウ化鉄
 NT3 ハロゲン化鉄
 NT4 フッ化鉄
 NT4 塩化鉄
 NT4 臭化鉄
 NT2 ヨウ化銅
 NT2 ヨウ化白金
 NT1 ヨウ素ハロゲン化物
 NT2 フッ化ヨウ素
 NT2 塩化ヨウ素
 NT2 臭化ヨウ素
 NT1 ヨウ素酸
 NT1 ヨウ素酸塩
 NT1 過ヨウ素酸
 NT1 過ヨウ素酸塩
 NT1 酸ヨウ化物
 NT1 酸化ヨウ素
 NT1 次亜ヨウ素酸
 RT 有機ヨウ素化合物

ヨウ素価

2000-04-12

油脂や脂肪などの物質の飽和の尺度。

RT 化学組成

ヨウ素還元滴定

*BT1 滴定

ヨウ素酸

*BT1 ヨウ素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

RT ヨウ素酸塩

ヨウ素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 ヨウ素化合物

BT1 酸素化合物

RT ヨウ素酸

ヨウ素添加物

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15

RT ヨウ素

ヨウ素同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 ヨウ素 108

NT1 ヨウ素 109

NT1 ヨウ素 110

NT1 ヨウ素 111

NT1 ヨウ素 112

NT1 ヨウ素 113

NT1 ヨウ素 114

NT1 ヨウ素 115

NT1 ヨウ素 116

NT1 ヨウ素 117

NT1 ヨウ素 118

NT1 ヨウ素 119

NT1 ヨウ素 120

NT1 ヨウ素 121

NT1 ヨウ素 122

NT1 ヨウ素 123

NT1 ヨウ素 124

NT1 ヨウ素 125

NT1 ヨウ素 126

NT1 ヨウ素 127

NT1 ヨウ素 128

NT1 ヨウ素 129

NT1 ヨウ素 130

NT1 ヨウ素 131

NT1 ヨウ素 132

NT1 ヨウ素 133

NT1 ヨウ素 134

NT1 ヨウ素 135

NT1 ヨウ素 136

NT1 ヨウ素 137

NT1 ヨウ素 138

NT1 ヨウ素 139

NT1 ヨウ素 140

NT1 ヨウ素 141

NT1 ヨウ素 142

NT1 ヨウ素 143

NT1 ヨウ素 144

ヨウ素複合物

BT1 複合体

ヨース・ワインバーグ方程式

*BT1 微分方程式

RT スピン

RT ディラック方程式

RT 量子電気力学

ヨードクロロキン

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-09-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 有機ヨウ素化合物

USE 有機塩素化合物

ヨードピラセツト

1996-07-18

1997年3月まで、DIODRASTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE ピリジン類

USE 造影剤

USE 複素環酸

USE 有機ヨウ素化合物

ヨードホルム

*BT1 ヨウ化脂肪族炭化水素

RT メタン

RT 炭化水素

ヨード馬尿酸ナトリウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1980-08-12

USE ヒップラン

ヨーロッパ

1995-04-03

NT1 西ヨーロッパ

NT2 アイスランド共和国

NT2 アイルランド

NT2 イタリア共和国

NT3 アペニン山脈

NT3 シチリア

NT2 オーストリア共和国

NT2 オランダ王国

NT2 ギリシャ共和国

NT2 サンマリノ共和国

NT2 スイス連邦

NT2 スカンジナビア諸国

NT3 スウェーデン王国

NT3 デンマーク王国

NT3 ノルウェー王国

NT3 フィンランド共和国

NT2 スペイン

NT3 カナリア諸島

NT2 ドイツ連邦共和国

NT2 バチカン教皇庁
 NT2 フランス共和国
 NT3 レユニオン諸島
 NT2 ベルギー王国
 NT2 ポルトガル共和国
 NT3 アゾレス諸島
 NT2 マルタ共和国
 NT2 モナコ公国
 NT2 ルクセンブルク大公国
 NT2 英国
 NT1 東欧
 NT2 アルバニア共和国
 NT2 ウクライナ
 NT3 クリミア半島
 NT2 エストニア共和国
 NT2 クロアチア共和国
 NT2 スロバキア共和国
 NT2 スロベニア共和国
 NT2 セルビア共和国
 NT2 チェコ共和国
 NT2 ハンガリー共和国
 NT2 ブルガリア共和国
 NT2 ベラルーシ共和国
 NT2 ボスニア・ヘルツェゴビナ
 NT2 ポーランド共和国
 NT2 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
 NT2 モルドバ共和国
 NT2 モンテネグロ共和国
 NT2 ラトビア共和国
 NT2 リトアニア共和国
 NT2 ルーマニア (romania)
 NT2 ロシア連邦
 NT3 カムチャッカ半島
 NT3 シベリア
 NT3 ドゥブナ
 NT3 ノバヤゼムリヤ島
 NT3 ロボゼロ
 NT3 千島列島
 RT ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)
 RT 欧州連合

ヨーロッパイモリ (TRITURUS)

SF 三重陽子
 *BT1 サンショウウオ (salamanders)

ヨーロッパアウトウミバエ

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1976-01-26
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ミバエ

ヨーロッパ原子力共同体 (ユーラトム)

1999-07-08
 USE ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)

ヨーロッパ合同原子核研究機関

USE cern (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

ヨスト関数

BT1 関数
 RT シュレジンガー方程式
 RT 散乱

よどみ点

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1976-09-14
 流体粒子の本体に対する速度がゼロである本体流のポイント。
 RT 炎
 RT 流体力学 (fluid mechanics)

ヨハン石

1996-07-18
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE 硫酸塩鉱物

ヨルダンの機関

2004-03-31
 BT1 国家機関

ヨルダン・ハシェミット王国

1979-12-20
 BT1 アジア
 BT1 アラブ諸国
 BT1 中東
 BT1 発展途上国

ラージ・エディ・シミュレーション

ヨン
 2009-12-09
 乱流体の流れを支配する偏微分方程式の解の数値手法。
 *BT1 コンピュータシミュレーション
 RT 乱流

ラース・アル・ハイマ

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1976-08-05
 USE アラブ首長国連邦

ラーベス相

RT 金属間化合物
 RT 結晶格子

ラーマー核歳差運動

USE ラーマー歳差運動

ラーマー歳差運動

UF ラーマー核歳差運動
 BT1 歳差運動

ラーマー電子

USE ラーマー半径

ラーマー半径

UF ラーマー電子
 UF 磁気回転半径
 RT 磁場

ラーモントバイト

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE リン酸塩鉱物

ライオルミネセンス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
 *BT1 ルミネセンス
 *BT1 化学的放射線効果
 RT 線量測定

ライザー分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
 USE 石炭液化

ライセンス申請

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-08-25
 UF 認可申請
 BT1 行政手続
 RT 免許

ライテックランプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 USE 蛍光灯

ライデン実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 USE アンヴィル作戦

ライナ

1977-11-21
 UF ライニング
 RT タンク
 RT ライナス炉
 RT ライニング過程
 RT 格納容器
 RT 殻
 RT 表面被覆法
 RT 封印

ライナイト

2000-04-12
 *BT1 アルミニウム基合金
 *BT1 亜鉛合金
 *BT1 鉄合金
 *BT1 銅合金

ライナス炉

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-01-23
 BT1 熱核融合炉
 RT ライナ
 RT 磁気圧縮
 RT 爆縮

ライニング

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28
 USE ライナ

ライニング過程

RT ライナ
 RT 表面被覆法

ライノトロン

2000-04-12
 線形加速器と円形加速器の組み合わせで、そこでは特殊な磁場反射鏡の中を、粒子がリニアック中一つの方向、別の方向へと交互に通過する。1991年6月までE.T.D.E.の有効なディスクリプタであった。
 USE 円形加速器

ライヒ・ムーア公式

RT 核反応
 RT 共鳴

ライフサイクル

RT さなぎ
 RT 高齢者
 RT 子供
 RT 寿命
 RT 熟成
 RT 成人
 RT 成長
 RT 生存率
 RT 青年期
 RT 乳幼児
 RT 妊娠

RT 年齢層
RT 複製
RT 卵細胞
RT 老人

ライフサイクルアセスメント

INIS: 2001-03-27; ETDE: 2001-04-30

UF エコバランス
SF エネルギー含量
RT エネルギー消費
RT ライフサイクル費用
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 資源保護

ライフサイクル費用

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-04-19

あるシステムの全寿命中の正確な推定合計費用。

BT1 費用
RT ライフサイクルアセスメント
RT 外部費用
RT 経済学
RT 資金回収期間
RT 耐用寿命
RT 費用見積り
RT 費用便益分析

ライブシュタット炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ライフスタイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14

個人、もっと一般的にはコミュニティの日常生活や、組織によって影響を受けている価値の型が組織化されている様式。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 挙動
SEE 社会経済的要因
SEE 余暇活動

ライブタイム

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

入力信号に対して実際に作動している機器の時間。

USE 不感時間

ライブツィット科学アカデミー同位体・放射線中央研究所

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライブツィット

ライブツィット z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09

USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライブツィット

ライマンアルファ線放射

USE ライマン線

ライマンアルファ線放出

USE ライマン線

ライマン系列

USE ライマン線

ライマン線

リーマン線に関連するすべての推移の様相を含む。

UF ライマンアルファ線放射

UF ライマンアルファ線放出
UF ライマン系列
UF ライマン連続帯
RT スペクトル
RT 水素

ライマン連続帯

USE ライマン線

ライムギ

1996-07-18

UF ライムギ属

*BT1 穀類

ライムギ属

USE ライムギ

ライリー・モーガンプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

工業ガス供給プラントのための古いモルガン式固定床ガス化装置の再設計。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

ラインスベルグ AKW 1号炉

グランセ、ラインスベルグ、ドイツ連邦。1990年に恒久的シャットダウン。

UF ラインスベルグ akw 1号炉

UF a k w 1号ラインスベルグ炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ラインスベルグ akw 1号炉

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07

USE ラインスベルグ akw 1号炉

ラインルフト法

2000-04-12

華氏300度での活性炭上の二酸化硫黄の吸着による石炭からの硫黄酸化物の排出量の削減。次いで、華氏220度まで煙道ガスを冷却し、二酸化硫黄は三酸化硫黄に酸化され、、チャー上に吸着された三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。次いでチャー上に吸着され、三酸化硫黄は、硫酸を形成する吸着水と結合する。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ライン川

*BT1 川

RT オーストリア共和国

RT オランダ王国

RT スイス連邦

RT ドイツ連邦共和国

RT フランス共和国

らい病

*BT1 細菌病

RT マイコバクテリウム

ラウエ・ブラッグ散乱

USE ブラッグ反射

ラウエ法

BT1 回折方法

RT コッセル方法

RT 結晶格子

RT 構造的化学分析

RT x線回折

ラウス肉腫ウイルス

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19

USE 腫瘍形成ウイルス

ラウブ石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化ウラン

RT 酸化カルシウム

RT 酸化バナジウム

ラウリル基

USE ドデシル基

ラウリル硫酸ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

USE ナトリウム化合物

USE 硫酸エステル

ラウリン酸

USE ドデカン酸

ラオス人民民主共和国

BT1 アジア

BT1 発展途上国

ラカー係数

UF 6j-シンボル

RT ウィグナー係数

RT グレブシュ・ゴルドン係数

RT 角運動量

RT 群論

RT 量子力学

ラクダ

INIS: 1992-03-02; ETDE: 1992-02-05

*BT1 反芻動物

RT 飼育動物

ラクタム

UF 環状アミド

*BT1 アミド

NT1 ピロリドン

NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)

RT アミノ酸

RT 複素環式化合物

ラクトゲン

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-02-27

NT1 h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

RT ペプチドホルモン

RT 下垂体

RT 胎盤

ラクトフェリン

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-04-17

*BT1 グロブリン

*BT1 金属タンパク質

*BT1 糖蛋白質

*BT1 有機金属化合物

RT 鉄複合物

ラクトン

UF 環状エステル

*BT1 エステル類

*BT1 複素環式化合物

NT1 クマリン (coumarin)

NT1 ジベレリン酸

RT ヒドロキシ酸

ラグナ・ヴェルデー 1号炉

1978-02-23

アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ

。

*BT1 沸騰水型原子炉

ラグナ・ヴェルデー 2号炉

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1982-02-08
アルトルセロ、ベラクルス州、メキシコ

*BT1 沸騰水型原子炉

ラグランジアン

USE ラグランジュの関数

ラグランジュの関数

UF ラグランジアン
BT1 関数
RT ラグランジュの方程式
RT 位置エネルギー
RT 運動エネルギー
RT 運動方程式
RT 力学

ラグランジュの方程式

*BT1 偏微分方程式
RT ラグランジュの関数
RT 力学

ラグランジュ場の方程式

USE ラグランジュ場の理論

ラグランジュ場の理論

UF グロス・ヌヴェー模型
UF ラグランジュ場の方程式
UF 正準量子場理論
*BT1 場の量子論

ラクロス炉

USE l a c b w r 炉

ラゲール多項式

*BT1 多項式

ラサールー 1号炉

エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ラサールー 2号炉

エクセロン原子力発電会社、セネカ、イリノイ州、米国。

*BT1 沸騰水型原子炉

ラザフォード後方散乱分光学

2002-11-25
2002年12月まで、RUTHERFORD SCATTERING および BACKSCATTERING がこの概念を表現するために使用された。

UF ラザフォード後方散乱法
UF r b s (ラザフォード後方散乱分光学)
BT1 分光学
RT イオン分光法
RT ラザフォード散乱
RT 後方散乱

ラザフォード後方散乱法

2002-11-25
USE ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード散乱

*BT1 弾性散乱
RT ラザフォード後方散乱分光学

ラザフォード石

1997-01-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物
USE 炭酸塩鉱物

ラザホージウム

2004-03-12
2004年3月まで、元素104がこの元素を表現するために使用された。

UF ウンニルクワジウム
UF エカハフニウム
UF クルチャトビウム
UF 元素104
*BT1 超アクチノイド元素

ラザホージウム 253

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 253 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 253
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 254

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 254 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 254
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 255

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 255 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 255
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 256

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 256 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 256
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 257

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 257 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 257
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 258

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 258 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 258
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 259

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 259 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 259
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 260

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 260 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 260
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核

ラザホージウム 261

2004-03-12
2004年3月まで、ELEMENT 104 261 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 261
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 分寿命放射性同位体

ラザホージウム 262

2004-03-15
2004年3月まで、ELEMENT 104 262 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素104 262
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラザホージウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 自発核分裂放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラザホージウム 263

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 263 がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 104 263

- *BT1 ラザホージウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラザホージウム 264

2007-12-21

- *BT1 ラザホージウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラザホージウム 265

2007-12-21

- *BT1 ラザホージウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラザホージウム 266

2007-12-21

- *BT1 ラザホージウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラザホージウム 267

2007-12-21

- *BT1 ラザホージウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 自発核分裂放射性同位体
- *BT1 重い核

ラザホージウム 268

2007-12-21

- *BT1 ラザホージウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラザホージウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

ラザホージウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ラザホージウム化合物
- NT1 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム塩化物

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 104 塩化物

- *BT1 ラザホージウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

ラザホージウム化合物

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 104 化合物

- *BT1 超アクチニド化合物
- NT1 ラザホージウムハロゲン化物
- NT2 ラザホージウム塩化物

ラザホージウム同位体

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 104 同位体

- BT1 同位体
- NT1 ラザホージウム 253
- NT1 ラザホージウム 254
- NT1 ラザホージウム 255
- NT1 ラザホージウム 256
- NT1 ラザホージウム 257
- NT1 ラザホージウム 258
- NT1 ラザホージウム 259
- NT1 ラザホージウム 260
- NT1 ラザホージウム 261
- NT1 ラザホージウム 262
- NT1 ラザホージウム 263
- NT1 ラザホージウム 264
- NT1 ラザホージウム 265
- NT1 ラザホージウム 266
- NT1 ラザホージウム 267
- NT1 ラザホージウム 268

ラザホージウム複合物

2004-03-15

2004年3月まで、ELEMENT 104 COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 104 複合物

- *BT1 超アクチニド複合物

ラジウム

- *BT1 アルカリ土類金属
- RT 自然放射能

ラジウム 201

2007-11-22

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラジウム 202

2007-11-22

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラジウム 203

2007-11-22

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラジウム 204

2007-11-22

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラジウム 205

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体

- *BT1 偶奇核

- *BT1 重い核

ラジウム 206

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラジウム 207

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 208

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 209

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 210

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 211

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 212

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 213

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 214

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 215

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラジウム 216

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラジウム 217

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラジウム 218

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラジウム 219

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

ラジウム 220

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

ラジウム 221

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 222

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 223

- UF アクチニウム x
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 224

- UF トリウム x
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核

- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 225

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ラジウム 226

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
- *BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 226 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ラジウム 227

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 228

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ラジウム 229

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 230

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体

ラジウム 231

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 232

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ラジウム 233

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶奇核

- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム 234

- *BT1 ラジウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ラジウム a

USE ポロニウム 218

ラジウム b

USE 鉛 214

ラジウム c

USE ビスマス 214

ラジウム c'

USE ポロニウム 214

ラジウム c//

USE タリウム 210

ラジウム d

USE 鉛 210

ラジウム e

USE ビスマス 210

ラジウム e//

USE タリウム 206

ラジウム g

USE 鉛 206

ラジウムイオン

*BT1 イオン

ラジウムケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
1993年1月から2007年11月まで、
RADIUM COMPOUNDS および SILICATES
がこの概念を表現するために使用された

- *BT1 ケイ酸塩
- *BT1 ラジウム化合物

ラジウムハロゲン化物

2008-02-07

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ラジウム化合物
- NT1 フッ化ラジウム
- NT1 塩化ラジウム
- NT1 臭化ラジウム

ラジウム化合物

1997-06-19

- UF ラジウム添加合金
- BT1 アルカリ土類金属化合物
- NT1 ラジウムケイ酸塩
- NT1 ラジウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ラジウム
- NT2 塩化ラジウム
- NT2 臭化ラジウム
- NT1 ラジウム窒化物
- NT1 酸化ラジウム
- NT1 硝酸ラジウム
- NT1 炭酸ラジウム
- NT1 硫酸ラジウム

ラジウム窒化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-10

- *BT1 ラジウム化合物
- *BT1 窒化物

ラジウム添加合金

2000-04-12

1993年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ラジウム化合物
USE 合金

ラジウム同位体

1999-02-01

*BT1 アルカリ土類同位体

NT1 ラジウム 201

NT1 ラジウム 202

NT1 ラジウム 203

NT1 ラジウム 204

NT1 ラジウム 205

NT1 ラジウム 206

NT1 ラジウム 207

NT1 ラジウム 208

NT1 ラジウム 209

NT1 ラジウム 210

NT1 ラジウム 211

NT1 ラジウム 212

NT1 ラジウム 213

NT1 ラジウム 214

NT1 ラジウム 215

NT1 ラジウム 216

NT1 ラジウム 217

NT1 ラジウム 218

NT1 ラジウム 219

NT1 ラジウム 220

NT1 ラジウム 221

NT1 ラジウム 222

NT1 ラジウム 223

NT1 ラジウム 224

NT1 ラジウム 225

NT1 ラジウム 226

NT1 ラジウム 227

NT1 ラジウム 228

NT1 ラジウム 229

NT1 ラジウム 230

NT1 ラジウム 231

NT1 ラジウム 232

NT1 ラジウム 233

NT1 ラジウム 234

RT 親骨性物質

ラジウム複合物

*BT1 アルカリ土類金属錯体

ラジウム f

USE ポロニウム 210

ラジエータ

放熱器に限定。

BT1 熱交換器

ラジエータカウンタ

RT 原子核乳剤、原子核乾板

RT 半導体検出器

RT 反跳陽子探知器

RT 放射化検出器

ラジオアイソトープ熱源

UF 熱源 (ラジオアイソトープ)

BT1 熱源

RT エネルギータ

RT 原子力電池

RT 熱電発生器

RT 放射性廃棄物

ラジオオートグラフィ

USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフ

USE 像

ラジオグラフィ (オート)

USE オートラジオグラフィ

ラジオグラフィ (マイクロ)

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01

USE マイクロラジオグラフィ

ラジオグラフィ (工業)

USE 工業用 x線撮影法

ラジオグラフィ (生物医学)

USE 生物医学ラジオグラフィ

ラジオクロマトグラフィ

*BT1 クロマトグラフィ

ラジオコロイド

*BT1 コロイド

NT1 トロトラスト

RT 金 198

RT 同位体アプリケーション

RT 放射性医薬品

RT 放射性廃棄物

ラジオトリウム

USE トリウム 228

ラジオリリース分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-26

USE ラジオ・リリース分析

ラジオ・リリース分析

放射性物質を放出するコンバータ物質と化学的に反応する測定対象物質。

UF ラジオリリース分析

*BT1 定量化学分析

RT ガス分析

RT トレーサ技術

ランヒリング

USE カラム充填

ラジャスタン-1号炉

コタ、ラジャスタン州、インド。

UF ラップ-1号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-2号炉

コタ、ラジャスタン州、インド。

UF ラップ-2号炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-3号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-4号炉

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1993-03-04

コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-5号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラジャスタン-6号炉

2005-07-22

インド原子力発電公社、コタ、ラジャスタン州、インド。

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

ラズベリー

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

*BT1 ベリー

RT パラ科

ラセミ化

RT ラセミ化合物

RT 異性化酵素

RT 立体化学

ラセミ化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

光学的に不活性で、右旋性と左旋性異性体の50:50の教比でつくった会合体。

UF アキラル

RT ラセミ化

RT 立体化学

ラセンウジバエ

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28

*BT1 ハエ

RT 寄生者

RT 飼育動物

らせん軌道分光計

USE 並列磁気分光器

らせん型読み取り機ディジタイザ

*BT1 デジタイザー

らせん形状 (三次元)

BT1 配置

RT 磁場構成

RT 分子構造

RT d n a

らせん形状 (二次元)

BT1 配置

らせん転位

UF フランクループ

UF フランク転位

*BT1 転位

らせん導波管

BT1 導波管

ラチェッティング

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1976-07-07

繰り返し荷重によって生じるもしくは、強化される進行性の歪み。

BT1 変形

RT クリープ

RT ひずみ

RT 応力
RT 機械的構造
RT 動荷重

ラッカー

BT1 被覆

らっかせい油

*BT1 トリグリセリド
*BT1 植物油

ラック (燃料)

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-25
USE 燃料ラック

ラッセルビルー 1 アーカンソー炉

1993-11-09
USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン 1 号炉

ラッセルビルー 2 アーカンソー炉

1993-11-09
USE アーカンソー・ニュークリア・ワ
ン 2 号炉

ラッセル・ゾーンドーズ結合

USE 1-s 結合

ラッチキー作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
*BT1 核爆発
*BT1 地下爆発
RT 地中爆発

ラット

*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

ラットカンガルー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
USE 有袋類

ラット肝

1997-01-28
1996 年 10 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE オキシングナーゼ

ラップ人

2008 年 9 月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE サーマ人

ラッパー 1 号炉

USE ラジャスタン 1 号炉

ラッパー 2 号炉

USE ラジャスタン 2 号炉

ラティナー炉

ボルゴ・サボディーノ、ラティナー県、
イタリア。1987 年に恒久的シャットダウ
ン。
UF フォーチェ・ヴェルデ炉
*BT1 マグノックス型炉
*BT1 二酸化炭素冷却炉
*BT1 熱中性子炉

ラティール実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
アーバー作戦中に実施された実験。1995
年 1 月まで E T D E の有効なディスクリ
プタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

ラテックス

*BT1 ゴム

RT 天然ゴム
RT 乳剤
RT 被覆
RT 保護被覆

ラテロ検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
USE 比抵抗検層

ラテンアメリカ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1978-08-07

NT1 キューバ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 セントビンセント及びグレナディ
ーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 ドミニカ共和国
NT1 ハイチ共和国
NT1 プエルトリコ
NT1 メキシコ合衆国
NT1 中央アメリカ
NT2 エルサルバドル共和国
NT2 グアテマラ共和国
NT2 コスタリカ共和国
NT2 ニカラグア共和国
NT2 パナマ共和国
NT2 ベリーズ
NT2 ホンジュラス共和国
NT1 南アメリカ
NT2 アルゼンチン共和国
NT3 メンドサ州
NT2 ウルグアイ東方共和国
NT2 エクアドル共和国
NT2 ガイアナ共和国
NT2 コロンビア共和国
NT2 スリナム共和国
NT2 チリ共和国
NT2 パラグアイ共和国
NT2 ブラジル連邦共和国
NT2 フランス領ギアナ
NT2 ベネズエラ・ボリバル共和国
NT2 ペルー共和国
NT2 ボリビア共和国
NT3 チャカルタヤ
RT 西インド諸島

ラテンアメリカにおける核兵器禁止条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE トラテロルコ条約 (ラテンアメ
リカ及びカリブ海域核兵器禁止条約
)

ラテンアメリカ・エネルギー機構 (latin american energy organization)

2006-10-11
USE o l a d e (ラテンアメリカ・エ
ネルギー機構)

ラテンアメリカ・エネルギー機構 (organizacion latinoamericana de energia)

2006-10-11
USE o l a d e (ラテンアメリカ・エ
ネルギー機構)

ラテンアメリカ核兵器禁止条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-09
USE トラテロルコ条約 (ラテンアメ
リカ及びカリブ海域核兵器禁止条約
)

ラド

1997-06-05
RADIATION DOSES をも見よ。
USE 放射線量単位

ラドスタムの公式

RT 破碎

ラトビアの機関

2004-03-31
BT1 国家機関

ラトビア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-03-15
1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現
するために使用された。
SF ソヴィエト連邦
SF ソビエト社会主義共和国連邦
SF u s s r
*BT1 東欧

ラドン

*BT1 希ガス
RT 自然放射能

ラドン 193

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 194

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン 195

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 196

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1978-12-28
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核

ラドン 197

INIS: 1995-10-03; ETDE: 1995-09-22
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドン 198

2007-04-19
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

ラドン 199

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-09-11
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ラドン 227

INIS: 1987-01-28; ETDE: 1987-02-19

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 228

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ラドン 229

2009-06-02

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ラドン同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核

ラドンイオン

*BT1 イオン

ラドンハロゲン化物

2012-07-25

*BT1 ハロゲン化物
*BT1 ラドン化合物
NT1 フッ化ラドン

ラドンモニター

USE エマノメーター

ラドン化合物

1996-01-24

BT1 希ガス化合物
NT1 ラドンハロゲン化物
NT2 フッ化ラドン
NT1 ラドン酸化物

ラドン酸化物

*BT1 ラドン化合物
*BT1 酸化物

ラドン同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 ラドン 193
NT1 ラドン 194
NT1 ラドン 195
NT1 ラドン 196
NT1 ラドン 197
NT1 ラドン 198
NT1 ラドン 199
NT1 ラドン 200
NT1 ラドン 201
NT1 ラドン 202
NT1 ラドン 203
NT1 ラドン 204
NT1 ラドン 205
NT1 ラドン 206
NT1 ラドン 207
NT1 ラドン 208
NT1 ラドン 209
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ラドン 212
NT1 ラドン 213

NT1 ラドン 214
NT1 ラドン 215
NT1 ラドン 216
NT1 ラドン 217
NT1 ラドン 218
NT1 ラドン 219
NT1 ラドン 220
NT1 ラドン 221
NT1 ラドン 222
NT1 ラドン 223
NT1 ラドン 224
NT1 ラドン 225
NT1 ラドン 226
NT1 ラドン 227
NT1 ラドン 228
NT1 ラドン 229

ラドン複合物

2012-05-04

BT1 複合体

ラナ炉

イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。

UF イスプラー2号ラナ炉

UF カサッチャ・ラナ炉

*BT1 ブール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ラノキシ

USE ジゴキシ

ラノリン

1996-10-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE エステル類

USE ステロール

USE 脂質

ラビットチューブ

1995-05-09

UF ジャトル

*BT1 原子炉実験施設

BT1 反応生成物輸送システム

ラビットブラシ

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1982-03-11

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 双子葉植物綱

USE 低木

ラピディティ

ETDE: 2002-05-01

USE 粒子ラピディティ

ラフィノース

*BT1 オリゴ糖

ラプソディー炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランズ、フランス。

UF カダラッシュ・ラプソディー炉

UF フォルテシモ炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

ラフト川溪谷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

BT1 谷

RT アイダホ州

ラブラシアン

UF ラプラス演算子

BT1 数学演算子

RT ベクトル

RT 拡散方程式

ラプラス演算子

USE ラブラシアン

ラプラス変換

*BT1 積分変換

ラプラス方程式

*BT1 偏微分方程式

RT ポアソン方程式

RT 球面調和関数

ラブレース生物医学・環境研究所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 吸入毒物学研究研究所

ラブレ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 地震表面波

ラホーヤ・トリガマークiii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09

USE トリガー3型ラ・ホイヤ炉

ラマ

*BT1 反芻動物

ラマンスペクトル

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-01

BT1 スペクトル

RT ラマン効果

RT ラマン分光

RT レーザー分光学

ラマン効果

RT スペクトル

RT ラマンスペクトル

RT ラマン分光

RT 可視光

RT 散乱

RT 紫外線

ラマン分光

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-03-07

1983年3月まで、RAMAN SPECTRAがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF コヒーレント反ストークスラマン分光学

UF c a r s (分光学)

*BT1 レーザー分光学

RT ラマンスペクトル

RT ラマン効果

RT 定量化学分析

ラミナック

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE プラスチック

USE ポリエステル

ラミノグラフィ

USE 断層撮影法

ラムザウアー・タウンゼンド効果

USE ラムザウアー効果

ラムザウアー効果

UF ラムザウアー・タウンゼンド効果

RT 弾性散乱

ラムジェットエンジン

*BT1 内燃機関

ラムシフト

UF ラム・ラザフォードシフト

BT1 スペクトルシフト

RT エネルギー準位

ラムジャングルプロジェクト

2000-04-12

USE ラムジャングル鉱山

ラムジャングル鉱山

INIS: 1999-10-28; ETDE: 1999-11-01

1999年10月まで、RUM JUNGLE と綴られた。

UF ラムジャングルプロジェクト

*BT1 ウラン鉱山

RT オーストラリア連邦

ラムダバリオン

1995-07-17

*BT1 ハイペロン

NT1 ラムダ粒子

NT2 反ラムダ粒子

NT1 ラムダ (1405) バリオン

NT1 ラムダ (1520) バリオン

NT1 ラムダ (1600) バリオン

NT1 ラムダ (1670) バリオン

NT1 ラムダ (1690) バリオン

NT1 ラムダ (1800) バリオン

NT1 ラムダ (1810) バリオン

NT1 ラムダ (1820) バリオン

NT1 ラムダ (1830) バリオン

NT1 ラムダ (1890) バリオン

NT1 ラムダ (2100) バリオン

NT1 ラムダ (2110) バリオン

ラムダ中性

USE ラムダ粒子

ラムダ点

*BT1 遷移温度

RT ヘリウム4

RT 超流動

ラムダ粒子

UF ラムダ中性

UF ラムダ (1115) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

NT1 反ラムダ粒子

ラムダ粒子ビーム

*BT1 ハイペロンビーム

ラムダ (1115) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-03-09

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ粒子

ラムダ (1405) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1405

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (1405) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1405) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ (1405) バリオン

ラムダ (1520) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1520

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (1520) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1520) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ (1520) バリオン

ラムダ (1600) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1670) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1670

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (1670) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1670) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ (1670) バリオン

ラムダ (1690) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1690

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (1690) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1690) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ (1690) バリオン

ラムダ (1800) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1810) バリオン

1995-07-17

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1815) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ (1820) バリオン

ラムダ (1820) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA-1815

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (1815) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1830) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

1987年12月まで、LAMBDA-1830

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (1830) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (1830) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ (1830) バリオン

ラムダ (1890) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (2100) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

1987年12月まで、LAMBDA-2100

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (2100) 共鳴

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (2100) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダ (2100) バリオン

ラムダ (2110) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-25

*BT1 ラムダバリオン

ラムダ (2250) 共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-23

1985年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ラムダcプラスバリオン

ラムダ (2260) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

USE ラムダcプラスバリオン

ラムダ (2282) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22

USE ラムダcプラスバリオン

ラムダB中性バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 ビューティバリオン

ラムダCプラスバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、LAMBDA C PLUS がこの概念を表現するために使用された。

UF ラムダ (2250) 共鳴

UF ラムダ (2260) 共鳴

UF ラムダ (2282) 共鳴

UF ラムダcプラス

UF c (2260) 共鳴

*BT1 チャームバリオン

ラムダC (2625) バリオン

1995-07-17

*BT1 チャームバリオン

ラムダN (2130) ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ダイバリオン

*BT1 ハイペロン

ラムダc プラス

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-01-28

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ラムダc プラスバリオン

ラム・ラザフォードシフト

2000-04-12

USE ラムシフト

ラメラ

RT 層

ララミーエネルギー技術センター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

*BT1 米国エネルギー省

ララミーエネルギー研究センター

2000-04-12

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

ラリタ・シュウイングー理論

RT 波動方程式

RT 量子力学

ラルデレロ地熱発電所

1992-06-04

BT1 地熱発電所

RT イタリア共和国

RT 蒸気卓越系

ラレイナ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31

USE 研究炉

ラロトンガ条約

INIS: 1992-01-07; ETDE: 1992-02-10

BT1 条約

RT 核兵器

RT 軍縮管理

RT 国際協定

ラルピンディ研究炉

USE p a r r - 1 号炉

ランキル石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸ウラン

RT ケイ酸カルシウム

ランキンサイクル

一定の圧力、等エントロピー膨張、一定の圧力で熱除去、等エントロピー圧縮の熱付加からなる理想的な熱力学的サイクル。蒸気サイクルとして知られている蒸気発電プラントなどの作業流体として、凝縮性蒸気で動作する熱エンジンとヒ-

トポンプ設備の性能のための理想的な標準として使用。

BT1 熱力学サイクル

RT ランキンサイクルパワーシステム

RT 熱力学

ランキンサイクルエンジン

1992-11-04

*BT1 熱機関

RT ランキンサイクルパワーシステム

RT 自動車

RT 蒸気発生器

RT 水蒸気

ランキンサイクルパワーシステム

1992-03-11

*BT1 電力系統

RT ランキンサイクル

RT ランキンサイクルエンジン

ランキン・ユゴニオの式

1999-07-07

BT1 方程式

RT 衝撃波

ラングミュアプローブ

*BT1 電気プローブ

ラングミュア周波数

UF プラズマ周波数

UF 周波数 (ラングミュア)

RT プラズマ

ラングミュア振動

USE プラズマ波

ランジュバン方程式

BT1 方程式

RT 磁場

ランス発電所

INIS: 1992-08-26; ETDE: 1975-07-29

*BT1 潮力発電所

ランダウカーブ

RT 散乱

RT 特異点

RT s 行列

ランダウのゆらぎ

1999-07-15

UF ランダウ分布

*BT1 ゆらぎ

RT エネルギー損失

ランダウ・ギンツブルク・ピタエフスキー理論

USE ギンツブルク・ピタエフスキー理論

ランダウ・ゼーナーの公式

RT 位置エネルギー

RT 衝突

ランダウ液体ヘリウム理論

UF 二流体理論

RT フォノン

RT ヘリウムii

RT ロトン

RT 超流動

ランダウ吸収

USE ランダウ減衰

ランダウ減衰

UF ランダウ吸収

BT1 減衰

RT トランジットタイム加熱

RT プラズマ波

ランダウ準粒子

BT1 準粒子

RT クォーク模型

RT 粒子構造

ランダウ分布

USE ランダウのゆらぎ

ランダウ領域構造

1976-03-25

磁界が薄膜平坦超伝導プレートに鋭角に印加されたときの中間状態に関する、ランダウによって提案された構造。

SUPERCONDUCTORS もしくはその下に列挙されている具体的なディスクリプタと組み合わせて用いる。1975年1月から1996年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 領域構造

ランタニド

USE 希土類

ランタン

*BT1 希土類

ランタン 117

2007-11-20

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ランタン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ランタン 118

2007-11-20

*BT1 ランタン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 119

2007-11-20

*BT1 ランタン同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 120

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

*BT1 ランタン同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 121

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ランタン同位体

*BT1 奇偶核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 122

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 123

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 124

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 125

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 126

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 127

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 128

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 129

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 130

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 131

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 132

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 133

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 134

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 135

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ランタン 136

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 137

- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 138

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ランタン 139

- *BT1 ランタン同位体

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタン 139 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ランタン 139 ビーム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

- *BT1 イオンビーム

ランタン 139 反応

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12

- *BT1 重イオン反応

ランタン 140

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ランタン 141

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 142

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ランタン 143

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ランタン 144

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 145

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 146

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 147

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 148

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 149

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1986-04-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ランタン 150

1995-10-02

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ランタン 151

2007-11-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタン 152

2007-11-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ランタン 153

2007-11-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタン 154

2007-11-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核

ランタン 155

2007-11-20

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ランタン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ランタンイオン

- *BT1 イオン

ランタンクロム鉄鉱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- USE 酸化クロム
- USE 酸化ランタン

ランタン化合物

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ化ランタン
- NT1 ケイ酸ランタン
- NT1 セレン化ランタン

NT1 タングステン酸ランタン

NT1 テルル化ランタン

NT1 ハロゲン化ランタン

NT2 フッ化ランタン

NT2 ヨウ化ランタン

NT2 塩化ランタン

NT2 臭化ランタン

NT1 ホウ化ランタン

NT1 リン化ランタン

NT1 リン酸ランタン

NT1 過塩素酸ランタン

NT1 酸化ランタン

NT1 硝酸ランタン

NT1 水酸化ランタン

NT1 水素化ランタン

NT1 炭化ランタン

NT1 炭酸ランタン

NT1 窒化ランタン

NT1 硫化ランタン

NT1 硫酸ランタン

NT1 plzt (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)

ランタン基合金

- *BT1 ランタン合金

ランタン合金

1%以上のランタン (La) を含む合金

。

- *BT1 希土類合金

NT1 ミッシュメタル

NT1 ランタン基合金

NT1 ランタン添加合金

NT2 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2
2 w 1 5 f e 3

NT3 ハイネス 188 合金

ランタン添加合金

1%未満のランタン (La) を含む合金

はここに含まれる。

- *BT1 ランタン合金

- *BT1 希土類添加合金

NT1 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2
w 1 5 f e 3

NT2 ハイネス 188 合金

ランタン同位体

1995-10-02

BT1 同位体

NT1 ランタン 117

NT1 ランタン 118

NT1 ランタン 119

NT1 ランタン 120

NT1 ランタン 121

NT1 ランタン 122

NT1 ランタン 123

NT1 ランタン 124

NT1 ランタン 125

NT1 ランタン 126

NT1 ランタン 127

NT1 ランタン 128

NT1 ランタン 129

NT1 ランタン 130

NT1 ランタン 131

NT1 ランタン 132

NT1 ランタン 133

NT1 ランタン 134

NT1 ランタン 135

NT1 ランタン 136

NT1 ランタン 137

NT1 ランタン 138

NT1 ランタン 139

NT1 ランタン 140

NT1 ランタン 141

NT1 ランタン 142

NT1 ランタン 143

NT1 ランタン 144

NT1 ランタン 145

NT1 ランタン 146

NT1 ランタン 147

NT1 ランタン 148

NT1 ランタン 149

NT1 ランタン 150

NT1 ランタン 151

NT1 ランタン 152

NT1 ランタン 153

NT1 ランタン 154

NT1 ランタン 155

ランタン複合物

- *BT1 希土類複合物

ランチェ・セコー 1号炉

サクラメント都市工学適用地域、クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。1989年にシャットダウン。1995年に廃炉。

UF サクラメント・ランチェ・セコー 1号炉

- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ランチェ・セコー 2号炉

クレイ・ステーション、カリフォルニア州、米国。原子炉は発注されず。

UF サクラメント・ランチェ・セコー 2号炉

- *BT1 動力炉

ランデの間隔則

USE ランデ因子

ランデのg因子

USE ランデ因子

ランデ因子

UF ランデの間隔則

UF ランデのg因子

UF ランデ分配要素

UF g因子 (ランデ)

BT1 無次元数

RT エネルギー準位

ランデ分配要素

USE ランデ因子

ランドガード固形廃棄物処分システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-24

USE ランドガード熱分解システム

ランドガード熱分解システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

UF モンサントシステム

UF ランドガード固形廃棄物処分システム

- *BT1 廃棄物処理

RT バイロリシス

RT 固体廃棄物

RT 廃棄物処理プラント

ランドサット地球観測衛星

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1980-03-04

BT1 衛星

RT 遠隔探査

RT 航空調査

RT 探鉱
ランドシンクロトロン
 USE l u s y
ランドスタッド鉱床
 INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
 *BT1 ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT スウェーデン王国
ランプ
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 USE 電球
ランプレー 1 号炉
 LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
 UF ロスアラモス溶融プルトニウム原子炉実験
 *BT1 ナトリウム冷却炉
 *BT1 プルトニウム炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
ランプレー 2 号炉
 USE f r c t f 炉
ランプロファイア
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 *BT1 火山岩
 NT1 キンバーライト
ランベルトの法則
 RT 角分布
ラン細菌
 INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
 UF 藍藻植物
 BT1 微生物
ラ・レイナ RECH-1 号炉
 INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
 ラ・レイナ、サンチアゴ、チリ。
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
リアプノフ方法
 INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
 UF リャプノフ方法
 BT1 計算法
 RT リミットサイクル
 RT 安定性
 RT 微分方程式
リアルタイムシステム
 NT1 m w d (掘削時測定) システム
 RT アナログシステム
 RT オンラインシステム
 RT オンライン制御システム
 RT コンピュータ
 RT コンピューターアーキテクチャー
 RT コンピュータネットワーク
 RT プロセスコンピュータ
 RT 制御系
 RT 伝達関数
リーギ・ルデュック効果
 RT エッチングハウゼン効果
 RT ネルンスト効果
 RT ホール効果
 RT 磁場

RT 伝熱
 RT 熱伝導率
リーサスザル
 USE アカゲザル
リースコンデンセート
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 天然ガスを生産する際に副産物として回収される液体。
 *BT1 天然ガス液
 RT 液化石油ガス
リース契約
 1995-04-06
 NT1 土地賃貸借契約
 RT 協定
 RT 契約
 RT 行政手続
 RT 資源調査
 RT 第三者利用
 RT 法的側面
リードポテンシャル
 *BT1 核子・核子ポテンシャル
 RT 核子・核子相互作用
リード抄録
 1991-08-02
 BT1 抄録
リービジャイト
 1996-06-28
 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ウラン鉱物
 USE 炭酸塩鉱物
リーフ
 INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-04-14
 水の表面付近の一続きの岩や砂。
 BT1 地質構造
 NT1 サンゴ礁。
 RT 海
 RT 岩石
 RT 砂
リーマンシート
 1997-08-20
 UF リーマン面
 RT 関数
リーマンマニフォールド
 USE リーマン空間
リーマン関数
 BT1 関数
 RT 微分方程式
リーマン幾何学
 USE リーマン空間
リーマン球面
 USE リーマン空間
リーマン曲率テンソル
 USE リーマン空間
リーマン空間
 1997-08-20
 UF リーマンマニフォールド
 UF リーマン幾何学
 UF リーマン球面
 UF リーマン曲率テンソル
 UF リーマン計量

*BT1 数学的空間
 NT1 ユークリッド空間
 RT リッチテンソル
 RT 滑らかな多様体
 RT 曲線座標
リーマン計量
 USE リーマン空間
リーマン波
 USE 衝撃波
リーマン面
 1997-08-20
 USE リーマンシート
リール・ショーンモデル
 2000-04-12
 太陽光発電や結晶中の光導電効果。1995 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 結晶
 USE 光起電力効果
リー・ヤン理論
 UF サラム仮説
 UF ヤン・リー分布
 RT ベータ崩壊
 RT p 不変性
リー群
 BT1 対称群
 NT1 デ・ジッターグループ
 NT1 ボアンカレ群
 NT2 ローレンツ群
 NT1 階位付リー群
 NT1 等角グループ
 NT1 反ドジッター群
 NT1 o 群
 NT1 s l 群
 NT1 s o 群
 NT2 s o (1 0) 群
 NT2 s o (1 2) 群
 NT2 s o (2) 群
 NT2 s o (3) 群
 NT2 s o (4) 群
 NT2 s o (5) 群
 NT2 s o (6) 群
 NT2 s o (8) 群
 NT1 s p 群
 NT1 s u 群
 NT2 s u (2) 群
 NT2 s u (3) 群
 NT2 s u (4) 群
 NT2 s u (5) 群
 NT2 s u (6) 群
 NT2 s u (7) 群
 NT2 s u (8) 群
 NT2 s u (9) 群
 NT1 s w 群
 NT1 u 群
 NT2 u (1) 群
 NT2 u (1 2) 群
 NT2 u (2) 群
 NT2 u (3) 群
 NT2 u (4) 群
 NT2 u (5) 群
 NT2 u (6) 群
 RT 格子場の理論
リー代数
 INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 USE 階位付リー群

リー模型

*BT1 粒子模型

リウビルの定理

RT 位相空間
RT 統計力学

リウビル方程式

ETDE: 2002-03-28
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

リウマチ性疾患 (RHEUMATIC DISEASES)

1999-09-20
UF リウマチ性疾患 (rheumatoid diseases)
UF 関節炎
BT1 疾病
NT1 脊椎炎
RT 関節
RT 骨格疾患
RT 骨組織

リウマチ性疾患 (rheumatoid diseases)

USE リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)

リオブランコオイルシェールプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
UF c-a 地域プロトタイプオイルシェール計画
RT オイルシェール
RT コロラド州

リオブランコ実験

*BT1 トグル作戦
BT1 ブラウシェア作戦
RT 天然ガス

リオメーター

BT1 測定器

リオ・グランデ川

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-09-04
*BT1 川
RT コロラド州
RT テキサス州
RT ニューメキシコ州
RT メキシコ合衆国

リオ・グランデ裂け目

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1976-08-24
RT コロラド州
RT ニューメキシコ州
RT 地溝帯

リオ原子力工学研究所炉

1993-11-08
USE ri en-1 号炉

リオ宣言

2000-01-03
環境と開発に関するリオデジャネイロ宣言。
*BT1 多国間協定
RT 温室効果
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 気候変動
RT 排出税

RT 排出量取引

リカッチ方程式

*BT1 微分方程式

リガーゼ

酵素番号6.
UF シンテターゼ
*BT1 酵素
RT 生合成
RT 配位子
RT 複合体

リグニン

*BT1 多糖類
RT キシラン
RT バイオマス
RT ヘミセルロース
RT ポリアセタール
RT 樹皮
RT 脱リグニン
RT 配糖体
RT 木材

リグロイン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
ペンタンとヘキサンを主成分とする、20°Cから135°Cの範囲で沸騰する石油ナフサ留分のどれか。
UF ベンジン
UF 石油エーテル
*BT1 ナフサ
BT1 石油製品

リケッチア

BT1 微生物
RT チフス
RT リケッチア感染症
RT 昆虫

リケッチア感染症

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
*BT1 感染症
NT1 チフス
RT リケッチア
RT 移植片対宿主病

リケニホルミス菌

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1986-01-14
*BT1 バチルス属
RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

リサイクル (核燃料)

USE 核燃料サイクル

リシオルム・エンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
USE ヘリカル回転式スクリュウエキスパンダ

リション模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 合成模型

リジン

UF ジアミノカブロン酸
*BT1 アミノ酸

リス

1996-11-13
*BT1 げっ歯動物 (齧歯動物)

リスク

USE 災害

リスク解析

INIS: 1985-07-19; ETDE: 1978-04-27
1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE リスク評価

リスク評価

INIS: 1985-07-19; ETDE: 1977-09-19
1985年8月まで、RISK ANALYSISがこの概念を表現するために使用された。
UF リスク解析
UF 確率論的安全評価
UF 決定論的安全評価
RT エネルギー源開発
RT ソースターム
RT 安全域
RT 安全解析
RT 核燃料サイクル
RT 確率
RT 確率論的評価
RT 決定論的評価
RT 原子力発電所
RT 災害
RT 信頼性
RT 地震活動度
RT 認可規則
RT 燃料再処理工場
RT 放射性廃棄物管理
RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
RT m t o (人間・技術・組織) モデル

リゼルギン酸

*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 複素環酸

リソソーム

1999-04-20
RT ゴルジ複合体
RT 亜細胞分布

リソタイプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
RT マセラル
RT 岩石学
RT 石炭

リソチーム

酵素番号3.2.1.17.
*BT1 o-グリコシル加水分解酵素
RT ムコ蛋白
RT 多糖類

リソプテリン

USE 薬酸

リソ研究所

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
1978年初頭に、RISOE NATIONAL LABORATORYと名称変更された。以後、RISOE NATIONAL LABORATORYがこの概念を表現するために使用された。
UF 研究所リソ

*BT1 リソ国立研究所

リソ国立研究所

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

2012年1月1日に独立機関としての運営を停止。1978年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENTとして知られていた。

このディスクリプタは1978年から2011年までの期間に関連する論文に限り使用すること。1978年まで、RISOE RESEARCH ESTABLISHMENTがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 デンマークの機関

NT1 リソ研究所

リチウム

*BT1 アルカリ金属

リチウム 10

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

リチウム 11

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

RT リチウム 11 ビーム

リチウム 11 ターゲット

INIS: 1998-01-27; ETDE: 1998-02-24

BT1 ターゲット

リチウム 11 ビーム

2014-04-25

*BT1 放射性イオンビーム

RT リチウム 11

リチウム 11 反応

INIS: 1990-01-30; ETDE: 1990-02-13

*BT1 重イオン反応

リチウム 12

1992-09-22

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

リチウム 13

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

リチウム 3

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

リチウム 4

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

リチウム 5

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

リチウム 6

*BT1 リチウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

RT リチウム 6 ビーム

RT リチウム 6 反応

リチウム 6 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

リチウム 6 ビーム

*BT1 イオンビーム

RT リチウム 6

リチウム 6 反応

*BT1 重イオン反応

RT リチウム 6

リチウム 7

*BT1 リチウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

RT リチウム 7 ビーム

RT リチウム 7 反応

リチウム 7 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

リチウム 7 ビーム

*BT1 イオンビーム

RT リチウム 7

リチウム 7 反応

*BT1 重イオン反応

RT リチウム 7

リチウム 8

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

RT リチウム 8 ビーム

リチウム 8 ターゲット

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1991-11-26

BT1 ターゲット

リチウム 8 ビーム

2014-04-25

*BT1 放射性イオンビーム

RT リチウム 8

リチウム 8 反応

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 重イオン反応

リチウム 9

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 リチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

リチウム 9 ターゲット

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-07-12

BT1 ターゲット

リチウム 9 反応

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

*BT1 重イオン反応

リチウムイオン

*BT1 イオン

リチウムイオン電池

2015-03-13

*BT1 蓄電池

リチウムウラン酸塩

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-08-19

*BT1 ウラン酸塩

*BT1 リチウム化合物

リチウムカーバイド

*BT1 カーバイド

*BT1 リチウム化合物

リチウムドリフト型ジャンクション検出器

*BT1 リチウムドリフト型検出器

*BT1 接合検出器

リチウムドリフト型シリコン検出器

UF シリコン(リチウム)検出器

*BT1 リチウムドリフト型検出器

*BT1 s i 半導体検出器

リチウムドリフト型検出器

*BT1 半導体検出器

NT1 リチウムドリフト型ジャンクション検出器

NT1 リチウムドリフト型シリコン検出器

NT1 リチウムドリフト型 g e 検出器

リチウムドリフト型 G E 検出器

UF g e (リチウム) 検知器

*BT1 ゲルマニウム半導体検出器

*BT1 リチウムドリフト型検出器

リチウムホウ化物

*BT1 ホウ化物

*BT1 リチウム化合物

リチウムポリマー電池

2008-07-04

高分子のイオン伝導性電解質を使用したリチウム電池。

*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・水・空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

*BT1 金属ガス蓄電池

リチウム・銅塩化物蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム・硫黄電池

1993-01-28

*BT1 金属・非金属蓄電池

リチウム塩素蓄電池

2000-04-12

*BT1 金属ガス蓄電池

リチウム化合物

1997-06-17

- BT1 アルカリ金属化合物
 NT1 ケイ化リチウム
 NT1 ケイ酸リチウム
 NT1 セレン化リチウム
 NT1 タングステン酸リチウム
 NT1 チタン酸リチウム
 NT1 テルル化リチウム
 NT1 ハロゲン化リチウム
 NT2 フッ化リチウム
 NT2 ヨウ化リチウム
 NT2 塩化リチウム
 NT2 臭化リチウム
 NT1 ヒ化リチウム
 NT1 リチウムウラン酸塩
 NT1 リチウムカーバイド
 NT1 リチウムホウ化物
 NT1 リチウム硫化物
 NT1 リン化リチウム
 NT1 リン酸リチウム
 NT1 過塩素酸リチウム
 NT1 酸化リチウム
 NT1 硝酸リチウム
 NT1 水酸化リチウム
 NT1 水素化リチウム
 NT2 三重水素化リチウム
 NT2 重水素化リチウム
 NT1 炭酸リチウム
 NT1 窒化リチウム
 NT1 硫酸リチウム

リチウム基合金

- *BT1 リチウム合金

リチウム合金

1%以上のリチウム (Li) を含む合金。

- BT1 合金
 NT1 リチウム基合金
 NT1 リチウム添加合金

リチウム添加合金

1%未満のリチウム (Li) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 リチウム合金

リチウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
 NT1 リチウム 10
 NT1 リチウム 11
 NT1 リチウム 12
 NT1 リチウム 13
 NT1 リチウム 3
 NT1 リチウム 4
 NT1 リチウム 5
 NT1 リチウム 6
 NT1 リチウム 7
 NT1 リチウム 8
 NT1 リチウム 9

リチウム複合物

- *BT1 アルカリ金属錯体

リチウム硫化物

- *BT1 リチウム化合物
 *BT1 硫化物

リチウム冷却型原子炉実験

2000-04-12

- USE リチウム冷却炉
 USE 実験炉

リチウム冷却炉

1976-05-07

- UF リチウム冷却型原子炉実験
 UF *l c r e* (リチウム冷却型原子炉実験) 炉
 *BT1 液体金属冷却炉

リチャードソン・ダッシュマン方程式

- USE リチャードソン方程式

リチャードソン数

- BT1 無次元数
 RT せん断
 RT 対流
 RT 二相流
 RT 乱流

リチャードソン方程式

- UF リチャードソン・ダッシュマン方程式
 BT1 方程式
 RT 熱電子学

リッチー・エルドリッチ理論

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 摂動論

リッチテンソル

- BT1 テンソル
 RT リーマン空間

リッチランド

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1979-03-05

- *BT1 ワシントン州
 BT1 市街地

リッチランドパワーブルトニウム生産炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11

- USE n 炉

リッチランド物理定数試験炉

1993-11-09

- USE p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)

リッチランドnpr炉

- USE n 炉

リッチランドfftf (高速中性子束試験装置) 炉

- USE f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

リッツ・レイリー法

- USE リッツ法

リッツ変化法

- USE リッツ法

リッツ法

- UF リッツ・レイリー法
 UF リッツ変化法
 UF レイリー・リッツ法
 BT1 計算法
 RT 変分法

リップマン・シュウインガー方程式

- *BT1 積分方程式

- RT シュウインガー変分法
 RT ファデーエフ方程式
 RT ブランケンバックラー・シュガー方程式
 RT 準ポテンシャル方程式
 RT 量子力学

リトアニアの機関

INIS: 1999-07-14; ETDE: 1999-08-30

- BT1 国家機関

リトアニア共和国

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1993-01-28

1993年1月まで、USSRがこの概念を表現するために使用された。

- SF ソヴィエト連邦
 SF ソビエト社会主義共和国連邦
 SF *u s s r*
 *BT1 東欧

リトルテネシー川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

- *BT1 川
 RT テネシー渓谷開発公社
 RT テネシー渓谷地域
 RT テネシー州
 RT 水力発電所

リトルボーイ

INIS: 2000-05-30; ETDE: 1984-11-29

日本の広島上空で炸裂した原爆の名称。

- *BT1 核兵器
 RT 核爆発
 RT 原子爆弾生存者
 RT 広島
 RT 大気圏内核実験

リド炉

UF *u k a e a* -リド炉

- *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

リニアコライダー

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1987-12-15

- *BT1 線形加速器
 NT1 コンパクトリニアコライダー
 NT1 スタンフォードリニアコライダー
 NT1 テスラリニアコライダー
 NT1 国際リニアコライダー
 RT 衝突ビーム

リノール酸

- *BT1 モノカルボン酸

リノレン酸

- *BT1 モノカルボン酸

リバモリウム

2013-06-05

2013年6月までは元素116がこの元素を表現するために使用された。

- UF ウンウンヘキシウム
 UF エカポロニウム
 UF 元素116
 *BT1 超アクチノイド元素

リバモリウム 290

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 290がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 116 290

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リバモリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

リバモリウム 291

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 291がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 116 291

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リバモリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

リバモリウム 292

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 292がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 116 292

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 リバモリウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

リバモリウム 293

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 293がこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 116 293

- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 リバモリウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

リバモリウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

リバモリウム同位体

2014-03-28

2013年6月まで、ELEMENT 116 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。

UF 元素 116 同位体

- BT1 同位体
- NT1 リバモリウム 290
- NT1 リバモリウム 291
- NT1 リバモリウム 292
- NT1 リバモリウム 293

リバースせん断

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

- RT せん断
- RT 回転変換

リパーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.1.1.3。1981年1月から1990年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE リパーゼ類

リパーゼ類

1981年1月から1990年1月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。その間は、LIPASEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF リパーゼ

- *BT1 カルボキシルエステラーゼ

リバーベンドー 1号炉

エンタジー・オペレーション社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。

- *BT1 沸騰水型原子炉

リバーベンドー 2号炉

ガルフ・ステーツ・ユードリディ社、セント・フランシスビル、ルイジアナ州、米国。1975年の建設開始後1984年にキャンセル。

- *BT1 沸騰水型原子炉

リバーモアプールの型原子炉

USE l p t r 炉

リビア

1997-01-06

1997年1月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリーヤ国

リビアirt-1号炉

2005-01-24

- USE irt-1 リビア炉

リピオドール

- BT1 造影剤
- *BT1 油
- *BT1 有機ヨウ素化合物

リヒテンベルグプロセス

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 石炭ガス化

リヒテンベルグ合金

2000-04-12

- *BT1 スズ合金
- *BT1 ビスマス基金合金
- *BT1 鉛合金

リヒテンベルグ図形

- RT コロナ放電
- RT 絶縁破壊
- RT 誘電材料

リプチニット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-24

- USE エクジニット

リフト

2006-08-23

- USE エレベーター

リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

発電用水車を回転させるように移動させた水の位置エネルギーを増加させる揚水プロセスを利用したオープン・パワーサイクル。

- UF 泡リフトサイクル
- UF o t e c リフトサイクル
- UF o t e c 泡リフトサイクル

- SF バックサイクル
- BT1 熱力学サイクル
- NT1 ミスト・リフトサイクル
- RT 海洋温度差発電所
- RT 開放サイクル系

リフラクタロイ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

- USE クロム合金
- USE ニッケル合金
- USE モリブデン合金
- USE 鉄合金

リブローズ

- *BT1 ケトン
- *BT1 ペントース

リブローズニリン酸カルボキシラーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25

- *BT1 カルボキシ・リアーゼ
- RT 光合成
- RT 炭素循環
- RT 二酸化炭素固定
- RT 葉緑体

リベット

- USE 留め金具

リベット留め

- USE 締め具

リベリア共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

リベリン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

- UF 放出ホルモン
- UF 放出要素
- *BT1 脳下垂体ホルモン
- NT1 l h e r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

リボシド

- NT1 スクレオシド
- NT2 アデノシン
- NT2 イノシン
- NT2 ウリジン
- NT2 グアノシン
- NT2 シチジン
- NT2 チミジン
- NT3 フッ化チミジン
- NT2 デオキシウリジン
- NT2 デオキシシチジン
- NT2 ヨウ素デオキシウリジン
- NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)
- NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- RT デオキシリボース
- RT ペントース
- RT 核酸

リボソーム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1979-07-18

細胞膜の脂質二重膜を模して、一つの分子上に親水性部分と疎水性部分とを持たせた分子から作られる複合体。細胞と融

合させて内部の分子を細胞内に導入する実験に利用される。

- UF 多重膜脂質小囊
- RT 化学療法
- RT 細胞質
- RT 細胞成分
- RT 脂質
- RT 担体

リボゾーム

1999-04-20

- BT1 細胞成分
- NT1 ミクロソーム
- RT コドン
- RT リボゾームリボ核酸
- RT 亜細胞分布
- RT r n a (リボ核酸)

リボゾームリボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19

- UF r-リボ核酸
- *BT1 r n a (リボ核酸)
- RT リボゾーム
- RT 核小体

リポタンパク質

- UF プロテオリピド
- *BT1 タンパク質
- *BT1 脂質
- NT1 アポリポ蛋白質
- NT1 ミエリン
- RT 膜タンパク質

リボヌクレアーゼ

- USE リボ核酸アーゼ

リボフラビン

- UF ビタミンb2
- *BT1 ビタミンb群
- RT リボース

リボンからシート結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

- BT1 結晶成長法
- RT シート
- RT リボンからリボン結晶成長法

リボンからリボン結晶成長法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

多結晶リボンが予熱された領域に供給され、溶解し、再結晶化するフロントゾーン結晶成長法。

- UF r t r (リボンからリボン結晶成長)法
- BT1 結晶成長法
- RT シート
- RT リボンからシート結晶成長法
- RT 結晶成長
- RT 帯域融解

リボース

- *BT1 アルデヒド
- *BT1 ペントース
- RT リボフラビン

リボ核酸

- USE r n a (リボ核酸)

リボ核酸アーゼ

1995-01-10

酵素番号3.1.4.22と酵素番号3.1.4.34

- UF ヌクレアーゼ(リボヌクレアーゼ)

- UF リボヌクレアーゼ
- *BT1 ヌクレアーゼ
- RT r n aプロセッシング

リボ酸(α)

- USE チオクト酸

リポ多糖類

- *BT1 脂質
- *BT1 多糖類

リミッタ

- UF 隔膜(核融合装置)
- UF 絶縁リミタ
- NT1 強制冷却方式リミタ
- RT ピンチ効果
- RT ピンチ装置
- RT プラズマ診断
- RT プラズマ不純物
- RT プラズマ閉込め
- RT 熱核装置

リミッター回路

- BT1 電子回路

リミットサイクル

1994-02-28

ある吸引域において他のすべての解曲線に傾向があるような力学問題の周期解。

- BT1 アトラクター
- RT ハミルトン関数
- RT リアプノフ方法
- RT 位相空間
- RT 運動方程式
- RT 化学反応速度論
- RT 軌跡
- RT 軌道
- RT 非線形問題
- RT 非平衡プラズマ
- RT 微分方程式
- RT 力学

リムナンテス

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11

- UF リムナンテス アルバ
- *BT1 ハーブ
- *BT1 双子葉植物綱
- RT 潤滑油
- RT 炭化水素

リムナンテス アルバ

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1982-03-11

- USE リムナンテス

リメリッカー1号炉

エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。

- UF フィラデルフィア電力炉-1号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

リメリッカー2号炉

エクセロン原子力発電会社、リメリック、ペンシルバニア州、米国。

- UF フィラデルフィア電力炉-2号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

リアプノフ方法

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

- USE リアプノフ方法

リュードベリ・クライン・リース法

UF r k r (リュードベリ・クライン・リース)法

- BT1 計算法
- RT スペクトル
- RT 振動状態
- RT 電子構造

リュードベリ状態

1981-04-03

1981年4月まで、RYDBERG

CORRECTIONがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 励起状態
- RT リュードベリ補正
- RT 電子構造

リュードベリ定数

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 普遍定数

リュードベリ補正

- BT1 補正
- RT エネルギースペクトル
- RT エネルギ準位
- RT バルマー線
- RT リュードベリ状態

リュードベリ方程式

- BT1 方程式

リュブリャナトリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-28

- USE トリガー-2型リュブリャナ炉

リョクトウ

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1993-01-20

- UF ササゲ
- UF ヤエナリの木
- *BT1 マメ科
- RT ヤエナリ

リン

- *BT1 非金属元素

リン 21

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リン 24

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 25

2002-02-27

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リン 26

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-04-28

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 27

1986-04-02

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リン 28

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 29

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 30

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

リン 30 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-11-29

- BT1 ターゲット

リン 31

- *BT1 リン同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リン 31 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

リン 31 ビーム

1983-09-01

- *BT1 イオンビーム

リン 31 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

- *BT1 重イオン反応

リン 32

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

リン 32 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

リン 33

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

リン 34

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 35

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 36

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 37

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

リン 38

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 39

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-08-09

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核

リン 40

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

リン 41

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

リン 42

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

リン 43

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

リン 44

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

リン 45

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

リン 46

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-11-20

- *BT1 リン同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

リンイオン

- *BT1 イオン

リンウォルフラム酸

USE タングストリン酸

リンウラニル石

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE リン酸塩鉱物

リング

RT トーラス

RT 型

RT 配置

リングオープン法

2000-04-12

元素の定性的検出のため、濾紙円盤に一滴の溶質の濃度。1995年1月までETDE Eの有効なディスクリプタであった。

SEE 化学分析

リングハルスー 1 号炉

リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。

- *BT1 沸騰水型原子炉

リングハルスー 2 号炉

リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

リングハルスー 3 号炉

リングハルス、ヴァールベリ、スウェーデン。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

リングハルスー 4 号炉

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

リングループトランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号 2.7.

- *BT1 トランスフェラーゼ

NT1 ヌクレオチジルトランスフェラーゼ

NT2 ポリメラーゼ

NT3 d n aポリメラーゼ

NT3 r n aポリメラーゼ

NT1 リン酸転移酵素

NT2 ヘキソキナーゼ

リングレーザー

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1982-06-07

- BT1 レーザー

リング (蓄積)

USE 蓄積リング

リングゲン KWL 炉

エムスラント、ドイツ連邦。1977年1月に恒久的シャットダウン。

UF 原子力発電所リングゲン

UF k w l (リングゲン) 炉

*BT1 沸騰水型原子炉

りんご

*BT1 果実

RT バラ科

RT ヒメハマキ

RT 果樹

リンゴ酸

UF ヒドロキシコハク酸

*BT1 ヒドロキシ酸

リンタングステン酸

USE タングストリン酸

リンタンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24

補欠分子族としてリン酸を持つタンパク質。

*BT1 タンパク質

RT シクラゼ

RT リン酸転移酵素

RT 翻訳後修飾

リンチバークブルー炉

2000-04-12

USE l p r 炉

リンデン (殺虫剤除草剤)

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

UF ガンマヘキサクロロヘキサン

UF ガンマ六塩化ベンゼン

*BT1 塩素化脂環式炭化水素

*BT1 殺虫剤

リンドツク石

2000-04-12

*BT1 トリウム鉱物

*BT1 酸化鉱物

RT 酸化トリウム

RT 酸化ニオブ

リンパ

*BT1 体液

RT リンパ系

リンバリウムウラン石

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ウラン鉱物

USE リン酸塩鉱物

リンパ芽球腫

USE リンパ腫

リンパ管

UF 胸管

BT1 リンパ系

RT リンパ節

RT 血管腫

RT 静脈

リンパ球

UF 類リンパ球

*BT1 結合組織細胞

*BT1 白血球

RT コンカナバリン a

RT ナチュラルキラー細胞

RT リンパ球減少 (症)

RT リンパ系

RT リンパ腫

RT リンホカイン

RT 胸腺

RT 形質細胞

RT 植物性赤血球凝集素

RT 組織適合抗原

RT 放射線症候群

RT 免疫

RT 免疫系疾患

RT 融合細胞

リンパ球減少 (症)

*BT1 白血球減少 (症)

RT リンパ球

リンパ球生成

USE 白血球生成

リンパ系

UF ファブリキウス嚢

UF へん桃腺 (扁桃腺)

UF 虫垂

NT1 リンパ管

NT1 リンパ節

NT1 胸腺

RT ひ臓摘出 (脾臓摘出)

RT ひ臓 (脾臓)

RT リンパ

RT リンパ球

RT リンパ腫

RT 器官

RT 細網内皮系

RT 循環器系

RT 肺

RT 白血病

RT 放射線症候群

リンパ腫

UF リンパ芽球腫

UF リンパ肉芽腫

*BT1 腫瘍

*BT1 免疫系疾患

NT1 ホジキン病

NT1 リンパ肉腫

RT リンパ球

RT リンパ系

リンパ節

BT1 リンパ系

RT リンパ管

RT 細網内皮系

RT 免疫系疾患

リンパ肉芽腫

USE リンパ腫

リンパ肉芽腫症

USE ホジキン病

リンパ肉腫

*BT1 リンパ腫

*BT1 肉腫

リンホカイン

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1981-01-09

マイトジェンの抗原によって刺激されたリンパ球から放出される生物学的に活性な分子。

UF インターロイキン

UF サイトカイン

*BT1 成長因子

NT1 インターフェロン

RT リンパ球

RT 補体

RT 免疫

リンモリブデン酸

1980-05-14

USE モリブドリン酸

リン化アルミニウム

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1980-02-11

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 リン化物

リン化インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 リン化物

リン化インジウム太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11

*BT1 太陽電池

リン化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 リン化物

リン化オスミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14

*BT1 オスミウム化合物

*BT1 リン化物

リン化カドミウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-09-11

BT1 カドミウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ガドリニウム

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-08-25

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 リン化物

リン化カリウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1984-12-26

*BT1 カリウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ガリウム

BT1 ガリウム化合物

*BT1 リン化物

リン化ガリウム太陽電池

2000-04-12

*BT1 太陽電池

リン化ケイ素

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

BT1 ケイ素化合物

*BT1 リン化物

リン化ゲルマニウム

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1975-11-28

BT1 ゲルマニウム化合物

*BT1 リン化物

リン化コバルト

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1975-09-11
*BT1 コバルト化合物
*BT1 リン化物

リン化サマリウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジスプロシウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スカンジウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-10-07
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 リン化物

リン化スズ

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1975-11-11
BT1 スズ化合物
*BT1 リン化物

リン化セリウム

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1976-12-15
*BT1 セリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化タングステン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-07
*BT1 タングステン化合物
*BT1 リン化物

リン化タンタル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
*BT1 タンタル化合物
*BT1 リン化物

リン化チタン

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-12-13
*BT1 チタン化合物
*BT1 リン化物

リン化テルビウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-08-04
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 リン化物

リン化トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ナトリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
1993年1月から2007年11月まで、
SODIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDESがこの概念を表現するために
使用された。
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ニオブ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 リン化物

リン化ニッケル

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-10-01
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 リン化物

リン化ハフニウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1979-02-23
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ベリリウム

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1977-06-02
1996年7月から2007年11月まで、
BERYLLIUM COMPOUNDS および
PHOSPHIDESがこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ホウ素

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-03-11
BT1 ホウ素化合物
*BT1 リン化物

リン化ホルミウム

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-04-12
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 リン化物

リン化マンガン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-03-11
*BT1 マンガン化合物
*BT1 リン化物

リン化モリブデン

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1976-07-07
*BT1 モリブデン化合物
*BT1 リン化物

リン化ランタン

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 ランタン化合物
*BT1 リン化物

リン化リチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
*BT1 リチウム化合物
*BT1 リン化物

リン化ルテニウム

1978-07-03
*BT1 リン化物
*BT1 ルテニウム化合物

リン化ロジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
*BT1 リン化物
*BT1 ロジウム化合物

リン化亜鉛

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16
*BT1 リン化物
BT1 亜鉛化合物

リン化亜鉛太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
*BT1 太陽電池

リン化合物

NT1 タングステンリン酸塩
NT1 タングストリン酸
NT1 ハロゲン化リン
NT2 フッ化リン
NT2 ヨウ化リン
NT2 塩化リン
NT2 臭化リン
NT1 ピロリン酸塩
NT1 モリブドリン酸
NT1 モリブドリン酸塩
NT1 リン化水素
NT2 トリフェニルホスフィン
NT2 ホスフィンオキシド
NT3 トリオクチルホスフィン酸化
物
NT3 トリフェニルホスフィン酸化
物
NT3 トリブチルホスフィン酸化物
NT3 c m p o
NT1 リン化物
NT2 アメリカニウムリン化物
NT2 イッテルビウムリン化物
NT2 イットリウムリン化物
NT2 エルビウムリン化物
NT2 キュリウムリン化物
NT2 ツリウムリン化物
NT2 ニクロブレーズ 50
NT2 ネプツニウムリン化物
NT2 バナジウムリン化物
NT2 パラジウムリン化物
NT2 パークリウムリン化物
NT2 プラセオジウムリン化物
NT2 ユウロピウムリン化物
NT2 リン化アルミニウム
NT2 リン化インジウム
NT2 リン化ウラン
NT2 リン化オスミウム
NT2 リン化カドミウム
NT2 リン化ガドリニウム
NT2 リン化カリウム
NT2 リン化ガリウム
NT2 リン化ケイ素
NT2 リン化ゲルマニウム
NT2 リン化コバルト
NT2 リン化サマリウム
NT2 リン化ジスプロシウム
NT2 リン化ジルコニウム
NT2 リン化スカンジウム
NT2 リン化スズ
NT2 リン化セリウム
NT2 リン化タングステン
NT2 リン化タンタル
NT2 リン化チタン
NT2 リン化テルビウム
NT2 リン化トリウム
NT2 リン化ナトリウム
NT2 リン化ニオブ
NT2 リン化ニッケル
NT2 リン化ハフニウム
NT2 リン化プルトニウム
NT2 リン化ベリリウム
NT2 リン化ホウ素
NT2 リン化ホルミウム
NT2 リン化マンガン
NT2 リン化モリブデン
NT2 リン化ランタン
NT2 リン化リチウム
NT2 リン化ルテニウム

NT2 リン化ロジウム
 NT2 リン化亜鉛
 NT2 リン化鉄
 NT2 リン化銅
 NT2 リン化白金
 NT1 リン酸
 NT1 リン酸塩
 NT2 アメリカシウムリン酸塩
 NT2 ウランリン酸塩
 NT2 テクネチウムリン酸塩
 NT2 トリウムリン酸塩
 NT2 パークリウムリン酸塩
 NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
 NT2 プロメチウムリン酸塩
 NT2 リン酸アルミニウム
 NT2 リン酸アンモニウム
 NT2 リン酸イッテルビウム
 NT2 リン酸イットリウム
 NT2 リン酸インジウム
 NT2 リン酸ウラニル
 NT2 リン酸エルビウム
 NT2 リン酸カドミウム
 NT2 リン酸ガドリニウム
 NT2 リン酸カリウム
 NT2 リン酸ガリウム
 NT2 リン酸カルシウム
 NT2 リン酸クロム
 NT2 リン酸ケイ素
 NT2 リン酸ゲルマニウム
 NT2 リン酸コバルト
 NT2 リン酸サマリウム
 NT2 リン酸ジスプロシウム
 NT2 リン酸ジルコニウム
 NT2 リン酸スカンジウム
 NT2 リン酸スズ
 NT2 リン酸ストロンチウム
 NT2 リン酸セシウム
 NT2 リン酸セリウム
 NT2 リン酸タリウム
 NT2 リン酸タンタル
 NT2 リン酸チタン
 NT2 リン酸ツリウム
 NT2 リン酸テルビウム
 NT2 リン酸ナトリウム
 NT2 リン酸ニオブ
 NT2 リン酸ニッケル
 NT2 リン酸ネオジム
 NT2 リン酸ネプツニウム
 NT2 リン酸バナジウム
 NT2 リン酸ハフニウム
 NT2 リン酸バリウム
 NT2 リン酸ビスマス
 NT2 リン酸ブラセオジム
 NT2 リン酸プルトニウム
 NT2 リン酸ベリリウム
 NT2 リン酸ホウ素
 NT2 リン酸ホルミウム
 NT2 リン酸マグネシウム
 NT2 リン酸マンガン
 NT2 リン酸モリブデン
 NT2 リン酸ユウロピウム
 NT2 リン酸ランタン
 NT2 リン酸リチウム
 NT2 リン酸ルテチウム
 NT2 リン酸ルビジウム
 NT2 リン酸亜鉛
 NT2 リン酸鉛
 NT2 リン酸銀
 NT2 リン酸水素
 NT2 リン酸鉄

NT2 リン酸銅
 NT2 過リン酸石灰
 NT1 亜リン酸
 NT1 酸化リン
 NT1 次亜リン酸
 NT1 水素化リン
 NT1 窒化リン
 NT1 硫化リン
 RT 有機リン化合物

リン化水素

BT1 リン化合物
 NT1 トリフェニルホスフィン
 NT1 ホスフィンオキシド
 NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
 NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
 NT2 トリブチルホスフィン酸化物
 NT2 c m p o
 RT 水素化リン
 RT 農薬
 RT 有害生物防除
 RT 有機リン化合物

リン化鉄

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1975-10-01

*BT1 リン化物
 *BT1 鉄化合物

リン化銅

1991-09-16

*BT1 リン化物
 *BT1 銅化合物

リン化白金

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-03-04

*BT1 リン化物
 *BT1 白金化合物

リン化物

1997-06-19

BT1 ピニクチド
 BT1 リン化合物
 NT1 アメリカシウムリン化物
 NT1 イッテルビウムリン化物
 NT1 イットリウムリン化物
 NT1 エルビウムリン化物
 NT1 キュリウムリン化物
 NT1 ツリウムリン化物
 NT1 ニクロブレーズ 50
 NT1 ネプツニウムリン化物
 NT1 バナジウムリン化物
 NT1 パラジウムリン化物
 NT1 パークリウムリン化物
 NT1 ブラセオジムリン化物
 NT1 ユウロピウムリン化物
 NT1 リン化アルミニウム
 NT1 リン化インジウム
 NT1 リン化ウラン
 NT1 リン化オスミウム
 NT1 リン化カドミウム
 NT1 リン化ガドリニウム
 NT1 リン化カリウム
 NT1 リン化ガリウム
 NT1 リン化ケイ素
 NT1 リン化ゲルマニウム
 NT1 リン化コバルト
 NT1 リン化サマリウム
 NT1 リン化ジスプロシウム
 NT1 リン化ジルコニウム
 NT1 リン化スカンジウム
 NT1 リン化スズ

NT1 リン化セリウム
 NT1 リン化タンゲステン
 NT1 リン化タンタル
 NT1 リン化チタン
 NT1 リン化テルビウム
 NT1 リン化トリウム
 NT1 リン化ナトリウム
 NT1 リン化ニオブ
 NT1 リン化ニッケル
 NT1 リン化ハフニウム
 NT1 リン化プルトニウム
 NT1 リン化ベリリウム
 NT1 リン化ホウ素
 NT1 リン化ホルミウム
 NT1 リン化マンガン
 NT1 リン化モリブデン
 NT1 リン化ランタン
 NT1 リン化リチウム
 NT1 リン化ルテニウム
 NT1 リン化ロジウム
 NT1 リン化亜鉛
 NT1 リン化鉄
 NT1 リン化銅
 NT1 リン化白金
 RT リン添加合金

リン光

*BT1 ルミネッセンス
 RT 蛍リン光体
 RT 残光

リン酸

2012年8月まで、hydrogen phosphatesがこの概念を表現するために使用された。

BT1 リン化合物
 BT1 酸素化合物
 *BT1 無機酸
 RT タングストリン酸
 RT モリブドリン酸
 RT リン酸水素

リン酸アルミニウム

1996-06-26

BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 リン酸塩
 RT サブガライト
 RT リン酸塩鉱物

リン酸アンモニウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-04-28

BT1 アンモニウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸イッテルビウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

*BT1 イッテルビウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
 *BT1 リン酸塩
 RT リン酸塩鉱物
 RT 磷酸イットリウム鉱

リン酸インジウム

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

BT1 インジウム化合物
 *BT1 リン酸塩

リン酸ウラニル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

*BT1 ウラニル化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸エステル

UF トリー-2-エチルヘキシルリン酸塩

UF *t 2 e h p* (トリー-2-エチルヘキシルリン酸塩)

*BT1 エステル類

*BT1 有機リン化合物

NT1 フィチン酸

NT1 燐酸ブチル

NT2 *d b p*NT2 *m b p* (リン酸モノブチル)NT2 *t b p* (リン酸トリブチル)NT1 *h d e h p* (ビス(2-エチルヘキシル)リン酸)NT1 *m d p a* (リン酸モノドデシル)NT1 *t c p* (リン酸トリクレジル)**リン酸エルビウム**

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1984-03-06

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ガリウム

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1975-10-01

BT1 ガリウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸カルシウム

1996-06-28

UF カルシウム・ヒドロキシアパタイト

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 リン酸塩

RT 燐鈣

リン酸クロム

*BT1 クロム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ケイ素

BT1 ケイ素化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ゲルマニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

BT1 ゲルマニウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸コバルト

*BT1 コバルト化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ジスプロシウム

1975-10-23

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸スカンジウム

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

*BT1 スカンジウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸スズ

BT1 スズ化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸セシウム

*BT1 セシウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸セリウム

1996-06-26

*BT1 セリウム化合物

*BT1 リン酸塩

RT リン酸塩鈣物

リン酸タリウム

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

BT1 タリウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸タンタル

1984-01-18

*BT1 タンタル化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸チタン

*BT1 チタン化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ツリウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

*BT1 ツリウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸テルビウム

*BT1 テルビウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸トリクレシルUSE *t c p* (リン酸トリクレジル)**リン酸トリブチル**USE *t b p* (リン酸トリブチル)**リン酸ナトリウム**

*BT1 ナトリウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ニオブ

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ニッケル

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ネオジウム

*BT1 ネオジウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ネプツニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1982-02-23

1996年11月から2007年11月まで、NEPTUNIUM COMPOUNDS および PHOSPHATES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ネプツニウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸バナジウム

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸 hafnium

*BT1 hafnium 化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸バリウム

*BT1 バリウム化合物

*BT1 リン酸塩

RT リン酸塩鈣物

リン酸ビスマス

BT1 ビスマス化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸プラセオジウム

1975-10-23

*BT1 プラセオジウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ホウ素

BT1 ホウ素化合物

*BT1 リン酸塩

RT ホウ素燐酸塩ガラス

リン酸ホルミウム

1975-10-23

*BT1 ホルミウム化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物

*BT1 リン酸塩

RT リン酸塩鈣物

RT 燐苦土ウラン石

リン酸マンガン

*BT1 マンガン化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸モノブチル

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05

USE *m b p* (リン酸モノブチル)**リン酸モリブデン**

*BT1 モリブデン化合物

*BT1 リン酸塩

リン酸ユウロピウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 リン酸塩

リン酸ルテチウム

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 リン酸塩
- *BT1 ルテチウム化合物

リン酸ルビジウム

- *BT1 リン酸塩
- *BT1 ルビジウム化合物

リン酸亜鉛

- *BT1 リン酸塩
- BT1 亜鉛化合物

リン酸鉛

1996-07-18

- *BT1 リン酸塩
- BT1 鉛化合物
- RT ダビイド石
- RT リン酸塩鉱物

リン酸塩

1997-06-17

塩に限定。PHOSPHORIC ACID ESTERSをも見よ。

- UF ビホスフェイト
- UF 酸性リン酸塩
- BT1 リン化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 アメリシウムリン酸塩
- NT1 ウランリン酸塩
- NT1 テクネチウムリン酸塩
- NT1 トリウムリン酸塩
- NT1 パークリウムリン酸塩
- NT1 プロトアクチニウムリン酸塩
- NT1 プロメチウムリン酸塩
- NT1 リン酸アルミニウム
- NT1 リン酸アンモニウム
- NT1 リン酸イッテルビウム
- NT1 リン酸イットリウム
- NT1 リン酸インジウム
- NT1 リン酸ウラニル
- NT1 リン酸エルビウム
- NT1 リン酸カドミウム
- NT1 リン酸ガドリニウム
- NT1 リン酸カリウム
- NT1 リン酸ガリウム
- NT1 リン酸カルシウム
- NT1 リン酸クロム
- NT1 リン酸ケイ素
- NT1 リン酸ゲルマニウム
- NT1 リン酸コバルト
- NT1 リン酸サマリウム
- NT1 リン酸ジスプロシウム
- NT1 リン酸ジルコニウム
- NT1 リン酸スカンジウム
- NT1 リン酸スズ
- NT1 リン酸ストロンチウム
- NT1 リン酸セシウム

- NT1 リン酸セリウム
- NT1 リン酸タリウム
- NT1 リン酸タンタル
- NT1 リン酸チタン
- NT1 リン酸ツリウム
- NT1 リン酸テルビウム
- NT1 リン酸ナトリウム
- NT1 リン酸ニオブ
- NT1 リン酸ニッケル
- NT1 リン酸ネオジム
- NT1 リン酸ネプツニウム
- NT1 リン酸バナジウム
- NT1 リン酸 hafnium
- NT1 リン酸バリウム
- NT1 リン酸ビスマス
- NT1 リン酸プラセオジム
- NT1 リン酸プルトニウム
- NT1 リン酸ベリリウム
- NT1 リン酸ホウ素
- NT1 リン酸ホルミウム
- NT1 リン酸マグネシウム
- NT1 リン酸マンガン
- NT1 リン酸モリブデン
- NT1 リン酸ユウロピウム
- NT1 リン酸ランタン
- NT1 リン酸リチウム
- NT1 リン酸ルテチウム
- NT1 リン酸ルビジウム
- NT1 リン酸亜鉛
- NT1 リン酸鉛
- NT1 リン酸銀
- NT1 リン酸水素
- NT1 リン酸鉄
- NT1 リン酸銅
- NT1 過リン酸石灰
- RT モリブドリン酸塩
- RT 燐灰岩

リン酸塩

1976-02-05

塩に限定。PHOSPHONIC ACID ESTERSをも見よ。

- *BT1 有機リン化合物

リン酸塩ガラス

2000-04-04

主成分として五酸化リンを有するガラス。

- BT1 ガラス
- RT ホウ素燐酸塩ガラス
- RT rpl (蛍光) 線量計

リン酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

- UF ステューンストラップ石
- UF デュモン石
- UF パーソンス石
- UF フローレンサイト
- UF ラーモントバイト
- UF リンウラニル石
- UF リンバリウムウラン石
- BT1 鉱物
- NT1 モナズ石
- NT1 人形石
- NT1 燐灰ウラン石
- NT1 燐灰石
- NT1 燐苦土ウラン石
- NT1 燐酸イットリウム鉱
- NT1 燐銅ウラン鉱
- RT ウランリン酸塩
- RT リン酸アルミニウム

- RT リン酸イットリウム
- RT リン酸セリウム
- RT リン酸バリウム
- RT リン酸マグネシウム
- RT リン酸鉛
- RT リン酸銅
- RT 燐灰岩
- RT 燐鉱

リン酸塩法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

煙道ガスから二酸化硫黄を吸収するためにリン酸ナトリウム溶液を用いた水性緩衝吸収過程。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 脱硫

リン酸化

- BT1 化学反応

リン酸銀

- *BT1 リン酸塩
- *BT1 銀化合物

リン酸水素

2012年7月まで、PHOSPHORIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 リン酸塩
- BT1 水素化合物
- RT リン酸

リン酸鉄

- *BT1 リン酸塩
- *BT1 鉄化合物

リン酸転移酵素

1996-11-13

酵素番号2.7.1から酵素番号2.7.6と酵素番号2.7.8から酵素番号2.7.9。

- UF キナーゼ
- UF キナーゼ (フォスフォトランスフェラーゼ)
- UF ストレプトチジンキナーゼ
- UF ホスホリラーゼ
- *BT1 リングループトランスフェラーゼ
- NT1 ヘキソキナーゼ
- RT リンタンパク質

リン酸銅

- *BT1 リン酸塩
- *BT1 銅化合物
- RT リン酸塩鉱物
- RT 燐銅ウラン鉱

リン脂質

1996-10-22

- UF セファリン
- UF リン脂質
- *BT1 エステル類
- *BT1 脂質
- *BT1 有機リン化合物
- NT1 カルジオリピン
- NT1 スフィンゴミエリン
- NT1 レシチン

リン脂質

- USE リン脂質

リン添加合金

- BT1 合金
- RT リン化合物

リン同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 リン 21

NT1 リン 24

NT1 リン 25

NT1 リン 26

NT1 リン 27

NT1 リン 28

NT1 リン 29

NT1 リン 30

NT1 リン 31

NT1 リン 32

NT1 リン 33

NT1 リン 34

NT1 リン 35

NT1 リン 36

NT1 リン 37

NT1 リン 38

NT1 リン 39

NT1 リン 40

NT1 リン 41

NT1 リン 42

NT1 リン 43

NT1 リン 44

NT1 リン 45

NT1 リン 46

リン複合物

BT1 複合体

り患率 (罹患率)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-06

USE 病気発生

ルイジアナ州

*BT1 usa (アメリカ合衆国)

RT ミシシッピ川

RT 米国メキシコ湾岸

ルイスピーク

UF ルイス効果

RT 核反応

ルイス塩基

1994-06-27

電子対を与えることができる化学種。

BT1 塩基

RT ルイス酸

ルイス効果

USE ルイスピーク

ルイス酸

1994-06-27

電子対を受け取ることができる化学種。

*BT1 無機酸

RT プレンステッド酸

RT ルイス塩基

ルイス数

2007-01-08

BT1 無次元数

RT 伝熱

RT 物質移動

ルイス川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

*BT1 川

RT ワシントン州

RT 水力発電所

ルーヴァン・カトリック大学アイソクロナス・サイクロトロン

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28

USE サイクロンサイクロトロン

ルーヴァン・カトリック大学・サイクロトロン

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

USE サイクロンサイクロトロン

ルウヴィル可積分性

2018-02-16

BT1 可積分性

ルーカサイティン

2000-04-12

白血球の形成を刺激する血液中の物質。

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 血球新生

SEE 白血球

ルーカサイト

USE 白血球

ルーカスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

クラウドプラントからの低硫黄煙道ガスは、低い余剰空気で焼却され、三酸化硫黄、酸素、および硫化水素を除去するためにコークスフィルターを通し、そして水性アルカリリン酸溶液での吸収により、二酸化硫黄が取り除かれる。硫黄が回収される。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

ルーシー 1号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。

UF セント・ルーシー 1号炉

UF ハッチンソン島 1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルーシー 2号炉

フロリダ・パワー・アンド・ライト社、フォートピアス、フロリダ州、米国。

UF セント・ルーシー 2号炉

UF ハッチンソン島 2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

ルーズベルト温泉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30

*BT1 ユタ州

BT1 kgra (地熱資源存在確認領域)

RT 地熱発電所

ルーセンス炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 hwgcr (重水減速ガス冷却) 型炉

ルーダーマン・キッテルカップ

リング

BT1 カップリング

ルーナ宇宙探査機

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

*BT1 宇宙船

ルーフボルト

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-07-07

*BT1 鉱山設備

RT 支持具

RT 地層圧制御

ルーフポンド

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1979-02-27

*BT1 ソーラーポンド

*BT1 パッシブ太陽熱暖房システム

*BT1 パッシブ太陽熱冷房システム

RT 屋根

ルーブ量子重力理論

2014-02-26

*BT1 量子重力

RT スピンネットワーク

RT 一般相対性理論

ルーブ (冷却)

USE 冷却ルーブ

ルーブ (炉内)

USE 炉内ルーブ

ルーマス・クリーン燃料社石炭プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 石炭液化

ルーマニアの機関

1999-05-11

BT1 国家機関

ルーマニア (ROMANIA)

UF ルーマニア (romania)

*BT1 東欧

BT1 発展途上国

RT ドナウ川

RT 黒海

RT 中央計画経済

ルーマニア (rumania)

USE ルーマニア (romania)

ルーマニア wwr-c 炉

USE wwr-s-ブカレスト炉

ルール 100 ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07

ルール 100 ガス化装置は、基本的には、高圧操作のための修正を加えたルルギ式の高圧化炉である。

*BT1 石炭ガス化

ルクセンブルク大公国

1995-04-03

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT oecd (経済協力開発機構)

ルゴール

UF ルゴール液

RT グリセロール

RT ヨウ化カリウム

RT ヨウ素

ルゴール液

USE ルゴール

ルサイト

*BT1 プラスチック

*BT1 ポリアクリレート

RT pmma (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

ルシフェラーゼ

*BT1 オキシダーゼ

ルシフェリン

*BT1 アルブミン

ルジャンドル多項式

*BT1 多項式

RT 球面調和関数法

るつぼ

RT 鑄造

RT 融解

RT 窯

ルテウス球菌

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 ミクロコッカス属

RT ヌクレアーゼ

ルテチウム

*BT1 希土類

ルテチウム 150

2007-02-15

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 151

INIS: 1983-09-05; ETDE: 1982-07-27

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルテチウム 152

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1987-11-24

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

ルテチウム 153

INIS: 1986-05-05; ETDE: 1986-07-03

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 154

1984-11-30

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 155

INIS: 1976-01-27; ETDE: 1975-09-12

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 156

INIS: 1976-11-08; ETDE: 1976-09-14

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテチウム 157

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 158

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 159

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 160

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 161

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 162

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-04-19

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 163

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 164

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 165

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 166

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 167

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 168

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 169

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 170

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 希土類核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 171

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ルテチウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 172

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 173

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 174 ターゲット

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ルテチウム 175

- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核

ルテチウム 175 ターゲット

ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

ルテチウム 176

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

ルテチウム 176 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテチウム 177

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテチウム 178

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇奇核

- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 179

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 希土類核
- *BT1 時間寿命放射性同位体

ルテチウム 180

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテチウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 希土類核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 181

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 182

- 1982-06-09
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウム 183

- 1983-03-14
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 184

- INIS: 1988-03-08; ETDE: 1988-04-07
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテチウム 187

- INIS: 1992-09-22; ETDE: 1982-06-07
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 - *BT1 ルテチウム同位体
 - *BT1 奇奇核
 - *BT1 希土類核
 - *BT1 重い核
 - *BT1 分寿命放射性同位体

ルテチウムイオン

- *BT1 イオン

ルテチウムカーバイド

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムケイ化物

- INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
- *BT1 ケイ化物

- *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムセレン化物

INIS: 1996-06-28; ETDE: 1975-11-28
1996年6月から2007年11月まで、*LUTETIUM COMPOUNDS* および *SELENIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ルテチウム化合物

ルテチウムハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ルテチウム化合物
- NT1 ヨウ化ルテチウム
- NT1 ルテチウムフッ化物
- NT1 ルテチウム塩化物
- NT1 ルテチウム臭化物

ルテチウムフッ化物

- *BT1 フッ化物
- *BT1 ルテチウムハロゲン化物

ルテチウム塩化物

- *BT1 ルテチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

ルテチウム化合物

1997-06-17

- BT1 希土類化合物
- NT1 ケイ酸ルテチウム
- NT1 タングステン酸ルテチウム
- NT1 ホウ化ルテチウム
- NT1 リン酸ルテチウム
- NT1 ルテチウムカーバイド
- NT1 ルテチウムケイ化物
- NT1 ルテチウムセレン化物
- NT1 ルテチウムハロゲン化物
- NT2 ヨウ化ルテチウム
- NT2 ルテチウムフッ化物
- NT2 ルテチウム塩化物
- NT2 ルテチウム臭化物
- NT1 ルテチウム酸化物
- NT1 ルテチウム硝酸塩
- NT1 ルテチウム水酸化物
- NT1 ルテチウム水素化物
- NT1 ルテチウム硫化物
- NT1 ルテチウム硫酸塩
- NT1 過塩素酸ルテチウム
- NT1 炭酸ルテチウム

ルテチウム基合金

- *BT1 ルテチウム合金

ルテチウム合金

1%以上のルテチウム (Lu) を含む合金。

- *BT1 希土類合金
- NT1 ルテチウム基合金
- NT1 ルテチウム添加合金

ルテチウム酸化物

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 酸化物

ルテチウム臭化物

- *BT1 ルテチウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

ルテチウム硝酸塩

- *BT1 ルテチウム化合物

*BT1 硝酸塩

ルテチウム水酸化物

*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 水酸化物

ルテチウム水素化物

*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 水素化物

ルテチウム添加合金

1%未満のルテチウム (Lu) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 ルテチウム合金
*BT1 希土類添加合金

ルテチウム同位体

BT1 同位体
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルテチウム 152
NT1 ルテチウム 153
NT1 ルテチウム 154
NT1 ルテチウム 155
NT1 ルテチウム 156
NT1 ルテチウム 157
NT1 ルテチウム 158
NT1 ルテチウム 159
NT1 ルテチウム 160
NT1 ルテチウム 161
NT1 ルテチウム 162
NT1 ルテチウム 163
NT1 ルテチウム 164
NT1 ルテチウム 165
NT1 ルテチウム 166
NT1 ルテチウム 167
NT1 ルテチウム 168
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172
NT1 ルテチウム 173
NT1 ルテチウム 174
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテチウム 176
NT1 ルテチウム 177
NT1 ルテチウム 178
NT1 ルテチウム 179
NT1 ルテチウム 180
NT1 ルテチウム 181
NT1 ルテチウム 182
NT1 ルテチウム 183
NT1 ルテチウム 184
NT1 ルテチウム 187

ルテチウム複合物

*BT1 希土類複合物

ルテチウム硫化物

*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 硫化物

ルテチウム硫酸塩

*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 硫酸塩

ルテニウム

*BT1 耐火金属
*BT1 白金族金属

ルテニウム 100

*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 100 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 101

*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ルテニウム 101 ターゲット

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

ルテニウム 102

*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 102 ターゲット

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 103

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 103 ターゲット

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1981-08-21
BT1 ターゲット

ルテニウム 104

*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 104 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

ルテニウム 104 反応

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 重イオン反応

ルテニウム 105

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 中重核

ルテニウム 106

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 年寿命放射性同位体

ルテニウム 107

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体

*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 108

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 109

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 110

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 111

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 112

1979-01-18

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 113

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 114

1993-03-09

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 115

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核

ルテニウム 116

2007-06-06

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 ルテニウム同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核

ルテニウム 117

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 118

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 119

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 120

2007-06-06

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 87

2007-06-06

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 88

1995-02-27

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 89

1999-09-22

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 90

INIS: 1996-11-27; ETDE: 1996-01-12

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 91

1983-09-05

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルテニウム 92

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 93

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 94

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルテニウム 95

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ルテニウム 96

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 96 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

ルテニウム 97

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ルテニウム 98

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

ルテニウム 98 ターゲット

1979-02-21

- BT1 ターゲット

ルテニウム 99

- *BT1 ルテニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

ルテニウム 99 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- BT1 ターゲット

ルテニウムイオン

- *BT1 イオン

ルテニウムニトロシル

- *BT1 ルテニウム化合物

ルテニウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ルテニウム化合物
- NT1 フッ化ルテニウム
- NT1 塩化ルテニウム
- NT1 臭化ルテニウム

ルテニウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ケイ化ルテニウム
- NT1 セレン化ルテニウム
- NT1 テルル化ルテニウム
- NT1 ヒ化ルテニウム
- NT1 ホウ化ルテニウム
- NT1 リン化ルテニウム
- NT1 ルテニウムニトロシル
- NT1 ルテニウムハロゲン化物
- NT2 フッ化ルテニウム
- NT2 塩化ルテニウム
- NT2 臭化ルテニウム
- NT1 ルテニウム水素化物
- NT1 酸化ルテニウム
- NT1 硝酸ルテニウム
- NT1 水酸化ルテニウム
- NT1 炭化ルテニウム
- NT1 窒化ルテニウム
- NT1 硫化ルテニウム
- NT1 硫酸ルテニウム

ルテニウム基合金

- *BT1 ルテニウム合金

ルテニウム合金

1%以上のルテニウム (Ru) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 ルテニウム基合金
- NT1 ルテニウム添加合金

ルテニウム水素化物

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 水素化物

ルテニウム添加合金

1%未満のルテニウム (Ru) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ルテニウム合金

ルテニウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ルテニウム 100
- NT1 ルテニウム 101
- NT1 ルテニウム 102
- NT1 ルテニウム 103
- NT1 ルテニウム 104
- NT1 ルテニウム 105
- NT1 ルテニウム 106
- NT1 ルテニウム 107
- NT1 ルテニウム 108
- NT1 ルテニウム 109
- NT1 ルテニウム 110
- NT1 ルテニウム 111
- NT1 ルテニウム 112
- NT1 ルテニウム 113
- NT1 ルテニウム 114
- NT1 ルテニウム 115

NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91
NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99

ルテニウム複合物

*BT1 遷移元素複合物

ルビジウム

*BT1 アルカリ金属

ルビジウム 100

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-11

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

ルビジウム 101

*BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核

ルビジウム 102

*BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

ルビジウム 103

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08

*BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核

ルビジウム 71

2007-12-21

*BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 72

2007-12-21

*BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

ルビジウム 73

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1980-06-22

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核

ルビジウム 74

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核

ルビジウム 75

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 76

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 77

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 78

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 79

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 80

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 81

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 82

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体

*BT1 奇奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 83

*BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体

ルビジウム 84

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 84 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

BT1 ターゲット

ルビジウム 85

*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核

ルビジウム 85 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ルビジウム 86

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 87

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 年寿命放射性同位体

ルビジウム 87 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ルビジウム 88

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 ルビジウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 88 ターゲット

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

BT1 ターゲット

ルビジウム 89

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 90

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ルビジウム 91

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 92

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 93

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 94

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ルビジウム 95

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 96

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ルビジウム 97

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウム 98

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ルビジウム 99

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ルビジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ルビジウムイオン

- *BT1 イオン

ルビジウムケイ化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1977-01-10

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ルビジウム化合物

ルビジウム化合物

1997-06-19

- BT1 アルカリ金属化合物
- NT1 ウラン酸ルビジウム
- NT1 ケイ酸ルビジウム
- NT1 セレン化ルビジウム
- NT1 タングステン酸ルビジウム
- NT1 テルル化ルビジウム
- NT1 ハロゲン化ルビジウム
- NT2 フッ化ルビジウム
- NT2 ヨウ化ルビジウム
- NT2 塩化ルビジウム
- NT2 臭化ルビジウム
- NT1 リン酸ルビジウム
- NT1 ルビジウムケイ化物
- NT1 過塩素酸ルビジウム
- NT1 酸化ルビジウム
- NT1 硝酸ルビジウム
- NT1 水酸化ルビジウム
- NT1 水素化ルビジウム
- NT1 炭化ルビジウム
- NT1 炭酸ルビジウム
- NT1 硫化ルビジウム
- NT1 硫酸ルビジウム

ルビジウム基金金

- *BT1 ルビジウム合金

ルビジウム合金

1%以上のルビジウム (Rb) を含む合金。

- BT1 合金
- NT1 ルビジウム基金金
- NT1 ルビジウム添加合金

ルビジウム添加合金

1%未満のルビジウム (Rb) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ルビジウム合金

ルビジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ルビジウム 100
- NT1 ルビジウム 101
- NT1 ルビジウム 102
- NT1 ルビジウム 103
- NT1 ルビジウム 71
- NT1 ルビジウム 72
- NT1 ルビジウム 73
- NT1 ルビジウム 74
- NT1 ルビジウム 75
- NT1 ルビジウム 76
- NT1 ルビジウム 77
- NT1 ルビジウム 78
- NT1 ルビジウム 79

NT1 ルビジウム 80

NT1 ルビジウム 81

NT1 ルビジウム 82

NT1 ルビジウム 83

NT1 ルビジウム 84

NT1 ルビジウム 85

NT1 ルビジウム 86

NT1 ルビジウム 87

NT1 ルビジウム 88

NT1 ルビジウム 89

NT1 ルビジウム 90

NT1 ルビジウム 91

NT1 ルビジウム 92

NT1 ルビジウム 93

NT1 ルビジウム 94

NT1 ルビジウム 95

NT1 ルビジウム 96

NT1 ルビジウム 97

NT1 ルビジウム 98

NT1 ルビジウム 99

ルビジウム複合物

- *BT1 アルカリ金属錯体

ルビー

- *BT1 コランダム

ルビーレーザー

- *BT1 固体レーザー

ルブレイエー 1 号炉

1995-10-02

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 2 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 3 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレイエー 4 号炉

2010-08-17

フランス電力会社、ブロー・エ・サン・ルイ、ジロンド県、フランス。

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルブレドキシソ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24

- *BT1 金属タンパク質
- RT フェレドキシソ
- RT 鉄複合物

ルプール炉

UF r n p p ルプール炉

- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ルミナル

USE フェノバルピタール

ルミネッセンス

- *BT1 光子放射
- NT1 フォトルミネッセンス
- NT1 ライオルミネッセンス
- NT1 リン光

NT1 陰極ルミネッセンス
 NT1 化学発光
 NT1 蛍光
 NT2 共鳴蛍光
 NT1 生物発光
 NT1 電界発光
 NT1 熱ルミネッセンス
 NT2 放射線熱ルミネッセンス
 NT1 放射線ルミネッセンス
 NT2 放射線熱ルミネッセンス
 RT グロー曲線
 RT トラップ
 RT 夜光雲

ルミネッセンス線量計

*BT1 線量計
 NT1 熱ルミネッセンス線量計
 NT1 rpl (蛍光) 線量計
 RT ガラスシンチレータ
 RT 蛍リン光体
 RT 誘電体飛跡検出器

ルミネッセンス箱

RT シンチレーション計数器
 RT 蛍リン光体

ルミノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21
 酸化されると青みがかった発光をする結晶性化合物。
 UF 5アミノ2、3-ジヒドロ-1、4-フタラジジン-ジオン
 *BT1 アミン
 *BT1 フタラジン
 RT ケトン
 RT 化学発光

ルリソン実験

1994-10-14
 マンドレル作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地下爆発

ルルギ・スラッキングプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
 *BT1 石炭ガス化
 RT ルルギ法

ルルギ・ルアガスプロセス

2000-04-12
 細かく砕いたシェールをレトルト処理する間接熱工程。熱キャリアの固体(砂粒、コークス粒子、または使用済み頁岩固形分)は、レトルト処理が行われるスクリュウ型コンベアで頁岩と混合される。
 RT オイルシェール
 RT レトルト処理

ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
 循環流動床ガス化プロセス。
 *BT1 石炭ガス化
 RT ルルギ法

ルルギ法

2000-04-12
 華氏1150度から1400度、350から450psiの圧力で移動床ガス化で、非粘結炭が中熱量あるいは高熱量ガ

スに変換されるプロセス。酸素の代わりに空気の置換で、低熱量ガスを生成する。
 *BT1 石炭ガス化
 RT サソールiiプロセス
 RT ルルギ・スラッキングプロセス
 RT ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
 RT sngプロセス

ルワンダ共和国

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-12-10
 BT1 アフリカ
 BT1 発展途上国

ルング・クッタ法

INIS: 1981-03-23; ETDE: 1978-08-07
 自己最適化補間法。
 *BT1 数値解
 *BT1 反復法
 RT 数学
 RT 内挿
 RT 微分方程式

レイノルズ数

BT1 無次元数
 NT1 磁気レイノルズ数
 RT 境界層
 RT 粘性流
 RT 摩擦因子
 RT 乱流

レイリー・シュレジンガー公式

RT 摂動論

レイリー・テイラーの不安定性

BT1 不安定度
 RT プラズママクロ不安定性
 RT 水力学
 RT 流体流動

レイリー・リッツ法

USE リッツ法

レイリー散乱

*BT1 干渉性散乱

レイリー数

2007-01-08
 BT1 無次元数
 RT 強制対流
 RT 自然対流

レイリー波

1999-09-17
 RT 格子振動
 RT 地下爆発
 RT 地震
 RT 地震波
 RT 地震波検出
 RT 地震表面波

レインアウト

USE 洗い流し

レヴィポテンシャル

1996-06-28
 1996年7月まで、LEVY-KLEIN POTENTIALがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE ポテンシャル

レヴィ・クラインの可能性

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ポテンシャル

レーザトロン

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-14
 *BT1 マイクロ波電子管
 RT 高周波系
 RT 電源

レーザー

1999-02-22
 励起誘導放射による光増幅。
 UF ペタワットレーザー
 SF 誘導放出装置
 NT1 ガスレーザー
 NT2 エキシマーレーザー
 NT3 クリプトンフッ化物レーザー
 NT3 クリプトン塩化物レーザー
 NT2 ガスダイナミックレーザー
 NT2 ヘリウム・キセノンレーザー
 NT2 ヘリウム・ネオンレーザー
 NT2 ヨウ素レーザー
 NT2 一酸化炭素レーザー
 NT2 金属蒸気レーザー
 NT2 炭酸ガスレーザー
 NT1 リングレーザー
 NT1 液体レーザー
 NT2 色素レーザー
 NT1 化学レーザー
 NT1 固体レーザー
 NT2 ダイオード励起固体レーザー
 NT2 ネオジウムレーザー
 NT2 ルビーレーザー
 NT2 半導体レーザー
 NT1 自由電子レーザー
 NT1 x線レーザー
 RT メーザー
 RT モードコントロール
 RT モード選択
 RT モード同期
 RT レーザードップラー風力計
 RT レーザー鏡
 RT レーザー空洞
 RT レーザー光線
 RT レーザー材料
 RT レーザー同位体分離
 RT レーザー兵器
 RT 核ポンピング
 RT 光ポンピング
 RT 光レーダー
 RT 光源
 RT 周波数選択
 RT 線源
 RT 多・光子過程
 RT 電気ポンピング
 RT 電子ビームポンピング
 RT 誘導放出
 RT 量子エレクトロニクス
 RT 量子光学
 RT gasers
 RT qスイッチ

レーザーイオン源

2018-02-26
 BT1 イオン源
 NT1 レーザープラズマイオン源
 NT1 共鳴レーザーイオン源

レーザーターゲット

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-09-11

- SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
SF *icf* ターゲット
BT1 ターゲット
RT イオンビームターゲット
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性閉込め
RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合燃料

レーザードップラー風力計

INIS: 1993-04-21; ETDE: 1992-07-02

- *BT1 風速計
RT レーザー
RT レーザー光線

レーザードリル

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 材料せん孔
RT レーザー光線

レーザーパワー伝送

INIS: 1992-08-11; ETDE: 2002-04-26
USE レーザー光送電

レーザービーム加工

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1977-11-09
BT1 機械加工

レーザープラズマイオン源

2018-02-26
*BT1 レーザーイオン源

レーザーポンピング

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-08-21
PUMPING の下位語のディスクリプタを用いよ。
SEE ポンピング

レーザー加熱

- *BT1 プラズマ加熱
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー光線
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

レーザー核融合炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1976-09-15

- BT1 熱核融合炉
NT1 カスケード炉
NT1 *h y l i f e* コンバータ
RT アンタレス施設
RT オーロラ施設
RT オメガ慣性閉じ込め装置
RT シバ慣性閉じ込め装置施設
RT トライデント施設
RT ノバ慣性閉じ込め装置
RT バルカン慣性閉じ込め装置
RT ヘリオス施設
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮
RT 慣性核融合ドライバー
RT 慣性閉込め
RT 激光慣性閉じ込め装置
RT *g d l* 施設
RT *icf* (慣性閉込め核融合) 装置

レーザー間接照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11

- ターゲットカプセルに吸収される前に、
ドライバー・エネルギーがX線に変換さ
れるようなレーザー爆縮。
*BT1 レーザー爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー生成プラズマ
RT レーザー直接照射爆縮
RT 慣性核融合ドライバー
RT 間接照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー鏡

1999-07-15

- BT1 鏡
RT レーザー

レーザー空洞

1975-08-22

- RT レーザー

レーザー光線

UF レーザー誘導

- *BT1 電磁放射線
RT ビート波加速器
RT レーザー
RT レーザーターゲット
RT レーザードップラー風力計
RT レーザードリル
RT レーザー加熱
RT レーザー材料
RT レーザー溶接
RT 可視光
RT 光レーザー
RT 単色放射線
RT 超放射

レーザー光送電

INIS: 1992-08-11; ETDE: 1980-10-07

- UF レーザーパワー伝送
BT1 送電
RT 電力系統

レーザー材料

1992-08-11

- BT1 材料
RT レーザー
RT レーザー光線

レーザー生成プラズマ

- BT1 プラズマ
RT プラズマ生成
RT レーザー加熱
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー直接照射爆縮
RT レーザー爆縮

レーザー直接照射爆縮

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1992-06-11

- ドライバー・エネルギーが直接ターゲッ
トカプセルに吸収されるレーザー爆縮。
*BT1 レーザー爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー間接照射爆縮
RT レーザー生成プラズマ

- RT 慣性核融合ドライバー
RT 直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

レーザー同位体分離

- レーザー光子ビームは同位体のいずれかを
選択的に励起あるいはイオン化する。次
いで電磁的、化学的、または他の方法に
よって遊離することができる。
UF シレックスプロセス
UF *avlis* (原子蒸気レーザー同
位体分離)
UF *mlis* (分子法レーザー同位体
分離)
*BT1 同位体分離
RT レーザー

レーザー爆縮

- UF 熱核融合内部破裂 (レーザー)
BT1 爆縮
NT1 レーザー間接照射爆縮
NT1 レーザー直接照射爆縮
RT パルス溶融炉
RT レーザーターゲット
RT レーザー加熱
RT レーザー核融合炉
RT レーザー生成プラズマ
RT 核融合収率
RT 慣性閉込め

レーザー分光光学

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-12-20

- BT1 分光光学
NT1 ラマン分光
RT ラマンスペクトル
RT 吸収分光光学
RT 蛍光分光光度法

レーザー兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

- *BT1 エネルギー指向型兵器
RT レーザー

レーザー誘導

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05

- 荷電粒子ビームを誘導する手段。レーザ
ービームはガスを通してチャネルを光イ
オン化。得られたプラズマがビームを強
く集束し誘導する。1997年3月までE T
D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ビーム輸送
USE レーザー光線

レーザー溶接

- *BT1 溶接
RT レーザー光線

レーストラックマイクロトロン

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09

- 2つの偏向電磁石とそれらの間の線形加
速器を持つマイクロトロン。
*BT1 マイクロトロン

レーザー

1980年3月から1997年3月まで、
SYNTHETIC-APERTURE RADAR はE T D
Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 合成開口レーザー
UF 放射線検出と範囲
*BT1 レンジファインダー
NT1 音波レーザー
NT1 光レーザー
RT 周波数較差

RT 電気設備
RT 電子装置
RT 電波放射
RT 無線装置

レート構造

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 価格

レーニン炉

UF 原子力船レーニン炉
UF 砕氷船レーニン炉
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
RT 原子力船レーニン

レーニン (原子力船)

USE 原子力船レーニン

レーマン・ケーレン表示

RT 場の量子論

レーマン・シマンチク・ツィンマーマン方法

USE l s z 理論

レーヨン

*BT1 多糖類
RT セルロース
RT 織物
RT 繊維類

レールガン加速器

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1980-01-15
慣性閉じ込め核融合に使用するマクロ粒子加速器の種類。
BT1 加速器
RT 衝撃点火核融合
RT 衝撃点火核融合ドライバー

レーン・トーマス・ウィグナー模型

*BT1 原子核模型

レーン・ロブソン理論

RT 核反応
RT 散乱

レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
1982年11月まで、ARKTIKA REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF アルクチカ炉
UF 原子力船アルクチカ炉
UF 原子力船レオニード・ブレジネフ炉
UF 砕氷船アルクチカ炉
UF 砕氷船レオニード・ブレジネフ炉
*BT1 船舶推進用原子炉
*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉
RT 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオニード・ブレジネフ (原子力船)

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

レオロジー

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1975-09-11
物質の変形や流れの研究。
RT チキソトロピー
RT 機械的性質

RT 粘性
RT 物質
RT 変形
RT 流体流動

レギュレーター (電圧)

USE 電圧レギュレーター

れき岩 (礫岩)

地層に限定。
*BT1 堆積岩
NT1 カルクレート
RT 硬砂岩

れき青ウラン (瀝青ウラン)

*BT1 閃ウラン鉱

れき青質材料 (瀝青質材料)

1993-06-08
多くの有機物もしくは少なくとも炭素含有物質で、主に、通常ピッチューメンとして記載されているタール状炭化水素の形。
*BT1 炭素質材料

NT1 オイルサンド
NT1 オイルシェール
NT2 黒色頁岩
NT1 ケロージェン
RT コールタール
RT シェールタール
RT ピッチューメン

れき青炭 (瀝青炭)

1991-09-25
SF 軟質炭
*BT1 黒炭
RT 亜歴青炭

レクチゾール法

2000-04-12
合成ガスまたはSNG製造のための石炭ガス化によって製造される粗ガスから、二酸化炭素、硫化水素、アンモニア、シアン化水素、ガム剤、高級炭化水素、他の不純物を、除去するための溶媒としてメタノールを用いた処理。改質ガス、特に合成ガスを生成する炭化水素の部分酸化により生成されるガスから、硫化水素、硫化カルボニルおよび二酸化炭素の除去。酸性成分の適度な内容物除去のための低温プラント (液化及び分画) を有するガス浄化の統合。
*BT1 脱硫
RT サソール-iiプロセス

レクチン

INIS: 1999-07-20; ETDE: 1981-10-24
物質が抗体であることが知られていないが、抗原と特異的に結合し、免疫反応に似た現象を生み出す。
NT1 コンカナバリン a
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体

レクテナ

2000-04-12
マイクロ波エネルギーを直流に変換する装置。
*BT1 アンテナ
RT マイクロ波送電

レクリエーション車両

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
BT1 車両
RT モーターボート
RT レクリエーション地域
RT 搭乗者

レクリエーション地域

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1977-06-21
SF 公園
RT スポーツ施設
RT レクリエーション車両
RT 環境
RT 観光
RT 公共用地
RT 土地利用
RT 美学

レジオネラ・アニサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病

レジオネラ菌

INIS: 1993-07-15; ETDE: 1983-06-20
レジオネラ症の原因細菌。
*BT1 バクテリア
RT 感染症
RT 細菌病
RT 冷却系統

レジスタル (resistal) 合金

2000-04-12
USE 銅合金

レジスタル (rezistal) 合金

2000-04-12
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE ニッケル合金
USE 鉄合金

レシチン

UF ホスファチジルコリン
*BT1 リン脂質
RT グリセロール
RT コリン

レジニット

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1996-03-29
BT1 マセラル

レストラン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
UF カフェテリア
UF 食堂
RT 商用ビル
RT 小規模事業者
RT 食品
RT 食品産業
RT 民間営利部門

レスポンス関数

外部行為に対するシステムの応答を記述。
BT1 関数
RT パラメトリック分析
RT 感度解析
RT 機械的構造
RT 構造モデル

RT 数値モデル
RT 測定器
RT 電子回路

レセルピン

*BT1 アルカロイド
*BT1 インドール
*BT1 交感神経遮断薬
*BT1 降圧薬
*BT1 催眠鎮静薬
*BT1 精神安定薬

レソックスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
入口の90%の二酸化硫黄を硫黄元素に変換するために、触媒および還元剤として無煙炭を使用する、フォスターウィーが開発した独自のプロセス。

*BT1 脱硫
RT 資源回収
RT 廃棄物処理
RT 硫黄

レソト王国

BT1 アフリカ
BT1 発展途上国

レソルシノール

UF ジヒドロオキシベンゼン-メタ
UF レゾルシン
UF 1、3-ジヒドロオキシベンゼン
*BT1 ポリフェノール
BT1 現像液

レゾルシン

USE レソルシノール

レタス

*BT1 双子葉植物綱
*BT1 野菜

レチノイン酸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
*BT1 カルボン酸エステル
RT ビタミンa

レチノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
USE ビタミンa

レックスプロセス

2000-04-12
無煙燃料を製造する処理。
SEE 石炭

レツジェカット

RT レツジェ極

レツジェ軌跡

RT レツジェ極

レツジェ極

RT ファンホーベ模型
RT ポメラランチュク極
RT ポメラランチュク粒子
RT レツジェカット
RT レツジェ軌跡
RT レツジェ微積分学
RT ローレンツポール
RT 共謀関係
RT 交換縮退
RT 散乱振幅
RT 場の量子論

RT 線吸収模型
RT a b f s t 方程式

レツジェ微積分学

RT レツジェ極
RT 数学
RT 相対性理論

レツジモントプロセス

2000-04-12
石炭スラリー中の黄鉄鉱を水溶性の硫酸塩に変換するための酸素浸出工程。
*BT1 脱硫
RT 黄鉄鉱 (pyrite)

レッドウィングプロジェクト

UF プロジェクト・レッドウィング
RT ビキニ環礁
RT 核爆発
RT 核兵器
RT 大気圏内核実験
RT 表面爆発

レッドウィング・プレリーアイランド-1号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランド-1号炉

レッドウィング・プレリーアイランド-2号炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03
USE プレリー・アイランド-2号炉

レッドマッド実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
フルクラム作戦中に実施された実験。
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 核爆発
USE 地下爆発

レッドレベル-3号炉

ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバー-3号炉

レッドレベル-4号炉

ETDE: 2002-05-03
USE クリスタルリバー-4号炉

レドックスフロー電池

2007-05-16
*BT1 蓄電池
RT 酸化還元燃料電池

レドックス法

*BT1 再処理
RT アスコルビン酸
RT シトクロム
RT 酸化還元酵素
RT 補酵素
RT 溶媒抽出

レトルト

2000-07-11
UF パンファーストンレトルト
BT1 化学反応器
*BT1 蒸留設備
RT レトルト処理

レトルト済油母頁岩

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-07-18
USE 使用済シェール

レトルト処理

1980-07-24
天然に存在する堆積物から望ましい物質を抽出する方法。

SF 撫順プロセス
*BT1 選鉱 (ore processing)
*BT1 分解
NT1 原位置蒸留
RT オイルシェール
RT コークス化
RT シェル・ペレット熱交換レトルト乾留
RT ハイドロトーティング・プロセス
RT パイロリシス
RT プロセス加熱
RT ルルギ・ルアガスプロセス
レトルト
RT ローププロセス
RT 加熱
RT 改良型原位置処理
RT 原位置処理
RT 分解蒸留
RT h y t o r t プロセス
RT n t u プロセス
RT t 3 プロセス

レナード・ジョーンズ・ポテンシャル

BT1 ポテンシャル
RT 原子間力

レナトリガマークii型バルス炉

1984-06-21
USE トリガー2型パヴィア炉

レニウム

*BT1 遷移元素
*BT1 耐火金属

レニウム 159

2007-07-10
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 160

2007-07-10
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体

レニウム 161

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核

レニウム 162

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

レニウム 163

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 164

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 165

INIS: 1983-09-01; ETDE: 1983-07-07

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 166

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 167

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 168

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 169

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 170

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 171

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-02

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 172

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 173

*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 174

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 175

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 176

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 177

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 178

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 179

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 180

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 181

*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体

レニウム 182

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 183

*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184

*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 184 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-04-12
BT1 ターゲット

レニウム 185

*BT1 レニウム同位体
*BT1 安定同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

レニウム 185 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

レニウム 186

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 186 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

レニウム 187

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

レニウム 187 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

レニウム 188

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 189

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

レニウム 190

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 191

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

レニウム 192

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 レニウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 193

2007-07-10
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 奇偶核
*BT1 重い核

レニウム 194

2007-07-10
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 195

2010-03-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

レニウム 196

2010-03-02
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 レニウム同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 奇奇核
*BT1 重い核
*BT1 秒寿命放射性同位体

レニウムイオン

- *BT1 イオン

レニウム化合物

1997-06-19
BT1 遷移元素化合物
BT1 耐火金属化合物
NT1 ケイ化レニウム
NT1 セレン化レニウム
NT1 テルル化レニウム
NT1 ハロゲン化レニウム
NT2 フッ化レニウム
NT2 ヨウ化レニウム
NT2 塩化レニウム
NT2 臭化レニウム
NT1 ホウ化レニウム
NT1 レニウム酸塩
NT1 レニウム水素化物
NT1 レニウム炭酸塩
NT1 過レニウム酸塩
NT1 酸化レニウム
NT1 水酸化レニウム
NT1 炭化レニウム
NT1 窒化レニウム
NT1 硫化レニウム
NT1 硫酸レニウム

レニウム基金金

- *BT1 レニウム合金

レニウム鉱石

1996-07-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鉱石

レニウム合金

1995-02-27
1%以上のレニウム (Re) を含む合金。

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 レニウム基金金
- NT1 レニウム添加合金

レニウム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 レニウム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化レニウム

レニウム水素化物

1979-11-02
*BT1 レニウム化合物
*BT1 水素化物

レニウム炭酸塩

2000-04-12
*BT1 レニウム化合物
*BT1 炭酸塩

レニウム添加合金

1%未満のレニウム (Re) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 レニウム合金

レニウム同位体

1999-07-16
BT1 同位体
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 レニウム 181
NT1 レニウム 182
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 186
NT1 レニウム 187
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 レニウム 190
NT1 レニウム 191
NT1 レニウム 192
NT1 レニウム 193
NT1 レニウム 194
NT1 レニウム 195
NT1 レニウム 196

レニウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

レニャーロ国立研究所

2016-12-12
UF レニャーロ国立研究所 (laboratori nazionali di legnaro)
RT infn (核物理国立研究所)

レニャーロ国立研究所 (laboratori nazionali di legnaro)

2016-12-12
USE レニャーロ国立研究所

レニン

酵素番号 3.4.99.1 と 酵素番号 3.4.99.2 と 酵素番号 3.4.99.3.
*BT1 非特異的ペプチダーゼ
RT 血圧

RT 腎臓

レニングラード wwr-m 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09

USE wwr-m-レニングラード炉

レニングラードシンクロサイク

ロトロン

2000-04-12

*BT1 シンクロサイクロトロン

レニングラード核物理学研究所

INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-04-12

1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ペテルスブルグ原子物理学研究所

レニングラードー1号炉

ソスノヴィ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。

UF r b m k - 1 0 0 0 炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー2号炉

ソスノヴィ・ボール、レニングラード、ロシア連邦。

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー3号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レニングラードー4号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

レネイ100

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

レネイ41

1993-10-03

*BT1 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10
t i 3

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄合金

レネイ80

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

レネイ95

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニオブ合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄添加合金

レバノンの機関

2004-03-31

BT1 国家機関

レバノン共和国

BT1 アジア

BT1 アラブ諸国

BT1 中東

BT1 発展途上国

レビトロン装置

*BT1 内部導体型装置

レビュー

仕事やデータの批判的評価で、通常、大量の参考文献を伴う。

BT1 ドキュメントタイプ

RT 研究計画

レビンガー・ベータ理論

UF レビンガー方法

RT 核子

RT 光生成

レビンガー方法

USE レビンガー・ベータ理論

レビンソンの定理

RT 散乱

RT 量子力学

レプチン

2003-02-10

*BT1 ペプチドホルモン

*BT1 ポリペプチド

RT 脂肪

RT 脂肪細胞

RT 脂肪組織

レプトクオーク

2013-10-24

BT1 ボソン

*BT1 仮説粒子

レプトン

1996-07-18

1997年3月まで、FEINBERG-PAIS

THEORY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF ファインバーグ・パイシ理論

SF ペラティゼーション手順

BT1 フェルミオン

BT1 素粒子

NT1 ニュートリノ

NT2 ステライルニュートリノ

NT2 タウニュートリノ

NT2 ミューオンニュートリノ

NT3 ミューオン反ニュートリノ

NT2 宇宙ニュートリノ

NT2 原子炉ニュートリノ

NT2 太陽ニュートリノ

NT2 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

NT2 電子ニュートリノ

NT3 電子反ニュートリノ

NT2 反ニュートリノ

NT3 ミューオン反ニュートリノ

NT3 電子反ニュートリノ

NT1 ミューオン

NT2 ミューオンプラス

NT2 ミューオンマイナス

NT2 宇宙線ミューオン

NT1 重いレプトン

NT2 タウニュートリノ

NT2 タウ粒子

NT2 重い中性μ中間子

NT1 電子

NT2 エキソ電子

NT2 テール電子

NT2 宇宙電子

NT2 即発電子

NT2 太陽電子

NT2 逃走電子

NT2 捕足電子

NT2 溶媒和電子

NT1 反レプトン

NT2 ミューオンプラス

NT2 反ニュートリノ

NT3 ミューオン反ニュートリノ

NT3 電子反ニュートリノ

NT2 陽電子

NT3 宇宙陽電子

RT セミレプトン崩壊

RT プレオン

RT レプトン数

レプトンビーム

*BT1 粒子ビーム

NT1 ニュートリノビーム

NT2 反中性微子ビーム

NT1 ミューオンビーム

NT1 電子ビーム

NT1 陽電子ビーム

レプトン・ハイペロン相互作用

1996-10-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE レプトン・バリオン相互作用

レプトン・ハドロン相互作用

*BT1 粒子相互作用

NT1 レプトン・バリオン相互作用

NT2 レプトン・核子相互作用

NT3 ニュートリノ・核子相互作用

NT4 ニュートリノ・中性子相互作用

NT5 反中性微子・中性子相互作用

NT4 ニュートリノ・陽子相互作用

NT5 反中性微子・陽子相互作用

NT4 反中性微子・核子相互作用

NT5 反中性微子・中性子相互作用

NT5 反中性微子・陽子相互作用

NT3 ミューオン・核子相互作用

NT4 ミューオン・中性子相互作用

NT4 ミューオン・陽子相互作用

NT3 レプトン・中性子相互作用

NT4 反レプトン・中性子相互作用

NT5 反中性微子・中性子相互作用

NT3 レプトン・陽子相互作用

NT4 反レプトン・陽子相互作用

NT5 反中性微子・陽子相互作用

NT3 深非弾性散乱

NT3 電子・核子相互作用

NT4 電子・中性子相互作用

NT4 電子・陽子相互作用

NT1 レプトン・中間子相互作用

NT2 ニュートリノ・中間子相互作用

NT2 ミューオン・中間子相互作用

NT2 電子・中間子相互作用

NT3 電子・ π 中間子相互作用

RT 弱い相互作用

RT 電磁相互作用

レプトン・バリオン相互作用

1996-10-22

1997年3月まで、LEPTON-HYPERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF レプトン・ハイペロン相互作用

*BT1 レプトン・ハドロン相互作用

NT1 レプトン・核子相互作用

NT2 ニュートリノ・核子相互作用

NT3 ニュートリノ・中性子相互作用

NT4 反中性微子・中性子相互作用

NT3 ニュートリノ・陽子相互作用

NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT3 反中性微子・核子相互作用

NT4 反中性微子・中性子相互作用

NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT2 ミューオン・核子相互作用

NT3 ミューオン・中性子相互作用

NT3 ミューオン・陽子相互作用

NT2 レプトン・中性子相互作用

NT3 反レプトン・中性子相互作用

NT4 反中性微子・中性子相互作用

NT2 レプトン・陽子相互作用

NT3 反レプトン・陽子相互作用

NT4 反中性微子・陽子相互作用

NT2 深非弾性散乱

NT2 電子・核子相互作用

NT3 電子・中性子相互作用

NT3 電子・陽子相互作用

レプトン・レプトン相互作用

*BT1 粒子相互作用

NT1 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用

NT1 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用

NT1 ニュートリノ・電子相互作用

NT2 反中性微子・電子相互作用

NT1 ミューオン・ミューオン相互作用

NT1 電子・ミュー中間子相互作用

NT1 電子・電子相互作用

NT1 電子・陽電子相互作用

NT1 陽電子・陽電子相互作用

RT 弱い相互作用

RT 電磁相互作用

レプトン・核子相互作用

*BT1 レプトン・バリオン相互作用

NT1 ニュートリノ・核子相互作用

NT2 ニュートリノ・中性子相互作用

NT3 反中性微子・中性子相互作用

NT2 ニュートリノ・陽子相互作用

NT3 反中性微子・陽子相互作用

NT2 反中性微子・核子相互作用

NT3 反中性微子・中性子相互作用

NT3 反中性微子・陽子相互作用

NT1 ミューオン・核子相互作用

NT2 ミューオン・中性子相互作用

NT2 ミューオン・陽子相互作用

NT1 レプトン・中性子相互作用

NT2 反レプトン・中性子相互作用

NT3 反中性微子・中性子相互作用

NT1 レプトン・陽子相互作用

NT2 反レプトン・陽子相互作用

NT3 反中性微子・陽子相互作用

NT1 深非弾性散乱

NT1 電子・核子相互作用

NT2 電子・中性子相互作用

NT2 電子・陽子相互作用

レプトン・重陽子相互作用

USE レプトン反応

USE 重水素ターゲット

レプトン・中間子相互作用

*BT1 レプトン・ハドロン相互作用

NT1 ニュートリノ・中間子相互作用

NT1 ミューオン・中間子相互作用

NT1 電子・中間子相互作用

NT2 電子・ π 中間子相互作用

レプトン・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13

*BT1 レプトン・核子相互作用

NT1 反レプトン・中性子相互作用

NT2 反中性微子・中性子相互作用

レプトン・陽子相互作用

ETDE: 1975-09-11

*BT1 レプトン・核子相互作用

NT1 反レプトン・陽子相互作用

NT2 反中性微子・陽子相互作用

レプトン数

NT1 ミューオン数

RT ゲージ不変性

RT レプトン

レプトン反応

UF レプトン・重陽子相互作用

BT1 核反応

NT1 ニュートリノ反応

NT1 ミューオン反応

NT1 電子反応

NT2 電子核分裂

NT1 陽電子反応

RT e m c 効果

レプトン崩壊

すべての崩壊生成物の少なくとも一つはニュートリノであるレプトンである弱い崩壊。

*BT1 弱い相互作用

*BT1 弱い粒子崩壊

RT セミレプトン崩壊

RT ニュートリノ

レプリカ

RT レプリカ技術

RT 結晶模型

RT 電子顕微鏡法

レプリカ技術

RT セラミック組織学

RT レプリカ

レプリコン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-24

細胞分裂時に染色体の複製が開始する(特定のDNAまたはRNA配列の)染色体の部分。

BT1 遺伝子

RT 細胞増殖

RT 細胞分裂周期

レプリン酸

UF アセチルプロピオン酸- β

UF ケト吉草酸- γ

*BT1 ケト酸

レブローズ

USE フルクトース

レベデフ物理研究所シンクロトロン

USE f i a n (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン

レベル指示器

BT1 測定器

RT 放射分析ゲージ

レム

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。

USE 放射線量単位

レメルシエン炉

INIS: 1976-07-19; ETDE: 1976-09-15

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

レモニスー1号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

レモニス、ビスカヤ州、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

レモニスー2号炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

レモニス、ビスカヤ州、スペイン。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

レモン

*BT1 果実

RT カンキツ類

レユニオン諸島

2004-05-28

*BT1 フランス共和国

BT1 島

RT インド洋

レリーズ限界

RT 放射性廃棄物

RT 放射線障害

RT 野積み処分

レリク放射

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23

宇宙初期から信じられている宇宙熱マイクロ波背景放射。

UF 宇宙マイクロ波背景放射

UF 残存放射
 UF *c m b* (宇宙マイクロ波背景) 放射
 *BT1 マイクロ波放射
 RT バックグラウンド放射線
 RT 宇宙
 RT 宇宙線

レンガ

*BT1 建築材料
 RT アドビレンガ

レンジファインダー

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28
 BT1 測定器
 NT1 ソナー
 NT1 レーダー
 NT2 音波レーダー
 NT2 光レーダー

レンジャー鉱床

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
 *BT1 ウラン鉱床
 RT ウラン鉱石
 RT 北部準州

レンジャー作戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-05-06
 *BT1 核爆発
 *BT1 大気圏内核実験

レンズ

NT1 フレネルレンズ
 NT1 重力レンズ
 NT1 静電レンズ
 NT1 電磁レンズ
 RT 光学系

レンズマメ

2017-05-17
 USE ヒラマメ属

レンズマメ (食用種子)

2017-05-17
 BT1 種子
 RT ヒラマメ属

レンズ (氷晶)

USE 水晶体

レンセラァー臨界施設

レンセラァー工科大学、トロイ、ニューヨーク州、米国。
 *BT1 ゼロ出力原子炉

レントゲニウム

2006-01-11
 2006年1月まで、元素111がこの元素を表現するために使用された。
 UF ウンウンウニウム
 UF エカ金
 UF 元素111
 *BT1 超アクチニド元素

レントゲニウム 272

2006-01-11
 2006年1月まで、ELEMENT 111 272がこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素111 272
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 レントゲニウム同位体
 *BT1 奇奇核

*BT1 重い核

レントゲニウム 273

2007-05-14
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 レントゲニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

レントゲニウム 274

2007-05-14
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 レントゲニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核

レントゲニウム 279

2006-01-11
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 レントゲニウム同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 重い核

レントゲニウム 280

2006-01-11
 *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 レントゲニウム同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

レントゲニウムイオン

2018-01-24
 *BT1 イオン

レントゲニウム化合物

2006-01-11
 2006年1月まで、ELEMENT 111 COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素111化合物
 *BT1 超アクチニド化合物

レントゲニウム同位体

2006-01-11
 2006年1月まで、ELEMENT 111 ISOTOPESがこの概念を表現するために使用された。
 UF 元素111同位体
 BT1 同位体
 NT1 レントゲニウム 272
 NT1 レントゲニウム 273
 NT1 レントゲニウム 274
 NT1 レントゲニウム 279
 NT1 レントゲニウム 280

レントゲン (照射線量の単位)

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTSをも見よ。
 USE 放射線量単位

ロイコボリン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
 USE シトロボルム因子

ロイシン

UF アミノイソカプロン酸- α
 *BT1 アミノ酸

ロイドミンスター鉱床

2000-04-12
 *BT1 オイルサンド鉱床

ロイヤリティ

INIS: 1999-03-04; ETDE: 1978-11-14
 権利使用による製品や利益の分け前の、所有者または権限付与者への支払い。
 BT1 所得
 RT 経済学
 RT 鉱物資源
 RT 利益

ろう

1997-06-17
 UF サントワックス
 UF モンタンろう
 *BT1 その他の有機化合物
 NT1 カーボワックス
 NT1 パラフィン剤
 RT 脱ろう

ろうそう

*BT1 免疫系疾患
 RT 皮膚
 RT 皮膚病

ろう付け

UF 硬質ハンダ
 *BT1 溶接
 RT ハンダ付け
 RT ろう付け結合
 RT ろう付け合金

ろう付け結合

BT1 継手
 RT ろう付け

ろう付け合金

BT1 合金
 RT ろう付け
 RT 溶加材

ローウェル工科大学炉

1993-11-09
 USE l t i r 炉

ローカル・エリア・ネットワーク

1994-04-12
 UF l a n s (ローカルエリアネットワーク)
 BT1 コンピュータネットワーク

ローザンヌトカマク型装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08
 USE t c a トカマク型装置

ローズ-金属

2000-04-12
 *BT1 スズ合金
 *BT1 ビスマス合金
 *BT1 鉛合金

ローズベンガル

BT1 インジケーター
 *BT1 ヒドロキシン酸
 BT1 試薬
 BT1 染料
 *BT1 有機ヨウ素化合物
 *BT1 有機塩素化合物
 RT フタル酸

ローゼンフェルド混合物

USE ローゼンフェルド力

ローゼンフェルド力

UF ローゼンフェルド混合物

RT ポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

ローゼンブラムカウンタ

USE スパークカウンタ

ローゼンブルースの公式

RT 四元運動量移行

RT 弾性散乱

RT 断面積

ローゼンブルース・ネルキン模型

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 中性子輸送理論

ローソン条件

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05

核融合炉の炉心プラズマに対する条件を、イオン温度と、プラズマ密度と閉込め時間の積の形で整理したもの。イオン温度は2億°C以上、密度と閉込め時間の積は 10^{24} (s/cm³)以上。

RT プラズマ密度

RT 損益分岐

RT 熱核装置

RT 閉じ込め時間

ローダ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09

*BT1 運搬装置

NT1 カッターローダ

NT2 ドラムカッター

NT2 ホーベル

NT2 頭出しマシン

NT2 連続採炭機

RT マテリアルハンドリング

RT 坑内運送

ロータス施設

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16

RT 混成炉

RT 増殖ブランケット

ローダミン

*BT1 アミン

BT1 試薬

BT1 染料

*BT1 複素環酸

*BT1 有機酸素化合物

RT フタル酸

ロータリーエンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

SF *k r o v*マシン

*BT1 内燃機関

NT1 ヴァンケルエンジン

RT ヘリカル回転式スクリュエエキスパンダ

ロータリセパレータタービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

*BT1 タービン

RT トータルフローシステム

ローデシア (南)

USE 南ローデシア

ローデシア (北)

USE ザンビア共和国

ロードアイランド原子力センター炉USE *r i n s c*炉**ロードアイランド州***BT1 *u s a* (アメリカ合衆国)

RT 米国東海岸

ロードテスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

BT1 試験

RT トラック

RT バス

RT 自動車

RT 車両

ロートリーゲンデ時代

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE 二疊紀

ローヌ川

*BT1 川

RT スイス連邦

RT フランス共和国

ローパー共鳴USE *n* (1440) バリオン**ローバー炉**

UF ロケット実験炉ローバー

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素冷却炉

ロープ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-30

RT ケーブル

RT チェーン

RT ワイヤ

ローププロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-06

リサイクル油熱分解抽出。

RT オイルサンド

RT オイルシェール

RT パイロリシス

RT レトルト処理

ロープライム共鳴

USE ロー (1700) 中間子

ローベン石

2000-04-12

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸カルシウム

RT ケイ酸ジルコニウム

RT ケイ酸ナトリウム

ローマトリガマークii型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11

USE トリガー2型ローマ炉

ローム層

BT1 土

RT 粘土

ローヤルゼリー

2000-04-12

1996年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 放射線防護剤

ローラ研究炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11

USE *u m r r*炉**ローリー・パルサー炉**

USE パルサー・ローリー炉

ローリー-ncsc研究炉-1号炉

1993-11-09

USE *n c s c r - 1*号炉**ロール溶接**

USE 鍛接

ローレンシウム

*BT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

*BT1 超プラトニウム元素

ローレンシウム 251

2007-11-13

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ローレンシウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

ローレンシウム 252

2002-01-11

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ローレンシウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 253

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ローレンシウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 254

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1988-12-05

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ローレンシウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 255

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-04-19

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ローレンシウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 256

*BT1 アクチニド原子核

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ローレンシウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 257

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇偶核

ローレンシウム 258

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 259

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-11-01

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ローレンシウム 260

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-06-26

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 分寿命放射性同位体

ローレンシウム 261

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇偶核

ローレンシウム 262

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-04-10

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇奇核

ローレンシウム 263

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇偶核

ローレンシウム 264

2007-11-13

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇奇核

ローレンシウム 265

2007-11-13

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇偶核

ローレンシウム 266

2007-11-13

- *BT1 アクチニド原子核
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ローレンシウム同位体
- *BT1 奇奇核

ローレンシウムイオン

2018-01-24

- *BT1 イオン

ローレンシウム化合物

1996-07-18

- SF ローレンシウム添加物
- BT1 アクチニド化合物
- *BT1 超プラトニウム化合物

ローレンシウム添加物

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ローレンシウム化合物

ローレンシウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ローレンシウム 251
- NT1 ローレンシウム 252
- NT1 ローレンシウム 253
- NT1 ローレンシウム 254
- NT1 ローレンシウム 255
- NT1 ローレンシウム 256
- NT1 ローレンシウム 257
- NT1 ローレンシウム 258
- NT1 ローレンシウム 259
- NT1 ローレンシウム 260
- NT1 ローレンシウム 261
- NT1 ローレンシウム 262
- NT1 ローレンシウム 263
- NT1 ローレンシウム 264
- NT1 ローレンシウム 265
- NT1 ローレンシウム 266

ローレンシウム複合物

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。1997年3月から2012年5月まで、ACTINIDE COMPLEXES および TRANSURANIUM COMPLEXES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニド複合物
- *BT1 超プラトニウム複合物
- BT1 複合体

ローレンス・バークレー研究所

UF カリフォルニア大学ローレンス放射実験室

UF *l b l* (ローレンス・バークレー研究所)

UF *u c l b l* (ローレンス・バークレー研究所)

- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT カリフォルニア州

ローレンス・リバモア研究所

LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY と名称変更された。以後、LAWRENCE LIVERMORE NATIONAL LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

UF *u c l l l* (ローレンス・リバモア研究所)

- *BT1 ローレンス・リバモア国立研究所
- *BT1 米国 a e c (原子力委員会)

- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT カリフォルニア州
- RT シバ慣性閉じ込め装置施設
- RT ノバ慣性閉じ込め装置
- RT *t m x* ミラー型装置

ローレンス・リバモア国立研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1994-08-18

以前、LAWRENCE LIVERMORE

LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

UF *l l n l* (ローレンス・リバモア国立研究所)

- *BT1 米国エネルギー省
- NT1 ローレンス・リバモア研究所
- RT カリフォルニア州
- RT シバ慣性閉じ込め装置施設
- RT ノバ慣性閉じ込め装置
- RT ノベット施設

ローレンツガス

UF ローレンツプラズマ

- *BT1 完全電離ガス

ローレンツプラズマ

USE ローレンツガス

ローレンツポール

UF トーラーポール

RT レジエ極

ローレンツ群

- *BT1 ボアンカレ群
- RT デ・ジッター宇宙
- RT 反ドジッター空間

ローレンツ不変性

- BT1 不変性原理
- RT ローレンツ変換
- RT 特殊相対性理論

ローレンツ変換

1999-08-25

- BT1 変換
- RT ボアンカレ群
- RT ミンコフスキー空間
- RT ローレンツ不変性
- RT 極限破砕
- RT 時空
- RT 実験室系
- RT 重心系 (center-of-mass system)
- RT 特殊相対性理論

ローレンツ力

- RT ポンデロモーティブ力
- RT 荷電粒子
- RT 磁場
- RT 相互作用

ローレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14

1996年3月まで、FINANCIAL

ASSISTANCE がETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 資金調達

ローン保証

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1981-01-27
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 金銭的誘因

ロー (1250) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー (1450) 中間子

ロー (1250) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー (1450) 中間子

ロー (1450) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、RHO-1250
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、RHO-1250 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF ロー (1250) 共鳴
UF ロー (1250) 中間子
*BT1 ベクトル中間子

ロー (1500) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1975-10-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ロー (1600) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー (1700) 中間子

ロー (1600) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01
1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー (1700) 中間子

ロー (1670) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー3 (1690) 中間子

ロー (1700) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

ロー (1700) 中間子

1995-08-07
1987年12月まで、RHO-1600
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、RHO-1600 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF ローブライム共鳴
UF ロー (1600) 共鳴
UF ロー (1600) 中間子
*BT1 ベクトル中間子

ロー (2150) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 ベクトル中間子

ロー (765) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE ロー (770) 中間子

ロー (770) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987年12月まで、RHO-765
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ロー (765) 共鳴
*BT1 ベクトル中間子

ロー3 (1690) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、RHO-1670
RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF ロー (1670) 共鳴
UF g 共鳴
*BT1 テンソル中間子

ロー3 (2250) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、T-2200 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF t-2200 共鳴
*BT1 テンソル中間子

ロー5 (2350) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

ロクスビー・ダウズ鉱床

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
*BT1 ウラン鉱床
RT ウラン鉱石
RT オリンピックダム鉱山
RT 南オーストラリア州

ロケット

1996-07-16
1996年8月まで、ATLAS ROCKETSはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF アトラスロケット
RT ミサイル
RT ミサイル発射サイト
RT ロケットエンジン
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行
RT 航法計器
RT 再突入
RT 推進系
RT 打ち上げ
RT 弾薬
RT 電子誘導
RT 発射体

ロケットエンジン

1994-08-26
*BT1 熱機関
RT ロケット

ロケット実験炉ローバー

2000-04-12
USE ローバー炉

ロケット飛翔体応用原子力エンジン

USE n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

ロケット炉実験パイボス-1a

1993-11-09
USE パイボス-1 a 炉

ロケット炉実験パイボス-1b

1993-11-09
USE パイボス-1 b 炉

ロケット炉実験パイボス-2a

1993-11-09
USE パイボス-2 a 炉

ロゴスキーコイル

*BT1 電気コイル

ロシアアザミ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
1997年3月まで、TUMBLEWEEDSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE 双子葉植物綱

ロシアの機関

1997-07-30
1997年7月まで、USSR ORGANIZATIONSがこの概念を表現するために使用された

UF ソビエト連邦の機関
BT1 国家機関
NT1 ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii
NT1 ロスアトム
NT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所
NT2 ペテルスブルグ原子物理学研究所
NT2 i h e p (セルブコフ高エネルギー研究所)
NT2 i t e p (理論・実験物理研究所)

ロシア型加圧水型炉

1997-08-20
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
NT1 アルメニア1号炉
NT1 アルメニア2号炉
NT1 カリーニン-1号炉
NT1 カリーニン-2号炉
NT1 カリーニン-3号炉
NT1 カリーニン-4号炉
NT1 クダクラム-1号炉
NT1 クダクラム-2号炉
NT1 グライフスバルト1号炉
NT1 グライフスバルト2号炉
NT1 グライフスバルト3号炉
NT1 グライフスバルト4号炉
NT1 グライフスバルト5号炉
NT1 グライフスバルト6号炉
NT1 ケセロフチェー1号炉
NT1 コズロドイ1号炉
NT1 コズロドイ2号炉
NT1 コズロドイ3号炉
NT1 コズロドイ4号炉
NT1 コズロドイ5号炉
NT1 コズロドイ6号炉
NT1 コラー1号炉
NT1 コラー2号炉
NT1 コラー3号炉
NT1 コラー4号炉
NT1 ザボロジェー1号炉
NT1 ザボロジェー2号炉
NT1 ザボロジェー3号炉

NT1 ザポロジェー 4 号炉
 NT1 ザポロジェー 5 号炉
 NT1 ザポロジェー 6 号炉
 NT1 シュテンダールー 1 号炉
 NT1 タータリアン炉
 NT1 テメリンー 1 号炉
 NT1 テメリンー 2 号炉
 NT1 ドコバニー 1 号炉
 NT1 ドコバニー 2 号炉
 NT1 ドコバニー 3 号炉
 NT1 ドコバニー 4 号炉
 NT1 ノボボロネジー 1 号炉
 NT1 ノボボロネジー 2 号炉
 NT1 ノボボロネジー 3 号炉
 NT1 ノボボロネジー 4 号炉
 NT1 ノボボロネジー 5 号炉
 NT1 パクシュー 1 号炉
 NT1 パクシュー 2 号炉
 NT1 パクシュー 3 号炉
 NT1 パクシュー 4 号炉
 NT1 バラコポー 1 号炉
 NT1 バラコポー 2 号炉
 NT1 バラコポー 3 号炉
 NT1 バラコポー 4 号炉
 NT1 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 1 号炉
 NT1 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 2 号炉
 NT1 フラグアー 1 号炉
 NT1 ブラフトヴィツェー 1 号炉
 NT1 ボフニチェー 1 号炉
 NT1 ボフニチェー 2 号炉
 NT1 モホフチェー 1 号炉
 NT1 モホフチェー 2 号炉
 NT1 ロストフー 1 号炉
 NT1 ロストフー 2 号炉
 NT1 ロストフー 3 号炉
 NT1 ロビーサー 1 号炉
 NT1 ロビーサー 2 号炉
 NT1 ロブノー 1 号炉
 NT1 ロブノー 2 号炉
 NT1 ロブノー 3 号炉
 NT1 ロブノー 4 号炉
 NT1 ロブノー 5 号炉
 NT1 田湾ー 1 号炉
 NT1 田湾ー 2 号炉
 NT1 南ウクライナー 1 号炉
 NT1 南ウクライナー 2 号炉
 NT1 南ウクライナー 3 号炉

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会

INIS: 1997-08-08; ETDE: 1977-06-03

1997 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 ROSSII

1997-08-08

1997 年 7 月まで、GOSATOMNADZOR がこの概念を表現するために使用された。

UF ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会

UF ロシア原子力放射線安全監視国家委員会

UF ロシア連邦原子力と放射線安全局

*BT1 ロシアの機関

ロシア原子力放射線安全監視国家委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-23

USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロシア連邦

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1992-12-03

1993 年 1 月まで、USSR がこの概念を表現するために使用された。

SF ソヴィエト連邦

SF ソビエト社会主義共和国連邦

SF u s s r

*BT1 東欧

NT1 カムチャッカ半島

NT1 シベリア

NT1 ドゥブナ

NT1 ノバヤゼムリヤ島

NT1 ロボゼロ

NT1 千島列島

RT ウラル山脈

RT カスピ海

RT コーカサス山脈

RT サーミ人

RT テチャ川

RT ボルガ川

RT マヤークブランド

RT k y s h t y mブランド

ロシア連邦原子力と放射線安全局

1997-08-08

USE ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 rossii

ロジウム

*BT1 耐火金属

*BT1 白金族金属

ロジウム 100

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 101

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 年寿命放射性同位体

ロジウム 102

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

ロジウム 103

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 103 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

ロジウム 104

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 105

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 内部転換放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 106

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 107

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 108

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 109

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 中重核

*BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 110

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 111

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ロジウム同位体

*BT1 奇偶核

- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 112

1985-01-17

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 113

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 114

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 115

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 116

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 117

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 118

2000-12-28

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 119

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 120

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 121

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

ロジウム 122

2007-11-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

ロジウム 89

2006-10-11

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

ロジウム 90

2004-12-20

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 91

2004-11-30

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 92

1999-03-23

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 93

2004-11-30

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

ロジウム 94

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 95

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 96 ターゲット

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-07-12

- BT1 ターゲット

ロジウム 97

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 98

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

ロジウム 99

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ロジウム同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

ロジウムアルセニド

2013-05-15

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムイオン

- *BT1 イオン

ロジウムケイ化物

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1985-07-18

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムセレン化物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 セレン化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムテルル化物

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 テルル化物
- *BT1 ロジウム化合物

ロジウムハロゲン化物

2012-07-25

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 ロジウム化合物
- NT1 フッ化ロジウム
- NT1 塩化ロジウム
- NT1 臭化ロジウム

ロジウム化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- BT1 耐火金属化合物
- NT1 ホウ化ロジウム
- NT1 リン化ロジウム
- NT1 ロジウムアルセニド
- NT1 ロジウムケイ化物
- NT1 ロジウムセレン化物
- NT1 ロジウムテルル化物
- NT1 ロジウムハロゲン化物
 - NT2 フッ化ロジウム
 - NT2 塩化ロジウム
 - NT2 臭化ロジウム
- NT1 ロジウム水素化物
- NT1 酸化ロジウム
- NT1 硝酸ロジウム
- NT1 水酸化ロジウム
- NT1 炭化ロジウム
- NT1 窒化ロジウム
- NT1 硫化ロジウム

ロジウム基合金

- *BT1 ロジウム合金

ロジウム合金

1%以上のロジウム (Rh) を含む合金

- *BT1 白金金属合金
- NT1 ロジウム基合金
- NT1 ロジウム添加合金

ロジウム水素化物

1978-11-24

- *BT1 ロジウム化合物
- *BT1 水素化物

ロジウム添加合金

1%未満のロジウム (Rh) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 ロジウム合金

ロジウム同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 ロジウム 100
- NT1 ロジウム 101
- NT1 ロジウム 102
- NT1 ロジウム 103
- NT1 ロジウム 104
- NT1 ロジウム 105
- NT1 ロジウム 106
- NT1 ロジウム 107
- NT1 ロジウム 108
- NT1 ロジウム 109
- NT1 ロジウム 110
- NT1 ロジウム 111
- NT1 ロジウム 112
- NT1 ロジウム 113
- NT1 ロジウム 114
- NT1 ロジウム 115
- NT1 ロジウム 116
- NT1 ロジウム 117

- NT1 ロジウム 118
- NT1 ロジウム 119
- NT1 ロジウム 120
- NT1 ロジウム 121
- NT1 ロジウム 122
- NT1 ロジウム 89
- NT1 ロジウム 90
- NT1 ロジウム 91
- NT1 ロジウム 92
- NT1 ロジウム 93
- NT1 ロジウム 94
- NT1 ロジウム 95
- NT1 ロジウム 96
- NT1 ロジウム 97
- NT1 ロジウム 98
- NT1 ロジウム 99

ロジウム複合物

- *BT1 遷移元素複合物

ロジウム酸

- *BT1 キノン類
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- BT1 試薬
- RT 有機酸

ロスアトム

2016-07-28

国営原子力企業、モスクワ、ロシア連邦

- *BT1 ロシアの機関

ロスアラモス

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-03-05

- *BT1 ニューメキシコ州
- BT1 市街地

ロスアラモスウォーターボイラー炉

2000-04-12

- USE s u p o 炉

ロスアラモス研究所

1995-04-03

1980年に、Los Alamos National Laboratoryと名称変更された。1995年3月まで有効なディスクリプタであった。LASLがこの概念を表現するために使用された。

- USE l a n l (ロスアラモス科学研究所)

ロスアラモス国立研究所

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1989-06-30

- USE l a n l (ロスアラモス科学研究所)

ロスアラモス国立研究所オメガウエスト炉

1993-11-09

- USE o w r 炉

ロスアラモス中間子物理研究施設

- USE l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c

ロスアラモス熔融プルトニウム原子炉実験

1993-11-09

- USE ランプレー 1号炉

ロスアンジェルス

1992-07-21

- *BT1 カリフォルニア州
- BT1 市街地

ロストフー 1号炉

2015-03-31

ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロストフー 2号炉

2015-03-31

ロストフ原子力発電所、ヴォルゴドンスク、ロシア連邦。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロストフー 3号炉

2017-10-30

ヴォルゴドンスク近郊、ロストフ州、ロシア連邦。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

ロスボ炉

1986-10-29

UF カサッチャ・ロスボ炉

UF ゼロ出力有機実験炉

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 有機材減速型炉

ロスラント近似

- *BT1 近似
- RT 境界層
- RT 伝熱
- RT 熱放射

ロタマク装置

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

回転磁界がトロイダルプラズマ電流を維持するために使用される小型トーラス装置。

- *BT1 コンパクトトーラス

ロダン化物

- USE チオシアン酸塩

ロダン酸塩

- USE チオシアン酸塩

ロッキーフラット核兵器工場

- *BT1 米国エネルギー省
- *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
- *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
- RT コロラド州

ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設

1993-11-09

- USE n s f - r f p 炉

ロッキー山脈

- BT1 山
- RT カナダ
- RT u s a (アメリカ合衆国)

ロッキー山脈押しかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

- USE 西部押しかぶせ断層帯

ロッキー山脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE u s a (アメリカ合衆国)

ロッキング曲線

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 中性子回折

ロックインアンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
強力な雑音に埋もれた微小信号を高感度に検出するために、外部信号を用いていくつかの自動同期を使用した増幅器。
*BT1 増幅器
RT 電子回路
RT 利得

ロックウェル・インターナショナル社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
SEE 溶融塩石炭ガス化プロセス
SEE 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

ロックウェル硬さ

RT 硬度

ロックウェル社フラッシュ水添液化プロセス

2000-04-12
USE c s - r プロセス

ロックガスプロセス

2000-04-12
ガス化プラントでの消費低熱量燃料ガスを生成するために、溶融炭酸ナトリウム培地中で石炭の部分酸化を用いて石炭をガス化するプロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

ロックスプリングサイト

2000-04-12
*BT1 ワイオミング州
RT オイルシェール鉱床

ロッシアルファ法

RT 原子炉ペリオド

ロッシェル塩

*BT1 カリウム化合物
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 酒石酸塩
RT 酒石酸

ロッシュローブ

USE ロッシュ等ポテンシャル

ロッシュ等ポテンシャル

UF ロッシュローブ
BT1 ポテンシャル
RT 重力場
RT 連星

ロッセンドルフ wwr-sm 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-11
USE w w r - s m - ロッセンドルフ炉

ロッセンドルフ原子力研究所

1991-05-02
USE z f k (ロッセンドルフ原子力研究所)

ロッセンドルフ臨界集合体実験

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1975-09-11
USE r a k e e - 2 号炉

ロッテルダムスポット市場

INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
USE 現金取引市場

ロッドバンドル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 燃料要素クラスタ

ロッドポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
UF サッカーロッドポンプ
UF プランジャーポンプ
*BT1 ポンプ
RT 天然ガス井

ロッド射出事故

*BT1 反応度事故
RT 制御要素
RT 反応度挿入

ロドクニカイト

2000-04-12
*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 酸化ウラン
RT 酸化チタン
RT 酸化トリウム

ロドコッカス属

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-11-20
*BT1 硫黄酸化菌
RT 選炭
RT 脱硫

ロドシュードモナス属

*BT1 光合成細菌

ロドスピリルム属

*BT1 光合成細菌

ロドプシン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-09-15
緋色感光色素。
UF 視紅
UF 網膜色素
*BT1 タンパク質
BT1 色素
RT 網膜

ロトン

BT1 準粒子
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 渦理論

ロバ

UF ドンキー
*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何学

USE ロバチェフスキー幾何学

ロバチェフスキー幾何学

1999-08-24
UF ロバチェフスキー・ボーヤイ幾何学
UF ロバチェフスキー空間
*BT1 幾何学
RT 数学的空間

ロバチェフスキー空間

USE ロバチェフスキー幾何学

ロバート・e・ギネー1号炉

USE ジーナ-1号炉

ロバート・e・ギネー2号炉

USE ジーナ-2号炉

ロビンソン-2号炉

カロライナ・パワー・アンド・ライト社、ハーツヴィル、サウスカロライナ州、米国。
UF カロライナ・パワー・アンド・ライト社ロビンソン-2号炉
UF h・b・ロビンソン-2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ロビー

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
USE 利益集団

ロビーサー1号炉

1976-08-13
ロヴィーサ、フィンランド。
UF イマトラン・ボイマ動力炉
UF イマトラン・ボイマ-1号炉
UF l o v i i s a 炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロビーサー2号炉

1976-08-13
ロヴィーサ、フィンランド。
UF イマトラン・ボイマ-2号炉
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブスター

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-01-07
*BT1 十脚目
RT クルマエビ
RT 海産食品

ロブノー1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー2号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー3号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1978-04-06
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー4号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロブノー5号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
*BT1 ロシア型加圧水型炉

ロフレコプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
ゲオ・カインティック社が開発した、低コストのフロントエンドを持つ、水平面の場レトルトプロセス。シェールベッドは比較的薄く、表面に近い領域。
RT オイルシェール

ロボゼライト

2000-04-12
*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸ジルコニウム
RT ケイ酸ナトリウム

ロボゼロ

2000-04-12
*BT1 ロシア連邦

ロボット

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-12-01
 BT1 装置 (equipment)
 RT マテリアルハンドリング装置
 RT 遠隔操作装置
 RT 制御系
 RT 制御装置

ロマシュカ電源用原子炉

クルチャトフ研究所、モスクワ、ロシア連邦。
 UF クルチャトフ研究所ロマシュカ炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 固体均質号炉

ロムバツハプロセス

2000-04-12
 1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 石炭ガス化

ロメオ実験

INIS: 1994-10-14; ETDE: 1984-05-23
 キャッスル作戦中に実施された実験。
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 大気圏内核実験

ロリポップ実験

1997-01-28
 1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ヴェラ作戦

ロルフトンnpd-2号炉

1977-01-25
 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE npd炉

ロングカウンタ

*BT1 減速探知器

ロングショット実験

BT1 ヴェラ作戦

ロングバレー

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-04-19
 BT1 谷
 RT カリフォルニア州

ロングレンズ分光計

USE 磁界レンズ分光計

ロング・アイランド湾

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-03-17
 *BT1 河口
 *BT1 大西洋
 RT コネチカット州
 RT ニューヨーク州
 RT 中部大西洋海湾

ロンドンダンピング条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-27
 USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

ロンドン海上人命安全条約

USE s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

ロンドン海洋投棄条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 1972年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約
 USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

ロンドン方程式

BT1 方程式
 RT 超伝導

ロ・アギーレRECH-2号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
 ロ・アギーレ、サンチアゴ、チリ。
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉

ろ過

BT1 分離工程
 NT1 限外ろ過
 RT フィルタ
 RT 磁気ろ過器
 RT 電磁フィルタ
 RT 熱ガスクリーニングアップ

ろ紙クロマトグラフィー

USE クロマトグラフィー

ろ胞刺激ホルモン

USE f s h (ろ胞刺激ホルモン)

ワーチェスタ工芸研究所プール型原子炉

1993-11-10
 USE w p i r 炉

ワイエルシュトラスの解析関数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
 BT1 関数
 RT 数学

ワイオタプ地熱発電所

2000-04-12
 BT1 地熱発電所
 RT ニューゼーランド

ワイオミング州

1997-06-19
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 NT1 パウダーリバー流域
 NT1 ロックスプリングサイト
 NT1 ワシヤキー盆地
 RT イエローストーン国立公園
 RT グリーンリバー層
 RT スネークリバープレーン
 RT ノースプラット川流域
 RT ワサッチ層
 RT 西部押しかぶせ断層帯
 RT 米国海軍石油備蓄

ワイスコップ模型

*BT1 蒸発模型

ワイゼッカー・フェルミ公式

USE ワイゼッカー公式

ワイゼッカー公式

UF ベーテ・ワイツゼッカー関係
 UF ワイゼッカー・フェルミ公式
 RT 液滴模型
 RT 質量数

ワイゼンベルグ法

RT 回転結晶法

ワイドギャップ放電箱

*BT1 放電箱

ワイトマン場の理論

*BT1 公理論的場の理論

ワイバーン油田

2008-06-10
 炭素貯留のための候補サイトとして研究されている石油鉱床。
 *BT1 油田
 RT サスカチュワン州
 RT 炭素隔離

ワイヤー

NT1 起爆電橋線
 NT1 超伝導線材
 RT チェーン
 RT フィラメント
 RT ロープ
 RT 棒

ワイヤー (燃料)

USE 燃料ワイヤ

ワイヤ放電箱

*BT1 フィルムレス放電箱
 RT マルチワイヤ比例電離箱

ワイラカイト

2000-04-12
 方沸石のカルシウム類似体。
 *BT1 ゼオライト、沸石

ワイラケイ地熱発電所

1993-02-08
 BT1 地熱発電所
 RT ニューゼーランド
 RT 地熱水系

ワイルスピノル

2016-05-10
 BT1 スピノル

ワイル場

USE ワイル統一理論

ワイル統一理論

UF ワイル場
 *BT1 統一場理論
 RT 重力場
 RT 中性弱カレント
 RT 電磁場

ワイル方程式

BT1 方程式
 RT スピン

ワイン

USE 飲料

ワインバーグレプトン模型

1995-08-10
 1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

ワインバーグ・サラムゲージ模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1976-10-13
 1995年7月まで、WEINBERG LEPTON MODELがこの概念を表現するために使用された。

- UF サラム・ワインバーグゲージ模型
- UF ワインバーグレプトン模型
- UF ワインバーグ模型
- UF 電弱相互作用模型
- UF 電弱模型
- UF 標準電弱模型
- *BT1 統一ゲージ模型
- *BT1 統一場理論
- RT 大統一理論
- RT 標準模型
- RT 量子フレーバ力学

ワインバーグ角

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-07-23
 中性電流弱い相互作用を記述するために使用されている電弱相互作用の標準モデルのパラメータ。

- UF 電弱混入角度
- BT1 混合角
- RT 荷電カレント相互作用
- RT 混合比
- RT 弱い相互作用
- RT 中間ベクトルボゾン
- RT 中性カレント相互作用
- RT 標準模型

ワインバーグ模型

1995-08-10
 1995年11月まで、WEINBERG LEPTON MODELがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
 USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

わい星 (矮星)

- BT1 恒星
- NT1 黒色わい星 (黒色矮星)
- NT1 赤色わい星 (赤色矮星)
- NT1 白色わい星
- RT ヘリウム燃焼

ワクシニアウイルス

- *BT1 ウィルス

ワクチン

- RT ウィルス
- RT バクテリア
- RT 菌類
- RT 抗原
- RT 接種
- RT 免疫

ワゴンホイール実験

1994-10-14
 ブラウシェア作戦中に実施された実験。
 1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 核爆発
 USE 地中爆発

ワサッチ層

1984-04-04
 BT1 地質学構成
 RT ウラン鉱床
 RT オイルシェール
 RT コロラド州

- RT ワイオミング州
- RT 天然ガス
- RT 天然ガス鉱床

ワシヤキー盆地

2000-04-12
 *BT1 ワイオミング州
 RT オイルシェール鉱床
 RT グリーンリバー層

ワシントン DC

- UF コロンビア特別区
- *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
- RT ボトマック川流域

ワシントン公益電力供給会社-1号炉

USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

ワシントン公益電力供給会社-2号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

ワシントン公益電力供給会社-3号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉

ワシントン公益電力供給会社-4号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉

ワシントン公益電力供給会社-5号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉

ワシントン公共電力供給システム-1号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

ワシントン公共電力供給システム-2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

ワシントン公共電力供給システム-3号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉

ワシントン公共電力供給システム-4号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉

ワシントン公共電力供給システム-5号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-28
 USE w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉

ワシントン州

1999-03-03
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
 NT1 リッチランド
 RT カスケード山脈
 RT コロンビア川
 RT コロンビア川流域
 RT スカジット川
 RT セクタイム・ベイ
 RT セント・ヘレンズ山
 RT パスコ盆地
 RT ハンフォード技術開発研究所

- RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- RT ピュージェット・サウンド
- RT ベーカー山
- RT ルイス川
- RT 米国西海岸

ワシントン州立大学炉

1993-11-10
 USE w s u r 炉

ワシントン大学炉

2000-04-12
 USE u w t r 炉

ワシントン大学 (シアトル) 炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE u w t r 炉

ワスパロイ

1993-10-03
 *BT1 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3

ワタノミムシ

- UF ヘリオシス属
- *BT1 ガ
- RT 綿の木

ワタミゾウムシ

USE ワタミハナゾウムシ

ワタミハナゾウムシ

- UF ワタミゾウムシ
- *BT1 カブトムシ
- RT 綿の木

ワッツバー-1号炉

TVA、スプリングシティ、テネシー州、米国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ワッツバー-2号炉

TVA、スプリングシティ、テネシー州、米国。無期限に延期；建設は1990年代初頭で停止。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

ワッデン海

1999-01-12
 *BT1 北海
 RT オランダ王国

ワット出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10
 BT1 出力領域
 NT1 出力領域 0 1 - 1 0 w
 NT1 出力領域 1 0 - 1 0 0 w
 NT1 出力領域 1 0 0 - 1 0 0 0 w

ワット数

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19
 USE 電力入力

ワット分布

USE ワット分裂スペクトル

ワット分裂スペクトル

- UF ワット分布
- UF ワット分裂源
- *BT1 中性子スペクトル
- RT 核分裂
- RT 即発中性子
- RT 熱中性子
- RT 熱中性子核分裂

ワット分裂源

USE ワット分裂スペクトル

ワトソン法

USE ゾンマーフェルト・ワトソン理論

ワニ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

*BT1 は虫類

ワニス

BT1 被覆

RT 誘電材料

ワバスカ鉱床

1992-06-04

*BT1 オイルサンド鉱床

RT アルバータ州

RT オイルサンド

RT カナダ

ワバマン湖

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

*BT1 湖

RT カナダ

わら

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-12-11

RT 植物茎

RT 農業廃棄物

ワラント

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-07-24

RT 消費者保護

RT 装置 (equipment)

RT 法的側面

ワルサープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11

肥料として直接使用するための乾燥最終生成物として、硫酸アンモニウムペレットを生成するためにアンモニアが使用される脱硫プロセス。

*BT1 脱硫

ワルシャワサイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

ワレッカ模型

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

核力の担体として、スカラーとベクトルのフィールドを持つ核物質の平均場理論。

*BT1 原子核模型

RT 核物質

μ 中間子、重い中性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE 重い中性 μ 中間子

亜セレン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 セレン化合物

BT1 酸素化合物

亜リン酸

UF 亜リン酸エステル

BT1 リン化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

亜リン酸エステル

特定の亜リン酸エステルは、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと PHOSPHOROUS ACID を組み合わせる。

USE 亜リン酸

亜鉛

*BT1 金属元素

亜鉛 54

2008-01-28

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 55

2008-01-28

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 56

2008-01-28

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

亜鉛 57

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

亜鉛 58

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1984-05-08

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

亜鉛 59

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-03-10

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

亜鉛 60

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 61

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 62

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

亜鉛 63

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 64

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

亜鉛 64 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

亜鉛 64 反応

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

*BT1 重イオン反応

亜鉛 65

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 65 ターゲット

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-02-10

BT1 ターゲット

亜鉛 66

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

亜鉛 66 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

亜鉛 67

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

亜鉛 67 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

亜鉛 68

*BT1 亜鉛同位体

*BT1 安定同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

亜鉛 68 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

亜鉛 68 反応

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 重イオン反応

亜鉛 69

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 70

- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 70 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

亜鉛 70 反応

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

- *BT1 重イオン反応

亜鉛 71

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 72

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 日寿命放射性同位体

亜鉛 73

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 74

1976-11-08

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

亜鉛 75

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 76

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 77

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 78

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 79

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-07

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

亜鉛 80

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 81

1992-03-18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

亜鉛 82

2008-01-28

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核

亜鉛 83

2008-01-28

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 亜鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核

亜鉛イオン

- *BT1 イオン

亜鉛ケイ化物

2000-04-12

- *BT1 ケイ化物
- BT1 亜鉛化合物

亜鉛ホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- BT1 亜鉛化合物

亜鉛マンガン蓄電池

2000-04-12

- *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

亜鉛塩素蓄電池

2000-04-12

- *BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛化合物

1997-06-19

- NT1 ケイ酸亜鉛
- NT1 セレン化亜鉛
- NT1 タングステン酸亜鉛
- NT1 テルル化亜鉛
- NT1 ハロゲン化亜鉛
 - NT2 フッ化亜鉛
 - NT2 ヨウ化亜鉛
 - NT2 塩化亜鉛
 - NT2 臭化亜鉛
- NT1 ヒ化亜鉛
- NT1 リン化亜鉛
- NT1 リン酸亜鉛
- NT1 亜鉛ケイ化物
- NT1 亜鉛ホウ化物
- NT1 亜鉛酸塩
- NT1 過塩素酸亜鉛
- NT1 酸化亜鉛
- NT1 硝酸亜鉛
- NT1 水酸化亜鉛
- NT1 水素化亜鉛
- NT1 炭化亜鉛
- NT1 炭酸亜鉛
- NT1 窒化亜鉛
- NT1 硫化亜鉛
- NT1 硫酸亜鉛

亜鉛拡散被覆法 (シュラダイジング)

USE 拡散被覆法

亜鉛基合金

- *BT1 亜鉛合金
- NT1 ザマック

亜鉛空気蓄電池

2000-04-12

- *BT1 金属ガス蓄電池

亜鉛鉱石

BT1 鉱石

亜鉛合金

1996-06-28

1%以上の亜鉛 (Zn) を含む合金。

- UF 白銅
- UF 洋銀
- UF 洋白
- BT1 合金
- NT1 オンス金属
- NT1 マグネシウム合金-a z 3 1 b
- NT1 マグネシウム合金-e z
- NT1 マグネシウム合金-z r
- NT1 マンツメタル
- NT1 ライナイト
- NT1 亜鉛基合金
 - NT2 ザマック
- NT1 亜鉛添加合金
 - NT2 紅砒ニッケル鉱合金
- NT1 黄銅
 - NT2 アルファ型黄銅
 - NT2 ベータ型黄銅

亜鉛酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

BT1 亜鉛化合物

亜鉛臭素蓄電池

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1979-02-23

- *BT1 金属・非金属蓄電池

亜鉛蒸留精錬法

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10
USE 高温化学処理

亜鉛添加合金

1%未満の亜鉛(Zn)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 亜鉛合金
NT1 紅砒ニッケル鋳合金

亜鉛同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 58
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 70
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 82
NT1 亜鉛 83

亜鉛複合物

BT1 複合体

亜塩素酸

*BT1 塩素化合物
BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸

亜塩素酸塩

INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
亜塩素酸塩。
USE 塩素化合物
USE 酸素化合物

亜音速流

BT1 流体流動
RT 圧縮性流れ
RT 空気力学

亜細胞オルガネラ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-08-21
USE 細胞成分

亜細胞分布

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-12-13
BT1 分布
RT ミトコンドリア
RT リソソーム

RT リボソーム
RT 細胞核
RT 細胞成分
RT 細胞膜
RT 超遠心分離

亜酸化窒素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07
N₂O (一酸化二窒素)。
*BT1 酸化窒素
RT 麻醉薬

亜硝酸

BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
*BT1 無機酸
RT 亜硝酸塩

亜硝酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
*BT1 エステル類

亜硝酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物
BT1 窒素化合物
RT 亜硝酸

亜炭

SF 軟質炭
*BT1 褐炭
RT 亜歴青炭

亜致死線量照射

BT1 照射
RT 致死線量照射
RT 致死放射投与量
RT 用量反応関係

亜麻仁

USE アマ

亜硫酸

BT1 酸素化合物
*BT1 無機酸
BT1 硫黄化合物
RT 亜硫酸塩

亜硫酸パルプ廃液

INIS: 1993-02-15; ETDE: 1978-08-08
USE パルプ廃液

亜硫酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
NT1 酸性亜硫酸塩
RT 亜硫酸

亜歴青炭

1992-05-22
歴青炭と褐炭の間である石炭。
*BT1 石炭
RT れき青炭(歴青炭)
RT 亜炭

悪性リンパ肉芽腫

USE ホジキン病

悪性腫瘍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
USE 腫瘍

悪性貧血

USE 貧血症

圧延

*BT1 材料加工
RT クラディング
RT メッキ
RT 突固め
RT 熱間加工
RT 冷間加工

圧気輸送

1976-09-06
BT1 輸送
RT バイブライン
RT 気体力学
RT 反応生成物輸送システム

圧効果

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1984-03-19
1993年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 圧力依存

圧縮

NT1 磁気圧縮
RT 圧縮ガス
RT 圧縮比
RT 加圧

圧縮ガス

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1976-03-11
*BT1 ガス
NT1 圧縮空気
NT1 圧縮天然ガス
RT 圧縮
RT 圧縮空気貯蔵発電所
RT 圧縮空気電力貯蔵
RT 圧縮空気電力貯蔵設備
RT 圧縮性
RT 気体圧縮機

圧縮バリオンマター実験

2017-11-01
USE c b m検出器

圧縮機

SF 凝縮器
NT1 過給機
NT2 ターボ過給機
NT1 気体圧縮機
NT1 電磁流体コンプレッサー
RT コンプレッサーブレード
RT ターボ機械
RT ポンプ
RT 加圧器
RT 原子炉冷却系
RT 送風機

圧縮強度

UF 強度(圧縮)
BT1 機械的性質
RT 引張特性

圧縮空気

1992-01-16
*BT1 圧縮ガス
*BT1 空気
RT ピストン効果

- RT 圧縮空気貯蔵発電所
- RT 圧縮空気電力貯蔵
- RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気貯蔵発電所

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-09-13
 圧縮空気貯蔵発電所。

UF *caes* (圧縮空気貯蔵) プラン
 ト

- *BT1 ピーク電力利用発電所
- RT 圧縮ガス
- RT 圧縮空気
- RT 圧縮空気電力貯蔵
- RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-09-28
 UF *caes* (圧縮空気電力貯蔵)

- *BT1 エネルギー蓄積
- RT 圧縮ガス
- RT 圧縮空気
- RT 圧縮空気貯蔵発電所
- RT 圧縮空気電力貯蔵設備

圧縮空気電力貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

- BT1 装置 (equipment)
- RT エネルギー蓄積システム
- RT ピーク電力利用発電所
- RT 圧縮ガス
- RT 圧縮空気
- RT 圧縮空気貯蔵発電所
- RT 圧縮空気電力貯蔵

圧縮性

- BT1 機械的性質
- RT グリューナイゼン定数
- RT ダイラタンシー
- RT 圧縮ガス

圧縮性流れ

- BT1 流体流動
- RT ガスフロー
- RT 亜音速流
- RT 空気力学
- RT 遷音速流
- RT 超音速流

圧縮成型

- *BT1 材料加工
- NT1 ホットプレス法
- NT1 常温圧縮成形
- RT ダイス
- RT プレス
- RT 押し出し加工
- RT 鍛造
- RT 突固め

圧縮天然ガス

2015-03-31
 *BT1 圧縮ガス
 *BT1 天然ガス

圧縮比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 内燃機関において、隙間空間の体積に対
 する、ピストンによって押し出された容
 量プラス隙間空間との比率。

- BT1 無次元数
- RT 圧縮
- RT 内燃機関

圧縮率変化

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1975-10-01

- BT1 圧力測定
- RT 間隙圧
- RT 水文学

圧電気

- BT1 電気

圧入流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-08
 油井とガス井。

- USE 後押し液

圧力依存

PRESSURE RANGE のワードブロックから
 関連するディスクリプタを組み合わせる
 。

- UF 圧効果
- RT 圧力低下
- RT 圧力領域
- RT 過圧力

圧力管

- BT1 管
- RT カランドリア
- RT ボアスコープ
- RT 原子炉冷却系

圧力管型原子炉

1999-09-07

- *BT1 動力炉
- NT1 アトーチャー 1 号炉
- NT1 アトーチャー 2 号炉
- NT1 カルパッカム 1 号炉
- NT1 カルパッカム 2 号炉
- NT1 シレーネ炉
- NT1 ニーダアイヒバッハ kkn 炉
- NT1 モンダレー e l - 4 号炉
- NT1 ルーセンス炉
- NT1 蒸気発生重水炉
- NT1 *c a n d u* 型炉
- NT2 エンバルセ炉
- NT2 カイガー 1 号炉
- NT2 カイガー 2 号炉
- NT2 カクラパー 1 号炉
- NT2 カクラパー 2 号炉
- NT2 コルドバ炉
- NT2 ジェンティリー 1 号炉
- NT2 ジェンティリー 2 号炉
- NT2 ダグラス・ポイント・オンタリ
 オ炉
- NT2 ダーリントン 1 号炉
- NT2 ダーリントン 2 号炉
- NT2 ダーリントン 3 号炉
- NT2 ダーリントン 4 号炉
- NT2 チェルナボーダー 1 号炉
- NT2 チェルナボーダー 2 号炉
- NT2 ビッカリング 1 号炉
- NT2 ビッカリング 2 号炉
- NT2 ビッカリング 3 号炉
- NT2 ビッカリング 4 号炉
- NT2 ビッカリング 5 号炉
- NT2 ビッカリング 6 号炉
- NT2 ビッカリング 7 号炉
- NT2 ビッカリング 8 号炉
- NT2 ブルース 1 号炉
- NT2 ブルース 2 号炉
- NT2 ブルース 3 号炉
- NT2 ブルース 4 号炉
- NT2 ブルース 5 号炉

- NT2 ブルース 6 号炉
- NT2 ブルース 7 号炉
- NT2 ブルース 8 号炉
- NT2 ポイント・ルブロー 1 号炉
- NT2 ポイント・ルブロー 2 号炉
- NT2 ラジャスタン 1 号炉
- NT2 ラジャスタン 2 号炉
- NT2 ラジャスタン 3 号炉
- NT2 ラジャスタン 4 号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 1 号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 2 号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 3 号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 4 号炉
- NT2 秦山 3 - 1 号炉
- NT2 秦山 3 - 2 号炉
- NT2 k a n u p p (カラチ原子力発
 電所) 炉
- NT2 n p d 炉
- NT1 *c v t r* (カロライナス) 炉
- NT1 *j a t r* (ふげん) 炉
- NT1 *p r t r* 炉

圧力係数

- BT1 反応度係数

圧力計

- UF ゲージ (圧力)
- UF 圧力計
- BT1 測定器
- NT1 気圧計
- NT1 真空計
- NT2 クヌーセンゲージ
- NT2 ピラニ真空計
- NT2 電離ゲージ
- NT3 フィリップス真空計
- NT3 ベアード・アルパート真空計
- NT3 放射線真空計
- NT1 熱線ゲージ
- NT2 ピラニ真空計
- RT ベローズ
- RT 圧力測定

圧力計

- USE 圧力計

圧力勾配

- RT オンサガー関係
- RT 圧力測定
- RT 圧力低下
- RT 加圧

圧力制御

1986-04-04

- BT1 制御
- RT 圧力測定
- RT 圧力調整器
- RT 圧力放出
- RT 圧力容器
- RT 圧力抑制

圧力測定

- NT1 圧縮率変化
- RT 圧力計
- RT 圧力勾配
- RT 圧力制御
- RT 大気圧
- RT 地球気圧測定法

圧力団体

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
 USE 利益集団

圧力調整器

- *BT1 制御装置
- RT 圧力制御

圧力低下

- RT 圧力依存
- RT 圧力勾配
- RT 流体流動
- RT 流量

圧力保持

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
- USE 加圧

圧力放出

- RT 圧力制御
- RT 安全工学
- RT 原子炉安全
- RT 災害

圧力容器

- UF 容器 (圧力)
- BT1 格納容器
- RT オートクレーブ
- RT 圧力制御
- RT 圧力抑制
- RT 過圧力
- RT 管取付け部品
- RT 減圧
- RT 減圧システム

圧力抑制

水スプレーのようないくつかの手法により格納容器内の圧力を抑制すること。

- RT 圧力制御
- RT 圧力容器
- RT 凝縮箱
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉格納容器スプレー系
- RT 原子炉事故

圧力領域

2003-11-19

- NT1 圧力領域1ナノpa以下
- NT1 圧力領域ギガpa
- NT1 圧力領域キロpa
- NT1 圧力領域ナノpa
- NT1 圧力領域マイクロpa
- NT1 圧力領域ミリpa
- NT1 圧力領域メガpa
- NT2 圧力領域メガpa 01-10
- NT2 圧力領域メガpa 10-100
- NT2 圧力領域メガpa 100-1000
- NT1 圧力領域pa
- RT 圧力依存
- RT 真空ポンプ

圧力領域1ナノPA以下

2003-11-19

0~10⁹パスカル。2003年11月まで、ULTRAHIGH VACUUMがこの概念を表現するために使用された。

- UF 真空 (1ナノpa未満)
- UF 真空 (7.5x10⁻¹²トル以下)
- SF 超高真空
- BT1 圧力領域

圧力領域ギガPA

2003-11-19

10⁹~10¹²パスカル。2003年11月まで、VERY HIGH PRESSUREがこの概念を表現するために使用された。

- UF 圧力 (10000 atm以上)
- SF 超高圧
- BT1 圧力領域

圧力領域キロPA

2003-11-19

10³~10⁶パスカル。2003年11月まで、MEDIUM PRESSUREもしくはLOW PRESSUREがこの概念を表現するために使用された。

- UF 圧力 (1-10バール)
- UF 圧力 (1-10 atm)
- UF 圧力 (10-1000 ミリバール)
- UF 圧力 (7.5 - 7.5 x 10³ トル)
- UF 真空 (7.5 - 7.5 x 10³ トル)
- SF 真空 (低)
- SF 中圧
- SF 低圧
- SF 低真空
- BT1 圧力領域

圧力領域ナノPA

2003-11-19

10⁹~10⁶パスカル。2003年11月まで、ULTRAHIGH VACUUMがこの概念を表現するために使用された。

- UF 真空 (1-1000 ナノpa)
- UF 真空 (7.5 x 10⁻¹² - 7.5 x 10⁻⁹ トル)
- SF 超高真空
- BT1 圧力領域

圧力領域マイクロPA

2003-11-19

10⁶~10³パスカル。2003年11月まで、HIGH VACUUMがこの概念を表現するために使用された。

- UF 真空 (1-1000 マイクロpa)
- UF 真空 (7.5 x 10⁻⁹ - 7.5 x 10⁻⁶ トル)
- SF 高真空
- SF 超高真空
- BT1 圧力領域

圧力領域ミリPA

2003-11-19

10³~1パスカル。2003年11月まで、MEDIUM VACUUMもしくはHIGH VACUUMがこの概念を表現するために使用された。

- UF 真空 (1-1000 ミリpa)
- UF 真空 (7.5 x 10⁻⁶ - 7.5 x 10⁻³ トル)
- SF 極低圧
- SF 高真空
- SF 中真空
- BT1 圧力領域

圧力領域メガPA

2003-11-19

10⁶~10⁹パスカル。

- BT1 圧力領域

- NT1 圧力領域メガpa 01-10
- NT1 圧力領域メガpa 10-100
- NT1 圧力領域メガpa 100-1000

圧力領域メガPA 01-10

2003-11-19

2003年11月まで、MEDIUM PRESSUREがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF 圧力 (10-100バール)
- UF 圧力 (10-100 atm)
- SF 中圧
- *BT1 圧力領域メガpa

圧力領域メガPA 10-100

2003-11-19

2003年11月まで、HIGH PRESSUREがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF 圧力 (0100-1000 atm)
- UF 高圧
- *BT1 圧力領域メガpa

圧力領域メガPA 100-1000

2003-11-19

2003年11月まで、VERY HIGH PRESSUREがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF 圧力 (1000-10000 atm)
- SF 超高圧
- *BT1 圧力領域メガpa

圧力領域PA

2003-11-19

1~1000パスカル。2003年11月まで、LOW PRESSUREもしくはMEDIUM VACUUMがこの概念を表現するために使用された。

- UF 圧力 (1-10 ミリバール)
- UF 圧力 (7.5 x 10⁻³ - 7.5 トル)
- UF 真空断熱パネル
- UF 真空 (1-1000 pa)
- UF 真空 (7.5 x 10⁻³ - 7.5 トル)
- SF 極低圧
- SF 真空 (低)
- SF 中真空
- SF 低圧
- SF 低真空
- BT1 圧力領域

圧力 (プラズマ)

- USE プラズマ圧

圧力 (蒸気)

- USE 蒸気圧

圧力 (放射)

- USE 放射圧

圧力 (臨界)

- USE 臨界圧

圧力 (0100-1000 atm)

- USE 圧力領域メガpa 10-100

圧力 (1-10 パール)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (1-10 ミリパール)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

圧力 (1-10 a t m)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (10-100 パール)

2003-11-19
USE 圧力領域メガ p a 01-10

圧力 (10-100 a t m)

2003-11-19
USE 圧力領域メガ p a 01-10

圧力 (10-1000 ミリパール)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (1000-10000 a t m)

2003-11-19
USE 圧力領域メガ p a 100-1000

圧力 (10000 a t m 以上)

2003-11-19
USE 圧力領域ギガ p a

圧力 (7.5 - 7.5 x 10³ トル)

2003-11-19
USE 圧力領域キロ p a

圧力 (7.5 x 10⁻³ - 7.5 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

安山岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
中性長石と1つまたは複数の苦鉄質成分から本質的に構成される火山岩。
*BT1 火山岩

安全

1997-06-17
個人の安全と防護の一般的側面。
UF 保護 (安全)
UF 防護
NT1 原子炉安全
NT1 労働安全
RT アクシデントマネジメント
RT セキュリティ
RT ヒューマンファクター
RT 安全シャワー
RT 安全レポート
RT 安全解析
RT 安全基準
RT 安全工学
RT 火災検知器
RT 機能不全
RT 緊急時対応計画
RT 健康被害
RT 個人
RT 坑内救護
RT 工学的安全システム
RT 災害
RT 事故
RT 消火
RT 消火器
RT 人間工学
RT 損害
RT 品質管理

RT 品質保証
RT 負傷
RT 米国職業衛生法
RT 放射線防護
RT 謀略妨害行為
RT 防火
RT 民間防衛
RT 倫理的側面
RT 労働条件
RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

安全シャワー

UF シャワー (安全)
UF 緊急シャワー
RT やけど
RT 安全
RT 応急手当
RT 災害
RT 除染
RT 洗濯
RT 放射線防護

安全レポート

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07
安全レポートに関する項目についてであって、それ自身が安全レポートであるものは除く。
UF デザインレポート
RT ドキュメントタイプ
RT 安全
RT 安全解析
RT 認可規則

安全域

INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01
通常の安全動作条件と、デバイスまたはコンポーネントが失敗する条件との差。
RT リスク評価
RT 安全基準
RT 安全工学
RT 原子炉安全
RT 工学的安全システム
RT 信頼性

安全解析

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-03-07
RT リスク評価
RT 安全
RT 安全レポート
RT 確率論的評価
RT 決定論的評価
RT 広報活動
RT 認可規則

安全基準

UF 基準 (安全)
BT1 基準
NT1 最大吸入量
NT1 最大許容レベル
NT1 最大許容活動
NT1 最大許容身体負荷量
NT1 最大許容摂取
NT1 最大許容線量
NT1 最大許容濃度
NT1 最大許容被爆量
NT1 最大許容放射能汚染
NT1 線量限度
NT1 年摂取限界
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT 安全

RT 安全域
RT 改装
RT 勧告
RT 規則
RT 原子炉安全
RT 認可
RT 標準化
RT 米国連邦放射線審議会
RT 放射線防護
RT 放射線防護法
RT 法的側面

安全工学

1999-07-06
BT1 工学
RT システム分析
RT ヒューマンファクター
RT 圧力放出
RT 安全
RT 安全域
RT 安全文化
RT 火災
RT 警報システム
RT 原子炉安全
RT 工学的安全システム
RT 災害
RT 凍結防止
RT 放射線煙感知器
RT 免震設計

安全試験施設炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17
USE s t f 炉

安全性研究実験施設炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-08-24
USE s a r e f (安全性研究実験施設) 炉

安全性 (原子力)

USE 放射線防護

安全性 (原子炉)

2000-04-12
USE 原子炉安全

安全注入

1995-05-02
UF ホウ素注入
RT 原子炉保護システム
RT e c c s (非常用炉心冷却装置)

安全低出力臨界実験 (s l o w p o k e)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク型炉

安全文化

2003-01-17
安全性問題が大きな注目を受けていることを確立する態度や特性のグループ。
UF 原子力安全文化
UF 文化 (安全)
BT1 態度
RT ヒューマンファクター
RT 安全工学
RT 挙動
RT 教育
RT 原子炉オペレータ
RT 原子炉メンテナンス
RT 原子炉運転
RT 品質保証
RT 倫理的側面

安全弁

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1985-03-12
USE 逃がし弁

安全棒

USE スクラム棒

安息香アルデヒド

USE ベンズアルデヒド

安息香酸

1996-10-23

*BT1 モノカルボン酸
RT ベンゾヒドロキサム酸
RT 安息香酸
RT 過酸化ベンゾイル

安息香酸

2018-01-24

BT1 カルボン酸塩
RT 安息香酸

安定化

1998-10-30

1998年10月まで、STABILITYがこの概念を表現するために使用された。

RT 安定性
RT 抑制
RT v a r 制御システム

安定化超伝導体

BT1 超伝導体

安定性

NT1 位相安定性
NT1 軌道安定性
NT1 原子炉安定性
NT1 斜面安定性
RT チキソトロピー
RT リアプノフ方法
RT 安定化
RT 不安定度
RT 平衡

安定性 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉安定性

安定性 (炉)

2000-04-12

USE 原子炉安定性

安定同位体

BT1 同位体
NT1 アルゴン 36
NT1 アルゴン 38
NT1 アルゴン 40
NT1 アルミニウム 27
NT1 アンチモン 121
NT1 アンチモン 123
NT1 イッテルビウム 168
NT1 イッテルビウム 170
NT1 イッテルビウム 171
NT1 イッテルビウム 172
NT1 イッテルビウム 173
NT1 イッテルビウム 174
NT1 イッテルビウム 176
NT1 イットリウム 89
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 193
NT1 インジウム 113
NT1 エルビウム 162
NT1 エルビウム 164

NT1 エルビウム 166
NT1 エルビウム 167
NT1 エルビウム 168
NT1 エルビウム 170
NT1 オスミウム 184
NT1 オスミウム 186
NT1 オスミウム 187
NT1 オスミウム 188
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 192
NT1 カドミウム 106
NT1 カドミウム 108
NT1 カドミウム 110
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 112
NT1 カドミウム 113
NT1 カドミウム 114
NT1 カドミウム 116
NT1 ガドリニウム 154
NT1 ガドリニウム 155
NT1 ガドリニウム 156
NT1 ガドリニウム 157
NT1 ガドリニウム 158
NT1 ガドリニウム 160
NT1 カリウム 39
NT1 カリウム 41
NT1 ガリウム 69
NT1 ガリウム 71
NT1 カルシウム 40
NT1 カルシウム 42
NT1 カルシウム 43
NT1 カルシウム 44
NT1 カルシウム 46
NT1 カルシウム 48
NT1 キセノン 124
NT1 キセノン 126
NT1 キセノン 128
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 130
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 132
NT1 キセノン 134
NT1 キセノン 136
NT1 クリプトン 78
NT1 クリプトン 80
NT1 クリプトン 82
NT1 クリプトン 83
NT1 クリプトン 84
NT1 クリプトン 86
NT1 クロム 50
NT1 クロム 52
NT1 クロム 53
NT1 クロム 54
NT1 ケイ素 28
NT1 ケイ素 29
NT1 ケイ素 30
NT1 ゲルマニウム 70
NT1 ゲルマニウム 72
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 74
NT1 ゲルマニウム 76
NT1 コバルト 59
NT1 サマリウム 144
NT1 サマリウム 148
NT1 サマリウム 149
NT1 サマリウム 150
NT1 サマリウム 152
NT1 サマリウム 154
NT1 ジスプロシウム 156

NT1 ジスプロシウム 158
NT1 ジスプロシウム 160
NT1 ジスプロシウム 161
NT1 ジスプロシウム 162
NT1 ジスプロシウム 163
NT1 ジスプロシウム 164
NT1 ジルコニウム 90
NT1 ジルコニウム 91
NT1 ジルコニウム 92
NT1 ジルコニウム 94
NT1 ジルコニウム 96
NT1 スカンジウム 45
NT1 スズ 112
NT1 スズ 114
NT1 スズ 115
NT1 スズ 116
NT1 スズ 117
NT1 スズ 118
NT1 スズ 119
NT1 スズ 120
NT1 スズ 122
NT1 スズ 124
NT1 ストロンチウム 84
NT1 ストロンチウム 86
NT1 ストロンチウム 87
NT1 ストロンチウム 88
NT1 セシウム 133
NT1 セリウム 136
NT1 セリウム 138
NT1 セリウム 140
NT1 セリウム 142
NT1 セレン 74
NT1 セレン 76
NT1 セレン 77
NT1 セレン 78
NT1 セレン 80
NT1 セレン 82
NT1 タリウム 203
NT1 タリウム 205
NT1 タングステン 180
NT1 タングステン 182
NT1 タングステン 183
NT1 タングステン 184
NT1 タングステン 186
NT1 タンタル 181
NT1 チタン 46
NT1 チタン 47
NT1 チタン 48
NT1 チタン 49
NT1 チタン 50
NT1 ツリウム 169
NT1 テルビウム 159
NT1 テルル 120
NT1 テルル 122
NT1 テルル 123
NT1 テルル 124
NT1 テルル 125
NT1 テルル 126
NT1 テルル 128
NT1 テルル 130
NT1 ナトリウム 23
NT1 ニオブ 93
NT1 ニッケル 58
NT1 ニッケル 60
NT1 ニッケル 61
NT1 ニッケル 62
NT1 ニッケル 64
NT1 ネオジウム 142
NT1 ネオジウム 143
NT1 ネオジウム 145

NT1 ネオジウム 146
NT1 ネオジウム 148
NT1 ネオジウム 150
NT1 ネオン 20
NT1 ネオン 21
NT1 ネオン 22
NT1 バナジウム 51
NT1 ハフニウム 176
NT1 ハフニウム 177
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 パラジウム 102
NT1 パラジウム 104
NT1 パラジウム 105
NT1 パラジウム 106
NT1 パラジウム 108
NT1 パラジウム 110
NT1 バリウム 130
NT1 バリウム 132
NT1 バリウム 134
NT1 バリウム 135
NT1 バリウム 136
NT1 バリウム 137
NT1 バリウム 138
NT1 ビスマス 209
NT1 ヒ素 75
NT1 フッ素 19
NT1 プラセオジウム 141
NT1 ヘリウム 3
NT2 ヘリウム 3a
NT2 ヘリウム 3a1
NT2 ヘリウム 3b
NT1 ヘリウム 4
NT2 ヘリウムi
NT2 ヘリウムii
NT1 ベリリウム 9
NT1 ホウ素 10
NT1 ホウ素 11
NT1 ホルミウム 165
NT1 マグネシウム 24
NT1 マグネシウム 25
NT1 マグネシウム 26
NT1 マンガン 55
NT1 モリブデン 100
NT1 モリブデン 92
NT1 モリブデン 94
NT1 モリブデン 95
NT1 モリブデン 96
NT1 モリブデン 97
NT1 モリブデン 98
NT1 ユウロピウム 151
NT1 ユウロピウム 153
NT1 ヨウ素 127
NT1 ランタン 139
NT1 リチウム 6
NT1 リチウム 7
NT1 リン 31
NT1 ルテチウム 175
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99
NT1 ルビジウム 85
NT1 レニウム 185
NT1 レニウム 187
NT1 ロジウム 103

NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 70
NT1 鉛 204
NT1 鉛 206
NT1 鉛 207
NT1 鉛 208
NT1 塩素 35
NT1 塩素 37
NT1 金 197
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 酸素 16
NT1 酸素 17
NT1 酸素 18
NT1 臭素 79
NT1 臭素 81
NT1 重水素
NT1 水銀 196
NT1 水銀 198
NT1 水銀 199
NT1 水銀 200
NT1 水銀 201
NT1 水銀 202
NT1 水銀 204
NT1 水素 1
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 窒素 14
NT1 窒素 15
NT1 鉄 54
NT1 鉄 56
NT1 鉄 57
NT1 鉄 58
NT1 銅 63
NT1 銅 65
NT1 白金 192
NT1 白金 194
NT1 白金 195
NT1 白金 196
NT1 白金 198
NT1 硫黄 32
NT1 硫黄 33
NT1 硫黄 34
NT1 硫黄 36
RT 担体
RT 転座
RT 魔法核

暗号法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
 秘密のコードによるメッセージの暗号化と解読。1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。2005年10月に、*Joint Thesaurus* に再導入された。

NT1 量子暗号
RT セキュリティ
RT データ伝送
RT 情報
RT 通信
RT 秘密保護

暗黒物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12
 宇宙における。

USE 不輝炎物質

暗修復

USE dna修復

暗電流

2017-03-28

感光性デバイスに光子が入らない時にそのデバイスに流れる、相対的に小さい電流。

***BT1** 漏れ電流
RT フォトトランジスター
RT 光ダイオード
RT 光電管
RT 光電検出器
RT 電荷結合素子

案内中心近似

***BT1** 近似
RT プラズマ
RT 運動
RT 荷電粒子
RT 回転
RT 磁場

伊方1号機

四国電力、伊方、愛媛県、日本。2016年に恒久的シャットダウン。

***BT1** pwr (加圧水型原子) 炉

伊方2号機

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-12-11
 四国電力、伊方、愛媛県、日本。

***BT1** pwr (加圧水型原子) 炉

伊方3号機

INIS: 1989-10-27; ETDE: 1989-11-21
 四国電力、伊方、愛媛県、日本。

***BT1** pwr (加圧水型原子) 炉

位相のずれ

RT アーガンド図
RT アハラノフ・ボーム効果
RT 散乱
RT 部分波

位相安定性

BT1 安定性
RT ビーム力学

位相因子

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
USE 力率

位相空間

***BT1** 数学的空間
RT アトラクター
RT エルゴード仮説
RT ダリッツプロット
RT プリズムプロット
RT リウビルの定理
RT リミットサイクル
RT 数学

位相研究

RT 状態図
RT 相転移
RT 熱化学ダイアグラム
RT 熱力学的活性

位相写像

UF 写像 (位相)
BT1 写像
BT1 変換
NT1 等角写像
RT グラフ理論
RT トポロジー

RT 写像ファイバー空間
RT 数学多様体

位相振動

*BT1 ビーム力学
BT1 発振

位相速度

BT1 速度
RT 波動伝播

位相葉層構造

RT 滑らかな多様体
RT 微分位相幾何学
RT 表面

位置エネルギー

BT1 エネルギー
NT1 核分裂障壁
RT ポテンシャル
RT ラグランジュの関数
RT ランダウ・ゼーナーの公式
RT 運動エネルギー

位置依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

位置演算子

*BT1 量子演算子
RT 座標

位置決め

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-08
SITE SELECTION でカバーされる概念には使用しない。

UF 据え付け
RT ターゲット
RT パイプライン
RT 一直線
RT 海上作業台船
RT 格納スペース
RT 姿勢制御ロケット
RT 船舶
RT 全地球測位システム
RT 燃料要素
RT 炉内機器

位置指示器

USE 変位計

位置 (光学)

USE 座標

位置 (無線)

USE 座標

意思決定

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1976-08-04
決定に至るための正式なプロセスを記述した文書。すなわち、方針や手続を確立するために、代替物およびそれに関連する技術の中で選択を行う。1982年9月から1997年3月まで、OPERATIONS RESEARCH が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

SF オペレーションズ・リサーチ
RT ゲーム理論
RT 計画
RT 決定木分析
RT 諮問委員会
RT 時系列解析
RT 訴訟参加人

RT 地域協力

為替相場

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1984-09-21
USE 外国為替相場

異化作用

BT1 新陳代謝
RT タンパク質加水分解
RT 解糖
RT 分解

異型接合体

USE ハイブリッド形成法

異形染色体

UF 性染色体
BT1 染色体
NT1 x染色体
NT2 ヒトx染色体
NT1 y染色体
NT2 ヒトy染色体
RT 性
RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

異質染色質

BT1 クロマチン
RT 染色体切断

異種金属接触腐食

USE 電気化学的腐食

異常高圧貯留層

1992-07-10
圧力が常静水圧を超えている地下貯留層。

BT1 エネルギーシステム
RT 地質学的圧力変則
RT 地熱系
RT 天然ガス鉱床
RT 油層圧

異常次元

UF 非・正準次元
UF 非正準次元
BT1 スケール次元

異常 (染色体)

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

異常 (発育)

USE 奇形

異数性

BT1 倍数性
RT ゲノム突然変異
RT 性染色体不分離

異性化

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-09-14
炭化水素または他の有機化合物を異性体に変換する方法。

UF 互変異性
BT1 化学反応
RT 異性化酵素

異性化酵素

酵素番号 5.
*BT1 酵素
RT ラセミ化
RT 異性化
RT 異性体

異性体

化学における幾何異性体および立体異性体に限定。ISOMERIC NUCLEI をも見よ。

NT1 鏡像異性体
RT 異性化酵素
RT 立体化学

異性体シフト

核の異性体と基底状態とのずれ。
RT 異性体核

異性体核

BT1 原子核
RT 異性体シフト
RT 異性体転移
RT 異性体比
RT 核異性体転移同位体
RT 核分裂異性核

異性体転移

BT1 エネルギー準位遷移
RT 異性体核
RT 核異性体転移同位体
RT 崩壊

異性体比

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1985-11-19
核反応で同じ核種の励起状態と基底状態を取り込むための断面の比率。

BT1 無次元数
RT 異性体核

異方性

RT シャーマンテーブル
RT 横エネルギー
RT 質量分配
RT 等方性
RT 配置
RT 非対称
RT 分布
RT 方位

移行

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1976-05-13
RT 魚道施設
RT 個体群動態

移行反応

核反応に限定。CHARGE EXCHANGE、ELECTRON TRANSFER をも見よ。

UF 準弾性反応
*BT1 直接反応
NT1 ストリッピング
NT1 ピックアップ反応
NT1 多重核子移行反応
NT2 多核子移行反応
NT2 2核子移行反応
NT2 3核子移行反応
NT2 4核子移行反応
NT3 アルファ移行反応
NT1 1核子移行反応
RT 中性子転送
RT 不完全核融合反応

移行 (q 二乗)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE 四元運動量移行

移行 (エネルギー)

USE エネルギー移行

移行 (運動量)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14
USE 運動量移行

移行 (核)

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1979-03-05
USE アメーバ効果

移行 (角運動量)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 角運動量移行

移行 (環境)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
SEE 環境移行

移行 (四元運動量)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE 四元運動量移行

移行 (直線運動量)

USE 直線運動量移行

移植

NT1 移植片
RT キメラ
RT グラフトホスト反応
RT 移植片対宿主病
RT 形成外科
RT 免疫
RT 免疫抑制
RT 輸血

移植片

BT1 移植
RT グラフトホスト反応
RT 放射性同位元素標識免疫検定学

移植片対宿主病

RT ウイルス性疾患
RT グラフトホスト反応
RT リケッチア感染症
RT 移植
RT 寄生虫症
RT 菌類病

移動汚染発生源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-04-05
発生源が明示されていない一般的な文献のために使用。AUTOMOBILESのように、特定の移動発生源をも見よ

BT1 汚染源
RT ポイント汚染物質源
RT 汚染
RT 大気汚染
RT 定常汚染物質源

移動界面境界条件

BT1 境界条件

移動距離

1999-07-20
UF 移動領域
*BT1 長さ
RT 拡散距離
RT 減速距離

移動住宅

2000-04-12
*BT1 住宅建築物
RT プレハブビル
RT 家
RT 家庭部門
RT 車両

RT 世帯

移動性

モノの移動には、TRANSPORT を用いよ。

NT1 正孔移動度
NT1 担体移動度
NT1 粒子移動度
NT2 イオン移動度
NT2 電子移動度

移動領域

USE 移動距離

移動 (環境中での)

2000-04-12
USE 放射性核種移動

移動 (環境放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種移動

移動 (物質)

USE 物質移動

移動 (放射性核種)

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1981-01-27
USE 放射性核種移動

移動 (有機体中の放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
USE 放射性核種動態

移流

INIS: 1976-02-24; ETDE: 1976-04-19
物理量がその流れや圧力によって水平方向に運ばれること。

BT1 物質移動
RT 拡散
RT 浸透
RT 水流
RT 対流
RT 風
RT 流体流動

緯度効果

1999-07-16
*BT1 地理的変異
RT 赤道

胃

UF こぶ胃
*BT1 器官
*BT1 消化管
RT おう吐
RT ガストリン
RT ペプシン
RT 胃酸
RT 胃切除術
RT 内因子

胃酸

*BT1 体液
RT ガストリン
RT 胃
RT 消化
RT 分泌

胃切除術

*BT1 外科
RT 胃
RT 消化器系疾患

胃投与

USE 経口投与

萎縮

BT1 病理学的変化

衣服

UF 靴
UF 洗濯場
NT1 防護服
NT2 手袋
RT 衣服乾燥機
RT 衣服洗濯機
RT 消費者製品
RT 織物

衣服乾燥機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21

BT1 乾燥機
*BT1 電気器具
RT ガス器具
RT 衣服
RT 衣服洗濯機

衣服洗濯機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-06-21

UF 洗濯機、衣服
*BT1 電気器具
RT 衣服
RT 衣服乾燥機
RT 洗濯

違反

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-11-23
法令を遵守しないこと。不変原則の違反ではない。

UF 可能性の高い違反の通知
NT1 セキュリティ違反
RT コンプライアンス
RT 規則
RT 強制力
RT 行政手続
RT 法律

遺跡群

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-06

RT 考古学
RT 考古学的標本
RT 文化財
RT 立地選定

遺伝

USE 遺伝学

遺伝学

UF 遺伝
BT1 生物学
RT ハイブリッド形成法
RT プラスミド
RT 遺伝的影響
RT 遺伝病
RT 核酸
RT 細胞学
RT 生物進化
RT 動物育種

遺伝子

1996-05-03

UF シストロン
UF 遺伝子座
NT1 レプリコン
NT1 致死遺伝子
NT1 発癌遺伝子
RT イントロン

RT エキソン
 RT コドン
 RT トランスポゾン
 RT ヒト染色体
 RT プラスミド
 RT 遺伝子オペロン
 RT 遺伝子マッピング
 RT 遺伝子型
 RT 遺伝子工学
 RT 遺伝子組換
 RT 遺伝子調節
 RT 遺伝子突然変異
 RT 遺伝的影響
 RT 原位置ハイブリダイゼーション
 RT 染色体
 RT 転写
 RT r f l p (制限酵素切断片多型)

遺伝子オペロン

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29
 一つの転写因子によって同時に発現が制御される複数の遺伝子が存在するゲノム上の領域、あるいはその複数の遺伝子の組。

RT コドン
 RT 遺伝子
 RT 遺伝子調節
 RT 染色体
 RT d n a
 RT r n a (リボ核酸)

遺伝子プロモーター

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1984-06-29
 USE 遺伝子抑制体

遺伝子マッピング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-08-24
 染色体上の遺伝子の線形配置をグラフィカルに表現。

BT1 写像
 RT コンティグ
 RT バンド技術
 RT ヒト染色体
 RT マイクロアレイ技術
 RT 遺伝子
 RT 原位置ハイブリダイゼーション
 RT 染色体
 RT d n a 複合体形成
 RT r f l p (制限酵素切断片多型)

遺伝子活性剤

INIS: 1985-11-19; ETDE: 2002-06-13
 USE 遺伝子調節

遺伝子型

RT 遺伝子
 RT 個体発生
 RT 突然変異誘発
 RT 表現型

遺伝子工学

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1981-07-18
 BT1 生物工学
 NT1 核酸複合体形成
 NT2 原位置ハイブリダイゼーション
 NT2 d n a 複合体形成
 NT3 d n a クローニング
 RT タンパク質工学
 RT トランスポゾン
 RT ハイブリッド形成法
 RT ポリメラーゼ連鎖反応
 RT 遺伝子

RT 遺伝子治療
 RT 遺伝子増幅
 RT 遺伝子調節
 RT 遺伝子突然変異
 RT 遺伝的放射線効果
 RT 細胞分化
 RT 分子生物学
 RT d n a

遺伝子座

USE 遺伝子

遺伝子治療

2003-08-26
 病気の進展を司る欠陥遺伝子を補正する技術。

*BT1 治療
 RT 遺伝子工学
 RT 遺伝子突然変異

遺伝子制御

*BT1 有害生物防除
 RT 昆虫
 RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
 RT 突然変異
 RT 突然変異誘発
 RT 不妊

遺伝子組換

UF 組換 (遺伝子)
 RT 遺伝子
 RT 遺伝子組換タンパク質
 RT 遺伝子突然変異
 RT 遺伝的変異性
 RT 乗換
 RT 組換え dna
 RT d n a ミスマッチ

遺伝子組換タンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-07-22
 減数分裂時の遺伝子組換えと交差を仲介するだけでなく、DNAの修復に参与する酵素群。

*BT1 酵素
 RT エンドヌクレアーゼ
 RT 遺伝子組換
 RT 核タンパク質
 RT 減数分裂
 RT 乗換
 RT d n a 修復

遺伝子増幅

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1986-01-24
 蛋白質生成物が高レベルで生成されるように、ある遺伝子がゲノム上で本来のコピー数以上に増加すること。

NT1 ポリメラーゼ連鎖反応
 RT 遺伝子工学
 RT 細胞分化
 RT 組換え dna
 RT 免疫グロブリン

遺伝子調節

INIS: 1995-06-09; ETDE: 1985-11-19
 遺伝子または遺伝子ファミリーの発現を制御する働きをするの複雑系生化学的事象。

UF 遺伝子活性剤
 NT1 酵素誘導
 RT イントロン
 RT エキソン

RT コドン
 RT スプライシング
 RT ヒト染色体
 RT マイクロアレイ技術
 RT 遺伝子
 RT 遺伝子オペロン
 RT 遺伝子工学
 RT 遺伝子抑制体
 RT 生合成
 RT 染色体
 RT 転写
 RT 転写要素

遺伝子導入マウス

1992-03-02
 *BT1 マウス
 *BT1 遺伝子導入動物

遺伝子導入植物

1996-04-16
 明示されている場合、トランスジェニック種を示すディスクリプタと組み合わせる用いる。
 BT1 植物

遺伝子導入動物

1992-03-02
 BT1 動物
 NT1 遺伝子導入マウス

遺伝子突然変異

UF 点突然変異
 BT1 突然変異
 RT ポリメラーゼ連鎖反応
 RT 遺伝子
 RT 遺伝子工学
 RT 遺伝子治療
 RT 遺伝子組換
 RT 組換え dna

遺伝子抑制体

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1984-06-29
 染色体の制御セグメントを結合することにより複数の遺伝子の転写をブロックするタンパク質の一種。コード化された産物遺伝子は合成されることができないので、遺伝子によって付与される機能は発現しない。

UF 遺伝子プロモーター
 RT 遺伝子調節
 RT 核タンパク質
 RT 酵素誘導
 RT 転写
 RT 転写要素

遺伝的アルゴリズム

2018-03-01
 *BT1 アルゴリズム
 RT ニューラルネットワーク
 RT 最適化
 RT 数値解

遺伝的影響

BT1 生物学的効果
 NT1 遺伝的放射線効果
 RT ヒト染色体
 RT モザイク現象
 RT 遺伝学
 RT 遺伝子
 RT 奇形発生因子
 RT 姉妹染色分体交換

- RT 生殖腺
- RT 先天性形成異常
- RT 染色体
- RT 突然変異
- RT 放射線量当量

遺伝的変異性

2000-01-11

- UF 変異性 (遺伝的)
- BT1 生物学の変異性
- RT トランスポゾン
- RT 遺伝子組換
- RT 生態学的均衡
- RT r f l p (制限酵素切断片多型)

遺伝的放射線効果

- *BT1 遺伝的影響
- *BT1 生物学的放射線効果
- RT 遺伝子工学
- RT 遺伝有意線量
- RT 姉妹染色分体交換
- RT 染色体消失
- RT 晩発性放射線効果

遺伝病

- UF 色素性乾皮症
- BT1 疾病
- NT1 ダウン症
- NT1 血友病
- RT 遺伝学
- RT 鎌状赤血球貧血
- RT 姉妹染色分体交換
- RT 先天性疾患
- RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
- RT 突然変異
- RT 突然変異体

遺伝有意線量

- UF g s d
- *BT1 放射線量
- RT 遺伝的放射線効果
- RT 個体群
- RT 放射線障害
- RT 用量反応関係

遺留水

2000-04-12

析出時の堆積物や、噴出火成岩の隙間に閉じ込められた水。1997年2月までET DEの有効なディスクリプタであった。

- USE 間隙水

医学

- UF 内服薬
- NT1 温泉学
- NT1 外科
 - NT2 ひ臓摘出 (脾臓摘出)
 - NT2 胃切除術
 - NT2 下垂体切除術
 - NT2 肝切除
 - NT2 去勢
 - NT2 胸腺摘除術
 - NT2 形成外科
 - NT2 喉頭切除術
 - NT2 甲状腺切除
 - NT2 腎切除術
 - NT2 副腎摘出術
- NT1 核医学
 - NT2 放射線学
 - NT3 生物学ラジオグラフィ

- NT4 イオングラフィックイメージング
- NT4 骨密度計
- NT4 腎撮影
- NT4 x線透視法
- NT3 放射線治療
 - NT4 アフターローディング
 - NT4 小線源照射療法
 - NT5 放射線塞栓形成法
 - NT4 体外照射療法
 - NT4 中性子療法
 - NT5 中性子捕獲療法
 - NT4 放射免疫治療
 - NT4 c t -誘導放射線治療

- NT1 眼科学
- NT1 血液学
- NT1 産業医学
- NT1 歯科医
- NT1 治療
 - NT2 遺伝子治療
 - NT2 応急手当
 - NT2 化学療法
 - NT2 照射後治療
 - NT2 複合療法
 - NT2 放射線治療
 - NT3 アフターローディング
 - NT3 小線源照射療法
 - NT4 放射線塞栓形成法
 - NT3 体外照射療法
 - NT3 中性子療法
 - NT4 中性子捕獲療法
 - NT3 放射免疫治療
 - NT3 c t -誘導放射線治療
 - NT2 免疫療法
 - NT3 放射免疫治療
 - NT2 輸血
- NT1 獣医学
 - NT1 小児科学
 - NT1 神経学
 - NT1 針鎮痛
 - NT1 熱帯医学
 - NT1 婦人科学
 - NT1 予防衛生
 - RT 医療職員
 - RT 医療品
 - RT 患者
 - RT 疾病
 - RT 診断
 - RT 診断技術
 - RT 診断利用
 - RT 生物学
 - RT 病院
 - RT 病理学
 - RT 麻酔
 - RT w h o (国連世界保健機関)

医学照射用パイオン発生装置

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-05-18
USE ビグミー施設

医学的検査、健康診断

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-07-05
BT1 医療監視
RT 診断
RT 予防衛生

医薬品

- USE 薬物

医療監視

1996年5月まで、SURVEILLANCEはET DEの有効なディスクリプタであった。

- UF 監視 (医療)
- SF 監視
- NT1 医学的検査、健康診断
- RT 医療記録
- RT 個人
 - RT 個人モニタリング
 - RT 線量預託
 - RT 晩発性放射線効果
 - RT 放射線量
 - RT 放射能汚染
 - RT 予防衛生

医療記録

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-05-25
RT 医療監視

医療施設

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1979-09-26
UF メディカル・センター
NT1 病院
RT 建物
RT 公共医療
RT 公衆衛生

医療職員

- BT1 個人
- NT1 放射線業務従事者
- RT 医学

医療品

- NT1 外科器具
- NT1 人工器官
 - NT2 人工心臓
- RT 医学
- RT 薬物
- RT i s o m e d

井戸

1976-05-07

- NT1 ガスコンデンセート井
- NT1 空井戸
- NT1 処分井戸
- NT1 水井戸
- NT1 探鉱井
- NT1 地熱井
- NT1 注入井
- NT1 天然ガス井
- NT1 廃坑井
- NT1 油井
 - RT さく井
 - RT ボーリング孔
 - RT 井戸ケーシング
 - RT 貫通
 - RT 穿孔
 - RT 破裂
 - RT 油層障害

井戸ケーシング

1992-05-26

- UF ケーシング (井戸)
- BT1 装置 (equipment)
- RT セメント付け
- RT パイプ
- RT 井戸

井戸型ポテンシャル

- *BT1 核ポテンシャル

井戸元価格

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-06-06
 油田やガス田 (すなわち井戸元) の受け渡し地点で売り手がオファーする価格。

BT1 価格
 RT 天然ガス井
 RT 油井

井戸修理

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
 USE 坑井サービス

域内市場

INIS: 1995-03-02; ETDE: 1995-01-03
 1987年12月まで、COMMON MARKETがこの概念を表現するために使用された。

UF 欧州経済共同体
 UF 共同市場
 UF 単一市場
 *BT1 欧州連合

育成

NT1 大量飼育
 RT 栄養
 RT 昆虫
 RT 飼育動物
 RT 食餌
 RT 動物の成長

一群理論

*BT1 中性子輸送理論

一酸化炭素

UF コソープ法
 *BT1 酸化炭素
 RT カルボキシヘモグロビン
 RT カルボニル
 RT ポッシュプロセス

一酸化炭素レーザ

*BT1 ガスレーザ

一酸化窒素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-01-07
 NO (一酸化窒素)。
 *BT1 酸化窒素

一次宇宙線

*BT1 宇宙線
 NT1 宇宙アルファ粒子
 NT1 宇宙ガンマ線バースト
 NT1 宇宙核
 NT1 宇宙x線バースト
 RT 宇宙ガンマ線線源
 RT 宇宙線源

一次回収

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 UF 自然減
 SF 回収
 RT 石油
 RT 天然ガス

一次元計算

UF 計算 (1次元)
 UF 1次元計算
 RT 随伴差分法
 RT 数学

一次電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 RT 蓄電池

RT 電気化学的電池

一次二次ハイブリッド蓄電池

2000-04-12
 一次電池と二次電池からなるハイブリッドシステム。
 *BT1 蓄電池

一次冷却材ループ

2018-03-19
 USE 一次冷却材回路

一次冷却材回路

UF 一次冷却材ループ
 *BT1 原子炉冷却系
 NT1 冷却材クリーンアップシステム
 RT 電磁フィルタ

一直線

NUCLEAR ALIGNMENT でカバーされる概念には使用しない。
 RT ビーム光学
 RT 位置決め

一倍性

BT1 倍数性
 RT 配偶子

一般人の姿勢

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23
 USE 世論

一般相対性理論

2000-01-11
 UF アインシュタイン引力理論
 BT1 場の理論
 BT1 相対性理論
 RT アインシュタインの場の方程式
 RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
 RT アインシュタイン効果
 RT エネルギー運動量テンソル
 RT カルーツァ・クライン理論
 RT シュヴァルツシルド計量
 RT マッハの原理
 RT ループ量子重力理論
 RT 宇宙定数
 RT 宇宙模型
 RT 宇宙論
 RT 重力
 RT 重力レンズ
 RT 重力場
 RT 重力放射
 RT 等価原理
 RT 不揮発物質
 RT 量子重力
 RT m理論

一般法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 法律

一般量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
 USE 公理的場の理論

一腹子数

RT 子孫

一粒子模型

UF 独立粒子模型
 *BT1 原子核模型

RT シュミットモデル
 RT 原子模型
 RT 準粒子フォノン模型

逸泥

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
 坑内に送り込んだ掘削流体量の一部または全量が返ってこなくなった状態。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 掘削流体
 USE 損失

稲妻

BT1 放電
 NT1 球電光
 RT ホイッスラー電波
 RT 嵐

咽喉

USE 咽頭

咽頭

UF へん桃腺 (扁桃腺)
 UF 咽喉
 UF 鼻咽腔
 *BT1 器官
 BT1 呼吸器系
 BT1 消化器系
 RT 口腔
 RT 首

因果律

RT シュウィンガーソース理論
 RT 量子力学

因数分解

RT 数学

引火性

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-04-19
 BT1 可燃性
 RT 火災
 RT 点火
 RT 燃焼

引火点

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11
 USE 可燃性

引張強さ

USE 引張特性

引張特性

UF 引張強さ
 UF 強度 (引張)
 BT1 機械的性質
 NT1 たわみ性
 NT1 延性
 RT せん断
 RT ひずみ
 RT ひずみ速度
 RT 圧縮強度
 RT 応力
 RT 極限強さ
 RT 耐力強度

飲用水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 USE 飲料水

飲料

UF コーヒー
 UF ジュース

UF ワイン
 UF 紅茶
 BT1 食品
 RT お茶の葉
 RT コーヒー豆
 RT チャノキ
 RT 飲料水
 RT 牛乳
 RT 経口摂取
 RT 食餌

飲料産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

BT1 産業
 RT ガラス産業
 RT 金属工業
 RT 食品産業

飲料水

UF 飲用水
 *BT1 水
 RT 飲料
 RT 経口摂取
 RT 食餌
 RT 食品
 RT 水処理
 RT 水冷装置
 RT 淡水
 RT 補助給水系

陰イオン

1981年5月から1997年2月まで、
 CARBANIONS は E T D E の有効なディス
 クリプタであった。

UF カルボアニオン
 UF 水酸基イオン
 UF 負イオン
 *BT1 イオン
 NT1 ヘテロポリアニオン
 NT1 水素イオン1 マイナス
 RT イオンビーム
 RT イオン交換材料
 RT 化学状態
 RT 電解

陰の変数

1985-11-18
 1985年12月まで、NONMEASURABLE
 VARIABLES がこの概念を表現するために
 使用された。

UF 非・測定変数
 UF 非測定変数
 RT ベル定理
 RT 波動関数
 RT 量子力学

陰影効果

RT 核反応
 RT 散乱
 RT 断面積

陰極

BT1 電極
 NT1 光陰極
 NT1 中空陰極
 RT 陰極ルミネセンス
 RT 電子管
 RT 熱電子エミッタ

陰極スパッター

BT1 スパッタリング

RT 気相メッキ
 RT 物理気相成長法

陰極ルミネセンス

陰極線励起放射。
 *BT1 ルミネセンス
 RT 陰極
 RT 発光分光学

陰極線管

BT1 電子管
 RT イメージ管
 RT オシログラフ
 RT 電子走査
 RT 表示装置

陰極線管ディジタイザ

UF *pepr* 装置
 *BT1 デジタイザー

陰極防食

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-03-08
 1999年10月まで、CORROSION
 PROTECTION がこの概念を表現するた
 めに使用された。
 BT1 防食処理
 RT 孔食
 RT 電気化学的腐食

陰電子

USE 電子

右旋性左旋性光学異性体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-23
 USE 鏡像異性体

宇宙

UF コスモス
 UF メタギャラクシー
 RT ハッブル効果
 RT ホログラフィック原理
 RT レリック放射
 RT 宇宙模型
 RT 宇宙臨界密度
 RT 宇宙論
 RT 銀河の進化
 RT 銀河系間空間
 RT 不輝炎物質

宇宙アルファ粒子

1983-03-14
 1983年3月まで、COSMIC RADIATION お
 よびALPHA PARTICLES がこの概念を表
 現するために使用された。
 *BT1 アルファ粒子
 *BT1 一次宇宙線

宇宙ガス

*BT1 ガス
 RT 光学深度曲線
 RT 星雲
 RT 星間空間
 RT 星間粒
 RT 分光学成長曲線

宇宙ガンマ線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 宇宙光子

宇宙ガンマ線バースト

*BT1 一次宇宙線
 RT 宇宙ガンマ線線源
 RT 宇宙x線バースト

宇宙ガンマ線線源

BT1 宇宙線源
 RT ガンマ線
 RT ガンマ線天文学
 RT 一次宇宙線
 RT 宇宙ガンマ線バースト
 RT 宇宙光子

宇宙ニュートリノ

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
 1975年7月まで、NEUTRINOS が E T D E
 でこの概念を表現するために使用された
 。
 *BT1 ニュートリノ
 *BT1 宇宙線

宇宙のインフレーション

2014-02-26
 USE インフレーション宇宙

宇宙マイクロ波背景放射

2003-05-30
 USE レリック放射

宇宙 II 中間子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
 1975年7月まで、PIONS が E T D E でこ
 の概念を表現するために使用された。
 *BT1 パイオン
 *BT1 二次宇宙線

宇宙化学

BT1 化学
 RT 化学組成
 RT 金属量
 RT 元素の合成
 RT 元素組成

宇宙核

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
 1983年3月まで、COSMIC RADIATION お
 よびNUCLEI がこの概念を表現するた
 めに使用された。
 *BT1 一次宇宙線
 BT1 原子核

宇宙光子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
 1975年7月まで、PHOTONS が E T D E
 でこの概念を表現するために使用された
 。
 UF 宇宙ガンマ線
 UF 宇宙x線
 *BT1 宇宙線
 *BT1 光子
 RT 宇宙ガンマ線線源
 RT 宇宙x線源
 RT x線銀河

宇宙黒体放射

USE 黒体放射

宇宙雑音

USE 電波雑音

宇宙進化論

USE 宇宙論

宇宙塵

BT1 粉じん
 RT 星雲
 RT 星間空間
 RT 星間粒
 RT 星降着

宇宙線

1996-07-08

太陽からの放射線については、*SOLAR RADIATION* を見よ。

UF 宇宙粒子

SF 正の超過

*BT1 電離放射線

NT1 一次宇宙線

NT2 宇宙アルファ粒子

NT2 宇宙ガンマ線バースト

NT2 宇宙核

NT2 宇宙x線バースト

NT1 宇宙ニュートリノ

NT1 宇宙光子

NT1 宇宙陽子

NT1 硬成分

NT1 軟成分

NT1 二次宇宙線

NT2 宇宙 π 中間子

NT2 宇宙線シャワー

NT3 広域宇宙線空気シャワー

NT2 宇宙線ミューオン

NT2 宇宙中性子

NT2 宇宙電子

NT2 宇宙陽電子

NT2 宇宙k中間子

RT ガンマ線天文学

RT しきい剛性

RT チェンタウロ型イベント

RT バックグラウンド放射線

RT フォーブッシュ減少

RT レリック放射

RT 宇宙線検出

RT 宇宙線伝播

RT 宇宙線流束

RT 宇宙電波源

RT 宇宙飛行

RT 宇宙x線源

RT 恒星活動

RT 恒星放射

RT 太陽放射

RT 超音速輸送機

RT 東西非対称

RT 南北非対称

RT x線銀河

宇宙線シャワー

BT1 シャワー

*BT1 二次宇宙線

NT1 広域宇宙線空気シャワー

RT カスケードシャワー

RT チェンタウロ型イベント

宇宙線ミューオン

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29

1983年3月まで、*COSMIC RADIATION* および *MUONS* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ミューオン

*BT1 二次宇宙線

宇宙線検出

*BT1 放射線検出

RT シャワーカウンタ

RT ミューオン検出

RT 宇宙線

RT 宇宙線分光計

RT 荷電粒子検出

RT 放射線検出器

RT 望遠鏡カウンタ

宇宙線源

NT1 宇宙ガンマ線線源

NT1 宇宙x線源

NT2 宇宙x線バースト

NT2 x線銀河

RT 一次宇宙線

RT 宇宙電波源

宇宙線伝播

RT 宇宙線

RT 宇宙線流束

宇宙線分光計

*BT1 スペクトロメーター

RT 宇宙線検出

宇宙線流束

UF 束(宇宙線)

BT1 放射線束

RT 宇宙線

RT 宇宙線伝播

宇宙船

1995-09-08

1975年1月から1997年3月まで、*NOSE CONES* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。1976年8月から1997年3月まで、*SPACE VEHICLE COMPONENTS* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。1980年10月から1997年3月まで、*SPACE TRANSPORT* は *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

UF 宇宙船コンポーネント

SF ノーズコーン

BT1 車両

NT1 ヴェネラ宇宙探査機

NT1 サリュート軌道ステーション

NT1 スカイラブ

NT1 スペースシャトル

NT1 パイオニア宇宙探査機

NT1 バイキング宇宙探査機

NT1 ベガ宇宙探査機

NT1 ボエジャー宇宙探査機

NT1 マリナー宇宙探査機

NT1 ミール軌道ステーション

NT1 ルーナ宇宙探査機

NT1 火星宇宙探査機

NT1 国際宇宙ステーション

NT1 再突入ビークル

RT イオンゾンデ

RT ロケット

RT 宇宙船電源

RT 宇宙飛行

RT 衛星

RT 空間

RT 航空宇宙産業

RT 航法計器

RT 再突入

RT 姿勢制御ロケット

RT 打ち上げ

RT 電子誘導

宇宙船コンポーネント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

必要に応じて、材料や部品に関するディスクリプタを用いよ。1997年3月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。

USE 宇宙船

宇宙船推進用原子炉

*BT1 宇宙用電力源原子炉

*BT1 推進用原子炉

NT1 キウイ号炉

NT2 キウイ-t n t 炉

NT1 パイボスー1 a 炉

NT1 パイボスー1 b 炉

NT1 パイボスー2 a 炉

NT1 ピーウィー1号炉

NT1 ピーウィー2号炉

NT1 ピーウィー3号炉

NT1 ピーウィー4号炉

NT1 ローバー炉

NT1 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

NT1 n r x - a 1 炉

NT1 n r x - a 2 炉

NT1 n r x - a 3 炉

NT1 n r x - a 4 - e s t 炉

NT1 n r x - a 5 炉

NT1 n r x - a 6 炉

NT1 n r x - a 7 炉

NT1 t w m r 炉

NT1 x e - 2 号炉

RT 水素冷却炉

RT 分裂ブラズマ

宇宙船電源

*BT1 電源

RT 宇宙船

RT 原子力電池

RT 電力

宇宙中性子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29

1983年3月まで、*COSMIC RADIATION* および *NEUTRONS* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 中性子

*BT1 二次宇宙線

宇宙定数

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

膨張も収縮もしない静的な宇宙モデルのために導入したアインシュタイン重力場方程式の宇宙項の係数。

RT アインシュタインの場の方程式

RT 一般相対性理論

RT 時空

宇宙電子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29

1983年3月まで、*COSMIC RADIATION* および *ELECTRONS* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 電子

*BT1 二次宇宙線

宇宙電波源

NT1 クェーサー

NT2 ブルーギャラクシー

NT1 とかげ座 b 1 型天体

NT1 パルサー

NT1 超新星残がい

NT2 カニ星雲

NT1 電波銀河

NT1 h 1 領域

NT1 h 2 領域

RT マルカリアン銀河

RT 宇宙線

- RT 宇宙線源
- RT 電波天文学
- RT 電波放射

宇宙飛行

1980年10月から1997年3月まで、SPACE TRANSPORTはETDEの有効なディスクリプタであった。

- RT アポロ計画
- RT ヴェネラ宇宙探査機
- RT オゴ地球物理観測衛星
- RT スペースシャトル
- RT ロケット
- RT 宇宙線
- RT 宇宙船
- RT 衛星
- RT 火星宇宙探査機
- RT 軌道周回太陽観測衛星
- RT 空間
- RT 再突入
- RT 太陽フレア
- RT 放射線防護
- RT 無重力

宇宙飛行士

- BT1 個人
- RT 航空関連事業従事者

宇宙兵器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
- UF 対ミサイル用システム
- UF 対衛星システム
- RT エネルギー指向型兵器
- RT 国防
- RT 弾道ミサイル防衛

宇宙膨張

2015-06-05
初期宇宙における指数関数的な空間膨張。

- UF 膨張 (宇宙)
- RT インフレーション宇宙
- RT プレーン
- RT 宇宙模型
- RT 銀河の進化
- RT 弦理論
- RT 量子重力

宇宙模型

- UF アインシュタイン・デジッターモデル
- UF 模型 (宇宙)
- BT1 数理モデル
- NT1 インフレーション宇宙
- RT プレーン
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙
- RT 宇宙膨張
- RT 宇宙臨界密度
- RT 渦理論
- RT 銀河の進化
- RT 原始惑星
- RT 原子星
- RT 星降着
- RT 太陽系星雲
- RT 膨張
- RT 惑星系降着
- RT m理論

宇宙輸送

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
- SPACE FLIGHT かつまた SPACE VEHICLES かつまた 下記のディスクリプタを用いよ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 輸送

宇宙用電力源原子炉

- UF 宇宙用電力源装置用原子炉
- UF spur炉
- *BT1 モバイル炉
- *BT1 動力炉
- NT1 宇宙船推進用原子炉
- NT2 キウイ号炉
- NT3 キウイ-tnt炉
- NT2 パイボスー1a炉
- NT2 パイボスー1b炉
- NT2 パイボスー2a炉
- NT2 ビーウィー1号炉
- NT2 ビーウィー2号炉
- NT2 ビーウィー3号炉
- NT2 ビーウィー4号炉
- NT2 ローバー炉
- NT2 nerva (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉
- NT2 nrx-a1炉
- NT2 nrx-a2炉
- NT2 nrx-a3炉
- NT2 nrx-a4-est炉
- NT2 nrx-a5炉
- NT2 nrx-a6炉
- NT2 nrx-a7炉
- NT2 twmr炉
- NT2 xe-2号炉
- NT1 snap炉
- NT2 snap 10号炉
- NT3 s10fs-1号炉
- NT3 s10fs-3号炉
- NT3 s10fs-4号炉
- NT2 snap 2号炉
- NT3 s2ds炉
- NT2 snap 50号炉
- NT2 snap 8号炉
- NT3 s8dr炉
- NT3 s8er炉

宇宙用電力源装置用原子炉

- 2000-04-12
- USE 宇宙用電力源原子炉

宇宙陽子

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
- 1975年7月まで、PROTONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 宇宙線
- *BT1 陽子

宇宙陽電子

- INIS: 1983-03-14; ETDE: 1975-07-29
- 1983年3月まで、COSMIC RADIATIONおよびPOSITRONSがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 二次宇宙線
- *BT1 陽電子

宇宙粒子

- USE 宇宙線

宇宙臨界密度

- 2014-02-26
- RT 宇宙

- RT 宇宙模型

宇宙論

- UF 宇宙進化論
- NT1 デイラック宇宙論
- NT1 量子宇宙論
- RT シュヴァルツシルド計量
- RT ハッブル効果
- RT ブラックホール
- RT ホワイトホール
- RT マッハの原理
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙
- RT 起源
- RT 銀河の進化
- RT 恒星進化
- RT 高エネルギー限界
- RT 時空
- RT 赤方偏移
- RT 低エネルギー限界
- RT 天体物理学
- RT 普遍定数
- RT 物質

宇宙K中間子

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-07-29
- 1975年7月まで、KAONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 二次宇宙線
- *BT1 k中間子

宇宙X線バースト

- INIS: 1983-02-04; ETDE: 1981-03-17
- *BT1 一次宇宙線
- *BT1 宇宙x線源
- RT 宇宙ガンマ線バースト
- RT x線

宇宙X線源

- BT1 宇宙線源
- NT1 宇宙x線バースト
- NT1 x線銀河
- RT ガンマ線天文学
- RT 宇宙光子
- RT 宇宙線
- RT 降着円盤
- RT x線

宇宙x線

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
- USE 宇宙光子

羽根

- RT フィン
- RT 原子炉構成要素

羽毛

- RT 鳥
- RT 皮膚

雨

- BT1 大気降下物
- NT1 酸性雨
- RT モンスーン
- RT 雨水
- RT 液滴
- RT 自然災害
- RT 雪
- RT 洗い流し
- RT 地滑り
- RT 嵐

雨戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
*BT1 窓
RT 耐気候性
RT 断熱

雨水

*BT1 水
NT1 林内雨
RT 雨
RT 降水阻止
RT 大気降下物
RT 流出

渦

RT 乱れ

渦巻流動

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-11-01
1981年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 渦流れ

渦増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
翼端からの渦空気流を利用する空気力学的翼の終端部に位置する水平軸タービン。
*BT1 風力タービン
RT 水平軸風力タービン

渦虫類

*BT1 へん形動物門 (へん形動物門)
NT1 プラナリア

渦電流

電流に限定。
*BT1 電流
RT 渦電流探傷検査

渦電流探傷検査

*BT1 過流探傷検査
RT 渦電流

渦鞭毛虫類

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
*BT1 鞭毛虫類

渦理論

2014-07-04
流体力学には使用しない。
RT アプリコソフ理論
RT ソリトン
RT ロトン
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 弦理論
RT 固体物理学
RT 高エネルギー物理学
RT 場の量子論

渦流れ

1981年10月まで、SWIRL FLOWがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF 渦巻流動
BT1 流体流動
RT 超流動

渦 (磁気)

USE 磁束

蔚珍 (ULCHIN) - 1号炉

1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー1号炉
UF 蔚珍 (uljin) - 1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (ULCHIN) - 2号炉

1991-07-02
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー2号炉
UF 蔚珍 (uljin) - 2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (ULCHIN) - 3号炉

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー3号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (ULCHIN) - 4号炉

1997-10-03
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー4号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍 (uljin) - 1号炉

1991-07-02
USE 蔚珍 (ulchin) - 1号炉

蔚珍 (uljin) - 2号炉

1991-07-02
USE 蔚珍 (ulchin) - 2号炉

蔚珍-5号炉

2017-10-25
蔚珍郡、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

蔚珍-6号炉

2017-10-25
蔚珍郡、大韓民国。
UF ハヌルー6号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

浦項放射光実験施設

2003-05-08
*BT1 放射光源
RT 光源

運河マニピエ

2004-12-15
USE マニピエ運河 (スロバキア)

運河 (水路)

USE 内陸水路

運送保険

USE 保険

運転

NT1 原子炉運転
NT2 原子炉メンテナンス
RT スタンバイモード
RT 起動
RT 自動車運転者
RT 保守管理

運転費

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-02-23
BT1 費用
RT 経済分析
RT 資本化費用

運転 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-04-17
USE 原子炉運転

運転 (原子炉)

2000-04-12
USE 原子炉運転

運動

NT1 回転
NT1 固有運動
NT1 地動
RT ブラウン運動
RT 案内中心近似
RT 運動エネルギー
RT 角運動量
RT 軌跡
RT 線運動量
RT 速度
RT 動態

運動

UF 身体努力
UF 水泳
RT 筋肉
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的疲労

運動エネルギー

BT1 エネルギー
NT1 横エネルギー
RT カーマ
RT ビリアル定理
RT ラグランジュの関数
RT 位置エネルギー
RT 運動
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 線運動量
RT 速度
RT 低温核分裂
RT 粒子ラビディティアー

運動学 (粒子)

USE 粒子運動学

運動方程式

*BT1 偏微分方程式
RT ナビエ・ストークスの方程式
RT ハミルトン・ヤコビの方程式
RT ハミルトン関数
RT ラグランジュの関数
RT リミットサイクル
RT 正準変換
RT 調和振動子
RT 非調和振動子
RT 粒子運動学
RT 力学

運動量移行

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-11-14
UF 移行 (運動量)
NT1 角運動量移行
NT1 四元運動量移行
NT1 直線運動量移行

運動量冷却

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07

ビーム運動量の統計的変動を感知、補正するフィードバックによって、荷電粒子ビームの惰行のエミッタンスの緩やかな低減。

UF 確率運動量冷却

*BT1 確率冷却

運動量 (横)

USE 横運動量

運動量 (角)

USE 角運動量

運動量 (縦)

USE 縦運動量

運動量 (線)

USE 線運動量

運動論的方程式

1996-07-18

原子炉動特性については、REACTOR KINETICS EQUATIONS を見よ。

BT1 方程式

NT1 ボルツマン方程式

RT ガス

RT プラズマ

RT 衝突

RT 統計力学

運搬装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

*BT1 マテリアルハンドリング装置

NT1 コンベア

NT2 チェーンコンベヤー

NT2 ベルトコンベア

NT1 ローダ

NT2 カッターローダ

NT3 ドラムカッター

NT3 ホーベル

NT3 頭出しマシン

NT3 連続採炭機

NT1 鉱車

RT マテリアルハンドリング

RT 坑内運送

RT 鉱山設備

運輸部門

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1977-07-23

SF 最終需要部門

RT タクシー

RT 交通機関

RT 部門別分析

RT 輸送

運用寿命

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1976-08-05

USE 耐用寿命

雲

地球大気中の雲に限定。星間雲については、COSMIC DUST もしくは COSMIC GASES を見よ。

NT1 放射能雲

NT1 夜光雲

RT 気象学

RT 空

RT 水

RT 大気降下物

RT 天気

RT 曇天

RT 嵐

雲母

UF ソーダ雲母

*BT1 ケイ酸塩鉱物

NT1 パーミキュライト、苦土蛭石

NT1 黒雲母

NT1 白雲母

RT キンバーライト

RT ベグマタイト

RT 誘電材料

RT 誘電体飛跡検出器

雲量 (気象学)

1992-03-25

USE 曇天

映像増強管

UF 増強管 (映像)

RT イメージコンバータ

RT 画像処理

RT 放射線防護

RT x線透視法

栄養

RT 育成

RT 栄養欠乏

RT 栄養素

RT 家畜飼養

RT 食餌

RT 食品

RT 大量飼育

RT 動物育種

栄養欠乏

UF 栄養失調

UF 欠乏 (栄養)

RT 栄養

RT 食餌

栄養失調

USE 栄養欠乏

栄養素

RT 栄養

RT 給餌

RT 樹液

RT 食餌

RT 食品

RT 生体異物

RT 培地

RT 肥料

RT 富栄養化

栄養繁殖

1999-05-05

BT1 クローン化

RT 植物

RT 不定芽技術

RT 複製

永久磁石

*BT1 磁石

RT 磁気特性

永久凍土層

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-01-23

永続的に凍結した地面で、数年間氷点下の温度が継続する場所に発生。

RT アラスカノーススロープ

RT アラスカ石油パイプライン

RT 土

RT 北極地帯

永年方程式

BT1 方程式

RT 固有値

RT 行列

英国

1995-04-03

UF イングランド

UF グレートブリテンおよび北部アイルランド連合王国 (英国)

UF スコットランド

UF 北アイルランド

SF ジブラルタル

*BT1 西ヨーロッパ

BT1 先進国

RT アイリッシュ海

RT セヴァーン川

RT パーミュダ諸島

RT h b t x 逆磁場ピンチ型装置

RT o e c d (経済協力開発機構)

RT u k a e a (英国原子力公社)

英国ガス会社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

USE c r g (低温改質) プロセス

英国の機関

BT1 国家機関

NT1 英国国立物理学研究所

NT1 英国石炭会社

NT1 英国 n i i (原子力施設検査局)

NT1 b n f l (英国原子燃料会社)

NT1 n c s r (国立システム信頼性センター)

NT1 n r p b (英国放射線防護委員会)

NT1 u k a e a (英国原子力公社)

NT2 カラム研究所

NT2 a e r e (ハーウェル原子力研究所)

英国王立海軍大学—ジェイソン炉

1993-11-10

USE ジェイソン炉

英国原子燃料会社

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06

USE b n f l (英国原子燃料会社)

英国原子力公社

1977-03-14

USE u k a e a (英国原子力公社)

英国原子力施設検査局

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1983-07-07

USE 英国 n i i (原子力施設検査局)

英国国立物理学研究所

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1983-03-07

1994年8月まで、UK NATIONAL

PHYSICAL LAB がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 英国の機関

英国実験原子炉事業団

1993-11-04

USE b e p o 炉

英国製レイサイト解毒剤

INIS: 2005-01-31; ETDE: 2005-02-01

USE ジメルカプロール

英国石炭会社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-17
*BT1 英国の機関

英国放射線防護委員会

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-01-24
USE n r p b (英国放射線防護委員会)

英国N I I (原子力施設検査局)

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
英国原子力施設検査局。
UF 英国原子力施設検査局
UF 原子力施設検査局
UF n i i (英国原子力施設検査局)
*BT1 英国の機関

英領ギアナ

1999-05-05
現在のガイアナ共和国、1999年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE ガイアナ共和国

衛星

1996-01-24
NT1 アストロン衛星
NT1 アリエル衛星
NT1 アルエット衛星
NT1 インターコスモス磁気圏観測衛星
NT1 オゴ地球物理観測衛星
NT1 コスモス衛星
NT1 サリュート軌道ステーション
NT1 シーサット海洋観測衛星
NT1 スカイラブ
NT1 ニンバス気象衛星
NT1 ブログノーズ科学衛星
NT1 プロトン衛星
NT1 ミール軌道ステーション
NT1 モルニヤ衛星
NT1 ランドサット地球観測衛星
NT1 軌道周回太陽観測衛星
NT1 月
NT1 国際宇宙ステーション
NT1 生物衛星
NT1 静止衛星
NT1 静止気象衛星
NT1 探査衛星
NT1 電力継電衛星
NT1 a t s (応用技術)衛星
NT1 i m p 衛星
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行
RT 遠隔探査
RT 軌道上太陽発電所
RT 全地球測位システム

衛星軌道太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
地上の太陽光発電所に濃縮太陽放射を提供。
*BT1 太陽熱反射鏡
RT 軌道上太陽発電所
RT 太陽熱発電所

衛星大気

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07
衛星の大気。
BT1 大気
NT1 月の大気

衛星電力システム

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-05-02
USE 軌道上太陽発電所

衛生埋立地

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1975-09-11
廃棄物の生物学的に安全な処分のための埋立場所。
UF 埋め立て
UF 埋立
*BT1 廃棄物処分
RT 地層処分
RT 米国スーパーファンド法
RT 埋立地ガス

衛生(公衆)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
USE 公衆衛生

液・液抽出

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-03-28
USE 溶媒抽出

液化

UF 熔解
BT1 熱化学法
NT1 原位置液化
NT1 石炭液化
NT2 エクソン液化プロセス
NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT2 コスチームプロセス
NT2 サソールiiプロセス
NT2 サソールプロセス
NT2 シンソイル・プロセス
NT2 ジントールプロセス
NT2 ダウ・液化プロセス
NT2 パイロソルプロセス
NT2 パムコ・プロセス
NT2 ベルギウスプロセス
NT2 液相メタノールプロセス
NT2 触媒水素化溶媒和プロセス
NT2 迅速水素化熱分解プロセス
NT2 b c l プロセス
NT2 c f f c プロセス
NT2 c o e d プロセス
NT2 h - 石炭プロセス
NT2 s r c - i i プロセス
NT2 t s l プロセス
RT 蒸気凝縮
RT 融解

液化ガス

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-21
*BT1 液体
NT1 液化石油ガス
NT1 液化天然ガス
RT 低温液体

液化機

2000-04-12
USE 蒸気凝縮器

液化石油ガス

1992-03-10
UF l p (液化石油) ガス
*BT1 液化ガス
BT1 石油製品
*BT1 天然ガス液
RT プラント凝縮液
RT リースコンデンセート
RT 液化天然ガス
RT 暖房油

RT l p g (液化石油ガス) 産業

液化天然ガス

1992-03-10
UF l n g (液化天然ガス)
*BT1 液化ガス
*BT1 天然ガス
RT ノーススター・プロジェクト
RT 液化石油ガス
RT 液化天然ガス工業
RT 液体燃料
RT 天然ガス液
RT 臨港施設
RT l n g (液化天然ガス) プラント

液化天然ガスもれ

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1980-06-06
USE ガスもれ

液化天然ガス工業

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1978-06-14
*BT1 天然ガス産業
RT 液化天然ガス
RT l n g (液化天然ガス) プラント

液晶

*BT1 液体
BT1 結晶
RT ボッケルスセル

液状アスファルト

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23
USE 石油残留物

液相エピタキシ

INIS: 1999-07-30; ETDE: 1982-10-20
基板と接触している過飽和融液からの沈殿から得られたエピタキシャル成長。薄膜結晶成長技術のひとつである。
*BT1 エピタキシー
RT 結晶成長

液相メタノールプロセス

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1983-05-21
DOEのためにケミカル・システムズ社が開発した間接的炭液化プロセス。
*BT1 石炭液化
RT メタノール

液相メタン発酵プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
ERDAとAGAの後援の下でケミカル・システムズ社が開発したプロセス。全体的な目的は、液体流動床を使用して、石炭由来の合成ガスをSNGの主成分としてのメタンに変換するための実用的かつ有用な方法を開発することである。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

液相焼結

USE 焼結

液体

UF 液体磁石
UF 強磁性流体
UF 磁気液体
BT1 流体
NT1 ブラックリキッド
NT1 液化ガス
NT2 液化石油ガス
NT2 液化天然ガス
NT1 液晶

NT1 液体金属
 NT1 石炭液体油
 NT1 天然ガス液
 NT2 プラント凝縮液
 NT2 リースコンデンセート
 NT2 液化石油ガス
 NT2 天然ガスコンデンセート
 NT1 d n a p l (重非水液)
 RT ボイド率
 RT 液体の流れ
 RT 液滴
 RT 構造係数
 RT 状態図
 RT 蒸気
 RT 静圧軸受ベアリング
 RT 分散
 RT 流動点

液体イオン交換器

*BT1 イオン交換材料

液体サイクロン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-27
 USE 粉体分離器

液体シンチレーション計数器

*BT1 シンチレーション計数器
 RT シンチレーション冷却
 RT 液体シンチレーター

液体シンチレーター

BT1 蛍リン光体
 RT シンチレーション計数
 RT テルフェニル
 RT 液体シンチレーション計数器

液体ナトリウム・水反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 2002-03-28
 USE 熔融金属-水反応

液体の流れ

BT1 流体流動
 RT 液体
 RT 混相流
 RT 水力学
 RT 透水係数
 RT 二相流
 RT 熱伝導率

液体レーザー

INIS: 1999-08-16; ETDE: 1977-05-07

BT1 レーザー
 NT1 色素レーザー

液体汚染モニター

*BT1 放射線モニター
 RT 放射能汚染

液体均質炉

*BT1 均質原子炉
 *BT1 流体燃料炉
 NT1 水均質炉
 NT2 アーガス炉
 NT2 ギドラ炉
 NT2 ネバダ大学炉
 NT2 a i - 1 - 7 7 炉
 NT2 b e r - 2 号炉
 NT2 b y u - 1 - 7 7 炉
 NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT2 d r - 1 号炉
 NT2 f r f 炉

NT2 h r e - 2 炉
 NT2 j r r - 1 号炉
 NT2 k e w b 炉
 NT2 k s t r 炉
 NT2 n c s c r - 1 号炉
 NT2 p r n c - 1 - 7 7 炉
 NT2 s u p o 炉
 NT2 w r r r 炉
 RT 燃料溶液

液体金属

UF 液体金属冷却材
 *BT1 液体
 *BT1 金属元素
 RT 冷却材

液体金属・水反応

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
 USE 熔融金属-水反応

液体金属試験施設

2000-04-12
 USE 試験施設

液体金属燃料

*BT1 液体燃料
 *BT1 核燃料
 RT 流体燃料炉

液体金属冷却材

USE 液体金属

液体金属冷却炉

BT1 原子炉
 NT1 カリウム冷却炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 s e r 炉
 NT2 s n a p - t s f 炉
 NT2 s n a p 1 0 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT1 ナトリウム冷却炉
 NT2 エンリコ・フェルミー1号炉
 NT2 クリンチリバー高速増殖炉
 NT2 シニア-2号炉
 NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
 NT2 セフォー炉
 NT2 ナトリウム黒鉛型炉
 NT3 s r e 炉
 NT2 フェニックス炉
 NT2 ベロヤルスク-3号炉
 NT2 ベロヤルスク-4号炉
 NT2 もんじゅ
 NT2 ラプソディー炉
 NT2 ランプレー1号炉
 NT2 b n - 1 6 0 0 炉
 NT2 b n - 3 5 0 炉
 NT2 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
 NT2 c d f r (商用実証高速) 炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 e b r - 2 号炉
 NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
 NT2 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT2 s b r - 5 号炉
 NT2 s e r 炉
 NT2 s n a p - t s f 炉
 NT2 s n a p 1 0 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT3 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
 NT2 z r r 炉
 NT1 リチウム冷却炉
 NT1 鉛冷却炉
 NT2 鉛ビスマス冷却炉
 NT1 水銀冷却炉
 NT2 クレメンティーン炉
 NT2 s b r - 2 号炉
 NT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
 NT2 エンリコ・フェルミー1号炉
 NT2 カルパッカム l m f b r 炉
 NT2 クリンチリバー高速増殖炉
 NT2 シニア-2号炉
 NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
 NT2 ビーナス炉
 NT2 フェニックス炉
 NT2 ベロヤルスク-3号炉
 NT2 ベロヤルスク-4号炉
 NT2 もんじゅ
 NT2 ラプソディー炉
 NT2 常陽炉
 NT2 b n - 1 6 0 0 炉
 NT2 b n - 3 5 0 炉
 NT2 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
 NT2 c d f r (商用実証高速) 炉
 NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 e b r - 2 号炉
 NT2 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT2 p l b r 炉
 NT2 s b r - 1 号炉
 NT2 s b r - 2 号炉
 NT2 s b r - 5 号炉
 NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
 NT1 n a k 冷却炉
 NT2 e b r - 1 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 1 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 3 号炉
 NT2 s 1 0 f s - 4 号炉
 NT2 s 2 d s 炉
 NT2 s 8 d r 炉
 NT2 s 8 e r 炉
 NT2 s e r 炉
 NT2 s n a p t r a n 炉
 NT1 s z r 型炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
 NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉

液体金属MHD発電機

1975-12-09

*BT1 閉サイクル m h d 発電機

液体磁石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12
1997年3月まで、MAGNETIC LIQUIDS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 液体
USE 磁性材料

液体浸透探傷検査

UF 蛍光浸透探傷試験
UF 浸透探傷検査 (液体)
*BT1 非破壊試験

液体卓越熱水対流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
SEE 地熱水系

液体電離箱

*BT1 電離箱

液体燃料

BT1 燃料
NT1 アルコール燃料
NT2 エタノール燃料
NT2 メタノール燃料
NT1 ガソール
NT1 ガソリン
NT2 無鉛化ガソリン
NT1 ジェットエンジン燃料
NT1 ディーゼル燃料
NT1 バイオディーゼル燃料
NT1 液体金属燃料
NT1 酸素添加燃料
NT1 灯油
NT1 燃料油
NT2 残留燃料
NT2 暖房油
NT1 燃料溶液
NT1 熔融塩燃料
RT 液化天然ガス
RT 自動車用燃料
RT 石炭液体油

液体廃棄物

UF 液体流出物
UF 汚水処理
UF 下水処理
UF 廃液
UF 流出物 (液体)
SF 放出 (産業)
BT1 廃棄物
NT1 パルプ廃液
NT1 廃水
NT2 シェールタル水
RT セラミックス溶融炉
RT バイオ吸着剤
RT ブルーム
RT 化学的酸素要求量
RT 化学流出物
RT 再注入
RT 産業廃棄物
RT 酸性鉱山排水
RT 湿式酸化過程
RT 浸出液
RT 水
RT 水質汚染モニター
RT 生化学的酸素要求量
RT 生物学的廃棄物
RT 地下水
RT 地層処分
RT 地表水

RT 廃棄物形態
RT 廃棄物処分
RT 廃棄物処分法
RT 廃棄物処理
RT 排出税
RT 放射性流出物
RT 有機性廃棄物

液体排出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
源から地下水などの流体を抜き取るプロセス。また抜き取られた流体の量。
UF 地下水排出
RT 地下水
RT 地熱流体

液体比例カウンタ

*BT1 比例計数管

液体保持回復

BT1 生物学的回復

液体流出物

USE 液体廃棄物

液柱クロマトグラフィー

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 クロマトグラフィー
NT1 高速液体クロマトグラフィー

液滴

BT1 粒子
RT エアロゾル
RT スプレー冷却
RT 雨
RT 液体
RT 洗い流し
RT 大気降下物
RT 微粒化
RT 噴霧
RT 粒度

液滴捕そく分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE ミスト分離器

液滴模型

*BT1 原子核模型
RT ワイゼッカー公式
RT 中性子放出

疫学

RT エイズ
RT 感染症
RT 原子爆弾生存者
RT 疾病
RT 人口
RT 病害抵抗性
RT 病気発生
RT 予防衛生

越境汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1980-03-29
放射性でない汚染に限定。放射性汚染については TRANSFRONTIER CONTAMINATION を用いよ。
UF 国境を越えた汚染
BT1 汚染
RT 越境放射能汚染
RT 遠距離輸送
RT 汚染規制
RT 汚染防止法

RT 二国間条約

越境放射能汚染

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
放射性汚染に限定。TRANSFRONTIER POLLUTION をも見よ。
BT1 放射能汚染
RT 越境汚染
RT 環境移行
RT 二国間条約
RT 放射性核種移動
RT 放射能汚染規制

越冬

UF 茅層
RT 睡眠
RT 低体温症

円形ポイント集光装置

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型円板太陽熱集熱器

円形加速器

UF ライノトロン
BT1 加速器
NT1 サイクロトロン
NT2 クラコーu-120 サイクロトロン
NT2 マイクロトロン
NT3 レーストラックマイクロトロン
NT2 可変エネルギーサイクロトロン
NT3 カルカタサイクロトロン
NT3 チャンディーガルサイクロトロン
NT2 超伝導サイクロトロン
NT3 テキサス超伝導サイクロトロン
NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT2 等時性サイクロトロン
NT3 アイントホーフェンサイクロトロン
NT3 アリスサイクロトロン
NT3 オスロサイクロトロン
NT3 オルセーサイクロトロン
NT3 カールスルーエサイクロトロン
NT3 カザフスタンサイクロトロン
NT3 キエフサイクロトロン
NT3 クラコーaic-144 サイクロトロン
NT3 グルノーブルサイクロトロン
NT3 サイクロンサイクロトロン
NT3 サラサイクロトロン
NT3 テキサス超伝導サイクロトロン
NT3 テキサス a & m サイクロトロン
NT3 デブレツェンサイクロトロン
NT3 ハイジーサイクロトロン
NT3 プリンストンサイクロトロン
NT3 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
NT3 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT3 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
NT3 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT3 ワルシャワサイクロトロン
NT3 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
NT3 東北サイクロトロン
NT3 a a b o サイクロトロン

NT3 c r n l 超伝導サイクロトロン
 NT3 g a n i l サイクロトロン
 NT3 h i r f l (重イオン研究施設
 設蘭州) サイクロトロン
 NT3 i n r サイクロトロン
 NT3 i p c r サイクロトロン (理
 研 r i ビームファクトリー)
 NT3 i u (インディアナ大学) サ
 イクロトロン
 NT3 j i n r (ドゥブナ合同原子
 核研究所) サイクロトロン
 NT4 j i n r (ドゥブナ合同原子
 核研究所) u-400 サイクロ
 トロン
 NT4 j i n r d c-110 サイク
 ロトロン
 NT4 j i n r u-400m サイク
 ロトロン
 NT3 j u l i c サイクロトロン
 NT3 k v i サイクロトロン
 NT3 m s u サイクロトロン
 NT3 n a c サイクロトロン
 NT3 n i r s (放射線医学総合研
 究所) サイクロトロン
 NT3 n r l サイクロトロン
 NT3 o r n l イソクロナスサイク
 ロトロン
 NT3 r c n p (大阪大学核物理研
 究センター) サイクロトロン
 NT3 s i n サイクロトロン
 NT3 t r i u m f サイクロトロン
 NT3 u c l r l サイクロトロン
 NT4 l b l (ローレンス・バーク
 レー研究所) 8 8 インチサイ
 クロトロン
 NT2 分離軌道型サイクロトロン
 NT2 n b i サイクロトロン
 NT1 シンクロサイクロトロン
 NT2 ウプサラシンクロサイクロト
 ロン
 NT2 オルセーシンクロサイクロト
 ロン
 NT2 ハーウェル・シンクロサイク
 ロトロン
 NT2 ハーバード・シンクロサイク
 ロトロン
 NT2 バークレーシンクロサイクロ
 トロン
 NT2 マギルシンクロサイクロトロン
 NT2 レニングラードシンクロサイク
 ロトロン
 NT2 c e r n シンクロサイクロ
 トロン
 NT2 i k o シンクロサイクロトロン
 NT2 j i n r フェソトロン
 NT1 シンクロトロン
 NT2 エレバンシンクロトロン
 NT2 ケンブリッジ電子加速器
 NT2 コーギー蓄積リング
 NT2 コーネル 1 0-g e v シンクロ
 トロン
 NT2 サターン
 NT2 サターン ii
 NT2 ジェファーソン実験施設 meic (
 中間エネルギー電子・イオンコ
 ライダー)
 NT2 セルブホフ・シンクロトロン
 NT2 セルブホフ・テバトロン
 NT2 トムスク・シンクロトロン

NT2 ニムロッドシンクロトロン
 NT2 パクラ・シンクロトロン
 NT2 フェルミ研究所テバトロン (陽
 子反陽子衝突型加速器)
 NT2 フェルミ研究所加速器
 NT2 フラスカティシンクロトロン
 NT2 プリンストンシンクロトロン
 NT2 ブルックヘブン国立研究所 ags
 NT2 ベバトロン
 NT2 ボン・シンクロトロン
 NT2 超電導超大型コライダー
 NT2 東京シンクロトロン (k e k -
 a t f)
 NT2 陽子加速装置
 NT2 c e r n l h c (大型ハドロン
 コライダー)
 NT2 c e r n p s (陽子) シンク
 ロトロン
 NT2 c e r n s p s (スーパー陽
 子) シンクロトロン
 NT2 d e s y (ドイツ電子シンクロ
 トロン)
 NT2 e s c a r 蓄積リング
 NT2 f i a n (科学アカデミー物理
 学研究所) シンクロトロン
 NT2 h i m a c (放射線医学総合研
 究所重粒子線がん治療装置)
 NT2 i t e p (理論実験物理研究所)
 シンクロトロン
 NT2 j - p a r c シンクロトロン
 NT2 j i n r ニュークロトロン
 NT2 k e k シンクロトロン
 NT2 l a m p f (ロスアラモス中間
 子物理研究施設) シンクロト
 ロン ii
 NT2 l e p 蓄積リング
 NT2 l u s y
 NT2 m u r a シンクロトロン
 NT2 n i n a シンクロトロン
 NT2 s i s シンクロトロン
 NT2 z g s (ゼロ傾斜シンクロト
 ロン)
 NT1 ベバラック
 NT1 ベータトロン
 NT1 n i c a コライダー
 RT 空洞共振器
 RT 高周波系
 RT 超伝導空洞共振器
 RT 導波管

円形形状

BT1 配置

円形炉心パルス炉

USE a c p r (円形炉心パルス) 炉

円形炉心研究炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE a c p r (円形炉心パルス) 炉

円錐形状

ETDE: 1975-09-11

BT1 配置

円筒型異常

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

USE 幾何収差

円筒型形状

BT1 配置

RT シリンダ

円盤 (降着)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 降着円盤

園芸

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1980-10-27

果物、野菜、花卉の成長に関する科学。

BT1 農業

RT ガーデニング

RT 温室

RT 収穫

堰付き油回収システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

*BT1 汚染制御装置

RT 水質汚染制御

RT 石油流出

延伸

*BT1 材料加工

RT 冷間加工

延性

*BT1 引張特性

RT 延性・脆性遷移

RT 脆性・延性遷移

RT 塑性

延性・脆性遷移

UF 遷移 (延性・脆性)

RT 延性

RT 脆化

RT 脆性

RT 遷移温度

沿岸

USE 岸

沿岸サイト

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1979-12-10

海上サイトと沿岸サイトの両方について
 触れている場合、海上サイトと組み合わせ
 せて用いることに限定。

RT 海上サイト

沿岸水域

1997-06-19

地理的意味合いに限定。法的意味合いに
 ついては、TERRITORIAL WATERS を用い
 よ。

BT1 地表水

NT1 河口

NT2 フィヨルド

NT2 ロング・アイランド湾

NT1 湾

NT2 オンスロー湾

NT2 ガルヴェストン湾

NT2 セクイム・ベイ

NT2 チェサピーク湾

NT2 デラウェア湾

NT2 ビスケーン湾

NT2 ビスケー湾

NT2 ファンディ湾

NT2 プルドーベイ

NT2 マタゴルダ湾

RT 沿岸地域管理法 (coastal zone
 management acts)

RT 沿岸領域

RT 海

RT 海上サイト

RT 岸

RT 専管水域

- RT 大陸縁辺
- RT 大陸斜面
- RT 大陸棚
- RT 中部大西洋海湾
- RT 南大西洋海岸

沿岸地域管理法 (COASTAL ZONE MANAGEMENT ACTS)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-17
1994年8月まで、単数形が用いられた。

- UF 沿岸地域管理法 (coastal zone management act)
- BT1 法律
- RT 沿岸水域
- RT 沿岸領域
- RT 大陸棚

沿岸地域管理法 (coastal zone management act)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18
USE 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)

沿岸領域

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-02-19
海や湖、海岸線近くの、不特定範囲の陸域。

- NT1 河川三角洲
- NT1 岸
- RT 沿岸水域
- RT 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)
- RT 洪水調節

演算子 (数学)

USE 数学演算子

演算子 (量子理論)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE 量子演算子

演算子 (量子力学)

USE 量子演算子

演算増幅器

*BT1 増幅器

炎

- SF 火の玉
- NT1 バルヌーイ法
- NT1 層流火炎
- RT フラッシュバック
- RT よどみ点
- RT 火炎伝播
- RT 消炎
- RT 吹き飛ばし
- RT 点火
- RT 燃焼
- RT 抑制

炎光光度分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE 発光分光学

炎光光度法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
BT1 光度計測
RT 分光学
RT 分光測光

炎症

- BT1 症状
- BT1 病理学的変化
- RT 解熱薬
- RT 感染症
- RT 旋毛虫症
- RT 肉芽腫
- RT 肺臓炎

煙

- *BT1 エアロゾル
- BT1 残留
- NT1 タバコ煙
- RT すず
- RT プルーム
- RT 視界
- RT 排気筒
- RT 放射線煙感知器

煙道ガス

1976-07-16

- UF 燃焼ガス
- *BT1 気体廃棄物
- RT 乾式スクラバー
- RT 湿式スクラバ
- RT 洗鉞
- RT 選択接触還元
- RT 燃焼生成物
- RT 復水ボイラー

煙突

1975-08-22

気体の排出については、STACKSを用いよ。

- NT1 ソーラーチムニー
- RT 空洞
- RT 暖炉
- RT 地下爆発
- RT 排気系
- RT 爆破刺激

縁局所化モード

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03

- UF e l m (プラズマ物理学)
- *BT1 プラズママクロ不安定性
- RT h-モードプラズマ閉じ込め

縁故採用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

SEE 人事管理

遠隔監視装置

- BT1 装置 (equipment)
- RT テレビジョン
- RT ビデオテープ
- RT ホットセル
- RT 遠隔操作装置
- RT 光学系
- RT 実験室設備
- RT 照明装置

遠隔治療

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 放射線治療

遠隔制御

- BT1 制御
- RT サーボ機構
- RT 遠隔操作
- RT 油圧制御装置

遠隔操作

- RT グローブボックス
- RT サンプル交換機
- RT ホットセル
- RT ホットラボ
- RT マテリアルハンドリング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT マニピュレータ
- RT マン・マシンシステム
- RT 遠隔制御
- RT 遠隔操作装置
- RT 距離
- RT 原子炉燃料装荷
- RT 原子炉燃料装荷装置
- RT 仕事
- RT 試料保持器
- RT 自動化
- RT 潜望鏡
- RT 直接接触取扱い
- RT 放射線防護
- RT 無菌室

遠隔操作装置

1979年8月から1997年3月まで、RETRIEVAL SYSTEMSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- SF 情報検索システム
- *BT1 マテリアルハンドリング装置
- NT1 クレーン
- NT1 マニピュレータ
- RT ホットセル
- RT ロボット
- RT 遠隔監視装置
- RT 遠隔操作
- RT 実験室設備
- RT 補助系

遠隔測定

- *BT1 データ伝送
- RT m w d (掘削時測定) システム

遠隔探査

1978-09-28

地質探査のためのように、飛行機や人工衛星から測定を行うための技術。

- RT サーモグラフィ
- RT シーサット海洋観測衛星
- RT センサー
- RT ランドサット地球観測衛星
- RT 衛星
- RT 音波レーダー
- RT 空中モニタリング
- RT 空中調査
- RT 光レーダー
- RT 航空調査
- RT 静止衛星
- RT 静止気象衛星
- RT 多重スペクトル写真
- RT 探鉞
- RT 地上較正
- RT 物理探査

遠隔地

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1978-06-14

- UF 隔離
- RT 農村地域

遠隔伝送制御装置システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

発電プラントまたはプロセス装置内のデータ及び制御信号を遠隔送信するためのシステム。

RT オンライン制御システム

RT 伝送制御装置

遠距離相互作用

USE 相互作用範囲

遠距離輸送

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1983-08-25

*BT1 環境移行

RT 越境汚染

RT 汚染

RT 汚染物質

RT 水質汚染

RT 大気汚染

遠紫外線

波長領域 2000-4000オングストローム。

UF 真空紫外線

*BT1 紫外線

遠心ポンプ

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-09-26

*BT1 ポンプ

遠心機

BT1 濃縮機

NT1 ガス遠心分離機

NT1 プラズマ遠心分離機

NT1 超遠心機

遠心高速分析器

2000-04-12

RT 化学分析

遠心抽出器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 抽出装置

遠心分離

BT1 分離工程

NT1 ガス遠心分離

NT1 超遠心分離

RT ポドビルニアク接触器

RT 遠心分離機濃縮工場

RT 堆積作用

RT 超遠心機

RT 同位体分離

遠心分離機

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22

USE 慣性分離器

遠心分離機濃縮工場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-05-17

UF 超遠心濃縮工場

UF 濃縮工場 (遠心分離機)

UF 濃縮工場 (超遠心分離機)

*BT1 同位体分離施設

NT1 ボーツマス遠心分離機濃縮工場

NT1 六ヶ所ウラン濃縮プラント

RT ガス遠心分離

RT 遠心分離

RT 超遠心分離

遠赤外線

波長領域 50-1000ミクロン。

*BT1 赤外線

遠達放射効果

*BT1 生物学的放射線効果

RT 局部照射

RT 局部照射

RT 放射毒

鉛

*BT1 金属元素

RT 遮蔽材

鉛 178

2007-02-14

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

鉛 179

2007-02-14

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

鉛 180

1996-10-10

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

鉛 181

2007-02-14

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

鉛 182

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1987-07-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

鉛 183

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

鉛 184

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

鉛 185

ETDE: 1975-08-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 187

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 188

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 189

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 190

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 191

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 192

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 193

1975-10-29

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 194

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 195

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 196

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 197

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 198

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 199

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 200

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

鉛 200 ターゲット

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
BT1 ターゲット

鉛 201

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 202

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 202 ターゲット

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
BT1 ターゲット

鉛 203

- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

鉛 204

- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 204 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 205

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 205 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-05
BT1 ターゲット

鉛 206

- UF ラジウム g
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛 206 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 206 反応

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 重イオン反応

鉛 207

- UF アクチニウム d
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

鉛 207 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 208

- UF トリウム d
- *BT1 安定同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核

鉛 208 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

鉛 208 ビーム

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
*BT1 イオンビーム

鉛 208 反応

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
*BT1 重イオン反応

鉛 209

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 209 ターゲット

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 ターゲット

鉛 210

- UF ラジウム d
- *BT1 アルファ崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉛 210 ターゲット

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
BT1 ターゲット

鉛 211

- UF アクチニウム b
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 212

- UF トリウム b
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核

鉛 213

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 鉛同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉛 214

UF ラジウム b

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

*BT1 分寿命放射性同位体

鉛 215

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 重い核

鉛 216

*BT1 鉛同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 重い核

鉛イオン

*BT1 イオン

鉛カーバイド

2000-04-12

*BT1 カーバイド

BT1 鉛化合物

鉛セル内次世代燃料コンパクト再処理

2009-12-23

USE コーラル再処理工場

鉛ビスマス共晶

2018-05-15

*BT1 ビスマス基合金

*BT1 鉛合金

RT 鉛ビスマス冷却炉

RT 冷却材

鉛ビスマス冷却炉

2018-05-15

冷却材として鉛(44.5%)とビスマス(55.5%)の共晶金属が使用される。

*BT1 鉛冷却炉

RT 鉛ビスマス共晶

鉛化合物

1997-06-17

NT1 ケイ酸鉛

NT1 ゲルマン酸鉛

NT1 セレン化鉛

NT1 タングステン酸鉛

NT1 テトラエチル鉛

NT1 テルル化鉛

NT1 ハロゲン化鉛

NT2 フッ化鉛

NT2 ヨウ化鉛

NT2 塩化鉛

NT2 臭化鉛

NT1 リン酸鉛

NT1 鉛カーバイド

NT1 鉛酸塩

NT1 過塩素酸鉛

NT1 酸化鉛

NT1 硝酸鉛

NT1 水酸化鉛

NT1 水素化鉛

NT1 炭酸鉛

NT1 窒化鉛

NT1 硫化鉛

NT1 硫酸鉛

NT1 p l z t (チタン酸ジルコン酸ラ
ンタン鉛)

NT1 p z t (ジルコンチタン酸鉛)

鉛基合金

*BT1 鉛合金

NT1 ターンメタル

鉛鉱石

BT1 鉱石

鉛鉱物

2000-04-12

USE 鉱物

鉛合金

1%以上の鉛(Pb)を含む合金。

BT1 合金

NT1 オンス金属

NT1 セロバンド合金

NT1 ニュートン-金属

NT1 リヒテンベルグ合金

NT1 ローズ-金属

NT1 鉛ビスマス共晶

NT1 鉛基合金

NT2 ターンメタル

NT1 鉛添加合金

NT1 合金-bi50pb25cd12sn12

NT2 ウッド金属

鉛酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 鉛化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化鉛

鉛蓄電池

1992-05-04

UF 蓄電池(鉛)

*BT1 蓄電池

鉛添加合金

1%未満の鉛(Pb)を含む合金はここに含まれる。

*BT1 鉛合金

鉛同位元素法

USE 同位体年代測定

鉛同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 鉛 178

NT1 鉛 179

NT1 鉛 180

NT1 鉛 181

NT1 鉛 182

NT1 鉛 183

NT1 鉛 184

NT1 鉛 185

NT1 鉛 186

NT1 鉛 187

NT1 鉛 188

NT1 鉛 189

NT1 鉛 190

NT1 鉛 191

NT1 鉛 192

NT1 鉛 193

NT1 鉛 194

NT1 鉛 195

NT1 鉛 196

NT1 鉛 197

NT1 鉛 198

NT1 鉛 199

NT1 鉛 200

NT1 鉛 201

NT1 鉛 202

NT1 鉛 203

NT1 鉛 204

NT1 鉛 205

NT1 鉛 206

NT1 鉛 207

NT1 鉛 208

NT1 鉛 209

NT1 鉛 210

NT1 鉛 211

NT1 鉛 212

NT1 鉛 213

NT1 鉛 214

NT1 鉛 215

NT1 鉛 216

鉛筆型燃料

USE 燃料ピン

鉛複合物

BT1 複合体

鉛冷却炉

2018-05-15

*BT1 液体金属冷却炉

NT1 鉛ビスマス冷却炉

塩

具体的な塩をも見よ。

NT1 溶融塩

NT2 フリーベ

RT 塩水

RT 塩分

RT 脱塩

塩移動法

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10

USE 高温化学処理

塩化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28

1996年6月から2008年2月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および CHLORIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アクチニウムハロゲン化物

*BT1 塩化物

塩化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム

*BT1 塩化物

塩化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン

*BT1 塩化物

塩化アンモニウム

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1975-12-16

*BT1 ハロゲン化アンモニウム

*BT1 塩化物

塩化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム

*BT1 塩化物

塩化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化物

*BT1 塩化物

塩化イリジウム

- *BT1 ハロゲン化イリジウム
- *BT1 塩化物

塩化インジウム

- *BT1 ハロゲン化インジウム
- *BT1 塩化物

塩化ウラニル

- INIS: 1982-06-09; ETDE: 1977-06-21*
- *BT1 ハロゲン化ウラニル
- *BT1 塩化物

塩化ウラン

- *BT1 ハロゲン化ウラン
- *BT1 塩化物

塩化エルビウム

- *BT1 ハロゲン化エルビウム
- *BT1 塩化物

塩化オスミウム

- *BT1 ハロゲン化オスミウム
- *BT1 塩化物

塩化カドミウム

- *BT1 ハロゲン化カドミウム
- *BT1 塩化物

塩化ガドリニウム

- *BT1 ハロゲン化ガドリニウム
- *BT1 塩化物

塩化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化カリウム
- *BT1 塩化物
- RT* カーナル石
- RT* ハロゲン化鉍物

塩化ガリウム

- *BT1 ハロゲン化ガリウム
- *BT1 塩化物

塩化カルシウム

- *BT1 ハロゲン化カルシウム
- *BT1 塩化物

塩化カルボニル

- USE ホスゲン

塩化キセノン

- *BT1 ハロゲン化キセノン
- *BT1 塩化物

塩化クリプトン

- *BT1 クリプトンハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化クロム

- *BT1 クロムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ケイ素

- *BT1 ハロゲン化ケイ素
- *BT1 塩化物

塩化ゲルマニウム

- *BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
- *BT1 塩化物

塩化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 塩化物

塩化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 塩化物

塩化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 塩化物

塩化スカンジウム

- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 塩化物

塩化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 塩化物

塩化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 塩化物

塩化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 塩化物

塩化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 塩化物

塩化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 塩化物

塩化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン
- *BT1 塩化物

塩化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 塩化物

塩化チオニル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04*
- *BT1 ハロゲン化チオニル
- *BT1 塩化物

塩化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 塩化物

塩化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テクネチウム

- *BT1 テクネチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化テルル

- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 塩化物

塩化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 塩化物

塩化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 塩化物
- RT* 岩塩

塩化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 塩化物

塩化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 塩化物

塩化ネオジム

- *BT1 ハロゲン化ネオジム
- *BT1 塩化物

塩化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 塩化物

塩化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 塩化物

塩化パラジウム

- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 塩化物

塩化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 塩化物

塩化ビニール

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1984-05-08*
- UF* モノクロロエチレン
- *BT1 塩素化脂肪族炭化水素

塩化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化フェルミウム

- 1996-07-18*
- 1996年7月から2008年2月まで、*
- FERMIUM COMPOUNDS および*
- CHLORIDES* がこの概念を表現するために
- 使用された。*
- *BT1 フェルミウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化フッ素

- USE フッ化塩素

塩化プラセオジウム

- *BT1 ハロゲン化プラセオジウム
- *BT1 塩化物

塩化プルトニウム

- *BT1 ハロゲン化プルトニウム
- *BT1 塩化物

塩化プロトアクチニウム

- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化プロメチウム

- *BT1 プロメチウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ベリリウム

- *BT1 ハロゲン化ベリリウム
- *BT1 塩化物

塩化ホウ素

- *BT1 ハロゲン化ホウ素
- *BT1 塩化物

塩化ホルミウム

- *BT1 ハロゲン化ホルミウム
- *BT1 塩化物

塩化ポロニウム

1996-07-08

1996年6月から2008年2月まで、*POLONIUM COMPOUNDS* および *CHLORIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ポロニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化マグネシウム

- *BT1 ハロゲン化マグネシウム
- *BT1 塩化物
- RT カーナル石
- RT ハロゲン化鉍物

塩化マンガン

- *BT1 ハロゲン化マンガン
- *BT1 塩化物

塩化メチル

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11

- UF クロロメタン
- *BT1 塩素化脂肪族炭化水素
- RT メタン

塩化メチレン

1982-02-09

- UF ジクロロメタン
- *BT1 有機塩素化合物
- RT メタン

塩化モリブデン

- *BT1 ハロゲン化モリブデン
- *BT1 塩化物

塩化ユウロピウム

- *BT1 ハロゲン化ユウロピウム
- *BT1 塩化物

塩化ヨウ素

- UF 塩素ヨウ化物
- *BT1 ヨウ素ハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ラジウム

- *BT1 ラジウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ランタン

- *BT1 ハロゲン化ランタン
- *BT1 塩化物

塩化リチウム

- *BT1 ハロゲン化リチウム
- *BT1 塩化物

塩化リン

- *BT1 ハロゲン化リン
- *BT1 塩化物

塩化ルテニウム

- *BT1 ルテニウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化ルビジウム

- *BT1 ハロゲン化ルビジウム
- *BT1 塩化物

塩化レニウム

- *BT1 ハロゲン化レニウム
- *BT1 塩化物

塩化ロジウム

- *BT1 ロジウムハロゲン化物
- *BT1 塩化物

塩化亜鉛

- *BT1 ハロゲン化亜鉛
- *BT1 塩化物

塩化鉛

- *BT1 ハロゲン化鉛
- *BT1 塩化物

塩化金

- *BT1 ハロゲン化金
- *BT1 塩化物

塩化銀

- *BT1 ハロゲン化銀
- *BT1 塩化物

塩化臭素

- UF 塩素臭化物
- *BT1 塩化物
- *BT1 臭素ハロゲン化物

塩化水銀

- *BT1 ハロゲン化水銀
- *BT1 塩化物

塩化水素

2012年8月まで、*HYDROCHLORIC ACID* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 ハロゲン化水素
- *BT1 塩化物
- RT 塩酸

塩化窒素

- *BT1 ハロゲン化窒素
- *BT1 塩化物

塩化鉄

- *BT1 ハロゲン化鉄
- *BT1 塩化物

塩化銅

- *BT1 ハロゲン化銅
- *BT1 塩化物

塩化白金

- *BT1 ハロゲン化白金
- *BT1 塩化物

塩化物

1996-07-18

- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 塩素化合物
- NT1 アインスタインウム塩化物
- NT1 アスタチン塩化物
- NT1 アメリカニウム塩化物
- NT1 アルゴン塩化物
- NT1 カリフォルニウム塩化物
- NT1 キュリウム塩化物
- NT1 テトラゾリウム
- NT1 ネオン塩化物
- NT1 バークリウム塩化物
- NT1 フランシウム塩化物
- NT1 ヘリウム塩化物
- NT1 メチレンブルー
- NT1 ラザホージウム塩化物
- NT1 ルテチウム塩化物
- NT1 塩化アクチニウム
- NT1 塩化アルミニウム
- NT1 塩化アンチモン
- NT1 塩化アンモニウム
- NT1 塩化イッテルビウム
- NT1 塩化イットリウム
- NT1 塩化イリジウム
- NT1 塩化インジウム
- NT1 塩化ウラニル
- NT1 塩化ウラン
- NT1 塩化エルビウム
- NT1 塩化オスミウム
- NT1 塩化カドミウム
- NT1 塩化ガドリニウム
- NT1 塩化カリウム
- NT1 塩化ガリウム
- NT1 塩化カルシウム
- NT1 塩化キセノン
- NT1 塩化クリプトン
- NT1 塩化クロム
- NT1 塩化ケイ素
- NT1 塩化ゲルマニウム
- NT1 塩化コバルト
- NT1 塩化サマリウム
- NT1 塩化ジスプロシウム
- NT1 塩化ジルコニウム
- NT1 塩化スカンジウム
- NT1 塩化スズ
- NT1 塩化ストロンチウム
- NT1 塩化セシウム
- NT1 塩化セリウム
- NT1 塩化セレン
- NT1 塩化タリウム
- NT1 塩化タングステン
- NT1 塩化タンタル
- NT1 塩化チオニル
- NT1 塩化チタン
- NT1 塩化ツリウム
- NT1 塩化テクネチウム
- NT1 塩化テルビウム
- NT1 塩化テルル
- NT1 塩化トリウム
- NT1 塩化ナトリウム
- NT1 塩化ニオブ

NT1 塩化ニッケル
 NT1 塩化ネオジム
 NT1 塩化ネプツニウム
 NT1 塩化バナジウム
 NT1 塩化ハフニウム
 NT1 塩化パラジウム
 NT1 塩化バリウム
 NT1 塩化ビスマス
 NT1 塩化ヒ素
 NT1 塩化フェルミウム
 NT1 塩化プラセオジム
 NT1 塩化プルトニウム
 NT1 塩化プロトアクチニウム
 NT1 塩化プロメチウム
 NT1 塩化バリリウム
 NT1 塩化ホウ素
 NT1 塩化ホルミウム
 NT1 塩化ポロニウム
 NT1 塩化マグネシウム
 NT1 塩化マンガン
 NT1 塩化モリブデン
 NT1 塩化ユウロピウム
 NT1 塩化ヨウ素
 NT1 塩化ラジウム
 NT1 塩化ランタン
 NT1 塩化リチウム
 NT1 塩化リン
 NT1 塩化ルテニウム
 NT1 塩化ルビジウム
 NT1 塩化レニウム
 NT1 塩化ロジウム
 NT1 塩化亜鉛
 NT1 塩化鉛
 NT1 塩化金
 NT1 塩化銀
 NT1 塩化臭素
 NT1 塩化水銀
 NT1 塩化水素
 NT1 塩化窒素
 NT1 塩化鉄
 NT1 塩化銅
 NT1 塩化白金
 NT1 塩化硫黄
 RT オキシクロライド
 RT 塩素添加物

塩化物揮発法

*BT1 乾式冶金
 *BT1 再処理
 RT 揮発性
 RT 蒸留
 RT 精錬

塩化硫黄

*BT1 ハロゲン化硫黄
 *BT1 塩化物

塩基

NT1 コールタール塩基
 NT1 シェールタール塩基
 NT1 ルイス塩基
 RT 酸中和容量
 RT 水酸化物
 RT 無水物
 RT pH値

塩酸

2012年8月まで、*hydrogen chlorides* がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 塩素化合物

*BT1 無機酸
 RT 塩化水素
 RT 王水

塩酸メサドン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1976-12-15
 *BT1 麻薬

塩水

食塩を飽和または強く含浸させた水溶液。
 RT 塩
 RT 塩水帯水層
 RT 塩分
 RT 海水
 RT 処分井戸
 RT 地熱流体
 RT 溶液

塩水帯水層

2008-05-23
 BT1 帯水層
 RT 塩水
 RT 塩分
 RT 海水

塩析剤

RT 沈降
 RT 溶媒抽出

塩素

UF クロロアルカリ産業
 UF 塩素塩化物
 *BT1 ハロゲン

塩素 28

2007-01-24
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 29

2007-01-24
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 30

2007-01-24
 *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

塩素 31

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核

塩素 32

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核

塩素 33

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 34

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

塩素 35

*BT1 安定同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 RT 塩素 35 ビーム

塩素 35 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

塩素 35 ビーム

1975-11-27
 *BT1 イオンビーム
 RT 塩素 35

塩素 35 反応

*BT1 重イオン反応

塩素 36

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

塩素 36 ターゲット

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1985-08-08
 BT1 ターゲット

塩素 37

*BT1 安定同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 軽い核
 RT 塩素 37 反応

塩素 37 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

塩素 37 ビーム

1993-08-03
 *BT1 イオンビーム

塩素 37 反応

ETDE: 1975-09-11
 *BT1 重イオン反応
 RT 塩素 37

塩素 38

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 塩素同位体
 *BT1 核異性体転移同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

塩素 39 ビーム

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
 *BT1 放射性イオンビーム

塩素 40

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

塩素 41

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

塩素 42

- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 43

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 44

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 45

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 46

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 47

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 48

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 49

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素 50

2007-01-24
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 塩素同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核

塩素 51

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
 *BT1 塩素同位体

- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核

塩素イオン

- *BT1 イオン

塩素ハロゲン化物

2012-07-19
 *BT1 ハロゲン化物

- *BT1 塩素化合物
- NT1 フッ化塩素

塩素ヨウ化物

USE 塩化ヨウ素

塩素ログ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 USE 中性子・ガンマ検層

塩素塩化物

USE 塩素

塩素化

- *BT1 ハロゲン化
- NT1 スルホン塩素化
- RT 脱塩素

塩素化合物

- UF 亜塩素酸塩
- BT1 ハロゲン化合物
- NT1 オキシクロライド
- NT1 亜塩素酸
- NT1 塩化物
- NT2 アインスタイニウム塩化物
- NT2 アスタチン塩化物
- NT2 アメリカシウム塩化物
- NT2 アルゴン塩化物
- NT2 カリフォルニウム塩化物
- NT2 キュリウム塩化物
- NT2 テトラズリウム
- NT2 ネオン塩化物
- NT2 パークリウム塩化物
- NT2 フランシウム塩化物
- NT2 ヘリウム塩化物
- NT2 メチレンブルー
- NT2 ラザホージウム塩化物
- NT2 ルテチウム塩化物
- NT2 塩化アクチニウム
- NT2 塩化アルミニウム
- NT2 塩化アンチモン
- NT2 塩化アンモニウム
- NT2 塩化イッテルビウム
- NT2 塩化イットリウム
- NT2 塩化イリジウム
- NT2 塩化インジウム
- NT2 塩化ウラニル
- NT2 塩化ウラン
- NT2 塩化エルビウム
- NT2 塩化オスミウム
- NT2 塩化カドミウム
- NT2 塩化ガドリニウム
- NT2 塩化カリウム
- NT2 塩化ガリウム
- NT2 塩化カルシウム
- NT2 塩化キセノン
- NT2 塩化クリプトン
- NT2 塩化クロム
- NT2 塩化ケイ素
- NT2 塩化ゲルマニウム
- NT2 塩化コバルト
- NT2 塩化サマリウム
- NT2 塩化ジスプロシウム
- NT2 塩化ジルコニウム
- NT2 塩化スカンジウム
- NT2 塩化スズ
- NT2 塩化ストロンチウム
- NT2 塩化セシウム
- NT2 塩化セリウム
- NT2 塩化セレン
- NT2 塩化タリウム
- NT2 塩化タングステン
- NT2 塩化タンタル
- NT2 塩化チオニル
- NT2 塩化チタン
- NT2 塩化ツリウム
- NT2 塩化テクネチウム
- NT2 塩化テルビウム
- NT2 塩化テルル
- NT2 塩化トリウム
- NT2 塩化ナトリウム
- NT2 塩化ニオブ
- NT2 塩化ニッケル
- NT2 塩化ネオジム
- NT2 塩化ネプツニウム
- NT2 塩化バナジウム
- NT2 塩化ハフニウム
- NT2 塩化パラジウム
- NT2 塩化バリウム
- NT2 塩化ビスマス
- NT2 塩化ヒ素
- NT2 塩化フェルミウム
- NT2 塩化プラセオジム
- NT2 塩化プルトニウム
- NT2 塩化プロトアクチニウム
- NT2 塩化プロメチウム
- NT2 塩化ベリリウム
- NT2 塩化ホウ素
- NT2 塩化ホルミウム
- NT2 塩化ポロニウム
- NT2 塩化マグネシウム
- NT2 塩化マンガン
- NT2 塩化モリブデン
- NT2 塩化ユウロピウム
- NT2 塩化ヨウ素
- NT2 塩化ラジウム
- NT2 塩化ランタン
- NT2 塩化リチウム
- NT2 塩化リン
- NT2 塩化ルテニウム
- NT2 塩化ルビジウム
- NT2 塩化レニウム
- NT2 塩化ロジウム
- NT2 塩化亜鉛
- NT2 塩化鉛
- NT2 塩化金

NT2 塩化銀
 NT2 塩化臭素
 NT2 塩化水銀
 NT2 塩化水素
 NT2 塩化窒素
 NT2 塩化鉄
 NT2 塩化銅
 NT2 塩化白金
 NT2 塩化硫黄
 NT1 塩酸
 NT1 塩素ハロゲン化物
 NT2 フッ化塩素
 NT1 塩素酸
 NT1 塩素酸塩
 NT1 塩素硝酸塩
 NT1 過塩素酸
 NT1 過塩素酸塩
 NT2 過塩素酸アメリカシウム
 NT2 過塩素酸アルミニウム
 NT2 過塩素酸アンモニウム
 NT2 過塩素酸イッテルビウム
 NT2 過塩素酸イットリウム
 NT2 過塩素酸インジウム
 NT2 過塩素酸ウラニル
 NT2 過塩素酸ウラン
 NT2 過塩素酸エルビウム
 NT2 過塩素酸カドミウム
 NT2 過塩素酸ガドリニウム
 NT2 過塩素酸カリウム
 NT2 過塩素酸カルシウム
 NT2 過塩素酸クロム
 NT2 過塩素酸コバルト
 NT2 過塩素酸サマリウム
 NT2 過塩素酸ジスプロシウム
 NT2 過塩素酸ジルコニウム
 NT2 過塩素酸スカンジウム
 NT2 過塩素酸ストロンチウム
 NT2 過塩素酸セシウム
 NT2 過塩素酸セリウム
 NT2 過塩素酸タリウム
 NT2 過塩素酸トリウム
 NT2 過塩素酸テルビウム
 NT2 過塩素酸トリウム
 NT2 過塩素酸ナトリウム
 NT2 過塩素酸ネオジム
 NT2 過塩素酸ネプツニウム
 NT2 過塩素酸ハフニウム
 NT2 過塩素酸バリウム
 NT2 過塩素酸プラセオジム
 NT2 過塩素酸プルトニウム
 NT2 過塩素酸ホルミウム
 NT2 過塩素酸マグネシウム
 NT2 過塩素酸マンガン
 NT2 過塩素酸ユロピウム
 NT2 過塩素酸ランタン
 NT2 過塩素酸リチウム
 NT2 過塩素酸ルテチウム
 NT2 過塩素酸ルビジウム
 NT2 過塩素酸亜鉛
 NT2 過塩素酸鉛
 NT2 過塩素酸銀
 NT2 過塩素酸水銀
 NT2 過塩素酸鉄
 NT2 過塩素酸銅
 NT1 酸化塩素
 NT1 次亜塩素酸
 RT 有機塩素化合物

塩素化脂環式炭化水素

2000-04-12

*BT1 ハロゲン化脂環式炭化水素

*BT1 有機塩素化合物

NT1 リンデン (殺虫剤除草剤)

塩素化脂肪族炭化水素

1991-09-30

1991年10月まで、ORGANIC CHLORINE COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素

*BT1 有機塩素化合物

NT1 クロロホルム

NT1 トリクロロ酢酸

NT1 塩化ビニール

NT1 塩化メチル

NT1 四塩化炭素

NT1 pvc (ポリ塩化ビニール)

RT クロロフルオロカーボン

塩素化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機塩素化合物

塩素化芳香族炭化水素

1991-10-01

*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素

*BT1 有機塩素化合物

NT1 アルドリン

NT1 ポリ塩化ビフェニル

塩素酸

*BT1 塩素化合物

BT1 酸素化合物

*BT1 無機酸

RT 塩素酸塩

塩素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

*BT1 塩素化合物

BT1 酸素化合物

RT 塩素酸

塩素臭化物

USE 塩化臭素

塩素硝酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-24

*BT1 塩素化合物

*BT1 硝酸塩

塩素添加物

RT ドープ物質

RT 塩化物

RT 結晶ドーピング

塩素同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 塩素 28

NT1 塩素 29

NT1 塩素 30

NT1 塩素 31

NT1 塩素 32

NT1 塩素 33

NT1 塩素 34

NT1 塩素 35

NT1 塩素 36

NT1 塩素 37

NT1 塩素 38

NT1 塩素 39

NT1 塩素 40

NT1 塩素 41

NT1 塩素 42

NT1 塩素 43

NT1 塩素 44

NT1 塩素 45

NT1 塩素 46

NT1 塩素 47

NT1 塩素 48

NT1 塩素 49

NT1 塩素 50

NT1 塩素 51

塩素複合体

BT1 複合体

塩素量

2013-08-28

USE 塩分

塩分

UF 塩素量

RT フィヨルド

RT 塩

RT 塩水

RT 塩水帯水層

RT 塩分勾配

RT 塩類土壌

RT 河口

RT 海水

RT 脱塩

塩分勾配

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

RT 塩分

RT 海水

塩分濃度勾配発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

UF 浸透膜発電所

*BT1 太陽熱発電所

RT 海水

塩分付着

1997-06-19

UF 岩塩

BT1 鉱床

RT アッセ岩塩鉱山

RT ゴールレーベン塩ドーム

RT ソルト・ヴォールト作戦

RT モールスレーベン岩塩採掘坑

RT 岩塩

RT 岩塩空洞

RT 地中処分

RT 背斜

RT 放射性廃棄物処分

RT w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

塩類土壌

2013-11-27

BT1 土

RT 塩分

汚水処理

ETDE: 2002-06-13

USE 液体廃棄物

USE 廃棄物処分

汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATIONを用いよ。

- NT1 越境汚染
- NT1 水質汚染
- NT1 騒音公害
- NT1 大気汚染
- NT2 屋内空気汚染
- NT1 土壌汚染
- NT1 熱汚染
- RT ガスもれ
- RT ポイント汚染物質源
- RT 移動汚染発生源
- RT 遠距離輸送
- RT 汚染規制
- RT 汚染制御装置
- RT 汚染物質
- RT 汚染防止
- RT 環境
- RT 環境悪化
- RT 重金属
- RT 身体負荷量
- RT 石灰添加
- RT 地球規模の側面
- RT 定常汚染物質源
- RT 農薬
- RT 廃棄物
- RT 排出税
- RT 排出量取引
- RT 美学
- RT 有害物質もれ
- RT d n a p l (重非水液)
- RT l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

汚染規制

非放射性物質汚染の規制に限定。CONTAMINATION REGULATIONSをも見よ。

- *BT1 規則
- RT 越境汚染
- RT 汚染
- RT 汚染制御
- RT 汚染防止
- RT 汚染防止法
- RT 強制力
- RT 公害防止局
- RT 水質汚濁防止法
- RT 大気浄化法
- RT 放射能汚染規制
- RT 連邦試験検査工程

汚染源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1979-12-10

- UF 領域汚染源
- NT1 ポイント汚染物質源
- NT1 移動汚染発生源
- NT1 定常汚染物質源
- RT 汚染物質
- RT 炭素源

汚染制御

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。

- BT1 制御
- NT1 水質汚染制御
- NT1 騒音公害制御
- NT1 大気汚染制御

- NT2 炭素隔離
- NT1 土壌汚染制御
- NT1 油汚染閉じ込め
- RT 汚染規制
- RT 汚染制御装置
- RT 汚染防止
- RT 石灰添加
- RT 米国クリーンコール技術計画

汚染制御装置

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1975-11-11

- BT1 装置 (equipment)
- NT1 アフターバーナー
- NT1 エアフィルタ
- NT1 ガス洗浄機
- NT2 乾式スクラバー
- NT2 湿式スクラバ
- NT3 ベンチュリースクラバ
- NT1 スキマー
- NT1 バッグハウス
- NT1 堰付き油回収システム
- NT1 回転ディスク除去方式
- NT1 触媒コンバーター
- NT1 石油保留ブーム
- NT1 電気集じん器
- NT1 排気再循環システム
- NT1 防音造粒機
- NT1 p c v (クランク室換気) 装置
- RT オフガスシステム
- RT 汚染
- RT 汚染制御
- RT 慣性分離器
- RT 環境工学
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 織布フィルタ
- RT 触媒燃焼器
- RT 洗鉱
- RT 騒音公害制御
- RT 大気汚染制御
- RT 野積み処分
- RT 流動層燃焼装置
- RT 硫黄メーター
- RT 粒子充填層フィルタ

汚染物質

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
放射性汚染物質でカバーされる概念には使用しない。それらについては、RADIOACTIVE WASTES もしくは関連語を用いよ。

- RT 遠距離輸送
- RT 汚染
- RT 汚染源
- RT 汚染防止
- RT 化学流出物
- RT 産業廃棄物
- RT 生物学的廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 農薬
- RT 放射能汚染

汚染防止

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-02-14
発生源での汚染防止。

- NT1 水質汚染防止
- NT1 騒音公害低減
- NT1 大気汚染防止
- NT1 土壌汚染防止
- RT 汚染
- RT 汚染規制

- RT 汚染制御
- RT 汚染物質
- RT 化学流出物
- RT 緩和措置
- RT 重金属

汚染防止法

1990-12-15

1990年12月まで、POLLUTION LAWがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 法律
- NT1 水質汚濁防止法
- NT1 大気浄化法
- NT1 米国スーパーファンド法
- RT パリ協定
- RT 越境汚染
- RT 汚染規制
- RT 京都議定書
- RT 公害防止局

汚染 (熱)

2000-04-12

- USE 熱汚染

汚損

INIS: 1996-05-14; ETDE: 1975-11-28

通常は水環境中の機器、例えば熱交換器で発生する不要物質の沈着。

- NT1 生物学的汚損
- RT スクリーン
- RT フィルタ
- RT 侵害
- RT 水質汚染
- RT 析出
- RT 沈着
- RT 腐食
- RT 放射能汚染
- RT 防汚剤

汚泥 (下水)

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13

- USE 下水汚泥

応急手当

- UF 心肺機能蘇生法
- UF c p r (心肺蘇生法)
- *BT1 治療
- RT アクシデントマネジメント
- RT 安全シャワー
- RT 健康被害
- RT 事故
- RT 単独摂取
- RT 負傷

応答マトリクス方法

- BT1 計算法
- *BT1 原子炉動特性方程式
- RT 臨界

応答変更要素

生物学的効果。

- UF 酸素効果 (放射線生物学)
- UF 防護化学物質
- SF 腫瘍壊死因子
- NT1 放射線増感剤
- NT2 トリアセトンアミン- n - n -オキシシル
- NT2 ミソナダゾール
- NT2 メトロニダゾール
- NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- NT2 n e m (n-エチルマレイミド)

NT1 放射線防護剤
NT2 カリクレイン
NT2 ガンマホス
NT2 グルタチオン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 ジメルカプロール
NT2 セロトニン
NT3 ブホテニン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ペニシラミン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 メキサミン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプロピルアミン
NT2 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
NT2 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
RT ミトゲン
RT 酸素富化率
RT 生物学的回復
RT 生物学的効果
RT 副腎摘出術
RT 放射線感受性
RT 放射線効果

応力

機械的応力に限定。BIOLOGICAL STRESS をも見よ。

UF 負荷 (圧力)
NT1 残留応力
NT1 熱応力
NT1 流動応力
RT せん断
RT ダイラタンシー
RT ひずみ
RT ラチェッティング
RT 引張特性
RT 応力解析
RT 応力緩和
RT 間隙圧
RT 機械試験
RT 機械的性質
RT 材料試験
RT 静荷重
RT 動荷重
RT 熱弾性
RT 風力荷重
RT s - n 線図

応力解析

RT ホマライト
RT 応力
RT 応力拡大係数
RT 光弾性

応力拡大係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF 応力集中係数
RT 応力解析
RT 機械試験
RT 亀裂
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 破壊特性
RT 破壊力学
RT 破壊

応力緩和

UF 応力除去
UF 緩和 (応力)
UF 軽減 (応力)
BT1 緩和
RT クリープ
RT 応力
RT 焼きなまし
RT 熱処理

応力集中係数

INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-06-13
USE 応力拡大係数

応力除去

USE 応力緩和

応力腐食

*BT1 腐食

押しつぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 西部押しつぶせ断層帯

押込試験

2017-04-24
物質の機械的特性試験法
*BT1 材料試験
RT 硬度

押し出し加工

*BT1 材料加工
NT1 共押出法
RT ダイス
RT プレス
RT 圧縮成型
RT 熱間加工
RT 冷間加工

横エネルギー

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-01-26
粒子・ターゲット、またはビーム・ターゲット相互作用間で検出された、初期粒子方向またはビーム方向に関して測定されたゼロ以外の角度の、任意の粒子、または粒子グループの運動エネルギー。
*BT1 運動エネルギー
RT エネルギースペクトル
RT 異方性
RT 横運動量
RT 核反応
RT 角分布
RT 粒子相互作用

横運動量

UF 運動量 (横)
BT1 線運動量
RT 横エネルギー
RT 核反応
RT 縦運動量
RT 重心系 (center-of-mass system)
RT 相互作用
RT 直線バス近似
RT 粒子相互作用

横隔膜

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
胸と腹部の空洞を仕切る。
*BT1 器官
BT1 筋肉
RT 胸部
RT 呼吸

RT 肺
RT 腹部

横紋筋肉腫

*BT1 筋肉腫

欧州ミュー中間子共同研究効果

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1985-06-25
USE e m c 効果

欧州宇宙機関

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
USE e s a (欧州宇宙機関)

欧州宇宙研究機関

1995-10-27
USE e s a (欧州宇宙機関)

欧州核破砕源

2016-06-09
ルンド市、スウェーデン。
UF e s s (欧州核破砕源)
*BT1 核破砕中性子源施設

欧州共同体

1997-01-28
1994年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 欧州連合

欧州経済共同体

USE 域内市場

欧州原子力機関

1995-03-28
USE n e a (原子力機関)

欧州石炭鋼共同体

USE e c s c (欧州石炭鋼共同体)

欧州標準化委員会

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02
USE c e n (欧州標準化委員会)

欧州保障措置研究開発機構

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1976-11-02
USE e s a r d a (欧州保障措置研究開発機構)

欧州放射光施設

2000-09-08
グルノーブル、グルノーブル、フランス。
UF e s r f (欧州放射光施設)
*BT1 放射光源

欧州連合

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1994-10-20
1994年12月まで、EUROPEAN COMMUNITIES がこの概念を表現するために使用された。
UF 欧州共同体
BT1 国際機関
NT1 ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)
NT1 域内市場
NT1 e c s c (欧州石炭鋼共同体)
RT ヨーロッパ

王水

RT 塩酸
RT 硝酸

黄河

1996-11-27
*BT1 川
RT 中華人民共和国

黄体ホルモン

1996-10-23
 UF プログステレン
 *BT1 ケトン
 *BT1 ステロイドホルモン
 *BT1 プレグナン
 RT ヒドロキシプレグネノン
 RT 妊娠
 RT 卵巣
 RT l t h

黄体形成ホルモン

ETDE: 2005-01-28
 2005年1月まで、LHがこの概念を表現するために使用された。
 UF 間細胞刺激ホルモン
 UF l h (黄体形成ホルモン)
 *BT1 性腺刺激ホルモン
 *BT1 糖タンパク質
 RT 男性ホルモン
 RT 発情周期
 RT l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

黄体刺激ホルモン

USE l t h

黄鉄鉱 (pyrites)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 1982年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 黄鉄鉱 (pyrite)

黄鉄鉱 (PYRITE)

1978-07-03
 UF 黄鉄鉱 (pyrites)
 *BT1 硫化鉱物
 RT レッジメントプロセス
 RT 鉄鉱石
 RT 白鉄鉱
 RT 硫化鉄

黄道光

UF 光 (黄道)
 UF 対日照
 *BT1 電磁放射線
 RT 太陽放射
 RT 惑星間空間

黄銅

*BT1 亜鉛合金
 *BT1 銅基合金
 NT1 アルファ型黄銅
 NT1 ベータ型黄銅
 RT オンス金属
 RT ホイスラ合金
 RT マンツメタル

黄銅鉱

明るい真鍮黄色正方晶鉱物。
 *BT1 硫化鉱物
 RT 硫化鉄
 RT 硫化銅

黄緑石 (PYROCHLORE)

INIS: 1998-10-23; ETDE: 1982-02-11
 UF 黄緑石 (pyrrhite)
 BT1 鉱物

黄緑石 (pyrrhite)

INIS: 1998-10-23; ETDE: 1984-02-10
 USE 黄緑石 (pyrochlore)

黄疸

BT1 症状
 BT1 病理学的変化
 RT 肝炎
 RT 肝臓

沖合作業

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1976-03-11
 NT1 海洋掘削
 RT スキマー
 RT ブイ
 RT 海上作業台船
 RT 水中施設
 RT 水中操作
 RT 潜水作業

沖積鉱床

風化崩壊した鉱床や岩石中の有用鉱物が流水によって運ばれ、河床や湖海の砂の中に集中してできた鉱床。
 BT1 鉱床
 RT 砂
 RT 砂鉱床
 RT 堆積物
 RT 地下水
 RT 地表水
 RT 土
 RT 粘土

沖縄

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-25
 BT1 島
 RT 日本

屋外

INIS: 2004-05-14; ETDE: 2004-11-02
 この概念が重要である文献に限定。
 ARCTIC REGIONS のような具体的なディスクリプタもしくは温度範囲を示すディスクリプタを検討せよ。
 RT 屋内
 RT 外界温度
 RT 気候

屋根

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-09-11
 UF 内部空間
 BT1 機械的構造
 NT1 屋上緑化
 RT ルーフポンド
 RT 建物

屋根裏

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 建物の一部で、すぐに屋根の下、完全にまたは部分的に屋根組内の部分。
 RT 建物

屋上緑化

2007-05-11
 少なくとも部分的に植生に覆われている屋根で、防水、排水、および成長媒体などの支援システムを含む。
 *BT1 屋根

屋内

2004-11-02
 この概念が重要である文献に限定。
 RT 屋外
 RT 屋内空気汚染
 RT 屋内空気放射能汚染

屋内空気汚染

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1978-09-13
 非放射性汚染に限定。ラドンのような放射性物質については、INDOOR AIR CONTAMINATION を用いよ。
 *BT1 大気汚染
 RT 屋内

屋内空気放射能汚染

1994-02-28
 放射性汚染に限定。非放射性物質については、INDOOR AIR POLLUTION を用いよ。
 BT1 放射能汚染
 RT 屋内

卸売価格

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-06-06
 1979年9月から1996年3月まで、WHOLESALE PRICE INDEXはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF 卸売物価指数
 UF 生産者物価指数
 BT1 価格
 RT 小売価格

卸売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
 USE 再販業者

卸売仕入れ

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
 USE 再販業者

卸売販売人

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
 USE 再販業者

卸売物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 卸売価格

温室

1992-08-25
 1992年8月まで、BUILDINGSがこの概念を表現するために使用された。
 BT1 建物
 NT1 付属温室
 RT 園芸
 RT 農業
 RT 養液栽培

温室効果

INIS: 1999-05-05; ETDE: 1976-05-17
 UF 地球温暖化
 BT1 気候変動
 RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
 RT トラッピング
 RT リオ宣言
 RT 温室効果ガス
 RT 京都議定書
 RT 地球大気
 RT 伝熱
 RT 反射

温室効果ガス

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1991-09-04
 RT カーボンニュートラル
 RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)

- RT クロロフルオロカーボン
- RT バリ協定
- RT メタン
- RT 温室効果
- RT 京都議定書
- RT 酸化窒素
- RT 大気汚染
- RT 大気化学
- RT 炭素隔離
- RT 二酸化炭素
- RT 排出税
- RT 排出量取引
- RT redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

温水器

- 1992-04-07
- UF 湯沸かし
- BT1 ヒーター
- *BT1 器具
- NT1 太陽熱温水器
- NT2 パンプ太陽熱温水器
- NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
- RT ガス器具
- RT 温水暖房
- RT 年間サイクルエネルギーシステム

温水系

- 2000-04-12
- 1992年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 地熱水系

温水暖房

- INIS: 2000-05-02; ETDE: 1981-06-13
- BT1 加熱
- NT1 太陽熱温水暖房
- NT1 地熱水暖房
- RT 温水器
- RT 総合建築技術
- RT 熱水

温泉

- INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06
- 温泉の温度が地域の年平均気温より高く、人間の体温を下回る。
- SF 地熱泉
- *BT1 低温泉
- RT 熱水系

温泉華

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
- 化学堆積岩。硬い湯垢として堆積したり、地上で冷泉、湖、小川から特に、珪華や石灰華が地面に堆積したり。
- *BT1 堆積岩

温泉学

- 特に、自然鉱水による水浴のいやし効果の科学。
- BT1 医学
- RT 治療
- RT 水

温泉水

- 2000-03-29
- 水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高い水、一般的には温泉や間欠泉。
- 1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE 間歇泉
- SEE 高温泉

- SEE 地熱流体
- SEE 低温泉

温帯

- INIS: 1993-03-25; ETDE: 1980-02-11
- 北回帰線と北極圏の間、または南回帰線と南極圏の間の領域や地域。
- UF 帯(温)
- RT 寒帯領域
- RT 気候

温度の影響

- ETDE: 1975-10-28
- 1993年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 温度依存

温度依存

- UF パイロ電気
- UF 温度の影響
- UF 熱効果
- UF 熱的效果
- RT 温度係数
- RT 温度分布
- RT 温度領域
- RT 外界温度
- RT 春化处理
- RT 熱化学ダイヤグラム
- RT 熱水力
- RT 熱弾性
- RT 燃料棒曲がり

温度拡散

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 2002-06-13
- USE 熱拡散

温度監視

- BT1 モニタリング
- RT 温度制御
- RT 温度測定
- RT 原子炉監視システム
- RT 赤外線サーモグラフィ
- RT 炉内機器

温度係数

- BT1 反応度係数
- RT ドップラー係数
- RT 温度依存

温度計

- BT1 測定器
- NT1 雑音温度計
- NT1 地質温度計
- RT ボロメーター
- RT 温度測定

温度検層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
- 異常の存在を確認するための、深さの関数としての、坑井温度の測定。
- BT1 坑井検層
- RT 温度測定

温度勾配

- 1986-05-26
- 関連する温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1986年6月まで、TEMPERATURE DISTRIBUTIONもしくはSPATIAL DISTRIBUTIONというディスクリプタとともに、この概念を表現するために使用された。
- UF 熱勾配

- NT1 地下温度勾配
- RT オンサガー関係
- RT 温度分布
- RT 外界温度
- RT 変温層

温度雑音

- BT1 雑音
- RT 中間体
- RT 変差
- RT 冷却

温度制御

- 1999-04-07
- BT1 制御
- RT サーモスタット
- RT 温度監視
- RT 温度測定
- RT 温熱快感
- RT 加熱
- RT 外界温度
- RT 空調
- RT 総合建築技術
- RT 断熱
- RT 冷却

温度測定

- RT サーモグラフィ
- RT ボロメーター
- RT 温度監視
- RT 温度計
- RT 温度検層
- RT 温度制御
- RT 温度調査
- RT 外界温度
- RT 古気温
- RT 光高温計
- RT 坑井温度
- RT 高温計
- RT 雑音温度計
- RT 測定器
- RT 地質温度計
- RT 地質温度測定
- RT 貯留温度
- RT 度日
- RT 等温線
- RT 熱電対
- RT 熱量計
- RT 熱量測定

温度調査

- INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11
- UF 熱調査
- *BT1 物理探査
- RT 温度測定
- RT 地熱エネルギー探査

温度滴定

- 2000-04-12
- *BT1 滴定

温度分布

- 1982-12-01
- 具体的な温度領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1983年1月まで、温度領域は、SPATIAL DISTRIBUTIONと組み合わせて使用された。
- RT 温度依存
- RT 温度勾配
- RT 外界温度
- RT 空間分布

RT 等温線
RT 熱水力

温度領域

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10

NT1 温度領域 (0000-0013 k)

NT1 温度領域 (0013-0065 k)

NT1 温度領域 (0065-0273 k)

NT1 温度領域 (0273-0400 k)

NT1 温度領域 (0400-1000 k)

NT1 温度領域 (1000-4000 k)

NT1 温度領域 (4000 k 以上)

RT 温度依存

RT 外界温度

RT 絶対温度 0 k

温度領域 (0000-0013 K)

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10

1992年2月まで、ULTRALOW

TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。

UF ミリk領域

UF 温度 (0000-0013 k)

UF 超低温

BT1 温度領域

RT 低温学

温度領域 (0013-0065 K)

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10

1992年2月まで、VERYLOW

TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。

UF 温度 (0013-0065 k)

UF 極低温

BT1 温度領域

RT 低温学

温度領域 (0065-0273 K)

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10

1992年2月まで、LOW TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。

UF 温度 (0065-0273 k)

UF 低温

BT1 温度領域

RT 低温学

RT 冷凍法

温度領域 (0273-0400 K)

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10

1992年2月まで、MEDIUM

TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。

UF 温度 (0273-0400 k)

UF 中温

BT1 温度領域

温度領域 (0400-1000 K)

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10

1992年2月まで、HIGH TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。

UF 温度 (0400-1000 k)

UF 高温

BT1 温度領域

温度領域 (1000-4000 K)

INIS: 1992-01-23; ETDE: 1992-02-10

1992年2月まで、VERYHIGH

TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。

UF 温度 (1000-4000 k)

UF 超高温

BT1 温度領域

温度領域 (4000 K 以上)

INIS: 1992-07-03; ETDE: 1992-02-10

1992年2月まで、ULTRAHIGH

TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。

UF 温度 (4000 k 以上)

UF 超高温

BT1 温度領域

温度 (イオン)

USE イオン温度

温度 (デバイ)

USE デバイ温度

温度 (外界)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE 外界温度

温度 (核)

USE 核温度

温度 (光子)

USE 光子温度

温度 (遷移)

USE 遷移温度

温度 (大気)

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13

USE 外界温度

温度 (地球)

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13

USE 外界温度

温度 (中性子)

USE 中性子温度

温度 (電子)

USE 電子温度

温度 (陽子)

USE 陽子温度

温度 (0000-0013 k)

2000-04-12

USE 温度領域 (0000-0013 k)

温度 (0013-0065 k)

2000-04-12

USE 温度領域 (0013-0065 k)

温度 (0065-0273 k)

2000-04-12

USE 温度領域 (0065-0273 k)

温度 (0273-0400 k)

2000-04-12

USE 温度領域 (0273-0400 k)

温度 (0400-1000 k)

2000-04-12

USE 温度領域 (0400-1000 k)

温度 (0 k)

2000-04-12

USE 絶対温度 0 k

温度 (1000-4000 k)

2000-04-12

USE 温度領域 (1000-4000 k)

温度 (4000 k 以上)

2000-04-12

USE 温度領域 (4000 k 以上)

温熱快感

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

熱環境に満足していることを明示する状態で、空気温度、相対湿度、気流速度的ような要因により測定されるもの。

SF 平均放射温度

RT 温度制御

RT 環境

RT 建築様式

RT 湿度調整

RT 小気候

温排水

USE 温排水

温排水

UF 温排水

UF 流出物 (熱)

SF 熱放散

SF 放出 (産業)

RT 吸熱源

RT 熱汚染

RT 廢熱

RT 排出税

RT 冷排水

音

USE 音波

音プローブ

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01

BT1 プローブ

RT イオン音波

RT プラズマ診断

RT 音響測定

RT 音検層

音響モニター

1995-07-03

UF ミクロサイスミックモニター

BT1 モニタリング

RT 音響測定

RT 音検層

RT 音波

RT 音波探知

RT 原子炉監視システム

RT 原子炉計装

RT 防音材
RT 炉内機器

音響核磁気共鳴

1993-11-03
USE 音響nmr (核磁気共鳴)

音響学

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1976-01-23
NT1 磁気音響学
RT 音声合成
RT 音波
RT 光音響効果
RT 防音材

音響警報機構

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07
USE 警報システム

音響試験

*BT1 非破壊試験
NT1 音響探傷試験
NT1 超音波探傷検査
RT 音響測定
RT 超音波顕微鏡

音響測定

1995-07-03
音響の特性、量、状態の測定。すなわち機械波。
UF 音波計測
NT1 音波探知
RT 音プローブ
RT 音響モニター
RT 音響試験
RT 音検層
RT 音波
RT 雑音量計
RT 地震計
RT 地震探査
RT 超音波探傷検査
RT 防音材

音響探傷試験

*BT1 音響試験

音響電子スピン共鳴

USE 音響esr (電子スピン共鳴)

音響放電箱

USE 音放電箱

音響ESR (電子スピン共鳴)

UF 音響電子スピン共鳴
UF 常磁性共鳴 (電子音)
UF aepr
UF aesr
SF 電子スピンのエコー
*BT1 電子スピン共鳴
RT フォノン
RT 音波
RT 共鳴散乱
RT 減衰

音響NMR (核磁気共鳴)

UF 音響核磁気共鳴
UF 核音響共鳴
UF 常磁性共鳴 (核音響)
UF anmr
*BT1 核磁気共鳴
RT フォノン
RT 音波
RT 共鳴散乱

RT 減衰

音検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
BT1 坑井検層
RT 音プローブ
RT 音響モニター
RT 音響測定
RT 地震源

音声合成

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
*BT1 電子装置
RT コンピュータコード
RT シミュレーション
RT スピーチ
RT 音響学
RT 音波
RT 電子回路

音波

1997-04-30
FOURTH SOUND、SECOND SOUND、およびTHIRD SOUNDをも見よ。
UF 音
UF 第一音波
NT1 超音波
RT イオン音波
RT スピーチ
RT ゼロ音波
RT ソナー
RT ひずみ信号
RT 音響モニター
RT 音響学
RT 音響測定
RT 音響esr (電子スピン共鳴)
RT 音響nmr (核磁気共鳴)
RT 音声合成
RT 音波レーダー
RT 音波探知
RT 磁気音響学
RT 周波数混合
RT 第五音波
RT 第三音波
RT 第四音波
RT 第二音波
RT 地震源
RT 調波発生
RT 防音造粒機

音波レーダー

INIS: 1993-05-06; ETDE: 1980-03-29
大気下層部の遠隔調査のためにRADAR技術を備えた音波の使用。
*BT1 レーダー
RT 遠隔探査
RT 音波
RT 気象学

音波加熱

*BT1 磁気ポンプ加熱

音波計測

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
USE 音響測定

音波探知

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-09-06
流体媒質を横断する荷電粒子によって生産された音響信号に基づいた荷電粒子検出技術。
BT1 音響測定

*BT1 荷電粒子検出
RT 音響モニター
RT 音波
RT duman d (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

音放電箱

UF 音響放電箱
*BT1 フィルムレス放電箱

下顎

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 顎

下垂体

UF 下垂体
*BT1 内分泌腺
RT クッシング症候群
RT ラクトゲン
RT 下垂体切除術
RT 視床下部
RT 生体恒常性
RT 先端巨大症
RT 脳下垂体ホルモン

下垂体

USE 下垂体

下垂体切除術

*BT1 外科
RT 下垂体
RT 視床下部
RT 脳下垂体ホルモン

下水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-01-27
1994年8月まで、LIQUID WASTESがこの概念を表現するために使用された。
BT1 廃棄物
NT1 下水汚泥
RT 活性汚泥法
RT 堆肥
RT 有機性廃棄物

下水汚泥

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-01-23
下水処理工程から固形物を沈殿。
UF 汚泥 (下水)
UF 都市汚泥
BT1 スラッジ
*BT1 下水
*BT1 生物学的廃棄物
RT スラリー
RT 嫌気性消化
RT 地層処分
RT 土壌保全

下水処理

ETDE: 2002-06-13
USE 液体廃棄物
USE 廃棄物処理

下請業者

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23
USE 契約者

下痢

BT1 症状
RT 小腸炎
RT 消化器系疾患
RT 腸
RT 便秘

化学

- NT1 ナノ化学
- NT1 宇宙化学
- NT1 核化学
- NT1 光化学
- NT2 太陽光化学
- NT1 水化学
- NT2 酸中和容量
- NT1 生化学
- NT2 血液化学
- NT2 細胞化学
- NT1 石油化学
- NT1 大気化学
- NT1 地球化学
- NT2 生物地球化学
- NT1 電気化学
- NT1 土壌化学
- NT1 物理化学
- NT1 放射化学
- NT2 ホットアトム化学
- NT3 ジラード・チャルマーズ反応
- NT1 放射線化学
- RT 化学工学
- RT 化学的性質
- RT 化学反応
- RT 化学量論
- RT 定性化学分析
- RT 定量化学分析

化学コーティング

- *BT1 表面被覆法
- NT1 化学蒸着
- NT1 電解被覆
- NT2 陽極酸化処理

化学シフト

- RT スペクトルシフト
- RT 核磁気共鳴

化学ストレス

- 2014-03-28
- BT1 生物学的ストレス

化学ヒートパイプ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-09
- 1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE ヒートパイプ

化学ヒートポンプ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- 可逆発熱・吸熱化学反応を利用して高品位の熱エネルギーを輸送し、保存するためのシステム。低温で分解できる化学物質が、再結合するときに出す反応熱を外部に取り出し、化学物質は再循環使用する仕組みのポンプ。
- UF ヒクソス
- BT1 ヒートポンプ
- RT 加熱系統
- RT 熱化学熱貯蔵
- RT 冷却系統

化学プラント

- INIS: 1992-03-05; ETDE: 1978-12-28
- 化学業界が運営する産業施設。
- BT1 工業プラント
- NT1 ガソリンプラント
- NT1 石油化学プラント
- RT エタノールプラント
- RT バイオマス変換プラント

- RT メタノールプラント
- RT 化学工業
- RT 石油化学製品

化学レーザー

- 化学結合の作製または破壊を伴う励起過程。
- BT1 レーザー
- RT 色素レーザー

化学活性化

- 1999-05-04
- UF 活性化 (化学)
- RT 酵素再起動
- RT 代謝活性化
- RT 不活性化
- RT 放射化エネルギー
- RT 励起

化学吸着

- 化学反応に続く溶解または吸着。
- BT1 化学反応
- BT1 収着
- BT1 分離工程
- RT 吸着
- RT 吸着剤
- RT 水素吸蔵
- RT 洗鉍

化学結合

- NT1 二重結合
- RT 結合エネルギー
- RT 結合角
- RT 結合距離
- RT 付加物
- RT d n a 結合

化学検層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-28
- 発見された深さに関連して、様々な地質学的形成流体で見つかった化学元素濃度のプロファイリング。
- BT1 坑井検層

化学研磨

- *BT1 研磨

化学工学

- INIS: 1992-02-03; ETDE: 1984-09-05
- BT1 工学
- RT 化学

化学工業

- INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-08-19
- UF クロロアルカリ産業
- BT1 産業
- RT 化学プラント

化学資源

- INIS: 1992-06-30; ETDE: 1977-03-04
- UF 石油化学製品原料
- *BT1 原料
- RT 石油化学製品
- RT 熱分解ガス
- RT 無機化合物
- RT 有機化合物

化学受容器

- RT 感覚器官
- RT 昆虫
- RT 臭気
- RT 風味

化学状態

- UF 種形成 (化学)
- RT 陰イオン
- RT 化学反応
- RT 反跳
- RT 陽イオン

化学蒸着

- *BT1 化学コーティング
- RT 気相メッキ
- RT 蒸気相エビタキシー
- RT 蒸着被覆

化学製品

- 特定の化合物または化合物群を見よ。すなわち、CARCINOGENS、DETERGENTS、PLASTICIZERS、ORGANIC COMPOUNDSを見よ。
- SEE インジケーター
- SEE キレート剤
- SEE 現像液
- SEE 石油化学製品
- SEE 洗剤
- SEE 染料
- SEE 添加剤
- SEE 無機化合物
- SEE 有機化合物

化学戦

- INIS: 1992-03-16; ETDE: 1986-02-03
- BT1 戦争
- RT 化学兵器剤

化学線量計

- UF フリック線量計
- *BT1 線量計
- NT1 高分子ゲル線量計
- RT 化学放射探知器

化学組成

- UF 成分量 (化学)
- RT イオン構成
- RT ヨウ素価
- RT 宇宙化学
- RT 化学量論
- RT 灰分
- RT 金属量
- RT 元素組成
- RT 水化学
- RT 存在量
- RT 定量化学分析
- RT 硫黄含有

化学蓄熱

- INIS: 1993-06-04; ETDE: 2002-06-13
- USE 熱化学熱貯蔵

化学調製

- UF 調製 (化学)
- BT1 合成
- RT 化学反応

化学的活性

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1977-06-30
- USE 熱力学的活性

化学的活性流動床プロセス

- 2000-04-12
- USE c a f b (化学的活性流動床) プロセス

化学的酸素要求量

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1978-03-08

- RT 液体廃棄物
- RT 酸素
- RT 水界生態系
- RT 生化学的酸素要求量

化学的性質

- UF 特性 (化学的)
- RT 化学
- RT 化学反応
- RT 親和性
- RT 熱劣化

化学的切削加工

- UF ケミカルミーリング
- BT1 機械加工
- NT1 電解加工

化学的粗調整

- USE 流体毒物制御

化学的脱被覆

- *BT1 脱被覆加工

化学的突然変異原

- USE 突然変異原

化学的放射線効果

- UF 放射線硬化 (化学)
- UF 放射線重合
- UF 放射線誘導反応
- BT1 放射線効果
- NT1 ライオリズムネセンス
- NT1 放射線硬化
- NT1 放射線分解
 - NT2 自己放射分解
- RT ストランド破壊
- RT 宿主細胞回復
- RT 放射線化学

化学廃棄物

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-11

その化学的性質ゆえ、重要である廃棄物。RADIOACTIVE WASTES をも見よ。

- UF 廃棄物化学物質
- *BT1 非放射性廃棄物
- NT1 化学流出物
- RT 化学薬品もれ
- RT 産業廃棄物
- RT 都市廃棄物
- RT 有害物質

化学爆発

1996-07-23

- UF カウボーイ実験
- UF 事象 (化学爆発)
- UF 中央突風実験
- BT1 爆発
- RT クレーター爆発
- RT フラッシュバック
- RT 化学爆発
- RT 地下爆発
- RT 地中爆発
- RT 爆破刺激
- RT 爆発性破砕

化学爆薬

1975年5月から1997年3月まで、PYROTECHNIC DEVICES は E T D E の有効なディスクリプタであった。1979年8月から1997年3月まで、SHAPED

CHARGES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 高級爆薬
- UF 成形炸薬
- UF 発火装置
- BT1 爆薬
- NT1 ダイナマイト
- NT1 テトリル
- NT1 ニトログリセリン
- NT1 ニトロセルロース
- NT1 ニトロメタン
- NT1 ピクリン酸
- NT1 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
- NT1 t a t b (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)
- NT1 t n t
- RT 化学爆発
- RT 爆発限界

化学発光

1999-05-04

- *BT1 ルミネッセンス
- RT ルミノール

化学反応

- UF イオン反応
- NT1 アシル化
 - NT2 アセチル化
 - NT2 ベンゾイル化
- NT1 アミノ化
- NT1 アリール化反応
- NT1 アルキル化
- NT1 エステル化
- NT1 オゾン化
- NT1 カルボキシ化
- NT1 カルボニル化
- NT1 クライゼン縮合
- NT1 ジアゾ化
- NT1 スルホン化
 - NT2 スルホン塩素化
- NT1 ニトロ化
- NT1 ハロゲン化
 - NT2 アスタチン化
 - NT2 フッ素化
 - NT2 ヨウ化
 - NT2 塩素化
 - NT3 スルホン塩素化
 - NT2 臭素化
- NT1 ヒドロキシ化
- NT1 フィッシャー・トロプシュ合成
- NT1 フリーデル・クラフト反応
- NT1 ボッシュプロセス
- NT1 メタン化
- NT1 メチル化
- NT1 リン酸化
- NT1 異性化
- NT1 化学吸着
- NT1 改質プロセス
 - NT2 自己熱改質プロセス
 - NT2 水蒸気改質プロセス
 - NT2 接触改質
- NT1 環化
 - NT2 ディールス・アルダー反応
- NT1 還元
 - NT2 テルミットプロセス
 - NT2 ボンベ還元
 - NT2 選択接触還元
- NT1 光化学反応

- NT2 光合成
- NT2 光分解
 - NT3 バイオ光分解
- NT1 酸化
 - NT2 ばい焼
 - NT2 燃焼
 - NT3 バルス燃焼
 - NT3 逆燃焼
 - NT3 共燃焼
 - NT3 原位置燃焼
 - NT3 自然燃焼
 - NT3 石炭酸素燃焼プロセス
 - NT3 多段燃焼
 - NT3 流動層燃焼
- NT1 酸化還元反応 (redox reactions)
- NT1 重合
 - NT2 テロメリゼーション
 - NT2 架橋結合
 - NT2 共重合
 - NT2 二量化
- NT1 重水素化
- NT1 硝化
- NT1 水蒸気・鉄プロセス
- NT1 水性ガスプロセス
- NT1 水素化
 - NT2 ガルフ hds 法
- NT1 水素化
- NT1 脱アミノ反応
- NT1 脱アルキル
- NT1 脱ハロゲン化
 - NT2 脱ヨウ素
 - NT2 脱塩素
- NT1 脱硝
- NT1 脱硝化作用
 - NT2 選択接触還元
 - NT2 s o x ・ n o x 複合プロセス
 - NT3 n o x s o 法
- NT1 脱水酸化物化
- NT1 脱水素化
- NT1 脱水素環化
- NT1 脱石炭酸処理
- NT1 脱炭
- NT1 脱炭酸
- NT1 脱硫
 - NT2 アルカライズドアルミナ法
 - NT2 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
 - NT2 オットープロセス
 - NT2 ガルフ hds 法
 - NT2 ガーボトル法
 - NT2 クエン酸塩法
 - NT2 グラヴィメルトプロセス
 - NT2 クラウス法
 - NT2 コンソル fgd プロセス
 - NT2 サルフィバンプロセス
 - NT2 サルフリーンプロセス
 - NT2 ザールベルグ・ホルタープロセス
 - NT2 ジアマルコ・ベトロコーク硫黄法
 - NT2 シェル-uop 酸化銅プロセス
 - NT2 スコット・プロセス
 - NT2 ストーン・ウェブスター社イオンア式プロセス
 - NT2 ストレットフォード法
 - NT2 スルフィノール・プロセス
 - NT2 セレクゾール法
 - NT2 ソリノックス法
 - NT2 タカハックスプロセス
 - NT2 チオソルビックプロセス

NT2 バキューム・カーボネートプロセス
 NT2 バテル社石炭熱水プロセス
 NT2 ビーボンプロセス
 NT2 プリソルプロセス
 NT2 ペネレックプロセス
 NT2 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
 NT2 ベンフィールド・プロセス
 NT2 ホームズ・ストレットフォードプロセス
 NT2 マイヤー法
 NT2 マグネシウムスラリー洗浄法
 NT2 モレキュラーシーブプロセス
 NT2 レクチゾール法
 NT2 レソックスプロセス
 NT2 レッジモントプロセス
 NT2 ワルサープロセス
 NT2 石灰・石灰岩湿式洗浄法
 NT3 ビシヨフプロセス
 NT2 千代田サラブレッド法
 NT2 溶剤注入法
 NT2 a d i p法
 NT2 c a f b (化学的活性流動床)プロセス
 NT2 c e a - a d l 二重アルカリプロセス
 NT2 c n g法
 NT2 f m c 社二重アルカリプロセス
 NT2 j p lプロセス
 NT2 p e r o xプロセス
 NT2 r i cプロセス
 NT2 s o x ・ n o x 複合プロセス
 NT3 n o x s o法
 NT2 s o x a l (シンガポールオキシジェンエア・リキード)法
 NT2 s u l f - x法
 NT2 t r w社プロセス
 NT2 u c a pプロセス
 NT2 u n i s u l fプロセス
 NT2 w - l 二酸化硫黄回収プロセス
 NT1 窒化硬化法
 NT1 腐食
 NT2 ノジュラー腐食
 NT2 フレッキング腐食
 NT2 応力腐食
 NT2 割目腐食
 NT2 孔食
 NT2 電気化学的腐食
 NT2 粒界腐食
 NT1 部分酸化プロセス
 NT1 分解
 NT2 タンパク質加水分解
 NT3 線維素溶解
 NT2 パイロリシス
 NT3 か焼 (煨焼)
 NT3 クラッキング
 NT4 触媒クラッキング
 NT4 水素化分解
 NT4 熱クラッキング
 NT3 迅速水素化熱分解プロセス
 NT2 レトルト処理
 NT3 原位置蒸留
 NT2 加溶媒分解
 NT3 アセトリシス
 NT3 アンモノリシス
 NT3 加水分解
 NT4 アルカリ条件下で行う加水分解
 NT4 鹼化

NT4 酵素加水分解
 NT4 酸加水分解
 NT4 自動加水分解
 NT4 糖化
 NT2 解重合
 NT2 解糖
 NT2 光分解
 NT3 バイオ光分解
 NT2 自己分解
 NT3 自己放射分解
 NT2 生分解
 NT2 炭化
 NT3 コークス化
 NT3 電気炭化
 NT2 分解蒸留
 NT2 放射線分解
 NT3 自己放射分解
 NT2 溶血
 NT1 芳香族化
 NT1 誘導体化
 NT1 硫化
 NT1 硫酸化
 RT エノールピルビン酸二磷酸塩
 RT 化学
 RT 化学状態
 RT 化学調製
 RT 化学的性質
 RT 化学反応器
 RT 化学反応収量
 RT 化学量論
 RT 岩石・流体相互作用
 RT 酸性化
 RT 種子スラグ相互作用
 RT 触媒作用
 RT 親和性
 RT 水素移動
 RT 同位体交換
 RT 熱力学的活性
 RT 燃料・被覆相互作用
 RT 燃料・冷却材相互作用
 RT 廃棄物・岩石相互作用
 RT 発酵
 RT 反応中間体
 RT 平衡
 RT 熔融金属-水反応
 RT 流動床

化学反応器

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19
 UF 容器 (化学反応)
 NT1 レトルト
 RT バイオリクター
 RT 化学反応
 RT 格納容器
 RT 装荷率
 RT 流動床

化学反応収量

UF 収量 (化学反応)
 BT1 収量
 RT 化学反応

化学反応速度論

*BT1 反応速度論
 NT1 燃焼速度論
 RT アレニウスの式
 RT リミットサイクル
 RT 酵素活性
 RT 触媒作用
 RT 反応中間体

RT 分岐
 RT 放射化エネルギー

化学物理学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05
 BT1 物理学
 RT 物理化学

化学分析

UF 定量 (化学)
 UF 内容分析
 UF 破壊的な化学分析
 SF リングオープン法
 NT1 イオン選択性電極分析
 NT1 多・元素分析
 NT1 定性化学分析
 NT1 定量化学分析
 NT2 ラジオ・リリース分析
 NT2 重量分析
 NT3 熱重量分析
 NT2 放射化学分析
 NT2 放射分析
 NT2 容量分析
 NT3 滴定
 NT4 ヨウ素還元滴定
 NT4 温度滴定
 NT4 電位差測定
 NT4 電流測定
 NT1 非破壊分析
 NT2 イオンマイクロプローブ分析
 NT2 イオン散乱分析
 NT2 核反応分析
 NT3 遅発中性子分析
 NT2 重陽子微小探査計分析
 NT2 遅発中性子分析
 NT2 電子マイクロプローブ分析
 NT2 放射化分析
 NT3 荷電粒子起動分析
 NT3 光子活性化分析
 NT3 中性子放射化分析
 NT2 放射吸収分析
 NT2 放射散乱分析
 NT2 陽子微小探査計分析
 NT2 x線放射分析
 NT3 蛍光x線分析
 NT3 p i x e (粒子励起x線)分析法
 RT イオンプローブ
 RT カーボンメーター
 RT トリチウムメーター
 RT 遠心高速分析器
 RT 構造的化学分析
 RT 酸素メーター
 RT 照射後試験
 RT 水化学
 RT 水素メーター
 RT 捜査
 RT 超臨界流体クロマトグラフィー
 RT 偏光測定
 RT 誘導体化
 RT 硫黄メーター
 RT i c p 質量分析

化学兵器剤

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1986-02-03
 BT1 兵器
 RT 化学戦
 RT 毒性材料

化学放射探知器

*BT1 放射線検出器

RT 化学線量計

化学薬品もれ

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-02-11

BT1 事故

RT ガスもれ

RT 化学廃棄物

RT 自然減衰

RT 石油流出

RT 有害物質もれ

化学誘引剤

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1992-06-10

NT1 フェロモン

RT 昆虫

RT 臭気

RT 有害生物防除

化学用原子炉

*BT1 照射炉

化学流出物

1975-10-09

UF 流出物 (化学)

*BT1 化学廃棄物

RT 液体廃棄物

RT 汚染物質

RT 汚染防止

RT 気体廃棄物

RT 産業廃棄物

RT 水質汚染モニター

RT 非放射性廃棄物処分

RT 放射性流出物

RT 野積み処分

RT 粒子再懸濁

化学療法

UF 薬物療法

*BT1 治療

RT ネオカルジノスタチン

RT ミソナダゾール

RT リポソーム

RT 抗アンドロゲン薬

RT 抗悪性腫瘍薬

RT 複合療法

RT 薬物

RT 有糸分裂阻害薬

化学量論

1986-05-26

1986年6月まで、CHEMICAL

COMPOSITIONがこの概念を表現するために使用された。

RT 化学

RT 化学組成

RT 化学反応

化学 (水)

2000-04-12

USE 水化学

化合物 (無機)

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1980-11-25

USE 無機化合物

化合物 (有機)

USE 有機化合物

化粧品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

RT 住宅建築物

化粧品

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE 消費者製品

化石

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1978-02-14

地球の地殻中に地質学的過去におけるある時間を保存した生物の遺跡、追跡、または痕跡。

UF 骨格化石

UF 植物化石

RT 古気候学

RT 古生物学

RT 考古学的標本

RT 生物進化

RT 堆積岩

RT 動物

化石燃料

UF 化石燃料埋蔵量

BT1 エネルギー源

BT1 燃料

NT1 オイルサンド

NT1 オイルシェール

NT2 黒色頁岩

NT1 石炭

NT2 亜歴青炭

NT2 褐炭

NT3 亜炭

NT2 高硫黄石炭

NT2 黒炭

NT3 れき青炭 (歴青炭)

NT3 無煙炭

NT2 低硫黄石炭

NT2 微粉炭

NT2 腐泥炭

NT3 ボッグヘッド炭

NT4 トルバナイト

NT3 燭炭

NT1 石油

NT2 サワー原油

NT2 シェール油

NT3 シェール油留分

NT2 残留石油

NT2 石油留分

NT3 精油所ガス

NT3 石油残留物

NT3 石油蒸留物

NT4 軽油

NT5 ディーゼル燃料

NT5 灯油

NT5 燃料油

NT6 残留燃料

NT6 暖房油

NT1 泥炭

NT1 天然ガス

NT2 圧縮天然ガス

NT2 液化天然ガス

NT2 非生物起源ガス

RT コークス

RT 成型炭

RT 燃料供給系

RT 燃料代替

RT 米国発電所及び産業燃料使用法

化石燃料発電所

1997-06-19

UF サンファン発電所

UF マインマウス発電プラント

*BT1 火力発電所

NT1 ウィドークリーク蒸気プラント

NT1 キングストン蒸気プラント

NT1 ショーニー蒸気プラント

NT1 パラダイス蒸気プラント

RT ボイラー燃料

RT 石炭燃焼ガスタービン

RT 太陽熱再発電

RT 米国発電所及び産業燃料使用法

RT m h d 発電所

化石燃料埋蔵量

USE 化石燃料

USE 埋蔵量

仮説

NT1 エルゴード仮説

NT1 マッハの原理

NT1 極限破砕

NT1 負質量

RT 仮想事故

RT 機能模型

RT 構造モデル

RT 数理モデル

RT 比較評価

仮説粒子

1995-09-08

BT1 素粒子

NT1 インフラトン

NT1 ウィンブス

NT1 ゴールドストーンボソン

NT2 アキシオン

NT2 マヨロン

NT1 ステライルニュートリノ

NT1 スプーリオン

NT1 ダイオン

NT1 タキオン

NT1 ディラトン

NT1 プレオン

NT1 プレクトン

NT1 レプトクォーク

NT1 最高粒子

NT2 tクォーク

NT3 tアンチクォーク

NT1 磁気単極子

NT1 重い中性μ中間子

NT1 重力量子

NT1 s粒子 (超対称性粒子)

NT2 ウィーノ

NT2 グラビティノ

NT2 グルイーノ

NT2 ジーノ

NT2 ディラチャーノ

NT2 ニュートラリーノ

NT2 ヒグシーノ

NT2 フォティノー

仮想事故

2006-06-27

実際に発生していない、仮想事故。できるだけ、事故の内容を示す、たとえば、LOSS OF FLOW、OIL SPILLS といったディスクリプタと組み合わせて用いる。

BT1 事故

RT 仮説

RT 原子炉事故シミュレーション

仮想質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24

USE 流体力学的質量効果

仮想状態

BT1 エネルギー準位

仮想粒子

- BT1 素粒子
- RT 深非弾性散乱

価格

- 1992-02-21
- 1979年6月まで、CHARGESがETDEでこの概念を表現するために使用された。1978年4月から1997年3月まで、RATE STRUCTUREはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF レート構造
- NT1 ピーク負荷料金制
- NT1 井戸元価格
- NT1 卸売価格
- NT1 限界費用価格決定法
- NT1 重付け平均燃料費用
- NT1 小売価格
- NT1 増分費用価格決定法
- NT1 利用時間帯別価格決定法
- RT エネルギー費用
- RT エンタイトルメント・プログラム
- RT 価格規制法
- RT 経済弾力性
- RT 現金取引市場
- RT 所得
- RT 小売業者
- RT 燃料調整メカニズム
- RT 費用
- RT 料金

価格規制法

- INIS: 1992-02-23; ETDE: 1979-11-23
- *BT1 規則
- RT 価格
- RT 規制緩和
- RT 経済政策
- RT 米国国家天然ガス政策法

価電子

- USE 原子価
- USE 電子

加圧

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
- 1990年11月まで、PRESSURIZINGがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- UF 圧力保持
- UF 加圧式
- UF 再圧入
- RT 圧縮
- RT 圧力勾配
- RT 加圧器
- RT 減圧
- RT 中間体
- RT 流体圧入法

加圧器

- RT 圧縮機
- RT 加圧
- RT 原子炉冷却系

加圧式

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
- 1990年11月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 加圧

加圧重水炉

- 1993-11-09
- USE p h w r (加圧重水型) 炉

加圧水型原子炉

- USE p w r (加圧水型原子) 炉

加圧水冷却減速炉

- 1993-11-09
- USE p w r (加圧水型原子) 炉

加圧臨界未満実験サバンナ

- 1993-11-09
- USE p s e 炉

加減抵抗器

- 1996-07-08
- 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 抵抗器

加工硬化

- USE ひずみ硬化

加工軟化

- 1977-07-05
- USE ひずみ軟化

加工熱処理

- INIS: 1992-04-13; ETDE: 1982-11-08
- 特別な材料特性を取得するための、熱処理による材料形成プロセスの組み合わせ。
- *BT1 材料加工
- BT1 熱処理

加工 (材料)

- USE 材料加工

加工 (食品)

- INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26
- USE 食品加工

加湿器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
- RT 湿度調整
- RT 脱湿器
- RT 電気器具

加水分解

- 1997-06-17
- BT1 かん散 (換散)
- *BT1 加溶媒分解
- NT1 アルカリ条件下で行う加水分解
- NT1 鹼化
- NT1 酵素加水分解
- NT1 酸加水分解
- NT1 自動加水分解
- NT1 糖化
- RT エステル類

加水分解酵素

- 酵素番号3.
- *BT1 酵素
- NT1 エステラーゼ
- NT2 カルボキシルエステラーゼ
- NT3 コリンエステラーゼ
- NT3 リパーゼ類
- NT2 ホスファターゼ
- NT3 アルカリホスファターゼ
- NT3 スクレオチダーゼ
- NT3 酸性ホスファターゼ
- NT2 ホスホジエステラーゼ
- NT3 スクレアーゼ
- NT4 リボ核酸アーゼ
- NT4 d n a加水分解酵素
- NT5 エンドスクレアーゼ
- NT1 グリコシル加水分解酵素
- NT2 o-グリコシル加水分解酵素

- NT3 アミラーゼ
- NT3 ガラクトシダーゼ
- NT3 キシラーナーゼ (xylanase)
- NT3 グルクロニダーゼ
- NT3 グルコシダーゼ
- NT3 セルラーゼ (cellulase)
- NT3 ヒアルロニダーゼ
- NT3 リソチーム

- NT1 ペプチド加水分解酵素
- NT2 アミノペプチターゼ
- NT2 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
- NT2 セリンプロテアーゼ
- NT3 カリクレイン
- NT3 キモトリプシン
- NT3 トリプシン
- NT3 トロンピン
- NT3 フィブリノリジン
- NT2 酸性プロテイナーゼ
- NT3 ペプシン
- NT2 非特異的ペプチダーゼ
- NT3 ウロキナーゼ
- NT3 レニン
- NT2 s h-プロテイナーゼ
- NT3 カテプシン (cathepsins)
- NT3 パンパン
- NT3 連鎖球菌プロテイナーゼ
- NT1 酸脱水酵素
- NT2 ホスホ加水分解酵素
- NT3 a t pアーゼ
- NT2 g t p-a s e s
- NT1 非・ペプチドc-n加水分解酵素
- NT2 アミジナーゼ
- NT2 アミダーゼ
- NT3 アルギナーゼ
- NT3 ウレアーゼ
- RT 酵素加水分解

加速器

- NT1 コヒーレント加速器
- NT1 メソソファクトリー
- NT2 ピグミー施設
- NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロンii
- NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c
- NT1 レールガン加速器
- NT1 円形加速器
- NT2 サイクロトロン
- NT3 クラコウ-120サイクロトロン
- NT3 マイクロトロン
- NT4 レーストラックマイクロトロン
- NT3 可変エネルギーサイクロトロン
- NT4 カルカタサイクロトロン
- NT4 チャンディーガルサイクロトロン
- NT3 超伝導サイクロトロン
- NT4 テキサス超電導サイクロトロン
- NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT3 等時性サイクロトロン
- NT4 アイントホーフェンサイクロトロン
- NT4 アリスサイクロトロン
- NT4 オスロサイクロトロン
- NT4 オルセーサイクロトロン

- NT4 カールスルーエサイクロトロン
- NT4 カザフスタンサイクロトロン
- NT4 キエフサイクロトロン
- NT4 クラコーaic-144サイクロトロン
- NT4 グルノーブルサイクロトロン
- NT4 サイクロンサイクロトロン
- NT4 サラサイクロトロン
- NT4 テキサス超電導サイクロトロン
- NT4 テキサス a&mサイクロトロン
- NT4 デブレツェンサイクロトロン
- NT4 ハイジューサイクロトロン
- NT4 プリンストンサイクロトロン
- NT4 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
- NT4 ミュンヘン suse サイクロトロン
- NT4 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
- NT4 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT4 ワルシャワサイクロトロン
- NT4 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
- NT4 東北サイクロトロン
- NT4 aaboサイクロトロン
- NT4 crnl超伝導サイクロトロン
- NT4 ganilサイクロトロン
- NT4 hirfl (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
- NT4 inrサイクロトロン
- NT4 ipcrサイクロトロン (理研riビームファクトリー)
- NT4 iu (インディアナ大学) サイクロトロン
- NT4 jinr (ドブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
- NT5 jinr (ドブナ合同原子核研究所) u-400サイクロトロン
- NT5 jinr dc-110サイクロトロン
- NT5 jinr u-400mサイクロトロン
- NT4 julicサイクロトロン
- NT4 kviサイクロトロン
- NT4 msuサイクロトロン
- NT4 nacサイクロトロン
- NT4 nirs (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
- NT4 nrlサイクロトロン
- NT4 ornliソクロナスサイクロトロン
- NT4 rcnp (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
- NT4 sinサイクロトロン
- NT4 triumphサイクロトロン
- NT4 uclrlサイクロトロン
- NT5 lbl (ローレンス・バークレー研究所) 88インチサイクロトロン
- NT3 分離軌道型サイクロトロン
- NT3 nbiサイクロトロン
- NT2 シンクロサイクロトロン
- NT3 ウブサラシンクロサイクロトロン
- NT3 オルセーシンクロサイクロトロン
- NT3 ハーヴェル・シンクロサイクロトロン
- NT3 ハーバード・シンクロサイクロトロン
- NT3 パークレーシンクロサイクロトロン
- NT3 マギルシンクロサイクロトロン
- NT3 レニングラードシンクロサイクロトロン
- NT3 cern シンクロサイクロトロン
- NT3 ikoシンクロサイクロトロン
- NT3 jinrフェソトロン
- NT2 シンクロトロン
- NT3 エレバンシンクロトロン
- NT3 ケンブリッジ電子加速器
- NT3 コーギー蓄積リング
- NT3 コーネル10-gevシンクロトロン
- NT3 サターン
- NT3 サターンii
- NT3 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
- NT3 セルプホフ・シンクロトロン
- NT3 セルプホフ・テパトロン
- NT3 トムスク・シンクロトロン
- NT3 ニムロッドシンクロトロン
- NT3 パクラ・シンクロトロン
- NT3 フェルミ研究所テパトロン (陽子反陽子衝突型加速器)
- NT3 フェルミ研究所加速器
- NT3 フラスカティシンクロトロン
- NT3 プリンストンシンクロトロン
- NT3 ブルックヘブン国立研究所 ags
- NT3 ベバトロン
- NT3 ボン・シンクロトロン
- NT3 超電導超大型コライダー
- NT3 東京シンクロトロン (kek-atf)
- NT3 陽子加速装置
- NT3 cern lhcb(大型ハドロンコライダー)
- NT3 cern ps (陽子) シンクロトロン
- NT3 cern sps (スーパー陽子) シンクロトロン
- NT3 desy (ドイツ電子シンクロトロン)
- NT3 escar蓄積リング
- NT3 fian (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン
- NT3 himac (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
- NT3 itep(理論実験物理研究所) シンクロトロン
- NT3 j-parcシンクロトロン
- NT3 jinrニュークロトロン
- NT3 kekシンクロトロン
- NT3 lampf (ロシアアモス中間子物理研究施設) シンクロトロンii
- NT3 lep蓄積リング
- NT3 lusy
- NT3 muraシンクロトロン
- NT3 ninaシンクロトロン
- NT3 sisシンクロトロン
- NT3 zgs (ゼロ傾斜シンクロトロン)
- NT2 ベバラック
- NT2 ベータトロン
- NT2 nicaコライダー
- NT1 集団加速器
- NT2 プラズマベータトロン
- NT2 前方電離加速器
- NT2 電子リング加速器
- NT1 重イオン加速器
- NT2 カルカットサイクロトロン
- NT2 クラコーu-120サイクロトロン
- NT2 サイクロンサイクロトロン
- NT2 テキサス超電導サイクロトロン
- NT2 ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)
- NT2 ブルックヘブン国立研究所 rhic (相対論的重イオンコライダー)
- NT2 ミュンヘン suse サイクロトロン
- NT2 ミラノ超伝導サイクロトロン
- NT2 ワルシャワサイクロトロン
- NT2 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
- NT2 東北サイクロトロン
- NT2 crnl超伝導サイクロトロン
- NT2 ganilサイクロトロン
- NT2 hirf (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
- NT2 hilacs (重イオン線形加速器)
- NT3 アトラス超伝導 linac
- NT3 スーパー重イオン線形加速器
- NT2 himac (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)
- NT2 hirfl (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
- NT2 ipcrサイクロトロン (理研riビームファクトリー)
- NT2 jinr (ドブナ合同原子核研究所) u-400サイクロトロン
- NT2 jinr dc-110サイクロトロン
- NT2 jinr u-400mサイクロトロン
- NT2 kviサイクロトロン
- NT2 nacサイクロトロン
- NT2 nicaコライダー
- NT2 rcnp (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
- NT2 rilac (理研重イオン線形加速器)
- NT2 sisシンクロトロン
- NT2 unilac (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
- NT2 vicksi加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)
- NT1 静電加速器
- NT2 コッククロフト・ウォルトン型加速器
- NT2 ダイナミトロン
- NT2 タンデム型静電加速器
- NT3 アンタレスタンデム加速器
- NT3 オルセータンデム加速器
- NT3 ビビットロンタンデム加速器
- NT3 日本原子力研究所タンデム加速器

NT3 c r n l m p タンデム加速器
 NT2 バンドグラフ型加速器
 NT3 オルセータンデム加速器
 NT3 ビビットロンタンデム加速器
 NT3 日本原子力研究所タンデム加速器
 NT3 c r n l m p タンデム加速器
 NT2 ペレトロン加速器
 NT3 5 u ペレトロン加速器
 NT1 線形加速器
 NT2 ウェークフィールド加速器
 NT2 オルセー l i n a c
 NT2 サクレー l i n a c
 NT2 スヴィエルク l i n a c
 NT2 スタンフォード線形加速器センター1.2-gev l i n a c
 NT2 スタンフォード線形加速器センター20-gev l i n a c
 NT2 ハリコフ l i n a c
 NT2 ビート波加速器
 NT2 フラスカティ l i n a c
 NT2 ブロックヘブン国立研究所 200 m e v ライナック
 NT2 リニアコライダー
 NT3 コンパクトリニアコライダー
 NT3 スタンフォードリニアコライダー
 NT3 テスラリニアコライダー
 NT3 国際リニアコライダー
 NT2 四重極型リニアック
 NT2 日本原子力研究所 l i n a c
 NT2 北京電子陽電子コライダー
 NT2 北京陽子 l i n a c
 NT2 a n u 超伝導 l i n a c
 NT2 c e b a f 加速器
 NT2 c e r n リニアック
 NT2 e l s a l i n a c s
 NT2 f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック
 NT2 h i l a c s (重イオン線形加速器)
 NT3 アトラス超伝導 l i n a c
 NT3 スーパー重イオン線形加速器
 NT2 j - p a r c l i n a c
 NT2 k e k (高エネルギー物理学研究所) l i n a c
 NT2 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c
 NT2 l l n l 高度試験加速器
 NT2 l u e - 2 0 0 加速器
 NT2 m e a ライナック
 NT2 m i t ベイツ研究所ライナック
 NT2 n r l (海軍研究試験所) l i n a c
 NT2 o r e l a (オークリッジ国立研究所電子線形加速器)
 NT2 r i l a c (理研重イオン線形加速器)
 NT2 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
 NT1 粒子ビーム核融合加速器
 NT1 l i n a c 蓄積加速器
 NT2 ブロックヘブン e r h i c (高エネルギー電子・イオンコライダー)
 NT2 c e r n l h e c (大型ハドロン・電子コライダー)
 RT ターゲットチェンバー
 RT ビームダンプ
 RT ビーム分離器

RT ビーム力学
 RT 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)
 RT 加速器駆動未臨界システム
 RT 加速器増殖炉
 RT 加速度
 RT 衝撃点火核融合ドライバー
 RT 真空系統
 RT 蓄積リング
 RT 同位体生成
 RT 粒子ブースター
 RT e l s a 加速器施設

加速器システム・ローヌアルプス

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE サラサイクロトロン

加速器パルス式高速集合体

1993-11-03
 USE a p f a - 3 号炉

加速器駆動核破砕施設

2016-07-11
 *BT1 加速器駆動未臨界システム
 RT 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

加速器駆動核変換

2000-03-14

加速器駆動核変換技術

2000-03-14
 USE 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

加速器駆動核変換 (accelerator driven transmutation)

2016-07-11
 2016年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

加速器駆動核変換 (ACCELERATOR-DRIVEN TRANSMUTATION)

2016-07-11
 2016年7月まで、ACCELERATOR DRIVEN TRANSMUTATION がこの概念を表現するために使用された。
 UF 加速器駆動核変換技術
 UF 加速器駆動核変換 (accelerator driven transmutation)
 UF a d t t (加速器駆動核変換技術)
 BT1 消滅処理
 RT 加速器
 RT 加速器駆動核破砕施設
 RT 加速器増殖炉
 RT 放射性廃棄物処理

加速器駆動未臨界システム

2016-07-11
 UF 加速器駆動未臨界炉
 UF a d s r (加速器駆動未臨界炉)
 *BT1 未臨界集合体
 NT1 ビーナス炉
 NT1 プラマ施設
 NT1 ミュラー施設
 NT1 ヤリナ (yalina) 施設
 NT1 加速器駆動核破砕施設
 RT 加速器

加速器駆動未臨界炉

2016-07-11
 USE 加速器駆動未臨界システム

加速器型中性子源施設

2016-06-09
 BT1 中性子源施設
 NT1 核破砕中性子源施設
 NT2 オークリッジ核破砕中性子源
 NT2 スイス核破砕中性子源
 NT2 欧州核破砕源
 NT2 中国核破砕源
 NT2 i s i s 核破砕中性子源
 NT2 k i p t 中性子源施設
 NT1 i p n s (強力パルス中性子源) - i シンクロトロン
 NT1 i r e n 施設

加速器施設

1995-05-10

加速器増殖炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-01-23
 核分裂物質の生産に使用される加速器。
 RT 加速器
 RT 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)
 RT 核燃料
 RT 核分裂性物質
 RT 増殖
 RT 増殖炉

加速度

UF 減速度
 NT1 プラズマ加速
 RT ウェークフィールド加速器
 RT 加速器
 RT 重量測定
 RT 速度

加速度計

BT1 測定器
 RT 水中音速計

加熱

1999-01-22
 NT1 プラズマ加熱
 NT2 ジュール加熱
 NT3 電流駆動加熱
 NT2 ビーム入射加熱
 NT2 レーザー加熱
 NT2 高周波加熱
 NT3 磁気ポンプ加熱
 NT4 トランジットタイム加熱
 NT4 音波加熱
 NT4 衝突加熱
 NT3 低域混成加熱
 NT3 e c r (電子サイクロトロン共鳴) 加熱
 NT3 i c r (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱
 NT2 衝撃加熱
 NT2 断熱圧縮加熱
 NT2 乱流加熱
 NT1 フラッシュ加熱
 NT1 マイクロ波加熱
 NT1 温水暖房
 NT2 太陽熱温水暖房
 NT2 地熱水暖房
 NT1 過熱
 NT2 核過熱
 NT1 空気力学的加熱

NT1 室内暖房
NT2 パイプ式暖房方式
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 補助加熱
NT1 焼成
NT1 太陽放射加熱
NT2 太陽熱温水暖房
NT2 太陽熱空間暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT1 地域暖房
NT2 太陽熱地域暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 地熱暖房
NT2 地熱空間暖房
NT2 地熱水暖房
NT2 地熱地域暖房
NT1 電気加熱
NT2 ジュール加熱
NT3 電流駆動加熱
NT2 放射熱ケーブル加熱
NT1 放射加熱
RT エアヒーター
RT ヒートポンプ
RT ブリスタ
RT レトルト処理
RT 温度制御
RT 加熱速度
RT 空調
RT 潜伏期
RT 地下ペネトレータ
RT 伝熱
RT 熱
RT 熱交換器
RT 熱処理
RT 熱劣化
RT 年間サイクルエネルギーシステム
RT 沸騰
RT 融解
RT 冷却
RT i c e sプログラム

加熱ミラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 長波赤外線に対して反射する薄い透明の光学フィルム。

BT1 鏡
RT 遮熱中間膜
RT 窓
RT 断熱
RT 薄膜
RT 反射被覆
RT 被覆
RT 風防材料

加熱ループ

2007-07-27
***BT1** 加熱系統
RT 伝熱流体
RT 冷却ループ

加熱系統

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-05-07
UF 床暖房
SF 熱活性構造材
SF 熱放射システム
BT1 エネルギーシステム
NT1 加熱ループ
NT1 太陽熱暖房システム
NT2 パッシブ太陽熱暖房システム
NT3 ダイレクトゲインシステム

NT3 ドラムウォール
NT3 トロン壁
NT3 ビーズウォール
NT3 ルーフボンド
NT3 水管壁
NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
NT1 地熱暖房システム
RT 化学ヒートポンプ
RT 室内空調システム
RT 室内暖房
RT 地域暖房

加熱速度

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-12-15
RT 加熱
RT 時間依存性

加盟国

国際機関の参加国。
RT 国際機関

加溶媒分解

***BT1** 分解
NT1 アセトリス
NT1 アンモノリス
NT1 加水分解
NT2 アルカリ条件下で行う加水分解
NT2 酸化
NT2 酵素加水分解
NT2 酸加水分解
NT2 自動加水分解
NT2 糖化

加硫

RT ゴム
RT 加硫エラストマー
RT 硬化

加硫エラストマー

1999-06-30
NT1 エポナイト
RT エラストマー
RT 加硫

可逆タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE ポンプタービン

可視スペクトル

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
BT1 スペクトル
RT 可視光

可視化 (データ)

2015-03-20
USE データ可視化

可視化 (流れ)

2015-03-20
USE 流れの可視化

可視光

UF 光
UF 光磁気効果
***BT1** 電磁放射線
RT カー効果
RT シュリーレン法
RT フォークト効果
RT フレネル係数
RT ラマン効果
RT レーザー光線
RT 可視スペクトル

RT 光回復
RT 光源
RT 光散乱
RT 光子ビーム
RT 光周期
RT 光電子素子
RT 視界
RT 照明装置
RT 照明要件
RT 単色放射線
RT 反射率
RT 不透明度

可処分所得

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 所得

可積分系

2018-02-16
 最大積分多様性(manifolds)を有する葉層(foliation)を持つ空間の場合で、フロベニウス観(Frobenius sense)において完全積分できる微分系。
BT1 力学系

可積分性

2018-02-16
NT1 ルウヴィル可積分性
NT1 完備可積分性
RT ハミルトニアン
RT 量子系

可塑剤

ヒマン油またはアマニ油のような化学物質を、柔軟性、加工性、伸張性を付与するためにゴム、樹脂、または他の材料に加えたもの。
RT あまに油
RT ゴム
RT 有機高分子

可動コイル磁力計

***BT1** 磁力計

可燃性毒物

***BT1** 核毒物
BT1 中性子吸収体
RT ポイズニング
RT 原子炉制御系
RT 原子炉動特性
RT 制御要素
RT 燃焼度
RT 流体毒物制御

可能性の高い違反の通知

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 違反

可搬型炉

臨界でない場合、部分的に解体された場合に移動することが可能な。

BT1 原子炉
NT1 パッケージ炉
NT1 t i b r炉

可搬式中型発電所 2 a

USE p m - 2 a炉

可搬式中型発電所 3 a

USE p m - 3 a 炉

可変エネルギーサイクロトロン

1999-05-19

*BT1 サイクロトロン

NT1 カルカタサイクロトロン

NT1 チャンディーガルサイクロトロン

可変慣性モーメント模型

USE v m i 模型

可変容量ダイオード

UF バラクター

*BT1 半導体ダイオード

可飽和鉄芯型磁力計

USE 磁束磁力計

可溶性毒物

*BT1 核毒物

RT スクラム

RT 流体毒物制御

可用性

1999-03-19

UF 供給

RT エネルギー源

RT エネルギー保障

RT 経済学

RT 鉱床

RT 鉱石構成

RT 国内供給

RT 需要

RT 生産

RT 電力供給停止

RT 配分

RT 不足

RT 目録

家

1985-07-22

UF 住宅

*BT1 住宅建築物

RT 移動住宅

RT 世帯

家鴨

*BT1 家禽

家禽

1997-06-17

UF 家禽

*BT1 鳥

NT1 ガチョウ

NT1 ニワトリ

NT1 家鴨

RT ハト

RT 食品

家禽

USE 家禽

家具工業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-07-23

BT1 産業

RT 木材製品製造業

家畜

USE 飼育動物

家畜

USE 飼育動物

家畜ふん尿ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

1983年3月まで、INTERMEDIATE BTU GASがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE メタン

USE 中熱量ガス

家畜飼養

UF 飼料

BT1 食品

NT1 マグサ

RT 栄養

RT 乾燥蒸留穀物残渣

RT 食餌

RT 食品添加物

RT 糖蜜

家庭廃棄物

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-07-23

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE 都市廃棄物

家庭部門

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-04-19

SF 最終需要部門

RT コミュニティ

RT サービス部門

RT 移動住宅

RT 市街地

RT 人口

RT 世帯

RT 農村地域

RT 部門別分析

RT 民間営利部門

科学アカデミー原子力中央研究所

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1991-05-17

USE z f k (ロッセンドルフ原子力研究所)

**科学アカデミー同位体・放射線中央研究所
ライブツィヒ**

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

USE z f i (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライブツィヒ

果実

植物の食用部分に限定。

BT1 食品

NT1 アボカド

NT1 アンズ

NT1 イチジク

NT1 オリーブ

NT1 オレンジ

NT1 グレープフルーツ

NT1 ココナッツ

NT1 サクラランボ

NT1 セイヨウスモモ

NT1 セイヨウナン

NT1 トマト

NT1 ナッツ

NT2 クリ

NT1 ナツメヤシ

NT1 パイナップル

NT1 バナナ

NT1 パパイア

NT1 ブドウ

NT1 ベリー

NT2 イチゴ

NT2 ブルーベリー

NT2 ラズベリー

NT1 マンゴー

NT1 モモ

NT1 りんご

NT1 レモン

RT 果樹

RT 作物

RT 植物

果実 (種子)

USE 種子

果樹

*BT1 樹木

RT アボカド

RT アンズ

RT カンキツ類

RT サクラランボ

RT バナナ

RT バナナの木

RT モモ

RT りんご

RT 果実

架橋結合

*BT1 重合

RT 放射線硬化

架空送電

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1976-08-04

BT1 送電

RT 送電塔

河口

*BT1 沿岸水域

NT1 フィヨルド

NT1 ロング・アイランド湾

RT 塩分

RT 海

RT 海上サイト

RT 海上原子力発電所

RT 海水

RT 川

RT 淡水

RT 富栄養化

河口域生態系

USE 水界生態系

河川三角州

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1983-08-25

重要な場合、特定の川に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

BT1 沿岸領域

RT 岸

RT 湿地帯

RT 川

RT 堆積物

火の玉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 炎

SEE 原爆火の玉

火の玉モデル

UF 2つの火の玉モデル

*BT1 粒子模型

RT クラスタ放出模型

RT チェンタウロ型イベント

火の玉（原爆）

INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
USE 原爆火の玉

火炎温度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 燃焼性

火炎伝播

INIS: 1998-12-08; ETDE: 1976-09-28
RT フラッシュバック
RT 炎
RT 消炎
RT 吹き飛ばし
RT 燃焼速度論

火炎放射分光特性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
USE 放射率

火炎溶射

*BT1 スプレー塗装

火花ギャップ

RT バッセンの法則
RT 絶縁破壊
RT 電気火花
RT 放電

火花加工

BT1 機械加工

火花点火機関

1997-06-19
*BT1 内燃機関
NT1 ヴェンケルエンジン
RT ガソリン
RT 気化器
RT 自動車
RT 燃焼
RT 燃焼室
RT 燃料噴射装置

火花突き合わせ溶接

*BT1 抵抗溶接

火花（電気）

USE 電気火花

火格子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-04-02
USE 格子

火攻法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
USE 原位置燃焼

火災

RT やけど
RT 安全工学
RT 引火性
RT 火災被害
RT 災害
RT 事故
RT 自然災害
RT 自然燃焼
RT 消火
RT 消火器
RT 耐火性
RT 燃焼
RT 爆発
RT 放射線煙感知器
RT 防火

火災検知器

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1986-01-14
BT1 測定器
NT1 放射線煙感知器
RT 安全
RT 警報システム
RT 防火

火災被害

BT1 災害
RT 火災
RT 自然燃焼
RT 消火
RT 防火

火山

1996-04-29
NT1 キラウェア火山
RT カルデラ
RT セント・ヘレンズ山
RT ホットスポット
RT マグマ
RT 火山ガス
RT 火山活動
RT 火山地帯
RT 地殻
RT 地質学
RT 地熱エネルギー
RT 噴火
RT 噴気孔
RT 溶岩

火山ガス

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1978-08-08
以前はマグマに溶解していた、火山噴火に放出される揮発性物質。
*BT1 ガス
RT 火山
RT 火山活動
RT 噴気孔流体

火山活動

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1975-11-11
マグマとその関連ガスが地球の地殻に上昇し、地球の表面に押し出され、大気中に放出されるプロセス。
RT マグマ
RT 火山
RT 火山ガス
RT 火成活動
RT 噴火
RT 溶岩

火山岩

1976-03-17
*BT1 火成岩
NT1 ランプロファイア
NT2 キンバーライト
NT1 安山岩
NT1 霞石玄武岩
NT1 凝灰岩
NT1 玄武岩
NT2 輝緑岩
NT1 真珠岩
NT1 粗面岩
NT1 流紋岩

火山地帯

1997-06-17
RT 火山
RT 八幡平

火成活動

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1978-07-05
マグマの発生、移動、火成岩への固化。
RT マグマ
RT 火山活動
RT 火成岩

火成岩

UF 結晶質岩
BT1 岩石
NT1 カルダサイト
NT1 火山岩
NT2 ランプロファイア
NT3 キンバーライト
NT2 安山岩
NT2 霞石玄武岩
NT2 凝灰岩
NT2 玄武岩
NT3 輝緑岩
NT2 真珠岩
NT2 粗面岩
NT2 流紋岩
NT1 深成岩
NT2 カンラン岩
NT3 キンバーライト
NT2 ベグマタイト
NT2 花崗岩
NT3 アプライト
NT3 花崗閃緑岩
NT3 石英モンゾニ岩
NT2 閃長岩
NT2 閃緑岩
NT2 斑レイ岩
NT3 斜長岩
NT1 溶岩
RT マグマ
RT 火成活動
RT 基盤岩

火星

BT1 惑星

火星宇宙探査機

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
*BT1 宇宙船
RT 宇宙飛行

火力発電所

BT1 発電所
NT1 化石燃料発電所
NT2 ウィドークリーク蒸気プラント
NT2 キングストン蒸気プラント
NT2 ショーニー蒸気プラント
NT2 パラダイス蒸気プラント
NT1 海洋温度差発電所
NT1 核融合発電プラント
NT1 原子力発電所
NT2 エバスコ社標準プラント
NT2 海上原子力発電所
NT2 地下原子力発電所
NT2 bop・ssar 標準プラント
NT2 gibb・ssar 標準プラント
NT2 swe・ssar 標準プラント
NT1 太陽熱発電所
NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所
NT3 パーストー太陽エネルギー試験発電所
NT2 分散形集熱器発電所

- NT1 地熱発電所
 NT1 廃棄物固形燃料発電所
 NT1 複合サイクル発電所
 NT2 m h d 発電機 etf
 NT1 木質燃料発電所
 RT ピーク電力利用発電所
 RT 地域暖房
 RT 発熱率

花

植物の生殖器官用。

- NT1 おしべ
 RT 花粉
 RT 植物
 RT 複製

花粉

- *BT1 配偶子
 RT 花
 RT 花粉学
 RT 小孢子
 RT 複製

花粉学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-15
 花粉と植物の胞子の研究。その飛散や層序学と古生態学における応用を含む。
 RT 花粉
 RT 古生物学
 RT 層序学

花崗岩

- *BT1 深成岩
 NT1 アブライト
 NT1 花崗閃緑岩
 NT1 石英モンゾニ岩
 RT ペグマタイト
 RT 黒雲母
 RT 石英
 RT 長石
 RT 普通角セン石
 RT 流紋岩
 RT 燐酸イットリウム鉱

花崗閃緑岩

- *BT1 花崗岩
 RT 石英
 RT 長石

荷重 (静的)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-05
 USE 静荷重

荷重 (動的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
 USE 動荷重

荷電カレント

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
 *BT1 代数カレント
 NT1 荷電弱カレント
 RT 荷電カレント相互作用
 RT 弱い相互作用
 RT 中性カレント
 RT 電磁相互作用

荷電カレント相互作用

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-06-07
 *BT1 粒子相互作用
 RT ワインバーグ角
 RT 荷電カレント
 RT 基本相互作用

荷電くりこみ

- BT1 くりこみ
 RT 電気力学

荷電スピソ

USE アイソスピソ

荷電プランジャー方法

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
 核準位の寿命を決定するための方法。
 UF プランジャー方法
 UF 反跳距離方法
 BT1 計数技術
 RT 飛行時間法
 RT 有効寿命

荷電共役変換不変性

USE c 不変性

荷電交換

UF 交換 (荷電)
 RT ビームストリッパー
 RT ビーム中性化
 RT プラズマ電位
 RT 水素移動
 RT 中性粒子分析器
 RT 電子損失
 RT 電子捕獲
 RT 電離

荷電交換イオン源

2018-02-26
 BT1 イオン源

荷電交換相互作用

*BT1 強い相互作用
 RT クラスタ放出模型

荷電交換反応

BT1 核反応

荷電弱カレント

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
 *BT1 荷電カレント
 RT 中性弱カレント

荷電独立性

BT1 不変性原理
 RT 核子
 RT 強い相互作用

荷電半径 (核)

USE 核半径

荷電半径 (粒子)

USE 粒子半径

荷電比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
 USE マイナス・プラス比率

荷電輸送

RT 電荷
 RT 電荷収集

荷電粒子

以下にリストされている荷電粒子に加え、ELEMENTARY PARTICLES の下にリストされているものをも見よ。

- NT1 アルファ粒子
 NT2 宇宙アルファ粒子
 NT2 太陽アルファ粒子
 NT2 遅発アルファ粒子
 NT1 イオン
 NT2 アインスタイニウムイオン
 NT2 アクチニウムイオン
 NT2 アスタチンイオン
 NT2 アメリカニウムイオン
 NT2 アルゴンイオン
 NT2 アルミニウムイオン
 NT2 アンチモンイオン
 NT2 イッテルビウムイオン
 NT2 イットリウムイオン
 NT2 イリジウムイオン
 NT2 インジウムイオン
 NT2 ウランイオン
 NT2 エルビウムイオン
 NT2 オガネソンイオン
 NT2 オスミウムイオン
 NT2 カドミウムイオン
 NT2 ガドリニウムイオン
 NT2 カリウムイオン
 NT2 ガリウムイオン
 NT2 カリフォルニウムイオン
 NT2 カルシウムイオン
 NT2 キセノンイオン
 NT2 キュリウムイオン
 NT2 クリプトンイオン
 NT2 クロムイオン
 NT2 ケイ素イオン
 NT2 ゲルマニウムイオン
 NT2 コバルトイオン
 NT2 コペルニシウムイオン
 NT2 サマリウムイオン
 NT2 シーボーギウムイオン
 NT2 ジスプロシウムイオン
 NT2 ジルコニウムイオン
 NT2 スカンジウムイオン
 NT2 スズイオン
 NT2 ストロンチウムイオン
 NT2 セシウムイオン
 NT2 セリウムイオン
 NT2 セレンイオン
 NT2 タリウムイオン
 NT2 タングステンイオン
 NT2 タンタルイオン
 NT2 ダームスタチウムイオン
 NT2 チタンイオン
 NT2 ツリウムイオン
 NT2 テールイオン
 NT2 テクネチウムイオン
 NT2 テネシンイオン
 NT2 テルビウムイオン
 NT2 テルルイオン
 NT2 ドブニウムイオン
 NT2 トリウムイオン
 NT2 トリチウムイオン
 NT2 ナトリウムイオン
 NT2 ニオブイオン
 NT2 ニッケルイオン
 NT2 ニホニウムイオン
 NT2 ネオジムイオン
 NT2 ネオンイオン
 NT2 ネプツニウムイオン
 NT2 ノーベリウムイオン
 NT2 ハッシウムイオン
 NT2 バナジウムイオン
 NT2 ハフニウムイオン
 NT2 パラジウムイオン
 NT2 バリウムイオン
 NT2 バークリウムイオン
 NT2 ビスマスイオン
 NT2 ヒ素イオン
 NT2 フェルミウムイオン

NT2 フッ素イオン
 NT2 ブラセオジウムイオン
 NT2 フランシウムイオン
 NT2 プルトニウムイオン
 NT2 フレロビウムイオン
 NT2 プロトアクチニウムイオン
 NT2 プロメチウムイオン
 NT2 ヘリウムイオン
 NT3 ヘリウム灰
 NT2 ベリリウムイオン
 NT2 ホウ素イオン
 NT2 ホルミウムイオン
 NT2 ポロニウムイオン
 NT2 ボーリウムイオン
 NT2 マイトネリウムイオン
 NT2 マグネシウムイオン
 NT2 マンガンイオン
 NT2 ミューオンイオン
 NT2 メンデレビウムイオン
 NT2 モスコビウムイオン
 NT2 モリブデンイオン
 NT2 ユロビウムイオン
 NT2 ヨウ素イオン
 NT2 ラザホージウムイオン
 NT2 ラジウムイオン
 NT2 ラドンイオン
 NT2 ランタンイオン
 NT2 リチウムイオン
 NT2 リバモリウムイオン
 NT2 リンイオン
 NT2 ルテチウムイオン
 NT2 ルテニウムイオン
 NT2 ルビジウムイオン
 NT2 レニウムイオン
 NT2 レントゲニウムイオン
 NT2 ローレンシウムイオン
 NT2 ロジウムイオン
 NT2 亜鉛イオン
 NT2 陰イオン
 NT3 ヘテロポリアニオン
 NT3 水素イオン1 マイナス
 NT2 鉛イオン
 NT2 塩素イオン
 NT2 金イオン
 NT2 銀イオン
 NT2 軽イオン
 NT2 原子イオン
 NT2 酸素イオン
 NT2 臭素イオン
 NT2 重イオン
 NT2 重水素イオン
 NT2 水銀イオン
 NT2 水素イオン
 NT3 水素イオン1 プラス
 NT3 水素イオン1 マイナス
 NT3 水素イオン2 プラス
 NT3 水素イオン3 プラス
 NT2 多価イオン (multicharged ions)
 NT2 炭素イオン
 NT2 窒素イオン
 NT2 鉄イオン
 NT2 銅イオン
 NT2 白金イオン
 NT2 分子イオン
 NT3 オキシニウムイオン
 NT3 水素イオン2 プラス
 NT3 水素イオン3 プラス
 NT2 陽イオン
 NT3 水素イオン1 プラス
 NT3 水素イオン2 プラス

NT3 水素イオン3 プラス
 NT2 硫黄イオン
 NT1 トリトン
 NT2 反トリトン
 NT1 ベータ粒子
 NT1 重陽子
 NT2 反重陽子
 RT イオンビーム
 RT エネルギー指向型兵器
 RT シュテルマー理論
 RT テスト粒子
 RT ポンデロモータティブカ
 RT ローレンツ力
 RT 案内中心近似
 RT 荷電粒子降下
 RT 荷電粒子反応
 RT 荷電粒子輸送
 RT 荷電粒子輸送理論
 RT 充電状態
 RT 電荷収集
 RT 電荷状態

荷電粒子起動分析

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1991-08-20

荷電粒子起動分析のプロセス。

UF 分析 (荷電粒子起動)

*BT1 放射化分析

荷電粒子検出

*BT1 放射線検出
 NT1 アルファ検出
 NT1 イオン検出
 NT1 ベータ検出
 NT1 ミューオン検出
 NT1 音波探知
 NT1 電子検出
 NT1 陽子検出
 NT1 陽電子検出
 RT 宇宙線検出
 RT 核分裂片検出
 RT 放射線検出器
 RT 放射線長

荷電粒子降下

NT1 電子降下
 NT1 陽子降下
 RT オーロラ
 RT オーロラオーバル
 RT 荷電粒子
 RT 昼間側オーロラ
 RT 放射線帯

荷電粒子反応

2000-04-12

BT1 核反応
 NT1 アルファ反応
 NT1 トリトン反応
 NT1 ヘリウム3反応
 NT1 ミューオン反応
 NT1 重陽子反応
 NT2 反重陽子反応
 NT1 中間子反応
 NT2 パイオン反応
 NT3 パイオンプラス反応
 NT3 パイオンマイナス反応
 NT2 k中間子反応
 NT3 中性k中間子反応
 NT3 kマイナス中間子反応
 NT3 k中間子プラス反応
 NT1 電子反応
 NT2 電子核分裂

NT1 陽子反応
 RT イオン
 RT 荷電粒子

荷電粒子輸送

UF 輸送 (荷電粒子)
 BT1 放射輸送
 NT1 陽子輸送
 RT 荷電粒子
 RT 荷電粒子輸送理論

荷電粒子輸送理論

BT1 輸送理論
 NT1 シュビッツァー理論
 NT1 新古典輸送理論
 RT ストラグリング
 RT 荷電粒子
 RT 荷電粒子輸送
 RT 素粒子

貨物

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23

UF 貨物運送

RT マテリアルハンドリング

RT 輸送

貨物パイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

主たる目的は、固体形態の製品を搬送するためのパイプラインである。油圧輸送と空気輸送をも参照。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE パイプライン

貨物運送

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-11-23

USE 貨物

貨物車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

BT1 車両
 RT タクシー
 RT 貨物車シェアリング
 RT 自動車
 RT 搭乗者

貨物車シェアリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

SF 相乗り
 BT1 カーシェアリング
 RT エネルギー保存
 RT 貨物車
 RT 交通機関
 RT 道路
 RT 陸上運輸

過マンガン酸カリウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE カリウム化合物

USE 過マンガン酸塩

過マンガン酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

UF 過マンガン酸カリウム

*BT1 マンガン化合物

BT1 酸素化合物

RT 酸化マンガン

過ヨウ素酸

- *BT1 ヨウ素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 過ヨウ素酸塩

過ヨウ素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 ヨウ素化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 過ヨウ素酸

過リン酸石灰

- *BT1 リン酸塩
- BT1 肥料

過レニウム酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 レニウム化合物
- BT1 酸素化合物
- RT 酸化レニウム

過圧力

- 2018-02-16
- RT 圧力依存
- RT 圧力容器
- RT 核兵器
- RT 爆弾
- RT 爆発

過塩素酸

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 過塩素酸塩

過塩素酸アメリカシウム

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アルミニウム

- INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20
- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸アンモニウム

- INIS: 1989-04-20; ETDE: 1976-08-04
- BT1 アンモニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イッテルビウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸イットリウム

- 1991-09-16
- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸インジウム

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-11-28
- BT1 インジウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラニル

- 1985-09-06
- *BT1 ウラニル化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ウラン

- 1975-09-01
- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸エルビウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸カルシウム

- 1991-09-16
- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸クロム

- INIS: 1983-06-02; ETDE: 1977-04-12
- *BT1 クロム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸コバルト

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸サマリウム

- 1991-09-16
- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジスプロシウム

- 1996-07-18
- 1996年7月から2007年11月まで、*DYSPROSIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ジルコニウム

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-03-03
- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸スカンジウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28
- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ストロンチウム

- INIS: 1988-02-02; ETDE: 1977-11-28
- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セシウム

- 1978-11-24
- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸タリウム

- 1996-07-23
- 1996年7月から2007年11月まで、*THALLIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
- BT1 タリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ツリウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸トリウム

- 1997-01-28
- 1996年11月から2007年11月まで、*THORIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ナトリウム

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ネプツニウム

- 1977-01-26
- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ハフニウム

- INIS: 1991-09-16; ETDE: 1980-03-04
- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸バリウム

- INIS: 1983-10-14; ETDE: 1975-11-11
- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プラセオジム

- *BT1 プラセオジム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸プルトニウム

- 1997-01-28
- 1996年11月から2007年11月まで、*PLUTONIUM COMPOUNDS* および *PERCHLORATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ホルミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸マンガン

1996-07-18

1996年7月から2007年11月まで、
MANGANESE COMPOUNDS および
PERCHLORATES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ユウロピウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸リチウム

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルテチウム

1996-06-28

1996年6月から2007年11月まで、
LUTETIUM COMPOUNDS および
PERCHLORATES がこの概念を表現するた
めに使用された。

- *BT1 ルテチウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸ルビジウム

2000-04-12

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸亜鉛

2000-04-12

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸鉛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

- BT1 鉛化合物
- *BT1 過塩素酸塩

過塩素酸塩

1997-06-19

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- NT1 過塩素酸アメリカシウム
- NT1 過塩素酸アルミニウム
- NT1 過塩素酸アンモニウム
- NT1 過塩素酸イッテルビウム
- NT1 過塩素酸イットリウム
- NT1 過塩素酸インジウム
- NT1 過塩素酸ウラニル
- NT1 過塩素酸ウラン
- NT1 過塩素酸エルビウム
- NT1 過塩素酸カドミウム
- NT1 過塩素酸ガドリニウム
- NT1 過塩素酸カリウム

- NT1 過塩素酸カルシウム
- NT1 過塩素酸クロム
- NT1 過塩素酸コバルト
- NT1 過塩素酸サマリウム
- NT1 過塩素酸ジスプロシウム
- NT1 過塩素酸ジルコニウム
- NT1 過塩素酸スカンジウム
- NT1 過塩素酸ストロンチウム
- NT1 過塩素酸セシウム
- NT1 過塩素酸セリウム
- NT1 過塩素酸タリウム
- NT1 過塩素酸ツリウム
- NT1 過塩素酸テルビウム
- NT1 過塩素酸トリウム
- NT1 過塩素酸ナトリウム
- NT1 過塩素酸ネオジム
- NT1 過塩素酸ネプツニウム
- NT1 過塩素酸ハフニウム
- NT1 過塩素酸バリウム
- NT1 過塩素酸プラセオジム
- NT1 過塩素酸プルトニウム
- NT1 過塩素酸ホルミウム
- NT1 過塩素酸マグネシウム
- NT1 過塩素酸マンガン
- NT1 過塩素酸ユウロピウム
- NT1 過塩素酸ランタン
- NT1 過塩素酸リチウム
- NT1 過塩素酸ルテチウム
- NT1 過塩素酸ルビジウム
- NT1 過塩素酸亜鉛
- NT1 過塩素酸鉛
- NT1 過塩素酸銀
- NT1 過塩素酸水銀
- NT1 過塩素酸鉄
- NT1 過塩素酸銅
- RT 過塩素酸

過塩素酸銀

- *BT1 過塩素酸塩
- *BT1 銀化合物

過塩素酸水銀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

- *BT1 過塩素酸塩
- BT1 水銀化合物

過塩素酸鉄

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

- *BT1 過塩素酸塩
- *BT1 鉄化合物

過塩素酸銅

- *BT1 過塩素酸塩
- *BT1 銅化合物

過給

2000-04-12

- USE 過給機

過給機

2000-04-12

- UF 過給
- BT1 圧縮機
- NT1 ターボ過給機
- RT 送風機
- RT 内燃機関

過酷事故

2017-03-14

REACTOR ACCIDENTS からのデスクリプ
ターも使用して、原子炉の過酷事故に用
いる。

- *BT1 設計基準事故を超える事故
- NT1 炉心崩壊
- NT1 炉心溶融
- NT2 メルト・スルー

過酸化ウラン

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1980-10-28

1985年7月まで、URANIUM PEROXIDES
はE T D Eの有効なディスクリプタであ
った。

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 過酸化

過酸化プルトニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1980-05-06

1996年11月から2007年11月まで、
PLUTONIUM COMPOUNDS および
PEROXIDES がこの概念を表現するた
めに使用された。1991年3月までETDE
では複数形が使用された。

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 過酸化

過酸化ベンゾイル

*BT1 過酸化

- *BT1 有機酸素化合物
- RT 安息香酸

過酸化水素

*BT1 過酸化

- BT1 水素化合物

過酸化物

1996-11-13

- BT1 酸素化合物
- NT1 過酸化ウラン
- NT1 過酸化プルトニウム
- NT1 過酸化ベンゾイル
- NT1 過酸化水素
- RT 硝酸ペルオキシアセチル

過失責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

- USE 責任

過臭素酸塩

ETDE: 1975-09-11

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形
式のディスクリプタと上記アニオンのデ
ィスクリプタを組み合わせる。

- BT1 酸素化合物
- *BT1 臭素化合物

過程 (断熱)

USE 断熱過程

過程 (等エントロピー)

USE 等エントロピー過程

過程 (等温)

USE 等温過程

過電圧

1999-06-30

- RT サージ
- RT 絶縁破壊

RT 中間体
RT 電位
RT 電気過渡現象
RT var制御システム

過電流

1986-04-03

*BT1 電流
RT サージ
RT 中間体

過渡過電力

2017-07-18

USE 過渡過電力事故

過渡過電力事故

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-28

安定した冷却水を有するが、燃料要素破損をもたらす保護システム損失の、反応度の連続ランプ状挿入を含む原子炉事故。

UF 過渡過電力
UF 最高事故
*BT1 原子炉事故
RT 中間体

過渡核実験炉キウイ

2000-04-12

USE キウイ-t n t 炉

過渡種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

SEE 反応中間体

過渡容量分光法

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1983-04-28

半導体の深いエネルギー準位の過渡応答のフーリエ成分を取得する手段。

UF d l t s (過渡容量分光) 法
BT1 分光学
RT トラップ
RT 中間体
RT 電気容量

過渡臨界実験装置 (t r a c y)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30

USE t r a c y (過渡臨界実験装置)

過熱

BT1 加熱
NT1 核過熱
RT 過熱器
RT 水蒸気
RT 沸点
RT 融点

過熱器

UF 蒸気過熱器
RT 過熱
RT 原子炉冷却系
RT 水蒸気発生器

過熱蒸気原子炉施設

USE h d r 炉

過敏症

RT アレルギー
RT 抗原抗体反応
RT 生物学的ショック
RT 免疫

過飽和

BT1 飽和
RT 沈降

RT 溶液
RT 溶解度

過流探傷検査

*BT1 非破壊試験
NT1 渦電流探傷検査

過硫酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
RT ペルオキシ二硫酸

過冷却

2008-06-10

BT1 冷却
RT 固化
RT 沸点
RT 融点

霞石玄武岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

*BT1 火山岩
RT 玄武岩

蚊

UF ハマダラ蚊
UF ヤブカ属
*BT1 双翅目
RT マラリア

画像処理

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1977-06-02

多くの場合コンピュータが画像を復元するか強化するための手続き。

UF 処理 (画像)
BT1 処理
RT イメージコンバータ
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT デジタルフィルター
RT データ処理
RT ビデオテープ
RT 映像増強管
RT 規準認識マーカー
RT 写真
RT 写真複写
RT 像
RT 放射性同位体スキャナ
RT c a t (コンピューター x 線体軸断層撮影) 走査
RT e c a t (放射型コンピューター体軸断層撮影法) 走査

芽

RT 植物

芽層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

夏の暑さおよび乾燥によって引き起こされた不活発または休眠の状態。1989年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 越冬

介入

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 行政手続

会議

1996-05-14

UF シンポジウム
UF 会議
RT 会議録
RT 審理

会議

USE 会議

会議録

1996-05-14

会議録に関する文献に限定。それ自身が会議録であるものを除く。

BT1 ドキュメントタイプ
RT 会議

会計

1999-01-20

UF 簿記
NT1 エネルギー会計
RT 核物質管理
RT 割賦償還
RT 監査
RT 管理
RT 債権回収
RT 請求書
RT 損失
RT 調達
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 米国 g a o (会計検査院)
RT 保障措置
RT 目録
RT a f u d c (建設仮勘定)
RT c w i p (進行中の建築工事)

会社法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 法律

解こう剤

2014-03-28

BT1 添加剤
RT コロイド
RT 凝結
RT 凝集
RT 懸濁液

解決 (論争)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13

USE 論争解決

解釈 (力学的)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13

USE 力学

解重合

*BT1 分解
RT 重合
RT 分子量

解析解法

手順に限定。

BT1 数学解法
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT 微分方程式

解析関数

BT1 関数
RT 数理解法

RT 連分数
RT s 行列

解析 (フーリエ)

USE フーリエ解析

解析 (基準振動)

USE 基準振動解析

解体

NT1 原子炉解体

解体撤去 (核兵器)

1994-09-30

USE 核兵器解体撤去

解体 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13

USE 原子炉解体

解体 (燃料集合体)

USE 燃料集合体解体

解体 (炉)

2000-04-12

USE 原子炉解体

解凍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

凍結材料を未凍結状態にもたらしプロセス。

BT1 相転移
RT 除霜
RT 低温生物学
RT 凍結
RT 融解

解糖

BT1 新陳代謝
*BT1 分解
RT 異化作用
RT 酵素
RT 炭水化物
RT 糖類

解毒

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-03-16

RT 除染
RT 生化学反応速度論
RT 毒性
RT 毒性材料
RT 毒素
RT 有害物質

解乳化

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-04-19

RT 解乳化剤
RT 乳化
RT 乳化剤
RT 乳剤

解乳化剤

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1996-01-09

BT1 添加剤
RT 解乳剤
RT 乳化
RT 乳化剤
RT 乳剤

解熱薬

1996-07-18

UF アセトフェネチジン
UF アミノピリン
UF フェナセチン
UF 抗炎症剤

*BT1 中枢神経系抑制薬
NT1 アセチルサリチル酸
NT1 アンチピリン
NT1 キニーネ
NT1 コルヒチン
RT 炎症
RT 鎮痛薬
RT 発熱

解剖学

BT1 生物学
RT 生理学
RT 体

解離

NT1 前期解離
RT パイロリシス
RT 解離エネルギー
RT 解離熱
RT 光分解
RT 電解
RT 電解質、電界液
RT 電離
RT 反応速度論
RT 分解
RT 分離ガス
RT 放射線分解

解離エネルギー

結合性に限定。反応性については、DISSOCIATION HEAT を見よ。

UF 解離エネルギー
BT1 エネルギー
RT 解離
RT 生成熱
RT 分子構造

解離エネルギー

USE 解離エネルギー

解離熱

UF 熱 (解離)
*BT1 反応熱
RT 解離
RT 生成熱
RT 熱化学熱貯蔵

回帰分析

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1979-05-09

*BT1 統計学
RT 経済分析
RT 相関
RT 予測

回収

2000-04-12

1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE エネルギー回収
SEE トリチウム回収
SEE 一次回収
SEE 資源回収
SEE 種子回復
SEE 生物学的回復
SEE 増進回収法

回収 (トリチウム)

ETDE: 1975-09-11

USE トリチウム回収

回折

*BT1 干渉性散乱
NT1 原子ビーム回折

NT1 散漫散乱
NT1 中性子回折
NT1 電子線回折
NT1 x線回折
RT ガンマ線回折計
RT デバイ・ワラー因子
RT 回折格子
RT 回折計
RT 格子
RT 光学的性質
RT 光学的分散

回折解離

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

高エネルギーハドロン衝突。

USE 多重周辺模型
USE 粒子生成

回折解離

USE 回折模型

回折格子

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10

1989年11月まで、GRATINGSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF エンジェル格子
UF エンジェロン格子
RT スペクトロメーター
RT 回折
RT 回折計
RT 光学系
RT x線装置

回折計

BT1 測定器
NT1 ガンマ線回折計
NT1 中性子回折計
NT1 x線回折計
RT 回折
RT 回折格子

回折生産

USE 回折模型

回折方法

NT1 デバイ・シェラー法
NT1 ラウエ法
NT1 回転結晶法
RT シュルツ法
RT バターソン方法
RT 結晶格子
RT 結晶学
RT x線回折計

回折模型

UF 回折解離
UF 回折生産
*BT1 粒子模型

回折 (x線)

2000-04-12

USE x線回折

回折 (中性子)

2000-04-12

USE 中性子回折

回折 (電子線)

2000-04-12

USE 電子線回折

回虫属

*BT1 回虫目

RT 小腸

回虫目

BT1 寄生者
*BT1 線形動物門
NT1 回虫属
RT ニワトリ
RT 腸

回腸

USE 小腸

回転

BT1 運動
RT コリオリの力
RT ジャイロスコープ
RT バックベンディング
RT 案内中心近似
RT 角運動量
RT 慣性モーメント
RT 歳差運動

回転ジェネレータ

1999-06-30

*BT1 発電機
NT1 超伝導ジェネレータ

回転だ円体

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01

RT 幾何学
RT 型

回転ディスク除去方式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

*BT1 汚染制御装置
RT 水質汚染制御
RT 石油流出

回転ドリル

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-03-08

*BT1 ドリル
NT1 ターボドリル
RT さく井
RT ドリルビット
RT 削岩

回転プラズマ

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

BT1 プラズマ

回転掘削

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

BT1 穿孔
RT さく井
RT せん孔設備
RT 掘削流体
RT 削岩

回転結晶法

BT1 回折方法
RT ワイゼンベルグ法

回転子

SF *kr*ovマシン
NT1 サボニウス回転子
NT1 ダリウス風車
NT1 チップベーン付ローター
NT1 はずみ車
NT1 マダラスローター
RT 機械部品
RT 固定子
RT 電機子

回転状態

UF 回転帯
UF 集団状態 (回転)
*BT1 励起状態
RT バックベンディング
RT 回転振動模型

回転振動模型

INIS: 1991-09-25; ETDE: 1991-12-05

*BT1 集団模型
RT 回転状態
RT 振動状態
RT 変形核

回転草

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 双子葉植物綱

回転帯

USE 回転状態

回転塗布被覆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

回転塗布被覆法

INIS: 1999-08-19; ETDE: 1979-12-10

*BT1 表面被覆法

回転不変性

BT1 不変性原理
RT 軸対称

回転変換

1999-07-26

それ自身で閉じないようなトロイダルチューブ周辺の単一回路内での磁力線変位。

RT せん断
RT トーラス
RT トロイダル配位
RT リバースせん断
RT 逆転磁場ピンチ装置
RT 鋸歯状振動
RT 磁気閉込め
RT 磁気面
RT 磁場
RT 磁場構成
RT 磁束座標
RT 熱核装置

回避

生活システムに限定。

BT1 挙動
RT 条件反射

回復 (生物学的)

USE 生物学的回復

回分培養

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14

RT セミバッチ培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 培地
RT 発酵
RT 連続培養

回路遮断器

UF 遮断器 (回路)
BT1 設備保護装置
*BT1 電気設備

RT スイッチ
RT スイッチング回路
RT 絶縁油
RT 電気導火線
RT 電子回路
RT 電流リミッター
RT 避雷器

回路理論

RT ネットワーク分析
RT 電子回路

回路 (磁気)

USE 磁気回路

回路 (電子)

USE 電子回路

塊茎

NT1 ジャガイモ
RT 植物

塊状ベクトル中間子模型

USE グルーオン模型

塊状転送反応

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-03-28

USE 不完全核融合反応

壊死

BT1 病理学的変化
NT1 壊疽
NT1 放射線骨壊死
RT かいよう
RT フィステル
RT 虚血
RT 傷

壊変 (核分裂)

USE 核分裂

壊変 (核粒子)

1993-11-05

SEE 消滅
SEE 粒子崩壊

壊変 (核)

USE 崩壊

壊変 (生物学的)

USE 分解

壊疽

*BT1 壊死
RT かいよう

改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

BT1 化学反応
NT1 自己熱改質プロセス
NT1 水蒸気改質プロセス
NT1 接触改質
RT 水素生成

改修

1985-01-17

RT 改装
RT 緩和措置
RT 建設
RT 最適化
RT 仕様
RT 変差
RT 保守管理
RT 補正

改善措置

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29
有害物質や電離放射線への人々の潜在的な露出、有害物質による汚染から環境への潜在的な害を軽減するために行なわれる活動。

- UF サイトリハビリテーション
SF 鉱区再生
NT1 バイオレメディエーション
RT テーリング
RT デコミッションング
RT ブラウンフィールド
RT 環境工学
RT 自然減衰
RT 除染
RT 米国スーパーファンド法
RT 放棄地
RT 放射線防護
RT 放射線量
RT 放射能汚染
RT 埋め立て

改装

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 1975-11-11
UF 最新化
RT 安全基準
RT 改修
RT 建設
RT 建物
RT 太陽熱再発電
RT 認可規則

改良型ガス冷却黒鉛減速炉

- 1993-11-03
USE a g r (改良型ガス冷却) 型炉

改良型コンポーネント試験施設

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
ジョージア工科大学によって運営されているエネルギー省太陽熱試験施設。
UF a c t f (改良型コンポーネント試験施設)
BT1 試験施設
RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
RT 中央受熱器

改良型トロイダル装置 (a t f) トルサترون

- INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE a t f トルサترون

改良型加圧水型原子炉

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE e f d r - 5 0 炉

改良型原位置処理

- 2000-04-12
その場レトルト技術といくつかの地下探掘と表面レトルトの組み合わせ。
NT1 オキシ改変原位置処理
NT1 統合型原位置処理
NT1 r i s e (ラブル原位置抽出)
RT レトルト処理
RT 原位置処理
RT 坑内採掘

改良型光源

- INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
ローレンス・バークレー国立研究所、バークレー、カリフォルニア州、米国。
UF a l s 蓄積リング

- BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源
RT 光源
RT x線源

改良型光源

- INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11
ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

- UF a p s 蓄積リング
BT1 蓄積リング
*BT1 放射光源
RT 光源
RT x線源

改良型採掘

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

改良型試験加速器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-01-21
SEE l l n l 高度試験加速器

改良型実験超伝導トカマク

- 2006-07-25
USE h t - 7 u トカマク型装置

改良型表面デルタポテンシャル

- INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-05-19
USE 表面デルタポテンシャル

改良比

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

海

- 1997-06-19
地理的意味合いに限定。法的意味合いについては、HIGH SEAS、TERRITORIAL WATERS を見よ。
UF バス海峡
UF マルマラ海
UF マルマラ海 (marmara sea)
UF マルマラ海 (sea of marmara)
UF 海洋
BT1 地表水
NT1 アラル海
NT1 インド洋
NT2 アラビア海
NT3 ペルシャ湾
NT4 ホルムズ海峡
NT2 ティモール海
NT1 カスピ海
NT1 バルト海
NT1 紅海
NT2 スエズ湾
NT1 黒海
NT1 太平洋
NT2 アラスカ湾
NT2 カリフォルニア湾
NT2 サンタバーバラ海峡
NT2 サンフランシスコ湾
NT2 シナ海
NT2 セクイム・ベイ
NT2 タスマン海
NT2 ビュージェット・サウンド
NT2 ベーリング海
NT1 大西洋
NT2 アイリッシュ海
NT2 ウェッデル海
NT2 オンスロー湾
NT2 カリブ海

- NT3 メキシコ湾
NT4 ガルヴェストン湾
NT4 サンアントニオ湾
NT2 サルガッソウー海
NT2 チェサピーク湾
NT2 デラウェア湾
NT2 ビスケーン湾
NT2 ビスケー湾
NT2 ファンディ湾
NT2 ボルチモアキャニオン
NT2 メイン湾
NT2 ロング・アイランド湾
NT2 中部大西洋海湾
NT3 ニューヨーク湾
NT2 南大西洋海岸
NT2 北海
NT3 ワッデン海
NT1 地中海
NT2 アドリア海
NT2 エーゲ海
NT1 南極海
NT2 ウェッデル海
NT1 北極海
NT2 チュクチ海
NT2 ボフォート海
NT3 プルドーベイ

- RT マリーナ
RT リーフ
RT 沿岸水域
RT 河口
RT 海上サイト
RT 海上原子力発電所
RT 海水
RT 海洋学
RT 海洋循環
RT 海洋底
RT 海洋底拡大
RT 海流の旋廻渦
RT 岸
RT 公海
RT 港湾
RT 水面波
RT 水流
RT 専管水域
RT 測深
RT 潮汐
RT 津波
RT 島
RT 波浪発電機

海れい拡大大中心

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
USE 海洋底拡大

海王星

- BT1 惑星

海岸

- USE 岸

海軍オイルシェール備蓄

- INIS: 2000-03-28; ETDE: 1983-03-23
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国海軍オイルシェール備蓄

海軍石油備蓄

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国海軍石油備蓄

海軍炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
USE 船舶推進用原子炉

海産食品

BT1 食品
BT1 水産加工品
RT カキ
RT カタツムリ
RT カニ
RT クルマエビ
RT ツノガレイ
RT マス
RT ロブスター
RT 魚類
RT 小エビ

海商法

1990-12-15
1990年12月まで、MARITIME LAWがこの概念を表現するために使用された。

BT1 法律
RT 海上輸送
RT 原子力船寄港
RT 公海
RT 専管水域
RT 輸送規則

海上サイト

RT 沿岸サイト
RT 沿岸水域
RT 河口
RT 海
RT 海上原子力発電所
RT 海上作業台船
RT 海洋掘削
RT 岸
RT 原子炉立地
RT 立地選定

海上・人命安全条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-16
USE s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

海上原子力発電所

UF プラットホーム搭載型原子力発電所
UF 洋上原子力発電所
*BT1 原子力発電所
RT アトランティック-1号炉
RT アトランティック-2号炉
RT 河口
RT 海
RT 海上サイト
RT 岸
RT 原子炉立地
RT 立地選定

海上作業台船

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1975-08-19
重カプラットフォーム、固定プラットフォーム、浮きプラットフォーム、曳航プラットフォームを含む。
UF 石油採掘用槽
UF 船形掘削船
NT1 浮体式海洋構造物
RT マリンライザ
RT 位置決め
RT 沖合作業
RT 海上サイト

RT 海洋掘削

海上人命安全条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-16
USE s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

海上保険

USE 保険

海上輸送

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-10-20
BT1 輸送
RT タンカー
RT 海商法
RT 船舶

海水

*BT1 水
RT フィヨルド
RT 塩水
RT 塩水帯水層
RT 塩分
RT 塩分勾配
RT 塩分濃度勾配発電所
RT 河口
RT 海
RT 脱塩
RT 淡水化プラント

海藻

UF ケルブ
BT1 植物
BT1 水生生物
NT1 コンブ属
NT1 ヒバマタ属

海底峡谷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
大陸縁辺を横切る急な谷状の海底のくぼみ。
BT1 峡谷
RT 海洋底
RT 大陸斜面
RT 大陸棚

海馬

1982-02-09
*BT1 脳
RT 受容体

海泡石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
鎖格子粘土鉱物。
*BT1 粘土
RT ケイ酸マグネシウム

海綿状プラスチック

*BT1 泡状物質
*BT1 有機高分子

海面水位

BT1 準位

海洋

USE 海

海洋・大気局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24
USE 米国 n o a a (海洋・大気局)

海洋温度差発電

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
UF o t e c (海洋温度差発電)

*BT1 太陽エネルギー変換
RT 海洋温度差発電所

海洋温度差発電所

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
UF 太陽熱海上発電所
*BT1 火力発電所
*BT1 太陽熱発電所
RT リフトサイクル
RT 海洋温度差発電

海洋学

RT プイ
RT 海
RT 測深
RT 地球
RT 地理学
RT 陸水学

海洋掘削

1992-01-08
BT1 沖合作業
BT1 穿孔
RT マリンライザ
RT 海上サイト
RT 海上作業台船
RT m w d (掘削時測定) システム

海洋循環

INIS: 1992-01-20; ETDE: 1986-01-15
運動方程式によって扱うことができる個別の海水塊の大規模な動き。
RT ボックスモデル
RT 海
RT 水流
RT 大循環モデル
RT 湧昇流

海洋処分

UF 海洋投棄
*BT1 廃棄物処分
RT ボーム粘土
RT 放射性廃棄物処分
RT l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
RT o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

海洋乗り物事故

USE 事故

海洋性地殻

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-09-19
BT1 地殻
RT 大陸地殻
RT 地球

海洋生態系

USE 水界生態系

海洋生物養殖

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-03-22
USE 水産養殖

海洋測量

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17
UF 海洋探査
SF 調査
RT 地化学探査
RT 物理探査

海洋探査

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1976-11-17
USE 海洋測量

海洋底

RT 海
RT 海底峡谷
RT 堆積物
RT 堆積物・水界面
RT 地殻
RT 地形学
RT 土質力学

海洋底拡大

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
海洋地殻が中央海嶺や世界地溝系に沿って、マグマの上昇対流によって増加し、新しい材料が年ごとに1~10センチメートルの割合で離れて移動するという仮説。この運動は、プレートテクトニクス仮説の原動力を提供する。
UF 海れい拡大中心
RT プレートテクトニクス
RT 海
RT 地殻

海洋投棄

USE 海洋処分

海洋投棄協議制度

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。
USE o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

海流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 水流

海流の旋廻渦

2013-12-13
*BT1 水流
RT 海
RT 風

灰

1976-02-11
BT1 残留
BT1 燃焼生成物
NT1 フライアッシュ
RT 灰分
RT 灰分除去
RT 固体廃棄物
RT 微粒

灰化 (乾式)

USE 乾式灰化

灰化 (湿式)

USE 湿式灰化

灰長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
斜長石長石。
*BT1 長石

灰鉄輝石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07
単斜輝石グループの黒鉱。
*BT1 ケイ酸塩鉱物

灰分

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-05-08
RT 化学組成
RT 灰
RT 石炭

灰分除去

1992-07-07
RT 灰
RT 除去
RT 清浄
RT 精製

灰分離装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 慣性分離器

界面

EQUIPMENT INTERFACES でカバーされる概念には使用しない。
NT1 堆積物・水界面
RT 表面

界面活性剤

UF 表面活性剤
UF 分散剤 (化学)
NT1 湿潤剤
NT2 洗剤
NT3 プルロニクス
RT 表面張力

界面張力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
SEE 表面張力

絵画

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 文化財

開ループ制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
フィードバック無。
BT1 制御

開核

NT1 点積分核
RT 積分方程式

開拓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
SEE 埋め立て

開放

NT1 オリフィス
NT1 ドア
NT2 防風ドア
NT1 気孔
NT1 穴
NT1 窓
NT2 雨戸
RT ガス抜き、ベント
RT クレーター
RT シャッター
RT ダクト
RT ボーリング孔
RT 空洞
RT 坑道
RT 洞穴

開放サイクル系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
RT リフトサイクル
RT 開放サイクル冷却系

開放サイクル冷却系

1977-09-06
UF 湿式タイプ冷却塔
*BT1 冷却系統
RT 開放サイクル系
RT 原子炉冷却系
RT 冷却ループ
RT 冷却塔

開放サイクルMHD発電機

*BT1 m h d (電磁流体) 発電機
RT 閉サイクルm h d 発電機

開放型磁気配位

UF 磁気トラップ (開)
BT1 磁場構成
NT1 カスプ配位
NT1 ベースボールシーム構造
NT1 極小磁界配位
NT1 磁気ミラー配位
NT2 t l m配位
RT オーブンプラズマ装置

開放電圧

2006-01-19
USE 電位

階位付リ一群

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
交換関係と反交換関係が含まれている代数的構造によって定義されたリ一群。
UF リー代数
*BT1 リー群
RT 代数
RT 超重力
RT 超対称性

外科

UF 交感神経切除術
UF 放射線外科
UF 迷走神経切断術
BT1 医学
NT1 ひ臓摘出 (脾臓摘出)
NT1 胃切除術
NT1 下垂体切除術
NT1 肝切除
NT1 去勢
NT1 胸腺摘除術
NT1 形成外科
NT1 喉頭切除術
NT1 甲状腺切除
NT1 腎切除術
NT1 副腎摘出術
RT 外科器具
RT 治療
RT 麻酔

外科器具

BT1 医療品
BT1 材料
RT 外科
RT 人工器官
RT i s o m e d

外界温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 1976-03-22
環境の温度。
UF 温度 (外界)
UF 温度 (大気)
UF 温度 (地球)
UF 環境温度

UF 大気温度
 UF 地球温度
 RT 屋外
 RT 温度依存
 RT 温度勾配
 RT 温度制御
 RT 温度測定
 RT 温度分布
 RT 温度領域
 RT 核の冬
 RT 気候モデル
 RT 気候変動

外気圏

BT1 地球大気

外交政策

INIS: 1996-01-09; ETDE: 1976-08-04

SF 方針
 BT1 政策
 RT エネルギー政策
 RT 軍事援助
 RT 経済政策
 RT 国際協定
 RT 国際協力
 RT 戦略兵器制限条約協議
 RT 通商停止
 RT 輸出
 RT 輸入

外国為替相場

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1980-03-29

ある通貨の別な通貨による価格。

UF 為替相場
 RT 経済学
 RT 貿易

外骨格

*BT1 骨格
 RT キョク皮動物門 (棘皮動物門)

外傷

USE 負傷

外傷性ショック

USE 生物学的ショック
 USE 負傷

外挿

*BT1 数値解
 RT 数学
 RT 内挿
 RT 補外距離

外装

USE 被覆加工

外被構造建築物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

USE 二重通気工法建築物

外部磁界

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-06-13

USE 磁場

外部照射

BT1 照射
 NT1 局部照射
 NT1 全身照射
 NT1 体外照射
 RT 局所降下
 RT 局部照射
 RT 個人線量測定
 RT 遮蔽

RT 照射プラント
 RT 照射手順
 RT 照射装置
 RT 放射線防護
 RT 放射能雲

外部性

2004-09-03

USE 外部費用

外部電源喪失

2017-07-18

SEE スクラム失敗事象(atws)

外部熱吸収器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

外側の表面で吸収する太陽受熱器。

BT1 太陽受熱器

外部費用

2004-09-03

貸借対照表に含まれていない製品や運用に係わる費用で、環境汚染の健康への影響のような、社会全体で負担するもの。

UF 外部性
 SF 社会的費用
 BT1 費用
 RT ライフサイクル費用
 RT 費用便益分析

外部変換

BT1 転換
 RT エネルギー準位

外洋大陸棚

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

USE 大陸棚

害虫駆除

INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01

*BT1 有害生物防除
 RT 寄生者
 RT 昆虫

害虫駆除

NT1 放射線駆除
 NT1 粒害虫駆除
 RT 農薬
 RT 不妊化
 RT 保存

街路

1992-03-05

USE 道路

拡散

UF 噴散
 NT1 気体拡散
 NT1 自己拡散
 NT1 浸透
 NT1 熱拡散
 NT1 両極性拡散
 RT カーケンドール効果
 RT シンク
 RT ドナン理論
 RT フィックの法則
 RT プラントル数
 RT 移流
 RT 原子輸送
 RT 混合
 RT 浸出
 RT 透析
 RT 物質移動
 RT 平均自由行程

RT 放射性核種移動
 RT 膜輸送
 RT 乱れ
 RT 粒子再懸濁

拡散モンテカルロ法 (DIFFUSION MONTE CARLO METHOD)

2018-03-01

*BT1 量子モンテカルロ法

拡散隔膜

1975-11-07

ガス状混合物を微細な貫通孔を有する多孔性物質中を通して低圧側に噴き出させると、隔膜を透過した透析物の軽い分子量成分が濃縮される。ウランを気体上の化合物UF6にし、U238からU235を分離するための多段カスケードシステムとして使用。

SF バリア
 RT 気体拡散プラント
 RT 気体拡散法

拡散距離

1999-07-20

UF 拡散面積

*BT1 長さ

RT 移動距離

拡散増幅型風力タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

ベンチュリ効果を出すためのダクトのシェラウドで囲まれた水平軸タービン。

*BT1 風力タービン
 RT 水平軸風力タービン

拡散箱

*BT1 霧箱
 RT エアロゾル

拡散被覆

BT1 被覆
 RT 拡散被覆法

拡散被覆法

拡散被覆のプロセス。

UF アルミニウム拡散被覆法 (カラライジング)

UF クロム拡散被覆法 (クロマイジング)

UF 亜鉛拡散被覆法 (シェラダイジング)

UF 珪素拡散被覆法 (シリコナイジング)

*BT1 表面被覆法

RT 拡散被覆

拡散方程式

INIS: 2003-07-24; ETDE: 2003-09-02

*BT1 偏微分方程式

NT1 中性子拡散方程式

RT ラブラシアン

拡散面積

USE 拡散距離

拡散溶接

*BT1 溶接

拡張粒子模型

*BT1 粒子模型

- NT1 バッグ模型
- NT1 弦模型
- NT2 超弦模型
- RT ソリトン

攪乱

- UF 摂動
- UF 電離層効果
- NT1 電離層嵐
- NT2 伝播性電離層擾乱
- NT2 突発性電離層擾乱
- RT 磁気あらし
- RT 地磁気湾形
- RT 発振
- RT 変差
- RT 脈動

攪拌

- RT 混合
- RT 乱れ

格子

- INIS: 1984-01-18; ETDE: 1982-01-21
- 金属リブまたはワイヤー製の交差配列。
- SCREENS もしくは INTAKE STRUCTURES でカバーされる概念には使用しない。
- 1989年11月までこの概念を表現するために使用された DIFFRACTION GRATINGS をも見よ。
- UF 火格子
- RT スクリーン
- RT 回折
- RT 導波管
- RT 窯

格子間ヘリウム発生

- INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-14
- 中性子照射による構造材料の格子構造中のヘリウム生成。1990年12月まで、HELIUM GENERATION がこの概念を表現するために使用された。
- UF ヘリウム生産率
- UF ヘリウム発生
- SF ガス生産率
- *BT1 物理的な放射効果
- RT ヘリウム脆化
- RT 中性子照射量損傷

格子間型

- 1996-01-24
- *BT1 点欠陥
- NT1 i 中心
- RT クラウディオオン

格子間水素発生

- INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-15
- 中性子照射による構造材料の格子構造中の水素生成。1990年12月まで、HYDROGEN GENERATION がこの概念を表現するために使用された。
- UF 水素生産率
- UF 水素発生
- SF ガス生産率
- *BT1 物理的な放射効果
- RT 水素脆化
- RT 中性子照射量損傷

格子欠陥

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
- USE 結晶欠陥

- 格子研究及び新集合体研究用ゼロ出力原子炉**
- 1993-11-10
- USE ゼルリナ炉

格子場の理論

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
- *BT1 構成的場の理論
- RT インスタントン
- RT ウィルソンループ
- RT ゲージ不変性
- RT リー群

格子振動

- UF 振動 (格子)
- RT デバイ・ワラー因子
- RT レイリー波
- RT 核比熱
- RT 結晶構造
- RT 振動モード
- RT 振動状態
- RT 倍音
- RT 非調和結晶

格子定数

- RT 結晶格子

格子 (結晶)

- USE 結晶格子

格子 (原子炉)

- USE 原子炉格子

格納スペース

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
- 保護のための位置決め、例えば、覆あらし時の太陽観測装置反転。
- RT 位置決め
- RT 貯蔵

格納容器

- UF キャニスター
- UF 容器
- NT1 カプセル
- NT1 カランドリア
- NT1 キャスク
- NT2 使用済燃料キャスク
- NT1 タンク
- NT2 フローティングルーフトタンク
- NT2 油圧アキュムレータ
- NT1 デュアー瓶
- NT1 ホッパ
- NT1 圧力容器
- NT1 気体シリンダー
- NT1 原子炉容器
- RT カバー
- RT ライナ
- RT 化学反応器
- RT 原子炉構成要素
- RT 梱包容器
- RT 遮蔽
- RT 線源
- RT 封じ込め
- RT 輸送

格納容器モックアップ施設

- BT1 原子炉安全実験
- RT 封じ込め

格納容器研究施設

- BT1 原子炉安全実験
- RT 封じ込め

核エネルギー

- 一般的な意味に限定。例えば、エネルギー生産や、エネルギーの異なる資源比較。
- UF 原子力エネルギー
- BT1 エネルギー
- RT 原子力発電所

核カスケード

- UF カスケード (核)
- UF 核内カスケード
- BT1 エネルギー準位遷移
- NT1 ガンマ線カスケード
- RT エネルギー準位

核コア

- UF コア偏極 (核)
- UF コア (核)
- RT 核構造

核スピン共鳴

- USE 核磁気共鳴

核タンパク質

- 1995-01-10
- *BT1 タンパク質
- RT エンドヌクレアーゼ
- RT スプライシング
- RT ヌクレアーゼ
- RT ヒストン
- RT プロタミン
- RT 遺伝子組換えタンパク質
- RT 遺伝子抑制体
- RT 核酸
- RT 転写要素
- RT dna ポリメラーゼ
- RT dna メチラーゼ
- RT dna 加水分解酵素
- RT rna プロセッシング
- RT rna ポリメラーゼ

核データ収集

- 核データコレクションに関する文献に限定。それ自身に核データを含むものを除く。
- UF 評価済核データファイル
- UF endf (評価済核データファイル)
- RT データベース管理
- RT データ編集
- RT 国際核データ委員会
- RT 情報システム
- RT 図書館
- RT 評価済データ
- RT 米国核データ網
- RT 編集データ
- RT cinda

核の火の玉模型

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
- 相対論的重イオン反応における2つの核の総崩壊のため、核反応モデル。
- UF ファイアストリーク模型
- *BT1 原子核模型
- RT 重イオン反応
- RT 準核分裂
- RT 蒸発模型
- RT 破砕
- RT 包括的相互作用

核の冬

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1985-05-31

核戦争に起因する大気の影響。主な影響としては地球の半分で数ヶ月ほど持続する-4.0°Cまでの温度低下であると考えられる。

- RT 外界温度
- RT 核爆発
- RT 核兵器
- RT 環境影響
- RT 気候

核の変形

基底状態で変形されていない核の励起状態での変形。

- BT1 変形
- RT 変形核

核ハロー

1995-07-06

- UF ハロー状態
- UF 中性子ハロー
- UF 陽子ハロー
- RT 核ポテンシャル
- RT 核構造

核ポテンシャル

1996-07-08

- BT1 ポテンシャル
- NT1 ウッド・サクソンポテンシャル
- NT1 ソフトコアポテンシャル
- NT1 ハードコアポテンシャル
- NT1 フォルテーンポテンシャル
- NT1 井戸型ポテンシャル
- NT1 核分裂障壁
- NT1 調和ポテンシャル
- NT1 湯川ポテンシャル
- RT ウィグナー・アイゼンバッド理論
- RT ガモフ障壁
- RT タバキンポテンシャル
- RT 核ハロー
- RT 核力
- RT 光学模型
- RT 非局所ポテンシャル
- RT 浜田・ジョンストンポテンシャル

核ポンピング

電子によって、または、一般に、荷電粒子ビームによって産生される核内レーザー様ポンピング。

- UF ポンピング (核)
- UF 核励起レーザー
- BT1 ポンピング
- RT レーザー
- RT 光ポンピング
- RT 電気ポンピング
- RT 誘導放出
- RT gasers

核モーメント (磁気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

- USE 核磁気モーメント

核モーメント (電気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

- USE 核電気モーメント

核異性体転移同位体

1997-02-07

- *BT1 放射性同位体
- NT1 アクチニウム 222
- NT1 アスタチン 202

- NT1 アメリカニウム 242
- NT1 アルミニウム 24
- NT1 アンチモン 113
- NT1 アンチモン 117
- NT1 アンチモン 122
- NT1 アンチモン 124
- NT1 アンチモン 126
- NT1 アンチモン 131
- NT1 イッテルビウム 153
- NT1 イッテルビウム 169
- NT1 イッテルビウム 175
- NT1 イッテルビウム 176
- NT1 イッテルビウム 177
- NT1 イットリウム 86
- NT1 イットリウム 87
- NT1 イットリウム 88
- NT1 イットリウム 89
- NT1 イットリウム 90
- NT1 イットリウム 91
- NT1 イットリウム 93
- NT1 イットリウム 97
- NT1 イリジウム 190
- NT1 イリジウム 191
- NT1 イリジウム 192
- NT1 イリジウム 193
- NT1 イリジウム 194
- NT1 インジウム 104
- NT1 インジウム 107
- NT1 インジウム 109
- NT1 インジウム 111
- NT1 インジウム 112
- NT1 インジウム 113
- NT1 インジウム 114
- NT1 インジウム 115
- NT1 インジウム 116
- NT1 インジウム 117
- NT1 インジウム 118
- NT1 インジウム 119
- NT1 インジウム 121
- NT1 ウラン 235
- NT1 エルビウム 151
- NT1 エルビウム 167
- NT1 オスミウム 182
- NT1 オスミウム 183
- NT1 オスミウム 189
- NT1 オスミウム 190
- NT1 オスミウム 191
- NT1 オスミウム 192
- NT1 カドミウム 100
- NT1 カドミウム 111
- NT1 カドミウム 113
- NT1 ガドリニウム 141
- NT1 ガドリニウム 145
- NT1 ガドリニウム 147
- NT1 ガドリニウム 148
- NT1 カリウム 40
- NT1 ガリウム 72
- NT1 ガリウム 74
- NT1 キセノン 125
- NT1 キセノン 127
- NT1 キセノン 129
- NT1 キセノン 131
- NT1 キセノン 133
- NT1 キセノン 135
- NT1 クリプトン 79
- NT1 クリプトン 81
- NT1 クリプトン 83
- NT1 クリプトン 84
- NT1 クリプトン 85
- NT1 クリプトン 86

- NT1 ゲルマニウム 71
- NT1 ゲルマニウム 73
- NT1 ゲルマニウム 75
- NT1 ゲルマニウム 77
- NT1 コバルト 58
- NT1 コバルト 60
- NT1 サマリウム 139
- NT1 サマリウム 141
- NT1 サマリウム 143
- NT1 ジスプロシウム 140
- NT1 ジスプロシウム 147
- NT1 ジスプロシウム 149
- NT1 ジスプロシウム 165
- NT1 ジルコニウム 85
- NT1 ジルコニウム 87
- NT1 ジルコニウム 89
- NT1 ジルコニウム 90
- NT1 スカンジウム 44
- NT1 スカンジウム 46
- NT1 スカンジウム 50
- NT1 スズ 102
- NT1 スズ 113
- NT1 スズ 117
- NT1 スズ 119
- NT1 スズ 121
- NT1 スズ 129
- NT1 スズ 131
- NT1 ストロンチウム 83
- NT1 ストロンチウム 85
- NT1 ストロンチウム 87
- NT1 セシウム 121
- NT1 セシウム 123
- NT1 セシウム 134
- NT1 セシウム 135
- NT1 セシウム 136
- NT1 セシウム 138
- NT1 セリウム 135
- NT1 セリウム 137
- NT1 セリウム 138
- NT1 セリウム 139
- NT1 セレン 73
- NT1 セレン 77
- NT1 セレン 79
- NT1 セレン 81
- NT1 タリウム 179
- NT1 タリウム 185
- NT1 タリウム 186
- NT1 タリウム 187
- NT1 タリウム 193
- NT1 タリウム 195
- NT1 タリウム 196
- NT1 タリウム 197
- NT1 タリウム 198
- NT1 タリウム 201
- NT1 タリウム 206
- NT1 タリウム 207
- NT1 タングステン 179
- NT1 タングステン 180
- NT1 タングステン 183
- NT1 タングステン 185
- NT1 タンタル 182
- NT1 ダームスタチウム 271
- NT1 ツリウム 150
- NT1 ツリウム 162
- NT1 ツリウム 164
- NT1 テクネチウム 102
- NT1 テクネチウム 86
- NT1 テクネチウム 93
- NT1 テクネチウム 95
- NT1 テクネチウム 96

NT1 テクネチウム 97
 NT1 テクネチウム 99
 NT1 テルビウム 142
 NT1 テルビウム 144
 NT1 テルビウム 146
 NT1 テルビウム 151
 NT1 テルビウム 152
 NT1 テルビウム 154
 NT1 テルビウム 156
 NT1 テルビウム 158
 NT1 テルル 121
 NT1 テルル 123
 NT1 テルル 125
 NT1 テルル 127
 NT1 テルル 129
 NT1 テルル 131
 NT1 テルル 133
 NT1 ドブニウム 267
 NT1 ナトリウム 22
 NT1 ナトリウム 24
 NT1 ニオブ 86
 NT1 ニオブ 90
 NT1 ニオブ 91
 NT1 ニオブ 93
 NT1 ニオブ 94
 NT1 ニオブ 95
 NT1 ニオブ 97
 NT1 ネオジウム 137
 NT1 ネオジウム 139
 NT1 ネオジウム 141
 NT1 ネプツニウム 237
 NT1 ノーベリウム 254
 NT1 ハフニウム 156
 NT1 ハフニウム 177
 NT1 ハフニウム 178
 NT1 ハフニウム 179
 NT1 ハフニウム 180
 NT1 ハフニウム 182
 NT1 パラジウム 107
 NT1 パラジウム 109
 NT1 パラジウム 111
 NT1 パラジウム 117
 NT1 バリウム 127
 NT1 バリウム 131
 NT1 バリウム 133
 NT1 バリウム 135
 NT1 バリウム 136
 NT1 バリウム 137
 NT1 バリウム 138
 NT1 ビスマス 184
 NT1 ビスマス 187
 NT1 ビスマス 198
 NT1 ビスマス 201
 NT1 ビスマス 208
 NT1 ビスマス 211
 NT1 ヒ素 75
 NT1 フェルミウム 250
 NT1 フェルミウム 256
 NT1 フッ素 18
 NT1 ブラセオジウム 142
 NT1 ブラセオジウム 144
 NT1 フランシウム 206
 NT1 フランシウム 211
 NT1 フランシウム 212
 NT1 フランシウム 213
 NT1 フランシウム 218
 NT1 プルトニウム 237
 NT1 プロトアクチニウム 234
 NT1 プロメチウム 148
 NT1 ホルミウム 148

NT1 ホルミウム 156
 NT1 ホルミウム 158
 NT1 ホルミウム 159
 NT1 ホルミウム 160
 NT1 ホルミウム 161
 NT1 ホルミウム 162
 NT1 ホルミウム 163
 NT1 ホルミウム 164
 NT1 ホルミウム 168
 NT1 ポロニウム 201
 NT1 ポロニウム 203
 NT1 ポロニウム 207
 NT1 ポロニウム 210
 NT1 ポーリウム 266
 NT1 ポーリウム 267
 NT1 ポーリウム 272
 NT1 マンガン 60
 NT1 モリブデン 89
 NT1 モリブデン 91
 NT1 モリブデン 92
 NT1 モリブデン 93
 NT1 モリブデン 94
 NT1 ユウロピウム 141
 NT1 ユウロピウム 152
 NT1 ユウロピウム 154
 NT1 ヨウ素 116
 NT1 ヨウ素 121
 NT1 ヨウ素 122
 NT1 ヨウ素 130
 NT1 ヨウ素 132
 NT1 ヨウ素 133
 NT1 ヨウ素 134
 NT1 ラジウム 213
 NT1 ラドン 197
 NT1 ラドン 210
 NT1 ラドン 211
 NT1 ランタン 132
 NT1 ルテチウム 153
 NT1 ルテチウム 154
 NT1 ルテチウム 161
 NT1 ルテチウム 169
 NT1 ルテチウム 170
 NT1 ルテチウム 171
 NT1 ルテチウム 172
 NT1 ルテチウム 174
 NT1 ルテチウム 177
 NT1 ルテニウム 93
 NT1 ルビジウム 76
 NT1 ルビジウム 78
 NT1 ルビジウム 81
 NT1 ルビジウム 84
 NT1 ルビジウム 85
 NT1 ルビジウム 86
 NT1 ルビジウム 90
 NT1 レニウム 160
 NT1 レニウム 167
 NT1 レニウム 169
 NT1 レニウム 184
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 190
 NT1 レニウム 194
 NT1 レニウム 196
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 101
 NT1 ロジウム 103
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 105
 NT1 ロジウム 95
 NT1 ロジウム 96

NT1 ロジウム 97
 NT1 亜鉛 69
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 197
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 203
 NT1 鉛 204
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 207
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 38
 NT1 金 191
 NT1 金 193
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 金 197
 NT1 金 198
 NT1 金 200
 NT1 銀 101
 NT1 銀 102
 NT1 銀 103
 NT1 銀 105
 NT1 銀 107
 NT1 銀 108
 NT1 銀 109
 NT1 銀 110
 NT1 銀 111
 NT1 銀 113
 NT1 銀 116
 NT1 銀 118
 NT1 銀 120
 NT1 銀 99
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 79
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 82
 NT1 臭素 83
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 水銀 199
 NT1 水銀 201
 NT1 鉄 53
 NT1 銅 68
 NT1 白金 184
 NT1 白金 193
 NT1 白金 195
 NT1 白金 197
 NT1 白金 199
 RT 異性体核
 RT 異性体転移

核医学

UF 放射線診断 (放射性核種)
 BT1 医学
 NT1 放射線学
 NT2 生物医学ラジオグラフィー
 NT3 イオノグラフィックイメージング
 NT3 骨密度計
 NT3 腎撮影
 NT3 x線透視法
 NT2 放射線治療
 NT3 アフターローディング
 NT3 小線源照射療法
 NT4 放射線塞栓形成法

NT3 体外照射療法
 NT3 中性子療法
 NT4 中性子捕獲療法
 NT3 放射免疫治療
 NT3 c t -誘導放射線治療
 RT ガンマ線カメラ
 RT クリアランス
 RT シンチスキャニング
 RT トレーサ技術
 RT 診断
 RT 診断技術
 RT 標識化合物
 RT 放射性医薬品
 RT 放射性同位体
 RT 放射性同位体走査
 RT 陽電子カメラ

核温度

UF 温度 (核)
 RT エネルギー
 RT 原子核
 RT 蒸発模型

核音響共鳴

USE 音響 n m r (核磁気共鳴)

核化学

1999-05-04
 化学的方法を用いた核および核反応の研究。1986年3月まで、RADIOCHEMISTRYがこの概念を表現するために使用された。

BT1 化学
 RT 核物理学
 RT 放射化学

核荷電

USE 原子番号

核過熱

*BT1 過熱

核開発凍結

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1987-07-22
 核兵器やミサイルの試験、生産、開発、そして核兵器を運ぶために主に設計された新しい航空機の開発に関する相互の凍結。

RT 核軍縮
 RT 軍縮管理
 RT 国際協定
 RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
 RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)
 RT f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

核拡散

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-08-09
 1987年5月から1997年3月まで、TERRORISMはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 核不・拡散
 UF 核不拡散
 UF 核兵器拡散
 SF テロ
 RT 核鑑識
 RT 核燃料サイクル
 RT 核不拡散政策
 RT 核物質保有

RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
 RT 核兵器解体撤去
 RT 核抑止力
 RT 変性燃料
 RT 保障措置
 RT 両用技術(民生軍事転用)

核鑑識

2015-11-20
 核物質の出所、不法取引、濃縮の証拠を見出すための調査。
 *BT1 捜査
 RT セキュリティ
 RT 核拡散
 RT 核爆発探知
 RT 核物質転換
 RT 保障措置

核基質

BT1 行列

核技術試験炉

2000-04-12
 USE n e t r 炉

核強磁性

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-17
 温度がマイクロケルビン領域に低下した場合に生じる核スピンの順序。
 USE 核磁性
 USE 強磁性

核軍縮

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1980-07-23
 SF 軍縮
 RT 核開発凍結
 RT 核兵器
 RT 核兵器解体撤去
 RT 軍縮管理
 RT 戦略兵器制限条約協議
 RT 保障措置
 RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
 RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)
 RT f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

核型 (遺伝学)

RT ゲノム突然変異
 RT ヒト染色体
 RT 染色体
 RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
 RT 末端動原体型染色体

核計測モジュール

物理的および電気的に交換可能な標準的計測モジュール。

UF a e c - n i m
 UF n i m (核計測モジュール)
 RT オンライン制御システム
 RT コンピュータ
 RT データ収集システム
 RT データ伝送
 RT ファストバスシステム
 RT モジュラー構造
 RT 電子装置
 RT c a m a c システム

核検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
 USE 放射能検層

核攻撃

USE 核兵器

核構造

1995-07-03
 RT イラスト状態
 RT エネルギー準位
 RT カルテット模型
 RT ジェネレータ座標方法
 RT ハートリー・フォック・ボゴリョーボフ理論
 RT ハートリー・フォック法
 RT バックベンディング
 RT ベリャーエフ理論
 RT 核コア
 RT 核ハロー
 RT 核特性
 RT 核半径
 RT 奇奇核
 RT 奇偶核
 RT 偶奇核
 RT 偶偶核
 RT 軽い核
 RT 原子核
 RT 原子核模型
 RT 重い核
 RT 相互作用ボソン模型
 RT 中重核
 RT 魔法核
 RT 粒子コアカップリング模型
 RT k 倍音方法

核酸

1996-07-08
 1996年8月まで、THYMONUCLEIC ACIDはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 胸腺核酸
 BT1 有機化合物
 NT1 d n a
 NT2 オリゴヌクレオチド
 NT2 コンティグ
 NT2 組換え dna
 NT1 r n a (リボ核酸)
 NT2 リボゾームリボ核酸
 NT2 転移リボ核酸
 NT2 伝令 r n a
 RT スクレアーゼ
 RT ヌクレオチド
 RT リボシド
 RT 遺伝学
 RT 核タンパク質
 RT 核酸変性
 RT 光回復
 RT 細胞核
 RT 生物学的修復
 RT 前兆
 RT 二次元電気泳動法

核酸複合体形成

INIS: 1996-05-03; ETDE: 1995-01-04
 *BT1 遺伝子工学
 NT1 原位置ハイブリダイゼーション
 NT1 d n a 複合体形成
 NT2 d n a クローニング

核酸変性

核酸の鎖間で水素結合の破壊。

- UF 変性 (核酸)
- RT 核酸
- RT 熱処理
- RT 分解
- RT 分子構造
- RT p h 価

核酸模写

- NT1 d n a 複製

核四極子共鳴

- BT1 共鳴
- RT 核電気モーメント
- RT 四極モーメント
- RT 準位混合共鳴
- RT 電場

核子

1996-07-08

1996年8月まで、STAPP THEORYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF スタップ・イブシランティス・メトロポリス理論

SF s t a p p 理論

*BT1 バリオン

NT1 光核子

NT2 光中性子

NT2 光陽子

NT1 中性子

NT2 バイル中性子

NT2 ベータ遅発中性子

NT2 宇宙中性子

NT2 核分裂中性子

NT3 即発中性子

NT3 遅発中性子

NT2 共鳴中性子

NT2 光中性子

NT2 高速中性子

NT2 多重中性子

NT3 三重中性子

NT3 四重中性子

NT3 重中性子

NT2 太陽中性子

NT2 中速中性子

NT2 低温中性子

NT3 超冷中性子

NT2 低速中性子

NT2 熱外中性子

NT2 熱中性子

NT2 反中性子

NT1 反核子

NT2 反中性子

NT2 反陽子

NT1 陽子

NT2 ダイブプロトン

NT2 宇宙陽子

NT2 光陽子

NT2 即発陽子

NT2 太陽陽子

NT2 遅発陽子

NT2 反陽子

NT2 捕捉陽子

RT ウルフェンシュタインパラメーター

RT タバキンポテンシャル

RT ハードコアポテンシャル

RT ブルックナー方法

RT レビンガー・ペーテ理論

- RT ローゼンフェルド力
- RT 荷電独立性
- RT 核子・核子ポテンシャル
- RT 擬ベクトル結合
- RT 山口ポテンシャル
- RT 湯川ポテンシャル
- RT 有効測定範囲理論
- RT o p e ポテンシャル

核子ビーム

- *BT1 粒子ビーム
- NT1 中性子ビーム
- NT1 陽子ビーム

核子・ハイペロン相互作用

- *BT1 バリオン・バリオン相互作用

核子・核子ポテンシャル

1996-07-08

UF ガンメル・ブルックナーポテンシャル

BT1 ポテンシャル

NT1 ガウスポテンシャル

NT1 シファールポテンシャル

NT1 スキルムポテンシャル

NT1 リードポテンシャル

NT1 山口ポテンシャル

NT1 表面デルタポテンシャル

NT1 浜田・ジョンストンポテンシャル

RT ジャストロー理論

RT タバキンポテンシャル

RT ローゼンフェルド力

RT 核子

RT 共鳴グループ方法

RT 原子核模型

RT 相互作用

RT 湯川ポテンシャル

RT o p e ポテンシャル

核子・核子相互作用

- *BT1 バリオン・バリオン相互作用
- NT1 中性子・中性子相互作用
- NT1 陽子・核子相互作用
- NT2 陽子・中性子相互作用
- NT2 陽子・陽子相互作用
- RT シファールポテンシャル
- RT リードポテンシャル

核子・重陽子相互作用

2017-09-19

*BT1 バリオン・バリオン相互作用

NT1 陽子・重陽子相互作用

核子・反核子相互作用

- *BT1 バリオン・バリオン相互作用
- NT1 中性子・反中性子相互作用
- NT1 反陽子・中性子相互作用
- NT1 陽子・反中性子相互作用
- NT1 陽子・反陽子相互作用

核子等圧線

USE n *バリオン

核子反応

- *BT1 バリオン反応
- NT1 中性子反応
- NT2 高速中性子核分裂
- NT2 熱中性子核分裂
- NT1 反核子反応
- NT2 反中性子反応
- NT2 反陽子反応
- NT1 陽子反応

核磁気モーメント

- UF 核モーメント (磁気)
- BT1 核特性
- BT1 磁気モーメント
- RT シュミット線
- RT 核磁性
- RT 四極モーメント
- RT 磁気双極モーメント
- RT 摂動角相関

核磁気共鳴

- UF 核スピン共鳴
- UF 常磁性共鳴 (核)
- UF n m r (核磁気共鳴)
- *BT1 磁気共鳴
- NT1 音響n m r (核磁気共鳴)
- NT1 t d (時間領域) n m r
- RT オーバーハウザー効果
- RT スピンエコー
- RT スピン・スピン緩和
- RT スピン格子緩和
- RT ナイトシフト
- RT 化学シフト
- RT 核磁性
- RT 構造的化学分析
- RT 準位混合共鳴
- RT 造影剤
- RT 二重共鳴分光法
- RT n m r イメージング
- RT n m r スペクトル

核磁気共鳴スペクトル

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE n m r スペクトル

核磁気検層

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07
UF n m r 検層
BT1 坑井検層

核磁性

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1990-11-20
極低温での核スピンの秩序化。
UF 核強磁性
BT1 磁性
RT スピン配列
RT 核磁気モーメント
RT 核磁気共鳴

核実験場

1999-01-25
NT1 アズジル核実験場
NT1 セミパラチンスク核実験場
NT1 ネバダ核実験場
RT 核爆発
RT 核兵器

核取引

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
特殊核物質、原子力関連のその他の放射性物質、機器、設備、プラントなどを含む貿易や商取引。
UF 取引 (核)
UF 通商 (核)
BT1 貿易
RT 核物質保有
RT 経済政策
RT 経済発展
RT 輸送

核種

USE 同位体

核小体

- *BT1 細胞核
- RT ヒト染色体
- RT リボゾームリボ核酸
- RT 染色体
- RT r n a (リボ核酸)

核蒸発

- USE 蒸発模型

核整列

- RT スピン配列
- RT 整列核

核生成

- RT 核沸騰
- RT 結晶化
- RT 結晶成長

核戦争, 放射能戦

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1987-07-09
爆風や熱の影響とは区別される、電離放射線により犠牲者を生み出すための薬剤や武器の使用。

- BT1 戦争
- RT 強化放射兵器
- RT 放射能兵器

核選別

- UF スクリーニング (核)
- RT クーロン場
- RT 有効電荷

核電気モーメント

- UF 核モーメント (電気)
- BT1 核特性
- BT1 電気モーメント
- RT 核四極子共鳴
- RT 四極モーメント
- RT 振動角相関
- RT 電気双極子モーメント

核特性

- NT1 核磁気モーメント
- NT1 核電気モーメント
- NT1 核半径
- RT 核構造
- RT 極限值

核毒物

原子炉内の中性子吸収体。
UF 毒物 (核)
*BT1 原子炉材料
NT1 可燃性毒物
NT1 可溶性毒物
NT1 核分裂生成毒物
RT キセノン振動
RT サマリウム振動
RT ポイズニング
RT 原子炉毒物質除去

核内カスケード

- USE 核カスケード

核燃焼炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 ベリリウム減速炉
*BT1 研究試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

核燃料

- UF 原子炉燃料
- UF 原子炉燃料 (核分裂)
- UF 燃料 (核)
- BT1 エネルギー源
- *BT1 原子炉材料
- BT1 燃料
- NT1 液体金属燃料
- NT1 合金核燃料
- NT2 ウラン・モリブデン燃料
- NT1 混合酸化燃料
- NT1 混合炭化物燃料
- NT1 混合窒化物燃料
- NT1 使用済燃料
- NT1 事故耐性核燃料
- NT1 燃料溶液
- NT1 分散型核燃料
- NT1 変性燃料
- NT1 熔融塩燃料
- RT ウラン
- RT トリウムサイクル
- RT フィッシウム
- RT プルトニウム
- RT 加速器増殖炉
- RT 核燃料サイクル
- RT 核不拡散政策
- RT 核物質管理
- RT 核分裂性物質
- RT 気体燃料
- RT 原子炉
- RT 親物質
- RT 燃焼度
- RT 燃料ペレット
- RT 燃料・被覆相互作用
- RT 燃料・冷却材相互作用
- RT 燃料健全性
- RT 燃料焼結
- RT 燃料洗浄機
- RT 燃料要素
- RT 燃料粒子

核燃料サイクル

- UF リサイクル (核燃料)
- NT1 オープン燃料サイクル
- NT1 クローズド燃料サイクル
- NT2 ウランリサイクル
- NT2 プルトニウムリサイクル
- NT1 トリウムサイクル
- RT ウェスティングハウス社再生燃料プラント
- RT ゼル・ゲル法
- RT ハーベストプロセス
- RT リスク評価
- RT 核拡散
- RT 核燃料
- RT 核物質管理
- RT 核分裂性物質
- RT 現在価値法
- RT 再処理
- RT 燃焼度
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 燃料管理
- RT 費用
- RT 劣化ウラン

核燃料サイクル開発機構

INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02
USE j n c (核燃料サイクル開発機構)

核燃料センター

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-04-17
USE 燃料サイクルセンター

核燃料プラント

1996-07-23
原子炉燃料要素、またはウラン濃縮プロセスの供給物質として使用するのに適した形態で、精錬済みウラン、プルトニウム金属、またはそれらの純粋な化合物生産のためのプラント。
UF アナコンダウラン工場
UF ウラン精錬
UF シャーリー盆地ウラン工場
UF ハイランドウラン工場
BT1 原子力施設
BT1 工業プラント
NT1 アレバn社・マルベシ
NT1 ウェスト・バレーu f 6施設
NT1 核燃料物質生産センター
RT ウラン
RT ウラン精錬
RT 燃料サイクルセンター

核燃料再処理再循環センター

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-09-14
エクソン原子力施設、ロエイン郡、テネシー州、米国。1990年12月まで、EXXON RECOVERY AND RECYCLE PLAがこの概念を表現するために使用された。
UF エクソン核燃料再処理再循環プラント
SF エクソン核施設
*BT1 燃料再処理工場
RT テネシー州

核燃料転換

核分裂性アイソトープに転換可能な物質の核分裂性物質への変換。
UF 転換 (核燃料)
NT1 増殖
RT 親物質
RT 転換率

核燃料物質生産センター

ファーナルド、オハイオ州、米国。
UF フェルナンド生産プラント
*BT1 核燃料プラント
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国a e c (原子力委員会)
*BT1 米国e r d a (エネルギー研究開発局)
RT オハイオ州

核燃料要素

- USE 燃料要素

核破砕

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1989-06-23
1986年1月まで禁止語であった。SPALLATIONがこの概念を表現するために使用された。
BT1 核反応
RT 核分裂
RT 核分裂片
RT 深非弾性重イオン反応
RT 破砕
RT 不完全核融合反応

核破砕中性子源施設

2016-06-09
*BT1 加速器型中性子源施設

NT1 オークリッジ核破砕中性子源
 NT1 スイス核破砕中性子源
 NT1 欧州核破砕源
 NT1 中国核破砕源
 NT1 i s i s 核破砕中性子源
 NT1 k i p t 中性子源施設

核破砕中性子源（オークリッジ）

2016-06-09

USE オークリッジ核破砕中性子源

核廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

USE 放射性廃棄物

核爆発

1998-06-10

具体的な個々の核実験は、名称と EVENT 名称でリスト化されている。例えば、BOXCAR EVENT。核実験を伴うすべてのプロジェクトは、名称と PROJECT 名称でリスト化されている。例えば、

PLOWSHARE PROJECT。

UF アイビープロジェクト
 UF アニー実験
 UF アルゴス実験
 UF アルメンドロ実験
 UF エメリー作戦
 UF オレンジ実験
 UF カーベットバグ実験
 UF カニキン実験
 UF カブリオレ実験
 UF カラバッシュ実験
 UF グリーリー実験
 UF ジャングルプロジェクト
 UF ジョーラム実験
 UF スコッチ実験
 UF スターフィッシュ実験
 UF スモーキー実験
 UF ズーニー実験
 UF ソードフィッシュ実験
 UF ダイニングカー実験
 UF タイボ実験
 UF ダニーボーイ実験
 UF チーク実験
 UF テワ実験
 UF ハーフビーク実験
 UF バインベリー実験
 UF バウライン作戦
 UF ハスキーエース実験
 UF ハッチ実験
 UF バッファロープロジェクト
 UF ハリー実験
 UF ハンドカー実験
 UF ハンドレー実験
 UF ピンストライブ実験
 UF フォートレス実験
 UF フェージリア作戦
 UF フリントロック作戦
 UF フルクラム作戦
 UF プロジェクト・アイビー
 UF プロジェクト・ジャングル
 UF プロジェクト・バッファロー
 UF ブロンコ実験
 UF ベンナム実験
 UF ボ克蘭実験
 UF ボックスカー実験
 UF ホリー実験
 UF ポートマントー実験
 UF マーベル実験
 UF マイティエピック実験

UF ミニアータ実験
 UF ミルロウ実験
 UF モニーク実験
 UF ヤンキー実験
 UF ラティール実験
 UF ルリソン実験
 UF レッドマッド実験
 UF ロメオ実験
 UF ワゴンホイール実験
 UF 核兵器試験
 UF 原子爆発
 UF 事象（核爆発）
 UF a g r i n i 実験
 BT1 爆発
 NT1 アーバー作戦
 NT1 アンヴィル作戦
 NT1 ウェットストーン作戦
 NT1 キャッスルプロジェクト
 NT1 グリーンハウス作戦
 NT1 クロスタイ作戦
 NT2 ガスバギー計画（イベント）
 NT1 クロスロード作戦
 NT1 グロメット作戦
 NT1 サンドストーン作戦
 NT1 サンビーム作戦
 NT1 トグル作戦
 NT2 リオブランコ実験
 NT1 ドミニク作戦
 NT1 トリニティ実験
 NT1 スガ作戦
 NT1 ハードタック作戦
 NT1 プラエトリアン作戦
 NT1 プラムボブ作戦
 NT1 ベッドロック作戦
 NT1 マンドレル作戦
 NT1 ラッチキー作戦
 NT1 レンジャー作戦
 NT1 熱核融合爆発
 RT アズジル核実験場
 RT アップショット作戦
 RT アリュेशन列島
 RT ヴェラ作戦
 RT クレーター爆発
 RT グローバルフォールアウト
 RT サンダーバード作戦
 RT シェルター
 RT セミパラチンスク核実験場
 RT ネバダ核実験場
 RT ノバヤゼムリヤ島
 RT プラウシェア作戦
 RT マーシャル諸島共和国
 RT リトルボーイ
 RT レッドウィングプロジェクト
 RT 核の冬
 RT 核実験場
 RT 核爆発探知
 RT 核分裂
 RT 核分裂生成物
 RT 核兵器
 RT 空洞
 RT 掘削
 RT 原子力掘削
 RT 原爆火の玉
 RT 広島
 RT 国内検出
 RT 衝撃波
 RT 震動事象
 RT 人工放射性帯
 RT 水中爆発
 RT 耐震効果

RT 大気圏内核実験
 RT 地下爆発
 RT 地中爆発
 RT 地動
 RT 長崎
 RT 電磁パルス
 RT 爆破刺激
 RT 爆発性破砕
 RT 表面爆発
 RT 放射性降下物
 RT 放射能雲
 RT 民間防衛
 RT c t b t（包括的核実験禁止条約）
 RT c t b t o（包括的核実験禁止条約機関）

核爆発探知

1998-06-10

UF 探知（核爆発）

BT1 検出
 RT 核鑑識
 RT 核爆発
 RT 国内検出
 RT 大気圏内核実験
 RT 地下爆発
 RT 地震波検出
 RT c t b t（包括的核実験禁止条約）

核爆薬

BT1 爆薬

核半径

UF 荷電半径（核）
 UF 質量半径（核）
 BT1 核特性
 RT 核構造
 RT 原子核模型
 RT 電荷分布
 RT 粒子半径

核反応

1995-05-09

NT1 ストレレンジネス交換反応
 NT1 ハドロン反応
 NT2 バリオン反応
 NT3 ハイペロン反応
 NT3 核子反応
 NT4 中性子反応
 NT5 高速中性子核分裂
 NT5 熱中性子核分裂
 NT4 反核子反応
 NT5 反中性子反応
 NT5 反陽子反応
 NT4 陽子反応
 NT2 中間子反応
 NT3 パイオン反応
 NT4 パイオンプラス反応
 NT4 パイオンマイナス反応
 NT3 k 中間子反応
 NT4 中性 k 中間子反応
 NT4 k マイナス中間子反応
 NT4 k 中間子プラス反応
 NT1 レプトン反応
 NT2 ニュートリノ反応
 NT2 ミューオン反応
 NT2 電子反応
 NT3 電子核分裂
 NT2 陽電子反応
 NT1 荷電交換反応

- NT1** 荷電粒子反応
NT2 アルファ反応
NT2 トリトン反応
NT2 ヘリウム 3 反応
NT2 ミューオン反応
NT2 重陽子反応
NT3 反重陽子反応
NT2 中間子反応
NT3 パイオン反応
NT4 パイオンプラス反応
NT4 パイオンマイナス反応
NT3 k 中間子反応
NT4 中性 k 中間子反応
NT4 k マイナス中間子反応
NT4 k 中間子プラス反応
NT2 電子反応
NT3 電子核分裂
NT2 陽子反応
NT1 核破砕
NT1 核分裂
NT2 光核分裂
NT2 高速中性子核分裂
NT2 三体核分裂
NT2 四次分裂
NT2 自発核分裂
NT2 低温核分裂
NT2 電子核分裂
NT2 二体核分裂
NT2 熱中性子核分裂
NT1 光核反応
NT2 光核分裂
NT1 室温核融合
NT1 重イオン反応
NT2 アルゴン 36 反応
NT2 アルゴン 40 反応
NT2 アルミニウム 27 反応
NT2 ウラン 235 反応
NT2 ウラン 238 反応
NT2 エルビウム 166 反応
NT2 ガドリニウム 155 反応
NT2 カリウム 39 反応
NT2 カルシウム 40 反応
NT2 カルシウム 42 反応
NT2 カルシウム 44 反応
NT2 カルシウム 48 反応
NT2 キセノン 129 反応
NT2 キセノン 132 反応
NT2 キセノン 134 反応
NT2 キセノン 136 反応
NT2 クリプトン 80 反応
NT2 クリプトン 82 反応
NT2 クリプトン 83 反応
NT2 クリプトン 84 反応
NT2 クリプトン 86 反応
NT2 クロム 52 反応
NT2 クロム 54 反応
NT2 ケイ素 28 反応
NT2 ケイ素 29 反応
NT2 ケイ素 30 反応
NT2 ゲルマニウム 70 反応
NT2 ゲルマニウム 74 反応
NT2 ゲルマニウム 76 反応
NT2 コバルト 59 反応
NT2 サマリウム 144 反応
NT2 サマリウム 154 反応
NT2 ジスプロシウム 161 反応
NT2 ジルコニウム 90 反応
NT2 ジルコニウム 92 反応
NT2 ジルコニウム 96 反応
NT2 スカンジウム 45 反応
NT2 スズ 112 反応
NT2 スズ 116 反応
NT2 スズ 118 反応
NT2 スズ 120 反応
NT2 スズ 122 反応
NT2 スズ 124 反応
NT2 セレン 76 反応
NT2 セレン 80 反応
NT2 セレン 82 反応
NT2 タリウム 205 反応
NT2 タングステン 183 反応
NT2 タングステン 184 反応
NT2 チタン 46 反応
NT2 チタン 48 反応
NT2 チタン 49 反応
NT2 チタン 50 反応
NT2 テルル 130 反応
NT2 トリウム 232 反応
NT2 ナトリウム 23 反応
NT2 ニオブ 93 反応
NT2 ニッケル 58 反応
NT2 ニッケル 59 反応
NT2 ニッケル 60 反応
NT2 ニッケル 61 反応
NT2 ニッケル 62 反応
NT2 ニッケル 64 反応
NT2 ネオジム 142 反応
NT2 ネオジム 150 反応
NT2 ネオン 20 反応
NT2 ネオン 22 反応
NT2 ネオン 29 反応
NT2 バナジウム 51 反応
NT2 パラジウム 110 反応
NT2 パラジウム 118 反応
NT2 ビスマス 209 反応
NT2 フッ素 19 反応
NT2 ヘリウム 6 反応
NT2 ヘリウム 8 反応
NT2 ベリリウム 11 反応
NT2 ベリリウム 7 反応
NT2 ベリリウム 8 反応
NT2 ベリリウム 9 反応
NT2 ホウ素 10 反応
NT2 ホウ素 11 反応
NT2 ホウ素 8 反応
NT2 ホルミウム 165 反応
NT2 マグネシウム 24 反応
NT2 マグネシウム 25 反応
NT2 マグネシウム 26 反応
NT2 マンガン 55 反応
NT2 モリブデン 100 反応
NT2 モリブデン 92 反応
NT2 モリブデン 96 反応
NT2 モリブデン 98 反応
NT2 ヨウ素 127 反応
NT2 ランタン 139 反応
NT2 リチウム 11 反応
NT2 リチウム 6 反応
NT2 リチウム 7 反応
NT2 リチウム 8 反応
NT2 リチウム 9 反応
NT2 リン 31 反応
NT2 ルテニウム 104 反応
NT2 亜鉛 64 反応
NT2 亜鉛 68 反応
NT2 亜鉛 70 反応
NT2 鉛 206 反応
NT2 鉛 208 反応
NT2 塩素 35 反応
NT2 塩素 37 反応
NT2 金 197 反応
NT2 銀 109 反応
NT2 酸素 14 反応
NT2 酸素 16 反応
NT2 酸素 17 反応
NT2 酸素 18 反応
NT2 臭素 79 反応
NT2 臭素 81 反応
NT2 重イオン核融合反応
NT2 準核分裂
NT2 深非弾性重イオン反応
NT2 炭素 12 反応
NT2 炭素 13 反応
NT2 炭素 14 反応
NT2 窒素 13 反応
NT2 窒素 14 反応
NT2 窒素 15 反応
NT2 鉄 54 反応
NT2 鉄 56 反応
NT2 鉄 58 反応
NT2 銅 63 反応
NT2 銅 65 反応
NT2 不完全核融合反応
NT2 硫黄 32 反応
NT2 硫黄 33 反応
NT2 硫黄 34 反応
NT2 硫黄 36 反応
NT2 硫黄 39 反応
NT1 前複合核放出
NT1 直接反応
NT2 ノックアウト反応
NT2 ノックオン反応
NT2 移行反応
NT3 ストリッピング
NT3 ピックアップ反応
NT3 多重核子移行反応
NT4 多核子移行反応
NT4 2 核子移行反応
NT4 3 核子移行反応
NT4 4 核子移行反応
NT5 アルファ移行反応
NT3 1 核子移行反応
NT2 準自由反応
NT3 準弾性散乱
NT1 二次反応
NT1 熱核反応
NT2 ミューオン触媒核融合
NT2 衝撃点火核融合
NT2 制御熱核融合
NT1 破砕
NT1 反中性微子反応
NT1 複合核反応
NT1 粉砕反応
RT オッペンハイマー・フィリップス過程
RT コヒーレントチューブ模型
RT しきいエネルギー
RT ジャックソン模型
RT スキルムポテンシャル
RT ストレンジネスアナログ共鳴
RT ターゲット
RT ハウザー・フェッシュバツハ理論
RT フェッシュバツハ・ワイスコップ模型
RT ホットアトム化学
RT ヤンの定理
RT ライヒ・ムーア公式
RT ルイスピーク
RT レーン・ロブソン理論
RT 陰影効果

- RT 横エネルギー
- RT 横運動量
- RT 核反応収量
- RT 核反応速度論
- RT 巨大共鳴
- RT 近接散乱
- RT 形状因子
- RT 結合チャンネルボロン近似
- RT 結合チャンネル理論
- RT 原子価模型
- RT 再散乱
- RT 散乱
- RT 縦運動量
- RT 衝突パラメータ
- RT 詳細釣り合いの原理
- RT 積分断面積
- RT 即発ガンマ線
- RT 断面積
- RT 遅発ガンマ線
- RT 中間共鳴
- RT 中間構造
- RT 反応生成物輸送システム
- RT 分光学因子
- RT 偏極製品
- RT 捕獲
- RT 捕獲対核分裂比
- RT 励起関数
- RT 連鎖反応
- RT c i n d a
- RT g 行列
- RT k 行列
- RT r 行列

核反応収量

- UF 収量 (核反応)
- BT1 収量
- NT1 核分裂収率
- NT1 核融合収率
- RT 核反応
- RT 核分裂片

核反応速度論

- *BT1 反応速度論
- RT スピンフリップ
- RT ゼロ範囲近似
- RT ひずみ波理論
- RT 核反応
- RT 共鳴グループ方法
- RT 結合チャンネルボロン近似
- RT 再散乱
- RT 有限範囲相互作用
- RT d w b a (ひずみ波ボロン近似)
- RT q 値

核反応分析

- 1999-05-04
- 迅速な核反応生成物の検出および分析に基づく化学分析、例えば、ガンマ線、中性子、または荷電粒子。
- UF 分析 (核反応)
- UF n r a (核反応分析)
- UF p i g e (陽子誘起ガンマ発光) 分析
- *BT1 非破壊分析
- NT1 遅発中性子分析
- RT 核反応分析器
- RT 放射化分析

核反応分析器

- INIS: 1986-01-21; ETDE: 1979-01-30
- BT1 測定器

- RT 核反応分析
- RT 遅発中性子分析
- RT 中性子放射化分析器
- RT 燃料走査

核反応炉

- USE 原子炉

核比熱

- 1976-03-17
- 格子振動による比熱への貢献。
- *BT1 比熱
- RT 格子振動
- RT 電子比熱

核不・拡散

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 2002-04-16
- USE 核拡散

核不拡散

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
- USE 核拡散

核不拡散型溶融塩/金属抽出

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- USE 再処理

核不拡散政策

- INIS: 1998-06-10; ETDE: 1979-09-06
- RT 核拡散
- RT 核燃料
- RT 核物質転換
- RT 核兵器
- RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
- RT 核兵器解体撤去
- RT 軍縮管理
- RT 政策
- RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
- RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)

核沸騰

- *BT1 沸騰
- NT1 核沸騰限界
- RT 核生成
- RT 伝熱

核沸騰限界

- UF 限界熱流束
- UF d n b (核沸騰限界)
- *BT1 核沸騰

核物質

- UF 核物質密度
- UF 核密度
- UF 中性子物質
- BT1 物質
- RT クォーク物質
- RT チェンタウロ型イベント
- RT パイオン凝縮
- RT ワレッカ模型
- RT 原子核
- RT 中性子星

核物質の海上運送の分野における民事責任に関するブラッセル条約、1971

- 2000-04-12
- USE b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約

- 2000-04-12
- USE b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約、1971

- USE b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

核物質の物理的防護に関する条約

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
- USE c p p n m (核物質の防護に関する条約)

核物質の防護に関する条約

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1990-11-26
- USE c p p n m (核物質の防護に関する条約)

核物質管理

- UF 核分裂性物質管理
- UF 計量管理 (核物質)
- UF 動的材料計量システム
- UF d y m a c システム
- SF 説明責任
- BT1 管理
- NT1 燃料管理
- RT ハーベストプロセス
- RT 会計
- RT 核燃料
- RT 核燃料サイクル
- RT 核物質保有
- RT 核分裂性物質
- RT 核分裂性物質
- RT 核兵器解体撤去
- RT 検出
- RT 再処理
- RT 識別システム
- RT 侵入発見システム
- RT 損失
- RT 費用
- RT 不明物質
- RT 保障措置
- RT 放射性廃棄物
- RT c p p n m (核物質の防護に関する条約)

核物質転換

- RT シベックスプロセス
- RT 核鑑識
- RT 核不拡散政策
- RT 警備職員
- RT 検出
- RT 動き検出システム
- RT 保障措置
- RT 両用技術(民生軍事転用)
- RT c p p n m (核物質の防護に関する条約)

核物質保有

- INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
- UF 保有 (核物質)
- RT 核拡散
- RT 核取引
- RT 核物質管理
- RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
- RT 保障措置

RT 保障措置規則

核物質防護

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1978-03-08

RT セキュリティ
RT 警備職員
RT 侵入発見システム
RT 人間侵入
RT 生体認証
RT 生物侵入
RT 入退室管理システム
RT 秘密保護
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為
RT c p p n m (核物質の防護に関する条約)

核物質防護条約

1993-11-05

USE c p p n m (核物質の防護に関する条約)

核物質密度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17

下記のディスクリプタと、NEUTRON

DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。

USE 核物質

核物理学

年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

BT1 物理学
RT 核化学
RT 核理論
RT 高エネルギー物理学
RT 中性子物理学

核物理学研究研究所アムステルダム

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17

USE i k o (核物理学研究研究所アムステルダム)

核物理学研究所アムステルダム

INIS: 2000-02-08; ETDE: 1978-09-11

USE i k o (核物理学研究研究所アムステルダム)

核分子

RT 原子核
RT 相互作用

核分裂

1996-01-24

UF 嬗変 (核分裂)

BT1 核反応
NT1 光核分裂
NT1 高速中性子核分裂
NT1 三体核分裂
NT1 四次分裂
NT1 自発核分裂
NT1 低温核分裂
NT1 電子核分裂
NT1 二体核分裂
NT1 熱中性子核分裂
RT ガバナーモデル
RT ストラティンスキー理論
RT ボーア・ホイラー理論
RT ワット分裂スペクトル
RT 核破砕
RT 核爆発
RT 核分裂スペクトル
RT 核分裂収率

RT 核分裂障壁
RT 核分裂性物質
RT 核分裂性物質
RT 核分裂生成物
RT 核分裂破片
RT 核分裂片
RT 原子炉
RT 高速中性子核分裂係数
RT 準核分裂
RT 断裂点モデル
RT 秩序-無秩序型模型
RT 熱中性子核分裂要素
RT 破砕
RT 反跳
RT 分裂プラズマ
RT 臨界
RT 連鎖反応

核分裂スペクトル

UF スペクトル (核分裂)
BT1 スペクトル
RT 核分裂
RT 即発中性子

核分裂ホイル探知器

*BT1 中性子検出器
RT しきい検出器
RT 核分裂熱電対探知器
RT 放射化検出器
RT 誘電体飛跡検出器

核分裂異性核

RT 異性体核
RT 自発核分裂

核分裂収率

UF 収率 (核分裂)
*BT1 核反応収量
RT 核分裂
RT 核分裂生成物

核分裂障壁

*BT1 位置エネルギー
*BT1 核ポテンシャル
RT 核分裂
RT 励起

核分裂性物質

任意のプロセスによって分裂を起こすことができる核種を含有する材料。

BT1 材料
NT1 核分裂性物質
RT 加速器増殖炉
RT 核燃料サイクル
RT 核物質管理
RT 核分裂
RT 放射性廃棄物

核分裂性物質

遅い中性子との相互作用により分裂可能な核種を含有する材料。

*BT1 核分裂性物質
RT 核燃料
RT 核物質管理
RT 核分裂

核分裂性物質管理

USE 核物質管理

核分裂生成毒物

*BT1 核毒物

核分裂生成物

1996-07-18

1997年3月まで、FONG THEORY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF デブリ (放射性)
SF フォン・ニュートン理論
SF フォン理論
BT1 同位体
*BT1 放射性物質
RT ソースターム
RT フィッシュウム
RT 核爆発
RT 核分裂
RT 核分裂収率
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉
RT 原子炉格納容器システム
RT 使用済燃料
RT 事故
RT 燃料再処理工場
RT 燃料冷却時間
RT 封じ込め
RT 放射性降下物
RT 放射性廃棄物

核分裂生成物放出

1995-05-10

BIOSPHERE や COOLANTS などのような放出領域に関するディスクリプタと、判明している場合、具体的な核分裂生成物と組み合わせて用いる。

UF 放出 (核分裂生成物)
RT ソースターム
RT 核分裂生成物
RT 国際原子力事象評価尺度
RT 除去
RT 脱ガス
RT 脱着
RT 封じ込め
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射線障害
RT 放射能汚染
RT 漏れ

核分裂中性子

*BT1 中性子
NT1 即発中性子
NT1 遅発中性子
RT 増倍率

核分裂電離箱

*BT1 中性子検出器
*BT1 電離箱
RT しきい検出器

核分裂熱電対探知器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

熱電対接合部に重ねられた核分裂性物質の薄膜を用いた中性子検出器。

*BT1 中性子検出器
RT 核分裂ホイル探知器
RT 熱電対

核分裂破片

UF 破片 (核分裂)
BT1 核分裂片
RT フィッショントラック
RT 核分裂

核分裂片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-09-19
核反応生成物。

- UF 片 (核分裂)
- NT1 アノマロン
- NT1 ハイパー核
- NT1 核分裂破片
- NT1 破砕破片
- RT 核破砕
- RT 核反応収量
- RT 核分裂
- RT 破砕

核分裂片検出

- *BT1 放射線検出
- RT 荷電粒子検出
- RT 放射線検出器

核分裂片分光計

- *BT1 スペクトロメーター

核分裂率

- BT1 無次元数
- RT 共鳴中性子
- RT 捕獲対核分裂比

核分裂炉制御理論

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子炉動特性

核分裂炉電源 (snap-10a) 過渡試験炉

1993-11-09
USE snaptran炉

核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-1

1993-11-09
USE s10fs-1号炉

核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-3

1993-11-09
USE s10fs-3号炉

核分裂炉電源 (snap-10a) 飛行システム試験-4

1993-11-09
USE s10fs-4号炉

核兵器

1998-06-10
1996年8月まで、TUMBLER PROJECTはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF 核攻撃
- UF 核兵器
- UF 原子爆弾
- UF 熱核兵器
- SF タンブラープロジェクト
- BT1 兵器
- NT1 リトルボーイ
- NT1 強化放射兵器
- RT アズジル核実験場
- RT キャッスルプロジェクト
- RT シェルター
- RT セミパラチンスク核実験場
- RT ティーポットプロジェクト
- RT トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)
- RT ネバダ核実験場
- RT バンコク条約

- RT プラムボブ作戦
- RT ペリンダバ条約
- RT マンハッタン計画
- RT ラロトンガ条約
- RT レッドウィングプロジェクト
- RT 過圧力
- RT 核の冬
- RT 核軍縮
- RT 核実験場
- RT 核爆発
- RT 核不拡散政策
- RT 核抑止力
- RT 局所降下
- RT 広島
- RT 国防
- RT 弾道ミサイル防衛
- RT 長崎
- RT 発射体
- RT 放射性降下物
- RT 民間防衛
- RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
- RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)
- RT f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)
- RT u n i d i r (国連軍縮調査研究所)

核兵器

- USE 核兵器

核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)

- UF 核兵器の不拡散に関する条約 (核不拡散条約)
- BT1 条約
- RT 核拡散
- RT 核不拡散政策
- RT 核物質保有
- RT 軍縮管理
- RT 保障措置
- RT 両用技術(民生軍事転用)

核兵器の不拡散に関する条約 (核不拡散条約)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)

核兵器・ラテンアメリカ禁止条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
USE トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

核兵器解体撤去

1994-09-30
核兵器の解体と、プルトニウムや高濃縮ウランを含むその構成物質の破壊、変換、保管のためのプログラム。
UF 解体撤去 (核兵器)
RT 核拡散
RT 核軍縮
RT 核不拡散政策
RT 核物質管理
RT 軍縮管理

核兵器拡散

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 核拡散

核兵器禁止 (ラテンアメリカ条約)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)

核兵器試験

- USE 核爆発

核変換

- USE 消滅処理

核変換の化学的効果

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE ホットアトム化学

核密度

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、NEUTRON DENSITY かつまた PROTON DENSITY を組み合わせて用いる。
USE 核物質

核問題研究所 r 1

1993-11-08
USE イアン-r 1号炉

核融合エネルギー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23
USE 熱核融合炉

核融合科学研究所 (jipp) ステラレーター

1993-11-08
USE jippステラレーター

核融合収率

1975-09-16
UF 収率 (核融合)
*BT1 核反応収量
RT レーザー爆縮
RT 熱核反応
RT 熱核融合燃料
RT 熱核融合炉

核融合中性子源施設

2016-06-09
UF f n s (核融合中性子源) 施設
BT1 中性子源施設
RT トカマク型炉
RT 混成炉

核融合電磁誘導実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
USE フェリックス施設

核融合燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
USE 熱核融合燃料

核融合発電プラント

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-08-08
*BT1 火力発電所
RT 原子力発電所
RT 熱核融合炉

核融合反応

2000-04-12
SEE 重イオン核融合反応
SEE 熱核反応

核融合反応 (重イオン)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-06-13
USE 重イオン核融合反応

核融合反応 (熱核)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核反応

核融合反応 (発エネルギー性)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核反応

核融合反応 (発熱エネルギー)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 重イオン核融合反応

核融合炉

USE 熱核融合炉

核融合炉材料

ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉材料

核融合 (核)

2000-04-12
USE 熱核反応

核抑止力

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1984-05-08
核兵器とその使用能力を過剰に持つ核保有敵対者同士が、侵略者になりうる敵対者の報復の可能性を阻止するよう距離を保って確実にすること。
RT 核拡散
RT 核兵器
RT 国家安全保障

核理論

NT1 ハウザー・フェッシュバッハ理論
RT ブロークンペア近似
RT 核物理学

核力

NT1 ウィグナー力
RT テンソル力
RT ポテンシャル
RT 核ポテンシャル
RT 結合エネルギー
RT 質量欠損

核励起レーザー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-17
下記のディスクリプタと、LASERS のワードブロック内の適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 核ポンピング

核論議

HAZARDS および HUMAN POPULATIONS がこの概念を表現するために使用された。1983年1月まで、PUBLIC RELATIONS がこの概念を表現するために使用された。
USE 原子力
USE 世論

核論争

USE 広報活動

核 (減速)

USE 減速核

核 (細胞)

USE 細胞核

核 (地球)

INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-06-13
USE 地核

核 (燃料)

USE 燃料粒子

殻

構造形式。電子殻については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。

RT カバー
RT ドーム構造
RT ライナ
RT 機械的構造

殻模型

1996-07-08
核殻モデルに限定。電子殻モデルについては、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。

UF 模型 (殻)
UF 連続状態殻模型
SF ウィルキンソン理論
*BT1 原子核模型
NT1 ガバナナーモデル
NT1 相互作用ボソン模型
NT1 多・中心シェル模型
RT エリオット模型
RT タルミ積分
RT ブロークンペア近似
RT 弱いカップリング模型
RT 整列カップリング計画

精度

UF 精度
RT データ共分散
RT 感度
RT 許容誤差
RT 誤り
RT 校正
RT 校正標準
RT 査察
RT 信頼性
RT 特異性
RT 分解能
RT s n比

確率

RT エルゴード仮説
RT カオス理論
RT ゲーム理論
RT ファジィ論理学
RT モンテカルロ法
RT リスク評価
RT 確率密度関数
RT 確率論的評価
RT 期待値
RT 最尤法フィット
RT 統計学

確率運動量冷却

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07
USE 運動量冷却

確率過程

NT1 マルコフ過程
RT ガウス過程
RT カオス理論
RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
RT モンテカルロ法
RT 統計学

確率密度関数

2007-01-08
実数値関数。集合に対するその関数の積分が確率。確率変数が集合内で値を持つ。
BT1 関数
RT 確率
RT 統計学
RT 密度汎関数法

確率冷却

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1979-10-23
ビーム位置もしくは運動量の統計的変動を感知、補正するフィードバックによって、荷電粒子ビームの傍行のエミッタンスの緩やかな低減。
BT1 ビーム冷却
NT1 運動量冷却

確率論的安全評価

2003-12-17
USE リスク評価
USE 確率論的評価

確率論的評価

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1983-01-21
量の確率的推定に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。
UF 確率論的安全評価
BT1 計算法
RT リスク評価
RT 安全解析
RT 確率
RT 決定論的評価
RT 故障樹解析
RT 資源査定
RT 統計学
RT 予測

角運動量

1999-02-23
1997年3月まで、GYROELECTRIC RATIO は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 運動量 (角)
SF ジャイロ電気比
NT1 スピン
NT1 軌道角運動量
RT イラスト状態
RT ウィグナー係数
RT キラリティー
RT グレブシュ・ゴルドン係数
RT バックバンディング
RT ヘリシティ
RT ラカー係数
RT 運動
RT 運動エネルギー
RT 回転
RT 角運動量演算子
RT 磁気回転比
RT 線運動量
RT 部分波
RT 量子力学
RT d波
RT f波
RT p波
RT s波

角運動量移行

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
UF 移行 (角運動量)

BT1 運動量移行
RT エネルギー移行

角運動量演算子

*BT1 量子演算子
NT1 パウリ回転演算子
NT1 軌道運動量演算子
RT 角運動量

角岩

2000-04-12
*BT1 堆積岩

角閃岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 変成岩

角閃石

結晶構造と化学組成により細かく分類される黒っぽい苦鉄質を含む造岩ケイ酸塩鉱物群。
*BT1 ケイ酸塩鉱物
NT1 普通角閃石

角相関

1996-07-16
1996年8月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 方位相関
SF ビーデンハーン・ローズ理論
BT1 相関
NT1 摂動角相関
NT2 積分摂動角相関
NT2 微分摂動角相関
RT アブラガム・ボンド理論
RT 角分布
RT 崩壊
RT 粒子運動学

角速度

BT1 速度

角度計

BT1 測定器

角分布

1999-02-23
1996年8月まで、BIEDENHARN-ROSE THEORYおよびMINAMI AMBIGUITYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。1997年3月まで、HALPERN-STRUTINSKI THEORYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF ハルバーン・ストルティンスキー理論
SF ビーデンハーン・ローズ理論
SF 南アンビグエティ
BT1 分布
RT アドラー・冬の理論
RT アブラガム・ボンド理論
RT カスターニョリ公式
RT プラット・ビーデンハーン形式
RT マルシャーク境界条件
RT ミルン問題
RT ヤンの定理
RT ランベルトの法則
RT 横エネルギー
RT 角相関
RT 空間依存性
RT 空間分布

RT 後方散乱
RT 小角散乱
RT 入射角 (incidence angle)
RT 微分断面積
RT 放出

角膜

*BT1 眼

角 (結合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 結合角

角 (入射)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-11-08
USE 入射角 (incidence angle)

隔膜 (核融合装置)

2000-04-12
USE リミッタ

隔離

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1978-06-14
USE 遠隔地

隔離 (炭素酸化物)

2004-01-14
USE 炭素隔離

革

RT 皮膚

学校

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 文教施設

学校施設 (school facilities)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
USE 文教施設

学校施設 (school plant)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE 文教施設

学習

NT1 eラーニング
RT 挙動
RT 教育
RT 訓練
RT 条件反射
RT 態度

岳の湯地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
BT1 地熱発電所
RT 日本

顎

UF 下顎
UF 齒槽骨
*BT1 頭蓋骨
RT 齒

掛け売り勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
1996年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 資金調達

割引率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 利率

割増し料金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
通常、何らかの特別なサービスのために、余分なまたは追加の手数料や税金。

1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 税
SEE 料金

割当

1985-12-10
USE 配分

割賦償還

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-05-21
RT キャンセル
RT 会計
RT 資金調達

割目腐食

1980-11-07
*BT1 腐食

活性移行

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
原子炉系内。
USE 放射能移行

活性汚泥法

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-03-11
*BT1 廃棄物処理
RT 下水
RT 石油精製所

活性化熱

USE 放射化エネルギー

活性化 (化学)

USE 化学活性化

活性炭

BT1 吸着剤
*BT1 炭素
RT 吸着
RT 木炭

活性 (光学)

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-06
USE 光学活性

活動レベル

1985-12-11
全ての分野で使用可能。1986年まで、適切な場合、RADIOACTIVITYがこの概念を表現するために使用された。
RT 酵素活性
RT 最大許容活動
RT 太陽活動
RT 放射能
RT 放射能メーター

活動度係数

USE 熱力学的活性
USE 反応速度論

滑らかな多様体

BT1 数学多様体
RT リーマン空間
RT 位相葉層構造
RT 等角写像
RT 微分位相幾何学

滑り

RT すべり速度
RT すべり率
RT 双晶形成
RT 転位
RT 変形

滑り気菌類

USE 粘菌類

滑り摩擦

BT1 摩擦

滑液

USE 関節

滑石*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸マグネシウム**葛根田地熱発電所**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

BT1 地熱発電所
RT 日本**褐色植物**

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20

*BT1 藻類
NT1 コンブ属
NT1 ヒバマタ属
NT1 珪藻**褐炭**

1992-02-04

SF 軟質炭

*BT1 石炭
NT1 亜炭**褐炭液化プロセス**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10

USE b c l プロセス

褐鉄鉱*BT1 酸化鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT 酸化鉄
RT 針鉄鉱
RT 赤鉄鉱**褐簾石**

1996-11-13

1997年3月まで、ORTHITEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF カツレン石
*BT1 ケイ酸塩鉱物
*BT1 トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム**釜山古里-1号炉**

USE 古里-1号炉

釜山古里-2号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-14

USE 古里-2号炉

釜山古里-3号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26

USE 古里-3号炉

釜山古里-4号炉

INIS: 1997-01-28; ETDE: 2002-04-26

USE 古里-4号炉

鎌状赤血球貧血

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1981-01-30

*BT1 貧血症
RT 遺伝病
RT 赤血球**乾式スクラバー**INIS: 1992-07-06; ETDE: 1981-07-18
二酸化硫黄と反応させ、バグハウスや集塵機に収集するために、煙道ガスにスラリーを噴霧、または乾燥粉末が注入されるスクラバー。*BT1 ガス洗浄機
RT 煙道ガス
RT 脱硫
RT 噴霧乾燥**乾式灰化**UF 灰化(乾式)
RT 試料調製
RT 燃焼**乾式蒸気システム**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-25

USE 蒸気卓越系

乾式貯蔵INIS: 1996-04-16; ETDE: 1981-06-13
BT1 貯蔵
RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 湿式貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵**乾式冶金***BT1 抽出冶金学
NT1 フッ化物揮発法
NT1 塩化物揮発法
RT か焼(煅焼)
RT ばい焼
RT 還元
RT 精錬
RT 溶解炉**乾式冷却塔**

2000-04-12

USE 密閉サイクル冷却系
USE 冷却塔**乾性沈着**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

USE 沈着

乾燥

1978年12月から1997年2月まで、DEHUMIDIFICATIONはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF 減湿
NT1 天日乾燥
NT1 噴霧乾燥
RT 乾燥機
RT 乾燥剤
RT 硬化
RT 蒸発
RT 選炭
RT 太陽熱窯
RT 脱水
RT 凍結乾燥**乾燥機**INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01
1977年1月から1997年2月まで、DEHYDRATORSはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 脱水機
NT1 マイクロ波乾燥機
NT1 衣服乾燥機
NT1 太陽熱乾燥機RT 乾燥
RT 乾燥剤
RT 蒸発器
RT 脱湿器
RT 脱水設備**乾燥剤**

1985-12-10

RT ゼオライト、沸石
RT 乾燥
RT 乾燥機
RT 樹脂
RT 脱湿器
RT 脱水**乾燥蒸留穀物残渣**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

蒸留に先立ち、アルコール発酵後に得られた穀物マッシュの固体部分を乾燥させることによって生成された残留物。

UF d d g (蒸留器乾燥粒)
RT アルコール蒸留廃液
RT 家畜飼料
RT 発酵
RT 副産物**乾燥地**

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1977-03-04

NT1 砂漠
RT サバンナ
RT バッファローゴード
RT ホホバ
RT 干ばつ
RT 土地利用
RT 陸上生態系**乾癬***BT1 皮膚病
RT 皮膚**冠動脈***BT1 動脈
RT 心筋梗塞
RT 心筋(解剖学)
RT 心臓
RT 心不全**寒帯領域**

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1987-02-13

極地と温帯の間の気候や生物群集を有する領域。

RT 温帯
RT 気候
RT 極地域
RT 氷雪圏**寒天***BT1 コロイド
*BT1 多糖類**勧告**UF ガイドライン
UF 放射線防護基準
RT コンプライアンス
RT マニュアル
RT 安全基準
RT 規制指導書
RT 規則
RT 協定
RT 研究計画
RT 国際電気標準会議

- RT 査察
- RT 実施
- RT 認可
- RT 標準人
- RT 放射線防護
- RT 法的側面
- RT cen (欧州標準化委員会)
- RT ia ea (国際原子力機関)
- RT ic r p (国際放射線防護委員会)
- RT ic ru (国際的放射線単位測定委員会)
- RT iso (国際標準化機構)
- RT sola s 条約 (海上人命安全条約)

巻き上げ機

- INIS: 1999-07-07; ETDE: 1979-05-02
- コイルを巻くための機器。
- *BT1 機械類
- RT マグネットコイル
- RT 電気コイル

完新世代

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
- USE 第四期

完成油

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
- これ以上の精製プロセスを必要としない製品。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 石油製品

完全な流れ

- INIS: 1992-03-21; ETDE: 1992-05-22
- SEE 定常流
- SEE 非圧縮性流

完全電離ガス

- ガスが巨視的に電気絶縁されていない場合に限定。それ以外の場合はPLASMAを用いよ。
- *BT1 イオン化気体
- NT1 ローレンツガス

完備可積分性

- 2018-02-16
- BT1 可積分性

官能特性

- NT1 臭気
- NT1 色
- NT1 風味
- RT 感覚器官
- RT 食品
- RT 保存

干ばつ

- INIS: 1992-07-23; ETDE: 1986-07-25
- 深刻な水文学的不均衡を引き起こす異常に乾燥した天候が長く続くこと。
- RT 乾燥地
- RT 気候
- RT 大気降下物
- RT 天気
- RT 熱ストレス

干渉

- RT 電波雑音
- RT 波動伝播

干渉計

- UF v l b システム
- BT1 測定器
- NT1 ファブリー・ペロー干渉計
- NT1 マイケルソン干渉計
- NT1 マッハ・ツェンダー干渉計
- RT インターフェロメトリー
- RT スペクトロメーター
- RT 電波望遠鏡
- RT s q u i d 装置

干渉性散乱

- BT1 散乱
- NT1 ブリュアン効果
- NT1 レイリー散乱
- NT1 回折
- NT2 原子ビーム回折
- NT2 散漫散乱
- NT2 中性子回折
- NT2 電子線回折
- NT2 x線回折
- RT 弾性散乱
- RT 非調和結晶

干渉要素

- RT 不純物

幹細胞

- *BT1 体細胞
- RT コロニー形成幹細胞
- RT 血球新生
- RT 骨髄
- RT 精子形成

患者

- RT ヒト
- RT 医学
- RT 治療
- RT 人口
- RT 薬物デリバリー (送達)

感覚器官

- *BT1 器官
- NT1 眼
- NT2 角膜
- NT2 結膜
- NT2 水晶体
- NT2 葡萄膜
- NT2 網膜
- NT2 涙管
- NT1 前庭器
- NT1 聴力器官
- NT1 味蕾
- RT きゅう球 (嗅球)
- RT センサー
- RT 化学受容器
- RT 官能特性
- RT 感覚器官疾患
- RT 受容体
- RT 神経系
- RT 生体反射
- RT 頭
- RT 鼻

感覚器官疾患

- BT1 疾病
- NT1 結膜炎
- NT1 白内障
- RT 感覚器官
- RT 眼科学

- RT 神経系疾病
- RT 皮膚病

感光性

- BT1 感度

感染症

- BT1 疾病
- NT1 ウイルス性疾患
- NT2 インフルエンザ
- NT2 エイズ
- NT2 ニューカッスル病
- NT2 感染性肝炎
- NT2 狂犬病
- NT2 脊髄性小児麻痺
- NT2 帯状疱疹
- NT2 単純疱疹
- NT2 麻疹
- NT1 リケッチア感染症
- NT2 チフス
- NT1 寄生虫症
- NT2 エキノコッカス症 (包虫症)
- NT2 トリパノゾーマ病
- NT2 マラリア
- NT2 肝蛭症
- NT2 糸状虫症
- NT2 住血吸虫症
- NT2 旋毛虫症
- NT1 菌類病
- NT2 真菌症
- NT2 白癬
- NT1 細菌病
- NT2 コレラ
- NT2 ジフテリア
- NT2 らい病
- NT2 結核
- NT2 腸チフス
- NT2 破傷風
- NT2 梅毒
- NT2 淋病
- RT レジオネラ・アニサ
- RT レジオネラ菌
- RT 疫学
- RT 炎症
- RT 感染症治療薬
- RT 抗生物質
- RT 潜伏期
- RT 肉芽腫
- RT 敗血症
- RT 微生物
- RT 病毒性

感染症治療薬

- INIS: 1992-02-24; ETDE: 1981-04-20

- BT1 薬物
- NT1 抗菌薬
- NT2 イソニアジド
- NT2 キニーネ
- NT2 スルホンアミド
- NT2 メチレンブルー
- NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- NT1 抗生物質
- NT2 アクチノマイシン
- NT2 エリスロマイシン
- NT2 クロラムフェニコール
- NT2 シクロヘキシミド
- NT2 ストレプトゾシン
- NT2 ストレプトマイシン
- NT2 テトラサイクリン

- NT3 オキシテトラサイクリン
- NT2 ドキソルビシン
- NT2 ネオカルジノスタチン
- NT2 ネオマイシン
- NT2 バリノマイシン
- NT2 ピューロマイシン
- NT2 プレオマイシン
- NT2 ペニシリン
- NT2 マイトマイシン
- RT 感染症
- RT 微生物
- RT 病原体
- RT 有糸分裂阻害薬

感染性肝炎

- INIS: 2000-03-28; ETDE: 1981-01-12
- UF 肝炎 (感染性)
- *BT1 ウイルス性疾患
- *BT1 肝炎

感度

- 特定の材料、性質などの検出用の閾値に
関係する定量的側面。
- UF 検出限界
- UF 熱安定性
- NT1 感光性
- NT1 放射線感受性
- RT スペクトル反応
- RT 確度
- RT 生物学的効果
- RT 生物学的適合
- RT 特異性
- RT 不感時間
- RT 分解能

感度解析

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-18
- 入力パラメータの変動に対する数学的モデルの応答。
- RT コンピュータ計算
- RT パラメトリック分析
- RT レスポンス関数
- RT 計算法
- RT 誤り
- RT 数理モデル

慣性

- USE 慣性モーメント

慣性モーメント

- UF 慣性
- RT イラスト状態
- RT バックベンディング
- RT 運動エネルギー
- RT 回転
- RT 質量
- RT 力学
- RT v m i 模型

慣性核融合ドライバ

- 1995-07-21
- NT1 衝撃点火核融合ドライバ
- NT2 磁気勾配加速器
- RT イオンビーム核融合炉
- RT レーザー核融合炉
- RT レーザー間接照射爆縮
- RT レーザー直接照射爆縮
- RT 慣性閉込め

慣性分離器

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-03-22
- キャリアガス流から除去されるべき粒子に遠心力を付与することにより作動する分離機。
- UF 遠心分離機
- UF 灰分離装置
- UF 分離器 (慣性)
- *BT1 分離設備
- NT1 粉体分離器
- RT 汚染制御装置
- RT 集塵装置

慣性閉込め

- INIS: 1999-09-15; ETDE: 1978-04-28
- 慣性力による動的プラズマ閉込め。
- *BT1 プラズマ閉込め
- RT イオンビームターゲット
- RT イオンビーム核融合炉
- RT オーロラ施設
- RT レーザーターゲット
- RT レーザー核融合炉
- RT レーザー爆縮
- RT 慣性核融合ドライバ
- RT 間接照射駆動慣性閉込め核融合
- RT 衝撃点火核融合
- RT 直接照射駆動慣性閉込め核融合
- RT 電子ビームターゲット
- RT 電子ビーム核融合加速器
- RT 電子ビーム核融合炉
- RT 米国慣性閉込め装置施設
- RT 粒子ビーム核融合加速器
- RT i c f (慣性閉込め核融合) 装置

慣性閉込め核融合装置

- INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24
- USE i c f (慣性閉込め核融合) 装置

慣性閉込め核融合装置ターゲット

- INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
- SEE イオンビームターゲット
- SEE レーザーターゲット
- SEE 電子ビームターゲット

慣性誘導

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
- RT 航法計器
- RT 電子誘導

換羽

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04
- USE 脱皮

換気

- UF 自然換気
- UF 通風ダクト
- NT1 置換換気
- RT エアロゾル
- RT フィルタ
- RT ベンチレーション・システム
- RT 換気バリア
- RT 換気フード
- RT 気体廃棄物
- RT 気密性
- RT 気流
- RT 空気
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 空調
- RT 総合建築技術
- RT 天井扇風機
- RT 排気系

- RT 排気筒

換気バリア

- INIS: 1996-04-18; ETDE: 1978-05-03
- 鉱山労働者の作業領域で、空気と混合する有害ガスや煙を防止するために、鉱山で使用される物理的な障壁。
- UF 阻止 (換気バリア)
- SF バリア
- BT1 工学的安全システム
- RT 換気

換気フード

- INIS: 1980-09-11; ETDE: 1978-10-23
- *BT1 実験室設備
- RT 換気
- RT 気体廃棄物

汗

- UF 蒸散 (動物)
- *BT1 生物学的廃棄物
- *BT1 体液
- RT 排出
- RT 皮膚

汗腺

- USE 腺
- USE 皮膚

灌流組織

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 動物組織
- RT かん流器官 (灌流器官)

灌漑

- RT 栽培技術
- RT 水利用
- RT 耐乾燥性
- RT 淡水
- RT 地表水
- RT 土
- RT 土壤保全
- RT 農業
- RT 放射性核種移動

環化

- INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
- BT1 化学反応
- NT1 ディールス・アルダー反応

環境

- RT レクリエーション地域
- RT 汚染
- RT 温熱快感
- RT 環境悪化
- RT 環境意識
- RT 環境移行
- RT 環境影響
- RT 環境効果
- RT 環境政策
- RT 環境被曝経路
- RT 環境評価報告書
- RT 環境保護
- RT 原子炉立地
- RT 事故
- RT 自然保護区
- RT 水圏
- RT 水質汚濁防止法
- RT 水利用
- RT 制御雰囲気
- RT 生息地
- RT 生態系

- RT 生物学的適合
- RT 生物圏
- RT 大気浄化法
- RT 地域分析
- RT 地球大気
- RT 土地利用
- RT 米国国家環境政策法
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性降下物堆積物
- RT 放射線防護
- RT 放射能汚染
- RT 野生保護法
- RT 予防衛生
- RT 立地選定

環境悪化

- 2013-11-27
- RT 汚染
- RT 環境
- RT 環境効果
- RT 生息地分断化
- RT 放射能汚染

環境意識

- 2004-08-26
- 環境、環境の質の維持、および環境悪化の原因に関連する国民の意識。
- BT1 世論
- RT 環境
- RT 環境基準
- RT 環境政策

環境移行

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-11-01
- 環境中の化学物質、核種などの動き。商品や人の移動ではない。
- SF 移行 (環境)
- BT1 物質移動
- NT1 遠距離輸送
- NT1 放射性核種移動
- NT1 流出
- RT シンク
- RT 越境放射能汚染
- RT 環境
- RT 空気・水相互作用
- RT 空気・生物圏相互作用
- RT 浸出液
- RT 生態濃度
- RT 沈降流
- RT 放射線生態学的濃縮

環境影響

- INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-01-31
- 提案されたプロジェクトの環境へのありうるもしくは予想される影響。
- RT ライフサイクルアセスメント
- RT リオ宣言
- RT 核の冬
- RT 環境
- RT 環境効果
- RT 環境政策
- RT 環境評価報告書
- RT 環境保護
- RT 京都議定書
- RT 重金属
- RT 美学

環境温度

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
- USE 外界温度

環境基準

- INIS: 1991-08-07; ETDE: 1979-09-06
- NT1 空気品質
- NT1 水質
- RT 環境意識

環境公園

- INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08
- USE 自然保護区

環境効果

- 1991-08-09
- 環境に関する実際の効果。
- RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
- RT 環境
- RT 環境悪化
- RT 環境影響
- RT 環境政策
- RT 環境評価報告書
- RT 環境保護
- RT 水質汚染
- RT 生息地分断化
- RT 土壌汚染
- RT 熱汚染

環境工学

- BT1 工学
- RT 汚染制御装置
- RT 改善措置
- RT 空調
- RT 美学

環境順化

- INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28
- 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 生物学的適合

環境政策

- INIS: 1999-07-07; ETDE: 1978-02-14
- SF 方針
- BT1 政策
- NT1 水政策
- NT1 排出量取引
- RT ライフサイクルアセスメント
- RT リオ宣言
- RT 環境
- RT 環境意識
- RT 環境影響
- RT 環境効果
- RT 京都議定書
- RT 経済学
- RT 計画
- RT 持続可能な開発
- RT 水質汚濁防止法
- RT 大気浄化法
- RT 排出税
- RT 米国スーパーファンド法
- RT 米国国家環境政策法

環境濃度

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-14
- USE 生態濃度

環境被曝経路

- INIS: 1975-09-25; ETDE: 1975-10-01
- RT 環境
- RT 食物連鎖
- RT 生態系
- RT 生物学的模型
- RT 生物学的利用能

- RT 生物侵入
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性廃棄物処分

環境評価報告書

- 環境影響報告書に関する文献に限定。それ自身が環境影響報告書であるものを除く。
- BT1 ドキュメントタイプ
- RT 環境
- RT 環境影響
- RT 環境効果
- RT 米国国家環境政策法

環境物質

- INIS: 1980-12-02; ETDE: 1978-01-23
- 環境からの不特定のサンプルに限定。
- UF 物質 (環境)
- BT1 材料
- RT 岩石
- RT 空気
- RT 鉱石
- RT 鉱物
- RT 砕岩
- RT 水
- RT 生物学的物質
- RT 堆積物
- RT 大気降下物
- RT 土

環境保護

- 2004-08-26
- 環境に対する人間活動の悪影響を最小限にするための行動。
- UF 自然保護
- RT バリ協定
- RT リオ宣言
- RT 環境
- RT 環境影響
- RT 環境効果
- RT 気候変動
- RT 京都議定書
- RT 資源保護
- RT 持続可能な開発

環境保護庁

- 1978-07-04
- USE 米国 e p a (環境保護庁)

環境暴露

- INIS: 1992-02-20; ETDE: 1984-09-21
- RT 急性暴露
- RT 水質汚染
- RT 大気汚染
- RT 電離放射線
- RT 土壌汚染
- RT 突然変異原
- RT 発癌物質
- RT 慢性被曝
- RT 有害物質

環境露出箱

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
- USE 照射箱

環形動物門

- UF ミミズ
- UF 虫 (回虫)
- *BT1 無脊椎動物

環状アデノシンーリン酸

- USE a m p (アデノシンーリン酸)

環状アミド

USE ラクタム

環状エステル

USE ラクトン

環状型磁気配位

1996-01-24

UF 磁気トラップ (閉)

BT1 磁場構成

NT1 トロイダル配位

NT1 多極構成

NT2 オクタポール構成

NT2 四極構成

NT2 六極子構成

NT1 平均極小磁界配位

RT 密閉系プラズマ装置

環状染色体

BT1 染色体

環状燃料要素

*BT1 燃料要素

RT 燃料洗浄機

環電流

*BT1 電流

RT エレクトロジェット

監査

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-11-23

確立した手順、指示、仕様、コード、標準などの適切性やそれへの厳守と、実施の効果を決定的に行われる文書による活動。

NT1 エネルギー効率査定

NT1 コンプライアンス監査

RT 会計

RT 管理

RT 検証

RT 査察

RT 債権回収

RT 認可

RT 評価

RT 品質保証

RT 米国エネルギー省監査総監部

監査総監部 (米国エネルギー省)

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06

USE 米国エネルギー省監査総監部

監視

2000-03-29

1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE セキュリティ

SEE モニタリング

SEE 医療監視

SEE 査察

監視プログラム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-08-25

USE 計算機実行プログラム

監視付回収可能貯蔵

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-02-10

使用済み燃料と高レベル放射性廃棄物の長期的な隔離。放射性物質の封じ込めを確実にするために継続的なモニタリング、容易な回収、定期的なメンテナンスが可能な施設。

*BT1 使用済燃料貯蔵

*BT1 放射性廃棄物貯蔵

RT 高レベル放射性廃棄物

RT 使用済燃料

監視 (医療)

ETDE: 2002-06-13

USE 医療監視

監視 (原子炉)

2000-03-28

USE 原子炉監視システム

監視 (放射能)

USE 放射線モニタリング

管

筒状オブジェクト。DRIFT TUBES、ELECTRON TUBES、IMAGE STORAGE TUBESをも見よ。

NT1 パイプ

NT2 ドリルパイプ

NT2 マリンライズ

NT2 水圧管

NT1 バッフル管

NT1 ホース

NT1 圧力管

NT1 注入管

RT カバー

RT シリンダ

RT ダクト

RT トンネル

RT ポアスコープ

RT 型

RT 原子炉冷却系

RT 腐食デデンティング

管継手

BT1 継手

RT 伸縮継手

RT 錘線測量

管取り付け部品

RT オリフィス

RT ノズル

RT パイプ

RT パイプライン

RT 圧力容器

RT 拘束

RT 伸縮継手

RT 水道蛇口

RT 錘線測量

RT 封印

RT 弁

管腫

USE 血管腫

管状ピンチ装置 (線形)

USE 線形ハードコアピンチ装置

管理

1982年9月から1997年3月まで、OPERATIONS RESEARCH はETDEの有効なディスクリプタであった。1981年6月から1995年1月まで、SENIOR EXECUTIVE SERVICE はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 行政

SF オペレーションズ・リサーチ

SF 上級幹部制度

NT1 アクシデントマネジメント

NT1 エネルギー管理

NT1 データベース管理

NT1 核物質管理

NT2 燃料管理

NT1 記録管理

NT1 計画管理

NT2 契約管理

NT1 資源管理

NT1 資産管理

NT1 人事管理

NT1 知識管理

NT2 知識保存

NT1 廃棄物管理

NT2 廃棄物検索

NT2 廃棄物処分

NT3 衛生埋立地

NT3 海洋処分

NT3 地上放出

NT3 地層処分

NT3 地中処分

NT3 非放射性廃棄物処分

NT3 放射性廃棄物処分

NT3 野積み処分

NT2 廃棄物処理

NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

NT3 ブロックス熱分解プロセス

NT3 ランドガード熱分解システム

NT3 活性汚泥法

NT3 合成ガスプロセス

NT3 資源回収

NT3 湿式酸化過程

NT3 水蒸気ストリップング

NT3 石灰・ソーダ焼結プロセス

NT3 堆肥化

NT3 放射性廃棄物処理

NT4 ハーベストプロセス

NT3 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

NT3 溶融熱分解処理

NT3 流動層式廃棄物ガス化

NT3 unisulfプロセス

NT2 廃棄物貯蔵

NT3 放射性廃棄物貯蔵

NT4 監視付回収可能貯蔵

NT2 廃棄物輸送

NT2 非放射性廃棄物管理

NT3 非放射性廃棄物処分

NT2 放射性廃棄物管理

NT3 放射性廃棄物処分

NT3 放射性廃棄物処理

NT4 ハーベストプロセス

NT3 放射性廃棄物貯蔵

NT4 監視付回収可能貯蔵

NT1 品質マネジメント

NT2 品質保証

NT1 負荷管理

RT スケジュール

RT デルファイ法

RT 会計

RT 監査

RT 個人

RT 広報活動

RT 時間遅延

RT 組織模型

RT 地域協力

RT 配分

RT 放牧地

RT 予測

RT 労使関係

管理区域

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

特別なモニタリングのために放射線防護規則によって指定された区域。

- RT 原子力施設
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射線防護

管理施設

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1981-01-09

- UF ビュージェット・サウンド海軍造船所
- UF 施設 (保守)
- RT エネルギー施設
- RT 原子力施設
- RT 貯蔵施設
- RT 保守管理
- RT 臨港施設

管理 (検査)

- USE 検査

管理 (廃棄物)

- USE 廃棄物管理

管 (誘導)

- USE パイプ

管 (涙)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13

- USE 涙管

緩衝剤

- RT ガス
- RT 酸中和容量
- RT 溶液
- RT p h 価

緩衝装置

- RT エネルギー損失
- RT 減衰
- RT 拘束
- RT 衝撃
- RT 衝撃波
- RT 耐震効果
- RT 免震設計

緩和

- NT1 スピン・スピン緩和
- NT1 スピン格子緩和
- NT1 ミューオン・スピン緩和
- NT1 応力緩和
- RT 緩和時間
- RT 緩和損失
- RT 脱励起

緩和時間

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1980-03-29

- RT 緩和
- RT 時間依存性

緩和措置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1983-07-20

痛みを伴う、有害、重篤な、悲惨なもの
の軽減や減少。

- RT 汚染防止
- RT 改修
- RT 最適化
- RT 制御

緩和損失

- *BT1 エネルギー損失
- RT 緩和

- RT 双極子
- RT 誘電性

緩和 (応力)

- USE 応力緩和

缶詰製造 (食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 食品加工

肝がん

- *BT1 癌腫
- RT 肝臓

肝炎

- *BT1 消化器系疾患
- NT1 感染性肝炎
- RT 黄疸
- RT 肝臓

肝炎 (感染性)

- USE 感染性肝炎

肝硬変

- *BT1 消化器系疾患
- RT 肝臓

肝細胞

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-07-08

- USE 肝臓細胞

肝切除

- *BT1 外科
- RT 肝臓
- RT 消化器系疾患

肝臓

- BT1 消化器系
- *BT1 腺
- RT グリコーゲン
- RT 黄疸
- RT 肝がん
- RT 肝炎
- RT 肝硬変
- RT 肝切除
- RT 肝臓細胞
- RT 細網内皮系
- RT 新陳代謝
- RT 代謝病
- RT 胆汁管
- RT 腹部
- RT 腹膜
- RT 放射線塞栓形成法
- RT 門脈系

肝臓再生

- USE 生物学的再生

肝臓細胞

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-06-07

- UF 肝細胞
- *BT1 体細胞
- RT 肝臓

肝蛭症

- *BT1 寄生虫症
- RT 肝蛭属

肝蛭属

- *BT1 吸虫綱
- RT 肝蛭症

観光

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1980-06-06

- RT ホテル
- RT レクリエーション地域
- RT 産業
- RT 輸送

観賞植物

- BT1 植物
- RT 美学

貫通

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1981-05-18

- RT 井戸
- RT 抗井封印
- RT 天然ガス井

貫入岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13

既に存在していた岩への流体物質の定着から形成された岩。

- USE 深成岩

貫入堆積岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

- USE 深成岩

貫入 (岩石)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13

既に存在していた岩への流体物質の定着過程。下記のディスクリプタと POSITIONING、PETROGENESIS のような適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。

- USE 深成岩

貫入 (水)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13

- USE 水浸入

貫流冷却系

1993-03-23

- *BT1 冷却系統
- RT 冷却

還元

化学反応に限定。サイズ、容積の変化については、COMPRESSION、SHRINKAGE、CONTRACTION を見よ。

- UF 脱酸
- UF 不均化
- BT1 化学反応
- NT1 テルミットプロセス
- NT1 ボンベ還元
- NT1 選択接触還元
- RT クロール法
- RT ジョーンズ還元器
- RT メタン化
- RT 乾式冶金
- RT 還元剤
- RT 酸化
- RT 酸化還元酵素
- RT 酸化還元電位
- RT 酸化還元反応 (redox reactions)

還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-22

- USE nadh2 (ニリンジハイドロピリジンスクレオチド)

還元酵素

- USE 酸化還元酵素

還元剤

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1976-09-14

RT 還元
RT 試薬**還元抽出**

1999-07-14

*BT1 抽出
RT 溶融塩炉**還付**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

USE 原価回収

間隙圧

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-04-28

間質液の存在によって引き起こされる、飽和土壌中の全垂直応力の一部。

RT 圧縮率変化
RT 応力
RT 間隙水
RT 堆積物
RT 流体静力学**間隙水**

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-08-04

岩と堆積物の粒子の間の孔隙に含まれている地下水。

UF 遺留水
UF 地層水
*BT1 地下水
RT 間隙圧
RT 砂岩
RT 貯留岩
RT 貯留流体
RT 天然ガス井
RT 油井**間欠泉**

1992-06-04

USE カイザース地熱発電所

間細胞刺激ホルモン

USE 黄体形成ホルモン

間接照射駆動慣性閉じ込め核融合

1999-09-15

ターゲットカプセルに吸収される前に、ドライバ・エネルギーがX線に変換されるような慣性閉じ込め核融合。

RT レーザー間接照射爆縮
RT 慣性閉じ込め**間歇泉**

2000-03-31

断続的に高温の水と蒸気のジェットを噴出する温泉。

UF オールド・フェイスフル・ガイザー (間欠泉)
SF 温泉水
SF 地熱泉
*BT1 高温泉
RT 地下水
RT 熱水系**関数**

1996-04-16

1986年11月から1997年2月まで、FORCING FUNCTIONSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 周期関数

SF 強制関数

NT1 エアリー関数
NT1 ガウス関数
NT1 ガンマ関数
NT1 グリーン関数
NT1 スプライン関数
NT1 スペクトル関数
NT2 スペクトル密度
NT1 デルタ関数
NT1 ハミルトン関数
NT1 ブラチェック関数
NT1 フロケ機能
NT1 ベッセル関数
NT1 ヤコビ関数
NT1 ヨスト関数
NT1 ラグランジュの関数
NT1 リーマン関数
NT1 レスポンス関数
NT1 ワイエルシュトラスの解析関数
NT1 解析関数
NT1 確率密度関数
NT1 球面調和関数
NT1 強度関数
NT1 固有関数
NT1 構造関数
NT1 残留関数
NT1 仕事関数
NT1 重み関数
NT1 相関関数
NT1 多項式
NT2 エルミート多項式
NT2 ラゲール多項式
NT2 ルジャンドル多項式
NT1 中性子インポータンス関数
NT1 中性子による損傷関数
NT1 超幾何関数
NT1 頂点関数
NT1 伝達関数
NT1 波動関数
NT1 汎関数
NT1 分配関数
NT1 分布関数
NT1 励起関数
RT アルゴリズム
RT リーマンシート
RT 帰納法的関係
RT 級数展開
RT 厳密解
RT 数学
RT 特異点
RT 方程式**関数解析学**

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

BT1 数学
RT 周期性
RT 数学的空間
RT 数理解法**関数発生器**UF 正弦波発生器
UF 方形波発生器
*BT1 電子装置
NT1 パルス発生器
NT2 高電圧パルスジェネレータ
NT3 マルクスジェネレータ**関西電力大島大飯-1号炉**

USE 大飯1号機

関西電力大島大飯-2号炉

USE 大飯2号機

関西-1号炉

USE 美浜1号機

関西-2号炉

USE 美浜2号機

関西-3号炉

USE 高浜1号機

関西-4号炉

USE 高浜2号機

関税

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14

輸入品または輸出品に対して政府が課す税金。

UF 輸入税
RT 税
RT 貿易
RT 輸出
RT 輸入**関節**UF 滑液
UF 関節 (解剖学)
*BT1 骨格
RT リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
RT 骨格疾患
RT 軟骨**関節炎**

USE リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)

関節 (解剖学)

USE 関節

陥没

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1979-06-06

RT 坑内採掘
RT 地層圧制御
RT 地層変位**韓国トリガマークii型炉**

2000-04-12

USE トリガー2型ソウル炉

韓国トリガマークiii型炉

2000-04-12

USE トリガー3型ソウル炉

韓国の機関

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

BT1 国家機関
NT1 kaeri (韓国原子力研究所)**韓国原子力研究所**

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2000-10-13

USE kaeri (韓国原子力研究所)

韓国高度エネルギー研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1982-02-09

USE kaeri (韓国原子力研究所)

韓国 (南)

USE 大韓民国

含浸

物質の別のものへの注入または浸透。

RT 吸着

含水量

SEE 湿気

SEE 湿度

含油樹脂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31

主にエッセンシャルオイルと樹脂を含有する植物製品。松の木などの植物から得られる。

RT バイオマス

RT 芳香族

含有量 (鉱物)

ETDE: 2002-06-06

USE 鉱石構成

岸

湖と陸地、海と陸地の境界の双方。

UF 沿岸

UF 海岸

BT1 沿岸領域

RT 沿岸水域

RT 河川三角洲

RT 海

RT 海上サイト

RT 海上原子力発電所

RT 湖

瘡

USE 腫瘍

瘡

USE 腫瘍

癌腫

UF 気管支原性癌

UF 子宮頸癌

UF 腺癌

UF 肺癌

*BT1 腫瘍

NT1 肝がん

NT1 血管腫

NT1 腺腫

NT1 皮膚悪性腫瘍

NT2 黒色腫

RT 皮膚組織

眼

UF 強膜

UF 房水

*BT1 感覚器官

*BT1 顔

NT1 角膜

NT1 結膜

NT1 水晶体

NT1 葡萄膜

NT1 網膜

NT1 涙管

RT 眼科学

RT 視覚

眼科学

BT1 医学

RT 感覚器官疾患

RT 眼

岩ハネ

INIS: 1992-01-21; ETDE: 1977-05-09

弾性限界を超えて歪んだ岩のエネルギーの爆発的な放出。

UF ガス炸裂

RT 岩盤力学

RT 採鉱

RT 災害

RT 震動事象

RT 前兆

岩塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10

USE 塩分付着

岩塩

INIS: 2000-04-20; ETDE: 1985-09-23

*BT1 ハロゲン化鉱物

RT 塩化ナトリウム

RT 塩分付着

RT 蒸発岩

岩塩空洞

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-04-11

BT1 空洞

RT ゴールレーベン塩ドーム

RT モールスレーベン岩塩採掘坑

RT 塩分付着

RT 洞穴

RT 放射性廃棄物処分

岩石

NT1 火成岩

NT2 カルダサイト

NT2 火山岩

NT3 ランプロファイア

NT4 キンバーライト

NT3 安山岩

NT3 霞石玄武岩

NT3 凝灰岩

NT3 玄武岩

NT4 輝緑岩

NT3 真珠岩

NT3 粗面岩

NT3 流紋岩

NT2 深成岩

NT3 カンラン岩

NT4 キンバーライト

NT3 ペグマタイト

NT3 花崗岩

NT4 アブライト

NT4 花崗閃緑岩

NT4 石英モンゾニ岩

NT3 閃長岩

NT3 閃緑岩

NT3 斑レイ岩

NT4 斜長岩

NT2 溶岩

NT1 合成岩石

NT1 堆積岩

NT2 けつ岩

NT3 オイルシェール

NT4 黒色頁岩

NT3 粘土岩

NT2 シルト岩

NT2 れき岩 (礫岩)

NT3 カルクレート

NT2 温泉華

NT2 角岩

NT2 砂岩

NT3 硬砂岩

NT2 蒸発岩

NT2 炭酸塩岩

NT3 石灰石

NT4 トラバーチン

NT2 燐鉱

NT3 燐灰岩

NT1 変成岩

NT2 グラニュライト

NT2 角閃岩

NT2 珪岩

NT2 蛇紋岩

NT2 大理石

NT2 片岩

NT2 片麻岩

RT コンクリーション

RT リーフ

RT 環境物質

RT 岩石・流体相互作用

RT 岩石学

RT 岩石生成

RT 岩盤空洞

RT 岩盤力学

RT 基盤岩

RT 月物質

RT 原岩

RT 構造地質学

RT 鉱物

RT 石質隕石

RT 造山運動

RT 帯水層

RT 地球気圧測定法

RT 地層

RT 貯留岩

RT 難透水層

RT 肉眼岩石学

RT 廃棄物・岩石相互作用

RT 被覆岩

RT 非固結岩

RT 帽子岩

岩石・流体相互作用

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-11-11

RT 化学反応

RT 岩石

RT 地下水

RT 熱水変質

RT 廃棄物・岩石相互作用

岩石学

2000-01-21

地質学の一部で、岩、特に火成岩や変成岩の起源、形成、構造、歴史に関するもの。

BT1 地質学

NT1 岩石生成

NT1 肉眼岩石学

RT マセラル

RT リソタイプ

RT 岩石

RT 記載岩石学

RT 石炭化

岩石貫入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-11

既存の岩に流体材料が定置する過程。下記のディスクリプタと POSITIONING、PETROGENESIS など適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE 深成岩

岩石生成

岩石学の一分野で、岩、特に火成岩の起源と形成に関するもの。1981年8月から1997年3月まで、PARAGENESIS は ETD E の有効なディスクリプタであった。

SF 鉱物共生関係

*BT1 岩石学

RT 岩石

RT 起源

RT 構造地質学

- RT 造山運動
RT 続成作用

岩盤

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-12
RT 顕熱蓄熱方式
RT 低温貯蔵
RT 熱貯蔵

岩盤空洞

- INIS: 1998-10-01; ETDE: 1979-04-11
BT1 空洞
RT 岩石
RT 洞穴

岩盤力学

環境的影響力に対する岩盤の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。

- BT1 力学
RT ダイラタンシー
RT 岩ハネ
RT 岩石
RT 機械的性質
RT 採鉱
RT 地質学
RT 地層圧制御
RT 地層変位
RT 土質力学
RT 被覆岩
RT 落盤

岩粉散布

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
爆発の危険を減らすために、炭塵を希釈する粉末状の石灰岩やその他のほとんどの不活性ゴミを地下領域に散布。
RT 炭鉱
RT 粉じん

岩脈

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
母岩の亀裂を埋める岩の垂直平板状体。下記のディスクリプタ、もしくは(より適切な場合に GEOLOGIC FORMATIONS)を用いよ。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 地質構造

岩漿水

- 2000-04-12
溶融火成岩やマグマから派生した、あるいはそこに存在する蒸気や熱水。
*BT1 地下水

顔

- *BT1 頭
NT1 眼
NT2 角膜
NT2 結膜
NT2 水晶体
NT2 葡萄膜
NT2 網膜
NT2 涙管
NT1 鼻
RT 呼吸マスク
RT 口腔
RT 洞

危険係数

- BT1 反応度係数

危篤臓器

- *BT1 器官
RT 内部照射
RT 年摂取限界
RT 非一様照射
RT 保持
RT 放射性核種動態
RT 放射線量

器械

- 1982-12-06
USE 装置 (equipment)

器官

- 1996-04-30
BT1 体
NT1 かん流器官 (灌流器官)
NT1 ひ臓 (脾臓)
NT1 胃
NT1 咽頭
NT1 横隔膜
NT1 感覚器官
NT2 眼
NT3 角膜
NT3 結膜
NT3 水晶体
NT3 葡萄膜
NT3 網膜
NT3 涙管
NT2 前庭器
NT2 聴力器官
NT2 味蕾
NT1 危篤臓器
NT1 胸腺
NT1 血管
NT2 静脈
NT3 門脈系
NT2 動脈
NT3 冠動脈
NT3 頸動脈
NT3 大動脈
NT3 脳動脈
NT2 毛細血管
NT1 骨格
NT2 けい骨 (脛骨)
NT2 外骨格
NT2 関節
NT2 脊椎
NT2 大腿骨
NT2 頭蓋骨
NT3 顎
NT1 骨髄
NT1 雌性器
NT2 子宮
NT2 卵巣
NT1 食道
NT1 心臓
NT2 心外膜
NT2 心筋 (解剖学)
NT1 腎臓
NT2 糸球体
NT2 尿細管
NT1 舌
NT1 腺
NT2 肝臓
NT2 松果体
NT2 前立腺
NT2 唾腺
NT2 内分泌腺
NT3 すい臓 (膵臓)

- NT3 下垂体
NT3 甲状腺
NT3 副甲状腺
NT3 副腎
NT2 乳腺
NT1 腸
NT2 小腸
NT2 大腸
NT3 直腸
NT1 尿路
NT2 ぼうこう (膀胱)
NT2 尿管
NT1 脳
NT2 きゅう球 (嗅球)
NT2 海馬
NT2 視床
NT2 視床下部
NT2 小脳
NT2 大脳
NT3 大脳皮質
NT1 肺
NT1 皮膚
NT2 爪
NT2 髪
NT2 髪囊
NT2 表皮
NT1 雄性器
NT2 精巣
NT2 前立腺
RT ホモジネート
RT リンパ系
RT 形態形成
RT 血流
RT 呼吸器系
RT 循環器系
RT 消化器系
RT 神経系
RT 人工臓器
RT 生体内
RT 生物学
RT 生物学的再生
RT 動物組織
RT 保持

器官培養

- USE 組織培養

器具

- 1993-01-22
BT1 装置 (equipment)
NT1 オープン
NT2 電子レンジ
NT1 ガス器具
NT1 ストーブ
NT1 まき燃焼器具
NT2 薪炉
NT1 温水器
NT2 太陽熱温水器
NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT1 室内暖房具
NT2 対流放熱器
NT1 水冷装置
NT1 石炭燃焼器具
NT1 電気器具
NT2 衣服乾燥機
NT2 衣服洗濯機
NT2 食器洗浄機
NT2 電子レンジ
NT1 冷凍庫
RT エアコン

器具 (測定)

USE 測定器

基

1996-07-08

化学化合物でカバーされる概念には使用しない。

UF 遊離基

NT1 アシル基

NT2 アセチル基

NT2 ホルミル基

NT1 アリール基

NT2 トリル基

NT2 ナフチル基

NT2 フェニル基

NT2 フェネチル基

NT2 ベンジル基

NT2 メシチル基

NT1 アルキル基

NT2 アリル基

NT2 イソブチル基

NT2 イソプロピル基

NT2 エチル基

NT2 オクチル基

NT2 ドデシル基

NT2 ビニル基

NT2 ブチル基

NT2 プロパルギル基

NT2 プロピル基

NT2 ヘキシル基

NT2 ヘプチル基

NT2 ベンチル基

NT2 メチル基

NT1 アルコキシル基

NT2 エトキシ基

NT2 ブトキシ基

NT2 メトキシ基

NT1 カルビーン

NT1 カルベン

NT1 カルボニル基

NT1 スルフヒドリル基

NT1 チイル基

NT1 ニトロキシル基

NT1 ピクル基

NT1 ヒドロキシル基

NT1 ヒドロニウム基

NT1 ヒドロペルオキシ基

NT1 ビニリデン基

NT1 ビリジル基

NT1 フェニレン基

NT1 フェノキシ基

NT1 ペルオキシ基

NT1 ベンゾイル基

NT1 メチレン基

NT1 超酸化物基

NT1 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジル)

RT スカベンジング

RT 反応中間体

基質

RT 酵素

RT 触媒担体

RT 層

RT 薄膜

基準

1991-08-14

UF 自動車効率基準

NT1 エネルギー効率基準

NT1 安全基準

NT2 最大吸入量

NT2 最大許容レベル

NT2 最大許容活動

NT2 最大許容身体負荷量

NT2 最大許容摂取

NT2 最大許容線量

NT2 最大許容濃度

NT2 最大許容被曝量

NT2 最大許容放射能汚染

NT2 線量限度

NT2 年摂取限界

NT1 校正標準

RT コンプライアンス

RT ベンチマーク

RT 規格ドキュメント

RT 国際電気標準会議

RT 仕様

RT 証明

RT 標準化

RT 標準産業分類

基準振動解析

UF 解析 (基準振動)

RT フーリエ解析

RT プラズマ波

基準物質 (バイオマーク)

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

USE 生物学的マーカー

基準物質 (標準)

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

USE 校正標準

基準 (安全)

ETDE: 2002-06-13

USE 安全基準

基線エコロジー

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-04-12

何らかの開発が行われる前に、地域内で現場または地理的地域に存在する状況の生態学的状況または研究。開発の影響を評価するための基礎を提供するもの。

BT1 生態学

RT 種多様性

RT 地理情報システム

RT 立地特性調査

基礎

1975-12-17

UF バイル

UF 建築基礎

*BT1 支持具

RT 建設

RT 建物

RT 地下室

RT 地盤・構造物相互作用

基礎代謝

BT1 新陳代謝

基底状態

BT1 エネルギー準位

基盤岩

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1981-03-16

堆積岩系列の基礎となる変形岩もしくは火成岩。

*BT1 地層

RT 火成岩

RT 岩石

RT 変成岩

基本相互作用

1999-03-23

BT1 相互作用

NT1 強い相互作用

NT2 荷電交換相互作用

NT2 周辺衝突

NT1 弱い相互作用

NT2 フェルミ相互作用

NT2 レプトン崩壊

NT1 重力相互作用

NT1 電磁相互作用

NT2 ウムクラップ過程

NT2 クーロン散乱

NT2 コンプトン効果

NT2 光子・ハドロン相互作用

NT3 光子・バリオン相互作用

NT4 光子・ハイペロン相互作用

NT4 光子・核子相互作用

NT5 光子・中性子相互作用

NT5 光子・陽子相互作用

NT3 光子・中間子相互作用

NT2 光子・光子相互作用

NT2 光生成

NT3 プリマコフ効果

NT2 電気生成

RT ポテンシャル

RT 荷電カレント相互作用

RT 高エネルギー限界

RT 中性カレント相互作用

RT 低エネルギー限界

RT 統一場理論

RT 不変性原理

RT 保存則

基本長さ

1976-08-17

BT1 距離

*BT1 長さ

奇奇核

1997-06-05

奇数個の陽子、奇数個の中性子。

BT1 原子核

NT1 アインスタイニウム 240

NT1 アインスタイニウム 242

NT1 アインスタイニウム 244

NT1 アインスタイニウム 246

NT1 アインスタイニウム 248

NT1 アインスタイニウム 250

NT1 アインスタイニウム 252

NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アインスタイニウム 256

NT1 アインスタイニウム 258

NT1 アクチニウム 206

NT1 アクチニウム 208

NT1 アクチニウム 210

NT1 アクチニウム 212

NT1 アクチニウム 214

NT1 アクチニウム 216

NT1 アクチニウム 218

NT1 アクチニウム 220

NT1 アクチニウム 222

NT1 アクチニウム 224

NT1 アクチニウム 226

NT1 アクチニウム 228

NT1 アクチニウム 230

NT1 アクチニウム 232

NT1 アクチニウム 234

NT1 アクチニウム 236

NT1	アスタチン 192	NT1	イットリウム 98	NT1	コバルト 54
NT1	アスタチン 194	NT1	イリジウム 164	NT1	コバルト 56
NT1	アスタチン 196	NT1	イリジウム 166	NT1	コバルト 58
NT1	アスタチン 198	NT1	イリジウム 168	NT1	コバルト 60
NT1	アスタチン 200	NT1	イリジウム 170	NT1	コバルト 62
NT1	アスタチン 202	NT1	イリジウム 172	NT1	コバルト 64
NT1	アスタチン 204	NT1	イリジウム 174	NT1	コバルト 66
NT1	アスタチン 206	NT1	イリジウム 176	NT1	コバルト 68
NT1	アスタチン 208	NT1	イリジウム 178	NT1	コバルト 70
NT1	アスタチン 210	NT1	イリジウム 180	NT1	コバルト 72
NT1	アスタチン 212	NT1	イリジウム 182	NT1	コバルト 74
NT1	アスタチン 214	NT1	イリジウム 184	NT1	スカンジウム 36
NT1	アスタチン 216	NT1	イリジウム 186	NT1	スカンジウム 38
NT1	アスタチン 218	NT1	イリジウム 188	NT1	スカンジウム 40
NT1	アスタチン 220	NT1	イリジウム 190	NT1	スカンジウム 42
NT1	アスタチン 222	NT1	イリジウム 192	NT1	スカンジウム 44
NT1	アメリカシウム 232	NT1	イリジウム 194	NT1	スカンジウム 46
NT1	アメリカシウム 234	NT1	イリジウム 196	NT1	スカンジウム 48
NT1	アメリカシウム 236	NT1	イリジウム 198	NT1	スカンジウム 50
NT1	アメリカシウム 238	NT1	イリジウム 202	NT1	スカンジウム 52
NT1	アメリカシウム 240	NT1	インジウム 100	NT1	スカンジウム 54
NT1	アメリカシウム 242	NT1	インジウム 102	NT1	スカンジウム 56
NT1	アメリカシウム 244	NT1	インジウム 104	NT1	スカンジウム 58
NT1	アメリカシウム 246	NT1	インジウム 106	NT1	スカンジウム 60
NT1	アメリカシウム 248	NT1	インジウム 108	NT1	セシウム 112
NT1	アルミニウム 22	NT1	インジウム 110	NT1	セシウム 114
NT1	アルミニウム 24	NT1	インジウム 112	NT1	セシウム 116
NT1	アルミニウム 26	NT1	インジウム 114	NT1	セシウム 118
NT1	アルミニウム 28	NT1	インジウム 116	NT1	セシウム 120
NT1	アルミニウム 30	NT1	インジウム 118	NT1	セシウム 122
NT1	アルミニウム 32	NT1	インジウム 120	NT1	セシウム 124
NT1	アルミニウム 34	NT1	インジウム 122	NT1	セシウム 126
NT1	アルミニウム 36	NT1	インジウム 124	NT1	セシウム 128
NT1	アルミニウム 38	NT1	インジウム 126	NT1	セシウム 130
NT1	アルミニウム 40	NT1	インジウム 128	NT1	セシウム 132
NT1	アルミニウム 42	NT1	インジウム 130	NT1	セシウム 134
NT1	アンチモン 104	NT1	インジウム 132	NT1	セシウム 136
NT1	アンチモン 106	NT1	インジウム 134	NT1	セシウム 138
NT1	アンチモン 108	NT1	インジウム 98	NT1	セシウム 140
NT1	アンチモン 110	NT1	カリウム 32	NT1	セシウム 142
NT1	アンチモン 112	NT1	カリウム 34	NT1	セシウム 144
NT1	アンチモン 114	NT1	カリウム 36	NT1	セシウム 146
NT1	アンチモン 116	NT1	カリウム 38	NT1	セシウム 148
NT1	アンチモン 118	NT1	カリウム 40	NT1	セシウム 150
NT1	アンチモン 120	NT1	カリウム 42	NT1	タリウム 176
NT1	アンチモン 122	NT1	カリウム 44	NT1	タリウム 178
NT1	アンチモン 124	NT1	カリウム 46	NT1	タリウム 180
NT1	アンチモン 126	NT1	カリウム 48	NT1	タリウム 182
NT1	アンチモン 128	NT1	カリウム 50	NT1	タリウム 184
NT1	アンチモン 130	NT1	カリウム 52	NT1	タリウム 186
NT1	アンチモン 132	NT1	カリウム 54	NT1	タリウム 188
NT1	アンチモン 134	NT1	カリウム 56	NT1	タリウム 190
NT1	アンチモン 136	NT1	ガリウム 56	NT1	タリウム 192
NT1	アンチモン 138	NT1	ガリウム 58	NT1	タリウム 194
NT1	イットリウム 100	NT1	ガリウム 60	NT1	タリウム 196
NT1	イットリウム 102	NT1	ガリウム 62	NT1	タリウム 198
NT1	イットリウム 104	NT1	ガリウム 64	NT1	タリウム 200
NT1	イットリウム 106	NT1	ガリウム 66	NT1	タリウム 202
NT1	イットリウム 108	NT1	ガリウム 68	NT1	タリウム 204
NT1	イットリウム 76	NT1	ガリウム 70	NT1	タリウム 206
NT1	イットリウム 78	NT1	ガリウム 72	NT1	タリウム 208
NT1	イットリウム 80	NT1	ガリウム 74	NT1	タリウム 210
NT1	イットリウム 82	NT1	ガリウム 76	NT1	タリウム 212
NT1	イットリウム 84	NT1	ガリウム 78	NT1	タンタル 156
NT1	イットリウム 86	NT1	ガリウム 80	NT1	タンタル 158
NT1	イットリウム 88	NT1	ガリウム 82	NT1	タンタル 160
NT1	イットリウム 90	NT1	ガリウム 84	NT1	タンタル 162
NT1	イットリウム 92	NT1	ガリウム 86	NT1	タンタル 164
NT1	イットリウム 94	NT1	コバルト 50	NT1	タンタル 166
NT1	イットリウム 96	NT1	コバルト 52	NT1	タンタル 168

NT1	タンタル 170	NT1	ドブニウム 268	NT1	ビスマス 202
NT1	タンタル 172	NT1	ナトリウム 18	NT1	ビスマス 204
NT1	タンタル 174	NT1	ナトリウム 20	NT1	ビスマス 206
NT1	タンタル 176	NT1	ナトリウム 22	NT1	ビスマス 208
NT1	タンタル 178	NT1	ナトリウム 24	NT1	ビスマス 210
NT1	タンタル 180	NT1	ナトリウム 26	NT1	ビスマス 212
NT1	タンタル 182	NT1	ナトリウム 28	NT1	ビスマス 214
NT1	タンタル 184	NT1	ナトリウム 30	NT1	ビスマス 216
NT1	タンタル 186	NT1	ナトリウム 32	NT1	ビスマス 218
NT1	タンタル 188	NT1	ナトリウム 34	NT1	ヒ素 60
NT1	タンタル 190	NT1	ニオブ 100	NT1	ヒ素 62
NT1	ツリウム 144	NT1	ニオブ 102	NT1	ヒ素 64
NT1	ツリウム 146	NT1	ニオブ 104	NT1	ヒ素 66
NT1	ツリウム 148	NT1	ニオブ 106	NT1	ヒ素 68
NT1	ツリウム 150	NT1	ニオブ 108	NT1	ヒ素 70
NT1	ツリウム 152	NT1	ニオブ 110	NT1	ヒ素 72
NT1	ツリウム 154	NT1	ニオブ 112	NT1	ヒ素 74
NT1	ツリウム 156	NT1	ニオブ 82	NT1	ヒ素 76
NT1	ツリウム 158	NT1	ニオブ 84	NT1	ヒ素 78
NT1	ツリウム 160	NT1	ニオブ 86	NT1	ヒ素 80
NT1	ツリウム 162	NT1	ニオブ 88	NT1	ヒ素 82
NT1	ツリウム 164	NT1	ニオブ 90	NT1	ヒ素 84
NT1	ツリウム 166	NT1	ニオブ 92	NT1	ヒ素 86
NT1	ツリウム 168	NT1	ニオブ 94	NT1	ヒ素 88
NT1	ツリウム 170	NT1	ニオブ 96	NT1	ヒ素 90
NT1	ツリウム 172	NT1	ニオブ 98	NT1	ヒ素 92
NT1	ツリウム 174	NT1	ニホニウム 278	NT1	フッ素 14
NT1	ツリウム 176	NT1	ネプツニウム 226	NT1	フッ素 16
NT1	ツリウム 178	NT1	ネプツニウム 228	NT1	フッ素 18
NT1	テクネチウム 100	NT1	ネプツニウム 230	NT1	フッ素 20
NT1	テクネチウム 102	NT1	ネプツニウム 232	NT1	フッ素 22
NT1	テクネチウム 104	NT1	ネプツニウム 234	NT1	フッ素 24
NT1	テクネチウム 106	NT1	ネプツニウム 236	NT1	フッ素 26
NT1	テクネチウム 108	NT1	ネプツニウム 238	NT1	フッ素 28
NT1	テクネチウム 110	NT1	ネプツニウム 240	NT1	フッ素 30
NT1	テクネチウム 112	NT1	ネプツニウム 242	NT1	ブラセオジウム 122
NT1	テクネチウム 114	NT1	ネプツニウム 244	NT1	ブラセオジウム 124
NT1	テクネチウム 116	NT1	バナジウム 40	NT1	ブラセオジウム 126
NT1	テクネチウム 118	NT1	バナジウム 42	NT1	ブラセオジウム 128
NT1	テクネチウム 86	NT1	バナジウム 44	NT1	ブラセオジウム 130
NT1	テクネチウム 88	NT1	バナジウム 46	NT1	ブラセオジウム 132
NT1	テクネチウム 90	NT1	バナジウム 48	NT1	ブラセオジウム 134
NT1	テクネチウム 92	NT1	バナジウム 50	NT1	ブラセオジウム 136
NT1	テクネチウム 94	NT1	バナジウム 52	NT1	ブラセオジウム 138
NT1	テクネチウム 96	NT1	バナジウム 54	NT1	ブラセオジウム 140
NT1	テクネチウム 98	NT1	バナジウム 56	NT1	ブラセオジウム 142
NT1	テルビウム 136	NT1	バナジウム 58	NT1	ブラセオジウム 144
NT1	テルビウム 138	NT1	バナジウム 60	NT1	ブラセオジウム 146
NT1	テルビウム 140	NT1	バナジウム 62	NT1	ブラセオジウム 148
NT1	テルビウム 142	NT1	バナジウム 64	NT1	ブラセオジウム 150
NT1	テルビウム 144	NT1	バナジウム 66	NT1	ブラセオジウム 152
NT1	テルビウム 146	NT1	パークリウム 236	NT1	ブラセオジウム 154
NT1	テルビウム 148	NT1	パークリウム 238	NT1	ブラセオジウム 156
NT1	テルビウム 150	NT1	パークリウム 240	NT1	ブラセオジウム 158
NT1	テルビウム 152	NT1	パークリウム 242	NT1	フランシウム 200
NT1	テルビウム 154	NT1	パークリウム 244	NT1	フランシウム 202
NT1	テルビウム 156	NT1	パークリウム 246	NT1	フランシウム 204
NT1	テルビウム 158	NT1	パークリウム 248	NT1	フランシウム 206
NT1	テルビウム 160	NT1	パークリウム 250	NT1	フランシウム 208
NT1	テルビウム 162	NT1	パークリウム 252	NT1	フランシウム 210
NT1	テルビウム 164	NT1	パークリウム 254	NT1	フランシウム 212
NT1	テルビウム 166	NT1	ビスマス 184	NT1	フランシウム 214
NT1	テルビウム 168	NT1	ビスマス 186	NT1	フランシウム 216
NT1	テルビウム 170	NT1	ビスマス 188	NT1	フランシウム 218
NT1	ドブニウム 256	NT1	ビスマス 190	NT1	フランシウム 220
NT1	ドブニウム 258	NT1	ビスマス 192	NT1	フランシウム 222
NT1	ドブニウム 260	NT1	ビスマス 194	NT1	フランシウム 224
NT1	ドブニウム 262	NT1	ビスマス 196	NT1	フランシウム 226
NT1	ドブニウム 264	NT1	ビスマス 198	NT1	フランシウム 228
NT1	ドブニウム 266	NT1	ビスマス 200	NT1	フランシウム 230

NT1	フランシウム 232	NT1	マイトネリウム 274	NT1	ランタン 132
NT1	プロトアクチニウム 212	NT1	マイトネリウム 276	NT1	ランタン 134
NT1	プロトアクチニウム 214	NT1	マンガン 44	NT1	ランタン 136
NT1	プロトアクチニウム 216	NT1	マンガン 46	NT1	ランタン 138
NT1	プロトアクチニウム 218	NT1	マンガン 48	NT1	ランタン 140
NT1	プロトアクチニウム 220	NT1	マンガン 50	NT1	ランタン 142
NT1	プロトアクチニウム 222	NT1	マンガン 52	NT1	ランタン 144
NT1	プロトアクチニウム 224	NT1	マンガン 54	NT1	ランタン 146
NT1	プロトアクチニウム 226	NT1	マンガン 56	NT1	ランタン 148
NT1	プロトアクチニウム 228	NT1	マンガン 58	NT1	ランタン 150
NT1	プロトアクチニウム 230	NT1	マンガン 60	NT1	ランタン 152
NT1	プロトアクチニウム 232	NT1	マンガン 62	NT1	ランタン 154
NT1	プロトアクチニウム 234	NT1	マンガン 64	NT1	リチウム 10
NT1	プロトアクチニウム 236	NT1	マンガン 66	NT1	リチウム 12
NT1	プロトアクチニウム 238	NT1	マンガン 68	NT1	リチウム 4
NT1	プロトアクチニウム 240	NT1	マンガン 70	NT1	リチウム 6
NT1	プロメチウム 126	NT1	メンデレビウム 246	NT1	リチウム 8
NT1	プロメチウム 128	NT1	メンデレビウム 248	NT1	リン 24
NT1	プロメチウム 130	NT1	メンデレビウム 250	NT1	リン 26
NT1	プロメチウム 132	NT1	メンデレビウム 252	NT1	リン 28
NT1	プロメチウム 134	NT1	メンデレビウム 254	NT1	リン 30
NT1	プロメチウム 136	NT1	メンデレビウム 256	NT1	リン 32
NT1	プロメチウム 138	NT1	メンデレビウム 258	NT1	リン 34
NT1	プロメチウム 140	NT1	メンデレビウム 260	NT1	リン 36
NT1	プロメチウム 142	NT1	メンデレビウム 262	NT1	リン 38
NT1	プロメチウム 144	NT1	ユウロビウム 130	NT1	リン 40
NT1	プロメチウム 146	NT1	ユウロビウム 132	NT1	リン 42
NT1	プロメチウム 148	NT1	ユウロビウム 134	NT1	リン 44
NT1	プロメチウム 150	NT1	ユウロビウム 136	NT1	リン 46
NT1	プロメチウム 152	NT1	ユウロビウム 138	NT1	ルテチウム 150
NT1	プロメチウム 154	NT1	ユウロビウム 140	NT1	ルテチウム 152
NT1	プロメチウム 156	NT1	ユウロビウム 142	NT1	ルテチウム 154
NT1	プロメチウム 158	NT1	ユウロビウム 144	NT1	ルテチウム 156
NT1	プロメチウム 160	NT1	ユウロビウム 146	NT1	ルテチウム 158
NT1	プロメチウム 162	NT1	ユウロビウム 148	NT1	ルテチウム 160
NT1	ホウ素 10	NT1	ユウロビウム 150	NT1	ルテチウム 162
NT1	ホウ素 12	NT1	ユウロビウム 152	NT1	ルテチウム 164
NT1	ホウ素 14	NT1	ユウロビウム 154	NT1	ルテチウム 166
NT1	ホウ素 16	NT1	ユウロビウム 156	NT1	ルテチウム 168
NT1	ホウ素 18	NT1	ユウロビウム 158	NT1	ルテチウム 170
NT1	ホウ素 6	NT1	ユウロビウム 160	NT1	ルテチウム 172
NT1	ホウ素 8	NT1	ユウロビウム 162	NT1	ルテチウム 174
NT1	ホルミウム 140	NT1	ユウロビウム 164	NT1	ルテチウム 176
NT1	ホルミウム 142	NT1	ユウロビウム 166	NT1	ルテチウム 178
NT1	ホルミウム 144	NT1	ヨウ素 108	NT1	ルテチウム 180
NT1	ホルミウム 146	NT1	ヨウ素 110	NT1	ルテチウム 182
NT1	ホルミウム 148	NT1	ヨウ素 112	NT1	ルテチウム 184
NT1	ホルミウム 150	NT1	ヨウ素 114	NT1	ルビジウム 100
NT1	ホルミウム 152	NT1	ヨウ素 116	NT1	ルビジウム 102
NT1	ホルミウム 154	NT1	ヨウ素 118	NT1	ルビジウム 72
NT1	ホルミウム 156	NT1	ヨウ素 120	NT1	ルビジウム 74
NT1	ホルミウム 158	NT1	ヨウ素 122	NT1	ルビジウム 76
NT1	ホルミウム 160	NT1	ヨウ素 124	NT1	ルビジウム 78
NT1	ホルミウム 162	NT1	ヨウ素 126	NT1	ルビジウム 80
NT1	ホルミウム 164	NT1	ヨウ素 128	NT1	ルビジウム 82
NT1	ホルミウム 166	NT1	ヨウ素 130	NT1	ルビジウム 84
NT1	ホルミウム 168	NT1	ヨウ素 132	NT1	ルビジウム 86
NT1	ホルミウム 170	NT1	ヨウ素 134	NT1	ルビジウム 88
NT1	ホルミウム 172	NT1	ヨウ素 136	NT1	ルビジウム 90
NT1	ホルミウム 174	NT1	ヨウ素 138	NT1	ルビジウム 92
NT1	ボーリウム 260	NT1	ヨウ素 140	NT1	ルビジウム 94
NT1	ボーリウム 262	NT1	ヨウ素 142	NT1	ルビジウム 96
NT1	ボーリウム 264	NT1	ヨウ素 144	NT1	ルビジウム 98
NT1	ボーリウム 266	NT1	ランタン 118	NT1	レニウム 160
NT1	ボーリウム 272	NT1	ランタン 120	NT1	レニウム 162
NT1	ボーリウム 274	NT1	ランタン 122	NT1	レニウム 164
NT1	マイトネリウム 266	NT1	ランタン 124	NT1	レニウム 166
NT1	マイトネリウム 268	NT1	ランタン 126	NT1	レニウム 168
NT1	マイトネリウム 270	NT1	ランタン 128	NT1	レニウム 170
NT1	マイトネリウム 272	NT1	ランタン 130	NT1	レニウム 172

NT1 レニウム 174
 NT1 レニウム 176
 NT1 レニウム 178
 NT1 レニウム 180
 NT1 レニウム 182
 NT1 レニウム 184
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 190
 NT1 レニウム 192
 NT1 レニウム 194
 NT1 レニウム 196
 NT1 レントゲニウム 272
 NT1 レントゲニウム 274
 NT1 レントゲニウム 280
 NT1 ローレンシウム 252
 NT1 ローレンシウム 254
 NT1 ローレンシウム 256
 NT1 ローレンシウム 258
 NT1 ローレンシウム 260
 NT1 ローレンシウム 262
 NT1 ローレンシウム 264
 NT1 ローレンシウム 266
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 102
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 106
 NT1 ロジウム 108
 NT1 ロジウム 110
 NT1 ロジウム 112
 NT1 ロジウム 114
 NT1 ロジウム 116
 NT1 ロジウム 118
 NT1 ロジウム 120
 NT1 ロジウム 122
 NT1 ロジウム 90
 NT1 ロジウム 92
 NT1 ロジウム 94
 NT1 ロジウム 96
 NT1 ロジウム 98
 NT1 塩素 28
 NT1 塩素 30
 NT1 塩素 32
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 36
 NT1 塩素 38
 NT1 塩素 40
 NT1 塩素 42
 NT1 塩素 44
 NT1 塩素 46
 NT1 塩素 48
 NT1 塩素 50
 NT1 金 170
 NT1 金 172
 NT1 金 174
 NT1 金 176
 NT1 金 178
 NT1 金 180
 NT1 金 182
 NT1 金 184
 NT1 金 186
 NT1 金 188
 NT1 金 190
 NT1 金 192
 NT1 金 194
 NT1 金 196
 NT1 金 198
 NT1 金 200
 NT1 金 202
 NT1 金 204

NT1 銀 100
 NT1 銀 102
 NT1 銀 104
 NT1 銀 106
 NT1 銀 108
 NT1 銀 110
 NT1 銀 112
 NT1 銀 114
 NT1 銀 116
 NT1 銀 118
 NT1 銀 120
 NT1 銀 122
 NT1 銀 124
 NT1 銀 126
 NT1 銀 128
 NT1 銀 130
 NT1 銀 94
 NT1 銀 96
 NT1 銀 98
 NT1 臭素 68
 NT1 臭素 70
 NT1 臭素 72
 NT1 臭素 74
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 78
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 82
 NT1 臭素 84
 NT1 臭素 86
 NT1 臭素 88
 NT1 臭素 90
 NT1 臭素 92
 NT1 臭素 94
 NT1 臭素 96
 NT1 重水素
 NT1 水素 4
 NT1 水素 6
 NT1 窒素 10
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 14
 NT1 窒素 16
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 20
 NT1 窒素 22
 NT1 窒素 24
 NT1 銅 52
 NT1 銅 54
 NT1 銅 56
 NT1 銅 58
 NT1 銅 60
 NT1 銅 62
 NT1 銅 64
 NT1 銅 66
 NT1 銅 68
 NT1 銅 70
 NT1 銅 72
 NT1 銅 74
 NT1 銅 76
 NT1 銅 78
 NT1 銅 80
 RT 核構造

奇偶核

1996-06-17

奇数個の陽子、偶数個の中性子。

BT1 原子核
 NT1 アインスタイニウム 241
 NT1 アインスタイニウム 243
 NT1 アインスタイニウム 245
 NT1 アインスタイニウム 247

NT1 アインスタイニウム 249
 NT1 アインスタイニウム 251
 NT1 アインスタイニウム 253
 NT1 アインスタイニウム 255
 NT1 アインスタイニウム 257
 NT1 アクチニウム 207
 NT1 アクチニウム 209
 NT1 アクチニウム 211
 NT1 アクチニウム 213
 NT1 アクチニウム 215
 NT1 アクチニウム 217
 NT1 アクチニウム 219
 NT1 アクチニウム 221
 NT1 アクチニウム 223
 NT1 アクチニウム 225
 NT1 アクチニウム 227
 NT1 アクチニウム 229
 NT1 アクチニウム 231
 NT1 アクチニウム 233
 NT1 アクチニウム 235
 NT1 アスタチン 191
 NT1 アスタチン 193
 NT1 アスタチン 195
 NT1 アスタチン 197
 NT1 アスタチン 199
 NT1 アスタチン 201
 NT1 アスタチン 203
 NT1 アスタチン 205
 NT1 アスタチン 207
 NT1 アスタチン 209
 NT1 アスタチン 211
 NT1 アスタチン 213
 NT1 アスタチン 215
 NT1 アスタチン 217
 NT1 アスタチン 219
 NT1 アスタチン 221
 NT1 アスタチン 223
 NT1 アメリシウム 231
 NT1 アメリシウム 233
 NT1 アメリシウム 235
 NT1 アメリシウム 237
 NT1 アメリシウム 239
 NT1 アメリシウム 241
 NT1 アメリシウム 243
 NT1 アメリシウム 245
 NT1 アメリシウム 247
 NT1 アメリシウム 249
 NT1 アルミニウム 21
 NT1 アルミニウム 23
 NT1 アルミニウム 25
 NT1 アルミニウム 27
 NT1 アルミニウム 29
 NT1 アルミニウム 31
 NT1 アルミニウム 33
 NT1 アルミニウム 35
 NT1 アルミニウム 37
 NT1 アルミニウム 39
 NT1 アルミニウム 41
 NT1 アンチモン 103
 NT1 アンチモン 105
 NT1 アンチモン 107
 NT1 アンチモン 109
 NT1 アンチモン 111
 NT1 アンチモン 113
 NT1 アンチモン 115
 NT1 アンチモン 117
 NT1 アンチモン 119
 NT1 アンチモン 121
 NT1 アンチモン 123
 NT1 アンチモン 125

NT1	アンチモン 127	NT1	カリウム 51	NT1	タリウム 187
NT1	アンチモン 129	NT1	カリウム 53	NT1	タリウム 189
NT1	アンチモン 131	NT1	カリウム 55	NT1	タリウム 191
NT1	アンチモン 133	NT1	ガリウム 57	NT1	タリウム 193
NT1	アンチモン 135	NT1	ガリウム 59	NT1	タリウム 195
NT1	アンチモン 137	NT1	ガリウム 61	NT1	タリウム 197
NT1	アンチモン 139	NT1	ガリウム 63	NT1	タリウム 199
NT1	イットリウム 101	NT1	ガリウム 65	NT1	タリウム 201
NT1	イットリウム 103	NT1	ガリウム 67	NT1	タリウム 203
NT1	イットリウム 105	NT1	ガリウム 69	NT1	タリウム 205
NT1	イットリウム 107	NT1	ガリウム 71	NT1	タリウム 207
NT1	イットリウム 77	NT1	ガリウム 73	NT1	タリウム 209
NT1	イットリウム 79	NT1	ガリウム 75	NT1	タリウム 211
NT1	イットリウム 81	NT1	ガリウム 77	NT1	タンタル 155
NT1	イットリウム 83	NT1	ガリウム 79	NT1	タンタル 157
NT1	イットリウム 85	NT1	ガリウム 81	NT1	タンタル 159
NT1	イットリウム 87	NT1	ガリウム 83	NT1	タンタル 161
NT1	イットリウム 89	NT1	ガリウム 85	NT1	タンタル 163
NT1	イットリウム 91	NT1	コバルト 49	NT1	タンタル 165
NT1	イットリウム 93	NT1	コバルト 51	NT1	タンタル 167
NT1	イットリウム 95	NT1	コバルト 53	NT1	タンタル 169
NT1	イットリウム 97	NT1	コバルト 55	NT1	タンタル 171
NT1	イットリウム 99	NT1	コバルト 57	NT1	タンタル 173
NT1	イリジウム 165	NT1	コバルト 59	NT1	タンタル 175
NT1	イリジウム 167	NT1	コバルト 61	NT1	タンタル 177
NT1	イリジウム 169	NT1	コバルト 63	NT1	タンタル 179
NT1	イリジウム 171	NT1	コバルト 65	NT1	タンタル 181
NT1	イリジウム 173	NT1	コバルト 67	NT1	タンタル 183
NT1	イリジウム 175	NT1	コバルト 69	NT1	タンタル 185
NT1	イリジウム 177	NT1	コバルト 71	NT1	タンタル 187
NT1	イリジウム 179	NT1	コバルト 73	NT1	タンタル 189
NT1	イリジウム 181	NT1	コバルト 75	NT1	ツリウム 145
NT1	イリジウム 183	NT1	スカンジウム 37	NT1	ツリウム 147
NT1	イリジウム 185	NT1	スカンジウム 39	NT1	ツリウム 149
NT1	イリジウム 187	NT1	スカンジウム 41	NT1	ツリウム 151
NT1	イリジウム 189	NT1	スカンジウム 43	NT1	ツリウム 153
NT1	イリジウム 191	NT1	スカンジウム 45	NT1	ツリウム 155
NT1	イリジウム 193	NT1	スカンジウム 47	NT1	ツリウム 157
NT1	イリジウム 195	NT1	スカンジウム 49	NT1	ツリウム 159
NT1	イリジウム 197	NT1	スカンジウム 51	NT1	ツリウム 161
NT1	イリジウム 199	NT1	スカンジウム 53	NT1	ツリウム 163
NT1	インジウム 101	NT1	スカンジウム 55	NT1	ツリウム 165
NT1	インジウム 103	NT1	スカンジウム 57	NT1	ツリウム 167
NT1	インジウム 105	NT1	スカンジウム 59	NT1	ツリウム 169
NT1	インジウム 107	NT1	スカンジウム 61	NT1	ツリウム 171
NT1	インジウム 109	NT1	セシウム 113	NT1	ツリウム 173
NT1	インジウム 111	NT1	セシウム 115	NT1	ツリウム 175
NT1	インジウム 113	NT1	セシウム 117	NT1	ツリウム 177
NT1	インジウム 115	NT1	セシウム 119	NT1	ツリウム 179
NT1	インジウム 117	NT1	セシウム 121	NT1	テクネチウム 101
NT1	インジウム 119	NT1	セシウム 123	NT1	テクネチウム 103
NT1	インジウム 121	NT1	セシウム 125	NT1	テクネチウム 105
NT1	インジウム 123	NT1	セシウム 127	NT1	テクネチウム 107
NT1	インジウム 125	NT1	セシウム 129	NT1	テクネチウム 109
NT1	インジウム 127	NT1	セシウム 131	NT1	テクネチウム 111
NT1	インジウム 129	NT1	セシウム 133	NT1	テクネチウム 113
NT1	インジウム 131	NT1	セシウム 135	NT1	テクネチウム 115
NT1	インジウム 133	NT1	セシウム 137	NT1	テクネチウム 117
NT1	インジウム 135	NT1	セシウム 139	NT1	テクネチウム 85
NT1	インジウム 97	NT1	セシウム 141	NT1	テクネチウム 87
NT1	インジウム 99	NT1	セシウム 143	NT1	テクネチウム 89
NT1	カリウム 33	NT1	セシウム 145	NT1	テクネチウム 91
NT1	カリウム 35	NT1	セシウム 147	NT1	テクネチウム 93
NT1	カリウム 37	NT1	セシウム 149	NT1	テクネチウム 95
NT1	カリウム 39	NT1	セシウム 151	NT1	テクネチウム 97
NT1	カリウム 41	NT1	タリウム 177	NT1	テクネチウム 99
NT1	カリウム 43	NT1	タリウム 179	NT1	テルビウム 135
NT1	カリウム 45	NT1	タリウム 181	NT1	テルビウム 137
NT1	カリウム 47	NT1	タリウム 183	NT1	テルビウム 139
NT1	カリウム 49	NT1	タリウム 185	NT1	テルビウム 141

NT1	テルビウム 143	NT1	バナジウム 55	NT1	ブラセオジウム 145
NT1	テルビウム 145	NT1	バナジウム 57	NT1	ブラセオジウム 147
NT1	テルビウム 147	NT1	バナジウム 59	NT1	ブラセオジウム 149
NT1	テルビウム 149	NT1	バナジウム 61	NT1	ブラセオジウム 151
NT1	テルビウム 151	NT1	バナジウム 63	NT1	ブラセオジウム 153
NT1	テルビウム 153	NT1	バナジウム 65	NT1	ブラセオジウム 155
NT1	テルビウム 155	NT1	バークリウム 235	NT1	ブラセオジウム 157
NT1	テルビウム 157	NT1	バークリウム 237	NT1	ブラセオジウム 159
NT1	テルビウム 159	NT1	バークリウム 239	NT1	フランシウム 199
NT1	テルビウム 161	NT1	バークリウム 241	NT1	フランシウム 201
NT1	テルビウム 163	NT1	バークリウム 243	NT1	フランシウム 203
NT1	テルビウム 165	NT1	バークリウム 245	NT1	フランシウム 205
NT1	テルビウム 167	NT1	バークリウム 247	NT1	フランシウム 207
NT1	テルビウム 169	NT1	バークリウム 249	NT1	フランシウム 209
NT1	テルビウム 171	NT1	バークリウム 251	NT1	フランシウム 211
NT1	ドブニウム 255	NT1	バークリウム 253	NT1	フランシウム 213
NT1	ドブニウム 257	NT1	ビスマス 185	NT1	フランシウム 215
NT1	ドブニウム 259	NT1	ビスマス 187	NT1	フランシウム 217
NT1	ドブニウム 261	NT1	ビスマス 189	NT1	フランシウム 219
NT1	ドブニウム 263	NT1	ビスマス 191	NT1	フランシウム 221
NT1	ドブニウム 265	NT1	ビスマス 193	NT1	フランシウム 223
NT1	ドブニウム 267	NT1	ビスマス 195	NT1	フランシウム 225
NT1	ドブニウム 269	NT1	ビスマス 197	NT1	フランシウム 227
NT1	トリチウム	NT1	ビスマス 199	NT1	フランシウム 229
NT1	ナトリウム 19	NT1	ビスマス 201	NT1	フランシウム 231
NT1	ナトリウム 21	NT1	ビスマス 203	NT1	プロトアクチニウム 213
NT1	ナトリウム 23	NT1	ビスマス 205	NT1	プロトアクチニウム 215
NT1	ナトリウム 25	NT1	ビスマス 207	NT1	プロトアクチニウム 217
NT1	ナトリウム 27	NT1	ビスマス 209	NT1	プロトアクチニウム 219
NT1	ナトリウム 29	NT1	ビスマス 211	NT1	プロトアクチニウム 221
NT1	ナトリウム 31	NT1	ビスマス 213	NT1	プロトアクチニウム 223
NT1	ナトリウム 33	NT1	ビスマス 215	NT1	プロトアクチニウム 225
NT1	ナトリウム 35	NT1	ビスマス 217	NT1	プロトアクチニウム 227
NT1	ナトリウム 37	NT1	ヒ素 61	NT1	プロトアクチニウム 229
NT1	ニオブ 101	NT1	ヒ素 63	NT1	プロトアクチニウム 231
NT1	ニオブ 103	NT1	ヒ素 65	NT1	プロトアクチニウム 233
NT1	ニオブ 105	NT1	ヒ素 67	NT1	プロトアクチニウム 235
NT1	ニオブ 107	NT1	ヒ素 69	NT1	プロトアクチニウム 237
NT1	ニオブ 109	NT1	ヒ素 71	NT1	プロトアクチニウム 239
NT1	ニオブ 111	NT1	ヒ素 73	NT1	プロメチウム 127
NT1	ニオブ 113	NT1	ヒ素 75	NT1	プロメチウム 129
NT1	ニオブ 81	NT1	ヒ素 77	NT1	プロメチウム 131
NT1	ニオブ 83	NT1	ヒ素 79	NT1	プロメチウム 133
NT1	ニオブ 85	NT1	ヒ素 81	NT1	プロメチウム 135
NT1	ニオブ 87	NT1	ヒ素 83	NT1	プロメチウム 137
NT1	ニオブ 89	NT1	ヒ素 85	NT1	プロメチウム 139
NT1	ニオブ 91	NT1	ヒ素 87	NT1	プロメチウム 141
NT1	ニオブ 93	NT1	ヒ素 89	NT1	プロメチウム 143
NT1	ニオブ 95	NT1	ヒ素 91	NT1	プロメチウム 145
NT1	ニオブ 97	NT1	フッ素 15	NT1	プロメチウム 147
NT1	ニオブ 99	NT1	フッ素 17	NT1	プロメチウム 149
NT1	ニホニウム 283	NT1	フッ素 19	NT1	プロメチウム 151
NT1	ニホニウム 284	NT1	フッ素 21	NT1	プロメチウム 153
NT1	ネプツニウム 225	NT1	フッ素 23	NT1	プロメチウム 155
NT1	ネプツニウム 227	NT1	フッ素 25	NT1	プロメチウム 157
NT1	ネプツニウム 229	NT1	フッ素 27	NT1	プロメチウム 159
NT1	ネプツニウム 231	NT1	フッ素 29	NT1	プロメチウム 161
NT1	ネプツニウム 233	NT1	フッ素 31	NT1	プロメチウム 163
NT1	ネプツニウム 235	NT1	ブラセオジウム 121	NT1	ホウ素 11
NT1	ネプツニウム 237	NT1	ブラセオジウム 123	NT1	ホウ素 13
NT1	ネプツニウム 239	NT1	ブラセオジウム 125	NT1	ホウ素 15
NT1	ネプツニウム 241	NT1	ブラセオジウム 127	NT1	ホウ素 17
NT1	ネプツニウム 243	NT1	ブラセオジウム 129	NT1	ホウ素 19
NT1	バナジウム 41	NT1	ブラセオジウム 131	NT1	ホウ素 7
NT1	バナジウム 43	NT1	ブラセオジウム 133	NT1	ホウ素 9
NT1	バナジウム 45	NT1	ブラセオジウム 135	NT1	ホルミウム 141
NT1	バナジウム 47	NT1	ブラセオジウム 137	NT1	ホルミウム 143
NT1	バナジウム 49	NT1	ブラセオジウム 139	NT1	ホルミウム 145
NT1	バナジウム 51	NT1	ブラセオジウム 141	NT1	ホルミウム 147
NT1	バナジウム 53	NT1	ブラセオジウム 143	NT1	ホルミウム 149

NT1	ホルミウム 151	NT1	ヨウ素 111	NT1	ルテチウム 181
NT1	ホルミウム 153	NT1	ヨウ素 113	NT1	ルテチウム 183
NT1	ホルミウム 155	NT1	ヨウ素 115	NT1	ルテチウム 187
NT1	ホルミウム 157	NT1	ヨウ素 117	NT1	ルビジウム 101
NT1	ホルミウム 159	NT1	ヨウ素 119	NT1	ルビジウム 103
NT1	ホルミウム 161	NT1	ヨウ素 121	NT1	ルビジウム 71
NT1	ホルミウム 163	NT1	ヨウ素 123	NT1	ルビジウム 73
NT1	ホルミウム 165	NT1	ヨウ素 125	NT1	ルビジウム 75
NT1	ホルミウム 167	NT1	ヨウ素 127	NT1	ルビジウム 77
NT1	ホルミウム 169	NT1	ヨウ素 129	NT1	ルビジウム 79
NT1	ホルミウム 171	NT1	ヨウ素 131	NT1	ルビジウム 81
NT1	ホルミウム 173	NT1	ヨウ素 133	NT1	ルビジウム 83
NT1	ホルミウム 175	NT1	ヨウ素 135	NT1	ルビジウム 85
NT1	ボーリウム 261	NT1	ヨウ素 137	NT1	ルビジウム 87
NT1	ボーリウム 263	NT1	ヨウ素 139	NT1	ルビジウム 89
NT1	ボーリウム 265	NT1	ヨウ素 141	NT1	ルビジウム 91
NT1	ボーリウム 267	NT1	ヨウ素 143	NT1	ルビジウム 93
NT1	ボーリウム 271	NT1	ランタン 117	NT1	ルビジウム 95
NT1	ボーリウム 273	NT1	ランタン 119	NT1	ルビジウム 97
NT1	ボーリウム 275	NT1	ランタン 121	NT1	ルビジウム 99
NT1	マイトネリウム 265	NT1	ランタン 123	NT1	レニウム 159
NT1	マイトネリウム 267	NT1	ランタン 125	NT1	レニウム 161
NT1	マイトネリウム 271	NT1	ランタン 127	NT1	レニウム 163
NT1	マイトネリウム 273	NT1	ランタン 129	NT1	レニウム 165
NT1	マイトネリウム 275	NT1	ランタン 131	NT1	レニウム 167
NT1	マイトネリウム 279	NT1	ランタン 133	NT1	レニウム 169
NT1	マンガン 45	NT1	ランタン 135	NT1	レニウム 171
NT1	マンガン 47	NT1	ランタン 137	NT1	レニウム 173
NT1	マンガン 49	NT1	ランタン 139	NT1	レニウム 175
NT1	マンガン 51	NT1	ランタン 141	NT1	レニウム 177
NT1	マンガン 53	NT1	ランタン 143	NT1	レニウム 179
NT1	マンガン 55	NT1	ランタン 145	NT1	レニウム 181
NT1	マンガン 57	NT1	ランタン 147	NT1	レニウム 183
NT1	マンガン 59	NT1	ランタン 149	NT1	レニウム 185
NT1	マンガン 61	NT1	ランタン 151	NT1	レニウム 187
NT1	マンガン 63	NT1	ランタン 153	NT1	レニウム 189
NT1	マンガン 65	NT1	ランタン 155	NT1	レニウム 191
NT1	マンガン 67	NT1	リチウム 11	NT1	レニウム 193
NT1	マンガン 69	NT1	リチウム 13	NT1	レニウム 195
NT1	メンデレビウム 245	NT1	リチウム 3	NT1	レントゲニウム 273
NT1	メンデレビウム 247	NT1	リチウム 5	NT1	レントゲニウム 279
NT1	メンデレビウム 249	NT1	リチウム 7	NT1	ローレンシウム 251
NT1	メンデレビウム 251	NT1	リチウム 9	NT1	ローレンシウム 253
NT1	メンデレビウム 253	NT1	リン 21	NT1	ローレンシウム 255
NT1	メンデレビウム 255	NT1	リン 25	NT1	ローレンシウム 257
NT1	メンデレビウム 257	NT1	リン 27	NT1	ローレンシウム 259
NT1	メンデレビウム 259	NT1	リン 29	NT1	ローレンシウム 261
NT1	メンデレビウム 261	NT1	リン 31	NT1	ローレンシウム 263
NT1	モスコビウム 287	NT1	リン 33	NT1	ローレンシウム 265
NT1	モスコビウム 288	NT1	リン 35	NT1	ロジウム 101
NT1	ユウロピウム 131	NT1	リン 37	NT1	ロジウム 103
NT1	ユウロピウム 133	NT1	リン 39	NT1	ロジウム 105
NT1	ユウロピウム 135	NT1	リン 41	NT1	ロジウム 107
NT1	ユウロピウム 137	NT1	リン 43	NT1	ロジウム 109
NT1	ユウロピウム 139	NT1	リン 45	NT1	ロジウム 111
NT1	ユウロピウム 141	NT1	ルテチウム 151	NT1	ロジウム 113
NT1	ユウロピウム 143	NT1	ルテチウム 153	NT1	ロジウム 115
NT1	ユウロピウム 145	NT1	ルテチウム 155	NT1	ロジウム 117
NT1	ユウロピウム 147	NT1	ルテチウム 157	NT1	ロジウム 119
NT1	ユウロピウム 149	NT1	ルテチウム 159	NT1	ロジウム 121
NT1	ユウロピウム 151	NT1	ルテチウム 161	NT1	ロジウム 89
NT1	ユウロピウム 153	NT1	ルテチウム 163	NT1	ロジウム 91
NT1	ユウロピウム 155	NT1	ルテチウム 165	NT1	ロジウム 93
NT1	ユウロピウム 157	NT1	ルテチウム 167	NT1	ロジウム 95
NT1	ユウロピウム 159	NT1	ルテチウム 169	NT1	ロジウム 97
NT1	ユウロピウム 161	NT1	ルテチウム 171	NT1	ロジウム 99
NT1	ユウロピウム 163	NT1	ルテチウム 173	NT1	塩素 29
NT1	ユウロピウム 165	NT1	ルテチウム 175	NT1	塩素 31
NT1	ユウロピウム 167	NT1	ルテチウム 177	NT1	塩素 33
NT1	ヨウ素 109	NT1	ルテチウム 179	NT1	塩素 35

NT1 塩素 37
 NT1 塩素 39
 NT1 塩素 41
 NT1 塩素 43
 NT1 塩素 45
 NT1 塩素 47
 NT1 塩素 49
 NT1 塩素 51
 NT1 金 169
 NT1 金 171
 NT1 金 173
 NT1 金 175
 NT1 金 177
 NT1 金 179
 NT1 金 181
 NT1 金 183
 NT1 金 185
 NT1 金 187
 NT1 金 189
 NT1 金 191
 NT1 金 193
 NT1 金 195
 NT1 金 197
 NT1 金 199
 NT1 金 201
 NT1 金 203
 NT1 金 205
 NT1 銀 101
 NT1 銀 103
 NT1 銀 105
 NT1 銀 107
 NT1 銀 109
 NT1 銀 111
 NT1 銀 113
 NT1 銀 115
 NT1 銀 117
 NT1 銀 119
 NT1 銀 121
 NT1 銀 123
 NT1 銀 125
 NT1 銀 127
 NT1 銀 129
 NT1 銀 93
 NT1 銀 95
 NT1 銀 97
 NT1 銀 99
 NT1 臭素 67
 NT1 臭素 69
 NT1 臭素 71
 NT1 臭素 73
 NT1 臭素 75
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 79
 NT1 臭素 81
 NT1 臭素 83
 NT1 臭素 85
 NT1 臭素 87
 NT1 臭素 89
 NT1 臭素 91
 NT1 臭素 93
 NT1 臭素 95
 NT1 臭素 97
 NT1 水素 1
 NT1 水素 5
 NT1 水素 7
 NT1 窒素 11
 NT1 窒素 13
 NT1 窒素 15
 NT1 窒素 17
 NT1 窒素 19

NT1 窒素 21
 NT1 窒素 23
 NT1 窒素 25
 NT1 銅 53
 NT1 銅 55
 NT1 銅 57
 NT1 銅 59
 NT1 銅 61
 NT1 銅 63
 NT1 銅 65
 NT1 銅 67
 NT1 銅 69
 NT1 銅 71
 NT1 銅 73
 NT1 銅 75
 NT1 銅 77
 NT1 銅 79
 RT 核構造

奇形

UF 異常 (發育)
 UF 小頭症
 UF 水頭症
 BT1 病理学的変化
 NT1 先天性形成異常
 NT2 ダウン症

奇形発生

RT 奇形発生因子
 RT 奇形発生因子選別
 RT 成長
 RT 生物学的放射線効果
 RT 先天性形成異常

奇形発生因子

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1980-08-25
 RT アトラジン
 RT 遺伝的影響
 RT 奇形発生
 RT 奇形発生因子選別
 RT 新生児
 RT 先天性形成異常
 RT 胎児
 RT 電離放射線
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質
 RT 薬物

奇形発生因子選別

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
 UF 選別 (奇形発生因子)
 RT 奇形発生
 RT 奇形発生因子
 RT 試験
 RT 突然変異誘発要因選別

寄宿舍

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 住宅建築物

寄生者

1996-07-18
 UF バッククキン属
 SF ぜん虫 (蠕虫)
 NT1 ウィルス
 NT2 インフルエンザウィルス
 NT2 エイズウィルス
 NT2 シミアンウィルス
 NT2 タバコモザイクウィルス
 NT2 バクテリオファージ
 NT2 ポリオウィルス
 NT2 ワクシニアウィルス

NT2 腫瘍形成ウィルス
 NT3 アデノウィルス
 NT3 ポリオマウィルス
 NT3 白血病ウィルス

NT2 麻疹ウィルス
 NT1 ウスチラゴ属
 NT1 ウドンコ病菌
 NT1 こう虫 (鉤虫)
 NT1 トリパノソーマ属
 NT1 フザリウム
 NT1 回虫目
 NT2 回虫属
 NT1 吸虫綱
 NT2 肝蛭属
 NT2 住血吸虫属
 NT1 条虫綱
 NT1 旋毛虫
 NT1 肺虫
 NT1 胞子虫類
 NT2 バベシア属
 NT2 プラスモジウム属
 RT エキノコッカス症 (包虫症)
 RT ダニ類
 RT トリパノソーマ
 RT ラセンウジバエ
 RT 害虫駆除
 RT 寄生虫症
 RT 菌類
 RT 原生動物門
 RT 昆虫
 RT 糸状虫症
 RT 疾病媒介動物
 RT 植物病
 RT 線形動物門
 RT 農薬
 RT 微生物
 RT 不妊男性技術
 RT 無脊椎動物
 RT 有害生物防除

寄生虫症

INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
 *BT1 感染症
 NT1 エキノコッカス症 (包虫症)
 NT1 トリパノソーマ病
 NT1 マラリア
 NT1 肝蛭症
 NT1 糸状虫症
 NT1 住血吸虫症
 NT1 旋毛虫症
 RT こう虫 (鉤虫)
 RT 移植片対宿主病
 RT 寄生者
 RT 肺虫

希ガス

UF 希ガス
 *BT1 ガス
 *BT1 非金属元素
 NT1 アルゴン
 NT1 キセノン
 NT1 クリプトン
 NT1 ネオン
 NT1 ヘリウム
 NT1 ラドン
 RT エマネーション熱分析
 RT エマネーション法
 RT ガスシンチレーション検出器
 RT クラスレート
 RT 不活性雰囲気

希ガス

USE 希ガス

希ガス化合物

- NT1 アルゴン化合物
 NT2 アルゴンハロゲン化合物
 NT3 アルゴンヨウ化物
 NT3 アルゴン塩化物
 NT3 フッ化アルゴン
 NT2 アルゴン酸化物
 NT2 アルゴン水素化物
 NT2 アルゴン窒化物
 NT1 キセノン化合物
 NT2 ハロゲン化キセノン
 NT3 キセノン臭化物
 NT3 フッ化キセノン
 NT3 ヨウ化キセノン
 NT3 塩化キセノン
 NT2 酸化キセノン
 NT2 水素化キセノン
 NT1 クリプトン化合物
 NT2 クリプトンハロゲン化合物
 NT3 クリプトン臭化物
 NT3 フッ化クリプトン
 NT3 塩化クリプトン
 NT2 クリプトン酸化物
 NT2 クリプトン水素化物
 NT1 ネオン化合物
 NT2 ネオンハロゲン化合物
 NT3 ネオンフッ化物
 NT3 ネオンヨウ化物
 NT3 ネオン塩化物
 NT3 ネオン臭化物
 NT2 ネオン酸化物
 NT2 水素化ネオン
 NT1 ヘリウム化合物
 NT2 ヘリウムハロゲン化合物
 NT3 ヘリウム塩化物
 NT2 ヘリウム三重水素化
 NT2 ヘリウム酸化物
 NT2 ヘリウム水酸化物
 NT2 水素化ヘリウム
 NT1 ラドン化合物
 NT2 ラドンハロゲン化合物
 NT3 フッ化ラドン
 NT2 ラドン酸化物

希釈

RT 同位体希釈

RT 溶液

希釈剤

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE 溶媒

希土類

- UF ランタニド
 UF 希土類元素
 *BT1 金属元素
 NT1 イットルビウム
 NT1 エルビウム
 NT1 ガドリニウム
 NT1 サマリウム
 NT1 ジスプロシウム
 NT1 セリウム
 NT2 アルファ・セリウム
 NT2 ガンマ・セリウム
 NT2 ベータ・セリウム
 NT1 ツリウム
 NT1 テルビウム
 NT1 ネオジウム

- NT1 プラセオジウム
 NT1 プロメチウム
 NT1 ホルミウム
 NT1 ユロビウム
 NT1 ランタン
 NT1 ルテチウム
 RT チューコライト

希土類化合物

- SF ガドリノ石
 NT1 イットルビウム化合物
 NT2 イットルビウムケイ化物
 NT2 イットルビウムテルル化物
 NT2 イットルビウムリン化物
 NT2 ケイ酸イットルビウム
 NT2 セレン化イットルビウム
 NT2 タングステン酸イットルビウム
 NT2 ハロゲン化イットルビウム
 NT3 フッ化イットルビウム
 NT3 ヨウ化イットルビウム
 NT3 塩化イットルビウム
 NT3 臭化イットルビウム
 NT2 ホウ化イットルビウム
 NT2 リン酸イットルビウム
 NT2 過塩素酸イットルビウム
 NT2 酸化イットルビウム
 NT2 硝酸イットルビウム
 NT2 水酸化イットルビウム
 NT2 水素化イットルビウム
 NT2 炭化イットルビウム
 NT2 炭酸イットルビウム
 NT2 窒化イットルビウム
 NT2 硫化イットルビウム
 NT2 硫酸イットルビウム
 NT1 エルビウム化合物
 NT2 エルビウムカーバイド
 NT2 エルビウムタンングステン酸塩
 NT2 エルビウムテルル化物
 NT2 エルビウムホウ化物
 NT2 エルビウムリン化物
 NT2 エルビウム窒化物
 NT2 ケイ化エルビウム
 NT2 セレン化エルビウム
 NT2 ハロゲン化エルビウム
 NT3 フッ化エルビウム
 NT3 ヨウ化エルビウム
 NT3 塩化エルビウム
 NT3 臭化エルビウム
 NT2 リン酸エルビウム
 NT2 過塩素酸エルビウム
 NT2 酸化エルビウム
 NT2 硝酸エルビウム
 NT2 水酸化エルビウム
 NT2 水素化エルビウム
 NT2 炭酸エルビウム
 NT2 硫化エルビウム
 NT2 硫酸エルビウム
 NT1 ガドリニウム化合物
 NT2 ケイ化ガドリニウム
 NT2 セレン化ガドリニウム
 NT2 タングステン酸ガドリニウム
 NT2 テルル化ガドリニウム
 NT2 ハロゲン化ガドリニウム
 NT3 フッ化ガドリニウム
 NT3 ヨウ化ガドリニウム
 NT3 塩化ガドリニウム
 NT3 臭化ガドリニウム
 NT2 ヒ化ガドリニウム
 NT2 ホウ化ガドリニウム
 NT2 リン化ガドリニウム
 NT2 リン酸ガドリニウム
 NT2 水酸化ガドリニウム
 NT2 水素化ガドリニウム
 NT2 炭化ガドリニウム
 NT2 炭酸ガドリニウム
 NT2 窒化ガドリニウム
 NT2 硫化ガドリニウム
 NT2 硫酸ガドリニウム
 NT1 サマリウム化合物
 NT2 ケイ化サマリウム
 NT2 サマリウムケイ酸塩
 NT2 サマリウムハロゲン化合物
 NT3 フッ化サマリウム
 NT3 ヨウ化サマリウム
 NT3 塩化サマリウム
 NT3 臭化サマリウム
 NT2 セレン化サマリウム
 NT2 タングステン酸サマリウム
 NT2 テルル化サマリウム
 NT2 ヒ化サマリウム
 NT2 ホウ化サマリウム
 NT2 リン化サマリウム
 NT2 リン酸サマリウム
 NT2 過塩素酸サマリウム
 NT2 酸化サマリウム
 NT2 硝酸サマリウム
 NT2 水酸化サマリウム
 NT2 水素化サマリウム
 NT2 炭化サマリウム
 NT2 炭酸サマリウム
 NT2 窒化サマリウム
 NT2 硫化サマリウム
 NT2 硫酸サマリウム
 NT1 ジスプロシウム化合物
 NT2 ケイ化ジスプロシウム
 NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
 NT2 ジスプロシウムセレン化合物
 NT2 ジスプロシウムタンングステン酸塩
 NT2 ジスプロシウムホウ化物
 NT2 ジスプロシウム窒化物
 NT2 テルル化ジスプロシウム
 NT2 ハロゲン化ジスプロシウム
 NT3 フッ化ジスプロシウム
 NT3 ヨウ化ジスプロシウム
 NT3 塩化ジスプロシウム
 NT3 臭化ジスプロシウム
 NT2 リン化ジスプロシウム
 NT2 リン酸ジスプロシウム
 NT2 過塩素酸ジスプロシウム
 NT2 酸化ジスプロシウム
 NT2 硝酸ジスプロシウム
 NT2 水酸化ジスプロシウム
 NT2 水素化ジスプロシウム
 NT2 炭化ジスプロシウム
 NT2 硫化ジスプロシウム
 NT2 硫酸ジスプロシウム
 NT1 セリウム化合物
 NT2 ケイ化セリウム
 NT2 セリウムアルセニド
 NT2 セリウムケイ酸塩
 NT2 セリウムハロゲン化合物
 NT3 フッ化セリウム
 NT3 ヨウ化セリウム
 NT3 塩化セリウム
 NT3 臭化セリウム
 NT2 セレン化セリウム

- NT2** タングステン酸セリウム
NT2 テルル化セリウム
NT2 ホウ化セリウム
NT2 リン化セリウム
NT2 リン酸セリウム
NT2 過塩素酸セリウム
NT2 酸化セリウム
NT2 硝酸セリウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水素化セリウム
NT2 炭化セリウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 窒化セリウム
NT2 硫化セリウム
NT2 硫酸セリウム
NT1 ツリウム化合物
NT2 ツリウムカーバイド
NT2 ツリウムケイ化物
NT2 ツリウムケイ酸塩
NT2 ツリウムセレン化物
NT2 ツリウムテルル化物
NT2 ツリウムハロゲン化物
NT3 フッ化ツリウム
NT3 ヨウ化ツリウム
NT3 塩化ツリウム
NT3 臭化ツリウム
NT2 ツリウムリン化物
NT2 ツリウム水素化物
NT2 ツリウム窒化物
NT2 ヒ化ツリウム
NT2 ホウ化ツリウム
NT2 リン酸ツリウム
NT2 過塩素酸ツリウム
NT2 酸化ツリウム
NT2 硝酸ツリウム
NT2 水酸化ツリウム
NT2 硫化ツリウム
NT2 硫酸ツリウム
NT1 テルビウム化合物
NT2 ケイ化テルビウム
NT2 テルビウムカーバイド
NT2 テルビウムセレン化物
NT2 テルビウムハロゲン化物
NT3 フッ化テルビウム
NT3 ヨウ化テルビウム
NT3 塩化テルビウム
NT3 臭化テルビウム
NT2 テルビウムホウ化物
NT2 テルビウム窒化物
NT2 テルビウムテルル化物
NT2 ヒ化テルビウム
NT2 リン化テルビウム
NT2 リン酸テルビウム
NT2 過塩素酸テルビウム
NT2 酸化テルビウム
NT2 硝酸テルビウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水素化テルビウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 硫化テルビウム
NT2 硫酸テルビウム
NT1 ネオジム化合物
NT2 ケイ酸ネオジム
NT2 タングステン酸ネオジム
NT2 テルル化ネオジム
NT2 ネオジムケイ化物
NT2 ハロゲン化ネオジム
NT3 フッ化ネオジム
NT3 ヨウ化ネオジム
NT3 塩化ネオジム
NT3 臭化ネオジム
NT2 ホウ化ネオジム
NT2 リン酸ネオジム
NT2 過塩素酸ネオジム
NT2 酸化ネオジム
NT2 硝酸ネオジム
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水素化ネオジム
NT2 炭化ネオジム
NT2 炭酸ネオジム
NT2 窒化ネオジム
NT2 硫化ネオジム
NT2 硫酸ネオジム
NT1 プラセオジム化合物
NT2 セレン化プラセオジム
NT2 タングステン酸プラセオジム
NT2 テルル化プラセオジム
NT2 ハロゲン化プラセオジム
NT3 フッ化プラセオジム
NT3 ヨウ化プラセオジム
NT3 塩化プラセオジム
NT3 臭化プラセオジム
NT2 ヒ化プラセオジム
NT2 プラセオジムカーバイド
NT2 プラセオジムケイ化物
NT2 プラセオジムケイ酸塩
NT2 プラセオジムホウ化物
NT2 プラセオジムリン化物
NT2 リン酸プラセオジム
NT2 過塩素酸プラセオジム
NT2 酸化プラセオジム
NT2 硝酸プラセオジム
NT2 水酸化プラセオジム
NT2 水素化プラセオジム
NT2 炭酸プラセオジム
NT2 窒化プラセオジム
NT2 硫化プラセオジム
NT2 硫酸プラセオジム
NT1 プロメチウム化合物
NT2 プロメチウムハロゲン化物
NT3 フッ化プロメチウム
NT3 プロメチウムヨウ化物
NT3 塩化プロメチウム
NT3 臭化プロメチウム
NT2 プロメチウムリン酸塩
NT2 プロメチウム硝酸塩
NT2 プロメチウム水酸化物
NT2 酸化プロメチウム
NT1 ホルミウム化合物
NT2 ハロゲン化ホルミウム
NT3 フッ化ホルミウム
NT3 ヨウ化ホルミウム
NT3 塩化ホルミウム
NT3 臭化ホルミウム
NT2 ホウ化ホルミウム
NT2 ホルミウムケイ化物
NT2 ホルミウムケイ酸塩
NT2 ホルミウムセレン化物
NT2 ホルミウムテルル化物
NT2 ホルミウム水素化物
NT2 リン化ホルミウム
NT2 リン酸ホルミウム
NT2 過塩素酸ホルミウム
NT2 酸化ホルミウム
NT2 硝酸ホルミウム
NT2 水酸化ホルミウム
NT2 炭化ホルミウム
NT2 炭酸ホルミウム
NT2 窒化ホルミウム
NT2 硫化ホルミウム
NT2 硫酸ホルミウム
NT2 硫酸ホルミウム
NT1 ユロピウム化合物
NT2 セレン化ユロピウム
NT2 テルル化ユロピウム
NT2 ハロゲン化ユロピウム
NT3 フッ化ユロピウム
NT3 ヨウ化ユロピウム
NT3 塩化ユロピウム
NT3 臭化ユロピウム
NT2 ヒ化ユロピウム
NT2 ユロピウムケイ化物
NT2 ユロピウムケイ酸塩
NT2 ユロピウムホウ化物
NT2 ユロピウムリン化物
NT2 リン酸ユロピウム
NT2 過塩素酸ユロピウム
NT2 酸化ユロピウム
NT2 硝酸ユロピウム
NT2 水酸化ユロピウム
NT2 水素化ユロピウム
NT2 炭化ユロピウム
NT2 炭酸ユロピウム
NT2 窒化ユロピウム
NT2 硫化ユロピウム
NT2 硫酸ユロピウム
NT1 ランタン化合物
NT2 ケイ化ランタン
NT2 ケイ酸ランタン
NT2 セレン化ランタン
NT2 タングステン酸ランタン
NT2 テルル化ランタン
NT2 ハロゲン化ランタン
NT3 フッ化ランタン
NT3 ヨウ化ランタン
NT3 塩化ランタン
NT3 臭化ランタン
NT2 ホウ化ランタン
NT2 リン化ランタン
NT2 リン酸ランタン
NT2 過塩素酸ランタン
NT2 酸化ランタン
NT2 硝酸ランタン
NT2 水酸化ランタン
NT2 水素化ランタン
NT2 炭化ランタン
NT2 炭酸ランタン
NT2 窒化ランタン
NT2 硫化ランタン
NT2 硫酸ランタン
NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT1 ルテチウム化合物
NT2 ケイ酸ルテチウム
NT2 タングステン酸ルテチウム
NT2 ホウ化ルテチウム
NT2 リン酸ルテチウム
NT2 ルテチウムカーバイド
NT2 ルテチウムケイ化物
NT2 ルテチウムセレン化物
NT2 ルテチウムハロゲン化物
NT3 ヨウ化ルテチウム
NT3 ルテチウムフッ化物
NT3 ルテチウム塩化物
NT3 ルテチウム臭化物
NT2 ルテチウム酸化物
NT2 ルテチウム硝酸塩
NT2 ルテチウム水酸化物
NT2 ルテチウム水素化物
NT2 ルテチウム硫化物
NT2 ルテチウム硫酸塩

NT1 ホルミウム 148
 NT1 ホルミウム 149
 NT1 ホルミウム 150
 NT1 ホルミウム 151
 NT1 ホルミウム 152
 NT1 ホルミウム 153
 NT1 ホルミウム 154
 NT1 ホルミウム 155
 NT1 ホルミウム 156
 NT1 ホルミウム 157
 NT1 ホルミウム 158
 NT1 ホルミウム 159
 NT1 ホルミウム 160
 NT1 ホルミウム 161
 NT1 ホルミウム 162
 NT1 ホルミウム 163
 NT1 ホルミウム 164
 NT1 ホルミウム 165
 NT1 ホルミウム 166
 NT1 ホルミウム 167
 NT1 ホルミウム 168
 NT1 ホルミウム 169
 NT1 ホルミウム 170
 NT1 ホルミウム 171
 NT1 ホルミウム 172
 NT1 ホルミウム 173
 NT1 ホルミウム 174
 NT1 ホルミウム 175
 NT1 ユウロピウム 130
 NT1 ユウロピウム 131
 NT1 ユウロピウム 132
 NT1 ユウロピウム 133
 NT1 ユウロピウム 134
 NT1 ユウロピウム 135
 NT1 ユウロピウム 136
 NT1 ユウロピウム 137
 NT1 ユウロピウム 138
 NT1 ユウロピウム 139
 NT1 ユウロピウム 140
 NT1 ユウロピウム 141
 NT1 ユウロピウム 142
 NT1 ユウロピウム 143
 NT1 ユウロピウム 144
 NT1 ユウロピウム 145
 NT1 ユウロピウム 146
 NT1 ユウロピウム 147
 NT1 ユウロピウム 148
 NT1 ユウロピウム 149
 NT1 ユウロピウム 150
 NT1 ユウロピウム 151
 NT1 ユウロピウム 152
 NT1 ユウロピウム 153
 NT1 ユウロピウム 154
 NT1 ユウロピウム 155
 NT1 ユウロピウム 156
 NT1 ユウロピウム 157
 NT1 ユウロピウム 158
 NT1 ユウロピウム 159
 NT1 ユウロピウム 160
 NT1 ユウロピウム 161
 NT1 ユウロピウム 162
 NT1 ユウロピウム 163
 NT1 ユウロピウム 164
 NT1 ユウロピウム 165
 NT1 ユウロピウム 166
 NT1 ユウロピウム 167
 NT1 ランタン 117
 NT1 ランタン 118
 NT1 ランタン 119
 NT1 ランタン 120

NT1 ランタン 121
 NT1 ランタン 122
 NT1 ランタン 123
 NT1 ランタン 124
 NT1 ランタン 125
 NT1 ランタン 126
 NT1 ランタン 127
 NT1 ランタン 128
 NT1 ランタン 129
 NT1 ランタン 130
 NT1 ランタン 131
 NT1 ランタン 132
 NT1 ランタン 133
 NT1 ランタン 134
 NT1 ランタン 135
 NT1 ランタン 136
 NT1 ランタン 137
 NT1 ランタン 138
 NT1 ランタン 139
 NT1 ランタン 140
 NT1 ランタン 141
 NT1 ランタン 142
 NT1 ランタン 143
 NT1 ランタン 144
 NT1 ランタン 145
 NT1 ランタン 146
 NT1 ランタン 147
 NT1 ランタン 148
 NT1 ランタン 149
 NT1 ランタン 150
 NT1 ランタン 151
 NT1 ランタン 152
 NT1 ランタン 153
 NT1 ランタン 154
 NT1 ランタン 155
 NT1 ルテチウム 150
 NT1 ルテチウム 151
 NT1 ルテチウム 152
 NT1 ルテチウム 153
 NT1 ルテチウム 154
 NT1 ルテチウム 155
 NT1 ルテチウム 156
 NT1 ルテチウム 157
 NT1 ルテチウム 158
 NT1 ルテチウム 159
 NT1 ルテチウム 160
 NT1 ルテチウム 161
 NT1 ルテチウム 162
 NT1 ルテチウム 163
 NT1 ルテチウム 164
 NT1 ルテチウム 165
 NT1 ルテチウム 166
 NT1 ルテチウム 167
 NT1 ルテチウム 168
 NT1 ルテチウム 169
 NT1 ルテチウム 170
 NT1 ルテチウム 171
 NT1 ルテチウム 172
 NT1 ルテチウム 173
 NT1 ルテチウム 174
 NT1 ルテチウム 175
 NT1 ルテチウム 176
 NT1 ルテチウム 177
 NT1 ルテチウム 178
 NT1 ルテチウム 179
 NT1 ルテチウム 180
 NT1 ルテチウム 181
 NT1 ルテチウム 182
 NT1 ルテチウム 183
 NT1 ルテチウム 184

NT1 ルテチウム 187

希土類元素

ETDE: 2002-05-01

USE 希土類

希土類合金

1996-07-23

1997年3月まで、PROMETHIUM ALLOYS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF プロメチウム合金

BT1 合金

NT1 イッテルビウム合金

NT2 イッテルビウム基合金

NT1 エルビウム合金

NT2 エルビウム基合金

NT2 エルビウム添加合金

NT1 ガドリニウム合金

NT2 ガドリニウム基合金

NT2 ガドリニウム添加合金

NT1 サマリウム合金

NT2 サマリウム基合金

NT2 サマリウム添加合金

NT1 ジスプロシウム合金

NT2 ジスプロシウム基合金

NT2 ジスプロシウム添加合金

NT1 セリウム合金

NT2 セリウム基合金

NT3 ミッシュメタル

NT2 セリウム添加合金

NT1 ツリウム合金

NT2 ツリウム基合金

NT2 ツリウム添加合金

NT1 テルビウム合金

NT2 テルビウム基合金

NT2 テルビウム添加合金

NT1 ネオジウム合金

NT2 ネオジウム基合金

NT2 ネオジウム添加合金

NT1 プラセオジウム合金

NT2 プラセオジウム基合金

NT1 ホルミウム合金

NT2 ホルミウム基合金

NT2 ホルミウム添加合金

NT1 マグネシウム合金-e k

NT1 マグネシウム合金-e z

NT1 ユウロピウム合金

NT2 ユウロピウム基合金

NT2 ユウロピウム添加合金

NT1 ランタン合金

NT2 ミッシュメタル

NT2 ランタン基合金

NT2 ランタン添加合金

NT3 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i
2 2 w 1 5 f e 3

NT4 ハイネス 188 合金

NT1 ルテチウム合金

NT2 ルテチウム基合金

NT2 ルテチウム添加合金

NT1 希土類添加合金

NT2 イッテルビウム添加合金

NT2 エルビウム添加合金

NT2 ガドリニウム添加合金

NT2 サマリウム添加合金

NT2 ジスプロシウム添加合金

NT2 セリウム添加合金

NT2 ツリウム添加合金

NT2 テルビウム添加合金

NT2 ネオジウム添加合金

NT2 プラセオジウム添加合金

- NT2 プロメチウム添加合金
- NT2 ホルミウム添加合金
- NT2 ユロビウム添加合金
- NT2 ランタン添加合金
- NT3 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
- NT4 ハイネス 188 合金
- NT2 ルテチウム添加合金
- RT アクチニド合金

希土類添加合金

- *BT1 希土類合金
- NT1 イッテルビウム添加合金
- NT1 エルビウム添加合金
- NT1 ガドリニウム添加合金
- NT1 サマリウム添加合金
- NT1 ジスプロシウム添加合金
- NT1 セリウム添加合金
- NT1 ツリウム添加合金
- NT1 テルビウム添加合金
- NT1 ネオジウム添加合金
- NT1 ブラセオジウム添加合金
- NT1 プロメチウム添加合金
- NT1 ホルミウム添加合金
- NT1 ユロビウム添加合金
- NT1 ランタン添加合金
- NT2 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i 2 2 w 1 5 f e 3
- NT3 ハイネス 188 合金
- NT1 ルテチウム添加合金

希土類同位体

2000-04-12
 1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 希土類核

希土類複合物

- BT1 複合体
- NT1 イッテルビウム複合物
- NT1 エルビウム複合物
- NT1 ガドリニウム複合物
- NT1 サマリウム複合物
- NT1 ジスプロシウム複合物
- NT1 セリウム複合物
- NT1 ツリウム複合物
- NT1 テルビウム複合物
- NT1 ネオジウム複合物
- NT1 ブラセオジウム複合物
- NT1 プロメチウム複合物
- NT1 ホルミウム複合物
- NT1 ユロビウム複合物
- NT1 ランタン複合物
- NT1 ルテチウム複合物

希薄気体

- *BT1 ガス

希薄合金

- BT1 合金

幾何学

- BT1 数学
- NT1 ロバチェフスキー幾何学
- NT1 微分幾何
- RT カスプ配位
- RT プリズム
- RT 回転だ円体
- RT 球面
- RT 写像
- RT 配置

- RT 不変量埋込み法

幾何学上感度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
 USE 空間依存性

幾何学的バックリング

原子炉内の中性子密度分布の形式。材料のバックリングについては、DEFORMATION もしくは FAILURES を見よ。
 BT1 バックリング

幾何収差

- UF 円筒型異常
- UF 球体収差
- RT ビーム光学
- RT 光学的性質

揮発

- USE 蒸発

揮発性

- RT フッ化物揮発法
- RT 塩化物揮発法
- RT 揮発成分除去
- RT 揮発分
- RT 蒸留

揮発成分除去

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
 RT 揮発性
 RT 揮発分

揮発分

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1976-09-14
 容易に蒸発可能な物質。
 UF v o c (揮発性有機化合物)
 BT1 物質
 RT 揮発性
 RT 揮発成分除去
 RT 石炭
 RT 熱分解ガス
 RT 熱分解生成物
 RT 熱分解油

既約表現

- UF 表現 (既約)
- RT 群論
- RT 対称群
- RT 非ユニタリー表現

期待値

- RT 確率
- RT 固有関数
- RT 固有値
- RT 統計学
- RT 量子力学

機械加工

- NT1 ホーニング
- NT1 レーザービーム加工
- NT1 化学的切削加工
- NT2 電解加工
- NT1 火花加工
- NT1 材料せん孔
- NT2 レーザードリル
- NT2 削岩
- NT1 切削
- NT1 超音波加工
- NT1 電子ビーム加工
- NT1 粉砕

- NT1 磨砕
- RT 工作機械
- RT 材料加工
- RT 切削液
- RT 旋盤
- RT 道具
- RT 表面仕上げ

機械効率

- BT1 効率
- RT 歯車

機械工学

INIS: 1999-02-15; ETDE: 1982-07-08
 BT1 工学

機械試験

試験された性質に係わるディスクリプタをも見よ。
 *BT1 材料試験
 NT1 衝撃試験
 NT2 シャルピー試験
 RT ひずみ計
 RT 応力
 RT 応力拡大係数
 RT 静荷重
 RT 動荷重
 RT 熱サイクリング
 RT 摩耗

機械式ろ過器

1999-07-29
 BT1 フィルタ
 NT1 粒子充填層フィルター

機械式通風冷却塔

2000-04-12
 1997 年 3 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 強制対流
 USE 冷却塔

機械式伝道装置

1992-03-11
 BT1 機械部品
 RT 歯車
 RT 自動車
 RT 車両

機械振動

1976 年 2 月から 1997 年 3 月まで、PENDULUMS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 振動 (機械)
 SF 振子
 RT バネ
 RT 減衰
 RT 振幅
 RT 進行波
 RT 定在波
 RT 動荷重
 RT 倍音
 RT 発振
 RT 流体力学的質量効果

機械的エネルギー貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
 NT1 はずみ車
 NT1 油圧アキュムレータ
 RT エネルギー蓄積
 RT エネルギー蓄積システム

機械的研磨

*BT1 研磨

機械的效果

2000-04-12

1981年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 機械的性質

機械的構造

UF カラム (機械的)

UF 構造 (力学)

UF 塔 (構造)

SF 塔

NT1 ドーム構造

NT1 はちのす構造

NT1 屋根

NT2 屋上緑化

NT1 橋

NT1 支持具

NT2 基礎

NT2 動力天盤支保

NT3 地盤支保

NT2 燃料ラック

NT1 摂取構造

NT1 送電塔

NT1 排気口構造

RT モジュール構造

RT ラチェッティング

RT レスポンス関数

RT 殻

RT 建設

RT 建物

RT 地盤・構造物相互作用

機械的性質

UF 機械的效果

UF 性質 (機械的)

NT1 クリープ

NT1 せん断特性

NT1 ダイラタンシー

NT1 ポアソン比

NT1 ヤング率

NT1 圧縮強度

NT1 圧縮性

NT1 引張特性

NT2 たわみ性

NT2 延性

NT1 曲げ強度

NT1 極限強さ

NT1 硬度

NT2 微小硬度

NT1 衝撃強度

NT1 脆性

NT1 塑性

NT1 耐磨耗性

NT1 耐力強度

NT1 弾性

NT2 光弾性

NT2 熱弾性

NT1 破壊特性

NT1 疲労

NT2 熱疲労

NT2 腐食疲労

RT レオロジー

RT 応力

RT 岩盤力学

RT 超音波顕微鏡

RT 熱劣化

RT 破壊試験

RT 物理冶金学

RT 変形

機械的脱被覆

*BT1 脱被覆加工

RT 切削

RT 粉砕

機械部品

1996-04-18

UF 結合 (機械部品)

NT1 バネ

NT1 ピストン

NT1 ブレーキ

NT2 水ブレーキ

NT1 メカニカルシャフト

NT1 機械式伝道装置

NT1 歯車

RT 回転子

RT 固定子

RT 鋳込

機械翻訳

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1976-12-15

コンピュータプログラムの翻訳でカバーされる概念には使用しない。その場合、TRANSLATORS を用いよ。

RT エキスパートシステム

RT コンピュータ

RT 辞書

RT 標準用語

機械類

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1979-12-10

BT1 装置 (equipment)

NT1 ターボ機械

NT2 タービン

NT3 ガスタービン

NT4 石炭燃焼ガスタービン

NT3 ロータリセパレータタービン

NT3 蒸気タービン

NT3 水力タービン

NT4 ポンプタービン

NT3 半径方向流出反応タービン

NT3 半径流タービン

NT3 風力タービン

NT4 渦増幅型風力タービン

NT4 拡散増幅型風力タービン

NT4 垂直軸風力タービン

NT5 ジャイロミル型垂直軸風力タービン

NT5 トルネード型垂直軸風力タービン

NT4 水平軸風力タービン

NT2 タービン発電機

NT2 ターボジェットエンジン

NT2 ターボドリル

NT2 ターボファンエンジン

NT2 ターボ過給機

NT1 巻き上げ機

NT1 微粉機

NT1 冷蔵機械

RT 製作

機関間協力

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1980-08-25

BT1 協力

機関車

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1986-01-15

*BT1 列車

RT 軌条車両

RT 鉄道

機能不全

SF 故障進展

NT1 燃料要素破損

NT1 破損

NT2 水圧破損

NT2 熱破損

NT1 破断

RT アメーバ効果

RT システム分析

RT ヒューマンファクター

RT 安全

RT 災害

RT 事故

RT 衝撃

RT 信頼性

RT 損害

RT 電気事故

RT 電力供給停止

RT 破壊特性

RT 疲労

RT 腐食

RT 漏れ

機能模型

UF 模型 (機能的)

NT1 シミュレーター

NT2 原子炉シミュレーター

NT2 太陽光シミュレーター

NT1 パイロットプラント

NT2 バースト太陽エネルギー試験発電所

NT2 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

NT1 プロセス開発試験設備

RT アナログシステム

RT シミュレーション

RT ファントム

RT プラズマシミュレーション

RT ミクロ生態系

RT モックアップ

RT 仮説

RT 構造モデル

RT 縮尺模型

RT 数理モデル

RT 生物学的模型

RT 比較評価

機能 (生物学的)

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1976-08-26

USE 生物学的機能

機密解除

INIS: 1998-07-06; ETDE: 1983-03-24

UF 情報の機密解除

RT 公開情報

RT 秘密情報

帰納法的関係

UF 再帰関係

RT 関数

RT 微分方程式

気圧計

*BT1 圧力計

気温逆転

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16

高度が高いところに地表よりも温度の高い層ができることがある。この気象現象

を逆転層といい、逆転層ができると大気にフタをした様な状態になり、低高度の逆転層の内側の大気の状態を安定させる。

- UF 逆転 (気温)
- UF 大気逆転層
- UF 熱逆転
- RT 気象学
- RT 大気汚染
- RT 地球大気

気化

- USE 蒸発

気化器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25
- BT1 燃料供給装置
- RT 火花点火機関
- RT 内燃機関
- RT 燃料空気比

気化熱

- UF 潜熱 (気化)
- UF 熱 (気化)
- *BT1 転移熱
- RT 蒸発
- RT 潜熱蓄熱

気管

- BT1 呼吸器系
- RT 気管内投与
- RT 縦隔

気管支

- BT1 呼吸器系
- RT 気管支炎
- RT 気道セル
- RT 肺

気管支炎

- *BT1 呼吸 (器) 系疾患
- RT 気管支

気管支原性癌

- USE 癌腫
- USE 呼吸 (器) 系疾患

気管支肺炎

- *BT1 肺炎

気管内投与

- RT 気管
- RT 吸入
- RT 放射性核種投与

気球

- 1999-01-25
- BT1 航空機

気候

- NT1 小気候
- RT ツンドラ
- RT 屋外
- RT 温帯
- RT 核の冬
- RT 寒帯領域
- RT 干ばつ
- RT 気候モデル
- RT 気象学
- RT 季節
- RT 古気候学
- RT 砂漠

- RT 小氷河時代
- RT 生物季節学
- RT 大気降下物
- RT 大気循環
- RT 天気
- RT 度日
- RT 南極地帯
- RT 熱帯地域
- RT 風
- RT 北極地帯
- RT w m o (世界気象機関)

気候フィードバック

- 2013-12-13
- USE フィードバック
- USE 気候変動

気候モデル

- INIS: 1991-12-18; ETDE: 1986-01-24
- BT1 数理モデル
- RT ボックスモデル
- RT 外界温度
- RT 気候
- RT 気象学
- RT 季節変動
- RT 古気候学
- RT 大気循環
- RT 大循環モデル

気候変動

- INIS: 1999-05-05; ETDE: 1991-10-28
- UF 気候フィードバック
- UF 地球規模気候変動
- NT1 温室効果
- RT オゾン層
- RT パリ協定
- RT リオ宣言
- RT 外界温度
- RT 環境保護
- RT 京都議定書
- RT 古気候学
- RT 酸性雨
- RT 排出税
- RT 排出量取引
- RT u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

気孔

- INIS: 1992-09-04; ETDE: 1976-01-07
- BT1 開放
- RT 蒸散
- RT 植物

気腫

- INIS: 1979-01-18; ETDE: 1977-11-29
- *BT1 呼吸 (器) 系疾患
- BT1 病理学的変化
- RT 肺

気象学

- RT ブイ
- RT 雲
- RT 音波レーダー
- RT 気温逆転
- RT 気候
- RT 気候モデル
- RT 季節
- RT 凝結核
- RT 高気圧
- RT 大気降下物
- RT 大気循環
- RT 大循環モデル

- RT 地球大気
- RT 低気圧(cyclones)
- RT 天気
- RT 曇天
- RT 風
- RT 嵐
- RT 立地選定
- RT 立地特性調査
- RT w m o (世界気象機関)

気水分離器

- UF 分離器 (汽水)
- *BT1 蒸気分離器
- RT フラッシュ式水蒸気システム
- RT 原子炉冷却系
- RT 水蒸気凝縮器

気相メッキ

- *BT1 メッキ
- RT 陰極スパッター
- RT 化学蒸着
- RT 蒸着被覆
- RT 真空蒸着
- RT 物理気相成長法

気体シリンダー

- BT1 格納容器

気体圧縮機

- ETDE: 1975-09-12
- BT1 圧縮機
- RT 圧縮ガス
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル

気体拡散

- BT1 拡散

気体拡散プラント

- UF 濃縮工場 (ガス拡散)
- *BT1 同位体分離施設
- NT1 バデューカ濃縮工場
- NT1 ポーツマスガス拡散プラント
- NT1 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
- RT ユーロディフ (ヨーロッパウラン濃縮機構)
- RT 拡散隔膜
- RT 気体拡散法
- RT 原子力産業

気体拡散法

- *BT1 同位体分離
- RT 拡散隔膜
- RT 気体拡散プラント
- RT o r g d p (オークリッジガス拡散炉)

気体軸受

- BT1 軸受

気体潤滑剤

- BT1 潤滑材

気体燃料

- 2000-01-05
- BT1 燃料
- NT1 燃料ガス
- NT2 高カロリーガス
- NT2 中熱量ガス
- NT3 水性ガス
- NT3 増熱水性ガス
- NT3 都市ガス

- NT2 低カロリーガス
- NT3 発生炉ガス
- NT2 天然ガス
- NT3 圧縮天然ガス
- NT3 液化天然ガス
- NT3 非生物起源ガス
- NT2 埋立地ガス
- RT 核燃料
- RT 気体燃料炉
- RT 分裂プラズマ

気体燃料炉

- *BT1 均質原子炉
- *BT1 流体燃料炉
- NT1 プラズマコアアセンブリ
- NT1 電球炉
- NT1 同軸流れ炉
- RT 気体燃料

気体廃棄物

- UF ガス状流出物
- UF 放射性気体廃棄物
- UF 流出物 (ガス状)
- BT1 廃棄物
- NT1 煙道ガス
- NT1 排ガス
- RT オフガスシステム
- RT ガス
- RT プルーム
- RT 化学流出物
- RT 換気
- RT 換気フード
- RT 産業廃棄物
- RT 地上放出
- RT 電気集じん器
- RT 燃焼生成物
- RT 廃棄物形態
- RT 廃棄物処分
- RT 排気筒
- RT 放射性流出物
- RT 野積み処分

気体曝露装置

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
USE 照射箱

気体飛跡検出器

- UF 飛跡検出器 (気体)
- *BT1 放射線検出器
- NT1 あわ箱
- NT2 重液泡箱
- NT2 超音波気泡箱
- NT2 低温気泡箱
- NT1 放電箱
- NT2 ストリーマ放電箱
- NT2 フィルムレス放電箱
- NT3 ワイヤ放電箱
- NT3 音放電箱
- NT2 ワイドギャップ放電箱
- NT2 射影放電箱
- NT1 霧箱
- NT2 拡散箱
- NT2 膨張箱

気体力学

空気または他のガスに関係するか、操作

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- RT 圧気輸送
- RT 水理学

気体冷却

- BT1 冷却

気中監視(放射線計測)

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE 空中モニタリング

気道セル

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-11-28
- UF 肺細胞
- *BT1 体細胞
- RT 気管支
- RT 肺

気泡

- RT プリスタ
- RT ボイド
- RT 通気
- RT 沸騰検出
- RT 泡状物質
- RT 流れの可視化

気泡成長

- UF 成長 (気泡)
- RT 沸騰
- RT 沸騰検出

気泡病

- INIS: 2000-01-04; ETDE: 1976-04-19
- *BT1 循環器疾患
- RT 魚類
- RT 水質

気密性

- INIS: 1993-02-16; ETDE: 1979-02-23
- RT 換気
- RT 空気浸入
- RT 建物
- RT 室内暖房
- RT 漏れ

気流

- INIS: 1991-09-18; ETDE: 1981-01-09
- *BT1 ガスフロー
- RT ベンチレーション・システム
- RT 換気
- RT 空気
- RT 空気浸入
- RT 大気循環

汽水生態系

- USE 水界生態系

季節

- RT 気候
- RT 気象学
- RT 季節変動
- RT 春化処理
- RT 大気降下物
- RT 天気

季節間蓄熱

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
- UF sites (季節間蓄熱)
- *BT1 熱貯蔵
- RT 顕熱蓄熱方式
- RT 潜熱蓄熱

季節別価格決定法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
- USE 季節変動
- USE 利用時間帯別価格決定法

季節変動

- UF 季節別価格決定法
- BT1 変差
- RT 気候モデル
- RT 季節
- RT 利用時間帯別価格決定法

規格ドキュメント

- INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23
- 国の規格、あるいは国際規格の本文について、リテラリーインジケータのWと組み合わせた場合に限定。
- RT 基準
- RT 国際電気標準会議
- RT 標準化
- RT cen (欧州標準化委員会)
- RT iso (国際標準化機構)

規準認識マーカー

- 2015-05-18
- 規準認識や測定のポイントとして、イメージングシステム視野中のイメージ内に設定される対象物体。
- RT パターン認識
- RT ベンチマーク
- RT 画像処理
- RT 測定方法

規制緩和

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-01-23
- RT 価格規制法
- RT 規則
- RT 経済学
- RT 経済政策
- RT 政策
- RT 石油
- RT 天然ガス
- RT 米国家天然ガス政策法

規制指導書

- 文献全体が規制指針である文献に付与すべきである。
- BT1 ドキュメントタイプ
- RT 勧告
- RT 規則
- RT 米国 a e c (原子力委員会)
- RT 法的側面

規制理論

- INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
- RT フィードバック
- RT 最適化
- RT 制御
- RT 微分方程式

規則

- 1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVESはETDEの有効なディスクリプタであった。
- SF 法的優遇策
- BT1 法律
- NT1 汚染規制
- NT1 価格規制法
- NT1 建築規準
- NT1 国際規則
- NT2 o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)
- NT1 実装規約
- NT1 認可規則
- NT1 保障措置規則

NT1 放射能汚染規制
NT2 最大許容放射能汚染
NT1 輸送規則
 RT コンプライアンス
 RT 安全基準
 RT 違反
 RT 勧告
 RT 規制緩和
 RT 規制指導書
 RT 協定
 RT 強制力
 RT 経営水平剥奪
 RT 公共政策
 RT 行政手続
 RT 行政命令
 RT 国家政府
 RT 資源回収法
 RT 実施
 RT 州政府
 RT 修正
 RT 消費者保護
 RT 垂直分割
 RT 政策
 RT 地方自治体
 RT 土地賃貸借契約
 RT 認可
 RT 米国公益事業規制政策法
 RT 米国 *f e r c* (連邦エネルギー規制委員会)
 RT 報告要求
 RT 放射線防護
 RT 法的側面
 RT 法律本文
 RT 立法
 RT *a f u d c* (建設仮勘定)
 RT *i s o* (国際標準化機構)
 RT *s o l a s* 条約 (海上人命安全条約)

記憶装置

UF データ記憶装置
 UF 記憶装置 (データ)
 UF 穿孔カード
NT1 極低温記憶装置
NT1 磁気記憶装置
NT2 磁気コア
NT2 磁気ディスク
NT2 磁気テープ
NT3 ビデオテープ
NT2 磁気ドラム
NT1 薄膜記憶装置
NT1 半導体記憶装置
 RT 穿孔テープ
 RT 量子暗号

記憶装置 (データ)

USE 記憶装置

記号論理学

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11
 USE 数理論理学

記載岩石学.

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1976-12-15
 BT1 地質学
 RT 岩石学

記録システム

RT データ収集
 RT データ収集システム
 RT データ処理
 RT 計数技術

RT 心電図
 RT 測定器
 RT 電子装置
 RT 読み出し回路

記録管理

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1983-11-09
 BT1 管理
 RT 情報

記録検索

USE 情報検索

記録情報

2000-03-28
 SEE データ

起寒剤

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28
 USE 低温液体

起源

UF 震源
 UF 発生
 RT カタゲネシス
 RT ホワイトホール
 RT 宇宙論
 RT 岩石生成
 RT 元素の合成
 RT 原子星
 RT 恒星進化
 RT 造山運動
 RT 続成作用

起電力

1999-06-30
 回路内の電流を生じさせる電位の差、電流の駆動力。化学的作用によるものや電磁誘導によるものなどがある。
 RT 蓄電池
 RT 電位
 RT 電気化学

起動

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1976-12-15
NT1 原子炉起動
 RT スタンバイモード
 RT 運転

起動 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
 USE 原子炉起動

起動 (原子炉)

2000-04-12
 USE 原子炉起動

起爆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
 USE 爆発性破砕

起爆電橋線

BT1 ワイヤー
 RT 雷管

起泡分離

BT1 分離工程
 RT 浮遊選鉱
 RT 泡状物質

軌条車両

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1978-08-07
 BT1 車両
 RT 機関車
 RT 鉄道

RT 鉄道輸送
 RT 列車

軌跡

RT ビーム力学
 RT リミットサイクル
 RT 運動
 RT 軌道
 RT 粒子飛跡

軌道

原子内の電子軌道については、*ELECTRONIC STRUCTURE* を用いよ。

RT ビーム力学
 RT リミットサイクル
 RT 軌跡
 RT 歳差運動

軌道安定性

BT1 安定性
 RT ビーム力学

軌道運動量演算子

*BT1 角運動量演算子

軌道角運動量

BT1 角運動量
 RT スピン
 RT フラクショナルペアレンテーゼ係数
 RT $j - j$ 結合
 RT $l - s$ 結合

軌道周回太陽観測衛星

BT1 衛星
 RT 宇宙飛行
 RT 太陽

軌道上太陽発電所

1993-02-18
 UF 衛星電力システム
 UF 太陽発電衛星
 *BT1 太陽熱発電所
 RT 衛星
 RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

軌道地球物理観測衛星

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
 USE オゴ地球物理観測衛星

輝石

1976-05-07
 暗い、岩を形成するケイ酸塩鉱物群。
 1997年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。
 USE ケイ酸塩鉱物

輝度

*BT1 光学的性質
 RT ビームエミッタンス
 RT 光度
 RT 照度
 RT 照明要件

輝緑岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
 *BT1 玄武岩

飢餓

USE 断食

鬼首地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

BT1 地熱発電所
RT 日本**亀裂**RT セラミック組織学
RT ノッチ
RT 応力拡大係数
RT 亀裂伝播
RT 欠陥
RT 水圧破損
RT 地質学的裂け目
RT 地質の破砕面
RT 熱破損
RT 破壊特性
RT 破壊力学
RT 破損**亀裂成長**

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

USE 亀裂伝播

亀裂層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

USE 断裂型貯留層

亀裂伝播

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

UF 亀裂成長
SF 故障進展
RT 応力拡大係数
RT 亀裂
RT 脆性
RT 破壊力学
RT 破損
RT 疲労**技術移転**

1977-11-21

UF スピンオフ
UF 知識伝達
RT 技術的影響
RT 教育
RT 原子力工学
RT 国際協力
RT 産業
RT 商業化
RT 情報
RT 情報配信
RT 発展途上国
RT 発明品
RT 米国 o t a (技術評価局)
RT 両用技術(民生軍事転用)**技術開発**

INIS: 1984-10-23; ETDE: 2002-06-13

SEE 商業化

技術仕様書

USE 仕様

技術者

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1980-01-15

UF 工学職員
SF 職業人
BT1 個人
RT 建築工業**技術情報センター**INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 情報センター
USE 米国エネルギー省**技術的影響**

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1983-08-25

RT 技術移転
RT 経済機構
RT 経済的影響
RT 産業
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 商業化
RT 多様化
RT 適正技術
RT 費用便益分析**技術利用**INIS: 1999-07-21; ETDE: 1993-08-31
1992年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。1992年6月から1993年8月まで、COMMERCIALIZATIONがETDEでこの概念を表現するために使用された。UF 使命分析
RT 最適技術
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 商業化
RT 先進国
RT 適正技術**擬スカラー**

RT スカラー

擬スカラー中間子1995-08-07
スピンおよびパリティ-0-を備えた中間子。*BT1 中間子
NT1 イータプライム(958) 中間子
NT1 イータ中間子
NT1 イータ(1295) 中間子
NT1 イータ(1440) 中間子
NT1 イータc(2980) 中間子
NT1 パイオン
NT2 パイオンプラス
NT2 パイオンマイナス
NT2 パイオン中性
NT2 宇宙π中間子
NT1 パイ(1300) 中間子
NT1 パイ(1770) 中間子
NT1 擬スカラー反中間子
NT2 反b中性中間子
NT2 反d中性中間子
NT1 b c中間子
NT1 b s中間子
NT1 b中間子
NT2 bプラス中間子
NT2 bマイナス中間子
NT2 b中性中間子
NT3 反b中性中間子
NT1 d中間子
NT2 dプラス中間子
NT2 dマイナス中間子
NT2 d中性中間子
NT3 反d中性中間子
NT1 d s中間子NT1 k中間子
NT2 宇宙k中間子
NT2 中性k中間子
NT3 短寿命中性k中間子
NT3 中性反k中間子
NT3 長寿命中性k中間子
NT2 反中間子
NT3 中性反k中間子
NT2 k中間子プラス
NT2 k中間子マイナス
NT1 k(1460) 中間子
NT1 k(1830) 中間子
RT シグマモデル
RT 中間子九重項**擬スカラー反中間子**

1999-03-05

*BT1 擬スカラー中間子
*BT1 反中間子
NT1 反b中性中間子
NT1 反d中性中間子**擬ベクトル結合**BT1 カップリング
RT 核子**擬ベクトル中間子**INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
USE 軸性ベクトル中間子**擬粒子**INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-29
USE インスタントン**議会公聴会**INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 審理**議会問合せ**INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
議会メンバーによる情報要求。
CONGRESSIONAL HEARINGSに関連してカバーされる概念には使用しない。
RT 情報**菊池線**RT 結晶構造
RT 転位
RT 電子線回折**吉草酸**UF ペンタン酸
*BT1 モノカルボン酸**吉田肉腫**

USE 実験腫瘍

詰め込みINIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
UF 梱包
RT 坑内採掘
RT 地層圧制御
RT 埋戻し**脚***BT1 四肢
NT1 足
RT けい骨(脛骨)
RT 坐骨神経
RT 大腿骨

逆ステパノフ法

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1980-02-11
 非接液染料を使用した境界定義・膜葉成長法。
 SF ステパノフ法
 BT1 結晶成長法
 RT シート
 RT 結晶成長
 RT e f g 法

逆散乱問題

位相シフトからの散乱ポテンシャルを決定する問題。
 RT 散乱

逆時間反応度

*BT1 反応度単位

逆時間方程式

1999-07-07
 UF ノルトハイム方程式
 BT1 方程式
 RT 原子炉動特性
 RT 反応度

逆浸透

USE 浸透

逆転ピンチ装置 (線形)

USE 線形ハードコアピンチ装置

逆転磁場テータピンチ装置

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
 ポロイダル磁場を持つコンパクトトローラスのタイプに限定。
 UF 逆転磁場配位
 *BT1 コンパクトトローラス
 *BT1 ピンチ装置

逆転磁場ピンチ

INIS: 1975-12-19; ETDE: 1976-01-26
 UF t r x - 1
 BT1 ピンチ効果
 RT アルテミス逆磁場ピンチ型装置
 RT 逆転磁場鏡
 RT 磁場反転
 RT 磁力線再結合
 RT h b t x 逆磁場ピンチ型装置
 RT m s t 逆磁場ピンチ型装置
 RT r f x 逆磁場ピンチ型装置
 RT s t x 装置
 RT t p e - 1 r m 1 5 逆磁場ピンチ型装置
 RT z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置
 RT z t - p 逆磁場ピンチ型装置

逆転磁場ピンチ装置

1994-03-15
 *BT1 トロイダルピンチ装置
 NT1 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
 NT1 e x t r a p - 2 逆磁場ピンチ型装置
 NT1 h b t x 逆磁場ピンチ型装置
 NT1 m s t 逆磁場ピンチ型装置
 NT1 r f x 逆磁場ピンチ型装置
 NT1 t p e - 1 r m 1 5 逆磁場ピンチ型装置
 NT1 t p e - r x 逆磁場ピンチ型装置
 NT1 z t - 4 0 逆磁場ピンチ型装置
 NT1 z t - p 逆磁場ピンチ型装置
 RT トロイダル配位
 RT ベータ値

RT 回転変換
 RT 磁場構成
 RT 電流

逆転磁場ミラー炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1978-04-06
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 逆転磁場鏡
 USE 磁気ミラー型炉

逆転磁場鏡

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1991-10-29
 UF 逆転磁場ミラー炉
 UF 磁場逆転鏡
 *BT1 磁気鏡
 RT 逆転磁場ピンチ
 RT 磁場反転

逆転磁場配位

INIS: 1986-08-19; ETDE: 2002-06-13
 USE 逆転磁場テータピンチ装置

逆転 (気温)

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-06-13
 USE 気温逆転

逆燃焼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
 *BT1 燃焼
 RT 原位置燃焼

逆流

RT クロマトグラフィー
 RT 向流システム
 RT 溶媒抽出

久保メソッド

USE 久保公式

久保公式

UF 久保メソッド
 UF 久保理論
 RT 統計力学

久保理論

USE 久保公式

吸気口実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 USE アンヴィル作戦

吸光係数 (光学)

2000-03-24
 SEE 不透明度

吸湿性

RT 吸着

吸収

1999-03-19
 UF 阻止 (粒子吸収)
 BT1 収着
 NT1 エネルギー吸収
 NT1 共鳴吸収
 NT1 極冠吸収
 NT1 経根吸収
 NT1 経皮摂取
 NT1 自己吸収
 NT1 腸管吸収
 NT1 k 吸収
 RT シンク
 RT 吸収スペクトル
 RT 吸収材
 RT 吸収分光学

RT 吸収率
 RT 吸収冷凍サイクル
 RT 減速
 RT 自己遮蔽
 RT 遮蔽
 RT 阻止能
 RT 点積分核
 RT 透過
 RT 同化
 RT 半値深度
 RT 非均質効果
 RT 放射線
 RT 領域

吸収スペクトル

UF スペクトル (吸収)
 BT1 スペクトル
 RT 吸収
 RT 吸収分光学
 RT 光学深度曲線
 RT 分光学成長曲線

吸収割合 (内部照射)

USE 空間的線量分布
 USE 内部照射

吸収材

2006-02-06
 RT 吸収
 RT 収着特性

吸収材ペレット

2003-10-21
 BT1 ペレット
 BT1 中性子吸収体

吸収線量

SEE 吸収放射線量

吸収線量範囲

2012-05-30
 BT1 放射線量範囲
 NT1 ギガグレイ範囲
 NT1 キログレイ範囲
 NT1 グレイ範囲
 NT2 グレイ範囲 10-100
 NT2 グレイ範囲 01-10
 NT2 グレイ範囲 100-1000
 NT1 ナノグレイ範囲
 NT1 マイクログレイ範囲
 NT2 マイクログレイ範囲 10-100
 0
 NT2 マイクログレイ範囲 01-10
 NT2 マイクログレイ範囲 100-1000
 000
 NT1 ミリグレイ範囲
 NT2 ミリグレイ範囲 10-100
 NT2 ミリグレイ範囲 01-10
 NT2 ミリグレイ範囲 100-1000
 0
 NT1 メガグレイ範囲
 RT 吸収放射線量

吸収装置 (太陽光)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
 USE 太陽光吸収装置

吸収熱

UF 熱 (吸収)
 *BT1 エンタルピー
 *BT1 熱
 RT 湿潤熱

吸収分光学

- UF 原子吸光分光
- UF 比色分析
- SF 分光化学
- BT1 分光学
- RT レーザー分光学
- RT 吸収
- RT 吸収スペクトル
- RT 極紫外線スペクトル
- RT 光音響分光計
- RT 構造的化学分析
- RT 紫外スペクトル
- RT 赤外スペクトル
- RT 二重共鳴分光法

吸収放射線量

- 2012-05-30
- SF 吸収線量
- *BT1 放射線量
- RT 吸収線量範囲

吸収模型

- 2000-04-12
- USE 線吸収模型

吸収模型 (線)

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-06-06
- USE 線吸収模型

吸収率

- INIS: 1998-10-23; ETDE: 1975-09-30
- 表面でエネルギー事象に吸収されたエネルギーの比率。
- BT1 表面特性
- BT1 物理的性質
- RT 吸収
- RT 光学的性質
- RT 分光反射率

吸収冷凍サイクル

- INIS: 1992-04-16; ETDE: 1978-05-03
- BT1 熱力学サイクル
- RT エアコン
- RT 吸収
- RT 冷却系統
- RT 冷蔵機械
- RT 冷蔵庫
- RT 冷凍

吸収 (根)

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
- USE 経根吸収

吸収 (腸管)

- USE 腸管吸収

吸収 (葉)

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
- USE 葉面吸収

吸塵装置 (塵)

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
- USE 集塵装置

吸蔵複合体

- USE クラスレート

吸着

- BT1 収着
- RT ゲッターリング
- RT シリカゲル
- RT バイオ吸着剤
- RT ファンデルワールス力
- RT 化学吸着

- RT 活性炭
- RT 含浸
- RT 吸湿性
- RT 吸着剤
- RT 吸着等温線
- RT 吸着熱
- RT 収着特性
- RT 脱着
- RT 沈着
- RT 表面
- RT 表面特性
- RT 分子ふるい
- RT 分離工程

吸着剤

- NT1 シリカゲル
- NT1 バイオ吸着剤
- NT1 活性炭
- NT1 分子ふるい
- NT1 木炭
- RT 化学吸着
- RT 吸着
- RT 吸着剤回収系
- RT 珪藻土 (diatomaceous earth)
- RT 収着特性
- RT 溶剤注入法

吸着剤回収系

- INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-01-23
- 収着材料を使用した回収。
- RT 吸着剤
- RT 収着
- RT 水質汚染制御
- RT 石油流出

吸着質特性

- 1992-02-23
- USE 収着特性

吸着等温線

- BT1 等温線
- RT 吸着

吸着熱

- UF 熱 (吸着)
- *BT1 エンタルピー
- RT 吸着

吸虫綱

- UF フルーク (吸虫)
- *BT1 へん形動物門 (へん形動物門)
- BT1 寄生者
- NT1 肝蛭属
- NT1 住血吸虫属

吸入

- BT1 摂取
- RT エアロゾル
- RT 気管内投与
- RT 空気
- RT 呼吸
- RT 呼吸マスク
- RT 呼吸器系
- RT 最大吸入量
- RT 息
- RT 粉じん
- RT 放射性核種投与

吸入毒物学研究研究所

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
- UF ラブレース生物学・環境研究所
- UF i t r i (吸入毒物学研究研究所)

- *BT1 米国エネルギー省
- RT ニューメキシコ州

吸入露出箱

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
- USE 照射箱

吸熱源

- 1981年5月から1997年2月まで、COLD RECOVERY は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SF コールドリカバリー
- BT1 シンク
- RT 温排水
- RT 蒸気凝縮器
- RT 伝熱
- RT 熱源
- RT 熱力学
- RT 廃熱

急性被曝

- BT1 急性暴露
- BT1 照射
- RT 潜伏期間
- RT 放射線症候群

急性暴露

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14
- 放射線の急性被曝については、ACUTE IRRADIATION を用いよ。
- NT1 急性被曝
- RT 環境暴露
- RT 生物学的効果
- RT 毒性
- RT 用量反応関係

急速バースト炉施設

- USE f b r f 炉

急冷

- 2000-05-18
- RT 急冷硬化
- RT 焼入れ時効
- RT 超伝導
- RT 熱処理

急冷硬化

- 1996-06-28
- 1996年7月まで、JOMINY END-QUENCH TECHNIQUE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- SF ジョミニ式一端焼入技術
- BT1 硬化
- BT1 熱処理
- RT スプラット冷却
- RT 急冷

救難活動

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
- NT1 坑内救護

求積法

- UF ガウス求積法
- RT 積分

球果植物門

- 1997-06-17
- *BT1 裸子植物
- NT1 エゾマツ
- NT1 カラマツ
- NT1 ツガ
- NT1 ヒマラヤスギ
- NT1 マツ

NT1 モミ
RT 樹木
RT 低木

球形状

BT1 配置

球形模型

*BT1 原子核模型

球体収差

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 幾何収差

球電光

*BT1 稲妻

球面

RT 幾何学
RT 型

球面調和関数

UF c_n 法
BT1 関数
RT イヴォン方法
RT ラプラス方程式
RT 数学

球面調和関数法

*BT1 近似
NT1 p 1 近似
NT1 p 2 近似
NT1 p 3 近似
RT マルシャーク境界条件
RT ルジャンドル多項式
RT 中性子輸送理論

球 (燃料)

2000-04-12
1975年1月から1997年2月まで、FUEL SPHERES は E T D E の有効なディスクリプトであった。
USE 燃料要素

級数展開

NT1 オペレータ製品拡大
NT1 クラスタ展開
NT1 ノイマン級数
NT1 べき級数
RT スプライン関数
RT パデ近似
RT ボソン展開
RT 関数
RT 厳密解
RT 収束
RT 数学
RT 数理解法
RT 超収束関係
RT 方程式
RT 連分数

給餌

NT1 放牧
RT 栄養素
RT 食餌
RT 食品

給水

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1979-09-26
自然のシステムではなく、灌漑システムのような、公益事業または設計されたシステムの意味で使用される。
UF 配水

RT 原子炉冷却系
RT 公共事業
RT 水井戸
RT 水資源
RT 水道事業
RT 鍾線測量
RT 貯水池

給水

*BT1 水
RT ボイラー
RT 給水加熱器
RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水化学
RT 水蒸気発生器
RT 脱気装置
RT 補助給水系

給水システム

1976-04-03
USE 補助給水系

給水加熱器

BT1 ヒーター
RT 給水
RT 原子炉冷却系

給水喪失

2017-07-18
SEE スクラム失敗事象(atws)

給炭機

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1976-09-14
石炭を供給、ゴミを除去、空気の供給を制御、効率的な燃焼のための可燃物と混合のための、ボイラーまたは燃焼炉で使用される機械装置。
*BT1 燃料供給系
RT バーナー
RT ボイラー
RT 石炭
RT 窯

給油所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE ガソリンスタンド

給料

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1983-06-20
USE 賃金

旧ユーゴスラビア・マケドニア共和国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1998-04-10
USE マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国

牛

UF ウシ科
*BT1 飼育動物
*BT1 反芻動物
NT1 子牛
NT1 牝牛
RT イネ科
RT マグサ
RT 食肉
RT 牧草地

牛疫

INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-05-11
USE ウイルス性疾患

牛搾乳者

USE 放射性同位体ジェネレータ

牛肉

USE 食肉

牛乳

BT1 食品
*BT1 体液
RT 飲料
RT 授乳
RT 乳清
RT 乳製品
RT 乳腺
RT 牝牛

去勢

*BT1 外科
RT エストロゲン
RT 治療
RT 生殖腺
RT 男性ホルモン
RT 繁殖障害

巨核球

USE 骨髄細胞

巨星

BT1 恒星
NT1 赤色巨星
NT1 超巨星

巨大共鳴

BT1 共鳴
RT 核反応
RT 巨大共鳴模型
RT 光核反応
RT 断面積

巨大共鳴模型

UF ゴールドハーバー・テラー模型
RT 巨大共鳴
RT 共鳴
RT 光核反応
RT 断面積

巨大菌

1975-12-19
*BT1 パチルス属

巨大細胞

USE 発がん細胞

巨大赤芽球性貧血

*BT1 貧血症
RT 赤血球

挙動

生活システムに限定。
SF ライフスタイル
SF 心理学
SF 生き方
NT1 回避
RT ヒューマンファクター
RT 安全文化
RT 学習
RT 競争
RT 交配
RT 昆虫分散
RT 社会不安
RT 生体反射
RT 生物学的適合
RT 生理学
RT 精神障害
RT 態度

RT 大脳皮質
RT 中枢神経系
RT 中枢神経系作用薬
RT 中枢神経系抑制薬
RT 捕食者・被食者相互作用
RT 余暇活動

虚血

*BT1 血管疾患
*BT1 貧血症
RT アノキシア
RT 壊死
RT 血液循環
RT 血管
RT 心筋梗塞

許容誤差

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-08-24
RT ヒステリシス
RT 確度
RT 誤り
RT 寸法
RT 生物学的適合
RT 品質管理

距離

NT1 基本長さ
NT1 原子間距離
NT1 相互作用範囲
RT マニピュレータ
RT 遠隔操作
RT 厚さ
RT 自動化
RT 遮蔽
RT 寸法
RT 放射線防護
RT 領域

鋸歯状振動

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
BT1 発振
RT キンク不安定性
RT ステラレータ
RT トカマク型装置
RT プラズマ
RT プラズマ分散
RT プラズマ閉込め
RT 回転変換
RT 磁力線再結合

漁業法

1990-12-15
1990年12月まで、FISHERY LAW と綴られた。
BT1 法律
RT 公海
RT 専管水域

魚プランクトン

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1979-03-28
微細な浮遊卵や魚の幼生。
*BT1 プランクトン
RT そ河魚
RT ファットヘッドミノー
RT 魚類
RT 幼生
RT 卵

魚梯

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚道施設

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
魚の移動を可能にするダム周辺部の水路構造。
UF 魚梯
UF 魚道
UF 魚用リフト
UF 魚用水門
RT そ河魚
RT ダム
RT 移行
RT 魚類
RT 水力発電所

魚粉

USE 水産加工品

魚油

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
*BT1 油
RT 魚類
RT 炭化水素

魚油エネルギー開発過程

2000-04-12
USE c o e d プロセス

魚用リフト

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚用水門

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1980-01-24
USE 魚道施設

魚卵ふ化場

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-21
USE 水産業

魚鱗

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1977-05-07
RT 魚類
RT 皮膚

魚類

SEAFOOD でカバーされる食用魚類の概念には使用しない。
UF ドジョウ
UF ヒラメ(魚)
BT1 水生生物
*BT1 脊椎動物
NT1 ウナギ
NT1 そ河魚
NT2 サケ
NT2 シマスズキ
NT1 タラ
NT1 ツノガレイ
NT1 ファットヘッドミノー
NT1 マグロ
NT1 マス
NT1 金魚
RT エラ
RT 海産食品
RT 気泡病
RT 魚プランクトン
RT 魚道施設
RT 魚油
RT 魚鱗
RT 食品
RT 水産加工品

RT 水産養殖
RT 地表水

京都議定書

2000-09-26
国連の枠組みによる地球規模の気候変動に関する会議での京都議定書。
*BT1 多国間協定
RT カーボンフットプリント(二酸化炭素の占めるスペース)
RT パリ協定
RT 汚染防止法
RT 温室効果
RT 温室効果ガス
RT 環境影響
RT 環境政策
RT 環境保護
RT 気候変動
RT 排出税
RT 排出量取引

京都大学研究用原子炉(k u r)

USE k u r (京都大学研究用原子)炉

京都大学高中性子束炉

1979-11-02
USE k u h f r (京都大学高中性子束)炉

京都大学臨界実験集合体(k u c a)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-06-07
USE k u c a (京都大学臨界実験集合体)

供給

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 可用性

供給停止

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-10-23
RT エネルギー供給
RT エネルギー保障
RT 需要供給
RT 通商停止
RT 不足

供給予備力

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

供用期間中検査

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-04-12
BT1 査察
RT 原子炉メンテナンス
RT 非破壊試験
RT 炉内機器

競合タンパク結合

USE c p b (競合タンパク結合)

競争

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-07-07
個体間の競争、すべての領域で使用される。
UF 市場占有率
RT カルテル
RT 挙動
RT 経済学
RT 個体群動態
RT 再販業者
RT 小売業者
RT 垂直企業結合
RT 垂直分割
RT 水平企業結合

RT 生態遷移
RT 反トラスト法
RT 販売
RT 販売業者
RT 貿易

共押出法

*BT1 押出し加工

共重合

異なる種類の分子の重合。

*BT1 重合

共重合体

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

*BT1 有機高分子

共晶

RT 状態図
RT 相転移
RT 相転移材料
RT 偏晶

共振器

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1979-02-27

*BT1 電子装置

NT1 スプリットリング共振器

NT1 空洞共振器

NT2 超伝導空洞共鳴器

RT バルス技術

RT マイクロ波装置

RT 共鳴

RT 高周波系

RT 振動子

共生

INIS: 1999-10-21; ETDE: 1976-05-13

生物学に限定。

UF 相利作用

UF 片利共生

NT1 菌根

RT フランキア属

RT 根粒菌属

RT 植物

RT 生態学

RT 生物学

RT 動物

RT 捕食者・被食者相互作用

共生星

1983-03-15

本質的に異なるスペクトルクラスの特徴を持つ物体。

BT1 恒星

RT 降着円盤

RT 連星

共析晶

RT 状態図
RT 相転移
RT 偏析反応

共沈

*BT1 沈降
RT 凝結
RT 合着

共同原子力発電会社ネッカー

USE ネッカー-1号炉

共同市場

1997-01-28

1994年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 域内市場

共燃焼

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1981-08-04

ボイラーの中で、例えば、石炭やバイオマスの2つの燃料を同時に燃焼。

UF 混合燃焼

*BT1 燃焼

共沸混合物

RT 蒸留

RT 沸点

共謀関係

RT レジエ極

RT 散乱

共鳴

UF アナログ共鳴 (アイソバリック)

NT1 サイクロトロン共鳴

NT2 アズベル・カーナー共鳴

NT2 イオンサイクロトロン共鳴

NT2 電子サイクロトロン共鳴

NT1 フェルミ共鳴

NT1 ヘリコン共鳴

NT1 核四極子共鳴

NT1 巨大共鳴

NT1 混成共鳴

NT1 磁気共鳴

NT2 フェリ磁気共鳴

NT2 核磁気共鳴

NT3 音響nmr (核磁気共鳴)

NT3 td (時間領域) nmr

NT2 強磁性共鳴

NT2 電子スピン共鳴

NT3 音響e s r (電子スピン共鳴)

NT2 電子核二重共鳴

NT2 e l d o r (電子-電子二重共鳴法)

NT1 準位混合共鳴

NT1 中間共鳴

NT1 電気共振

NT2 常誘電性共鳴

RT バンプインテール不安定性

RT マルチレベル分析

RT モード変換

RT ライヒ・ムーア公式

RT 巨大共鳴模型

RT 共振器

RT 共鳴蛍光

RT 共鳴散乱

RT 共鳴積分

RT 共鳴粒子

RT 同期化

RT 同調

RT 倍音

共鳴イオン化質量分光

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-04-24

SF r i m s (共鳴イオン化質量分光)

*BT1 質量分析

RT i c p 質量分析

共鳴グループ方法

*BT1 変分法

RT 核子・核子ポテンシャル

RT 核反応速度論

RT 散乱

RT 二体問題

共鳴レーザーイオン源

2018-02-26

*BT1 レーザーイオン源

共鳴を逃れる確率

RT ダンコフ補正

RT 増倍率

共鳴吸収

*BT1 吸収

共鳴蛍光

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

*BT1 蛍光

RT メスバウアー効果

RT 共鳴

RT 共鳴散乱

共鳴散乱

*BT1 非弾性散乱

RT 音響e s r (電子スピン共鳴)

RT 音響n m r (核磁気共鳴)

RT 共鳴

RT 共鳴蛍光

RT 深非弾性散乱

共鳴試験炉サバンナ

USE r t r 炉

共鳴状態

USE エネルギー準位

共鳴積分

BT1 積分

RT 共鳴

共鳴中性子

1996-01-24

*BT1 中性子

RT 核分裂率

RT 中速中性子

RT 中速中性子炉

共鳴粒子

*BT1 ハドロン

NT1 エキゾチック共鳴

RT ダリッツプロット

RT デック効果

RT プリズムプロット

RT 共鳴

共役点

USE 地磁気共役

共有結合性

USE 共有原子価

共有原子価

UF 共有結合性

RT 結合エネルギー

協定

UF 条約

NT1 国際協定

NT2 原子力協定

NT2 多国間協定

NT3 パリ協定

NT3 リオ宣言

NT3 京都議定書

NT3 原子力の安全に関する条約
NT3 b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
NT3 b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
NT3 b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
NT3 c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
NT3 c e n n a (原子力事故早期通報条約)
NT3 c p p n m (核物質の防護に関する条約)
NT3 c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)
NT3 l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
NT3 p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
NT3 s o l a s 条約 (海上人命安全条約)
NT3 u n f c c c (国連気候変動枠組条約)
NT3 v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

NT2 二国間条約
NT2 i a e a 協定

NT1 損失補償協定
 RT リース契約
 RT 勧告
 RT 規則
 RT 協力
 RT 契約
 RT 交渉
 RT 行政手続
 RT 実施
 RT 送り出し
 RT 第三者利用
 RT 法律

協同組合

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1980-01-15
 関連業界や公益事業体に対するディスクリプタと組み合わせて用いよ。

UF 石油協同組合
 UF 電気協同組合
 UF 農業協同組合
 RT マーケット
 RT 協力
 RT 社会経済的要因
 RT 小規模事業者
 RT 電気事業
 RT 独占
 RT 農場

協力

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1979-12-17

NT1 機関間協力
NT1 合併事業
NT1 国際協力
NT1 政府間協力
NT1 地域協力
 RT 協定

RT 協同組合
 RT 研究施設内比較
 RT 連携研究プログラム

協力自発放射

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE 超放射

境界条件

UF 漸近条件
NT1 マルシヤーク境界条件
NT1 移動界面境界条件
 RT コーシー問題
 RT ファイ4場理論
 RT 境界値問題
 RT 漸近解
 RT 微分方程式

境界層

BT1 層
NT1 ブラズマスケレイブ・オフ層
 RT ヌッセルト数
 RT ブラズマさや
 RT ブラズマ圏界面
 RT ブラズマ表面波
 RT プラントル数
 RT レイノルズ数
 RT ロスラント近似
 RT 圏界面
 RT 流体流動

境界値問題

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-13
 1976年5月からETDEの有効なディスクリプタであった。INISでは、1982年4月まで、BOUNDARY CONDITIONSがこの概念を表現するために使用された。その後1985年7月まで、BOUNDARY VALUE PROBLEMSがこの概念を表現するために使用された。
NT1 デイリクレの問題
 RT コーシー問題
 RT 境界条件
 RT 微分方程式

境界要素法

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1992-02-14
***BT1** 有限要素法
 RT コンピュータ計算
 RT 計算格子
 RT 差分法
 RT 数学

境界 (結晶粒)

USE 粒界

境膜冷却

BT1 冷却

峡谷

2008-04-29
 崖や高層ビルのような2つのほぼ平行に高い障害物間の溝。
NT1 海底峡谷
 RT 高層ビル
 RT 山
 RT 市街地
 RT 谷
 RT 地形

強イオン化ガス

10⁻⁴以上のイオン化因子。
***BT1** イオン化気体

強い相互作用

***BT1** 基本相互作用
NT1 荷電交換相互作用
NT1 周辺衝突
 RT クォーク・グルオン相互作用
 RT チュー・ロー理論
 RT ハドロン・ハドロン相互作用
 RT ハドロン粒子崩壊
 RT 荷電独立性
 RT 強結合模型
 RT 再散乱
 RT 消滅
 RT 大統一理論
 RT 標準模型
 RT c i mモデル

強さ (極限)

1980-05-14
 USE 極限強さ

強さ (衝撃)

USE 衝撃強度

強化プラスチック

***BT1** プラスチック
***BT1** 強化材

強化回復 (生物学的)

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1992-01-09
 USE 生物学的回復

強化材

UF 材料 (補強)
BT1 材料
NT1 強化プラスチック
NT1 鉄筋コンクリート
 RT 建築材料
 RT 複合材料

強化放射兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
 UF 中性子爆弾
***BT1** 核兵器
 RT 核戦争, 放射能戦

強吸収模型

***BT1** 原子核模型

強結合模型

***BT1** 粒子模型
 RT カップリング
 RT 強い相互作用
 RT 弱いカップリング模型

強減衰重イオン反応

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE 深非弾性重イオン反応

強磁性

UF 核強磁性
BT1 磁性
NT1 ミクト磁性
 RT キュリー点
 RT ハイゼンベルグ模型
 RT ハバード模型
 RT フェリ磁性
 RT 強磁性共鳴
 RT 反強磁性

強磁性共鳴

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

*BT1 磁気共鳴

RT 強磁性

RT 強磁性物質

強磁性物質

UF 物質 (強磁性)

*BT1 磁性材料

RT スピングラス状態

RT 強磁性共鳴

RT 磁性半導体

RT 反強磁性体材料

強磁性流体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

1997年3月まで、MAGNETIC LIQUIDS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 液体

USE 磁性材料

強心配糖体

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1981-04-20

UF 強心配糖体

*BT1 強心薬

*BT1 配糖体

NT1 ジギタリス配糖体

NT2 ジギトキシン

NT2 ジゴキシン

NT1 ストロファンチン (多環式化合物)

NT2 ウワバイン

強心配糖体

USE 強心配糖体

強心薬

UF ストロファンチン

*BT1 心血管治療薬

NT1 アドレナリン

NT1 ドーパミン

NT1 ノルアドレナリン

NT1 強心配糖体

NT2 ジギタリス配糖体

NT3 ジギトキシン

NT3 ジゴキシン

NT2 ストロファンチン (多環式化合物)

NT3 ウワバイン

RT ステロイド

RT 心臓

強制

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

力による強制、制約、または説得。1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 法的側面

強制関数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20

系または系構成要素に加わる力。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

SEE 関数

強制対流

強制対流による熱伝達。

UF 機械式通風冷却塔

UF 強制通風式冷却塔

*BT1 対流

RT ヌッセルト数

RT レイリー数

強制通風式冷却塔

2000-04-12

1997年3月まで、MECHANICAL DRAFT COOLING TOWERS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 強制対流

USE 冷却塔

強制分極法検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29

励磁電流パルスまたはアースインピーダンスの低周波数変動の停止後、地面の電圧のゆっくりとした減衰の測定を含む探査法。

*BT1 電気検層

RT 電気探査

強制力

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-11-01

RT コンプライアンス

RT 違反

RT 汚染規制

RT 規則

RT 公害防止局

RT 行政手続

RT 実施

RT 米国スーパーファンド法

RT 法的側面

RT 法律

強制冷却方式リミタ

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-10-25

BT1 リミッタ

RT ヘリウム灰

強中性子発生装置 Linac

1996-07-18

1997年3月まで、ING LINAC が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 線形加速器

USE 中性子源

強直性脊椎炎

USE 脊椎炎

強度関数

BT1 関数

RT エネルギー準位

RT 振動子強度

強度 (せん断)

USE せん断特性

強度 (圧縮)

USE 圧縮強度

強度 (引張)

USE 引張特性

強度 (曲げ)

USE 曲げ強度

強度 (耐力)

USE 耐力強度

強度 (破壊)

USE 破壊特性

強膜

USE 眼

強誘電性物質

UF 物質 (強誘電性)

*BT1 誘電材料

RT 強誘電体変換器

RT 反強誘電材料

強誘電体変換器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

BT1 直接エネルギー変換器

RT 強誘電性物質

教育

UF 教示

NT1 訓練

NT2 eラーニング

RT マニュアル

RT 安全文化

RT 学習

RT 技術移転

RT 教育ツール

RT 子供

RT 青年期

RT 文教施設

教育ツール

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1977-06-21

学習や理解の促進を助けることを意図した映画、スライド、またはコンピュータ媒体などの活動または材料。

UF カリキュラムガイド

UF ツール (教育的)

RT 教育

RT 訓練

RT 展示品

RT 文教施設

教育施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13

USE 文教施設

教示

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

USE 教育

橋

1991-09-25

BT1 機械的構造

RT 道路

橋絡 (電氣的)

USE 電橋

狂犬病

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

*BT1 ウイルス性疾患

*BT1 脳炎

RT ウイルス

RT 中枢神経系

胸郭

USE 胸部

胸管

USE リンパ管

胸腺

BT1 リンパ系

*BT1 器官

RT カルシトニン

RT リンパ球

RT 胸腺セル

RT 胸腺細胞

RT 胸腺摘除術

RT 胸部

RT 縦隔

RT 免疫系疾患

胸腺セル

*BT1 体細胞
RT 胸腺

胸腺核酸

1996-07-15
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE 核酸

胸腺細胞

*BT1 体細胞
RT 胸腺

胸腺酸

USE チモール

胸腺摘除術

*BT1 外科
RT 胸腺
RT 免疫

胸部

1999-04-06
UF 胸郭
BT1 体
NT1 縦隔
RT 横隔膜
RT 胸腺
RT 胸膜
RT 呼吸器系
RT 心臓
RT 乳腺
RT 肺

胸膜

*BT1 しょう膜 (漿膜)
RT 胸部
RT 縦隔
RT 肺

興奮剤 (中枢神経系)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1981-04-20
USE 蘇生薬

鏡

1975-10-09
1975年1月から1996年3月まで、FLAT MIRRORS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF 平面鏡
NT1 フレネル反射鏡
NT1 レーザー鏡
NT1 加熱ミラー
NT1 静電ミラー
RT 光学系
RT 光学的性質
RT 太陽光集光器
RT 太陽熱反射鏡
RT 反射
RT 放物面反射鏡
RT 望遠鏡

鏡映核

BT1 原子核
RT 同重核

鏡像異性体

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-19
分子構造が互いに鏡像関係にある化学化合物もしくは結晶のペア。
UF キラル分子
UF 右旋性左旋性光学異性体

UF 光学異性体
UF 光学対蹠地
BT1 異性体
RT 立体化学

鏡 (磁気)

USE 磁気鏡

凝灰岩

圧縮された火砕流堆積物や火山灰やほこり。
*BT1 火山岩

凝結

UF コロイド凝固
UF 凝固 (コロイド)
*BT1 沈降
RT 解こう剤
RT 共沈

凝結核

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1978-04-06
地球の大気中の塵などのように、ガスが凝縮した小さな粒子。
RT エアロゾル
RT エイトケン核
RT 気象学
RT 蒸気凝縮
RT 粒子

凝血

USE 血液凝固

凝固点

USE 融点

凝固点降下

USE 凝固点降下法

凝固点降下法

溶質の分子量または溶液の特性を決定するために、溶媒中の溶質により作り出された凝固点降下の測定。
UF 凝固点降下
RT 分子量

凝固 (コロイド)

USE 凝結

凝固 (血液)

USE 血液凝固

凝集

1985-12-10
UF 集約
RT ペレット化
RT 解こう剤
RT 結晶化
RT 合着
RT 焼結
RT 成型
RT 造粒
RT 沈降
RT 突固め
RT 粘結
RT 付着
RT 粒度

凝集バーナー式ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
USE 粘着灰プロセス

凝集素

1999-01-21
BT1 抗体

NT1 赤血球凝集素
NT2 コンカナバリン a
NT2 植物性赤血球凝集素

凝集反応

USE 抗原抗体反応

凝縮シクロアルカン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
1995年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE シクロアルカン

凝縮器

2000-04-12
1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 圧縮機
SEE 蒸気凝縮器
SEE 熱交換器

凝縮器 (アイス使用)

INIS: 1977-01-25; ETDE: 2002-06-13
ヒートシンクとして氷を利用した蒸気凝縮器。
USE アイスコンデンサ

凝縮器 (蒸気)

USE 蒸気凝縮器

凝縮器 (水蒸気)

USE 水蒸気凝縮器

凝縮箱

RT 圧力抑制
RT 原子炉安全
RT 原子炉構成要素
RT 原子炉冷却系
RT 蒸気凝縮
RT 制御装置

凝縮粒子計数器

2013-12-13
*BT1 大気汚染モニター
RT エアロゾル
RT エアロゾルモニター
RT 多段式インパクター

凝縮 (蒸気)

USE 蒸気凝縮

曉新世

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

業務災害

BT1 事故

局在 (生物学的)

USE 生物学的局在

局所降下

UF 近接降下物
BT1 放射性降下物
RT シェルター
RT 外部照射
RT 核兵器
RT 放射性降下物避難地下壕
RT 民間防衛

局所性

RT ファイ4場理論
RT 場の量子論
RT 非局所ポテンシャル

局所熱平衡

USE l t e (局所熱平衡)

局部銀河

USE 天の川

局部照射

UF 遮蔽臓器

*BT1 外部照射

RT 遠達放射効果

RT 局部照射

RT 空間的線量分布

局部照射

BT1 照射

RT 遠達放射効果

RT 外部照射

RT 局部照射

RT 局部放射効果

RT 空間的線量分布

局部星雲群

USE 銀河

局部沸騰

USE サブクール沸騰

局部放射効果

*BT1 生物学的放射線効果

NT1 放射性皮膚炎

NT1 放射線やけど

NT1 放射線骨壊死

RT 局部照射

曲げ

BT1 変形

RT 曲げ強度

曲げ強度

UF 強度 (曲げ)

BT1 機械的性質

RT たわみ性

RT 曲げ

曲線

USE ダイアグラム

曲線座標

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09

BT1 座標

NT1 磁束座標

RT リーマン空間

RT 計量

極カスプ

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1978-03-08

RT オーロラオーバル

RT 地球磁気圏

RT 電子降下

RT 電離層

RT 陽子降下

極サブストーム

USE 地磁気湾形

極冠オーロラ

BT1 オーロラ

RT オーロラオーバル

RT オーロラ帯

RT 電離層

RT 南極地帯

RT 北極地帯

極冠吸収

UF 極電波切れ

UF p c a (極冠吸収)

*BT1 吸収

RT 極地域

RT 太陽粒子

RT 電波放射

極限強さ

1980-05-14

UF 強さ (極限)

BT1 機械的性質

RT 引張特性

極限值

理論的あるいは実験的に決定された物理的性質に関する上限およびまたは下限。

SF 制約

RT 核特性

RT 熱力学的性質

RT 粒子特性

極限破碎

UF 破碎 (極限)

UF 累積効果

BT1 仮説

RT ローレンツ変換

RT 実験室系

RT 漸近解

RT 多重発生

RT 包括的相互作用

RT 粒子模型

極光ヒス

*BT1 電磁放射線

RT ホイッスラー電波

RT 電離層

極紫外線

波長領域 400-100 オングストローム。

UF x u v (極紫外線)

*BT1 紫外線

RT 極紫外線スペクトル

極紫外線スペクトル

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1986-11-20

*BT1 紫外スペクトル

RT 吸収分光学

RT 極紫外線

RT 構造の化学分析

RT 電子構造

極小磁界配位

UF 磁気井戸

*BT1 開放型磁気配位

RT イオンリング

RT t l m配位

極性ガスプロジェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

RT カナダ

RT パイプライン

RT 天然ガス

極性化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08

極性、または電気的特性の局所的な差を示したり、1つ以上の原子間の原子価結合に関連する双極子モーメントを持っている化合物。

NT1 双性イオン化合物

RT 双極子

RT 電荷

RT 有機化合物

極性溶媒

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 溶媒

極値問題

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

RT 数学

極地域

BT1 氷雪圏

NT1 南極地帯

NT2 南極大陸

NT1 北極地帯

RT 寒帯領域

RT 極冠吸収

極超音速流

BT1 流体流動

極超短波放射

1999-10-15

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射

1993-11-08

USE マイクロ波放射

極超短波放射 (高周波)

1993-11-10

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射 (低周波)

1993-11-10

USE 電波放射

USE m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波放射 (0 1 - 1 0 0 g h z)

1993-11-10

USE 電波放射

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極超短波放射 (1 0 0 - 1 0 0 0 m h z)

1993-11-10

USE 電波放射

USE m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波 (高周波)

1993-11-10

USE g h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

極超短波 (低周波)

1993-11-10

USE g h z 領域 0 1 - 1 0 0

極低圧

SEE 圧力領域 ミリ p a

SEE 圧力領域 p a

極低温

1992-01-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域 (0013-0065k)

極低温ケーブル

1985-12-10

1986年まで、SUPERCONDUCTING

CABLESがこの概念を表現するために使用された。

UF 低温ケーブル

*BT1 電気ケーブル

RT 超伝導ケーブル

極低温記憶装置

BT1 記憶装置

極電波切れ

USE 極冠吸収

桐油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-21

*BT1 油

RT 合成燃料

勤務日

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-08-31

1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。1991年12月から

1993年8月まで、ALTERNATIVE WORK

SCHEDULES もしくはWORKING

CONDITIONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

RT 個人

RT 雇用

RT 仕事

RT 選択的勤務時間制

RT 労働条件

均一系触媒作用

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1984-07-20

単相内で発生する触媒作用、通常は気体や液体。

BT1 触媒作用

均一混合物

1999-10-11

*BT1 混合物

NT1 溶液

NT2 プロセス解決

NT2 固溶体

NT2 高張液

NT2 浸出液

NT2 水溶液

NT2 等張液

NT2 燃料溶液

均質プラズマ

BT1 プラズマ

均質化方法

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1981-08-04

原子炉内の全体的な磁束分布の計算に使用するため、同等の均質化されたパラメータが作り出される、炉心の不均一性が独立した計算で考慮される方法。

BT1 計算法

RT 原子炉格子パラメーター

RT 中性子拡散方程式

RT 中性子束

RT 中性子輸送理論

RT 非均質効果

均質原子炉

BT1 原子炉

NT1 液体均質炉

NT2 水均質炉

NT3 アーガス炉

NT3 ギドラ炉

NT3 ネバダ大学炉

NT3 ai-1-77炉

NT3 ber-2号炉

NT3 byu-1-77炉

NT3 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

NT3 dr-1号炉

NT3 frf炉

NT3 hre-2炉

NT3 jrr-1号炉

NT3 kewb炉

NT3 kstr炉

NT3 ncscr-1号炉

NT3 prnc-1-77炉

NT3 supo炉

NT3 wrrr炉

NT1 気体燃料炉

NT2 プラズマコアアセンブリ

NT2 電球炉

NT2 同軸流れ炉

NT1 固体均質炉

NT2 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉

NT2 トリガ型原子炉

NT3 カルティニーppny炉

NT3 ガルフトリガマークiii型炉

NT3 コーネルトリガマークii型炉

NT3 コロラドトリガマークiii型炉

NT3 ダウ・トリガマークi型炉

NT3 トリガ型テキサス炉

NT3 トリガ型ブラジル炉

NT3 トリガ型ベテラン炉

NT3 トリガー1型アリゾナ炉

NT3 トリガー1型カリフォルニア炉

NT3 トリガー1型ハイデルベルグ炉

NT3 トリガー1型ハノーバー炉

NT3 トリガー1型ハンフォード炉

NT3 トリガー1型ミシガン炉

NT3 トリガー2型イリノイ炉

NT3 トリガー2型ウィーン炉

NT3 トリガー2型カンザス炉

NT3 トリガー2型ソウル炉

NT3 トリガー2型ダラト炉

NT3 トリガー2型パヴィア炉

NT3 トリガー2型バングラデシュ炉

NT3 トリガー2型バンドン炉

NT3 トリガー2型ピテシュチ炉

NT3 トリガー2型マインツ炉

NT3 トリガー2型リュブリャナ炉

NT3 トリガー2型ローマ炉

NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉

NT3 トリガー2型立教大学炉

NT3 トリガー2型炉

NT3 トリガー3型サラサール炉

NT3 トリガー3型ソウル炉

NT3 トリガー3型ミュンヘン炉

NT3 トリガー3型ラ・ホイヤ炉

NT3 トリコ炉

NT3 afrri炉

NT3 atrpr炉

NT3 fir-1号炉

NT3 frf-2号炉

NT3 frn炉

NT3 lopra炉

NT3 nscr炉

NT3 ostr炉

NT3 prpr炉

NT3 pstr炉

NT3 rtp炉

NT3 ucbrr炉

NT3 uwnr炉

NT3 wsur炉

NT2 ペブルベッド炉

NT3 avr (ユーリッヒ) 炉

NT3 thtr-300炉

NT3 vg-400炉

NT3 vgr-50炉

NT2 ロマシユカ電源用原子炉

NT2 出力過渡炉試験炉

NT2 acpr (円形炉心パルス) 炉

NT2 akr-1号炉

NT2 anex炉

NT2 ebor炉

NT2 nsrr (原子炉安全性研究)

NT2 炉

NT2 shca炉

NT2 sur-100 シリーズ炉

NT1 燃料分散炉

NT2 スラリー原子炉

NT2 流動層原子炉

均質原子炉実験2

2000-04-12

USE hre-2炉

禁止命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

BT1 行政手続

禁制遷移

UF 遷移 (禁制)

BT1 エネルギー単位遷移

RT 選択規則

RT 崩壊

筋芽細胞

BT1 筋肉

RT 心筋 (解剖学)

筋質細網

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-09

*BT1 小胞体

RT 筋肉

筋組織

1996年4月まで、ANIMAL TISSUESの代わりにTISSUESがこの概念を表現するために使用された。

USE 筋肉

USE 動物組織

筋肉

UF 筋組織

NT1 横隔膜

NT1 筋芽細胞

NT1 心筋 (解剖学)

RT アクチン

RT けん (腱)

RT トロポミオシン

RT ミオグロビン

- RT 運動
- RT 筋質細網
- RT 筋肉腫
- RT 四肢
- RT 舌
- RT 旋毛虫症
- RT 放射線症候群

筋肉腫

- *BT1 肉腫
- NT1 横紋筋肉腫
- RT 筋肉

筋肉注射

- *BT1 注射

筋膜

- *BT1 結合組織

緊急シャワー

- USE 安全シャワー

緊急時

- USE 事故

緊急時省エネルギー条例

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
- 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE エネルギー保存
- USE 緊急時対応計画

緊急時石油配分条例

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE 緊急時対応計画

緊急時即応準備法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
- 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 米国緊急事態対応法

緊急時対応計画

- 1995-05-10
- 1985年8月まで、EMERGENCY PROVISIONSがこの概念を表現するために使用された。
- UF 緊急時省エネルギー条例
- UF 非常装備
- SF 緊急時石油配分条例
- RT アクシデントマネジメント
- RT 安全
- RT 緊急避難
- RT 計画
- RT 原子炉事故
- RT 国際原子力事象評価尺度
- RT 周辺地域
- RT 米国緊急事態対応法
- RT 放射能事故

緊急停止制御棒

- USE スクラム棒

緊急避難

- INIS: 1997-06-17; ETDE: 1983-03-23
- 保護対策として、場所や地域からの人々の組織化された撤退。
- RT 緊急時対応計画
- RT 経路指示
- RT 坑内救護
- RT 事故
- RT 周辺地域

- RT 住民移住
- RT 民間防衛

緊密砂

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- USE 砂岩
- USE 透過性

菌根

- INIS: 1999-10-21; ETDE: 1977-06-02
- 菌類や植物の根の共生関係。
- BT1 共生
- RT ニセアカシア
- RT フランキア属
- RT 菌類

菌糸体

- BT1 植物組織
- RT 菌類

菌体内毒素

- *BT1 毒素
- RT バクテリア
- RT 多糖類
- RT 伝染性

菌類

- 1997-06-19
- UF かび
- BT1 植物
- NT1 きのこと
- NT1 ポリポラス・ベルシカラー
- NT1 モジホコリ属
- NT1 真菌類
- NT2 アオカビ属
- NT2 アカパンカビ属
- NT2 アスペルギルス属
- NT2 ウスチラゴ属
- NT2 ウドンコ病菌
- NT2 クモノスカビ属
- NT2 トリコデルマ属
- NT3 トリコデルマ ビリディ
- NT2 ファネロカエテ属
- NT2 フザリウム
- NT2 酵母
- NT3 カンジダ属
- NT3 サッカロミセス属
- NT4 出芽酵母
- NT3 トルラ
- NT2 地衣類
- NT1 粘菌類
- RT バイオ吸着剤
- RT マイコトキシン
- RT ワクチン
- RT 寄生者
- RT 菌根
- RT 菌糸体
- RT 菌類病
- RT 殺菌薬
- RT 真菌症
- RT 白癬
- RT 病原体
- RT 分生子
- RT 胞子

菌類病

- INIS: 1982-12-08; ETDE: 1981-01-12
- *BT1 感染症
- NT1 真菌症
- NT1 白癬
- RT 移植片対宿主病
- RT 菌類

- RT 殺菌薬

近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 炉

- 2000-04-12
- USE 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉

近畿大学研究用原子炉 U T R - 1 0 - K I N K I 炉

- 近畿大学原子力研究所、東大阪、大阪府、日本。
- UF 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 炉
- *BT1 アルゴノート型炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉

近紫外線

- 波長領域 4000-2000オングストローム。
- *BT1 紫外線

近似

- INIS: 2006-02-06; ETDE: 2006-01-31
- このワードブロック内の下位語のディスクリプタの使用が推奨される。
- BT1 計算法
- NT1 アイコナル近似
- NT1 インパルス近似
- NT1 ゼロ範囲近似
- NT1 ディラック近似
- NT1 ハートリー・フォック法
- NT1 はしご近似
- NT1 バデ近似
- NT1 ブリンクマン・クラマース近似
- NT1 ブロークンペア近似
- NT1 ボルン・オッペンハイマー近似
- NT1 ボルン近似
- NT2 結合チャンネルボルン近似
- NT2 d w b a (ひずみ波ボルン近似)
- NT1 ロスラント近似
- NT1 案内中心近似
- NT1 球面調和関数法
- NT2 p 1 近似
- NT2 p 2 近似
- NT2 p 3 近似
- NT1 瞬間近似
- NT1 単一ボール近似
- NT1 断熱近似
- NT1 朝永近似
- NT1 直線パス近似
- NT1 透熱近似
- NT1 同値光子近似
- NT1 半古典論近似
- NT1 乱雑位相近似
- NT1 f s c 近似
- NT1 w k b 近似

近似 (ひずみ波)

- ETDE: 2002-06-07
- USE d w b a (ひずみ波ボルン近似)

近似 (ポーア)

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-05-17
- USE ニルソン・モッテルソン模型

近似 (固定散乱中心)

- ETDE: 2002-06-07
- USE f s c 近似

近赤外線

波長領域 0.8-2.5ミクロン。

*BT1 赤外線

近接効果

RT 超伝導

近接降下物

USE 局所降下

近接散乱

1986-04-04

連続核反応から2つの放出粒子の相互散乱。

BT1 散乱

RT 核反応

RT 終状態相互作用

近藤効果

RT 反強磁性体材料

金

*BT1 遷移元素

金 169

2007-10-22

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

金 170

INIS: 2003-01-03; ETDE: 2002-12-26

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

金 171

2003-06-26

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

*BT1 陽子崩壊放射性同位体

金 172

1994-04-11

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

金 173

1983-09-01

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

金 174

1983-09-01

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

金 175

ETDE: 1975-08-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

金 176

ETDE: 1975-08-19

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 177

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 178

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 179

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 180

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 181

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 182

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 183

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 184

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

金 185

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

金 186

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

金 187

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

金 187 ターゲット

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

BT1 ターゲット

金 188

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

金 189

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

金 190

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 金同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

金 191

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 核異性体転移同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 金同位体

*BT1 時間寿命放射性同位体

*BT1 重い核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 内部転換放射性同位体

金 192

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

金 193

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 193 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 194

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

金 194 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 195

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 195 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 196

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 196 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 197

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 197 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

金 197 ビーム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25
*BT1 イオンビーム

金 197 反応

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
*BT1 重いイオン反応

金 198

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- RT ラジオコロイド

金 198 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 199

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 日寿命放射性同位体

金 199 ターゲット

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 ターゲット

金 200

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 201

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 分寿命放射性同位体

金 202

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 203

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 204

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金 205

1994-04-11

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 金同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

金イオン

*BT1 イオン

金ケイ化物

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 ケイ化物
- *BT1 金化合物

金化合物

1997-06-17

- UF 金酸塩
- BT1 遷移元素化合物
- NT1 テルル化金
- NT1 ハロゲン化金
- NT2 フッ化金
- NT2 ヨウ化金
- NT2 塩化金
- NT2 臭化金
- NT1 金ケイ化物
- NT1 金水素化物
- NT1 酸化金

金基合金

- *BT1 金合金
- NT1 パラオ合金

金魚

- UF フナ属
- *BT1 魚類

金紅石

- *BT1 酸化鉍物
- *BT1 放射性鉍物
- RT 酸化チタン

金鉍石

BT1 鉍石

金合金

1995-02-27

- 1%以上の金 (Au) を含む合金。
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 金基合金
- NT2 パラオ合金
- NT1 金添加合金

金山-1号炉

INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31

台北、台湾。1991年は、QINSHAN-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1991年以前は、CHINSAN-1 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 沸騰水型原子炉

金山-2号炉

INIS: 1991-11-06; ETDE: 1992-01-31

台北、台湾。1991年は、QINSHAN-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。1991年以前は、CHINSAN-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 沸騰水型原子炉

金酸塩

1996-07-16

1996年7月まで、有効なディスクリプタであった。

USE 金化合物
USE 酸素化合物**金水素化物**

1978-11-24

*BT1 金化合物
*BT1 水素化物**金星**

BT1 惑星

金銭的誘因

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-12-16

1981年1月から1997年3月まで、LOAN GUARANTEES は E T D E の有効なディスクリプタであった。1979年5月から1997年4月まで、SUBSIDIES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ローン保証

UF 固定資産税控除

UF 補助金

SF 誘因

NT1 税額控除

RT 経済学

RT 減価償却

RT 国家省エネルギー優遇法

RT 資金回収期間

RT 資金調達

RT 社会経済的要因

RT 税

RT 米国エネルギー税条例

RT 米国景気回復税条例

RT 米国減耗控除

RT 法的側面

金属イオン封鎖剤

USE e d t a (エチレンジアミン四酢酸)

金属ガス蓄電池

1997-06-17

*BT1 蓄電池

NT1 アルミニウム空気蓄電池

NT1 カドミウム空気蓄電池

NT1 ニッケル水素電池

NT1 リチウム・水・空気蓄電池

NT1 リチウム塩素蓄電池

NT1 亜鉛塩素蓄電池

NT1 亜鉛空気蓄電池

NT1 銀・水素蓄電池

NT1 鉄・空気蓄電池

RT 燃料電池

金属ガラス

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-01-21

溶融材料の高速冷却によって生成されたアモルファス合金。

UF ガラス金属

UF ガラス状合金

UF メットガラス

RT ガラス

RT ガラス固化

RT 合金

RT 無定形状態

金属タンパク質

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-04-17

*BT1 タンパク質

NT1 セルロプラスミン

NT1 トランスフェリン

NT1 フェリチン

NT1 フェレドキシン

NT1 ヘモシアニン

NT1 ラクトフェリン

NT1 ルブレドキシン

NT1 金属結合性タンパク質

NT1 血鉄素

RT 金属元素

RT 複合体

金属・金属酸化物蓄電池

1992-10-02

*BT1 蓄電池

NT1 ニッケル・カドミウム蓄電池

NT1 ニッケル・亜鉛蓄電池

NT1 亜鉛マンガン蓄電池

NT1 銀・カドミウム蓄電池

NT1 銀・亜鉛電池

NT1 鉄・ニッケル蓄電池

金属・金属蓄電池

2000-04-12

*BT1 蓄電池

金属・絶縁体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

USE m i 太陽電池

金属・絶縁体半導体太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

USE m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池

金属・半導体太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18

USE m s 太陽電池

金属・非金属蓄電池

1996-06-19

*BT1 蓄電池

NT1 ナトリウム硫黄蓄電池

NT1 リチウムポリマー電池

NT1 リチウム・銅塩化物蓄電池

NT1 リチウム・硫黄電池

NT1 亜鉛臭素蓄電池

金属学

より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。FABRICATION をも見よ。

NT1 抽出冶金学

NT2 乾式冶金

NT3 フッ化物揮発法

NT3 塩化物揮発法

NT2 湿式製錬

NT1 電気冶金

NT1 物理冶金学

NT1 粉末冶金

RT 冶金効果

RT 帯域精製

金属間化合物

1995-11-22

2種類以上の金属によって構成される化合物。成分元素の違いは、位相の進行、結晶構造の異なりを伴う。(METAL)

ALLOYS 形式のディスクリプタで構成金属を表現せよ。

UF 電子化合物

BT1 合金

NT1 セメントタイト

RT アンチモン化物

RT ケイ化物

RT セレン化物

RT テルル化物

RT ヒ化物

RT ホウ化物

RT ラーベス相

RT 半金属元素

金属結合性タンパク質

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-11-25

重金属の解毒を制御する低分子量の金属結合タンパク質。

*BT1 金属タンパク質

RT 金属元素

金属元素

BT1 元素

NT1 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

NT2 アインスタインウム

NT2 アクチニウム

NT2 アメリカシウム

NT2 ウラン

NT3 アルファ・ウラン

NT3 ガンマ・ウラン

NT3 ベータ・ウラン

NT3 天然ウラン

NT3 濃縮ウラン

NT4 高濃縮ウラン

NT4 中等度濃縮ウラン

NT4 低濃縮ウラン

NT3 劣化ウラン

NT2 カリフォルニウム

NT2 キュリウム

NT2 トリウム

NT3 アルファ・トリウム

NT3 ベータ・トリウム

NT2 ネプツニウム

NT3 アルファ・ネプツニウム

NT3 ガンマ・ネプツニウム

NT2 ノーベリウム

NT2 パークリウム

NT2 フェルミウム

NT2 プルトニウム

NT3 アルファ・プルトニウム

NT3 イプシロン・プルトニウム

NT3 ガンマ・プルトニウム

NT3 デルタ・プルトニウム

NT3 ベータ・プルトニウム

NT2 プロトアクチニウム

NT2 メンデレビウム

NT2 ローレンシウム

NT1 アルカリ金属

NT2 カリウム

NT2 セシウム (cesium)

NT2 ナトリウム

NT2 フランシウム

NT2 リチウム

NT2 ルビジウム

NT1 アルカリ土類金属

NT2 カルシウム

NT2 ストロントリウム

NT2 バリウム

NT2 ベリリウム

NT2 マグネシウム

NT2 ラジウム

NT1 アルミニウム

NT1 アンチモン

NT1 インジウム

NT1 カドミウム

NT1 ガリウム
 NT1 ゲルマニウム
 NT2 ゲルマネン
 NT1 スクラップ金属
 NT1 スズ
 NT1 タリウム
 NT1 ビスマス
 NT1 ポロニウム
 NT1 亜鉛
 NT1 液体金属
 NT1 鉛
 NT1 希土類
 NT2 イッテルビウム
 NT2 エルビウム
 NT2 ガドリニウム
 NT2 サマリウム
 NT2 ジスプロシウム
 NT2 セリウム
 NT3 アルファ・セリウム
 NT3 ガンマ・セリウム
 NT3 ベータ・セリウム
 NT2 ツリウム
 NT2 テルビウム
 NT2 ネオジウム
 NT2 プラセオジウム
 NT2 プロメチウム
 NT2 ホルミウム
 NT2 ユウロビウム
 NT2 ランタン
 NT2 ルテチウム
 NT1 重金属
 NT1 水銀
 NT1 遷移元素
 NT2 イットリウム
 NT2 クロム
 NT2 コバルト
 NT2 ジルコニウム
 NT3 アルファ・ジルコニウム
 NT3 オメガ・ジルコニウム
 NT3 ベータ・ジルコニウム
 NT2 スカンジウム
 NT2 タングステン
 NT3 アルファ・タンングステン
 NT2 タンタル
 NT2 チタン
 NT3 アルファ・チタニウム
 NT3 ベータ・チタニウム
 NT2 テクネチウム
 NT2 ニオブ
 NT3 アルファ・ニオブ
 NT3 ベータ・ニオブ
 NT2 ニッケル
 NT2 バナジウム
 NT2 ハフニウム
 NT3 アルファ・ハフニウム
 NT3 ベータ・ハフニウム
 NT2 マンガン
 NT3 アルファ型マンガン
 NT2 モリブデン
 NT2 レニウム
 NT2 金
 NT2 銀
 NT2 鉄
 NT3 アルファ型鉄
 NT3 ガンマ型鉄
 NT3 デルタ型鉄
 NT2 銅
 NT2 白金族金属
 NT3 イリジウム
 NT3 オスミウム

NT3 パラジウム
 NT3 ルテニウム
 NT3 ロジウム
 NT3 白金
 NT1 耐火金属
 NT2 イリジウム
 NT2 オスミウム
 NT2 タングステン
 NT3 アルファ・タンングステン
 NT2 タンタル
 NT2 テクネチウム
 NT2 ニオブ
 NT3 アルファ・ニオブ
 NT3 ベータ・ニオブ
 NT2 ハフニウム
 NT3 アルファ・ハフニウム
 NT3 ベータ・ハフニウム
 NT2 モリブデン
 NT2 ルテニウム
 NT2 レニウム
 NT2 ロジウム
 RT アズベル・カーナー共鳴
 RT カルボニル
 RT グリューナイゼン公式
 RT 金属タンパク質
 RT 金属結合性タンパク質
 RT 金属工業
 RT 合金
 RT 仕事関数
 RT 半金属元素

金属減速型炉

BT1 原子炉
 NT1 ベリリウム減速炉
 NT2 アガタ炉
 NT2 マリア炉
 NT2 核燃焼炉
 NT2 b r - 0 2号炉
 NT2 e b o r炉
 NT2 e w g - 1号炉

金属工業

1992-03-10
 UF 鉄鋼業
 BT1 産業
 RT スクラップ金属
 RT 飲料産業
 RT 金属元素
 RT 鋳工業
 RT 鑄造工場
 RT 溶解炉
 RT 窯業

金属酸化物半導体太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
 USE m o s太陽電池

金属蒸気レーザー

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1981-08-21
 1992年8月まで、GAS LASERSがこの概念を表現するために使用された。
 UF 銅蒸気レーザー
 *BT1 ガスレーザー

金属製工場製造ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
 USE プレハブビル

金属組織学

金属の表面加工や検索に関わる冶金の一部に限定。
 RT エッチング

RT 研磨
 RT 顕微鏡写真学
 RT 顕微鏡法
 RT 材料試験
 RT 破面解析
 RT 微細構造
 RT 表面仕上げ

金属鑄型

2000-04-12
 USE 鑄込

金属破片監視

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1976-12-16
 炉心や冷却系において、外から入り込んだ、あるいは間違っておかれた、あるいは紛失した物体を監視する。
 BT1 モニタリング
 RT 原子炉監視システム
 RT 原子炉計装

金属半導体接合

2016-04-19
 BT1 半導体接合
 RT m s太陽電池

金属溶射

USE スプレー塗装

金属量

2014-03-28
 天文学で、天体に含まれる水素・ヘリウム以外の元素の割合を指す。
 RT 宇宙化学
 RT 化学組成
 RT 恒星進化

金属-水反応

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
 USE 熔融金属-水反応

金添加合金

2000-04-05
 1%未満の金 (Au) を含む合金はここに含まれる。
 *BT1 金合金

金同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 金 169
 NT1 金 170
 NT1 金 171
 NT1 金 172
 NT1 金 173
 NT1 金 174
 NT1 金 175
 NT1 金 176
 NT1 金 177
 NT1 金 178
 NT1 金 179
 NT1 金 180
 NT1 金 181
 NT1 金 182
 NT1 金 183
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 金 186
 NT1 金 187
 NT1 金 188
 NT1 金 189
 NT1 金 190
 NT1 金 191

NT1 金 192
 NT1 金 193
 NT1 金 194
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 金 197
 NT1 金 198
 NT1 金 199
 NT1 金 200
 NT1 金 201
 NT1 金 202
 NT1 金 203
 NT1 金 204
 NT1 金 205

金複合物

*BT1 遷移元素複合物

金融保証

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1989-04-19

原子力事業者が民事責任をカバーするために持つ必要がある保険やその他の金融保証。

UF 保証 (金融)
 RT 責任
 RT 損害賠償
 RT 保険
 RT 労災補償

金緑石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-23

アルミン酸ベリリウム。

*BT1 酸化鉍物
 RT 酸化アルミニウム
 RT 酸化ベリリウム

銀

*BT1 遷移元素

銀 100

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 101

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 102

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 103

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体

*BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 104

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 105

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 106

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 106 ターゲット

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-02-21
 BT1 ターゲット

銀 107

*BT1 安定同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 107 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

銀 107 ビーム

*BT1 イオンビーム

銀 108

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 108 ターゲット

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1976-09-21
 BT1 ターゲット

銀 109

*BT1 安定同位体

*BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 109 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
 BT1 ターゲット

銀 109 反応

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1988-12-05
 *BT1 重イオン反応

銀 110

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 110 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1984-02-10
 BT1 ターゲット

銀 111

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 内部転換放射性同位体
 *BT1 日寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 112

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核

銀 113

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 114

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 115

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 秒寿命放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

銀 116

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 117

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀 118

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 119

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 120

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 121

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 122

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 123

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 124

2008-01-16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 125

2008-01-16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 126

2008-01-16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 127

2008-01-16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 128

2008-01-16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 129

2008-01-16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 130

2008-01-16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 93

2008-01-16

- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 94

2002-08-13

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核

銀 95

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1983-10-11

- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

銀 96

1982-06-09

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 97

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 98

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銀 99

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 銀同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銀イオン

- *BT1 イオン

銀・カドミウム蓄電池

2000-04-12

- *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・亜鉛電池

2000-04-12

- *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

銀・水素蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

- *BT1 金属ガス蓄電池

銀化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 セレン化銀
- NT1 タングステン酸銀
- NT1 テルル化銀
- NT1 ハロゲン化銀
 - NT2 フッ化銀
 - NT2 ヨウ化銀
 - NT2 塩化銀
 - NT2 臭化銀
- NT1 ヒ化銀
- NT1 リン酸銀
- NT1 過塩素酸銀
- NT1 酸化銀
- NT1 硝酸銀
- NT1 水酸化銀
- NT1 水素化銀
- NT1 炭酸銀

NT1 窒化銀
NT1 硫化銀
NT1 硫酸銀

銀河

UF 局部星雲群
NT1 セイファート銀河
NT1 マゼラン雲
NT1 マルカリアン銀河
NT1 天の川
NT1 電波銀河
NT1 x線銀河
RT 銀河の進化
RT 銀河核
RT 銀河団
RT 星雲
RT 不輝炎物質

銀河の進化

BT1 進化
RT 宇宙
RT 宇宙膨張
RT 宇宙模型
RT 宇宙論
RT 渦理論
RT 銀河
RT 恒星進化
RT 天体物理学
RT 惑星系降着

銀河核

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
銀河の中心部。
RT 銀河

銀河系間空間

BT1 空間
RT 宇宙
RT 不輝炎物質

銀河団

UF クラスタ (銀河)
RT 銀河

銀基金属

*BT1 銀合金

銀行

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 商用ビル

銀行口座

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
SEE 資金調達

銀鉱石

BT1 鉱石

銀合金

1995-02-27
1%以上の銀 (Ag) を含む合金。
UF 合金-ge
*BT1 遷移元素合金
NT1 銀基金属
NT1 銀添加合金

銀添加合金

1%未満の銀 (Ag) を含む合金はここに含まれる。
*BT1 銀合金

銀同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 銀 100
NT1 銀 101
NT1 銀 102
NT1 銀 103
NT1 銀 104
NT1 銀 105
NT1 銀 106
NT1 銀 107
NT1 銀 108
NT1 銀 109
NT1 銀 110
NT1 銀 111
NT1 銀 112
NT1 銀 113
NT1 銀 114
NT1 銀 115
NT1 銀 116
NT1 銀 117
NT1 銀 118
NT1 銀 119
NT1 銀 120
NT1 銀 121
NT1 銀 122
NT1 銀 123
NT1 銀 124
NT1 銀 125
NT1 銀 126
NT1 銀 127
NT1 銀 128
NT1 銀 129
NT1 銀 130
NT1 銀 93
NT1 銀 94
NT1 銀 95
NT1 銀 96
NT1 銀 97
NT1 銀 98
NT1 銀 99

銀複合物

*BT1 遷移元素複合物

九州-1号炉

USE 玄海原子力1号炉

九州-2号炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
USE 玄海原子力2号炉

九州-3号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
USE 川内原子力1号機

九州-4号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-18
USE 玄海原子力4号炉

苦灰石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE ドロマイト

空

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-08
NT1 夜空
RT 雲
RT 太陽
RT 曇天

空井戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
価値ある提案として、開発が生産に持ち込める十分な量の炭化水素を生産することが期待されていない井戸。石油やガスの存在はあってもなくてもよい。

BT1 井戸
RT 天然ガス井
RT 油井

空格子点

HOLES でカバーされる概念には使用しない。

*BT1 点欠陥
NT1 ショットキー欠陥
NT1 フレンケル欠陥
NT1 色中心
NT2 a 中心
NT2 e 中心
NT2 f 中心
NT2 h 中心
NT2 i 中心
NT2 m 中心
NT2 r 中心
NT2 s 中心
NT2 u 中心
NT2 v 中心
NT2 x 中心
NT2 z 中心
RT トラップ

空間

NT1 銀河系間空間
NT1 細胞外空間
NT1 数学的空間
NT2 デ・ジッター宇宙
NT2 ハウスドルフ空間
NT2 パナハ空間
NT3 ヒルベルト空間
NT2 ミンコフスキー空間
NT2 リーマン空間
NT3 ユークリッド空間
NT2 位相空間
NT2 反ドジッター空間
NT1 星間空間
NT1 輪形隙間
NT2 トロイダル配位
NT1 惑星間空間
RT 宇宙船
RT 宇宙飛行

空間依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1981年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 空間依存性

空間依存性

1999-10-11
空間座標上の任意の量または変数の依存性。
UF 位置依存
UF 幾何学上感度
UF 空間依存
UF 配列依存
SF 方位角
RT 角分布
RT 空間分布
RT 座標
RT 数学的空間

空間格子

USE 結晶格子

空間群

UF グループ(スペース)

BT1 対称群

RT 群論

RT 結晶格子

空間的解像度

BT1 分解能

空間的線量分布

UF 吸収割合 (内部照射)

UF 実効エネルギー (内部照射)

UF 分布係数 (放射線量)

BT1 放射線量分布

NT1 深部線量分布

RT ビルドアップ

RT マイクロドジメトリー

RT 局部照射

RT 局部照射

RT 照射手順

RT 積算線量

RT 等線量曲線

RT 非一様照射

空間電荷

UF ビームパービアンス

RT 電荷

RT 電荷分布

RT 電子管

空間電荷層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

USE 空乏層

空間反転

USE p 不変性

空間分布

例えば密度または粒子速度のような、空間内の任意の質や量の分布。

UF 深度分布

UF 動径分布

BT1 分布

NT1 質量分配

RT プラズマ径方向分布

RT 温度分布

RT 角分布

RT 空間依存性

RT 電荷分布

空間予測法

INIS: 1993-04-21; ETDE: 1983-10-11

局地的変数理論に基づいて、物質の空間的かつまた時間的分布を推定するための統計的方法。

SF 地質統計学

*BT1 統計学

RT 重み関数

RT 地質調査

RT 統計模型

空気

*BT1 ガス

NT1 圧縮空気

NT1 地表空気

RT エアカーテン

RT エアロゾル

RT 換気

RT 環境物質

RT 気流

RT 吸入

RT 空気浸入

RT 空中モニタリング

RT 空調

RT 呼吸

RT 呼吸マスク

RT 呼吸器系

RT 航空機

RT 息

RT 対流圏

RT 地球大気

RT 窒素固定

RT 通気

RT 二酸化炭素固定

RT 燃料空気比

RT 風

RT 放射性降下物

RT 放射能雲

空気・水相互作用

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-08-12

RT 環境移行

RT 空気・生物圏相互作用

RT 水面波

RT 対流圏

RT 炭素循環

RT 地表水

空気・生物圏相互作用

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1987-02-13

RT 環境移行

RT 空気・水相互作用

RT 物質移動

RT 無機質循環

空気圧モーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27

*BT1 モーター

空気式太陽熱集熱器

2000-04-12

伝熱流体として空気を使用する太陽熱集熱器。

*BT1 エアヒーター

*BT1 太陽熱集熱器

RT パッシブ太陽熱暖房システム

RT 平板型太陽熱集熱器

空気浄化

UF 空気浄化

BT1 清浄

RT エアフィルタ

RT ガス洗浄機

RT 汚染制御装置

RT 換気

RT 空気浄化システム

RT 空調

RT 総合建築技術

RT 電気集じん器

空気浄化

USE 空気浄化

空気浄化システム

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-08-19

BT1 工学的安全システム

RT エアフィルタ

RT オフガスシステム

RT ガス洗浄機

RT ベンチレーション・システム

RT 汚染制御装置

RT 換気

RT 空気浄化

RT 空調

RT 電気集じん器

空気浸入

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-02-23

密閉空間、例えば建物への空気の流れ。

SF コーキング

RT ウェザーストリップ

RT エアカーテン

RT エネルギー保存

RT ガスフロー

RT 気密性

RT 気流

RT 空気

RT 建物

空気窓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20

USE エアカーテン

空気調節器

*BT1 制御装置

空気等価壁電離箱

USE ブラッグ・グレイ電離箱

空気熱源ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

BT1 ヒートポンプ

RT 空調

RT 室内暖房

空気燃料比

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1976-07-07

USE 燃料空気比

空気品質

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-01-07

BT1 環境基準

RT 大気汚染

RT 大気浄化法

空気予熱器

1999-01-22

USE エアヒーター

空気力学

*BT1 流体力学 (fluid mechanics)

RT ガスフロー

RT パラシュート

RT マッハ数

RT 亜音速流

RT 圧縮性流れ

RT 空気力学的加熱

RT 航空機

RT 再突入

RT 遷音速流

RT 超音速流

RT 風洞

RT 翼

RT 粒子再懸濁

空気力学的加熱

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1982-02-11

空気または他の気体の通過によって生成された本体の表面上の加熱。

BT1 加熱

RT 空気力学

RT 流体流動

RT 流体力学 (fluid mechanics)

空気冷却炉

- *BT1 ガス冷却炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 カルパッカム p f r 炉
- NT1 グリープ炉
- NT1 スニーク炉
- NT1 トリー-2 a 炉
- NT1 トリー-2 c 炉
- NT1 ハーモニー炉
- NT1 マズルカ炉
- NT1 出力過渡炉試験炉
- NT1 a f s r 炉
- NT1 b e p o 炉
- NT1 b g r r 炉
- NT1 b r - 1 号炉
- NT1 g - 1 号炉
- NT1 h p r r 炉
- NT1 s t f 炉
- NT1 x 1 0 炉
- NT1 x m a - 1 号炉
- NT1 z e d - 2 号炉

空港

- INIS: 1992-03-11; ETDE: 1975-11-11
- RT 交通機関
- RT 航空機

空中モニタリング

- 1999-01-20
- 例えば、航空機や風船による大気からのモニタリングについてののみ。大気自体のモニタリングには使用しない。
- UF 気中監視(放射線計測)
- UF 航空機調査
- BT1 モニタリング
- RT エアロゾル
- RT 遠隔探査
- RT 空気
- RT 空中調査
- RT 航空機
- RT 航空調査
- RT 事故
- RT 磁気測量
- RT 物理探査
- RT 放射性降下物
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射能雲

空中調査

- BT1 探鉱
- RT シーサット海洋観測衛星
- RT 遠隔探査
- RT 空中モニタリング
- RT 航空調査
- RT 磁気測量
- RT 探鉱
- RT 放射分析探査

空中浮遊微粒子

- 1991-08-14
- 1981年9月まで、AEROSOLS および PARTICLES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- USE 微粒

空中浮遊粒子

- INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
- 1981年9月まで、AEROSOLS および PARTICLES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- USE 微粒

空腸

- USE 小腸

空調

- UF 室内冷却
- NT1 太陽熱利用空調
- NT1 地中熱利用空調
- RT エアコン
- RT ベンチレーション・システム
- RT 温度制御
- RT 加熱
- RT 換気
- RT 環境工学
- RT 空気
- RT 空気浄化
- RT 空気浄化システム
- RT 空気熱源ヒートポンプ
- RT 自動車付属品
- RT 湿度調整
- RT 水源ヒートポンプ
- RT 総合建築技術
- RT 断熱
- RT 暖房負荷
- RT 地中熱源ヒートポンプ
- RT 天井扇風機
- RT 度日
- RT 年間サイクルエネルギーシステム
- RT 放射冷却
- RT 冷却
- RT 冷蔵機械
- RT 冷房負荷
- RT 労働条件

空電

- UF 電子気象観測
- *BT1 電波雑音
- RT ホイッスラー電波

空洞

- 1976年11月から1997年3月まで、UNDERGROUND SPACE
- SF 地下空間
- NT1 クレーター
- NT1 ボーリング孔
- NT1 岩塩空洞
- NT1 岩盤空洞
- NT1 洞
- NT1 洞穴
- RT ボイド
- RT 煙突
- RT 開放
- RT 核爆発
- RT 掘削
- RT 結晶欠陥
- RT 坑道
- RT 水浸入
- RT 地下貯蔵
- RT 地下爆発

空洞共振

- USE 空洞共振器

空洞共振器

- UF 空洞共振
- *BT1 共振器
- NT1 超伝導空洞共鳴器
- RT マイクロ波装置
- RT 円形加速器
- RT 高周波系
- RT 同調

空洞電離箱

- USE ブラッグ・グレイ電離箱

空乏層

- INIS: 1992-05-28; ETDE: 1980-03-04
- 電氣的に絶縁された領域を有する金属と半導体との接触面に形成される電気二重層。
- UF 空間電荷層
- UF 障壁
- SF 障壁層
- BT1 層
- RT 太陽電池
- RT 半導体材料
- RT 半導体素子
- RT 表面障壁トランジスター
- RT 表面障壁型検出器

偶奇核

- 1998-01-27
- 偶数の陽子、奇数の中性子。

- BT1 原子核
- NT1 アルゴン 31
- NT1 アルゴン 33
- NT1 アルゴン 35
- NT1 アルゴン 37
- NT1 アルゴン 39
- NT1 アルゴン 41
- NT1 アルゴン 43
- NT1 アルゴン 45
- NT1 アルゴン 47
- NT1 アルゴン 49
- NT1 アルゴン 51
- NT1 アルゴン 53
- NT1 イッテルビウム 149
- NT1 イッテルビウム 151
- NT1 イッテルビウム 153
- NT1 イッテルビウム 155
- NT1 イッテルビウム 157
- NT1 イッテルビウム 159
- NT1 イッテルビウム 161
- NT1 イッテルビウム 163
- NT1 イッテルビウム 165
- NT1 イッテルビウム 167
- NT1 イッテルビウム 169
- NT1 イッテルビウム 171
- NT1 イッテルビウム 173
- NT1 イッテルビウム 175
- NT1 イッテルビウム 177
- NT1 イッテルビウム 179
- NT1 イッテルビウム 181
- NT1 ウラン 217
- NT1 ウラン 219
- NT1 ウラン 221
- NT1 ウラン 223
- NT1 ウラン 225
- NT1 ウラン 227
- NT1 ウラン 229
- NT1 ウラン 231
- NT1 ウラン 233
- NT1 ウラン 235
- NT1 ウラン 237
- NT1 ウラン 239
- NT1 ウラン 241
- NT1 エルビウム 143
- NT1 エルビウム 145
- NT1 エルビウム 147
- NT1 エルビウム 149
- NT1 エルビウム 151
- NT1 エルビウム 153

NT1	エルビウム 155	NT1	カリフォルニウム 239	NT1	クロム 49
NT1	エルビウム 157	NT1	カリフォルニウム 241	NT1	クロム 51
NT1	エルビウム 159	NT1	カリフォルニウム 243	NT1	クロム 53
NT1	エルビウム 161	NT1	カリフォルニウム 245	NT1	クロム 55
NT1	エルビウム 163	NT1	カリフォルニウム 247	NT1	クロム 57
NT1	エルビウム 165	NT1	カリフォルニウム 249	NT1	クロム 59
NT1	エルビウム 167	NT1	カリフォルニウム 251	NT1	クロム 61
NT1	エルビウム 169	NT1	カリフォルニウム 253	NT1	クロム 63
NT1	エルビウム 171	NT1	カリフォルニウム 255	NT1	クロム 65
NT1	エルビウム 173	NT1	カルシウム 35	NT1	クロム 67
NT1	エルビウム 175	NT1	カルシウム 37	NT1	ケイ素 23
NT1	エルビウム 177	NT1	カルシウム 39	NT1	ケイ素 25
NT1	オスミウム 161	NT1	カルシウム 41	NT1	ケイ素 27
NT1	オスミウム 163	NT1	カルシウム 43	NT1	ケイ素 29
NT1	オスミウム 165	NT1	カルシウム 45	NT1	ケイ素 31
NT1	オスミウム 167	NT1	カルシウム 47	NT1	ケイ素 33
NT1	オスミウム 169	NT1	カルシウム 49	NT1	ケイ素 35
NT1	オスミウム 171	NT1	カルシウム 51	NT1	ケイ素 37
NT1	オスミウム 173	NT1	カルシウム 53	NT1	ケイ素 39
NT1	オスミウム 175	NT1	カルシウム 55	NT1	ケイ素 41
NT1	オスミウム 177	NT1	カルシウム 57	NT1	ケイ素 43
NT1	オスミウム 179	NT1	キセノン 109	NT1	ゲルマニウム 59
NT1	オスミウム 181	NT1	キセノン 111	NT1	ゲルマニウム 61
NT1	オスミウム 183	NT1	キセノン 113	NT1	ゲルマニウム 63
NT1	オスミウム 185	NT1	キセノン 115	NT1	ゲルマニウム 65
NT1	オスミウム 187	NT1	キセノン 117	NT1	ゲルマニウム 67
NT1	オスミウム 189	NT1	キセノン 119	NT1	ゲルマニウム 69
NT1	オスミウム 191	NT1	キセノン 121	NT1	ゲルマニウム 71
NT1	オスミウム 193	NT1	キセノン 123	NT1	ゲルマニウム 73
NT1	オスミウム 195	NT1	キセノン 125	NT1	ゲルマニウム 75
NT1	オスミウム 197	NT1	キセノン 127	NT1	ゲルマニウム 77
NT1	オスミウム 199	NT1	キセノン 129	NT1	ゲルマニウム 79
NT1	カドミウム 101	NT1	キセノン 131	NT1	ゲルマニウム 81
NT1	カドミウム 103	NT1	キセノン 133	NT1	ゲルマニウム 83
NT1	カドミウム 105	NT1	キセノン 135	NT1	ゲルマニウム 85
NT1	カドミウム 107	NT1	キセノン 137	NT1	ゲルマニウム 87
NT1	カドミウム 109	NT1	キセノン 139	NT1	ゲルマニウム 89
NT1	カドミウム 111	NT1	キセノン 141	NT1	コペルニシウム 277
NT1	カドミウム 113	NT1	キセノン 143	NT1	コペルニシウム 283
NT1	カドミウム 115	NT1	キセノン 145	NT1	コペルニシウム 285
NT1	カドミウム 117	NT1	キセノン 147	NT1	サマリウム 129
NT1	カドミウム 119	NT1	キュリウム 233	NT1	サマリウム 131
NT1	カドミウム 121	NT1	キュリウム 235	NT1	サマリウム 133
NT1	カドミウム 123	NT1	キュリウム 237	NT1	サマリウム 135
NT1	カドミウム 125	NT1	キュリウム 239	NT1	サマリウム 137
NT1	カドミウム 127	NT1	キュリウム 241	NT1	サマリウム 139
NT1	カドミウム 129	NT1	キュリウム 243	NT1	サマリウム 141
NT1	カドミウム 131	NT1	キュリウム 245	NT1	サマリウム 143
NT1	カドミウム 95	NT1	キュリウム 247	NT1	サマリウム 145
NT1	カドミウム 97	NT1	キュリウム 249	NT1	サマリウム 147
NT1	カドミウム 99	NT1	キュリウム 251	NT1	サマリウム 149
NT1	ガドリニウム 135	NT1	クリプトン 69	NT1	サマリウム 151
NT1	ガドリニウム 137	NT1	クリプトン 71	NT1	サマリウム 153
NT1	ガドリニウム 139	NT1	クリプトン 73	NT1	サマリウム 155
NT1	ガドリニウム 141	NT1	クリプトン 75	NT1	サマリウム 157
NT1	ガドリニウム 143	NT1	クリプトン 77	NT1	サマリウム 159
NT1	ガドリニウム 145	NT1	クリプトン 79	NT1	サマリウム 161
NT1	ガドリニウム 147	NT1	クリプトン 81	NT1	サマリウム 163
NT1	ガドリニウム 149	NT1	クリプトン 83	NT1	サマリウム 165
NT1	ガドリニウム 151	NT1	クリプトン 85	NT1	シーボーギウム 259
NT1	ガドリニウム 153	NT1	クリプトン 87	NT1	シーボーギウム 261
NT1	ガドリニウム 155	NT1	クリプトン 89	NT1	シーボーギウム 263
NT1	ガドリニウム 157	NT1	クリプトン 91	NT1	シーボーギウム 265
NT1	ガドリニウム 159	NT1	クリプトン 93	NT1	シーボーギウム 271
NT1	ガドリニウム 161	NT1	クリプトン 95	NT1	シーボーギウム 273
NT1	ガドリニウム 163	NT1	クリプトン 97	NT1	ジスプロシウム 139
NT1	ガドリニウム 165	NT1	クリプトン 99	NT1	ジスプロシウム 141
NT1	ガドリニウム 167	NT1	クロム 43	NT1	ジスプロシウム 143
NT1	ガドリニウム 169	NT1	クロム 45	NT1	ジスプロシウム 145
NT1	カリフォルニウム 237	NT1	クロム 47	NT1	ジスプロシウム 147

NT1	ジスプロシウム 149	NT1	セリウム 127	NT1	テルル 111
NT1	ジスプロシウム 151	NT1	セリウム 129	NT1	テルル 113
NT1	ジスプロシウム 153	NT1	セリウム 131	NT1	テルル 115
NT1	ジスプロシウム 155	NT1	セリウム 133	NT1	テルル 117
NT1	ジスプロシウム 157	NT1	セリウム 135	NT1	テルル 119
NT1	ジスプロシウム 159	NT1	セリウム 137	NT1	テルル 121
NT1	ジスプロシウム 161	NT1	セリウム 139	NT1	テルル 123
NT1	ジスプロシウム 163	NT1	セリウム 141	NT1	テルル 125
NT1	ジスプロシウム 165	NT1	セリウム 143	NT1	テルル 127
NT1	ジスプロシウム 167	NT1	セリウム 145	NT1	テルル 129
NT1	ジスプロシウム 169	NT1	セリウム 147	NT1	テルル 131
NT1	ジスプロシウム 171	NT1	セリウム 149	NT1	テルル 133
NT1	ジスプロシウム 173	NT1	セリウム 151	NT1	テルル 135
NT1	ジルコニウム 101	NT1	セリウム 153	NT1	テルル 137
NT1	ジルコニウム 103	NT1	セリウム 155	NT1	テルル 139
NT1	ジルコニウム 105	NT1	セリウム 157	NT1	テルル 141
NT1	ジルコニウム 107	NT1	セレン 65	NT1	トリウム 209
NT1	ジルコニウム 109	NT1	セレン 67	NT1	トリウム 211
NT1	ジルコニウム 79	NT1	セレン 69	NT1	トリウム 213
NT1	ジルコニウム 81	NT1	セレン 71	NT1	トリウム 215
NT1	ジルコニウム 83	NT1	セレン 73	NT1	トリウム 217
NT1	ジルコニウム 85	NT1	セレン 75	NT1	トリウム 219
NT1	ジルコニウム 87	NT1	セレン 77	NT1	トリウム 221
NT1	ジルコニウム 89	NT1	セレン 79	NT1	トリウム 222
NT1	ジルコニウム 91	NT1	セレン 81	NT1	トリウム 223
NT1	ジルコニウム 93	NT1	セレン 83	NT1	トリウム 225
NT1	ジルコニウム 95	NT1	セレン 85	NT1	トリウム 227
NT1	ジルコニウム 97	NT1	セレン 87	NT1	トリウム 229
NT1	ジルコニウム 99	NT1	セレン 89	NT1	トリウム 231
NT1	スズ 101	NT1	セレン 91	NT1	トリウム 233
NT1	スズ 103	NT1	タングステン 157	NT1	トリウム 235
NT1	スズ 105	NT1	タングステン 159	NT1	トリウム 237
NT1	スズ 107	NT1	タングステン 161	NT1	ニッケル 49
NT1	スズ 109	NT1	タングステン 163	NT1	ニッケル 51
NT1	スズ 111	NT1	タングステン 165	NT1	ニッケル 53
NT1	スズ 113	NT1	タングステン 167	NT1	ニッケル 55
NT1	スズ 115	NT1	タングステン 169	NT1	ニッケル 57
NT1	スズ 117	NT1	タングステン 171	NT1	ニッケル 59
NT1	スズ 119	NT1	タングステン 173	NT1	ニッケル 61
NT1	スズ 121	NT1	タングステン 175	NT1	ニッケル 63
NT1	スズ 123	NT1	タングステン 177	NT1	ニッケル 65
NT1	スズ 125	NT1	タングステン 179	NT1	ニッケル 67
NT1	スズ 127	NT1	タングステン 181	NT1	ニッケル 69
NT1	スズ 129	NT1	タングステン 183	NT1	ニッケル 71
NT1	スズ 131	NT1	タングステン 185	NT1	ニッケル 73
NT1	スズ 133	NT1	タングステン 187	NT1	ニッケル 75
NT1	スズ 135	NT1	タングステン 189	NT1	ニッケル 77
NT1	スズ 137	NT1	タングステン 191	NT1	ネオジム 125
NT1	スズ 99	NT1	ダームスタチウム 267	NT1	ネオジム 127
NT1	ストロンチウム 101	NT1	ダームスタチウム 269	NT1	ネオジム 129
NT1	ストロンチウム 103	NT1	ダームスタチウム 271	NT1	ネオジム 131
NT1	ストロンチウム 105	NT1	ダームスタチウム 273	NT1	ネオジム 133
NT1	ストロンチウム 73	NT1	ダームスタチウム 279	NT1	ネオジム 135
NT1	ストロンチウム 75	NT1	ダームスタチウム 281	NT1	ネオジム 137
NT1	ストロンチウム 77	NT1	チタン 39	NT1	ネオジム 139
NT1	ストロンチウム 79	NT1	チタン 41	NT1	ネオジム 141
NT1	ストロンチウム 81	NT1	チタン 43	NT1	ネオジム 143
NT1	ストロンチウム 83	NT1	チタン 45	NT1	ネオジム 145
NT1	ストロンチウム 85	NT1	チタン 47	NT1	ネオジム 147
NT1	ストロンチウム 87	NT1	チタン 49	NT1	ネオジム 149
NT1	ストロンチウム 89	NT1	チタン 51	NT1	ネオジム 151
NT1	ストロンチウム 91	NT1	チタン 53	NT1	ネオジム 153
NT1	ストロンチウム 93	NT1	チタン 55	NT1	ネオジム 155
NT1	ストロンチウム 95	NT1	チタン 57	NT1	ネオジム 157
NT1	ストロンチウム 97	NT1	チタン 59	NT1	ネオジム 159
NT1	ストロンチウム 99	NT1	チタン 61	NT1	ネオジム 161
NT1	セリウム 119	NT1	チタン 63	NT1	ネオン 17
NT1	セリウム 121	NT1	テルル 105	NT1	ネオン 19
NT1	セリウム 123	NT1	テルル 107	NT1	ネオン 21
NT1	セリウム 125	NT1	テルル 109	NT1	ネオン 23

NT1	ネオン 25	NT1	バリウム 149	NT1	モリブデン 107
NT1	ネオン 27	NT1	バリウム 151	NT1	モリブデン 109
NT1	ネオン 29	NT1	バリウム 153	NT1	モリブデン 111
NT1	ネオン 31	NT1	フェルミウム 241	NT1	モリブデン 113
NT1	ネオン 33	NT1	フェルミウム 243	NT1	モリブデン 115
NT1	ノーベリウム 251	NT1	フェルミウム 245	NT1	モリブデン 83
NT1	ノーベリウム 253	NT1	フェルミウム 247	NT1	モリブデン 85
NT1	ノーベリウム 255	NT1	フェルミウム 249	NT1	モリブデン 87
NT1	ノーベリウム 257	NT1	フェルミウム 251	NT1	モリブデン 89
NT1	ノーベリウム 259	NT1	フェルミウム 253	NT1	モリブデン 91
NT1	ノーベリウム 261	NT1	フェルミウム 255	NT1	モリブデン 93
NT1	ノーベリウム 263	NT1	フェルミウム 257	NT1	モリブデン 95
NT1	ハッシウム 263	NT1	フェルミウム 259	NT1	モリブデン 97
NT1	ハッシウム 265	NT1	プルトニウム 229	NT1	モリブデン 99
NT1	ハッシウム 267	NT1	プルトニウム 231	NT1	ラザホージウム 253
NT1	ハッシウム 269	NT1	プルトニウム 233	NT1	ラザホージウム 255
NT1	ハッシウム 271	NT1	プルトニウム 235	NT1	ラザホージウム 257
NT1	ハッシウム 275	NT1	プルトニウム 237	NT1	ラザホージウム 259
NT1	hafnium 153	NT1	プルトニウム 239	NT1	ラザホージウム 261
NT1	hafnium 155	NT1	プルトニウム 241	NT1	ラザホージウム 263
NT1	hafnium 157	NT1	プルトニウム 243	NT1	ラザホージウム 265
NT1	hafnium 159	NT1	プルトニウム 245	NT1	ラザホージウム 267
NT1	hafnium 161	NT1	プルトニウム 247	NT1	ラジウム 201
NT1	hafnium 163	NT1	フレロビウム 285	NT1	ラジウム 203
NT1	hafnium 165	NT1	フレロビウム 287	NT1	ラジウム 205
NT1	hafnium 167	NT1	フレロビウム 289	NT1	ラジウム 207
NT1	hafnium 169	NT1	ヘリウム 3	NT1	ラジウム 209
NT1	hafnium 171	NT2	ヘリウム 3a	NT1	ラジウム 211
NT1	hafnium 173	NT2	ヘリウム 3a1	NT1	ラジウム 213
NT1	hafnium 175	NT2	ヘリウム 3b	NT1	ラジウム 215
NT1	hafnium 177	NT1	ヘリウム 5	NT1	ラジウム 217
NT1	hafnium 179	NT1	ヘリウム 7	NT1	ラジウム 219
NT1	hafnium 181	NT1	ヘリウム 9	NT1	ラジウム 221
NT1	hafnium 183	NT1	ベリリウム 11	NT1	ラジウム 223
NT1	hafnium 185	NT1	ベリリウム 13	NT1	ラジウム 225
NT1	hafnium 187	NT1	ベリリウム 15	NT1	ラジウム 227
NT1	パラジウム 101	NT1	ベリリウム 5	NT1	ラジウム 229
NT1	パラジウム 103	NT1	ベリリウム 7	NT1	ラジウム 231
NT1	パラジウム 105	NT1	ベリリウム 9	NT1	ラジウム 233
NT1	パラジウム 107	NT1	ポロニウム 187	NT1	ラドン 193
NT1	パラジウム 109	NT1	ポロニウム 189	NT1	ラドン 195
NT1	パラジウム 111	NT1	ポロニウム 191	NT1	ラドン 197
NT1	パラジウム 113	NT1	ポロニウム 193	NT1	ラドン 199
NT1	パラジウム 115	NT1	ポロニウム 195	NT1	ラドン 201
NT1	パラジウム 117	NT1	ポロニウム 197	NT1	ラドン 203
NT1	パラジウム 119	NT1	ポロニウム 199	NT1	ラドン 205
NT1	パラジウム 121	NT1	ポロニウム 201	NT1	ラドン 207
NT1	パラジウム 123	NT1	ポロニウム 203	NT1	ラドン 209
NT1	パラジウム 91	NT1	ポロニウム 205	NT1	ラドン 211
NT1	パラジウム 93	NT1	ポロニウム 207	NT1	ラドン 213
NT1	パラジウム 95	NT1	ポロニウム 209	NT1	ラドン 215
NT1	パラジウム 97	NT1	ポロニウム 211	NT1	ラドン 217
NT1	パラジウム 99	NT1	ポロニウム 213	NT1	ラドン 219
NT1	バリウム 115	NT1	ポロニウム 215	NT1	ラドン 221
NT1	バリウム 117	NT1	ポロニウム 217	NT1	ラドン 223
NT1	バリウム 119	NT1	ポロニウム 219	NT1	ラドン 225
NT1	バリウム 121	NT1	マグネシウム 19	NT1	ラドン 227
NT1	バリウム 123	NT1	マグネシウム 21	NT1	ラドン 229
NT1	バリウム 125	NT1	マグネシウム 23	NT1	リバモリウム 291
NT1	バリウム 127	NT1	マグネシウム 25	NT1	リバモリウム 293
NT1	バリウム 129	NT1	マグネシウム 27	NT1	ルテニウム 101
NT1	バリウム 131	NT1	マグネシウム 29	NT1	ルテニウム 103
NT1	バリウム 133	NT1	マグネシウム 31	NT1	ルテニウム 105
NT1	バリウム 135	NT1	マグネシウム 33	NT1	ルテニウム 107
NT1	バリウム 137	NT1	マグネシウム 35	NT1	ルテニウム 109
NT1	バリウム 139	NT1	マグネシウム 37	NT1	ルテニウム 111
NT1	バリウム 141	NT1	マグネシウム 39	NT1	ルテニウム 113
NT1	バリウム 143	NT1	モリブデン 101	NT1	ルテニウム 115
NT1	バリウム 145	NT1	モリブデン 103	NT1	ルテニウム 117
NT1	バリウム 147	NT1	モリブデン 105	NT1	ルテニウム 119

NT1 ルテニウム 87
 NT1 ルテニウム 89
 NT1 ルテニウム 91
 NT1 ルテニウム 93
 NT1 ルテニウム 95
 NT1 ルテニウム 97
 NT1 ルテニウム 99
 NT1 亜鉛 55
 NT1 亜鉛 57
 NT1 亜鉛 59
 NT1 亜鉛 61
 NT1 亜鉛 63
 NT1 亜鉛 65
 NT1 亜鉛 67
 NT1 亜鉛 69
 NT1 亜鉛 71
 NT1 亜鉛 73
 NT1 亜鉛 75
 NT1 亜鉛 77
 NT1 亜鉛 79
 NT1 亜鉛 81
 NT1 亜鉛 83
 NT1 鉛 179
 NT1 鉛 181
 NT1 鉛 183
 NT1 鉛 185
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 193
 NT1 鉛 195
 NT1 鉛 197
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 203
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 207
 NT1 鉛 209
 NT1 鉛 211
 NT1 鉛 213
 NT1 鉛 215
 NT1 酸素 13
 NT1 酸素 15
 NT1 酸素 17
 NT1 酸素 19
 NT1 酸素 21
 NT1 酸素 23
 NT1 酸素 25
 NT1 酸素 27
 NT1 水銀 171
 NT1 水銀 173
 NT1 水銀 175
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 189
 NT1 水銀 191
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 水銀 199
 NT1 水銀 201
 NT1 水銀 203
 NT1 水銀 205
 NT1 水銀 207
 NT1 水銀 209
 NT1 水銀 211

NT1 炭素 11
 NT1 炭素 13
 NT1 炭素 15
 NT1 炭素 17
 NT1 炭素 19
 NT1 炭素 21
 NT1 炭素 9
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 47
 NT1 鉄 49
 NT1 鉄 51
 NT1 鉄 53
 NT1 鉄 55
 NT1 鉄 57
 NT1 鉄 59
 NT1 鉄 61
 NT1 鉄 63
 NT1 鉄 65
 NT1 鉄 67
 NT1 鉄 69
 NT1 鉄 71
 NT1 白金 167
 NT1 白金 169
 NT1 白金 171
 NT1 白金 173
 NT1 白金 175
 NT1 白金 177
 NT1 白金 179
 NT1 白金 181
 NT1 白金 183
 NT1 白金 185
 NT1 白金 187
 NT1 白金 189
 NT1 白金 191
 NT1 白金 193
 NT1 白金 195
 NT1 白金 197
 NT1 白金 199
 NT1 白金 201
 NT1 白金 203
 NT1 白金 205
 NT1 白金 207
 NT1 硫黄 27
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 33
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 37
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 41
 NT1 硫黄 43
 NT1 硫黄 45
 NT1 硫黄 47
 NT1 硫黄 49
 RT 核構造

偶偶核

1996-06-17

偶数の陽子、偶数の中性子。

BT1 原子核
 NT1 アルゴン 30
 NT1 アルゴン 32
 NT1 アルゴン 34
 NT1 アルゴン 36
 NT1 アルゴン 38
 NT1 アルゴン 40
 NT1 アルゴン 42
 NT1 アルゴン 44
 NT1 アルゴン 46
 NT1 アルゴン 48

NT1 アルゴン 50
 NT1 アルゴン 52
 NT1 イッテルビウム 148
 NT1 イッテルビウム 150
 NT1 イッテルビウム 152
 NT1 イッテルビウム 154
 NT1 イッテルビウム 156
 NT1 イッテルビウム 158
 NT1 イッテルビウム 160
 NT1 イッテルビウム 162
 NT1 イッテルビウム 164
 NT1 イッテルビウム 166
 NT1 イッテルビウム 168
 NT1 イッテルビウム 170
 NT1 イッテルビウム 172
 NT1 イッテルビウム 174
 NT1 イッテルビウム 176
 NT1 イッテルビウム 178
 NT1 イッテルビウム 180
 NT1 ウラン 218
 NT1 ウラン 220
 NT1 ウラン 222
 NT1 ウラン 224
 NT1 ウラン 226
 NT1 ウラン 228
 NT1 ウラン 230
 NT1 ウラン 232
 NT1 ウラン 234
 NT1 ウラン 236
 NT1 ウラン 238
 NT1 ウラン 240
 NT1 ウラン 242
 NT1 エルビウム 144
 NT1 エルビウム 146
 NT1 エルビウム 148
 NT1 エルビウム 150
 NT1 エルビウム 152
 NT1 エルビウム 154
 NT1 エルビウム 156
 NT1 エルビウム 158
 NT1 エルビウム 160
 NT1 エルビウム 162
 NT1 エルビウム 164
 NT1 エルビウム 166
 NT1 エルビウム 168
 NT1 エルビウム 170
 NT1 エルビウム 172
 NT1 エルビウム 174
 NT1 エルビウム 176
 NT1 オガネソン 294
 NT1 オスミウム 162
 NT1 オスミウム 164
 NT1 オスミウム 166
 NT1 オスミウム 168
 NT1 オスミウム 170
 NT1 オスミウム 172
 NT1 オスミウム 174
 NT1 オスミウム 176
 NT1 オスミウム 178
 NT1 オスミウム 180
 NT1 オスミウム 182
 NT1 オスミウム 184
 NT1 オスミウム 186
 NT1 オスミウム 188
 NT1 オスミウム 190
 NT1 オスミウム 192
 NT1 オスミウム 194
 NT1 オスミウム 196
 NT1 オスミウム 200
 NT1 カドミウム 100

NT1	カドミウム 102	NT1	キセノン 128	NT1	ゲルマニウム 72
NT1	カドミウム 104	NT1	キセノン 130	NT1	ゲルマニウム 74
NT1	カドミウム 106	NT1	キセノン 132	NT1	ゲルマニウム 76
NT1	カドミウム 108	NT1	キセノン 134	NT1	ゲルマニウム 78
NT1	カドミウム 110	NT1	キセノン 136	NT1	ゲルマニウム 80
NT1	カドミウム 112	NT1	キセノン 138	NT1	ゲルマニウム 82
NT1	カドミウム 114	NT1	キセノン 140	NT1	ゲルマニウム 84
NT1	カドミウム 116	NT1	キセノン 142	NT1	ゲルマニウム 86
NT1	カドミウム 118	NT1	キセノン 144	NT1	ゲルマニウム 88
NT1	カドミウム 120	NT1	キセノン 146	NT1	コペルニシウム 278
NT1	カドミウム 122	NT1	キュリウム 232	NT1	コペルニシウム 282
NT1	カドミウム 124	NT1	キュリウム 234	NT1	コペルニシウム 284
NT1	カドミウム 126	NT1	キュリウム 236	NT1	サマリウム 128
NT1	カドミウム 128	NT1	キュリウム 238	NT1	サマリウム 130
NT1	カドミウム 130	NT1	キュリウム 240	NT1	サマリウム 132
NT1	カドミウム 132	NT1	キュリウム 242	NT1	サマリウム 134
NT1	カドミウム 96	NT1	キュリウム 244	NT1	サマリウム 136
NT1	カドミウム 98	NT1	キュリウム 246	NT1	サマリウム 138
NT1	ガドリニウム 134	NT1	キュリウム 248	NT1	サマリウム 140
NT1	ガドリニウム 136	NT1	キュリウム 250	NT1	サマリウム 142
NT1	ガドリニウム 138	NT1	キュリウム 252	NT1	サマリウム 144
NT1	ガドリニウム 140	NT1	クリプトン 100	NT1	サマリウム 146
NT1	ガドリニウム 142	NT1	クリプトン 70	NT1	サマリウム 148
NT1	ガドリニウム 144	NT1	クリプトン 72	NT1	サマリウム 150
NT1	ガドリニウム 146	NT1	クリプトン 74	NT1	サマリウム 152
NT1	ガドリニウム 148	NT1	クリプトン 76	NT1	サマリウム 154
NT1	ガドリニウム 150	NT1	クリプトン 78	NT1	サマリウム 156
NT1	ガドリニウム 152	NT1	クリプトン 80	NT1	サマリウム 158
NT1	ガドリニウム 154	NT1	クリプトン 82	NT1	サマリウム 160
NT1	ガドリニウム 156	NT1	クリプトン 84	NT1	サマリウム 162
NT1	ガドリニウム 158	NT1	クリプトン 86	NT1	サマリウム 164
NT1	ガドリニウム 160	NT1	クリプトン 88	NT1	シーボーギウム 258
NT1	ガドリニウム 162	NT1	クリプトン 90	NT1	シーボーギウム 260
NT1	ガドリニウム 164	NT1	クリプトン 92	NT1	シーボーギウム 262
NT1	ガドリニウム 166	NT1	クリプトン 94	NT1	シーボーギウム 264
NT1	ガドリニウム 168	NT1	クリプトン 96	NT1	シーボーギウム 266
NT1	カリフォルニウム 236	NT1	クリプトン 98	NT1	シーボーギウム 268
NT1	カリフォルニウム 238	NT1	クロム 42	NT1	シーボーギウム 270
NT1	カリフォルニウム 240	NT1	クロム 44	NT1	シーボーギウム 272
NT1	カリフォルニウム 242	NT1	クロム 46	NT1	ジスプロシウム 138
NT1	カリフォルニウム 244	NT1	クロム 48	NT1	ジスプロシウム 140
NT1	カリフォルニウム 246	NT1	クロム 50	NT1	ジスプロシウム 142
NT1	カリフォルニウム 248	NT1	クロム 52	NT1	ジスプロシウム 144
NT1	カリフォルニウム 250	NT1	クロム 54	NT1	ジスプロシウム 146
NT1	カリフォルニウム 252	NT1	クロム 56	NT1	ジスプロシウム 148
NT1	カリフォルニウム 254	NT1	クロム 58	NT1	ジスプロシウム 150
NT1	カリフォルニウム 256	NT1	クロム 60	NT1	ジスプロシウム 152
NT1	カルシウム 34	NT1	クロム 62	NT1	ジスプロシウム 154
NT1	カルシウム 36	NT1	クロム 64	NT1	ジスプロシウム 156
NT1	カルシウム 38	NT1	クロム 66	NT1	ジスプロシウム 158
NT1	カルシウム 40	NT1	クロム 68	NT1	ジスプロシウム 160
NT1	カルシウム 42	NT1	ケイ素 22	NT1	ジスプロシウム 162
NT1	カルシウム 44	NT1	ケイ素 24	NT1	ジスプロシウム 164
NT1	カルシウム 46	NT1	ケイ素 26	NT1	ジスプロシウム 166
NT1	カルシウム 48	NT1	ケイ素 28	NT1	ジスプロシウム 168
NT1	カルシウム 50	NT1	ケイ素 30	NT1	ジスプロシウム 170
NT1	カルシウム 52	NT1	ケイ素 32	NT1	ジスプロシウム 172
NT1	カルシウム 54	NT1	ケイ素 34	NT1	ジルコニウム 100
NT1	カルシウム 56	NT1	ケイ素 36	NT1	ジルコニウム 102
NT1	カルシウム 58	NT1	ケイ素 38	NT1	ジルコニウム 104
NT1	カルシウム 60	NT1	ケイ素 40	NT1	ジルコニウム 106
NT1	キセノン 110	NT1	ケイ素 42	NT1	ジルコニウム 108
NT1	キセノン 112	NT1	ケイ素 44	NT1	ジルコニウム 110
NT1	キセノン 114	NT1	ゲルマニウム 58	NT1	ジルコニウム 78
NT1	キセノン 116	NT1	ゲルマニウム 60	NT1	ジルコニウム 80
NT1	キセノン 118	NT1	ゲルマニウム 62	NT1	ジルコニウム 82
NT1	キセノン 120	NT1	ゲルマニウム 64	NT1	ジルコニウム 84
NT1	キセノン 122	NT1	ゲルマニウム 66	NT1	ジルコニウム 86
NT1	キセノン 124	NT1	ゲルマニウム 68	NT1	ジルコニウム 88
NT1	キセノン 126	NT1	ゲルマニウム 70	NT1	ジルコニウム 90

NT1	ジルコニウム 92	NT1	セレン 88	NT1	ニッケル 52
NT1	ジルコニウム 94	NT1	タングステン 158	NT1	ニッケル 54
NT1	ジルコニウム 96	NT1	タングステン 160	NT1	ニッケル 56
NT1	ジルコニウム 98	NT1	タングステン 162	NT1	ニッケル 58
NT1	ズズ 100	NT1	タングステン 164	NT1	ニッケル 60
NT1	ズズ 102	NT1	タングステン 166	NT1	ニッケル 62
NT1	ズズ 104	NT1	タングステン 168	NT1	ニッケル 64
NT1	ズズ 106	NT1	タングステン 170	NT1	ニッケル 66
NT1	ズズ 108	NT1	タングステン 172	NT1	ニッケル 68
NT1	ズズ 110	NT1	タングステン 174	NT1	ニッケル 70
NT1	ズズ 112	NT1	タングステン 176	NT1	ニッケル 72
NT1	ズズ 114	NT1	タングステン 178	NT1	ニッケル 74
NT1	ズズ 116	NT1	タングステン 180	NT1	ニッケル 76
NT1	ズズ 118	NT1	タングステン 182	NT1	ニッケル 78
NT1	ズズ 120	NT1	タングステン 184	NT1	ニッケル 80
NT1	ズズ 122	NT1	タングステン 186	NT1	ネオジム 124
NT1	ズズ 124	NT1	タングステン 188	NT1	ネオジム 126
NT1	ズズ 126	NT1	タングステン 190	NT1	ネオジム 128
NT1	ズズ 128	NT1	タングステン 192	NT1	ネオジム 130
NT1	ズズ 130	NT1	ダームスタチウム 270	NT1	ネオジム 132
NT1	ズズ 132	NT1	ダームスタチウム 272	NT1	ネオジム 134
NT1	ズズ 134	NT1	チタン 38	NT1	ネオジム 136
NT1	ズズ 136	NT1	チタン 40	NT1	ネオジム 138
NT1	ストロンチウム 100	NT1	チタン 42	NT1	ネオジム 140
NT1	ストロンチウム 102	NT1	チタン 44	NT1	ネオジム 142
NT1	ストロンチウム 104	NT1	チタン 46	NT1	ネオジム 144
NT1	ストロンチウム 74	NT1	チタン 48	NT1	ネオジム 146
NT1	ストロンチウム 76	NT1	チタン 50	NT1	ネオジム 148
NT1	ストロンチウム 78	NT1	チタン 52	NT1	ネオジム 150
NT1	ストロンチウム 80	NT1	チタン 54	NT1	ネオジム 152
NT1	ストロンチウム 82	NT1	チタン 56	NT1	ネオジム 154
NT1	ストロンチウム 84	NT1	チタン 58	NT1	ネオジム 156
NT1	ストロンチウム 86	NT1	チタン 60	NT1	ネオジム 158
NT1	ストロンチウム 88	NT1	チタン 62	NT1	ネオジム 160
NT1	ストロンチウム 90	NT1	テルル 106	NT1	ネオン 16
NT1	ストロンチウム 92	NT1	テルル 108	NT1	ネオン 18
NT1	ストロンチウム 94	NT1	テルル 110	NT1	ネオン 20
NT1	ストロンチウム 96	NT1	テルル 112	NT1	ネオン 22
NT1	ストロンチウム 98	NT1	テルル 114	NT1	ネオン 24
NT1	セリウム 120	NT1	テルル 116	NT1	ネオン 26
NT1	セリウム 122	NT1	テルル 118	NT1	ネオン 28
NT1	セリウム 124	NT1	テルル 120	NT1	ネオン 30
NT1	セリウム 126	NT1	テルル 122	NT1	ネオン 32
NT1	セリウム 128	NT1	テルル 124	NT1	ネオン 34
NT1	セリウム 130	NT1	テルル 126	NT1	ノーベリウム 248
NT1	セリウム 132	NT1	テルル 128	NT1	ノーベリウム 250
NT1	セリウム 134	NT1	テルル 130	NT1	ノーベリウム 252
NT1	セリウム 136	NT1	テルル 132	NT1	ノーベリウム 254
NT1	セリウム 138	NT1	テルル 134	NT1	ノーベリウム 256
NT1	セリウム 140	NT1	テルル 136	NT1	ノーベリウム 258
NT1	セリウム 142	NT1	テルル 138	NT1	ノーベリウム 260
NT1	セリウム 144	NT1	テルル 140	NT1	ノーベリウム 262
NT1	セリウム 146	NT1	テルル 142	NT1	ノーベリウム 264
NT1	セリウム 148	NT1	トリウム 208	NT1	ハッシウム 264
NT1	セリウム 150	NT1	トリウム 210	NT1	ハッシウム 266
NT1	セリウム 152	NT1	トリウム 212	NT1	ハッシウム 270
NT1	セリウム 154	NT1	トリウム 214	NT1	ハッシウム 272
NT1	セリウム 156	NT1	トリウム 216	NT1	ハッシウム 274
NT1	セレン 64	NT1	トリウム 218	NT1	ハッシウム 276
NT1	セレン 66	NT1	トリウム 220	NT1	hafニウム 154
NT1	セレン 68	NT1	トリウム 224	NT1	hafニウム 156
NT1	セレン 70	NT1	トリウム 226	NT1	hafニウム 158
NT1	セレン 72	NT1	トリウム 228	NT1	hafニウム 160
NT1	セレン 74	NT1	トリウム 230	NT1	hafニウム 162
NT1	セレン 76	NT1	トリウム 232	NT1	hafニウム 164
NT1	セレン 78	NT1	トリウム 234	NT1	hafニウム 166
NT1	セレン 80	NT1	トリウム 236	NT1	hafニウム 168
NT1	セレン 82	NT1	トリウム 238	NT1	hafニウム 170
NT1	セレン 84	NT1	ニッケル 48	NT1	hafニウム 172
NT1	セレン 86	NT1	ニッケル 50	NT1	hafニウム 174

NT1	hafnium 176	NT1	铈 10	NT1	ラジウム 210
NT1	hafnium 178	NT1	铈 2	NT1	ラジウム 212
NT1	hafnium 180	NT1	铈 4	NT1	ラジウム 214
NT1	hafnium 182	NT2	铈 i	NT1	ラジウム 216
NT1	hafnium 184	NT2	铈 ii	NT1	ラジウム 218
NT1	hafnium 186	NT1	铈 6	NT1	ラジウム 220
NT1	hafnium 188	NT1	铈 8	NT1	ラジウム 222
NT1	barium 100	NT1	ベリリウム 10	NT1	ラジウム 224
NT1	barium 102	NT1	ベリリウム 12	NT1	ラジウム 226
NT1	barium 104	NT1	ベリリウム 14	NT1	ラジウム 228
NT1	barium 106	NT1	ベリリウム 16	NT1	ラジウム 230
NT1	barium 108	NT1	ベリリウム 6	NT1	ラジウム 232
NT1	barium 110	NT1	ベリリウム 8	NT1	ラジウム 234
NT1	barium 112	NT1	ポロニウム 186	NT1	ラドン 194
NT1	barium 114	NT1	ポロニウム 188	NT1	ラドン 196
NT1	barium 116	NT1	ポロニウム 190	NT1	ラドン 198
NT1	barium 118	NT1	ポロニウム 192	NT1	ラドン 200
NT1	barium 120	NT1	ポロニウム 194	NT1	ラドン 202
NT1	barium 122	NT1	ポロニウム 196	NT1	ラドン 204
NT1	barium 124	NT1	ポロニウム 198	NT1	ラドン 206
NT1	barium 92	NT1	ポロニウム 200	NT1	ラドン 208
NT1	barium 94	NT1	ポロニウム 202	NT1	ラドン 210
NT1	barium 96	NT1	ポロニウム 204	NT1	ラドン 212
NT1	barium 98	NT1	ポロニウム 206	NT1	ラドン 214
NT1	barium 114	NT1	ポロニウム 208	NT1	ラドン 216
NT1	barium 116	NT1	ポロニウム 210	NT1	ラドン 218
NT1	barium 118	NT1	ポロニウム 212	NT1	ラドン 220
NT1	barium 120	NT1	ポロニウム 214	NT1	ラドン 222
NT1	barium 122	NT1	ポロニウム 216	NT1	ラドン 224
NT1	barium 124	NT1	ポロニウム 218	NT1	ラドン 226
NT1	barium 126	NT1	ポロニウム 220	NT1	ラドン 228
NT1	barium 128	NT1	マグネシウム 20	NT1	リバモリウム 290
NT1	barium 130	NT1	マグネシウム 22	NT1	リバモリウム 292
NT1	barium 132	NT1	マグネシウム 24	NT1	ルテニウム 100
NT1	barium 134	NT1	マグネシウム 26	NT1	ルテニウム 102
NT1	barium 136	NT1	マグネシウム 28	NT1	ルテニウム 104
NT1	barium 138	NT1	マグネシウム 30	NT1	ルテニウム 106
NT1	barium 140	NT1	マグネシウム 32	NT1	ルテニウム 108
NT1	barium 142	NT1	マグネシウム 34	NT1	ルテニウム 110
NT1	barium 144	NT1	マグネシウム 36	NT1	ルテニウム 112
NT1	barium 146	NT1	マグネシウム 38	NT1	ルテニウム 114
NT1	barium 148	NT1	マグネシウム 40	NT1	ルテニウム 116
NT1	barium 150	NT1	モリブデン 100	NT1	ルテニウム 118
NT1	barium 152	NT1	モリブデン 102	NT1	ルテニウム 120
NT1	fermium 242	NT1	モリブデン 104	NT1	ルテニウム 88
NT1	fermium 244	NT1	モリブデン 106	NT1	ルテニウム 90
NT1	fermium 246	NT1	モリブデン 108	NT1	ルテニウム 92
NT1	fermium 248	NT1	モリブデン 110	NT1	ルテニウム 94
NT1	fermium 250	NT1	モリブデン 112	NT1	ルテニウム 96
NT1	fermium 252	NT1	モリブデン 114	NT1	ルテニウム 98
NT1	fermium 254	NT1	モリブデン 84	NT1	亜鉛 54
NT1	fermium 256	NT1	モリブデン 86	NT1	亜鉛 56
NT1	fermium 258	NT1	モリブデン 88	NT1	亜鉛 58
NT1	fermium 260	NT1	モリブデン 90	NT1	亜鉛 60
NT1	fermium 264	NT1	モリブデン 92	NT1	亜鉛 62
NT1	plutonium 228	NT1	モリブデン 94	NT1	亜鉛 64
NT1	plutonium 230	NT1	モリブデン 96	NT1	亜鉛 66
NT1	plutonium 232	NT1	モリブデン 98	NT1	亜鉛 68
NT1	plutonium 234	NT1	ラザホージウム 254	NT1	亜鉛 70
NT1	plutonium 236	NT1	ラザホージウム 256	NT1	亜鉛 72
NT1	plutonium 238	NT1	ラザホージウム 258	NT1	亜鉛 74
NT1	plutonium 240	NT1	ラザホージウム 260	NT1	亜鉛 76
NT1	plutonium 242	NT1	ラザホージウム 262	NT1	亜鉛 78
NT1	plutonium 244	NT1	ラザホージウム 264	NT1	亜鉛 80
NT1	plutonium 246	NT1	ラザホージウム 266	NT1	亜鉛 82
NT1	plutonium 248	NT1	ラザホージウム 268	NT1	鉛 178
NT1	plutonium 250	NT1	ラジウム 202	NT1	鉛 180
NT1	flerovium 286	NT1	ラジウム 204	NT1	鉛 182
NT1	flerovium 288	NT1	ラジウム 206	NT1	鉛 184
NT1	flerovium 292	NT1	ラジウム 208	NT1	鉛 186

NT1 鉛 188
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 196
 NT1 鉛 198
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 204
 NT1 鉛 206
 NT1 鉛 208
 NT1 鉛 210
 NT1 鉛 212
 NT1 鉛 214
 NT1 鉛 216
 NT1 元素 124 312
 NT1 酸素 12
 NT1 酸素 14
 NT1 酸素 16
 NT1 酸素 18
 NT1 酸素 20
 NT1 酸素 22
 NT1 酸素 24
 NT1 酸素 26
 NT1 酸素 28
 NT1 水銀 172
 NT1 水銀 174
 NT1 水銀 176
 NT1 水銀 178
 NT1 水銀 180
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 188
 NT1 水銀 190
 NT1 水銀 192
 NT1 水銀 194
 NT1 水銀 196
 NT1 水銀 198
 NT1 水銀 200
 NT1 水銀 202
 NT1 水銀 204
 NT1 水銀 206
 NT1 水銀 208
 NT1 水銀 210
 NT1 水銀 212
 NT1 炭素 10
 NT1 炭素 12
 NT1 炭素 14
 NT1 炭素 16
 NT1 炭素 18
 NT1 炭素 20
 NT1 炭素 22
 NT1 炭素 8
 NT1 鉄 46
 NT1 鉄 48
 NT1 鉄 50
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 54
 NT1 鉄 56
 NT1 鉄 58
 NT1 鉄 60
 NT1 鉄 62
 NT1 鉄 64
 NT1 鉄 66
 NT1 鉄 68
 NT1 鉄 70
 NT1 鉄 72
 NT1 白金 166
 NT1 白金 168

NT1 白金 170
 NT1 白金 172
 NT1 白金 174
 NT1 白金 176
 NT1 白金 178
 NT1 白金 180
 NT1 白金 182
 NT1 白金 184
 NT1 白金 186
 NT1 白金 188
 NT1 白金 190
 NT1 白金 192
 NT1 白金 194
 NT1 白金 196
 NT1 白金 198
 NT1 白金 200
 NT1 白金 202
 NT1 白金 204
 NT1 白金 206
 NT1 白金 208
 NT1 硫黄 24
 NT1 硫黄 26
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 32
 NT1 硫黄 34
 NT1 硫黄 36
 NT1 硫黄 38
 NT1 硫黄 40
 NT1 硫黄 42
 NT1 硫黄 44
 NT1 硫黄 46
 NT1 硫黄 48
 RT 核構造

偶然性

1995-11-21

1983年3月から1997年3月まで、RANDOMNESSはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF 乱数発生

RT アトラクター

RT エルゴディックダイバータ

RT モンテカルロ法

偶発突然変異

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

UF 自然突然変異

BT1 突然変異

屈折

NT1 複屈折

RT シュリーレン法

RT フレネル係数

RT 屈折率

RT 光学的性質

RT 光学的分散

RT 入射角 (incidence angle)

RT 波動伝播

屈折の比率

INIS: 1982-12-07; ETDE: 2002-06-13

USE 屈折率

屈折度

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-09-11

1983年1月まで、REFRACTIONがこの概念を表現するために使用された。

USE 屈折率

屈折率

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1991-08-14

UF 屈折の比率

UF 屈折度

*BT1 光学的性質

RT フレネル係数

RT 屈折

RT 光学的分散

RT 波動伝播

掘さくライザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE マリンライザ

掘さく装置

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1975-10-01

ボーリング孔を掘削するために必要なすべてのツールと付属設備を完備したドリルマシン。

*BT1 せん孔設備

RT さく井

掘さく泥水

1991-10-11

USE 掘削流体

掘削

NT1 原子力掘削

RT クレーター

RT しゅんせつ

RT ドラグライン

RT トンネル

RT トンネル掘削機

RT 核爆発

RT 空洞

RT 建設

RT 坑内採掘

RT 採鉱

RT 斜面安定性

RT 地下ペネトレータ

RT 土工機械

RT 爆発

RT 立坑掘削

RT 露天採掘

掘削機

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-05-03

USE 土工機械

掘削時測定

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11

USE m w d (掘削時測定) システム

掘削流体

1991-10-11

井戸掘削に使用される材料に限定。

UF 逸泥

UF 掘さく泥水

BT1 流体

RT コア掘り流体

RT せん孔設備

RT 回転掘削

RT 懸濁液

RT 切断取り外し

RT 穿孔

靴

USE 衣服

訓練

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-10-07

特定の技術の開発やアップグレードで、通常、集中方式や特殊方式によるもの。

幅広い、よりゆったりとした教育については、*EDUCATION* を用いよ。
UF 職業訓練
UF 職業訓練
BT1 教育
NT1 eラーニング
RT 学習
RT 教育ツール
RT 人的資源

訓練施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13
USE 文教施設

訓練用研究炉京都大学

1993-11-10
USE *kur* (京都大学研究用原子) 炉

訓練用原子炉

**BT1* 研究試験炉
NT1 アイオワ *ut r - 1 0* 炉
NT1 アテネ炉
NT1 アプサラ炉
NT1 アルゴス炉
NT1 アルゴノート炉
NT1 イアンー *r 1* 号炉
NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT1 エスサラーム炉
NT1 ガルフトリガマーク iii 型炉
NT1 クイーンメリー大学 *u t r - b* 炉
NT1 グリープ炉
NT1 コーネルトリガマーク ii 型炉
NT1 コロラドトリガマーク iii 型炉
NT1 コンソート 2 号炉
NT1 サイラス炉
NT1 ジェイソン炉
NT1 シュタルク炉
NT1 ストラスブル・クロネンブルグ炉

NT1 ダウ・トリガマーク i 型炉
NT1 トリガー 1 型ミシガン炉
NT1 トリガー 2 型バヴィア炉
NT1 トリコ炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 ブダペスト訓練炉
NT1 マーリン炉
NT1 メルジーネー 1 号炉
NT1 モアタ炉
NT1 ユリス炉
NT1 近畿大学研究用原子炉 *u t r - 1 0 - k i n k i* 炉
NT1 東芝原子炉 (*t t r - 1*)
NT1 *a f r r i* 炉
NT1 *a i - l - 7 7* 炉
NT1 *a k r - 1* 号炉
NT1 *a r b i* 炉
NT1 *a t p r* 炉
NT1 *b g r r* 炉
NT1 *b y u l - 7 7* 炉
NT1 *ces nef* (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT1 *d r - 1* 号炉
NT1 *f i r - 1* 号炉
NT1 *f n r* 炉
NT1 *f r - 0* 炉
NT1 *f r f* 炉
NT1 *f r g - 1* 号炉
NT1 *g t r r* 炉
NT1 *h o r* 炉

NT1 *h t r* (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT1 *i r - 1 0 0* 炉
NT1 *j r r - 1* 号炉
NT1 *kur* (京都大学研究用原子) 炉
NT1 *l f r* 炉
NT1 *mit r* (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT1 *mur r* 炉
NT1 *ncscr - 1* 号炉
NT1 *ns cr* 炉
NT1 *ostr* 炉
NT1 *osur* 炉
NT1 *prnc - 1 - 7 7* 炉
NT1 *pstr* 炉
NT1 *pur - 1* 号炉
NT1 *r - b* 炉
NT1 *ra - 1* 号炉
NT1 *rien - 1* 号炉
NT1 *rts - 1* 号炉
NT1 *r v - 1* 号炉
NT1 *sr - 3 p* 炉
NT1 *srrc - ut r - 1 0 0* 炉
NT1 *sur - 1 0 0* シリーズ炉
NT1 *thetis* 炉
NT1 *thor* 炉
NT1 *t r - 1* 号炉
NT1 *t r r - 1* 号炉
NT1 *ucbr r* 炉
NT1 *uftr* 炉
NT1 *umne - 1* 号炉
NT1 *umr r* 炉
NT1 *ur r* 炉
NT1 *uvar* 炉
NT1 *uwn r* 炉
NT1 *uwtr* 炉
NT1 *vpi - ut r - 1 0* 炉
NT1 *v r - 1* 号炉
NT1 *wnt r* 炉
NT1 *wpir* 炉
NT1 *wwr - s - 7* 号炉
NT1 *x 1 0* 炉
NT1 *z l f r* 炉
NT1 *zpr* 炉 (コーネル大学)

群集 (生態)

USE 生態系

群青

1996-07-15
 1996 年 6 月まで有効なディスクリプタであった。
USE 色素

群定数

BT1 断面積
RT エネルギースペクトル
RT エネルギー領域
RT 多群理論

群葉

USE 葉

群論

1997-08-20
 数学に限定。中性子エネルギー群については、*MULTIGROUP THEORY* を用いよ。
BT1 数学
RT ウィグナー係数
RT ガリレイ変換
RT クリフォード代数
RT グレブシュ・ゴルドン係数

RT ヤング図
RT ラッカー係数
RT 既約表現
RT 空間群
RT 周期性
RT 対称群
RT 超対称性
RT 非ユニタリー表現
RT 量子群
RT *r* 行列

軍事援助

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
RT 外交政策
RT 国際協力
RT 国防

軍事戦略

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1986-02-03
RT 戦争

軍需品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
 1997 年 3 月まで、*ORDNANCE* が *ETDE* でこの概念を表現するために使用された。
USE 軍用設備

軍縮

INIS: 1992-01-30; ETDE: 1985-08-09
SEE 核軍縮
SEE 軍縮管理

軍縮管理

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1985-08-09
SF 軍縮
RT トラテロルコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)
RT バンコク条約
RT ベリンダバ条約
RT ラロトンガ条約
RT 核開発凍結
RT 核軍縮
RT 核不拡散政策
RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
RT 核兵器解体撤去
RT 検証
RT 戦略兵器制限条約協議
RT 兵器
RT *acda* (米国武器規制・軍縮庁)
RT *ctbt* (包括的核実験禁止条約)
RT *ctbto* (包括的核実験禁止条約機関)
RT *f m c t* (兵器用核分裂物質生産禁止条約)
RT *unidir* (国連軍縮調査研究所)

軍人

UF 陸軍人員
BT1 個人
RT 航空関連事業従事者

軍用パルス炉集合体

USE *aprf* 炉 (アバディーンメリーランド炉)

軍用施設

INIS: 1998-12-30; ETDE: 1976-03-22
 UF 施設 (軍用)
 NT1 トノバ演習射撃地域
 RT 国防
 RT 政府建物

軍用設備

1999-02-23
 1975年8月から1997年3月まで、
 ORDNANCE は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 軍需品
 UF 兵器
 BT1 装置 (equipment)
 RT 弾薬

係留

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 RT 港湾
 RT 深海水槽所

傾き (中性子束)

USE 中性子束傾き

傾斜バンドギャップ

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1978-12-11
 RT カスケード太陽電池
 RT 太陽電池
 RT 帯理論
 RT 半導体材料

傾斜バンドギャップ太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18
 USE カスケード太陽電池

傾斜メカニズム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 RT 傾斜角
 RT 太陽光追尾
 RT 風力タービン
 RT 方位

傾斜角

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 USE 傾斜角

傾斜角

荷電粒子の速度ベクトルと粒子が移動する磁界との間の角度。
 UF ピッチ角
 UF 傾斜角
 RT 傾斜メカニズム
 RT 地球磁場
 RT 入射角 (incidence angle)

傾斜掘り

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1977-04-12
 傾斜した掘削。掘削は通常、垂直に始まり、その後徐々に傾斜して掘り進む。
 BT1 穿孔
 RT さく井
 RT 増進回収法
 RT 地熱井

傾斜計

2017-03-23
 USE クリノメーター(傾角計、傾斜計)

傾斜検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25
 USE 地層傾斜計検層

傾斜不安定性

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
 *BT1 プラズママクロ不安定性

刑務所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 公共建築物

珪灰鉄鉱

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸カルシウム
 RT ケイ酸鉄

珪岩

砂岩から派生した石英岩。
 *BT1 変成岩
 RT 砂岩
 RT 石英

珪酸セシウム

*BT1 ケイ酸塩
 *BT1 セシウム化合物
 RT ボルックス石

珪素拡散被覆法 (シリコナイジング)

USE 拡散被覆法

珪藻

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1976-05-13
 珪藻の藻類。1992年1月まで、ALGAE および PLANKTON がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 褐色植物
 RT 珪藻土 (diatomaceous earth)
 RT 植物プランクトン

珪藻土 (DIATOMACEOUS EARTH)

1992-11-03
 大部分が珪藻の乳白色被殻で構成された白色、黄色、またはライトグレーのケイ質土。
 UF 珪藻土 (kieselguhr)
 RT フィルタ
 RT 吸着剤
 RT 珪藻

珪藻土 (kieselguhr)

1992-11-03
 USE 珪藻土 (diatomaceous earth)

型

1996-04-30
 NT1 トロボスキエン形
 NT1 放物線
 RT コーン
 RT シリンダ
 RT スラブ
 RT プリズム
 RT プレート
 RT リング
 RT 回転だ円体管
 RT 球面
 RT 形状記憶効果
 RT 形態学
 RT 形態形成
 RT 質量分配
 RT 寸法
 RT 配置
 RT 棒

型 (鑄型)

USE 鑄型

契約

UF 固定価格契約
 NT1 賃貸借契約
 RT コンサルタント
 RT リース契約
 RT 協定
 RT 契約管理
 RT 契約者
 RT 契約職員
 RT 建設
 RT 権益闘争
 RT 時間遅延
 RT 送り出し
 RT 第三者利用
 RT 提案

契約監理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
 USE 契約管理

契約管理

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1980-09-05
 1983年3月まで、PROGRAM MANAGEMENT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 契約監理
 *BT1 計画管理
 RT スケジュール
 RT 契約
 RT 契約者

契約者

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1983-03-23
 契約によりサービスを提供する人もしくは会社。
 UF エネルギー供給契約
 UF 下請業者
 RT 契約
 RT 契約管理
 RT 契約職員

契約職員

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1983-03-23
 契約により雇用された人。
 BT1 個人
 RT 契約
 RT 契約者

契約責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 責任

形質細胞

UF プラズマ細胞
 *BT1 結合組織細胞
 RT リンパ球
 RT 骨髄

形状因子

BT1 無次元数
 BT1 粒子特性
 NT1 ディラック形状因子
 NT1 パウリ形状因子
 NT1 電磁形状因子
 RT 核反応
 RT 頂点関数

形状記憶効果

1986-08-19

金属試料における形状回復効果。マルテンサイト変態とそれに関連付けられている。

- UF マルメム効果
- RT ニチノール熱機関
- RT 型
- RT 相転移
- RT 弾性

形成コース過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

高炉の使用のために、均一なサイズで、炭素化後十分な強度を有する、圧縮された石炭ブリケットを形成するためのプロセス。

- RT コークス
- RT コークス炉
- RT 成型

形成外科

- *BT1 外科
- RT 移植

形成層

- USE 分裂組織

形成 (合成)

1975-10-22

- USE 合成

形態学

INIS: 1996-04-30; ETDE: 1978-01-23

構造やフォームの研究。

- RT 型
- RT 形態学的変化
- RT 形態形成
- RT 結晶構造
- RT 構造モデル
- RT 配置

形態学的変化

- NT1 超微細構造変化
- RT 形態学
- RT 顕微鏡法
- RT 植物育種
- RT 生物学的効果
- RT 動物組織

形態形成

INIS: 1996-04-30; ETDE: 1996-05-03

- RT 器官
- RT 型
- RT 形態学
- RT 個体発生

径方向分布 (プラズマ)

INIS: 1989-09-14; ETDE: 2002-04-26

- USE プラズマ径方向分布

携帯型機器

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

携帯性が珍しいか機器の重要な側面である場合に限定。

- BT1 装置 (equipment)
- RT 携帯用資源
- RT 実験室設備

携帯電話

2015-04-16

- BT1 電話

携帯用資源

- BT1 線源
- RT 携帯型機器

景観

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-06-21

- RT 盛土
- RT 土地利用
- RT 美学

景気回復税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 米国景気回復税条例

経営水平集約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

- USE 水平企業結合

経営水平多様化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

- USE 水平企業結合

経営水平剥奪

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

- RT 規則
- RT 石油産業

経口摂取

- BT1 摂取
- RT 飲料
- RT 飲料水
- RT 経口投与
- RT 口腔
- RT 消化
- RT 食餌
- RT 食品
- RT 腸管吸収

経口投与

- UF 胃投与
- BT1 摂取
- RT 経口摂取
- RT 腸管吸収
- RT 放射性核種投与

経根吸収

- UF 吸収 (根)
- *BT1 吸収
- BT1 取込み
- RT 根

経済学

- SF 値
- NT1 経済分析
- NT2 産業連関分析
- NT2 費用対効果分析
- NT2 費用便益分析
- NT1 計量経済学
- RT マーケット
- RT ライフサイクル費用
- RT ロイヤリティ
- RT 可用性
- RT 外国為替相場
- RT 環境政策
- RT 規制緩和
- RT 競争
- RT 金銭的誘因
- RT 経済機構
- RT 経済政策
- RT 経済弾力性

- RT 経済的影響
- RT 経済発展
- RT 減価償却
- RT 現金取引市場
- RT 国民総生産
- RT 再販業者
- RT 財務データ
- RT 支出
- RT 資金回収期間
- RT 資金調達
- RT 資産価値
- RT 資本
- RT 実行可能性調査
- RT 社会経済的要因
- RT 需要供給
- RT 所得
- RT 所得分配
- RT 小売業者
- RT 税
- RT 税額控除
- RT 地域分析
- RT 低所得者層
- RT 投資
- RT 売り戻し
- RT 費用
- RT 貿易
- RT 予算
- RT 利益

経済機構

国または地域の経済生活の構造。

- RT グローバリゼーション
- RT ビジネス
- RT 技術的影響
- RT 経済学
- RT 経済分析
- RT 国民総生産
- RT 産業連関分析
- RT 資金調達
- RT 小規模事業者
- RT 多様化
- RT 貸出機関
- RT 予測

経済協力開発機構

1993-11-09

- USE o e c d (経済協力開発機構)

経済成長

INIS: 1993-02-01; ETDE: 1977-10-20

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 経済発展

経済政策

1999-06-29

- BT1 政策
- RT 価格規制法
- RT 外交政策
- RT 核取引
- RT 規制緩和
- RT 経済学
- RT 経済発展
- RT 国有化
- RT 税
- RT 中央計画経済
- RT 配分
- RT 予測

経済弾力性

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-11-11

- UF 弾力性 (経済)

- RT エネルギー代替
- RT エネルギー費用
- RT 価格
- RT 経済学
- RT 計量経済学

経済的影響

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1977-01-31

- RT 技術的影響
- RT 経済学
- RT 社会経済的要因

経済発展

1997-06-19

- UF 経済成長
- UF 成長 (経済)
- RT インフレーション
- RT 核取引
- RT 経済学
- RT 経済政策
- RT 国内総生産
- RT 国民総生産
- RT 産業
- RT 資源開発
- RT 持続可能な開発
- RT 商業化
- RT 世界銀行
- RT 生活水準
- RT 先進国
- RT 中央計画経済
- RT 米国景気回復税条例
- RT 民間営利部門

経済分析

INIS: 1999-06-29; ETDE: 1978-04-06

- BT1 経済学
- NT1 産業連関分析
- NT1 費用対効果分析
- NT1 費用便益分析
- RT エネルギー分析
- RT 運転費
- RT 回帰分析
- RT 経済機構
- RT 計量経済学
- RT 国民一人当たり値
- RT 資本化費用
- RT 地域分析

経皮摂取

- UF 摂取 (経皮)
- *BT1 吸収
- BT1 取込み
- RT 手袋
- RT 皮膚
- RT 防護服

経費

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06

- USE 支出

経路指示

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

- UF 輸送ルート
- RT 緊急避難
- RT 周辺地域
- RT 鉄道輸送
- RT 道路輸送
- RT 廃棄物輸送

経路積分

2003-07-24

- BT1 積分

NT1 ファインマンの経路積分

継手

機械的継手に限定。BONE JOINTS をも見よ。

- UF 連結
- SF 接合
- NT1 ねじ込み継手
- NT1 ハンダ継手
- NT1 ボルト継手
- NT1 ろう付け結合
- NT1 管継手
- NT1 伸縮継手
- NT1 溶接継手
- RT クロージャ
- RT フランジ
- RT 互換性
- RT 接着
- RT 締め具

継手

INIS: 1996-04-22; ETDE: 1976-09-28
1996年4月まで、MACHINE PARTS がこの概念を表現するために使用された。

- RT 接合
- RT 留め金具

継電器

- *BT1 電気設備
- RT スイッチ
- RT スイッチング回路
- RT 設備保護装置

茎 (植物)

- USE 植物茎

蛍リン光体

- UF シンチレータ
- UF 蛍光
- NT1 ガラスシンチレータ
- NT1 プラスチックシンチレータ
- NT1 液体シンチレーター
- NT1 無機燐光体
 - NT2 タングステン酸カドミウム
 - NT2 タングステン酸カルシウム
 - NT2 ヨウ化カリウム
 - NT2 ヨウ化セシウム
 - NT2 ヨウ化ナトリウム
 - NT2 ヨウ化リチウム
 - NT2 硫化カドミウム
 - NT2 硫化亜鉛
- NT1 有機態水晶燐光体
- RT シンチレーション計数器
- RT リン光
- RT ルミネッセンス線量計
- RT ルミネッセンス箱
- RT 発光型集光器

蛍光

- UF 消光 (蛍光)
- *BT1 ルミネッセンス
- NT1 共鳴蛍光
- RT フルオレセイン
- RT 蛍光分光光度法
- RT 蛍光 x 線分析
- RT 超放射
- RT 無放射崩壊

蛍光

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-05-17

- USE 蛍リン光体

蛍光計

化学分析で使用したり、放射線で生成される蛍光強度を決定するために、単色放射線に曝露された試料によって放射される蛍光放射を測定するための器具。

- UF 蛍光測定器
- BT1 測定器
- RT 蛍光分光光度法

蛍光集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

- USE 発光型集光器

蛍光浸透探傷試験

- USE 液体浸透探傷検査

蛍光線量計

- USE r p l (蛍光) 線量計

蛍光測定器

ETDE: 2002-06-13

- USE 蛍光計

蛍光定量法

- USE 蛍光分光光度法

蛍光灯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

- UF ライテックランプ
- BT1 電球
- RT バラスト
- RT 照明装置

蛍光分光光度法

- UF 蛍光定量法
- UF 原子蛍光分光法
- UF 分子蛍光分光法
- *BT1 発光分光法
- RT レーザー分光法
- RT 蛍光
- RT 蛍光計
- RT 蛍光 x 線分析
- RT 定量化学分析

蛍光 X 線検層

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-03-04

- *BT1 放射能検層
- RT 蛍光 x 線分析

蛍光 X 線分析

- UF x e q f 分光法
- *BT1 x 線放射分析
- RT 蛍光
- RT 蛍光分光光度法
- RT 蛍光 x 線検層
- RT 蛍光 x 線分析器
- RT 定量化学分析
- RT x 線

蛍光 X 線分析器

- RT 蛍光 x 線分析

蛍石

- *BT1 ハロゲン化鉱物
- RT フッ化カルシウム

計画

1996-05-06

計画的な人間の努力だけでなくプラントや装置の計画デザイン。

- NT1 原子炉計画
- NT1 実験計画
- RT エネルギー政策
- RT キャンセル

- RT コンピュータ支援設計
- RT スケジュール
- RT デザイン
- RT デルファイ法
- RT パート法
- RT 意思決定
- RT 環境政策
- RT 緊急時対応計画
- RT 決定木分析
- RT 建設
- RT 研究計画
- RT 故障樹解析
- RT 最適化
- RT 諮問委員会
- RT 実行可能性調査
- RT 実施
- RT 実証計画
- RT 政策
- RT 生産
- RT 組織模型
- RT 地域協力
- RT 配分
- RT 編成
- RT 予測
- RT 立地選定
- RT 連携研究プログラム

計画管理

1992-05-21

1992年2月から5月まで、US DOE PROGRAM MANAGEMENT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- UF プロジェクト管理
- UF 財政的管理
- UF 米国エネルギー省管理プログラム事務局
- BT1 管理
- NT1 契約管理
- RT 研究計画
- RT 資産管理
- RT 実証計画

計画共同体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SEE コミュニティ
- SEE 市街地

計算格子

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1979-12-10

例えば中性子輸送計算のような複雑な計算のための座標格子を準備する手順。

- RT コンピュータ計算
- RT 境界要素法
- RT 差分法
- RT 座標
- RT 数学
- RT 節点展開法
- RT 有限要素法

計算器

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-11-14

限られたロジックおよび演算処理を行うことができる小さな、しばしば手持ち式の装置。

- UF ポケット計算機
- *BT1 デジタル計算機
- RT データ処理

計算機シミュレーション

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE コンピュータシミュレーション

計算機実行プログラム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-08-25

他のコードを制御し、これらのコードにストレージを割り当て、周辺機器サービスを制御するデジタルコンピュータコード。

- UF オペレーティングシステム (コンピュータ)
- UF 監視プログラム
- UF 実行監視プログラム
- BT1 コンピュータコード
- RT タスクスケジュール操作
- RT プログラミング
- RT メモリー管理

計算法

INIS: 1996-07-08; ETDE: 1975-11-11

- NT1 あん点法
- NT1 イヴォン方法
- NT1 ウィグナー・ザイツ法
- NT1 ウィック・チャンドラセカール方法
- NT1 オセーン方法
- NT1 オムネス・ムスヘリシペーリ方法
- NT1 ジェネレータ座標方法
- NT1 スレーター方法
- NT1 タム・ダンコフの方法
- NT1 チュー・ロー理論
- NT1 パターソン方法
- NT1 ファインマン方法
- NT1 ブルックナー方法
- NT1 ボゴリュエボフ方法
- NT1 モーメント法
- NT1 モンテカルロ法
- NT2 量子モンテカルロ法
- NT3 拡散モンテカルロ法 (diffusion monte carlo method)
- NT3 変分モンテカルロ法 (variational monte carlo method)
- NT1 リアブノフ方法
- NT1 リッツ法
- NT1 リュードベリ・クライン・リース法
- NT1 応答マトリクス方法
- NT1 確率論的評価
- NT1 均質化方法
- NT1 近似
- NT2 アイコナル近似
- NT2 インパルス近似
- NT2 ゼロ範囲近似
- NT2 デイラック近似
- NT2 ハートリー・フォック法
- NT2 はしご近似
- NT2 パデ近似
- NT2 プリンクマン・クラマース近似
- NT2 ブロークンペア近似
- NT2 ボルン・オッペンハイマー近似
- NT2 ボルン近似
- NT3 結合チャンネルボルン近似
- NT3 d w b a (ひずみ波ボルン近似)
- NT2 ロスラント近似
- NT2 案内中心近似
- NT2 球面調和関数法
- NT3 p 1 近似
- NT3 p 2 近似

NT3 p 3 近似

- NT2 瞬間近似
- NT2 単一ポール近似
- NT2 断熱近似
- NT2 朝永近似
- NT2 直線パス近似
- NT2 透熱近似
- NT2 同値光子近似
- NT2 半古典論近似
- NT2 乱雑位相近似
- NT2 f s c 近似
- NT2 w k b 近似
- NT1 決定論的評価
- NT1 事例法
- NT1 衝突確率法
- NT1 随伴差分法
- NT1 節点展開法
- NT1 線形計画法
- NT1 多重衝突方法
- NT1 伝達行列法
- NT1 動的計画法
- NT1 二体衝突方法
- NT1 反復法
- NT2 ガレルキン・ペトロフ法
- NT2 ニュートン法
- NT2 ルング・クッタ法
- NT2 差分法
- NT1 非線形計画法
- NT1 分子軌道法
- NT1 分子動力学法
- NT1 変分法
- NT2 シュヴィンガー変分法
- NT2 共鳴グループ方法
- NT2 密度汎関数法
- NT2 h s k 手順
- NT1 有限要素法
- NT2 境界要素法
- NT1 離散座標法
- NT1 k 倍音方法
- NT1 l c a o (原子軌道による線形結合法)
- NT1 n - d 方法
- RT アルゴリズム
- RT 感度解析
- RT 数学解法
- RT 数値解
- RT 測定方法
- RT 量子モンテカルロ法

計算流体力学

2006-04-25

USE コンピュータシミュレーション
USE 流体力学 (fluid mechanics)

計算 (コンピュータ)

USE コンピュータ計算

計算 (多次元)

USE 多次元計算

計算 (1次元)

USE 一次元計算

計算 (2次元)

USE 二次元計算

計算 (3次元)

USE 三次元計算

計算 (4次元)

USE 四次元計算

計時特性

例えば、パルス立ち上がり時間や時間分解能のような時間測定に関連する、検出器、回路、またはその他の構成要素の特性。

- NT1 パルス立ち上がり時間
- NT1 時間分解能
- NT1 不感時間
- RT タイミング回路
- RT パルスパイルアップ
- RT 時間測定

計数回路

- BT1 電子回路
- RT スイッチング回路
- RT スケーラー
- RT パルス回路
- RT パルス技術
- RT 計数管
- RT 計数率計
- RT 放射線検出
- RT 放射線検出器

計数管

- UF デカトロン
- UF トロコトロン
- BT1 電子管
- RT スケーラー
- RT パルス技術
- RT 計数回路

計数管 (放射線)

- USE 放射線検出器

計数技術

- NT1 シンチレーション計数
- NT1 チェレンコフ検出
- NT1 荷電ブランジャー方法
- NT1 光電子勘定
- NT1 順次走査
- NT1 絶対計数
- NT1 全身計数
- NT1 低レベル勘定
- NT1 同時計数法
- NT2 同時スペクトリメトリー
- NT2 標識付け光子方法
- NT1 放射性同位体走査
- NT2 シンチスキャンニング
- NT3 放射免疫シンチグラフィ
- NT1 4パイ計数
- NT1 d s a (ドップラーシフト減衰)法
- RT パルス技術
- RT ホドスコープ
- RT 記録システム
- RT 光位置センサ
- RT 電子回路
- RT 電子装置
- RT 反同時計数
- RT 放射線検出器
- RT 放射能メーター
- RT 放射能分析試験
- RT 望遠鏡カウンタ

計数率

- RT 計数率計

計数率計

- UF 計数率計 (計数)
- *BT1 電子装置
- NT1 線形率計

- NT1 対数量率計
- RT パルス技術
- RT パルス積分器
- RT 計数回路
- RT 計数率
- RT 照射線量率計

計数率計 (計数)

- USE 計数率計

計数率計 (照射)

- USE 照射線量率計

計数率計 (線量)

- USE 線量率計

計測学、計量学

2017-03-23

- NT1 放射性核種計測学、放射性核種計量学
- NT1 放射線計測学、放射線計量学
- RT メーター

計量

- NT1 カー・メトリック
- NT1 シュヴァルツシルド計量
- RT テンソル
- RT フラクタル
- RT 曲線座標
- RT 行列
- RT 時空
- RT 重力場
- RT 数学
- RT 数学的空間
- RT 相対性理論
- RT 測度論

計量管理 (核物質)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01

1992年4月まで、ACCOUNTABILITYがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- USE 核物質管理

計量経済学

経済データや経済問題の研究への数学的手法の応用。

- BT1 経済学
- RT 経済弾力性
- RT 経済分析
- RT 最適化
- RT 線形計画法
- RT 動的計画法
- RT 非線形計画法

警備員

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27

- USE 警備職員

警備検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02

- USE 比抵抗検層

警備職員

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1981-01-27

- UF 警備員
- BT1 個人
- RT セキュリティ
- RT 核物質転換
- RT 核物質防護
- RT 保障措置
- RT 謀略妨害行為

警報システム

1999-01-25

- UF 音響警報機構
- UF 警報系
- NT1 侵入発見システム
- NT1 動き検出システム
- RT 安全工学
- RT 火災検知器
- RT 原子炉構成要素
- RT 総合建築技術
- RT 放射線モニター
- RT 放射線モニタリング
- RT 放射線煙感知器

警報系

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24

- USE 警報システム

軽いイオン

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

できる限りION BEAMSの下位にリストされている特定のディスクリプタを用いよ。

- *BT1 イオン
- RT イオンビーム
- RT イオン検出
- RT 多価イオン (multicharged ions)

軽い核

質量数1~40の核。

- BT1 原子核
- NT1 アルゴン 30
- NT1 アルゴン 31
- NT1 アルゴン 32
- NT1 アルゴン 33
- NT1 アルゴン 34
- NT1 アルゴン 35
- NT1 アルゴン 36
- NT1 アルゴン 37
- NT1 アルゴン 38
- NT1 アルゴン 39
- NT1 アルゴン 40
- NT1 アルミニウム 21
- NT1 アルミニウム 22
- NT1 アルミニウム 23
- NT1 アルミニウム 24
- NT1 アルミニウム 25
- NT1 アルミニウム 26
- NT1 アルミニウム 27
- NT1 アルミニウム 28
- NT1 アルミニウム 29
- NT1 アルミニウム 30
- NT1 アルミニウム 31
- NT1 アルミニウム 32
- NT1 アルミニウム 33
- NT1 アルミニウム 34
- NT1 アルミニウム 35
- NT1 アルミニウム 36
- NT1 アルミニウム 37
- NT1 アルミニウム 38
- NT1 アルミニウム 39
- NT1 アルミニウム 40
- NT1 カリウム 32
- NT1 カリウム 33
- NT1 カリウム 34
- NT1 カリウム 35
- NT1 カリウム 36
- NT1 カリウム 37
- NT1 カリウム 38
- NT1 カリウム 39
- NT1 カリウム 40

NT1 カルシウム 34
 NT1 カルシウム 35
 NT1 カルシウム 36
 NT1 カルシウム 37
 NT1 カルシウム 38
 NT1 カルシウム 39
 NT1 カルシウム 40
 NT1 ケイ素 22
 NT1 ケイ素 23
 NT1 ケイ素 24
 NT1 ケイ素 25
 NT1 ケイ素 26
 NT1 ケイ素 27
 NT1 ケイ素 28
 NT1 ケイ素 29
 NT1 ケイ素 30
 NT1 ケイ素 31
 NT1 ケイ素 32
 NT1 ケイ素 33
 NT1 ケイ素 34
 NT1 ケイ素 35
 NT1 ケイ素 36
 NT1 ケイ素 37
 NT1 ケイ素 38
 NT1 ケイ素 39
 NT1 ケイ素 40
 NT1 スカンジウム 36
 NT1 スカンジウム 37
 NT1 スカンジウム 38
 NT1 スカンジウム 39
 NT1 スカンジウム 40
 NT1 チタン 38
 NT1 チタン 39
 NT1 チタン 40
 NT1 トリチウム
 NT1 ナトリウム 18
 NT1 ナトリウム 19
 NT1 ナトリウム 20
 NT1 ナトリウム 21
 NT1 ナトリウム 22
 NT1 ナトリウム 23
 NT1 ナトリウム 24
 NT1 ナトリウム 25
 NT1 ナトリウム 26
 NT1 ナトリウム 27
 NT1 ナトリウム 28
 NT1 ナトリウム 29
 NT1 ナトリウム 30
 NT1 ナトリウム 31
 NT1 ナトリウム 32
 NT1 ナトリウム 33
 NT1 ナトリウム 34
 NT1 ナトリウム 35
 NT1 ナトリウム 37
 NT1 ネオン 16
 NT1 ネオン 17
 NT1 ネオン 18
 NT1 ネオン 19
 NT1 ネオン 20
 NT1 ネオン 21
 NT1 ネオン 22
 NT1 ネオン 23
 NT1 ネオン 24
 NT1 ネオン 25
 NT1 ネオン 26
 NT1 ネオン 27
 NT1 ネオン 28
 NT1 ネオン 29
 NT1 ネオン 30
 NT1 ネオン 31

NT1 ネオン 32
 NT1 ネオン 33
 NT1 ネオン 34
 NT1 バナジウム 40
 NT1 フッ素 14
 NT1 フッ素 15
 NT1 フッ素 16
 NT1 フッ素 17
 NT1 フッ素 18
 NT1 フッ素 19
 NT1 フッ素 20
 NT1 フッ素 21
 NT1 フッ素 22
 NT1 フッ素 23
 NT1 フッ素 24
 NT1 フッ素 25
 NT1 フッ素 26
 NT1 フッ素 27
 NT1 フッ素 28
 NT1 フッ素 29
 NT1 フッ素 31
 NT1 ヘリウム 10
 NT1 ヘリウム 2
 NT1 ヘリウム 3
 NT2 ヘリウム 3a
 NT2 ヘリウム 3a1
 NT2 ヘリウム 3b
 NT1 ヘリウム 4
 NT2 ヘリウム i
 NT2 ヘリウム ii
 NT1 ヘリウム 5
 NT1 ヘリウム 6
 NT1 ヘリウム 7
 NT1 ヘリウム 8
 NT1 ヘリウム 9
 NT1 ベリリウム 10
 NT1 ベリリウム 11
 NT1 ベリリウム 12
 NT1 ベリリウム 13
 NT1 ベリリウム 14
 NT1 ベリリウム 15
 NT1 ベリリウム 16
 NT1 ベリリウム 5
 NT1 ベリリウム 6
 NT1 ベリリウム 7
 NT1 ベリリウム 8
 NT1 ベリリウム 9
 NT1 ホウ素 10
 NT1 ホウ素 11
 NT1 ホウ素 12
 NT1 ホウ素 13
 NT1 ホウ素 14
 NT1 ホウ素 15
 NT1 ホウ素 16
 NT1 ホウ素 17
 NT1 ホウ素 18
 NT1 ホウ素 19
 NT1 ホウ素 6
 NT1 ホウ素 7
 NT1 ホウ素 8
 NT1 ホウ素 9
 NT1 マグネシウム 19
 NT1 マグネシウム 20
 NT1 マグネシウム 21
 NT1 マグネシウム 22
 NT1 マグネシウム 23
 NT1 マグネシウム 24
 NT1 マグネシウム 25
 NT1 マグネシウム 26

NT1 マグネシウム 27
 NT1 マグネシウム 28
 NT1 マグネシウム 29
 NT1 マグネシウム 30
 NT1 マグネシウム 31
 NT1 マグネシウム 32
 NT1 マグネシウム 33
 NT1 マグネシウム 34
 NT1 マグネシウム 35
 NT1 マグネシウム 36
 NT1 マグネシウム 37
 NT1 マグネシウム 38
 NT1 マグネシウム 39
 NT1 マグネシウム 40
 NT1 リチウム 10
 NT1 リチウム 11
 NT1 リチウム 12
 NT1 リチウム 13
 NT1 リチウム 3
 NT1 リチウム 4
 NT1 リチウム 5
 NT1 リチウム 6
 NT1 リチウム 7
 NT1 リチウム 8
 NT1 リチウム 9
 NT1 リン 21
 NT1 リン 24
 NT1 リン 25
 NT1 リン 26
 NT1 リン 27
 NT1 リン 28
 NT1 リン 29
 NT1 リン 30
 NT1 リン 31
 NT1 リン 32
 NT1 リン 33
 NT1 リン 34
 NT1 リン 35
 NT1 リン 36
 NT1 リン 37
 NT1 リン 38
 NT1 リン 39
 NT1 リン 40
 NT1 塩素 28
 NT1 塩素 29
 NT1 塩素 30
 NT1 塩素 31
 NT1 塩素 32
 NT1 塩素 33
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 35
 NT1 塩素 36
 NT1 塩素 37
 NT1 塩素 38
 NT1 塩素 39
 NT1 塩素 40
 NT1 酸素 12
 NT1 酸素 13
 NT1 酸素 14
 NT1 酸素 15
 NT1 酸素 16
 NT1 酸素 17
 NT1 酸素 18
 NT1 酸素 19
 NT1 酸素 20
 NT1 酸素 21
 NT1 酸素 22
 NT1 酸素 23
 NT1 酸素 24
 NT1 酸素 25

NT1 酸素 26
 NT1 酸素 27
 NT1 酸素 28
 NT1 重水素
 NT1 水素 1
 NT1 水素 4
 NT1 水素 5
 NT1 水素 6
 NT1 水素 7
 NT1 炭素 10
 NT1 炭素 11
 NT1 炭素 12
 NT1 炭素 13
 NT1 炭素 14
 NT1 炭素 15
 NT1 炭素 16
 NT1 炭素 17
 NT1 炭素 18
 NT1 炭素 19
 NT1 炭素 20
 NT1 炭素 21
 NT1 炭素 22
 NT1 炭素 8
 NT1 炭素 9
 NT1 窒素 10
 NT1 窒素 11
 NT1 窒素 12
 NT1 窒素 13
 NT1 窒素 14
 NT1 窒素 15
 NT1 窒素 16
 NT1 窒素 17
 NT1 窒素 18
 NT1 窒素 19
 NT1 窒素 20
 NT1 窒素 21
 NT1 窒素 22
 NT1 窒素 23
 NT1 窒素 24
 NT1 窒素 25
 NT1 硫黄 24
 NT1 硫黄 26
 NT1 硫黄 27
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 32
 NT1 硫黄 33
 NT1 硫黄 34
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 36
 NT1 硫黄 37
 NT1 硫黄 38
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 40
 RT 核構造

軽減 (応力)

USE 応力緩和

軽航空機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 1996年3月まで、AIRSHIPSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE 航空機

軽水減速炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
 USE 水減速炉

軽水臨界実験装置 (tca)

USE tca (軽水臨界実験装置)

軽水冷却黒鉛減速型炉

1996-02-09

UF 黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉

UF 水冷却黒鉛減速炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

NT1 イグナリナー1号炉

NT1 イグナリナー2号炉

NT1 クルスクー1号炉

NT1 クルスクー2号炉

NT1 クルスクー3号炉

NT1 クルスクー4号炉

NT1 スモレンスクー1号炉

NT1 スモレンスクー2号炉

NT1 スモレンスクー3号炉

NT1 チェルノブイリー1号炉

NT1 チェルノブイリー2号炉

NT1 チェルノブイリー3号炉

NT1 チェルノブイリー4号炉

NT1 ビリーピン炉

NT1 ベロヤルスクー1号炉

NT1 ベロヤルスクー2号炉

NT1 レニングラードー1号炉

NT1 レニングラードー2号炉

NT1 レニングラードー3号炉

NT1 レニングラードー4号炉

NT1 a p s 炉

NT1 n 炉

NT1 r p t 炉

NT1 u w t r 炉

RT 動力炉

RT 熱中性子炉

RT 濃縮ウラン炉

軽水冷却増殖型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 増殖炉

*BT1 熱中性子炉

軽水冷却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE 水冷却型原子炉

軽水炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07

USE 水冷却型原子炉

軽石

2000-04-12

明るい色、有孔質、ガラス質岩は、一般的に流紋岩の組成を有する。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 研摩材

SEE 流紋岩

軽油

1992-01-09

20°Cから59.3°Cまでの一般的な範囲内で、沸騰する石油蒸留物。

*BT1 石油蒸留物

BT1 石油製品

NT1 ディーゼル燃料

NT1 灯油

NT1 燃料油

NT2 残留燃料

NT2 暖房油

頸動脈

*BT1 動脈

RT 首

RT 頭

芸術物

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

USE 文化財

鯨

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1981-06-15

USE クジラ目

激光慣性閉じ込め装置

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-11

レーザー核融合実験のための大阪大学ネオジウムガラスレーザー施設。

RT ネオジウムレーザー

RT レーザー核融合炉

激変型変光星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1984-06-29

変光近接連星系で、赤色星から白色矮星に降着物質が流れ込む。

USE 爆発型変光星

激変型連星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13

USE 爆発型変光星

欠陥

CRYSTAL DEFECTS でカバーされる概念には使用しない。

UF きず

UF 欠陥

RT ボイド

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

RT 応力拡大係数

RT 亀裂

RT 破壊力学

RT 破損

欠陥

USE 欠陥

欠乏 (栄養)

USE 栄養欠乏

決定と命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 行政手続

決定木分析

1996-05-06

RT 意思決定

RT 計画

RT 制御

決定論的安全評価

2003-12-17

USE リスク評価

USE 決定論的評価

決定論的評価

2003-12-17

量の決定論的推計に関連した、未知数と不確実性の計算のための解析手法。

UF 決定論的安全評価

BT1 計算法

RT リスク評価

RT 安全解析

RT 確率論的評価

RT 予測

穴

- BT1 開放
- RT オフィス

結核

- 1996-10-23
- *BT1 細菌病
- RT ストレプトマイシン
- RT 結核菌

結核菌

- *BT1 マイコバクテリウム
- RT 結核

結合エネルギー

- 化学結合または原子核結合に限定。材料の結合についてはBONDINGをも見よ。
- UF 電子供与体
- UF 電子受容体
- UF 分離エネルギー
- BT1 エネルギー
- NT1 対相関エネルギー
- NT1 中性子分離エネルギー
- RT クーロンエネルギー
- RT ハイトラー・ロンドンの理論
- RT 化学結合
- RT 核力
- RT 共有原子価
- RT 結合角
- RT 結合距離
- RT 原子間力
- RT 仕事関数
- RT 質量欠損
- RT 電離電圧
- RT 二重結合
- RT 分子間力

結合チャンネルボレン近似

- UF c c b a
- *BT1 ボレン近似
- RT 核反応
- RT 核反応速度論
- RT 結合チャンネル理論
- RT 散乱

結合チャンネル理論

- RT 核反応
- RT 結合チャンネルボレン近似
- RT 衝突

結合角

- UF 角 (結合)
- RT 化学結合
- RT 結合エネルギー

結合距離

- 1999-07-20
- *BT1 長さ
- RT 化学結合
- RT 結合エネルギー
- RT 分子構造

結合型電力系

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1979-05-03
- 必要な場合、または経済的な理由が必要な場合、タイラインで相互接続したもう一方の予備貯蔵をそれぞれのシステムで有効活用できる、通常個別に動作する2つ以上の電力系統システム。
- UF 電力連携系統
- *BT1 電力系統

- RT 送電
- RT 電力融通
- RT 売り戻し
- RT 発電
- RT 力率

結合高速炉測定装置

- 1993-11-05
- USE c f r m f 炉

結合剤

- RT 充填材
- RT 接着剤

結合組織

- *BT1 動物組織
- NT1 けん (腱)
- NT1 じん帯
- NT1 筋膜
- NT1 骨組織
- NT2 枝角
- NT2 柱骨
- NT1 脂肪組織
- NT1 軟骨
- RT コラーゲン
- RT 結合組織細胞
- RT 血液
- RT 細網内皮系
- RT 線維症

結合組織細胞

- UF 骨芽細胞
- *BT1 体細胞
- NT1 マクロファージ
- NT1 マスト細胞
- NT1 リンパ球
- NT1 形質細胞
- NT1 骨細胞
- NT1 骨髄細胞
- NT1 脂肪細胞
- NT1 線維芽細胞
- RT 結合組織

結合定数

- RT カップリング

結合炉心

- *BT1 炉心

結合 (機械部品)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-10
- USE 機械部品

結晶

- 1996-01-24
- 1979年6月から1997年2月まで、CRYSTAL FACES はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1975年2月から1997年3月まで、QUANTUM CRYSTALS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1975年2月から1995年2月まで、RIEHL-SCHON MODEL はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- UF リール・シヨーンモデル
- UF 結晶面
- UF 量子結晶
- NT1 イオン結晶
- NT1 液晶
- NT1 樹枝状結晶
- NT1 多結晶
- NT2 双結晶
- NT1 単結晶

- NT2 ひげ結晶
- NT1 非調和結晶
- NT1 分子結晶
- RT イオン注入
- RT ウムクラップ過程
- RT クラスレート
- RT 結晶化
- RT 結晶格子
- RT 結晶学
- RT 結晶成長
- RT 固体

結晶ドーピング

- UF ドーピング (結晶)
- RT イオン注入
- RT トレース量
- RT ドープ物質
- RT フッ素添加物
- RT 塩素添加物
- RT 臭素添加物

結晶・相変移

- UF 結晶相変移
- BT1 相転移
- RT 結晶構造
- RT 黒鉛化
- RT 秩序・無秩序変態

結晶化

- BT1 相転移
- RT エピタキシー
- RT へき開
- RT 核生成
- RT 凝集
- RT 結晶
- RT 結晶成長
- RT 固化
- RT 再結晶
- RT 精製
- RT 霜
- RT 帯域精製
- RT 沈降
- RT 分離工程
- RT 無機質化
- RT 無定形状態
- RT 溶解度

結晶格子

- UF 格子 (結晶)
- UF 空間格子
- BT1 結晶構造
- NT1 2次元系
- NT2 五方晶系
- NT2 六方晶系
- NT1 3次元格子
- NT2 五角形格子
- NT2 三斜晶格子
- NT2 三方晶系格子
- NT2 斜方格子
- NT2 正方格子
- NT2 単斜晶格子
- NT2 立方格子
- NT3 面心立方体格子
- NT3 b c c 格子
- NT2 六方格子
- NT3 h c p (ちゅう密六方構造格子子、稠密六方構造格子)
- RT イオンチャネリング
- RT コーディネート原子価
- RT トラッピング

RT ベガード則
 RT ミューオン・スピン緩和
 RT ミラー指数
 RT ラーベス相
 RT ラウエ法
 RT 回折方法
 RT 格子定数
 RT 空間群
 RT 結晶
 RT 結晶学
 RT 結晶欠陥
 RT 晶癖面
 RT 電子チャネリング
 RT 電子・フォノンカップリング
 RT 微細構造

結晶学

UF 放射線結晶学
 RT ガンマ線回折計
 RT パターソン方法
 RT 回折方法
 RT 結晶
 RT 結晶格子
 RT 結晶構造
 RT 原子ビーム回折
 RT 中性子回折
 RT 中性子回折計
 RT 電子線回折
 RT x線回折
 RT x線回折計

結晶計数器

UF ダイアモンド計数器
 *BT1 放射線検出器
 NT1 フィラメント水晶カウンタ
 RT バルク半導体検出器

結晶欠陥

1996-01-24

UF 格子欠陥
 BT1 結晶構造
 NT1 積層欠陥
 NT1 線欠陥
 NT2 クラウディオオン
 NT2 転位
 NT3 らせん転位
 NT3 刃状転位
 NT1 点欠陥
 NT2 格子間型
 NT3 i 中心
 NT2 空格子点
 NT3 ショットキー欠陥
 NT3 フレンケル欠陥
 NT3 色中心
 NT4 a 中心
 NT4 e 中心
 NT4 f 中心
 NT4 h 中心
 NT4 i 中心
 NT4 m 中心
 NT4 r 中心
 NT4 s 中心
 NT4 u 中心
 NT4 v 中心
 NT4 x 中心
 NT4 z 中心
 RT 空洞
 RT 結晶格子
 RT 内部摩擦
 RT 熱スパイク

RT 微細構造
 RT 包有物
 RT 放射線効果

結晶構造

UF 構造 (結晶)
 NT1 ベーターw構造
 NT1 結晶格子
 NT2 2次元系
 NT3 五角形格子
 NT3 三斜晶格子
 NT3 三方晶系格子
 NT3 斜方格子
 NT3 正方格子
 NT3 単斜晶格子
 NT3 立方格子
 NT4 面心立方体格子
 NT4 b c c 格子
 NT3 六方格子
 NT4 h c p (ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子)
 NT1 結晶欠陥
 NT2 積層欠陥
 NT2 線欠陥
 NT3 クラウディオオン
 NT3 転位
 NT4 らせん転位
 NT4 刃状転位
 NT2 点欠陥
 NT3 格子間型
 NT4 i 中心
 NT3 空格子点
 NT4 ショットキー欠陥
 NT4 フレンケル欠陥
 NT4 色中心
 NT5 a 中心
 NT5 e 中心
 NT5 f 中心
 NT5 h 中心
 NT5 i 中心
 NT5 m 中心
 NT5 r 中心
 NT5 s 中心
 NT5 u 中心
 NT5 v 中心
 NT5 x 中心
 NT5 z 中心
 RT ギニエ・プレストン帯
 RT きめ
 RT バイエルス・ナバロカ
 RT メタミクト状態
 RT 格子振動
 RT 菊池線
 RT 形態学
 RT 結晶・相変移
 RT 結晶学
 RT 結晶場
 RT 結晶模型
 RT 固体物理学
 RT 光学活性
 RT 構造係数
 RT 軸率
 RT 状態密度
 RT 双晶形成
 RT 秩序パラメーター
 RT 同素
 RT 配置

RT 物理冶金学

結晶質岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
 堆積岩とは対照的な火成岩や変成岩の総称。

USE 火成岩
 USE 変成岩

結晶場

RT 結晶構造
 RT 電子構造

結晶成長

UF 成長 (粒)
 RT 結晶成長
 RT 再結晶
 RT 細粒化
 RT 粒界
 RT 粒径

結晶成長

1996-04-15

UF 成長 (結晶)
 RT エピタキシー
 RT キャスト方法
 RT ストックバーガー法
 RT チョクラルスキー法
 RT ブリッジマン法
 RT へき開
 RT ベルヌーイ法
 RT リボンからリボン結晶成長法
 RT 液相エピタキシン
 RT 核生成
 RT 逆ステパノフ法
 RT 結晶
 RT 結晶化
 RT 結晶成長
 RT 結晶成長法
 RT 樹枝状ウェブ成長方法
 RT 蒸気相エピタキシー
 RT 帯域融解
 RT 熱変換器法
 RT 分子線エピタキシー
 RT e f g 法

結晶成長法

INIS: 1996-04-15; ETDE: 1980-02-11

UF 低角度シリコンシート成長方法
 UF l a s s 成長方法
 NT1 エピタキシー
 NT2 液相エピタキシン
 NT2 蒸気相エピタキシー
 NT2 分子線エピタキシー
 NT1 キャスト方法
 NT1 ストックバーガー法
 NT1 チョクラルスキー法
 NT1 ブリッジマン法
 NT1 ベルヌーイ法
 NT1 リボンからシート結晶成長法
 NT1 リボンからリボン結晶成長法
 NT1 逆ステパノフ法
 NT1 樹枝状ウェブ成長方法
 NT1 帯域融解
 NT1 熱変換器法
 NT1 e f g 法
 RT 結晶成長

結晶相変移

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE 結晶・相変移

結晶面

INIS: 1995-12-11; ETDE: 1979-06-06

USE 結晶
USE 表面**結晶模型**

理論に限定。

UF 模型 (結晶)
BT1 数理モデル
NT1 イジング模型
NT1 ハイゼンベルグ模型
NT1 ハバード模型
RT レプリカ
RT 結晶構造**結石**

生物学や医学に限定。URINARY TRACT、PANCREAS 等場所を指定するディスクリプタと一緒に付与する。

UF 腎臓結石
UF 胆石
RT 腎臓
RT 尿路**結腸**

USE 大腸

結膜*BT1 眼
*BT1 粘膜
RT 結膜炎
RT 皮膚組織**結膜炎***BT1 感覚器官疾患
RT 結膜**血しょう**UF プラズマ (血液)
*BT1 血液
NT1 血清
RT キロミクロン
RT タンパク質
RT 血しょうクリアランス
RT 血液化学
RT 生物指標
RT 代用血液
RT 補体**血しょうクリアランス**UF 血しょう消失率
BT1 クリアランス
RT 血しょう
RT 甲状腺
RT 時間依存性
RT 診断技術
RT 放射性核種投与
RT 放射性核種動態
RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)**血しょう消失率**

USE 血しょうクリアランス

血圧RT レニン
RT 血液循環
RT 降圧薬
RT 高血圧症
RT 循環器系
RT 心拍動記録法
RT 低血圧症
RT 動脈**血液***BT1 体液
NT1 血しょう
NT2 血清
NT1 血球
NT2 血小板
NT2 赤血球
NT3 網赤血球
NT2 白血球
NT3 ナチュラルキラー細胞
NT3 リンパ球
NT3 好塩基性
NT3 好酸性白血球
NT3 好中球
NT3 単球
RT ヘモシアニン
RT 結合組織
RT 血液型
RT 血液系作用薬
RT 血液疾患
RT 血液循環
RT 血球新生
RT 血球数
RT 血鉄素
RT 呼吸
RT 骨髄
RT 出血
RT 生体恒常性
RT 体外照射
RT 尿毒症
RT 敗血症
RT 輸血**血液化学**

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1980-06-23

*BT1 生化学
RT 血しょう
RT 血液凝固因子
RT 血液疾患
RT 血清
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)**血液学**BT1 医学
RT 血液疾患**血液凝固**UF 凝血
UF 凝固 (血液)
RT フィブリノリジン
RT 血液凝固因子
RT 血液系作用薬
RT 血腫
RT 血小板
RT 血清
RT 血栓症
RT 血友病
RT 抗凝固薬
RT 合着
RT 出血**血液凝固因子***BT1 タンパク質
NT1 ウロキナーゼ
NT1 カリクレイン
NT1 トロンビン
NT1 トロンボプラスチン
NT1 フィブリノーゲンNT1 プラスミノゲン
NT1 プロトロンビン
NT1 線維素
RT カルシウム
RT ビタミンk
RT フィブリノリジン
RT 血液化学
RT 血液凝固
RT 血小板
RT 葉酸**血液凝固薬**

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

1981年4月から1997年3月まで、HEMOSTATICS およびHEPARIN ANTAGONISTS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ヘパリン敵対者
UF 止血
*BT1 血液系作用薬
NT1 プロタミン
RT 血栓溶解薬
RT 抗凝固薬
RT 造血薬
RT 代用血液**血液型**RT 血液
RT 赤血球
RT 赤血球凝集素
RT 輸血**血液系作用薬**

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

BT1 薬物
NT1 血液凝固薬
NT2 プロタミン
NT1 血栓溶解薬
NT2 ウロキナーゼ
NT2 フィブリノリジン
NT2 プラスミノゲン
NT1 抗凝固薬
NT2 クマリン (coumarin)
NT2 ソラレン
NT2 ヘパリン
NT1 造血薬
NT2 ビタミンb 1 2
NT2 内因子
NT2 葉酸
NT1 代用血液
NT2 デキストラン
NT2 ペクチン
NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)
RT 血液
RT 血液凝固
RT 血液疾患**血液疾患**UF 血液病
BT1 疾病
NT1 血友病
NT1 紫斑病
NT1 赤血球増加症
NT1 白血球減少 (症)
NT2 リンパ球減少 (症)
NT1 貧血症
NT2 サラセミア
NT2 鎌状赤血球貧血
NT2 巨大赤芽球性貧血
NT2 虚血

RT ひ腫 (脾腫)
 RT マラリア
 RT 血液
 RT 血液化学
 RT 血液学
 RT 血液系作用薬
 RT 出血
 RT 溶血

血液循環

UF 循環 (血液)
 UF 心拍出量
 RT ひ臓 (脾臓)
 RT 虚血
 RT 血圧
 RT 血液
 RT 血管拡張
 RT 血管収縮
 RT 血流
 RT 塞栓
 RT 循環器系
 RT 心筋梗塞
 RT 心臓
 RT 心拍動記録法
 RT 人工心臓
 RT 腎臓
 RT 生理学
 RT 肺
 RT 並体結合

血液脱水素酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12
 酵素番号 I.9。1997 年 2 月まで E T D E
 の有効なディスクリプタであった。
 USE 酸化還元酵素

血液脳関門

RT 生体恒常性
 RT 生理学

血液病

USE 血液疾患

血管

UF 血管造影法
 *BT1 器官
 BT1 循環器系
 NT1 静脈
 NT2 門脈系
 NT1 動脈
 NT2 冠動脈
 NT2 頸動脈
 NT2 大動脈
 NT2 脳動脈
 NT1 毛細血管
 RT バイパス
 RT 虚血
 RT 血管拡張
 RT 血管拡張薬
 RT 血管疾患
 RT 血管腫
 RT 血管収縮
 RT 血管収縮薬
 RT 血管新生
 RT 血栓症
 RT 血流
 RT 塞栓
 RT 出血
 RT 心血管治療薬
 RT 放射線塞栓形成法
 RT 毛細管拡張症

血管拡張

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1977-10-20
 UF 血管拡張作用
 RT 血液循環
 RT 血管
 RT 血管拡張薬
 RT 血管収縮
 RT 交感神経模倣薬
 RT 心血管治療薬
 RT 毛細血管

血管拡張作用

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-05-24
 1990 年 12 月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 血管拡張

血管拡張薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 *BT1 心血管治療薬
 NT1 ジピリダモール
 NT1 テオフィリン
 NT1 テオプロミン
 RT 血管
 RT 血管拡張
 RT 血管疾患

血管疾患

*BT1 循環器疾患
 NT1 虚血
 NT1 血栓症
 NT1 高血圧症
 NT1 腎硬化症
 NT1 動脈硬化症
 NT1 毛細管拡張症
 RT 血管
 RT 血管拡張薬
 RT 血管収縮薬
 RT 塞栓

血管腫

UF 管腫
 *BT1 癌腫
 RT リンパ管
 RT 血管

血管収縮

RT 血液循環
 RT 血管
 RT 血管拡張
 RT 血管収縮薬
 RT 交感神経模倣薬
 RT 心血管治療薬
 RT 毛細血管

血管収縮薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 *BT1 心血管治療薬
 NT1 アンギオテンシン
 NT1 エフェドリン
 RT エンドセリン
 RT 血管
 RT 血管疾患
 RT 血管収縮

血管新生

2009-01-28
 新しい血管の成長。
 RT 血管
 RT 腫瘍
 RT 成長因子

RT 発癌

血管造影法

USE 血管
 USE 生物医学ラジオグラフィ

血球

*BT1 血液
 NT1 血小板
 NT1 赤血球
 NT2 網赤血球
 NT1 白血球
 NT2 ナチュラルキラー細胞
 NT2 リンパ球
 NT2 好塩基性
 NT2 好酸性白血球
 NT2 好中球
 NT2 単球
 RT 血球数
 RT 骨髄
 RT 生物指標

血球凝縮反応

USE 赤血球凝集素

血球新生

UF 血球生成
 UF 造血
 SF ルーカサイティン
 NT1 血小板新生
 NT1 赤血球生成
 NT1 白血球生成
 RT ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー
 形成)
 RT ひ臓 (脾臓)
 RT 幹細胞
 RT 血液
 RT 骨髄
 RT 骨髄細胞
 RT 細胞分化
 RT 造血機能

血球数

RT 血液
 RT 血球

血球生成

USE 血球新生

血腫

INIS: 1995-09-18; ETDE: 1977-06-21
 RT 血液凝固
 RT 出血
 RT 負傷

血小板

UF 栓球
 *BT1 血球
 RT 血液凝固
 RT 血液凝固因子
 RT 血小板新生

血小板新生

BT1 血球新生
 RT 血小板

血清

UF 血清 (血液)
 UF 人血清アルブミン
 UF h s a (人血清アルブミン)
 *BT1 血しょう
 RT 血液化学
 RT 血液凝固

RT 免疫血清

血清 (血液)

USE 血清

血清 (免疫)

USE 免疫血清

血栓症

- *BT1 血管疾患
- *BT1 循環器疾患
- RT トロンピン
- RT フィブリノリジン
- RT 血液凝固
- RT 血管
- RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

血栓溶解薬

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1981-04-20

UF ストレプトキナーゼ

- *BT1 血液系作用薬
- NT1 ウロキナーゼ
- NT1 フィブリノリジン
- NT1 プラスミノゲン
- RT 血液凝固薬
- RT 抗凝固薬
- RT 造血薬
- RT 代用血液

血鉄素

- *BT1 ポルフィリン
- *BT1 金属タンパク質
- BT1 色素
- RT フェリチン
- RT ヘモグロビン
- RT 血液
- RT 鉄

血友病

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24

- *BT1 遺伝病
- *BT1 血液疾患
- RT 血液凝固
- RT 出血

血流

- UF 流れ (血液)
- RT 器官
- RT 血液循環
- RT 血管
- RT 血栓

月

- BT1 衛星
- RT アポロ計画
- RT 月の大気
- RT 月物質

月の大気

- *BT1 衛星大気
- RT 月
- RT 月物質

月経異状

- UF 月経過多
- UF 無月経
- *BT1 泌尿生殖器系疾患
- RT 月経周期
- RT 月経閉止
- RT 雌性器
- RT 内分泌腺疾患
- RT 発情周期

RT 繁殖障害

月経過多

USE 月経異状

月経周期

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08

- RT 月経異状
- RT 月経閉止
- RT 雌性器
- RT 排卵
- RT 発情周期
- RT 稔性
- RT 律動性

月経閉止

- RT 月経異状
- RT 月経周期
- RT 年齢依存
- RT 発情周期
- RT 稔性

月城 (wolsong) - 1号炉

2017-10-30
USE 月城 (wolsong) - 1号炉

月城 (wolsong) - 2号炉

2017-10-30
USE 月城 (wolsong) - 2号炉

月城 (wolsong) - 3号炉

2017-10-30
USE 月城 (wolsong) - 3号炉

月城 (wolsong) - 4号炉

2017-10-30
USE 月城 (wolsong) - 4号炉

月城 (WOLSUNG) - 1号炉

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-03-03
UF 月城 (wolsong) - 1号炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月城 (WOLSUNG) - 2号炉

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24
UF 月城 (wolsong) - 2号炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月城 (WOLSUNG) - 3号炉

1994-01-24
UF 月城 (wolsong) - 3号炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月城 (WOLSUNG) - 4号炉

1994-01-24
UF 月城 (wolsong) - 4号炉

- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 c a n d u型炉
- *BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

月食

USE 食 (太陽、月の)

月物質

- UF 物質 (月)
- BT1 材料
- RT アポロ計画
- RT 岩石
- RT 月

RT 月の大気

RT 斜長岩

RT 粉じん

月別変化

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-06

BT1 変差

健康被害

- BT1 災害
- NT1 放射線障害
- RT 安全
- RT 応急手当
- RT 検疫
- RT 公衆衛生
- RT 負傷
- RT 米国職業衛生法
- RT 放射線照射殺菌
- RT 放射線防護
- RT 薬物乱用
- RT 予防衛生
- RT 労働安全

健康保険

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1990-10-09
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 保険

健全

- RT 食品
- RT 保存

健全性 (燃料)

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26
USE 燃料健全性

圈界面

- 1999-04-28
- *BT1 対流圏
- RT グローバルフォールアウト
- RT 境界層
- RT 成層圏
- RT 放射強制力

嫌気条件

- INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28
- RT ザイモモナス菌
- RT 嫌気性消化
- RT 酸素富化率
- RT 生分解
- RT 分解
- RT 油性ガス

嫌気性消化

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-07-29
1978年10月から1997年2月まで、CELL RECYCLE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SF 細胞リサイクル
- SF 微生物過程
- BT1 消化
- BT1 生物変換反応
- NT1 バイオガスプロセス
- RT セミバッチ培養
- RT 下水汚泥
- RT 回分培養
- RT 嫌気条件
- RT 好熱性生物状態
- RT 合成燃料
- RT 中温性状態
- RT 廃棄物処理

RT 発酵
RT 微生物
RT 連続培養

建設

2000-04-03

製造については、FABRICATION を見よ。

UF ビル (組立)
NT1 c w i p (進行中の建築工事)
RT ヴァナキュラー建築
RT スケジュール
RT モジュラー構造
RT 改修
RT 改装
RT 基礎
RT 機械的構造
RT 掘削
RT 契約
RT 計画
RT 建築規準
RT 建築工業
RT 建物
RT 原子力産業
RT 坑道削進
RT 構造的ビーム
RT 設置
RT a f u d c (建設仮勘定)

建設仮勘定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE a f u d c (建設仮勘定)

建造物 (原子炉格納)

2000-04-12
USE 原子炉格納建造物

建築家

INIS: 1992-08-06; ETDE: 1980-01-15
SF 職業人
BT1 個人
RT ソーラー建築
RT ビル建築業者
RT 建築工業
RT 建築様式
RT 建物

建築基礎

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE 基礎

建築規準

INIS: 1992-06-30; ETDE: 1978-04-05
*BT1 規則
RT ヴァナキュラー建築
RT 建設

建築許可

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
BT1 免許

建築工業

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1977-09-19
BT1 産業
RT ビル建築業者
RT モジュラー構造
RT 技術者
RT 建設
RT 建築家
RT 建物

建築材料

UF 構造材料
UF 材料 (建築)

BT1 材料
NT1 アドビレンガ
NT1 コンクリート
NT2 プレストレストコンクリート
NT2 鉄筋コンクリート
NT1 コンクリートブロック
NT1 セメント
NT2 ポルトランドセメント
NT2 石こうセメント
NT1 レンガ
RT モルタル
RT 強化材
RT 建物
RT 構造的ビーム
RT 砂
RT 遮蔽材
RT 熱橋
RT 風防材料
RT 複合材料
RT 舗装
RT u 値

建築様式

1992-03-10

NT1 ヴァナキュラー建築
NT1 ソーラー建築
RT 温熱快感
RT 建築家
RT 建物
RT 美学
RT 文化資源

建物

1997-06-17

UF 構造物 (建物)
UF 洗濯場
NT1 オフィスビル
NT1 プレハブビル
NT1 温室
NT2 付属温室
NT1 原子炉格納建造物
NT1 公共建築物
NT1 工業建築物
NT1 校舎
NT1 高層ビル
NT1 実験棟
NT1 住宅建築物
NT2 移動住宅
NT2 家
NT2 集合住宅
NT1 商用ビル
NT2 ショッピングセンター
NT2 ホテル
NT1 政府建物
NT1 低負荷型住居
NT1 動物保護施設
NT1 二重通気工法建築物
NT1 病院
NT1 覆土式建築物
RT アトリウム
RT エアカーテン
RT エネルギー制御システム
RT エレベーター
RT カーテン
RT シェルター
RT シャッター
RT スポーツ施設
RT ソーラー建築
RT ドア
RT ドラムウオール

RT トロンブ壁
RT ドーム構造
RT 医療施設
RT 屋根
RT 屋根裏
RT 改装
RT 基礎
RT 機械的構造
RT 気密性
RT 空気浸入
RT 建設
RT 建築家
RT 建築工業
RT 建築材料
RT 建築様式
RT 建物負荷・太陽熱収集器比率
RT 実験室
RT 床
RT 図書館
RT 窓
RT 窓枠
RT 耐気候性
RT 地下室
RT 地盤・構造物相互作用
RT 天井
RT 天井の高い部屋
RT 天窓
RT 搭乗者
RT 日よけ
RT 排気筒
RT 分散構造
RT 壁
RT 無機物絶縁ケーブル

建物負荷・太陽熱収集器比率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
太陽熱収集器領域 (平方フィート) に対する建物負荷比率 (BTU/DD)。

UF l c r (建物負荷・太陽熱収集器比率)
RT パッシブ太陽熱暖房システム
RT 建物
RT 暖房負荷

懸濁液

BT1 分散
NT1 スラリー
NT2 燃料スラリー
NT1 ナノ流体
RT フィルタ
RT 解こう剤
RT 掘削流体
RT 濁度
RT 流動化
RT 流動床

懸濁液 (燃料)

USE 燃料スラリー

檢疫

RT 健康被害
RT 公衆衛生
RT 時間依存性
RT 疾病
RT 潜伏期
RT 潜伏期間
RT 有害生物防除

検死

BT1 診断技術
RT 生体検査

RT 病理学

検出

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28

- NT1 核爆発探知
- NT1 捜査
 - NT2 核鑑識
- NT1 地震波検出
 - NT2 国内検出
- NT1 燃料移動測定
- NT1 破損燃料検出
- NT1 沸騰検出
- NT1 放射線検出
 - NT2 ガンマ線検出
 - NT2 ニュートリノ検出
 - NT2 バイオン検出
 - NT2 宇宙線検出
 - NT2 荷電粒子検出
 - NT3 アルファ検出
 - NT3 イオン検出
 - NT3 ベータ検出
 - NT3 ミューオン検出
 - NT3 音波探知
 - NT3 電子検出
 - NT3 陽子検出
 - NT3 陽電子検出
- NT2 核分裂片検出
- NT2 中性子検出
- NT2 k中間子検出
- NT2 x線検出
- RT モニタリング
- RT 核物質管理
- RT 核物質転換
- RT 侵入発見システム
- RT 制御
- RT 動き検出システム
- RT 保障措置

検出器 (放射線)

USE 放射線検出器

検出限界

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-06-13

USE 感度

検出 (地震)

2000-04-12

USE 地震波検出

検出 (破損燃料)

2000-04-12

USE 破損燃料検出

検出 (放射線)

2000-04-12

素粒子や放射線を検出するため、RADIATION DETECTION の下位語を参照せよ。

USE 放射線検出

検証

INIS: 1995-04-09; ETDE: 1980-07-09

標準への準拠のための試験行為。

- BT1 試験
- RT 検証
- RT 数理モデル
- RT 評価

検証

INIS: 1995-04-09; ETDE: 1983-08-25

報告された情報、データ等の正確性を確認するプロセスまたは結果。

- UF データ妥当性検証
- UF 情報検証

RT データ処理

RT 監査

RT 軍縮管理

RT 検証

RT 査察

RT 条約

RT 立ち入り検査

検電器

*BT1 電気測定器

検流計

*BT1 電気測定器

権益闘争

INIS: 1993-07-28; ETDE: 1980-08-25

- RT 契約
- RT 反トラスト法
- RT 法的側面

犬

UF イヌ科

UF 雑種

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

NT1 ビーグル

RT オオカミ

RT キツネ

研究ライセンス

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1996-02-09

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 免許

研究計画

主題領域あるいは関連組織に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

UF エネルギー研究諮問委員会

NT1 連携研究プログラム

NT2 燃料再処理総合プログラム

NT2 ifip (国際食物照射プロジェクト)

RT レビュー

RT 勧告

RT 計画

RT 計画管理

RT 実験計画

RT 実験室

RT 実証計画

RT 情報需要

RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

RT 米国国家プログラム計画

RT 歴史的側面

研究計測炉ブラウンシュバイク

USE f m r b 炉

研究施設内比較

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

RT 協力

RT 校正標準

RT 比較評価

RT 連携研究プログラム

研究試験炉

BT1 原子炉

NT1 アルゴノート型炉

NT2 アテネ炉

NT2 アルゴス炉

NT2 アルゴノート炉

NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉

NT2 ジェイソン炉

NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉

NT2 ネストール炉

NT2 モアタ炉

NT2 ユリス炉

NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉

NT2 a e g - p r - 1 0 号炉

NT2 a r b i 炉

NT2 l f r 炉

NT2 r a - 1 号炉

NT2 r b - 2 号炉

NT2 r i e n - 1 号炉

NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉

NT2 u f t r 炉

NT2 u r r 炉

NT2 v p i - u t r - 1 0 炉

NT1 カミニ炉

NT1 カルパッカム p f r 炉

NT1 スーパーカクラ炉

NT1 トリガ型原子炉

NT2 カルティニー p p n y 炉

NT2 ガルフトリガマーク iii 型炉

NT2 コーネルトリガマーク ii 型炉

NT2 コロラドトリガマーク iii 型炉

NT2 ダウ・トリガマーク i 型炉

NT2 トリガ型テキサス炉

NT2 トリガ型ブラジル炉

NT2 トリガ型ベテラン炉

NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉

NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉

NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉

NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉

NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉

NT2 トリガー 1 型ミシガン炉

NT2 トリガー 2 型イリノイ炉

NT2 トリガー 2 型ウィーン炉

NT2 トリガー 2 型カンザス炉

NT2 トリガー 2 型ソウル炉

NT2 トリガー 2 型ダラト炉

NT2 トリガー 2 型バヴィア炉

NT2 トリガー 2 型バングラデシュ炉

NT2 トリガー 2 型バンドン炉

NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉

NT2 トリガー 2 型マインツ炉

NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉

NT2 トリガー 2 型ローマ炉

NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉

NT2 トリガー 2 型立教大学炉

NT2 トリガー 2 型炉

NT2 トリガー 3 型サラサル炉

NT2 トリガー 3 型ソウル炉

NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉

NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉

NT2 トリコ炉

NT2 a f r r i 炉

NT2 a t p r 炉

NT2 f i r - 1 号炉

NT2 f r f - 2 号炉

NT2 f r n 炉

NT2 l o p r a 炉

NT2 n s c r 炉

NT2 o s t r 炉

NT2 p r p r 炉

NT2 p s t r 炉

NT2 r t p 炉

NT2 u c b r r 炉

NT2 u w n r 炉

NT2	wsur炉	NT2	ostr炉	NT2	スカラベ炉
NT1	プルニマー3号炉	NT2	osur炉	NT2	スニーク炉
NT1	マリア炉	NT2	prnc-1-77炉	NT2	スローボーク型炉
NT1	メーブル型炉	NT2	pstr炉	NT3	スローボーク・アルパータ炉
NT1	メーブル炉	NT2	pur-1号炉	NT3	スローボーク・オタワ炉
NT1	核燃焼炉	NT2	r-b炉	NT3	スローボーク・ダルジー炉
NT1	訓練用原子炉	NT2	ra-1号炉	NT3	スローボーク・トロント炉
NT2	アイオウut r-10炉	NT2	rien-1号炉	NT3	スローボーク・モントリオール炉
NT2	アテネ炉	NT2	rts-1号炉	NT3	スローボーク・wnre炉
NT2	アブサラ炉	NT2	rv-1号炉	NT2	セザール炉
NT2	アルゴス炉	NT2	sr-3p炉	NT2	ゼニス炉
NT2	アルゴノート炉	NT2	srrc-ut r-100炉	NT2	ゼブラ炉
NT2	イアン-r1号炉	NT2	sur-100 シリーズ炉	NT2	ゼルリナ炉
NT2	エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉	NT2	thetis炉	NT2	ダウ・トリガマークi型炉
NT2	エスサラーム炉	NT2	thor炉	NT2	タピロ炉
NT2	ガルフトリガマークiii型炉	NT2	tr-1号炉	NT2	ディドー炉
NT2	クイーンメリー大学ut r-b 炉	NT2	trr-1号炉	NT2	デモクリトス炉
NT2	グリーン炉	NT2	ucbr r炉	NT2	トリガー1型ミシガン炉
NT2	コーネルトリガマークii型炉	NT2	uft r炉	NT2	トリトン炉
NT2	コロラドトリガマークiii型炉	NT2	umne-1号炉	NT2	トリー2a炉
NT2	コンソート-2号炉	NT2	umr r炉	NT2	ドルーバ炉
NT2	サイラス炉	NT2	ur r炉	NT2	ネストール炉
NT2	ジェイソン炉	NT2	uvar炉	NT2	ノラ炉
NT2	シュタルク炉	NT2	uwnr炉	NT2	ハーモニー炉
NT2	ストラスプール・クロネンブル グ炉	NT2	uwtr炉	NT2	パイパー炉
NT2	ダウ・トリガマークi型炉	NT2	vpi-ut r-10炉	NT2	パット炉
NT2	トリガー1型ミシガン炉	NT2	vr-1号炉	NT2	パルサー・バッファロー炉
NT2	トリガー2型パヴィア炉	NT2	wnt r炉	NT2	パルサー・ローリー炉
NT2	トリコ炉	NT2	wpir炉	NT2	パーン炉
NT2	ネバダ大学炉	NT2	wwr-s-ブダペスト炉	NT2	ヒーロー炉
NT2	ブダペスト訓練炉	NT2	x10炉	NT2	フーバス炉
NT2	マーリン炉	NT2	z1fr炉	NT2	プロテウス炉
NT2	メルジーネ-1号炉	NT2	zpr炉 (コーネル大学)	NT2	ヘクター炉
NT2	モアタ炉	NT1	研究炉	NT2	ヘラルド炉
NT2	ユリス炉	NT2	アーガス炉	NT2	ホラティウス炉
NT2	近畿大学研究用原子炉ut r- 10-kink i炉	NT2	アガタ炉	NT2	マーリン炉
NT2	東芝原子炉 (ttr-1)	NT2	アストラ炉	NT2	マリーラ炉
NT2	afrri炉	NT2	アテネ炉	NT2	マリウス炉
NT2	ai-1-77炉	NT2	アブサラ炉	NT2	ミネルヴェ炉
NT2	akr-1号炉	NT2	アボガドロrs-1号炉	NT2	ミュラー施設
NT2	arbi炉	NT2	アルゴス炉	NT2	メルジーネ-1号炉
NT2	atpr炉	NT2	アルゴノート炉	NT2	モアタ炉
NT2	bgr r炉	NT2	アンナ炉	NT2	モンダレーe1-1号炉
NT2	byu-1-77炉	NT2	イアン-r1号炉	NT2	モンダレーe1-2号炉
NT2	cesnef (エンリコフェル ミ原子力研究センター) 炉	NT2	イシス炉	NT2	モンダレーe1-3号炉
NT2	dr-1号炉	NT2	イスプラ-1号炉	NT2	ヤヌス炉
NT2	fir-1号炉	NT2	ヴェラ炉	NT2	ユノ炉
NT2	fnr炉	NT2	エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉	NT2	ラナ炉
NT2	fr-0炉	NT2	エヴァ炉	NT2	ラ・レイナrech-1号炉
NT2	frf炉	NT2	エスサラーム炉	NT2	リド炉
NT2	frg-1号炉	NT2	オシリス炉	NT2	ロマシユカ電源用原子炉
NT2	gtr r炉	NT2	オルフェ炉	NT2	ロ・アギーレrech-2号炉
NT2	hor炉	NT2	カブリ炉	NT2	近畿大学研究用原子炉ut r- 10-kink i炉
NT2	htr (日立エンジニアリング 教育訓練用原子炉)	NT2	カルティニーppny炉	NT2	台湾研究用原子炉
NT2	ir-100炉	NT2	ガルフトリガマークiii型炉	NT2	東芝原子炉 (ttr-1)
NT2	jrr-1号炉	NT2	ギドラ炉	NT2	aar炉 (アルゴンヌ新型実 験原子炉)
NT2	kur (京都大学研究用原子 炉)	NT2	グリーン炉	NT2	acpr (円形炉心パルス) 炉
NT2	lfr炉	NT2	グルノーブル炉	NT2	aeg-pr-10号炉
NT2	mitr (マサチューセッツ工 科大学) 炉	NT2	クレメンティーン炉	NT2	afrri炉
NT2	murr炉	NT2	クロッカス炉	NT2	afsr炉
NT2	ncscr-1号炉	NT2	コーラル-1号炉	NT2	ai-1-77炉
NT2	nscr炉	NT2	コンソート-2号炉	NT2	alrr炉
		NT2	サイラス炉	NT2	apri炉 (アバディーンメリ ーランド炉)
		NT2	サファリ-1号炉	NT2	arbi炉
		NT2	ジェイソン炉	NT2	armf-1号炉
		NT2	シレーヌ炉	NT2	atpr炉
		NT2	ジープ炉		
		NT2	ジープ-2号炉		
		NT2	スヴィエルク r-2号炉		

NT2 a t s r 炉	NT2 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉	NT2 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT2 b e p o 炉	NT2 i b r - 2 号炉	NT2 p i k 物理モデル炉
NT2 b e r - 2 号炉	NT2 i b r - 3 0 号炉	NT2 p i k 炉
NT2 b g r r 炉	NT2 i e a - z p r 炉	NT2 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT2 b i g r 炉	NT2 i e a r - 1 号炉	NT2 p r t r 炉
NT2 b i r 炉	NT2 i r l 炉	NT2 p s t r 炉
NT2 b r - 0 2 号炉	NT2 i r r - 1 号炉	NT2 p t r 炉
NT2 b r - 1 号炉	NT2 i r r - 2 号炉	NT2 r - 1 号炉
NT2 b r r 炉	NT2 i r t バグダッド炉	NT2 r - 2 号炉
NT2 b s r - 1 号炉	NT2 i r t 炉	NT2 r - a 炉
NT2 b s r - 2 号炉	NT2 i r t - ソフィア炉	NT2 r 2 - 0 号炉
NT2 b y u 1 - 7 7 炉	NT2 i r t - 1 リビア炉	NT2 r a - 1 0 号炉
NT2 c a r e m 2 5 炉	NT2 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT2 r a - 0 号炉
NT2 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT2 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉	NT2 r a - 2 号炉
NT2 c p (シカゴパイル) - 2 号炉	NT2 i r t - c 炉	NT2 r a - 3 号炉
NT2 c p (シカゴパイル) - 3 号炉	NT2 i r t - f 炉	NT2 r a - 4 号炉
NT2 c p (シカゴパイル) - 5 号炉	NT2 i r t - m 炉	NT2 r a - 5 号炉
NT2 c p - 3 m 号炉	NT2 i v v - 2 m 炉	NT2 r a - 6 号炉
NT2 c p - 6 号炉	NT2 i v v - 7 炉	NT2 r a - 8 号炉
NT2 d i o r i t 炉	NT2 j e n 炉	NT2 r a k e - 2 号炉
NT2 d m t r 炉	NT2 j e n - 1 号炉	NT2 r b - 1 号炉
NT2 d r - 1 号炉	NT2 j e n - 2 号炉	NT2 r b m 炉
NT2 d r - 2 号炉	NT2 j m t r (材料試験) 炉	NT2 r g - 1 m 号炉
NT2 d r - 3 号炉	NT2 j r r - 1 号炉	NT2 r i e n - 1 号炉
NT2 e b o r 炉	NT2 j r r - 2 号炉	NT2 r i n s c 炉
NT2 e b r - 1 号炉	NT2 j r r - 3 号改造炉	NT2 r i t m o 炉
NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT2 j r r - 3 号炉	NT2 r p - 1 0 号炉
NT2 e o c r 炉	NT2 j r r - 4 号炉	NT2 r p t 炉
NT2 e o l e 炉	NT2 k i n g 炉	NT2 r t s - 1 号炉
NT2 e t r (工学試験) 炉	NT2 k s t r 炉	NT2 r v - 1 号炉
NT2 e t r c 炉	NT2 k u h f r (京都大学高中中性子束) 炉	NT2 s b r - 1 号炉
NT2 e t r r - 1 号炉	NT2 k u r (京都大学研究用原子) 炉	NT2 s b r - 2 号炉
NT2 e t r r - 2 号炉	NT2 l f r 炉	NT2 s b r - 5 号炉
NT2 f - 1 号炉	NT2 l p r 炉	NT2 s o r a 炉
NT2 f b r f 炉	NT2 l p t r 炉	NT2 s p e r t - 1 号炉
NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉	NT2 l t i r 炉	NT2 s p r - 2 号炉
NT2 f i r - 1 号炉	NT2 l v r - 1 5 炉	NT2 s p r - 3 号炉
NT2 f m r b 炉	NT2 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT2 s p r - 4 号炉
NT2 f n r 炉	NT2 m n r 炉	NT2 s r - 1 炉
NT2 f r - 0 炉	NT2 m n s r 型炉	NT2 s r - o a 炉
NT2 f r - 2 号炉	NT3 ガーラー-1号炉	NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT2 f r f 炉	NT3 m n s r - c i a e (北京) 炉	NT2 s t f 炉
NT2 f r g - 1 号炉	NT3 m n s r - s d (山東) 炉	NT2 s u p o 炉
NT2 f r g - 2 号炉	NT3 m n s r - s h (上海) 炉	NT2 t c a (軽水臨界実験装置)
NT2 f r j - 1 号炉	NT3 m n s r - s z (深址) 炉	NT2 t h e t i s 炉
NT2 f r j - 2 号炉	NT3 n i r r - 1 号炉	NT2 t h o r 炉
NT2 f r m 炉	NT3 p a r r - 2 号炉	NT2 t i b r 炉
NT2 f r m - ii 炉	NT3 s r r - 1 号炉	NT2 t r - 1 号炉
NT2 f r n 炉	NT2 m r 炉	NT2 t r - 2 号炉
NT2 g a シオアベッシー-炉	NT2 m r r 炉	NT2 t r r - 1 号炉
NT2 g i a c i n t 炉	NT2 m u r r 炉	NT2 t s r - 2 号炉
NT2 g t r r 炉	NT2 n b s r 炉	NT2 u f t r 炉
NT2 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉	NT2 n c s c r - 1 号炉	NT2 u k n r 炉
NT2 h e w - 3 0 5 炉	NT2 n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2 u m n e - 1 号炉
NT2 h f b r (高中中性子束ビーム) 炉	NT2 n r u 炉	NT2 u m r r 炉
NT2 h f i r (定常中性子源) 炉	NT2 n r x 炉	NT2 u t r 炉
NT2 h f r (高中中性子束) 炉	NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT2 u v a r 炉
NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉	NT2 n t r 炉	NT2 v p i - u t r - 1 0 炉
NT2 h o r 炉	NT2 n u r 炉	NT2 w r r r 炉
NT2 h p r r 炉	NT2 o w r 炉	NT2 w s u r 炉
NT2 h r e - 2 炉	NT2 p a r r - 1 号炉	NT2 w t r 炉
NT2 h t l t r 炉	NT2 p b r 炉	NT2 w w r - 2 炉
NT2 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)		NT2 w w r - k - アルマトイ炉
		NT2 w w r - m - キエフ炉
		NT2 w w r - m - レニングラード炉
		NT2 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
		NT2 w w r - s - カイロ炉
		NT2 w w r - s - タシケント炉

NT2	w w r - s - ブカレスト炉	NT2	h f i r (定常中性子源) 炉	NT3	プルニマー2号炉
NT2	w w r - s - プラハ炉	NT2	h i f a r (オーストラリア高 中性子束) 炉	NT3	ペギー炉
NT2	w w r - s - モスクワ炉	NT2	h r e - 2 炉	NT3	ペリンデュナ炉
NT2	w w r - z 炉	NT2	h t l t r 炉	NT3	ホラティウス炉
NT2	x 1 0 炉	NT2	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガ ス炉)	NT3	マズルカ炉
NT2	x a p r 炉 (西安パルス炉)	NT2	i r l 炉	NT3	マリウ炉
NT2	z l f r 炉	NT2	i r r - 1 号炉	NT3	マリウス炉
NT2	z p p r 炉	NT2	i r t バグダッド炉	NT3	ミネルヴェ炉
NT1	試験炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 ジェカルタ炉	NT3	ユノ炉
NT2	アストラ炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉	NT3	レンセリアー臨界施設
NT2	イスブラー1号炉	NT2	j m t r (材料試験) 炉	NT3	ロスボ炉
NT2	オルフェ炉	NT2	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉	NT3	重水臨界実験装置
NT2	カルバツカム l m f b r 炉	NT2	m z f r (カールスルーエ) 炉	NT3	a k r - 1 号炉
NT2	グルノーブル炉	NT2	n e t r 炉	NT3	a n e x 炉
NT2	サイラス炉	NT2	n r u 炉	NT3	a p f a - 3 号炉
NT2	サファリ-1号炉	NT2	n t r 炉	NT3	b f s 炉
NT2	タピロ炉	NT2	o w r 炉	NT3	c f r m f 炉
NT2	ディンプル炉	NT2	r a - 3 号炉	NT3	c m l 炉
NT2	トリガー1型ミンガン炉	NT2	r a - 4 号炉	NT3	e c e l 炉
NT2	トリガー2型パヴィア炉	NT2	r a - 5 号炉	NT3	e t r c 炉
NT2	トリ-2 a 炉	NT2	r a - 6 号炉	NT3	f c a (高速炉臨界実験装置)
NT2	トリ-2 c 炉	NT2	r a - 8 号炉	NT3	f r - 0 炉
NT2	ドルーバ炉	NT2	r t s - 1 号炉	NT3	g i a c i n t 炉
NT2	ハーモニー炉	NT2	s l c 原型炉	NT3	h w z p r 炉
NT2	バイパー炉	NT2	s b r - 5 号炉	NT3	i e a - z p r 炉
NT2	パット炉	NT2	s n a p t r a n 炉	NT3	i f r 炉
NT2	バーン炉	NT2	s t f 炉	NT3	i p e n - m b - 1 号炉
NT2	ヒーロー炉	NT2	t s r - 1 号炉	NT3	k a h t e r 炉
NT2	プロテウス炉	NT2	t s r - 2 号炉	NT3	k b r - 1 号炉
NT2	ペガーズ炉	NT2	u r r 炉	NT3	k r i t z 炉
NT2	ヘラルド炉	NT2	u v a r 炉	NT3	k u c a (京都大学臨界実験 集合体)
NT2	ボーラックス-5号炉	NT2	w r - 1 号炉	NT3	l p t f 炉
NT2	ラプソディー炉	NT2	w t r 炉	NT3	l r - 0 炉
NT2	出力過渡炉試験炉	NT1	実験炉	NT3	l v r - 1 5 炉
NT2	a i p f r 炉	NT2	オパール炉	NT3	n s f - r f p 炉
NT2	a r b u s 炉	NT2	キウイ-t n t 炉	NT3	o r - c e f (オークリッジ 臨界実験施設)
NT2	a s t r 炉	NT2	ジュール・ホロビッツ炉	NT3	o r n l - p c a 炉
NT2	a t p r 炉	NT2	セザール炉	NT3	p d p 炉
NT2	a t r 炉	NT2	セフォー炉	NT3	p r c f 炉
NT2	b a w t r 炉	NT2	ゼロ出力原子炉	NT3	p t f - u n c 炉
NT2	b g r r 炉	NT3	アーミン炉	NT3	r - b 炉
NT2	b r - 0 2 号炉	NT3	アガタ炉	NT3	r a - 0 号炉
NT2	b r r 炉	NT3	アキロン炉	NT3	r a - 2 号炉
NT2	c e s n e f (エンリコフェル ミ原子力研究センター) 炉	NT3	アンナ炉	NT3	r a - 8 号炉
NT2	c p (シカゴパイル) - 5 号炉	NT3	イゼバル炉	NT3	r a k e - 2 号炉
NT2	d i o r i t 炉	NT3	ヴェラ炉	NT3	r b - 1 号炉
NT2	e b o r 炉	NT3	クロッカス炉	NT3	r b - 3 号炉
NT2	e b r - 1 号炉	NT3	コーラール-1号炉	NT3	r i t m o 炉
NT2	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT3	ゴディヴァ炉	NT3	s a r e f (安全性研究実験 施設) 炉
NT2	e o c r 炉	NT3	シレーヌ炉	NT3	s h c a 炉
NT2	e s a d a - v e s r 炉	NT3	シロエツト炉	NT3	s r - o a 炉
NT2	e s s o r 炉	NT3	ジープ炉	NT3	s t a c y (定常臨界実験装 置)
NT2	e t r (工学試験) 炉	NT3	スニーク炉	NT3	t c a (軽水臨界実験装置)
NT2	e t r c 炉	NT3	スプリットテーブル炉	NT3	t r - 0 炉
NT2	f f t f (高速中性子束試験装 置) 炉	NT3	ゼニス炉	NT3	t r a c y (過渡臨界実験装 置)
NT2	f i r - 1 号炉	NT3	ゼファー炉	NT3	z l f r 炉
NT2	f m r b 炉	NT3	ゼブラ炉	NT3	z p p r 炉
NT2	f n r 炉	NT3	ゼルリナ炉	NT3	z p r 炉 (コーネル大学)
NT2	f r - 2 号炉	NT3	ディンプル炉	NT3	z p r - 3 号炉 (a n l)
NT2	f r c t f 炉	NT3	ネプチューン炉	NT3	z p r - 6 号炉 (a n l)
NT2	f r g - 1 号炉	NT3	ハイトレックス-1号炉	NT3	z p r - 9 号炉 (a n l)
NT2	f r n 炉	NT3	パーカ炉	NT3	z r - 6 号炉
NT2	g e t r 炉	NT3	ヒーロー炉	NT2	トパーズ炉
NT2	g t r 炉	NT3	ビッグ10炉	NT2	ドラゴン炉
NT2	g t r r 炉	NT3	プラズマコアアセンブリ		
NT2	h a n a r o (先進的高中中性 束) 炉	NT3	フラットトップ炉		
NT2	h e w - 3 0 5 炉	NT3	プルニマ炉		

- NT2 トリー2 a 炉
- NT2 トリー2 c 炉
- NT2 ビリーピン炉
- NT2 ビーナス炉
- NT2 ボーラックス-1号炉
- NT2 ボーラックス-2号炉
- NT2 ボーラックス-3号炉
- NT2 ボーラックス-4号炉
- NT2 ミール炉
- NT2 モンダレーe l-1号炉
- NT2 ランプレー1号炉
- NT2 ローバー炉
- NT2 出力過渡炉試験炉
- NT2 常陽炉
- NT2 超高温ガス冷却炉
- NT2 未臨界集合体
- NT3 加速器駆動未臨界システム
- NT4 ビーナス炉
- NT4 プラマ施設
- NT4 ミュラー施設
- NT4 ヤリナ (yalina) 施設
- NT4 加速器駆動核破砕施設
- NT3 p s e 炉
- NT3 s t s f 集合体
- NT2 a p s 炉
- NT2 a r b u s 炉
- NT2 a t r c 炉
- NT2 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
- NT2 c e f r (中国高速実験) 炉
- NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉
- NT2 e b r - 1号炉
- NT2 e b r - 2号炉
- NT2 e b w r 炉
- NT2 e g c r 炉
- NT2 e o c r 炉
- NT2 e s a d a - v e s r 炉
- NT2 e w g - 1号炉
- NT2 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
- NT2 h b w r 炉
- NT2 h d r 炉
- NT2 h r e - 2号炉
- NT2 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
- NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
- NT2 i g r 炉
- NT2 i r - 1 0 0 炉
- NT2 j p d r (動力試験) 炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) - 2号炉
- NT2 m h - 1 a 炉
- NT2 m s r e 炉
- NT2 n r x - a 1 炉
- NT2 n r x - a 2 炉
- NT2 n r x - a 3 炉
- NT2 n r x - a 4 - e s t 炉
- NT2 n r x - a 5 炉
- NT2 n r x - a 6 炉
- NT2 n r x - a 7 炉
- NT2 o m r e 炉
- NT2 s p e r t - 1号炉
- NT2 s p e r t - 2号炉
- NT2 s p e r t - 3号炉
- NT2 s p e r t - 4号炉
- NT2 s r e 炉
- NT2 t z 1 炉
- NT2 t z 2 炉
- NT2 u h t r e x 炉

- NT2 x e - 2号炉
- NT2 x m a - 1号炉
- NT2 x e プライム炉
- NT2 z r r 炉
- NT1 東京大学原子炉 (弥生)

研究所リソ

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-03
USE リソ研究所

研究用原子炉-1号炉 (j r r - 1号炉)

USE j r r - 1号炉

研究用原子炉-2号炉 (j r r - 2号炉)

USE j r r - 2号炉

研究用原子炉-3号炉 (j r r - 3号炉)

USE j r r - 3号炉

研究用原子炉-4号炉 (j r r - 4号炉)

USE j r r - 4号炉

研究要員

INIS: 1993-09-06; ETDE: 1995-05-09
SF 職業人
BT1 個人

研究炉

1996-01-24

- UF ラレイナ炉
- SF バークレー核実験室炉
- SF b n 1 炉
- *BT1 研究試験炉
- NT1 アーガス炉
- NT1 アガタ炉
- NT1 アストラ炉
- NT1 アテネ炉
- NT1 アブサラ炉
- NT1 アボガドロ r s - 1号炉
- NT1 アルゴス炉
- NT1 アルゴノート炉
- NT1 アンナ炉
- NT1 イアン- r 1号炉
- NT1 イシス炉
- NT1 イスプラー1号炉
- NT1 ヴェラ炉
- NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニ
ュークレオニクス炉
- NT1 エヴァ炉
- NT1 エスサラーム炉
- NT1 オシリス炉
- NT1 オルフエ炉
- NT1 カブリ炉
- NT1 カルティニー- p p n y 炉
- NT1 ガルフトリガマーク iii 型炉
- NT1 ギドラ炉
- NT1 グリープ炉
- NT1 グルノーブル炉
- NT1 クレメンティーン炉
- NT1 クロッカス炉
- NT1 コーラル-1号炉
- NT1 コンソート-2号炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 サファリ-1号炉
- NT1 ジェyson 炉
- NT1 シレーヌ炉
- NT1 ジープ炉
- NT1 ジープ-2号炉
- NT1 スヴィエルク r - 2号炉
- NT1 スカラベ炉
- NT1 スニーク炉
- NT1 スローボーク型炉
- NT2 スローボーク・アルバータ炉

- NT2 スローボーク・オタワ炉
- NT2 スローボーク・ダルジー炉
- NT2 スローボーク・トロント炉
- NT2 スローボーク・モントリオール
炉
- NT2 スローボーク・w n r e 炉
- NT1 セザール炉
- NT1 ゼニス炉
- NT1 ゼブラ炉
- NT1 ゼルリナ炉
- NT1 ダウ・トリガマーク i 型炉
- NT1 タピロ炉
- NT1 ディドー炉
- NT1 デモクリトス炉
- NT1 トリガー-1型ミシガン炉
- NT1 トリトン炉
- NT1 トリー2 a 炉
- NT1 ドルーバ炉
- NT1 ネストール炉
- NT1 ノラ炉
- NT1 ハーモニー炉
- NT1 バイパー炉
- NT1 パット炉
- NT1 パルサー・バッファロー炉
- NT1 パルサー・ローリー炉
- NT1 バーン炉
- NT1 ヒーロー炉
- NT1 フーバス炉
- NT1 プロテウス炉
- NT1 ヘクター炉
- NT1 ヘラルド炉
- NT1 ホラティウス炉
- NT1 マーリン炉
- NT1 マリーラ炉
- NT1 マリウス炉
- NT1 ミネルヴェ炉
- NT1 ミュラー施設
- NT1 メルジーネー-1号炉
- NT1 モアタ炉
- NT1 モンダレーe l-1号炉
- NT1 モンダレーe l-2号炉
- NT1 モンダレーe l-3号炉
- NT1 ヤヌス炉
- NT1 ユノ炉
- NT1 ラナ炉
- NT1 ラ・レイナ r e c h - 1号炉
- NT1 リド炉
- NT1 ロマシュカ電源用原子炉
- NT1 ロ・アギーレ r e c h - 2号炉
- NT1 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1
0 - k i n k i 炉
- NT1 台湾研究用原子炉
- NT1 東芝原子炉 (t t r - 1)
- NT1 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験
原子炉)
- NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
- NT1 a e g - p r - 1 0 号炉
- NT1 a f r r i 炉
- NT1 a f s r 炉
- NT1 a i - l - 7 7 炉
- NT1 a l r r 炉
- NT1 a p r f 炉 (アバディーンメリー
ランド炉)
- NT1 a r b i 炉
- NT1 a r m f - 1号炉
- NT1 a t p r 炉
- NT1 a t s r 炉
- NT1 b e p o 炉
- NT1 b e r - 2号炉
- NT1 b g r r 炉

NT1	b i g r 炉	NT1	i r l 炉	NT1	r - a 炉
NT1	b i r 炉	NT1	i r r - 1 号炉	NT1	r 2 - 0 号炉
NT1	b r - 0 2 号炉	NT1	i r r - 2 号炉	NT1	r a - 1 0 号炉
NT1	b r - 1 号炉	NT1	i r t バグダッド炉	NT1	r a - 0 号炉
NT1	b r r 炉	NT1	i r t 炉	NT1	r a - 2 号炉
NT1	b s r - 1 号炉	NT1	i r t - ソフィア炉	NT1	r a - 3 号炉
NT1	b s r - 2 号炉	NT1	i r t - 1 リビア炉	NT1	r a - 4 号炉
NT1	b y u l - 7 7 炉	NT1	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT1	r a - 5 号炉
NT1	c a r e m 2 5 炉	NT1	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉	NT1	r a - 6 号炉
NT1	c e s n e f (エンリコフェルミ 原子力研究センター) 炉	NT1	i r t - c 炉	NT1	r a - 8 号炉
NT1	c p (シカゴパイル) - 2 号炉	NT1	i r t - f 炉	NT1	r a k e - 2 号炉
NT1	c p (シカゴパイル) - 3 号炉	NT1	i r t - m 炉	NT1	r b - 1 号炉
NT1	c p (シカゴパイル) - 5 号炉	NT1	i v v - 2 m 炉	NT1	r b m 炉
NT1	c p - 3 m 号炉	NT1	i v v - 7 炉	NT1	r g - 1 m 号炉
NT1	c p - 6 号炉	NT1	j e n 炉	NT1	r i e n - 1 号炉
NT1	d i o r i t 炉	NT1	j e n - 1 号炉	NT1	r i n s c 炉
NT1	d m t r 炉	NT1	j e n - 2 号炉	NT1	r i t m o 炉
NT1	d r - 1 号炉	NT1	j m t r (材料試験) 炉	NT1	r p - 1 0 号炉
NT1	d r - 2 号炉	NT1	j r r - 1 号炉	NT1	r p t 炉
NT1	d r - 3 号炉	NT1	j r r - 2 号炉	NT1	r t s - 1 号炉
NT1	e b o r 炉	NT1	j r r - 3 号改造炉	NT1	r v - 1 号炉
NT1	e b r - 1 号炉	NT1	j r r - 3 号炉	NT1	s b r - 1 号炉
NT1	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT1	j r r - 4 号炉	NT1	s b r - 2 号炉
NT1	e o c r 炉	NT1	k i n g 炉	NT1	s b r - 5 号炉
NT1	e o l e 炉	NT1	k s t r 炉	NT1	s o r a 炉
NT1	e t r (工学試験) 炉	NT1	k u h f r (京都大学高中中性子束) 炉	NT1	s p e r t - 1 号炉
NT1	e t r c 炉	NT1	k u r (京都大学研究用原子) 炉	NT1	s p r - 2 号炉
NT1	e t r r - 1 号炉	NT1	l f r 炉	NT1	s p r - 3 号炉
NT1	e t r r - 2 号炉	NT1	l p r 炉	NT1	s p r - 4 号炉
NT1	f - 1 炉	NT1	l p t r 炉	NT1	s r - 1 炉
NT1	f b r f 炉	NT1	l t i r 炉	NT1	s r - o a 炉
NT1	f f t f (高速中性子束試験装置) 炉	NT1	l v r - 1 5 炉	NT1	s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT1	f i r - 1 号炉	NT1	m i t r (マサチューセッツ工科 大学) 炉	NT1	s t f 炉
NT1	f m r b 炉	NT1	m n r 炉	NT1	s u p o 炉
NT1	f n r 炉	NT1	m n s r 型炉	NT1	t c a (軽水臨界実験装置)
NT1	f r - 0 炉	NT2	ガールー 1 号炉	NT1	t h e t i s 炉
NT1	f r - 2 号炉	NT2	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT1	t h o r 炉
NT1	f r f 炉	NT2	m n s r - s d (山東) 炉	NT1	t i b r 炉
NT1	f r g - 1 号炉	NT2	m n s r - s h (上海) 炉	NT1	t r - 1 号炉
NT1	f r g - 2 号炉	NT2	m n s r - s z (深址) 炉	NT1	t r - 2 号炉
NT1	f r j - 1 号炉	NT2	n i r r - 1 号炉	NT1	t r r - 1 号炉
NT1	f r j - 2 号炉	NT2	p a r r - 2 号炉	NT1	t s r - 2 号炉
NT1	f r m 炉	NT2	s r r - 1 号炉	NT1	u f t r 炉
NT1	f r m - i i 炉	NT1	m r 炉	NT1	u k n r 炉
NT1	f r n 炉	NT1	m r r 炉	NT1	u m n e - 1 号炉
NT1	g a シオアベッシー 炉	NT1	m u r r 炉	NT1	u m r r 炉
NT1	g i a c i n t 炉	NT1	n b s r 炉	NT1	u t r r 炉
NT1	g t r r 炉	NT1	n c s c r - 1 号炉	NT1	u v a r 炉
NT1	h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉	NT1	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供 給炉)	NT1	v p i - u t r - 1 0 炉
NT1	h e w - 3 0 5 炉	NT1	n r u 炉	NT1	w r r r 炉
NT1	h f b r (高中中性子束ビーム) 炉	NT1	n r x 炉	NT1	w s u r 炉
NT1	h f i r (定常中性子源) 炉	NT1	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT1	w t r 炉
NT1	h f r (高中中性子束) 炉	NT1	n t r 炉	NT1	w w r - 2 炉
NT1	h i f a r (オーストラリア高中 性子束) 炉	NT1	n u r 炉	NT1	w w r - k - アルマトイ炉
NT1	h o r 炉	NT1	o w r 炉	NT1	w w r - m - キエフ炉
NT1	h p r r 炉	NT1	p a r r - 1 号炉	NT1	w w r - m - レニングラード炉
NT1	h r e - 2 炉	NT1	p b r 炉	NT1	w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT1	h t l t r 炉	NT1	p c t r 炉 (物理定数試験用原子 炉)	NT1	w w r - s - カイロ炉
NT1	h t r (日立エンジニアリング教 育訓練用原子炉)	NT1	p i k 物理モデル炉	NT1	w w r - s - タシセント炉
NT1	h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉	NT1	p i k 炉	NT1	w w r - s - ブカレスト炉
NT1	i b r - 2 号炉	NT1	p r n c - 1 - 7 7 炉	NT1	w w r - s - ブラハ炉
NT1	i b r - 3 0 号炉	NT1	p r t r 炉	NT1	w w r - s - モスクワ炉
NT1	i e a - z p r 炉	NT1	p s t r 炉	NT1	w w r - z 炉
NT1	i e a r - 1 号炉	NT1	p t r 炉	NT1	x 1 0 炉
		NT1	r - 1 号炉	NT1	x a p r 炉 (西安パルス炉)
		NT1	r - 2 号炉	NT1	z l f r 炉
				NT1	z p p r 炉
				研究炉 ノイヘルベルク	
				USE	f r n 炉

研究炉ゲーストアハト-1号炉

USE f r g - 1号炉

研究炉ゲーストアハト-2号炉

USE f r g - 2号炉

研究炉フランクフルト

USE f r f 炉

研究炉フランクフルト-2号炉

USE f r f - 2号炉

研究炉ベルリン-2号炉

USE b e r - 2号炉

研究炉ミュンヘン

USE f r m 炉

研削盤

SF 混和機

*BT1 工作機械

RT 磨砕

研摩材

1975年4月から1997年3月まで、PUMICEはE T D Eの有効なディスクリブタであった。

SF 軽石

RT 磨耗

研磨

BT1 表面仕上げ

NT1 化学研磨

NT1 機械的研磨

NT1 電気研磨

RT 金属組織学

RT 表面掃除

見かけモル体積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
見かけのモル体積は、溶質のモル数で割られた溶剤の体積を引いた溶液の全体積と等しい。

RT 熱力学的性質

見かけ高さ

2000-04-12
垂直入射時の転送信号と電離層エコー間の時間間隔から決定された電離大気層の見かけ上の高さ。

*BT1 高さ

RT スケールハイト

RT 電離層

顕熱蓄熱方式

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
材料のフェーズを変更することなく、材料の比熱容量を利用した熱エネルギーの貯蔵。

*BT1 熱貯蔵

RT タンク

RT トロンブ壁

RT 岩盤

RT 季節間蓄熱

RT 水管壁

RT 熱エネルギー貯蔵設備

RT 熱質量

顕微鏡

NT1 イオン顕微鏡

NT1 光学顕微鏡

NT1 電子顕微鏡

RT 顕微鏡法

顕微鏡写真学

BT1 写真

RT セラミック組織学

RT 金属組織学

RT 顕微鏡法

RT 破面解析

顕微鏡法

NT1 イオン顕微鏡法

NT1 原子間力顕微鏡

NT1 光学顕微鏡法

NT2 走査光学顕微鏡検査法

NT1 走査トンネル顕微鏡法

NT1 超音波顕微鏡

NT1 電子顕微鏡法

NT2 走査電子顕微鏡

NT2 透過電子顕微鏡

RT セラミック組織学

RT 金属組織学

RT 形態学的変化

RT 顕微鏡

RT 顕微鏡写真学

RT 組織学

RT 組織学的技術

鹼化

*BT1 加水分解

元素

化学元素に限定。

UF 微量元素

NT1 金属元素

NT2 アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

NT3 アインスタインウム

NT3 アクチニウム

NT3 アメリカシウム

NT3 ウラン

NT4 アルファ・ウラン

NT4 ガンマ・ウラン

NT4 ベータ・ウラン

NT4 天然ウラン

NT4 濃縮ウラン

NT5 高濃縮ウラン

NT5 中等度濃縮ウラン

NT5 低濃縮ウラン

NT4 劣化ウラン

NT3 カリフォルニウム

NT3 キュリウム

NT3 トリウム

NT4 アルファ・トリウム

NT4 ベータ・トリウム

NT3 ネプツニウム

NT4 アルファ・ネプツニウム

NT4 ガンマ・ネプツニウム

NT3 ノーベリウム

NT3 パークリウム

NT3 フェルミウム

NT3 プルトニウム

NT4 アルファ・プルトニウム

NT4 イプシロン・プルトニウム

NT4 ガンマ・プルトニウム

NT4 デルタ・プルトニウム

NT4 ベータ・プルトニウム

NT3 プロトアクチニウム

NT3 メンデレビウム

NT3 ローレンシウム

NT2 アルカリ金属

NT3 カリウム

NT3 セシウム (cesium)

NT3 ナトリウム

NT3 フランシウム

NT3 リチウム

NT3 ルビジウム

NT2 アルカリ土類金属

NT3 カルシウム

NT3 ストロンチウム

NT3 バリウム

NT3 ベリリウム

NT3 マグネシウム

NT3 ラジウム

NT2 アルミニウム

NT2 アンチモン

NT2 インジウム

NT2 カドミウム

NT2 ガリウム

NT2 ゲルマニウム

NT3 ゲルマネン

NT2 スクラップ金属

NT2 スズ

NT2 タリウム

NT2 ビスマス

NT2 ポロニウム

NT2 亜鉛

NT2 液体金属

NT2 鉛

NT2 希土類

NT3 イットルビウム

NT3 エルビウム

NT3 ガドリニウム

NT3 サマリウム

NT3 ジスプロシウム

NT3 セリウム

NT4 アルファ・セリウム

NT4 ガンマ・セリウム

NT4 ベータ・セリウム

NT3 ツリウム

NT3 テルビウム

NT3 ネオジウム

NT3 プラセオジウム

NT3 プロメチウム

NT3 ホルミウム

NT3 ユウロビウム

NT3 ランタン

NT3 ルテチウム

NT2 重金属

NT2 水銀

NT2 遷移元素

NT3 イットリウム

NT3 クロム

NT3 コバルト

NT3 ジルコニウム

NT4 アルファ・ジルコニウム

NT4 オメガ・ジルコニウム

NT4 ベータ・ジルコニウム

NT3 スカンジウム

NT3 タングステン

NT4 アルファ・タングステン

NT3 タンタル

NT3 チタン

NT4 アルファ・チタニウム

NT4 ベータ・チタニウム

NT3 テクネチウム

NT3 ニオブ

NT4 アルファ・ニオブ

NT4 ベータ・ニオブ

NT3 ニッケル

NT3 バナジウム

NT3 ハフニウム

NT4 アルファ・ハフニウム

NT4 ベータ・ハフニウム
 NT3 マンガン
 NT4 アルファ型マンガン
 NT3 モリブデン
 NT3 レニウム
 NT3 金
 NT3 銀
 NT3 鉄
 NT4 アルファ型鉄
 NT4 ガンマ型鉄
 NT4 デルタ型鉄
 NT3 銅
 NT3 白金族金属
 NT4 イリジウム
 NT4 オスミウム
 NT4 パラジウム
 NT4 ルテニウム
 NT4 ロジウム
 NT4 白金
 NT2 耐火金属
 NT3 イリジウム
 NT3 オスミウム
 NT3 タングステン
 NT4 アルファ・タングステン
 NT3 タantal
 NT3 テクネチウム
 NT3 ニオブ
 NT4 アルファ・ニオブ
 NT4 ベータ・ニオブ
 NT3 ハフニウム
 NT4 アルファ・ハフニウム
 NT4 ベータ・ハフニウム
 NT3 モリブデン
 NT3 ルテニウム
 NT3 レニウム
 NT3 ロジウム
 NT1 超ウラン元素
 NT2 ネプツニウム
 NT3 アルファ・ネプツニウム
 NT3 ガンマ・ネプツニウム
 NT2 プルトニウム
 NT3 アルファ・プルトニウム
 NT3 イプシロン・プルトニウム
 NT3 ガンマ・プルトニウム
 NT3 デルタ・プルトニウム
 NT3 ベータ・プルトニウム
 NT2 超プルトニウム元素
 NT3 アイスタインニウム
 NT3 アメリシウム
 NT3 カリフォルニウム
 NT3 キュリウム
 NT3 ノーベリウム
 NT3 バークリウム
 NT3 フェルミウム
 NT3 メンデレビウム
 NT3 ローレンシウム
 NT3 超アクチニド元素
 NT4 オガネソン
 NT4 コペルニシウム
 NT4 シーボーギウム
 NT4 ダームスタチウム
 NT4 テネシン
 NT4 ドブニウム
 NT4 ニホニウム
 NT4 ハッシウム
 NT4 フレロビウム
 NT4 ボーリウム
 NT4 マイトネリウム
 NT4 モスコビウム
 NT4 ラザホージウム

NT4 リバモリウム
 NT4 レントゲニウム
 NT4 元素 119
 NT4 元素 120
 NT4 元素 124
 NT4 元素 126
 NT4 元素 128
 NT4 元素 134
 NT4 元素 145
 NT4 元素 164
 NT4 元素 173
 NT1 半金属元素
 NT2 ケイ素
 NT3 シリセン
 NT2 セレン
 NT2 テルル
 NT2 ヒ素
 NT2 ホウ素
 NT1 非金属元素
 NT2 ハロゲン
 NT3 アスタチン
 NT3 フッ素
 NT3 ヨウ素
 NT3 塩素
 NT3 臭素
 NT2 リン
 NT2 希ガス
 NT3 アルゴン
 NT3 キセノン
 NT3 クリプトン
 NT3 ネオン
 NT3 ヘリウム
 NT3 ラドン
 NT2 酸素
 NT2 水素
 NT2 炭素
 NT3 カーボンナノチューブ
 NT3 カーボンブラック
 NT3 カルビーン
 NT3 グラフェン
 NT3 ダイアモンド
 NT3 フラーレン
 NT3 活性炭
 NT3 黒鉛
 NT3 熱分解炭素
 NT2 窒素
 NT2 硫黄
 RT 周期系

元素 104

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム

元素 104 253

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 253

元素 104 254

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 254

元素 104 255

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 255

元素 104 256

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 256

元素 104 257

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 257

元素 104 258

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 258

元素 104 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 259

元素 104 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 260

元素 104 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 261

元素 104 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 262

元素 104 263

2002-08-13
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム 263

元素 104 塩化物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム塩化物

元素 104 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム化合物

元素 104 同位体

1975-09-02
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム同位体

元素 104 複合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ラザホージウム複合物

元素 105

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ドブニウム

元素 105 255

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 255

元素 105 256

2002-01-11
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 256

元素 105 257

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 257

元素 105 258

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 258

元素 105 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 259

元素 105 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-22
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 260

元素 105 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 261

元素 105 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 262

元素 105 263

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1992-02-14
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム 263

元素 105 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム化合物

元素 105 同位体

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ドブニウム同位体

元素 106

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム

元素 106 259

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 259

元素 106 260

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 260

元素 106 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 261

元素 106 262

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 262

元素 106 263

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 263

元素 106 265

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 265

元素 106 266

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1996-05-31
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム 266

元素 106 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム化合物

元素 106 同位体

INIS: 1996-06-17; ETDE: 1976-04-19
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE シーボーギウム同位体

元素 107

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム

元素 107 261

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 261

元素 107 262

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 262

元素 107 264

1995-03-28
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム 264

元素 107 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム化合物

元素 107 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ボーリウム同位体

元素 108

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム

元素 108 264

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1986-11-20
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 264

元素 108 265

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 265

元素 108 266

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 266

元素 108 270

2002-08-13
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム 270

元素 108 化合物

2002-08-13
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム化合物

元素 108 同位体

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ハッシウム同位体

元素 109

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム

元素 109 266

INIS: 1986-06-10; ETDE: 1986-08-25
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム 266

元素 109 268

1995-03-28
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム 268

元素 109 化合物

2010-01-22
USE マイトネリウム化合物

元素 109 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 1986-08-21
2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE マイトネリウム同位体

元素 110

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE ダームスタチウム

元素 110 269

1995-03-23

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム 269

元素 110 270

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-12

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム 270

元素 110 化合物

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム化合物

元素 110 同位体

1995-03-23

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ダームスタチウム同位体

元素 111

2006年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム

元素 111 272

1995-03-28

2006年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム 272

元素 111 化合物

2006年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム化合物

元素 111 同位体

INIS: 1995-03-28; ETDE: 2006-01-09

2006年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE レントゲニウム同位体

元素 112

2010年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE コペルニシウム

元素 112 277

1996-05-14

USE コペルニシウム 277

元素 112 283

INIS: 1999-06-24; ETDE: 1999-08-24

2010年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE コペルニシウム 283

元素 112 化合物

2002-08-13

2010年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE コペルニシウム化合物

元素 112 同位体

1996-05-14

2010年5月まで、ELEMENT 112 ISOTOPES がこの概念を表現するために使用された。

USE コペルニシウム同位体

元素 113

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニホニウム

元素 113 278

2007-05-25

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニホニウム 278

元素 113 283

2007-05-25

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニホニウム 283

元素 113 284

2007-05-25

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニホニウム 284

元素 113 化合物

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニホニウム化合物

元素 113 同位体

2007-05-25

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニホニウム同位体

元素 114

USE フレロビウム

元素 114 285

2007-09-25

USE フレロビウム 285

元素 114 286

2007-09-25

USE フレロビウム 286

元素 114 287

2007-09-25

USE フレロビウム 287

元素 114 288

2007-09-25

USE フレロビウム 288

元素 114 289

2007-09-25

USE フレロビウム 289

元素 114 292

2010-05-19

USE フレロビウム 292

元素 114 化合物

USE フレロビウム化合物

元素 114 同位体

2007-09-25

USE フレロビウム同位体

元素 115

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

元素 115 287

2007-06-19

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE モスコビウム 287

元素 115 288

2007-06-26

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE モスコビウム 288

元素 115 同位体

2007-06-19

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE モスコビウム同位体

元素 116

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-12-15

USE リバモリウム

元素 116 290

2008-10-22

USE リバモリウム 290

元素 116 291

2008-10-22

USE リバモリウム 291

元素 116 292

2008-10-22

USE リバモリウム 292

元素 116 293

2008-10-22

USE リバモリウム 293

元素 116 同位体

2008-10-22

USE リバモリウム同位体

元素 117

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

元素 117 同位体

2007-06-19

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE テネシン同位体

元素 118

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-08-19

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE オガネソン

元素 118 294

2008-10-22

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE オガネソン 294

元素 118 同位体

2008-10-22

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE オガネソン同位体

元素 119

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04

UF ウンウンエンニウム

*BT1 超アクチノイド元素

元素 119 同位体

2007-06-19

BT1 同位体

元素 120

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1981-08-04

UF ウンビニリウム

*BT1 超アクチノイド元素

元素 124

2010-05-19

UF ウンビクアジウム

*BT1 超アクチノイド元素

元素 124 312

2010-05-19

- *BT1 偶偶核
- *BT1 元素 124 同位体
- *BT1 重い核

元素 124 同位体

2010-05-19

- BT1 同位体
- NT1 元素 124 312

元素 126

- UF ウンビヘキシウム
- *BT1 超アクチニド元素

元素 128

- INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
- UF ウンビオクチウム
- *BT1 超アクチニド元素

元素 134

- INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
- UF ウントリクアジウム
- *BT1 超アクチニド元素

元素 145

- INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
- UF ウンクアドベンチウム
- *BT1 超アクチニド元素

元素 164

- INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
- UF ウンヘキスクアジウム
- *BT1 超アクチニド元素

元素 173

- INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
- UF ウンセプトトリウム
- *BT1 超アクチニド元素

元素の合成

- UF 元素合成
- BT1 合成
- NT1 重イオン核融合反応
- NT1 熱核反応
 - NT2 ミューオン触媒核融合
 - NT2 衝撃点火核融合
 - NT2 制御熱核融合
- RT ヘリウム燃焼
- RT 宇宙化学
- RT 起源
- RT 恒星
- RT 水素燃焼
- RT 炭素燃焼
- RT c n o サイクル
- RT r 過程
- RT s 過程

元素鉱物

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12
- 下記のディスクリプタを用いよ、もしくは、DIAMONDS や GRAPHITE など、より具体的なディスクリプタを用いよ。
- 1997 年 2 月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 鉱物

元素合成

- USE 元素の合成

元素組成

- ETDE: 1978-09-11
- 常に関連する元素に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
- UF 組成 (元素)
- BT1 存在量
- RT 宇宙化学
- RT 化学組成
- RT 自然発生
- RT 同位体比

原位置ガス化

- 2000-04-12
- UF ホルツハイマープロセス
- UF 地下ガス化
- *BT1 ガス化
- *BT1 原位置処理
- RT 原位置燃焼
- RT 石炭ガス化
- RT 電気連結

原位置ハイブリダイゼーション

- 1996-05-03
- *BT1 核酸複合体形成
- RT 遺伝子
- RT 遺伝子マッピング
- RT 染色体
- RT d n a
- RT d n a 複合体形成
- RT r n a (リボ核酸)

原位置液化

- 2000-04-12
- *BT1 液化
- *BT1 原位置処理

原位置処理

- 2000-02-01
- BT1 処理
- NT1 原位置ガス化
- NT1 原位置液化
- NT1 原位置蒸留
- NT1 原位置燃焼
- NT1 溶解採鉱
- RT オイルシェール
- RT レトルト処理
- RT 改良型原位置処理
- RT 浸出
- RT 浸出液
- RT 選鉱 (ore processing)
- RT 地下爆発

原位置蒸留

- 2000-04-12
- UF ユングストロームプロセス
- *BT1 レトルト処理
- *BT1 原位置処理
- RT オイルシェール
- RT 原位置燃焼
- RT r i s e (ラブル原位置抽出)

原位置燃焼

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
- 空気が井戸に注入され、点火は入力井戸で行われ、燃焼ゾーンは生産井戸近くの貯留岩内を伝播する。
- UF 火攻法
- *BT1 原位置処理
- *BT1 燃焼
- RT サーマルリカバリー
- RT 逆燃焼

- RT 原位置ガス化
- RT 原位置蒸留

原価回収

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1983-03-23
- UF 選付
- RT 資金調達
- RT 費用
- RT 料金

原岩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10
- RT 岩石
- RT 貯留岩

原型炉高速炉日本

- USE もんじゅ

原型炉陸上設置 (潜水艦用)

- 2000-04-12
- USE パット炉

原形質体

- USE 植物細胞

原始惑星

- RT 宇宙模型
- RT 太陽系進化
- RT 太陽系星雲
- RT 惑星

原子

- NT1 ハドロン原子
- NT2 プロトニウム
- NT2 中間子原子
 - NT3 バイオン原子
 - NT3 k 中間子原子
- NT1 ミューオン原子
- NT1 等電子数原子
- RT ポジトロニウム
- RT マトリクス分離
- RT ミューオニウム
- RT 原子輸送
- RT 増成原理
- RT 超放射
- RT 普遍定数
- RT 木原ポテンシャル

原子イオン

- INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
- 適切な特定のイオンのディスクリプタと上記のディスクリプタを組み合わせる。
- UF イオン (原子)
- *BT1 イオン

原子クラスタ

- INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
- RT イオン対
- RT クラスタビーム
- RT フラレーン

原子ビーム

- UF a b m r 方法
- BT1 ビーム
- RT ビームストリッパー
- RT 原子ビーム源

原子ビーム回折

- INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
- *BT1 回折
- RT 結晶学

原子ビーム源

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

- BT1 中性ビーム源
- RT イオン源
- RT ビーム入射加熱
- RT 原子ビーム
- RT 中性原子ビーム入射

原子・原子衝突

- *BT1 原子衝突
- RT 電子交換

原子・分子衝突

- *BT1 原子衝突
- *BT1 分子衝突
- RT 電子交換

原子雲

- USE 放射能雲

原子価

1979年2月から1997年3月まで、IONIC POTENTIALはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF イオンポテンシャル
- UF 価電子
- UF 原子価状態
- UF 酸化状態
- UF 電子供与体
- UF 電子受容体
- NT1 コーディネート原子価
- RT ホットアトム化学
- RT 酸化還元電位
- RT 放射線化学

原子価状態

- USE 原子価

原子価模型

2000-04-12

特定の中性子捕獲反応のためのモデル。

- *BT1 原子核模型
- RT 核反応
- RT 捕獲

原子核

- NT1 ハイパー核
- NT1 ホットな核
- NT1 異性体核
- NT1 宇宙核
- NT1 奇奇核
- NT2 アインスタイニウム 240
- NT2 アインスタイニウム 242
- NT2 アインスタイニウム 244
- NT2 アインスタイニウム 246
- NT2 アインスタイニウム 248
- NT2 アインスタイニウム 250
- NT2 アインスタイニウム 252
- NT2 アインスタイニウム 254
- NT2 アインスタイニウム 256
- NT2 アインスタイニウム 258
- NT2 アクチニウム 206
- NT2 アクチニウム 208
- NT2 アクチニウム 210
- NT2 アクチニウム 212
- NT2 アクチニウム 214
- NT2 アクチニウム 216
- NT2 アクチニウム 218
- NT2 アクチニウム 220
- NT2 アクチニウム 222
- NT2 アクチニウム 224

- NT2 アクチニウム 226
- NT2 アクチニウム 228
- NT2 アクチニウム 230
- NT2 アクチニウム 232
- NT2 アクチニウム 234
- NT2 アクチニウム 236
- NT2 アスタチン 192
- NT2 アスタチン 194
- NT2 アスタチン 196
- NT2 アスタチン 198
- NT2 アスタチン 200
- NT2 アスタチン 202
- NT2 アスタチン 204
- NT2 アスタチン 206
- NT2 アスタチン 208
- NT2 アスタチン 210
- NT2 アスタチン 212
- NT2 アスタチン 214
- NT2 アスタチン 216
- NT2 アスタチン 218
- NT2 アスタチン 220
- NT2 アスタチン 222
- NT2 アメリカシウム 232
- NT2 アメリカシウム 234
- NT2 アメリカシウム 236
- NT2 アメリカシウム 238
- NT2 アメリカシウム 240
- NT2 アメリカシウム 242
- NT2 アメリカシウム 244
- NT2 アメリカシウム 246
- NT2 アメリカシウム 248
- NT2 アルミニウム 22
- NT2 アルミニウム 24
- NT2 アルミニウム 26
- NT2 アルミニウム 28
- NT2 アルミニウム 30
- NT2 アルミニウム 32
- NT2 アルミニウム 34
- NT2 アルミニウム 36
- NT2 アルミニウム 38
- NT2 アルミニウム 40
- NT2 アルミニウム 42
- NT2 アンチモン 104
- NT2 アンチモン 106
- NT2 アンチモン 108
- NT2 アンチモン 110
- NT2 アンチモン 112
- NT2 アンチモン 114
- NT2 アンチモン 116
- NT2 アンチモン 118
- NT2 アンチモン 120
- NT2 アンチモン 122
- NT2 アンチモン 124
- NT2 アンチモン 126
- NT2 アンチモン 128
- NT2 アンチモン 130
- NT2 アンチモン 132
- NT2 アンチモン 134
- NT2 アンチモン 136
- NT2 アンチモン 138
- NT2 イットリウム 100
- NT2 イットリウム 102
- NT2 イットリウム 104
- NT2 イットリウム 106
- NT2 イットリウム 108
- NT2 イットリウム 76
- NT2 イットリウム 78
- NT2 イットリウム 80
- NT2 イットリウム 82
- NT2 イットリウム 84

- NT2 イットリウム 86
- NT2 イットリウム 88
- NT2 イットリウム 90
- NT2 イットリウム 92
- NT2 イットリウム 94
- NT2 イットリウム 96
- NT2 イットリウム 98
- NT2 イリジウム 164
- NT2 イリジウム 166
- NT2 イリジウム 168
- NT2 イリジウム 170
- NT2 イリジウム 172
- NT2 イリジウム 174
- NT2 イリジウム 176
- NT2 イリジウム 178
- NT2 イリジウム 180
- NT2 イリジウム 182
- NT2 イリジウム 184
- NT2 イリジウム 186
- NT2 イリジウム 188
- NT2 イリジウム 190
- NT2 イリジウム 192
- NT2 イリジウム 194
- NT2 イリジウム 196
- NT2 イリジウム 198
- NT2 イリジウム 202
- NT2 インジウム 100
- NT2 インジウム 102
- NT2 インジウム 104
- NT2 インジウム 106
- NT2 インジウム 108
- NT2 インジウム 110
- NT2 インジウム 112
- NT2 インジウム 114
- NT2 インジウム 116
- NT2 インジウム 118
- NT2 インジウム 120
- NT2 インジウム 122
- NT2 インジウム 124
- NT2 インジウム 126
- NT2 インジウム 128
- NT2 インジウム 130
- NT2 インジウム 132
- NT2 インジウム 134
- NT2 インジウム 98
- NT2 カリウム 32
- NT2 カリウム 34
- NT2 カリウム 36
- NT2 カリウム 38
- NT2 カリウム 40
- NT2 カリウム 42
- NT2 カリウム 44
- NT2 カリウム 46
- NT2 カリウム 48
- NT2 カリウム 50
- NT2 カリウム 52
- NT2 カリウム 54
- NT2 カリウム 56
- NT2 ガリウム 56
- NT2 ガリウム 58
- NT2 ガリウム 60
- NT2 ガリウム 62
- NT2 ガリウム 64
- NT2 ガリウム 66
- NT2 ガリウム 68
- NT2 ガリウム 70
- NT2 ガリウム 72
- NT2 ガリウム 74
- NT2 ガリウム 76
- NT2 ガリウム 78

NT2	ガリウム 80	NT2	タンタル 158	NT2	ドブニウム 256
NT2	ガリウム 82	NT2	タンタル 160	NT2	ドブニウム 258
NT2	ガリウム 84	NT2	タンタル 162	NT2	ドブニウム 260
NT2	ガリウム 86	NT2	タンタル 164	NT2	ドブニウム 262
NT2	コバルト 50	NT2	タンタル 166	NT2	ドブニウム 264
NT2	コバルト 52	NT2	タンタル 168	NT2	ドブニウム 266
NT2	コバルト 54	NT2	タンタル 170	NT2	ドブニウム 268
NT2	コバルト 56	NT2	タンタル 172	NT2	ナトリウム 18
NT2	コバルト 58	NT2	タンタル 174	NT2	ナトリウム 20
NT2	コバルト 60	NT2	タンタル 176	NT2	ナトリウム 22
NT2	コバルト 62	NT2	タンタル 178	NT2	ナトリウム 24
NT2	コバルト 64	NT2	タンタル 180	NT2	ナトリウム 26
NT2	コバルト 66	NT2	タンタル 182	NT2	ナトリウム 28
NT2	コバルト 68	NT2	タンタル 184	NT2	ナトリウム 30
NT2	コバルト 70	NT2	タンタル 186	NT2	ナトリウム 32
NT2	コバルト 72	NT2	タンタル 188	NT2	ナトリウム 34
NT2	コバルト 74	NT2	タンタル 190	NT2	ニオブ 100
NT2	スカンジウム 36	NT2	ツリウム 144	NT2	ニオブ 102
NT2	スカンジウム 38	NT2	ツリウム 146	NT2	ニオブ 104
NT2	スカンジウム 40	NT2	ツリウム 148	NT2	ニオブ 106
NT2	スカンジウム 42	NT2	ツリウム 150	NT2	ニオブ 108
NT2	スカンジウム 44	NT2	ツリウム 152	NT2	ニオブ 110
NT2	スカンジウム 46	NT2	ツリウム 154	NT2	ニオブ 112
NT2	スカンジウム 48	NT2	ツリウム 156	NT2	ニオブ 82
NT2	スカンジウム 50	NT2	ツリウム 158	NT2	ニオブ 84
NT2	スカンジウム 52	NT2	ツリウム 160	NT2	ニオブ 86
NT2	スカンジウム 54	NT2	ツリウム 162	NT2	ニオブ 88
NT2	スカンジウム 56	NT2	ツリウム 164	NT2	ニオブ 90
NT2	スカンジウム 58	NT2	ツリウム 166	NT2	ニオブ 92
NT2	スカンジウム 60	NT2	ツリウム 168	NT2	ニオブ 94
NT2	セシウム 112	NT2	ツリウム 170	NT2	ニオブ 96
NT2	セシウム 114	NT2	ツリウム 172	NT2	ニオブ 98
NT2	セシウム 116	NT2	ツリウム 174	NT2	ニホニウム 278
NT2	セシウム 118	NT2	ツリウム 176	NT2	ネプツニウム 226
NT2	セシウム 120	NT2	ツリウム 178	NT2	ネプツニウム 228
NT2	セシウム 122	NT2	テクネチウム 100	NT2	ネプツニウム 230
NT2	セシウム 124	NT2	テクネチウム 102	NT2	ネプツニウム 232
NT2	セシウム 126	NT2	テクネチウム 104	NT2	ネプツニウム 234
NT2	セシウム 128	NT2	テクネチウム 106	NT2	ネプツニウム 236
NT2	セシウム 130	NT2	テクネチウム 108	NT2	ネプツニウム 238
NT2	セシウム 132	NT2	テクネチウム 110	NT2	ネプツニウム 240
NT2	セシウム 134	NT2	テクネチウム 112	NT2	ネプツニウム 242
NT2	セシウム 136	NT2	テクネチウム 114	NT2	ネプツニウム 244
NT2	セシウム 138	NT2	テクネチウム 116	NT2	バナジウム 40
NT2	セシウム 140	NT2	テクネチウム 118	NT2	バナジウム 42
NT2	セシウム 142	NT2	テクネチウム 86	NT2	バナジウム 44
NT2	セシウム 144	NT2	テクネチウム 88	NT2	バナジウム 46
NT2	セシウム 146	NT2	テクネチウム 90	NT2	バナジウム 48
NT2	セシウム 148	NT2	テクネチウム 92	NT2	バナジウム 50
NT2	セシウム 150	NT2	テクネチウム 94	NT2	バナジウム 52
NT2	タリウム 176	NT2	テクネチウム 96	NT2	バナジウム 54
NT2	タリウム 178	NT2	テクネチウム 98	NT2	バナジウム 56
NT2	タリウム 180	NT2	テルビウム 136	NT2	バナジウム 58
NT2	タリウム 182	NT2	テルビウム 138	NT2	バナジウム 60
NT2	タリウム 184	NT2	テルビウム 140	NT2	バナジウム 62
NT2	タリウム 186	NT2	テルビウム 142	NT2	バナジウム 64
NT2	タリウム 188	NT2	テルビウム 144	NT2	バナジウム 66
NT2	タリウム 190	NT2	テルビウム 146	NT2	バークリウム 236
NT2	タリウム 192	NT2	テルビウム 148	NT2	バークリウム 238
NT2	タリウム 194	NT2	テルビウム 150	NT2	バークリウム 240
NT2	タリウム 196	NT2	テルビウム 152	NT2	バークリウム 242
NT2	タリウム 198	NT2	テルビウム 154	NT2	バークリウム 244
NT2	タリウム 200	NT2	テルビウム 156	NT2	バークリウム 246
NT2	タリウム 202	NT2	テルビウム 158	NT2	バークリウム 248
NT2	タリウム 204	NT2	テルビウム 160	NT2	バークリウム 250
NT2	タリウム 206	NT2	テルビウム 162	NT2	バークリウム 252
NT2	タリウム 208	NT2	テルビウム 164	NT2	バークリウム 254
NT2	タリウム 210	NT2	テルビウム 166	NT2	ビスマス 184
NT2	タリウム 212	NT2	テルビウム 168	NT2	ビスマス 186
NT2	タンタル 156	NT2	テルビウム 170	NT2	ビスマス 188

NT2	ビスマス 190	NT2	フランシウム 220	NT2	ボーリウム 272
NT2	ビスマス 192	NT2	フランシウム 222	NT2	ボーリウム 274
NT2	ビスマス 194	NT2	フランシウム 224	NT2	マイトネリウム 266
NT2	ビスマス 196	NT2	フランシウム 226	NT2	マイトネリウム 268
NT2	ビスマス 198	NT2	フランシウム 228	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ビスマス 200	NT2	フランシウム 230	NT2	マイトネリウム 272
NT2	ビスマス 202	NT2	フランシウム 232	NT2	マイトネリウム 274
NT2	ビスマス 204	NT2	プロトアクチニウム 212	NT2	マイトネリウム 276
NT2	ビスマス 206	NT2	プロトアクチニウム 214	NT2	マンガン 44
NT2	ビスマス 208	NT2	プロトアクチニウム 216	NT2	マンガン 46
NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 218	NT2	マンガン 48
NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 220	NT2	マンガン 50
NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 222	NT2	マンガン 52
NT2	ビスマス 216	NT2	プロトアクチニウム 224	NT2	マンガン 54
NT2	ビスマス 218	NT2	プロトアクチニウム 226	NT2	マンガン 56
NT2	ヒ素 60	NT2	プロトアクチニウム 228	NT2	マンガン 58
NT2	ヒ素 62	NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	マンガン 60
NT2	ヒ素 64	NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	マンガン 62
NT2	ヒ素 66	NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	マンガン 64
NT2	ヒ素 68	NT2	プロトアクチニウム 236	NT2	マンガン 66
NT2	ヒ素 70	NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	マンガン 68
NT2	ヒ素 72	NT2	プロトアクチニウム 240	NT2	マンガン 70
NT2	ヒ素 74	NT2	プロメチウム 126	NT2	メンデレビウム 246
NT2	ヒ素 76	NT2	プロメチウム 128	NT2	メンデレビウム 248
NT2	ヒ素 78	NT2	プロメチウム 130	NT2	メンデレビウム 250
NT2	ヒ素 80	NT2	プロメチウム 132	NT2	メンデレビウム 252
NT2	ヒ素 82	NT2	プロメチウム 134	NT2	メンデレビウム 254
NT2	ヒ素 84	NT2	プロメチウム 136	NT2	メンデレビウム 256
NT2	ヒ素 86	NT2	プロメチウム 138	NT2	メンデレビウム 258
NT2	ヒ素 88	NT2	プロメチウム 140	NT2	メンデレビウム 260
NT2	ヒ素 90	NT2	プロメチウム 142	NT2	メンデレビウム 262
NT2	ヒ素 92	NT2	プロメチウム 144	NT2	ユウロピウム 130
NT2	フッ素 14	NT2	プロメチウム 146	NT2	ユウロピウム 132
NT2	フッ素 16	NT2	プロメチウム 148	NT2	ユウロピウム 134
NT2	フッ素 18	NT2	プロメチウム 150	NT2	ユウロピウム 136
NT2	フッ素 20	NT2	プロメチウム 152	NT2	ユウロピウム 138
NT2	フッ素 22	NT2	プロメチウム 154	NT2	ユウロピウム 140
NT2	フッ素 24	NT2	プロメチウム 156	NT2	ユウロピウム 142
NT2	フッ素 26	NT2	プロメチウム 158	NT2	ユウロピウム 144
NT2	フッ素 28	NT2	プロメチウム 160	NT2	ユウロピウム 146
NT2	フッ素 30	NT2	プロメチウム 162	NT2	ユウロピウム 148
NT2	プラセオジウム 122	NT2	ホウ素 10	NT2	ユウロピウム 150
NT2	プラセオジウム 124	NT2	ホウ素 12	NT2	ユウロピウム 152
NT2	プラセオジウム 126	NT2	ホウ素 14	NT2	ユウロピウム 154
NT2	プラセオジウム 128	NT2	ホウ素 16	NT2	ユウロピウム 156
NT2	プラセオジウム 130	NT2	ホウ素 18	NT2	ユウロピウム 158
NT2	プラセオジウム 132	NT2	ホウ素 6	NT2	ユウロピウム 160
NT2	プラセオジウム 134	NT2	ホウ素 8	NT2	ユウロピウム 162
NT2	プラセオジウム 136	NT2	ホルミウム 140	NT2	ユウロピウム 164
NT2	プラセオジウム 138	NT2	ホルミウム 142	NT2	ユウロピウム 166
NT2	プラセオジウム 140	NT2	ホルミウム 144	NT2	ヨウ素 108
NT2	プラセオジウム 142	NT2	ホルミウム 146	NT2	ヨウ素 110
NT2	プラセオジウム 144	NT2	ホルミウム 148	NT2	ヨウ素 112
NT2	プラセオジウム 146	NT2	ホルミウム 150	NT2	ヨウ素 114
NT2	プラセオジウム 148	NT2	ホルミウム 152	NT2	ヨウ素 116
NT2	プラセオジウム 150	NT2	ホルミウム 154	NT2	ヨウ素 118
NT2	プラセオジウム 152	NT2	ホルミウム 156	NT2	ヨウ素 120
NT2	プラセオジウム 154	NT2	ホルミウム 158	NT2	ヨウ素 122
NT2	プラセオジウム 156	NT2	ホルミウム 160	NT2	ヨウ素 124
NT2	プラセオジウム 158	NT2	ホルミウム 162	NT2	ヨウ素 126
NT2	フランシウム 200	NT2	ホルミウム 164	NT2	ヨウ素 128
NT2	フランシウム 202	NT2	ホルミウム 166	NT2	ヨウ素 130
NT2	フランシウム 204	NT2	ホルミウム 168	NT2	ヨウ素 132
NT2	フランシウム 206	NT2	ホルミウム 170	NT2	ヨウ素 134
NT2	フランシウム 208	NT2	ホルミウム 172	NT2	ヨウ素 136
NT2	フランシウム 210	NT2	ホルミウム 174	NT2	ヨウ素 138
NT2	フランシウム 212	NT2	ボーリウム 260	NT2	ヨウ素 140
NT2	フランシウム 214	NT2	ボーリウム 262	NT2	ヨウ素 142
NT2	フランシウム 216	NT2	ボーリウム 264	NT2	ヨウ素 144
NT2	フランシウム 218	NT2	ボーリウム 266	NT2	ランタン 118

NT2	ランタン 120	NT2	レニウム 162	NT2	金 194
NT2	ランタン 122	NT2	レニウム 164	NT2	金 196
NT2	ランタン 124	NT2	レニウム 166	NT2	金 198
NT2	ランタン 126	NT2	レニウム 168	NT2	金 200
NT2	ランタン 128	NT2	レニウム 170	NT2	金 202
NT2	ランタン 130	NT2	レニウム 172	NT2	金 204
NT2	ランタン 132	NT2	レニウム 174	NT2	銀 100
NT2	ランタン 134	NT2	レニウム 176	NT2	銀 102
NT2	ランタン 136	NT2	レニウム 178	NT2	銀 104
NT2	ランタン 138	NT2	レニウム 180	NT2	銀 106
NT2	ランタン 140	NT2	レニウム 182	NT2	銀 108
NT2	ランタン 142	NT2	レニウム 184	NT2	銀 110
NT2	ランタン 144	NT2	レニウム 186	NT2	銀 112
NT2	ランタン 146	NT2	レニウム 188	NT2	銀 114
NT2	ランタン 148	NT2	レニウム 190	NT2	銀 116
NT2	ランタン 150	NT2	レニウム 192	NT2	銀 118
NT2	ランタン 152	NT2	レニウム 194	NT2	銀 120
NT2	ランタン 154	NT2	レニウム 196	NT2	銀 122
NT2	リチウム 10	NT2	レントゲニウム 272	NT2	銀 124
NT2	リチウム 12	NT2	レントゲニウム 274	NT2	銀 126
NT2	リチウム 4	NT2	レントゲニウム 280	NT2	銀 128
NT2	リチウム 6	NT2	ローレンシウム 252	NT2	銀 130
NT2	リチウム 8	NT2	ローレンシウム 254	NT2	銀 94
NT2	リン 24	NT2	ローレンシウム 256	NT2	銀 96
NT2	リン 26	NT2	ローレンシウム 258	NT2	銀 98
NT2	リン 28	NT2	ローレンシウム 260	NT2	臭素 68
NT2	リン 30	NT2	ローレンシウム 262	NT2	臭素 70
NT2	リン 32	NT2	ローレンシウム 264	NT2	臭素 72
NT2	リン 34	NT2	ローレンシウム 266	NT2	臭素 74
NT2	リン 36	NT2	ロジウム 100	NT2	臭素 76
NT2	リン 38	NT2	ロジウム 102	NT2	臭素 78
NT2	リン 40	NT2	ロジウム 104	NT2	臭素 80
NT2	リン 42	NT2	ロジウム 106	NT2	臭素 82
NT2	リン 44	NT2	ロジウム 108	NT2	臭素 84
NT2	リン 46	NT2	ロジウム 110	NT2	臭素 86
NT2	ルテチウム 150	NT2	ロジウム 112	NT2	臭素 88
NT2	ルテチウム 152	NT2	ロジウム 114	NT2	臭素 90
NT2	ルテチウム 154	NT2	ロジウム 116	NT2	臭素 92
NT2	ルテチウム 156	NT2	ロジウム 118	NT2	臭素 94
NT2	ルテチウム 158	NT2	ロジウム 120	NT2	臭素 96
NT2	ルテチウム 160	NT2	ロジウム 122	NT2	重水素
NT2	ルテチウム 162	NT2	ロジウム 90	NT2	水素 4
NT2	ルテチウム 164	NT2	ロジウム 92	NT2	水素 6
NT2	ルテチウム 166	NT2	ロジウム 94	NT2	窒素 10
NT2	ルテチウム 168	NT2	ロジウム 96	NT2	窒素 12
NT2	ルテチウム 170	NT2	ロジウム 98	NT2	窒素 14
NT2	ルテチウム 172	NT2	塩素 28	NT2	窒素 16
NT2	ルテチウム 174	NT2	塩素 30	NT2	窒素 18
NT2	ルテチウム 176	NT2	塩素 32	NT2	窒素 20
NT2	ルテチウム 178	NT2	塩素 34	NT2	窒素 22
NT2	ルテチウム 180	NT2	塩素 36	NT2	窒素 24
NT2	ルテチウム 182	NT2	塩素 38	NT2	銅 52
NT2	ルテチウム 184	NT2	塩素 40	NT2	銅 54
NT2	ルビジウム 100	NT2	塩素 42	NT2	銅 56
NT2	ルビジウム 102	NT2	塩素 44	NT2	銅 58
NT2	ルビジウム 72	NT2	塩素 46	NT2	銅 60
NT2	ルビジウム 74	NT2	塩素 48	NT2	銅 62
NT2	ルビジウム 76	NT2	塩素 50	NT2	銅 64
NT2	ルビジウム 78	NT2	金 170	NT2	銅 66
NT2	ルビジウム 80	NT2	金 172	NT2	銅 68
NT2	ルビジウム 82	NT2	金 174	NT2	銅 70
NT2	ルビジウム 84	NT2	金 176	NT2	銅 72
NT2	ルビジウム 86	NT2	金 178	NT2	銅 74
NT2	ルビジウム 88	NT2	金 180	NT2	銅 76
NT2	ルビジウム 90	NT2	金 182	NT2	銅 78
NT2	ルビジウム 92	NT2	金 184	NT2	銅 80
NT2	ルビジウム 94	NT2	金 186	NT1	奇偶核
NT2	ルビジウム 96	NT2	金 188	NT2	アインスタイニウム 241
NT2	ルビジウム 98	NT2	金 190	NT2	アインスタイニウム 243
NT2	レニウム 160	NT2	金 192	NT2	アインスタイニウム 245

NT2	アインスタイニウム 247	NT2	アンチモン 125	NT2	カリウム 49
NT2	アインスタイニウム 249	NT2	アンチモン 127	NT2	カリウム 51
NT2	アインスタイニウム 251	NT2	アンチモン 129	NT2	カリウム 53
NT2	アインスタイニウム 253	NT2	アンチモン 131	NT2	カリウム 55
NT2	アインスタイニウム 255	NT2	アンチモン 133	NT2	ガリウム 57
NT2	アインスタイニウム 257	NT2	アンチモン 135	NT2	ガリウム 59
NT2	アクチニウム 207	NT2	アンチモン 137	NT2	ガリウム 61
NT2	アクチニウム 209	NT2	アンチモン 139	NT2	ガリウム 63
NT2	アクチニウム 211	NT2	イットリウム 101	NT2	ガリウム 65
NT2	アクチニウム 213	NT2	イットリウム 103	NT2	ガリウム 67
NT2	アクチニウム 215	NT2	イットリウム 105	NT2	ガリウム 69
NT2	アクチニウム 217	NT2	イットリウム 107	NT2	ガリウム 71
NT2	アクチニウム 219	NT2	イットリウム 77	NT2	ガリウム 73
NT2	アクチニウム 221	NT2	イットリウム 79	NT2	ガリウム 75
NT2	アクチニウム 223	NT2	イットリウム 81	NT2	ガリウム 77
NT2	アクチニウム 225	NT2	イットリウム 83	NT2	ガリウム 79
NT2	アクチニウム 227	NT2	イットリウム 85	NT2	ガリウム 81
NT2	アクチニウム 229	NT2	イットリウム 87	NT2	ガリウム 83
NT2	アクチニウム 231	NT2	イットリウム 89	NT2	ガリウム 85
NT2	アクチニウム 233	NT2	イットリウム 91	NT2	コバルト 49
NT2	アクチニウム 235	NT2	イットリウム 93	NT2	コバルト 51
NT2	アスタチン 191	NT2	イットリウム 95	NT2	コバルト 53
NT2	アスタチン 193	NT2	イットリウム 97	NT2	コバルト 55
NT2	アスタチン 195	NT2	イットリウム 99	NT2	コバルト 57
NT2	アスタチン 197	NT2	イリジウム 165	NT2	コバルト 59
NT2	アスタチン 199	NT2	イリジウム 167	NT2	コバルト 61
NT2	アスタチン 201	NT2	イリジウム 169	NT2	コバルト 63
NT2	アスタチン 203	NT2	イリジウム 171	NT2	コバルト 65
NT2	アスタチン 205	NT2	イリジウム 173	NT2	コバルト 67
NT2	アスタチン 207	NT2	イリジウム 175	NT2	コバルト 69
NT2	アスタチン 209	NT2	イリジウム 177	NT2	コバルト 71
NT2	アスタチン 211	NT2	イリジウム 179	NT2	コバルト 73
NT2	アスタチン 213	NT2	イリジウム 181	NT2	コバルト 75
NT2	アスタチン 215	NT2	イリジウム 183	NT2	スカンジウム 37
NT2	アスタチン 217	NT2	イリジウム 185	NT2	スカンジウム 39
NT2	アスタチン 219	NT2	イリジウム 187	NT2	スカンジウム 41
NT2	アスタチン 221	NT2	イリジウム 189	NT2	スカンジウム 43
NT2	アスタチン 223	NT2	イリジウム 191	NT2	スカンジウム 45
NT2	アメリカシウム 231	NT2	イリジウム 193	NT2	スカンジウム 47
NT2	アメリカシウム 233	NT2	イリジウム 195	NT2	スカンジウム 49
NT2	アメリカシウム 235	NT2	イリジウム 197	NT2	スカンジウム 51
NT2	アメリカシウム 237	NT2	イリジウム 199	NT2	スカンジウム 53
NT2	アメリカシウム 239	NT2	インジウム 101	NT2	スカンジウム 55
NT2	アメリカシウム 241	NT2	インジウム 103	NT2	スカンジウム 57
NT2	アメリカシウム 243	NT2	インジウム 105	NT2	スカンジウム 59
NT2	アメリカシウム 245	NT2	インジウム 107	NT2	スカンジウム 61
NT2	アメリカシウム 247	NT2	インジウム 109	NT2	セシウム 113
NT2	アメリカシウム 249	NT2	インジウム 111	NT2	セシウム 115
NT2	アルミニウム 21	NT2	インジウム 113	NT2	セシウム 117
NT2	アルミニウム 23	NT2	インジウム 115	NT2	セシウム 119
NT2	アルミニウム 25	NT2	インジウム 117	NT2	セシウム 121
NT2	アルミニウム 27	NT2	インジウム 119	NT2	セシウム 123
NT2	アルミニウム 29	NT2	インジウム 121	NT2	セシウム 125
NT2	アルミニウム 31	NT2	インジウム 123	NT2	セシウム 127
NT2	アルミニウム 33	NT2	インジウム 125	NT2	セシウム 129
NT2	アルミニウム 35	NT2	インジウム 127	NT2	セシウム 131
NT2	アルミニウム 37	NT2	インジウム 129	NT2	セシウム 133
NT2	アルミニウム 39	NT2	インジウム 131	NT2	セシウム 135
NT2	アルミニウム 41	NT2	インジウム 133	NT2	セシウム 137
NT2	アンチモン 103	NT2	インジウム 135	NT2	セシウム 139
NT2	アンチモン 105	NT2	インジウム 97	NT2	セシウム 141
NT2	アンチモン 107	NT2	インジウム 99	NT2	セシウム 143
NT2	アンチモン 109	NT2	カリウム 33	NT2	セシウム 145
NT2	アンチモン 111	NT2	カリウム 35	NT2	セシウム 147
NT2	アンチモン 113	NT2	カリウム 37	NT2	セシウム 149
NT2	アンチモン 115	NT2	カリウム 39	NT2	セシウム 151
NT2	アンチモン 117	NT2	カリウム 41	NT2	タリウム 177
NT2	アンチモン 119	NT2	カリウム 43	NT2	タリウム 179
NT2	アンチモン 121	NT2	カリウム 45	NT2	タリウム 181
NT2	アンチモン 123	NT2	カリウム 47	NT2	タリウム 183

NT2	タリウム 185	NT2	テルビウム 141	NT2	バナジウム 53
NT2	タリウム 187	NT2	テルビウム 143	NT2	バナジウム 55
NT2	タリウム 189	NT2	テルビウム 145	NT2	バナジウム 57
NT2	タリウム 191	NT2	テルビウム 147	NT2	バナジウム 59
NT2	タリウム 193	NT2	テルビウム 149	NT2	バナジウム 61
NT2	タリウム 195	NT2	テルビウム 151	NT2	バナジウム 63
NT2	タリウム 197	NT2	テルビウム 153	NT2	バナジウム 65
NT2	タリウム 199	NT2	テルビウム 155	NT2	バークリウム 235
NT2	タリウム 201	NT2	テルビウム 157	NT2	バークリウム 237
NT2	タリウム 203	NT2	テルビウム 159	NT2	バークリウム 239
NT2	タリウム 205	NT2	テルビウム 161	NT2	バークリウム 241
NT2	タリウム 207	NT2	テルビウム 163	NT2	バークリウム 243
NT2	タリウム 209	NT2	テルビウム 165	NT2	バークリウム 245
NT2	タリウム 211	NT2	テルビウム 167	NT2	バークリウム 247
NT2	タンタル 155	NT2	テルビウム 169	NT2	バークリウム 249
NT2	タンタル 157	NT2	テルビウム 171	NT2	バークリウム 251
NT2	タンタル 159	NT2	ドブニウム 255	NT2	バークリウム 253
NT2	タンタル 161	NT2	ドブニウム 257	NT2	ビスマス 185
NT2	タンタル 163	NT2	ドブニウム 259	NT2	ビスマス 187
NT2	タンタル 165	NT2	ドブニウム 261	NT2	ビスマス 189
NT2	タンタル 167	NT2	ドブニウム 263	NT2	ビスマス 191
NT2	タンタル 169	NT2	ドブニウム 265	NT2	ビスマス 193
NT2	タンタル 171	NT2	ドブニウム 267	NT2	ビスマス 195
NT2	タンタル 173	NT2	ドブニウム 269	NT2	ビスマス 197
NT2	タンタル 175	NT2	トリチウム	NT2	ビスマス 199
NT2	タンタル 177	NT2	ナトリウム 19	NT2	ビスマス 201
NT2	タンタル 179	NT2	ナトリウム 21	NT2	ビスマス 203
NT2	タンタル 181	NT2	ナトリウム 23	NT2	ビスマス 205
NT2	タンタル 183	NT2	ナトリウム 25	NT2	ビスマス 207
NT2	タンタル 185	NT2	ナトリウム 27	NT2	ビスマス 209
NT2	タンタル 187	NT2	ナトリウム 29	NT2	ビスマス 211
NT2	タンタル 189	NT2	ナトリウム 31	NT2	ビスマス 213
NT2	ツリウム 145	NT2	ナトリウム 33	NT2	ビスマス 215
NT2	ツリウム 147	NT2	ナトリウム 35	NT2	ビスマス 217
NT2	ツリウム 149	NT2	ナトリウム 37	NT2	ヒ素 61
NT2	ツリウム 151	NT2	ニオブ 101	NT2	ヒ素 63
NT2	ツリウム 153	NT2	ニオブ 103	NT2	ヒ素 65
NT2	ツリウム 155	NT2	ニオブ 105	NT2	ヒ素 67
NT2	ツリウム 157	NT2	ニオブ 107	NT2	ヒ素 69
NT2	ツリウム 159	NT2	ニオブ 109	NT2	ヒ素 71
NT2	ツリウム 161	NT2	ニオブ 111	NT2	ヒ素 73
NT2	ツリウム 163	NT2	ニオブ 113	NT2	ヒ素 75
NT2	ツリウム 165	NT2	ニオブ 81	NT2	ヒ素 77
NT2	ツリウム 167	NT2	ニオブ 83	NT2	ヒ素 79
NT2	ツリウム 169	NT2	ニオブ 85	NT2	ヒ素 81
NT2	ツリウム 171	NT2	ニオブ 87	NT2	ヒ素 83
NT2	ツリウム 173	NT2	ニオブ 89	NT2	ヒ素 85
NT2	ツリウム 175	NT2	ニオブ 91	NT2	ヒ素 87
NT2	ツリウム 177	NT2	ニオブ 93	NT2	ヒ素 89
NT2	ツリウム 179	NT2	ニオブ 95	NT2	ヒ素 91
NT2	テクネチウム 101	NT2	ニオブ 97	NT2	フッ素 15
NT2	テクネチウム 103	NT2	ニオブ 99	NT2	フッ素 17
NT2	テクネチウム 105	NT2	ニホニウム 283	NT2	フッ素 19
NT2	テクネチウム 107	NT2	ニホニウム 284	NT2	フッ素 21
NT2	テクネチウム 109	NT2	ネプツニウム 225	NT2	フッ素 23
NT2	テクネチウム 111	NT2	ネプツニウム 227	NT2	フッ素 25
NT2	テクネチウム 113	NT2	ネプツニウム 229	NT2	フッ素 27
NT2	テクネチウム 115	NT2	ネプツニウム 231	NT2	フッ素 29
NT2	テクネチウム 117	NT2	ネプツニウム 233	NT2	フッ素 31
NT2	テクネチウム 85	NT2	ネプツニウム 235	NT2	ブラセオジウム 121
NT2	テクネチウム 87	NT2	ネプツニウム 237	NT2	ブラセオジウム 123
NT2	テクネチウム 89	NT2	ネプツニウム 239	NT2	ブラセオジウム 125
NT2	テクネチウム 91	NT2	ネプツニウム 241	NT2	ブラセオジウム 127
NT2	テクネチウム 93	NT2	ネプツニウム 243	NT2	ブラセオジウム 129
NT2	テクネチウム 95	NT2	バナジウム 41	NT2	ブラセオジウム 131
NT2	テクネチウム 97	NT2	バナジウム 43	NT2	ブラセオジウム 133
NT2	テクネチウム 99	NT2	バナジウム 45	NT2	ブラセオジウム 135
NT2	テルビウム 135	NT2	バナジウム 47	NT2	ブラセオジウム 137
NT2	テルビウム 137	NT2	バナジウム 49	NT2	ブラセオジウム 139
NT2	テルビウム 139	NT2	バナジウム 51	NT2	ブラセオジウム 141

NT2	プラセオジウム 143	NT2	ホルミウム 149	NT2	ヨウ素 109
NT2	プラセオジウム 145	NT2	ホルミウム 151	NT2	ヨウ素 111
NT2	プラセオジウム 147	NT2	ホルミウム 153	NT2	ヨウ素 113
NT2	プラセオジウム 149	NT2	ホルミウム 155	NT2	ヨウ素 115
NT2	プラセオジウム 151	NT2	ホルミウム 157	NT2	ヨウ素 117
NT2	プラセオジウム 153	NT2	ホルミウム 159	NT2	ヨウ素 119
NT2	プラセオジウム 155	NT2	ホルミウム 161	NT2	ヨウ素 121
NT2	プラセオジウム 157	NT2	ホルミウム 163	NT2	ヨウ素 123
NT2	プラセオジウム 159	NT2	ホルミウム 165	NT2	ヨウ素 125
NT2	フランシウム 199	NT2	ホルミウム 167	NT2	ヨウ素 127
NT2	フランシウム 201	NT2	ホルミウム 169	NT2	ヨウ素 129
NT2	フランシウム 203	NT2	ホルミウム 171	NT2	ヨウ素 131
NT2	フランシウム 205	NT2	ホルミウム 173	NT2	ヨウ素 133
NT2	フランシウム 207	NT2	ホルミウム 175	NT2	ヨウ素 135
NT2	フランシウム 209	NT2	ボーリウム 261	NT2	ヨウ素 137
NT2	フランシウム 211	NT2	ボーリウム 263	NT2	ヨウ素 139
NT2	フランシウム 213	NT2	ボーリウム 265	NT2	ヨウ素 141
NT2	フランシウム 215	NT2	ボーリウム 267	NT2	ヨウ素 143
NT2	フランシウム 217	NT2	ボーリウム 271	NT2	ランタン 117
NT2	フランシウム 219	NT2	ボーリウム 273	NT2	ランタン 119
NT2	フランシウム 221	NT2	ボーリウム 275	NT2	ランタン 121
NT2	フランシウム 223	NT2	マイトネリウム 265	NT2	ランタン 123
NT2	フランシウム 225	NT2	マイトネリウム 267	NT2	ランタン 125
NT2	フランシウム 227	NT2	マイトネリウム 271	NT2	ランタン 127
NT2	フランシウム 229	NT2	マイトネリウム 273	NT2	ランタン 129
NT2	フランシウム 231	NT2	マイトネリウム 275	NT2	ランタン 131
NT2	プロトアクチニウム 213	NT2	マイトネリウム 279	NT2	ランタン 133
NT2	プロトアクチニウム 215	NT2	マンガン 45	NT2	ランタン 135
NT2	プロトアクチニウム 217	NT2	マンガン 47	NT2	ランタン 137
NT2	プロトアクチニウム 219	NT2	マンガン 49	NT2	ランタン 139
NT2	プロトアクチニウム 221	NT2	マンガン 51	NT2	ランタン 141
NT2	プロトアクチニウム 223	NT2	マンガン 53	NT2	ランタン 143
NT2	プロトアクチニウム 225	NT2	マンガン 55	NT2	ランタン 145
NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	マンガン 57	NT2	ランタン 147
NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	マンガン 59	NT2	ランタン 149
NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	マンガン 61	NT2	ランタン 151
NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	マンガン 63	NT2	ランタン 153
NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	マンガン 65	NT2	ランタン 155
NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	マンガン 67	NT2	リチウム 11
NT2	プロトアクチニウム 239	NT2	マンガン 69	NT2	リチウム 13
NT2	プロメチウム 127	NT2	メンデレビウム 245	NT2	リチウム 3
NT2	プロメチウム 129	NT2	メンデレビウム 247	NT2	リチウム 5
NT2	プロメチウム 131	NT2	メンデレビウム 249	NT2	リチウム 7
NT2	プロメチウム 133	NT2	メンデレビウム 251	NT2	リチウム 9
NT2	プロメチウム 135	NT2	メンデレビウム 253	NT2	リン 21
NT2	プロメチウム 137	NT2	メンデレビウム 255	NT2	リン 25
NT2	プロメチウム 139	NT2	メンデレビウム 257	NT2	リン 27
NT2	プロメチウム 141	NT2	メンデレビウム 259	NT2	リン 29
NT2	プロメチウム 143	NT2	メンデレビウム 261	NT2	リン 31
NT2	プロメチウム 145	NT2	モスコビウム 287	NT2	リン 33
NT2	プロメチウム 147	NT2	モスコビウム 288	NT2	リン 35
NT2	プロメチウム 149	NT2	ユウロビウム 131	NT2	リン 37
NT2	プロメチウム 151	NT2	ユウロビウム 133	NT2	リン 39
NT2	プロメチウム 153	NT2	ユウロビウム 135	NT2	リン 41
NT2	プロメチウム 155	NT2	ユウロビウム 137	NT2	リン 43
NT2	プロメチウム 157	NT2	ユウロビウム 139	NT2	リン 45
NT2	プロメチウム 159	NT2	ユウロビウム 141	NT2	ルテチウム 151
NT2	プロメチウム 161	NT2	ユウロビウム 143	NT2	ルテチウム 153
NT2	プロメチウム 163	NT2	ユウロビウム 145	NT2	ルテチウム 155
NT2	ホウ素 11	NT2	ユウロビウム 147	NT2	ルテチウム 157
NT2	ホウ素 13	NT2	ユウロビウム 149	NT2	ルテチウム 159
NT2	ホウ素 15	NT2	ユウロビウム 151	NT2	ルテチウム 161
NT2	ホウ素 17	NT2	ユウロビウム 153	NT2	ルテチウム 163
NT2	ホウ素 19	NT2	ユウロビウム 155	NT2	ルテチウム 165
NT2	ホウ素 7	NT2	ユウロビウム 157	NT2	ルテチウム 167
NT2	ホウ素 9	NT2	ユウロビウム 159	NT2	ルテチウム 169
NT2	ホルミウム 141	NT2	ユウロビウム 161	NT2	ルテチウム 171
NT2	ホルミウム 143	NT2	ユウロビウム 163	NT2	ルテチウム 173
NT2	ホルミウム 145	NT2	ユウロビウム 165	NT2	ルテチウム 175
NT2	ホルミウム 147	NT2	ユウロビウム 167	NT2	ルテチウム 177

NT2	ルテチウム 179	NT2	塩素 35	NT2	窒素 19
NT2	ルテチウム 181	NT2	塩素 37	NT2	窒素 21
NT2	ルテチウム 183	NT2	塩素 39	NT2	窒素 23
NT2	ルテチウム 187	NT2	塩素 41	NT2	窒素 25
NT2	ルビジウム 101	NT2	塩素 43	NT2	銅 53
NT2	ルビジウム 103	NT2	塩素 45	NT2	銅 55
NT2	ルビジウム 71	NT2	塩素 47	NT2	銅 57
NT2	ルビジウム 73	NT2	塩素 49	NT2	銅 59
NT2	ルビジウム 75	NT2	塩素 51	NT2	銅 61
NT2	ルビジウム 77	NT2	金 169	NT2	銅 63
NT2	ルビジウム 79	NT2	金 171	NT2	銅 65
NT2	ルビジウム 81	NT2	金 173	NT2	銅 67
NT2	ルビジウム 83	NT2	金 175	NT2	銅 69
NT2	ルビジウム 85	NT2	金 177	NT2	銅 71
NT2	ルビジウム 87	NT2	金 179	NT2	銅 73
NT2	ルビジウム 89	NT2	金 181	NT2	銅 75
NT2	ルビジウム 91	NT2	金 183	NT2	銅 77
NT2	ルビジウム 93	NT2	金 185	NT2	銅 79
NT2	ルビジウム 95	NT2	金 187	NT1	鏡映核
NT2	ルビジウム 97	NT2	金 189	NT1	偶奇核
NT2	ルビジウム 99	NT2	金 191	NT2	アルゴン 31
NT2	レニウム 159	NT2	金 193	NT2	アルゴン 33
NT2	レニウム 161	NT2	金 195	NT2	アルゴン 35
NT2	レニウム 163	NT2	金 197	NT2	アルゴン 37
NT2	レニウム 165	NT2	金 199	NT2	アルゴン 39
NT2	レニウム 167	NT2	金 201	NT2	アルゴン 41
NT2	レニウム 169	NT2	金 203	NT2	アルゴン 43
NT2	レニウム 171	NT2	金 205	NT2	アルゴン 45
NT2	レニウム 173	NT2	銀 101	NT2	アルゴン 47
NT2	レニウム 175	NT2	銀 103	NT2	アルゴン 49
NT2	レニウム 177	NT2	銀 105	NT2	アルゴン 51
NT2	レニウム 179	NT2	銀 107	NT2	アルゴン 53
NT2	レニウム 181	NT2	銀 109	NT2	イッテルビウム 149
NT2	レニウム 183	NT2	銀 111	NT2	イッテルビウム 151
NT2	レニウム 185	NT2	銀 113	NT2	イッテルビウム 153
NT2	レニウム 187	NT2	銀 115	NT2	イッテルビウム 155
NT2	レニウム 189	NT2	銀 117	NT2	イッテルビウム 157
NT2	レニウム 191	NT2	銀 119	NT2	イッテルビウム 159
NT2	レニウム 193	NT2	銀 121	NT2	イッテルビウム 161
NT2	レニウム 195	NT2	銀 123	NT2	イッテルビウム 163
NT2	レントゲニウム 273	NT2	銀 125	NT2	イッテルビウム 165
NT2	レントゲニウム 279	NT2	銀 127	NT2	イッテルビウム 167
NT2	ローレンシウム 251	NT2	銀 129	NT2	イッテルビウム 169
NT2	ローレンシウム 253	NT2	銀 93	NT2	イッテルビウム 171
NT2	ローレンシウム 255	NT2	銀 95	NT2	イッテルビウム 173
NT2	ローレンシウム 257	NT2	銀 97	NT2	イッテルビウム 175
NT2	ローレンシウム 259	NT2	銀 99	NT2	イッテルビウム 177
NT2	ローレンシウム 261	NT2	臭素 67	NT2	イッテルビウム 179
NT2	ローレンシウム 263	NT2	臭素 69	NT2	イッテルビウム 181
NT2	ローレンシウム 265	NT2	臭素 71	NT2	ウラン 217
NT2	ロジウム 101	NT2	臭素 73	NT2	ウラン 219
NT2	ロジウム 103	NT2	臭素 75	NT2	ウラン 221
NT2	ロジウム 105	NT2	臭素 77	NT2	ウラン 223
NT2	ロジウム 107	NT2	臭素 79	NT2	ウラン 225
NT2	ロジウム 109	NT2	臭素 81	NT2	ウラン 227
NT2	ロジウム 111	NT2	臭素 83	NT2	ウラン 229
NT2	ロジウム 113	NT2	臭素 85	NT2	ウラン 231
NT2	ロジウム 115	NT2	臭素 87	NT2	ウラン 233
NT2	ロジウム 117	NT2	臭素 89	NT2	ウラン 235
NT2	ロジウム 119	NT2	臭素 91	NT2	ウラン 237
NT2	ロジウム 121	NT2	臭素 93	NT2	ウラン 239
NT2	ロジウム 89	NT2	臭素 95	NT2	ウラン 241
NT2	ロジウム 91	NT2	臭素 97	NT2	エルビウム 143
NT2	ロジウム 93	NT2	水素 1	NT2	エルビウム 145
NT2	ロジウム 95	NT2	水素 5	NT2	エルビウム 147
NT2	ロジウム 97	NT2	水素 7	NT2	エルビウム 149
NT2	ロジウム 99	NT2	窒素 11	NT2	エルビウム 151
NT2	塩素 29	NT2	窒素 13	NT2	エルビウム 153
NT2	塩素 31	NT2	窒素 15	NT2	エルビウム 155
NT2	塩素 33	NT2	窒素 17	NT2	エルビウム 157

NT2	エルビウム 159	NT2	カリフォルニウム 243	NT2	クロム 53
NT2	エルビウム 161	NT2	カリフォルニウム 245	NT2	クロム 55
NT2	エルビウム 163	NT2	カリフォルニウム 247	NT2	クロム 57
NT2	エルビウム 165	NT2	カリフォルニウム 249	NT2	クロム 59
NT2	エルビウム 167	NT2	カリフォルニウム 251	NT2	クロム 61
NT2	エルビウム 169	NT2	カリフォルニウム 253	NT2	クロム 63
NT2	エルビウム 171	NT2	カリフォルニウム 255	NT2	クロム 65
NT2	エルビウム 173	NT2	カルシウム 35	NT2	クロム 67
NT2	エルビウム 175	NT2	カルシウム 37	NT2	ケイ素 23
NT2	エルビウム 177	NT2	カルシウム 39	NT2	ケイ素 25
NT2	オスミウム 161	NT2	カルシウム 41	NT2	ケイ素 27
NT2	オスミウム 163	NT2	カルシウム 43	NT2	ケイ素 29
NT2	オスミウム 165	NT2	カルシウム 45	NT2	ケイ素 31
NT2	オスミウム 167	NT2	カルシウム 47	NT2	ケイ素 33
NT2	オスミウム 169	NT2	カルシウム 49	NT2	ケイ素 35
NT2	オスミウム 171	NT2	カルシウム 51	NT2	ケイ素 37
NT2	オスミウム 173	NT2	カルシウム 53	NT2	ケイ素 39
NT2	オスミウム 175	NT2	カルシウム 55	NT2	ケイ素 41
NT2	オスミウム 177	NT2	カルシウム 57	NT2	ケイ素 43
NT2	オスミウム 179	NT2	キセノン 109	NT2	ゲルマニウム 59
NT2	オスミウム 181	NT2	キセノン 111	NT2	ゲルマニウム 61
NT2	オスミウム 183	NT2	キセノン 113	NT2	ゲルマニウム 63
NT2	オスミウム 185	NT2	キセノン 115	NT2	ゲルマニウム 65
NT2	オスミウム 187	NT2	キセノン 117	NT2	ゲルマニウム 67
NT2	オスミウム 189	NT2	キセノン 119	NT2	ゲルマニウム 69
NT2	オスミウム 191	NT2	キセノン 121	NT2	ゲルマニウム 71
NT2	オスミウム 193	NT2	キセノン 123	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	オスミウム 195	NT2	キセノン 125	NT2	ゲルマニウム 75
NT2	オスミウム 197	NT2	キセノン 127	NT2	ゲルマニウム 77
NT2	オスミウム 199	NT2	キセノン 129	NT2	ゲルマニウム 79
NT2	カドミウム 101	NT2	キセノン 131	NT2	ゲルマニウム 81
NT2	カドミウム 103	NT2	キセノン 133	NT2	ゲルマニウム 83
NT2	カドミウム 105	NT2	キセノン 135	NT2	ゲルマニウム 85
NT2	カドミウム 107	NT2	キセノン 137	NT2	ゲルマニウム 87
NT2	カドミウム 109	NT2	キセノン 139	NT2	ゲルマニウム 89
NT2	カドミウム 111	NT2	キセノン 141	NT2	コペルニシウム 277
NT2	カドミウム 113	NT2	キセノン 143	NT2	コペルニシウム 283
NT2	カドミウム 115	NT2	キセノン 145	NT2	コペルニシウム 285
NT2	カドミウム 117	NT2	キセノン 147	NT2	サマリウム 129
NT2	カドミウム 119	NT2	キュリウム 233	NT2	サマリウム 131
NT2	カドミウム 121	NT2	キュリウム 235	NT2	サマリウム 133
NT2	カドミウム 123	NT2	キュリウム 237	NT2	サマリウム 135
NT2	カドミウム 125	NT2	キュリウム 239	NT2	サマリウム 137
NT2	カドミウム 127	NT2	キュリウム 241	NT2	サマリウム 139
NT2	カドミウム 129	NT2	キュリウム 243	NT2	サマリウム 141
NT2	カドミウム 131	NT2	キュリウム 245	NT2	サマリウム 143
NT2	カドミウム 95	NT2	キュリウム 247	NT2	サマリウム 145
NT2	カドミウム 97	NT2	キュリウム 249	NT2	サマリウム 147
NT2	カドミウム 99	NT2	キュリウム 251	NT2	サマリウム 149
NT2	ガドリニウム 135	NT2	クリプトン 69	NT2	サマリウム 151
NT2	ガドリニウム 137	NT2	クリプトン 71	NT2	サマリウム 153
NT2	ガドリニウム 139	NT2	クリプトン 73	NT2	サマリウム 155
NT2	ガドリニウム 141	NT2	クリプトン 75	NT2	サマリウム 157
NT2	ガドリニウム 143	NT2	クリプトン 77	NT2	サマリウム 159
NT2	ガドリニウム 145	NT2	クリプトン 79	NT2	サマリウム 161
NT2	ガドリニウム 147	NT2	クリプトン 81	NT2	サマリウム 163
NT2	ガドリニウム 149	NT2	クリプトン 83	NT2	サマリウム 165
NT2	ガドリニウム 151	NT2	クリプトン 85	NT2	シーボーギウム 259
NT2	ガドリニウム 153	NT2	クリプトン 87	NT2	シーボーギウム 261
NT2	ガドリニウム 155	NT2	クリプトン 89	NT2	シーボーギウム 263
NT2	ガドリニウム 157	NT2	クリプトン 91	NT2	シーボーギウム 265
NT2	ガドリニウム 159	NT2	クリプトン 93	NT2	シーボーギウム 271
NT2	ガドリニウム 161	NT2	クリプトン 95	NT2	シーボーギウム 273
NT2	ガドリニウム 163	NT2	クリプトン 97	NT2	ジスプロシウム 139
NT2	ガドリニウム 165	NT2	クリプトン 99	NT2	ジスプロシウム 141
NT2	ガドリニウム 167	NT2	クロム 43	NT2	ジスプロシウム 143
NT2	ガドリニウム 169	NT2	クロム 45	NT2	ジスプロシウム 145
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	クロム 47	NT2	ジスプロシウム 147
NT2	カリフォルニウム 239	NT2	クロム 49	NT2	ジスプロシウム 149
NT2	カリフォルニウム 241	NT2	クロム 51	NT2	ジスプロシウム 151

NT2	ジスプロシウム 153	NT2	セリウム 131	NT2	テルル 115
NT2	ジスプロシウム 155	NT2	セリウム 133	NT2	テルル 117
NT2	ジスプロシウム 157	NT2	セリウム 135	NT2	テルル 119
NT2	ジスプロシウム 159	NT2	セリウム 137	NT2	テルル 121
NT2	ジスプロシウム 161	NT2	セリウム 139	NT2	テルル 123
NT2	ジスプロシウム 163	NT2	セリウム 141	NT2	テルル 125
NT2	ジスプロシウム 165	NT2	セリウム 143	NT2	テルル 127
NT2	ジスプロシウム 167	NT2	セリウム 145	NT2	テルル 129
NT2	ジスプロシウム 169	NT2	セリウム 147	NT2	テルル 131
NT2	ジスプロシウム 171	NT2	セリウム 149	NT2	テルル 133
NT2	ジスプロシウム 173	NT2	セリウム 151	NT2	テルル 135
NT2	ジルコニウム 101	NT2	セリウム 153	NT2	テルル 137
NT2	ジルコニウム 103	NT2	セリウム 155	NT2	テルル 139
NT2	ジルコニウム 105	NT2	セリウム 157	NT2	テルル 141
NT2	ジルコニウム 107	NT2	セレン 65	NT2	トリウム 209
NT2	ジルコニウム 109	NT2	セレン 67	NT2	トリウム 211
NT2	ジルコニウム 79	NT2	セレン 69	NT2	トリウム 213
NT2	ジルコニウム 81	NT2	セレン 71	NT2	トリウム 215
NT2	ジルコニウム 83	NT2	セレン 73	NT2	トリウム 217
NT2	ジルコニウム 85	NT2	セレン 75	NT2	トリウム 219
NT2	ジルコニウム 87	NT2	セレン 77	NT2	トリウム 221
NT2	ジルコニウム 89	NT2	セレン 79	NT2	トリウム 222
NT2	ジルコニウム 91	NT2	セレン 81	NT2	トリウム 223
NT2	ジルコニウム 93	NT2	セレン 83	NT2	トリウム 225
NT2	ジルコニウム 95	NT2	セレン 85	NT2	トリウム 227
NT2	ジルコニウム 97	NT2	セレン 87	NT2	トリウム 229
NT2	ジルコニウム 99	NT2	セレン 89	NT2	トリウム 231
NT2	スズ 101	NT2	セレン 91	NT2	トリウム 233
NT2	スズ 103	NT2	タングステン 157	NT2	トリウム 235
NT2	スズ 105	NT2	タングステン 159	NT2	トリウム 237
NT2	スズ 107	NT2	タングステン 161	NT2	ニッケル 49
NT2	スズ 109	NT2	タングステン 163	NT2	ニッケル 51
NT2	スズ 111	NT2	タングステン 165	NT2	ニッケル 53
NT2	スズ 113	NT2	タングステン 167	NT2	ニッケル 55
NT2	スズ 115	NT2	タングステン 169	NT2	ニッケル 57
NT2	スズ 117	NT2	タングステン 171	NT2	ニッケル 59
NT2	スズ 119	NT2	タングステン 173	NT2	ニッケル 61
NT2	スズ 121	NT2	タングステン 175	NT2	ニッケル 63
NT2	スズ 123	NT2	タングステン 177	NT2	ニッケル 65
NT2	スズ 125	NT2	タングステン 179	NT2	ニッケル 67
NT2	スズ 127	NT2	タングステン 181	NT2	ニッケル 69
NT2	スズ 129	NT2	タングステン 183	NT2	ニッケル 71
NT2	スズ 131	NT2	タングステン 185	NT2	ニッケル 73
NT2	スズ 133	NT2	タングステン 187	NT2	ニッケル 75
NT2	スズ 135	NT2	タングステン 189	NT2	ニッケル 77
NT2	スズ 137	NT2	タングステン 191	NT2	ネオジム 125
NT2	スズ 99	NT2	ダームスタチウム 267	NT2	ネオジム 127
NT2	ストロンチウム 101	NT2	ダームスタチウム 269	NT2	ネオジム 129
NT2	ストロンチウム 103	NT2	ダームスタチウム 271	NT2	ネオジム 131
NT2	ストロンチウム 105	NT2	ダームスタチウム 273	NT2	ネオジム 133
NT2	ストロンチウム 73	NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ネオジム 135
NT2	ストロンチウム 75	NT2	ダームスタチウム 281	NT2	ネオジム 137
NT2	ストロンチウム 77	NT2	チタン 39	NT2	ネオジム 139
NT2	ストロンチウム 79	NT2	チタン 41	NT2	ネオジム 141
NT2	ストロンチウム 81	NT2	チタン 43	NT2	ネオジム 143
NT2	ストロンチウム 83	NT2	チタン 45	NT2	ネオジム 145
NT2	ストロンチウム 85	NT2	チタン 47	NT2	ネオジム 147
NT2	ストロンチウム 87	NT2	チタン 49	NT2	ネオジム 149
NT2	ストロンチウム 89	NT2	チタン 51	NT2	ネオジム 151
NT2	ストロンチウム 91	NT2	チタン 53	NT2	ネオジム 153
NT2	ストロンチウム 93	NT2	チタン 55	NT2	ネオジム 155
NT2	ストロンチウム 95	NT2	チタン 57	NT2	ネオジム 157
NT2	ストロンチウム 97	NT2	チタン 59	NT2	ネオジム 159
NT2	ストロンチウム 99	NT2	チタン 61	NT2	ネオジム 161
NT2	セリウム 119	NT2	チタン 63	NT2	ネオン 17
NT2	セリウム 121	NT2	テルル 105	NT2	ネオン 19
NT2	セリウム 123	NT2	テルル 107	NT2	ネオン 21
NT2	セリウム 125	NT2	テルル 109	NT2	ネオン 23
NT2	セリウム 127	NT2	テルル 111	NT2	ネオン 25
NT2	セリウム 129	NT2	テルル 113	NT2	ネオン 27

NT2	ネオン 29	NT2	バリウム 153	NT2	モリブデン 111
NT2	ネオン 31	NT2	フェルミウム 241	NT2	モリブデン 113
NT2	ネオン 33	NT2	フェルミウム 243	NT2	モリブデン 115
NT2	ノーベリウム 251	NT2	フェルミウム 245	NT2	モリブデン 83
NT2	ノーベリウム 253	NT2	フェルミウム 247	NT2	モリブデン 85
NT2	ノーベリウム 255	NT2	フェルミウム 249	NT2	モリブデン 87
NT2	ノーベリウム 257	NT2	フェルミウム 251	NT2	モリブデン 89
NT2	ノーベリウム 259	NT2	フェルミウム 253	NT2	モリブデン 91
NT2	ノーベリウム 261	NT2	フェルミウム 255	NT2	モリブデン 93
NT2	ノーベリウム 263	NT2	フェルミウム 257	NT2	モリブデン 95
NT2	ハッシウム 263	NT2	フェルミウム 259	NT2	モリブデン 97
NT2	ハッシウム 265	NT2	プルトニウム 229	NT2	モリブデン 99
NT2	ハッシウム 267	NT2	プルトニウム 231	NT2	ラザホージウム 253
NT2	ハッシウム 269	NT2	プルトニウム 233	NT2	ラザホージウム 255
NT2	ハッシウム 271	NT2	プルトニウム 235	NT2	ラザホージウム 257
NT2	ハッシウム 275	NT2	プルトニウム 237	NT2	ラザホージウム 259
NT2	ハフニウム 153	NT2	プルトニウム 239	NT2	ラザホージウム 261
NT2	ハフニウム 155	NT2	プルトニウム 241	NT2	ラザホージウム 263
NT2	ハフニウム 157	NT2	プルトニウム 243	NT2	ラザホージウム 265
NT2	ハフニウム 159	NT2	プルトニウム 245	NT2	ラザホージウム 267
NT2	ハフニウム 161	NT2	プルトニウム 247	NT2	ラジウム 201
NT2	ハフニウム 163	NT2	フレロビウム 285	NT2	ラジウム 203
NT2	ハフニウム 165	NT2	フレロビウム 287	NT2	ラジウム 205
NT2	ハフニウム 167	NT2	フレロビウム 289	NT2	ラジウム 207
NT2	ハフニウム 169	NT2	ヘリウム 3	NT2	ラジウム 209
NT2	ハフニウム 171	NT3	ヘリウム 3a	NT2	ラジウム 211
NT2	ハフニウム 173	NT3	ヘリウム 3a1	NT2	ラジウム 213
NT2	ハフニウム 175	NT3	ヘリウム 3b	NT2	ラジウム 215
NT2	ハフニウム 177	NT2	ヘリウム 5	NT2	ラジウム 217
NT2	ハフニウム 179	NT2	ヘリウム 7	NT2	ラジウム 219
NT2	ハフニウム 181	NT2	ヘリウム 9	NT2	ラジウム 221
NT2	ハフニウム 183	NT2	ベリリウム 11	NT2	ラジウム 223
NT2	ハフニウム 185	NT2	ベリリウム 13	NT2	ラジウム 225
NT2	ハフニウム 187	NT2	ベリリウム 15	NT2	ラジウム 227
NT2	パラジウム 101	NT2	ベリリウム 5	NT2	ラジウム 229
NT2	パラジウム 103	NT2	ベリリウム 7	NT2	ラジウム 231
NT2	パラジウム 105	NT2	ベリリウム 9	NT2	ラジウム 233
NT2	パラジウム 107	NT2	ポロニウム 187	NT2	ラドン 193
NT2	パラジウム 109	NT2	ポロニウム 189	NT2	ラドン 195
NT2	パラジウム 111	NT2	ポロニウム 191	NT2	ラドン 197
NT2	パラジウム 113	NT2	ポロニウム 193	NT2	ラドン 199
NT2	パラジウム 115	NT2	ポロニウム 195	NT2	ラドン 201
NT2	パラジウム 117	NT2	ポロニウム 197	NT2	ラドン 203
NT2	パラジウム 119	NT2	ポロニウム 199	NT2	ラドン 205
NT2	パラジウム 121	NT2	ポロニウム 201	NT2	ラドン 207
NT2	パラジウム 123	NT2	ポロニウム 203	NT2	ラドン 209
NT2	パラジウム 91	NT2	ポロニウム 205	NT2	ラドン 211
NT2	パラジウム 93	NT2	ポロニウム 207	NT2	ラドン 213
NT2	パラジウム 95	NT2	ポロニウム 209	NT2	ラドン 215
NT2	パラジウム 97	NT2	ポロニウム 211	NT2	ラドン 217
NT2	パラジウム 99	NT2	ポロニウム 213	NT2	ラドン 219
NT2	バリウム 115	NT2	ポロニウム 215	NT2	ラドン 221
NT2	バリウム 117	NT2	ポロニウム 217	NT2	ラドン 223
NT2	バリウム 119	NT2	ポロニウム 219	NT2	ラドン 225
NT2	バリウム 121	NT2	マグネシウム 19	NT2	ラドン 227
NT2	バリウム 123	NT2	マグネシウム 21	NT2	ラドン 229
NT2	バリウム 125	NT2	マグネシウム 23	NT2	リバモリウム 291
NT2	バリウム 127	NT2	マグネシウム 25	NT2	リバモリウム 293
NT2	バリウム 129	NT2	マグネシウム 27	NT2	ルテニウム 101
NT2	バリウム 131	NT2	マグネシウム 29	NT2	ルテニウム 103
NT2	バリウム 133	NT2	マグネシウム 31	NT2	ルテニウム 105
NT2	バリウム 135	NT2	マグネシウム 33	NT2	ルテニウム 107
NT2	バリウム 137	NT2	マグネシウム 35	NT2	ルテニウム 109
NT2	バリウム 139	NT2	マグネシウム 37	NT2	ルテニウム 111
NT2	バリウム 141	NT2	マグネシウム 39	NT2	ルテニウム 113
NT2	バリウム 143	NT2	モリブデン 101	NT2	ルテニウム 115
NT2	バリウム 145	NT2	モリブデン 103	NT2	ルテニウム 117
NT2	バリウム 147	NT2	モリブデン 105	NT2	ルテニウム 119
NT2	バリウム 149	NT2	モリブデン 107	NT2	ルテニウム 87
NT2	バリウム 151	NT2	モリブデン 109	NT2	ルテニウム 89

NT2	ルテニウム 91	NT2	炭素 15	NT2	イッテルビウム 158
NT2	ルテニウム 93	NT2	炭素 17	NT2	イッテルビウム 160
NT2	ルテニウム 95	NT2	炭素 19	NT2	イッテルビウム 162
NT2	ルテニウム 97	NT2	炭素 21	NT2	イッテルビウム 164
NT2	ルテニウム 99	NT2	炭素 9	NT2	イッテルビウム 166
NT2	亜鉛 55	NT2	鉄 45	NT2	イッテルビウム 168
NT2	亜鉛 57	NT2	鉄 47	NT2	イッテルビウム 170
NT2	亜鉛 59	NT2	鉄 49	NT2	イッテルビウム 172
NT2	亜鉛 61	NT2	鉄 51	NT2	イッテルビウム 174
NT2	亜鉛 63	NT2	鉄 53	NT2	イッテルビウム 176
NT2	亜鉛 65	NT2	鉄 55	NT2	イッテルビウム 178
NT2	亜鉛 67	NT2	鉄 57	NT2	イッテルビウム 180
NT2	亜鉛 69	NT2	鉄 59	NT2	ウラン 218
NT2	亜鉛 71	NT2	鉄 61	NT2	ウラン 220
NT2	亜鉛 73	NT2	鉄 63	NT2	ウラン 222
NT2	亜鉛 75	NT2	鉄 65	NT2	ウラン 224
NT2	亜鉛 77	NT2	鉄 67	NT2	ウラン 226
NT2	亜鉛 79	NT2	鉄 69	NT2	ウラン 228
NT2	亜鉛 81	NT2	鉄 71	NT2	ウラン 230
NT2	亜鉛 83	NT2	白金 167	NT2	ウラン 232
NT2	鉛 179	NT2	白金 169	NT2	ウラン 234
NT2	鉛 181	NT2	白金 171	NT2	ウラン 236
NT2	鉛 183	NT2	白金 173	NT2	ウラン 238
NT2	鉛 185	NT2	白金 175	NT2	ウラン 240
NT2	鉛 187	NT2	白金 177	NT2	ウラン 242
NT2	鉛 189	NT2	白金 179	NT2	エルビウム 144
NT2	鉛 191	NT2	白金 181	NT2	エルビウム 146
NT2	鉛 193	NT2	白金 183	NT2	エルビウム 148
NT2	鉛 195	NT2	白金 185	NT2	エルビウム 150
NT2	鉛 197	NT2	白金 187	NT2	エルビウム 152
NT2	鉛 199	NT2	白金 189	NT2	エルビウム 154
NT2	鉛 201	NT2	白金 191	NT2	エルビウム 156
NT2	鉛 203	NT2	白金 193	NT2	エルビウム 158
NT2	鉛 205	NT2	白金 195	NT2	エルビウム 160
NT2	鉛 207	NT2	白金 197	NT2	エルビウム 162
NT2	鉛 209	NT2	白金 199	NT2	エルビウム 164
NT2	鉛 211	NT2	白金 201	NT2	エルビウム 166
NT2	鉛 213	NT2	白金 203	NT2	エルビウム 168
NT2	鉛 215	NT2	白金 205	NT2	エルビウム 170
NT2	酸素 13	NT2	白金 207	NT2	エルビウム 172
NT2	酸素 15	NT2	硫黄 27	NT2	エルビウム 174
NT2	酸素 17	NT2	硫黄 29	NT2	エルビウム 176
NT2	酸素 19	NT2	硫黄 31	NT2	オガネソン 294
NT2	酸素 21	NT2	硫黄 33	NT2	オスミウム 162
NT2	酸素 23	NT2	硫黄 35	NT2	オスミウム 164
NT2	酸素 25	NT2	硫黄 37	NT2	オスミウム 166
NT2	酸素 27	NT2	硫黄 39	NT2	オスミウム 168
NT2	水銀 171	NT2	硫黄 41	NT2	オスミウム 170
NT2	水銀 173	NT2	硫黄 43	NT2	オスミウム 172
NT2	水銀 175	NT2	硫黄 45	NT2	オスミウム 174
NT2	水銀 177	NT2	硫黄 47	NT2	オスミウム 176
NT2	水銀 179	NT2	硫黄 49	NT2	オスミウム 178
NT2	水銀 181	NT1	偶偶核	NT2	オスミウム 180
NT2	水銀 183	NT2	アルゴン 30	NT2	オスミウム 182
NT2	水銀 185	NT2	アルゴン 32	NT2	オスミウム 184
NT2	水銀 187	NT2	アルゴン 34	NT2	オスミウム 186
NT2	水銀 189	NT2	アルゴン 36	NT2	オスミウム 188
NT2	水銀 191	NT2	アルゴン 38	NT2	オスミウム 190
NT2	水銀 193	NT2	アルゴン 40	NT2	オスミウム 192
NT2	水銀 195	NT2	アルゴン 42	NT2	オスミウム 194
NT2	水銀 197	NT2	アルゴン 44	NT2	オスミウム 196
NT2	水銀 199	NT2	アルゴン 46	NT2	オスミウム 200
NT2	水銀 201	NT2	アルゴン 48	NT2	カドミウム 100
NT2	水銀 203	NT2	アルゴン 50	NT2	カドミウム 102
NT2	水銀 205	NT2	アルゴン 52	NT2	カドミウム 104
NT2	水銀 207	NT2	イッテルビウム 148	NT2	カドミウム 106
NT2	水銀 209	NT2	イッテルビウム 150	NT2	カドミウム 108
NT2	水銀 211	NT2	イッテルビウム 152	NT2	カドミウム 110
NT2	炭素 11	NT2	イッテルビウム 154	NT2	カドミウム 112
NT2	炭素 13	NT2	イッテルビウム 156	NT2	カドミウム 114

NT2	カドミウム 116	NT2	キセノン 142	NT2	ゲルマニウム 86
NT2	カドミウム 118	NT2	キセノン 144	NT2	ゲルマニウム 88
NT2	カドミウム 120	NT2	キセノン 146	NT2	コペルニシウム 278
NT2	カドミウム 122	NT2	キュリウム 232	NT2	コペルニシウム 282
NT2	カドミウム 124	NT2	キュリウム 234	NT2	コペルニシウム 284
NT2	カドミウム 126	NT2	キュリウム 236	NT2	サマリウム 128
NT2	カドミウム 128	NT2	キュリウム 238	NT2	サマリウム 130
NT2	カドミウム 130	NT2	キュリウム 240	NT2	サマリウム 132
NT2	カドミウム 132	NT2	キュリウム 242	NT2	サマリウム 134
NT2	カドミウム 96	NT2	キュリウム 244	NT2	サマリウム 136
NT2	カドミウム 98	NT2	キュリウム 246	NT2	サマリウム 138
NT2	ガドリニウム 134	NT2	キュリウム 248	NT2	サマリウム 140
NT2	ガドリニウム 136	NT2	キュリウム 250	NT2	サマリウム 142
NT2	ガドリニウム 138	NT2	キュリウム 252	NT2	サマリウム 144
NT2	ガドリニウム 140	NT2	クリプトン 100	NT2	サマリウム 146
NT2	ガドリニウム 142	NT2	クリプトン 70	NT2	サマリウム 148
NT2	ガドリニウム 144	NT2	クリプトン 72	NT2	サマリウム 150
NT2	ガドリニウム 146	NT2	クリプトン 74	NT2	サマリウム 152
NT2	ガドリニウム 148	NT2	クリプトン 76	NT2	サマリウム 154
NT2	ガドリニウム 150	NT2	クリプトン 78	NT2	サマリウム 156
NT2	ガドリニウム 152	NT2	クリプトン 80	NT2	サマリウム 158
NT2	ガドリニウム 154	NT2	クリプトン 82	NT2	サマリウム 160
NT2	ガドリニウム 156	NT2	クリプトン 84	NT2	サマリウム 162
NT2	ガドリニウム 158	NT2	クリプトン 86	NT2	サマリウム 164
NT2	ガドリニウム 160	NT2	クリプトン 88	NT2	シーボーギウム 258
NT2	ガドリニウム 162	NT2	クリプトン 90	NT2	シーボーギウム 260
NT2	ガドリニウム 164	NT2	クリプトン 92	NT2	シーボーギウム 262
NT2	ガドリニウム 166	NT2	クリプトン 94	NT2	シーボーギウム 264
NT2	ガドリニウム 168	NT2	クリプトン 96	NT2	シーボーギウム 266
NT2	カリフォルニウム 236	NT2	クリプトン 98	NT2	シーボーギウム 268
NT2	カリフォルニウム 238	NT2	クロム 42	NT2	シーボーギウム 270
NT2	カリフォルニウム 240	NT2	クロム 44	NT2	シーボーギウム 272
NT2	カリフォルニウム 242	NT2	クロム 46	NT2	ジスプロシウム 138
NT2	カリフォルニウム 244	NT2	クロム 48	NT2	ジスプロシウム 140
NT2	カリフォルニウム 246	NT2	クロム 50	NT2	ジスプロシウム 142
NT2	カリフォルニウム 248	NT2	クロム 52	NT2	ジスプロシウム 144
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	クロム 54	NT2	ジスプロシウム 146
NT2	カリフォルニウム 252	NT2	クロム 56	NT2	ジスプロシウム 148
NT2	カリフォルニウム 254	NT2	クロム 58	NT2	ジスプロシウム 150
NT2	カリフォルニウム 256	NT2	クロム 60	NT2	ジスプロシウム 152
NT2	カルシウム 34	NT2	クロム 62	NT2	ジスプロシウム 154
NT2	カルシウム 36	NT2	クロム 64	NT2	ジスプロシウム 156
NT2	カルシウム 38	NT2	クロム 66	NT2	ジスプロシウム 158
NT2	カルシウム 40	NT2	クロム 68	NT2	ジスプロシウム 160
NT2	カルシウム 42	NT2	ケイ素 22	NT2	ジスプロシウム 162
NT2	カルシウム 44	NT2	ケイ素 24	NT2	ジスプロシウム 164
NT2	カルシウム 46	NT2	ケイ素 26	NT2	ジスプロシウム 166
NT2	カルシウム 48	NT2	ケイ素 28	NT2	ジスプロシウム 168
NT2	カルシウム 50	NT2	ケイ素 30	NT2	ジスプロシウム 170
NT2	カルシウム 52	NT2	ケイ素 32	NT2	ジスプロシウム 172
NT2	カルシウム 54	NT2	ケイ素 34	NT2	ジルコニウム 100
NT2	カルシウム 56	NT2	ケイ素 36	NT2	ジルコニウム 102
NT2	カルシウム 58	NT2	ケイ素 38	NT2	ジルコニウム 104
NT2	カルシウム 60	NT2	ケイ素 40	NT2	ジルコニウム 106
NT2	キセノン 110	NT2	ケイ素 42	NT2	ジルコニウム 108
NT2	キセノン 112	NT2	ケイ素 44	NT2	ジルコニウム 110
NT2	キセノン 114	NT2	ゲルマニウム 58	NT2	ジルコニウム 78
NT2	キセノン 116	NT2	ゲルマニウム 60	NT2	ジルコニウム 80
NT2	キセノン 118	NT2	ゲルマニウム 62	NT2	ジルコニウム 82
NT2	キセノン 120	NT2	ゲルマニウム 64	NT2	ジルコニウム 84
NT2	キセノン 122	NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ジルコニウム 86
NT2	キセノン 124	NT2	ゲルマニウム 68	NT2	ジルコニウム 88
NT2	キセノン 126	NT2	ゲルマニウム 70	NT2	ジルコニウム 90
NT2	キセノン 128	NT2	ゲルマニウム 72	NT2	ジルコニウム 92
NT2	キセノン 130	NT2	ゲルマニウム 74	NT2	ジルコニウム 94
NT2	キセノン 132	NT2	ゲルマニウム 76	NT2	ジルコニウム 96
NT2	キセノン 134	NT2	ゲルマニウム 78	NT2	ジルコニウム 98
NT2	キセノン 136	NT2	ゲルマニウム 80	NT2	スズ 100
NT2	キセノン 138	NT2	ゲルマニウム 82	NT2	スズ 102
NT2	キセノン 140	NT2	ゲルマニウム 84	NT2	スズ 104

NT2	スズ 106	NT2	タングステン 170	NT2	ニッケル 66
NT2	スズ 108	NT2	タングステン 172	NT2	ニッケル 68
NT2	スズ 110	NT2	タングステン 174	NT2	ニッケル 70
NT2	スズ 112	NT2	タングステン 176	NT2	ニッケル 72
NT2	スズ 114	NT2	タングステン 178	NT2	ニッケル 74
NT2	スズ 116	NT2	タングステン 180	NT2	ニッケル 76
NT2	スズ 118	NT2	タングステン 182	NT2	ニッケル 78
NT2	スズ 120	NT2	タングステン 184	NT2	ニッケル 80
NT2	スズ 122	NT2	タングステン 186	NT2	ネオジム 124
NT2	スズ 124	NT2	タングステン 188	NT2	ネオジム 126
NT2	スズ 126	NT2	タングステン 190	NT2	ネオジム 128
NT2	スズ 128	NT2	タングステン 192	NT2	ネオジム 130
NT2	スズ 130	NT2	ダームスタチウム 270	NT2	ネオジム 132
NT2	スズ 132	NT2	ダームスタチウム 272	NT2	ネオジム 134
NT2	スズ 134	NT2	チタン 38	NT2	ネオジム 136
NT2	スズ 136	NT2	チタン 40	NT2	ネオジム 138
NT2	ストロンチウム 100	NT2	チタン 42	NT2	ネオジム 140
NT2	ストロンチウム 102	NT2	チタン 44	NT2	ネオジム 142
NT2	ストロンチウム 104	NT2	チタン 46	NT2	ネオジム 144
NT2	ストロンチウム 74	NT2	チタン 48	NT2	ネオジム 146
NT2	ストロンチウム 76	NT2	チタン 50	NT2	ネオジム 148
NT2	ストロンチウム 78	NT2	チタン 52	NT2	ネオジム 150
NT2	ストロンチウム 80	NT2	チタン 54	NT2	ネオジム 152
NT2	ストロンチウム 82	NT2	チタン 56	NT2	ネオジム 154
NT2	ストロンチウム 84	NT2	チタン 58	NT2	ネオジム 156
NT2	ストロンチウム 86	NT2	チタン 60	NT2	ネオジム 158
NT2	ストロンチウム 88	NT2	チタン 62	NT2	ネオジム 160
NT2	ストロンチウム 90	NT2	テルル 106	NT2	ネオン 16
NT2	ストロンチウム 92	NT2	テルル 108	NT2	ネオン 18
NT2	ストロンチウム 94	NT2	テルル 110	NT2	ネオン 20
NT2	ストロンチウム 96	NT2	テルル 112	NT2	ネオン 22
NT2	ストロンチウム 98	NT2	テルル 114	NT2	ネオン 24
NT2	セリウム 120	NT2	テルル 116	NT2	ネオン 26
NT2	セリウム 122	NT2	テルル 118	NT2	ネオン 28
NT2	セリウム 124	NT2	テルル 120	NT2	ネオン 30
NT2	セリウム 126	NT2	テルル 122	NT2	ネオン 32
NT2	セリウム 128	NT2	テルル 124	NT2	ネオン 34
NT2	セリウム 130	NT2	テルル 126	NT2	ノーベリウム 248
NT2	セリウム 132	NT2	テルル 128	NT2	ノーベリウム 250
NT2	セリウム 134	NT2	テルル 130	NT2	ノーベリウム 252
NT2	セリウム 136	NT2	テルル 132	NT2	ノーベリウム 254
NT2	セリウム 138	NT2	テルル 134	NT2	ノーベリウム 256
NT2	セリウム 140	NT2	テルル 136	NT2	ノーベリウム 258
NT2	セリウム 142	NT2	テルル 138	NT2	ノーベリウム 260
NT2	セリウム 144	NT2	テルル 140	NT2	ノーベリウム 262
NT2	セリウム 146	NT2	テルル 142	NT2	ノーベリウム 264
NT2	セリウム 148	NT2	トリウム 208	NT2	ハッシウム 264
NT2	セリウム 150	NT2	トリウム 210	NT2	ハッシウム 266
NT2	セリウム 152	NT2	トリウム 212	NT2	ハッシウム 270
NT2	セリウム 154	NT2	トリウム 214	NT2	ハッシウム 272
NT2	セリウム 156	NT2	トリウム 216	NT2	ハッシウム 274
NT2	セレン 64	NT2	トリウム 218	NT2	ハッシウム 276
NT2	セレン 66	NT2	トリウム 220	NT2	hafnium 154
NT2	セレン 68	NT2	トリウム 224	NT2	hafnium 156
NT2	セレン 70	NT2	トリウム 226	NT2	hafnium 158
NT2	セレン 72	NT2	トリウム 228	NT2	hafnium 160
NT2	セレン 74	NT2	トリウム 230	NT2	hafnium 162
NT2	セレン 76	NT2	トリウム 232	NT2	hafnium 164
NT2	セレン 78	NT2	トリウム 234	NT2	hafnium 166
NT2	セレン 80	NT2	トリウム 236	NT2	hafnium 168
NT2	セレン 82	NT2	トリウム 238	NT2	hafnium 170
NT2	セレン 84	NT2	ニッケル 48	NT2	hafnium 172
NT2	セレン 86	NT2	ニッケル 50	NT2	hafnium 174
NT2	セレン 88	NT2	ニッケル 52	NT2	hafnium 176
NT2	タングステン 158	NT2	ニッケル 54	NT2	hafnium 178
NT2	タングステン 160	NT2	ニッケル 56	NT2	hafnium 180
NT2	タングステン 162	NT2	ニッケル 58	NT2	hafnium 182
NT2	タングステン 164	NT2	ニッケル 60	NT2	hafnium 184
NT2	タングステン 166	NT2	ニッケル 62	NT2	hafnium 186
NT2	タングステン 168	NT2	ニッケル 64	NT2	hafnium 188

NT2	パラジウム 100	NT2	ベリリウム 10	NT2	ラジウム 224
NT2	パラジウム 102	NT2	ベリリウム 12	NT2	ラジウム 226
NT2	パラジウム 104	NT2	ベリリウム 14	NT2	ラジウム 228
NT2	パラジウム 106	NT2	ベリリウム 16	NT2	ラジウム 230
NT2	パラジウム 108	NT2	ベリリウム 6	NT2	ラジウム 232
NT2	パラジウム 110	NT2	ベリリウム 8	NT2	ラジウム 234
NT2	パラジウム 112	NT2	ポロニウム 186	NT2	ラドン 194
NT2	パラジウム 114	NT2	ポロニウム 188	NT2	ラドン 196
NT2	パラジウム 116	NT2	ポロニウム 190	NT2	ラドン 198
NT2	パラジウム 118	NT2	ポロニウム 192	NT2	ラドン 200
NT2	パラジウム 120	NT2	ポロニウム 194	NT2	ラドン 202
NT2	パラジウム 122	NT2	ポロニウム 196	NT2	ラドン 204
NT2	パラジウム 124	NT2	ポロニウム 198	NT2	ラドン 206
NT2	パラジウム 92	NT2	ポロニウム 200	NT2	ラドン 208
NT2	パラジウム 94	NT2	ポロニウム 202	NT2	ラドン 210
NT2	パラジウム 96	NT2	ポロニウム 204	NT2	ラドン 212
NT2	パラジウム 98	NT2	ポロニウム 206	NT2	ラドン 214
NT2	バリウム 114	NT2	ポロニウム 208	NT2	ラドン 216
NT2	バリウム 116	NT2	ポロニウム 210	NT2	ラドン 218
NT2	バリウム 118	NT2	ポロニウム 212	NT2	ラドン 220
NT2	バリウム 120	NT2	ポロニウム 214	NT2	ラドン 222
NT2	バリウム 122	NT2	ポロニウム 216	NT2	ラドン 224
NT2	バリウム 124	NT2	ポロニウム 218	NT2	ラドン 226
NT2	バリウム 126	NT2	ポロニウム 220	NT2	ラドン 228
NT2	バリウム 128	NT2	マグネシウム 20	NT2	リバモリウム 290
NT2	バリウム 130	NT2	マグネシウム 22	NT2	リバモリウム 292
NT2	バリウム 132	NT2	マグネシウム 24	NT2	ルテニウム 100
NT2	バリウム 134	NT2	マグネシウム 26	NT2	ルテニウム 102
NT2	バリウム 136	NT2	マグネシウム 28	NT2	ルテニウム 104
NT2	バリウム 138	NT2	マグネシウム 30	NT2	ルテニウム 106
NT2	バリウム 140	NT2	マグネシウム 32	NT2	ルテニウム 108
NT2	バリウム 142	NT2	マグネシウム 34	NT2	ルテニウム 110
NT2	バリウム 144	NT2	マグネシウム 36	NT2	ルテニウム 112
NT2	バリウム 146	NT2	マグネシウム 38	NT2	ルテニウム 114
NT2	バリウム 148	NT2	マグネシウム 40	NT2	ルテニウム 116
NT2	バリウム 150	NT2	モリブデン 100	NT2	ルテニウム 118
NT2	バリウム 152	NT2	モリブデン 102	NT2	ルテニウム 120
NT2	フェルミウム 242	NT2	モリブデン 104	NT2	ルテニウム 88
NT2	フェルミウム 244	NT2	モリブデン 106	NT2	ルテニウム 90
NT2	フェルミウム 246	NT2	モリブデン 108	NT2	ルテニウム 92
NT2	フェルミウム 248	NT2	モリブデン 110	NT2	ルテニウム 94
NT2	フェルミウム 250	NT2	モリブデン 112	NT2	ルテニウム 96
NT2	フェルミウム 252	NT2	モリブデン 114	NT2	ルテニウム 98
NT2	フェルミウム 254	NT2	モリブデン 84	NT2	亜鉛 54
NT2	フェルミウム 256	NT2	モリブデン 86	NT2	亜鉛 56
NT2	フェルミウム 258	NT2	モリブデン 88	NT2	亜鉛 58
NT2	フェルミウム 260	NT2	モリブデン 90	NT2	亜鉛 60
NT2	フェルミウム 264	NT2	モリブデン 92	NT2	亜鉛 62
NT2	プルトニウム 228	NT2	モリブデン 94	NT2	亜鉛 64
NT2	プルトニウム 230	NT2	モリブデン 96	NT2	亜鉛 66
NT2	プルトニウム 232	NT2	モリブデン 98	NT2	亜鉛 68
NT2	プルトニウム 234	NT2	ラザホージウム 254	NT2	亜鉛 70
NT2	プルトニウム 236	NT2	ラザホージウム 256	NT2	亜鉛 72
NT2	プルトニウム 238	NT2	ラザホージウム 258	NT2	亜鉛 74
NT2	プルトニウム 240	NT2	ラザホージウム 260	NT2	亜鉛 76
NT2	プルトニウム 242	NT2	ラザホージウム 262	NT2	亜鉛 78
NT2	プルトニウム 244	NT2	ラザホージウム 264	NT2	亜鉛 80
NT2	プルトニウム 246	NT2	ラザホージウム 266	NT2	亜鉛 82
NT2	プルトニウム 248	NT2	ラザホージウム 268	NT2	鉛 178
NT2	プルトニウム 250	NT2	ラジウム 202	NT2	鉛 180
NT2	フレロビウム 286	NT2	ラジウム 204	NT2	鉛 182
NT2	フレロビウム 288	NT2	ラジウム 206	NT2	鉛 184
NT2	フレロビウム 292	NT2	ラジウム 208	NT2	鉛 186
NT2	ヘリウム 10	NT2	ラジウム 210	NT2	鉛 188
NT2	ヘリウム 2	NT2	ラジウム 212	NT2	鉛 190
NT2	ヘリウム 4	NT2	ラジウム 214	NT2	鉛 192
NT3	ヘリウムi	NT2	ラジウム 216	NT2	鉛 194
NT3	ヘリウムii	NT2	ラジウム 218	NT2	鉛 196
NT2	ヘリウム 6	NT2	ラジウム 220	NT2	鉛 198
NT2	ヘリウム 8	NT2	ラジウム 222	NT2	鉛 200

NT2	鉛 202	NT2	白金 184	NT2	カルシウム 37
NT2	鉛 204	NT2	白金 186	NT2	カルシウム 38
NT2	鉛 206	NT2	白金 188	NT2	カルシウム 39
NT2	鉛 208	NT2	白金 190	NT2	カルシウム 40
NT2	鉛 210	NT2	白金 192	NT2	ケイ素 22
NT2	鉛 212	NT2	白金 194	NT2	ケイ素 23
NT2	鉛 214	NT2	白金 196	NT2	ケイ素 24
NT2	鉛 216	NT2	白金 198	NT2	ケイ素 25
NT2	元素 124 312	NT2	白金 200	NT2	ケイ素 26
NT2	酸素 12	NT2	白金 202	NT2	ケイ素 27
NT2	酸素 14	NT2	白金 204	NT2	ケイ素 28
NT2	酸素 16	NT2	白金 206	NT2	ケイ素 29
NT2	酸素 18	NT2	白金 208	NT2	ケイ素 30
NT2	酸素 20	NT2	硫黄 24	NT2	ケイ素 31
NT2	酸素 22	NT2	硫黄 26	NT2	ケイ素 32
NT2	酸素 24	NT2	硫黄 28	NT2	ケイ素 33
NT2	酸素 26	NT2	硫黄 30	NT2	ケイ素 34
NT2	酸素 28	NT2	硫黄 32	NT2	ケイ素 35
NT2	水銀 172	NT2	硫黄 34	NT2	ケイ素 36
NT2	水銀 174	NT2	硫黄 36	NT2	ケイ素 37
NT2	水銀 176	NT2	硫黄 38	NT2	ケイ素 38
NT2	水銀 178	NT2	硫黄 40	NT2	ケイ素 39
NT2	水銀 180	NT2	硫黄 42	NT2	ケイ素 40
NT2	水銀 182	NT2	硫黄 44	NT2	スカンジウム 36
NT2	水銀 184	NT2	硫黄 46	NT2	スカンジウム 37
NT2	水銀 186	NT2	硫黄 48	NT2	スカンジウム 38
NT2	水銀 188	NT1	軽い核	NT2	スカンジウム 39
NT2	水銀 190	NT2	アルゴン 30	NT2	スカンジウム 40
NT2	水銀 192	NT2	アルゴン 31	NT2	チタン 38
NT2	水銀 194	NT2	アルゴン 32	NT2	チタン 39
NT2	水銀 196	NT2	アルゴン 33	NT2	チタン 40
NT2	水銀 198	NT2	アルゴン 34	NT2	トリチウム
NT2	水銀 200	NT2	アルゴン 35	NT2	ナトリウム 18
NT2	水銀 202	NT2	アルゴン 36	NT2	ナトリウム 19
NT2	水銀 204	NT2	アルゴン 37	NT2	ナトリウム 20
NT2	水銀 206	NT2	アルゴン 38	NT2	ナトリウム 21
NT2	水銀 208	NT2	アルゴン 39	NT2	ナトリウム 22
NT2	水銀 210	NT2	アルゴン 40	NT2	ナトリウム 23
NT2	水銀 212	NT2	アルミニウム 21	NT2	ナトリウム 24
NT2	炭素 10	NT2	アルミニウム 22	NT2	ナトリウム 25
NT2	炭素 12	NT2	アルミニウム 23	NT2	ナトリウム 26
NT2	炭素 14	NT2	アルミニウム 24	NT2	ナトリウム 27
NT2	炭素 16	NT2	アルミニウム 25	NT2	ナトリウム 28
NT2	炭素 18	NT2	アルミニウム 26	NT2	ナトリウム 29
NT2	炭素 20	NT2	アルミニウム 27	NT2	ナトリウム 30
NT2	炭素 22	NT2	アルミニウム 28	NT2	ナトリウム 31
NT2	炭素 8	NT2	アルミニウム 29	NT2	ナトリウム 32
NT2	鉄 46	NT2	アルミニウム 30	NT2	ナトリウム 33
NT2	鉄 48	NT2	アルミニウム 31	NT2	ナトリウム 34
NT2	鉄 50	NT2	アルミニウム 32	NT2	ナトリウム 35
NT2	鉄 52	NT2	アルミニウム 33	NT2	ナトリウム 37
NT2	鉄 54	NT2	アルミニウム 34	NT2	ネオン 16
NT2	鉄 56	NT2	アルミニウム 35	NT2	ネオン 17
NT2	鉄 58	NT2	アルミニウム 36	NT2	ネオン 18
NT2	鉄 60	NT2	アルミニウム 37	NT2	ネオン 19
NT2	鉄 62	NT2	アルミニウム 38	NT2	ネオン 20
NT2	鉄 64	NT2	アルミニウム 39	NT2	ネオン 21
NT2	鉄 66	NT2	アルミニウム 40	NT2	ネオン 22
NT2	鉄 68	NT2	カリウム 32	NT2	ネオン 23
NT2	鉄 70	NT2	カリウム 33	NT2	ネオン 24
NT2	鉄 72	NT2	カリウム 34	NT2	ネオン 25
NT2	白金 166	NT2	カリウム 35	NT2	ネオン 26
NT2	白金 168	NT2	カリウム 36	NT2	ネオン 27
NT2	白金 170	NT2	カリウム 37	NT2	ネオン 28
NT2	白金 172	NT2	カリウム 38	NT2	ネオン 29
NT2	白金 174	NT2	カリウム 39	NT2	ネオン 30
NT2	白金 176	NT2	カリウム 40	NT2	ネオン 31
NT2	白金 178	NT2	カルシウム 34	NT2	ネオン 32
NT2	白金 180	NT2	カルシウム 35	NT2	ネオン 33
NT2	白金 182	NT2	カルシウム 36	NT2	ネオン 34

NT2	バナジウム 40	NT2	マグネシウム 30	NT2	重水素
NT2	フッ素 14	NT2	マグネシウム 31	NT2	水素 1
NT2	フッ素 15	NT2	マグネシウム 32	NT2	水素 4
NT2	フッ素 16	NT2	マグネシウム 33	NT2	水素 5
NT2	フッ素 17	NT2	マグネシウム 34	NT2	水素 6
NT2	フッ素 18	NT2	マグネシウム 35	NT2	水素 7
NT2	フッ素 19	NT2	マグネシウム 36	NT2	炭素 10
NT2	フッ素 20	NT2	マグネシウム 37	NT2	炭素 11
NT2	フッ素 21	NT2	マグネシウム 38	NT2	炭素 12
NT2	フッ素 22	NT2	マグネシウム 39	NT2	炭素 13
NT2	フッ素 23	NT2	マグネシウム 40	NT2	炭素 14
NT2	フッ素 24	NT2	リチウム 10	NT2	炭素 15
NT2	フッ素 25	NT2	リチウム 11	NT2	炭素 16
NT2	フッ素 26	NT2	リチウム 12	NT2	炭素 17
NT2	フッ素 27	NT2	リチウム 13	NT2	炭素 18
NT2	フッ素 28	NT2	リチウム 3	NT2	炭素 19
NT2	フッ素 29	NT2	リチウム 4	NT2	炭素 20
NT2	フッ素 30	NT2	リチウム 5	NT2	炭素 21
NT2	フッ素 31	NT2	リチウム 6	NT2	炭素 22
NT2	ヘリウム 10	NT2	リチウム 7	NT2	炭素 8
NT2	ヘリウム 2	NT2	リチウム 8	NT2	炭素 9
NT2	ヘリウム 3	NT2	リチウム 9	NT2	窒素 10
NT3	ヘリウム 3a	NT2	リン 21	NT2	窒素 11
NT3	ヘリウム 3a1	NT2	リン 24	NT2	窒素 12
NT3	ヘリウム 3b	NT2	リン 25	NT2	窒素 13
NT2	ヘリウム 4	NT2	リン 26	NT2	窒素 14
NT3	ヘリウムi	NT2	リン 27	NT2	窒素 15
NT3	ヘリウムii	NT2	リン 28	NT2	窒素 16
NT2	ヘリウム 5	NT2	リン 29	NT2	窒素 17
NT2	ヘリウム 6	NT2	リン 30	NT2	窒素 18
NT2	ヘリウム 7	NT2	リン 31	NT2	窒素 19
NT2	ヘリウム 8	NT2	リン 32	NT2	窒素 20
NT2	ヘリウム 9	NT2	リン 33	NT2	窒素 21
NT2	ベリリウム 10	NT2	リン 34	NT2	窒素 22
NT2	ベリリウム 11	NT2	リン 35	NT2	窒素 23
NT2	ベリリウム 12	NT2	リン 36	NT2	窒素 24
NT2	ベリリウム 13	NT2	リン 37	NT2	窒素 25
NT2	ベリリウム 14	NT2	リン 38	NT2	硫黄 24
NT2	ベリリウム 15	NT2	リン 39	NT2	硫黄 26
NT2	ベリリウム 16	NT2	リン 40	NT2	硫黄 27
NT2	ベリリウム 5	NT2	塩素 28	NT2	硫黄 28
NT2	ベリリウム 6	NT2	塩素 29	NT2	硫黄 29
NT2	ベリリウム 7	NT2	塩素 30	NT2	硫黄 30
NT2	ベリリウム 8	NT2	塩素 31	NT2	硫黄 31
NT2	ベリリウム 9	NT2	塩素 32	NT2	硫黄 32
NT2	ホウ素 10	NT2	塩素 33	NT2	硫黄 33
NT2	ホウ素 11	NT2	塩素 34	NT2	硫黄 34
NT2	ホウ素 12	NT2	塩素 35	NT2	硫黄 35
NT2	ホウ素 13	NT2	塩素 36	NT2	硫黄 36
NT2	ホウ素 14	NT2	塩素 37	NT2	硫黄 37
NT2	ホウ素 15	NT2	塩素 38	NT2	硫黄 38
NT2	ホウ素 16	NT2	塩素 39	NT2	硫黄 39
NT2	ホウ素 17	NT2	塩素 40	NT2	硫黄 40
NT2	ホウ素 18	NT2	酸素 12	NT1	重い核
NT2	ホウ素 19	NT2	酸素 13	NT2	アクチノイド原子核
NT2	ホウ素 6	NT2	酸素 14	NT3	アインスタイニウム 240
NT2	ホウ素 7	NT2	酸素 15	NT3	アインスタイニウム 241
NT2	ホウ素 8	NT2	酸素 16	NT3	アインスタイニウム 242
NT2	ホウ素 9	NT2	酸素 17	NT3	アインスタイニウム 243
NT2	マグネシウム 19	NT2	酸素 18	NT3	アインスタイニウム 244
NT2	マグネシウム 20	NT2	酸素 19	NT3	アインスタイニウム 245
NT2	マグネシウム 21	NT2	酸素 20	NT3	アインスタイニウム 246
NT2	マグネシウム 22	NT2	酸素 21	NT3	アインスタイニウム 247
NT2	マグネシウム 23	NT2	酸素 22	NT3	アインスタイニウム 248
NT2	マグネシウム 24	NT2	酸素 23	NT3	アインスタイニウム 249
NT2	マグネシウム 25	NT2	酸素 24	NT3	アインスタイニウム 250
NT2	マグネシウム 26	NT2	酸素 25	NT3	アインスタイニウム 251
NT2	マグネシウム 27	NT2	酸素 26	NT3	アインスタイニウム 252
NT2	マグネシウム 28	NT2	酸素 27	NT3	アインスタイニウム 253
NT2	マグネシウム 29	NT2	酸素 28	NT3	アインスタイニウム 254

NT2	タリウム 193	NT2	ハッシウム 265	NT2	フランシウム 216
NT2	タリウム 194	NT2	ハッシウム 266	NT2	フランシウム 217
NT2	タリウム 195	NT2	ハッシウム 267	NT2	フランシウム 218
NT2	タリウム 196	NT2	ハッシウム 269	NT2	フランシウム 219
NT2	タリウム 197	NT2	ハッシウム 270	NT2	フランシウム 220
NT2	タリウム 198	NT2	ハッシウム 271	NT2	フランシウム 221
NT2	タリウム 199	NT2	ハッシウム 272	NT2	フランシウム 222
NT2	タリウム 200	NT2	ハッシウム 274	NT2	フランシウム 223
NT2	タリウム 201	NT2	ハッシウム 275	NT2	フランシウム 224
NT2	タリウム 202	NT2	ハッシウム 276	NT2	フランシウム 225
NT2	タリウム 203	NT2	hafニウム 181	NT2	フランシウム 226
NT2	タリウム 204	NT2	hafニウム 182	NT2	フランシウム 227
NT2	タリウム 205	NT2	hafニウム 183	NT2	フランシウム 228
NT2	タリウム 206	NT2	hafニウム 184	NT2	フランシウム 229
NT2	タリウム 207	NT2	hafニウム 185	NT2	フランシウム 230
NT2	タリウム 208	NT2	hafニウム 186	NT2	フランシウム 231
NT2	タリウム 209	NT2	hafニウム 187	NT2	フランシウム 232
NT2	タリウム 210	NT2	hafニウム 188	NT2	フレロビウム 285
NT2	タリウム 211	NT2	ビスマス 184	NT2	フレロビウム 286
NT2	タリウム 212	NT2	ビスマス 185	NT2	フレロビウム 287
NT2	タングステン 181	NT2	ビスマス 186	NT2	フレロビウム 288
NT2	タングステン 182	NT2	ビスマス 187	NT2	フレロビウム 289
NT2	タングステン 183	NT2	ビスマス 188	NT2	フレロビウム 292
NT2	タングステン 184	NT2	ビスマス 189	NT2	ポロニウム 186
NT2	タングステン 185	NT2	ビスマス 190	NT2	ポロニウム 187
NT2	タングステン 186	NT2	ビスマス 191	NT2	ポロニウム 188
NT2	タングステン 187	NT2	ビスマス 192	NT2	ポロニウム 189
NT2	タングステン 188	NT2	ビスマス 193	NT2	ポロニウム 190
NT2	タングステン 189	NT2	ビスマス 194	NT2	ポロニウム 191
NT2	タングステン 190	NT2	ビスマス 195	NT2	ポロニウム 192
NT2	タングステン 191	NT2	ビスマス 196	NT2	ポロニウム 193
NT2	タングステン 192	NT2	ビスマス 197	NT2	ポロニウム 194
NT2	タンタル 181	NT2	ビスマス 198	NT2	ポロニウム 195
NT2	タンタル 182	NT2	ビスマス 199	NT2	ポロニウム 196
NT2	タンタル 183	NT2	ビスマス 200	NT2	ポロニウム 197
NT2	タンタル 184	NT2	ビスマス 201	NT2	ポロニウム 198
NT2	タンタル 185	NT2	ビスマス 202	NT2	ポロニウム 199
NT2	タンタル 186	NT2	ビスマス 203	NT2	ポロニウム 200
NT2	タンタル 187	NT2	ビスマス 204	NT2	ポロニウム 201
NT2	タンタル 188	NT2	ビスマス 205	NT2	ポロニウム 202
NT2	タンタル 189	NT2	ビスマス 206	NT2	ポロニウム 203
NT2	タンタル 190	NT2	ビスマス 207	NT2	ポロニウム 204
NT2	ダームスタチウム 267	NT2	ビスマス 208	NT2	ポロニウム 205
NT2	ダームスタチウム 269	NT2	ビスマス 209	NT2	ポロニウム 206
NT2	ダームスタチウム 270	NT2	ビスマス 210	NT2	ポロニウム 207
NT2	ダームスタチウム 271	NT2	ビスマス 211	NT2	ポロニウム 208
NT2	ダームスタチウム 272	NT2	ビスマス 212	NT2	ポロニウム 209
NT2	ダームスタチウム 273	NT2	ビスマス 213	NT2	ポロニウム 210
NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ビスマス 214	NT2	ポロニウム 211
NT2	ダームスタチウム 281	NT2	ビスマス 215	NT2	ポロニウム 212
NT2	ドブニウム 255	NT2	ビスマス 216	NT2	ポロニウム 213
NT2	ドブニウム 256	NT2	ビスマス 217	NT2	ポロニウム 214
NT2	ドブニウム 257	NT2	ビスマス 218	NT2	ポロニウム 215
NT2	ドブニウム 258	NT2	フランシウム 199	NT2	ポロニウム 216
NT2	ドブニウム 259	NT2	フランシウム 200	NT2	ポロニウム 217
NT2	ドブニウム 260	NT2	フランシウム 201	NT2	ポロニウム 218
NT2	ドブニウム 261	NT2	フランシウム 202	NT2	ポロニウム 219
NT2	ドブニウム 262	NT2	フランシウム 203	NT2	ポロニウム 220
NT2	ドブニウム 263	NT2	フランシウム 204	NT2	ボーリウム 260
NT2	ドブニウム 264	NT2	フランシウム 205	NT2	ボーリウム 261
NT2	ドブニウム 265	NT2	フランシウム 206	NT2	ボーリウム 262
NT2	ドブニウム 266	NT2	フランシウム 207	NT2	ボーリウム 263
NT2	ドブニウム 267	NT2	フランシウム 208	NT2	ボーリウム 264
NT2	ドブニウム 268	NT2	フランシウム 209	NT2	ボーリウム 265
NT2	ドブニウム 269	NT2	フランシウム 210	NT2	ボーリウム 266
NT2	ニホニウム 278	NT2	フランシウム 211	NT2	ボーリウム 267
NT2	ニホニウム 283	NT2	フランシウム 212	NT2	ボーリウム 271
NT2	ニホニウム 284	NT2	フランシウム 213	NT2	ボーリウム 272
NT2	ハッシウム 263	NT2	フランシウム 214	NT2	ボーリウム 273
NT2	ハッシウム 264	NT2	フランシウム 215	NT2	ボーリウム 274

NT2	ボーリウム 275	NT2	ラドン 198	NT2	鉛 189
NT2	マイトネリウム 265	NT2	ラドン 199	NT2	鉛 190
NT2	マイトネリウム 266	NT2	ラドン 200	NT2	鉛 191
NT2	マイトネリウム 267	NT2	ラドン 201	NT2	鉛 192
NT2	マイトネリウム 268	NT2	ラドン 202	NT2	鉛 193
NT2	マイトネリウム 270	NT2	ラドン 203	NT2	鉛 194
NT2	マイトネリウム 271	NT2	ラドン 204	NT2	鉛 195
NT2	マイトネリウム 272	NT2	ラドン 205	NT2	鉛 196
NT2	マイトネリウム 273	NT2	ラドン 206	NT2	鉛 197
NT2	マイトネリウム 274	NT2	ラドン 207	NT2	鉛 198
NT2	マイトネリウム 275	NT2	ラドン 208	NT2	鉛 199
NT2	マイトネリウム 276	NT2	ラドン 209	NT2	鉛 200
NT2	マイトネリウム 279	NT2	ラドン 210	NT2	鉛 201
NT2	モスコビウム 287	NT2	ラドン 211	NT2	鉛 202
NT2	モスコビウム 288	NT2	ラドン 212	NT2	鉛 203
NT2	ラザホージウム 253	NT2	ラドン 213	NT2	鉛 204
NT2	ラザホージウム 254	NT2	ラドン 214	NT2	鉛 205
NT2	ラザホージウム 255	NT2	ラドン 215	NT2	鉛 206
NT2	ラザホージウム 256	NT2	ラドン 216	NT2	鉛 207
NT2	ラザホージウム 257	NT2	ラドン 217	NT2	鉛 208
NT2	ラザホージウム 258	NT2	ラドン 218	NT2	鉛 209
NT2	ラザホージウム 259	NT2	ラドン 219	NT2	鉛 210
NT2	ラザホージウム 260	NT2	ラドン 220	NT2	鉛 211
NT2	ラザホージウム 261	NT2	ラドン 221	NT2	鉛 212
NT2	ラザホージウム 262	NT2	ラドン 222	NT2	鉛 213
NT2	ラザホージウム 263	NT2	ラドン 223	NT2	鉛 214
NT2	ラザホージウム 264	NT2	ラドン 224	NT2	鉛 215
NT2	ラザホージウム 265	NT2	ラドン 225	NT2	鉛 216
NT2	ラザホージウム 266	NT2	ラドン 226	NT2	金 181
NT2	ラザホージウム 267	NT2	ラドン 227	NT2	金 182
NT2	ラザホージウム 268	NT2	ラドン 228	NT2	金 183
NT2	ラジウム 201	NT2	ラドン 229	NT2	金 184
NT2	ラジウム 202	NT2	リバモリウム 290	NT2	金 185
NT2	ラジウム 203	NT2	リバモリウム 291	NT2	金 186
NT2	ラジウム 204	NT2	リバモリウム 292	NT2	金 187
NT2	ラジウム 205	NT2	リバモリウム 293	NT2	金 188
NT2	ラジウム 206	NT2	ルテチウム 181	NT2	金 189
NT2	ラジウム 207	NT2	ルテチウム 182	NT2	金 190
NT2	ラジウム 208	NT2	ルテチウム 183	NT2	金 191
NT2	ラジウム 209	NT2	ルテチウム 184	NT2	金 192
NT2	ラジウム 210	NT2	ルテチウム 187	NT2	金 193
NT2	ラジウム 211	NT2	レニウム 181	NT2	金 194
NT2	ラジウム 212	NT2	レニウム 182	NT2	金 195
NT2	ラジウム 213	NT2	レニウム 183	NT2	金 196
NT2	ラジウム 214	NT2	レニウム 184	NT2	金 197
NT2	ラジウム 215	NT2	レニウム 185	NT2	金 198
NT2	ラジウム 216	NT2	レニウム 186	NT2	金 199
NT2	ラジウム 217	NT2	レニウム 187	NT2	金 200
NT2	ラジウム 218	NT2	レニウム 188	NT2	金 201
NT2	ラジウム 219	NT2	レニウム 189	NT2	金 202
NT2	ラジウム 220	NT2	レニウム 190	NT2	金 203
NT2	ラジウム 221	NT2	レニウム 191	NT2	金 204
NT2	ラジウム 222	NT2	レニウム 192	NT2	金 205
NT2	ラジウム 223	NT2	レニウム 193	NT2	元素 124 312
NT2	ラジウム 224	NT2	レニウム 194	NT2	水銀 181
NT2	ラジウム 225	NT2	レニウム 195	NT2	水銀 182
NT2	ラジウム 226	NT2	レニウム 196	NT2	水銀 183
NT2	ラジウム 227	NT2	レントゲニウム 272	NT2	水銀 184
NT2	ラジウム 228	NT2	レントゲニウム 273	NT2	水銀 185
NT2	ラジウム 229	NT2	レントゲニウム 274	NT2	水銀 186
NT2	ラジウム 230	NT2	レントゲニウム 279	NT2	水銀 187
NT2	ラジウム 231	NT2	レントゲニウム 280	NT2	水銀 188
NT2	ラジウム 232	NT2	鉛 181	NT2	水銀 189
NT2	ラジウム 233	NT2	鉛 182	NT2	水銀 190
NT2	ラジウム 234	NT2	鉛 183	NT2	水銀 191
NT2	ラドン 193	NT2	鉛 184	NT2	水銀 192
NT2	ラドン 194	NT2	鉛 185	NT2	水銀 193
NT2	ラドン 195	NT2	鉛 186	NT2	水銀 194
NT2	ラドン 196	NT2	鉛 187	NT2	水銀 195
NT2	ラドン 197	NT2	鉛 188	NT2	水銀 196

NT2	水銀 197	NT2	アンチモン 112	NT2	イリジウム 173
NT2	水銀 198	NT2	アンチモン 113	NT2	イリジウム 174
NT2	水銀 199	NT2	アンチモン 114	NT2	イリジウム 175
NT2	水銀 200	NT2	アンチモン 115	NT2	イリジウム 176
NT2	水銀 201	NT2	アンチモン 116	NT2	イリジウム 177
NT2	水銀 202	NT2	アンチモン 117	NT2	イリジウム 178
NT2	水銀 203	NT2	アンチモン 118	NT2	イリジウム 179
NT2	水銀 204	NT2	アンチモン 119	NT2	イリジウム 180
NT2	水銀 205	NT2	アンチモン 120	NT2	インジウム 100
NT2	水銀 206	NT2	アンチモン 121	NT2	インジウム 101
NT2	水銀 207	NT2	アンチモン 122	NT2	インジウム 102
NT2	水銀 208	NT2	アンチモン 123	NT2	インジウム 103
NT2	水銀 209	NT2	アンチモン 124	NT2	インジウム 104
NT2	水銀 210	NT2	アンチモン 125	NT2	インジウム 105
NT2	水銀 211	NT2	アンチモン 126	NT2	インジウム 106
NT2	水銀 212	NT2	アンチモン 127	NT2	インジウム 107
NT2	白金 181	NT2	アンチモン 128	NT2	インジウム 108
NT2	白金 182	NT2	アンチモン 129	NT2	インジウム 109
NT2	白金 183	NT2	アンチモン 130	NT2	インジウム 110
NT2	白金 184	NT2	アンチモン 131	NT2	インジウム 111
NT2	白金 185	NT2	アンチモン 132	NT2	インジウム 112
NT2	白金 186	NT2	アンチモン 133	NT2	インジウム 113
NT2	白金 187	NT2	アンチモン 134	NT2	インジウム 114
NT2	白金 188	NT2	アンチモン 135	NT2	インジウム 115
NT2	白金 189	NT2	アンチモン 136	NT2	インジウム 116
NT2	白金 190	NT2	アンチモン 137	NT2	インジウム 117
NT2	白金 191	NT2	アンチモン 138	NT2	インジウム 118
NT2	白金 192	NT2	アンチモン 139	NT2	インジウム 119
NT2	白金 193	NT2	イットリウム 100	NT2	インジウム 120
NT2	白金 194	NT2	イットリウム 101	NT2	インジウム 121
NT2	白金 195	NT2	イットリウム 102	NT2	インジウム 122
NT2	白金 196	NT2	イットリウム 103	NT2	インジウム 123
NT2	白金 197	NT2	イットリウム 104	NT2	インジウム 124
NT2	白金 198	NT2	イットリウム 105	NT2	インジウム 125
NT2	白金 199	NT2	イットリウム 106	NT2	インジウム 126
NT2	白金 200	NT2	イットリウム 107	NT2	インジウム 127
NT2	白金 201	NT2	イットリウム 108	NT2	インジウム 128
NT2	白金 202	NT2	イットリウム 76	NT2	インジウム 129
NT2	白金 203	NT2	イットリウム 77	NT2	インジウム 130
NT2	白金 204	NT2	イットリウム 78	NT2	インジウム 131
NT2	白金 205	NT2	イットリウム 79	NT2	インジウム 132
NT2	白金 206	NT2	イットリウム 80	NT2	インジウム 133
NT2	白金 207	NT2	イットリウム 81	NT2	インジウム 134
NT2	白金 208	NT2	イットリウム 82	NT2	インジウム 135
NT1	整列核	NT2	イットリウム 83	NT2	インジウム 97
NT1	中重核	NT2	イットリウム 84	NT2	インジウム 98
NT2	アルゴン 41	NT2	イットリウム 85	NT2	インジウム 99
NT2	アルゴン 42	NT2	イットリウム 86	NT2	エルビウム 146
NT2	アルゴン 43	NT2	イットリウム 87	NT2	オスマウム 161
NT2	アルゴン 44	NT2	イットリウム 88	NT2	オスマウム 162
NT2	アルゴン 45	NT2	イットリウム 89	NT2	オスマウム 163
NT2	アルゴン 46	NT2	イットリウム 90	NT2	オスマウム 164
NT2	アルゴン 47	NT2	イットリウム 91	NT2	オスマウム 165
NT2	アルゴン 48	NT2	イットリウム 92	NT2	オスマウム 166
NT2	アルゴン 49	NT2	イットリウム 93	NT2	オスマウム 167
NT2	アルゴン 50	NT2	イットリウム 94	NT2	オスマウム 168
NT2	アルゴン 51	NT2	イットリウム 95	NT2	オスマウム 169
NT2	アルゴン 52	NT2	イットリウム 96	NT2	オスマウム 170
NT2	アルゴン 53	NT2	イットリウム 97	NT2	オスマウム 171
NT2	アルミニウム 41	NT2	イットリウム 98	NT2	オスマウム 172
NT2	アルミニウム 42	NT2	イットリウム 99	NT2	オスマウム 173
NT2	アンチモン 103	NT2	イリジウム 164	NT2	オスマウム 174
NT2	アンチモン 104	NT2	イリジウム 165	NT2	オスマウム 175
NT2	アンチモン 105	NT2	イリジウム 166	NT2	オスマウム 176
NT2	アンチモン 106	NT2	イリジウム 167	NT2	オスマウム 177
NT2	アンチモン 107	NT2	イリジウム 168	NT2	オスマウム 178
NT2	アンチモン 108	NT2	イリジウム 169	NT2	オスマウム 179
NT2	アンチモン 109	NT2	イリジウム 170	NT2	オスマウム 180
NT2	アンチモン 110	NT2	イリジウム 171	NT2	カドミウム 100
NT2	アンチモン 111	NT2	イリジウム 172	NT2	カドミウム 101

NT2	カドミウム 102	NT2	ガリウム 74	NT2	キセノン 147
NT2	カドミウム 103	NT2	ガリウム 75	NT2	クリプトン 100
NT2	カドミウム 104	NT2	ガリウム 76	NT2	クリプトン 69
NT2	カドミウム 105	NT2	ガリウム 77	NT2	クリプトン 70
NT2	カドミウム 106	NT2	ガリウム 78	NT2	クリプトン 71
NT2	カドミウム 107	NT2	ガリウム 79	NT2	クリプトン 72
NT2	カドミウム 108	NT2	ガリウム 80	NT2	クリプトン 73
NT2	カドミウム 109	NT2	ガリウム 81	NT2	クリプトン 74
NT2	カドミウム 110	NT2	ガリウム 82	NT2	クリプトン 75
NT2	カドミウム 111	NT2	ガリウム 83	NT2	クリプトン 76
NT2	カドミウム 112	NT2	ガリウム 84	NT2	クリプトン 77
NT2	カドミウム 113	NT2	ガリウム 85	NT2	クリプトン 78
NT2	カドミウム 114	NT2	ガリウム 86	NT2	クリプトン 79
NT2	カドミウム 115	NT2	カルシウム 41	NT2	クリプトン 80
NT2	カドミウム 116	NT2	カルシウム 42	NT2	クリプトン 81
NT2	カドミウム 117	NT2	カルシウム 43	NT2	クリプトン 82
NT2	カドミウム 118	NT2	カルシウム 44	NT2	クリプトン 83
NT2	カドミウム 119	NT2	カルシウム 45	NT2	クリプトン 84
NT2	カドミウム 120	NT2	カルシウム 46	NT2	クリプトン 85
NT2	カドミウム 121	NT2	カルシウム 47	NT2	クリプトン 86
NT2	カドミウム 122	NT2	カルシウム 48	NT2	クリプトン 87
NT2	カドミウム 123	NT2	カルシウム 49	NT2	クリプトン 88
NT2	カドミウム 124	NT2	カルシウム 50	NT2	クリプトン 89
NT2	カドミウム 125	NT2	カルシウム 51	NT2	クリプトン 90
NT2	カドミウム 126	NT2	カルシウム 52	NT2	クリプトン 91
NT2	カドミウム 127	NT2	カルシウム 53	NT2	クリプトン 92
NT2	カドミウム 128	NT2	カルシウム 54	NT2	クリプトン 93
NT2	カドミウム 129	NT2	カルシウム 55	NT2	クリプトン 94
NT2	カドミウム 130	NT2	カルシウム 56	NT2	クリプトン 95
NT2	カドミウム 131	NT2	カルシウム 57	NT2	クリプトン 96
NT2	カドミウム 132	NT2	カルシウム 58	NT2	クリプトン 97
NT2	カドミウム 95	NT2	カルシウム 60	NT2	クリプトン 98
NT2	カドミウム 96	NT2	キセノン 109	NT2	クリプトン 99
NT2	カドミウム 97	NT2	キセノン 110	NT2	クロム 42
NT2	カドミウム 98	NT2	キセノン 111	NT2	クロム 43
NT2	カドミウム 99	NT2	キセノン 112	NT2	クロム 44
NT2	カリウム 41	NT2	キセノン 113	NT2	クロム 45
NT2	カリウム 42	NT2	キセノン 114	NT2	クロム 46
NT2	カリウム 43	NT2	キセノン 115	NT2	クロム 47
NT2	カリウム 44	NT2	キセノン 116	NT2	クロム 48
NT2	カリウム 45	NT2	キセノン 117	NT2	クロム 49
NT2	カリウム 46	NT2	キセノン 118	NT2	クロム 50
NT2	カリウム 47	NT2	キセノン 119	NT2	クロム 51
NT2	カリウム 48	NT2	キセノン 120	NT2	クロム 52
NT2	カリウム 49	NT2	キセノン 121	NT2	クロム 53
NT2	カリウム 50	NT2	キセノン 122	NT2	クロム 54
NT2	カリウム 51	NT2	キセノン 123	NT2	クロム 55
NT2	カリウム 52	NT2	キセノン 124	NT2	クロム 56
NT2	カリウム 53	NT2	キセノン 125	NT2	クロム 57
NT2	カリウム 54	NT2	キセノン 126	NT2	クロム 58
NT2	カリウム 55	NT2	キセノン 127	NT2	クロム 59
NT2	カリウム 56	NT2	キセノン 128	NT2	クロム 60
NT2	ガリウム 56	NT2	キセノン 129	NT2	クロム 61
NT2	ガリウム 57	NT2	キセノン 130	NT2	クロム 62
NT2	ガリウム 58	NT2	キセノン 131	NT2	クロム 63
NT2	ガリウム 59	NT2	キセノン 132	NT2	クロム 64
NT2	ガリウム 60	NT2	キセノン 133	NT2	クロム 65
NT2	ガリウム 61	NT2	キセノン 134	NT2	クロム 66
NT2	ガリウム 62	NT2	キセノン 135	NT2	クロム 67
NT2	ガリウム 63	NT2	キセノン 136	NT2	クロム 68
NT2	ガリウム 64	NT2	キセノン 137	NT2	ケイ素 41
NT2	ガリウム 65	NT2	キセノン 138	NT2	ケイ素 42
NT2	ガリウム 66	NT2	キセノン 139	NT2	ケイ素 43
NT2	ガリウム 67	NT2	キセノン 140	NT2	ケイ素 44
NT2	ガリウム 68	NT2	キセノン 141	NT2	ゲルマニウム 58
NT2	ガリウム 69	NT2	キセノン 142	NT2	ゲルマニウム 59
NT2	ガリウム 70	NT2	キセノン 143	NT2	ゲルマニウム 60
NT2	ガリウム 71	NT2	キセノン 144	NT2	ゲルマニウム 61
NT2	ガリウム 72	NT2	キセノン 145	NT2	ゲルマニウム 62
NT2	ガリウム 73	NT2	キセノン 146	NT2	ゲルマニウム 63

NT2	ゲルマニウム 64	NT2	ジルコニウム 84	NT2	スズ 133
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	ジルコニウム 85	NT2	スズ 134
NT2	ゲルマニウム 66	NT2	ジルコニウム 86	NT2	スズ 135
NT2	ゲルマニウム 67	NT2	ジルコニウム 87	NT2	スズ 136
NT2	ゲルマニウム 68	NT2	ジルコニウム 88	NT2	スズ 137
NT2	ゲルマニウム 69	NT2	ジルコニウム 89	NT2	スズ 99
NT2	ゲルマニウム 70	NT2	ジルコニウム 90	NT2	ストロンチウム 100
NT2	ゲルマニウム 71	NT2	ジルコニウム 91	NT2	ストロンチウム 101
NT2	ゲルマニウム 72	NT2	ジルコニウム 92	NT2	ストロンチウム 102
NT2	ゲルマニウム 73	NT2	ジルコニウム 93	NT2	ストロンチウム 103
NT2	ゲルマニウム 74	NT2	ジルコニウム 94	NT2	ストロンチウム 104
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	ジルコニウム 95	NT2	ストロンチウム 105
NT2	ゲルマニウム 76	NT2	ジルコニウム 96	NT2	ストロンチウム 73
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	ジルコニウム 97	NT2	ストロンチウム 74
NT2	ゲルマニウム 78	NT2	ジルコニウム 98	NT2	ストロンチウム 75
NT2	ゲルマニウム 79	NT2	ジルコニウム 99	NT2	ストロンチウム 76
NT2	ゲルマニウム 80	NT2	スカンジウム 41	NT2	ストロンチウム 77
NT2	ゲルマニウム 81	NT2	スカンジウム 42	NT2	ストロンチウム 78
NT2	ゲルマニウム 82	NT2	スカンジウム 43	NT2	ストロンチウム 79
NT2	ゲルマニウム 83	NT2	スカンジウム 44	NT2	ストロンチウム 80
NT2	ゲルマニウム 84	NT2	スカンジウム 45	NT2	ストロンチウム 81
NT2	ゲルマニウム 85	NT2	スカンジウム 46	NT2	ストロンチウム 82
NT2	ゲルマニウム 86	NT2	スカンジウム 47	NT2	ストロンチウム 83
NT2	ゲルマニウム 87	NT2	スカンジウム 48	NT2	ストロンチウム 84
NT2	ゲルマニウム 88	NT2	スカンジウム 49	NT2	ストロンチウム 85
NT2	ゲルマニウム 89	NT2	スカンジウム 50	NT2	ストロンチウム 86
NT2	コバルト 49	NT2	スカンジウム 51	NT2	ストロンチウム 87
NT2	コバルト 50	NT2	スカンジウム 52	NT2	ストロンチウム 88
NT2	コバルト 51	NT2	スカンジウム 53	NT2	ストロンチウム 89
NT2	コバルト 52	NT2	スカンジウム 54	NT2	ストロンチウム 90
NT2	コバルト 53	NT2	スカンジウム 55	NT2	ストロンチウム 91
NT2	コバルト 54	NT2	スカンジウム 56	NT2	ストロンチウム 92
NT2	コバルト 55	NT2	スカンジウム 57	NT2	ストロンチウム 93
NT2	コバルト 56	NT2	スカンジウム 58	NT2	ストロンチウム 94
NT2	コバルト 57	NT2	スカンジウム 59	NT2	ストロンチウム 95
NT2	コバルト 58	NT2	スカンジウム 60	NT2	ストロンチウム 96
NT2	コバルト 59	NT2	スカンジウム 61	NT2	ストロンチウム 97
NT2	コバルト 60	NT2	スズ 100	NT2	ストロンチウム 98
NT2	コバルト 61	NT2	スズ 101	NT2	ストロンチウム 99
NT2	コバルト 62	NT2	スズ 102	NT2	セシウム 112
NT2	コバルト 63	NT2	スズ 103	NT2	セシウム 113
NT2	コバルト 64	NT2	スズ 104	NT2	セシウム 114
NT2	コバルト 65	NT2	スズ 105	NT2	セシウム 115
NT2	コバルト 66	NT2	スズ 106	NT2	セシウム 116
NT2	コバルト 67	NT2	スズ 107	NT2	セシウム 117
NT2	コバルト 68	NT2	スズ 108	NT2	セシウム 118
NT2	コバルト 69	NT2	スズ 109	NT2	セシウム 119
NT2	コバルト 70	NT2	スズ 110	NT2	セシウム 120
NT2	コバルト 71	NT2	スズ 111	NT2	セシウム 121
NT2	コバルト 72	NT2	スズ 112	NT2	セシウム 122
NT2	コバルト 73	NT2	スズ 113	NT2	セシウム 123
NT2	コバルト 74	NT2	スズ 114	NT2	セシウム 124
NT2	コバルト 75	NT2	スズ 115	NT2	セシウム 125
NT2	ジルコニウム 100	NT2	スズ 116	NT2	セシウム 126
NT2	ジルコニウム 101	NT2	スズ 117	NT2	セシウム 127
NT2	ジルコニウム 102	NT2	スズ 118	NT2	セシウム 128
NT2	ジルコニウム 103	NT2	スズ 119	NT2	セシウム 129
NT2	ジルコニウム 104	NT2	スズ 120	NT2	セシウム 130
NT2	ジルコニウム 105	NT2	スズ 121	NT2	セシウム 131
NT2	ジルコニウム 106	NT2	スズ 122	NT2	セシウム 132
NT2	ジルコニウム 107	NT2	スズ 123	NT2	セシウム 133
NT2	ジルコニウム 108	NT2	スズ 124	NT2	セシウム 134
NT2	ジルコニウム 109	NT2	スズ 125	NT2	セシウム 135
NT2	ジルコニウム 110	NT2	スズ 126	NT2	セシウム 136
NT2	ジルコニウム 78	NT2	スズ 127	NT2	セシウム 137
NT2	ジルコニウム 79	NT2	スズ 128	NT2	セシウム 138
NT2	ジルコニウム 80	NT2	スズ 129	NT2	セシウム 139
NT2	ジルコニウム 81	NT2	スズ 130	NT2	セシウム 140
NT2	ジルコニウム 82	NT2	スズ 131	NT2	セシウム 141
NT2	ジルコニウム 83	NT2	スズ 132	NT2	セシウム 142

NT2	セシウム 143	NT2	タンタル 160	NT2	テクネチウム 92
NT2	セシウム 144	NT2	タンタル 161	NT2	テクネチウム 93
NT2	セシウム 145	NT2	タンタル 162	NT2	テクネチウム 94
NT2	セシウム 146	NT2	タンタル 163	NT2	テクネチウム 95
NT2	セシウム 147	NT2	タンタル 164	NT2	テクネチウム 96
NT2	セシウム 148	NT2	タンタル 165	NT2	テクネチウム 97
NT2	セシウム 149	NT2	タンタル 166	NT2	テクネチウム 98
NT2	セシウム 150	NT2	タンタル 167	NT2	テクネチウム 99
NT2	セシウム 151	NT2	タンタル 168	NT2	テルル 105
NT2	セレン 64	NT2	タンタル 169	NT2	テルル 106
NT2	セレン 65	NT2	タンタル 170	NT2	テルル 107
NT2	セレン 66	NT2	タンタル 171	NT2	テルル 108
NT2	セレン 67	NT2	タンタル 172	NT2	テルル 109
NT2	セレン 68	NT2	タンタル 173	NT2	テルル 110
NT2	セレン 69	NT2	タンタル 174	NT2	テルル 111
NT2	セレン 70	NT2	タンタル 175	NT2	テルル 112
NT2	セレン 71	NT2	タンタル 176	NT2	テルル 113
NT2	セレン 72	NT2	タンタル 177	NT2	テルル 114
NT2	セレン 73	NT2	タンタル 178	NT2	テルル 115
NT2	セレン 74	NT2	タンタル 179	NT2	テルル 116
NT2	セレン 75	NT2	タンタル 180	NT2	テルル 117
NT2	セレン 76	NT2	チタン 41	NT2	テルル 118
NT2	セレン 77	NT2	チタン 42	NT2	テルル 119
NT2	セレン 78	NT2	チタン 43	NT2	テルル 120
NT2	セレン 79	NT2	チタン 44	NT2	テルル 121
NT2	セレン 80	NT2	チタン 45	NT2	テルル 122
NT2	セレン 81	NT2	チタン 46	NT2	テルル 123
NT2	セレン 82	NT2	チタン 47	NT2	テルル 124
NT2	セレン 83	NT2	チタン 48	NT2	テルル 125
NT2	セレン 84	NT2	チタン 49	NT2	テルル 126
NT2	セレン 85	NT2	チタン 50	NT2	テルル 127
NT2	セレン 86	NT2	チタン 51	NT2	テルル 128
NT2	セレン 87	NT2	チタン 52	NT2	テルル 129
NT2	セレン 88	NT2	チタン 53	NT2	テルル 130
NT2	セレン 89	NT2	チタン 54	NT2	テルル 131
NT2	セレン 91	NT2	チタン 55	NT2	テルル 132
NT2	タリウム 176	NT2	チタン 56	NT2	テルル 133
NT2	タリウム 177	NT2	チタン 57	NT2	テルル 134
NT2	タリウム 178	NT2	チタン 58	NT2	テルル 135
NT2	タリウム 179	NT2	チタン 59	NT2	テルル 136
NT2	タリウム 180	NT2	チタン 60	NT2	テルル 137
NT2	タングステン 157	NT2	チタン 61	NT2	テルル 138
NT2	タングステン 158	NT2	チタン 62	NT2	テルル 139
NT2	タングステン 159	NT2	チタン 63	NT2	テルル 140
NT2	タングステン 160	NT2	テクネチウム 100	NT2	テルル 141
NT2	タングステン 161	NT2	テクネチウム 101	NT2	テルル 142
NT2	タングステン 162	NT2	テクネチウム 102	NT2	ニオブ 100
NT2	タングステン 163	NT2	テクネチウム 103	NT2	ニオブ 101
NT2	タングステン 164	NT2	テクネチウム 104	NT2	ニオブ 102
NT2	タングステン 165	NT2	テクネチウム 105	NT2	ニオブ 103
NT2	タングステン 166	NT2	テクネチウム 106	NT2	ニオブ 104
NT2	タングステン 167	NT2	テクネチウム 107	NT2	ニオブ 105
NT2	タングステン 168	NT2	テクネチウム 108	NT2	ニオブ 106
NT2	タングステン 169	NT2	テクネチウム 109	NT2	ニオブ 107
NT2	タングステン 170	NT2	テクネチウム 110	NT2	ニオブ 108
NT2	タングステン 171	NT2	テクネチウム 111	NT2	ニオブ 109
NT2	タングステン 172	NT2	テクネチウム 112	NT2	ニオブ 110
NT2	タングステン 173	NT2	テクネチウム 113	NT2	ニオブ 111
NT2	タングステン 174	NT2	テクネチウム 114	NT2	ニオブ 112
NT2	タングステン 175	NT2	テクネチウム 115	NT2	ニオブ 113
NT2	タングステン 176	NT2	テクネチウム 116	NT2	ニオブ 81
NT2	タングステン 177	NT2	テクネチウム 117	NT2	ニオブ 82
NT2	タングステン 178	NT2	テクネチウム 118	NT2	ニオブ 83
NT2	タングステン 179	NT2	テクネチウム 85	NT2	ニオブ 84
NT2	タングステン 180	NT2	テクネチウム 86	NT2	ニオブ 85
NT2	タンタル 155	NT2	テクネチウム 87	NT2	ニオブ 86
NT2	タンタル 156	NT2	テクネチウム 88	NT2	ニオブ 87
NT2	タンタル 157	NT2	テクネチウム 89	NT2	ニオブ 88
NT2	タンタル 158	NT2	テクネチウム 90	NT2	ニオブ 89
NT2	タンタル 159	NT2	テクネチウム 91	NT2	ニオブ 90

NT2	ニオブ 91	NT2	hafニウム 156	NT2	バリウム 125
NT2	ニオブ 92	NT2	hafニウム 157	NT2	バリウム 126
NT2	ニオブ 93	NT2	hafニウム 158	NT2	バリウム 127
NT2	ニオブ 94	NT2	hafニウム 159	NT2	バリウム 128
NT2	ニオブ 95	NT2	hafニウム 160	NT2	バリウム 129
NT2	ニオブ 96	NT2	hafニウム 161	NT2	バリウム 130
NT2	ニオブ 97	NT2	hafニウム 162	NT2	バリウム 131
NT2	ニオブ 98	NT2	hafニウム 163	NT2	バリウム 132
NT2	ニオブ 99	NT2	hafニウム 164	NT2	バリウム 133
NT2	ニッケル 48	NT2	hafニウム 165	NT2	バリウム 134
NT2	ニッケル 49	NT2	hafニウム 166	NT2	バリウム 135
NT2	ニッケル 50	NT2	hafニウム 167	NT2	バリウム 136
NT2	ニッケル 51	NT2	hafニウム 168	NT2	バリウム 137
NT2	ニッケル 52	NT2	hafニウム 169	NT2	バリウム 138
NT2	ニッケル 53	NT2	hafニウム 170	NT2	バリウム 139
NT2	ニッケル 54	NT2	hafニウム 171	NT2	バリウム 140
NT2	ニッケル 55	NT2	hafニウム 172	NT2	バリウム 141
NT2	ニッケル 56	NT2	hafニウム 173	NT2	バリウム 142
NT2	ニッケル 57	NT2	hafニウム 174	NT2	バリウム 143
NT2	ニッケル 58	NT2	hafニウム 175	NT2	バリウム 144
NT2	ニッケル 59	NT2	hafニウム 176	NT2	バリウム 145
NT2	ニッケル 60	NT2	hafニウム 177	NT2	バリウム 146
NT2	ニッケル 61	NT2	hafニウム 178	NT2	バリウム 147
NT2	ニッケル 62	NT2	hafニウム 179	NT2	バリウム 148
NT2	ニッケル 63	NT2	hafニウム 180	NT2	バリウム 149
NT2	ニッケル 64	NT2	パラジウム 100	NT2	バリウム 150
NT2	ニッケル 65	NT2	パラジウム 101	NT2	バリウム 151
NT2	ニッケル 66	NT2	パラジウム 102	NT2	バリウム 152
NT2	ニッケル 67	NT2	パラジウム 103	NT2	バリウム 153
NT2	ニッケル 68	NT2	パラジウム 104	NT2	ヒ素 60
NT2	ニッケル 69	NT2	パラジウム 105	NT2	ヒ素 61
NT2	ニッケル 70	NT2	パラジウム 106	NT2	ヒ素 62
NT2	ニッケル 71	NT2	パラジウム 107	NT2	ヒ素 63
NT2	ニッケル 72	NT2	パラジウム 108	NT2	ヒ素 64
NT2	ニッケル 73	NT2	パラジウム 109	NT2	ヒ素 65
NT2	ニッケル 74	NT2	パラジウム 110	NT2	ヒ素 66
NT2	ニッケル 75	NT2	パラジウム 111	NT2	ヒ素 67
NT2	ニッケル 76	NT2	パラジウム 112	NT2	ヒ素 68
NT2	ニッケル 77	NT2	パラジウム 113	NT2	ヒ素 69
NT2	ニッケル 78	NT2	パラジウム 114	NT2	ヒ素 70
NT2	ニッケル 80	NT2	パラジウム 115	NT2	ヒ素 71
NT2	バナジウム 41	NT2	パラジウム 116	NT2	ヒ素 72
NT2	バナジウム 42	NT2	パラジウム 117	NT2	ヒ素 73
NT2	バナジウム 43	NT2	パラジウム 118	NT2	ヒ素 74
NT2	バナジウム 44	NT2	パラジウム 119	NT2	ヒ素 75
NT2	バナジウム 45	NT2	パラジウム 120	NT2	ヒ素 76
NT2	バナジウム 46	NT2	パラジウム 121	NT2	ヒ素 77
NT2	バナジウム 47	NT2	パラジウム 122	NT2	ヒ素 78
NT2	バナジウム 48	NT2	パラジウム 123	NT2	ヒ素 79
NT2	バナジウム 49	NT2	パラジウム 124	NT2	ヒ素 80
NT2	バナジウム 50	NT2	パラジウム 91	NT2	ヒ素 81
NT2	バナジウム 51	NT2	パラジウム 92	NT2	ヒ素 82
NT2	バナジウム 52	NT2	パラジウム 93	NT2	ヒ素 83
NT2	バナジウム 53	NT2	パラジウム 94	NT2	ヒ素 84
NT2	バナジウム 54	NT2	パラジウム 95	NT2	ヒ素 85
NT2	バナジウム 55	NT2	パラジウム 96	NT2	ヒ素 86
NT2	バナジウム 56	NT2	パラジウム 97	NT2	ヒ素 87
NT2	バナジウム 57	NT2	パラジウム 98	NT2	ヒ素 88
NT2	バナジウム 58	NT2	パラジウム 99	NT2	ヒ素 89
NT2	バナジウム 59	NT2	バリウム 114	NT2	ヒ素 90
NT2	バナジウム 60	NT2	バリウム 115	NT2	ヒ素 91
NT2	バナジウム 61	NT2	バリウム 116	NT2	ヒ素 92
NT2	バナジウム 62	NT2	バリウム 117	NT2	マンガン 44
NT2	バナジウム 63	NT2	バリウム 118	NT2	マンガン 45
NT2	バナジウム 64	NT2	バリウム 119	NT2	マンガン 46
NT2	バナジウム 65	NT2	バリウム 120	NT2	マンガン 47
NT2	バナジウム 66	NT2	バリウム 121	NT2	マンガン 48
NT2	hafニウム 153	NT2	バリウム 122	NT2	マンガン 49
NT2	hafニウム 154	NT2	バリウム 123	NT2	マンガン 50
NT2	hafニウム 155	NT2	バリウム 124	NT2	マンガン 51

NT2	マンガン 52	NT2	ヨウ素 126	NT2	ルビジウム 78
NT2	マンガン 53	NT2	ヨウ素 127	NT2	ルビジウム 79
NT2	マンガン 54	NT2	ヨウ素 128	NT2	ルビジウム 80
NT2	マンガン 55	NT2	ヨウ素 129	NT2	ルビジウム 81
NT2	マンガン 56	NT2	ヨウ素 130	NT2	ルビジウム 82
NT2	マンガン 57	NT2	ヨウ素 131	NT2	ルビジウム 83
NT2	マンガン 58	NT2	ヨウ素 132	NT2	ルビジウム 84
NT2	マンガン 59	NT2	ヨウ素 133	NT2	ルビジウム 85
NT2	マンガン 60	NT2	ヨウ素 134	NT2	ルビジウム 86
NT2	マンガン 61	NT2	ヨウ素 135	NT2	ルビジウム 87
NT2	マンガン 62	NT2	ヨウ素 136	NT2	ルビジウム 88
NT2	マンガン 63	NT2	ヨウ素 137	NT2	ルビジウム 89
NT2	マンガン 64	NT2	ヨウ素 138	NT2	ルビジウム 90
NT2	マンガン 65	NT2	ヨウ素 139	NT2	ルビジウム 91
NT2	マンガン 66	NT2	ヨウ素 140	NT2	ルビジウム 92
NT2	マンガン 67	NT2	ヨウ素 141	NT2	ルビジウム 93
NT2	マンガン 68	NT2	ヨウ素 142	NT2	ルビジウム 94
NT2	マンガン 69	NT2	ヨウ素 143	NT2	ルビジウム 95
NT2	マンガン 70	NT2	ヨウ素 144	NT2	ルビジウム 96
NT2	モリブデン 100	NT2	リン 41	NT2	ルビジウム 97
NT2	モリブデン 101	NT2	リン 42	NT2	ルビジウム 98
NT2	モリブデン 102	NT2	リン 43	NT2	ルビジウム 99
NT2	モリブデン 103	NT2	リン 44	NT2	レニウム 159
NT2	モリブデン 104	NT2	リン 45	NT2	レニウム 160
NT2	モリブデン 105	NT2	リン 46	NT2	レニウム 161
NT2	モリブデン 106	NT2	ルテニウム 100	NT2	レニウム 162
NT2	モリブデン 107	NT2	ルテニウム 101	NT2	レニウム 163
NT2	モリブデン 108	NT2	ルテニウム 102	NT2	レニウム 164
NT2	モリブデン 109	NT2	ルテニウム 103	NT2	レニウム 165
NT2	モリブデン 110	NT2	ルテニウム 104	NT2	レニウム 166
NT2	モリブデン 111	NT2	ルテニウム 105	NT2	レニウム 167
NT2	モリブデン 112	NT2	ルテニウム 106	NT2	レニウム 168
NT2	モリブデン 113	NT2	ルテニウム 107	NT2	レニウム 169
NT2	モリブデン 114	NT2	ルテニウム 108	NT2	レニウム 170
NT2	モリブデン 115	NT2	ルテニウム 109	NT2	レニウム 171
NT2	モリブデン 83	NT2	ルテニウム 110	NT2	レニウム 172
NT2	モリブデン 84	NT2	ルテニウム 111	NT2	レニウム 173
NT2	モリブデン 85	NT2	ルテニウム 112	NT2	レニウム 174
NT2	モリブデン 86	NT2	ルテニウム 113	NT2	レニウム 175
NT2	モリブデン 87	NT2	ルテニウム 114	NT2	レニウム 176
NT2	モリブデン 88	NT2	ルテニウム 115	NT2	レニウム 177
NT2	モリブデン 89	NT2	ルテニウム 116	NT2	レニウム 178
NT2	モリブデン 90	NT2	ルテニウム 117	NT2	レニウム 179
NT2	モリブデン 91	NT2	ルテニウム 118	NT2	レニウム 180
NT2	モリブデン 92	NT2	ルテニウム 119	NT2	ロジウム 100
NT2	モリブデン 93	NT2	ルテニウム 120	NT2	ロジウム 101
NT2	モリブデン 94	NT2	ルテニウム 87	NT2	ロジウム 102
NT2	モリブデン 95	NT2	ルテニウム 88	NT2	ロジウム 103
NT2	モリブデン 96	NT2	ルテニウム 89	NT2	ロジウム 104
NT2	モリブデン 97	NT2	ルテニウム 90	NT2	ロジウム 105
NT2	モリブデン 98	NT2	ルテニウム 91	NT2	ロジウム 106
NT2	モリブデン 99	NT2	ルテニウム 92	NT2	ロジウム 107
NT2	ヨウ素 108	NT2	ルテニウム 93	NT2	ロジウム 108
NT2	ヨウ素 109	NT2	ルテニウム 94	NT2	ロジウム 109
NT2	ヨウ素 110	NT2	ルテニウム 95	NT2	ロジウム 110
NT2	ヨウ素 111	NT2	ルテニウム 96	NT2	ロジウム 111
NT2	ヨウ素 112	NT2	ルテニウム 97	NT2	ロジウム 112
NT2	ヨウ素 113	NT2	ルテニウム 98	NT2	ロジウム 113
NT2	ヨウ素 114	NT2	ルテニウム 99	NT2	ロジウム 114
NT2	ヨウ素 115	NT2	ルビジウム 100	NT2	ロジウム 115
NT2	ヨウ素 116	NT2	ルビジウム 101	NT2	ロジウム 116
NT2	ヨウ素 117	NT2	ルビジウム 102	NT2	ロジウム 117
NT2	ヨウ素 118	NT2	ルビジウム 103	NT2	ロジウム 118
NT2	ヨウ素 119	NT2	ルビジウム 71	NT2	ロジウム 119
NT2	ヨウ素 120	NT2	ルビジウム 72	NT2	ロジウム 120
NT2	ヨウ素 121	NT2	ルビジウム 73	NT2	ロジウム 121
NT2	ヨウ素 122	NT2	ルビジウム 74	NT2	ロジウム 122
NT2	ヨウ素 123	NT2	ルビジウム 75	NT2	ロジウム 89
NT2	ヨウ素 124	NT2	ルビジウム 76	NT2	ロジウム 90
NT2	ヨウ素 125	NT2	ルビジウム 77	NT2	ロジウム 91

NT2 銀 111
 NT2 銀 112
 NT2 銀 113
 NT2 銀 114
 NT2 銀 115
 NT2 銀 116
 NT2 銀 117
 NT2 銀 118
 NT2 銀 119
 NT2 銀 120
 NT2 銀 121
 NT2 銀 122
 NT2 銀 123
 NT2 銀 124
 NT2 銀 125
 NT2 銀 126
 NT2 銀 127
 NT2 銀 128
 NT2 銀 129
 NT2 銀 130
 NT2 銀 93
 NT2 銀 94
 NT2 銀 95
 NT2 銀 96
 NT2 銀 97
 NT2 銀 98
 NT2 銀 99
 NT2 臭素 67
 NT2 臭素 68
 NT2 臭素 69
 NT2 臭素 70
 NT2 臭素 71
 NT2 臭素 72
 NT2 臭素 73
 NT2 臭素 74
 NT2 臭素 75
 NT2 臭素 76
 NT2 臭素 77
 NT2 臭素 78
 NT2 臭素 79
 NT2 臭素 80
 NT2 臭素 81
 NT2 臭素 82
 NT2 臭素 83
 NT2 臭素 84
 NT2 臭素 85
 NT2 臭素 86
 NT2 臭素 87
 NT2 臭素 88
 NT2 臭素 89
 NT2 臭素 90
 NT2 臭素 91
 NT2 臭素 92
 NT2 臭素 93
 NT2 臭素 94
 NT2 臭素 95
 NT2 臭素 96
 NT2 臭素 97
 NT2 水銀 171
 NT2 水銀 172
 NT2 水銀 173
 NT2 水銀 174
 NT2 水銀 175
 NT2 水銀 176
 NT2 水銀 177
 NT2 水銀 178
 NT2 水銀 179
 NT2 水銀 180
 NT2 鉄 45
 NT2 鉄 46

NT2 鉄 47
 NT2 鉄 48
 NT2 鉄 49
 NT2 鉄 50
 NT2 鉄 51
 NT2 鉄 52
 NT2 鉄 53
 NT2 鉄 54
 NT2 鉄 55
 NT2 鉄 56
 NT2 鉄 57
 NT2 鉄 58
 NT2 鉄 59
 NT2 鉄 60
 NT2 鉄 61
 NT2 鉄 62
 NT2 鉄 63
 NT2 鉄 64
 NT2 鉄 65
 NT2 鉄 66
 NT2 鉄 67
 NT2 鉄 68
 NT2 鉄 69
 NT2 鉄 70
 NT2 鉄 71
 NT2 鉄 72
 NT2 銅 52
 NT2 銅 53
 NT2 銅 54
 NT2 銅 55
 NT2 銅 56
 NT2 銅 57
 NT2 銅 58
 NT2 銅 59
 NT2 銅 60
 NT2 銅 61
 NT2 銅 62
 NT2 銅 63
 NT2 銅 64
 NT2 銅 65
 NT2 銅 66
 NT2 銅 67
 NT2 銅 68
 NT2 銅 69
 NT2 銅 70
 NT2 銅 71
 NT2 銅 72
 NT2 銅 73
 NT2 銅 74
 NT2 銅 75
 NT2 銅 76
 NT2 銅 77
 NT2 銅 78
 NT2 銅 79
 NT2 銅 80
 NT2 白金 166
 NT2 白金 167
 NT2 白金 168
 NT2 白金 169
 NT2 白金 170
 NT2 白金 171
 NT2 白金 172
 NT2 白金 173
 NT2 白金 174
 NT2 白金 175
 NT2 白金 176
 NT2 白金 177
 NT2 白金 178
 NT2 白金 179
 NT2 白金 180

NT2 硫黄 41
 NT2 硫黄 42
 NT2 硫黄 43
 NT2 硫黄 44
 NT2 硫黄 45
 NT2 硫黄 46
 NT2 硫黄 47
 NT2 硫黄 48
 NT2 硫黄 49
 NT1 等張核
 NT1 同重核
 NT1 反原子核
 NT2 反トリトン
 NT2 反重陽子
 NT2 反陽子
 NT1 変形核
 NT2 超変形核
 NT1 魔法核
 RT オーバーハウザー効果
 RT 核温度
 RT 核構造
 RT 核物質
 RT 核分子
 RT 同位体
 RT 普遍定数

原子核乳剤、原子核乾板

RT オートラジオグラフィ
 RT ラジエータカウンタ
 RT 写真フィルム
 RT 写真フィルム線量計
 RT 写真フィルム探知器
 RT 潜像
 RT 像

原子核物理研究所 ($k v i$)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
 USE $k v i$ (原子核物理研究所)

原子核崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1988-10-12

BT1 崩壊
 NT1 アルファ崩壊
 NT1 ガンマ崩壊
 NT1 ベータ崩壊
 NT2 ベータプラス崩壊
 NT2 ベータマイナス崩壊
 NT3 二重ベータ崩壊
 NT4 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
 NT2 電子捕獲崩壊
 NT3 k 電子捕獲
 NT3 l 電子捕獲
 NT3 m 捕獲
 NT1 自発核分裂
 NT1 重イオン放出崩壊
 NT2 ケイ素 32 放出崩壊
 NT2 ケイ素 34 放出崩壊
 NT2 ネオン 24 放出崩壊
 NT2 マグネシウム 28 放出崩壊
 NT2 マグネシウム 30 放出崩壊
 NT2 酸素 16 放出崩壊
 NT2 炭素 12 放出崩壊
 NT2 炭素 14 放出崩壊
 NT2 炭素 16 放出崩壊
 NT1 内部転換
 NT2 k 変換
 NT2 l 変換
 NT2 m 変換
 NT1 陽子放出崩壊

原子核模型

1996-01-24

- UF 模型 (原子核)
 BT1 数理モデル
 NT1 エリオット模型
 NT1 カルテット模型
 NT1 クラスタ模型
 NT1 クランキング模型
 NT1 コヒーレントチューブ模型
 NT1 ゴールドベルガー模型
 NT1 ダビドフ・フィリポフ模型
 NT1 ニルソン・モッテルソン模型
 NT1 ビブロン模型
 NT1 フェルミガス模型
 NT1 フォールディング模型
 NT1 ブロックナーモデル
 NT1 ベレー・バック型モデル
 NT1 レーン・トーマス・ウィグナー模型
 NT1 ワレック模型
 NT1 一粒子模型
 NT1 液滴模型
 NT1 核の火の玉模型
 NT1 殻模型
 NT2 ガバナーモデル
 NT2 相互作用ボソン模型
 NT2 多・中心シェル模型
 NT1 球形模型
 NT1 強吸収模型
 NT1 原子価模型
 NT1 黒核模型
 NT1 弱いカップリング模型
 NT1 集団模型
 NT2 回転振動模型
 NT1 準粒子フォノン模型
 NT1 小水滴模型
 NT1 蒸発模型
 NT2 ワイスコップ模型
 NT1 断裂点モデル
 NT1 秩序-無秩序型模型
 NT1 超流動模型
 NT1 統一模型
 NT1 曇り水晶球模型
 NT1 粒子コアカップリング模型
 NT1 粒子-空孔模型
 NT1 筋起子模型
 NT1 v m i 模型
 RT キスリンガー・セーレンセン理論
 RT ストラティンスキー理論
 RT トーマス・フェルミ模型
 RT ハートリー・フォック・ボゴリョーボフ理論
 RT ハートリー・フォック法
 RT ヒル・ホイラー理論
 RT ブロックナー方法
 RT フルビッツ効果
 RT ボーア・ホイラー理論
 RT 核構造
 RT 核子・核子ポテンシャル
 RT 核半径
 RT 光学模型
 RT 調和振動子模型
 RT 浜田・ジョンストンポテンシャル
 RT 複合核
 RT 変形核
 RT 流体力学的模型

原子殻

- USE 電子構造

原子殻 (k)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 USE k 殻

原子殻 (l)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 USE l 殻

原子殻 (m)

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 USE m 殻

原子殻 (n)

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23
 USE n 殻

原子間距離

- BT1 距離
 RT 分子構造

原子間力

- RT バックinghamポテンシャル
 RT ポテンシャル
 RT モースポテンシャル
 RT レナード・ジョーンズ・ポテンシャル
 RT 結合エネルギー

原子間力顕微鏡

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09
 原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い先端は、カンチレバーのバネで、表面上を走査し、検出器は、カンチレバーのたわみを測定する。
 UF 磁力顕微鏡検査法
 UF a f m (原子間力顕微鏡)
 BT1 顕微鏡法
 RT 走査トンネル顕微鏡法

原子軌道関数の一次結合

1993-11-09
 USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

原子吸光分光

- USE 吸収分光

原子蛍光分光法

2000-04-12
 USE 蛍光分光光度法

原子時計

- RT 時間間隔分析器
 RT 時間測定
 RT 電子装置

原子衝突

- BT1 衝突
 NT1 イオン・原子衝突
 NT1 ミューオン原子衝突
 NT1 原子・原子衝突
 NT1 原子・分子衝突
 NT1 光子・原子衝突
 NT1 電子・原子衝突
 NT1 陽電子・原子衝突
 RT 原子物理学

原子星

- RT 宇宙模型
 RT 起源
 RT 恒星
 RT 星降着

原子爆弾

- USE 核兵器

原子爆弾生存者

- *BT1 人口
 RT リトルボーイ
 RT 疫学
 RT 広島
 RT 長崎
 RT 晩発性放射線効果

原子爆発

- USE 核爆発

原子半径

- RT 原子模型
 RT 電子構造

原子番号

- UF 核荷電
 RT 周期系
 RT 阻止能

原子物理学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11
 年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
 BT1 物理学
 RT 原子衝突
 RT 原子模型
 RT 中性子物理

原子変位

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09
 1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 UF 変位 (原子)
 UF d p a (原子変位)
 SF 置換速度
 *BT1 物理的な放射効果

原子模型

1999-03-17
 UF 分子軌道模型
 UF 模型 (原子)
 BT1 数理モデル
 NT1 トーマス・フェルミ模型
 RT ハートリー・フォック法
 RT ボーアの定理
 RT 一粒子模型
 RT 原子半径
 RT 原子物理学
 RT 光学模型
 RT 自己無どう着場
 RT 調和振動子模型
 RT 電子構造
 RT 電子相関
 RT 配置間相互作用

原子輸送

1975-09-09
 UF 輸送 (原子)
 *BT1 中性粒子輸送
 RT 拡散
 RT 原子
 RT 物質移動
 RT 輸送理論

原子量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
 SEE 質量数

原子力

- UF 核論議
- BT1 力
- NT1 放射電力
- RT オフピーク電力
- RT 原子力の段階的廃止
- RT 電力
- RT 電力事業
- RT 発電

原子力エネルギー

- INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
- USE 核エネルギー

原子力エネルギー管理委員会 (カナダ)

- INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
- カナダ原子力エネルギー管理委員会
- USE カナダ a e c b (原子力エネルギー管理委員会)

原子力エネルギー研究所 r1

- 1993-11-08
- USE i e a r - 1 号炉

原子力エネルギー研究所 zpr

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
- USE i e a - z p r 炉

原子力エネルギー法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
- *BT1 原子力基本法

原子力の安全に関する条約

- INIS: 2002-02-04; ETDE: 2005-01-28
- 2005年1月まで、ICNSがこの概念を表現するために使用された。
- UF 原子力安全条約
- UF 国際原子力安全条約
- UF i c n s (国際原子力の安全に関する条約)
- *BT1 多国間協定
- RT 原子炉安全
- RT 放射線防護
- RT i a e a (国際原子力機関)

原子力の段階的廃止

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-10-25
- 政策シナリオで、現在稼働中もしくは建設中のプラントは、通常の寿命の運用を許可されているが、追加のプラントは許可されない。
- RT エネルギー政策
- RT 原子力
- RT 政策

原子力パーク

- 原子力発電所に加え、燃料製造プラント、再処理工場などのオンサイト支援産業を含む施設。
- UF パーク (原子力)
- BT1 エネルギーパーク
- RT 原子力産業
- RT 原子力施設
- RT 原子力発電所
- RT 燃料再処理工場
- RT 燃料成型加工施設

原子力・代替エネルギー研究開発委員会

- INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
- イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
- USE イタリア e n e a (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

原子力・代替エネルギー研究開発委員会 (イタリア)

- INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13
- イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。
- USE イタリア e n e a (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

原子力安全

- USE 放射線防護

原子力安全基盤機構

- 2006-01-06
- USE j n e s (原子力安全基盤機構)

原子力安全条約

- 1999-12-23
- USE 原子力の安全に関する条約

原子力安全性確認試験工場

- UF n s p p (原子力安全性確認試験工場)
- BT1 原子炉安全実験

原子力安全設備 - r f p 炉

- 1993-11-09
- USE n s f - r f p 炉

原子力安全文化

- 2003-01-17
- USE 安全文化

原子力委員会ブラジル

- INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10
- USE ブラジル c n e n

原子力科学センター原子炉テキサス

- 1993-11-09
- USE n s c r 炉

原子力基本法

- 1990-12-15
- 1990年12月まで、INISではATOMIC ENERGY LAW と綴られた。
- UF 原子力法
- BT1 法律
- NT1 原子力エネルギー法
- NT1 放射性廃棄物政策法
- RT 原子力規制
- RT 秘密保護

原子力機関 (スペイン) - 1 号炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
- USE j e n - 1 号炉

原子力機関 (スペイン) - 2 号炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
- USE j e n - 2 号炉

原子力機関 (ポルトガル) 炉

- INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
- USE j e n 炉

原子力機関 (n e a)

- 2000-04-12
- USE n e a (原子力機関)

原子力機関 (o e c d)

- INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-04-17
- USE n e a (原子力機関)

原子力規制

- BT1 制御
- NT1 国家統制
- NT1 国際管理
- RT 原子力基本法
- RT 保障措置
- RT 法的側面

原子力協定

- *BT1 国際協定

原子力掘削

- BT1 掘削
- RT クレーター爆発
- RT プラウシェア作戦
- RT 核爆発
- RT 水中爆発
- RT 地下爆発
- RT 表面爆発

原子力研究センターエンリコフェルミ炉

- 1993-11-04
- USE c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

原子力研究センター、テヘラン

- INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-04-17
- USE テヘラン原子力研究センター

原子力研究所ユーリッヒ

- 1995-04-13
- 1995年3月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ユーリッヒ研究所

原子力研究所 (カールスルーエ)

- 1995-10-25
- 1995年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE カールスルーエ研究所

原子力工学

- BT1 工学
- RT 技術移転
- RT 原子力産業
- RT 原子炉
- RT 原子炉技術
- RT 両用技術(民生軍事転用)

原子力産業

- BT1 産業
- RT 気体拡散プラント
- RT 建設
- RT 原子力パーク
- RT 原子力工学
- RT 燃料再処理工場
- RT 燃料成型加工施設
- RT u s u r (合衆国ウラン元素登録)

原子力施設

- 1996-07-18
- 1976年8月から1997年3月まで、HUMECA URANIUM MILL はETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF サイト (原子力施設)
- UF 原子力施設サイト
- UF 施設 (原子力)
- UF 設置サイト
- UF h u m e c a ウラン工場
- NT1 ホットラボ
- NT1 マヤークプラント
- NT1 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
- NT1 核燃料プラント
- NT2 アレバ n c 社・マルベシ
- NT2 ウェスト・バレー u f 6 施設
- NT2 核燃料物質生産センター
- NT1 原子力発電所
- NT2 エバスコ社標準プラント
- NT2 海上原子力発電所

NT2 地下原子力発電所
 NT2 b o p ・ s s a r 標準プラント
 NT2 g i b b ・ s s a r 標準プラント
 NT2 s w e ・ s s a r 標準プラント
 NT1 照射プラント
 NT2 i s o m e d
 NT1 同位体分離施設
 NT2 アレバn c社・ピエールラット
 NT2 アレバn c社・ミラマ
 NT2 トリチウム抽出プラント
 NT2 遠心分離機濃縮工場
 NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
 NT3 六ヶ所ウラン濃縮プラント
 NT2 気体拡散プラント
 NT3 パデューカ濃縮工場
 NT3 ポーツマスガス拡散プラント
 NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
 NT2 重水プラント
 NT1 燃料サイクルセンター
 NT1 燃料再処理工場
 NT2 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
 NT2 アレバn c社・ラハーグ
 NT2 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
 NT2 ウェスト・バレー加工プラント
 NT2 コーラル再処理工場
 NT2 セラフィールド再処理工場
 NT2 バッカースドルフ再処理工場
 NT2 バーンウェル燃料加工施設
 NT2 ミッドウェスト再処理工場
 NT2 核燃料再処理再循環センター
 NT2 東海再処理プラント
 NT2 六ヶ所再処理プラント
 NT2 c e aラハーグ原子力研究センター
 NT2 h e f (ホット実験施設)
 NT2 w a k (カールスルーエ再処理工場)
 NT1 燃料成型加工施設
 NT2 ウェスティングハウス社再生燃料プラント
 NT2 エクソン燃料製作施設
 NT2 シマロン・ウラン燃料工場
 NT2 シマロン・プルトニウム生産工場
 NT2 混合酸化物燃料加工プラント
 NT1 放射性廃棄物施設
 NT2 アッセ岩塩鉱山
 NT2 オープ処分場
 NT2 コンラッド鉱石鉱山
 NT2 ゴールレーベン塩ドーム
 NT2 パメラ・プラント
 NT2 パールブツ放射性廃棄物処分施設
 NT2 ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)
 NT2 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
 NT2 マンシュ処分場
 NT2 モールスレーベン岩塩採掘坑
 NT2 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
 NT2 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
 NT2 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
 NT1 余剰原子力施設

NT1 k y s h t y mプラント
 RT エネルギー施設
 RT 管理区域
 RT 管理施設
 RT 原子力パーク
 RT 試験施設
 RT 実験室
 RT 社会不安
 RT 周辺地域
 RT 人間侵入
 RT 生物侵入
 RT 地下施設
 RT 貯蔵施設
 RT 分散構造
 RT 立地承認

原子力施設サイト

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-17
 より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。
 USE 原子力施設

原子力施設検査局

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
 USE 英国n i i (原子力施設検査局)

原子力施設事業者

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-08-20
 財政的に責任ある組織や個人。
 UF 事業者 (原子力施設)
 RT 原子力損害賠償責任
 RT 国家機関
 RT 通知手順
 RT w a n o (世界原子力発電事業者協会)

原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社

1993-11-09
 USE n t r 炉

原子力事故

SEE 原子炉事故
 SEE 放射能事故

原子力事故の早期通報に関する条約

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1989-03-20
 USE c e n n a (原子力事故早期通報条約)

原子力事故援助条約

INIS: 1989-02-24; ETDE: 2002-06-13
 USE c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約

INIS: 1989-02-24; ETDE: 2002-11-14
 USE c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

原子力実証炉カナダ

1993-11-09
 USE n p d 炉

原子力実証炉-2号カナダ

2000-04-12
 USE n p d 炉

原子力商船

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1978-05-01
 UF 商用原子力船
 *BT1 原子力船
 NT1 原子力船オットー・ハーゲン
 NT1 原子力船サバンナ

NT1 原子力船むつ

原子力船

BT1 船舶
 NT1 原子力商船
 NT2 原子力船オットー・ハーゲン
 NT2 原子力船サバンナ
 NT2 原子力船むつ
 NT1 原子力船エンリコ・フェルミ
 NT1 原子力船シベリ
 NT1 原子力船レーニン
 NT1 原子力船レオニード・ブレジネフ
 RT 原子力船寄港
 RT 潜水艦
 RT 船舶推進用原子炉
 RT b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
 RT s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

原子力船アルクチカ

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10
 1982年11月の名称変更まで、有効なディスクリプタであった。
 USE 原子力船レオニード・ブレジネフ

原子力船アルクチカ炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-09-12
 USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船エンリコ・フェルミ

2000-04-12
 *BT1 原子力船

原子力船オットー・ハーゲン

UF オットー・ハーゲン (原子力船)
 *BT1 原子力商船
 RT オットー・ハーゲン炉

原子力船オットー・ハーゲン炉

1993-11-09
 USE オットー・ハーゲン炉

原子力船サバンナ

UF サバンナ (原子力船)
 *BT1 原子力商船
 RT サバンナ炉

原子力船サバンナ炉

2000-04-12
 USE サバンナ炉

原子力船シベリ

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1985-10-10
 UF シベリ (原子力船)
 *BT1 原子力船
 RT シベリ炉

原子力船シベリ炉

INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-04-17
 USE シベリ炉

原子力船むつ

UF むつ (原子力船)
 *BT1 原子力商船
 RT むつ炉

原子力船むつ炉

2000-04-12
 USE むつ炉

原子力船むつ炉

2000-04-12
 USE むつ炉

原子力船レーニン

UF レーニン (原子力船)

*BT1 原子力船

RT レーニン炉

原子力船レーニン炉

2000-04-12

USE レーニン炉

原子力船レオニード・ブレジネフ

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-08-10

1982年11月まで、NS ARKTIKAがこの概念を表現するために使用された。

UF アルクチカ (原子力船)

UF レオニード・ブレジネフ (原子力船)

UF 原子力船アルクチカ

*BT1 原子力船

RT レオニード・ブレジネフ炉

原子力船レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1994-09-12

USE レオニード・ブレジネフ炉

原子力船運航者の責任に関するブラッセル条約

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17

ブリュッセル原子力船運航者の責任に関する条約。

USE bcolons (原子力船運航者の責任に関する条約)

原子力船運航者の責任に関する条約

ETDE: 2002-03-27

USE bcolons (原子力船運航者の責任に関する条約)

原子力船寄港

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1981-04-17

RT 海商法

RT 原子力船

RT 専管水域

RT 輸送規則

RT bcolons (原子力船運航者の責任に関する条約)

原子力損害

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1989-11-03

原子力事故に起因する全ての物理的または物的損害、すなわち核物質の放射性またはその他の有害性から生じる。

UF 損害 (原子力)

RT 事故

RT 損害

RT vcoclnd (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

原子力損害についての補完的補償に関する条約

2000-10-18

USE cscnd (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

原子力損害の民事責任に関する条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17

USE vcoclnd (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

原子力損害賠償責任

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1991-08-20

原子力損害のための、原子力施設の事業者の特別な責任体制。

BT1 責任

RT プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)

RT 原子力施設事業者

RT 時間制限

RT 責任制限

RT 免責

RT cscnd (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

RT pctpl (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

RT vcoclnd (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

原子力電池

UF 電池 (同位体)

BT1 直接エネルギー変換器

NT1 スナップ 蓄電池

NT2 スナップ 19 蓄電池

NT2 スナップ 27 蓄電池

NT2 スナップ 9 蓄電池

RT ダイレクト収集コンバータ

RT ラジオアイソトープ熱源

RT 宇宙船電源

RT 心臓ペースメーカー

RT 人工心臓

RT 熱電発生器

RT 放射性同位体

原子力発電研究センター (マレーシア)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1985-11-13

USE puspatti (マレーシア原子力研究センター)

原子力発電所

1997-06-17

UF 原発

*BT1 火力発電所

BT1 原子力施設

NT1 エバスコ社標準プラント

NT1 海上原子力発電所

NT1 地下原子力発電所

NT1 bopssar 標準プラント

NT1 gibbssar 標準プラント

NT1 sweassar 標準プラント

RT リスク評価

RT 核エネルギー

RT 核融合発電プラント

RT 原子力パーク

RT 原子炉立地

RT 動力炉

原子力発電所イザールー 1 号炉

USE イザールー 1 号炉

原子力発電所イザールー 2 号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05

USE イザールー 2 号炉

原子力発電所ヴィルガッセン

USE ヴィルガッセン炉

原子力発電所エムスラント

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

USE エムスラント炉

原子力発電所オブリッヒハイム

USE オブリッヒハイム炉

原子力発電所ゲスゲン・デニケン

USE ゲスゲン炉

原子力発電所シュターデ

USE シュターデ炉

原子力発電所ニーダアイヒバツハ

USE ニーダアイヒバツハ kkn炉

原子力発電所ビブリス

USE ビブリス-1号炉

原子力発電所ビブリス-3号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

USE ビブリス-3号炉

原子力発電所ビブリス-4号炉

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-02

USE ビブリス-4号炉

原子力発電所ビブリス-a

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01

USE ビブリス-1号炉

原子力発電所ビブリス-b

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-03-01

USE ビブリス-2号炉

原子力発電所ファーンウム-1号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28

USE ファーンウム-1号炉

原子力発電所ファーンウム-2号炉

INIS: 1977-02-08; ETDE: 2002-02-28

USE ファーンウム-2号炉

原子力発電所フィリップスブルグ-1号炉

USE フィリップスブルグ-1号炉

原子力発電所フィリップスブルグ-2号炉

USE フィリップスブルグ-2号炉

原子力発電所ブロックドルフ炉

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-02

USE ブロックドルフ炉

原子力発電所ミュレベルグ炉

USE ミュレベルグ炉

原子力発電所リンゲン

USE リンゲン kwl 炉

原子力発電所rwe-バイエルン発電所

USE rwe-バイエルンヴェルク炉

原子力分野の第三者責任に関するパリ条約

2000-04-12

USE pctpl (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

原子力保険

BT1 保険

RT プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)

原子力法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-07

USE 原子力基本法

原子炉

核分裂炉に限定。核融合炉については、THERMONUCLEAR REACTORS を用いよ。核分裂炉と核融合炉の組み合わせについては、HYBRID REACTORS を用いよ。

UF 核反応炉

NT1 ガス冷却炉

NT2 ペブルベッド炉

NT3 avr (ユーリッヒ) 炉

NT3 thtr-300 炉

NT3 vgr-400 炉

NT3 vgr-50 炉

NT2 ヘリウム冷却炉

NT3 ヴィダール-1号炉

NT3 ヴィダール-2号炉

NT3 サミット-1号炉

- NT3** サミット-2号炉
NT3 シュメハウゼン-2号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ビーチ・ボトム-1号炉
NT3 フルトン-1号炉
NT3 フルトン-2号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT3 e b o r 炉
NT3 e g c r 炉
NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT3 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT3 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT3 i e a - z p r 炉
NT3 t h t r -300 炉
NT3 u h t r e x 炉
NT3 v g -400 炉
NT3 v g r -50 炉
NT2 空気冷却炉
NT3 ウィンズケール生産炉
NT3 カルパッカム p f r 炉
NT3 グリープ炉
NT3 スニーク炉
NT3 トリー-2 a 炉
NT3 トリー-2 c 炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 マズルカ炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 a f s r 炉
NT3 b e p o 炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b r -1号炉
NT3 g -1号炉
NT3 h p r r 炉
NT3 s t f 炉
NT3 x 10 炉
NT3 x m a -1号炉
NT3 z e d -2号炉
NT2 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
NT3 ヴィダルー1号炉
NT3 ヴィダルー2号炉
NT3 サミット-1号炉
NT3 サミット-2号炉
NT3 シュメハウゼン-2号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ビーチ・ボトム-1号炉
NT3 フルトン-1号炉
NT3 フルトン-2号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT3 g a (ゼネラル・アトミック社) 標準炉
NT3 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT3 k a h t e r 炉
NT3 t h t r -300 炉
NT3 v g -400 炉
NT3 v g r -50 炉
NT2 水素冷却炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-t n t 炉
NT3 パイボス-1 a 炉
NT3 パイボス-1 b 炉
NT3 パイボス-2 a 炉
NT3 ピーウィー-1号炉
NT3 ピーウィー-2号炉
NT3 ピーウィー-3号炉
NT3 ピーウィー-4号炉
NT3 ローバー炉
NT3 n e r v a (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT3 n r x -a 2 炉
NT3 n r x -a 3 炉
NT3 n r x -a 4 -e s t 炉
NT3 n r x -a 5 炉
NT3 n r x -a 6 炉
NT3 x e プライム炉
NT2 窒素冷却炉
NT3 ゼニス炉
NT3 h t l t r 炉
NT3 m l -1号炉
NT2 二酸化炭素冷却炉
NT3 ウイルファ炉
NT3 ウィンズケール w a g r 炉
NT3 オールドベリー-a 炉
NT3 オールドベリー-b 炉
NT3 コールダホール a -1号炉
NT3 コールダホール a -2号炉
NT3 コールダホール b -3号炉
NT3 コールダホール b -4号炉
NT3 コノーズ・キー-b 炉
NT3 サイズウェル-a 炉
NT3 サン・ローラン-a 1号炉
NT3 サン・ローラン-a 2号炉
NT3 シノン-a 1号炉
NT3 シノン-a 2号炉
NT3 シノン-a 3号炉
NT3 セザール炉
NT3 ダンジネス-a 炉
NT3 ダンジネス-b 炉
NT3 チェペルクロス-1号炉
NT3 チェペルクロス-2号炉
NT3 チェペルクロス-3号炉
NT3 チェペルクロス-4号炉
NT3 トーネス炉
NT3 トロースフィニド1号炉
NT3 ニーダアイヒバツハ k k n
 炉
NT3 ハートルプール炉
NT3 ハンターストン-a 炉
NT3 ハンターストン-b 炉
NT3 バンデロス-1号炉
NT3 パークレー1号炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 ビュージェイ1号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント-b 炉
NT3 ヒンクリー・ポイント-a 炉
NT3 ブラッドウェル-1号炉
NT3 ヘイシャム-a 炉
NT3 ヘイシャム-b 炉
NT3 ヘクター炉
NT3 ボフニチェ a -1号炉
NT3 モンダレー e l -2号炉
NT3 モンダレー e l -4号炉
NT3 ラティーナ炉
NT3 ルーセンス炉
NT3 東海第二号機
NT3 g -2号炉
NT3 g -3号炉
NT2 e w g -1号炉
NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT2 g c r (ガス冷却) 型炉
NT3 サン・ローラン-a 1号炉
NT3 サン・ローラン-a 2号炉
NT3 シノン-a 1号炉
NT3 シノン-a 2号炉
NT3 シノン-a 3号炉
NT3 バンデロス-1号炉
NT3 ビュージェイ1号炉
NT3 マグノックス型炉
NT4 ウイルファ炉
NT4 オールドベリー-a 炉
NT4 コールダホール a -1号炉
NT4 コールダホール a -2号炉
NT4 コールダホール b -3号炉
NT4 コールダホール b -4号炉
NT4 サイズウェル-a 炉
NT4 ダンジネス-a 炉
NT4 チェペルクロス-1号炉
NT4 チェペルクロス-2号炉
NT4 チェペルクロス-3号炉
NT4 チェペルクロス-4号炉
NT4 トロースフィニド1号炉
NT4 ハンターストン-a 炉
NT4 パークレー1号炉
NT4 ヒンクリー・ポイント-a 炉
NT4 ブラッドウェル-1号炉
NT4 ラティーナ炉
NT4 東海第二号機
NT3 a g r (改良型ガス冷却) 型
 炉
NT4 ウィンズケール w a g r 炉
NT4 コノーズ・キー-b 炉
NT4 ダンジネス-b 炉
NT4 トーネス炉
NT4 ハートルプール炉
NT4 ハンターストン-b 炉
NT4 ヒンクリー・ポイント-b 炉
NT4 ヘイシャム-a 炉
NT4 ヘイシャム-b 炉
NT3 g -1号炉
NT3 g -2号炉
NT3 g -3号炉
NT2 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型
 炉
NT3 ニーダアイヒバツハ k k n
 炉
NT3 ボフニチェ a -1号炉
NT3 ボフニチェ a -2号炉
NT3 モンダレー e l -4号炉
NT3 ルーセンス炉
NT1 タンク型原子炉
NT2 アキロン炉
NT2 イスブラ-1号炉
NT2 エヴァア炉
NT2 オシリス炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カミニ炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サーモス炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 ジープ炉
NT2 ジープ-2号炉
NT2 ディドー炉
NT2 トリガー1型ミシガン炉
NT2 ノラ炉

NT2	ブルート炉	NT3	m n s r - s h (上海) 炉	NT2	e r r 炉
NT2	プルニマー3号炉	NT3	m n s r - s z (深址) 炉	NT2	s r e 炉
NT2	ベガーズ炉	NT3	n i r r - 1号炉	NT2	t h t r - 300 炉
NT2	ペリンデユナ炉	NT3	p a r r - 2号炉	NT1	パルス型炉
NT2	ボーラックス-1号炉	NT3	s r r - 1号炉	NT2	カルパッカム p f r 炉
NT2	ボーラックス-2号炉	NT2	m r r 炉	NT2	ギドラ炉
NT2	ボーラックス-3号炉	NT2	m t r (材料試験) 炉	NT2	スーパーカクラ炉
NT2	ボーラックス-4号炉	NT2	m u r r 炉	NT2	トリガ型テキサス炉
NT2	ボーラックス-5号炉	NT2	n b s r 炉	NT2	トリガー1型カリフォルニア炉
NT2	ミール炉	NT2	n e t r 炉	NT2	トリガー1型ミシガン炉
NT2	モンダレーe l - 1号炉	NT2	n r u 炉	NT2	トリガー2型イリノイ炉
NT2	モンダレーe l - 2号炉	NT2	n r x 炉	NT2	トリガー2型カンザス炉
NT2	モンダレーe l - 3号炉	NT2	n t r 炉	NT2	トリガー2型バヴィア炉
NT2	ヤヌス炉	NT2	o r r 炉	NT2	トリガー2型バングラデシュ炉
NT2	ユノ炉	NT2	o w r 炉	NT2	トリガー2型ビテシュチ炉
NT2	ロスボ炉	NT2	p b r 炉	NT2	トリガー2型マインツ炉
NT2	核燃焼炉	NT2	p b r (米国出力逸走試験施設) 炉	NT2	トリガー3型ミュンヘン炉
NT2	重水臨界実験装置	NT2	p i k 炉	NT2	バイバー炉
NT2	台湾研究用原子炉	NT2	p r c f 炉	NT2	ヘクター炉
NT2	a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT2	p r r 炉	NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT2	a l r r 炉	NT2	p s e 炉	NT2	a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)
NT2	a t r 炉	NT2	r - 1号炉	NT2	a t p r 炉
NT2	a t s r 炉	NT2	r - 2号炉	NT2	b i g r 炉
NT2	b r - 02号炉	NT2	r - a 炉	NT2	b i r 炉
NT2	b r - 1号炉	NT2	r a - 0号炉	NT2	f b r f 炉
NT2	b r - 2号炉	NT2	r a - 2号炉	NT2	f i r - 1号炉
NT2	c p (シカゴパイル) - 3号炉	NT2	r a - 3号炉	NT2	h p r r 炉
NT2	c p (シカゴパイル) - 5号炉	NT2	r a - 4号炉	NT2	i b r - 2号炉
NT2	c p - 3号炉	NT2	r a - 5号炉	NT2	i b r - 30号炉
NT2	d i o r i t 炉	NT2	r a k e - 2号炉	NT2	i g r 炉
NT2	d m t r 炉	NT2	r b - 3号炉	NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2	d r - 3号炉	NT2	r p t 炉	NT2	o s t r 炉
NT2	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT2	s m - 2号炉	NT2	p b r (米国出力逸走試験施設) 炉
NT2	e o c r 炉	NT2	s p e r t - 1号炉	NT2	s o r a 炉
NT2	e o l e 炉	NT2	s p e r t - 2号炉	NT2	s p r - 2号炉
NT2	e s a d a - v e s r 炉	NT2	s p e r t - 3号炉	NT2	s p r - 3号炉
NT2	e s s o r 炉	NT2	s r - 1号炉	NT2	s p r - 4号炉
NT2	e t r (工学試験) 炉	NT2	s r - o a 炉	NT2	t i b r 炉
NT2	e t r r - 1号炉	NT2	t c a (軽水臨界実験装置)	NT2	u c b r r 炉
NT2	e w g - 1号炉	NT2	t s r - 1号炉	NT2	w s u r 炉
NT2	f i r - 1号炉	NT2	w n t r 炉	NT2	x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT2	f r - 2号炉	NT2	w r - 1号炉	NT1	プルトニウム炉
NT2	f r j - 2号炉	NT2	w t r 炉	NT2	クレメンティーン炉
NT2	g e t r 炉	NT2	w w r 型炉	NT2	ジープ炉
NT2	g t r r 炉	NT3	ブダペスト訓練炉	NT2	スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT2	h b w r 炉	NT3	i r t バグダッド炉	NT2	ゼファー炉
NT2	h f b r (高中性子束ビーム) 炉	NT3	i r t - 1 リビア炉	NT2	セフォー炉
NT2	h f i r (定常中性子源) 炉	NT3	l v r - 15号炉	NT2	フェニックス炉
NT2	h f r (高中性子束) 炉	NT3	w w r - 2号炉	NT2	マズルカ炉
NT2	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉	NT3	w w r - k - アルマトイ炉	NT2	ラブソディール炉
NT2	h w c t r 炉	NT3	w w r - m - キエフ炉	NT2	ランプレー1号炉
NT2	i g r 炉	NT3	w w r - m - レニングラード炉	NT2	e b r - 1号炉
NT2	i r r - 2号炉	NT3	w w r - s m - ロッセンドルフ炉	NT2	h c l w r 型炉
NT2	j m t r (材料試験) 炉	NT3	w w r - s - カイロ炉	NT2	j a t r (ふげん) 炉
NT2	j r r - 2号炉	NT3	w w r - s - タシケント炉	NT2	p r c f 炉
NT2	j r r - 3号炉	NT3	w w r - s - ブカレスト炉	NT2	s b r - 1号炉
NT2	l i t r 炉	NT3	w w r - s - ブダペスト炉	NT2	s b r - 2号炉
NT2	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉	NT3	w w r - s - ブラハ炉	NT2	s b r - 5号炉
NT2	l p t r 炉	NT3	w w r - s - モスクワ炉	NT2	s t a c y (定常臨界実験装置) 炉
NT2	m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT3	w w r - z 炉	NT2	t r a c y (過渡臨界実験装置) 炉
NT2	m n s r 型炉	NT2	z e d - 2号炉	NT1	プロセス加熱用原子炉
NT3	ガルー1号炉	NT2	z l f r 炉	NT2	オゲスタ炉
NT3	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT2	z p r 炉 (コーネル大学)	NT2	サーモス炉
NT3	m n s r - s d (山東) 炉	NT1	トリウム炉	NT2	スローポーク・w n r e 炉
		NT2	ドラゴン炉		
		NT2	ボーラックス-4号炉		
		NT2	a v r (ユーリッヒ) 炉		

- NT2** ミッドランド-1号炉
NT2 ミッドランド-2号炉
NT2 nhr-5炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT2 pm-2a炉
NT2 ser炉
NT2 sl-1号炉
NT2 sm-1a号炉
NT2 snap-tsf炉
NT2 snap 10号炉
NT3 s10fs-1号炉
NT3 s10fs-3号炉
NT3 s10fs-4号炉
NT1 モバイル炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-tnnt炉
NT4 パイボス-1a炉
NT4 パイボス-1b炉
NT4 パイボス-2a炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 nerva (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT4 nrxa-1炉
NT4 nrxa-2炉
NT4 nrxa-3炉
NT4 nrxa-4-est炉
NT4 nrxa-5炉
NT4 nrxa-6炉
NT4 nrxa-7炉
NT4 twmr炉
NT4 xe-2号炉
NT3 snap炉
NT4 snap 10号炉
NT5 s10fs-1号炉
NT5 s10fs-3号炉
NT5 s10fs-4号炉
NT4 snap 2号炉
NT5 s2ds炉
NT4 snap 50号炉
NT4 snap 8号炉
NT5 s8dr炉
NT5 ser炉
NT2 mh-1a炉
NT2 ml-1号炉
NT2 slc原型炉
NT1 液体金属冷却炉
NT2 カリウム冷却炉
NT3 ebr-1号炉
NT3 ser炉
NT3 snap-tsf炉
NT3 snap 10号炉
NT4 s10fs-1号炉
NT4 s10fs-3号炉
NT4 s10fs-4号炉
NT3 snaptran炉
NT2 ナトリウム冷却炉
NT3 エンリコ・フェルミー-1号炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT3 セフォー炉
NT3 ナトリウム黒鉛型炉
NT4 sre炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスク-3号炉
NT3 ベロヤルスク-4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 ランブレー-1号炉
NT3 bn-1600炉
NT3 bn-350炉
NT3 bor-60 (ウリャノフスク) 炉
NT3 cdfrr (商用実証高速) 炉
NT3 ebr-1号炉
NT3 ebr-2号炉
NT3 ffftf (高速中性子束試験装置) 炉
NT3 hnpf (ハラム原子力発電施設) 炉
NT3 knk (カールスルーエ) 炉
NT3 knk (カールスルーエ) -2号炉
NT3 pfr (高速増殖原型) 炉
NT3 sbr-5号炉
NT3 ser炉
NT3 snap-tsf炉
NT3 snap 10号炉
NT4 s10fs-1号炉
NT4 s10fs-3号炉
NT4 s10fs-4号炉
NT3 snaptran炉
NT3 snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT3 zrr炉
NT2 リチウム冷却炉
NT2 鉛冷却炉
NT3 鉛ビスマス冷却炉
NT2 水銀冷却炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 sbr-2号炉
NT2 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT3 エンリコ・フェルミー-1号炉
NT3 カルパッカムlmfbr炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT3 ビーナス炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスク-3号炉
NT3 ベロヤルスク-4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 bn-1600炉
NT3 bn-350炉
NT3 bor-60 (ウリャノフスク) 炉
NT3 cdfrr (商用実証高速) 炉
NT3 dfr (ドーンレイ高速) 炉
NT3 ebr-1号炉
NT3 ebr-2号炉
NT3 pfr (高速増殖原型) 炉
NT3 plbr炉
NT3 sbr-1号炉
NT3 sbr-2号炉
NT3 sbr-5号炉
NT3 snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT2 nak冷却炉
NT3 ebr-1号炉
NT3 s10fs-1号炉
NT3 s10fs-3号炉
NT3 s10fs-4号炉
NT3 s2ds炉
NT3 s8dr炉
NT3 ser炉
NT3 snaptran炉
NT2 szr型炉
NT3 knk (カールスルーエ) 炉
NT3 knk (カールスルーエ) -2号炉
NT1 可搬型炉
NT2 バッケージ炉
NT2 tibr炉
NT1 均質原子炉
NT2 液体均質炉
NT3 水均質炉
NT4 アーガス炉
NT4 ギドラ炉
NT4 ネバダ大学炉
NT4 ail-77炉
NT4 ber-2号炉
NT4 byul-77炉
NT4 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT4 dr-1号炉
NT4 frf炉
NT4 hre-2炉
NT4 jrr-1号炉
NT4 kewb炉
NT4 kstr炉
NT4 ncscr-1号炉
NT4 prnc-1-77炉
NT4 supo炉
NT4 wrrr炉
NT2 気体燃料炉
NT3 プラズマコアアセンブリ
NT3 電球炉
NT3 同軸流れ炉
NT2 固体均質炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 トリガ型原子炉
NT4 カルティニーppny炉
NT4 ガルフトリガマークiii型炉
NT4 コーネルトリガマークii型炉
NT4 コロラドトリガマークiii型炉
NT4 ダウ・トリガマークi型炉
NT4 トリガ型テキサス炉
NT4 トリガ型ブラジル炉
NT4 トリガ型ベテラン炉
NT4 トリガー-1型アリゾナ炉
NT4 トリガー-1型カリフォルニア炉
NT4 トリガー-1型ハイデルベルグ炉
NT4 トリガー-1型ハンノーバー炉
NT4 トリガー-1型ハンフォード炉
NT4 トリガー-1型ミシガン炉
NT4 トリガー-2型イリノイ炉
NT4 トリガー-2型ウィーン炉
NT4 トリガー-2型カンザス炉
NT4 トリガー-2型ソウル炉
NT4 トリガー-2型ダラト炉
NT4 トリガー-2型バヴィア炉
NT4 トリガー-2型バングラデシュ炉
NT4 トリガー-2型バンドン炉
NT4 トリガー-2型ピテシュチ炉

- NT4** トリガー2型マインツ炉
NT4 トリガー2型リュブリャナ炉
NT4 トリガー2型ローマ炉
NT4 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT4 トリガー2型立教大学炉
NT4 トリガー2型炉
NT4 トリガー3型サラサール炉
NT4 トリガー3型ソウル炉
NT4 トリガー3型ミュンヘン炉
NT4 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT4 トリコ炉
NT4 afrri炉
NT4 atrpr炉
NT4 fir-1号炉
NT4 frf-2号炉
NT4 frn炉
NT4 lopra炉
NT4 nscr炉
NT4 ostr炉
NT4 prpr炉
NT4 pstr炉
NT4 rtp炉
NT4 ucbrl炉
NT4 uwnr炉
NT4 wsur炉
NT3 ペブルベッド炉
NT4 avr (ユーリッヒ) 炉
NT4 thtr-300炉
NT4 vg-400炉
NT4 vgr-500炉
NT3 ロマシユカ電源用原子炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 acpr (円形炉心パルス) 炉
NT3 akr-1号炉
NT3 anex炉
NT3 ebor炉
NT3 nsrr (原子炉安全性研究) 炉
NT3 shca炉
NT3 sur-100 シリーズ炉
NT2 燃料分散炉
NT3 スラリー原子炉
NT3 流動層原子炉
NT1 金属減速型炉
NT2 ベリリウム減速炉
NT3 アガタ炉
NT3 マリア炉
NT3 核燃焼炉
NT3 br-02号炉
NT3 ebor炉
NT3 ewg-1号炉
NT1 研究試験炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学utrb炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスプール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉utr-10-kinkil炉
NT3 aegpr-10号炉
NT3 arbi炉
NT3 lfr炉
NT3 ra-1号炉
NT3 rb-2号炉
NT3 rien-1号炉
NT3 srrectr-100炉
NT3 ufrtr炉
NT3 urr炉
NT3 vpiutr-10炉
NT2 カミニ炉
NT2 カルパッカムpfr炉
NT2 スーパーカクラ炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーppny炉
NT3 ガルフトリガマークiii型炉
NT3 コーネルトリガマークii型炉
NT3 コロラドトリガマークiii型炉
NT3 ダウ・トリガマークi型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー1型アリゾナ炉
NT3 トリガー1型カリフォルニア炉
NT3 トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー1型ハノーバー炉
NT3 トリガー1型ハンフォード炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型イリノイ炉
NT3 トリガー2型ウィーン炉
NT3 トリガー2型カンザス炉
NT3 トリガー2型ソウル炉
NT3 トリガー2型ダラト炉
NT3 トリガー2型バヴィア炉
NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
NT3 トリガー2型バンドン炉
NT3 トリガー2型ピテシュチ炉
NT3 トリガー2型マインツ炉
NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
NT3 トリガー2型ローマ炉
NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー2型立教大学炉
NT3 トリガー2型炉
NT3 トリガー3型サラサール炉
NT3 トリガー3型ソウル炉
NT3 トリガー3型ミュンヘン炉
NT3 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 afrri炉
NT3 atrpr炉
NT3 fir-1号炉
NT3 frf-2号炉
NT3 frn炉
NT3 lopra炉
NT3 nscr炉
NT3 ostr炉
NT3 prpr炉
NT3 pstr炉
NT3 rtp炉
NT3 ucbrl炉
NT3 uwnr炉
NT3 wsur炉
NT2 プルニマー3号炉
NT2 マリア炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 核燃焼炉
NT2 訓練用原子炉
NT3 アイオワutr-10炉
NT3 アテネ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 イアン-r1号炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 エスサラーム炉
NT3 ガルフトリガマークiii型炉
NT3 クイーンメリー大学utrb炉
NT3 グリープ炉
NT3 コーネルトリガマークii型炉
NT3 コロラドトリガマークiii型炉
NT3 コンソート-2号炉
NT3 サイラス炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスプール・クロネンブルグ炉
NT3 ダウ・トリガマークi型炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型バヴィア炉
NT3 トリコ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 プダベスト訓練炉
NT3 マーリン炉
NT3 メルジーネー-1号炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉utr-10-kinkil炉
NT3 東芝原子炉 (ttr-1)
NT3 afrri炉
NT3 ail-77炉
NT3 akr-1号炉
NT3 arbi炉
NT3 atrpr炉
NT3 bgrl炉
NT3 byul-77炉
NT3 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 dr-1号炉
NT3 fir-1号炉
NT3 fnr炉
NT3 fr-0炉
NT3 frf炉
NT3 frg-1号炉
NT3 gtrr炉
NT3 hor炉
NT3 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 ir-100炉
NT3 jrr-1号炉
NT3 kur (京都大学研究用原子) 炉
NT3 lfr炉
NT3 mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT3 murr炉
NT3 nscr-1号炉
NT3 nscr炉
NT3 ostr炉
NT3 osur炉
NT3 prnc-1-77炉
NT3 pstr炉
NT3 pur-1号炉
NT3 rb炉
NT3 ra-1号炉
NT3 rien-1号炉

- NT3** r t s - 1 号炉
NT3 r v - 1 号炉
NT3 s r - 3 p 炉
NT3 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT3 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT3 t h e t i s 炉
NT3 t h o r 炉
NT3 t r - 1 号炉
NT3 t r r - 1 号炉
NT3 u c b r r 炉
NT3 u f t r 炉
NT3 u m n e - 1 号炉
NT3 u m r r 炉
NT3 u r r 炉
NT3 u v a r 炉
NT3 u w n r 炉
NT3 u w t r 炉
NT3 v p i - u t r - 1 0 炉
NT3 v r - 1 号炉
NT3 w n t r 炉
NT3 w p i r 炉
NT3 w w r - s ープダバスト炉
NT3 x 1 0 炉
NT3 z l f r 炉
NT3 z p r 炉 (コーネル大学)
- NT2** 研究炉
NT3 アーガス炉
NT3 アガタ炉
NT3 アストラ炉
NT3 アテネ炉
NT3 アプサラ炉
NT3 アボガドロ r s - 1 号炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 アンナ炉
NT3 イアン - r 1 号炉
NT3 イシス炉
NT3 イスプラ - 1 号炉
NT3 ヴェラ炉
NT3 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉
NT3 エヴァ炉
NT3 エスサラーム炉
NT3 オシリス炉
NT3 オルフエ炉
NT3 カブリ炉
NT3 カルティニー p p n y 炉
NT3 ガルフトリガマーク iii 型炉
NT3 ギドラ炉
NT3 グリーブ炉
NT3 グルノーブル炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コーラル - 1 号炉
NT3 コンソート - 2 号炉
NT3 サイラス炉
NT3 サファリ - 1 号炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シレーヌ炉
NT3 ジープ炉
NT3 ジープ - 2 号炉
NT3 スヴィエルク r - 2 号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スニーク炉
NT3 スローポーク型炉
NT4 スローポーク・アルバータ炉
NT4 スローポーク・オタワ炉
NT4 スローポーク・ダルジー炉
NT4 スローポーク・トロント炉
- NT4** スローポーク・モントリオール炉
NT4 スローポーク・w n r e 炉
NT3 セザール炉
NT3 ゼニス炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 ゼルリナ炉
NT3 ダウ・トリガマーク i 型炉
NT3 タピロ炉
NT3 ディドー炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリガー - 1 型ミシガン炉
NT3 トリトン炉
NT3 トリー 2 a 炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 ネストール炉
NT3 ノラ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 パイパー炉
NT3 パット炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 パルサー・ローリー炉
NT3 パーン炉
NT3 ヒーロー炉
NT3 フーバス炉
NT3 プロテウス炉
NT3 ヘクター炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリーラ炉
NT3 マリウス炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 ミュラー施設
NT3 メルジーネ - 1 号炉
NT3 モアタ炉
NT3 モンダレー e l - 1 号炉
NT3 モンダレー e l - 2 号炉
NT3 モンダレー e l - 3 号炉
NT3 ヤヌス炉
NT3 ユノ炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナ r e c h - 1 号炉
NT3 リド炉
NT3 ロマシユカ電源用原子炉
NT3 ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉
NT3 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 東芝原子炉 (t t r - 1)
NT3 a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)
NT3 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT3 a e g - p r - 1 0 号炉
NT3 a f r r i 炉
NT3 a f s r 炉
NT3 a i - l - 7 7 炉
NT3 a l r r 炉
NT3 a p r f 炉 (アバディーンメリーランド炉)
NT3 a r b i 炉
NT3 a r m f - 1 号炉
NT3 a t p r 炉
NT3 a t s r 炉
NT3 b e p o 炉
NT3 b e r - 2 号炉
NT3 b g r r 炉
NT3 b i g r 炉
- NT3** b i r 炉
NT3 b r - 0 2 号炉
NT3 b r - 1 号炉
NT3 b r r 炉
NT3 b s r - 1 号炉
NT3 b s r - 2 号炉
NT3 b y u - 1 - 7 7 炉
NT3 c a r e m 2 5 炉
NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 c p (シカゴパイル) - 2 号炉
NT3 c p (シカゴパイル) - 3 号炉
NT3 c p (シカゴパイル) - 5 号炉
NT3 c p - 3 m 号炉
NT3 c p - 6 号炉
NT3 d i o r i t 炉
NT3 d m t r 炉
NT3 d r - 1 号炉
NT3 d r - 2 号炉
NT3 d r - 3 号炉
NT3 e b o r 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT3 e o c r 炉
NT3 e o l e 炉
NT3 e t r (工学試験) 炉
NT3 e t r c 炉
NT3 e t r r - 1 号炉
NT3 e t r r - 2 号炉
NT3 f - 1 炉
NT3 f b r f 炉
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3 f i r - 1 号炉
NT3 f m r b 炉
NT3 f n r 炉
NT3 f r - 0 炉
NT3 f r - 2 号炉
NT3 f r f 炉
NT3 f r g - 1 号炉
NT3 f r g - 2 号炉
NT3 f r j - 1 号炉
NT3 f r j - 2 号炉
NT3 f r m 炉
NT3 f r m - ii 炉
NT3 f r n 炉
NT3 g a シオアベッシー炉
NT3 g i a c i n t 炉
NT3 g t r r 炉
NT3 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉
NT3 h e w - 3 0 5 炉
NT3 h f b r (高中中性子束ビーム) 炉
NT3 h f i r (定常中性子源) 炉
NT3 h f r (高中中性子束) 炉
NT3 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
NT3 h o r 炉
NT3 h p r r 炉
NT3 h r e - 2 炉
NT3 h t l t r 炉
NT3 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉

NT3	i b r - 2号炉	NT3	p i k 物理モデル炉	NT3	w w r - s - プラハ炉
NT3	i b r - 30号炉	NT3	p i k 炉	NT3	w w r - s - モスクワ炉
NT3	i e a - z p r 炉	NT3	p r n c - 1 - 77 炉	NT3	w w r - z 炉
NT3	i e a r - 1号炉	NT3	p r t r 炉	NT3	x 10 炉
NT3	i r l 炉	NT3	p s t r 炉	NT3	x a p r 炉 (西安パルス炉)
NT3	i r r - 1号炉	NT3	p t r 炉	NT3	z l f r 炉
NT3	i r r - 2号炉	NT3	r - 1号炉	NT3	z p p r 炉
NT3	i r t バグダッド炉	NT3	r - 2号炉	NT2	試験炉
NT3	i r t 炉	NT3	r - a 炉	NT3	アストラ炉
NT3	i r t - ソフィア炉	NT3	r 2 - 0号炉	NT3	イスブラー1号炉
NT3	i r t - 1 リビア炉	NT3	r a - 10号炉	NT3	オルフェ炉
NT3	i r t - 2000 ジャカルタ炉	NT3	r a - 0号炉	NT3	カルパッカム1 m f b r 炉
NT3	i r t - 2000 モスクワ炉	NT3	r a - 2号炉	NT3	グルノーブル炉
NT3	i r t - c 炉	NT3	r a - 3号炉	NT3	サイラス炉
NT3	i r t - f 炉	NT3	r a - 4号炉	NT3	サファリ-1号炉
NT3	i r t - m 炉	NT3	r a - 5号炉	NT3	タピロ炉
NT3	i v v - 2m 炉	NT3	r a - 6号炉	NT3	ディンプル炉
NT3	i v v - 7 炉	NT3	r a - 8号炉	NT3	トリガー1型ミシガン炉
NT3	j e n 炉	NT3	r a k e - 2号炉	NT3	トリガー2型パヴィア炉
NT3	j e n - 1号炉	NT3	r b - 1号炉	NT3	トリ-2 a 炉
NT3	j e n - 2号炉	NT3	r b m 炉	NT3	トリ-2 c 炉
NT3	j m t r (材料試験) 炉	NT3	r g - 1m 号炉	NT3	ドルーバ炉
NT3	j r r - 1号炉	NT3	r i e n - 1号炉	NT3	ハーモニー炉
NT3	j r r - 2号炉	NT3	r i n s c 炉	NT3	パイパー炉
NT3	j r r - 3号改造炉	NT3	r i t m o 炉	NT3	パット炉
NT3	j r r - 3号炉	NT3	r p - 10号炉	NT3	バーン炉
NT3	j r r - 4号炉	NT3	r p t 炉	NT3	ヒーロー炉
NT3	k i n g 炉	NT3	r t s - 1号炉	NT3	プロテウス炉
NT3	k s t r 炉	NT3	r v - 1号炉	NT3	ペガーズ炉
NT3	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT3	s b r - 1号炉	NT3	ヘラルド炉
NT3	k u h f r (京都大学研究用原子子束) 炉	NT3	s b r - 2号炉	NT3	ボーラックス-5号炉
NT3	k u h f r (京都大学研究用原子子束) 炉	NT3	s b r - 5号炉	NT3	ラプンディー炉
NT3	k u r (京都大学研究用原子子束) 炉	NT3	s o r a 炉	NT3	出力過渡炉試験炉
NT3	l f r 炉	NT3	s p e r t - 1号炉	NT3	a i p f r 炉
NT3	l p r 炉	NT3	s p r - 2号炉	NT3	a r b u s 炉
NT3	l p t r 炉	NT3	s p r - 3号炉	NT3	a s t r 炉
NT3	l t i r 炉	NT3	s p r - 4号炉	NT3	a t p r 炉
NT3	l v r - 15 炉	NT3	s r - 1 炉	NT3	a t r 炉
NT3	m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT3	s r - o a 炉	NT3	b a w t r 炉
NT3	m n r 炉	NT3	s r r c - u t r - 100 炉	NT3	b g r r 炉
NT3	m n s r 型炉	NT3	s t f 炉	NT3	b r - 02号炉
NT4	ガール-1号炉	NT3	s u p o 炉	NT3	b r r 炉
NT4	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT3	t c a (軽水臨界実験装置)	NT3	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT4	m n s r - s d (山東) 炉	NT3	t h e t i s 炉	NT3	c p (シカゴパイル) - 5号炉
NT4	m n s r - s h (上海) 炉	NT3	t h o r 炉	NT3	d i o r i t 炉
NT4	m n s r - s z (深址) 炉	NT3	t i b r 炉	NT3	e b o r 炉
NT4	n i r r - 1号炉	NT3	t r - 1号炉	NT3	e b r - 1号炉
NT4	p a r r - 2号炉	NT3	t r - 2号炉	NT3	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT4	s r r - 1号炉	NT3	t r r - 1号炉	NT3	e o c r 炉
NT3	m r 炉	NT3	t s r - 2号炉	NT3	e s a d a - v e s r 炉
NT3	m r r 炉	NT3	u f t r 炉	NT3	e s s o r 炉
NT3	m u r r 炉	NT3	u k n r 炉	NT3	e t r (工学試験) 炉
NT3	n b s r 炉	NT3	u m n e - 1号炉	NT3	e t r c 炉
NT3	n c s c r - 1号炉	NT3	u m r r 炉	NT3	f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT3	u t r r 炉	NT3	f i r - 1号炉
NT3	n r u 炉	NT3	u v a r 炉	NT3	f m r b 炉
NT3	n r x 炉	NT3	v p i - u t r - 10 炉	NT3	f n r 炉
NT3	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT3	w r r r 炉	NT3	f r - 2号炉
NT3	n t r 炉	NT3	w s u r 炉	NT3	f r c t f 炉
NT3	n u r 炉	NT3	w t r 炉	NT3	f r g - 1号炉
NT3	o w r 炉	NT3	w w r - 2 炉	NT3	f r n 炉
NT3	p a r r - 1号炉	NT3	w w r - k - アルマトイ炉	NT3	f r n r 炉
NT3	p b r 炉	NT3	w w r - m - キエフ炉	NT3	f r c t f 炉
NT3	p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)	NT3	w w r - m - レニングラード炉	NT3	f r g - 1号炉
		NT3	w w r - s m - ロッセンドルフ炉	NT3	f r n 炉
		NT3	w w r - s - カイロ炉	NT3	g e t r 炉
		NT3	w w r - s - タシケント炉	NT3	g t r 炉
		NT3	w w r - s - プカレスト炉	NT3	g t r r 炉
				NT3	h a n a r o (先進的高中性子束) 炉

- NT3** h e w - 3 0 5 炉
NT3 h f i r (定常中性子源) 炉
NT3 h i f a r (オーストラリア
 高中性子束) 炉
NT3 h r e - 2 炉
NT3 h t l t r 炉
NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガ
 ス炉)
NT3 i r l 炉
NT3 i r r - 1 号炉
NT3 i r t バグダッド炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ
 炉
NT3 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT3 j m t r (材料試験) 炉
NT3 l o f t (冷却材喪失事故実
 験) 炉
NT3 m z f r (カールスルーエ)
 炉
NT3 n e t r 炉
NT3 n r u 炉
NT3 n t r 炉
NT3 o w r 炉
NT3 r a - 3 号炉
NT3 r a - 4 号炉
NT3 r a - 5 号炉
NT3 r a - 6 号炉
NT3 r a - 8 号炉
NT3 r t s - 1 号炉
NT3 s l c 原型炉
NT3 s b r - 5 号炉
NT3 s n a p t r a n 炉
NT3 s t f 炉
NT3 t s r - 1 号炉
NT3 t s r - 2 号炉
NT3 u r r 炉
NT3 u v a r 炉
NT3 w r - 1 号炉
NT3 w t r 炉
NT2 実験炉
NT3 オパール炉
NT3 キウイ - t n t 炉
NT3 ジュール・ホロピッツ炉
NT3 セザール炉
NT3 セフォー炉
NT3 ゼロ出力原子炉
NT4 アーミン炉
NT4 アガタ炉
NT4 アキロン炉
NT4 アンナ炉
NT4 イゼバル炉
NT4 ヴェラ炉
NT4 クロッカス炉
NT4 コーラルー 1 号炉
NT4 ゴディ ヴァ炉
NT4 シレーヌ炉
NT4 シロエット炉
NT4 ジープ炉
NT4 スニーク炉
NT4 スプリットテーブル炉
NT4 ゼニス炉
NT4 ゼファー炉
NT4 ゼブラ炉
NT4 ゼルリナ炉
NT4 ディンプル炉
NT4 ネプチューン炉
NT4 ハイトレックス - 1 号炉
NT4 パーカ炉
NT4 ヒーロー炉
NT4 ビッグ 1 0 炉
NT4 プラズマコアアセンブリ
NT4 フラットトップ炉
NT4 プルニマ炉
NT4 プルニマ - 2 号炉
NT4 ペギー炉
NT4 ペリンデユナ炉
NT4 ホラティウス炉
NT4 マズルカ炉
NT4 マリーラ炉
NT4 マリウス炉
NT4 ミネルヴェ炉
NT4 ユノ炉
NT4 レンセリアー臨界施設
NT4 ロスポ炉
NT4 重水臨界実験装置
NT4 a k r - 1 号炉
NT4 a n e x 炉
NT4 a p f a - 3 号炉
NT4 b f s 炉
NT4 c f r m f 炉
NT4 c m l 炉
NT4 e c e l 炉
NT4 e t r c 炉
NT4 f c a (高速炉臨界実験装置
)
NT4 f r - 0 炉
NT4 g i a c i n t 炉
NT4 h w z p r 炉
NT4 i e a - z p r 炉
NT4 i f r 炉
NT4 i p e n - m b - 1 号炉
NT4 k a h t e r 炉
NT4 k b r - 1 号炉
NT4 k r i t z 炉
NT4 k u c a (京都大学臨界実験
 集合体)
NT4 l p t f 炉
NT4 l r - 0 炉
NT4 l v r - 1 5 炉
NT4 n s f - r f p 炉
NT4 o r - c e f (オークリッジ
 臨界実験施設)
NT4 o r n l - p c a 炉
NT4 p d p 炉
NT4 p r c f 炉
NT4 p t f - u n c 炉
NT4 r - b 炉
NT4 r a - 0 号炉
NT4 r a - 2 号炉
NT4 r a - 8 号炉
NT4 r a k e - 2 号炉
NT4 r b - 1 号炉
NT4 r b - 3 号炉
NT4 r i t m o 炉
NT4 s a r e f (安全性研究実験
 施設) 炉
NT4 s h c a 炉
NT4 s r - o a 炉
NT4 s t a c y (定常臨界実験装
 置)
NT4 t c a (軽水臨界実験装置)
NT4 t r - 0 炉
NT4 t r a c y (過渡臨界実験装
 置)
NT4 z l f r 炉
NT4 z p p r 炉
NT4 z p r 炉 (コーネル大学)
NT4 z p r - 3 号炉 (a n l)
NT4 z p r - 6 号炉 (a n l)
NT4 z p r - 9 号炉 (a n l)
NT4 z r - 6 号炉
NT3 トパーズ炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 トリー 2 a 炉
NT3 トリー 2 c 炉
NT3 ビリーピン炉
NT3 ビーナス炉
NT3 ボーラックス - 1 号炉
NT3 ボーラックス - 2 号炉
NT3 ボーラックス - 3 号炉
NT3 ボーラックス - 4 号炉
NT3 ミール炉
NT3 モンダレー e l - 1 号炉
NT3 ランプレー 1 号炉
NT3 ローバー炉
NT3 出力過渡炉試験炉
NT3 常陽炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 未臨界集合体
NT4 加速器駆動未臨界システム
NT5 ビーナス炉
NT5 ブラマ施設
NT5 ミュラー施設
NT5 ヤリナ (yalina) 施設
NT5 加速器駆動核破砕施設
NT4 p s e 炉
NT4 s t s f 集合体
NT3 a p s 炉
NT3 a r b u s 炉
NT3 a t r c 炉
NT3 b o r - 6 0 (ウリャノフス
 ク) 炉
NT3 c e f r (中国高速実験) 炉
NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3 e b r - 1 号炉
NT3 e b r - 2 号炉
NT3 e b w r 炉
NT3 e g c r 炉
NT3 e o c r 炉
NT3 e s a d a - v e s r 炉
NT3 e w g - 1 号炉
NT3 g c r e (ガス冷却式原子
 炉)
NT3 h b w r 炉
NT3 h d r 炉
NT3 h r e - 2 炉
NT3 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガ
 ス炉)
NT3 h t t r (高温工学試験研究
) 炉
NT3 i g r 炉
NT3 i r - 1 0 0 炉
NT3 j p d r (動力試験) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) 炉
NT3 k n k (カールスルーエ) -
 2 号炉
NT3 m h - 1 a 炉
NT3 m s r e 炉
NT3 n r x - a 1 炉
NT3 n r x - a 2 炉
NT3 n r x - a 3 炉
NT3 n r x - a 4 - e s t 炉
NT3 n r x - a 5 炉
NT3 n r x - a 6 炉
NT3 n r x - a 7 炉
NT3 o m r e 炉
NT3 s p e r t - 1 号炉
NT3 s p e r t - 2 号炉
NT3 s p e r t - 3 号炉
NT3 s p e r t - 4 号炉

- NT3** s r e 炉
NT3 t z 1 炉
NT3 t z 2 炉
NT3 u h t r e x 炉
NT3 x e - 2 号炉
NT3 x m a - 1 号炉
NT3 x e プライム炉
NT3 z r r 炉
NT2 東京大学原子炉 (弥生)
NT1 黒鉛減速炉
NT2 アイオウ u t r - 1 0 炉
NT2 アンナ炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 グリープ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼニス炉
NT2 ナトリウム黒鉛型炉
NT3 s r e 炉
NT2 ハイトレックス-1号炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ヘクター炉
NT2 マリウス炉
NT2 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT3 イグナリナー-1号炉
NT3 イグナリナー-2号炉
NT3 クルスクー-1号炉
NT3 クルスクー-2号炉
NT3 クルスクー-3号炉
NT3 クルスクー-4号炉
NT3 スモレンスクー-1号炉
NT3 スモレンスクー-2号炉
NT3 スモレンスクー-3号炉
NT3 チェルノブイリー-1号炉
NT3 チェルノブイリー-2号炉
NT3 チェルノブイリー-3号炉
NT3 チェルノブイリー-4号炉
NT3 ビリービン炉
NT3 ベロヤルスクー-1号炉
NT3 ベロヤルスクー-2号炉
NT3 レニングラード-1号炉
NT3 レニングラード-2号炉
NT3 レニングラード-3号炉
NT3 レニングラード-4号炉
NT3 a p s 炉
NT3 n 炉
NT3 r p t 炉
NT3 u w t r 炉
NT2 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
NT3 ヴィダラー-1号炉
NT3 ヴィダラー-2号炉
NT3 サミット-1号炉
NT3 サミット-2号炉
NT3 シュメハウゼン-2号炉
NT3 ドラゴン炉
NT3 ピーチ・ボトム-1号炉
NT3 フルトン-1号炉
NT3 フルトン-2号炉
NT3 ブレイン炉
NT3 超高温ガス冷却炉
NT3 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT3 g a (ゼネラル・アトミック社) 標準炉
NT3 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT3 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT3 k a h t e r 炉
NT3 t h t r -300 炉
NT3 v g -400 炉
NT3 v g r -50 炉
NT2 出力過渡炉試験炉
NT2 b e p o 炉
NT2 b g r r 炉
NT2 b i g r 炉
NT2 b r -1 号炉
NT2 c p (シカゴバイル) -2号炉
NT2 e g c r 炉
NT2 f -1 炉
NT2 g c r (ガス冷却) 型炉
NT3 サン・ローラン-a1号炉
NT3 サン・ローラン-a2号炉
NT3 シノン-a1号炉
NT3 シノン-a2号炉
NT3 シノン-a3号炉
NT3 バンデロス-1号炉
NT3 ビュージェイ1号炉
NT3 マグノックス型炉
NT4 ウィルファ炉
NT4 オールドベリー-a 炉
NT4 コールダホール-a-1号炉
NT4 コールダホール-a-2号炉
NT4 コールダホール-b-3号炉
NT4 コールダホール-b-4号炉
NT4 サイズウェル-a 炉
NT4 ダンジネス-a 炉
NT4 チェペルクロス-1号炉
NT4 チェペルクロス-2号炉
NT4 チェペルクロス-3号炉
NT4 チェペルクロス-4号炉
NT4 トロースフィニド1号炉
NT4 ハンターストン-a 炉
NT4 バークレー-1号炉
NT4 ヒンクリー・ポイント-a 炉
NT4 ブラッドウェル-1号炉
NT4 ラティナー炉
NT4 東海第二1号機
NT3 a g r (改良型ガス冷却) 型炉
NT4 ウィンズケール w a g r 炉
NT4 コノーズ・キー-b 炉
NT4 ダンジネス-b 炉
NT4 トーネス炉
NT4 ハートルプール炉
NT4 ハンターストン-b 炉
NT4 ヒンクリー・ポイント-b 炉
NT4 ヘイシャム-a 炉
NT4 ヘイシャム-b 炉
NT3 g -1 号炉
NT3 g -2 号炉
NT3 g -3 号炉
NT2 h e w -305 炉
NT2 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2 h t l t r 炉
NT2 i e a -z p r 炉
NT2 i g r 炉
NT2 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT2 m s r e 炉
NT2 n t r 炉
NT2 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT2 r b -1 号炉
NT2 s h c a 炉
NT2 s r -305 炉
NT2 u h t r e x 炉
NT2 x 10 炉
NT1 混合スペクトル型炉
NT2 ブラウンフェリー-1号炉
NT2 ブラウンフェリー-2号炉
NT2 ブラウンフェリー-3号炉
NT2 a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT2 d i o r i t 炉
NT2 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2 o m r e 炉
NT2 r p t 炉
NT1 重水減速炉
NT2 アキロン炉
NT2 イスブラー1号炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジープ炉
NT2 ジープ-2号炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 セレスティン炉
NT2 デイドー炉
NT2 ディンプル炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ノラ炉
NT2 プルト炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 モンダレー-e1-1号炉
NT2 モンダレー-e1-2号炉
NT2 モンダレー-e1-3号炉
NT2 ユノ炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 a l r r 炉
NT2 b h w r 型炉
NT3 マルビッケン炉
NT3 h b w r 炉
NT2 c 炉
NT2 c a n d u 型炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 カイガー-1号炉
NT3 カイガー-2号炉
NT3 カクラパー-1号炉
NT3 カクラパー-2号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー-1号炉
NT3 ジェンティリー-2号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 ダーリントン-1号炉
NT3 ダーリントン-2号炉
NT3 ダーリントン-3号炉
NT3 ダーリントン-4号炉
NT3 チェルナボーダー-1号炉
NT3 チェルナボーダー-2号炉
NT3 ピッカリング-1号炉
NT3 ピッカリング-2号炉
NT3 ピッカリング-3号炉
NT3 ピッカリング-4号炉
NT3 ピッカリング-5号炉
NT3 ピッカリング-6号炉
NT3 ピッカリング-7号炉
NT3 ピッカリング-8号炉
NT3 ブルース-1号炉
NT3 ブルース-2号炉
NT3 ブルース-3号炉
NT3 ブルース-4号炉
NT3 ブルース-5号炉
NT3 ブルース-6号炉
NT3 ブルース-7号炉

- NT3** ブルースー8号炉
NT3 ポイント・ルブローー1号炉
NT3 ポイント・ルブローー2号炉
NT3 ラジャスタンー1号炉
NT3 ラジャスタンー2号炉
NT3 ラジャスタンー3号炉
NT3 ラジャスタンー4号炉
NT3 月城 (wolsung) -1号炉
NT3 月城 (wolsung) -2号炉
NT3 月城 (wolsung) -3号炉
NT3 月城 (wolsung) -4号炉
NT3 秦山-3-1号炉
NT3 秦山-3-2号炉
NT3 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 n p d 炉
NT2 c p (シカゴバイル) -3号炉
NT2 c p (シカゴバイル) -5号炉
NT2 c p -3m号炉
NT2 d i o r i t 炉
NT2 d m t r 炉
NT2 d r -3号炉
NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 e o l e 炉
NT2 e s s o r 炉
NT2 f r -2号炉
NT2 f r j -2号炉
NT2 f r m -ii 炉
NT2 g t r r 炉
NT2 h f b r (高中中性子束ビーム) 炉
NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
NT2 h r e -2 炉
NT2 h w c t r 炉
NT2 h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉
NT3 ニーダアイヒバツハ k k n 炉
NT3 ボフニチェ a -1 号炉
NT3 ボフニチェ a -2 号炉
NT3 モンダレー e l -4 号炉
NT3 ルーセンス炉
NT2 h w l w r 型炉
NT3 ジェンティリー1号炉
NT3 シレーネ炉
NT3 j a t r (ふげん) 炉
NT2 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT2 h w z p r 炉
NT2 i r r -2 号炉
NT2 j r r -2 号炉
NT2 j r r -3 号炉
NT2 k 炉
NT2 l 炉
NT2 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 n b s r 炉
NT2 n r u 炉
NT2 n r x 炉
NT2 p 炉
NT2 p d p 炉
NT2 p h w r (加圧重水型) 炉
NT3 アトーチャー1号炉
NT3 アトーチャー2号炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 オゲスタ炉
NT3 カイガー1号炉
NT3 カイガー2号炉
NT3 カイガー3号炉
- NT3** カイガー4号炉
NT3 カクラパーー1号炉
NT3 カクラパーー2号炉
NT3 カルパッカムー1号炉
NT3 カルパッカムー2号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー2号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 タラプルー3号炉
NT3 タラプルー4号炉
NT3 ダーリントンー1号炉
NT3 ダーリントンー2号炉
NT3 ダーリントンー3号炉
NT3 ダーリントンー4号炉
NT3 チェルナボダー1号炉
NT3 チェルナボダー2号炉
NT3 ナローラー1号炉
NT3 ナローラー2号炉
NT3 ピッカリングー1号炉
NT3 ピッカリングー2号炉
NT3 ピッカリングー3号炉
NT3 ピッカリングー4号炉
NT3 ピッカリングー5号炉
NT3 ピッカリングー6号炉
NT3 ピッカリングー7号炉
NT3 ピッカリングー8号炉
NT3 ブルースー1号炉
NT3 ブルースー2号炉
NT3 ブルースー3号炉
NT3 ブルースー4号炉
NT3 ブルースー5号炉
NT3 ブルースー6号炉
NT3 ブルースー7号炉
NT3 ブルースー8号炉
NT3 ポイント・ルブローー1号炉
NT3 ポイント・ルブローー2号炉
NT3 ラジャスタンー1号炉
NT3 ラジャスタンー2号炉
NT3 ラジャスタンー3号炉
NT3 ラジャスタンー4号炉
NT3 ラジャスタンー5号炉
NT3 ラジャスタンー6号炉
NT3 月城 (wolsung) -1号炉
NT3 月城 (wolsung) -2号炉
NT3 月城 (wolsung) -3号炉
NT3 月城 (wolsung) -4号炉
NT3 秦山-3-1号炉
NT3 秦山-3-2号炉
NT3 c v t r (カロライナス) 炉
NT3 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 m z f r (カールスルーエ) 炉
NT3 n p d 炉
NT2 p i k 炉
NT2 p r r 炉
NT2 p r t r 炉
NT2 p s e 炉
NT2 r 炉
NT2 r -1 号炉
NT2 r -a 炉
NT2 r -b 炉
NT2 r b -3 号炉
NT2 r t r 炉
NT2 s p e r t -2 号炉
NT2 t r -0 炉
NT2 w r -1 号炉
NT2 z e d -2 号炉
NT1 重水冷却炉
- NT2** アキロン炉
NT2 イスプラー1号炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 グルノーブル炉
NT2 ジープー2号炉
NT2 セレスティン炉
NT2 ディドー炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ノラ炉
NT2 ブルート炉
NT2 ベリンデュナ炉
NT2 モンダレー e l -1 号炉
NT2 モンダレー e l -3 号炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 a l r r 炉
NT2 b h w r 型炉
NT3 マルビッケン炉
NT3 h b w r 炉
NT2 c p (シカゴバイル) -3号炉
NT2 c p (シカゴバイル) -5号炉
NT2 c p -3m号炉
NT2 d i o r i t 炉
NT2 d m t r 炉
NT2 d r -3号炉
NT2 e o l e 炉
NT2 e s s o r 炉
NT2 f r -2号炉
NT2 f r j -2号炉
NT2 g t r r 炉
NT2 h f b r (高中中性子束ビーム) 炉
NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
NT2 h w c t r 炉
NT2 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT2 i r r -2 号炉
NT2 j r r -2 号炉
NT2 j r r -3 号炉
NT2 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 n b s r 炉
NT2 n r u 炉
NT2 n r x 炉
NT2 p d p 炉
NT2 p h w r (加圧重水型) 炉
NT3 アトーチャー1号炉
NT3 アトーチャー2号炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 オゲスタ炉
NT3 カイガー1号炉
NT3 カイガー2号炉
NT3 カイガー3号炉
NT3 カイガー4号炉
NT3 カクラパーー1号炉
NT3 カクラパーー2号炉
NT3 カルパッカムー1号炉
NT3 カルパッカムー2号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー2号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 タラプルー3号炉
NT3 タラプルー4号炉
NT3 ダーリントンー1号炉
NT3 ダーリントンー2号炉
NT3 ダーリントンー3号炉
NT3 ダーリントンー4号炉
NT3 チェルナボダー1号炉

- NT3** チェルナボダー-2号炉
NT3 ナローラー-1号炉
NT3 ナローラー-2号炉
NT3 ピッカリング-1号炉
NT3 ピッカリング-2号炉
NT3 ピッカリング-3号炉
NT3 ピッカリング-4号炉
NT3 ピッカリング-5号炉
NT3 ピッカリング-6号炉
NT3 ピッカリング-7号炉
NT3 ピッカリング-8号炉
NT3 ブルース-1号炉
NT3 ブルース-2号炉
NT3 ブルース-3号炉
NT3 ブルース-4号炉
NT3 ブルース-5号炉
NT3 ブルース-6号炉
NT3 ブルース-7号炉
NT3 ブルース-8号炉
NT3 ポイント・ルブロー-1号炉
NT3 ポイント・ルブロー-2号炉
NT3 ラジャスタン-1号炉
NT3 ラジャスタン-2号炉
NT3 ラジャスタン-3号炉
NT3 ラジャスタン-4号炉
NT3 ラジャスタン-5号炉
NT3 ラジャスタン-6号炉
NT3 月城 (wolsung) -1号炉
NT3 月城 (wolsung) -2号炉
NT3 月城 (wolsung) -3号炉
NT3 月城 (wolsung) -4号炉
NT3 秦山-3-1号炉
NT3 秦山-3-2号炉
NT3 cvtr (カロライナス) 炉
NT3 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 mzf r (カールスルーエ) 炉
NT3 npd 炉
NT2 pik 炉
NT2 prr 炉
NT2 prt r 炉
NT2 pse 炉
NT2 r-1号炉
NT2 r-a 炉
NT2 spert-2号炉
NT2 zed-2号炉
NT1 小型モジュラー炉
NT2 carem 25炉
NT1 照射炉
NT2 トリチウム生産炉
NT3 セレスティン炉
NT2 化学用原子炉
NT2 材料試験型炉
NT3 オンリス炉
NT3 グリープ炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 ゼファー炉
NT3 ディドー炉
NT3 トリガー1型ハンフォード炉
NT3 プルト炉
NT3 ヘクター炉
NT3 マーリン炉
NT3 モンダレーe1-3号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 atr 炉
NT3 br-2号炉
NT3 cp (シカゴパイル) -2号炉
NT3 dmt r 炉
NT3 dr-3号炉
NT3 ewg-1号炉
NT3 frg-2号炉
NT3 frj-2号炉
NT3 ga シオアベッシー炉
NT3 hanaro (先進的高中性子束) 炉
NT3 hfetr (高中性子束工学試験) 炉
NT3 hfr (高中性子束) 炉
NT3 hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3 hwctr 炉
NT3 hwr r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT3 igr 炉
NT3 ivv-2m 炉
NT3 jmt r (材料試験) 炉
NT3 jrr-3号改造炉
NT3 jrr-3号炉
NT3 kstr 炉
NT3 lpr 炉
NT3 mtr (材料試験) 炉
NT3 nbsr 炉
NT3 nrx 炉
NT3 pbr 炉
NT3 r-2号炉
NT3 rv-1号炉
NT3 sm-2号炉
NT3 wr-1号炉
NT3 wwr-m-キエフ炉
NT3 wwr-m-レニングラード炉
NT2 材料処理炉
NT2 同位体製造用原子炉
NT3 アストラ炉
NT3 アプサラ炉
NT3 イアン-1号炉
NT3 イスプラー-1号炉
NT3 エヴァ炉
NT3 オパール炉
NT3 ガルフトリガマークiii型炉
NT3 コンソート-2号炉
NT3 サイラス炉
NT3 シロエ炉
NT3 ジープ-2号炉
NT3 スローボーク型炉
NT4 スローボーク・アルバータ炉
NT4 スローボーク・オタワ炉
NT4 スローボーク・ダルジー炉
NT4 スローボーク・トロント炉
NT4 スローボーク・モントリオール炉
NT4 スローボーク・wnre 炉
NT3 セレスティン炉
NT3 ダウ・トリガマークi型炉
NT3 ディドー炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー1型カリフォルニア炉
NT3 トリガー1型ハノーバー炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型イリノイ炉
NT3 トリガー2型ウィーン炉
NT3 トリガー2型カンザス炉
NT3 トリガー2型ソウル炉
NT3 トリガー2型ダラト炉
NT3 トリガー2型バヴィア炉
NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
NT3 トリガー2型バンドン炉
NT3 トリガー2型ピテシュ炉
NT3 トリガー2型マインツ炉
NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
NT3 トリガー2型ローマ炉
NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー2型立教大学炉
NT3 トリガー2型炉
NT3 トリガー3型サラサル炉
NT3 トリガー3型ソウル炉
NT3 トリガー3型ミュンヘン炉
NT3 トリコ炉
NT3 ドルーバ炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 マリア炉
NT3 メルジーネ-1号炉
NT3 モンダレーe1-1号炉
NT3 モンダレーe1-2号炉
NT3 モンダレーe1-3号炉
NT3 台湾研究用原子炉
NT3 afrri 炉
NT3 ail-77 炉
NT3 alrr 炉
NT3 atr 炉
NT3 bepo 炉
NT3 ber-2号炉
NT3 bgr 炉
NT3 brr 炉
NT3 byul-77 炉
NT3 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 cp (シカゴパイル) -5号炉
NT3 dmt r 炉
NT3 dr-2号炉
NT3 dr-3号炉
NT3 etr (工学試験) 炉
NT3 fir-1号炉
NT3 fnr 炉
NT3 fr-2号炉
NT3 frf 炉
NT3 frg-2号炉
NT3 frj-2号炉
NT3 getr 炉
NT3 gtrr 炉
NT3 hanaro (先進的高中性子束) 炉
NT3 hfir (定常中性子源) 炉
NT3 hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT3 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 hwr r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT3 irt 炉
NT3 irt-ソフィア炉
NT3 irt-c 炉
NT3 irt-f 炉
NT3 jrr-1号炉
NT3 jrr-3号改造炉
NT3 jrr-3号炉
NT3 kuhfr (京都大学高中性子束) 炉
NT3 lptr 炉
NT3 mnr 炉
NT3 mrr 炉
NT3 nru 炉
NT3 nrx 炉

- NT3** ostr 炉
NT3 r-1 号炉
NT3 r-a 炉
NT3 r2-0 号炉
NT3 rbm 炉
NT3 rtp 炉
NT3 rts-1 号炉
NT3 thetis 炉
NT3 thor 炉
NT3 tr-1 号炉
NT3 tzl 炉
NT3 ucbr 炉
NT3 uft 炉
NT3 uknr 炉
NT3 uvar 炉
NT3 uwnr 炉
NT3 wtr 炉
NT3 wwr-2 炉
NT3 wwr-m-キエフ 炉
NT3 wwr-m-レニングラード 炉
NT3 wwr-sm-ロッセンドルフ 炉
NT3 wwr-s-ブダペスト 炉
NT3 wwr-s-モスクワ 炉
NT3 x10 炉
NT1 蒸気冷却型原子炉
NT1 水減速炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ 炉
NT3 アルゴス 炉
NT3 アルゴノート 炉
NT3 クイーンメリー大学 utrb 炉
NT3 ジェイソン 炉
NT3 シュタルク 炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ 炉
NT3 ネストール 炉
NT3 モアタ 炉
NT3 ユリス 炉
NT3 近畿大学研究用原子炉 utr-10-kiniki 炉
NT3 aeg-pr-10 号炉
NT3 arbi 炉
NT3 lfr 炉
NT3 ra-1 号炉
NT3 rb-2 号炉
NT3 rien-1 号炉
NT3 srcc-utr-100 炉
NT3 uft 炉
NT3 urr 炉
NT3 vpi-utr-10 炉
NT2 アンナ 炉
NT2 エヴァ 炉
NT2 オシリス 炉
NT2 カミニ 炉
NT2 サファリ-1 号炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニー ppny 炉
NT3 ガルフトリガマーク iii 型炉
NT3 コーネルトリガマーク ii 型炉
NT3 コロラドトリガマーク iii 型炉
NT3 ダウ・トリガマーク i 型炉
NT3 トリガ型テキサス 炉
NT3 トリガ型ブラジル 炉
NT3 トリガ型ベテラン 炉
NT3 トリガー 1 型アリゾナ 炉
NT3 トリガー 1 型カリフォルニア 炉
NT3 トリガー 1 型ハイデルベルグ 炉
NT3 トリガー 1 型ハノーバー 炉
NT3 トリガー 1 型ハンフォード 炉
NT3 トリガー 1 型ミシガン 炉
NT3 トリガー 2 型イリノイ 炉
NT3 トリガー 2 型ウィーン 炉
NT3 トリガー 2 型カンザス 炉
NT3 トリガー 2 型ソウル 炉
NT3 トリガー 2 型ドラト 炉
NT3 トリガー 2 型バヴィア 炉
NT3 トリガー 2 型バングラデシュ 炉
NT3 トリガー 2 型バンドン 炉
NT3 トリガー 2 型ピテシュチ 炉
NT3 トリガー 2 型マインツ 炉
NT3 トリガー 2 型リュブリャナ 炉
NT3 トリガー 2 型ローマ 炉
NT3 トリガー 2 型武蔵工業大学 炉
NT3 トリガー 2 型立教大学 炉
NT3 トリガー 2 型サラ 炉
NT3 トリガー 3 型サラサル 炉
NT3 トリガー 3 型ソウル 炉
NT3 トリガー 3 型ミュンヘン 炉
NT3 トリガー 3 型ラ・ホイヤ 炉
NT3 トリコ 炉
NT3 afrri 炉
NT3 atr 炉
NT3 fir-1 号炉
NT3 frf-2 号炉
NT3 frn 炉
NT3 lopra 炉
NT3 nscr 炉
NT3 ostr 炉
NT3 prpr 炉
NT3 pst 炉
NT3 rtp 炉
NT3 ucbr 炉
NT3 uwnr 炉
NT3 wsur 炉
NT2 プルニマー 3 号炉
NT2 プール型原子炉
NT3 アガタ 炉
NT3 アストラ 炉
NT3 アブサラ 炉
NT3 アボガドロ rs-1 号炉
NT3 イアン-r1 号炉
NT3 イシス 炉
NT3 オパール 炉
NT3 カブリ 炉
NT3 ガルフトリガマーク iii 型炉
NT3 クロッカス 炉
NT3 コンソート 2 号炉
NT3 ジュール・ホロビッツ 炉
NT3 シロエツト 炉
NT3 シロエツト 炉
NT3 スヴィエルク r-2 号炉
NT3 スカラベ 炉
NT3 スローポーク 型炉
NT4 スローポーク・アルバータ 炉
NT4 スローポーク・オタワ 炉
NT4 スローポーク・ダルジー 炉
NT4 スローポーク・トロント 炉
NT4 スローポーク・モントリオール 炉
NT4 スローポーク・wnre 炉
NT3 デモクリトス 炉
NT3 トリトン 炉
NT3 パルサー・バッファロー 炉
NT3 パルサー・ローリー 炉
NT3 パーン 炉
NT3 フーバス 炉
NT3 ヘラルド 炉
NT3 ホラティウス 炉
NT3 マーリン 炉
NT3 マリア 炉
NT3 マリーラ 炉
NT3 ミネルヴェ 炉
NT3 メルジーネー 1 号炉
NT3 ラナ 炉
NT3 ラ・レイナ rech-1 号炉
NT3 リド 炉
NT3 ロ・アギーレ rech-2 号 炉
NT3 東芝原子炉 (ttr-1) armf-1 号炉
NT3 atrc 炉
NT3 bawtr 炉
NT3 ber-2 号炉
NT3 brr 炉
NT3 bsr-1 号炉
NT3 bsr-2 号炉
NT3 cp-6 号炉
NT3 dr-2 号炉
NT3 etrc 炉
NT3 etrr-2 号炉
NT3 fmr 炉
NT3 fnr 炉
NT3 frg-1 号炉
NT3 frg-2 号炉
NT3 frj-1 号炉
NT3 frm 炉
NT3 frm-ii 炉
NT3 frn 炉
NT3 ga シオアベッシー 炉
NT3 gtr 炉
NT3 hanaro (先進的高中性子束) 炉
NT3 hor 炉
NT3 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 iearr-1 号炉
NT3 ir-100 炉
NT3 irll 炉
NT3 irr-1 号炉
NT3 irt 炉
NT3 irt-ソフィア 炉
NT3 irt-2000 ジャカルタ 炉
NT3 irt-2000 モスクワ 炉
NT3 irt-c 炉
NT3 irt-f 炉
NT3 ivv-2m 炉
NT3 ivv-7 炉
NT3 jen 炉
NT3 jen-1 号炉
NT3 jen-2 号炉
NT3 jrr-3 号改造炉
NT3 jrr-4 号炉
NT3 kur (京都大学研究用原子炉) 炉
NT3 lpr 炉
NT3 lptr 炉
NT3 lr-0 炉
NT3 ltir 炉
NT3 mnr 炉
NT3 nscr 炉
NT3 nur 炉
NT3 osur 炉
NT3 par-1 号炉

- NT3** pik物理モデル炉
NT3 prpr炉
NT3 prr-1号炉
NT3 pstr炉
NT3 ptr炉
NT3 pur-1号炉
NT3 r2-0号炉
NT3 ra-10号炉
NT3 ra-6号炉
NT3 ra-8号炉
NT3 rbm炉
NT3 rinsc炉
NT3 ritmo炉
NT3 rp-10号炉
NT3 rts-1号炉
NT3 rv-1号炉
NT3 saphir炉
NT3 spert-4号炉
NT3 stek炉
NT3 stir炉
NT3 thetis炉
NT3 thor炉
NT3 tr-1号炉
NT3 tr-2号炉
NT3 trr-1号炉
NT3 tz1炉
NT3 tz2炉
NT3 uknr炉
NT3 umne-1号炉
NT3 umrr炉
NT3 utrr炉
NT3 uvar炉
NT3 uwnr炉
NT3 vr-1号炉
NT3 wpir炉
NT3 wsur炉
NT3 xapr炉 (西安パルス炉)
NT2 ペガーズ炉
NT2 ペギー炉
NT2 ペリーマン-1号炉
NT2 ペリーマン-2号炉
NT2 ボロネジast-500炉
NT2 ボーラックス-1号炉
NT2 ボーラックス-2号炉
NT2 ボーラックス-3号炉
NT2 ボーラックス-4号炉
NT2 ボーラックス-5号炉
NT2 ミール炉
NT2 メーブル型炉
NT2 メーブル炉
NT2 ヤヌス炉
NT2 ユノ炉
NT2 核燃焼炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 水均質炉
NT3 アーガス炉
NT3 ギドラ炉
NT3 ネバダ大学炉
NT3 ail-77炉
NT3 ber-2号炉
NT3 byul-77炉
NT3 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT3 dr-1号炉
NT3 frf炉
NT3 hre-2炉
NT3 jrr-1号炉
NT3 kewb炉
NT3 kstr炉
NT3 ncscr-1号炉
NT3 prnc-1-77炉
NT3 supo炉
NT3 wrrr炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーク-1号炉
NT3 アレンクリーク-2号炉
NT3 イザール-1号炉
NT3 ヴァーブランクー-1号炉
NT3 ヴァーブランクー-2号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミ-2号炉
NT3 オイスター・クリーク-1号炉
NT3 オルキルト-1号炉
NT3 オルキルト-2号炉
NT3 カール vak炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1号炉
NT3 グラーベン-2号炉
NT3 グラント・ガルフ-1号炉
NT3 グラント・ガルフ-2号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントン-1号炉
NT3 クリントン-2号炉
NT3 クワッド・シティーズ-1号炉
NT3 クワッド・シティーズ-2号炉
NT3 グンドレミンゲン-2号炉
NT3 グンドレミンゲン-3号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナー-1号炉
NT3 サスケハナー-2号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー-1号炉
NT3 ジンマー-2号炉
NT3 スカジット-1号炉
NT3 スカジット-2号炉
NT3 ダグラスポイント-1号炉
NT3 ダグラスポイント-2号炉
NT3 タラプルー-1号炉
NT3 タラプルー-2号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルド-1号炉
NT3 ドレスデン-1号炉
NT3 ドレスデン-2号炉
NT3 ドレスデン-3号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント-1号炉
NT3 ナインマイルポイント-2号炉
NT3 ハーツビル-1号炉
NT3 ハーツビル-2号炉
NT3 ハーツビル-3号炉
NT3 ハーツビル-4号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチ-1号炉
NT3 ハッチ-2号炉
NT3 バーセバック-1号炉
NT3 バーセバック-2号炉
NT3 バートン-1号炉
NT3 バートン-2号炉
NT3 バートン-3号炉
NT3 バートン-4号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ピルグリム-1号炉
NT3 ピーチ・ボトム-2号炉
NT3 ピーチ・ボトム-3号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベント-1号炉
NT3 フィップスベント-2号炉
NT3 フィリップスブルグ-1号炉
NT3 フォルスマルク-1号炉
NT3 フォルスマルク-2号炉
NT3 フォルスマルク-3号炉
NT3 ブラウンフェリー-1号炉
NT3 ブラウンフェリー-2号炉
NT3 ブラウンフェリー-3号炉
NT3 ブラックフォックス-1号炉
NT3 ブラックフォックス-2号炉
NT3 ブランズウィック-1号炉
NT3 ブランズウィック-2号炉
NT3 プルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリー-1号炉
NT3 ペリー-1号炉
NT3 ペリー-2号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク-1号炉
NT3 ホープクリーク-2号炉
NT3 ボルサ・チカー-1号炉
NT3 ボルサ・チカー-2号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミューレベルグ炉
NT3 ミルストーン-1号炉
NT3 メンドシノー-1号炉
NT3 メンドシノー-2号炉
NT3 モンタギュー-1号炉
NT3 モンタギュー-2号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ-1号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ-2号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライブシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー-1号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー-2号炉
NT3 ラサール-1号炉
NT3 ラサール-2号炉
NT3 リバーバンド-1号炉
NT3 リバーバンド-2号炉
NT3 リメリック-1号炉
NT3 リメリック-2号炉
NT3 リングハルス-1号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山-1号炉
NT3 金山-2号炉
NT3 国聖-1号炉
NT3 国聖-2号炉
NT3 志賀原子力1号機
NT3 志賀原子力2号機
NT3 女川原子力1号機
NT3 女川原子力2号機
NT3 女川原子力3号機
NT3 島根原子力1号機
NT3 島根原子力2号機
NT3 島根原子力3号機
NT3 東海第二2号機
NT3 東通-1号炉
NT3 敦賀1号機
NT3 柏崎刈羽原子力1号機
NT3 柏崎刈羽原子力2号機
NT3 柏崎刈羽原子力3号機
NT3 柏崎刈羽原子力4号機

NT3	柏崎刈羽原子力5号機	NT3	ガーラー1号炉	NT3	オルキルトー3号炉
NT3	柏崎刈羽原子力6号機	NT3	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT3	カットノン-1号炉
NT3	柏崎刈羽原子力7号機	NT3	m n s r - s d (山東) 炉	NT3	カットノン-2号炉
NT3	浜岡原子力1号機	NT3	m n s r - s h (上海) 炉	NT3	カットノン-3号炉
NT3	浜岡原子力2号機	NT3	m n s r - s z (深址) 炉	NT3	カットノン-4号炉
NT3	浜岡原子力3号機	NT3	n i r r - 1号炉	NT3	カトバー1号炉
NT3	浜岡原子力4号機	NT3	p a r r - 2号炉	NT3	カトバー2号炉
NT3	浜岡原子力5号機	NT3	s r r - 1号炉	NT3	カルバートクリフスー1号炉
NT3	福島第一原子力1号機	NT2	m r r 炉	NT3	カルバートクリフスー2号炉
NT3	福島第一原子力2号機	NT2	m t r (材料試験) 炉	NT3	カルフーン-1号炉
NT3	福島第一原子力3号機	NT2	m u r r 炉	NT3	カルフーン-2号炉
NT3	福島第一原子力4号機	NT2	n e t r 炉	NT3	キウォーニ炉
NT3	福島第一原子力5号機	NT2	n h r - 5炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT3	キャラウェイ-1号炉
NT3	福島第一原子力6号機	NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉	NT3	キャラウェイ-2号炉
NT3	福島第二原子力1号機	NT2	n t r 炉	NT3	クアニカシー-1号炉
NT3	福島第二原子力2号機	NT2	o r r 炉	NT3	クアニカシー-2号炉
NT3	福島第二原子力3号機	NT2	o w r 炉	NT3	クック-1号炉
NT3	福島第二原子力4号機	NT2	p b r 炉	NT3	クック-2号炉
NT3	龍門-1号炉	NT2	p w r (加圧水型原子) 炉	NT3	クバーグ-1号炉
NT3	龍門-2号炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉	NT3	クバーグ-2号炉
NT3	e b w r 炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉	NT3	グラーフエンラインフェルト 炉
NT3	e n e l - 4号炉	NT3	アギーレ炉	NT3	グラブリーヌ-1号炉
NT3	e r r 炉	NT3	アスコ-1号炉	NT3	グラブリーヌ-2号炉
NT3	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT3	アスコ-2号炉	NT3	グラブリーヌ-3号炉
NT3	h d r 炉	NT3	アトランティック-1号炉	NT3	グラブリーヌ-4号炉
NT3	j p d r (動力試験炉) 改造 炉	NT3	アトランティック-2号炉	NT3	グラブリーヌ-5号炉
NT3	j p d r (動力試験) 炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 1号炉	NT3	グラブリーヌ-6号炉
NT3	l a c b w r 炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 2号炉	NT3	グリーンウッド-2号炉
NT3	o k g - 1号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 3号炉	NT3	グリーンウッド-3号炉
NT3	o k g - 2号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー 4号炉	NT3	グリーンカウンティ-炉
NT3	o k g - 3号炉	NT3	アルマラス-1号炉	NT3	クリスタルリバー-3号炉
NT3	r w e - バイエルンヴェルク 炉	NT3	アルマラス-2号炉	NT3	クリスタルリバー-4号炉
NT3	s l - 1号炉	NT3	アングラー-1号炉	NT3	クリュアス-1号炉
NT3	v b w r 炉	NT3	アングラー-2号炉	NT3	クリュアス-2号炉
NT3	v k - 50 (ウリャノフスク) 炉	NT3	アングラー-3号炉	NT3	クリュアス-3号炉
NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉	NT3	イエロークリーク-1号炉	NT3	クリュアス-4号炉
NT2	a a a r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT3	イエロークリーク-2号炉	NT3	クルスコ炉
NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT3	イザール-2号炉	NT3	グローンデ炉
NT2	a s t r 炉	NT3	イラン-1号炉	NT3	ゲスゲン炉
NT2	a t r 炉	NT3	イラン-2号炉	NT3	コネチカット・ヤンキー炉
NT2	a t s r 炉	NT3	インディアン・ポイント-1号炉	NT3	コマンチェ・ピーク-1号炉
NT2	b r - 0 2号炉	NT3	インディアン・ポイント-2号炉	NT3	コマンチェ・ピーク-2号炉
NT2	b r - 2号炉	NT3	インディアン・ポイント-3号炉	NT3	ゴルフエッシュ-1号炉
NT2	e s a d a - v e s r 炉	NT3	ウェスティングハウス社標準 炉	NT3	ゴルフエッシュ-2号炉
NT2	e t r (工学試験) 炉	NT3	ウォーターフォード-3号炉	NT3	ザイオン-1号炉
NT2	e v s r 炉	NT3	ウォーターフォード-4号炉	NT3	ザイオン-2号炉
NT2	e w g - 1号炉	NT3	ウルフ・クリーク-1号炉	NT3	サイズウェル-b 炉
NT2	g c r e (ガス冷却式原子) 炉	NT3	ウンターバーザー炉	NT3	サウス・テキサス-1号炉
NT2	g e t r 炉	NT3	エムスラント炉	NT3	サウス・テキサス-2号炉
NT2	h c l w r 型炉	NT3	エリー湖-1号炉	NT3	サクストン炉
NT2	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉	NT3	エリー湖-2号炉	NT3	サバンナ炉
NT2	h f i r (定常中性子源) 炉	NT3	オクテムベリヤン-2号炉	NT3	サマー1号炉
NT2	h f r (高中性子束) 炉	NT3	オコニー-1号炉	NT3	サリー-1号炉
NT2	i g r 炉	NT3	オコニー-2号炉	NT3	サリー-2号炉
NT2	j m t r (材料試験) 炉	NT3	オコニー-3号炉	NT3	サリー-3号炉
NT2	k u c a (京都大学臨界実験集合体)	NT3	オットー・ハーン炉	NT3	サリー-4号炉
NT2	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉	NT3	オブリッヒハイム炉	NT3	サンタルバン-1号炉
NT2	l i t r 炉			NT3	サンタルバン-2号炉
NT2	l w o r 型炉			NT3	サン・オノフレ-1号炉
NT2	m l - 1号炉			NT3	サン・オノフレ-2号炉
NT2	m n s r 型炉			NT3	サン・オノフレ-3号炉
				NT3	サン・デザート-1号炉
				NT3	サン・デザート-2号炉
				NT3	サン・ローラン-b 1号炉
				NT3	サン・ローラン-b 2号炉
				NT3	シーブルック-1号炉
				NT3	シーブルック-2号炉
				NT3	ジェームス・ポート-1号炉
				NT3	ジェームス・ポート-2号炉

NT3	シッピングポート炉	NT3	パット炉	NT3	ベルビルー2号炉
NT3	シノンーb2号炉	NT3	ハムウェントロップ炉	NT3	ベルフォンテー1号炉
NT3	シノンーb3号炉	NT3	ハリスー1号炉	NT3	ベルフォンテー2号炉
NT3	シノンーb4号炉	NT3	ハリスー2号炉	NT3	ポイント・ビーチー1号炉
NT3	シノンーb1号炉	NT3	ハリスー3号炉	NT3	ポイント・ビーチー2号炉
NT3	シボーー1号炉	NT3	ハリスー4号炉	NT3	ボルセラ炉
NT3	シボーー2号炉	NT3	パリセードー1号炉	NT3	マーブル・ヒルー1号炉
NT3	シュターデ炉	NT3	パリュエルー1号炉	NT3	マーブル・ヒルー2号炉
NT3	ショーa号炉	NT3	パリュエルー2号炉	NT3	マクガイヤーー1号炉
NT3	ショーbー1号炉	NT3	パリュエルー3号炉	NT3	マクガイヤーー2号炉
NT3	ショーbー2号炉	NT3	パリュエルー4号炉	NT3	マリブー1号炉
NT3	ジーナー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー1号炉	NT3	ミッドランドー1号炉
NT3	スターリングー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー2号炉	NT3	ミッドランドー2号炉
NT3	スターリングー2号炉	NT3	パロ・ヴェルデー3号炉	NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ 炉
NT3	スリーマイル・アイランドー 1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー4号炉	NT3	ミルストーンー2号炉
NT3	スリーマイル・アイランドー 2号炉	NT3	パロ・ヴェルデー5号炉	NT3	ミルストーンー3号炉
NT3	セーレムー1号炉	NT3	バンデロスー2号炉	NT3	むつ炉
NT3	セーレムー2号炉	NT3	ハンビッー1号炉	NT3	メイン・ヤンキー炉
NT3	セコイヤー1号炉	NT3	ハンビッー2号炉	NT3	ヤンキーロー号炉
NT3	セコイヤー2号炉	NT3	ハンビッー3号炉	NT3	ラインスベルグ akw 1号炉
NT3	ソリーターー1号炉	NT3	ハンビッー4号炉	NT3	ランチェ・セコー1号炉
NT3	ターキー・ポイントー3号炉	NT3	ハンビッー5号炉	NT3	リングハルスー2号炉
NT3	ターキー・ポイントー4号炉	NT3	ハンビッー6号炉	NT3	リングハルスー3号炉
NT3	タイロンー1号炉	NT3	パンリーー1号炉	NT3	リングハルスー4号炉
NT3	タイロンー2号炉	NT3	パンリーー2号炉	NT3	ルーシーー1号炉
NT3	ダンピエールー1号炉	NT3	パンリーー3号炉	NT3	ルーシーー2号炉
NT3	ダンピエールー2号炉	NT3	パーキンスー1号炉	NT3	ルブレイエー1号炉
NT3	ダンピエールー3号炉	NT3	パーキンスー2号炉	NT3	ルブレイエー2号炉
NT3	ダンピエールー4号炉	NT3	パーキンスー3号炉	NT3	ルブレイエー3号炉
NT3	チアンジュ炉	NT3	ビブリスー1号炉	NT3	ルブレイエー4号炉
NT3	チアンジュー2号炉	NT3	ビブリスー2号炉	NT3	ルプーール炉
NT3	チアンジュー3号炉	NT3	ビブリスー3号炉	NT3	レーニン炉
NT3	チェロキーー1号炉	NT3	ビブリスー4号炉	NT3	レオニード・ブレジネフ炉
NT3	チェロキーー2号炉	NT3	ビュージェイ2号炉	NT3	レメルシェン炉
NT3	チェロキーー3号炉	NT3	ビュージェイ3号炉	NT3	レモニスー1号炉
NT3	チャシュマー1号炉	NT3	ビュージェイ4号炉	NT3	レモニスー2号炉
NT3	チャシュマー2号炉	NT3	ビュージェイ5号炉	NT3	ロシア型加圧水型炉
NT3	チャシュマー3号炉	NT3	ピルグリムー2号炉	NT4	アルメニア1号炉
NT3	ディアブロ・キャニオンー1 号炉	NT3	ピルグリムー3号炉	NT4	アルメニア2号炉
NT3	ディアブロ・キャニオンー2 号炉	NT3	ビーバーバレーー1号炉	NT4	カリニンー1号炉
NT3	デービス・ベッセー1号炉	NT3	ビーバーバレーー2号炉	NT4	カリニンー2号炉
NT3	デービス・ベッセー2号炉	NT3	ファーリーー1号炉	NT4	カリニンー3号炉
NT3	デービス・ベッセー3号炉	NT3	ファーリーー2号炉	NT4	カリニンー4号炉
NT3	トリカスタンー1号炉	NT3	ファーンウムー1号炉	NT4	クダンクラムー1号炉
NT3	トリカスタンー2号炉	NT3	ファーンウムー2号炉	NT4	クダンクラムー2号炉
NT3	トリカスタンー3号炉	NT3	フィリップスブルグー2号炉	NT4	グライフスバルト1号炉
NT3	トリカスタンー4号炉	NT3	フェッセンハイムー1号炉	NT4	グライフスバルト2号炉
NT3	トリリョー1号炉	NT3	フェッセンハイムー2号炉	NT4	グライフスバルト3号炉
NT3	トロージャン炉	NT3	フォークドリバーー1号炉	NT4	グライフスバルト4号炉
NT3	ドールー1号炉	NT3	フラマンビルー1号炉	NT4	グライフスバルト5号炉
NT3	ドールー2号炉	NT3	フラマンビルー2号炉	NT4	グライフスバルト6号炉
NT3	ドールー3号炉	NT3	フラマンビルー3号炉	NT4	ケセロフチェー1号炉
NT3	ドールー4号炉	NT3	ブルー・ヒルズー1号炉	NT4	コズロドイ1号炉
NT3	ネッカーー1号炉	NT3	ブルー・ヒルズー2号炉	NT4	コズロドイ2号炉
NT3	ネッカーー2号炉	NT3	ブレードウッドー1号炉	NT4	コズロドイ3号炉
NT3	ノイボッツー1号炉	NT3	ブレードウッドー2号炉	NT4	コズロドイ4号炉
NT3	ノイボッツー2号炉	NT3	ブレリーー・アイランドー1号 炉	NT4	コズロドイ5号炉
NT3	ノージャンー1号炉	NT3	ブレリーー・アイランドー2号 炉	NT4	コズロドイ6号炉
NT3	ノージャンー2号炉	NT3	ブロックドルフ炉	NT4	コラー1号炉
NT3	ノースアンナー1号炉	NT3	ヘイブナー1号炉	NT4	コラー2号炉
NT3	ノースアンナー2号炉	NT4	コシュコノングー1号炉	NT4	コラー3号炉
NT3	ノースアンナー3号炉	NT3	ヘイブナー2号炉	NT4	コラー4号炉
NT3	ノースアンナー4号炉	NT4	コシュコノングー2号炉	NT4	ザボロジェー1号炉
NT3	ノースコーストー1号炉	NT3	ベツナウー1号炉	NT4	ザボロジェー2号炉
NT3	パイロンー1号炉	NT3	ベツナウー2号炉	NT4	ザボロジェー3号炉
NT3	パイロンー2号炉	NT3	ペブルスプリングスー1号炉	NT4	ザボロジェー4号炉
		NT3	ペブルスプリングスー2号炉	NT4	ザボロジェー5号炉
		NT3	ベルビルー1号炉	NT4	ザボロジェー6号炉
				NT4	シュテンダールー1号炉

NT4	タータリアン炉	NT3	高浜2号機	NT3	s l c原型炉
NT4	テメリン-1号炉	NT3	高浜3号機	NT3	s e l n i 炉
NT4	テメリン-2号炉	NT3	高浜4号機	NT3	s m-1号炉
NT4	ドコバニー-1号炉	NT3	新月城-1号炉	NT3	s m-1 a号炉
NT4	ドコバニー-2号炉	NT3	新古里-1号炉	NT3	t v a-1号炉
NT4	ドコバニー-3号炉	NT3	新古里-2号炉	NT3	t v a-2号炉
NT4	ドコバニー-4号炉	NT3	新古里-3号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社)-1号炉
NT4	ノボボロネジ-1号炉	NT3	秦山-1号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社)-3号炉
NT4	ノボボロネジ-2号炉	NT3	秦山-2-1号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社)-4号炉
NT4	ノボボロネジ-3号炉	NT3	秦山-2-2号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社)-5号炉
NT4	ノボボロネジ-4号炉	NT3	秦山-2-3号炉	NT3	w u p-3号炉
NT4	ノボボロネジ-5号炉	NT3	秦山-2-4号炉	NT3	w u p-4号炉
NT4	パクシュー-1号炉	NT3	川内原子力1号機	NT3	w u p-5号炉
NT4	パクシュー-2号炉	NT3	川内原子力2号機	NT3	w u p-6号炉
NT4	パクシュー-3号炉	NT3	大亜湾-1号炉	NT3	w y h l-1号炉
NT4	パクシュー-4号炉	NT3	大亜湾-2号炉	NT3	w y h l-2号炉
NT4	バラコボ-1号炉	NT3	大飯1号機	NT2	r-2号炉
NT4	バラコボ-2号炉	NT3	大飯2号機	NT2	r a-5号炉
NT4	バラコボ-3号炉	NT3	大飯3号機	NT2	r a k e-2号炉
NT4	バラコボ-4号炉	NT3	大飯4号機	NT2	r g-1 m号炉
NT4	フメリヌイーツィクイイ (khemnitskij)-1号炉	NT3	長江-1号炉	NT2	s m-2号炉
NT4	フメリヌイーツィクイイ (khemnitskij)-2号炉	NT3	長江-2号炉	NT2	s p e r t-1号炉
NT4	フラグア-1号炉	NT3	敦賀2号機	NT2	s p e r t-2号炉
NT4	ブラフトヴィツェ-1号炉	NT3	寧徳-1号炉	NT2	s p e r t-3号炉
NT4	ボフニチェヴ-1号炉	NT3	寧徳-2号炉	NT2	s r-1号炉
NT4	ボフニチェヴ-2号炉	NT3	寧徳-3号炉	NT2	s r-o a 炉
NT4	モホフチェ-1号炉	NT3	寧徳-4号炉	NT2	t c a (軽水臨界実験装置)
NT4	モホフチェ-2号炉	NT3	馬鞍山-1号炉	NT2	t s r-2号炉
NT4	モホフチェ-2号炉	NT3	馬鞍山-2号炉	NT2	t w m r 炉
NT4	ロストフ-1号炉	NT3	泊1号機	NT2	w n t r 炉
NT4	ロストフ-2号炉	NT3	泊2号機	NT2	w t r 炉
NT4	ロストフ-3号炉	NT3	泊3号機	NT2	w w r 型炉
NT4	ロビーサー-1号炉	NT3	美浜1号機	NT3	ブダベスト訓練炉
NT4	ロビーサー-2号炉	NT3	美浜2号機	NT3	i r t バグダッド炉
NT4	ロブノ-1号炉	NT3	美浜3号機	NT3	i r t-1 リビア炉
NT4	ロブノ-2号炉	NT3	福清-1号炉	NT3	l v r-15号炉
NT4	ロブノ-3号炉	NT3	福清-2号炉	NT3	w w r-2号炉
NT4	ロブノ-4号炉	NT3	福清-3号炉	NT3	w w r-k-アルマトイ炉
NT4	ロブノ-5号炉	NT3	福清-4号炉	NT3	w w r-m-キエフ炉
NT4	田湾-1号炉	NT3	福清-5号炉	NT3	w w r-m-レニングラード炉
NT4	田湾-2号炉	NT3	福清-6号炉	NT3	w w r-s m-ロッセンドルフ炉
NT4	南ウクライナー-1号炉	NT3	方家山-1号炉	NT3	w w r-s-カイロ炉
NT4	南ウクライナー-2号炉	NT3	方家山-2号炉	NT3	w w r-s-タシケント炉
NT4	南ウクライナー-3号炉	NT3	防城港-1号炉	NT3	w w r-s-ブカレスト炉
NT3	ロビンソン-2号炉	NT3	防城港-2号炉	NT3	w w r-s-ブラハ炉
NT3	ワッツバー-1号炉	NT3	陽江-1号炉	NT3	w w r-s-モスクワ炉
NT3	ワッツバー-2号炉	NT3	陽江-2号炉	NT2	w w r-z 炉
NT3	伊方1号機	NT3	陽江-3号炉	NT2	z l f r 炉
NT3	伊方2号機	NT3	陽江-4号炉	NT1	水素化物減速炉
NT3	伊方3号機	NT3	嶺澳-1号炉	NT2	トパーズ炉
NT3	蔚珍 (ulchin)-1号炉	NT3	嶺澳-2号炉	NT2	トリガ型原子炉
NT3	蔚珍 (ulchin)-2号炉	NT3	嶺澳-3号炉	NT3	カルティニー p p n y 炉
NT3	蔚珍 (ulchin)-3号炉	NT3	嶺澳-4号炉	NT3	ガルフトリガマーク iii 型炉
NT3	蔚珍 (ulchin)-4号炉	NT3	b a s f-1号炉	NT3	コーネルトリガマーク ii 型炉
NT3	蔚珍-5号炉	NT3	b a s f-2号炉	NT3	コロラドトリガマーク iii 型炉
NT3	蔚珍-6号炉	NT3	b r-3号炉	NT3	ダウ・トリガマーク i 型炉
NT3	玄海原子力1号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉	NT3	トリガ型テキサス炉
NT3	玄海原子力2号炉	NT3	c a r e m 25号炉	NT3	トリガ型ブラジル炉
NT3	玄海原子力3号炉	NT3	c e (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉	NT3	トリガ型ベテラン炉
NT3	玄海原子力4号炉	NT3	e f d r-50号炉	NT3	トリガー1型アリゾナ炉
NT3	古里-1号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉	NT3	トリガー1型カリフォルニア炉
NT3	古里-2号炉	NT3	m h-1 a 炉		
NT3	古里-3号炉	NT3	n e p-1号炉		
NT3	古里-4号炉	NT3	n e p-2号炉		
NT3	紅沿河-1号炉	NT3	p m-2 a 炉		
NT3	紅沿河-2号炉	NT3	p m-3 a 炉		
NT3	紅沿河-3号炉	NT3	p n p p-1号炉		
NT3	紅沿河-4号炉				
NT3	高浜1号機				

- NT3** トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー1型ハノーバー炉
NT3 トリガー1型ハンフォード炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型イリノイ炉
NT3 トリガー2型ウィーン炉
NT3 トリガー2型カンザス炉
NT3 トリガー2型ソウル炉
NT3 トリガー2型ダラト炉
NT3 トリガー2型バヴィア炉
NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
NT3 トリガー2型バンドン炉
NT3 トリガー2型ピテシュチ炉
NT3 トリガー2型マインツ炉
NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
NT3 トリガー2型ローマ炉
NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー2型立教大学炉
NT3 トリガー2型テキサス炉
NT3 トリガー3型サラサル炉
NT3 トリガー3型ソウル炉
NT3 トリガー3型ミュンヘン炉
NT3 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 afrri炉
NT3 atrpr炉
NT3 fir-1号炉
NT3 frf-2号炉
NT3 frn炉
NT3 lopra炉
NT3 nscr炉
NT3 ostr炉
NT3 prpr炉
NT3 pstr炉
NT3 rtp炉
NT3 ucbrl炉
NT3 uwnr炉
NT3 wsur炉
NT2 acpr (円形炉心パルス) 炉
NT2 anex炉
NT2 nsrr (原子炉安全性研究) 炉
NT2 stir炉
NT2 szr型炉
NT3 knk (カールスルーエ) 炉
NT3 knk (カールスルーエ) - 2号炉
NT2 xma-1号炉
NT1 水冷却型原子炉
NT2 アイオウtr-10炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学utrb炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉utr-10-kinkil炉
NT3 aeg-pr-10号炉
NT3 arbil炉
NT3 lfr炉
NT3 ra-1号炉
NT3 rb-2号炉
NT3 rien-1号炉
NT3 srrc-utr-100炉
NT3 uftl炉
NT3 urrl炉
NT3 vpi-utr-10炉
NT2 アンナ炉
NT2 エヴァ炉
NT2 オシリス炉
NT2 オルフェ炉
NT2 カミニ炉
NT2 サイラス炉
NT2 サファリ-1号炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニーppny炉
NT3 ガルフトリガマークiii型炉
NT3 コーネルトリガマークii型炉
NT3 コロラドトリガマークiii型炉
NT3 ダウ・トリガマークi型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー1型アリゾナ炉
NT3 トリガー1型カリフォルニア炉
NT3 トリガー1型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー1型ハノーバー炉
NT3 トリガー1型ハンフォード炉
NT3 トリガー1型ミシガン炉
NT3 トリガー2型イリノイ炉
NT3 トリガー2型ウィーン炉
NT3 トリガー2型カンザス炉
NT3 トリガー2型ソウル炉
NT3 トリガー2型ダラト炉
NT3 トリガー2型バヴィア炉
NT3 トリガー2型バングラデシュ炉
NT3 トリガー2型バンドン炉
NT3 トリガー2型ピテシュチ炉
NT3 トリガー2型マインツ炉
NT3 トリガー2型リュブリャナ炉
NT3 トリガー2型ローマ炉
NT3 トリガー2型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー2型立教大学炉
NT3 トリガー2型炉
NT3 トリガー3型サラサル炉
NT3 トリガー3型ソウル炉
NT3 トリガー3型ミュンヘン炉
NT3 トリガー3型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 afrri炉
NT3 atrpr炉
NT3 fir-1号炉
NT3 frf-2号炉
NT3 frn炉
NT3 lopra炉
NT3 nscr炉
NT3 ostr炉
NT3 prpr炉
NT3 pstr炉
NT3 rtp炉
NT3 ucbrl炉
NT3 uwnr炉
NT3 wsur炉
NT2 プルニマー3号炉
NT2 プール型原子炉
NT3 アガタ炉
NT3 アストラ炉
NT3 アブサラ炉
NT3 アボガドロrs-1号炉
NT3 イアン-rr1号炉
NT3 イシス炉
NT3 オパール炉
NT3 カブリ炉
NT3 ガルフトリガマークiii型炉
NT3 クロッカス炉
NT3 コンソート-2号炉
NT3 ジュール・ホロビッツ炉
NT3 シロエツト炉
NT3 シロエ炉
NT3 スヴィエルク r-2号炉
NT3 スカラベ炉
NT3 スローボーク型炉
NT4 スローボーク・アルバータ炉
NT4 スローボーク・オタワ炉
NT4 スローボーク・ダルジー炉
NT4 スローボーク・トロント炉
NT4 スローボーク・モントリオール炉
NT4 スローボーク・wnre炉
NT3 デモクリトス炉
NT3 トリトン炉
NT3 パルサー・バッファロー炉
NT3 パルサー・ローリー炉
NT3 バーン炉
NT3 フーバス炉
NT3 ヘラルド炉
NT3 ホラティウス炉
NT3 マーリン炉
NT3 マリア炉
NT3 マリーラ炉
NT3 ミネルヴェ炉
NT3 メルジーネ-1号炉
NT3 ラナ炉
NT3 ラ・レイナrech-1号炉
NT3 リド炉
NT3 ロ・アギーレrech-2号炉
NT3 東芝原子炉 (ttr-1)
NT3 armf-1号炉
NT3 atrc炉
NT3 bawtr炉
NT3 ber-2号炉
NT3 brl炉
NT3 bsr-1号炉
NT3 bsr-2号炉
NT3 cp-6号炉
NT3 dr-2号炉
NT3 etrc炉
NT3 etrr-2号炉
NT3 fmrbl炉
NT3 fnrl炉
NT3 frg-1号炉
NT3 frg-2号炉
NT3 frj-1号炉
NT3 frm炉
NT3 frm-ii炉
NT3 frn炉
NT3 ga シオアベッシー炉
NT3 gtr炉
NT3 hanaro (先進的高中性子束) 炉
NT3 hor炉
NT3 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT3 ie ar-1号炉
NT3 ir-100炉
NT3 irll炉

NT3	i r r - 1 号炉	NT2	ボーラックス-3号炉	NT3	グラーベン-1号炉
NT3	i r t 炉	NT2	ボーラックス-4号炉	NT3	グラーベン-2号炉
NT3	i r t - ソフィア炉	NT2	ボーラックス-5号炉	NT3	グラント・ガルフ-1号炉
NT3	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT2	ミール炉	NT3	グラント・ガルフ-2号炉
NT3	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉	NT2	メープル型炉	NT3	クリュンメル炉
NT3	i r t - c 炉	NT2	メープル炉	NT3	クリントン-1号炉
NT3	i r t - f 炉	NT2	ヤヌス炉	NT3	クリントン-2号炉
NT3	i v v - 2 m 炉	NT2	軽水冷却黒鉛減速型炉	NT3	クワッド・シティーズ-1号炉
NT3	i v v - 7 炉	NT3	イグナリナー-1号炉	NT3	クワッド・シティーズ-2号炉
NT3	j e n 炉	NT3	イグナリナー-2号炉	NT3	グンドレミンゲン-2号炉
NT3	j e n - 1 号炉	NT3	クルスク-1号炉	NT3	グンドレミンゲン-3号炉
NT3	j e n - 2 号炉	NT3	クルスク-2号炉	NT3	コフレントス炉
NT3	j r r - 3 号改造炉	NT3	クルスク-3号炉	NT3	サスケハナー-1号炉
NT3	j r r - 4 号炉	NT3	クルスク-4号炉	NT3	サスケハナー-2号炉
NT3	k u r (京大研究用原子) 炉	NT3	スモレンスク-1号炉	NT3	ショーラム炉
NT3	l p r 炉	NT3	スモレンスク-2号炉	NT3	ジンマー-1号炉
NT3	l p t r 炉	NT3	スモレンスク-3号炉	NT3	ジンマー-2号炉
NT3	l r - 0 炉	NT3	チェルノブイリ-1号炉	NT3	スカジット-1号炉
NT3	l t i r 炉	NT3	チェルノブイリ-2号炉	NT3	スカジット-2号炉
NT3	m n r 炉	NT3	チェルノブイリ-3号炉	NT3	ダグラスポイント-1号炉
NT3	n s c r 炉	NT3	チェルノブイリ-4号炉	NT3	ダグラスポイント-2号炉
NT3	n u r 炉	NT3	ビリビン炉	NT3	タラプルー-1号炉
NT3	o s u r 炉	NT3	ベロヤルスク-1号炉	NT3	タラプルー-2号炉
NT3	p a r r - 1 号炉	NT3	ベロヤルスク-2号炉	NT3	ツルナーフェルト炉
NT3	p i k 物理モデル炉	NT3	レニングラード-1号炉	NT3	デュアン・アーノルド-1号炉
NT3	p r p r 炉	NT3	レニングラード-2号炉	NT3	ドレスデン-1号炉
NT3	p r r - 1 号炉	NT3	レニングラード-3号炉	NT3	ドレスデン-2号炉
NT3	p s t r 炉	NT3	レニングラード-4号炉	NT3	ドレスデン-3号炉
NT3	p t r 炉	NT3	aps 炉	NT3	ドーデバルト炉
NT3	p u r - 1 号炉	NT3	n 炉	NT3	ナインマイルポイント-1号炉
NT3	r 2 - 0 号炉	NT3	r p t 炉	NT3	ナインマイルポイント-2号炉
NT3	r a - 1 0 号炉	NT3	u w t r 炉	NT3	ハーツビル-1号炉
NT3	r a - 6 号炉	NT2	軽水冷却増殖型炉	NT3	ハーツビル-2号炉
NT3	r a - 8 号炉	NT2	蒸気発生重水炉	NT3	ハーツビル-3号炉
NT3	r b m 炉	NT2	水均質炉	NT3	ハーツビル-4号炉
NT3	r i n s c 炉	NT3	アーガス炉	NT3	パスファインダー炉
NT3	r i t m o 炉	NT3	ギドラ炉	NT3	ハッチ-1号炉
NT3	r p - 1 0 号炉	NT3	ネバダ大学炉	NT3	ハッチ-2号炉
NT3	r t s - 1 号炉	NT3	a i - 1 - 7 7 炉	NT3	パーセベック-1号炉
NT3	r v - 1 号炉	NT3	b e r - 2 号炉	NT3	パーセベック-2号炉
NT3	s a p h i r 炉	NT3	b y u 1 - 7 7 炉	NT3	バートン-1号炉
NT3	s p e r t - 4 号炉	NT3	c e s n e f (エンリコフェ) 炉	NT3	バートン-2号炉
NT3	s t e k 炉	NT3	dr - 1 号炉	NT3	バートン-3号炉
NT3	s t i r 炉	NT3	f r f 炉	NT3	バートン-4号炉
NT3	s t i r 炉	NT3	h r e - 2 炉	NT3	バーモント・ヤンキー炉
NT3	t h e t i s 炉	NT3	j r r - 1 号炉	NT3	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3	t h o r 炉	NT3	k e w b 炉	NT3	ピルグリム-1号炉
NT3	t r - 1 号炉	NT3	k s t r 炉	NT3	ピーチ・ボトム-2号炉
NT3	t r - 2 号炉	NT3	n c s c r - 1 号炉	NT3	ピーチ・ボトム-3号炉
NT3	t r r - 1 号炉	NT3	p r n c - 1 - 7 7 炉	NT3	フィッツパトリック炉
NT3	t z 1 炉	NT3	s u p o 炉	NT3	フィップスベント-1号炉
NT3	t z 2 炉	NT3	w r r r 炉	NT3	フィップスベント-2号炉
NT3	u k n r 炉	NT2	沸騰水型原子炉	NT3	フィリップスブルグ-1号炉
NT3	u m n e - 1 号炉	NT3	アレクリーク-1号炉	NT3	フォルスマルクー-1号炉
NT3	u m r r 炉	NT3	アレクリーク-2号炉	NT3	フォルスマルクー-2号炉
NT3	u t r r 炉	NT3	イザール-1号炉	NT3	フォルスマルクー-3号炉
NT3	u v a r 炉	NT3	ヴァーブランクー-1号炉	NT3	ブラウンフェリー-1号炉
NT3	u w n r 炉	NT3	ヴァーブランクー-2号炉	NT3	ブラウンフェリー-2号炉
NT3	v r - 1 号炉	NT3	ヴィルガッセン炉	NT3	ブラウンフェリー-3号炉
NT3	w p i r 炉	NT3	エンリコ・フェルミー-2号炉	NT3	ブラックフォックス-1号炉
NT3	w s u r 炉	NT3	オイスター・クリーク-1号炉	NT3	ブラックフォックス-2号炉
NT3	x a p r 炉 (西安パルス炉)	NT3	オルキルト-1号炉	NT3	ブランズウィック-1号炉
NT2	ペガーズ炉	NT3	オルキルト-2号炉	NT3	ブランズウィック-2号炉
NT2	ベギー炉	NT3	カール vak 炉	NT3	ブルンスビュッテル炉
NT2	ペリーマン-1号炉	NT3	カイザーアウグスト炉	NT3	フンボルト湾炉
NT2	ペリーマン-2号炉	NT3	ガガリアーノ炉		
NT2	ポロネジャ s t - 5 0 0 炉	NT3	ガローニャ炉		
NT2	ボーラックス-1号炉	NT3	クーパー炉		
NT2	ボーラックス-2号炉				

NT3	ペイリーー1号炉	NT3	e b w r 炉	NT2	p w r (加圧水型原子) 炉
NT3	ペリーー1号炉	NT3	e n e l - 4号炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア
NT3	ペリーー2号炉	NT3	e r r 炉		・ワン-1号炉
NT3	ベル炉	NT3	g e (ゼネラル・エレクトロ	NT3	アーカンソー・ニュークリア
NT3	ホープクリッカー1号炉		ック社) 標準炉		・ワン-2号炉
NT3	ホープクリッカー2号炉	NT3	h d r 炉	NT3	アギーレ炉
NT3	ボルサ・チカー1号炉	NT3	j p d r (動力試験炉) 改造	NT3	アスコ-1号炉
NT3	ボルサ・チカー2号炉		炉	NT3	アスコ-2号炉
NT3	ボーナス炉	NT3	j p d r (動力試験) 炉	NT3	アトランティック-1号炉
NT3	ミュレベベルグ炉	NT3	l a c b w r 炉	NT3	アトランティック-2号炉
NT3	ミルストン-1号炉	NT3	o k g - 1号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグル-
NT3	メンドシノー-1号炉	NT3	o k g - 2号炉		1号炉
NT3	メンドシノー-2号炉	NT3	o k g - 3号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグル-
NT3	モンタギュー-1号炉	NT3	r w e - バイエルンヴェルク		2号炉
NT3	モンタギュー-2号炉		炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグル-
NT3	モンタルト・ディ・カストロ	NT3	s l - 1号炉		3号炉
	-1号炉	NT3	v b w r 炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグル-
NT3	モンタルト・ディ・カストロ	NT3	v k - 50 (ウリャノフスク		4号炉
	-2号炉) 炉	NT3	アルマラス-1号炉
NT3	モンティセロ炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力	NT3	アルマラス-2号炉
NT3	ライブシュタット炉		供給会社) - 2号炉	NT3	アングラー-1号炉
NT3	ラグナ・ヴェルデー-1号炉	NT2	a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実	NT3	アングラー-2号炉
NT3	ラグナ・ヴェルデー-2号炉		験原子炉)	NT3	アングラー-3号炉
NT3	ラサール-1号炉	NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT3	イエロークリッカー-1号炉
NT3	ラサール-2号炉	NT2	a s t r 炉	NT3	イエロークリッカー-2号炉
NT3	リバーベンド-1号炉	NT2	a t r 炉	NT3	イザール-2号炉
NT3	リバーベンド-2号炉	NT2	a t s r 炉	NT3	イラン-1号炉
NT3	リメリック-1号炉	NT2	b r - 02号炉	NT3	イラン-2号炉
NT3	リメリック-2号炉	NT2	b r - 2号炉	NT3	インディアン・ポイント-1
NT3	リングハルス-1号炉	NT2	e s a d a - v e s r 炉		号炉
NT3	リンゲン kwl 炉	NT2	e t r (工学試験) 炉	NT3	インディアン・ポイント-2
NT3	金山-1号炉	NT2	e v s r 炉		号炉
NT3	金山-2号炉	NT2	e w g - 1号炉	NT3	インディアン・ポイント-3
NT3	国聖-1号炉	NT2	g e t r 炉		号炉
NT3	国聖-2号炉	NT2	h c l w r 型炉	NT3	ウェスティングハウス社標準
NT3	志賀原子力1号機	NT2	h f e t r (高中性子束工学試		験炉
NT3	志賀原子力2号機		験) 炉	NT3	ウォーターフォード-3号炉
NT3	女川原子力1号機	NT2	h f i r (定常中性子源) 炉	NT3	ウォーターフォード-4号炉
NT3	女川原子力2号機	NT2	h f r (高中性子束) 炉	NT3	ウルフ・クリッカー-1号炉
NT3	女川原子力3号機	NT2	h w l w r 型炉	NT3	ウンターベリャー炉
NT3	島根原子力1号機		NT3	ジェンティリー-1号炉	
NT3	島根原子力2号機		NT3	シレーネ炉	
NT3	島根原子力3号機		NT3	j a t r (ふげん) 炉	
NT3	東海第二2号機	NT2	i g r 炉	NT3	オクテムベリャン-2号炉
NT3	東通-1号炉	NT2	j m t r (材料試験) 炉	NT3	オコニー-1号炉
NT3	敦賀1号機	NT2	k u h f r (京都大学高中性子	NT3	オコニー-2号炉
			束) 炉	NT3	オコニー-3号炉
NT3	柏崎刈羽原子力1号機	NT2	l i t r 炉	NT3	オットー・ハーン炉
NT3	柏崎刈羽原子力2号機	NT2	m n s r 型炉	NT3	オプリッヒハイム炉
NT3	柏崎刈羽原子力3号機		NT3	ガーラー-1号炉	
NT3	柏崎刈羽原子力4号機		NT3	m n s r - c i a e (北京)	
NT3	柏崎刈羽原子力5号機		NT3	炉	
NT3	柏崎刈羽原子力6号機		NT3	m n s r - s d (山東) 炉	
NT3	柏崎刈羽原子力7号機		NT3	m n s r - s h (上海) 炉	
NT3	浜岡原子力1号機		NT3	m n s r - s z (深埜) 炉	
NT3	浜岡原子力2号機		NT3	n i r r - 1号炉	
NT3	浜岡原子力3号機		NT3	p a r r - 2号炉	
NT3	浜岡原子力4号機		NT3	s r r - 1号炉	
NT3	浜岡原子力5号機	NT2	m r r 炉	NT3	カルバートクリフス-1号炉
NT3	福島第一原子力1号機	NT2	m t r (材料試験) 炉	NT3	カルバートクリフス-2号炉
NT3	福島第一原子力2号機	NT2	m u r r 炉	NT3	カルフーン-1号炉
NT3	福島第一原子力3号機	NT2	n e t r 炉	NT3	カルフーン-2号炉
NT3	福島第一原子力4号機	NT2	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱	NT3	キウォーニ炉
NT3	福島第一原子力5号機		供給) 炉	NT3	キャラウェイ-1号炉
NT3	福島第一原子力6号機	NT2	n s r r (原子炉安全性研究)	NT3	キャラウェイ-2号炉
NT3	福島第二原子力1号機		NT2	クック-1号炉	
NT3	福島第二原子力2号機		NT2	クック-2号炉	
NT3	福島第二原子力3号機	NT2	n t r 炉	NT3	クアニカシー-1号炉
NT3	福島第二原子力4号機	NT2	o r r 炉	NT3	クアニカシー-2号炉
NT3	龍門-1号炉	NT2	o w r 炉	NT3	クック-1号炉
NT3	龍門-2号炉	NT2	p b r 炉	NT3	クバーグ-1号炉
				NT3	クバーグ-2号炉

NT3 グラフフェンラインフェルト
 炉
NT3 グラブリーヌー1号炉
NT3 グラブリーヌー2号炉
NT3 グラブリーヌー3号炉
NT3 グラブリーヌー4号炉
NT3 グラブリーヌー5号炉
NT3 グラブリーヌー6号炉
NT3 グリーンウッドー2号炉
NT3 グリーンウッドー3号炉
NT3 グリーンカウンティー炉
NT3 クリスタルリバーー3号炉
NT3 クリスタルリバーー4号炉
NT3 クリュアスー1号炉
NT3 クリュアスー2号炉
NT3 クリュアスー3号炉
NT3 クリュアスー4号炉
NT3 クルスコ炉
NT3 グロウンデ炉
NT3 ゲスゲン炉
NT3 コネチカット・ヤンキー炉
NT3 コマンチェ・ピークー1号炉
NT3 コマンチェ・ピークー2号炉
NT3 ゴルフエッシュー1号炉
NT3 ゴルフエッシュー2号炉
NT3 ザイオンー1号炉
NT3 ザイオンー2号炉
NT3 サイズウェルーb炉
NT3 サウス・テキサスー1号炉
NT3 サウス・テキサスー2号炉
NT3 サックストン炉
NT3 サバンナ炉
NT3 サマー1号炉
NT3 サリーー1号炉
NT3 サリーー2号炉
NT3 サリーー3号炉
NT3 サリーー4号炉
NT3 サンタルバンー1号炉
NT3 サンタルバンー2号炉
NT3 サン・オノフレー1号炉
NT3 サン・オノフレー2号炉
NT3 サン・オノフレー3号炉
NT3 サン・デザートー1号炉
NT3 サン・デザートー2号炉
NT3 サン・ローランーb1号炉
NT3 サン・ローランーb2号炉
NT3 シーブルックー1号炉
NT3 シーブルックー2号炉
NT3 ジェームス・ポーターー1号炉
NT3 ジェームス・ポーターー2号炉
NT3 シッピングボート炉
NT3 シノンーb2号炉
NT3 シノンーb3号炉
NT3 シノンーb4号炉
NT3 シノンーb1号炉
NT3 シボーー1号炉
NT3 シボーー2号炉
NT3 シュターデ炉
NT3 ショーa号炉
NT3 ショーbー1号炉
NT3 ショーbー2号炉
NT3 ジーナー1号炉
NT3 スターリングー1号炉
NT3 スターリングー2号炉
NT3 スリーマイル・アイランドー
 1号炉
NT3 スリーマイル・アイランドー
 2号炉
NT3 セーレムー1号炉
NT3 セーレムー2号炉

NT3 セコイヤー1号炉
NT3 セコイヤー2号炉
NT3 ソリターー1号炉
NT3 ターキー・ポイントー3号炉
NT3 ターキー・ポイントー4号炉
NT3 タイロンー1号炉
NT3 タイロンー2号炉
NT3 ダンピエールー1号炉
NT3 ダンピエールー2号炉
NT3 ダンピエールー3号炉
NT3 ダンピエールー4号炉
NT3 チアンジュ炉
NT3 チアンジュー2号炉
NT3 チアンジュー3号炉
NT3 チェロキーー1号炉
NT3 チェロキーー2号炉
NT3 チェロキーー3号炉
NT3 チャシュマーー1号炉
NT3 チャシュマーー2号炉
NT3 チャシュマーー3号炉
NT3 ディアブロ・キャニオンー1
 号炉
NT3 ディアブロ・キャニオンー2
 号炉
NT3 デービス・ベッセー1号炉
NT3 デービス・ベッセー2号炉
NT3 デービス・ベッセー3号炉
NT3 トリカスタンー1号炉
NT3 トリカスタンー2号炉
NT3 トリカスタンー3号炉
NT3 トリカスタンー4号炉
NT3 トリリョー1号炉
NT3 トロージャン炉
NT3 ドールー1号炉
NT3 ドールー2号炉
NT3 ドールー3号炉
NT3 ドールー4号炉
NT3 ネッカーー1号炉
NT3 ネッカーー2号炉
NT3 ノイボッツー1号炉
NT3 ノイボッツー2号炉
NT3 ノージャンー1号炉
NT3 ノージャンー2号炉
NT3 ノースアンナー1号炉
NT3 ノースアンナー2号炉
NT3 ノースアンナー3号炉
NT3 ノースアンナー4号炉
NT3 ノースコーストー1号炉
NT3 バイロンー1号炉
NT3 バイロンー2号炉
NT3 パット炉
NT3 ハムウェントロップ炉
NT3 ハリスー1号炉
NT3 ハリスー2号炉
NT3 ハリスー3号炉
NT3 ハリスー4号炉
NT3 パリセードー1号炉
NT3 パリュエルー1号炉
NT3 パリュエルー2号炉
NT3 パリュエルー3号炉
NT3 パリュエルー4号炉
NT3 パロ・ヴェルデー1号炉
NT3 パロ・ヴェルデー2号炉
NT3 パロ・ヴェルデー3号炉
NT3 パロ・ヴェルデー4号炉
NT3 パロ・ヴェルデー5号炉
NT3 バンデロスー2号炉
NT3 ハンビッー1号炉
NT3 ハンビッー2号炉
NT3 ハンビッー3号炉

NT3 ハンビッー4号炉
NT3 ハンビッー5号炉
NT3 ハンビッー6号炉
NT3 パンリーー1号炉
NT3 パンリーー2号炉
NT3 パンリーー3号炉
NT3 パーキンスー1号炉
NT3 パーキンスー2号炉
NT3 パーキンスー3号炉
NT3 ビブリスー1号炉
NT3 ビブリスー2号炉
NT3 ビブリスー3号炉
NT3 ビブリスー4号炉
NT3 ビュージェイ2号炉
NT3 ビュージェイ3号炉
NT3 ビュージェイ4号炉
NT3 ビュージェイ5号炉
NT3 ビルグリムー2号炉
NT3 ビルグリムー3号炉
NT3 ビーバーバレーー1号炉
NT3 ビーバーバレーー2号炉
NT3 ファーリーー1号炉
NT3 ファーリーー2号炉
NT3 ファーンウムー1号炉
NT3 ファーンウムー2号炉
NT3 フィリップスブルグー2号炉
NT3 フェッセンハイムー1号炉
NT3 フェッセンハイムー2号炉
NT3 フォークドリバーー1号炉
NT3 フラマンビルー1号炉
NT3 フラマンビルー2号炉
NT3 フラマンビルー3号炉
NT3 ブルー・ヒルズー1号炉
NT3 ブルー・ヒルズー2号炉
NT3 ブレードウッドー1号炉
NT3 ブレードウッドー2号炉
NT3 プレリー・アイランドー1号
 炉
NT3 プレリー・アイランドー2号
 炉
NT3 ブロックドルフ炉
NT3 ヘイブンー1号炉
NT4 コシユコノングー1号炉
NT3 ヘイブンー2号炉
NT4 コシユコノングー2号炉
NT3 バツナウー1号炉
NT3 バツナウー2号炉
NT3 ペブルスプリングスー1号炉
NT3 ペブルスプリングスー2号炉
NT3 ベルビルー1号炉
NT3 ベルビルー2号炉
NT3 ベルフォンターー1号炉
NT3 ベルフォンターー2号炉
NT3 ポイント・ビーチー1号炉
NT3 ポイント・ビーチー2号炉
NT3 ボルセラ炉
NT3 マーブル・ヒルー1号炉
NT3 マーブル・ヒルー2号炉
NT3 マクガイヤーー1号炉
NT3 マクガイヤーー2号炉
NT3 マリブー1号炉
NT3 ミッドランドー1号炉
NT3 ミッドランドー2号炉
NT3 ミュルハイム・ケールリッヒ
 炉
NT3 ミルストーンー2号炉
NT3 ミルストーンー3号炉
NT3 むつ炉
NT3 メイン・ヤンキー炉
NT3 ヤンキーロー号炉

NT3	ラインスベルグ akw 1 号炉	NT4	フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 1 号炉	NT3	長江-1 号炉
NT3	ランチェ・セコー 1 号炉	NT4	フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 2 号炉	NT3	長江-2 号炉
NT3	リングハルス-2 号炉	NT4	フラグアー 1 号炉	NT3	敦賀 2 号機
NT3	リングハルス-3 号炉	NT4	ブラフトヴィツェー 1 号炉	NT3	寧徳-1 号炉
NT3	リングハルス-4 号炉	NT4	ボフニチェヴ-1 号炉	NT3	寧徳-2 号炉
NT3	ルーシー-1 号炉	NT4	ボフニチェヴ-2 号炉	NT3	寧徳-3 号炉
NT3	ルーシー-2 号炉	NT4	モホフチェー 1 号炉	NT3	寧徳-4 号炉
NT3	ルブレイエ-1 号炉	NT4	モホフチェー 2 号炉	NT3	馬鞍山-1 号炉
NT3	ルブレイエ-2 号炉	NT4	ロストフ-1 号炉	NT3	馬鞍山-2 号炉
NT3	ルブレイエ-3 号炉	NT4	ロストフ-2 号炉	NT3	泊 1 号機
NT3	ルブレイエ-4 号炉	NT4	ロストフ-3 号炉	NT3	泊 2 号機
NT3	ルプール炉	NT4	ロストフ-4 号炉	NT3	泊 3 号機
NT3	レーニン炉	NT4	ロビーサー 1 号炉	NT3	美浜 1 号機
NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT4	ロビーサー 2 号炉	NT3	美浜 2 号機
NT3	レメルシェン炉	NT4	ロブノー 1 号炉	NT3	美浜 3 号機
NT3	レモニス-1 号炉	NT4	ロブノー 2 号炉	NT3	福清-1 号炉
NT3	レモニス-2 号炉	NT4	ロブノー 3 号炉	NT3	福清-2 号炉
NT3	ロシア型加圧水型炉	NT4	ロブノー 4 号炉	NT3	福清-3 号炉
NT4	アルメニア 1 号炉	NT4	ロブノー 5 号炉	NT3	福清-4 号炉
NT4	アルメニア 2 号炉	NT4	田湾-1 号炉	NT3	福清-5 号炉
NT4	カリーニン-1 号炉	NT4	田湾-2 号炉	NT3	福清-6 号炉
NT4	カリーニン-2 号炉	NT4	南ウクライナー 1 号炉	NT3	方家山-1 号炉
NT4	カリーニン-3 号炉	NT4	南ウクライナー 2 号炉	NT3	方家山-2 号炉
NT4	カリーニン-4 号炉	NT4	南ウクライナー 3 号炉	NT3	防城港-1 号炉
NT4	クダングラム-1 号炉	NT3	ロビンソン-2 号炉	NT3	防城港-2 号炉
NT4	クダングラム-2 号炉	NT3	ワッツバー-1 号炉	NT3	陽江-1 号炉
NT4	グライフスバルト 1 号炉	NT3	ワッツバー-2 号炉	NT3	陽江-2 号炉
NT4	グライフスバルト 2 号炉	NT3	伊方 1 号機	NT3	陽江-3 号炉
NT4	グライフスバルト 3 号炉	NT3	伊方 2 号機	NT3	陽江-4 号炉
NT4	グライフスバルト 4 号炉	NT3	伊方 3 号機	NT3	嶺澳-1 号炉
NT4	グライフスバルト 5 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 1 号炉	NT3	嶺澳-2 号炉
NT4	グライフスバルト 6 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 2 号炉	NT3	嶺澳-3 号炉
NT4	ケセロフチェー 1 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 3 号炉	NT3	嶺澳-4 号炉
NT4	コズロドイ 1 号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 4 号炉	NT3	b a s f - 1 号炉
NT4	コズロドイ 2 号炉	NT3	蔚珍-5 号炉	NT3	b a s f - 2 号炉
NT4	コズロドイ 3 号炉	NT3	蔚珍-6 号炉	NT3	b r - 3 号炉
NT4	コズロドイ 4 号炉	NT3	玄海原子力 1 号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT4	コズロドイ 5 号炉	NT3	玄海原子力 2 号炉	NT3	c a r e m 25 号炉
NT4	コズロドイ 6 号炉	NT3	玄海原子力 3 号炉	NT3	c e (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT4	コラー 1 号炉	NT3	玄海原子力 4 号炉	NT3	e f d r - 50 号炉
NT4	コラー 2 号炉	NT3	古里-1 号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実験) 炉
NT4	コラー 3 号炉	NT3	古里-2 号炉	NT3	m h - 1 a 炉
NT4	コラー 4 号炉	NT3	古里-3 号炉	NT3	n e p - 1 号炉
NT4	ザボロジェー 1 号炉	NT3	古里-4 号炉	NT3	n e p - 2 号炉
NT4	ザボロジェー 2 号炉	NT3	紅沿河-1 号炉	NT3	p m - 2 a 炉
NT4	ザボロジェー 3 号炉	NT3	紅沿河-2 号炉	NT3	p m - 3 a 炉
NT4	ザボロジェー 4 号炉	NT3	紅沿河-3 号炉	NT3	p n p p - 1 号炉
NT4	ザボロジェー 5 号炉	NT3	紅沿河-4 号炉	NT3	s l c 原型炉
NT4	ザボロジェー 6 号炉	NT3	高浜 1 号機	NT3	s e l n i 炉
NT4	シュテンダーラー 1 号炉	NT3	高浜 2 号機	NT3	s m - 1 号炉
NT4	タータリアン炉	NT3	高浜 3 号機	NT3	s m - 1 a 号炉
NT4	テメリン-1 号炉	NT3	高浜 4 号機	NT3	t v a - 1 号炉
NT4	テメリン-2 号炉	NT3	新月城-1 号炉	NT3	t v a - 2 号炉
NT4	ドコバニ-1 号炉	NT3	新古里-1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1 号炉
NT4	ドコバニ-2 号炉	NT3	新古里-2 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3 号炉
NT4	ドコバニ-3 号炉	NT3	新古里-3 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4 号炉
NT4	ドコバニ-4 号炉	NT3	秦山-1 号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5 号炉
NT4	ノボボロネジー 1 号炉	NT3	秦山-2-1 号炉	NT3	w u p - 3 号炉
NT4	ノボボロネジー 2 号炉	NT3	秦山-2-2 号炉	NT3	w u p - 4 号炉
NT4	ノボボロネジー 3 号炉	NT3	秦山-2-3 号炉	NT3	w u p - 5 号炉
NT4	ノボボロネジー 4 号炉	NT3	秦山-2-4 号炉	NT3	w u p - 6 号炉
NT4	ノボボロネジー 5 号炉	NT3	川内原子力 1 号機	NT3	w y h l - 1 号炉
NT4	パクシュ-1 号炉	NT3	川内原子力 2 号機	NT3	w y h l - 2 号炉
NT4	パクシュ-2 号炉	NT3	大亜湾-1 号炉		
NT4	パクシュ-3 号炉	NT3	大亜湾-2 号炉		
NT4	パクシュ-4 号炉	NT3	大飯 1 号機		
NT4	バラコボ-1 号炉	NT3	大飯 2 号機		
NT4	バラコボ-2 号炉	NT3	大飯 3 号機		
NT4	バラコボ-3 号炉	NT3	大飯 4 号機		
NT4	バラコボ-4 号炉				

- NT2** r-2号炉
NT2 ra-5号炉
NT2 rg-1m号炉
NT2 sm-2号炉
NT2 spert-2号炉
NT2 spert-3号炉
NT2 sr-1炉
NT2 sr-3p炉
NT2 sroa炉
NT2 tca (軽水臨界実験装置)
NT2 tsr-2号炉
NT2 wnt r炉
NT2 wtr炉
NT2 wwr型炉
NT3 ブダベスト訓練炉
NT3 irtバグダッド炉
NT3 irt-1リビア炉
NT3 lvr-15炉
NT3 wwr-2炉
NT3 wwr-k-アルマトイ炉
NT3 wwr-m-キエフ炉
NT3 wwr-m-レニングラード炉
NT3 wwr-sm-ロッセンドルフ炉
NT3 wwr-s-カイロ炉
NT3 wwr-s-タシケント炉
NT3 wwr-s-ブカレスト炉
NT3 wwr-s-ブダベスト炉
NT3 wwr-s-ブラハ炉
NT3 wwr-s-モスクワ炉
NT3 wwr-z炉
NT2 zlf r炉
NT2 zr-6号炉
NT1 生産炉
NT2 プルトニウム生産炉
NT3 ウィンズケール生産炉
NT3 コールダホールa-1号炉
NT3 コールダホールa-2号炉
NT3 コールダホールb-3号炉
NT3 コールダホールb-4号炉
NT3 チェペルクロス-1号炉
NT3 チェペルクロス-2号炉
NT3 チェペルクロス-3号炉
NT3 チェペルクロス-4号炉
NT3 ハンフォード生産炉
NT3 g-1号炉
NT3 g-2号炉
NT3 g-3号炉
NT3 n炉
NT2 特別生産型炉
NT3 c炉
NT3 k炉
NT3 l炉
NT3 p炉
NT3 r炉
NT2 rtr炉
NT2 sr-305炉
NT1 増殖炉
NT2 軽水冷却増殖型炉
NT2 fbr型炉
NT3 カルパッカムpfbr炉
NT3 ゼブラ炉
NT3 aipfr炉
NT3 gcf r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT4 gcf r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT3 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT4 エンリコ・フェルミー1号炉
NT4 カルパッカムlmfbr炉
NT4 クリンチリバー高速増殖炉
NT4 シニア-2号炉
NT4 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT4 ビーナス炉
NT4 フェニックス炉
NT4 ベロヤルスク-3号炉
NT4 ベロヤルスク-4号炉
NT4 もんじゅ
NT4 ラプソディー炉
NT4 常陽炉
NT4 bn-1600炉
NT4 bn-350炉
NT4 bor-60 (ウリャノフスク) 炉
NT4 cdf r (商用実証高速) 炉
NT4 df r (ドーンレイ高速) 炉
NT4 ebr-1号炉
NT4 ebr-2号炉
NT4 pfr (高速増殖原型) 炉
NT4 plbr炉
NT4 sbr-1号炉
NT4 sbr-2号炉
NT4 sbr-5号炉
NT4 snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT3 pec ブラシモン炉
NT1 脱塩炉
NT2 bn-350炉
NT1 天然ウラン原子炉
NT2 アキロン炉
NT2 アトーチャー1号炉
NT2 アトーチャー2号炉
NT2 ウィンズケール生産炉
NT2 オゲスタ炉
NT2 カイガー1号炉
NT2 カイガー2号炉
NT2 カクラパー-1号炉
NT2 カクラパー-2号炉
NT2 カルパッカム-1号炉
NT2 カルパッカム-2号炉
NT2 グリーブ炉
NT2 コルドバ炉
NT2 サイラス炉
NT2 ジェンティリー1号炉
NT2 ジェンティリー2号炉
NT2 ジープ炉
NT2 セザール炉
NT2 ゼファー炉
NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT2 ダーリントン-1号炉
NT2 ダーリントン-2号炉
NT2 ダーリントン-3号炉
NT2 ダーリントン-4号炉
NT2 チェルナボダー1号炉
NT2 チェルナボダー2号炉
NT2 ドルーバ炉
NT2 ナローラ-1号炉
NT2 ナローラ-2号炉
NT2 ピッカリング-1号炉
NT2 ピッカリング-2号炉
NT2 ピッカリング-3号炉
NT2 ピッカリング-4号炉
NT2 ピッカリング-5号炉
NT2 ピッカリング-6号炉
NT2 ピッカリング-7号炉
NT2 ピッカリング-8号炉
NT2 ブルース-1号炉
NT2 ブルース-2号炉
NT2 ブルース-3号炉
NT2 ブルース-4号炉
NT2 ブルース-5号炉
NT2 ブルース-6号炉
NT2 ブルース-7号炉
NT2 ブルース-8号炉
NT2 ポイント・ルブロー-1号炉
NT2 ポイント・ルブロー-2号炉
NT2 ボフニチェア-1号炉
NT2 ボフニチェア-2号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウイルファ炉
NT3 オールドベリー-a炉
NT3 コールダホールa-1号炉
NT3 コールダホールa-2号炉
NT3 コールダホールb-3号炉
NT3 コールダホールb-4号炉
NT3 サイズウェル-a炉
NT3 ダンジネス-a炉
NT3 チェペルクロス-1号炉
NT3 チェペルクロス-2号炉
NT3 チェペルクロス-3号炉
NT3 チェペルクロス-4号炉
NT3 トロースフィニド1号炉
NT3 ハンターストン-a炉
NT3 バークレー1号炉
NT3 ヒンクリー・ボイント-a炉
NT3 ブラッドウェル-1号炉
NT3 ラティーナ炉
NT3 東海第二1号機
NT2 マリウス炉
NT2 モンダレーe1-1号炉
NT2 モンダレーe1-2号炉
NT2 ラジャスタン-1号炉
NT2 ラジャスタン-2号炉
NT2 ラジャスタン-3号炉
NT2 ラジャスタン-4号炉
NT2 月城 (wolsung) -1号炉
NT2 月城 (wolsung) -2号炉
NT2 月城 (wolsung) -3号炉
NT2 月城 (wolsung) -4号炉
NT2 台湾研究用原子炉
NT2 bep o炉
NT2 br-1号炉
NT2 cp (シカゴパイル) -2号炉
NT2 cp (シカゴパイル) -3号炉
NT2 diorit炉
NT2 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 essor炉
NT2 f-1炉
NT2 fr-2号炉
NT2 hew-305炉
NT2 hwzpr炉
NT2 jat r (ふげん) 炉
NT2 jrr-3号炉
NT2 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT2 mzf r (カールスルーエ) 炉
NT2 npd炉
NT2 nr u炉
NT2 nr x炉
NT2 pse炉
NT2 r-1号炉
NT2 r-b炉
NT2 x10炉
NT2 zed-2号炉
NT1 動力炉
NT2 アオパイ-1号炉

- NT2** イグナリナー-1号炉
NT2 イグナリナー-2号炉
NT2 ヴィダルー-1号炉
NT2 ヴィダルー-2号炉
NT2 ウィンズケールw a g r 炉
NT2 エンリコ・フェルミー-1号炉
NT2 オールドベリヤー-b 炉
NT2 オグスタ炉
NT2 カイガー-3号炉
NT2 カイガー-4号炉
NT2 クリンチリバー-高速増殖炉
NT2 クルスクー-1号炉
NT2 クルスクー-2号炉
NT2 クルスクー-3号炉
NT2 クルスクー-4号炉
NT2 コノーズ・キー-b 炉
NT2 サミット-1号炉
NT2 サミット-2号炉
NT2 サン・ローラン-a 1号炉
NT2 サン・ローラン-a 2号炉
NT2 シニア-2号炉
NT2 シノン-a1号炉
NT2 シノン-a2号炉
NT2 シノン-a3号炉
NT2 ジャービスベイ炉
NT2 シュメハウゼン-2号炉
NT2 ジーナ-2号炉
NT2 スモレンスクー-1号炉
NT2 スモレンスクー-2号炉
NT2 スモレンスクー-3号炉
NT2 セフォー炉
NT2 タラプルー-3号炉
NT2 タラプルー-4号炉
NT2 ダンジネス-b 炉
NT2 チェルノブイリ-1号炉
NT2 チェルノブイリ-2号炉
NT2 チェルノブイリ-3号炉
NT2 チェルノブイリ-4号炉
NT2 トーネス炉
NT2 トパーズ炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ナローラー-1号炉
NT2 ナローラー-2号炉
NT2 ハートルブル炉
NT2 パッケージ炉
NT2 ハンターストン-b 炉
NT2 バンデロース-1号炉
NT2 ビュージェイ1号炉
NT2 ビリーピン炉
NT2 ヒンクリー・ポイント-b 炉
NT2 ビーチ・ボトム-1号炉
NT2 フェニックス炉
NT2 フルトン-1号炉
NT2 フルトン-2号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 ヘイシャム-a 炉
NT2 ヘイシャム-b 炉
NT2 ペリーマン-1号炉
NT2 ペリーマン-2号炉
NT2 ベロヤルスクー-1号炉
NT2 ベロヤルスクー-2号炉
NT2 ベロヤルスクー-3号炉
NT2 ベロヤルスクー-4号炉
NT2 ボフニチェア-1号炉
NT2 ボフニチェア-2号炉
NT2 ボーラックス-3号炉
NT2 ボーラックス-4号炉
NT2 ボーラックス-5号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウィルファ炉
NT3 オールドベリヤー-a 炉
NT3 コールドホール-a-1号炉
NT3 コールドホール-a-2号炉
NT3 コールドホール-b-3号炉
NT3 コールドホール-b-4号炉
NT3 サイズウェル-a 炉
NT3 ダンジネス-a 炉
NT3 チェペルクロス-1号炉
NT3 チェペルクロス-2号炉
NT3 チェペルクロス-3号炉
NT3 チェペルクロス-4号炉
NT3 トロースフィニド1号炉
NT3 ハンターストン-a 炉
NT3 パークレー-1号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント-a 炉
NT3 ブラッドウェル-1号炉
NT3 ラティナー炉
NT3 東海第二1号機
NT2 マルビッケン炉
NT2 もんじゅ
NT2 ラジャスタン-5号炉
NT2 ラジャスタン-6号炉
NT2 ランチェ・セコ-2号炉
NT2 ランプレー-1号炉
NT2 レニングラード-1号炉
NT2 レニングラード-2号炉
NT2 レニングラード-3号炉
NT2 レニングラード-4号炉
NT2 圧力管型原子炉
NT3 アトーチャー-1号炉
NT3 アトーチャー-2号炉
NT3 カルパッカム-1号炉
NT3 カルパッカム-2号炉
NT3 シレーネ炉
NT3 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT3 モンダレーe l-4号炉
NT3 ルーセンス炉
NT3 蒸気発生重水炉
NT3 c a n d u 型炉
NT4 エンバルセ炉
NT4 カイガー-1号炉
NT4 カイガー-2号炉
NT4 カクラパー-1号炉
NT4 カクラパー-2号炉
NT4 コルドバ炉
NT4 ジェンティリー-1号炉
NT4 ジェンティリー-2号炉
NT4 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT4 ダーリントン-1号炉
NT4 ダーリントン-2号炉
NT4 ダーリントン-3号炉
NT4 ダーリントン-4号炉
NT4 チェルナボダー-1号炉
NT4 チェルナボダー-2号炉
NT4 ピッカリング-1号炉
NT4 ピッカリング-2号炉
NT4 ピッカリング-3号炉
NT4 ピッカリング-4号炉
NT4 ピッカリング-5号炉
NT4 ピッカリング-6号炉
NT4 ピッカリング-7号炉
NT4 ピッカリング-8号炉
NT4 ブルース-1号炉
NT4 ブルース-2号炉
NT4 ブルース-3号炉
NT4 ブルース-4号炉
NT4 ブルース-5号炉
NT4 ブルース-6号炉
NT4 ブルース-7号炉
NT4 ブルース-8号炉
NT4 ポイント・ルブロー-1号炉
NT4 ポイント・ルブロー-2号炉
NT4 ラジャスタン-1号炉
NT4 ラジャスタン-2号炉
NT4 ラジャスタン-3号炉
NT4 ラジャスタン-4号炉
NT4 月城 (wolsung) -1号炉
NT4 月城 (wolsung) -2号炉
NT4 月城 (wolsung) -3号炉
NT4 月城 (wolsung) -4号炉
NT4 泰山-3-1号炉
NT4 泰山-3-2号炉
NT4 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
NT4 n p d 炉
NT3 c v t r (カロライナス) 炉
NT3 j a t r (ふげん) 炉
NT3 p r t r 炉
NT2 宇宙用電力源原子炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 パイボス-1a 炉
NT4 パイボス-1b 炉
NT4 パイボス-2a 炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉
NT4 n e r v a (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 s n a p 炉
NT4 s n a p 10号炉
NT5 s 10 f s - 1号炉
NT5 s 10 f s - 3号炉
NT5 s 10 f s - 4号炉
NT4 s n a p 2号炉
NT5 s 2 d s 炉
NT4 s n a p 50号炉
NT4 s n a p 8号炉
NT5 s 8 d r 炉
NT5 s 8 e r 炉
NT2 常陽炉
NT2 推進用原子炉
NT3 トリー-2a 炉
NT3 トリー-2c 炉
NT3 宇宙船推進用原子炉
NT4 キウイ号炉
NT5 キウイ-t n t 炉
NT4 パイボス-1a 炉
NT4 パイボス-1b 炉
NT4 パイボス-2a 炉
NT4 ピーウィー-1号炉
NT4 ピーウィー-2号炉
NT4 ピーウィー-3号炉
NT4 ピーウィー-4号炉
NT4 ローバー炉

- NT4** n e r v a (ロケット飛翔体
 応用原子力エンジン) 炉
NT4 n r x - a 1 炉
NT4 n r x - a 2 炉
NT4 n r x - a 3 炉
NT4 n r x - a 4 - e s t 炉
NT4 n r x - a 5 炉
NT4 n r x - a 6 炉
NT4 n r x - a 7 炉
NT4 t w m r 炉
NT4 x e - 2 号炉
NT3 航空機推進用原子炉
NT4 x m a - 1 号炉
NT3 船舶推進用原子炉
NT4 オットー・ハーン炉
NT4 サバナナ炉
NT4 シビーリ炉
NT4 むつ炉
NT4 レーニン炉
NT4 レオニード・ブレジネフ炉
NT4 e f d r - 5 0 炉
NT3 x e プライム炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 熱電気炉
NT2 熱電子炉
NT2 沸騰水型原子炉
NT3 アレンクリーカー 1 号炉
NT3 アレンクリーカー 2 号炉
NT3 イザール 1 号炉
NT3 ヴァーブランクー 1 号炉
NT3 ヴァーブランクー 2 号炉
NT3 ヴィルガッセン炉
NT3 エンリコ・フェルミー 2 号炉
NT3 オイスター・クリーカー 1 号
 炉
NT3 オルキルオト 1 号炉
NT3 オルキルオト 2 号炉
NT3 カール vak 炉
NT3 カイザーアウグスト炉
NT3 ガガリアーノ炉
NT3 ガローニャ炉
NT3 クーパー炉
NT3 グラーベン-1 号炉
NT3 グラーベン-2 号炉
NT3 グラント・ガルフ 1 号炉
NT3 グラント・ガルフ 2 号炉
NT3 クリュンメル炉
NT3 クリントン 1 号炉
NT3 クリントン 2 号炉
NT3 クワッド・シティーズ 1 号
 炉
NT3 クワッド・シティーズ 2 号
 炉
NT3 グンドレミンゲン 2 号炉
NT3 グンドレミンゲン 3 号炉
NT3 コフレンテス炉
NT3 サスケハナー 1 号炉
NT3 サスケハナー 2 号炉
NT3 ショーハム炉
NT3 ジンマー 1 号炉
NT3 ジンマー 2 号炉
NT3 スカジット 1 号炉
NT3 スカジット 2 号炉
NT3 ダグラスポイント 1 号炉
NT3 ダグラスポイント 2 号炉
NT3 タラプルー 1 号炉
NT3 タラプルー 2 号炉
NT3 ツルナーフェルト炉
NT3 デュアン・アーノルド 1 号
 炉
NT3 ドレスデン 1 号炉
NT3 ドレスデン 2 号炉
NT3 ドレスデン 3 号炉
NT3 ドーデバルト炉
NT3 ナインマイルポイント 1 号
 炉
NT3 ナインマイルポイント 2 号
 炉
NT3 ハーツビル 1 号炉
NT3 ハーツビル 2 号炉
NT3 ハーツビル 3 号炉
NT3 ハーツビル 4 号炉
NT3 パスファインダー炉
NT3 ハッチ 1 号炉
NT3 ハッチ 2 号炉
NT3 バーセベック 1 号炉
NT3 バーセベック 2 号炉
NT3 パートン 1 号炉
NT3 パートン 2 号炉
NT3 パートン 3 号炉
NT3 パートン 4 号炉
NT3 バーモント・ヤンキー炉
NT3 ビッグ・ロック・ポイント炉
NT3 ピルグリム 1 号炉
NT3 ピーチ・ボトム 2 号炉
NT3 ピーチ・ボトム 3 号炉
NT3 フィッツパトリック炉
NT3 フィップスベント 1 号炉
NT3 フィップスベント 2 号炉
NT3 フィリップスブルグ 1 号炉
NT3 フォルスマルク 1 号炉
NT3 フォルスマルク 2 号炉
NT3 フォルスマルク 3 号炉
NT3 ブラウンフェリー 1 号炉
NT3 ブラウンフェリー 2 号炉
NT3 ブラウンフェリー 3 号炉
NT3 ブラックフォックス 1 号炉
NT3 ブラックフォックス 2 号炉
NT3 ブランズウィック 1 号炉
NT3 ブランズウィック 2 号炉
NT3 ブルンスビュッテル炉
NT3 フンボルト湾炉
NT3 ベイリー 1 号炉
NT3 ペリー 1 号炉
NT3 ペリー 2 号炉
NT3 ベル炉
NT3 ホープクリーク 1 号炉
NT3 ホープクリーク 2 号炉
NT3 ボルサ・チカー 1 号炉
NT3 ボルサ・チカー 2 号炉
NT3 ボーナス炉
NT3 ミュレレベルグ炉
NT3 ミルストーン 1 号炉
NT3 メンドシノ 1 号炉
NT3 メンドシノ 2 号炉
NT3 モンタギュー 1 号炉
NT3 モンタギュー 2 号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ
 1 号炉
NT3 モンタルト・ディ・カストロ
 2 号炉
NT3 モンティセロ炉
NT3 ライプシュタット炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
NT3 ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
NT3 ラサール 1 号炉
NT3 ラサール 2 号炉
NT3 リバーバンド 1 号炉
NT3 リバーバンド 2 号炉
NT3 リメリック 1 号炉
NT3 リメリック 2 号炉
NT3 リングハルス 1 号炉
NT3 リンゲン kwl 炉
NT3 金山 1 号炉
NT3 金山 2 号炉
NT3 国聖 1 号炉
NT3 国聖 2 号炉
NT3 志賀原子力 1 号機
NT3 志賀原子力 2 号機
NT3 女川原子力 1 号機
NT3 女川原子力 2 号機
NT3 女川原子力 3 号機
NT3 島根原子力 1 号機
NT3 島根原子力 2 号機
NT3 島根原子力 3 号機
NT3 東海第二 2 号機
NT3 東通 1 号炉
NT3 敦賀 1 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 1 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 2 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 3 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 4 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 5 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 6 号機
NT3 柏崎刈羽原子力 7 号機
NT3 浜岡原子力 1 号機
NT3 浜岡原子力 2 号機
NT3 浜岡原子力 3 号機
NT3 浜岡原子力 4 号機
NT3 浜岡原子力 5 号機
NT3 福島第一原子力 1 号機
NT3 福島第一原子力 2 号機
NT3 福島第一原子力 3 号機
NT3 福島第一原子力 4 号機
NT3 福島第一原子力 5 号機
NT3 福島第一原子力 6 号機
NT3 福島第二原子力 1 号機
NT3 福島第二原子力 2 号機
NT3 福島第二原子力 3 号機
NT3 福島第二原子力 4 号機
NT3 龍門 1 号炉
NT3 龍門 2 号炉
NT3 e b w r 炉
NT3 e n e l - 4 号炉
NT3 e r r 炉
NT3 g e (ゼネラル・エレクトロ
 ック社) 標準炉
NT3 h d r 炉
NT3 j p d r (動力試験炉) 改造
 炉
NT3 j p d r (動力試験) 炉
NT3 l a c b w r 炉
NT3 o k g - 1 号炉
NT3 o k g - 2 号炉
NT3 o k g - 3 号炉
NT3 r w e - バイエルンヴェルク
 炉
NT3 s l - 1 号炉
NT3 v b w r 炉
NT3 v k - 5 0 (ウリャノフスク
) 炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力
 供給会社) 2 号炉
NT2 北陸 1 号炉
NT2 a i p f r 炉
NT2 a p s 炉
NT2 a r b u s 炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 b n - 1 6 0 0 炉
NT2 b n - 3 5 0 炉

NT2	b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉	NT3	エムスラント炉	NT3	サン・オノフレ-3号炉
NT2	c d f r (商用実証高速) 炉	NT3	エリー湖-1号炉	NT3	サン・デザート-1号炉
NT2	d f r (ドーンレイ高速) 炉	NT3	エリー湖-2号炉	NT3	サン・デザート-2号炉
NT2	e b o r 炉	NT3	オクテムベリヤン-2号炉	NT3	サン・ローラン-b 1号炉
NT2	e b r - 1号炉	NT3	オコニー-1号炉	NT3	サン・ローラン-b 2号炉
NT2	e b r - 2号炉	NT3	オコニー-2号炉	NT3	シールブッカー-1号炉
NT2	e g c r 炉	NT3	オコニー-3号炉	NT3	シールブッカー-2号炉
NT2	e p e c 炉	NT3	オットー・ハーン炉	NT3	ジェームス・ポート-1号炉
NT2	e s c o m 炉	NT3	オプリッヒハイム炉	NT3	ジェームス・ポート-2号炉
NT2	e v s r 炉	NT3	オルキルト-3号炉	NT3	SHIPPINGボート炉
NT2	g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉	NT3	カットノン-1号炉	NT3	シノン-b 2号炉
NT2	g c r e (ガス冷却式原子) 炉	NT3	カットノン-2号炉	NT3	シノン-b 3号炉
NT2	h b w r 炉	NT3	カットノン-3号炉	NT3	シノン-b 4号炉
NT2	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉	NT3	カットノン-4号炉	NT3	シノン-b 1号炉
NT2	h r e - 2号炉	NT3	カトパー-1号炉	NT3	シボン-1号炉
NT2	k n k (カールスルーエ) 炉	NT3	カトパー-2号炉	NT3	シュターデ炉
NT2	k n k (カールスルーエ) - 2号炉	NT3	カルバートクリフス-1号炉	NT3	ショー a 号炉
NT2	m l - 1号炉	NT3	カルバートクリフス-2号炉	NT3	ショー b - 1号炉
NT2	m s r e 炉	NT3	カルフーン-1号炉	NT3	ショー b - 2号炉
NT2	m z f r (カールスルーエ) 炉	NT3	カルフーン-2号炉	NT3	ジーナー-1号炉
NT2	n 炉	NT3	キウォーニ炉	NT3	スターリング-1号炉
NT2	o k g - 4号炉	NT3	キャラウェイ-1号炉	NT3	スターリング-2号炉
NT2	p e c プラシモン炉	NT3	キャラウェイ-2号炉	NT3	スリーマイル・アイランド-1号炉
NT2	p f r (高速増殖原型) 炉	NT3	クアニカシー-1号炉	NT3	スリーマイル・アイランド-2号炉
NT2	p l b r 炉	NT3	クアニカシー-2号炉	NT3	セーレム-1号炉
NT2	p n p f 炉	NT3	クック-1号炉	NT3	セーレム-2号炉
NT2	p w r (加圧水型原子) 炉	NT3	クック-2号炉	NT3	セコイヤ-1号炉
NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉	NT3	クバーグ-1号炉	NT3	セコイヤ-2号炉
NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉	NT3	クバーグ-2号炉	NT3	ソリーター-1号炉
NT3	アギーレ炉	NT3	グラーフエンラインフェルト炉	NT3	ターキー・ポイント-3号炉
NT3	アスコ-1号炉	NT3	グラブリーヌ-1号炉	NT3	ターキー・ポイント-4号炉
NT3	アスコ-2号炉	NT3	グラブリーヌ-2号炉	NT3	タイロン-1号炉
NT3	アトランティック-1号炉	NT3	グラブリーヌ-3号炉	NT3	タイロン-2号炉
NT3	アトランティック-2号炉	NT3	グラブリーヌ-4号炉	NT3	ダンピエール-1号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-1号炉	NT3	グラブリーヌ-5号炉	NT3	ダンピエール-2号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-2号炉	NT3	グラブリーヌ-6号炉	NT3	ダンピエール-3号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-3号炉	NT3	グリーンウッド-2号炉	NT3	ダンピエール-4号炉
NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-4号炉	NT3	グリーンウッド-3号炉	NT3	チアンジュ炉
NT3	アルマラス-1号炉	NT3	グリーンウッド-3号炉	NT3	チアンジュ-2号炉
NT3	アルマラス-2号炉	NT3	グリーンカウンティ炉	NT3	チアンジュ-3号炉
NT3	アングラ-1号炉	NT3	クリスタルリバー-3号炉	NT3	チェロキー-1号炉
NT3	アングラ-2号炉	NT3	クリスタルリバー-4号炉	NT3	チェロキー-2号炉
NT3	アングラ-3号炉	NT3	クリュアス-1号炉	NT3	チェロキー-3号炉
NT3	イエロークリーク-1号炉	NT3	クリュアス-2号炉	NT3	チャシューマ-1号炉
NT3	イエロークリーク-2号炉	NT3	クリュアス-3号炉	NT3	チャシューマ-2号炉
NT3	イザール-2号炉	NT3	クリュアス-4号炉	NT3	チャシューマ-3号炉
NT3	イラン-1号炉	NT3	クルスコ炉	NT3	ディアブロ・キャニオン-1号炉
NT3	イラン-2号炉	NT3	グローンデ炉	NT3	ディアブロ・キャニオン-2号炉
NT3	インディアン・ポイント-1号炉	NT3	ゲスゲン炉	NT3	デービス・ベッセ-1号炉
NT3	インディアン・ポイント-2号炉	NT3	コネチカット・ヤンキー炉	NT3	デービス・ベッセ-2号炉
NT3	インディアン・ポイント-3号炉	NT3	コマンチェ・ピーク-1号炉	NT3	デービス・ベッセ-3号炉
NT3	ウエスティングハウス社標準炉	NT3	コマンチェ・ピーク-2号炉	NT3	トリカスタン-1号炉
NT3	ウォーターフォード-3号炉	NT3	ゴルフエッシュ-1号炉	NT3	トリカスタン-2号炉
NT3	ウォーターフォード-4号炉	NT3	ゴルフエッシュ-2号炉	NT3	トリカスタン-3号炉
NT3	ウルフ・クリーク-1号炉	NT3	ザイオン-1号炉	NT3	トリカスタン-4号炉
NT3	ウインターバーザ-炉	NT3	ザイオン-2号炉	NT3	トリリョ-1号炉
		NT3	ザイオン-3号炉	NT3	トロージャン炉
		NT3	ザイオン-4号炉	NT3	ドール-1号炉
		NT3	サンタルバン-1号炉	NT3	ドール-2号炉
		NT3	サンタルバン-2号炉	NT3	ドール-3号炉
		NT3	サン・オノフレ-1号炉	NT3	ドール-4号炉
		NT3	サン・オノフレ-2号炉	NT3	ネッカー-1号炉
				NT3	ネッカー-2号炉
				NT3	ノイボッツ-1号炉
				NT3	ノイボッツ-2号炉

NT3	ノージャンー1号炉	NT3	ヘイブシー1号炉	NT4	コラー3号炉
NT3	ノージャンー2号炉	NT4	コシュコノングー1号炉	NT4	コラー4号炉
NT3	ノースアンナー1号炉	NT3	ヘイブシー2号炉	NT4	ザポロジェー1号炉
NT3	ノースアンナー2号炉	NT4	コシュコノングー2号炉	NT4	ザポロジェー2号炉
NT3	ノースアンナー3号炉	NT3	ベツナウー1号炉	NT4	ザポロジェー3号炉
NT3	ノースアンナー4号炉	NT3	ベツナウー2号炉	NT4	ザポロジェー4号炉
NT3	ノースコーストー1号炉	NT3	ペプルスプリングスー1号炉	NT4	ザポロジェー5号炉
NT3	パイロンー1号炉	NT3	ペプルスプリングスー2号炉	NT4	ザポロジェー6号炉
NT3	パイロンー2号炉	NT3	ベルビルー1号炉	NT4	シュテンダールー1号炉
NT3	パット炉	NT3	ベルビルー2号炉	NT4	タータリアン炉
NT3	ハムウェントロップ炉	NT3	ベルフォンテー1号炉	NT4	テメリンー1号炉
NT3	ハリスー1号炉	NT3	ベルフォンテー2号炉	NT4	テメリンー2号炉
NT3	ハリスー2号炉	NT3	ポイント・ビーチー1号炉	NT4	ドコバニー1号炉
NT3	ハリスー3号炉	NT3	ポイント・ビーチー2号炉	NT4	ドコバニー2号炉
NT3	ハリスー4号炉	NT3	ボルセラ炉	NT4	ドコバニー3号炉
NT3	パリセードー1号炉	NT3	マーブル・ヒルー1号炉	NT4	ドコバニー4号炉
NT3	パリュエルー1号炉	NT3	マーブル・ヒルー2号炉	NT4	ノボボロネジー1号炉
NT3	パリュエルー2号炉	NT3	マクガイヤーー1号炉	NT4	ノボボロネジー2号炉
NT3	パリュエルー3号炉	NT3	マクガイヤーー2号炉	NT4	ノボボロネジー3号炉
NT3	パリュエルー4号炉	NT3	マリブー1号炉	NT4	ノボボロネジー4号炉
NT3	パロ・ヴェルデー1号炉	NT3	ミッドランドー1号炉	NT4	ノボボロネジー5号炉
NT3	パロ・ヴェルデー2号炉	NT3	ミッドランドー2号炉	NT4	パクシュー1号炉
NT3	パロ・ヴェルデー3号炉	NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ 炉	NT4	パクシュー2号炉
NT3	パロ・ヴェルデー4号炉	NT3	ミルストーン2号炉	NT4	パクシュー3号炉
NT3	パロ・ヴェルデー5号炉	NT3	ミルストーン3号炉	NT4	パクシュー4号炉
NT3	バンデロスー2号炉	NT3	むつ炉	NT4	バラコポー1号炉
NT3	ハンビッー1号炉	NT3	メイン・ヤンキー炉	NT4	バラコポー2号炉
NT3	ハンビッー2号炉	NT3	ヤンキーロー炉	NT4	バラコポー3号炉
NT3	ハンビッー3号炉	NT3	ライセンスベルグ akw 1号炉	NT4	バラコポー4号炉
NT3	ハンビッー4号炉	NT3	ランチェ・セコー1号炉	NT4	フメリヌイーツィクイイ (k hmelnitskij) - 1号炉
NT3	ハンビッー5号炉	NT3	リングハルスー2号炉	NT4	フメリヌイーツィクイイ (k hmelnitskij) - 2号炉
NT3	ハンビッー6号炉	NT3	リングハルスー3号炉	NT4	フラグアー1号炉
NT3	パンリーー1号炉	NT3	リングハルスー4号炉	NT4	ブラフトヴィツェー1号炉
NT3	パンリーー2号炉	NT3	ルーシーー1号炉	NT4	ボフニチェヴー1号炉
NT3	パンリーー3号炉	NT3	ルーシーー2号炉	NT4	ボフニチェヴー2号炉
NT3	パーキンスー1号炉	NT3	ルブレイエー1号炉	NT4	モホフチェー1号炉
NT3	パーキンスー2号炉	NT3	ルブレイエー2号炉	NT4	モホフチェー2号炉
NT3	パーキンスー3号炉	NT3	ルブレイエー3号炉	NT4	ロストフー1号炉
NT3	ビブリスー1号炉	NT3	ルブレイエー4号炉	NT4	ロストフー2号炉
NT3	ビブリスー2号炉	NT3	ルブール炉	NT4	ロストフー3号炉
NT3	ビブリスー3号炉	NT3	レーニン炉	NT4	ロビーサー1号炉
NT3	ビブリスー4号炉	NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT4	ロビーサー2号炉
NT3	ビュージェイ2号炉	NT3	レメルシェン炉	NT4	ロブノー1号炉
NT3	ビュージェイ3号炉	NT3	レモニスー1号炉	NT4	ロブノー2号炉
NT3	ビュージェイ4号炉	NT3	レモニスー2号炉	NT4	ロブノー3号炉
NT3	ビュージェイ5号炉	NT3	ロシア型加圧水型炉	NT4	ロブノー4号炉
NT3	ビルグリムー2号炉	NT4	アルメニア1号炉	NT4	ロブノー5号炉
NT3	ビルグリムー3号炉	NT4	アルメニア2号炉	NT4	田湾ー1号炉
NT3	ビーバーバレーー1号炉	NT4	カリーニンー1号炉	NT4	田湾ー2号炉
NT3	ビーバーバレーー2号炉	NT4	カリーニンー2号炉	NT4	南ウクライナー1号炉
NT3	ファーリーー1号炉	NT4	カリーニンー3号炉	NT4	南ウクライナー2号炉
NT3	ファーリーー2号炉	NT4	カリーニンー4号炉	NT4	南ウクライナー3号炉
NT3	ファーンウムー1号炉	NT4	クダンクラムー1号炉	NT3	ロビンソンー2号炉
NT3	ファーンウムー2号炉	NT4	クダンクラムー2号炉	NT3	ワッツバーー1号炉
NT3	フィリップスブルグー2号炉	NT4	グライフスバルト1号炉	NT3	ワッツバーー2号炉
NT3	フェッセンハイムー1号炉	NT4	グライフスバルト2号炉	NT3	伊方1号機
NT3	フェッセンハイムー2号炉	NT4	グライフスバルト3号炉	NT3	伊方2号機
NT3	フォークドリバーー1号炉	NT4	グライフスバルト4号炉	NT3	伊方3号機
NT3	フラマンビルー1号炉	NT4	グライフスバルト5号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 1号炉
NT3	フラマンビルー2号炉	NT4	グライフスバルト6号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 2号炉
NT3	フラマンビルー3号炉	NT4	ケセロフチェー1号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 3号炉
NT3	ブルー・ヒルズー1号炉	NT4	コズロドイ1号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 4号炉
NT3	ブルー・ヒルズー2号炉	NT4	コズロドイ2号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) - 5号炉
NT3	ブレードウッドー1号炉	NT4	コズロドイ3号炉	NT3	蔚珍ー6号炉
NT3	ブレードウッドー2号炉	NT4	コズロドイ4号炉	NT3	玄海原子力1号炉
NT3	ブレリー・アイランドー1号 炉	NT4	コズロドイ5号炉	NT3	玄海原子力2号炉
NT3	ブレリー・アイランドー2号 炉	NT4	コズロドイ6号炉	NT3	玄海原子力3号炉
NT3	ブロックドルフ炉	NT4	コラー1号炉	NT3	玄海原子力4号炉
		NT4	コラー2号炉		

- NT3** 古里-1号炉
NT3 古里-2号炉
NT3 古里-3号炉
NT3 古里-4号炉
NT3 紅沿河-1号炉
NT3 紅沿河-2号炉
NT3 紅沿河-3号炉
NT3 紅沿河-4号炉
NT3 高浜1号機
NT3 高浜2号機
NT3 高浜3号機
NT3 高浜4号機
NT3 新月城-1号炉
NT3 新古里-1号炉
NT3 新古里-2号炉
NT3 新古里-3号炉
NT3 秦山-1号炉
NT3 秦山-2-1号炉
NT3 秦山-2-2号炉
NT3 秦山-2-3号炉
NT3 秦山-2-4号炉
NT3 川内原子力1号機
NT3 川内原子力2号機
NT3 大亜湾-1号炉
NT3 大亜湾-2号炉
NT3 大飯1号機
NT3 大飯2号機
NT3 大飯3号機
NT3 大飯4号機
NT3 長江-1号炉
NT3 長江-2号炉
NT3 敦賀2号機
NT3 寧徳-1号炉
NT3 寧徳-2号炉
NT3 寧徳-3号炉
NT3 寧徳-4号炉
NT3 馬鞍山-1号炉
NT3 馬鞍山-2号炉
NT3 泊1号機
NT3 泊2号機
NT3 泊3号機
NT3 美浜1号機
NT3 美浜2号機
NT3 美浜3号機
NT3 福清-1号炉
NT3 福清-2号炉
NT3 福清-3号炉
NT3 福清-4号炉
NT3 福清-5号炉
NT3 福清-6号炉
NT3 方家山-1号炉
NT3 方家山-2号炉
NT3 防城港-1号炉
NT3 防城港-2号炉
NT3 陽江-1号炉
NT3 陽江-2号炉
NT3 陽江-3号炉
NT3 陽江-4号炉
NT3 嶺澳-1号炉
NT3 嶺澳-2号炉
NT3 嶺澳-3号炉
NT3 嶺澳-4号炉
NT3 basf-1号炉
NT3 basf-2号炉
NT3 br-3号炉
NT3 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
NT3 carem 25炉
NT3 ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
NT3 efd-50炉
NT3 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
NT3 mh-1a炉
NT3 nep-1号炉
NT3 nep-2号炉
NT3 pm-2a炉
NT3 pm-3a炉
NT3 pnpp-1号炉
NT3 slc 原型炉
NT3 selni 炉
NT3 sm-1号炉
NT3 sm-1a号炉
NT3 tva-1号炉
NT3 tva-2号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -1号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -3号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -4号炉
NT3 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -5号炉
NT3 wup-3号炉
NT3 wup-4号炉
NT3 wup-5号炉
NT3 wup-6号炉
NT3 wyhl-1号炉
NT3 wyhl-2号炉
NT2 snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT2 sre 炉
NT2 thtr-300炉
NT2 vg-400炉
NT2 vgr-50炉
NT1 熱外中性子炉
NT2 高速炉
NT3 アクチニドバーナー炉
NT3 ヴェラ炉
NT3 カルバッカム p f r 炉
NT3 クレメンティーン炉
NT3 コーラル-1号炉
NT3 スニーク炉
NT3 ゼファー炉
NT3 セフォ-炉
NT3 タピロ炉
NT3 ハーモニー炉
NT3 バイパー炉
NT3 プルニマ炉
NT3 プルニマー-2号炉
NT3 マズルカ炉
NT3 ミュラー施設
NT3 ランプレー-1号炉
NT3 東京大学原子炉 (弥生)
NT3 afsr 炉
NT3 aprf 炉 (アバディーンメリーランド炉)
NT3 b f s 炉
NT3 bigr 炉
NT3 bir 炉
NT3 c e f r (中国高速実験) 炉
NT3 c f r m f 炉
NT3 e c e l 炉
NT3 f b r 型炉
NT4 カルバッカム p f b r 炉
NT4 ゼブラ炉
NT4 a i p f r 炉
NT4 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT5 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
NT4 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT5 エンリコ・フェルミ-1号炉
NT5 カルバッカム l m f b r 炉
NT5 クリンチリバー高速増殖炉
NT5 シニア-2号炉
NT5 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT5 ビーナス炉
NT5 フェニックス炉
NT5 ベロヤルスク-3号炉
NT5 ベロヤルスク-4号炉
NT5 もんじゅ
NT5 ラプソディー炉
NT5 常陽炉
NT5 bn-1600炉
NT5 bn-350炉
NT5 bor-60 (ウリャノフスク) 炉
NT5 c d f r (商用実証高速) 炉
NT5 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT5 e b r -1号炉
NT5 e b r -2号炉
NT5 p f r (高速増殖原型) 炉
NT5 p l b r 炉
NT5 s b r -1号炉
NT5 s b r -2号炉
NT5 s b r -5号炉
NT5 snr (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT4 pec ブラシモン炉
NT3 f b r f 炉
NT3 f c a (高速炉臨界実験装置)
NT3 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
NT3 fr-0炉
NT3 h p r r 炉
NT3 i b r -2号炉
NT3 i b r -30号炉
NT3 i f r 炉
NT3 k b r -1号炉
NT3 knk (カールスルーエ) -2号炉
NT3 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
NT3 s o r a 炉
NT3 s t f 炉
NT3 t i b r 炉
NT3 w n t r 炉
NT3 z p p r 炉
NT3 z p r -3号炉 (a n l)
NT3 z p r -6号炉 (a n l)
NT3 z p r -9号炉 (a n l)
NT3 z r r 炉
NT2 中速中性子炉
NT3 th or 炉
NT1 熱中性子炉
NT2 アーガス炉
NT2 アキロン炉
NT2 アストラ炉
NT2 アテネ炉
NT2 アトーチャー-1号炉
NT2 アトーチャー-2号炉
NT2 アプサラ炉

NT2	アボガドロ r s - 1 号炉	NT2	デイドー炉	NT2	ボーラックスー1号炉
NT2	アルゴス炉	NT2	ディンプル炉	NT2	ボーラックスー2号炉
NT2	アルゴノート炉	NT2	デモクリトス炉	NT2	ボーラックスー3号炉
NT2	アンナ炉	NT2	トーネス炉	NT2	ボーラックスー4号炉
NT2	イアンー r 1 号炉	NT2	ドラゴン炉	NT2	ボーラックスー5号炉
NT2	イグナリナー1号炉	NT2	トリガ型テキサス炉	NT2	マーリン炉
NT2	イグナリナー2号炉	NT2	トリガ型ブラジル炉	NT2	マリア炉
NT2	イシス炉	NT2	トリガ型ベテラン炉	NT2	マリウス炉
NT2	ヴィダルー1号炉	NT2	トリガー1型カリフォルニア炉	NT2	ミール炉
NT2	ヴィダルー2号炉	NT2	トリガー1型ハイデルベルグ炉	NT2	ミネルヴェ炉
NT2	ウィルファ炉	NT2	トリガー1型ハノーバー炉	NT2	メルジーネー1号炉
NT2	ウインズケール生産炉	NT2	トリガー1型ミシガン炉	NT2	モンダレーe l - 1 号炉
NT2	ウインズケール w a g r 炉	NT2	トリガー2型イリノイ炉	NT2	モンダレーe l - 2 号炉
NT2	エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉	NT2	トリガー2型ウィーン炉	NT2	モンダレーe l - 4 号炉
NT2	エスサラーム炉	NT2	トリガー2型カンザス炉	NT2	ヤヌス炉
NT2	オールドベリヤー a 炉	NT2	トリガー2型ソウル炉	NT2	ユノ炉
NT2	オールドベリヤー b 炉	NT2	トリガー2型ダラト炉	NT2	ユリス炉
NT2	オゲスタ炉	NT2	トリガー2型パヴィア炉	NT2	ラジャスタンー5号炉
NT2	オシリス炉	NT2	トリガー2型パングラデシュ炉	NT2	ラジャスタンー6号炉
NT2	オパール炉	NT2	トリガー2型バンドン炉	NT2	ラティーナ炉
NT2	カイガー3号炉	NT2	トリガー2型ピテシュチ炉	NT2	リド炉
NT2	カイガー4号炉	NT2	トリガー2型マインツ炉	NT2	ルーセンズ炉
NT2	カブリ炉	NT2	トリガー2型リュブリャナ炉	NT2	レニングラードー1号炉
NT2	カミニ炉	NT2	トリガー2型ローマ炉	NT2	レニングラードー2号炉
NT2	ギドラ炉	NT2	トリガー2型武蔵工業大学炉	NT2	レニングラードー3号炉
NT2	グリーンブ炉	NT2	トリガー2型立教大学炉	NT2	レニングラードー4号炉
NT2	クルスクー1号炉	NT2	トリガー2型炉	NT2	近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT2	クルスクー2号炉	NT2	トリガー3型サラサル炉	NT2	軽水冷却増殖型炉
NT2	クルスクー3号炉	NT2	トリガー3型ソウル炉	NT2	出力過渡炉試験炉
NT2	クルスクー4号炉	NT2	トリガー3型ミュンヘン炉	NT2	蒸気発生重水炉
NT2	コールドホール a - 1 号炉	NT2	トリコ炉	NT2	台湾研究用原子炉
NT2	コールドホール a - 2 号炉	NT2	トリトン炉	NT2	超高温ガス冷却炉
NT2	コールドホール b - 3 号炉	NT2	ドルーバ炉	NT2	東海第二1号機
NT2	コールドホール b - 4 号炉	NT2	トロースフィニド1号炉	NT2	東芝原子炉 (t t r - 1)
NT2	コンソートー2号炉	NT2	ニーダアイヒバツハ k k n 炉	NT2	沸騰水型原子炉
NT2	サーモス炉	NT2	ネストール炉	NT3	アレックリークー1号炉
NT2	サイズウェル a 炉	NT2	ネバダ大学炉	NT3	アレックリークー2号炉
NT2	サイラス炉	NT2	ノラ炉	NT3	イザールー1号炉
NT2	サファリ-1号炉	NT2	ハートルブール炉	NT3	ヴァーブランクー1号炉
NT2	サン・ローラン a 1 号炉	NT2	ハイトレックスー1号炉	NT3	ヴァーブランクー2号炉
NT2	サン・ローラン a 2 号炉	NT2	ハンターストニー a 炉	NT3	ヴィルガッセン炉
NT2	シノン a 1 号炉	NT2	ハンターストニー b 炉	NT3	エンリコ・フェルミー2号炉
NT2	シノン a 2 号炉	NT2	バンデロースー1号炉	NT3	オイスター・クリークー1号 炉
NT2	シノン a 3 号炉	NT2	パークレー1号炉	NT3	オルキルトー1号炉
NT2	ジュール・ホロピッツ炉	NT2	ピュージェイ1号炉	NT3	オルキルトー2号炉
NT2	シュタルク炉	NT2	ピリービン炉	NT3	カール vak 炉
NT2	シレーネ炉	NT2	ヒンクリー・ポイント b 炉	NT3	カイザーアウグスト炉
NT2	シロエツト炉	NT2	ヒンクリー・ポイント a 炉	NT3	ガガリアーノ炉
NT2	シロエ炉	NT2	ピーチ・ボトムー1号炉	NT3	ガローニャ炉
NT2	スカラベ炉	NT2	ビーナス炉	NT3	クーパー炉
NT2	スモレンスクー1号炉	NT2	フーバス炉	NT3	グラーベン-1号炉
NT2	スモレンスクー2号炉	NT2	ブダペスト訓練炉	NT3	グラーベン-2号炉
NT2	スモレンスクー3号炉	NT2	ブラッドウェルー1号炉	NT3	グラント・ガルフー1号炉
NT2	セザール炉	NT2	プルート炉	NT3	グラント・ガルフー2号炉
NT2	ゼニス炉	NT2	フルトンー1号炉	NT3	クリュンメル炉
NT2	ゼリリナ炉	NT2	フルトンー2号炉	NT3	クリントンー1号炉
NT2	ダウ・トリガマーク i 型炉	NT2	フルトンー3号炉	NT3	クリントンー2号炉
NT2	タラプルー3号炉	NT2	プルニマー3号炉	NT3	クワッド・シティーズー1号 炉
NT2	タラプルー4号炉	NT2	ヘイシャム a 炉	NT3	クワッド・シティーズー2号 炉
NT2	ダンジネスー a 炉	NT2	ヘイシャム b 炉	NT3	グンドレミンゲンー2号炉
NT2	ダンジネスー b 炉	NT2	ペガーズ炉	NT3	グンドレミンゲンー3号炉
NT2	チェペルクロスー1号炉	NT2	ヘクター炉	NT3	コフレンテス炉
NT2	チェペルクロスー2号炉	NT2	ヘラルド炉	NT3	サスケハナー1号炉
NT2	チェペルクロスー3号炉	NT2	ペリーマンー1号炉	NT3	サスケハナー2号炉
NT2	チェペルクロスー4号炉	NT2	ペリーマンー2号炉	NT3	ショーハム炉
NT2	チェルノブイリー1号炉	NT2	ペリンデュナ炉	NT3	ジンマーー1号炉
NT2	チェルノブイリー2号炉	NT2	ペロヤルスクー1号炉		
NT2	チェルノブイリー3号炉	NT2	ペロヤルスクー2号炉		
NT2	チェルノブイリー4号炉	NT2	ポフニチェ a - 1 号炉		
		NT2	ポフニチェ a - 2 号炉		
		NT2	ボロネジ a s t - 5 0 0 炉		

NT3	ジンマー-2号炉	NT3	モンタルト・ディ・カストロ-2号炉	NT3	vk-50 (ウリヤノフスク) 炉
NT3	スカジット-1号炉	NT3	モンティセロ炉	NT3	wnp (ワシントン公益電力供給会社)-2号炉
NT3	スカジット-2号炉	NT3	ライブシュタット炉	NT2	aeg-pr-10号炉
NT3	ダグラスポイント-1号炉	NT3	ラグナ・ヴェルデー1号炉	NT2	afrri炉
NT3	ダグラスポイント-2号炉	NT3	ラグナ・ヴェルデー2号炉	NT2	ai-1-77炉
NT3	タラプルー-1号炉	NT3	ラサール-1号炉	NT2	akr-1号炉
NT3	タラプルー-2号炉	NT3	ラサール-2号炉	NT2	alrr炉
NT3	ツルナーフェルト炉	NT3	リバーベンド-1号炉	NT2	anex炉
NT3	デュアン・アーノルド-1号炉	NT3	リバーベンド-2号炉	NT2	aps炉
NT3	ドレスデン-1号炉	NT3	リメリック-1号炉	NT2	arbi炉
NT3	ドレスデン-2号炉	NT3	リメリック-2号炉	NT2	arbus炉
NT3	ドレスデン-3号炉	NT3	リングハルス-1号炉	NT2	armf-1号炉
NT3	ドーデバルト炉	NT3	リングン kwl 炉	NT2	atpr炉
NT3	ナインマイルポイント-1号炉	NT3	金山-1号炉	NT2	atr炉
NT3	ナインマイルポイント-2号炉	NT3	金山-2号炉	NT2	atrc炉
NT3	ハーツビル-1号炉	NT3	国聖-1号炉	NT2	atsr炉
NT3	ハーツビル-2号炉	NT3	国聖-2号炉	NT2	avr (ユーリッヒ) 炉
NT3	ハーツビル-3号炉	NT3	志賀原子力1号機	NT2	bawtr炉
NT3	ハーツビル-4号炉	NT3	志賀原子力2号機	NT2	bepo炉
NT3	パスファインダー炉	NT3	女川原子力1号機	NT2	ber-2号炉
NT3	ハッチ-1号炉	NT3	女川原子力2号機	NT2	bgr r 炉
NT3	ハッチ-2号炉	NT3	女川原子力3号機	NT2	br-02号炉
NT3	バーセベック-1号炉	NT3	島根原子力1号機	NT2	br-1号炉
NT3	バーセベック-2号炉	NT3	島根原子力2号機	NT2	br-2号炉
NT3	バートン-1号炉	NT3	島根原子力3号機	NT2	br r 炉
NT3	バートン-2号炉	NT3	東海第二2号機	NT2	bsr-1号炉
NT3	バートン-3号炉	NT3	東通-1号炉	NT2	bsr-2号炉
NT3	バートン-4号炉	NT3	敦賀1号機	NT2	byu-1-77炉
NT3	バーモント・サンキー炉	NT3	柏崎刈羽原子力1号機	NT2	candu型炉
NT3	ビッグ・ロック・ポイント炉	NT3	柏崎刈羽原子力2号機	NT3	エンバルセ炉
NT3	ピルグリム-1号炉	NT3	柏崎刈羽原子力3号機	NT3	カイガー1号炉
NT3	ピーチ・ボトム-2号炉	NT3	柏崎刈羽原子力4号機	NT3	カイガー2号炉
NT3	ピーチ・ボトム-3号炉	NT3	柏崎刈羽原子力5号機	NT3	カクラパー-1号炉
NT3	フィッツパトリック炉	NT3	柏崎刈羽原子力6号機	NT3	カクラパー-2号炉
NT3	フィップスベント-1号炉	NT3	柏崎刈羽原子力7号機	NT3	コルドバ炉
NT3	フィップスベント-2号炉	NT3	浜岡原子力1号機	NT3	ジェンティリー1号炉
NT3	フィリップスブルグ-1号炉	NT3	浜岡原子力2号機	NT3	ジェンティリー2号炉
NT3	フォルスマルク-1号炉	NT3	浜岡原子力3号機	NT3	ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3	フォルスマルク-2号炉	NT3	浜岡原子力4号機	NT3	ダーリントン-1号炉
NT3	フォルスマルク-3号炉	NT3	浜岡原子力5号機	NT3	ダーリントン-2号炉
NT3	ブラウンフェリー-1号炉	NT3	福島第一原子力1号機	NT3	ダーリントン-3号炉
NT3	ブラウンフェリー-2号炉	NT3	福島第一原子力2号機	NT3	ダーリントン-4号炉
NT3	ブラウンフェリー-3号炉	NT3	福島第一原子力3号機	NT3	チェルナボダー-1号炉
NT3	ブラックフォックス-1号炉	NT3	福島第一原子力4号機	NT3	チェルナボダー-2号炉
NT3	ブラックフォックス-2号炉	NT3	福島第一原子力5号機	NT3	ピッカリング-1号炉
NT3	ブランズウィック-1号炉	NT3	福島第一原子力6号機	NT3	ピッカリング-2号炉
NT3	ブランズウィック-2号炉	NT3	福島第二原子力1号機	NT3	ピッカリング-3号炉
NT3	ブルンスビュッテル炉	NT3	福島第二原子力2号機	NT3	ピッカリング-4号炉
NT3	フンボルト湾炉	NT3	福島第二原子力3号機	NT3	ピッカリング-5号炉
NT3	ベイリー-1号炉	NT3	福島第二原子力4号機	NT3	ピッカリング-6号炉
NT3	ペリー-1号炉	NT3	龍門-1号炉	NT3	ピッカリング-7号炉
NT3	ペリー-2号炉	NT3	龍門-2号炉	NT3	ピッカリング-8号炉
NT3	ベル炉	NT3	e b w r 炉	NT3	ブルース-1号炉
NT3	ホープクリッカー-1号炉	NT3	e n e l -4号炉	NT3	ブルース-2号炉
NT3	ホープクリッカー-2号炉	NT3	e r r 炉	NT3	ブルース-3号炉
NT3	ボルサ・チカー-1号炉	NT3	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT3	ブルース-4号炉
NT3	ボルサ・チカー-2号炉	NT3	h d r 炉	NT3	ブルース-5号炉
NT3	ボーンズ炉	NT3	j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT3	ブルース-6号炉
NT3	ミュレレベルグ炉	NT3	j p d r (動力試験) 炉	NT3	ブルース-7号炉
NT3	ミルストン-1号炉	NT3	l a c b w r 炉	NT3	ブルース-8号炉
NT3	メンドシノー-1号炉	NT3	o k g -1号炉	NT3	ポイント・ルブロー-1号炉
NT3	メンドシノー-2号炉	NT3	o k g -2号炉	NT3	ポイント・ルブロー-2号炉
NT3	モンタギュー-1号炉	NT3	o k g -3号炉	NT3	ラジャスタン-1号炉
NT3	モンタギュー-2号炉	NT3	r w e -バイエルンヴェルク炉	NT3	ラジャスタン-2号炉
NT3	モンタルト・ディ・カストロ-1号炉	NT3	s l -1号炉	NT3	ラジャスタン-3号炉
		NT3	v b w r 炉	NT3	ラジャスタン-4号炉
				NT3	月城 (wolsung) -1号炉

- NT3** 月城 (wolsung) - 2号炉
NT3 月城 (wolsung) - 3号炉
NT3 月城 (wolsung) - 4号炉
NT3 秦山-3-1号炉
NT3 秦山-3-2号炉
NT3 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 npd 炉
NT2 carem 25 炉
NT2 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2 cp (シカゴパイル) - 2号炉
NT2 cp (シカゴパイル) - 3号炉
NT2 cp (シカゴパイル) - 5号炉
NT2 cp-3m号炉
NT2 cvtr (カロライナス) 炉
NT2 dmtr 炉
NT2 dr-1号炉
NT2 dr-2号炉
NT2 dr-3号炉
NT2 ebor 炉
NT2 egcr 炉
NT2 eocr 炉
NT2 esada-vesr 炉
NT2 essor 炉
NT2 etr (工学試験) 炉
NT2 etrc 炉
NT2 etrr-2号炉
NT2 ewg-1号炉
NT2 fir-1号炉
NT2 fnr 炉
NT2 fr-2号炉
NT2 frg-1号炉
NT2 frm-ii 炉
NT2 g-1号炉
NT2 g-2号炉
NT2 g-3号炉
NT2 ga シオアベッシー 炉
NT2 ga (ゼネラル・アトムックス社) 標準炉
NT2 getr 炉
NT2 hbwr 炉
NT2 hew-305 炉
NT2 hibr (高中性子束ビーム) 炉
NT2 hfetr (高中性子束工学試験) 炉
NT2 hfir (定常中性子源) 炉
NT2 hfr (高中性子束) 炉
NT2 hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2 hnpr (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2 hor 炉
NT2 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT2 hwctr 炉
NT2 hwzpr 炉
NT2 iear-1号炉
NT2 igr 炉
NT2 irl 炉
NT2 irr-1号炉
NT2 irt バグダッド 炉
NT2 irt 炉
NT2 irt-ソフィア 炉
NT2 irt-1 リビア 炉
NT2 irt-2000 ジャカルタ 炉
NT2 irt-2000 モスクワ 炉
NT2 irt-c 炉
NT2 irt-f 炉
NT2 ivv-2m 炉
NT2 jatr (ふげん) 炉
NT2 jen 炉
NT2 jen-1号炉
NT2 knk (カールスルーエ) 炉
NT2 kuhfr (京都大学高中性子束) 炉
NT2 lfr 炉
NT2 litr 炉
NT2 lpr 炉
NT2 lptr 炉
NT2 lvr-15 炉
NT2 mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2 mnsr 型炉
NT3 ガーラー-1号炉
NT3 mnsr-ciae (北京) 炉
NT3 mnsr-sd (山東) 炉
NT3 mnsr-sh (上海) 炉
NT3 mnsr-sz (深址) 炉
NT3 nirr-1号炉
NT3 parrr-2号炉
NT3 srrr-1号炉
NT2 mrr 炉
NT2 msre 炉
NT2 mtr (材料試験) 炉
NT2 mzfr (カールスルーエ) 炉
NT2 nbsr 炉
NT2 ncscr-1号炉
NT2 netr 炉
NT2 nhr-5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT2 nrx 炉
NT2 ntr 炉
NT2 nur 炉
NT2 ovr 炉
NT2 pctr 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT2 pik 物理モデル 炉
NT2 pik 炉
NT2 pnprf 炉
NT2 prr 炉
NT2 pse 炉
NT2 pstr 炉
NT2 pur-1号炉
NT2 pwr (加圧水型原子) 炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉
NT3 アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉
NT3 アギーレ 炉
NT3 アスコ-1号炉
NT3 アスコ-2号炉
NT3 アトランティック-1号炉
NT3 アトランティック-2号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー-1号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー-2号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー-3号炉
NT3 アルビン・w・ヴォーグラー-4号炉
NT3 アルマラス-1号炉
NT3 アルマラス-2号炉
NT3 アングラ-1号炉
NT3 アングラ-2号炉
NT3 アングラ-3号炉
NT3 イエロークリーク-1号炉
NT3 イエロークリーク-2号炉
NT3 イザール-2号炉
NT3 イラン-1号炉
NT3 イラン-2号炉
NT3 インディアン・ポイント-1号炉
NT3 インディアン・ポイント-2号炉
NT3 インディアン・ポイント-3号炉
NT3 ウェスティングハウス社標準炉
NT3 ウォーターフォード-3号炉
NT3 ウォーターフォード-4号炉
NT3 ウルフ・クリーク-1号炉
NT3 ウンターバーザー 炉
NT3 エムスラント 炉
NT3 エリー湖-1号炉
NT3 エリー湖-2号炉
NT3 オクテムベリヤン-2号炉
NT3 オコニー-1号炉
NT3 オコニー-2号炉
NT3 オコニー-3号炉
NT3 オットー・ハーン 炉
NT3 オブリッヒハイム 炉
NT3 オルキルト-3号炉
NT3 カットノン-1号炉
NT3 カットノン-2号炉
NT3 カットノン-3号炉
NT3 カットノン-4号炉
NT3 カトバー-1号炉
NT3 カトバー-2号炉
NT3 カルバートクリフス-1号炉
NT3 カルバートクリフス-2号炉
NT3 カルフーン-1号炉
NT3 カルフーン-2号炉
NT3 キウォーニ 炉
NT3 キャラウェイ-1号炉
NT3 キャラウェイ-2号炉
NT3 クアニカシー-1号炉
NT3 クアニカシー-2号炉
NT3 クッカー-1号炉
NT3 クッカー-2号炉
NT3 クバーグ-1号炉
NT3 クバーグ-2号炉
NT3 グラーフェンラインフェルト 炉
NT3 グラブリーヌ-1号炉
NT3 グラブリーヌ-2号炉
NT3 グラブリーヌ-3号炉
NT3 グラブリーヌ-4号炉
NT3 グラブリーヌ-5号炉
NT3 グラブリーヌ-6号炉
NT3 グリーンウッド-2号炉
NT3 グリーンウッド-3号炉
NT3 グリーンカウンティ 炉
NT3 クリスタルリバー-3号炉
NT3 クリスタルリバー-4号炉
NT3 クリュアス-1号炉
NT3 クリュアス-2号炉
NT3 クリュアス-3号炉
NT3 クリュアス-4号炉
NT3 クルスコ 炉
NT3 グロウンデ 炉
NT3 ゲスゲン 炉
NT3 コネチカット・ヤンキー 炉
NT3 コマンチェ・ピーク-1号炉
NT3 コマンチェ・ピーク-2号炉
NT3 ゴルフエッシュ-1号炉
NT3 ゴルフエッシュ-2号炉

NT3	ザイオンー1号炉	NT3	デービス・ベッセー2号炉	NT3	フィリップスブルグー2号炉
NT3	ザイオンー2号炉	NT3	デービス・ベッセー3号炉	NT3	フェッセンハイムー1号炉
NT3	サイズウェルーb炉	NT3	トリカスタンー1号炉	NT3	フェッセンハイムー2号炉
NT3	サウス・テキサスー1号炉	NT3	トリカスタンー2号炉	NT3	フォークドリバーー1号炉
NT3	サウス・テキサスー2号炉	NT3	トリカスタンー3号炉	NT3	フラマンビルー1号炉
NT3	サクストン炉	NT3	トリカスタンー4号炉	NT3	フラマンビルー2号炉
NT3	サバンナ炉	NT3	トリリョー1号炉	NT3	フラマンビルー3号炉
NT3	サマー1号炉	NT3	トロージャン炉	NT3	ブルー・ヒルズー1号炉
NT3	サリーー1号炉	NT3	ドールー1号炉	NT3	ブルー・ヒルズー2号炉
NT3	サリーー2号炉	NT3	ドールー2号炉	NT3	ブレードウッドー1号炉
NT3	サリーー3号炉	NT3	ドールー3号炉	NT3	ブレードウッドー2号炉
NT3	サリーー4号炉	NT3	ドールー4号炉	NT3	プレリー・アイランドー1号炉
NT3	サンタルバンー1号炉	NT3	ネッカーー1号炉	NT3	プレリー・アイランドー2号炉
NT3	サンタルバンー2号炉	NT3	ネッカーー2号炉	NT3	ブロックドルフ炉
NT3	サン・オノフレー1号炉	NT3	ノイボッツー1号炉	NT3	ヘイブンー1号炉
NT3	サン・オノフレー2号炉	NT3	ノイボッツー2号炉	NT4	コシュコノングー1号炉
NT3	サン・オノフレー3号炉	NT3	ノージャンー1号炉	NT3	ヘイブンー2号炉
NT3	サン・デザートー1号炉	NT3	ノージャンー2号炉	NT4	コシュコノングー2号炉
NT3	サン・デザートー2号炉	NT3	ノースアンナー1号炉	NT3	ベツナウー1号炉
NT3	サン・ローランーb1号炉	NT3	ノースアンナー2号炉	NT3	ベツナウー2号炉
NT3	サン・ローランーb2号炉	NT3	ノースアンナー3号炉	NT3	ペブルスプリングスー1号炉
NT3	シーブルックー1号炉	NT3	ノースアンナー4号炉	NT3	ペブルスプリングスー2号炉
NT3	シーブルックー2号炉	NT3	ノースコーストー1号炉	NT3	ベルビルー1号炉
NT3	ジェームス・ポートー1号炉	NT3	パイロンー1号炉	NT3	ベルビルー2号炉
NT3	ジェームス・ポートー2号炉	NT3	パイロンー2号炉	NT3	ベルフォンテー1号炉
NT3	シッピングボート炉	NT3	パット炉	NT3	ベルフォンテー2号炉
NT3	シノンーb2号炉	NT3	ハムウェントロップ炉	NT3	ポイント・ビーチー1号炉
NT3	シノンーb3号炉	NT3	ハリスー1号炉	NT3	ポイント・ビーチー2号炉
NT3	シノンーb4号炉	NT3	ハリスー2号炉	NT3	ボルセラ炉
NT3	シノンーb1号炉	NT3	ハリスー3号炉	NT3	マーブル・ヒルー1号炉
NT3	シボーー1号炉	NT3	ハリスー4号炉	NT3	マーブル・ヒルー2号炉
NT3	シボーー2号炉	NT3	パリセードー1号炉	NT3	マクガイヤーー1号炉
NT3	シュターデ炉	NT3	パリュエルー1号炉	NT3	マクガイヤーー2号炉
NT3	ショーa号炉	NT3	パリュエルー2号炉	NT3	マリブー1号炉
NT3	ショーbー1号炉	NT3	パリュエルー3号炉	NT3	ミッドランドー1号炉
NT3	ショーbー2号炉	NT3	パリュエルー4号炉	NT3	ミッドランドー2号炉
NT3	ジーナー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー1号炉	NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT3	スターリングー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー2号炉	NT3	ミルストーンー2号炉
NT3	スターリングー2号炉	NT3	パロ・ヴェルデー3号炉	NT3	ミルストーンー3号炉
NT3	スリーマイル・アイランドー1号炉	NT3	パロ・ヴェルデー4号炉	NT3	むつ炉
NT3	スリーマイル・アイランドー2号炉	NT3	パロ・ヴェルデー5号炉	NT3	メイン・ヤンキー炉
NT3	セーレムー1号炉	NT3	バンデロスー2号炉	NT3	ヤンキーロー号炉
NT3	セーレムー2号炉	NT3	ハンビッー1号炉	NT3	ラインスベルグ akw 1号炉
NT3	セコイヤー1号炉	NT3	ハンビッー2号炉	NT3	ランチェ・セコー1号炉
NT3	セコイヤー2号炉	NT3	ハンビッー3号炉	NT3	リングハルスー2号炉
NT3	ソリーター1号炉	NT3	ハンビッー4号炉	NT3	リングハルスー3号炉
NT3	ターキー・ポイントー3号炉	NT3	ハンビッー5号炉	NT3	リングハルスー4号炉
NT3	ターキー・ポイントー4号炉	NT3	ハンビッー6号炉	NT3	ルーシーー1号炉
NT3	タイロンー1号炉	NT3	パンリリーー1号炉	NT3	ルーシーー2号炉
NT3	タイロンー2号炉	NT3	パンリリーー2号炉	NT3	ルブレイエー1号炉
NT3	ダンビエルー1号炉	NT3	パンリリーー3号炉	NT3	ルブレイエー2号炉
NT3	ダンビエルー2号炉	NT3	パーキンスー1号炉	NT3	ルブレイエー3号炉
NT3	ダンビエルー3号炉	NT3	パーキンスー2号炉	NT3	ルブレイエー4号炉
NT3	ダンビエルー4号炉	NT3	パーキンスー3号炉	NT3	ルブール炉
NT3	チアンジュ炉	NT3	ビブリスー1号炉	NT3	レーニン炉
NT3	チアンジュー2号炉	NT3	ビブリスー2号炉	NT3	レオニード・ブレジネフ炉
NT3	チアンジュー3号炉	NT3	ビブリスー3号炉	NT3	レメルシェン炉
NT3	チェロキーー1号炉	NT3	ビブリスー4号炉	NT3	レモニスー1号炉
NT3	チェロキーー2号炉	NT3	ビブリスー5号炉	NT3	レモニスー2号炉
NT3	チェロキーー3号炉	NT3	ビュージェイ2号炉	NT3	ロシア型加圧水型炉
NT3	チャシュマー1号炉	NT3	ビュージェイ3号炉	NT4	アルメニア1号炉
NT3	チャシュマー2号炉	NT3	ビュージェイ4号炉	NT4	アルメニア2号炉
NT3	チャシュマー3号炉	NT3	ビュージェイ5号炉	NT4	カリニンー1号炉
NT3	ディアブロ・キャニオンー1号炉	NT3	ピルグリムー2号炉	NT4	カリニンー2号炉
NT3	ディアブロ・キャニオンー2号炉	NT3	ピルグリムー3号炉	NT4	カリニンー3号炉
NT3	デービス・ベッセー1号炉	NT3	ビーバーバレーー1号炉	NT4	カリニンー4号炉
		NT3	ビーバーバレーー2号炉	NT4	クダシクラムー1号炉
		NT3	ファーリーー1号炉		
		NT3	ファーリーー2号炉		
		NT3	ファーンウムー1号炉		
		NT3	ファーンウムー2号炉		

NT4	クダシラヤマ-2号炉	NT3	ロビンソン-2号炉	NT3	陽江-1号炉
NT4	グライフスバルト1号炉	NT3	ワッツバー-1号炉	NT3	陽江-2号炉
NT4	グライフスバルト2号炉	NT3	ワッツバー-2号炉	NT3	陽江-3号炉
NT4	グライフスバルト3号炉	NT3	伊方1号機	NT3	陽江-4号炉
NT4	グライフスバルト4号炉	NT3	伊方2号機	NT3	嶺澳-1号炉
NT4	グライフスバルト5号炉	NT3	伊方3号機	NT3	嶺澳-2号炉
NT4	グライフスバルト6号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) -1号炉	NT3	嶺澳-3号炉
NT4	ケセロフチェー1号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) -2号炉	NT3	嶺澳-4号炉
NT4	コズロドイ1号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) -3号炉	NT3	b a s f -1号炉
NT4	コズロドイ2号炉	NT3	蔚珍 (ulchin) -4号炉	NT3	b a s f -2号炉
NT4	コズロドイ3号炉	NT3	蔚珍-5号炉	NT3	b r -3号炉
NT4	コズロドイ4号炉	NT3	蔚珍-6号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・
NT4	コズロドイ5号炉	NT3	玄海原子力1号炉		ウィルコックス社) 標準炉
NT4	コズロドイ6号炉	NT3	玄海原子力2号炉	NT3	c a r e m 25炉
NT4	コラー1号炉	NT3	玄海原子力3号炉	NT3	c e (コンパッション・エン
NT4	コラー2号炉	NT3	玄海原子力4号炉		ジニアリング社) 標準炉
NT4	コラー3号炉	NT3	古里-1号炉	NT3	e f d r -50炉
NT4	コラー4号炉	NT3	古里-2号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実
NT4	ザポロジェー1号炉	NT3	古里-3号炉		験) 炉
NT4	ザポロジェー2号炉	NT3	古里-4号炉	NT3	m h -1 a 炉
NT4	ザポロジェー3号炉	NT3	紅沿河-1号炉	NT3	n e p -1号炉
NT4	ザポロジェー4号炉	NT3	紅沿河-2号炉	NT3	n e p -2号炉
NT4	ザポロジェー5号炉	NT3	紅沿河-3号炉	NT3	p m -2 a 炉
NT4	ザポロジェー6号炉	NT3	紅沿河-4号炉	NT3	p m -3 a 炉
NT4	シュテンダール-1号炉	NT3	高浜1号機	NT3	p n p p -1号炉
NT4	タータリアン炉	NT3	高浜2号機	NT3	s l c 原型炉
NT4	テメリン-1号炉	NT3	高浜3号機	NT3	s e l n i 炉
NT4	テメリン-2号炉	NT3	高浜4号機	NT3	s m -1号炉
NT4	ドコバニー1号炉	NT3	新月城-1号炉	NT3	s m -1 a 号炉
NT4	ドコバニー2号炉	NT3	新古里-1号炉	NT3	t v a -1号炉
NT4	ドコバニー3号炉	NT3	新古里-2号炉	NT3	t v a -2号炉
NT4	ドコバニー4号炉	NT3	新古里-3号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力
NT4	ノボボロネジ-1号炉	NT3	泰山-1号炉		供給会社) -1号炉
NT4	ノボボロネジ-2号炉	NT3	泰山-2-1号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力
NT4	ノボボロネジ-3号炉	NT3	泰山-2-2号炉		供給会社) -3号炉
NT4	ノボボロネジ-4号炉	NT3	泰山-2-3号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力
NT4	ノボボロネジ-5号炉	NT3	泰山-2-4号炉		供給会社) -4号炉
NT4	パクシュー1号炉	NT3	川内原子力1号機	NT3	w n p (ワシントン公益電力
NT4	パクシュー2号炉	NT3	川内原子力2号機		供給会社) -5号炉
NT4	パクシュー3号炉	NT3	大亜湾-1号炉	NT3	w u p -3号炉
NT4	パクシュー4号炉	NT3	大亜湾-2号炉	NT3	w u p -4号炉
NT4	バラコポー1号炉	NT3	大飯1号機	NT3	w u p -5号炉
NT4	バラコポー2号炉	NT3	大飯2号機	NT3	w u p -6号炉
NT4	バラコポー3号炉	NT3	大飯3号機	NT3	w y h l -1号炉
NT4	バラコポー4号炉	NT3	大飯4号機	NT3	w y h l -2号炉
NT4	フメリヌイーツィクイイ (NT3	長江-1号炉	NT2	r -1号炉
	k h m e l n i t s k i j) -1号炉	NT3	長江-2号炉	NT2	r - a 炉
NT4	フメリヌイーツィクイイ (NT3	敦賀2号機	NT2	r a -10号炉
	k h m e l n i t s k i j) -2号炉	NT3	寧徳-1号炉	NT2	r a -5号炉
NT4	フラグアー1号炉	NT3	寧徳-2号炉	NT2	r a -6号炉
NT4	ブラフトヴィツェ-1号炉	NT3	寧徳-3号炉	NT2	r a -8号炉
NT4	ボフニチェヴ-1号炉	NT3	寧徳-4号炉	NT2	r b -1号炉
NT4	ボフニチェヴ-2号炉	NT3	馬鞍山-1号炉	NT2	r b -2号炉
NT4	モホフチェー1号炉	NT3	馬鞍山-2号炉	NT2	r g -1 m 号炉
NT4	モホフチェー2号炉	NT3	泊1号機	NT2	r i t m o 炉
NT4	ロストフ-1号炉	NT3	泊2号機	NT2	r t s -1号炉
NT4	ロストフ-2号炉	NT3	泊3号機	NT2	s a p h i r 炉
NT4	ロストフ-3号炉	NT3	美浜1号機	NT2	s h c a 炉
NT4	ロビーサー1号炉	NT3	美浜2号機	NT2	s m -2号炉
NT4	ロビーサー2号炉	NT3	美浜3号機	NT2	s p e r t -1号炉
NT4	ロブノ-1号炉	NT3	福清-1号炉	NT2	s p e r t -2号炉
NT4	ロブノ-2号炉	NT3	福清-2号炉	NT2	s p e r t -3号炉
NT4	ロブノ-3号炉	NT3	福清-3号炉	NT2	s p e r t -4号炉
NT4	ロブノ-4号炉	NT3	福清-4号炉	NT2	s p r -2号炉
NT4	ロブノ-5号炉	NT3	福清-5号炉	NT2	s r -1号炉
NT4	田湾-1号炉	NT3	福清-6号炉	NT2	s r -305炉
NT4	田湾-2号炉	NT3	方家山-1号炉	NT2	s r -3 p 炉
NT4	南ウクライナー1号炉	NT3	方家山-2号炉	NT2	s r e 炉
NT4	南ウクライナー2号炉	NT3	防城港-1号炉	NT2	s r r c - u t r -100炉
NT4	南ウクライナー3号炉	NT3	防城港-2号炉	NT2	s t e k 炉

- NT2** s t i r 炉
NT2 s u p o 炉
NT2 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
NT2 t h e t i s 炉
NT2 t h t r - 3 0 0 炉
NT2 t r - 1 号炉
NT2 t r - 2 号炉
NT2 t r r - 1 号炉
NT2 t z 1 炉
NT2 t z 2 炉
NT2 u c b r r 炉
NT2 u f t r 炉
NT2 u h t r e x 炉
NT2 u k n r 炉
NT2 u m n e - 1 号炉
NT2 u m r r 炉
NT2 u r r 炉
NT2 u t r r 炉
NT2 u v a r 炉
NT2 u w n r 炉
NT2 u w t r 炉
NT2 v g - 4 0 0 炉
NT2 v g r - 5 0 炉
NT2 v p i - u t r - 1 0 炉
NT2 v r - 1 号炉
NT2 w p i r 炉
NT2 w r - 1 号炉
NT2 w r r r 炉
NT2 w s u r 炉
NT2 w t r 炉
NT2 w w r - 2 炉
NT2 w w r - k - アルマトイ炉
NT2 w w r - m - キエフ炉
NT2 w w r - m - レニングラード炉
NT2 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT2 w w r - s - カイロ炉
NT2 w w r - s - タシケント炉
NT2 w w r - s - ブカレスト炉
NT2 w w r - s - ブダベスト炉
NT2 w w r - s - プラハ炉
NT2 w w r - s - モスクワ炉
NT2 w w r - z 炉
NT2 x 1 0 炉
NT2 z e d - 2 号炉
NT2 z l f r 炉
NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
NT1 濃縮ウラン炉
NT2 アーガス炉
NT2 アストラ炉
NT2 アプサラ炉
NT2 アボガドロ s - 1 号炉
NT2 アルゴノート型炉
NT3 アテネ炉
NT3 アルゴス炉
NT3 アルゴノート炉
NT3 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
NT3 ジェイソン炉
NT3 シュタルク炉
NT3 ストラスブール・クロネンブルグ炉
NT3 ネストール炉
NT3 モアタ炉
NT3 ユリス炉
NT3 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
NT3 a e g - p r - 1 0 号炉
NT3 a r b i 炉
NT3 l f r 炉
NT3 r a - 1 号炉
NT3 r b - 2 号炉
NT3 r i e n - 1 号炉
NT3 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
NT3 u f t r 炉
NT3 u r r 炉
NT3 v p i - u t r - 1 0 炉
NT2 アンナ炉
NT2 イアン - r 1 号炉
NT2 イグナリナー - 1 号炉
NT2 イグナリナー - 2 号炉
NT2 イシス炉
NT2 イスプラ - 1 号炉
NT2 ヴィダルー - 1 号炉
NT2 ヴィダルー - 2 号炉
NT2 エアロジェット・ジェネラル社
 ニュークレオニクス炉
NT2 エスサラーム炉
NT2 エンリコ・フェルミー - 1 号炉
NT2 オールドベリ - b 炉
NT2 オシリス炉
NT2 オパール炉
NT2 カブリ炉
NT2 ギドラ炉
NT2 クルスクー - 1 号炉
NT2 クルスクー - 2 号炉
NT2 クルスクー - 3 号炉
NT2 クルスクー - 4 号炉
NT2 コーラル - 1 号炉
NT2 コンソート - 2 号炉
NT2 サファリ - 1 号炉
NT2 サミット - 1 号炉
NT2 サミット - 2 号炉
NT2 ジュール・ホロビッツ炉
NT2 シュメハウゼン - 2 号炉
NT2 シレーヌ炉
NT2 シロエット炉
NT2 シロエ炉
NT2 ジープ - 2 号炉
NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT2 スモレンスク - 1 号炉
NT2 スモレンスク - 2 号炉
NT2 スモレンスク - 3 号炉
NT2 スローポーク型炉
NT3 スローポーク・アルバータ炉
NT3 スローポーク・オタワ炉
NT3 スローポーク・ダルジー炉
NT3 スローポーク・トロント炉
NT3 スローポーク・モントリオール炉
NT3 スローポーク・w n r e 炉
NT2 チェルノブイリー - 1 号炉
NT2 チェルノブイリー - 2 号炉
NT2 チェルノブイリー - 3 号炉
NT2 チェルノブイリー - 4 号炉
NT2 デイダー炉
NT2 デモクリトス炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 トリガ型原子炉
NT3 カルティニー p p n y 炉
NT3 ガルフトリガマーク iii 型炉
NT3 コーネルトリガマーク ii 型炉
NT3 コロラドトリガマーク iii 型炉
NT3 ダウ・トリガマーク i 型炉
NT3 トリガ型テキサス炉
NT3 トリガ型ブラジル炉
NT3 トリガ型ベテラン炉
NT3 トリガー - 1 型アリゾナ炉
NT3 トリガー - 1 型カリフォルニア炉
NT3 トリガー - 1 型ハイデルベルグ炉
NT3 トリガー - 1 型ハノーバー炉
NT3 トリガー - 1 型ハンフォード炉
NT3 トリガー - 1 型ミシガン炉
NT3 トリガー - 2 型イリノイ炉
NT3 トリガー - 2 型ウィーン炉
NT3 トリガー - 2 型カンザス炉
NT3 トリガー - 2 型ソウル炉
NT3 トリガー - 2 型ダラト炉
NT3 トリガー - 2 型パヴィア炉
NT3 トリガー - 2 型バンングラデシュ炉
NT3 トリガー - 2 型バンドン炉
NT3 トリガー - 2 型ピテシュチ炉
NT3 トリガー - 2 型マインツ炉
NT3 トリガー - 2 型リュブリャナ炉
NT3 トリガー - 2 型ローマ炉
NT3 トリガー - 2 型武蔵工業大学炉
NT3 トリガー - 2 型立教大学炉
NT3 トリガー - 2 型炉
NT3 トリガー - 3 型サラサル炉
NT3 トリガー - 3 型ソウル炉
NT3 トリガー - 3 型ミュンヘン炉
NT3 トリガー - 3 型ラ・ホイヤ炉
NT3 トリコ炉
NT3 a f r r i 炉
NT3 a t p r 炉
NT3 f i r - 1 号炉
NT3 f r f - 2 号炉
NT3 f r n 炉
NT3 l o p r a 炉
NT3 n s c r 炉
NT3 o s t r 炉
NT3 p r p r 炉
NT3 p s t r 炉
NT3 r t p 炉
NT3 u c b r r 炉
NT3 u w n r 炉
NT3 w s u r 炉
NT2 トリトン炉
NT2 ニーダアイヒバッハ k k n 炉
NT2 ネバダ大学炉
NT2 ハーモニー炉
NT2 バイバー炉
NT2 パルサー・バッファロー炉
NT2 ヒーロー炉
NT2 ピーチ・ボトム - 1 号炉
NT2 ビーナス炉
NT2 フーバス炉
NT2 フェニックス炉
NT2 プルート炉
NT2 フルトン - 1 号炉
NT2 フルトン - 2 号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 プロテウス炉
NT2 ペガーズ炉
NT2 ペギー炉
NT2 ヘクター炉
NT2 ヘラルド炉
NT2 ペリーマン - 1 号炉
NT2 ペリーマン - 2 号炉
NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ペロヤルスク - 1 号炉
NT2 ペロヤルスク - 2 号炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 ボーラックス - 1 号炉
NT2 ボーラックス - 2 号炉

NT2	ボーラックス-3号炉	NT3	タラプルー-2号炉	NT3	ラサルー-2号炉
NT2	ボーラックス-4号炉	NT3	ツルナーフェルト炉	NT3	リバーベンド-1号炉
NT2	ボーラックス-5号炉	NT3	デュアン・アーノルド-1号炉	NT3	リバーベンド-2号炉
NT2	マーリン炉			NT3	リメリック-1号炉
NT2	マズルカ炉	NT3	ドレスデン-1号炉	NT3	リメリック-2号炉
NT2	マリア炉	NT3	ドレスデン-2号炉	NT3	リングハルス-1号炉
NT2	マリーラ炉	NT3	ドレスデン-3号炉	NT3	リンゲン kwl 炉
NT2	マルビッケン炉	NT3	ドーデバルト炉	NT3	金山-1号炉
NT2	ミネルヴェエ炉	NT3	ナインマイルポイント-1号炉	NT3	金山-2号炉
NT2	メープル型炉	NT3	ナインマイルポイント-2号炉	NT3	国聖-1号炉
NT2	メープル炉			NT3	国聖-2号炉
NT2	メルジネー-1号炉	NT3	ハーツビル-1号炉	NT3	志賀原子力1号機
NT2	モンドレーe1-3号炉	NT3	ハーツビル-2号炉	NT3	志賀原子力2号機
NT2	モンドレーe1-4号炉	NT3	ハーツビル-3号炉	NT3	女川原子力1号機
NT2	ヤヌス炉	NT3	ハーツビル-4号炉	NT3	女川原子力2号機
NT2	ラナ炉	NT3	パスマインダー炉	NT3	女川原子力3号機
NT2	ラプソディー炉	NT3	ハッチ-1号炉	NT3	島根原子力1号機
NT2	リド炉	NT3	ハッチ-2号炉	NT3	島根原子力2号機
NT2	ルーセンス炉	NT3	バーセベッカー-1号炉	NT3	島根原子力3号機
NT2	レニングラード-1号炉	NT3	バーセベッカー-2号炉	NT3	東海第二号機
NT2	レニングラード-2号炉	NT3	バートン-1号炉	NT3	東通-1号炉
NT2	レニングラード-3号炉	NT3	バートン-2号炉	NT3	敦賀1号機
NT2	レニングラード-4号炉	NT3	バートン-3号炉	NT3	柏崎刈羽原子力1号機
NT2	ロスボ炉	NT3	バートン-4号炉	NT3	柏崎刈羽原子力2号機
NT2	核燃焼炉	NT3	バーモント・ヤンキー炉	NT3	柏崎刈羽原子力3号機
NT2	出力過渡炉試験炉	NT3	ビッグ・ロック・ポイント炉	NT3	柏崎刈羽原子力4号機
NT2	蒸気発生重水炉	NT3	ピルグリム-1号炉	NT3	柏崎刈羽原子力5号機
NT2	超高温ガス冷却炉	NT3	ピーチ・ボトム-2号炉	NT3	柏崎刈羽原子力6号機
NT2	東芝原子炉 (t t r - 1)	NT3	ピーチ・ボトム-3号炉	NT3	柏崎刈羽原子力7号機
NT2	沸騰水型原子炉	NT3	フィッツパトリック炉	NT3	浜岡原子力1号機
NT3	アレンクリーカー-1号炉	NT3	フィップスベント-1号炉	NT3	浜岡原子力2号機
NT3	アレンクリーカー-2号炉	NT3	フィップスベント-2号炉	NT3	浜岡原子力3号機
NT3	イザルー-1号炉	NT3	フィリップスブルグ-1号炉	NT3	浜岡原子力4号機
NT3	ヴァーブランクー-1号炉	NT3	フォルスマルクー-1号炉	NT3	浜岡原子力5号機
NT3	ヴァーブランクー-2号炉	NT3	フォルスマルクー-2号炉	NT3	福島第一原子力1号機
NT3	ヴィルガッセン炉	NT3	フォルスマルクー-3号炉	NT3	福島第一原子力2号機
NT3	エンリコ・フェルミー-2号炉	NT3	ブラウンフェリー-1号炉	NT3	福島第一原子力3号機
NT3	オイスター・クリーカー-1号炉	NT3	ブラウンフェリー-2号炉	NT3	福島第一原子力4号機
NT3	オルキルト-1号炉	NT3	ブラウンフェリー-3号炉	NT3	福島第一原子力5号機
NT3	オルキルト-2号炉	NT3	ブラックフォックス-1号炉	NT3	福島第一原子力6号機
NT3	カール vak 炉	NT3	ブラックフォックス-2号炉	NT3	福島第二原子力1号機
NT3	カイザーアウグスト炉	NT3	ブランズウィック-1号炉	NT3	福島第二原子力2号機
NT3	ガガリアノ炉	NT3	ブランズウィック-2号炉	NT3	福島第二原子力3号機
NT3	ガローニャ炉	NT3	ブルンスビュッテル炉	NT3	福島第二原子力4号機
NT3	クーパー炉	NT3	フンボルト湾炉	NT3	龍門-1号炉
NT3	グラーベン-1号炉	NT3	ペイリー-1号炉	NT3	龍門-2号炉
NT3	グラーベン-2号炉	NT3	ペリー-1号炉	NT3	e b w r 炉
NT3	グラント・ガルフ-1号炉	NT3	ペリー-2号炉	NT3	e n e l - 4号炉
NT3	グラント・ガルフ-2号炉	NT3	ベル炉	NT3	e r r 炉
NT3	クリュメル炉	NT3	ホープクリーカー-1号炉	NT3	ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
NT3	クリントン-1号炉	NT3	ホープクリーカー-2号炉	NT3	h d r 炉
NT3	クリントン-2号炉	NT3	ボルサ・チカー-1号炉	NT3	j p d r (動力試験炉) 改造炉
NT3	クワッド・シティーズ-1号炉	NT3	ボルサ・チカー-2号炉	NT3	j p d r (動力試験) 炉
NT3	クワッド・シティーズ-2号炉	NT3	ポーナス炉	NT3	l a c b w r 炉
NT3	グンドレミンゲン-2号炉	NT3	ミュレベルグ炉	NT3	o k g - 1号炉
NT3	グンドレミンゲン-3号炉	NT3	ミルストン-1号炉	NT3	o k g - 2号炉
NT3	コフレンテス炉	NT3	メンドシノー-1号炉	NT3	o k g - 3号炉
NT3	サスケハナ-1号炉	NT3	メンドシノー-2号炉	NT3	r w e - バイエルンヴェルク炉
NT3	サスケハナ-2号炉	NT3	モンタギュー-1号炉	NT3	s l - 1号炉
NT3	ショーハム炉	NT3	モンタギュー-2号炉	NT3	v b w r 炉
NT3	ジンマー-1号炉	NT3	モンタルト・ディ・カストロ-1号炉	NT3	v k - 50 (ウリャノフスク) 炉
NT3	ジンマー-2号炉	NT3	モンタルト・ディ・カストロ-2号炉	NT3	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉
NT3	スカジット-1号炉	NT3	モンティセロ炉	NT2	a c p r (円形炉心パルス) 炉
NT3	スカジット-2号炉	NT3	ライブシュタット炉	NT2	a f s r 炉
NT3	ダグラスポイント-1号炉	NT3	ラグナ・ヴェルデー-1号炉	NT2	a g r (改良型ガス冷却) 型炉
NT3	ダグラスポイント-2号炉	NT3	ラグナ・ヴェルデー-2号炉		
NT3	タラプルー-1号炉	NT3	ラサルー-1号炉		

NT3	ウィンズケールw a g r 炉	NT2	h f b r (高中中性子束ビーム) 炉	NT2	n c s c r - 1号炉
NT3	コノズ・キー-b 炉	NT2	h f e t r (高中中性子束工学試験) 炉	NT2	n h r r - 5号炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT3	ダンジネス-b 炉	NT2	h f i r (定常中性子源) 炉	NT2	n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT3	トーンズ炉	NT2	h f r (高中中性子束) 炉	NT2	n t r 炉
NT3	ハートルプール炉	NT2	h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉	NT2	n u r 炉
NT3	ハンターストン-b 炉	NT2	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉	NT2	o m r e 炉
NT3	ヒンクリー・ポイント-b 炉	NT2	h o r 炉	NT2	o r r 炉
NT3	ヘイシャム-a 炉	NT2	h p r r 炉	NT2	o w r 炉
NT3	ヘイシャム-b 炉	NT2	h r e - 2 炉	NT2	p a r r - 1号炉
NT2	a i - 1 - 7 7 炉	NT2	h t l t r 炉	NT2	p b r 炉
NT2	a k r - 1号炉	NT2	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)	NT2	p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT2	a l r r 炉	NT2	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)	NT2	p i k 物理モデル炉
NT2	a n e x 炉	NT2	h t t r (高温工学試験研究) 炉	NT2	p i k 炉
NT2	a p s 炉	NT2	h w c t r 炉	NT2	p n p f 炉
NT2	a r b u s 炉	NT2	i e a r - 1号炉	NT2	p r n c - 1 - 7 7 炉
NT2	a r m f - 1号炉	NT2	i g r 炉	NT2	p r r 炉
NT2	a t r 炉	NT2	i r l 炉	NT2	p r r - 1号炉
NT2	a t r c 炉	NT2	i r r - 1号炉	NT2	p t r 炉
NT2	a v r (ユーリッヒ) 炉	NT2	i r t 炉	NT2	p u r - 1号炉
NT2	b a w t r 炉	NT2	i r t - ソフィア炉	NT2	p w r (加圧水型原子) 炉
NT2	b g r r 炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉
NT2	b i g r 炉	NT2	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉	NT3	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉
NT2	b i r 炉	NT2	i r t - c 炉	NT3	アギーレ炉
NT2	b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉	NT2	i r t - f 炉	NT3	アスコ-1号炉
NT2	b r - 0 2 号炉	NT2	i v v - 2 m 炉	NT3	アスコ-2号炉
NT2	b r - 2 号炉	NT2	j e n 炉	NT3	アトランティック-1号炉
NT2	b r r 炉	NT2	j e n - 1号炉	NT3	アトランティック-2号炉
NT2	b s r - 1号炉	NT2	j m t r (材料試験) 炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-1号炉
NT2	b s r - 2号炉	NT2	j r r - 1号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-2号炉
NT2	b y u - 1 - 7 7 炉	NT2	j r r - 2号炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-3号炉
NT2	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT2	j r r - 3号改造炉	NT3	アルビン・w・ヴォーグラー-4号炉
NT2	c p (シカゴパイル) - 5号炉	NT2	j r r - 4号炉	NT3	アルマラス-1号炉
NT2	c p - 3 m 号炉	NT2	k n k (カールスルーエ) 炉	NT3	アルマラス-2号炉
NT2	c v t r (カロライナス) 炉	NT2	k n k (カールスルーエ) - 2号炉	NT3	アングラー-1号炉
NT2	d f r (ドーンレイ高速) 炉	NT2	k u c a (京都大学臨界実験集合体)	NT3	アングラー-2号炉
NT2	d m t r 炉	NT2	k u h f r (京都大学高中中性子束) 炉	NT3	アングラー-3号炉
NT2	d r - 1号炉	NT2	k u r (京都大学研究用原子) 炉	NT3	イエロークリッカー-1号炉
NT2	d r - 2号炉	NT2	l i t r 炉	NT3	イエロークリッカー-2号炉
NT2	d r - 3号炉	NT2	l p r 炉	NT3	イザール-2号炉
NT2	e b o r 炉	NT2	l p t r 炉	NT3	イラン-1号炉
NT2	e g c r 炉	NT2	m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT3	イラン-2号炉
NT2	e o c r 炉	NT2	m l - 1号炉	NT3	インディアン・ポイント-1号炉
NT2	e s a d a - v e s r 炉	NT2	m n r 炉	NT3	インディアン・ポイント-2号炉
NT2	e s s o r 炉	NT2	m n s r 型炉	NT3	インディアン・ポイント-3号炉
NT2	e t r (工学試験) 炉	NT3	ガール-1号炉	NT3	ウェスティングハウス社標準炉
NT2	e t r c 炉	NT3	m n s r - c i a e (北京) 炉	NT3	ウォーターフォード-3号炉
NT2	e t r r - 2号炉	NT3	m n s r - s d (山東) 炉	NT3	ウォーターフォード-4号炉
NT2	e v s r 炉	NT3	m n s r - s h (上海) 炉	NT3	ウルフ・クリッカー-1号炉
NT2	e w g - 1号炉	NT3	m n s r - s z (深地) 炉	NT3	ウンターバーザー炉
NT2	f m r b 炉	NT3	n i r r - 1号炉	NT3	エムスラント炉
NT2	f n r 炉	NT3	p a r r - 2号炉	NT3	エリー湖-1号炉
NT2	f r - 0 炉	NT3	s r r - 1号炉	NT3	エリー湖-2号炉
NT2	f r f 炉	NT2	m r r 炉	NT3	オクテムベリヤン-2号炉
NT2	f r g - 1号炉	NT2	m s r e 炉	NT3	オコニー-1号炉
NT2	f r g - 2号炉	NT2	m t r (材料試験) 炉	NT3	オコニー-2号炉
NT2	f r j - 1号炉	NT2	m u r r 炉	NT3	オコニー-3号炉
NT2	f r j - 2号炉	NT2	n 炉	NT3	オットー・ハーン炉
NT2	f r m 炉				
NT2	f r m - i i 炉				
NT2	g a シオアベッシー炉				
NT2	g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉				
NT2	g e t r 炉				
NT2	g i a c i n t 炉				
NT2	g t r r 炉				
NT2	h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉				
NT2	h b w r 炉				

NT3 オプリッヒハイム炉
 NT3 オルキルオートー3号炉
 NT3 カットノンー1号炉
 NT3 カットノンー2号炉
 NT3 カットノンー3号炉
 NT3 カットノンー4号炉
 NT3 カトパーー1号炉
 NT3 カトパーー2号炉
 NT3 カルバートクリフスー1号炉
 NT3 カルバートクリフスー2号炉
 NT3 カルフーンー1号炉
 NT3 カルフーンー2号炉
 NT3 キウォーニ炉
 NT3 キャラウェイー1号炉
 NT3 キャラウェイー2号炉
 NT3 クアニカシーー1号炉
 NT3 クアニカシーー2号炉
 NT3 クックー1号炉
 NT3 クックー2号炉
 NT3 クバーグー1号炉
 NT3 クバーグー2号炉
 NT3 グラーフェンラインフェルト
 炉
 NT3 グラブリーヌー1号炉
 NT3 グラブリーヌー2号炉
 NT3 グラブリーヌー3号炉
 NT3 グラブリーヌー4号炉
 NT3 グラブリーヌー5号炉
 NT3 グラブリーヌー6号炉
 NT3 グリーンウッドー2号炉
 NT3 グリーンウッドー3号炉
 NT3 グリーンカウンティー炉
 NT3 クリスタルリバーー3号炉
 NT3 クリスタルリバーー4号炉
 NT3 クリュアスー1号炉
 NT3 クリュアスー2号炉
 NT3 クリュアスー3号炉
 NT3 クリュアスー4号炉
 NT3 クルスコ炉
 NT3 グローンデ炉
 NT3 ゲスゲン炉
 NT3 コネチカット・ヤンキー炉
 NT3 コマンチェ・ピークー1号炉
 NT3 コマンチェ・ピークー2号炉
 NT3 ゴルフフェッシュー1号炉
 NT3 ゴルフフェッシュー2号炉
 NT3 ザイオンー1号炉
 NT3 ザイオンー2号炉
 NT3 サイズウェルーb炉
 NT3 サウス・テキサスー1号炉
 NT3 サウス・テキサスー2号炉
 NT3 サックストン炉
 NT3 サバンナ炉
 NT3 サマー1号炉
 NT3 サリーー1号炉
 NT3 サリーー2号炉
 NT3 サリーー3号炉
 NT3 サリーー4号炉
 NT3 サンタルバンー1号炉
 NT3 サンタルバンー2号炉
 NT3 サン・オノフレー1号炉
 NT3 サン・オノフレー2号炉
 NT3 サン・オノフレー3号炉
 NT3 サン・デザートー1号炉
 NT3 サン・デザートー2号炉
 NT3 サン・ローランーb1号炉
 NT3 サン・ローランーb2号炉
 NT3 シーブルックー1号炉
 NT3 シーブルックー2号炉
 NT3 ジェームス・ポーター1号炉

NT3 ジェームス・ポーター2号炉
 NT3 シッピングポーター炉
 NT3 シノンーb2号炉
 NT3 シノンーb3号炉
 NT3 シノンーb4号炉
 NT3 シノンーb1号炉
 NT3 シボアー1号炉
 NT3 シボアー2号炉
 NT3 シュターデ炉
 NT3 ショーa号炉
 NT3 ショーbー1号炉
 NT3 ショーbー2号炉
 NT3 ジーナー1号炉
 NT3 スターリングー1号炉
 NT3 スターリングー2号炉
 NT3 スリーマイル・アイランドー
 1号炉
 NT3 スリーマイル・アイランドー
 2号炉
 NT3 セーレムー1号炉
 NT3 セーレムー2号炉
 NT3 セコイヤー1号炉
 NT3 セコイヤー2号炉
 NT3 ソリターー1号炉
 NT3 ターキー・ポイントー3号炉
 NT3 ターキー・ポイントー4号炉
 NT3 タイロンー1号炉
 NT3 タイロンー2号炉
 NT3 ダンピエールー1号炉
 NT3 ダンピエールー2号炉
 NT3 ダンピエールー3号炉
 NT3 ダンピエールー4号炉
 NT3 チアンジュ炉
 NT3 チアンジュー2号炉
 NT3 チアンジュー3号炉
 NT3 チェロキーー1号炉
 NT3 チェロキーー2号炉
 NT3 チェロキーー3号炉
 NT3 チャシュマー1号炉
 NT3 チャシュマー2号炉
 NT3 チャシュマー3号炉
 NT3 ディアプロ・キャニオンー1
 号炉
 NT3 ディアプロ・キャニオンー2
 号炉
 NT3 デービス・ベッセー1号炉
 NT3 デービス・ベッセー2号炉
 NT3 デービス・ベッセー3号炉
 NT3 トリカスタンー1号炉
 NT3 トリカスタンー2号炉
 NT3 トリカスタンー3号炉
 NT3 トリカスタンー4号炉
 NT3 トリリョー1号炉
 NT3 トロージャン炉
 NT3 ドールー1号炉
 NT3 ドールー2号炉
 NT3 ドールー3号炉
 NT3 ドールー4号炉
 NT3 ネッカーー1号炉
 NT3 ネッカーー2号炉
 NT3 ノイボッツー1号炉
 NT3 ノイボッツー2号炉
 NT3 ノージャンー1号炉
 NT3 ノージャンー2号炉
 NT3 ノースアンナー1号炉
 NT3 ノースアンナー2号炉
 NT3 ノースアンナー3号炉
 NT3 ノースアンナー4号炉
 NT3 ノースコーストー1号炉
 NT3 パイロンー1号炉

NT3 パイロンー2号炉
 NT3 パット炉
 NT3 ハムウェントロップ炉
 NT3 ハリスー1号炉
 NT3 ハリスー2号炉
 NT3 ハリスー3号炉
 NT3 ハリスー4号炉
 NT3 パリセードー1号炉
 NT3 パリュエルー1号炉
 NT3 パリュエルー2号炉
 NT3 パリュエルー3号炉
 NT3 パリュエルー4号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー1号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー2号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー3号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー4号炉
 NT3 パロ・ヴェルデー5号炉
 NT3 バンデロースー2号炉
 NT3 ハンビッー1号炉
 NT3 ハンビッー2号炉
 NT3 ハンビッー3号炉
 NT3 ハンビッー4号炉
 NT3 ハンビッー5号炉
 NT3 ハンビッー6号炉
 NT3 パンリーー1号炉
 NT3 パンリーー2号炉
 NT3 パンリーー3号炉
 NT3 パーキンスー1号炉
 NT3 パーキンスー2号炉
 NT3 パーキンスー3号炉
 NT3 ビブリスー1号炉
 NT3 ビブリスー2号炉
 NT3 ビブリスー3号炉
 NT3 ビブリスー4号炉
 NT3 ビュージェイ2号炉
 NT3 ビュージェイ3号炉
 NT3 ビュージェイ4号炉
 NT3 ビュージェイ5号炉
 NT3 ビルグリムー2号炉
 NT3 ビルグリムー3号炉
 NT3 ビーバーバレーー1号炉
 NT3 ビーバーバレーー2号炉
 NT3 ファーリーー1号炉
 NT3 ファーリーー2号炉
 NT3 ファーンウムー1号炉
 NT3 ファーンウムー2号炉
 NT3 フィリップスブルグー2号炉
 NT3 フェッセンハイムー1号炉
 NT3 フェッセンハイムー2号炉
 NT3 フォークドリバーー1号炉
 NT3 フラマンビルー1号炉
 NT3 フラマンビルー2号炉
 NT3 フラマンビルー3号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー1号炉
 NT3 ブルー・ヒルズー2号炉
 NT3 ブレードウッドー1号炉
 NT3 ブレードウッドー2号炉
 NT3 プレリー・アイランドー1号
 炉
 NT3 プレリー・アイランドー2号
 炉
 NT3 ブロックドルフ炉
 NT3 ヘイブンー1号炉
 NT4 コシュコノングー1号炉
 NT3 ヘイブンー2号炉
 NT4 コシュコノングー2号炉
 NT3 バツナウー1号炉
 NT3 バツナウー2号炉
 NT3 ペブルスプリングスー1号炉
 NT3 ペブルスプリングスー2号炉

NT3	ベルビルー1号炉	NT4	シュテンダールー1号炉	NT3	高浜1号機
NT3	ベルビルー2号炉	NT4	タータリアン炉	NT3	高浜2号機
NT3	ベルフォンテー1号炉	NT4	テメリン1号炉	NT3	高浜3号機
NT3	ベルフォンテー2号炉	NT4	テメリン2号炉	NT3	高浜4号機
NT3	ポイント・ビーチー1号炉	NT4	ドコバニー1号炉	NT3	新月城ー1号炉
NT3	ポイント・ビーチー2号炉	NT4	ドコバニー2号炉	NT3	新古里ー1号炉
NT3	ボルセラ炉	NT4	ドコバニー3号炉	NT3	新古里ー2号炉
NT3	マーブル・ヒルー1号炉	NT4	ドコバニー4号炉	NT3	新古里ー3号炉
NT3	マーブル・ヒルー2号炉	NT4	ノボボロネジー1号炉	NT3	泰山ー1号炉
NT3	マクガイヤーー1号炉	NT4	ノボボロネジー2号炉	NT3	泰山ー2ー1号炉
NT3	マクガイヤーー2号炉	NT4	ノボボロネジー3号炉	NT3	泰山ー2ー2号炉
NT3	マリブー1号炉	NT4	ノボボロネジー4号炉	NT3	泰山ー2ー3号炉
NT3	ミッドランドー1号炉	NT4	ノボボロネジー5号炉	NT3	泰山ー2ー4号炉
NT3	ミッドランドー2号炉	NT4	パクシュー1号炉	NT3	川内原子力1号機
NT3	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT4	パクシュー2号炉	NT3	川内原子力2号機
NT3	ミルストンー2号炉	NT4	パクシュー3号炉	NT3	大亜湾ー1号炉
NT3	ミルストンー3号炉	NT4	パクシュー4号炉	NT3	大亜湾ー2号炉
NT3	むつ炉	NT4	バラコポー1号炉	NT3	大飯1号機
NT3	メイン・ヤンキー炉	NT4	バラコポー2号炉	NT3	大飯2号機
NT3	ヤンキーロー号炉	NT4	バラコポー3号炉	NT3	大飯3号機
NT3	ライセンスバルグ akw 1号炉	NT4	バラコポー4号炉	NT3	大飯4号機
NT3	ランチェ・セコー1号炉	NT4	フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij)ー1号炉	NT3	長江ー1号炉
NT3	リングハルスー2号炉	NT4	フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij)ー2号炉	NT3	長江ー2号炉
NT3	リングハルスー3号炉	NT4	フラグアー1号炉	NT3	敦賀2号機
NT3	リングハルスー4号炉	NT4	ブラフトヴィツェー1号炉	NT3	寧徳ー1号炉
NT3	ルーシーー1号炉	NT4	ボフニチュエー1号炉	NT3	寧徳ー2号炉
NT3	ルーシーー2号炉	NT4	ボフニチュエー2号炉	NT3	寧徳ー3号炉
NT3	ルブレイエー1号炉	NT4	モホフチェー1号炉	NT3	寧徳ー4号炉
NT3	ルブレイエー2号炉	NT4	モホフチェー2号炉	NT3	馬鞍山ー1号炉
NT3	ルブレイエー3号炉	NT4	ロストフー1号炉	NT3	馬鞍山ー2号炉
NT3	ルブレイエー4号炉	NT4	ロストフー2号炉	NT3	泊1号機
NT3	ルブール炉	NT4	ロストフー3号炉	NT3	泊2号機
NT3	レーニン炉	NT4	ロビーサー1号炉	NT3	泊3号機
NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT4	ロビーサー2号炉	NT3	美浜1号機
NT3	レメルシェン炉	NT4	ロブノー1号炉	NT3	美浜2号機
NT3	レモニスー1号炉	NT4	ロブノー2号炉	NT3	美浜3号機
NT3	レモニスー2号炉	NT4	ロブノー3号炉	NT3	福清ー1号炉
NT3	ロシア型加圧水型炉	NT4	ロブノー4号炉	NT3	福清ー2号炉
NT4	アルメニア1号炉	NT4	ロブノー5号炉	NT3	福清ー3号炉
NT4	アルメニア2号炉	NT4	田湾ー1号炉	NT3	福清ー4号炉
NT4	カリーニンー1号炉	NT4	田湾ー2号炉	NT3	福清ー5号炉
NT4	カリーニンー2号炉	NT4	南ウクライナー1号炉	NT3	福清ー6号炉
NT4	カリーニンー3号炉	NT4	南ウクライナー2号炉	NT3	方家山ー1号炉
NT4	カリーニンー4号炉	NT4	南ウクライナー3号炉	NT3	方家山ー2号炉
NT4	クダングラムー1号炉	NT3	ロビンソンー2号炉	NT3	防城港ー1号炉
NT4	クダングラムー2号炉	NT3	ワッツパーー1号炉	NT3	防城港ー2号炉
NT4	グライフスパルト1号炉	NT3	ワッツパーー2号炉	NT3	陽江ー1号炉
NT4	グライフスパルト2号炉	NT3	伊方1号機	NT3	陽江ー2号炉
NT4	グライフスパルト3号炉	NT3	伊方2号機	NT3	陽江ー3号炉
NT4	グライフスパルト4号炉	NT3	伊方3号機	NT3	陽江ー4号炉
NT4	グライフスパルト5号炉	NT3	蔚珍 (ulchin)ー1号炉	NT3	嶺澳ー1号炉
NT4	グライフスパルト6号炉	NT3	蔚珍 (ulchin)ー2号炉	NT3	嶺澳ー2号炉
NT4	ケセロフチェー1号炉	NT3	蔚珍 (ulchin)ー3号炉	NT3	嶺澳ー3号炉
NT4	コズロドイ1号炉	NT3	蔚珍 (ulchin)ー4号炉	NT3	嶺澳ー4号炉
NT4	コズロドイ2号炉	NT3	蔚珍ー5号炉	NT3	b a s fー1号炉
NT4	コズロドイ3号炉	NT3	蔚珍ー6号炉	NT3	b a s fー2号炉
NT4	コズロドイ4号炉	NT3	玄海原子力1号炉	NT3	b rー3号炉
NT4	コズロドイ5号炉	NT3	玄海原子力2号炉	NT3	b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社)標準炉
NT4	コズロドイ6号炉	NT3	玄海原子力3号炉	NT3	c a r e m 25炉
NT4	コラー1号炉	NT3	玄海原子力4号炉	NT3	c e (コンパッション・エンジニアリング社)標準炉
NT4	コラー2号炉	NT3	古里ー1号炉	NT3	e f d rー50炉
NT4	コラー3号炉	NT3	古里ー2号炉	NT3	l o f t (冷却材喪失事故実験)炉
NT4	コラー4号炉	NT3	古里ー3号炉	NT3	m h-1 a 炉
NT4	ザボロジェー1号炉	NT3	古里ー4号炉	NT3	n e p-1号炉
NT4	ザボロジェー2号炉	NT3	紅沿河ー1号炉	NT3	n e p-2号炉
NT4	ザボロジェー3号炉	NT3	紅沿河ー2号炉	NT3	p mー2 a 炉
NT4	ザボロジェー4号炉	NT3	紅沿河ー3号炉	NT3	p mー3 a 炉
NT4	ザボロジェー5号炉	NT3	紅沿河ー4号炉		
NT4	ザボロジェー6号炉				

NT3 p n p p - 1号炉
NT3 s l c 原型炉
NT3 s e l n i 炉
NT3 s m - 1号炉
NT3 s m - 1 a 号炉
NT3 t v a - 1号炉
NT3 t v a - 2号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉
NT3 w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉
NT3 w u p - 3号炉
NT3 w u p - 4号炉
NT3 w u p - 5号炉
NT3 w u p - 6号炉
NT3 w y h l - 1号炉
NT3 w y h l - 2号炉
NT2 r - 2号炉
NT2 r - a 炉
NT2 r 2 - 0号炉
NT2 r a - 5号炉
NT2 r a - 6号炉
NT2 r a - 8号炉
NT2 r b - 1号炉
NT2 r b m 炉
NT2 r g - 1 m 号炉
NT2 r i t m o 炉
NT2 r p t 炉
NT2 r t s - 1号炉
NT2 r v - 1号炉
NT2 s a p h i r 炉
NT2 s b r - 1号炉
NT2 s e r 炉
NT2 s h c a 炉
NT2 s n a p - t s f 炉
NT2 s n a p 10号炉
NT3 s 10 f s - 1号炉
NT3 s 10 f s - 3号炉
NT3 s 10 f s - 4号炉
NT2 s n a p 2号炉
NT3 s 2 d s 炉
NT2 s n a p 50号炉
NT2 s n a p 8号炉
NT3 s 8 d r 炉
NT3 s 8 e r 炉
NT2 s n a p t r a n 炉
NT2 s p e r t - 1号炉
NT2 s p e r t - 2号炉
NT2 s p e r t - 3号炉
NT2 s p e r t - 4号炉
NT2 s r - 1号炉
NT2 s r - o a 炉
NT2 s r e 炉
NT2 s t a c y (定常臨界実験装置)
NT2 s t e k 炉
NT2 s t i r 炉
NT2 s u p o 炉
NT2 s u r - 100 シリーズ炉
NT2 t c a (軽水臨界実験装置)
NT2 t h e t i s 炉
NT2 t h o r 炉
NT2 t h t r - 300 炉
NT2 t i b r 炉
NT2 t r - 1号炉
NT2 t r - 2号炉

NT2 t r a c y (過渡臨界実験装置)
NT2 t r r - 1号炉
NT2 t s r - 1号炉
NT2 t z 1 炉
NT2 t z 2 炉
NT2 u h t r e x 炉
NT2 u k n r 炉
NT2 u m n e - 1号炉
NT2 u m r r 炉
NT2 u t r r 炉
NT2 u v a r 炉
NT2 u w t r 炉
NT2 v g - 400 炉
NT2 v g r - 50 炉
NT2 v r - 1号炉
NT2 w n t r 炉
NT2 w p i r 炉
NT2 w r - 1号炉
NT2 w r r r 炉
NT2 w t r 炉
NT2 w w r 型炉
NT3 ブダペスト訓練炉
NT3 i r t バグダッド炉
NT3 i r t - 1 リビア炉
NT3 l v r - 15 炉
NT3 w w r - 2 炉
NT3 w w r - k - アルマトイ炉
NT3 w w r - m - キエフ炉
NT3 w w r - m - レニングラード炉
NT3 w w r - s m - ロッセンドルフ炉
NT3 w w r - s - カイロ炉
NT3 w w r - s - タシケント炉
NT3 w w r - s - ブカレスト炉
NT3 w w r - s - ブダペスト炉
NT3 w w r - s - プラハ炉
NT3 w w r - s - モスクワ炉
NT3 w w r - z 炉
NT2 x m a - 1号炉
NT2 z l f r 炉
NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
NT1 噴霧冷却炉
NT1 有機材減速型炉
NT2 ゼルリナ炉
NT2 バイバー炉
NT2 ロスポ炉
NT2 a k r - 1号炉
NT2 e o c r 炉
NT2 o m r (有機材減速型) 炉
NT3 a r b u s 炉
NT3 o m r e 炉
NT3 p n p f 炉
NT2 s u r - 100 シリーズ炉
NT1 有機材冷却炉
NT2 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
NT2 e o c r 炉
NT2 e s s o r 炉
NT2 l w o r 型炉
NT2 o m r (有機材減速型) 炉
NT3 a r b u s 炉
NT3 o m r e 炉
NT3 p n p f 炉
NT2 w r - 1号炉
NT2 z e d - 2号炉
NT1 溶融塩炉
NT2 溶融塩燃料炉
NT2 溶融塩冷却炉
NT3 m s r e 炉

NT1 流体燃料炉
NT2 液体均質炉
NT3 水均質炉
NT4 アーガス炉
NT4 ギドラ炉
NT4 ネバダ大学炉
NT4 a i - 1 - 7 7 炉
NT4 b e r - 2号炉
NT4 b y u 1 - 7 7 炉
NT4 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT4 d r - 1号炉
NT4 f r f 炉
NT4 h r e - 2 炉
NT4 j r r - 1号炉
NT4 k e w b 炉
NT4 k s t r 炉
NT4 n c s c r - 1号炉
NT4 p r n c - 1 - 7 7 炉
NT4 s u p o 炉
NT4 w r r r 炉

NT2 気体燃料炉

NT3 プラズマコアアセンブリ

NT3 電球炉

NT3 同軸流れ炉

NT2 溶融塩燃料炉

NT1 d u s t 冷却炉

RT 核燃料

RT 核分裂

RT 核分裂生成物

RT 原子力工学

RT 原子炉ニュートリノ

RT 原子炉安全

RT 原子炉技術

RT 原子炉暴走

RT 混成炉

RT 使用済燃料

RT 自然原子炉

RT 燃料要素

RT 臨界

原子炉 トリガ型プспаチ

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-22

マレーシア。

USE r t p 炉

原子炉オペレータ

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14

核分裂炉に限定。

BT1 個人

RT 安全文化

RT 原子炉運転

原子炉シミュレータ

核分裂炉に限定。

UF シミュレーター (原子炉)

*BT1 シミュレーター

RT 原子炉動特性

RT 制御室

原子炉ジュール・ホロピッツ

2005-02-10

USE ジュール・ホロピッツ炉

原子炉セル

UF セル (原子炉)

RT 原子炉格子

原子炉チャンネル

原子炉内の通路。

UF チャンネル (原子炉)

BT1 原子炉構成要素

NT1 ビーム孔
 NT1 原子炉実験用チャンネル
 NT1 燃料チャンネル
 RT 中性子ガイド

原子炉デコミッションング

核分裂炉に限定。

BT1 デコミッションング
 BT1 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉稼働
 RT 国家統制

原子炉ニュートリノ

2017-11-09

*BT1 ニュートリノ
 RT 原子炉

原子炉のライフサイクル

2017-03-17

NT1 原子炉デコミッションング
 NT1 原子炉運転
 NT2 原子炉メンテナンス
 NT1 原子炉稼働
 NT1 原子炉解体
 NT1 原子炉起動
 NT1 原子炉計画
 NT1 原子炉設計
 NT1 原子炉停止
 NT2 スクラム
 NT1 原子炉免許
 NT1 立地選定
 RT 原子炉安全
 RT 有効寿命拡張

原子炉ペリオド

UF ペリオド (原子炉)
 RT ロッシアルファ法
 RT 原子炉動特性

原子炉メンテナンス

核分裂炉に限定。

*BT1 原子炉運転
 BT1 保守管理
 RT 安全文化
 RT 供用期間中検査
 RT 査察
 RT 修復

原子炉圧力容器損傷

2017-07-18

USE メルト・スルー

原子炉安全

1995-05-10

様々な現実または仮想的な事故下での核分裂炉の種類とデザインの挙動に関する理論的および実験的研究。

UF 安全性 (原子炉)
 BT1 安全
 RT システム分析
 RT ドイツ施設・原子炉安全協会
 RT ベーテ・テート方法
 RT ホットスポット係数
 RT ホットチャンネル係数
 RT ミサイル防衛
 RT 圧力放出
 RT 圧力抑制
 RT 安全域
 RT 安全基準
 RT 安全工学
 RT 凝縮箱
 RT 原子力の安全に関する条約

RT 原子炉
 RT 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉格納容器スプレー系
 RT 原子炉技術
 RT 原子炉計装
 RT 原子炉事故
 RT 原子炉事故シミュレーション
 RT 原子炉物理学
 RT 原子炉保護システム
 RT 原子炉免許
 RT 減圧
 RT 高圧冷却材注入
 RT 国際原子力事象評価尺度
 RT 事故
 RT 事故耐性核燃料
 RT 信頼性
 RT 低圧注入系
 RT 燃料焼結
 RT 燃料要素破損
 RT 封じ込め
 RT 沸騰検出
 RT 放射線防護
 RT 溶融金属-水反応
 RT 立地選定
 RT 臨界
 RT 炉心拘束

原子炉安全ヒューズ

UF ヒューズ (炉安全)
 BT1 原子炉構成要素
 RT スクラム
 RT 原子炉制御系

原子炉安全委員会

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1978-03-03
 *BT1 ドイツの機関

原子炉安全協会

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
 USE ドイツ施設・原子炉安全協会

原子炉安全実験

核分裂炉に限定。

NT1 格納容器モックアップ施設
 NT1 格納容器研究施設
 NT1 原子力安全性確認試験工場
 NT1 原子炉格納容器システム実験
 RT e c c s (非常用炉心冷却装置)

原子炉安全性研究炉 (日本)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1976-05-19
 USE n s r r (原子炉安全性研究) 炉

原子炉安定性

核分裂炉に限定。

UF 安定性 (核分裂炉)
 UF 安定性 (炉)
 BT1 安定性
 RT ナイキスト線図
 RT 原子炉動特性
 RT 周波数応答試験
 RT 伝達関数
 RT 非線形問題

原子炉運転

核分裂炉に限定。

UF 運転 (核分裂炉)
 UF 運転 (原子炉)
 BT1 運転
 BT1 原子炉のライフサイクル
 NT1 原子炉メンテナンス
 RT 安全文化

RT 原子炉オペレータ
 RT 原子炉起動
 RT 原子炉計装
 RT 原子炉事故
 RT 原子炉停止
 RT 原子炉燃料装荷
 RT 修復
 RT 燃料要素破損
 RT 有効寿命拡張

原子炉化学

ETDE: 2002-05-01
 USE 放射化学

原子炉稼働

1996-04-29

核分裂炉に限定。

UF コミッションング (原子炉)
 BT1 コミッションング
 BT1 原子炉のライフサイクル
 RT 原子炉デコミッションング
 RT 国家統制

原子炉解体

核分裂炉に限定。

UF 解体 (核分裂炉)
 UF 解体 (炉)
 BT1 解体
 BT1 原子炉のライフサイクル
 RT 国家統制
 RT 燃料集合体解体

原子炉格子

UF 格子 (原子炉)
 RT ゼロ出力原子炉
 RT 原子炉セル
 RT 原子炉格子パラメーター
 RT 出力密度
 RT 燃料要素
 RT 配置
 RT 配列制御
 RT 炉心

原子炉格子パラメーター

UF ピッチ (原子炉パラメーター)
 UF 原子炉格子ピッチ
 RT 均質化方法
 RT 原子炉格子
 RT 原子炉物理学

原子炉格子ピッチ

USE 原子炉格子パラメーター

原子炉格納建造物

UF 建造物 (原子炉格納)
 BT1 建物
 BT1 封じ込め

原子炉格納容器

UF 容器 (原子炉格納)
 BT1 封じ込め

原子炉格納容器システム

BT1 工学的安全システム
 BT1 封じ込め
 NT1 原子炉格納容器スプレー系
 RT アイスコンデンサ
 RT 核分裂生成物
 RT 原子炉格納容器システム実験

原子炉格納容器システム実験

BT1 原子炉安全実験

RT 原子炉格納容器システム

原子炉格納容器スプレー系

- UF スプレー系 (原子炉格納容器)
- *BT1 原子炉格納容器システム
- RT 圧力抑制
- RT 原子炉安全

原子炉隔離時冷却システム

- 1993-04-27
- USE r c i c (原子炉隔離時冷却) システム

原子炉監視システム

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
- 原子炉やその構成要素のパフォーマンス監視のための測定・評価システム。
- REACTOR CONTROL SYSTEMS と混同しないように。
- UF 監視 (原子炉)
- RT オンライン測定システム
- RT モニター
- RT モニタリング
- RT 温度監視
- RT 音響モニター
- RT 金属破片監視
- RT 原子炉計装
- RT 原子炉制御系
- RT 破損燃料モニター

原子炉起動

- 核分裂炉に限定。
- UF 起動 (核分裂炉)
- UF 起動 (原子炉)
- BT1 起動
- BT1 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉運転
- RT 熱核融合点火

原子炉起動 (熱核融合点火)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
- USE 熱核融合点火

原子炉技術

- INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
- 核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。
- RT 原子力工学
- RT 原子炉
- RT 原子炉安全

原子炉緊急停止

- USE スクラム

原子炉計画

- 2017-03-17
- BT1 計画
- BT1 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉設計

原子炉計装

- 核分裂炉に限定。
- NT1 炉内機器
- NT2 雑音温度計
- RT 音響モニター
- RT 金属破片監視
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉監視システム
- RT 原子炉制御系
- RT 原子炉停止
- RT 原子炉保護システム
- RT 制御室

RT 測定器

原子炉構成要素

- 核分裂炉に限定。
- UF 原子炉内部
- NT1 コアキャッチャー
- NT1 原子炉チャンネル
- NT2 ビーム孔
- NT2 原子炉実験用チャンネル
- NT2 燃料チャンネル
- NT1 原子炉安全ヒューズ
- NT1 原子炉実験施設
- NT2 トリスタンセパレータ
- NT2 ビーム孔
- NT2 ラビットチューブ
- NT2 原子炉実験用チャンネル
- NT2 炉内ルーブ
- NT1 原子炉燃料装荷装置
- NT1 原子炉冷却系
- NT2 シェラウド
- NT2 一次冷却材回路
- NT3 冷却材クリーンアップシステム
- NT2 三次冷却材回路
- NT2 残留熱除去系
- NT2 集中冷却系
- NT2 直接サイクル冷却系
- NT2 二次冷却材回路
- NT2 複式サイクル冷却系
- NT2 r c i c (原子炉隔離時冷却) システム
- NT1 制御棒駆動
- NT1 制御要素
- NT2 スクラム棒
- NT2 制御棒
- NT2 粗調整棒
- NT1 増殖ブランケット
- NT1 燃料要素
- NT2 環状燃料要素
- NT2 使用済燃料要素
- NT2 熱イオン燃料要素
- NT2 燃料棒
- NT3 中空燃料棒
- NT2 燃料ピン
- NT2 燃料ワイヤ
- NT2 燃料板
- NT1 炉心
- NT2 結合炉心
- NT2 非均質炉心
- RT ジャケット
- RT スペーサー
- RT スリーブ
- RT フィン
- RT ポンプ
- RT 羽根
- RT 格納容器
- RT 凝縮箱
- RT 警報システム
- RT 原子炉材料
- RT 遮蔽材
- RT 遮蔽体
- RT 制御装置
- RT 電気設備
- RT 電子装置
- RT 熱交換器
- RT 封じ込め
- RT 流体構造物相互作用
- RT 冷却塔
- RT 漏れ検出器

原子炉材料

核分裂炉に限定。特定の材料に関するディスクリプタをも見よ。

- BT1 材料
- NT1 核毒物
- NT2 可燃性毒物
- NT2 可溶性毒物
- NT2 核分裂生成毒物
- NT1 核燃料
- NT2 液体金属燃料
- NT2 合金核燃料
- NT3 ウラン・モリブデン燃料
- NT2 混合酸化物燃料
- NT2 混合炭化物燃料
- NT2 混合窒化物燃料
- NT2 使用済燃料
- NT2 事故耐性核燃料
- NT2 燃料溶液
- NT2 分散型核燃料
- NT2 変性燃料
- NT2 熔融塩燃料
- RT マトリクス材
- RT 原子炉構成要素
- RT 減速材
- RT 遮蔽材
- RT 中性子吸収体
- RT 冷却材

原子炉材料 (核融合炉)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
- USE 熱核融合炉材料

原子炉事故

- 1997-04-29
- インシデント、イベントと呼ばれることもある主要で重要なもの以外の異常な状態を含む。核分裂炉に限定。
- SF 原子力事故
- SF r i a (原子炉事故)
- BT1 事故
- NT1 スクラム失敗事象(atws)
- NT1 ホウ素希釈不制御
- NT1 過渡過電力事故
- NT1 原子炉暴走
- NT1 出力・冷却不整合事故
- NT1 蒸気管破断事故
- NT1 蒸気発生器伝熱管破損事故
- NT1 全給水喪失
- NT1 全交流電源喪失
- NT1 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
- NT1 燃料取り扱い事故
- NT1 燃料損傷
- NT1 反応度事故
- NT2 ロッド射出事故
- NT2 制御棒墜落事故
- NT1 流出 (事故)
- NT1 冷却材喪失事故
- NT2 l b l o c a (大破断冷却材喪失事故)
- NT2 s b l o c a (小破断冷却材喪失事故)
- NT1 炉心崩壊
- NT1 炉心溶融
- NT2 メルト・スルー
- NT1 炉心冷却喪失
- RT ソースターム
- RT パーンアウト
- RT ミサイル防衛
- RT 圧力抑制
- RT 緊急時対応計画

- RT 原子炉安全
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉事故シミュレーション
- RT 国際原子力事象評価尺度
- RT 事故耐性核燃料
- RT 蒸気爆発
- RT 燃料・冷却材相互作用
- RT 燃料要素破損
- RT 福島事故アーカイブ
- RT 福島事故データ
- RT 溶融金属-水反応
- RT 炉心溶融物
- RT canare (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
- RT cenna (原子力事故早期通報条約)

原子炉事故シミュレーション

2006-06-27

- BT1 シミュレーション
- RT 仮想事故
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉事故

原子炉実験施設

1995-05-10

- UF 実験施設 (原子炉)
- BT1 原子炉構成要素
- NT1 トリスタンセパレータ
- NT1 ビーム孔
- NT1 ラビットチューブ
- NT1 原子炉実験用チャンネル
- NT1 炉内ルーブ
- RT 反応生成物輸送システム

原子炉実験用チャンネル

- UF 照射チャンネル
- *BT1 原子炉チャンネル
- *BT1 原子炉実験施設
- RT 照射カプセル
- RT 炉内ルーブ

原子炉制御系

核分裂炉の制御と安全な運転を確実にするプロセスと操作。

- BT1 制御系
- RT インターロック
- RT オンライン制御システム
- RT プロセスコンピュータ
- RT 可燃性毒物
- RT 原子炉安全ヒューズ
- RT 原子炉監視システム
- RT 原子炉計装
- RT 自動化
- RT 制御室
- RT 制御棒駆動
- RT 制御要素
- RT 中性子監視
- RT 中性子吸収体
- RT 中性子検出器
- RT 熱電対
- RT 配列制御
- RT 沸騰検出
- RT 流体毒物制御

原子炉制御棒

USE 制御要素

原子炉制御理論

2000-04-12

USE 原子炉動特性

原子炉設計

2017-03-17

- BT1 デザイン
- BT1 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉計画
- RT 設計基準事故
- RT 設計基準事故を超える事故

原子炉中性子源施設

2016-06-09

- BT1 中性子源施設
- NT1 n i s u s 施設

原子炉停止

核分裂炉に限定。

- UF シャットダウン (原子炉)
- BT1 シャットダウン
- BT1 原子炉のライフサイクル
- NT1 スクラム
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉計装
- RT 残留発熱
- RT 放射電力

原子炉動特性

核分裂炉に限定。

- UF 核分裂炉制御理論
- UF 原子炉制御理論
- UF 制御理論 (核分裂炉)
- UF 制御理論 (原子炉)
- BT1 動態
- RT ポイズニング
- RT 可燃性毒物
- RT 逆時間方程式
- RT 原子炉シミュレータ
- RT 原子炉ベリオド
- RT 原子炉安定性
- RT 原子炉動特性方程式
- RT 原子炉物理学
- RT 制御棒価値
- RT 制御棒落下法
- RT 制御要素
- RT 摂動論
- RT 遅発中性子
- RT 反応度
- RT 反応度係数
- RT 反応度挿入
- RT 非均質効果
- RT 臨界
- RT 炉雑音

原子炉動特性方程式

核分裂炉に限定。

- UF 動特性方程式 (原子炉)
- BT1 方程式
- NT1 応答マトリクス方法
- RT チャップマン・コルモゴロフ方程式
- RT 原子炉動特性

原子炉毒物質除去

- UF 除去 (原子炉毒物質)
- BT1 除去
- RT キセノン振動
- RT サマリウム振動
- RT 核毒物

原子炉内振動子

- UF 振動子 (炉内)
- RT パイルオシレーション法

RT 振動子

原子炉内部

1976-02-05

より具体的な構成要素を表すディスクリプタを用いよ。

USE 原子炉構成要素

原子炉熱中性子柱

USE 熱中性子柱

原子炉燃料

2000-04-12

USE 核燃料

原子炉燃料装荷

核分裂炉に限定。

- UF 装荷 (核分裂炉)
- UF 装荷 (核分裂炉)
- UF 燃料装荷 (核分裂炉)
- UF 燃料抜き取り (核分裂炉)
- UF 燃料抜き取り (原子炉)
- UF 排出 (核分裂炉)
- NT1 バッチローディング
- RT 遠隔操作
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉燃料装荷装置
- RT 燃料管理

原子炉燃料装荷装置

- UF 装荷装置 (核分裂炉)
- UF 燃料装荷装置 (核分裂炉)
- UF 燃料装置 (核分裂炉)
- BT1 原子炉構成要素
- RT 遠隔操作
- RT 原子炉燃料装荷

原子炉燃料要素

USE 燃料要素

原子炉燃料 (核分裂)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01

USE 核燃料

原子炉燃料 (核融合)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合燃料

原子炉廃止措置会社 (ボフニツェ)

2008-07-25

USE j a v y s 社

原子炉物理学

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1979-05-25

核分裂炉に関する年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

- BT1 物理学
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉格子パラメーター
- RT 原子炉動特性
- RT 中性子減速理論
- RT 中性子物理
- RT 中性子輸送理論

原子炉保護システム

核分裂炉に限定。

- BT1 工学的安全システム
- NT1 炉心拘束
- NT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
- NT2 高圧冷却材注入
- NT2 低圧注入系
- NT2 炉心スプレー系
- NT2 炉心冠水系
- RT システム分析
- RT スクラム

RT ミサイル防衛
 RT 安全注入
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉計装
 RT 減圧システム
 RT 設備保護装置

原子炉暴走

UF 出力エクスカージョン
 UF 暴走 (原子炉事故)
 *BT1 原子炉事故
 RT 原子炉
 RT 災害

原子炉免許

核分裂炉に限定。

BT1 原子炉のライフサイクル
 BT1 認可
 RT ドイツ施設・原子炉安全協会
 RT 原子炉安全
 RT 財務データ
 RT 反トラスト法レビュー
 RT 有効寿命拡張

原子炉容器

炉心と関連構成要素の非加圧容器。

UF 容器 (原子炉)
 BT1 格納容器

原子炉立地

1997-06-17

核分裂炉に限定。個々の原子炉ではなく、原子炉一般の立地について焦点を絞った文献に使用する。例えば、放射線モニタリング、汚染、汚染除去、是正措置等。

UF 立地 (核分裂炉)
 UF 立地 (原子炉)
 NT1 グラブリーヌサイト
 NT1 ダーリントンサイト
 NT1 ピッカリングサイト
 NT1 ブルースサイト
 NT1 福島第一原子力発電所
 RT オンサイト発電
 RT 海上サイト
 RT 海上原子力発電所
 RT 環境
 RT 原子力発電所
 RT 周辺地域
 RT 地下原子力発電所
 RT 立地準備
 RT 立地承認
 RT 立地選定
 RT 立地特性調査

原子炉立地選定

USE 立地選定

原子炉冷却系

核分裂炉に限定。

UF 冷却系統 (核分裂炉)
 BT1 原子炉構成要素
 *BT1 冷却系統
 NT1 シェラウド
 NT1 一次冷却材回路
 NT2 冷却材クリーンアップシステム
 NT1 三次冷却材回路
 NT1 残留熱除去系
 NT1 集中冷却系
 NT1 直接サイクル冷却系
 NT1 二次冷却材回路

NT1 複式サイクル冷却系
 NT1 r c i c (原子炉隔離時冷却) システム
 RT アイスコンデンサ
 RT エコノマイザー
 RT コンデンサー冷却系
 RT バイパス
 RT ボイラー
 RT ホットスポット
 RT ホットチャンネル
 RT ポンプ
 RT 圧縮機
 RT 圧力管
 RT 加圧器
 RT 過熱器
 RT 開放サイクル冷却系管
 RT 気水分離器
 RT 給水
 RT 給水
 RT 給水加熱器
 RT 凝縮箱
 RT 拘束
 RT 再結合器
 RT 蒸気システム
 RT 蒸気タービン
 RT 蒸気管
 RT 蒸気発生器
 RT 蒸気噴射エジェクター
 RT 水化学
 RT 水蒸気凝縮器
 RT 水蒸気発生器
 RT 送風機
 RT 脱塩装置
 RT 伝熱
 RT 熱交換器
 RT 非常用復水器
 RT 弁
 RT 補助給水系
 RT 密閉サイクル冷却系
 RT 流体構造物相互作用
 RT 流体流動
 RT 冷却
 RT 冷却材
 RT 冷却材喪失事故

原子炉冷却系 (核融合)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01
 USE 熱核融合炉冷却系

原生自然環境保全地域

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-08
 USE 自然保護区

原生動物門

BT1 微生物
 *BT1 無脊椎動物
 NT1 繊毛虫類
 NT2 ゾウリムシ属
 NT2 テトラヒメナ属
 NT1 肉質虫亜門
 NT2 アメーバ属
 NT2 有孔虫類
 NT1 鞭毛虫類
 NT2 トリパノソーマ属
 NT2 ミドリムシ属
 NT2 渦鞭毛虫類
 NT1 孢子虫類
 NT2 バベシア属
 NT2 プラスモジウム属
 RT プランクトン

RT 寄生者
 RT 動物プランクトン

原爆火の玉

1975-08-22

UF 火の玉 (原爆)
 SF 火の玉
 RT 核爆発

原発

USE 原子力発電所

原油

USE 石油

原油タンカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 USE タンカー

原油もれフィンガープリント法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
 USE パターン認識
 USE 石油流出

原料

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-06-14

製造、開発、訓練、または他の仕上げ工程で使用可能な、適切な、または要求される材料で、まだそのように使用されていない材料。

BT1 材料
 NT1 化学資源
 RT 資源

厳密解

INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29

BT1 数学解法
 RT 関数
 RT 級数展開
 RT 数理モデル

幻覚薬

1996-06-26

*BT1 向精神薬
 NT1 プロテニン
 RT インド大麻

弦模型

弦の破断と接続による拡張粒子の相互作用を扱う。

*BT1 クォーク模型
 *BT1 拡張粒子模型
 NT1 超弦模型
 RT ディラトン
 RT 弦理論
 RT 粒子構造
 RT 粒子相互作用
 RT 量子色力学

弦理論

2007-08-13

自然界のすべての基本的な相互作用を統一しようとする試み。5つの構成要素からなる。1つのボソン弦理論と4つの超弦理論。

BT1 m理論
 NT1 超弦理論
 RT クォーク物質
 RT デ・ジッター宇宙
 RT ブレーン
 RT ホログラフィック原理
 RT 宇宙膨張
 RT 渦理論
 RT 弦模型

- RT 場の理論
RT 反ドジッター空間

減圧

- RT 圧力容器
RT 加圧
RT 原子炉安全
RT 減圧システム

減圧システム

- 1985-12-11
RT 圧力容器
RT 原子炉保護システム
RT 減圧
RT e c c s (非常用炉心冷却装置)

減圧蒸留

- INIS: 1999-03-08; ETDE: 1981-11-10
*BT1 蒸留

減価償却

- INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-09-26
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 資金調達

減結合

- RT カップリング
RT f t 値

減湿

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 乾燥
SEE 脱水

減衰

古典物理学のみ。古典物理学を用いて物質を通過する際に波と分子下粒子の強度が低減する場合には上記のディスクリプタを使用する。量子物理学を用いる場合には、ABSORPTIONを使用する。減衰断面積に関してはTOTAL CROSS SECTIONSをも見よ。

- RT エネルギー損失
RT 音響e s r (電子スピン共鳴)
RT 音響n m r (核磁気共鳴)
RT 減衰
RT 透過
RT 不透明度

減衰

- NT1 ランダウ減衰
RT エネルギー損失
RT ヒステリシス
RT 緩衝装置
RT 機械振動
RT 減衰
RT 拘束
RT 内部摩擦
RT 流体力学的質量効果

減数分裂

- BT1 細胞分裂
RT 遺伝子組換えタンパク質
RT 乗換
RT 突然変異
RT 配偶子形成

減速

- 1996-07-08
UF 鈍化
NT1 熱化 (中性子)
RT ウィグナー・ウィルキンス模型
RT ウィック式
RT ウィルキンス方程式
RT エネルギー損失
RT ストラグリング
RT ファンホーベ理論
RT フェルミ年齢理論
RT 吸収
RT 減速核
RT 減速距離
RT 中性子コンバータ
RT 中性子減速理論
RT 中性子年齢
RT 中性子輸送理論

減速ペレット

- INIS: 1975-09-01; ETDE: 1975-10-01
BT1 ペレット
RT ペレット化
RT 減速材

減速核

- UF 核 (減速)
RT 減速
RT 中性子減速理論

減速距離

- 1999-07-20
UF 減速面積
*BT1 長さ
RT 移動距離
RT 減速

減速材

具体的な減速材材料をも見よ。

- NT1 水酸化物減速
NT1 水素化物減速
NT1 有機材減速
RT シグマバイル
RT ベリリウム
RT ベリリウム化合物
RT ベリリウム合金
RT 原子炉材料
RT 減速ペレット
RT 減速材対燃料比
RT 減速比
RT 黒鉛
RT 酸化ベリリウム
RT 重水
RT 水
RT 中性子減速理論
RT 熱中性子柱
RT 配列制御
RT 炉心

減速材対燃料比

- BT1 無次元数
RT 減速材

減速探知器

- *BT1 中性子検出器
NT1 ボナー球検出器
NT1 ロングカウンタ
RT 三フッ化ホウ素計数管
RT 放射化検出器

減速度

- USE 加速度

減速比

- BT1 無次元数
RT 減速材

減速面積

- USE 減速距離

減速理論 (中性子)

- USE 中性子減速理論

減損 (核燃料)

- USE 燃焼度

減耗控除

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
化石燃料などの天然資源を使用することに基づいて許可された連邦所得税の控除。1992年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 米国減耗控除

玄海原子力1号炉

- 九州電力、玄海、佐賀県、日本。2015年に恒久的シャットダウン。
UF 九州-1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力2号炉

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-08-07
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
UF 九州-2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力3号炉

- INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄海原子力4号炉

- INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18
九州電力、玄海、佐賀県、日本。
UF 九州-4号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

玄武岩

- *BT1 火山岩
NT1 輝緑岩
RT カンラン石
RT 霞石玄武岩
RT 長石

現金取引市場

- INIS: 1992-01-29; ETDE: 1979-12-10
UF ロッテルダムスポット市場
BT1 マーケット
RT 価格
RT 経済学
RT 需要供給

現在価値法

- RT 核燃料サイクル
RT 動力炉
RT 費用

現像液

- 1996-09-06
UF アミドール
SF 化学製品
NT1 ピロカテコール
NT1 ピロガロール
NT1 レソルシノール

RT 写真

現存量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28

USE バイオマス

現地試験

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-02-05

BT1 試験

RT プロセス開発試験設備

RT ベンチスケール実験

RT 実行可能性調査

RT 実証プラント

言語 (プログラミング)

USE プログラミング言語

限界熱流束

USE 核沸騰限界

限界費用価格決定法

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06

生産量を小さく一単位だけ増加させたとき、総費用がどれだけ増加するかを考えたときのその増加分に基づいて価格設定。

BT1 価格

RT 公共事業

RT 重付け平均燃料費用

RT 増分費用価格決定法

RT 電力

RT 負荷管理

限界流

臨界速度の流体流動、例えば、層流から乱流に変化した時点での流れ。

BT1 流体流動

RT 限界流速

RT 層流

RT 乱流

限界流速

BT1 速度

RT 限界流

限外ろ過

*BT1 ろ過

RT フィルタ

RT 糸球体

RT 標本抽出

限流ヒューズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

1997年4月まで、THRESHOLD CURRENTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 電気導火線

個人

1996-05-14

特定の分野で雇用された人のグループについての研究。グループ内の個人については、MANをも見よ。

UF 事務職職員

UF 従業員

UF 労働者

SF 上級幹部制度

SF 職業人

SF 労働

NT1 コンサルタント

NT1 ダイアル・ペインター

NT1 ビル建築業者

NT1 医療職員

NT2 放射線業務従事者

NT1 宇宙飛行士

NT1 技術者

NT1 軍人

NT1 契約職員

NT1 警備職員

NT1 建築家

NT1 研究要員

NT1 原子炉オペレータ

NT1 公務員

NT2 州職員

NT1 坑夫

NT2 炭坑夫

NT1 航空関連事業従事者

NT1 自動車運転者

NT1 職工

RT セキュリティ違反

RT ヒト

RT ヒューマンファクター

RT マン・マシンシステム

RT 安全

RT 医療監視

RT 管理

RT 勤務日

RT 個人モニタリング

RT 個人線量測定

RT 産業医学

RT 仕事

RT 職業

RT 人間工学

RT 人口

RT 人的資源

RT 選択的勤務時間制

RT 賃金

RT 労使関係

RT 労働安全

個人フィルム線量測定

USE 個人線量測定

個人モニタリング

初期および後期放射線影響の医学的監視を含む。

UF 排泄分析

*BT1 放射線モニタリング

RT アルベド・中性子線量計

RT 医療監視

RT 個人

RT 個人線量測定

RT 実効線量

RT 周辺線量当量

RT 全身計数

RT 放射性核種動態

RT 放射線量

RT 放射能

個人線量測定

UF 個人フィルム線量測定

BT1 線量測定

RT バブル線量計

RT 外部照射

RT 個人

RT 個人モニタリング

RT 職業

RT 熱ルミネッセンス線量測定

個体群

UF カースト制度 (昆虫)

UF 集落

NT1 人口

NT2 原子爆弾生存者

NT2 少数派

NT3 アメリカインディアン

NT3 サーミ人

NT3 スペイン系アメリカ人

NT3 高所得者層

NT3 高齢者

NT3 黒人系アメリカ人

NT3 障害者

NT3 低所得者層

NT3 東洋系アメリカ人

NT2 先住民

NT3 アメリカインディアン

NT3 エスキモー族

NT3 サーミ人

NT2 都市人口

NT2 農村人口

RT 遺伝有意線量

RT 個体群動態

RT 種多様性

RT 住民移住

RT 人口密度

RT 成人

RT 生態系

RT 生物圏

RT 生物絶滅

RT 年齢層

個体群動態

RT 移行

RT 競争

RT 個体群

RT 住民移住

RT 人口

RT 人口密度

RT 成長

RT 生態学的均衡

RT 生態系

RT 生態遷移

RT 複製

RT 平衡

RT 捕食者・被食者相互作用

個体発生

1996-04-30

UF はい発生 (胚発生)

RT アポトーシス

RT エンブリオ

RT 遺伝子型

RT 形態形成

RT 細胞分化

RT 成長因子

RT 接合子

RT 胎児

RT 動物の成長

RT 表現型

RT 変態

古気温

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-11-19

RT 温度測定

RT 古生物学

古気候学

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1986-07-25

化石、氷河、同位体、またはその他のデータを含ま地質学的過去の気候の研究。

BT1 古生物学

RT 化石

RT 気候

RT 気候モデル

RT 気候変動

RT 小氷河時代

古生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

BT1 地質時代
NT1 オルドビス紀
NT1 カンブリア紀
NT1 シルル紀
NT1 デボン紀
NT1 石炭紀
NT1 二疊紀

古生物学

NT1 古気候学
RT 化石
RT 花粉学
RT 古気温
RT 生物進化
RT 生物絶滅
RT 年代推定

古第三紀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE 第三紀

古地磁気学

INIS: 1999-05-19; ETDE: 1979-07-24

BT1 磁性
RT プレートテクトニクス
RT 地球磁場
RT 地質時代

古典力学

UF ニュートン力学
BT1 力学
RT ハミルトン関数

古里-1号炉

UF 釜山古里-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

古里-2号炉

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1977-04-12

UF 釜山古里-2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

古里-3号炉

1995-01-04

UF 釜山古里-3号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

古里-4号炉

1995-01-04

UF 釜山古里-4号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

呼吸

*BT1 排出

RT 息

RT 肺クリアランス

呼吸

UF 呼吸

RT アノキシア

RT カルボキシヘモグロビン

RT クレブス回路

RT ヘモグロビン

RT メトヘモグロビン

RT 横隔膜

RT 吸入

RT 空気

RT 血液

RT 呼吸マスク

RT 呼吸器系

RT 呼吸(器)系疾患

RT 酸化還元酵素

RT 新陳代謝

RT 生理学

RT 息

RT 肺

RT 毛細血管

呼吸

USE 呼吸

呼吸マスク

UF マスク

UF 呼吸設備

RT エアロゾル

RT フィルタ

RT 顔

RT 吸入

RT 空気

RT 呼吸

RT 呼吸器系

RT 生命維持装置

RT 息

RT 粉じん

RT 放射線防護

RT 防護服

呼吸域粉塵

2013-11-27

SEE エアロゾル

SEE 微粒

呼吸域粉塵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE 粉じん

呼吸器系

NT1 エラ

NT1 咽頭

NT1 気管

NT1 気管支

NT1 喉頭

NT1 肺

NT1 鼻

RT 器官

RT 吸入

RT 胸部

RT 空気

RT 呼吸

RT 呼吸マスク

RT 呼吸(器)系疾患

RT 洗浄

RT 息

RT 肺クリアランス

呼吸設備

USE 呼吸マスク

呼吸(器)系疾患

UF 気管支原性癌

BT1 疾病

NT1 ぜんそく(喘息)

NT1 気管支炎

NT1 気腫

NT1 塵肺症

NT2 ベリリウム中毒症

NT1 肺炎

NT2 気管支肺炎

RT 呼吸

RT 呼吸器系

RT 息

固化

UF 固定(廃棄物処理)

SF 固定化(廃棄物)

BT1 相転移

RT ガラス固化

RT セラミックス熔融炉

RT ハーベストプロセス

RT 過冷却

RT 結晶化

RT 固体

RT 霜

RT 鋳込

RT 凍結

RT 廃棄物処理

RT 分離

RT 融解

固化埋蔵(放射性物質)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 封じ込め

固結(砂)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE 砂固結

固体

RT ガラス

RT ナノ構造

RT 結晶

RT 固化

RT 固体クラスタ

RT 固溶体

RT 構造係数

RT 状態図

RT 微細構造

RT 分散

固体クラスタ

UF クラスタ(固体)

RT 固体

固体シンチレーター検出器

*BT1 シンチレーション計数器

NT1 プラスチックシンチレーション検出器

NT1 ヨウ化ナトリウム検出器

NT1 b g o 検出器

RT ガラスシンチレータ

RT 無機燐光体

RT 有機燐光体

固体プラズマ

1999-10-07

UF 電子-正孔プラズマ

BT1 プラズマ

NT1 電子-正孔液滴

RT プラズモン

RT 電子ガス

固体レーザー

1997-06-05

BT1 レーザー

NT1 ダイオード励起固体レーザー

NT1 ネオジムレーザ

NT1 ルビーレーザー

NT1 半導体レーザー

RT 米国慣性閉じ込め装置施設

固体均質号炉

*BT1 均質原子炉

NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニュークレオニクス炉

- NT1 トリガ型原子炉
- NT2 カルティニー p p n y 炉
- NT2 ガルフトリガマーク iii 型炉
- NT2 コーネルトリガマーク ii 型炉
- NT2 コロラドトリガマーク iii 型炉
- NT2 ダウ・トリガマーク i 型炉
- NT2 トリガ型テキサス炉
- NT2 トリガ型ブラジル炉
- NT2 トリガ型ベテラン炉
- NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉
- NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉
- NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
- NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉
- NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉
- NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
- NT2 トリガー 2 型イリノイ炉
- NT2 トリガー 2 型ウィーン炉
- NT2 トリガー 2 型カンザス炉
- NT2 トリガー 2 型ソウル炉
- NT2 トリガー 2 型ダラト炉
- NT2 トリガー 2 型バヴィア炉
- NT2 トリガー 2 型バンングラデシュ炉
- NT2 トリガー 2 型バンドン炉
- NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉
- NT2 トリガー 2 型マインツ炉
- NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉
- NT2 トリガー 2 型ローマ炉
- NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
- NT2 トリガー 2 型立教大学炉
- NT2 トリガー 2 型炉
- NT2 トリガー 3 型サラサル炉
- NT2 トリガー 3 型ソウル炉
- NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉
- NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
- NT2 トリコ炉
- NT2 a f r r i 炉
- NT2 a t p r 炉
- NT2 f i r - 1 号炉
- NT2 f r f - 2 号炉
- NT2 f r n 炉
- NT2 l o p r a 炉
- NT2 n s c r 炉
- NT2 o s t r 炉
- NT2 p r p r 炉
- NT2 p s t r 炉
- NT2 r t p 炉
- NT2 u c b r r 炉
- NT2 u w n r 炉
- NT2 w s u r 炉
- NT1 ベブルベッド炉
- NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
- NT2 t h t r - 3 0 0 炉
- NT2 v g - 4 0 0 炉
- NT2 v g r - 5 0 炉
- NT1 ロマシユカ電源用原子炉
- NT1 出力過渡炉試験炉
- NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
- NT1 a k r - 1 号炉
- NT1 a n e x 炉
- NT1 e b o r 炉
- NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
- NT1 s h c a 炉
- NT1 s u r - 1 0 0 シリーズ炉

固体減速原子炉

2000-04-12

SEE 黒鉛減速炉

固体酸化物型燃料電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09

UF s o f c (固体酸化物型燃料電池)

- *BT1 固体電解質燃料電池
- *BT1 高温燃料電池

固体潤滑剤

- BT1 潤滑材
- RT 黒鉛

固体電解質

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-09

- BT1 電解質、電界液
- RT 蓄電池
- RT 燃料電池

固体電解質燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1989-04-12

1989年4月まで、HIGH-TEMPERATURE FUELS もしくは FUEL CELLS がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 燃料電池
- NT1 プロトン交換膜燃料電池
- NT1 固体酸化物型燃料電池

固体燃料

1999-05-06

- BT1 燃料
- NT1 合金核燃料
- NT2 ウラン・モリブデン燃料
- NT1 混合酸化物燃料
- NT1 混合炭化物燃料
- NT1 混合窒化物燃料
- NT1 成型炭
- NT1 泥炭
- NT1 分散型核燃料
- NT1 木質燃料
- RT コークス
- RT バイオマス
- RT 樹皮
- RT 石炭
- RT 粉末燃料
- RT 木材
- RT 木炭

固体廃棄物

- UF 廃石
- SF 放出 (産業)
- BT1 廃棄物
- NT1 スクラップ
- NT2 スクラップ金属
- NT1 テーリング
- NT2 オイルサンド廃石
- NT2 工場廃石
- NT1 鉱物廃棄物
- NT2 無煙炭粉
- NT1 捨石場
- NT1 廃棄物ペレット
- NT1 木材廃棄物
- RT か焼廃棄物 (煨焼廃棄物)
- RT しゅんせつ廃土
- RT フライアッシュ
- RT プロックス熱分解プロセス
- RT ランドガード熱分解システム
- RT 灰
- RT 産業廃棄物
- RT 使用済シールド
- RT 生物学的廃棄物
- RT 地層処分
- RT 都市廃棄物

- RT 燃焼生成物
- RT 廃棄物形態
- RT 廃棄物固形燃料
- RT 廃棄物処分
- RT 廃棄物処分法
- RT 排出税
- RT 有機性廃棄物

固体物理学

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-02-19

毎年の研究計画など非常に広い範囲の文献に限定。

- BT1 物理学
- RT 渦理論
- RT 結晶構造

固体流動

INIS: 2000-05-19; ETDE: 1985-04-09

- BT1 流体流動
- RT マテリアルハンドリング
- RT 水理学

固定

MOORINGS をも見よ。

- USE 締め具

固定化酵素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

様々な化学技術によって固体支持体上に天然に存在する酵素を固定化することによって得られる安定した、再利用可能な酵素。

- RT 固定化細胞
- RT 酵素

固定化細胞

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1980-09-22

ゲル上に載せられた微生物細胞。

- SF 細胞 (固定化)
- RT 固定化酵素
- RT 生物工学
- RT 微生物

固定化 (廃棄物)

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1983-11-09

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE ガラス固化
- SEE 固化

固定価格契約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1995年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE 契約

固定鏡型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

- *BT1 集光型太陽熱集熱器

固定散乱中心近似

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2003-01-10

- USE f s c 近似

固定子

1977-01-25

- RT 回転子
- RT 機械部品
- RT 電機子

固定資産税控除

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-04-14

- USE 金銭的誘因

固定床

INIS: 1992-03-02; ETDE: 2001-01-23
USE 充填床

固定 (二酸化炭素)

1982-02-10
USE 二酸化炭素固定

固定 (廃棄物処理)

USE 固化

固有ベクトル

RT ベクトル
RT 数学
RT 数学演算子

固有運動

天球と関連した星の動き。

BT1 運動
RT 恒星

固有関数

BT1 関数
RT スツルム・リウビル方程式
RT 期待値
RT 波動関数
RT 量子力学

固有状態

UF コヒーレント状態
RT エネルギー準位
RT 純粋状態
RT 状態密度
RT 量子力学

固有振動数

UF 周波数 (固有)
RT 固有値
RT 流体力学的質量効果

固有値

RT 永年方程式
RT 期待値
RT 固有振動数
RT 数学演算子
RT 多重度
RT 量子力学

固溶体

*BT1 溶液
RT オーステナイト
RT フェライト相
RT 固体
RT 合金
RT 状態図
RT 超格子

弧会合部

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1984-08-06
USE 地質学的裂け目

故障モード分析

UF イベント・ツリー分析
*BT1 システム故障解析
RT マルコフ過程
RT 信頼性
RT 多重性

故障樹解析

UF フォールトツリーシステム
*BT1 システム故障解析
RT モンテカルロ法
RT 確率論的評価

RT 計画
RT 制御
RT 統計学

故障進展

2003-10-21
SEE システム故障解析
SEE 機能不全
SEE 亀裂伝播

枯草菌

*BT1 パチルス属

湖

1997-08-20
1997年3月まで、LAGO MAGGIORE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF マジジョーレ湖
BT1 地表水
NT1 アサバスカ湖
NT1 アラル海
NT1 アンブロージア湖
NT1 カスピ海
NT1 グレート・ソルト湖
NT1 ソルトン湖
NT1 バイカル湖
NT1 バラトン湖
NT1 ワバマン湖
NT1 五大湖
NT2 エリー湖
NT2 オンタリオ湖
NT2 スペリオール湖
NT2 ヒューロン湖
NT2 ミシガン湖

NT1 死海
NT1 d r u k s h i a i湖 (リトアニア)
RT 岸
RT 水文学
RT 水流
RT 淡水
RT 池
RT 貯水池
RT 内陸水路
RT 富栄養化
RT 冷却水槽

雇用

INIS: 1996-05-14; ETDE: 1977-08-09
雇用労働者の数。
UF 失業
SF 労働
RT 勤務日
RT 仕事
RT 職業
RT 人的資源
RT 米国雇用促進計画

五フッ化ウラン

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
*BT1 フッ化ウラン

五角形格子

2002-09-23
*BT1 3次元格子

五次元計算

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 多次元計算

五大湖

*BT1 湖
NT1 エリー湖
NT1 オンタリオ湖
NT1 スペリオール湖
NT1 ヒューロン湖
NT1 ミシガン湖
RT 五大湖流域

五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

五大湖流域

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1978-06-14
BT1 流域
RT 五大湖

五方晶系

2015-06-22
*BT1 2次元系

互換性

接合または混合した二つ以上の材料の共通の性質。

RT 継手
RT 混合物
RT 接合
RT 相互交換可能性

互変異性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 異性化

後押し液

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1983-11-09
UF 圧入流体
UF 氾濫流体
BT1 流体
RT 坑井刺激法
RT 増進回収法
RT 流体圧入法

後期

USE 有糸分裂

後進波管

*BT1 マイクロ波電子管

後退式採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

後天性免疫不全症ウイルス

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-06
USE エイズウイルス

後天性免疫不全症候群 (エイズ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
USE エイズ

後方散乱

BT1 散乱
RT アルベド・中性子線量計
RT ラザフォード後方散乱分光学
RT 角分布
RT 反射

語彙 (統制)

USE 標準用語

誤り

誤りの原因に対する考慮。データの不確実性については、DATA COVARIANCES を用いよ。

- RT データ共分散
RT 確度
RT 感度解析
RT 許容誤差
RT 信頼性
RT 性能
RT 比較評価
RT 品質管理
RT 分解能
RT 補正

交感神経系

- USE 自律神経系

交感神経遮断薬

- UF アドレナリン効果抑制剤
*BT1 自律神経作用薬
NT1 エルゴタミン
NT1 レセルピン
RT 交感神経模倣薬
RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

交感神経切除術

- USE 外科
USE 自律神経系

交感神経模倣薬

- UF アドレナリン作用
*BT1 自律神経作用薬
NT1 アドレナリン
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 エフェドリン
NT1 セロトニン
NT2 プロホテニン
NT1 チラミン
NT1 ドーパミン
NT1 ノルアドレナリン
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 交感神経遮断薬
RT 自律神経系
RT 神経調節物質
RT 副交感神経刺激薬
RT 副交感神経遮断薬

交換関係

- RT カレント代数
RT 数学演算子
RT 正準次元
RT 量子力学

交換型不安定性

- USE フルート不安定性

交換式燃料集合体

2003-10-21
外側部分が運転され続けている間に、交換することができる環状の燃料要素の内部品。
BT1 燃料集合体

交換縮退

- RT レッジ極

交換相互作用

- CHEMICAL REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。
BT1 相互作用
RT クォーク・ハドロン相互作用
RT スピン交換
RT モリソン規則
RT c i mモデル

交換模型

- USE 周辺模型

交換 (イオン)

- USE イオン交換

交換 (荷電)

- USE 荷電交換

交換 (電子)

- USE 電子交換

交換 (同位体)

- USE 同位体交換

交換 (熱)

- USE 伝熱

交差ビーム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
USE 衝突ビーム

交差型ストレージ加速器

- 1993-11-08
USE イザベル蓄積リング

交差場

- UF 場 (交差)
RT 磁場
RT 電場

交差対称性

- BT1 対称性
RT 散乱振幅

交雑

- USE ハイブリッド形成法

交渉

- INIS: 1993-03-12; ETDE: 1987-07-09
会議、ディスカッション、妥協を通じて他人と協議する作用またはプロセス。
1981年3月から1997年3月まで、MEDIATION がETDEでこの概念を表現するために使用された。
SF 調停
RT 協定
RT 条約

交代勤務

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
USE 選択的勤務時間制

交通機関

- 1992-09-09
NT1 高速輸送機関
NT1 自家用車
NT1 大量輸送機関
RT カーシェアリング
RT タクシー
RT バス
RT 運輸部門
RT 貨物車シェアリング
RT 空港
RT 輸送
RT 列車

交通整理

- INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-01-23
車両交通の制御。
BT1 制御
RT 車両

交点ビーム

- USE 衝突ビーム

交配

- RT 挙動
RT 性
RT 複製

交付金

- INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-02-14
特定の目的のためにお金や土地などの贈与または移設。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 資金調達

交流・直流変換器

- 2006-05-12
USE 整流器

交流式

- INIS: 1991-12-17; ETDE: 2002-06-07
USE 交流方式

交流増幅器

- *BT1 増幅器

交流損失

- 1982-11-29
*BT1 エネルギー損失
RT 超伝導

交流電流

- UF 電流 (交流)
*BT1 電流
RT パラメトリック不安定性
RT 交流発電機

交流発電機

- *BT1 発電機
RT 交流電流
RT 自動車付属品

交流方式

- INIS: 1991-12-17; ETDE: 1976-05-17
UF 交流式
*BT1 電力系統
NT1 e h v (特別高圧) 交流系
NT1 h v a c (高電圧交流) 系
NT1 u h v (超高電圧) 交流システム

光

- USE 可視光

光ガルバニ電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
*BT1 光電気化学電池

光ダイオード

- *BT1 半導体ダイオード
RT フォトトランジスター
RT 暗電流
RT 光電検出器
RT 光電池

光ファイバー

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-03-10

光を伝送するために使用される透明材料の長く細い糸。

UF 光導体

BT1 繊維類

RT ファイバーオプティクス

RT 光学機器

RT 光学系

光フィルター

BT1 フィルタ

RT 光学系

光ポンピング

2000-03-28

UF ポンピング (レーザー)

BT1 ポンピング

RT レーザー

RT 核ポンピング

RT 電気ポンピング

RT 二重共鳴分光法

RT 誘導放出

RT 励起

光レーダー

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30

UF Lidar (レーザー赤外線レーダー)

*BT1 レーダー

RT レーザー

RT レーザー光線

RT 遠隔探査

RT 光学系

光位置センサ

*BT1 放射線検出器

RT 計数技術

RT 超伝導コロイド探知器

光円錐

BT1 時空

RT チェレンコフ線

RT ミンコフスキー空間

RT 相対性理論

光音響セル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

USE 光音響分光計

光音響効果

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-08-07

RT フォノン

RT 音響学

RT 光音響分光学

RT 光音響分光計

RT 放射線効果

光音響分光学

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-07-06

BT1 分光学

RT 光音響効果

RT 光音響分光計

光音響分光計

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

UF スペクトロホン

UF 光音響セル

*BT1 赤外分光計

RT ガス分析

RT 吸収分光学

RT 光音響効果

RT 光音響分光学

光化学

BT1 化学

NT1 太陽光化学

RT 光化学エネルギー貯蔵

RT 光化学オキシダント

RT 光化学反応

RT 光合成

RT 光電気化学電池

RT 光分解

RT 生物発光

RT 大気化学

RT 反応中間体

RT 放射線化学

光化学エネルギー貯蔵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

*BT1 エネルギー蓄積

RT 光化学

RT 光化学反応

RT 光合成

RT 光電気化学電池

RT 太陽光化学

光化学オキシダント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19

RT スモッグ

RT 光化学

光化学反応

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-06-30

BT1 化学反応

NT1 光合成

NT1 光分解

NT2 バイオ光分解

RT 光化学

RT 光化学エネルギー貯蔵

RT 光合成膜

RT 光電気化学電池

RT 水素移動

RT 大気化学

光回復

UF 光回復酵素

UF pre (光回復酵素)

*BT1 生物学的修復

RT 可視光

RT 核酸

RT 紫外線

RT 超微細構造変化

RT 微生物

RT 分子構造

RT 放射線傷害

光回復酵素

2004-09-16

USE 光回復

USE 酵素

光壊変

USE 核反応

光核子

*BT1 核子

NT1 光中性子

NT1 光陽子

RT 核反応

光核反応

UF ガンマ反応

UF 光壊変

BT1 核反応

NT1 光核分裂

RT 巨大共鳴

RT 巨大共鳴模型

RT 光核子

RT 光生成

RT 光中性子

RT 光陽子

光核分裂

*BT1 核分裂

*BT1 核反応

光学

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1976-04-19

NT1 ファイバーオプティクス

NT1 非線形光学

NT1 量子光学

RT ビーム光学

RT 光学系

RT 光学的性質

RT 光学的分散

RT 光学反射

RT 光電子素子

RT 照度

RT 入射角 (incidence angle)

RT 量子エレクトロニクス

光学モード

UF モード (光学)

BT1 振動モード

光学異性体

1994-06-27

USE 鏡像異性体

光学活性

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-02-19

偏光の振動面を回転させる能力。

UF 活性 (光学)

*BT1 光学的性質

RT 結晶構造

RT 分子構造

RT 偏光

RT 立体化学

光学機器

1975-11-07

UF スキャナー (光学式)

UF 光学式スキャナ

BT1 装置 (equipment)

NT1 光電子素子

RT パラメトリック発振器

RT ファイバーオプティクス

RT 光ファイバー

RT 反射防止被覆

光学系

NT1 潜望鏡

RT シャッター

RT ビーム光学

RT ファイバーオプティクス

RT レンズ

RT 遠隔監視装置

RT 回折格子

RT 鏡

RT 光ファイバー

RT 光フィルター

RT 光レーダー

RT 光学

RT 光学的性質

RT 照明装置

RT 太陽熱反射鏡
RT 反射防止被覆
RT 望遠鏡

光学計算機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-21
1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

光学顕微鏡

BT1 顕微鏡

光学顕微鏡法

BT1 顕微鏡法
NT1 走査光学顕微鏡検査法

光学式スキャナ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
光電サイドレジスタ制御システムで、紙または他の材料を移動しながら線状に走査するための、光源および光電管の単一ユニットの組み合わせ。1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE イメージスキャナ
USE 光学機器

光学深度曲線

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24
*BT1 ダイアグラム
NT1 分光学成長曲線
RT 宇宙ガス
RT 吸収スペクトル
RT 光学的性質
RT 振動子強度
RT 線幅拡大

光学対称地

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-23
USE 鏡像異性体

光学定理

RT 小角散乱

光学的に厚いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的に薄いプラズマ

BT1 プラズマ

光学的性質

BT1 物理的性質
NT1 輝度
NT1 屈折率
NT1 光学活性
NT1 光度
NT1 色
NT1 反射率
NT1 不透明度
NT1 分光反射率
NT1 放射率
RT ファイバーオプティクス
RT 回折
RT 幾何収差
RT 吸収率
RT 鏡
RT 屈折
RT 光学
RT 光学系
RT 光学深度曲線
RT 光散乱
RT 光透過

RT 視界
RT 磁気光学効果
RT 電気光学効果
RT 二色性
RT 反射被覆
RT 複屈折
RT 分光学成長曲線

光学的分散

RT 回折
RT 屈折
RT 屈折率
RT 光学

光学反射

1994-09-08
BT1 反射
RT 光学

光学分光計

*BT1 スペクトロメーター

光学密度

USE 不透明度

光学模型

1996-01-24
UF キスリンガー模型
UF フェッシュバツハ・ポーター・ワイスコップ模型
UF 模型 (光学)
BT1 数理モデル
RT ウッド・サクソンポテンシャル
RT ペレー・バック型モデル
RT 核ポテンシャル
RT 原子核模型
RT 原子模型
RT 曇り水晶球模型
RT 粒子模型
RT f s c 近似

光起電力供給

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-03-27
小規模または分散配置のための関連回路と太陽電池や配列。
*BT1 太陽熱設備
*BT1 電源
RT ナチュラル・ブリッジ国定公園
RT 太陽光発電所
RT 太陽電池
RT 太陽電池アレイ

光起電力効果

UF リール・ショーンモデル
BT1 光電効果
RT エネルギー変換
RT 光起電力電池

光起電力電池

*BT1 光電池
NT1 太陽電池
NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT2 カスケード太陽電池
NT2 カドミウムアルセニド太陽電池
NT2 ショットキー障壁太陽電池
NT2 シリコンアルセニド太陽電池
NT2 シリコン太陽電池
NT3 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT2 セレン化インジウム太陽電池
NT2 セレン化カドミウム太陽電池

NT2 セレン太陽電池
NT2 テルル化カドミウム太陽電池
NT2 バックコンタクト方式太陽電池
NT2 ヒ化ガリウム太陽電池
NT2 リン化インジウム太陽電池
NT2 リン化ガリウム太陽電池
NT2 リン化亜鉛太陽電池
NT2 酸化銅太陽電池
NT2 集光型太陽電池
NT2 銅セレン化物太陽電池
NT2 有機太陽電池
NT2 硫化カドミウム太陽電池
NT2 硫化亜鉛太陽電池
NT2 硫化銅太陽電池
NT2 m i 太陽電池
NT2 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT2 m o s 太陽電池
NT2 m s 太陽電池
NT2 p i s 太陽電池
NT2 p s (高分子半導体) 太陽電池
RT 光起電力効果
RT 光起電力変換
RT 光電気化学電池
RT 光電流
RT 太陽電池アレイ
RT 熱光起電力変換機
RT 半導体ダイオード
RT 複合コレクタ

光起電力変換

1982-12-07
*BT1 直接エネルギー変換
RT 光起電力電池
RT 熱光起電力変換
RT 有機太陽電池

光球

*BT1 太陽大気
RT 彩層
RT 太陽
RT 太陽黒点
RT 太陽粒状斑
RT 白斑

光源

BT1 線源
RT スイス放射光源
RT レーザー
RT 浦項放射光実験施設
RT 可視光
RT 改良型光源
RT 改良型光子源
RT 光子ビーム
RT 放射光源
RT n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

光高温計

*BT1 高温計
RT 温度測定

光合成

1997-06-19
1978年8月から1997年2月まで、BIOMIMETIC PROCESSES はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SF 生体模倣プロセス
*BT1 光化学反応
BT1 合成
RT エノールピルビン酸二リン酸塩

RT カルビン回路種
 RT チラコイド膜のタンパク質
 RT バイオ光分解
 RT フィコビリソーム
 RT プラストキノン
 RT リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
 RT 光化学
 RT 光化学エネルギー貯蔵
 RT 光合成の反応中心
 RT 光合成細菌
 RT 光合成膜
 RT 生合成
 RT 炭素循環
 RT 二酸化炭素固定
 RT 有光層
 RT 葉
 RT 葉緑素
 RT 葉緑体
 RT c 4 植物

光合成の反応中心

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08

NT1 葉緑素結合タンパク質
 RT シトクロム
 RT フィコビルリン
 RT 光合成
 RT 光合成膜
 RT 葉緑素

光合成細菌

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1978-04-06

*BT1 バクテリア
 NT1 ロドシュードモナス属
 NT1 ロドスピリルム属
 RT 光合成

光合成膜

INIS: 1993-08-05; ETDE: 1980-02-11

BT1 膜
 RT チラコイド膜のタンパク質
 RT フィコビリ蛋白質
 RT 光化学反応
 RT 光合成
 RT 光合成の反応中心
 RT 葉緑素結合タンパク質

光散乱

1994-07-01

BT1 散乱
 RT 可視光
 RT 光学的性質
 RT 散乱日射

光子

BT1 ボソン
 *BT1 質量を持たない粒子
 NT1 宇宙光子
 RT ガンマ線
 RT フォティーノ
 RT 光子ビーム
 RT 光子温度
 RT 光子放出走査
 RT 即発ガンマ線
 RT 遅発ガンマ線
 RT 電磁放射線
 RT 標識付け光子方法
 RT x 線

光子コンピュータ断層撮影法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-07

*BT1 コンピュータ断層撮影法
 RT イメージスキャナ
 RT 生物医学ラジオグラフィ

光子トランスミッション走査

UF ガンマ線トランスミッション走査

UF x線トランスミッション走査

BT1 診断技術
 RT 生物医学ラジオグラフィ
 RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

光子ビーム

BT1 ビーム
 RT 可視光
 RT 光源
 RT 光子
 RT 粒子ビーム

光子・イオン衝突

*BT1 イオン衝突
 *BT1 光子衝突

光子・ニュートリノ相互作用

*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・ハイペロン相互作用

*BT1 光子・バリオン相互作用

光子・ハドロン相互作用

*BT1 電磁相互作用
 *BT1 粒子相互作用
 NT1 光子・バリオン相互作用
 NT2 光子・ハイペロン相互作用
 NT2 光子・核子相互作用
 NT3 光子・中性子相互作用
 NT3 光子・陽子相互作用
 NT1 光子・中間子相互作用

光子・バリオン相互作用

*BT1 光子・ハドロン相互作用
 NT1 光子・ハイペロン相互作用
 NT1 光子・核子相互作用
 NT2 光子・中性子相互作用
 NT2 光子・陽子相互作用

光子・ミュー中間子相互作用

*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・レプトン相互作用

*BT1 粒子相互作用
 NT1 光子・ニュートリノ相互作用
 NT1 光子・ミュー中間子相互作用
 NT1 光子・電子相互作用
 RT 弱い相互作用
 RT 電磁相互作用

光子・核子相互作用

*BT1 光子・バリオン相互作用
 NT1 光子・中性子相互作用
 NT1 光子・陽子相互作用

光子・原子衝突

*BT1 原子衝突
 *BT1 光子衝突

光子・光子衝突

ETDE: 2002-04-26
 USE 光子・光子相互作用

光子・光子相互作用

UF 光子・光子衝突
 *BT1 電磁相互作用
 *BT1 粒子相互作用
 RT 同値光子近似

光子・重陽子相互作用

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 光子・中性子相互作用
 USE 光子・陽子相互作用

光子・中間子相互作用

*BT1 光子・ハドロン相互作用

光子・中性子相互作用

UF 光子・重陽子相互作用
 *BT1 光子・核子相互作用

光子・電子衝突

ETDE: 1989-02-10

*BT1 光子衝突
 *BT1 電子衝突

光子・電子相互作用

*BT1 光子・レプトン相互作用

光子・分子衝突

*BT1 光子衝突
 *BT1 分子衝突

光子・陽子相互作用

UF 光子・重陽子相互作用
 *BT1 光子・核子相互作用

光子・陽電子衝突

*BT1 光子衝突
 *BT1 陽電子衝突

光子温度

UF 温度 (光子)
 RT エネルギー
 RT 光子

光子活性化分析

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-02-27

UF 分析 (光子活性化)
 *BT1 放射化分析

光子計数

2017-03-28

RT 光電検出器
 RT 量子効率

光子検出 (ガンマ線)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

USE ガンマ線検出

光子検出 (x線)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

USE x線検出

光子衝突

BT1 衝突
 NT1 光子・イオン衝突
 NT1 光子・原子衝突
 NT1 光子・電子衝突
 NT1 光子・分子衝突
 NT1 光子・陽電子衝突

光子放射

光子放射。
 BT1 放出

NT1 ルミネッセンス
NT2 フォトルミネッセンス
NT2 ライオルミネッセンス
NT2 リン光
NT2 陰極ルミネッセンス
NT2 化学発光
NT2 蛍光
NT3 共鳴蛍光
NT2 生物発光
NT2 電界発光
NT2 熱ルミネッセンス
NT3 放射線熱ルミネッセンス
NT2 放射線ルミネッセンス
NT3 放射線熱ルミネッセンス
NT1 超放射
RT 多・光子過程
RT 二次電子放出

光子放出

光子誘導放出。

*BT1 二次電子放出
RT 光陰極

光子放出走査

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-05-09

BT1 診断技術
NT1 e c a t (放射型コンピュータ
 体軸断層撮影法) 走査
RT 光子
RT 放射型コンピュータ断層撮影法

光子輸送

UF 輸送 (ガンマ線)
UF 輸送 (光子)
 *BT1 中性粒子輸送
RT ガンマ線輸送理論

光磁気効果

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 可視光
USE 磁化率

光磁気電気効果

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
USE 光電効果
USE 磁場

光周期

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
 生物の成長と成熟に最適の日照時間。
RT 可視光
RT 日別変化

光色材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 可視または近可視放射エネルギーにさら
 されると色が変化する材料。
BT1 材料
RT 染料

光触媒作用

2006-03-31
BT1 触媒作用
RT 触媒

光生成

*BT1 電磁相互作用
BT1 粒子生成
 *BT1 粒子相互作用
NT1 プリマコフ効果
RT エレクトリックボーン模型
RT クロール・ルーダーマンの定理
RT ドレル模型

RT パノフスキー比
RT レビンガー・ベーテ理論
RT 光核反応

光束密度

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24
USE 照度

光弾性

*BT1 弾性
RT ホマライト
RT 応力解析
RT 材料試験

光中性子

*BT1 光核子
 *BT1 中性子
RT パイエルス方法
RT 光核反応

光伝導性

*BT1 電気伝導率
RT トラップ
RT 光伝導体
RT 光電流
RT 光導電電池

光伝導体

RT 光伝導性
RT 光電検出器
RT 光電池
RT 導電体
RT 半導体材料

光伝導率

2007-05-16
 *BT1 イオン伝導率

光電セル

USE 光電池

光陰極

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1977-06-30
 *BT1 陰極
RT 光子放出
RT 光電効果
RT 光電流
RT 光陽極
RT 量子効率

光電管

NT1 光電子増倍管
RT 暗電流
RT 光電池
RT 電子管

光電気化学電池

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1979-03-05
BT1 電気化学的電池
NT1 光ガルバニ電池
RT 光化学
RT 光化学エネルギー貯蔵
RT 光化学反応
RT 光起電力電池
RT 光電流
RT 太陽熱設備
RT 電気化学

光電気分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 放射エネルギーによって供給された水の
 室温電分解。
UF 光電気分解セル

*BT1 電解
RT 水素生成
RT 太陽エネルギー変換

光電気分解セル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 電解質の光電気分解のための光電圧発生
 電極を有する電解セル。1997年3月まで
 E T D E の有効なディスクリプタであっ
 た。
USE 光電気分解
USE 電解槽

光電検出器

RT フォトトランジスター
RT 暗電流
RT 光ダイオード
RT 光子計数
RT 光伝導体
RT 光電池

光電効果

UF 光磁気電気効果
UF 光電磁気効果
NT1 光起電力効果
NT1 光電子放出
RT ファウラー・ノルトハイム理論
RT 光陰極
RT 光電流

光電子勘定

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
BT1 計数技術
RT 光電子放出

光電子素子

2015-02-24
 電気信号を光子に変換または光子を電気
 信号に変換する電気素子。
 *BT1 光学機器
 *BT1 電子装置
BT1 変換器
RT ファイバーオプティクス
RT 可視光
RT 光学
RT 光透過
RT 半導体素子
RT 量子エレクトロニクス

光電子増倍管

BT1 光電管
RT シンチレーション計数器
RT 光電池
RT 電子増倍管

光電子分光法

2015-05-06

光電子分光法 (PHOTOELECTRON SPECTROSCOPY)

UF 光電子分光法 (photoemission
 spectroscopy)
 *BT1 電子分光法
NT1 x線光電子分光法
RT 電子構造
RT 分子構造

光電子分光法 (photoemission spectroscopy)

2015-06-03
USE 光電子分光法(photoelectron
 spectroscopy)

光電子放出

- BT1 光電効果
- *BT1 電子放出
- RT 光電子勘定
- RT 量子効率

光電磁気効果

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-05-18
- 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 光電効果
- USE 磁場

光電池

- UF 光電セル
- BT1 直接エネルギー変換器
- NT1 光起電力電池
- NT2 太陽電池
- NT3 アルミニウムアルセニド太陽電池
- NT3 カスケード太陽電池
- NT3 カドミウムアルセニド太陽電池
- NT3 ショットキー障壁太陽電池
- NT3 シリコンアルセニド太陽電池
- NT3 シリコン太陽電池
- NT4 soc (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
- NT3 セレン化インジウム太陽電池
- NT3 セレン化カドミウム太陽電池
- NT3 セレン太陽電池
- NT3 テルル化カドミウム太陽電池
- NT3 バックコンタクト方式太陽電池
- NT3 ヒ化ガリウム太陽電池
- NT3 リン化インジウム太陽電池
- NT3 リン化ガリウム太陽電池
- NT3 リン化亜鉛太陽電池
- NT3 酸化銅太陽電池
- NT3 集光型太陽電池
- NT3 銅セレン化物太陽電池
- NT3 有機太陽電池
- NT3 硫化カドミウム太陽電池
- NT3 硫化亜鉛太陽電池
- NT3 硫化銅太陽電池
- NT3 mi 太陽電池
- NT3 mis (金属絶縁半導体) 太陽電池
- NT3 mos 太陽電池
- NT3 ms 太陽電池
- NT3 pis 太陽電池
- NT3 ps (高分子半導体) 太陽電池

- NT1 光導電電池
- RT イメージ管
- RT フォトトランジスター
- RT 光ダイオード
- RT 光伝導体
- RT 光電管
- RT 光電検出器
- RT 光電子増倍管
- RT 光電流
- RT 半導体素子

光電離

- BT1 電離

光電流

- INIS: 1985-03-19; ETDE: 1981-12-14
- *BT1 電流
- RT 光起電力電池

- RT 光伝導性
- RT 光電陰極
- RT 光電気化学電池
- RT 光電効果
- RT 光電池
- RT 走査光学顕微鏡検査法

光度

- *BT1 光学的性質
- RT 輝度
- RT 視界

光度計

- BT1 測定器
- NT1 濃度計
- RT 光度計測
- RT 全天日射計

光度計測

- NT1 炎光光度法
- RT 光度計
- RT 濃度計
- RT 分光学
- RT 分光測光

光透過

- 1992-03-30
- BT1 透過
- RT ファイバーオプティクス
- RT 光学的性質
- RT 光電子素子
- RT 不透明度

光導体

- RT シンチレーション計数器

光導体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-29
- USE 光ファイバー

光導電電池

- *BT1 光電池
- RT 光伝導性

光分解

- *BT1 光化学反応
- *BT1 分解
- NT1 バイオ光分解
- RT トラップ
- RT 解離
- RT 光化学
- RT 生物変換反応
- RT 放射線分解

光誘起過渡分光学

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
- 分断照明による光電流の一時的上昇または減衰を検出する輸送技術。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 分光学

光陽極

- INIS: 1992-02-22; ETDE: 1979-02-23
- *BT1 陽極
- RT 光電陰極

光陽子

- *BT1 光核子
- *BT1 陽子
- RT 光核反応

光(黄道)

- USE 黄道光

公営企業

- INIS: 1992-04-02; ETDE: 1979-07-24
- 官有企業。
- UF 公社
- UF 国営企業
- UF 州営企業
- SF 公共交通機関
- SF 公共輸送
- RT 所有権
- RT 政策

公益事業ニューボールド島-1号炉

- ETDE: 2002-04-26
- USE ホープクリーク-1号炉

公益事業ニューボールド島-2号炉

- ETDE: 2002-04-26
- USE ホープクリーク-2号炉

公益事業規制政策法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
- 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 米国公益事業規制政策法

公園

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
- SEE イエローストーン国立公園
- SEE エバングレーズ国立公園
- SEE レクリエーション地域
- SEE 公共用地

公海

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
- RT 海
- RT 海商法
- RT 漁業法
- RT 専管水域

公開情報

- INIS: 1994-04-12; ETDE: 1979-12-17
- 1996年4月まで、PUBLIC RELATIONSがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 情報
- RT 機密解除
- RT 広報活動
- RT 情報配信

公害防止局

- INIS: 1993-01-27; ETDE: 1976-11-01
- NT1 米国epa (環境保護庁)
- RT 汚染規制
- RT 汚染防止法
- RT 強制力

公共医療

- INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-10-23
- BT1 社会事業
- RT 医療施設
- RT 社会経済的要因
- RT 社会的影響
- RT 人口
- RT 病院

公共建築物

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-10-23
- 官有ビル。
- UF カウンティビルディング
- UF シニアセンター
- UF ビジターセンター
- UF 刑務所

UF 州政府ビル
 UF 消防署
 UF 都市ビル
 UF 法廷ビル
 BT1 建物
 RT オフィスビル
 RT スケート場
 RT 校舎
 RT 図書館
 RT 政府建物
 RT 病院

公共交通機関

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1992-06-12
 SEE 公営企業
 SEE 大量輸送機関

公共事業

1976-01-28
 特別な政府の規制に従い、いくつかの公共サービスを実施するビジネス組織。
 SF 事業
 NT1 ガス事業
 NT1 水道事業
 NT1 電気事業
 RT オフピーク電力
 RT ピーク負荷料金制
 RT モジュラー統合ユーティリティシステム
 RT 給水
 RT 限界費用価格決定法
 RT 天然ガス
 RT 電力
 RT 電話
 RT 統合エネルギーユーティリティシステム
 RT 燃料ガス
 RT 燃料調整メカニズム
 RT 売り戻し
 RT 米国公益事業規制政策法
 RT a f u d c (建設仮勘定)
 RT c w i p (進行中の建築工事)

公共政策

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-25
 州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。1992年3月まで、PUBLIC LAWがこの概念を表現するために使用された。
 RT 規則
 RT 制度的要因
 RT 政策
 RT 政治的側面
 RT 法的側面
 RT 法律
 RT 立法

公共輸送

2004-08-26
 SEE 公営企業
 SEE 輸送

公共用地

1986-07-09
 個人、私企業などに所有されていない土地。
 SF 公園
 NT1 イエローストーン国立公園
 NT1 エバーグレーズ国立公園
 NT1 ナチュラル・ブリッジ国立公園
 RT レクリエーション地域
 RT 土地資源

公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 USE 公営企業

公衆衛生

1982-12-03
 UF 衛生 (公衆)
 RT 医療施設
 RT 健康被害
 RT 検疫
 RT 人口
 RT 水再生
 RT 放射線防護
 RT 予防衛生

公法

INIS: 1999-02-18; ETDE: 1992-01-08
 州の行為と市民との関係を管理する規則の本体。
 BT1 法律

公務員

INIS: 1985-09-09; ETDE: 1979-11-23
 BT1 個人
 NT1 州職員
 RT 国家政府
 RT 州政府
 RT 政策
 RT 政治的側面
 RT 地方自治体

公理的s行列理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
 USE 公理論的場の理論

公理論的場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
 UF 一般量子場理論
 UF 公理的s行列理論
 UF 非ラグランジュ量子分野理論
 *BT1 場の量子論
 NT1 ワイトマン場の理論
 NT1 代数場理論
 NT1 l s z 理論

効率

UF 自動車効率基準
 UF 除染係数
 UF 線量減少要素
 UF 線量相対要素
 UF d r f (線量減少要素)
 NT1 エネルギー効率
 NT1 機械効率
 NT1 熱効率
 NT1 発熱率
 NT1 量子効率
 RT エネルギー収量
 RT エネルギー保存
 RT スペクトル反応
 RT 実行可能性調査
 RT 性能
 RT 正味エネルギー
 RT 生産性
 RT 動作係数
 RT 比較評価
 RT 費用対効果分析
 RT 利用

厚さ

2000-04-10
 本質的である場合に限定。
 BT1 寸法

RT サイズ
 RT 距離
 RT 遮蔽
 RT 半値深度
 RT 放射線長

厚さ計

BT1 測定器
 RT 放射分析ゲージ

口

USE 口腔

口腔

UF 口
 UF 唇
 BT1 消化器系
 NT1 歯
 NT1 舌
 RT 咽頭
 RT 顔
 RT 経口摂取
 RT 唾腺
 RT 頭

向精神薬

UF 精神活性剤
 *BT1 中枢神経系作用薬
 NT1 幻覚薬
 NT2 プロテニン
 NT1 抗うつ薬
 NT2 イミプラミン
 NT2 コカイン
 NT1 精神安定薬
 NT2 クロロプロマジン
 NT2 レセルピン
 RT 精神障害
 RT 蘇生薬

向流システム

1985-12-10
 UF 向流冷却塔
 RT 逆流
 RT 蒸気凝縮器
 RT 蒸発器
 RT 水力学
 RT 冷却塔

向流冷却塔

1985-12-10
 USE 向流システム
 USE 冷却塔

喉頭

BT1 呼吸器系
 RT 喉頭切除術
 RT 首

喉頭切除術

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
 *BT1 外科
 RT 喉頭

坑井サービス

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
 UF 井戸修理
 UF 坑井保守
 RT スクレーパー
 RT 坑井刺激法
 RT 天然ガス井
 RT 油井

坑井スキニングエフェクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

坑井圧力

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-08-08
UF 孔底圧
BT1 油層圧
RT 地熱井
RT 天然ガス井

坑井温度

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11
BT1 貯留温度
RT 温度測定

坑井回復設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
*BT1 油田生産設備
RT 天然ガス井
RT 天然ガス田
RT 油井
RT 油田

坑井間隔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
井戸の位置と井戸間の相互関係。油田などで石油、天然ガス、地熱を産出する井戸や、放射性廃棄物のために使用する井戸のような。一定の貯留層から最高到達の産生を考慮する。
RT 地熱発電所
RT 天然ガス田
RT 油田

坑井検層

深さの関数として、井戸または掘削孔の物理的特性を詳細記録。

UF 炭化水素検層
NT1 カリバー検層
NT1 プロダクション検層
NT1 温度検層
NT1 音検層
NT1 化学検層
NT1 核磁気検層
NT1 重力検層
NT1 地層傾斜計検層
NT1 電気検層
NT2 強制分極法検層
NT2 比抵抗検層
NT2 誘導検層
NT2 s p（自然電位）検層
NT1 放射能検層
NT2 ガンマ線検層
NT2 ガンマーガンマ線検層
NT2 蛍光x線検層
NT2 中性子検層
NT3 中性子・ガンマ検層
NT3 中性子・中性子検層
NT2 放射性トレーサー検層
RT ボアスコープ
RT ボーリングコア
RT ボーリング孔
RT 坑井検層設備
RT 物理探査
RT m w d（掘削時測定）システム

坑井検層設備

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-03-27
核技術に基づくまたは核関心の材料の探査で使用される機器に限定。

BT1 装置（equipment）
RT ブローブ
RT 坑井検層
RT 石油鉦床
RT 線源
RT 地熱エネルギー探査
RT 天然ガス鉦床
RT 放射線検出器
RT m w d（掘削時測定）システム

坑井刺激法

1999-04-16
酸処理、爆破、地下爆発制御、または様々な洗浄技術などのような、油貯留層やガス貯留層の生産を増加させるための技術。

BT1 刺激作用
NT1 爆破刺激
RT アンディゼーション
RT ガス圧入法
RT マイクロエマルジョン攻法
RT ミクロエマルジョン
RT 後押し液
RT 坑井サービス
RT 水圧破砕法
RT 水攻法
RT 水蒸気噴射
RT 切断
RT 増進回収法
RT 天然ガス井
RT 二酸化炭素噴射
RT 油井
RT 流体圧入法

坑井速度測定

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
USE 爆破刺激

坑井注入設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-19
*BT1 油田生産設備
RT 天然ガス井
RT 天然ガス田
RT 油井
RT 油田

坑井保守

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-05-18
USE 坑井サービス

坑口装置

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1977-01-28
UF クリスマスツリー
*BT1 油田生産設備
RT 坑井封印
RT 地熱井
RT 天然ガス井
RT 油井

坑道

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1981-04-17
1992年1月まで、SHAFT EXCAVATIONSがこの概念を表現するために使用された。

UF 立坑（鉦山）
BT1 立坑掘削
NT1 放棄立坑
RT 開放

RT 空洞
RT 坑内採掘

坑道削進

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-11-23
開発、あるいは地下道路として使用するため水平坑道を進む。
RT トンネル
RT 建設
RT 坑内採掘
RT 採掘道路

坑内運送

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
BT1 マテリアルハンドリング
RT チェーンコンベヤー
RT ローダ
RT 運搬装置

坑内救護

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
BT1 救難活動
RT 安全
RT 緊急避難
RT 鉦山
RT 事故

坑内採掘

1997-06-17
BT1 採鉦
NT1 改良型採掘
NT1 後退式採掘
NT1 水平層採掘
NT1 短壁式採炭法
NT1 柱房式採炭法
NT1 長壁式採炭法
NT1 洞窟採掘
RT オイルシェール採掘
RT クレーター爆発
RT トンネリング
RT パネル
RT 改良型原位置処理
RT 陥没
RT 詰め込み
RT 掘削
RT 坑道
RT 坑道削進
RT 鉦山
RT 鉦山学
RT 鉦山排水
RT 採掘道路
RT 石炭鉦業
RT 地下爆発
RT 地層変位
RT 破砕法
RT 露天採掘

坑内損害

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

坑夫

BT1 個人
NT1 炭坑夫
RT 生命維持装置

好塩基性

*BT1 白血球

好塩基性（結合組織）

USE マスト細胞

好気菌

- *BT1 バクテリア
- RT 大腸菌
- RT 腸
- RT 土

好気条件

- INIS: 1983-02-04; ETDE: 1975-11-28
- RT 好気性消化
- RT 酸素富化率
- RT 生分解
- RT 分解

好気性消化

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1975-10-28
- BT1 消化
- BT1 生物変換反応
- RT セミバッチ培養
- RT 回分培養
- RT 好気条件
- RT 廃棄物処理
- RT 微生物
- RT 連続培養

好酸性白血球

- *BT1 白血球

好中球

- *BT1 白血球

好熱性生物状態

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09
- 特定の細菌の増殖を有利にする70°Cを中心とする温度範囲。
- RT 嫌気性消化
- RT 中温性状態
- RT 発酵

孔食

- *BT1 腐食
- RT 陰極防食

孔底圧

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-10
- USE 坑井圧力

工学

- NT1 安全工学
- NT1 化学工学
- NT1 環境工学
- NT1 機械工学
- NT1 原子力工学
- NT1 鉱山学
- NT1 人間工学
- NT1 電気工学
- NT1 土木工学
- NT1 油層工学
- RT 土地地質学

工学試験施設 (トカマク)

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 1979-12-17
- USE etftトカマク型装置

工学試験炉臨界施設

- 2000-04-12
- USE etrc炉

工学試験 (etr) 炉

- USE etr (工学試験) 炉

工学職員

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
- 1992年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 技術者

工学図面

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1982-10-20
- *BT1 ダイアグラム
- RT デザイン
- RT 仕様

工学的安全システム

- 1992-07-13
- NT1 換気バリア
- NT1 空気浄化システム
- NT1 原子炉格納容器システム
- NT2 原子炉格納容器スプレー系
- NT1 原子炉保護システム
- NT2 炉心拘束
- NT2 e c c s (非常用炉心冷却装置)
- NT3 高压冷却材注入
- NT3 低压注入系
- NT3 炉心スプレー系
- NT3 炉心冠水系
- RT 安全
- RT 安全域
- RT 安全工学

工業プラント

- 1996-07-18
- UF プラント (工業)
- UF 製造工場
- NT1 エタノールプラント
- NT1 オイルサンド処理プラント
- NT1 オイルシェール処理プラント
- NT2 アンピルポイント研究施設
- NT2 グレン・デービス施設
- NT1 コーキングプラント
- NT1 シマロン・ウラン燃料工場
- NT1 シマロン・プルトニウム生産工場
- NT1 セコイヤー u f 6 生産プラント
- NT1 バイオマス変換プラント
- NT1 メタノールプラント
- NT1 化学プラント
- NT2 ガソリンプラント
- NT2 石油化学プラント
- NT1 核燃料プラント
- NT2 アレバn c社・マルベシ
- NT2 ウェスト・バレー u f 6 施設
- NT2 核燃料物質生産センター
- NT1 合成燃料精製所
- NT1 酸素プラント
- NT1 石炭ガス化プラント
- NT1 石炭液化プラント
- NT1 石油精製所
- NT1 選炭工場
- NT1 淡水化プラント
- NT1 鋳造工場
- NT1 天然ガス処理プラント
- NT1 同位体分離施設
- NT2 アレバn c社・ビエールラット
- NT2 アレバn c社・ミラマ
- NT2 トリチウム抽出プラント
- NT2 遠心分離機濃縮工場
- NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
- NT3 六ヶ所ウラン濃縮プラント
- NT2 気体拡散プラント
- NT3 パデューカ濃縮工場

- NT3 ポーツマスガス拡散プラント
- NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
- NT2 重水プラント
- NT1 廃棄物処理プラント
- NT2 資源回収施設
- NT2 廃棄物焼却炉
- NT2 廃棄物精油所
- NT1 l n g (液化天然ガス) プラント
- NT1 s n g (代替天然ガス) プラント
- RT パイロットプラント
- RT モジュラー構造
- RT 工業建築物
- RT 産業
- RT 実証プラント
- RT 燃料成型加工施設

工業建築物

- 2007-07-27
- BT1 建物
- RT 工業プラント
- RT 産業

工業先進国

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03
- USE 先進国

工業団地

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- 工業や企業共同体のために特別に設計された市の中心部から離れた地域。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE エネルギーパーク
- SEE 産業

工業部門

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
- USE 産業

工業用 X 線撮影法

- 1999-12-03
- BIOMEDICAL RADIOGRAPHY をも見よ。
- UF ラジオグラフィー (工業)
- *BT1 非破壊試験
- NT1 ガンマ線ラジオグラフィー
- NT2 ガンマ線燃料走査
- NT1 ベータ線ラジオグラフィー
- NT1 中性子ラジオグラフィー
- NT1 陽子線ラジオグラフィー
- NT1 x線透視法
- RT オートラジオグラフィ
- RT マイクロラジオグラフィー
- RT 査察
- RT 断層撮影法
- RT 放射減衰試験
- RT 放射線業務従事者

工作機械

- *BT1 道具
- NT1 フライス盤
- NT1 研削盤
- NT1 旋盤
- RT コンピュータ支援製造
- RT ドリルビット
- RT プレス
- RT 機械加工

工場製造ビル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
- USE プレハブビル

工場廃石

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1977-03-04

- *BT1 テーリング
- RT 選鉱 (ore processing)
- RT 放射性廃棄物

広域宇宙線空気シャワー

- *BT1 宇宙線シャワー
- RT チェンタウロ型イベント

広島

- *BT1 日本
- RT リトルボーイ
- RT 核爆発
- RT 核兵器
- RT 原子爆弾生存者

広報活動

- UF 核論争
- RT 安全解析
- RT 管理
- RT 公開情報
- RT 災害
- RT 社会学
- RT 消費者保護
- RT 世論
- RT 宣伝
- RT 美学

恒湿器

- *BT1 制御装置
- RT 湿度調整

恒星

- NT1 わい星 (矮星)
- NT2 黒色わい星 (黒色矮星)
- NT2 赤色わい星 (赤色矮星)
- NT2 白色わい星
- NT1 巨星
- NT2 赤色巨星
- NT2 超巨星
- NT1 共生星
- NT1 磁気星
- NT1 主系列星
- NT2 ウォルフ・ライエ星
- NT2 太陽
- NT2 炭素星
- NT1 中性子星
- NT1 超大質量星
- NT1 変光星
- NT2 爆発型変光星
- NT3 おうし座 t 星
- NT3 新星
- NT3 超新星
- NT4 i 型超新星
- NT4 i i 型超新星
- NT2 脈動星
- NT3 ケフェイド変光星
- NT1 連星
- NT2 爆発型変光星
- NT3 おうし座 t 星
- NT3 新星
- NT3 超新星
- NT4 i 型超新星
- NT4 i i 型超新星
- RT クェーサー
- RT チャンドラセカル理論
- RT ブラックホール
- RT ホワイトホール
- RT 元素の合成

- RT 原子星
- RT 固有運動
- RT 恒星フレア
- RT 恒星モデル
- RT 恒星活動
- RT 恒星進化
- RT 恒星大気
- RT 恒星風
- RT 星降着
- RT 星団
- RT 炭素燃焼
- RT 天文学
- RT 惑星状星雲
- RT r 過程
- RT s 過程

恒星コロナ

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
太陽に関しては、SOLAR CORONA を用いよ。

- UF コロナ (恒星)
- *BT1 恒星大気
- NT1 太陽コロナ

恒星フレア

太陽に関しては、SOLAR FLARES を用いよ。

- BT1 恒星活動
- NT1 太陽フレア
- RT 恒星
- RT 恒星風
- RT 恒星紋

恒星モデル

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
星の数理モデル。

- UF モデル (恒星)
- UF 太陽モデル
- BT1 数理モデル
- RT 恒星
- RT 恒星進化
- RT 水素燃焼
- RT 炭素燃焼
- RT c n o サイクル

恒星活動

1984-12-04

- NT1 恒星フレア
- NT2 太陽フレア
- NT1 恒星風
- NT2 太陽風
- NT1 恒星紋
- NT2 太陽黒点
- NT1 太陽活動
- NT2 プラージュ
- NT2 太陽フレア
- NT2 太陽紅炎
- NT2 太陽黒点
- NT2 太陽電波バースト
- NT2 太陽風
- NT2 太陽粒状斑
- NT2 太陽 x 線バースト
- NT2 白斑
- RT 宇宙線
- RT 恒星
- RT 恒星放射

恒星黒点

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
USE 恒星紋

恒星彩層

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-12-27

- *BT1 恒星大気

恒星磁気圏

- UF 磁気圏 (恒星)
- *BT1 恒星大気
- RT 磁気星

恒星進化

- BT1 進化
- NT1 星降着
- NT1 r 過程
- NT1 s 過程
- RT ハービッグ・ハロー天体
- RT ヘリウム燃焼
- RT ヘルツシュプルング・ラッセル図
- RT 宇宙論
- RT 起源
- RT 金属量
- RT 銀河の進化
- RT 恒星
- RT 恒星モデル
- RT 重力崩壊
- RT 水素燃焼
- RT 太陽系進化
- RT 炭素燃焼
- RT c n o サイクル

恒星大気

太陽に関しては、SOLAR ATMOSPHERE、もしくはその NT を用いよ。

- BT1 大気
- NT1 恒星コロナ
- NT2 太陽コロナ
- NT1 恒星彩層
- NT1 恒星磁気圏
- NT1 太陽大気
- NT2 光球
- NT2 彩層
- NT2 太陽コロナ
- NT2 太陽圏
- RT 恒星
- RT 恒星紋

恒星燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
USE 星の燃焼

恒星風

太陽に関しては、SOLAR WIND を用いよ。

- SF 腐食減量
- BT1 恒星活動
- NT1 太陽風
- RT 恒星
- RT 恒星フレア

恒星放射

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-07-29

- BT1 放射線
- NT1 太陽放射
- NT2 散乱日射
- NT2 太陽電波放射
- NT2 太陽粒子
- NT3 太陽アルファ粒子
- NT3 太陽ニュートリノ
- NT3 太陽中性子
- NT3 太陽電子
- NT3 太陽陽子
- NT2 直達日射

- RT 宇宙線
- RT 恒星活動

恒星紋

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06
 周囲とは異なる明度を有する恒星の表面の小さな領域。太陽については、SUNSPOTS を見よ。

- UF 恒星黒点
- BT1 恒星活動
- NT1 太陽黒点
- RT 恒星フレア
- RT 恒星大気
- RT 変光星

抗アンドロゲン薬

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 UF アンドロゲン拮抗薬

- BT1 薬物
- RT 化学療法
- RT 生化学
- RT 生理学
- RT 男性ホルモン
- RT 薬理学

抗うつ薬

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-04-20
 1981年4月まで、PSYCHOTROPIC DRUGS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- UF イブプロエナジド
- *BT1 向精神薬
- NT1 イミプラミン
- NT1 コカイン

抗けいれん薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1979-11-23
 中枢神経系の部分に関する放射線療法の副作用を抑えるのに広範囲に使用される。

- *BT1 中枢神経系抑制薬
- NT1 フェノバルビタール
- RT 放射線治療

抗ヒスタミン剤

- UF プロメタジン
- UF 抗ヒスタミン性
- BT1 薬物
- RT アレルギー
- RT ヒスタミン

抗ヒスタミン性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 USE 抗ヒスタミン剤

抗悪性腫瘍薬

- BT1 薬物
- NT1 アクチノマイシン
- NT1 アミノプテリン
- NT1 クロラムブシル
- NT1 ストレプトゾシン
- NT1 ドキソルビシン
- NT1 ネオカルジノスタチン
- NT1 ビューロマイシン
- NT1 プレオマイシン
- NT1 マイトマイシン
- NT1 ミソナダゾール
- NT1 メトロニダゾール
- RT アルキル化剤
- RT 化学療法
- RT 抗生物質
- RT 腫瘍

- RT 複合療法
- RT 有糸分裂阻害薬

抗井封印

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1976-03-11
 弁、安全性、および流れ制御装置とともに、ドリル装置が除去された後の、掘削井戸の最終的な封印。

- RT グラウチング
- RT さく井
- RT セメント付け
- RT プロップ剤
- RT 貫通
- RT 坑口装置
- RT 砂固結
- RT 天然ガス井
- RT 油圧機器
- RT 油井

抗炎症剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 USE 解熱薬

抗凝固薬

1996-07-18
 COUMARINS および DICUMAROL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF ジクマロール
- SF クマリン (coumarins)
- *BT1 血液系作用薬
- NT1 クマリン (coumarin)
- NT1 ソラレン
- NT1 ヘパリン
- RT ビタミンk
- RT フィブリノリジン
- RT 血液凝固
- RT 血液凝固薬
- RT 血栓溶解薬
- RT 造血薬

抗菌薬

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20
 1992年2月まで、ANTIBIOTICS がこの概念を表現するために使用された。

- UF メテナミン
- *BT1 感染症治療薬
- NT1 イソニアジド
- NT1 キニーネ
- NT1 スルホンアミド
- NT1 メチレンブルー
- NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)

抗血清

USE 免疫血清

抗血清

USE 免疫血清

抗原

- NT1 がん胎児性抗原
- NT1 ツベルクリン
- NT1 組織適合抗原
- NT1 毒素
- NT2 マイコトキシン
- NT3 アフラトキシン
- NT2 菌体内毒素
- RT フロイント・アジュバント
- RT レクチン
- RT ワクチン
- RT 抗原抗体反応
- RT 抗体

- RT 酵素免疫検定法
- RT 放射免疫検定
- RT 膜タンパク質
- RT 免疫

抗原抗体反応

- UF 凝集反応
- RT グラフトホスト反応
- RT レクチン
- RT 過敏症
- RT 抗原
- RT 抗体
- RT 抗体産生
- RT 酵素免疫検定法
- RT 補体
- RT 放射免疫検定
- RT 免疫
- RT 免疫反応
- RT c p b (競合タンパク結合)

抗甲状腺薬

- UF 甲状腺拮抗薬
- BT1 薬物
- NT1 チオウラシル
- NT1 チオシアン酸塩
- NT2 チオシアン酸アンモニウム
- NT1 チオ尿素
- RT 甲状腺
- RT 甲状腺機能低下症
- RT 甲状腺機能亢進症

抗生物質

1996-10-22
 1981年6月から1997年3月まで、ANTIMYCIN は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF アンチマイシン
- *BT1 感染症治療薬
- BT1 有機化合物
- NT1 アクチノマイシン
- NT1 エリスロマイシン
- NT1 クロラムフェニコール
- NT1 シクロヘキシミド
- NT1 ストレプトゾシン
- NT1 ストレプトマイシン
- NT1 テトラサイクリン
- NT2 オキシテトラサイクリン
- NT1 ドキシソルビシン
- NT1 ネオカルジノスタチン
- NT1 ネオマイシン
- NT1 バリノマイシン
- NT1 ビューロマイシン
- NT1 プレオマイシン
- NT1 ペニシリン
- NT1 マイトマイシン
- RT 感染症
- RT 抗悪性腫瘍薬
- RT 細菌病
- RT 殺菌剤
- RT 突然変異原
- RT 微生物
- RT 有糸分裂阻害薬

抗体

- NT1 凝集素
- NT2 赤血球凝集素
- NT3 コンカナバリン a
- NT3 植物性赤血球凝集素
- NT1 抗毒素
- NT1 単クローン抗体
- NT1 沈降素

NT1 溶血素
RT レクチン
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 酵素免疫検出法
RT 変性毒素
RT 補体
RT 放射免疫検出法
RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫
RT 免疫血清

抗体産生

RT 抗原抗体反応
RT 無菌動物
RT 免疫

抗毒素

BT1 抗体
RT 毒素

抗利尿ホルモン

USE バソプレッシン

抗力

UF 抗力係数
RT ストークス数
RT ハルトマン番号
RT 流体力学 (fluid mechanics)

抗力係数

USE 抗力

拘束

INIS: 1981-02-27; **ETDE:** 1975-07-29
UF パイプ拘束
NT1 炉心拘束
RT パイプ
RT 管取付け部品
RT 緩衝装置
RT 原子炉冷却系
RT 減衰
RT 支持具
RT 留め金具

控除

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1980-11-25
SEE 例外

控訴

INIS: 1995-04-10; **ETDE:** 1979-12-10
BT1 行政手続

更新世

INIS: 1992-04-14; **ETDE:** 1977-10-20
***BT1** 第四期
RT 地史
RT 氷河

抗垣

USE カスプ配位

校舎

INIS: 1992-09-03; **ETDE:** 1976-04-19
BT1 建物
BT1 文教施設
RT 公共建築物
RT 実験棟

校正

RT スケーリング則
RT 確度
RT 校正標準

RT 査察
RT 絶対計数
RT 放射線計測学、放射線計量学

校正標準

UF 基準物質 (標準)
UF 標準物質
UF 標準 (校正)
UF *s r m* (標準物質)
BT1 基準
RT 確度
RT 研究施設内比較
RT 校正
RT 標準化
RT *n i s u s* 施設
RT *s s d l* (二次標準線量計試験所)

構成エンタルピー

INIS: 1975-09-01; **ETDE:** 2002-06-13
USE 生成熱

構成フリーエネルギー

***BT1** 自由エネルギー
RT 生成熱

構成フリーエンタルピー

INIS: 1976-03-25; **ETDE:** 1976-05-17
UF ギブス構成フリーエネルギー
***BT1** 自由エンタルピー
RT エントロピー
RT 生成熱

構成原理

USE 増成原理

構成的場の理論

INIS: 1977-11-21; **ETDE:** 1978-03-08
UF ユークリッド量子場理論
***BT1** 場の量子論
NT1 格子場の理論

構成品冷却系

2000-04-12
USE 補助給水系

構造つぶれ

USE 変形

構造モデル

UF モデル (構造)
NT1 モックアップ
NT2 ファントム
NT1 縮尺模型
RT レスポンス関数
RT 仮説
RT 機能模型
RT 形態学
RT 数理モデル
RT 比較評価

構造活性相関

INIS: 1984-12-04; **ETDE:** 1983-11-23
RT タンパク質工学
RT タンパク質構造
RT 酵素活性
RT 生物学的機能
RT 生物学的効果
RT 動態機能検査
RT 分子構造

構造関数

素粒子の中の成分の運動量分布。

BT1 関数
RT グリーボフ・リバトフ関係
RT 粒子構造
RT 粒子模型
RT *e m c* 効果

構造係数

INIS: 1981-05-11; **ETDE:** 1978-12-20
*X*線回折によるなど、液体および固体の構造決定に用いられる、巨視的粒子群系における、回折ビームの強度に関連する係数。

BT1 無次元数
RT 液体
RT 結晶構造
RT 固体

構造材料

USE 建築材料

構造地質学

地質学の一分野で、地球の地殻の上部の幅広い構造を扱う。すなわち、構造または変形による地殻の集積、それらの相互関係、起源、歴史的隆起の研究。

NT1 プレートテクトニクス
RT 岩石
RT 岩石生成
RT 地盤隆起
RT 変成作用

構造的ビーム

INIS: 2000-04-03; **ETDE:** 1977-08-24
UF ビーム (構造的)
RT 建設
RT 建築材料

構造的化学分析

UF 配列解析
UF 分析 (構造的化学)
NT1 *d n a* 塩基配列決定
RT アミノ酸配列
RT コーディネート原子価
RT デバイ・シェラー法
RT メスバウアー効果
RT ラウエ法
RT 化学分析
RT 核磁気共鳴
RT 吸収分光学
RT 極紫外線スペクトル
RT 紫外スペクトル
RT 磁気円二色性
RT 赤外スペクトル
RT 中性子回折
RT 電子スピン共鳴
RT 熱分析
RT 分子構造
RT 誘導体化
RT *x*線回折
RT *x*線回折計

建造物 (建物)

USE 建物

構造 (結晶)

USE 結晶構造

構造 (分子)

INIS: 2000-04-12; **ETDE:** 1975-12-16
USE 分子構造

構造 (力学)

USE 機械の構造

洪水

- RT 自然災害
- RT 水文学
- RT 想定外自然災害
- RT 地表水
- RT 排水
- RT 流出

洪水調節

1999-05-12

- BT1 制御
- RT ダム
- RT 沿岸領域
- RT 水力発電所
- RT 川
- RT 発電

港

2000-04-12

USE 港湾

港湾

1996-01-24

- UF 港
- RT マリーナ
- RT 海
- RT 係留
- RT 内陸水路

甲殻類

- BT1 水生生物
- *BT1 節足動物門
- NT1 カイアシ目
- NT1 さいきやく綱 (総脚綱)
- NT2 アルテミア属
- NT2 ミジンコ属
- NT1 十脚目
- NT2 カニ
- NT2 クルマエビ
- NT2 ロブスター
- NT2 小エビ
- RT 動物プランクトン

甲状腺

- *BT1 内分泌腺
- RT カルシトニン
- RT チログロブリン
- RT ヨウ素
- RT 血しょうクリアランス
- RT 抗甲状腺薬
- RT 甲状腺ホルモン
- RT 甲状腺炎
- RT 甲状腺細胞
- RT 甲状腺腫
- RT 甲状腺切除
- RT 首
- RT 副甲状腺

甲状腺ホルモン

- *BT1 ペプチドホルモン
- NT1 ジョードサイロニン
- NT1 チロカルシトニン
- NT1 チロキシシン
- NT1 トリヨードチロニン
- RT チログロブリン
- RT チロニン
- RT ヨウ素
- RT 甲状腺

- RT 甲状腺機能低下症
- RT 甲状腺機能亢進症
- RT 新陳代謝
- RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)
- RT t s h (甲状腺刺激ホルモン)

甲状腺炎

- *BT1 内分泌腺疾患
- RT 甲状腺

甲状腺機能低下症

- UF 粘液水腫
- *BT1 内分泌腺疾患
- RT 抗甲状腺薬
- RT 甲状腺ホルモン
- RT 甲状腺腫
- RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

甲状腺機能亢進症

- UF バセドー氏病
- UF 甲状腺中毒症
- *BT1 内分泌腺疾患
- RT 抗甲状腺薬
- RT 甲状腺ホルモン
- RT 甲状腺腫
- RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

甲状腺細胞

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-27

- *BT1 体細胞
- RT 甲状腺

甲状腺刺激ホルモン

USE t s h (甲状腺刺激ホルモン)

甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン

USE t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

甲状腺腫

- *BT1 内分泌腺疾患
- RT 甲状腺
- RT 甲状腺機能低下症
- RT 甲状腺機能亢進症

甲状腺切除

- *BT1 外科
- RT 甲状腺

甲状腺中毒症

USE 甲状腺機能亢進症

甲状腺拮抗薬

USE 抗甲状腺薬

硬タンパク質

- *BT1 タンパク質
- NT1 ケラチン
- NT1 コラーゲン
- NT1 にかわ
- NT1 線維素

硬化

- NT1 ひずみ硬化
- NT1 急冷硬化
- NT1 時効硬化
- NT1 析出硬化
- NT1 表面硬化
- NT2 浸炭
- NT1 分散硬化
- NT1 放射硬化剤
- RT 硬度
- RT 熱処理

RT 冷間加工

硬化

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1978-03-03

- NT1 放射線硬化
- RT 加硫
- RT 乾燥
- RT 重合
- RT 熱処理

硬化剤 (スペクトル)

USE スペクトル硬化

硬砂岩

- *BT1 砂岩
- RT れき岩 (礫岩)

硬質ハンダ

USE ろう付け

硬質合金

ETDE: 2002-06-13

USE サーメット

硬質炭

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1979-06-06

USE 無煙炭

硬成分

*BT1 宇宙線

硬石膏

1982-10-29

無水硫酸カルシウムから成る鉱物。

- *BT1 硫酸塩鉱物
- RT 石膏
- RT 硫酸カルシウム

硬度

RADIATION HARDNESS でカバーされる概念を除く。

- SF 耐久性
- BT1 機械的性質
- NT1 微小硬度
- RT ヌーブ硬度
- RT ビッカース硬度
- RT ブリネル硬さ
- RT ロックウェル硬さ
- RT 押込試験
- RT 硬化

硬X線

*BT1 x線

紅沿河 - 1号炉

2017-10-25

大連、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅沿河 - 2号炉

2017-10-25

大連、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅沿河 - 3号炉

2017-10-25

大連、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅沿河 - 4号炉

2017-10-25

大連、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

紅炎 (太陽)

USE 太陽紅炎

紅海

*BT1 海

NT1 スエズ湾

RT エジプト・アラブ共和国

RT スーダン共和国

紅茶

USE 飲料

紅斑

BT1 症状

RT 皮膚

RT 皮膚病

紅砒ニッケル鉍合金

2000-04-12

*BT1 ニッケル合金

*BT1 亜鉛添加合金

*BT1 銅基合金

耕作

2013-11-27

USE 栽培技術

考古学

RT 遺跡群

RT 考古学的標本

RT 年代推定

RT 歴史的側面

考古学的標本

RT 遺跡群

RT 化石

RT 考古学

RT 文化財

RT 文化資源

腔腸動物

INIS: 1975-09-12; ETDE: 2002-06-13

USE 腔腸動物門

腔腸動物門

ETDE: 1977-01-28

1990年10月まで、CNIDARIAが、この概念を表現するために使用された。

UF 腔腸動物

*BT1 無脊椎動物

NT1 刺胞動物門

NT2 サンゴ虫

NT2 ヒドラ

航空宇宙システム試験炉

2000-04-12

USE a s t r 炉

航空宇宙産業

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1977-07-23

BT1 産業

RT 宇宙船

RT 航空機

航空関連事業従事者

BT1 個人

RT 宇宙飛行士

RT 軍人

航空機

1976年8月から1997年2月まで、AIRCRAFT COMPONENTS は E T D E の有効なディスクリプタであった。1980年1月から1996年3月まで、AIRSHIPS は E

T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 軽航空機

UF 航空機構成要素

UF 航空船

UF 飛行船

NT1 スペースシャトル

NT1 たこ

NT1 ヘリコプター

NT1 気球

RT ナビゲーション

RT 空気

RT 空気力学

RT 空港

RT 空中モニタリング

RT 航空宇宙産業

RT 航空調査

RT 航空輸送

RT 航法計器

RT 推進系

RT 超音速輸送機

RT 飛行試験

RT 翼

航空機シールド試験炉

2000-04-12

USE a s t r 炉

航空機構成要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

構成要素に関連するディスクリプタや、下位のディスクリプタを使用する。1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 航空機

航空機事故

USE 事故

航空機推進用原子炉

*BT1 推進用原子炉

NT1 x m a - 1 号炉

航空機調査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-29

USE 空中モニタリング

航空機燃料

2000-04-12

SEE ガソリン

SEE ジェットエンジン燃料

航空船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

1996年3月まで、AIRSHIPS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

USE 航空機

航空調査

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1977-07-23

大気中から、たとえば航空機から監視。

RT ランドサット地球観測衛星

RT 遠隔探査

RT 空中モニタリング

RT 空中調査

RT 航空機

RT 磁気測量

航空燃料

2000-04-12

SEE ガソリン

SEE ジェットエンジン燃料

航空輸送

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

BT1 輸送

NT1 超音速輸送機

RT 航空機

航法計器

RT ブイ

RT ロケット

RT 宇宙船

RT 慣性誘導

RT 航空機

RT 船舶

RT 全地球測位システム

RT 電子誘導

行政

USE 管理

行政手続

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1979-12-10

ADJUSTMENTS, DECISIONS AND ORDERS, DISBURSEMENTS, INTERVENTIONS, INVESTIGATIONS, NOTICES は、有効なディスクリプタであった。

UF 介入

SF 決定と命令

SF 支払い

SF 審査

SF 調整事項

SF 通告

NT1 ライセンス申請

NT1 禁止命令

NT1 控訴

NT1 制裁

NT1 選択的勤務時間制

NT1 通知手順

NT1 提案是正命令

NT1 認可手順

NT1 命令

NT1 例外

RT コンプライアンス

RT リース契約

RT 違反

RT 規則

RT 協定

RT 強制力

RT 債権回収

RT 時間遅延

RT 実施

RT 審理

RT 報告要求

RT 法的側面

RT 法律

行政命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

RT 規則

RT 法的側面

RT 法律

行動圏

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1976-05-13

動物の活動が限定される領域。

RT 生息地分断化

RT 生態学

RT 野生動物

行列

NT1 エルミート行列

NT1 核基質
 NT1 小林・益川行列
 NT1 密度行列
 NT1 g 行列
 NT1 k 行列
 NT1 r 行列
 NT1 s 行列
 RT 永年方程式
 RT 計量
 RT 行列表素
 RT 数学

行列表素

RT プリュアン定理
 RT 行列

講演

文献全体が講演もしくは講演集であるものに限り、使用する。

BT1 ドキュメントタイプ

郊外

USE 市街地

酵素

国際純正・応用化学連合と国際生化学連合の勧告 (1972 年) である酵素命名由来の酵素コード番号は、個々の酵素のスコープノートに記載されている。

UF 光回復酵素
 UF pre (光回復酵素)
 *BT1 タンパク質

NT1 トランスフェラーゼ
 NT2 グリコシルトランスフェラーゼ
 NT3 ヘキソシルトランスフェラーゼ
 NT3 ペントシルトランスフェラーゼ
 NT4 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
 NT2 リングループトランスフェラーゼ
 NT3 スクレオチジルトランスフェラーゼ
 NT4 ポリメラーゼ
 NT5 dna ポリメラーゼ
 NT5 rna ポリメラーゼ
 NT3 リン酸転移酵素
 NT4 ヘキソキナーゼ
 NT2 第 1 4 族元素転移酵素
 NT3 メチル基転移酵素
 NT2 窒素トランスフェラーゼ
 NT3 アミノトランスフェラーゼ
 NT1 リガーゼ
 NT1 異性化酵素
 NT1 遺伝子組換えタンパク質
 NT1 加水分解酵素
 NT2 エステラーゼ
 NT3 カルボキシルエステラーゼ
 NT4 コリンエステラーゼ
 NT4 リパーゼ類
 NT3 ホスファターゼ
 NT4 アルカリホスファターゼ
 NT4 スクレオチダーゼ
 NT4 酸性ホスファターゼ
 NT3 ホスホジエステラーゼ
 NT4 スクレアーゼ
 NT5 リボ核酸アーゼ
 NT5 dna 加水分解酵素
 NT6 エンドスクレアーゼ
 NT2 グリコシル加水分解酵素

NT3 o-グリコシル加水分解酵素
 NT4 アミラーゼ
 NT4 ガラクトシダーゼ
 NT4 キシラーゼ (xylanase)
 NT4 グルクロニダーゼ
 NT4 グルコシダーゼ
 NT4 セルラーゼ (cellulase)
 NT4 ヒアルロニダーゼ
 NT4 リソチーム
 NT2 ペプチド加水分解酵素
 NT3 アミノペプチターゼ
 NT3 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
 NT3 セリンプロテアーゼ
 NT4 カリクレイン
 NT4 キモトリプシン
 NT4 トリプシン
 NT4 トロンビン
 NT4 フィブリノリジン
 NT3 酸性プロテイナーゼ
 NT4 ペプシン
 NT3 非特異的ペプチダーゼ
 NT4 ウロキナーゼ
 NT4 レニン
 NT3 s-プロテイナーゼ
 NT4 カテプシン (cathepsins)
 NT4 パパイン
 NT4 連鎖球菌プロテイナーゼ
 NT2 酸脱水酵素
 NT3 ホスホ加水分解酵素
 NT4 atpアーゼ
 NT3 gtpアーゼ
 NT2 非・ペプチド-c-n加水分解酵素
 NT3 アミジナーゼ
 NT3 アミダーゼ
 NT4 アルギナーゼ
 NT4 ウレアーゼ
 NT1 酸化還元酵素
 NT2 アミノキシダーゼ
 NT2 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
 NT2 オキシゲナーゼ
 NT3 混合機能オキシダーゼ
 NT2 オキシダーゼ
 NT3 シクロロムオキシダーゼ
 NT3 ルシフェラーゼ
 NT2 ジアホラーゼ
 NT2 スーベルオキシドディスムターゼ
 NT2 ニトロ基脱水素酵素
 NT3 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
 NT2 ヒドロキシラーゼ
 NT3 チロシナーゼ
 NT2 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
 NT2 ヘミアセタル脱水素酵素
 NT3 アルコール脱水素酵素
 NT3 乳酸脱水素酵素
 NT2 ペルオキシダーゼ
 NT3 カタラーゼ
 NT1 脱離酵素
 NT2 シクラーゼ
 NT2 炭素・炭素リアーゼ
 NT3 アルデヒド・リアーゼ
 NT3 アルドラーゼ
 NT3 カルボキシ・リアーゼ
 NT4 カルボキシラーゼ
 NT4 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
 NT4 脱炭酸酵素
 NT2 炭素酸素リアーゼ
 NT3 ヒアルロニダーゼ

NT3 ヒドロリアーゼ
 NT4 炭酸脱水酵素
 NT2 dnaメチラーゼ
 NT1 dnaヘリカーゼ
 RT イソ酵素
 RT 解糖
 RT 基質
 RT 固定化酵素
 RT 酵素アイソトープ法
 RT 酵素加水分解
 RT 酵素活性
 RT 酵素再起動
 RT 酵素阻害物質
 RT 酵素免疫検定法
 RT 酵素誘導
 RT 自己分解
 RT 受容体
 RT 消化
 RT 触媒作用
 RT 新陳代謝
 RT 生化学
 RT 生化学反応速度論
 RT 生合成
 RT 補酵素

酵素アイソトープ法

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24
 RT 酵素
 RT 定量化学分析
 RT 標識化合物
 RT 放射能分析試験

酵素加水分解

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-22
 UF セルロースを加水分解活動
 *BT1 加水分解
 RT アルカリ条件下で行う加水分解
 RT クロストリジウム・サーモセラム
 RT サーモアクチノミセス属
 RT セルラーゼ (cellulase)
 RT 加水分解酵素
 RT 酵素
 RT 酸加水分解
 RT 生分解

酵素活性

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1978-08-08
 RT 化学反応速度論
 RT 活動レベル
 RT 構造活性相関
 RT 酵素
 RT 触媒作用
 RT 新陳代謝
 RT 生化学反応速度論
 RT 代謝活性化

酵素再起動

INIS: 1993-08-24; ETDE: 1976-11-01
 RT 化学活性化
 RT 酵素

酵素阻害物質

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-03-11
 酵素の作用を停止または遅延させることができる物質。通常、反応の速度を減少させるために酵素と相互に作用する。
 UF 阻害物質 (酵素)
 RT 酵素
 RT 抑制

酵素免疫検定法

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1985-02-22
 UF *e l i s a* (酵素結合免疫吸着法)
 *BT1 免疫定量法
 RT 抗原
 RT 抗原抗体反応
 RT 抗体
 RT 酵素
 RT *c p b* (競合タンパク結合)

酵素誘導

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1985-11-19
 環境の変化に応答して、細胞が特定のタンパク質または酵素の産生を加速するプロセス。
 BT1 遺伝子調節
 RT 遺伝子抑制体
 RT 酵素
 RT 生合成

酵母

*BT1 真菌類
 BT1 微生物
 NT1 カンジダ属
 NT1 サッカロミセス属
 NT2 出芽酵母
 NT1 トルラ
 RT ギイモサン
 RT フェロモン

鉱くず

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28
 USE テーリング

鉱さい綿

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
 RT 繊維類
 RT 断熱

鉱業権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 USE 鉱物権利

鉱業法

1990-12-15
 1990年12月まで、MINING LAW と綴られた。
 BT1 法律
 NT1 露天採掘法
 RT 鉱物権利

鉱区再生

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1990-10-09
 SEE 改善措置
 SEE 埋め立て

鉱工業

INIS: 1993-08-04; ETDE: 1976-11-01
 UF 鉱山産業
 BT1 産業
 RT オイルサンド産業
 RT オイルシェール産業
 RT 金属工業
 RT 石炭産業
 RT 石油産業
 RT 窯業

鉱山

1997-06-17
 BT1 地下施設
 NT1 アッセ岩塩鉱山
 NT1 ウラン鉱山

NT2 オサムウツミ鉱山
 NT2 オリニックダム鉱山
 NT2 キーレイク鉱山
 NT2 クラフレイク鉱山
 NT2 スタンレイ鉱山
 NT2 ビーバーロッジ鉱山
 NT2 メアリキャサリーン鉱山
 NT2 ラムジャングル鉱山
 NT1 コンラッド鉱石鉱山
 NT1 炭鉱
 RT トンネル
 RT 坑内救護
 RT 坑内採掘
 RT 採鉱
 RT 水浸入
 RT 放棄立坑
 RT 埋戻し
 RT 立坑掘削
 RT 露天採掘

鉱山学

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-09-06
 BT1 工学
 RT オイルシェール採掘
 RT オーガ採掘
 RT 坑内採掘
 RT 水力採鉱
 RT 石炭鉱業
 RT 露天採掘

鉱山産業

INIS: 1993-08-04; ETDE: 2002-03-28
 USE 鉱工業

鉱山設備

1994-06-27
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 バケットホイール掘削機
 NT1 ルーフボルト
 NT1 石炭切削機
 NT2 カッターローダ
 NT3 ドラムカッター
 NT3 ホーベル
 NT3 頭出しマシン
 NT3 連続採炭機
 RT オーガ採掘
 RT コンベア
 RT チェーンコンベヤー
 RT ドラグライン
 RT トンネル掘削機
 RT 運搬装置
 RT 支持具
 RT 土工機械

鉱山廃棄物

INIS: 1993-06-08; ETDE: 2002-03-28
 USE 鉱物廃棄物

鉱山排水

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1977-06-24
 RT 坑内採掘
 RT 酸性鉱山排水
 RT 水浸入
 RT 炭鉱
 RT 排水

鉱山部 (米国)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17
 USE 米国鉱山部

鉱酸

USE 無機酸

鉱車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23
 *BT1 運搬装置
 BT1 車両
 RT 採鉱
 RT 輸送

鉱床

1981年8月から1997年3月まで、PARAGENESIS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 鉱床 (地質学)
 SF 鉱物共生関係
 NT1 ウラン鉱床
 NT2 イーリリー・ウラン鉱山
 NT2 エルツ山脈鉱床
 NT2 クンガラウラン鉱床
 NT2 ジャビルカ鉱山
 NT2 ナバレク鉱山
 NT2 プリザード鉱床
 NT2 ランドスタッド鉱床
 NT2 レンジャー鉱床
 NT2 ロクスビー・ダウンズ鉱床
 NT2 南アリゲータ鉱床
 NT1 オイルサンド鉱床
 NT2 アサバスカ鉱床
 NT2 アスファルトリッジ鉱床
 NT2 エドナ鉱床
 NT2 コールドレイク鉱床
 NT2 サークルクリフ鉱床
 NT2 サニーサイド鉱床
 NT2 サンタローザ鉱床
 NT2 タールサンド・トライアングル鉱床
 NT2 ピース川鉱床
 NT2 ユヴァルデ鉱床
 NT2 ロイドミンスター鉱床
 NT2 ワバスカ鉱床
 NT2 p r スプリングス鉱床
 NT1 オイルシェール鉱床
 NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
 NT1 コンクリーション
 NT1 トリウム堆積物
 NT1 モレーン
 NT1 塩分付着
 NT1 沖積鉱床
 NT1 砂鉱床
 NT1 石炭鉱床
 NT2 炭層
 NT1 石油鉱床
 NT2 ガス液化油田
 NT2 米国海軍石油備蓄
 NT2 油田
 NT3 ワイバーン油田
 NT1 天然ガス鉱床
 NT2 天然ガス田
 NT3 ガス液化油田
 NT1 天然ガス水と鉱床
 RT 可用性
 RT 鉱石
 RT 斜交層
 RT 切羽
 RT 堆積物
 RT 地下貯蔵

鉱床 (地質学)

USE 鉱床

鉍石

1996-07-23

1997年3月まで、RHENIUM ORES および SELENIUM ORES はE T D Eの有効なディ
スクリプタであった。

- UF セレン鉍石
- UF レニウム鉍石
- NT1 アルミニウム鉍石
- NT2 ボーキサイト
- NT1 イットリウム鉍石
- NT1 ウラン鉍石
- NT2 ウラン精鉍
- NT2 カルダサイト
- NT1 クロム鉍石
- NT1 コバルト鉍石
- NT1 ジルコニウム鉍石
- NT1 スズ鉍石
- NT1 タングステン鉍石
- NT1 タンタル鉍石
- NT1 チタン鉍石
- NT1 テルル鉍石
- NT1 トリウム鉍石
- NT1 ニオブ鉍石
- NT1 ニッケル鉍石
- NT1 バナジウム鉍石
- NT1 ビスマス鉍石
- NT1 マンガン鉍石
- NT1 モリブデン鉍石
- NT1 亜鉛鉍石
- NT1 鉛鉍石
- NT1 金鉍石
- NT1 銀鉍石
- NT1 多金属鉍石
- NT1 鉄鉍石
- NT2 褐鉄鉍
- NT2 磁鉄鉍
- NT2 赤鉄鉍
- NT2 菱鉄鉍
- NT1 銅鉍石
- NT1 硫黄鉍石
- RT 環境物質
- RT 鉍床
- RT 鉍石構成
- RT 鉍物
- RT 選鉍 (ore processing)

鉍石構成

- UF 含有量 (鉍物)
- RT 可用性
- RT 鉍石
- RT 採鉍
- RT 自然発生
- RT 存在量

鉍物

1982年5月から1997年2月まで、
ELEMENTAL MINERALS はE T D Eの有
効なディスクリプタであった。

- UF ナトリウム鉍物
- UF バナジウム鉍物
- UF 鉛鉍物
- UF 元素鉍物
- NT1 ケイ酸塩鉍物
- NT2 アラモス石
- NT2 アルプ石
- NT2 ウラノフェン
- NT2 ウラントール石
- NT2 エカナイト
- NT2 カイノス石
- NT2 カオリナイト

- NT2 ガンカキ石
- NT2 カンラン石
- NT2 クリストバライト
- NT2 コフィン石
- NT2 ザクロ石
- NT2 ジルコン
- NT2 スクロドフスカ石
- NT2 ゼオライト、沸石
- NT3 クリノプチロライト、クライ
ノタイロ沸石
- NT3 ヒューランダイト、輝沸石
- NT3 フォージャサイト、フォー
ジャス沸石
- NT3 モルデナイト、モルデン沸石
- NT3 ワイラカイト
- NT3 濁沸石
- NT2 ソディ石
- NT2 チタン石
- NT2 トール石
- NT3 ジニンジャイト
- NT2 フレヤ石
- NT2 ペタル石
- NT2 ヘルバイト
- NT2 ポルックス石
- NT2 マイトランダイト
- NT2 マッキントシュ石
- NT2 メソディアライト
- NT2 ランキル石
- NT2 ローベン石
- NT2 ロボゼライト
- NT2 雲母
- NT3 バーミキュライト、苦土蛭石
- NT3 黒雲母
- NT3 白雲母
- NT2 灰鉄輝石
- NT2 角閃石
- NT3 普通角セン石
- NT2 滑石
- NT2 褐簾石
- NT2 珪灰鉄鉍
- NT2 蛇紋石
- NT2 水トリウム石
- NT2 長石
- NT3 灰長石
- NT3 正長石
- NT2 電気石
- NT2 透輝石
- NT2 粘土
- NT3 アタパルジャイト
- NT3 イライト
- NT3 オパリナスクレイ (オパール
質粘土)
- NT3 カオリン
- NT3 クリノプチロライト、クライ
ノタイロ沸石
- NT3 スメクタイト
- NT3 ベントナイト
- NT3 ボーム粘土
- NT3 モンモリロナイト
- NT3 海泡石
- NT3 漂布土
- NT2 葉ろう石
- NT2 緑柱石
- NT2 緑泥石鉍物
- NT2 緑簾石
- NT1 ダイヤモンド
- NT1 ハロゲン化鉍物
- NT2 カーナル石
- NT2 岩塩
- NT2 螢石

- NT1 ペロフスキー石
- NT2 ペロブスカイト
- NT1 リン酸塩鉍物
- NT2 モナズ石
- NT2 人形石
- NT2 燐灰ウラン石
- NT2 燐灰石
- NT2 燐苦土ウラン石
- NT2 燐酸イットリウム鉍
- NT2 燐銅ウラン鉍
- NT1 黄緑石 (pyrochlore)
- NT1 黒鉛
- NT1 黒砂
- NT1 酸化鉍物
- NT2 イルメナイト
- NT2 ウラン黒
- NT2 エルスウォールサイト
- NT2 カーシュハイマライト
- NT2 カールライト
- NT2 カオリン
- NT2 ギブス石
- NT2 ギレミナイト
- NT2 クラーク石
- NT2 クリストバライト
- NT2 コランダム
- NT3 サファイア
- NT3 ルビー
- NT2 コルプサイト
- NT2 コンブレイナサイト
- NT2 シューパイト
- NT2 シリカ
- NT3 オパール
- NT2 ジルコノライト
- NT2 ステイショバイト
- NT2 スピネル
- NT2 センギーライト
- NT2 タピオ石
- NT2 タンタル石
- NT2 ツヤムン石
- NT2 ノバセカイト
- NT2 ノルドストランド石
- NT2 ハイリヒ石
- NT2 バスコ石
- NT2 バスネス石
- NT2 バデレー石
- NT2 パラ・シェップ石
- NT2 ハリモンド石
- NT2 ビリータイト
- NT2 フェライトガーネット
- NT2 フェルガナ石
- NT2 ブランネル石
- NT2 ベクレル石
- NT2 ペロブスカイト
- NT2 ホーランド石
- NT2 マリニャサイト
- NT2 ムラサキウラン鉍
- NT2 ムル石
- NT2 メラノバナタイト
- NT2 モクテツマ石
- NT2 ラウブ石
- NT2 リンドツク石
- NT2 ロドクニカイト
- NT2 褐鉄鉍
- NT2 金紅石
- NT2 金緑石
- NT2 磁鉄鉍
- NT2 針鉄鉍
- NT2 石英
- NT2 赤鉄鉍
- NT2 閃ウラン鉍

- NT3 ブレグガー鉱
- NT3 れき青ウラン (瀝青ウラン)
- NT2 鉄マンガン重石
- NT2 苗木石
- NT2 方トリウム石
- NT2 野木沢石
- NT1 炭酸塩鉱物
- NT2 あられ石
- NT2 アンケル石
- NT2 ショータイト
- NT2 ディデリカイト
- NT2 トロナ
- NT2 ドロマイト
- NT2 ドーソン石
- NT2 ナホコライト
- NT2 菱鉄鉱
- NT2 方解石
- NT1 放射性鉱物
- NT2 ウラン鉱物
- NT3 ウラノフェン
- NT3 ウラントール石
- NT3 ウラン黒
- NT3 エカナイト
- NT3 エルスウォールサイト
- NT3 カーシュハイマライト
- NT3 カールライト
- NT3 ガスタン石
- NT3 カルノー石
- NT3 ギレミナイト
- NT3 クラーク石
- NT3 コフィン石
- NT3 コンブレイナサイト
- NT3 サブガライト
- NT3 シューパイト
- NT3 ジャルマイト
- NT3 スクロドフスカ石
- NT3 センギーライト
- NT3 ソディ石
- NT3 ダビイド石
- NT3 チューコライト
- NT3 ツヤムン石
- NT3 ディデリカイト
- NT3 ナトロオツナイト
- NT3 ノバセカイト
- NT3 ハイシリヒ石
- NT3 バセツト石
- NT3 パラ・シェップ石
- NT3 ハリモンド石
- NT3 ビリータイト
- NT3 フェルガナ石
- NT3 フォルマリアル石
- NT3 ブランネル石
- NT3 ベクレル石
- NT3 ベスブ石
- NT3 マッキントシュ石
- NT3 ムラサキウラン鉱
- NT3 モクテツマ石
- NT3 モンローズ石
- NT3 ラウブ石
- NT3 ランキル石
- NT3 ロドクニカイト
- NT3 人形石
- NT3 閃ウラン鉱
- NT4 ブレグガー鉱
- NT4 れき青ウラン (瀝青ウラン)
- NT3 苗木石
- NT3 方トリウム石
- NT3 燐灰ウラン石
- NT3 燐苦土ウラン石
- NT3 燐銅ウラン鉱

- NT2 カイノス石
- NT2 コルプサイト
- NT2 トリウム鉱物
- NT3 ウラントール石
- NT3 エカナイト
- NT3 チューコライト
- NT3 トール石
- NT4 ジニンジャイト
- NT3 バスネス石
- NT3 ブランネル石
- NT3 フレヤ石
- NT3 マイトランダイト
- NT3 マッキントシュ石
- NT3 モナズ石
- NT3 リンドツク石
- NT3 ロドクニカイト
- NT3 褐簾石
- NT3 水トリウム石
- NT3 苗木石
- NT3 方トリウム石
- NT2 バスコ石
- NT2 バデレー石
- NT2 フェルスマイト
- NT2 メラノバナダイト
- NT2 金紅石
- NT1 硫化鉱物
- NT2 黄鉄鉱 (pyrite)
- NT2 黄銅鉱
- NT2 磁硫鉄鉱
- NT3 単硫鉄鉱
- NT2 白鉄鉱
- NT2 方鉛鉱
- NT1 硫酸塩鉱物
- NT2 ポリハライト
- NT2 硬石膏
- NT2 重晶石
- NT2 石膏
- NT2 明ばん石
- RT コンクリーション
- RT テクタイト
- RT トルバナイト
- RT メタミクト状態
- RT 環境物質
- RT 岩石
- RT 鉱石
- RT 鉱物学
- RT 鉱物資源
- RT 地球気圧測定法
- RT 転座

鉱物学

- RT 鉱物
- RT 石油化学
- RT 無機質化

鉱物共生関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
 同時期に形成されるものを含む鉱物の会
 合特性。1997年3月までETDEの有効
 なディスクリプタであった。
 SEE 岩石生成
 SEE 鉱床

鉱物権利

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 UF 鉱業権
 RT 鉱業法
 RT 鉱物資源
 RT 所有権
 RT 土地所有
 RT 土地利用

RT 法的側面

鉱物資源

1995-04-07
 特定の鉱物または類似の物質ですでに発
 見されたものと未知のもの全体の。す
 なわち、クラーク数。

- BT1 資源
- NT1 ウラン鉱床
- NT2 イーリリー・ウラン鉱山
- NT2 エルト山脈鉱床
- NT2 クンガラウラン鉱床
- NT2 ジャビルカ鉱山
- NT2 ナバレク鉱山
- NT2 プリザード鉱床
- NT2 ランドスタッド鉱床
- NT2 レンジャー鉱床
- NT2 ロクスビー・ダウンズ鉱床
- NT2 南アリゲータ鉱床
- NT1 オイルシェール鉱床
- NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
- NT1 石炭鉱床
- NT2 炭層
- NT1 石油鉱床
- NT2 ガス液化油田
- NT2 米国海軍石油備蓄
- NT2 油田
- NT3 ワイバーン油田
- NT1 天然ガス鉱床
- NT2 天然ガス田
- NT3 ガス液化油田
- RT ウラン埋蔵量
- RT ロイヤリティ
- RT 鉱物
- RT 鉱物権利
- RT 資源管理
- RT 潜在資源

鉱物質除去

カチオンを除去するために、ゼオライト
 または樹脂の使用による水軟化。

- BT1 分離工程
- NT1 脱塩
- RT イオン交換
- RT 給水
- RT 蒸留
- RT 水化学
- RT 脱塩装置

鉱物廃棄物

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1976-01-23
 UF 鉱山廃棄物
 *BT1 固体廃棄物
 NT1 無煙炭粉
 RT しゅんせつ廃土
 RT テーリング
 RT 捨石場

鉱油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
 SEE 潤滑材
 SEE 石油

鋼

UF 鋼-12kh2mv8fb
 UF 鋼-12kh2v5fb
 UF 鋼-18mnav6
 SF 鋼-60kh3g8n8v
 *BT1 炭素添加合金
 *BT1 鉄基合金
 NT1 オーステナイト鋼

- NT2 鋼-cr18ni10-l
 NT2 鋼-cr15ni15moti
 b
 NT2 鋼-cr16ni13monb
 v
 NT2 鋼-cr16ni15mo3n
 b
 NT2 鋼-cr16ni16monb
 NT2 鋼-cr16ni8mo2
 NT3 ステンレス鋼-16-8-2
 NT2 鋼-cr17ni12mo3
 NT3 ステンレス鋼-316
 NT2 鋼-cr17ni12mo3-l
 NT3 ステンレス鋼-316l
 NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT2 鋼-cr17ni12monb
 NT2 鋼-cr17ni13
 NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT2 鋼-cr17ni7
 NT3 ステンレス鋼-301
 NT2 鋼-cr18ni10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-cr18ni10ti
 NT3 ステンレス鋼-321
 NT2 鋼-cr18ni11
 NT3 鋼-x6crni1811
 NT2 鋼-cr18ni11nb
 NT3 ステンレス鋼-347
 NT2 鋼-cr18ni11nbco
 NT3 ステンレス鋼-348
 NT2 鋼-cr18ni12
 NT3 ステンレス鋼-305
 NT2 鋼-cr18ni12ti
 NT2 鋼-cr18ni8
 NT3 ステンレス鋼-18-8
 NT2 鋼-cr18ni9
 NT3 ステンレス鋼-302
 NT2 鋼-cr18ni9ti
 NT2 鋼-cr19ni10
 NT3 ステンレス鋼-304
 NT2 鋼-cr19ni10-l
 NT3 ステンレス鋼-304l
 NT2 鋼-cr20ni11
 NT3 ステンレス鋼-308
 NT2 鋼-cr20ni11-l
 NT3 ステンレス鋼-308l
 NT2 鋼-cr21mn9ni6
 NT3 ステンレス鋼-21-6-9
 NT2 鋼-cr23ni14
 NT3 ステンレス鋼-309
 NT3 ステンレス鋼-309s
 NT2 鋼-cr23ni18
 NT2 鋼-cr25ni20
 NT3 ステンレス鋼-310
 NT3 合金-hk-40
 NT2 鋼-ni25cr20
 NT3 ステンレス鋼-20-25
 NT2 鋼-ni26cr15ti2m
 ovalb
 NT3 合金-a-286
 NT1 クロロイ鋼
 NT2 鋼-cr2mo
 NT3 鋼-astm-a542
 NT2 鋼-cr13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-cr16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-cr18ni10
 NT3 ステンレス鋼-18-10
 NT2 鋼-cr5mo
 NT1 ニッケル鋼
 NT2 sweetalloy
 NT1 フェライト鋼
 NT2 鋼-cr9monbv
 NT2 鋼-cr12moniv
 NT2 鋼-cr13al
 NT3 ステンレス鋼-405
 NT2 鋼-cr16
 NT3 ステンレス鋼-430
 NT2 鋼-cr25
 NT3 ステンレス鋼-446
 NT2 鋼-cr9mo
 NT1 マルテンサイト系鋼
 NT2 マルエージング鋼
 NT2 鋼-cr16ni
 NT2 鋼-cr10mo2
 NT2 鋼-cr12
 NT3 ステンレス鋼-403
 NT2 鋼-cr12mov
 NT3 合金-ht-9
 NT2 鋼-cr13
 NT3 ステンレス鋼-410
 NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT3 ステンレス鋼-17-4ph
 NT2 鋼-cr17mo
 NT3 ステンレス鋼-440
 NT2 鋼-cr18
 NT1 マンガン鋼
 NT1 鋼-astm-a572
 NT1 高合金鋼
 NT2 ステンレス鋼
 NT3 クロム鋼
 NT4 クロムモリブデン鋼
 NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-l
 NT6 鋼-cr15ni15motib
 NT6 鋼-cr16ni13monbv
 NT6 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT6 鋼-cr16ni16monb
 NT6 鋼-cr16ni8mo2
 NT7 ステンレス鋼-16-8-2
 NT6 鋼-cr16ni9mo2
 NT6 鋼-cr17ni12mo3
 NT7 ステンレス鋼-316
 NT6 鋼-cr17ni12mo3-l
 NT7 ステンレス鋼-316l
 NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT6 鋼-cr17ni12monb
 NT6 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT6 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT6 鋼-ni26cr15ti2m
 ovalb
 NT7 合金-a-286
 NT4 ステンレス鋼-406
 NT4 ミッドヴェール
 NT4 鋼-cr16ni
 NT4 鋼-cr17ni4mo3
 NT4 鋼-cr9monbv
 NT4 鋼-cr10mo2
 NT4 鋼-cr12
 NT5 ステンレス鋼-403
 NT4 鋼-cr12moniv
 NT4 鋼-cr12mov
 NT5 合金-ht-9
 NT4 鋼-cr13
 NT5 ステンレス鋼-410
 NT4 鋼-cr13al
 NT5 ステンレス鋼-405
 NT4 鋼-cr16
 NT5 ステンレス鋼-430
 NT4 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT5 ステンレス鋼-17-4ph
 NT4 鋼-cr17mo
 NT5 ステンレス鋼-440
 NT4 鋼-cr18
 NT4 鋼-cr25
 NT5 ステンレス鋼-446
 NT4 鋼-cr9mo
 NT4 磁石鋼-ks
 NT3 ステンレス鋼-317
 NT3 ステンレス鋼-318
 NT3 ステンレス鋼-422
 NT3 ステンレス鋼-fv-548
 NT3 ステンレス鋼-jbk-75
 NT3 ステンレス鋼-m-50
 NT3 ニッケルクロム鋼
 NT4 エンデュロ
 NT4 カーペンター鋼
 NT4 ステンレス鋼-17-7ph
 NT4 ステンレス鋼-303
 NT4 ステンレス鋼-329
 NT4 ステンレス鋼-ph-15-7mo
 NT4 チムケン合金
 NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-l
 NT5 鋼-cr15ni15motib
 NT5 鋼-cr16ni13monbv
 NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT5 鋼-cr16ni16monb
 NT5 鋼-cr16ni8mo2
 NT6 ステンレス鋼-16-8-2
 NT5 鋼-cr16ni9mo2
 NT5 鋼-cr17ni12mo3
 NT6 ステンレス鋼-316
 NT5 鋼-cr17ni12mo3-l
 NT6 ステンレス鋼-316l

NT6 ステンレス鋼-zcnd
17-13
NT5 鋼-cr17ni12mo
nb
NT5 鋼-cr17ni13mo
2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo
3ti
NT5 鋼-ni26cr15ti
2movalb
NT6 合金-a-286
NT5 合金-m-813
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr17ni13
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni11
NT5 鋼-x6crni1811
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
o
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr18ni12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-cr18ni9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 鋼-cr19ni10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-3041
NT4 鋼-cr20ni11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-3081
NT4 鋼-cr23ni14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-cr23ni18
NT4 鋼-cr25ni20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-hk-40
NT4 鋼-ni25cr20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-ni36cr12ti3
al-1
NT4 合金-d-9
NT4 durco
NT3 鋼-cr21mn9ni6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 低炭素高合金鋼
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr11ni10mo2
ti-1
NT4 鋼-cr17cu4ni4n
b-1
NT5 ステンレス鋼-17-4p
h
NT4 鋼-cr17ni12mo3
-1
NT5 ステンレス鋼-3161

NT5 ステンレス鋼-zcnd1
7-13
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-3041
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-3081
NT4 鋼-ni36cr12ti3
al-1
NT3 sweetalloy
NT1 炭素鋼
NT2 鋼-astm-a105
NT2 鋼-astm-a106
NT2 鋼-astm-a212
NT2 鋼-astm-a285
NT2 鋼-astm-a516
NT2 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-in-787
NT2 鋼-sae-1045
NT1 低合金鋼
NT2 鋼-astm-a350
NT2 鋼-astm-a387
NT2 鋼-astm-a508
NT2 鋼-astm-a533
NT2 鋼-cr2mo
NT3 鋼-astm-a542
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-cr2nimov
NT2 鋼-cr5mo
NT2 鋼-cralnimo
NT2 鋼-crmo
NT2 鋼-crmov
NT2 鋼-crni
NT2 鋼-mncumo
NT3 鋼-astm-a537
NT2 鋼-mnmo
NT3 鋼-astm-a302
NT2 鋼-mnnimo
NT3 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-mnnimov
NT2 鋼-ni3cr
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-ni4crw
NT2 鋼-nicr
NT2 鋼-nicrmo
NT2 鋼-nimocr
RT セメントait
RT パーライト
RT フェライト相
RT ベイナイト
RT マルテンサイト
RT 脱炭

鋼体球模型

RT ガス

鋼-000kh18n13

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-000kh20n16ag6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-000kh20n20

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディス
クリブタであった。その後1997年3月
まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがET
DEでこの概念を表現するために使用さ
れた。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-000kh25

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-000kh28

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-00kh20n32t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-03kh11n10m2t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE 鋼-cr11ni10mo2ti
-1

鋼-03kh11n10m2tk6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-03kh13ag13

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-08g2sfb

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE 炭素鋼

鋼-08kh18n10t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-02-11
1989年までETDEの有効なディスクリ
ブタであった。
USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-0kh16n15m3b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-cr16ni15mo3nb

鋼-0kh18g8n2t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
USE ステンレス鋼

鋼-0kh18n10t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月まで、ETDEの有効なディ
スクリブタであった。
USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-0kh18n9t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr18ni9ti

鋼-0kh19nt

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-0kh21n5t

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-CR21NI5TIがこの概念を表現するために使用された。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-0kh22n5t

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-CR22NI5TIがこの概念を表現するために使用された。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-1-kh18n20t3p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-10cd9-10

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-30
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr2mo

鋼-10crninb910

ETDE: 1979-05-30
USE 鋼-cr2moninb

鋼-12kh1mf

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-crmov

鋼-12kh2mv8fb

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼

鋼-12kh2nch

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-ni3cr

鋼-12kh2v5fb

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼

鋼-12khm

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
USE 鋼-crmov

鋼-12khn3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-ni3cr

鋼-12khn3a

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-ni3cr

鋼-13cr6nimo

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-15cd9-10

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr2mo

鋼-15kh1m1f

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-crmov

鋼-15kh1m1fl

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-crmov

鋼-15kh2mf a

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1982-01-07
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr2mov

鋼-15khg2sfrm

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロムモリブデン鋼

鋼-18kh16n6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-18kh2n4va

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-ni4crw

鋼-18mnv6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼

鋼-1kh12v2mf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼-1kh16n14v2brehp17

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-1kh16n15m3b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr16ni15mo3nb

鋼-1kh16n4b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-1kh18n10t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr18ni10ti

鋼-1kh18n9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr18ni9

鋼-1kh18n9t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr18ni9ti

鋼-20kh

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-06-21
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-crni

鋼-20kh2n2m

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-20khmf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロムモリブデン鋼

鋼-20khn3mf

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-20m5

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE マンガン鋼

鋼-20n14

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-06-21
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-NI4がこの概念を表現するために使用された。
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼-22nimocr37

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-05-30
1989年まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-nimocr

鋼-28cdv508

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-crmov

鋼-2kh13

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr13

鋼-2kh18n8v2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-2kh8v8m2k8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロムモリブデン鋼

鋼-30n9k4

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル鋼

鋼-37kh3t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-38kh5msfa

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロムモリブデン鋼

鋼-38khmyua

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cralnimo

鋼-3hk5s

ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-cr2moninb

鋼-3kh15n13yu3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-40k14g18f

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
2001年5月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE バナジウム合金
USE マンガン合金

鋼-40kh

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-crni

鋼-40kh13n8g8

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、STEEL-CR13MN8N18がこの概念を表現するために使用された。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼
USE マンガン合金

鋼-40kh2n5sm

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-40kh n

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-nicr

鋼-40kh nma

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-nicrmo

鋼-42kh2gsnm

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-4kh12n8g8mf b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-4kh14nv2m

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-5kh2mf

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-crmov

鋼-60kh3g8n8v

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE クロム合金
SEE 鋼

鋼-7kh18n9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr18ni9

鋼-9cr

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-cr10mo2

鋼-9kh18

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-30
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 鋼-cr18

鋼-9kh s

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-30
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼

鋼-ASTM-A105

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A106

1993-10-03
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A212

1993-10-03
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A285

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-12-20
UF a285鋼
*BT1 炭素鋼

鋼-ASTM-A302

1993-10-03
*BT1 鋼-mnmo

鋼-ASTM-A350

2000-04-12
*BT1 低合金鋼

鋼-astm-a350 (gr 1)

INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 炭素鋼

鋼-astm-a350 (gr 2)

INIS: 1983-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE 炭素鋼

鋼-astm-a350 (gr 3)

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-13
USE ニッケル合金
USE 低合金鋼

鋼-astm-a350 (gr 4)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-crni

鋼-ASTM-A387

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
*BT1 低合金鋼

鋼-astm-a387 (gr 11)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-crmov

鋼-astm-a387 (gr 12)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-crmov

鋼-astm-a387 (gr 2)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-crmov

鋼-astm-a387 (gr 21)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-cr2mo

鋼-astm-a387 (gr 22)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-cr2mo

鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 5)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 5 m o

鋼-a s t m-a 4 1 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-03-28
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭素鋼

鋼-A S T M-A 5 0 8

1999-02-18
*BT1 低合金鋼

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 2)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-n i m o c r

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 3)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n n i m o

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 4)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-n i 3 c r m o

鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r 5)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-n i 3 c r m o v

鋼-A S T M-A 5 1 6

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1976-02-19
*BT1 炭素鋼

鋼-A S T M-A 5 3 3

1993-01-28
グレードAとBについては、STEEL-MNIMOを用いよ。グレードCとDについては、STEEL-MNMOを用いよ。
*BT1 低合金鋼

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r a)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n n i m o

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r b)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-a s t m-a 5 3 3 - b

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r c)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n m o

鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r d)

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-m n m o

鋼-A S T M-A 5 3 3 - B

1999-05-27
UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r b)
*BT1 鋼-m n n i m o
*BT1 炭素鋼

鋼-A S T M-A 5 3 7

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1981-01-27
*BT1 鋼-m n c u m o

鋼-A S T M-A 5 4 2

1993-10-03
*BT1 鋼-c r 2 m o

鋼-A S T M-A 5 4 3

1993-10-03
*BT1 鋼-n i 3 c r m o

鋼-A S T M-A 5 7 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
*BT1 鋼

鋼-CD 4MCU

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
UF c d 4 m c u (二層ステンレス鋼)
*BT1 クロム合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 鉄基合金
*BT1 銅合金

鋼-c r 1 3 m n 8 n i 8

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロム鋼
USE マンガン合金

鋼-c r 1 3 n i 6 m o - 1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE オーステナイト鋼
USE ニッケルクロムモリブデン鋼
USE 低炭素高合金鋼

鋼-C R 1 6 N I

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1975年4月から1997年3月まで、STAINLESS STEEL-431はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ステンレス鋼-4 3 1
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼-c r 1 7 m n 1 5 n n i

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1984-01-27
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ステンレス鋼

鋼-C R 1 7 N I 4 M O 3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1974年から1997年3月まで、STAINLESS STEEL-AM-350はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ステンレス鋼-a m 3 5 0
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

鋼-C R 1 8 N I 1 0 - L

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-16
1979年5月から1997年3月まで、STAINLESS STEEL-Z2CN18-10はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF ステンレス鋼-z 2 c n 1 8 - 1 0
*BT1 オーステナイト鋼
*BT1 ニッケルクロム鋼
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

*BT1 低炭素高合金鋼

鋼-c r 2 1 n i 5 t i

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-c r 2 2 n i 5 t i

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金

鋼-c r 2 6 n i 5 m o - 1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム鋼
USE ニッケル合金
USE モリブデン合金
USE 低炭素高合金鋼

鋼-C R 2 M O

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-09
1979年5月から1997年3月まで、STEEL-10CD9-10はE T D Eの有効なディスクリプタであった。1979年5月から1989年6月まで、STEEL-15CD9-10はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF クロロイ鋼2
UF 鋼-1 0 c d 9 - 1 0
UF 鋼-1 5 c d 9 - 1 0
UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 2 1)
UF 鋼-a s t m-a 3 8 7 (g r 2 2)
*BT1 クロム合金
*BT1 クロロイ鋼
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼-a s t m-a 5 4 2

鋼-C R 9 M O N B V

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

UF 鋼-z 1 0 c d n b v 9
*BT1 クロム鋼
*BT1 ニオブ添加合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 フェライト鋼
*BT1 モリブデン合金

鋼-C R 1 0 M O 2

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1989-11-06
UF 鋼-9 c r
UF 鋼-j f m s
*BT1 クロム鋼
*BT1 マルテンサイト系鋼
*BT1 モリブデン合金
RT 第一壁

鋼-C R 1 1 N I 1 0 M O 2 T I - L

1983-11-07
UF 鋼-0 3 k h 1 1 n 1 0 m 2 t
UF 鋼-e h p 6 7 8
UF 鋼-e h p 6 7 8
UF 鋼-e h p 6 7 9

UF 鋼-ehp 679

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 低炭素高合金鋼

鋼-CR12

1983-11-07

UF 鋼-kh12

*BT1 クロム鋼

*BT1 マルテンサイト系鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-403

鋼-CR12MONIV

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26

UF 鋼-x20crmov121

*BT1 クロム鋼

*BT1 ニッケル添加合金

*BT1 パナジウム添加合金

*BT1 フェライト鋼

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR12MOV

1983-11-08

UF 鋼-h t-9

UF 鋼-kh12m

*BT1 クロム鋼

*BT1 パナジウム添加合金

*BT1 マルテンサイト系鋼

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 合金-h t-9

鋼-CR13

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1983-11-19

UF クロロイ鋼12

UF 鋼-2kh13

UF 鋼-kh13

*BT1 クロム鋼

*BT1 クロロイ鋼

*BT1 マルテンサイト系鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-410

鋼-CR13AL

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 クロム鋼

*BT1 フェライト鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-405

鋼-CR15NI15MOTI**B**

1983-11-07

UF 鋼-din-1-4970

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 チタン添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR16

1983-11-07

UF クロロイ鋼18

*BT1 クロム鋼

*BT1 クロロイ鋼

*BT1 フェライト鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-430

鋼-CR16NI13MONB**V**

1983-11-07

UF 鋼-din-1-4988

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 パナジウム添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR16NI15MO3N**B**

1983-11-07

UF 鋼-okh16n15m3b

UF 鋼-1kh16n15m3b

UF 鋼-kh16n15m3b

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR16NI16MONB

1983-11-07

UF 鋼-din-1-4981

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR16NI8MO2

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-16-8-2

鋼-CR16NI9MO2

2003-01-23

UF 鋼-kh16n9m2

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 マンガン添加合金

鋼-CR17CU4NI4NB**-L**

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1989-11-06

*BT1 クロム鋼

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マルテンサイト系鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 低炭素高合金鋼

*BT1 銅合金

NT1 ステンレス鋼-17-4ph

鋼-CR17MO

1983-11-07

*BT1 クロム鋼

*BT1 マルテンサイト系鋼

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-440

鋼-CR17NI12MO3

1983-11-07

UF ステンレス鋼-z6cnd17-12

UF 鋼-din-1-4919

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-316

鋼-CR17NI12MO3-L

1983-11-07

UF ステンレス鋼-z2cnd17-12

UF ステンレス鋼-z3cnd17-12

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 低炭素高合金鋼

NT1 ステンレス鋼-316l

NT1 ステンレス鋼-zcnd17-13

鋼-CR17NI12MONB

1983-11-07

UF ステンレス鋼-fv548

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR17NI13

INIS: 1985-09-06; ETDE: 1990-11-26

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR17NI13MO2TI

1983-11-07

UF 鋼-kh17n13m2t

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 チタン添加合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

鋼-CR17NI13MO3TI

1983-11-07

UF 鋼-kh17n13m3t

UF 合金-ehi183

UF 合金-ehi397

UF 合金-ehi432

*BT1 オーステナイト鋼

- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR17NI7

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-301

鋼-CR18

1983-11-07

- UF 鋼-9kh18
- UF 鋼-kh18
- *BT1 クロム鋼
- *BT1 マルテンサイト系鋼
- *BT1 耐食合金

鋼-CR18NI10

1983-11-07

- UF クロロイ鋼3035
- UF ステンレス鋼-z6cn18-10
- UF 鋼-kh18n10
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 クロロイ鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-18-10

鋼-CR18NI10TI

1983-11-07

- UF ステンレス鋼-z6cnt18-10
- UF ステンレス鋼-z8cnt18-10
- UF 鋼-08kh18n10t
- UF 鋼-0kh18n10t
- UF 鋼-1kh18n10t
- UF 鋼-kh18n10t
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-321

鋼-CR18NI11

1983-11-07

- UF 鋼-din-1-4948
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 鋼-x6crni1811

鋼-CR18NI11NB

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-347

鋼-CR18NI11NBCO

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-02-10

- *BT1 オーステナイト鋼

- *BT1 コバルト添加合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-348

鋼-CR18NI12

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-305

鋼-CR18NI12TI

1983-11-07

- UF 鋼-kh18n12t
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR18NI8

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-18-8

鋼-CR18NI9

1983-11-07

- UF 鋼-1kh18n9
- UF 鋼-7kh18n9
- UF 鋼-din-1-4301
- UF 鋼-kh18n9
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-302

鋼-CR18NI9TI

1983-11-07

- UF 鋼-0kh18n9t
- UF 鋼-1kh18n9t
- UF 鋼-kh18n9t
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR19NI10

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-304

鋼-CR19NI10-L

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 低炭素高合金鋼
- NT1 ステンレス鋼-304L

鋼-CR20NI11

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-308

鋼-CR20NI11-L

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 低炭素高合金鋼
- NT1 ステンレス鋼-308L

鋼-CR21MN9NI6

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ステンレス鋼
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 窒素添加合金
- NT1 ステンレス鋼-21-6-9

鋼-CR23NI14

1983-11-07

- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-309
- NT1 ステンレス鋼-309s

鋼-CR23NI18

1983-11-07

- UF 鋼-kh23n18
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金

鋼-CR25

1983-11-07

- UF 鋼-kh25
- *BT1 クロム鋼
- *BT1 フェライト鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-446

鋼-CR25NI20

1983-11-07

- UF 合金-ck-20
- UF hk40
- *BT1 オーステナイト鋼
- *BT1 ニッケルクロム鋼
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ステンレス鋼-310
- NT1 合金-hk-40

鋼-CR2MON1NB

1983-11-07

- UF サンドビック-ht8x6
- UF 鋼-10crninb910
- UF 鋼-3hk5s

UF 鋼-din-1-6770

- *BT1 クロム合金
 - *BT1 ニオブ添加合金
 - *BT1 ニッケル添加合金
 - *BT1 モリブデン添加合金
 - *BT1 耐熱合金
 - *BT1 低合金鋼
- RT フェライト相

鋼-CR2MOV

1983-11-07

UF 鋼-15kh2mfa

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-CR2NIMOV

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1990-11-26

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-CR5MO

1983-11-07

UF クロロイ鋼5

UF 鋼-astm-a387 (gr 5)

UF 鋼-kh5m

- *BT1 クロム合金
- *BT1 クロロイ鋼
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-CR9MO

INIS: 1984-02-23; ETDE: 1990-11-26

- *BT1 クロム鋼
- *BT1 フェライト鋼
- *BT1 モリブデン添加合金

鋼-CRALNIMO

1983-11-07

UF 鋼-38khyu

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-CRMO

1983-11-07

UF 鋼-12khm

UF 鋼-astm-a387 (gr 11)

UF 鋼-astm-a387 (gr 12)

UF 鋼-astm-a387 (gr 2)

- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼

鋼-CRMOV

1983-11-07

UF 鋼-12kh1mf

UF 鋼-15kh1m1f

UF 鋼-15kh1m1f1

UF 鋼-28cdv508

UF 鋼-5kh2mf

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 バナジウム添加合金
- *BT1 モリブデン添加合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-CRNI

1983-11-07

UF 鋼-20kh

UF 鋼-40kh

UF 鋼-astm-a350 (gr 4)

- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 低合金鋼
- *BT1 銅添加合金

鋼-din-1-4301

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12

1988年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni9

鋼-din-1-4449

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロム鋼

鋼-din-1-4919

INIS: 1983-11-18; ETDE: 1980-08-12

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr17ni12mo3

鋼-din-1-4948

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

STAINLESS STEEL-304 と同等。1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr18ni11

鋼-din-1-4970

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr15ni15motib

鋼-din-1-4981

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr16ni16monb

鋼-din-1-4988

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr16ni13monbv

鋼-din-1-6310

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-05-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-mnnimo

鋼-din-1-6342

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-mnnimov

鋼-din-1-6343

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-mnnimo

鋼-din-1-6348

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1980-08-12

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、STEEL-NI3MOVがこの概念を表現するために使用された。

USE ニッケル合金

USE 低合金鋼

鋼-din-1-6742

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1980-08-12

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni3crmo

鋼-din-1-6751

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12

USE 鋼-nimocr

鋼-din-1-6770

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr2moninb

鋼-din-1-6950

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1980-08-12

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-ni3crmov

鋼-ehp678

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp678

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp679

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp679

INIS: 1983-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-cr11ni10mo2ti-1

鋼-ehp699

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-ht-9

INIS: 1985-09-06; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-cr12mov

鋼-IN-787

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 炭素鋼

*BT1 銅合金

鋼-j f m s

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-06-13
USE 鋼-c r 1 0 m o 2

鋼-k h 1 2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-c r 1 2

鋼-k h 1 2 m

INIS: 1983-11-08; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 2 m o v

鋼-k h 1 2 n 2 0 t 3 p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
1989年6月までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。その後1997年3月ま
で、NICKEL-CHROMIUM STEELSがE T
D Eでこの概念を表現するために使用さ
れた。

USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-k h 1 3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-31
USE 鋼-c r 1 3

鋼-k h 1 3 s 2 y u 2 b t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE クロム鋼

鋼-k h 1 4 k 9 n 6 m 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 4 n 8 y u m 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 5 n 2 0 m 2 t 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 5 n 7 y u m 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 5 n 9 y u

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 6 n 1 5 m 3 b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b

鋼-k h 1 6 n 9 m 2

INIS: 2003-01-23; ETDE: 1979-05-29
2003年1月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2

鋼-k h 1 7 n 1 3 m 2 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i

鋼-k h 1 7 n 1 3 m 3 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

鋼-k h 1 7 n 5 m 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロムモリブデン鋼

鋼-k h 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8

鋼-k h 1 8 n 1 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0

鋼-k h 1 8 n 1 0 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i

鋼-k h 1 8 n 1 2 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i

鋼-k h 1 8 n 2 2 v 2 t 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年6月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。その後1997年3月ま
で、NICKEL-CHROMIUM STEELSがE T
D Eでこの概念を表現するために使用さ
れた。

USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-k h 1 8 n 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年までE T D Eの有効なディスクリ
プタであった。
USE ニッケルクロム鋼

鋼-k h 1 8 n 9

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8 n i 9

鋼-k h 1 8 n 9 t

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 1 8 n i 9 t i

鋼-k h 2 0 n 4 5 b

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0

鋼-k h 2 3 n 1 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 2 3 n i 1 8

鋼-k h 2 5

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 2 5

鋼-k h 5 m

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29
1988年12月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 鋼-c r 5 m o

鋼-k h n 3 5 v t

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年6月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。その後1997年3月ま
で、NICKEL-CHROMIUM STEELSがE T
D Eでこの概念を表現するために使用さ
れた。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-M N C U M O

1983-11-07

*BT1 クロム添加合金
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
*BT1 銅添加合金
NT1 鋼-a s t m-a 5 3 7

鋼-M N M O

1983-11-07

UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r
c)
UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r
d)
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼-a s t m-a 3 0 2

鋼-M N N I M O

INIS: 1999-05-27; ETDE: 1983-11-09

UF 鋼-a s t m-a 5 0 8 (g r
3)
UF 鋼-a s t m-a 5 3 3 (g r
a)
UF 鋼-d i n-1-6 3 1 0
UF 鋼-d i n-1-6 3 4 3
*BT1 ニッケル添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼
NT1 鋼-a s t m-a 5 3 3-b

鋼-M N N I M O V

1983-11-07

UF 鋼-d i n-1-6 3 4 2
*BT1 ニッケル合金
*BT1 バナジウム添加合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 モリブデン添加合金
*BT1 低合金鋼

鋼-n 2 6 k h t 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年6月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。その後1997年3月ま
で、NICKEL-CHROMIUM STEELSがE T
D Eでこの概念を表現するために使用さ
れた。
USE クロム合金
USE ニッケル鋼

鋼-n 3 6 k h t y u

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - 1

鋼-n i 1 7 c r 1 4 m o t i - 1

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1990-11-26

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE オーステナイト鋼

USE ニッケルクロムモリブデン鋼

USE 低炭素高合金鋼

鋼-n i 3 6 c r 1 8

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE オーステナイト鋼

USE ニッケルクロム鋼

鋼-n i 3 m o v

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-10

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル合金

USE 低合金鋼

鋼-n i 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル合金

USE 低合金鋼

鋼-N I 2 5 C R 2 0

1983-11-07

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ステンレス鋼-20-25

鋼-N I 2 6 C R 1 5 T I 2 M O V A L B

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 オーステナイト鋼

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 合金-a-286

鋼-N I 3 6 C R 1 2 T I 3 A L - L

1983-11-07

UF 鋼-n 3 6 k h t y u

SF 合金-e h i 7 0 2

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケルクロム鋼

*BT1 耐食合金

*BT1 低炭素高合金鋼

鋼-N I 3 C R

1983-11-07

UF 鋼-1 2 k h 2 n c h

UF 鋼-1 2 k h n 3

UF 鋼-1 2 k h n 3 a

*BT1 クロム添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 低合金鋼

*BT1 銅添加合金

鋼-N I 3 C R M O

1983-11-07

UF 鋼-a s t m - a 5 0 8 (g r 4)

UF 鋼-d i n - 1 - 6 7 4 2

*BT1 クロム合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 低合金鋼

NT1 鋼-a s t m - a 5 4 3

鋼-N I 3 C R M O V

1983-11-07

UF 鋼-a s t m - a 5 0 8 (g r 5)

UF 鋼-d i n - 1 - 6 9 5 0

*BT1 クロム合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 低合金鋼

鋼-N I 4 C R W

1983-11-07

UF 鋼-1 8 k h 2 n 4 v a

*BT1 クロム合金

*BT1 タングステン添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 低合金鋼

*BT1 銅添加合金

鋼-N I C R

1983-11-07

UF 鋼-4 0 k h n

*BT1 クロム添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 低合金鋼

*BT1 銅添加合金

鋼-N I C R M O

1983-11-07

UF 鋼-4 0 k h n m a

*BT1 クロム添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 窒素添加合金

*BT1 低合金鋼

*BT1 銅添加合金

鋼-N I M O C R

1983-11-07

UF 鋼-2 2 n i m o c r 3 7

UF 鋼-a s t m - a 5 0 8 (g r 2)

UF 鋼-d i n - 1 - 6 7 5 1

*BT1 クロム添加合金

*BT1 ニッケル添加合金

*BT1 モリブデン添加合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 低合金鋼

鋼-r 1 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロム鋼

鋼-s a e - 1 0 0 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-04-13

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 炭素鋼

鋼-S A E - 1 0 4 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

*BT1 炭素鋼

鋼-v z h 1 0 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、NICKEL-CHROMIUM STEELSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金

USE ニッケル鋼

鋼-x 2 0 c r m o v 1 2 1

INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13

USE 鋼-c r 1 2 m o n i v

鋼-X 6 C R N I 1 8 1 1

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-05-29

*BT1 鋼-c r 1 8 n i 1 1

鋼-z 1 0 c d n b v 9

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-05-29

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 鋼-c r 9 m o n b v

鋼-z 1 0 c d v 7

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロムモリブデン鋼

鋼v n t

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1978-12-20

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE マンガン鋼

降圧薬

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1981-04-20

*BT1 心血管治療薬

NT1 レセルピン

RT 血圧

RT 高血圧症

RT 利尿薬

降下物 (大気)

USE 大気降下物

降水阻止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10

RT セキュリティ

RT 雨水

RT 酸性雨

RT 蒸発

RT 植物

RT 森林

RT 水

RT 大気降下物

RT 流出

RT 林内雨

降着円盤

INIS: 1982-04-13; ETDE: 1982-05-07

中性子星などの特定の高密度天体の周りに形成される円盤。

UF 円盤 (降着)

RT ブラックホール
 RT 宇宙 x 線源
 RT 共生星
 RT 星降着
 RT 中性子星
 RT 爆発型変光星

降着 (星)

USE 星降着

降着 (惑星系)

USE 惑星系降着

香港

1997年に中国に再統合された元の英国所有地。

*BT1 中華人民共和国

高エネルギーイオン

INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13

USE テールイオン

高エネルギー加速器研究機構

2016-07-11

USE kek (高エネルギー加速器研究機構)

高エネルギー限界

2017-05-11

RT エネルギー
 RT ブラックホール
 RT 宇宙論
 RT 基本相互作用
 RT 散乱
 RT 漸近解
 RT 低エネルギー限界
 RT 統一場理論

高エネルギー太陽粒子

1985-11-18

1985年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 太陽粒子

高エネルギー電子

1994-02-28

USE テール電子

高エネルギー物理学

毎年の研究計画など非常に広い範囲の文献に限定。

BT1 物理学
 RT 渦理論
 RT 核物理学
 RT 中性子物理

高エネルギー放射線治療

USE 放射線治療

高エネルギー放射線療法

USE 放射線治療

高カロリーガス

2000-04-12

立方フィート当たり900BTU以上。

UF パイプライン・ガス
 UF 合成天然ガス
 UF sng (代替天然ガス)
 *BT1 燃料ガス
 RT ケロックプロセス
 RT ハイガスプロセス
 RT crg (低温改質) プロセス
 RT csr プロセス
 RT sng プロセス
 RT sng (代替天然ガス) プラント

高さ

2000-05-23

高位については、LEVELS を用いよ。

BT1 寸法
 NT1 スケールハイト
 NT1 見かけ高さ
 RT 準位
 RT 標高

高スピン状態

BT1 エネルギー準位
 RT スピン
 RT バックベンディング

高ベータプラズマ

0.1から1.0のベータ比を有するプラズマ。

BT1 プラズマ
 RT ベータ値

高レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23

100マイクロキュリー/ミリリットル以上の放射能を含む廃棄物。

*BT1 放射性廃棄物
 RT ゴールレーベン塩ドーム
 RT セラミックス溶融炉
 RT パメラ・プラント
 RT 監視付回収可能貯蔵
 RT 中レベル放射性廃棄物
 RT 低レベル放射性廃棄物
 RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
 RT 放射性廃棄物政策法
 RT wipp (廃棄物隔離パイロットプラント)

高・周波放射

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

USE 短波放射

高・中性子束オーストラリア炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

高・中性子束ベテン炉

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13

USE hfr (高中性子束) 炉

高压

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

USE 圧力領域メガpa 10-100

高压域

2013-12-13

USE 高気圧

高压液体クロマトグラフィー

2004-07-16

USE 高速液体クロマトグラフィー

高压冷却材注入

1979-01-18

UF hpci (高压冷却材注入)
 *BT1 ecss (非常用炉心冷却装置)
 RT 原子炉安全

高位

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

USE 準位

高温

1992-02-04

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域(0400-1000k)

高温ウィンクラープロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05

USE htwpプロセス

高温ガス冷却黒鉛減速炉

1993-11-08

USE 高温ガス冷却(htgr)型炉

高温ガス冷却(HTGR)型炉

1998-01-29

UF 高温ガス冷却黒鉛減速炉

*BT1 ガス冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

NT1 ヴィダルー1号炉

NT1 ヴィダルー2号炉

NT1 サミット1号炉

NT1 サミット2号炉

NT1 シュメハウゼン2号炉

NT1 ドラゴン炉

NT1 ビーチ・ボトム1号炉

NT1 フルトン1号炉

NT1 フルトン2号炉

NT1 ブレイン炉

NT1 超高温ガス冷却炉

NT1 avr (ユーリッヒ) 炉

NT1 ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉

NT1 htr-10 炉 (清華大学高温ガス炉)

NT1 httr (高温工学試験研究) 炉

NT1 kahter 炉

NT1 thtr-300 炉

NT1 vgr-400 炉

NT1 vgr-50 炉

RT ヘリウム冷却炉

RT 動力炉

高温化学処理

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10

使用済み核燃料を精製し、回復するために必要な化学反応および変換を行うために高温で行われる処理。水溶液や有機液体よりも溶融金属または塩が、精製を行うために使用される。

UF 亜鉛蒸留精錬法

UF 塩移動法

UF 溶解製錬法

*BT1 再処理

高温格子試験炉

1993-11-08

USE htlt 炉

高温岩体システム

1992-09-01

UF 不浸透性の乾燥岩体

BT1 エネルギーシステム

BT1 地熱系

RT 水圧破損

高温計

例えば、(噴き出たままの)溶岩のような高い温度を、電気的または光学的手段により測定する機器。

BT1 測定器

NT1 光高温計

RT 温度測定

高温工学試験研究炉

INIS: 1988-10-10; ETDE: 2002-06-13

USE h t t r (高温工学試験研究) 炉

高温泉

2000-03-31

人の体温以上の温泉。

SF 温泉水

SF 地熱泉

*BT1 低温泉

NT1 間歇泉

RT 熱水系

RT 冷鉱泉

高温燃料電池

1992-02-21

*BT1 燃料電池

NT1 固体酸化物型燃料電池

NT1 熔融炭酸塩燃料電池

高温廃棄物焼却プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

廃棄物が二重筒の間にできた環状コラムに供給される高温廃棄物燃焼プロセス。

燃焼工程が順番に従うのではなく、上部で。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理

高荷電状態イオン源

2018-02-26

BT1 イオン源

高気圧

2013-12-13

UF 高压域

RT 気象学

RT 対流圏

RT 大気圧

高級爆薬

USE 化学爆薬

高血圧症

*BT1 血管疾患

BT1 症状

RT 血圧

RT 降圧薬

RT 生物学的ストレス

高血糖症

RT 糖類

高高度 (成層圏)

USE 成層圏

高合金鋼

INIS: 1983-11-09; ETDE: 1988-12-06

*BT1 鋼

NT1 ステンレス鋼

NT2 クロム鋼

NT3 クロムモリブデン鋼

NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼

NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o
2 t i - 1

NT5 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o
t i b

NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o
n b v

NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o
3 n b

NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o
n b

NT5 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2

NT6 ステンレス鋼-1 6 - 8
- 2

NT5 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2

NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
3

NT6 ステンレス鋼-3 1 6

NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
3 - 1

NT6 ステンレス鋼-3 1 6 1

NT6 ステンレス鋼-z c n d
1 7 - 1 3

NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
n b

NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o
2 t i

NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o
3 t i

NT5 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i
2 m o v a l b

NT6 合金-a - 2 8 6

NT5 合金-m - 8 1 3

NT3 ステンレス鋼-4 0 6

NT3 ミッドヴェール

NT3 鋼-c r 1 6 n i

NT3 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3

NT3 鋼-c r 9 m o n b v

NT3 鋼-c r 1 0 m o 2

NT3 鋼-c r 1 2

NT4 ステンレス鋼-4 0 3

NT3 鋼-c r 1 2 m o n i v

NT3 鋼-c r 1 2 m o v

NT4 合金-h t - 9

NT3 鋼-c r 1 3

NT4 ステンレス鋼-4 1 0

NT3 鋼-c r 1 3 a l

NT4 ステンレス鋼-4 0 5

NT3 鋼-c r 1 6

NT4 ステンレス鋼-4 3 0

NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
b - 1

NT4 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h

NT3 鋼-c r 1 7 m o

NT4 ステンレス鋼-4 4 0

NT3 鋼-c r 1 8

NT3 鋼-c r 2 5

NT4 ステンレス鋼-4 4 6

NT3 鋼-c r 9 m o

NT3 磁石鋼-k s

NT2 ステンレス鋼-3 1 7

NT2 ステンレス鋼-3 1 8

NT2 ステンレス鋼-4 2 2

NT2 ステンレス鋼-f v - 5 4 8

NT2 ステンレス鋼-j b k - 7 5

NT2 ステンレス鋼-m - 5 0

NT2 ニッケルクロム鋼

NT3 エンデューロ

NT3 カーペンター鋼

NT3 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h

NT3 ステンレス鋼-3 0 3

NT3 ステンレス鋼-3 2 9

NT3 ステンレス鋼-p h - 1 5 -
7 m o

NT3 チムケン合金

NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼

NT4 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2
t i - 1

NT4 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t
i b

NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n
b v

NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3
n b

NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n
b

NT4 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2

NT5 ステンレス鋼-1 6 - 8 -
2

NT4 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2

NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3

NT5 ステンレス鋼-3 1 6

NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- 1

NT5 ステンレス鋼-3 1 6 1

NT5 ステンレス鋼-z c n d 1
7 - 1 3

NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n
b

NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2
t i

NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3
t i

NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2
m o v a l b

NT5 合金-a - 2 8 6

NT4 合金-m - 8 1 3

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1

NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3

NT3 鋼-c r 1 7 n i 7

NT4 ステンレス鋼-3 0 1

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0

NT4 ステンレス鋼-1 8 - 1 0

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i

NT4 ステンレス鋼-3 2 1

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1

NT4 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b

NT4 ステンレス鋼-3 4 7

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c
o

NT4 ステンレス鋼-3 4 8

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2

NT4 ステンレス鋼-3 0 5

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i

NT3 鋼-c r 1 8 n i 8

NT4 ステンレス鋼-1 8 - 8

NT3 鋼-c r 1 8 n i 9

NT4 ステンレス鋼-3 0 2

NT3 鋼-c r 1 8 n i 9 t i

NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0

NT4 ステンレス鋼-3 0 4

NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1

NT4 ステンレス鋼-3 0 4 1

NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1

NT4 ステンレス鋼-3 0 8

NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1

NT4 ステンレス鋼-3 0 8 1

NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 4

NT4 ステンレス鋼-3 0 9

NT4 ステンレス鋼-3 0 9 s

NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 8

NT3 鋼-c r 2 5 n i 2 0

NT4 ステンレス鋼-3 1 0

NT4 合金-h k - 4 0

NT3 鋼-n i 2 5 c r 2 0

NT4 ステンレス鋼-2 0 - 2 5

NT3 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3
a l - 1
NT3 合金-d - 9
NT3 durco
NT2 鋼-c r 1 2 m n 9 n i 6
NT3 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9
NT2 低炭素高合金鋼
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1
NT3 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2
t i - 1
NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
b - 1
NT4 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
- 1
NT4 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7
- 1 3
NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1
NT4 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1
NT4 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT3 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3
a l - 1
NT2 sweet alloy

高受容重分光計

2017-11-01

USE hades 検出器

高周波アンブ

*BT1 増幅器

高周波イオン源

2018-02-26

*BT1 プラズマイオン源

高周波システム

USE 高周波系

高周波加熱

UF ドリフトポンピング

*BT1 プラズマ加熱

NT1 磁気ポンプ加熱

NT2 トランジットタイム加熱

NT2 音波加熱

NT2 衝突加熱

NT1 低域混成加熱

NT1 e c r (電子サイクロトロン共鳴)
加熱NT1 i c r (イオンサイクロトロン)
共鳴加熱

RT 高周波放電

高周波系

UF 高周波システム

RT クライストロン

RT ジャイロコン

RT マイクロ波送電

RT マグネトロン

RT レーザトロン

RT 円形加速器

RT 共振器

RT 空洞共振器

RT 進行波管

RT 超伝導空洞共鳴器

RT 電源

RT 電波放射

RT 同調

RT 無線装置

RT s q u i d 装置

高周波四重極型

INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-04-26

USE 四重極型リニアック

高周波放射

USE 短波放射

高周波放電

UF マイクロ波放出

BT1 放電

RT プラズマ生成

RT 高周波加熱

高純度ゲルマニウム検出器

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-01-26

UF ゲルマニウム検出器 (高純度)

*BT1 ゲルマニウム半導体検出器

高所得者層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

*BT1 少数派

RT 社会経済的要因

RT 所得

RT 所得分配

RT 低所得者層

高真空

2003年11月まで有効なディスクリプタで
あった。

SEE 圧力領域マイクロ p a

SEE 圧力領域ミリ p a

高性能試験原子炉アイダホ炉

2000-04-12

USE a t r 炉

高性能実証実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

USE m h d 発電機 a e d c

高精度放射線治療装置

2007-11-22

USE c t - 誘導放射線治療

高層ビル

2005-06-01

少なくとも35メートルの高さのビル (1
2階建て)。

UF 高層建築

UF 高層建築物

BT1 建物

RT 峡谷

RT 風力荷重

高層建築

2005-06-01

USE 高層ビル

高層建築物

2005-07-05

USE 高層ビル

高速ゼロ出力配置カールスルーエ

1993-11-09

USE スニーク炉

高速液体クロマトグラフィー

2004-07-16

UF 高圧液体クロマトグラフィー

UF h p l c (高性能液体クロマトグ
ラフィー)

*BT1 液柱クロマトグラフィー

高速原型炉日本

ETDE: 2002-06-13

USE もんじゅ

高速混合スペクトル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10

USE 混合スペクトル型炉

USE f b r 型炉

高速磁気音波

*BT1 磁気音波

RT トランジットタイム加熱

高速増殖ブランケット施設 (f b b f)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

USE 未臨界集合体

高速増殖型炉

USE f b r 型炉

高速増殖原型炉 (ドーンレイ)

2000-04-12

USE p f r (高速増殖原型) 炉

高速増殖試験炉 (カルパッカム)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE カルパッカム l m f b r 炉

高速増殖実験炉日本

1993-11-08

USE 常陽炉

高速中性子

*BT1 中性子

RT 高速中性子核分裂

RT 高速炉

RT n i s u s 施設

高速中性子核分裂

*BT1 核分裂

*BT1 中性子反応

RT 高速中性子

RT 高速中性子核分裂係数

高速中性子核分裂係数

BT1 無次元数

RT 核分裂

RT 高速中性子核分裂

RT 高速炉

RT 増倍率

高速中性子源炉 a e c

USE a f s r 炉

高速中性子束試験装置

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2002-06-13

USE f f t f (高速中性子束試験装置)
炉

高速中性子束試験炉

2000-04-12

USE f f t f (高速中性子束試験装置)
炉

高速中性子炉

2016-05-03

USE 高速炉

高速道路

1992-03-05

USE 道路

高速輸送機関

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

BT1 交通機関

RT 大量輸送機関

RT 鉄道

RT 電気鉄道

RT 輸送

RT 列車

高速炉

1995-12-08

UF 高速中性子炉
 SF 710炉
 SF fce1炉
 *BT1 熱外中性子炉
 NT1 アクチニドバーナー炉
 NT1 ヴェラ炉
 NT1 カルバッカムpfr炉
 NT1 クレメンティーン炉
 NT1 コーラルー1号炉
 NT1 スニーク炉
 NT1 ゼファー炉
 NT1 セフォー炉
 NT1 タピロ炉
 NT1 ハーモニー炉
 NT1 バイバー炉
 NT1 プルニマ炉
 NT1 プルニマー2号炉
 NT1 マズルカ炉
 NT1 ミュラー施設
 NT1 ランプレー1号炉
 NT1 東京大学原子炉(弥生)
 NT1 afsr炉
 NT1 aprf炉(アバディーンメリーランド炉)
 NT1 bfs炉
 NT1 bigr炉
 NT1 bir炉
 NT1 cefr(中国高速実験)炉
 NT1 cfrmf炉
 NT1 ecel炉
 NT1 fbr炉
 NT2 カルバッカムpfr炉
 NT2 ゼブラ炉
 NT2 aipfr炉
 NT2 gcf(ガス冷却高速増殖)型炉
 NT3 gcf(ガス冷却高速増殖)炉
 NT2 lmfbr(液体金属冷却高速増殖)型炉
 NT3 エンリコ・フェルミー1号炉
 NT3 カルバッカムlmfbr炉
 NT3 クリンチリバー高速増殖炉
 NT3 シニア2号炉
 NT3 スーパーフェニックス炉(superphenix reactor)
 NT3 ビーナス炉
 NT3 フェニックス炉
 NT3 ベロヤルスクー3号炉
 NT3 ベロヤルスクー4号炉
 NT3 もんじゅ
 NT3 ラプソディー炉
 NT3 常陽炉
 NT3 bn-1600炉
 NT3 bn-350炉
 NT3 bor-60(ウリャノフスク)炉
 NT3 cdf(商用実証高速)炉
 NT3 dfr(ドーンレイ高速)炉
 NT3 ebr-1号炉
 NT3 ebr-2号炉
 NT3 pfr(高速増殖原型)炉
 NT3 plbr炉
 NT3 sbr-1号炉
 NT3 sbr-2号炉
 NT3 sbr-5号炉

NT3 snr(ナトリウム冷却高速増殖)炉

NT2 pec ブラシモン炉

NT1 fbrf炉

NT1 fca(高速炉臨界実験装置)

NT1 ffff(高速中性子束試験装置)炉

NT1 fr-0炉

NT1 hpr炉

NT1 ibr-2号炉

NT1 ibr-30号炉

NT1 ifr炉

NT1 kbr-1号炉

NT1 knk(カールスルーエ)-2号炉

NT1 saref(安全性研究実験施設)炉

NT1 sora炉

NT1 stf炉

NT1 tibr炉

NT1 wntf炉

NT1 zprf炉

NT1 zpr-3号炉(anl)

NT1 zpr-6号炉(anl)

NT1 zpr-9号炉(anl)

NT1 zrr炉

RT 高速中性子

RT 高速中性子核分裂係数

高速炉臨界実験装置(fca)

USE fca(高速炉臨界実験装置)

高速炉炉心試験施設

USE frctf炉

高体温症

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1976-07-07

BT1 体温

RT 低体温症

RT 熱ストレス

RT 発熱

高中性子束オーストラリア炉

高中性子束ペテン炉

USE hfr(高中性子束)炉

高中性子束工学試験炉(成都)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE hfetr(高中性子束工学試験)炉

高中性子束中性子源施設

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

高中性子束同位元素炉

USE hfir(定常中性子源)炉

高張液

*BT1 溶液

RT 浸透

RT 等張液

高電圧パルスジェネレータ

*BT1 パルス発生器

NT1 マルクスジェネレータ

高電圧交流系

INIS: 1996-01-30; ETDE: 1976-05-17

USE hvac(高電圧交流)系

高電圧直流系

2000-04-12

USE hvdc(高電圧直流)系

高電流イオン源

2018-02-26

BT1 イオン源

高度計

BT1 測定器

高等教育炉

USE hor炉

高濃縮ウラン

80-100%。

*BT1 濃縮ウラン

高浜1号機

関西電力、高浜、福井県、日本。

UF 関西-3号炉

*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高浜2号機

関西電力、高浜、福井県、日本。

UF 関西-4号炉

*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高浜3号機

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

関西電力、高浜、福井県、日本。

*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高浜4号機

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

関西電力、高浜、福井県、日本。

*BT1 pwr(加圧水型原子)炉

高分子

NT1 エラストマー

NT2 エチレンプロピレンジエンポリマー

NT2 ゴム

NT3 シラスチック

NT3 バイトン

NT3 ブナゴム

NT3 ラテックス

NT3 天然ゴム

NT2 ネオプレン

NT2 ポリイソブレン

NT1 シリコーン

NT2 シラスチック

NT1 親水高分子

NT1 無機高分子

NT1 有機高分子

NT2 アラルダイト

NT2 グラフト重合体

NT2 ゴム

NT3 シラスチック

NT3 バイトン

NT3 ブナゴム

NT3 ラテックス

NT3 天然ゴム

NT2 テクストライト

NT2 ネオプレン

NT2 プラスチック

NT3 アラミド

NT3 テドラー

NT3 テフロン

NT3 ナイロン

NT3 パースペックス

NT3 プレクシグラス

NT3 ベークライト

NT3 ポリウレタン

NT4 ハロセイン

- NT3 ポリスチレン
- NT3 ホルムバール
- NT3 マイラー
- NT3 ルサイト
- NT3 強化プラスチック
- NT3 熱可塑性
- NT2 ポリアセタール
- NT3 ポリオキシメチレン
- NT3 ホルムバール
- NT2 ポリアセチレン
- NT2 ポリアミド
- NT3 ナイロン
- NT3 ポリウレタン
- NT4 ハロセイン
- NT2 ポリイソブレン
- NT2 ポリエステル
- NT3 ポリエチレン・テレフタレート
- NT4 ダクロン
- NT4 ホマライト
- NT4 マイラー
- NT2 ポリエチレングリコール
- NT3 カーボワックス
- NT3 プロロニクス
- NT2 ポリオレフィン
- NT3 ポリエチレン
- NT4 ケルー f
- NT4 ポリテトラフルオロエチレン
- NT5 テフロン
- NT3 ポリスチレン
- NT3 ポリスチレン-dvb
- NT3 ポリプロピレン
- NT2 ポリカーボネート
- NT2 ポリビニル
- NT3 テドラー
- NT3 ポリアクリラート
- NT4 パースペックス
- NT4 プレクシグラス
- NT4 ルサイト
- NT4 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
- NT3 ポリスチレン
- NT3 ポリ酢酸ビニル
- NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
- NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
- NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
- NT2 海綿状プラスチック
- NT2 共重合体
- NT2 樹脂
- RT デンドリマー
- RT ヒドロゲル
- RT 単量体
- RT 二量体
- RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
- RT 比色線量計
- RT 閉塞剤
- RT 誘電体飛跡検出器

高分子ゲル線量計

- 2013-05-29
- *BT1 化学線量計
- RT 高分子ゲル線量測定
- RT n m r イメージング

高分子ゲル線量測定

- 2013-05-29
- BT1 線量測定
- RT 高分子ゲル線量計

高分子絶縁体半導体太陽電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- USE p i s 太陽電池

高分子電解質燃料電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
- USE プロトン交換膜燃料電池

高分子半導体太陽電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
- USE p s (高分子半導体) 太陽電池

高硫黄原油

- INIS: 1993-03-23; ETDE: 1993-04-16
- USE サワー原油

高硫黄石炭

- 2014-03-28
- 一般的に重量で1%以上の硫黄を含む石炭。
- *BT1 石炭
- RT 硫黄含有

高齢者

- INIS: 1985-07-18; ETDE: 1978-02-14
- UF 老年期
- *BT1 ヒト
- *BT1 少数派
- *BT1 老人
- RT ライフサイクル
- RT 社会学
- RT 障害者

高TC超伝導体

- INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-03-02
- 30ケルビンよりも高い臨界温度を持つ超伝導体。
- *BT1 第二種超伝導体
- RT カルコゲニド
- RT ケスターリッツ・チューレス理論
- RT ハバード模型
- RT 超伝導

剛性

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
- USE たわみ性

合金

- 1996-01-24
- UF アインスタイニウム添加合金
- UF アクチニウム添加合金
- UF アスタチン添加合金
- UF カリフォルニウム添加合金
- UF バークリウム添加合金
- UF ラジウム添加合金
- NT1 アクチニド合金
- NT2 アインスタイニウム合金
- NT2 アメリカニウム合金
- NT2 ウラン合金
- NT3 ウラン基合金
- NT4 合金-u90nb7zr3
- NT2 カリフォルニウム合金
- NT2 キュリウム合金
- NT3 キュリウム添加合金
- NT2 トリウム合金
- NT3 トリウム基合金
- NT3 トリウム添加合金
- NT3 マグネシウム合金-hk31a
- NT2 ネプツニウム合金
- NT3 ネプツニウム添加合金
- NT2 バークリウム合金
- NT2 プルトニウム合金

- NT3 プルトニウム基合金
- NT2 プロトアクチニウム合金
- NT1 アルミニウム合金
- NT2 アルニコ合金
- NT2 アルミニウム基合金
- NT3 アルジュール
- NT3 ジュラナリウム
- NT3 ボンダル鋼
- NT3 マグナリウム
- NT3 ライナイト
- NT3 合金-a195cu4
- NT4 ジュラルミン
- NT3 h e d d u r 鋼
- NT2 アルミニウム添加合金
- NT3 インコロイ901
- NT3 ディスカロイ
- NT3 鋼-cr13al
- NT4 ステンレス鋼-405
- NT3 鋼-cr al n i m o
- NT3 鋼-ni26cr15t i 2 m o v a l b
- NT4 合金-a-286
- NT3 鋼-ni36cr12t i 3 a l-1
- NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
- NT4 ハステロイス
- NT3 合金-fe46ni33cr21
- NT4 インコロイ800
- NT4 インコロイ802
- NT3 合金-fe44ni33cr21
- NT4 インコロイ800h
- NT3 合金-in-102
- NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
- NT4 インコロイ825
- NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
- NT4 インコネル625
- NT3 合金-ni73cr15fe7t i 3
- NT4 インコネルx750
- NT3 合金-ni77cr20t i 2
- NT3 合金-ni78cr21
- NT3 合金-ni80cr20
- NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
- NT4 インコネル718
- NT3 合金-ni54cr22co13mo9
- NT4 インコネル617
- NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
- NT4 ハステロイン
- NT4 i n o r-8
- NT3 合金-ni76cr15fe8
- NT4 インコネル600
- NT2 カンタル
- NT2 ザマック
- NT2 ジュラニッケル
- NT2 ステンレス鋼-17-7ph
- NT2 ニモニック115
- NT2 ホイスラ合金
- NT2 ホスキンス875
- NT2 マグネシウム合金-a z 3 1 b
- NT2 レネイ-100
- NT2 レネイ80
- NT2 レネイ95

- NT2** 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-d-979
NT2 合金-in-853
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-m-813
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni94mn3al2
NT3 アルメル
NT2 合金-nt25a5
NT2 合金-nx-188
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pel6
NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT3 ウディメット700
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ti78cr11mo7al3
NT2 合金-ti88mo8al3
NT2 合金-ti89al6mo3
NT2 合金-ti90al6
NT2 合金-ti90al6mo3
NT2 合金-ti90al6v4
NT2 合金-ti90mo7al2
NT2 合金-ti91al4mo3
NT2 合金-ti91al5cr2ge2541
NT1 アンチモン合金
NT2 アンチモン基合金
NT2 アンチモン添加合金
NT2 ターンメタル
NT1 インコロイ合金
NT2 インコロイ901
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT1 インジウム合金
NT2 インジウム基合金
NT2 インジウム添加合金
NT1 カドミウム合金
NT2 カドミウム基合金
NT2 カドミウム添加合金
NT3 ザマック
NT2 セロバンド合金
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT1 カリウム合金
NT2 カリウム基合金
NT1 ガリウム合金
NT2 ガリウム基合金
NT2 ガリウム添加合金
NT1 カルシウム合金
NT2 カルシウム基合金
NT2 カルシウム添加合金
NT1 ケイ素合金
NT2 ケイ素添加合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルジュール
NT3 ジュラニッケル
NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼-cr16ni9mo2
NT3 合金-al195cu4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金-fe40ni35cr22
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni80cr20
NT3 合金-ni94mn3al2
NT4 アルメル
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 ni-hard
NT2 コルモノイ合金
NT2 ジュリロン
NT2 スーパーサーム
NT2 トリバロイ800
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ra-333
NT2 鋳鉄
NT1 ゲルマニウム合金
NT2 ゲルマニウム基合金
NT2 ゲルマニウム添加合金
NT1 スズ合金
NT2 オンス金属
NT2 スズ基合金
NT2 スズ添加合金
NT3 ザマック
NT2 セロバンド合金
NT2 ターンメタル
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-zr98sn-4
NT3 ジルカロイ4
NT2 青銅
NT1 ストロニウム合金
NT2 ストロニウム添加合金
NT1 セシウム合金
NT2 セシウム基合金
NT2 セシウム添加合金
NT1 セレン合金
NT2 セレン添加合金
NT1 タリウム合金
NT2 タリウム基合金
NT2 タリウム添加合金
NT1 テルル合金
NT2 テルル添加合金
NT1 ナトリウム合金
NT2 ナトリウム基合金
NT2 ナトリウム添加合金
NT1 バリウム合金
NT2 バリウム基合金
NT2 バリウム添加合金
NT1 ビスマス合金
NT2 ビスマス基合金
NT3 セロバンド合金
NT3 ニュートン-金属
NT3 リヒテンベルグ合金
NT3 鉛ビスマス共晶
NT3 合金-bi50pb25cd12sn12
NT4 ウッド金属
NT2 ビスマス添加合金
NT2 ローズ-金属
NT1 ヒ素合金
NT2 ヒ素添加合金
NT1 フランシウム合金
NT2 フランシウム添加合金
NT1 ベリリウム合金
NT2 ベリリウム基合金
NT2 ベリリウム添加合金
NT1 ホウ素合金
NT2 コルモノイ合金
NT2 ホウ素添加合金
NT3 インコロイ901
NT3 レネイ80
NT3 鋼-cr15ni15motib
NT3 鋼-ni26cr15ti2moyalb
NT4 合金-a-286
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイス
NT3 合金-in-102
NT3 合金-mo99b
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5

- NT4** インコネル7131c
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック pe16
NT3 合金-ni53co19cr15mo5a14ti3
NT4 ウディメット700
NT3 合金-ni55co17cr15mo5a14ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT1 ボロニウム合金
NT1 マグネシウム合金
NT2 ジュラナリウム
NT2 マグナリウム
NT2 マグネシウム基合金
NT3 マグネシウム合金-az31b
NT3 マグネシウム合金-ek
NT3 マグネシウム合金-ez
NT3 マグネシウム合金-hk31a
NT3 マグネシウム合金-zr
NT3 マグノックス
NT2 マグネシウム添加合金
NT3 ザマック
NT3 ボンダル鋼
NT3 合金-al95cu4
NT4 ジュラルミン
NT1 リチウム合金
NT2 リチウム基合金
NT2 リチウム添加合金
NT1 リン添加合金
NT1 ルビジウム合金
NT2 ルビジウム基合金
NT2 ルビジウム添加合金
NT1 ろう付け合金
NT1 亜鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 マグネシウム合金-az31b
NT2 マグネシウム合金-ez
NT2 マグネシウム合金-zr
NT2 マンツメタル
NT2 ライナイト
NT2 亜鉛基合金
NT3 ザマック
NT2 亜鉛添加合金
NT3 紅砒ニッケル鉍合金
NT2 黄銅
NT3 アルファ型黄銅
NT3 ベータ型黄銅
NT1 鉛合金
NT2 オンス金属
NT2 セロバンド合金
NT2 ニュートン-金属
NT2 リヒテンベルグ合金
NT2 ローズ-金属
NT2 鉛ビスマス共晶
NT2 鉛基合金
NT3 ターンメタル
NT2 鉛添加合金
NT2 合金-bi50pb25cd12sn12
NT3 ウッド金属
NT1 希土類合金
NT2 イッテルビウム合金
NT3 イッテルビウム基合金
NT2 エルビウム合金
NT3 エルビウム基合金
NT3 エルビウム添加合金
NT2 ガドリニウム合金
NT3 ガドリニウム基合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT2 サマリウム合金
NT3 サマリウム基合金
NT3 サマリウム添加合金
NT2 ジスプロシウム合金
NT3 ジスプロシウム基合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT2 セリウム合金
NT3 セリウム基合金
NT4 ミッシュメタル
NT3 セリウム添加合金
NT2 ツリウム合金
NT3 ツリウム基合金
NT3 ツリウム添加合金
NT2 テルビウム合金
NT3 テルビウム基合金
NT3 テルビウム添加合金
NT2 ネオジウム合金
NT3 ネオジウム基合金
NT3 ネオジウム添加合金
NT2 プラセオジウム合金
NT3 プラセオジウム基合金
NT2 ホルミウム合金
NT3 ホルミウム基合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT2 マグネシウム合金-ek
NT2 マグネシウム合金-ez
NT2 ユウロピウム合金
NT3 ユウロピウム基合金
NT3 ユウロピウム添加合金
NT2 ランタン合金
NT3 ミッシュメタル
NT3 ランタン基合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス 188 合金
NT2 ルテチウム合金
NT3 ルテチウム基合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT2 希土類添加合金
NT3 イッテルビウム添加合金
NT3 エルビウム添加合金
NT3 ガドリニウム添加合金
NT3 サマリウム添加合金
NT3 ジスプロシウム添加合金
NT3 セリウム添加合金
NT3 ツリウム添加合金
NT3 テルビウム添加合金
NT3 ネオジウム添加合金
NT3 プラセオジウム添加合金
NT3 プロメチウム添加合金
NT3 ホルミウム添加合金
NT3 ユウロピウム添加合金
NT3 ランタン添加合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス 188 合金
NT3 ルテチウム添加合金
NT1 希薄合金
NT1 金属間化合物
NT2 セメンタイト
NT1 水銀合金
NT2 水銀基合金
NT2 水銀添加合金
NT1 遷移元素合金
NT2 イットリウム合金
NT3 イットリウム基合金
NT3 合金-c103
NT3 ge2541
NT2 クロム合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 イリウム
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5a14ti3
NT5 ウディメット700
NT3 カンタル
NT3 クロム基合金
NT4 合金-mo-r-e-2
NT3 クロム鋼
NT4 クロムモリブデン鋼
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT6 鋼-cr15ni15mo-ti-b
NT6 鋼-cr16ni13monbv
NT6 鋼-cr16ni15mo3nb
NT6 鋼-cr16ni16monb
NT6 鋼-cr16ni8mo2
NT7 ステンレス鋼-16-8-2
NT6 鋼-cr16ni9mo2
NT6 鋼-cr17ni12mo3
NT7 ステンレス鋼-316
NT6 鋼-cr17ni12mo3-1
NT7 ステンレス鋼-316l
NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT6 鋼-cr17ni12monb
NT6 鋼-cr17ni13mo2ti
NT6 鋼-cr17ni13mo3ti
NT6 鋼-ni26cr15ti2mova1b
NT7 合金-a-286
NT6 合金-m-813
NT4 ステンレス鋼-406
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼-cr16ni
NT4 鋼-cr17ni4mo3
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr10mo2
NT4 鋼-cr12
NT5 ステンレス鋼-403

- NT4 鋼-c r 1 2 m o n i v
 NT4 鋼-c r 1 2 m o v
 NT5 合金-h t - 9
 NT4 鋼-c r 1 3
 NT5 ステンレス鋼-4 1 0
 NT4 鋼-c r 1 3 a l
 NT5 ステンレス鋼-4 0 5
 NT4 鋼-c r 1 6
 NT5 ステンレス鋼-4 3 0
 NT4 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
 b - 1
 NT5 ステンレス鋼-1 7 - 4 p
 h
 NT4 鋼-c r 1 7 m o
 NT5 ステンレス鋼-4 4 0
 NT4 鋼-c r 1 8
 NT4 鋼-c r 2 5
 NT5 ステンレス鋼-4 4 6
 NT4 鋼-c r 9 m o
 NT4 磁石鋼-k s
 NT3 クロム添加合金
 NT4 鋼-c r m o
 NT4 鋼-c r n i
 NT4 鋼-m n c u m o
 NT5 鋼-a s t m - a 5 3 7
 NT4 鋼-n i 3 c r
 NT4 鋼-n i c r
 NT4 鋼-n i c r m o
 NT4 鋼-n i m o c r
 NT4 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e
 5
 NT5 ハステロイ b
 NT4 合金-z r 9 8 s n - 2
 NT5 ジルカロイ 2
 NT4 合金-z r 9 8 s n - 4
 NT5 ジルカロイ 4
 NT3 コーネル
 NT3 コルモノイ合金
 NT3 スーパーサーム
 NT3 ディスカロイ
 NT3 トペテ
 NT3 トリバロイ 4 0 0
 NT3 トリバロイ 8 0 0
 NT3 ニクロブレード 5 0
 NT3 ニッケルクロム鋼
 NT4 エンデュロ
 NT4 カーペンター鋼
 NT4 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
 NT4 ステンレス鋼-3 0 3
 NT4 ステンレス鋼-3 2 9
 NT4 ステンレス鋼-p h - 1 5 -
 7 m o
 NT4 チムケン合金
 NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
 NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o
 2 t i - 1
 NT5 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o
 t i b
 NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o
 n b v
 NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o
 3 n b
 NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o
 n b
 NT5 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
 NT6 ステンレス鋼-1 6 - 8
 - 2
 NT5 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
 NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
 3
 NT6 ステンレス鋼-3 1 6
 NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
 3 - 1
 NT6 ステンレス鋼-3 1 6 1
 NT6 ステンレス鋼-z c n d
 1 7 - 1 3
 NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
 n b
 NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o
 2 t i
 NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o
 3 t i
 NT5 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i
 2 m o v a l b
 NT6 合金-a - 2 8 6
 NT5 合金-m - 8 1 3
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1
 NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 NT4 鋼-c r 1 7 n i 7
 NT5 ステンレス鋼-3 0 1
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT5 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
 NT5 ステンレス鋼-3 2 1
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 NT5 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
 NT5 ステンレス鋼-3 4 7
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c
 o
 NT5 ステンレス鋼-3 4 8
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 NT5 ステンレス鋼-3 0 5
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 8
 NT5 ステンレス鋼-1 8 - 8
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 9
 NT5 ステンレス鋼-3 0 2
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
 NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 NT5 ステンレス鋼-3 0 4
 NT4 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1
 NT5 ステンレス鋼-3 0 4 1
 NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 NT5 ステンレス鋼-3 0 8
 NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1
 NT5 ステンレス鋼-3 0 8 1
 NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 4
 NT5 ステンレス鋼-3 0 9
 NT5 ステンレス鋼-3 0 9 s
 NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 8
 NT4 鋼-c r 2 5 n i 2 0
 NT5 ステンレス鋼-3 1 0
 NT5 合金-h k - 4 0
 NT4 鋼-n i 2 5 c r 2 0
 NT5 ステンレス鋼-2 0 - 2 5
 NT4 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3
 a l - 1
 NT4 合金-d - 9
 NT4 d u r c o
 NT3 ニモニック 1 1 5
 NT3 ビタリウム
 NT3 ホスキンス 8 7 5
 NT3 マグネシウム合金-z r
 NT3 レネイ-1 0 0
 NT3 レネイ 8 0
 NT3 レネイ 9 5
 NT3 鋼-c d 4 m c u
 NT3 鋼-c r 2 m o
 NT4 鋼-a s t m - a 5 4 2
 NT3 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
 NT4 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9
 NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
 NT3 鋼-c r 2 m o v
 NT3 鋼-c r 2 n i m o v
 NT3 鋼-c r 5 m o
 NT3 鋼-c r a l n i m o
 NT3 鋼-c r m o v
 NT3 鋼-n i 3 c r m o
 NT4 鋼-a s t m - a 5 4 3
 NT3 鋼-n i 3 c r m o v
 NT3 鋼-n i 4 c r w
 NT3 合金-n i 5 1 c r 4 8
 NT4 インコネル 6 7 1
 NT3 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
 NT4 インコネル 6 9 0
 NT3 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
 a l 6 t i 5 m o 3
 NT4 合金-i n - 1 0 0
 NT3 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
 NT4 ハステロイ s
 NT3 合金-b - 1 9 0 0
 NT3 合金-c o 3 6 c r 2 2 n i
 2 2 w 1 5 f e 3
 NT4 ハイネス 1 8 8 合金
 NT3 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e
 1 8 n i 1 3 w 3
 NT4 ハーバー
 NT3 合金-c o 6 0 c r 3 0 w 4
 NT4 ステライト 6
 NT3 合金-c o 5 4 c r 2 0 w 1 5 n i
 1 0
 NT4 ハイネス 2 5 合金
 NT4 合金-h s - 2 5
 NT3 合金-d - 9 7 9
 NT3 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
 NT4 インコロイ 8 0 0
 NT4 インコロイ 8 0 2
 NT3 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r
 2 2
 NT3 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r
 2 1
 NT4 インコロイ 8 0 0 h
 NT3 合金-i n - 1 0 2
 NT3 合金-k h n 5 0 m b v y u
 NT3 合金-m a r - m 2 4 6
 NT3 合金-m n - 2 1
 NT3 合金-m o - r e - 1
 NT3 合金-m p 3 5 n
 NT3 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r
 1 6 n b 3
 NT4 インコネル 7 0 6
 NT3 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r
 2 2 m o 3
 NT4 インコロイ 8 2 5
 NT3 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r
 2 0
 NT3 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o
 1 9 t i 5 a l 4
 NT4 合金-i n - 9 3 9
 NT3 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r
 1 5 a l 5 m o 5
 NT4 ニモニック 1 0 5
 NT3 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e
 1 8 m o 9
 NT4 ハステロイ x r
 NT3 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r
 1 5 s i 3
 NT3 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o
 1 7 t i 2

NT3 合金-ni61cr16co
9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni61cr22mo
9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni61cr23fe
14
NT3 合金-ni65cr25mo
10
NT4 ニモニック 86
NT3 合金-ni73cr15fe
7ti3
NT4 インコネルx750
NT3 合金-ni73cr20mn
3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni74cr13al
6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al
6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni76cr20ti
2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-ni77cr20ti
2
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni80cr20
NT3 合金-ni43fe33cr16m
o3
NT4 ニモニック pe16
NT3 合金-ni49cr22fe18m
o9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-ni53cr19fe19n
b5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-ni54cr22co13m
o9
NT4 インコネル617
NT3 合金-ni54mo17cr16f
e6w4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-ni55co17cr15m
o5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11m
o10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14m
o4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ni60fe24cr16
NT4 ニクロム
NT3 合金-ni70mo17cr7fe
5
NT4 ハステロイ n
NT4 inor-8
NT3 合金-ni76cr15fe8
NT4 インコネル600
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-ti78cr11mo
7al3
NT3 合金-ti88mo8al3
NT3 合金-ti91al5cr2
NT3 合金-v-36

NT3 合金-v87cr9fe3
NT3 ge 2541
NT3 misco金属
NT3 ni-hard
NT3 ni-orenel
NT3 sicromo9m
NT3 sweetalloy
NT3 td ニッケルクロム
NT2 コバルト合金
NT3 アルニコ合金
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15m
o5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 カーボロイ
NT3 カンタル
NT3 コーネル
NT3 コバルト基合金
NT4 ステライト
NT5 合金-co60cr30w
4
NT6 ステライト6
NT5 合金-co54cr20w15n
i10
NT6 ハイネス25合金
NT6 合金-hs-25
NT5 合金-hs-31
NT4 トリパロイ400
NT4 トリパロイ800
NT4 ハイネス合金
NT5 合金-co36cr22n
i22w15fe3
NT6 ハイネス188合金
NT5 合金-co60cr30w
4
NT6 ステライト6
NT5 合金-co54cr20w15n
i10
NT6 ハイネス25合金
NT6 合金-hs-25
NT4 合金-co43cr20fe
18ni13w3
NT5 ハーバー
NT4 合金-co52fe35v1
0
NT4 合金-co50fe50
NT5 パーメンジュール
NT4 mar-509合金
NT3 コバルト添加合金
NT4 鋼-cr18ni11nb
co
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 合金-ni62cr16mo15fe
3
NT5 ハステロイ s
NT4 合金-ni43fe33cr16m
o3
NT5 ニモニック pe16
NT3 スーパーサーム
NT3 チムケン合金
NT3 ニモニック 115
NT3 ハイパコ
NT3 ビタリウム
NT3 レネイ-100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-ni60co15cr10
al6ti5mo3
NT4 合金-in-100

NT3 合金-yundk 25ba
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-fe44ni33cr
21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コバル
NT3 合金-mar-246
NT3 合金-mp35n
NT3 合金-ni46cr23co
19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni50co20cr
15al5mo5
NT4 ニモニック 105
NT3 合金-ni59cr20co
17ti2
NT3 合金-ni61cr16co
9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni65mo28fe
5
NT4 ハステロイ b
NT3 合金-ni49cr22fe18m
o9
NT4 ハステロイ x
NT3 合金-ni54cr22co13m
o9
NT4 インコネル617
NT3 合金-ni54mo17cr16f
e6w4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-ni55co17cr15m
o5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19co11m
o10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14m
o4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 磁石鋼-k s
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT2 ジルコニウム合金
NT3 ジルコニウム基合金
NT4 ジルカロイ
NT5 合金-zr98sn-2
NT6 ジルカロイ2
NT5 合金-zr98sn-4
NT6 ジルカロイ4
NT4 合金-zr97nb3
NT3 ジルコニウム添加合金
NT4 マグネシウム合金-ek
NT4 マグネシウム合金-ez
NT4 マグネシウム合金-hk31
a
NT4 レネイ80
NT4 レネイ95
NT4 合金-ni60co15cr1
0al6ti5mo3
NT5 合金-in-100
NT4 合金-in-102
NT4 合金-mo99
NT5 合金-zm-2a
NT5 合金-tzm
NT4 合金-mo99b

- NT4** 合金-n-10m
NT4 合金-n-9m
NT4 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT5 合金-in-939
NT4 合金-ni59cr20co17ti2
NT4 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT5 合金-in-738
NT4 合金-ni74cr13al6mo4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-ni75cr12al6mo5
NT5 インコネル713lc
NT4 合金-ni76cr20ti2
NT5 ニモニック 80a
NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
NT5 ニモニック pe16
NT4 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT5 アストロロイ
NT4 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT5 ワスパロイ
NT3 合金-c103
NT3 合金-ti89al6mo3
NT3 合金-ti90al6
NT3 合金-u90nb7zr3
NT3 合金-v87cr9fe3
NT2 スカンジウム合金
NT3 スカンジウム基合金
NT3 スカンジウム添加合金
NT2 タングステン合金
NT3 アスター811c鋼
NT3 ウディメット500
NT3 カーボロイ
NT3 スーパーサーム
NT3 タングステン基合金
NT4 合金-mo-r-2
NT3 タングステン青銅
NT3 タングステン添加合金
NT4 鋼-ni4crw
NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
NT5 ハステロイス
NT4 合金-ni50cr22fe18mo9
NT5 ハステロイxr
NT4 合金-ni49cr22fe18mo9
NT5 ハステロイx
NT3 ミッドヴェール
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-c103
NT3 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT4 ハイネス188合金
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co60cr30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金-co54cr20w15ni10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-hs-25
NT3 合金-d-979
NT3 合金-in-102
NT3 合金-khn50mbvyu
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-mo-r-1
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイc
NT3 合金-ra-333
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-ta90w8hf
NT4 タンタル合金-t111
NT3 合金-v-36
NT3 磁石鋼-ks
NT2 タンタル合金
NT3 カーボロイ
NT3 タンタル基合金
NT4 アスター811c鋼
NT4 タンタル合金-t222
NT4 合金-ta90w8hf
NT5 タンタル合金-t111
NT3 タンタル添加合金
NT4 合金-n-10m
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-c103
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT2 チタン合金
NT3 インコロイ901
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット500
NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT5 ウディメット700
NT3 カーボロイ
NT3 コーネル
NT3 ステンレス鋼-jbk-75
NT3 チタン基合金
NT4 合金-ti78cr11mo7al3
NT4 合金-ti88mo8al3
NT4 合金-ti89al6mo3
NT4 合金-ti90al6
NT4 合金-ti90al6mo3
NT4 合金-ti90al6v4
NT4 合金-ti90mo7al2
NT4 合金-ti91al4mo3
NT4 合金-ti91al5cr2
NT4 合金-ti99
NT3 チタン添加合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 合金-ni51cr48
NT5 インコネル671
NT4 合金-ni59cr30fe9
NT5 インコネル690
NT4 合金-fe46ni33cr21
NT5 インコロイ800
NT5 インコロイ802
NT4 合金-fe44ni33cr21
NT5 インコロイ800h
NT4 合金-in-102
NT4 合金-mo99
NT5 合金-zm-2a
NT5 合金-tzm
NT4 合金-n-10m
NT4 合金-ni43fe30cr22mo3
NT5 インコロイ825
NT4 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT5 インコネル625
NT4 合金-ni73cr20mn3nb3
NT5 インコネル82
NT4 合金-ni74cr13al6mo4
NT5 インコネル713c
NT4 合金-ni75cr12al6mo5
NT5 インコネル713lc
NT4 合金-ni78cr21
NT4 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT5 インコネル718
NT4 合金-ni70mo17cr7fe5
NT5 ハステロイン
NT5 inor-8
NT4 合金-ni76cr15fe8
NT5 インコネル600
NT3 ディスカロイ
NT3 レネイ100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT4 合金-a-286
NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-c103
NT3 合金-d-979
NT3 合金-in-853
NT3 合金-m-813
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
NT4 インコネル706
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4

- NT4** 合金-in-939
NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT4 ニモニック 105
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
NT4 インコネルx750
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-nt25a5
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック pe16
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 ni-o-nel
NT2 テクネチウム合金
NT3 テクネチウム基合金
NT3 テクネチウム添加合金
NT2 ニオブ合金
NT3 ニオブ基合金
NT4 合金-c103
NT4 合金-n-10m
NT4 合金-n-9m
NT4 合金-nt25a5
NT3 ニオブ添加合金
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT5 ステンレス鋼-17-4ph
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 合金-yundk25ba
NT4 合金-ni45fe34cr20
NT4 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT5 合金-in-939
NT4 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT5 合金-in-738
NT4 合金-ni73cr15fe7ti3
NT5 インコネルx750
NT3 レネイ95
NT3 鋼-in-787
NT3 合金-in-102
NT3 合金-khn50mbvyu
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
NT4 インコネル706
NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-u90nb7zr3
NT3 合金-v-36
NT3 合金-zr97nb3
NT2 ニッケル合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インパー
NT3 オーソノル
NT3 スーパーサーム
NT3 ステンレス鋼-jbk-75
NT3 ディスカロイ
NT3 ニッケルクロム鋼
NT4 エンデュエロ
NT4 カーペンター鋼
NT4 ステンレス鋼-17-7ph
NT4 ステンレス鋼-303
NT4 ステンレス鋼-329
NT4 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT4 チムケン合金
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT5 鋼-cr15ni15mo2tib
NT5 鋼-cr16ni13monbv
NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
NT5 鋼-cr16ni16monb
NT5 鋼-cr16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8-2
NT5 鋼-cr16ni9mo2
NT5 鋼-cr17ni12mo3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
NT6 ステンレス鋼-3161
NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT5 鋼-cr17ni12monb
NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT6 合金-a-286
NT5 合金-m-813
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr17ni13
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni11
NT5 鋼-x6crni1811
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr18ni12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-cr18ni9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 鋼-cr19ni10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-3041
NT4 鋼-cr20ni11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-3081
NT4 鋼-cr23ni14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-cr23ni18
NT4 鋼-cr25ni20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-hk-40
NT4 鋼-ni25cr20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT4 合金-d-9
NT4 durco
NT3 ニッケル基合金
NT4 イリウム
NT4 インコネル合金
NT5 インコネル700
NT5 インコネル738
NT5 インコネル739
NT5 合金-ni51cr48
NT6 インコネル671
NT5 合金-ni59cr30fe9
NT6 インコネル690
NT5 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT6 合金-in-100

- NT5** 合金-ni41fe40c
r16nb3
NT6 インコネル706
NT5 合金-ni46cr23c
o19ti5al4
NT6 合金-in-939
NT5 合金-ni61cr16c
o9al3ti3w3
NT6 合金-in-738
NT5 合金-ni61cr22m
o9nb4fe3
NT6 インコネル625
NT5 合金-ni61cr23f
e14
NT5 合金-ni73cr15f
e7ti3
NT6 インコネルx750
NT5 合金-ni73cr20m
n3nb3
NT6 インコネル82
NT5 合金-ni74cr13a
l6mo4
NT6 インコネル713c
NT5 合金-ni75cr12a
l6mo5
NT6 インコネル713lc
NT5 合金-ni53cr19fe19
nb5mo3
NT6 インコネル718
NT5 合金-ni54cr22co13
mo9
NT6 インコネル617
NT5 合金-ni76cr15fe8
NT6 インコネル600
NT4 インコロイ901
NT4 ウディメット合金
NT5 ウディメット500
NT5 合金-ni53co19cr15
mo5al4ti3
NT6 ウディメット700
NT4 クロメル
NT5 合金-ni80cr20
NT5 合金-ni60fe24cr16
NT6 ニクロム
NT4 クロリメット
NT4 コーネル
NT4 コルモノイ合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 トペテ
NT4 ニクロブレーズ50
NT4 ニモニック
NT5 ニモニック 115
NT5 ニモニック 115a
NT5 合金-ni50co20c
r15al5mo5
NT6 ニモニック 105
NT5 合金-ni59cr20c
o17ti2
NT5 合金-ni65cr25m
o10
NT6 ニモニック 86
NT5 合金-ni76cr20t
i2
NT6 ニモニック 80a
NT5 合金-ni43fe33cr16
mo3
NT6 ニモニック pe16
NT5 合金-ni76cr15fe8
NT6 インコネル600
NT4 ハステロイ
- NT5** 合金-ni62cr16mo15
fe3
NT6 ハステロイス
NT5 合金-ni50cr22f
e18mo9
NT6 ハステロイxr
NT5 合金-ni65mo28f
e5
NT6 ハステロイb
NT5 合金-ni49cr22fe18
mo9
NT6 ハステロイx
NT5 合金-ni54mo17cr16
fe6w4
NT6 ハステロイc
NT5 合金-ni70mo17cr7
fe5
NT6 ハステロイン
NT6 inor-8
NT4 モネル
NT5 合金-ni66cu32
NT6 モネル400
NT4 レネイ-100
NT4 レネイ80
NT4 レネイ95
NT4 合金-b-1900
NT4 合金-in-102
NT4 合金-in-853
NT4 合金-mar-m246
NT4 合金-mn-21
NT4 合金-mo-re-2
NT4 合金-ni43fe30cr
22mo3
NT5 インコロイ825
NT4 合金-ni45fe34cr
20
NT4 合金-ni50mo32cr
15si3
NT4 合金-ni77cr20ti
2
NT4 合金-ni78cr21
NT4 合金-ni79fe16mo
4
NT4 合金-ni94mn3al2
NT5 アルメル
NT4 合金-nx-188
NT4 合金-ni55co17cr15m
o5al4ti4
NT5 アストロロイ
NT4 合金-ni55cr19collm
o10ti3
NT5 レネイ41
NT4 合金-ni58cr20co14m
o4ti3
NT5 ワスパロイ
NT4 合金-ra-333
NT4 td ニッケルクロム
NT3 ニッケル鋼
NT4 sweet alloy
NT3 ニッケル添加合金
NT4 オンス金属
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
- NT4** 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-
b
NT4 鋼-nimocr
NT4 合金-zr98sn-2
NT5 ジルカロイ2
NT3 パーマロイ
NT3 マンガニン
NT3 紅砒ニッケル鈹合金
NT3 鋼-cd4mcu
NT3 鋼-cr16ni
NT3 鋼-cr17ni4mo3
NT3 鋼-cr17cu4ni4n
b-1
NT4 ステンレス鋼-17-4ph
NT3 鋼-cr21mn9ni6
NT4 ステンレス鋼-21-6-9
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-in-787
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni3cr
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 鋼-ni4crw
NT3 鋼-nicr
NT3 鋼-nicrmo
NT3 合金-yundk25ba
NT3 合金-co36cr22ni
22w15fe3
NT4 ハイネス 188 合金
NT3 合金-co43cr20fe
18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co60cr30w4
NT4 ステライト6
NT3 合金-co54cr20w15ni
10
NT4 ハイネス25合金
NT4 合金-hs-25
NT3 合金-cu52ni47
NT4 コンスタンタン
NT3 合金-d-979
NT3 合金-fe46ni33cr21
NT4 インコロイ800
NT4 インコロイ802
NT3 合金-fe40ni35cr
22
NT3 合金-fe44ni33cr
21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 合金-hs-31
NT3 合金-mo-re-1
NT3 合金-mp35n
NT3 合金-n28t3
NT3 合金-s-590
NT3 合金-s-816
NT3 合金-v-36
NT3 銅ニッケルコバルト合金
NT3 misco金属
NT3 ni-hard
NT3 ni-onnel
NT2 バナジウム合金
NT3 バナジウム基合金
NT4 合金-v87cr9fe3
NT3 バナジウム添加合金
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr12moniv

- NT4** 鋼-c r 1 2 m o v
NT5 合金-h t - 9
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT4 鋼-c r 2 m o v
NT4 鋼-c r 2 n i m o v
NT4 鋼-c r m o v
NT4 鋼-m n n i m o v
NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT5 合金-a - 2 8 6
NT4 鋼-n i 3 c r m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 4 3
NT4 鋼-n i 3 c r m o v
NT4 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT5 合金-i n - 1 0 0
NT4 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT5 ハステロイ s
NT4 合金-n i 6 5 m o 2 8 f e 5
NT5 ハステロイ b
NT4 合金-n i 5 4 m o 1 7 c r 1 6 f e 6 w 4
NT5 ハステロイ c
NT4 合金-t i 9 0 a l 6
NT3 合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 0
NT3 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
NT3 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
NT2 ハフニウム合金
NT3 ハフニウム基合金
NT3 ハフニウム添加合金
NT4 アスター 8 1 1 c 鋼
NT3 合金-c 1 0 3
NT3 合金-t a 9 0 w 8 h f
NT4 タンタル合金-t 1 1 1
NT2 マンガン合金
NT3 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT3 ホイスラ合金
NT3 マンガニ
NT3 マンガン基合金
NT3 マンガン鋼
NT3 マンガン添加合金
NT4 アスコロイ鋼
NT4 ジュラニッケル
NT4 ジュリロン
NT4 ディスカロイ
NT4 ボンダル鋼
NT4 マグネシウム合金-a z 3 1 b
NT4 ミッドヴェール
NT4 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT4 合金-a l 9 5 c u 4
NT5 ジュラルミン
NT4 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r 2 2
NT4 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
NT5 コパール
NT4 合金-h s - 3 1
NT4 合金-n 2 8 t 3
NT4 合金-n i 6 6 c u 3 2
NT5 モネル 4 0 0
NT4 合金-n i 7 8 c r 2 1
NT4 合金-v - 3 6
NT4 n i - h a r d
NT3 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT4 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9
NT3 鋼-m n c u m o
NT4 鋼-a s t m - a 5 3 7
NT3 鋼-m n m o
NT4 鋼-a s t m - a 3 0 2
NT3 鋼-m n n i m o
NT4 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
NT3 鋼-m n n i m o v
NT3 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT4 ハーバー
NT3 合金-m o - r e - 1
NT3 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
NT4 インコネル 8 2
NT3 合金-n i 9 4 m n 3 a l 2
NT4 アルメル
NT3 合金-s - 8 1 6
NT2 モリブデン合金
NT3 イリウム
NT3 インコロイ 9 0 1
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット 5 0 0
NT4 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
NT5 ウディメット 7 0 0
NT3 クロムモリブデン鋼
NT4 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
NT5 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT5 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT5 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT6 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT5 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT6 ステンレス鋼-3 1 6
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
NT6 ステンレス鋼-3 1 6 1
NT6 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT5 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT6 合金-a - 2 8 6
NT5 合金-m - 8 1 3
NT3 クロリメット
NT3 ステンレス鋼-m - 5 0
NT3 チムケン合金
NT3 ディスカロイ
NT3 トリバロイ 4 0 0
NT3 トリバロイ 8 0 0
NT3 ニモニック 1 1 5
NT3 ビタリウム
NT3 モリブデン基合金
NT4 合金-m o 9 9
NT5 合金-z m - 2 a
NT5 合金-t z m
NT4 合金-m o 9 9 b
NT3 モリブデン添加合金
NT4 鋼-c r 2 m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 4 2
NT4 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT4 鋼-c r 1 2 m o v
NT5 合金-h t - 9
NT4 鋼-c r 1 7 m o
NT5 ステンレス鋼-4 4 0
NT4 鋼-c r 2 m o n i n b
NT4 鋼-c r 2 m o v
NT4 鋼-c r 2 n i m o v
NT4 鋼-c r 5 m o
NT4 鋼-c r 9 m o
NT4 鋼-c r a l n i m o
NT4 鋼-c r m o
NT4 鋼-c r m o v
NT4 鋼-m n c u m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 3 7
NT4 鋼-m n m o
NT5 鋼-a s t m - a 3 0 2
NT4 鋼-m n n i m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 3 3 - b
NT4 鋼-m n n i m o v
NT4 鋼-n i 3 c r m o
NT5 鋼-a s t m - a 5 4 3
NT4 鋼-n i 3 c r m o v
NT4 鋼-n i c r m o
NT4 鋼-n i m o c r
NT4 合金-t i 9 0 a l 6
NT3 レネイ-1 0 0
NT3 レネイ 8 0
NT3 レネイ 9 5
NT3 鋼-c d 4 m c u
NT3 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT3 鋼-c r 9 m o n b v
NT3 鋼-c r 1 0 m o 2
NT3 鋼-i n - 7 8 7
NT3 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT4 合金-i n - 1 0 0
NT3 合金-n i 6 2 c r 1 6 m o 1 5 f e 3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金-b - 1 9 0 0
NT3 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8 n i 1 3 w 3
NT4 ハーバー
NT3 合金-d - 9 7 9
NT3 合金-i n - 1 0 2
NT3 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT3 合金-m a r - m 2 4 6
NT3 合金-m n - 2 1
NT3 合金-m p 3 5 n
NT3 合金-n - 1 0 m
NT3 合金-n - 9 m
NT3 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2 2 m o 3
NT4 インコロイ 8 2 5
NT3 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT4 ニモニック 1 0 5
NT3 合金-n i 5 0 c r 2 2 f e 1 8 m o 9
NT4 ハステロイ x r
NT3 合金-n i 5 0 m o 3 2 c r 1 5 s i 3
NT3 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3

- NT4 合金-in-738
 NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT4 インコネル625
 NT3 合金-ni65cr25mo10
 NT4 ニモニック 86
 NT3 合金-ni74cr13al6mo4
 NT4 インコネル713c
 NT3 合金-ni75cr12al6mo5
 NT4 インコネル713lc
 NT3 合金-ni79fe16mo4
 NT3 合金-nx-188
 NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT4 ニモニック pe16
 NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイ x
 NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT4 インコネル718
 NT3 合金-ni54cr22co13mo9
 NT4 インコネル617
 NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT4 ハステロイ c
 NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
 NT4 アストロロイ
 NT3 合金-ni55cr19co11mo10ti3
 NT4 レネイ41
 NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT4 ワスパロイ
 NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT4 ハステロイ n
 NT4 inor-8
 NT3 合金-ra-333
 NT3 合金-s-590
 NT3 合金-s-816
 NT3 合金-ti78cr11mo7al3
 NT3 合金-ti88mo8al3
 NT3 合金-ti89al6mo3
 NT3 合金-ti90al6mo3
 NT3 合金-ti90mo7al2
 NT3 合金-ti91al4mo3
 NT3 合金-ti91al5cr2
 NT3 合金-v-36
 NT3 ni-onel
 NT3 sicromo 9m
 NT2 レニウム合金
 NT3 レニウム基合金
 NT3 レニウム添加合金
 NT2 金合金
 NT3 金基合金
 NT4 パラオ合金
 NT3 金添加合金
 NT2 銀合金
 NT3 銀基合金
 NT3 銀添加合金
 NT2 鉄合金
 NT3 インコロイ901
 NT3 オーステナイト
 NT3 オーソノル
 NT3 コーネル
 NT3 コルモノイ合金
 NT3 スーパーサーム
 NT3 トリパロイ400
 NT3 トリパロイ800
 NT3 パーマロイ
 NT3 フェライト相
 NT3 マルテンサイト
 NT3 ライナイト
 NT3 レネイ41
 NT3 合金-ni59cr30fe9
 NT4 インコネル690
 NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT4 ハステロイ s
 NT3 合金-yundk 25ba
 NT3 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT4 ハイネス 188 合金
 NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
 NT4 ハーパー
 NT3 合金-co52fe35v10
 NT3 合金-co60cr30w4
 NT4 ステライト6
 NT3 合金-co54cr20w15ni10
 NT4 ハイネス25合金
 NT4 合金-hs-25
 NT3 合金-hs-31
 NT3 合金-in-102
 NT3 合金-khn50mbvyu
 NT3 合金-mo-re-1
 NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT4 インコネル706
 NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT4 インコロイ825
 NT3 合金-ni45fe34cr20
 NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT4 ニモニック 105
 NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイ x r
 NT3 合金-ni59cr20co17ti2
 NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT4 インコネル625
 NT3 合金-ni61cr23fe14
 NT3 合金-ni66cu32
 NT4 モネル400
 NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT4 インコネルx750
 NT3 合金-ni77cr20ti2
 NT3 合金-ni78cr21
 NT3 合金-ni79fe16mo4
 NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT4 ニモニック pe16
 NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイ x
 NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT4 インコネル718
 NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT4 ハステロイ c
 NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT4 ワスパロイ
 NT3 合金-ni60fe24cr16
 NT4 ニクロム
 NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT4 ハステロイ n
 NT4 inor-8
 NT3 合金-ni76cr15fe8
 NT4 インコネル600
 NT3 合金-ra-333
 NT3 合金-s-816
 NT3 合金-v-36
 NT3 合金-v87cr9fe3
 NT3 鉄基合金
 NT4 アスコロイ鋼
 NT4 アルニコ合金
 NT4 インバー
 NT4 カンタル
 NT4 ジュリロン
 NT4 ディスカロイ
 NT4 ハイバコ
 NT4 ホスキンス 875
 NT4 鋼
 NT5 オーステナイト鋼
 NT6 鋼-cr18ni10-1
 NT6 鋼-cr15ni15mo3ti3
 NT6 鋼-cr16ni13monbv
 NT6 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT6 鋼-cr16ni16monb
 NT6 鋼-cr16ni8mo2
 NT7 ステンレス鋼-16-8-2
 NT6 鋼-cr17ni12mo3
 NT7 ステンレス鋼-316
 NT6 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT7 ステンレス鋼-3161
 NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT6 鋼-cr17ni12monb
 NT6 鋼-cr17ni13
 NT6 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT6 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT6 鋼-cr17ni7
 NT7 ステンレス鋼-301
 NT6 鋼-cr18ni10
 NT7 ステンレス鋼-18-10

- NT6** 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t
i
NT7 ステンレス鋼-3 2 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT7 鋼-x 6 c r n i 1 8
1 1
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n
b
NT7 ステンレス鋼-3 4 7
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n
b c o
NT7 ステンレス鋼-3 4 8
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT7 ステンレス鋼-3 0 5
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t
i
NT6 鋼-c r 1 8 n i 8
NT7 ステンレス鋼-1 8 -
8
NT6 鋼-c r 1 8 n i 9
NT7 ステンレス鋼-3 0 2
NT6 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT6 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-3 0 4
NT6 鋼-c r 1 9 n i 1 0 -
1
NT7 ステンレス鋼-3 0 4
1
NT6 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT7 ステンレス鋼-3 0 8
NT6 鋼-c r 2 0 n i 1 1 -
1
NT7 ステンレス鋼-3 0 8
1
NT6 鋼-c r 2 1 m n 9 n i
6
NT7 ステンレス鋼-2 1 -
6 - 9
NT6 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT7 ステンレス鋼-3 0 9
NT7 ステンレス鋼-3 0 9
s
NT6 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT6 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT7 ステンレス鋼-3 1 0
NT7 合金-h k - 4 0
NT6 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT7 ステンレス鋼-2 0 -
2 5
NT6 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t
i 2 m o v a l b
NT7 合金-a - 2 8 6
NT5 クロロイ鋼
NT6 鋼-c r 2 m o
NT7 鋼-a s t m - a 5 4
2
NT6 鋼-c r 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 1 0
NT6 鋼-c r 1 6
NT7 ステンレス鋼-4 3 0
NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT7 ステンレス鋼-1 8 -
1 0
NT6 鋼-c r 5 m o
NT5 ニッケル鋼
NT6 s w e e t a l l o y
NT5 フェライト鋼
NT6 鋼-c r 9 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT6 鋼-c r 1 3 a l
NT7 ステンレス鋼-4 0 5
NT6 鋼-c r 1 6
NT7 ステンレス鋼-4 3 0
NT6 鋼-c r 2 5
NT7 ステンレス鋼-4 4 6
NT6 鋼-c r 9 m o
NT5 マルテンサイト系鋼
NT6 マルエージング鋼
NT6 鋼-c r 1 6 n i
NT6 鋼-c r 1 0 m o 2
NT6 鋼-c r 1 2
NT7 ステンレス鋼-4 0 3
NT6 鋼-c r 1 2 m o v
NT9 合金-h t - 9
NT6 鋼-c r 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 1 0
NT6 鋼-c r 1 7 c u 4 n i
4 n b - l
NT7 ステンレス鋼-1 7 -
4 p h
NT6 鋼-c r 1 7 m o
NT7 ステンレス鋼-4 4 0
NT6 鋼-c r 1 8
NT5 マンガン鋼
NT5 鋼-a s t m - a 5 7 2
NT5 高合金鋼
NT6 ステンレス鋼
NT7 クロム鋼
NT8 クロムモリブデン鋼
NT9 ニッケルクロムモリブ
デン鋼
NT10 鋼-c r 1 1 n i 1 0
m o 2 t i - l
NT10 鋼-c r 1 5 n i 1 5
m o t i b
NT10 鋼-c r 1 6 n i 1 3
m o n b v
NT10 鋼-c r 1 6 n i 1 5
m o 3 n b
NT10 鋼-c r 1 6 n i 1 6
m o n b
***NT10** 鋼-c r 1 6
n i 8 m o 2
NT10 鋼-c r 1 6 n i 9 m
o 2
***NT10** 鋼-c r 1 7
n i 1 2 m o 3
***NT10** 鋼-c r 1 7
n i 1 2 m o 3 - l
NT10 鋼-c r 1 7 n i 1 2
m o n b
NT10 鋼-c r 1 7 n i 1 3
m o 2 t i
NT10 鋼-c r 1 7 n i 1 3
m o 3 t i
***NT10** 鋼-n i 2 6
c r 1 5 t i 2 m o v
a l b
NT10 合金-m - 8 1 3
NT8 ステンレス鋼-4 0 6
NT8 ミッドヴェール
NT8 鋼-c r 1 6 n i
NT8 鋼-c r 1 7 n i 4 m
o 3
NT8 鋼-c r 9 m o n b v
NT8 鋼-c r 1 0 m o 2
NT8 鋼-c r 1 2
NT9 ステンレス鋼-4 0 3
NT8 鋼-c r 1 2 m o n i
v
NT8 鋼-c r 1 2 m o v
NT9 合金-h t - 9
NT8 鋼-c r 1 3
NT9 ステンレス鋼-4 1 0
NT8 鋼-c r 1 3 a l
NT9 ステンレス鋼-4 0 5
NT8 鋼-c r 1 6
NT9 ステンレス鋼-4 3 0
NT8 鋼-c r 1 7 c u 4 n
i 4 n b - l
NT9 ステンレス鋼-1 7 -
4 p h
NT8 鋼-c r 1 7 m o
NT9 ステンレス鋼-4 4 0
NT8 鋼-c r 1 8
NT8 鋼-c r 2 5
NT9 ステンレス鋼-4 4 6
NT8 鋼-c r 9 m o
NT8 磁石鋼-k s
NT7 ステンレス鋼-3 1 7
NT7 ステンレス鋼-3 1 8
NT7 ステンレス鋼-4 2 2
NT7 ステンレス鋼-f v -
5 4 8
NT7 ステンレス鋼-j b k
- 7 5
NT7 ステンレス鋼-m - 5
0
NT7 ニッケルクロム鋼
NT8 エンデューロ
NT8 カーペンター鋼
NT8 ステンレス鋼-1 7 -
7 p h
NT8 ステンレス鋼-3 0 3
NT8 ステンレス鋼-3 2 9
NT8 ステンレス鋼-p h -
1 5 - 7 m o
NT8 チムケン合金
NT8 ニッケルクロムモリブ
デン鋼
NT9 鋼-c r 1 1 n i 1 0
m o 2 t i - l
NT9 鋼-c r 1 5 n i 1 5
m o t i b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 3
m o n b v
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 5
m o 3 n b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 6
m o n b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 8 m
o 2
NT10 ステンレス鋼-1 6 -
8 - 2
NT9 鋼-c r 1 6 n i 9 m
o 2
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2
m o 3
NT10 ステンレス鋼-3 1 6
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2
m o 3 - l
NT10 ステンレス鋼-3 1 6
1
NT10 ステンレス鋼-z c n
d 1 7 - 1 3
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2
m o n b
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 3
m o 2 t i

- NT9 鋼-c r 17 n i 1 3
 m o 3 t i
 NT9 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
 NT10 合金-a-286
 NT9 合金-m-813
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 - 1
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 7
 NT9 ステンレス鋼-301
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT9 ステンレス鋼-18-
 1 0
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 t i
 NT9 ステンレス鋼-321
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 NT9 鋼-x 6 c r n i 1 8
 1 1
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 n b
 NT9 ステンレス鋼-347
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 1
 n b c o
 NT9 ステンレス鋼-348
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 NT9 ステンレス鋼-305
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 2
 t i
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 8
 NT9 ステンレス鋼-18-
 8
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 9
 NT9 ステンレス鋼-302
 NT8 鋼-c r 1 8 n i 9 t
 i
 NT8 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 NT9 ステンレス鋼-304
 NT8 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 - 1
 NT9 ステンレス鋼-304
 l
 NT8 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 NT9 ステンレス鋼-308
 NT8 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 - 1
 NT9 ステンレス鋼-308
 l
 NT8 鋼-c r 2 3 n i 1 4
 NT9 ステンレス鋼-309
 NT9 ステンレス鋼-309
 s
 NT8 鋼-c r 2 3 n i 1 8
 NT8 鋼-c r 2 5 n i 2 0
 NT9 ステンレス鋼-310
 NT9 合金-h k-40
 NT8 鋼-n i 2 5 c r 2 0
 NT9 ステンレス鋼-20-
 2 5
 NT8 鋼-n i 3 6 c r 1 2
 t i 3 a l-1
 NT8 合金-d-9
 NT8 durco
 NT7 鋼-c r 2 1 m n 9 n
 i 6
 NT8 ステンレス鋼-21-
 6-9
 NT7 低炭素高合金鋼
- NT8 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 - 1
 NT8 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-1
 NT8 鋼-c r 1 7 c u 4 n
 i 4 n b-1
 NT9 ステンレス鋼-17-
 4 p h
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-1
 NT9 ステンレス鋼-316
 l
 NT9 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
 NT8 鋼-c r 1 9 n i 1 0
 - 1
 NT9 ステンレス鋼-304
 l
 NT8 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 - 1
 NT9 ステンレス鋼-308
 l
 NT8 鋼-n i 3 6 c r 1 2
 t i 3 a l-1
 NT7 sweet alloy
 NT5 炭素鋼
 NT6 鋼-a s t m-a 1 0 5
 NT6 鋼-a s t m-a 1 0 6
 NT6 鋼-a s t m-a 2 1 2
 NT6 鋼-a s t m-a 2 8 5
 NT6 鋼-a s t m-a 5 1 6
 NT6 鋼-a s t m-a 5 3 3
 - b
 NT6 鋼-i n-7 8 7
 NT6 鋼-s a e-1 0 4 5
 NT5 低合金鋼
 NT6 鋼-a s t m-a 3 5 0
 NT6 鋼-a s t m-a 3 8 7
 NT6 鋼-a s t m-a 5 0 8
 NT6 鋼-a s t m-a 5 3 3
 NT6 鋼-c r 2 m o
 NT7 鋼-a s t m-a 5 4
 2
 NT6 鋼-c r 2 m o n i n b
 NT6 鋼-c r 2 m o v
 NT6 鋼-c r 2 n i m o v
 NT6 鋼-c r 5 m o
 NT6 鋼-c r a l n i m o
 NT6 鋼-c r m o
 NT6 鋼-c r m o v
 NT6 鋼-c r n i
 NT6 鋼-m n c u m o
 NT7 鋼-a s t m-a 5 3
 7
 NT6 鋼-m n m o
 NT7 鋼-a s t m-a 3 0
 2
 NT6 鋼-m n n i m o
 NT7 鋼-a s t m-a 5 3
 3-b
 NT6 鋼-m n n i m o v
 NT6 鋼-n i 3 c r
 NT6 鋼-n i 3 c r m o
 NT7 鋼-a s t m-a 5 4
 3
 NT6 鋼-n i 3 c r m o v
 NT6 鋼-n i 4 c r w
 NT6 鋼-n i c r
 NT6 鋼-n i c r m o
 NT6 鋼-n i m o c r
- NT4 鋼-c d 4 m c u
 NT4 合金-c o 5 0 f e 5 0
 NT5 パーメンジュール
 NT4 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
 NT5 インコロイ 8 0 0
 NT5 インコロイ 8 0 2
 NT4 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r
 2 2
 NT4 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r
 2 1
 NT5 インコロイ 8 0 0 h
 NT4 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
 NT5 コバルト
 NT4 鋳鉄
 NT4 g e 2 5 4 1
 NT4 s i c r o m o 9 m
 NT3 鉄添加合金
 NT4 アルジュール
 NT4 ザマック
 NT4 ジュラニッケル
 NT4 レネイ 9 5
 NT4 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1
 0 a 1 6 t i 5 m o 3
 NT5 合金-i n-1 0 0
 NT4 合金-a l 9 5 c u 4
 NT5 ジュラルミン
 NT4 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o
 1 9 t i 5 a l 4
 NT5 合金-i n-9 3 9
 NT4 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n
 3 n b 3
 NT5 インコネル 8 2
 NT4 合金-n i 8 0 c r 2 0
 NT4 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
 NT4 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
 NT4 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
 NT4 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
 NT4 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
 NT4 合金-z r 9 8 s n-2
 NT5 ジルカロイ 2
 NT4 合金-z r 9 8 s n-4
 NT5 ジルカロイ 4
 NT3 m i s c o 金属
 NT3 n i-h a r d
 NT2 銅合金
 NT3 イリウム
 NT3 ザマック
 NT3 ボンダル鋼
 NT3 マグナリウム
 NT3 ライナイト
 NT3 鋼-c d 4 m c u
 NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
 b-1
 NT4 ステンレス鋼-17-4 p h
 NT3 鋼-i n-7 8 7
 NT3 合金-y u n d k 2 5 b a
 NT3 合金-a l 9 5 c u 4
 NT4 ジュラルミン
 NT3 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r
 2 2 m o 3
 NT4 インコロイ 8 2 5
 NT3 合金-n i 6 6 c u 3 2
 NT4 モネル 4 0 0
 NT3 銅ニッケルコバルト合金
 NT3 銅基合金
 NT4 オンス金属
 NT4 タングステン青銅
 NT4 ホイスラ合金
 NT4 マンガン
 NT4 マンツメタル

- NT4** 黄銅
NT5 アルファ型黄銅
NT5 ベータ型黄銅
NT4 紅砒ニッケル鈹合金
NT4 合金-cu70ni30
NT4 合金-cu90ni10
NT4 合金-cu52ni47
NT5 コンスタantan
NT4 青銅
NT3 銅添加合金
NT4 ジュラニッケル
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-ni3cr
NT4 鋼-ni4crw
NT4 鋼-nicr
NT4 鋼-nicrmo
NT4 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT5 合金-in-100
NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
NT5 ニモニック pe16
NT3 heddur 鋼
NT3 ni-onel
NT2 白金金属合金
NT3 イリジウム合金
NT4 イリジウム基合金
NT4 イリジウム添加合金
NT3 オスミウム合金
NT4 オスミウム基合金
NT4 オスミウム添加合金
NT3 パラジウム合金
NT4 パラオ合金
NT4 パラジウム基合金
NT3 ルテニウム合金
NT4 ルテニウム基合金
NT4 ルテニウム添加合金
NT3 ロジウム合金
NT4 ロジウム基合金
NT4 ロジウム添加合金
NT3 白金合金
NT4 白金基合金
NT1 耐食合金
NT2 インコロイ901
NT2 コルモノイ合金
NT2 トリバロイ800
NT2 ホイスラ合金
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr18ni10-1
NT2 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT2 鋼-cr12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr12mov
NT3 合金-ht-9
NT2 鋼-cr13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-cr13al
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-cr15ni15motib
NT2 鋼-cr16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-cr16ni13monbv
NT2 鋼-cr16ni15mo3nb
NT2 鋼-cr16ni16monb
NT2 鋼-cr16ni8mo2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr17mo
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-cr17ni12mo3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
NT3 ステンレス鋼-316l
NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT2 鋼-cr17ni12monb
NT2 鋼-cr17ni13
NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
NT2 鋼-cr17ni7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-cr18
NT2 鋼-cr18ni10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-cr18ni10ti
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-cr18ni11
NT3 鋼-x6crni1811
NT2 鋼-cr18ni11nb
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-cr18ni11nbco
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-cr18ni12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-cr18ni12ti
NT2 鋼-cr18ni8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-cr18ni9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-cr18ni9ti
NT2 鋼-cr19ni10
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-cr19ni10-1
NT3 ステンレス鋼-304l
NT2 鋼-cr20ni11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-cr20ni11-1
NT3 ステンレス鋼-308l
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr23ni14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309s
NT2 鋼-cr23ni18
NT2 鋼-cr25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-cr25ni20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-hk-40
NT2 鋼-ni25cr20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-ni26cr15ti2mvalb
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671
NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
NT3 インコネル706
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni45fe34cr20
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイxr
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル625
NT2 合金-ni65cr25mo10
NT3 ニモニック 86
NT2 合金-ni65mo28fe5
NT3 ハステロイb
NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
NT3 インコネルx750
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82

- NT2** 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pel6
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT3 ウディメット700
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 インコネル617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni60fe24cr16
NT3 ニクロム
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイ n
NT3 inor-8
NT2 合金-ni76cr15fe8
NT3 インコネル600
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-zr98sn-4
NT3 ジルカロイ4
NT1 耐熱合金
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 エンデュロ
NT2 トベテ
NT2 トリパロイ800
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr18ni10-1
NT2 鋼-cr12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr12mov
NT3 合金-ht-9
NT2 鋼-cr13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-cr13al
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-cr15ni15motib
NT2 鋼-cr16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-cr16ni13monbv
NT2 鋼-cr16ni15mo3nb
NT2 鋼-cr16ni16monb
NT2 鋼-cr16ni8mo2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr17mo
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-cr17ni12mo3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
NT3 ステンレス鋼-316l
NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT2 鋼-cr17ni12monb
NT2 鋼-cr17ni13
NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
NT2 鋼-cr17ni7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-cr18ni10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-cr18ni10ti
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-cr18ni11
NT3 鋼-x6cerni1811
NT2 鋼-cr18ni11nb
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-cr18ni11nbco
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-cr18ni12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-cr18ni12ti
NT2 鋼-cr18ni8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-cr18ni9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-cr18ni9ti
NT2 鋼-cr19ni10
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-cr19ni10-1
NT3 ステンレス鋼-304l
NT2 鋼-cr20ni11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-cr20ni11-1
NT3 ステンレス鋼-308l
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr23ni14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309s
NT2 鋼-cr23ni18
NT2 鋼-cr25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-cr25ni20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-hk-40
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-ni25cr20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-nimocr
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671
NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
NT3 インコネル706
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ xr
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル625
NT2 合金-ni65cr25mo10
NT3 ニモニック 86
NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
NT3 インコネルx750
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5

- NT3** インコネル7131c
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-nt25a5
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pe16
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 インコネル617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni60fe24cr16
NT3 ニクロム
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイ n
NT3 inor-8
NT2 合金-ni76cr15fe8
NT3 インコネル600
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 合金-zr97nb3
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-zr98sn-4
NT3 ジルカロイ4
NT1 炭素添加合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アストロロイ
NT2 オーステナイト
NT2 ジュリロン
NT2 ディスカロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 レネイ41
NT2 レネイ95
NT2 鋼
NT3 オーステナイト鋼
NT4 鋼-cr18ni10-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15monb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr13mo2
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr5mo
NT3 ニッケル鋼
NT4 sweet alloy
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr13al
NT5 ステンレス鋼-405
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3
NT4 鋼-cr17ni7
NT5 ステンレス鋼-301
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr18ni10ti
NT5 ステンレス鋼-321
NT4 鋼-cr18ni11
NT5 鋼-x6crni1811
NT4 鋼-cr18ni11nb
NT5 ステンレス鋼-347
NT4 鋼-cr18ni11nbc
NT5 ステンレス鋼-348
NT4 鋼-cr18ni12
NT5 ステンレス鋼-305
NT4 鋼-cr18ni12ti
NT4 鋼-cr18ni8
NT5 ステンレス鋼-18-8
NT4 鋼-cr18ni9
NT5 ステンレス鋼-302
NT4 鋼-cr18ni9ti
NT4 鋼-cr19ni10
NT5 ステンレス鋼-304
NT4 鋼-cr19ni10-1
NT5 ステンレス鋼-3041
NT4 鋼-cr20ni11
NT5 ステンレス鋼-308
NT4 鋼-cr20ni11-1
NT5 ステンレス鋼-3081
NT4 鋼-cr21mn9ni6
NT5 ステンレス鋼-21-6-9
NT4 鋼-cr23ni14
NT5 ステンレス鋼-309
NT5 ステンレス鋼-309s
NT4 鋼-cr23ni18
NT4 鋼-cr25ni20
NT5 ステンレス鋼-310
NT5 合金-hk-40
NT4 鋼-ni25cr20
NT5 ステンレス鋼-20-25
NT4 鋼-ni26cr15tivalb
NT5 合金-a-286
NT3 クロロイ鋼
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr18ni10
NT5 ステンレス鋼-18-10
NT4 鋼-cr5mo
NT3 ニッケル鋼
NT4 sweet alloy
NT3 フェライト鋼
NT4 鋼-cr9monbv
NT4 鋼-cr12moniv
NT4 鋼-cr13al
NT5 ステンレス鋼-405
NT4 鋼-cr16
NT5 ステンレス鋼-430
NT4 鋼-cr25
NT5 ステンレス鋼-446
NT4 鋼-cr9mo
NT3 マルテンサイト系鋼
NT4 マルエーピング鋼
NT4 鋼-cr16ni
NT4 鋼-cr10mo2
NT4 鋼-cr12
NT5 ステンレス鋼-403
NT4 鋼-cr12mov
NT5 合金-ht-9
NT4 鋼-cr13
NT5 ステンレス鋼-410
NT4 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT5 ステンレス鋼-17-4ph
NT4 鋼-cr17mo
NT5 ステンレス鋼-440
NT4 鋼-cr18
NT3 マンガン鋼
NT3 鋼-astm-a572
NT3 高合金鋼
NT4 ステンレス鋼
NT5 クロム鋼
NT6 クロムモリブデン鋼
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT8 鋼-cr15ni15motib
NT8 鋼-cr16ni13monbv
NT8 鋼-cr16ni15mo3nb
NT8 鋼-cr16ni16monb
NT8 鋼-cr16ni8mo2
NT9 ステンレス鋼-16-8-2
NT8 鋼-cr16ni9mo2
NT8 鋼-cr17ni12mo3
NT9 ステンレス鋼-316
NT8 鋼-cr17ni12mo3-1
NT9 ステンレス鋼-3161
NT9 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT8 鋼-cr17ni12monb
NT8 鋼-cr17ni13mo2ti
NT8 鋼-cr17ni13mo3ti
NT8 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT9 合金-a-286
NT8 合金-m-813
NT6 ステンレス鋼-406
NT6 ミッドヴェール
NT6 鋼-cr16ni
NT6 鋼-cr17ni4mo3
NT6 鋼-cr9monbv
NT6 鋼-cr10mo2

- NT6** 鋼-cr12
NT7 ステンレス鋼-403
NT6 鋼-cr12moniv
NT6 鋼-cr12mov
NT7 合金-h t-9
NT6 鋼-cr13
NT7 ステンレス鋼-410
NT6 鋼-cr13al
NT7 ステンレス鋼-405
NT6 鋼-cr16
NT7 ステンレス鋼-430
NT6 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT7 ステンレス鋼-17-4ph
NT6 鋼-cr17mo
NT7 ステンレス鋼-440
NT6 鋼-cr18
NT6 鋼-cr25
NT7 ステンレス鋼-446
NT6 鋼-cr9mo
NT6 磁石鋼-ks
NT5 ステンレス鋼-317
NT5 ステンレス鋼-318
NT5 ステンレス鋼-422
NT5 ステンレス鋼-fv-548
NT5 ステンレス鋼-jbk-75
NT5 ステンレス鋼-m-50
NT5 ニッケルクロム鋼
NT6 エンデュロ
NT6 カーバンター鋼
NT6 ステンレス鋼-17-7ph
NT6 ステンレス鋼-303
NT6 ステンレス鋼-329
NT6 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT6 チムケン合金
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT7 鋼-cr15ni15motib
NT7 鋼-cr16ni13monbv
NT7 鋼-cr16ni15mo3nb
NT7 鋼-cr16ni16monb
NT7 鋼-cr16ni8mo2
NT8 ステンレス鋼-16-8-2
NT7 鋼-cr16ni9mo2
NT7 鋼-cr17ni12mo3
NT8 ステンレス鋼-316
NT7 鋼-cr17ni12mo3-1
NT8 ステンレス鋼-316l
NT8 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT7 鋼-cr17ni12monb
- NT7** 鋼-cr17ni13mo2ti
NT7 鋼-cr17ni13mo3ti
NT7 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT8 合金-a-286
NT7 合金-m-813
NT6 鋼-cr18ni10-1
NT6 鋼-cr17ni13
NT6 鋼-cr17ni7
NT7 ステンレス鋼-301
NT6 鋼-cr18ni10
NT7 ステンレス鋼-18-10
NT6 鋼-cr18ni10ti
NT7 ステンレス鋼-321
NT6 鋼-cr18ni11
NT7 鋼-x6crni1811
NT6 鋼-cr18ni11nb
NT7 ステンレス鋼-347
NT6 鋼-cr18ni11nbco
NT7 ステンレス鋼-348
NT6 鋼-cr18ni12
NT7 ステンレス鋼-305
NT6 鋼-cr18ni12ti
NT6 鋼-cr18ni8
NT7 ステンレス鋼-18-8
NT6 鋼-cr18ni9
NT7 ステンレス鋼-302
NT6 鋼-cr18ni9ti
NT6 鋼-cr19ni10
NT7 ステンレス鋼-304
NT6 鋼-cr19ni10-1
NT7 ステンレス鋼-304l
NT6 鋼-cr20ni11
NT7 ステンレス鋼-308
NT6 鋼-cr20ni11-1
NT7 ステンレス鋼-308l
NT6 鋼-cr23ni14
NT7 ステンレス鋼-309
NT7 ステンレス鋼-309s
NT6 鋼-cr23ni18
NT6 鋼-cr25ni20
NT7 ステンレス鋼-310
NT7 合金-hk-40
NT6 鋼-ni25cr20
NT7 ステンレス鋼-20-25
NT6 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT6 合金-d-9
NT6 durco
NT5 鋼-cr21mn9ni6
NT6 ステンレス鋼-21-6-9
NT5 低炭素高合金鋼
- NT6** 鋼-cr18ni10-1
NT6 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT6 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT7 ステンレス鋼-17-4ph
NT6 鋼-cr17ni12mo3-1
NT7 ステンレス鋼-316l
NT7 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT6 鋼-cr19ni10-1
NT7 ステンレス鋼-304l
NT6 鋼-cr20ni11-1
NT7 ステンレス鋼-308l
NT6 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT5 sweet alloy
NT3 炭素鋼
NT4 鋼-astm-a105
NT4 鋼-astm-a106
NT4 鋼-astm-a212
NT4 鋼-astm-a285
NT4 鋼-astm-a516
NT4 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-in-787
NT4 鋼-sae-1045
NT3 低合金鋼
NT4 鋼-astm-a350
NT4 鋼-astm-a387
NT4 鋼-astm-a508
NT4 鋼-astm-a533
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-cr5mo
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnmo
NT5 鋼-astm-a302
NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-mnnimov
NT4 鋼-ni3cr
NT4 鋼-ni3crmo
NT5 鋼-astm-a543
NT4 鋼-ni3crmov
NT4 鋼-ni4crw
NT4 鋼-nicr
NT4 鋼-nicrmo
NT4 鋼-nimocr
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3

NT3 ハーバー

NT2 合金-h s - 3 1
NT2 合金-i n - 1 0 2
NT2 合金-n - 1 0 m
NT2 合金-n - 9 m
NT2 合金-n 2 8 t 3
NT2 合金-s - 8 1 6
NT2 合金-v - 3 6
NT2 鋳鉄

NT1 窒素添加合金

NT2 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT3 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9

NT2 鋼-n i c r m o

NT1 硫黄添加合金

NT2 n i - h a r d

RT 金属ガラス

RT 金属元素

RT 固溶体

RT 合金系

RT 二元混合物

RT 半金属元素

合金-0kh12n13m

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

SEE クロム合金

SEE 鉄基合金

合金-1915

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE アルミニウム基合金

合金-214x

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE アルミニウム基合金

合金-50kh4n6g12f2v

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE クロム合金

合金-60t

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE チタン基合金

合金-79nm

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE ニッケル基合金

合金-BI50PB25CD12SN12

1983-11-07

*BT1 カドミウム合金

*BT1 スズ合金

*BT1 ビスマス基合金

*BT1 鉛合金

NT1 ウッド金属

合金-su31

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE ニオブ基合金

合金化効果

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-02-14

USE 冶金効果

合金核燃料

*BT1 核燃料

*BT1 固体燃料

NT1 ウラン・モリブデン燃料

合金系

NT1 三元合金系

NT1 四元合金系

NT1 二元合金系

RT ベガード則

RT 合金

RT 状態図

合金-NI5 1 CR4 8

1983-11-07

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 インコネル6 7 1

合金-NI5 9 CR3 0 FE 9

1983-11-07

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 インコネル6 9 0

合金-NI6 0 CO 1 5 CR 1 0

AL 6 T I 5 MO 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 チタン合金

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄添加合金

*BT1 銅添加合金

NT1 合金-i n - 1 0 0

合金-NI6 2 CR1 6 MO 1 5

FE 3

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト添加合金

*BT1 タングステン添加合金

*BT1 ハステロイ

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ハステロイ s

合金-YUNDK 25BA

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 鉄合金

*BT1 銅合金

合金-ZM-2A

1993-10-03

*BT1 合金-m o 9 9

合金-7 1 3 - 1 c

2000-03-24

1981年7月まで有効なディスクリプタで
 あった。alloy-713-1cがこの概念を表現す
 るために使用された。

USE インコネル7 1 3 1 c

合金-8 2 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06

USE インコネル8 2

合金-A - 2 8 6

1993-10-03

*BT1 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o
 v a l b

合金-AL 9 5 CU 4

1983-11-07

*BT1 アルミニウム基合金

*BT1 ケイ素添加合金

*BT1 マグネシウム添加合金

*BT1 マンガン添加合金

*BT1 鉄添加合金

*BT1 銅合金

NT1 ジュラルミン

合金-B - 1 9 0 0

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 タンタル合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

合金-b - 6 6

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE ニオブ基合金

合金-b - 8 8

2000-04-12

1989年までE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

USE ニオブ基合金

合金-C 1 0 3

2000-04-12

*BT1 イットリウム合金

*BT1 ジルコニウム合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 タンタル合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニオブ基合金

*BT1 ハフニウム合金

合金-c 1 2 9 y

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニオブ基合金

合金-c b - 1

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニオブ基合金

合金-c b - 7 5 2

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニオブ基合金

合金-c k - 2 0

1983-11-07

USE 鋼-c r 2 5 n i 2 0

合金-c o 5 2 f e 3 5 v 1 3

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1983-11-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE コバルト基合金

USE バナジウム合金

USE 鉄合金

合金-c o 6 2 c r 2 8 m o 6 n i 3

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ステライト

USE ハイネス合金

合金-c o 6 4 c r 2 9 w 4

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-23

1996年8月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。1978年10月から1996年8月までは、STELLITE 156はETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金

USE ステライト

USE タングステン合金

合金-c o 6 6 c r 2 6 w 6

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-07-10

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金

USE ステライト

USE タングステン合金

**合金-CO 3 6 CR 2 2 NI 2
2 W 1 5 FE 3**

1983-11-07

*BT1 クロム合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 ハイネス合金

*BT1 ランタン添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ハイネス 188 合金

**合金-CO 4 3 CR 2 0 FE 1
8 NI 1 3 W 3**

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト基合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 マンガン合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄合金

NT1 ハーバー

合金-CO 5 2 FE 3 5 V 1 0

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-23

*BT1 コバルト基合金

*BT1 バナジウム合金

*BT1 鉄合金

合金-CO 6 0 CR 3 0 W 4

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22

1974年から1997年3月まで、HAYNES STELLITE 6BはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ハイネスステライト 6 b

*BT1 クロム合金

*BT1 ステライト

*BT1 タングステン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 ハイネス合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ステライト 6

合金-CU 7 0 NI 3 0

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10

*BT1 銅基合金

合金-CU 9 0 NI 1 0

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1994-08-10

*BT1 銅基合金

合金-CO 5 0 FE 5 0

1983-11-07

*BT1 コバルト基合金

*BT1 鉄基合金

NT1 パーメンジュール

合金-c o 5 2 c r 1 7 f e 1 5 m o 3 s i 3

1983-11-07

USE コバルト基合金

合金-CO 5 4 CR 2 0 W 1 5 NI 1 0

1983-11-07

*BT1 クロム合金

*BT1 ステライト

*BT1 タングステン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 ハイネス合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ハイネス 2 5 合金

NT1 合金-h s - 2 5

合金-CU 5 2 NI 4 7

1983-11-07

*BT1 ニッケル合金

*BT1 銅基合金

NT1 コンスタンタン

合金-d - 4 3

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニオブ基合金

合金-D - 9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1984-08-06

*BT1 ニッケルクロム鋼

合金-D - 9 7 9

2000-04-12

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニッケル合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐熱合金

合金-d h - 2 4 5

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニオブ基合金

合金-e h i 1 8 3

ETDE: 1979-05-29

USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

合金-e h i 3 9 7

ETDE: 1979-05-29

USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

合金-e h i 4 3 2

ETDE: 1979-05-29

USE 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

合金-e h i 4 3 7 b

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金-e h i 7 0 2

INIS: 2000-03-24; ETDE: 1979-05-29

SEE 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - 1

SEE 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金-e h i 8 2 6

1996-11-27

1989年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年2月から1997年3月まで、ALLOY-

NI68CR15W6AL3MO3FE2がETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE ニッケル基合金

合金-e h i 8 6 8

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI60CR25W15がこの

概念を表現するために使用された。

USE クロム合金

USE タングステン合金

USE ニッケル基合金

合金-e h p - 1 9 9

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-

NI56CR21W10MO5FE4AL2がこの概念を表現するために使用された。

USE ニッケル基合金

合金-e h p - 4 9 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

USE ニッケル基合金

USE バナジウム合金

USE モリブデン合金
USE 鉄合金

合金-ehp-567

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。その後1997年3月まで、ALLOY-NI65MO16CR15W4がこの概念を表現するために使用された。

USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル合金
USE モリブデン合金

合金-fe31cr21co20ni20mo3w2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄合金

合金-fe36ni33cr26

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄合金

合金-FE46NI33CR21

INIS: 1996-07-23; ETDE: 1983-11-22
1978年12月から1997年3月まで、SANICRO 30はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サニクロ30
*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 鉄合金
NT1 インコロイ800
NT1 インコロイ802

合金-fe48cr24ni24

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金
USE ニオブ合金
USE ニッケル合金
USE 鉄合金

合金-FE40NI35CR22

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄合金

合金-FE44NI33CR21

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 インコロイ合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金
NT1 インコロイ800h

合金-fs-85

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニオブ合金

合金-FE53NI29CO18

1983-11-07

*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 鉄合金
NT1 コパール

合金-ge

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 銀合金
USE 銅合金

合金-gmr-235

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル合金

合金-hd-556

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 鉄合金

合金-hd-8077

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル合金

合金-HK-40

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09

*BT1 鋼-cr25ni20

合金-hs-21

1996-09-12
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE ステライト
USE ハイネス合金

合金-HS-25

1993-10-03
*BT1 合金-co54cr20w15ni10

合金-HS-31

2000-04-12
UF 合金-x-40
UF x40 (合金)

*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 ステライト
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金-hs-6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE ステライト6

合金-HT-9

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1978-02-15
*BT1 鋼-cr12mov

合金-IN-100

1993-10-03

*BT1 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3

合金-IN-102

2000-04-12

*BT1 アルミニウム添加合金
*BT1 クロム合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 炭素添加合金
*BT1 鉄合金

合金-in-519

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1979-08-09
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金
USE ニオブ合金
USE ニッケル合金
USE 鉄合金

合金-in-643

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1979-10-23
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE インコネル合金

合金-IN-738

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1980-03-29
*BT1 合金-ni61cr16co9al3ti3w3

合金-IN-853

2000-04-12
UF インコネルma 753

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 酸化イットリウム

合金-IN-939

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1982-02-11
*BT1 合金-ni46cr23co19ti5al4

合金-kh20n80

1983-11-07
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 合金-ni80cr20

合金-kh20n80t

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル合金

合金-KHN50MBVYU

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-21

*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 鉄合金

合金-k h n 5 6 v m t y u

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06
USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 0 b

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 0 v

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1982年11月まで、ALLOY-EHI 868がETDEでこの概念を表現するために使用された。1983年11月から1997年3月まで、ALLOYNI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 0 v t

INIS: 1996-11-13; ETDE: 2002-06-06
USE ニッケル基合金

合金-k h n 6 7 v m t y u

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29
1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。1989年3月から1997年3月まで、ALLOY-NI67CR19MO5W5TI3がこの概念を表現するために使用された。
USE ニッケル基合金

合金-k h n 7 7 t y u

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
USE ニッケル基合金

合金-k h n 7 7 t y u r

USE 合金-n i 7 7 c r 2 0 t i 2

合金-k h n 7 8 t

1983-11-07
USE 合金-n i 7 8 c r 2 1

合金-1-6 0 5

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE コバルト基合金

合金-m-2 5 2

2000-04-12
1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル基合金

合金-M-8 1 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケルクロムモリブデン鋼

合金-m a -7 5 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

合金-m a -9 5 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 鉄基合金

合金-MAR-M 2 4 6

2000-04-12
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 タンタル合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金-mm-0 0 1 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
USE ニッケル基合金

合金-MN-2 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
UF m n - 2 1
*BT1 アルミニウム合金
*BT1 クロム合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニオブ合金
*BT1 ニッケル基合金
*BT1 モリブデン合金

合金-MO-RE-1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
UF m o - r e 1
*BT1 クロム合金
*BT1 ケイ素合金
*BT1 タングステン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン合金
*BT1 鉄合金

合金-MO-RE-2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
UF m o - r e 2
*BT1 クロム基合金
*BT1 タングステン基合金
*BT1 ニッケル基合金

合金-MO 9 9

1983-11-07
UF 合金-v m - 1
UF t z m (チタンジルコニウムモリブデン) 合金
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 モリブデン基合金
*BT1 耐食合金
*BT1 耐熱合金
NT1 合金-zm-2a
NT1 合金-t z m

合金-MO 9 9 B

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
UF 合金-t s m 6
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 ホウ素添加合金
*BT1 モリブデン基合金

合金-MP 3 5 N

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
UF m p 3 5 n 合金
*BT1 クロム合金
*BT1 コバルト合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 モリブデン合金

合金-N-1 0 M

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 タンタル添加合金
*BT1 チタン添加合金
*BT1 ニオブ基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金

合金-n-1 5 5

1997-01-28
1996年10月まで、有効なディスクリプタであった。
USE 鉄基合金

合金-N-9 M

2000-04-12
*BT1 ジルコニウム添加合金
*BT1 ニオブ基合金
*BT1 モリブデン合金
*BT1 耐熱合金
*BT1 炭素添加合金

合金-N 2 8 T 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29
*BT1 ケイ素添加合金
*BT1 チタン合金
*BT1 ニッケル合金
*BT1 マンガン添加合金
*BT1 炭素添加合金

合金-n 5 5 m 2 0 v 2 5

2000-04-12
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金
USE モリブデン合金

合金-n 6 5 m 2 0 v 1 5

2000-04-12
USE タングステン合金
USE ニッケル基合金
USE モリブデン合金

合金-n i 4 7 c r 2 5 c o 1 2 w 9 f e 3

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-19
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE インコネル合金

合金-n i 4 8 c o 2 8 c r 1 5 a 1 3 m o 3 t i 2

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE インコネル合金

合金-n i 4 8 c r 2 2 f e 1 8 m o 9

INIS: 1996-07-17; ETDE: 1983-11-22
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニモニック

合金-n i 5 6 c r 2 1 w 1 0 m o 5 f e 4 a 1 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE ニッケル基合金

合金-n i 6 0 c r 2 5 w 1 5

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19
1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE クロム合金
USE タングステン合金

USE ニッケル基合金

合金-n i 65m o 16c r 15w 4

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-19

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE クロム合金

USE タングステン合金

USE ニッケル基合金

USE モリブデン合金

合金-n i 67c r 19m o 5w 5t i 3

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-01-27

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

合金-n i 68c r 15w 6a 13m o 3f e 2

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-19

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

合金-n i 78c r 16a 14

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アルミニウム合金

USE インコネル合金

USE クロム合金

合金-n i 80f e 16m o 4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル基合金

USE パーマロイ

USE モリブデン合金

合金-N I 4 1 F E 4 0 C R 1**6 N B 3**

1983-11-07

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニオブ合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 インコネル706

合金-N I 4 3 F E 3 0 C R 2**2 M O 3**

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 インコロイ合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

*BT1 銅合金

NT1 インコロイ825

合金-N I 4 5 F E 3 4 C R 2**0**

1983-11-07

UF 鋼-k h 2 0 n 4 5 b

*BT1 クロム合金

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 耐食合金

*BT1 鉄合金

合金-N I 4 6 C R 2 3 C O 1**9 T I 5 A L 4**

1983-11-16

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 タンタル合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄添加合金

NT1 合金-in-939

合金-N I 5 0 C O 2 0 C R 1**5 A L 5 M O 5**

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニモニック

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ニモニック 105

合金-N I 5 0 C R 2 2 F E 1**8 M O 9**

1983-11-07

*BT1 クロム合金

*BT1 タングステン添加合金

*BT1 ハステロイ

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 ハステロイx r

合金-N I 5 0 M O 3 2 C R 1**5 S I 3**

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23

1978年10月から1997年3月まで、TRIBALLOY 700はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF トリバロイ700

*BT1 クロム合金

*BT1 ケイ素合金

*BT1 ニッケル基合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

合金-N I 5 9 C R 2 0 C O 1**7 T I 2**

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22

1977年6月から1997年3月まで、NIMONIC 90はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ニモニック90

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニモニック

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

合金-N I 6 1 C R 1 6 C O 9**A L 3 T I 3 W 3**

1983-11-07

*BT1 アルミニウム合金

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ジルコニウム添加合金

*BT1 タングステン合金

*BT1 タンタル合金

*BT1 チタン合金

*BT1 ニオブ添加合金

*BT1 ホウ素添加合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 合金-in-738

合金-N I 6 1 C R 2 2 M O 9**N B 4 F E 3**

1983-11-07

*BT1 アルミニウム添加合金

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 チタン添加合金

*BT1 ニオブ合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

*BT1 鉄合金

NT1 インコネル625

合金-N I 6 1 C R 2 3 F E 1**4**

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1989-03-17

UF インコネル601

UF 601合金(インコネル)

*BT1 インコネル合金

*BT1 クロム合金

*BT1 鉄合金

合金-N I 6 5 C R 2 5 M O 1**0**

1983-11-07

*BT1 クロム合金

*BT1 ニモニック

*BT1 モリブデン合金

*BT1 耐食合金

*BT1 耐熱合金

NT1 ニモニック 86

合金-N I 6 5 M O 2 8 F E 5

1983-11-07

*BT1 クロム添加合金

*BT1 コバルト合金

*BT1 ハステロイ

*BT1 バナジウム添加合金

*BT1 耐食合金

NT1 ハステロイb

合金-NI66CU32

1983-11-07

UF モネルr-405

- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 モネル
- *BT1 鉄合金
- *BT1 銅合金
- NT1 モネル400

合金-NI73CR15FE7
TI3

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 インコネルx750

合金-NI73CR20MN3
NB3

1983-11-07

- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 マンガン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 インコネル82

合金-NI74CR13AL6
MO4

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 インコネル713c

合金-NI75CR12AL6
MO5

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 インコネル7131c

合金-NI76CR20TI2

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金

- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- NT1 ニモニック 80a

合金-NI77CR20TI2

1983-11-07

- UF 合金-ehi437b
- UF 合金-khn77tyur
- SF 合金-ehi702
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金

合金-NI78CR21

1983-11-07

- UF 合金-khn78t
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 鉄合金

合金-NI79FE16MO4

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1983-11-22

- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 鉄合金

合金-NI80CR20

1983-11-07

- UF クロメルa
- UF トペテa
- UF ニクロムv
- UF 合金-kh20n80
- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 クロメル
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 鉄添加合金

合金-NI94MN3AL2

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 マンガン合金
- NT1 アルメル

合金-NT25A5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニオブ基合金
- *BT1 耐熱合金

合金-NX-188

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

- UF nx-188
- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 ニッケル基合金
- *BT1 モリブデン合金

合金-ni42fe36cr12mo6ti3

1983-11-07

- USE インコロイ合金
- USE ニッケル基合金

合金-NI43FE33CR16MO
3

1983-11-07

- UF ニッケル合金pe16
- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト添加合金
- *BT1 ジルコニウム添加合金
- *BT1 チタン合金
- *BT1 ニモニック
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- *BT1 銅添加合金
- NT1 ニモニック pe16

合金-ni45cr23fe19co3mo3w3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

- USE ニッケル基合金

合金-NI49CR22FE18MO
9

1983-11-07

- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン添加合金
- *BT1 ハステロイ
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 ハステロイx

合金-NI53CO19CR15MO
5AL4TI3

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 ウディメット合金
- *BT1 ホウ素添加合金
- *BT1 耐食合金
- NT1 ウディメット700

合金-NI53CR19FE19NB
5MO3

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン添加合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄合金
- NT1 インコネル718

合金-NI54CR22CO13MO
9

1983-11-07

- *BT1 アルミニウム添加合金
- *BT1 インコネル合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 コバルト合金

*BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 NT1 インコネル617

合金-N I 54MO17CR16FE6W4

1983-11-07
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 ハステロイ
 *BT1 バナジウム添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 ハステロイc

合金-N I 55CO17CR15MO5AL4TI4

1983-11-07
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 ジルコニウム添加合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 ホウ素添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 NT1 アストロロイ

合金-N I 55CR19CO11MO10TI3

1983-11-07
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 ホウ素添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 NT1 レネイ41

合金-n i 58 c r 14 c o 8 a 14 m o 4 n b 4 w 4

1983-11-07
 USE ニッケル基合金

合金-N I 58CR20CO14MO4TI3

1983-11-08
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 ジルコニウム添加合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 ホウ素添加合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 ワスパロイ

合金-n i 60 c r 14 c o 10 t i 5 m o 4 w 4 a 13

1983-11-07
 USE ニッケル基合金

合金-N I 60FE24CR16

1983-11-07
 UF クロメルc
 UF トペデc
 *BT1 クロム合金
 *BT1 クロメル
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 ニクロム

合金-N I 70MO17CR7FE5

1983-11-07
 *BT1 アルミニウム添加合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン添加合金
 *BT1 ハステロイ
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 ハステロイ n
 NT1 i n o r - 8
 RT インコネル合金

合金-N I 76CR15FE8

1983-11-07
 UF サニクロ70
 *BT1 アルミニウム添加合金
 *BT1 インコネル合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン添加合金
 *BT1 ニモニック
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金
 NT1 インコネル600

合金-RA-333

INIS: 1993-10-03; ETDE: 1979-08-09
 UF r a 3 3 3
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ケイ素合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 ニッケル基合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐食合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 鉄合金

合金-S-590

2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 ニオブ合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐熱合金

合金-S-816

2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ケイ素添加合金
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金
 *BT1 タンタル合金
 *BT1 ニオブ合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 マンガン合金

*BT1 モリブデン合金
 *BT1 耐熱合金
 *BT1 炭素添加合金
 *BT1 鉄合金

合金-t a -10v

2000-04-12
 1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE タンタル基合金

合金-T I 78CR11MO7AL3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
 UF 合金-v t 1 5
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金

合金-T I 88MO8AL3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
 UF 合金-v t 2 2
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 鉄添加合金

合金-T I 89AL6MO3

1983-11-07
 UF 合金-v t 9
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 ジルコニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金

合金-T I 90AL6

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
 UF 合金-v t 2 0
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 ジルコニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 バナジウム添加合金
 *BT1 モリブデン添加合金

合金-T I 90AL6MO3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
 UF 合金-v t 8
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 鉄添加合金

合金-T I 90AL6V4

1983-11-07
 UF 合金-v t 6
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 バナジウム合金
 *BT1 鉄添加合金

合金-T I 90MO7AL2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
 UF 合金-v t 1 6
 *BT1 アルミニウム合金
 *BT1 チタン基合金
 *BT1 モリブデン合金

合金-T I 91AL4MO3

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27
 UF 合金-v t 1 4

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 チタン基合金
- *BT1 バナジウム合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 鉄添加合金

合金-TI91AL5CR2

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1984-01-27

UF 合金-v t 3-1

UF 合金-v t z-1

- *BT1 アルミニウム合金
- *BT1 クロム合金
- *BT1 チタン基合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 鉄添加合金

合金-TI99

1983-11-07

UF 合金-v t 1-0

- *BT1 チタン基合金

合金-t s 5

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE チタン基合金

合金-t s m 6

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-30

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-m o 9 9 b

合金-t z c

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE モリブデン基合金

合金-TZM

1993-10-03

- *BT1 合金-m o 9 9

合金-TA90W8HF

1983-11-07

- *BT1 タングステン合金
- *BT1 タンタル基合金
- *BT1 ハフニウム合金

NT1 タンタル合金-t 1 1 1

合金-U90NB7ZR3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-22

1974年から1997年3月まで、MULBERRY ALLOYはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF マルベリー合金

- *BT1 ウラン基合金
- *BT1 ジルコニウム合金
- *BT1 ニオブ合金

合金-V-36

2000-04-12

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ケイ素添加合金
- *BT1 コバルト合金
- *BT1 タングステン合金
- *BT1 タンタル合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 マンガン添加合金
- *BT1 モリブデン合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 炭素添加合金

- *BT1 鉄合金

合金-V87CR9FE3

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1983-11-23

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

UF バンスター 7

- *BT1 クロム合金
- *BT1 ジルコニウム合金
- *BT1 バナジウム基合金
- *BT1 鉄合金

合金-v a d 2 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE アルミニウム基合金

合金-v m-1

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-m o 9 9

合金-v n-3

2000-04-12

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ニオブ基合金

合金-v t 1-0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 9

合金-v t 1 4

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 1 a 1 4 m o 3

合金-v t 1 5

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 7 8 c r 1 1 m o 7 a 1 3

合金-v t 1 6

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 m o 7 a 1 2

合金-v t 2 0

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1978-10-19

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 a 1 6

合金-v t 2 2

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 8 8 m o 8 a 1 3

合金-v t 3-1

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1977-04-13

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 1 a 1 5 c r 2

合金-v t 3 0

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE チタン基合金

合金-v t 6

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 a 1 6 v 4

合金-v t 8

INIS: 1983-11-07; ETDE: 1979-05-29

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 0 a 1 6 m o 3

合金-v t 9

1983-11-07

1989年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 8 9 a 1 6 m o 3

合金-v t z-1

1977-11-21

1989年までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 合金-t i 9 1 a 1 5 c r 2

合金-v u s-6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-29

USE ニオブ基合金

合金-v z h 9 8

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1979-05-29

1983年11月まで、ALLOY-EHI 868がETDEでこの概念を表現するために使用された。1983年11月から1997年3月まで、ALLOYNI60CR25W15がこの概念を表現するために使用された。

- USE クロム合金
- USE タングステン合金
- USE ニッケル基合金

合金-w a z-1 6

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル基合金

合金-x-4 0

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE 合金-h s-3 1

合金-ZR97NB3

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1989-03-18

- *BT1 ジルコニウム基合金
- *BT1 ニオブ合金
- *BT1 耐熱合金

合金-ZR98SN-2

1983-11-07

- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ジルカロイ
- *BT1 スズ合金
- *BT1 ニッケル添加合金
- *BT1 耐食合金
- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 ジルカロイ 2

合金-ZR98SN-4

1983-11-07

- *BT1 クロム添加合金
- *BT1 ジルカロイ
- *BT1 スズ合金
- *BT1 耐食合金

- *BT1 耐熱合金
- *BT1 鉄添加合金
- NT1 ジルカロイ 4

合衆国ウラン元素登録

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1981-07-06
 USE u s u r (合衆国ウラン元素登録)

合衆国沿岸警備隊

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-08-09
 *BT1 米国 d o t (運輸省)

合成

- 1999-03-09
- UF 形成 (合成)
 - NT1 化学調製
 - NT1 元素の合成
 - NT2 重イオン核融合反応
 - NT2 熱核反応
 - NT3 ミューオン触媒核融合
 - NT3 衝撃点火核融合
 - NT3 制御熱核融合
 - NT1 光合成
 - NT1 水熱合成
 - NT1 生合成
 - NT2 翻訳後修飾

合成ガス

- 1997-06-17
 特に合成プロセスで使用するガスの混合物。
- *BT1 ガス
 - RT ビーコンプロセス
 - RT メタン化
 - RT h t wプロセス

合成ガスプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
 *BT1 廃棄物処理
- RT バイロリシス
 - RT 資源回収
 - RT 中熱量ガス

合成開口レーダー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 直線経路に沿って移動する航空機から、航空機が1キロ飛行する期間にコヒーレントであるのに十分な一定の周波数で連続的にマイクロ波パルスを放射するレーダーシステムで、その間に返ってきた全てのエコーは、飛行経路と同じ長さの単一アンテナが使用されていたように処理される。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE レーダー

合成岩石

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
- UF シンロック
 - BT1 岩石
 - *BT1 合成物質

合成原油

- 1994-09-29
- USE 合成石油

合成潤滑油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 合成物質
 USE 潤滑材

合成石油

- 1994-09-29
- UF シンクルード
 - UF 合成原油
 - *BT1 合成燃料
 - RT シェール油
 - RT モービル社 m-ガソリンプロセス
 - RT 石炭液体油
 - RT 石油

合成天然ガス

- 2000-04-12
- USE 高カロリーガス

合成燃料

自然発生ではなく、化学技術による生産。

- SF 代替燃料
- SF mガスプロセス
- *BT1 代替燃料
- BT1 燃料
- NT1 アルコール燃料
 - NT2 エタノール燃料
 - NT2 メタノール燃料
- NT1 合成石油
- NT1 水素燃料
- NT1 熱分解油
 - RT ガソホール計画
 - RT バイオマス変換プラント
 - RT モービル社 m-ガソリンプロセス
 - RT 桐油
 - RT 嫌気性消化
 - RT 合成燃料産業
 - RT 合成燃料精製所
 - RT 石炭ガス化
 - RT 石炭液化
 - RT 独立栄養生物
 - RT 熱分解ガス
 - RT 熱分解生成物
 - RT 燃料ガス
 - RT 廃棄物固形燃料
 - RT 米国合成燃料公社
 - RT c r g (低温改質) プロセス

合成燃料産業

- INIS: 1992-07-16; ETDE: 1976-10-13
- BT1 産業
 - RT 合成燃料
 - RT 合成燃料精製所

合成燃料精製所

- INIS: 1992-07-16; ETDE: 1981-03-16
- BT1 工業プラント
 - RT 合成燃料
 - RT 合成燃料産業

合成物質

- INIS: 1999-03-04; ETDE: 1981-05-18
- UF 合成潤滑油
 - BT1 材料
 - NT1 プラスチック
 - NT2 アラミド
 - NT2 テドラー
 - NT2 テフロン
 - NT2 ナイロン
 - NT2 パースパックス
 - NT2 プレクシグラス
 - NT2 ベークライト
 - NT2 ポリウレタン
 - NT3 ハロセイン
 - NT2 ポリスチレン

- NT2 ホルムバール
- NT2 マイラー
- NT2 ルサイト
- NT2 強化プラスチック
- NT2 熱可塑性
- NT1 合成岩石
- RT ゴム
- RT 石油化学製品
- RT 繊維類

合成放物線集光器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
- UF ウィンストンコレクタ
 - *BT1 太陽光集光器
 - RT 放物面反射鏡

合成模型

- UF リンション模型
- *BT1 粒子模型
- NT1 クォーク模型
 - NT2 カラーモデル
 - NT2 バッグ模型
 - NT2 フレーバーモデル
 - NT2 弦模型
 - NT3 超弦模型
- NT1 ブートストラップ模型
- NT1 c i mモデル
- RT クォーク
- RT プレオン

合着

- RT 共沈
- RT 凝集
- RT 血液凝固
- RT 接着
- RT 付着

合同原子核研究所

- 1993-11-08
- USE j i n r (ドブナ合同原子核研究所)

合弁事業

- INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-11-14
 複数の関係者が共同で実施する商業企業。
- BT1 協力
 - RT 産業
 - RT 責任
 - RT 法的側面

合理的に達成可能な限り低く

- INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07
- USE a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

国の責任

- INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 責任

国営企業

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
- USE 公営企業

国家エネルギー計画

- INIS: 1992-08-27; ETDE: 1992-09-11
- *BT1 エネルギー政策
 - NT1 米国国家エネルギー計画
 - RT エネルギー保存
 - RT 国家エネルギー政策法

国家エネルギー政策法

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1993-08-10
 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1992年2月から1993年8月まで、US NATIONAL ENERGY ACTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF 米国国家エネルギー政策法
- BT1 法律
- NT1 米国エネルギー税条例
- NT1 米国公益事業規制政策法
- NT1 米国国家省エネルギー政策法
- NT1 米国国家天然ガス政策法
- NT1 米国発電所及び産業燃料使用法
- RT 国家エネルギー計画
- RT 米国国家エネルギー計画
- RT 米国国家プログラム計画

国家プログラム計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 米国国家プログラム計画

国家安全保障

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10

- BT1 セキュリティ
- RT セキュリティ違反
- RT 核抑止力
- RT 弾道ミサイル防衛
- RT 秘密情報
- RT 放射能兵器

国家環境政策法

2000-04-12
 1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 米国国家環境政策法

国家機関

- NT1 アフガニスタンの機関
- NT1 アルジェリアの機関
- NT1 アルゼンチンの機関
 - NT2 アルゼンチン原子力委員会 (cnea)
 - NT2 アルゼンチン原子力規制局 (arn)
 - NT2 アルゼンチン国立応用研究所 (invap)
 - NT2 アルゼンチンnasa
- NT1 アルバニアの機関
- NT1 アルメニアの機関
- NT1 イスラエルの機関
 - NT2 イスラエル原子力委員会
 - NT3 ソレク原子力研究センター
 - NT3 ネゲブ原子力研究センター
- NT1 イタリアの機関
 - NT2 イタリアenea (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)
 - NT3 cnen (イタリア原子力委員会)
 - NT2 イタリアenel (電力公社)
 - NT2 cise (情報・研究・実験センター)
 - NT2 infn (核物理国立研究所)
- NT1 イラクの機関
 - NT2 イラク原子力委員会
 - NT3 イラク原子力研究センター
- NT1 イランの機関
 - NT2 イラン原子力機関
 - NT2 テヘラン原子力研究センター

- NT1 インドネシアの機関
- NT1 インドの機関
 - NT2 barc (バーバ原子力研究所)
 - NT2 igcar (インディラ・ガンジー原子力研究センター)
- NT1 ウクライナの機関
- NT1 ウズベキスタンの機関
- NT1 ウルグアイの機関
- NT1 エジプトの機関
 - NT2 エジプト原子力委員会
- NT1 エストニアの機関
- NT1 オーストラリアの機関
 - NT2 ansto (オーストラリア原子力科学技術機構)
 - NT2 arpansa (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)
- NT1 オーストリアの機関
 - NT2 サイバースドルフ研究センター
- NT1 オランダの機関
 - NT2 ecn (オランダエネルギー研究センター)
 - NT3 rcn (オランダ原子力センター)
 - NT2 iko (核物理学研究研究所アムステルダム)
 - NT2 iri (大学間原子力研究所)
 - NT2 kvi (原子核物理研究所)
 - NT2 nikhef (国立核物理学・高エネルギー物理学研究所)
- NT1 カザフスタンの機関
- NT1 カナダの機関
 - NT2 カナダ原子力公社
 - NT3 チョークリバー原子力研究所
 - NT3 wnre (ホワイトシェル原子力研究所)
 - NT2 カナダaecb (原子力エネルギー管理委員会)
- NT1 ガーナの機関
- NT1 キューバの機関
- NT1 ギリシアの機関
- NT1 クロアチアの機関
- NT1 コロンビアの機関
 - NT2 ian
- NT1 シリアの機関
- NT1 スイスの機関
- NT1 スウェーデンの機関
- NT1 スペインの機関
- NT1 スロバキアの機関
 - NT2 スロバキア共和国サイクロトロンセンター
 - NT2 javyss社
 - NT2 ujd (スロバキア原子力規制局)
 - NT2 vuje (スロバキア原子力発電研究所)
- NT1 スロベニアの機関
- NT1 タイの機関
- NT1 チェコの機関
 - NT2 suj b (チェコ原子力安全局)
 - NT2 u j v (チェコ共和国原子力研究所)
 - NT2 uvvvr (放射性同位元素研究・生産・応用研究所)
- NT1 チュニジアの機関
- NT1 チリの機関
- NT1 デンマークの機関
 - NT2 デンマーク原子力委員会
 - NT2 リソ国立研究所

- NT3 リソ研究所
- NT1 ドイツの機関
 - NT2 カールスルーエ研究所
 - NT2 ドイツ施設・原子炉安全協会
 - NT2 ユーリッヒ研究所
 - NT2 原子炉安全委員会
 - NT2 放射線障害防止委員会
 - NT2 連邦放射線障害防止局
 - NT2 ippg (カーンヒンク研究所)
 - NT2 wak (カールスルーエ再処理工場)
 - NT2 zfi (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツィヒ
 - NT2 zfk (ロッセンドルフ原子力研究所)
- NT1 トルコの機関
 - NT2 トルコ原子力機関
- NT1 ニュージーランドの機関
- NT1 ノルウェーの機関
- NT1 パキスタンの機関
- NT1 パラグアイ共和国機関
 - NT2 パラグアイcnea (原子力委員会)
- NT1 ハンガリーの機関
 - NT2 atomki (ハンガリー原子力研究所)
- NT1 バングラデシュの機関
- NT1 フィリピンの機関
 - NT2 フィリピン原子力研究所
 - NT3 フィリピン原子力委員会
 - NT3 フィリピン原子力研究所
- NT1 フィンランドの機関
- NT1 ブラジルの機関
 - NT2 ブラジルcnen
 - NT2 ブラジルlnls
 - NT2 ブラジル原子力開発公社
- NT1 フランスの機関
 - NT2 アレバnc社
 - NT3 アレバnc社・ビエールラット
 - NT3 アレバnc社・マルクール
 - NT3 アレバnc社・マルベシ
 - NT3 アレバnc社・ミラマ
 - NT3 アレバnc社・ラハーグ
 - NT2 フランス電力庁
 - NT2 cea (フランス原子力庁)
 - NT3 ceaカダラッシュ原子力研究センター
 - NT3 ceaグルノーブル原子力研究センター
 - NT3 ceaサクレ原子力研究センター
 - NT3 ceaピエールラット原子力研究センター
 - NT3 ceaブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター
 - NT3 ceaフォントネ・オ・ローズ原子力研究センター
 - NT3 ceaマルクール原子力研究センター
 - NT3 ceaラハーグ原子力研究センター
- NT1 ブルガリアの機関
- NT1 ベトナムの機関
- NT1 ベルギーの機関
- NT1 ポルトガルの機関
- NT1 ポーランドの機関
 - NT2 ポーランド原子力庁
- NT1 マケドニアの機関

- NT1 マレーシアの機関
- NT2 *mint* (マレーシア原子力技術研究所)
- NT2 *puspati* (マレーシア原子力研究センター)
- NT1 メキシコの機関
- NT1 モロッコの機関
- NT1 ヨルダンの機関
- NT1 ラトビアの機関
- NT1 リトアニアの機関
- NT1 ルーマニアの機関
- NT1 レバノンの機関
- NT1 ロシアの機関
- NT2 ロシア原子力・放射線安全監視国家委員会 *rossii*
- NT2 ロシア原子力
- NT2 国立研究センター・クルチャトフ研究所
- NT3 ペテルスブルグ原子物理学研究所
- NT3 *ihep* (セルプコフ高エネルギー研究所)
- NT3 *itep* (理論・実験物理研究所)
- NT1 英国の機関
- NT2 英国国立物理学研究所
- NT2 英国石炭会社
- NT2 英国 *ni* (原子力施設検査局)
- NT2 *bnfl* (英国原子燃料会社)
- NT2 *ncsr* (国立システム信頼性センター)
- NT2 *nrb* (英国放射線防護委員会)
- NT2 *ukaea* (英国原子力公社)
- NT3 カラム研究所
- NT3 *aere* (ハーウェル原子力研究所)
- NT1 韓国の機関
- NT2 *kaeri* (韓国原子力研究所)
- NT1 中国の機関
- NT2 中国 *nnsa* (国家核安全局)
- NT2 *ciae* (中国原子能科学研究院)
- NT1 南アフリカ共和国の機関
- NT1 日本の機関
- NT2 *jaea* (日本原子力研究開発機構)
- NT2 *jaeri* (日本原子力研究所)
- NT2 *jnc* (核燃料サイクル開発機構)
- NT2 *jnes* (原子力安全基盤機構)
- NT2 *jnsda*
- NT2 *kek* (高エネルギー加速器研究機構)
- NT2 *pnc* (動力炉・核燃料開発事業団)
- NT1 米国の機関
- NT2 テネシー溪谷開発公社
- NT2 国立科学基金
- NT2 米国 *niosh* (米国労働安全衛生研究所)
- NT2 米国エネルギー省
- NT3 アイダホ国立研究所
- NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
- NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
- NT3 アラスカ州電力管理局
- NT3 エイムズ研究所
- NT3 オークリッジ保護区
- NT3 カンザスシティープラント
- NT3 サバンナ・リバー工場
- NT3 サンディア国立研究所
- NT4 サンディア研究所
- NT3 スタンフォード線形加速器センター
- NT3 セコイヤー *uf 6* 生産プラント
- NT3 ネバダ核実験場
- NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
- NT3 パデューカ濃縮工場
- NT3 パンテックスプラント
- NT3 ハンフォード技術開発研究所
- NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- NT3 パートルズビルエネルギー技術センター
- NT3 ピッツバーグエネルギー技術センター
- NT3 ピネラスプラント
- NT3 フェルミ研究所
- NT3 ベッティ電力研究所
- NT3 ボンズヴィル電力管理局
- NT3 ポーツマスガス拡散プラント
- NT3 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
- NT3 マウンド実験室
- NT3 モーガンタウンエネルギー技術センター
- NT3 ララミーエネルギー技術センター
- NT3 ララミーエネルギー研究センター
- NT3 ローレンス・パークレー研究所
- NT3 ローレンス・リバモア国立研究所
- NT4 ローレンス・リバモア研究所
- NT3 ロッキーフラット核兵器工場
- NT3 核燃料物質生産センター
- NT3 吸入毒物学研究研究所
- NT3 南西地域電力管理事業団
- NT3 南東地域電力管理事業団
- NT3 米国エネルギー省環境測定研究所
- NT3 米国エネルギー省監査総監部
- NT3 米国エネルギー省現地事務所
- NT3 米国エネルギー情報局
- NT3 米国エネルギー普及局
- NT3 米国経済規制管理
- NT3 米国国立再生可能エネルギー研究所
- NT3 米国西部地域電力事業団
- NT3 米国 *ferc* (連邦エネルギー規制委員会)
- NT3 米国 *msha* (鉱山保安衛生局)
- NT3 米国 *niper* (石油とエネルギー国立研究所)
- NT3 *anl* (アルゴンヌ国立研究所)
- NT3 *bnl* (ブルックヘブン国立研究所)
- NT3 *hapo* (ハンフォード原子製品作動)
- NT3 *kapl* (クノール原子力研究所)
- NT3 *lanl* (ロスアラモス科学研究所)
- NT3 *orgdp* (オークリッジガス拡散炉)
- NT3 *ornl* (オークリッジ国立研究所)
- NT3 *usur* (合衆国ウラン元素登録)
- NT3 *wipp* (廃棄物隔離パイロットプラント)
- NT3 *y-12* プラント
- NT2 米国科学アカデミー
- NT2 米国海軍研究試験所
- NT2 米国核データ網
- NT2 米国合成燃料公社
- NT2 米国財務省
- NT3 米国 *irs* (内国歳入庁)
- NT2 米国退役軍人省
- NT2 米国郵政公社
- NT2 米国連邦電力委員会
- NT2 米国連邦放射線審議会
- NT2 米国 *aec* (原子力委員会)
- NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
- NT3 エイムズ研究所
- NT3 サバンナ・リバー工場
- NT3 サンディア研究所
- NT3 セコイヤー *uf 6* 生産プラント
- NT3 パデューカ濃縮工場
- NT3 ベッティ電力研究所
- NT3 マウンド実験室
- NT3 ローレンス・パークレー研究所
- NT3 ローレンス・リバモア研究所
- NT3 ロッキーフラット核兵器工場
- NT3 核燃料物質生産センター
- NT3 *anl* (アルゴンヌ国立研究所)
- NT3 *bnl* (ブルックヘブン国立研究所)
- NT3 *hapo* (ハンフォード原子製品作動)
- NT3 *kapl* (クノール原子力研究所)
- NT3 *ornl* (オークリッジ国立研究所)
- NT3 *y-12* プラント
- NT2 米国 *ceq* (環境問題委員会)
- NT2 米国 *cia* (中央情報局)
- NT2 米国 *doa* (農務省)
- NT3 米国林野部
- NT3 米国 *rea* (農村電化部)
- NT2 米国 *doc* (商務省)
- NT3 米国 *nbs* (国立標準局)
- NT2 米国 *dod* (国防総省)
- NT3 米国陸軍工兵隊
- NT2 米国 *doi* (内務省)
- NT3 米国鉱山部
- NT3 米国水資源開発部
- NT3 米国 *fw* (魚類野生生物局)
- NT3 米国 *gs* (地質調査所)
- NT3 米国 *osm* (露天採掘開拓・推進事務所)
- NT2 米国 *doj* (司法省)

NT3 米国連邦捜査局
 NT2 米国d o l (労働省)
 NT3 米国o s h a (労働安全・衛生局)
 NT2 米国d o s (国務省)
 NT2 米国d o t (運輸省)
 NT3 合衆国沿岸警備隊
 NT3 米国f a a (連邦航空局)
 NT2 米国e p a (環境保護庁)
 NT2 米国e r d a (エネルギー研究開発庁)
 NT3 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
 NT3 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
 NT3 エイムズ研究所
 NT3 オークリッジ保護区
 NT3 カンザスシティープラント
 NT3 サバンナ・リバー工場
 NT3 サンディア研究所
 NT3 スタンフォード線形加速器センター
 NT3 セコイヤーu f 6生産プラント
 NT3 バッテルコロンバス研究所
 NT3 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
 NT3 バデューカ濃縮工場
 NT3 パンテックスプラント
 NT3 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
 NT3 ビネラスプラント
 NT3 ベッティ電力研究所
 NT3 ポーツマスガス拡散プラント
 NT3 マウンド実験室
 NT3 ララミーエネルギー研究センター
 NT3 ローレンス・バークレー研究所
 NT3 ローレンス・リバモア研究所
 NT3 ロッキーフラット核兵器工場
 NT3 核燃料物質生産センター
 NT3 a n l (アルゴン国立研究所)
 NT3 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
 NT3 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
 NT3 k a p l (クノール原子力研究所)
 NT3 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
 NT3 o r n l (オークリッジ国立研究所)
 NT3 y-12プラント
 NT2 米国f e a (連邦エネルギー公社)
 NT2 米国f e m a (連邦緊急事態管理庁)
 NT2 米国g a o (会計検査院)
 NT2 米国g s a (共通役務庁)
 NT2 米国h e w (保健・教育・福祉省)
 NT3 米国f d a (食品・薬品局)
 NT2 米国h u d (住宅・都市開発省)
 NT2 米国j c a e (上下両院合同原子力委員会)
 NT2 米国n a s a (航空宇宙局)

NT2 米国n c r p (放射線防護測定審議会)
 NT2 米国n o a a (海洋・大気局)
 NT2 米国n r c (原子力規制委員会)
 NT2 米国o t a (技術評価局)
 NT2 a c d a (米国武器規制・軍縮庁)
 NT2 o r a u (オークリッジ連携大学)
 NT2 o r i n s (オークリッジ原子力研究所)
 RT 原子力施設事業者
 RT 国家政府
 RT 国際機関

国家酸性雨降水量査定プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
 USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

国家省エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 1992年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 米国国家省エネルギー政策法

国家省エネルギー優遇法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 BT1 法律
 RT エネルギー保存
 RT 金銭的誘因

国家政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1978-03-09
 地方自治体かつまた州政府との区別をするために必要なときに限定。
 UF 連邦支出
 UF 連邦政府
 RT 規則
 RT 公務員
 RT 国家機関
 RT 州政府
 RT 制度的部門
 RT 政策
 RT 地方自治体
 RT 中央計画経済
 RT 米国連邦援助計画
 RT 立法

国家石炭モデル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 BT1 エネルギーモデル
 RT 石炭

国家統制

*BT1 原子力規制
 RT 原子炉デコミッションング
 RT 原子炉稼働
 RT 原子炉解体

国境を越えた汚染

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 USE 越境汚染

国際エネルギー機関

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-03-11
 UF i e a (国際エネルギー機関)
 BT1 国際機関
 RT エネルギー政策
 RT エネルギー不足
 RT e t d e (エネルギー技術データ交換計画)
 RT o e c d (経済協力開発機構)

国際トカマク型装置

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-12-10
 国際トカマク炉。
 UF 国際トカマク炉
 *BT1 トカマク型装置

国際トカマク炉

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
 USE 国際トカマク型装置

国際リニアコライダー

2015-09-08
 最大衝突エネルギー500 GeV で計画中のリニア電子・陽電子コライダー。
 UF i l c (国際リニアコライダー)
 *BT1 リニアコライダー

国際宇宙ステーション

2005-10-13
 UF i s s (国際宇宙ステーション) 軌道ステーション
 *BT1 宇宙船
 BT1 衛星

国際海事機関

2001-07-19
 USE i m o (国際海事機関)

国際海事協議機関

1993-11-08
 USE i m o (国際海事機関)

国際核データ委員会

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1978-01-23
 UF i n d c (国際核データ委員会)
 BT1 国際機関
 RT 核データ収集
 RT 国際協力
 RT 米国核データ網

国際核融合超電導磁石試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08
 I F S M T F (国際核融合超電導磁石試験施設)。1979年2月から1997年3月まで、LARGE COIL PROGRAM はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 試験施設

国際管理

*BT1 原子力規制
 RT 国際協力

国際関係

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06
 各国間の問題の政治的側面。
 UF 国際問題
 UF 勢力均衡
 RT 国際協定
 RT 国際協力
 RT 戦略兵器制限条約協議
 RT 貿易

国際機関

1998-06-10
 UF 米州機構
 UF o a s (米州機構)
 UF c c m s (現代社会の諸問題に関する委員会)
 NT1 アラブの原子力機関
 NT1 ウラン研究所
 NT1 ユーロディフ (ヨーロッパウラン濃縮機構)
 NT1 ユネスコ

NT1 欧州連合
 NT2 ユーラトム (ヨーロッパ原子力共同体)
 NT2 域内市場
 NT2 e c s c (欧州石炭鋼共同体)
 NT1 国際エネルギー機関
 NT1 国際核データ委員会
 NT1 国際電気標準会議
 NT1 国際連合
 NT1 世界エネルギー協議会
 NT1 世界銀行
 NT1 a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)
 NT1 c e n (欧州標準化委員会)
 NT1 c e r n (ヨーロッパ合同原子核研究機関)
 NT1 c o m e c o n (共産圏経済相互援助会議)
 NT1 c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)
 NT1 e s a (欧州宇宙機関)
 NT1 e s a r d a (欧州保障措置研究開発機構)
 NT1 f a o (国際連合食糧農業機関)
 NT1 f o r a t o m (欧州原子力産業会議)
 NT1 i a e a (国際原子力機関)
 NT2 モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)
 NT2 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
 NT2 i c t p (国際原子力機関国際理論物理センター)
 NT1 i c r p (国際放射線防護委員会)
 NT1 i c r u (国際放射線単位測定委員会)
 NT1 i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)
 NT1 i l o (国際労働機関)
 NT1 i m o (国際海事機関)
 NT1 i r p a (国際放射線防護学会)
 NT1 i s o (国際標準化機構)
 NT1 j i n r (ドブナ合同原子核研究所)
 NT1 n a t o
 NT1 o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
 NT1 o e c d (経済協力開発機構)
 NT2 n e a (原子力機関)
 NT1 o l a d e (ラテンアメリカ・エネルギー機関)
 NT1 o p e c (石油輸出国機構)
 NT1 u n d p (国連開発計画)
 NT1 u n e p (国際連合環境計画)
 NT1 u n i d i r (国連軍縮調査研究所)
 NT1 u n i d o (国連工業開発機関)
 NT1 u n s c e a r (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)
 NT1 w a n o (世界原子力発電事業者協会)
 NT1 w e n r a (西欧原子力規制者会議)
 NT1 w h o (国連世界保健機関)
 NT1 w m o (世界気象機関)
 RT 加盟国
 RT 国家機関
 RT 国際協力
 RT 連携研究プログラム

国際規則

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15

*BT1 規則

NT1 o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

国際協定

国際機関が関与する協定を含む。できる限り、協定に関連する国名や組織名を表現せよ。

BT1 協定

NT1 原子力協定

NT1 多国間協定

NT2 パリ協定

NT2 リオ宣言

NT2 京都議定書

NT2 原子力の安全に関する条約

NT2 b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

NT2 b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)

NT2 b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

NT2 c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

NT2 c e n n a (原子力事故早期通報条約)

NT2 c p p n m (核物質の防護に関する条約)

NT2 c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

NT2 l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

NT2 p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

NT2 s o l a s 条約 (海上人命安全条約)

NT2 u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

NT2 v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

NT1 二国間条約

NT1 i a e a 協定

RT ノーススター・プロジェクト

RT ラロトンガ条約

RT 外交政策

RT 核開発凍結

RT 国際関係

RT 国際協力

RT 条約

RT 連携研究プログラム

国際協力

1996-01-09

できる限り、協力に関連する国名や組織名を表現せよ。

BT1 協力

RT ユーロ市場

RT 外交政策

RT 技術移転

RT 軍事援助

RT 国際核データ委員会

RT 国際管理

RT 国際関係

RT 国際機関

RT 国際協定

RT 多国籍企業

RT 通商停止

RT 連携研究プログラム

RT d u m a n d (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

RT i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)

国際原子力安全条約

INIS: 2002-01-22; ETDE: 1999-12-15

USE 原子力の安全に関する条約

国際原子力機関

1993-11-08

USE i a e a (国際原子力機関)

国際原子力機関サイバースドルフ研究所

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-05-23

UF i a e a サイバースドルフ研究所

*BT1 i a e a (国際原子力機関)

国際原子力機関国際理論物理センター

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i c t p (国際原子力機関国際理論物理センター)

国際原子力事象評価尺度

1995-05-10

UF i n e s (国際原子力事象評価尺度)

RT 核分裂生成物放出

RT 緊急時対応計画

RT 原子炉安全

RT 原子炉事故

RT 放射線防護

RT 放射能事故

国際原子力情報システム (i n i s)

1993-11-08

USE i n i s (国際原子力情報システム)

国際産業エネルギー消費者連合

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)

国際磁気圏研究

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 国際磁気圏研究

国際磁気圏研究

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1977-10-20

本研究は1976年-1978年まで実施。1990年12月まで、INTERNATL

MAGNETOSPHERIC STUDYがこの概念を表現するために使用された。

UF 国際磁気圏研究

UF i m s (国際磁気圏研究)

RT プラズマ圏

RT プラズマ圏界面

RT 磁気圏界面

RT 磁気圏尾

RT 磁気鞘

RT 地球磁気圏

RT 地球磁場

国際食物照射プロジェクト

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE *ifip* (国際食物照射プロジェクト)**国際太陽極大期**

INIS: 1990-12-17; ETDE: 1981-08-04

1979年10月が最初。1990年12月まで、INTERNATL SOLAR MAXIMUM YEARがこの概念を表現するために使用された。

UF *国際太陽極大年*

RT 太陽

RT 太陽周期

国際太陽極大年

INIS: 1990-12-17; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 国際太陽極大期

国際地球観測年UF *igy* (国際地球観測年)

RT 太陽

RT 地球物理学

国際放射線単位測定委員会

2006-05-22

USE *icru* (国際放射線単位測定委員会)**国際電気標準会議**

2004-09-14

UF *iec* (国際電気標準会議)

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 基準

RT 規格ドキュメント

RT *iso* (国際標準化機構)**国際標準化機構**

1993-11-08

USE *iso* (国際標準化機構)**国際放射線防護委員会**

1993-11-08

USE *icrp* (国際放射線防護委員会)**国際放射線防護学会**

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE *irpa* (国際放射線防護学会)**国際法**

1990-12-15

1990年12月まで、INTERNATIONAL LAWと綴られた。

BT1 法律

RT 条約

国際問題

INIS: 1994-09-09; ETDE: 1980-05-06

USE 国際関係

国際連合

1998-06-10

BT1 国際機関

RT ユネスコ

RT *ctbto* (包括的核実験禁止条約機関)RT *fao* (国際連合食糧農業機関)RT *iaea* (国際原子力機関)RT *ilo* (国際労働機関)RT *imo* (国際海事機関)RT *undp* (国連開発計画)RT *unep* (国際連合環境計画)RT *unidir* (国連軍縮調査研究所)RT *unido* (国連工業開発機関)RT *unscear* (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)RT *who* (国連世界保健機関)RT *wmo* (世界気象機関)**国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会**

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-11

USE *unscear* (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)**国際連合食糧農業機関**

2000-04-12

USE *fao* (国際連合食糧農業機関)**国際労働機関**

1993-11-08

USE *ilo* (国際労働機関)**国聖－1号炉**

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25

*BT1 沸騰水型原子炉

国聖－2号炉

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1976-03-25

*BT1 沸騰水型原子炉

国内安全保障

BT1 保障措置

国内供給

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11

地産地消。すなわち、産物は他国からの輸入を必要としない。

RT マーケット

RT 可用性

RT 国民総生産

RT 需要供給

RT 不足

RT 貿易

RT 輸出

RT 輸入

国内検出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08

国内の場所から収集された地震データのうち、包括的核実験禁止検証プロセスの一部。

*BT1 地震波検出

RT 核爆発

RT 核爆発探知

RT 地下爆発

RT 立ち入り検査

国内原油獲得プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28

USE エンタイトルメント・プログラム

国内総生産

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1978-02-14

消費者、政府、企業、諸外国による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。

SF 物的純生産

SF *nmp* (物的純生産)

RT マーケット

RT 経済発展

RT 国民総生産

RT 生産

国防UF *防衛*SF *国防産業法*

NT1 弾道ミサイル防衛

NT1 民間防衛

RT ミサイル地下格納庫

RT 宇宙兵器

RT 核兵器

RT 軍事援助

RT 軍用施設

RT 戦争

国防産業法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 国防

国防総省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE *defense* (国防総省)**国民一人当たり値**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-21

RT エネルギー消費

RT 経済分析

国民姿勢

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

USE 世論

国民総生産

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1976-01-23

消費者、政府、企業、諸外国や外国投資からの収益による商品やサービスに対する支出の面で計測された国の経済生産の総合計。

SF 物的純生産

SF *nmp* (物的純生産)

RT マーケット

RT 経済学

RT 経済機構

RT 経済発展

RT 国内供給

RT 国内総生産

RT 生産

国有化

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1980-06-06

公衆または私有活動の、補償の有無にかかわらず、政府による買収。

RT 経済政策

RT 政策

RT 中央計画経済

国立システム信頼性センター

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

国立システム信頼性センター。

USE *ncsr* (国立システム信頼性センター)**国立シンクロトロン光源研究所**

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

USE *nsrls* (国立シンクロトロン光源研究所)**国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン**

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

USE *naac* サイクロトロン**国立科学基金**

*BT1 米国の機関

国立研究センター・クルチャトフ研究所

2016-07-28
国立研究センター"クルチャトフ研究所"
、モスクワ、ロシア連邦。

- *BT1 ロシアの機関
NT1 ペテルスブルグ原子物理学研究所
NT1 i h e p (セルブコフ高エネルギー研究所)
NT1 i t e p (理論・実験物理学研究所)

国立原子力安全放射線障害防止局 (staat amt atomsicherheit und strahlenschutz)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-09
USE 連邦放射線障害防止局

国立原子力安全放射線障害防止局 (staatliches amt fuer atomsicherheit und strahlenschutz)

INIS: 1995-02-20; ETDE: 2002-06-13
USE 連邦放射線障害防止局

国立点火施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21
慣性閉じ込め核融合施設。
USE 米国慣性閉じ込め装置施設

国連開発計画

INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25
USE u n d p (国連開発計画)

国連気候変動枠組条約

2010-03-03
USE u n f c c c (国連気候変動枠組条約)

国連軍備縮小研究所

2006-01-31
USE u n i d i r (国連軍縮調査研究所)

国連世界保健機関

USE w h o (国連世界保健機関)

穀類

- UF 粒 (穀物)
*BT1 イネ科
NT1 イネ
NT1 オオムギ
NT1 カラスムギ
NT1 コムギ
NT1 トウモロコシ
NT1 モロコシ属
NT1 ライムギ
NT1 雑穀
RT ウスチラゴ属
RT そば
RT 作物
RT 春化处理
RT 小麦粉
RT 食品
RT 粒害虫駆除

黒クロム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 黒色被覆

黒ニッケル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
*BT1 黒色被覆
RT ニッケル
RT 太陽光吸収装置

黒雲母

雲母類の広く分散し、重要な造岩鉱物。
*BT1 雲母
RT 花崗岩

黒液

INIS: 2000-03-24; ETDE: 1993-03-04
USE パルプ廃液

黒鉛

- UF 黒鉛減速
BT1 鉱物
*BT1 炭素
RT ウィグナー効果
RT グラフェン
RT マトリクス材
RT 減速材
RT 固体潤滑剤
RT 黒鉛化
RT 耐火物
RT 炭素繊維

黒鉛化

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1975-11-11
RT 結晶・相変移
RT 黒鉛
RT 炭化

黒鉛減速

USE 黒鉛

黒鉛減速沸騰軽水冷却圧力管型大型出力型炉

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01
大型出力沸騰軽水冷却圧力管型黒鉛減速型炉
USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

黒鉛減速炉

- 1996-01-24
SF バークレー核実験室炉
SF 固体減速原子炉
SF b n 1 炉
SF s m r 炉
BT1 原子炉
NT1 アイオワウトル10炉
NT1 アンナ炉
NT1 ウィンズケール生産炉
NT1 グリーブ炉
NT1 セザール炉
NT1 ゼニス炉
NT1 ナトリウム黒鉛型炉
NT2 s r e 炉
NT1 ハイトレックス1号炉
NT1 ヒーロー炉
NT1 プロテウス炉
NT1 ヘクター炉
NT1 マリウス炉
NT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2 イグナリナー1号炉
NT2 イグナリナー2号炉
NT2 クルスクー1号炉
NT2 クルスクー2号炉
NT2 クルスクー3号炉
NT2 クルスクー4号炉
NT2 スモレンスクー1号炉
NT2 スモレンスクー2号炉
NT2 スモレンスクー3号炉
NT2 チェルノブイリ1号炉
NT2 チェルノブイリ2号炉
NT2 チェルノブイリ3号炉
NT2 チェルノブイリ4号炉

- NT2 ビリーピン炉
NT2 ベロヤルスクー1号炉
NT2 ベロヤルスクー2号炉
NT2 レニングラード1号炉
NT2 レニングラード2号炉
NT2 レニングラード3号炉
NT2 レニングラード4号炉
NT2 a p s 炉
NT2 n 炉
NT2 r p t 炉
NT2 u w t r 炉
NT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
NT2 ヴィダルー1号炉
NT2 ヴィダルー2号炉
NT2 サミット1号炉
NT2 サミット2号炉
NT2 シュメハウゼン-2号炉
NT2 ドラゴン炉
NT2 ピーチ・ボトム1号炉
NT2 フルトン1号炉
NT2 フルトン2号炉
NT2 ブレイン炉
NT2 超高温ガス冷却炉
NT2 a v r (ユーリッヒ) 炉
NT2 g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
NT2 h t r -10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT2 k a h t e r 炉
NT2 t h t r -300 炉
NT2 v g -400 炉
NT2 v g r -50 炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 b e p o 炉
NT1 b g r r 炉
NT1 b i g r 炉
NT1 b r -1 号炉
NT1 c p (シカゴパイル) -2号炉
NT1 e g c r 炉
NT1 f -1 炉
NT1 g c r (ガス冷却) 型炉
NT2 サン・ローラン-a1号炉
NT2 サン・ローラン-a2号炉
NT2 シノン-a1号炉
NT2 シノン-a2号炉
NT2 シノン-a3号炉
NT2 バンデロス-1号炉
NT2 ビュージェイ1号炉
NT2 マグノックス型炉
NT3 ウイルファ炉
NT3 オールドベリー-a 炉
NT3 コールダホール-a-1号炉
NT3 コールダホール-a-2号炉
NT3 コールダホール-b-3号炉
NT3 コールダホール-b-4号炉
NT3 サイズウェル-a 炉
NT3 ダンジネス-a 炉
NT3 チェペルクロス-1号炉
NT3 チェペルクロス-2号炉
NT3 チェペルクロス-3号炉
NT3 チェペルクロス-4号炉
NT3 トロースフィニド1号炉
NT3 ハンターストン-a 炉
NT3 バークレー1号炉
NT3 ヒンクリー・ポイント-a 炉
NT3 ブラッドウェル1号炉
NT3 ラティナ炉
NT3 東海第二1号機

NT2 a g r (改良型ガス冷却) 型炉
NT3 ウィンズケールw a g r 炉
NT3 コノーズ・キー- b 炉
NT3 ダンジネス- b 炉
NT3 トーネス炉
NT3 ハートルプール炉
NT3 ハンターストン- b 炉
NT3 ヒンクリー・ポイント- b 炉
NT3 ヘイシャム- a 炉
NT3 ヘイシャム- b 炉
NT2 g-1 号炉
NT2 g-2 号炉
NT2 g-3 号炉
NT1 h e w-305 炉
NT1 h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT1 h t l t r 炉
NT1 i e a-z p r 炉
NT1 i g r 炉
NT1 k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT1 m s r e 炉
NT1 n t r 炉
NT1 p c t r 炉 (物理定数試験用原子炉)
NT1 r b-1 号炉
NT1 s h c a 炉
NT1 s r-305 炉
NT1 u h t r e x 炉
NT1 x 10 炉

黒鉛実験炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03
 クルチャトフ市、東カザフスタン。
 USE i g r 炉

黒鉛繊維

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11
 USE 炭素繊維

黒鉛低エネルギー実験炉

1993-11-08
 USE グリープ炉

黒海

***BT1** 海
RT ウクライナ
RT グルジア共和国
RT ドナウ川
RT ドニエプル (dnieper) 川
RT トルコ共和国
RT ブルガリア共和国
RT モルドバ共和国
RT ルーマニア (romania)

黒核模型

***BT1** 原子核模型

黒砂

BT1 鉱物
BT1 砂
RT トール石
RT 磁鉄鉱
RT 閃ウラン鉱
RT 方トリウム石

黒色わい星 (黒色矮星)

***BT1** わい星 (矮星)

黒色腫

***BT1** 皮膚悪性腫瘍

黒色被覆

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 UF 黒クロム
BT1 被覆
NT1 黒ニッケル
RT 選択放射材料
RT 太陽光吸収装置

黒色頁岩

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1976-12-15
 UF アントリム頁岩
 UF デボン紀頁岩
***BT1** オイルシェール
RT チャタヌーガ累層
RT h y t o r t プロセス

黒人系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 UF アメリカの黒人
***BT1** 少数派
RT 社会学

黒体放射

UF 宇宙黒体放射
 SF 平均放射温度
***BT1** 電磁放射線
RT プランクの放射公式
RT 熱放射
RT 放射率

黒炭

1991-09-25
***BT1** 石炭
NT1 れき青炭 (瀝青炭)
NT1 無煙炭

骨

USE 骨格

骨炎 (放射線誘因)

USE 放射線骨壊死

骨芽細胞

USE 結合組織細胞

骨格

UF 骨
***BT1** 器官
NT1 けい骨 (脛骨)
NT1 外骨格
NT1 関節
NT1 脊椎
NT1 大腿骨
NT1 頭蓋骨
NT2 顎
RT 骨格疾患
RT 骨組織
RT 骨密度
RT 四肢

骨格化石

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
 USE 化石

骨格疾患

UF 骨疾患
 UF 軟骨肉腫
BT1 疾病
NT1 くる病
NT1 骨髄炎
NT1 骨粗鬆症
NT1 骨肉腫
NT1 脊椎炎

NT1 放射線骨壊死
RT リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
RT 関節
RT 骨格
RT 骨折
RT 骨組織

骨細胞

UF 骨細胞
***BT1** 結合組織細胞
RT 骨髄
RT 骨髄細胞
RT 骨組織

骨細胞

USE 骨細胞

骨疾患

USE 骨格疾患

骨髄

***BT1** 器官
***BT1** 造血機能
***BT1** 動物組織
RT 幹細胞
RT 形質細胞
RT 血液
RT 血球
RT 血球新生
RT 骨細胞
RT 骨髄細胞
RT 骨組織
RT 細網内皮系
RT 赤血球増加症
RT 柱骨
RT 白血病
RT 放射線症候群

骨髄炎

***BT1** 骨格疾患
RT 骨組織

骨髄細胞

UF 巨核球
 UF 赤芽球
***BT1** 結合組織細胞
RT 血球新生
RT 骨細胞
RT 骨髄
RT 生物指標

骨髄性白血病

***BT1** 白血病
RT フィラデルフィア染色体
RT 赤血球増加症

骨折

UF 破碎 (骨)
***BT1** 負傷
RT 骨格疾患
RT 骨密度

骨粗鬆症

***BT1** 骨格疾患
RT 骨組織
RT 骨密度
RT 骨密度計

骨組織

UF 骨端 (骨)
 UF 骨内膜

UF 骨膜
 *BT1 結合組織
 NT1 枝角
 NT1 柱骨
 RT カルシウム
 RT くる病
 RT リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
 RT 骨格
 RT 骨格疾患
 RT 骨細胞
 RT 骨髄
 RT 骨髄炎
 RT 骨粗鬆症
 RT 骨肉腫
 RT 骨密度
 RT 骨密度計
 RT 歯
 RT 象牙質
 RT 親骨性物質
 RT 副甲状腺ホルモン
 RT 副甲状腺機能亢進症
 RT 放射線骨壊死

骨端 (骨)

USE 骨組織

骨内膜

USE 骨組織

骨肉腫

*BT1 骨格疾患
 *BT1 肉腫
 RT 骨組織

骨盤

1999-04-06

BT1 体
 RT ぼうこう (膀胱)
 RT 雌性器
 RT 生殖腺
 RT 直腸

骨膜

USE 骨組織

骨密度

2013-11-13

BT1 ボディー構成
 RT 骨格
 RT 骨折
 RT 骨粗鬆症
 RT 骨組織
 RT 骨密度計

骨密度計

*BT1 生物医学ラジオグラフィ
 RT シンチスキャニング
 RT 骨粗鬆症
 RT 骨組織
 RT 骨密度

込め物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08

BT1 材料
 RT グラウチング
 RT ボーリング孔

昆虫

1996-07-08

UF カースト制度 (昆虫)
 UF 昆虫学
 *BT1 節足動物門

NT1 カゲロウ目
 NT1 鞘翅目
 NT2 カブトムシ
 NT3 コクヌストモドキ
 NT3 ワタミハナゾウムシ
 NT1 双翅目
 NT2 ハエ
 NT3 グロシナ属
 NT3 タマネギバエ
 NT3 ミバエ
 NT4 ウリミバエ
 NT5 オリーブミバエ
 NT4 カリブミバエ
 NT4 ショウジョウバエ
 NT4 ミバエ科セラティティス属チ
 チュウカイミバエ
 NT3 ラセンウジバエ
 NT2 蚊
 NT1 直翅目
 NT2 バッタ
 NT3 トノサマバッタ
 NT1 半翅目
 NT2 アブラムシ
 NT1 防翅目
 NT2 ゴキブリ
 NT1 膜翅目
 NT2 アリ
 NT2 スズメバチ
 NT2 ミツバチ
 NT1 鱗翅目
 NT2 ガ
 NT3 カイコ
 NT3 ニカメイチュウ
 NT3 ヒメハマキ
 NT3 マイマイガ属マイマイガ
 NT3 ワタノミムシ
 RT さなぎ
 RT フェロモン
 RT リケッチア
 RT 遺伝子制御
 RT 育成
 RT 化学受容器
 RT 化学誘引剤
 RT 害虫駆除
 RT 寄生者
 RT 昆虫分散
 RT 殺虫剤
 RT 疾病媒介動物
 RT 大量飼育
 RT 不妊男性技術
 RT 放射線駆除
 RT 有害生物防除
 RT 幼生
 RT 粒害虫駆除

昆虫学

USE 昆虫

昆虫分散

UF 分散 (昆虫)
 RT 挙動
 RT 昆虫
 RT 不妊昆虫リリース
 RT 不妊男性技術

根

RT 経根吸収
 RT 植物
 RT 土

根拠

2000-04-12

USE 電気アース

根粒菌属

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1986-01-24

*BT1 バクテリア
 RT マメ科
 RT 共生
 RT 窒素固定

梱包

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 詰め込み

梱包容器

RT 格納容器
 RT 実装規約
 RT 輸送

混合

CONFIGURATION MIXING でカバーされる概念には使用しない。

UF 混合
 RT ミキサーセトラ
 RT 拡散
 RT 攪拌
 RT 混合物
 RT 通気
 RT 溶解度
 RT 乱れ

混合

USE 混合

混合スペクトル型炉

UF 高速混合スペクトル炉

UF $b r - 3 - v n$ 号炉

BT1 原子炉

NT1 ブラウンフェリーー 1 号炉

NT1 ブラウンフェリーー 2 号炉

NT1 ブラウンフェリーー 3 号炉

NT1 a c p r (円形炉心バルス) 炉

NT1 d i o r i t 炉

NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉

NT1 o m r e 炉

NT1 r p t 炉

混合マトリクス (小林・益川)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-03-28

USE 小林・益川行列

混合メディア

USE 混合溶剤

混合角

2015-11-27

NT1 ニュートリノ混合角

NT1 ワインバーグ角

RT 混合比

混合機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

USE ミキサー

混合機能オキシダーゼ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30

UF 混合機能オキシダーゼ系

*BT1 オキシゲナーゼ

RT アリアル 4-モノオキシゲナーゼ

RT シトクロム

RT シトクロムオキシダーゼ

RT ミクロソーム

混合機能オキシダーゼ系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 混合機能オキシダーゼ

混合酸化燃料

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
他の酸化燃料と混合した二酸化ウラン。重要な場合には、酸化燃料を表すディスクリプタも用いる。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス

混合酸化燃料プラント

INIS: 1994-08-12; ETDE: 2002-03-28
USE 混合酸化燃料加工プラント

混合酸化燃料加工プラント

1994-08-12
1994年8月まで、MIXED OXIDE FUEL PLANTがこの概念を表現するために使用された。
UF 混合酸化燃料プラント
UF 酸化ウラン燃料プラント
*BT1 燃料成型加工施設

混合状態

2011-01-25
いくつかの純粋状態のブレンドに限定して記述できる量子状態。
BT1 量子状態
RT 密度行列

混合炭化燃料

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-02-23
重要な場合には、特定の炭化燃料を表すディスクリプタも用いる。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT コーラル再処理工場
RT 炭化ウラン
RT 炭化プルトニウム

混合窒化物燃料

1988-10-10
プルトニウム窒化物または他の窒化物と混合した窒化ウラン。重要な場合には他の窒化物を表すディスクリプタを用いよ。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT セラミックス
RT 窒化ウラン
RT 窒化プルトニウム

混合熱

UF 熱 (混合)
*BT1 エンタルピー
RT 溶解熱

混合燃焼

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1981-10-24
USE 共燃焼

混合比

BT1 無次元数
RT エネルギー準位遷移
RT ニュートリノ振動
RT ワインバーグ角
RT 混合角
RT 多極

RT 多極子
RT 分岐比
RT 崩壊
RT 粒子生成

混合物

BT1 分散
NT1 スラリー
NT2 燃料スラリー
NT1 均一混合物
NT2 溶液
NT3 プロセス解決
NT3 固溶体
NT3 高張液
NT3 浸出液
NT3 水溶液
NT3 等張液
NT3 燃料溶液
NT1 混合溶剤
NT1 二元混合物
RT 互換性
RT 混合

混合溶剤

UF 混合メディア
*BT1 混合物
BT1 溶媒

混床式イオン交換器

*BT1 イオン交換材料

混成共鳴

BT1 共鳴

混成炉

核分裂と核融合プロセスを自己持続的に制御している装置。
RT ハイブリッドシステム
RT ロータス施設
RT 核融合中性子源施設
RT 原子炉
RT 熱核融合炉

混相流

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-03-11
同一流路または配管内の二種類以上の流体相の同時の流れ。
BT1 流体流動
RT ガスフロー
RT 液体の流れ

混入 (遺伝子)

USE ハイブリッド形成法

混和機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-14
攪拌破碎および混合するために使用される装置。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE ミキサー
SEE 研削盤

混和性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE 溶解度

混和性フェーズ置換え

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
UF 混和性氾濫
BT1 流体圧入法
NT1 マイクロエマルジョン攻法
NT1 二酸化炭素噴射
RT 石油

RT 増進回収法

混和性氾濫

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1976-03-11
USE 混和性フェーズ置換え

差分法

UF 粗メッシュ法
*BT1 数値解
*BT1 反復法
RT 境界要素法
RT 計算格子
RT 数学
RT 節点展開法
RT 微分方程式
RT 有限要素法

査察

1996年5月まで、SURVEILLANCEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 管理 (検査)
SF 監視
NT1 供用期間中検査
NT1 立ち入り検査
RT ドイツ施設・原子炉安全協会
RT 確度
RT 勧告
RT 監査
RT 検証
RT 原子炉メンテナンス
RT 工業用x線撮影法
RT 校正
RT 材料試験
RT 仕様
RT 試験
RT 照射後試験
RT 性能試験
RT 認可
RT 非破壊試験
RT 標本抽出
RT 評価
RT 品質管理
RT 保障措置
RT 放射線モニタリング
RT 放射線防護
RT 法的側面
RT 予防衛生

査定額

USE 料金

砂

1984年8月から1997年2月まで、DUNESはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF 砂丘
NT1 オイルサンド
NT1 黒砂
RT コンクリート
RT リーフ
RT 沖積鉱床
RT 建築材料
RT 砂岩
RT 砂漠
RT 酸化ケイ素
RT 帯水層
RT 貯留岩
RT 土
RT 粘土

砂岩

UF シリカ質含有岩石

- UF 緊密砂
- *BT1 堆積岩
- NT1 硬砂岩
- RT シルト岩
- RT モンローズ石
- RT 間隙水
- RT 珪岩
- RT 砂

砂丘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
 サラサラの、風に飛ばされる顆粒状物質、通常は砂の低塚、リッジ、バンク、または丘。移動可能。1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 砂

砂固結

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 UF 固結(砂)
 RT 抗井封印
 RT 天然ガス井
 RT 油井

砂鉱床

- BT1 鉱床
- RT 沖積鉱床

砂糖

- USE サッカロース

砂漠

- BT1 乾燥地
- RT 気候
- RT 砂
- RT 砂漠化
- RT 陸上生態系

砂漠化

2013-11-27
 RT 砂漠

詐欺

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 BT1 犯罪

坐骨神経

- *BT1 神経
- RT 脚

座屈(構造的)

- USE 変形

座標

1975年12月から1997年2月まで、AZIMUTHはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 UF グリッド(座標)
 UF 位置(光学)
 UF 位置(無線)
 SF 方位角
 NT1 ハイレーニアースの座標
 NT1 曲線座標
 NT2 磁束座標
 NT1 地磁気座標
 NT1 直交座標
 RT 位置演算子
 RT 空間依存性
 RT 計算格子
 RT 実験室系
 RT 重心系(center-of-mass system)
 RT 数学
 RT 全地球測位システム

- RT 太陽圏

債権回収

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 RT 会計
 RT 監査
 RT 行政手続
 RT 調達
 RT 利率

催眠鎮静薬

- UF 鎮静薬
- *BT1 中枢神経系抑制薬
- NT1 クロルプロマジン
- NT1 コデイン
- NT1 パルピツール酸塩
- NT2 ネンブタール
- NT2 フェノバルビタール
- NT1 レセルピン
- RT 睡眠
- RT 精神安定薬
- RT 鎮痛薬
- RT 麻酔薬
- RT 麻薬

再・突入

- USE 再突入

再圧入

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1976-07-07
 USE 加圧

再加湿

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1976-08-24
 RT ドライアウト
 RT ホットスポット
 RT 伝熱
 RT 表面

再活性化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
 SEE 再生

再帰関係

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-03
 USE 帰納法的関係

再結合

電子の、正孔の、イオンの、基の、原子の、再結合。
 UF 中和(物理的)
 RT 電子捕獲
 RT 放射線化学

再結合器

- RT 原子炉冷却系
- RT 水

再結晶

- RT 結晶化
- RT 結晶成長
- RT 焼きなまし
- RT 熱処理

再懸濁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
 USE 粒子再懸濁

再懸濁(粒子)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-05-03
 USE 粒子再懸濁

再散乱

- BT1 散乱
- RT 核反応

- RT 核反応速度論
- RT 強い相互作用

再資源化

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1975-11-11
 RT エネルギー保存
 RT スクラップ
 RT マテリアルハンドリング
 RT 資源回収
 RT 資源保護
 RT 熱核融合燃料
 RT 廃棄物
 RT 廃棄物処理
 RT 廃棄物精油所
 RT 廃油

再処理

1996-07-18
 CARBOX PROCESS、DAREX PROCESS、FLUOROX PROCESS、FLUREX PROCESS、HERMEX PROCESS、NEPTEX PROCESS、PROMEX PROCESS、RAHYD PROCESS、SULFEX PROCESS、THERMOX PROCESSは、有効なディスクリプタであった。
 UF カーボックスプロセス
 UF サーモックスプロセス
 UF サルフェクス法
 UF ダレックスプロセス
 UF フルレックスプロセス
 UF プロメックスプロセス
 UF ヘルメックスプロセス
 UF 核不拡散型溶融塩/金属抽出
 UF 再利用(核燃料)
 UF 燃料再処理
 UF fluorox過程
 UF nep tex過程
 UF rahydプロセス
 SF アルコプロセス
 BT1 分離工程
 NT1 アメックス法
 NT1 シベックスプロセス
 NT1 ジルフレクス法
 NT1 セサミプロセス
 NT1 ソレックス法
 NT1 ダイアメックスプロセス
 NT1 ダベックス法
 NT1 タルスピーク法
 NT1 ピューレックス法
 NT1 フッ化物揮発法
 NT1 ユーレックスプロセス
 NT1 レドックス法
 NT1 塩化物揮発法
 NT1 高温化学処理
 NT1 airox(アトミックスイントーナショナル社酸化還元乾式再処理)
 NT1 csrexプロセス
 NT1 iodoxプロセス
 NT1 trame x法
 NT1 true x過程
 RT クローズド燃料サイクル
 RT ゴル・ゲル法
 RT バッカーズドルフ再処理工場
 RT プロセス制御
 RT ユーロケミック(欧州核燃料再処理会社)
 RT 核燃料サイクル
 RT 核物質管理
 RT 使用済燃料要素

RT 前処理工程
 RT 帯域精製
 RT 脱硝
 RT 脱被覆加工
 RT 燃料再処理工場
 RT 燃料再処理総合プログラム
 RT 溶媒抽出
 RT wak (カールスルーエ再処理工場)

再処理工場カールスルーエ

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE wak (カールスルーエ再処理工場)

再処理工場バックカースドルフ

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE バックカースドルフ再処理工場

再生

1981-11-26
 SF 再活性化
 RT スターリングエンジン
 RT 太陽熱エンジン
 RT 熱貯蔵
 RT 廃棄物処理
 RT 粒子生成

再生可能エネルギー資源

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-09-19
 1978年12月から1996年5月まで、RENEWABLE RESOURCES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SF グリーン電力
 SF 再生可能資源
 BT1 エネルギー源
 NT1 エネルギー作物
 NT1 バイオマス
 NT2 エネルギー作物
 NT1 水力発電
 NT1 水力発電
 NT1 太陽エネルギー
 NT1 地熱エネルギー
 NT1 潮力
 NT1 波力
 NT1 風力
 RT 植物
 RT 適正技術
 RT 米国合成燃料公社

再生可能資源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
 光合成によって生成された有機化合物もしくは光合成の産物由来の有機化合物で、植物または動物が作り出したもので人が利用するもの。1996年5月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE バイオマス
 SEE 再生可能エネルギー資源
 SEE 材料
 SEE 資源
 SEE 有機化合物

再生燃料電池

1992-05-20
 *BT1 燃料電池
 NT1 酸化還元燃料電池
 RT プロトン交換膜燃料電池

再生不良性貧血

USE 貧血症

再生 (生物学的)

USE 生物学的再生

再装荷可能燃料集合体

2003-10-21
 異なる交換可能な内部部品を備えたリング状要素で、交換可能部品の交換の後、さらに、運転のために炉心に再装荷可能。
 BT1 燃料集合体

再注入

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
 RT 液体廃棄物
 RT 地中処分
 RT 注入井
 RT 廃棄物処分
 RT 廃水

再突入

UF 再・突入
 RT パラシュート
 RT プラズマさや
 RT ミサイル
 RT ロケット
 RT 宇宙船
 RT 宇宙飛行
 RT 空気力学
 RT 融蝕

再突入ビークル

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1975-12-16
 *BT1 宇宙船
 RT ミサイル
 RT 飛行試験

再発電

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
 SEE 太陽熱再発電

再販業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-09-28
 UF 卸売業者
 UF 卸売仕入人
 UF 卸売販売人
 BT1 販売業者
 RT マーケット
 RT 競争
 RT 経済学
 RT 産業
 RT 民間営利部門

再利用 (核燃料)

2000-04-12
 USE 再処理

再緑化

1976-07-16
 以前の植生を剥奪された土地に、新しい植生の覆いを提供するプロセス。
 RT グランドカバー
 RT 植物
 RT 侵食防止
 RT 森林減少
 RT 土壌保全
 RT 埋め立て
 RT 優勢種

最高事故

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-29
 USE 過渡過電力事故

最高粒子

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1985-08-09
 量子数 T がゼロではない粒子。
 *BT1 仮説粒子

NT1 tクォーク
 NT2 tアンチクォーク
 RT トポonium
 RT ビューティ粒子
 RT フレーバーモデル

最終需要部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
 下記に示されたような特定のディスクリプタを見よ。
 SEE 運輸部門
 SEE 家庭部門
 SEE 産業
 SEE 民間営利部門

最終処理施設 液体放射性廃棄物 モホフチェ

2012-11-27
 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設。
 USE モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設

最終貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-05-11
 USE 廃棄物処分

最小化

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1982-08-11
 BT1 最適化
 RT 増強

最小自乗近似

*BT1 最尤法フィット
 RT プロニー法

最新化

INIS: 1979-04-27; ETDE: 2002-06-13
 USE 改装

最大吸入量

UF $m i q$ (最大吸入量)
 *BT1 安全基準
 RT 吸入
 RT 放射能

最大許容レベル

UF $m p l$ (最大許容レベル)
 *BT1 安全基準
 RT 放射能

最大許容活動

*BT1 安全基準
 RT 活動レベル
 RT 放射能

最大許容身体負荷量

UF $m p b b$ (最大許容身体負荷量)
 *BT1 安全基準
 RT 身体負荷量
 RT 保持
 RT 放射能

最大許容摂取

UF $m p i$ (多光子イオン化)
 *BT1 安全基準
 RT 摂取
 RT 放射能

最大許容線量

UF $m p d$ (最大許容線量)
 *BT1 安全基準
 RT 最大許容被曝量
 RT 線量限度

RT 放射線量

最大許容濃度

UF *m p c* (最大許容濃度)
*BT1 安全基準

最大許容被爆量

UF *m p e* (最大許容被爆)
*BT1 安全基準
RT 最大許容線量
RT 積算線量
RT 放射線量

最大許容放射能汚染

UF *m a c* (最大許容放射能汚染)
*BT1 安全基準
*BT1 放射能汚染規制
RT 放射能汚染

最大想定事故

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。
USE 設計基準事故

最適化

1982年9月から1997年3月まで、OPERATIONS RESEARCH は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF オペレーションズ・リサーチ
NT1 最小化
RT パラメトリック分析
RT 遺伝的アルゴリズム
RT 改修
RT 緩和措置
RT 規制理論
RT 計画
RT 計量経済学
RT 最適制御
RT 制御
RT 制御系
RT 線形計画法
RT 増強
RT 動的計画法
RT 非線形計画法
RT 変分法
RT *a l a r a* (合理的に達成可能な限り低く)

最適技術

2013-08-28
RT テクノロジーアセスメント
RT 技術利用
RT 適正技術

最適制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
BT1 制御
RT 最適化

最尤法フィット

*BT1 数値解
NT1 最小自乗近似
RT 確率
RT 統計学

塞栓

RT 血液循環
RT 血管
RT 血管疾患
RT 血流
RT 循環器疾患
RT 放射線塞栓形成法

彩層

*BT1 太陽大気
RT プラージュ
RT 光球
RT 太陽
RT 太陽フレア

探掘研究方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
USE 脱硫

探掘道路

INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03
UF 道路 (探掘)
*BT1 トンネル
RT 坑道削進
RT 坑内探掘

探鉱

1996-01-24
NT1 オイルサンド探掘
NT1 オイルシェール探掘
NT1 オーガ探掘
NT1 坑内探掘
NT2 改良型探掘
NT2 後退式探掘
NT2 水平層探掘
NT2 短壁式採炭法
NT2 柱房式採炭法
NT2 長壁式採炭法
NT2 洞窟探掘
NT1 水力探鉱
NT1 石炭鉱業
NT1 溶解探鉱
NT1 露天探掘
RT ウラン鉱石
RT クレーター爆発
RT ベルトコンベア
RT 岩ハネ
RT 岩盤力学
RT 掘削
RT 鉱山
RT 鉱車
RT 鉱石構成
RT 産業
RT 酸性鉱山排水
RT 資源調査
RT 切羽
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地中爆発
RT 地盤支保
RT 頭出しマシン
RT 爆発性破砕
RT 被覆岩
RT 立坑掘削

探鉱

2000-03-27
SEE 資源調査

探石

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27
USE 露天探掘

探熱

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1975-08-19
UF 抽出 (熱)
RT 伝熱
RT 熱回収
RT 熱回収設備
RT 冷却

RT 冷却期間

栽培

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1977-12-22
RT 栽培技術
RT 作物
RT 農業

栽培技術

UF 耕作
UF 作付体系
UF 植物栽培
NT1 短期育成
NT1 養液栽培
RT 灌溉
RT 栽培
RT 作物
RT 耐乾燥性
RT 農業

栽培場 (バイオマス)

2013-04-29
USE バイオマス栽培場

歳差運動

NT1 ラーマー歳差運動
RT ジャイロスコープ
RT ミグマ装置
RT 回転
RT 軌道

災害

UF グローバルリスク
UF リスク
NT1 火災被害
NT1 健康被害
NT2 放射線障害
RT リスク評価
RT 圧力放出
RT 安全
RT 安全シャワー
RT 安全工学
RT 火災
RT 岩ハネ
RT 機能不全
RT 原子炉暴走
RT 広報活動
RT 事故
RT 信頼性
RT 人間工学
RT 責任
RT 損害
RT 保険
RT 謀略妨害行為
RT 倫理的側面
RT 労災補償

災害

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1978-06-14
大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火災、暴風雨など。1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 事故
SEE 自然災害

災害保険

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-10-03
BT1 保険
RT 事故

災害補償 (労働者)

USE 労災補償

災害 (想定外の自然)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
USE 想定外自然災害

砕岩

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1977-08-09
崩壊から直接得られるバラ材料 (岩片や有機粒子など)。
RT 環境物質
RT 生分解
RT 堆積物

砕氷船アルクチカ炉

INIS: 1984-08-27; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

砕氷船シベリヤ炉

INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-06-13
USE シベリヤ炉

砕氷船レーニン炉

USE レーニン炉

砕氷船レオニード・ブレジネフ炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 1994-09-12
USE レオニード・ブレジネフ炉

細菌病

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1981-01-12
UF パラチフス
*BT1 感染症
NT1 コレラ
NT1 ジフテリア
NT1 らい病
NT1 結核
NT1 腸チフス
NT1 破傷風
NT1 梅毒
NT1 淋病
RT バクテリア
RT レジオネラ・アニサ
RT レジオネラ菌
RT 抗生物質

細菌 (微生物)

USE 微生物

細胞リサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
酵母または他の微生物をリサイクルして生化学反応容器に戻す手法。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 嫌気性消化
SEE 発酵

細胞化学

1999-03-26
*BT1 生化学
RT フォイルゲン法
RT 細胞学

細胞外空間

1999-10-11
BT1 空間
RT コンパートメント
RT 浮腫

細胞核

UF 核 (細胞)
BT1 細胞成分
NT1 核小体
RT クロマチン
RT ヒト染色体
RT 亜細胞分布

RT 核酸
RT 染色体

細胞学

BT1 生物学
RT 遺伝学
RT 細胞化学
RT 細胞学的技術
RT 細胞成分
RT 細胞流システム
RT 植物細胞
RT 超微細構造変化
RT 動物細胞

細胞学的技術

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
NT1 バンド技術
NT1 染色体ソーティング
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 細胞流システム
RT 電子顕微鏡法

細胞形質転換

INIS: 1999-04-21; ETDE: 1985-11-19
NT1 発癌性形質転換
RT ウイルス性疾患

細胞殺滅

RT アポトーシス
RT 死

細胞質

BT1 細胞成分
RT プラスミド
RT ミトコンドリア
RT リボソーム

細胞小器官

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
USE 細胞成分

細胞成長抑制剤

USE 有糸分裂阻害薬

細胞成長 (動物)

USE 成長
USE 動物細胞

細胞成分

1997-06-19
UF 亜細胞オルガネラ
UF 細胞小器官
NT1 ゴルジ複合体
NT1 フィコビリソーム
NT1 プラスミド
NT1 ミトコンドリア
NT1 リボソーム
NT2 ミクロソーム
NT1 細胞核
NT2 核小体
NT1 細胞質
NT1 細胞壁
NT1 細胞膜
NT2 ミエリン
NT1 小胞体
NT2 筋質細網
NT1 微小管
NT1 葉緑体
RT リボソーム
RT 亜細胞分布
RT 細胞学
RT 細胞学的技術

RT 植物細胞
RT 食作用
RT 組織抽出物
RT 超遠心分離
RT 超微細構造変化
RT 動物細胞
RT 翻訳後修飾

細胞成 (植物)

USE 植物細胞
USE 成長

細胞増殖

UF 増殖 (細胞)
RT クローン化
RT コンカナバリン a
RT レプリコン
RT 細胞分裂
RT 植物性赤血球凝集素
RT 成長因子
RT 生体内

細胞毒

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 有糸分裂阻害薬

細胞内消化

BT1 消化
RT 食作用
RT 動物細胞

細胞培養

UF 培養 (細胞)
NT1 クローン細胞
NT1 同調培養
RT インビトロ (試験管内で)
RT クローン化
RT コロニー形成
RT メタン酸化細菌
RT 植物細胞
RT 生物学
RT 組織培養
RT 動物細胞
RT 突然変異誘発要因選別
RT 培地
RT 発がん細胞
RT 微生物
RT 融合細胞
RT c h o細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

細胞分化

RT アポトーシス
RT 遺伝子工学
RT 遺伝子増幅
RT 血球新生
RT 個体発生
RT 成長因子

細胞分裂

NT1 減数分裂
NT1 有糸分裂
RT ミトーゲン
RT 細胞増殖
RT 細胞分裂周期
RT 治療
RT 性染色体不分離
RT 生体内
RT 配偶子形成

細胞分裂周期

RT コンカナバリン a

RT レプリコン
 RT 細胞分裂
 RT 同期化
 RT 同調培養
 RT dna複製

細胞壁

UF 壁(細胞)
 BT1 細胞成分
 RT 細胞膜
 RT 植物細胞

細胞膜

1999-04-21

SF 膜理論
 BT1 細胞成分
 BT1 膜
 NT1 ミエリン
 RT ゴルジ複合体
 RT 垂細胞分布
 RT 細胞壁
 RT 放射受容体測定
 RT 膜透過孔

細胞流システム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-08-04

生物学的細胞試料からの個々の細胞流が、細胞学的物質のスクリーニングを可能にするチャンバを通して流れる流体流量装置。

UF フローサイトメーター
 RT 細胞学
 RT 細胞学的技術
 RT 植物細胞
 RT 染色体ソーティング
 RT 動物細胞

細胞(バクテリア)

USE バクテリア

細胞(固定化)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22

SEE 固定化細胞

細胞(植物)

USE 植物細胞

細胞(動物)

USE 動物細胞

細胞網細胞

USE 細胞網内皮系

細胞網内皮系

UF クッパー細胞
 UF 細胞網細胞
 *BT1 動物組織
 RT 心臓(脾臓)
 RT マクロファージ
 RT リンパ系
 RT リンパ節
 RT 肝臓
 RT 結合組織
 RT 骨髄
 RT 食作用
 RT 免疫系疾患

細胞流タイプコレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

UF オープンフローコレクタ
 UF トマソンコレクタ
 *BT1 平板型太陽熱集熱器

細粒化

UF 微細化(結晶粒)
 RT 結晶成長
 RT 熱処理
 RT 粒径

薬種

INIS: 2002-04-15; ETDE: 2002-03-26

USE アブラナ属

裁判沙汰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13

USE 訴訟

在庫

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

USE 目録

在来戦

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03

BT1 戦争

材料

1997-06-19

下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。

UF 成形材料
 SF 再生可能資源
 NT1 イオン交換材料
 NT2 液体イオン交換器
 NT2 混床式イオン交換器
 NT2 無機イオン交換体
 NT3 ゼオライト、沸石
 NT4 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石
 NT4 ヒューランダイト、輝沸石
 NT4 フォージャサイト、フォージャス沸石
 NT4 モルデナイト、モルデン沸石
 NT4 ワイラカイト
 NT4 濁沸石
 NT3 バーミキュライト、苦土蛭石
 NT3 ベントナイト
 NT3 ムル石
 NT3 モンモリロナイト
 NT2 有機イオン交換体
 NT3 ポリスチレン-dvb
 NT1 ウェザーストリップ
 NT1 シーリング材
 NT1 ドープ物質
 NT1 ナノ材料
 NT2 ナノ複合材料
 NT1 マトリクス材
 NT1 メタマテリアル
 NT1 レーザー材料
 NT1 外科器具
 NT1 核分裂性物質
 NT2 核分裂性物質
 NT1 環境物質
 NT1 強化材
 NT2 強化プラスチック
 NT2 鉄筋コンクリート
 NT1 月物質
 NT1 建築材料
 NT2 アドビレンガ
 NT2 コンクリート
 NT3 プレストレストコンクリート
 NT3 鉄筋コンクリート
 NT2 コンクリートブロック
 NT2 セメント
 NT3 ボルトランドセメント
 NT3 石こうセメント

NT2 レンガ
 NT1 原子炉材料
 NT2 核毒物
 NT3 可燃性毒物
 NT3 可溶性毒物
 NT3 核分裂生成毒物
 NT2 核燃料
 NT3 液体金属燃料
 NT3 合金核燃料
 NT4 ウラン・モリブデン燃料
 NT3 混合酸化物燃料
 NT3 混合炭化物燃料
 NT3 混合窒化物燃料
 NT3 使用済燃料
 NT3 事故耐性核燃料
 NT3 燃料溶液
 NT3 分散型核燃料
 NT3 変性燃料
 NT3 溶融塩燃料
 NT1 原料
 NT2 化学資源
 NT1 光色材料
 NT1 合成物質
 NT2 プラスチック
 NT3 アラミド
 NT3 テドラ
 NT3 テフロン
 NT3 ナイロン
 NT3 パースベックス
 NT3 プレクシグラス
 NT3 ベークライト
 NT3 ポリウレタン
 NT4 ハロセイン
 NT3 ポリスチレン
 NT3 ホルムバール
 NT3 マイラー
 NT3 ルサイト
 NT3 強化プラスチック
 NT3 熱可塑性
 NT2 合成岩石
 NT1 込め物
 NT1 磁性材料
 NT2 フェリ磁性物質
 NT3 フェライト
 NT2 強磁性物質
 NT2 反強磁性体材料
 NT1 遮蔽材
 NT1 焼結材料
 NT2 焼結アルミニウム粉
 NT1 親物質
 NT1 生物学的物質
 NT2 樹液
 NT2 森林堆積有機物
 NT2 生物学的廃棄物
 NT3 下水汚泥
 NT3 汗
 NT3 尿
 NT3 糞便
 NT3 有機質肥料
 NT2 組織抽出物
 NT2 体液
 NT3 リンパ
 NT3 胃酸
 NT3 汗
 NT3 牛乳
 NT3 血液
 NT4 血しょう
 NT5 血清
 NT4 血球
 NT5 血小板

- NT5 赤血球
 NT6 網赤血球
 NT5 白血球
 NT6 ナチュラルキラー細胞
 NT6 リンパ球
 NT6 好塩基性
 NT6 好酸性白血球
 NT6 好中球
 NT6 単球
 NT3 唾液
 NT3 胆汁
 NT3 尿
 NT3 脳脊髄液
 NT3 羊水
 NT1 組織等価物質
 NT1 相転移材料
 NT1 多孔性材料
 NT1 耐熱材
 NT2 耐熱合金
 NT3 インコロイ901
 NT3 ウディメット合金
 NT4 ウディメット500
 NT4 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT5 ウディメット700
 NT3 エンデューロ
 NT3 トペテ
 NT3 トリバロイ800
 NT3 レネイ80
 NT3 レネイ95
 NT3 鋼-cr16ni
 NT3 鋼-cr17ni4mo3
 NT3 鋼-cr18ni10-1
 NT3 鋼-cr12
 NT4 ステンレス鋼-403
 NT3 鋼-cr12moniv
 NT3 鋼-cr12mov
 NT4 合金-ht-9
 NT3 鋼-cr13
 NT4 ステンレス鋼-410
 NT3 鋼-cr13al
 NT4 ステンレス鋼-405
 NT3 鋼-cr15ni15motib
 NT3 鋼-cr16
 NT4 ステンレス鋼-430
 NT3 鋼-cr16ni13monbv
 NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT3 鋼-cr16ni16monb
 NT3 鋼-cr16ni8mo2
 NT4 ステンレス鋼-16-8-2
 NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT4 ステンレス鋼-17-4ph
 NT3 鋼-cr17mo
 NT4 ステンレス鋼-440
 NT3 鋼-cr17ni12mo3
 NT4 ステンレス鋼-316
 NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT4 ステンレス鋼-316l
 NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT3 鋼-cr17ni12monb
 NT3 鋼-cr17ni13
 NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT3 鋼-cr17ni7
 NT4 ステンレス鋼-301
 NT3 鋼-cr18ni10
 NT4 ステンレス鋼-18-10
 NT3 鋼-cr18ni10ti
 NT4 ステンレス鋼-321
 NT3 鋼-cr18ni11
 NT4 鋼-x6crni1811
 NT3 鋼-cr18ni11nb
 NT4 ステンレス鋼-347
 NT3 鋼-cr18ni11nbc
 NT4 ステンレス鋼-348
 NT3 鋼-cr18ni12
 NT4 ステンレス鋼-305
 NT3 鋼-cr18ni12ti
 NT3 鋼-cr18ni8
 NT4 ステンレス鋼-18-8
 NT3 鋼-cr18ni9
 NT4 ステンレス鋼-302
 NT3 鋼-cr18ni9ti
 NT3 鋼-cr19ni10
 NT4 ステンレス鋼-304
 NT3 鋼-cr19ni10-1
 NT4 ステンレス鋼-304l
 NT3 鋼-cr20ni11
 NT4 ステンレス鋼-308
 NT3 鋼-cr20ni11-1
 NT4 ステンレス鋼-308l
 NT3 鋼-cr21mn9ni6
 NT4 ステンレス鋼-21-6-9
 NT3 鋼-cr23ni14
 NT4 ステンレス鋼-309
 NT4 ステンレス鋼-309s
 NT3 鋼-cr23ni18
 NT3 鋼-cr25
 NT4 ステンレス鋼-446
 NT3 鋼-cr25ni20
 NT4 ステンレス鋼-310
 NT4 合金-hk-40
 NT3 鋼-cr2moninb
 NT3 鋼-cr2mov
 NT3 鋼-ni25cr20
 NT4 ステンレス鋼-20-25
 NT3 鋼-ni26cr15tiov
 NT4 合金-a-286
 NT3 鋼-nimocr
 NT3 合金-ni51cr48
 NT4 インコネル671
 NT3 合金-ni59cr30fe9
 NT4 インコネル690
 NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
 NT4 合金-in-100
 NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT4 ハステロイス
 NT3 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT4 ハイネス188合金
 NT3 合金-co60cr30w4
 NT4 ステライト6
 NT3 合金-co54cr20w15ni10
 NT4 ハイネス25合金
 NT4 合金-hs-25
 NT3 合金-d-979
 NT3 合金-fe46ni33cr21
 NT4 インコロイ800
 NT4 インコロイ802
 NT3 合金-fe44ni33cr21
 NT4 インコロイ800h
 NT3 合金-mo99
 NT4 合金-zm-2a
 NT4 合金-tzm
 NT3 合金-n-10m
 NT3 合金-n-9m
 NT3 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT4 インコロイ706
 NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT4 インコロイ825
 NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
 NT4 合金-in-939
 NT3 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT4 ニモニック105
 NT3 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイxr
 NT3 合金-ni50mo32cr15si3
 NT3 合金-ni59cr20co17ti2
 NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT4 合金-in-738
 NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT4 インコネル625
 NT3 合金-ni65cr25mo10
 NT4 ニモニック86
 NT3 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT4 インコネルx750
 NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT4 インコネル82
 NT3 合金-ni74cr13al6mo4
 NT4 インコネル713c
 NT3 合金-ni75cr12al6mo5
 NT4 インコネル713lc
 NT3 合金-ni76cr20ti2
 NT4 ニモニック80a
 NT3 合金-ni77cr20ti2
 NT3 合金-nt25a5
 NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT4 ニモニックpe16
 NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT4 ハステロイx
 NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT4 インコネル718
 NT3 合金-ni54cr22co13mo9
 NT4 インコネル617

NT3 合金-n i 54 m o 17 c r 16 f e 6 w 4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-n i 55 c r 19 c o 11 m o 10 t i 3
NT4 レネイ 4 1
NT3 合金-n i 58 c r 20 c o 14 m o 4 t i 3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-n i 60 f e 24 c r 16
NT4 ニクロム
NT3 合金-n i 70 m o 17 c r 7 f e 5
NT4 ハステロイ n
NT4 i n o r - 8
NT3 合金-n i 76 c r 15 f e 8
NT4 インコネル 6 0 0
NT3 合金-r a - 3 3 3
NT3 合金-s - 5 9 0
NT3 合金-s - 8 1 6
NT3 合金-v - 3 6
NT3 合金-z r 9 7 n b 3
NT3 合金-z r 9 8 s n - 2
NT4 ジルカロイ 2
NT3 合金-z r 9 8 s n - 4
NT4 ジルカロイ 4
NT1 炭素質材料
NT2 れき青質材料 (瀝青質材料)
NT3 オイルサンド
NT3 オイルシェール
NT4 黒色頁岩
NT3 ケローゼン
NT2 石炭
NT3 亜歴青炭
NT3 褐炭
NT4 亜炭
NT3 高硫黄石炭
NT3 黒炭
NT4 れき青炭 (瀝青炭)
NT4 無煙炭
NT3 低硫黄石炭
NT3 微粉炭
NT3 腐泥炭
NT4 ボッグヘッド炭
NT5 トルバナイト
NT4 燭炭
NT1 注封材料
NT1 同位体濃縮物質
NT2 濃縮ウラン
NT3 高濃縮ウラン
NT3 中等度濃縮ウラン
NT3 低濃縮ウラン
NT1 熱核融合炉材料
NT1 熱電材料
NT1 半導体材料
NT2 磁性半導体
NT2 有機半導体
NT2 n型伝導
NT2 p型導体
NT1 風防材料
NT1 複合材料
NT2 グラスファイバー
NT2 サーマット
NT3 t d ニッケル
NT3 t d ニッケルクロム
NT2 プレストレストコンクリート
NT2 超伝導合成物
NT2 鉄筋コンクリート
NT2 木材プラスチック複合体

NT2 c p c (コンクリート・プラスチック合成物)
NT1 放射性物質
NT2 核分裂生成物
NT2 放射性医薬品
NT2 放射性鉱物
NT3 ウラン鉱物
NT4 ウラノフェン
NT4 ウラントール石
NT4 ウラン黒
NT4 エカナイト
NT4 エルスウォールサイト
NT4 カーシューハイマライト
NT4 カールライト
NT4 ガスタン石
NT4 カルノー石
NT4 ギレミナイト
NT4 クラク石
NT4 コフィン石
NT4 コンプレイナサイト
NT4 サブガライト
NT4 シューパイ
NT4 ジャルマイト
NT4 スクロドフスカ石
NT4 センギーライト
NT4 ソディ石
NT4 ダビド石
NT4 チューコライト
NT4 ツヤム石
NT4 デイデリカイト
NT4 ナトロオツナイト
NT4 ノバセカイト
NT4 ハイソリヒ石
NT4 バセット石
NT4 パラ・シェップ石
NT4 ハリモンド石
NT4 ビリータイト
NT4 フェルガナ石
NT4 フォルマリール石
NT4 ブランネル石
NT4 ベクレル石
NT4 ベスプ石
NT4 マッキントシュ石
NT4 ムラサキウラン鉱
NT4 モクテツマ石
NT4 モンローズ石
NT4 ラウブ石
NT4 ランキル石
NT4 ロドクニカイト
NT4 人形石
NT4 閃ウラン鉱
NT5 ブレグガー鉱
NT5 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT4 燐灰ウラン石
NT4 燐苦土ウラン石
NT4 燐銅ウラン鉱
NT3 カイノス石
NT3 コルプサイト
NT3 トリウム鉱物
NT4 ウラントール石
NT4 エカナイト
NT4 チューコライト
NT4 トール石
NT5 ジニンジャイト
NT4 バスネス石
NT4 ブランネル石
NT4 フレヤ石

NT4 マイトランダイト
NT4 マッキントシュ石
NT4 モナズ石
NT4 リンドツク石
NT4 ロドクニカイト
NT4 褐簾石
NT4 水トリウム石
NT4 苗木石
NT4 方トリウム石
NT3 バスコ石
NT3 バデレー石
NT3 フェルスマイト
NT3 メラノバナダイト
NT3 金紅石
NT2 放射性廃棄物
NT3 アルファ汚染廃棄物
NT3 か焼廃棄物 (煨焼廃棄物)
NT3 高レベル放射性廃棄物
NT3 中レベル放射性廃棄物
NT3 低レベル放射性廃棄物
NT3 廃棄物形態
NT3 放射性流出物
NT1 有害物質
NT2 毒性材料
NT3 毒素
NT4 マイコトキシン
NT5 アフラトキシン
NT4 菌体内毒素
NT1 誘電材料
NT2 エレクトレット
NT2 強誘電性物質
NT2 反強誘電材料
NT1 粒状体
RT マテリアルハンドリング
RT 材料せん孔
RT 材料加工
RT 材料試験
RT 相互交換可能性
RT 物質収支

材料せん孔

UF せん孔 (材料)
BT1 機械加工
NT1 レーザードリル
NT1 削岩
RT ドリルビット
RT 材料
RT 地下ペネトレータ

材料バックリング

原子炉内の中性子密度分布の形式。材料のバックリングについては、*DEFORMATION* もしくは *FAILURES* を見よ。
BT1 バックリング

材料加工

金属加工と非金属加工。
UF 加工 (材料)
UF 成形 (材料)
BT1 製作
NT1 スウェーピング
NT1 圧延
NT1 圧縮成型
NT2 ホットプレス法
NT2 常温圧縮成形
NT1 延伸
NT1 押し出し加工
NT2 共押し出し
NT1 加工熱処理

NT1 磁気成形
 NT1 鍛造
 NT1 熱間加工
 NT1 爆発成形法
 NT1 被覆加工
 NT1 冷間加工
 NT2 ショットピーニング
 RT 機械加工
 RT 材料
 RT 成形
 RT 鋳造
 RT 変形

材料鉱物政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 法律

材料試験

UF 試験 (材料)
 BT1 試験
 NT1 押込試験
 NT1 機械試験
 NT2 衝撃試験
 NT3 シャルピー試験
 NT1 破壊試験
 NT2 シャルピー試験
 NT1 非破壊試験
 NT2 液体浸透探傷検査
 NT2 音響試験
 NT3 音響探傷試験
 NT3 超音波探傷検査
 NT2 過流探傷検査
 NT3 渦電流探傷検査
 NT2 工業用x線撮影法
 NT3 ガンマ線ラジオグラフィ
 NT4 ガンマ線燃料走査
 NT3 ベータ線ラジオグラフィ
 NT3 中性子ラジオグラフィ
 NT3 陽子線ラジオグラフィ
 NT3 x線透視法
 NT2 磁粉探傷試験
 NT2 電気系試験
 NT2 放射減衰試験
 NT2 冷熱試験
 NT3 凍結試験
 RT エマネーション法
 RT セラミック組織学
 RT 応力
 RT 金属組織学
 RT 光弾性
 RT 査察
 RT 材料
 RT 品質管理
 RT 腐食
 RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック
 RT s - n 線図

材料試験型炉

放射性環境での材料や機器の特性を試験

*BT1 照射炉
 NT1 オシリス炉
 NT1 グリープ炉
 NT1 ジュール・ホロビツク炉
 NT1 ゼファー炉
 NT1 ディドー炉
 NT1 トリガー1型ハンフォード炉
 NT1 ブルート炉

NT1 ヘクター炉
 NT1 マーリン炉
 NT1 モンダレー e l - 3号炉
 NT1 台湾研究用原子炉
 NT1 a t r 炉
 NT1 b r - 2号炉
 NT1 c p (シカゴバイル) - 2号炉
 NT1 d m t r 炉
 NT1 d r - 3号炉
 NT1 e w g - 1号炉
 NT1 f r g - 2号炉
 NT1 f r j - 2号炉
 NT1 g a シオアベッシー炉
 NT1 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉
 NT1 h f e t r (高中中性子束工学試験) 炉
 NT1 h f r (高中中性子束) 炉
 NT1 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT1 h w c t r 炉
 NT1 h w r (重水冷却重水減速研究) 炉
 NT1 i g r 炉
 NT1 i v v - 2m炉
 NT1 j m t r (材料試験) 炉
 NT1 j r r - 3号改造炉
 NT1 j r r - 3号炉
 NT1 k s t r 炉
 NT1 l p r 炉
 NT1 m t r (材料試験) 炉
 NT1 n b s r 炉
 NT1 n r x 炉
 NT1 p b r 炉
 NT1 r - 2号炉
 NT1 r v - 1号炉
 NT1 s m - 2号炉
 NT1 w r - 1号炉
 NT1 w w r - m - キエフ炉
 NT1 w w r - m - レニングラード炉

材料試験炉

USE j m t r (材料試験) 炉

材料試験炉アイダホ

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
 USE m t r (材料試験) 炉

材料試験炉日本

1993-11-09
 USE j m t r (材料試験) 炉

材料処理炉

望ましい特性の変化を得るために生産物質に定常照射する。
 *BT1 照射炉

材料 (ドープ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE ドープ物質

材料 (建築)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 建築材料

材料 (磁性)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 磁性材料

材料 (遮蔽)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 遮蔽材

材料 (多孔性)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 多孔性材料

材料 (半導体)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 半導体材料

材料 (反強磁性体)

2000-04-12
 USE 反強磁性体材料

材料 (反強誘電)

2000-04-12
 USE 反強誘電材料

材料 (複合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 複合材料

材料 (補強)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 強化材

材料 (誘電)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 誘電材料

財産権

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-12-11
 RT 所有権
 RT 水利権
 RT 法的側面
 RT 免許
 RT 立地承認

財政的援助

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-12-17
 1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 資金調達

財政的管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 USE 計画管理

財務データ

1992-09-01
 データフラッキング時のリテラリーインジケーターのNと組み合わせた場合に限定。

UF 資産
 SF 借り方
 SF 貸し方
 *BT1 数値データ
 RT 経済学
 RT 原子炉免許
 RT 予算

埼玉サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
 USE i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

埼玉調律重イオン線型加速器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
 USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

作付体系

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
 USE 栽培技術

作物

NT1 エネルギー作物
 RT グランドカバー
 RT サトウキビ

RT タバコ
 RT バイオマス栽培場
 RT 果実
 RT 穀類
 RT 栽培
 RT 栽培技術
 RT 収穫
 RT 春化处理
 RT 食品
 RT 土壤保全
 RT 農業
 RT 野菜
 RT 養液栽培

作用積分

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1986-04-11
 正規結合した座標に関するシステムの一
 般化運動量の積分の合計と等しい配置空
 間で、システムの軌道に関連した積分。
 BT1 積分
 RT 場の理論
 RT 力学

削岩

UF せん孔 (岩石)
 *BT1 材料せん孔
 BT1 穿孔
 RT さく井
 RT スパークドリル
 RT ドリル
 RT ボーリング孔
 RT 回転ドリル
 RT 回転掘削
 RT 地下ベネトレータ

削除 (染色体)

USE 染色体異常 (chromosomal
 aberrations)

柵

2006-06-27
 BT1 物理的防護装置
 RT 人間侵入
 RT 生物侵入

索引

文献全体が索引である文献に付与すべき
 である。
 BT1 ドキュメントタイプ
 RT ディレクトリ
 RT 情報検索

錯化剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
 USE キレート化剤

錯滴定

RT 複合体

撮像管

1996-07-08
 1996年7月まで、ICONOSCOPES および
 ORTHICONS は E T D E の有効なディスク
 リブタであった。
 UF アイコノスコープ
 UF オルシコン
 BT1 イメージ管
 NT1 ビジコン
 RT テレビジョン

殺菌

*BT1 食品加工

NT1 放射線照射殺菌
 RT 不妊化
 RT 保存

殺菌剤

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1980-03-04
 微生物を破壊する薬剤。
 UF 滅菌剤
 NT1 除菌剤
 NT1 消毒剤
 RT バクテリア
 RT 抗生物質
 RT 伝染性
 RT 不妊化

殺菌薬

BT1 農薬
 NT1 シクロヘキシミド
 RT 菌類
 RT 菌類病

殺虫剤

BT1 農薬
 NT1 アルドリル
 NT1 ケボン
 NT1 デイルドリル
 NT1 パラチオン
 NT1 マラチオン
 NT1 リンデン (殺虫剤除草剤)
 NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリ
 クロロエタン)
 RT 昆虫

雑音

NT1 バックグラウンドノイズ
 NT1 温度雑音
 NT1 地面振動
 NT1 電波雑音
 NT2 ホイッスラー電波
 NT2 空電
 RT ゆらぎ
 RT 水蒸気マフラ
 RT 騒音公害
 RT 騒音公害制御
 RT 騒音公害低減
 RT s n 比

雑音温度計

1978-11-24
 熱雑音のナイキスト定理に基づく操作。
 *BT1 温度計
 *BT1 炉内機器
 RT 温度測定

雑音量計

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1983-08-25
 BT1 測定器
 RT 音響測定
 RT 騒音公害

雑音 (原子炉)

USE 炉雑音

雑穀

*BT1 穀類

雑種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15
 USE 犬

雑草

BT1 植物

RT イネ科
 RT 除草剤

三フッ化ホウ素計数管

*BT1 中性子検出器
 *BT1 比例計数管
 RT 減速探知器

三角形形状

BT1 配置

三極真空管

BT1 電子管

三元合金系

BT1 合金系

三酸化ウラン

*BT1 酸化ウラン

三酸化硫黄

1992-05-22
 *BT1 酸化硫黄

三次回収

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23
 USE 増進回収法

三次元計算

UF 計算 (3次元)
 UF 3次元計算
 RT 随伴差分法
 RT 数学
 RT 多次元計算
 RT 大循環モデル

三次冷却材ループ

2018-03-19
 USE 三次冷却材回路

三次冷却材回路

2018-03-19
 UF 三次冷却材ループ
 *BT1 原子炉冷却系

三斜晶格子

*BT1 3次元格子

三重項

BT1 多重項

三重水素化

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1991-03-07
 *BT1 トリチウム化合物
 NT1 ヘリウム三重水素化
 NT1 三重水素化リチウム
 NT1 重水素三重水素化
 NT1 水素三重水素化

三重水素化リチウム

1976-02-05
 *BT1 三重水素化
 *BT1 水素化リチウム

三重水素化合物

USE トリチウム化合物

三重中性子

*BT1 多重中性子

三重点

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-07-08
 物質の固体相、液体相、気相が互いに
 平衡して共存する温度と圧力。
 RT 状態図
 RT 相転移

三重陽子

2000-03-29
 SEE トリトン
 SEE ヨーロッパイモリ (triturus)

三畳紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 *BT1 中生代

三層ガラス板

2013-01-02
 熱ロスを少なくするため、窓ガラスや太陽光集光パネルに使用される3層ガラス板(他の物質の場合も含む)。各々のガラス板間にある静止空気が有効な絶縁体として機能する。
 SF 断熱ガラス
 RT カバー
 RT ガラス
 RT 窓
 RT 風防材料
 RT 複層ガラス

三体核分裂

*BT1 核分裂

三体問題

BT1 多体問題
 RT エフィモフ効果
 RT ファデーエフ方程式

三大学メゾン研究施設

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1980-05-23
 USE triumfサイクロトロン

三方晶系格子

UF 菱面体格子
 *BT1 3次元格子

三粒子

USE クォーク

山

1996-06-26
 1996年6月まで、CARRIZO MOUNTAINSはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 UF カリッツォ山脈
 NT1 アパラチア山脈
 NT2 アディロンダック山地
 NT1 アペニン山脈
 NT1 アルプス山脈
 NT1 アンデス山脈
 NT1 ウィットウオータスランド
 NT1 ウラル山脈
 NT1 カスケード山脈
 NT2 セント・ヘレンズ山
 NT2 フッド山
 NT2 ベーカー山
 NT1 コロラド高原
 NT1 サンバーナディノ山脈
 NT1 ジェメズ山脈
 NT1 シェラネバダ・コロラド
 NT1 ヒマラヤ山脈
 NT1 ユッカマウンテン

NT1 ロッキー山脈
 RT 峡谷
 RT 造山運動
 RT 谷
 RT 氷冠
 RT 複雑地勢

山口ポテンシャル

UF 山口非局所ポテンシャル
 *BT1 核子・核子ポテンシャル
 RT 核子

山口非局所ポテンシャル

USE 山口ポテンシャル

山東ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
 USE m n s r - s d (山東) 炉

散逸率

BT1 無次元数
 RT エネルギー損失
 RT 熱損失

散布図

多次元データを2次元投影。
 *BT1 ダイアグラム
 NT1 アーガンド図
 NT1 ダリッツプロット
 NT1 ブリズムプロット

散漫散乱

2002-11-21
 強度なブラッグ反射の周囲に現れるハローや縞が示す逆格子空間における無秩序な回折広がり。
 *BT1 回折
 RT ブラッグ反射
 RT 弾性散乱
 RT 中性子回折
 RT 電子線回折
 RT 非干渉性散乱
 RT x線回折

散乱

1996-07-18
 1997年3月まで、KHURI REPRESENTATION およびHAYWOOD MODELはE T D Eの有効なディスクリプタであった。1996年8月まで、ZEMACH-GLAUBER FORMALISMはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SF クーリー表示
 SF ツェマツハ・グラウバー形式
 NT1 干渉性散乱
 NT2 ブリュアン効果
 NT2 レイリー散乱
 NT2 回折
 NT3 原子ビーム回折
 NT3 散漫散乱
 NT3 中性子回折
 NT3 電子線回折
 NT3 x線回折
 NT1 近接散乱
 NT1 後方散乱
 NT1 光散乱
 NT1 再散乱
 NT1 準弾性散乱
 NT1 小角散乱
 NT1 多重散乱
 NT1 弾性散乱
 NT2 ウィグナー散乱
 NT2 クーロン散乱
 NT2 コンプトン効果
 NT2 バーバ散乱
 NT2 ポテンシャル散乱
 NT2 メルレル散乱
 NT2 モット散乱
 NT2 ラザフォード散乱
 NT1 非干渉性散乱
 NT1 非弾性散乱
 NT2 デルブリュック散乱
 NT2 トムソン散乱
 NT2 共鳴散乱
 NT2 深非弾性散乱
 RT イオン散乱分析
 RT インパルス近似
 RT グラウバー理論
 RT グリーボフ・リバトフ関係
 RT しきいエネルギー
 RT ターゲット
 RT ビルドアップ
 RT ブランケンベックラー・シュガー方程式
 RT ブリンクマン・クラマース近似
 RT ボルン・オッペンハイマー近似
 RT ボルン近似
 RT ヨスト関数
 RT ラマン効果
 RT ランダウカーブ
 RT レーン・ロブソン理論
 RT レビンソンの定理
 RT 位相のずれ
 RT 陰影効果
 RT 核反応
 RT 逆散乱問題
 RT 共謀関係
 RT 共鳴グループ方法
 RT 結合チャンネルボルン近似
 RT 高エネルギー限界
 RT 散乱径
 RT 散乱振幅
 RT 四元運動量移行
 RT 実験室系
 RT 遮蔽
 RT 重心系 (center-of-mass system)
 RT 衝突
 RT 衝突パラメータ
 RT 詳細釣り合いの原理
 RT 摂動論
 RT 相互作用
 RT 断熱近似
 RT 低エネルギー限界
 RT 透熱近似
 RT 二体衝突方法
 RT 入射角 (incidence angle)
 RT 半古典論近似
 RT 部分波
 RT 分極非対称比
 RT 分光学因子
 RT 分散関係
 RT 放射散乱分析
 RT 迷光放射
 RT 輸送理論
 RT 有効測定範囲理論
 RT d w b a (ひずみ波ボルン近似)
 RT f s c 近似
 RT s 行列
 RT w k b 近似

散乱径

1999-07-20

- *BT1 長さ
- RT 散乱

散乱振幅

- BT1 振幅
- RT アーガンド関
- RT アイコナル近似
- RT ベネチアーノ模型
- RT レッジ極
- RT 交差対称性
- RT 散乱
- RT 準ポテンシャル方程式
- RT 線吸収模型
- RT 特異点
- RT 二元性
- RT 部分波
- RT 分散関係
- RT a b f s t 方程式
- RT s 行列

散乱日射

INIS: 1992-07-06; ETDE: 1979-10-23

大気横断中に散乱や反射された太陽放射

- *BT1 太陽束
- *BT1 太陽放射
- RT インソレーション
- RT 光散乱
- RT 直達日射

産科

- USE 婦人科学

産業

1979年9月から1997年3月まで、INDUSTRIAL PARKS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 工業部門
- SF 工業団地
- SF 最終需要部門
- NT1 オイルサンド産業
- NT1 オイルシェール産業
- NT1 ガラス産業
- NT1 ゴム工業
- NT1 セメント工業
- NT1 プラスチック産業
- NT1 飲料産業
- NT1 化学工業
- NT1 家具工業
- NT1 金属工業
- NT1 建築工業
- NT1 原子力産業
- NT1 航空宇宙産業
- NT1 鋳工業
- NT1 合成燃料産業
- NT1 自動車産業
- NT1 出版印刷業
- NT1 食品産業
- NT2 食肉産業
- NT2 乳業
- NT1 水産業
- NT1 製糖工業
- NT1 石炭産業
- NT1 石油産業
- NT2 l p g (液化石油ガス) 産業
- NT1 繊維工業
- NT1 太陽熱産業
- NT1 地熱産業
- NT1 天然ガス産業

NT2 液化天然ガス工業

- NT1 電力事業
- NT1 肥料工業
- NT1 風力産業
- NT1 木材製品製造業
- NT2 製紙業
- NT1 窯業
- RT テクノロジーアセスメント
- RT ビジネス
- RT 観光
- RT 技術移転
- RT 技術的影響
- RT 技術利用
- RT 経済発展
- RT 工業プラント
- RT 工業建築物
- RT 合弁事業
- RT 再販業者
- RT 採鉱
- RT 商業化
- RT 小規模事業者
- RT 小売業者
- RT 水素ベース経済
- RT 水平企業結合
- RT 製作
- RT 製造業者
- RT 燃料再処理工場
- RT 発展途上国
- RT 販売業者
- RT 副産物
- RT 労使関係
- RT i f i e c (国際産業エネルギー消費者連合)

産業医学

- BT1 医学
- RT 個人
- RT 事故
- RT 職業病
- RT 放射線防護
- RT 労働安全
- RT 労働条件

産業関係

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
USE 労使関係

産業廃棄物

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-10-01

- UF 都市廃棄物 (産業)
- SF 放出 (産業)
- BT1 廃棄物
- NT1 パルプ廃液
- RT スクラップ
- RT スクラップ金属
- RT 液体廃棄物
- RT 汚染物質
- RT 化学廃棄物
- RT 化学流出物
- RT 気体廃棄物
- RT 固体廃棄物
- RT 廃棄物固形燃料
- RT 排出税
- RT 排出量取引
- RT 有機性廃棄物

産業連関分析

INIS: 1999-01-27; ETDE: 1978-04-06

経済分析の一種。1999年1月まで、ECONOMIC ANALYSIS がこの概念を表現するために使用された。

SF オペレーションズ・リサーチ

- *BT1 経済分析
- RT エネルギー分析
- RT 経済機構
- RT 地域分析
- RT 発展途上国

酸ハロゲン化物

2000-04-12

1995年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE カルボン酸
- USE ハロゲン化物

酸ヨウ化物

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- *BT1 オキシハロゲン化物
- *BT1 ヨウ素化合物
- RT ヨウ化物
- RT 酸化ヨウ素
- RT 酸化物

酸化

- UF 不均化
- BT1 化学反応
- NT1 ばい焼
- NT1 燃焼
- NT2 パルス燃焼
- NT2 逆燃焼
- NT2 共燃焼
- NT2 原位置燃焼
- NT2 自然燃焼
- NT2 石炭酸素燃焼プロセス
- NT2 多段燃焼
- NT2 流動層燃焼
- RT アノキシア
- RT セサミプロセス
- RT パイオリクター
- RT 還元
- RT 酸化還元酵素
- RT 酸化還元電位
- RT 酸化還元反応 (redox reactions)
- RT 酸化剤
- RT 酸化防止剤
- RT 湿式酸化過程
- RT 腐食
- RT 腐食生成物
- RT 硫黄菌属酸化細菌
- RT 硫黄菌属鉄酸化細菌
- RT 硫酸化

酸化アクチニウム

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および OXIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化アメリカシウム

- *BT1 アメリカシウム化合物
- *BT1 酸化物

酸化アルミニウム

UF アルミナ
 UF イットリウムアルミニウムガーネット
 UF サイアロン
 BT1 アルミニウム化合物
 *BT1 酸化物
 RT アルミン酸塩
 RT コランダム
 RT スピネル
 RT ホーランド石
 RT 金緑石
 RT 酸化鋳物
 RT 統合型原位置処理

酸化アンチモン

BT1 アンチモン化合物
 *BT1 酸化物
 RT アンチモン酸塩

酸化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
 *BT1 酸化物
 NT1 合金 - i n - 8 5 3

酸化イリジウム

*BT1 イリジウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化インジウム

BT1 インジウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ウラン

1996-11-13

*BT1 ウラン化合物
 *BT1 酸化物
 NT1 三酸化ウラン
 NT1 二酸化ウラン
 NT1 八酸化三ウラン
 RT ウラン鋳物
 RT ウラン黒
 RT エルスウォールサイト
 RT カーシュハイマライト
 RT カールライト
 RT ギレミナイト
 RT クラーク石
 RT コンブレイナサイト
 RT シューパイト
 RT センギーライト
 RT ツヤムン石
 RT ノバセカイト
 RT ハインリヒ石
 RT パラ・シェップ石
 RT ハリモンド石
 RT ビリータイト
 RT フェルガナ石
 RT フォルマリール石
 RT ブランネル石
 RT ベクレル石
 RT ムラサキウラン鋳
 RT モクテツマ石
 RT ラウブ石
 RT ロドクニカイト
 RT 酸化鋳物
 RT 苗木石

RT 方トリウム石

酸化ウラン燃料プラント

USE 混合酸化物燃料加工プラント

酸化エルビウム

*BT1 エルビウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化オスミウム

*BT1 オスミウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化カドミウム

BT1 カドミウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化カリウム

*BT1 カリウム化合物
 *BT1 酸化物
 RT クラーク石
 RT 酸化鋳物

酸化ガリウム

BT1 ガリウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化カルシウム

1996-07-08

*BT1 カルシウム化合物
 *BT1 酸化物
 RT エルスウォールサイト
 RT ジルコノライト
 RT ツヤムン石
 RT パスコ石
 RT ベクレル石
 RT ペロプスカイト
 RT メラノバナダイト
 RT ラウブ石
 RT 酸化鋳物
 RT 石灰添加

酸化キセノン

*BT1 キセノン化合物
 *BT1 酸化物

酸化クロム

1996-07-15

UF ランタンクロム鉄鋳
 *BT1 クロム化合物
 *BT1 酸化物
 RT クロム酸
 RT クロム酸塩
 RT クロム鉄鋳
 RT ニクロム酸塩

酸化ケイ素

1998-11-03

UF コーサイト
 BT1 ケイ素化合物
 *BT1 酸化物
 RT ガラス
 RT クリストバライト
 RT ケイ酸塩
 RT ケイ酸塩鋳物
 RT シリカ
 RT シリカゲル
 RT シロキサン

RT ステイショバイト

RT 砂
 RT 酸化鋳物
 RT 石英
 RT 流紋岩

酸化ゲルマニウム

BT1 ゲルマニウム化合物
 *BT1 酸化物
 RT ゲルマニウム酸

酸化コバルト

*BT1 コバルト化合物
 *BT1 酸化物
 RT カーシュハイマライト
 RT 酸化鋳物

酸化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
 *BT1 酸化物
 RT ジルコノライト
 RT ジルコン酸塩
 RT バデレー石
 RT マリニャサイト
 RT 酸化鋳物
 RT 苗木石
 RT 野木沢石

酸化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化スズ

BT1 スズ化合物
 *BT1 酸化物
 RT スズ酸塩

酸化ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化セシウム

*BT1 セシウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化セリウム

1996-06-26

*BT1 セリウム化合物
 *BT1 酸化物
 RT 酸化鋳物

酸化セレン

BT1 セレン化合物
 *BT1 酸化物
 RT ギレミナイト
 RT セレン酸塩
 RT 酸化鋳物

酸化タリウム

BT1 タリウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化タングステン

*BT1 タングステン化合物

*BT1 酸化物
NT1 ナトリウムタングステン青銅
RT タングストリン酸
RT 酸化鈹物
RT 鉄マンガン重石

酸化タンタル

1996-06-28
 *BT1 タンタル化合物
 *BT1 酸化物
RT タピオ石
RT タンタル酸塩
RT タンタル石
RT 酸化鈹物

酸化チタン

1996-06-26
 *BT1 チタン化合物
 *BT1 酸化物
RT イルメナイト
RT ジルコノライト
RT チタン酸塩
RT ブランネル石
RT ペロプスカイト
RT ホーランド石
RT マリニャサイト
RT ロドクニカイト
RT 金紅石
RT 酸化鈹物

酸化ツリウム

*BT1 ツリウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化テクネチウム

*BT1 テクネチウム化合物
 *BT1 酸化物
RT テクネチウム酸
RT パーテクネチウム酸

酸化テルビウム

*BT1 テルビウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化テルル

BT1 テルル化合物
 *BT1 酸化物
RT テルル酸塩
RT モクテツマ石
RT 酸化鈹物

酸化トリウム

1996-11-13
 *BT1 トリウム化合物
 *BT1 酸化物
NT1 トロトラスト
RT トリウム鈹物
RT バスネス石
RT ブランネル石
RT リンドツク石
RT ロドクニカイト
RT 酸化鈹物
RT 苗木石
RT 方トリウム石
RT t d ニッケル
RT t d ニッケルクロム

酸化トリチウム

1996-06-19
UF トリチウム水
UF d t o

UF h t o
 *BT1 トリチウム化合物
 *BT1 酸化物
 *BT1 水

酸化ナトリウム

*BT1 ナトリウム化合物
 *BT1 酸化物
NT1 ナトリウムタングステン青銅
RT クラーク石
RT 酸化鈹物

酸化ニオブ

1996-06-28
 *BT1 ニオブ化合物
 *BT1 酸化物
RT エルスウォールサイト
RT タピオ石
RT マリニャサイト
RT リンドツク石
RT 酸化鈹物

酸化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物
 *BT1 酸化物
RT ニッケル酸塩

酸化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化バナジウム

1996-07-18
 *BT1 バナジウム化合物
 *BT1 酸化物
RT コルプサイト
RT センギーライト
RT ツヤムン石
RT パスコ石
RT バナジン酸塩
RT フェルガナ石
RT メラノバナダイト
RT ラウプ石
RT 酸化鈹物

酸化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物
 *BT1 酸化物
RT バデレー石
RT ハフニウム酸塩
RT 酸化鈹物

酸化パラジウム

*BT1 パラジウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化バリウム

*BT1 バリウム化合物
 *BT1 酸化物
RT ハインリヒ石
RT ビリータイト
RT ホーランド石
RT 酸化鈹物

酸化バークリウム

*BT1 バークリウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ビスマス

BT1 ビスマス化合物
 *BT1 酸化物

酸化ヒ素

1996-07-08
 BT1 ヒ素化合物
 *BT1 酸化物
RT カーシュハイマライト
RT カールライト
RT ノバセカイト
RT ハインリヒ石
RT ハリモンド石
RT ヒ酸塩
RT 酸化鈹物

酸化フッ素

UF フッ化酸素
 *BT1 フッ素化合物
 *BT1 酸化物
RT オキシフッ化物

酸化プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
 *BT1 酸化物
NT1 二酸化プルトニウム

酸化プロトアクチニウム

*BT1 プロトアクチニウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化プロメチウム

*BT1 プロメチウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ベリリウム

UF ベリリア
 *BT1 ベリリウム化合物
 *BT1 酸化物
RT 金緑石
RT 減速材

酸化ホウ素

BT1 ホウ素化合物
 *BT1 酸化物
RT ホウ酸塩

酸化ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化ポロニウム

BT1 ポロニウム化合物
 *BT1 酸化物

酸化マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
 *BT1 酸化物
RT スピネル
RT ノバセカイト
RT 酸化鈹物

酸化マンガン

*BT1 マンガン化合物
 *BT1 酸化物
RT タンタル石
RT マンガン酸塩

RT 過マンガン酸塩
RT 酸化鉍物

酸化モリブデン

1996-07-23

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 酸化物
NT1 モリブデンブルー
RT モリブデン酸塩
RT モリブドリン酸
RT 酸化鉍物

酸化ユーロピウム

*BT1 ユロピウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ヨウ素

*BT1 ヨウ素化合物
*BT1 酸化物
RT 酸ヨウ化物

酸化ラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

*BT1 ラジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ランタン

UF ランタンクロム鉄鉍
*BT1 ランタン化合物
*BT1 酸化物

酸化リチウム

*BT1 リチウム化合物
*BT1 酸化物

酸化リン

BT1 リン化合物
*BT1 酸化物

酸化ルテニウム

*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 酸化物

酸化ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化レニウム

*BT1 レニウム化合物
*BT1 酸化物
RT レニウム酸塩
RT 過レニウム酸塩

酸化ロジウム

*BT1 ロジウム化合物
*BT1 酸化物

酸化亜鉛

BT1 亜鉛化合物
*BT1 酸化物

酸化鉛

1996-07-23

BT1 鉛化合物
*BT1 酸化物
RT ハリモンド石
RT フォルマリール石
RT モクテツマ石
RT 鉛酸塩
RT 酸化鉍物

酸化塩素

*BT1 塩素化合物
*BT1 酸化物
RT オキシクロライド

酸化還元酵素

1997-06-17

酵素番号 1. DEHYDROGENASES、
HAEM DEHYDROGENASES、
NUCLEOTIDE DEHYDROGENASES は、有
効なディスクリプタであった。

UF スクレオチド脱水素酵素
UF 還元酵素
UF 血液脱水素酵素
UF 脱水素酵素
*BT1 酵素
NT1 アミノオキシダーゼ
NT1 アリール 4-モノオキシゲナーゼ
NT1 オキシゲナーゼ
NT2 混合機能オキシダーゼ
NT1 オキシダーゼ
NT2 シクロロムオキシダーゼ
NT2 ルシフェラーゼ
NT1 ジアホラーゼ
NT1 スーパーオキシドディスムターゼ
NT1 ニトロ基脱水素酵素
NT2 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT1 ヒドロキシラーゼ
NT2 チロシナーゼ
NT1 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT1 ヘミアセタール脱水素酵素
NT2 アルコール脱水素酵素
NT2 乳酸脱水素酵素
NT1 ペルオキシダーゼ
NT2 カタラーゼ
RT レドックス法
RT 還元
RT 呼吸
RT 酸化

酸化還元電位

UF $e h$ (酸化還元電位)
RT 還元
RT 原子価
RT 酸化
RT 電位差測定

酸化還元燃料電池

INIS: 1992-05-20; ETDE: 1975-08-19

*BT1 再生燃料電池
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT レドックスフロー電池

酸化還元反応 (oxygen reduction reactions)

2016-05-03

USE 酸化還元反応 (redox reactions)

酸化還元反応 (REDOX REACTIONS)

1992-01-21

UF 酸化還元反応 (oxygen reduction
reactions)
UF 酸化-還元
BT1 化学反応
RT ヒドロ芳香族
RT 還元
RT 酸化

酸化金

1996-07-16

*BT1 金化合物

*BT1 酸化物

酸化銀

*BT1 銀化合物
*BT1 酸化物

酸化鉍物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

下記の UF に記されたものは ETDE の有効なディスクリプタであった。

UF イリジナイト
UF ウモホアイト
UF ウランホウトリウム鉍
UF エシナイト
UF キュリー石
UF コーサイト
UF ゴム石
UF ストレルキナイト
UF セリアナイト
UF デメスメークライト
UF デービッド鉍
UF ハッチェットライト
UF ヒドウウラン石
UF フランセビル石
UF マシューイアイト
UF モリブデン鉛鉍
UF モルラナイト
BT1 鉍物
NT1 イルメナイト
NT1 ウラン黒
NT1 エルスウォールサイト
NT1 カーシュハイマライト
NT1 カールライト
NT1 カオリン
NT1 ギブス石
NT1 ギレミナイト
NT1 クラーク石
NT1 クリストバライト
NT1 コランダム
NT2 サファイア
NT2 ルビー
NT1 コルブサイト
NT1 コンプレイナサイト
NT1 シェーパイト
NT1 シリカ
NT2 オパール
NT1 ジルコノライト
NT1 スティショバイト
NT1 スビネル
NT1 センギーライト
NT1 タピオ石
NT1 タンタル石
NT1 ツヤムン石
NT1 ノバセカイト
NT1 ノルドストランド石
NT1 ハイニリヒ石
NT1 パスコ石
NT1 バスネス石
NT1 バデレー石
NT1 パラ・シェップ石
NT1 ハリモンド石
NT1 ビリータイト
NT1 フェライトガーネット
NT1 フェルガナ石
NT1 ブランネル石
NT1 ベクレル石
NT1 ペロブスカイト
NT1 ホーランド石
NT1 マリニャサイト
NT1 ムラサキウラン鉍

NT1 ムル石
NT1 メラノバナダイト
NT1 モクテツマ石
NT1 ラウプ石
NT1 リンドツク石
NT1 ロドクニカイト
NT1 褐鉄鉱
NT1 金紅石
NT1 金緑石
NT1 磁鉄鉱
NT1 針鉄鉱
NT1 石英
NT1 赤鉄鉱
NT1 閃ウラン鉱
NT2 ブレグー鉱
NT2 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT1 鉄マンガン重石
NT1 苗木石
NT1 方トリウム石
NT1 野木沢石
RT キンバーライト
RT けつ岩
RT ペロフスキー石
RT 酸化アルミニウム
RT 酸化ウラン
RT 酸化カリウム
RT 酸化カルシウム
RT 酸化ケイ素
RT 酸化コバルト
RT 酸化ジルコニウム
RT 酸化セリウム
RT 酸化セレン
RT 酸化タングステン
RT 酸化タンタル
RT 酸化チタン
RT 酸化テルル
RT 酸化トリウム
RT 酸化ナトリウム
RT 酸化ニオブ
RT 酸化バナジウム
RT 酸化ハフニウム
RT 酸化バリウム
RT 酸化ヒ素
RT 酸化マグネシウム
RT 酸化マンガン
RT 酸化モリブデン
RT 酸化鉛
RT 酸化鉄
RT 酸化銅

酸化剤

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
UF オキシダント
UF 酸化薬
RT 酸化
RT 酸化防止剤

酸化臭素

***BT1** 酸化物
***BT1** 臭素化合物
RT オキシ臭化物

酸化重水素

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
USE 重水

酸化状態

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27
USE 原子価

酸化水銀

***BT1** 酸化物

BT1 水銀化合物

酸化炭素

***BT1** 酸化物
BT1 炭素化合物
NT1 一酸化炭素
NT1 二酸化炭素
RT オキシカーバイド

酸化窒素

***BT1** 酸化物
BT1 窒素化合物
NT1 亜酸化窒素
NT1 一酸化窒素
NT1 二酸化窒素
RT 温室効果ガス
RT 選択接触還元

酸化鉄

***BT1** 酸化物
***BT1** 鉄化合物
RT イルメナイト
RT カールライト
RT けつ岩
RT タビオ石
RT タンタル石
RT フェライト
RT 褐鉄鉱
RT 酸化鉱物
RT 磁鉄鉱
RT 針鉄鉱
RT 赤鉄鉱
RT 鉄マンガン重石
RT 鉄酸塩

酸化銅

***BT1** 酸化物
***BT1** 銅化合物
RT センギーライト
RT 酸化鉱物
RT 銅酸塩

酸化銅太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
***BT1** 太陽電池

酸化白金

***BT1** 酸化物
***BT1** 白金化合物

酸化物

1997-06-19

BT1 カルコゲニド
BT1 酸素化合物
NT1 アインスタイニウム酸化物
NT1 アルゴン酸化物
NT1 カリフォルニウム酸化物
NT1 キュリウム酸化物
NT1 クリプトン酸化物
NT1 ネオン酸化物
NT1 ノーベリウム酸化物
NT1 フェルミウム酸化物
NT1 ヘリウム酸化物
NT1 メンデレビウム酸化物
NT1 ラドン酸化物
NT1 ルテチウム酸化物
NT1 酸化アクチニウム
NT1 酸化アメリカニウム
NT1 酸化アルミニウム
NT1 酸化アンチモン
NT1 酸化イッテルビウム

NT1 酸化イットリウム
NT2 合金-in-853
NT1 酸化イリジウム
NT1 酸化インジウム
NT1 酸化ウラン
NT2 三酸化ウラン
NT2 二酸化ウラン
NT2 八酸化三ウラン
NT1 酸化エルビウム
NT1 酸化オスミウム
NT1 酸化カドミウム
NT1 酸化ガドリニウム
NT1 酸化カリウム
NT1 酸化ガリウム
NT1 酸化カルシウム
NT1 酸化キセノン
NT1 酸化クロム
NT1 酸化ケイ素
NT1 酸化ゲルマニウム
NT1 酸化コバルト
NT1 酸化サマリウム
NT1 酸化ジスプロシウム
NT1 酸化ジルコニウム
NT1 酸化スカンジウム
NT1 酸化スズ
NT1 酸化ストロンチウム
NT1 酸化セシウム
NT1 酸化セリウム
NT1 酸化セレン
NT1 酸化タリウム
NT1 酸化タングステン
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 酸化タンタル
NT1 酸化チタン
NT1 酸化ツリウム
NT1 酸化テクネチウム
NT1 酸化テルビウム
NT1 酸化テルル
NT1 酸化トリウム
NT2 トロトラスト
NT1 酸化トリチウム
NT1 酸化ナトリウム
NT2 ナトリウムタングステン青銅
NT1 酸化ニオブ
NT1 酸化ニッケル
NT1 酸化ネオジム
NT1 酸化ネプツニウム
NT1 酸化バナジウム
NT1 酸化ハフニウム
NT1 酸化パラジウム
NT1 酸化バリウム
NT1 酸化パークリウム
NT1 酸化ビスマス
NT1 酸化ヒ素
NT1 酸化フッ素
NT1 酸化ブラセオジム
NT1 酸化プラトニウム
NT2 二酸化プラトニウム
NT1 酸化プロトアクチニウム
NT1 酸化プロメチウム
NT1 酸化ベリリウム
NT1 酸化ホウ素
NT1 酸化ホルミウム
NT1 酸化ポロニウム
NT1 酸化マグネシウム
NT1 酸化マンガン
NT1 酸化モリブデン
NT2 モリブデンブルー
NT1 酸化ユーロビウム
NT1 酸化ヨウ素

NT1 酸化ラジウム
NT1 酸化ランタン
NT1 酸化リチウム
NT1 酸化リン
NT1 酸化ルテニウム
NT1 酸化ルビジウム
NT1 酸化レニウム
NT1 酸化ロジウム
NT1 酸化亜鉛
NT1 酸化鉛
NT1 酸化塩素
NT1 酸化金
NT1 酸化銀
NT1 酸化臭素
NT1 酸化水銀
NT1 酸化炭素
NT2 一酸化炭素
NT2 二酸化炭素
NT1 酸化窒素
NT2 亜酸化窒素
NT2 一酸化窒素
NT2 二酸化窒素
NT1 酸化鉄
NT1 酸化銅
NT1 酸化白金
NT1 酸化硫黄
NT2 三酸化硫黄
NT2 二酸化硫黄
RT オキシカーバイド
RT オキシクロライド
RT オキシセレン化物
RT オキシテルル化物
RT オキシフッ化物
RT オキシ臭化物
RT オキシ硝酸塩
RT オキシ硫化物
RT セラミックス
RT 酸ヨウ化物
RT 酸素添加物
RT 腐食生成物

酸化防止剤

RT 酸化
RT 酸化剤

酸化薬

INIS: 1983-02-04; ETDE: 1977-01-10
 USE 酸化剤

酸化硫黄

*BT1 酸化物
 BT1 硫黄化合物
NT1 三酸化硫黄
NT1 二酸化硫黄
RT オキシ硫化物

酸化硫化炭素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
 USE 硫化カルボニル

酸化還元

2016-05-03
 USE 酸化還元反応 (redox reactions)

酸加水分解

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-05-13
 *BT1 加水分解
RT アルカリ条件下で行う加水分解
RT 酵素加水分解

酸性クロム染料

1996-10-22
 1996年10月まで、有効なディスクリプタであった。
 USE アゾ染料
 USE スルホン酸
 USE ナフトール

酸性ケイ酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE ケイ酸塩

酸性プロテイナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
 酵素番号 3.4.23.
 *BT1 ペプチド加水分解酵素
NT1 ペプシン

酸性ホスファターゼ

酵素番号 3. 1. 3. 2.
 *BT1 ホスファターゼ

酸性リン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE リン酸塩

酸性亜硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-07
 *BT1 亜硫酸塩
RT 無機酸
RT 硫酸

酸性雨

INIS: 1991-08-02; ETDE: 1976-03-22
 *BT1 雨
RT 気候変動
RT 降水阻止
RT 酸中和容量
RT 大気汚染
RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
RT 林内雨

酸性化

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-12-22
 酸性化の行為またはプロセス。
RT 化学反応
RT 酸性土壌
RT 無機酸
RT 有機酸

酸性鉱山排水

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1976-01-07
RT 液体廃棄物
RT 鉱山排水
RT 採鉱
RT 捨石場
RT 水質汚染
RT 石炭鉱業
RT 土壌汚染
RT 廃水

酸性炭酸塩

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23
 1985年12月まで、BICARBONATESがこの概念を表現するために使用された。
 UF 重炭酸塩
RT 酸中和容量
RT 炭酸塩
RT 無機酸

酸性度

USE p h 価

酸性土壌

2013-11-27
BT1 土
RT 酸性化
RT p h 価

酸性硫酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
 UF 重硫酸塩
 *BT1 硫酸塩
RT 無機酸
RT 硫酸

酸洗い

BT1 表面処理
NT1 腐食酸洗浄液

酸素

UF 酸素効果 (放射線生物学)
 UF 溶存酸素
 *BT1 非金属元素
RT アノキシア
RT オゾン
RT 化学的酸素要求量
RT 生化学的酸素要求量
RT 低温液体

酸素 12

*BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体

酸素 13

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体

酸素 14

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

酸素 14 ターゲット

1998-01-27
BT1 ターゲット

酸素 14 反応

1992-02-18
 *BT1 重イオン反応

酸素 15

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 酸素同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

酸素 15 ターゲット

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-07-12
BT1 ターゲット

酸素 16

*BT1 安定同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 軽い核

*BT1 酸素同位体
RT 酸素 16 ビーム
RT 酸素 16 反応

酸素 16 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 16 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 酸素 16

酸素 16 反応

*BT1 重イオン反応
RT 酸素 16

酸素 16 放出崩壊

INIS: 1991-07-29; ETDE: 1991-09-13
*BT1 重イオン放出崩壊

酸素 17

*BT1 安定同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
RT 酸素 17 反応

酸素 17 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 17 反応

*BT1 重イオン反応
RT 酸素 17

酸素 18

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
RT 酸素 18 ビーム
RT 酸素 18 反応

酸素 18 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

酸素 18 ビーム

*BT1 イオンビーム
RT 酸素 18

酸素 18 反応

*BT1 重イオン反応
RT 酸素 18

酸素 19

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 20

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 21

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核

*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 22

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

酸素 23

*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 24

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 25

2007-03-12
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 26

2007-03-12
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 27

2007-03-12
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素 28

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 酸素同位体

酸素イオン

*BT1 イオン

酸素プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
例えば、石炭ガス化のための、空気を液化し酸素を分離するための大規模プラント。
BT1 工業プラント
RT モルトックス酸素プロセス

酸素ポテンシャル

1981-04-03
酸化相中の酸素の、部分モル自由エンタルピー。
*BT1 自由エンタルピー

酸素メーター

*BT1 メーター
RT 化学分析

酸素ログ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・ガンマ検層

酸素化合物

1996-07-16

UF ポリチオン酸
UF ポリチオン酸塩
UF 亜塩素酸塩
UF 金酸塩
NT1 アルミン酸塩
NT1 アンチモン酸塩
NT1 ウラン酸塩
NT2 ウラン酸アンモニウム
NT3 a d u (重ウラン酸アンモニウム)
NT2 ウラン酸カリウム
NT2 ウラン酸ストロンチウム
NT2 ウラン酸セシウム
NT2 ウラン酸ナトリウム
NT2 ウラン酸ビスマス
NT2 ウラン酸ルビジウム
NT2 タリウムウラン酸塩
NT2 リチウムウラン酸塩
NT1 オキシカーバイド
NT1 オキシセレン化物
NT1 オキシテルル化物
NT1 オキシハロゲン化物
NT2 オキシクロライド
NT2 オキシフッ化物
NT2 オキシ臭化物
NT2 酸ヨウ化物
NT1 オキシ硝酸塩
NT1 オキシ硫化物
NT1 クロム酸
NT1 クロム酸塩
NT1 クロム鉄鉱
NT1 ケイ酸
NT1 ケイ酸塩
NT2 アメリシウムケイ酸塩
NT2 ウラニルケイ酸塩
NT2 キュリウムケイ酸塩
NT2 ケイ酸アルミニウム
NT2 ケイ酸イッテルビウム
NT2 ケイ酸イットリウム
NT2 ケイ酸インジウム
NT2 ケイ酸ウラン
NT2 ケイ酸カドミウム
NT2 ケイ酸カリウム
NT2 ケイ酸カルシウム
NT2 ケイ酸クロム
NT2 ケイ酸ゲルマニウム
NT2 ケイ酸コバルト
NT2 ケイ酸ジルコニウム
NT2 ケイ酸スカンジウム
NT2 ケイ酸ストロンチウム
NT2 ケイ酸チタン
NT2 ケイ酸トリウム
NT2 ケイ酸ナトリウム
NT2 ケイ酸ニッケル
NT2 ケイ酸ネオジム
NT2 ケイ酸バナジウム
NT2 ケイ酸ハフニウム
NT2 ケイ酸バリウム
NT2 ケイ酸ベリリウム
NT2 ケイ酸マグネシウム
NT2 ケイ酸マンガン
NT2 ケイ酸モリブデン
NT2 ケイ酸ランタン
NT2 ケイ酸リチウム

- NT2** ケイ酸ルテチウム
NT2 ケイ酸ルビジウム
NT2 ケイ酸亜鉛
NT2 ケイ酸鉛
NT2 ケイ酸水素
NT2 ケイ酸鉄
NT2 ケイ酸銅
NT2 サマリウムケイ酸塩
NT2 ジスプロシウムケイ酸塩
NT2 セリウムケイ酸塩
NT2 タンタルケイ酸塩
NT2 ツリウムケイ酸塩
NT2 ニオブケイ酸塩
NT2 プラセオジムケイ酸塩
NT2 プルトニウムケイ酸塩
NT2 ホウ素ケイ酸塩
NT2 ホルミウムケイ酸塩
NT2 ユロピウムケイ酸塩
NT2 ラジウムケイ酸塩
NT2 珪酸セシウム
NT1 ゲルマニウム酸
NT2 ゲルマニウム酸ビスマス
NT2 ゲルマン酸鉛
NT1 ジルコン酸塩
NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT2 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
NT1 スズ酸塩
NT2 スズ酸カドミウム
NT1 セレン酸塩
NT1 タングステンリン酸塩
NT1 タングステン酸塩
NT2 ウラニルタンングステン酸塩
NT2 ウランタンングステン酸塩
NT2 エルビウムタンングステン酸塩
NT2 ジスプロシウムタンングステン酸塩
NT2 タングステン酸²ビスマス
NT2 タングステン酸アルミニウム
NT2 タングステン酸アンモニウム
NT2 タングステン酸イッテルビウム
NT2 タングステン酸イットリウム
NT2 タングステン酸インジウム
NT2 タングステン酸カドミウム
NT2 タングステン酸ガドリニウム
NT2 タングステン酸カリウム
NT2 タングステン酸カルシウム
NT2 タングステン酸コバルト
NT2 タングステン酸サマリウム
NT2 タングステン酸ジルコニウム
NT2 タングステン酸スカンジウム
NT2 タングステン酸スズ
NT2 タングステン酸ストロンチウム
NT2 タングステン酸セシウム
NT2 タングステン酸セリウム
NT2 タングステン酸タリウム
NT2 タングステン酸トリウム
NT2 タングステン酸ナトリウム
NT2 タングステン酸ニッケル
NT2 タングステン酸ネオジム
NT2 タングステン酸ハフニウム
NT2 タングステン酸バリウム
NT2 タングステン酸プラセオジム
NT2 タングステン酸マンガン
NT2 タングステン酸ランタン
NT2 タングステン酸リチウム
NT2 タングステン酸ルテチウム
NT2 タングステン酸ルビジウム
NT2 タングステン酸亜鉛
NT2 タングステン酸鉛
NT2 タングステン酸銀
NT2 タングステン酸鉄
NT2 タングステン酸銅
NT2 タンタルタンングステン酸塩
NT2 チタンタンングステン酸塩
NT2 バナジウムタンングステン酸塩
NT1 タングストリン酸
NT1 タンタル酸塩
NT1 チタン酸塩
NT2 チタン酸カドミウム
NT2 チタン酸ストロンチウム
NT2 チタン酸リチウム
NT2 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT2 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
NT1 テクネチウム酸
NT1 テルル酸
NT1 テルル酸塩
NT1 ニオブ酸塩
NT1 ニッケル酸塩
NT1 バナジン酸塩
NT2 バナジン酸ウラン
NT2 バナジン酸カリウム
NT1 ハフニウム酸塩
NT1 パーテクネチウム酸
NT1 ビロリン酸塩
NT1 ヒ酸塩
NT1 フェライト
NT1 フッ素酸塩
NT1 ペルオキソ二硫酸
NT1 ホウ酸
NT1 ホウ酸塩
NT2 ホウ砂
NT1 ホスフィンオキシド
NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 c m p o
NT1 マンガン酸塩
NT1 モリブデン酸塩
NT1 モリブドリン酸
NT1 モリブドリン酸塩
NT1 ヨウ素酸
NT1 ヨウ素酸塩
NT1 リン酸
NT1 リン酸塩
NT2 アメリシウムリン酸塩
NT2 ウランリン酸塩
NT2 テクネチウムリン酸塩
NT2 トリウムリン酸塩
NT2 パークリウムリン酸塩
NT2 プロトアクチニウムリン酸塩
NT2 プロメチウムリン酸塩
NT2 リン酸アルミニウム
NT2 リン酸アンモニウム
NT2 リン酸イッテルビウム
NT2 リン酸イットリウム
NT2 リン酸インジウム
NT2 リン酸ウラニル
NT2 リン酸エルビウム
NT2 リン酸カドミウム
NT2 リン酸ガドリニウム
NT2 リン酸カリウム
NT2 リン酸ガリウム
NT2 リン酸カルシウム
NT2 リン酸クロム
NT2 リン酸ケイ素
NT2 リン酸ゲルマニウム
NT2 リン酸コバルト
NT2 リン酸サマリウム
NT2 リン酸ジスプロシウム
NT2 リン酸ジルコニウム
NT2 リン酸スカンジウム
NT2 リン酸スズ
NT2 リン酸ストロンチウム
NT2 リン酸セシウム
NT2 リン酸セリウム
NT2 リン酸タリウム
NT2 リン酸タンタル
NT2 リン酸チタン
NT2 リン酸ツリウム
NT2 リン酸テルビウム
NT2 リン酸ナトリウム
NT2 リン酸ニオブ
NT2 リン酸ニッケル
NT2 リン酸ネオジム
NT2 リン酸ネプツニウム
NT2 リン酸バナジウム
NT2 リン酸ハフニウム
NT2 リン酸バリウム
NT2 リン酸ビスマス
NT2 リン酸プラセオジム
NT2 リン酸プルトニウム
NT2 リン酸ベリリウム
NT2 リン酸ホウ素
NT2 リン酸ホルミウム
NT2 リン酸マグネシウム
NT2 リン酸マンガン
NT2 リン酸モリブデン
NT2 リン酸ユロピウム
NT2 リン酸ランタン
NT2 リン酸リチウム
NT2 リン酸ルテチウム
NT2 リン酸ルビジウム
NT2 リン酸鉛
NT2 リン酸銀
NT2 リン酸水素
NT2 リン酸鉄
NT2 リン酸銅
NT2 過リン酸石灰
NT1 レニウム酸塩
NT1 亜セレン酸塩
NT1 亜リン酸
NT1 亜塩素酸
NT1 亜硝酸
NT1 亜硝酸塩
NT1 亜硫酸
NT1 亜硫酸塩
NT2 酸性亜硫酸塩
NT1 鉛酸塩
NT1 塩素酸
NT1 塩素酸塩
NT1 過マンガン酸塩
NT1 過ヨウ素酸
NT1 過ヨウ素酸塩
NT1 過レニウム酸塩
NT1 過塩素酸
NT1 過塩素酸塩
NT2 過塩素酸アメリシウム
NT2 過塩素酸アルミニウム
NT2 過塩素酸アンモニウム
NT2 過塩素酸イッテルビウム
NT2 過塩素酸イットリウム
NT2 過塩素酸インジウム
NT2 過塩素酸ウラニル
NT2 過塩素酸ウラン
NT2 過塩素酸エルビウム
NT2 過塩素酸カドミウム
NT2 過塩素酸ガドリニウム

- NT2 過塩素酸カリウム
 NT2 過塩素酸カルシウム
 NT2 過塩素酸クロム
 NT2 過塩素酸コバルト
 NT2 過塩素酸サマリウム
 NT2 過塩素酸ジスプロシウム
 NT2 過塩素酸ジルコニウム
 NT2 過塩素酸スカンジウム
 NT2 過塩素酸ストロンチウム
 NT2 過塩素酸セシウム
 NT2 過塩素酸セリウム
 NT2 過塩素酸タリウム
 NT2 過塩素酸ツリウム
 NT2 過塩素酸テルビウム
 NT2 過塩素酸トリウム
 NT2 過塩素酸ナトリウム
 NT2 過塩素酸ネオジム
 NT2 過塩素酸ネプツニウム
 NT2 過塩素酸ハフニウム
 NT2 過塩素酸バリウム
 NT2 過塩素酸プラセオジム
 NT2 過塩素酸プルトニウム
 NT2 過塩素酸ホルミウム
 NT2 過塩素酸マグネシウム
 NT2 過塩素酸マンガン
 NT2 過塩素酸ユーロピウム
 NT2 過塩素酸ランタン
 NT2 過塩素酸リチウム
 NT2 過塩素酸ルテチウム
 NT2 過塩素酸ルビジウム
 NT2 過塩素酸亜鉛
 NT2 過塩素酸鉛
 NT2 過塩素酸銀
 NT2 過塩素酸水銀
 NT2 過塩素酸鉄
 NT2 過塩素酸銅
 NT1 過酸化物
 NT2 過酸化ウラン
 NT2 過酸化プルトニウム
 NT2 過酸化ベンゾイル
 NT2 過酸化水素
 NT1 過臭素酸塩
 NT1 過硫酸塩
 NT1 酸化物
 NT2 アインスタイニウム酸化物
 NT2 アルゴン酸化物
 NT2 カリフォルニウム酸化物
 NT2 キュリウム酸化物
 NT2 クリプトン酸化物
 NT2 ネオン酸化物
 NT2 ノーベリウム酸化物
 NT2 フェルミウム酸化物
 NT2 ヘリウム酸化物
 NT2 メンデレビウム酸化物
 NT2 ラドン酸化物
 NT2 ルテチウム酸化物
 NT2 酸化アクチニウム
 NT2 酸化アメリカシウム
 NT2 酸化アルミニウム
 NT2 酸化アンチモン
 NT2 酸化イッテルビウム
 NT2 酸化イットリウム
 NT3 合金-i n-8 5 3
 NT2 酸化イリジウム
 NT2 酸化インジウム
 NT2 酸化ウラン
 NT3 三酸化ウラン
 NT3 二酸化ウラン
 NT3 八酸化三ウラン
 NT2 酸化エルビウム
 NT2 酸化オスミウム
 NT2 酸化カドミウム
 NT2 酸化ガドリニウム
 NT2 酸化カリウム
 NT2 酸化ガリウム
 NT2 酸化カルシウム
 NT2 酸化キセノン
 NT2 酸化クロム
 NT2 酸化ケイ素
 NT2 酸化ゲルマニウム
 NT2 酸化コバルト
 NT2 酸化サマリウム
 NT2 酸化ジスプロシウム
 NT2 酸化ジルコニウム
 NT2 酸化スカンジウム
 NT2 酸化スズ
 NT2 酸化ストロンチウム
 NT2 酸化セシウム
 NT2 酸化セリウム
 NT2 酸化セレン
 NT2 酸化タリウム
 NT2 酸化タングステン
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化タンタル
 NT2 酸化チタン
 NT2 酸化ツリウム
 NT2 酸化テクネチウム
 NT2 酸化テルビウム
 NT2 酸化テルル
 NT2 酸化トリウム
 NT3 トロトラスト
 NT2 酸化トリチウム
 NT2 酸化ナトリウム
 NT3 ナトリウムタングステン青銅
 NT2 酸化ニオブ
 NT2 酸化ニッケル
 NT2 酸化ネオジム
 NT2 酸化ネプツニウム
 NT2 酸化バナジウム
 NT2 酸化ハフニウム
 NT2 酸化パラジウム
 NT2 酸化バリウム
 NT2 酸化バークリウム
 NT2 酸化ビスマス
 NT2 酸化ヒ素
 NT2 酸化フッ素
 NT2 酸化プラセオジム
 NT2 酸化プルトニウム
 NT3 二酸化プルトニウム
 NT2 酸化プロトアクチニウム
 NT2 酸化プロメチウム
 NT2 酸化ベリリウム
 NT2 酸化ホウ素
 NT2 酸化ホルミウム
 NT2 酸化ポロニウム
 NT2 酸化マグネシウム
 NT2 酸化マンガン
 NT2 酸化モリブデン
 NT3 モリブデンブルー
 NT2 酸化ユーロピウム
 NT2 酸化ヨウ素
 NT2 酸化ラジウム
 NT2 酸化ランタン
 NT2 酸化リチウム
 NT2 酸化リン
 NT2 酸化ルテニウム
 NT2 酸化ルビジウム
 NT2 酸化レニウム
 NT2 酸化ロジウム
 NT2 酸化亜鉛
 NT2 酸化鉛
 NT2 酸化塩素
 NT2 酸化金
 NT2 酸化銀
 NT2 酸化臭素
 NT2 酸化水銀
 NT2 酸化炭素
 NT3 一酸化炭素
 NT3 二酸化炭素
 NT2 酸化窒素
 NT3 亜酸化窒素
 NT3 一酸化窒素
 NT3 二酸化窒素
 NT2 酸化鉄
 NT2 酸化銅
 NT2 酸化白金
 NT2 酸化硫黄
 NT3 三酸化硫黄
 NT3 二酸化硫黄
 NT1 次亜フッ素酸
 NT1 次亜ヨウ素酸
 NT1 次亜リン酸
 NT1 次亜塩素酸
 NT1 臭素酸
 NT1 臭素酸塩
 NT1 硝酸
 NT1 硝酸塩
 NT2 アインスタイニウム硝酸塩
 NT2 カリフォルニウム硝酸塩
 NT2 キュリウム硝酸塩
 NT2 チタン硝酸塩
 NT2 バナジウム硝酸塩
 NT2 バークリウム硝酸塩
 NT2 プロトアクチニウム硝酸塩
 NT2 プロメチウム硝酸塩
 NT2 ポロニウム硝酸塩
 NT2 モリブデン硝酸塩
 NT2 ルテチウム硝酸塩
 NT2 塩素硝酸塩
 NT2 硝酸アメリカシウム
 NT2 硝酸アルミニウム
 NT2 硝酸アンモニウム
 NT2 硝酸イッテルビウム
 NT2 硝酸イットリウム
 NT2 硝酸インジウム
 NT2 硝酸ウラニル
 NT3 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
 NT2 硝酸ウラン
 NT2 硝酸エルビウム
 NT2 硝酸カドミウム
 NT2 硝酸ガドリニウム
 NT2 硝酸カリウム
 NT2 硝酸ガリウム
 NT2 硝酸カルシウム
 NT2 硝酸クロム
 NT2 硝酸コバルト
 NT2 硝酸サマリウム
 NT2 硝酸ジスプロシウム
 NT2 硝酸ジルコニウム
 NT2 硝酸スカンジウム
 NT2 硝酸ストロンチウム
 NT2 硝酸セシウム
 NT2 硝酸セリウム
 NT2 硝酸タリウム
 NT2 硝酸ツリウム
 NT2 硝酸テルビウム
 NT2 硝酸テルル
 NT2 硝酸トリウム
 NT2 硝酸ナトリウム

- NT2** 硝酸ニオブ
NT2 硝酸ニッケル
NT2 硝酸ネオジム
NT2 硝酸ネプツニウム
NT2 硝酸ハフニウム
NT2 硝酸パラジウム
NT2 硝酸バリウム
NT2 硝酸ビスマス
NT2 硝酸ブラセオジム
NT2 硝酸プルトニウム
NT2 硝酸ベリリウム
NT2 硝酸ペロオキシアセチル
NT2 硝酸ホルミウム
NT2 硝酸マグネシウム
NT2 硝酸マンガン
NT2 硝酸ユウロピウム
NT2 硝酸ラジウム
NT2 硝酸ランタン
NT2 硝酸リチウム
NT2 硝酸ルテニウム
NT2 硝酸ルビジウム
NT2 硝酸ロジウム
NT2 硝酸亜鉛
NT2 硝酸鉛
NT2 硝酸銀
NT2 硝酸水銀
NT2 硝酸水素
NT2 硝酸鉄
NT2 硝酸銅
NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
NT1 水
NT2 飲料水
NT2 雨水
NT3 林内雨
NT2 海水
NT2 給水
NT2 酸化トリチウム
NT2 重水
NT2 淡水
NT2 地下水
NT3 間隙水
NT3 岩漿水
NT2 熱水
NT2 廃水
NT3 シェールタール水
NT1 水酸化物
NT2 アメリシウム水酸化物
NT2 キュリウム水酸化物
NT2 ケイ素水酸化物
NT2 タングステン水酸化物
NT2 ネプツニウム水酸化物
NT2 プルトニウム水酸化物
NT2 プロトアクチニウム水酸化物
NT2 プロメチウム水酸化物
NT2 ヘリウム水酸化物
NT2 モリブデン水酸化物
NT2 ルテチウム水酸化物
NT2 水酸化アクチニウム
NT2 水酸化アルミニウム
NT2 水酸化アンチモン
NT2 水酸化アンモニウム
NT2 水酸化イッテルビウム
NT2 水酸化イットリウム
NT2 水酸化インジウム
NT2 水酸化ウラン
NT2 水酸化エルビウム
NT2 水酸化カドミウム
NT2 水酸化ガドリニウム
NT2 水酸化カリウム
NT2 水酸化ガリウム
NT2 水酸化カルシウム
NT2 水酸化クロム
NT2 水酸化コバルト
NT2 水酸化サマリウム
NT2 水酸化ジスプロシウム
NT2 水酸化ジルコニウム
NT2 水酸化スカンジウム
NT2 水酸化スズ
NT2 水酸化ストロンチウム
NT2 水酸化セシウム
NT2 水酸化セリウム
NT2 水酸化タリウム
NT2 水酸化タンタル
NT2 水酸化チタン
NT2 水酸化ツリウム
NT2 水酸化テルビウム
NT2 水酸化テルル
NT2 水酸化トリウム
NT2 水酸化ナトリウム
NT2 水酸化ニオブ
NT2 水酸化ニッケル
NT2 水酸化ネオジム
NT2 水酸化バナジウム
NT2 水酸化ハフニウム
NT2 水酸化パラジウム
NT2 水酸化バリウム
NT2 水酸化ビスマス
NT2 水酸化ブラセオジム
NT2 水酸化ベリリウム
NT2 水酸化ホウ素
NT2 水酸化ホルミウム
NT2 水酸化マグネシウム
NT2 水酸化マンガン
NT2 水酸化ユウロピウム
NT2 水酸化ランタン
NT2 水酸化リチウム
NT2 水酸化ルテニウム
NT2 水酸化ルビジウム
NT2 水酸化レニウム
NT2 水酸化ロジウム
NT2 水酸化亜鉛
NT2 水酸化鉛
NT2 水酸化銀
NT2 水酸化鉄
NT2 水酸化銅
NT2 水酸化白金
NT1 炭酸
NT1 炭酸塩
NT2 アメリシウム炭酸塩
NT2 ウラン炭酸塩
NT2 キュリウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ポリカーボネート
NT2 モリブデン炭酸塩
NT2 レニウム炭酸塩
NT2 炭酸アンモニウム
NT3 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
NT2 炭酸イッテルビウム
NT2 炭酸イットリウム
NT2 炭酸ウラニル
NT2 炭酸エルビウム
NT2 炭酸カドミウム
NT2 炭酸ガドリニウム
NT2 炭酸カリウム
NT2 炭酸カルシウム
NT2 炭酸コバルト
NT2 炭酸サマリウム
NT2 炭酸ジスプロシウム
NT2 炭酸ジルコニウム
NT2 炭酸スカンジウム
NT2 炭酸スズ
NT2 炭酸ストロンチウム
NT2 炭酸セシウム
NT2 炭酸セリウム
NT2 炭酸タリウム
NT2 炭酸テルビウム
NT2 炭酸トリウム
NT2 炭酸ナトリウム
NT2 炭酸ニッケル
NT2 炭酸ネオジム
NT2 炭酸バリウム
NT2 炭酸ビスマス
NT2 炭酸ブラセオジム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 炭酸ベリリウム
NT2 炭酸ホルミウム
NT2 炭酸マグネシウム
NT2 炭酸マンガン
NT2 炭酸ユウロピウム
NT2 炭酸ラジウム
NT2 炭酸ランタン
NT2 炭酸リチウム
NT2 炭酸ルテチウム
NT2 炭酸ルビジウム
NT2 炭酸鉛
NT2 炭酸銀
NT2 炭酸鉄
NT2 炭酸銅
NT1 鉄酸塩
NT1 銅酸塩
NT1 ニクロム酸塩
NT1 硫酸
NT1 硫酸塩
NT2 アクチニウム硫酸塩
NT2 アメリシウム硫酸塩
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 バークリウム硫酸塩
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
NT2 モリブデン硫酸塩
NT2 ルテチウム硫酸塩
NT2 酸性硫酸塩
NT2 硫酸アルミニウム
NT2 硫酸アンチモン
NT2 硫酸アンモニウム
NT2 硫酸イッテルビウム
NT2 硫酸イットリウム
NT2 硫酸イリジウム
NT2 硫酸インジウム
NT2 硫酸ウラニル
NT2 硫酸ウラン
NT2 硫酸エルビウム
NT2 硫酸カドミウム
NT2 硫酸ガドリニウム
NT2 硫酸カリウム
NT2 硫酸ガリウム
NT2 硫酸カルシウム
NT2 硫酸クロム
NT2 硫酸コバルト
NT2 硫酸サマリウム
NT2 硫酸ジスプロシウム
NT2 硫酸ジルコニウム
NT2 硫酸スカンジウム
NT2 硫酸スズ
NT2 硫酸ストロンチウム

- NT2 硫酸セシウム
- NT2 硫酸セリウム
- NT2 硫酸タリウム
- NT2 硫酸チタン
- NT2 硫酸ツリウム
- NT2 硫酸テルビウム
- NT2 硫酸トリウム
- NT2 硫酸ナトリウム
- NT2 硫酸ニッケル
- NT2 硫酸ネオジム
- NT2 硫酸バナジウム
- NT2 硫酸ハフニウム
- NT2 硫酸バリウム
- NT2 硫酸ビスマス
- NT2 硫酸プラセオジム
- NT2 硫酸ベリリウム
- NT2 硫酸ホルミウム
- NT2 硫酸マグネシウム
- NT2 硫酸マンガン
- NT2 硫酸ユウロピウム
- NT2 硫酸ラジウム
- NT2 硫酸ランタン
- NT2 硫酸リチウム
- NT2 硫酸ルテニウム
- NT2 硫酸ルビジウム
- NT2 硫酸レニウム
- NT2 硫酸亜鉛
- NT2 硫酸鉛
- NT2 硫酸銀
- NT2 硫酸水銀
- NT2 硫酸水素塩
- NT2 硫酸鉄
- NT2 硫酸銅
- NT2 硫酸白金
- RT イソシアン酸塩
- RT オゾン
- RT シアン酸塩
- RT ヒドロキシル基
- RT 有機酸素化合物

酸素効果 (放射線生物学)

- USE 応答変更要素
- USE 酸素

酸素水素化合物

- USE 水

酸素添加燃料

2013-07-19

燃焼中の一酸化炭素生成量を減少させるために、酸素化合物を含ませた燃料。

- *BT1 液体燃料
- RT 自動車用燃料

酸素添加物

- RT 酸化物

酸素同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 酸素 12
- NT1 酸素 13
- NT1 酸素 14
- NT1 酸素 15
- NT1 酸素 16
- NT1 酸素 17
- NT1 酸素 18
- NT1 酸素 19
- NT1 酸素 20
- NT1 酸素 21
- NT1 酸素 22
- NT1 酸素 23

- NT1 酸素 24
- NT1 酸素 25
- NT1 酸素 26
- NT1 酸素 27
- NT1 酸素 28

酸素富化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

- BT1 濃縮
- RT 燃料供給装置
- RT 燃料空気比

酸素富化率

- UF *o e r* (酸素増進比)
- BT1 無次元数
- RT 応答変更要素
- RT 嫌気条件
- RT 好気条件
- RT 生物学的放射線効果
- RT 線エネルギー付与
- RT 線質係数
- RT *r b e* (生物効果比)

酸素複合物

- BT1 複合体

酸素複素環化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1978-08-08

- UF オキサゼン
- UF ポリテトラオキサゼン
- *BT1 複素環式化合物
- *BT1 有機酸素化合物
- NT1 ピラン
- NT2 クエルセチン
- NT2 クマリン (coumarin)
- NT2 テトラヒドロピラン
- NT2 ピロン
- NT2 ヘマトキシリン
- RT フラン類

酸脱水酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.6.

- *BT1 加水分解酵素
- NT1 ホスホ加水分解酵素
- NT2 *a t p*アーゼ
- NT1 *g t p - a s e s*

酸中和容量

INIS: 1992-04-16; ETDE: 1984-08-06

天然水中の基礎の総量、通常は炭酸塩または重炭酸塩と平衡状態にあり、強い酸の滴定によって決定される。

- UF アルカリ度
- *BT1 水化学
- RT 塩基
- RT 緩衝剤
- RT 酸性雨
- RT 酸性炭酸塩
- RT 炭酸塩
- RT 地球化学
- RT 滴定
- RT 土
- RT 有機物
- RT 陸水学
- RT *p h*価

酸電解質燃料電池

1992-05-20

- *BT1 燃料電池

酸 (無機)

- USE 無機酸

酸 (有機)

- USE 有機酸

暫定貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13

- USE 廃棄物貯蔵

残さ油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20

- USE 石油残留物

残光

- RT リン光
- RT 放電

残査 (放射性)

- USE 放射性廃棄物

残存放射

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23

- USE レリク放射

残燃料油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

- USE 残留燃料

残油

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

- USE 残留燃料

残留

- NT1 煙
- NT2 タバコ煙
- NT1 灰
- NT2 フライアッシュ
- NT1 脈石
- RT 廃棄物

残留応力

- BT1 応力

残留関数

- UF 排出関数
- BT1 関数
- RT コンパートメント
- RT 時間依存性
- RT 保持
- RT 放射性核種動態

残留石油

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-07-07

特定の製造プロセスの最後に形成される残存する液体石油。

- *BT1 石油

残留相互作用

- BT1 相互作用

残留熱除去

- UF 残留発熱除去
- UF 除去 (残留熱)
- UF 崩壊熱除去
- UF *p a h r* (事故時崩壊熱除去)
- UF *r h r* (残留熱除去)
- BT1 除去
- RT 残留熱除去系
- RT 残留発熱

残留熱除去系

2000-04-12

- UF 余熱除去
- *BT1 原子炉冷却系

RT 残留熱除去

残留燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

- UF バンカー油
- UF 残燃料油
- UF 残油
- UF 重油燃料
- UF no 4、5、6 燃料油
- UF no 5、6バーナー油

- *BT1 燃料油
- RT 石油残留物
- RT rose (残油超臨界抽出) プロセス

残留発熱

原子炉のシャットダウン後の残留放射能から派生した熱。

- SF 崩壊熱
- RT 原子炉停止
- RT 残留熱除去
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 燃料冷却時間
- RT 放射電力

残留発熱除去

INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-03

- USE 残留熱除去

残留半減期

1982-12-08

- UF 滞留時間分布
- RT 地球大気
- RT 半減期
- RT 放射性降下物
- RT 放射能

残留油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1976-01-23

- USE 石油残留物

仕事

1977年8月から1997年3月まで、LABORはETDEの有効なディスクリプタであった。

- SF 労働
- RT 遠隔操作
- RT 勤務日
- RT 個人
- RT 雇用
- RT 自動化
- RT 職業
- RT 職業病
- RT 賃金
- RT 労働条件
- RT ilo (国際労働機関)

仕事関数

- BT1 関数
- RT エネルギー
- RT 金属元素
- RT 結合エネルギー
- RT 電子管
- RT 電子放出
- RT 表面ポテンシャル

仕上 (表面)

- USE 表面仕上げ

仕様

- UF デザイン (仕様書)
- UF 技術仕様書

- RT デザイン
- RT 改修
- RT 基準
- RT 工学図面
- RT 査察
- RT 信頼性
- RT 特許
- RT 標準化
- RT 品質管理
- RT camacシステム

使命分析

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

一般的な新技術の応用の潜在的実現可能性を評価するための体系的なアプローチ。MANAGEMENTをも見よ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 技術利用
- USE 実行可能性調査

使用済シード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

MHDシードに限定。

- RT プラズマシーディング
- RT 種子回復
- RT 石炭燃焼mhd発電機

使用済シェール

1992-04-13

- UF レトルト油母頁岩
- RT オイルシェール
- RT けつ岩
- RT ポルトランドセメント
- RT 固体廃棄物

使用済み燃料のサイト外貯蔵

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-02

- UF afr (使用済み燃料のサイト外貯蔵)

- *BT1 使用済燃料貯蔵
- RT クローズド燃料サイクル
- RT 乾式貯蔵
- RT 残留発熱
- RT 燃料貯蔵プール
- RT 廃棄物輸送

使用済み燃料発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

- USE 廃棄物固形燃料発電所

使用済燃料

- UF 照射済燃料
- *BT1 核燃料
- RT クローズド燃料サイクル
- RT バッカースドルフ再処理工場
- RT 核分裂生成物
- RT 監視付回収可能貯蔵
- RT 原子炉
- RT 使用済燃料要素
- RT 貯蔵施設
- RT 燃料健全性
- RT 燃料再処理工場
- RT 燃料冷却時間
- RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物政策法
- RT wak (カールスルーエ再処理工場)

使用済燃料キャスク

1994-07-14

1994年7月まで、CASKSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キャスク
- RT 使用済燃料要素

使用済燃料貯蔵

1996-04-16

- UF 使用済燃料冷却設備
- UF 貯蔵 (使用済燃料)
- BT1 貯蔵
- NT1 監視付回収可能貯蔵
- NT1 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 乾式貯蔵
- RT 残留発熱
- RT 湿式貯蔵
- RT 貯蔵施設
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 燃料ラック
- RT 燃料健全性
- RT 燃料貯蔵プール
- RT 燃料冷却時間
- RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
- RT 放射性廃棄物政策法

使用済燃料要素

- UF 照射済燃料要素
- *BT1 燃料要素
- RT バッカースドルフ再処理工場
- RT 再処理
- RT 使用済燃料
- RT 使用済燃料キャスク
- RT 燃焼度
- RT 燃料健全性
- RT wak (カールスルーエ再処理工場)

使用済燃料冷却設備

- USE 使用済燃料貯蔵

刺激作用

1999-04-16

- UF 成長促進
- NT1 坑井刺激法
- NT2 爆破刺激
- RT ホルモン
- RT ミトゲン
- RT 刺激物
- RT 代謝活性化

刺激物

- RT 刺激作用
- RT 生物電気

刺激 (爆破)

INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13

- USE 爆破刺激

刺胞動物門

- *BT1 腔腸動物門
- NT1 サンゴ虫
- NT1 ヒドラ

司法省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

- USE 米国doj (司法省)

四フッ化ウラン

- *BT1 フッ化ウラン

四フッ化炭素

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-08-04

1985年8月まで、

TETRAFLUOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。

UF テトラフルオロメタン

*BT1 フッ化脂肪族炭化水素

RT メタン

四塩化炭素

1985-07-22

1985年8月まで、

TETRACHLOROMETHANEがこの概念を表現するために使用された。

UF テトラクロロメタン

*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

RT メタン

RT 有機溶剤

四級アンモニウム化合物

2009-08-13

2009年9月まで、QUATERNARY

COMPOUNDSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF テトラエチルアンモニウム臭化物

UF t e a b

SF 第四化合物

BT1 アンモニウム化合物

NT1 アセチルコリン

NT1 コリン

NT1 ビリジニウム化合物

NT1 ベタイン

RT アンモニア

四極モーメント

RT 核四極子共鳴

RT 核磁気モーメント

RT 核電気モーメント

RT 四極子

RT 磁気モーメント

RT 電気モーメント

四極構成

*BT1 多極構成

四極子

BT1 多極子

RT ビーム焦点磁石

RT 四極モーメント

四元運動量移行

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

UF 移行 (q 二乗)

UF 移行 (四元運動量)

BT1 運動量移行

RT ローゼンブルースの公式

RT 散乱

RT 断面積

RT 直線運動量移行

RT 電磁形状因子

RT 粒子相互作用

四元合金系

SF 第四化合物

BT1 合金系

四光波混合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14

USE 周波数混合

四肢

1999-04-06

BT1 体

NT1 脚

NT2 足

NT1 腕

NT2 手

NT3 指

RT 筋肉

RT 骨格

四次元計算

UF 計算 (4次元)

UF 4次元計算

RT 数学

RT 多次元計算

四次分裂

2つの軽荷電粒子の放出を伴う分裂。

*BT1 核分裂

四重極型リニアック

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1981-01-09

荷電粒子ビームを同時に、加速、束ね、集束させる高周波電場を生成するように成形された、空洞共振器内に4つの長手方向ベーンを有する線形加速器。

UF 高周波四重極型

UF r f q (高周波四重極型加速器)

*BT1 線形加速器

RT ピグミー施設

RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック

四重中性子

4つの中性子の束縛状態。

*BT1 多重中性子

四体フェルミ相互作用

USE フェルミ相互作用

四体問題

BT1 多体問題

四倍性

USE 多倍数性

始新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 第三紀

RT 地史

姉妹染色分体交換

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 染色体異常 (chromosomal aberrations)

RT 遺伝的影響

RT 遺伝的放射線効果

RT 遺伝病

RT 染色分体

姿勢制御

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29

1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 制御

USE 方位

姿勢制御ロケット

1996-07-16

NT1 イオン反動推進エンジン

RT ミサイル

RT 位置決め

RT 宇宙船

RT 推進

RT 推進系

RT 船舶

子ヒツジ

USE ヒツジ

子宮

UF 子宮筋層

UF 子宮内膜

*BT1 雌性器

RT エンブリオ

RT オキシトシン

RT 胎児

RT 妊娠

子宮筋層

USE 子宮

子宮頸癌

USE 癌腫

USE 泌尿生殖器系疾患

子宮内照射

USE 出生前照射

子宮内膜

USE 子宮

子牛

*BT1 牛

子供

*BT1 ヒト

BT1 年齢層

NT1 乳幼児

RT ライフサイクル

RT 教育

RT 子孫

RT 若年者

RT 小児科学

RT 青年期

子孫

UF 子孫

RT 一腹子数

RT 子供

RT 植物育種

RT 性比

RT 動物育種

RT 複製

RT 分娩

RT 稔性

子孫

USE 子孫

子葉鞘

RT 発芽

RT 苗

市街地

1977年9月から1997年3月まで、PLANNED COMMUNITIESはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF 郊外

UF 大都市圏

UF 都市

SF 計画共同体

NT1 アトランタ

NT1 オークリッジ

NT1 クリーヴランド

NT1 シカゴ

NT1 チャタソーガ
 NT1 ニューヨーク市
 NT1 ピッツバーグ
 NT1 リッチランド
 NT1 ロスアラモス
 NT1 ロスアンジェルス
 RT ヒートアイランド
 RT 家庭部門
 RT 峡谷
 RT 新興都市
 RT 都市人口
 RT 美学

市場占有率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
 USE マーケット
 USE 競争

市場調査

INIS: 1995-04-07; ETDE: 1978-01-23
 市場の大きさと位置を確定させるために、あるいは、代替または競合製品やプロセスと比較して製品やプロセスのコストを分析するために、実施した調査。
 USE マーケティング

志賀原子力1号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
 北陸電力、志賀、石川県、日本。
 UF 能登-1号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

志賀原子力2号機

2008-07-24
 北陸電力、志賀、石川県、日本。
 UF 能登-2号炉
 *BT1 沸騰水型原子炉

指

*BT1 手
 RT 爪

指向式比抵抗検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1979-05-02
 USE 比抵抗検層

指向性放射探知器

*BT1 放射線検出器

指数関数炉

USE 未臨界集合体

指標種

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
 USE 生物指標

支持具

UF 柱 (構造)
 BT1 機械的構造
 NT1 基礎
 NT1 動力天盤支保
 NT2 地盤支保
 NT1 燃料ラック
 RT サポート柱
 RT ルーフボルト
 RT 拘束
 RT 鉋山設備
 RT 触媒担体
 RT 炉心拘束

支出

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-07-06
 UF 経費
 UF 政府支出

UF 連邦支出
 RT 経済学
 RT 資金調達
 RT 資本
 RT 費用
 RT 予算

支払い

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 支払われた資金、決済の支払、あるいは資金から支出。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 行政手続
 SEE 資金調達

施設 (エネルギー)

INIS: 1994-10-13; ETDE: 1981-01-09
 USE エネルギー施設

施設 (スポーツ)

2004-09-17
 USE スポーツ施設

施設 (加速器)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

施設 (軍用)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 軍用施設

施設 (原子力)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 原子力施設

施設 (試験)

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-01-09
 USE 試験施設

施設 (資源回収)

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1981-01-09
 USE 資源回収施設

施設 (水中)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 水中施設

施設 (地下)

INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13
 USE 地下施設

施設 (貯蔵)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 貯蔵施設

施設 (文教)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 文教施設

施設 (保守)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 USE 管理施設

施設 (臨港)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE 臨港施設

施栓

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-01-10
 RT グラウチング
 RT セメント付け
 RT 貯留岩
 RT 透過性
 RT 閉塞剤
 RT 油井

枝角

*BT1 骨組織
 RT シカ

止め金具

USE 留め金具

止め具

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1975-09-11
 1999年3月まで、FASTENERSがこの概念を表現するために使用された。
 RT 留め金具

止血

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
 BLOOD COAGULATION FACTORS とその下位語をも見よ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 血液凝固薬

死

RT 細胞殺滅
 RT 死亡率
 RT 寿命
 RT 致死過剰線量照射
 RT 致死線量照射

死海

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-01-28
 *BT1 湖

死亡率

RT 死
 RT 時間依存性
 RT 寿命
 RT 生存曲線
 RT 致死過剰線量照射
 RT 致死線量照射

私法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 法律

糸球体

*BT1 腎臓
 RT 限外ろ過
 RT 腎クリアランス
 RT 尿細管
 RT 毛細血管

糸状真菌

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1979-03-28
 USE トリコデルマ ピリディ

糸状虫症

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 寄生虫症
 RT 寄生者
 RT 線形動物門

紙

RT 製紙業
 RT 誘電材料

紙巻きたばこ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 SEE タバコ製品

紫外スペクトル

2000-05-22
 BT1 スペクトル
 NT1 極紫外線スペクトル
 RT 吸収分光学
 RT 構造的化学分析
 RT 紫外線
 RT 電子構造

紫外線

- *BT1 電磁放射線
- NT1 遠紫外線
- NT1 極紫外線
- NT1 近紫外線
- RT ラマン効果
- RT 光回復
- RT 紫外スペクトル

紫外線発散

- UF 発散 (紫外線)
- RT 量子電気力学

紫外分光計

- INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
- *BT1 スペクトロメーター

紫斑病

- *BT1 血液疾患

脂質

- 1996-10-23
- UF ラノリン
- UF 羊毛脂
- BT1 有機化合物
- NT1 トリグリセリド
 - NT2 あまに油
 - NT2 オリーブ油
 - NT2 だいち油
 - NT2 とうもろこし油
 - NT2 トリオレイン
 - NT2 らっかせい油
- NT1 リポタンパク質
- NT2 アポリポ蛋白質
- NT2 ミエリン
- NT1 リポ多糖類
- NT1 リン脂質
 - NT2 カルジオリピン
 - NT2 スフィンゴミエリン
 - NT2 レシチン
- NT1 糖脂質
- NT2 ガングリオシド
- NT2 セレブロシド
- RT エステル類
- RT キロミクロン
- RT コリン
- RT コレステロール
- RT バリノマイシン
- RT リボソーム
- RT 脂肪
- RT 脂肪作用薬

脂肪

- 1996-10-22
- UF 乳脂肪
- RT レプチン
- RT 脂質
- RT 脂肪組織
- RT 食品

脂肪細胞

- *BT1 結合組織細胞
- RT レプチン
- RT 脂肪組織

脂肪作用薬

- BT1 薬物
- NT1 イノシトール
- NT1 エチオニン
- NT1 コリン
- NT1 チオクト酸

- NT1 フィチン酸
- NT1 ベタイン
- NT1 メチオニン
- RT ビタミンb群
- RT 脂質

脂肪酸

- USE カルボン酸

脂肪組織

- *BT1 結合組織
- RT レプチン
- RT 脂肪
- RT 脂肪細胞

視界

- INIS: 1986-05-23; ETDE: 1978-02-14
- RT スモッグ
- RT パターン認識
- RT 煙
- RT 可視光
- RT 光学的性質
- RT 光度
- RT 不透明度
- RT 霧

視覚

- RT 眼

視紅

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-05-24
- USE ロドプシン

視床

- *BT1 脳
- RT 神経節

視床下部

- *BT1 脳
- RT 下垂体
- RT 下垂体切除術
- RT 自律神経系
- RT 新陳代謝
- RT 生体恒常性
- RT 内分泌腺
- RT t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

試験

1995-04-09
欠陥を明らかにするよう計算された特別に仕組まれた手順。

- NT1 ドリルシステム試験
- NT1 ロードテスト
- NT1 検証
- NT1 現地試験
- NT1 材料試験
 - NT2 押込試験
 - NT2 機械試験
 - NT3 衝撃試験
 - NT4 シャルピー試験
 - NT2 破壊試験
 - NT3 シャルピー試験
 - NT2 非破壊試験
 - NT3 液体浸透探傷検査
 - NT3 音響試験
 - NT4 音響探傷試験
 - NT4 超音波探傷検査
 - NT3 過流探傷検査
 - NT4 渦電流探傷検査
 - NT3 工業用x線撮影法
 - NT4 ガンマ線ラジオグラフィ

- NT5 ガンマ線燃料走査
- NT4 ベータ線ラジオグラフィ
- NT4 中性子ラジオグラフィ
- NT4 陽子線ラジオグラフィ
- NT4 x線透視法
- NT3 磁粉探傷試験
- NT3 電気系試験
- NT3 放射減衰試験
- NT3 冷熱試験
- NT4 凍結試験

- NT1 周波数応答試験
- NT1 性能試験
- NT1 飛行試験
- NT1 臨床治験
- NT1 漏えい試験
- RT ベンチスケール実験
- RT 奇形発生因子選別
- RT 査察
- RT 試験施設
- RT 実行可能性調査
- RT 証明
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 発癌物質選別
- RT 標本抽出
- RT 評価

試験井戸

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
- USE 探鉱井

試験施設

1997-06-17
概念の技術的な実現可能性を試験したり、より大きなサイズで同様の施設の技術基盤を提供する施設。

- UF 液体金属試験施設
- UF 国際核融合超電導磁石試験施設
- UF 施設 (試験)
- NT1 トノパ演習射撃地域
- NT1 トリチウムシステム試験アセンブリ
- NT1 フェリックス施設
- NT1 フランス国立科学センターソーラー施設
- NT1 ホワイト・サンズ太陽光施設
- NT1 改良型コンポーネント試験施設
- NT1 試験炉
 - NT2 アストラ炉
 - NT2 イスブラー1号炉
 - NT2 オルフェ炉
 - NT2 カルパッカム l m f b r 炉
 - NT2 グルノーブル炉
 - NT2 サイラス炉
 - NT2 サファリ-1号炉
 - NT2 タピロ炉
 - NT2 デインブル炉
 - NT2 トリガー1型ミシガン炉
 - NT2 トリガー2型パヴィア炉
 - NT2 トリー2a炉
 - NT2 トリー2c炉
 - NT2 ドルーバ炉
 - NT2 ハーモニー炉
 - NT2 バイパー炉
 - NT2 パット炉
 - NT2 バーン炉
 - NT2 ヒーロー炉
 - NT2 プロテウス炉
 - NT2 ペガーズ炉
 - NT2 ヘラルド炉
 - NT2 ボーラックス5号炉
 - NT2 ラブソディー炉

NT2 出力過渡炉試験炉
 NT2 aipfr 炉
 NT2 arbus 炉
 NT2 astr 炉
 NT2 atr 炉
 NT2 atr 炉
 NT2 bawtr 炉
 NT2 bgr 炉
 NT2 br-02 号炉
 NT2 brr 炉
 NT2 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT2 cp (シカゴパイル) -5 号炉
 NT2 diorit 炉
 NT2 ebor 炉
 NT2 ebr-1 号炉
 NT2 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT2 eocr 炉
 NT2 esada-vesr 炉
 NT2 essor 炉
 NT2 etr (工学試験) 炉
 NT2 etrc 炉
 NT2 fftf (高速中性子束試験装置) 炉
 NT2 fir-1 号炉
 NT2 fmr 炉
 NT2 fnr 炉
 NT2 fr-2 号炉
 NT2 frctf 炉
 NT2 frg-1 号炉
 NT2 frn 炉
 NT2 getr 炉
 NT2 gtr 炉
 NT2 gtrr 炉
 NT2 hanaro (先進的高中中性子束) 炉
 NT2 hew-305 炉
 NT2 hfir (定常中性子源) 炉
 NT2 hifar (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT2 hre-2 炉
 NT2 htltr 炉
 NT2 htr-10 炉 (清華大学高温ガス炉)
 NT2 irl 炉
 NT2 irr-1 号炉
 NT2 irtbagdad 炉
 NT2 irt-2000 ジャカルタ炉
 NT2 irt-2000 モスクワ炉
 NT2 jmtr (材料試験) 炉
 NT2 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
 NT2 mzfr (カールスルーエ) 炉
 NT2 netr 炉
 NT2 nru 炉
 NT2 ntr 炉
 NT2 ovr 炉
 NT2 ra-3 号炉
 NT2 ra-4 号炉
 NT2 ra-5 号炉
 NT2 ra-6 号炉
 NT2 ra-8 号炉
 NT2 rts-1 号炉
 NT2 slc 原型炉
 NT2 sbr-5 号炉
 NT2 snaptran 炉
 NT2 stf 炉
 NT2 tsr-1 号炉
 NT2 tsr-2 号炉
 NT2 urr 炉

NT2 uvar 炉
 NT2 wr-1 号炉
 NT2 wtr 炉
 NT1 中央集光型試験施設
 NT1 msstf (中温度ソーラーシステム試験施設)
 RT モックアップ
 RT 原子力施設
 RT 試験
 RT 実験室設備
 RT 分散構造
 RT sttfua (太陽熱試験施設ユーザー協会)

試験炉

1998-01-29

概念の技術的な実現可能性を試験したり、より大きなサイズで同様の施設の技術基盤を提供する原子炉。

*BT1 研究試験炉

BT1 試験施設
 NT1 アストラ炉
 NT1 イスプラー-1 号炉
 NT1 オルフェ炉
 NT1 カルパッカム lmfbr 炉
 NT1 グルノーブル炉
 NT1 サイラス炉
 NT1 サファリ-1 号炉
 NT1 タピロ炉
 NT1 ディンプル炉
 NT1 トリガー-1 型ミシガン炉
 NT1 トリガー-2 型バヴィア炉
 NT1 トリー-2a 炉
 NT1 トリー-2c 炉
 NT1 ドルーバ炉
 NT1 ハーモニー炉
 NT1 バイパー炉
 NT1 バット炉
 NT1 バーン炉
 NT1 ヒーロー炉
 NT1 プロテウス炉
 NT1 ペガーズ炉
 NT1 ヘラルド炉
 NT1 ボーラックス-5 号炉
 NT1 ラブソディー炉
 NT1 出力過渡炉試験炉
 NT1 aipfr 炉
 NT1 arbus 炉
 NT1 astr 炉
 NT1 atr 炉
 NT1 atr 炉
 NT1 bawtr 炉
 NT1 bgr 炉
 NT1 br-02 号炉
 NT1 brr 炉
 NT1 cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 NT1 cp (シカゴパイル) -5 号炉
 NT1 diorit 炉
 NT1 ebor 炉
 NT1 ebr-1 号炉
 NT1 eco (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT1 eocr 炉
 NT1 esada-vesr 炉
 NT1 essor 炉
 NT1 etr (工学試験) 炉
 NT1 etrc 炉
 NT1 fftf (高速中性子束試験装置) 炉
 NT1 fir-1 号炉

NT1 fmr 炉
 NT1 fnr 炉
 NT1 fr-2 号炉
 NT1 frctf 炉
 NT1 frg-1 号炉
 NT1 frn 炉
 NT1 getr 炉
 NT1 gtr 炉
 NT1 gtrr 炉
 NT1 hanaro (先進的高中中性子束) 炉
 NT1 hew-305 炉
 NT1 hfir (定常中性子源) 炉
 NT1 hifar (オーストラリア高中中性子束) 炉
 NT1 hre-2 炉
 NT1 htltr 炉
 NT1 htr-10 炉 (清華大学高温ガス炉)
 NT1 irl 炉
 NT1 irr-1 号炉
 NT1 irtbagdad 炉
 NT1 irt-2000 ジャカルタ炉
 NT1 irt-2000 モスクワ炉
 NT1 jmtr (材料試験) 炉
 NT1 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
 NT1 mzfr (カールスルーエ) 炉
 NT1 netr 炉
 NT1 nru 炉
 NT1 ntr 炉
 NT1 ovr 炉
 NT1 ra-3 号炉
 NT1 ra-4 号炉
 NT1 ra-5 号炉
 NT1 ra-6 号炉
 NT1 ra-8 号炉
 NT1 rts-1 号炉
 NT1 slc 原型炉
 NT1 sbr-5 号炉
 NT1 snaptran 炉
 NT1 stf 炉
 NT1 tsr-1 号炉
 NT1 tsr-2 号炉
 NT1 urr 炉
 NT1 uvar 炉
 NT1 wr-1 号炉
 NT1 wtr 炉

試験 (材料)

2000-04-12

USE 材料試験

試薬

1996-10-23

NT1 アセチルアセトン
 NT1 アリザリン
 NT1 アルセナツ
 NT1 エバンスブルー
 NT1 クペロン
 NT1 ジチオール
 NT2 ジメルカプロール
 NT2 ユニチオール
 NT1 ジチゾン
 NT1 ジメチルグルオキシム
 NT1 チオナリド
 NT1 チロン
 NT1 でんぷん
 NT1 トリン
 NT1 ピリジルアゾレスルシノール
 NT1 フェナントロリン-オルト

NT1 フェロイン
 NT1 フェロン
 NT1 プロモスルホフタレイン
 NT1 モリン
 NT1 ローゼンベンガル
 NT1 ローダミン
 NT1 ロジジン酸
 NT1 増感剤
 NT1 1-ニトロソ-2-ナフトール
 RT 還元剤

試料振動型磁力計

*BT1 磁力計

試料調製

UF 調製 (試料)
 RT セラミック組織学
 RT 乾式灰化
 RT 湿式灰化
 RT 電子顕微鏡法
 RT 表面処理

試料保持器

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-28
 UF ターゲット保持器
 UF 標本保持器
 RT サンプル交換機
 RT 遠隔操作

諮問委員会

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1979-11-23
 UF エネルギー研究諮問委員会
 RT 意思決定
 RT 計画

資金回収期間

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1978-03-03
 初期株式投資に等しくなるまでの、新規投資からコスト削減に必要な時間。
 RT ライフサイクル費用
 RT 金銭的誘因
 RT 経済学
 RT 投資
 RT 費用

資金調達

CREDIT ACCOUNTS, CREDIT CARDS, DISBURSEMENTS, FINANCIAL ASSISTANCE, GRANTS は E T D E の有効なデイスクリプタであった。
 UF ローン
 UF 交付金
 UF 財政的援助
 SF クレジットカード
 SF 掛け売り勘定
 SF 銀行口座
 SF 支払い
 SF 信用状
 RT 割賦償還
 RT 金銭的誘因
 RT 経済学
 RT 経済機構
 RT 原価回収
 RT 減価償却
 RT 支出
 RT 資本
 RT 世界銀行
 RT 貸出機関
 RT 投資
 RT 費用
 RT 予算

RT 利率

資源

1978-04-21
 特定の鉱物または類似品の既に発見された量と未発見の量の全体。
 SF 再生可能資源
 NT1 鉱物資源
 NT2 ウラン鉱床
 NT3 イーリリー・ウラン鉱山
 NT3 エルトン山脈鉱床
 NT3 クンガラウラン鉱床
 NT3 ジャビルカ鉱山
 NT3 ナバレク鉱山
 NT3 プリザード鉱床
 NT3 ランドスタッド鉱床
 NT3 レンジャー鉱床
 NT3 ロクスビー・ダウンズ鉱床
 NT3 南アリゲータ鉱床
 NT2 オイルシェール鉱床
 NT3 米国海軍オイルシェール備蓄
 NT2 石炭鉱床
 NT3 炭層
 NT2 石油鉱床
 NT3 ガス液化油田
 NT3 米国海軍石油備蓄
 NT3 油田
 NT4 ワイバーン油田
 NT2 天然ガス鉱床
 NT3 天然ガス田
 NT4 ガス液化油田
 NT1 自然保護区
 NT1 水資源
 NT1 地熱資源
 NT1 土地資源
 NT1 文化資源
 NT1 埋蔵量
 NT2 ウラン埋蔵量
 NT2 トリウム埋蔵量
 NT2 戦略的石油備蓄
 NT2 米国海軍オイルシェール備蓄
 NT2 米国海軍石油備蓄
 NT2 埋蔵炭量
 RT 原料
 RT 資源開発
 RT 資源管理
 RT 資源減少
 RT 資源保護
 RT 潜在資源

資源回収

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1975-09-11
 SF 回収
 *BT1 廃棄物処理
 RT レソックスプロセス
 RT 合成ガスプロセス
 RT 再資源化
 RT 資源回収施設
 RT 石灰・ソーダ焼結プロセス

資源回収施設

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-03-27
 UF 施設 (資源回収)
 BT1 エネルギー施設
 *BT1 廃棄物処理プラント
 RT エネルギー回収
 RT 資源回収
 RT 廃棄物固形燃料

資源回収法

1992-06-04
 1992年2月まで E T D E の有効なデイスクリプタであった。
 UF 米国資源再生利用条例
 BT1 法律
 RT エネルギー保存
 RT 規則
 RT 資源保護
 RT 廃棄物処分法

資源開発

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1978-12-11
 NT1 持続可能な開発
 RT エネルギー源開発
 RT 経済発展
 RT 資源

資源管理

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1985-06-21
 BT1 管理
 RT エネルギー管理
 RT エネルギー源開発
 RT 鉱物資源
 RT 資源
 RT 資産管理
 RT 持続可能な開発

資源減少

INIS: 1995-04-06; ETDE: 1977-07-23
 RT 資源
 RT 資源調査
 RT 資源分離税
 RT 資源保護
 RT 持続可能な開発
 RT 米国減耗控除

資源査定

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
 資源の可能性を判断する技術。
 RT エネルギー源開発
 RT 確率論的評価
 RT 放牧地
 RT 埋蔵量

資源調査

INIS: 1995-04-07; ETDE: 1995-05-09
 SF 探鉱
 RT リース契約
 RT 探鉱
 RT 資源減少
 RT 持続可能な開発
 RT 石油産業
 RT 埋蔵量

資源分離税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 鉱物や他の製品が抽出された時に課される、天然資源の採取と使用への課税。
 UF 生産税
 BT1 税
 RT 資源減少

資源保護

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1975-09-11
 UF 保護 (資源 (resources))
 UF 保護 (資源 (resource))
 NT1 土壌保全
 RT エネルギー保存
 RT ライフサイクルアセスメント
 RT 環境保護

- RT 再資源化
- RT 資源
- RT 資源回収法
- RT 資源減少
- RT 相互交換可能性

資産

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
USE 財務データ

資産価値

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1978-02-14
RT 経済学
RT 社会経済的要因
RT 投資

資産管理

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1983-03-24
BT1 管理
RT 計画管理
RT 資源管理

資本

- RT ユーロ市場
- RT 経済学
- RT 支出
- RT 資金調達
- RT 資本化費用
- RT 投資
- RT 費用

資本化費用

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1980-06-06
1985年8月まで、CAPITAL COSTがこの概念を表現するために使用された。
UF 資本費用
BT1 費用
RT 運転費
RT 経済分析
RT 資本

資本費用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
USE 資本化費用

雌性器

- UF ちつ (膣)
- UF 性器 (女性)
- *BT1 器官
- NT1 子宮
- NT1 卵巣
- RT 月経異状
- RT 月経周期
- RT 骨盤
- RT 性
- RT 生殖腺
- RT 発情周期
- RT 泌尿生殖器系疾患
- RT 婦人科学
- RT 複製
- RT 稔性

雌鳥

USE ニワトリ

飼育動物

- UF 家畜
- UF 家畜
- BT1 動物
- NT1 ヒツジ
- NT1 ブタ
- NT2 ミニブタ
- NT1 ヤギ

- NT1 牛
- NT2 子牛
- NT2 牝牛
- RT スイギュウ
- RT ラクダ
- RT ラセンウジバエ
- RT 育成
- RT 動物育種
- RT 農業
- RT 放牧
- RT 放牧地

飼料

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13
USE 家畜飼養

歯

- *BT1 口腔
- RT カルシウム
- RT 顎
- RT 骨組織
- RT 歯科医
- RT 歯齶蝕
- RT 象牙質

歯科医

- BT1 医学
- RT 歯
- RT 歯齶蝕

歯車

INIS: 1980-11-28; ETDE: 1976-09-28
BT1 機械部品
RT 機械効率
RT 機械式伝道装置
RT 車輪
RT 潤滑
RT 潤滑材
RT 耐磨耗性
RT 転がり摩擦
RT 摩耗

歯槽骨

USE 顎

歯齶蝕

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
BT1 病理学的変化
RT 歯
RT 歯科医

事業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
SEE ガス事業
SEE 公共事業
SEE 電気事業

事業者 (原子力施設)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-17
USE 原子力施設事業者

事故

1997-06-17
UF 海洋乗り物事故
UF 緊急時
UF 航空機事故
UF 事故摂取
UF 事象
SF 災害
NT1 ガスもれ
NT1 化学薬品もれ
NT1 仮想事故
NT1 業務災害

- NT1 原子炉事故
- NT2 スクラム失敗事象(atws)
- NT2 ホウ素希釈不制御
- NT2 過渡過電力事故
- NT2 原子炉暴走
- NT2 出力・冷却不整合事故
- NT2 蒸気管破断事故
- NT2 蒸気発生器伝熱管破損事故
- NT2 全給水喪失
- NT2 全交流電源喪失
- NT2 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
- NT2 燃料取り扱い事故
- NT2 燃料損傷
- NT2 反応度事故
- NT3 ロッド射出事故
- NT3 制御棒墜落事故
- NT2 流出 (事故)
- NT2 冷却材喪失事故
- NT3 l b l o c a (大破断冷却材喪失事故)
- NT3 s b l o c a (小破断冷却材喪失事故)
- NT2 炉心崩壊
- NT2 炉心溶融
- NT3 メルト・スルー
- NT2 炉心冷却喪失
- NT1 自動車事故
- NT1 石油流出
- NT1 設計基準事故
- NT1 設計基準事故を超える事故
- NT2 過酷事故
- NT3 炉心崩壊
- NT3 炉心溶融
- NT4 メルト・スルー
- NT1 破裂
- NT1 放射能事故
- NT1 有害物質もれ
- RT アクシデントマネジメント
- RT ヒューマンファクター
- RT 安全
- RT 応急手当
- RT 火災
- RT 核分裂生成物
- RT 環境
- RT 機能不全
- RT 緊急避難
- RT 空中モニタリング
- RT 原子力損害
- RT 原子炉安全
- RT 坑内救護
- RT 災害
- RT 災害保険
- RT 産業医学
- RT 社会不安
- RT 住民移住
- RT 人間工学
- RT 責任
- RT 損害賠償
- RT 単独摂取
- RT 電力供給停止
- RT 爆発
- RT 負傷
- RT 放射性降下物
- RT 放射線防護
- RT 放射能雲
- RT 予防衛生
- RT 立地選定
- RT 労災補償

事故撮取

- USE 事故
- USE 単独撮取

事故耐性核燃料

2016-03-10

- *BT1 核燃料
- RT クラディング
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉事故

事故被曝

- USE 照射
- USE 放射能事故

事象

- USE 事故

事象 (化学爆発)

ETDE: 2002-06-13

CHEMICAL EXPLOSIONS の下の特定の化学爆発事象のディスクリプタをも見よ。

- USE 化学爆発

事象 (核爆発)

ETDE: 2002-06-13

NUCLEAR EXPLOSIONS の下の特別に命名された核爆発事象のディスクリプタをも見よ。

- USE 核爆発

事務職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 個人

事例法

- BT1 計算法
- RT 輸送理論

持続可能な開発

2000-09-26

不足したり、環境に害がないよう、将来の世代が自身のニーズを満たすことを可能にできる間、現在の必要性を満たす開発。

- BT1 資源開発
- RT エネルギー源開発
- RT エネルギー政策
- RT 環境政策
- RT 環境保護
- RT 経済発展
- RT 資源管理
- RT 資源減少
- RT 資源調査
- RT 持続可能性

持続可能性

2013-11-27

環境を劣化させることなく、かなりの期間にわたって条件や状況を継続する機能。

- RT 持続可能な開発

時間・デジタル変換器

2017-11-01

- *BT1 パルスコンバータ
- RT デジタイザー
- RT デジタルシステム

時間・波高変換器

- *BT1 パルスコンバータ

時間依存性

- RT 加熱速度
- RT 緩和時間
- RT 血しょうクリアランス
- RT 検疫
- RT 残留関数
- RT 死亡率
- RT 時間的線量分布
- RT 初期放射効果
- RT 生存可能時間
- RT 潜伏期
- RT 線量率
- RT 発展方程式
- RT 晩発性放射線効果
- RT 微分摂動角相関
- RT 不安定度成長率
- RT 閉じ込め時間
- RT 放射線量率範囲
- RT 流量

時間間隔分析器

- BT1 測定器
- NT1 クロノトロン
- RT 原子時計
- RT 時間測定

時間射影チェンバー

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1979-02-23

1988年8月まで、PROJECTION SPARK CHAMBERS がこの概念を表現するために使用された。

- UF t p c (時間射影チェンバー)
- *BT1 ドリフトチェンバー
- RT 射影放電箱

時間寿命放射性同位体

- *BT1 放射性同位体
- NT1 アインスタイニウム 249
- NT1 アインスタイニウム 250
- NT1 アインスタイニウム 256
- NT1 アクチニウム 224
- NT1 アクチニウム 228
- NT1 アクチニウム 229
- NT1 アスタチン 207
- NT1 アスタチン 208
- NT1 アスタチン 209
- NT1 アスタチン 210
- NT1 アスタチン 211
- NT1 アメリカシウム 237
- NT1 アメリカシウム 238
- NT1 アメリカシウム 239
- NT1 アメリカシウム 242
- NT1 アメリカシウム 244
- NT1 アメリカシウム 245
- NT1 アルゴン 41
- NT1 アンチモン 116
- NT1 アンチモン 117
- NT1 アンチモン 118
- NT1 アンチモン 128
- NT1 アンチモン 129
- NT1 イッテルビウム 164
- NT1 イッテルビウム 177
- NT1 イッテルビウム 178
- NT1 イットリウム 85
- NT1 イットリウム 86
- NT1 イットリウム 87
- NT1 イットリウム 90
- NT1 イットリウム 92
- NT1 イットリウム 93
- NT1 イリジウム 184

- NT1 イリジウム 185
- NT1 イリジウム 186
- NT1 イリジウム 187
- NT1 イリジウム 190
- NT1 イリジウム 194
- NT1 イリジウム 195
- NT1 イリジウム 196
- NT1 インジウム 109
- NT1 インジウム 110
- NT1 インジウム 113
- NT1 インジウム 115
- NT1 インジウム 117
- NT1 ウラン 240
- NT1 エルビウム 158
- NT1 エルビウム 161
- NT1 エルビウム 163
- NT1 エルビウム 165
- NT1 エルビウム 171
- NT1 オスミウム 181
- NT1 オスミウム 182
- NT1 オスミウム 183
- NT1 オスミウム 189
- NT1 オスミウム 191
- NT1 カドミウム 107
- NT1 カドミウム 117
- NT1 ガドリニウム 159
- NT1 カリウム 42
- NT1 カリウム 43
- NT1 ガリウム 66
- NT1 ガリウム 68
- NT1 ガリウム 72
- NT1 ガリウム 73
- NT1 カリフォルニウム 247
- NT1 カリフォルニウム 255
- NT1 キセノン 122
- NT1 キセノン 123
- NT1 キセノン 125
- NT1 キセノン 135
- NT1 キュリウム 238
- NT1 キュリウム 239
- NT1 キュリウム 249
- NT1 クリプトン 76
- NT1 クリプトン 77
- NT1 クリプトン 83
- NT1 クリプトン 85
- NT1 クリプトン 87
- NT1 クリプトン 88
- NT1 クロム 48
- NT1 ケイ素 31
- NT1 ゲルマニウム 66
- NT1 ゲルマニウム 75
- NT1 ゲルマニウム 77
- NT1 ゲルマニウム 78
- NT1 コバルト 55
- NT1 コバルト 58
- NT1 コバルト 61
- NT1 サマリウム 142
- NT1 サマリウム 156
- NT1 ジスプロシウム 152
- NT1 ジスプロシウム 153
- NT1 ジスプロシウム 155
- NT1 ジスプロシウム 157
- NT1 ジスプロシウム 165
- NT1 ジルコニウム 86
- NT1 ジルコニウム 87
- NT1 ジルコニウム 97
- NT1 スカンジウム 43
- NT1 スカンジウム 44
- NT1 スズ 110
- NT1 スズ 127

NT1 ストロンチウム 80
 NT1 ストロンチウム 85
 NT1 ストロンチウム 87
 NT1 ストロンチウム 91
 NT1 ストロンチウム 92
 NT1 セシウム 127
 NT1 セシウム 134
 NT1 セリウム 132
 NT1 セリウム 133
 NT1 セリウム 135
 NT1 セリウム 137
 NT1 セレン 73
 NT1 タリウム 195
 NT1 タリウム 196
 NT1 タリウム 197
 NT1 タリウム 198
 NT1 タリウム 199
 NT1 タングステン 176
 NT1 タングステン 177
 NT1 タンタル 173
 NT1 タンタル 174
 NT1 タンタル 175
 NT1 タンタル 176
 NT1 タンタル 178
 NT1 タンタル 180
 NT1 タンタル 184
 NT1 チタン 45
 NT1 ツリウム 163
 NT1 ツリウム 166
 NT1 ツリウム 173
 NT1 テクネチウム 93
 NT1 テクネチウム 94
 NT1 テクネチウム 95
 NT1 テクネチウム 99
 NT1 テルビウム 147
 NT1 テルビウム 148
 NT1 テルビウム 149
 NT1 テルビウム 150
 NT1 テルビウム 151
 NT1 テルビウム 152
 NT1 テルビウム 154
 NT1 テルビウム 156
 NT1 テルル 116
 NT1 テルル 117
 NT1 テルル 119
 NT1 テルル 127
 NT1 テルル 129
 NT1 ドブニウム 267
 NT1 ドブニウム 269
 NT1 ナトリウム 24
 NT1 ニオブ 89
 NT1 ニオブ 90
 NT1 ニオブ 96
 NT1 ニオブ 97
 NT1 ニッケル 65
 NT1 ネオジウム 138
 NT1 ネオジウム 139
 NT1 ネオジウム 141
 NT1 ネオジウム 149
 NT1 ネプツニウム 236
 NT1 ネプツニウム 240
 NT1 ハッシウム 276
 NT1 ハフニウム 170
 NT1 ハフニウム 171
 NT1 ハフニウム 173
 NT1 ハフニウム 180
 NT1 ハフニウム 182
 NT1 ハフニウム 183
 NT1 ハフニウム 184
 NT1 パラジウム 101

NT1 パラジウム 109
 NT1 パラジウム 111
 NT1 パラジウム 112
 NT1 バリウム 126
 NT1 バリウム 129
 NT1 バリウム 139
 NT1 バークリウム 243
 NT1 バークリウム 244
 NT1 バークリウム 248
 NT1 バークリウム 250
 NT1 ビスマス 201
 NT1 ビスマス 202
 NT1 ビスマス 203
 NT1 ビスマス 204
 NT1 ビスマス 212
 NT1 ヒ素 78
 NT1 フェルミウム 251
 NT1 フェルミウム 254
 NT1 フェルミウム 255
 NT1 フェルミウム 256
 NT1 フッ素 18
 NT1 ブラセオジウム 137
 NT1 ブラセオジウム 138
 NT1 ブラセオジウム 139
 NT1 ブラセオジウム 142
 NT1 ブラセオジウム 145
 NT1 プルトニウム 234
 NT1 プルトニウム 243
 NT1 プルトニウム 245
 NT1 プロトアクチニウム 228
 NT1 プロトアクチニウム 234
 NT1 プロメチウム 150
 NT1 ホルミウム 160
 NT1 ホルミウム 161
 NT1 ホルミウム 162
 NT1 ホルミウム 167
 NT1 ポロニウム 204
 NT1 ポロニウム 205
 NT1 ポロニウム 207
 NT1 ポーリウム 273
 NT1 ポーリウム 274
 NT1 マグネシウム 28
 NT1 マンガン 56
 NT1 メンデレビウム 256
 NT1 メンデレビウム 257
 NT1 メンデレビウム 259
 NT1 モリブデン 90
 NT1 モリブデン 93
 NT1 ユウロビウム 150
 NT1 ユウロビウム 152
 NT1 ユウロビウム 157
 NT1 ヨウ素 120
 NT1 ヨウ素 121
 NT1 ヨウ素 123
 NT1 ヨウ素 130
 NT1 ヨウ素 132
 NT1 ヨウ素 133
 NT1 ヨウ素 135
 NT1 ラジウム 230
 NT1 ラドン 210
 NT1 ラドン 211
 NT1 ラドン 224
 NT1 ランタン 132
 NT1 ランタン 133
 NT1 ランタン 135
 NT1 ランタン 141
 NT1 ランタン 142
 NT1 ルテチウム 176
 NT1 ルテチウム 179
 NT1 ルテニウム 105

NT1 ルテニウム 95
 NT1 ルビジウム 81
 NT1 ルビジウム 82
 NT1 レニウム 181
 NT1 レニウム 182
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 190
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 106
 NT1 ロジウム 99
 NT1 亜鉛 62
 NT1 亜鉛 69
 NT1 亜鉛 71
 NT1 鉛 198
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 204
 NT1 鉛 209
 NT1 鉛 212
 NT1 金 191
 NT1 金 192
 NT1 金 193
 NT1 金 196
 NT1 金 200
 NT1 銀 103
 NT1 銀 104
 NT1 銀 112
 NT1 銀 113
 NT1 臭素 75
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 83
 NT1 水銀 192
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 鉄 52
 NT1 銅 61
 NT1 銅 64
 NT1 白金 185
 NT1 白金 186
 NT1 白金 187
 NT1 白金 189
 NT1 白金 197
 NT1 白金 200
 NT1 硫黄 38
 RT 半減期
 RT 有効寿命

時間制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10

損害賠償責任の時間制限。

RT 原子力損害賠償責任

RT 責任

RT 責任制限

時間測定

1976年2月から1997年3月まで、
PENDULUMSはETDEの有効なディスク
クリプタであった。

SF 振子

RT タイミング回路

RT パルス立上がり時間

RT 計時特性

RT 原子時計

RT 時間間隔分析器

RT 時間遅延

RT 測定器

- RT 同時回路
- RT 不感時間
- RT 暦

時間遅延

- INIS: 1992-01-31; ETDE: 1983-03-23
- UF 適時性
- RT スケジュール
- RT 管理
- RT 契約
- RT 行政手続
- RT 時間測定
- RT 調達
- RT 法的側面

時間的線量分布

- BT1 放射線量分布
- RT パルス照射
- RT 時間依存性
- RT 照射手順
- RT 積算線量
- RT 線量率
- RT 分割照射
- RT 放射線蓄積効果
- RT 放射線量率範囲
- RT 慢性照射

時間反転不変性

- USE t 不変性

時間分解能

- 検出されるイベント間の最小時間間隔。
- BT1 計時特性
- BT1 分解能
- RT パルスパイルアップ

時間別変化

- INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-03-04
- 時間ごとの変化。
- BT1 変差

時空

- UF 時空連続体
- NT1 光円錐
- RT インフレーション宇宙
- RT ガリレイ変換
- RT コンパクト化
- RT ツイスター理論
- RT デ・ジッター宇宙
- RT マッハの原理
- RT ローレンツ変換
- RT 宇宙定数
- RT 宇宙論
- RT 計量
- RT 数学的空間
- RT 相対性理論
- RT 反ドジッター空間

時空モデル

- INIS: 1982-12-07; ETDE: 1977-03-04
- 創造の瞬間の粒子は未熟か、裸であり、それらの成熟率は他のハドロン物質の存在下で核のように増強される相互作用モデル。
- *BT1 クラスタ放出模型
- RT ハドロン反応

時空連続体

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
- USE 時空

時系列解析

- INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-02-14
- *BT1 統計学
- RT 意思決定
- RT 数理モデル
- RT 予測

時効硬化

- BT1 硬化
- RT エージング
- RT 析出硬化

時刻別価格決定法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
- USE 利用時間帯別価格決定法

次亜フッ素酸

- INIS: 1994-03-15; ETDE: 1977-12-22
- *BT1 フッ素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

次亜ヨウ素酸

- INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09
- *BT1 ヨウ素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

次亜リン酸

- UF 次亜リン酸塩
- BT1 リン化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

次亜リン酸塩

- 特定の次亜リン酸塩は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと HYPOPHOSPHOROUS ACID を組み合わせる。
- USE 次亜リン酸

次亜塩素酸

- *BT1 塩素化合物
- BT1 酸素化合物
- *BT1 無機酸

次期ヨーロッパトラス

- 1986-02-28
- USE net (次期ヨーロッパトラス) トカマク型装置

次期熱核融合炉

- INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
- USE t n s 炉

次元コンパクト化

- INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
- USE コンパクト化

次段階装置

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
- USE t n s 炉

冶金フラックス

- 1975年1月から1997年3月まで、WELDING FLUXES は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF はんた付けフラックス
- UF ハンダ付用フラックス
- UF 束 (冶金)
- UF 溶接剤
- RT 融解
- RT 溶接

冶金効果

- 1994-07-01
- 合金の物理的、機械的または化学的特性に及ぼす合金元素の影響。
- UF 合金化効果
- RT 金属学

治癒

- BT1 生物学的回復
- RT 細胞分裂
- RT 傷

治療

- UF 処置 (治療)
- BT1 医学
- NT1 遺伝子治療
- NT1 応急手当
- NT1 化学療法
- NT1 照射後治療
- NT1 複合療法
- NT1 放射線治療
- NT2 アフターローディング
- NT2 小線源照射療法
- NT3 放射線塞栓形成法
- NT2 体外照射療法
- NT2 中性子療法
- NT3 中性子捕獲療法
- NT2 放射免疫治療
- NT2 c t - 誘導放射線治療
- NT1 免疫療法
- NT2 放射免疫治療
- NT1 輸血
- RT プレオマイシン
- RT 温泉学
- RT 外科
- RT 患者
- RT 去勢
- RT 治療利用
- RT 食餌
- RT 生物学的回復
- RT 注射
- RT 副作用
- RT 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT 薬物
- RT 薬物デリバリー (送達)

治療薬

- INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
- USE 薬物

治療用量

- 2018-02-22
- 要求される治療結果をあげるために必要な薬剤や放射レベルの量
- BT1 線量
- RT 毒性
- RT 副作用
- RT 薬物

治療利用

- INIS: 1994-01-07; ETDE: 1985-09-24
- BT1 利用
- RT 治療

磁化

- 1976-02-11
- 材料の単位体積の磁気モーメント。
- RT 磁気モーメント
- RT 磁気特性
- RT 磁場
- RT 磁性

RT 消磁

磁化率

UF 光磁気効果

UF 磁化率 (磁気)

UF 透磁率

UF 透磁率 (磁気)

*BT1 磁気特性

RT キュリー・ワイスの法則

RT キュリー点

RT ネール温度

RT 磁気天秤

磁化率 (磁気)

USE 磁化率

磁界レンズ分光計

UF スラチス・シーグバーン分光計

UF ロングレンズ分光計

UF 短いレンズ分光計

UF 中間結像分光計

*BT1 磁気分析器

磁器

RT セラミックス

磁気あらし

UF 地磁気嵐

RT フォーブッシュ減少

RT 攪乱

RT 地球磁気圏

RT 地磁気湾形

RT 電離層嵐

RT 突発性磁気あらし

磁気エネルギー貯蔵

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-01-28

*BT1 エネルギー蓄積

NT1 超伝導磁気エネルギー貯蔵

RT 磁気エネルギー貯蔵設備

RT 超伝導磁石

磁気エネルギー貯蔵設備

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1977-09-19

*BT1 エネルギー蓄積システム

BT1 装置 (equipment)

RT ピーク電力利用発電所

RT 磁気エネルギー貯蔵

RT 磁石

RT 超伝導コイル

RT 超伝導磁石

磁気コア

機械読み取り可能な形式で情報を格納するために限定。

UF コア (磁気)

*BT1 磁気記憶装置

RT コンピュータ

磁気コイル

USE マグネットコイル

磁気ディスク

UF ディスク (磁気)

*BT1 磁気記憶装置

磁気テープ

*BT1 磁気記憶装置

NT1 ビデオテープ

磁気トラップ (開)

USE 開放型磁気配位

磁気トラップ (閉)

USE 環状型磁気配位

磁気ドラム

*BT1 磁気記憶装置

磁気トンネル接合

2016-04-19

BT1 トンネル接合

磁気ひずみ

UF 電磁気ひずみ

*BT1 磁気特性

RT 変形

磁気プローブ

BT1 プローブ

RT 磁力計

磁気ポンプ加熱

閉じ込め場の高周波変調による閉じ込め体積の限られた領域での、一連の周期的な圧縮と拡張によるプラズマ加熱。

*BT1 高周波加熱

NT1 トランジットタイム加熱

NT1 音波加熱

NT1 衝突加熱

磁気ミラー型炉

INIS: 1995-01-16; ETDE: 1976-09-15

UF 逆転磁場ミラー炉

UF $f r m$ (逆転磁場配位磁気ミラー) 型炉

BT1 熱核融合炉

NT1 ミニマーズ炉

NT1 m a r s 炉

NT1 t m r 炉

RT 磁気鏡

RT t m x ミラー型装置

磁気ミラー配位

*BT1 開放型磁気配位

NT1 t l m 配位

RT プラズマ電位

RT ミラー比

RT 磁気鏡

RT 磁場

磁気モーメント

NT1 核磁気モーメント

NT1 磁気双極モーメント

RT フェルミ・セグレ公式

RT 四極モーメント

RT 磁化

RT 磁気回転比

RT 磁性

磁気レイノルズ数

*BT1 レイノルズ数

RT 電磁流体力学

磁気ろ過器

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1979-10-23

磁場による液体または気体流から、磁性粒子を回収または除去するための装置。

BT1 フィルタ

RT ろ過

RT 磁気分離器

RT 分離工程

磁気圧縮

UF バルサー概念

BT1 圧縮

RT ピンチ効果

RT ライナス炉

RT 磁場

磁気井戸

USE 極小磁界配位

磁気渦

USE 磁束

磁気液体

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-12

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 液体

USE 磁性材料

磁気円二色性

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1981-07-18

BT1 二色性

RT 構造的化学分析

磁気音響学

1999-01-20

BT1 音響学

RT 音波

RT 磁気音波

RT 流体磁気波

磁気音波

USE 磁気音波

磁気音波

UF 磁気音波

BT1 流体磁気波

NT1 高速磁気音波

RT 磁気音響学

磁気回転半径

USE ラーマー半径

磁気回転比

UF g 因子 (磁気回転比)

RT 角運動量

RT 磁気モーメント

磁気回路

UF 回路 (磁気)

RT 電気コイル

磁気気体力学

*BT1 流体力学 (fluid mechanics)

RT ガスフロー

RT 電磁流体力学

磁気記憶装置

BT1 記憶装置

NT1 磁気コア

NT1 磁気ディスク

NT1 磁気テープ

NT2 ビデオテープ

NT1 磁気ドラム

磁気共鳴

UF $a b m r$ 方法

BT1 共鳴

NT1 フェリ磁気共鳴

NT1 核磁気共鳴

NT2 音響 n m r (核磁気共鳴)

NT2 t d (時間領域) n m r

NT1 強磁性共鳴

NT1 電子スピン共鳴

NT2 音響 e s r (電子スピン共鳴)

- NT1 電子核二重共鳴
- NT1 e l d o r (電子-電子二重共鳴法)
- RT ブロツホ方程式
- RT ミューオン・スピン緩和

磁気鏡

1996-07-23

極小磁界配位のシステムを含む。

- UF イクサイオン
- UF 鏡 (磁気)
- UF b s g 装置
- UF d c x (直流実験) 装置
- UF e l m a x 装置
- UF m f x 装置
- UF m t s e 装置
- UF p r 装置
- UF p r - 6 装置
- UF p r - 7 装置
- UF v g l 装置

*BT1 オープンプラズマ装置

NT1 エルモ装置
NT2 エルモバンピートーラス

NT1 キルケー装置

NT1 タンデムミラー

NT2 ガンマー10ミラー型装置

NT2 タラ・ミラー型装置

NT2 バイドロスミラー型装置

NT2 t m x ミラー型装置

NT1 デカ装置

NT1 バンピートーラス

NT2 エルモバンピートーラス

NT1 パーンアウト装置

NT1 フェニックス装置

NT1 ブレアデ装置

NT1 ベータ ii 装置

NT1 逆転磁場鏡

NT1 2 x 装置

NT1 a l i c e (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)

NT1 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT1 g o l - 3 ミラー型装置

NT1 i m p 装置

NT1 m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

NT1 o g r a (磁気ミラー型)

RT プラズマ電位

RT ミラー比

RT 磁気ミラー型炉

RT 磁気ミラー配位

RT 磁場

RT q 装置

RT t l m 配位

RT t m r 炉

磁気圏界面

RT 国際磁気圏研究

RT 磁気鞘

RT 地球磁気圏

磁気圏尾

1999-04-28

*BT1 地球磁気圏

RT プラズマシート

RT プラズマ圏

RT プラズマ圏界面

RT 国際磁気圏研究

RT 地球磁場

磁気圏 (恒星)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28

USE 恒星磁気圏

磁気圏 (地球)

1985-07-18

USE 地球磁気圏

磁気圏 (惑星)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28

USE 惑星磁気圏

磁気光学効果

NT1 フォークト効果

RT カー効果

RT シュタルク効果

RT ゼーマン効果

RT ファラデー効果

RT 光学的性質

RT 磁気特性

RT 電気光学効果

磁気勾配加速器

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1980-01-15

発射体を加速するために、高勾配磁界を使用するマクロ粒子加速器の種類。加速器の磁界運動が発射体と同期する。

*BT1 衝撃点核融合ドライバー

RT 衝撃点核融合

磁気剛性

RT 磁場

RT 成層圏

磁気四極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27

USE m 2 励起

磁気軸受

BT1 軸受

磁気遮蔽

1998-10-22

1998年10月まで、SHIELDING および MAGNETIC FIELDS がこの概念を表現するために使用された。

UF 遮蔽 (磁気)

BT1 遮蔽

RT 超伝導体

磁気十六極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27

USE m 4 励起

磁気鞘

RT 国際磁気圏研究

RT 磁気圏界面

RT 太陽風

RT 地球磁気圏

RT 地球磁場

磁気制動放射

USE シンクロトロン放射

磁気成形

*BT1 材料加工

RT 磁力溶接

磁気星

UF 特異星 a

BT1 恒星

RT パルサー

RT 恒星磁気圏

RT 変光星

磁気絶縁

磁場による電界の絶縁。磁場自分自身の絶縁用ではない。

UF 絶縁 (磁気)

UF 絶縁 (電気、磁場による)

RT 熱電子二極管

RT 閉じ込め

磁気双極モーメント

BT1 磁気モーメント

BT1 双極子モーメント

RT 核磁気モーメント

RT 粒子磁気分極率

磁気双極子

*BT1 双極子

RT 磁場

磁気双極変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

USE m 1 励起

磁気増幅器

*BT1 増幅器

磁気測量

1979-01-18

*BT1 物理探査

RT 空中モニタリング

RT 空中調査

RT 航空調査

RT 探鉱

RT 地震探査

RT 地熱エネルギー探査

RT 誘導検層

磁気単極子

UF デイラック単極子

*BT1 仮説粒子

BT1 単極子

磁気抵抗

*BT1 電気伝導率

RT シュブニコフ・ド・ハース効果

磁気的分析器

BT1 ビーム分析器

RT セプタム電磁石

RT ビーム曲磁石

RT 静電セプタム

RT 電磁レンズ

磁気天秤

UF 天秤 (磁気)

BT1 測定器

RT 磁化率

磁気電気

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

静磁場にさらされた場合に特定の物質中に電界の出現。

USE 磁場

USE 電気特性

磁気島

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27

BT1 磁場構成

RT プラズマ

RT 磁場

磁気特性

BT1 物理的性質

NT1 磁化率
 NT1 磁気ひずみ
 RT アプリコンソフ理論
 RT ミューオン・スピン緩和
 RT 永久磁石
 RT 磁化
 RT 磁気光学効果
 RT 磁場
 RT 磁性
 RT 電気特性
 RT 電磁石
 RT 保磁力
 RT 領域構造

磁気熱効果

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
 RT 磁場

磁気八極子変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 USE m 3 励起

磁気比熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 比熱への磁気の間与。
 *BT1 比熱
 RT 電子比熱

磁気浮上式鉄道

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
 USE 磁気浮揚列車

磁気浮揚列車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
 UF 磁気浮上式鉄道
 *BT1 列車
 RT 鉄道
 RT 浮揚

磁気分析器

*BT1 スペクトロメーター
 NT1 磁界レンズ分光計
 NT1 並列磁気分光器

磁気分離器

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1977-12-22
 1994年6月まで、MAGNETIC FILTERSがこの概念を表現するために使用された。
 BT1 濃縮機
 RT 磁気ろ過器
 RT 分離工程

磁気閉込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-11-02
 *BT1 プラズマ閉込め
 NT1 h-モードプラズマ閉込め
 NT1 1-モードプラズマ閉込め
 RT イオンリング
 RT 回転変換
 RT 磁場構成
 RT 電子リング

磁気面

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-04-27
 UF 束表面
 BT1 磁場構成
 NT1 モード有理面
 RT ステラレータ
 RT ダイバータ
 RT トカマク型装置
 RT プラズマ径方向分布
 RT プラズマ閉込め
 RT 回転変換

RT 磁束座標
 RT 平衡プラズマ

磁気誘導検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
 USE 誘導検層

磁気流体発電機

USE m h d (電磁流体) 発電機

磁気流体力学波

USE 流体磁気波

磁気力学

2018-03-01
 USE 動磁界

磁気冷却

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20
 USE 断熱消磁

磁気冷凍機

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-06-14
 BT1 冷蔵庫
 RT クライオスタット
 RT 低温学
 RT 冷凍

磁極断片

RT 磁石
 RT 磁石鉄心

磁場

UF 外部磁界
 UF 光磁気電気効果
 UF 光電磁気効果
 UF 磁気電気
 UF 磁力顕微鏡検査法
 UF 場 (磁)
 NT1 星間磁場
 NT1 静的磁場
 NT1 地球磁場
 NT1 動磁界
 NT1 無力磁場
 NT1 臨界電界
 NT1 惑星間磁場
 RT シュテルマー理論
 RT シュブヌコフ・ド・ハース効果
 RT せん断
 RT ゼーマン効果
 RT トラッピング
 RT ビオ・サバル法則
 RT ファラデー法
 RT ベータ値
 RT ミラー比
 RT ラーマー半径
 RT ランジュバン方程式
 RT リーギ・ルデュック効果
 RT ローレンツ力
 RT 案内中心近似
 RT 回転変換
 RT 交差場
 RT 磁化
 RT 磁気ミラー配位
 RT 磁気圧縮
 RT 磁気鏡
 RT 磁気剛性
 RT 磁気双極子
 RT 磁気島
 RT 磁気特性
 RT 磁気熱効果
 RT 磁場リップル
 RT 磁場構成

RT 磁場反転
 RT 磁性
 RT 磁束
 RT 磁力線再結合
 RT 消磁
 RT 端効果
 RT 電磁場
 RT 電流磁気効果
 RT 不均質場
 RT 浮揚
 RT t l m配位

磁場リップル

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-06
 BT1 磁場構成
 RT プラズマ
 RT 磁場

磁場逆転鏡

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
 USE 逆転磁場鏡

磁場構成

ピンチ構造については、PINCH EFFECTの下位語を用いよ。

NT1 開放型磁気配位
 NT2 カスプ配位
 NT2 ベースボールシーム構造
 NT2 極小磁界配位
 NT2 磁気ミラー配位
 NT3 t l m配位
 NT1 環状型磁気配位
 NT2 トロイダル配位
 NT2 多極構成
 NT3 オクタポール構成
 NT3 四極構成
 NT3 六極子構成
 NT2 平均極小磁界配位
 NT1 磁気島
 NT1 磁気面
 NT2 モード有理面
 NT1 磁場リップル
 NT1 磁場反転
 RT ダイバータ
 RT ピンチ効果
 RT プラズマ
 RT らせん形状 (三次元)
 RT 回転変換
 RT 逆転磁場ピンチ装置
 RT 磁気閉込め
 RT 磁場
 RT 磁力線再結合
 RT 熱核装置
 RT 閉込め

磁場反転

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1978-02-14
 BT1 磁場構成
 RT 逆転磁場ピンチ
 RT 逆転磁場鏡
 RT 磁場
 RT 磁力線再結合

磁性

NT1 フェリ磁性
 NT1 核磁性
 NT1 強磁性
 NT2 ミクト磁性
 NT1 古地磁気学
 NT1 常磁性
 NT1 超常磁性

NT1 電磁気学
 NT1 熱流磁気
 NT1 反強磁性
 NT2 ミクト磁性
 NT1 反磁性
 NT2 プラズマ反磁性
 RT スピングラス状態
 RT 磁化
 RT 磁気モーメント
 RT 磁気特性
 RT 磁場
 RT 磁性材料
 RT 磁石
 RT 消磁
 RT 断熱消磁

磁性材料

UF 液体磁石
 UF 強磁性流体
 UF 材料 (磁性)
 UF 磁気液体
 BT1 材料
 NT1 フェリ磁性物質
 NT2 フェライト
 NT1 強磁性物質
 NT1 反強磁性体材料
 RT 磁性

磁性半導体

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-03-12
 *BT1 半導体材料
 RT 強磁性物質

磁石

1995-02-27
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 ウィグラー磁石
 NT1 キッカー電磁石
 NT1 セプタム電磁石
 NT1 ビーム曲磁石
 NT1 ビーム焦点磁石
 NT1 永久磁石
 NT1 電磁石
 NT2 超伝導磁石
 RT マグネットコイル
 RT 磁気エネルギー貯蔵設備
 RT 磁極断片
 RT 磁性
 RT 磁石鉄心
 RT 消磁
 RT 電磁レンズ

磁石鋼—K S

2000-04-12
 *BT1 クロム鋼
 *BT1 コバルト合金
 *BT1 タングステン合金

磁石鉄心

UF 鉄心 (磁石)
 RT 磁極断片
 RT 磁石

磁束

UF ピン止め力
 UF ブーコー電流
 UF フラクソイド
 UF 渦 (磁気)
 UF 磁気渦
 UF 磁束ジャンプ
 UF 束ピン止

UF 束 (磁)
 RT アハラノフ・ボーム効果
 RT 磁場
 RT 磁束量子化
 RT 束密度
 RT 超伝導
 RT 表皮効果

磁束ジャンプ

USE 磁束

磁束計

BT1 測定器
 NT1 s q u i d装置
 RT 磁力計

磁束座標

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05
 動径座標が与えられた磁束表面内に含まれる磁束によって定義されるトロイダル閉じ込めプラズマの座標系。

*BT1 曲線座標
 RT プラズマ径方向分布
 RT 回転変換
 RT 磁気面

磁束磁力計

UF 可飽和鉄芯型磁力計
 *BT1 磁力計

磁束量子化

1975-10-09
 RT 磁束
 RT 超伝導

磁鉄鉱

*BT1 酸化鉱物
 *BT1 鉄鉱石
 RT スピネル
 RT フェライト相
 RT 黒砂
 RT 酸化鉄

磁粉探傷試験

*BT1 非破壊試験

磁硫鉄鉱

ETDE: 1976-03-31
 *BT1 硫化鉱物
 NT1 単硫鉄鉱
 RT 硫化鉄

磁力計

BT1 測定器
 NT1 可動コイル磁力計
 NT1 試料振動型磁力計
 NT1 磁束磁力計
 NT1 陽子歳差磁力計
 RT 磁気プローブ
 RT 磁束計

磁気顕微鏡検査法

INIS: 2002-09-11; ETDE: 2002-08-26
 USE 原子間力顕微鏡
 USE 磁場

磁気線再結合

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1986-07-25
 プラズマ周辺の磁気線の位相的再配置。
 RT 逆転磁場ピンチ
 RT 鋸歯状振動
 RT 磁場
 RT 磁場構成

RT 磁場反転
 RT 太陽フレア
 RT 太陽電波バースト
 RT 太陽x線バースト

磁力溶接

*BT1 溶接
 RT 磁気成形

示差熱分析

UF *d t a* (示差熱分析)
 BT1 熱分析
 RT 転移熱

耳

USE 聴力器官

自家用車

2006-05-24
 公共でない交通手段。公共交通手段については、*MASS TRANSIT SYSTEMS* を見よ。*VEHICLES* のワードブロックの適切な、より具体的なディスクリプタを使用せよ。

BT1 交通機関

自己イオン化

BT1 電離
 RT オージェ効果
 RT 内殻電離

自己エネルギー

BT1 エネルギー
 RT 量子電気力学

自己拡散

BT1 拡散

自己学習システム

INIS: 2004-05-28; ETDE: 2004-06-01
 USE 適応システム

自己吸収

*BT1 吸収

自己遮蔽

RT 吸収
 RT 遮蔽

自己出力形ガンマ線検出器

*BT1 自己出力形検出器

自己出力形検出器

*BT1 放射線検出器
 NT1 自己出力形ガンマ線検出器
 NT1 自己出力形中性子検出器
 RT コンプトンダイオード探知器

自己出力形中性子検出器

UF コレクトロン
 *BT1 自己出力形検出器
 *BT1 中性子検出器

自己照射

BT1 照射
 RT 自己放射分解
 RT 放射線効果

自己点火

2007-01-08
 BT1 点火
 RT アンチノック性
 RT ノッキング制御

RT 自然燃焼
RT 内燃機関

自己熱改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
空気、蒸気、炭化水素燃料が、炉に供給されると、炭化水素の部分酸化により、炭化水素の水蒸気改質熱を供給。
UF 断熱改質プロセス
*BT1 改質プロセス
RT 水素生成
RT 部分酸化プロセス

自己分解

*BT1 分解
NT1 自己放射分解
RT 酵素

自己放射分解

*BT1 自己分解
*BT1 放射線分解
RT 自己照射
RT 標識化合物

自己無どう着場

RT ハートリー・フォック・ボゴリュ
ーボフ理論
RT ハートリー・フォック法
RT 原子模型
RT 平均場理論
RT l c a o (原子軌道による線形結合
合法)

自己融着

INIS: 1999-07-13; ETDE: 1979-08-07
高温および負荷条件にさらされた後の同
様な材料の面の接合。
RT 溶接

自然換気

2004-05-28
USE 換気
USE 自然対流

自然原子炉

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23
NT1 オクロ現象
RT ウラン鉱石
RT 原子炉
RT 臨界
RT 連鎖反応

自然減

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 一次回収

自然減衰

2005-07-06
自然に発生する、物理的、化学的、かつ
また生物学的プロセスによる放射線汚染
あるいは一般の汚染の量の減少。
RT 化学薬品もれ
RT 改善措置
RT 除染
RT 水質汚染制御
RT 石油流出
RT 土壌汚染制御
RT 埋め立て
RT 有害物質もれ

自然言語

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-24
人間の話す言語。英語、フランス語、ド
イツ語、自然言語の例。コンピュータ技
術に限定。1997年3月までE T D Eの有
効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

自然光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 日照

自然災害

INIS: 1999-02-24; ETDE: 1996-03-28
大規模な干ばつ、氷河の動き、洪水、火
災、暴風雨などの発生。1978年6月から
1996年3月まで、DISASTERSがE T D E
でこの概念を表現するために使用された
。
SF 災害
NT1 想定外自然災害
RT 雨
RT 火災
RT 洪水
RT 雪
RT 津波
RT 天気
RT 爆発
RT 嵐

自然災害 (想定外)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-01-30
USE 想定外自然災害

自然循環

USE 自然対流

自然対流

自然対流による熱伝達。
UF 自然換気
UF 自然循環
UF 自然対流
UF 自然通風冷却塔
*BT1 対流
RT グラスホフ番号
RT レイリー数
RT 置換換気
RT 熱サイフォン

自然対流

USE 自然対流

自然単位

基本定数に基づく。
BT1 ユニット
NT1 ユニトン
RT 普遍定数

自然通風冷却塔

2000-04-12
1997年3月までE T D Eの有効なディス
クリプタであった。
USE 自然対流
USE 冷却塔

自然電位検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE s p (自然電位) 検層

自然電位検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
2003年1月まで、WELL LOGGINGがこの
概念を表現するために使用された。
USE s p (自然電位) 検層

自然電位探査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
地球上で発生する電位の検出に基づいた
電気探査。
*BT1 電気探査

自然突然変異

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 偶発突然変異

自然燃焼

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1975-08-19
*BT1 燃焼
RT 火災
RT 火災被害
RT 自己点火
RT 爆発
RT 防火

自然発生

1985-07-18
RT 元素組成
RT 鉱石構成
RT 地殻
RT 地球化学
RT 同位体比
RT 放射性同位体

自然保護

2004-08-26
USE 環境保護

自然保護区

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-08-07
UF 環境公園
UF 原生自然環境保全地域
UF 保護地域
BT1 資源
RT 環境
RT 生態系
RT 生物圏
RT 土地利用
RT 野生保護法

自然放射能

不特定の天然に存在する放射性同位元素
に限定。
UF 天然活動
BT1 放射能
RT ウラン
RT カリウム 40
RT ガンマ線検層
RT トリウム
RT バックグラウンド放射線
RT ポロニウム
RT ラジウム
RT ラドン
RT 娘核種

自転車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
BT1 車両

自動化

RT コンピュータ支援製造
RT マン・マシンシステム
RT 遠隔操作
RT 距離
RT 原子炉制御系
RT 仕事
RT d n a シークエンサ

自動加水分解

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
後続の変換プロセスを強化するため、バイオマスの前処理における熱または蒸気の使用。
UF 水蒸気爆砕プロセス
*BT1 加水分解
BT1 熱処理
RT バイオマス

自動車

1997-06-19
UF 自動車効率基準
UF 車
BT1 車両
RT アフターバーナー
RT カーシェアリング
RT タクシー
RT ランキンサイクルエンジン
RT ロードテスト
RT 火花点火機関
RT 貨物車
RT 機械式伝道装置
RT 自動車運転者
RT 自動車付属品
RT 触媒コンバーター
RT 層状給気機関
RT 点火装置
RT 搭乗者
RT 排ガス
RT 排気再循環システム
RT p c v (クランク室換気) 装置

自動車キャタライザー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE アフターバーナー

自動車運転者

INIS: 1993-02-09; ETDE: 1980-03-04
BT1 個人
RT 運転
RT 自動車
RT 車両
RT 搭乗者

自動車効率基準

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
USE 基準
USE 効率
USE 自動車

自動車産業

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1980-05-06
UF オートモビール産業
BT1 産業
RT a a p s (先端自動車推進システム)

自動車事故

BT1 事故
RT 車両
RT 道路輸送

自動車付属品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
RT ポンプ
RT 空調
RT 交流発電機
RT 自動車
RT 送風機

自動車用燃料

1997-06-17
BT1 燃料
RT アルコール燃料
RT エタノール燃料
RT ガソホル
RT ガソリン
RT ガソリンスタンド
RT ノッキング制御
RT メタノール燃料
RT 液体燃料
RT 酸素添加燃料
RT 水素燃料
RT 灯油
RT 燃料消費量

自発核分裂

*BT1 核分裂
*BT1 原子核崩壊
RT オクロ現象
RT 核分裂異性核
RT 自発核分裂放射性同位体

自発核分裂放射性同位体

INIS: 1986-06-09; ETDE: 1991-07-25
*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 253
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アインスタイニウム 255
NT1 アインスタイニウム 257
NT1 アメリシウム 237
NT1 アメリシウム 238
NT1 アメリシウム 239
NT1 アメリシウム 240
NT1 アメリシウム 241
NT1 アメリシウム 242
NT1 アメリシウム 243
NT1 アメリシウム 244
NT1 アメリシウム 245
NT1 アメリシウム 246
NT1 ウラン 232
NT1 ウラン 233
NT1 ウラン 234
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 236
NT1 ウラン 238
NT1 カリフォルニウム 237
NT1 カリフォルニウム 246
NT1 カリフォルニウム 248
NT1 カリフォルニウム 249
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 カリフォルニウム 252
NT1 カリフォルニウム 254
NT1 カリフォルニウム 256
NT1 キュリウム 240
NT1 キュリウム 241
NT1 キュリウム 242
NT1 キュリウム 243
NT1 キュリウム 244
NT1 キュリウム 245
NT1 キュリウム 246
NT1 キュリウム 248
NT1 キュリウム 250
NT1 コペルニシウム 282
NT1 コペルニシウム 283
NT1 コペルニシウム 284
NT1 シーボーギウム 258
NT1 シーボーギウム 259
NT1 シーボーギウム 260
NT1 シーボーギウム 261

NT1 シーボーギウム 262
NT1 シーボーギウム 263
NT1 シーボーギウム 264
NT1 シーボーギウム 265
NT1 シーボーギウム 266
NT1 シーボーギウム 268
NT1 シーボーギウム 270
NT1 シーボーギウム 271
NT1 シーボーギウム 272
NT1 シーボーギウム 273
NT1 ダームスタチウム 272
NT1 ダームスタチウム 279
NT1 ダームスタチウム 281
NT1 ドブニウム 255
NT1 ドブニウム 256
NT1 ドブニウム 257
NT1 ドブニウム 258
NT1 ドブニウム 259
NT1 ドブニウム 260
NT1 ドブニウム 261
NT1 ドブニウム 262
NT1 ドブニウム 263
NT1 ドブニウム 267
NT1 ドブニウム 268
NT1 トリウム 230
NT1 トリウム 232
NT1 ネプツニウム 237
NT1 ノーベリウム 250
NT1 ノーベリウム 252
NT1 ノーベリウム 254
NT1 ノーベリウム 256
NT1 ノーベリウム 258
NT1 ハッシウム 264
NT1 ハッシウム 265
NT1 バークリウム 242
NT1 バークリウム 243
NT1 バークリウム 244
NT1 バークリウム 245
NT1 バークリウム 249
NT1 フェルミウム 241
NT1 フェルミウム 242
NT1 フェルミウム 244
NT1 フェルミウム 246
NT1 フェルミウム 248
NT1 フェルミウム 250
NT1 フェルミウム 252
NT1 フェルミウム 254
NT1 フェルミウム 255
NT1 フェルミウム 256
NT1 フェルミウム 257
NT1 フェルミウム 258
NT1 フェルミウム 259
NT1 フェルミウム 260
NT1 フェルミウム 264
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 236
NT1 プルトニウム 237
NT1 プルトニウム 238
NT1 プルトニウム 239
NT1 プルトニウム 240
NT1 プルトニウム 241
NT1 プルトニウム 242
NT1 プルトニウム 243
NT1 プルトニウム 244
NT1 フレロビウム 286
NT1 ボーリウム 261
NT1 ボーリウム 262
NT1 マイトネリウム 266
NT1 メンデレビウム 245
NT1 メンデレビウム 246

NT1 メンデレビウム 259
 NT1 ラザホージウム 253
 NT1 ラザホージウム 254
 NT1 ラザホージウム 255
 NT1 ラザホージウム 256
 NT1 ラザホージウム 257
 NT1 ラザホージウム 258
 NT1 ラザホージウム 259
 NT1 ラザホージウム 260
 NT1 ラザホージウム 261
 NT1 ラザホージウム 262
 NT1 ラザホージウム 263
 NT1 ラザホージウム 267
 RT 自発核分裂

自発放射 (協力)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
 USE 超放射

自由エネルギー

UF ヘルムホルツの自由エネルギー
 UF 自由エネルギー (ヘルムホルツ)
 BT1 エネルギー
 *BT1 熱力学的性質
 NT1 構成フリーエネルギー
 NT1 表面エネルギー
 RT 親和性

自由エネルギー (ギブス)

USE 自由エンタルピ

自由エネルギー (ヘルムホルツ)

USE 自由エネルギー

自由エンタルピ

UF ギブスの自由エネルギー
 UF 自由エネルギー (ギブス)
 BT1 エネルギー
 *BT1 熱力学的性質
 NT1 構成フリーエンタルピー
 NT1 酸素ポテンシャル

自由越流堤

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1994-08-18
 1994年8月まで、SPILLWAYがETDE
 でこの概念を表現するために使用された

RT ダム
 RT 水力発電所

自由操縦車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 USE 無軌道車両

自由電子レーザー

INIS: 1981-04-03; ETDE: 1979-01-30
 BT1 レーザー

自由度

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1986-10-07
 RT 統計学
 RT 熱力学
 RT 変差
 RT 力学

自律神経系

UF 交感神経系
 UF 交感神経切除術
 UF 副交感神経系
 BT1 神経系
 NT1 迷走神経
 RT 交感神経遮断薬
 RT 交感神経模倣薬

RT 視床下部
 RT 自律神経作用薬
 RT 神経節
 RT 副交感神経刺激薬
 RT 副交感神経遮断薬
 RT 放射線症候群

自律神経作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

BT1 薬物
 NT1 スピペロン
 NT1 交感神経遮断薬
 NT2 エルゴタミン
 NT2 レセルピン
 NT1 交感神経模倣薬
 NT2 アドレナリン
 NT2 アンフェタミン
 NT3 ベンゼドリン
 NT2 エフェドリン
 NT2 セロトニン
 NT3 プロテニン
 NT2 チラミン
 NT2 ドーパミン
 NT2 ノルアドレナリン
 NT1 神経調節物質
 NT2 アセチルコリン
 NT2 アドレナリン
 NT2 アミノ酪酸
 NT2 エンドルフィン
 NT3 エンケファリン
 NT2 セロトニン
 NT3 プロテニン
 NT2 ドーパ
 NT2 ドーパミン
 NT2 ノルアドレナリン
 NT1 副交感神経刺激薬
 NT2 アセチルコリン
 NT2 エゼリン
 NT2 ニコチン
 NT2 ピロカルピン
 NT1 副交感神経遮断薬
 NT2 アトロピン
 NT2 ニコチン
 RT 自律神経系

辞書

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01
 UF 用語集
 BT1 ドキュメントタイプ
 RT 機械翻訳

鹿島-1号炉

鹿島-2号炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 2001-02-13

識別システム

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1980-05-06
 人とモノ用。PARTICLE IDENTIFICATION
 のためのシステムではない。
 UF 認証
 NT1 生体認証
 RT セキュリティ
 RT データ収集システム
 RT パターン認識
 RT 核物質管理
 RT 制御系
 RT 入退室管理システム
 RT 秘密保護
 RT 物理的防護装置
 RT 保障措置

軸索

USE 神経細胞

軸受

NT1 ころ軸受
 NT1 ジャーナル軸受
 NT1 ボールベアリング
 NT1 気体軸受
 NT1 磁気軸受
 NT1 静圧軸受ベアリング
 RT トライボロジー
 RT ブッシング
 RT 潤滑
 RT 摩耗

軸性ベクトルカレント

*BT1 代数カレント
 RT ベクトルカレント
 RT p c a c (軸性電流部分的保存)
 則
 RT v - a 理論

軸性ベクトル中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25
 スピンおよびパリティ 1^+ を備えた中間子。

UF 擬ベクトル中間子
 *BT1 中間子
 NT1 カイ1 (3510) 中間子
 NT1 カイb1 (9890) 中間子
 NT1 a1 (1260) 中間子
 NT1 b1 (1235) 中間子
 NT1 d1 (2420) 中間子
 NT1 d s - 2536 中間子
 NT1 f1 (1285) 中間子
 NT1 f1 (1420) 中間子
 NT1 f1 (1510) 中間子
 NT1 h1 (1170) 中間子
 NT1 k1 (1270) 中間子
 NT1 k1 (1400) 中間子

軸性電流部分的保存則

1993-11-09
 USE p c a c (軸性電流部分的保存)
 則

軸対称

BT1 対称性
 RT カーフィールド
 RT 回転不変性

軸率

BT1 無次元数
 RT 結晶構造

失業

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1977-08-09
 USE 雇用

室温核融合

1991-07-02
 BT1 核反応
 RT 熱核反応

室内空調システム

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1980-08-25
 暖房、換気、および空調システム。
 SF 熱活性構造材
 BT1 エネルギーシステム
 RT エアコン
 RT エネルギー制御システム
 RT ガスヒートポンプ

RT ベンチレーション・システム
RT 加熱系統

室内暖房

1976-02-11

BT1 加熱
NT1 パイプ式暖房方式
NT1 太陽熱空間暖房
NT1 地熱空間暖房
NT1 補助加熱
RT 加熱系統
RT 気密性
RT 空気熱源ヒートポンプ
RT 室内暖房具
RT 集中暖房プラント
RT 薪炉
RT 水源ヒートポンプ
RT 総合建築技術
RT 暖炉
RT 地域暖房
RT 地中熱源ヒートポンプ
RT 電気加熱
RT 度日
RT 熱生産
RT 年間サイクルエネルギーシステム
RT 放射熱ケーブル加熱
RT 油炉

室内暖房具

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1977-06-21

SF 熱放射システム
BT1 ヒーター
*BT1 器具
NT1 対流加熱器
RT 室内暖房

室内冷却

2006-03-31

USE 空調

室窯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

USE チャンバー型熱処理炉

室炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

USE チャンバー型熱処理炉

湿気

1993-03-09

1993年3月まで、HUMIDITYがこの概念を表現するために使用された。

SF 含水量
NT1 湿度
RT 水
RT 水分計

湿原

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1979-05-03

USE スワンブ

湿式スクラバ

2013-11-27

*BT1 ガス洗浄機
NT1 ベンチュリースクラバ
RT 煙道ガス
RT 脱硫

湿式タイプ冷却塔

2000-04-12

USE 開放サイクル冷却系
USE 冷却塔

湿式灰化

UF 灰化(湿式)
RT 試料調製
RT 燃焼
RT 廃棄物処理

湿式酸化過程

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-10-10

*BT1 廃棄物処理
RT 液体廃棄物
RT 酸化

湿式製錬

*BT1 抽出冶金学
RT 浸出
RT 沈降
RT 溶媒抽出

湿式貯蔵

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1997-05-29

BT1 貯蔵
RT 乾式貯蔵
RT 使用済燃料貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵

湿潤剤

BT1 界面活性剤
NT1 洗剤
NT2 プルロニクス
RT 水和性

湿潤熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

粉末は液体による濡れたときに発生する熱変化。

UF 熱(湿潤)
RT 吸収熱
RT 反応熱

湿疹

*BT1 皮膚病
RT アレルギー

湿性沈着

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15

USE 洗い流し

湿地帯

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-04-17

UF 泥炭地
*BT1 水界生態系
NT1 スワンブ
NT1 水草帯
RT 河川三角州
RT 地表水

湿度

SF 含水量
BT1 湿気
RT 湿度計
RT 湿分回収
RT 水蒸気
RT 水分計
RT 露点

湿度計

1981年11月から1997年3月まで、PSYCHROMETRYはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF サイクロメトリー
RT 湿度
RT 水分計

湿度調整

BT1 制御
RT 温熱快感
RT 加湿器
RT 空調
RT 恒湿器
RT 湿分回収

湿分回収

2004-09-14

RT エアコン
RT 湿度
RT 湿度調整
RT 熱回収

疾病

ヒトと動物の疾病に限定。PLANT DISEASESをも見よ。

NT1 リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)

NT2 脊椎炎

NT1 遺伝病

NT2 ダウン症

NT2 血友病

NT1 感覚器官疾患

NT2 結膜炎

NT2 白内障

NT1 感染症

NT2 ウイルス性疾患

NT3 インフルエンザ

NT3 エイズ

NT3 ニューカッスル病

NT3 感染性肝炎

NT3 狂犬病

NT3 脊髄性小児麻痺

NT3 帯状疱疹

NT3 単純疱疹

NT3 麻疹

NT2 リケッチア感染症

NT3 チフス

NT2 寄生虫症

NT3 エキノコックス症 (包虫症)

NT3 トリパノゾーマ病

NT3 マラリア

NT3 肝蛭症

NT3 糸状虫症

NT3 住血吸虫症

NT3 旋毛虫症

NT2 菌類病

NT3 真菌症

NT3 白癬

NT2 細菌病

NT3 コレラ

NT3 ジフテリア

NT3 らい病

NT3 結核

NT3 腸チフス

NT3 破傷風

NT3 梅毒

NT3 淋病

NT1 血液疾患

NT2 血友病

NT2 紫斑病

NT2 赤血球増加症

NT2 白血球減少(症)

NT3 リンパ球減少(症)

NT2 貧血症

NT3 サラセミア

NT3 鎌状赤血球貧血

NT3 巨大赤芽球形貧血

- NT3 虚血
- NT1 呼吸（器）系疾患
- NT2 ぜんそく（喘息）
- NT2 気管支炎
- NT2 気腫
- NT2 塵肺症
- NT3 ベリリウム中毒症
- NT2 肺炎
- NT3 気管支肺炎
- NT1 骨格疾患
- NT2 くる病
- NT2 骨髄炎
- NT2 骨粗鬆症
- NT2 骨肉腫
- NT2 脊椎炎
- NT2 放射線骨壊死
- NT1 腫瘍
- NT2 リンパ腫
- NT3 ホジキン病
- NT3 リンパ肉腫
- NT2 癌腫
- NT3 肝がん
- NT3 血管腫
- NT3 腺腫
- NT3 皮膚悪性腫瘍
- NT4 黒色腫
- NT2 実験腫瘍
- NT3 エールリツヒ腹水癌
- NT2 神経膠腫
- NT3 星状細胞腫
- NT2 肉芽腫
- NT2 肉腫
- NT3 リンパ肉腫
- NT3 筋肉腫
- NT4 横紋筋肉腫
- NT3 骨肉腫
- NT3 線維肉腫
- NT2 白血病
- NT3 骨髄性白血病
- NT1 循環器疾患
- NT2 気泡病
- NT2 血管疾患
- NT3 虚血
- NT3 血栓症
- NT3 高血圧症
- NT3 腎硬化症
- NT3 動脈硬化症
- NT3 毛細管拡張症
- NT2 血栓症
- NT2 心筋梗塞
- NT1 消化器系疾患
- NT2 肝炎
- NT3 感染性肝炎
- NT2 肝硬変
- NT2 小腸炎
- NT2 直腸炎
- NT2 腹膜炎
- NT1 職業病
- NT1 神経系疾病
- NT2 てんかん（癲癇）
- NT2 神経膠腫
- NT3 星状細胞腫
- NT2 脊髄炎
- NT3 脊髄性小児麻痺
- NT2 帯状疱疹
- NT2 脳炎
- NT3 狂犬病
- NT1 先天性疾患
- NT2 ダウン症
- NT1 代謝病

- NT2 くる病
- NT2 糖尿病
- NT1 内分泌腺疾患
- NT2 クッシング症候群
- NT2 甲状腺炎
- NT2 甲状腺機能低下症
- NT2 甲状腺機能亢進症
- NT2 甲状腺腫
- NT2 先端巨大症
- NT2 糖尿病
- NT2 副甲状腺機能亢進症
- NT1 泌尿生殖器系疾患
- NT2 月経異常
- NT2 腎炎
- NT2 腎硬化症
- NT2 尿毒症
- NT2 繁殖障害
- NT2 淋病
- NT1 皮膚病
- NT2 乾癬
- NT2 湿疹
- NT2 単純疱疹
- NT2 皮膚炎
- NT3 放射性皮膚炎
- NT2 毛細管拡張症
- NT1 負傷
- NT2 やけど
- NT3 閃光火傷
- NT3 放射線やけど
- NT2 骨折
- NT2 傷
- NT2 放射線傷害
- NT3 放射性皮膚炎
- NT3 放射線やけど
- NT3 放射線骨壊死
- NT1 免疫系疾患
- NT2 エイズ
- NT2 リンパ腫
- NT3 ホジキン病
- NT3 リンパ肉腫
- NT2 ろうそう
- NT2 白血球減少（症）
- NT3 リンパ球減少（症）
- NT2 白血病
- NT3 骨髄性白血病
- RT 医学
- RT 疫学
- RT 検疫
- RT 疾病媒介動物
- RT 症状
- RT 病害抵抗性
- RT 病気発生
- RT 病原学
- RT 病原性
- RT 病原体
- RT 病理学
- RT 病理学的変化
- 疾病媒介動物
- RT カタツムリ
- RT グロシナ属
- RT げっ歯動物（齧歯動物）
- RT ダニ類
- RT 寄生者
- RT 昆虫
- RT 疾病
- RT 病原体
- 質量
- NT1 静止質量

- NT1 損失質量
- NT1 熱質量
- NT1 負質量
- NT1 有効質量
- NT1 臨界質量
- RT ダリッツプロット
- RT 慣性モーメント
- RT 質量公式
- RT 質量差
- RT 質量分配
- RT 重量
- RT 重力場
- RT 線運動量
- RT 等価原理

質量くりこみ

- BT1 くりこみ

質量スペクトル

- BT1 スペクトル
- RT i c p 質量分析

質量を持たない粒子

- BT1 素粒子
- NT1 ニュートリノ
- NT2 ステライルニュートリノ
- NT2 タウニュートリノ
- NT2 ミューオンニュートリノ
- NT3 ミューオン反ニュートリノ
- NT2 宇宙ニュートリノ
- NT2 原子炉ニュートリノ
- NT2 太陽ニュートリノ
- NT2 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
- NT2 電子ニュートリノ
- NT3 電子反ニュートリノ
- NT2 反ニュートリノ
- NT3 ミューオン反ニュートリノ
- NT3 電子反ニュートリノ
- NT1 光子
- NT2 宇宙光子
- NT1 重力量子
- RT 場の量子論
- RT 特殊相対性理論

質量解決

- BT1 分解能

質量欠損

- 結合エネルギー喪失による質量欠損。
- RT 核力
- RT 結合エネルギー

質量公式

- NT1 大久保質量方程式
- RT 質量
- RT 場の量子論

質量差

- 例えば、 π^+ と π^- のように同じファミリーの粒子間に予想外の違い。
- BT1 粒子特性
- RT 質量

質量数

- SF 原子量
- RT ワイゼッカー公式
- RT 質量分析

質量二重線

1992-05-07

RT 質量分析

質量半径 (核)

USE 核半径

質量半径 (粒子)

USE 粒子半径

質量分析

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-03-28

USE 質量分析

質量分析

UF 質量分析

UF *sim s* (二次イオン質量分析計)

BT1 分光学

NT1 共鳴イオン化質量分光学

NT1 *ic p* 質量分析

RT 質量数

RT 質量二重線

RT 質量分析計

質量分析計

*BT1 スペクトロメーター

NT1 スパーク質量分析計

NT1 定常質量分析計

NT1 動的質量分析計

NT2 エネルギー収支質量分析計

NT2 飛行時間型質量分析計

RT ディー電極

RT 質量分析

RT 昇温脱離ガス分析法

RT *ic p* 質量分析**質量分配**

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24

空間、または体全体に物質が分布している様子。

*BT1 空間分布

RT 異方性

RT 型

RT 質量

RT 配置

RT 密度

質量 (熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

USE 熱質量

実験データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27

データフラグging時のリテラリーインジケーターのNと組み合わせた場合に限定。

*BT1 数値データ

RT ベンチマーク

実験計画

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-09-11

BT1 計画

RT 研究計画

RT 実験結果

RT 実験設計

RT 実証計画

実験結果

2015-11-26

重要な実験結果を議論している文献に限定。

RT 実験計画

RT 実験設計

実験施設 (加速器)

1993-11-08

実験施設 (原子炉)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04

USE 原子炉実験施設

実験室

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1980-01-15

NT1 ホットラボ

RT 建物

RT 研究計画

RT 原子力施設

RT 実験室設備

RT 実験棟

RT 実験動物

実験室スケール実験

1981-05-11

USE ベンチスケール実験

実験室系

RT ローレンツ変換

RT 極限破砕

RT 座標

RT 散乱

RT 重心系 (center-of-mass system)

RT 力学

実験室設備

BT1 装置 (equipment)

NT1 グローブボックス

NT1 ホットセル

NT1 マニピュレータ

NT1 換気フード

NT1 真空ポンプ

NT2 クライオポンプ

NT2 スパッタイオンポンプ

NT2 ターボ分子ポンプ

NT1 *d n a* シークエンサ

RT オートクレーブ

RT サンプル交換機

RT ベンチスケール実験

RT ホットラボ

RT ミキサーセトラ

RT 遠隔監視装置

RT 遠隔操作装置

RT 携帯型機器

RT 試験施設

RT 実験室

RT 実験棟

RT 抽出装置

実験腫瘍

1999-07-08

UF イェンセン肉腫

UF ウォーカー癌腫

UF 吉田肉腫

*BT1 腫瘍

NT1 エールリツヒ腹水癌

RT 白血病ウイルス

実験設計

2015-11-26

実験物理における仮説検証の手続きやその状況。

RT 実験計画

RT 実験結果

実験棟

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1980-04-14

BT1 建物

RT 校舎

RT 実験室

RT 実験室設備

実験動物

BT1 動物

RT 実験室

実験用ベリリウム酸化物号炉

1993-11-08

USE *e b o r* 炉**実験用推進試験炉**

1993-11-08

SEE トリー2a 炉

SEE トリー2c 炉

実験用増殖炉-1号炉

2000-04-12

USE *e b r - 1* 号炉**実験用増殖炉-2号炉**

2000-04-12

USE *e b r - 2* 号炉**実験炉**

1998-01-29

燃料要素、冷却システム等のような原子炉構成部品の工学試験のため。

UF リチウム冷却型原子炉実験

UF *l c r e* (リチウム冷却型原子炉実験) 炉UF *b r - 3 - v n* 号炉

*BT1 研究試験炉

NT1 オパール炉

NT1 キウイ-t n t 炉

NT1 ジュール・ホロビッツ炉

NT1 セザール炉

NT1 セフォール炉

NT1 ゼロ出力原子炉

NT2 アーミン炉

NT2 アガタ炉

NT2 アキロン炉

NT2 アンナ炉

NT2 イゼベル炉

NT2 ヴェラ炉

NT2 クロッカス炉

NT2 コーラルー1号炉

NT2 ゴディヴァ炉

NT2 シレーヌ炉

NT2 シロエット炉

NT2 ジープ炉

NT2 スニーク炉

NT2 スプリットテーブル炉

NT2 ゼニス炉

NT2 ゼファー炉

NT2 ゼブラ炉

NT2 ゼルリナ炉

NT2 ディンプル炉

NT2 ネプチューン炉

NT2 ハイトレックス-1号炉

NT2 パーカ炉

NT2 ヒーロー炉

NT2 ビッグ10炉

NT2 ブラズマコアアセンブリ

NT2 フラットトップ炉

NT2 ブルニマ炉

NT2 ブルニマー2号炉

NT2 ペギー炉

NT2 ペリンデュナ炉
NT2 ホラティウス炉
NT2 マズルカ炉
NT2 マリーラ炉
NT2 マリウス炉
NT2 ミネルヴェ炉
NT2 ユノ炉
NT2 レンセリアー臨界施設
NT2 ロスポ炉
NT2 重水臨界実験装置
NT2 a k r - 1 号炉
NT2 a n e x 炉
NT2 a p f a - 3 号炉
NT2 b f s 炉
NT2 c f r m f 炉
NT2 c m l 炉
NT2 e c e l 炉
NT2 e t r c 炉
NT2 f c a (高速炉臨界実験装置)
NT2 f r - 0 炉
NT2 g i a c i n t 炉
NT2 h w z p r 炉
NT2 i e a - z p r 炉
NT2 i f r 炉
NT2 i p e n - m b - 1 号炉
NT2 k a h t e r 炉
NT2 k b r - 1 号炉
NT2 k r i t z 炉
NT2 k u c a (京都大学臨界実験集
 合体)
NT2 l p t f 炉
NT2 l r - 0 炉
NT2 l v r - 1 5 炉
NT2 n s f - r f p 炉
NT2 o r - c e f (オークリッジ臨
 界実験施設)
NT2 o r n l - p c a 炉
NT2 p d p 炉
NT2 p r c f 炉
NT2 p t f - u n c 炉
NT2 r - b 炉
NT2 r a - 0 号炉
NT2 r a - 2 号炉
NT2 r a - 8 号炉
NT2 r a k e - 2 号炉
NT2 r b - 1 号炉
NT2 r b - 3 号炉
NT2 r i t m o 炉
NT2 s a r e f (安全性研究実験施
 設) 炉
NT2 s h c a 炉
NT2 s r - o a 炉
NT2 s t a c y (定常臨界実験装置
)
NT2 t c a (軽水臨界実験装置)
NT2 t r - 0 炉
NT2 t r a c y (過渡臨界実験装置
)
NT2 z l f r 炉
NT2 z p p r 炉
NT2 z p r 炉 (コーネル大学)
NT2 z p r - 3 号炉 (a n l)
NT2 z p r - 6 号炉 (a n l)
NT2 z p r - 9 号炉 (a n l)
NT2 z r - 6 号炉
NT1 トバーズ炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 トリー 2 a 炉
NT1 トリー 2 c 炉
NT1 ビリーピン炉

NT1 ビーナス炉
NT1 ボーラックス-1 号炉
NT1 ボーラックス-2 号炉
NT1 ボーラックス-3 号炉
NT1 ボーラックス-4 号炉
NT1 ミール炉
NT1 モンダレー e l - 1 号炉
NT1 ランプレー 1 号炉
NT1 ローバー炉
NT1 出力過渡炉試験炉
NT1 常陽炉
NT1 超高温ガス冷却炉
NT1 未臨界集合体
NT2 加速器駆動未臨界システム
NT3 ビーナス炉
NT3 ブラーマ施設
NT3 ミュラー施設
NT3 ヤリナ (yalina) 施設
NT3 加速器駆動核破砕施設
NT2 p s e 炉
NT2 s t s f 集合体
NT1 a p s 炉
NT1 a r b u s 炉
NT1 a t r c 炉
NT1 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク)
 炉
NT1 c e f r (中国高速実験) 炉
NT1 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT1 e b r - 1 号炉
NT1 e b r - 2 号炉
NT1 e b w r 炉
NT1 e g c r 炉
NT1 e o c r 炉
NT1 e s a d a - v e s r 炉
NT1 e w g - 1 号炉
NT1 g c r e (ガス冷却式原子) 炉
NT1 h b w r 炉
NT1 h d r 炉
NT1 h r e - 2 炉
NT1 h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス
 炉)
NT1 h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT1 i g r 炉
NT1 i r - 1 0 0 炉
NT1 j p d r (動力試験) 炉
NT1 k n k (カールスルーエ) 炉
NT1 k n k (カールスルーエ) - 2 号
 炉
NT1 m h - 1 a 炉
NT1 m s r e 炉
NT1 n r x - a 1 炉
NT1 n r x - a 2 炉
NT1 n r x - a 3 炉
NT1 n r x - a 4 - e s t 炉
NT1 n r x - a 5 炉
NT1 n r x - a 6 炉
NT1 n r x - a 7 炉
NT1 o m r e 炉
NT1 s p e r t - 1 号炉
NT1 s p e r t - 2 号炉
NT1 s p e r t - 3 号炉
NT1 s p e r t - 4 号炉
NT1 s r e 炉
NT1 t z 1 炉
NT1 t z 2 炉
NT1 u h t r e x 炉
NT1 x e - 2 号炉
NT1 x m a - 1 号炉
NT1 x e プライム炉
NT1 z r r 炉

実験 (生物)

USE 生物検定

実効エネルギー (内部照射)

USE 空間的線量分布
USE 内部照射

実効線量

2018-02-22

人体の各組織と臓器における等価線量の
総和で、全身における確率論的健康リス
クを表す。

UF 実効線量 (effective doses)

*BT1 放射線量

RT 個人モニタリング

RT 生物学的放射線効果

RT 線量当量

実効線量 (effective doses)

2018-02-22

USE 実効線量

実効半減期

USE 生物学的半減期

実行可能性調査

UF 使命分析

RT テクノロジーアセスメント

RT デザイン

RT ベンチスケール実験

RT 技術利用

RT 経済学

RT 計画

RT 現地試験

RT 効率

RT 試験

RT 実施

RT 商業化

RT 性能

RT 生産性

RT 比較評価

RT 評価

実行監視プログラム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13

USE 計算機実行プログラム

実施

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1976-10-13

計画、命令、法律などを達成、または実
行するための道具や手段の提供。

RT 勧告

RT 規則

RT 協定

RT 強制力

RT 計画

RT 行政手続

RT 実行可能性調査

RT 政策

RT 立法

実証プラント

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1977-01-10

パイロットプラント試験により実証され
た技術の技術的・財政的実行可能性を確
立するために設計されたプラント。

NT1 コーラル再処理工場

RT パイロットプラント

RT プロセス開発試験設備

RT ベンチスケール実験

RT 現地試験

RT 工業プラント

実証計画

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-12-16

- RT 計画
- RT 計画管理
- RT 研究計画
- RT 実験計画
- RT 商業化
- RT 米国国家プログラム計画

実装規約

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

- 標識付けを含む。
- UF 標識付け (パッケージ)
- *BT1 規則
- RT 梱包容器
- RT 輸送

実体波 p (地震)

1980-05-14
USE 地震 p 波

実体波 s (地震)

1980-05-14
USE 地震 s 波

写真

- NT1 シネマトグラフィー
- NT1 シュリーレン法
- NT1 ストリーク写真
- NT1 顕微鏡写真学
- NT1 多重スペクトル写真
- NT1 超高速写真
- RT カメラ
- RT ゼログラフィー
- RT ホログラフィー
- RT 画像処理
- RT 現像液
- RT 写真複写

写真フィルム

- RT イメージスキャナ
- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 写真フィルム探知器
- RT 潜像
- RT 像

写真フィルム線量計

- UF フィルムバッジ
- UF フィルム線量計
- *BT1 線量計
- RT フィルム線量測定
- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 写真フィルム探知器
- RT 写真乳剤

写真フィルム探知器

- UF 飛跡検出器 (写真)
- *BT1 放射線検出器
- RT 原子核乳剤、原子核乾板
- RT 写真フィルム
- RT 写真フィルム線量計
- RT 中性子・光子コンバータ

写真乳剤

1999-07-05
*BT1 乳剤
RT 写真フィルム線量計
RT 潜像

写真複写

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 画像処理

RT 写真

写像

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1978-10-23
NT1 位相写像
NT2 等角写像
NT1 遺伝子マッピング
RT 幾何学
RT 地図

写像ファイバー空間

UF ファイバー空間 (位相写像)
RT 位相写像
RT 微分位相幾何学

写像 (位相)

USE 位相写像

射影シリーズ

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1980-08-12
BT1 エネルギーモデル
BT1 予測
RT 数値モデル

射影演算子

数量を投影するための数学的演算子。例えば、指定された座標上の角運動量。
BT1 数学演算子
RT 整列カップリング計画
RT 波動関数
RT 量子力学

射影放電箱

イオン化損失サンプリングを通した粒子の識別や、3次元粒子軌道測定を行う荷電粒子検出器。
*BT1 放電箱
RT ドリフトチェンバー
RT フェルミ研究所コライダー検出器
RT マルチワイヤ比例電離箱
RT 時間射影チェンバー

捨石場

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-03-22
残土、鉱山廃棄物、残滓の集積場。
*BT1 固体廃棄物
RT しゅんせつ廃土
RT 鉱物廃棄物
RT 酸性鉱山排水
RT 埋め立て

斜交層

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-03-29
*BT1 地層
RT 鉱床
RT 炭層

斜長岩

ほぼ完全に斜長石から構成されている本質的に単一鉱物の深成岩火成岩群。
UF プラジオクレーサイト
UF 斜長石
*BT1 斑レイ岩
RT カンラン石
RT 月物質
RT 長石

斜長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 斜長岩

斜入射線断層 X線撮影

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
*BT1 断層撮影法

斜方格子

*BT1 3次元格子

斜方晶系形状

BT1 配置
RT スラブ
RT プレート

斜面安定性

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1979-03-27
スライドまたは崩壊により破壊される傾斜領域の抵抗。
BT1 安定性
RT 掘削
RT 地滑り
RT 地層圧制御
RT 地動
RT 露天採掘

社会学

RT スペイン系アメリカ人
RT ヒト
RT ヒューマンファクター
RT 広報活動
RT 高齢者
RT 黒人系アメリカ人
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 社会不安
RT 少数派
RT 障害者
RT 職業
RT 人口
RT 人類学
RT 地域分析
RT 都市人口
RT 東洋系アメリカ人
RT 同化
RT 美学
RT 余暇活動
RT 倫理的側面
RT 歴史的側面

社会経済的側面

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1983-02-09
1985年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 社会経済的要因

社会経済的要因

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-03-11
1985年12月まで、SOCIO-ECONOMIC ASPECTS がこの概念を表現するために使用された。
UF 社会経済的側面
SF ライフスタイル
SF 値
BT1 制度的要因
RT コミュニティ
RT 技術的影響
RT 協同組合
RT 金銭的誘因
RT 経済学
RT 経済的影響
RT 公共医療
RT 高所得者層
RT 資産価値

RT 社会学
 RT 社会的影響
 RT 政治的側面
 RT 低所得者層
 RT 美学

社会事業

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-06

NT1 公共医療
 RT 州政府
 RT 新興都市
 RT 地方自治体

社会的影響

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1977-01-31

RT 技術的影響
 RT 公共医療
 RT 社会学
 RT 社会経済的要因
 RT 美学

社会的費用

2004-09-08

SEE 外部費用

社会不安

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-24

RT 拳動
 RT 原子力施設
 RT 事故
 RT 社会学
 RT 態度

車

ETDE: 2002-06-13

USE 自動車

車道給電電気自動車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

*BT1 電気自動車
 RT 道路

車両

1995-09-08

1982年2月から1997年3月まで、
 TRAILERSはETDEの有効なディスクリ
 プタであった。

UF モータービークル
 SF トレーラー

NT1 エアアクション艇

NT1 タクシー

NT1 トラック

NT1 バス

NT1 フライホイールカー

NT1 モーターサイクル

NT1 レクリエーション車両

NT1 宇宙船

NT2 ヴェネラ宇宙探査機

NT2 サリュート軌道ステーション

NT2 スカイラブ

NT2 スペースシャトル

NT2 パイオニア宇宙探査機

NT2 バイキング宇宙探査機

NT2 ベガ宇宙探査機

NT2 ボエジャー宇宙探査機

NT2 マリナー宇宙探査機

NT2 ミール軌道ステーション

NT2 ルーナ宇宙探査機

NT2 火星宇宙探査機

NT2 国際宇宙ステーション

NT2 再突入ビークル

NT1 貨物車

NT1 軌条車両
 NT1 鉱車
 NT1 自転車
 NT1 自動車
 NT1 低公害車
 NT1 電気自動車
 NT2 ハイブリッド電気自動車
 NT2 車道給電電気自動車
 NT1 無軌道車両
 NT1 列車
 NT2 機関車
 NT2 磁気浮揚列車
 RT タイヤ
 RT ロードテスト
 RT 移動住宅
 RT 機械式伝道装置
 RT 交通整理
 RT 自動車運転者
 RT 自動車事故
 RT 車輪
 RT 推進系
 RT 鉄道輸送
 RT 土工機械
 RT 搭乗者
 RT 道路輸送
 RT 輸送
 RT 郵便サービス

車輪

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-12-28

NT1 水車
 RT タイヤ
 RT 歯車
 RT 車両

遮光

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

RT カーテン
 RT シャッター
 RT 太陽束
 RT 日よけ

遮断器 (回路)

USE 回路遮断器

遮断 (音)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-07-03

USE 防音材

遮断 (熱)

USE 断熱

遮熱中間膜

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

BT1 薄膜
 RT 加熱ミラー
 RT 窓
 RT 反射被覆
 RT 被覆

遮蔽

NT1 磁気遮蔽
 NT1 生体遮蔽
 RT グローブボックス
 RT コリメーター
 RT シェルター
 RT シャッター
 RT ビルドアップ
 RT ホットセル
 RT マニピュレータ
 RT 外部照射
 RT 格納容器

RT 吸収
 RT 距離
 RT 厚さ
 RT 散乱
 RT 自己遮蔽
 RT 遮蔽材
 RT 遮蔽体
 RT 手袋
 RT 断熱
 RT 点積分核
 RT 半値深度
 RT 非均質効果
 RT 放射線防護
 RT 迷光放射
 RT alara (合理的に達成可能な
 限り低く)

遮蔽材

UF 材料 (遮蔽)
 BT1 材料
 RT コンクリート
 RT パラフィン剤
 RT 鉛
 RT 建築材料
 RT 原子炉構成要素
 RT 原子炉材料
 RT 遮蔽
 RT 遮蔽体
 RT 親水高分子
 RT 放射線防護

遮蔽試験炉

USE stir 炉

遮蔽臓器

USE 局部照射

遮蔽体

NT1 生体遮蔽体
 NT1 熱遮蔽
 RT 原子炉構成要素
 RT 遮蔽
 RT 遮蔽材
 RT 放射線防護

遮蔽 (磁気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

USE 磁気遮蔽

蛇口 (水道)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE 水道蛇口

蛇紋岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

*BT1 変成岩

蛇紋石

2000-04-12

一般的な造岩鉱物のグループ。

*BT1 ケイ酸塩鉱物

RT ケイ酸マグネシウム

借り方

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

SEE 財務データ

若虫

USE 幼生

若年者

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-04-19

RT 子供

RT 青年期

RT 年齢層

弱いカップリング模型

- *BT1 原子核模型
- RT カップリング
- RT 殻模型
- RT 強結合模型
- RT 粒子-空孔模型

弱いハドロン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
 弱い相互作用によるハドロン崩壊。

- UF 非レプトン崩壊
- UF 非・レプトン崩壊
- *BT1 弱い粒子崩壊
- RT セミレプトン崩壊
- RT 弱い相互作用

弱い相互作用

1996-07-18
 1997年3月まで、FEINBERG-PAIS
 THEORYはE T D Eの有効なディスクリ
 プタであった。

- SF ファインバーグ・パイソ理論
- SF ベラティゼーション手順
- *BT1 基本相互作用
- NT1 フェルミ相互作用
- NT1 レプトン崩壊
- RT カビボ角
- RT ゴールドベルガー・トライマン関
係
- RT ニュートリノ振動
- RT レプトン・ハドロン相互作用
- RT レプトン・レプトン相互作用
- RT ワインバーグ角
- RT 荷電カレント
- RT 光子・レプトン相互作用
- RT 弱いハドロン崩壊
- RT 弱い粒子崩壊
- RT 大統一理論
- RT 第二種カレント
- RT 中性カレント
- RT 中性弱カレント
- RT 電子・クォーク相互作用
- RT 標準模型

弱い粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

- *BT1 粒子崩壊
- NT1 セミレプトン崩壊
- NT1 レプトン崩壊
- NT1 弱いハドロン崩壊
- RT 弱い相互作用
- RT 放射崩壊

弱電離ガス

1 0-4 以下のイオン化係数。
 *BT1 イオン化気体

主系列星

- BT1 恒星
- NT1 ウォルフ・ライエ星
- NT1 太陽
- NT1 炭素星
- RT 水素燃焼
- RT c n o サイクル

取り扱いライセンス

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1996-02-09
 具体的に、下記のディスクリプタと
 MATERIALS HANDLING を合わせて用いよ
 。

USE 免許

取り出し

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-06-14
 1997年6月まで、MATERIALS HANDLING
 がこの概念を表現するために使用された
 。

- BT1 マテリアルハンドリング
- RT 装荷

取引 (核)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
 USE 核取引

取込み

- UF 編入 (生物学的)
- NT1 経根吸収
- NT1 経皮摂取
- NT1 腸管吸収
- NT1 葉面吸収
- RT エノールビルビン酸二リン酸塩
- RT 生物学的利用能
- RT 摂取
- RT 直腸管理
- RT 保持
- RT 放射性核種動態

取水運河

2000-04-12
 RT 摂取構造

RT 補助給水系

手

- *BT1 腕
- NT1 指
- RT マニピュレータ
- RT 手袋

手数料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-03
 USE 利益

手数料

USE 料金

手袋

- *BT1 防護服
- RT グローブボックス
- RT 経皮摂取
- RT 遮蔽
- RT 手
- RT 皮膚
- RT 放射線防護

種形成 (化学)

INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13
 USE 化学状態

種形成 (生物学的)

INIS: 1987-08-27; ETDE: 2002-06-13
 USE 生物進化

種子

- UF 果実 (種子)
- UF 粒 (穀物)
- NT1 エンドウ類
- NT1 コーヒー豆
- NT1 ダイズ豆
- NT1 ピーナッツ

NT1 ヤエナリ

- NT1 レンズマメ (食用種子)
- RT はい乳 (胚乳)
- RT パッファローゴード
- RT 春化处理
- RT 植物
- RT 食品
- RT 豆
- RT 発芽

種子スラグ相互作用

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1979-04-11
 RT スラグ

- RT プラズマシーディング
- RT 化学反応
- RT 種子回復
- RT 石炭燃焼 m h d 発電機
- RT m h d (電磁流体) 発電機

種子回復

2000-04-12
 SF 回収

- RT プラズマシーディング
- RT 使用済シード
- RT 種子スラグ相互作用
- RT m h d (電磁流体) 発電機

種多様性

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1978-01-23
 UF 生物多様性

- RT 基線エコロジー
- RT 個体群
- RT 植物
- RT 生態学
- RT 生態学的均衡
- RT 生態系
- RT 生態遷移
- RT 生物絶滅
- RT 動物

腫瘍

- UF 悪性腫瘍
- UF 瘻
- UF 瘻
- BT1 疾病
- NT1 リンパ腫
- NT2 ホジキン病
- NT2 リンパ肉腫
- NT1 癌腫
- NT2 肝がん
- NT2 血管腫
- NT2 腺腫
- NT2 皮膚悪性腫瘍
- NT3 黒色腫
- NT1 実験腫瘍
- NT2 エールリツヒ腹水癌
- NT1 神経膠腫
- NT2 星状細胞腫
- NT1 肉芽腫
- NT1 肉腫
- NT2 リンパ肉腫
- NT2 筋肉腫
- NT3 横紋筋肉腫
- NT2 骨肉腫
- NT2 線維肉腫
- NT1 白血病
- NT2 骨髄性白血病
- RT がん胎児性抗原
- RT ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
- RT ネオカルジノスタチン

RT ブレオマイシン
 RT 血管新生
 RT 抗悪性腫瘍薬
 RT 転移
 RT 発がんプロモーター
 RT 発がん細胞
 RT 発癌
 RT 発癌物質
 RT 晩発性放射線効果
 RT 腹水腫瘍細胞
 RT 腹水症
 RT 複合療法
 RT 放射線塞栓形成法
 RT 放射免疫検出法
 RT 有糸分裂阻害薬

腫瘍ウイルス

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-08-19
 USE 腫瘍形成ウイルス

腫瘍壊死因子

2003-02-10
 SEE 応答変更要素
 SEE 放射線防護剤

腫瘍形成ウイルス

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19
 UF エプスタイン・バーウイルス
 UF ラウス肉腫ウイルス
 UF 腫瘍ウイルス
 UF sv40ウイルス
 *BT1 ウィルス
 NT1 アデノウィルス
 NT1 ポリオーマウィルス
 NT1 白血病ウィルス
 RT 白血病
 RT 発癌
 RT 発癌遺伝子

酒石酸

UF ジヒドロキシコハク酸
 *BT1 ヒドロキシ酸
 RT ロッシェル塩

酒石酸エステル

1996-07-23
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE カルボン酸エステル

酒石酸塩

BT1 カルボン酸塩
 NT1 ロッシェル塩

首

1999-04-06
 BT1 体
 RT 咽頭
 RT 頸動脈
 RT 喉頭
 RT 甲状腺
 RT 副甲状腺

受け入れ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 RT 燃料供給
 RT 貿易

受振器

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1976-09-15
 USE 地震検出器

受精

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1977-10-20
 RT 接合子
 RT 排卵
 RT 配偶子
 RT 複製
 RT 稔性
 RT 卵細胞

受熱器 (太陽)

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
 USE 太陽受熱器

受払間差異

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01
 RT 不明物質
 RT 物質収支

受変電設備

INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07
 USE 変電所

受容体

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
 *BT1 膜タンパク質
 RT カルモジュリン
 RT タモキシフェン
 RT ホルモン
 RT 海馬
 RT 感覚器官
 RT 酵素
 RT 神経細胞
 RT 生化学
 RT 生物電気
 RT 中枢神経系
 RT 内分泌腺
 RT 放射受容体測定
 RT 免疫

寿命

UF 寿命短縮
 RT ライフサイクル
 RT 死
 RT 死亡率
 RT 線量預託
 RT 年齢依存

寿命短縮

USE 寿命

寿命 (耐用)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05
 USE 耐用寿命

授乳

RT 牛乳
 RT 乳腺

樹液

INIS: 1993-07-16; ETDE: 1985-06-25
 植物内を循環する流体。
 *BT1 生物学的物質
 RT 栄養素
 RT 蒸散
 RT 植物
 RT 転座

樹枝状ウェブ成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 結晶が打ち型や成型器を使用せずに溶融物から直接製造される自己整形の結晶成長。
 UF ウェブ成長方法

BT1 結晶成長法

RT シート
 RT 結晶成長
 RT 樹枝状結晶
 RT 単結晶

樹枝状結晶

BT1 結晶
 RT 樹枝状ウェブ成長方法

樹脂

*BT1 石油化学製品
 *BT1 有機高分子
 RT アラルダイト
 RT イオン交換クロマトグラフィー
 RT イオン交換材料
 RT エポキシド
 RT ベークライト
 RT マトリクス材
 RT 乾燥剤

樹皮

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-12-11
 BT1 植物組織
 RT コルク
 RT リグニン
 RT 固体燃料
 RT 樹木
 RT 植物茎
 RT 木材廃棄物

樹木

1997-06-17
 1981年6月から1997年3月まで、COPAIFERAはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アメリカサイカチの木
 UF カバノキ属
 UF コパイバの木
 UF コパイフェラの木
 UF マホガニー
 BT1 植物
 NT1 アブラヤシ
 NT1 アメリカスズカケノキ
 NT1 エゾマツ
 NT1 オーク
 NT1 オリーブノキ
 NT1 カエデ
 NT1 カカオノキ
 NT1 カバノキ
 NT1 クリノキ
 NT1 ココヤシ
 NT1 ゴムノキ

NT2 グワユールゴムノキ
 NT2 パラゴムノキ属

NT1 ニセアカシア
 NT1 ヒマラヤスギ
 NT1 ブナノキ
 NT1 ペカンノキ
 NT1 ポプラ
 NT2 ヒロハハコヤナギ
 NT2 ヤマナラシ

NT1 マツ
 NT1 マングローブ
 NT1 メスキート
 NT1 モミ
 NT1 モミジバフウ
 NT1 ヤナギ
 NT1 ユーカリ
 NT1 果樹
 NT1 落葉樹

- RT キシラン
- RT 球果植物門
- RT 樹皮
- RT 森林
- RT 造林
- RT 短期育成
- RT 年輪
- RT 木材
- RT 木質燃料
- RT 優勢種
- RT 林冠

需要

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1980-02-11

- NT1 ウラン要件
- NT1 エネルギー需要
- NT1 照明要件
- NT1 電力需要
- NT1 土地要件
- NT1 用水量
- RT エネルギー消費
- RT 可用性
- RT 需要供給
- RT 燃料供給
- RT 燃料消費量

需要期限

- USE 貯蔵期限

需要供給

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1978-03-08

生産者が様々な価格で販売することを希望する数量と消費者が購入したい商品の量との関係。

- RT エネルギー供給
- RT エネルギー需要
- RT マーケット
- RT 供給停止
- RT 経済学
- RT 現金取引市場
- RT 国内供給
- RT 需要
- RT 需要率
- RT 貿易

需要率

1985-12-10

全接続負荷に対する最大需要比率。

- BT1 無次元数
- RT エネルギー需要
- RT エネルギー消費
- RT 需要供給
- RT 電力
- RT 電力需要

収穫

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1976-09-14

- RT バイオマス
- RT 園芸
- RT 作物
- RT 造林
- RT 農業
- RT 木材

収穫設備

INIS: 1999-03-08; ETDE: 1979-10-23

- BT1 装置 (equipment)
- RT 農場設備
- RT 木材製品製造業
- RT 林業

収支 (エネルギー)

- USE エネルギー収支

収支 (物質)

- USE 物質収支

収集 (データ)

- USE データ収集

収縮

- RT 増強
- RT 短縮
- RT 膨張率測定

収束

1982-12-07

限界接近、例えば、無限数列により。

1982年12月まで、SERIES EXPANSIONがこの概念を表現するために使用された。

- RT 級数展開
- RT 数学
- RT 超収束関係

収着

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1976-08-25

- NT1 化学吸着
- NT1 吸収
- NT2 エネルギー吸収
- NT2 共鳴吸収
- NT2 極冠吸収
- NT2 経根吸収
- NT2 経皮摂取
- NT2 自己吸収
- NT2 腸管吸収
- NT2 k吸収
- NT1 吸着
- NT1 脱着
- RT 吸着剤回収系
- RT 収着特性

収着特性

1992-02-23

- UF 吸着質特性
- BT1 表面特性
- RT バイオ吸着剤
- RT 吸収材
- RT 吸着
- RT 吸着剤
- RT 収着

収率 (核分裂)

2000-04-12

- USE 核分裂収率

収率 (核融合)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-19

- USE 核融合収率

収量

1993-03-11

より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。

- NT1 ガス収量
- NT1 化学反応収量
- NT1 核反応収量
- NT2 核分裂収率
- NT2 核融合収率
- NT1 油収量
- RT 生産性

収量 (化学反応)

2000-04-12

- USE 化学反応収量

収量 (核反応)

2000-04-12

- USE 核反応収量

収量 (生物学的)

- USE 生産性

周期関数

2002-09-12

- USE 関数
- USE 周期性

周期系

- UF メンデレーエフ周期システム
- RT 元素
- RT 原子番号

周期性

- UF 周期関数
- UF 周期的ポテンシャル
- BT1 変差
- RT トポロジー
- RT 関数解析学
- RT 群論
- RT 集合論
- RT 測度論
- RT 発振
- RT 変調
- RT 脈動

周期的ポテンシャル

2002-09-12

- USE ポテンシャル
- USE 周期性

周産期照射

出生前および出生後の照射の組み合わせ

- BT1 照射
- RT 出生前照射

周波数依存

- UF 波長依存
- RT 周波数較差
- RT 周波数制御
- RT 周波数測定

周波数応答試験

1976-07-30

- BT1 試験
- RT 原子炉安定性

周波数較差

- NT1 キロヘルツ領域
- NT2 キロヘルツ領域 0 1 - 1 0 0
- NT2 キロヘルツ領域 1 0 0 - 1 0 0 0
- NT1 ミリヘルツ領域
- NT1 メガヘルツ領域
- NT2 m h z 領域 0 1 - 1 0 0
- NT2 m h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
- NT1 g h z 領域
- NT2 g h z 領域 0 1 - 1 0 0
- NT2 g h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
- NT1 h z 領域
- NT1 t h z 領域
- NT2 t h z 領域 0 1 - 1 0 0
- NT2 t h z 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
- RT ソナー
- RT レーダー
- RT 周波数依存
- RT 周波数変換機
- RT 波長

周波数混合

INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14

周波数が入射波の周波数の和または差である別の波を形成するために、非線形媒質内の複数の電磁波を組み合わせる。

UF 四光波混合

NT1 調波発生

RT プラズマ波

RT 音波

RT 周波数変調

RT 電磁放射線

RT 非線形光学

RT 非線形問題

周波数制御

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-28

BT1 制御

RT 周波数依存

RT 周波数選択

RT 周波数測定

RT 周波数変調

RT 同調

周波数選択

1992-08-11

BT1 同調

RT モード選択

RT レーザー

RT 周波数制御

RT 周波数変調

周波数測定

RT 周波数依存

RT 周波数制御

RT 周波数分析

RT 周波数変調

RT 測定方法

周波数調節サイクロトロン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

USE シンクロサイクロトロン

周波数分析

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

NT1 デジタル周波数分析

RT デジタルフィルタ

RT データ処理

RT フーリエ解析

RT 周波数測定

周波数変換機

RT パラメトリック増幅

RT パルス発生器

RT ヘテロダイン受信機

RT 周波数較差

周波数変調

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1981-09-08

BT1 変調

RT 周波数混合

RT 周波数制御

RT 周波数選択

RT 周波数測定

周波数 (サイクロトロン)

USE サイクロトロン周波数

周波数 (ジャイロコンパス)

USE ジャイロ振動数

周波数 (ラングミュア)

USE ラングミュア周波数

周波数 (固有)

USE 固有振動数

周辺衝突

*BT1 強い相互作用

RT 衝突パラメータ

周辺線量当量

2018-02-22

BT1 線量当量

RT 個人モニタリング

RT 線量測定

周辺地域

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14

緊急対策を実施する可能性に関して、人口分布や密度、土地と水の使用を考慮した、核施設のサイトに隣接した周辺地域。

RT 緊急時対応計画

RT 緊急避難

RT 経路指示

RT 原子力施設

RT 原子炉立地

RT 住民移住

RT 水利用

RT 土地利用

RT 立地選定

周辺模型

UF 交換模型

*BT1 粒子模型

NT1 バリオン交換模型

NT1 ボソン交換模型

NT2 シグマモデル

NT2 o b e 模型

NT3 o p e 模型

NT4 エレクトリックボーン模型

NT1 多重周辺模型

NT2 クラスタ放出模型

NT3 時空モデル

州営企業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

USE 公営企業

州職員

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

UF 知事

*BT1 公務員

RT 州政府

州政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1977-08-09

国の主要な下位区分、例えば、米国における個々の州政府。国民国家の政府については、NATIONAL GOVERNMENT を用いよ。

UF 地方政府

RT コンパクトコミッション

RT 規則

RT 公務員

RT 国家政府

RT 社会事業

RT 州職員

RT 制度的部門

RT 政策

RT 地域協力

RT 地方自治体

RT 米国連邦援助計画

RT 立法

州政府ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

修正

INIS: 1999-01-28; ETDE: 1979-12-10

RT 規則

RT 法的側面

RT 法律

RT 立法

修復

NT1 生物学的修復

NT2 光回復

NT2 宿主細胞回復

NT2 d n a 修復

NT3 除去修復

RT 原子炉メンテナンス

RT 原子炉運転

RT 保守管理

修復経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

USE 生物学的経路

修復 (生物学的)

USE 生物学的修復

終期

USE 有糸分裂

終状態相互作用

BT1 相互作用

RT 近接散乱

終端接続箱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

気密密封した電気ケーブル用の終端。

*BT1 電気設備

RT コネクター

臭化アクチニウム

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1975-10-28

1996年6月から2007年9月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アクチニウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化アルミニウム

*BT1 ハロゲン化アルミニウム

*BT1 臭化物

臭化アンチモン

*BT1 ハロゲン化アンチモン

*BT1 臭化物

臭化イッテルビウム

*BT1 ハロゲン化イッテルビウム

*BT1 臭化物

臭化イットリウム

*BT1 イットリウムハロゲン化物

*BT1 臭化物

臭化インジウム

*BT1 ハロゲン化インジウム

*BT1 臭化物

臭化ウラン

*BT1 ハロゲン化ウラン

*BT1 臭化物

臭化エルビウム

- *BT1 ハロゲン化エルビウム
- *BT1 臭化物

臭化カドミウム

- *BT1 ハロゲン化カドミウム
- *BT1 臭化物

臭化ガドリニウム

- *BT1 ハロゲン化ガドリニウム
- *BT1 臭化物

臭化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 ハロゲン化カリウム
- *BT1 臭化物

臭化ガリウム

- *BT1 ハロゲン化ガリウム
- *BT1 臭化物

臭化カルシウム

- *BT1 ハロゲン化カルシウム
- *BT1 臭化物

臭化クロム

- *BT1 クロムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ケイ素

- *BT1 ハロゲン化ケイ素
- *BT1 臭化物

臭化ゲルマニウム

- *BT1 ハロゲン化ゲルマニウム
- *BT1 臭化物

臭化コバルト

- *BT1 ハロゲン化コバルト
- *BT1 臭化物

臭化サマリウム

- *BT1 サマリウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ジスプロシウム

- *BT1 ハロゲン化ジスプロシウム
- *BT1 臭化物

臭化ジルコニウム

- *BT1 ハロゲン化ジルコニウム
- *BT1 臭化物

臭化スカンジウム

- INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01*
- *BT1 ハロゲン化スカンジウム
- *BT1 臭化物

臭化スズ

- *BT1 ハロゲン化スズ
- *BT1 臭化物

臭化ストロンチウム

- *BT1 ハロゲン化ストロンチウム
- *BT1 臭化物

臭化セシウム

- *BT1 ハロゲン化セシウム
- *BT1 臭化物

臭化セリウム

- *BT1 セリウムハロゲン化物

- *BT1 臭化物

臭化セレン

- *BT1 ハロゲン化セレン
- *BT1 臭化物

臭化タリウム

- *BT1 ハロゲン化タリウム
- *BT1 臭化物

臭化タングステン

- *BT1 ハロゲン化タングステン
- *BT1 臭化物

臭化タンタル

- *BT1 ハロゲン化タンタル
- *BT1 臭化物

臭化チタン

- *BT1 ハロゲン化チタン
- *BT1 臭化物

臭化ツリウム

- *BT1 ツリウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化テルビウム

- *BT1 テルビウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化テルル

- 1975-12-09*
- *BT1 ハロゲン化テルル
- *BT1 臭化物

臭化トリウム

- *BT1 ハロゲン化トリウム
- *BT1 臭化物

臭化ナトリウム

- *BT1 ハロゲン化ナトリウム
- *BT1 臭化物

臭化ニオブ

- *BT1 ニオブハロゲン化物
- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 臭化物

臭化ニッケル

- *BT1 ハロゲン化ニッケル
- *BT1 臭化物

臭化ネオジム

- *BT1 ハロゲン化ネオジム
- *BT1 臭化物

臭化ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化バナジウム

- *BT1 ハロゲン化バナジウム
- *BT1 臭化物

臭化ハフニウム

- *BT1 ハロゲン化ハフニウム
- *BT1 臭化物

臭化パラジウム

- INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05*
- *BT1 パラジウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化バリウム

- *BT1 ハロゲン化バリウム
- *BT1 臭化物

臭化ビスマス

- *BT1 ハロゲン化ビスマス
- *BT1 臭化物

臭化ヒ素

- *BT1 ヒ素ハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化プラセオジウム

- *BT1 ハロゲン化プラセオジウム
- *BT1 臭化物

臭化プルトニウム

- 1997-01-28*
- 1996年10月から2007年9月まで、PLUTONIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。*
- *BT1 ハロゲン化プルトニウム
- *BT1 臭化物

臭化プロトアクチニウム

- *BT1 プロトアクチニウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化プロメチウム

- 1996-07-23*
- 1996年7月から2007年9月まで、PROMETHIUM COMPOUNDS および BROMIDES がこの概念を表現するために使用された。*
- *BT1 プロメチウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ベリリウム

- *BT1 ハロゲン化ベリリウム
- *BT1 臭化物

臭化ホウ素

- *BT1 ハロゲン化ホウ素
- *BT1 臭化物

臭化ホルミウム

- *BT1 ハロゲン化ホルミウム
- *BT1 臭化物

臭化ポロニウム

- *BT1 ポロニウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化マグネシウム

- *BT1 ハロゲン化マグネシウム
- *BT1 臭化物

臭化マンガン

- *BT1 ハロゲン化マンガン
- *BT1 臭化物

臭化メチル

- INIS: 1999-04-14; ETDE: 1976-11-01*
- *BT1 臭素化脂肪族炭化水素
- RT* くん蒸剤
- RT* メタン

臭化モリブデン

- *BT1 ハロゲン化モリブデン
- *BT1 臭化物

臭化ユウロピウム

- *BT1 ハロゲン化ユウロピウム
- *BT1 臭化物

臭化ヨウ素

- UF 臭素ヨウ化物
- *BT1 ヨウ素ハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ラジウム

- *BT1 ラジウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ランタン

- *BT1 ハロゲン化ランタン
- *BT1 臭化物

臭化リチウム

- *BT1 ハロゲン化リチウム
- *BT1 臭化物

臭化リン

- *BT1 ハロゲン化リン
- *BT1 臭化物

臭化ルテニウム

- INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-10-20
- *BT1 ルテニウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化ルビジウム

- *BT1 ハロゲン化ルビジウム
- *BT1 臭化物

臭化レニウム

- *BT1 ハロゲン化レニウム
- *BT1 臭化物

臭化ロジウム

- INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-11-26
- *BT1 ロジウムハロゲン化物
- *BT1 臭化物

臭化亜鉛

- *BT1 ハロゲン化亜鉛
- *BT1 臭化物

臭化鉛

- *BT1 ハロゲン化鉛
- *BT1 臭化物

臭化金

- *BT1 ハロゲン化金
- *BT1 臭化物

臭化銀

- *BT1 ハロゲン化銀
- *BT1 臭化物

臭化水銀

- *BT1 ハロゲン化水銀
- *BT1 臭化物

臭化水素

- 2012年8月まで、HYDROBROMIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ハロゲン化水素
- *BT1 臭化物
- RT 臭化水素酸

臭化水素酸

2012年8月まで、hydrogen bromidesがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 臭素化合物
- *BT1 無機酸
- RT 臭化水素

臭化窒素

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
- *BT1 ハロゲン化窒素
- *BT1 臭化物

臭化鉄

- *BT1 ハロゲン化鉄
- *BT1 臭化物

臭化銅

- *BT1 ハロゲン化銅
- *BT1 臭化物

臭化白金

- *BT1 ハロゲン化白金
- *BT1 臭化物

臭化物

- 1997-06-17
- UF テトラエチルアンモニウム臭化物
- UF t e a b
- *BT1 ハロゲン化物
- *BT1 臭素化合物
- NT1 アインスタイニウム臭化物
- NT1 アスタチン臭化物
- NT1 アメリカシウム臭化物
- NT1 カリフォルニウム臭化物
- NT1 キセノン臭化物
- NT1 キュリウム臭化物
- NT1 クリプトン臭化物
- NT1 テクネチウム臭化物
- NT1 ネオン臭化物
- NT1 パークリウム臭化物
- NT1 フェルミウム臭化物
- NT1 ルテチウム臭化物
- NT1 臭化アクチニウム
- NT1 臭化アルミニウム
- NT1 臭化アンチモン
- NT1 臭化イッテルビウム
- NT1 臭化イットリウム
- NT1 臭化インジウム
- NT1 臭化ウラン
- NT1 臭化エルビウム
- NT1 臭化カドミウム
- NT1 臭化ガドリニウム
- NT1 臭化カリウム
- NT1 臭化ガリウム
- NT1 臭化カルシウム
- NT1 臭化クロム
- NT1 臭化ケイ素
- NT1 臭化ゲルマニウム
- NT1 臭化コバルト
- NT1 臭化サマリウム
- NT1 臭化ジスプロシウム
- NT1 臭化ジルコニウム
- NT1 臭化スカンジウム
- NT1 臭化スズ
- NT1 臭化ストロンチウム
- NT1 臭化セシウム
- NT1 臭化セリウム
- NT1 臭化セレン
- NT1 臭化タリウム
- NT1 臭化タングステン

- NT1 臭化タンタル
- NT1 臭化チタン
- NT1 臭化ツリウム
- NT1 臭化テルビウム
- NT1 臭化テルル
- NT1 臭化トリウム
- NT1 臭化ナトリウム
- NT1 臭化ニオブ
- NT1 臭化ニッケル
- NT1 臭化ネオジム
- NT1 臭化ネプツニウム
- NT1 臭化バナジウム
- NT1 臭化ハフニウム
- NT1 臭化パラジウム
- NT1 臭化バリウム
- NT1 臭化ビスマス
- NT1 臭化ヒ素
- NT1 臭化プラセオジム
- NT1 臭化プルトニウム
- NT1 臭化プロトアクチニウム
- NT1 臭化プロメチウム
- NT1 臭化ベリリウム
- NT1 臭化ホウ素
- NT1 臭化ホルミウム
- NT1 臭化ポロニウム
- NT1 臭化マグネシウム
- NT1 臭化マンガン
- NT1 臭化モリブデン
- NT1 臭化ユウロピウム
- NT1 臭化ヨウ素
- NT1 臭化ラジウム
- NT1 臭化ランタン
- NT1 臭化リチウム
- NT1 臭化リン
- NT1 臭化ルテニウム
- NT1 臭化ルビジウム
- NT1 臭化レニウム
- NT1 臭化ロジウム
- NT1 臭化亜鉛
- NT1 臭化鉛
- NT1 臭化金
- NT1 臭化銀
- NT1 臭化水銀
- NT1 臭化水素
- NT1 臭化窒素
- NT1 臭化鉄
- NT1 臭化銅
- NT1 臭化白金
- RT オキシ臭化物
- RT 臭素添加物

臭気

- BT1 官能特性
- RT 化学受容器
- RT 化学誘引剤
- RT 着臭化

臭気計

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
- ガス中の臭気物質の濃度を測定する計測装置。
- BT1 測定器
- RT 着臭化

臭気剤

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
- ガス漏れ検出を支援するため追加されたメルカプタンや硫化アルキルなどの化学物質。
- RT 着臭化

臭気分散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

- BT1 装置 (equipment)
- RT 着臭化

臭素

- UF 臭素臭化物
- *BT1 ハロゲン

臭素 67

2007-10-22

- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 68

2007-10-22

- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 69

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 70

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 71

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 71 ターゲット

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1988-12-05

- BT1 ターゲット

臭素 72

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 73

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 74

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 75

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体

臭素 76

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 76 ターゲット

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28

- BT1 ターゲット

臭素 77

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 78

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 79

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- RT 臭素 79 ビーム

臭素 79 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

臭素 79 ビーム

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 イオンビーム
- RT 臭素 79

臭素 79 反応

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1988-09-22

- *BT1 重イオン反応

臭素 80

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 81

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 81 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

臭素 81 反応

1979-11-02

- *BT1 重イオン反応

臭素 82

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 83

- *BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 84

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 85

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 分寿命放射性同位体

臭素 86

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 87

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 88

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 89

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 90

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 秒寿命放射性同位体

臭素 91

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 92

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 93

INIS: 1988-10-10; ETDE: 1988-11-01

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 94

2007-10-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 95

2007-10-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 96

2007-10-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素 97

2007-10-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 臭素同位体
- *BT1 中重核

臭素イオン

- *BT1 イオン

臭素ハロゲン化物

2012-07-19

- *BT1 ハロゲン化物

*BT1 臭素化合物

NT1 フッ化臭素

NT1 塩化臭素

臭素ヨウ化物

USE 臭化ヨウ素

臭素化

*BT1 ハロゲン化

臭素化合物

BT1 ハロゲン化合物

NT1 オキシ臭化物

NT1 過臭素酸塩

NT1 酸化臭素

NT1 臭化水素酸

NT1 臭化物

NT2 アインスタイニウム臭化物

NT2 アスタチン臭化物

NT2 アメリカシウム臭化物

NT2 カリフォルニウム臭化物

NT2 キセノン臭化物

NT2 キュリウム臭化物

NT2 クリプトン臭化物

NT2 テクネチウム臭化物

NT2 ネオン臭化物

NT2 パークリウム臭化物

NT2 フェルミウム臭化物

NT2 ルテチウム臭化物

NT2 臭化アクチニウム

NT2 臭化アルミニウム

NT2 臭化アンチモン

NT2 臭化イッテルビウム

NT2 臭化イットリウム

NT2 臭化インジウム

NT2 臭化ウラン

NT2 臭化エルビウム

NT2 臭化カドミウム

NT2 臭化ガドリニウム

NT2 臭化カリウム

NT2 臭化ガリウム

NT2 臭化カルシウム

NT2 臭化クロム

NT2 臭化ケイ素

NT2 臭化ゲルマニウム

NT2 臭化コバルト

NT2 臭化サマリウム

NT2 臭化ジスプロシウム

NT2 臭化ジルコニウム

NT2 臭化スカンジウム

NT2 臭化スズ

NT2 臭化ストロンチウム

NT2 臭化セシウム

NT2 臭化セリウム

NT2 臭化セレン

NT2 臭化タリウム

NT2 臭化タングステン

NT2 臭化タンタル

NT2 臭化チタン

NT2 臭化ツリウム

NT2 臭化テルビウム

NT2 臭化テルル

NT2 臭化トリウム

NT2 臭化ナトリウム

NT2 臭化ニオブ

NT2 臭化ニッケル

NT2 臭化ネオジム

NT2 臭化ネプツニウム

NT2 臭化バナジウム

NT2 臭化ハフニウム

NT2 臭化パラジウム

NT2 臭化バリウム

NT2 臭化ビスマス

NT2 臭化ヒ素

NT2 臭化ブラセオジウム

NT2 臭化プルトニウム

NT2 臭化プロトアクチニウム

NT2 臭化プロメチウム

NT2 臭化ベリリウム

NT2 臭化ホウ素

NT2 臭化ホルミウム

NT2 臭化ポロニウム

NT2 臭化マグネシウム

NT2 臭化マンガン

NT2 臭化モリブデン

NT2 臭化ウロビウム

NT2 臭化ヨウ素

NT2 臭化ラジウム

NT2 臭化ランタン

NT2 臭化リチウム

NT2 臭化リン

NT2 臭化ルテニウム

NT2 臭化ルビジウム

NT2 臭化レニウム

NT2 臭化ロジウム

NT2 臭化亜鉛

NT2 臭化鉛

NT2 臭化金

NT2 臭化銀

NT2 臭化水銀

NT2 臭化水素

NT2 臭化窒素

NT2 臭化鉄

NT2 臭化銅

NT2 臭化白金

NT1 臭素ハロゲン化合物

NT2 フッ化臭素

NT2 塩化臭素

NT1 臭素酸

NT1 臭素酸塩

RT 有機臭素化合物

臭素化脂環式炭化水素

2000-04-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ハロゲン化脂環式炭化水素

USE 有機臭素化合物

臭素化脂肪族炭化水素

1999-04-13

1991年10月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素

*BT1 有機臭素化合物

NT1 プロモホルム

NT1 臭化メチル

臭素化炭化水素

ETDE: 2002-06-13

USE 有機臭素化合物

臭素化芳香族炭化水素

1991-10-01

1991年10月まで、ORGANIC BROMINE COMPOUNDSおよびAROMATICSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ハロゲン化芳香族炭化水素

*BT1 有機臭素化合物

臭素価

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

特定の条件下で、試料100グラム中の不飽和成分に付加する臭素のグラム数。

RT ガソリン

RT 油

臭素酸

BT1 酸素化合物

*BT1 臭素化合物

*BT1 無機酸

RT 臭素酸塩

臭素酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物

*BT1 臭素化合物

RT 臭素酸

臭素臭化物

USE 臭素

臭素添加物

RT ドープ物質

RT 結晶ドーピング

RT 臭化物

臭素同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 臭素 67

NT1 臭素 68

NT1 臭素 69

NT1 臭素 70

NT1 臭素 71

NT1 臭素 72

NT1 臭素 73

NT1 臭素 74

NT1 臭素 75

NT1 臭素 76

NT1 臭素 77

NT1 臭素 78

NT1 臭素 79

NT1 臭素 80

NT1 臭素 81

NT1 臭素 82

NT1 臭素 83

NT1 臭素 84

NT1 臭素 85

NT1 臭素 86

NT1 臭素 87

NT1 臭素 88

NT1 臭素 89

NT1 臭素 90

NT1 臭素 91

NT1 臭素 92

NT1 臭素 93

NT1 臭素 94

NT1 臭素 95

NT1 臭素 96

NT1 臭素 97

臭素複合物

BT1 複合体

集光型太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-07-18

1979年7月まで、SOLAR CELLSもしくはより特殊な太陽電池と太陽熱集光器を表

すディスクリプタがETDEでこの概念を表現するために使用された。

*BT1 太陽電池

RT 太陽光集光器

RT 太陽受熱器

RT 濃縮比

集光型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21

*BT1 太陽熱収集器

NT1 スラット型太陽熱集熱器

NT1 タワー式中央集光型太陽熱集熱器

NT1 固定鏡型太陽熱集熱器

NT1 放物型太陽熱集熱器

NT2 放物型トラフ太陽熱集熱器

NT2 放物型円板太陽熱集熱器

NT1 vトラフ型太陽熱集熱器

RT 太陽光集光器

RT 太陽受熱器

集合型風力発電所

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-08-22

USE 風力タービン配列

集合住宅

1985-07-22

*BT1 住宅建築物

RT 商用ビル

RT 世帯

集合論

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1979-05-03

公理の観点から、集合の構造や大きさの研究。

BT1 数学

RT ファジィ論理学

RT 周期性

RT 情報理論

集塵装置

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-02-19

UF 吸塵装置(塵)

RT ガス洗浄機

RT フィルタ

RT 慣性分離器

RT 織布フィルタ

RT 電気集じん器

RT 分離工程

RT 粉じん

集水域

2001-07-26

USE 流域

集積

USE ビルドアップ

集積回路

*BT1 超小型電子回路

NT1 cmos回路

集束

RT ビーム形成

RT ビーム光学

RT 断層撮影法

集団運動(原子核)

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13

USE 集団模型

集団加速器

BT1 加速器

NT1 プラズマベータトロン

NT1 前方電離加速器

NT1 電子リング加速器

RT コヒーレント加速器

集団状態(回転)

INIS: 1984-06-25; ETDE: 2002-06-13

USE 回転状態

集団状態(振動)

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE 振動状態

集団模型

UF 集団運動(原子核)

*BT1 原子核模型

NT1 回転振動模型

RT ダビドフ・フィリポフ模型

RT ヒル・ホイラー理論

RT ボソン展開

RT 準粒子フォノン模型

集団励起

1985-12-10

COLLECTIVE MODEL をも見よ。

*BT1 励起

RT 超伝導

集中暖房プラント

1999-02-12

RT モジュラー統合ユーティリティシステム

RT 室内暖房

RT 水蒸気発生プラント

RT 太陽熱地域暖房

RT 地域暖房

RT 地域冷房

集中冷却系

*BT1 原子炉冷却系

集中労働週間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08

USE 選択的勤務時間制

集約

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-04-27

USE 凝集

集落

USE 個体群

住血吸虫症

*BT1 寄生虫症

RT カタツムリ

RT 住血吸虫属

住血吸虫属

*BT1 吸虫綱

RT 住血吸虫症

住宅

2000-04-12

USE 家

住宅建築物

INIS: 1992-03-04; ETDE: 1978-04-06

UF 寄宿舎

BT1 建物

NT1 移動住宅

NT1 家

NT1 集合住宅

RT ホテル

RT 化粧室

RT 世帯

住民移住

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1978-04-28

- RT 緊急避難
RT 個体群
RT 個体群動態
RT 事故
RT 周辺地域
RT 人口
RT 民間防衛

充填

2000-04-12

- UF 冷却塔充填グリッド
NT1 カラム充填
RT 冷却塔

充填材

- RT グラウチング
RT 結合剤

充填床

INIS: 1992-03-02; ETDE: 1992-04-01

1992年4月まで、PACKED BED は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 固定床
RT 沸騰床
RT 流動床

充填率

2000-04-12

負荷に利用可能な電力の部分。

- BT1 無次元数
RT 電力需要
RT 発電

充填 (カラム)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

- USE カラム充填

充電

1999-08-19

- RT 充電器

充電器

1992-07-23

- *BT1 電気設備
NT1 太陽電池充電器
RT 充電

充電状態

1993-02-04

1993年2月まで、CHARGE STATE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- UF 電荷状態 (電池)
RT イオン
RT 荷電粒子
RT 蓄電池
RT 電荷

十脚目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-15

- *BT1 甲殻類
NT1 カニ
NT1 クルマエビ
NT1 ロブスター
NT1 小エビ

十二指腸

- USE 小腸

十六極変形

1977-11-02

- BT1 多極子

従業員

- USE 個人

獣医学

- BT1 医学
RT 動物

縦ピンチ

- UF z e t ピンチ
BT1 ピンチ効果
NT1 ベルトピンチ
RT 線形 z ピンチ装置
RT t l p 装置

縦運動量

- UF 運動量 (縦)
BT1 線運動量
RT 横運動量
RT 核反応
RT 重心系 (center-of-mass system)
RT 粒子ラビディティ
RT 粒子相互作用

縦隔

- *BT1 胸部
RT 気管
RT 胸腺
RT 胸膜
RT 食道
RT 心臓
RT 大動脈

重イオン

適切な場合はいつでも、ION BEAMS の下に記された特定のディスクリプタを用いよ。

- *BT1 イオン
RT イオンビーム
RT イオン検出
RT 重イオン加速器
RT 多価イオン (multicharged ions)
RT g a n i l サイクロトロン
RT h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器
RT h i l a c s (重イオン線形加速器)

重イオン加速器

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13

- USE g a n i l サイクロトロン

重イオン加速器

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-11

重イオン加速のための結合加速器型を含む。

- BT1 加速器
NT1 カルカットサイクロトロン
NT1 クラコウ-120 サイクロトロン
NT1 サイクロンサイクロトロン
NT1 テキサス超電導サイクロトロン
NT1 ニューマトロン加速器 (高エネルギー重イオン加速器)
NT1 ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)
NT1 ミュンヘン suse サイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
NT1 ワルシャワサイクロトロン

- NT1 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン

- NT1 東北サイクロトロン

- NT1 c r n l 超伝導サイクロトロン

- NT1 g a n i l サイクロトロン

- NT1 h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

- NT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)

- NT2 アトラス超伝導 l i n a c

- NT2 スーパー重イオン線形加速器

- NT1 h i m a c (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)

- NT1 h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

- NT1 i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

- NT1 j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン

- NT1 j i n r d c - 110 サイクロトロン

- NT1 j i n r u - 400m サイクロトロン

- NT1 k v i サイクロトロン

- NT1 n a c サイクロトロン

- NT1 n i c a コライダー

- NT1 r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン

- NT1 r i l a c (理研重イオン線型加速器)

- NT1 s i s シンクロトロン

- NT1 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)

- NT1 v i c k s i 加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

- RT 重イオン

重イオン核融合反応

ETDE: 1977-01-31

発熱エネルギー核融合反応。

- UF 核融合反応 (重イオン)
UF 核融合反応 (発熱エネルギー)
SF 核融合反応
*BT1 元素の合成
*BT1 重イオン反応
RT 準核分裂
RT 深非弾性重イオン反応
RT 熱核反応
RT 不完全核融合反応
RT 複核反応

重イオン研究施設蘭州サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

- USE h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

重イオン線形加速器

- USE h i l a c s (重イオン線形加速器)

重イオン反応

1995-05-03

- BT1 核反応
NT1 アルゴン 36 反応
NT1 アルゴン 40 反応
NT1 アルミニウム 27 反応
NT1 ウラン 235 反応
NT1 ウラン 238 反応
NT1 エルビウム 166 反応
NT1 ガドリニウム 155 反応
NT1 カリウム 39 反応
NT1 カルシウム 40 反応

NT1 カルシウム 42 反応
 NT1 カルシウム 44 反応
 NT1 カルシウム 48 反応
 NT1 キセノン 129 反応
 NT1 キセノン 132 反応
 NT1 キセノン 134 反応
 NT1 キセノン 136 反応
 NT1 クリプトン 80 反応
 NT1 クリプトン 82 反応
 NT1 クリプトン 83 反応
 NT1 クリプトン 84 反応
 NT1 クリプトン 86 反応
 NT1 クロム 52 反応
 NT1 クロム 54 反応
 NT1 ケイ素 28 反応
 NT1 ケイ素 29 反応
 NT1 ケイ素 30 反応
 NT1 ゲルマニウム 70 反応
 NT1 ゲルマニウム 74 反応
 NT1 ゲルマニウム 76 反応
 NT1 コバルト 59 反応
 NT1 サマリウム 144 反応
 NT1 サマリウム 154 反応
 NT1 ジスプロシウム 161 反応
 NT1 ジルコニウム 90 反応
 NT1 ジルコニウム 92 反応
 NT1 ジルコニウム 96 反応
 NT1 スカンジウム 45 反応
 NT1 スズ 112 反応
 NT1 スズ 116 反応
 NT1 スズ 118 反応
 NT1 スズ 120 反応
 NT1 スズ 122 反応
 NT1 スズ 124 反応
 NT1 セレン 76 反応
 NT1 セレン 80 反応
 NT1 セレン 82 反応
 NT1 タリウム 205 反応
 NT1 タングステン 183 反応
 NT1 タングステン 184 反応
 NT1 チタン 46 反応
 NT1 チタン 48 反応
 NT1 チタン 49 反応
 NT1 チタン 50 反応
 NT1 テルル 130 反応
 NT1 トリウム 232 反応
 NT1 ナトリウム 23 反応
 NT1 ニオブ 93 反応
 NT1 ニッケル 58 反応
 NT1 ニッケル 59 反応
 NT1 ニッケル 60 反応
 NT1 ニッケル 61 反応
 NT1 ニッケル 62 反応
 NT1 ニッケル 64 反応
 NT1 ネオジム 142 反応
 NT1 ネオジム 150 反応
 NT1 ネオン 20 反応
 NT1 ネオン 22 反応
 NT1 ネオン 29 反応
 NT1 バナジウム 51 反応
 NT1 パラジウム 110 反応
 NT1 パラジウム 118 反応
 NT1 ビスマス 209 反応
 NT1 フッ素 19 反応
 NT1 ヘリウム 6 反応
 NT1 ヘリウム 8 反応
 NT1 ベリリウム 11 反応
 NT1 ベリリウム 7 反応
 NT1 ベリリウム 8 反応
 NT1 ベリリウム 9 反応

NT1 ホウ素 10 反応
 NT1 ホウ素 11 反応
 NT1 ホウ素 8 反応
 NT1 ホルミウム 165 反応
 NT1 マグネシウム 24 反応
 NT1 マグネシウム 25 反応
 NT1 マグネシウム 26 反応
 NT1 マンガン 55 反応
 NT1 モリブデン 100 反応
 NT1 モリブデン 92 反応
 NT1 モリブデン 96 反応
 NT1 モリブデン 98 反応
 NT1 ヨウ素 127 反応
 NT1 ランタン 139 反応
 NT1 リチウム 11 反応
 NT1 リチウム 6 反応
 NT1 リチウム 7 反応
 NT1 リチウム 8 反応
 NT1 リチウム 9 反応
 NT1 リン 31 反応
 NT1 ルテニウム 104 反応
 NT1 亜鉛 64 反応
 NT1 亜鉛 68 反応
 NT1 亜鉛 70 反応
 NT1 鉛 206 反応
 NT1 鉛 208 反応
 NT1 塩素 35 反応
 NT1 塩素 37 反応
 NT1 金 197 反応
 NT1 銀 109 反応
 NT1 酸素 14 反応
 NT1 酸素 16 反応
 NT1 酸素 17 反応
 NT1 酸素 18 反応
 NT1 臭素 79 反応
 NT1 臭素 81 反応
 NT1 重イオン核融合反応
 NT1 準核分裂
 NT1 深非弾性重イオン反応
 NT1 炭素 12 反応
 NT1 炭素 13 反応
 NT1 炭素 14 反応
 NT1 窒素 13 反応
 NT1 窒素 14 反応
 NT1 窒素 15 反応
 NT1 鉄 54 反応
 NT1 鉄 56 反応
 NT1 鉄 58 反応
 NT1 銅 63 反応
 NT1 銅 65 反応
 NT1 不完全核融合反応
 NT1 硫黄 32 反応
 NT1 硫黄 33 反応
 NT1 硫黄 34 反応
 NT1 硫黄 36 反応
 NT1 硫黄 39 反応
 RT アノマロン
 RT 核の火の玉模型
 RT h i l a c s (重イオン線形加速器)
 RT n i c a m p d 検出器

重イオン分光計

*BT1 スペクトロメーター

重イオン崩壊放射性同位体

INIS: 1995-06-29; ETDE: 1989-06-23

*BT1 放射性同位体

NT1 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
 NT2 プルトニウム 238

NT1 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 ウラン 232
 NT2 ウラン 233
 NT2 ウラン 234
 NT2 トリウム 230
 NT2 プロトアクチニウム 231
 NT1 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 ウラン 234
 NT2 プルトニウム 236
 NT1 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 バリウム 114
 NT1 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
 NT2 ラジウム 222
 NT2 ラジウム 223
 NT2 ラジウム 224
 NT2 ラジウム 226
 RT 重イオン放出崩壊

重イオン放出崩壊

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-07-08

*BT1 原子核崩壊

NT1 ケイ素 32 放出崩壊
 NT1 ケイ素 34 放出崩壊
 NT1 ネオン 24 放出崩壊
 NT1 マグネシウム 28 放出崩壊
 NT1 マグネシウム 30 放出崩壊
 NT1 酸素 16 放出崩壊
 NT1 炭素 12 放出崩壊
 NT1 炭素 14 放出崩壊
 NT1 炭素 16 放出崩壊
 RT 重イオン崩壊放射性同位体
 RT 低温核分裂

重いレプトン

*BT1 レプトン

NT1 タウニュートリノ
 NT1 タウ粒子
 NT1 重い中性 μ 中間子

重い核

1997-06-05

質量数 181 以上の核。

BT1 原子核

NT1 アクチニド原子核
 NT2 アインスタイニウム 240
 NT2 アインスタイニウム 241
 NT2 アインスタイニウム 242
 NT2 アインスタイニウム 243
 NT2 アインスタイニウム 244
 NT2 アインスタイニウム 245
 NT2 アインスタイニウム 246
 NT2 アインスタイニウム 247
 NT2 アインスタイニウム 248
 NT2 アインスタイニウム 249
 NT2 アインスタイニウム 250
 NT2 アインスタイニウム 251
 NT2 アインスタイニウム 252
 NT2 アインスタイニウム 253
 NT2 アインスタイニウム 254
 NT2 アインスタイニウム 255
 NT2 アインスタイニウム 256
 NT2 アインスタイニウム 257
 NT2 アインスタイニウム 258
 NT2 アクチニウム 206
 NT2 アクチニウム 207
 NT2 アクチニウム 208
 NT2 アクチニウム 209
 NT2 アクチニウム 210
 NT2 アクチニウム 211

NT1	マイトネリウム 275	NT1	ラドン 208	NT1	鉛 199
NT1	マイトネリウム 276	NT1	ラドン 209	NT1	鉛 200
NT1	マイトネリウム 279	NT1	ラドン 210	NT1	鉛 201
NT1	モスコビウム 287	NT1	ラドン 211	NT1	鉛 202
NT1	モスコビウム 288	NT1	ラドン 212	NT1	鉛 203
NT1	ラザホージウム 253	NT1	ラドン 213	NT1	鉛 204
NT1	ラザホージウム 254	NT1	ラドン 214	NT1	鉛 205
NT1	ラザホージウム 255	NT1	ラドン 215	NT1	鉛 206
NT1	ラザホージウム 256	NT1	ラドン 216	NT1	鉛 207
NT1	ラザホージウム 257	NT1	ラドン 217	NT1	鉛 208
NT1	ラザホージウム 258	NT1	ラドン 218	NT1	鉛 209
NT1	ラザホージウム 259	NT1	ラドン 219	NT1	鉛 210
NT1	ラザホージウム 260	NT1	ラドン 220	NT1	鉛 211
NT1	ラザホージウム 261	NT1	ラドン 221	NT1	鉛 212
NT1	ラザホージウム 262	NT1	ラドン 222	NT1	鉛 213
NT1	ラザホージウム 263	NT1	ラドン 223	NT1	鉛 214
NT1	ラザホージウム 264	NT1	ラドン 224	NT1	鉛 215
NT1	ラザホージウム 265	NT1	ラドン 225	NT1	鉛 216
NT1	ラザホージウム 266	NT1	ラドン 226	NT1	金 181
NT1	ラザホージウム 267	NT1	ラドン 227	NT1	金 182
NT1	ラザホージウム 268	NT1	ラドン 228	NT1	金 183
NT1	ラジウム 201	NT1	ラドン 229	NT1	金 184
NT1	ラジウム 202	NT1	リバモリウム 290	NT1	金 185
NT1	ラジウム 203	NT1	リバモリウム 291	NT1	金 186
NT1	ラジウム 204	NT1	リバモリウム 292	NT1	金 187
NT1	ラジウム 205	NT1	リバモリウム 293	NT1	金 188
NT1	ラジウム 206	NT1	ルテチウム 181	NT1	金 189
NT1	ラジウム 207	NT1	ルテチウム 182	NT1	金 190
NT1	ラジウム 208	NT1	ルテチウム 183	NT1	金 191
NT1	ラジウム 209	NT1	ルテチウム 184	NT1	金 192
NT1	ラジウム 210	NT1	ルテチウム 187	NT1	金 193
NT1	ラジウム 211	NT1	レニウム 181	NT1	金 194
NT1	ラジウム 212	NT1	レニウム 182	NT1	金 195
NT1	ラジウム 213	NT1	レニウム 183	NT1	金 196
NT1	ラジウム 214	NT1	レニウム 184	NT1	金 197
NT1	ラジウム 215	NT1	レニウム 185	NT1	金 198
NT1	ラジウム 216	NT1	レニウム 186	NT1	金 199
NT1	ラジウム 217	NT1	レニウム 187	NT1	金 200
NT1	ラジウム 218	NT1	レニウム 188	NT1	金 201
NT1	ラジウム 219	NT1	レニウム 189	NT1	金 202
NT1	ラジウム 220	NT1	レニウム 190	NT1	金 203
NT1	ラジウム 221	NT1	レニウム 191	NT1	金 204
NT1	ラジウム 222	NT1	レニウム 192	NT1	金 205
NT1	ラジウム 223	NT1	レニウム 193	NT1	元素 124 312
NT1	ラジウム 224	NT1	レニウム 194	NT1	水銀 181
NT1	ラジウム 225	NT1	レニウム 195	NT1	水銀 182
NT1	ラジウム 226	NT1	レニウム 196	NT1	水銀 183
NT1	ラジウム 227	NT1	レントゲニウム 272	NT1	水銀 184
NT1	ラジウム 228	NT1	レントゲニウム 273	NT1	水銀 185
NT1	ラジウム 229	NT1	レントゲニウム 274	NT1	水銀 186
NT1	ラジウム 230	NT1	レントゲニウム 279	NT1	水銀 187
NT1	ラジウム 231	NT1	レントゲニウム 280	NT1	水銀 188
NT1	ラジウム 232	NT1	鉛 181	NT1	水銀 189
NT1	ラジウム 233	NT1	鉛 182	NT1	水銀 190
NT1	ラジウム 234	NT1	鉛 183	NT1	水銀 191
NT1	ラドン 193	NT1	鉛 184	NT1	水銀 192
NT1	ラドン 194	NT1	鉛 185	NT1	水銀 193
NT1	ラドン 195	NT1	鉛 186	NT1	水銀 194
NT1	ラドン 196	NT1	鉛 187	NT1	水銀 195
NT1	ラドン 197	NT1	鉛 188	NT1	水銀 196
NT1	ラドン 198	NT1	鉛 189	NT1	水銀 197
NT1	ラドン 199	NT1	鉛 190	NT1	水銀 198
NT1	ラドン 200	NT1	鉛 191	NT1	水銀 199
NT1	ラドン 201	NT1	鉛 192	NT1	水銀 200
NT1	ラドン 202	NT1	鉛 193	NT1	水銀 201
NT1	ラドン 203	NT1	鉛 194	NT1	水銀 202
NT1	ラドン 204	NT1	鉛 195	NT1	水銀 203
NT1	ラドン 205	NT1	鉛 196	NT1	水銀 204
NT1	ラドン 206	NT1	鉛 197	NT1	水銀 205
NT1	ラドン 207	NT1	鉛 198	NT1	水銀 206

- NT1 水銀 207
- NT1 水銀 208
- NT1 水銀 209
- NT1 水銀 210
- NT1 水銀 211
- NT1 水銀 212
- NT1 白金 181
- NT1 白金 182
- NT1 白金 183
- NT1 白金 184
- NT1 白金 185
- NT1 白金 186
- NT1 白金 187
- NT1 白金 188
- NT1 白金 189
- NT1 白金 190
- NT1 白金 191
- NT1 白金 192
- NT1 白金 193
- NT1 白金 194
- NT1 白金 195
- NT1 白金 196
- NT1 白金 197
- NT1 白金 198
- NT1 白金 199
- NT1 白金 200
- NT1 白金 201
- NT1 白金 202
- NT1 白金 203
- NT1 白金 204
- NT1 白金 205
- NT1 白金 206
- NT1 白金 207
- NT1 白金 208
- RT 核構造

重い中性 M 中間子

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1979-08-09

UF μ 中間子、重い中性

*BT1 仮説粒子

*BT1 重いレプトン

RT ミューオン

重ウラン酸アンモニウム

USE a d u (重ウラン酸アンモニウム)

重ね溶接

1976-03-17

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 溶接継手

重み関数

BT1 関数

RT 空間予測法

RT 統計学

重液選鉱

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1979-12-10

BT1 分離工程

NT1 オティスカプロセス

RT 清浄

RT 洗濯

RT 選炭

重液泡箱

*BT1 あわ箱

重金属

2006-06-01

環境汚染の主な原因である原子番号28以上の金属。できるだけ、特定の重金属名のディスクリプタを用いよ。

*BT1 金属元素

RT 汚染

RT 汚染防止

RT 環境影響

RT 毒性材料

重合

UF 放射線硬化 (化学)

UF 放射線重合

BT1 化学反応

NT1 テロメリゼーション

NT1 架橋結合

NT1 共重合

NT1 二量化

RT 解重合

RT 硬化

RT 単量体

RT 分子量

重晶石

白色、黄色、無色の斜方晶系鉱物。

*BT1 硫酸塩鉱物

RT 硫酸バリウム

重心系 (CENTER-OF-MASS SYSTEM)

UF 重心系 (centre-of-mass system)

RT ローレンツ変換

RT 横運動量

RT 座標

RT 散乱

RT 実験室系

RT 縦運動量

RT 力学

重心系 (centre-of-mass system)

USE 重心系 (center-of-mass system)

重水

1996-06-19

化合物のD₂OとH₂O (酸化重水素)に制限。DTO、HTO、およびT₂Oについては、これらのエントリにある「USE参照」を見よ。

UF 酸化重水素

UF 重水減速

UF 重水冷却材

UF h d o (酸化重水素)

*BT1 重水素化合物

*BT1 水

RT トリチウム抽出プラント

RT 減速材

RT 重水プラント

RT 二重温度 (交換) 法

RT 冷却材

重水ゼロ出力炉

2003-08-15

イスファハン原子力技術センター、イラン。

USE h w z p r 炉

重水プラント

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14

重水製造かつまたアップグレードのためのプラント。

*BT1 同位体分離施設

RT 重水

RT 同位体分離

重水研究炉

INIS: 2003-02-03; ETDE: 2003-01-24

中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。

USE h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉

重水減速

USE 重水

重水減速ガス冷却炉

1993-11-08

USE h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉

重水減速水冷却炉

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE h w l w r 型炉

重水減速炉

UF b r - 3 - v n 号炉

BT1 原子炉

NT1 アキロン炉

NT1 イスプラー1号炉

NT1 エスサラーム炉

NT1 グルノーブル炉

NT1 サイラス炉

NT1 ジープ炉

NT1 ジープー2号炉

NT1 ゼルリナ炉

NT1 セレスティン炉

NT1 ディドー炉

NT1 デインブル炉

NT1 ドルーバ炉

NT1 ノラ炉

NT1 プルート炉

NT1 ペリンデュナ炉

NT1 メープル型炉

NT1 メープル炉

NT1 モンダレーe1-1号炉

NT1 モンダレーe1-2号炉

NT1 モンダレーe1-3号炉

NT1 ユノ炉

NT1 重水臨界実験装置

NT1 蒸気発生重水炉

NT1 台湾研究用原子炉

NT1 a l r r 炉

NT1 b h w r 型炉

NT2 マルビッケン炉

NT2 h b w r 炉

NT1 c 炉

NT1 c a n d u 型炉

NT2 エンバルセ炉

NT2 カイガー1号炉

NT2 カイガー2号炉

NT2 カクラパー1号炉

NT2 カクラパー2号炉

NT2 コルドバ炉

NT2 ジェンティリー1号炉

NT2 ジェンティリー2号炉

NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

NT2 ダーリントン1号炉

NT2 ダーリントン2号炉

NT2	ダーリントン-3号炉	NT1	k 炉	NT2	n p d 炉
NT2	ダーリントン-4号炉	NT1	l 炉	NT1	p i k 炉
NT2	チェルナボダー-1号炉	NT1	m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT1	p r r 炉
NT2	チェルナボダー-2号炉	NT1	n b s r 炉	NT1	p r t r 炉
NT2	ピッカリング-1号炉	NT1	n r u 炉	NT1	p s e 炉
NT2	ピッカリング-2号炉	NT1	n r x 炉	NT1	r 炉
NT2	ピッカリング-3号炉	NT1	p 炉	NT1	r - 1 号炉
NT2	ピッカリング-4号炉	NT1	p d p 炉	NT1	r - a 炉
NT2	ピッカリング-5号炉	NT1	p h w r (加圧重水型) 炉	NT1	r - b 炉
NT2	ピッカリング-6号炉	NT2	アトーチャー-1号炉	NT1	r b - 3号炉
NT2	ピッカリング-7号炉	NT2	アトーチャー-2号炉	NT1	r t r 炉
NT2	ピッカリング-8号炉	NT2	エンバルセ炉	NT1	s p e r t - 2号炉
NT2	ブルース-1号炉	NT2	オゲスタ炉	NT1	t r - 0 炉
NT2	ブルース-2号炉	NT2	カイガー-1号炉	NT1	w r - 1号炉
NT2	ブルース-3号炉	NT2	カイガー-2号炉	NT1	w e d - 2号炉
NT2	ブルース-4号炉	NT2	カイガー-3号炉		
NT2	ブルース-5号炉	NT2	カイガー-4号炉		
NT2	ブルース-6号炉	NT2	カクラパー-1号炉		
NT2	ブルース-7号炉	NT2	カクラパー-2号炉		
NT2	ブルース-8号炉	NT2	カルバッカム-1号炉		
NT2	ポイント・ルブロー-1号炉	NT2	カルバッカム-2号炉		
NT2	ポイント・ルブロー-2号炉	NT2	コルドバ炉		
NT2	ラジャスタン-1号炉	NT2	ジェンティリー-2号炉		
NT2	ラジャスタン-2号炉	NT2	ダグラス・ポイント・オンタリオ炉		
NT2	ラジャスタン-3号炉	NT2	タラプルー-3号炉		
NT2	ラジャスタン-4号炉	NT2	タラプルー-4号炉		
NT2	月城 (wolsung) - 1号炉	NT2	ダーリントン-1号炉		
NT2	月城 (wolsung) - 2号炉	NT2	ダーリントン-2号炉		
NT2	月城 (wolsung) - 3号炉	NT2	ダーリントン-3号炉		
NT2	月城 (wolsung) - 4号炉	NT2	ダーリントン-4号炉		
NT2	秦山-3-1号炉	NT2	チェルナボダー-1号炉		
NT2	秦山-3-2号炉	NT2	チェルナボダー-2号炉		
NT2	k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉	NT2	ナローラー-1号炉		
NT2	n p d 炉	NT2	ナローラー-2号炉		
NT1	c p (シカゴバイル) - 3号炉	NT2	ピッカリング-1号炉		
NT1	c p (シカゴバイル) - 5号炉	NT2	ピッカリング-2号炉		
NT1	c p - 3 m 号炉	NT2	ピッカリング-3号炉		
NT1	d i o r i t 炉	NT2	ピッカリング-4号炉		
NT1	d m t r 炉	NT2	ピッカリング-5号炉		
NT1	d r - 3号炉	NT2	ピッカリング-6号炉		
NT1	e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉	NT2	ピッカリング-7号炉		
NT1	e o l e 炉	NT2	ピッカリング-8号炉		
NT1	e s s o r 炉	NT2	ブルース-1号炉		
NT1	f r - 2号炉	NT2	ブルース-2号炉		
NT1	f r j - 2号炉	NT2	ブルース-3号炉		
NT1	f r m - i i 炉	NT2	ブルース-4号炉		
NT1	g t r r 炉	NT2	ブルース-5号炉		
NT1	h f b r (高中中性子束ビーム) 炉	NT2	ブルース-6号炉		
NT1	h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉	NT2	ブルース-7号炉		
NT1	h r e - 2 炉	NT2	ブルース-8号炉		
NT1	h w c t r 炉	NT2	ポイント・ルブロー-1号炉		
NT1	h w g c r (重水減速ガス冷却) 型炉	NT2	ポイント・ルブロー-2号炉		
NT2	ニーダアイヒバツハ k k n 炉	NT2	ラジャスタン-1号炉		
NT2	ボフニチェア-1号炉	NT2	ラジャスタン-2号炉		
NT2	ボフニチェア-2号炉	NT2	ラジャスタン-3号炉		
NT2	モンドレー e l - 4号炉	NT2	ラジャスタン-4号炉		
NT2	ルーセンス炉	NT2	ラジャスタン-5号炉		
NT1	h w l w r 型炉	NT2	ラジャスタン-6号炉		
NT2	ジェンティリー-1号炉	NT2	月城 (wolsung) - 1号炉		
NT2	シレーネ炉	NT2	月城 (wolsung) - 2号炉		
NT2	j a t r (ふげん) 炉	NT2	月城 (wolsung) - 3号炉		
NT1	h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉	NT2	月城 (wolsung) - 4号炉		
NT1	h w z p r 炉	NT2	秦山-3-1号炉		
NT1	i r r - 2号炉	NT2	秦山-3-2号炉		
NT1	j r r - 2号炉	NT2	c v t r (カロライナス) 炉		
NT1	j r r - 3号炉	NT2	k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉		
		NT2	m z f r (カールスルーエ) 炉		

重水試験炉

USE h w c t r 炉

重水素

UF 水素2
 *BT1 安定同位体
 *BT1 奇奇核
 *BT1 軽い核
 *BT1 水素同位体
 RT 重陽子
 RT 水素重水素化
 RT 熱核融合燃料

重水素イオン

1996-03-04

*BT1 イオン
 RT d - t 反応

重水素ターゲット

UF レプトン・重陽子相互作用
 UF 重陽子ターゲット
 UF 重陽子・重陽子相互作用
 UF 中間子・重陽子相互作用
 BT1 ターゲット

重水素リチウム高中中性子束中中性子源施設

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

重水素化

BT1 化学反応
 RT 水素化
 RT 脱水素化

重水素化リチウム

*BT1 重水素化物
 *BT1 水素化リチウム

重水素化合物

1996-06-19

UF d t o
 BT1 水素化合物
 NT1 重水
 NT1 重水素化物
 NT2 重水素化リチウム
 NT2 水素重水素化
 NT1 重水素三重水素化

重水素化物

1986-03-04

*BT1 重水素化合物
 NT1 重水素化リチウム
 NT1 水素重水素化

重水素減速低エネルギー原子炉

1993-11-05

USE ディンプル炉

重水素三重水素化

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1979-05-31

- *BT1 三重水素化
- *BT1 重水素化合物
- RT ミューオン触媒核融合

重水素水素化物

USE 水素重水素化

重水臨界実験装置

核燃料サイクル機構、大洗、茨城県、日本。

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉

重水冷却材

USE 重水

重水冷却炉UF *b r - 3 - v n* 号炉

- BT1 原子炉
- NT1 アキロン炉
- NT1 イスブラー1号炉
- NT1 エスサラーム炉
- NT1 グルノーブル炉
- NT1 ジープー2号炉
- NT1 セレスティン炉
- NT1 デイドー炉
- NT1 ドルーバ炉
- NT1 ノラ炉
- NT1 プルート炉
- NT1 ペリンデュナ炉
- NT1 モンダレーe1-1号炉
- NT1 モンダレーe1-3号炉
- NT1 重水臨界実験装置
- NT1 台湾研究用原子炉
- NT1 a l r r 炉
- NT1 b h w r 型炉
- NT2 マルビッケン炉
- NT2 h b w r 炉
- NT1 c p (シカゴパイル) - 3号炉
- NT1 c p (シカゴパイル) - 5号炉
- NT1 c p - 3m号炉
- NT1 d i o r i t 炉
- NT1 d m t r 炉
- NT1 d r - 3号炉
- NT1 e o l e 炉
- NT1 e s s o r 炉
- NT1 f r - 2号炉
- NT1 f r j - 2号炉
- NT1 g t r r 炉
- NT1 h f b r (高中性子束ビーム) 炉
- NT1 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
- NT1 h w c t r 炉
- NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
- NT1 i r r - 2号炉
- NT1 j r r - 2号炉
- NT1 j r r - 3号炉
- NT1 m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
- NT1 n b s r 炉
- NT1 n r u 炉
- NT1 n r x 炉
- NT1 p d p 炉
- NT1 p h w r (加圧重水型) 炉
- NT2 アトーチャー1号炉
- NT2 アトーチャー2号炉

- NT2 エンバルセ炉
- NT2 オゲスタ炉
- NT2 カイガー1号炉
- NT2 カイガー2号炉
- NT2 カイガー3号炉
- NT2 カイガー4号炉
- NT2 カクラパー1号炉
- NT2 カクラパー2号炉
- NT2 カルパッカム1号炉
- NT2 カルパッカム2号炉
- NT2 コルドバ炉
- NT2 ジェンティリー2号炉
- NT2 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
- NT2 タラプルー3号炉
- NT2 タラプルー4号炉
- NT2 ダーリントン1号炉
- NT2 ダーリントン2号炉
- NT2 ダーリントン3号炉
- NT2 ダーリントン4号炉
- NT2 チェルナボーダー1号炉
- NT2 チェルナボーダー2号炉
- NT2 ナローラー1号炉
- NT2 ナローラー2号炉
- NT2 ビッカリング1号炉
- NT2 ビッカリング2号炉
- NT2 ビッカリング3号炉
- NT2 ビッカリング4号炉
- NT2 ビッカリング5号炉
- NT2 ビッカリング6号炉
- NT2 ビッカリング7号炉
- NT2 ビッカリング8号炉
- NT2 ブルース1号炉
- NT2 ブルース2号炉
- NT2 ブルース3号炉
- NT2 ブルース4号炉
- NT2 ブルース5号炉
- NT2 ブルース6号炉
- NT2 ブルース7号炉
- NT2 ブルース8号炉
- NT2 ポイント・ルブロー1号炉
- NT2 ポイント・ルブロー2号炉
- NT2 ラジャスタン1号炉
- NT2 ラジャスタン2号炉
- NT2 ラジャスタン3号炉
- NT2 ラジャスタン4号炉
- NT2 ラジャスタン5号炉
- NT2 ラジャスタン6号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 1号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 2号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 3号炉
- NT2 月城 (wolsung) - 4号炉
- NT2 秦山-3-1号炉
- NT2 秦山-3-2号炉
- NT2 c v t r (カロライナス) 炉
- NT2 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
- NT2 m z f r (カールスルーエ) 炉
- NT2 n p d 炉
- NT1 p i k 炉
- NT1 p r r 炉
- NT1 p r t r 炉
- NT1 p s e 炉
- NT1 r - 1号炉
- NT1 r - a 炉
- NT1 s p e r t - 2号炉
- NT1 z e d - 2号炉

重炭酸塩

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1977-07-23

1985年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 酸性炭酸塩

重中性子

1978-01-16

- *BT1 ダイバリオン
- *BT1 多重中性子

重付け平均燃料費用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-23

燃料の加重平均コスト。高コストの燃料を低コストの燃料で平均化した。

- BT1 価格
- RT 限界費用価格決定法
- RT 燃料
- RT 燃料代替

重油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

- USE 石油
- USE 粘性

重油燃料

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1976-01-23

USE 残留燃料

重要な悪化防止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24

1976年と1980年の大気浄化法、水質保全法がもたらす米国の公害規制。適切であれば、POLLUTION ABATEMENT 下のディスクリプタと OPTIMIZATION を用いよ。1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

- SEE 水質汚染防止
- SEE 大気汚染防止
- SEE 土壌汚染防止

重陽子

1999-03-01

- BT1 荷電粒子
- NT1 反重陽子
- RT 重水素
- RT 重陽子スペクトル
- RT 重陽子ビーム
- RT 重陽子源

重陽子スペクトル

- BT1 スペクトル
- RT 重陽子

重陽子ターゲット

ETDE: 2002-06-13

USE 重水素ターゲット

重陽子ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 重陽子

重陽子プローブ

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04

- BT1 プローブ
- RT イオンプローブ
- RT 重陽子源
- RT 重陽子微小探査計分析

重陽子・重陽子相互作用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

- USE 重水素ターゲット
- USE 重陽子反応

重陽子源

- *BT1 粒子源
- RT 重陽子
- RT 重陽子プローブ

重陽子反応

- UF 重陽子・重陽子相互作用
- *BT1 荷電粒子反応
- NT1 反重陽子反応

重陽子微小探査計分析

- INIS: 1981-07-08; ETDE: 1981-08-04
- *BT1 非破壊分析
- BT1 微量分析
- RT 重陽子プローブ

重硫酸塩

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
- USE 酸性硫酸塩

重量

- 1976年2月から1997年3月まで、WEIGHT MEASUREMENTはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- UF 重量測定
- UF 秤量
- RT ウェイト・インジケーター
- RT 質量
- RT 分子量
- RT 密度

重量測定

- 1996-04-18
- 重量測定に限定。GRAVIMETRIC ANALYSISをも見よ。
- RT 加速度
- RT 重力
- RT 重力測定

重量測定

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
- 1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 重量

重量分析

- *BT1 定量化学分析
- NT1 熱重量分析

重力

- RT アインシュタイン効果
- RT カルーツァ・クライン理論
- RT シュヴァルツシルド計量
- RT ツイスター理論
- RT 一般相対性理論
- RT 重量測定
- RT 重力レンズ
- RT 重力場
- RT 重力相互作用
- RT 重力波
- RT 超重力
- RT 統一場理論
- RT 無重力
- RT 量子重力

重力チャージ

- INIS: 1975-08-22; ETDE: 2002-06-13
- USE 重力量子
- USE 普遍定数

重力レンズ

- INIS: 1983-02-04; ETDE: 1983-03-07
- BT1 レンズ

- RT 一般相対性理論
- RT 重力
- RT 重力場

重力検層

- INIS: 1996-04-18; ETDE: 1977-01-28
- BT1 坑井検層
- RT 重力測定

重力場

- UF 場 (重力)
- NT1 カーフィールド
- RT アインシュタインの場の方程式
- RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
- RT アインシュタイン効果
- RT ポテンシャル
- RT ユニトン
- RT ロッシュ等ポテンシャル
- RT ワイル統一理論
- RT 一般相対性理論
- RT 計量
- RT 質量
- RT 重力
- RT 重力レンズ
- RT 重力相互作用
- RT 重力放射
- RT 等価原理
- RT 量子重力

重力相互作用

- *BT1 基本相互作用
- RT 重力
- RT 重力場
- RT 重力放射
- RT 相対論的重力波

重力測定

- 1996-06-18
- 1996年4月まで、GEOPHYSICAL SURVEYSおよびGRAVIMETRYがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 物理探査
- RT 重量測定
- RT 重力検層
- RT 地熱エネルギー探査

重力波

- 復元力が重力である密度の異なる流体間の界面の波。
- NT1 水面波
- NT2 津波
- RT 重力
- RT 流体力学 (fluid mechanics)

重力波探知器

- INIS: 1976-03-02; ETDE: 1976-04-19
- *BT1 放射線検出器
- RT 重力放射
- RT 相対論的重力波

重力不安定性

- 2000-04-12
- *BT1 プラズマ不安定性

重力崩壊

- UF 崩壊 (重力)
- RT シュヴァルツシルト半径
- RT ブラックホール
- RT 恒星進化
- RT 中性子星

重力放射

- BT1 放射線
- NT1 重力量子
- RT 一般相対性理論
- RT 重力場
- RT 重力相互作用
- RT 重力波探知器
- RT 相対論的重力波

重力量子

- UF 重力チャージ
- *BT1 仮説粒子
- *BT1 質量を持たない粒子
- *BT1 重力放射
- RT グラビティーン
- RT ユニトン
- RT 超重力
- RT 量子重力

銃

- 1976-05-05
- RT 装甲
- RT 弾薬
- RT 爆薬
- RT 発射体

銃 (プラズマ)

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
- USE プラズマ銃

銃 (電子)

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-06-13
- USE 電子銃

宿屋

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
- USE ホテル

宿主細胞回復

- *BT1 生物学的修復
- RT バクテリア
- RT バクテリオファージ
- RT 化学的放射線効果
- RT 放射線傷害
- RT dna

縮合芳香族化合物

- 1996-07-08
- 2017年4月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 多環芳香族炭化水素

縮合 (有機化合物)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28
- USE 脱水素環化

縮尺模型

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
- 本来のサイズに比べて、同じ比率で全てのパーツ株式会社を含む、オブジェクトまたは構造体の三次元表現。
- UF 模型 (縮尺)
- BT1 構造モデル
- RT シミュレーター
- RT スケーリング則
- RT モックアップ
- RT 機能模型

熟成

- RT ライフサイクル
- RT 成長
- RT 生理学
- RT 年齢依存

出荷

USE 輸送

出芽酵母

*BT1 サッカロミセス属

出血

BT1 症状
 BT1 病理学的変化
 RT 血液
 RT 血液凝固
 RT 血液疾患
 RT 血管
 RT 血腫
 RT 血友病
 RT 貧血症

出産

USE 分娩

出生前照射

UF 子宮内照射
 BT1 出生前被曝
 BT1 照射
 RT エンブリオ
 RT 周産期照射
 RT 胎児
 RT 妊娠

出生前被曝

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-05-06
 出生前被曝については、PRENATAL IRRADIATION を用いよ。

NT1 出生前照射
 RT 生物学的ストレス
 RT 生物学的効果
 RT 胎児
 RT 毒性
 RT 妊娠

出版印刷業

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1979-12-10

BT1 産業
 RT 製紙業
 RT 木材製品製造業

出力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

USE 生産

出力エクスカージョン

USE 原子炉暴走

出力・冷却不整合事故

UF 出力冷却不整合
 UF *p c m* (出力・冷却不整合) 事故
 *BT1 原子炉事故

出力逸走試験施設米国

2000-04-12

USE *p b r* (米国出力逸走試験施設) 炉**出力逸脱試験-1号炉**

1993-11-09

USE *s p e r t*-1号炉**出力逸脱試験-2号炉**

1993-11-09

USE *s p e r t*-2号炉**出力逸脱試験-3号炉**

1993-11-09

USE *s p e r t*-3号炉**出力逸脱試験-4号炉**

1993-11-09

USE *s p e r t*-4号炉**出力過渡炉試験施設**

1993-11-10

USE 出力過渡炉試験炉

出力過渡炉試験炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF 出力過渡炉試験施設

*BT1 空気冷却炉
 *BT1 固体均質号炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

出力係数

BT1 反応度係数

出力調整システム

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1975-12-16

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 出力調整回路

出力調整回路

1999-07-05

1990年12月まで、POWER

CONDITIONING SYSTEMS および

ELECTRONIC CIRCUITS がこの概念を表現するために使用された。

UF 出力調整システム

BT1 電子回路
 RT インバータ
 RT 制御系
 RT 直流・直流コンバータ
 RT 電源

出力分配システム

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1981-03-17

消費者への送電、または基幹電力系統の利便性から電力を分配するためのシステム。

RT ガス絶縁変電所
 RT スマートグリッド
 RT 送電
 RT 電力系統
 RT 変電所

出力分布

INIS: 1999-10-12; ETDE: 1975-07-29

炉心や燃料要素全体の出力レベルの空間分布。1点から別の1点への電力移送と混同しないように。その場合は、POWER TRANSMISSION を見よ。

RT 出力密度
 RT 炉心

出力密度

UF 密度 (出力)

NT1 壁面熱負荷
 RT 原子炉格子
 RT 出力分布
 RT 中性子密度
 RT 炉心

出力領域

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1989-08-10

NT1 エクサワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 e w

NT2 出力領域 10-100 e w

NT2 出力領域 100-1000 e w

NT1 ギガワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 g w

NT2 出力領域 10-100 g w

NT2 出力領域 100-1000 g w

NT1 キロワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 k w

NT2 出力領域 10-100 k w

NT2 出力領域 100-1000 k w

NT1 テラワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 t w

NT2 出力領域 10-100 t w

NT2 出力領域 100-1000 t w

NT1 ペタワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 p w

NT2 出力領域 10-100 p w

NT2 出力領域 100-1000 p w

NT1 ミリワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 ミリ w

NT2 出力領域 10-100 ミリ w

NT2 出力領域 100-1000 ミリ w

NT1 メガワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 m w

NT2 出力領域 10-100 m w

NT2 出力領域 100-1000 m w

NT1 ワット出力領域

NT2 出力領域 01-10 w

NT2 出力領域 10-100 w

NT2 出力領域 100-1000 w

出力領域 ミリ w

2000-04-12

USE ミリワット出力領域

出力領域 01-10 ミリ W

2003-08-18

*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 01-10 EW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17

*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 01-10 GW

1988-04-15

1989年11月まで、POWER RANGE 1-10

GW がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 01-10 KW

1988-04-15

1989年11月まで、POWER RANGE 1-10

KW がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 キロワット出力領域

出力領域 01-10 MW

1988-04-15
1989年11月まで、POWER RANGE 1-10 MWがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 メガワット出力領域

出力領域 01-10 PW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 01-10 TW

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24
1989年11月まで、POWER RANGE 1-10 TWがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 テラワット出力領域

出力領域 01-10 W

1988-04-15
1989年11月まで、POWER RANGE 1-10 Wがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 ワット出力領域

出力領域 10-100 ミリ

W
2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 10-100 EW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 10-100 GW

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 10-100 KW

1988-04-15
*BT1 キロワット出力領域

出力領域 10-100 MW

1988-04-15
*BT1 メガワット出力領域

出力領域 10-100 PW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 10-100 TW

INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 テラワット出力領域

出力領域 10-100 W

1988-04-15
*BT1 ワット出力領域

出力領域 100-1000 ミリ

W
2003-08-18
*BT1 ミリワット出力領域

出力領域 100-1000 E

W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 エクサワット出力領域

出力領域 100-1000 G

W
INIS: 1988-04-15; ETDE: 1975-09-11
*BT1 ギガワット出力領域

出力領域 100-1000 K

W
1988-04-15
*BT1 キロワット出力領域

出力領域 100-1000 M

W
1988-04-15
*BT1 メガワット出力領域

出力領域 100-1000 P

W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 ペタワット出力領域

出力領域 100-1000 T

W
INIS: 2003-08-15; ETDE: 2002-09-17
*BT1 テラワット出力領域

出力領域 100-1000 W

1988-04-15
*BT1 ワット出力領域

出力冷却不整合

2017-07-18
USE 出力・冷却不整合事故

春化处理

- RT 温度依存
RT 季節
RT 穀類
RT 作物
RT 種子
RT 萌芽

瞬間近似

1975-08-22
衝突の時間と比較して、ターゲットの内部の動きが遅い高エネルギー限界。

- *BT1 近似
RT ハミルトニアン
RT 衝突
RT 中間体
RT 波動関数
RT 量子力学

循環器系

- NT1 血管
NT2 静脈
NT3 門脈系
NT2 動脈
NT3 冠動脈
NT3 頸動脈
NT3 大動脈
NT3 脳動脈
NT2 毛細血管
NT1 心臓
NT2 心外膜
NT2 心筋(解剖学)
RT リンパ系
RT 器官
RT 血圧
RT 血液循環
RT 循環器疾患
RT 心血管治療薬

循環器疾患

- UF 心臓病
BT1 疾病

- NT1 気泡病
NT1 血管疾患
NT2 虚血
NT2 血栓症
NT2 高血圧症
NT2 腎硬化症
NT2 動脈硬化症
NT2 毛細管拡張症
NT1 血栓症
NT1 心筋梗塞
RT 塞栓
RT 循環器系
RT 心血管治療薬
RT 心不全

循環系

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1979-11-07
プロセス流体がシステムから抜き取られ、システムへポンプで戻される流体システム。

- UF 循環流動層
UF 循環流動層ボイラー
NT1 セルフポンプシステム
RT ポンピング
RT ポンプ
RT 熱サイフォン効果
RT 冷却ループ

循環蒸気注入プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE 流体圧入プロセス

循環流動層

INIS: 1993-02-18; ETDE: 2002-06-13
USE 循環系
USE 流動床

循環流動層ボイラー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-01-20
USE 循環系
USE 流動層ボイラ

循環(血液)

USE 血液循環

準オーロラあらし

USE 地磁気湾形

準ポテンシャル方程式

- *BT1 積分方程式
RT リップマン・シュウィンガー方程式
RT 散乱振幅
RT 場の量子論

準安定状態

原子状態、分子状態に限定。核の状態については、ISOMERIC NUCLEIを用いよ。

*BT1 励起状態

準位

1996-08-05
垂直距離に限定。ENERGY LEVELS をも見よ。

- UF 高位
NT1 海面水位
NT1 水面下、水中
NT1 地下
NT1 地表面
RT 高さ
RT 標高

準位混合共鳴

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1989-09-18
核電気四重極および磁気双極子相互作用を測定する共鳴方式。

BT1 共鳴
RT 核四極子共鳴
RT 核磁気共鳴

準位図

USE エネルギー準位

準位幅

RT エネルギー準位
RT エネルギー準位密度
RT ポーター・トーマス分布
RT 線幅
RT 有効寿命

準位密度

USE エネルギー準位密度

準核分裂

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

UF 準核分裂反応
*BT1 重イオン反応
RT 核の火の玉模型
RT 核分裂
RT 重イオン核融合反応
RT 深非弾性重イオン反応
RT 前複合核放出
RT 複合核反応

準核分裂反応

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13

USE 準核分裂

準自由反応

準自由散乱 (または準弾性散乱) と似ている核反応で、そこからの散乱ではなく核内で打たれた粒子と転位反応を起こす入射粒子という点で、区別される。

*BT1 直接反応
NT1 準弾性散乱

準線形問題

UF 準線形理論
RT ボルツマン・ブラソフ方程式
RT 数学
RT 摂動論
RT 非線形問題

準線形理論

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-04-26

USE 準線形問題

準束縛状態

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-05

RT エネルギー準位
RT カップリング
RT 束縛状態

準弾性散乱

BT1 散乱
*BT1 準自由反応
RT 弾性散乱

準弾性反応

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

少量のエネルギーおよび少数の粒子が転送されるような、低エネルギーが支配的な重イオン間の反応。

USE 移行反応

準排他的な相互作用

INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23

*BT1 排他的な相互作用
RT 準包括的な相互作用

準包括的な相互作用

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-05-02

*BT1 包括的相互作用
RT 準排他的な相互作用

準粒子

UF ドップラロン
NT1 インスタントン
NT1 エニオン
NT2 アーベル エニオン
NT1 ソリトン
NT1 フォーカソン
NT1 フォノン
NT1 プラズモン
NT1 ポメラランチュク粒子
NT1 ポーラロン
NT1 マグノン
NT1 メロン
NT1 ランダウ準粒子
NT1 ロトン
NT1 励起子
RT 正孔
RT 多体問題

準粒子フォノン模型

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16

*BT1 原子核模型
RT フォノン
RT 一粒子模型
RT 集団模型

潤滑

1985年4月から1997年3月まで、LUBRICATING PROPERTIES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 潤滑特性
RT グリース
RT トライボロジー
RT 歯車
RT 軸受
RT 潤滑材
RT 静圧軸受ベアリング

潤滑材

UF 合成潤滑油
SF 鉱油
NT1 グリース
NT1 気体潤滑剤
NT1 固体潤滑剤
NT1 潤滑油
RT トライボロジー
RT 歯車
RT 潤滑
RT 切削液

潤滑特性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 潤滑

潤滑油

BT1 潤滑材
BT1 石油製品
*BT1 油
RT トライボロジー

RT リムナンテス
RT 廃棄物精油所
RT 廃油

純粋状態

2011-01-25

ヒルベルト空間内の単一のベクトルにより記述できる量子状態。

BT1 量子状態
RT 固有状態

純度

USE 不純物

純放射量

2013-12-13

USE 放射強制力

純流体コンピュータ

2000-04-12

1996年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

純流体制御装置

*BT1 制御装置
BT1 流体装置

巡航ミサイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

BT1 ミサイル

順次走査

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

BT1 計数技術
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ断層撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィ
RT 動態機能検査

順序回路

BT1 電子回路
RT デジタル回路

処置 (治療)

USE 治療

処分井戸

INIS: 1992-03-25; ETDE: 1984-05-23

BT1 井戸
RT 塩水
RT 地中処分
RT 放射性廃棄物処分

処分 (廃棄物)

USE 廃棄物処分

処理

2000-02-01

下記のより具体的なディスクリプタの使用が推奨される。

NT1 コプロセッシング
NT1 データ処理
NT2 スペクトルアンフォールディング法
NT2 タスクスケジューリング操作
NT2 データ解析
NT3 クラスタ解析
NT3 データ可視化
NT2 データ収集
NT2 データ編集
NT2 メモリー管理
NT2 分散データ処理
NT1 画像処理

- NT1 原位置処理
- NT2 原位置ガス化
- NT2 原位置液化
- NT2 原位置蒸留
- NT2 原位置燃焼
- NT2 溶解採鉱
- NT1 食品加工
- NT2 イオン化放射線低線量処理
- NT2 殺菌
- NT3 放射線照射殺菌
- NT2 放射線滅菌
- NT1 精錬
- NT2 ガルフ hds 法
- NT2 帯域精製
- NT2 電解精錬
- NT1 選鉱 (ore processing)
- NT2 レトルト処理
- NT3 原位置蒸留
- NT2 富鉱化
- NT1 着臭化
- NT1 廃棄物処理
- NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- NT2 ブロック熱分解プロセス
- NT2 ランドガード熱分解システム
- NT2 活性汚泥法
- NT2 合成ガスプロセス
- NT2 資源回収
- NT2 湿式酸化過程
- NT2 水蒸気ストリップング
- NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス
- NT2 堆肥化
- NT2 放射性廃棄物処理
- NT3 ハーベストプロセス
- NT2 熔融塩廃棄物ガス化プロセス
- NT2 熔融熱分解処理
- NT2 流動層式廃棄物ガス化
- NT2 unisulf プロセス
- RT プロセス制御

処理 (データ)

USE データ処理

処理 (画像)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 2002-04-26

USE 画像処理

処理 (廃棄物)

USE 廃棄物処理

処理 (防食)

USE 防食処理

初期放射効果

- UF 初期放射負傷
- UF 即時放射効果
- *BT1 生物学的放射線効果
- RT 時間依存性
- RT 生物指標
- RT 晩発性放射線効果

初期放射負傷

USE 初期放射効果
USE 放射線傷害

初期油層圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11

USE 油層圧

所得

- 1999-12-07
- UF 可処分所得
- NT1 ロイヤリティ
- RT インフレーション

- RT 価格
- RT 経済学
- RT 高所得者層
- RT 所得分配
- RT 生活水準
- RT 低所得者層
- RT 利益
- RT 料金

所得分配

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-02-14

- RT 経済学
- RT 高所得者層
- RT 所得

所有権

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1977-07-23
1977年12月から1996年3月まで、
MULTINATIONAL OWNERSHIP は E T D
Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 多国籍持ち株会社
- NT1 土地所有
- RT 公営企業
- RT 鉱物権利
- RT 財産権
- RT 日照権
- RT 法的側面

書誌

書誌そのものに対するインデキシングで、
リテラリーインジケータの Z と組み
合わせた場合に限定。

BT1 ドキュメントタイプ

女性

- *BT1 ヒト
- BT1 メス
- RT 成人
- RT 婦人科学
- RT 米国雇用促進計画

女川原子力1号機

東北電力、女川、宮城県、日本。

UF 東北-1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

女川原子力2号機

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

東北電力、女川、宮城県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

女川原子力3号機

INIS: 2000-04-25; ETDE: 2000-05-03

東北電力、女川、宮城県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

除去

- 1991-08-14
- UF タイオガ窒素除去プロセス
- NT1 原子炉毒物質除去
- NT1 残留熱除去
- NT1 水分除去
- NT1 切断取り外し
- RT 灰分除去
- RT 核分裂生成物放出

除去修復

1995-01-10
*BT1 dna 修復

除去 (原子炉毒物質)

USE 原子炉毒物質除去

除去 (残留熱)

USE 残留熱除去

除菌剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
生体組織で使用するための十分な穏やかな
消毒剤。

- BT1 殺菌剤
- RT 消毒剤
- RT 薬物

除染

- UF 除染係数
- UF 放射線汚染除去
- UF 放射能除染
- BT1 清浄
- RT キレート化剤
- RT バイオ吸着剤
- RT 安全シャワー
- RT 解毒
- RT 改善措置
- RT 自然減衰
- RT 生命維持装置
- RT 精製
- RT 洗い流し
- RT 洗鉱
- RT 洗剤
- RT 洗浄
- RT 脱炭素
- RT 粘土
- RT 表面掃除
- RT 表面放射能汚染
- RT 保護被覆
- RT 放射線防護
- RT 冷却材クリーンアップシステム

除染係数

USE 効率
USE 除染

除草剤

- BT1 農薬
- NT1 アトラジン
- RT 雑草

除藻剤

2013-08-26
BT1 農薬
RT 藻類

除霜

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
オブジェクトから霜や氷の除去。

- RT 解凍
- RT 霜
- RT 凍結
- RT 氷
- RT 融解

除電 (放電)

1996-04-16
USE 放電除電

傷

- *BT1 負傷
- RT 壊死
- RT 治癒
- RT 皮膚

商業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
USE 貿易

商業ライセンス

INIS: 1994-08-12; ETDE: 1996-02-09
1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE 免許

商業化

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1977-03-04
研究、開発、実証の後の大規模使用のための新技術の確立。
SF 技術開発
RT ガソリンプラント
RT マーケット
RT 技術移転
RT 技術的影響
RT 技術利用
RT 経済発展
RT 産業
RT 実行可能性調査
RT 実証計画
RT 生物工学
RT 製造業者
RT 民間営利部門

商品とサービス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
不動産以外の、個人の財産、アクション、およびサービスを含む。
RT 調達

商用ビル

1993-01-28
UF 銀行
UF 店舗
BT1 建物
NT1 ショッピングセンター
NT1 ホテル
RT オフィスビル
RT スケート場
RT レストラン
RT 集合住宅
RT 民間営利部門

商用原子力船

INIS: 1976-11-17; ETDE: 1976-08-24
USE 原子力商船

商用実証高速炉

INIS: 1999-04-19; ETDE: 1979-10-23
USE c d f r (商用実証高速) 炉

小アンティル諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11
*BT1 西インド諸島
NT1 アメリカ領バージン諸島
NT1 アンティグア・バーブーダ
NT1 オランダ領アンティル
NT1 グレナダ
NT1 センキット・ネヴィス
NT1 トリニダード・トバゴ共和国
NT1 バルバドス
NT1 マルティニク島

小エビ

*BT1 十脚目
RT クルマエビ
RT 海産食品

小角散乱

BT1 散乱
RT 角分布
RT 光学定理

小気候

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-06-13
包含する全領域の気候と比較し、特定の場所や居住地域の局所的な気候。
BT1 気候
RT 温熱快感

小規模事業者

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1977-09-19
従業員数が500人未満の企業や事業所。
BT1 ビジネス
RT ガソリンスタンド
RT マーケット
RT レストラン
RT 協同組合
RT 経済機構
RT 産業
RT 小売業者
RT 貿易
RT 民間営利部門

小規模水力発電所

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1981-07-06
100kW~30MWの発電をする小規模水力発電所。
*BT1 水力発電所
RT マイクロ発電
RT 小規模低落差水力発電所

小規模低落差水力発電所

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-08-08
15メートル以下の落差。
*BT1 水力発電所
RT マイクロ発電
RT 小規模水力発電所

小型オオカミ

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-04-17
USE コヨーテ

小型モジュラー炉

2018-03-01
連続生産による量産と短期の建設期間の実現による経済性追求のもと、モジュールとしての工場組み立て技術に基づき設計される、一般に300MWe以下の原子炉。
BT1 原子炉
NT1 carem 2.5炉
RT モジュラー構造

小型化

RT 測定器
RT 電気設備
RT 電子装置
RT 半導体素子

小型低アスペクト比トカマク

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25
USE start トカマク型装置

小児科学

BT1 医学
RT 子供
RT 先天性形成異常

小水滴模型

*BT1 原子核模型

小川

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
USE 流れ

小線源照射療法

INIS: 2003-10-06; ETDE: 2003-09-30
放射線源が治療する体の領域に近い放射線治療。埋め込まれているか、物理的に接触しているか、または短い距離に位置している。
*BT1 放射線治療
NT1 放射線塞栓形成法
RT 線源移植
RT 内部照射
RT 放射性医薬品

小腸

UF 回腸
UF 空腸
UF 十二指腸
*BT1 腸
RT セクレチン
RT 回虫属
RT 腸管吸収
RT 腸間膜

小腸炎

*BT1 消化器系疾患
RT 下痢
RT 腸

小頭症

USE 奇形

小嚢腺細胞

*BT1 体細胞
RT 腸
RT 皮膚組織

小脳

*BT1 脳

小破断冷却材喪失事故

2017-07-18
USE s b l o c a (小破断冷却材喪失事故)

小売バイヤー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 小売業者

小売価格

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-06-06
1979年9月から1996年3月まで、CONSUMER PRICE INDEXがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF 消費者価格
UF 消費者物価指数
BT1 価格
RT 卸売価格
RT 小売業者

小売業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-05-09
最終消費者への、産品または少量の商品の販売に従事する者や組織。
UF 小売バイヤー
UF 小売販売者
BT1 販売業者
NT1 ガソリンスタンド
RT マーケット
RT マーケティング
RT 価格
RT 競争
RT 経済学
RT 産業

- RT 小規模事業者
- RT 小売価格
- RT 民間営利部門

小売販売者

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE 小売業者

小麦粉

- BT1 食品
- RT パン
- RT 穀類

小氷河時代

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1987-02-13
北半球における15世紀から19世紀に持続した寒い時期。
RT 気候
RT 古気候学

小孢子

- BT1 孢子
- RT 花粉

小胞体

1999-04-20
BT1 細胞成分
NT1 筋質細網
RT ゴルジ複合体

小林・益川行列

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
荷電カレント遷移振幅におけるCP対称性の破れを説明するキャピボ混合の一般化として、第三世代のクォーク・レプトン (U, D, E)、(C, S, μ)、(T, B、τ) 間の混合を記述する行列。
UF 混合マトリクス (小林・益川)
BT1 行列
RT カピボ角
RT フレーバーモデル
RT 配位混合
RT 標準模型
RT c p 不変性

小惑星

- RT 太陽系
- RT 惑星

小膠着度岩層

2009-12-21
USE 非固結岩

少数派

INIS: 1999-04-30; ETDE: 1978-02-14
関連する地理的領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF 人種グループ
UF 民族
*BT1 人口
NT1 アメリカインディアン
NT1 サーミ人
NT1 スペイン系アメリカ人
NT1 高所得者層
NT1 高齢者
NT1 黒人系アメリカ人
NT1 障害者
NT1 低所得者層
NT1 東洋系アメリカ人
RT 社会学
RT 同化
RT 米国雇用促進計画
RT 利益集団

床

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1975-09-11
UF 床暖房
RT 建物
RT 地下室

床暖房

2006-03-31
USE 加熱系統
USE 床

抄録

抄録に関する文献に限定。それ自身が抄録、抄録集であるものを除く。
NT1 リード抄録
RT ドキュメントタイプ

昇温脱離

2017-06-12
USE 昇温脱離ガス分析法

昇温脱離ガス分析法

2017-06-12
真空加熱・昇温により表面から脱離した分子を温度毎にモニターできる質量分析法。
UF 昇温脱離
BT1 分光学
RT 質量分析計
RT 脱着

昇華

*BT1 蒸発
RT 昇華熱
RT 昇華冷却
RT 精練
RT 分離工程

昇華熱

UF 潜熱 (昇華)
UF 熱 (昇華)
*BT1 転移熱
RT 昇華
RT 融蝕

昇華冷却

BT1 冷却
RT 昇華

晶癖面

RT 結晶格子
RT 相転移

松果体

UF 松果体 (松果体腺)
*BT1 腺
RT メラトニン
RT 内分泌腺
RT 脳

松果体 (松果体腺)

USE 松果体

松川地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱発電所
RT 蒸気卓越系
RT 日本
RT 八幡平

消炎

2007-01-08
RT 炎

RT 火炎伝播

消化

NT1 嫌気性消化
NT2 バイオガスプロセス
NT1 好気性消化
NT1 細胞内消化
RT アミラーゼ
RT キモトリプシン
RT トリプシン
RT ペプシン
RT 胃酸
RT 経口摂取
RT 酵素
RT 消化器系
RT 生理学
RT 腸管吸収
RT 同化

消化管

1996-11-13
BT1 消化器系
NT1 胃
NT1 腸
NT2 小腸
NT2 大腸
NT3 直腸
RT 旋毛虫症
RT 代謝病
RT 腹部
RT 腹膜
RT 放射線症候群

消化器系

NT1 すい臓 (膵臓)
NT1 咽頭
NT1 肝臓
NT1 口腔
NT2 歯
NT2 舌
NT1 消化管
NT2 胃
NT2 腸
NT3 小腸
NT3 大腸
NT4 直腸
NT1 食道
NT1 胆汁管
RT 器官
RT 消化
RT 消化器系疾患
RT 食欲減退

消化器系疾患

BT1 疾病
NT1 肝炎
NT2 感染性肝炎
NT1 肝硬変
NT1 小腸炎
NT1 直腸炎
NT1 腹膜炎
RT おう吐
RT 胃切除術
RT 下痢
RT 肝切除
RT 消化器系
RT 食欲減退
RT 吐き気
RT 便秘

消火

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-04-28

- RT 安全
- RT 火災
- RT 火災被害
- RT 消火器

消火ホース不安定性

USE ホース不安定性

消火器

- RT 安全
- RT 火災
- RT 消火

消光 (蛍光)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE 蛍光

消磁

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

- NT1 断熱消磁
- RT 磁化
- RT 磁場
- RT 磁性
- RT 磁石

消磁 (断熱)

2000-04-12

USE 断熱消磁

消息把握 (人的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01

1992年4月まで、ACCOUNTABILITYがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 人事管理

消毒

INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-06-13

USE 不妊化

消毒剤

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1975-10-01

- BT1 殺菌剤
- RT バクテリア
- RT 除菌剤
- RT 伝染性
- RT 農薬
- RT 薬物

消費者ガイド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

DIRECTORIES、もしくはRECOMMENDATIONSと下記のディスクリプタを用いよ。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 消費者製品

消費者価格

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1996-03-28

USE 小売価格

消費者製品

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1977-10-20

一般大衆が入手できる市販品。具体的な製品に対するディスクリプタを用いよ。例えば、食品、衣類、楽器や医薬品。

- UF 化粧品
- UF 消費者ガイド
- RT 衣服
- RT 消費者保護
- RT 食品
- RT 宣伝
- RT 薬物

消費者物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 小売価格

消費者保護

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1977-06-21

- RT フラント
- RT 規則
- RT 広報活動
- RT 消費者製品
- RT 製品ラベリング
- RT 米国国家天然ガス政策法
- RT 法的側面
- RT 利益集団

消費率

1993-06-03

行動、比率、割合。時間の関数としての消費についてではない。

- RT エネルギー消費
- RT 燃料消費量

消防署

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

消滅

SF 壊変 (核粒子)

*BT1 粒子相互作用

RT グリーボフ・リパトフ関係

RT 強い相互作用

RT 電磁相互作用

消滅

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

USE 抑制

消滅演算子

UF コヒーレント状態

*BT1 量子演算子

RT 真空状態

RT 第二量子化

消滅処理

2000-03-14

核の。

UF 核変換

UF j-p a r c核破砕実験施設

UF j-p a r c t e f

NT1 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

RT 増殖

RT 同位体生成

焼きなまし

BT1 熱処理

RT 応力緩和

RT 再結晶

焼き戻し

BT1 熱処理

焼き (食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 食品加工

焼セッコウ

USE 石こうセメント

焼却

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-11

USE 燃焼

焼却炉

UF キルン式焼却炉

NT1 水冷壁焼却炉

NT1 廃棄物焼却炉

RT バーナー

RT 燃焼

RT 窯

焼結

UF 液相焼結

BT1 製作

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

RT 凝集

RT 焼結材料

RT 粉末冶金

RT 窯

焼結アルミニウム粉

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、SAPがこの概念を表現するために使用された。

UF s a p (焼結アルミニウム粉)

*BT1 焼結材料

RT アルミニウム

焼結材料

BT1 材料

NT1 焼結アルミニウム粉

RT 焼結

RT 粉末

RT 粉末冶金

焼結炭化物

ETDE: 2002-06-13

USE サーメット

焼成

BT1 加熱

焼入れ時効

BT1 エージング

RT 急冷

焦性没食子酸

USE ピロガロール

焦電効果

2000-04-12

温度の変化によって特定の結晶で生産された電気の極性。

RT 電位

RT 電荷

焦電探知器

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-25

*BT1 放射線検出器

照射

UF 事故被曝

UF 食品照射

NT1 パルス照射

NT1 亜致死線量照射

NT1 外部照射

NT2 局部照射

NT2 全身照射

NT2 体外照射

NT1 急性被曝

NT1 局部照射

NT1 自己照射

NT1 周産期照射

NT1 出生前照射

NT1 致死過剰線量照射

- NT1 致死線量照射
- NT1 低線量照射
- NT1 内部照射
- NT1 非一様照射
- NT1 分割照射
- NT1 放射線駆除
- NT1 放射線照射殺菌
- NT1 放射線照射保存
 - NT2 イオン化放射線低線量処理
- NT1 放射線滅菌
 - NT2 放射線滅菌
- NT1 慢性照射
 - RT 照射手順
 - RT 照射装置
 - RT 植物育種
 - RT 線源
 - RT 耐放射性
 - RT 中性子による損傷関数
 - RT 中性子照射量損傷
 - RT 等価核分裂中性子照射量
 - RT 放射性同位元素標識免疫検定学
 - RT 放射線
 - RT 放射線効果
 - RT 放射線治療
 - RT 放射線障害
 - RT 放射線量
 - RT 放射線量分布

照射カプセル

- UF カプセル (照射)
- RT 原子炉実験用チャンネル
- RT 線源移植
- RT 炉内ルーブ

照射チャンネル

- USE 原子炉実験用チャンネル

照射プラント

- BT1 原子力施設
- NT1 i s o m e d
 - RT 外部照射
 - RT 照射手順
 - RT 照射装置
 - RT 線源

照射リグ

- USE 照射装置

照射系

- 2000-04-12
 - USE 照明装置

照射後試験

- 1981-04-03
 - RT セラミック組織学
 - RT 化学分析
 - RT 査察
 - RT 性能試験
 - RT 電子マイクロプローブ分析
 - RT 燃料要素
 - RT 破壊試験
 - RT 分光学

照射後治療

- *BT1 治療
 - RT 生物学的回復
 - RT 代用血液

照射済燃料

- INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
 - USE 使用済燃料

照射済燃料要素

- INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
 - USE 使用済燃料要素

照射手順

- RT アフターローディング
- RT 外部照射
- RT 空間的線量分布
- RT 時間的線量分布
- RT 照射
- RT 照射プラント
- RT 照射装置
- RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

照射線量率計

- UF 計数率計 (照射)
- *BT1 放射線モニター
- RT 計数率計
- RT 放射線モニタリング

照射線量 (放射投与量)

- USE 照射線量

照射装置

- UF 照射リグ
- RT ビグミー施設
- RT 外部照射
- RT 照射
- RT 照射プラント
- RT 照射手順
- RT 線源

照射箱

- INIS: 1978-09-28; ETDE: 1977-10-20
 - UF 環境露出箱
 - UF 気体曝露装置
 - UF 吸入露出箱
 - RT 制御雰囲気

照射炉

同位体製造と照射目的。核分裂物質製造については、PRODUCTION REACTORS を見よ。

- BT1 原子炉
- NT1 トリチウム生産炉
 - NT2 セレスティン炉
- NT1 化学用原子炉
- NT1 材料試験型炉
 - NT2 オンリス炉
 - NT2 グリープ炉
 - NT2 ジュール・ホロビッツ炉
 - NT2 ゼファー炉
 - NT2 デイドー炉
 - NT2 トリガー1型ハンフォード炉
 - NT2 プルート炉
 - NT2 ヘクター炉
 - NT2 マーリン炉
 - NT2 モンダレーe1-3号炉
 - NT2 台湾研究用原子炉
 - NT2 a t r 炉
 - NT2 b r - 2号炉
 - NT2 c p (シカゴパイル) - 2号炉
 - NT2 d m t r 炉
 - NT2 d r - 3号炉
 - NT2 e w g - 1号炉
 - NT2 f r g - 2号炉
 - NT2 f r j - 2号炉
 - NT2 g a シオアベッシー炉
 - NT2 h a n a r o (先進的高中中性子束) 炉

- NT2 h f e t r (高中中性子束工学試験) 炉
- NT2 h f r (高中中性子束) 炉
- NT2 h i f a r (オーストラリア高中中性子束) 炉
- NT2 h w c t r 炉
- NT2 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
- NT2 i g r 炉
- NT2 i v v - 2m 炉
- NT2 j m t r (材料試験) 炉
- NT2 j r r - 3号改造炉
- NT2 j r r - 3号炉
- NT2 k s t r 炉
- NT2 l p r 炉
- NT2 m t r (材料試験) 炉
- NT2 n b s r 炉
- NT2 n r x 炉
- NT2 p b r 炉
- NT2 r - 2号炉
- NT2 r v - 1号炉
- NT2 s m - 2号炉
- NT2 w r - 1号炉
- NT2 w w r - m - キエフ炉
- NT2 w w r - m - レニングラード炉
- NT1 材料処理炉
- NT1 同位体製造用原子炉
 - NT2 アストラ炉
 - NT2 アブサラ炉
 - NT2 イアン-r1号炉
 - NT2 イスプラー-1号炉
 - NT2 エヴァ炉
 - NT2 オパール炉
 - NT2 ガルフトリガマークiii型炉
 - NT2 コンソーター-2号炉
 - NT2 サイラス炉
 - NT2 シロエ炉
 - NT2 ジープ-2号炉
 - NT2 スローボーク型炉
 - NT3 スローボーク・アルバータ炉
 - NT3 スローボーク・オタワ炉
 - NT3 スローボーク・ダルジー炉
 - NT3 スローボーク・トロント炉
 - NT3 スローボーク・モントリオール炉
 - NT3 スローボーク・w n r e 炉
- NT2 セレスティン炉
- NT2 ダウ・トリガマークi型炉
- NT2 ディドー炉
- NT2 トリガ型テキサス炉
- NT2 トリガ型ブラジル炉
- NT2 トリガ型ベテラン炉
- NT2 トリガー1型カリフォルニア炉
- NT2 トリガー1型ハノーバー炉
- NT2 トリガー1型ミシガン炉
- NT2 トリガー2型イリノイ炉
- NT2 トリガー2型ウィーン炉
- NT2 トリガー2型カンザス炉
- NT2 トリガー2型ソウル炉
- NT2 トリガー2型ダラト炉
- NT2 トリガー2型バヴィア炉
- NT2 トリガー2型バングラデシュ炉
- NT2 トリガー2型バンドン炉
- NT2 トリガー2型ピテシュチ炉
- NT2 トリガー2型マインツ炉
- NT2 トリガー2型リュブリャナ炉
- NT2 トリガー2型ローマ炉
- NT2 トリガー2型武蔵工業大学炉
- NT2 トリガー2型立教大学炉
- NT2 トリガー2型炉

NT2 トリガー3型サラサー炉
 NT2 トリガー3型ソウル炉
 NT2 トリガー3型ミュンヘン炉
 NT2 トリコ炉
 NT2 ドルーバ炉
 NT2 パルサー・バツファロー炉
 NT2 マリア炉
 NT2 メルジーネー1号炉
 NT2 モンダレーe1-1号炉
 NT2 モンダレーe1-2号炉
 NT2 モンダレーe1-3号炉
 NT2 台湾研究用原子炉
 NT2 afrri炉
 NT2 ai-1-77炉
 NT2 alrr炉
 NT2 atrp炉
 NT2 bepo炉
 NT2 ber-2号炉
 NT2 bgr炉
 NT2 brr炉
 NT2 byu1-77炉
 NT2 cesnef (エンリコフェル
 ミ原子力研究センター) 炉
 NT2 cp (シカゴパイル) -5号炉
 NT2 dmt炉
 NT2 dr-2号炉
 NT2 dr-3号炉
 NT2 etr (工学試験) 炉
 NT2 fir-1号炉
 NT2 fnr炉
 NT2 fr-2号炉
 NT2 frf炉
 NT2 frg-2号炉
 NT2 frj-2号炉
 NT2 getr炉
 NT2 gtrr炉
 NT2 hanaro (先進的高中中性子
 束) 炉
 NT2 hfir (定常中性子源) 炉
 NT2 hifar (オーストラリア高
 中性子束) 炉
 NT2 htr (日立エンジニアリング
 教育訓練用原子炉)
 NT2 hwr (重水冷却重水減速研
 究) 炉
 NT2 irt炉
 NT2 irt-ソフィア炉
 NT2 irt-c炉
 NT2 irt-f炉
 NT2 jrr-1号炉
 NT2 jrr-3号改造炉
 NT2 jrr-3号炉
 NT2 kuhfr (京都大学高中中性子
 束) 炉
 NT2 lptr炉
 NT2 mnr炉
 NT2 mrr炉
 NT2 nru炉
 NT2 nrx炉
 NT2 ostr炉
 NT2 r-1号炉
 NT2 ra炉
 NT2 r2-0号炉
 NT2 rbm炉
 NT2 rtp炉
 NT2 rts-1号炉
 NT2 thetis炉
 NT2 thor炉
 NT2 tr-1号炉
 NT2 tzl炉

NT2 ucbr炉
 NT2 ufr炉
 NT2 uknr炉
 NT2 uvar炉
 NT2 uwnr炉
 NT2 wtr炉
 NT2 wwr-2炉
 NT2 wwr-m-キエフ炉
 NT2 wwr-m-レニングラード炉
 NT2 wwr-sm-ロッセンドルフ
 炉
 NT2 wwr-s-ブダペスト炉
 NT2 wwr-s-モスクワ炉
 NT2 x10炉

照度

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24

表面上の光束密度。

UF 光束密度

UF 照明

RT アルベド

RT 輝度

RT 光学

RT 照明装置

RT 照明要件

RT 日照

照明

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-10-24

USE 照度

照明装置

1986-03-04

UF 照射系

BT1 エネルギーシステム

RT バラスト

RT 遠隔監視装置

RT 可視光

RT 蛍光灯

RT 光学系

RT 照度

RT 照明要件

RT 総合建築技術

RT 天窓

RT 点灯負荷

RT 電気設備

RT 電球

RT 日照

照明要件

INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24

BT1 需要

RT 可視光

RT 輝度

RT 照度

RT 照明装置

RT 日照

症状

NT1 おう吐

NT1 ひ腫 (脾腫)

NT1 炎症

NT1 黄疸

NT1 下痢

NT1 紅斑

NT1 高血圧症

NT1 出血

NT1 心不全

NT1 痛み

NT1 吐き気

NT1 尿毒症

NT1 白血球減少 (症)

NT2 リンパ球減少 (症)

NT1 発熱

NT1 貧血症

NT2 サラセミア

NT2 鎌状赤血球貧血

NT2 巨大赤芽球形貧血

NT2 虚血

NT1 浮腫

NT1 腹水症

NT1 便秘

RT 疾病

RT 診断

RT 白化現象

RT 病理学的変化

RT 腹膜炎

硝化

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1981-08-04

温度、湿度、およびアルカリの適切な条件下で、細菌によるアンモニウム塩から亜硝酸塩、さらに硝酸塩への酸化。

BT1 化学反応

RT 脱硝化作用

RT 窒素

RT 窒素化合物

RT 窒素固定

RT 窒素循環

硝酸

2012年8月まで、hydrogen nitratesがこの概念を表現するために使用された。

BT1 酸素化合物

BT1 窒素化合物

*BT1 無機酸

RT 王水

RT 硝酸水素

RT 脱硝

硝酸アメリカウム

*BT1 アメリカウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸アンモニウム

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 硝酸塩

硝酸ウラニル

*BT1 ウラニル化合物

*BT1 硝酸塩

NT1 unh (硝酸ウラニル六水和物)

硝酸ウラニル六水和物

ETDE: 1978-03-08

USE unh (硝酸ウラニル六水和物)

硝酸ウラン

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸エステル

- UF 硝酸メチル
- *BT1 エステル類
- NT1 ニトログリセリン
- NT1 ニトロセルロース
- NT1 硝酸ペルオキシアセチル
- NT1 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンシリット)

硝酸エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ガリウム

- 1977-06-13
- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸クロム

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸セリウム

- *BT1 セリウム化合物

- *BT1 硝酸塩

硝酸タリウム

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ツリウム

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸テルル

- INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-07-05
- BT1 テルル化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ナトリウム

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ネオジウム

- *BT1 ネオジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ネプツニウム

- *BT1 ネプツニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸パラジウム

- INIS: 1994-08-22; ETDE: 1978-10-20
- 1993年1月から2007年11月まで、*PALLADIUM COMPOUNDS* および *NITRATES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸バリウム

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ビスマス

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸プラセオジウム

- *BT1 プラセオジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸プルトニウム

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ペルオキシアセチル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
- *BT1 硝酸エステル
- *BT1 硝酸塩
- RT 過酸化物

硝酸ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸メチル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
- USE 硝酸エステル

硝酸ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ラジウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
- *BT1 ラジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ルテニウム

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸ロジウム

- 2009-08-31
- *BT1 ロジウム化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸亜鉛

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸鉛

- BT1 鉛化合物
- *BT1 硝酸塩

硝酸塩

- 1997-06-19
- BT1 酸素化合物
- BT1 窒素化合物
- NT1 アインスタイニウム硝酸塩
- NT1 カリフォルニウム硝酸塩
- NT1 キュリウム硝酸塩
- NT1 チタン硝酸塩

NT1 バナジウム硝酸塩
 NT1 バークリウム硝酸塩
 NT1 プロトアクチニウム硝酸塩
 NT1 プロメチウム硝酸塩
 NT1 ポロニウム硝酸塩
 NT1 モリブデン硝酸塩
 NT1 ルテチウム硝酸塩
 NT1 塩素硝酸塩
 NT1 硝酸アメリカニウム
 NT1 硝酸アルミニウム
 NT1 硝酸アンモニウム
 NT1 硝酸イッテルビウム
 NT1 硝酸イットリウム
 NT1 硝酸インジウム
 NT1 硝酸ウラニル
 NT2 u n h (硝酸ウラニル六水和物)
 NT1 硝酸ウラン
 NT1 硝酸エルビウム
 NT1 硝酸カドミウム
 NT1 硝酸ガドリニウム
 NT1 硝酸カリウム
 NT1 硝酸ガリウム
 NT1 硝酸カルシウム
 NT1 硝酸クロム
 NT1 硝酸コバルト
 NT1 硝酸サマリウム
 NT1 硝酸ジスプロシウム
 NT1 硝酸ジルコニウム
 NT1 硝酸スカンジウム
 NT1 硝酸ストロンチウム
 NT1 硝酸セシウム
 NT1 硝酸セリウム
 NT1 硝酸タリウム
 NT1 硝酸ツリウム
 NT1 硝酸テルビウム
 NT1 硝酸テルル
 NT1 硝酸トリウム
 NT1 硝酸ナトリウム
 NT1 硝酸ニオブ
 NT1 硝酸ニッケル
 NT1 硝酸ネオジム
 NT1 硝酸ネプツニウム
 NT1 硝酸ハフニウム
 NT1 硝酸パラジウム
 NT1 硝酸バリウム
 NT1 硝酸ビスマス
 NT1 硝酸プラセオジム
 NT1 硝酸プルトニウム
 NT1 硝酸ベリリウム
 NT1 硝酸ベルオキシアセチル
 NT1 硝酸ホルミウム
 NT1 硝酸マグネシウム
 NT1 硝酸マンガン
 NT1 硝酸ユロピウム
 NT1 硝酸ラジウム
 NT1 硝酸ランタン
 NT1 硝酸リチウム
 NT1 硝酸ルテニウム
 NT1 硝酸ルビジウム
 NT1 硝酸ロジウム
 NT1 硝酸亜鉛
 NT1 硝酸鉛
 NT1 硝酸銀
 NT1 硝酸水銀
 NT1 硝酸水素
 NT1 硝酸鉄
 NT1 硝酸銅
 NT1 p e t n (四硝酸ペンタエリスリットペンシリット)

RT オキシン硝酸塩

硝酸銀

*BT1 銀化合物
 *BT1 硝酸塩

硝酸水銀

*BT1 硝酸塩
 BT1 水銀化合物

硝酸水素

2012年7月まで、NITRIC ACIDがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 硝酸塩
 BT1 水素化合物
 RT 硝酸

硝酸鉄

*BT1 硝酸塩
 *BT1 鉄化合物

硝酸銅

*BT1 硝酸塩
 *BT1 銅化合物

衝撃

UF ショック (衝撃)
 RT ミサイル防衛
 RT 緩衝装置
 RT 機能不全
 RT 衝撃強度
 RT 衝撃波
 RT 水撃作用
 RT 損害
 RT 注型封入

衝撃加熱

*BT1 プラズマ加熱

衝撃強度

UF 強さ (衝撃)
 BT1 機械的性質
 RT 衝撃
 RT 衝撃試験

衝撃試験

*BT1 機械試験
 NT1 シャルピー試験
 RT ノッチ
 RT 衝撃強度
 RT 破壊試験

衝撃点火核融合

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1979-10-23
 重水素 (D) と三重水素 (T) ベアリング入射核の加速と、その後の静止ターゲットあるいは同様な加速発射体によって達成。

*BT1 熱核反応
 RT レールガン加速器
 RT 慣性閉込め
 RT 磁気勾配加速器

衝撃点火核融合ドライバー

INIS: 1995-07-21; ETDE: 1980-01-15
 慣性閉じ込め核融合に用いられるマクロ粒子加速器。

BT1 慣性核融合ドライバー
 NT1 磁気勾配加速器
 RT プラズマ銃
 RT レールガン加速器
 RT 加速器

衝撃波

UF リーマン波
 UF 波 (衝撃)
 NT1 爆ごう波
 RT ソリトン
 RT マッハ数
 RT ランキン・ユゴニオの式
 RT 核爆発
 RT 緩衝装置
 RT 衝撃
 RT 衝撃波管
 RT 水撃作用
 RT 遷音速流
 RT 耐震効果
 RT 地震
 RT 地震学
 RT 地動
 RT 地盤・構造物相互作用
 RT 超音速流
 RT 燃焼波
 RT 爆縮
 RT 爆発
 RT 爆風効果
 RT 流体磁気波
 RT lax 定理

衝撃波管

RT 衝撃波

衝撃波硬化剤 (shock wave hardening)

USE ひずみ硬化

衝撃波硬化剤 (shock-wave hardening)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE ひずみ硬化

衝撃 (パルス)

INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
 USE パルス

衝撃 (熱)

USE 熱衝撃

衝突

光子、電子、イオン、原子、および分子を含む低エネルギー相互作用についてで、NUCLEAR REACTIONS でカバーされる概念には使用しない。素粒子の衝突と放射線については、INTERACTIONS を見よ。

NT1 イオン衝突
 NT2 イオン・イオン衝突
 NT2 イオン・原子衝突
 NT2 イオン・分子衝突
 NT2 光子・イオン衝突
 NT2 電子・イオン衝突
 NT2 陽電子・イオン衝突
 NT1 原子衝突
 NT2 イオン・原子衝突
 NT2 ミューオン原子衝突
 NT2 原子・原子衝突
 NT2 原子・分子衝突
 NT2 光子・原子衝突
 NT2 電子・原子衝突
 NT2 陽電子・原子衝突
 NT1 光子衝突
 NT2 光子・イオン衝突
 NT2 光子・原子衝突
 NT2 光子・電子衝突
 NT2 光子・分子衝突
 NT2 光子・陽電子衝突
 NT1 電子衝突

- NT2 光子・電子衝突
 NT2 電子・イオン衝突
 NT2 電子・原子衝突
 NT2 電子・電子衝突
 NT2 電子・分子衝突
 NT2 電子・陽電子衝突
 NT1 分子衝突
 NT2 イオン・分子衝突
 NT2 原子・分子衝突
 NT2 光子・分子衝突
 NT2 電子・分子衝突
 NT2 分子・分子衝突
 NT2 陽電子・分子衝突
 NT1 陽電子衝突
 NT2 光子・陽電子衝突
 NT2 電子・陽電子衝突
 NT2 陽電子・イオン衝突
 NT2 陽電子・原子衝突
 NT2 陽電子・分子衝突
 NT2 陽電子・陽電子衝突
 RT コロイド
 RT ブラウン運動
 RT ランダウ・ゼーナーの公式
 RT 運動論的方程式
 RT 結合チャンネル理論
 RT 散乱
 RT 瞬間近似
 RT 相互作用
 RT 動態
 RT 粒子運動学
 RT 力学
 RT p s s 方法

衝突パラメータ

- RT 核反応
 RT 散乱
 RT 周辺衝突

衝突ビーム

- UF 交差ビーム
 UF 交点ビーム
 BT1 ビーム
 RT ビーム・ビーム相互作用
 RT ビーム明度
 RT リニアコライダー
 RT 相互作用

衝突プラズマ

- BT1 プラズマ
 RT フィルシュ・シュルター領域

衝突加熱

- *BT1 磁気ポンプ加熱

衝突確率法

- 2005-02-25
 積分中性子輸送方程式を解くための数値
 計算法。
 BT1 計算法
 *BT1 数値解
 RT ボルツマン方程式
 RT 衝突積分
 RT 中性子輸送理論

衝突行列

- USE s 行列

衝突積分

- BT1 積分
 RT ボルツマン方程式
 RT 衝突確率法

証明

- INIS: 1991-08-15; ETDE: 1979-02-27
 1991年8月まで、LICENSINGがこの概念
 を表現するために使用された。
 RT 基準
 RT 試験
 RT 性能試験
 RT 認可
 RT 品質保証

詳細釣り合いの原理

- *BT1 t 不変性
 RT ハミルトニアン
 RT 核反応
 RT 散乱
 RT 断面積
 RT s 行列

象牙海岸

- INIS: 1997-01-07; ETDE: 1976-01-26
 1997年1月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE コートジボワール共和国

象牙質

- RT 骨組織
 RT 歯

賞

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27
 優れた業績やパフォーマンスの認知。
 UF アーネストオーランドローレンス
 賞
 UF エンリコ・フェルミ賞

障害者

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 身体的または精神的な障害を持つ人々。
 *BT1 少数派
 RT 高齢者
 RT 社会学
 RT 低所得者層

障壁

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
 USE 空乏層

障壁層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
 SEE 空乏層

鞘翅目

- INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-16
 *BT1 昆虫
 NT1 カブトムシ
 NT2 コクヌストモドキ
 NT2 ワタミハナゾウムシ

上下両院合同原子力委員会

- INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-09-17
 USE 米国 j c a e (上下両院合同原子
 力委員会)

上海ミニチュア中性子源炉

- 2004-03-15
 USE m n s r - s h (上海) 炉

上海原子力研究所サイクロトロン

- INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE i n r サイクロトロン

上海 i n r サイクロトロン

- INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
 USE i n r サイクロトロン

上級幹部制度

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 1995年1月まで E T D E の有効なディス
 クリプタであった。
 SEE 管理
 SEE 個人

上熱イオン

- INIS: 1994-02-28; ETDE: 2002-06-13
 USE テールイオン

上熱電子

- 1994-02-28
 USE テール電子

乗換

- RT 遺伝子組換
 RT 遺伝子組換タンパク質
 RT 減数分裂
 RT 染色体
 RT 組換え dna
 RT 有糸分裂

乗客

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
 USE 搭乗者

場の演算子

- *BT1 量子演算子
 RT 場の量子論
 RT 真空状態

場の方程式

- BT1 方程式
 NT1 アインシュタインの場の方程式
 NT1 アインシュタイン・マクスウェル
 方程式
 NT1 クライン・ゴルドン方程式
 NT1 サイン・ゴルドン方程式
 NT1 ディラック方程式
 NT2 ディラック・スピノル方程式
 RT インスタントン
 RT ソリトン
 RT マクスウェルの方程式
 RT メロン
 RT 場の理論

場の理論

- NT1 一般相対性理論
 NT1 場の量子論
 NT2 ファイ 4 場理論
 NT2 ラグランジュ場の理論
 NT2 公理的場の理論
 NT3 ワイトマン場の理論
 NT3 代数場理論
 NT3 l s z 理論
 NT2 構成的場の理論
 NT3 格子場の理論
 NT2 湯川非局所場理論
 NT2 統一ゲージ模型
 NT3 ワインバーグ・サラムゲージ
 模型
 NT3 大統一理論
 NT4 標準模型
 NT2 量子フレーバ力学
 NT2 量子重力
 NT3 ループ量子重力理論
 NT2 量子色力学
 NT2 量子電気力学
 NT3 シュウィンガー・朝永形式
 NT1 統一場理論

NT2 アインシュタイン・シュレジン
ガー理論
NT2 カルーツァ・クライン理論
NT2 ワイル統一理論
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模
型
NT2 超重力
RT インスタントン
RT 弦理論
RT 作用積分
RT 場の方程式
RT 電気力学

場の量子論

UF 非・線形場の理論
UF 非線形場の理論
BT1 場の理論
NT1 ファイ 4 場理論
NT1 ラグランジュ場の理論
NT1 公理的場の理論
NT2 ワイトマン場の理論
NT2 代数場理論
NT2 $1s z$ 理論
NT1 構成的場の理論
NT2 格子場の理論
NT1 湯川非局所場理論
NT1 統一ゲージ模型
NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模
型
NT2 大統一理論
NT3 標準模型
NT1 量子フレーバ力学
NT1 量子重力
NT2 ループ量子重力理論
NT1 量子色力学
NT1 量子電気力学
NT2 シュウィンガー・朝永形式
RT ウィックの定理
RT エニオン
RT カレント代数
RT くりこみ
RT ゲージ不変性
RT ゴールドベルガー・トライマン関
係
RT サイン・ゴールドン方程式
RT ザカリアセン模型
RT シュウィンガーソース理論
RT シュウィンガー関数方程式
RT シュレジンガー描像
RT スカラー場
RT スケール次元
RT スピノル
RT スピノル場
RT スリリング模型
RT ダイソン表示
RT テンソル場
RT ハーグの定理
RT ハイゼンベルグ描像
RT はしご近似
RT ヒッグス模型
RT ファインマンダイアグラム
RT フォック表示
RT ベクトル場
RT ベーテ・サルピータの方程式
RT ホログラフィック原理
RT メロシュ変換
RT ヤン・フェルドマンフォルマリズ
ム
RT ヤン・ミルズ理論
RT レーマン・ケーレン表示

RT レッジ極
RT 渦理論
RT 局所性
RT 質量を持たない粒子
RT 質量公式
RT 準ポテンシャル方程式
RT 場の演算子
RT 菅原理論
RT 多元環
RT 第二量子化
RT 超重力
RT 超対称性
RT 頂点関数
RT 伝播関数
RT 分散関係
RT 放射補正
RT 量子化
RT 量子群
RT 量子力学
RT s 行列

場 (交差)

USE 交差場

場 (磁)

USE 磁場

場 (重力)

USE 重力場

場 (電気)

USE 電場

場 (電磁)

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07

USE 電磁場

常温圧縮成形

*BT1 圧縮成型

RT 冷間加工

常磁性

BT1 磁性

RT ヴァンヴェレック理論

常磁性共鳴 (核音響)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE 音響 $n m r$ (核磁気共鳴)

常磁性共鳴 (核)

USE 核磁気共鳴

常磁性共鳴 (電子音)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

USE 音響 $e s r$ (電子スピン共鳴)

常磁性共鳴 (電子)

USE 電子スピン共鳴

常誘電性共鳴

イオン性結晶中の双極子の共鳴回転。

UF $p e r$ (常誘電性共鳴)

*BT1 電気共振

常陽炉

核燃料サイクル機構、大洗、茨城県、日
本。

UF 高速増殖実験炉日本

UF 日本高速増殖実験炉

UF $e f r$ 炉 (高速実験炉)

UF $j f e r$ 炉 (高速実験炉)

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 $l m f b r$ (液体金属冷却高速増
殖) 型炉

情報

1984年7月から1997年4月まで、
CRYPTOGRAPHY は E T D E の有効なディ
スクリプタであった。1981年11月から
1992年6月まで、TECHNICAL WRITING
は E T D E の有効なディスクリプタであ
った。

UF 情報検証

SF テクニカル・ライティング

NT1 ダイアグラム

NT2 ゴールドストーンダイアグラム

NT2 ナイキスト線図

NT2 ノモグラム

NT2 ファインマンダイアグラム

NT2 フェルミプロット

NT2 ブラッグ曲線

NT2 フローシート

NT2 ヘルツシュプルング・ラッセル
図

NT2 モリエー線図

NT2 ヤング図

NT2 光学深度曲線

NT3 分光学成長曲線

NT2 工学図面

NT2 散布図

NT3 アーガン図

NT3 ダリッツプロット

NT3 プリズムプロット

NT2 状態図

NT2 心電図

NT2 太陽図

NT2 熱化学ダイアグラム

NT2 $s - n$ 線図

NT1 データ

NT2 データ編纂

NT2 数値データ

NT3 財務データ

NT3 実験データ

NT3 統計データ

NT3 評価済データ

NT3 編纂データ

NT3 理論データ

NT1 公開情報

NT1 独占情報

NT1 秘密情報

NT1 量子情報

NT2 量子情報量単位

RT データベース管理

RT プライバシー保護法

RT マニュアル

RT 暗号法

RT 記録管理

RT 技術移転

RT 議会問合せ

RT 情報センター

RT 情報理論

RT 図書館

情報システム

1996-07-08

1975年6月から1996年8月まで、
UNISIST は E T D E の有効なディスクリ
プタであった。

SF $s e e d i s$

SF $u n i s i s t$ (国連科学技術情
報交換システム)

NT1 地理情報システム

NT1 $a g r i s$ (農業情報システム)

NT1 $c i n d a$

- NT1 e t d e (エネルギー技術データ交換計画)
- NT1 i n i s (国際原子力情報システム)
- NT1 s e i d b (太陽エネルギー情報データバンク)
- NT1 w e n d s (世界エネルギーデータシステム)
- RT コンピュータネットワーク
- RT データタギング
- RT データベース管理
- RT データ編纂
- RT ドキュメンテーション
- RT 核データ収集
- RT 情報センター
- RT 情報検索
- RT 情報配信
- RT 情報理論
- RT 図書館
- RT 知識管理
- RT 標準用語
- RT 分散データ処理

情報センター

- INIS: 1994-09-09; ETDE: 1976-04-19
- UF 技術情報センター
- RT データ編纂
- RT 情報
- RT 情報システム
- RT 図書館
- RT 文教施設

情報の機密解除

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
- USE 機密解除

情報・研究・実験センター

- 2002-06-21
- USE c i s e (情報・研究・実験センター)

情報検索

- 1996-07-08
- 1975年6月から1996年8月まで、UNISISTはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- UF 記録検索
- UF 文献検索
- SF u n i s i s t (国連科学技術情報交換システム)
- RT データタギング
- RT データベース管理
- RT ドキュメンテーション
- RT 索引
- RT 情報システム
- RT 知識管理
- RT 標準用語

情報検索システム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
- 情報検索については、INFORMATION RETRIEVALを見よ。1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- SEE マテリアルハンドリング
- SEE 遠隔操作装置
- SEE 廃棄物検索

情報検証

- INIS: 1982-10-29; ETDE: 1995-05-10
- USE 検証
- USE 情報

情報公開法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29
- BT1 法律
- RT 立法

情報需要

- INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-24
- 研究の更なる特定の領域のために必要とされる情報に関するデータの主題領域やタイプの同定。研究のより具体的な領域に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
- RT データ
- RT 研究計画
- RT 情報配信
- RT 米国 napap(全国酸性雨評価計画)
- RT 報告要求

情報配信

- INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-05-06
- RT インターネット
- RT 技術移転
- RT 公開情報
- RT 情報システム
- RT 情報需要
- RT 知識管理
- RT 独占情報

情報理論

- RT ゲーム理論
- RT サイバネティクス
- RT データ処理
- RT 集合論
- RT 情報
- RT 情報システム
- RT 多重性
- RT 通信
- RT 量子情報

条件反射

- BT1 生体反射
- RT 回避
- RT 学習
- RT 大脳皮質

糸虫綱

- 1996-11-13
- 1997年3月まで、HYMENOLEPISはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- UF サナダムシ
- UF 膜様糸虫
- *BT1 へん形動物門 (へん形動物門)
- BT1 寄生者
- RT エキノコッカス症 (包虫症)

条約

- USE 協定

条約

- 1998-06-10
- NT1 トラテロコ条約 (ラテンアメリカ及びカリブ海域核兵器禁止条約)
- NT1 バンコク条約
- NT1 ペリンダバ条約
- NT1 ラロトンガ条約
- NT1 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
- NT1 c t b t (包括的核実験禁止条約)

- NT1 f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)
- RT 検証
- RT 交渉
- RT 国際協定
- RT 国際法
- RT 戦略兵器制限条約協議

浄水場

- INIS: 1992-05-26; ETDE: 1977-08-09
- RT 水質汚染制御
- RT 水処理

状態図

- UF 状態図
- *BT1 ダイアグラム
- RT ガス
- RT ガラス
- RT 位相研究
- RT 液体
- RT 共晶
- RT 共析晶
- RT 固体
- RT 固溶体
- RT 合金系
- RT 三重点
- RT 相転移
- RT 相律
- RT 同素
- RT 熱分析
- RT 微細構造
- RT 偏晶
- RT 偏析反応
- RT 融点
- RT 臨界温度

状態図

- USE 状態図

状態比

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
- USE 油層障害

状態方程式

- BT1 方程式
- RT ビリアル方程式
- RT 熱力学

状態密度

- 2015-05-19
- 所与エネルギーにおける単位体積当たりの許容存在状態数。ENERGY-LEVEL DENSITYをも見よ。
- RT 結晶構造
- RT 固有状態
- RT 帯理論
- RT 電子構造
- RT 統計力学
- RT 量子系
- RT 量子状態

状態 (エネルギー)

- USE エネルギー準位

蒸気

- *BT1 ガス
- NT1 水蒸気
- RT ボイド率
- RT 液体
- RT 蒸気爆発
- RT 蒸気発生器
- RT 蒸発

RT 留出物

蒸気システム

2000-03-27

SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

SF c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

BT1 エネルギーシステム

NT1 フラッシュ式水蒸気システム

RT 原子炉冷却系

RT 蒸気トラップ

RT 蒸気管

RT 水蒸気

蒸気タービン

*BT1 タービン

RT ガスタービン

RT フラッシュ式水蒸気システム

RT 原子炉冷却系

蒸気トラップ

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1979-04-12

蒸気管から自動的に凝縮物を排出し、除去する装置。

BT1 トラップ

RT 蒸気システム

RT 蒸気管

蒸気圧

UF 圧力 (蒸気)

*BT1 熱力学的性質

RT クヌーセン流

蒸気圧縮冷却サイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

BT1 熱力学サイクル

RT エアコン

RT 気体圧縮機

RT 冷却系統

RT 冷蔵機械

RT 冷蔵庫

RT 冷凍

蒸気過熱器

USE 過熱器

蒸気管

1975-11-27

BT1 パイプライン

RT パイプホイップ

RT 原子炉冷却系

RT 蒸気システム

RT 蒸気トラップ

RT 蒸気管破断事故

RT 水蒸気

RT 水蒸気マフラ

蒸気管破断事故

2017-07-18

UF m s l b (主蒸気管破断)

*BT1 原子炉事故

RT 蒸気管

蒸気凝縮

UF 凝縮 (蒸気)

NT1 滴状凝縮

NT1 膜状凝縮

RT コンデンセート

RT サブクーリング

RT 液化

RT 凝結核

RT 凝縮箱

RT 蒸気凝縮器

RT 伝熱

RT 霧

RT 冷却

RT 露点

蒸気凝縮器

UF 液化機

UF 凝縮器 (蒸気)

SF 凝縮器

NT1 コールドトラップ

NT1 水蒸気凝縮器

NT2 アイスコンデンサ

NT2 非常用復水器

RT クロスフローシステム

RT 吸熱源

RT 向流システム

RT 蒸気凝縮

RT 蒸気分離器

RT 蒸発器

RT 復水ボイラー

RT 冷却塔

蒸気駆動プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

USE 流体圧入プロセス

蒸気焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

USE アフターバーナー

蒸気浸透プロセス

2000-04-12

BT1 流体圧入プロセス

RT オイルサンド

蒸気相エピタキシー

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1982-10-20

基板表面の気相成分との間の熱分解または化学反応から得られるエピタキシャル成長。

*BT1 エピタキシー

RT 化学蒸着

RT 結晶成長

蒸気卓越系

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-03-25

1976年5月まで、DRY-STEAM SYSTEMSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF 乾式蒸気システム

*BT1 熱水系

RT カイザース地熱発電所

RT トラヴァーレ地熱発電所

RT ラルデレロ地熱発電所

RT 松川地熱発電所

蒸気爆発

2009-12-09

BT1 爆発

RT 原子炉事故

RT 蒸気

蒸気発生器

UF 発生器 (蒸気)

BT1 ボイラー

NT1 水蒸気発生器

RT ランキンサイクルエンジン

RT 原子炉冷却系

RT 蒸気

蒸気発生器伝熱管破損事故

2017-07-18

UF s g t r (蒸気発生器伝熱管破損事故)

*BT1 原子炉事故

RT 水蒸気発生器

蒸気発生重水炉

UF 蒸気発生重水炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

蒸気発生重水炉

1993-11-09

USE 蒸気発生重水炉

蒸気分離器

UF 水分分離器

UF 分離器 (蒸気)

*BT1 分離設備

NT1 気水分離器

RT 蒸気凝縮器

RT m h d (電磁流体) 発電機

蒸気噴射エジェクター

BT1 蒸気噴射エジェクタ

RT 原子炉冷却系

蒸気噴射エゼクタ

NT1 蒸気噴射エジェクター

RT m h d (電磁流体) 発電機

蒸気冷却型原子炉

1999-10-14

BT1 原子炉

RT ガス冷却炉

蒸散

植物限定。

RT 気孔

RT 樹液

RT 蒸発

RT 植物

RT 水蒸気

RT 生理学

RT 熱ストレス

RT 葉

蒸散 (動物)

USE 汗

蒸着被覆

BT1 被覆

RT スパッタリング

RT 化学蒸着

RT 気相メッキ

RT 真空コーティング

RT 真空蒸着

RT 物理気相成長法

蒸発

UF 揮発

UF 気化

BT1 相転移

NT1 フラッシング

NT1 昇華

NT1 真空蒸着

RT フラッシュ加熱

RT 乾燥

RT 気化熱
 RT 降水阻止
 RT 蒸気
 RT 蒸散
 RT 蒸発器
 RT 蒸発冷却
 RT 蒸留
 RT 吹き飛ばし
 RT 脱水
 RT 廃棄物処理
 RT 沸騰
 RT 噴霧乾燥
 RT 林内雨

蒸発岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-07-06

*BT1 堆積岩
 RT 岩塩

蒸発器

NT1 天日蒸留器
 RT クロスフローシステム
 RT 乾燥機
 RT 向流システム
 RT 蒸気凝縮器
 RT 蒸発
 RT 蒸留
 RT 脱塩
 RT 熱交換器

蒸発模型

UF 核蒸発
 *BT1 原子核模型
 NT1 ワイスコップ模型
 RT 核の火の玉模型
 RT 核温度
 RT 前複合核放出
 RT 複合核反応

蒸発冷却

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-10-01

液体の一部の気化熱を用いて液体を冷却する、あるいは水を蒸発させることによって空気を冷却する。

BT1 冷却
 RT 蒸発
 RT 低温貯蔵
 RT 冷却系統
 RT 冷却塔

蒸留

1999-07-13

BT1 分離工程
 NT1 減圧蒸留
 NT1 天日蒸留
 NT1 分解蒸留
 RT アルコール蒸留廃液
 RT フッ化物揮発法
 RT フラッシュ加熱
 RT 塩化物揮発法
 RT 揮発性
 RT 共沸混合物
 RT 鉱物質除去
 RT 蒸発
 RT 蒸発器
 RT 蒸留設備
 RT 石油
 RT 石油精製所
 RT 脱塩
 RT 分別
 RT 留出物

蒸留設備

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1976-09-28

BT1 装置 (equipment)
 NT1 レトルト
 RT 蒸留
 RT 石油精製所

蒸留塔 (抽出)

USE 抽出塔

錠前 (安全)

USE 物理的防護装置

植生

USE 植物

植物

1996-04-16

UF 植生
 NT1 カルビン回路種
 NT1 コケ植物門
 NT2 コケ
 NT1 シダ
 NT1 ハーブ
 NT2 インド大麻
 NT2 リムナンテス
 NT1 マグサ
 NT1 遺伝子導入植物
 NT1 海藻
 NT2 コンブ属
 NT2 ヒバマタ属
 NT1 観賞植物
 NT1 菌類
 NT2 きのこと
 NT2 ポリボラス・ベルシカラー
 NT2 モジホコリ属
 NT2 真菌類
 NT3 アオカビ属
 NT3 アカパンカビ属
 NT3 アスペルギルス属
 NT3 ウスチラゴ属
 NT3 ウドノコ病菌
 NT3 クモノスカビ属
 NT3 トリコデルマ属
 NT4 トリコデルマ ビリデイ
 NT3 ファネロカエテ属
 NT3 フザリウム
 NT3 酵母
 NT4 カンジダ属
 NT4 サッカロミセス属
 NT5 出芽酵母
 NT4 トルラ
 NT3 地衣類
 NT2 粘菌類
 NT1 雑草
 NT1 樹木
 NT2 アブラヤシ
 NT2 アメリカスズカケノキ
 NT2 エゾマツ
 NT2 オーク
 NT2 オリーブノキ
 NT2 カエデ
 NT2 カカオノキ
 NT2 カバノキ
 NT2 クリノキ
 NT2 ココヤシ
 NT2 ゴムノキ
 NT3 グワユールゴムノキ
 NT3 パラゴムノキ属
 NT2 ニセアカシア
 NT2 ヒマラヤスギ

NT2 ブナノキ
 NT2 ペカンノキ
 NT2 ポプラ
 NT3 ヒロハハコヤナギ
 NT3 ヤマナラシ
 NT2 マツ
 NT2 マングローブ
 NT2 メスキート
 NT2 モミ
 NT2 モミジバフウ
 NT2 ヤナギ
 NT2 ユーカリ
 NT2 果樹
 NT2 落葉樹
 NT1 植物プランクトン
 NT1 藻類
 NT2 アオサ属
 NT2 褐色植物
 NT3 コンブ属
 NT3 ヒバマタ属
 NT3 珪藻
 NT2 赤藻
 NT3 アマノリ属
 NT2 単細胞藻
 NT3 クラミドモナス属
 NT3 クロレラ属
 NT3 セネデスムス属
 NT3 ミドリムシ属
 NT2 地衣類
 NT2 緑藻植物門
 NT3 カサノリ属
 NT3 クラミドモナス属
 NT3 クロレラ属
 NT3 セネデスムス属
 NT3 フラスコモ属
 NT1 低木
 NT2 ジャトロファ (南洋油桐)
 NT2 ホホバ
 NT1 被子植物門
 NT2 双子葉植物綱
 NT3 アカザ科
 NT3 アブラナ属
 NT4 ケール
 NT3 アマ
 NT3 アメリカスズカケノキ
 NT3 インド大麻
 NT3 オーク
 NT3 オリーブノキ
 NT3 カーネーション
 NT3 カエデ
 NT3 カカオノキ
 NT3 カバノキ
 NT3 カンキツ類
 NT3 キャッサバ
 NT3 キュウリ
 NT3 キンボウゲ科
 NT3 クリノキ
 NT3 ケシ
 NT3 コーヒーの木
 NT3 ゴマ
 NT3 サボテン
 NT3 ジギタリス
 NT3 ジャトロファ (南洋油桐)
 NT3 シロイヌナズナ属
 NT3 ダイコン
 NT3 タバコ属
 NT3 チャノキ
 NT3 ツナソ属
 NT4 ジュート
 NT3 テンサイ

NT4 サトウダイコン
 NT3 トウガラシ属
 NT3 トウダイグサ属
 NT4 ゴムノキ
 NT5 グワユールゴムノキ
 NT5 パラゴムノキ属
 NT4 トウゴマ
 NT4 トウワタ
 NT3 ナス属
 NT4 バレイショ
 NT3 ニンジン
 NT3 パッファローゴード
 NT3 パラ科
 NT4 イチゴ
 NT3 ヒマワリ
 NT3 フタマタタンポポ属
 NT3 ブナノキ
 NT3 ベカンノキ
 NT3 ホウレンソウ
 NT3 ポプラ
 NT4 ヒロハハコヤナギ
 NT4 ヤマナラシ
 NT3 ホホバ
 NT3 マメ科
 NT4 アルファルファ
 NT4 インゲンマメ属
 NT4 エンドウ属
 NT4 クローバー
 NT4 ソラマメ属
 NT4 ダイズ
 NT4 ニセアカシア
 NT4 ヒラマメ属
 NT4 メスキート
 NT4 リョクトウ
 NT3 マングローブ
 NT3 モミジバフウ
 NT3 ヤナギ
 NT3 ヤマノイモ
 NT3 ユーカリ
 NT3 リムナンテス
 NT3 レタス
 NT3 綿の木
 NT2 単子葉植物綱
 NT3 アブラヤシ
 NT3 アロエ属
 NT3 イネ科
 NT4 アシ
 NT5 サトウキビ
 NT4 スイッチグラス
 NT4 穀類
 NT5 イネ
 NT5 オオムギ
 NT5 カラスムギ
 NT5 コムギ
 NT5 トウモロコシ
 NT5 モロコシ属
 NT5 ライムギ
 NT5 雑穀
 NT4 竹
 NT3 ガマ
 NT3 ココヤシ
 NT3 そば
 NT3 タマネギ
 NT4 アリウムセバ
 NT3 ニンニク
 NT3 バナナの木
 NT3 ホテイアオイ
 NT3 ムラサキツユクサ属
 NT3 ユリ属
 NT1 野菜
 NT2 アブラナ属
 NT3 ケール
 NT2 エンドウ類
 NT2 ガーリック
 NT2 キュウリ
 NT2 コショウ
 NT2 ジャガイモ
 NT2 ダイコン
 NT2 ダイズ豆
 NT2 タマネギ
 NT3 アリウムセバ
 NT2 テンサイ
 NT3 サトウダイコン
 NT2 ニンジン
 NT2 ホウレンソウ
 NT2 ヤマノイモ
 NT2 レタス
 NT2 豆
 NT3 ヤエナリ
 NT1 薬用植物
 NT2 アロエ属
 NT2 ケシ
 NT2 ジギタリス
 NT2 トウゴマ
 NT1 優勢種
 NT1 裸子植物
 NT2 球果植物門
 NT3 エゾマツ
 NT3 カラマツ
 NT3 ツガ
 NT3 ヒマラヤスギ
 NT3 マツ
 NT3 モミ
 NT1 緑虫植物門
 NT2 ミドリムシ属
 NT1 c 4 植物
 RT アルカロイド
 RT グランドカバー
 RT バイオマス
 RT 栄養繁殖
 RT 果実
 RT 花
 RT 芽
 RT 塊茎
 RT 気孔
 RT 共生
 RT 降水阻止
 RT 根
 RT 再生可能エネルギー資源
 RT 再緑化
 RT 種子
 RT 種多様性
 RT 樹液
 RT 蒸散
 RT 植物学
 RT 植物茎
 RT 植物成長
 RT 水生生物
 RT 生物学
 RT 生物学的物質
 RT 生物絶滅
 RT 精油
 RT 絶滅危惧種
 RT 転座
 RT 土
 RT 農業
 RT 肥料
 RT 苗
 RT 放牧地
 RT 萌芽

RT 葉
 RT 葉緑素
 RT 林冠
 RT 林内雨
 RT 鱗茎

植物プランクトン

INIS: 1993-01-29; ETDE: 1977-01-10

1993年1月まで、PLANKTONがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 プランクトン
 BT1 植物
 RT 珪藻
 RT 藻類

植物育種

RT 形態学的変化
 RT 子孫
 RT 照射
 RT 植物成長
 RT 生産性
 RT 造林
 RT 耐乾燥性
 RT 突然変異
 RT 突然変異原
 RT 突然変異体
 RT 病害抵抗性
 RT 不定芽技術
 RT 複製
 RT 放射線誘発変異体

植物化石

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

USE 化石

植物学

BT1 生物学
 NT1 植物地理学
 RT 植物

植物茎

UF 茎 (植物)
 RT わら
 RT 樹皮
 RT 植物

植物栽培

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22

USE 栽培技術

植物細胞

UF 原形質体
 UF 細胞成 (植物)
 UF 細胞 (植物)
 RT クローン細胞
 RT 細胞学
 RT 細胞成分
 RT 細胞培養
 RT 細胞壁
 RT 細胞流システム
 RT 生体内
 RT 脱リグニン
 RT 葉緑体

植物性赤血球凝集素

BT1 ミトーゲン
 *BT1 ムコ蛋白
 *BT1 赤血球凝集素
 RT インゲンマメ属
 RT リンパ球
 RT 細胞増殖
 RT 有糸分裂

植物成長

- BT1 成長
- RT キネチン
- RT 植物
- RT 植物育種
- RT 耐乾燥性
- RT 窒素固定
- RT 二酸化炭素固定
- RT 萌芽
- RT 養液栽培

植物成長調節剤

- NT1 アブジン酸
- NT1 オーキシン
- RT キネチン

植物組織

- 1996-03-12
- SF 組織
- NT1 はい乳 (胚乳)
- NT1 菌糸体
- NT1 樹皮
- NT1 分裂組織
- RT 動物組織
- RT 白化現象

植物地理学

- *BT1 植物学
- RT 生物進化
- RT 生物地球化学

植物病

- RT ウドンコ病菌
- RT タバコモザイクウイルス
- RT 寄生者
- RT 白化現象
- RT 病害抵抗性
- RT 病気発生

植物油

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1983-03-07
1983年3月まで、PLANTSおよびOILSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

- UF クロトン油
- UF ハズ油
- *BT1 油
- NT1 あまに油
- NT1 オリーブ油
- NT1 ごま油
- NT1 だいた油
- NT1 とうもろこし油
- NT1 パーム油
- NT1 ひまし油
- NT1 ヒマワリ油
- NT1 らっかせい油
- NT1 綿実油
- RT 精油

燭炭

2000-04-12
*BT1 腐泥炭

織布フィルタ

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1978-10-23
BT1 フィルタ
RT バッグハウス
RT 汚染制御装置
RT 集塵装置

織物

- RT ジュート
- RT ダクロン
- RT レーヨン
- RT 衣服
- RT 繊維工業
- RT 繊維類
- RT 綿
- RT 羊毛

職業

1996-05-14
実施される仕事の内容。
UF カースト制度 (昆虫)
UF 専門職
RT 個人
RT 個人線量測定
RT 雇用
RT 仕事
RT 社会学
RT 職業被爆
RT 職業病
RT 職工
RT 人的資源
RT 労働安全
RT i c r pクリティカル・グループ

職業安全保健法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国職業衛生法

職業訓練

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 訓練

職業訓練

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
USE 訓練

職業人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
SEE 技術者
SEE 建築家
SEE 研究要員
SEE 個人

職業被爆

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-06-29
RT 職業
RT 職業病
RT 電離放射線
RT 突然変異原
RT 発癌物質
RT 放射線量
RT 労働安全
RT i c r pクリティカル・グループ

職業病

- BT1 疾病
- RT 産業医学
- RT 仕事
- RT 職業
- RT 職業被爆
- RT 塵肺症
- RT 米国職業衛生法
- RT 労働安全
- RT 労働条件

職工

INIS: 1996-05-15; ETDE: 1978-08-07
UF 職人

- BT1 個人
- RT ビル建築業者
- RT 職業

職人

INIS: 1993-04-28; ETDE: 2002-06-07
USE 職工

色

- BT1 官能特性
- *BT1 光学的性質
- RT エレクトロクロミズム
- RT 二色性

色収差

- RT ビーム光学

色素

1997-06-19
1996年8月まで、ULTRAMARINEはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF ウロビリノゲン
UF ビリベルジン
UF 群青
UF 色素細胞
UF 墨
NT1 カロチノイド
NT1 シトクロム
NT1 ビルルビン
NT1 フィコシアニン
NT1 フィコビルリン
NT1 フィトクロム
NT2 葉緑素
NT1 プロトポルフィリン
NT1 ヘマトポルフィリン
NT1 ヘム
NT1 ヘモグロビン
NT2 メトヘモグロビン
NT1 ミオグロビン
NT1 メラニン
NT1 モリブデンブルー
NT1 ロドプシン
NT1 血鉄素
RT フィコビリソーム
RT フィコビリ蛋白質
RT ポルフィリン
RT 塗料

色素レーザー

1999-08-16
多原子分子の広範囲に振動する電子状態間の遷移に基づく。
*BT1 液体レーザー
RT 化学レーザー

色素細胞

USE 色素
USE 動物細胞

色素性乾皮症

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23
XP CELLSをも見よ。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 遺伝病
USE 先天性疾患
USE 皮膚病

色素性乾皮症セル

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-05-24
USE x pセル

色中心

1996-07-23

B CENTERS と *Q CENTERS* はともに *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF b センター

UF q センター

*BT1 空格子点

NT1 a 中心

NT1 e 中心

NT1 f 中心

NT1 h 中心

NT1 i 中心

NT1 m 中心

NT1 r 中心

NT1 s 中心

NT1 u 中心

NT1 v 中心

NT1 x 中心

NT1 z 中心

触媒

NT1 チーグラー触媒

NT1 電気触媒作用

RT 光触媒作用

RT 触媒コンバーター

RT 触媒作用

RT 触媒担体

RT 触媒燃焼器

RT 促進剤

RT 添加剤

触媒クラッキング

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15

*BT1 クラッキング

RT 触媒作用

RT 水素化分解

RT 熱クラッキング

触媒コンバーター

1991-12-18

ガス状流出物を無害なガスに変更するための触媒反応を用いた大気汚染制御装置。

*BT1 汚染制御装置

RT 自動車

RT 触媒

RT 触媒作用

RT 大気汚染制御

RT 排ガス

触媒効果

1992-01-16

RT 触媒作用

RT 電気触媒作用

触媒作用

NT1 均一系触媒作用

NT1 光触媒作用

NT1 不均質系触媒作用

RT チーグラー触媒

RT 化学反応

RT 化学反応速度論

RT 酵素

RT 酵素活性

RT 触媒

RT 触媒クラッキング

RT 触媒コンバーター

RT 触媒効果

RT 選択接触還元

RT 電気触媒作用

RT 補酵素

RT 抑制

触媒酸化法

2000-04-12

モンサント・エンバイロ・ケム・システム社によって開発された触媒酸化法は、化石燃料発電所の排煙から二酸化硫黄を除去する。システムは、次のフェーズで基本的に構成される。灰の回収、二酸化硫黄から三酸化硫黄への変換、熱回収、硫酸水素塩の除去、酸性ミストの除去、および酸貯蔵および酸負荷。1994年3月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

触媒水素化溶媒和プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

石炭が触媒（塩化亜鉛、塩化第一スズ、モリブデン酸アンモニウム）により含浸され、油でスラリー化し、400~500°Cで4000 psi 以下の水素圧で水素化される。

*BT1 石炭液化

RT 脱硫

触媒担体

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1978-06-14

UF 担体（触媒）

RT 基質

RT 支持具

RT 触媒

触媒燃焼器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

効率を増大させることかつまた有害なガス状汚染物質の排出を減らすための触媒を含有する燃焼器。

BT1 燃焼器

RT 汚染制御装置

RT 触媒

RT 大気汚染制御

触媒 - i f p (フランス国営石油研究所) アンモニア洗浄プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE 脱硫

食餌

RT ビタミン

RT 育成

RT 飲料

RT 飲料水

RT 栄養

RT 栄養欠乏

RT 栄養素

RT 家畜飼養

RT 給餌

RT 経口摂取

RT 治療

RT 食品

RT 食品添加物

RT 食物連鎖

RT 大量飼育

RT 断食

RT i c r p クリティカル・グループ

食器洗浄機

INIS: 1993-07-29; ETDE: 1977-01-28

*BT1 電気器具

RT 清浄

RT 洗濯

食細胞

*BT1 体細胞

NT1 マクロファージ

RT 食作用

RT 白血球

食作用

RT アメーバ属

RT マクロファージ

RT 細胞成分

RT 細胞内消化

RT 細網内皮系

RT 食細胞

RT 排出

RT 免疫反応

食堂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE レストラン

食道

*BT1 器官

BT1 消化器系

RT 縦隔

食肉

UF ハム

UF ベーコン

UF 牛肉

UF 豚肉

BT1 食品

RT ヒツジ

RT ブタ

RT 牛

RT 旋毛虫

食肉産業

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

*BT1 食品産業

食品

UF 食糧

UF 調味料

UF 薬味

NT1 ココア製品

NT1 はちみつ

NT1 パン

NT1 飲料

NT1 家畜飼養

NT2 マグサ

NT1 果実

NT2 アボカド

NT2 アンズ

NT2 イチジク

NT2 オリーブ

NT2 オレンジ

NT2 グレープフルーツ

NT2 ココナッツ

NT2 サクラソバ

NT2 セイヨウスモモ

NT2 セイヨウナシ

NT2 トマト

NT2 ナッツ

NT3 クリ

NT2 ナツメヤシ

NT2 パイナップル

NT2 バナナ

NT2 パパイア

NT2 ブドウ

NT2 ベリー

NT3 イチゴ

NT3 ブルーベリー
 NT3 ラズベリー
 NT2 マンゴー
 NT2 モモ
 NT2 りんご
 NT2 レモン
 NT1 海産食品
 NT1 牛乳
 NT1 小麦粉
 NT1 食肉
 NT1 糖蜜
 NT1 乳製品
 NT2 チーズ
 NT2 バター
 NT2 乳清
 NT1 野菜
 NT2 アブラナ属
 NT3 ケール
 NT2 エンドウ類
 NT2 ガーリック
 NT2 キュウリ
 NT2 コシヨウ
 NT2 ジャガイモ
 NT2 ダイコン
 NT2 ダイズ豆
 NT2 タマネギ
 NT3 アリウムセパ
 NT2 テンサイ
 NT3 サトウダイコン
 NT2 ニンジン
 NT2 ホウレンソウ
 NT2 ヤマノイモ
 NT2 レタス
 NT2 豆
 NT3 ヤエナリ
 RT イオン化放射線低線量処理
 RT キャッサバ
 RT スパイス
 RT タンパク質
 RT ビタミン
 RT レストラン
 RT 飲料水
 RT 栄養
 RT 栄養素
 RT 家禽
 RT 官能特性
 RT 給餌
 RT 魚類
 RT 経口摂取
 RT 健全
 RT 穀類
 RT 作物
 RT 脂肪
 RT 種子
 RT 消費者製品
 RT 食餌
 RT 食品加工
 RT 食品添加物
 RT 食物連鎖
 RT 生物学的物質
 RT 炭水化物
 RT 農業
 RT 不妊化
 RT 保存
 RT 放射線照射殺菌
 RT 放射線照射保存
 RT 放射線滅菌
 RT 卵
 RT f a o (国際連合食糧農業機関)

RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)
食品・薬品局
 INIS: 1978-11-27; ETDE: 1978-06-14
 USE 米国 f d a (食品・薬品局)

食品加工
 INIS: 2000-02-01; ETDE: 1976-07-07
 個人や大規模商業施設による食品の加工。
 UF 加工 (食品)
 UF 缶詰製造 (食品)
 UF 焼き (食品)
 UF 食品照射
 UF 調理 (食品)
 UF 冷凍 (食品)
 SF 調理
 BT1 処理
 NT1 イオン化放射線低線量処理
 NT1 殺菌
 NT2 放射線照射殺菌
 NT1 放射線滅菌
 RT 食品
 RT 食品産業
 RT 貯蔵期限
 RT 熱処理
 RT 保存
 RT 放射線照射保存

食品産業
 INIS: 1992-03-18; ETDE: 1977-01-10
 BT1 産業
 NT1 食肉産業
 NT1 乳業
 RT レストラン
 RT 飲料産業
 RT 食品加工
 RT 乳清

食品照射
 2000-04-12
 USE 照射
 USE 食品加工
食品照射 (放射線殺菌)
 INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 放射線照射殺菌

食品照射 (放射線照射保存)
 INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE イオン化放射線低線量処理

食品照射 (放射線滅菌)
 INIS: 1993-11-08; ETDE: 1995-05-05
 USE 放射線滅菌

食品添加物
 INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-05
 BT1 添加剤
 RT ビタミン
 RT 家畜飼養
 RT 食餌
 RT 食品
 RT 薬物

食物ディスプレイ
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 1994年9月までETDEの有効なディスプレイプラタであった。
 SEE 電気器具

食物連鎖
 RT ツノガレイ
 RT 環境被曝経路

RT 食餌
 RT 食品
 RT 捕食者・被食者相互作用
 RT 放射性核種移動
 RT 放射性降下物堆積物
 RT 放射線生態学的濃縮

食欲減退
 RT 消化器系
 RT 消化器系疾患

食糧
 USE 食品

食 (太陽、月の)
 UF 月食
 UF 星食
 UF 日食
 RT 天文学

伸縮継手
 INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
 BT1 継手
 RT ベローズ
 RT 管継手
 RT 管取付け部品
 RT 短縮
 RT 熱膨張

伸縮計
 RT ひずみ計
 RT 膨張率測定

伸長
 BT1 変形
 RT 熱膨張
 RT 膨張

信号
 RT データ伝送
 RT パルス
 RT ひずみ信号
 RT 信号コンディショナー
 RT 信号処理
 RT 通信
 RT s n 比

信号コンディショナー
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20
 *BT1 パルス回路
 NT1 デジタイザー
 NT2 らせん型読み取り機デジタイザ
 NT2 陰極線管デジタイザ
 NT2 走査測定プロジェクター
 NT2 飛点デジタイザ
 NT1 パルス波形器
 RT 信号
 RT 信号処理

信号処理
 INIS: 1986-04-03; ETDE: 1984-07-20
 指定された装置と一貫性を保つために、信号の形やモードの処理。
 RT デジタイザー
 RT データ伝送
 RT パルス波形器
 RT 信号
 RT 信号コンディショナー

信用状

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
SEE 資金調達

信頼性

RT アメーバ効果
RT システム分析
RT リスク評価
RT 安全域
RT 確度
RT 機能不全
RT 原子炉安全
RT 故障モード分析
RT 誤り
RT 災害
RT 仕様
RT 性能
RT 多重性
RT 耐故障性コンピュータ
RT 電力供給停止
RT 品質管理
RT 品質保証
RT 放射線防護
RT var制御システム

侵害

1996-05-23
1996年5月まで、FOULINGおよび
SCREENSがこの概念を表現するために使
用された。
RT スクリーン
RT 汚損
RT 摂取構造
RT 飛沫同伴

侵食防止

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1985-09-23
BT1 制御
RT 再緑化
RT 土壌保全

侵入

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
1990年10月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
SEE 深成岩
SEE 人間侵入
SEE 水浸入
SEE 生物侵入

侵入発見システム

INIS: 1999-01-05; ETDE: 1982-09-10
SF 適応侵入データシステム
BT1 警報システム
RT セキュリティ
RT 核物質管理
RT 核物質防護
RT 検出
RT 動き検出システム
RT 保障措置

侵入(植物)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 生物侵入

侵入(人間)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 人間侵入

侵入(水)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
USE 水浸入

侵入(動物)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
USE 生物侵入

唇

USE 口腔

審査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
法的意味での問い合わせ。科学研究に関
しては除く。1997年3月までETDEの
有効なディスクリプタであった。
SEE 行政手続

審理

2000-05-17
UF 議会公聴会
BT1 ドキュメントタイプ
RT 会議
RT 行政手続
RT 訴訟
RT 仲裁
RT 認可手順
RT 法廷
RT 法律
RT 立法
RT 論争解決

心外膜

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-07-18
*BT1 しょう膜(漿膜)
*BT1 心臓

心筋梗塞

*BT1 循環器疾患
RT 冠動脈
RT 虚血
RT 血液循環
RT 心筋(解剖学)

心筋(解剖学)

BT1 筋肉
*BT1 心臓
RT 冠動脈
RT 筋芽細胞
RT 心筋梗塞

心血管治療薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
BT1 薬物
NT1 強心薬
NT2 アドレナリン
NT2 ドーパミン
NT2 ノルアドレナリン
NT2 強心配糖体
NT3 ジギタリス配糖体
NT4 ジギトキシン
NT4 ジゴキシン
NT3 ストロファンチン(多環式化
合物)
NT4 ウワバイン
NT1 血管拡張薬
NT2 ジピリダモール
NT2 テオフィリン
NT2 テオプロミン
NT1 血管収縮薬
NT2 アンギオテンシン
NT2 エフェドリン
NT1 降圧薬
NT2 レセルピン
RT 血管
RT 血管拡張

RT 血管収縮
RT 循環器系
RT 循環器疾患
RT 心臓

心臓

*BT1 器官
BT1 循環器系
NT1 心外膜
NT1 心筋(解剖学)
RT 冠動脈
RT 強心薬
RT 胸部
RT 血液循環
RT 縦隔
RT 心血管治療薬
RT 心臓ペースメーカー
RT 心電図
RT 心拍動記録法
RT 人工心臓
RT 大動脈

心臓ペースメーカー

1995-11-15
UF ペースメーカー
RT 原子力電池
RT 心臓
RT 人工器官
RT 人工心臓
RT 人工臓器
RT 蓄電池

心臓病

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-30
USE 循環器疾患

心電図

*BT1 ダイアグラム
RT パルス
RT 記録システム
RT 心臓
RT 心拍動記録法
RT 診断技術
RT 電流

心肺機能蘇生法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
1994年9月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
USE 応急手当

心拍出量

USE 血液循環

心拍動記録法

BT1 診断技術
NT1 放射線心臓計測
RT 血圧
RT 血液循環
RT 心臓
RT 心電図

心不全

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1976-07-07
BT1 症状
RT 冠動脈
RT 循環器疾患
RT 生物学的ショック
RT 生物学的ストレス

心理学

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1980-03-04
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE ヒューマンファクター
SEE 挙動

振子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 機械振動
SEE 時間測定
SEE 発振

振動モード

USE 振動モード

振動モード

UF モード (振動)
UF 振動モード
NT1 パーンスタインモード
NT1 光学モード
NT1 単一粒子モード
RT プラズマ波
RT モードコントロール
RT モード選択
RT モード変換
RT 格子振動
RT 倍音
RT 発振

振動子

*BT1 電子装置
NT1 トランジスタ発信器
NT1 パラメトリック発振器
NT1 ブロッキング発振器
RT パルス技術
RT 共振器
RT 原子炉内振動子
RT 電子回路
RT 半導体素子

振動子強度

RT アインシュタイン係数
RT エネルギー準位遷移
RT 強度関数
RT 光学深度曲線
RT 分光学成長曲線

振動子 (炉内)

USE 原子炉内振動子

振動状態

UF 集団状態 (振動)
UF 振動帯
*BT1 励起状態
RT リュードベリ・クライン・リース法
RT 回転振動模型
RT 格子振動
RT 赤外スペクトル

振動帯

USE 振動状態

振動 (プラズマ)

USE プラズマ波

振動 (格子)

USE 格子振動

振動 (機械)

USE 機械振動

振幅

NT1 散乱振幅
NT1 遷移振幅
NT2 崩壊振幅
RT 機械振動
RT 寸法
RT 増幅
RT 波動伝播
RT 発振

新興都市

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
RT 市街地
RT 社会事業
RT 人口
RT 農村地域

新型試験原子炉臨界施設

1993-11-03
USE a t r c 炉

新型転換炉ふげん

2000-04-12
USE j a t r (ふげん) 炉

新型転換炉ふげん

USE j a t r (ふげん) 炉

新型反応度計測施設-1

1993-11-03
USE a r m f - 1 号炉

新月城-1号炉

2017-10-30
項里、陽北面嶺、慶州市、慶尚北道、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

新古典輸送理論

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-01-30
*BT1 荷電粒子輸送理論
RT バナナ領域
RT フィルシュ・シュルター領域
RT プラズマ
RT プラトー領域
RT プートストラップ電流

新古里-1号炉

2017-10-30
古里、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

新古里-2号炉

2017-10-30
古里、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

新古里-3号炉

2017-10-30
古里、大韓民国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

新産児

2000-03-28
SEE 新生児
SEE 乳幼児

新星

*BT1 爆発型変光星
RT 超新星

新星モデル

*BT1 粒子模型

新生児

INIS: 1976-07-08; ETDE: 1976-03-11
新生児動物。
SF 新産児
BT1 動物
RT 奇形発生因子
RT 乳幼児
RT 年齢層

新生代

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代
NT1 第三紀
NT2 始新世
NT2 鮮新世
NT2 中新世
NT1 第四期
NT2 更新世

新第三紀

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
USE 第三紀

新中性子源 frm-ii

2004-04-02
USE f r m - ii 炉

新陳代謝

NT1 異化作用
NT1 解糖
NT1 基礎代謝
NT1 代謝活性化
NT1 同化作用
RT インスリン
RT エノールピルビン酸二リン酸塩
RT グルカゴン
RT クレブス回路
RT ビタミン
RT 肝臓
RT 呼吸
RT 甲状腺ホルモン
RT 酵素
RT 酵素活性
RT 視床下部
RT 腎クリアランス
RT 成長
RT 生化学
RT 生化学反応速度論
RT 生合成
RT 生物学的マーカー
RT 生物学的機能
RT 生理学
RT 前兆
RT 体温調節
RT 代謝生成物
RT 代謝病
RT 炭素循環
RT 断食
RT 窒素固定
RT 窒素循環
RT 糖尿病
RT 二酸化炭素固定
RT 標識付けプル技術
RT 分子生物学
RT 補酵素
RT 放射性核種動態
RT 硫黄サイクル
RT d n a 結合

森林

NT1 薪炭林

RT グランドカバー
 RT 降水阻止
 RT 樹木
 RT 森林減少
 RT 森林堆積有機物
 RT 陸上生態系
 RT 立木密度
 RT 林冠
 RT 林業
 RT 林内雨
 RT redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林減少

INIS: 1991-10-10; ETDE: 1983-09-15

RT バイオマス
 RT 再緑化
 RT 森林
 RT 炭素循環
 RT 林業
 RT redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減

2013-04-29

USE redd (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

森林堆積有機物

林床上の天然有機堆積物。

*BT1 生物学的物質
 RT 森林
 RT 薪炭林
 RT 生態系
 RT 腐植土
 RT 葉

浸出

1996-07-08

UF 浸出
 UF 溶離 (可溶性成分)
 BT1 分離工程
 BT1 溶解
 NT1 微生物浸出
 RT イオン交換クロマトグラフィー
 RT イオン交換材料
 RT 拡散
 RT 原位置処理
 RT 湿式製錬
 RT 浸出液
 RT 選鉱 (ore processing)
 RT 富鉱化
 RT 溶解採鉱
 RT 溶解度
 RT 溶媒抽出
 RT 硫黄菌属酸化細菌
 RT 硫黄菌属鉄酸化細菌

浸出

USE 浸出

浸出液

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-04-14

土壌または他の媒体を通して濾過した液体。浸出した液体。

*BT1 溶液
 RT 液体廃棄物
 RT 環境移行
 RT 原位置処理
 RT 浸出
 RT 地下水

RT 溶媒抽出

浸食

RT グランドカバー
 RT 土壌保全
 RT 腐食
 RT 摩耗
 RT 磨耗
 RT 融蝕

浸炭

*BT1 表面硬化
 RT 脱炭

浸漬被覆

*BT1 表面被覆法
 NT1 溶融めっき
 RT 溶融被覆

浸透

UF 逆浸透
 BT1 拡散
 RT ドナン理論
 RT 移流
 RT 高張液
 RT 等張液
 RT 透過性
 RT 物質移動
 RT 分子量
 RT 膜
 RT 膜輸送

浸透探傷検査 (液体)

USE 液体浸透探傷検査

浸透地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
 微細な孔または網目状につながった裂隙を介した埋蔵資源からの遅いマイグレーションの結果として、液化石油や天然ガスが表面に現れる場所。
 RT 石油鉱床
 RT 地化学探査
 RT 天然ガス鉱床

浸透膜発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 USE 塩分濃度勾配発電所

浸透 (岩石)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
 溶液中の物質を運ぶ水の浸透による岩石中の鉱物質の堆積。下記のディスクリプタとともに、ROCKS のワークブロックから具体的なディスクリプタと組み合わせで用いる。
 USE 水浸入

浸透 (水)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
 USE 水浸入

浸入深さ

1978-11-24

全ての分野で使用可能。特に、超電導の分野において、外部磁界が超電導体に浸透する深さ。

RT ギンツブルグ・ランダウの理論
 RT 超伝導
 RT 表皮効果

浸漏計

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1985-11-19

土壌を通る水の浸透を測定し、排水で除去された水溶性成分を確定するための装置。

BT1 測定器

深さ 1 - 3 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

*BT1 深度

深さ 3 - 6 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

*BT1 深度

深さ 6 - 9 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

*BT1 深度

深さ 9 - 12 KM

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

*BT1 深度

深海油槽所

1993-06-02

スーパータンカー用深海石油ターミナル。

BT1 臨港施設
 RT タンカー
 RT 係留
 RT 輸送

深成岩

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1980-08-12

マグマの結晶化に、または化学的变化により、かなりの深さで形成された岩。

UF はんれい岩
 UF 貫入岩
 UF 貫入堆積岩
 UF 貫入 (岩石)
 UF 岩石貫入
 SF 侵入
 *BT1 火成岩
 NT1 カンラン岩
 NT2 キンバーライト
 NT1 ペグマタイト
 NT1 花崗岩
 NT2 アブライト
 NT2 花崗閃緑岩
 NT2 石英モンゾニ岩
 NT1 閃長岩
 NT1 閃緑岩
 NT1 斑レイ岩
 NT2 斜長岩
 RT 無機質化

深度

高度については、LEVELS を用いよ。

UF 深度分布
 BT1 寸法
 NT1 深さ 1 - 3 km
 NT1 深さ 3 - 6 km
 NT1 深さ 6 - 9 km
 NT1 深さ 9 - 12 km

深度分布

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13

USE 空間分布
 USE 深度

深非弾性移動反応

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 深非弾性重イオン反応

深非弾性散乱

INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
仮想光子の交換を含むレプトン-核子非弾性散乱。
*BT1 レプトン・核子相互作用
*BT1 非弾性散乱
RT ボソン交換模型
RT 仮想粒子
RT 共鳴散乱
RT e m c 効果

深非弾性重イオン反応

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF 強減衰重イオン反応
UF 深非弾性移動反応
*BT1 重イオン反応
RT 核破砕
RT 重イオン核融合反応
RT 準核分裂
RT 前複合核放出
RT 不完全核融合反応
RT 複合核反応

深部照射線量

USE 深部線量分布

深部線量分布

UF 深部照射線量
*BT1 空間的線量分布
RT ビルドアップ
RT フェントム
RT 等線量曲線
RT 放射線治療
RT 領域

深地ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE m n s r - s z (深地) 炉

真菌症

*BT1 菌類病
RT 菌類

真菌類

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20
1997年3月までは、下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF ティラピア属
UF バッカクキン属
UF ヒダカビ属
UF ペリクラリア属
*BT1 菌類
NT1 アオカビ属
NT1 アカパンカビ属
NT1 アスペルギルス属
NT1 ウスチラゴ属
NT1 ウドンコ病菌
NT1 クモノスカビ属
NT1 トリコデルマ属
NT2 トリコデルマピリデイ
NT1 ファネロカエテ属
NT1 フザリウム
NT1 酵母
NT2 カンジダ属
NT2 サッカロミセス属
NT3 出芽酵母
NT2 トルラ

NT1 地衣類

真空アークイオン源

2018-02-26
*BT1 アーク放電イオン源
NT1 mevvaイオン源

真空アーク遠心分離機

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-05-24
USE プラズマ遠心分離機

真空コーティング

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-05-13
プロセス。産物については、VAPOR DEPOSITED COATINGS を用いよ。
*BT1 表面被覆法
RT スパッタリング
RT 蒸着被覆
RT 真空蒸着
RT 物理気相成長法

真空ポンプ

*BT1 ポンプ
*BT1 実験室設備
NT1 クライオポンプ
NT1 スパッタイオンポンプ
NT1 ターボ分子ポンプ
RT ゲッター
RT 圧力領域
RT 真空系統

真空管式太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
*BT1 真空型太陽熱集熱器

真空型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-08
*BT1 太陽熱収集器
NT1 真空管式太陽熱集熱器

真空系統

RT 加速器
RT 真空ポンプ
RT 真空計

真空計

1996-07-18
*BT1 圧力計
NT1 クヌーセンゲージ
NT1 ピラニ真空計
NT1 電離ゲージ
NT2 フィリップス真空計
NT2 ベアード・アルパート真空計
NT2 放射線真空計
RT 真空系統

真空紫外線

USE 遠紫外線

真空状態

RT インスタントン
RT クォーク凝縮
RT グルーオン凝縮
RT 消滅演算子
RT 場の演算子
RT 真空編極
RT 生成演算子

真空蒸着

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1981-07-18
*BT1 蒸発
RT 気相メッキ
RT 蒸着被覆

RT 真空コーティング
RT 物理気相成長法

真空断熱パネル

2006-05-12
USE 圧力領域 p a
USE 断熱

真空 casting

UF 連続真空キャスト
*BT1 铸造

真空発酵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
50~100 mmHg で発酵。
*BT1 発酵

真空編極

RT カシミール効果
RT 真空状態
RT 量子電気力学

真空溶解

*BT1 融解

真空溶接

*BT1 溶接
RT 電子ビーム溶接

真空炉

BT1 窯
RT アーク炉
RT 電子ビーム炉

真空 (低)

SEE 圧力領域キロ p a
SEE 圧力領域 p a

真空 (1 ナノ p a 未満)

2003-11-19
USE 圧力領域 1 ナノ p a 以下

真空 (1-1000 ナノ p a)

2003-11-19
USE 圧力領域 ナノ p a

真空 (1-1000 マイクロ p a)

2003-11-19
USE 圧力領域 マイクロ p a

真空 (1-1000 ミリ p a)

2003-11-19
USE 圧力領域 ミリ p a

真空 (1-1000 p a)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

真空 (7.5 - 7.5 x 10³ トル)

2003-11-19
USE 圧力領域 キロ p a

真空 (7.5 x 10⁻¹² トル以下)

2003-11-19
USE 圧力領域 1 ナノ p a 以下

真空 (7.5 x 10⁻¹² - 7.5 x 10⁻⁹ トル)

2003-11-19
USE 圧力領域 ナノ p a

真空 (7.5 x 10⁻³ - 7.5 トル)

2003-11-19
USE 圧力領域 p a

真空 (7. 5 x 10⁻⁶ - 7. 5 x 10⁻³ トル)

2003-11-19

USE 圧力領域ミリ p a

真空 (7. 5 x 10⁻⁹ - 7. 5 x 10⁻⁶ トル)

2003-11-19

USE 圧力領域マイクロ p a

真珠岩

INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-05-13

同心円状のシェリー構造を有する火山ガラスは、結石で構成されているかのように見え、通常灰色がかかっており時には球晶であり、熱により膨張する際は、特にコンクリートや石膏で 사용되는軽量骨材を形成する。

*BT1 火山岩

RT ガラス

RT 粗面岩

RT 流紋岩

真珠岩 (鉄・炭素合金)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2001-01-23

USE パーライト

真夜中不連続

USE ハラング不連続

神経

BT1 神経系

NT1 坐骨神経

NT1 迷走神経

RT ミエリン

RT 神経組織

RT 生体反射

RT 帯状疱疹

神経学

BT1 医学

RT 神経系疾病

神経系

NT1 自律神経系

NT2 迷走神経

NT1 神経

NT2 坐骨神経

NT2 迷走神経

NT1 神経節

NT1 中枢神経系

NT2 脊髄

NT2 脳

NT3 きゅう球 (嗅球)

NT3 海馬

NT3 視床

NT3 視床下部

NT3 小脳

NT3 大脳

NT4 大脳皮質

RT 感覚器官

RT 器官

RT 神経系疾病

RT 神経細胞

RT 生体反射

RT 脊髄性小児麻痺

RT 痛み

RT 網膜

神経系疾病

BT1 疾病

NT1 てんかん (癲癇)

NT1 神経膠腫

NT2 星状細胞腫

NT1 脊髄炎

NT2 脊髄性小児麻痺

NT1 帯状疱疹

NT1 脳炎

NT2 狂犬病

RT 感覚器官疾患

RT 神経学

RT 神経系

RT 髄膜炎菌

RT 精神障害

神経細胞

UF ニューロン

UF 軸索

*BT1 体細胞

RT ミエリン

RT 受容体

RT 神経系

RT 神経組織

RT 生物電気

神経節

BT1 神経系

RT 視床

RT 自律神経系

RT 脊髄

神経組織

*BT1 動物組織

RT 神経

RT 神経細胞

神経調節物質

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アセチルコリン

NT1 アドレナリン

NT1 アミノ酪酸

NT1 エンドルフィン

NT2 エンケファリン

NT1 セロトニン

NT2 ブホテニン

NT1 ドーパ

NT1 ドーパミン

NT1 ノルアドレナリン

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 副交感神経刺激薬

RT 副交感神経遮断薬

神経膠芽腫

ETDE: 2002-06-13

USE 神経膠腫

神経膠腫

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1981-01-12

UF 神経膠芽腫

*BT1 腫瘍

*BT1 神経系疾病

NT1 星状細胞腫

秦山炉

INIS: 1997-04-29; ETDE: 1986-09-05

1997年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE 秦山-1号炉

秦山-1号炉

1997-04-29

上海近郊、中華人民共和国。1997年4月まで、QINSHAN REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 秦山炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

秦山-2号炉

1997-04-29

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 秦山-2-1号炉

秦山-2-1号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで、QINSHAN-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 秦山-2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

秦山-2-2号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

秦山-2-3号炉

2016-11-15

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

秦山-2-4号炉

2016-11-15

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

秦山-3号炉

1999-03-23

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE 秦山-3-1号炉

秦山-3-1号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。2003年1月まで、QINSHAN-3 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 秦山-3号炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

秦山-3-2号炉

2003-01-22

上海近郊、中華人民共和国。

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

薪

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-30

USE 木質燃料

薪炭

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-30

USE 木質燃料

薪炭林

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-10-24

種子からよりむしろ主に切り株の若枝や地下の茎から出た枝から育った森林や雑木林。

BT1 森林

RT バイオマス栽培場

RT 森林堆積有機物

薪炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- *BT1 まき燃焼器具
- BT1 窯
- RT 室内暖房

親骨性物質

- *BT1 放射性同位体
- RT カルシウム同位体
- RT ストロンチウム同位体
- RT ラジウム同位体
- RT 骨組織
- RT 生物学的ホットスポット
- RT 生物学的局在
- RT 放射性核種動態

親水高分子

2000-01-11

- *BT1 ゲル
- BT1 高分子
- RT 遮蔽材
- RT 水

親物質

中性子捕獲によって、核分裂性核種に変換可能核種を含有する材料。

- BT1 材料
- RT 核燃料
- RT 核燃料転換
- RT 増殖ブランケット

親和性

- UF 電子親和性
- RT 化学的性質
- RT 化学反応
- RT 自由エネルギー
- RT 電子陰性度

診断

- UF 放射線診断 (放射性核種)
- RT シンチスキャンニング
- RT トレーサ技術
- RT 医学
- RT 医学的検査、健康診断
- RT 核医学
- RT 症状
- RT 診断技術
- RT 診断利用
- RT 標識化合物
- RT 放射性医薬品
- RT 放射線学

診断技術

- NT1 シンチスキャンニング
- NT2 放射免疫シンチグラフィ
- NT1 検死
- NT1 光子トランスミッション走査
- NT1 光子放出走査
- NT2 e c a t (放射型コンピュータ一体軸断層撮影法) 走査
- NT1 心拍動記録法
- NT2 放射線心臓計測
- NT1 生体検査
- NT1 生物医学ラジオグラフィ
- NT2 イオノグラフィックイメージング
- NT2 骨密度計
- NT2 腎撮影
- NT2 x線透視法
- NT1 断層撮影法

NT2 コンピュータ断層撮影法

NT3 光子コンピュータ断層撮影法

NT3 放射型コンピュータ断層撮影法

NT4 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

NT4 陽電子コンピュータ断層撮影法

NT4 e c a t (放射型コンピュータ一体軸断層撮影法) 走査

NT3 陽子コンピュータ断層撮影法

NT3 c a t (コンピュータx線一体軸断層撮影) 走査

NT2 コンプトン散乱断層x線撮影

NT2 斜入射線断層x線撮影

NT1 超音波検査法

NT1 脳波

NT1 放射免疫検出法

NT2 放射免疫シンチグラフィ

NT2 放射免疫検定

NT1 n m r イメージング

RT オートラジオグラフィ

RT トレーサ技術

RT 医学

RT 核医学

RT 血しょうクリアランス

RT 心電図

RT 診断

RT 診断利用

RT 放射性同位体ジェネレータ

RT 放射線学

RT x線装置

診断利用

INIS: 1993-07-21; ETDE: 1978-08-07

医療用途。

BT1 利用

RT 医学

RT 診断

RT 診断技術

RT 臨床治験

診断 (プラズマ)

INIS: 1998-10-28; ETDE: 1998-12-18

USE プラズマ診断

身体

1999-04-06

1999年4月まで有効なディスクリプタであった。

USE 体

身体努力

USE 運動

身体負荷量

- RT 汚染
- RT 最大許容身体負荷量
- RT 生物学的半減期
- RT 放射性核種動態
- RT 放射能
- RT 放射能汚染
- RT i c r p クリティカル・グループ

進化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

簡単なものから複雑なものに、発展していくプロセス。

NT1 銀河の進化

NT1 恒星進化

NT2 星降着

NT2 r 過程

NT2 s 過程

NT1 数理開法

NT1 生物進化

NT1 太陽系進化

進行中の建築工事

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14

USE c w i p (進行中の建築工事)

進行波

UF 波 (進行)

RT 機械振動

RT 定在波

RT 電磁放射線

RT 導波管

RT 波動伝播

進行波管

*BT1 マイクロ波電子管

RT 高周波系

針鎮痛

2003-06-05

BT1 医学

針鉄鉍

INIS: 1992-09-03; ETDE: 1984-02-10

*BT1 酸化鉍物

RT 褐鉄鉍

RT 酸化鉄

震央

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-10-25

震源の真上の地表点。

RT 地震

震源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

地震の発生源とそれに伴う弾性波の起源である地球の内側の点。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 起源

USE 地震

震源地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25

地震の地下の源。地震のエネルギーが集中していると想定される地下領域の中心。

RT 地震

震動事象

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1976-12-16

NT1 地震

NT2 微小地震

RT 核爆発

RT 岩ハネ

RT 耐震効果

RT 地震波

RT 地動

RT 津波

RT 爆発

人々

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16

USE 人口

人間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-16

USE 人口

人間・技術・組織モデル

2013-04-29

USE m t o (人間・技術・組織) モデル

人間工学

INIS: 1995-01-23; ETDE: 1982-06-07

人間が利用する装置やシステムの設計に、人間の心身の特性に関する情報の応用する。

UF エルゴノミクス

BT1 工学

RT マン・マシンシステム

RT 安全

RT 個人

RT 災害

RT 事故

RT 装置 (equipment)

RT 労働条件

人間侵入

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1990-09-13

制限区域、施設などへの人々の不正侵入。BIOINTRUSION をも見よ。

UF 侵入 (人間)

UF 潜入 (人の)

SF 侵入

RT セキュリティ

RT 核物質防護

RT 原子力施設

RT 柵

RT 入退室管理システム

RT 謀略妨害行為

RT 利益集団

人形石

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 リン酸塩鉱物

RT ウランリン酸塩

人血清アルブミン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE アルブミン

USE 血清

人口

1980年8月から1997年4月まで、DEMOGRAPHY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 人々

UF 人間

UF 人口統計学

BT1 個体群

NT1 原子爆弾生存者

NT1 少数派

NT2 アメリカインディアン

NT2 サーミ人

NT2 スペイン系アメリカ人

NT2 高所得者層

NT2 高齢者

NT2 黒人系アメリカ人

NT2 障害者

NT2 低所得者層

NT2 東洋系アメリカ人

NT1 先住民

NT2 アメリカインディアン

NT2 エスキモー族

NT2 サーミ人

NT1 都市人口

NT1 農村人口

RT コミュニティ

RT ヒト

RT 疫学

RT 家庭部門

RT 患者

RT 個人

RT 個体群動態

RT 公共医療

RT 公衆衛生

RT 社会学

RT 住民移住

RT 新興都市

RT 人類学

RT 地域分析

RT 搭乗者

RT 民間防衛

RT 利益集団

RT c u e x (蓄積被爆計数)

RT i c r p クリティカル・グループ

人口統計学

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-08-12

社会的、民族的、経済的要因の中で、出生率、死亡率、人口移動、年齢、性別に関連した人口の統計的研究。

USE 人口

人口密度

UF 密度 (人口)

RT 個体群

RT 個体群動態

人工器官

1995-11-15

BT1 医療品

NT1 人工心臓

RT 外科器具

RT 心臓ペースメーカー

RT 人工臓器

人工採油法

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1977-05-07

通常、井戸から流体を強制的に組み上げるために岩や砂の形成にガスまたは泡を注入することにより、地下油田から石油を組み上げる任意の方法。

NT1 ガスリフト

RT 油井

人工心臓

*BT1 人工器官

BT1 人工臓器

RT 血液循環

RT 原子力電池

RT 心臓

RT 心臓ペースメーカー

人工腎臓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 人工臓器

USE 腎臓

人工臓器

1995-11-15

1977年6月から1996年3月まで、

MECHANICAL KIDNEY は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 人工腎臓

NT1 人工心臓

RT 器官

RT 心臓ペースメーカー

RT 人工器官

RT 生物工学

人工知能

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1984-02-10

コンピュータによるシンボリック推論の概念や手法と、推論を行う際に使用する知識の象徴的な表現に関するコンピュータ科学のサブフィールド。

RT エキスパートシステム

RT コンピュータ

RT ニューラルネットワーク

RT プログラミング

RT 知識ベース

RT l i s p (リスト処理プログラム)

人工放射性帯

BT1 放射線帯

RT 核爆発

人事管理

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-23

UF 消息把握 (人的)

SF 縁故採用

SF 説明責任

SF 病気休暇

BT1 管理

人種グループ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

USE 少数派

人体組織

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1996-04-02

USE 動物組織

人的資源

INIS: 1996-05-15; ETDE: 1976-01-23

1996年5月まで、PERSONNEL がこの概念を表現するために使用された。

SF 労働

RT 訓練

RT 個人

RT 雇用

RT 職業

人類学

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1976-05-13

人類の生物学的、文化的、地理的、歴史的側面の相互関連研究。

RT ヒト

RT 社会学

RT 人口

刃状転位

*BT1 転位

塵肺症

UF けい肺症 (矽肺症)

UF 炭塵肺病

*BT1 呼吸 (器) 系疾患

NT1 ベリリウム中毒症

RT 職業病

RT 肺

RT 粉じん

腎クリアランス

UF クリアランス (腎)

*BT1 排出

RT 糸球体

RT 新陳代謝

RT 腎撮影

RT 腎臓
RT 尿細管

腎炎

*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 腎臓

腎硬化症

*BT1 血管疾患
*BT1 泌尿生殖器系疾患
RT 腎臓

腎撮影

1980-05-14

*BT1 生物学ラジオグラフィ
RT トレーサ技術
RT 腎クリアランス
RT 腎臓

腎切除術

*BT1 外科
RT 腎臓

腎臓

UF 人工腎臓
UF 腎臓結石
*BT1 器官
NT1 糸球体
NT1 尿細管
RT レニン
RT 結石
RT 血液循環
RT 腎クリアランス
RT 腎炎
RT 腎硬化症
RT 腎撮影
RT 腎切除術
RT 尿
RT 尿毒症
RT 尿路
RT 排出
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 利尿薬

腎臓結石

USE 結石
USE 腎臓

迅速水素化熱分解プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07

熱された水素を用いて反応温度まで直接加熱した後急速に冷却することにより、石炭やバイオマスを液体及び気体の炭化水素に変換する方法。

*BT1 バイロリシス
*BT1 石炭ガス化
*BT1 石炭液化
RT 水素化

靱性 (破壊)

USE 破壊特性

酢酸

*BT1 モノカルボン酸
RT アセトアミド
RT アセトニトリル
RT アセトリシス

酢酸アルデヒド

USE アセトアルデヒド

酢酸イソアミル

1996-10-23

1997年3月まで、ISOPENTYL ACETATEがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

USE 酢酸エステル

酢酸エステル

1996-10-23

1997年3月まで、isopentyl acetateはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF イソペンチル酢酸塩
UF 酢酸イソアミル
UF 酢酸ペンチル

*BT1 カルボン酸エステル

NT1 ポリ酢酸ビニル

NT1 酢酸ビニル

NT1 酢酸メチル

RT 酢酸塩

酢酸ビニル

2005-02-22

*BT1 酢酸エステル
RT ビニル単量体

酢酸ペンチル

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE 酢酸エステル

酢酸メチル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15

*BT1 酢酸エステル

酢酸塩

BT1 カルボン酸塩
RT 酢酸エステル

図書館

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1975-11-28

RT データ編集
RT 核データ収集
RT 建物
RT 公共建築物
RT 情報
RT 情報システム
RT 情報センター
RT 文教施設

図表

USE ダイアグラム

吹き飛ばし

2000-04-12

バーナーから炎の分離。短時間で高エネルギー吸収時に試料から吐出される固体、液体、蒸気のどれかである材料。

RT バーナー
RT フラッシュバック
RT 炎
RT 火炎伝播
RT 蒸発

垂れ幕

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

USE カーテン

垂直企業結合

INIS: 1999-09-13; ETDE: 1978-04-27

RT 競争
RT 石油産業

垂直軸風力タービン

INIS: 1992-09-24; ETDE: 1976-02-19

*BT1 風力タービン

NT1 ジャイロミル型垂直軸風力タービン

NT1 トルネード型垂直軸風力タービン

RT サボニウス回転子

RT ダリウス風車

RT マダラスローター

垂直分割

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-09-19

生産、精製、マーケティングの要素への(エネルギー)会社の必要な分割。

RT 規則

RT 競争

RT 石油産業

推進

NT1 イオン推進

NT1 太陽電気推進

RT イオン反動推進エンジン

RT 姿勢制御ロケット

RT 推進系

RT 推進用原子炉

RT 輸送

推進系

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1981-10-24

RT イオン反動推進エンジン

RT ミサイル

RT ロケット

RT 航空機

RT 姿勢制御ロケット

RT 車両

RT 推進

RT 推進用原子炉

推進剤

2000-04-12

1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SEE 燃料

SEE 爆薬

推進用原子炉

SF 710炉

*BT1 動力炉

NT1 トリー-2 a 炉

NT1 トリー-2 c 炉

NT1 宇宙船推進用原子炉

NT2 キウイ号炉

NT3 キウイ-t n t 炉

NT2 パイボス-1 a 炉

NT2 パイボス-1 b 炉

NT2 パイボス-2 a 炉

NT2 ピーウィー-1 号炉

NT2 ピーウィー-2 号炉

NT2 ピーウィー-3 号炉

NT2 ピーウィー-4 号炉

NT2 ローバー炉

NT2 n e r v a (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

NT2 n r x - a 1 炉

NT2 n r x - a 2 炉

NT2 n r x - a 3 炉

NT2 n r x - a 4 - e s t 炉

NT2 n r x - a 5 炉

NT2 n r x - a 6 炉

NT2 n r x - a 7 炉

NT2 t w m r 炉

NT2 x e - 2 号炉

NT1 航空機推進用原子炉

NT2 x m a - 1 号炉

- NT1** 船舶推進用原子炉
NT2 オットー・ハーン炉
NT2 サバンナ炉
NT2 シビーリ炉
NT2 むつ炉
NT2 レーニン炉
NT2 レオニード・ブレジネフ炉
NT2 e f d r - 5 0 炉
NT1 x e プライム炉
RT 推進
RT 推進系
RT z p r - 9 号炉 (a n l)

水

1996-06-19

- UF* 酸素水素化合物
UF 水減速
UF 水酸化水素
UF 水冷却剤
BT1 酸素化合物
BT1 水素化合物
NT1 飲料水
NT1 雨水
NT2 林内雨
NT1 海水
NT1 給水
NT1 酸化トリチウム
NT1 重水
NT1 淡水
NT1 地下水
NT2 間隙水
NT2 岩漿水
NT1 熱水
NT1 廃水
NT2 シェールタール水
RT トータルフローシステム
RT ヒドロゲル
RT ヒドロニウム基
RT 雲
RT 液体廃棄物
RT 温泉学
RT 環境物質
RT 減速材
RT 降水阻止
RT 再結合器
RT 湿気
RT 親水高分子
RT 水化学
RT 水圏
RT 水資源
RT 水蒸気
RT 水浸入
RT 水溶液
RT 水利権
RT 水和物
RT 石灰添加
RT 洗い流し
RT 脱塩装置
RT 地表水
RT 電磁フィルタ
RT 軟水
RT 氷
RT 氷河
RT 無水物
RT 用水量
RT 冷却
RT 冷却材

水トリウム石

2000-04-12

- ***BT1** ケイ酸塩鉱物
 ***BT1** トリウム鉱物
RT ケイ酸トリウム

水の浸入

INIS: 1985-07-23; *ETDE*: 2002-05-24
USE 水浸入

水ブレーキ

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-04-11
 水自給システムで回転ブレードまたは往復ブレードの使用により機械的エネルギーを熱エネルギーに変換するための装置。固定ピッチの風力タービン過速度突風の予防。
 ***BT1** ブレーキ
RT エネルギー変換
RT 風力タービン

水ボイラーに関する力学的実験

1993-11-09
USE k e w b 炉

水ポンプ

INIS: 1993-06-08; *ETDE*: 1979-03-28
 ***BT1** ポンプ
NT1 太陽熱駆動水ポンプ

水圧ラム

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1977-01-10
USE ポンプ

水圧管

INIS: 1992-10-01; *ETDE*: 1976-03-11
 ***BT1** パイプ
RT 水理学
RT 水力タービン
RT 水力発電所
RT 流量調整弁

水圧破砕法

1975-12-09
 油圧による深い岩層の破砕、多くの場合、放射性廃棄物の堆積のための。
BT1 破砕法
RT 坑井刺激法
RT 水圧破損
RT 切断
RT 破損
RT 廃棄物処分
RT 流体圧入法

水圧破損

INIS: 1992-05-12; *ETDE*: 1980-07-09
 ***BT1** 破損
RT 亀裂
RT 高温岩体システム
RT 水圧破砕法
RT 切断

水位降下

1992-04-08
 意図的な排水による貯水池内の水面の低下。
RT ポンピング
RT 地下水
RT 貯留流体

水井戸

INIS: 1994-06-27; *ETDE*: 1981-01-30
 1994年6月まで、WELLSがこの概念を表現するために使用された。

- BT1** 井戸
RT 給水
RT 水資源

水泳

USE 運動

水化学

1975-09-26

- UF* 化学 (水)
UF 冷却水化学処理
BT1 化学
NT1 酸中和容量
RT 化学組成
RT 化学分析
RT 給水
RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水
RT 水冷却型原子炉
RT 腐食デntenティング
RT 油溶性ガス
RT 冷却材

水界生態系

- UF* 河口域生態系
UF 海洋生態系
UF 汽水生態系
UF 淡水生態系
BT1 生態系
NT1 湿地帯
NT2 スワンプ
NT2 水草帯
RT ガマ
RT カワウソ
RT 化学的酸素要求量
RT 水圏
RT 水生生物
RT 生化学的酸素要求量
RT 底生生物
RT 富栄養化
RT 陸水学
RT 両生類
RT 輪虫綱

水管壁

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1980-03-04
 ***BT1** パッシブ太陽熱暖房システム
BT1 壁
RT 顕熱蓄熱方式

水均質炉

- ***BT1** 液体均質炉
 ***BT1** 水減速炉
 ***BT1** 水冷却型原子炉
NT1 アーガス炉
NT1 ギドラ炉
NT1 ネバダ大学炉
NT1 a i - l - 7 7 炉
NT1 b e r - 2 号炉
NT1 b y u - l - 7 7 炉
NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT1 d r - 1 号炉
NT1 f r f 炉
NT1 h r e - 2 炉
NT1 j r r - 1 号炉

NT1 k e w b 炉
 NT1 k s t r 炉
 NT1 n c s c r - 1 号 炉
 NT1 p r n c - 1 - 7 7 炉
 NT1 s u p o 炉
 NT1 w r r r 炉

水銀

*BT1 金属元素

水銀 171

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核

水銀 172

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核

水銀 173

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核

水銀 174

2007-11-22

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核

水銀 175

1983-09-01

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核

水銀 176

1983-09-01

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核

水銀 177

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-04

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 178

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 水銀同位体

*BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 179

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 180

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 181

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 182

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 183

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 184

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 185

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 秒寿命放射性同位体

水銀 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 187

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 188

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 189

*BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 190

*BT1 偶偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 191

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 192

*BT1 偶偶核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体

水銀 193

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 核異性体転移同位体
 *BT1 偶奇核
 *BT1 時間寿命放射性同位体
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 内部転換放射性同位体

水銀 193 ターゲット

INIS: 1992-09-23; ETDE: 1981-05-18

BT1 ターゲット

水銀 194

*BT1 偶偶核
 *BT1 重い核
 *BT1 水銀同位体
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 年寿命放射性同位体

水銀 195

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 196

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 196 ターゲット

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
BT1 ターゲット

水銀 197

- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 198

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 198 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 199

- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 内部転換放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 199 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 200

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 200 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 201

- *BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体
- *BT1 安定同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 201 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 202

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 202 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 203

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

水銀 204

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 204 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水銀 205

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

水銀 206 ターゲット

1980-05-14
BT1 ターゲット

水銀 207

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 208

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 209

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 210

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀 211

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核

*BT1 水銀同位体

水銀 212

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 水銀同位体

水銀イオン

*BT1 イオン

水銀化合物

1997-06-17

- NT1 セレン化水銀
- NT1 テルル化水銀
- NT1 ハロゲン化水銀
- NT2 フッ化水銀
- NT2 ヨウ化水銀
- NT2 塩化水銀
- NT2 臭化水銀
- NT1 過塩素酸水銀
- NT1 酸化水銀
- NT1 硝酸水銀
- NT1 水素化水銀
- NT1 炭化水銀
- NT1 硫化水銀
- NT1 硫酸水銀
- RT 有機水銀剤

水銀基合金

*BT1 水銀合金

水銀合金

1%以上の水銀 (Hg) を含む合金。

- UF アマルガム
- BT1 合金
- NT1 水銀基合金
- NT1 水銀添加合金

水銀添加合金

1%未満の水銀 (Hg) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 水銀合金

水銀同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 水銀 171
- NT1 水銀 172
- NT1 水銀 173
- NT1 水銀 174
- NT1 水銀 175
- NT1 水銀 176
- NT1 水銀 177
- NT1 水銀 178
- NT1 水銀 179
- NT1 水銀 180
- NT1 水銀 181
- NT1 水銀 182
- NT1 水銀 183
- NT1 水銀 184
- NT1 水銀 185
- NT1 水銀 186
- NT1 水銀 187
- NT1 水銀 188
- NT1 水銀 189
- NT1 水銀 190
- NT1 水銀 191
- NT1 水銀 192
- NT1 水銀 193
- NT1 水銀 194
- NT1 水銀 195

- NT1 水銀 196
- NT1 水銀 197
- NT1 水銀 198
- NT1 水銀 199
- NT1 水銀 200
- NT1 水銀 201
- NT1 水銀 202
- NT1 水銀 203
- NT1 水銀 204
- NT1 水銀 205
- NT1 水銀 206
- NT1 水銀 207
- NT1 水銀 208
- NT1 水銀 209
- NT1 水銀 210
- NT1 水銀 211
- NT1 水銀 212

水銀複合物

- BT1 複合体

水銀冷却炉

- *BT1 液体金属冷却炉
- NT1 クレメンティーン炉
- NT1 s b r - 2 号炉

水撃作用

- RT 衝撃
- RT 衝撃波
- RT 水理学

水圏

- RT 環境
- RT 水
- RT 水界生態系
- RT 大気降下物
- RT 地表水
- RT 氷河
- RT 氷雪圏
- RT 陸水学

水減速

- USE 水

水減速有機材冷却炉

- USE l w o r 型炉

水減速炉

- UF 軽水減速炉
- UF b r - 3 - v n 号炉
- BT1 原子炉
- NT1 アルゴノート型炉
- NT2 アテネ炉
- NT2 アルゴス炉
- NT2 アルゴノート炉
- NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
- NT2 ジェイソン炉
- NT2 シュタルク炉
- NT2 ストラスプール・クロネンブルグ炉
- NT2 ネストール炉
- NT2 モアタ炉
- NT2 ユリス炉
- NT2 近畿大学研究用原子炉 u t r - 1 0 - k i n k i 炉
- NT2 a e g - p r - 1 0 号炉
- NT2 a r b i 炉
- NT2 l f r 炉
- NT2 r a - 1 号炉
- NT2 r b - 2 号炉
- NT2 r i e n - 1 号炉

- NT2 s r r c - u t r - 1 0 0 炉
- NT2 u f t r 炉
- NT2 u r r 炉
- NT2 v p i - u t r - 1 0 炉
- NT1 アンナ炉
- NT1 エヴァ炉
- NT1 オシリス炉
- NT1 カミニ炉
- NT1 サファリ-1号炉
- NT1 トリガ型原子炉
- NT2 カルティニー p p n y 炉
- NT2 ガルフトリガマーク iii 型炉
- NT2 コーネルトリガマーク ii 型炉
- NT2 コロラドトリガマーク iii 型炉
- NT2 ダウ・トリガマーク i 型炉
- NT2 トリガ型テキサス炉
- NT2 トリガ型ブラジル炉
- NT2 トリガ型ベテラン炉
- NT2 トリガー-1型アリゾナ炉
- NT2 トリガー-1型カリフォルニア炉
- NT2 トリガー-1型ハイデルベルグ炉
- NT2 トリガー-1型ハノーバー炉
- NT2 トリガー-1型ハンフォード炉
- NT2 トリガー-1型ミシガン炉
- NT2 トリガー-2型イリノイ炉
- NT2 トリガー-2型ウィーン炉
- NT2 トリガー-2型カンザス炉
- NT2 トリガー-2型ソウル炉
- NT2 トリガー-2型ダラト炉
- NT2 トリガー-2型パヴィア炉
- NT2 トリガー-2型バングラデシュ炉
- NT2 トリガー-2型バンドン炉
- NT2 トリガー-2型ピテシュチ炉
- NT2 トリガー-2型マインツ炉
- NT2 トリガー-2型リュブリャナ炉
- NT2 トリガー-2型ローマ炉
- NT2 トリガー-2型武蔵工業大学炉
- NT2 トリガー-2型立教大学炉
- NT2 トリガー-2型炉
- NT2 トリガー-3型サラサル炉
- NT2 トリガー-3型ソウル炉
- NT2 トリガー-3型ミュンヘン炉
- NT2 トリガー-3型ラ・ホイヤ炉
- NT2 トリコ炉
- NT2 a f r r i 炉
- NT2 a t p r 炉
- NT2 f i r - 1 号炉
- NT2 f r f - 2 号炉
- NT2 f r n 炉
- NT2 l o p r a 炉
- NT2 n s c r 炉
- NT2 o s t r 炉
- NT2 p r p r 炉
- NT2 p s t r 炉
- NT2 r t p 炉
- NT2 u c b r r 炉
- NT2 u w n r 炉
- NT2 w s u r 炉
- NT1 プルニマー-3号炉
- NT1 プール型原子炉
- NT2 アガタ炉
- NT2 アストラ炉
- NT2 アブサラ炉
- NT2 アボガドロ r s - 1 号炉
- NT2 イアンナー 1 号炉
- NT2 イシス炉
- NT2 オパール炉
- NT2 カブリ炉
- NT2 ガルフトリガマーク iii 型炉
- NT2 クロッカス炉

- NT2 コンソート-2号炉
- NT2 ジュール・ホロビッツ炉
- NT2 シロエツト炉
- NT2 シロエツト炉
- NT2 スヴィエルク r - 2 号炉
- NT2 スカラベ炉
- NT2 スローポーク型炉
- NT3 スローポーク・アルバータ炉
- NT3 スローポーク・オタワ炉
- NT3 スローポーク・ダルジー炉
- NT3 スローポーク・トロント炉
- NT3 スローポーク・モントリオール炉
- NT3 スローポーク・w n r e 炉
- NT2 デモクリトス炉
- NT2 トリトン炉
- NT2 パルサー・バッファロー炉
- NT2 パルサー・ローリー炉
- NT2 パーン炉
- NT2 フェバス炉
- NT2 ヘラルド炉
- NT2 ホラティウス炉
- NT2 マーリン炉
- NT2 マリア炉
- NT2 マリーラ炉
- NT2 ミネルヴェ炉
- NT2 メルジーネー-1号炉
- NT2 ラナ炉
- NT2 ラ・レイナ r e c h - 1 号炉
- NT2 リド炉
- NT2 ロ・アギーレ r e c h - 2 号炉
- NT2 東芝原子炉 (t t r - 1)
- NT2 a r m f - 1 号炉
- NT2 a t r c 炉
- NT2 b a w t r 炉
- NT2 b e r - 2 号炉
- NT2 b r r 炉
- NT2 b s r - 1 号炉
- NT2 b s r - 2 号炉
- NT2 c p - 6 号炉
- NT2 d r - 2 号炉
- NT2 e t r c 炉
- NT2 e t r r - 2 号炉
- NT2 f m r b 炉
- NT2 f n r 炉
- NT2 f r g - 1 号炉
- NT2 f r g - 2 号炉
- NT2 f r j - 1 号炉
- NT2 f r m 炉
- NT2 f r m - ii 炉
- NT2 f r n 炉
- NT2 g a シオアベッシー. 炉
- NT2 g t r 炉
- NT2 h a n a r o (先進の高中性子束) 炉
- NT2 h o r 炉
- NT2 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
- NT2 i e a r - 1 号炉
- NT2 i r - 1 0 0 炉
- NT2 i r l 炉
- NT2 i r r - 1 号炉
- NT2 i r t 炉
- NT2 i r t - ソフィア炉
- NT2 i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
- NT2 i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
- NT2 i r t - c 炉
- NT2 i r t - f 炉
- NT2 i v v - 2 m 炉
- NT2 i v v - 7 炉

NT2	jen炉	NT1	水均質炉	NT2	パスファインダー炉
NT2	jen-1号炉	NT2	アーガス炉	NT2	ハッチー1号炉
NT2	jen-2号炉	NT2	ギドラ炉	NT2	ハッチー2号炉
NT2	jrr-3号改造炉	NT2	ネバダ大学炉	NT2	パーセバック-1号炉
NT2	jrr-4号炉	NT2	ai-1-77炉	NT2	パーセバック-2号炉
NT2	kur (京都大学研究用原子炉)	NT2	ber-2号炉	NT2	バートン-1号炉
NT2	lpr炉	NT2	byu-1-77炉	NT2	バートン-2号炉
NT2	lptr炉	NT2	cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT2	バートン-3号炉
NT2	lr-0炉	NT2	dr-1号炉	NT2	バートン-4号炉
NT2	ltir炉	NT2	frf炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉
NT2	mnr炉	NT2	hre-2炉	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2	nscr炉	NT2	jrr-1号炉	NT2	ピルグリム-1号炉
NT2	nur炉	NT2	kewb炉	NT2	ピーチ・ボトム-2号炉
NT2	osur炉	NT2	kstr炉	NT2	ピーチ・ボトム-3号炉
NT2	parr-1号炉	NT2	ncscr-1号炉	NT2	フィッツパトリック炉
NT2	pik物理モデル炉	NT2	prnc-1-77炉	NT2	フィップスベント-1号炉
NT2	prpr炉	NT2	supo炉	NT2	フィップスベント-2号炉
NT2	prr-1号炉	NT2	wrrr炉	NT2	フィリップスブルグ-1号炉
NT2	pstr炉	NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フォルスマルク-1号炉
NT2	ptr炉	NT2	アレックリク-1号炉	NT2	フォルスマルク-2号炉
NT2	pur-1号炉	NT2	アレックリク-2号炉	NT2	フォルスマルク-3号炉
NT2	r2-0号炉	NT2	イザール-1号炉	NT2	ブラウンフェリー-1号炉
NT2	ra-10号炉	NT2	ヴァーブランク-1号炉	NT2	ブラウンフェリー-2号炉
NT2	ra-6号炉	NT2	ヴァーブランク-2号炉	NT2	ブラウンフェリー-3号炉
NT2	ra-8号炉	NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラックフォックス-1号炉
NT2	rbm炉	NT2	エンリコ・フェルミー-2号炉	NT2	ブラックフォックス-2号炉
NT2	rinsc炉	NT2	オイスター・クリーク-1号炉	NT2	ブランズウィック-1号炉
NT2	ritmo炉	NT2	オルキルオート-1号炉	NT2	ブランズウィック-2号炉
NT2	rp-10号炉	NT2	オルキルオート-2号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉
NT2	rts-1号炉	NT2	カールvak炉	NT2	フンボルト湾炉
NT2	rv-1号炉	NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ベイリー-1号炉
NT2	saphir炉	NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリー-1号炉
NT2	spert-4号炉	NT2	ガローニャ炉	NT2	ペリー-2号炉
NT2	stek炉	NT2	クーパー炉	NT2	ベル炉
NT2	stir炉	NT2	グラーパー炉	NT2	ホープクリーク-1号炉
NT2	thetis炉	NT2	グラーパー-1号炉	NT2	ホープクリーク-2号炉
NT2	thor炉	NT2	グラーパー-2号炉	NT2	ボルサ・チカー-1号炉
NT2	tr-1号炉	NT2	グラント・ガルフ-1号炉	NT2	ボルサ・チカー-2号炉
NT2	tr-2号炉	NT2	グラント・ガルフ-2号炉	NT2	ボーナス炉
NT2	trr-1号炉	NT2	クリュメル炉	NT2	ミュレレベルグ炉
NT2	tz1炉	NT2	クリントン-1号炉	NT2	ミルストーン-1号炉
NT2	tz2炉	NT2	クリントン-2号炉	NT2	メンドシノー-1号炉
NT2	uknr炉	NT2	クワッド・シティーズ-1号炉	NT2	メンドシノー-2号炉
NT2	umne-1号炉	NT2	クワッド・シティーズ-2号炉	NT2	モンタギュー-1号炉
NT2	umrr炉	NT2	グンドレミンゲン-2号炉	NT2	モンタギュー-2号炉
NT2	utrr炉	NT2	グンドレミンゲン-3号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー-1号炉
NT2	uvar炉	NT2	コフレンテス炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー-2号炉
NT2	uwnr炉	NT2	サスケハナ-1号炉	NT2	モンティセロ炉
NT2	vr-1号炉	NT2	サスケハナ-2号炉	NT2	ライブシュタット炉
NT2	wpir炉	NT2	ショーハム炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー-1号炉
NT2	wsur炉	NT2	ジンマー-1号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー-2号炉
NT2	xapr炉 (西安パルス炉)	NT2	ジンマー-2号炉	NT2	ラサール-1号炉
NT1	ベガーズ炉	NT2	スカジット-1号炉	NT2	ラサール-2号炉
NT1	ベギー炉	NT2	スカジット-2号炉	NT2	リバーバンド-1号炉
NT1	ペリーマン-1号炉	NT2	ダグラスポイント-1号炉	NT2	リバーバンド-2号炉
NT1	ペリーマン-2号炉	NT2	ダグラスポイント-2号炉	NT2	リメリック-1号炉
NT1	ボロネジャst-500炉	NT2	タラプルー-1号炉	NT2	リメリック-2号炉
NT1	ボーラックス-1号炉	NT2	タラプルー-2号炉	NT2	リングハルス-1号炉
NT1	ボーラックス-2号炉	NT2	ツルナーフェルト炉	NT2	リンゲンkwl炉
NT1	ボーラックス-3号炉	NT2	デュアン・アーノルド-1号炉	NT2	金山-1号炉
NT1	ボーラックス-4号炉	NT2	ドレスデン-1号炉	NT2	金山-2号炉
NT1	ボーラックス-5号炉	NT2	ドレスデン-2号炉	NT2	金山-3号炉
NT1	ミール炉	NT2	ドレスデン-3号炉	NT2	国聖-1号炉
NT1	メープル型炉	NT2	ドーデバルト炉	NT2	国聖-2号炉
NT1	メープル炉	NT2	ナインマイルポイント-1号炉	NT2	志賀原子力1号機
NT1	ヤヌス炉	NT2	ナインマイルポイント-2号炉	NT2	志賀原子力2号機
NT1	ユノ炉	NT2	ハーツビル-1号炉	NT2	女川原子力1号機
NT1	核燃焼炉	NT2	ハーツビル-2号炉	NT2	女川原子力2号機
NT1	軽水冷却増殖型炉	NT2	ハーツビル-3号炉	NT2	女川原子力3号機
		NT2	ハーツビル-4号炉		

NT2	島根原子力1号機	NT1	k u c a (京都大学臨界実験集合体)	NT2	オコニー-1号炉
NT2	島根原子力2号機	NT1	k u h f r (京都大学高中性子束)炉	NT2	オコニー-2号炉
NT2	島根原子力3号機	NT1	l i t r 炉	NT2	オコニー-3号炉
NT2	東海第二号機	NT1	l w o r 型炉	NT2	オットー・ハーン炉
NT2	東通-1号炉	NT1	m l - 1号炉	NT2	オプリッヒハイム炉
NT2	敦賀1号機	NT1	m n s r 型炉	NT2	オルキルト-3号炉
NT2	柏崎刈羽原子力1号機	NT2	ガール-1号炉	NT2	カットノン-1号炉
NT2	柏崎刈羽原子力2号機	NT2	m n s r - c i a e (北京)炉	NT2	カットノン-2号炉
NT2	柏崎刈羽原子力3号機	NT2	m n s r - s d (山東)炉	NT2	カットノン-3号炉
NT2	柏崎刈羽原子力4号機	NT2	m n s r - s h (上海)炉	NT2	カットノン-4号炉
NT2	柏崎刈羽原子力5号機	NT2	m n s r - s z (深址)炉	NT2	カトバー1号炉
NT2	柏崎刈羽原子力6号機	NT2	n i r r - 1号炉	NT2	カトバー2号炉
NT2	柏崎刈羽原子力7号機	NT2	p a r r - 2号炉	NT2	カルバートクリフス-1号炉
NT2	浜岡原子力1号機	NT2	s r r - 1号炉	NT2	カルバートクリフス-2号炉
NT2	浜岡原子力2号機	NT1	m r r 炉	NT2	カルフーン-1号炉
NT2	浜岡原子力3号機	NT1	m t r (材料試験)炉	NT2	カルフーン-2号炉
NT2	浜岡原子力4号機	NT1	m u r r 炉	NT2	キウオーニ炉
NT2	浜岡原子力5号機	NT1	n e t r 炉	NT2	キャラウェイ-1号炉
NT2	福島第一原子力1号機	NT1	n h r - 5号 (清華大学低温熱供給炉)	NT2	キャラウェイ-2号炉
NT2	福島第一原子力2号機	NT1	n s r r (原子炉安全性研究)炉	NT2	クアニカシー-1号炉
NT2	福島第一原子力3号機	NT1	n t r 炉	NT2	クアニカシー-2号炉
NT2	福島第一原子力4号機	NT1	o r r 炉	NT2	クック-1号炉
NT2	福島第一原子力5号機	NT1	o w r 炉	NT2	クック-2号炉
NT2	福島第一原子力6号機	NT1	p b r 炉	NT2	クバーグ-1号炉
NT2	福島第二原子力1号機	NT1	p w r (加圧水型原子)炉	NT2	クバーグ-2号炉
NT2	福島第二原子力2号機	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉	NT2	グラフェンライフェルト炉
NT2	福島第二原子力3号機	NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉	NT2	グラブリース-1号炉
NT2	福島第二原子力4号機	NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリース-2号炉
NT2	龍門-1号炉	NT2	アスコ-1号炉	NT2	グラブリース-3号炉
NT2	龍門-2号炉	NT2	アスコ-2号炉	NT2	グラブリース-4号炉
NT2	e b w r 炉	NT2	アトランティック-1号炉	NT2	グラブリース-5号炉
NT2	e n e l - 4号炉	NT2	アトランティック-2号炉	NT2	グラブリース-6号炉
NT2	e r r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー1号炉	NT2	グリーンウッド-2号炉
NT2	g e (ゼネラル・エレクトリック社)標準炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー2号炉	NT2	グリーンウッド-3号炉
NT2	h d r 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー3号炉	NT2	グリーンカウンティ-炉
NT2	j p d r (動力試験炉)改造炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー4号炉	NT2	クリスタルリバー-1号炉
NT2	j p d r (動力試験)炉	NT2	アルマラス-1号炉	NT2	クリスタルリバー-4号炉
NT2	l a c b w r 炉	NT2	アルマラス-2号炉	NT2	クリュアス-1号炉
NT2	o k g - 1号炉	NT2	アングラー-1号炉	NT2	クリュアス-2号炉
NT2	o k g - 2号炉	NT2	アングラー-2号炉	NT2	クリュアス-3号炉
NT2	o k g - 3号炉	NT2	アングラー-3号炉	NT2	クリュアス-4号炉
NT2	r w e - パイエルンヴェルク炉	NT2	イエロークリッカー-1号炉	NT2	クルスコ炉
NT2	s l - 1号炉	NT2	イエロークリッカー-2号炉	NT2	グロンドデ炉
NT2	v b w r 炉	NT2	イザール-2号炉	NT2	ガスゲン炉
NT2	v k - 50 (ウリヤノフスク)炉	NT2	イラン-1号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉
NT2	w n p (ワシントン公益電力供給会社)-2号炉	NT2	イラン-2号炉	NT2	コマンチェ・ピーカー-1号炉
NT1	a a r r 炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT2	インディアン・ポイント-1号炉	NT2	コマンチェ・ピーカー-2号炉
NT1	a c p r (円形炉心パルス)炉	NT2	インディアン・ポイント-2号炉	NT2	ゴルフエッシュ-1号炉
NT1	a s t r 炉	NT2	インディアン・ポイント-3号炉	NT2	ゴルフエッシュ-2号炉
NT1	a t r 炉	NT2	ウエスティングハウス社標準炉	NT2	ザイオン-1号炉
NT1	a t s r 炉	NT2	ウォーターフォード-3号炉	NT2	ザイオン-2号炉
NT1	b r - 02号炉	NT2	ウォーターフォード-4号炉	NT2	サイズウェル-b炉
NT1	b r - 2号炉	NT2	ウルフ・クリッカー-1号炉	NT2	サウス・テキサス-1号炉
NT1	e s a d a - v e s r 炉	NT2	ウンターベザ-炉	NT2	サウス・テキサス-2号炉
NT1	e t r (工学試験)炉	NT2	エムスラント炉	NT2	サクストン炉
NT1	e v s r 炉	NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サバンナ炉
NT1	e w g - 1号炉	NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サマー1号炉
NT1	g c r e (ガス冷却式原子)炉	NT2	オクテムベリヤン-2号炉	NT2	サリー-1号炉
NT1	g e t r 炉			NT2	サリー-2号炉
NT1	h c l w r 型炉			NT2	サリー-3号炉
NT1	h f e t r (高中性子束工学試験)炉			NT2	サリー-4号炉
NT1	h f i r (定常中性子源)炉			NT2	サンタルバン-1号炉
NT1	h f r (高中性子束)炉			NT2	サンタルバン-2号炉
NT1	i g r 炉			NT2	サン・オノフレ-1号炉
NT1	j m t r (材料試験)炉			NT2	サン・オノフレ-2号炉

NT2	シーブルックー1号炉	NT2	ノースアンナー4号炉	NT2	ペブルスプリングスー2号炉
NT2	シーブルックー2号炉	NT2	ノースコーストー1号炉	NT2	ベルビルー1号炉
NT2	ジェームス・ポートー1号炉	NT2	パイロンー1号炉	NT2	ベルビルー2号炉
NT2	ジェームス・ポートー2号炉	NT2	パイロンー2号炉	NT2	ベルフォンテー1号炉
NT2	SHIPPINGポート炉	NT2	パット炉	NT2	ベルフォンテー2号炉
NT2	シノンーb2号炉	NT2	ハムウェントロップ炉	NT2	ポイント・ビーチー1号炉
NT2	シノンーb3号炉	NT2	ハリスー1号炉	NT2	ポイント・ビーチー2号炉
NT2	シノンーb4号炉	NT2	ハリスー2号炉	NT2	ボルセラ炉
NT2	シノンーb1号炉	NT2	ハリスー3号炉	NT2	マーブル・ヒルー1号炉
NT2	シボーー1号炉	NT2	ハリスー4号炉	NT2	マーブル・ヒルー2号炉
NT2	シボーー2号炉	NT2	パリセードー1号炉	NT2	マクガイヤーー1号炉
NT2	シュターデ炉	NT2	パリュエルー1号炉	NT2	マクガイヤーー2号炉
NT2	ショーa号炉	NT2	パリュエルー2号炉	NT2	マリブー1号炉
NT2	ショーbー1号炉	NT2	パリュエルー3号炉	NT2	ミッドランドー1号炉
NT2	ショーbー2号炉	NT2	パリュエルー4号炉	NT2	ミッドランドー2号炉
NT2	ジーナー1号炉	NT2	パロ・ヴェルデー1号炉	NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉
NT2	スターリングー1号炉	NT2	パロ・ヴェルデー2号炉	NT2	ミルストーンー2号炉
NT2	スターリングー2号炉	NT2	パロ・ヴェルデー3号炉	NT2	ミルストーンー3号炉
NT2	スリーマイル・アイランドー1号炉	NT2	パロ・ヴェルデー4号炉	NT2	むつ炉
NT2	スリーマイル・アイランドー2号炉	NT2	パロ・ヴェルデー5号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉
NT2	セーレムー1号炉	NT2	バンデロスー2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉
NT2	セーレムー2号炉	NT2	ハンビッー1号炉	NT2	ラインスベルグ akw 1号炉
NT2	セコイヤー1号炉	NT2	ハンビッー2号炉	NT2	ランチェ・セコー1号炉
NT2	セコイヤー2号炉	NT2	ハンビッー3号炉	NT2	リングハルスー2号炉
NT2	ソリーター1号炉	NT2	ハンビッー4号炉	NT2	リングハルスー3号炉
NT2	ターキー・ポイントー3号炉	NT2	ハンビッー5号炉	NT2	リングハルスー4号炉
NT2	ターキー・ポイントー4号炉	NT2	ハンビッー6号炉	NT2	ルーシーー1号炉
NT2	タイロンー1号炉	NT2	パンリーー1号炉	NT2	ルーシーー2号炉
NT2	タイロンー2号炉	NT2	パンリーー2号炉	NT2	ルブレイエー1号炉
NT2	ダンピエールー1号炉	NT2	パンリーー3号炉	NT2	ルブレイエー2号炉
NT2	ダンピエールー2号炉	NT2	パーキンスー1号炉	NT2	ルブレイエー3号炉
NT2	ダンピエールー3号炉	NT2	パーキンスー2号炉	NT2	ルブレイエー4号炉
NT2	ダンピエールー4号炉	NT2	パーキンスー3号炉	NT2	ルブール炉
NT2	チアンジュ炉	NT2	ビブリスー1号炉	NT2	レーニン炉
NT2	チアンジュー2号炉	NT2	ビブリスー2号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉
NT2	チアンジュー3号炉	NT2	ビブリスー3号炉	NT2	レメルシェン炉
NT2	チェロキーー1号炉	NT2	ビブリスー4号炉	NT2	レモニスー1号炉
NT2	チェロキーー2号炉	NT2	ビュジェイ2号炉	NT2	レモニスー2号炉
NT2	チェロキーー3号炉	NT2	ビュジェイ3号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉
NT2	チャシュマー1号炉	NT2	ビュジェイ4号炉	NT3	アルメニア1号炉
NT2	チャシュマー2号炉	NT2	ビュジェイ5号炉	NT3	アルメニア2号炉
NT2	チャシュマー3号炉	NT2	ビルグリムー2号炉	NT3	カリニンー1号炉
NT2	ディアブロ・キャニオンー1号炉	NT2	ビルグリムー3号炉	NT3	カリニンー2号炉
NT2	ディアブロ・キャニオンー2号炉	NT2	ビーバーバレーー1号炉	NT3	カリニンー3号炉
NT2	デービス・ベッセー1号炉	NT2	ビーバーバレーー2号炉	NT3	カリニンー4号炉
NT2	デービス・ベッセー2号炉	NT2	ファーリー-1号炉	NT3	クダンクラムー1号炉
NT2	デービス・ベッセー3号炉	NT2	ファーリー-2号炉	NT3	クダンクラムー2号炉
NT2	トリカスタンー1号炉	NT2	ファーンウムー1号炉	NT3	グライフスバルト1号炉
NT2	トリカスタンー2号炉	NT2	ファーンウムー2号炉	NT3	グライフスバルト2号炉
NT2	トリカスタンー3号炉	NT2	フィリップスブルグー2号炉	NT3	グライフスバルト3号炉
NT2	トリカスタンー4号炉	NT2	フェッセンハイムー1号炉	NT3	グライフスバルト4号炉
NT2	トリリョー1号炉	NT2	フェッセンハイムー2号炉	NT3	グライフスバルト5号炉
NT2	トロージャン炉	NT2	フォークドリバーー1号炉	NT3	グライフスバルト6号炉
NT2	ドールー1号炉	NT2	フラマンビルー1号炉	NT3	ケセロフチェー1号炉
NT2	ドールー2号炉	NT2	フラマンビルー2号炉	NT3	コズロドイ1号炉
NT2	ドールー3号炉	NT2	フラマンビルー3号炉	NT3	コズロドイ2号炉
NT2	ドールー4号炉	NT2	ブルー・ヒルズー1号炉	NT3	コズロドイ3号炉
NT2	ネッカーー1号炉	NT2	ブルー・ヒルズー2号炉	NT3	コズロドイ4号炉
NT2	ネッカーー2号炉	NT2	ブレードウッドー1号炉	NT3	コズロドイ5号炉
NT2	ノイポツター1号炉	NT2	ブレードウッドー2号炉	NT3	コズロドイ6号炉
NT2	ノイポツター2号炉	NT2	ブレリー・アイランドー1号炉	NT3	コラー1号炉
NT2	ノージャンー1号炉	NT2	ブレリー・アイランドー2号炉	NT3	コラー2号炉
NT2	ノージャンー2号炉	NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー3号炉
NT2	ノースアンナー1号炉	NT2	ヘイブーンー1号炉	NT3	コラー4号炉
NT2	ノースアンナー2号炉	NT3	コシュコノングー1号炉	NT3	ザボロジェー1号炉
NT2	ノースアンナー3号炉	NT2	ヘイブーンー2号炉	NT3	ザボロジェー2号炉
		NT3	コシュコノングー2号炉	NT3	ザボロジェー3号炉
		NT2	ベツナウー1号炉	NT3	ザボロジェー4号炉
		NT2	ベツナウー2号炉	NT3	ザボロジェー5号炉
		NT2	ペブルスプリングスー1号炉	NT3	ザボロジェー6号炉

NT3 シュテンダールー 1号炉
 NT3 タータリアン炉
 NT3 テメリンー1号炉
 NT3 テメリンー2号炉
 NT3 ドコバニー1号炉
 NT3 ドコバニー2号炉
 NT3 ドコバニー3号炉
 NT3 ドコバニー4号炉
 NT3 ノボボロネジー1号炉
 NT3 ノボボロネジー2号炉
 NT3 ノボボロネジー3号炉
 NT3 ノボボロネジー4号炉
 NT3 ノボボロネジー5号炉
 NT3 パクシュー1号炉
 NT3 パクシュー2号炉
 NT3 パクシュー3号炉
 NT3 パクシュー4号炉
 NT3 バラコポー1号炉
 NT3 バラコポー2号炉
 NT3 バラコポー3号炉
 NT3 バラコポー4号炉
 NT3 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 1号炉
 NT3 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) - 2号炉
 NT3 フラグアー1号炉
 NT3 ブラフトヴィツェー1号炉
 NT3 ボフニチェヴー1号炉
 NT3 ボフニチェヴー2号炉
 NT3 モホフチェー1号炉
 NT3 モホフチェー2号炉
 NT3 ロストフー1号炉
 NT3 ロストフー2号炉
 NT3 ロストフー3号炉
 NT3 ロビーサー1号炉
 NT3 ロビーサー2号炉
 NT3 ロブノー1号炉
 NT3 ロブノー2号炉
 NT3 ロブノー3号炉
 NT3 ロブノー4号炉
 NT3 ロブノー5号炉
 NT3 田湾ー1号炉
 NT3 田湾ー2号炉
 NT3 南ウクライナー1号炉
 NT3 南ウクライナー2号炉
 NT3 南ウクライナー3号炉
 NT2 ロビンソンー2号炉
 NT2 ワッツバーー1号炉
 NT2 ワッツバーー2号炉
 NT2 伊方1号機
 NT2 伊方2号機
 NT2 伊方3号機
 NT2 蔚珍 (ulchin) - 1号炉
 NT2 蔚珍 (ulchin) - 2号炉
 NT2 蔚珍 (ulchin) - 3号炉
 NT2 蔚珍 (ulchin) - 4号炉
 NT2 蔚珍ー5号炉
 NT2 蔚珍ー6号炉
 NT2 玄海原子力1号炉
 NT2 玄海原子力2号炉
 NT2 玄海原子力3号炉
 NT2 玄海原子力4号炉
 NT2 古里ー1号炉
 NT2 古里ー2号炉
 NT2 古里ー3号炉
 NT2 古里ー4号炉
 NT2 紅沿河ー1号炉
 NT2 紅沿河ー2号炉
 NT2 紅沿河ー3号炉
 NT2 紅沿河ー4号炉

NT2 高浜1号機
 NT2 高浜2号機
 NT2 高浜3号機
 NT2 高浜4号機
 NT2 新月城ー1号炉
 NT2 新古里ー1号炉
 NT2 新古里ー2号炉
 NT2 新古里ー3号炉
 NT2 秦山ー1号炉
 NT2 秦山ー2ー1号炉
 NT2 秦山ー2ー2号炉
 NT2 秦山ー2ー3号炉
 NT2 秦山ー2ー4号炉
 NT2 川内原子力1号機
 NT2 川内原子力2号機
 NT2 大垂湾ー1号炉
 NT2 大垂湾ー2号炉
 NT2 大飯1号機
 NT2 大飯2号機
 NT2 大飯3号機
 NT2 大飯4号機
 NT2 長江ー1号炉
 NT2 長江ー2号炉
 NT2 敦賀2号機
 NT2 寧徳ー1号炉
 NT2 寧徳ー2号炉
 NT2 寧徳ー3号炉
 NT2 寧徳ー4号炉
 NT2 馬鞍山ー1号炉
 NT2 馬鞍山ー2号炉
 NT2 泊1号機
 NT2 泊2号機
 NT2 泊3号機
 NT2 美浜1号機
 NT2 美浜2号機
 NT2 美浜3号機
 NT2 福清ー1号炉
 NT2 福清ー2号炉
 NT2 福清ー3号炉
 NT2 福清ー4号炉
 NT2 福清ー5号炉
 NT2 福清ー6号炉
 NT2 方家山ー1号炉
 NT2 方家山ー2号炉
 NT2 防城港ー1号炉
 NT2 防城港ー2号炉
 NT2 陽江ー1号炉
 NT2 陽江ー2号炉
 NT2 陽江ー3号炉
 NT2 陽江ー4号炉
 NT2 嶺澳ー1号炉
 NT2 嶺澳ー2号炉
 NT2 嶺澳ー3号炉
 NT2 嶺澳ー4号炉
 NT2 basfー1号炉
 NT2 basfー2号炉
 NT2 brー3号炉
 NT2 bw (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
 NT2 carem 25炉
 NT2 ce (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉
 NT2 efdrー50炉
 NT2 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
 NT2 mh-1a炉
 NT2 nep-1号炉
 NT2 nep-2号炉
 NT2 pmー2a炉
 NT2 pmー3a炉

NT2 pnp-pー1号炉
 NT2 slc原型炉
 NT2 selni炉
 NT2 smー1号炉
 NT2 smー1a号炉
 NT2 tvaー1号炉
 NT2 tvaー2号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉
 NT2 wupー3号炉
 NT2 wupー4号炉
 NT2 wupー5号炉
 NT2 wupー6号炉
 NT2 wyhlー1号炉
 NT2 wyhlー2号炉
 NT1 rー2号炉
 NT1 raー5号炉
 NT1 rakeー2号炉
 NT1 rgー1m号炉
 NT1 smー2号炉
 NT1 spertー1号炉
 NT1 spertー2号炉
 NT1 spertー3号炉
 NT1 srー1炉
 NT1 sroa炉
 NT1 tca (軽水臨界実験装置)
 NT1 tsrー2号炉
 NT1 twmr炉
 NT1 wnt r炉
 NT1 wtr炉
 NT1 wwr型炉
 NT2 ブダペスト訓練炉
 NT2 irtバグダッド炉
 NT2 irtー1リビア炉
 NT2 lvrー15炉
 NT2 wwrー2炉
 NT2 wwr-kーアルマトイ炉
 NT2 wwr-mーキエフ炉
 NT2 wwr-mーレーニングラード炉
 NT2 wwr-smーロッセンドルフ炉
 NT2 wwr-sーカイロ炉
 NT2 wwr-sータシケント炉
 NT2 wwr-sーブカレスト炉
 NT2 wwr-sーブダペスト炉
 NT2 wwr-sーブラハ炉
 NT2 wwr-sーモスクワ炉
 NT2 wwr-z炉
 NT1 zlf r炉

水源ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 BT1 ヒートポンプ
 RT 空調
 RT 室内暖房

水攻法

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-03-11
 圧力保持および二次回収の方法で、オイルを生産井に送り込むために、水を入力(噴射) 井戸を介して注入する。
 SF ポリマー攻法
 BT1 流体圧入法
 NT1 アルカリ攻法

RT 坑井刺激法

RT 石油

水再生

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1981-05-18

RT 公衆衛生

RT 水資源

RT 水質

RT 水質汚染防止

RT 美学

水産加工品

UF 魚粉

NT1 海産食品

RT 魚類

水産業

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1981-08-04

1981年8月まで、AQUACULTURE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

UF 魚卵ふ化場

UF 水産養殖

RT 水産業

RT 水産養殖

水産業

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26

BT1 産業

RT 水産業

水産養殖

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1975-11-12

USE 水産業

水産養殖

INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11

水棲生物を成育するまたは水生植物を栽培する。

UF 海洋生物養殖

UF 養殖

RT 魚類

RT 水産業

RT 廃熱利用

RT 養液栽培

水酸化アクチニウム

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1977-11-10

1996年11月から2007年11月まで、

ACTINIUM COMPOUNDS および

HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アクチニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 水酸化物

RT ギブス石

RT ノルドストランド石

RT ボーキサイト

水酸化アンチモン

BT1 アンチモン化合物

*BT1 水酸化物

水酸化アンモニウム

BT1 アンモニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 水酸化物

水酸化エルビウム

*BT1 エルビウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化カドミウム

BT1 カドミウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ガリウム

BT1 ガリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化カルシウム

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化クロム

*BT1 クロム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ゲルマニウム

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1978-04-06

1996年7月から2007年11月まで、

GERMANIUM COMPOUNDS および

HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 ゲルマニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化コバルト

*BT1 コバルト化合物

*BT1 水酸化物

水酸化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ジスプロシウム

*BT1 ジスプロシウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化スズ

BT1 スズ化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化セシウム

*BT1 セシウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化セリウム

*BT1 セリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化タリウム

1996-07-08

1996年6月から2007年11月まで、

THALLIUM COMPOUNDS および

HYDROXIDES がこの概念を表現するために使用された。

BT1 タリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化タンタル

*BT1 タンタル化合物

*BT1 水酸化物

水酸化チタン

*BT1 チタン化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ツリウム

2000-04-12

*BT1 ツリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化テルビウム

*BT1 テルビウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化テルル

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-06

BT1 テルル化合物

*BT1 水酸化物

水酸化トリウム

*BT1 トリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ナトリウム

UF クロロアルカリ産業

*BT1 ナトリウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ニオブ

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ニッケル

*BT1 ニッケル化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化バナジウム

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 水酸化物

水酸化ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化パラジウム

- INIS: 1996-07-08; ETDE: 1979-05-25*
1996年6月から2007年11月まで、*PALLADIUM COMPOUNDS* および *HYDROXIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 パラジウム化合物
 - *BT1 水酸化物

水酸化バリウム

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ビスマス

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化プラセオジウム

- *BT1 プラセオジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ホウ素

- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ルテニウム

- *BT1 ルテニウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化レニウム

- 1996-07-08*
1996年6月から2007年11月まで、*RHENIUM COMPOUNDS* および *HYDROXIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 レニウム化合物

- *BT1 水酸化物

水酸化ロジウム

- INIS: 1996-07-23; ETDE: 1975-11-26*
1996年7月から2007年11月まで、*RHODIUM COMPOUNDS* および *HYDROXIDES* がこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 ロジウム化合物
 - *BT1 水酸化物

水酸化亜鉛

- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化鉛

- BT1 鉛化合物
- *BT1 水酸化物

水酸化銀

- 2000-04-12*
*BT1 銀化合物
*BT1 水酸化物

水酸化酵素

- 2000-04-12*
1981年1月まで *ETDE* の有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシラーゼ

水酸化水素

- USE 水

水酸化鉄

- *BT1 水酸化物
- *BT1 鉄化合物

水酸化銅

- *BT1 水酸化物
- *BT1 銅化合物

水酸化白金

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24*
*BT1 水酸化物
*BT1 白金化合物

水酸化物

- 1997-06-19*
UF アルカリ (水酸化物)
UF 水酸基イオン
BT1 酸素化合物
BT1 水素化合物
NT1 アメリカニウム水酸化物
NT1 キュリウム水酸化物
NT1 ケイ素水酸化物
NT1 タングステン水酸化物
NT1 ネプツニウム水酸化物
NT1 プルトニウム水酸化物
NT1 プロトアクチニウム水酸化物
NT1 プロメチウム水酸化物
NT1 ヘリウム水酸化物
NT1 モリブデン水酸化物
NT1 ルテチウム水酸化物
NT1 水酸化アクチニウム
NT1 水酸化アルミニウム
NT1 水酸化アンチモン
NT1 水酸化アンモニウム
NT1 水酸化イッテルビウム
NT1 水酸化イットリウム
NT1 水酸化インジウム
NT1 水酸化ウラン
NT1 水酸化エルビウム
NT1 水酸化カドミウム

- NT1 水酸化ガドリニウム
- NT1 水酸化カリウム
- NT1 水酸化ガリウム
- NT1 水酸化カルシウム
- NT1 水酸化クロム
- NT1 水酸化ゲルマニウム
- NT1 水酸化コバルト
- NT1 水酸化サマリウム
- NT1 水酸化ジスプロシウム
- NT1 水酸化ジルコニウム
- NT1 水酸化スカンジウム
- NT1 水酸化スズ
- NT1 水酸化ストロンチウム
- NT1 水酸化セシウム
- NT1 水酸化セリウム
- NT1 水酸化タリウム
- NT1 水酸化タンタル
- NT1 水酸化チタン
- NT1 水酸化ツリウム
- NT1 水酸化テルビウム
- NT1 水酸化テルル
- NT1 水酸化トリウム
- NT1 水酸化ナトリウム
- NT1 水酸化ニオブ
- NT1 水酸化ニッケル
- NT1 水酸化ネオジウム
- NT1 水酸化バナジウム
- NT1 水酸化ハフニウム
- NT1 水酸化パラジウム
- NT1 水酸化バリウム
- NT1 水酸化ビスマス
- NT1 水酸化プラセオジウム
- NT1 水酸化ベリリウム
- NT1 水酸化ホウ素
- NT1 水酸化ホルミウム
- NT1 水酸化マグネシウム
- NT1 水酸化マンガン
- NT1 水酸化ユウロピウム
- NT1 水酸化ランタン
- NT1 水酸化リチウム
- NT1 水酸化ルテニウム
- NT1 水酸化ルビジウム
- NT1 水酸化レニウム
- NT1 水酸化ロジウム
- NT1 水酸化亜鉛
- NT1 水酸化鉛
- NT1 水酸化銀
- NT1 水酸化鉄
- NT1 水酸化銅
- NT1 水酸化白金
- RT ドーソン石
- RT ヒドロキシル化
- RT ヒドロキシル基
- RT 塩基
- RT 水酸化物減速

水酸化物減速

- BT1 減速材
- RT 水酸化物

水酸基イオン

- USE 陰イオン
- USE 水酸化物

水資源

1992-08-18

1983年1月まで、WATERとRESERVESがこの概念を表現するために使用された。その後1992年8月まで、WATERとRESOURCESの組み合わせがこの概念を表現するために使用された。

BT1 資源
RT 給水
RT 水
RT 水井戸
RT 水再生
RT 水政策
RT 水利権
RT 水利用
RT 地下水
RT 地表水
RT 貯水池
RT 用水量

水資源開発部

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国水資源開発部

水質

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1975-10-28

BT1 環境基準
RT 気泡病
RT 水再生
RT 水質汚染
RT 水質汚濁防止法
RT 水処理

水質汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATIONを用いよ。

UF 熱汚染 (水)
BT1 汚染
RT プイ
RT プルーム
RT ポイント汚染物質源
RT 遠距離輸送
RT 汚損
RT 環境効果
RT 環境暴露
RT 酸性鉱山排水
RT 水質
RT 水質汚染モニター
RT 水質汚染制御
RT 水質汚染防止
RT 水質汚濁防止法
RT 水利用
RT 定常汚染物質源
RT 廃水
RT 微粒
RT 富栄養化
RT 油溶性ガス

水質汚染モニター

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-01-23

UF モニター (水質汚染)
*BT1 モニター
RT モニタリング
RT 液体廃棄物
RT 化学流出物
RT 水質汚染

水質汚染制御

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1977-03-04

発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。

*BT1 汚染制御
RT 堰付き油回収システム
RT 回転ディスク除去方式
RT 吸着剤回収系
RT 自然減衰
RT 浄水場
RT 水質汚染
RT 水利用
RT 油汚染閉じ込め

水質汚染防止

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07

発生源での汚染物質の形成防止。

SF 重要な悪化防止
SF p s d (顕著な環境悪化防止)
BT1 汚染防止
RT グランドカバー
RT 水再生
RT 水質汚染

水質汚濁防止法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10

1980年4月まで、FEDERAL WATER

POLLUTION CONTROL ACTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

1980年4月から1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

1991年12月から1993年8月まで、US CLEAN WATER ACTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF 米国水質汚染防止法
UF 米国水質浄化法
UF 連邦水質汚染防止法 (f w p c a)
UF f w p c a (連邦水質汚染防止法)
*BT1 汚染防止法
RT 汚染規制
RT 環境
RT 環境政策
RT 水質
RT 水質汚染

水車

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

UF 水揚げ車
BT1 車輪
RT 水力タービン
RT 水力発電所

水需要

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-09

USE 用水量

水処理

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-07-07

NT1 水蒸気ストリッピング
RT バイオリアクター
RT 飲料水
RT 浄水場
RT 水質
RT 脱気装置
RT 廃水
RT 油溶性ガス

水晶体

UF レンズ (水晶)

*BT1 眼

RT 白内障

水蒸気

UF 水蒸気冷却材
NT1 天然蒸気
RT トータルフローシステム
RT フラッシュ加熱
RT フラッシュ式水蒸気システム
RT フラッシング
RT ボッシュプロセス
RT モリエー線図
RT ランキンサイクルエンジン
RT 過熱
RT 蒸気システム
RT 蒸気管
RT 水
RT 水蒸気
RT 水蒸気・鉄プロセス
RT 水蒸気重量率
RT 水蒸気発生
RT 水蒸気発生器
RT 地域暖房
RT 冷却材

水蒸気

*BT1 蒸気
RT 湿度
RT 蒸散
RT 水蒸気
RT 霧

水蒸気ストリッピング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10

BT1 水処理
*BT1 廃棄物処理
RT 廃水

水蒸気マフラ

1992-07-20

蒸気漏れの雑音を低減。

RT 雑音
RT 蒸気管

水蒸気・鉄プロセス

2000-04-12

水素製造のための多重鋼鉄製円筒型レトリにおける反応。

BT1 化学反応
RT 水蒸気
RT 水素生成
RT 鉄

水蒸気改質プロセス

1999-01-29

UF ゼーガス法
*BT1 改質プロセス
RT ガスリサイクル水素化プロセス
RT 水素生成

水蒸気凝縮器

UF 凝縮器 (水蒸気)
BT1 蒸気凝縮器
NT1 アイスコンデンサ
NT1 非常用復水器
RT 気水分離器
RT 原子炉冷却系
RT 伝熱
RT 熱交換器
RT 膜状凝縮

水蒸気重量率

- RT 水蒸気
- RT 熱力学

水蒸気爆砕プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
USE 自動加水分解

水蒸気発生

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1975-10-01
NT1 コージェネレーション (cogeneration)
)
RT 水蒸気
RT 水蒸気発生器
RT 廃棄物固形燃料発電所

水蒸気発生プラント

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1981-06-13
RT トータルエネルギーシステム
RT 集中暖房プラント
RT 地域暖房

水蒸気発生器

- UF 発生器 (水蒸気)
- *BT1 蒸気発生器
- RT エコノマイザー
- RT ボイラー燃料
- RT 過熱器
- RT 給水
- RT 原子炉冷却系
- RT 蒸気発生器伝熱管破損事故
- RT 水蒸気
- RT 水蒸気発生
- RT 水冷壁焼却炉
- RT 多重蒸気発生器伝熱管破損事故
- RT 伝熱
- RT 熱交換器
- RT 沸騰

水蒸気噴射

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1976-03-11
BT1 流体圧入法
RT サーマルリカバリー
RT 坑井刺激法

水蒸気冷却材

- USE 水蒸気

水浸潤

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-05-24
USE 水浸入

水浸入

INIS: 1985-10-23; ETDE: 1978-10-23
地層、地下空間などへの水または水溶液の侵入。
UF 貫入 (水)
UF 侵入 (水)
UF 浸透 (岩石)
UF 浸透 (水)
UF 水の浸入
UF 水浸潤
SF 侵入
RT 空洞
RT 鉱山
RT 鉱山排水
RT 水
RT 水文学
RT 帯水層
RT 炭層
RT 地下水
RT 地質構造

- RT 貯留岩
- RT 天然ガス井
- RT 油井

水性ガス

2000-04-12
立方フィート当たり約300BTU。
*BT1 中熱量ガス
RT 増熱水性ガス

水性ガスプロセス

2000-04-12
余剰蒸気とともに、水性ガスは、触媒上で渡される処理。
BT1 化学反応
RT 水素生成

水性溶液

- USE 水溶液

水政策

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1981-08-04
*BT1 環境政策
RT 水資源

水星

- BT1 惑星

水生生物

1997-06-17
水界生態系の不特定の生物相特性。
UF アカウキクサ
UF マナティ属
NT1 クジラ目
NT1 コケムシ動物門
NT1 プランクトン
NT2 魚プランクトン
NT2 植物プランクトン
NT2 動物プランクトン
NT1 ホテイアオイ
NT1 海藻
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT1 魚類
NT2 ウナギ
NT2 そ河魚
NT3 サケ
NT3 シマスズギ
NT2 タラ
NT2 ツノガレイ
NT2 ファットヘッドミノー
NT2 マグロ
NT2 マス
NT2 金魚
NT1 甲殻類
NT2 カイアシ目
NT2 さいきやく綱 (鰓脚綱)
NT3 アルテミア属
NT3 ミジンコ属
NT2 十脚目
NT3 カニ
NT3 クルマエビ
NT3 ロブスター
NT3 小エビ
NT1 底生生物
NT2 キョク皮動物門 (棘皮動物門)
NT3 ウニ
NT1 軟体動物門
NT2 カキ
NT2 カタツムリ
NT2 ムラサキイガイ
NT2 二枚貝

- NT1 鱈脚類
- NT1 付着生物
- NT1 両生類
- NT2 カエル
- NT2 サンショウウオウ (salamanders)
- NT3 ヨーロッパイモリ (triturus)
- NT2 ヒキガエル
- NT1 輪虫綱
- RT カゲロウ目
- RT カワウソ
- RT 植物
- RT 水界生態系
- RT 藻類
- RT 動物

水切り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE 水分除去

水素

- *BT1 非金属元素
- RT バルマー線
- RT ライマン線
- RT 水素ベース経済
- RT 水素メーター
- RT 水素化
- RT 水素吸蔵
- RT 水素生成
- RT 水素脆化
- RT 水素燃料
- RT 脱水酸化物化
- RT 低温液体
- RT h 1 領域

水素 1

- UF プロチウム
- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 水素同位体
- RT 水素重水素化

水素 1 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

水素 1 マイナスビーム

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
UF 水素負イオンビーム
*BT1 イオンビーム

水素 2

- USE 重水素

水素 3

- USE トリチウム

水素 4

- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 水素同位体

水素 5

- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 水素同位体

水素 6

- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 水素同位体

水素 7

- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 水素同位体

水素イオン

- *BT1 イオン
- NT1 水素イオン1 プラス
- NT1 水素イオン1 マイナス
- NT1 水素イオン2 プラス
- NT1 水素イオン3 プラス

水素イオン1 プラス

正の単原子水素イオン。

- UF 陽子・原子衝突
- UF 陽子・分子衝突
- *BT1 水素イオン
- *BT1 陽イオン
- RT オキソニウムイオン
- RT 陽子
- RT h 2 領域

水素イオン1 マイナス

負の単原子水素イオン。

- *BT1 陰イオン
- *BT1 水素イオン

水素イオン2 プラス

正の単独二原子水素イオン。

- *BT1 水素イオン
- *BT1 分子イオン
- *BT1 陽イオン

水素イオン3 プラス

正の単独三原子水素イオン。

- *BT1 水素イオン
- *BT1 分子イオン
- *BT1 陽イオン

水素ベース経済

2000-04-12

エネルギー貯蔵・流通・利用のための水素に基づくエネルギー産業。

- RT 産業
- RT 水素
- RT 水素吸蔵

水素メーター

1977-10-17

- *BT1 メーター
- RT 化学分析
- RT 水素

水素移動

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23

- UF 水素供与体反応
- RT 化学反応
- RT 荷電交換
- RT 光化学反応
- RT 同位体交換

水素化

- BT1 化学反応
- NT1 ガルフ hds 法
- RT クリーンコーク法
- RT フィッシャー・トロプシュ合成
- RT 重水素化
- RT 迅速水素化熱分解プロセス
- RT 脱水素化
- RT c s - r プロセス
- RT l c - 製錬

水素化

- BT1 化学反応
- RT 水素
- RT 水素化物
- RT 水素脆化
- RT 脱水酸化物化

水素化アクチニウム

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、ACTINIUM COMPOUNDS および HYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 アクチニウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化アンチモン

- BT1 アンチモン化合物
- *BT1 水素化物

水素化イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化イリジウム

1979-11-02

- *BT1 イリジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ウラン

- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 水素化物

水素化エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化キセノン

1996-07-15

1996年6月から2007年11月まで、XENON COMPOUNDS およびHYDRIDES がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 キセノン化合物
- *BT1 水素化物

水素化クロム

1978-07-03

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ケイ素

USE シラン

水素化ゲルマニウム

- UF ゲルマン
- BT1 ゲルマニウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 水素化物

水素化サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 水素化物

RT 水素化物減速

水素化スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 水素化物

水素化ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化セレン

- UF セレン化水素
- BT1 セレン化合物
- *BT1 水素化物

水素化タリウム

INIS: 1981-06-19; ETDE: 1980-08-12

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化タングステン

1977-01-26

- *BT1 タングステン化合物
- *BT1 水素化物

水素化タンタル

- *BT1 タンタル化合物
- *BT1 水素化物

水素化チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 水素化物

水素化テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化テルル

- INIS: 1977-06-14; ETDE: 1977-01-10
- BT1 テルル化合物
- *BT1 水素化物

水素化ナトリウム

- *BT1 ナトリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ニオブ

- *BT1 ニオブ化合物
- *BT1 水素化物

水素化ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 水素化物

水素化ネオジウム

- *BT1 ネオジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ネオン

- *BT1 ネオン化合物
- *BT1 水素化物

水素化バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化パラジウム

- *BT1 パラジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化バリウム

- *BT1 バリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ビスマス

- 1996-07-16
- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 水素化物

水素化ヒ素

- BT1 ヒ素化合物
- *BT1 水素化物

水素化プラセオジウム

- *BT1 プラセオジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化プルトニウム

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ヘリウム

- *BT1 ヘリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ホウ素

- 1996-08-05
- 1996年7月まで、BORANESがこの概念を表現するために使用された。
- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 水素化物

水素化ほう素ウラン

- 1999-03-08
- *BT1 ウラン化合物
- *BT1 ボロハイドライド

水素化マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化マンガン

- INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-04-19
- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 水素化物

水素化ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 水素化物

水素化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 水素化物
- NT1 三重水素化リチウム
- NT1 重水素化リチウム

水素化リン

- BT1 リン化合物
- *BT1 水素化物
- RT リン化水素

水素化ルビジウム

- *BT1 ルビジウム化合物
- *BT1 水素化物

水素化亜鉛

- 1976-11-08
- BT1 亜鉛化合物
- *BT1 水素化物

水素化鉛

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
- BT1 鉛化合物
- *BT1 水素化物

水素化乾留評価法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10
- RT オイルシェール
- RT シェール油

水素化銀

- 1979-09-18
- *BT1 銀化合物
- *BT1 水素化物

水素化合物

- NT1 ケイ酸水素
- NT1 シアン化水素
- NT1 トリチウム化合物
- NT2 三重水素化
- NT3 ヘリウム三重水素化
- NT3 三重水素化リチウム
- NT3 重水素三重水素化

- NT3 水素三重水素化
- NT2 酸化トリチウム
- NT1 ハロゲン化水素
- NT2 フッ化水素
- NT2 ヨウ化水素
- NT2 塩化水素
- NT2 臭化水素
- NT1 ボロハイドライド
- NT2 水素化ほう素ウラン
- NT1 リン酸水素
- NT1 過酸化水素
- NT1 重水素化合物
- NT2 重水
- NT2 重水素化物
- NT3 重水素化リチウム
- NT3 水素重水素化
- NT2 重水素三重水素化
- NT1 硝酸水素
- NT1 水
- NT2 飲料水
- NT2 雨水
- NT3 林内雨
- NT2 海水
- NT2 給水
- NT2 酸化トリチウム
- NT2 重水
- NT2 淡水
- NT2 地下水
- NT3 間隙水
- NT3 岩漿水
- NT2 熱水
- NT2 廃水
- NT3 シェールタール水
- NT1 水酸化物
- NT2 アメリカシウム水酸化物
- NT2 キュリウム水酸化物
- NT2 ケイ素水酸化物
- NT2 タングステン水酸化物
- NT2 ネプツニウム水酸化物
- NT2 プルトニウム水酸化物
- NT2 プロトアクチニウム水酸化物
- NT2 プロメチウム水酸化物
- NT2 ヘリウム水酸化物
- NT2 モリブデン水酸化物
- NT2 ルテチウム水酸化物
- NT2 水酸化アクチニウム
- NT2 水酸化アルミニウム
- NT2 水酸化アンチモン
- NT2 水酸化アンモニウム
- NT2 水酸化イッテルビウム
- NT2 水酸化イットリウム
- NT2 水酸化インジウム
- NT2 水酸化ウラン
- NT2 水酸化エルビウム
- NT2 水酸化カドミウム
- NT2 水酸化ガドリニウム
- NT2 水酸化カリウム
- NT2 水酸化ガリウム
- NT2 水酸化カルシウム
- NT2 水酸化クロム
- NT2 水酸化ゲルマニウム
- NT2 水酸化コバルト
- NT2 水酸化サマリウム
- NT2 水酸化ジスプロシウム
- NT2 水酸化ジルコニウム
- NT2 水酸化スカンジウム
- NT2 水酸化スズ
- NT2 水酸化ストロンチウム
- NT2 水酸化セシウム
- NT2 水酸化セリウム

NT2 水酸化タリウム
 NT2 水酸化タンタル
 NT2 水酸化チタン
 NT2 水酸化ツリウム
 NT2 水酸化テルビウム
 NT2 水酸化テルル
 NT2 水酸化トリウム
 NT2 水酸化ナトリウム
 NT2 水酸化ニオブ
 NT2 水酸化ニッケル
 NT2 水酸化ネオジム
 NT2 水酸化バナジウム
 NT2 水酸化ハフニウム
 NT2 水酸化パラジウム
 NT2 水酸化バリウム
 NT2 水酸化ビスマス
 NT2 水酸化プラセオジム
 NT2 水酸化ベリリウム
 NT2 水酸化ホウ素
 NT2 水酸化ホルミウム
 NT2 水酸化マグネシウム
 NT2 水酸化マンガン
 NT2 水酸化ユウロピウム
 NT2 水酸化ランタン
 NT2 水酸化リチウム
 NT2 水酸化ルテニウム
 NT2 水酸化ルビジウム
 NT2 水酸化レニウム
 NT2 水酸化ロジウム
 NT2 水酸化亜鉛
 NT2 水酸化鉛
 NT2 水酸化銀
 NT2 水酸化鉄
 NT2 水酸化銅
 NT2 水酸化白金
 NT1 水素化物
 NT2 アメリカシウム水素化物
 NT2 アルゴン水素化物
 NT2 キュリウム水素化物
 NT2 クリプトン水素化物
 NT2 シラン
 NT2 ツリウム水素化物
 NT2 テクネチウム水素化物
 NT2 トリウム水素化物
 NT2 ネプツニウム水素化物
 NT2 パークリウム水素化物
 NT2 プロトアクチニウム水素化物
 NT2 ボラン
 NT2 ホルミウム水素化物
 NT2 モリブデン水素化物
 NT2 ルテチウム水素化物
 NT2 ルテニウム水素化物
 NT2 レニウム水素化物
 NT2 ロジウム水素化物
 NT2 金水素化物
 NT2 水素化アクチニウム
 NT2 水素化アルミニウム
 NT2 水素化アンチモン
 NT2 水素化イッテルビウム
 NT2 水素化イットリウム
 NT2 水素化イリジウム
 NT2 水素化インジウム
 NT2 水素化ウラン
 NT2 水素化エルビウム
 NT2 水素化ガドリニウム
 NT2 水素化カリウム
 NT2 水素化カルシウム
 NT2 水素化キセノン
 NT2 水素化クロム
 NT2 水素化ゲルマニウム

NT2 水素化コバルト
 NT2 水素化サマリウム
 NT2 水素化ジスプロシウム
 NT2 水素化ジルコニウム
 NT2 水素化スカンジウム
 NT2 水素化スズ
 NT2 水素化ストロンチウム
 NT2 水素化セシウム
 NT2 水素化セリウム
 NT2 水素化セレン
 NT2 水素化タリウム
 NT2 水素化タングステン
 NT2 水素化タンタル
 NT2 水素化チタン
 NT2 水素化テルビウム
 NT2 水素化テルル
 NT2 水素化ナトリウム
 NT2 水素化ニオブ
 NT2 水素化ニッケル
 NT2 水素化ネオジム
 NT2 水素化ネオン
 NT2 水素化バナジウム
 NT2 水素化ハフニウム
 NT2 水素化パラジウム
 NT2 水素化バリウム
 NT2 水素化ビスマス
 NT2 水素化ヒ素
 NT2 水素化プラセオジム
 NT2 水素化プルトニウム
 NT2 水素化ヘリウム
 NT2 水素化ベリリウム
 NT2 水素化ホウ素
 NT2 水素化マグネシウム
 NT2 水素化マンガン
 NT2 水素化ユウロピウム
 NT2 水素化ランタン
 NT2 水素化リチウム
 NT3 三重水素化リチウム
 NT3 重水素化リチウム
 NT2 水素化リン
 NT2 水素化ルビジウム
 NT2 水素化亜鉛
 NT2 水素化鉛
 NT2 水素化銀
 NT2 水素化水銀
 NT2 水素化窒素
 NT3 アンモニア
 NT2 水素化鉄
 NT2 水素化銅
 NT2 白金水素化物
 NT1 無機酸
 NT2 アジ化水素酸
 NT2 クロム酸
 NT2 ケイ酸
 NT2 シアン化水素酸
 NT2 スルファミン酸
 NT2 タングストリン酸
 NT2 テルル酸
 NT2 フッ化水素酸
 NT2 フルオロホウ酸
 NT2 プレンステッド酸
 NT2 ホウ酸
 NT2 モリブデン酸
 NT2 モリブドリン酸
 NT2 ヨウ化水素酸
 NT2 ヨウ素酸
 NT2 リン酸
 NT2 ルイス酸
 NT2 亜リン酸
 NT2 亜塩素酸

NT2 亜硝酸
 NT2 亜硫酸
 NT2 塩酸
 NT2 塩素酸
 NT2 過ヨウ素酸
 NT2 過塩素酸
 NT2 次亜フッ素酸
 NT2 次亜ヨウ素酸
 NT2 次亜リン酸
 NT2 次亜塩素酸
 NT2 臭化水素酸
 NT2 臭素酸
 NT2 硝酸
 NT2 炭酸
 NT2 硫酸
 NT1 硫化水素
 NT1 硫酸水素塩

水素化水銀

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24

BT1 水銀化合物

*BT1 水素化物

水素化窒素

*BT1 水素化物

BT1 窒素化合物

NT1 アンモニア

水素化鉄

*BT1 水素化物

*BT1 鉄化合物

水素化銅

*BT1 水素化物

*BT1 銅化合物

水素化物

1997-06-17

BT1 水素化合物

NT1 アメリカシウム水素化物

NT1 アルゴン水素化物

NT1 キュリウム水素化物

NT1 クリプトン水素化物

NT1 シラン

NT1 ツリウム水素化物

NT1 テクネチウム水素化物

NT1 トリウム水素化物

NT1 ネプツニウム水素化物

NT1 パークリウム水素化物

NT1 プロトアクチニウム水素化物

NT1 ボラン

NT1 ホルミウム水素化物

NT1 モリブデン水素化物

NT1 ルテチウム水素化物

NT1 ルテニウム水素化物

NT1 レニウム水素化物

NT1 ロジウム水素化物

NT1 金水素化物

NT1 水素化アクチニウム

NT1 水素化アルミニウム

NT1 水素化アンチモン

NT1 水素化イッテルビウム

NT1 水素化イットリウム

NT1 水素化イリジウム

NT1 水素化インジウム

NT1 水素化ウラン

NT1 水素化エルビウム

NT1 水素化ガドリニウム

NT1 水素化カリウム

NT1 水素化カルシウム

NT1 水素化キセノン

- NT1 水素化クロム
- NT1 水素化ゲルマニウム
- NT1 水素化コバルト
- NT1 水素化サマリウム
- NT1 水素化ジスプロシウム
- NT1 水素化ジルコニウム
- NT1 水素化スカンジウム
- NT1 水素化スズ
- NT1 水素化ストロンチウム
- NT1 水素化セシウム
- NT1 水素化セリウム
- NT1 水素化セレン
- NT1 水素化タリウム
- NT1 水素化タングステン
- NT1 水素化タンタル
- NT1 水素化チタン
- NT1 水素化テルビウム
- NT1 水素化テルル
- NT1 水素化ナトリウム
- NT1 水素化ニオブ
- NT1 水素化ニッケル
- NT1 水素化ネオジウム
- NT1 水素化ネオン
- NT1 水素化バナジウム
- NT1 水素化ハフニウム
- NT1 水素化パラジウム
- NT1 水素化バリウム
- NT1 水素化ビスマス
- NT1 水素化ヒ素
- NT1 水素化ブラセオジウム
- NT1 水素化ブルトニウム
- NT1 水素化ヘリウム
- NT1 水素化ベリリウム
- NT1 水素化ホウ素
- NT1 水素化マグネシウム
- NT1 水素化マンガン
- NT1 水素化ユウロピウム
- NT1 水素化ランタン
- NT1 水素化リチウム
 - NT2 三重水素化リチウム
 - NT2 重水素化リチウム
- NT1 水素化リン
- NT1 水素化ルビジウム
- NT1 水素化亜鉛
- NT1 水素化鉛
- NT1 水素化銀
- NT1 水素化水銀
- NT1 水素化窒素
 - NT2 アンモニア
- NT1 水素化鉄
- NT1 水素化銅
- NT1 白金水素化物
- RT 水素化
- RT 水素化物減速
- RT 水素吸蔵
- RT 水素添加合金

水素化物減速

- BT1 減速材
- RT トパーズ炉
- RT 水素化ジルコニウム
- RT 水素化物
- RT 水素化物減速炉
- RT s z r 型炉

水素化物減速炉

- BT1 原子炉
- NT1 トパーズ炉
- NT1 トリガ型原子炉
 - NT2 カルティニー p p n y 炉

- NT2 ガルフトリガマーク iii 型炉
- NT2 コーネルトリガマーク ii 型炉
- NT2 コロラドトリガマーク iii 型炉
- NT2 ダウ・トリガマーク i 型炉
- NT2 トリガ型テキサス炉
- NT2 トリガ型ブラジル炉
- NT2 トリガ型ベテラン炉
- NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉
- NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉
- NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉
- NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉
- NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉
- NT2 トリガー 1 型ミシガン炉
- NT2 トリガー 2 型イリノイ炉
- NT2 トリガー 2 型ウィーン炉
- NT2 トリガー 2 型カンザス炉
- NT2 トリガー 2 型ソウル炉
- NT2 トリガー 2 型ドラト炉
- NT2 トリガー 2 型パヴィア炉
- NT2 トリガー 2 型バングラデシュ炉
- NT2 トリガー 2 型バンドン炉
- NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉
- NT2 トリガー 2 型マインツ炉
- NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉
- NT2 トリガー 2 型ローマ炉
- NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉
- NT2 トリガー 2 型立教大学炉
- NT2 トリガー 2 型炉
- NT2 トリガー 3 型サラサール炉
- NT2 トリガー 3 型ソウル炉
- NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉
- NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉
- NT2 トリコ炉
- NT2 a f r r i 炉
- NT2 a t p r 炉
- NT2 f i r - 1 号炉
- NT2 f r f - 2 号炉
- NT2 f r n 炉
- NT2 l o p r a 炉
- NT2 n s c r 炉
- NT2 o s t r 炉
- NT2 p r p r 炉
- NT2 p s t r 炉
- NT2 r t p 炉
- NT2 u c b r r 炉
- NT2 u w n r 炉
- NT2 w s u r 炉
- NT1 a c p r (円形炉心パルス) 炉
- NT1 a n e x 炉
- NT1 n s r r (原子炉安全性研究) 炉
- NT1 s t i r 炉
- NT1 s z r 型炉
 - NT2 k n k (カールスルーエ) 炉
 - NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
- NT1 x m a - 1 号炉
- RT 水素化物減速

水素化分解

- 2000-05-08
- *BT1 クラッキング
- RT 触媒クラッキング
- RT 熱クラッキング

水素吸蔵

- 1992-02-18
- BT1 貯蔵
- RT エネルギー蓄積
- RT タンク
- RT 化学吸着

- RT 水素
- RT 水素ベース経済
- RT 水素化物
- RT 低温学

水素供与体反応

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-10-23
- USE 水素移動

水素検層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
- SEE 中性子・ガンマ検層
- SEE 中性子・中性子検層
- SEE 中性子検層

水素三重水素化

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-02-19
- UF トリチウム水素化物
- *BT1 三重水素化

水素重水素化

- 1976-03-02
- UF 重水素水素化物
- *BT1 重水素化物
- RT 重水素
- RT 水素 1

水素生産率

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
- USE 格子間水素発生

水素生成

- 1994-10-13
- 工業用水素製造に限定。INTERSTITIAL HYDROGEN PRODUCTION をも見よ。
- 1994 年 10 月まで、HYDROGEN および PRODUCTION がこの概念を表現するために使用された。
- UF 生成 (水素)
- RT バイオ光分解
- RT ボッシュプロセス
- RT 改質プロセス
- RT 光電気分解
- RT 自己熱改質プロセス
- RT 水蒸気・鉄プロセス
- RT 水蒸気改質プロセス
- RT 水性ガスプロセス
- RT 水素
- RT 水素発生装置
- RT 熱化学法
- RT 部分酸化プロセス

水素脆化

- INIS: 1992-06-17; ETDE: 1980-06-06
- 金属格子中に水素取り込みに起因する、金属の破壊強度の低下。
- BT1 脆化
- RT 格子間水素発生
- RT 水素
- RT 水素化
- RT 脆性
- RT 破壊特性

水素添加合金

- RT 水素化物

水素電池

- 1976-07-30
- *BT1 燃料電池

水素同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体

- NT1 トリチウム
- NT1 重水素
- NT1 水素 1
- NT1 水素 4
- NT1 水素 5
- NT1 水素 6
- NT1 水素 7

水素燃焼

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23

天体物理分野のプロセスに限定。

- UF 陽子・陽子サイクル
- UF *p p* チェーン
- BT1 星の燃焼
- RT 元素の合成
- RT 恒星モデル
- RT 恒星進化
- RT 主系列星

水素燃料

1992-07-10

- *BT1 合成燃料
- RT ジェットエンジン燃料
- RT 自動車用燃料
- RT 水素
- RT 軟氷

水素発生

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1983-04-28

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 格子間水素発生

水素発生装置

2000-01-04

少量の水素を連続的に製造するための装置。

- BT1 ガス発生装置
- RT 水素生成

水素負イオンビーム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

- USE 水素1マイナスビーム

水素複合物

- BT1 複合体

水素冷却炉

- *BT1 ガス冷却炉

- NT1 キウイ号炉

- NT2 キウイ-t n t 炉

- NT1 パイボスー1 a 炉

- NT1 パイボスー1 b 炉

- NT1 パイボスー2 a 炉

- NT1 ピーウィー1号炉

- NT1 ピーウィー2号炉

- NT1 ピーウィー3号炉

- NT1 ピーウィー4号炉

- NT1 ローバー炉

- NT1 *n e r v a* (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

- NT1 *n r x - a 2* 炉

- NT1 *n r x - a 3* 炉

- NT1 *n r x - a 4 - e s t* 炉

- NT1 *n r x - a 5* 炉

- NT1 *n r x - a 6* 炉

- NT1 *x e* ブライム炉

- RT 宇宙船推進用原子炉

- RT *n r x - a 7* 炉

- RT *x e - 2* 号炉

水槽 (冷却)

1992-06-05

- USE 冷却水槽

水草帯

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-07-07

過渡的な湿地帯。河口や沿岸水域で少なくとも一定時間冠水し、水生および草のような植物が特徴。

- *BT1 湿地帯
- RT ガマ
- RT スワンプ
- RT 地表水

水中音響航法および測距装置

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-11-02

- USE ソナー

水中音速計

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19

- UF 速度計
- BT1 測定器
- RT 加速度計
- RT 速度

水中施設

INIS: 1999-03-12; ETDE: 1977-03-08

- UF 施設 (水中)
- RT マニピュレータ
- RT 沖合作業
- RT 水中操作
- RT 潜水作業
- RT *d u m a n d* (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

水中操作

INIS: 1992-10-20; ETDE: 1977-03-08

- NT1 潜水作業
- RT マニピュレータ
- RT 沖合作業
- RT 水中施設
- RT 水面下、水中

水中爆発

- UF ソードフィッシュ実験
- BT1 爆発
- RT クロスロード作戦
- RT ドミニク作戦
- RT 核爆発
- RT 原子力掘削
- RT 地下爆発

水中浮遊微粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 2002-05-24

- USE 微粒

水中浮遊粒子

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08

- USE 微粒

水頭症

- USE 奇形

水道事業

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1981-01-27

- BT1 公共事業
- RT 給水

水道蛇口

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- UF 蛇口 (水道)
- *BT1 弁
- RT 管取付け部品
- RT 錘線測量

水熱合成

INIS: 1999-03-09; ETDE: 1975-12-16

高温下で水の存在下での鉱物合成。

- BT1 合成

水分計

1976年10月から1997年3月まで、

TENSIOMETERS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 中性子水分計
- SF 張力計
- BT1 測定器
- RT 湿気
- RT 湿度
- RT 湿度計
- RT 中性子プローブ
- RT 放射分析ゲージ

水分除去

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-11-28

1991年8月まで、DEHYDRATION がこの概念を表現するために使用された。

- UF 水切り
- BT1 除去
- RT 選炭
- RT 脱水
- RT 脱水設備

水分分離器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

- USE 蒸気分離器

水文学

- RT 圧縮率変化
- RT 湖
- RT 洪水
- RT 水浸入
- RT 川
- RT 泉
- RT 帯水層
- RT 地下水
- RT 地下水面
- RT 地表水
- RT 透水係数
- RT 排水
- RT 立地特性調査
- RT 流体圧入法

水平企業結合

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1979-04-12

- UF 経営水平集約
- UF 経営水平多様化
- RT 競争
- RT 産業
- RT 石油産業

水平軸風力タービン

INIS: 1992-09-24; ETDE: 1985-08-22

- *BT1 風力タービン
- RT チップペーン付ローター
- RT 渦増幅型風力タービン
- RT 拡散増幅型風力タービン

水平層採掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

- *BT1 坑内採掘
- RT 石炭鉱業

水飽和率

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-01-28

貯留水による貯留細孔構造の充填度。

- BT1 飽和

- RT ガス飽和率
- RT 貯留岩
- RT 油飽和率

水面下、水中

- BT1 準位
- RT 水中操作
- RT d u m a n d (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

水面効果翼船

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
- USE エアクッション艇

水面波

- INIS: 1992-09-08; ETDE: 1976-08-04
- BT1 重力波
- NT1 津波
- RT ハリケーン
- RT 海
- RT 空気・水相互作用
- RT 水流
- RT 潮汐
- RT 内部波
- RT 波力
- RT 波力
- RT 波浪発電機
- RT 嵐

水揚げ車

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
- USE 水車

水溶液

- UF 水性溶液
- *BT1 溶液
- RT 水

水利権

- INIS: 1992-08-18; ETDE: 1976-03-22
- 水を使用する権利。
- RT 財産権
- RT 水
- RT 水資源
- RT 法的側面

水利用

- INIS: 1984-02-22; ETDE: 1983-07-20
- RT 灌溉
- RT 環境
- RT 周辺地域
- RT 水資源
- RT 水質汚染
- RT 水質汚染制御
- RT 地域分析
- RT 貯水池
- RT 土地利用
- RT 用水量

水理学

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- NT1 熱水力
- RT サージ
- RT 気体力学
- RT 固体流動
- RT 水圧管
- RT 水撃作用
- RT 水力タービン
- RT 水力学
- RT 水力輸送
- RT 摩擦因子
- RT 油圧アキュムレータ

- RT 油圧機器
- RT 油圧制御装置
- RT 流体流動
- RT 流量

水流

- INIS: 1981-11-26; ETDE: 1977-04-12
- 一定の法則に従った経路に沿った水の移動。
- UF 海流
- UF 流れ (水)
- BT1 流れ
- NT1 メキシコ湾流
- NT1 海流の旋廻渦
- RT 移流
- RT 海
- RT 海洋循環
- RT 湖
- RT 水面波
- RT 水力発電
- RT 川
- RT 地表水
- RT 潮汐
- RT 沈降流
- RT 湧昇流
- RT 流れ

水流発電機

- INIS: 1992-10-02; ETDE: 1976-06-07
- UF 水力発電機
- *BT1 発電機
- RT 水力発電
- RT 潮力

水力タービン

- INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-11-17
- 高架水槽のエネルギーを回転シャフトの機械的エネルギーに変換する機械。
- *BT1 タービン
- NT1 ポンプタービン
- RT タービン発電機
- RT 水圧管
- RT 水車
- RT 水理学

水力学

- *BT1 流体力学 (fluid mechanics)
- NT1 電気流体力学
- NT1 電磁流体力学
- RT クロスフローシステム
- RT フルート不安定性
- RT レイリー・テイラーの不安定性
- RT 液体の流れ
- RT 向流システム
- RT 水理学
- RT 動作流体
- RT 流体流動
- RT 流体力学的質量効果

水力採鉱

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
- BT1 採鉱
- RT オーガ採掘
- RT 鉱山学
- RT 長壁式採炭法

水力電気

- USE 水力発電

水力発電

- UF 水力電気
- *BT1 再生可能エネルギー資源

- *BT1 電力
- RT グランドリバー
- RT 水力発電所
- RT 揚水式発電所

水力発電

- 2008-12-24
- 典型的な従来の水力発電施設で使用されるダムや、他の構造物を使用せずに、水を移動させて発電された電力。前者については、HYDROELECTRIC POWER を用いよ。
- *BT1 再生可能エネルギー資源
- *BT1 電力
- RT 水流
- RT 水流発電機

水力発電機

- 2008-12-24
- USE 水流発電機

水力発電所

- 1997-10-03
- BT1 発電所
- NT1 小規模水力発電所
- NT1 小規模低落差水力発電所
- NT1 大規模高落差水力発電所
- NT1 中規模中落差水力発電所
- NT1 微小規模水力発電所
- NT1 揚水式発電所
- RT オーサブル川
- RT オルタマハ川
- RT サギノー川
- RT スカジット川
- RT タービン
- RT ダム
- RT ピーク電力利用発電所
- RT メノミニー川
- RT リトルテネシー川
- RT ルイス川
- RT 魚道施設
- RT 洪水調節
- RT 自由越流堤
- RT 水圧管
- RT 水車
- RT 水力発電
- RT 揚水発電

水力輸送

- INIS: 1984-02-22; ETDE: 1976-08-24
- BT1 輸送
- RT スラリー
- RT スラリーパイプライン
- RT パイプライン
- RT マテリアルハンドリング
- RT 水理学

水冷却型原子炉

- UF 軽水冷却炉
- UF 軽水炉
- UF b r - 3 - v n 号炉
- BT1 原子炉
- NT1 アイオワ u t r - 1 0 炉
- NT1 アルゴノート型炉
- NT2 アテネ炉
- NT2 アルゴス炉
- NT2 アルゴノート炉
- NT2 クイーンメリー大学 u t r - b 炉
- NT2 ジェイソン炉
- NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉	NT2 ucbr r 炉	NT2 hor 炉
NT2 ネストール炉	NT2 uwnr 炉	NT2 htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT2 モアタ炉	NT2 wsur 炉	NT2 iear-1 号炉
NT2 ユリス炉	NT1 ブルニマー 3 号炉	NT2 ir-100 炉
NT2 近畿大学研究用原子炉 utr-10-kinki 炉	NT1 プール型原子炉	NT2 ir l 炉
NT2 aeg-pr-10 号炉	NT2 アガタ炉	NT2 irr-1 号炉
NT2 arbi 炉	NT2 アストラ炉	NT2 ir t 炉
NT2 lfr 炉	NT2 アプサラ炉	NT2 ir t-ソフィア炉
NT2 ra-1 号炉	NT2 アボガドロ s-1 号炉	NT2 ir t-2000 ジャカルタ炉
NT2 rb-2 号炉	NT2 イアン-r 1 号炉	NT2 ir t-2000 モスクワ炉
NT2 rien-1 号炉	NT2 イシス炉	NT2 ir t-c 炉
NT2 srrc-utr-100 炉	NT2 オパール炉	NT2 ir t-f 炉
NT2 uft r 炉	NT2 カブリ炉	NT2 ivv-2m 炉
NT2 urr 炉	NT2 ガルフトリガマーク iii 型炉	NT2 ivv-7 炉
NT2 vpi-utr-10 炉	NT2 クロッカス炉	NT2 jen 炉
NT1 アンナ炉	NT2 コンソート-2 号炉	NT2 jen-1 号炉
NT1 エヴァ炉	NT2 ジュール・ホロビッツ炉	NT2 jen-2 号炉
NT1 オシリス炉	NT2 シロエット炉	NT2 jrr-3 号改造炉
NT1 オルフェ炉	NT2 シロエ炉	NT2 jrr-4 号炉
NT1 カミニ炉	NT2 スヴィエルク r-2 号炉	NT2 kur (京都大学研究用原子) 炉
NT1 サイラス炉	NT2 スカラベ炉	NT2 lpr 炉
NT1 サファリ-1 号炉	NT2 スローボーク型炉	NT2 lptr 炉
NT1 トリガ型原子炉	NT3 スローボーク・アルバータ炉	NT2 lr-0 炉
NT2 カルティニー p p n y 炉	NT3 スローボーク・オタワ炉	NT2 l t i r 炉
NT2 ガルフトリガマーク iii 型炉	NT3 スローボーク・ダルジー炉	NT2 mn r 炉
NT2 コーネルトリガマーク ii 型炉	NT3 スローボーク・トロント炉	NT2 n s c r 炉
NT2 コロラドトリガマーク iii 型炉	NT3 スローボーク・モントリオール炉	NT2 nur 炉
NT2 ダウ・トリガマーク i 型炉	NT3 スローボーク・wnre 炉	NT2 osur 炉
NT2 トリガ型テキサス炉	NT2 デモクリトス炉	NT2 par r-1 号炉
NT2 トリガ型ブラジル炉	NT2 トリトン炉	NT2 pik 物理モデル炉
NT2 トリガ型ベテラン炉	NT2 バルサー・バッファロー炉	NT2 prpr 炉
NT2 トリガー 1 型アリゾナ炉	NT2 バルサー・ローリー炉	NT2 pr r-1 号炉
NT2 トリガー 1 型カリフォルニア炉	NT2 バーン炉	NT2 p s t r 炉
NT2 トリガー 1 型ハイデルベルグ炉	NT2 フーバス炉	NT2 ptr 炉
NT2 トリガー 1 型ハノーバー炉	NT2 ヘラルド炉	NT2 pur-1 号炉
NT2 トリガー 1 型ハンフォード炉	NT2 ホラティウス炉	NT2 r2-0 号炉
NT2 トリガー 1 型ミシガン炉	NT2 マーリン炉	NT2 ra-10 号炉
NT2 トリガー 2 型イリノイ炉	NT2 マリア炉	NT2 ra-6 号炉
NT2 トリガー 2 型ウィーン炉	NT2 マリーラ炉	NT2 ra-8 号炉
NT2 トリガー 2 型カンザス炉	NT2 ミネルヴェ炉	NT2 rbm 炉
NT2 トリガー 2 型ソウル炉	NT2 メルジーネ-1 号炉	NT2 r i n s c 炉
NT2 トリガー 2 型ダラト炉	NT2 ラナ炉	NT2 r i t m o 炉
NT2 トリガー 2 型パヴィア炉	NT2 ラ・レイナ rech-1 号炉	NT2 rp-10 号炉
NT2 トリガー 2 型バン格拉デシュ炉	NT2 リド炉	NT2 r t s-1 号炉
NT2 トリガー 2 型バンドン炉	NT2 ロ・アギーレ rech-2 号炉	NT2 rv-1 号炉
NT2 トリガー 2 型ピテシュチ炉	NT2 東芝原子炉 (ttr-1)	NT2 saphir 炉
NT2 トリガー 2 型マインツ炉	NT2 armf-1 号炉	NT2 spert-4 号炉
NT2 トリガー 2 型リュブリャナ炉	NT2 atrc 炉	NT2 stek 炉
NT2 トリガー 2 型ローマ炉	NT2 bawtr 炉	NT2 st i r 炉
NT2 トリガー 2 型武蔵工業大学炉	NT2 ber-2 号炉	NT2 thet i s 炉
NT2 トリガー 2 型立教大学炉	NT2 br r 炉	NT2 th or 炉
NT2 トリガー 2 型炉	NT2 bsr-1 号炉	NT2 tr-1 号炉
NT2 トリガー 3 型サラサル炉	NT2 bsr-2 号炉	NT2 tr-2 号炉
NT2 トリガー 3 型ソウル炉	NT2 cp-6 号炉	NT2 tr r-1 号炉
NT2 トリガー 3 型ミュンヘン炉	NT2 dr-2 号炉	NT2 tz l 炉
NT2 トリガー 3 型ラ・ホイヤ炉	NT2 etrc 炉	NT2 tz 2 炉
NT2 トリコ炉	NT2 etrr-2 号炉	NT2 uknr 炉
NT2 afrri 炉	NT2 fmr b 炉	NT2 umne-1 号炉
NT2 atpr 炉	NT2 fnr 炉	NT2 umrr 炉
NT2 fir-1 号炉	NT2 frg-1 号炉	NT2 utr 炉
NT2 frf-2 号炉	NT2 frg-2 号炉	NT2 uvar 炉
NT2 frn 炉	NT2 frj-1 号炉	NT2 uwnr 炉
NT2 lopra 炉	NT2 frm 炉	NT2 vr-1 号炉
NT2 nscr 炉	NT2 frm-iii 炉	NT2 wpi 炉
NT2 ostr 炉	NT2 frn 炉	NT2 wsur 炉
NT2 prpr 炉	NT2 ga シオアベッシー 炉	NT2 xapr 炉 (西安パルス炉)
NT2 pstr 炉	NT2 gtr 炉	NT1 ペガーズ炉
NT2 rtp 炉	NT2 hanaro (先進の高中性子東) 炉	NT1 ペギー炉

NT1	ペリーマン-1号炉	NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ペリー-1号炉
NT1	ペリーマン-2号炉	NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリー-2号炉
NT1	ボロネジast-500炉	NT2	ガローニャ炉	NT2	ベル炉
NT1	ボーラックス-1号炉	NT2	クーバー炉	NT2	ホープクリーク-1号炉
NT1	ボーラックス-2号炉	NT2	グラーベン-1号炉	NT2	ホープクリーク-2号炉
NT1	ボーラックス-3号炉	NT2	グラーベン-2号炉	NT2	ボルサ・チカー-1号炉
NT1	ボーラックス-4号炉	NT2	グラント・ガルフ-1号炉	NT2	ボルサ・チカー-2号炉
NT1	ボーラックス-5号炉	NT2	グラント・ガルフ-2号炉	NT2	ボーンラス炉
NT1	ミール炉	NT2	クリュンメル炉	NT2	ミュレレベルグ炉
NT1	メープル型炉	NT2	クリントン-1号炉	NT2	ミルストン-1号炉
NT1	メープル炉	NT2	クリントン-2号炉	NT2	メンドシノ-1号炉
NT1	ヤヌス炉	NT2	クワッド・シティーズ-1号炉	NT2	メンドシノ-2号炉
NT1	軽水冷却黒鉛減速型炉	NT2	クワッド・シティーズ-2号炉	NT2	モンタギュー-1号炉
NT2	イグナリナー-1号炉	NT2	グンドレミンゲン-2号炉	NT2	モンタギュー-2号炉
NT2	イグナリナー-2号炉	NT2	グンドレミンゲン-3号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー
NT2	クルスク-1号炉	NT2	コフレンテス炉	NT2	1号炉
NT2	クルスク-2号炉	NT2	サスケハナー-1号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー
NT2	クルスク-3号炉	NT2	サスケハナー-2号炉	NT2	2号炉
NT2	クルスク-4号炉	NT2	ショーハム炉	NT2	モンティセロ炉
NT2	スモレンスク-1号炉	NT2	ジンマー-1号炉	NT2	ライブシュタット炉
NT2	スモレンスク-2号炉	NT2	ジンマー-2号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー-1号炉
NT2	スモレンスク-3号炉	NT2	スカジット-1号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー-2号炉
NT2	チェルノブイリ-1号炉	NT2	スカジット-2号炉	NT2	ラサール-1号炉
NT2	チェルノブイリ-2号炉	NT2	ダグラスポイント-1号炉	NT2	ラサール-2号炉
NT2	チェルノブイリ-3号炉	NT2	ダグラスポイント-2号炉	NT2	リバーベンド-1号炉
NT2	チェルノブイリ-4号炉	NT2	タラプルー-1号炉	NT2	リバーベンド-2号炉
NT2	ビリーピン炉	NT2	タラプルー-2号炉	NT2	リメリック-1号炉
NT2	ベロヤルスク-1号炉	NT2	ツルナーフェルト炉	NT2	リメリック-2号炉
NT2	ベロヤルスク-2号炉	NT2	デュアン・アーノルド-1号炉	NT2	リングハルス-1号炉
NT2	レニングラード-1号炉	NT2	ドレスデン-1号炉	NT2	リングン kwl 炉
NT2	レニングラード-2号炉	NT2	ドレスデン-2号炉	NT2	金山-1号炉
NT2	レニングラード-3号炉	NT2	ドレスデン-3号炉	NT2	金山-2号炉
NT2	レニングラード-4号炉	NT2	ドーデバルト炉	NT2	国聖-1号炉
NT2	aps 炉	NT2	ナインマイルポイント-1号炉	NT2	国聖-2号炉
NT2	n 炉	NT2	ナインマイルポイント-2号炉	NT2	志賀原子力1号機
NT2	rpt 炉	NT2	ハーツビル-1号炉	NT2	志賀原子力2号機
NT2	uwtr 炉	NT2	ハーツビル-2号炉	NT2	女川原子力1号機
NT1	軽水冷却増殖型炉	NT2	ハーツビル-3号炉	NT2	女川原子力2号機
NT1	蒸気発生重水炉	NT2	ハーツビル-4号炉	NT2	女川原子力3号機
NT1	水均質炉	NT2	パスファインダー炉	NT2	島根原子力1号機
NT2	アーガス炉	NT2	ハッチ-1号炉	NT2	島根原子力2号機
NT2	ギドラ炉	NT2	ハッチ-2号炉	NT2	島根原子力3号機
NT2	ネバダ大学炉	NT2	バーセベック-1号炉	NT2	東海第二号機
NT2	ai-1-77炉	NT2	バーセベック-2号炉	NT2	東通-1号炉
NT2	ber-2号炉	NT2	バートン-1号炉	NT2	敦賀1号機
NT2	byu-1-77炉	NT2	バートン-2号炉	NT2	柏崎刈羽原子力1号機
NT2	cesnef (エンリコフェル	NT2	バートン-3号炉	NT2	柏崎刈羽原子力2号機
	ミ原子力研究センター) 炉	NT2	バートン-4号炉	NT2	柏崎刈羽原子力3号機
NT2	dr-1号炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉	NT2	柏崎刈羽原子力4号機
NT2	frf 炉	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉	NT2	柏崎刈羽原子力5号機
NT2	hre-2号炉	NT2	ビルグリム-1号炉	NT2	柏崎刈羽原子力6号機
NT2	jrr-1号炉	NT2	ピーチ・ボトム-2号炉	NT2	柏崎刈羽原子力7号機
NT2	kewb 炉	NT2	ピーチ・ボトム-3号炉	NT2	浜岡原子力1号機
NT2	kstr 炉	NT2	フィッツパトリック炉	NT2	浜岡原子力2号機
NT2	ncscr-1号炉	NT2	フィップスペント-1号炉	NT2	浜岡原子力3号機
NT2	prnc-1-77炉	NT2	フィップスペント-2号炉	NT2	浜岡原子力4号機
NT2	supo 炉	NT2	フィリップスブルグ-1号炉	NT2	浜岡原子力5号機
NT2	wrr 炉	NT2	フォルスマルク-1号炉	NT2	福島第一原子力1号機
NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フォルスマルク-2号炉	NT2	福島第一原子力2号機
NT2	アレンクリーク-1号炉	NT2	フォルスマルク-3号炉	NT2	福島第一原子力3号機
NT2	アレンクリーク-2号炉	NT2	ブラウンフェリー-1号炉	NT2	福島第一原子力4号機
NT2	イザール-1号炉	NT2	ブラウンフェリー-2号炉	NT2	福島第一原子力5号機
NT2	ヴァーブランク-1号炉	NT2	ブラウンフェリー-3号炉	NT2	福島第一原子力6号機
NT2	ヴァーブランク-2号炉	NT2	ブラックフォックス-1号炉	NT2	福島第二原子力1号機
NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラックフォックス-2号炉	NT2	福島第二原子力2号機
NT2	エンリコ・フェルミ-2号炉	NT2	ブランズウィック-1号炉	NT2	福島第二原子力3号機
NT2	オイスター・クリーク-1号炉	NT2	ブランズウィック-2号炉	NT2	福島第二原子力4号機
NT2	オルキルト-1号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉	NT2	龍門-1号炉
NT2	オルキルト-2号炉	NT2	フンボルト湾炉	NT2	龍門-2号炉
NT2	カール vak 炉	NT2	ベイリー-1号炉	NT2	ebwr 炉

NT2	ene1-4号炉	NT2	アギーレ炉	NT2	グリーンウッド-2号炉
NT2	err炉	NT2	アスコ-1号炉	NT2	グリーンウッド-3号炉
NT2	ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT2	アスコ-2号炉	NT2	グリーンカウンティ-炉
NT2	hdr炉	NT2	アトランティック-1号炉	NT2	クリスタルリバー-3号炉
NT2	jpdr (動力試験炉) 改造炉	NT2	アトランティック-2号炉	NT2	クリスタルリバー-4号炉
NT2	jpdr (動力試験) 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-1号炉	NT2	クリュアス-1号炉
NT2	lacbwr炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-2号炉	NT2	クリュアス-2号炉
NT2	okg-1号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-3号炉	NT2	クリュアス-3号炉
NT2	okg-2号炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-4号炉	NT2	クリュアス-4号炉
NT2	okg-3号炉	NT2	アルマラス-1号炉	NT2	クルスコ炉
NT2	owe-バイエルンヴェルク炉	NT2	アルマラス-2号炉	NT2	グローンデ炉
NT2	sl-1号炉	NT2	アングラ-1号炉	NT2	ゲスゲン炉
NT2	vbwr炉	NT2	アングラ-2号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉
NT2	vk-50 (ウリヤノフスク) 炉	NT2	アングラ-3号炉	NT2	コマンチェ・ピーク-1号炉
NT2	wnp (ワシントン公益電力供給会社) -2号炉	NT2	イエロークリク-1号炉	NT2	コマンチェ・ピーク-2号炉
NT1	aarr炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)	NT2	イエロークリク-2号炉	NT2	ゴルフエッシュ-1号炉
NT1	acpr (円形炉心パルス) 炉	NT2	イザール-2号炉	NT2	ゴルフエッシュ-2号炉
NT1	astr炉	NT2	イラン-1号炉	NT2	ザイオン-1号炉
NT1	atr炉	NT2	イラン-2号炉	NT2	ザイオン-2号炉
NT1	atsr炉	NT2	インディアン・ポイント-1号炉	NT2	ザイオン-2号炉
NT1	br-02号炉	NT2	インディアン・ポイント-2号炉	NT2	サイズウェル-b炉
NT1	br-2号炉	NT2	インディアン・ポイント-3号炉	NT2	サウス・テキサス-1号炉
NT1	esada-vesr炉	NT2	ウェスティングハウス社標準炉	NT2	サウス・テキサス-2号炉
NT1	etr (工学試験) 炉	NT2	ウォーターフォード-3号炉	NT2	サックストン炉
NT1	evsr炉	NT2	ウォーターフォード-4号炉	NT2	サバンナ炉
NT1	ewg-1号炉	NT2	ウルフ・クリク-1号炉	NT2	サマー1号炉
NT1	getr炉	NT2	ウンターベザ-炉	NT2	サリー-1号炉
NT1	hclwr型炉	NT2	エムスラント炉	NT2	サリー-2号炉
NT1	hfetr (高中中性子束工学試験) 炉	NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サリー-2号炉
NT1	hfir (定常中性子源) 炉	NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サリー-3号炉
NT1	hfr (高中中性子束) 炉	NT2	オクテムベリヤン-2号炉	NT2	サリー-4号炉
NT1	hwlwr型炉	NT2	オコニー-1号炉	NT2	サンタルバン-1号炉
NT2	ジェンティリー-1号炉	NT2	オコニー-2号炉	NT2	サンタルバン-2号炉
NT2	シレーネ炉	NT2	オコニー-3号炉	NT2	サン・オノフレ-1号炉
NT2	jat (ふげん) 炉	NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・オノフレ-2号炉
NT1	igr炉	NT2	オプリッヒハイム炉	NT2	サン・オノフレ-3号炉
NT1	jmr (材料試験) 炉	NT2	オルキルト-3号炉	NT2	サン・デザート-1号炉
NT1	kuhfr (京都大学高中中性子束) 炉	NT2	カットノン-1号炉	NT2	サン・デザート-2号炉
NT1	litr炉	NT2	カットノン-2号炉	NT2	サン・ローラン-b1号炉
NT1	mnsr型炉	NT2	カットノン-3号炉	NT2	サン・ローラン-b2号炉
NT2	ガール-1号炉	NT2	カットノン-4号炉	NT2	シープルック-1号炉
NT2	mnsr-ciae (北京) 炉	NT2	カトパー-1号炉	NT2	シープルック-2号炉
NT2	mnsr-sd (山東) 炉	NT2	カトパー-2号炉	NT2	ジェームス・ポート-1号炉
NT2	mnsr-sh (上海) 炉	NT2	カルバートクリフス-1号炉	NT2	ジェームス・ポート-2号炉
NT2	mnsr-sz (深埴) 炉	NT2	カルバートクリフス-2号炉	NT2	シッピングポート炉
NT2	nirr-1号炉	NT2	カルフーン-1号炉	NT2	シノン-b2号炉
NT2	parr-2号炉	NT2	カルフーン-2号炉	NT2	シノン-b3号炉
NT2	srr-1号炉	NT2	キウォーニ炉	NT2	シノン-b4号炉
NT1	mrr炉	NT2	キャラウェイ-1号炉	NT2	シノン-b1号炉
NT1	mr (材料試験) 炉	NT2	キャラウェイ-2号炉	NT2	シボー-1号炉
NT1	mur炉	NT2	クアニカシー-1号炉	NT2	シボー-2号炉
NT1	netr炉	NT2	クアニカシー-2号炉	NT2	シュターデ炉
NT1	nhrr-5号炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2	クック-1号炉	NT2	ショー-a号炉
NT1	nsrr (原子炉安全性研究) 炉	NT2	クック-2号炉	NT2	ショー-b-1号炉
NT1	ntr炉	NT2	クバーグ-1号炉	NT2	ショー-b-2号炉
NT1	orr炉	NT2	クバーグ-2号炉	NT2	ジーナ-1号炉
NT1	owr炉	NT2	グラーフエンラインフェルト炉	NT2	スターリング-1号炉
NT1	pbr炉	NT2	グラブリーヌ-1号炉	NT2	スターリング-2号炉
NT1	pwr (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリーヌ-2号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-1号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉	NT2	グラブリーヌ-3号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-2号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉	NT2	グラブリーヌ-4号炉	NT2	セーレム-1号炉
		NT2	グラブリーヌ-5号炉	NT2	セーレム-2号炉
		NT2	グラブリーヌ-6号炉	NT2	セコイヤ-1号炉
				NT2	セコイヤ-2号炉
				NT2	ソリター-1号炉
				NT2	ターキー・ポイント-3号炉
				NT2	ターキー・ポイント-4号炉
				NT2	タイロン-1号炉
				NT2	タイロン-2号炉
				NT2	ダンピエール-1号炉

NT2	ダンピエール-2号炉	NT2	パーキンス-3号炉	NT2	ルプール炉
NT2	ダンピエール-3号炉	NT2	ビブリス-1号炉	NT2	レーニン炉
NT2	ダンピエール-4号炉	NT2	ビブリス-2号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉
NT2	チアンジュ炉	NT2	ビブリス-3号炉	NT2	レメルシェン炉
NT2	チアンジュ-2号炉	NT2	ビブリス-4号炉	NT2	レモニス-1号炉
NT2	チアンジュ-3号炉	NT2	ビュージェイ2号炉	NT2	レモニス-2号炉
NT2	チェロキー-1号炉	NT2	ビュージェイ3号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉
NT2	チェロキー-2号炉	NT2	ビュージェイ4号炉	NT3	アルメニア1号炉
NT2	チェロキー-3号炉	NT2	ビュージェイ5号炉	NT3	アルメニア2号炉
NT2	チャシュマー-1号炉	NT2	ピルグリム-2号炉	NT3	カリーニン-1号炉
NT2	チャシュマー-2号炉	NT2	ピルグリム-3号炉	NT3	カリーニン-2号炉
NT2	チャシュマー-3号炉	NT2	ビーバーバレー-1号炉	NT3	カリーニン-3号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-1号炉	NT2	ビーバーバレー-2号炉	NT3	カリーニン-4号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-2号炉	NT2	ファーリー-1号炉	NT3	クダングラム-1号炉
NT2	デービス・ベッセ-1号炉	NT2	ファーリー-2号炉	NT3	クダングラム-2号炉
NT2	デービス・ベッセ-2号炉	NT2	ファーンウム-1号炉	NT3	グライフスバルト1号炉
NT2	デービス・ベッセ-3号炉	NT2	ファーンウム-2号炉	NT3	グライフスバルト2号炉
NT2	トリカスタン-1号炉	NT2	フィリップスブルグ-2号炉	NT3	グライフスバルト3号炉
NT2	トリカスタン-2号炉	NT2	フェッセンハイム-1号炉	NT3	グライフスバルト4号炉
NT2	トリカスタン-3号炉	NT2	フェッセンハイム-2号炉	NT3	グライフスバルト5号炉
NT2	トリカスタン-4号炉	NT2	フォークドリバー-1号炉	NT3	グライフスバルト6号炉
NT2	トリリョ-1号炉	NT2	フラマンビル-1号炉	NT3	ケセロフチェ-1号炉
NT2	トロージャン炉	NT2	フラマンビル-2号炉	NT3	コズロドイ1号炉
NT2	ドール-1号炉	NT2	フラマンビル-3号炉	NT3	コズロドイ2号炉
NT2	ドール-2号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-1号炉	NT3	コズロドイ3号炉
NT2	ドール-3号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-2号炉	NT3	コズロドイ4号炉
NT2	ドール-4号炉	NT2	ブレドウッド-1号炉	NT3	コズロドイ5号炉
NT2	ネッカー-1号炉	NT2	ブレドウッド-2号炉	NT3	コズロドイ6号炉
NT2	ネッカー-2号炉	NT2	プレリー・アイランド-1号炉	NT3	コラー1号炉
NT2	ノイボッツ-1号炉	NT2	プレリー・アイランド-2号炉	NT3	コラー2号炉
NT2	ノイボッツ-2号炉	NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー3号炉
NT2	ノージャン-1号炉	NT2	ヘイブズ-1号炉	NT3	コラー4号炉
NT2	ノージャン-2号炉	NT3	コシュコノング-1号炉	NT3	ザポロジェ-1号炉
NT2	ノースアンナ-1号炉	NT2	ヘイブズ-2号炉	NT3	ザポロジェ-2号炉
NT2	ノースアンナ-2号炉	NT3	コシュコノング-2号炉	NT3	ザポロジェ-3号炉
NT2	ノースアンナ-3号炉	NT2	ベツナウ-1号炉	NT3	ザポロジェ-4号炉
NT2	ノースアンナ-4号炉	NT2	ベツナウ-2号炉	NT3	ザポロジェ-5号炉
NT2	ノースコースト-1号炉	NT2	ペブルスプリングス-1号炉	NT3	ザポロジェ-6号炉
NT2	パイロン-1号炉	NT2	ペブルスプリングス-2号炉	NT3	シュテンダール-1号炉
NT2	パイロン-2号炉	NT2	ベルビル-1号炉	NT3	タータリアン炉
NT2	パット炉	NT2	ベルビル-2号炉	NT3	テメリン-1号炉
NT2	ハムウェントロップ炉	NT2	ベルフォンター-1号炉	NT3	テメリン-2号炉
NT2	ハリス-1号炉	NT2	ベルフォンター-2号炉	NT3	ドコバニ-1号炉
NT2	ハリス-2号炉	NT2	ポイント・ビーチ-1号炉	NT3	ドコバニ-2号炉
NT2	ハリス-3号炉	NT2	ポイント・ビーチ-2号炉	NT3	ドコバニ-3号炉
NT2	ハリス-4号炉	NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニ-4号炉
NT2	パリセード-1号炉	NT2	マーブル・ヒル-1号炉	NT3	ノボボロネジ-1号炉
NT2	パリュエル-1号炉	NT2	マーブル・ヒル-2号炉	NT3	ノボボロネジ-2号炉
NT2	パリュエル-2号炉	NT2	マクガイヤー-1号炉	NT3	ノボボロネジ-3号炉
NT2	パリュエル-3号炉	NT2	マクガイヤー-2号炉	NT3	ノボボロネジ-4号炉
NT2	パリュエル-4号炉	NT2	マリブ-1号炉	NT3	ノボボロネジ-5号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-1号炉	NT2	ミッドランド-1号炉	NT3	パクシュー-1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-2号炉	NT2	ミッドランド-2号炉	NT3	パクシュー-2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-3号炉	NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	パクシュー-3号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-4号炉	NT2	ミルストーン-2号炉	NT3	パクシュー-4号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-5号炉	NT2	ミルストーン-3号炉	NT3	バラコボ-1号炉
NT2	パンドロス-2号炉	NT2	むつ炉	NT3	バラコボ-2号炉
NT2	ハンビッ-1号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボ-3号炉
NT2	ハンビッ-2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボ-4号炉
NT2	ハンビッ-3号炉	NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメリヌイーツィクイイ (khemelnitskij) -1号炉
NT2	ハンビッ-4号炉	NT2	ランチェ・セコ-1号炉	NT3	フメリヌイーツィクイイ (khemelnitskij) -2号炉
NT2	ハンビッ-5号炉	NT2	リングハルス-2号炉	NT3	フラグアー-1号炉
NT2	ハンビッ-6号炉	NT2	リングハルス-3号炉	NT3	ブラフトヴィツェ-1号炉
NT2	パンリー-1号炉	NT2	リングハルス-4号炉	NT3	ボフニチェヴ-1号炉
NT2	パンリー-2号炉	NT2	ルーシー-1号炉	NT3	ボフニチェヴ-2号炉
NT2	パンリー-3号炉	NT2	ルーシー-2号炉	NT3	モホフチェ-1号炉
NT2	パーキンス-1号炉	NT2	ルブレイエ-1号炉	NT3	モホフチェ-2号炉
NT2	パーキンス-2号炉	NT2	ルブレイエ-2号炉	NT3	ロストフ-1号炉
		NT2	ルブレイエ-3号炉		
		NT2	ルブレイエ-4号炉		

NT3 ロストフー-2号炉
NT3 ロストフー-3号炉
NT3 ロビーサー-1号炉
NT3 ロビーサー-2号炉
NT3 ロブノー-1号炉
NT3 ロブノー-2号炉
NT3 ロブノー-3号炉
NT3 ロブノー-4号炉
NT3 ロブノー-5号炉
NT3 田湾-1号炉
NT3 田湾-2号炉
NT3 南ウクライナー-1号炉
NT3 南ウクライナー-2号炉
NT3 南ウクライナー-3号炉
NT2 ロビンソン-2号炉
NT2 ワッツバー-1号炉
NT2 ワッツバー-2号炉
NT2 伊方1号機
NT2 伊方2号機
NT2 伊方3号機
NT2 蔚珍 (ulchin) -1号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) -2号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) -3号炉
NT2 蔚珍 (ulchin) -4号炉
NT2 蔚珍-5号炉
NT2 蔚珍-6号炉
NT2 玄海原子力1号炉
NT2 玄海原子力2号炉
NT2 玄海原子力3号炉
NT2 玄海原子力4号炉
NT2 古里-1号炉
NT2 古里-2号炉
NT2 古里-3号炉
NT2 古里-4号炉
NT2 紅浴河-1号炉
NT2 紅浴河-2号炉
NT2 紅浴河-3号炉
NT2 紅浴河-4号炉
NT2 高浜1号機
NT2 高浜2号機
NT2 高浜3号機
NT2 高浜4号機
NT2 新月城-1号炉
NT2 新古里-1号炉
NT2 新古里-2号炉
NT2 新古里-3号炉
NT2 秦山-1号炉
NT2 秦山-2-1号炉
NT2 秦山-2-2号炉
NT2 秦山-2-3号炉
NT2 秦山-2-4号炉
NT2 川内原子力1号機
NT2 川内原子力2号機
NT2 大亜湾-1号炉
NT2 大亜湾-2号炉
NT2 大飯1号機
NT2 大飯2号機
NT2 大飯3号機
NT2 大飯4号機
NT2 長江-1号炉
NT2 長江-2号炉
NT2 敦賀2号機
NT2 寧徳-1号炉
NT2 寧徳-2号炉
NT2 寧徳-3号炉
NT2 寧徳-4号炉
NT2 馬鞍山-1号炉
NT2 馬鞍山-2号炉
NT2 泊1号機
NT2 泊2号機

NT2 泊3号機
NT2 美浜1号機
NT2 美浜2号機
NT2 美浜3号機
NT2 福清-1号炉
NT2 福清-2号炉
NT2 福清-3号炉
NT2 福清-4号炉
NT2 福清-5号炉
NT2 福清-6号炉
NT2 方家山-1号炉
NT2 方家山-2号炉
NT2 防城港-1号炉
NT2 防城港-2号炉
NT2 陽江-1号炉
NT2 陽江-2号炉
NT2 陽江-3号炉
NT2 陽江-4号炉
NT2 嶺澳-1号炉
NT2 嶺澳-2号炉
NT2 嶺澳-3号炉
NT2 嶺澳-4号炉
NT2 b a s f -1号炉
NT2 b a s f -2号炉
NT2 b r -3号炉
NT2 b w (バブコック・アンド・ウ
 イルコックス社) 標準炉
NT2 c a r e m 25号
NT2 c e (コンパッション・エンジ
 ニアリング社) 標準炉
NT2 e f d r -50号
NT2 l o f t (冷却材喪失事故実験
) 炉
NT2 m h -1 a 炉
NT2 n e p -1号炉
NT2 n e p -2号炉
NT2 p m -2 a 炉
NT2 p m -3 a 炉
NT2 p n p p -1号炉
NT2 s l c 原型炉
NT2 s e l n i 炉
NT2 s m -1号炉
NT2 s m -1 a 号炉
NT2 t v a -1号炉
NT2 t v a -2号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供
 給会社) -1号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供
 給会社) -3号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供
 給会社) -4号炉
NT2 w n p (ワシントン公益電力供
 給会社) -5号炉
NT2 w u p -3号炉
NT2 w u p -4号炉
NT2 w u p -5号炉
NT2 w u p -6号炉
NT2 w y h l -1号炉
NT2 w y h l -2号炉
NT1 r -2号炉
NT1 r a -5号炉
NT1 r g -1 m 号炉
NT1 s m -2号炉
NT1 s p e r t -2号炉
NT1 s p e r t -3号炉
NT1 s r -1号
NT1 s r -3 p 炉
NT1 s r -o a 炉
NT1 t c a (軽水臨界実験装置)
NT1 t s r -2号炉

NT1 w n t r 炉
NT1 w t r 炉
NT1 w w r 型炉
NT2 ブダベスト訓練炉
NT2 i r t バグダッド炉
NT2 i r t -1 リビア炉
NT2 l v r -15号
NT2 w w r -2号
NT2 w w r -k-アルマトイ炉
NT2 w w r -m-キエフ炉
NT2 w w r -m-レニングラード炉
NT2 w w r -s m -ロッセンドルフ
 炉
NT2 w w r -s-カイロ炉
NT2 w w r -s-タシケント炉
NT2 w w r -s-ブカレスト炉
NT2 w w r -s-ブダベスト炉
NT2 w w r -s-ブラハ炉
NT2 w w r -s-モスクワ炉
NT2 w w r -z 炉
NT1 z l f r 炉
NT1 z r -6号炉
RT 水化学

水冷却黒鉛減速炉

1993-11-10

USE 軽水冷却黒鉛減速型炉

水冷却剂

USE 水

水冷却装置

2005-04-20

*BT1 器具

BT1 熱交換器

RT 飲料水

RT 冷却

RT 冷蔵庫

水冷却壁焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

UF 水冷却炉

BT1 焼却炉

RT 水蒸気発生器

水冷却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

USE 水冷却壁焼却炉

水和

水の添加。水素の添加については、
HYDROGENATION を用いよ。

UF 水和作用

UF 水和電子

BT1 溶媒和

水和作用

USE 水和

水和性

RT 湿潤剤

RT 表面特性

RT 防水加工

水和電子

USE 水和

USE 溶媒和電子

水和物

化合物または鉱物に限定。

NT1 ガス水和物

NT1 u n h (硝酸ウラニル六水和物)

RT 水

睡眠

- RT 越冬
- RT 催眠鎮静薬
- RT 生理学
- RT 中枢神経系抑制薬

錘線測量

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
- RT バイブ
- RT 管継手
- RT 管取付け部品
- RT 給水
- RT 水道蛇口

随伴ガス

- INIS: 1992-09-15; ETDE: 1978-03-09
- 圧力と温度に関して元の油層内の条件下で遊離ガス相として生じるガス状炭化水素。
- *BT1 ガス
- RT 石油鉱床
- RT 油田

随伴差分法

- BT1 計算法
- RT 一次元計算
- RT 三次元計算
- RT 中性子輸送理論
- RT 二次元計算

随伴中性子束

- *BT1 中性子束
- RT 摂動論
- RT 中性子インポートランス関数

髄膜炎菌

- *BT1 バクテリア
- RT 神経系疾病
- RT 脳脊髄膜

数学

- NT1 カオス理論
- NT1 グラフ理論
- NT1 トポロジー
 - NT2 微分位相幾何学
- NT1 プロニー法
- NT1 関数解析学
- NT1 幾何学
 - NT2 ロバチェフスキー幾何学
 - NT2 微分幾何
- NT1 群論
- NT1 集合論
- NT1 数値解析
- NT1 積分法
- NT1 測度論
- NT1 代数
- NT1 大域解析学
- NT1 統計学
 - NT2 ゲーム理論
 - NT2 回帰分析
 - NT2 空間予測法
 - NT2 時系列解析
 - NT2 多変量解析
- NT1 微分学
- RT アルゴリズム
- RT あん点法
- RT ガレルキン・ペトロフ法
- RT ガンマ関数
- RT スカラー
- RT スプライン関数

- RT テンソル
- RT ニュートン法
- RT ネットワーク分析
- RT フーリエ解析
- RT べき級数
- RT ベクトル
- RT ベーテ・テート方法
- RT ルング・クッタ法
- RT レッジ微積分学
- RT ワイエルシュトラスの解析関数
- RT 位相空間
- RT 一次元計算
- RT 因数分解
- RT 外挿
- RT 関数
- RT 球面調和関数
- RT 級数展開
- RT 境界要素法
- RT 極値問題
- RT 計算格子
- RT 計量
- RT 固有ベクトル
- RT 行列
- RT 差分法
- RT 座標
- RT 三次元計算
- RT 四次元計算
- RT 収束
- RT 準線形問題
- RT 数学演算子
- RT 数学解法
- RT 数学多様体
- RT 数学的空間
- RT 数理論理学
- RT 正準変換
- RT 積分
- RT 積分変換
- RT 積分方程式
- RT 摂動論
- RT 節点展開法
- RT 測地学
- RT 多項式
- RT 多次元計算
- RT 待ち行列
- RT 調和振動子
- RT 超収束関係
- RT 等角写像
- RT 内挿
- RT 二次元計算
- RT 反復法
- RT 非線形問題
- RT 非調和振動子
- RT 微分方程式
- RT 変分法
- RT 方程式
- RT 有限要素法

数学演算子

- UF 演算子 (数学)
- NT1 エルミート演算子
- NT1 カシミール演算子
- NT1 ラブラシアン
- NT1 射影演算子
- NT1 超演算子
- NT1 微分作用素
- NT1 量子演算子
 - NT2 ディラック演算子
 - NT2 ハミルトニアン
 - NT2 モシンスキー変換
 - NT2 位置演算子

- NT2 角運動量演算子
 - NT3 パウリ回転演算子
 - NT3 軌道運動量演算子
- NT2 消滅演算子
- NT2 場の演算子
- NT2 整流子
 - NT3 カレント交換子
 - NT4 シグマ項
- NT2 生成演算子
- NT2 線形運動量演算子
- RT デジタル周波数分析
- RT 固有ベクトル
- RT 固有値
- RT 交換関係
- RT 数学
- RT 伝達行列法
- RT 密度行列
- RT 量子力学

数学解法

- INIS: 2003-06-19; ETDE: 2003-07-29
- NT1 解析解法
- NT1 厳密解
- NT1 数値解
 - NT2 ルング・クッタ法
 - NT2 外挿
 - NT2 差分法
 - NT2 最尤法フィット
 - NT3 最小自乗近似
 - NT2 衝突確率法
 - NT2 内挿
 - NT2 有限要素法
 - NT3 境界要素法
- NT1 漸近解
- RT アルゴリズム
- RT 計算法
- RT 数学
- RT 数理論理学
- RT 方程式

数学多様体

- 1997-08-20
- NT1 滑らかな多様体
- NT1 凸状多様体
- NT1 複素多様体
- RT グラフ理論
- RT トポロジー
- RT 位相写像
- RT 数学
- RT 数学的空間
- RT 測度論
- RT 力学系

数学的空間

- BT1 空間
- NT1 デ・ジッター宇宙
- NT1 ハウスドルフ空間
- NT1 バナハ空間
 - NT2 ヒルベルト空間
- NT1 ミンコフスキー空間
- NT1 リーマン空間
 - NT2 ユークリッド空間
- NT1 位相空間
- NT1 反ドジッター空間
- RT カオス理論
- RT グラフ理論
- RT フォック表示
- RT ロバチェフスキー幾何学
- RT 関数解析学
- RT 空間依存性
- RT 計量

- RT 時空
- RT 数学
- RT 数学多様体
- RT 測地線
- RT 測度論
- RT 微分幾何

数値コード

- BT1 コンピュータコード

数値データ

INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
 データフラグging時のリテラリーインジケータのNと組み合わせる場合に限定。

- *BT1 データ
- NT1 財務データ
- NT1 実験データ
- NT1 統計データ
- NT1 評価済データ
- NT1 編纂データ
- NT1 理論データ
- RT データ可視化

数値データタギング

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-05-23
 USE データタギング

数値解

手順に限定。

- BT1 数学解法
- NT1 ルング・クッタ法
- NT1 外挿
- NT1 差分法
- NT1 最尤法フィット
- NT2 最小自乗近似
- NT1 衝突確率法
- NT1 内挿
- NT1 有限要素法
- NT2 境界要素法
- RT ガレルキン・ペトロフ法
- RT ニュートン法
- RT 遺伝的アルゴリズム
- RT 計算法
- RT 数値解析
- RT 反復法

数値解析

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1976-01-23
 演算手法を用いた近似手法の研究。

- BT1 数学
- RT コンピュータシミュレーション
- RT コンピュータ計算
- RT プロニー法
- RT 数値解

数値モデル

1996-07-23
 1982年9月から1997年3月まで、OPERATIONS RESEARCHはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF モデル (数値)
- UF 熱ネルソン模型
- SF オペレーションズ・リサーチ
- NT1 フローモデル
- NT1 ボックスモデル
- NT1 宇宙模型
- NT2 インフレーション宇宙
- NT1 気候モデル
- NT1 結晶模型
- NT2 イジング模型
- NT2 ハイゼンベルグ模型

- NT2 ハバード模型
- NT1 原子核模型
- NT2 エリオット模型
- NT2 カルテット模型
- NT2 クラスタ模型
- NT2 クランキング模型
- NT2 コヒーレントチューブ模型
- NT2 ゴールドベルガー模型
- NT2 ダビドフ・フィリポフ模型
- NT2 ニルソン・モッテルソン模型
- NT2 ビブロン模型
- NT2 フェルミガス模型
- NT2 フォールディング模型
- NT2 ブロックナー模型
- NT2 ペレー・バック型モデル
- NT2 レーン・トーマス・ウィグナー模型
- NT2 ワレック模型
- NT2 一粒子模型
- NT2 液滴模型
- NT2 核の火の玉模型
- NT2 殻模型
- NT3 ガバナーモデル
- NT3 相互作用ボソン模型
- NT3 多・中心シェル模型
- NT2 球形模型
- NT2 強吸収模型
- NT2 原子価模型
- NT2 黒核模型
- NT2 弱いカップリング模型
- NT2 集団模型
- NT3 回転振動模型
- NT2 準粒子フォノン模型
- NT2 小水滴模型
- NT2 蒸発模型
- NT3 ワイスコップ模型
- NT2 断裂点モデル
- NT2 秩序-無秩序型模型
- NT2 超流動模型
- NT2 統一模型
- NT2 曇り水晶球模型
- NT2 粒子コアカップリング模型
- NT2 粒子-空孔模型
- NT2 励起子模型
- NT2 v m i 模型
- NT1 原子模型
- NT2 トーマス・フェルミ模型
- NT1 光学模型
- NT1 恒星モデル
- NT1 大循環モデル
- NT1 調和振動子模型
- NT1 電子昇位模型
- NT1 統計模型
- NT2 ファインマンガス模型
- NT2 熱力学的模型
- NT3 流体力学的模型
- NT1 分子模型
- NT2 熱力学的分子模型
- NT1 粒子模型
- NT2 グルーオン模型
- NT2 コヒーレントチューブ模型
- NT2 ジェット模型
- NT2 テンソル支配模型
- NT2 ハードコリジョン模型
- NT2 ヒッグス模型
- NT2 ファインマンガス模型
- NT2 ファンホーベ模型
- NT2 ベクトル支配模型
- NT2 ベネチアーノ模型
- NT3 双対共鳴模型

- NT2 リー模型
- NT2 火の玉モデル
- NT2 回折模型
- NT2 拡張粒子模型
- NT3 バッグ模型
- NT3 弦模型
- NT4 超弦模型
- NT2 強結合模型
- NT2 合成模型
- NT3 クォーク模型
- NT4 カラーモデル
- NT4 バッグ模型
- NT4 フレーバーモデル
- NT4 弦模型
- NT5 超弦模型
- NT3 ブートストラップ模型
- NT3 c i mモデル
- NT2 周辺模型
- NT3 バリオン交換模型
- NT3 ボソン交換模型
- NT4 シグマモデル
- NT4 o b e模型
- NT5 o p e模型
- NT6 エレクトリックボーン模型
- NT3 多重周辺模型
- NT4 クラスタ放出模型
- NT5 時空モデル
- NT2 新星モデル
- NT2 線吸収模型
- NT2 相関粒子模型
- NT2 相対吸収模型
- NT2 統一ゲージ模型
- NT3 ワインバーグ・サラムゲージ模型
- NT3 大統一理論
- NT4 標準模型
- NT2 同重体模型
- NT2 熱力学的模型
- NT3 流体力学的模型
- NT2 八重項模型
- NT2 非相関粒子模型
- RT エネルギーモデル
- RT コンピュータ計算
- RT コンピュータ支援設計
- RT シミュレーション
- RT スケーリング則
- RT パラメトリック分析
- RT ファジィ論理学
- RT ミクロ生態系
- RT モックアップ
- RT レスポンス関数
- RT 仮説
- RT 感度解析
- RT 機能模型
- RT 検証
- RT 厳密解
- RT 構造モデル
- RT 時系列解析
- RT 射影シリーズ
- RT 数理開法
- RT 数理論理学
- RT 生物学的模型
- RT 線形計画法
- RT 動的計画法
- RT 比較評価
- RT 非線形計画法
- RT 分岐

数理開法

2003-06-26

アルゴリズム、公式、解析関数、級数展開、または数学モデルで、より高度で、複雑で、洗練された形への単一アプローチの展開。

- BT1 進化
- RT アルゴリズム
- RT 解析関数
- RT 関数解析学
- RT 級数展開
- RT 数理モデル
- RT 漸近解
- RT 発展方程式

数理論理学

INIS: 1986-07-10; ETDE: 1975-11-11

- UF 記号論理学
- UF 論理学 (数理)
- NT1 アルゴリズム
- NT2 遺伝的アルゴリズム
- NT1 ファジィ論理学
- RT システム故障解析
- RT 数学
- RT 数学解法
- RT 数理モデル

据え付け

1984-02-22

例えば、ボーリング孔内の核爆発装置の位置など特定の場所でのオブジェクトの位置または配置。

- USE 位置決め

菅原理論

- RT 場の量子論

寸法

- NT1 厚さ
- NT1 高さ
 - NT2 スケールハイト
 - NT2 見かけ高さ
- NT1 深度
 - NT2 深さ 1 - 3 km
 - NT2 深さ 3 - 6 km
 - NT2 深さ 6 - 9 km
 - NT2 深さ 9 - 12 km
- NT1 長さ
 - NT2 コヒーレント長
 - NT2 デバイ長
 - NT2 移動距離
 - NT2 拡散距離
 - NT2 基本長さ
 - NT2 結合距離
 - NT2 減速距離
 - NT2 散乱径
 - NT2 補外距離
 - NT2 放射線長
- NT1 幅
 - RT コンパクト化
 - RT サイズ
 - RT トポロジー
 - RT 許容誤差
 - RT 距離
 - RT 型
 - RT 振幅
 - RT 容積

世界

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

- SEE 地球

- SEE 地球規模の側面

世界エネルギーデータシステム

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

- USE w e n d s (世界エネルギーデータシステム)

世界エネルギー協議会

2000-08-21

- BT1 国際機関
- RT エネルギー政策

世界気象機関

2001-07-17

- USE w m o (世界気象機関)

世界規模フォールアウト

- USE グローバルフォールアウト

世界銀行

2013-08-05

- BT1 国際機関
- BT1 貸出機関
- RT 経済発展
- RT 資金調達

世界原子力発電事業者協会

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24

- USE w a n o (世界原子力発電事業者協会)

世帯

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1979-12-10

同じ家、アパートやその他の住居と一緒に住んでいる人で構成される社会的単位。

- RT 移動住宅
- RT 家
- RT 家庭部門
- RT 集合住宅
- RT 住宅建築物
- RT 部門別分析

世論

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-07-23

- UF 一般人の姿勢
- UF 核論議
- UF 国民姿勢
- SF 調査
- NT1 環境意識
- RT 広報活動
- RT 政治的側面
- RT 態度
- RT 美学
- RT 倫理的側面

瀬取り (ライタリング)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-08

喫水 (ドラフト) を調整し、大型タンカーが入港できるようにするため、港の沖合で大型タンカーから、中・小型タンカーに原油を積み替えること。

- BT1 マテリアルハンドリング
- RT タンカー
- RT 石油
- RT 輸送

是正措置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22

地域の人口構成と比較し、雇用と高等学生団体における女性や少数民族の不利な条件を克服するためにとられる肯定的な行動。1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 米国雇用促進計画

制限 (責任)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-03-28

- USE 責任制限

制御

定性的または定量的な意味でのプロセス、プロパティ、コンポーネントの調整。検出または測定値だけをいう

MONITORING と混同しないように。

- UF 姿勢制御
- NT1 スケールコントロール
- NT1 ノッキング制御
- NT1 プロセス制御
- NT1 モードコントロール
- NT1 圧力制御
- NT1 遠隔制御
- NT1 汚染制御
 - NT2 水質汚染制御
 - NT2 騒音公害制御
 - NT2 大気汚染制御
 - NT3 炭素隔離
 - NT2 土壌汚染制御
 - NT2 油汚染閉じ込め
- NT1 温度制御
- NT1 開ループ制御
- NT1 原子力規制
 - NT2 国家統制
 - NT2 国際管理
- NT1 交通整理
- NT1 洪水調節
- NT1 最適制御
- NT1 湿度調整
- NT1 周波数制御
- NT1 侵食防止
- NT1 燃焼管理
- NT1 配列制御
 - NT2 スペクトルシフト制御
- NT1 品質管理
- NT1 閉ループ制御
- NT1 有害生物防除
 - NT2 遺伝子制御
 - NT2 害虫駆除
- NT1 流体毒物制御
- RT サイバネティクス
- RT フィードバック
- RT モニタリング
- RT 緩和措置
- RT 規制理論
- RT 決定木分析
- RT 検出
- RT 故障樹解析
- RT 最適化
- RT 制御系
- RT 分岐

制御系

フィードバックを含む自動化プロセスについて。

- NT1 エネルギー制御システム
- NT1 オンライン制御システム
 - NT2 コンピュータ制御システム
 - NT3 適応システム

NT1 原子炉制御系
 NT1 電子誘導
 NT1 入退室管理システム
 NT1 v a r 制御システム
 RT インターロック
 RT システム分析
 RT ヘリオスタット
 RT マン・マシンシステム
 RT リアルタイムシステム
 RT ロボット
 RT 最適化
 RT 識別システム
 RT 出力調整回路
 RT 制御
 RT 制御装置

制御室

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1977-08-09
 完全計器複合体で、制御機器、ディスプレイ、計測機器や、特定の施設における室内のレイアウトの意味で、建物の一部といった限定された意味ではない。
 RT マン・マシンシステム
 RT 原子炉シミュレータ
 RT 原子炉計装
 RT 原子炉制御系
 RT 制御装置
 RT 操作卓
 RT 表示装置

制御装置

BT1 装置 (equipment)
 NT1 サーボ機構
 NT1 サーモスタット
 NT2 クライオスタット
 NT1 圧力調整器
 NT1 空気調節器
 NT1 恒湿器
 NT1 純流体制御装置
 NT1 速度調整器
 NT1 電気制御器
 NT1 油圧制御装置
 NT1 流量調整弁
 NT2 バッフル
 NT2 弁
 NT3 水道蛇口
 NT3 逃がし弁
 RT アクチュエータ
 RT コンピュータ制御システム
 RT ノッキング制御
 RT ロボット
 RT 凝縮箱
 RT 原子炉構成要素
 RT 制御系
 RT 制御室
 RT 太陽光追尾
 RT 励振系

制御熱核融合

2018-04-06
 UF 制御熱核融合 (controlled fusion)
 BT1 熱核装置
 *BT1 熱核反応

制御熱核融合 (controlled fusion)

2018-04-06
 USE 制御熱核融合

制御雰囲気

1999-03-17
 BT1 大気

NT1 不活性雰囲気
 NT2 カバーガス
 RT 環境
 RT 照射箱
 RT 熱処理
 RT 無菌室

制御棒

UF 微調整棒
 *BT1 制御要素
 RT 中性子吸収体

制御棒価値

UF 制御棒有効性
 RT ノルトハイム・スカレーッタ法
 RT 原子炉動特性
 RT 制御要素

制御棒駆動

BT1 原子炉構成要素
 RT 原子炉制御系
 RT 制御要素

制御棒墜落事故

*BT1 反応度事故
 BT1 反応度挿入
 RT 制御要素

制御棒有効性

USE 制御棒価値

制御棒落下法

RT 原子炉動特性
 RT 制御要素
 RT 反応度

制御要素

UF 原子炉制御棒
 UF 調整棒
 UF 棒 (制御)
 BT1 原子炉構成要素
 NT1 スクラム棒
 NT1 制御棒
 NT1 粗調整棒
 RT ロッド射出事故
 RT 可燃性毒物
 RT 原子炉制御系
 RT 原子炉動特性
 RT 制御棒価値
 RT 制御棒駆動
 RT 制御棒墜落事故
 RT 制御棒落下法
 RT 中性子吸収体
 RT 注入管
 RT 炉心

制御理論 (核分裂炉)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE 原子炉動特性

制御理論 (原子炉)

2000-04-12
 USE 原子炉動特性

制御 (放射能)

USE 放射線モニタリング

制裁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 BT1 行政手続

制裁金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 USE 料金

制度的部門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 RT 国家政府
 RT 州政府
 RT 制度的要因

制度的要因

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1979-05-25
 NT1 社会経済的要因
 NT1 政治的側面
 RT 公共政策
 RT 制度的部門
 RT 政策
 RT m t o (人間・技術・組織) モデル

制動放射

USE 制動放射

制動放射

UF 制動放射
 *BT1 電磁放射線
 NT1 オンジュレーター放射
 NT1 サイクロトロン放射
 NT1 シンクロトロン放射
 NT1 内部制動放射
 RT パイエルス方法
 RT ペンフォールド・ライス法
 RT ベーテ・ハイトラ理論
 RT ミグダル理論
 RT 標識付け光子方法
 RT 放射線長

制動放射 (磁気)

USE シンクロトロン放射

制約

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 開発へのすべての障壁を示すために使用。
 1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 極限值

勢力均衡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
 1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 国際関係

性

RT オス
 RT フェロモン
 RT メス
 RT 異形染色体
 RT 交配
 RT 雌性器
 RT 性依存
 RT 性染色質
 RT 性比
 RT 生殖腺
 RT 複製
 RT 雄性器

性依存

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
 RT オス
 RT メス
 RT 性

性器 (女性)

USE 雌性器

性器 (男性)

USE 雄性器

性質 (機械的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 機械的性質

性質 (物理的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
USE 物理的性質

性染色質

BT1 クロマチン
RT 性

性染色体

USE 異形染色体

性染色体不分離

UF 不分離
RT ゲノム突然変異
RT 異数性
RT 細胞分裂

性腺刺激ホルモン

*BT1 脳下垂体ホルモン
NT1 黄体形成ホルモン
NT1 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT1 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT1 l t h
RT 生殖腺

性能

1997-06-17
UF 性能指数
RT スペクトル反応
RT 誤り
RT 効率
RT 実行可能性調査
RT 信頼性
RT 性能試験
RT 生産性
RT 動作係数
RT 発熱率
RT 費用対効果分析
RT 分解能
RT 利用
RT f -図

性能指数

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 性能

性能試験

BT1 試験
RT 査察
RT 照射後試験
RT 証明
RT 性能
RT 生物検定
RT 品質管理
RT 連邦試験検査工程

性比

BT1 無次元数
RT 子孫
RT 性

成型

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1975-10-01
*BT1 成形
RT ペレット化
RT 凝集
RT 形成コース過程
RT 突固め

RT 粘結

成型炭

2000-04-12
*BT1 固体燃料
RT 化石燃料
RT 微粉炭

成形

UF 成形材料
BT1 製作
NT1 ペレット化
NT1 成型
RT 材料加工
RT 鋳型
RT 鋳造

成形材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 材料
USE 成形

成形炸薬

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-08-07
1979年8月まで、CHEMICAL EXPLOSIVES およびSHAPE がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。その後1997年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 化学爆薬

成形 (材料)

USE 材料加工

成熟

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09
UF 熟変更
RT 石油

成人

1999-01-20
BT1 年齢層
NT1 老人
NT2 高齢者
RT ヒト
RT ライフサイクル
RT 個体群
RT 女性
RT 青年期
RT 男性
RT 標準人
RT 複製
RT 変態

成層

RT 層
RT 層状給気機関
RT 地層

成層圏

UF 高高度 (成層圏)
BT1 地球大気
RT オゾン層
RT グローバルフォールアウト
RT 圏界面
RT 磁気剛性
RT 超音速輸送機

成長

UF 細胞成長 (動物)
UF 細胞成 (植物)

UF 成長促進
UF 成長抑制
NT1 植物成長
NT1 動物の成長
RT ライフサイクル
RT 奇形発生
RT 個体群動態
RT 熟成
RT 新陳代謝
RT 生存率
RT 生物学的再生
RT 生理学
RT 増強
RT 年齢依存
RT s t h (成長ホルモン)

成長ホルモン

USE s t h (成長ホルモン)

成長ホルモン

USE s t h (成長ホルモン)

成長ホルモン分泌抑制要因

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長ホルモン放出抑制因子

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1979-02-05
USE ソマトスタチン

成長因子

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1987-08-14
複製を刺激するために、隣接セルに作用する細胞によって放出された組織特異的なタンパク質。
*BT1 タンパク質
BT1 ミトゲン
NT1 リンホカイン
NT2 インターフェロン
RT エリスロポイエチン
RT ペプチドホルモン
RT 血管新生
RT 個体発生
RT 細胞増殖
RT 細胞分化
RT 発癌遺伝子

成長曲線 (分光器)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 分光学成長曲線

成長促進

USE 刺激作用
USE 成長

成長抑制

可能な場合は、成長に関するより具体的なディスクリプタを用いよ。
USE 成長
USE 抑制

成長輪

INIS: 1993-06-03; ETDE: 2002-06-13
SEE 年輪

成長 (気泡)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 気泡成長

成長 (経済)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-19
USE 経済発展

成長 (結晶)

USE 結晶成長

成長 (粒)

USE 結晶成長

成分置き換え模型

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-27

USE c i mモデル

成分量 (化学)

ETDE: 2002-06-06

USE 化学組成

政策

1998-01-28

1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 方針

SF 法的優遇策

NT1 エネルギー政策

NT2 エネルギー自給率向上計画

NT2 国家エネルギー計画

NT3 米国国家エネルギー計画

NT1 外交政策

NT1 環境政策

NT2 水政策

NT2 排出量取引

NT1 経済政策

RT 核不拡散政策

RT 規制緩和

RT 規則

RT 計画

RT 原子力の段階的廃止

RT 公営企業

RT 公共政策

RT 公務員

RT 国家政府

RT 国有化

RT 実施

RT 州政府

RT 制度的要因

RT 政治的側面

RT 専管水域

RT 地域協力

RT 地方自治体

RT 米国国家プログラム計画

RT 米国連邦援助計画

政治的側面

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1979-05-09

政治的な団体に影響を与えたり、影響を受けたりする、企業や事業の特徴。

BT1 制度的要因

RT 公共政策

RT 公務員

RT 社会経済的要因

RT 世論

RT 政策

RT 法的側面

RT 倫理的側面

政府間海事協議機関

INIS: 2000-02-10; ETDE: 2002-06-13

USE i m o (国際海事機関)

政府間協力

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1979-12-17

国と国の行政下位区分のうちの1つ以上複数の政府間、または分割されたいくつかの政府間の協力の限定。

INTERNATIONAL COOPERATION の概念に該当する部分に含まれない。

BT1 協力

RT コンパクトコミッション

政府企業データ交換計画 (g i d e p)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

SEE データ収集

政府建物

INIS: 1994-10-03; ETDE: 1993-01-20

1994年9月まで、FEDERAL BUILDINGS

がこの概念を表現するために使用された。

UF 連邦建築物

BT1 建物

RT オフィスビル

RT 軍用施設

RT 公共建築物

政府支出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

下記のディスクリプタと、NATIONAL GOVERNMENT のような関連する政府機関に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。1997年2月まで、FEDERAL EXPENDITURES がこの概念を表現するために使用された。

USE 支出

整地走行用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

RT 税

RT 燃料消費量

整流管

1996-06-26

1996年6月まで、CAPACITRONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF キャパシトロン (整流管)

*BT1 整流器

BT1 電子管

NT1 イグナイトロン

RT サイラトロン

整流器

UF 交流・直流変換器

*BT1 電気設備

NT1 整流管

NT2 イグナイトロン

NT1 半導体整流器

RT サイリスター

RT 直流・直流コンバータ

整流子

*BT1 量子演算子

NT1 カレント交換子

NT2 シグマ項

RT カレント代数

整列カップリング計画

UF ストレッチモデル

RT カップリング

RT スレーター方法

RT 殻模型

RT 射影演算子

RT 変形核

RT 粒子-空孔模型

整列核

UF 偏極核

BT1 原子核

RT 核整列

RT 偏光

星の燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

天体物理学分野のプロセスに限定。

UF 恒星燃焼

NT1 ヘリウム燃焼

NT1 水素燃焼

NT1 炭素燃焼

NT1 c n o サイクル

星雲

NT1 カニ星雲

NT1 太陽系星雲

NT1 惑星状星雲

RT ハービッグ・ハロー天体

RT 宇宙ガス

RT 宇宙塵

RT 銀河

RT h 2 領域

星間空間

BT1 空間

RT 宇宙ガス

RT 宇宙塵

RT 星間磁場

RT 星降着

RT 天の川

星間磁場

BT1 磁場

RT 星間空間

星間粒

BT1 粒子

RT 宇宙ガス

RT 宇宙塵

RT 星降着

星降着

UF 降着 (星)

*BT1 恒星進化

RT 宇宙塵

RT 宇宙模型

RT 原子星

RT 恒星

RT 降着円盤

RT 星間空間

RT 星間粒

RT 爆発型変光星

RT 惑星系降着

星状細胞腫

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1981-01-12

1992年9月まで、NEOPLASMS がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 神経膠腫

星食

USE 食 (太陽、月の)

星震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19

RT パルサー

RT 中性子星

星団

UF クラスタ (星)

RT 恒星

正の超過

1996-07-08
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 宇宙線
SEE 電荷

正弦波発生器

USE 関数発生器

正孔

充填されるはずの電子帯から電子の欠如。BLACK HOLES、CAVITIES、OPENINGS、BOREHOLES、VOIDS をも見よ。
UF 電子正孔
RT トラッピング
RT トラップ
RT 準粒子
RT 点欠陥
RT 電荷キャリアー
RT 電子-正孔カップリング
RT 電子-正孔液滴

正孔移動度

BT1 移動性

正準次元

均一時間生準交換関係に従う量子場のスケール次元。
BT1 スケール次元
RT 交換関係

正準変換

BT1 変換
NT1 ボゴリューボフ変換
NT1 ホルディ・ポートホイゼン変換
RT 運動方程式
RT 数学
RT 量子力学
RT 力学

正準方程式

USE 微分方程式

正準量子場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1979-05-03
USE ラグランジュ場の理論

正長石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
白色から淡黄、赤、または透明の単斜晶型長石グループの鉱物。
*BT1 長石
RT ケイ酸アルミニウム

正方格子

*BT1 3次元格子

正方形形状

*BT1 方形形状

正味エネルギー

2000-04-12
エネルギー出力とエネルギー入力の差。
BT1 エネルギー
BT1 エネルギー分析
RT エネルギー会計
RT エネルギー効率
RT エネルギー収量
RT エネルギー消費
RT エネルギー代替同等物
RT 効率

正味の二酸化炭素排出ゼロ

2016-03-22
USE カーボンニュートラル

清浄

NT1 空気浄化
NT1 除染
NT1 洗濯
NT1 表面掃除
RT ステイン
RT 灰分除去
RT 重液選鉱
RT 食器洗浄機
RT 精製
RT 洗鉱
RT 洗剤
RT 選炭
RT 脱炭素
RT 電気研磨
RT 冷却材クリーンアップシステム

生き方

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-11-14
1978年11月から1997年3月まで、LIFE STYLES およびQUALITY OF LIFE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 挙動
SEE 生活水準

生化学

UF 生化学活動
BT1 化学
NT1 血液化学
NT1 細胞化学
RT ビタミン
RT ホルモン
RT 抗アンドロゲン薬
RT 酵素
RT 受容体
RT 新陳代謝
RT 生化学的酸素要求量
RT 生化学反応速度論
RT 生合成
RT 生物学
RT 生物進化
RT 生物発光
RT 生物変換反応
RT 生分解
RT 相乗作用
RT 土壌化学
RT 発酵
RT 補酵素

生化学活動

USE 生化学

生化学的酸素要求量

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1975-10-28
微生物による物質の酸化分解に必要な酸素量。
UF 生物学的酸素要求量
UF b o d (生化学的酸素要求量)
RT 液体廃棄物
RT 化学的酸素要求量
RT 酸素
RT 水界生態系
RT 生化学
RT 油溶性ガス

生化学反応速度論

*BT1 反応速度論
NT1 c p b (競合タンパク結合)

RT タンパク質工学
RT 解毒
RT 酵素
RT 酵素活性
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生物学的マーカー
RT 代謝病

生活の質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
健全な生活で日常治療を受けられるという、個人の生活感を表すもの。

生活レベル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE 生活水準

生活水準

INIS: 2000-04-05; ETDE: 1978-10-23
福祉、快適さ、物品、必要なもの使用できるレベルを表すもの。医学関係ではQUALITY OF LIFE を使用のこと。
UF 生活レベル
SF 生き方
RT 経済発展
RT 所得

生合成

UF 翻訳 (高分子)
BT1 合成
NT1 翻訳後修飾
RT エノールピルビン酸二リン酸塩
RT リガーゼ
RT 遺伝子調節
RT 光合成
RT 酵素
RT 酵素誘導
RT 新陳代謝
RT 生化学
RT 生物進化
RT 前兆
RT 同化作用
RT 分子生物学
RT 補酵素

生産

工業生産に限定。PARTICLE PRODUCTION をも見よ。
UF 出力
RT コンピュータ支援製造
RT 可用性
RT 計画
RT 国内総生産
RT 国民総生産
RT 生産性
RT 製作
RT 製作
RT 同位体生成
RT 容量

生産ライザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE マリンライザ

生産者物価指数

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
1996年3月まで、WHOLESALE PRICE INDEX がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
USE 卸売価格

生産性

- UF 収量 (生物学的)
- RT ガス収量
- RT 効率
- RT 実行可能性調査
- RT 収量
- RT 植物育種
- RT 性能
- RT 生産
- RT 油収量

生産性要素

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
- USE 油層障害

生産税

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
- USE 資源分離税

生産能力

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
- USE 容量

生産炉

- 核分裂性物質の生成に限定。
- IRRADIATION REACTORS をも見よ。
- BT1 原子炉
- NT1 プルトニウム生産炉
- NT2 ウィンズケール生産炉
- NT2 コールダホール a - 1 号炉
- NT2 コールダホール a - 2 号炉
- NT2 コールダホール b - 3 号炉
- NT2 コールダホール b - 4 号炉
- NT2 チェベルクロス - 1 号炉
- NT2 チェベルクロス - 2 号炉
- NT2 チェベルクロス - 3 号炉
- NT2 チェベルクロス - 4 号炉
- NT2 ハンプフォード生産炉
- NT2 g - 1 号炉
- NT2 g - 2 号炉
- NT2 g - 3 号炉
- NT2 n 炉
- NT1 特別生産型炉
- NT2 c 炉
- NT2 k 炉
- NT2 l 炉
- NT2 p 炉
- NT2 r 炉
- NT1 r t r 炉
- NT1 s r - 3 0 5 炉

生殖細胞

- NT1 精原細胞
- NT1 精母細胞
- NT1 配偶子
- NT2 花粉
- NT2 精子
- NT2 卵細胞
- NT1 卵原細胞
- NT1 卵母細胞
- RT 生殖腺
- RT 配偶子形成

生殖腺

- NT1 精巣
- NT1 卵巣
- RT 遺伝的影響
- RT 去勢
- RT 骨盤
- RT 雌性器
- RT 性
- RT 性腺刺激ホルモン

- RT 生殖細胞
- RT 内分泌腺
- RT 配偶子形成
- RT 複製
- RT 稔性
- RT 雄性器
- RT h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

生成エンタルピー

- INIS: 1975-09-01; ETDE: 2002-06-13
- USE 生成熱

生成演算子

- *BT1 量子演算子
- RT 真空状態
- RT 第二量子化

生成機構 (粒子)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
- 素粒子の生成。適切であれば、PARTICLE PRODUCTION のワードブロックの、より具体的なディスクリプタを代わりに使用せよ。
- USE 粒子生成

生成熱

- UF 構成エンタルピー
- UF 生成エンタルピー
- UF 熱 (生成)
- *BT1 反応熱
- RT 解離エネルギー
- RT 解離熱
- RT 構成フリーエネルギー
- RT 構成フリーエンタルピー
- RT 熱化学熱貯蔵

生成 (ビーム)

- USE ビーム生成

生成 (プラズマ)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
- USE プラズマ生成

生成 (水素)

- INIS: 1994-10-13; ETDE: 1980-11-08
- USE 水素生成

生成 (電子対)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
- USE 電子対生成

生成 (同位元素)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
- USE 同位体生成

生成 (粒子)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
- USE 粒子生成

生息地

- INIS: 1991-08-12; ETDE: 1976-11-01
- 植物や動物が通常生まれたり生きていく環境の領域または種類。
- RT 環境
- RT 生息地分断化
- RT 巢

生息地分断化

- 2013-11-27
- 生物の生息地に分断が生じ、生息地が断片化すること。
- RT 環境悪化
- RT 環境効果
- RT 行動圏
- RT 生息地

- RT 生態系

生存可能時間

- RT 時間依存性
- RT 致死線量照射

生存曲線

- UF 生存断片
- RT 死亡率
- RT 生物学的効果
- RT 致死線量照射
- RT 放射線感受性
- RT 用量反応関係

生存断片

- USE 生存曲線

生存率

- ETDE: 1975-09-11
- RT ライフサイクル
- RT 成長
- RT 生物学的再生
- RT 複製

生体異物

- INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-16
- RT 栄養素
- RT 洗剤
- RT 添加剤
- RT 薬物
- RT 有機高分子

生体検査

- BT1 診断技術
- RT 検死
- RT 動物組織

生体恒常性

- RT ホルモン
- RT 下垂体
- RT 血液
- RT 血液脳関門
- RT 視床下部
- RT 生物学的回復
- RT 生理学
- RT 内分泌腺

生体遮蔽

- BT1 遮蔽
- RT 放射線防護

生体遮蔽体

- BT1 遮蔽体

生体内

細胞または組織レベルでの生体内試験と区別するものに限定。

- RT 器官
- RT 細胞増殖
- RT 細胞分裂
- RT 植物細胞
- RT 動物組織
- RT 発がん細胞

生体認証

- 2014-01-23
- 人間の個別で測定可能な特性や特徴による人間の同定。
- UF 生物測定学
- BT1 識別システム
- RT セキュリティ
- RT 核物質防護

RT 入退室管理システム

生体反射

- NT1 条件反射
- RT 感覚器官
- RT 挙動
- RT 神経
- RT 神経系
- RT 脊髄

生体模倣プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
 模倣またはものまねにより生きている生物に基づくまたは派生した方法や手順。生体模倣プロセスは類似の結末を持つ生物によって使用されたプロセスの翻訳又は抽象化を前提としている。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 光合成

生態学

- NT1 基線エコロジー
- NT1 放射線生態学
- RT 共生
- RT 行動圏
- RT 種多様性
- RT 生態学的均衡
- RT 生態系
- RT 生態遷移
- RT 生物学的適合
- RT 生物絶滅
- RT 地域分析
- RT 動物
- RT 捕食者・被食者相互作用

生態学的均衡

2008-02-07
 遺伝、生物種、生態系の多様性が比較的安定した生物コミュニティ内の動的平衡の状態。
 RT 遺伝的変異性
 RT 個体群動態
 RT 種多様性
 RT 生態学
 RT 生態系
 RT 生態遷移

生態群集

USE 生態系

生態系

- UF エネルギー収支
- UF 群集 (生態)
- UF 生態群集
- UF 生物群集
- UF 地球生物群集
- NT1 水界生態系
 - NT2 湿地帯
 - NT3 スワンブ
 - NT3 水草帯
- NT1 陸上生態系
 - NT2 サバンナ
 - NT2 スワンブ
 - NT2 放牧地
- RT 環境
- RT 環境被曝経路
- RT 個体群
- RT 個体群動態
- RT 自然保護区
- RT 種多様性
- RT 森林堆積有機物

- RT 生息地分断化
- RT 生態学
- RT 生態学的均衡
- RT 生物学
- RT 生物圏
- RT 炭素循環
- RT 窒素循環
- RT 土
- RT 農業
- RT 農薬
- RT 捕食者・被食者相互作用
- RT 放射性核種移動
- RT 放射線生態学的濃縮
- RT 無機質循環
- RT 硫黄サイクル

生態遷移

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-07-06
 動物または植物の共同体における規則的かつ漸進的な変化。

- RT 競争
- RT 個体群動態
- RT 種多様性
- RT 生態学
- RT 生態学的均衡

生態濃度

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11
 生物や環境中の物質の濃度。

- UF 環境濃度
- UF 伝達因子 (生物学的)
- UF 濃縮過程 (生態)
- SF 濃縮
- NT1 放射線生態学的濃縮
- RT 環境移行
- RT 炭素循環
- RT 窒素循環
- RT 濃縮比
- RT 無機質循環
- RT 硫黄サイクル

生物医学ラジオグラフィー

INDUSTRIAL RADIOGRAPHY をも見よ。
 UF ラジオグラフィー (生物医学)
 UF 血管造影法
 UF x線透視法 (生物医学)
 BT1 診断技術
 *BT1 放射線学
 NT1 イオノグラフィックイメージング
 NT1 骨密度計
 NT1 腎撮影
 NT1 x線透視法
 RT コンピュータ断層撮影法
 RT コンプトン散乱断層x線撮影
 RT マイクロラジオグラフィー
 RT 光子コンピュータ断層撮影法
 RT 光子トランスミッション走査
 RT 順次走査
 RT 造影剤
 RT 断層撮影法
 RT 放射型コンピュータ断層撮影法
 RT 放射線業務従事者
 RT 陽子コンピュータ断層撮影法
 RT 陽子線ラジオグラフィー
 RT cat (コンピューターx線体軸断層撮影) 走査
 RT x線
 RT x線装置
 RT x線透視法

生物衛星

BT1 衛星

生物化学電池

2000-04-12
 *BT1 燃料電池

生物学

- NT1 遺伝学
- NT1 解剖学
- NT1 細胞学
- NT1 植物学
 - NT2 植物地理学
- NT1 低温生物学
- NT1 動物学
- NT1 放射線生物学
- RT タクソノミー
- RT 医学
- RT 器官
- RT 共生
- RT 植物
- RT 生化学
- RT 生態系
- RT 生物学的効果
- RT 生物圏
- RT 生物進化
- RT 生物地球化学
- RT 動物
- RT 動物組織
- RT 微生物

生物学的ショック

生物学、医学分野のすべての種類のショック。
 UF ショック (医学)
 UF ショック (生物学的)
 UF 外傷性ショック
 BT1 病理学的変化
 RT 過敏症
 RT 心不全
 RT 生物学的ストレス
 RT 電気ショック

生物学的ストレス

- UF ストレス (生物学的)
- NT1 化学ストレス
- NT1 熱ストレス
- RT アノキシア
- RT 運動
- RT 高血圧症
- RT 出生前被曝
- RT 心不全
- RT 生物学的ショック
- RT 生物学的疲労
- RT 生物学的放射線効果
- RT 生理学
- RT 耐乾燥性
- RT 断食
- RT 低血圧症
- RT 慢性被曝

生物学的ホットスポット

- UF ホットスポット (生物学的)
- RT 親骨性物質
- RT 生物学的局在
- RT 保持
- RT 放射性核種動態

生物学的マーカー

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-10-24

- UF 基準物質 (バイオマーク)
- RT トレーサ技術
- RT 新陳代謝
- RT 生化学反応速度論
- RT 生物学的経路
- RT 動態機能検査

生物学的レメディエーション

2002-01-11

USE バイオレメディエーション

生物学的汚損

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1975-11-28

1994年6月まで、FOULINGがこの概念を表現するために使用された。

- UF 生物付着
- BT1 汚損
- RT 藻類
- RT 防汚剤

生物学的回復

- UF 回復 (生物学的)
- UF 強化回復 (生物学的)
- UF 復元
- SF 回収
- NT1 液体保持回復
- NT1 治癒
- NT1 生物学的再生
- NT1 生物学的修復
 - NT2 光回復
 - NT2 宿主細胞回復
 - NT2 dna修復
 - NT3 除去修復
- RT 応答変更要素
- RT 治療
- RT 照射後治療
- RT 生体恒常性
- RT 生物学的適合

生物学的機能

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24

関係する器官や機能に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- UF 機能 (生物学的)
- RT 構造活性相関
- RT 新陳代謝
- RT 生物学的経路
- RT 生理学
- RT 動態機能検査

生物学的局在

生物系の一定の場所における特定の物質または特定の効果の濃縮。

- UF 局在 (生物学的)
- RT バンド技術
- RT 親骨性物質
- RT 生物学的ホットスポット
- RT 生物濃縮
- RT 組織内分布
- RT 保持
- RT 放射性医薬品
- RT 放射性核種動態
- RT 放射性同位体
- RT 放射線効果
- RT 放射線生態学的濃縮

生物学的経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

UF 修復経路

- UF 代謝経路
- UF 突然変異誘発性経路
- UF 変異誘導経路
- NT1 クレブス回路
- RT 生物学的マーカー
- RT 生物学的機能
- RT 生物学的修復
- RT 代謝活性化
- RT 発酵
- RT 分子生物学

生物学的研究炉ヤヌス

1993-11-04

USE ヤヌス炉

生物学的効果

- NT1 遺伝的影響
 - NT2 遺伝的放射線効果
- NT1 生物学的放射線効果
 - NT2 バイスタンダー効果
 - NT2 遺伝的放射線効果
 - NT2 遠達放射効果
 - NT2 局部放射効果
 - NT3 放射性皮膚炎
 - NT3 放射線やけど
 - NT3 放射線骨壊死
 - NT2 初期放射効果
 - NT2 晩発性放射線効果
 - NT2 放射線傷害
 - NT3 放射性皮膚炎
 - NT3 放射線やけど
 - NT3 放射線骨壊死
- RT 応答変更要素
- RT 感度
- RT 急性暴露
- RT 形態学的変化
- RT 構造活性相関
- RT 出生前被爆
- RT 生存曲線
- RT 生物学
- RT 生物物理学
- RT 相乗作用
- RT 毒性
- RT 分子生物学
- RT 慢性被爆
- RT 用量反応関係

生物学的再生

- UF 肝臓再生
- UF 再生 (生物学的)
- BT1 生物学的回復
- RT 器官
- RT 成長
- RT 生存率
- RT 動物組織

生物学的酸素要求量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-12

USE 生化学的酸素要求量

生物学的修復

- UF 修復 (生物学的)
- BT1 修復
- BT1 生物学的回復
- NT1 光回復
- NT1 宿主細胞回復
- NT1 dna修復
 - NT2 除去修復
- RT 核酸
- RT 生物学的経路
- RT 線エネルギー付与
- RT 超微細構造変化

- RT 分子構造
- RT 放射線傷害
- RT dnaポリメラーゼ

生物学的線量計

- *BT1 線量計
- RT 生物指標

生物学的適合

INIS: 1990-12-05; ETDE: 1975-10-28

1990年12月まで、ACCLIMATIONがこの概念を表現するために使用された。

- UF 環境順化
- RT バイスタンダー効果
- RT 感度
- RT 環境
- RT 挙動
- RT 許容誤差
- RT 生態学
- RT 生物学的回復
- RT 生物学的変異性
- RT 熱ショックタンパク質

生物学的廃棄物

- UF 都市廃棄物 (生物学的)
- UF 放射性生物学的廃棄物
- *BT1 生物学的物質
- BT1 廃棄物
- NT1 下水汚泥
- NT1 汗
- NT1 尿
- NT1 糞便
- NT1 有機質肥料
- RT 液体廃棄物
- RT 汚染物質
- RT 固体廃棄物
- RT 農業廃棄物
- RT 排出
- RT 有機性廃棄物

生物学的半減期

- UF 実効半減期
- UF 半減期 (生物学的)
- UF 半減期 (有効)
- RT 身体負荷量
- RT 放射性核種動態

生物学的反応器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1983-04-07

USE バイオリアクター

生物学的疲労

- UF 疲労 (生物学的)
- RT 運動
- RT 生物学的ストレス

生物学的物質

- UF 物質 (生物学的)
- BT1 材料
- NT1 樹液
- NT1 森林堆積有機物
- NT1 生物学的廃棄物
 - NT2 下水汚泥
 - NT2 汗
 - NT2 尿
 - NT2 糞便
 - NT2 有機質肥料
- NT1 組織抽出物
- NT1 体液
 - NT2 リンパ
 - NT2 胃酸

- NT2 汗
- NT2 牛乳
- NT2 血液
 - NT3 血しょう
 - NT4 血清
- NT3 血球
 - NT4 血小板
 - NT4 赤血球
 - NT5 網赤血球
 - NT4 白血球
 - NT5 ナチュラルキラー細胞
 - NT5 リンパ球
 - NT5 好塩基性
 - NT5 好酸性白血球
 - NT5 好中球
 - NT5 単球
- NT2 唾液
- NT2 胆汁
- NT2 尿
- NT2 脳脊髄液
- NT2 羊水
- RT バイオマス
- RT プラントクトン
- RT ホモジネート
- RT 環境物質
- RT 植物
- RT 食品
- RT 動物
- RT 動物組織

生物学的変異性

- UF 変異性 (生物学的)
- NT1 遺伝的変異性
- RT 生物学的適合

生物学的放射線効果

- UF 放射線生物学的効果
- BT1 生物学的効果
- BT1 放射線効果
- NT1 バイスタンダー効果
- NT1 遺伝的放射線効果
- NT1 遠達放射効果
- NT1 局部放射効果
 - NT2 放射性皮膚炎
 - NT2 放射線やけど
 - NT2 放射線骨壊死
- NT1 初期放射効果
- NT1 晩発性放射線効果
- NT1 放射線傷害
 - NT2 放射性皮膚炎
 - NT2 放射線やけど
 - NT2 放射線骨壊死
- RT ストランド破壊
- RT 奇形発生
- RT 酸素富化率
- RT 実効線量
- RT 生物学的ストレス
- RT 生物指標
- RT 等価放射線量
- RT 放射性同位元素標識免疫検定学
- RT 放射線感受性
- RT 放射線照射キメラ
- RT 放射線生物学
- RT 放射線誘導
- RT 放射能兵器
- RT r b e (生物効果比)

生物学的模型

- UF 模型 (生物学的)
- RT アナログシステム

- RT ファントム
- RT ミクロ生態系
- RT モックアップ
- RT 環境被曝経路
- RT 機能模型
- RT 数理モデル

生物学的利用能

- INIS: 1985-12-11; ETDE: 1981-09-22
- 活性成分が体循環に入り、作用部位に到達する程度および割合。
- RT 環境被曝経路
- RT 取込み
- RT 保持
- RT 放射性核種移動

生物学的流体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
- SEE 体液

生物季節学

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
- 気候と季節的な生命現象の間にある関係を扱う科学の一分野。
- RT 気候

生物群集

- USE 生態系

生物圏

- RT 環境
- RT 個体群
- RT 自然保護区
- RT 生態系
- RT 生物学
- RT 炭素源

生物検定

- 1999-03-26
- UF 実験 (生物)
- UF 動物実験
- NT1 免疫定量法
 - NT2 酵素免疫検定法
 - NT2 放射免疫検定
- RT プラーク形成
- RT 性能試験
- RT 発癌物質選別
- RT 比較評価
- RT 放射受容体測定
- RT 放射能分析試験

生物効果比

- USE r b e (生物効果比)

生物工学

- INIS: 1995-11-15; ETDE: 1986-11-20
- 生命科学への技術や工学原理の応用。
- NT1 マイクロアレイ技術
- NT1 遺伝子工学
 - NT2 核酸複合体形成
 - NT3 原位置ハイブリダイゼーション
 - NT3 dna複合体形成
 - NT4 dnaクローニング
- RT タンパク質工学
- RT ポリメラーゼ連鎖反応
- RT 固定化細胞
- RT 細胞培養
- RT 商業化
- RT 人工臓器
- RT 生物変換反応
- RT 組換え dna
- RT 分子生物学

- RT 融合細胞

生物細菌戦

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
- BT1 戦争
- RT 生物兵器剤

生物指標

- UF 指標種
- RT スクレオシド
- RT 血しょう
- RT 血球
- RT 骨髄細胞
- RT 初期放射効果
- RT 生物学的線量計
- RT 生物学的放射線効果
- RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 放射線傷害
- RT 放射線量
- RT 用量反応関係

生物侵入

- INIS: 1985-07-23; ETDE: 1987-10-23
- 植物や動物による自然または廃棄物処分場などの人為的な障壁への侵害。HUMAN INTRUSION でカバーされる概念には使用しない。
- UF 侵入 (植物)
- UF 侵入 (動物)
- SF 侵入
- RT 核物質防護
- RT 環境被曝経路
- RT 原子力施設
- RT 柵
- RT 放射性廃棄物施設
- RT 放射性廃棄物処分

生物進化

- 1983-06-30
- UF 種形成 (生物学的)
- BT1 進化
- RT 遺伝学
- RT 化石
- RT 古生物学
- RT 植物地理学
- RT 生化学
- RT 生合成
- RT 生物学
- RT 生物絶滅
- RT 生物地球化学
- RT 多重性
- RT 分子生物学

生物絶滅

- INIS: 1994-09-29; ETDE: 1982-10-05
- RT 個体群
- RT 古生物学
- RT 種多様性
- RT 植物
- RT 生態学
- RT 生物進化
- RT 絶滅危惧種
- RT 動物

生物測定学

- 2014-01-23
- USE 生体認証

生物多様性

INIS: 1992-01-09; ETDE: 2002-06-13
USE 種多様性

生物地球化学

*BT1 地球化学
RT 植物地理学
RT 生物学
RT 生物進化
RT 無機質循環

生物電気

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1982-07-27
UF ニューロントランスミッション
BT1 電気
RT 刺激物
RT 受容体
RT 神経細胞
RT 電気生理学

生物濃縮

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13
植物または動物による環境からの物質の異常濃縮、または選好濃縮。
UF 生物濃縮
RT 生物学的局在

生物濃縮

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 生物濃縮

生物発光

INIS: 1999-09-07; ETDE: 1980-10-27
*BT1 ルミネッセンス
RT 光化学
RT 生化学

生物付着

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-08-25
USE 生物学的汚損

生物物理学

2000-01-24
BT1 物理学
RT コンパートメント
RT 生物学的効果
RT 分子生物学
RT 放射性核種動態
RT 放射線
RT 放射線効果
RT 放射線生物学
RT 放射線防護
RT 放射線量

生物兵器剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-02-03
BT1 兵器
RT 生物細菌戦

生物変換反応

INIS: 1991-09-23; ETDE: 1977-12-22
SF 微生物過程
NT1 バイオ光分解
NT1 嫌気性消化
NT2 バイオガスプロセス
NT1 好気性消化
NT1 発酵
NT2 真空発酵
RT バイオマス
RT ピオテルムガスプロセス
RT 光分解
RT 生化学
RT 生物学

生分解

1991-08-09
SF 微生物過程
*BT1 分解
RT バイオリアクター
RT 嫌気条件
RT 好気条件
RT 酵素加水分解
RT 砕岩
RT 生化学

生命維持装置

INIS: 1999-08-04; ETDE: 1979-05-02
大気の制御とモニタリングを提供するシステム。
RT 呼吸マスク
RT 坑夫
RT 除染
RT 潜水作業
RT 防護服

生理学

NT1 電気生理学
RT ホルモン
RT 解剖学
RT 挙動
RT 血液循環
RT 血液脳関門
RT 呼吸
RT 抗アンドロゲン薬
RT 熟成
RT 消化
RT 蒸散
RT 新陳代謝
RT 睡眠
RT 成長
RT 生体恒常性
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的機能
RT 体温
RT 体温調節
RT 排出
RT 複製
RT 分子生物学

生理的レントゲン当量

単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS を見よ。
USE 放射線量単位

盛土

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
気温の変動を和らげるために使用する土のバンク。
UF バーム
RT 景観
RT 断熱
RT 覆土式建築物

精液

USE 精子

精原細胞

1975-11-07
BT1 生殖細胞
RT 精子
RT 精子形成

精鉱

UF 精鉱 (鉱石)
UF 濃縮物質 (鉱石)
NT1 ウラン精鉱

RT 富鉱化

精鉱 (鉱石)

1982-08-27
USE 精鉱

精子

UF 精液
UF 精子細胞
*BT1 配偶子
RT 精原細胞
RT 精子形成

精子形成

BT1 配偶子形成
RT 幹細胞
RT 精原細胞
RT 精子
RT 精巢
RT 複製

精子細胞

USE 精子

精神安定薬

UF トランキライザ
UF プロマジン
*BT1 向精神薬
NT1 クロルプロマジン
NT1 レセルピン
RT フェノチアジン
RT 催眠鎮静薬

精神異常出生

USE 突然変異頻度

精神活性剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 向精神薬

精神障害

UF 精神病
RT 挙動
RT 向精神薬
RT 神経系疾病
RT 中枢神経系作用薬
RT 脳

精神病

USE 精神障害

精製

NT1 熱ガスクリーンアップ
RT 灰分除去
RT 結晶化
RT 除染
RT 清浄
RT 精錬
RT 洗鉱
RT 濃縮
RT 不純物
RT 分離工程
RT 冷却材クリーンアップシステム

精製業者

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
USE 販売業者

精巢

BT1 生殖腺
*BT1 雄性器
RT 精子形成
RT 男性ホルモン

精度

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-04-26
USE 確度

精母細胞

BT1 生殖細胞

精油

*BT1 油
RT バッファローゴード
RT 植物
RT 植物油

精油所ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
沸騰点範囲。 -16 0°C ~ 0°C。
UF スチルガス
*BT1 ガス
BT1 石油製品
*BT1 石油留分
RT 石油精製所
RT 天然ガス
RT 燃料ガス

精鍊

RT 乾式冶金
RT 融解
RT 溶解炉

精鍊

2000-02-01
UF オーラゴンプロセス
BT1 処理
NT1 ガルフ hds 法
NT1 帯域精製
NT1 電解精鍊
RT フッ化物揮発法
RT 塩化物揮発法
RT 昇華
RT 精製
RT 石油製品
RT 接触改質
RT 選鉱 (ore processing)
RT 脱ろう
RT 抽出冶金学
RT 濃縮
RT 分離工程

製鋼法 (鉱石)

USE 選鉱 (ore processing)

製作

成型および製造の概念に限定、より具体的なディスクリプタの使用が推奨される。大規模な建物については CONSTRUCTION を見よ。
UF ビル (製造)

NT1 材料加工
NT2 スウェーピング
NT2 圧延
NT2 圧縮成型
NT3 ホットプレス法
NT3 常温圧縮成形
NT2 延伸
NT2 押し出し加工
NT3 共押出法
NT2 加工熱処理
NT2 磁気成形
NT2 鍛造
NT2 熱間加工
NT2 爆発成形法

NT2 被覆加工
NT2 冷間加工
NT3 ショットピーニング
NT1 焼結
NT1 成形
NT2 ペレット化
NT2 成型
NT1 接合
NT2 接着
NT2 締め具
NT2 溶接

NT3 アーク溶接
NT4 サブマージアーク溶接
NT4 プラズマアーク溶接
NT4 ミグ溶接
NT5 ティグ溶接
NT4 被覆金属アーク溶接
NT3 エレクトロスラグ溶接
NT3 ガス溶接
NT3 ハンダ付け
NT3 レーザー溶接
NT3 ろう付け
NT3 拡散溶接
NT3 磁力溶接
NT3 真空溶接
NT3 鍛接
NT3 超音波溶接
NT3 抵抗溶接
NT4 火花突き合わせ溶接
NT3 電子ビーム溶接
NT3 爆圧溶接
NT3 摩擦溶接
NT3 誘導溶接

NT1 造粒
NT1 鋳造
NT2 エレクトロスラグキャストイング
NT2 スリップ注型法
NT2 真空鋳造
NT1 突固め
RT コンピュータ支援製造
RT モジュラー構造
RT 生産
RT 製作
RT 燃料成型加工施設

製作

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-10-13
大規模な商業製造。単一システムや構成要素の製造は FABRICATION を用いよ。

NT1 コンピュータ支援製造
RT 機械類
RT 産業
RT 生産
RT 製作

製紙業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-01-31
*BT1 木材製品製造業
RT 紙
RT 出版印刷業
RT 木材
RT 林業

製造業者

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-11-14
RT 産業
RT 商業化

製造工場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 工業プラント

製糖工業

INIS: 2000-05-08; ETDE: 1981-08-04
BT1 産業
RT サッカロース
RT バイオマス
RT 糖類

製品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
1997年2月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE 販売

製品ラベリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
RT 消費者保護
RT 宣伝

西インド諸島

BT1 島
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 バハマ諸島
NT1 小アンティル諸島
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アンティグア・バーブーダ
NT2 オランダ領アンティル
NT2 グレナダ
NT2 センキッド・ネヴィス
NT2 トリニダード・トバゴ共和国
NT2 バルバドス
NT2 マルティニク島
NT1 大アンティル諸島
NT2 イスパニョーラ島
NT3 ドミニカ共和国
NT3 ハイチ共和国
NT2 キューバ共和国
NT2 ジャマイカ
NT2 プエルトリコ
RT カリブ海
RT ラテンアメリカ

西オーストラリア州

*BT1 オーストラリア連邦
RT イーリリー・ウラン鉱山

西ドイツ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
USE ドイツ連邦共和国

西ニューヨーク州原子力研究センター原子炉

1993-11-10
USE バルサー・バッファロー炉

西ヨーロッパ

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1993-08-31
1991年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。1991年7月から1993年8月まで、EUROPE が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
BT1 ヨーロッパ
NT1 アイスランド共和国
NT1 アイルランド
NT1 イタリア共和国
NT2 アペニン山脈
NT2 シチリア
NT1 オーストリア共和国

NT1 オランダ王国
 NT1 ギリシャ共和国
 NT1 サンマリノ共和国
 NT1 スイス連邦
 NT1 スカンジナビア諸国
 NT2 スウェーデン王国
 NT2 デンマーク王国
 NT2 ノルウェー王国
 NT2 フィンランド共和国
 NT1 スペイン
 NT2 カナリア諸島
 NT1 ドイツ連邦共和国
 NT1 バチカン教皇庁
 NT1 フランス共和国
 NT2 レユニオン諸島
 NT1 ベルギー王国
 NT1 ポルトガル共和国
 NT2 アゾレス諸島
 NT1 マルタ共和国
 NT1 モナコ公国
 NT1 ルクセンブルク大公国
 NT1 英国

西海岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1979-12-10
 1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 米国西海岸

西部押ししかぶせ断層帯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
 UF ロッキー山脈押ししかぶせ断層帯
 UF 押ししかぶせ断層帯
 RT アイダホ州
 RT モンタナ州
 RT ユタ州
 RT ワイオミング州
 RT 石油鉱床
 RT 天然ガス鉱床

西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

請求書

出荷された商品の品物ごとのリスト。通常定価とセールの条件が示されている。
 RT 会計
 RT 料金

青刈り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-11
 USE 表面放射能汚染

青銅

*BT1 スズ合金
 *BT1 銅基合金
 RT ホイスラ合金

青銅 (ナトリウムタングステン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
 USE ナトリウムタングステン青銅

青年期

1999-01-20
 人間に限定せず、思春期と成熟期の間の段階。
 BT1 年齢層
 RT ヒト
 RT ライフサイクル
 RT 教育

RT 子供
 RT 若年者
 RT 成人

静かなプラズマ

BT1 プラズマ

静圧軸受ベアリング

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
 BT1 軸受
 RT 液体
 RT 潤滑

静荷重

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-08-04
 UF 荷重 (静的)
 RT ひずみ速度
 RT 応力
 RT 機械試験
 RT 動荷重
 RT 変形

静止衛星

BT1 衛星
 RT 遠隔探査
 RT 地質調査

静止気象衛星

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1980-04-14
 UF 静止実用気象衛星
 BT1 衛星
 RT 遠隔探査
 RT 地質調査

静止質量

BT1 質量
 RT 特殊相対性理論

静止実用気象衛星

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1980-04-14
 USE 静止気象衛星

静磁気学

2018-03-01
 USE 静的磁場

静的磁場

2018-03-01
 UF 静磁気学
 BT1 磁場

静的電気除去装置

ETDE: 1976-05-19
 USE 静電荷エリミネータ

静電スペクトロメーター

*BT1 スペクトロメーター

静電セプタム

RT セプタム電磁石
 RT ビーム光学
 RT 磁気的分析器
 RT 静電レンズ

静電ミラー

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-08-16
 BT1 鏡
 RT ビーム光学
 RT 静電レンズ
 RT 静電気学
 RT 反射

静電レンズ

BT1 レンズ

RT ビーム光学
 RT 静電セプタム
 RT 静電ミラー
 RT 静電分析器

静電加速器

BT1 加速器
 NT1 コッククロフト・ウォルトン型加速器
 NT1 ダイナミトロン
 NT1 タンデム型静電加速器
 NT2 アンタレストンデム加速器
 NT2 オルセータンデム加速器
 NT2 ビビットロンタンデム加速器
 NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
 NT2 crnlmpタンデム加速器
 NT1 バンドグラフ型加速器
 NT2 オルセータンデム加速器
 NT2 ビビットロンタンデム加速器
 NT2 日本原子力研究所タンデム加速器
 NT2 crnlmpタンデム加速器
 NT1 ペレトロン加速器
 NT2 5uペレトロン加速器

静電荷エリミネータ

UF 静的電気除去装置
 RT 静電気学
 RT 電荷

静電気学

RT コンデンサー
 RT ゼログラフイー
 RT 静電ミラー
 RT 静電荷エリミネータ
 RT 電荷
 RT 電荷分布
 RT 電気火花
 RT 電気集じん器

静電探針

BT1 プローブ

静電波

USE プラズマ波

静電分析器

BT1 ビーム分析器
 RT 静電レンズ

静電分離

1994-06-27
 BT1 分離工程

静脈

*BT1 血管
 NT1 門脈系
 RT リンパ管
 RT 静脈注射

静脈注射

*BT1 注射
 RT 静脈

税

1997-06-19
 1979年11月から1997年3月まで、SURCHARGESはETDEの有効なディスクリプタであった。
 SF 割増し料金
 NT1 資源分離税

- NT1 超過利潤税
- NT1 排出税
- RT 関税
- RT 金銭的誘因
- RT 経済学
- RT 経済政策
- RT 整地走行用
- RT 税額控除
- RT 不整地走行用
- RT 米国景気回復税条例
- RT 米国減耗控除
- RT 貿易
- RT 料金

税額割引

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
USE 税額控除

税額控除

INIS: 2000-07-28; ETDE: 1980-10-27
税の取り消しもしくは免除の形式。税金は徴収されるが、他で支払われた税金に基づき、全額もしくは一部が免除される。1980年11月まで、FINANCIAL INCENTIVESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
UF 税額割引
BT1 金銭的誘因
RT 経済学
RT 税
RT 料金

税法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08
1990年12月まで、TAX LAWがこの概念を表現するために使用された。
BT1 法律

脆化

- NT1 ヘリウム脆化
- NT1 水素脆化
- RT 延性・脆性遷移
- RT 脆性
- RT 脆性・延性遷移

脆弱性

INIS: 1992-04-06; ETDE: 1978-07-05
1987年5月から1997年3月まで、TERRORISMはETDEの有効なディレクトリブタであった。
SF テロ
RT 窃盗
RT 戦争
RT 保障措置
RT 謀略妨害行為

脆性

- BT1 機械的性質
- RT ヘリウム脆化
- RT 延性・脆性遷移
- RT 亀裂伝播
- RT 水素脆化
- RT 脆化
- RT 脆性・延性遷移

脆性・延性遷移

1998-10-23
UF 遷移 (脆性・延性)
RT 延性
RT 脆化
RT 脆性

析出

- RT 汚損
- RT 沈着
- RT 被覆
- RT 防汚剤

析出硬化

- BT1 硬化
- RT 時効硬化

石こうセメント

- UF 焼セッコウ
- *BT1 セメント

石英

結晶性シリカ、重要な造岩鉱物。
*BT1 酸化鈮物
RT アブライト
RT クリストバライト
RT ケイ酸鈮鉱物
RT けつ岩
RT 花崗岩
RT 花崗閃緑岩
RT 珪岩
RT 酸化ケイ素
RT 石英モンゾニ岩

石英モンゾニ岩

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-23
UF アダメロ岩
*BT1 花崗岩
RT 石英
RT 長石

石灰・ソーダ焼結プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
ポルトランドセメントの製造に使用される副生成物を生産しながら、フライアッシュからアルミニウムを抽出するための高温方法。
*BT1 廃棄物処理
RT アルミニウム
RT フライアッシュ
RT ポルトランドセメント
RT 資源回収

石灰・石灰岩湿式洗浄法

INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-04-12
湿式洗浄法で二酸化硫黄を吸収するために、酸化カルシウムまたは炭酸カルシウムのスラリーを用いて煙道ガスを脱硫するためのプロセス。
UF j e c c oプロセス
UF s f n a t e k oプロセス
BT1 洗鈮
*BT1 脱硫
NT1 ビシヨフプロセス
RT 廃棄物処理

石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE c e a - a d l 二重アルカリプロセス

石灰症

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-03-29
身体の様々な組織中のカルシウム塩の堆積によって特徴付けられた状態。
BT1 病理学的変化

石灰石

- UF チョーク (石灰石)

- UF 白雲岩
- *BT1 炭酸塩岩
- NT1 トラバーチン
- RT ドロマイト
- RT 炭酸カルシウム
- RT 炭酸マグネシウム
- RT 方解石

石灰添加

INIS: 1992-03-18; ETDE: 1984-02-10
pHを修正するための手段として、石灰岩またはその酸化誘導体を土壌や水に付加。

- RT 汚染
- RT 汚染制御
- RT 酸化カルシウム
- RT 水
- RT 炭酸カルシウム
- RT 土
- RT 土壌化学
- RT 埋め立て
- RT p h 価

石膏

- *BT1 硫酸塩鈮物
- RT 硬石膏
- RT 硫酸カルシウム

石質隕石

- BT1 いん石
- NT1 アコンドライト
- NT1 コンドライト
- RT 岩石

石炭

1997-06-19
UF 石炭重油混合
SF レックスコプロセス
*BT1 化石燃料
*BT1 炭素質材料
NT1 亜歴青炭
NT1 褐炭
NT2 亜炭
NT1 高硫黄石炭
NT1 黒炭
NT2 れき青炭 (瀝青炭)
NT2 無煙炭
NT1 低硫黄石炭
NT1 微粉炭
NT1 腐泥炭
NT2 ボッグヘッド炭
NT3 トルバナイト
NT2 燧炭
RT ガス化
RT コークス
RT コークス化
RT すす
RT スラリーパイプライン
RT マセラル
RT リソタイプ
RT 灰分
RT 揮発分
RT 給炭機
RT 固体燃料
RT 国家石炭モデル
RT 石炭ガス
RT 石炭ガス化
RT 石炭ペースト
RT 石炭液化
RT 石炭化
RT 石炭化度

RT 石炭鉱床
 RT 石炭抽出物
 RT 石炭燃焼m h d 発電機
 RT 炭
 RT 泥炭
 RT 埋蔵炭量
 RT 無煙炭粉
 RT 溶剤精製炭
 RT 流動層燃焼
 RT 流動層燃焼装置

石炭ガス

1991-10-02

UF コークス炉ガス
 UF 石炭誘導ガス
 *BT1 ガス
 BT1 熱分解生成物
 RT 石炭
 RT 都市ガス
 RT 燃料ガス

石炭ガス化

1997-06-17

UF ウイルブットプロセス
 UF コノコガス化プロセス
 UF シュマルフェルド・ウィンターシヤルプロセス
 UF ジュラフレフ・プロセス
 UF シンプレックスプロセス
 UF ストーン・ウェブスター社ガス化プロセス
 UF ストーン・ウェブスター社石炭解
 決策ガス化プロセス
 UF トリガスプロセス
 UF ハイフレックスプロセス
 UF パニンドコプロセス
 UF ブビアックーディディエ・プロセス
 UF ホフマンプロセス
 UF マクダウェル・ウェルマン法
 UF ミガスプロセス
 UF ライリー・モーガンプロセス
 UF リヒテンベルグプロセス
 UF ロックガスプロセス
 UF ロムバッハプロセス
 UF 液相メタン発酵プロセス
 UF a t g a s プロセス
 UF a v g プロセス
 UF b c r プロセス
 UF c s i r o プロセス
 UF f w - s t o i c プロセス
 UF m e r c プロセス
 UF p a t g a s プロセス
 UF c o 2 アクセプトプロセス
 UF s e l o x (選択的酸化) プロセス
 SF ティッセン・ガロクシープロセス
 SF フィッシャー・トロブシュ/モー
 ビルプロセス
 SF c s - s r プロセス
 *BT1 ガス化
 NT1 アーク石炭法
 NT1 ウェスティングハウス社ガス化プ
 ロセス
 NT1 ウェルマン・インカンデセントブ
 ロセス
 NT1 ウェルマン・ガルーシャプロセス
 NT1 ウッドル・ダックカムプロセス
 NT1 エクソンガス化プロセス

NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解
 プロセス
 NT1 オットー・ルンメル・スラグ浴式
 プロセス
 NT1 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロ
 セス
 NT1 ゲガスプロセス
 NT1 ケログプロセス
 NT1 コッパーズプロセス
 NT1 コッパーズ・トチェックプロセス
 NT1 コンソル合成ガスプロセス
 NT1 コンパッション・エンジニアリン
 グ社同伴燃料プロセス
 NT1 ザールベルグ・オットーガス化プ
 ロセス
 NT1 シーコークプロセス
 NT1 シェル・コパー・ガス化プロセス
 NT1 シンセイン・プロセス
 NT1 ダウ・ガス化プロセス
 NT1 テキサコガス化プロセス
 NT1 トスコールプロセス
 NT1 トスコ・ダインプロセス
 NT1 ハイガスプロセス
 NT1 バイガスプロセス
 NT1 ไฮドレイン法
 NT1 バブコック・アンド・ウィルコッ
 クス・デュボン過程
 NT1 ビーコンプロセス
 NT1 ビートガスプロセス
 NT1 プレンフロプロセス
 NT1 フンボルトガス化プロセス
 NT1 ルール100ガス化プロセス
 NT1 ルルギ・スラッキングプロセス
 NT1 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プ
 ロセス
 NT1 ルルギ法
 NT1 迅速水素化熱分解プロセス
 NT1 粘着灰プロセス
 NT1 複合サイクルf w プロセス
 NT1 溶融塩石炭ガス化プロセス
 NT1 溶融鉄純ガスプロセス
 NT1 流態式固体内部加熱プロセス
 NT1 b g c - ルルギ・スラッキング法
 NT1 c o a l c o n プロセス
 NT1 c o g a s プロセス
 NT1 c s - r プロセス
 NT1 g k t プロセス
 NT1 h t w プロセス
 NT1 i g プロセス
 NT1 k b w ガス化プロセス
 NT1 k i l n g a s プロセス
 NT1 k r w ガス化プロセス
 NT1 u - ガス過程
 RT ガソリンプラント
 RT サンダーバード作戦
 RT シフト反応プロセス
 RT メタノールプラント
 RT 原位置ガス化
 RT 合成燃料
 RT 石炭
 RT 石炭ガス化プラント
 RT 石炭燃焼ガスタービン
 RT 熱ガスクリーンアップ
 RT 流動層式廃棄物ガス化
 RT c n g 法
 RT s n g プロセス

石炭ガス化プラント

INIS: 1991-10-02; ETDE: 1975-11-26
 BT1 工業プラント

RT 石炭ガス化

石炭チャー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 炭

石炭ペースト

2000-04-12
 RT 石炭

石炭液化

1982-12-03

UF ウーデ・フィルマンプロセス
 UF コイルプロセス
 UF コンソル合成燃料プロセス
 UF シュブロン石炭液化プロセス
 UF ハロゲン化亜鉛プロセス
 UF フリアンビエントプロセス
 UF ポット・ブローシュプロセス
 UF ライザー分解
 UF ルーマス・クリーン燃料社石炭ブ
 ロセス
 UF 米国adl (arthur d. little) 社石炭
 液化プロセス
 UF a d l 社プロセス
 UF c s f プロセス
 UF l c f f c プロセス
 UF c e - ルーマス社c f f c プロセ
 ス
 SF クレザッププロセス
 SF フィッシャー・トロブシュ/モー
 ビルプロセス
 SF c s - s r プロセス
 *BT1 液化
 NT1 エクソン液化プロセス
 NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解
 プロセス
 NT1 コスチムプロセス
 NT1 サソール-ii プロセス
 NT1 サソールプロセス
 NT1 シンソイル・プロセス
 NT1 ジントールプロセス
 NT1 ダウ・液化プロセス
 NT1 パイロソルプロセス
 NT1 パムコ・プロセス
 NT1 ベルギウスプロセス
 NT1 液相メタノールプロセス
 NT1 触媒水素化溶媒和プロセス
 NT1 迅速水素化熱分解プロセス
 NT1 b c l プロセス
 NT1 c f f c プロセス
 NT1 c o e d プロセス
 NT1 h - 石炭プロセス
 NT1 s r c - i i プロセス
 NT1 t s l プロセス
 RT クリーンコーク法
 RT 合成燃料
 RT 石炭
 RT 石炭液化プラント
 RT 石炭液体油
 RT 超臨界ガス抽出

石炭液化プラント

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1976-02-19
 BT1 工業プラント
 RT 石炭液化

石炭液体油

INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-02-19
 1993年6月まで、HYDROCARBONS がこ
 の概念を表現するために使用された。
 UF 石炭誘導液体

*BT1 液体
 RT 液体燃料
 RT 合成石油
 RT 石炭液化
 RT 超臨界ガス抽出
 RT 熱分解油
 RT l c - 製錬

石炭化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 RT 岩石学
 RT 石炭
 RT 石炭化度
 RT 続成作用
 RT 地球化学

石炭化学製品

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 SEE 石炭抽出物
 SEE 石油化学製品

石炭化度

1991-10-02
 元の植物の破片が堆積以来、地質時代の間に受けた変成の程度。
 RT 石炭
 RT 石炭化

石炭紀

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1977-10-20
 1990年4月まで、MISSISSIPPIAN PERIOD
 もしくはPENNSYLVANIAN PERIODがこの概念を表現するために使用された。
 UF ペンシルバニア紀
 UF ミシシッピ紀
 *BT1 古生代

石炭鉱業

1991-08-09
 BT1 採鉱
 RT カッターローダ
 RT ドラムカッター
 RT ベルトコンベア
 RT 改良型採掘
 RT 後退式採掘
 RT 坑内採掘
 RT 鉱山学
 RT 酸性鉱山排水
 RT 水平層採掘
 RT 石炭製造地区
 RT 石炭切削機
 RT 炭鉱
 RT 短壁式採炭法
 RT 柱房式採炭法
 RT 長壁式採炭法
 RT 米国 o s m (露天採掘開拓・推進事務所)
 RT 露天採掘

石炭鉱床

1991-10-01
 UF 炭層メタン
 BT1 鉱床
 *BT1 鉱物資源
 NT1 炭層
 RT イリノイ川流域
 RT バウダーリバー流域
 RT 石炭
 RT 石炭製造地区
 RT 物理探査
 RT 埋蔵炭量

石炭産業

1991-10-02
 BT1 産業
 RT 鉱工業

石炭酸素燃焼プロセス

2007-09-07
 空気ではなく酸素による燃料の燃焼。
 *BT1 燃焼
 RT 大気汚染防止
 RT 炭素隔離
 RT 燃焼管理

石炭重油混合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
 USE 石炭
 USE 燃料スラリー
 USE 燃料油

石炭製造地区

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-09-27
 RT 石炭鉱業
 RT 石炭鉱床

石炭切削機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
 *BT1 鉱山設備
 NT1 カッターローダ
 NT2 ドラムカッター
 NT2 ホーベル
 NT2 頭出しマシン
 NT2 連続採炭機
 RT 石炭鉱業

石炭抽出物

2000-04-12
 SF 石炭化学製品
 RT 石炭

石炭燃焼ガスタービン

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-03-04
 1980年2月まで、GAS TURBINES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 ガスタービン
 RT ガスタービンエンジン
 RT ガスタービン発電所
 RT 化石燃料発電所
 RT 石炭ガス化
 RT 複合サイクル発電所

石炭燃焼器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1982-03-29
 UF ストーブ (石炭燃焼)
 *BT1 器具
 RT ストーブ

石炭燃焼MHD発電機

1993-03-10
 *BT1 m h d (電磁流体) 発電機
 NT1 m h d 発電機 c f f f
 NT1 m h d 発電機 e t f
 NT1 m h d 発電機 u t s i
 NT1 m h d 発電機 c d i f (モンタナ)
 RT 使用済シード
 RT 種子スラグ相互作用
 RT 石炭

石炭燃料電池

1992-05-20
 *BT1 燃料電池

石炭由来クリーン燃料プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
 USE c f f c プロセス

石炭誘導ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-10-07
 USE 石炭ガス

石炭誘導液体

INIS: 1993-06-01; ETDE: 1976-12-16
 USE 石炭液体油

石油

原油に限定。COAL LIQUIDS、SHALE OIL 等をも見よ。

UF 原油
 UF 重油
 SF 鉱油
 SF 石油マーケティング慣行法
 *BT1 化石燃料
 NT1 サワー原油
 NT1 シェール油
 NT2 シェール油留分
 NT1 残留石油
 NT1 石油留分
 NT2 精油所ガス
 NT2 石油残留物
 NT2 石油蒸留物
 NT3 軽油
 NT4 ディーゼル燃料
 NT4 灯油
 NT4 燃料油
 NT5 残留燃料
 NT5 暖房油

RT アラスカ石油パイプライン
 RT エネルギー保護と生産条例
 RT ガスリサイクル水素化プロセス
 RT ガスリフト
 RT ガス圧入法
 RT シェル・ガス化プロセス
 RT タンカー
 RT フローティングルーフトタンク
 RT マイクロエマルジョン攻法
 RT 一次回収
 RT 規制緩和
 RT 合成石油
 RT 混和性フェーズ置換え
 RT 蒸留
 RT 水攻法
 RT 瀨取り (ライターリング)
 RT 成熟
 RT 石油化学
 RT 石油鉱床
 RT 石油産業
 RT 石油精製所
 RT 石油流出
 RT 戦略的石油備蓄
 RT 炭化水素
 RT 道路油
 RT 油
 RT 油圧機器
 RT 油井
 RT 油収量
 RT 流動層水素化プロセス
 RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
 RT o p e c (石油輸出国機構)
 RT p a d (石油行政保護) 区
 RT s n g プロセス

石油エーテル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE リグロイン

石油コークス

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1979-05-03
USE コークス
USE 石油製品

石油ストック

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
USE 目録

石油スルホン酸塩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
アルキルアリアルスルホン酸塩型の多くの界面活性剤化合物の混合物である。
*BT1 スルホン酸エステル
*BT1 スルホン酸塩

石油マーケティング慣行法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE マーケティング
SEE 石油
SEE 法律

石油化学

BT1 化学
RT クラッキング
RT 鉱物学
RT 石油
RT 石油製品
RT 天然ガス

石油化学プラント

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-08-24
*BT1 化学プラント
RT 石油化学製品
RT 石油精製所

石油化学製品

1999-03-15
UF 石油化学製品原料
SF 化学製品
SF 石炭化学製品
BT1 石油製品
NT1 プラスチック
NT2 アラミド
NT2 テドラー
NT2 テフロン
NT2 ナイロン
NT2 パースベックス
NT2 プレキシグラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムバル
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 樹脂
RT 化学プラント
RT 化学資源
RT 合成物質
RT 石油化学プラント

石油化学製品原料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 化学資源

USE 石油化学製品

石油協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE 協同組合
USE 石油産業

石油行政保護区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
USE pad (石油行政保護) 区

石油鉱床

1991-08-14
BT1 鉱床
*BT1 鉱物資源
NT1 ガス液化油田
NT1 米国海軍石油備蓄
NT1 油田
NT2 ワイバーン油田
RT アンディゼーション
RT ウィリントン盆地
RT パウダーリバー流域
RT 坑井検層設備
RT 浸透地域
RT 随伴ガス
RT 西部押しつぶせ断層帯
RT 石油
RT 石油地質学
RT 地質トラップ
RT 背斜
RT 物理探査
RT 埋蔵量

石油探掘用槽

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-03-11
USE 海上作業台船

石油産業

1995-04-06
UF 石油協同組合
BT1 産業
NT1 lpg (液化石油ガス) 産業
RT 経営水平剥奪
RT 鉱工業
RT 資源調査
RT 垂直企業結合
RT 垂直分割
RT 水平企業結合
RT 石油
RT 石油精製所
RT 石油製品
RT 超過利潤税

石油残さ油

INIS: 1992-04-02; ETDE: 1977-10-20
USE 石油残留物

石油残留物

1992-04-01
沸騰点範囲。5.9 3°C以上。残さ油、残留油を含む。
UF 液状アスファルト
UF 残さ油
UF 残留油
UF 石油残さ油
*BT1 石油留分
RT 残留燃料
RT 道路油

石油蒸留物

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1976-05-19
沸騰点範囲。0-60 0°C。
UF 中央蒸留液

*BT1 石油留分

BT1 留出物
NT1 軽油
NT2 ディーゼル燃料
NT2 灯油
NT2 燃料油
NT3 残留燃料
NT3 暖房油
RT 石油製品
RT 道路油

石油精製所

UF bom石油精製
BT1 工業プラント
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 活性汚泥法
RT 蒸留
RT 蒸留設備
RT 精油所ガス
RT 石油
RT 石油化学プラント
RT 石油産業
RT 石油製品
RT 廃棄物精油所

石油製品

UF 完成油
UF 石油コークス
NT1 ガソリン
NT2 無鉛化ガソリン
NT1 リグロイン
NT1 液化石油ガス
NT1 軽油
NT2 ディーゼル燃料
NT2 灯油
NT2 燃料油
NT3 残留燃料
NT3 暖房油
NT1 潤滑油
NT1 精油所ガス
NT1 石油化学製品
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースベックス
NT3 プレキシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバル
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 樹脂
NT1 未精製油
RT ナフサ
RT 精錬
RT 石油化学
RT 石油産業
RT 石油蒸留物
RT 石油精製所
RT 石油留分
RT 油
RT sngプロセス

石油地質学

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28

- BT1 地質学
- RT 石油鉱床
- RT 探鉱
- RT 天然ガス鉱床

石油保留ブーム

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-01-23

- *BT1 汚染制御装置
- RT 油汚染閉じ込め

石油輸出国

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1979-08-07

非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。

- NT1 o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
- NT1 o p e c (石油輸出国機構)
- RT 先進国
- RT 発展途上国

石油輸入国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14

供給石油の一部を輸入している工業国と発展途上国。非常に広い、一般的な使用に限定。特定の国が議論されている場合は、具体的な国名を表すディスクリプタを使用せよ。

- RT 発展途上国
- RT 貿易
- RT 輸入

石油流出

1991-08-14

- UF フィンガープリント法 (原油もれ)
- UF 原油もれフィンガープリント法
- BT1 事故
- RT スキマー
- RT 堰付き油回収システム
- RT 化学薬品もれ
- RT 回転ディスク除去方式
- RT 吸着剤回収系
- RT 自然減衰
- RT 石油
- RT 油汚染閉じ込め
- RT 有害物質もれ

石油留分

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1977-09-19

石油で発生する炭化水素混合物で、沸騰範囲、密度、粘度など、特定の物理的特性によって特徴付けすることができる。

- *BT1 石油
- NT1 精油所ガス
- NT1 石油残留物
- NT1 石油蒸留物
- NT2 軽油
- NT3 ディーゼル燃料
- NT3 灯油
- NT3 燃料油
- NT4 残留燃料
- NT4 暖房油
- RT 石油製品

積算線量

- *BT1 放射線量
- RT 空間的線量分布
- RT 最大許容被曝量

- RT 時間的線量分布
- RT c u e x (蓄積被曝計数)

積算電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23

- USE 電力計

積層欠陥

- *BT1 結晶欠陥
- RT 転位

積分

1975年10月から1996年5月まで、SOMMERFELD INTEGRALS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF ゼンマーフェルト積分
- NT1 タルミ積分
- NT1 共鳴積分
- NT1 経路積分
- NT2 ファインマンの経路積分
- NT1 作用積分
- NT1 衝突積分
- RT 求積分法
- RT 数学
- RT 積分変換
- RT 積分方程式

積分器 (パルス)

- USE パルス積分器

積分摂動角相関

- UF 摂動角相関 (積分)
- *BT1 摂動角相関

積分断面積

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

すべての角度にわたる積分断面積。反応確率の尺度で、角度分布の尺度ではない。

- BT1 断面積
- RT 核反応
- RT 励起関数

積分微分方程式

1995-09-06

- BT1 方程式
- NT1 ボルツマン方程式

積分変換

- BT1 変換
- NT1 ハンケル変換
- NT1 ヒルベルト変換
- NT1 フーリエ変換
- NT1 メリン変換
- NT1 ラプラス変換
- RT 数学
- RT 積分

積分方程式

- BT1 方程式
- NT1 ヴォルテラ型積分方程式
- NT1 ブランケンベックラー・シュガー方程式
- NT1 フレドホルム積分方程式
- NT1 リップマン・シュウィンガー方程式
- NT1 準ポテンシャル方程式
- RT 開核
- RT 数学
- RT 積分
- RT 点積分核
- RT 微分方程式

積分法

- UF 留数 (数学)
- BT1 数学
- RT ポアンカレ・バートランド公式

脊髓

- *BT1 中枢神経系
- RT 神経節
- RT 生体反射
- RT 脊髓炎
- RT 脊椎

脊髓炎

- *BT1 神経系疾病
- NT1 脊髄性小児麻痺
- RT 脊髄

脊髄性小児麻痺

- *BT1 ウイルス性疾患
- *BT1 脊髓炎
- RT ポリオウィルス
- RT 神経系

脊柱

- USE 脊椎

脊椎

- UF 脊柱
- UF 椎間板
- UF 板 (椎間)
- *BT1 骨格
- RT 脊髄
- RT 脊椎炎

脊椎炎

- UF 強直性脊椎炎
- *BT1 リウマチ性疾患 (rheumatic diseases)
- *BT1 骨格疾患
- RT 脊椎

脊椎動物

- UF 背索動物
- BT1 動物
- NT1 は虫類
- NT2 カメ
- NT2 トカゲ
- NT2 ヘビ
- NT2 ワニ
- NT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
- NT2 ウサギ
- NT2 オオカミ
- NT2 カワウソ
- NT2 キツネ
- NT2 クジラ目
- NT2 クマ
- NT2 げっ歯動物 (齧歯動物)
- NT3 アレチネズミ
- NT3 ハタネズミ
- NT3 ハムスター
- NT3 プレーリードッグ
- NT3 マウス
- NT4 遺伝子導入マウス
- NT3 モルモット
- NT3 ラット
- NT3 リス
- NT2 コウモリ
- NT2 コヨーテ
- NT2 トガリネズミ
- NT2 ブタ
- NT3 ミニブタ

NT2 ロバ
NT2 犬
NT3 ビーグル
NT2 猫
NT2 馬
NT2 反芻動物
NT3 シカ
NT3 スイギュウ
NT3 ヒツジ
NT3 ヤギ
NT3 ラクダ
NT3 ラマ
NT3 牛
NT4 子牛
NT4 牝牛
NT2 鱗脚類
NT2 有袋類
NT2 霊長類
NT3 サル
NT4 アカゲザル
NT4 ヒヒ
NT3 ヒト
NT4 高齢者
NT4 子供
NT5 乳幼児
NT4 女性
NT4 男性
NT3 類人猿
NT1 魚類
NT2 ウナギ
NT2 そ河魚
NT3 サケ
NT3 シマスズキ
NT2 タラ
NT2 ツノガレイ
NT2 ファットヘッドミノー
NT2 マグロ
NT2 マス
NT2 金魚
NT1 鳥
NT2 ハト
NT2 家禽
NT3 ガチョウ
NT3 ニワトリ
NT3 家鴨
NT1 両生類
NT2 カエル
NT2 サンショウウオ (salamanders)
NT3 ヨーロッパイモリ (triturus)
NT2 ヒキガエル

責任

UF 過失責任
 UF 契約責任
 UF 国の責任
 UF 説明責任 (法的)
 UF 排他的な責任
 UF 無過失責任
 UF 累積責任
 UF 連帯責任
 SF 説明責任
NT1 原子力損害賠償責任
NT1 民事責任
 RT アクシデントマネジメント
 RT 金融保証
 RT 合併事業
 RT 災害
 RT 事故
 RT 時間制限
 RT 責任制限

RT 想定外自然災害
 RT 損害賠償
 RT 損失補償協定
 RT 保険
 RT 法的側面
 RT 免責
 RT b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
 RT p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

責任制限

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
 国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損傷の責任が限定されている。
 UF 制限 (責任)
 RT 原子力損害賠償責任
 RT 時間制限
 RT 責任

赤芽球

USE 骨髄細胞

赤外スペクトル

BT1 スペクトル
 RT 吸収分光学
 RT 構造的化学分析
 RT 振動状態
 RT 赤外線

赤外線

*BT1 電磁放射線
NT1 遠赤外線
NT1 近赤外線
NT1 中間的赤外線
 RT サーモグラフィ
 RT 赤外スペクトル
 RT 赤外線サーモグラフィ
 RT 熱放射
 RT 波長

赤外線サーモグラフィ

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
 表面から放射される赤外線を測定する方法。
 UF サーマルフォトグラフィ
 *BT1 サーモグラフィ
 RT 温度監視
 RT 赤外線
 RT 熱損失

赤外線探査

2000-01-21
 *BT1 物理探査
 RT 地熱エネルギー探査

赤外線発散

UF 発散 (赤外線)
 RT 量子電気力学

赤外分光計

1976-02-11
 *BT1 スペクトロメーター
NT1 光音響分光計
 RT ゲルマン酸鉛

赤血球

*BT1 血球
NT1 網赤血球
 RT カルボキシヘモグロビン
 RT パベシア属
 RT ヘモグロビン

RT メトヘモグロビン
 RT 鎌状赤血球貧血
 RT 巨大赤芽球性貧血
 RT 血液型
 RT 赤血球凝集素
 RT 貧血症
 RT 溶血

赤血球凝集素

UF 血球凝縮反応
 *BT1 凝集素
NT1 コンカナバリン a
NT1 植物性赤血球凝集素
 RT 血液型
 RT 赤血球

赤血球生成

BT1 血球新生
 RT エリスロポイエチン
 RT 造血機能

赤血球増加症

*BT1 血液疾患
 RT 骨髄
 RT 骨髄性白血病

赤色わい星 (赤色矮星)

*BT1 わい星 (矮星)

赤色巨星

*BT1 巨星
 RT ヘリウム燃焼

赤藻

INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
 *BT1 藻類
NT1 アマノリ属

赤鉄鉱

一般的な鉄の鉱物。
 *BT1 酸化鉱物
 *BT1 鉄鉱石
 RT 褐鉄鉱
 RT 酸化鉄

赤道

RT 緯度効果
 RT 地磁気赤道

赤道エレクトロロジェット

USE エレクトロロジェット

赤方偏移

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-17
 RT アインシュタイン効果
 RT ドップラー効果
 RT ハッブル効果
 RT 宇宙論
 RT 天体物理学

赤痢菌属

*BT1 バクテリア

切羽

INIS: 1999-09-01; ETDE: 1980-05-23
 RT 鉱床
 RT 採鉱

切削

BT1 機械加工
 RT 機械的脱被覆
 RT 切削工具

切削液

- INIS: 1994-07-01; ETDE: 1982-05-12
- BT1 流体
- RT 機械加工
- RT 潤滑材
- RT 冷却材

切削工具

- *BT1 道具
- RT シュレッダー
- RT 切削

切断

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
- UF ハイドロフラク流体
- BT1 流体
- RT 坑井刺激法
- RT 水圧破碎法
- RT 水圧破損

切断取り外し

- INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-03-23
- UF ドリルカッティング取り外し
- BT1 除去
- RT コア掘り流体
- RT さく井
- RT 掘削流体
- RT 穿孔

接合

- 2000-03-28
- 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE コネクター
- SEE 継手
- SEE 超伝導合流点
- SEE 電気接点
- SEE 半導体接合

接合

- BT1 製作
- NT1 接着
- NT1 締め具
- NT1 溶接
 - NT2 アーク溶接
 - NT3 サブマージアーク溶接
 - NT3 プラズマアーク溶接
 - NT3 ミグ溶接
 - NT4 ティグ溶接
 - NT3 被覆金属アーク溶接
 - NT2 エレクトロスラグ溶接
 - NT2 ガス溶接
 - NT2 ハンダ付け
 - NT2 レーザー溶接
 - NT2 ろう付け
 - NT2 拡散溶接
 - NT2 磁力溶接
 - NT2 真空溶接
 - NT2 鍛接
 - NT2 超音波溶接
 - NT2 抵抗溶接
 - NT3 火花突き合わせ溶接
 - NT2 電子ビーム溶接
 - NT2 爆圧溶接
 - NT2 摩擦溶接
 - NT2 誘導溶接
- RT 継手
- RT 互換性
- RT 留め金具

接合

- USE 締め具

接合ダイオード

- UF ツェナーダイオード
- *BT1 半導体ダイオード

接合トランジスタ

- *BT1 トランジスター
- RT 半導体接合

接合検出器

- UF p-nカウンタ
- *BT1 半導体検出器
- NT1 リチウムドリフト型ジャンクシオン検出器
- RT 半導体接合

接合子

- INIS: 1993-07-20; ETDE: 1976-02-20
- BT1 エンブリオ
- RT 個体発生
- RT 受精
- RT 配偶子
- RT 複製

接種

- RT ウイルス
- RT ワクチン
- RT 免疫
- RT 免疫血清

接触改質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
- 液化へのパラフィン及びナフテンの触媒芳香族化。
- *BT1 改質プロセス
- RT 精練

接触器

- USE スイッチ

接着

- 金属と他の材料を結合するため。核の結合や化学結合については、BINDING ENERGYをも見よ。
- UF 溶融 (接着、非金属)
- *BT1 接合
- RT グラウチング
- RT セメント付け
- RT 継手
- RT 合着
- RT 付着

接着剤

- RT 結合剤
- RT 付着

接点 (電気)

- USE 電気接点

摂取

- NT1 吸入
- NT1 経口摂取
- NT1 経口投与
- NT1 単独摂取
- NT1 注射
 - NT2 筋肉注射
 - NT2 静脈注射
 - NT2 皮下注射
 - NT2 腹腔内注射
- NT1 注入

- NT1 直腸管理
- NT1 慢性摂取
- RT 最大許容摂取
- RT 取込み
- RT 同化
- RT 年摂取限界
- RT 放射性核種投与
- RT 放射性核種動態

摂取構造

- 1996-05-14
- BT1 機械的構造
- RT スクリーン
- RT 取水運河
- RT 侵害
- RT 冷却系統

摂取 (経皮)

- USE 経皮摂取

摂動

- USE 攪乱

摂動角相関

- *BT1 角相関
- NT1 積分摂動角相関
- NT1 微分摂動角相関
- RT 核磁気モーメント
- RT 核電気モーメント

摂動角相関 (積分)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
- USE 積分摂動角相関

摂動角相関 (微分)

- INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
- USE 微分摂動角相関

摂動定常状態法

- USE p s s 方法

摂動論

- 1996-07-08
- 1996年8月まで、RITCHIE-ELDRIDGE THEORYはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF 遁減摂動方法
- SF リッチー・エルドリッチ理論
- NT1 h s k手順
- RT プリンクマン・クラマース近似
- RT ボルン近似
- RT レイリー・シュレジンガー公式
- RT 原子炉動特性
- RT 散乱
- RT 準線形問題
- RT 随伴中性子束
- RT 数学
- RT 中性子インポートランス関数
- RT 中性子輸送理論
- RT 量子力学
- RT p 1 近似
- RT p 2 近似
- RT p 3 近似

設計基準事故

- 2017-03-14
- 設計基準内であり、また燃料損傷及び放射性物質の放出が規制内にある、原子力発電所の事故の状態。適宜、REACTOR ACCIDENTS から関連のあるデスクリプタを追加せよ。2017年3月まで、DESIGN BASIS ACCIDENTS と綴られた。
- UF 最大想定事故

UF 設計基準事故 (design basis accidents)
 BT1 事故
 RT スクラム失敗事象(atws)
 RT 原子炉設計

設計基準事故を超える事故

2017-03-14

設計基準事故より過酷な事故。適宜、REACTOR ACCIDENTS から関連のあるデスクリプターを追加せよ。

UF b d b a (設計基準事故を超える事故)

BT1 事故
 NT1 過酷事故
 NT2 炉心崩壊
 NT2 炉心溶融
 NT3 メルト・スルー
 RT 原子炉設計

設計基準事故 (design basis accidents)

2017年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE 設計基準事故

設置

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1976-05-13
 RT 建設

設置サイト

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
 より具体的な施設のディスクリプタを用いよ。

USE 原子力施設

設備インタフェース

UF インタフェース (設備)
 RT グラフィカルユーザーインターフェース
 RT コンピュータ
 RT コンピューターアーキテクチャー
 RT データ伝送
 RT ファストバスシステム
 RT 装置 (equipment)
 RT 電子装置
 RT c a m a c システム

設備保護装置

NT1 回路遮断器
 NT1 電気導火線
 RT クライオスタット
 RT スイッチ
 RT 継電器
 RT 原子炉保護システム

窃盗

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1976-02-19

UF 着服
 BT1 犯罪
 RT セキュリティ
 RT 脆弱性
 RT 物理的防護装置
 RT 謀略妨害行為

節減

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-03-03
 USE 配分

節足動物門

*BT1 無脊椎動物
 NT1 クモ綱
 NT2 クモ
 NT2 サソリ

NT2 ダニ
 NT2 ダニ類
 NT1 甲殻類
 NT2 カイアシ目
 NT2 さいきやく綱 (鯉脚綱)
 NT3 アルテミア属
 NT3 ミジンコ属
 NT2 十脚目
 NT3 カニ
 NT3 クルマエビ
 NT3 ロブスター
 NT3 小エビ
 NT1 昆虫
 NT2 カゲロウ目
 NT2 鞘翅目
 NT3 カブトムシ
 NT4 コクヌストモドキ
 NT4 ワタミハナゾウムシ
 NT2 双翅目
 NT3 ハエ
 NT4 グロシナ属
 NT4 タマネギバエ
 NT4 ミバエ
 NT5 ウリミバエ
 NT6 オリーブミバエ
 NT5 カリブミバエ
 NT5 ショウジョウバエ
 NT5 ミバエ科セラティティス属
 チチュウカイミバエ
 NT4 ラセンウジバエ
 NT3 蚊
 NT2 直翅目
 NT3 バッタ
 NT4 トノサマバッタ
 NT2 半翅目
 NT3 アブラムシ
 NT2 防翅目
 NT3 ゴキブリ
 NT2 膜翅目
 NT3 アリ
 NT3 スズメバチ
 NT3 ミツバチ
 NT2 鱗翅目
 NT3 ガ
 NT4 カイコ
 NT4 ニカメイチュウ
 NT4 ヒメハマキ
 NT4 マイマイガ属マイマイガ
 NT4 ワタノミムシ

節点展開法

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16

BT1 計算法
 RT 計算格子
 RT 差分法
 RT 数学
 RT 有限要素法

説明責任

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 1992年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 核物質管理
 SEE 人事管理
 SEE 責任

説明責任 (法的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-04-01
 1992年4月まで、ACCOUNTABILITYがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
 USE 責任

雪

BT1 大気降下物
 RT 雨
 RT 自然災害
 RT 南極地帯
 RT 軟氷
 RT 氷
 RT 氷河
 RT 氷雪圏
 RT 北極地帯
 RT 嵐

雪崩乗法

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-06
 USE タウンゼンド放電

絶縁リミタ

USE リミッタ

絶縁体 (電気)

USE 電気絶縁体

絶縁破壊

電気の放電現象に限定。CLEAVAGE や DECOMPOSITION をも見よ。

RT パッシェンの法則
 RT フラッシュオーバー
 RT リヒテンベルグ図形
 RT 火花ギャップ
 RT 過電圧
 RT 電位
 RT 電気火花
 RT 電気事故
 RT 放電

絶縁油

INIS: 1999-03-01; ETDE: 1980-07-23
 高品質の油で、その高い誘電強度と高引火点から、絶縁及び冷却媒体として、スイッチ、回路遮断器、変圧器で使用。

UF トランス油
 *BT1 油
 RT スイッチ
 RT 回路遮断器
 RT 電気絶縁体
 RT 変圧器
 RT 誘電材料
 RT 誘電性

絶縁 (磁気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 磁気絶縁

絶縁 (電気、磁場による)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 磁気絶縁

絶縁 (電気、誘電性材料による)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 電気絶縁

絶縁 (電気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
 USE 電気絶縁

絶対温度 0 K

INIS: 1992-09-30; ETDE: 1992-02-10
1992年9月まで、ABSOLUTE ZERO
TEMPERATUREがこの概念を表現するために使用された。
UF 温度 (0 k)
UF 絶対零度
RT 温度領域
RT 低温学

絶対計数

BT1 計数技術
RT 校正

絶対不安定

空間内の任意の時点で時間とともに指数関数的に成長するプラズマ不安定性の一種。CONVECTIVE INSTABILITIES (対流不安定性)の逆。
*BT1 プラズマ不安定性
RT ブリッグス評価基準
RT 対流不安定

絶対零度

1992-09-30
1992年2月までETDEの有効なディスプレイタであった。
USE 絶対温度 0 k

絶滅の恐れのある種

2013-11-13
USE 絶滅危惧種

絶滅危惧種

INIS: 1991-10-11; ETDE: 1976-03-22
全部またはその範囲のかなりの部分で絶滅の危険性がある種。
UF 絶滅の恐れのある種
RT 植物
RT 生物絶滅
RT 動物

舌

*BT1 器官
*BT1 口腔
RT 筋肉

仙台サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20
USE 東北サイクロトロン

先カンブリア紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代

先行核 (遅発中性子) (delayed neutrons)

USE 遅発中性子の先行核

先行核 (遅発中性子) (delayed neutron)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
USE 遅発中性子の先行核

先行核 (遅発陽子) (delayed protons)

INIS: 1976-10-29; ETDE: 2002-04-26
USE 遅発陽子先行核

先行核 (遅発陽子) (delayed proton)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-12-16
USE 遅発陽子先行核

先住民

2008-05-23
*BT1 人口
NT1 アメリカインディアン
NT1 エスキモー族

NT1 サーミ人

先進国

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1978-03-03

UF 工業先進国

- NT1 アイルランド
NT1 イタリア共和国
NT2 アペニン山脈
NT2 シチリア
NT1 オーストラリア連邦
NT2 クイーンズランド州
NT2 タスマニア州
NT2 ニューサウスウェールズ州
NT2 ビクトリア州
NT2 西オーストラリア州
NT2 南オーストラリア州
NT2 北部準州
NT1 オーストリア共和国
NT1 オランダ王国
NT1 カナダ
NT2 アルバータ州
NT2 オンタリオ州
NT3 エリオット湖
NT3 チョークリバー
NT3 ディープリバー
NT2 ケベック州
NT2 サスカチュワン州
NT2 ニューファンドランド・ラブラドール州
NT2 ニューブランズウィック州
NT2 スナプト準州
NT2 ノースウエスト準州
NT2 ノバスコシア州
NT2 ブリティッシュ・コロンビア州
NT2 プリンセスエドワードアイランド州
NT2 マニトバ州
NT2 ユーコン準州
NT1 サンマリノ共和国
NT1 スイス連邦
NT1 スウェーデン王国
NT1 デンマーク王国
NT1 ドイツ連邦共和国
NT1 ニュージーランド
NT1 ノルウェー王国
NT1 パチカン教皇庁
NT1 フィンランド共和国
NT1 フランス共和国
NT2 レユニオン諸島
NT1 ベルギー王国
NT1 モナコ公国
NT1 ルクセンブルク大公国
NT1 英国
NT1 南アフリカ共和国
NT2 トランスバール州
NT1 日本
NT2 広島
NT2 長崎
NT2 八幡平
NT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT2 アーカンソー州
NT2 アイオワ州
NT2 アイダホ州
NT2 アメリカ領サモア
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アラスカ州
NT2 アラバマ州
NT2 アリゾナ州
NT2 イリノイ州
NT3 シカゴ

- NT2 インディアナ州
NT2 ウィスコンシン州
NT2 ウェストヴァージニア州
NT2 オクラホマ州
NT2 オハイオ州
NT3 クリーヴランド
NT2 オレゴン州
NT3 フッド山
NT2 カリフォルニア州
NT3 コソ温泉
NT3 ブローリー地熱発電所
NT3 ロスアンジェルス
NT2 カンザス州
NT2 グレートベースン
NT2 ケンタッキー州
NT2 コネチカット州
NT2 コロラド州
NT3 サンドウオッシュ堆積盆地
NT3 マホガニーブーン
NT2 サウスカロライナ州
NT2 サウスダコタ州
NT3 テーブルマウンテン地域
NT2 ジョージア州
NT3 アトランタ
NT2 テキサス州
NT2 テネシー州
NT3 オークリッジ
NT3 チャタヌーガ
NT2 デラウェア州
NT2 ニュージャージー州
NT2 ニューハンプシャー州
NT2 ニューメキシコ州
NT3 ロスアラモス
NT2 ニューヨーク州
NT3 ニューヨーク市
NT2 ネバダ州
NT3 スティームボート・スプリングス
NT3 トノパ演習射撃地域
NT2 ネブラスカ州
NT2 ノースカロライナ州
NT2 ノースダコタ州
NT2 ハワイ州
NT2 バージニア州
NT2 バーモント州
NT2 プエルトリコ
NT2 フロリダ州
NT3 ケープケネディ
NT2 ペンシルベニア州
NT3 ビッツバーグ
NT2 マサチューセッツ州
NT2 ミシガン州
NT2 ミシシッピ州
NT2 ミズーリ州
NT2 ミネソタ州
NT2 メイン州
NT2 メリーランド州
NT2 モンタナ州
NT3 パウダーリバー流域
NT2 ユタ州
NT3 ルーズベルト温泉
NT2 ルイジアナ州
NT2 ロードアイランド州
NT2 ワイオミング州
NT3 パウダーリバー流域
NT3 ロックスプリングサイト
NT3 ワシヤキー盆地
NT2 ワシントン dc
NT2 ワシントン州
NT3 リッチランド

NT2 米国メキシコ湾岸
 NT2 米国西海岸
 NT2 米国東海岸
 RT 技術利用
 RT 経済発展
 RT 石油輸出国
 RT 発展途上国

先端巨大症

*BT1 内分泌腺疾患
 RT 下垂体
 RT s t h (成長ホルモン)

先端自動車推進システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 USE a a p s (先端自動車推進システム)

先天性形成異常

*BT1 奇形
 NT1 ダウン症
 RT 遺伝的影響
 RT 奇形発生
 RT 奇形発生因子
 RT 小児科学
 RT 先天性疾患
 RT 胎児
 RT 突然変異
 RT 晩発性放射線効果

先天性疾患

UF 色素性乾皮症
 BT1 疾病
 NT1 ダウン症
 RT 遺伝病
 RT 先天性形成異常

先導粒子

INIS: 1981-11-26; ETDE: 1976-09-28
 大型縦運動量を持つ荷電相互作用産物。
 BT1 素粒子
 RT 粒子生成
 RT 粒子模型

千代田サラブレッド法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 煙道ガスから高いSOx除去が可能になり、生成された石膏は転売したり処分できる湿式法。
 *BT1 脱硫
 RT 廃棄物処理

千島列島

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 *BT1 ロシア連邦
 BT1 島
 RT 太平洋

宣伝

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1979-03-27
 RT マーケティング
 RT 広報活動
 RT 消費者製品
 RT 製品ラベリング
 RT 通信

専管水域

1999-10-21
 縁海と陸水の両方を含む国や国家の主権管轄海域。
 UF 領海
 BT1 地表水

RT 沿岸水域
 RT 海
 RT 海商法
 RT 漁業法
 RT 原子力船寄港
 RT 公海
 RT 政策
 RT 大陸棚
 RT 内陸水路

専門職

USE 職業

尖針チェーンバー

*BT1 比例計数管

尖度

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
 USE 統計学
 USE 分布

川

1997-06-19
 流水本体で、一般的には広い通路を流れる。

UF アラスカ川
 UF クリスタルリバー
 UF サイオト川
 BT1 地表水
 NT1 アーカンソー川
 NT1 アマゾン川
 NT1 アレゲーニ川
 NT1 イエロークリーク
 NT1 ヴァーフ川
 NT1 ヴルタヴァ川
 NT1 オーサブル川
 NT1 オタワ川
 NT1 オハイオ川
 NT1 オルタマハ川
 NT1 ガニソン川
 NT1 ガンジス川 (ganga river)
 NT1 カンパーランド川
 NT1 グランドリバー
 NT1 クリンチリバー
 NT1 ケープフィア川
 NT1 ケネバック川
 NT1 コネチカット川
 NT1 コロラド川
 NT1 コロンビア川
 NT1 サギノー川
 NT1 サスケハナ川
 NT1 サバンナ川
 NT1 サンティア川
 NT1 ジェームス川
 NT1 スカジット川
 NT1 セヴァーン川
 NT1 セントクレア川
 NT1 セントジョン川
 NT1 セントローレンス川 (st lawrence river)

NT1 チグリズ川
 NT1 チャタフチ川
 NT1 テチャ川
 NT1 デトロイト川
 NT1 テネシー川
 NT1 テムズ川
 NT1 デラウェア川
 NT1 ドナウ川
 NT1 ドニエプル (dnieper) 川
 NT1 ナイアガラ川
 NT1 ナイル川

NT1 ニジュール川
 NT1 ネルソン川
 NT1 ノースプラット川
 NT1 ハドソン川
 NT1 ピケインスクリーク
 NT1 ピース川
 NT1 ブラインド川
 NT1 ブラズス川
 NT1 ブラマプトラ川
 NT1 プリピャチ (pripet) 川
 NT1 フレーザー川
 NT1 ポトマック川
 NT1 ボルガ川
 NT1 ホロン川
 NT1 ホワイトリバー
 NT1 ポー川
 NT1 ミシシッピー川
 NT1 ミズーリ川
 NT1 メノミニエ川
 NT1 モホーク川
 NT1 ユーコン川
 NT1 ユーフラテス川
 NT1 ライン川
 NT1 リオ・グランデ川
 NT1 リトルテネシー川
 NT1 ルイス川
 NT1 ローヌ川
 NT1 黄河
 NT1 長江
 NT1 流れ
 NT1 d u d v a h 川 (スロバキア)
 RT 河口
 RT 河川三角州
 RT 洪水調節
 RT 水文学
 RT 水流
 RT 淡水
 RT 内陸水路
 RT 排水
 RT 流域

川崎一日立訓練炉

USE h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

川内原子力1号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 九州電力、川内、鹿児島県、日本。
 UF 九州-3号炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

川内原子力2号機

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
 九州電力、川内、鹿児島県、日本。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

戦争

1997-06-17
 NT1 化学戦
 NT1 核戦争, 放射能戦
 NT1 在来戦
 NT1 生物細菌戦
 RT 軍事戦略
 RT 国防
 RT 脆弱性

戦略ポイント

核物質の流れの測定が保障措置のために有用である燃料サイクルのポイント。
 RT 物質収支区域
 RT 保障措置

戦略的石油備蓄

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-10-20

- *BT1 埋蔵量
- RT エネルギー供給
- RT 石油
- RT 地下貯蔵

戦略兵器制限条約協議

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1986-02-03

- RT 外交政策
- RT 核軍縮
- RT 軍縮管理
- RT 国際関係
- RT 条約

戦略防衛構想

INIS: 1994-09-22; ETDE: 1984-11-29

- USE 弾道ミサイル防衛

扇風機

- USE 送風機

栓

- USE クロージャ

栓球

- USE 血小板

泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1980-06-06

地下水が岩や土壌から、地表上または地表水本体に自然に流れ入る場所。

- UF 泉 (水)
- NT1 低温泉
- NT2 温泉
- NT2 高温泉
- NT3 間歇泉
- NT1 冷鉱泉
- RT 水文学
- RT 地下水

泉 (水)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06

- USE 泉

浅地層処分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29

- USE 地層処分

浅地中処分

2013-11-27

- USE 地層処分

洗い流し

- UF レインアウト
- UF 湿性沈着
- UF 捕集 (大気中)
- BT1 放射性降下物
- RT 雨
- RT 液滴
- RT 除染
- RT 水
- RT 大気汚染
- RT 大気降下物
- RT 沈殿凝集
- RT 噴霧
- RT 放射能雲

洗鉱

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1975-07-29

- NT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
- NT2 ビシヨフプロセス
- RT オフガスシステム
- RT ガス洗浄機

- RT スケール除法
- RT フィルタ
- RT マグネシウムスラリー洗浄法
- RT 煙道ガス
- RT 汚染制御装置
- RT 化学吸着
- RT 除染
- RT 清浄
- RT 精製
- RT 洗濯
- RT 分離工程
- RT 噴霧

洗剤

- SF 化学製品
- *BT1 湿潤剤
- *BT1 乳化剤
- NT1 ブルロニクス
- RT セッケン
- RT 除染
- RT 清浄
- RT 生体異物

洗浄

大量の水を注入し、排出することによって中空器官の洗い流す。

- UF 肺洗浄
- RT 呼吸器系
- RT 除染
- RT 排出
- RT 肺

洗浄機 (燃料)

- USE 燃料洗浄機

洗濯

1992-03-11

- UF 洗濯場
- BT1 清浄
- RT 安全シャワー
- RT 衣服洗濯機
- RT 重液選鉱
- RT 食器洗浄機
- RT 洗鉱
- RT 選炭

洗濯機、衣服

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

- USE 衣服洗濯機

洗濯場

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 衣服
- USE 建物
- USE 洗濯

染色体

1997-06-17

- NT1 ヒト染色体
- NT2 ヒトx染色体
- NT2 ヒトy染色体
- NT2 ヒト1番染色体
- NT2 ヒト12番染色体
- NT2 ヒト13番染色体
- NT2 ヒト14番染色体
- NT2 ヒト15番染色体
- NT2 ヒト16番染色体
- NT2 ヒト17番染色体
- NT2 ヒト18番染色体
- NT2 ヒト19番染色体

- NT2 ヒト2番染色体
- NT2 ヒト21番染色体
- NT2 ヒト22番染色体
- NT2 ヒト3番染色体
- NT2 ヒト5番染色体
- NT2 ヒト6番染色体
- NT2 ヒト7番染色体
- NT2 ヒト8番染色体
- NT2 ヒト9番染色体
- NT2 フィラデルフィア染色体
- NT1 異形染色体
- NT2 x染色体
- NT3 ヒトx染色体
- NT2 y染色体
- NT3 ヒトy染色体

- NT1 環状染色体
- NT1 二動原体染色体
- NT1 末端動原体型染色体
- RT クロマチン
- RT コンテイング
- RT テロマー
- RT バンド技術
- RT 遺伝子
- RT 遺伝子オペロン
- RT 遺伝子マッピング
- RT 遺伝子調節
- RT 遺伝的影響
- RT 核型 (遺伝学)
- RT 核小体
- RT 原位置ハイブリダイゼーション
- RT 細胞核
- RT 乗換
- RT 染色体ソーティング
- RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
- RT 染色体消失
- RT 染色分体
- RT 動原体
- RT 有糸分裂
- RT dna
- RT dna修復
- RT r f l p (制限酵素切断片多型)

染色体ソーティング

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1987-04-24

個々の染色体を大量に提供するために、核型を物理的に分離したもの。

- BT1 細胞学的技術
- RT ヒト染色体
- RT 細胞流システム
- RT 染色体

染色体異常 (CHROMOSOMAL ABERRATIONS)

1998-02-16

- UF 異常 (染色体)
- UF 削除 (染色体)
- UF 染色体異常 (chromosome aberrations)
- UF 染色体交換
- UF 染色体断片
- UF 染色分体削除
- UF 相互転座
- BT1 突然変異
- NT1 姉妹染色分体交換
- NT1 染色体切断
- RT ダウン症
- RT テロマー
- RT バンド技術

RT ヒト染色体
 RT 異形染色体
 RT 遺伝子制御
 RT 遺伝病
 RT 核型 (遺伝学)
 RT 生物指標
 RT 染色体
 RT 二動原体染色体
 RT 末端動原体型染色体
 RT dna 損傷

染色体異常 (chromosome aberrations)

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染色体交換

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染色体消失

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07

BT1 損失
 RT 遺伝的放射線効果
 RT 染色体

染色体切断

*BT1 染色体異常 (chromosomal aberrations)
 RT 異質染色質

染色体断片

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染色分体

RT クロマチン
 RT ヒト染色体
 RT 姉妹染色分体交換
 RT 染色体

染色分体削除

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

染料

1996-07-18

UF ブルブル酸
 UF ムレキシンド
 SF 化学製品
 NT1 アクリジンオレンジ
 NT1 アゾ染料
 NT2 エバンスブルー
 NT2 エリオクロム染料
 NT2 トリバンブルー
 NT2 トルイジンブルー
 NT2 メチルオレンジ
 NT2 メチルレッド
 NT1 アリザリン
 NT1 インジゴ
 NT1 インドシアニングリーン
 NT1 エオシン
 NT1 キシレノールオレンジ
 NT1 キニザリン
 NT1 クルクミン
 NT1 シアニン色素
 NT1 スクアリリウム染料
 NT1 トリフェニルメタン染料
 NT2 メチルチモールブルー
 NT2 メチルバイオレット
 NT1 ピロカテコールバイオレット
 NT1 フタロシアニン
 NT1 フルオレセイン
 NT2 エリスロシン

NT1 ヘマトキシリン
 NT1 モリン
 NT1 ローゼベンガル
 NT1 ローダミン
 RT アントラキノン
 RT インク
 RT カルミン酸
 RT クロモトロボ酸
 RT ジアゾ化合物
 RT ステイン
 RT 光色材料
 RT 比色線量計
 RT 有機太陽電池

潜在資源

INIS: 1993-04-07; ETDE: 1978-06-14
 内に秘めたる未知数の開発対象の資源。

RT エネルギー源開発
 RT 鉱物資源
 RT 資源
 RT 探鉱

潜水艦

任意の自走式潜水艇やえい航水中バージ
 や水中アレイ。

UF 潜水艇
 BT1 船舶
 RT 原子力船

潜水作業

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-03-11

BT1 水中操作
 RT 沖合作業
 RT 水中施設
 RT 生命維持装置

潜水艇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
 USE 潜水艦

潜像

RT 原子核乳剤、原子核乾板
 RT 写真フィルム
 RT 写真乳剤
 RT 誘電体飛跡検出器

潜入 (人の)

INIS: 1985-07-23; ETDE: 2002-06-13
 USE 人間侵入

潜熱蓄熱

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
 様々な材料の融解潜熱の熱エネルギーの
 貯蔵。

*BT1 熱貯蔵
 RT 気化熱
 RT 季節間蓄熱
 RT 相転移材料
 RT 熱エネルギー貯蔵設備
 RT 融解熱

潜熱 (気化)

USE 気化熱

潜熱 (昇華)

USE 昇華熱

潜熱 (転移)

USE 転移熱

潜熱 (融解)

USE 融解熱

潜伏期

RT 加熱
 RT 感染症
 RT 検疫
 RT 時間依存性
 RT 潜伏期間

潜伏期間

UF 無病期間
 RT 急性被曝
 RT 検疫
 RT 潜伏期
 RT 晩発性放射線効果
 RT 放射線症候群

潜望鏡

BT1 光学系
 RT ホットセル
 RT ホットラボ
 RT 遠隔操作

旋盤

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-06

*BT1 工作機械
 RT 機械加工

旋毛虫

BT1 寄生者
 *BT1 線形動物門
 RT 食肉
 RT 旋毛虫症

旋毛虫症

*BT1 寄生虫症
 RT 炎症
 RT 筋肉
 RT 消化管
 RT 旋毛虫

穿孔

1991-08-14

NT1 さく井
 NT1 回転掘削
 NT1 海洋掘削
 NT1 傾斜掘り
 NT1 削岩
 RT ターボドリル
 RT ドリルビット
 RT 井戸
 RT 掘削流体
 RT 切断取り外し
 RT mwd (掘削時測定) システム

穿孔カード

1994-08-22

1994年8月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 記憶装置

穿孔テープ

RT 記憶装置

線エネルギー付与

UF 線エネルギー付与
 BT1 エネルギー移行
 RT エネルギー損失
 RT ブラッグ曲線
 RT マイクロドジメトリー
 RT 酸素富化率
 RT 生物学的修復
 RT 線質係数

- RT 線量当量
- RT 電離
- RT 放射線質
- RT r b e (生物効果比)

線エネルギー付与

- USE 線エネルギー付与

線維芽細胞

- *BT1 結合組織細胞
- RT コラーゲン
- RT 線維症
- RT l セル

線維症

- BT1 病理学的変化
- RT 結合組織
- RT 線維芽細胞

線維素

- *BT1 血液凝固因子
- *BT1 硬タンパク質

線維素溶解

- *BT1 タンパク質加水分解
- RT ウロキナーゼ
- RT フィブリノリジン
- RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

線維肉腫

- *BT1 肉腫

線運動量

- UF 運動量 (線)
- UF 力積 (線運動量)
- NT1 横運動量
- NT1 縦運動量
- RT エネルギー運動量テンソル
- RT ダリッツプロット
- RT プリズムプロット
- RT 運動
- RT 運動エネルギー
- RT 角運動量
- RT 質量
- RT 線形運動量演算子
- RT 線形運動量分解能
- RT 速度

線吸収模型

1976-02-11

a は物理的な散乱振幅、 r は入力レゾナンス振幅の積、 s は再散乱因子、である場合、演算子方程式 $a = r s$ と、 $b = (j + 1/2) / k$ は、インパクトパラメータである場合、部分波投影のスカラ方程式 $a(b) = r(b) s(b)$ を満足する模型。

- UF 吸収模型
- UF 吸収模型 (線)
- UF 模型 (線吸収)
- *BT1 粒子模型
- RT レゾナンス
- RT 散乱振幅
- RT 部分波

線形スクリーピンチ装置

- UF 複合ピンチ装置 (線形)
- *BT1 線形ピンチ装置
- RT スクリーピンチ

線形テータピンチ装置

1996-07-18

- UF ビアチエ装置
- UF 直交ピンチ装置 (線形)
- UF 誘導ピンチ装置 (線形)
- UF b s g 装置
- *BT1 線形ピンチ装置
- NT1 イザール装置
- NT1 スキュラ装置
- RT テータピンチ

線形ハードコアピンチ装置

- UF 管状ピンチ装置 (線形)
- UF 逆転ピンチ装置 (線形)
- UF u n p i n c h (線型ハードコアピンチ装置)
- *BT1 線形ピンチ装置
- RT ハードコアピンチ

線形ピンチ装置

1996-06-28

1996年7月まで、MEGATRONはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF メガトロン
- *BT1 オープンプラズマ装置
- *BT1 ピンチ装置
- NT1 線形スクリーピンチ装置
- NT1 線形テータピンチ装置
- NT2 イザール装置
- NT2 スキュラ装置
- NT1 線形ハードコアピンチ装置
- NT1 線形zピンチ装置
- RT 直線ピンチ型炉

線形運動量演算子

- *BT1 量子演算子
- RT 線運動量

線形運動量分解能

- BT1 分解能
- RT 線運動量

線形加速器

1996-08-06

HELAC、ING LINAC、MINNESOTA UNIV LINAC、ZERAN LINACは、E T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF ツェランリニアック
- UF ミネソタ大学 l i n a c
- UF 強中性子発生装置 l i n a c
- UF h e l a c
- UF l i n a c s (線形加速器)
- UF i n g (強力中性子発生) l i n a c
- BT1 加速器
- NT1 ウェークフィールド加速器
- NT1 オルセー l i n a c
- NT1 サクレー l i n a c
- NT1 スヴィエルク l i n a c
- NT1 スタンフォード線形加速器センター1.2-gev l i n a c
- NT1 スタンフォード線形加速器センター20-gev l i n a c
- NT1 ハリコフ l i n a c
- NT1 ビート波加速器
- NT1 フラスカティ l i n a c
- NT1 ブルックヘブン国立研究所 200m e v ライナック
- NT1 リニアコライダー
- NT2 コンパクトリニアコライダー

- NT2 スタンフォードリニアコライダー
- NT2 テスラリニアコライダー
- NT2 国際リニアコライダー
- NT1 四重極型リニアック
- NT1 日本原子力研究所 l i n a c
- NT1 北京電子陽電子コライダー
- NT1 北京陽子 l i n a c
- NT1 a n u 超伝導 l i n a c
- NT1 c e b a f 加速器
- NT1 c e r n リニアック
- NT1 e l s a l i n a c s
- NT1 f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック
- NT1 h i l a c s (重イオン線形加速器)
- NT2 アトラス超伝導 l i n a c
- NT2 スーパー重イオン線形加速器
- NT1 j - p a r c l i n a c
- NT1 k e k (高エネルギー物理学研究所) l i n a c
- NT1 l a m p f (ロスアラモス中間子物理研究施設) l i n a c
- NT1 l l n l 高度試験加速器
- NT1 l u e - 2 0 0 加速器
- NT1 m e a ライナック
- NT1 m i t ベイツ研究所ライナック
- NT1 n r l (海軍研究試験所) l i n a c
- NT1 o r e l a (オークリッジ国立研究所電子線形加速器)
- NT1 r i l a c (理研重イオン線型加速器)
- NT1 u n i l a c (ドイツ重イオン化学研究所加速器)
- RT ドリフトチューブ
- RT ピグミー施設
- RT k e k (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー
- RT l i n a c 蓄積加速器

線形計画法

1999-08-13

制約を受ける多くの変数関数の最大化、または最小化に関する操作や手順の最適化。

- BT1 計算法
- RT 計量経済学
- RT 最適化
- RT 数理モデル
- RT 動的計画法
- RT 非線形計画法

線形動物門

1996-11-13

- UF ネマータ
- UF 虫 (へん虫)
- SF 袋形動物門
- *BT1 無脊椎動物
- NT1 こう虫 (鉤虫)
- NT1 回虫目
- NT2 回虫属
- NT1 旋毛虫
- NT1 肺虫
- RT 寄生者
- RT 糸状虫症

線形率計

- *BT1 計数率計

線形Zピンチ装置

- UF 直線ピンチプラズマ発生装置 (線形)
 UF zピンチ装置 (線形)
 *BT1 線形ピンチ装置
 RT 縦ピンチ

線欠陥

- *BT1 結晶欠陥
 NT1 クラウディオオン
 NT1 転位
 NT2 らせん転位
 NT2 刃状転位

線源

宇宙放射線については、COSMIC GAMMA SOURCES、COSMIC RADIO SOURCES、COSMIC X-RAY SOURCES をも見よ。

- UF アプリケーター (放射線治療)
 UF 放射線付与装置
 NT1 ガンマ線源
 NT1 携帯用資源
 NT1 光源
 NT1 線源移植
 NT1 点線源
 NT1 非密封線源
 NT1 放射光源
 NT2 インダスー1
 NT2 インダスー2
 NT2 サーフii蓄積リング
 NT2 スイス放射光源
 NT2 浦項放射光実験施設
 NT2 欧州放射光施設
 NT2 改良型光源
 NT2 改良型光子源
 NT2 kek (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー
 NT2 lnls蓄積リング
 NT2 nsls (国立シンクロトロン光源研究所)
 NT2 spring-8 (大型放射光施設) 蓄積リング
 NT1 密封線源
 NT1 粒子源
 NT2 アルファ線源
 NT2 ベータ源
 NT2 重陽子源
 NT2 中性子源
 NT3 中性子発生装置
 NT2 電子源
 NT3 ビアス電子銃
 NT2 反陽子源
 NT2 陽子源
 NT2 陽電子線源
 NT1 x線源
 RT メーザー
 RT レーザー
 RT 格納容器
 RT 坑井検層設備
 RT 照射
 RT 照射プラント
 RT 照射装置
 RT 放射性同位体
 RT 放射線
 RT 放射線防護
 RT 放射能

線源移植

- UF 注入源

- BT1 インプラント
 BT1 線源
 RT アフターローディング
 RT 小線源照射療法
 RT 照射カプセル
 RT 内部照射
 RT 放射線塞栓形成法
 RT 放射線治療

線質係数

- UF qf (放射)
 BT1 無次元数
 RT 酸素富化率
 RT 線エネルギー付与
 RT 線量当量
 RT 放射線質
 RT rbe (生物効果比)

線状構造線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10
 断層や地下構造などの特性を明らかにした線形地形。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 地質構造

線幅

- RT スペクトル
 RT 準位幅
 RT 線幅拡大
 RT 線幅縮小

線幅拡大

- UF スペクトルブロードニング
 UF ブロードニング (ライン)
 NT1 ドップラーブロードニング
 RT シュタルク効果
 RT スペクトル
 RT 光学深度曲線
 RT 線幅
 RT 線幅縮小
 RT 分光学成長曲線

線幅縮小

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
 UF スペクトル縮小
 RT スペクトル
 RT 線幅
 RT 線幅拡大

線量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 NT1 治療用量
 NT1 致死線量
 NT2 致死放射投与量
 NT1 放射線量
 NT2 しきい線量
 NT2 遺伝有意線量
 NT2 吸収放射線量
 NT2 実効線量
 NT2 積算線量
 NT2 体細胞有意線量
 NT2 致死放射投与量
 NT2 等価放射線量

線量計

- UF 線量計
 UF 放射線量計
 BT1 測定器
 NT1 アルベド・中性子線量計
 NT1 エキソ電子線量計
 NT1 コンデンサー電離箱
 NT1 バブル線量計

- NT1 ブラッグ・グレイ電離箱
 NT1 ルミネッセンス線量計
 NT2 熱ルミネッセンス線量計
 NT2 rpl (蛍光) 線量計
 NT1 化学線量計
 NT2 高分子ゲル線量計
 NT1 写真フィルム線量計
 NT1 生物学的線量計
 NT1 熱量計式線量計
 NT1 比色線量計
 NT1 補外電離箱
 NT1 rita c線量計
 NT1 rita d線量計
 RT シンチレーション計数器
 RT 線量測定
 RT 半導体検出器
 RT 放射線モニター
 RT 放射線モニタリング
 RT 放射線検出
 RT 放射線検出器
 RT 放射線量

線量計

- USE 線量計

線量減少要素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
 USE 効率
 USE 放射線防護剤

線量限度

- *BT1 安全基準
 RT 最大許容線量
 RT 線量当量
 RT 線量預託
 RT 放射線量
 RT unscear (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)

線量相対要素

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
 USE 効率
 USE 放射線防護剤

線量測定

- UF 放射線量測定
 NT1 アルファ放射量測定
 NT1 イオン放射量測定
 NT1 ガンマ線量測定
 NT1 パイオン放射量測定
 NT1 フィルム線量測定
 NT1 ベータ放射量測定
 NT1 マイクロドジメトリー
 NT1 個人線量測定
 NT1 高分子ゲル線量測定
 NT1 中性子線量測定
 NT1 電子放射量測定
 NT1 熱ルミネッセンス線量測定
 NT1 陽子放射量測定
 NT1 x線放射量測定
 RT スカイシャイン
 RT ライオルミネッセンス
 RT 周辺線量当量
 RT 線量計
 RT 線量当量
 RT 線量率計
 RT 測定方法
 RT 放射線
 RT 放射線モニタリング
 RT 放射線計測学、放射線計量学
 RT 放射線検出
 RT 放射線防護

RT 放射線量
 RT 放射線量単位
 RT i c r u (国際的放射線単位測定委員会)
 RT s s d l (二次標準線量計試験所)

線量当量

1975年1月から1997年4月まで、SIEVERT UNITはETDEの有効なディスクリプタであった。

NT1 周辺線量当量
 RT 実効線量
 RT 線エネルギー付与
 RT 線質係数
 RT 線量限度
 RT 線量測定
 RT 線量預託
 RT 組織等価検出器
 RT 電離放射線
 RT 放射線量

線量配

USE 放射線量分布

線量分割

USE 分割照射

線量預託

RT 医療監視
 RT 寿命
 RT 線量限度
 RT 線量当量
 RT 内部照射
 RT 晩発性放射線効果
 RT 放射性核種動態
 RT 放射線量

線量率

RT パルス照射
 RT 時間依存性
 RT 時間的線量分布
 RT 低線量照射
 RT 放射線効果
 RT 放射線量
 RT 放射線量率範囲

線量率計

UF 計数率計(線量)
 RT 線量測定

線量(致死)

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 致死線量

線量(放射)

ETDE: 2002-06-13
 USE 放射線量

繊維工業

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1977-06-24
 BT1 産業
 RT 織物

繊維類

1996-08-05
 NT1 光ファイバー
 NT1 炭素繊維
 RT アラミド
 RT グラスファイバー
 RT ジュート
 RT ダクロン
 RT レーヨン

RT 鉱さい綿
 RT 合成物質
 RT 織物
 RT 綿
 RT 羊毛

織毛虫類

INIS: 1993-07-13; ETDE: 1981-06-17

*BT1 原生動物門
 NT1 ゴウリムシ属
 NT1 テトラヒメナ属

腺

UF 汗腺
 UF 皮脂腺
 *BT1 器官
 NT1 肝臓
 NT1 松果体
 NT1 前立腺
 NT1 唾腺
 NT1 内分泌腺
 NT2 すい臓(膵臓)
 NT2 下垂体
 NT2 甲状腺
 NT2 副甲状腺
 NT2 副腎
 NT1 乳腺
 RT 腺腫
 RT 排出
 RT 分泌

腺癌

USE 癌腫

腺腫

*BT1 癌腫
 RT 腺

船形掘削船

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 USE 海上作業台船
 USE 船舶

船舶

UF ビュージェット・サウンド海軍造船所
 UF 船形掘削船
 NT1 タンカー
 NT1 原子力船
 NT2 原子力商船
 NT3 原子力船オットー・ハーン
 NT3 原子力船サバンナ
 NT3 原子力船むつ
 NT2 原子力船エンリコ・フェルミ
 NT2 原子力船シビーリ
 NT2 原子力船レーニン
 NT2 原子力船レオニード・ブレジネフ
 NT1 潜水艦
 RT ナビゲーション
 RT はしけ
 RT モーターボート
 RT 位置決め
 RT 海上輸送
 RT 航法計器
 RT 姿勢制御ロケット
 RT 帆

船舶推進用原子炉

UF 海軍炉
 UF s 8 g 原型炉
 SF エンリコ・フェルミ炉

*BT1 推進用原子炉
 NT1 オットー・ハーン炉
 NT1 サバンナ炉
 NT1 シビーリ炉
 NT1 むつ炉
 NT1 レーニン炉
 NT1 レオニード・ブレジネフ炉
 NT1 e f d r - 5 0 炉
 RT 原子力船

選鉱 (ORE PROCESSING)

2000-02-01

UF 製鋼法(鉱石)
 BT1 処理
 NT1 レトルト処理
 NT2 原位置蒸留
 NT1 富鉄化
 RT ウラン精鉱
 RT スラリー
 RT つぶし加工
 RT テーリング
 RT プロセス制御
 RT 原位置処理
 RT 工場廃石
 RT 鉱石
 RT 浸出
 RT 精錬
 RT 浮遊選鉱
 RT 放射分析ソーティング
 RT 硫黄菌属酸化細菌

選択規則

NT1 超選択則
 RT エネルギー準位遷移
 RT スプーリオン
 RT 禁制遷移
 RT 相互作用
 RT 崩壊
 RT 量子力学

選択接触還元

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1990-02-28

*BT1 還元
 *BT1 脱硝化作用
 RT 煙道ガス
 RT 酸化窒素
 RT 触媒作用
 RT 大気汚染制御

選択的勤務時間制

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
 UF パートタイムワークスケジュール
 UF フレックスタイム
 UF 交代勤務
 UF 集中労働週間
 BT1 行政手続
 RT 勤務日
 RT 個人

選択放射材料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

*BT1 太陽熱設備
 BT1 表面
 RT 黒色被覆
 RT 太陽光吸収装置
 RT 分光反射率

選炭

INIS: 1999-05-06; ETDE: 1975-08-19

工業用途で石炭を準備するための粉碎、スクリーニング、粉碎、洗浄など。

- UF コンバトブルプロセス
- SF シラキユース化学粉碎プロセス
- NT1 l i c a d oプロセス
- RT つぶし加工
- RT ロドコッカス属
- RT 乾燥
- RT 重液選鉱
- RT 水分除去
- RT 清浄
- RT 洗濯
- RT 選炭工場
- RT 浮遊選鉱
- RT 粉碎
- RT 米国クリーンコール技術計画
- RT j p lプロセス
- RT t r w社プロセス

選炭工場

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-06-07

- SF 溶剤精製炭プラント
- BT1 工業プラント
- RT 選炭
- RT 溶剤精製炭

選別

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1975-10-01

- NT1 放射分析ソーティング
- RT ジグ
- RT スクリーニング
- RT スクリーン
- RT フィルタ
- RT 濃縮機
- RT 分離工程
- RT 分類
- RT 粒度クラシファイア

選別 (奇形発生因子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

- USE 奇形発生因子選別

選別 (突然変異誘発要因)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

- USE 突然変異誘発要因選別

選別 (発癌物質)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31

- USE 発癌物質選別

遷移温度

- UF 温度 (遷移)
- *BT1 熱力学的性質
- NT1 キュリー点
- NT1 ネール温度
- NT1 ラムダ点
- NT1 沸点
- NT1 融点
- NT1 臨界温度
- NT1 露点
- RT 延性・脆性遷移
- RT 相転移

遷移金属

- USE 遷移元素

遷移元素

- UF 遷移金属
- *BT1 金属元素
- NT1 イットリウム
- NT1 クロム

- NT1 コバルト
- NT1 ジルコニウム
- NT2 アルファ・ジルコニウム
- NT2 オメガ・ジルコニウム
- NT2 ベータ・ジルコニウム
- NT1 スカンジウム
- NT1 タングステン
- NT2 アルファ・タングステン
- NT1 タンタル
- NT1 チタン
- NT2 アルファ・チタニウム
- NT2 ベータ・チタニウム
- NT1 テクネチウム
- NT1 ニオブ
- NT2 アルファ・ニオブ
- NT2 ベータ・ニオブ
- NT1 ニッケル
- NT1 バナジウム
- NT1 ハフニウム
- NT2 アルファ・ハフニウム
- NT2 ベータ・ハフニウム
- NT1 マンガン
- NT2 アルファ型マンガン
- NT1 モリブデン
- NT1 レニウム
- NT1 金
- NT1 銀
- NT1 鉄
- NT2 アルファ型鉄
- NT2 ガンマ型鉄
- NT2 デルタ型鉄
- NT1 銅
- NT1 白金族金属
- NT2 イリジウム
- NT2 オスミウム
- NT2 パラジウム
- NT2 ルテニウム
- NT2 ロジウム
- NT2 白金

遷移元素化合物

- UF i v a族金属化合物
- UF v a族金属化合物
- UF v i a族金属化合物
- NT1 イットリウム化合物
- NT2 イットリウムテルル化物
- NT2 イットリウムハロゲン化物
- NT3 フッ化イットリウム
- NT3 ヨウ化イットリウム
- NT3 塩化イットリウム
- NT3 臭化イットリウム
- NT2 イットリウムリン化合物
- NT2 ケイ化イットリウム
- NT2 ケイ酸イットリウム
- NT2 セレン化イットリウム
- NT2 タングステン酸イットリウム
- NT2 ヒ化イットリウム
- NT2 ホウ化イットリウム
- NT2 リン酸イットリウム
- NT2 過塩素酸イットリウム
- NT2 酸化イットリウム
- NT3 合金-i n-853
- NT2 硝酸イットリウム
- NT2 水酸化イットリウム
- NT2 水素化イットリウム
- NT2 炭化イットリウム
- NT2 炭酸イットリウム
- NT2 窒化イットリウム
- NT2 硫化イットリウム
- NT2 硫酸イットリウム
- NT1 イリジウム化合物
- NT2 ケイ化イリジウム
- NT2 テルル化イリジウム
- NT2 ハロゲン化イリジウム
- NT3 フッ化イリジウム
- NT3 塩化イリジウム
- NT2 ホウ化イリジウム
- NT2 酸化イリジウム
- NT2 水素化イリジウム
- NT2 炭化イリジウム
- NT2 窒化イリジウム
- NT2 硫酸イリジウム
- NT1 オスミウム化合物
- NT2 オスミウム硫酸塩
- NT2 ハロゲン化オスミウム
- NT3 フッ化オスミウム
- NT3 塩化オスミウム
- NT2 ホウ化オスミウム
- NT2 リン化オスミウム
- NT2 酸化オスミウム
- NT2 炭化オスミウム
- NT2 窒化オスミウム
- NT2 硫化オスミウム
- NT1 クロム化合物
- NT2 クロムハロゲン化物
- NT3 フッ化クロム
- NT3 ヨウ化クロム
- NT3 塩化クロム
- NT3 臭化クロム
- NT2 クロム酸
- NT2 クロム酸塩
- NT2 クロム鉄鉱
- NT2 ケイ化クロム
- NT2 ケイ酸クロム
- NT2 セレン化クロム
- NT2 テルル化クロム
- NT2 ホウ化クロム
- NT2 リン酸クロム
- NT2 過塩素酸クロム
- NT2 酸化クロム
- NT2 硝酸クロム
- NT2 水酸化クロム
- NT2 水素化クロム
- NT2 炭化クロム
- NT2 窒化クロム
- NT2 ニクロム酸塩
- NT2 硫化クロム
- NT2 硫酸クロム
- NT1 コバルト化合物
- NT2 ケイ化コバルト
- NT2 ケイ酸コバルト
- NT2 セレン化コバルト
- NT2 タングステン酸コバルト
- NT2 テルル化コバルト
- NT2 ハロゲン化コバルト
- NT3 フッ化コバルト
- NT3 ヨウ化コバルト
- NT3 塩化コバルト
- NT3 臭化コバルト
- NT2 ヒ化コバルト
- NT2 ホウ化コバルト
- NT2 リン化コバルト
- NT2 リン酸コバルト
- NT2 過塩素酸コバルト
- NT2 酸化コバルト
- NT2 硝酸コバルト
- NT2 水酸化コバルト
- NT2 水素化コバルト
- NT2 炭化コバルト
- NT2 炭酸コバルト

- NT2** 硫化コバルト
NT2 硫酸コバルト
NT1 ジルコニウム化合物
NT2 ケイ化ジルコニウム
NT2 ケイ酸ジルコニウム
NT2 ジルコン酸塩
NT3 p l z t (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)
NT3 p z t (ジルコンチタン酸鉛)
NT2 セレン化ジルコニウム
NT2 タングステン酸ジルコニウム
NT2 テルル化ジルコニウム
NT2 ハロゲン化ジルコニウム
NT3 フッ化ジルコニウム
NT3 ヨウ化ジルコニウム
NT3 塩化ジルコニウム
NT3 臭化ジルコニウム
NT2 ヒ化ジルコニウム
NT2 ホウ化ジルコニウム
NT2 リン化ジルコニウム
NT2 リン酸ジルコニウム
NT2 過塩素酸ジルコニウム
NT2 酸化ジルコニウム
NT2 硝酸ジルコニウム
NT2 水酸化ジルコニウム
NT2 水素化ジルコニウム
NT2 炭化ジルコニウム
NT2 炭酸ジルコニウム
NT2 窒化ジルコニウム
NT2 硫化ジルコニウム
NT2 硫酸ジルコニウム
NT1 スカンジウム化合物
NT2 ケイ化スカンジウム
NT2 ケイ酸スカンジウム
NT2 セレン化スカンジウム
NT2 タングステン酸スカンジウム
NT2 ハロゲン化スカンジウム
NT3 フッ化スカンジウム
NT3 ヨウ化スカンジウム
NT3 塩化スカンジウム
NT3 臭化スカンジウム
NT2 ホウ化スカンジウム
NT2 リン化スカンジウム
NT2 リン酸スカンジウム
NT2 過塩素酸スカンジウム
NT2 酸化スカンジウム
NT2 硝酸スカンジウム
NT2 水酸化スカンジウム
NT2 水素化スカンジウム
NT2 炭化スカンジウム
NT2 炭酸スカンジウム
NT2 窒化スカンジウム
NT2 硫化スカンジウム
NT2 硫酸スカンジウム
NT1 タングステン化合物
NT2 ケイ化タングステン
NT2 セレン化タングステン
NT2 タングステンリン酸塩
NT2 タングステン酸塩
NT3 ウラニルタングステン酸塩
NT3 ウランタングステン酸塩
NT3 エルビウムタングステン酸塩
NT3 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT3 タングステン酸'ピスマス
NT3 タングステン酸アルミニウム
NT3 タングステン酸アンモニウム
NT3 タングステン酸イッテルビウム
NT3 タングステン酸イットリウム
NT3 タングステン酸インジウム
NT3 タングステン酸カドミウム
NT3 タングステン酸ガドリニウム
NT3 タングステン酸カリウム
NT3 タングステン酸カルシウム
NT3 タングステン酸コバルト
NT3 タングステン酸サマリウム
NT3 タングステン酸ジルコニウム
NT3 タングステン酸スカンジウム
NT3 タングステン酸スズ
NT3 タングステン酸ストロンチウム
NT3 タングステン酸セシウム
NT3 タングステン酸セリウム
NT3 タングステン酸タリウム
NT3 タングステン酸トリウム
NT3 タングステン酸ナトリウム
NT3 タングステン酸ニッケル
NT3 タングステン酸ネオジム
NT3 タングステン酸ハフニウム
NT3 タングステン酸バリウム
NT3 タングステン酸プラセオジム
NT3 タングステン酸マンガン
NT3 タングステン酸ランタン
NT3 タングステン酸リチウム
NT3 タングステン酸ルテチウム
NT3 タングステン酸ルビジウム
NT3 タングステン酸亜鉛
NT3 タングステン酸鉛
NT3 タングステン酸銀
NT3 タングステン酸鉄
NT3 タングステン酸銅
NT3 タンタルタングステン酸塩
NT3 チタンタングステン酸塩
NT3 バナジウムタングステン酸塩
NT2 タングステン水酸化物
NT2 タングストリン酸
NT2 テルル化タングステン
NT2 ハロゲン化タングステン
NT3 フッ化タングステン
NT3 ヨウ化タングステン
NT3 塩化タングステン
NT3 臭化タングステン
NT2 ホウ化タングステン
NT2 リン化タングステン
NT2 酸化タングステン
NT3 ナトリウムタングステン青銅
NT2 水素化タングステン
NT2 炭化タングステン
NT2 窒化タングステン
NT2 硫化タングステン
NT1 タンタル化合物
NT2 ケイ化タンタル
NT2 セレン化タンタル
NT2 タンタルアルセニド
NT2 タンタルケイ酸塩
NT2 タンタルタングステン酸塩
NT2 タンタル酸塩
NT2 タンタル硫酸塩
NT2 テルル化タンタル
NT2 ハロゲン化タンタル
NT3 フッ化タンタル
NT3 ヨウ化タンタル
NT3 塩化タンタル
NT3 臭化タンタル
NT2 ホウ化タンタル
NT2 リン化タンタル
NT2 リン酸タンタル
NT2 酸化タンタル
NT2 水酸化タンタル
NT2 水素化タンタル
NT2 炭化タンタル
NT2 炭酸タンタル
NT2 窒化タンタル
NT2 硫化タンタル
NT2 硫酸タンタル
NT2 テクネチウム化合物
NT2 テクネチウムカーバイド
NT2 テクネチウムセレン化物
NT2 テクネチウムテルル化物
NT2 テクネチウムハロゲン化物
NT3 テクネチウム臭化物
NT3 フッ化テクネチウム
NT3 ヨウ化テクネチウム
NT3 塩化テクネチウム
NT2 テクネチウムリン酸塩
NT2 テクネチウム酸
NT2 テクネチウム水素化物
NT2 パーテクネチウム酸
NT2 酸化テクネチウム
NT2 硫化テクネチウム
NT1 ニオブ化合物
NT2 ケイ化ニオブ
NT2 セレン化ニオブ
NT2 テルル化ニオブ
NT2 ニオブアルセニド
NT2 ニオブケイ酸塩
NT2 ニオブハロゲン化物
NT3 フッ化ニオブ
NT3 ヨウ化ニオブ
NT3 塩化ニオブ
NT3 臭化ニオブ
NT2 ニオブ酸塩
NT2 ニオブ硫酸塩
NT2 フッ化ニオブ
NT2 ホウ化ニオブ
NT2 ヨウ化ニオブ
NT2 リン化ニオブ
NT2 リン酸ニオブ

- NT2 塩化ニオブ
 NT2 酸化ニオブ
 NT2 臭化ニオブ
 NT2 硝酸ニオブ
 NT2 水酸化ニオブ
 NT2 水素化ニオブ
 NT2 炭化ニオブ
 NT2 窒化ニオブ
 NT2 硫化ニオブ
 NT1 ニッケル化合物
 NT2 ケイ化ニッケル
 NT2 ケイ酸ニッケル
 NT2 セレン化ニッケル
 NT2 タングステン酸ニッケル
 NT2 テルル化ニッケル
 NT2 ニッケル酸塩
 NT2 ニッケル窒化物
 NT2 ハロゲン化ニッケル
 NT3 フッ化ニッケル
 NT3 ヨウ化ニッケル
 NT3 塩化ニッケル
 NT3 臭化ニッケル
 NT2 ヒ化ニッケル
 NT2 ホウ化ニッケル
 NT2 リン化ニッケル
 NT2 リン酸ニッケル
 NT2 酸化ニッケル
 NT2 硝酸ニッケル
 NT2 水酸化ニッケル
 NT2 水素化ニッケル
 NT2 炭化ニッケル
 NT2 炭酸ニッケル
 NT2 硫化ニッケル
 NT2 硫酸ニッケル
 NT1 バナジウム化合物
 NT2 ケイ化バナジウム
 NT2 ケイ酸バナジウム
 NT2 セレン化バナジウム
 NT2 テルル化バナジウム
 NT2 バナジウムタンングステン酸塩
 NT2 バナジウムリン化合物
 NT2 バナジウム硝酸塩
 NT2 バナジン酸塩
 NT3 バナジン酸ウラン
 NT3 バナジン酸カリウム
 NT2 ハロゲン化バナジウム
 NT3 フッ化バナジウム
 NT3 ヨウ化バナジウム
 NT3 塩化バナジウム
 NT3 臭化バナジウム
 NT2 ヒ化バナジウム
 NT2 ホウ化バナジウム
 NT2 リン酸バナジウム
 NT2 酸化バナジウム
 NT2 水酸化バナジウム
 NT2 水素化バナジウム
 NT2 炭化バナジウム
 NT2 窒化バナジウム
 NT2 硫化バナジウム
 NT2 硫酸バナジウム
 NT1 ハフニウム化合物
 NT2 ケイ化ハフニウム
 NT2 ケイ酸ハフニウム
 NT2 セレン化ハフニウム
 NT2 タングステン酸ハフニウム
 NT2 テルル化ハフニウム
 NT2 ハフニウムアルセニド
 NT2 ハフニウム酸塩
 NT2 ハロゲン化ハフニウム
 NT3 フッ化ハフニウム
 NT3 ヨウ化ハフニウム
 NT3 塩化ハフニウム
 NT3 臭化ハフニウム
 NT2 ホウ化ハフニウム
 NT2 リン化ハフニウム
 NT2 リン酸ハフニウム
 NT2 過塩素酸ハフニウム
 NT2 酸化ハフニウム
 NT2 硝酸ハフニウム
 NT2 水酸化ハフニウム
 NT2 水素化ハフニウム
 NT2 炭化ハフニウム
 NT2 窒化ハフニウム
 NT2 硫化ハフニウム
 NT2 硫酸ハフニウム
 NT1 パラジウム化合物
 NT2 ケイ化パラジウム
 NT2 セレン化パラジウム
 NT2 テルル化パラジウム
 NT2 パラジウムアルセニド
 NT2 パラジウムカーバイド
 NT2 パラジウムハロゲン化物
 NT3 フッ化パラジウム
 NT3 ヨウ化パラジウム
 NT3 塩化パラジウム
 NT3 臭化パラジウム
 NT2 パラジウムリン化合物
 NT2 ホウ化パラジウム
 NT2 酸化パラジウム
 NT2 硝酸パラジウム
 NT2 水酸化パラジウム
 NT2 水素化パラジウム
 NT2 窒化パラジウム
 NT2 硫化パラジウム
 NT1 マンガン化合物
 NT2 ケイ化マンガン
 NT2 ケイ酸マンガン
 NT2 セレン化マンガン
 NT2 タングステン酸マンガン
 NT2 テルル化マンガン
 NT2 ハロゲン化マンガン
 NT3 フッ化マンガン
 NT3 ヨウ化マンガン
 NT3 塩化マンガン
 NT3 臭化マンガン
 NT2 ヒ化マンガン
 NT2 ホウ化マンガン
 NT2 マンガン酸塩
 NT2 リン化マンガン
 NT2 リン酸マンガン
 NT2 過マンガン酸塩
 NT2 過塩素酸マンガン
 NT2 酸化マンガン
 NT2 硝酸マンガン
 NT2 水酸化マンガン
 NT2 水素化マンガン
 NT2 炭化マンガン
 NT2 炭酸マンガン
 NT2 窒化マンガン
 NT2 硫化マンガン
 NT2 硫酸マンガン
 NT1 モリブデン化合物
 NT2 ケイ化モリブデン
 NT2 ケイ酸モリブデン
 NT2 セレン化モリブデン
 NT2 テルル化モリブデン
 NT2 ハロゲン化モリブデン
 NT3 フッ化モリブデン
 NT3 ヨウ化モリブデン
 NT3 塩化モリブデン
 NT3 臭化モリブデン
 NT2 ホウ化モリブデン
 NT2 モリブデンアルセニド
 NT2 モリブデン酸
 NT2 モリブデン酸塩
 NT2 モリブデン硝酸塩
 NT2 モリブデン水酸化物
 NT2 モリブデン水素化物
 NT2 モリブデン炭酸塩
 NT2 モリブデン硫酸塩
 NT2 モリブドリン酸
 NT2 モリブドリン酸塩
 NT2 リン化モリブデン
 NT2 リン酸モリブデン
 NT2 酸化モリブデン
 NT3 モリブデンブルー
 NT2 炭化モリブデン
 NT2 窒化モリブデン
 NT2 硫化モリブデン
 NT1 ルテニウム化合物
 NT2 ケイ化ルテニウム
 NT2 セレン化ルテニウム
 NT2 テルル化ルテニウム
 NT2 ヒ化ルテニウム
 NT2 ホウ化ルテニウム
 NT2 リン化ルテニウム
 NT2 ルテニウムニトロシル
 NT2 ルテニウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ルテニウム
 NT3 塩化ルテニウム
 NT3 臭化ルテニウム
 NT2 ルテニウム水素化物
 NT2 酸化ルテニウム
 NT2 硝酸ルテニウム
 NT2 水酸化ルテニウム
 NT2 炭化ルテニウム
 NT2 窒化ルテニウム
 NT2 硫化ルテニウム
 NT2 硫酸ルテニウム
 NT1 レニウム化合物
 NT2 ケイ化レニウム
 NT2 セレン化レニウム
 NT2 テルル化レニウム
 NT2 ハロゲン化レニウム
 NT3 フッ化レニウム
 NT3 ヨウ化レニウム
 NT3 塩化レニウム
 NT3 臭化レニウム
 NT2 ホウ化レニウム
 NT2 レニウム酸塩
 NT2 レニウム水素化物
 NT2 レニウム炭酸塩
 NT2 過レニウム酸塩
 NT2 酸化レニウム
 NT2 水酸化レニウム
 NT2 炭化レニウム
 NT2 窒化レニウム
 NT2 硫化レニウム
 NT2 硫酸レニウム
 NT1 ロジウム化合物
 NT2 ホウ化ロジウム
 NT2 リン化ロジウム
 NT2 ロジウムアルセニド
 NT2 ロジウムケイ化物
 NT2 ロジウムセレン化物
 NT2 ロジウムテルル化物
 NT2 ロジウムハロゲン化物
 NT3 フッ化ロジウム
 NT3 塩化ロジウム
 NT3 臭化ロジウム

NT2 ロジウム水素化物
 NT2 酸化ロジウム
 NT2 硝酸ロジウム
 NT2 水酸化ロジウム
 NT2 炭化ロジウム
 NT2 窒化ロジウム
 NT2 硫化ロジウム
 NT1 金化合物
 NT2 テルル化金
 NT2 ハロゲン化金
 NT3 フッ化金
 NT3 ヨウ化金
 NT3 塩化金
 NT3 臭化金
 NT2 金ケイ化物
 NT2 金水素化物
 NT2 酸化金
 NT1 銀化合物
 NT2 セレン化銀
 NT2 タングステン酸銀
 NT2 テルル化銀
 NT2 ハロゲン化銀
 NT3 フッ化銀
 NT3 ヨウ化銀
 NT3 塩化銀
 NT3 臭化銀
 NT2 ヒ化銀
 NT2 リン酸銀
 NT2 過塩素酸銀
 NT2 酸化銀
 NT2 硝酸銀
 NT2 水酸化銀
 NT2 水素化銀
 NT2 炭酸銀
 NT2 窒化銀
 NT2 硫化銀
 NT2 硫酸銀
 NT1 鉄化合物
 NT2 ケイ化鉄
 NT2 ケイ酸鉄
 NT2 セレン化鉄
 NT2 タングステン酸鉄
 NT2 テルル化鉄
 NT2 ハロゲン化鉄
 NT3 フッ化鉄
 NT3 塩化鉄
 NT3 臭化鉄
 NT2 ヒ化鉄
 NT2 フェライト
 NT2 ホウ化鉄
 NT2 リン化鉄
 NT2 リン酸鉄
 NT2 過塩素酸鉄
 NT2 酸化鉄
 NT2 硝酸鉄
 NT2 水酸化鉄
 NT2 水素化鉄
 NT2 炭化鉄
 NT3 セメンタイト
 NT3 ni-hard
 NT2 炭酸鉄
 NT2 窒化鉄
 NT2 鉄酸塩
 NT2 硫化鉄
 NT2 硫酸鉄
 NT1 銅化合物
 NT2 ケイ化銅
 NT2 ケイ酸銅
 NT2 セレン化銅
 NT2 タングステン酸銅

NT2 テルル化銅
 NT2 ハロゲン化銅
 NT3 フッ化銅
 NT3 ヨウ化銅
 NT3 塩化銅
 NT3 臭化銅
 NT2 リン化銅
 NT2 リン酸銅
 NT2 過塩素酸銅
 NT2 酸化銅
 NT2 硝酸銅
 NT2 水酸化銅
 NT2 水素化銅
 NT2 炭化銅
 NT2 炭酸銅
 NT2 窒化銅
 NT2 銅アルセニド
 NT2 銅ホウ化物
 NT2 銅酸塩
 NT2 硫化銅
 NT2 硫酸銅
 NT1 白金化合物
 NT2 ケイ化白金
 NT2 テルル化白金
 NT2 ハロゲン化白金
 NT3 フッ化白金
 NT3 ヨウ化白金
 NT3 塩化白金
 NT3 臭化白金
 NT2 ヒ化白金
 NT2 リン化白金
 NT2 酸化白金
 NT2 水酸化白金
 NT2 炭化白金
 NT2 窒化白金
 NT2 白金水素化物
 NT2 硫化白金
 NT2 硫酸白金

遷移元素合金

1995-10-11

1983年11月から1992年3月まで、特定の合金を表すディスクリプタあるいは上位語のALLOYSが使用された。

BT1 合金
 NT1 イットリウム合金
 NT2 イットリウム基合金
 NT2 合金-c103
 NT2 ge 2541
 NT1 クロム合金
 NT2 アスコロイ銅
 NT2 イリウム
 NT2 インコロイ901
 NT2 ウディメット合金
 NT3 ウディメット500
 NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
 NT4 ウディメット700
 NT2 カンタル
 NT2 クロム基合金
 NT3 合金-mo-r-e-2
 NT2 クロム銅
 NT3 クロムモリブデン銅
 NT4 ニッケルクロムモリブデン銅
 NT5 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT5 鋼-cr15ni15mo2ti-1
 NT5 鋼-cr16ni13monbv

NT5 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT5 鋼-cr16ni16monb
 NT5 鋼-cr16ni8mo2
 NT6 ステンレス鋼-16-8-2
 NT5 鋼-cr16ni9mo2
 NT5 鋼-cr17ni12mo3
 NT6 ステンレス鋼-316
 NT5 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT6 ステンレス鋼-316l
 NT6 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT5 鋼-cr17ni12monb
 NT5 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT5 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT5 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT6 合金-a-286
 NT5 合金-m-813
 NT3 ステンレス鋼-406
 NT3 ミッドヴェール
 NT3 鋼-cr16ni
 NT3 鋼-cr17ni4mo3
 NT3 鋼-cr9monbv
 NT3 鋼-cr10mo2
 NT3 鋼-cr12
 NT4 ステンレス鋼-403
 NT3 鋼-cr12moniv
 NT3 鋼-cr12mov
 NT4 合金-h-t-9
 NT3 鋼-cr13
 NT4 ステンレス鋼-410
 NT3 鋼-cr13al
 NT4 ステンレス鋼-405
 NT3 鋼-cr16
 NT4 ステンレス鋼-430
 NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT4 ステンレス鋼-17-4ph
 NT3 鋼-cr17mo
 NT4 ステンレス鋼-440
 NT3 鋼-cr18
 NT3 鋼-cr25
 NT4 ステンレス鋼-446
 NT3 鋼-cr9mo
 NT3 磁石鋼-ks
 NT2 クロム添加合金
 NT3 鋼-crmo
 NT3 鋼-crni
 NT3 鋼-mncumo
 NT4 鋼-astm-a537
 NT3 鋼-ni3cr
 NT3 鋼-nicr
 NT3 鋼-nicrmo
 NT3 鋼-nimocr
 NT3 合金-ni65mo28fe5
 NT4 ハステロイb
 NT3 合金-zr98sn-2
 NT4 ジルカロイ2
 NT3 合金-zr98sn-4
 NT4 ジルカロイ4
 NT2 コーネル

- NT2** コルモノイ合金
NT2 スーパーサーム
NT2 ディスカロイ
NT2 トベテ
NT2 トリバロイ400
NT2 トリバロイ800
NT2 ニクロブレード50
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデューロ
NT3 カーペンター鋼
NT3 ステンレス鋼-17-7ph
NT3 ステンレス鋼-303
NT3 ステンレス鋼-329
NT3 ステンレス鋼-ph-15-7mo
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT3 鋼-cr18ni10-1
NT3 鋼-cr17ni13
NT3 鋼-cr17ni7
NT4 ステンレス鋼-301
NT3 鋼-cr18ni10
NT4 ステンレス鋼-18-10
NT3 鋼-cr18ni10ti
NT4 ステンレス鋼-321
NT3 鋼-cr18ni11
NT4 鋼-x6crni1811
NT3 鋼-cr18ni11nb
NT4 ステンレス鋼-347
NT3 鋼-cr18ni11nbc
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 鋼-cr18ni12
NT4 ステンレス鋼-305
NT3 鋼-cr18ni12ti
NT3 鋼-cr18ni8
NT4 ステンレス鋼-18-8
NT3 鋼-cr18ni9
NT4 ステンレス鋼-302
- NT3** 鋼-cr18ni9ti
NT3 鋼-cr19ni10
NT4 ステンレス鋼-304
NT3 鋼-cr19ni10-1
NT4 ステンレス鋼-3041
NT3 鋼-cr20ni11
NT4 ステンレス鋼-308
NT3 鋼-cr20ni11-1
NT4 ステンレス鋼-3081
NT3 鋼-cr23ni14
NT4 ステンレス鋼-309
NT4 ステンレス鋼-309s
NT3 鋼-cr23ni18
NT3 鋼-cr25ni20
NT4 ステンレス鋼-310
NT4 合金-hk-40
NT3 鋼-ni25cr20
NT4 ステンレス鋼-20-25
NT3 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT3 合金-d-9
NT3 durco
NT2 ニモニック 115
NT2 ビタリウム
NT2 ホスキンス 875
NT2 マグネシウム合金-zr
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 鋼-cr2mo
NT3 鋼-astm-a542
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-cr2nimov
NT2 鋼-cr5mo
NT2 鋼-cralnimo
NT2 鋼-crmov
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-ni4crw
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671
NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
- NT2** 合金-fe40ni35cr22
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-in-102
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
NT3 インコネル706
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni45fe34cr20
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイxr
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル625
NT2 合金-ni61cr23fe14
NT2 合金-ni65cr25mo10
NT3 ニモニック 86
NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
NT3 インコネルx750
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック 80a
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-ni78cr21
NT2 合金-ni80cr20
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pel6
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイx
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 インコネル617

- NT2** 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni60fe24cr16
NT3 ニクロム
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイ n
NT3 inor-8
NT2 合金-ni76cr15fe8
NT3 インコネル600
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-ti78cr11mo7al3
NT2 合金-ti88mo8al3
NT2 合金-ti91al5cr2
NT2 合金-v-36
NT2 合金-v87cr9fe3
NT2 ge 2541
NT2 misco金属
NT2 ni-hard
NT2 ni-ornel
NT2 sicromo9m
NT2 sweetalloy
NT2 td ニッケルクロム
NT1 コバルト合金
NT2 アルニコ合金
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 カーボロイ
NT2 カンタル
NT2 コーネル
NT2 コバルト基合金
NT3 ステライト
NT4 合金-co60cr30w4
NT5 ステライト6
NT4 合金-co54cr20w15ni10
NT5 ハイネス25合金
NT5 合金-hs-25
NT4 合金-hs-31
NT3 トリパロイ400
NT3 トリパロイ800
NT3 ハイネス合金
NT4 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT5 ハイネス188合金
NT4 合金-co60cr30w4
NT5 ステライト6
NT4 合金-co54cr20w15ni10
NT5 ハイネス25合金
NT5 合金-hs-25
NT3 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT4 ハーバー
NT3 合金-co52fe35v10
NT3 合金-co50fe50
NT4 パーメンジュール
NT3 mar-m509合金
NT2 コバルト添加合金
NT3 鋼-cr18ni11nbc
NT4 ステンレス鋼-348
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック pel6
NT2 スーパーサーム
NT2 チムケン合金
NT2 ニモニック 115
NT2 ハイバコ
NT2 ビタリウム
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コパール
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni65mo28fe5
NT3 ハステロイ b
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 インコネル617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 磁石鋼-ks
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT1 ジルコニウム合金
NT2 ジルコニウム基合金
NT3 ジルカロイ
NT4 合金-zr98sn-2
NT5 ジルカロイ2
NT4 合金-zr98sn-4
NT5 ジルカロイ4
NT3 合金-zr97nb3
NT2 ジルコニウム添加合金
NT3 マグネシウム合金-ek
NT3 マグネシウム合金-ez
NT3 マグネシウム合金-hk31a
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-in-102
NT3 合金-mo99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-tzm
NT3 合金-mo99b
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-n-9m
NT3 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT4 合金-in-939
NT3 合金-ni59cr20co17ti2
NT3 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT4 合金-in-738
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni76cr20ti2
NT4 ニモニック 80a
NT3 合金-ni43fe33cr16mo3
NT4 ニモニック pel6
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT2 合金-cl03
NT2 合金-ti89al6mo3
NT2 合金-ti90al6
NT2 合金-u90nb7zr3
NT2 合金-v87cr9fe3
NT1 スカンジウム合金
NT2 スカンジウム基合金
NT2 スカンジウム添加合金
NT1 タングステン合金
NT2 アスター811c鋼
NT2 ウディメット500
NT2 カーボロイ
NT2 スーパーサーム
NT2 タングステン基合金
NT3 合金-mo-ree-2
NT2 タングステン青銅
NT2 タングステン添加合金
NT3 鋼-ni4crw
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイ s

- NT3** 合金-ni50cr22fe18mo9
NT4 ハステロイ xr
NT3 合金-ni49cr22fe18mo9
NT4 ハステロイ x
NT2 ミッドヴェール
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 合金-c103
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-in-102
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-ta90w8hf
NT3 タンタル合金-t111
NT2 合金-v-36
NT2 磁石鋼-ks
NT1 タンタル合金
NT2 カーボロイ
NT2 タンタル基合金
NT3 アスター811c鋼
NT3 タンタル合金-t222
NT3 合金-ta90w8hf
NT4 タンタル合金-t111
NT2 タンタル添加合金
NT3 合金-n-10m
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-c103
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT1 チタン合金
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 カーボロイ
NT2 コーネル
NT2 ステンレス鋼-jbk-75
- NT2** チタン基合金
NT3 合金-ti78cr11mo7al3
NT3 合金-ti88mo8al3
NT3 合金-ti89al6mo3
NT3 合金-ti90al6
NT3 合金-ti90al6mo3
NT3 合金-ti90al6v4
NT3 合金-ti90mo7al2
NT3 合金-ti91al4mo3
NT3 合金-ti91al5cr2
NT3 合金-ti99
NT2 チタン添加合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 鋼-cr15ni15motib
NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
NT3 鋼-cr18ni10ti
NT4 ステンレス鋼-321
NT3 鋼-cr18ni12ti
NT3 鋼-cr18ni9ti
NT3 合金-ni51cr48
NT4 インコネル671
NT3 合金-ni59cr30fe9
NT4 インコネル690
NT3 合金-fe46ni33cr21
NT4 インコロイ800
NT4 インコロイ802
NT3 合金-fe44ni33cr21
NT4 インコロイ800h
NT3 合金-in-102
NT3 合金-mo99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-tzm
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
NT4 インコロイ825
NT3 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT4 インコネル625
NT3 合金-ni73cr20mn3nb3
NT4 インコネル82
NT3 合金-ni74cr13al6mo4
NT4 インコネル713c
NT3 合金-ni75cr12al6mo5
NT4 インコネル713lc
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT4 インコネル718
NT3 合金-ni70mo17cr7fe5
NT4 ハステロイ n
NT4 inor-8
NT3 合金-ni76cr15fe8
NT4 インコネル600
NT2 ディスカロイ
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cr11ni10mo2ti-1
- NT2** 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-ni36cr12ti3al-1
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-c103
NT2 合金-d-979
NT2 合金-in-853
NT2 合金-m-813
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-n28t3
NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
NT3 インコネル706
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック105
NT2 合金-ni59cr20co17ti2
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
NT3 インコネルx750
NT2 合金-ni76cr20ti2
NT3 ニモニック80a
NT2 合金-ni77cr20ti2
NT2 合金-nt25a5
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニックpe16
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 ni-oonel
NT1 テクネチウム合金
NT2 テクネチウム基合金
NT2 テクネチウム添加合金
NT1 ニオブ合金
NT2 ニオブ基合金
NT3 合金-c103
NT3 合金-n-10m
NT3 合金-n-9m
NT3 合金-nt25a5
NT2 ニオブ添加合金
NT3 鋼-cr9monbvbv
NT3 鋼-cr16ni13monbvbv
NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
NT3 鋼-cr16ni16monb
NT3 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT4 ステンレス鋼-17-4ph
NT3 鋼-cr17ni12monb

- NT3** 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT4 ステンレス鋼-3 4 7
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT4 ステンレス鋼-3 4 8
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 合金-y u n d k 2 5 b a
NT3 合金-n i 4 5 f e 3 4 c r 2 0
NT3 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT4 合金-i n - 9 3 9
NT3 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT4 合金-i n - 7 3 8
NT3 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
NT4 インコネル x 7 5 0
NT2 レネイ 9 5
NT2 鋼-i n - 7 8 7
NT2 合金-i n - 1 0 2
NT2 合金-k h n 5 0 m b v y u
NT2 合金-m n - 2 1
NT2 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6 n b 3
NT3 インコネル 7 0 6
NT2 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT3 インコネル 6 2 5
NT2 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
NT3 インコネル 8 2
NT2 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT3 インコネル 7 1 3 c
NT2 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT3 インコネル 7 1 3 l c
NT2 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT3 インコネル 7 1 8
NT2 合金-s - 5 9 0
NT2 合金-s - 8 1 6
NT2 合金-u 9 0 n b 7 z r 3
NT2 合金-v - 3 6
NT2 合金-z r 9 7 n b 3
NT1 ニッケル合金
NT2 アスコロイ鋼
NT2 アルニコ合金
NT2 インパー
NT2 オーソノル
NT2 スーパーサーム
NT2 ステンレス鋼-j b k - 7 5
NT2 ディスカロイ
NT2 ニッケルクロム鋼
NT3 エンデューロ
NT3 カーペンター鋼
NT3 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
NT3 ステンレス鋼-3 0 3
NT3 ステンレス鋼-3 2 9
NT3 ステンレス鋼-p h - 1 5 - 7 m o
NT3 チムケン合金
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - 1
NT4 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT4 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT5 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT4 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT5 ステンレス鋼-3 1 6
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1
NT5 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT5 ステンレス鋼-z c n d l 7 - 1 3
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT4 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT5 合金-a - 2 8 6
NT4 合金-m - 8 1 3
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1
NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT3 鋼-c r 1 7 n i 7
NT4 ステンレス鋼-3 0 1
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT4 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT4 ステンレス鋼-3 2 1
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT4 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT4 ステンレス鋼-3 4 7
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT4 ステンレス鋼-3 4 8
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT4 ステンレス鋼-3 0 5
NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT3 鋼-c r 1 8 n i 8
NT4 ステンレス鋼-1 8 - 8
NT3 鋼-c r 1 8 n i 9
NT4 ステンレス鋼-3 0 2
NT3 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT4 ステンレス鋼-3 0 4
NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1
NT4 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT4 ステンレス鋼-3 0 8
NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1
NT4 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT4 ステンレス鋼-3 0 9
NT4 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT3 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT4 ステンレス鋼-3 1 0
NT4 合金-h k - 4 0
NT3 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT4 ステンレス鋼-2 0 - 2 5
NT3 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - 1
NT3 合金-d - 9
NT3 durco
NT2 ニッケル基合金
NT3 イリウム
NT3 インコネル合金
NT4 インコネル 7 0 0
NT4 インコネル 7 3 8
NT4 インコネル 7 3 9
NT4 合金-n i 5 1 c r 4 8
NT5 インコネル 6 7 1
NT4 合金-n i 5 9 c r 3 0 f e 9
NT5 インコネル 6 9 0
NT4 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l 6 t i 5 m o 3
NT5 合金-i n - 1 0 0
NT4 合金-n i 4 1 f e 4 0 c r 1 6 n b 3
NT5 インコネル 7 0 6
NT4 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o 1 9 t i 5 a l 4
NT5 合金-i n - 9 3 9
NT4 合金-n i 6 1 c r 1 6 c o 9 a l 3 t i 3 w 3
NT5 合金-i n - 7 3 8
NT4 合金-n i 6 1 c r 2 2 m o 9 n b 4 f e 3
NT5 インコネル 6 2 5
NT4 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1 4
NT4 合金-n i 7 3 c r 1 5 f e 7 t i 3
NT5 インコネル x 7 5 0
NT4 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n 3 n b 3
NT5 インコネル 8 2
NT4 合金-n i 7 4 c r 1 3 a l 6 m o 4
NT5 インコネル 7 1 3 c
NT4 合金-n i 7 5 c r 1 2 a l 6 m o 5
NT5 インコネル 7 1 3 l c
NT4 合金-n i 5 3 c r 1 9 f e 1 9 n b 5 m o 3
NT5 インコネル 7 1 8
NT4 合金-n i 5 4 c r 2 2 c o 1 3 m o 9
NT5 インコネル 6 1 7
NT4 合金-n i 7 6 c r 1 5 f e 8
NT5 インコネル 6 0 0
NT3 インクロイ 9 0 1
NT3 ウディメット合金
NT4 ウディメット 5 0 0
NT4 合金-n i 5 3 c o 1 9 c r 1 5 m o 5 a l 4 t i 3
NT5 ウディメット 7 0 0
NT3 クロメル
NT4 合金-n i 8 0 c r 2 0
NT4 合金-n i 6 0 f e 2 4 c r 1 6
NT5 ニクロム
NT3 クロリメット
NT3 コーネル
NT3 コルモノイ合金
NT3 ジュラニッケル
NT3 トペテ
NT3 ニクロブレード 5 0
NT3 ニモニック
NT4 ニモニック 1 1 5
NT4 ニモニック 1 1 5 a
NT4 合金-n i 5 0 c o 2 0 c r 1 5 a l 5 m o 5
NT5 ニモニック 1 0 5
NT4 合金-n i 5 9 c r 2 0 c o 1 7 t i 2

- NT4** 合金-ni65cr25mo10
NT5 ニモニック 86
NT4 合金-ni76cr20ti2
NT5 ニモニック 80a
NT4 合金-ni43fe33cr16mo3
NT5 ニモニック pe16
NT4 合金-ni76cr15fe8
NT5 インコネル600
NT3 ハステロイ
NT4 合金-ni62cr16mo15fe3
NT5 ハステロイ s
NT4 合金-ni50cr22fe18mo9
NT5 ハステロイ x r
NT4 合金-ni65mo28fe5
NT5 ハステロイ b
NT4 合金-ni49cr22fe18mo9
NT5 ハステロイ x
NT4 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT5 ハステロイ c
NT4 合金-ni70mo17cr7fe5
NT5 ハステロイ n
NT5 inor-8
NT3 モネル
NT4 合金-ni66cu32
NT5 モネル400
NT3 レネイ-100
NT3 レネイ80
NT3 レネイ95
NT3 合金-b-1900
NT3 合金-in-102
NT3 合金-in-853
NT3 合金-mar-m246
NT3 合金-mn-21
NT3 合金-mo-re-2
NT3 合金-ni43fe30cr22mo3
NT4 インコロイ825
NT3 合金-ni45fe34cr20
NT3 合金-ni50mo32cr15si3
NT3 合金-ni77cr20ti2
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-ni79fe16mo4
NT3 合金-ni94mn3al2
NT4 アルメル
NT3 合金-nx-188
NT3 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT4 アストロロイ
NT3 合金-ni55cr19col1mo10ti3
NT4 レネイ41
NT3 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT4 ワスパロイ
NT3 合金-ra-333
NT3 td ニッケルクロム
NT2 ニッケル鋼
NT3 sweet alloy
NT2 ニッケル添加合金
NT3 オンス金属
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr2moninb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cralnimo
NT3 鋼-crmo
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-crni
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-mnnimo
NT4 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-nimocr
NT3 合金-zr98sn-2
NT4 ジルカロイ2
NT2 パーマロイ
NT2 マンガニン
NT2 紅砒ニッケル鋳合金
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr2nimov
NT2 鋼-in-787
NT2 鋼-mnnimov
NT2 鋼-ni3cr
NT2 鋼-ni3crmo
NT3 鋼-astm-a543
NT2 鋼-ni3crmov
NT2 鋼-ni4crw
NT2 鋼-nicr
NT2 鋼-nicrmo
NT2 合金-yundk25ba
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-cu52ni47
NT3 コンスタンタン
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe40ni35cr22
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コパール
NT2 合金-hs-31
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-n28t3
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 銅ニッケルコバルト合金
NT2 misco金属
NT2 ni-hard
NT2 ni-oonel
NT1 バナジウム合金
NT2 バナジウム基合金
NT3 合金-v87cr9fe3
NT2 バナジウム添加合金
NT3 鋼-cr9monbvb
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr12mov
NT4 合金-ht-9
NT3 鋼-cr16ni13monbvb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT4 合金-a-286
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT4 合金-in-100
NT3 合金-ni62cr16mo15fe3
NT4 ハステロイ s
NT3 合金-ni65mo28fe5
NT4 ハステロイ b
NT3 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT4 ハステロイ c
NT3 合金-ti90al6
NT2 合金-co52fe35v10
NT2 合金-ti90al6v4
NT2 合金-ti91al4mo3
NT1 ハフニウム合金
NT2 ハフニウム基合金
NT2 ハフニウム添加合金
NT3 アスター811c鋼
NT2 合金-c103
NT2 合金-ta90w8hf
NT3 タンタル合金-t111
NT1 マンガン合金
NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT2 ホイスラ合金
NT2 マンガニン
NT2 マンガン基合金
NT2 マンガン鋼
NT2 マンガン添加合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 ジュラニッケル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ボンダル鋼
NT3 マグネシウム合金-az31b
NT3 ミッドヴェール
NT3 鋼-cr16ni9mo2
NT3 合金-al95cu4
NT4 ジュラルミン
NT3 合金-fe40ni35cr22
NT3 合金-fe53ni29co18
NT4 コパール
NT3 合金-hs-31

- NT3** 合金-n28t3
NT3 合金-ni66cu32
NT4 モネル400
NT3 合金-ni78cr21
NT3 合金-v-36
NT3 ni-hard
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-mncumo
NT3 鋼-astm-a537
NT2 鋼-mnmo
NT3 鋼-astm-a302
NT2 鋼-mnnimo
NT3 鋼-astm-a533-b
NT2 鋼-mnnimov
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-mo-ree-1
NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni94mn3al2
NT3 アルメル
NT2 合金-s-816
NT1 モリブデン合金
NT2 イリウム
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3
NT4 ウディメット700
NT2 クロムモリブデン鋼
NT3 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT4 鋼-cr11ni10mo2ti-1
NT4 鋼-cr15ni15motib
NT4 鋼-cr16ni13monbv
NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
NT4 鋼-cr16ni16monb
NT4 鋼-cr16ni8mo2
NT5 ステンレス鋼-16-8-2
NT4 鋼-cr16ni9mo2
NT4 鋼-cr17ni12mo3
NT5 ステンレス鋼-316
NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
NT5 ステンレス鋼-3161
NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT4 鋼-cr17ni12monb
NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
NT4 鋼-ni26cr15ti2movalb
NT5 合金-a-286
NT4 合金-m-813
NT2 クロリメット
NT2 ステンレス鋼-m-50
NT2 チムケン合金
NT2 ディスカロイ
- NT2** トリパロイ400
NT2 トリパロイ800
NT2 ニモニック115
NT2 ビタリウム
NT2 モリブデン基合金
NT3 合金-mo99
NT4 合金-zm-2a
NT4 合金-tzm
NT3 合金-mo99b
NT2 モリブデン添加合金
NT3 鋼-cr2mo
NT4 鋼-astm-a542
NT3 鋼-cr12moniv
NT3 鋼-cr12mov
NT4 合金-ht-9
NT3 鋼-cr17mo
NT4 ステンレス鋼-440
NT3 鋼-cr2moninb
NT3 鋼-cr2mov
NT3 鋼-cr2nimov
NT3 鋼-cr5mo
NT3 鋼-cr9mo
NT3 鋼-cralnimo
NT3 鋼-crmo
NT3 鋼-crmov
NT3 鋼-mncumo
NT4 鋼-astm-a537
NT3 鋼-mnmo
NT4 鋼-astm-a302
NT3 鋼-mnnimo
NT4 鋼-astm-a533-b
NT3 鋼-mnnimov
NT3 鋼-ni3crmo
NT4 鋼-astm-a543
NT3 鋼-ni3crmov
NT3 鋼-nicrmo
NT3 鋼-nimocr
NT3 合金-ti90al6
NT2 レネイ-100
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cd4mcb
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr9monbv
NT2 鋼-cr10mo2
NT2 鋼-in-787
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-b-1900
NT2 合金-co43cr20fe18ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-d-979
NT2 合金-in-102
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-mar-m246
NT2 合金-mn-21
NT2 合金-mp35n
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック105
- NT2** 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイxr
NT2 合金-ni50mo32cr15si3
NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
NT3 合金-in-738
NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT3 インコネル625
NT2 合金-ni65cr25mo10
NT3 ニモニック86
NT2 合金-ni74cr13al6mo4
NT3 インコネル713c
NT2 合金-ni75cr12al6mo5
NT3 インコネル713lc
NT2 合金-ni79fe16mo4
NT2 合金-nx-188
NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
NT3 ニモニックpe16
NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイx
NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT3 インコネル718
NT2 合金-ni54cr22co13mo9
NT3 インコネル617
NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT3 ハステロイc
NT2 合金-ni55co17cr15mo5al4ti4
NT3 アストロロイ
NT2 合金-ni55cr19collmo10ti3
NT3 レネイ41
NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイン
NT3 inor-8
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-590
NT2 合金-s-816
NT2 合金-ti78cr11mo7al3
NT2 合金-ti88mo8al3
NT2 合金-ti89al6mo3
NT2 合金-ti90al6mo3
NT2 合金-ti90mo7al2
NT2 合金-ti91al4mo3
NT2 合金-ti91al5cr2
NT2 合金-v-36
NT2 ni-onel
NT2 sicromo9m
NT1 レニウム合金
NT2 レニウム基合金
NT2 レニウム添加合金
NT1 金合金
NT2 金基合金
NT3 パラオ合金
NT2 金添加合金
NT1 銀合金
NT2 銀基合金
NT2 銀添加合金

- NT1** 鉄合金
NT2 インコロイ 901
NT2 オーステナイト
NT2 オーソノル
NT2 コーネル
NT2 コルモノイ合金
NT2 スーパーサーム
NT2 トリパロイ 400
NT2 トリパロイ 800
NT2 パーマロイ
NT2 フェライト相
NT2 マルテンサイト
NT2 ライナイト
NT2 レネイ 41
NT2 合金-ni 59cr30fe9
NT3 インコネル 690
NT2 合金-ni 62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイス
NT2 合金-yundk 25ba
NT2 合金-co 36cr22ni2
2w15fe3
NT3 ハイネス 188 合金
NT2 合金-co 43cr20fe1
8ni13w3
NT3 ハーバー
NT2 合金-co 52fe35v10
NT2 合金-co 60cr30w4
NT3 ステライト 6
NT2 合金-co 54cr20w15ni10
NT3 ハイネス 25 合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-hs-31
NT2 合金-in-102
NT2 合金-khn50mbvyu
NT2 合金-mo-re-1
NT2 合金-ni 41fe40cr1
6nb3
NT3 インコネル 706
NT2 合金-ni 43fe30cr2
2mo3
NT3 インコロイ 825
NT2 合金-ni 45fe34cr2
0
NT2 合金-ni 50co20cr1
5al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni 50cr22fe1
8mo9
NT3 ハステロイ xr
NT2 合金-ni 59cr20co1
7ti2
NT2 合金-ni 61cr22mo9
nb4fe3
NT3 インコネル 625
NT2 合金-ni 61cr23fe1
4
NT2 合金-ni 66cu32
NT3 モネル 400
NT2 合金-ni 73cr15fe7
ti3
NT3 インコネル x750
NT2 合金-ni 77cr20ti2
NT2 合金-ni 78cr21
NT2 合金-ni 79fe16mo4
NT2 合金-ni 43fe33cr16mo3
NT3 ニモニック pe16
NT2 合金-ni 49cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ x
NT2 合金-ni 53cr19fe19nb5
mo3
- NT3** インコネル 718
NT2 合金-ni 54mo17cr16fe6
w4
NT3 ハステロイ c
NT2 合金-ni 58cr20co14mo4
ti3
NT3 ワスパロイ
NT2 合金-ni 60fe24cr16
NT3 ニクロム
NT2 合金-ni 70mo17cr7fe5
NT3 ハステロイ n
NT3 inor-8
NT2 合金-ni 76cr15fe8
NT3 インコネル 600
NT2 合金-ra-333
NT2 合金-s-816
NT2 合金-v-36
NT2 合金-v 87cr9fe3
NT2 鉄基合金
NT3 アスコロイ鋼
NT3 アルニコ合金
NT3 インパー
NT3 カンタル
NT3 ジュリロン
NT3 ディスカロイ
NT3 ハイパコ
NT3 ホスキンス 875
NT3 鋼
NT4 オーステナイト鋼
NT5 鋼-cr 18ni10-1
NT5 鋼-cr 15ni15mo
tib
NT5 鋼-cr 16ni13mo
nbv
NT5 鋼-cr 16ni15mo
3nb
NT5 鋼-cr 16ni16mo
nb
NT5 鋼-cr 16ni8mo2
NT6 ステンレス鋼-16-8
-2
NT5 鋼-cr 17ni12mo
3
NT6 ステンレス鋼-316
NT5 鋼-cr 17ni12mo
3-1
NT6 ステンレス鋼-316l
NT6 ステンレス鋼-zcnd
17-13
NT5 鋼-cr 17ni12mo
nb
NT5 鋼-cr 17ni13
NT5 鋼-cr 17ni13mo
2ti
NT5 鋼-cr 17ni13mo
3ti
NT5 鋼-cr 17ni7
NT6 ステンレス鋼-301
NT5 鋼-cr 18ni10
NT6 ステンレス鋼-18-1
0
NT5 鋼-cr 18ni10ti
NT6 ステンレス鋼-321
NT5 鋼-cr 18ni11
NT6 鋼-x6crni181
1
NT5 鋼-cr 18ni11nb
NT6 ステンレス鋼-347
NT5 鋼-cr 18ni11nb
co
- NT6** ステンレス鋼-348
NT5 鋼-cr 18ni12
NT6 ステンレス鋼-305
NT5 鋼-cr 18ni12ti
NT5 鋼-cr 18ni8
NT6 ステンレス鋼-18-8
NT5 鋼-cr 18ni9
NT6 ステンレス鋼-302
NT5 鋼-cr 18ni9ti
NT5 鋼-cr 19ni10
NT6 ステンレス鋼-304
NT5 鋼-cr 19ni10-1
NT6 ステンレス鋼-304l
NT5 鋼-cr 20ni11
NT6 ステンレス鋼-308
NT5 鋼-cr 20ni11-1
NT6 ステンレス鋼-308l
NT5 鋼-cr 21mn9ni6
NT6 ステンレス鋼-21-6
-9
NT5 鋼-cr 23ni14
NT6 ステンレス鋼-309
NT6 ステンレス鋼-309s
NT5 鋼-cr 23ni18
NT5 鋼-cr 25ni20
NT6 ステンレス鋼-310
NT6 合金-hk-40
NT5 鋼-ni 25cr20
NT6 ステンレス鋼-20-2
5
NT5 鋼-ni 26cr15ti
2movalb
NT6 合金-a-286
NT4 クロロイ鋼
NT5 鋼-cr 2mo
NT6 鋼-astm-a542
NT5 鋼-cr 13
NT6 ステンレス鋼-410
NT5 鋼-cr 16
NT6 ステンレス鋼-430
NT5 鋼-cr 18ni10
NT6 ステンレス鋼-18-1
0
NT5 鋼-cr 5mo
NT4 ニッケル鋼
NT5 sweet alloy
NT4 フェライト鋼
NT5 鋼-cr 9monbv
NT5 鋼-cr 12moniv
NT5 鋼-cr 13al
NT6 ステンレス鋼-405
NT5 鋼-cr 16
NT6 ステンレス鋼-430
NT5 鋼-cr 25
NT6 ステンレス鋼-446
NT5 鋼-cr 9mo
NT4 マルテンサイト系鋼
NT5 マルエージング鋼
NT5 鋼-cr 16ni
NT5 鋼-cr 10mo2
NT5 鋼-cr 12
NT6 ステンレス鋼-403
NT5 鋼-cr 12mov
NT6 合金-ht-9
NT5 鋼-cr 13
NT6 ステンレス鋼-410
NT5 鋼-cr 17cu4ni4
nb-1
NT6 ステンレス鋼-17-4
ph

- NT5** 鋼-c r 1 7 m o
NT6 ステンレス鋼-4 4 0
NT5 鋼-c r 1 8
NT4 マンガン鋼
NT4 鋼-a s t m-a 5 7 2
NT4 高合金鋼
NT5 ステンレス鋼
NT6 クロム鋼
NT7 クロムモリブデン鋼
NT8 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT9 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - l
NT9 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT9 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT10 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT9 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT10 ステンレス鋼-3 1 6
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
NT10 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT10 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT9 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT9 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT10 合金-a - 2 8 6
NT9 合金-m - 8 1 3
NT7 ステンレス鋼-4 0 6
NT7 ミッドヴェール
NT7 鋼-c r 1 6 n i
NT7 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT7 鋼-c r 9 m o n b v
NT7 鋼-c r 1 0 m o 2
NT7 鋼-c r 1 2
NT8 ステンレス鋼-4 0 3
NT7 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT7 鋼-c r 1 2 m o v
NT8 合金-h t - 9
NT7 鋼-c r 1 3
NT8 ステンレス鋼-4 1 0
NT7 鋼-c r 1 3 a l
NT8 ステンレス鋼-4 0 5
NT7 鋼-c r 1 6
NT8 ステンレス鋼-4 3 0
NT7 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - l
NT8 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT7 鋼-c r 1 7 m o
NT8 ステンレス鋼-4 4 0
NT7 鋼-c r 1 8
NT7 鋼-c r 2 5
NT8 ステンレス鋼-4 4 6
NT7 鋼-c r 9 m o
NT7 磁石鋼-k s
NT6 ステンレス鋼-3 1 7
NT6 ステンレス鋼-3 1 8
NT6 ステンレス鋼-4 2 2
NT6 ステンレス鋼-f v - 5 4 8
NT6 ステンレス鋼-j b k - 7 5
NT6 ステンレス鋼-m - 5 0
NT6 ニッケルクロム鋼
NT7 エンデューロ
NT7 カーペンター鋼
NT7 ステンレス鋼-1 7 - 7 p h
NT7 ステンレス鋼-3 0 3
NT7 ステンレス鋼-3 2 9
NT7 ステンレス鋼-p h - 1 5 - 7 m o
NT7 チムケン合金
NT7 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT8 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - l
NT8 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT8 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT9 ステンレス鋼-1 6 - 8 - 2
NT8 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT9 ステンレス鋼-3 1 6
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
NT9 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT9 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT8 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT9 合金-a - 2 8 6
NT8 合金-m - 8 1 3
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT7 鋼-c r 1 7 n i 7
NT8 ステンレス鋼-3 0 1
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT8 ステンレス鋼-1 8 - 1 0
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT8 ステンレス鋼-3 2 1
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT8 鋼-x 6 c r n i 1 8 l 1
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT8 ステンレス鋼-3 4 7
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT8 ステンレス鋼-3 4 8
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT8 ステンレス鋼-3 0 5
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT7 鋼-c r 1 8 n i 8
NT8 ステンレス鋼-1 8 - 8
NT7 鋼-c r 1 8 n i 9
NT8 ステンレス鋼-3 0 2
NT7 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT7 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT8 ステンレス鋼-3 0 4
NT7 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - l
NT8 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT7 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT8 ステンレス鋼-3 0 8
NT7 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - l
NT8 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT7 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT8 ステンレス鋼-3 0 9
NT8 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT7 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT7 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT8 ステンレス鋼-3 1 0
NT8 合金-h k - 4 0
NT7 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT8 ステンレス鋼-2 0 - 2 5
NT7 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l - l
NT7 合金-d - 9
NT7 durco
NT6 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT7 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9
NT6 低炭素高合金鋼
NT7 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - l
NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i - l
NT7 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - l
NT8 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - l
NT8 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT8 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3

NT7 鋼-c r 19 n i 1 0
 - 1
 NT8 ステンレス鋼-3 0 4
 1
 NT7 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 - 1
 NT8 ステンレス鋼-3 0 8
 1
 NT7 鋼-n i 3 6 c r 1 2
 t i 3 a l - 1
 NT6 sweet alloy
 NT4 炭素鋼
 NT5 鋼-a s t m - a 1 0 5
 NT5 鋼-a s t m - a 1 0 6
 NT5 鋼-a s t m - a 2 1 2
 NT5 鋼-a s t m - a 2 8 5
 NT5 鋼-a s t m - a 5 1 6
 NT5 鋼-a s t m - a 5 3 3 -
 b
 NT5 鋼-i n - 7 8 7
 NT5 鋼-s a e - 1 0 4 5
 NT4 低合金鋼
 NT5 鋼-a s t m - a 3 5 0
 NT5 鋼-a s t m - a 3 8 7
 NT5 鋼-a s t m - a 5 0 8
 NT5 鋼-a s t m - a 5 3 3
 NT5 鋼-c r 2 m o
 NT6 鋼-a s t m - a 5 4 2
 NT5 鋼-c r 2 m o n i n b
 NT5 鋼-c r 2 m o v
 NT5 鋼-c r 2 n i m o v
 NT5 鋼-c r 5 m o
 NT5 鋼-c r a l n i m o
 NT5 鋼-c r m o
 NT5 鋼-c r m o v
 NT5 鋼-c r n i
 NT5 鋼-m n c u m o
 NT6 鋼-a s t m - a 5 3 7
 NT5 鋼-m n m o
 NT6 鋼-a s t m - a 3 0 2
 NT5 鋼-m n n i m o
 NT6 鋼-a s t m - a 5 3 3
 - b
 NT5 鋼-m n n i m o v
 NT5 鋼-n i 3 c r
 NT5 鋼-n i 3 c r m o
 NT6 鋼-a s t m - a 5 4 3
 NT5 鋼-n i 3 c r m o v
 NT5 鋼-n i 4 c r w
 NT5 鋼-n i c r
 NT5 鋼-n i c r m o
 NT5 鋼-n i m o c r
 NT3 鋼-c d 4 m c u
 NT3 合金-c o 5 0 f e 5 0
 NT4 パーメンジュール
 NT3 合金-f e 4 6 n i 3 3 c r 2 1
 NT4 インコロイ 8 0 0
 NT4 インコロイ 8 0 2
 NT3 合金-f e 4 0 n i 3 5 c r
 2 2
 NT3 合金-f e 4 4 n i 3 3 c r
 2 1
 NT4 インコロイ 8 0 0 h
 NT3 合金-f e 5 3 n i 2 9 c o 1 8
 NT4 コバルト
 NT3 鋳鉄
 NT3 g e 2 5 4 1
 NT3 s i c r o m o 9 m
 NT2 鉄添加合金
 NT3 アルジュール

NT3 ザマック
 NT3 ジュラニッケル
 NT3 レネイ 9 5
 NT3 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
 a l 6 t i 5 m o 3
 NT4 合金-i n - 1 0 0
 NT3 合金-a l 9 5 c u 4
 NT4 ジュラルミン
 NT3 合金-n i 4 6 c r 2 3 c o
 1 9 t i 5 a l 4
 NT4 合金-i n - 9 3 9
 NT3 合金-n i 7 3 c r 2 0 m n
 3 n b 3
 NT4 インコネル 8 2
 NT3 合金-n i 8 0 c r 2 0
 NT3 合金-t i 8 8 m o 8 a l 3
 NT3 合金-t i 9 0 a l 6 m o 3
 NT3 合金-t i 9 0 a l 6 v 4
 NT3 合金-t i 9 1 a l 4 m o 3
 NT3 合金-t i 9 1 a l 5 c r 2
 NT3 合金-z r 9 8 s n - 2
 NT4 ジルカロイ 2
 NT3 合金-z r 9 8 s n - 4
 NT4 ジルカロイ 4
 NT2 m i s c o 金属
 NT2 n i - h a r d
 NT1 銅合金
 NT2 イリウム
 NT2 ザマック
 NT2 ボンダル鋼
 NT2 マグナリウム
 NT2 ライナイト
 NT2 鋼-c d 4 m c u
 NT2 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b
 - 1
 NT3 ステンレス鋼-1 7 - 4 p h
 NT2 鋼-i n - 7 8 7
 NT2 合金-y u n d k 2 5 b a
 NT2 合金-a l 9 5 c u 4
 NT3 ジュラルミン
 NT2 合金-n i 4 3 f e 3 0 c r 2
 2 m o 3
 NT3 インコロイ 8 2 5
 NT2 合金-n i 6 6 c u 3 2
 NT3 モネル 4 0 0
 NT2 銅ニッケルコバルト合金
 NT2 銅基合金
 NT3 オンス金属
 NT3 タングステン青銅
 NT3 ホイスラ合金
 NT3 マンガン
 NT3 マンツメタル
 NT3 黄銅
 NT4 アルファ型黄銅
 NT4 ベータ型黄銅
 NT3 紅砒ニッケル鈹合金
 NT3 合金-c u 7 0 n i 3 0
 NT3 合金-c u 9 0 n i 1 0
 NT3 合金-c u 5 2 n i 4 7
 NT4 コンスタンタン
 NT3 青銅
 NT2 銅添加合金
 NT3 ジュラニッケル
 NT3 鋼-c r 2 m o v
 NT3 鋼-c r 2 n i m o v
 NT3 鋼-c r m o v
 NT3 鋼-c r n i
 NT3 鋼-m n c u m o
 NT4 鋼-a s t m - a 5 3 7
 NT3 鋼-n i 3 c r

NT3 鋼-n i 4 c r w
 NT3 鋼-n i c r
 NT3 鋼-n i c r m o
 NT3 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0
 a l 6 t i 5 m o 3
 NT4 合金-i n - 1 0 0
 NT3 合金-n i 4 3 f e 3 3 c r 1 6 m
 o 3
 NT4 ニモニック p e 1 6
 NT2 h e d d u r 鋼
 NT2 n i - o - n e l
 NT1 白金金属合金
 NT2 イリジウム合金
 NT3 イリジウム基合金
 NT3 イリジウム添加合金
 NT2 オスミウム合金
 NT3 オスミウム基合金
 NT3 オスミウム添加合金
 NT2 パラジウム合金
 NT3 パラオ合金
 NT3 パラジウム基合金
 NT2 ルテニウム合金
 NT3 ルテニウム基合金
 NT3 ルテニウム添加合金
 NT2 ロジウム合金
 NT3 ロジウム基合金
 NT3 ロジウム添加合金
 NT2 白金合金
 NT3 白金基合金

遷移元素複合物

BT1 複合体
 NT1 イットリウム複合物
 NT1 イリジウム複合物
 NT1 オスミウム複合物
 NT1 クロム複合物
 NT1 コバルト複合物
 NT1 ジルコニウム複合物
 NT1 スカンジウム複合物
 NT1 タングステン複合物
 NT1 タンタル複合物
 NT1 チタン複合物
 NT1 テクネチウム複合物
 NT1 ニオブ複合物
 NT1 ニッケル複合物
 NT1 バナジウム複合物
 NT1 ハフニウム複合物
 NT1 パラジウム複合物
 NT1 マンガン複合物
 NT1 モリブデン複合物
 NT1 ルテニウム複合物
 NT1 レニウム複合物
 NT1 ロジウム複合物
 NT1 金複合物
 NT1 銀複合物
 NT1 鉄複合物
 NT2 フェリシアン化物
 NT2 フェリチン
 NT2 フェロシアン化物
 NT2 フェロセン
 NT1 銅複合物
 NT2 セルロプラスミン
 NT1 白金複合物

遷移振幅

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-08-25

BT1 振幅
 NT1 崩壊振幅

遷移沸騰

*BT1 沸騰

遷移放射

*BT1 電磁放射線

遷移放射検出器

一つの媒体から別の媒体に行く粒子によって放出される遷移放射を検出。

*BT1 放射線検出器

遷移流

BT1 流体流動

遷移 (エネルギー準位)

USE エネルギー準位遷移

遷移 (延性・脆性)

USE 延性・脆性遷移

遷移 (禁制)

USE 禁制遷移

遷移 (脆性・延性)

1998-10-23

USE 脆性・延性遷移

遷移-104元素

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE 超アクチノイド元素

遷移-104元素化合物

1996-07-18

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE 超アクチノイド化合物

遷延照射

USE 慢性照射

遷音速流

BT1 流体流動

RT 圧縮性流れ

RT 空気力学

RT 衝撃波

RT 超音速流

閃ウラン鉱

*BT1 ウラン鉱物

*BT1 酸化鉱物

NT1 ブレッガー鉱

NT1 れき青ウラン (瀝青ウラン)

RT チューコライト

RT 黒砂

閃光火傷

*BT1 やけど

閃長岩

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1980-08-12

*BT1 深成岩

RT 長石

閃緑岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

*BT1 深成岩

鮮新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20

*BT1 第三紀

RT 地史

前期

USE 有糸分裂

前期解離

BT1 解離

前処理工程

NT1 ボロキシネーションプロセス

NT1 脱被覆加工

NT2 化学的脱被覆

NT2 機械的脱被覆

RT 再処理

前震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

一般的に大地震の数秒から何週間だけ先行した小さな揺れで、大地震の震源ないしはその付近発祥のもの。

RT 地震

RT 余震

前兆

RT 核酸

RT 岩ハネ

RT 新陳代謝

RT 生合成

RT 地震

前庭器

UF 迷路

*BT1 感覚器官

RT 聴力器官

前複合核放出

複合核の統計的平衡の成立前に直接プロセスから得られたいくつかの高エネルギー核子の放出。

UF 前平衡核過程

BT1 核反応

RT 準核分裂

RT 蒸発模型

RT 深非弾性重イオン反応

RT 不完全核融合反応

前平衡核過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01

USE 前複合核放出

前方電離加速器

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1979-05-25

大強度相対論的電子ビームの先頭でポテンシャル井戸の動きを制御する集合効果加速器。

*BT1 集団加速器

前立腺

*BT1 腺

*BT1 雄性器

RT プロスタグランジン

漸近解

BT1 数学解法

RT 境界条件

RT 極限破砕

RT 高エネルギー限界

RT 数理解法

RT 低エネルギー限界

漸近条件

USE 境界条件

漸新世

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE 第三紀

全吸収分光計

2000-04-12

USE シャワーカウンタ

全給水喪失

2017-07-18

*BT1 原子炉事故

全交流電源喪失

2017-07-18

UF 全交流電源喪失 (station black out)

*BT1 原子炉事故

全交流電源喪失 (station black out)

2017-07-18

USE 全交流電源喪失

全身計数

BT1 計数技術

RT 個人モニタリング

RT 全身計数装置

RT 体

RT 保持

RT 放射性核種動態

RT 放射線防護

RT 放射能

全身計数装置

*BT1 放射線検出器

RT ガンマ線スペクトロメータ

RT 全身計数

全身照射

*BT1 外部照射

RT 体

全断面図

あらゆる角度およびすべての反応チャンネルを介して統合された断面。

BT1 断面積

RT ポメラランチュクの定理

RT 天文学的 s 計数

RT 励起関数

全地球測位システム

2004-08-30

UF GPS (全地球測位システム)

RT 位置決め

RT 衛星

RT 航法計器

RT 座標

全天日射計

2000-04-12

BT1 測定器

*BT1 太陽熱設備

RT 光度計

RT 太陽放射

RT 放射計

塑性

UF プラスチック特性

BT1 機械的性質

RT クリーブ

RT チキソトロピー

RT 延性

RT 変形

RT 流動応力

粗メッシュ法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
USE 差分法

粗調整制御棒

USE 粗調整棒

粗調整棒

UF 粗調整制御棒
*BT1 制御要素
RT 中性子吸収体

粗面岩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
*BT1 火山岩
RT 真珠岩

粗粒子

2014-08-20
2500 から 10000nm の空気動学的直径を有する粒子。
BT1 粒子

素粒子

UF 素粒子

NT1 ストレンジ粒子

NT2 ストレンジ中間子

NT3 b s 中間子

NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子

NT3 d s 中間子

NT3 d s - 2 5 3 6 中間子

NT3 k*0 (1 4 3 0) 中間子

NT3 k*2 (1 4 3 0) 中間子

NT3 k*3 (1 7 8 0) 中間子

NT3 k*4 (2 0 4 5) 中間子

NT3 k* (1 4 1 0) 中間子

NT3 k* (1 6 8 0) 中間子

NT3 k* (8 9 2) 中間子

NT3 k 中間子

NT4 宇宙 k 中間子

NT4 中性 k 中間子

NT5 短寿命中性 k 中間子

NT5 中性反 k 中間子

NT5 長寿命中性 k 中間子

NT4 反中間子

NT5 中性反 k 中間子

NT4 k 中間子プラス

NT4 k 中間子マイナス

NT3 k (1 4 6 0) 中間子

NT3 k (1 8 3 0) 中間子

NT3 k 1 (1 2 7 0) 中間子

NT3 k 1 (1 4 0 0) 中間子

NT3 k 2 (1 7 7 0) 中間子

NT3 k 2 (1 8 2 0) 中間子

NT2 スプリーオン

NT2 ハイペロン

NT3 オメガバリオン

NT4 オメガ粒子

NT5 オメガマイナス粒子

NT5 反オメガ粒子

NT4 オメガ (2 2 5 0) バリオン

NT3 グザイバリオン

NT4 グザイ粒子

NT5 グザイマイナス粒子

NT5 グザイ中性粒子

NT5 反グザイ粒子

NT4 グザイ (1 5 3 0) バリオン

NT4 グザイ (1 6 9 0) バリオン

NT4 グザイ (1 8 2 0) バリオン

NT4 グザイ (1 9 5 0) バリオン

NT4 グザイ (2 0 3 0) バリオン

NT4 グザイ (2 2 5 0) バリオン

NT4 グザイ (2 5 0 0) バリオン

NT3 シグマバリオン

NT4 シグマ粒子

NT5 シグマプラス粒子

NT5 シグママイナス粒子

NT5 シグマ中性粒子

NT5 反シグマ粒子

NT4 シグマ (1 3 8 5) バリオン

NT4 シグマ (1 6 6 0) バリオン

NT4 シグマ (1 6 7 0) バリオン

NT4 シグマ (1 7 5 0) バリオン

NT4 シグマ (1 7 7 0) バリオン

NT4 シグマ (1 7 7 5) バリオン

NT4 シグマ (1 9 1 5) バリオン

NT4 シグマ (1 9 4 0) バリオン

NT4 シグマ (2 0 3 0) バリオン

NT4 シグマ (2 4 5 5) バリオン

NT3 ラムダバリオン

NT4 ラムダ粒子

NT5 反ラムダ粒子

NT4 ラムダ (1 4 0 5) バリオン

NT4 ラムダ (1 5 2 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 6 0 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 6 7 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 6 9 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 8 0 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 8 1 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 8 2 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 8 3 0) バリオン

NT4 ラムダ (1 8 9 0) バリオン

NT4 ラムダ (2 1 0 0) バリオン

NT4 ラムダ (2 1 1 0) バリオン

NT3 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバ
リオン

NT3 反ハイペロン

NT4 反オメガ粒子

NT4 反グザイ粒子

NT4 反シグマ粒子

NT4 反ラムダ粒子

NT3 z*バリオン

NT2 s クォーク

NT3 s アンチクォーク

NT1 チャーム粒子

NT2 チャームバリオン

NT3 オメガ c 中性バリオン

NT3 グザイ c プラスバリオン

NT3 グザイ c 中性バリオン

NT3 シグマ c (2 4 5 5) バリオ
ン

NT3 ラムダ c プラスバリオン

NT3 ラムダ c (2 6 2 5) バリオ
ン

NT2 チャーム中間子

NT3 b c 中間子

NT3 d*2 (2 4 6 0) 中間子

NT3 d*s (2 1 1 0) 中間子

NT3 d* (2 0 1 0) 中間子

NT3 d1 (2 4 2 0) 中間子

NT3 d 中間子

NT4 d プラス中間子

NT4 d マイナス中間子

NT4 d 中性中間子

NT5 反 d 中性中間子

NT3 d s 中間子

NT3 d s - 2 5 3 6 中間子

NT2 c クォーク

NT3 c アンチクォーク

NT1 ハドロン

NT2 バリオン

NT3 ダイバリオン

NT4 ダイブロン

NT4 ラムダ n (2 1 3 0) ダイバ
リオン

NT4 重中性子

NT4 n n - 2 1 7 0 ダイバリオン

NT4 n n - 2 2 5 0 ダイバリオン

NT3 チャームバリオン

NT4 オメガ c 中性バリオン

NT4 グザイ c プラスバリオン

NT4 グザイ c 中性バリオン

NT4 シグマ c (2 4 5 5) バリオ
ン

NT4 ラムダ c プラスバリオン

NT4 ラムダ c (2 6 2 5) バリオ
ン

NT3 ハイペロン

NT4 オメガバリオン

NT5 オメガ粒子

NT6 オメガマイナス粒子

NT6 反オメガ粒子

NT5 オメガ (2 2 5 0) バリオ
ン

NT4 グザイバリオン

NT5 グザイ粒子

NT6 グザイマイナス粒子

NT6 グザイ中性粒子

NT6 反グザイ粒子

NT5 グザイ (1 5 3 0) バリオ
ン

NT5 グザイ (1 6 9 0) バリオ
ン

NT5 グザイ (1 8 2 0) バリオ
ン

NT5 グザイ (1 9 5 0) バリオ
ン

NT5 グザイ (2 0 3 0) バリオ
ン

NT5 グザイ (2 2 5 0) バリオ
ン

NT5 グザイ (2 5 0 0) バリオ
ン

NT4 シグマバリオン

NT5 シグマ粒子

NT6 シグマプラス粒子

NT6 シグママイナス粒子

NT6 シグマ中性粒子

NT6 反シグマ粒子

NT5 シグマ (1 3 8 5) バリオ
ン

NT5 シグマ (1 6 6 0) バリオ
ン

NT5 シグマ (1 6 7 0) バリオ
ン

NT5 シグマ (1 7 5 0) バリオ
ン

NT5 シグマ (1 7 7 0) バリオ
ン

NT5 シグマ (1 7 7 5) バリオ
ン

NT5 シグマ (1 9 1 5) バリオ
ン

NT5 シグマ (1 9 4 0) バリオ
ン

NT5 シグマ (2 0 3 0) バリオ
ン

NT5 シグマ (2 4 5 5) バリオ
ン

NT4 ラムダバリオン

NT5 ラムダ粒子

- NT6** 反ラムダ粒子
NT5 ラムダ (1405) バリオン
NT5 ラムダ (1520) バリオン
NT5 ラムダ (1600) バリオン
NT5 ラムダ (1670) バリオン
NT5 ラムダ (1690) バリオン
NT5 ラムダ (1800) バリオン
NT5 ラムダ (1810) バリオン
NT5 ラムダ (1820) バリオン
NT5 ラムダ (1830) バリオン
NT5 ラムダ (1890) バリオン
NT5 ラムダ (2100) バリオン
NT5 ラムダ (2110) バリオン
NT4 ラムダ n (2130) ダイバリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 z*バリオン
NT3 ビューティバリオン
NT4 ラムダ b 中性バリオン
NT3 核子
NT4 光核子
NT5 光中性子
NT5 光陽子
NT4 中性子
NT5 パイル中性子
NT5 ベータ遅発中性子
NT5 宇宙中性子
NT5 核分裂中性子
NT6 即発中性子
NT6 遅発中性子
NT5 共鳴中性子
NT5 光中性子
NT5 高速中性子
NT5 多重中性子
NT6 三重中性子
NT6 四重中性子
NT6 重中性子
NT5 太陽中性子
NT5 中速中性子
NT5 低温中性子
NT6 超冷中性子
NT5 低速中性子
NT5 熱外中性子
NT5 熱中性子
NT5 反中性子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT4 陽子
NT5 ダイプロトン
NT5 宇宙陽子
NT5 光陽子
NT5 即発陽子
NT5 太陽陽子
NT5 遅発陽子
NT5 反陽子
NT5 捕捉陽子
NT3 反バリオン
NT4 反ハイペロン
NT5 反オメガ粒子
NT5 反グザイ粒子
NT5 反シグマ粒子
NT5 反ラムダ粒子
NT4 反核子
NT5 反中性子
NT5 反陽子
NT3 n*バリオン
NT4 デルタバリオン
NT5 デルタ (1232) バリオン
NT5 デルタ (1600) バリオン
NT5 デルタ (1620) バリオン
NT5 デルタ (1700) バリオン
NT5 デルタ (1900) バリオン
NT5 デルタ (1905) バリオン
NT5 デルタ (1910) バリオン
NT5 デルタ (1920) バリオン
NT5 デルタ (1930) バリオン
NT5 デルタ (1950) バリオン
NT5 デルタ (2000) バリオン
NT5 デルタ (2150) バリオン
NT5 デルタ (2200) バリオン
NT5 デルタ (2400) バリオン
NT5 デルタ (2420) バリオン
NT5 デルタ (3000) バリオン
NT4 n バリオン
NT5 n (1440) バリオン
NT5 n (1520) バリオン
NT5 n (1535) バリオン
NT5 n (1650) バリオン
NT5 n (1675) バリオン
NT5 n (1680) バリオン
NT5 n (1700) バリオン
NT5 n (1710) バリオン
NT5 n (1720) バリオン
NT5 n (1960) バリオン
NT5 n (1990) バリオン
NT5 n (2000) バリオン
NT5 n (2080) バリオン
NT5 n (2100) バリオン
NT5 n (2190) バリオン
NT5 n (2250) バリオン
NT5 n (3000) バリオン
NT2 共鳴粒子
NT3 エキゾチック共鳴
NT2 中間子
NT3 スカラー中間子
NT4 カイ0 (3415) 中間子
NT4 a0 (980) 中間子
NT4 f0 (980) 中間子
NT4 k*0 (1430) 中間子
NT4 f0 (1240) 中間子
NT4 f0 (1300) 中間子
NT4 f0 (1590) 中間子
NT4 f0 (1730) 中間子
NT3 ストレンジオニウム
NT4 f2' (1525) 中間子
NT3 ストレンジ中間子
NT4 b s 中間子
NT4 d*s (2110) 中間子
NT4 d s 中間子
NT4 d s - 2536 中間子
NT4 k*0 (1430) 中間子
NT4 k*2 (1430) 中間子
NT4 k*3 (1780) 中間子
NT4 k*4 (2045) 中間子
NT4 k* (1410) 中間子
NT4 k* (1680) 中間子
NT4 k* (892) 中間子
NT4 k 中間子
NT5 宇宙 k 中間子
NT5 中性 k 中間子
NT6 短寿命中性 k 中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT6 長寿命中性 k 中間子
NT5 反中間子
NT6 中性反 k 中間子
NT5 k 中間子プラス
NT5 k 中間子マイナス
NT4 k (1460) 中間子
NT4 k (1830) 中間子
NT4 k1 (1270) 中間子
NT4 k1 (1400) 中間子
NT4 k2 (1770) 中間子
NT4 k2 (1820) 中間子
NT3 チャーム中間子
NT4 b c 中間子
NT4 d*2 (2460) 中間子
NT4 d*s (2110) 中間子
NT4 d* (2010) 中間子
NT4 d1 (2420) 中間子
NT4 d 中間子
NT5 d プラス中間子
NT5 d マイナス中間子
NT5 d 中性中間子
NT6 反 d 中性中間子
NT4 d s 中間子
NT4 d s - 2536 中間子
NT3 チャーモニウム
NT4 イータ c (2980) 中間子
NT4 イータ c (3590) 中間子
NT4 カイ0 (3415) 中間子
NT4 カイ1 (3510) 中間子
NT4 カイ2 (3555) 中間子
NT4 プサイ (3685) 中間子
NT4 プサイ (3770) 中間子
NT4 プサイ (4040) 中間子
NT4 プサイ (4160) 中間子
NT4 プサイ (4415) 中間子
NT4 j/ψ (3097) 中間子
NT3 テンソル中間子
NT4 オメガ3 (1670) 中間子
NT4 カイ2 (3555) 中間子
NT4 カイ b2 (9915) 中間子
NT4 パイ2 (1670) 中間子
NT4 パイ2 (2100) 中間子
NT4 フェイ3 (1850) 中間子
NT4 ロー3 (1690) 中間子
NT4 ロー3 (2250) 中間子

- NT4** ロー5 (2350) 中間子
NT4 a2 (1320) 中間子
NT4 a4 (2040) 中間子
NT4 d*2 (2460) 中間子
NT4 f2' (1525) 中間子
NT4 f2 (1270) 中間子
NT4 f2 (1430) 中間子
NT4 f2 (1720) 中間子
NT4 f4 (2050) 中間子
NT4 f4 (2300) 中間子
NT4 f6 (2510) 中間子
NT4 k*2 (1430) 中間子
NT4 k*3 (1780) 中間子
NT4 k*4 (2045) 中間子
NT4 k2 (1770) 中間子
NT4 k2 (1820) 中間子
NT4 a6 (2450) 中間子
NT4 f2 (1810) 中間子
NT4 f2 (2010) 中間子
NT4 f2 (2300) 中間子
NT4 f2 (2340) 中間子
NT3 トッポニウム
NT3 バリオニウム
NT3 ビューティ中間子
NT4 bc 中間子
NT4 bs 中間子
NT4 b 中間子
NT5 b プラス中間子
NT5 b マイナス中間子
NT5 b 中性中間子
NT6 反b 中性中間子
NT4 b* (5325) 中間子
NT3 ファイ中間子
NT4 ファイ (1020) 中間子
NT4 ファイ (1680) 中間子
NT4 ファイ3 (1850) 中間子
NT3 ベクトル中間子
NT4 ウブシロン (10023) 中間子
NT4 ウブシロン (10355) 中間子
NT4 ウブシロン (10580) 中間子
NT4 ウブシロン (10860) 中間子
NT4 ウブシロン (11020) 中間子
NT4 ウブシロン (9460) 中間子
NT4 オメガ (1420) 中間子
NT4 オメガ (1600) 中間子
NT4 オメガ (782) 中間子
NT4 ファイ (1020) 中間子
NT4 ファイ (1680) 中間子
NT4 プサイ (3685) 中間子
NT4 プサイ (3770) 中間子
NT4 プサイ (4040) 中間子
NT4 プサイ (4160) 中間子
NT4 プサイ (4415) 中間子
NT4 ロー (1450) 中間子
NT4 ロー (1700) 中間子
NT4 ロー (2150) 中間子
NT4 ロー (770) 中間子
NT4 d* (2010) 中間子
NT4 j/φ (3097) 中間子
NT4 k* (1410) 中間子
NT4 k* (1680) 中間子
NT4 k* (892) 中間子
NT4 b* (5325) 中間子
NT3 ボトモニウム
NT4 ウブシロン (10023) 中間子
NT4 ウブシロン (10355) 中間子
NT4 ウブシロン (10580) 中間子
NT4 ウブシロン (10860) 中間子
NT4 ウブシロン (11020) 中間子
NT4 ウブシロン (9460) 中間子
NT4 カイb0 (10235) 中間子
NT4 カイb0 (9860) 中間子
NT4 カイb1 (10255) 中間子
NT4 カイb1 (9890) 中間子
NT4 カイb2 (10270) 中間子
NT4 カイb2 (9915) 中間子
NT3 擬スカラー中間子
NT4 イータブライム (958) 中間子
NT4 イータ中間子
NT4 イータ (1295) 中間子
NT4 イータ (1440) 中間子
NT4 イータc (2980) 中間子
NT4 パイオン
NT5 パイオンプラス
NT5 パイオンマイナス
NT5 パイオン中性
NT5 宇宙π中間子
NT4 パイ (1300) 中間子
NT4 パイ (1770) 中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反b 中性中間子
NT5 反d 中性中間子
NT4 bc 中間子
NT4 bs 中間子
NT4 b 中間子
NT5 b プラス中間子
NT5 b マイナス中間子
NT5 b 中性中間子
NT6 反b 中性中間子
NT4 d 中間子
NT5 d プラス中間子
NT5 d マイナス中間子
NT5 d 中性中間子
NT6 反d 中性中間子
NT4 d s 中間子
NT4 k 中間子
NT5 宇宙k 中間子
NT5 中性k 中間子
NT6 短寿命中性k 中間子
NT6 中性反k 中間子
NT6 長寿命中性k 中間子
NT5 反中間子
NT6 中性反k 中間子
NT5 k 中間子プラス
NT5 k 中間子マイナス
NT4 k (1460) 中間子
NT4 k (1830) 中間子
NT3 軸性ベクトル中間子
NT4 カイ1 (3510) 中間子
NT4 カイb1 (9890) 中間子
NT4 a1 (1260) 中間子
NT4 b1 (1235) 中間子
NT4 d1 (2420) 中間子
NT4 d s - 2536 中間子
NT4 f1 (1285) 中間子
NT4 f1 (1420) 中間子
NT4 f1 (1510) 中間子
NT4 h1 (1170) 中間子
NT4 k1 (1270) 中間子
NT4 k1 (1400) 中間子
NT3 反中間子
NT4 擬スカラー反中間子
NT5 反b 中性中間子
NT5 反d 中性中間子
NT3 x (1700) 中間子
NT3 x (1935) 中間子
NT3 x (2220) 中間子
NT3 x (3075) 中間子
NT1 ヒグスボソン
NT1 ビューティ粒子
NT2 ビューティバリオン
NT3 ラムダb 中性バリオン
NT2 ビューティ中間子
NT3 bc 中間子
NT3 bs 中間子
NT3 b 中間子
NT4 b プラス中間子
NT4 b マイナス中間子
NT4 b 中性中間子
NT5 反b 中性中間子
NT3 b* (5325) 中間子
NT2 bクォーク
NT3 b アンチクォーク
NT1 レプトン
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 ミューオン
NT3 ミューオンプラス
NT3 ミューオンマイナス
NT3 宇宙線ミューオン
NT2 重いレプトン
NT3 タウニュートリノ
NT3 タウ粒子
NT3 重い中性μ中間子
NT2 電子
NT3 エキソ電子
NT3 テール電子
NT3 宇宙電子
NT3 即発電子
NT3 太陽電子
NT3 逃走電子
NT3 捕足電子
NT3 溶媒和電子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT1 仮説粒子

NT2 インフラトン
NT2 ウィンブス
NT2 ゴールドストーンボソン
NT3 アキシオン
NT3 マヨロン
NT2 ステライルニュートリノ
NT2 スプーリオン
NT2 ダイオン
NT2 タキオン
NT2 ディラトン
NT2 プレオン
NT2 プレクトン
NT2 レプトクォーク
NT2 最高粒子
NT3 tクォーク
NT4 tアンチクォーク
NT2 磁気単極子
NT2 重い中性μ中間子
NT2 重力量子
NT2 s粒子 (超対称性粒子)
NT3 ウィーノ
NT3 グラビティノ
NT3 グルーノ
NT3 ジーノ
NT3 ディラチーノ
NT3 ニュートラリーノ
NT3 ヒグシーノ
NT3 フォティノー
NT1 仮想粒子
NT1 質量を持たない粒子
NT2 ニュートリノ
NT3 ステライルニュートリノ
NT3 タウニュートリノ
NT3 ミューオンニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT3 宇宙ニュートリノ
NT3 原子炉ニュートリノ
NT3 太陽ニュートリノ
NT3 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
NT3 電子ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT2 光子
NT3 宇宙光子
NT2 重力量子
NT1 先導粒子
NT1 中間ボソン
NT2 中間ベクトルボソン
NT3 wプラスボソン
NT3 wマイナスボソン
NT3 z中性ボソン
NT1 反粒子
NT2 反クォーク
NT3 bアンチクォーク
NT3 cアンチクォーク
NT3 dアンチクォーク
NT3 sアンチクォーク
NT3 tアンチクォーク
NT3 uアンチクォーク
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子
NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子

NT4 反陽子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反b中性中間子
NT4 反d中性中間子
NT2 反中間子
NT3 中性反k中間子
RT シュウィンガーソース理論
RT 荷電粒子輸送理論
RT 普遍定数

素粒子

USE 素粒子

組換え DNA

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1981-04-17

***BT1** dna
RT オリゴヌクレオチド
RT 遺伝子組換え
RT 遺伝子増幅
RT 遺伝子突然変異
RT 乗換
RT 生物学
RT dna複合体形成

組換 (遺伝子)

USE 遺伝子組換え

組織

1996-03-12

1996年3月まで、ANIMAL TISSUES に限定された有効なディスクリプタであった。

SEE 植物組織
SEE 動物組織

組織学

RT 顕微鏡法
RT 組織学的技術
RT 動物組織

組織学的技術

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16

RT ステイン
RT 顕微鏡法
RT 組織学
RT 動物組織

組織抽出物

***BT1** 生物学的物質
RT ミトゲン
RT 細胞成分
RT 動物組織

組織適合抗原

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-04-15

BT1 抗原
RT グラフトホスト反応
RT リンパ球
RT 免疫系疾患
RT 免疫抑制

組織等価検出器

***BT1** 放射線検出器
RT 線量当量

組織等価電離箱

USE ブラッグ・グレイ電離箱

組織等価物質

BT1 材料
RT ファントム
RT 動物組織

組織内分布

1985-12-11

BT1 分布
RT 生物学的局在
RT 動物組織
RT 放射性核種動態

組織培養

UF 器官培養
UF 培養 (組織)
RT インビトロ (試験管内で)
RT 細胞培養
RT 動物組織
RT 培地

組織模型

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

UF 模型 (組織的)
RT 管理
RT 計画
RT 編成

組成 (元素)

ETDE: 2002-06-06

USE 元素組成

組変換

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2000-10-23

USE 内部対生成

蘇生薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20

UF 興奮剤 (中枢神経系)
UF 中枢神経系刺激剤
UF cns興奮薬
***BT1** 中枢神経系作用薬
NT1 アンフェタミン
NT2 ベンゼドリン
NT1 カフェイン
RT 向精神薬

訴訟

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24

UF 裁判沙汰
RT 審理
RT 仲裁
RT 法廷
RT 論争解決

訴訟参加人

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1977-09-19

1976年7月から1997年2月まで、ADVERSARIES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

SF 相手方当事者
RT 意思決定
RT 法的側面
RT 利益集団

阻害物質 (酵素)

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-03-11

USE 酵素阻害物質

阻止能

全原子、全線形、および全質量阻止能を含む。

- RT エネルギー損失
- RT ストラグリング
- RT 吸収
- RT 原子番号
- RT 密度
- RT 領域

阻止 (換気バリア)

1996-04-18

- USE 換気バリア

阻止 (粒子吸収)

- USE 吸収

双曲線形状

2004-09-09

- BT1 配置

双極子

- BT1 多極子
- NT1 磁気双極子
- NT1 電気双極子
- RT 緩和損失
- RT 極性化合物
- RT 双極子モーメント

双極子モーメント

- NT1 磁気双極モーメント
- NT1 電気双極子モーメント
- RT 双極子

双結晶

1994-07-01

1994年6月まで、POLYCRYSTALSがこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 多結晶

双子葉植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21

- USE 双子葉植物綱

双子葉植物綱

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-20

TUMBLEWEEDS およびUFに記載された語は、ETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF コリウス属
- UF ベラドンナ
- UF ホソバオカヒジキ
- UF ラビットブラシ
- UF ロシアアザミ
- UF 回転草
- UF 双子葉植物

- *BT1 被子植物門
- NT1 アカザ科
- NT1 アブラナ属
- NT2 ケール

- NT1 アマ
- NT1 アメリカスズカケノキ
- NT1 インド大麻
- NT1 オーク
- NT1 オリーブノキ
- NT1 カーネーション
- NT1 カエデ
- NT1 カカオノキ
- NT1 カバノキ
- NT1 カンキツ類
- NT1 キャッサバ
- NT1 キュウリ

- NT1 キンポウゲ科
- NT1 クリノキ
- NT1 ケシ
- NT1 コーヒーの木
- NT1 ゴマ
- NT1 サボテン
- NT1 ジギタリス
- NT1 ジャトロファ (南洋油桐)
- NT1 シロイヌナズナ属
- NT1 ダイコン
- NT1 タバコ属
- NT1 チャノキ
- NT1 ツナソ属
- NT2 ジュート
- NT1 テンサイ
- NT2 サトウダイコン
- NT1 トウガラシ属
- NT1 トウダイグサ属
- NT2 ゴムノキ
- NT3 グワユールゴムノキ
- NT3 パラゴムノキ属
- NT2 トウゴマ
- NT2 トウワタ
- NT1 ナス属
- NT2 バレイシヨ
- NT1 ニンジン
- NT1 バッファローゴード
- NT1 バラ科
- NT2 イチゴ
- NT1 ヒマワリ
- NT1 フタマタタンポポ属
- NT1 ブナノキ
- NT1 ベカンノキ
- NT1 ホウレンソウ
- NT1 ポプラ
- NT2 ヒロハハコヤナギ
- NT2 ヤマナラシ
- NT1 ホホバ
- NT1 マメ科
- NT2 アルファルファ
- NT2 インゲンマメ属
- NT2 エンドウ属
- NT2 クローバー
- NT2 ソラマメ属
- NT2 ダイズ
- NT2 ニセアカシア
- NT2 ヒラマメ属
- NT2 メスキート
- NT2 リョクトウ
- NT1 マングローブ
- NT1 モミジバフウ
- NT1 ヤナギ
- NT1 ヤマノイモ
- NT1 ユーカリ
- NT1 リムナンテス
- NT1 レタス
- NT1 綿の木

双晶形成

- RT 滑り
- RT 結晶構造
- RT 微細構造

双性イオン

2007-03-05

- USE 双性イオン化合物

双性イオン化合物

2007-03-05

異なる原子内に正電荷と負電荷の両方を有する中性化合物。

- UF 双性イオン
- BT1 極性化合物

双対共鳴模型

- *BT1 ベネチアーノ模型

- RT 二元性

双翅目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16

- *BT1 昆虫

- NT1 ハエ

- NT2 グロシナ属

- NT2 タマネギバエ

- NT2 ミバエ

- NT3 ウリミバエ

- NT4 オリーブミバエ

- NT3 カリブミバエ

- NT3 ショウジョウバエ

- NT3 ミバエ科セラティティス属チ
チュウカイミバエ

- NT2 ラセンウジバエ

- NT1 蚊

層

- NT1 オゾン層

- NT1 境界層

- NT2 プラズマスクレイブ・オフ層

- NT1 空乏層

- RT ラメラ

- RT 基質

- RT 成層

- RT 層序学

- RT 薄膜

層間化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09

- USE クラスレート

層序学

地殻の一部として、成層岩の形成、組成、シーケンス、および相関を扱う地質学の一部。

- BT1 地質学

- RT 花粉学

- RT 層

- RT 地形学

- RT 地質構造

- RT 地層

- RT 立地特性調査

層状給気機関

2000-04-12

- *BT1 内燃機関

- RT 自動車

- RT 成層

- RT 燃焼

- RT 燃料噴射装置

層流

- UF ポアズイユの流れ

- UF 臨界内流れ

- BT1 流体流動

- RT 限界流

- RT 層流火炎

- RT 粘性流

- RT 乱流

- RT 理想流れ

層流火炎

2007-01-08

BT1 炎

RT 層流

想定外自然災害

INIS: 1999-02-24; ETDE: 2002-01-30

損害賠償に関連して、法的な意味で当局によって宣言されたもの。

UF 災害 (想定外の自然)

UF 自然災害 (想定外)

BT1 自然災害

RT 洪水

RT 責任

RT 損害賠償

RT 地震

捜査

UF 法科学

BT1 検出

NT1 核鑑識

RT トレーサ技術

RT 化学分析

RT 犯罪

RT 犯罪学

RT 放射化分析

掃引回路

BT1 電子回路

RT タイミング回路

掃効率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-08

油層からの原油の採取率を向上させるために液体を圧入する二・三次採取において、油層の総孔隙容積に対する圧入流体の接触した部分の容積比率。

RT 増進回収法

操業免許

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08

BT1 免許

RT 認可規則

RT 認可手順

操作卓

RT 制御室

RT 電子装置

RT 表示装置

早期通報条約

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

USE cenna (原子力事故早期通報条約)

曹長石

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-11-29

ナトリウムアルミニウムケイ酸塩鉱物:

長石は陶器で釉薬として使用される。

1997年2月までETDEの有効なディスプレイタであった。

USE 長石

巢

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1985-10-10

動物の卵が置かれ、孵化し、子供が飼育される場所。

RT 生息地

RT 動物育種

RT 複製

槽 (電解)

USE 電解槽

相関

NT1 クラマース・クローニツヒの関係式

NT1 角相関

NT2 摂動角相関

NT3 積分摂動角相関

NT3 微分摂動角相関

NT1 電子相関

RT 回帰分析

RT 多変量解析

RT 比較評価

相関エネルギー

USE 電子相関

相関関数

BT1 関数

RT 相関粒子模型

RT 炉雑音

相関粒子模型

*BT1 粒子模型

RT 相関関数

RT 多重発生

相互交換可能性

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-09-19

1つのエネルギー源、燃料または物質を別なものに置換する能力。

RT エネルギー源

RT 互換性

RT 材料

RT 資源保護

RT 代替物質

RT 燃料

RT 燃料代替

相互作用

素粒子と放射線に限定。

CONFIGURATION INTERACTION をも見よ。

NT1 基本相互作用

NT2 強い相互作用

NT3 荷電交換相互作用

NT3 周辺衝突

NT2 弱い相互作用

NT3 フェルミ相互作用

NT3 レプトン崩壊

NT2 重力相互作用

NT2 電磁相互作用

NT3 ウムクラップ過程

NT3 クーロン散乱

NT3 コンプトン効果

NT3 光子・ハドロン相互作用

NT4 光子・バリオン相互作用

NT5 光子・ハイペロン相互作用

NT5 光子・核子相互作用

NT6 光子・中性子相互作用

NT6 光子・陽子相互作用

NT4 光子・中間子相互作用

NT3 光子・光子相互作用

NT3 光生成

NT4 プリマコフ効果

NT3 電気生成

NT1 交換相互作用

NT1 残留相互作用

NT1 終状態相互作用

NT1 対相互作用

NT1 電子対生成

NT2 内部対生成

NT1 配位混合

NT1 有限範囲相互作用

NT1 粒子相互作用

NT2 クォーク・クォーク相互作用

NT2 クォーク・グルオン相互作用

NT2 クォーク・ハドロン相互作用

NT2 クォーク・反クォーク相互作用

NT2 グルーオン・グルオン相互作用

NT2 コヒーレント生成

NT2 ハドロン・ハドロン相互作用

NT3 バリオン・バリオン相互作用

NT4 ハイペロン・ハイペロン相互作用

NT4 核子・ハイペロン相互作用

NT4 核子・核子相互作用

NT5 中性子・中性子相互作用

NT5 陽子・核子相互作用

NT6 陽子・中性子相互作用

NT6 陽子・陽子相互作用

NT4 核子・重陽子相互作用

NT5 陽子・重陽子相互作用

NT4 核子・反核子相互作用

NT5 中性子・反中性子相互作用

NT5 反陽子・中性子相互作用

NT5 陽子・反中性子相互作用

NT5 陽子・反陽子相互作用

NT3 中間子・バリオン相互作用

NT4 中間子・ハイペロン相互作用

NT5 パイオン・ハイペロン相互作用

NT5 k 中間子・ハイペロン相互作用

NT4 中間子・核子相互作用

NT5 パイオン・核子相互作用

NT6 パイオン・中性子相互作用

NT7 パイオンプラス・中性子相互作用

NT7 パイオンマイナス・中性子相互作用

NT6 パイオン・陽子相互作用

NT7 パイオンプラス・陽子相互作用

NT7 パイオンマイナス・陽子相互作用

NT5 k 中間子・核子相互作用

NT6 k 中間子・中性子相互作用

NT7 中性k 中間子・中性子相互作用

NT7 k 中間子プラス・中性子相互作用

NT7 k 中間子マイナス・中性子相互作用

NT6 k 中間子・陽子相互作用

NT7 中性k 中間子・陽子相互作用

NT7 k 中間子プラス・陽子相互作用

NT7 k 中間子マイナス・陽子相互作用

NT3 中間子・中間子相互作用

NT4 パイオン・パイオン相互作用

NT4 パイオン・k 中間子相互作用

NT4 k 中間子・k 中間子相互作用

NT2 レプトン・ハドロン相互作用

NT3 レプトン・バリオン相互作用

NT4 レプトン・核子相互作用

NT5 ニュートリノ・核子相互作用

NT6 ニュートリノ・中性子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT6 ニュートリノ・陽子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT6 反中性微子・核子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT5 ミューオン・核子相互作用
NT6 ミューオン・中性子相互作用
NT6 ミューオン・陽子相互作用
NT5 レプトン・中性子相互作用
NT6 反レプトン・中性子相互作用
NT7 反中性微子・中性子相互作用
NT5 レプトン・陽子相互作用
NT6 反レプトン・陽子相互作用
NT7 反中性微子・陽子相互作用
NT5 深非弾性散乱
NT5 電子・核子相互作用
NT6 電子・中性子相互作用
NT6 電子・陽子相互作用
NT3 レプトン・中間子相互作用
NT4 ニュートリノ・中間子相互作用
NT4 ミューオン・中間子相互作用
NT4 電子・中間子相互作用
NT5 電子・ π 中間子相互作用
NT2 レプトン・レプトン相互作用
NT3 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
NT3 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
NT3 ニュートリノ・電子相互作用
NT4 反中性微子・電子相互作用
NT3 ミューオン・ミューオン相互作用
NT3 電子・ミュー中間子相互作用
NT3 電子・電子相互作用
NT3 電子・陽電子相互作用
NT3 陽電子・陽電子相互作用
NT2 荷電カレント相互作用
NT2 光子・ハドロン相互作用
NT3 光子・バリオン相互作用
NT4 光子・ハイペロン相互作用
NT4 光子・核子相互作用
NT5 光子・中性子相互作用
NT5 光子・陽子相互作用
NT3 光子・中間子相互作用
NT2 光子・レプトン相互作用
NT3 光子・ニュートリノ相互作用
NT3 光子・ミュー中間子相互作用
NT3 光子・電子相互作用
NT2 光子・光子相互作用
NT2 光生成
NT3 プリマコフ効果
NT2 消滅
NT2 中性カレント相互作用
NT2 電気生成

NT2 電子・クォーク相互作用
NT2 排他的な相互作用
NT3 準排他的な相互作用
NT2 非干渉性生産
NT2 包括的相互作用
NT3 準包括的相互作用
RT ウルフエンシュタインパラメータ
RT カップリング
RT しきいエネルギー
RT ビーム明度
RT ポメラランチュクの定理
RT ローレンツ力
RT 横運動量
RT 核子・核子ポテンシャル
RT 核分子
RT 散乱
RT 衝突
RT 衝突ビーム
RT 選択規則
RT 相互作用範囲
RT 捕獲
RT 捕獲対核分裂比
RT 崩壊
RT 有効測定範囲理論
RT a b c 効果

相互作用ボソン模型

***BT1** 殻模型
RT ボソン
RT ボソン・フェルミオン対称性
RT ボソン展開
RT 核構造

相互作用範囲

UF 遠距離相互作用
UF 短距離相互作用
BT1 距離
RT 相互作用

相互転座

USE 染色体異常 (chromosomal aberrations)

相手方当事者

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1976-07-07
 1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 訴訟参加人
SEE 利益集団

相乗り

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
SEE カーシェアリング
SEE 貨物車シェアリング

相乗作用

RT 生化学
RT 生物学的効果

相対吸収模型

***BT1** 粒子模型

相対性理論

NT1 一般相対性理論
NT1 特殊相対性理論
RT ミンコフスキー空間
RT レッジ微積分学
RT 計量
RT 光円錐
RT 時空
RT 相対論的範囲

相対論的ビーム入射

BT1 ビーム入射

相対論的プラズマ

BT1 プラズマ

相対論的重イオンコライダー (ブルックヘブン国立研究所)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03

USE ブルックヘブン国立研究所 rhic (相対論的重イオンコライダー)

相対論的重力波

RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
RT 重力相互作用
RT 重力波探知器
RT 重力放射

相対論的範囲

BT1 エネルギー領域
RT 相対性理論

相転移

UF 転移 (相)
UF 転移 (相)
NT1 解凍
NT1 結晶・相変移
NT1 結晶化
NT1 固化
NT1 蒸発
NT2 フラッシング
NT2 昇華
NT2 真空蒸着
NT1 秩序・無秩序変態
NT1 凍結
NT1 沸騰
NT2 サブクール沸騰
NT2 プール沸騰
NT2 核沸騰
NT3 核沸騰限界
NT2 遷移沸騰
NT2 膜沸騰
NT1 融解
NT2 真空溶解
NT2 帯域融解
NT2 電子ビーム溶解
RT ウィドマンステッテン組織
RT ガラス
RT ギニエ・プレストン帯
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT 位相研究
RT 共晶
RT 共析晶
RT 形状記憶効果
RT 三重点
RT 晶癖面
RT 状態図
RT 遷移温度
RT 相転移材料
RT 超臨界状態
RT 転移熱
RT 同素
RT 熱分析
RT 微細構造
RT 分岐
RT 臨界温度
RT 露点

相転移材料

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-07-05
固体から液体へ、蓄熱のために最適な温度で、相転移を起こす材料。

- BT1 材料
RT 共晶
RT 潜熱蓄熱
RT 相転移
RT 転移熱
RT 融解熱

相反作用の定理

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
UF 1/v法
RT 断面積

相利作用

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15
USE 共生

相律

- RT 状態図

窓

- BT1 開放
NT1 雨戸
RT カーテン
RT シャッター
RT ビーズウオール
RT 加熱ミラー
RT 建物
RT 三層ガラス板
RT 遮熱中間膜
RT 窓枠
RT 天窓
RT 日照
RT 風防材料
RT 複層ガラス

窓枠

INIS: 2004-11-03; ETDE: 2004-10-29
RT 建物
RT 窓

懸濁微粒子

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1981-05-18
UF t s p (懸濁微粒子)
*BT1 微粒
RT エアロゾル
RT 大気汚染
RT 分散

総合コミュニティエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30
USE i c e sプログラム

総合建築技術

2010-10-29
例えば地域暖房、エアコン、換気、温水、照明システム、警報システムなど建物が機能的で快適なサービスを提供するシステム全体。すべての建物システムの操作および相互作用が一緒に議論されている場合に限定使用し、それ以外の場合、関与している特定のシステムにインデックスする。
RT エネルギー制御システム
RT エレベーター
RT 温水暖房
RT 温度制御
RT 換気
RT 空気浄化

- RT 空調
RT 警報システム
RT 室内暖房
RT 照明装置

総和則

- BT1 方程式
RT 量子力学

草

1991年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE イネ科

藻類

- 1997-06-19
BT1 植物
NT1 アオサ属
NT1 褐色植物
NT2 コンブ属
NT2 ヒバマタ属
NT2 珪藻
NT1 赤藻
NT2 アマノリ属
NT1 単細胞藻
NT2 クラミドモナス属
NT2 クロレラ属
NT2 セネデスムス属
NT2 ミドリムシ属
NT1 地衣類
NT1 緑藻植物門
NT2 カサノリ属
NT2 クラミドモナス属
NT2 クロレラ属
NT2 セネデスムス属
NT2 フラスコモ属
RT フィコビリソーム
RT 除藻剤
RT 植物プランクトン
RT 水生生物
RT 生物学的汚損
RT 富栄養化

装荷

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1978-08-08
1997年6月まで、MATERIALS HANDLINGがこの概念を表現するために使用された。
BT1 マテリアルハンドリング
RT 取り出し

装荷装置 (核分裂炉)

1993-11-09
USE 原子炉燃料装荷装置

装荷率

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1978-07-05
RT 化学反応器

装荷 (核分裂炉)

1982-11-29
USE 原子炉燃料装荷

装荷 (核分裂炉)

1982-11-29
USE 原子炉燃料装荷

装荷 (核融合炉)

INIS: 1982-11-30; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉燃料装荷

装甲

INIS: 1999-02-23; ETDE: 1976-09-28
RT 銃

- RT 発射体

装置 (devices)

1982-12-06
USE 装置 (equipment)

装置 (EQUIPMENT)

- 1995-02-27
下位語のディスクリプタの使用が強く推奨される。
UF 器械
UF 装置 (devices)
NT1 サンプラ
NT2 エアサンプラー
NT1 スクレーパー
NT1 せん孔設備
NT2 ドリル
NT3 ジェットドリル
NT3 スパークドリル
NT3 回転ドリル
NT4 ターボドリル
NT3 打撃式ドリル
NT3 地下ペネトレータ
NT2 ドリルパイプ
NT2 ドリルビット
NT2 掘さく装置
NT2 噴出防止装置
NT1 トンネル掘削機
NT1 ポンプ
NT2 ロッドポンプ
NT2 遠心ポンプ
NT2 真空ポンプ
NT3 クライオポンプ
NT3 スパッタイオンポンプ
NT3 ターボ分子ポンプ
NT2 水ポンプ
NT3 太陽熱駆動水ポンプ
NT2 電磁ポンプ
NT2 風力ポンプ
NT1 マテリアルハンドリング装置
NT2 ウィンチ
NT2 グラブ
NT2 シュレッダー
NT2 ホイスト
NT2 ミキサー
NT2 運搬装置
NT3 コンベア
NT4 チェーンコンベヤー
NT4 ベルトコンベア
NT3 ローダ
NT4 カッターローダ
NT5 ドラムカッター
NT5 ホーベル
NT5 頭出しマシン
NT5 連続採炭機
NT3 鉱車
NT2 遠隔操作装置
NT3 クレーン
NT3 マニピュレータ
NT2 土工機械
NT3 ドラグライン
NT3 バケットホイール掘削機
NT1 ロボット
NT1 圧縮空気電力貯蔵設備
NT1 井戸ケーシング
NT1 遠隔監視装置
NT1 汚染制御装置
NT2 アフターバーナー
NT2 エアフィルタ
NT2 ガス洗浄機
NT3 乾式スクラバー

- NT3** 湿式スクラバ
NT4 ベンチュリースクラバ
NT2 スキマー
NT2 バッグハウス
NT2 堰付き油回収システム
NT2 回転ディスク除去方式
NT2 触媒コンバーター
NT2 石油保留ブーム
NT2 電気集じん器
NT2 排気再循環システム
NT2 防音造粒機
NT2 p c v (クランク室換気) 装置
NT1 器具
NT2 オープン
NT3 電子レンジ
NT2 ガス器具
NT2 ストープ
NT2 まき燃焼器具
NT3 薪炉
NT2 温水器
NT3 太陽熱温水器
NT4 パッシブ太陽熱温水器
NT5 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 室内暖房具
NT3 対流放熱器
NT2 水冷装置
NT2 石炭燃焼器具
NT2 電気器具
NT3 衣服乾燥機
NT3 衣服洗濯機
NT3 食器洗浄機
NT3 電子レンジ
NT2 冷凍庫
NT1 機械類
NT2 ターボ機械
NT3 タービン
NT4 ガスタービン
NT5 石炭燃焼ガスタービン
NT4 ロータリセパレータタービン
NT4 蒸気タービン
NT4 水力タービン
NT5 ポンプタービン
NT4 半径方向流出反応タービン
NT4 半径流タービン
NT4 風力タービン
NT5 渦増幅型風力タービン
NT5 拡散増幅型風力タービン
NT5 垂直軸風力タービン
NT6 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT6 トルネード型垂直軸風力タービン
NT5 水平軸風力タービン
NT3 タービン発電機
NT3 ターボジェットエンジン
NT3 ターボドリル
NT3 ターボファンエンジン
NT3 ターボ過給機
NT2 巻き上げ機
NT2 微粉機
NT2 冷蔵機械
NT1 軍用設備
NT1 携帯型機器
NT1 光学機器
NT2 光電子素子
NT1 坑井検層設備
NT1 鉱山設備
NT2 バケットホイール掘削機
NT2 ルーフボルト
NT2 石炭切削機
NT3 カッターローダ
NT4 ドラムカッター
NT4 ホーベル
NT4 頭出しマシン
NT4 連続採炭機
NT1 磁気エネルギー貯蔵設備
NT1 磁石
NT2 ウィグラー磁石
NT2 キッカー電磁石
NT2 セブタム電磁石
NT2 ビーム曲磁石
NT2 ビーム焦点磁石
NT2 永久磁石
NT2 電磁石
NT3 超伝導磁石
NT1 実験室設備
NT2 グローブボックス
NT2 ホットセル
NT2 マニピュレータ
NT2 換気フード
NT2 真空ポンプ
NT3 クライオポンプ
NT3 スパッタイオンポンプ
NT3 ターボ分子ポンプ
NT2 d n a シークエンサ
NT1 収穫設備
NT1 臭気分散
NT1 蒸留設備
NT2 レトルト
NT1 制御装置
NT2 サーボ機構
NT2 サーモスタット
NT3 クライオスタット
NT2 圧力調整器
NT2 空気調節器
NT2 恒湿器
NT2 純流体制御装置
NT2 速度調整器
NT2 電気制御器
NT2 油圧制御装置
NT2 流量調整弁
NT3 バッフル
NT3 弁
NT4 水道蛇口
NT4 逃がし弁
NT1 太陽熱設備
NT2 ヘリオスタット
NT3 太陽光追尾システム
NT2 光起電力供給
NT2 選択放射材料
NT2 全天日射計
NT2 太陽光シミュレーター
NT2 太陽光吸収装置
NT2 太陽光集光器
NT3 カセグレン式集光器
NT3 合成放物線集光器
NT3 太陽熱反射鏡
NT4 フレネル反射鏡
NT4 衛星軌道太陽熱反射鏡
NT4 放物面反射鏡
NT5 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT5 放物型円板太陽熱反射鏡
NT3 発光型集光器
NT2 太陽電池
NT3 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT3 カスケード太陽電池
NT3 カドミウムアルセニド太陽電池
NT3 ショットキー障壁太陽電池
NT3 シリコンアルセニド太陽電池
NT3 シリコン太陽電池
NT4 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT3 セレン化インジウム太陽電池
NT3 セレン化カドミウム太陽電池
NT3 セレン太陽電池
NT3 テルル化カドミウム太陽電池
NT3 バックコンタクト方式太陽電池
NT3 ヒ化ガリウム太陽電池
NT3 リン化インジウム太陽電池
NT3 リン化ガリウム太陽電池
NT3 リン化亜鉛太陽電池
NT3 酸化銅太陽電池
NT3 集光型太陽電池
NT3 銅セレン化物太陽電池
NT3 有機太陽電池
NT3 硫化カドミウム太陽電池
NT3 硫化亜鉛太陽電池
NT3 硫化銅太陽電池
NT3 m i 太陽電池
NT3 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT3 m o s 太陽電池
NT3 m s 太陽電池
NT3 p i s 太陽電池
NT3 p s (高分子半導体) 太陽電池
NT2 太陽電池アレイ
NT3 太陽光追尾システム
NT2 太陽電池充電器
NT2 太陽熱温水器
NT3 パッシブ太陽熱温水器
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT2 太陽熱乾燥機
NT2 太陽熱駆動水ポンプ
NT2 太陽熱収集器
NT3 ソーラーボンド
NT4 ルーフボンド
NT3 空気式太陽熱集熱器
NT3 集光型太陽熱集熱器
NT4 スラット型太陽熱集熱器
NT4 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
NT4 固定鏡型太陽熱集熱器
NT4 放物型太陽熱集熱器
NT5 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT5 放物型円板太陽熱集熱器
NT4 v トラフ型太陽熱集熱器
NT3 真空型太陽熱集熱器
NT4 真空管式太陽熱集熱器
NT3 太陽光追尾システム
NT3 複合コレクタ
NT3 平板型太陽熱集熱器
NT4 細流タイプコレクタ
NT3 膨張式コレクタ
NT3 無軸太陽熱集熱器
NT2 太陽熱暖房システム
NT3 パッシブ太陽熱暖房システム
NT4 ダイレクトゲインシステム
NT4 ドラムウォール
NT4 トロンプ壁
NT4 ビーズウォール
NT4 ルーフボンド
NT4 水管壁
NT4 熱ダイオード太陽電池パネル
NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
NT2 太陽熱蓄熱器

- NT2 太陽熱調理器具
- NT2 太陽熱窯
- NT2 太陽熱冷房システム
 - NT3 パッシブ太陽熱冷房システム
 - NT4 ドラムウオール
 - NT4 ビーズウオール
 - NT4 ルーフボンド
 - NT3 太陽熱空調機
 - NT4 太陽熱利用ヒートポンプ
 - NT3 太陽熱冷凍機
- NT2 太陽炉
- NT2 天日蒸留器
- NT2 日射計
- NT1 締めめ機
- NT1 電気設備
 - NT2 アンテナ
 - NT3 レクテナ
 - NT3 電波望遠鏡
 - NT2 インバータ
 - NT2 コンデンサー
 - NT2 スイッチ
 - NT3 クライオトロン
 - NT3 プラズマスイッチ
 - NT3 半導体スイッチ
 - NT2 回路遮断器
 - NT2 継電器
 - NT2 終端接続箱
 - NT2 充電器
 - NT3 太陽電池充電器
 - NT2 整流器
 - NT3 整流管
 - NT4 イグナイトロン
 - NT3 半導体整流器
 - NT2 直流・直流コンバータ
 - NT2 抵抗器
 - NT3 フォトレジスター
 - NT3 半導体低抗体
 - NT2 電機子
 - NT2 電気コイル
 - NT3 ソレノイド
 - NT3 マグネットコイル
 - NT4 パルス磁石コイル
 - NT3 ログスキーコイル
 - NT3 超伝導コイル
 - NT2 電気器具
 - NT3 衣服乾燥機
 - NT3 衣服洗濯機
 - NT3 食器洗浄機
 - NT3 電子レンジ
 - NT2 電気接点
 - NT2 電気絶縁体
 - NT2 電気測定器
 - NT3 検電器
 - NT3 検流計
 - NT3 電圧計
 - NT3 電位計
 - NT3 電位差計
 - NT3 電流計
 - NT3 電力計
 - NT2 電橋
 - NT2 電磁石
 - NT3 超伝導磁石
 - NT2 電動機
 - NT3 超伝導モーター
 - NT2 電流リミッター
 - NT2 導体装置
 - NT3 コネクター
 - NT3 電気ケーブル
 - NT4 ガス絶縁式ケーブル
 - NT4 極低温ケーブル

- NT4 超伝導ケーブル
- NT4 同軸ケーブル
- NT4 無機物絶縁ケーブル
 - NT4 o f (オイル充填) ケーブル
- NT3 電気導火線
- NT2 発電機
 - NT3 タービン発電機
 - NT3 フラックスポンプ
 - NT3 回転ジェネレータ
 - NT4 超伝導ジェネレータ
 - NT3 交流発電機
 - NT3 水流発電機
 - NT3 単極発電機
 - NT3 誘導発電機
- NT2 避雷器
- NT2 分路リアクトル
- NT2 変圧器
 - NT3 ガス絶縁式変圧器
- NT1 電子装置
 - NT2 アナログ・デジタル変換器
 - NT2 オシログラフ
 - NT2 スケーラー
 - NT2 デジタル・アナログ変換器
 - NT2 パルスコンバータ
 - NT3 時間・デジタル変換器
 - NT3 時間・波高変換器
 - NT3 電流周波数変換器
 - NT2 パルス積分器
 - NT2 パルス分析器
 - NT3 マルチ・チャネル分析器
 - NT2 マイクロ波装置
 - NT3 ヘテロダイイン受信機
 - NT3 マイクロ波乾燥機
 - NT3 マイクロ波増幅器
 - NT4 メーザー
 - NT3 マイクロ波電子管
 - NT4 クライストロン
 - NT4 マグネトロン
 - NT4 レーザトロン
 - NT4 後進波管
 - NT4 進行波管
 - NT3 s q u i d装置
 - NT2 音声合成
 - NT2 関数発生器
 - NT3 パルス発生器
 - NT4 高電圧パルスジェネレータ
 - NT5 マルクスジェネレータ
 - NT2 共振器
 - NT3 スプリットリング共振器
 - NT3 空洞共振器
 - NT4 超伝導空洞共鳴器
 - NT2 計数率計
 - NT3 線形率計
 - NT3 対数量率計
 - NT2 光電子素子
 - NT2 振動子
 - NT3 トランジスタ発信器
 - NT3 パラメトリック発振器
 - NT3 ブロッキング発振器
 - NT2 増幅器
 - NT3 トランジスタ増幅器
 - NT3 パラメトリック増幅
 - NT3 パルス増幅器
 - NT3 プリアンプ
 - NT3 マイクロ波増幅器
 - NT4 メーザー
 - NT3 ロックインアンプ
 - NT3 演算増幅器
 - NT3 交流増幅器
 - NT3 高周波アンプ

- NT3 磁気増幅器
- NT3 直流増幅器
- NT3 電力増幅器
- NT3 誘電体増幅器
- NT2 伝送制御装置
- NT2 電源
 - NT3 マルクスジェネレータ
 - NT3 宇宙船電源
 - NT3 光起電力供給
 - NT3 電波設備電源
 - NT3 無停電電源装置
- NT2 無線装置
 - NT3 イオンゾンデ
 - NT3 ヘテロダイイン受信機
 - NT3 電波望遠鏡
- NT1 道具
 - NT2 ドリルビット
 - NT2 工作機械
 - NT3 フライス盤
 - NT3 研削盤
 - NT3 旋盤
 - NT2 切削工具
- NT1 熱エネルギー貯蔵設備
- NT1 熱回収設備
- NT1 農場設備
- NT1 風洞
- NT1 分離設備
 - NT2 慣性分離器
 - NT3 粉体分離器
 - NT2 蒸気分離器
 - NT3 気水分離器
 - NT2 抽出装置
 - NT3 ボドビルニアク接触器
 - NT3 ミキサセトラ
 - NT3 ミスト分離器
 - NT3 抽出塔
 - NT2 同位体分離装置
- NT1 油圧機器
 - NT2 油圧制御装置
- NT1 油田生産設備
 - NT2 坑井回復設備
 - NT2 坑井注入設備
 - NT2 坑口装置
- NT1 容量内蔵エネルギー貯蔵設備
- NT1 溶解槽
- NT1 粒度クラシファイア
- NT1 x線装置
 - NT2 x線管
- RT オフィス家具
- RT ワラント
- RT 人間工学
- RT 設備インタフェース

走行時間加熱

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE トランジットタイム加熱

走査トンネル顕微鏡法

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-09
原子レベルからミクロン・レベルまで材料の表面上の特性を研究する技術。鋭い金属先端と表面との間の電位差が適用され、それらの間のギャップを横断する電子トンネル。
UF s t m (走査トンネル顕微鏡法)
BT1 顕微鏡法
RT 原子間力顕微鏡

走査光学顕微鏡検査法

INIS: 1994-07-14; ETDE: 1983-03-23

半導体中の深いエネルギー準位の光学的または電気的特性の空間マッピングの手段。

UF *s l m* (走査光学顕微鏡検査法)

*BT1 光学顕微鏡法

RT フォトルミネセンス

RT 光電流

RT 反射率

走査測定プロジェクター

UF フランケンシュタイン

UF プロジェクター (走査)

UF *s m p* 装置

*BT1 デジタイザー

走査超音波顕微鏡法

INIS: 1993-04-07; ETDE: 2002-06-13

USE 超音波顕微鏡

走査電子顕微鏡

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-11-23

1983年1月まで、ELECTRON

MICROSCOPY およびELECTRON

SCANNINGがこの概念を表現するために使用された。

UF 電子ビーム誘導電流

UF *s e m* (顕微鏡法)UF *e b i c* (電子線誘起電流)

*BT1 電子顕微鏡法

走査 (電子)

USE 電子走査

走査 (燃料)

INIS: 1976-09-06; ETDE: 2002-06-13

USE 燃料走査

走査 (放射性同位体)

USE 放射性同位体走査

送り出し

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-07-05

RT マテリアルハンドリング

RT 協定

RT 契約

RT 輸送

RT 郵便サービス

送電

発生源または供給源から、システムの他の主要部分に、あるいは他の公益事業システムに、一括して電気エネルギーを送電する行為またはプロセス。

SF エネルギー伝送

SF エネルギー輸送

SF 伝送 (エネルギー)

SF 輸送 (エネルギー)

NT1 マイクロ波送電

NT1 レーザー光送電

NT1 架空送電

NT1 地中送電

RT ガス絶縁式ケーブル

RT ガス絶縁式変圧器

RT ハイブリッドシステム

RT 結合型電力系

RT 出力分配システム

RT 送電線

RT 電力

RT 電力供給停止

RT 電力系統

RT 電力継電衛星

RT 電力損失

RT 電力融通

RT 分路リアクトル

RT 変電所

RT 力率

RT *o f* (オイル充填) ケーブルRT *v a r* 制御システム**送電線**

1997-06-17

UF 伝送線

UF 配電ロス

RT ガス絶縁式ケーブル

RT 送電

RT 通行権

RT 電気ケーブル

RT 電流リミッター

RT 電力

RT 電力系統

RT 分路リアクトル

RT 変電所

RT *o f* (オイル充填) ケーブル**送電線鉄塔**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-05

USE 送電塔

送電塔

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1976-08-04

UF 送電線鉄塔

SF 塔

BT1 機械的構造

RT 架空送電

送風機

UF 扇風機

RT ベローズ

RT ポンプ

RT 圧縮機

RT 過給機

RT 原子炉冷却系

RT 自動車付属品

RT 天井扇風機

霜

1984-04-04

BT1 氷

RT 結晶化

RT 固化

RT 除霜

RT 天気

騒音公害

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04

抗議すべきもしくは有害レベルの騒音。

BT1 汚染

RT 雑音

RT 雑音量計

RT 騒音公害制御

RT 騒音公害低減

騒音公害制御

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04

発生源によってもたらされた後の騒音の低減。

*BT1 汚染制御

RT 汚染制御装置

RT 雑音

RT 騒音公害

RT 騒音公害低減

騒音公害低減

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-03-04

発生源における騒音の低減。

BT1 汚染防止

RT 雑音

RT 騒音公害

RT 騒音公害制御

像

UF オートラジオグラフ

UF フォトグラフ

UF ラジオグラフ

RT イメージ管

RT シンチスキャニング

RT パターン認識

RT ビデオテープ

RT 画像処理

RT 原子核乳剤、原子核乾板

RT 写真フィルム

RT 表示装置

RT 放射性同位体スキャナ

増加

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

USE 増強

増感剤

BT1 試薬

増強

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1979-07-18

増加する、数が増える、より大きくなる、より激しく、例えば伝熱の増大。

UF 増加

RT 最小化

RT 最適化

RT 収縮

RT 成長

RT 膨張

増強管 (映像)

USE 映像増強管

増殖

燃料の増殖に限定。ANIMAL BREEDING と PLANT BREEDING をも見よ。

BT1 核燃料転換

RT トリチウム回収

RT 加速器増殖炉

RT 消滅処理

RT 増殖ブランケット

RT 増殖ペレット

RT 増殖率

増殖ブランケット

UF ブランケット (増殖)

BT1 原子炉構成要素

RT トリチウム回収

RT フリーベ

RT ロータス施設

RT 親物質

RT 増殖

RT 増殖ペレット

RT 増殖炉

RT 熱核装置

増殖ペレット

ETDE: 1976-08-24

BT1 ペレット

RT ペレット化

RT 増殖

RT 増殖ブランケット

RT 増殖炉
RT 熱核融合炉

増殖率

*BT1 転換率
RT 増殖

増殖炉

BT1 原子炉
NT1 軽水冷却増殖型炉
NT1 f b r 型炉
NT2 カルパッカム p f b r 炉
NT2 ゼブラ炉
NT2 a i p f r 炉
NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
NT2 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
NT3 エンリコ・フェルミー1号炉
NT3 カルパッカム l m f b r 炉
NT3 クリンチリバー高速増殖炉
NT3 シニア-2号炉
NT3 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
NT3 ビーナス炉
NT3 フェニックス炉
NT3 ベロヤルスクー3号炉
NT3 ベロヤルスクー4号炉
NT3 もんじゅ
NT3 ラプソディー炉
NT3 常陽炉
NT3 b n-1 6 0 0 炉
NT3 b n-3 5 0 炉
NT3 b o r-6 0 (ウリヤノフスク) 炉
NT3 c d f r (商用実証高速) 炉
NT3 d f r (ドーンレイ高速) 炉
NT3 e b r-1 号炉
NT3 e b r-2 号炉
NT3 p f r (高速増殖原型) 炉
NT3 p l b r 炉
NT3 s b r-1 号炉
NT3 s b r-2 号炉
NT3 s b r-5 号炉
NT3 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
NT2 p e c ブラシモン炉
RT 加速器増殖炉
RT 増殖ブランケット
RT 増殖ペレット
RT z p r-9 号炉 (a n l)

増殖 (細胞)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 2002-04-26
USE 細胞増殖

増進回収法

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-19
UF 三次回収
UF 二次回収
UF s o l f r a c プロセス
SF 回収
SF e o r (増進回収法)
NT1 サーマリカバリー
NT1 微生物利用 e o r (石油増進回収法)
RT アシディゼーション
RT アルカリ攻法
RT マイクロエマルジョン攻法

RT 傾斜掘り
RT 後押し液
RT 坑井刺激法
RT 混和性フェーズ置換え
RT 掃効率
RT 二酸化炭素噴射
RT 爆破刺激
RT 流体圧入プロセス
RT 流体圧入法

増成原理

UF 構成原理
RT 原子
RT 電子構造

増熱水性ガス

2000-04-12
気化した炭化水素油に豊富に含む水性ガス。
*BT1 中熱量ガス
RT 水性ガス

増倍管

USE 電子増倍管

増倍率

BT1 無次元数
RT 核分裂中性子
RT 共鳴を逃れる確率
RT 高速中性子核分裂係数
RT 熱中性子核分裂要素
RT 熱中性子利用
RT 不利計数
RT 臨界

増幅

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1981-08-04
NT1 利得
RT 振幅
RT 増幅器
RT 流体装置

増幅器

1999-07-05
*BT1 電子装置
NT1 トランジスター増幅器
NT1 パラメトリック増幅器
NT1 パルス増幅器
NT1 プリアンプ
NT1 マイクロ波増幅器
NT2 メーザー
NT1 ロックインアンプ
NT1 演算増幅器
NT1 交流増幅器
NT1 高周波アンプ
NT1 磁気増幅器
NT1 直流増幅器
NT1 電力増幅器
NT1 誘電体増幅器
RT 増幅
RT 電子回路
RT 利得

増幅器ビーム電流

1 ~ 1 0 0 0 アンペア。
*BT1 ビーム電流

増分費用価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11
従来の資源から先細りの流れに代わる新しい魅力的な供給費用に基づく価格。
BT1 価格

RT 限界費用価格決定法

造影剤

1996-10-23
UF ダイオドラスト
UF ヨードピラセツト
NT1 イオパミドール
NT1 イオヘキソール
NT1 トロトラスト
NT1 ヒップラン
NT1 メトリザミド
NT1 リピオドール
RT 核磁気共鳴
RT 生物医学ラジオグラフィ

造血

USE 血球新生

造血機能

BT1 体
NT1 骨髓
RT 血球新生
RT 赤血球生成

造血薬

INIS: 1993-08-26; ETDE: 1981-04-20
*BT1 血液系作用薬
NT1 ビタミン b 1 2
NT1 内因子
NT1 葉酸
RT 血液凝固薬
RT 血栓溶解薬
RT 抗凝固薬
RT 代用血液

造山運動

特に、地球の地殻の折り畳みによって形造られる造山プロセス。
RT 岩石
RT 岩石生成
RT 起源
RT 山

造粒

2006-02-08
固体物質からの粒状構造の粒子を製造するプロセス。
BT1 製作
RT 凝集

造林

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1988-01-15
BT1 林業
RT バイオマス栽培場
RT 樹木
RT 収穫
RT 植物育種
RT 農業

促進剤

NT1 発がんプロモーター
RT 触媒

即時放射効果

USE 初期放射効果

即発ガンマ線

UF p i g e (陽子誘起ガンマ発光) 分析
*BT1 ガンマ線
RT 核反応
RT 光子

即発中性子

- *BT1 核分裂中性子
- RT ワット分裂スペクトル
- RT 核分裂スペクトル

即発電子

- *BT1 電子

即発陽子

- *BT1 陽子

息

- RT 吸入
- RT 空気
- RT 呼気
- RT 呼吸
- RT 呼吸マスク
- RT 呼吸器系
- RT 呼吸（器）系疾患

束ピン止

- USE 磁束

束芯アーク溶接

- ETDE: 2002-06-13
- USE アーク溶接

束統合

- RT 中性子拡散方程式
- RT 中性子束

束縛状態

- RT インパルス近似
- RT エネルギー準位
- RT エフィモフ効果
- RT カップリング
- RT クォーコニウム
- RT グルーボール
- RT ケーオニウム
- RT チャーモニウム
- RT トッポニウム
- RT パイオニウム
- RT パイミュー原子
- RT パイ中間子 k 中間子原子
- RT 準束縛状態

束表面

- INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
- USE 磁気面

束保存トカマク

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
- 1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE トカマク型装置

束密度

対象となる束に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、MAGNETIC FLUX や NEUTRON FLUX。

- UF 中性子束密度
- UF 密度 (束)
- NT1 放射束密度
- RT ポインティング定理
- RT 磁束
- RT 放射線束

束 (宇宙線)

- USE 宇宙線流束

束 (磁)

- USE 磁束

束 (中性子)

- USE 中性子束

束 (燃料要素)

- USE 燃料要素クラスタ

束 (放射線)

- INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-05-17
- USE 放射線束

束 (冶金)

- USE 冶金フラックス

測深

- INIS: 1992-06-05; ETDE: 1978-07-06
- 大洋深度の測定、および海洋底の地形学を図表化。
- RT 海
- RT 海洋学
- RT 地球物理学

測地学

- RT 数学

測地線

- 2点間の距離が極値に到達する線。
- RT 数学的空間

測地測量

- INIS: 2000-01-20; ETDE: 1978-07-05
- 基本的な地点の正確な位置把握のために使用される広大な地域の測量。
- *BT1 物理探査
- RT 地震
- RT 地盤隆起

測定器

下位語のディスクリプタの使用が推奨される。

- UF 器具 (測定)
- SF 張力計
- NT1 イオン移動度スペクトル検出器
- NT1 ウェイト・インジケーター
- NT2 天秤
- NT3 微量てんびん
- NT1 スペクトロメーター
- NT2 アルファ線スペクトロメーター
- NT2 ガンマ線スペクトロメーター
- NT3 コンプトン分光計
- NT3 メスバウアー分光計
- NT3 電子対スペクトロメーター
- NT2 フーリエ変換分光器
- NT2 ベータ線スペクトロメーター
- NT2 宇宙線分光計
- NT2 核分裂片分光計
- NT2 光学分光計
- NT2 紫外分光計
- NT2 磁気分析器
- NT3 磁界レンズ分光計
- NT3 並列磁気分光器
- NT2 質量分析計
- NT3 スパーク質量分析計
- NT3 定常質量分析計
- NT3 動的質量分析計
- NT4 エネルギー収支質量分析計
- NT4 飛行時間型質量分析計
- NT2 重イオン分光計
- NT2 静電スペクトロメーター
- NT2 赤外分光計
- NT3 光音響分光計
- NT2 損失質量分析器
- NT2 多粒子分光計

- NT2 中性子スペクトロメーター
- NT3 ボナー球分光計
- NT2 中性粒子分析器
- NT2 電子スペクトロメーター
- NT2 飛行時間スペクトロメーター
- NT3 飛行時間型質量分析計
- NT2 陽子分光計
- NT2 e p r 分光計
- NT2 n m r 分光計
- NT2 x 線分光計
- NT1 ひずみ計
- NT1 ポテンションスタット
- NT1 ポロシメータ
- NT1 ボロメーター
- NT1 メーター
- NT2 カーボンメーター
- NT2 ガス量計
- NT2 クリノメーター(傾角計、傾斜計)
- NT2 トリチウムメーター
- NT2 酸素メーター
- NT2 水素メーター
- NT2 電力計
- NT2 熱量計
- NT2 反応度計
- NT2 放射能メーター
- NT2 流量計
- NT3 プラズマイーター
- NT2 硫黄メーター
- NT1 モニター
- NT2 ビームモニター
- NT3 ビームスキヤナ
- NT3 ファラデーカップ
- NT3 電磁誘導センサ
- NT2 水質汚染モニター
- NT2 大気汚染モニター
- NT3 凝縮粒子計数器
- NT2 破損燃料モニター
- NT2 放射線モニター
- NT3 サーベイモニター
- NT3 液体汚染モニター
- NT3 照射線量率計
- NT3 中性子監視
- NT3 表面汚染モニター
- NT1 リオメーター
- NT1 レベル指示器
- NT1 レンジファインダー
- NT2 ソナー
- NT2 レーダー
- NT3 音波レーダー
- NT3 光レーダー
- NT1 圧力計
- NT2 気圧計
- NT2 真空計
- NT3 クヌーセンゲージ
- NT3 ピラニ真空計
- NT3 電離ゲージ
- NT4 フィリップス真空計
- NT4 ベアード・アルパート真空計
- NT4 放射線真空計
- NT2 熱線ゲージ
- NT3 ピラニ真空計
- NT1 温度計
- NT2 雑音温度計
- NT2 地質温度計
- NT1 加速度計
- NT1 火災検知器
- NT2 放射線煙感知器
- NT1 回折計
- NT2 ガンマ線回折計

- NT2 中性子回折計
 NT2 x線回折計
 NT1 核反応分析器
 NT1 角度計
 NT1 干渉計
 NT2 フェブリール・ペロー干渉計
 NT2 マイケルソン干渉計
 NT2 マッハ・ツェンダー干渉計
 NT1 蛍光計
 NT1 光度計
 NT2 濃度計
 NT1 厚さ計
 NT1 高温計
 NT2 光高温計
 NT1 高度計
 NT1 雑音量計
 NT1 時間間隔分析器
 NT2 クロノトロン
 NT1 磁気天秤
 NT1 磁束計
 NT2 s q u i d装置
 NT1 磁力計
 NT2 可動コイル磁力計
 NT2 試料振動型磁力計
 NT2 磁束磁力計
 NT2 陽子歳差磁力計
 NT1 臭気計
 NT1 浸漏計
 NT1 水中音速計
 NT1 水分計
 NT1 線量計
 NT2 アルベド・中性子線量計
 NT2 エキソ電子線量計
 NT2 コンデンサー電離箱
 NT2 バブル線量計
 NT2 ブラッグ・グレイ電離箱
 NT2 ルミネッセンス線量計
 NT3 熱ルミネッセンス線量計
 NT3 r p l (蛍光)線量計
 NT2 化学線量計
 NT3 高分子ゲル線量計
 NT2 写真フィルム線量計
 NT2 生物学的線量計
 NT2 熱量計式線量計
 NT2 比色線量計
 NT2 補外電離箱
 NT2 r i t a c線量計
 NT2 r i t a d線量計
 NT1 全天日射計
 NT1 多スペクトル走査装置
 NT1 地震計
 NT1 地震検出器
 NT1 中性子放射化分析器
 NT1 超遠距離地震検出装置
 NT1 沈降計
 NT1 電気測定器
 NT2 検電器
 NT2 検流計
 NT2 電圧計
 NT2 電位計
 NT2 電位差計
 NT2 電流計
 NT2 電力計
 NT1 動力計
 NT1 日射計
 NT1 熱電対
 NT1 熱量計
 NT1 燃料ゲージ
 NT1 粘度計
 NT1 比重計
 NT2 比重計
 NT1 風速計
 NT2 レーザードップラー風力計
 NT2 熱線風速計
 NT1 分光光度計
 NT1 偏光解析装置
 NT1 変位計
 NT1 放射線検出器
 NT2 エマノメーター
 NT2 ガイガー・ミュラー計数管
 NT2 コロナ計数
 NT2 コンプトンダイオード探知器
 NT2 シャワーカウンタ
 NT2 シンチレーション計数器
 NT3 ガスシンチレーション検出器
 NT3 シンチレータ光ダイオード探知器
 NT3 液体シンチレーション計数器
 NT3 固体シンチレーター検出器
 NT4 プラスチックシンチレーション検出器
 NT4 ヨウ化ナトリウム検出器
 NT4 b g o検出器
 NT2 スタンフォードリニアコライダ
 ー検出器
 NT2 スパークカウンタ
 NT2 チェレンコフカウンタ
 NT2 ニュートリノ検出器
 NT3 アイスキューブ・ニュートリ
 ノ検出器
 NT3 スーパーカミオカンデ・ニュ
 ートリノ検出器
 NT3 バイカル・ニュートリノ望遠
 鏡
 NT3 ボレキシノ (borexino) 検出
 器
 NT2 フェルミ研究所コライダ
 ー検出器
 NT2 フロー計数管
 NT2 化学放射探知器
 NT2 気体飛跡検出器
 NT3 あわ箱
 NT4 重液泡箱
 NT4 超音波気泡箱
 NT4 低温気泡箱
 NT3 放電箱
 NT4 ストリーマ放電箱
 NT4 フィルムレス放電箱
 NT5 ワイヤ放電箱
 NT5 音放電箱
 NT4 ワイドギャップ放電箱
 NT4 射影放電箱
 NT3 霧箱
 NT4 拡散箱
 NT4 膨張箱
 NT2 結晶計数器
 NT3 フィラメント水晶カウンタ
 NT2 光位置センサ
 NT2 指向性放射探知器
 NT2 自己出力形検出器
 NT3 自己出力形ガンマ線検出器
 NT3 自己出力形中性子検出器
 NT2 写真フィルム探知器
 NT2 重力波探知器
 NT2 焦電探知器
 NT2 遷移放射検出器
 NT2 全身計数装置
 NT2 組織等価検出器
 NT2 中性子検出器
 NT3 しきい検出器
 NT3 ホウ素被覆計数器
 NT3 ホウ素被覆電離箱
 NT3 核分裂ホイル探知器
 NT3 核分裂電離箱
 NT3 核分裂熱電対探知器
 NT3 減速探知器
 NT4 ボナー球検出器
 NT4 ロングカウンタ
 NT3 三フッ化ホウ素計数管
 NT3 自己出力形中性子検出器
 NT3 反跳陽子探知器
 NT3 放射化検出器
 NT3 h e 3 中性子検出器
 NT2 超伝導コロイド探知器
 NT2 低レベルカウンタ
 NT2 電子増倍管検知器
 NT2 電離箱
 NT3 コンデンサー電離箱
 NT3 ブラッグ・グレイ電離箱
 NT3 ホウ素被覆電離箱
 NT3 マルチワイヤ電離箱
 NT3 液体電離箱
 NT3 核分裂電離箱
 NT3 補外電離箱
 NT2 二次電子放出探知器
 NT2 半導体検出器
 NT3 ゲルマニウム半導体検出器
 NT4 リチウムドリフト型 g e 検出
 器
 NT4 高純度ゲルマニウム検出器
 NT3 テルル化カドミウム(亜鉛) (c d z n t e) 半導体検出器
 NT3 バルク半導体検出器
 NT3 ヨウ化水銀半導体検出器
 NT3 リチウムドリフト型検出器
 NT4 リチウムドリフト型ジャンク
 ション検出器
 NT4 リチウムドリフト型シリコン
 検出器
 NT4 リチウムドリフト型 g e 検出
 器
 NT3 接合検出器
 NT4 リチウムドリフト型ジャンク
 ション検出器
 NT3 表面障壁型検出器
 NT3 c d t e 半導体探知器
 NT3 i n s b 半導体探知器
 NT3 s i 半導体検出器
 NT4 シリコンストリップ検出器
 NT4 リチウムドリフト型シリコン
 検出器
 NT2 比例計数管
 NT3 ホウ素被覆計数器
 NT3 マルチワイヤ比例電離箱
 NT4 ドリフトチェンバー
 NT5 時間射影チェンバー
 NT3 液体比例カウンタ
 NT3 三フッ化ホウ素計数管
 NT3 尖針チェンバー
 NT3 h e 3 中性子検出器
 NT2 壁なし型カウンタ
 NT2 放射計
 NT2 誘電体飛跡検出器
 NT2 4πパイ検出器
 NT2 a l i c e 検出器
 NT2 a t l a s 検出器
 NT2 c b m 検出器
 NT2 c m s 検出器
 NT2 c o m p a s s 検出器
 NT2 h a d e s 検出器

NT2 l h c b 検出器
 NT2 p a n d a 検出器
 NT2 p h e n i x 検出器
 NT2 p h o b o s 検出器
 NT2 s t a r 検出器

NT1 放射分析ゲージ
 NT2 電子捕獲検出器

NT1 x線硬度計
 RT イオンゾンデ
 RT オンライン測定システム
 RT ジャイロスコープ
 RT センサー
 RT プローブ
 RT レスポンス関数
 RT 温度測定
 RT 記録システム
 RT 原子炉計装
 RT 時間測定
 RT 小型化
 RT 変換器
 RT d n a シークエンサ
 RT n i s u s 施設

測定値

2000-03-28
 USE データ

測定値における不確実性

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1981-08-21
 USE データ共分散

測定方法

重要な新しい測定技術に限定。

NT1 サーモグラフィ
 NT2 赤外線サーモグラフィ
 NT1 偏光解析法
 RT シュテルン・ゲルラッハ実験
 RT マスター計量
 RT 規準認識マーカー
 RT 計算法
 RT 周波数測定
 RT 線量測定
 RT 調量
 RT 比較評価
 RT 粒子区別

測度論

測度として参照されるシグマ代数やボレル集合体の性質に関する。

BT1 数学
 RT グラフ理論
 RT 計量
 RT 周期性
 RT 数学多様体
 RT 数学的空間

足

*BT1 脚

速さ

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 速度

速度

UF 速さ
 NT1 すべり速度
 NT1 マッハ数
 NT1 位相速度
 NT1 角速度
 NT1 限界流速
 NT1 半径方向速度
 RT 運動

RT 運動エネルギー
 RT 加速度
 RT 水中音速計
 RT 線運動量
 RT 流量

速度ポンプ反応タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE タービン

速度計

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1975-08-19
 USE 水中音速計

速度制限

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
 RT 法律

速度調整器

*BT1 制御装置

続成作用

堆積物のミネラル含有量と物理的性質を変化させる、堆積後および完全な石化作用の前に堆積物内で起こる変化。

RT カタゲネシス
 RT 岩石生成
 RT 起源
 RT 石炭化
 RT 堆積物

存在度 (同位体)

ETDE: 2002-06-06
 USE 同位体比

存在量

1992-03-09
 SF 濃縮
 SF 濃度依存性
 SF 濃度 (分析)
 NT1 元素組成
 RT 化学組成
 RT 鉱石構成
 RT 同位体比
 RT 濃縮比

損益分岐

UF ゼロエネルギー収支
 BT1 エネルギー収支
 RT プラズマ
 RT ローソン条件
 RT 熱核融合炉

損害

2000-04-12
 生物に関連してカバーされる概念には使用しない。より具体的なディスクリプタを使用する。

RT 安全
 RT 機能不全
 RT 原子力損害
 RT 災害
 RT 衝撃
 RT 疲労
 RT 放射線効果

損害ゾーン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
 USE 油層障害

損害の民事責任に関するウィーン条約・原子力について

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
 USE v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

損害賠償

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-08
 労働災害補償でカバーされる概念には使用しない。
 RT アクシデントマネジメント
 RT 金融保証
 RT 事故
 RT 責任
 RT 想定外自然災害
 RT 保険
 RT 労災補償

損害比

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
 USE 油層障害

損害保険

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-26
 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 保険

損害要素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
 USE 油層障害

損害 (原子力)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 原子力損害

損失

UF 逸泥
 NT1 エネルギー損失
 NT2 緩和損失
 NT2 交流損失
 NT2 電力損失
 NT2 熱損失
 NT1 染色体消失
 NT1 粒子損失
 RT 会計
 RT 核物質管理
 RT 不明物質
 RT 物質収支
 RT 保障措置
 RT 目録

損失コーン

RT プラズマ
 RT プラズマ圏界面
 RT 損失コーン不安定性
 RT 太陽風
 RT 地球磁気圏

損失コーン不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
 RT 損失コーン

損失質量

粒子間の相互作用における中性粒子から生じる未観測質量。

BT1 質量
 RT 損失質量スペクトル
 RT 損失質量分析器
 RT 中性粒子

損失質量スペクトル

BT1 スペクトル

RT 損失質量
RT 損失質量分析器
RT a b c 効果

損失質量分析器

*BT1 スペクトロメーター
RT 損失質量
RT 損失質量スペクトル
RT 中性粒子

損失補償協定

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
国が原子力事業者の民事責任を伴う原子力損害を賠償することを約束した協定。

BT1 協定
RT 責任
RT 労災補償

損傷 (放射性、化学的)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線分解

損傷 (放射性、生物学的)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 放射線傷害

損傷 (放射性、物理学的)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
USE 物理的な放射効果

村落エネルギーセンター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
村落レベルで再生可能エネルギーを活用することにより、基本的な生活環境を改善するためのセンター。

RT エネルギーパーク
RT エネルギー施設
RT 農村地域
RT 発展途上国

多カスプイオン源

2018-02-26
*BT1 プラズマイオン源

多スペクトル走査装置

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1980-04-14
複数、通常数種類の様々な波長スペクトル帯域の同時走査のための器具。

BT1 測定器
RT スペクトル
RT 分光学

多・元素分析

1996-01-15
異なる元素の二種類以上の元素または同位体の分析。
UF 多元素分析
BT1 化学分析

多・元素分離

異なる元素の二種類以上の元素または同位体の相互分離。
UF 多元素分離
BT1 分離工程

多・光子過程

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1981-11-10
UF 多光子過程
RT エネルギー準位遷移
RT レーザー
RT 光子放射

多・中心シェル模型

INIS: 1981-11-27; ETDE: 1982-01-07
UF 多中心シェル模型
*BT1 殻模型

多・粒子分光計

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多粒子分光計

多価イオン (multi-charged ions)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多価イオン (multicharged ions)

多価イオン (MULTICHARGED IONS)

3 価以上。
UF 多価イオン (multi-charged ions)
*BT1 イオン
RT 軽イオン
RT 重イオン

多核子移行反応

四核子以上の移行。
*BT1 多重核子移行反応

多核子転送反応

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE 多重核子移行反応

多環式ニトロ化合物化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-23
*BT1 ニトロ化合物
RT 多環芳香族炭化水素

多環式窒素ヘテロサイクル

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1983-11-23
USE アザアレーン

多環式芳香族アミン

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1983-11-23
*BT1 アミン
RT アセチルアミノフルオレン
RT アニリン
RT 多環芳香族炭化水素

多環式硫黄ヘテロサイクル

INIS: 1998-10-13; ETDE: 1983-11-23
UF チオフェンス
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機硫黄化合物
RT チオナフテン
RT チオフェン
RT 多環芳香族炭化水素

多環状炭化水素

ETDE: 2002-04-26
USE 多環芳香族炭化水素

多環状芳香族炭化水素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE 多環芳香族炭化水素

多環芳香族炭化水素

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-08-24
2 つ以上の縮合芳香族環からなる炭化水素のグループ。2017 年 4 月まで、CONDENSED AROMATICS がこの概念を表現するために使用された。
UF フルオランテン
UF 縮合芳香族化合物
UF 多環状炭化水素
UF 多環状芳香族炭化水素
UF p a h (多環芳香族炭化水素)
UF p n a (ペプチド核酸)

*BT1 芳香族
NT1 アズレン
NT1 アセナフテン
NT1 アントラセン
NT1 インデン
NT1 インドシアニングリーン
NT1 カリックスアレーン
NT1 クアテルフェニル
NT1 クリセン
NT1 コラントレン
NT1 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT1 テトラセン
NT1 トリフェニル
NT1 ナフタレン
NT1 ピレン
NT1 フェナントレン
NT1 フルオレン
NT1 ペリレン
NT1 ベンズアントラセン
NT1 ベンゾピレン
NT1 ペンタセン
NT1 ポリフェニル
NT2 テルフェニル
NT3 テルフェニル-オルト
NT3 テルフェニル-パラ
NT1 メチルナフタレン
NT1 3-メチルコラントレン
RT アザアレーン
RT 多環式ニトロ化合物化合物
RT 多環式芳香族アミン
RT 多環式硫黄ヘテロサイクル
RT 突然変異原
RT 発癌物質

多球型中性子探知器

USE ボナー球検出器

多極

RT 混合比
RT 多極子
RT 多重極放射

多極構成

*BT1 環状型磁気配位
NT1 オクタポール構成
NT1 四極構成
NT1 六極子構成
RT 内部導体型装置
RT f m (浮動多重極) 装置
RT l m 装置

多極子

NT1 ヘキサポール
NT1 四極子
NT1 十六極変形
NT1 双極子
NT2 磁気双極子
NT2 電気双極子
NT1 八極子
RT ステルンハイマー公式
RT 混合比
RT 多極
RT 多重極放射
RT 単極子

多金属鉱石

BT1 鉱石

多群理論

*BT1 中性子輸送理論

RT 群定数

多結晶

BT1 結晶
NT1 双結晶

多元環

RT カレント代数
RT パラ統計
RT 場の量子論

多元素分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・元素分析

多元素分離

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・元素分離

多原子分子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-08-18
3つ以上の原子が含まれる化学分子。
1994年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 分子

多光子過程

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・光子過程

多孔性材料

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-09-14
UF 材料 (多孔性)
BT1 材料
RT ポロシティ、多孔性、間げき率

多分散管

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE スパーチャ

多項式

UF チェビシェフ近似
BT1 関数
NT1 エルミート多項式
NT1 ラゲール多項式
NT1 ルジャンドル多項式
RT スプライン関数
RT ニュートン法
RT 数学

多国間協定

*BT1 国際協定
NT1 パリ協定
NT1 リオ宣言
NT1 京都議定書
NT1 原子力の安全に関する条約
NT1 bcoclmcnm (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
NT1 bc olons (原子力船運航者の責任に関する条約)
NT1 bcstpc (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
NT1 canare (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
NT1 cenna (原子力事故早期通報条約)
NT1 cppnm (核物質の防護に関する条約)
NT1 cscnd (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

NT1 lcpmpdpw (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)
NT1 pco t pl (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)
NT1 solas 条約 (海上人命安全条約)
NT1 unfccc (国連気候変動枠組条約)
NT1 vco clnd (原子力損害の民事責任に関するウィーン条約)

多国籍会社

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05
USE 多国籍企業

多国籍企業

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1978-04-05
UF 多国籍会社
UF 多国籍持ち株会社
RT 国際協力

多国籍持ち株会社

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-12-22
1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 所有権
USE 多国籍企業

多次元計算

四次元以上。
UF 計算 (多次元)
UF 五次元計算
RT 三次元計算
RT 四次元計算
RT 数学
RT 二次元計算

多重スペクトル写真

INIS: 1992-09-16; ETDE: 1980-04-14
UF テマチックマッピング
BT1 写真
RT 遠隔探査
RT 分光学

多重核子移行反応

一核子以上の移行。
UF 多核子転送反応
*BT1 移行反応
NT1 多核子移行反応
NT1 2核子移行反応
NT1 3核子移行反応
NT1 4核子移行反応
NT2 アルファ移行反応

多重極遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
BT1 エネルギー準位遷移
NT1 e0-変遷
NT1 e1-変遷
NT1 e2-変遷
NT1 e3-変遷
NT1 e4-変遷
NT1 m1励起
NT1 m2励起
NT1 m3励起
NT1 m4励起

多重極放射

UF 八極放射
*BT1 電磁放射線
RT 多極

RT 多極子

多重項

NT1 三重項
NT1 超多重項
NT1 粒子多重項
NT2 バリオン十重項
NT2 バリオン八重項
NT2 中間子九重項
NT2 中間子八重項

多重散乱

BT1 散乱
RT グラウバー理論
RT ファデーエフ方程式
RT モリエール理論
RT 多重衝突方法
RT 多体問題

多重周辺模型

UF 回折解離
*BT1 周辺模型
NT1 クラスタ放出模型
NT2 時空モデル
RT abfst方程式

多重処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12
USE 並列処理

多重衝突方法

BT1 計算法
RT 多重散乱

多重蒸気発生器伝熱管破損事故

2017-07-18
UF msgtr (多重蒸気発生器伝熱管破損事故)
*BT1 原子炉事故
RT 水蒸気発生器

多重性

2004-02-18
信頼性を高めるため、特定の目的を達成するシステムにおいて、複数の手段が存在すること。例えば、エンジニアード・システムにおけるパラレル・デバイス、生物学系における複数の臓器、情報システムにおけるデータの複数コピー。冗長なシステム、器官、データに関するディスクリプタと組み合わせる用いる。
RT コンピュータ制御システム
RT データ
RT 故障モード分析
RT 情報理論
RT 信頼性
RT 生物進化
RT 通信

多重中性子

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-04
中性子で構成された粒子安定多体系。
*BT1 中性子
NT1 三重中性子
NT1 四重中性子
NT1 重中性子

多重度

RT 固有値
RT 多重発生
RT 量子数

多重発生

- BT1 粒子生成
- NT1 バイオイオンゼーション
- RT クラスタ放出模型
- RT コヒーレントチューブ模型
- RT チェンタウロ型イベント
- RT 極限破碎
- RT 相関粒子模型
- RT 多重度
- RT 電荷分布
- RT 粒子相互作用
- RT 粒子崩壊

多重膜脂質小囊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
USE リポソーム

多体問題

1996-04-16

- NT1 三体問題
- NT1 四体問題
- NT1 二体問題
- RT ウィックの定理
- RT ゴールドストーンダイヤグラム
- RT パーカス・エヴィック方程式
- RT ファンホーベ・ヒューゲンホルツ理論
- RT ベーテ・ゴールドストーン方程式
- RT マルタン・シュヴィンガー理論
- RT 準粒子
- RT 多重散乱
- RT 単一ポール近似
- RT 分子動力学法
- RT 平均場理論
- RT 密度汎関数法
- RT 量子モンテカルロ法
- RT f s c 近似

多段式インパクター

- RT エアサンブラー
- RT エアロゾルモニター
- RT 凝縮粒子計数器
- RT 大気汚染モニター

多段焼却炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
BT1 窯

多段燃焼

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1983-07-07
燃料リッチステージに、NOx排出量を制御するための空気リッチなステージが続く燃焼。
*BT1 燃焼
RT 大気汚染防止

多中心シェル模型

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-03-28
USE 多・中心シェル模型

多糖類

- *BT1 糖類
- NT1 アルギン酸
- NT1 イヌリン
- NT1 キサンタンガム
- NT1 グリコーゲン
- NT1 ゴムアカシア
- NT1 セルロース
- NT1 セロファン
- NT1 デキストラン
- NT1 デキストリン
- NT1 でんぷん

- NT1 ニトロセルロース
- NT1 ビスコース
- NT1 ペクチン
- NT1 ヘミセルロース
- NT2 キシラン
- NT1 ムコ多糖
- NT2 キチン
- NT2 コンドロイチン
- NT2 ヒアルロン酸
- NT2 ヘパリン
- NT1 ムコ蛋白
- NT2 ハプトグロビン
- NT2 植物性赤血球凝集素
- NT2 内因子
- NT1 リグニン
- NT1 リポ多糖類
- NT1 レーヨン
- NT1 寒天
- RT ザイモサン
- RT リンチーム
- RT 菌体内毒素
- RT 発熱物質

多糖類・リアーゼ

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-26
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 炭素酸素リアーゼ

多倍数性

- UF 四倍性
- BT1 倍数性
- RT ゲノム突然変異
- RT コルヒチン

多変量解析

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1981-04-17
*BT1 統計学
RT 相関

多目的応用物理学格子炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-03-28
USE メーブル型炉

多目的検出器

2018-04-20
USE n i c a m p d 検出器

多目的実験用原子炉集合体

1993-11-10
USE ヴェラ炉

多目的超高温ガス冷却炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-03-28
USE 超高温ガス冷却炉

多様化

INIS: 2000-01-13; ETDE: 1980-03-29
RT 技術的影響
RT 経済機構
RT 投資

多用途研究炉

USE m z f r (カールスルーエ) 炉

多硫化物

USE 硫化物

多粒子分光計

UF 多・粒子分光計
*BT1 スペクトロメーター

太平洋

1996-07-18
UF ファンボルト湾

- *BT1 海
- NT1 アラスカ湾
- NT1 カリフォルニア湾
- NT1 サンタバーバラ海峡
- NT1 サンフランシスコ湾
- NT1 シナ海
- NT1 セクイム・ベイ
- NT1 タスマン海
- NT1 ピュージェット・サウンド
- NT1 ベーリング海
- RT アメリカ領サモア
- RT アリューシャン列島
- RT インドネシア共和国
- RT キリバス共和国
- RT シンガポール共和国
- RT タスマニア州
- RT ツバル
- RT ナウル共和国
- RT ニューギニア島
- RT ニューゼーランド
- RT ニューヘブリディーズ諸島
- RT ハワイ州
- RT フィジー諸国共和国
- RT フィリピン共和国
- RT マーシャル諸島共和国
- RT ミクロネシア連邦
- RT 千島列島
- RT 太平洋諸島信託統治領
- RT 南方振動
- RT 米国西海岸

太平洋諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1978-12-11
USE オセアニア

太平洋諸島信託統治領

INIS: 1992-06-09; ETDE: 1979-12-17
2000以上の太平洋の島、環礁、山岳の島々に約113000の人口を抱える。
UF パラオ諸島
BT1 島
NT1 マリアナ諸島
NT2 グアム
RT 太平洋
RT usa (アメリカ合衆国)

太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE usa (アメリカ合衆国)

太陽

- *BT1 主系列星
- RT エネルギー源
- RT 軌道周回太陽観測衛星
- RT 空
- RT 光球
- RT 国際太陽極大期
- RT 国際地球観測年
- RT 彩層
- RT 太陽エネルギー
- RT 太陽コロナ
- RT 太陽フレア
- RT 太陽活動
- RT 太陽活動極小期国際観測年
- RT 太陽系
- RT 太陽紅炎
- RT 太陽周期
- RT 太陽大気
- RT 太陽電波バースト

RT 太陽風
 RT 太陽放射
 RT 太陽粒状斑
 RT 太陽x線バースト

太陽アルファ粒子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19
 1985年8月まで、ALPHA PARTICLES およびENERGETIC SOLAR PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 アルファ粒子
 *BT1 太陽粒子

太陽エネルギー

BT1 エネルギー
 *BT1 再生可能エネルギー資源
 RT ソーラー建築
 RT 太陽
 RT 太陽熱産業
 RT 太陽放射
 RT 太陽放射加熱
 RT 日照権
 RT 米国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー研究学会

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1978-02-14
 1994年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 米国立再生可能エネルギー研究所

太陽エネルギー情報データベース (s e i d b)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 USE s e i d b (太陽エネルギー情報データベース)

太陽エネルギー変換

1991-12-11
 *BT1 エネルギー変換
 NT1 海洋温度差発電
 NT1 太陽熱変換
 RT 光電気分解

太陽キャビティ受熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 BT1 太陽受熱器

太陽コロナ

UF コロナ (太陽)
 *BT1 恒星コロナ
 *BT1 太陽大気
 RT 太陽
 RT 太陽紅炎
 RT 太陽風

太陽ニュートリノ

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29
 1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびNEUTRINOS がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ニュートリノ
 *BT1 太陽粒子

太陽フレア

*BT1 恒星フレア
 *BT1 太陽活動
 RT フォーブッシュ減少
 RT 宇宙飛行
 RT 彩層
 RT 磁力線再結合
 RT 太陽

RT 太陽黒点
 RT 太陽電波バースト
 RT 太陽風
 RT 太陽放射
 RT 太陽粒子
 RT 太陽x線バースト
 RT 超音速輸送機

太陽プロセス熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
 *BT1 プロセス加熱
 RT 太陽熱温水器
 RT 太陽熱乾燥機
 RT 太陽熱暖房システム
 RT 太陽熱窯
 RT 太陽炉
 RT 天日乾燥
 RT 天日蒸留
 RT 天日蒸留器

太陽モデル

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
 USE 恒星モデル

太陽活動

BT1 恒星活動
 NT1 プラージュ
 NT1 太陽フレア
 NT1 太陽紅炎
 NT1 太陽黒点
 NT1 太陽電波バースト
 NT1 太陽風
 NT1 太陽粒状斑
 NT1 太陽x線バースト
 NT1 白斑
 RT 活動レベル
 RT 太陽
 RT 太陽周期

太陽活動極小期国際観測年

UF i q s y (太陽活動極小期国際観測年)
 RT 太陽

太陽系

RT すい星
 RT ハレー彗星
 RT 小惑星
 RT 太陽
 RT 太陽系進化
 RT 流星物質
 RT 惑星
 RT 惑星間空間

太陽系進化

1975年11月から1997年3月まで、PLANETARY EVOLUTION はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 惑星進化
 BT1 進化
 RT 原始惑星
 RT 恒星進化
 RT 太陽系
 RT 太陽系星雲
 RT 惑星系降着

太陽系星雲

BT1 星雲
 RT 宇宙模型
 RT 原始惑星
 RT 太陽系進化

太陽圏

INIS: 1987-02-25; ETDE: 1987-05-01
 排出された太陽プラズマによって区切られた星間空間における太陽の影響地帯。
 *BT1 太陽大気

太陽光シミュレーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
 試験用太陽束シミュレート装置。
 *BT1 シミュレーター
 *BT1 太陽熱設備
 RT インソレーション
 RT 太陽東

太陽光化学

2005-05-25
 *BT1 光化学
 RT 光化学エネルギー貯蔵
 RT 太陽放射

太陽光吸収装置

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1977-10-20
 UF 吸収装置 (太陽光)
 *BT1 太陽熱設備
 RT ブラックリキッド
 RT 黒ニッケル
 RT 黒色被覆
 RT 選択放射材料
 RT 太陽受熱器
 RT 太陽熱収集器
 RT 反射防止被覆
 RT 被覆

太陽光集光器

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 太陽熱設備
 NT1 カセグレン式集光器
 NT1 合成放物線集光器
 NT1 太陽熱反射鏡
 NT2 フレネル反射鏡
 NT2 衛星軌道太陽熱反射鏡
 NT2 放物面反射鏡
 NT3 放物型トラフ太陽熱反射鏡
 NT3 放物型円板太陽熱反射鏡
 NT1 発光型集光器
 RT フレネルレンズ
 RT 鏡
 RT 集光型太陽電池
 RT 集光型太陽熱集熱器
 RT 太陽受熱器
 RT 濃縮比

太陽光追尾

2000-04-12
 NT1 太陽光追尾システム
 RT ヘリオスタット
 RT 傾斜メカニズム
 RT 制御装置

太陽光追尾システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-02-09
 *BT1 ヘリオスタット
 BT1 太陽光追尾
 *BT1 太陽電池アレイ
 *BT1 太陽熱収集器

太陽光発電所

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1975-09-11
 *BT1 太陽熱発電所
 RT マイクロ発電
 RT 光起電力供給

RT 太陽電池アレイ

太陽紅炎

UF スパイキュール
UF 紅炎 (太陽)
*BT1 太陽活動
RT 太陽
RT 太陽コロナ

太陽黒点

*BT1 恒星紋
*BT1 太陽活動
RT 光球
RT 太陽フレア
RT 太陽周期

太陽受熱器

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1979-09-26
集光された太陽光を受け、他のエネルギー形態に変換するように設計されたシステム。吸収または集光器太陽電池集合体が組み込まれている。
UF 受熱器 (太陽)
UF 太陽電池受信機
UF 太陽熱受熱器
NT1 外部熱吸収器
NT1 太陽キャビティ受熱器
NT1 中央受熱器
RT 集光型太陽電池
RT 集光型太陽熱集熱器
RT 太陽光吸収装置
RT 太陽光集光器
RT 太陽熱収集器
RT 太陽熱変換

太陽周期

RT 国際太陽極大期
RT 太陽
RT 太陽活動
RT 太陽黒点

太陽図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
指定された場所と時間における太陽の高さ角と水平角を記述したチャート。
*BT1 ダイアグラム
RT インソレーション
RT 座標
RT 太陽放射
RT 標高

太陽東

1992-04-08
BT1 放射線束
NT1 散乱日射
NT1 直達日射
RT インソレーション
RT 遮光
RT 太陽光シミュレーター
RT 太陽放射
RT 日射計
RT 放射強制力

太陽大気

*BT1 恒星大気
NT1 光球
NT1 彩層
NT1 太陽コロナ
NT1 太陽圏
RT 太陽

太陽中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1993-02-04
USE 中央受熱器

太陽中性子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-04-19
1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびNEUTRONSがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 太陽粒子
*BT1 中性子

太陽定数

1979-01-18
地球と太陽の平均距離において、太陽光線に垂直な単位断面積当り単位時間に入射する太陽の放射エネルギーの総量。
RT 太陽放射

太陽電気推進

2000-04-12
BT1 推進

太陽電子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-08-19
1985年8月まで、ELECTRONS およびENERGETIC SOLAR PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。
UF 太陽電子事象
*BT1 太陽粒子
*BT1 電子
太陽電子事象
1985年8月まで、ELECTRONS およびENERGETIC SOLAR PARTICLESがこの概念を表現するために使用された。
USE 太陽電子

太陽電池

1997-06-19
*BT1 光起電力電池
*BT1 太陽熱設備
NT1 アルミニウムアルセニド太陽電池
NT1 カスケード太陽電池
NT1 カドミウムアルセニド太陽電池
NT1 ショットキー障壁太陽電池
NT1 シリコンアルセニド太陽電池
NT1 シリコン太陽電池
NT2 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
NT1 セレン化インジウム太陽電池
NT1 セレン化カドミウム太陽電池
NT1 セレン太陽電池
NT1 テルル化カドミウム太陽電池
NT1 バックコンタクト方式太陽電池
NT1 ヒ化ガリウム太陽電池
NT1 リン化インジウム太陽電池
NT1 リン化ガリウム太陽電池
NT1 リン化亜鉛太陽電池
NT1 酸化銅太陽電池
NT1 集光型太陽電池
NT1 銅セレン化物太陽電池
NT1 有機太陽電池
NT1 硫化カドミウム太陽電池
NT1 硫化亜鉛太陽電池
NT1 硫化銅太陽電池
NT1 m i 太陽電池
NT1 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
NT1 m o s 太陽電池
NT1 m s 太陽電池
NT1 p i s 太陽電池

NT1 p s (高分子半導体) 太陽電池
RT 空乏層
RT 傾斜バンドギャップ
RT 光起電力供給
RT 太陽電池アレイ
RT 太陽熱収集器
RT 複合コレクタ

太陽電池アレイ

1992-05-29
UF ソーラーバッテリー
*BT1 太陽熱設備
NT1 太陽光追尾システム
RT 光起電力供給
RT 光起電力電池
RT 太陽光発電所
RT 太陽電池

太陽電池受信機

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
USE 太陽受熱器

太陽電池充電器

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1976-01-23
*BT1 充電器
*BT1 太陽熱設備

太陽電波バースト

*BT1 太陽活動
*BT1 電波放射
RT 磁力線再結合
RT 太陽
RT 太陽フレア
RT 太陽電波放射
RT 太陽放射
RT 電波天文学

太陽電波放射

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1975-08-19
*BT1 太陽放射
*BT1 電波放射
RT 太陽電波バースト

太陽熱エンジン

1992-05-21
*BT1 熱機関
RT スターリングエンジン
RT ニチノール熱機関
RT ブレイトサイクル電力システム
RT 再生
RT 太陽熱変換
RT 蓄熱器

太陽熱による冷却

1994-09-29
*BT1 冷凍
RT 太陽熱冷凍機

太陽熱温水器

1997-06-17
SF 凍結サイクルシステム
*BT1 温水器
*BT1 太陽熱設備
NT1 パッシブ太陽熱温水器
NT2 熱ダイオード太陽電池パネル
RT ソーラーボンド
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽熱温水暖房
RT f - 図

太陽熱温水暖房

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1977-12-22
 太陽熱地域温水暖房に使用。プロセス温水でカバーされる概念には使用しない。
 UF 太陽熱家庭内温水
 *BT1 温水暖房
 *BT1 太陽放射加熱
 RT 太陽熱温水器

太陽熱家庭内温水

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
 USE 太陽熱温水暖房

太陽熱海上発電所

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1977-04-12
 USE 海洋温度差発電所

太陽熱乾燥機

2000-04-12
 主に作物の乾燥に用いる太陽熱源を用いた乾燥機。木材乾燥については、SOLAR KILNS を用いよ。
 BT1 乾燥機
 *BT1 太陽熱設備
 RT 太陽プロセス熱
 RT 太陽炉

太陽熱駆動水ポンプ

1992-04-10
 *BT1 水ポンプ
 *BT1 太陽熱設備

太陽熱空間暖房

1992-09-07
 *BT1 室内暖房
 *BT1 太陽放射加熱
 RT 太陽熱暖房システム
 RT 太陽熱地域暖房

太陽熱空調機

2000-04-12
 BT1 エアコン
 *BT1 太陽熱冷房システム
 NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
 RT プルマイヤーサイクル
 RT 太陽熱利用空調

太陽熱再発電

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-07
 既存の火力発電所への太陽熱蒸気供給システムの適用。1980年10月まで、RETROFITTING が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 SF 再発電
 RT 化石燃料発電所
 RT 改装
 RT 太陽熱発電所

太陽熱産業

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1977-12-22
 BT1 産業
 RT 太陽エネルギー

太陽熱試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 USE 中央集光型試験施設

太陽熱受熱器

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1979-09-26
 USE 太陽受熱器

太陽熱収集器

1997-06-17
 *BT1 太陽熱設備

NT1 ソーラーポンド
 NT2 ルーフポンド
 NT1 空気式太陽熱集熱器
 NT1 集光型太陽熱集熱器
 NT2 スラット型太陽熱集熱器
 NT2 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
 NT2 固定鏡型太陽熱集熱器
 NT2 放物型太陽熱集熱器
 NT3 放物型トラフ太陽熱集熱器
 NT3 放物型円板太陽熱集熱器
 NT2 vトラフ型太陽熱集熱器
 NT1 真空型太陽熱集熱器
 NT2 真空管式太陽熱集熱器
 NT1 太陽光追尾システム
 NT1 複合コレクタ
 NT1 平板型太陽熱集熱器
 NT2 細流タイプコレクタ
 NT1 膨張式コレクタ
 NT1 無軸太陽熱集熱器
 RT はちのす構造
 RT ブラックリキッド
 RT 太陽光吸収装置
 RT 太陽受熱器
 RT 太陽電池
 RT 太陽炉
 RT 中央受熱器
 RT 熱ダイオード太陽電池パネル
 RT f-図

太陽熱設備

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1980-03-04
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 ヘリオスタット
 NT2 太陽光追尾システム
 NT1 光起電力供給
 NT1 選択放射材料
 NT1 全天日射計
 NT1 太陽光シミュレーター
 NT1 太陽光吸収装置
 NT1 太陽光集光器
 NT2 カセグレン式集光器
 NT2 合成放物線集光器
 NT2 太陽熱反射鏡
 NT3 フレネル反射鏡
 NT3 衛星軌道太陽熱反射鏡
 NT3 放物面反射鏡
 NT4 放物型トラフ太陽熱反射鏡
 NT4 放物型円板太陽熱反射鏡
 NT2 発光型集光器
 NT1 太陽電池
 NT2 アルミニウムアルセニド太陽電池
 NT2 カスケード太陽電池
 NT2 カドミウムアルセニド太陽電池
 NT2 ショットキー障壁太陽電池
 NT2 シリコンアルセニド太陽電池
 NT2 シリコン太陽電池
 NT3 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池
 NT2 セレン化インジウム太陽電池
 NT2 セレン化カドミウム太陽電池
 NT2 セレン太陽電池
 NT2 テルル化カドミウム太陽電池
 NT2 バックコンタクト方式太陽電池
 NT2 ヒ化ガリウム太陽電池
 NT2 リン化インジウム太陽電池
 NT2 リン化ガリウム太陽電池
 NT2 リン化亜鉛太陽電池
 NT2 酸化銅太陽電池

NT2 集光型太陽電池
 NT2 銅セレン化物太陽電池
 NT2 有機太陽電池
 NT2 硫化カドミウム太陽電池
 NT2 硫化亜鉛太陽電池
 NT2 硫化銅太陽電池
 NT2 m i 太陽電池
 NT2 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池
 NT2 m o s 太陽電池
 NT2 m s 太陽電池
 NT2 p i s 太陽電池
 NT2 p s (高分子半導体) 太陽電池
 NT1 太陽電池アレイ
 NT2 太陽光追尾システム
 NT1 太陽電池充電器
 NT1 太陽熱温水器
 NT2 パッシブ太陽熱温水器
 NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
 NT1 太陽熱乾燥機
 NT1 太陽熱駆動水ポンプ
 NT1 太陽熱収集器
 NT2 ソーラーポンド
 NT3 ルーフポンド
 NT2 空気式太陽熱集熱器
 NT2 集光型太陽熱集熱器
 NT3 スラット型太陽熱集熱器
 NT3 タワー式中央集光型太陽熱集熱器
 NT3 固定鏡型太陽熱集熱器
 NT3 放物型太陽熱集熱器
 NT4 放物型トラフ太陽熱集熱器
 NT4 放物型円板太陽熱集熱器
 NT3 vトラフ型太陽熱集熱器
 NT2 真空型太陽熱集熱器
 NT3 真空管式太陽熱集熱器
 NT2 太陽光追尾システム
 NT2 複合コレクタ
 NT2 平板型太陽熱集熱器
 NT3 細流タイプコレクタ
 NT2 膨張式コレクタ
 NT2 無軸太陽熱集熱器
 NT1 太陽熱暖房システム
 NT2 パッシブ太陽熱暖房システム
 NT3 ダイレクトゲインシステム
 NT3 ドラムウォール
 NT3 トロンブ壁
 NT3 ビーズウォール
 NT3 ルーフポンド
 NT3 水管壁
 NT3 熱ダイオード太陽電池パネル
 NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
 NT1 太陽熱蓄熱器
 NT1 太陽熱調理器具
 NT1 太陽熱窯
 NT1 太陽熱冷房システム
 NT2 パッシブ太陽熱冷房システム
 NT3 ドラムウォール
 NT3 ビーズウォール
 NT3 ルーフポンド
 NT2 太陽熱空調機
 NT3 太陽熱利用ヒートポンプ
 NT2 太陽熱冷凍機
 NT1 太陽炉
 NT1 天日蒸留器
 NT1 日射計
 RT 光電気化学電池
 RT 熱エネルギー貯蔵設備

太陽熱暖房システム

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-11
 SF 凍結サイクルシステム
 *BT1 加熱系統
 *BT1 太陽熱設備
 NT1 パッシブ太陽熱暖房システム
 NT2 ダイレクトゲインシステム
 NT2 ドラムウオール
 NT2 トロンプ壁
 NT2 ビーズウオール
 NT2 ルーフポンド
 NT2 水管壁
 NT2 熱ダイオード太陽電池パネル
 NT1 太陽熱利用ヒートポンプ
 RT ソーラー建築
 RT 太陽プロセス熱
 RT 太陽熱空間暖房
 RT 太陽熱地域暖房
 RT f-図

太陽熱地域暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 熱供給のすべてもしくは一部のために太陽光源を用いた地域暖房。
 *BT1 太陽放射加熱
 *BT1 地域暖房
 RT 集中暖房プラント
 RT 太陽熱空間暖房
 RT 太陽熱暖房システム

太陽熱蓄熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 太陽熱による吸収液を再生するためのシステムまたは装置。吸収太陽熱空調に使用される。
 *BT1 太陽熱設備
 BT1 蓄熱器
 RT 太陽熱利用空調

太陽熱調理器具

2000-04-12
 *BT1 太陽熱設備
 RT 太陽熱調理法

太陽熱調理法

2000-04-12
 RT 太陽熱調理器具
 RT 太陽放射加熱

太陽熱発電所

1992-03-11
 *BT1 火力発電所
 *BT1 太陽熱発電所
 NT1 タワー式中央集光型太陽熱発電所
 NT2 パーストール太陽エネルギー試験発電所
 NT1 分散形集熱器発電所
 RT ソーラーチムニー
 RT マイクロ発電
 RT 太陽熱再発電
 RT 太陽熱変換

太陽熱発電所

1976-07-06
 BT1 発電所
 NT1 塩分濃度勾配発電所
 NT1 海洋温度差発電所
 NT1 軌道上太陽発電所
 NT1 太陽光発電所
 NT1 太陽熱発電所

NT2 タワー式中央集光型太陽熱発電所
 NT3 パーストール太陽エネルギー試験発電所
 NT2 分散形集熱器発電所
 RT 衛星軌道太陽熱反射鏡

太陽熱反射鏡

1992-07-09
 *BT1 太陽光集光器
 NT1 フレネル反射鏡
 NT1 衛星軌道太陽熱反射鏡
 NT1 放物面反射鏡
 NT2 放物型トラフ太陽熱反射鏡
 NT2 放物型円板太陽熱反射鏡
 RT 鏡
 RT 光学系

太陽熱変換

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1981-09-08
 太陽熱計画全般に使用。
 *BT1 太陽エネルギー変換
 RT 太陽受熱器
 RT 太陽熱エンジン
 RT 太陽熱発電所

太陽熱窯

2000-04-12
 *BT1 太陽熱設備
 BT1 窯
 RT 乾燥
 RT 太陽プロセス熱

太陽熱利用ヒートポンプ

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1976-08-24
 BT1 ヒートポンプ
 *BT1 太陽熱空調機
 *BT1 太陽熱暖房システム
 RT 地中熱源ヒートポンプ

太陽熱利用空調

2000-04-12
 BT1 空調
 RT 太陽熱空調機
 RT 太陽熱蓄熱器
 RT 放射冷却

太陽熱利用発電システム

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-04-12
 *BT1 電力系統
 RT 熱エネルギー貯蔵設備
 RT 熱機関

太陽熱率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 純熱負荷に対する太陽熱の比率。
 RT エネルギー保存
 RT ヒートゲイン
 RT 暖房負荷

太陽熱冷凍機

1994-09-29
 *BT1 太陽熱冷房システム
 BT1 冷蔵庫
 RT 太陽熱による冷却

太陽熱冷房システム

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1977-07-23
 *BT1 太陽熱設備
 NT1 パッシブ太陽熱冷房システム
 NT2 ドラムウオール
 NT2 ビーズウオール

NT2 ルーフポンド
 NT1 太陽熱空調機
 NT2 太陽熱利用ヒートポンプ
 NT1 太陽熱冷凍機
 RT ソーラー建築
 RT 低温貯蔵

太陽発電衛星

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
 USE 軌道上太陽発電所

太陽風

*BT1 恒星風
 *BT1 太陽活動
 RT チャップマン・フェラーロ問題
 RT フォーブッシュ減少
 RT ブラズマ
 RT 磁気鞘
 RT 損失コーン
 RT 太陽
 RT 太陽コロナ
 RT 太陽フレア
 RT 太陽放射
 RT 地球コロナ
 RT 放射圧
 RT 膨張

太陽放射

*BT1 恒星放射
 NT1 散乱日射
 NT1 太陽電波放射
 NT1 太陽粒子
 NT2 太陽アルファ粒子
 NT2 太陽ニュートリノ
 NT2 太陽中性子
 NT2 太陽電子
 NT2 太陽陽子
 NT1 直達日射
 RT インソレーション
 RT 宇宙線
 RT 黄道光
 RT 全天日射計
 RT 太陽
 RT 太陽エネルギー
 RT 太陽フレア
 RT 太陽光化学
 RT 太陽図
 RT 太陽東
 RT 太陽定数
 RT 太陽電波パースト
 RT 太陽風
 RT 太陽x線パースト
 RT 日照

太陽放射加熱

1992-09-07
 1992年9月まで、HEATING および SOLAR ENERGY がこの概念を表現するために使用された。
 BT1 加熱
 NT1 太陽熱温水暖房
 NT1 太陽熱空間暖房
 NT1 太陽熱地域暖房
 RT 太陽エネルギー
 RT 太陽熱調理法
 RT 暖房負荷
 RT 天日乾燥
 RT 冷房負荷

太陽陽子

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1975-07-29
1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびPROTONS がこの概念を表現するために使用された。
UF 太陽陽子事象
*BT1 太陽粒子
*BT1 陽子

太陽陽子事象

1985年8月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES およびPROTONS がこの概念を表現するために使用された。
USE 太陽陽子

太陽粒子

1985-11-18
1985年12月まで、ENERGETIC SOLAR PARTICLES が適切である場合を除き、SOLAR RADIATION がこの概念を表現するために使用された。
UF 高エネルギー太陽粒子
*BT1 太陽放射
NT1 太陽アルファ粒子
NT1 太陽ニュートリノ
NT1 太陽中性子
NT1 太陽電子
NT1 太陽陽子
RT 極冠吸収
RT 太陽フレア

太陽粒状斑

太陽の光球にある小さな「米粒」構造。
UF 超粒状斑
UF 粒状斑 (太陽)
*BT1 太陽活動
RT 光球
RT 太陽

太陽炉

1997-06-17
*BT1 太陽熱設備
BT1 窯
RT フランス国立科学センターソーラー施設
RT ホワイト・サンズ太陽光施設
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽熱乾燥機
RT 太陽熱収集器

太陽X線バースト

*BT1 太陽活動
RT 磁力線再結合
RT 太陽
RT 太陽フレア
RT 太陽放射
RT x線

唾液

*BT1 体液
RT アミラーゼ
RT 唾腺

唾腺

*BT1 腺
RT 口腔
RT 唾液

打ち上げ

RT ミサイル
RT ミサイル発射サイト

RT ロケット
RT 宇宙船

打撃式ドリル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
*BT1 ドリル
RT ドリルビット

楕円形状

BT1 配置

体

PLANT TISSUES をも見よ。1997年3月以前まで、BODY AREAS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 身体
NT1 器官
NT2 かん流器官 (灌流器官)
NT2 ひ臓 (脾臓)
NT2 胃
NT2 咽頭
NT2 横隔膜
NT2 感覚器官
NT3 眼
NT4 角膜
NT4 結膜
NT4 水晶体
NT4 葡萄膜
NT4 網膜
NT4 涙管
NT3 前庭器
NT3 聴力器官
NT3 味蕾
NT2 危篤臓器
NT2 胸腺
NT2 血管
NT3 静脈
NT4 門脈系
NT3 動脈
NT4 冠動脈
NT4 頸動脈
NT4 大動脈
NT4 脳動脈
NT3 毛細血管
NT2 骨格
NT3 けい骨 (脛骨)
NT3 外骨格
NT3 関節
NT3 脊椎
NT3 大腿骨
NT3 頭蓋骨
NT4 顎
NT2 骨髄
NT2 雌性器
NT3 子宮
NT3 卵巢
NT2 食道
NT2 心臓
NT3 心外膜
NT3 心筋 (解剖学)
NT2 腎臓
NT3 糸球体
NT3 尿細管
NT2 舌
NT2 腺
NT3 肝臓
NT3 松果体
NT3 前立腺
NT3 唾腺
NT3 内分泌腺

NT4 すい臓 (膵臓)
NT4 下垂体
NT4 甲状腺
NT4 副甲状腺
NT4 副腎
NT3 乳腺
NT2 腸
NT3 小腸
NT3 大腸
NT4 直腸
NT2 尿路
NT3 ぼうこう (膀胱)
NT3 尿管
NT2 脳
NT3 きゅう球 (嗅球)
NT3 海馬
NT3 視床
NT3 視床下部
NT3 小脳
NT3 大脳
NT4 大脳皮質
NT2 肺
NT2 皮膚
NT3 爪
NT3 髪
NT3 髪囊
NT3 表皮
NT2 雄性器
NT3 精巣
NT3 前立腺
NT1 胸部
NT2 縦隔
NT1 骨盤
NT1 四肢
NT2 脚
NT3 足
NT2 腕
NT3 手
NT4 指
NT1 首
NT1 造血機能
NT2 骨髄
NT1 頭
NT2 顔
NT3 眼
NT4 角膜
NT4 結膜
NT4 水晶体
NT4 葡萄膜
NT4 網膜
NT4 涙管
NT3 鼻
NT1 動物組織
NT2 灌流組織
NT2 結合組織
NT3 けん (腱)
NT3 じん帯
NT3 筋膜
NT3 骨組織
NT4 枝角
NT4 柱骨
NT3 脂肪組織
NT3 軟骨
NT2 骨髄
NT2 細網内皮系
NT2 神経組織
NT2 内皮
NT2 皮膚組織
NT3 表皮
NT1 腹部

- RT ボディー構成
- RT 解剖学
- RT 全身計数
- RT 全身照射
- RT 洞
- RT 保持

体液

- UF 房水
- SF 生物学的流体
- *BT1 生物学的物質
- NT1 リンパ
- NT1 胃酸
- NT1 汗
- NT1 牛乳
- NT1 血液
 - NT2 血しょう
 - NT3 血清
 - NT2 血球
 - NT3 血小板
 - NT3 赤血球
 - NT4 網赤血球
 - NT3 白血球
 - NT4 ナチュラルキラー細胞
 - NT4 リンパ球
 - NT4 好塩基性
 - NT4 好酸性白血球
 - NT4 好中球
 - NT4 単球
- NT1 唾液
- NT1 胆汁
- NT1 尿
- NT1 脳脊髄液
- NT1 羊水
- RT 排出
- RT 浮腫
- RT 分泌
- RT 糞便

体温

- UF 体温 (体)
- NT1 高体温症
- NT1 低体温症
- RT 生理学
- RT 体温調節
- RT 熱ストレス
- RT 発熱

体温調節

INIS: 1999-04-07; ETDE: 1977-07-23
 哺乳動物および鳥類が、周囲の温度変化にさらされたときに一定の体温を維持するために、熱利得と熱損失をバランスしようと試みるメカニズム。1999年4月まで、BODY TEMPERATURE および TEMPERATURE CONTROL がこの概念を表現するために使用された。

- RT 新陳代謝
- RT 生理学
- RT 体温

体温 (体)

- USE 体温

体外照射

体外からに対し、臓器、組織または体液の生体内照射。
 *BT1 外部照射
 RT 血液

体外照射療法

2013-02-28
 *BT1 放射線治療

体細胞

- BT1 動物細胞
- NT1 ひ臓細胞 (脾臓細胞)
- NT1 幹細胞
- NT1 肝臓細胞
- NT1 気道セル
- NT1 胸腺セル
- NT1 胸腺細胞
- NT1 結合組織細胞
 - NT2 マクロファージ
 - NT2 マスト細胞
 - NT2 リンパ球
 - NT2 形質細胞
 - NT2 骨細胞
 - NT2 骨髄細胞
 - NT2 脂肪細胞
 - NT2 線維芽細胞
- NT1 甲状腺細胞
- NT1 小囊腺細胞
- NT1 食細胞
 - NT2 マクロファージ
- NT1 神経細胞
- NT1 c h o細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

体細胞突然変異

- BT1 突然変異

体細胞有意線量

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1990-11-26
 *BT1 放射線量
 RT 放射線障害

体心立方

- USE b c c 格子

堆積岩

- BT1 岩石
- NT1 けつ岩
 - NT2 オイルシェール
 - NT3 黒色頁岩
 - NT2 粘土岩
- NT1 シルト岩
- NT1 れき岩 (礫岩)
 - NT2 カルクレート
- NT1 温泉華
- NT1 角岩
- NT1 砂岩
 - NT2 硬砂岩
- NT1 蒸発岩
- NT1 炭酸塩岩
 - NT2 石灰石
 - NT3 トラバーチン
- NT1 燐鉱
- NT2 燐灰岩
- RT 化石
- RT 堆積盆地

堆積作用

- UF 沈降 (重力)
- RT エアロゾル
- RT デカンテーション
- RT 遠心分離
- RT 堆積物
- RT 沈降
- RT 沈殿池
- RT 粉じん

- RT 放射性降下物
- RT 放射性降下物堆積物
- RT 粒子

堆積物

- RT カタゲネシス
- RT しゅんせつ廃土
- RT スラッジ
- RT 沖積鉱床
- RT 河川三角州
- RT 海洋底
- RT 環境物質
- RT 間隙圧
- RT 鉱床
- RT 砕岩
- RT 続成作用
- RT 堆積作用
- RT 堆積物・水界面
- RT 沈泥

堆積物・水界面

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-07-09
 表層堆積物とその上の水の境界。
 BT1 界面
 RT 海洋底
 RT 堆積物
 RT 陸水学

堆積物盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10
 USE 沈殿池

堆積盆地

INIS: 1992-06-15; ETDE: 1980-03-04
 地質学的に落ち込んだ窪地が堆積物で満たされた領域。
 UF 盆地 (堆積)
 BT1 地質構造
 NT1 アパラチア山脈盆地

- NT2 チャタヌーガ累層

- NT1 ウィリントン盆地
- RT バウダーリバー流域
- RT 堆積岩
- RT 陸水学

堆肥

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1981-07-18
 *BT1 有機性廃棄物
 RT 下水
 RT 堆肥化

堆肥化

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1975-09-11
 *BT1 廃棄物処理
 RT 堆肥
 RT 分解

対ミサイル用システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
 USE 宇宙兵器

対衛星システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-29
 USE 宇宙兵器

対称群

1997-08-20
 NT1 リー群

- NT2 デ・ジッターグループ
- NT2 ポアンカレ群
 - NT3 ローレンツ群
- NT2 階位付リー群
- NT2 等角グループ

NT2 反ドジッター群
NT2 o群
NT2 sl群
NT2 so群
NT3 so (10)群
NT3 so (12)群
NT3 so (2)群
NT3 so (3)群
NT3 so (4)群
NT3 so (5)群
NT3 so (6)群
NT3 so (8)群
NT2 sp群
NT2 su群
NT3 su (2)群
NT3 su (3)群
NT3 su (4)群
NT3 su (5)群
NT3 su (6)群
NT3 su (7)群
NT3 su (8)群
NT3 su (9)群
NT2 sw群
NT2 u群
NT3 u (1)群
NT3 u (12)群
NT3 u (2)群
NT3 u (3)群
NT3 u (4)群
NT3 u (5)群
NT3 u (6)群
NT1 空間群
NT1 量子群
NT1 力学的なグループ
NT2 o群
RT カシミール演算子
RT カレント代数
RT 既約表現
RT 群論
RT 対称性
RT 対称性の破れ
RT 非ユニタリー表現

対称性

NT1 カイラル対称
NT1 ボソン・フェルミオン対称性
NT1 ユニタリー対称性
NT1 交差対称性
NT1 軸対称
NT1 超対称性
RT 対称群
RT 対称性の破れ
RT 配置
RT 非対称
RT 不変性原理
RT 分布
RT 方位

対称性の破れ

RT インスタントン
RT コンパクト化
RT ヒグスボソン
RT 対称群
RT 対称性

対数量率計

*BT1 計数量率計

対相関エネルギー

*BT1 結合エネルギー

対相互作用

BT1 相互作用
RT ジェネレータ座標方法

対日照

USE 黄道光

対流

対流による熱伝達。

***BT1** 伝熱
BT1 物質移動
NT1 強制対流
NT1 自然対流
NT1 熱サイフォン効果
RT リチャードソン数
RT 移流

対流ループ構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
 USE 二重通気工法建築物

対流圏

1999-04-28

BT1 地球大気
NT1 圏界面
RT 空気
RT 空気・水相互作用
RT 高気圧
RT 低気圧(cyclones)

対流不安定

速度空間において時間とともに指数関数的に成長するプラズマ不安定性の一種。

***BT1** プラズマ不安定性
RT ブリッグス評価基準
RT 絶対不安定

対流放熱器

2006-03-31

***BT1** 室内暖房具
BT1 熱交換器

対話型グラフィックスディスプレイ

USE 対話型ディスプレイ装置

対話型ディスプレイ装置

UF 対話型グラフィックスディスプレイ
***BT1** 表示装置
RT コンピュータグラフィックス

耐火金属

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1977-06-02

***BT1** 金属元素
NT1 イリジウム
NT1 オスミウム
NT1 タングステン
NT2 アルファ・タングステン
NT1 タンタル
NT1 テクネチウム
NT1 ニオブ
NT2 アルファ・ニオブ
NT2 ベータ・ニオブ
NT1 ハフニウム
NT2 アルファ・ハフニウム
NT2 ベータ・ハフニウム
NT1 モリブデン
NT1 ルテニウム
NT1 レニウム
NT1 ロジウム
RT 耐火物
RT 耐熱合金

耐火金属化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

NT1 イリジウム化合物
NT2 ケイ化イリジウム
NT2 テルル化イリジウム
NT2 ハロゲン化イリジウム
NT3 フッ化イリジウム
NT3 塩化イリジウム
NT2 ホウ化イリジウム
NT2 酸化イリジウム
NT2 水素化イリジウム
NT2 炭化イリジウム
NT2 窒化イリジウム
NT2 硫酸イリジウム
NT1 オスミウム化合物
NT2 オスミウム硫酸塩
NT2 ハロゲン化オスミウム
NT3 フッ化オスミウム
NT3 塩化オスミウム
NT2 ホウ化オスミウム
NT2 リン化オスミウム
NT2 酸化オスミウム
NT2 炭化オスミウム
NT2 窒化オスミウム
NT2 硫化オスミウム
NT1 タングステン化合物
NT2 ケイ化タングステン
NT2 セレン化タングステン
NT2 タングステンリン酸塩
NT2 タングステン酸塩
NT3 ウラニルタングステン酸塩
NT3 ウランタングステン酸塩
NT3 エルビウムタングステン酸塩
NT3 ジスプロシウムタングステン酸塩
NT3 タングステン酸ピスマス
NT3 タングステン酸アルミニウム
NT3 タングステン酸アンモニウム
NT3 タングステン酸イッテルビウム
NT3 タングステン酸イットリウム
NT3 タングステン酸インジウム
NT3 タングステン酸カドミウム
NT3 タングステン酸ガドリニウム
NT3 タングステン酸カリウム
NT3 タングステン酸カルシウム
NT3 タングステン酸コバルト
NT3 タングステン酸サマリウム
NT3 タングステン酸ジルコニウム
NT3 タングステン酸スカンジウム
NT3 タングステン酸スズ
NT3 タングステン酸ストロンチウム
NT3 タングステン酸セシウム
NT3 タングステン酸セリウム
NT3 タングステン酸タリウム
NT3 タングステン酸トリウム
NT3 タングステン酸ナトリウム
NT3 タングステン酸ニッケル
NT3 タングステン酸ネオジム
NT3 タングステン酸ハフニウム
NT3 タングステン酸バリウム
NT3 タングステン酸ブラセオジム
NT3 タングステン酸マンガン
NT3 タングステン酸ランタン
NT3 タングステン酸リチウム
NT3 タングステン酸ルテチウム
NT3 タングステン酸ルビジウム
NT3 タングステン酸亜鉛

- NT3 タングステン酸鉛
- NT3 タングステン酸銀
- NT3 タングステン酸鉄
- NT3 タングステン酸銅
- NT3 タンタルタングステン酸塩
- NT3 チタンタングステン酸塩
- NT3 バナジウムタングステン酸塩
- NT2 タングステン水酸化物
- NT2 タングストリン酸
- NT2 テルル化タングステン
- NT2 ハロゲン化タングステン
- NT3 フッ化タングステン
- NT3 ヨウ化タングステン
- NT3 塩化タングステン
- NT3 臭化タングステン
- NT2 ホウ化タングステン
- NT2 リン化タングステン
- NT2 酸化タングステン
- NT3 ナトリウムタングステン青銅
- NT2 水素化タングステン
- NT2 炭化タングステン
- NT2 窒化タングステン
- NT2 硫化タングステン
- NT1 タンタル化合物
- NT2 ケイ化タンタル
- NT2 セレン化タンタル
- NT2 タンタルアルセニド
- NT2 タンタルケイ酸塩
- NT2 タンタルタングステン酸塩
- NT2 タンタル酸塩
- NT2 タンタル硫酸塩
- NT2 テルル化タンタル
- NT2 ハロゲン化タンタル
- NT3 フッ化タンタル
- NT3 ヨウ化タンタル
- NT3 塩化タンタル
- NT3 臭化タンタル
- NT2 ホウ化タンタル
- NT2 リン化タンタル
- NT2 リン酸タンタル
- NT2 酸化タンタル
- NT2 水酸化タンタル
- NT2 水素化タンタル
- NT2 炭化タンタル
- NT2 窒化タンタル
- NT2 硫化タンタル
- NT1 テクネチウム化合物
- NT2 テクネチウムカーバイド
- NT2 テクネチウムセレン化物
- NT2 テクネチウムテルル化物
- NT2 テクネチウムハロゲン化物
- NT3 テクネチウム臭化物
- NT3 フッ化テクネチウム
- NT3 ヨウ化テクネチウム
- NT3 塩化テクネチウム
- NT2 テクネチウムリン酸塩
- NT2 テクネチウム酸
- NT2 テクネチウム水素化物
- NT2 パーテクネチウム酸
- NT2 酸化テクネチウム
- NT2 硫化テクネチウム
- NT1 ニオブ化合物
- NT2 ケイ化ニオブ
- NT2 セレン化ニオブ
- NT2 テルル化ニオブ
- NT2 ニオブアルセニド
- NT2 ニオブケイ酸塩
- NT2 ニオブハロゲン化物
- NT3 フッ化ニオブ
- NT3 ヨウ化ニオブ

- NT3 塩化ニオブ
- NT3 臭化ニオブ
- NT2 ニオブ酸塩
- NT2 ニオブ硫酸塩
- NT2 フッ化ニオブ
- NT2 ホウ化ニオブ
- NT2 ヨウ化ニオブ
- NT2 リン化ニオブ
- NT2 リン酸ニオブ
- NT2 塩化ニオブ
- NT2 酸化ニオブ
- NT2 臭化ニオブ
- NT2 硝酸ニオブ
- NT2 水酸化ニオブ
- NT2 水素化ニオブ
- NT2 炭化ニオブ
- NT2 窒化ニオブ
- NT2 硫化ニオブ
- NT1 ハフニウム化合物
- NT2 ケイ化ハフニウム
- NT2 ケイ酸ハフニウム
- NT2 セレン化ハフニウム
- NT2 タングステン酸ハフニウム
- NT2 テルル化ハフニウム
- NT2 ハフニウムアルセニド
- NT2 ハフニウム酸塩
- NT2 ハロゲン化ハフニウム
- NT3 フッ化ハフニウム
- NT3 ヨウ化ハフニウム
- NT3 塩化ハフニウム
- NT3 臭化ハフニウム
- NT2 ホウ化ハフニウム
- NT2 リン化ハフニウム
- NT2 リン酸ハフニウム
- NT2 過塩素酸ハフニウム
- NT2 酸化ハフニウム
- NT2 硝酸ハフニウム
- NT2 水酸化ハフニウム
- NT2 水素化ハフニウム
- NT2 炭化ハフニウム
- NT2 窒化ハフニウム
- NT2 硫化ハフニウム
- NT2 硫酸ハフニウム
- NT1 モリブデン化合物
- NT2 ケイ化モリブデン
- NT2 ケイ酸モリブデン
- NT2 セレン化モリブデン
- NT2 テルル化モリブデン
- NT2 ハロゲン化モリブデン
- NT3 フッ化モリブデン
- NT3 ヨウ化モリブデン
- NT3 塩化モリブデン
- NT3 臭化モリブデン
- NT2 ホウ化モリブデン
- NT2 モリブデンアルセニド
- NT2 モリブデン酸
- NT2 モリブデン酸塩
- NT2 モリブデン硝酸塩
- NT2 モリブデン水酸化物
- NT2 モリブデン水素化物
- NT2 モリブデン炭酸塩
- NT2 モリブデン硫酸塩
- NT2 モリブドリン酸
- NT2 モリブドリン酸塩
- NT2 リン化モリブデン
- NT2 リン酸モリブデン
- NT2 酸化モリブデン
- NT3 モリブデンブルー
- NT2 炭化モリブデン
- NT2 窒化モリブデン

- NT2 硫化モリブデン
- NT1 ルテニウム化合物
- NT2 ケイ化ルテニウム
- NT2 セレン化ルテニウム
- NT2 テルル化ルテニウム
- NT2 ヒ化ルテニウム
- NT2 ホウ化ルテニウム
- NT2 リン化ルテニウム
- NT2 ルテニウムニトロシル
- NT2 ルテニウムハロゲン化物
- NT3 フッ化ルテニウム
- NT3 塩化ルテニウム
- NT3 臭化ルテニウム
- NT2 ルテニウム水素化物
- NT2 酸化ルテニウム
- NT2 硝酸ルテニウム
- NT2 水酸化ルテニウム
- NT2 炭化ルテニウム
- NT2 窒化ルテニウム
- NT2 硫化ルテニウム
- NT2 硫酸ルテニウム
- NT1 レニウム化合物
- NT2 ケイ化レニウム
- NT2 セレン化レニウム
- NT2 テルル化レニウム
- NT2 ハロゲン化レニウム
- NT3 フッ化レニウム
- NT3 ヨウ化レニウム
- NT3 塩化レニウム
- NT3 臭化レニウム
- NT2 ホウ化レニウム
- NT2 レニウム酸塩
- NT2 レニウム水素化物
- NT2 レニウム炭酸塩
- NT2 過レニウム酸塩
- NT2 酸化レニウム
- NT2 水酸化レニウム
- NT2 炭化レニウム
- NT2 窒化レニウム
- NT2 硫化レニウム
- NT2 硫酸レニウム
- NT1 ロジウム化合物
- NT2 ホウ化ロジウム
- NT2 リン化ロジウム
- NT2 ロジウムアルセニド
- NT2 ロジウムケイ化物
- NT2 ロジウムセレン化物
- NT2 ロジウムテルル化物
- NT2 ロジウムハロゲン化物
- NT3 フッ化ロジウム
- NT3 塩化ロジウム
- NT3 臭化ロジウム
- NT2 ロジウム水素化物
- NT2 酸化ロジウム
- NT2 硝酸ロジウム
- NT2 水酸化ロジウム
- NT2 炭化ロジウム
- NT2 窒化ロジウム
- NT2 硫化ロジウム

耐火合金

INIS: 2003-01-06; ETDE: 2002-05-03
USE 耐熱合金

耐火性

- RT 火災
- RT 断熱
- RT 防火

耐火物

- RT アスベスト

RT サーメット
 RT セラミックス
 RT 黒鉛
 RT 耐火金属
 RT 耐熱合金
 RT 耐熱材
 RT 融蝕

耐乾燥性

INIS: 1997-03-14; ETDE: 1997-04-01

RT 灌溉
 RT 栽培技術
 RT 植物育種
 RT 植物成長
 RT 生物学的ストレス
 RT 農業
 RT 用水量

耐気候性

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-07-18

天候の影響から保護。

SF コーキング
 RT ウェザーストリップ
 RT 雨戸
 RT 建物
 RT 断熱
 RT 防風ドア

耐久性

2008-05-23

高頻度あるいは長期間使用した後でも従来通り使用できる装置や材料の能力。

SEE 硬度
 SEE 耐磨耗性
 SEE 耐用寿命

耐故障性コンピュータ

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1986-01-14

故障の存在下でも正しい結果を生成する能力を有するシステム。

*BT1 デジタル計算機
 RT コンピュータ制御システム
 RT プログラミング
 RT 信頼性

耐食

USE 防食処理

耐食合金

1996-11-13

BT1 合金
 NT1 インコネル901
 NT1 コルモノイ合金
 NT1 トリバロイ800
 NT1 ホイスラ合金
 NT1 レネイ80
 NT1 レネイ95
 NT1 鋼-cd4mcu
 NT1 鋼-cr16ni
 NT1 鋼-cr17ni4mo3
 NT1 鋼-cr18ni10-1
 NT1 鋼-cr11ni10mo2ti-1
 NT1 鋼-cr12
 NT2 ステンレス鋼-403
 NT1 鋼-cr12moniv
 NT1 鋼-cr12mov
 NT2 合金-ht-9
 NT1 鋼-cr13
 NT2 ステンレス鋼-410
 NT1 鋼-cr13al
 NT2 ステンレス鋼-405

NT1 鋼-cr15ni15motib
 NT1 鋼-cr16
 NT2 ステンレス鋼-430
 NT1 鋼-cr16ni13monbv
 NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT1 鋼-cr16ni16monb
 NT1 鋼-cr16ni8mo2
 NT2 ステンレス鋼-16-8-2
 NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 NT2 ステンレス鋼-17-4ph
 NT1 鋼-cr17mo
 NT2 ステンレス鋼-440
 NT1 鋼-cr17ni12mo3
 NT2 ステンレス鋼-316
 NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT2 ステンレス鋼-316l
 NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT1 鋼-cr17ni12monb
 NT1 鋼-cr17ni13
 NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT1 鋼-cr17ni7
 NT2 ステンレス鋼-301
 NT1 鋼-cr18
 NT1 鋼-cr18ni10
 NT2 ステンレス鋼-18-10
 NT1 鋼-cr18ni10ti
 NT2 ステンレス鋼-321
 NT1 鋼-cr18ni11
 NT2 鋼-x6crni1811
 NT1 鋼-cr18ni11nb
 NT2 ステンレス鋼-347
 NT1 鋼-cr18ni11nbc0
 NT2 ステンレス鋼-348
 NT1 鋼-cr18ni12
 NT2 ステンレス鋼-305
 NT1 鋼-cr18ni12ti
 NT1 鋼-cr18ni8
 NT2 ステンレス鋼-18-8
 NT1 鋼-cr18ni9
 NT2 ステンレス鋼-302
 NT1 鋼-cr18ni9ti
 NT1 鋼-cr19ni10
 NT2 ステンレス鋼-304
 NT1 鋼-cr19ni10-1
 NT2 ステンレス鋼-304l
 NT1 鋼-cr20ni11
 NT2 ステンレス鋼-308
 NT1 鋼-cr20ni11-1
 NT2 ステンレス鋼-308l
 NT1 鋼-cr21mn9ni6
 NT2 ステンレス鋼-21-6-9
 NT1 鋼-cr23ni14
 NT2 ステンレス鋼-309
 NT2 ステンレス鋼-309s
 NT1 鋼-cr23ni18
 NT1 鋼-cr25
 NT2 ステンレス鋼-446
 NT1 鋼-cr25ni20
 NT2 ステンレス鋼-310
 NT2 合金-hk-40
 NT1 鋼-ni25cr20
 NT2 ステンレス鋼-20-25
 NT1 鋼-ni26cr15ti2movalb
 NT2 合金-a-286
 NT1 鋼-ni36cr12ti3al-1

NT1 合金-ni51cr48
 NT2 インコネル671
 NT1 合金-ni59cr30fe9
 NT2 インコネル690
 NT1 合金-ni60cco15cr10al6ti5mo3
 NT2 合金-in-100
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT2 ハステロイス
 NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT2 ハイネス188合金
 NT1 合金-co60ocr30w4
 NT2 ステライト6
 NT1 合金-co54cr20w15ni10
 NT2 ハイネス25合金
 NT2 合金-hs-25
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-mo99
 NT2 合金-zm-2a
 NT2 合金-tzm
 NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT2 インコネル706
 NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT2 インコロイ825
 NT1 合金-ni45fe34cr20
 NT1 合金-ni46cr23cco19ti5al4
 NT2 合金-in-939
 NT1 合金-ni50cco20cr15al5mo5
 NT2 ニモニック105
 NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイxr
 NT1 合金-ni50mo32cr15si3
 NT1 合金-ni59cr20cco17ti2
 NT1 合金-ni61cr16cco9al3ti3w3
 NT2 合金-in-738
 NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT2 インコネル625
 NT1 合金-ni65cr25mo10
 NT2 ニモニック86
 NT1 合金-ni65mo28fe5
 NT2 ハステロイb
 NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT2 インコネルx750
 NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT2 インコネル82
 NT1 合金-ni74cr13al6mo4
 NT2 インコネル713c
 NT1 合金-ni75cr12al6mo5
 NT2 インコネル713lc
 NT1 合金-ni76cr20ti2
 NT2 ニモニック80a
 NT1 合金-ni77cr20ti2

NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニックpel6
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金-ni53co19cr15mo5
 al4ti3
NT2 ウディメット700
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5
 mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル617
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6
 w4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金-ni55cr19collmo10
 ti3
NT2 レネイ41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4
 ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイ n
NT2 inor-8
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ2
NT1 合金-zr98sn-4
NT2 ジルカロイ4
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT ハステロイ
RT フェライト鋼

耐食性

RT 不動態
RT 腐食
RT 防食処理

耐震効果

2000-04-07

RT 核爆発
RT 緩衝装置
RT 衝撃波
RT 震動事象
RT 地下爆発
RT 地滑り
RT 地震
RT 地震波
RT 地動
RT 地盤・構造物相互作用
RT 地面振動
RT 爆風効果
RT 免震設計

耐性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE マスキング

耐熱合金

1996-11-13

UF 耐火合金
UF 超合金
BT1 合金
***BT1** 耐熱材
NT1 インコロイ901
NT1 ウディメット合金

NT2 ウディメット500
NT2 合金-ni53co19cr15mo5
 al4ti3
NT3 ウディメット700
NT1 エンデュロ
NT1 トパテ
NT1 トリバロイ800
NT1 レネイ80
NT1 レネイ95
NT1 鋼-cr16ni
NT1 鋼-cr17ni4mo3
NT1 鋼-cr18ni10-1
NT1 鋼-cr12
NT2 ステンレス鋼-403
NT1 鋼-cr12moniv
NT1 鋼-cr12mov
NT2 合金-ht-9
NT1 鋼-cr13
NT2 ステンレス鋼-410
NT1 鋼-cr13al
NT2 ステンレス鋼-405
NT1 鋼-cr15ni15motib
NT1 鋼-cr16
NT2 ステンレス鋼-430
NT1 鋼-cr16ni13monbv
NT1 鋼-cr16ni15mo3nb
NT1 鋼-cr16ni16monb
NT1 鋼-cr16ni8mo2
NT2 ステンレス鋼-16-8-2
NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT2 ステンレス鋼-17-4ph
NT1 鋼-cr17mo
NT2 ステンレス鋼-440
NT1 鋼-cr17ni12mo3
NT2 ステンレス鋼-316
NT1 鋼-cr17ni12mo3-1
NT2 ステンレス鋼-316l
NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT1 鋼-cr17ni12monb
NT1 鋼-cr17ni13
NT1 鋼-cr17ni13mo2ti
NT1 鋼-cr17ni13mo3ti
NT1 鋼-cr17ni7
NT2 ステンレス鋼-301
NT1 鋼-cr18ni10
NT2 ステンレス鋼-18-10
NT1 鋼-cr18ni10ti
NT2 ステンレス鋼-321
NT1 鋼-cr18ni11
NT2 鋼-x6crni1811
NT1 鋼-cr18ni11nb
NT2 ステンレス鋼-347
NT1 鋼-cr18ni11nbc0
NT2 ステンレス鋼-348
NT1 鋼-cr18ni12
NT2 ステンレス鋼-305
NT1 鋼-cr18ni12ti
NT1 鋼-cr18ni8
NT2 ステンレス鋼-18-8
NT1 鋼-cr18ni9
NT2 ステンレス鋼-302
NT1 鋼-cr18ni9ti
NT1 鋼-cr19ni10
NT2 ステンレス鋼-304
NT1 鋼-cr19ni10-1
NT2 ステンレス鋼-304l
NT1 鋼-cr20ni11
NT2 ステンレス鋼-308

NT1 鋼-cr20ni11-1
NT2 ステンレス鋼-308l
NT1 鋼-cr21mn9ni6
NT2 ステンレス鋼-21-6-9
NT1 鋼-cr23ni14
NT2 ステンレス鋼-309
NT2 ステンレス鋼-309s
NT1 鋼-cr23ni18
NT1 鋼-cr25
NT2 ステンレス鋼-446
NT1 鋼-cr25ni20
NT2 ステンレス鋼-310
NT2 合金-hk-40
NT1 鋼-cr2moninb
NT1 鋼-cr2mov
NT1 鋼-ni25cr20
NT2 ステンレス鋼-20-25
NT1 鋼-ni26cr15ti2mo
 valb
NT2 合金-a-286
NT1 鋼-nimocr
NT1 合金-ni51cr48
NT2 インコネル671
NT1 合金-ni59cr30fe9
NT2 インコネル690
NT1 合金-ni60co15cr10al
 6ti5mo3
NT2 合金-in-100
NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
NT2 ハステロイ s
NT1 合金-co36cr22ni22
 w15fe3
NT2 ハイネス188合金
NT1 合金-co60cr30w4
NT2 ステライト6
NT1 合金-co54cr20w15ni10
NT2 ハイネス25合金
NT2 合金-hs-25
NT1 合金-d-979
NT1 合金-fe46ni33cr21
NT2 インコロイ800
NT2 インコロイ802
NT1 合金-fe44ni33cr21
NT2 インコロイ800h
NT1 合金-mo99
NT2 合金-zm-2a
NT2 合金-tzm
NT1 合金-n-10m
NT1 合金-n-9m
NT1 合金-ni41fe40cr16
 nb3
NT2 インコネル706
NT1 合金-ni43fe30cr22
 mo3
NT2 インコロイ825
NT1 合金-ni46cr23co19
 ti5al4
NT2 合金-in-939
NT1 合金-ni50co20cr15
 al5mo5
NT2 ニモニック105
NT1 合金-ni50cr22fe18
 mo9
NT2 ハステロイ xr
NT1 合金-ni50mo32cr15
 si3
NT1 合金-ni59cr20co17
 ti2
NT1 合金-ni61cr16co9a
 l3ti3w3

NT2 合金-in-738
NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
NT2 インコネル625
NT1 合金-ni65cr25mo10
NT2 ニモニック 86
NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
NT2 インコネルx750
NT1 合金-ni73cr20mn3nb3
NT2 インコネル82
NT1 合金-ni74cr13al6mo4
NT2 インコネル713c
NT1 合金-ni75cr12al6mo5
NT2 インコネル713lc
NT1 合金-ni76cr20ti2
NT2 ニモニック 80a
NT1 合金-ni77cr20ti2
NT1 合金-nt25a5
NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
NT2 ニモニック pe16
NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
NT2 ハステロイ x
NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
NT2 インコネル718
NT1 合金-ni54cr22co13mo9
NT2 インコネル617
NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
NT2 ハステロイ c
NT1 合金-ni55cr19co11mo10ti3
NT2 レネイ41
NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
NT2 ワスパロイ
NT1 合金-ni60fe24cr16
NT2 ニクロム
NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
NT2 ハステロイ n
NT2 inor-8
NT1 合金-ni76cr15fe8
NT2 インコネル600
NT1 合金-ra-333
NT1 合金-s-590
NT1 合金-s-816
NT1 合金-v-316
NT1 合金-zr97nb3
NT1 合金-zr98sn-2
NT2 ジルカロイ2
NT1 合金-zr98sn-4
NT2 ジルカロイ4
RT オーステナイト鋼
RT ステンレス鋼
RT 耐火金属
RT 耐火物

耐熱材

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1978-11-14

BT1 材料
NT1 耐熱合金
NT2 インコロイ901
NT2 ウディメット合金
NT3 ウディメット500
NT3 合金-ni53co19cr15mo5al4ti3

NT4 ウディメット700
NT2 エンデュуро
NT2 トベテ
NT2 トリパロイ800
NT2 レネイ80
NT2 レネイ95
NT2 鋼-cr16ni
NT2 鋼-cr17ni4mo3
NT2 鋼-cr18ni10-1
NT2 鋼-cr12
NT3 ステンレス鋼-403
NT2 鋼-cr12moniv
NT2 鋼-cr12mov
NT3 合金-htr-9
NT2 鋼-cr13
NT3 ステンレス鋼-410
NT2 鋼-cr13al
NT3 ステンレス鋼-405
NT2 鋼-cr15ni15motib
NT2 鋼-cr16
NT3 ステンレス鋼-430
NT2 鋼-cr16ni13monbv
NT2 鋼-cr16ni15mo3nb
NT2 鋼-cr16ni16monbv
NT2 鋼-cr16ni8mo2
NT3 ステンレス鋼-16-8-2
NT2 鋼-cr17cu4ni4nb-1
NT3 ステンレス鋼-17-4ph
NT2 鋼-cr17mo
NT3 ステンレス鋼-440
NT2 鋼-cr17ni12mo3
NT3 ステンレス鋼-316
NT2 鋼-cr17ni12mo3-1
NT3 ステンレス鋼-3161
NT3 ステンレス鋼-zcnd17-13
NT2 鋼-cr17ni12monbv
NT2 鋼-cr17ni13
NT2 鋼-cr17ni13mo2ti
NT2 鋼-cr17ni13mo3ti
NT2 鋼-cr17ni7
NT3 ステンレス鋼-301
NT2 鋼-cr18ni10
NT3 ステンレス鋼-18-10
NT2 鋼-cr18ni10ti
NT3 ステンレス鋼-321
NT2 鋼-cr18ni11
NT3 鋼-x6cerni1811
NT2 鋼-cr18ni11nb
NT3 ステンレス鋼-347
NT2 鋼-cr18ni11nbco
NT3 ステンレス鋼-348
NT2 鋼-cr18ni12
NT3 ステンレス鋼-305
NT2 鋼-cr18ni12ti
NT2 鋼-cr18ni8
NT3 ステンレス鋼-18-8
NT2 鋼-cr18ni9
NT3 ステンレス鋼-302
NT2 鋼-cr18ni9ti
NT2 鋼-cr19ni10
NT3 ステンレス鋼-304
NT2 鋼-cr19ni10-1

NT3 ステンレス鋼-3041
NT2 鋼-cr20ni11
NT3 ステンレス鋼-308
NT2 鋼-cr20ni11-1
NT3 ステンレス鋼-3081
NT2 鋼-cr21mn9ni6
NT3 ステンレス鋼-21-6-9
NT2 鋼-cr23ni14
NT3 ステンレス鋼-309
NT3 ステンレス鋼-309s
NT2 鋼-cr23ni18
NT2 鋼-cr25
NT3 ステンレス鋼-446
NT2 鋼-cr25ni20
NT3 ステンレス鋼-310
NT3 合金-hk-40
NT2 鋼-cr2moninb
NT2 鋼-cr2mov
NT2 鋼-ni25cr20
NT3 ステンレス鋼-20-25
NT2 鋼-ni26cr15ti2m ovalb
NT3 合金-a-286
NT2 鋼-nimocr
NT2 合金-ni51cr48
NT3 インコネル671
NT2 合金-ni59cr30fe9
NT3 インコネル690
NT2 合金-ni60co15cr10al6ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-ni62cr16mo15fe3
NT3 ハステロイ s
NT2 合金-co36cr22ni22w15fe3
NT3 ハイネス188合金
NT2 合金-co60cr30w4
NT3 ステライト6
NT2 合金-co54cr20w15ni10
NT3 ハイネス25合金
NT3 合金-hs-25
NT2 合金-d-979
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe44ni33cr21
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-mo99
NT3 合金-zm-2a
NT3 合金-tzm
NT2 合金-n-10m
NT2 合金-n-9m
NT2 合金-ni41fe40cr16nb3
NT3 インコネル706
NT2 合金-ni43fe30cr22mo3
NT3 インコロイ825
NT2 合金-ni46cr23co19ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni50co20cr15al5mo5
NT3 ニモニック 105
NT2 合金-ni50cr22fe18mo9
NT3 ハステロイ x r
NT2 合金-ni50mo32cr15si3

NT2 合金-ni59cr20co17ti2
 NT2 合金-ni61cr16co9al3ti3w3
 NT3 合金-in-738
 NT2 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT3 インコネル625
 NT2 合金-ni65cr25mo10
 NT3 ニモニック 86
 NT2 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT3 インコネルx750
 NT2 合金-ni73cr20mn3nb3
 NT3 インコネル82
 NT2 合金-ni74cr13al6mo4
 NT3 インコネル713c
 NT2 合金-ni75cr12al6mo5
 NT3 インコネル713lc
 NT2 合金-ni76cr20ti2
 NT3 ニモニック 80a
 NT2 合金-ni77cr20ti2
 NT2 合金-nt25a5
 NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT3 ニモニック pe16
 NT2 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT3 ハステロイ x
 NT2 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT3 インコネル718
 NT2 合金-ni54cr22co13mo9
 NT3 インコネル617
 NT2 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT3 ハステロイ c
 NT2 合金-ni55cr19co11mo10ti3
 NT3 レネイ41
 NT2 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT3 ワスパロイ
 NT2 合金-ni60fe24cr16
 NT3 ニクロム
 NT2 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT3 ハステロイ n
 NT3 inor-8
 NT2 合金-ni76cr15fe8
 NT3 インコネル600
 NT2 合金-ra-333
 NT2 合金-s-590
 NT2 合金-s-816
 NT2 合金-v-36
 NT2 合金-zr97nb3
 NT2 合金-zr98sn-2
 NT3 ジルカロイ2
 NT2 合金-zr98sn-4
 NT3 ジルカロイ4
 RT 耐火物

耐熱性ガラス

*BT1 ホウケイ酸ガラス

耐放射性

2014-06-25
 RT 照射
 RT 中性子照射量損傷

RT 電子装置
 RT 放射硬化剤
 RT 放射線検出器
 RT 放射線効果

耐磨耗性

SF 耐久性
 BT1 機械的性質
 RT 歯車
 RT 摩耗

耐用寿命

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1976-08-04
 UF 運用寿命
 UF 寿命 (耐用)
 SF 耐久性
 BT1 有効寿命
 NT1 有効寿命拡張
 RT ライフサイクル費用

耐力強度

UF 強度 (耐力)
 BT1 機械的性質
 RT 引張特性

帯域精製

*BT1 精錬
 BT1 分離工程
 RT 金属学
 RT 結晶化
 RT 再処理

帯域融解

UF フローティングゾーン技術
 BT1 結晶成長法
 *BT1 融解
 RT リボンからリボン結晶成長法
 RT 結晶成長

帯状疱疹

*BT1 ウイルス性疾患
 *BT1 神経系疾病
 RT ウイルス
 RT 神経

帯水層

かなりの量の水が得られる透過性の岩、砂、砂利の層。
 UF 地下水埋藏
 NT1 塩水帯水層
 RT アーテジアン盆地
 RT 岩石
 RT 砂
 RT 水浸入
 RT 水文学
 RT 地下
 RT 地下水
 RT 地下水面
 RT 油層圧

帯理論

RT ウィグナー・ザイツ法
 RT エネルギーギャップ
 RT エネルギー準位遷移
 RT ハバード模型
 RT フェルミ準位
 RT プリュアン域
 RT 傾斜バンドギャップ
 RT 状態密度
 RT 電子構造

帯 (オーロラ)

USE オーロラ帯

帯 (温)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 温帯

帯 (地溝)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 地溝帯

待ち行列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
 RT 数学

態度

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1980-04-14
 NT1 安全文化
 RT ヒューマンファクター
 RT 学習
 RT 挙動
 RT 社会不安
 RT 世論

滞留時間分布

2005-05-20
 USE 残留半減期
 USE 分布関数

胎児

RT エンブリオ
 RT 奇形発生因子
 RT 個体発生
 RT 子宮
 RT 出生前照射
 RT 出生前被爆
 RT 先天性形成異常
 RT 妊娠
 RT 年齢層
 RT 羊水
 RT 卵膜

胎盤

*BT1 卵膜
 RT ラクトゲン
 RT 妊娠
 RT hpl (ヒト胎盤ラクトゲン)

袋形動物門

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-17
 2005年9月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 線形動物門

貸し方

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 SEE 財務データ

貸出機関

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1981-06-17
 NT1 世界銀行
 RT 経済機構
 RT 資金調達

代謝活性化

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1980-01-15
 BT1 新陳代謝
 RT 化学活性化
 RT 酵素活性
 RT 刺激作用
 RT 生物学的経路

代謝経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 USE 生物学的経路

代謝生成物

INIS: 1996-10-23; ETDE: 1977-09-19
中間代謝生成物。

- NT1 グルクロニド抱合体
NT1 グルタチオン抱合体
RT カルボン酸
RT クレブス回路
RT 新陳代謝
RT 代謝拮抗薬

代謝病

1996-06-28

- UF 糖尿
UF 肥満症
BT1 疾病
NT1 くる病
NT1 糖尿病
RT 肝臓
RT 消化管
RT 新陳代謝
RT 生化学反応速度論
RT 内分泌腺疾患

代謝拮抗薬

- UF アザグアニン
BT1 薬物
NT1 アデニン
NT2 キネチン
NT1 アミノプテリン
NT1 エチオニン
NT1 チオウラシル
NT1 デオキシウリジン
NT1 フルオロウラシル
NT2 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT1 フルオロデオキシグルコース
NT1 プロモウラシル
NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT1 メトトレキサート
NT1 メルカプトプリン
NT1 ヨウ素ウラシル
NT2 ヨウ素デオキシウリジン
RT アルキル化剤
RT 代謝生成物
RT 同期化
RT 同調培養
RT 不妊剤
RT 有糸分裂阻害薬

代数

- BT1 数学
RT 階位付リー群
RT 量子群

代数カレント

- UF カレント (代数)
BT1 流れ
NT1 ベクトルカレント
NT1 荷電カレント
NT2 荷電弱カレント
NT1 軸性ベクトルカレント
NT1 第二種カレント
NT1 中性カレント
NT2 中性弱カレント
RT カレント交換子
RT カレント代数
RT カレント発散

代数場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
UF ハーグ・荒木分野理論
*BT1 公理論的場の理論

代替同等物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
USE エネルギー代替同等物

代替燃料

2011-01-25
BT1 燃料
NT1 バイオ燃料
NT2 バイオディーゼル燃料
NT2 木質燃料
NT1 合成燃料
NT2 アルコール燃料
NT3 エタノール燃料
NT3 メタノール燃料
NT2 合成石油
NT2 水素燃料
NT2 熱分解油
NT1 廃棄物固形燃料
NT1 溶剤精製炭
RT バイオエタノール
RT バイオマス
RT 燃料代替

代替燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-29
例えば、ガソリン、水素燃料などのような特定の燃料に関する標目を見よ。
SEE 合成燃料
SEE 燃料代替

代替物質

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-12-22
RT 相互交換可能性
RT 燃料代替

代用血しょう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 代用血液

代用血液

2000-05-24
UF 代用血しょう
*BT1 血液系作用薬
NT1 デキストラン
NT1 ペクチン
NT1 p v p (ポリビニールピロリドン)
RT 血しょう
RT 血液凝固薬
RT 血栓溶解薬
RT 照射後治療
RT 造血薬
RT 輸血

台湾

1993-01-27
UF フォルモサ (台湾)
*BT1 中華人民共和国
BT1 島

台湾研究用原子炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

大アンティル諸島

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-02-11
*BT1 西インド諸島
NT1 イスパニョーラ島
NT2 ドミニカ共和国
NT2 ハイチ共和国
NT1 キューバ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 プエルトリコ

大リビア・アラブ社会主義人民
ジャマーヒリーヤ国

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1996-12-24
1997年1月まで、LIBYAがこの概念を表現するために使用された。
UF リビア
BT1 アフリカ
BT1 アラブ諸国
BT1 発展途上国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)

大亜湾炉

INIS: 1991-09-17; ETDE: 1991-11-22
深圳、広東省、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE 大亜湾-1号炉

大亜湾-1号炉

2003-01-22
深圳、広東省、中華人民共和国。2003年1月まで、DAYA BAY REACTORがこの概念を表現するために使用された。
UF 大亜湾炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大亜湾-2号炉

2003-01-22
深圳、広東省、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

大域解析学

ローカルにはユークリッド空間だがグローバルでは非ユークリッド空間での、トポロジーを用いた数学の多様体研究。
BT1 数学
RT トポロジー

大学

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
USE 文教施設

大学ステーションテキサス訓練炉

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13
USE n s c r 炉

大学間原子炉研究所

ETDE: 1976-05-19
デルフト、オランダ。
USE i r i (大学間原子炉研究所)

大岳地熱発電所

2000-04-12
BT1 地熱発電所
RT 地熱水系
RT 日本

大韓民国

UF 韓国 (南)
UF 南朝鮮
BT1 アジア

- BT1 発展途上国
- RT o e c d (経済協力開発機構)

大気

EARTH ATMOSPHERE でカバーされる概念には使用しない。

- NT1 衛星大気
- NT2 月の大気
- NT1 恒星大気
- NT2 恒星コロナ
- NT3 太陽コロナ
- NT2 恒星彩層
- NT2 恒星磁気圏
- NT2 太陽大気
- NT3 光球
- NT3 彩層
- NT3 太陽コロナ
- NT3 太陽圏
- NT1 制御帯圏気
- NT2 不活性帯圏気
- NT3 カバーガス
- NT1 惑星大気
- NT2 惑星磁気圏
- NT2 惑星電離圏

大気圧

- INIS: 1992-06-30; ETDE: 1979-07-18
- RT 圧力測定
- RT 高気圧
- RT 地球大気
- RT 低気圧(cyclones)
- RT 南方振動

大気汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。

- UF 熱汚染 (空気)
- BT1 汚染
- NT1 屋内空気汚染
- RT エアロゾル
- RT エアロゾル廃棄物
- RT エイトケン核
- RT ガス洗浄機
- RT すず
- RT スモッグ
- RT フライアッシュ
- RT ブルーム
- RT ポイント汚染物質源
- RT 移動汚染発生源
- RT 遠距離輸送
- RT 温室効果ガス
- RT 環境暴露
- RT 気温逆転
- RT 空気品質
- RT 酸性雨
- RT 洗い流し
- RT 総懸濁微粒子
- RT 大気汚染制御
- RT 大気汚染測定
- RT 大気汚染防止
- RT 大気化学
- RT 大気浄化法
- RT 定常汚染物質源
- RT 排気系
- RT 微粒
- RT 粒子再懸濁

大気汚染モニター

- INIS: 1991-09-18; ETDE: 1976-07-07
- UF モニター (大気汚染)
- *BT1 モニター

- NT1 凝縮粒子計数器
- RT エアサンプラー
- RT エアフィルタ
- RT エアロゾルモニター
- RT 多段式インパクター
- RT 大気汚染測定
- RT 電気集じん器

大気汚染制御

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1977-03-04
発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。

- SF 日立造船プロセス
- *BT1 汚染制御
- NT1 炭素隔離
- RT アフターバーナー
- RT カーボンニュートラル
- RT ガス洗浄機
- RT バッグハウス
- RT 汚染制御装置
- RT 触媒コンバーター
- RT 触媒燃焼器
- RT 選択接触還元
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染防止
- RT 電気集じん器
- RT 排気再循環システム

大気汚染測定

INIS: 1991-08-08; ETDE: 1985-03-12

- BT1 モニタリング
- NT1 エアロゾルモニター
- RT エアロゾル
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染モニター
- RT 微粒

大気汚染防止

INIS: 1991-08-07; ETDE: 1976-06-07

発生源での汚染物質の形成防止。

- SF 重要な悪化防止
- SF p s d (顕著な環境悪化防止)
- BT1 汚染防止
- RT カーボンニュートラル
- RT 石炭酸素燃焼プロセス
- RT 多段燃焼
- RT 大気汚染
- RT 大気汚染制御
- RT 脱硫
- RT 低公害車
- RT 微粒
- RT r e d d (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

大気温度

- INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-07
- USE 外界温度

大気化学

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-06-06
対流圏および成層圏における大気成分の生産、輸送、変更、および除去に関する研究。

- BT1 化学
- RT オゾン
- RT スモッグ
- RT 温室効果ガス
- RT 光化学
- RT 光化学反応
- RT 大気汚染

大気逆転層

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
- USE 気温逆転

大気圏内核実験

1996-06-26

- UF アニー実験
- UF アルゴス実験
- UF オレンジ実験
- UF スターフィッシュ実験
- UF スモーク実験
- UF チーク実験
- UF テフ実験
- UF ハリー実験
- UF ボルトマン実験
- UF ヤンキー実験
- UF ロメオ実験
- BT1 爆発
- NT1 トリニティ実験
- NT1 レンジャー作戦
- RT キャッスルプロジェクト
- RT クロスロード作戦
- RT ドミニク作戦
- RT リトルボーイ
- RT レッドウィングプロジェクト
- RT 核爆発
- RT 核爆発探知
- RT 地球大気

大気光

- UF 昼光
- UF 夜光
- RT オーロラ
- RT 地球大気
- RT 夜空
- RT 夜光雲

大気降下物

- UF 降下物 (大気)
- NT1 ひょう
- NT1 雨
- NT2 酸性雨
- NT1 雪
- RT エイトケン核
- RT 雨水
- RT 雲
- RT 液滴
- RT 干ばつ
- RT 環境物質
- RT 気候
- RT 気象学
- RT 季節
- RT 降水阻止
- RT 水圏
- RT 洗い流し
- RT 地下水
- RT 地球大気
- RT 地表水
- RT 天気
- RT 放射性降下物
- RT 霧
- RT 嵐
- RT 流出
- RT 林内雨

大気循環

INIS: 1991-09-19; ETDE: 1982-08-24

運動方程式による扱いに適さない小規模なランダムな動きである大気拡散と対照的な、運動方程式で扱うことができる世界的規模もしくは半球状の大気の動き。

- RT ジェット気流.
- RT ボックスモデル
- RT 気候
- RT 気候モデル
- RT 気象学
- RT 気流
- RT 大循環モデル
- RT 地球大気
- RT 南方振動
- RT 風
- RT 流れ

大気浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1993-08-10

1991年11月まで、CLEAN AIR ACTがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1991年11月から1993年8月まで、US CLEAN AIR ACTがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

- UF 米国大気浄化法
- *BT1 汚染防止法
- RT 汚染規制
- RT 環境
- RT 環境政策
- RT 空気品質
- RT 大気汚染

大規模高落差水力発電所

INIS: 1997-10-03; ETDE: 1978-08-08

150メートル以上の落差。

- *BT1 水力発電所

大久保質量方程式

- BT1 質量公式
- RT 粒子多重項

大強度陽子加速器施設

2007-02-27

- USE j - p a r c

大型コイル計画

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1979-02-23

たとえば、SUPERCONDUCTING MAGNETSのような、議論対象の計画に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- USE 超伝導磁石
- USE 連携研究プログラム

大型増殖原型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1977-08-24

- USE p l b r 炉

大阪大学核物理研究センターサイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-03

核物理研究センター、大阪大学、日本。

- USE r c n p (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン

大循環モデル

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1986-06-12

- BT1 数理モデル
- RT 海洋循環
- RT 気候モデル
- RT 気象学
- RT 三次元計算

- RT 大気循環
- RT 流体力学 (fluid mechanics)

大沼地熱発電所

2000-04-12

- BT1 地熱発電所
- RT 日本
- RT 八幡平

大西洋

1997-06-19

- *BT1 海
- NT1 アイリッシュ海
- NT1 ウェッデル海
- NT1 オンスロー湾
- NT1 カリブ海
- NT2 メキシコ湾
- NT3 ガルヴェストン湾
- NT3 サンアントニオ湾
- NT1 サルガッソウー海
- NT1 チェサピーク湾
- NT1 デラウェア湾
- NT1 ビスケーン湾
- NT1 ビスケー湾
- NT1 ファンディ湾
- NT1 ボルチモアキャニオン
- NT1 メイン湾
- NT1 ロング・アイランド湾
- NT1 中部大西洋海灣
- NT2 ニューヨーク湾
- NT1 南大西洋海岸
- NT1 北海
- NT2 ワッデン海
- RT アイスランド共和国
- RT カーボベルデ諸島
- RT ジョージ堆
- RT ニューファンドランド・ラブラドール州
- RT バハマ諸島
- RT パーミューダ諸島
- RT フェロー諸島
- RT プリンセドワードアイランド州
- RT メキシコ湾流
- RT 中部大西洋海嶺
- RT 米国東海岸

大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

1982年6月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE u s a (アメリカ合衆国)

大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06

1982年6月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- SEE u s a (アメリカ合衆国)

大腿骨

- *BT1 骨格
- RT 脚

大腸

- UF 結腸
- UF 虫垂
- *BT1 腸
- NT1 直腸
- RT 排出
- RT 糞便

大腸菌

- *BT1 バクテリア

- RT 大腸菌
- RT 腸

大腸菌

水の純度分析に関する論文に限定。

- *BT1 バクテリア
- RT 好気菌
- RT 大腸菌

大電力湯沸かし炉

- USE s u p o 炉

大都市圏

- USE 市街地

大島大飯 - 1号炉

- USE 大飯1号機

大島大飯 - 2号炉

- USE 大飯2号機

大統一

INIS: 1983-12-01; ETDE: 2002-06-13

- USE 大統一理論

大統一理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1984-01-27

電磁相互作用、弱い相互作用、強い相互作用を統一するゲージ場理論。重力を含む統一理論については、UNIFIED-FIELD THEORIESを見よ。

- UF 大統一
- *BT1 統一ゲージ模型
- NT1 標準模型
- RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
- RT 強い相互作用
- RT 弱い相互作用
- RT 電磁相互作用
- RT 統一場理論
- RT 量子色力学
- RT s o (10) 群
- RT s u (5) 群

大豆油

- USE だいず油

大動脈

- *BT1 動脈
- RT 縦隔
- RT 心臓

大脳

- *BT1 脳
- NT1 大脳皮質

大脳皮質

- UF 皮質 (大脳)
- *BT1 大脳
- RT 挙動
- RT 条件反射

大破断冷却材喪失事故

2017-07-18

- USE l b l o c a (大破断冷却材喪失事故)

大飯 - 3号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15

- USE 大飯3号機

大飯 - 4号炉

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15

- USE 大飯4号機

大飯1号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 関西電力大島大飯-1号炉
 UF 大島大飯-1号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

大飯2号機

関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 関西電力大島大飯-2号炉
 UF 大島大飯-2号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

大飯3号機

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
 関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 大飯-3号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

大飯4号機

INIS: 1990-02-28; ETDE: 1990-03-15
 関西電力、大飯、福井県、日本。
 UF 大飯-4号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

大網

USE 腸間膜

大理石

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-10-28
 *BT1 変成岩
 RT 炭酸カルシウム

大陸縁辺

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-12-11
 大陸の国境、大陸棚、大陸斜面、そして大陸隆起を含む海岸線と深海海底の間にある海底。
 NT1 大陸斜面
 NT1 大陸棚
 RT 沿岸水域

大陸斜面

INIS: 1991-10-07; ETDE: 1978-06-14
 大陸棚と大陸底からの立ち上がり部分の間にある大陸縁辺の一部。
 BT1 大陸縁辺
 RT 沿岸水域
 RT 海底峡谷
 RT 大陸棚

大陸棚

1997-06-19
 UF 外洋大陸棚
 BT1 大陸縁辺
 RT サンタバーバラ海峡
 RT ニューヨーク湾
 RT 沿岸水域
 RT 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)
 RT 海底峡谷
 RT 専管水域
 RT 大陸斜面
 RT 中部大西洋海灣
 RT 南大西洋海岸

大陸地殻

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1977-09-19
 BT1 地殻
 RT 海洋性地殻
 RT 地球

大量飼育

BT1 育成
 BT1 動物育種
 RT 栄養
 RT 昆虫
 RT 食餌
 RT 不妊男性技術

大量輸送機関

INIS: 1992-09-09; ETDE: 1977-11-28
 SF 公共交通機関
 BT1 交通機関
 RT 高速輸送機関
 RT 輸送

第一音波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-09-02
 USE 音波

第一種超伝導体

BT1 超伝導体

第一鉄化合物

USE 鉄化合物

第一壁

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01
 BT1 熱核融合炉炉壁
 RT 鋼-c r 1 0 m o 2
 RT 壁面熱負荷

第五音波

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
 RT 音波
 RT 超流動

第三音波

RT 音波
 RT 超流動

第三紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 UF 暁新世
 UF 古第三紀
 UF 新第三紀
 UF 漸新世
 *BT1 新生代
 NT1 始新世
 NT1 鮮新世
 NT1 中新世

第三者責任に関するパリ条約

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2001-01-23
 USE p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約

ETDE: 2003-01-03
 USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

第三者責任に関するブリュッセル条約

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
 USE b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

第三者利用

2004-09-17
 BT1 利用
 RT リース契約
 RT 協定
 RT 契約

第三調波発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
 USE 調波発生

第四音波

RT 音波
 RT 超流動

第四化合物

1996-10-23
 第4級アンモニウム化合物。2009年9月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 四級アンモニウム化合物
 SEE 四元合金系

第四期

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 UF 完新世時代
 *BT1 新生代
 NT1 更新世

第二音波

RT 音波
 RT 超流動

第二高調波発生

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14
 USE 調波発生

第二種カレント

G-パリティ変換の下での特性に応じた電流の分類。
 *BT1 代数カレント
 RT 弱い相互作用

第二種超伝導体

2000-05-30
 UF タイプ-iii超伝導体
 BT1 超伝導体
 NT1 高 t c 超伝導体

第二量子化

BT1 量子化
 RT 消滅演算子
 RT 場の量子論
 RT 生成演算子
 RT 量子力学

第i管轄地域 大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第ii管轄地域 大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第iii管轄地域 中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第iv管轄地域 南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第v管轄地域 五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第vi管轄地域 南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第vii管轄地域 中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 USE u s a (アメリカ合衆国)

第Ⅷ管轄地域 ロッキー山脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE u s a (アメリカ合衆国)

第Ⅸ管轄地域 西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE u s a (アメリカ合衆国)

第Ⅹ管轄地域 太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
USE u s a (アメリカ合衆国)

第14族元素転移酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1991-08-27
*BT1 トランスフェラーゼ
NT1 メチル基転移酵素

滝上地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
BT1 地熱発電所
RT 日本
RT 八幡平

濁度

RT 懸濁液

濁沸石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
白色ゼオライト鉱物。
*BT1 ゼオライト、沸石

脱アミノ反応

BT1 化学反応
RT アミノ化

脱アルキル

BT1 化学反応

脱ガス

UF ガス放出
RT 核分裂生成物放出
RT 脱着
RT 铸込

脱ハロゲン化

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1982-11-30
BT1 化学反応
NT1 脱ヨウ素
NT1 脱塩素

脱ヨウ素

*BT1 脱ハロゲン化
RT ヨウ化

脱リグニン

INIS: 1992-09-04; ETDE: 1978-06-14
酵素的手段または化学的手段によるリグニンの除去。
RT セルロース
RT リグニン
RT 植物細胞
RT 木材

脱ろう

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
UF パラフィン除去
BT1 分離工程
RT スクレーパー
RT ろう
RT 精鍊

脱塩

海水または他の生理食塩水から飲料水を作るための任意のプロセス。

*BT1 鉱物質除去
RT イオン交換
RT 塩
RT 塩分
RT 海水
RT 蒸発器
RT 蒸留
RT 脱塩炉
RT 淡水化プラント
RT 複合目的発電所
RT 冷凍法

脱塩素

*BT1 脱ハロゲン化
RT 塩素化

脱塩装置

RT 原子炉冷却系
RT 鉱物質除去
RT 水

脱塩炉

BT1 原子炉
NT1 b n - 3 5 0 炉
RT 脱塩
RT 淡水化プラント
RT 動力炉

脱気装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1982-10-20
液体から溶存ガスを除去する機器。
RT ボイラー
RT 給水
RT 水処理
RT 通気
RT 油溶性ガス

脱金属化

INIS: 1998-11-12; ETDE: 1976-05-13
BT1 分離工程

脱酸

USE 還元

脱湿器

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-06-21
RT 加湿器
RT 乾燥機
RT 乾燥剤
RT 電気器具

脱硝

BT1 化学反応
RT 再処理
RT 硝酸

脱硝化作用

1992-03-18
SF 日立造船プロセス
BT1 化学反応
NT1 選択接触還元
NT1 s o x ・ n o x 複合プロセス
NT2 n o x s o 法
RT シェル-uop 酸化銅プロセス
RT ソリノックス法
RT 硝化
RT 窒素
RT 窒素化合物

脱水

1978年12月から1997年2月まで、DEHUMIDIFICATIONはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF 減湿
RT 乾燥
RT 乾燥剤
RT 蒸発
RT 水分除去

脱水機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
熱、吸収剤、吸着剤の使用により、固体または気体から液体を除去するための容器または処理システム。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 乾燥機

脱水酸化物化

INIS: 1999-07-12; ETDE: 1978-06-14
BT1 化学反応
RT 水素
RT 水素化

脱水設備

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1985-04-09
BT1 濃縮機
RT 乾燥機
RT 水分除去

脱水素化

BT1 化学反応
RT 重水素化
RT 水素化

脱水素環化

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1983-04-28
UF 縮合 (有機化合物)
BT1 化学反応

脱水素酵素

2000-04-12
1981年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。dehydrogenasesがこの概念を表現するために使用された。
USE 酸化還元酵素

脱石炭酸処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
BT1 化学反応
RT フェノール類

脱炭

1976-06-23
BT1 化学反応
RT オーステナイト
RT カーバイド
RT 鋼
RT 浸炭
RT 炭素
RT 熱処理

脱炭酸

BT1 化学反応
RT カルボキシル化
RT 脱離酵素

脱炭酸酵素

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1980-11-12
UF デカルボキシラーゼ
*BT1 カルボキシ・リアーゼ

脱炭素

- RT 除染
- RT 清浄
- RT 炭化

脱着

- BT1 収着
- RT 核分裂生成物放出
- RT 吸着
- RT 昇温脱離ガス分析法
- RT 脱ガス

脱皮

- INIS: 1981-07-06; ETDE: 1977-09-19
- 成長の定期的なプロセスの一部として、外装の脱落。
- UF 換羽
- RT 動物の成長

脱被覆加工

- BT1 前処理工程
- NT1 化学的脱被覆
- NT1 機械的脱被覆
- RT クラッディング
- RT 再処理
- RT 燃料被覆管
- RT 燃料要素

脱分極

- RT 偏光

脱毛

- BT1 病理学的変化
- RT 髪
- RT 皮膚

脱離酵素

- 酵素番号4.
- *BT1 酵素
- NT1 シクラーゼ
- NT1 炭素・炭素リアーゼ
- NT2 アルデヒド・リアーゼ
- NT2 アルドラーゼ
- NT2 カルボキシ・リアーゼ
- NT3 カルボキシラーゼ
- NT3 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
- NT3 脱炭酸酵素
- NT1 炭素酸素リアーゼ
- NT2 ヒアルロニダーゼ
- NT2 ヒドロリアーゼ
- NT3 炭酸脱水酵素
- NT1 dnaメチラーゼ
- RT アルデヒド
- RT カルボキシル化
- RT 脱炭酸

脱硫

- UF アクアカーボネートプロセス
- UF アクアクラスプロセス
- UF アトミックス・インターナショナル社アクアカーボネートプロセス
- UF アモコ社cbaプロセス
- UF アモコ社硫黄回復プロセス
- UF アルカチット法
- UF イオン式電解質再生法
- UF ウェストバコプロセス
- UF エイムス湿式酸化プロセス
- UF カールスチル式
- UF カタカーブ二酸化炭素除去法

- UF カタカーブ法
- UF ガードラー・ガーボトルプロセス
- UF グラヴィウムプロセス
- UF クリーンエアプロセス
- UF グリロプロセス
- UF クレハ酢酸塩法
- UF ケミコ法
- UF ケムスイートプロセス
- UF コッパーズ真空炭酸塩プロセス
- UF コノコプロセス
- UF サイトリックスプロセス
- UF サイロックスプロセス
- UF シーボード法
- UF スタッファー・アクアクラウス・プロセス
- UF ダイアモックスプロセス
- UF タイコ社プロセス
- UF デソレックス法
- UF デービー-s-h法
- UF ハイピュアプロセス
- UF ハイロハックスプロセス
- UF ハザンプロセス
- UF ピッツバーグオキシ脱硫プロセス
- UF ピリコン・ペックプロセス
- UF ヒ素リサイクルプロセス
- UF フェロックス法
- UF プティプロセス
- UF フマックス法
- UF ブラシブsプロセス
- UF フルア社エコナミンプロセス
- UF フルア社溶剤プロセス
- UF フルハム・サイモン・カーブ法
- UF ヘインズ法
- UF ベルグバウ・フォルシュンク・フオスター・ウィラープロセス
- UF ヘルタープロセス
- UF マグネックス法
- UF ユニクラッキング・hdsプロセス
- UF ラインルフト法
- UF リン酸塩法
- UF ルーカスプロセス
- UF 採掘研究方法
- UF 触媒酸化法
- UF 触媒-i f p (フランス国営石油研究所) アンモニア洗浄プロセス
- UF 溶融炭酸塩プロセス
- UF a i 水溶性炭酸ナトリウムプロセス
- UF a m i s o l プロセス
- UF b o m - e r d a 法
- UF c z d 法
- UF g e 過程
- UF b f - w f プロセス
- UF c b a プロセス
- UF d o w a プロセス
- UF i c i 社プロセス
- UF i f p プロセス
- UF i g t 社脱水素脱硫法
- UF j e c c o プロセス
- UF k v b プロセス
- UF s n p a - d e a プロセス
- UF s u l f o x プロセス
- UF t o p s o e 社-s n p a プロセス
- SF シラキユース化学粉砕プロセス
- SF タウンゼンドプロセス
- BT1 化学反応
- NT1 アルカライズドアルミナ法

- NT1 アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
- NT1 オットープロセス
- NT1 ガルフ hds 法
- NT1 ガーボトル法
- NT1 クエン酸塩法
- NT1 グラヴィメルトプロセス
- NT1 クラウス法
- NT1 コンソル fgd プロセス
- NT1 サルフィバンプロセス
- NT1 サルフリーンプロセス
- NT1 ザールベルグ・ホルタープロセス
- NT1 ジアマールコ・ベトロコーク硫黄法
- NT1 シェル-uop 酸化銅プロセス
- NT1 スコット・プロセス
- NT1 ストーン・ウェブスター社イオニア式プロセス
- NT1 ストレットフォード法
- NT1 スルフィノール・プロセス
- NT1 セレクゾール法
- NT1 ソリノックス法
- NT1 タカハックスプロセス
- NT1 チオソルビックプロセス
- NT1 バキューム・カーボネートプロセス
- NT1 バテル社石炭熱水プロセス
- NT1 ビーボンプロセス
- NT1 ブリソルプロセス
- NT1 ベネレックプロセス
- NT1 ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
- NT1 ベンフィールド・プロセス
- NT1 ホームズ・ストレットフォードプロセス
- NT1 マイヤー法
- NT1 マグネシウムスラリー洗浄法
- NT1 モレキュラーシーブプロセス
- NT1 レクチゾール法
- NT1 レソックスプロセス
- NT1 レッジメントプロセス
- NT1 ワルサープロセス
- NT1 石灰・石灰岩湿式洗浄法
- NT2 ビショフプロセス
- NT1 千代田サラブレッド法
- NT1 溶剤注入法
- NT1 a d i p 法
- NT1 c a f b (化学的活性流動床) プロセス
- NT1 c e a - a d l 二重アルカリプロセス
- NT1 c n g 法
- NT1 f m c 社二重アルカリプロセス
- NT1 j p l プロセス
- NT1 p e r o x プロセス
- NT1 r i c プロセス
- NT1 s o x ・ n o x 複合プロセス
- NT2 n o x s o 法
- NT1 s o x a l (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法
- NT1 s u l f - x 法
- NT1 t r w 社プロセス
- NT1 u c a p プロセス
- NT1 u n i s u l f プロセス
- NT1 w - l 二酸化硫黄回収プロセス
- RT ロドコカス属
- RT 乾式スクラバー
- RT 湿式スクラバ
- RT 触媒水素化溶媒とプロセス
- RT 大気汚染防止
- RT 熱ガスクリーンアップ

- RT 米国クリーンコール技術計画
 RT 硫黄菌属酸化細菌
 RT 硫黄酸化菌
 RT 硫酸還元菌

脱励起

- BT1 エネルギー準位遷移
 NT1 無放射崩壊
 RT 緩和
 RT 励起

脱歴

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
 石油留分からアスファルトを除去する工程。
 *BT1 抽出

谷

- INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-06-07
 NT1 インベリアルバレー
 NT1 ラフト川溪谷
 NT1 ロングバレー
 RT 峡谷
 RT 山
 RT 複雑地勢
 RT 流域

単クローン抗体

- INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-01-21
 BT1 抗体
 RT クローン細胞
 RT 放射免疫シンチグラフィ
 RT 放射免疫治療
 RT 融合細胞

単為生殖

- USE 複製

単一ポール近似

- *BT1 近似
 RT 多体問題
 RT k 行列
 RT s 行列

単一レベル共鳴公式

- USE ブライト・ウィグナー公式

単一市場

- INIS: 1997-01-28; ETDE: 1995-03-08
 USE 域内市場

単一粒子モード

- UF モード (単一粒子)
 BT1 振動モード

単科大学

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
 USE 文教施設

単球

- *BT1 白血球

単球菌

- *BT1 ミクロコッカス属

単極機

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
 USE 単極発電機

単極子

- NT1 磁気単極子
 RT 多極子

単極発電機

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1981-05-18
 電機子に提示する極がすべて同じ極性の直流発電機。
 UF 単極機
 *BT1 発電機
 RT 直流

単結晶

- UF 単結晶
 BT1 結晶
 NT1 ひげ結晶
 RT ベルヌーイ法
 RT 樹枝状ウェブ成長方法
 RT 熱変換器法

単結晶

- USE 単結晶

単光子放射型コンピュータ断層撮影法

- INIS: 1995-07-20; ETDE: 1980-05-07
 1994年1月まで、SINGLE PHOTON ECTがこの概念を表現するために使用された。
 UF 単光子 *ect* (放射型コンピュータ断層撮影法)
 UF *spect* (単光子放射型コンピュータ断層撮影法)
 *BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
 RT ガンマ線カメラ
 RT 光子トランスミッション走査
 RT 放射性同位体走査

単光子 *ect* (放射型コンピュータ断層撮影法)

- INIS: 1993-12-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

単細胞タンパク質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
 様々な資源や廃棄物の上で成長した単細胞微生物に由来する飼料タンパク質と食品タンパク質。
 RT セミバッチ培養
 RT タンパク質
 RT 独立栄養生物
 RT 培地
 RT 連続培養

単細胞藻

- *BT1 藻類
 BT1 微生物
 NT1 クラミドモナス属
 NT1 クロレラ属
 NT1 セネデスムス属
 NT1 ミドリムシ属
 RT プランクトン

単子葉植物

- INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-21
 USE 単子葉植物綱

単子葉植物綱

- INIS: 1996-07-08; ETDE: 1988-12-20
 1996年8月まで、TRILLIUMはETDEの有効なディスクリプタであった。
 UF エンレイソウ属
 UF 単子葉植物
 *BT1 被子植物門
 NT1 アブラヤシ

- NT1 アロエ属
 NT1 イネ科
 NT2 アシ
 NT3 サトウキビ
 NT2 スイッチグラス
 NT2 穀類
 NT3 イネ
 NT3 オオムギ
 NT3 カラスムギ
 NT3 コムギ
 NT3 トウモロコシ
 NT3 モロコシ属
 NT3 ライムギ
 NT3 雑穀
 NT2 竹
 NT1 ガマ
 NT1 ココヤシ
 NT1 そば
 NT1 タマネギ
 NT2 アリウムセパ
 NT1 ニンニク
 NT1 バナナの木
 NT1 ホテイアオイ
 NT1 ムラサキツユクサ属
 NT1 ユリ属

単斜晶格子

- *BT1 3次元格子

単純疱疹

- *BT1 ウイルス性疾患
 *BT1 皮膚病
 RT ウイルス

単色放射線

- INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 *BT1 電磁放射線
 RT レーザー光線
 RT 可視光

単糖

- 1996-01-24
 *BT1 糖類
 NT1 イノシトール類
 NT2 イノシトール
 NT1 エリスリトール
 NT1 ソルビトール
 NT1 ペントース
 NT2 アラビノース
 NT2 キシロース
 NT2 デオキシリボース
 NT2 リブロース
 NT2 リボース
 NT1 六炭糖
 NT2 ガラクトース
 NT2 グルコース
 NT2 ソルボース
 NT2 フルクトース
 NT2 ヘキソサミン
 NT3 グルコサミン
 NT2 マンノース
 RT グルコン酸

単独摂取

- UF 事故摂取
 UF 単独投与
 BT1 摂取
 RT 応急手当
 RT 事故
 RT 負傷

単独投与

USE 単独摂取

単硫鉄鉱

ETDE: 1976-03-31

*BT1 磁硫鉄鉱

RT いん鉄 (隕鉄)

単量体

NT1 ビニル単量体

RT 高分子

RT 重合

RT 二量体

担持液体膜

INIS: 1998-10-21; ETDE: 1985-09-24

BT1 膜

RT 分離工程

RT 膜輸送

担体

CHARGE CARRIERS でカバーされる概念には使用しない。

RT リポソーム

RT 安定同位体

RT 放射性核種動態

RT 放射性同位体

担体移動度

BT1 移動性

RT 電荷キャリアー

RT 電気伝導率

RT 電子移行

担体密度

UF 密度 (担体)

RT 電荷キャリアー

RT 電流密度

担体 (触媒)

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1980-10-07

USE 触媒担体

探鉱

NT1 空中調査

RT 探鉱

RT 地化学探査

RT 地質調査

RT 物理探査

探鉱

NT1 地熱エネルギー探査

RT ランドサット地球観測衛星

RT 遠隔探査

RT 空中調査

RT 磁気測量

RT 石油地質学

RT 潜在資源

RT 探鉱

RT 探鉱井

RT 地化学探査

RT 地質調査

RT 電気探査

RT 物理探査

RT 放射分析探査

探鉱井

INIS: 1992-07-08; ETDE: 1979-01-30

UF 試験井戸

BT1 井戸

RT さく井

RT ボーリング孔

RT 探鉱

RT 地熱エネルギー探査

RT 地熱井

RT 天然ガス井

RT 油井

探査衛星

BT1 衛星

探知 (核爆発)

2000-04-12

USE 核爆発探知

淡水

*BT1 水

RT ファットヘッドミノー

RT 飲料水

RT 河口

RT 灌漑

RT 湖

RT 川

RT 貯水池

RT 陸水学

RT 輪虫綱

淡水化プラント

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1977-08-24

BT1 工業プラント

RT 海水

RT 脱塩

RT 脱塩炉

RT 複合目的発電所

淡水生態系

USE 水界生態系

炭

1991-09-30

UF 石炭チャー

BT1 熱分解生成物

RT コンソル攪拌床プロセス

RT 石炭

RT 副産物

RT coalconプロセス

炭化

*BT1 分解

NT1 コークス化

NT1 電気炭化

RT クリーンコーク法

RT コークス炉

RT コンソル攪拌床プロセス

RT 黒鉛化

RT 脱炭素

RT coalconプロセス

炭化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 カーバイド

炭化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 カーバイド

炭化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 カーバイド

炭化イリジウム

1991-09-16

*BT1 イリジウム化合物

*BT1 カーバイド

炭化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 カーバイド

RT 混合炭化物燃料

炭化オスミウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-01-23

*BT1 オスミウム化合物

*BT1 カーバイド

炭化ガドリニウム

*BT1 カーバイド

*BT1 ガドリニウム化合物

炭化カリウム

*BT1 カーバイド

*BT1 カリウム化合物

炭化カルシウム

*BT1 カーバイド

*BT1 カルシウム化合物

炭化クロム

*BT1 カーバイド

*BT1 クロム化合物

炭化ケイ素

*BT1 カーバイド

BT1 ケイ素化合物

炭化ゲルマニウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

*BT1 カーバイド

BT1 ゲルマニウム化合物

炭化コバルト

*BT1 カーバイド

*BT1 コバルト化合物

炭化サマリウム

*BT1 カーバイド

*BT1 サマリウム化合物

炭化ジスプロシウム

*BT1 カーバイド

*BT1 ジスプロシウム化合物

炭化ジルコニウム

*BT1 カーバイド

*BT1 ジルコニウム化合物

炭化スカンジウム

*BT1 カーバイド

*BT1 スカンジウム化合物

炭化スズ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

*BT1 カーバイド

BT1 スズ化合物

炭化ストロンチウム

*BT1 カーバイド

*BT1 ストロンチウム化合物

炭化セシウム

*BT1 カーバイド

*BT1 セシウム化合物

炭化セリウム

*BT1 カーバイド

*BT1 セリウム化合物

炭化タリウム

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1975-12-16

- *BT1 カーバイド
- BT1 タリウム化合物

炭化タングステン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 タングステン化合物

炭化タンタル

- *BT1 カーバイド
- *BT1 タンタル化合物

炭化チタン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 チタン化合物

炭化トリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 トリウム化合物

炭化ナトリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ナトリウム化合物

炭化ニオブ

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ニオブ化合物

炭化ニッケル

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ニッケル化合物

炭化ネオジム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ネオジム化合物

炭化バナジウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 バナジウム化合物

炭化ハフニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ハフニウム化合物

炭化バリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 バリウム化合物

炭化プルトニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プルトニウム化合物
- RT 混合炭化物燃料

炭化プロトアクチニウム

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、*PROTACTINIUM COMPOUNDS* および *CARBIDES* がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 カーバイド
- *BT1 プロトアクチニウム化合物

炭化ベリリウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ベリリウム化合物

炭化ホウ素

- *BT1 カーバイド
- BT1 ホウ素化合物

炭化ホルミウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ホルミウム化合物

炭化マンガン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 マンガン化合物

炭化モリブデン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 モリブデン化合物

炭化ユウロピウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ユウロピウム化合物

炭化ランタン

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ランタン化合物

炭化ルテニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルテニウム化合物

炭化ルビジウム

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1976-03-22

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ルビジウム化合物

炭化レニウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 レニウム化合物

炭化ロジウム

- *BT1 カーバイド
- *BT1 ロジウム化合物

炭化亜鉛

- *BT1 カーバイド
- BT1 亜鉛化合物

炭化水銀

2013-05-15

- *BT1 カーバイド
- BT1 水銀化合物

炭化水素

1996-10-22

- BT1 有機化合物
- NT1 アルカン
- NT2 エタン
- NT2 オクタン
- NT2 シクロアルカン
- NT3 シクロヘキサン
- NT3 デカリン
- NT2 スクアラン
- NT2 デカン
- NT2 ドデカン
- NT2 パラフィン剤
- NT2 ブタン
- NT2 プロパン
- NT2 ヘキサデカン
- NT2 ヘキサン
- NT2 ヘプタン
- NT2 ペンタン
- NT2 メタン
- NT2 2-メチルブタン
- NT2 2-メチルプロパン
- NT2 2-2-ジメチルプロパン
- NT1 アルキン
- NT2 アセチレン

NT2 シクロアルキン

NT2 プロピン

NT1 アルケン

NT2 エチレン

NT2 オクテン

NT2 シクロアルケン

NT3 クアドリシクレン

NT3 シクロペンタジエン

NT3 ノルボルナジエン

NT2 ブテン

NT2 プロピレン

NT2 ヘキセン

NT2 ヘプテン

NT2 ペンテン

NT2 2-メチルプロペン

NT1 カロチノイド

NT1 ポリエン

NT2 ジエン

NT3 アレン

NT3 イソブレン

NT3 シクロペンタジエン

NT3 フェロセン

NT3 ブタジエン

NT3 ペンタジエン

NT2 スクアレン

NT2 ポリアセチレン

NT1 芳香族

NT2 アザアレーン

NT3 アクリジン

NT4 アクリジンオレンジ

NT4 フラビン

NT5 アクリフラビン

NT5 プロフラビン

NT3 インドール

NT4 インジゴ

NT4 インドシアニングリーン

NT4 ストリキニーネ

NT4 トリブタミン

NT5 セロトニン

NT6 ブホテン

NT5 メラトニン

NT4 トリプトファン

NT4 ビンブラスチン

NT4 リゼルギン酸

NT4 レセルピン

NT3 カルバゾール

NT3 キノリン

NT4 オキシ

NT4 キナルジン

NT4 フェロン

NT3 フェナントロリン

NT4 フェナントロリン-オルト

NT4 フェロイン

NT3 プテリジン

NT4 アミノプテリン

NT4 葉酸

NT3 プリン

NT4 アデニン

NT5 キネチン

NT4 イノシン

NT4 キサンチン

NT5 カフェイン

NT5 テオフィリン

NT5 テオブロミン

NT5 尿酸

NT4 グアニン

NT4 グアノシン

NT4 ヒポキサンチン

NT4 メルカプトプリン

NT2 アセトフェノン

NT2 アニリン
NT2 アルキル化芳香族
NT3 キシレン
NT4 キシレン-パラ
NT3 クメン
NT3 シメン
NT3 ジュレン
NT3 スチレン
NT3 トルエン
NT3 メシチレン
NT3 メチルナフタレン
NT2 インダン
NT2 オリゴフェニレン
NT2 キノン類
NT3 アントラキノン
NT4 アリザリン
NT4 カルミン酸
NT4 キニザリン
NT3 ビタミンk
NT3 ベンゾキノン
NT4 クロラニル
NT4 クロラニル酸
NT4 プラストキノン
NT4 ユビキノン
NT3 ロジズン酸
NT2 ジビニルベンゼン
NT2 スチルベン
NT2 テトラリン
NT2 トラン
NT2 トリフェニルメタン染料
NT3 メチルチモールブルー
NT3 メチルバイオレット
NT2 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT2 ビフェニル
NT2 ビベンジル
NT2 フェニルアラニン
NT2 フェノール類
NT3 エリオクロム染料
NT3 キシレノール
NT3 クレゾール
NT3 ジニトロフェノール
NT3 チモール
NT3 チラミン
NT3 ナフトール
NT4 トリパンブルー
NT4 トリン
NT4 ニトロソ_r塩
NT4 ピリジルアゾナフトール
NT4 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT3 ニトロフェノール
NT3 ビクリン酸
NT3 ヒドロキシプロピオフェノン
NT3 フェノール
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ポリフェノール
NT4 アルセナゾ
NT4 カテコールアミン
NT4 クエルセチン
NT4 クルクミン
NT4 スチルバストロール
NT4 タンニン酸
NT4 チロン
NT4 ドーパミン

NT4 ピリジルアゾレスノール
NT4 ピロカテコール
NT4 ピロガロール
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 プロモスルホフタレイン
NT4 ヘマトキシリン
NT4 モリン
NT4 レソルシノール
NT2 ペチジン
NT2 ベンジジン
NT2 ベンジルアルコール
NT2 ベンゼン
NT2 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT2 多環芳香族炭化水素
NT3 アズレン
NT3 アセナフテン
NT3 アントラセン
NT3 インデン
NT3 インドシアニングリーン
NT3 カリックスアレーン
NT3 クアテルフェニル
NT3 クリセン
NT3 コラントレン
NT3 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT3 テトラセン
NT3 トリフェニレン
NT3 ナフタレン
NT3 ピレン
NT3 フェナントレン
NT3 フルオレン
NT3 ペリレン
NT3 ベンズアントラセン
NT3 ベンゾピレン
NT3 ペンタセン
NT3 ポリフェニル
NT4 テルフェニル
NT5 テルフェニル-オルト
NT5 テルフェニル-パラ
NT3 メチルナフタレン
NT3 3-メチルコラントレン
NT2 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)

RT シェル・ガス化プロセス
RT テレピン
RT フィッシャー・トロプシュ合成
RT フルオロホルム
RT プロモホルム
RT フロン
RT ヨードホルム
RT リムナンテス
RT 魚油
RT 石油
RT 部分酸化プロセス
RT 油
RT 流動層水素化プロセス
RT 冷媒

炭化水素検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
 USE ガス量計
 USE 坑井検層

炭化水素燃料電池

1992-05-20
 *BT1 燃料電池

炭化鉄

*BT1 カーバイド

*BT1 鉄化合物
NT1 セメント
NT1 ni-hard
RT 鋳鉄

炭化銅

*BT1 カーバイド
 *BT1 銅化合物

炭化白金

*BT1 カーバイド
 *BT1 白金化合物

炭坑

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
 USE 炭鉱

炭坑夫

INIS: 1992-05-08; ETDE: 1976-03-11
 *BT1 坑夫

炭鉱

1991-08-09
UF マインマウス発電プラント
UF 炭坑
 *BT1 鉱山
RT 岩粉散布
RT 鉱山排水
RT 石炭鉱業
RT 頭出しマシン
RT 放棄立坑
RT 埋戻し

炭酸

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1977-05-07
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
 *BT1 無機酸

炭酸アンモニウム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
BT1 アンモニウム化合物
 *BT1 炭酸塩
NT1 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)

炭酸イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸イットリウム

*BT1 イットリウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ウラニル

INIS: 1990-07-24; ETDE: 1990-08-06
 *BT1 ウラニル化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸エステル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
UF 炭酸プロピレン
 *BT1 エステル類

炭酸エルビウム

*BT1 エルビウム化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸ガスレーザー

*BT1 ガスレーザー
RT アンタレス施設
RT ヘリオス施設

炭酸ガス攻法

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-08
USE 二酸化炭素噴射

炭酸カドミウム

BT1 カドミウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸カリウム

*BT1 カリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸カルシウム

1996-07-08
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT あられ石
RT アンケル石
RT ショータイト
RT トラバーチン
RT ドロマイト
RT 石灰石
RT 石灰添加
RT 大理石
RT 炭酸塩鉱物
RT 泥灰岩
RT 方解石
RT 燐鉱

炭酸コバルト

*BT1 コバルト化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸サマリウム

*BT1 サマリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸スカンジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-03-20
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ストロンチウム

*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸セシウム

*BT1 セシウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸セリウム

1996-07-18
*BT1 セリウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT 炭酸塩鉱物

炭酸タリウム

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-10-20
BT1 タリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸テルビウム

*BT1 テルビウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸トリウム

*BT1 トリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ナトリウム

UF クロロアルカリ産業
UF ソーダ灰
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT ショータイト
RT トロナ
RT ドーソン石
RT ナホコライト
RT 炭酸塩鉱物

炭酸ニッケル

*BT1 ニッケル化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ネオジウム

*BT1 ネオジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸バリウム

*BT1 バリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ビスマス

1996-07-16
1996年7月から2007年11月まで、
BISMUTH COMPOUNDS および
CARBONATES がこの概念を表現するため
に使用された。

BT1 ビスマス化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プラセオジウム

*BT1 プラセオジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸プロピレン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-12-08
USE 炭酸エステル

炭酸ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ホルミウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸マグネシウム

1996-06-26
*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 炭酸塩
RT アンケル石
RT ドロマイト
RT 石灰石
RT 炭酸塩鉱物

炭酸マンガン

*BT1 マンガン化合物
*BT1 炭酸塩
RT アンケル石
RT 炭酸塩鉱物

炭酸ユウロピウム

*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ラジウム

1996-07-08
1996年6月から2007年11月まで、
RADIUM COMPOUNDS および
CARBONATES がこの概念を表現するため
に使用された。
*BT1 ラジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ランタン

1996-07-18
*BT1 ランタン化合物
*BT1 炭酸塩
RT 炭酸塩鉱物

炭酸リチウム

*BT1 リチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ルテチウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-11
*BT1 ルテチウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸亜鉛

BT1 亜鉛化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸鉛

BT1 鉛化合物
*BT1 炭酸塩

炭酸塩

1997-06-19
SF フェロアン
BT1 酸素化合物
BT1 炭素化合物
NT1 アメリカニウム炭酸塩
NT1 ウラン炭酸塩
NT1 キュリウム炭酸塩
NT1 ネプツニウム炭酸塩
NT1 ポリカーボネート
NT1 モリブデン炭酸塩
NT1 レニウム炭酸塩
NT1 炭酸アンモニウム
NT2 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
NT1 炭酸イッテルビウム
NT1 炭酸イットリウム
NT1 炭酸ウラニル
NT1 炭酸エルビウム
NT1 炭酸カドミウム
NT1 炭酸ガドリニウム
NT1 炭酸カリウム
NT1 炭酸カルシウム
NT1 炭酸コバルト
NT1 炭酸サマリウム
NT1 炭酸ジルコニウム
NT1 炭酸スカンジウム
NT1 炭酸ストロンチウム
NT1 炭酸セシウム
NT1 炭酸セリウム
NT1 炭酸タリウム

NT1 炭酸テルビウム
 NT1 炭酸トリウム
 NT1 炭酸ナトリウム
 NT1 炭酸ニッケル
 NT1 炭酸ネオジム
 NT1 炭酸バリウム
 NT1 炭酸ビスマス
 NT1 炭酸プラセオジム
 NT1 炭酸プルトニウム
 NT1 炭酸ベリリウム
 NT1 炭酸ホルミウム
 NT1 炭酸マグネシウム
 NT1 炭酸マンガン
 NT1 炭酸ユウロピウム
 NT1 炭酸ラジウム
 NT1 炭酸ランタン
 NT1 炭酸リチウム
 NT1 炭酸ルテチウム
 NT1 炭酸ルビジウム
 NT1 炭酸亜鉛
 NT1 炭酸鉛
 NT1 炭酸銀
 NT1 炭酸鉄
 NT1 炭酸銅
 RT 酸性炭酸塩
 RT 酸中和容量

炭酸塩岩

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-08-04
 重量通常50%以上の炭酸塩を主成分とする岩。CARBONATE MINERALS をも見よ。

*BT1 堆積岩
 NT1 石灰石
 NT2 トラバーチン
 RT 貯留岩

炭酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12

UF アンダーソン石
 UF こん棒石 (棍棒石)
 UF シャーパイト
 UF シュレッキングデル石
 UF ベイリアイト
 UF ラザフォード石
 UF リービジャイト
 BT1 鉱物
 NT1 あられ石
 NT1 アンケル石
 NT1 ショータイト
 NT1 ディデリカイト
 NT1 トロナ
 NT1 ドロマイト
 NT1 ドーソン石
 NT1 ナホコライト
 NT1 菱鉄鉱
 NT1 方解石
 RT ウラン炭酸塩
 RT けつ岩
 RT 炭酸カルシウム
 RT 炭酸セリウム
 RT 炭酸ナトリウム
 RT 炭酸マグネシウム
 RT 炭酸マンガン
 RT 炭酸ランタン
 RT 炭酸鉄

炭酸銀

1996-07-08
 1996年6月から2007年11月まで、
 SILVER COMPOUNDS および

CARBONATES がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 銀化合物
 *BT1 炭酸塩

炭酸脱水酵素

*BT1 ヒドロリアーゼ

炭酸鉄

*BT1 炭酸塩
 *BT1 鉄化合物
 RT アンケル石
 RT 炭酸塩鉱物
 RT 菱鉄鉱

炭酸銅

*BT1 炭酸塩
 *BT1 銅化合物

炭酸誘導體

1996-10-23

UF グアネチジン
 BT1 有機化合物
 NT1 イソシアン酸塩
 NT1 イソチオシアネート
 NT1 イソニトリル
 NT1 カルバジド
 NT1 カルバジン
 NT2 ジチゾン
 NT1 カルバミン酸塩
 NT2 ウレタン
 NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
 NT1 グアニジン
 NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
 NT1 シアナミド
 NT1 シアン酸塩
 NT1 セミカルバジド
 NT1 セミカルバゾン
 NT1 チオシアン酸塩
 NT2 チオシアン酸アンモニウム
 NT1 チオ尿素類
 NT2 チオ尿素
 NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
 NT1 ホスゲン
 NT1 メチルニトロソ尿素
 NT1 メルカプトエチルグアニジン
 NT1 尿素
 NT1 d p c a (ジフェニルカルバジド)
 RT 硫化カルボニル

炭塵肺病

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

USE 塵肺症

炭水化物

BT1 有機化合物
 NT1 糖類
 NT2 オリゴ糖
 NT3 ラフィノース
 NT3 二糖類
 NT4 サッカロース
 NT4 セロビオース
 NT4 乳糖
 NT4 麦芽糖
 NT2 多糖類
 NT3 アルギン酸
 NT3 イヌリン

NT3 キサンタンガム
 NT3 グリコーゲン
 NT3 ゴムアカシア
 NT3 セルロース
 NT3 セロファン
 NT3 デキストラン
 NT3 デキストリン
 NT3 でんぷん
 NT3 ニトロセルロース
 NT3 ビスコース
 NT3 ベクチン
 NT3 ヘミセルロース
 NT4 キシラン
 NT3 ムコ多糖
 NT4 キチン
 NT4 コンドロイチン
 NT4 ヒアルロン酸
 NT4 ヘパリン
 NT3 ムコ蛋白
 NT4 ハプトグロビン
 NT4 植物性赤血球凝集素
 NT4 内因子
 NT3 リグニン
 NT3 リポ多糖類
 NT3 レーヨン
 NT3 寒天
 NT2 単糖
 NT3 イノシトール類
 NT4 イノシトール
 NT3 エリスリトール
 NT3 ソルビトール
 NT3 ペントース
 NT4 アラビノース
 NT4 キシロース
 NT4 デオキシリボース
 NT4 リブロース
 NT4 リボース
 NT3 六炭糖
 NT4 ガラクトース
 NT4 グルコース
 NT4 ソルボース
 NT4 フルクトース
 NT4 ヘキソサミン
 NT5 グルコサミン
 NT4 マンノース
 NT2 糖タンパク質
 NT3 アビジン
 NT3 黄体形成ホルモン
 NT3 糖蛋白質
 NT4 ラクトフェリン
 NT4 卵白アルブミン
 NT2 糖脂質
 NT3 ガングリオシド
 NT3 セレブロシド
 NT1 配糖体
 NT2 ウリジンニリン酸グルコース
 NT2 サポニン
 NT2 ストロファンチン (炭水化物)
 NT2 強心配糖体
 NT3 ジギタリス配糖体
 NT4 ジギトキシン
 NT4 ジゴキシン
 NT3 ストロファンチン (多環式化合物)
 NT4 ウワバイン
 RT エノールピルビン酸二リン酸塩
 RT 解糖
 RT 食品

炭素

- *BT1 非金属元素
- NT1 カーボンナノチューブ
- NT1 カーボンブラック
- NT1 カルビーン
- NT1 グラフェン
- NT1 ダイヤモンド
- NT1 フラーレン
- NT1 活性炭
- NT1 黒鉛
- NT1 熱分解炭素
- RT カーボンメーター
- RT 脱炭
- RT 炭素繊維

炭素 10

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

炭素 10 ビーム

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 11

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

炭素 11 ターゲット

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1979-07-24
BT1 ターゲット

炭素 11 ビーム

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18
*BT1 二次ビーム
*BT1 放射性イオンビーム

炭素 12

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- RT 炭素 12 ビーム

炭素 12 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 12 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 炭素 12

炭素 12 反応

- *BT1 重イオン反応

炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ

1995-06-29
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 バリウム 114
RT 炭素 12 放出崩壊

炭素 12 放出崩壊

INIS: 1995-06-29; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 13

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- RT 炭素 13 ビーム

炭素 13 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 13 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 炭素 13

炭素 13 反応

- *BT1 重イオン反応

炭素 14

- UF 放射性炭素年代測定
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体
- RT 炭素 14 ビーム
- RT 炭素 14 化合物
- RT 炭素 14 反応
- RT 同位体年代測定

炭素 14 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

炭素 14 ビーム

- *BT1 放射性イオンビーム
- RT 炭素 14

炭素 14 化合物

- BT1 炭素化合物
- BT1 標識化合物
- RT 炭素 14
- RT 標識付け

炭素 14 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 炭素 14

炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン崩壊放射性同位体
NT1 ラジウム 222
NT1 ラジウム 223
NT1 ラジウム 224
NT1 ラジウム 226
RT 炭素 14 放出崩壊

炭素 14 放出崩壊

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1988-10-12
*BT1 重イオン放出崩壊
RT 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ

炭素 15

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

炭素 16

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 16 ターゲット

INIS: 1992-09-22; ETDE: 1977-05-07
BT1 ターゲット

炭素 16 放出崩壊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17
*BT1 重イオン放出崩壊

炭素 17

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 19

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 20

- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 21

2007-01-19
*BT1 ナノ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 22

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1979-03-28
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 炭素同位体

炭素 8

- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素 9

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 炭素同位体

炭素イオン

- *BT1 イオン

炭素・炭素リアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30
酵素番号 4.1.
*BT1 脱離酵素
NT1 アルデヒド・リアーゼ

- NT1 アルドラーゼ
 NT1 カルボキシ・リアーゼ
 NT2 カルボキシラーゼ
 NT2 リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
 NT2 脱炭酸酵素

炭素-窒素-酸素サイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19
 USE c n o サイクル

炭素化合物

- NT1 オキシカーバイド
 NT1 カーバイド
 NT2 アメリカンカーバイド
 NT2 インジウムカーバイド
 NT2 エルビウムカーバイド
 NT2 カドミウムカーバイド
 NT2 ガリウムカーバイド
 NT2 セレンカーバイド
 NT2 ツリウムカーバイド
 NT2 テクネチウムカーバイド
 NT2 テルビウムカーバイド
 NT2 ネプツニウムカーバイド
 NT2 パラジウムカーバイド
 NT2 プラセオジムカーバイド
 NT2 マグネシウムカーバイド
 NT2 リチウムカーバイド
 NT2 ルテチウムカーバイド
 NT2 鉛カーバイド
 NT2 炭化アルミニウム
 NT2 炭化イッテルビウム
 NT2 炭化イットリウム
 NT2 炭化イリジウム
 NT2 炭化ウラン
 NT2 炭化オスミウム
 NT2 炭化ガドリニウム
 NT2 炭化カリウム
 NT2 炭化カルシウム
 NT2 炭化クロム
 NT2 炭化ケイ素
 NT2 炭化ゲルマニウム
 NT2 炭化コバルト
 NT2 炭化サマリウム
 NT2 炭化ジスプロシウム
 NT2 炭化ジルコニウム
 NT2 炭化スカンジウム
 NT2 炭化スズ
 NT2 炭化ストロンチウム
 NT2 炭化セシウム
 NT2 炭化セリウム
 NT2 炭化タリウム
 NT2 炭化タングステン
 NT2 炭化タンタル
 NT2 炭化チタン
 NT2 炭化トリウム
 NT2 炭化ナトリウム
 NT2 炭化ニオブ
 NT2 炭化ニッケル
 NT2 炭化ネオジム
 NT2 炭化バナジウム
 NT2 炭化ハフニウム
 NT2 炭化バリウム
 NT2 炭化プルトニウム
 NT2 炭化プロトアクチニウム
 NT2 炭化ベリリウム
 NT2 炭化ホウ素
 NT2 炭化ホルミウム
 NT2 炭化マンガン
 NT2 炭化モリブデン
 NT2 炭化ユウロピウム
- NT2 炭化ランタン
 NT2 炭化ルテニウム
 NT2 炭化ルビジウム
 NT2 炭化レニウム
 NT2 炭化ロジウム
 NT2 炭化亜鉛
 NT2 炭化水銀
 NT2 炭化鉄
 NT3 セメンタイト
 NT3 n i - h a r d
 NT2 炭化銅
 NT2 炭化白金
 NT2 窒素カーバイド
 NT1 カルボニウム化合物
 NT1 カルボラン
 NT1 ハロゲン化炭素
 NT2 フッ化炭素
 NT1 酸化炭素
 NT2 一酸化炭素
 NT2 二酸化炭素
 NT1 炭酸
 NT1 炭酸塩
 NT2 アメリカン炭酸塩
 NT2 ウラン炭酸塩
 NT2 キュリウム炭酸塩
 NT2 ネプツニウム炭酸塩
 NT2 ポリカーボネート
 NT2 モリブデン炭酸塩
 NT2 レニウム炭酸塩
 NT2 炭酸アンモニウム
 NT3 a u c (アンモニウムウラニル炭酸塩)
 NT2 炭酸イッテルビウム
 NT2 炭酸イットリウム
 NT2 炭酸ウラニル
 NT2 炭酸エルビウム
 NT2 炭酸カドミウム
 NT2 炭酸ガドリニウム
 NT2 炭酸カリウム
 NT2 炭酸カルシウム
 NT2 炭酸コバルト
 NT2 炭酸サマリウム
 NT2 炭酸ジルコニウム
 NT2 炭酸スカンジウム
 NT2 炭酸ストロンチウム
 NT2 炭酸セシウム
 NT2 炭酸セリウム
 NT2 炭酸タリウム
 NT2 炭酸ニッケル
 NT2 炭酸ネオジム
 NT2 炭酸バリウム
 NT2 炭酸ピスマス
 NT2 炭酸プラセオジム
 NT2 炭酸プルトニウム
 NT2 炭酸ベリリウム
 NT2 炭酸ホルミウム
 NT2 炭酸マグネシウム
 NT2 炭酸マンガン
 NT2 炭酸ユウロピウム
 NT2 炭酸ラジウム
 NT2 炭酸ランタン
 NT2 炭酸リチウム
 NT2 炭酸ルテチウム
 NT2 炭酸ルビジウム
 NT2 炭酸亜鉛
 NT2 炭酸鉛
 NT2 炭酸銀

- NT2 炭酸鉄
 NT2 炭酸銅
 NT1 炭素 14 化合物
 NT1 炭窒化物
 NT1 窒化炭素
 NT1 硫化カルボニル
 NT1 硫化炭素
 RT すす

炭素隔離

2004-01-14

環境と沈着から炭素とその化合物の除去。例えば、地層中に埋め、大気中からそれらを遠ざける。

- UF 隔離 (炭素酸化物)
 *BT1 大気汚染制御
 BT1 分離工程
 RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)
 RT ワイバーン油田
 RT 温室効果ガス
 RT 石炭酸素燃焼プロセス
 RT 炭素吸収源
 RT 二酸化炭素

炭素吸収源

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1981-08-04

- BT1 シンク
 RT 炭素隔離
 RT 炭素源
 RT 炭素循環
 RT 無機質循環

炭素源

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1986-06-12

- RT 汚染源
 RT 生物圏
 RT 炭素吸収源
 RT 炭素循環
 RT 二酸化炭素固定

炭素鋼

1996-11-13

唯一の合金元素として炭素を含む鋼。

- UF 鋼-0 8 g 2 s f b
 UF 鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 1)
 UF 鋼-a s t m-a 3 5 0 (g r 2)
 UF 鋼-a s t m-a 4 1 6
 UF 鋼-s a e-1 0 0 6
 *BT1 鋼
 NT1 鋼-a s t m-a 1 0 5
 NT1 鋼-a s t m-a 1 0 6
 NT1 鋼-a s t m-a 2 1 2
 NT1 鋼-a s t m-a 2 8 5
 NT1 鋼-a s t m-a 5 1 6
 NT1 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
 NT1 鋼-i n-7 8 7
 NT1 鋼-s a e-1 0 4 5

炭素酸素リアーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号 4.2.

- UF 多糖類・リアーゼ
 *BT1 脱離酵素
 NT1 ヒアルロニダーゼ
 NT1 ヒドロリアーゼ
 NT2 炭酸脱水酵素

炭素質材料

1982-07-22

炭素含有量が豊富な材料。

BT1 材料

NT1 れき青質材料 (瀝青質材料)

NT2 オイルサンド

NT2 オイルシェール

NT3 黒色頁岩

NT2 ケロージェン

NT1 石炭

NT2 亜歴青炭

NT2 褐炭

NT3 亜炭

NT2 高硫黄石炭

NT2 黒炭

NT3 れき青炭 (瀝青炭)

NT3 無煙炭

NT2 低硫黄石炭

NT2 微粉炭

NT2 腐泥炭

NT3 ボッグヘッド炭

NT4 トルバナイト

NT3 燭炭

RT 有機物

炭素循環

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1979-03-05

RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)

RT リブプロースニリン酸カルボキシラーゼ

RT 空気・水相互作用

RT 光合成

RT 新陳代謝

RT 森林減少

RT 生態系

RT 生態濃度

RT 炭素吸収源

RT 炭素源

RT 二酸化炭素固定

RT 無機質循環

炭素星

*BT1 主系列星

炭素繊維

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-11-11

UF 黒鉛繊維

BT1 繊維類

RT 黒鉛

RT 炭素

炭素添加合金

1996-11-13

BT1 合金

NT1 アスコロイ鋼

NT1 アストロロイ

NT1 オーステナイト

NT1 ジュリロン

NT1 ディスカロイ

NT1 フェライト相

NT1 マルテンサイト

NT1 レネイ41

NT1 レネイ95

NT1 鋼

NT2 オーステナイト鋼

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 - 1

NT3 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b

NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v

NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b

NT3 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b

NT3 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2

NT4 ステンレス鋼-16-8-2

NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3

NT4 ステンレス鋼-316

NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3 - 1

NT4 ステンレス鋼-3161

NT4 ステンレス鋼-z c n d 1 7 - 1 3

NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b

NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3

NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i

NT3 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i

NT3 鋼-c r 1 7 n i 7

NT4 ステンレス鋼-301

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0

NT4 ステンレス鋼-18-10

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i

NT4 ステンレス鋼-321

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1

NT4 鋼-x 6 c r n i 1 8 1 1

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b

NT4 ステンレス鋼-347

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o

NT4 ステンレス鋼-348

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2

NT4 ステンレス鋼-305

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i

NT3 鋼-c r 1 8 n i 8

NT4 ステンレス鋼-18-8

NT3 鋼-c r 1 8 n i 9

NT4 ステンレス鋼-302

NT3 鋼-c r 1 8 n i 9 t i

NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0

NT4 ステンレス鋼-304

NT3 鋼-c r 1 9 n i 1 0 - 1

NT4 ステンレス鋼-3041

NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1

NT4 ステンレス鋼-308

NT3 鋼-c r 2 0 n i 1 1 - 1

NT4 ステンレス鋼-3081

NT3 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6

NT4 ステンレス鋼-21-6-9

NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 4

NT4 ステンレス鋼-309

NT4 ステンレス鋼-309s

NT3 鋼-c r 2 3 n i 1 8

NT3 鋼-c r 2 5 n i 2 0

NT4 ステンレス鋼-310

NT4 合金-h k - 4 0

NT3 鋼-n i 2 5 c r 2 0

NT4 ステンレス鋼-20-25

NT3 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b

NT4 合金-a - 2 8 6

NT2 クロロイ鋼

NT3 鋼-c r 2 m o

NT4 鋼-a s t m - a 5 4 2

NT3 鋼-c r 1 3

NT4 ステンレス鋼-410

NT3 鋼-c r 1 6

NT4 ステンレス鋼-430

NT3 鋼-c r 1 8 n i 1 0

NT4 ステンレス鋼-18-10

NT3 鋼-c r 5 m o

NT2 ニッケル鋼

NT3 s w e e t a l l o y

NT2 フェライト鋼

NT3 鋼-c r 9 m o n b v

NT3 鋼-c r 1 2 m o n i v

NT3 鋼-c r 1 3 a l

NT4 ステンレス鋼-405

NT3 鋼-c r 1 6

NT4 ステンレス鋼-430

NT3 鋼-c r 2 5

NT4 ステンレス鋼-446

NT3 鋼-c r 9 m o

NT2 マルテンサイト系鋼

NT3 マルエージング鋼

NT3 鋼-c r 1 6 n i

NT3 鋼-c r 1 0 m o 2

NT3 鋼-c r 1 2

NT4 ステンレス鋼-403

NT3 鋼-c r 1 2 m o v

NT4 合金-h t - 9

NT3 鋼-c r 1 3

NT4 ステンレス鋼-410

NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b - 1

NT4 ステンレス鋼-17-4ph

NT3 鋼-c r 1 7 m o

NT4 ステンレス鋼-440

NT3 鋼-c r 1 8

NT2 マンガン鋼

NT2 鋼-a s t m - a 5 7 2

NT2 高合金鋼

NT3 ステンレス鋼

NT4 クロム鋼

NT5 クロムモリブデン鋼

NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼

NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0

m o 2 t i - 1

NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5

m o t i b

NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3

m o n b v

NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5

m o 3 n b

NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6

m o n b

NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m

o 2

NT8 ステンレス鋼-16-8-2

NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m

o 2

NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2

m o 3

NT8 ステンレス鋼-316

NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2

m o 3 - 1

NT8 ステンレス鋼-316

l

NT8 ステンレス鋼-z c n

d 1 7 - 1 3

NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2

m o n b

NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3

m o 2 t i

- NT7** 鋼-c r 17 n i 1 3
m o 3 t i
NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5
t i 2 m o v a l b
NT8 合金-a-2 8 6
NT7 合金-m-8 1 3
NT5 ステンレス鋼-4 0 6
NT5 ミッドヴェール
NT5 鋼-c r 1 6 n i
NT5 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT5 鋼-c r 9 m o n b v
NT5 鋼-c r 1 0 m o 2
NT5 鋼-c r 1 2
NT6 ステンレス鋼-4 0 3
NT5 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT5 鋼-c r 1 2 m o v
NT6 合金-h t-9
NT5 鋼-c r 1 3
NT6 ステンレス鋼-4 1 0
NT5 鋼-c r 1 3 a l
NT6 ステンレス鋼-4 0 5
NT5 鋼-c r 1 6
NT6 ステンレス鋼-4 3 0
NT5 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4
n b-1
NT6 ステンレス鋼-1 7-4
p h
NT5 鋼-c r 1 7 m o
NT6 ステンレス鋼-4 4 0
NT5 鋼-c r 1 8
NT5 鋼-c r 2 5
NT6 ステンレス鋼-4 4 6
NT5 鋼-c r 9 m o
NT5 磁石鋼-k s
NT4 ステンレス鋼-3 1 7
NT4 ステンレス鋼-3 1 8
NT4 ステンレス鋼-4 2 2
NT4 ステンレス鋼-f v-5 4 8
NT4 ステンレス鋼-j b k-7 5
NT4 ステンレス鋼-m-5 0
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデュール
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼-1 7-7 p
h
NT5 ステンレス鋼-3 0 3
NT5 ステンレス鋼-3 2 9
NT5 ステンレス鋼-p h-1 5
-7 m o
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン
鋼
NT6 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m
o 2 t i-1
NT6 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m
o t i b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m
o n b v
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m
o 3 n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m
o n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 8 m o
2
NT7 ステンレス鋼-1 6-
8-2
NT6 鋼-c r 1 6 n i 9 m o
2
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m
o 3
NT7 ステンレス鋼-3 1 6
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m
o 3-1
NT7 ステンレス鋼-3 1 6
1
NT7 ステンレス鋼-z c n
d 1 7-1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m
o n b
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m
o 2 t i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m
o 3 t i
NT6 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t
i 2 m o v a l b
NT7 合金-a-2 8 6
NT6 合金-m-8 1 3
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT5 鋼-c r 1 7 n i 7
NT6 ステンレス鋼-3 0 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT6 ステンレス鋼-1 8-1
0
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT6 ステンレス鋼-3 2 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT6 鋼-x 6 c r n i 1 8 1
1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT6 ステンレス鋼-3 4 7
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
c o
NT6 ステンレス鋼-3 4 8
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT6 ステンレス鋼-3 0 5
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT5 鋼-c r 1 8 n i 8
NT6 ステンレス鋼-1 8-8
NT5 鋼-c r 1 8 n i 9
NT6 ステンレス鋼-3 0 2
NT5 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT6 ステンレス鋼-3 0 4
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 4 1
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT6 ステンレス鋼-3 0 8
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 8 1
NT5 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT6 ステンレス鋼-3 0 9
NT6 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT5 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT5 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT6 ステンレス鋼-3 1 0
NT6 合金-h k-4 0
NT5 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT6 ステンレス鋼-2 0-2
5
NT5 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i
3 a l-1
NT5 合金-d-9
NT5 durco
NT4 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT5 ステンレス鋼-2 1-6-
9
NT4 低炭素高合金鋼
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1
NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o
2 t i-1
NT5 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4
n b-1
NT6 ステンレス鋼-1 7-4
p h
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o
3-1
NT6 ステンレス鋼-3 1 6 1
NT6 ステンレス鋼-z c n d
1 7-1 3
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 4 1
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 8 1
NT5 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i
3 a l-1
NT4 sweet alloy
NT2 炭素鋼
NT3 鋼-a s t m-a 1 0 5
NT3 鋼-a s t m-a 1 0 6
NT3 鋼-a s t m-a 2 1 2
NT3 鋼-a s t m-a 2 8 5
NT3 鋼-a s t m-a 5 1 6
NT3 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
NT3 鋼-i n-7 8 7
NT3 鋼-s a e-1 0 4 5
NT2 低合金鋼
NT3 鋼-a s t m-a 3 5 0
NT3 鋼-a s t m-a 3 8 7
NT3 鋼-a s t m-a 5 0 8
NT3 鋼-a s t m-a 5 3 3
NT3 鋼-c r 2 m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 4 2
NT3 鋼-c r 2 m o n i n b
NT3 鋼-c r 2 m o v
NT3 鋼-c r 2 n i m o v
NT3 鋼-c r 5 m o
NT3 鋼-c r a l n i m o
NT3 鋼-c r m o
NT3 鋼-c r m o v
NT3 鋼-c r n i
NT3 鋼-m n c u m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 3 7
NT3 鋼-m n m o
NT4 鋼-a s t m-a 3 0 2
NT3 鋼-m n n i m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
NT3 鋼-m n n i m o v
NT3 鋼-n i 3 c r
NT3 鋼-n i 3 c r m o
NT4 鋼-a s t m-a 5 4 3
NT3 鋼-n i 3 c r m o v
NT3 鋼-n i 4 c r w
NT3 鋼-n i c r
NT3 鋼-n i c r m o
NT3 鋼-n i m o c r
NT1 合金-n i 6 0 c o 1 5 c r 1 0 a l
6 t i 5 m o 3
NT2 合金-i n-1 0 0
NT1 合金-c o 4 3 c r 2 0 f e 1 8
n i 1 3 w 3
NT2 ハーバー
NT1 合金-h s-3 1
NT1 合金-i n-1 0 2
NT1 合金-n-1 0 m
NT1 合金-n-9 m
NT1 合金-n 2 8 t 3
NT1 合金-s-8 1 6
NT1 合金-v-3 6

NT1 鋳鉄
RT カーバイド

炭素同位体

1999-07-16

BT1 同位体
NT1 炭素 10
NT1 炭素 11
NT1 炭素 12
NT1 炭素 13
NT1 炭素 14
NT1 炭素 15
NT1 炭素 16
NT1 炭素 17
NT1 炭素 18
NT1 炭素 19
NT1 炭素 20
NT1 炭素 21
NT1 炭素 22
NT1 炭素 8
NT1 炭素 9

炭素燃焼

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19
天体物理分野のプロセスに限定。

BT1 星の燃焼
RT 元素の合成
RT 恒星
RT 恒星モデル
RT 恒星進化

炭素複合物

BT1 複合体

炭層

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1978-05-03

*BT1 石炭鉱床
RT 斜交層
RT 水浸入
RT 地層

炭層メタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1994-10-20

USE メタン
USE 石炭鉱床

炭窒化物

1982-01-14

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 炭素化合物
BT1 窒素化合物
RT カーバイド
RT 窒化物

短いレンズ分光計

USE 磁界レンズ分光計

短期育成

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1979-10-23

苗は列状に植えられ、急速初期成長が栽培管理作業によって促進された、農林業システム。

BT1 栽培技術
RT バイオマス栽培場
RT 樹木
RT 農業
RT 林業

短距離相互作用

USE 相互作用範囲

短寿命中性K中間子

UF k 中間子-1
UF $k 0 1$
*BT1 中性 k 中間子

短縮

RT 収縮
RT 伸縮継手
RT 熱膨張
RT 膨張

短波放射

UF 高・周波放射
UF 高周波放射
UF $h f$ 放射
*BT1 電波放射

短壁式採炭法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
*BT1 坑内採掘
RT 石炭鉱業

短絡

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-12-16
USE 電気事故

端効果

1982-11-29

UF 端損失
RT 磁場
RT 電磁レンズ
RT 壁面効果
RT $m h d$ (電磁流体) 発電機

端損失

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 端効果

胆管

USE 胆汁管

胆汁

1996-10-22

*BT1 体液
RT ビリルビン
RT 胆汁管
RT 胆汁酸

胆汁管

UF 胆管
UF 胆石
UF 胆嚢
BT1 消化器系
RT グルクロニド抱合体
RT グルタチオン抱合体
RT 肝臓
RT 胆汁

胆汁酸

*BT1 カルボン酸
*BT1 ステロール
NT1 コール酸
RT 胆汁

胆石

USE 結石
USE 胆汁管

胆嚢

USE 胆汁管

鍛接

UF ロール溶接
*BT1 溶接

鍛造

*BT1 材料加工
RT スウェーjing
RT ダイス
RT プレス
RT 圧縮成型
RT 熱間加工
RT 冷間加工

弾性

UF 弾性特性
BT1 機械的性質
NT1 光弾性
NT1 熱弾性
RT ひずみ
RT フックの法則
RT ポアソン比
RT ヤング率
RT 形状記憶効果
RT 変形

弾性散乱

BT1 散乱
NT1 ウィグナー散乱
NT1 クーロン散乱
NT1 コンプトン効果
NT1 バーバ散乱
NT1 ポテンシャル散乱
NT1 メルレル散乱
NT1 モット散乱
NT1 ラザフォード散乱
RT スキルムポテンシャル
RT ゼロ範囲近似
RT ブレア模型
RT ラムザウアー効果
RT ローゼンブルースの公式
RT 干渉性散乱
RT 散漫散乱
RT 準弾性散乱

弾性特性

USE 弾性

弾道ミサイル防衛

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-11-29

UF 戦略防衛構想
BT1 国防
RT エネルギー指向型兵器
RT 宇宙兵器
RT 核兵器
RT 国家安全保障

弾薬

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1976-04-19

RT ミサイル
RT ロケット
RT 軍用設備
RT 銃
RT 爆薬
RT 兵器

弾力性 (経済)

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-08-25
USE 経済弾力性

断食

UF 飢餓
RT 食餌
RT 新陳代謝
RT 生物学的ストレス

断層

隣接する岩の表面が差動的に変位する面に沿った岩の中の破砕面。

UF 断層 (地質)

*BT1 地質的破砕面

RT 地形学

RT 地溝帯

RT 地質学

RT 地質学的裂け目

RT 地震

RT 地震学

断層撮影法

ソース、オブジェクト、フィルムという3つの成分のうちの2つの動きが特徴のX線写真技術で、他のすべての面の画像がぼやけていても、オブジェクトの一つの面の鮮明な画像が登録される。

UF ラミノグラフィ

BT1 診断技術

NT1 コンピュータ断層撮影法

NT2 光子コンピュータ断層撮影法

NT2 放射型コンピュータ断層撮影法

NT3 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

NT3 陽電子コンピュータ断層撮影法

NT3 e c a t (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査

NT2 陽子コンピュータ断層撮影法

NT2 c a t (コンピュータ x 線体軸断層撮影) 走査

NT1 コンプトン散乱断層 x 線撮影

NT1 斜入射線断層 x 線撮影

RT コリメーター

RT 工業用 x 線撮影法

RT 集束

RT 生物医学ラジオグラフィ

RT 放射性同位体走査

断層 (地質)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-06-13

USE 断層

断熱

1997-06-17

UF 遮断 (熱)

UF 真空断熱パネル

RT ウェザーストリップ

RT エネルギー保存

RT カーテン

RT シャッター

RT ビーズウオール

RT 雨戸

RT 温度制御

RT 加熱ミラー

RT 空調

RT 鉤ざい綿

RT 遮蔽

RT 盛土

RT 耐火性

RT 耐気候性

RT 伝熱

RT 尿素フォームアルデヒド発泡樹脂

RT 熱拡散率

RT 熱橋

RT 熱遮蔽

RT 熱伝導

RT 防風ドア

RT r 因子

断熱ガラス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

SEE 三層ガラス板

SEE 複層ガラス

断熱の表面イオン化

ETDE: 1978-03-08

UF 断熱表面イオン化

BT1 断熱過程

*BT1 表面電離

断熱圧縮加熱

*BT1 プラズマ加熱

断熱過程

UF 過程 (断熱)

NT1 断熱の表面イオン化

RT 等エントロピー過程

RT 等温過程

RT 熱力学

断熱改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

USE 自己熱改質プロセス

断熱環状圧縮機

USE a t c 装置 (断熱環状圧縮機)

断熱近似

*BT1 近似

RT ボルン・オッペンハイマー近似

RT 散乱

RT 透熱近似

RT 量子力学

断熱消磁

UF 磁気冷却

UF 消磁 (断熱)

BT1 消磁

RT 磁性

RT 低温学

断熱表面イオン化

ETDE: 1978-03-08

USE 断熱の表面イオン化

断熱不変性

RT 不変性原理

RT 量子力学

断片 (降下)

USE 放射性降下物

断片 (崩壊)

USE 崩壊

断片 (粒子)

USE 粒子

断面積

適切な場合はいつでも。下記のさらに固有なディスクリプタを見よ。

NT1 群定数

NT1 積分断面積

NT1 全断面図

NT1 微分断面積

NT2 励起関数

RT パイエルス方法

RT プライト・ウィグナー公式

RT マルチレベル分析

RT ローゼンブルースの公式

RT 陰影効果

RT 核反応

RT 巨大共鳴

RT 巨大共鳴模型

RT 四元運動量移行

RT 詳細釣り合いの原理

RT 相反作用の定理

RT 中間共鳴

RT 中間構造

RT 伝達行列法

RT 平均自由行程

RT c i n d a

断裂型貯留層

INIS: 1992-04-29; ETDE: 1977-08-24

UF フラクチャー層

UF 亀裂層

BT1 地質構造

RT 地質学的裂け目

RT 貯留岩

断裂点モデル

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1985-05-07

断裂点における自由度の集合の中で統計的平衡の仮定に基づいた核分裂の静的モデル。

*BT1 原子核模型

RT 核分裂

暖房負荷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-30

RT エンタルピー

RT ヒートゲイン

RT 空調

RT 建物負荷・太陽熱収集器比率

RT 太陽熱率

RT 太陽放射加熱

RT 熱

RT 冷房負荷

暖房油

INIS: 1992-01-09; ETDE: 1976-03-11

UF バーナー重油

UF ヒーター油

UF ファーネス油

UF 留出燃料

UF 留出燃料油

UF n o . 2 重油

*BT1 燃料油

RT 液化石油ガス

暖炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

RT 煙突

RT 室内暖房

男性

BT1 オス

*BT1 ヒト

RT 成人

男性ホルモン

1996-10-23

UF ダイアナボル (メタンドロステロン)

*BT1 アンドロスタン

*BT1 ステロイドホルモン

NT1 アンドロステロン

NT1 アンドロステンジオン

NT1 テストテロン

NT1 ヒドロキシアンドロステノン

RT コルチコステロイド

RT 黄体形成ホルモン

RT 去勢

RT 抗アンドロゲン薬

- RT 精巢
- RT 同化作用
- RT 尿ケトステロイド
- RT 副腎
- RT 副腎ホルモン

値

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE データ
 SEE 経済学
 SEE 社会経済的要因
 SEE 費用

知事

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 USE 州職員

知識ベース

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1985-09-24
 事実、仮定、信念、および経験則。診断、解釈、問題の解決策のような望ましい結果を達成するためにデータベースを利用する。
 RT エキスパートシステム
 RT プログラミング
 RT 人工知能
 RT 知識管理

知識管理

2005-10-27
 知識を特定、収集、維持、共有し、新たな知の創造を可能にするように統合された体系的なアプローチ。
 BT1 管理
 NT1 知識保存
 RT 情報システム
 RT 情報検索
 RT 情報配信
 RT 知識ベース

知識伝達

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-06-13
 USE 技術移転

知識保存

2005-10-27
 *BT1 知識管理
 RT ドキュメンテーション

地衣類

- *BT1 真菌類
- *BT1 藻類

地域協力

INIS: 1996-05-06; ETDE: 1978-04-06
 BT1 協力
 RT エネルギー政策
 RT 意思決定
 RT 管理
 RT 計画
 RT 州政府
 RT 政策
 RT 地域分析
 RT 地方自治体
 RT 土地利用

地域暖房

- BT1 加熱
- NT1 太陽熱地域暖房
- NT1 地熱地域暖房

- RT コージェネレーション (cogeneration)
- RT スローボーク・w n r e 炉
- RT ヒートアイランド
- RT ボイラー
- RT 加熱系統
- RT 火力発電所
- RT 室内暖房
- RT 集中暖房プラント
- RT 水蒸気
- RT 水蒸気発生プラント
- RT 地熱暖房システム
- RT 伝熱
- RT 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム
- RT 熱水
- RT 熱分配システム
- RT 廢熱
- RT 複合目的発電所

地域分析

地域と、その経済的、生態学的、社会的影響の特性を評価。
 RT 環境
 RT 経済学
 RT 経済分析
 RT 産業連関分析
 RT 社会学
 RT 人口
 RT 水利用
 RT 生態学
 RT 地域協力
 RT 地形学
 RT 地質学
 RT 土地利用
 RT 放射性降下物

地域冷房

INIS: 1993-01-15; ETDE: 1975-11-11
 BT1 冷却
 RT 集中暖房プラント

地下

1976年11月から1997年3月まで、UNDERGROUND SPACEはETDEの有効なディスクリプタであった。
 SF 地下環境
 SF 地下空間
 BT1 準位
 RT 帯水層
 RT 地下水
 RT 地下貯蔵
 RT 土

地下ガス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
 USE 原位置ガス化

地下ペネトレータ

開削、掘削、トンネル用の岩溶融装置。
 *BT1 ドリル
 *BT1 地中貫通型爆弾
 RT トンネル
 RT ボーリング孔
 RT 加熱
 RT 掘削
 RT 材料せん孔
 RT 削岩
 RT 融解

地下温度勾配

1993-06-07
 地球深部の温度の増加率。
 BT1 温度勾配

地下環境

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-21
 1992年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 地下

地下空間

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 空洞
 SEE 地下
 SEE 地下施設

地下建築物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
 USE 覆土式建築物

地下原子力発電所

UF 地下式原発
 *BT1 原子力発電所
 BT1 地下施設
 RT 原子炉立地
 RT 動力炉

地下構造

1999-10-15
 RT シェルター
 RT トンネル
 RT 地下施設
 RT 地下貯蔵
 RT 覆土式建築物
 RT 放射性降下物避難地下壕
 RT 民間防衛

地下施設

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-05-12
 1976年11月から1997年3月まで、UNDERGROUND SPACE
 UF 施設 (地下)
 SF 地下空間
 NT1 トンネル
 NT2 採掘道路
 NT1 ヘイデス地下研究施設 (ベルギー)
 NT1 鉱山
 NT2 アッセ岩塩鉱山
 NT2 ウラン鉱山
 NT3 オサムウツミ鉱山
 NT3 オリピックダム鉱山
 NT3 キーレイク鉱山
 NT3 クラフレイク鉱山
 NT3 スタンレイ鉱山
 NT3 ビーバーロッジ鉱山
 NT3 メアリキャサリーン鉱山
 NT3 ラムジャングル鉱山
 NT2 コンラッド鉱石鉱山
 NT2 炭鉱
 NT1 地下原子力発電所
 NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
 RT エネルギー施設
 RT サドベリーニュートリノ天文台
 RT 原子力施設
 RT 地下構造
 RT 地下貯蔵
 RT 地中処分

RT 放射性降下物避難地下壕

地下式原発

USE 地下原子力発電所

地下室

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-07-20

地上のレベルより全体的あるいは部分的に下にある建物の部分。

UF 地下貯蔵庫

RT 基礎

RT 建物

RT 床

地下水

1975年1月から1997年3月まで、METEORIC WATERはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 天水

*BT1 水

NT1 間隙水

NT1 岩漿水

RT アーテジアン盆地

RT 液体廃棄物

RT 液体排出

RT 沖積鉱床

RT 間歇泉

RT 岩石・流体相互作用

RT 浸出液

RT 水位降下

RT 水資源

RT 水浸入

RT 水文学

RT 泉

RT 帯水層

RT 大気降下物

RT 地下

RT 地下水面

RT 地下水涵養

RT 地表水

RT 土

RT 土質力学

RT 透水係数

RT 難透水層

RT 粘土

RT 放射性核種移動

RT 油層圧

地下水排出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

USE 液体排出

地下水埋蔵

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

USE 帯水層

地下水面

INIS: 1987-12-03; ETDE: 1980-03-04

RT 水文学

RT 帯水層

RT 地下水

地下水涵養

INIS: 1995-04-13; ETDE: 1995-05-09

飽和領域への移行に関する水の吸着と添加に関するプロセス。

SF 復水工法

RT 地下水

地下貯蔵

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17

BT1 貯蔵

RT エネルギー蓄積

RT 空洞

RT 鉱床

RT 戦略的石油備蓄

RT 地下

RT 地下構造

RT 地下施設

RT 廃棄物貯蔵

RT 米国海軍石油備蓄

地下貯蔵庫

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1984-08-06

USE 地下室

地下熱分配システム

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-17

USE 熱分配システム

地下爆発

1996-07-23

下記のUFに記されたものはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アルメンドロ実験

UF エセックスiプロジェクト

UF エメリー作戦

UF カーペットバッグ実験

UF カニキン実験

UF カラバッシュ実験

UF グリーリー実験

UF ジョーラム実験

UF スクーナー実験

UF スコッチ実験

UF ダイニングカー実験

UF タイボ実験

UF ハーフビーク実験

UF バインベリー実験

UF バウライン作戦

UF ハスキーエース実験

UF ハッチ実験

UF パランキン実験

UF ハンドカー実験

UF ハンドレー実験

UF ピンストライプ実験

UF フォートレス実験

UF フェージリア作戦

UF フリントロック作戦

UF フルクラム作戦

UF ベンハム実験

UF ボックスカー実験

UF ボートマントー実験

UF マーベル実験

UF マイティエピック実験

UF ミニアータ実験

UF ミルロウ実験

UF ラティール実験

UF ルリソン実験

UF レッドマッド実験

UF a g r i n i 実験

BT1 爆発

NT1 アーバー作戦

NT1 ウェットストーン作戦

NT1 クロスタイ作戦

NT2 ガスバギー計画 (イベント)

NT1 グロメット作戦

NT1 サンビーム作戦

NT1 トグル作戦

NT2 リオブランコ実験

NT1 スガ作戦

NT1 マンドレル作戦

NT1 ラッチキー作戦

NT1 地中爆発

RT アップショット作戦

RT アンヴィル作戦

RT ヴェラ作戦

RT クレーター

RT クレーター爆発

RT サンダーバード作戦

RT ブラウシェア作戦

RT ブラエトリアン作戦

RT ベッドロック作戦

RT レイリー波

RT 煙突

RT 化学爆発

RT 核爆発

RT 核爆発探知

RT 空洞

RT 原位置処理

RT 原子力掘削

RT 坑内採掘

RT 国内検出

RT 採鉱

RT 水中爆発

RT 耐震効果

RT 地滑り

RT 地震学

RT 地震計

RT 地震波

RT 地震波検出

RT 地震p波

RT 地震s波

RT 地動

RT 爆破刺激

RT 爆発性破砕

地化学探査

SF 調査

BT1 地質調査

RT 海洋測量

RT 浸透地域

RT 探鉱

RT 探鉱

RT 地球化学

RT 地質学

RT 地上較正

RT 地熱エネルギー探査

地核

1988-02-02

UF 核 (地球)

RT 地殻

RT 地球

RT 地球マントル

地殻

1997年3月まで、MOHOLE PROJECTはETDEの有効なディスクリプタであった。

SF モホール計画

NT1 海洋性地殻

NT1 大陸地殻

RT プレートテクトニクス

RT 火山

RT 海洋底

RT 海洋底拡大

RT 自然発生

RT 地核

RT 地球

RT 地球マントル

RT 地形学

RT 地質学

RT 地熱エネルギー

RT 土質力学

RT 粒子再懸濁

地殻情報システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-11

USE m w d (掘削時測定) システム

地滑り

1980-09-12

- RT 雨
- RT 採鉱
- RT 斜面安定性
- RT 耐震効果
- RT 地下爆発
- RT 地震
- RT 地動
- RT 爆風効果

地球

1999-04-28

- SF 世界
- BT1 惑星
- NT1 南半球
- NT1 北半球
- RT 海洋学
- RT 海洋性地殻
- RT 大陸地殻
- RT 地核
- RT 地殻
- RT 地球マントル
- RT 地球大気
- RT 地球物理学
- RT 地形
- RT 地質学
- RT 地理学

地球コロナ

- RT 太陽風
- RT 地球大気
- RT 惑星間空間

地球マントル

1985-12-10

地球の地殻の内側で、地核の外側にある中間層。

- SF モホール計画
- RT 地核
- RT 地殻
- RT 地球
- RT 被覆岩

地球温暖化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-05-17

USE 温室効果

地球温度

INIS: 1993-07-06; ETDE: 2002-06-13

USE 外界温度

地球化学

1999-05-04

- BT1 化学
- NT1 生物地球化学
- RT 酸中和容量
- RT 自然発生
- RT 石炭化
- RT 地化学探査
- RT 地質温度測定
- RT 地質学
- RT 有機物
- RT 立地特性調査

地球気圧測定法

INIS: 2000-01-20; ETDE: 1977-12-22

岩石または鉱物が形成された圧力条件下での直接的または間接的な測定のための方法。

- RT 圧力測定
- RT 岩石
- RT 鉱物

地球規模の側面

- UF グローバルリスク
- SF 世界
- RT グローバリゼーション
- RT 汚染
- RT 地球大気
- RT 廃棄物処分
- RT 放射性降下物
- RT 放射能汚染

地球規模気候変動

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1991-10-28

USE 気候変動

地球磁気圏

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1979-10-03

- UF 磁気圏 (地球)
- BT1 地球大気
- NT1 プラズマシート
- NT1 プラズマ圏
- NT1 プラズマ圏界面
- NT1 磁気圏尾
- RT 極カスプ
- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気あらし
- RT 磁気圏界面
- RT 磁気鞘
- RT 損失コーン
- RT 地球磁場
- RT 放射線帯
- RT 惑星磁気圏

地球磁場

- BT1 磁場
- RT しきい剛性
- RT 傾斜角
- RT 古地磁気学
- RT 国際磁気圏研究
- RT 磁気圏尾
- RT 磁気鞘
- RT 地球磁気圏
- RT 地球物理学
- RT 地磁気共役
- RT 地磁気座標
- RT 地磁気赤道

地球生物群集

USE 生態系

地球大気

- NT1 外気圏
- NT1 成層圏
- NT1 対流圏
- NT2 圏界面
- NT1 地球磁気圏
- NT2 プラズマシート
- NT2 プラズマ圏
- NT2 プラズマ圏界面
- NT2 磁気圏尾
- NT1 中間圏
- NT1 電離層
- NT2 c 領域

- NT2 d 領域
- NT2 e 領域
- NT3 スボラディック e 層
- NT2 f 領域
- NT3 スプレッド f
- NT3 f 1 層
- NT3 f 2 層

- NT1 熱圏
- RT 温室効果
- RT 環境
- RT 気温逆転
- RT 気象学
- RT 空気
- RT 残留半減期
- RT 大気圧
- RT 大気圏内核実験
- RT 大気光
- RT 大気降下物
- RT 大気循環
- RT 地球
- RT 地球コロナ
- RT 地球規模の側面
- RT 地表空気
- RT 放射性降下物
- RT 放射能雲

地球年代学

USE 年代推定

地球物理学

2000-01-24

- UF ニュートリノ地球物理学
- BT1 物理学
- RT 国際地球観測年
- RT 測深
- RT 地球
- RT 地球磁場
- RT 地形学
- RT 地質学
- RT 地中ニュートリノ (geoneutrinos)
- RT 物理探査

地形

- RT 峡谷
- RT 地球
- RT 地図
- RT 複雑地勢
- RT 立地特性調査

地形学

1997-06-19

地球の表面の土地と海底起伏の特徴を扱う科学で、記述的側面では地文学の原理を使用し、説明的側面では動力地質学や構造地質学の原理を使用して、それらの歴史的な解釈を求める科学。

- UF 地勢
- BT1 地質学
- RT 海洋底
- RT 層序学
- RT 断層
- RT 地域分析
- RT 地殻
- RT 地球物理学
- RT 立地特性調査

地溝帯

INIS: 1992-06-16; ETDE: 1975-09-11

1992年6月まで、GEOLOGIC FAULTSがこの概念を表現するために使用された。

UF 帯 (地溝)

- BT1 地質構造
RT リオ・グランデ裂け目
RT 断層

地史

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-08-07
RT 更新世
RT 始新世
RT 鮮新世
RT 地質モデル
RT 地質学
RT 地質構造
RT 地質時代
RT 中新世

地磁気共役

- UF 共役点
RT 地球磁場

地磁気硬度遮断

- USE しきい剛性

地磁気座標

- BT1 座標
RT 地球磁場

地磁気赤道

- RT 赤道
RT 地球磁場

地磁気地電流調査

- INIS: 1979-02-21; ETDE: 1976-04-19
地球の自然な電場と磁場の測定。
*BT1 電磁探査

地磁気微脈動

- USE 脈動

地磁気嵐

- USE 磁気あらし

地磁気湾形

- UF 極サブストーム
UF 準オーロラあらし
UF 湾形 (磁気)
RT 攪乱
RT 磁気あらし

地質トラップ

- INIS: 2000-01-21; ETDE: 1978-01-23
他の流体に浮いている流体を閉じ込めることができる岩の形状。
RT 石油鉱床
RT 天然ガス鉱床

地質モデル

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-02-14
RT 地史
RT 地質構造

地質温度計

- 2000-05-24
鉱物や鉱物組み合わせは、その組成、構造、または含有物は、特定の条件の圧力と組成下で既知の熱的制限内に固定されており、したがって、その存在は外側の岩の形成温度の限度または範囲を示している。
*BT1 温度計
RT 温度測定
RT 地質温度測定

地質温度測定

- 2000-01-20
地質学的プロセスが発生している時、または過去に発生した時に、最高、最低、または実際の温度の直接又は間接的な方法による測定または推定。
UF 地質学温度測定学
RT 温度測定
RT 地球化学
RT 地質温度計

地質学

- 1996-07-18
NT1 岩石学
NT2 岩石生成
NT2 肉眼岩石学
NT1 記載岩石学.
NT1 石油地質学
NT1 層序学
NT1 地形学
NT1 土木地質学
RT 火山
RT 岩盤力学
RT 断層
RT 地域分析
RT 地化学探査
RT 地殻
RT 地球
RT 地球化学
RT 地球物理学
RT 地史
RT 地質学的裂け目
RT 地質構造
RT 地熱エネルギー
RT 物理探査
RT 変成作用
RT 立地特性調査

地質学ナチュラアナログ

- INIS: 1993-09-17; ETDE: 1993-11-08
USE ナチュラアナログ

地質学温度測定学

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
USE 地質温度測定

地質学構成

- INIS: 1996-01-25; ETDE: 1978-07-05
UF ボーム粘土形成
NT1 グリーンリバー層
NT2 マホガニーゾーン
NT2 ユインタ構造
NT1 チャタヌーガ累層
NT1 ワサッチ層
RT ナチュラアナログ
RT ボーム粘土
RT 地質構造
RT 油層圧
RT 油層障害

地質学的圧力変則

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
RT 異常高圧貯留層

地質学的調査

- 2000-01-21
USE 地質調査

地質学的裂け目

- 1985-12-10
UF 弧会合部
BT1 地質構造

- RT 亀裂
RT 断層
RT 断裂型貯留層
RT 地質学
RT 地質的破砕面
RT 洞穴
RT 破損

地質区

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
SEE スネークリバープレーン

地質工学

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08
USE 土木地質学

地質構造

- 1975-11-07
1980年12月から1997年2月まで、DIKESはE T D Eの有効なディスクリプタであった。1984年12月から1997年3月まで、LINEAMENTSはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 岩脈
UF 線状構造線
NT1 リーフ
NT2 サンゴ礁.
NT1 堆積盆地
NT2 アパラチア山脈盆地
NT3 チャタヌーガ累層
NT2 ウィリントン盆地

- NT1 断裂型貯留層
NT1 地溝帯
NT1 地質学的裂け目
NT1 地質的破砕面
NT2 断層
NT1 地層
NT2 基盤岩
NT2 斜交層
NT2 帽子岩

- NT1 背斜
NT1 非固結岩
RT ナチュラアナログ
RT 水浸入
RT 層序学
RT 地史
RT 地質モデル
RT 地質学
RT 地質学構成
RT 地震学
RT 地震探査
RT 中部大西洋海嶺

地質時代

- INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
NT1 古生代
NT2 オルドビス紀
NT2 カンブリア紀
NT2 シルル紀
NT2 デボン紀
NT2 石炭紀
NT2 二疊紀
NT1 新生代
NT2 第三紀
NT3 始新世
NT3 鮮新世
NT3 中新世
NT2 第四期
NT3 更新世
NT1 先カンブリア紀
NT1 中生代
NT2 ジュラ紀

- NT2 三疊紀
- NT2 白亜紀
- RT 古地磁気学
- RT 地史
- RT 年代推定

地質調査

- INIS: 1975-11-07; ETDE: 1977-01-31
- UF 地質学的調査
- SF 調査
- NT1 地化学探査
- NT1 物理探査
- NT2 温度調査
- NT2 磁気測量
- NT2 重力測量
- NT2 赤外線探査
- NT2 測地測量
- NT2 地震探査
- NT2 電気探査
- NT3 自然電位探査
- NT3 地電流探査
- NT3 電磁探査
- NT4 地磁気地電流調査
- NT3 比抵抗探査
- NT2 放射分析探査
- RT 空間予測法
- RT 静止衛星
- RT 静止気象衛星
- RT 探鉱
- RT 探鉱
- RT 地熱エネルギー探査
- RT 地理情報システム
- RT 立地特性調査

地質的破砕面

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-08-06
- ずれがあるか否かにかかわらず、圧力による力学的破損に起因する岩の断線。
- BT1 地質構造
- NT1 断層
- RT 亀裂
- RT 地質学的裂け目
- RT 破損

地質統計学

- INIS: 2000-03-27; ETDE: 1993-07-07
- SEE 空間予測法

地上バックグラウンド

- USE バックグラウンド放射線

地上較正

- 1996-04-18
- リモートセンシングで観測されるデータの解釈を助ける地表の特異性に関するデータ。1980年4月から1996年3月まで、GROUND TRUTHがETDEでこの概念を表現するために使用された。
- UF グラウンドトランス
- RT データ解析
- RT 遠隔探査
- RT 地化学探査
- RT 物理探査

地上基準点

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
- USE 地層圧制御

地上実験エンジン試験

- 2000-04-12
- USE xe プライム炉

地上実験エンジン試験-2

- 2000-04-12
- USE xe-2号炉

地上放出

- 気体廃棄物の地上レベルでの放出。
- *BT1 廃棄物処分
- RT 気体廃棄物
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 野積み処分

地震

- 1978年6月から1996年3月まで、EARTHQUAKE MAGNITUDEはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF ベニオフ帯
- UF マグニチュード
- UF 震源
- BT1 震動事象
- NT1 微小地震
- RT レイリー波
- RT 衝撃波
- RT 震央
- RT 震源地
- RT 前震
- RT 前兆
- RT 想定外自然災害
- RT 測地測量
- RT 耐震効果
- RT 断層
- RT 地滑り
- RT 地震学
- RT 地震活動度
- RT 地震計
- RT 地震波
- RT 地震表面波
- RT 地震p波
- RT 地震s波
- RT 地動
- RT 地盤・構造物相互作用
- RT 津波
- RT 免震設計
- RT 余震

地震学

- 自然の地震波と人工的に生成された地震波信号の両方を利用した地震の研究、拡大して言えば、地球内部の構造の研究。1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATESはETDEの有効なディスクリプタであった。
- SF 置換速度
- RT ヴェラ作戦
- RT 衝撃波
- RT 断層
- RT 地下爆発
- RT 地質構造
- RT 地震
- RT 地震波
- RT 地動

地震活動度

- INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-07-05
- 地震の頻度の尺度。1994年6月まで、EARTHQUAKESがこの概念を表現するために使用された。
- RT リスク評価
- RT 地震
- RT 沈み込み帯

地震計

- BT1 測定器
- RT 音響測定
- RT 地下爆発
- RT 地震
- RT 地震検出器
- RT 地震波
- RT 地震波検出
- RT 地動
- RT 超遠距離地震検出装置

地震検出器

- INIS: 1992-09-01; ETDE: 1976-09-14
- UF 受振器
- BT1 測定器
- RT 地震計
- RT 地震探査
- RT 地震波
- RT 地震波検出
- RT 地動
- RT 超遠距離地震検出装置

地震源

- INIS: 1999-03-08; ETDE: 1976-09-14
- 地震波パルスを発生させる。
- RT 音検層
- RT 音波
- RT 地震探査
- RT 地震波
- RT 超遠距離地震検出装置

地震探査

- 1975-11-07
- 地球弾性波の発生、反射、屈折、検出、および分析を使用する物理探査の方法。
- *BT1 物理探査
- RT 音響測定
- RT 磁気測量
- RT 地質構造
- RT 地震検出器
- RT 地震源
- RT 地熱エネルギー探査
- RT 超遠距離地震検出装置

地震波

- 地表もしくは地下の、物理的かく乱によって生成される振動や微震。
- NT1 地震表面波
- NT1 地震p波
- NT1 地震s波
- RT レイリー波
- RT 震動事象
- RT 耐震効果
- RT 地下爆発
- RT 地震
- RT 地震学
- RT 地震計
- RT 地震検出器
- RT 地震源
- RT 地震波検出
- RT 地動
- RT 地面振動
- RT 津波

地震波検出

- UF 検出(地震)
- BT1 検出
- NT1 国内検出
- RT ヴェラ作戦
- RT レイリー波

RT 核爆発探知
 RT 地下爆発
 RT 地震計
 RT 地震検出器
 RT 地震波
 RT 地震 p 波
 RT 地震 s 波
 RT 地面振動
 RT 超遠距離地震検出装置

地震表面波

INIS: 1999-09-17; ETDE: 1978-07-05
 地表を、もしくは地表面に平行に伝わる地震波。1978年7月から1997年3月まで、LOVE WAVES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ラブ波
 UF 表面波 (地震)
 UF l 波
 BT1 地震波
 RT レイリー波
 RT 地震

地震 P 波

UF 実体波 p (地震)
 UF p 波 (地震)
 BT1 地震波
 RT 地下爆発
 RT 地震
 RT 地震波検出

地震 S 波

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
 UF せん断波 (地震)
 UF 実体波 s (地震)
 UF s 波 (地震)
 BT1 地震波
 RT 地下爆発
 RT 地震
 RT 地震波検出

地図

RT ダイアグラム
 RT 写像
 RT 地形

地勢

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 USE 地形学

地層

1975-12-09
 BT1 地質構造
 NT1 基盤岩
 NT1 斜交層
 NT1 帽子岩
 RT チャタヌーガ累層
 RT 岩石
 RT 成層
 RT 層序学
 RT 炭層
 RT 地層変位

地層圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
 USE 油層圧

地層圧制御

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1978-05-03
 地質地層の動きを制御するためにとられた措置。
 UF 地上基準点

RT ルーフボルト
 RT 陥没
 RT 岩盤力学
 RT 詰め込み
 RT 斜面安定性
 RT 地層変位

地層傾斜計検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
 UF 傾斜検層
 BT1 坑井検層

地層処分

1982-12-06
 例えばトレンチ内の、地表近くの廃棄物処分。

UF 浅地層処分
 UF 浅地中処分
 UF 土壌施用
 SF 廃棄物埋設
 *BT1 廃棄物処分
 RT 衛生埋立地
 RT 液体廃棄物
 RT 下水汚泥
 RT 固体廃棄物
 RT 地中処分
 RT 放射性廃棄物

地層水

INIS: 1994-08-26; ETDE: 1976-11-17
 USE 間隙水

地層変位

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1978-05-03
 RT 陥没
 RT 岩盤力学
 RT 坑内採掘
 RT 地層
 RT 地層圧制御
 RT 地動
 RT 地盤隆起
 RT 落盤

地帯区分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 USE 土地利用

地中ニュートリノ (geo neutrinos)

2016-12-12
 USE 地中ニュートリノ (geoneutrinos)

地中ニュートリノ (GEONEUTRINOS)

2016-12-12
 地中における自然放射性ベータアイソトープ崩壊で放出されるニュートリノ。
 UF ニュートリノ地球物理学
 UF 地中ニュートリノ (geo neutrinos)
 *BT1 ニュートリノ
 RT 地球物理学

地中海

*BT1 海
 NT1 アドリア海
 NT1 エーゲ海
 RT キプロス共和国
 RT マルタ共和国

地中海ミバエ

ETDE: 2000-08-10
 USE ミバエ科セラティティス属チチュウカイミバエ

地中貫通型爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28
 BT1 ペネトレーター
 NT1 地下ペネレータ
 RT 発射体

地中処分

地中深い廃棄物処分。
 SF 廃棄物埋設
 *BT1 廃棄物処分
 RT アッセ岩塩鉱山
 RT オパリナスクレイ (オパール質粘土)
 RT ガス
 RT グランドカバー
 RT コンラッド鉱石鉱山
 RT ゴールレーベン塩ドーム
 RT ボーム粘土
 RT モールスレーベン岩塩採掘坑
 RT 塩分付着
 RT 再注入
 RT 処分井戸
 RT 地下施設
 RT 地層処分
 RT 透水係数
 RT 放射性廃棄物処分
 RT 埋戻し
 RT 立坑掘削

地中送電

1993-03-18
 BT1 送電
 RT 電力系統

地中熱源ヒートポンプ

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1980-01-24
 BT1 ヒートポンプ
 RT 空調
 RT 室内暖房
 RT 太陽熱利用ヒートポンプ

地中熱利用空調

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 BT1 空調
 RT 地熱利用冷凍

地中爆発

1996-07-16
 UF ポ克蘭実験
 UF モニック実験
 UF ワゴンホイール実験
 *BT1 地下爆発
 RT アンヴィル作戦
 RT ウェットストーン作戦
 RT クロスタイ作戦
 RT グロメット作戦
 RT サンビーム作戦
 RT トグル作戦
 RT ヌガ作戦
 RT ブラエトリアン作戦
 RT ベッドロック作戦
 RT マンドレル作戦
 RT ラッチキー作戦
 RT 化学爆発
 RT 核爆発
 RT 採鉱
 RT 露天採掘

地電流探査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-26

地球の自然電界が2つ以上のステーションで同時に測定され、そこで得られた電磁気セクションの定量的推定値の電氣的調査。

- *BT1 電気探査
- RT 地熱エネルギー探査

地動

1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATES はETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF 変位 (地震)
- SF 置換速度
- BT1 運動
- RT 核爆発
- RT 斜面安定性
- RT 衝撃波
- RT 震動事象
- RT 耐震効果
- RT 地下爆発
- RT 地滑り
- RT 地震
- RT 地震学
- RT 地震計
- RT 地震検出器
- RT 地震波
- RT 地層変位
- RT 地盤・構造物相互作用
- RT 地盤沈下
- RT 地盤隆起

地熱エネルギー

- BT1 エネルギー
- *BT1 再生可能エネルギー資源
- RT 火山
- RT 地殻
- RT 地質学
- RT 地熱産業
- RT 地熱暖房
- RT 地熱発電所
- RT 地熱発電所
- RT 低温泉

地熱エネルギー探査

1996-04-18

地熱エネルギー源のための探査。

- BT1 探鉱
- RT 温度調査
- RT 坑井検層設備
- RT 磁気測量
- RT 重力測量
- RT 赤外線探査
- RT 探鉱井
- RT 地化学探査
- RT 地質調査
- RT 地震探査
- RT 地電流探査
- RT 電気探査
- RT 電磁探査
- RT 物理探査

地熱エネルギー変換

1992-08-19

- *BT1 エネルギー変換
- RT トータルフローシステム
- RT フラッシュ式水蒸気システム
- RT 二元流体系

地熱プロセス加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-15

- *BT1 プロセス加熱
- RT 地熱暖房

地熱井

1992-09-03

- BT1 井戸
- RT さく井
- RT 傾斜掘り
- RT 坑井圧力
- RT 坑口装置
- RT 探鉱井
- RT 注入井

地熱空間暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

- *BT1 室内暖房
- *BT1 地熱暖房
- RT 地熱地域暖房

地熱系

1992-03-30

地中熱を地球の表面の十分近くで蒸気や温水として利用することができる局所領域。

- NT1 マグマ系
- NT1 高温岩体システム
- NT1 熱水系
- NT2 蒸気卓越系
- NT2 地熱水系
- RT 異常高圧貯留層
- RT 地熱資源
- RT 地熱発電所

地熱現場

1990-12-15

- USE 地熱発電所

地熱産業

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-12-22

- BT1 産業
- RT 地熱エネルギー

地熱資源

1992-03-30

1992年3月まで、GEOTHERMAL ENERGY およびRESOURCESがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 資源
- RT 地熱系

地熱資源存在確認領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-27

- USE k g r a (地熱資源存在確認領域)

地熱蒸気

2000-04-12

- USE 天然蒸気

地熱水系

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1992-08-12

連続的な圧力制御流体相として液体の水によって特徴付けられる水熱対流システム。

- UF 温水系
- SF 液体卓越熱水対流系
- *BT1 熱水系
- RT カウエラウ地熱発電所
- RT セロ・プリエト地熱発電所
- RT パウジェスカヤ地熱発電所
- RT バカ地熱発電所

- RT パテ地熱発電所
- RT ブロードランズ地熱発電所
- RT ワイラケイ地熱発電所
- RT 大岳地熱発電所

地熱水暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

地域の給湯用。工業利用については、GEOTHERMAL PROCESS HEAT を用いよ。

- *BT1 温水暖房
- *BT1 地熱暖房

地熱泉

INIS: 2000-03-27; ETDE: 1980-08-12

- SEE 温泉
- SEE 間歇泉
- SEE 高温泉
- SEE 低温泉

地熱暖房

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

- BT1 加熱
- NT1 地熱空間暖房
- NT1 地熱水暖房
- NT1 地熱地域暖房
- RT 地熱エネルギー
- RT 地熱プロセス加熱
- RT 地熱暖房システム

地熱暖房システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19

- *BT1 加熱系統
- RT 地域暖房
- RT 地熱暖房

地熱地域

1990-12-15

- USE 地熱発電所

地熱地域暖房

INIS: 1993-01-26; ETDE: 1977-08-24

- *BT1 地域暖房
- *BT1 地熱暖房
- RT 地熱空間暖房

地熱発電所

1997-06-19

- UF 地熱現場
- UF 地熱地域
- NT1 アウアチャパン地熱発電所
- NT1 イーストメサ地熱発電所
- NT1 ウーラッハ地熱発電所
- NT1 カイザース地熱発電所
- NT1 カウエラウ地熱発電所
- NT1 カモジャン地熱発電所
- NT1 クズルデレ地熱発電所
- NT1 クラフラ地熱発電所
- NT1 セロ・プリエト地熱発電所
- NT1 ソルツ・ソ・フォレ地熱発電所
- NT1 ソルトン・シー地熱発電所
- NT1 タティオ地熱発電所
- NT1 ティウィ地熱発電所
- NT1 デイエン地熱発電所
- NT1 トラヴァーレ地熱発電所
- NT1 トンゴナン地熱発電所
- NT1 ナマフィヨール地熱発電所
- NT1 パウジェスカヤ地熱発電所
- NT1 バカ地熱発電所
- NT1 パテ地熱発電所
- NT1 パラトゥンカ地熱発電所
- NT1 パリンピノン地熱発電所

- NT1 ブロードランズ地熱発電所
- NT1 ブローリー地熱発電所
- NT1 ヘーバー地熱発電所
- NT1 モモトンボ地熱発電所
- NT1 モンテ・アマータ地熱発電所
- NT1 ラルデレロ地熱発電所
- NT1 ワイオタブ地熱発電所
- NT1 ワイラケイ地熱発電所
- NT1 岳の湯地熱発電所
- NT1 葛根田地熱発電所
- NT1 鬼首地熱発電所
- NT1 松川地熱発電所
- NT1 大岳地熱発電所
- NT1 大沼地熱発電所
- NT1 滝上地熱発電所
- NT1 八丁原地熱発電所
- NT1 別府地熱発電所
- RT インペリアルバレー
- RT ウェンデル・アメデー温泉
- RT クラマス・フォールズ
- RT ソルトン湖
- RT ルーズベルト温泉
- RT 坑井間隔
- RT 地熱エネルギー
- RT 地熱系
- RT 低温泉
- RT k g r a (地熱資源存在確認領域)

地熱発電所

- *BT1 火力発電所
- RT トータルフローシステム
- RT フラッシュ式水蒸気システム
- RT 地熱エネルギー
- RT 二元流体系

地熱利用冷凍

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
- *BT1 冷凍
- RT 地中熱利用空調

地熱流体

- 1992-05-12
- 地球の火山や若い造山域に存在する天然の蒸気や温水。
- SF 温泉水
- BT1 流体
- NT1 天然蒸気
- NT1 噴気孔流体
- RT 液体排出
- RT 塩水
- RT 熱水系

地盤・構造物相互作用

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-02-10
- RT 基礎
- RT 機械的構造
- RT 建物
- RT 衝撃波
- RT 耐震効果
- RT 地震
- RT 地動
- RT 土地質学
- RT 動荷重
- RT 免震設計

地盤支保

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-09
- *BT1 動力天盤支保
- RT 採鉱

地盤沈下

- 1982-07-22
- 例えば、地下空洞の崩壊に起因する地表面の徐々なる沈みこみ。
- UF 沈下 (地盤)
- RT 地動

地盤隆起

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
- 地表の一部が盛り上がるプロセス。
- RT 構造地質学
- RT 測地測量
- RT 地層変位
- RT 地動

地表空気

- *BT1 空気
- RT 地球大気
- RT 粒子再懸濁

地表水

- NT1 スイミングプール
- NT1 沿岸水域
- NT2 河口
- NT3 フィヨルド
- NT3 ロング・アイランド湾
- NT2 湾
- NT3 オンスロー湾
- NT3 ガルヴェストン湾
- NT3 セクイム・ベイ
- NT3 チェサピーク湾
- NT3 デラウェア湾
- NT3 ビスケーン湾
- NT3 ビスケー湾
- NT3 ファンディ湾
- NT3 プルドーベイ
- NT3 マタゴルダ湾
- NT1 海
- NT2 アラル海
- NT2 インド洋
- NT3 アラビア海
- NT4 ペルシャ湾
- NT5 ホルムズ海峡
- NT3 ティモール海
- NT2 カスピ海
- NT2 バルト海
- NT2 紅海
- NT3 スエズ湾
- NT2 黒海
- NT2 太平洋
- NT3 アラスカ湾
- NT3 カリフォルニア湾
- NT3 サンタバーバラ海峡
- NT3 サンフランシスコ湾
- NT3 シナ海
- NT3 セクイム・ベイ
- NT3 タスマン海
- NT3 ピュージェット・サウンド
- NT3 ベーリング海
- NT2 大西洋
- NT3 アイリッシュ海
- NT3 ウェッデル海
- NT3 オンスロー湾
- NT3 カリブ海
- NT4 メキシコ湾
- NT5 ガルヴェストン湾
- NT5 サンアントニオ湾
- NT3 サルガソウー海
- NT3 チェサピーク湾
- NT3 デラウェア湾

- NT3 ビスケーン湾
- NT3 ビスケー湾
- NT3 ファンディ湾
- NT3 ボルチモアキャニオン
- NT3 メイン湾
- NT3 ロング・アイランド湾
- NT3 中部大西洋海湾
- NT4 ニューヨーク湾
- NT3 南大西洋海岸
- NT3 北海
- NT4 ワッデン海
- NT2 地中海
- NT3 アドリア海
- NT3 エーゲ海
- NT2 南極海
- NT3 ウェッデル海
- NT2 北極海
- NT3 チュクチ海
- NT3 ポフォート海
- NT4 プルドーベイ
- NT1 湖
- NT2 アサバスカ湖
- NT2 アラル海
- NT2 アンブロージア湖
- NT2 カスピ海
- NT2 グレート・ソルト湖
- NT2 ソルトン湖
- NT2 バイカル湖
- NT2 バラトン湖
- NT2 ワバマン湖
- NT2 五大湖
- NT3 エリー湖
- NT3 オンタリオ湖
- NT3 スペリオル湖
- NT3 ヒューロン湖
- NT3 ミシガン湖
- NT2 死海
- NT2 d r u k s h i a i 湖 (リトアニア)
- NT1 専管水域
- NT1 川
- NT2 アーカンソー川
- NT2 アマゾン川
- NT2 アレゲーニ川
- NT2 イエロークリーク
- NT2 ヴァーフ川
- NT2 ヴルタヴァ川
- NT2 オーサブル川
- NT2 オタワ川
- NT2 オハイオ川
- NT2 オルタマハ川
- NT2 ガニソン川
- NT2 ガンジス川 (ganga river)
- NT2 カンバーランド川
- NT2 グランドリバー
- NT2 クリンチリバー
- NT2 ケープフィア川
- NT2 ケネベック川
- NT2 コネチカット川
- NT2 コロラド川
- NT2 コロンビア川
- NT2 サギノー川
- NT2 サスケハナ川
- NT2 サバンナ川
- NT2 サンティー川
- NT2 ジェームス川
- NT2 スカジット川
- NT2 セヴァーン川
- NT2 セントクレア川
- NT2 セントジョン川

NT2 セントローレンス川 (st lawrence river)
 NT2 チグリズ川
 NT2 チャタフチ川
 NT2 テチャ川
 NT2 デトロイト川
 NT2 テネシー川
 NT2 テムズ川
 NT2 デラウェア川
 NT2 ドナウ川
 NT2 ドニエプル (dnieper) 川
 NT2 ナイアガラ川
 NT2 ナイル川
 NT2 ニジェール川
 NT2 ネルソン川
 NT2 ノースプラット川
 NT2 ハドソン川
 NT2 ピケインスクリーク
 NT2 ピース川
 NT2 ブラインド川
 NT2 ブラズス川
 NT2 ブラマプトラ川
 NT2 プリピャチ (pripet) 川
 NT2 フレーザー川
 NT2 ボトマック川
 NT2 ボルガ川
 NT2 ホロン川
 NT2 ホワイトリバー
 NT2 ポー川
 NT2 ミシシッピー川
 NT2 ミズーリ川
 NT2 メノミニー川
 NT2 モホーク川
 NT2 ユーコン川
 NT2 ユーフラテス川
 NT2 ライン川
 NT2 リオ・グランデ川
 NT2 リトルテネシー川
 NT2 ルイス川
 NT2 ローヌ川
 NT2 黄河
 NT2 長江
 NT2 流れ
 NT2 d u d v a h 川 (スロバキア)
 NT1 池
 NT2 ソーラーポンド
 NT3 ルーフポンド
 NT2 沈殿池
 NT2 冷却水槽
 NT1 貯水池
 NT2 冷却水槽
 NT1 内陸水路
 NT2 スエズ運河
 NT2 パナマ運河
 NT2 マニビエ運河 (スロバキア)
 RT スワンプ
 RT プラントトン
 RT 液体廃棄物
 RT 沖積鉱床
 RT 灌漑
 RT 魚類
 RT 空気・水相互作用
 RT 洪水
 RT 湿地帯
 RT 水
 RT 水圏
 RT 水資源
 RT 水草帯
 RT 水文学
 RT 水流

RT 大気降下物
 RT 地下水
 RT 変温層
 RT 有光層
 RT 流域

地表面

BT1 準位

地方自治体

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1977-08-09
 RT 規則
 RT 公務員
 RT 国家政府
 RT 社会事業
 RT 州政府
 RT 政策
 RT 地域協力
 RT 米国連邦援助計画
 RT 立法

地方政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 2002-04-26
 USE 州政府

地方電気信頼性協議会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 USE 電気信頼性評議会

地面振動

1976-10-29
 地震とは無関係な多かれ少なかれ連続的
 で1~9秒続く地表の動き。
 UF 微震動
 BT1 雑音
 RT 耐震効果
 RT 地震波
 RT 地震波検出

地理学

RT 海洋学
 RT 地球
 RT 地理情報システム
 RT 立地特性調査

地理情報システム

2003-05-30
 UF g i s (地理情報システム)
 BT1 情報システム
 RT データベース管理
 RT 基線エコロジー
 RT 地質調査
 RT 地理学
 RT 立地特性調査

地理的変異

INIS: 1999-07-16; ETDE: 1977-10-19
 BT1 変差
 NT1 緯度効果
 RT 東西非対称
 RT 南北非対称

池

1992-04-07
 UF プール
 BT1 地表水
 NT1 ソーラーポンド
 NT2 ルーフポンド
 NT1 沈殿池
 NT1 冷却水槽
 RT 湖

池 (貯水)

USE 貯水池

置換換気

2004-05-28
 新鮮な空気を床面から給気し、部屋の反
 対側の天井面から使用済の空気を排出す
 る換気技術。またはその逆。
 BT1 換気
 RT ベンチレーション・システム
 RT 自然対流

置換技術

USE パイル交換技術

置換速度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
 1997年2月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 SEE 原子変位
 SEE 地震学
 SEE 地動
 SEE 流体流動

致死

USE 致死突然変異

致死遺伝子

BT1 遺伝子
 RT 致死突然変異

致死過剰線量照射

UF 致死過剰投与量
 BT1 照射
 RT 死
 RT 死亡率
 RT 致死線量照射
 RT 致死放射投与量
 RT 用量反応関係

致死過剰投与量

USE 致死過剰線量照射

致死線量

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1976-04-19
 UF 線量 (致死)
 BT1 線量
 NT1 致死放射投与量
 RT 毒性
 RT 有害物質

致死線量照射

BT1 照射
 RT 亜致死線量照射
 RT 死
 RT 死亡率
 RT 生存可能時間
 RT 生存曲線
 RT 致死過剰線量照射
 RT 致死放射投与量
 RT 用量反応関係

致死突然変異

UF 致死
 BT1 突然変異
 RT 致死遺伝子

致死放射投与量

多くの場合時間明示の、死亡する確率。
 UF 1 d 5 0
 *BT1 致死線量
 *BT1 放射線量
 RT 亜致死線量照射

RT 致死過剰線量照射
RT 致死線量照射

遅延回路

BT1 電子回路
RT バルス技術

遅発アルファ粒子

*BT1 アルファ粒子
RT アルファ崩壊
RT 崩壊

遅発ガンマ線

*BT1 ガンマ線
RT 核反応
RT 光子
RT 崩壊

遅発性放射線効果

USE 晩発性放射線効果

遅発中性子

核分裂中性子に限定。核分裂に由来しない遅発中性子については、BETA-DELAYED NEUTRONS を見よ。(スコープノートは1985年に追加された。)

*BT1 核分裂中性子
RT 原子炉動特性
RT 遅発中性子の先行核
RT 遅発中性子比率
RT 遅発中性子分析
RT 崩壊

遅発中性子の先行核

UF 先行核 (遅発中性子) (delayed neutrons)
UF 先行核 (遅発中性子) (delayed neutron)
*BT1 放射性同位体
RT ベータ遅発中性子
RT 遅発中性子

遅発中性子比率

RT 遅発中性子

遅発中性子分析

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
*BT1 核反応分析
*BT1 非破壊分析
RT 核反応分析器
RT 遅発中性子

遅発放射線傷

USE 晩発性放射線効果
USE 放射線傷害

遅発陽子

UF ベータ遅発陽子
*BT1 陽子
RT ベータプラス崩壊
RT 遅発陽子先行核
RT 中性子不足同位体
RT 電子捕獲崩壊
RT 崩壊

遅発陽子先行核

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-12-16
UF 先行核 (遅発陽子) (delayed protons)
UF 先行核 (遅発陽子) (delayed proton)
*BT1 放射性同位体

RT 遅発陽子
RT 中性子不足同位体

築堤

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1975-10-01
RT ダム
RT 土

畜産廃棄物燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11
USE 木材廃棄物

竹

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1985-11-19
*BT1 イネ科

筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン

USE kekシンクロトロン

蓄積エネルギー

BT1 エネルギー
*BT1 熱力学的性質
RT タンク回路

蓄積リング

1996-07-08
1996年8月まで、PRECETRON STORAGE RING はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ブリセトロン蓄積リング
UF リング (蓄積)
NT1 アストリット蓄積リング
NT1 イザベル蓄積リング
NT1 インダスー1
NT1 インダスー2
NT1 エウテルベ蓄積リング
NT1 オルセー蓄積リング
NT1 コーギー蓄積リング
NT1 サーフii蓄積リング
NT1 ジェファーソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)
NT1 セルシウス蓄積リング
NT1 セルプホフ・テマトロン
NT1 トリスタン蓄積リング
NT1 ドリス蓄積リング
NT1 パンプス蓄積リング
NT1 ブルックヘブン国立研究所 rhic (相対論的重イオンコライダー)
NT1 ペトラ蓄積リング
NT1 改良型光源
NT1 改良型光子源
NT1 超電導超大型コライダー
NT1 北京電子陽電子コライダー
NT1 adone (電子-陽電子衝突ストレージリング)
NT1 bessy (ベルリン放射光電子リング研究所電子) 蓄積リング
NT1 cern セザール
NT1 cern isr (インターセクション蓄積リング)
NT1 cern lhc(大型ハドロンコライダー)
NT1 cesr 蓄積リング
NT1 dciorlセー蓄積リング
NT1 elsaストレッチャーリング
NT1 escar 蓄積リング
NT1 esr 蓄積リング
NT1 hera 蓄積リング
NT1 lep 蓄積リング

NT1 lnls 蓄積リング
NT1 nap-m蓄積リング
NT1 pep (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング
NT2 epic蓄積リング
NT1 popae 蓄積リング
NT1 spear (スタンフォード陽子-電子非対称リング)
NT1 spring-8 (大型放射光施設) 蓄積リング
NT1 tsr 蓄積リング
NT1 vep-1
NT1 vep-2
NT1 vep-3
NT1 vep-4
RT 加速器
RT 放射光源
RT linac 蓄積加速器

蓄積管

USE イメージ蓄積管
USE 電子管

蓄積被爆計数

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-22
USE cuex (蓄積被爆計数)

蓄電池

化学反応で発生した電気エネルギーの生産かつまた蓄電装置で、FUEL CELLS と RADIOISOTOPE BATTERIES でカバーされる概念を除く。

UF アクムレーター (蓄電池)
UF ストレージ・バッテリー
UF ボルタ電池
UF 電池 (電気)
UF 二次電池
*BT1 エネルギー蓄積システム
BT1 電気化学的電池
NT1 リチウムイオン電池
NT1 レドックスフロー電池
NT1 一次二次ハイブリッド蓄電池
NT1 鉛蓄電池
NT1 金属ガス蓄電池
NT2 アルミニウム空気蓄電池
NT2 カドミウム空気蓄電池
NT2 ニッケル水素電池
NT2 リチウム・水・空気蓄電池
NT2 リチウム塩素蓄電池
NT2 亜鉛塩素蓄電池
NT2 亜鉛空気蓄電池
NT2 銀・水素蓄電池
NT2 鉄・空気蓄電池
NT1 金属・金属酸化物蓄電池
NT2 ニッケル・カドミウム蓄電池
NT2 ニッケル・亜鉛蓄電池
NT2 亜鉛マンガンを蓄電池
NT2 銀・カドミウム蓄電池
NT2 銀・亜鉛電池
NT2 鉄・ニッケル蓄電池
NT1 金属・金属蓄電池
NT1 金属・非金属蓄電池
NT2 ナトリウム硫黄蓄電池
NT2 リチウムポリマー電池
NT2 リチウム・銅塩化物蓄電池
NT2 リチウム・硫黄電池
NT2 亜鉛臭素蓄電池
NT1 熱電池
RT エネルギー蓄積
RT オフピークエネルギー貯蔵
RT ハイブリッド電気自動車

RT 一次電池
 RT 起電力
 RT 固体電解質
 RT 充電状態
 RT 心臓ペースメーカー
 RT 蓄電池セパレーター
 RT 蓄電池ペースト極板
 RT 電解槽
 RT 電気自動車
 RT 電気設備

蓄電池セパレーター

2000-04-12

RT 蓄電池

蓄電池ペースト極板

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

RT グリッド

RT 蓄電池

RT 電極

蓄電池 (鉛)

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1976-05-13

USE 鉛蓄電池

蓄熱

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-05

USE 熱貯蔵

蓄熱システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-26

USE 熱エネルギー貯蔵設備

蓄熱器

1986-04-04

NT1 太陽熱蓄熱器

RT エネルギー蓄積システム

RT スターリングエンジン

RT 太陽熱エンジン

RT 熱交換器

RT 熱貯蔵

蓄熱装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-13

USE 熱エネルギー貯蔵設備

秩序パラメーター

BT1 無次元数

RT ウィルソンループ

RT 結晶構造

秩序・無秩序変態

BT1 相転移

RT イジング模型

RT 結晶・相変移

RT 超格子

秩序-無秩序型模型

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

*BT1 原子核模型

RT 核分裂

窒化アメリカシウム

*BT1 アメリカシウム化合物

*BT1 窒化物

窒化アルミニウム

BT1 アルミニウム化合物

*BT1 窒化物

窒化イッテルビウム

*BT1 イッテルビウム化合物

*BT1 窒化物

窒化イットリウム

*BT1 イットリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化イリジウム

2010-02-24

*BT1 イリジウム化合物

*BT1 窒化物

窒化インジウム

BT1 インジウム化合物

*BT1 窒化物

窒化ウラン

*BT1 ウラン化合物

*BT1 窒化物

RT 混合窒化物燃料

窒化オスmium

2010-02-24

*BT1 オスmium化合物

*BT1 窒化物

窒化ガドリニウム

*BT1 ガドリニウム化合物

*BT1 窒化物

窒化カリウム

*BT1 カリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化ガリウム

BT1 ガリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化カルシウム

*BT1 カルシウム化合物

*BT1 窒化物

窒化キュリウム

1997-01-28

1996年11月から2007年11月まで、
 CURIUM COMPOUNDS およびNITRIDES
 がこの概念を表現するために使用された

*BT1 キュリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化クロム

*BT1 クロム化合物

*BT1 窒化物

窒化ケイ素

UF サイアロン

BT1 ケイ素化合物

*BT1 窒化物

窒化ゲルマニウム

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

BT1 ゲルマニウム化合物

*BT1 窒化物

窒化サマリウム

*BT1 サマリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化ジルコニウム

*BT1 ジルコニウム化合物

*BT1 窒化物

窒化スカンジウム

*BT1 スカンジウム化合物

*BT1 窒化物

窒化スズ

1976-06-23

BT1 スズ化合物

*BT1 窒化物

窒化セシウム

1996-06-26

1996年6月から2007年11月まで、
 CESIUM COMPOUNDS + NITRIDES がこ
 の概念を表現するために使用された。

*BT1 セシウム化合物

*BT1 窒化物

窒化セリウム

*BT1 セリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化タングステン

*BT1 タングステン化合物

*BT1 窒化物

窒化タンタル

*BT1 タンタル化合物

*BT1 窒化物

窒化チタン

*BT1 チタン化合物

*BT1 窒化物

窒化トリウム

*BT1 トリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化ナトリウム

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1977-12-22

*BT1 ナトリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化ニオブ

*BT1 ニオブ化合物

*BT1 窒化物

窒化ネオジム

*BT1 ネオジム化合物

*BT1 窒化物

窒化ネプツニウム

*BT1 ネプツニウム化合物

*BT1 窒化物

窒化バナジウム

*BT1 バナジウム化合物

*BT1 窒化物

窒化ハフニウム

*BT1 ハフニウム化合物

*BT1 窒化物

窒化パラジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

1995年1月から2007年11月まで、
 PALLADIUM COMPOUNDS および
 NITRIDES がこの概念を表現するために使
 用された。

*BT1 パラジウム化合物

*BT1 窒化物

窒化バリウム

*BT1 バリウム化合物

*BT1 窒化物

窒化プラセオジウム

- *BT1 プラセオジウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化プルトニウム

- *BT1 プルトニウム化合物
- *BT1 窒化物
- RT 混合窒化物燃料

窒化ベリリウム

- *BT1 ベリリウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ホウ素

- BT1 ホウ素化合物
- *BT1 窒化物

窒化ホルミウム

- *BT1 ホルミウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化マグネシウム

- *BT1 マグネシウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化マンガン

- *BT1 マンガン化合物
- *BT1 窒化物

窒化モリブデン

- *BT1 モリブデン化合物
- *BT1 窒化物

窒化ユウロピウム

- *BT1 ユウロピウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化ランタン

- *BT1 ランタン化合物
- *BT1 窒化物

窒化リチウム

- *BT1 リチウム化合物
- *BT1 窒化物

窒化リン

- BT1 リン化合物
- *BT1 窒化物

窒化ルテニウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
- *BT1 ルテニウム化合物
 - *BT1 窒化物

窒化レニウム

- 1977-06-13
- *BT1 レニウム化合物
 - *BT1 窒化物

窒化ロジウム

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1993年1月から2007年11月まで、
RHODIUM COMPOUNDS および
NITRIDES がこの概念を表現するために使
用された。
- *BT1 ロジウム化合物
 - *BT1 窒化物

窒化亜鉛

- 2000-04-12
- BT1 亜鉛化合物
 - *BT1 窒化物

窒化鉛

- 1996-06-28
1996年6月から2007年11月まで、*LEAD
COMPOUNDS* および *NITRIDES* がこの概
念を表現するために使用された。

- BT1 鉛化合物
- *BT1 窒化物

窒化銀

- *BT1 銀化合物
- *BT1 窒化物

窒化硬化法

- BT1 化学反応
- RT 窒化物

窒化炭素

- BT1 炭素化合物
- *BT1 窒化物

窒化鉄

- *BT1 窒化物
- *BT1 鉄化合物

窒化銅

- 1989-12-08
- *BT1 窒化物
 - *BT1 銅化合物

窒化白金

- 2010-02-24
- *BT1 窒化物
 - *BT1 白金化合物

窒化物

- 1997-06-19
- BT1 ビンクチド
 - BT1 窒素化合物
 - NT1 アルゴン窒化物
 - NT1 エルビウム窒化物
 - NT1 カリフォルニウム窒化物
 - NT1 ジスプロシウム窒化物
 - NT1 ツリウム窒化物
 - NT1 テルビウム窒化物
 - NT1 ニッケル窒化物
 - NT1 パークリウム窒化物
 - NT1 ラジウム窒化物
 - NT1 窒化アメリカニウム
 - NT1 窒化アルミニウム
 - NT1 窒化イットテルビウム
 - NT1 窒化イットリウム
 - NT1 窒化イリジウム
 - NT1 窒化インジウム
 - NT1 窒化ウラン
 - NT1 窒化オスミウム
 - NT1 窒化ガドリニウム
 - NT1 窒化カリウム
 - NT1 窒化ガリウム
 - NT1 窒化カルシウム
 - NT1 窒化キュリウム
 - NT1 窒化クロム
 - NT1 窒化ケイ素
 - NT1 窒化ゲルマニウム
 - NT1 窒化サマリウム
 - NT1 窒化ジルコニウム
 - NT1 窒化スカンジウム
 - NT1 窒化スズ
 - NT1 窒化セシウム
 - NT1 窒化セリウム
 - NT1 窒化タンゲステン
 - NT1 窒化タンタル

- NT1 窒化チタン
- NT1 窒化トリウム
- NT1 窒化ナトリウム
- NT1 窒化ニオブ
- NT1 窒化ネオジウム
- NT1 窒化ネプツニウム
- NT1 窒化バナジウム
- NT1 窒化ハフニウム
- NT1 窒化パラジウム
- NT1 窒化バリウム
- NT1 窒化プラセオジウム
- NT1 窒化プルトニウム
- NT1 窒化ベリリウム
- NT1 窒化ホウ素
- NT1 窒化ホルミウム
- NT1 窒化マグネシウム
- NT1 窒化マンガン
- NT1 窒化モリブデン
- NT1 窒化ユウロピウム
- NT1 窒化ランタン
- NT1 窒化リチウム
- NT1 窒化リン
- NT1 窒化ルテニウム
- NT1 窒化レニウム
- NT1 窒化ロジウム
- NT1 窒化亜鉛
- NT1 窒化鉛
- NT1 窒化銀
- NT1 窒化炭素
- NT1 窒化鉄
- NT1 窒化銅
- NT1 窒化白金
- NT1 窒化硫黄
- RT セラミックス
- RT 炭窒化物
- RT 窒化硬化法

窒化硫黄

- UF 硫化窒素
- *BT1 窒化物
- BT1 硫黄化合物

窒素

- UF タイオガ窒素除去プロセス
- UF 窒素窒化物
- *BT1 非金属元素
- RT ケルダール法
- RT ニトロ化
- RT 硝化
- RT 脱硝化作用
- RT 窒素固定
- RT 低温液体
- RT 不活性雰囲気

窒素 10

- 2007-11-22
- *BT1 奇奇核
 - *BT1 軽い核
 - *BT1 窒素同位体
 - *BT1 陽子崩壊放射性同位体

窒素 11

- *BT1 奇偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 窒素同位体

窒素 12

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 12 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 13

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 分寿命放射性同位体

窒素 13 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 13 ビーム

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1988-12-05

*BT1 放射性イオンビーム

窒素 13 反応

1992-02-18

*BT1 重イオン反応

窒素 14

*BT1 安定同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

RT 窒素 14 ビーム

RT 窒素 14 反応

窒素 14 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 14 ビーム

*BT1 イオンビーム

RT 窒素 14

窒素 14 反応

*BT1 重イオン反応

RT 窒素 14

窒素 15

*BT1 安定同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

RT 窒素 15 反応

窒素 15 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

BT1 ターゲット

窒素 15 ビーム

1980-05-14

*BT1 イオンビーム

窒素 15 反応

*BT1 重イオン反応

RT 窒素 15

窒素 16

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

窒素 16 ターゲット

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

BT1 ターゲット

窒素 17

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

窒素 18

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 19

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 20

1985-06-07

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 21

INIS: 1986-04-02; ETDE: 1988-12-05

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 22

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 23

1985-10-22

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 24

2007-11-22

*BT1 奇奇核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素 25

2007-11-22

*BT1 奇偶核

*BT1 軽い核

*BT1 窒素同位体

窒素イオン

*BT1 イオン

窒素カーバイド

*BT1 カーバイド

BT1 窒素化合物

窒素トランスフェラーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-30

酵素番号 2.6.

*BT1 トランスフェラーゼ

NT1 アミノトランスフェラーゼ

窒素化合物

1997-06-17

NT1 アジ化物

NT1 イソシアン酸塩

NT1 イソチオシアネート

NT1 オキシ硝酸塩

NT1 シアン酸塩

NT1 ハロゲン化窒素

NT2 フッ化窒素

NT2 ヨウ化窒素

NT2 塩化窒素

NT2 臭化窒素

NT1 ヒドラジン

NT1 亜硝酸

NT1 亜硝酸塩

NT1 酸化窒素

NT2 亜酸化窒素

NT2 一酸化窒素

NT2 二酸化窒素

NT1 硝酸

NT1 硝酸塩

NT2 アインスタインウム硝酸塩

NT2 カリフォルニウム硝酸塩

NT2 キュリウム硝酸塩

NT2 チタン硝酸塩

NT2 パナジウム硝酸塩

NT2 バークリウム硝酸塩

NT2 プロトアクチニウム硝酸塩

NT2 プロメチウム硝酸塩

NT2 ポロニウム硝酸塩

NT2 モリブデン硝酸塩

NT2 ルテチウム硝酸塩

NT2 塩素硝酸塩

NT2 硝酸アメリカニウム

NT2 硝酸アルミニウム

NT2 硝酸アンモニウム

NT2 硝酸イッテルビウム

NT2 硝酸イットリウム

NT2 硝酸インジウム

NT2 硝酸ウラニル

NT3 un h (硝酸ウラニル六水和物)

NT2 硝酸ウラン

NT2 硝酸エルビウム

NT2 硝酸カドミウム

NT2 硝酸ガドリニウム

NT2 硝酸カリウム

NT2 硝酸ガリウム

NT2 硝酸カルシウム

NT2 硝酸クロム

NT2 硝酸コバルト

NT2 硝酸サマリウム

NT2 硝酸ジスプロシウム

NT2 硝酸ジルコニウム

NT2 硝酸スカンジウム

NT2 硝酸ストロンチウム

NT2 硝酸セシウム

NT2 硝酸セリウム

NT2 硝酸タリウム

NT2 硝酸ツリウム

NT2 硝酸テルビウム

NT2 硝酸テルル

NT2 硝酸トリウム

NT2 硝酸ナトリウム

- NT2 硝酸ニオブ
- NT2 硝酸ニッケル
- NT2 硝酸ネオジム
- NT2 硝酸ネプツニウム
- NT2 硝酸ハフニウム
- NT2 硝酸パラジウム
- NT2 硝酸バリウム
- NT2 硝酸ビスマス
- NT2 硝酸プラセオジム
- NT2 硝酸プルトニウム
- NT2 硝酸ベリリウム
- NT2 硝酸ペルオキシアセチル
- NT2 硝酸ホルミウム
- NT2 硝酸マグネシウム
- NT2 硝酸マンガン
- NT2 硝酸ユウロピウム
- NT2 硝酸ラジウム
- NT2 硝酸ランタン
- NT2 硝酸リチウム
- NT2 硝酸ルテニウム
- NT2 硝酸ルビジウム
- NT2 硝酸ロジウム
- NT2 硝酸亜鉛
- NT2 硝酸鉛
- NT2 硝酸銀
- NT2 硝酸水銀
- NT2 硝酸水素
- NT2 硝酸鉄
- NT2 硝酸銅
- NT2 petn (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)
- NT1 水素化窒素
- NT2 アンモニア
- NT1 炭窒化物
- NT1 窒化物
- NT2 アルゴン窒化物
- NT2 エルビウム窒化物
- NT2 カリフォルニウム窒化物
- NT2 ジスプロシウム窒化物
- NT2 ツリウム窒化物
- NT2 テルビウム窒化物
- NT2 ニッケル窒化物
- NT2 パークリウム窒化物
- NT2 ラジウム窒化物
- NT2 窒化アメリカシウム
- NT2 窒化アルミニウム
- NT2 窒化イッテルビウム
- NT2 窒化イットリウム
- NT2 窒化イリジウム
- NT2 窒化インジウム
- NT2 窒化ウラン
- NT2 窒化オスミウム
- NT2 窒化ガドリニウム
- NT2 窒化カリウム
- NT2 窒化ガリウム
- NT2 窒化カルシウム
- NT2 窒化キュリウム
- NT2 窒化クロム
- NT2 窒化ケイ素
- NT2 窒化ゲルマニウム
- NT2 窒化サマリウム
- NT2 窒化ジルコニウム
- NT2 窒化スカンジウム
- NT2 窒化スズ
- NT2 窒化セシウム
- NT2 窒化セリウム
- NT2 窒化タングステン
- NT2 窒化タンタル
- NT2 窒化チタン
- NT2 窒化トリウム

- NT2 窒化ナトリウム
- NT2 窒化ニオブ
- NT2 窒化ネオジム
- NT2 窒化ネプツニウム
- NT2 窒化バナジウム
- NT2 窒化ハフニウム
- NT2 窒化パラジウム
- NT2 窒化バリウム
- NT2 窒化プラセオジム
- NT2 窒化プルトニウム
- NT2 窒化ベリリウム
- NT2 窒化ホウ素
- NT2 窒化ホルミウム
- NT2 窒化マグネシウム
- NT2 窒化マンガン
- NT2 窒化モリブデン
- NT2 窒化ユウロピウム
- NT2 窒化ランタン
- NT2 窒化リチウム
- NT2 窒化リン
- NT2 窒化ルテニウム
- NT2 窒化レニウム
- NT2 窒化ロジウム
- NT2 窒化亜鉛
- NT2 窒化鉛
- NT2 窒化銀
- NT2 窒化炭素
- NT2 窒化鉄
- NT2 窒化銅
- NT2 窒化白金
- NT2 窒化硫黄

- NT1 窒素カーバイド
- RT 硝化
- RT 脱硝化作用
- RT 有機窒素化合物

窒素固定

- 1997-06-17
- UF 定着 (窒素)
- RT ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
- RT バクテリア
- RT フランキア属
- RT 空気
- RT 根粒菌属
- RT 硝化
- RT 植物成長
- RT 新陳代謝
- RT 窒素
- RT 窒素循環
- RT 土

窒素固定菌

- *BT1 バクテリア

窒素循環

- RT 硝化
- RT 新陳代謝
- RT 生態系
- RT 生態濃度
- RT 窒素固定
- RT 肥料
- RT 無機質循環

窒素窒化物

- USE 窒素

窒素添加合金

- 1996-11-13
- BT1 合金
- NT1 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
- NT2 ステンレス鋼-2 1 - 6 - 9

NT1 鋼-n i c r m o

窒素同位体

- 1999-07-16
- BT1 同位体
- NT1 窒素 10
- NT1 窒素 11
- NT1 窒素 12
- NT1 窒素 13
- NT1 窒素 14
- NT1 窒素 15
- NT1 窒素 16
- NT1 窒素 17
- NT1 窒素 18
- NT1 窒素 19
- NT1 窒素 20
- NT1 窒素 21
- NT1 窒素 22
- NT1 窒素 23
- NT1 窒素 24
- NT1 窒素 25

窒素複合物

- BT1 複合体

窒素冷却炉

- *BT1 ガス冷却炉
- NT1 ゼニス炉
- NT1 h t l t r 炉
- NT1 m l - 1 号炉

着臭化

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
- UF ガス付臭
- BT1 処理
- RT 臭気
- RT 臭気計
- RT 臭気剤
- RT 臭気分散

着色

- RT 漂白

着服

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
- 1994年9月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
- USE 窃盗

中レベル廃棄物

- INIS: 1979-04-27; ETDE: 2002-03-28
- USE 中レベル放射性廃棄物

中レベル放射性廃棄物

- INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
- 5 x 1 0⁻⁵から100 マイクロキュリー/ミリリットルの放射能を含有する廃棄物。
- UF 中レベル廃棄物
- *BT1 放射性廃棄物
- RT コンラッド鉱石鉱山
- RT ポフニチュ放射性廃棄物再処理センター
- RT モールスレーベン岩塩採掘坑
- RT モホフチュ液体放射性廃棄物最終処理施設
- RT 高レベル放射性廃棄物
- RT 低レベル放射性廃棄物

中庄

- 2003年11月まで有効なディスクリプタであった。
- SEE 圧力領域キロ p a
- SEE 圧力領域メガ p a 0 1 - 1 0

中央アフリカ共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 発展途上国

中央アメリカ

1996-07-08
 1996年7月まで、PANAMA CANAL ZONE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF パナマ運河地帯
- BT1 ラテンアメリカ
- NT1 エルサルバドル共和国
- NT1 グアテマラ共和国
- NT1 コスタリカ共和国
- NT1 ニカラグア共和国
- NT1 パナマ共和国
- NT1 ベリーズ
- NT1 ホンジュラス共和国

中央計画経済

INIS: 1997-08-20; ETDE: 1979-12-10
 下記の国の経済を含む。

- RT アルバニア共和国
- RT ブルガリア共和国
- RT ベトナム社会主義共和国
- RT モンゴル人民共和国
- RT ルーマニア (romania)
- RT 経済政策
- RT 経済発展
- RT 国家政府
- RT 国有化
- RT 中華人民共和国
- RT 北朝鮮

中央受熱器

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1976-05-17

- UF 太陽中央受熱器
- BT1 太陽受熱器
- RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
- RT ボイラー
- RT 改良型コンポーネント試験施設
- RT 太陽熱収集器
- RT 中央集光型試験施設

中央集光型試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25
 サンディア国立研究所内のエネルギー省試験施設。

- UF 太陽熱試験施設
- BT1 試験施設
- RT タワー式中央集光型太陽熱集熱器
- RT タワー式中央集光型太陽熱発電所
- RT ヘリオスタット
- RT 中央受熱器

中央集光型 (タワー型) 太陽熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
 USE タワー式中央集光型太陽熱発電所

中央情報局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
 USE 米国 c i a (中央情報局)

中央蒸留液

INIS: 1992-04-01; ETDE: 1979-11-23
 USE 石油蒸留物

中央地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
 1982年6月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE u s a (アメリカ合衆国)

中央突風実験

2000-04-12
 1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 化学爆発
 USE 表面爆発

中温

1992-01-23
 1992年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 温度領域 (0 2 7 3 - 0 4 0 0 k)

中温性状態

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1977-05-09
 特定の細菌の増殖を有利にする40°Cを中心とする温度範囲。
 RT 嫌気性消化
 RT 好熱性生物状態
 RT 発酵

中温度ソーラーシステム試験施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

中華人民共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
 USE 中華人民共和国

中華人民共和国

- UF 中華人民共和国
- UF 内モンゴル
- BT1 アジア
- NT1 チベット
- NT1 香港
- NT1 台湾
- RT 黄河
- RT 中央計画経済
- RT 長江
- RT c i a e (中国原子能科学研究院)

中間ベクトルボゾン

- SF ウィークボゾン
- *BT1 中間ボゾン
- NT1 wプラスボゾン
- NT1 wマイナスボゾン
- NT1 z中性ボゾン
- RT ワインバーグ角
- RT 電子・クォーク相互作用

中間ベータプラズマ

ベータ値が0. 01から0. 1。
 BT1 プラズマ
 RT ベータ値

中間ボゾン

- UF wボゾン
- BT1 ボゾン
- BT1 素粒子
- NT1 中間ベクトルボゾン
- NT2 wプラスボゾン
- NT2 wマイナスボゾン
- NT2 z中性ボゾン

中間介在物 (反応)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
 SEE 反応中間体

中間技術

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 USE 適正技術

中間共鳴

- BT1 共鳴
- RT 核反応
- RT 断面積
- RT 中間構造

中間結合

- BT1 カップリング
- NT1 j - j 結合
- NT1 l - s 結合
- RT 朝永近似

中間結合近似

USE 朝永近似

中間結像分光計

USE 磁界レンズ分光計

中間圏

- BT1 地球大気

中間構造

- RT 核反応
- RT 断面積
- RT 中間共鳴

中間子

- UF イータ (7 0 0) 共鳴
- UF イブシロン共鳴
- UF オメガ (1 7 7 8) 共鳴
- UF カイ共鳴
- UF カイ (2 8 0 0) 共鳴
- UF カイ (3 4 5 5) 共鳴
- UF カップ (7 2 5) 共鳴
- UF デルタ共鳴 (中間子)
- UF パイ (1 0 1 6) 共鳴
- UF プサイ共鳴
- UF プサイ (4 3 0 0) 共鳴
- UF ロー (1 5 0 0) 共鳴
- UF ロー (1 7 0 0) 共鳴
- UF 中間子共鳴
- UF a2h (1 3 2 0) 共鳴
- UF a2l (1 2 8 0) 共鳴
- UF f (1 5 4 0) 共鳴
- UF r (1 6 5 0) 共鳴
- UF x (2 8 3 0) 共鳴
- UF a 共鳴
- UF c (1 4 3 0) 共鳴
- UF s (1 0 0 0) 共鳴
- *BT1 ハドロンの
- BT1 ボゾン
- NT1 スカラー中間子
- NT2 カイ0 (3 4 1 5) 中間子
- NT2 a0 (9 8 0) 中間子
- NT2 f0 (9 8 0) 中間子
- NT2 k*0 (1 4 3 0) 中間子
- NT2 f0 (1 2 4 0) 中間子
- NT2 f0 (1 3 0 0) 中間子
- NT2 f0 (1 5 9 0) 中間子
- NT2 f0 (1 7 3 0) 中間子
- NT1 ストレレンジオニウム
- NT2 f2' (1 5 2 5) 中間子
- NT1 ストレレンジ中間子
- NT2 b s 中間子
- NT2 d*s (2 1 1 0) 中間子
- NT2 d s 中間子
- NT2 d s - 2 5 3 6 中間子
- NT2 k*0 (1 4 3 0) 中間子
- NT2 k*2 (1 4 3 0) 中間子
- NT2 k*3 (1 7 8 0) 中間子
- NT2 k*4 (2 0 4 5) 中間子

- NT2** k^* (1410) 中間子
NT2 k^* (1680) 中間子
NT2 k^* (892) 中間子
NT2 k 中間子
NT3 宇宙 k 中間子
NT3 中性 k 中間子
NT4 短寿命中性 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT4 長寿命中性 k 中間子
NT3 反中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT3 k 中間子プラス
NT3 k 中間子マイナス
NT2 k (1460) 中間子
NT2 k (1830) 中間子
NT2 $k1$ (1270) 中間子
NT2 $k1$ (1400) 中間子
NT2 $k2$ (1770) 中間子
NT2 $k2$ (1820) 中間子
NT1 チャーム中間子
NT2 $b c$ 中間子
NT2 d^*2 (2460) 中間子
NT2 d^*s (2110) 中間子
NT2 d^* (2010) 中間子
NT2 $d1$ (2420) 中間子
NT2 d 中間子
NT3 d プラス中間子
NT3 d マイナス中間子
NT3 d 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 $d s$ 中間子
NT2 $d s - 2536$ 中間子
NT1 チャーモニウム
NT2 イータ c (2980) 中間子
NT2 イータ c (3590) 中間子
NT2 カイ0 (3415) 中間子
NT2 カイ1 (3510) 中間子
NT2 カイ2 (3555) 中間子
NT2 プサイ (3685) 中間子
NT2 プサイ (3770) 中間子
NT2 プサイ (4040) 中間子
NT2 プサイ (4160) 中間子
NT2 プサイ (4415) 中間子
NT2 j/ψ (3097) 中間子
NT1 テンソル中間子
NT2 オメガ3 (1670) 中間子
NT2 カイ2 (3555) 中間子
NT2 カイ $b2$ (9915) 中間子
NT2 パイ2 (1670) 中間子
NT2 パイ2 (2100) 中間子
NT2 ファイ3 (1850) 中間子
NT2 ロー3 (1690) 中間子
NT2 ロー3 (2250) 中間子
NT2 ロー5 (2350) 中間子
NT2 $a2$ (1320) 中間子
NT2 $a4$ (2040) 中間子
NT2 d^*2 (2460) 中間子
NT2 $f2'$ (1525) 中間子
NT2 $f2$ (1270) 中間子
NT2 $f2$ (1430) 中間子
NT2 $f2$ (1720) 中間子
NT2 $f4$ (2050) 中間子
NT2 $f4$ (2300) 中間子
NT2 $f6$ (2510) 中間子
NT2 k^*2 (1430) 中間子
NT2 k^*3 (1780) 中間子
NT2 k^*4 (2045) 中間子
NT2 $k2$ (1770) 中間子
NT2 $k2$ (1820) 中間子
NT2 $a6$ (2450) 中間子
NT2 $f2$ (1810) 中間子
NT2 $f2$ (2010) 中間子
NT2 $f2$ (2300) 中間子
NT2 $f2$ (2340) 中間子
NT1 トッポニウム
NT1 バリオニウム
NT1 ビューティ中間子
NT2 $b c$ 中間子
NT2 $b s$ 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b プラス中間子
NT3 b マイナス中間子
NT3 b 中性中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT2 b^* (5325) 中間子
NT1 ファイ中間子
NT2 ファイ (1020) 中間子
NT2 ファイ (1680) 中間子
NT2 ファイ3 (1850) 中間子
NT1 ベクトル中間子
NT2 ウブシロン (10023) 中間子
NT2 ウブシロン (10355) 中間子
NT2 ウブシロン (10580) 中間子
NT2 ウブシロン (10860) 中間子
NT2 ウブシロン (11020) 中間子
NT2 ウブシロン (9460) 中間子
NT2 オメガ (1420) 中間子
NT2 オメガ (1600) 中間子
NT2 オメガ (782) 中間子
NT2 ファイ (1020) 中間子
NT2 ファイ (1680) 中間子
NT2 プサイ (3685) 中間子
NT2 プサイ (3770) 中間子
NT2 プサイ (4040) 中間子
NT2 プサイ (4160) 中間子
NT2 プサイ (4415) 中間子
NT2 ロー (1450) 中間子
NT2 ロー (1700) 中間子
NT2 ロー (2150) 中間子
NT2 ロー (770) 中間子
NT2 d^* (2010) 中間子
NT2 j/ψ (3097) 中間子
NT2 k^* (1410) 中間子
NT2 k^* (1680) 中間子
NT2 k^* (892) 中間子
NT2 b^* (5325) 中間子
NT1 ボトモニウム
NT2 ウブシロン (10023) 中間子
NT2 ウブシロン (10355) 中間子
NT2 ウブシロン (10580) 中間子
NT2 ウブシロン (10860) 中間子
NT2 ウブシロン (11020) 中間子
NT2 ウブシロン (9460) 中間子
NT2 カイ $b0$ (10235) 中間子
NT2 カイ $b0$ (9860) 中間子
NT2 カイ $b1$ (10255) 中間子
NT2 カイ $b1$ (9890) 中間子
NT2 カイ $b2$ (10270) 中間子
NT2 カイ $b2$ (9915) 中間子
NT1 擬スカラー中間子
NT2 イータタプライム (958) 中間子
NT2 イータ中間子
NT2 イータ (1295) 中間子
NT2 イータ (1440) 中間子
NT2 イータ c (2980) 中間子
NT2 バイオン
NT3 バイオンプラス
NT3 バイオンマイナス
NT3 バイオン中性
NT3 宇宙 π 中間子
NT2 パイ (1300) 中間子
NT2 パイ (1770) 中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反 b 中性中間子
NT3 反 d 中性中間子
NT2 $b c$ 中間子
NT2 $b s$ 中間子
NT2 b 中間子
NT3 b プラス中間子
NT3 b マイナス中間子
NT3 b 中性中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT2 d 中間子
NT3 d プラス中間子
NT3 d マイナス中間子
NT3 d 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 $d s$ 中間子
NT2 k 中間子
NT3 宇宙 k 中間子
NT3 中性 k 中間子
NT4 短寿命中性 k 中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT4 長寿命中性 k 中間子
NT3 反中間子
NT4 中性反 k 中間子
NT3 k 中間子プラス
NT3 k 中間子マイナス
NT2 k (1460) 中間子
NT2 k (1830) 中間子
NT1 軸性ベクトル中間子
NT2 カイ1 (3510) 中間子
NT2 カイ $b1$ (9890) 中間子
NT2 $a1$ (1260) 中間子
NT2 $b1$ (1235) 中間子
NT2 $d1$ (2420) 中間子
NT2 $d s - 2536$ 中間子
NT2 $f1$ (1285) 中間子
NT2 $f1$ (1420) 中間子
NT2 $f1$ (1510) 中間子
NT2 $h1$ (1170) 中間子
NT2 $k1$ (1270) 中間子
NT2 $k1$ (1400) 中間子
NT1 反中間子
NT2 擬スカラー反中間子
NT3 反 b 中性中間子
NT3 反 d 中性中間子
NT1 x (1700) 中間子
NT1 x (1935) 中間子
NT1 x (2220) 中間子
NT1 x (3075) 中間子
RT メシッチ分子
RT 中間子原子
RT 中間子分光学
中間子ビーム
***BT1** 粒子ビーム
NT1 イータ中間子ビーム
NT1 バイオンビーム

NT1 k 中間子ビーム

中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・バリオン相互作用
NT1 パイオン・ハイペロン相互作用
NT1 k 中間子・ハイペロン相互作用

中間子・バリオン相互作用

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 中間子・ハイペロン相互作用
NT2 パイオン・ハイペロン相互作用
NT2 k 中間子・ハイペロン相互作用
NT1 中間子・核子相互作用
NT2 パイオン・核子相互作用
NT3 パイオン・中性子相互作用
NT4 パイオンプラス・中性子相互作用
NT4 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT3 パイオン・陽子相互作用
NT4 パイオンプラス・陽子相互作用
NT4 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT2 k 中間子・核子相互作用
NT3 k 中間子・中性子相互作用
NT4 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT4 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT4 k 中間子マイナス・中性子相互作用
NT3 k 中間子・陽子相互作用
NT4 中性 k 中間子・陽子相互作用
NT4 k 中間子プラス・陽子相互作用
NT4 k 中間子マイナス・陽子相互作用

中間子・核子相互作用

*BT1 中間子・バリオン相互作用
NT1 パイオン・核子相互作用
NT2 パイオン・中性子相互作用
NT3 パイオンプラス・中性子相互作用
NT3 パイオンマイナス・中性子相互作用
NT2 パイオン・陽子相互作用
NT3 パイオンプラス・陽子相互作用
NT3 パイオンマイナス・陽子相互作用
NT1 k 中間子・核子相互作用
NT2 k 中間子・中性子相互作用
NT3 中性 k 中間子・中性子相互作用
NT3 k 中間子プラス・中性子相互作用
NT3 k 中間子マイナス・中性子相互作用
NT2 k 中間子・陽子相互作用
NT3 中性 k 中間子・陽子相互作用
NT3 k 中間子プラス・陽子相互作用
NT3 k 中間子マイナス・陽子相互作用

中間子・重陽子相互作用

USE 重水素ターゲット
USE 中間子反応

中間子・中間子相互作用

*BT1 ハドロン・ハドロン相互作用
NT1 パイオン・パイオン相互作用
NT1 パイオン・k 中間子相互作用
NT1 k 中間子・k 中間子相互作用

中間子共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

中間子九重項

*BT1 粒子多重項
RT テンソル中間子
RT ベクトル中間子
RT 擬スカラー中間子

中間子原子

UF メソアトム
*BT1 ハドロン原子
NT1 パイオン原子
NT1 k 中間子原子
RT パイミュー原子
RT パイ中間子 k 中間子原子
RT ミューオン原子
RT メシッチ分子
RT 中間子

中間子交換

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE ボソン交換模型

中間子八重項

*BT1 粒子多重項

中間子反応

UF 中間子・重陽子相互作用
*BT1 ハドロン反応
*BT1 荷電粒子反応
NT1 パイオン反応
NT2 パイオンプラス反応
NT2 パイオンマイナス反応
NT1 k 中間子反応
NT2 中性 k 中間子反応
NT2 k マイナス中間子反応
NT2 k 中間子プラス反応

中間子分光学

BT1 分光学
RT 中間子

中間状態

2000-04-12
適切な強さの磁界がその臨界温度以下で超電導材料に適用されるときに発生する部分的な超伝導の状態。
RT 超伝導

中間体

NT1 電気過渡現象
RT サージ
RT スクラム失敗事象(atws)
RT ビーク
RT 温度雑音
RT 加圧
RT 過電圧
RT 過電流
RT 過渡過電力事故
RT 過渡容量分光法
RT 瞬間近似
RT 定常状態条件

RT 変差

中間貯蔵

INIS: 1982-12-06; ETDE: 2002-06-13
USE 廃棄物貯蔵

中間的赤外線

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-06-07
波長領域 2.5-50ミクロン。
*BT1 赤外線

中間冷却材ループ

2018-03-19
USE 二次冷却材回路

中期

USE 有糸分裂

中規模中落差水力発電所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1978-08-08
15メートルから150メートルの落差。
*BT1 水力発電所

中空陰極

*BT1 陰極

中空燃料棒

*BT1 燃料棒

中国 NNSA (国家核安全局)

INIS: 1993-03-17; ETDE: 1993-04-16
中国国家核安全局。
*BT1 中国の機関

中国の機関

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1980-10-07
BT1 国家機関
NT1 中国 nnsa (国家核安全局)
NT1 c i a e (中国原子能科学研究院)

中国核破砕源

2016-06-09
中国核破砕源。
*BT1 核破砕中性子源施設

中国原子能科学研究院

INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10
USE c i a e (中国原子能科学研究院)

中国高速実験炉

INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04
USE c e f r (中国高速実験) 炉

中国電力炉

1993-11-04
USE 島根原子力1号機

中国豆油

USE だいたず油

中国-1号炉

中国-2号炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08

中重核

1998-01-27
質量数41-180の核。
BT1 原子核
NT1 アルゴン41
NT1 アルゴン42
NT1 アルゴン43
NT1 アルゴン44
NT1 アルゴン45

NT1	カリウム 56	NT1	キセノン 128	NT1	クロム 60
NT1	ガリウム 56	NT1	キセノン 129	NT1	クロム 61
NT1	ガリウム 57	NT1	キセノン 130	NT1	クロム 62
NT1	ガリウム 58	NT1	キセノン 131	NT1	クロム 63
NT1	ガリウム 59	NT1	キセノン 132	NT1	クロム 64
NT1	ガリウム 60	NT1	キセノン 133	NT1	クロム 65
NT1	ガリウム 61	NT1	キセノン 134	NT1	クロム 66
NT1	ガリウム 62	NT1	キセノン 135	NT1	クロム 67
NT1	ガリウム 63	NT1	キセノン 136	NT1	クロム 68
NT1	ガリウム 64	NT1	キセノン 137	NT1	ケイ素 41
NT1	ガリウム 65	NT1	キセノン 138	NT1	ケイ素 42
NT1	ガリウム 66	NT1	キセノン 139	NT1	ケイ素 43
NT1	ガリウム 67	NT1	キセノン 140	NT1	ケイ素 44
NT1	ガリウム 68	NT1	キセノン 141	NT1	ゲルマニウム 58
NT1	ガリウム 69	NT1	キセノン 142	NT1	ゲルマニウム 59
NT1	ガリウム 70	NT1	キセノン 143	NT1	ゲルマニウム 60
NT1	ガリウム 71	NT1	キセノン 144	NT1	ゲルマニウム 61
NT1	ガリウム 72	NT1	キセノン 145	NT1	ゲルマニウム 62
NT1	ガリウム 73	NT1	キセノン 146	NT1	ゲルマニウム 63
NT1	ガリウム 74	NT1	キセノン 147	NT1	ゲルマニウム 64
NT1	ガリウム 75	NT1	クリプトン 100	NT1	ゲルマニウム 65
NT1	ガリウム 76	NT1	クリプトン 69	NT1	ゲルマニウム 66
NT1	ガリウム 77	NT1	クリプトン 70	NT1	ゲルマニウム 67
NT1	ガリウム 78	NT1	クリプトン 71	NT1	ゲルマニウム 68
NT1	ガリウム 79	NT1	クリプトン 72	NT1	ゲルマニウム 69
NT1	ガリウム 80	NT1	クリプトン 73	NT1	ゲルマニウム 70
NT1	ガリウム 81	NT1	クリプトン 74	NT1	ゲルマニウム 71
NT1	ガリウム 82	NT1	クリプトン 75	NT1	ゲルマニウム 72
NT1	ガリウム 83	NT1	クリプトン 76	NT1	ゲルマニウム 73
NT1	ガリウム 84	NT1	クリプトン 77	NT1	ゲルマニウム 74
NT1	ガリウム 85	NT1	クリプトン 78	NT1	ゲルマニウム 75
NT1	ガリウム 86	NT1	クリプトン 79	NT1	ゲルマニウム 76
NT1	カルシウム 41	NT1	クリプトン 80	NT1	ゲルマニウム 77
NT1	カルシウム 42	NT1	クリプトン 81	NT1	ゲルマニウム 78
NT1	カルシウム 43	NT1	クリプトン 82	NT1	ゲルマニウム 79
NT1	カルシウム 44	NT1	クリプトン 83	NT1	ゲルマニウム 80
NT1	カルシウム 45	NT1	クリプトン 84	NT1	ゲルマニウム 81
NT1	カルシウム 46	NT1	クリプトン 85	NT1	ゲルマニウム 82
NT1	カルシウム 47	NT1	クリプトン 86	NT1	ゲルマニウム 83
NT1	カルシウム 48	NT1	クリプトン 87	NT1	ゲルマニウム 84
NT1	カルシウム 49	NT1	クリプトン 88	NT1	ゲルマニウム 85
NT1	カルシウム 50	NT1	クリプトン 89	NT1	ゲルマニウム 86
NT1	カルシウム 51	NT1	クリプトン 90	NT1	ゲルマニウム 87
NT1	カルシウム 52	NT1	クリプトン 91	NT1	ゲルマニウム 88
NT1	カルシウム 53	NT1	クリプトン 92	NT1	ゲルマニウム 89
NT1	カルシウム 54	NT1	クリプトン 93	NT1	コバルト 49
NT1	カルシウム 55	NT1	クリプトン 94	NT1	コバルト 50
NT1	カルシウム 56	NT1	クリプトン 95	NT1	コバルト 51
NT1	カルシウム 57	NT1	クリプトン 96	NT1	コバルト 52
NT1	カルシウム 58	NT1	クリプトン 97	NT1	コバルト 53
NT1	カルシウム 60	NT1	クリプトン 98	NT1	コバルト 54
NT1	キセノン 109	NT1	クリプトン 99	NT1	コバルト 55
NT1	キセノン 110	NT1	クロム 42	NT1	コバルト 56
NT1	キセノン 111	NT1	クロム 43	NT1	コバルト 57
NT1	キセノン 112	NT1	クロム 44	NT1	コバルト 58
NT1	キセノン 113	NT1	クロム 45	NT1	コバルト 59
NT1	キセノン 114	NT1	クロム 46	NT1	コバルト 60
NT1	キセノン 115	NT1	クロム 47	NT1	コバルト 61
NT1	キセノン 116	NT1	クロム 48	NT1	コバルト 62
NT1	キセノン 117	NT1	クロム 49	NT1	コバルト 63
NT1	キセノン 118	NT1	クロム 50	NT1	コバルト 64
NT1	キセノン 119	NT1	クロム 51	NT1	コバルト 65
NT1	キセノン 120	NT1	クロム 52	NT1	コバルト 66
NT1	キセノン 121	NT1	クロム 53	NT1	コバルト 67
NT1	キセノン 122	NT1	クロム 54	NT1	コバルト 68
NT1	キセノン 123	NT1	クロム 55	NT1	コバルト 69
NT1	キセノン 124	NT1	クロム 56	NT1	コバルト 70
NT1	キセノン 125	NT1	クロム 57	NT1	コバルト 71
NT1	キセノン 126	NT1	クロム 58	NT1	コバルト 72
NT1	キセノン 127	NT1	クロム 59	NT1	コバルト 73

NT1	コバルト 74	NT1	スズ 114	NT1	セシウム 124
NT1	コバルト 75	NT1	スズ 115	NT1	セシウム 125
NT1	ジルコニウム 100	NT1	スズ 116	NT1	セシウム 126
NT1	ジルコニウム 101	NT1	スズ 117	NT1	セシウム 127
NT1	ジルコニウム 102	NT1	スズ 118	NT1	セシウム 128
NT1	ジルコニウム 103	NT1	スズ 119	NT1	セシウム 129
NT1	ジルコニウム 104	NT1	スズ 120	NT1	セシウム 130
NT1	ジルコニウム 105	NT1	スズ 121	NT1	セシウム 131
NT1	ジルコニウム 106	NT1	スズ 122	NT1	セシウム 132
NT1	ジルコニウム 107	NT1	スズ 123	NT1	セシウム 133
NT1	ジルコニウム 108	NT1	スズ 124	NT1	セシウム 134
NT1	ジルコニウム 109	NT1	スズ 125	NT1	セシウム 135
NT1	ジルコニウム 110	NT1	スズ 126	NT1	セシウム 136
NT1	ジルコニウム 78	NT1	スズ 127	NT1	セシウム 137
NT1	ジルコニウム 79	NT1	スズ 128	NT1	セシウム 138
NT1	ジルコニウム 80	NT1	スズ 129	NT1	セシウム 139
NT1	ジルコニウム 81	NT1	スズ 130	NT1	セシウム 140
NT1	ジルコニウム 82	NT1	スズ 131	NT1	セシウム 141
NT1	ジルコニウム 83	NT1	スズ 132	NT1	セシウム 142
NT1	ジルコニウム 84	NT1	スズ 133	NT1	セシウム 143
NT1	ジルコニウム 85	NT1	スズ 134	NT1	セシウム 144
NT1	ジルコニウム 86	NT1	スズ 135	NT1	セシウム 145
NT1	ジルコニウム 87	NT1	スズ 136	NT1	セシウム 146
NT1	ジルコニウム 88	NT1	スズ 137	NT1	セシウム 147
NT1	ジルコニウム 89	NT1	スズ 99	NT1	セシウム 148
NT1	ジルコニウム 90	NT1	ストロンチウム 100	NT1	セシウム 149
NT1	ジルコニウム 91	NT1	ストロンチウム 101	NT1	セシウム 150
NT1	ジルコニウム 92	NT1	ストロンチウム 102	NT1	セシウム 151
NT1	ジルコニウム 93	NT1	ストロンチウム 103	NT1	セレン 64
NT1	ジルコニウム 94	NT1	ストロンチウム 104	NT1	セレン 65
NT1	ジルコニウム 95	NT1	ストロンチウム 105	NT1	セレン 66
NT1	ジルコニウム 96	NT1	ストロンチウム 73	NT1	セレン 67
NT1	ジルコニウム 97	NT1	ストロンチウム 74	NT1	セレン 68
NT1	ジルコニウム 98	NT1	ストロンチウム 75	NT1	セレン 69
NT1	ジルコニウム 99	NT1	ストロンチウム 76	NT1	セレン 70
NT1	スカンジウム 41	NT1	ストロンチウム 77	NT1	セレン 71
NT1	スカンジウム 42	NT1	ストロンチウム 78	NT1	セレン 72
NT1	スカンジウム 43	NT1	ストロンチウム 79	NT1	セレン 73
NT1	スカンジウム 44	NT1	ストロンチウム 80	NT1	セレン 74
NT1	スカンジウム 45	NT1	ストロンチウム 81	NT1	セレン 75
NT1	スカンジウム 46	NT1	ストロンチウム 82	NT1	セレン 76
NT1	スカンジウム 47	NT1	ストロンチウム 83	NT1	セレン 77
NT1	スカンジウム 48	NT1	ストロンチウム 84	NT1	セレン 78
NT1	スカンジウム 49	NT1	ストロンチウム 85	NT1	セレン 79
NT1	スカンジウム 50	NT1	ストロンチウム 86	NT1	セレン 80
NT1	スカンジウム 51	NT1	ストロンチウム 87	NT1	セレン 81
NT1	スカンジウム 52	NT1	ストロンチウム 88	NT1	セレン 82
NT1	スカンジウム 53	NT1	ストロンチウム 89	NT1	セレン 83
NT1	スカンジウム 54	NT1	ストロンチウム 90	NT1	セレン 84
NT1	スカンジウム 55	NT1	ストロンチウム 91	NT1	セレン 85
NT1	スカンジウム 56	NT1	ストロンチウム 92	NT1	セレン 86
NT1	スカンジウム 57	NT1	ストロンチウム 93	NT1	セレン 87
NT1	スカンジウム 58	NT1	ストロンチウム 94	NT1	セレン 88
NT1	スカンジウム 59	NT1	ストロンチウム 95	NT1	セレン 89
NT1	スカンジウム 60	NT1	ストロンチウム 96	NT1	セレン 91
NT1	スカンジウム 61	NT1	ストロンチウム 97	NT1	タリウム 176
NT1	スズ 100	NT1	ストロンチウム 98	NT1	タリウム 177
NT1	スズ 101	NT1	ストロンチウム 99	NT1	タリウム 178
NT1	スズ 102	NT1	セシウム 112	NT1	タリウム 179
NT1	スズ 103	NT1	セシウム 113	NT1	タリウム 180
NT1	スズ 104	NT1	セシウム 114	NT1	タングステン 157
NT1	スズ 105	NT1	セシウム 115	NT1	タングステン 158
NT1	スズ 106	NT1	セシウム 116	NT1	タングステン 159
NT1	スズ 107	NT1	セシウム 117	NT1	タングステン 160
NT1	スズ 108	NT1	セシウム 118	NT1	タングステン 161
NT1	スズ 109	NT1	セシウム 119	NT1	タングステン 162
NT1	スズ 110	NT1	セシウム 120	NT1	タングステン 163
NT1	スズ 111	NT1	セシウム 121	NT1	タングステン 164
NT1	スズ 112	NT1	セシウム 122	NT1	タングステン 165
NT1	スズ 113	NT1	セシウム 123	NT1	タングステン 166

NT1	タングステン 167	NT1	テクネチウム 107	NT1	ニオブ 105
NT1	タングステン 168	NT1	テクネチウム 108	NT1	ニオブ 106
NT1	タングステン 169	NT1	テクネチウム 109	NT1	ニオブ 107
NT1	タングステン 170	NT1	テクネチウム 110	NT1	ニオブ 108
NT1	タングステン 171	NT1	テクネチウム 111	NT1	ニオブ 109
NT1	タングステン 172	NT1	テクネチウム 112	NT1	ニオブ 110
NT1	タングステン 173	NT1	テクネチウム 113	NT1	ニオブ 111
NT1	タングステン 174	NT1	テクネチウム 114	NT1	ニオブ 112
NT1	タングステン 175	NT1	テクネチウム 115	NT1	ニオブ 113
NT1	タングステン 176	NT1	テクネチウム 116	NT1	ニオブ 81
NT1	タングステン 177	NT1	テクネチウム 117	NT1	ニオブ 82
NT1	タングステン 178	NT1	テクネチウム 118	NT1	ニオブ 83
NT1	タングステン 179	NT1	テクネチウム 85	NT1	ニオブ 84
NT1	タングステン 180	NT1	テクネチウム 86	NT1	ニオブ 85
NT1	タンタル 155	NT1	テクネチウム 87	NT1	ニオブ 86
NT1	タンタル 156	NT1	テクネチウム 88	NT1	ニオブ 87
NT1	タンタル 157	NT1	テクネチウム 89	NT1	ニオブ 88
NT1	タンタル 158	NT1	テクネチウム 90	NT1	ニオブ 89
NT1	タンタル 159	NT1	テクネチウム 91	NT1	ニオブ 90
NT1	タンタル 160	NT1	テクネチウム 92	NT1	ニオブ 91
NT1	タンタル 161	NT1	テクネチウム 93	NT1	ニオブ 92
NT1	タンタル 162	NT1	テクネチウム 94	NT1	ニオブ 93
NT1	タンタル 163	NT1	テクネチウム 95	NT1	ニオブ 94
NT1	タンタル 164	NT1	テクネチウム 96	NT1	ニオブ 95
NT1	タンタル 165	NT1	テクネチウム 97	NT1	ニオブ 96
NT1	タンタル 166	NT1	テクネチウム 98	NT1	ニオブ 97
NT1	タンタル 167	NT1	テクネチウム 99	NT1	ニオブ 98
NT1	タンタル 168	NT1	テルル 105	NT1	ニオブ 99
NT1	タンタル 169	NT1	テルル 106	NT1	ニッケル 48
NT1	タンタル 170	NT1	テルル 107	NT1	ニッケル 49
NT1	タンタル 171	NT1	テルル 108	NT1	ニッケル 50
NT1	タンタル 172	NT1	テルル 109	NT1	ニッケル 51
NT1	タンタル 173	NT1	テルル 110	NT1	ニッケル 52
NT1	タンタル 174	NT1	テルル 111	NT1	ニッケル 53
NT1	タンタル 175	NT1	テルル 112	NT1	ニッケル 54
NT1	タンタル 176	NT1	テルル 113	NT1	ニッケル 55
NT1	タンタル 177	NT1	テルル 114	NT1	ニッケル 56
NT1	タンタル 178	NT1	テルル 115	NT1	ニッケル 57
NT1	タンタル 179	NT1	テルル 116	NT1	ニッケル 58
NT1	タンタル 180	NT1	テルル 117	NT1	ニッケル 59
NT1	チタン 41	NT1	テルル 118	NT1	ニッケル 60
NT1	チタン 42	NT1	テルル 119	NT1	ニッケル 61
NT1	チタン 43	NT1	テルル 120	NT1	ニッケル 62
NT1	チタン 44	NT1	テルル 121	NT1	ニッケル 63
NT1	チタン 45	NT1	テルル 122	NT1	ニッケル 64
NT1	チタン 46	NT1	テルル 123	NT1	ニッケル 65
NT1	チタン 47	NT1	テルル 124	NT1	ニッケル 66
NT1	チタン 48	NT1	テルル 125	NT1	ニッケル 67
NT1	チタン 49	NT1	テルル 126	NT1	ニッケル 68
NT1	チタン 50	NT1	テルル 127	NT1	ニッケル 69
NT1	チタン 51	NT1	テルル 128	NT1	ニッケル 70
NT1	チタン 52	NT1	テルル 129	NT1	ニッケル 71
NT1	チタン 53	NT1	テルル 130	NT1	ニッケル 72
NT1	チタン 54	NT1	テルル 131	NT1	ニッケル 73
NT1	チタン 55	NT1	テルル 132	NT1	ニッケル 74
NT1	チタン 56	NT1	テルル 133	NT1	ニッケル 75
NT1	チタン 57	NT1	テルル 134	NT1	ニッケル 76
NT1	チタン 58	NT1	テルル 135	NT1	ニッケル 77
NT1	チタン 59	NT1	テルル 136	NT1	ニッケル 78
NT1	チタン 60	NT1	テルル 137	NT1	ニッケル 80
NT1	チタン 61	NT1	テルル 138	NT1	バナジウム 41
NT1	チタン 62	NT1	テルル 139	NT1	バナジウム 42
NT1	チタン 63	NT1	テルル 140	NT1	バナジウム 43
NT1	テクネチウム 100	NT1	テルル 141	NT1	バナジウム 44
NT1	テクネチウム 101	NT1	テルル 142	NT1	バナジウム 45
NT1	テクネチウム 102	NT1	ニオブ 100	NT1	バナジウム 46
NT1	テクネチウム 103	NT1	ニオブ 101	NT1	バナジウム 47
NT1	テクネチウム 104	NT1	ニオブ 102	NT1	バナジウム 48
NT1	テクネチウム 105	NT1	ニオブ 103	NT1	バナジウム 49
NT1	テクネチウム 106	NT1	ニオブ 104	NT1	バナジウム 50

NT1	バナジウム 51	NT1	パラジウム 92	NT1	ヒ素 82
NT1	バナジウム 52	NT1	パラジウム 93	NT1	ヒ素 83
NT1	バナジウム 53	NT1	パラジウム 94	NT1	ヒ素 84
NT1	バナジウム 54	NT1	パラジウム 95	NT1	ヒ素 85
NT1	バナジウム 55	NT1	パラジウム 96	NT1	ヒ素 86
NT1	バナジウム 56	NT1	パラジウム 97	NT1	ヒ素 87
NT1	バナジウム 57	NT1	パラジウム 98	NT1	ヒ素 88
NT1	バナジウム 58	NT1	パラジウム 99	NT1	ヒ素 89
NT1	バナジウム 59	NT1	バリウム 114	NT1	ヒ素 90
NT1	バナジウム 60	NT1	バリウム 115	NT1	ヒ素 91
NT1	バナジウム 61	NT1	バリウム 116	NT1	ヒ素 92
NT1	バナジウム 62	NT1	バリウム 117	NT1	マンガン 44
NT1	バナジウム 63	NT1	バリウム 118	NT1	マンガン 45
NT1	バナジウム 64	NT1	バリウム 119	NT1	マンガン 46
NT1	バナジウム 65	NT1	バリウム 120	NT1	マンガン 47
NT1	バナジウム 66	NT1	バリウム 121	NT1	マンガン 48
NT1	ハフニウム 153	NT1	バリウム 122	NT1	マンガン 49
NT1	ハフニウム 154	NT1	バリウム 123	NT1	マンガン 50
NT1	ハフニウム 155	NT1	バリウム 124	NT1	マンガン 51
NT1	ハフニウム 156	NT1	バリウム 125	NT1	マンガン 52
NT1	ハフニウム 157	NT1	バリウム 126	NT1	マンガン 53
NT1	ハフニウム 158	NT1	バリウム 127	NT1	マンガン 54
NT1	ハフニウム 159	NT1	バリウム 128	NT1	マンガン 55
NT1	ハフニウム 160	NT1	バリウム 129	NT1	マンガン 56
NT1	ハフニウム 161	NT1	バリウム 130	NT1	マンガン 57
NT1	ハフニウム 162	NT1	バリウム 131	NT1	マンガン 58
NT1	ハフニウム 163	NT1	バリウム 132	NT1	マンガン 59
NT1	ハフニウム 164	NT1	バリウム 133	NT1	マンガン 60
NT1	ハフニウム 165	NT1	バリウム 134	NT1	マンガン 61
NT1	ハフニウム 166	NT1	バリウム 135	NT1	マンガン 62
NT1	ハフニウム 167	NT1	バリウム 136	NT1	マンガン 63
NT1	ハフニウム 168	NT1	バリウム 137	NT1	マンガン 64
NT1	ハフニウム 169	NT1	バリウム 138	NT1	マンガン 65
NT1	ハフニウム 170	NT1	バリウム 139	NT1	マンガン 66
NT1	ハフニウム 171	NT1	バリウム 140	NT1	マンガン 67
NT1	ハフニウム 172	NT1	バリウム 141	NT1	マンガン 68
NT1	ハフニウム 173	NT1	バリウム 142	NT1	マンガン 69
NT1	ハフニウム 174	NT1	バリウム 143	NT1	マンガン 70
NT1	ハフニウム 175	NT1	バリウム 144	NT1	モリブデン 100
NT1	ハフニウム 176	NT1	バリウム 145	NT1	モリブデン 101
NT1	ハフニウム 177	NT1	バリウム 146	NT1	モリブデン 102
NT1	ハフニウム 178	NT1	バリウム 147	NT1	モリブデン 103
NT1	ハフニウム 179	NT1	バリウム 148	NT1	モリブデン 104
NT1	ハフニウム 180	NT1	バリウム 149	NT1	モリブデン 105
NT1	パラジウム 100	NT1	バリウム 150	NT1	モリブデン 106
NT1	パラジウム 101	NT1	バリウム 151	NT1	モリブデン 107
NT1	パラジウム 102	NT1	バリウム 152	NT1	モリブデン 108
NT1	パラジウム 103	NT1	バリウム 153	NT1	モリブデン 109
NT1	パラジウム 104	NT1	ヒ素 60	NT1	モリブデン 110
NT1	パラジウム 105	NT1	ヒ素 61	NT1	モリブデン 111
NT1	パラジウム 106	NT1	ヒ素 62	NT1	モリブデン 112
NT1	パラジウム 107	NT1	ヒ素 63	NT1	モリブデン 113
NT1	パラジウム 108	NT1	ヒ素 64	NT1	モリブデン 114
NT1	パラジウム 109	NT1	ヒ素 65	NT1	モリブデン 115
NT1	パラジウム 110	NT1	ヒ素 66	NT1	モリブデン 83
NT1	パラジウム 111	NT1	ヒ素 67	NT1	モリブデン 84
NT1	パラジウム 112	NT1	ヒ素 68	NT1	モリブデン 85
NT1	パラジウム 113	NT1	ヒ素 69	NT1	モリブデン 86
NT1	パラジウム 114	NT1	ヒ素 70	NT1	モリブデン 87
NT1	パラジウム 115	NT1	ヒ素 71	NT1	モリブデン 88
NT1	パラジウム 116	NT1	ヒ素 72	NT1	モリブデン 89
NT1	パラジウム 117	NT1	ヒ素 73	NT1	モリブデン 90
NT1	パラジウム 118	NT1	ヒ素 74	NT1	モリブデン 91
NT1	パラジウム 119	NT1	ヒ素 75	NT1	モリブデン 92
NT1	パラジウム 120	NT1	ヒ素 76	NT1	モリブデン 93
NT1	パラジウム 121	NT1	ヒ素 77	NT1	モリブデン 94
NT1	パラジウム 122	NT1	ヒ素 78	NT1	モリブデン 95
NT1	パラジウム 123	NT1	ヒ素 79	NT1	モリブデン 96
NT1	パラジウム 124	NT1	ヒ素 80	NT1	モリブデン 97
NT1	パラジウム 91	NT1	ヒ素 81	NT1	モリブデン 98

NT1 モリブデン 99
NT1 ヨウ素 108
NT1 ヨウ素 109
NT1 ヨウ素 110
NT1 ヨウ素 111
NT1 ヨウ素 112
NT1 ヨウ素 113
NT1 ヨウ素 114
NT1 ヨウ素 115
NT1 ヨウ素 116
NT1 ヨウ素 117
NT1 ヨウ素 118
NT1 ヨウ素 119
NT1 ヨウ素 120
NT1 ヨウ素 121
NT1 ヨウ素 122
NT1 ヨウ素 123
NT1 ヨウ素 124
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 126
NT1 ヨウ素 127
NT1 ヨウ素 128
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 131
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ヨウ素 134
NT1 ヨウ素 135
NT1 ヨウ素 136
NT1 ヨウ素 137
NT1 ヨウ素 138
NT1 ヨウ素 139
NT1 ヨウ素 140
NT1 ヨウ素 141
NT1 ヨウ素 142
NT1 ヨウ素 143
NT1 ヨウ素 144
NT1 リン 41
NT1 リン 42
NT1 リン 43
NT1 リン 44
NT1 リン 45
NT1 リン 46
NT1 ルテニウム 100
NT1 ルテニウム 101
NT1 ルテニウム 102
NT1 ルテニウム 103
NT1 ルテニウム 104
NT1 ルテニウム 105
NT1 ルテニウム 106
NT1 ルテニウム 107
NT1 ルテニウム 108
NT1 ルテニウム 109
NT1 ルテニウム 110
NT1 ルテニウム 111
NT1 ルテニウム 112
NT1 ルテニウム 113
NT1 ルテニウム 114
NT1 ルテニウム 115
NT1 ルテニウム 116
NT1 ルテニウム 117
NT1 ルテニウム 118
NT1 ルテニウム 119
NT1 ルテニウム 120
NT1 ルテニウム 87
NT1 ルテニウム 88
NT1 ルテニウム 89
NT1 ルテニウム 90
NT1 ルテニウム 91

NT1 ルテニウム 92
NT1 ルテニウム 93
NT1 ルテニウム 94
NT1 ルテニウム 95
NT1 ルテニウム 96
NT1 ルテニウム 97
NT1 ルテニウム 98
NT1 ルテニウム 99
NT1 ルビジウム 100
NT1 ルビジウム 101
NT1 ルビジウム 102
NT1 ルビジウム 103
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 72
NT1 ルビジウム 73
NT1 ルビジウム 74
NT1 ルビジウム 75
NT1 ルビジウム 76
NT1 ルビジウム 77
NT1 ルビジウム 78
NT1 ルビジウム 79
NT1 ルビジウム 80
NT1 ルビジウム 81
NT1 ルビジウム 82
NT1 ルビジウム 83
NT1 ルビジウム 84
NT1 ルビジウム 85
NT1 ルビジウム 86
NT1 ルビジウム 87
NT1 ルビジウム 88
NT1 ルビジウム 89
NT1 ルビジウム 90
NT1 ルビジウム 91
NT1 ルビジウム 92
NT1 ルビジウム 93
NT1 ルビジウム 94
NT1 ルビジウム 95
NT1 ルビジウム 96
NT1 ルビジウム 97
NT1 ルビジウム 98
NT1 ルビジウム 99
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 レニウム 161
NT1 レニウム 162
NT1 レニウム 163
NT1 レニウム 164
NT1 レニウム 165
NT1 レニウム 166
NT1 レニウム 167
NT1 レニウム 168
NT1 レニウム 169
NT1 レニウム 170
NT1 レニウム 171
NT1 レニウム 172
NT1 レニウム 173
NT1 レニウム 174
NT1 レニウム 175
NT1 レニウム 176
NT1 レニウム 177
NT1 レニウム 178
NT1 レニウム 179
NT1 レニウム 180
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 102
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 104
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 106

NT1 ロジウム 107
NT1 ロジウム 108
NT1 ロジウム 109
NT1 ロジウム 110
NT1 ロジウム 111
NT1 ロジウム 112
NT1 ロジウム 113
NT1 ロジウム 114
NT1 ロジウム 115
NT1 ロジウム 116
NT1 ロジウム 117
NT1 ロジウム 118
NT1 ロジウム 119
NT1 ロジウム 120
NT1 ロジウム 121
NT1 ロジウム 122
NT1 ロジウム 89
NT1 ロジウム 90
NT1 ロジウム 91
NT1 ロジウム 92
NT1 ロジウム 93
NT1 ロジウム 94
NT1 ロジウム 95
NT1 ロジウム 96
NT1 ロジウム 97
NT1 ロジウム 98
NT1 ロジウム 99
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 亜鉛 57
NT1 亜鉛 58
NT1 亜鉛 59
NT1 亜鉛 60
NT1 亜鉛 61
NT1 亜鉛 62
NT1 亜鉛 63
NT1 亜鉛 64
NT1 亜鉛 65
NT1 亜鉛 66
NT1 亜鉛 67
NT1 亜鉛 68
NT1 亜鉛 69
NT1 亜鉛 70
NT1 亜鉛 71
NT1 亜鉛 72
NT1 亜鉛 73
NT1 亜鉛 74
NT1 亜鉛 75
NT1 亜鉛 76
NT1 亜鉛 77
NT1 亜鉛 78
NT1 亜鉛 79
NT1 亜鉛 80
NT1 亜鉛 81
NT1 亜鉛 82
NT1 亜鉛 83
NT1 鉛 178
NT1 鉛 179
NT1 鉛 180
NT1 塩素 41
NT1 塩素 42
NT1 塩素 43
NT1 塩素 44
NT1 塩素 45
NT1 塩素 46
NT1 塩素 47
NT1 塩素 48
NT1 塩素 49
NT1 塩素 50

NT2	ホルミウム 153	NT2	ランタン 126	NT1	金 173
NT2	ホルミウム 154	NT2	ランタン 127	NT1	金 174
NT2	ホルミウム 155	NT2	ランタン 128	NT1	金 175
NT2	ホルミウム 156	NT2	ランタン 129	NT1	金 176
NT2	ホルミウム 157	NT2	ランタン 130	NT1	金 177
NT2	ホルミウム 158	NT2	ランタン 131	NT1	金 178
NT2	ホルミウム 159	NT2	ランタン 132	NT1	金 179
NT2	ホルミウム 160	NT2	ランタン 133	NT1	金 180
NT2	ホルミウム 161	NT2	ランタン 134	NT1	銀 100
NT2	ホルミウム 162	NT2	ランタン 135	NT1	銀 101
NT2	ホルミウム 163	NT2	ランタン 136	NT1	銀 102
NT2	ホルミウム 164	NT2	ランタン 137	NT1	銀 103
NT2	ホルミウム 165	NT2	ランタン 138	NT1	銀 104
NT2	ホルミウム 166	NT2	ランタン 139	NT1	銀 105
NT2	ホルミウム 167	NT2	ランタン 140	NT1	銀 106
NT2	ホルミウム 168	NT2	ランタン 141	NT1	銀 107
NT2	ホルミウム 169	NT2	ランタン 142	NT1	銀 108
NT2	ホルミウム 170	NT2	ランタン 143	NT1	銀 109
NT2	ホルミウム 171	NT2	ランタン 144	NT1	銀 110
NT2	ホルミウム 172	NT2	ランタン 145	NT1	銀 111
NT2	ホルミウム 173	NT2	ランタン 146	NT1	銀 112
NT2	ホルミウム 174	NT2	ランタン 147	NT1	銀 113
NT2	ホルミウム 175	NT2	ランタン 148	NT1	銀 114
NT2	ユウロビウム 130	NT2	ランタン 149	NT1	銀 115
NT2	ユウロビウム 131	NT2	ランタン 150	NT1	銀 116
NT2	ユウロビウム 132	NT2	ランタン 151	NT1	銀 117
NT2	ユウロビウム 133	NT2	ランタン 152	NT1	銀 118
NT2	ユウロビウム 134	NT2	ランタン 153	NT1	銀 119
NT2	ユウロビウム 135	NT2	ランタン 154	NT1	銀 120
NT2	ユウロビウム 136	NT2	ランタン 155	NT1	銀 121
NT2	ユウロビウム 137	NT2	ルテチウム 150	NT1	銀 122
NT2	ユウロビウム 138	NT2	ルテチウム 151	NT1	銀 123
NT2	ユウロビウム 139	NT2	ルテチウム 152	NT1	銀 124
NT2	ユウロビウム 140	NT2	ルテチウム 153	NT1	銀 125
NT2	ユウロビウム 141	NT2	ルテチウム 154	NT1	銀 126
NT2	ユウロビウム 142	NT2	ルテチウム 155	NT1	銀 127
NT2	ユウロビウム 143	NT2	ルテチウム 156	NT1	銀 128
NT2	ユウロビウム 144	NT2	ルテチウム 157	NT1	銀 129
NT2	ユウロビウム 145	NT2	ルテチウム 158	NT1	銀 130
NT2	ユウロビウム 146	NT2	ルテチウム 159	NT1	銀 93
NT2	ユウロビウム 147	NT2	ルテチウム 160	NT1	銀 94
NT2	ユウロビウム 148	NT2	ルテチウム 161	NT1	銀 95
NT2	ユウロビウム 149	NT2	ルテチウム 162	NT1	銀 96
NT2	ユウロビウム 150	NT2	ルテチウム 163	NT1	銀 97
NT2	ユウロビウム 151	NT2	ルテチウム 164	NT1	銀 98
NT2	ユウロビウム 152	NT2	ルテチウム 165	NT1	銀 99
NT2	ユウロビウム 153	NT2	ルテチウム 166	NT1	臭素 67
NT2	ユウロビウム 154	NT2	ルテチウム 167	NT1	臭素 68
NT2	ユウロビウム 155	NT2	ルテチウム 168	NT1	臭素 69
NT2	ユウロビウム 156	NT2	ルテチウム 169	NT1	臭素 70
NT2	ユウロビウム 157	NT2	ルテチウム 170	NT1	臭素 71
NT2	ユウロビウム 158	NT2	ルテチウム 171	NT1	臭素 72
NT2	ユウロビウム 159	NT2	ルテチウム 172	NT1	臭素 73
NT2	ユウロビウム 160	NT2	ルテチウム 173	NT1	臭素 74
NT2	ユウロビウム 161	NT2	ルテチウム 174	NT1	臭素 75
NT2	ユウロビウム 162	NT2	ルテチウム 175	NT1	臭素 76
NT2	ユウロビウム 163	NT2	ルテチウム 176	NT1	臭素 77
NT2	ユウロビウム 164	NT2	ルテチウム 177	NT1	臭素 78
NT2	ユウロビウム 165	NT2	ルテチウム 178	NT1	臭素 79
NT2	ユウロビウム 166	NT2	ルテチウム 179	NT1	臭素 80
NT2	ユウロビウム 167	NT2	ルテチウム 180	NT1	臭素 81
NT2	ランタン 117	NT2	ルテチウム 181	NT1	臭素 82
NT2	ランタン 118	NT2	ルテチウム 182	NT1	臭素 83
NT2	ランタン 119	NT2	ルテチウム 183	NT1	臭素 84
NT2	ランタン 120	NT2	ルテチウム 184	NT1	臭素 85
NT2	ランタン 121	NT2	ルテチウム 187	NT1	臭素 86
NT2	ランタン 122	NT1	金 169	NT1	臭素 87
NT2	ランタン 123	NT1	金 170	NT1	臭素 88
NT2	ランタン 124	NT1	金 171	NT1	臭素 89
NT2	ランタン 125	NT1	金 172	NT1	臭素 90

NT1 臭素 91
 NT1 臭素 92
 NT1 臭素 93
 NT1 臭素 94
 NT1 臭素 95
 NT1 臭素 96
 NT1 臭素 97
 NT1 水銀 171
 NT1 水銀 172
 NT1 水銀 173
 NT1 水銀 174
 NT1 水銀 175
 NT1 水銀 176
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 178
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 180
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 46
 NT1 鉄 47
 NT1 鉄 48
 NT1 鉄 49
 NT1 鉄 50
 NT1 鉄 51
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 53
 NT1 鉄 54
 NT1 鉄 55
 NT1 鉄 56
 NT1 鉄 57
 NT1 鉄 58
 NT1 鉄 59
 NT1 鉄 60
 NT1 鉄 61
 NT1 鉄 62
 NT1 鉄 63
 NT1 鉄 64
 NT1 鉄 65
 NT1 鉄 66
 NT1 鉄 67
 NT1 鉄 68
 NT1 鉄 69
 NT1 鉄 70
 NT1 鉄 71
 NT1 鉄 72
 NT1 銅 52
 NT1 銅 53
 NT1 銅 54
 NT1 銅 55
 NT1 銅 56
 NT1 銅 57
 NT1 銅 58
 NT1 銅 59
 NT1 銅 60
 NT1 銅 61
 NT1 銅 62
 NT1 銅 63
 NT1 銅 64
 NT1 銅 65
 NT1 銅 66
 NT1 銅 67
 NT1 銅 68
 NT1 銅 69
 NT1 銅 70
 NT1 銅 71
 NT1 銅 72
 NT1 銅 73
 NT1 銅 74
 NT1 銅 75
 NT1 銅 76

NT1 銅 77
 NT1 銅 78
 NT1 銅 79
 NT1 銅 80
 NT1 白金 166
 NT1 白金 167
 NT1 白金 168
 NT1 白金 169
 NT1 白金 170
 NT1 白金 171
 NT1 白金 172
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 硫黄 41
 NT1 硫黄 42
 NT1 硫黄 43
 NT1 硫黄 44
 NT1 硫黄 45
 NT1 硫黄 46
 NT1 硫黄 47
 NT1 硫黄 48
 NT1 硫黄 49
 RT 核構造

中心力ポテンシャル

BT1 ポテンシャル
 RT クーロン場

中新世

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-20
 *BT1 第三紀
 RT 地史

中真空

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 圧力領域ミリア
 SEE 圧力領域パ

中枢神経系

BT1 神経系
 NT1 脊髄
 NT1 脳
 NT2 きゅう球 (嗅球)
 NT2 海馬
 NT2 視床
 NT2 視床下部
 NT2 小脳
 NT2 大脳
 NT3 大脳皮質
 RT 挙動
 RT 狂犬病
 RT 受容体
 RT 中枢神経系作用薬
 RT 中枢神経系抑制薬
 RT 脳脊髄液
 RT 脳脊髄膜
 RT 放射線症候群

中枢神経系作用薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 BT1 薬物
 NT1 向精神薬
 NT2 幻覚薬
 NT3 ブホテン

NT2 抗うつ薬
 NT3 イミプラミン
 NT3 コカイン
 NT2 精神安定薬
 NT3 クロロプロマジン
 NT3 レセルピン
 NT1 蘇生薬
 NT2 アンフェタミン
 NT3 ベンゼドリン
 NT2 カフェイン
 NT1 中枢神経系抑制薬
 NT2 解熱薬
 NT3 アセチルサリチル酸
 NT3 アンチピリン
 NT3 キニーネ
 NT3 コルヒチン
 NT2 抗けいれん薬
 NT3 フェノバルビタール
 NT2 催眠鎮静薬
 NT3 クロロプロマジン
 NT3 コデイン
 NT3 バルビツール酸塩
 NT4 ネンプタール
 NT4 フェノバルビタール
 NT3 レセルピン
 NT2 鎮痛薬
 NT3 アセチルサリチル酸
 NT3 アヘン
 NT4 モルヒネ
 NT5 テバイン
 NT3 アンチピリン
 NT3 コデイン
 NT3 ペチジン
 NT2 麻酔薬
 NT3 コカイン
 NT3 バルビツール酸塩
 NT4 ネンプタール
 NT4 フェノバルビタール
 NT3 プロカイン
 NT2 麻薬
 NT3 アヘン
 NT4 モルヒネ
 NT5 テバイン
 NT3 ペチジン
 NT3 ヘロイン
 NT3 塩酸メサドン
 RT 挙動
 RT 精神障害
 RT 中枢神経系

中枢神経系刺激剤

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 USE 蘇生薬

中枢神経系抑制薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
 UF 抑制薬 (中枢神経系)
 UF c n s 抑制薬
 *BT1 中枢神経系作用薬
 NT1 解熱薬
 NT2 アセチルサリチル酸
 NT2 アンチピリン
 NT2 キニーネ
 NT2 コルヒチン
 NT1 抗けいれん薬
 NT2 フェノバルビタール
 NT1 催眠鎮静薬
 NT2 クロロプロマジン
 NT2 コデイン
 NT2 バルビツール酸塩
 NT3 ネンプタール

NT3 フェノバルビタール
NT2 レセルピン
NT1 鎮痛薬
NT2 アセチルサリチル酸
NT2 アヘン
NT3 モルヒネ
NT4 テバイン
NT2 アンチピリン
NT2 コデイン
NT2 ペチジン
NT1 麻酔薬
NT2 コカイン
NT2 バルビツール酸塩
NT3 ネンブタール
NT3 フェノバルビタール
NT2 プロカイン
NT1 麻薬
NT2 アヘン
NT3 モルヒネ
NT4 テバイン
NT2 ペチジン
NT2 ヘロイン
NT2 塩酸メサドン
RT エンドルフィン
RT 挙動
RT 睡眠
RT 中枢神経系
RT 麻酔

中性カレント

UF カレント (中性)
***BT1** 代数カレント
NT1 中性弱カレント
RT 荷電カレント
RT 弱い相互作用
RT 中性カレント相互作用
RT 電磁相互作用

中性カレント相互作用

1995-08-10
***BT1** 粒子相互作用
RT ワインバーグ角
RT 基本相互作用
RT 中性カレント

中性ビーム源

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1977-03-04
 亜原子種でカバーされる概念には使用しない。
NT1 原子ビーム源
RT イオン源
RT 中性原子ビーム入射

中性化 (ビーム)

USE ビーム中性化

中性原子ビーム入射

BT1 ビーム入射
RT 原子ビーム源
RT 中性ビーム源

中性子

1996-07-23
***BT1** 核子
NT1 パイル中性子
NT1 ベータ遅発中性子
NT1 宇宙中性子
NT1 核分裂中性子
NT2 即発中性子
NT2 遅発中性子
NT1 共鳴中性子

NT1 光中性子
NT1 高速中性子
NT1 多重中性子
NT2 三重中性子
NT2 四重中性子
NT2 重中性子
NT1 太陽中性子
NT1 中速中性子
NT1 低温中性子
NT2 超冷中性子
NT1 低速中性子
NT1 熱外中性子
NT1 熱中性子
NT1 反中性子
RT 中性子スペクトル
RT 中性子ビーム
RT 中性子温度
RT 中性子源
RT 中性子振動
RT 中性子星
RT 中性子束
RT 中性子転送
RT 中性子物理
RT 中性子分離エネルギー
RT 中性子密度
RT c i n d a

中性子インポートランス関数

UF インポートランス関数 (中性子)
BT1 関数
RT 随伴中性子束
RT 摂動論
RT 中性子束

中性子ガイド

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13
RT パルス中性子技術
RT 原子炉チャンネル
RT 中性子ビーム
RT 中性子源
RT 中性子反射体
RT 中性子輸送
RT 超冷中性子

中性子カメラ

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-09-19
BT1 カメラ
RT 中性子ラジオグラフィ
RT 中性子回折計

中性子コンバータ

RT 減速
RT 中性子源
RT 超冷中性子

中性子スパッタリング

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
BT1 スパッタリング
RT 中性子反応
RT 物理的な放射効果

中性子スペクトル

UF スペクトル (中性子)
BT1 スペクトル
NT1 ワット分裂スペクトル
RT スペクトルアンフォールディング法
RT スペクトル硬化
RT 中性子
RT 中性子減速理論

中性子スペクトロメータ

***BT1** スペクトロメーター
NT1 ボナー球分光計
RT 中性子チョッパ
RT 中性子検出

中性子チョッパ

UF チョッパ (中性子)
BT1 ビームバルサー
RT シャッター
RT 中性子スペクトロメータ

中性子による損傷関数

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
BT1 関数
RT 照射
RT 中性子照射量損傷
RT 等価核分裂中性子照射量
RT 物理的な放射効果

中性子の漏れ

UF 漏れ (中性子)
RT 中性子輸送理論

中性子ハロー

1995-07-03
USE 核ハロー

中性子ビーム

***BT1** 核子ビーム
RT パルス中性子技術
RT 中性子
RT 中性子ガイド

中性子フルエンス

UF フルエンス (中性子)
NT1 中性子照射量損傷
NT2 等価核分裂中性子照射量
RT 中性子束

中性子プローブ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1989-06-23
BT1 プローブ
RT 水分計
RT 中性子検層
RT 中性子源
RT 中性子反応

中性子ラジオグラフィ

***BT1** 工業用 x線撮影法
RT 中性子カメラ
RT 中性子・光子コンバータ

中性子・ガンマ検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
 中性子源とガンマ線検出器。
UF 塩素ログ
UF 酸素ログ
UF 熱崩壊時間検層
SF 水素検層
***BT1** 中性子検層

中性子・光子コンバータ

RT 写真フィルム探知器
RT 中性子ラジオグラフィ
RT 中性子回折
RT 中性子検出

中性子・重陽子相互作用

1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 中性子・中性子相互作用

USE 陽子・中性子相互作用

中性子・中性子検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07

中性子源と中性子検出器。

UF 中性子寿命検層

SF 水素検層

*BT1 中性子検層

中性子・中性子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 中性子・重陽子相互作用

*BT1 核子・核子相互作用

中性子・反中性子相互作用

1995年2月まで、ANTINEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 反中性子・重陽子相互作用

*BT1 核子・反核子相互作用

中性子温度

UF 温度 (中性子)

RT エネルギー

RT 中性子

RT 熱中性子

中性子加熱

2000-04-12

USE 放射加熱

中性子過剰同位体

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1975-11-11

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体

RT ベータ遅発中性子

中性子回折

UF ロッキング曲線

UF 回折 (中性子)

*BT1 回折

RT 結晶学

RT 構造的化学分析

RT 散漫散乱

RT 中性子・光子コンバータ

RT 中性子回折計

中性子回折計

*BT1 回折計

RT 結晶学

RT 中性子カメラ

RT 中性子回折

中性子拡散方程式

*BT1 拡散方程式

RT フィックの法則

RT 均質化方法

RT 束統合

RT 中性子輸送理論

中性子監視

*BT1 放射線モニター

RT 原子炉制御系

RT 中性子検出

RT 中性子検出器

RT 中性子線量測定

中性子吸収体

NT1 可燃性毒物

NT1 吸収材ペレット

RT スクラム棒

RT 原子炉材料

RT 原子炉制御系

RT 制御棒

RT 制御要素

RT 粗調整棒

中性子経済

USE 中性子束

中性子検出

*BT1 放射線検出

RT 中性子スペクトロメータ

RT 中性子・光子コンバータ

RT 中性子監視

RT 中性子検出器

RT 中性子線量測定

RT 中性子分光学

RT 放射線検出器

中性子検出器

*BT1 放射線検出器

NT1 しきい検出器

NT1 ホウ素被覆計数器

NT1 ホウ素被覆電離箱

NT1 核分裂ホイル探知器

NT1 核分裂電離箱

NT1 核分裂熱電対探知器

NT1 減速探知器

NT2 ボナー球検出器

NT2 ロングカウンタ

NT1 三フッ化ホウ素計数管

NT1 自己出力形中性子検出器

NT1 反跳陽子探知器

NT1 放射化検出器

NT1 h e 3 中性子検出器

RT 原子炉制御系

RT 中性子監視

RT 中性子検出

RT 中性子線量測定

RT 中性子熱電対列

中性子検層

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24

中性子源を利用した検層。

SF 水素検層

*BT1 放射能検層

NT1 中性子・ガンマ検層

NT1 中性子・中性子検層

RT 中性子プローブ

中性子減速理論

1996-07-08

1996年8月まで、SELENGUT-GOERTZEL EQUATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF セレングート・ゲーツェル方程式

UF セレングート近似

UF 減速理論 (中性子)

SF グロイリン・ゲーツェル近似

NT1 フェルミ年齢理論

RT ウィック式

RT スペンサー・ファノ理論

RT ブラチェック関数

RT 原子炉物理学

RT 減速

RT 減速核

RT 減速材

RT 中性子スペクトル

RT 中性子輸送理論

中性子源

中性子源として使用される原子炉には使用しない。

UF 強中性子発生装置 *l i n a c*

UF *i n g* (強力中性子発生) *l i n a c*

*BT1 粒子源

NT1 中性子発生装置

RT シグマパイル

RT 中性子

RT 中性子ガイド

RT 中性子コンバータ

RT 中性子プローブ

RT 中性子源施設

RT 熱中性子柱

RT 放射化

RT *s o r a h*

中性子源施設

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1977-10-20

NT1 加速器型中性子源施設

NT2 核破砕中性子源施設

NT3 オークリッジ核破砕中性子源

NT3 スイス核破砕中性子源

NT3 欧州核破砕源

NT3 中国核破砕源

NT3 *i s i s* 核破砕中性子源

NT3 *k i p t* 中性子源施設

NT2 *i p n s* (強力パルス中性子源) - *i* シンクロトロン

NT2 *i r e n* 施設

NT1 核融合中性子源施設

NT1 原子炉中性子源施設

NT2 *n i s u s* 施設

RT 中性子源

中性子源熱炉

USE ネストール炉

中性子国際規格ウラン源

2000-04-12

USE *n i s u s* 施設

中性子国際規格中性子源

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

USE *n i s u s* 施設

中性子寿命検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

USE 中性子・中性子検層

中性子照射量損傷

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08

BT1 中性子フルエンス

NT1 等価核分裂中性子照射量

RT 格子間ヘリウム発生

RT 格子間水素発生

RT 照射

RT 耐放射性

RT 中性子による損傷関数

RT 中性子束

RT 物理的な放射効果

中性子蒸発

USE 中性子放出

中性子振動

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-12-13

中性子・反中性子可逆変換の過程。

RT バリオン数

RT 中性子

RT 反中性子

中性子水分計

USE 水分計

中性子星

BT1 恒星
 RT パルサー
 RT 核物質
 RT 降着円盤
 RT 重力崩壊
 RT 星震
 RT 中性子

中性子線量測定

BT1 線量測定
 RT アルベド・中性子線量計
 RT バブル線量計
 RT 中性子監視
 RT 中性子検出
 RT 中性子検出器

中性子増倍施設

USE 未臨界集合体

中性子束

UF 束 (中性子)
 UF 中性子経済
 UF 中性子束密度
 BT1 放射線束
 NT1 随伴中性子束
 RT 均質化方法
 RT 束統合
 RT 中性子
 RT 中性子インポートランス関数
 RT 中性子フルエンス
 RT 中性子照射量損傷
 RT 中性子束傾き
 RT 中性子束平坦化
 RT 中性子年齢
 RT 非均質効果
 RT 不利計数

中性子束傾き

UF 傾き (中性子束)
 RT 中性子束

中性子束平坦化

UF 平坦化 (中性子束)
 RT 中性子束

中性子束密度

USE 束密度
 USE 中性子束

中性子転送

RT 移行反応
 RT 中性子

中性子熱電対列

RT 中性子検出器

中性子年齢

UF フェルミ年齢
 RT フェルミ年齢理論
 RT 減速
 RT 中性子束

中性子爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-16
 USE 強化放射兵器

中性子発生装置

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1983-02-09
T (*d*, *n*) の核反応によって、中性子を生成するために使用される、通常、低エネルギー加速器。
 *BT1 中性子源

中性子反応

UF 中性子捕獲
 *BT1 核子反応
 NT1 高速中性子核分裂
 NT1 熱中性子核分裂
 RT 中性子スパッタリング
 RT 中性子プローブ
 RT 中性子物理

中性子反射体

UF 反射体 (中性子)
 RT 中性子ガイド
 RT 配列制御
 RT 反射体による節約

中性子不足同位体

*BT1 放射性同位体
 RT 遅発陽子
 RT 遅発陽子先行核

中性子物質

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22
 USE 核物質

中性子物理

2014-12-01
 年間にわたる活動のレビューやテキストなどの概論、また中性子利用にかかわる一般研究の文献に限定。
 BT1 物理学
 RT 核物理学
 RT 原子物理学
 RT 原子炉物理学
 RT 高エネルギー物理学
 RT 中性子
 RT 中性子反応
 RT 中性子輸送理論

中性子分光

UF 中性子分光測定
 BT1 分光
 RT 中性子検出

中性子分光測定

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16
 USE 中性子分光

中性子分離エネルギー

*BT1 結合エネルギー
 RT 中性子

中性子捕獲

USE 中性子反応
 USE 捕獲

中性子捕獲対核分裂比

1993-11-09
 USE 捕獲対核分裂比

中性子捕獲療法

*BT1 中性子療法
 RT 放射化

中性子放射化分析

1978-11-24
 UF 分析 (中性子放射化)

UF *n a a* (中性子放射化分析)

*BT1 放射化分析
 RT 中性子放射化分析器

中性子放射化分析器

BT1 測定器
 RT 核反応分析器
 RT 中性子放射化分析
 RT 放射化分析

中性子放出

UF 中性子蒸発
 BT1 放出
 RT 液滴模型

中性子密度

UF 密度 (中性子)
 RT 出力密度
 RT 中性子

中性子輸送

UF 輸送 (中性子)
 *BT1 中性粒子輸送
 RT 中性子ガイド
 RT 中性子輸送理論

中性子輸送理論

1996-01-24

1997年3月まで、HAYWOOD MODEL およびROSENBLUTH-NELKIN MODEL は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ヘイウッドモデル
 SF ローゼンブルース・ネルキン模型
 BT1 輸送理論
 NT1 一群理論
 NT1 多群理論
 RT アルベド
 RT イヴォン方法
 RT ファインマン方法
 RT フィックの法則
 RT ミルン問題
 RT モンテカルロ法
 RT 球面調和関数法
 RT 均質化方法
 RT 原子炉物理学
 RT 減速
 RT 衝突確率法
 RT 随伴差分法
 RT 摂動論
 RT 中性子の漏れ
 RT 中性子拡散方程式
 RT 中性子減速理論
 RT 中性子物理
 RT 中性子輸送
 RT 伝達行列法
 RT 変分法
 RT 補外距離
 RT 離散縦座標法

中性子療法

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

*BT1 放射線治療
 NT1 中性子捕獲療法

中性弱カレント

1995-08-10

*BT1 中性カレント
 RT ワイル統一理論
 RT 荷電弱カレント
 RT 弱い相互作用

中中性中間子

USE ミューオンニュートリノ

中性反 K 中間子*BT1 中性 k 中間子
*BT1 反中間子**中性粒子**

ELEMENTARY PARTICLES 下にリストされているディスクリプタをも見よ。

RT 損失質量
RT 損失質量分析器
RT 中性粒子輸送**中性粒子分析器**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-08-30

*BT1 スペクトロメーター
RT プラズマ診断
RT 荷電交換**中性粒子輸送**

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1975-10-28

UF 輸送 (中性粒子)
BT1 放射輸送
NT1 原子輸送
NT1 光子輸送
NT1 中性子輸送
RT 中性粒子**中性K中間子***BT1 k 中間子
NT1 短寿命中性 k 中間子
NT1 中性反 k 中間子
NT1 長寿命中性 k 中間子**中性K中間子・中性子相互作用**INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
UF 中性 k 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・中性子相互作用**中性K中間子・陽子相互作用**INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-07-09
UF 中性 k 中間子・重陽子相互作用
*BT1 k 中間子・陽子相互作用**中性K中間子反応**INIS: 1979-09-18; ETDE: 1976-07-09
*BT1 k 中間子反応**中性 k 中間子・重陽子相互作用**2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
USE 中性 k 中間子・中性子相互作用
USE 中性 k 中間子・陽子相互作用**中生代**INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
BT1 地質時代
NT1 ジュラ紀
NT1 三疊紀
NT1 白亜紀**中西部地域**INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE usa (アメリカ合衆国)**中速中性子***BT1 中性子
RT 共鳴中性子**中速中性子炉***BT1 熱外中性子炉
NT1 thor 炉
RT 共鳴中性子**中東**

1991-11-06

NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 オーマン国
NT1 カタール国
NT1 キプロス共和国
NT1 クウェート国
NT1 サウジアラビア王国
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 トルコ共和国
NT1 バーレーン王国
NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
NT1 レバノン共和国
RT アラブ諸国
RT o a p e c (アラブ石油輸出国機構)
RT o p e c (石油輸出国機構)**中等度濃縮ウラン**5-80%。
*BT1 濃縮ウラン**中熱量ガス**1992-05-22
立方フィートあたり 250 から 900 B T U 。
UF 家畜ふん尿ガス
*BT1 燃料ガス
NT1 水性ガス
NT1 増熱水性ガス
NT1 都市ガス
RT 合成ガスプロセス**中波**

*BT1 電波放射

中部大西洋海嶺INIS: 2000-01-21; ETDE: 1977-08-09
RT 大西洋
RT 地質構造**中部大西洋海灣**INIS: 1997-06-19; ETDE: 1985-07-19
ハッテラス岬とジョルジュ・バンク間の大陸棚を覆う大西洋の部分。
*BT1 大西洋
NT1 ニューヨーク湾
RT ジョージ堆
RT チェサピーク湾
RT メキシコ湾流
RT ロング・アイランド湾
RT 沿岸水域
RT 大陸棚
RT 南大西洋海岸
RT 米国東海岸**中部-1号炉**

USE 浜岡原子力1号機

中部-2号炉

USE 浜岡原子力2号機

中部-3号炉

USE 浜岡原子力3号機

中部-4号炉1992-11-03
USE 浜岡原子力4号機**中部-5号炉**2000-01-31
USE 浜岡原子力5号機**中和 (化学)**

USE p h 価

中和 (物理的)電子、正孔、またはラジカルの中和。
BEAM NEUTRALIZATION というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。
USE 再結合**仲裁**INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
1981年3月から1997年3月まで、MEDIATION は E T D E の有効なディスクリプタであった。
SF 調停
RT 審理
RT 訴訟
RT 論争解決**抽出**1993-08-02
BT1 分離工程
NT1 還元抽出
NT1 脱歴
NT1 溶媒抽出
NT2 フェノソルバンプロセス
NT2 超臨界ガス抽出**抽出クロマトグラフィー**

*BT1 クロマトグラフィー

抽出性有機物1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE ウラン鉱物
USE ビチューメン**抽出装置**UF 遠心抽出器
*BT1 分離設備
NT1 ボドビルニアク接触器
NT1 ミキサセトラ
NT1 ミスト分離器
NT1 抽出塔
RT 実験室設備
RT 飛沫同伴
RT 溶媒抽出
RT 冷却材クリーンアップシステム**抽出塔**UF カスケード (抽出)
UF クロマトグラフコラム
UF パルスコラム
UF 蒸留塔 (抽出)
UF 塔 (抽出)
*BT1 抽出装置
RT カラム充填**抽出冶金学**BT1 金属学
NT1 乾式冶金

NT2 フッ化物揮発法

NT2 塩化物揮発法

NT1 湿式製錬

RT 精錬

RT 電気冶金

抽出 (ビーム)

USE ビーム抽出

抽出 (熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

USE 採熱

抽出 (溶媒)

USE 溶媒抽出

昼間側オーロラ

BT1 オーロラ

RT オーロラオーバル

RT オーロラ帯

RT 荷電粒子降下

RT 電子降下

RT 電離層

RT 陽子降下

昼光

USE 大気光

柱骨

*BT1 骨組織

RT 骨髄

柱房式採炭法

INIS: 1992-08-28; ETDE: 1977-07-23

*BT1 坑内採掘

RT 石炭鉱業

柱 (構造)

INIS: 1983-09-06; ETDE: 2002-06-13

1983年10月まで、MECHANICAL STRUCTURESがこの概念を表現するために使用された。

USE 支持具

注型封入

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-12

衝撃吸収誘電体材料でカプセル化。

RT カプセル封入

RT 衝撃

RT 注封材料

RT 電気設備

RT 電子装置

RT 誘電材料

注射

BT1 摂取

NT1 筋肉注射

NT1 静脈注射

NT1 皮下注射

NT1 腹腔内注射

RT インプラント

RT 治療

RT 放射性核種投与

注入

BT1 摂取

注入井

1991-10-22

地下の地層への流体を注入するために使用する井戸。

UF 入力井戸

BT1 井戸

RT 再注入

RT 地熱井

注入管

INIS: 1986-02-28; ETDE: 1990-11-20

炉心の一部であり、制御棒または監視機器のためのガイドとして機能する管。

BT1 管

RT 制御要素

RT 燃料集集体

注入源

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01

USE 線源移植

注封材料

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-03-29

カプセル化のために使用される衝撃吸収誘電体材料。

BT1 材料

RT エポキシド

RT カプセル封入

RT 注型封入

RT 電気設備

RT 電子装置

RT 誘電材料

虫垂

USE リンパ系

USE 大腸

虫 (へん虫)

USE 線形動物門

虫 (回虫)

USE 環形動物門

虫 (条虫)

USE へん形動物門 (へん形動物門)

鋳型

UF 型 (鋳型)

RT ダイス

RT 成形

RT 鋳込

RT 鋳造

鋳込

1977-01-25

UF 金属鋳型

RT 機械部品

RT 固化

RT 脱ガス

RT 鋳型

RT 鋳造

RT 包有物

鋳造

BT1 製作

NT1 エレクトロスラグキャスティング

NT1 スリップ注型法

NT1 真空鋳造

RT ダイス

RT るつぽ

RT 材料加工

RT 成形

RT 鋳型

RT 鋳込

RT 鋳造工場

RT 融解

鋳造工場

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1976-08-04

BT1 工業プラント

RT 金属工業

RT 鋳造

鋳鉄

*BT1 ケイ素合金

*BT1 炭素添加合金

*BT1 鉄基合金

RT パーライト

RT 炭化鉄

貯水池

UF 池 (貯水)

BT1 地表水

NT1 冷却水槽

RT エネルギー蓄積

RT エネルギー蓄積システム

RT ダム

RT 給水

RT 湖

RT 水資源

RT 水利用

RT 淡水

RT 貯蔵

RT 難透水層

RT 油層工学

RT 揚水式発電所

貯精囊

USE 雄性器

貯蔵

1996-04-16

NT1 エネルギー蓄積

NT2 オフピークエネルギー貯蔵

NT2 フライホイールエネルギー貯蔵

NT2 圧縮空気電力貯蔵

NT2 光化学エネルギー貯蔵

NT2 磁気エネルギー貯蔵

NT3 超伝導磁気エネルギー貯蔵

NT2 低温貯蔵

NT2 熱貯蔵

NT3 季節間蓄熱

NT3 顕熱蓄熱方式

NT3 潜熱蓄熱

NT3 熱化学熱貯蔵

NT2 揚水発電

NT1 乾式貯蔵

NT1 使用済燃料貯蔵

NT2 監視付回収可能貯蔵

NT2 使用済み燃料のサイト外貯蔵

NT1 湿式貯蔵

NT1 水素吸蔵

NT1 地下貯蔵

NT1 廃棄物貯蔵

NT2 放射性廃棄物貯蔵

NT3 監視付回収可能貯蔵

RT 格納スペース

RT 貯水池

RT 貯蔵施設

RT 目録

RT 輸送

貯蔵プール (燃料)

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-06-13

USE 燃料貯蔵プール

貯蔵期限

UF 需要期限

RT 食品加工

RT 発芽抑制

RT 放射線照射保存

RT 有効寿命

貯蔵施設

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1977-01-28

UF タンクファーム

UF 施設 (貯蔵)

RT エネルギー施設

RT フローティングルーフトタンク

RT 管理施設

RT 原子力施設

RT 使用済燃料

RT 使用済燃料貯蔵

RT 貯蔵

RT 天然ガス

RT 廃棄物

RT 放射性廃棄物施設

RT 目録

RT 臨港施設

貯蔵 (使用済燃料)

2000-04-12

USE 使用済燃料貯蔵

貯蔵 (廃棄物)

2000-04-12

USE 廃棄物貯蔵

貯留ガス飽和

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1977-06-02

USE ガス飽和率

貯留温度

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1978-12-11

NT1 坑井温度

RT 温度測定

貯留岩

INIS: 1992-01-20; ETDE: 1976-03-11

生産可能な石油、ガス、またはその孔隙内の地熱流体を含む多孔質透過性岩。

RT ガス飽和率

RT 間隙水

RT 岩石

RT 原岩

RT 砂

RT 施柱

RT 水浸入

RT 水飽和率

RT 炭酸塩岩

RT 断裂型貯留層

RT 天然ガス田

RT 非均質効果

RT 閉塞剤

RT 油層工学

RT 油層障害

RT 油田

RT 油飽和率

貯留流体

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1979-03-27

BT1 流体

RT 間隙水

RT 水位降下

RT 天然ガス田

RT 油田

張力計

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-28

下記のディスクリプタと測定対象に関するディスクリプタとを組み合わせて用いる。たとえば、SURFACE TENSION, SOILS プラス GROUND WATER。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ひずみ計

SEE 水分計

SEE 測定器

張力 (表面)

USE 表面張力

朝永近似

UF 中間結合近似

*BT1 近似

RT 中間結合

朝鮮 (北)

USE 北朝鮮

潮汐

1985-07-19

1985年8月までTIDESがINISの有効なディスクリプタであった。

RT 海

RT 水面波

RT 水流

RT 潮力

潮力

1982-10-29

*BT1 再生可能エネルギー資源

RT 水流発電機

RT 潮汐

RT 潮力発電所

潮力発電所

1997-06-19

BT1 発電所

NT1 キスロヴォツク発電所

NT1 パサマコディ発電所

NT1 ランス発電所

RT 潮力

潮浪

USE 津波

聴力器官

UF 耳

UF 迷路

*BT1 感覚器官

RT 前庭器

腸

1996-07-18

*BT1 器官

*BT1 消化管

NT1 小腸

NT1 大腸

NT2 直腸

RT 下痢

RT 回虫目

RT 好気菌

RT 小腸炎

RT 小囊腺細胞

RT 大腸菌

RT 便秘

RT 門脈系

腸チフス

*BT1 細菌病

RT サルモネラ属

腸管吸収

UF 吸収 (腸管)

*BT1 吸収

BT1 取込み

RT 経口摂取

RT 経口投与

RT 小腸

RT 消化

RT 直腸管理

RT 門脈系

腸間膜

UF 大網

*BT1 しょう膜 (漿膜)

RT 小腸

RT 腹膜

調査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

SEE 海洋測量

SEE 世論

SEE 地化学探査

SEE 地質調査

SEE 物理探査

調整事項

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1997年2月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 行政手続

調整棒

USE 制御要素

調製 (化学)

USE 化学調製

調製 (試料)

USE 試料調製

調達

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1976-04-19

BT1 ビジネス

RT 会計

RT 債権回収

RT 時間遅延

RT 商品とサービス

RT 提案

RT 費用

RT 費用超過

調停

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17

和解、決着、または妥協を促進するための紛争当事者間への介入。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 交渉

SEE 仲裁

SEE 論争解決

調波発生

INIS: 2000-05-16; ETDE: 1986-01-14

UF 第三調波発生

UF 第二高調波発生

BT1 周波数混合

RT 音波

RT 電磁放射線

RT 非線形光学

RT 非線形問題

調味料

2000-04-12

USE 食品

調理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

SEE 食品加工

調理 (食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 食品加工

調量

INIS: 2000-02-01; ETDE: 1980-10-27

- NT1 マスター計量
RT 測定方法
RT 電力計

調和ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

調和振動子

- RT 運動方程式
RT 数学
RT 調和振動子模型
RT 非調和振動子
RT 力学

調和振動子模型

- BT1 数理モデル
RT 原子核模型
RT 原子模型
RT 調和振動子
RT 粒子模型

超アクチニド

2004-03-12

USE 超アクチニド元素

超アクチニド化合物

2004-03-12

2004年3月まで、ELEMENT 104 COMPOUNDS および TRANS 104

ELEMENT COMPOUNDS がこの概念を表現するために使用された。

- UF 遷移-104元素化合物
*BT1 超プルトニウム化合物
NT1 コペルニシウム化合物
NT1 シーボーギウム化合物
NT1 ダームスタチウム化合物
NT1 ドブニウム化合物
NT1 ニホニウム化合物
NT1 ハッシウム化合物
NT1 フレロビウム化合物
NT1 ポーリウム化合物
NT1 マイトネリウム化合物
NT1 ラザホージウム化合物
NT2 ラザホージウムハロゲン化合物
NT3 ラザホージウム塩化物
NT1 レントゲニウム化合物

超アクチニド元素

2004-03-12

原子番号が104以上の元素。2004年3月まで、元素104およびTRANS 104元素Sがこの元素を表現するために使用された。

- UF 遷移-104元素
UF 超アクチニド
UF 超重元素
*BT1 超プルトニウム元素
NT1 オガネソン
NT1 コペルニシウム
NT1 シーボーギウム
NT1 ダームスタチウム
NT1 テネシン
NT1 ドブニウム
NT1 ニホニウム
NT1 ハッシウム
NT1 フレロビウム
NT1 ポーリウム
NT1 マイトネリウム
NT1 モスコビウム

- NT1 ラザホージウム
NT1 リバモリウム
NT1 レントゲニウム
NT1 元素 119
NT1 元素 120
NT1 元素 124
NT1 元素 126
NT1 元素 128
NT1 元素 134
NT1 元素 145
NT1 元素 164
NT1 元素 173

超アクチニド複合物

2011-10-25

- *BT1 超プルトニウム複合物
NT1 ラザホージウム複合物

超ウラン化合物

- NT1 ネプツニウム化合物
NT2 セレン化ネプツニウム
NT2 テルル化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムカーバイド
NT2 ネプツニウムハロゲン化合物
NT3 フッ化ネプツニウム
NT3 ヨウ化ネプツニウム
NT3 塩化ネプツニウム
NT3 臭化ネプツニウム
NT2 ネプツニウムリン化合物
NT2 ネプツニウム水酸化合物
NT2 ネプツニウム水素化合物
NT2 ネプツニウム炭酸塩
NT2 ネプツニウム硫化物
NT2 ネプツニウム硫酸塩
NT2 ネプツニル化合物
NT2 ヒ化ネプツニウム
NT2 ホウ化ネプツニウム
NT2 リン酸ネプツニウム
NT2 過塩素酸ネプツニウム
NT2 酸化ネプツニウム
NT2 硝酸ネプツニウム
NT2 窒化ネプツニウム
NT1 プルトニウム化合物
NT2 セレン化プルトニウム
NT2 ハロゲン化プルトニウム
NT3 フッ化プルトニウム
NT3 ヨウ化プルトニウム
NT3 塩化プルトニウム
NT3 臭化プルトニウム
NT2 プルトニウムアルセニド
NT2 プルトニウムケイ酸塩
NT2 プルトニウムテルル化合物
NT2 プルトニウム水酸化合物
NT2 プルトニウム硫酸塩
NT2 プルトニル化合物
NT2 ホウ化プルトニウム
NT2 リン化プルトニウム
NT2 リン酸プルトニウム
NT2 過塩素酸プルトニウム
NT2 過酸化プルトニウム
NT2 酸化プルトニウム
NT3 二酸化プルトニウム
NT2 硝酸プルトニウム
NT2 水素化プルトニウム
NT2 炭化プルトニウム
NT2 炭酸プルトニウム
NT2 窒化プルトニウム
NT2 硫化プルトニウム
NT1 超プルトニウム化合物
NT2 アインスタイニウム化合物

- NT3 アインスタイニウムハロゲン化合物
NT4 アインスタイニウムフッ化物
NT4 アインスタイニウムヨウ化物
NT4 アインスタイニウム塩化物
NT4 アインスタイニウム臭化物
NT3 アインスタイニウム酸化合物
NT3 アインスタイニウム硝酸塩
NT2 アメリシウム化合物
NT3 アメリシウムリン化合物
NT3 アメリシウムカーバイド
NT3 アメリシウムケイ化合物
NT3 アメリシウムケイ酸塩
NT3 アメリシウムセレン化合物
NT3 アメリシウムハロゲン化合物
NT4 アメリシウムヨウ化物
NT4 アメリシウム塩化物
NT4 アメリシウム臭化物
NT4 フッ化アメリシウム
NT3 アメリシウムヒ化物
NT3 アメリシウムリン酸塩
NT3 アメリシウム水酸化合物
NT3 アメリシウム水素化合物
NT3 アメリシウム炭酸塩
NT3 アメリシウム硫化物
NT3 アメリシウム硫酸塩
NT3 テルル化アメリシウム
NT3 過塩素酸アメリシウム
NT3 酸化アメリシウム
NT3 硝酸アメリシウム
NT3 窒化アメリシウム
NT2 カリフォルニウム化合物
NT3 カリフォルニウムアルセニド
NT3 カリフォルニウムセレン化合物
NT3 カリフォルニウムテルル化合物
NT3 カリフォルニウムハロゲン化合物
NT4 カリフォルニウムフッ化物
NT4 カリフォルニウムヨウ化物
NT4 カリフォルニウム塩化物
NT4 カリフォルニウム臭化物
NT3 カリフォルニウム酸化合物
NT3 カリフォルニウム硝酸塩
NT3 カリフォルニウム窒化合物
NT3 カリフォルニウム硫化物
NT2 キュリウム化合物
NT3 キュリウムケイ酸塩
NT3 キュリウムセレン化合物
NT3 キュリウムテルル化合物
NT3 キュリウムハロゲン化合物
NT4 キュリウムフッ化物
NT4 キュリウムヨウ化物
NT4 キュリウム塩化物
NT4 キュリウム臭化物
NT3 キュリウムヒ化物
NT3 キュリウムリン化合物
NT3 キュリウム酸化合物
NT3 キュリウム硝酸塩
NT3 キュリウム水酸化合物
NT3 キュリウム水素化合物
NT3 キュリウム炭酸塩
NT3 キュリウム硫化物
NT3 窒化キュリウム
NT2 ノーベリウム化合物
NT3 ノーベリウム酸化合物
NT2 バークリウム化合物
NT3 バークリウムアルセニド
NT3 バークリウムセレン化合物
NT3 バークリウムテルル化合物
NT3 バークリウムハロゲン化合物

NT4 バークリウム塩化物
 NT4 バークリウム臭化物
 NT4 フッ化バークリウム
 NT3 バークリウムリン化合物
 NT3 バークリウムリン酸塩
 NT3 バークリウム硝酸塩
 NT3 バークリウム水素化合物
 NT3 バークリウム窒化物
 NT3 バークリウム硫化物
 NT3 バークリウム硫酸塩
 NT3 酸化バークリウム
 NT2 フェルミウム化合物
 NT3 フェルミウムハロゲン化合物
 NT4 フェルミウムヨウ化物
 NT4 フェルミウム臭化物
 NT4 塩化フェルミウム
 NT3 フェルミウム酸化物
 NT2 メンデレビウム化合物
 NT3 メンデレビウム酸化物
 NT2 ローレンシウム化合物
 NT2 超アクチノイド化合物
 NT3 コペルニシウム化合物
 NT3 シーボーギウム化合物
 NT3 ダームスタチウム化合物
 NT3 ドブニウム化合物
 NT3 ニホニウム化合物
 NT3 ハッシウム化合物
 NT3 フレロビウム化合物
 NT3 ボーリウム化合物
 NT3 マイトネリウム化合物
 NT3 ラザホージウム化合物
 NT4 ラザホージウムハロゲン化合物
 NT5 ラザホージウム塩化物
 NT3 レントゲニウム化合物

超ウラン元素

BT1 元素
 NT1 ネプツニウム
 NT2 アルファ・ネプツニウム
 NT2 ガンマ・ネプツニウム
 NT1 プルトニウム
 NT2 アルファ・プルトニウム
 NT2 イプシロン・プルトニウム
 NT2 ガンマ・プルトニウム
 NT2 デルタ・プルトニウム
 NT2 ベータ・プルトニウム
 NT1 超プルトニウム元素
 NT2 アインスタイニウム
 NT2 アメリカニウム
 NT2 カリフォルニウム
 NT2 キュリウム
 NT2 ノーベリウム
 NT2 バークリウム
 NT2 フェルミウム
 NT2 メンデレビウム
 NT2 ローレンシウム
 NT2 超アクチノイド元素
 NT3 オガネソン
 NT3 コペルニシウム
 NT3 シーボーギウム
 NT3 ダームスタチウム
 NT3 テネシン
 NT3 ドブニウム
 NT3 ニホニウム
 NT3 ハッシウム
 NT3 フレロビウム
 NT3 ボーリウム
 NT3 マイトネリウム
 NT3 モスコビウム
 NT3 ラザホージウム

NT3 リバモリウム
 NT3 レントゲニウム
 NT3 元素 119
 NT3 元素 120
 NT3 元素 124
 NT3 元素 126
 NT3 元素 128
 NT3 元素 134
 NT3 元素 145
 NT3 元素 164
 NT3 元素 173
 RT アクチノイド、アクチノイド、アクチノイド (actinoid)

超ウラン元素廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE アルファ汚染廃棄物

超ウラン廃棄物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 USE アルファ汚染廃棄物

超ウラン複合物

1996-07-18

BT1 複合体
 NT1 アインスタイニウム複合物
 NT1 アメリカニウム複合物
 NT1 カリフォルニウム複合物
 NT1 キュリウム複合物
 NT1 ネプツニウム複合物
 NT2 ネプツニル複合物
 NT1 ノーベリウム複合物
 NT1 バークリウム複合物
 NT1 フェルミウム複合物
 NT1 プルトニウム複合物
 NT2 プルトニル複合物
 NT1 メンデレビウム複合物
 NT1 超プルトニウム複合物
 NT2 ローレンシウム複合物
 NT2 超アクチノイド複合物
 NT3 ラザホージウム複合物

超プルトニウム化合物

1980-05-14

BT1 超ウラン化合物
 NT1 アインスタイニウム化合物
 NT2 アインスタイニウムハロゲン化合物
 NT3 アインスタイニウムフッ化物
 NT3 アインスタイニウムヨウ化物
 NT3 アインスタイニウム塩化物
 NT3 アインスタイニウム臭化物
 NT2 アインスタイニウム酸化物
 NT2 アインスタイニウム硝酸塩
 NT1 アメリカニウム化合物
 NT2 アメリカニウムリン化合物
 NT2 アメリカニウムカーバイド
 NT2 アメリカニウムケイ化合物
 NT2 アメリカニウムケイ酸塩
 NT2 アメリカニウムセレン化合物
 NT2 アメリカニウムハロゲン化合物
 NT3 アメリカニウムヨウ化物
 NT3 アメリカニウム塩化物
 NT3 アメリカニウム臭化物
 NT3 フッ化アメリカニウム
 NT2 アメリカニウムヒ化合物
 NT2 アメリカニウムリン酸塩
 NT2 アメリカニウム水酸化物
 NT2 アメリカニウム水素化合物
 NT2 アメリカニウム炭酸塩
 NT2 アメリカニウム硫化物
 NT2 アメリカニウム硫酸塩

NT2 テルル化アメリカニウム
 NT2 過塩素酸アメリカニウム
 NT2 酸化アメリカニウム
 NT2 硝酸アメリカニウム
 NT2 窒化アメリカニウム
 NT1 カリフォルニウム化合物
 NT2 カリフォルニウムアルセニド
 NT2 カリフォルニウムセレン化合物
 NT2 カリフォルニウムテルル化合物
 NT2 カリフォルニウムハロゲン化合物
 NT3 カリフォルニウムフッ化物
 NT3 カリフォルニウムヨウ化物
 NT3 カリフォルニウム塩化物
 NT3 カリフォルニウム臭化物
 NT2 カリフォルニウム酸化物
 NT2 カリフォルニウム硝酸塩
 NT2 カリフォルニウム窒化物
 NT2 カリフォルニウム硫化物
 NT1 キュリウム化合物
 NT2 キュリウムケイ酸塩
 NT2 キュリウムセレン化合物
 NT2 キュリウムテルル化合物
 NT2 キュリウムハロゲン化合物
 NT3 キュリウムフッ化物
 NT3 キュリウムヨウ化物
 NT3 キュリウム塩化物
 NT3 キュリウム臭化物
 NT2 キュリウムヒ化合物
 NT2 キュリウムリン化合物
 NT2 キュリウム酸化物
 NT2 キュリウム硝酸塩
 NT2 キュリウム水酸化物
 NT2 キュリウム水素化合物
 NT2 キュリウム炭酸塩
 NT2 キュリウム硫化物
 NT2 窒化キュリウム
 NT1 ノーベリウム化合物
 NT2 ノーベリウム酸化物
 NT1 バークリウム化合物
 NT2 バークリウムアルセニド
 NT2 バークリウムセレン化合物
 NT2 バークリウムテルル化合物
 NT2 バークリウムハロゲン化合物
 NT3 バークリウム塩化物
 NT3 バークリウム臭化物
 NT3 フッ化バークリウム
 NT2 バークリウムリン化合物
 NT2 バークリウムリン酸塩
 NT2 バークリウム硝酸塩
 NT2 バークリウム水素化合物
 NT2 バークリウム窒化物
 NT2 バークリウム硫化物
 NT2 バークリウム硫酸塩
 NT2 酸化バークリウム
 NT1 フェルミウム化合物
 NT2 フェルミウムハロゲン化合物
 NT3 フェルミウムヨウ化物
 NT3 フェルミウム臭化物
 NT3 塩化フェルミウム
 NT2 フェルミウム酸化物
 NT1 メンデレビウム化合物
 NT2 メンデレビウム酸化物
 NT1 ローレンシウム化合物
 NT1 超アクチノイド化合物
 NT2 コペルニシウム化合物
 NT2 シーボーギウム化合物
 NT2 ダームスタチウム化合物
 NT2 ドブニウム化合物
 NT2 ニホニウム化合物
 NT2 ハッシウム化合物

NT2 フレロビウム化合物
 NT2 ポーリウム化合物
 NT2 マイトネリウム化合物
 NT2 ラザホージウム化合物
 NT3 ラザホージウムハロゲン化合物
 NT4 ラザホージウム塩化物
 NT2 レントゲニウム化合物

超プラトニウム元素

UF 超プラトニド
 *BT1 超ウラン元素
 NT1 アインスタイニウム
 NT1 アメリシウム
 NT1 カリフォルニウム
 NT1 キュリウム
 NT1 ノーベリウム
 NT1 パークリウム
 NT1 フェルミウム
 NT1 メンデレビウム
 NT1 ローレンシウム
 NT1 超アクチニド元素
 NT2 オガネソン
 NT2 コペルニシウム
 NT2 シーボーギウム
 NT2 ダームスタチウム
 NT2 テネシン
 NT2 ドブニウム
 NT2 ニホニウム
 NT2 ハッシウム
 NT2 フレロビウム
 NT2 ポーリウム
 NT2 マイトネリウム
 NT2 モスコビウム
 NT2 ラザホージウム
 NT2 リバモリウム
 NT2 レントゲニウム
 NT2 元素 119
 NT2 元素 120
 NT2 元素 124
 NT2 元素 126
 NT2 元素 128
 NT2 元素 134
 NT2 元素 145
 NT2 元素 164
 NT2 元素 173
 RT アクチニド、アクチナイド、アクチノイド (actinoid)

超プラトニウム複合物

2011-10-25
 *BT1 超ウラン複合物
 NT1 ローレンシウム複合物
 NT1 超アクチニド複合物
 NT2 ラザホージウム複合物

超プラトニド

INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13
 USE 超プラトニウム元素

超演算子

他の数学演算子に作用。
 BT1 数学演算子
 RT スピノル

超遠距離地震検出装置

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1978-12-11
 BT1 測定器
 RT 地震計
 RT 地震検出器
 RT 地震源
 RT 地震探査

RT 地震波検出

超遠心機

*BT1 遠心機
 RT ガス遠心分離機
 RT 遠心分離
 RT 同位体分離

超遠心濃縮工場

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
 USE 遠心分離機濃縮工場

超遠心分離

*BT1 遠心分離
 RT ガス遠心分離
 RT 亜細胞分布
 RT 遠心分離機濃縮工場
 RT 細胞成分

超音速輸送機

*BT1 航空輸送
 RT 宇宙線
 RT 航空機
 RT 成層圏
 RT 太陽フレア

超音速流

BT1 流体流動
 RT 圧縮性流れ
 RT 空気力学
 RT 衝撃波
 RT 遷音速流
 RT 風洞

超音波

UF ウルトラソニック
 BT1 音波
 RT キャピテーション
 RT 超音波検査法
 RT 超音波探傷検査

超音波加工

BT1 機械加工

超音波気泡箱

*BT1 あわ箱

超音波検査法

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1978-09-11
 UF 超音波診断法
 BT1 診断技術
 RT 超音波

超音波顕微鏡

INIS: 1993-04-07; ETDE: 1984-07-10
 UF 走査超音波顕微鏡法
 BT1 顕微鏡法
 RT 音響試験
 RT 機械的性質

超音波診断法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
 反射超音波を用いてヒトの体内で不均一性を検出する方法。
 USE 超音波検査法

超音波探傷検査

*BT1 音響試験
 RT 音響測定
 RT 超音波

超音波溶接

*BT1 溶接

超過利潤税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 BT1 税
 RT 石油産業
 RT 米国景気回復税条例
 RT 利益

超格子

RT 固溶体
 RT 秩序・無秩序変態

超幾何関数

BT1 関数

超巨星

*BT1 巨星

超蛍光

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
 USE 超放射

超弦模型

INIS: 1992-05-25; ETDE: 1992-06-02
 *BT1 弦模型
 RT 超弦理論
 RT 超対称性
 RT 粒子構造

超弦理論

2007-08-13
 自然界のすべての粒子と基本的な力を一つの理論で説明しようとする試みで、小さな超対称弦の振動としてモデル化することによる。4種のバリエーションが存在し、タイプI、タイプI I A、タイプI I Bおよびヘテロティック。
 *BT1 弦理論
 RT スピノル
 RT デ・ジッター宇宙
 RT 超弦模型
 RT 超対称性
 RT 反ドジッター空間

超高压

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE 圧力領域ギガpa
 SEE 圧力領域メガpa 100-1000

超高温

1992-01-23
 1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 温度領域(1000-4000k)

超高温ガス冷却実験炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 2002-06-13
 USE 超高温ガス冷却炉

超高温ガス冷却炉

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03
 UF 多目的超高温ガス冷却炉
 UF 超高温ガス冷却実験炉
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

超高温

1992-07-03

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域 (4000 k 以上)

超高温炉実験

1993-11-10

USE u h t r e x 炉

超高真空

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 圧力領域1ナノpa以下

SEE 圧力領域ナノpa

SEE 圧力領域マイクロpa

超高速写真

BT1 写真

超高電圧交流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE u h v (超高電圧) 交流システム

超高電圧直流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE u h v (超高電圧) 直流系

超高電圧直流系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-05-11

USE u h v (超高電圧) 直流系

超合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21

USE 耐熱合金

超酸化物基

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1977-08-24

BT1 基

超収束関係

RT 級数展開

RT 収束

RT 数学

超重元素

USE 超アクチニド元素

超重力

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

フェルミオン・ボソン超対称性と重力を接続する理論。

*BT1 統一場理論

RT カルーツァ・クライン理論

RT ゲージ不変性

RT コンパクト化

RT 階位付リー群

RT 重力

RT 重力量子

RT 場の量子論

RT 超対称性

RT 量子重力

RT m理論

超小型電子回路

1976-03-25

BT1 電子回路

NT1 マイクロプロセッサ

NT1 集積回路

NT2 cmos回路

RT プリント回路

RT マイクロエレクトロニクス

超常磁性

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

磁氣的に順序付けられた小粒子の準常磁性。

BT1 磁性

超新星

*BT1 爆発型変光星

NT1 i型超新星

NT1 ii型超新星

RT 新星

RT 超新星残がい

超新星残がい

BT1 宇宙電波源

NT1 カニ星雲

RT パルサー

RT 超新星

超選択則

BT1 選択規則

RT 量子力学

超多重項

BT1 多重項

超対称性

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

BT1 対称性

RT スピノル

RT 階位付リー群

RT 群論

RT 場の量子論

RT 超弦模型

RT 超弦理論

RT 超重力

RT 統一場理論

RT m理論

超対称性粒子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

USE s粒子(超対称性粒子)

超大型タンカー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31

USE タンカー

超大質量星

100, 000倍の太陽質量オーダー。

BT1 恒星

超短波

USE メガヘルツ領域

超短波放射

USE メガヘルツ領域

USE 電波放射

超低温

1992-01-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域 (0000-0013 k)

超低周波放射

*BT1 電磁放射線

超伝導

1996-01-24

*BT1 電気伝導率

RT アプリコソフ理論

RT エニオン

RT エネルギーギャップ

RT キスリンガー・セーレンセン理論

RT ギンツブルグ・ランダウの理論

RT クーパー対

RT ケスターリッツ・チューレス理論

RT コヒーレント長

RT ゴルコフ・エリアシュベルグ理論

RT ジョセフソン効果

RT トンネル効果

RT ハバード模型

RT ピンパード理論

RT ヘリコン共鳴

RT ベリヤーエフ理論

RT ボゴリューボフ方法

RT マイセナー・オクセンフェルト効果

RT マヨラナスピノル

RT ロンドン方程式

RT 急冷

RT 近接効果

RT 交流損失

RT 高tc超伝導体

RT 磁束

RT 磁束量子化

RT 集団励起

RT 浸入深さ

RT 中間状態

RT 超伝導ケーブル

RT 超伝導混合状態

RT 低温学

RT 電子・イオンカップリング

RT 電子・フォノンカップリング

RT 電子・電子カップリング

RT 電子-正孔カップリング

RT 臨界電界

RT 臨界電流

RT bcs理論

超伝導ケーブル

*BT1 電気ケーブル

RT ガス絶縁式ケーブル

RT 極低温ケーブル

RT 超伝導

RT 超伝導合成物

RT 超伝導装置

超伝導コイル

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1975-11-11

1983年1月まで、SUPERCONDUCTING DEVICESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 電気コイル

RT マグネットコイル

RT 磁気エネルギー貯蔵設備

RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵

RT 超伝導磁石

超伝導コロイド探知器

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

準安定超伝導コロイドを通過する荷電粒子は、過熱状態が周囲のピックアップコイルのインダクタンスの測定可能な変化をもたらすという原理に基づいて動作する。

BT1 超伝導装置

*BT1 放射線検出器

RT コロイド

RT 光位置センサ

超伝導サイクロトロン

INIS: 1991-10-08; ETDE: 1983-03-24

*BT1 サイクロトロン

NT1 テキサス超伝導サイクロトロン
NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
RT 超伝導装置

超伝導ジェネレータ

***BT1** 回転ジェネレータ
BT1 超伝導装置

超伝導ソレノイド

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE ソレノイド
USE 超伝導磁石

超伝導フィルム

1983-06-30
BT1 薄膜
RT 超伝導体

超伝導フラックスポンプ

2000-04-12
USE フラックスポンプ

超伝導モーター

BT1 超伝導装置
***BT1** 電動機

超伝導空洞共鳴器

***BT1** 空洞共振器
BT1 超伝導装置
RT マイクロ波装置
RT 円形加速器
RT 高周波系

超伝導合成物

導体マトリックス中に埋め込まれるか、
覆われた超伝導体。
***BT1** 複合材料
RT 超伝導ケーブル

超伝導合流点

1999-10-15
SF 接合
BT1 トンネル接合
NT1 ジョセフソン接合
RT トンネル効果
RT 超伝導装置
RT 超伝導体

超伝導混合状態

1994-07-01
超伝導体に固有の磁場値（下部臨界磁場）以上の磁場を印加した場合では量子化した磁束が超伝導体内部に侵入した状態。通常、第二種超伝導体のみと考えられる。
RT 超伝導

超伝導磁気エネルギー貯蔵

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20
1995年1月まで、**SUPERCONDUCTIVE ENERGY STORAGE**がこの概念を表現するために使用された。
UF 超伝導性エネルギー貯蔵
UF *s m e s* (超伝導磁気エネルギー貯蔵)
***BT1** 磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁石

超伝導磁石

1995-02-27
1979年2月から1997年3月まで、**LARGE COIL PROGRAM**は**E T D E**の有効なディスクリプタであった。
UF 大型コイル計画
UF 超伝導ソレノイド
BT1 超伝導装置
***BT1** 電磁石
RT マグネットコイル
RT 磁気エネルギー貯蔵
RT 磁気エネルギー貯蔵設備
RT 超伝導コイル
RT 超伝導磁気エネルギー貯蔵
RT 超伝導体

超伝導性エネルギー貯蔵

INIS: 1995-01-11; ETDE: 2002-06-13
1995年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE 超伝導磁気エネルギー貯蔵

超伝導線材

1982-11-30
BT1 ワイヤ
RT 超伝導体

超伝導装置

1976-02-24
概説、レビュー記事と参考文献リストに限定。
NT1 クライオトロン
NT1 フラックスポンプ
NT1 超伝導コロイド探知器
NT1 超伝導ジェネレータ
NT1 超伝導モーター
NT1 超伝導空洞共鳴器
NT1 超伝導磁石
NT1 *s q u i d*装置
RT 超伝導ケーブル
RT 超伝導サイクロトロン
RT 超伝導合流点

超伝導体

NT1 安定化超伝導体
NT1 第一種超伝導体
NT1 第二種超伝導体
NT2 高 *t c* 超伝導体
NT1 有機超伝導体
NT2 *b e d t - t t f* (有機電荷移動錯体)
NT2 *t m t s f*
NT2 *t t f - t c n q* (テトラシアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
RT アプリコソフ理論
RT 磁気遮蔽
RT 超伝導フィルム
RT 超伝導合流点
RT 超伝導磁石
RT 超伝導線材
RT 導電体
RT *s q u i d*装置

超伝導量子干渉装置

1993-11-09
USE *s q u i d*装置

超電荷

BT1 粒子特性
RT ゲージ不変性
RT チャーム粒子

超伝導超大型コライダー

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06
UF *d e s e r t r o n* (超伝導超大型コライダー)
UF *s s c* (超伝導超大型コライダー)
***BT1** シンクロトロン
BT1 蓄積リング

超微細構造

UF *h f s* (超微細構造)
RT スペクトル

超微細構造変化

BT1 形態学的変化
RT 光回復
RT 細胞学
RT 細胞成分
RT 生物学的修復
RT 電子顕微鏡法

超変形核

1994-04-12
***BT1** 変形核

超放射

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-05-06
自然放出を行う粒子が強い相関を生じて足並みそろえたふるまいをすると、自然放出の寿命は著しく短縮され強力な光を放出する。
UF 協力自発放射
UF 自発放射 (協力)
UF 超蛍光
UF 放射 (協力自発)
***BT1** 光子放射
***BT1** 誘導放出
RT レーザー光線
RT 蛍光
RT 原子

超流動

RT ギンツブルグ・ピタエフスキー理論
RT ケスターリッツ・チューレス理論
RT ゼロ音波
RT ハラトニコフ理論
RT フィルム流動
RT ヘリウム 3a
RT ヘリウム 3a1
RT ヘリウム 3b
RT ヘリウムii
RT ボーズ・アインシュタイン凝縮
RT ラムダ点
RT ランダウ液体ヘリウム理論
RT 渦流れ
RT 第五音波
RT 第三音波
RT 第四音波
RT 第二音波
RT 低温学
RT 粘性
RT 流体流動

超流動模型

***BT1** 原子核模型

超粒状斑

USE 太陽粒状斑

超臨界ガス抽出

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1978-11-14

超臨界状態の溶媒を用いた物質の抽出。

*BT1 溶媒抽出

RT 石炭液化

RT 石炭液体油

超臨界状態

INIS: 1992-01-30; ETDE: 1986-07-08

臨界温度以上で臨界圧力以上で存在する均一相。

RT 相転移

RT 臨界圧

RT 臨界温度

超臨界流

USE 乱流

超臨界流体クロマトグラフィー

INIS: 1993-03-23; ETDE: 1983-07-07

*BT1 クロマトグラフィー

RT 化学分析

RT 毛細血管

超冷中性子

*BT1 低温中性子

RT 中性子ガイド

RT 中性子コンバータ

長さ

1999-07-20

BT1 寸法

NT1 コヒーレント長

NT1 デバイ長

NT1 移動距離

NT1 拡散距離

NT1 基本長さ

NT1 結合距離

NT1 減速距離

NT1 散乱径

NT1 補外距離

NT1 放射線長

長期間摂取

USE 慢性摂取

長期照射

USE 慢性照射

長江

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1980-08-12

*BT1 川

RT 中華人民共和国

長江-1号炉

2017-10-25

海南、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

長江-2号炉

2017-10-25

海南、中華人民共和国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

長崎

*BT1 日本

RT 核爆発

RT 核兵器

RT 原子爆弾生存者

長寿命中性K中間子

UF k 中間子-2

UF k 0 2

*BT1 中性 k 中間子

長石

豊富な造岩鉱物群。1976年11月から1997年2月まで、ALBITEはETDEの有効なディスクリプタであった。1977年6月から1996年3月まで、MICROCLINEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF 曹長石

UF 微斜長石

*BT1 ケイ酸塩鉱物

NT1 灰長石

NT1 正長石

RT アプライト

RT けつ岩

RT ベグマタイト

RT 花崗岩

RT 花崗閃緑岩

RT 玄武岩

RT 斜長岩

RT 石英モンゾニ岩

RT 閃長岩

RT 斑レイ岩

RT 流紋岩

長波放射

UF 低周波放射

*BT1 電波放射

長壁式採炭法

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1977-03-08

*BT1 坑内採掘

RT 水力採鉱

RT 石炭鉱業

頂点関数

BT1 関数

RT 形状因子

RT 場の量子論

鳥

UF ファブリキウス囊

*BT1 脊椎動物

NT1 ハト

NT1 家禽

NT2 ガチョウ

NT2 ニワトリ

NT2 家鴨

RT ニューカッスル病

RT 羽毛

RT 卵

直交ピンチ装置 (線形)

USE 線形テータピンチ装置

直交座標

BT1 座標

直交磁場放電

USE ペニング放電

直交変換

BT1 変換

NT1 モシンスキー変換

直交流式冷却塔

1985-12-10

USE クロスフローシステム

USE 冷却塔

直鎖状セグメントアレイ型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25

USE スラット型太陽熱集熱器

直接エタノール型燃料電池

2006-08-30

*BT1 アルコール燃料電池

直接エネルギー変換

*BT1 エネルギー変換

NT1 光起電力変換

NT1 熱光起電力変換

NT1 熱電エネルギー変換

NT1 熱電子交換

NT1 熱流磁気変換

RT 直接エネルギー変換器

RT 電気流体力学

RT 電磁流体力学

直接エネルギー変換器

NT1 ダイレクト収集コンバータ

NT2 ベータ放射セル

NT1 強誘電体変換器

NT1 原子力電池

NT2 スナップ 蓄電池

NT3 スナップ 19 蓄電池

NT3 スナップ 27 蓄電池

NT3 スナップ 9 蓄電池

NT1 光電池

NT2 光起電力電池

NT3 太陽電池

NT4 アルミニウムアルセニド太陽電池

NT4 カスケード太陽電池

NT4 カドミウムアルセニド太陽電池

NT4 ショットキー障壁太陽電池

NT4 シリコンアルセニド太陽電池

NT4 シリコン太陽電池

NT5 s o c (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

NT4 セレン化インジウム太陽電池

NT4 セレン化カドミウム太陽電池

NT4 セレン太陽電池

NT4 テルル化カドミウム太陽電池

NT4 バックコンタクト方式太陽電池

NT4 ヒ化ガリウム太陽電池

NT4 リン化インジウム太陽電池

NT4 リン化ガリウム太陽電池

NT4 リン化亜鉛太陽電池

NT4 酸化銅太陽電池

NT4 集光型太陽電池

NT4 銅セレン化物太陽電池

NT4 有機太陽電池

NT4 硫化カドミウム太陽電池

NT4 硫化亜鉛太陽電池

NT4 硫化銅太陽電池

NT4 m i 太陽電池

NT4 m i s (金属絶縁半導体) 太陽電池

NT4 m o s 太陽電池

NT4 m s 太陽電池

NT4 p i s 太陽電池

NT4 p s (高分子半導体) 太陽電池

NT2 光導電電池

NT1 熱光起電力変換機

NT1 熱電ヒーター

NT1 熱電子エネルギー変換器

- NT1 熱電発生器
- NT1 熱電冷凍機
- NT1 燃料電池
 - NT2 アルカリ電解質型燃料電池
 - NT2 アルコール燃料電池
 - NT3 直接エタノール型燃料電池
 - NT3 直接メタノール型燃料電池
 - NT2 アンモニア燃料電池
 - NT2 ギ酸塩燃料電池
 - NT2 ギ酸燃料電池
 - NT2 ヒドラジン燃料電池
 - NT2 ホルムアルデヒド燃料電池
 - NT2 固体電解質燃料電池
 - NT3 プロトン交換膜燃料電池
 - NT3 固体酸化物型燃料電池
 - NT2 高温燃料電池
 - NT3 固体酸化物型燃料電池
 - NT3 溶融炭酸塩燃料電池
 - NT2 再生燃料電池
 - NT3 酸化還元燃料電池
 - NT2 酸電解質燃料電池
 - NT2 水素電池
 - NT2 生物化学電池
 - NT2 石炭燃料電池
 - NT2 炭化水素燃料電池
 - NT2 天然ガス燃料電池
- NT1 e f d (電気流体力学) 風力発電機
- NT1 e h d (電気流体力学) 発電機
- NT1 m h d (電磁流体) 発電機
 - NT2 ディスク型m h d 発電機
 - NT2 パルスm h d 発電機
 - NT2 開放サイクルm h d 発電機
 - NT2 石炭燃焼m h d 発電機
 - NT3 m h d 発電機 cff
 - NT3 m h d 発電機 etf
 - NT3 m h d 発電機 utsi
 - NT3 m h d 発電機 c d i f (モントナ)
 - NT2 閉サイクルm h d 発電機
 - NT3 液体金属m h d 発電機
 - NT2 m h d 発電機 aedc
 - NT2 m h d 発電機 aerl マーク vi
 - NT2 m h d 発電機 aerl マーク vii
 - NT2 m h d 発電機 u-02
 - NT2 m h d 発電機 u-25
- RT 直接エネルギー変換
- RT 電源

直接サイクル冷却系

- *BT1 原子炉冷却系

直接メタノール型燃料電池

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
- *BT1 アルコール燃料電池
- RT プロトン交換膜燃料電池

直接照射駆動慣性閉じ込め核融合

- 1999-09-15
- 直接照射駆動エネルギーが直接ターゲットカプセルに吸収される慣性閉じ込め核融合。
- RT レーザー直接照射爆縮
- RT 慣性閉込め

直接接触取扱い

- INIS: 1985-12-10; ETDE: 1984-10-24
- 接触での取り扱い。おそらく、表面の許容放射線量率が低いため。
- RT マテリアルハンドリング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT 遠隔操作

直接接触熱交換器

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22
- BT1 熱交換器

直接反応

- BT1 核反応
- NT1 ノックアウト反応
- NT1 ノックオン反応
- NT1 移行反応
 - NT2 ストリッピング
 - NT2 ピックアップ反応
 - NT2 多重核子移行反応
 - NT3 多核子移行反応
 - NT3 2核子移行反応
 - NT3 3核子移行反応
 - NT3 4核子移行反応
 - NT4 アルファ移行反応
- NT2 1核子移行反応
- NT1 準自由反応
 - NT2 準弾性散乱
- RT オープンハイマー・フィリップス過程

直接噴射式エンジン

- 2004-08-26
- *BT1 内燃機関

直線パス近似

- INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-01
- 高エネルギー粒子の相互作用では、横運動量移動が小さいという仮定。
- *BT1 近似
- RT アイコナル近似
- RT 横運動量
- RT 直線運動量移行
- RT 粒子相互作用

直線ピンチプラズマ発生装置 (トロイダル)

- 1993-11-09
- USE t l p 装置

直線ピンチプラズマ発生装置 (線形)

- 1993-11-09
- USE 線形 z ピンチ装置

直線ピンチ型炉

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-15
- BT1 熱核融合炉
- RT 線形ピンチ装置

直線運動量移行

- UF 移行 (直線運動量)
- BT1 運動量移行
- RT エネルギー移行
- RT 四元運動量移行
- RT 直線パス近似

直達日射

- INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-10-23
- 大気横断中に散乱や反射されなかった太陽放射。
- *BT1 太陽束
- *BT1 太陽放射

- RT インソレーション
- RT 散乱日射
- RT 日照

直腸

- *BT1 大腸
- RT 骨盤
- RT 直腸炎
- RT 糞便

直腸炎

- *BT1 消化器系疾患
- RT 直腸

直腸管理

- INIS: 1975-10-29; ETDE: 1976-08-24
- BT1 摂取
- RT 取込み
- RT 腸管吸収

直流

- UF 電流 (直流)
- *BT1 電流
- RT 単極発電機

直流・交流インバータ

- INIS: 1976-09-06; ETDE: 1975-08-19
- USE インバータ

直流・直流コンバータ

- INIS: 1983-06-02; ETDE: 1975-08-19
- UF 変換器 (電気)
- *BT1 電気設備
- RT インバータ
- RT 出力調整回路
- RT 整流器
- RT 電源
- RT 変圧器

直流増幅器

- *BT1 増幅器

直流方式

- INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17
- 直流電力システム。
- *BT1 電力系統
- NT1 e h v (特別高圧) 直流系
- NT1 h v d c (高電圧直流) 系
- NT1 u h v (超高電圧) 直流系

直翅目

- INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-16
- *BT1 昆虫
- NT1 バッタ
- NT2 トノサマバッタ

沈み込み帯

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
- 1つのリソスフェア・プレートがもう1つプレートの下に沈み込む狭いベルト状の場所。
- UF ベニオフ帯
- RT プレートテクトニクス
- RT 地震活動度

沈下 (地盤)

- INIS: 1982-07-22; ETDE: 1975-10-01
- USE 地盤沈下

沈降

- 化学プロセスに限定。ATMOSPHERIC PRECIPITATIONS、ELECTRON PRECIPITATION、PROTON

PRECIPITATION、PRECIPITATION

HARDENING をも見よ。

- BT1 分離工程
- NT1 共沈
- NT1 凝結
- RT スケーリング
- RT 塩析剤
- RT 過飽和
- RT 凝集
- RT 結晶化
- RT 湿式製錬
- RT 堆積作用
- RT 沈着
- RT 廃棄物処理
- RT 溶解度

沈降計

2000-04-12

- BT1 測定器
- RT 比重計
- RT 放射分析ゲージ

沈降素

- BT1 抗体

沈降流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-02-13

水塊が浅いレベルから深いレベルへ沈むプロセス。

- RT 環境移行
- RT 水流
- RT 湧昇流

沈降 (重力)

ETDE: 2002-06-13

- USE 堆積作用

沈着

表面上に物質が定着すること。生物の組織中の元素や核種の沈着については、RETENTION を用いよ。

- UF 乾性沈着
- NT1 表面被覆法
 - NT2 エネルギービーム蒸着
 - NT2 クラディング
 - NT2 スクリーン印刷
 - NT2 スプレー塗装
 - NT3 プラズマアーク溶射
 - NT3 火炎溶射
- NT2 メッキ
 - NT3 気相メッキ
 - NT3 電気メッキ
- NT2 化学コーティング
 - NT3 化学蒸着
 - NT3 電解被覆
 - NT4 陽極酸化処理
- NT2 回転塗布被覆法
- NT2 拡散被覆法
- NT2 浸漬被覆
 - NT3 溶融めっき
- NT2 真空コーティング
- NT2 電着
 - NT3 電気メッキ
- NT2 物理気相成長法
- RT スケーリング
- RT スパッタリング
- RT マスキング
- RT 汚損
- RT 吸着
- RT 析出
- RT 沈降

RT 薄膜

RT 保持

沈泥

- RT けつ岩
- RT 堆積物

沈殿凝集

- BT1 分離工程
- RT 洗い流し

沈殿池

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-10-10

- UF 堆積物盆地
- *BT1 池
- RT 堆積作用
- RT 廃棄物処理
- RT 排水
- RT 流出

賃金

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1980-08-12

- UF 給料
- RT 個人
- RT 仕事

賃貸借契約

1992-03-30

- BT1 契約
- RT 土地賃貸借契約

鎮静薬

- USE 催眠鎮静薬

鎮痛薬

1996-07-08

- UF アセトフェネチジン
- UF フェナセチン
- *BT1 中枢神経系抑制薬
- NT1 アセチルサリチル酸
- NT1 アヘン
 - NT2 モルヒネ
 - NT3 テバイン
- NT1 アンチピリン
- NT1 コデイン
- NT1 ペチジン
- RT 解熱薬
- RT 催眠鎮静薬
- RT 痛み
- RT 麻酔薬
- RT 麻薬

津波

海底地震活動や火山噴火により引き起こされた巨大な海の波。

- UF 潮浪
- *BT1 水面波
- RT 海
- RT 自然災害
- RT 震動事象
- RT 地震
- RT 地震波

椎間板

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 脊椎
- USE 軟骨

痛み

- BT1 症状
- RT 神経系
- RT 鎮痛薬
- RT 麻酔

通気

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1976-09-14

- RT ガス
- RT 気泡
- RT 空気
- RT 混合
- RT 脱気装置

通行権

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1979-03-29

- RT パイプライン
- RT 送電線
- RT 土地収用権
- RT 土地利用
- RT 法的側面

通告

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 行政手続

通商停止

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1978-03-08

地域内で商品の出荷および入荷を禁止する命令や政府の布告。商品の受け入れを禁止する運輸業者や公共の規制機関の発する命令。

- RT エネルギー保障
- RT カルテル
- RT 外交政策
- RT 供給停止
- RT 国際協力
- RT 貿易

通商 (核)

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1978-03-03

- USE 核取引

通信

1984年7月から1997年4月まで、CRYPTOGRAPHYはETDEの有効なディスクリプタであった。

- NT1 データ伝送
 - NT2 遠隔測定
- RT スピーチ
- RT テレビジョン
- RT データ伝送システム
- RT マン・マシンシステム
- RT 暗号法
- RT 情報理論
- RT 信号
- RT 宣伝
- RT 多重性
- RT 電話
- RT 無線装置

通知手順

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-20

原子力事業が当局に対して、特定のアクションやインシデントを通知するための、法的義務を遵守した、従うべき手順。

- BT1 行政手続
- RT 原子力施設事業者

通風ダクト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

- USE ダクト
- USE 換気

爪

- *BT1 皮膚

RT 指

低い方程式

BT1 方程式

低エネルギー限界

2017-05-11

- RT エネルギー
- RT 宇宙論
- RT 基本相互作用
- RT 高エネルギー限界
- RT 散乱
- RT 漸近解
- RT 統一場理論

低エネルギー定理

- UF 軟パイ中間子定理
- RT カレント代数

低カロリーガス

2000-04-12

立方フィート当たり 150~250 BTU

- UF パイロテックプロセス
- *BT1 燃料ガス
- NT1 発生炉ガス
- RT ウッドル・ダッカムプロセス
- RT ゲガスプロセス

低フラックス炉ペテン

USE l f r 炉

低ベータプラズマ

ベータ値が0から0.01。

- BT1 プラズマ
- RT ベータ値

低レベルカウンタ

- *BT1 放射線検出器
- RT 低レベル勘定

低レベル勘定

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01

- BT1 計数技術
- RT 低レベルカウンタ

低レベル放射性廃棄物

INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23

5x10³マイクロキュリー/ミリリットル未満の放射能を含む廃棄物。

- *BT1 放射性廃棄物
- RT アルファ汚染廃棄物
- RT コンパクトコミッション
- RT コンラッド鉱石鉱山
- RT ボフニチュ放射性廃棄物再処理センター
- RT モールスレーベン岩塩採掘坑
- RT モホフチュ液体放射性廃棄物最終処理施設
- RT 高レベル放射性廃棄物
- RT 中レベル放射性廃棄物
- RT 放射性廃棄物政策法

低圧

2003年11月まで有効なディスクリプタであった。

- SEE 圧力領域キロpa
- SEE 圧力領域pa

低圧注入系

1977-09-06

- UF l p c i (低圧注入系)
- *BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)

RT 原子炉安全

低域混成加熱

1983-03-15

- UF 低域混成共鳴加熱
- UF l h r (低域混成波) 加熱
- *BT1 高周波加熱
- RT 低域混成電流駆動

低域混成共鳴加熱

1983-03-15

USE 低域混成加熱

低域混成電流駆動

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

- BT1 非誘導電流駆動
- RT 低域混成加熱

低温

1992-01-23

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 温度領域(0065-0273k)

低温ケーブル

1985-12-10

USE 極低温ケーブル

低温液体

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-10-28

- UF 起寒剤
- BT1 流体
- RT ヘリウム
- RT メタン
- RT 液化ガス
- RT 酸素
- RT 水素
- RT 窒素
- RT 低温学
- RT 冷媒

低温改質プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

USE c r g (低温改質) プロセス

低温核分裂

INIS: 1992-05-07; ETDE: 1992-08-12

- *BT1 核分裂
- RT 運動エネルギー
- RT 重イオン放出崩壊

低温学

- RT クライオスタット
- RT クライオトロン
- RT クライオポンプ
- RT デューア瓶
- RT フロン
- RT ヘリウム希釈冷凍
- RT 温度領域(0000-0013k)
- RT 温度領域(0013-0065k)
- RT 温度領域(0065-0273k)
- RT 磁気冷凍機
- RT 水素吸蔵
- RT 絶対温度 0 k
- RT 断熱消磁
- RT 超伝導
- RT 超流動
- RT 低温液体
- RT 低温生物学

低温気泡箱

*BT1 あわ箱

低温生物学

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17

- BT1 生物学
- RT 解凍
- RT 低温学
- RT 凍結

低温泉

INIS: 2000-01-26; ETDE: 1976-01-23

水温が地域平均年間大気温度よりもかなり高くなっている温泉。「低温泉」は、「高温泉」や「温泉」の上位語。

- SF 温泉水
- SF 地熱泉
- BT1 泉
- NT1 温泉
- NT1 高温泉
- NT2 間歇泉
- RT 地熱エネルギー
- RT 地熱発電所
- RT 熱水系
- RT 冷鉱泉

低温中性子

熱中性子を下回る速度の中性子、15°Cで、そのエネルギーは0.01 eVで下回っている。

- *BT1 中性子
- NT1 超冷中性子

低温貯蔵

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1979-02-23

- *BT1 エネルギー蓄積
- RT 岩盤
- RT 蒸発冷却
- RT 太陽熱冷房システム
- RT 熱貯蔵

低角度シリコンシート成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

USE 結晶成長法

低気圧(CYCLONES)

2013-12-13

ハリケーンには使用しない。

- UF 低気圧領域
- RT ハリケーン
- RT 気象学
- RT 対流圏
- RT 大気圧
- RT 嵐

低気圧領域

2013-12-13

USE 低気圧(cyclones)

低強度試験炉

USE l i t r 炉

低血圧症

- RT 血圧
- RT 生物学的ストレス

低公害車

2004-11-02

たとえば、ELECTRIC VEHICLESのように、通常よりも汚染排出物が低い車両。

- UF ゼロエミッション車
- BT1 車両
- RT 大気汚染防止

低合金鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-11-09

UF 鋼-20n14

UF 鋼-astm-a350 (gr 3)

UF 鋼-din-1-6348

UF 鋼-ni3mov

UF 鋼-ni4

*BT1 鋼

NT1 鋼-astm-a350

NT1 鋼-astm-a387

NT1 鋼-astm-a508

NT1 鋼-astm-a533

NT1 鋼-cr2mo

NT2 鋼-astm-a542

NT1 鋼-cr2moninb

NT1 鋼-cr2mov

NT1 鋼-cr2nimov

NT1 鋼-cr5mo

NT1 鋼-cralnimo

NT1 鋼-crmo

NT1 鋼-crmov

NT1 鋼-crni

NT1 鋼-mncumo

NT2 鋼-astm-a537

NT1 鋼-mnmo

NT2 鋼-astm-a302

NT1 鋼-mnnimo

NT2 鋼-astm-a533-b

NT1 鋼-mnnimov

NT1 鋼-ni3cr

NT1 鋼-ni3crmo

NT2 鋼-astm-a543

NT1 鋼-ni3crmov

NT1 鋼-ni4crw

NT1 鋼-nicr

NT1 鋼-nicrmo

NT1 鋼-nimocr

低周波放射

USE 長波放射

低出力可搬型発電所-1

2000-04-12

USE ml-1号炉

低出力試験施設-nrts

USE lptf炉

低出力炉アセンブリ

2000-04-12

USE lopra炉

低所得者層

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-04-05

UF 貧民

*BT1 少数派

RT 経済学

RT 高所得者層

RT 社会経済的要因

RT 所得

RT 障害者

低真空

SEE 圧力領域キロpa

SEE 圧力領域pa

低線量照射

BT1 照射

RT 線量率

RT 放射線量率範囲

RT 慢性照射

RT 用量反応関係

低速中性子

*BT1 中性子

低速電子線回折

USE 電子線回折

低体温症

BT1 体温

RT 越冬

RT 高体温症

低炭素高合金鋼

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1988-12-16

0.05%未満の炭素(C)を含む高合金鋼はここに含まれる。

UF ステンレス鋼-441n

UF 鋼-cr13ni6mo-1

UF 鋼-cr26ni5mo-1

UF 鋼-ni17cr14moti-1

*BT1 ステンレス鋼

NT1 鋼-cr18ni10-1

NT1 鋼-cr11ni10mo2ti-1

NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1

NT2 ステンレス鋼-17-4ph

NT1 鋼-cr17ni12mo3-1

NT2 ステンレス鋼-316l

NT2 ステンレス鋼-zcnd17-13

NT1 鋼-cr19ni10-1

NT2 ステンレス鋼-304l

NT1 鋼-cr20ni11-1

NT2 ステンレス鋼-308l

NT1 鋼-ni36cr12ti3al-1

低中性子束炉ペテン

USE lfr炉

低濃縮ウラン

0-5%。

*BT1 濃縮ウラン

低負荷型住居

2004-02-11

(生活用水や空間暖房などで) 先進的な省エネルギー対策をしていない同じ場所の類似建物よりも大幅に少ないエネルギーを使用した建物。

BT1 建物

RT エネルギー効率査定

RT エネルギー制御システム

RT エネルギー保存

低木

UF キク科ラビットブラシ

UF ラビットブラシ

BT1 植物

NT1 ジャトロファ (南洋油桐)

NT1 ホホバ

RT 球果植物門

RT 優勢種

低硫黄石炭

2014-03-28

一般的に重量で1%以下の硫黄を含む石炭。

*BT1 石炭

RT 硫黄含有

停滞

RT 流体流動

停電

1982-12-03

USE 電力供給停止

定在波

UF 波 (定在)

RT 機械振動

RT 進行波

RT 定常状態条件

RT 電磁放射線

RT 導波管

RT 波長

RT 波動伝播

定常汚染物質源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1977-03-08

汚染源が明記されていないものを使用する。FOSSIL-FUEL POWERPLANTSなどの特定の定常汚染物質源をも見よ。

BT1 汚染源

RT 移動汚染発生源

RT 汚染

RT 水質汚染

RT 大気汚染

RT 放出

定常質量分析計

*BT1 質量分析計

定常状態核融合炉

BT1 熱核融合炉

NT1 定常状態d-t炉

RT 定常状態条件

定常状態条件

すべての変動要因が次第に消滅した時到達する。

RT 中間体

RT 定在波

RT 定常状態核融合炉

RT 定常流

RT 平衡

定常状態D-T炉

*BT1 定常状態核融合炉

*BT1 d-t炉

定常中出力発電所-1

1993-11-09

USE sm-1号炉

定常中出力発電所-1a

1993-11-09

USE sm-1a号炉

定常貯水池圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11

USE 油層圧

定常低出力発電所-1

USE sl-1号炉

定常流

SF 完全な流れ

BT1 流体流動

NT1 理想流れ

RT 定常状態条件

定常臨界実験装置 (stacy)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30

USE stacy (定常臨界実験装置)

定性化学分析

- UF 尿検査
- UF 分析 (定性化学)
- UF 分析 (定性)
- BT1 化学分析
- RT 化学
- RT 血液化学
- RT 発光分光学
- RT 微量分析
- RT 放射化分析
- RT 放射能分析試験

定着 (塗素)

INIS: 1982-02-10; ETDE: 2002-06-13
USE 塗素固定

定量化学分析

- 1995-11-22
- UF 分析 (定量化学)
- UF 分析 (定量)
- BT1 化学分析
- NT1 ラジオ・リリース分析
- NT1 重量分析
- NT2 熱重量分析
- NT1 放射化学分析
- NT1 放射分析
- NT1 容量分析
- NT2 滴定
- NT3 ヨウ素還元滴定
- NT3 温度滴定
- NT3 電位差測定
- NT3 電流測定
- RT ガス分析
- RT ケルダール法
- RT ボディー構成
- RT ボルトンメトリー
- RT ポーラログラフィ
- RT ラマン分光
- RT 化学
- RT 化学組成
- RT 蛍光分光光度法
- RT 蛍光 x 線分析
- RT 血液化学
- RT 酵素アイソトープ法
- RT 同位体希釈
- RT 濃縮比
- RT 発光分光学
- RT 微量分析
- RT 不足当量
- RT 放射化分析
- RT x 線放射分析

定量 (化学)

ETDE: 2002-06-13
USE 化学分析

底生生物

- INIS: 1999-03-05; ETDE: 1976-07-07
水生の底に生息する生物。
- BT1 水生生物
 - NT1 キョク皮動物門 (棘皮動物門)
 - NT2 ウニ
 - RT 水界生態系
 - RT 軟体動物門

抵抗加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
1997年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 電気加熱

抵抗器

- 1996-07-08
1996年8月まで、RHEOSTATS が E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF 加減抵抗器
 - UF 電位差計 (可変抵抗器)
 - *BT1 電気設備
 - NT1 フォトレジスター
 - NT1 半導体低抗体
 - RT サーミスター
 - RT 電圧降下
 - RT 電位差計
 - RT 導体装置

抵抗溶接

- 1996-07-23
1997年3月まで、PROJECTION WELDING が E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF プロジェクション溶接
 - *BT1 溶接
 - NT1 火花突き合わせ溶接

抵抗率 (電気)

USE 電気伝導率

提案

- INIS: 1999-03-15; ETDE: 1983-05-21
1978年6月から1996年3月まで、BIDS は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF 入札
 - UF 非要求型提案
 - RT 契約
 - RT 調達

提案是正命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 行政手続

締め具

- UF ねじきり
- UF ボルト締め
- UF リベット留め
- UF 固定
- UF 接合
- *BT1 接合
- RT 継手
- RT 留め金具

締固め機

INIS: 1992-08-20; ETDE: 1977-06-21
BT1 装置 (equipment)
RT コンパクト
RT 突固め

遷滅振動方法

USE 振動論

泥灰岩

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-07-07
粘土材料と、通常は25~75%の粘土を含有する炭酸カルシウム (まれにドロマイト) の硬結混合物。
- UF マール岩
 - RT 炭酸カルシウム
 - RT 粘土

泥炭

- *BT1 化石燃料
- *BT1 固体燃料
- *BT1 有機物

RT 石炭
RT 土

泥炭地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 湿地帯

滴状凝縮

BT1 蒸気凝縮

滴定

- 1995-11-22
- *BT1 容量分析
 - NT1 ヨウ素還元滴定
 - NT1 温度滴定
 - NT1 電位差測定
 - NT1 電流測定
 - RT ポテンションスタット
 - RT 酸中和容量

適応システム

2004-05-28
環境における刺激あるいは変化に対し、学び、その状態を変更し、または反応する能力を持つシステム。

- UF 自己学習システム
- *BT1 コンピュータ制御システム
- RT アルゴリズム

適応侵入データシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
SEE 侵入発見システム

適合ブル炉オーストリア

1993-11-03
USE アストラ炉

適合性 (免疫学的)

USE 免疫

適時性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 時間遅延

適正技術

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1993-08-31
特定のタスクを達成するために最適な、最も簡単と最も洗練された中間の技術。

- UF 中間技術
- RT テクノロジーアセスメント
- RT 技術的影響
- RT 技術利用
- RT 再生可能エネルギー資源
- RT 最適技術

適用

USE 利用

鉄

- 1996-07-18
1997年3月まで、IRON-BETA は E T D E の有効なディスクリプタであった。
- UF ベータ型鉄
 - *BT1 遷移元素
 - NT1 アルファ型鉄
 - NT1 ガンマ型鉄
 - NT1 デルタ型鉄
 - RT フェリチン
 - RT ヘム
 - RT ヘモグロビン
 - RT 血鉄素
 - RT 水蒸気・鉄プロセス

鉄 45

INIS: 1997-02-07; ETDE: 1978-07-05

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 陽子崩壊放射性同位体

鉄 46

1993-01-13

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 47

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 48

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 49

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 50

- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 51

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 52

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

鉄 53

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉄 54

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 54 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**鉄 54 反応**INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-05
*BT1 重イオン反応**鉄 55**

- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉄 55 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**鉄 56**

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- RT 鉄 56 反応

鉄 56 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**鉄 56 ビーム**

- *BT1 イオンビーム

鉄 56 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 鉄 56

鉄 57

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 57 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**鉄 58**

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 58 ターゲットETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット**鉄 58 ビーム**INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 イオンビーム**鉄 58 反応**INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-01
*BT1 重イオン反応**鉄 59**

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

鉄 60

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 年寿命放射性同位体

鉄 61

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

鉄 62INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-10-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 分寿命放射性同位体**鉄 63**1980-11-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体**鉄 64**1980-11-07
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体**鉄 65**INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体**鉄 66**INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体**鉄 67**INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体**鉄 68**INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体**鉄 69**2007-11-01
*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 鉄同位体

鉄 70

2007-11-01

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 71

2007-11-01

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄 72

2007-11-01

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 鉄同位体

鉄イオン

- *BT1 イオン

鉄ガーネット

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10

USE フェライトガーネット

鉄の化合物

USE 鉄化合物

鉄マンガン重石

- *BT1 酸化鉱物
- RT 酸化タングステン
- RT 酸化鉄

鉄・ニッケル蓄電池

2000-04-12

UF 鉄・ニッケル電池

- *BT1 金属・金属酸化物蓄電池

鉄・ニッケル電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27

USE 鉄・ニッケル蓄電池

鉄・空気蓄電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

- *BT1 金属ガス蓄電池

鉄化合物

- UF 第一鉄化合物
- UF 鉄の化合物
- SF ガドリ石
- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化鉄
- NT1 ケイ酸鉄
- NT1 セレン化鉄
- NT1 タングステン酸鉄
- NT1 テルル化鉄
- NT1 ハロゲン化鉄
 - NT2 フッ化鉄
 - NT2 塩化鉄
 - NT2 臭化鉄
- NT1 ヒ化鉄
- NT1 フェライト
- NT1 ホウ化鉄
- NT1 リン化鉄
- NT1 リン酸鉄
- NT1 過塩素酸鉄
- NT1 酸化鉄
- NT1 硝酸鉄
- NT1 水酸化鉄

- NT1 水素化鉄
- NT1 炭化鉄
 - NT2 セメントイト
 - NT2 ni-hard
- NT1 炭酸鉄
- NT1 窒化鉄
- NT1 鉄酸塩
- NT1 硫化鉄
- NT1 硫酸鉄

鉄基合金

1996-11-13

下記のUFに記されたものの多くはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF シクロマル鋼
- UF チコナル
- UF マノライト 36x
- UF マノライト 900
- UF レジスタル (rezistal) 合金
- UF 合金-fe31cr21co20ni20mo3w2
- UF 合金-fe36ni33cr26
- UF 合金-fe48cr24ni24
- UF 合金-hd-556
- UF 合金-in-519
- UF 合金-ma-956
- UF 合金-n-155
- UF hd-556
- UF ma 956
- UF in-519
- SF 合金-0kh12n13m
- *BT1 鉄合金
- NT1 アスコロイ鋼
- NT1 アルニコ合金
- NT1 インバー
- NT1 カンタル
- NT1 ジュリロン
- NT1 ディスカロイ
- NT1 ハイバコ
- NT1 ホスキンス 875
- NT1 鋼

- NT2 オーステナイト鋼
 - NT3 鋼-cr18ni10-1
 - NT3 鋼-cr15ni15motib
 - NT3 鋼-cr16ni13monbv
 - NT3 鋼-cr16ni15mo3nb
 - NT3 鋼-cr16ni16monb
 - NT3 鋼-cr16ni8mo2
 - NT4 ステンレス鋼-16-8-2
 - NT3 鋼-cr17ni12mo3
 - NT4 ステンレス鋼-316
 - NT3 鋼-cr17ni12mo3-1
 - NT4 ステンレス鋼-3161
 - NT4 ステンレス鋼-zcnd17-13
 - NT3 鋼-cr17ni12monb
 - NT3 鋼-cr17ni13
 - NT3 鋼-cr17ni13mo2ti
 - NT3 鋼-cr17ni13mo3ti
 - NT3 鋼-cr17ni7
 - NT4 ステンレス鋼-301
 - NT3 鋼-cr18ni10

- NT4 ステンレス鋼-18-10
- NT3 鋼-cr18ni10ti
- NT4 ステンレス鋼-321
- NT3 鋼-cr18ni11
 - NT4 鋼-x6crni1811
- NT3 鋼-cr18ni11nb
 - NT4 ステンレス鋼-347
- NT3 鋼-cr18ni11nbc
 - NT4 ステンレス鋼-348
- NT3 鋼-cr18ni12
 - NT4 ステンレス鋼-305
- NT3 鋼-cr18ni12ti
- NT3 鋼-cr18ni8
 - NT4 ステンレス鋼-18-8
- NT3 鋼-cr18ni9
 - NT4 ステンレス鋼-302
- NT3 鋼-cr18ni9ti
- NT3 鋼-cr19ni10
 - NT4 ステンレス鋼-304
- NT3 鋼-cr19ni10-1
 - NT4 ステンレス鋼-3041
- NT3 鋼-cr20ni11
 - NT4 ステンレス鋼-308
- NT3 鋼-cr20ni11-1
 - NT4 ステンレス鋼-3081
- NT3 鋼-cr21mn9ni6
 - NT4 ステンレス鋼-21-6-9
- NT3 鋼-cr23ni14
 - NT4 ステンレス鋼-309
 - NT4 ステンレス鋼-309s
- NT3 鋼-cr23ni18
- NT3 鋼-cr25ni20
 - NT4 ステンレス鋼-310
 - NT4 合金-hk-40
- NT3 鋼-ni25cr20
 - NT4 ステンレス鋼-20-25
- NT3 鋼-ni26cr15ti2movalb
 - NT4 合金-a-286
- NT2 クロロイ鋼
 - NT3 鋼-cr2mo
 - NT4 鋼-astm-a542
 - NT3 鋼-cr13
 - NT4 ステンレス鋼-410
 - NT3 鋼-cr16
 - NT4 ステンレス鋼-430
 - NT3 鋼-cr18ni10
 - NT4 ステンレス鋼-18-10
 - NT3 鋼-cr5mo
- NT2 ニッケル鋼
 - NT3 sweet alloy
- NT2 フェライト鋼
 - NT3 鋼-cr9monbv
 - NT3 鋼-cr12moniv
 - NT3 鋼-cr13al
 - NT4 ステンレス鋼-405
 - NT3 鋼-cr16
 - NT4 ステンレス鋼-430
 - NT3 鋼-cr25
 - NT4 ステンレス鋼-446
 - NT3 鋼-cr9mo
- NT2 マルテンサイト系鋼
 - NT3 マルエーピング鋼
 - NT3 鋼-cr16ni
 - NT3 鋼-cr10mo2
 - NT3 鋼-cr12
 - NT4 ステンレス鋼-403
 - NT3 鋼-cr12mov
 - NT4 合金-ht-9

- NT3** 鋼-c r 1 3
NT4 ステンレス鋼-4 1 0
NT3 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b-1
NT4 ステンレス鋼-1 7-4 p h
NT3 鋼-c r 1 7 m o
NT4 ステンレス鋼-4 4 0
NT3 鋼-c r 1 8
NT2 マンガン鋼
NT2 鋼-a s t m-a 5 7 2
NT2 高合金鋼
NT3 ステンレス鋼
NT4 クロム鋼
NT5 クロムモリブデン鋼
NT6 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i-1
NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT8 ステンレス鋼-1 6-8-2
NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT8 ステンレス鋼-3 1 6
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3-1
NT8 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT8 ステンレス鋼-z c n d 1 7-1 3
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT8 合金-a-2 8 6
NT7 合金-m-8 1 3
NT5 ステンレス鋼-4 0 6
NT5 ミッドヴェール
NT5 鋼-c r 1 6 n i
NT5 鋼-c r 1 7 n i 4 m o 3
NT5 鋼-c r 9 m o n b v
NT5 鋼-c r 1 0 m o 2
NT5 鋼-c r 1 2
NT6 ステンレス鋼-4 0 3
NT5 鋼-c r 1 2 m o n i v
NT5 鋼-c r 1 2 m o v
NT6 合金-h t-9
NT5 鋼-c r 1 3
NT6 ステンレス鋼-4 1 0
NT5 鋼-c r 1 3 a l
NT6 ステンレス鋼-4 0 5
NT5 鋼-c r 1 6
NT6 ステンレス鋼-4 3 0
NT5 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b-1
NT6 ステンレス鋼-1 7-4 p h
NT5 鋼-c r 1 7 m o
NT6 ステンレス鋼-4 4 0
NT5 鋼-c r 1 8
NT5 鋼-c r 2 5
NT6 ステンレス鋼-4 4 6
NT5 鋼-c r 9 m o
NT5 磁石鋼-k s
NT4 ステンレス鋼-3 1 7
NT4 ステンレス鋼-3 1 8
NT4 ステンレス鋼-4 2 2
NT4 ステンレス鋼-f v-5 4 8
NT4 ステンレス鋼-j b k-7 5
NT4 ステンレス鋼-m-5 0
NT4 ニッケルクロム鋼
NT5 エンデューロ
NT5 カーペンター鋼
NT5 ステンレス鋼-1 7-7 p h
NT5 ステンレス鋼-3 0 3
NT5 ステンレス鋼-3 2 9
NT5 ステンレス鋼-p h-1 5-7 m o
NT5 チムケン合金
NT5 ニッケルクロムモリブデン鋼
NT6 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i-1
NT6 鋼-c r 1 5 n i 1 5 m o t i b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 3 m o n b v
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT7 ステンレス鋼-1 6-8-2
NT6 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 5 m o 3 n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 1 6 m o n b
NT6 鋼-c r 1 6 n i 8 m o 2
NT7 ステンレス鋼-1 6-8-2
NT6 鋼-c r 1 6 n i 9 m o 2
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3
NT7 ステンレス鋼-3 1 6
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3-1
NT7 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT7 ステンレス鋼-z c n d 1 7-1 3
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o n b
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 2 t i
NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3 m o 3 t i
NT6 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2 m o v a l b
NT7 合金-a-2 8 6
NT6 合金-m-8 1 3
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 3
NT5 鋼-c r 1 7 n i 7
NT6 ステンレス鋼-3 0 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0
NT6 ステンレス鋼-1 8-1 0
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t i
NT6 ステンレス鋼-3 2 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1
NT6 鋼-x 6 c r n i 1 8 1
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b
NT6 ステンレス鋼-3 4 7
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 1 n b c o
NT6 ステンレス鋼-3 4 8
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 2
NT6 ステンレス鋼-3 0 5
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 2 t i
NT5 鋼-c r 1 8 n i 8
NT6 ステンレス鋼-1 8-8
NT5 鋼-c r 1 8 n i 9
NT6 ステンレス鋼-3 0 2
NT5 鋼-c r 1 8 n i 9 t i
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0
NT6 ステンレス鋼-3 0 4
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1
NT6 ステンレス鋼-3 0 8
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT5 鋼-c r 2 3 n i 1 4
NT6 ステンレス鋼-3 0 9
NT6 ステンレス鋼-3 0 9 s
NT5 鋼-c r 2 3 n i 1 8
NT5 鋼-c r 2 5 n i 2 0
NT6 ステンレス鋼-3 1 0
NT6 合金-h k-4 0
NT5 鋼-n i 2 5 c r 2 0
NT6 ステンレス鋼-2 0-2 5
NT5 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l-1
NT5 合金-d-9
NT5 d u r c o
NT4 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
NT5 ステンレス鋼-2 1-6-9
NT4 低炭素高合金鋼
NT5 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1
NT5 鋼-c r 1 1 n i 1 0 m o 2 t i-1
NT5 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n b-1
NT6 ステンレス鋼-1 7-4 p h
NT5 鋼-c r 1 7 n i 1 2 m o 3-1
NT6 ステンレス鋼-3 1 6 l
NT6 ステンレス鋼-z c n d 1 7-1 3
NT5 鋼-c r 1 9 n i 1 0-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 4 l
NT5 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
NT6 ステンレス鋼-3 0 8 l
NT5 鋼-n i 3 6 c r 1 2 t i 3 a l-1
NT4 s w e e t a l l o y
NT2 炭素鋼
NT3 鋼-a s t m-a 1 0 5
NT3 鋼-a s t m-a 1 0 6
NT3 鋼-a s t m-a 2 1 2
NT3 鋼-a s t m-a 2 8 5
NT3 鋼-a s t m-a 5 1 6
NT3 鋼-a s t m-a 5 3 3-b
NT3 鋼-i n-7 8 7

NT3 鋼-sae-1045
 NT2 低合金鋼
 NT3 鋼-astm-a350
 NT3 鋼-astm-a387
 NT3 鋼-astm-a508
 NT3 鋼-astm-a533
 NT3 鋼-cr2mo
 NT4 鋼-astm-a542
 NT3 鋼-cr2moninb
 NT3 鋼-cr2mov
 NT3 鋼-cr2nimov
 NT3 鋼-cr5mo
 NT3 鋼-cralnimo
 NT3 鋼-crmo
 NT3 鋼-crmov
 NT3 鋼-crni
 NT3 鋼-mncumo
 NT4 鋼-astm-a537
 NT3 鋼-mnmo
 NT4 鋼-astm-a302
 NT3 鋼-mnnimo
 NT4 鋼-astm-a533-b
 NT3 鋼-mnnimov
 NT3 鋼-ni3cr
 NT3 鋼-ni3crmo
 NT4 鋼-astm-a543
 NT3 鋼-ni3crmov
 NT3 鋼-ni4crw
 NT3 鋼-nicr
 NT3 鋼-nicrmo
 NT3 鋼-nimocr
 NT1 鋼-cd4mcu
 NT1 合金-co50fe50
 NT2 パーメンジュール
 NT1 合金-fe46ni33cr21
 NT2 インコロイ800
 NT2 インコロイ802
 NT1 合金-fe40ni35cr22
 NT1 合金-fe44ni33cr21
 NT2 インコロイ800h
 NT1 合金-fe53ni29co18
 NT2 コパール
 NT1 鋳鉄
 NT1 ge 2541
 NT1 sicromo9m

鉄筋コンクリート

*BT1 コンクリート
 *BT1 強化材
 *BT1 複合材料
 RT コンクリート水平材

鉄空心型スペクトロメータ

USE 並列磁気分光器

鉄鉱石

BT1 鉱石
 NT1 褐鉄鉱
 NT1 磁鉄鉱
 NT1 赤鉄鉱
 NT1 菱鉄鉱
 RT 黄鉄鉱 (pyrite)

鉄鋼業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-12-10
 USE 金属工業

鉄合金

1996-11-13
 1%以上の鉄 (Fe) を含む合金。
 UF ビカロイ1合金
 UF ビカロイ2合金

UF リフラクタロイ
 UF 合金-co52fe35v13
 UF 合金-ehp-496
 *BT1 遷移元素合金
 NT1 インコロイ901
 NT1 オーステナイト
 NT1 オーツノル
 NT1 コーネル
 NT1 コルモノイ合金
 NT1 スーパーサーム
 NT1 トリバロイ400
 NT1 トリバロイ800
 NT1 パーマロイ
 NT1 フェライト相
 NT1 マルテンサイト
 NT1 ライナイト
 NT1 レネイ41
 NT1 合金-ni59cr30fe9
 NT2 インコネル690
 NT1 合金-ni62cr16mo15fe3
 NT2 ハステロイス
 NT1 合金-yundk25ba
 NT1 合金-co36cr22ni22w15fe3
 NT2 ハイネス188合金
 NT1 合金-co43cr20fe18ni13w3
 NT2 ハーバー
 NT1 合金-co52fe35v10
 NT1 合金-co60cr30w4
 NT2 ステライト6
 NT1 合金-co54cr20w15ni10
 NT2 ハイネス25合金
 NT2 合金-hs-25
 NT1 合金-hs-31
 NT1 合金-in-102
 NT1 合金-khn50mbvyu
 NT1 合金-mo-r-e-1
 NT1 合金-ni41fe40cr16nb3
 NT2 インコネル706
 NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
 NT2 インコロイ825
 NT1 合金-ni45fe34cr20
 NT1 合金-ni50co20cr15al5mo5
 NT2 ニモニック105
 NT1 合金-ni50cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイxr
 NT1 合金-ni59cr20co17ti2
 NT1 合金-ni61cr22mo9nb4fe3
 NT2 インコネル625
 NT1 合金-ni61cr23fe14
 NT1 合金-ni66cu32
 NT2 モネル400
 NT1 合金-ni73cr15fe7ti3
 NT2 インコネルx750
 NT1 合金-ni77cr20ti2
 NT1 合金-ni78cr21
 NT1 合金-ni79fe16mo4
 NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 NT2 ニモニックpe16
 NT1 合金-ni49cr22fe18mo9
 NT2 ハステロイx

NT1 合金-ni53cr19fe19nb5mo3
 NT2 インコネル718
 NT1 合金-ni54mo17cr16fe6w4
 NT2 ハステロイc
 NT1 合金-ni58cr20co14mo4ti3
 NT2 ワスパロイ
 NT1 合金-ni60fe24cr16
 NT2 ニクロム
 NT1 合金-ni70mo17cr7fe5
 NT2 ハステロイン
 NT2 inor-8
 NT1 合金-ni76cr15fe8
 NT2 インコネル600
 NT1 合金-ra-333
 NT1 合金-s-816
 NT1 合金-v-36
 NT1 合金-v87cr9fe3
 NT1 鉄基合金
 NT2 アスコロイ鋼
 NT2 アルニコ合金
 NT2 インバー
 NT2 カンタル
 NT2 ジュリロン
 NT2 ディスカロイ
 NT2 ハイパー
 NT2 ホスキンス875
 NT2 鋼
 NT3 オーステナイト鋼
 NT4 鋼-cr18ni10-1
 NT4 鋼-cr15ni15motib
 NT4 鋼-cr16ni13monbv
 NT4 鋼-cr16ni15mo3nb
 NT4 鋼-cr16ni16monb
 NT4 鋼-cr16ni8mo2
 NT5 ステンレス鋼-16-8-2
 NT4 鋼-cr17ni12mo3
 NT5 ステンレス鋼-316
 NT4 鋼-cr17ni12mo3-1
 NT5 ステンレス鋼-3161
 NT5 ステンレス鋼-zcnd17-13
 NT4 鋼-cr17ni12monb
 NT4 鋼-cr17ni13
 NT4 鋼-cr17ni13mo2ti
 NT4 鋼-cr17ni13mo3ti
 NT4 鋼-cr17ni7
 NT5 ステンレス鋼-301
 NT4 鋼-cr18ni10
 NT5 ステンレス鋼-18-10
 NT4 鋼-cr18ni10tti
 NT5 ステンレス鋼-321
 NT4 鋼-cr18ni11
 NT5 鋼-x6crni1811
 NT4 鋼-cr18ni11nb
 NT5 ステンレス鋼-347
 NT4 鋼-cr18ni11nbc
 NT5 ステンレス鋼-348

- NT4 鋼-c r 18 n i 1 2
 NT5 ステンレス鋼-3 0 5
 NT4 鋼-c r 18 n i 1 2 t i
 NT4 鋼-c r 18 n i 8
 NT5 ステンレス鋼-1 8-8
 NT4 鋼-c r 18 n i 9
 NT5 ステンレス鋼-3 0 2
 NT4 鋼-c r 18 n i 9 t i
 NT4 鋼-c r 19 n i 1 0
 NT5 ステンレス鋼-3 0 4
 NT4 鋼-c r 19 n i 1 0-1
 NT5 ステンレス鋼-3 0 4 1
 NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1
 NT5 ステンレス鋼-3 0 8
 NT4 鋼-c r 2 0 n i 1 1-1
 NT5 ステンレス鋼-3 0 8 1
 NT4 鋼-c r 2 1 m n 9 n i 6
 NT5 ステンレス鋼-2 1-6-9
 NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 4
 NT5 ステンレス鋼-3 0 9
 NT5 ステンレス鋼-3 0 9 s
 NT4 鋼-c r 2 3 n i 1 8
 NT4 鋼-c r 2 5 n i 2 0
 NT5 ステンレス鋼-3 1 0
 NT5 合金-h k-4 0
 NT4 鋼-n i 2 5 c r 2 0
 NT5 ステンレス鋼-2 0-2 5
 NT4 鋼-n i 2 6 c r 1 5 t i 2
 m o v a l b
 NT5 合金-a-2 8 6
 NT3 クロロイ鋼
 NT4 鋼-c r 2 m o
 NT5 鋼-a s t m-a 5 4 2
 NT4 鋼-c r 1 3
 NT5 ステンレス鋼-4 1 0
 NT4 鋼-c r 1 6
 NT5 ステンレス鋼-4 3 0
 NT4 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT5 ステンレス鋼-1 8-1 0
 NT4 鋼-c r 5 m o
 NT3 ニッケル鋼
 NT4 s w e e t a l l o y
 NT3 フェライト鋼
 NT4 鋼-c r 9 m o n b v
 NT4 鋼-c r 1 2 m o n i v
 NT4 鋼-c r 1 3 a l
 NT5 ステンレス鋼-4 0 5
 NT4 鋼-c r 1 6
 NT5 ステンレス鋼-4 3 0
 NT4 鋼-c r 2 5
 NT5 ステンレス鋼-4 4 6
 NT4 鋼-c r 9 m o
 NT3 マルテンサイト系鋼
 NT4 マルエージング鋼
 NT4 鋼-c r 1 6 n i
 NT4 鋼-c r 1 0 m o 2
 NT4 鋼-c r 1 2
 NT5 ステンレス鋼-4 0 3
 NT4 鋼-c r 1 2 m o v
 NT5 合金-h t-9
 NT4 鋼-c r 1 3
 NT5 ステンレス鋼-4 1 0
 NT4 鋼-c r 1 7 c u 4 n i 4 n
 b-1
 NT5 ステンレス鋼-1 7-4 p
 h
 NT4 鋼-c r 1 7 m o
 NT5 ステンレス鋼-4 4 0
 NT4 鋼-c r 1 8
 NT3 マンガン鋼
 NT3 鋼-a s t m-a 5 7 2
 NT3 高合金鋼
 NT4 ステンレス鋼
 NT5 クロム鋼
 NT6 クロムモリブデン鋼
 NT7 ニッケルクロムモリブ
 デン鋼
 NT8 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-1
 NT8 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
 NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
 NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
 NT8 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
 NT8 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
 NT9 ステンレス鋼-1 6-8-2
 NT8 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
 NT9 ステンレス鋼-3 1 6
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-1
 NT9 ステンレス鋼-3 1 6
 1
 NT9 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
 NT8 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
 NT8 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
 NT9 合金-a-2 8 6
 NT8 合金-m-8 1 3
 NT6 ステンレス鋼-4 0 6
 NT6 ミッドヴェール
 NT6 鋼-c r 1 6 n i
 NT6 鋼-c r 1 7 n i 4 m o
 3
 NT6 鋼-c r 9 m o n b v
 NT6 鋼-c r 1 0 m o 2
 NT6 鋼-c r 1 2
 NT7 ステンレス鋼-4 0 3
 NT6 鋼-c r 1 2 m o n i v
 NT6 鋼-c r 1 2 m o v
 NT7 合金-h t-9
 NT6 鋼-c r 1 3
 NT7 ステンレス鋼-4 1 0
 NT6 鋼-c r 1 3 a l
 NT7 ステンレス鋼-4 0 5
 NT6 鋼-c r 1 6
 NT7 ステンレス鋼-4 3 0
 NT6 鋼-c r 1 7 c u 4 n i
 4 n b-1
 NT7 ステンレス鋼-1 7-4 p h
 NT6 鋼-c r 1 7 m o
 NT7 ステンレス鋼-4 4 0
 NT6 鋼-c r 1 8
 NT6 鋼-c r 2 5
 NT7 ステンレス鋼-4 4 6
 NT6 鋼-c r 9 m o
 NT6 磁石鋼-k s
 NT5 ステンレス鋼-3 1 7
 NT5 ステンレス鋼-3 1 8
 NT5 ステンレス鋼-4 2 2
 NT5 ステンレス鋼-f v-5 4
 8
 NT5 ステンレス鋼-j b k-7
 5
 NT5 ステンレス鋼-m-5 0
 NT5 ニッケルクロム鋼
 NT6 エンデューロ
 NT6 カーペンター鋼
 NT6 ステンレス鋼-1 7-7
 p h
 NT6 ステンレス鋼-3 0 3
 NT6 ステンレス鋼-3 2 9
 NT6 ステンレス鋼-p h-1
 5-7 m o
 NT6 チムケン合金
 NT6 ニッケルクロムモリブデ
 ン鋼
 NT7 鋼-c r 1 1 n i 1 0
 m o 2 t i-1
 NT7 鋼-c r 1 5 n i 1 5
 m o t i b
 NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 3
 m o n b v
 NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 5
 m o 3 n b
 NT7 鋼-c r 1 6 n i 1 6
 m o n b
 NT7 鋼-c r 1 6 n i 8 m
 o 2
 NT8 ステンレス鋼-1 6-8-2
 NT7 鋼-c r 1 6 n i 9 m
 o 2
 NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3
 NT8 ステンレス鋼-3 1 6
 NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o 3-1
 NT8 ステンレス鋼-3 1 6
 1
 NT8 ステンレス鋼-z c n
 d 1 7-1 3
 NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 2
 m o n b
 NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 2 t i
 NT7 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 m o 3 t i
 NT7 鋼-n i 2 6 c r 1 5
 t i 2 m o v a l b
 NT8 合金-a-2 8 6
 NT7 合金-m-8 1 3
 NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0-1
 NT6 鋼-c r 1 7 n i 1 3
 NT6 鋼-c r 1 7 n i 7
 NT7 ステンレス鋼-3 0 1
 NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0
 NT7 ステンレス鋼-1 8-1 0
 NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 0 t
 i
 NT7 ステンレス鋼-3 2 1
 NT6 鋼-c r 1 8 n i 1 1

NT7 鋼-x6crni18
11
NT6 鋼-cr18ni11n
b
NT7 ステンレス鋼-347
NT6 鋼-cr18ni11n
bco
NT7 ステンレス鋼-348
NT6 鋼-cr18ni12
NT7 ステンレス鋼-305
NT6 鋼-cr18ni12t
i
NT6 鋼-cr18ni8
NT7 ステンレス鋼-18-
8
NT6 鋼-cr18ni9
NT7 ステンレス鋼-302
NT6 鋼-cr18ni9ti
NT6 鋼-cr19ni10
NT7 ステンレス鋼-304
NT6 鋼-cr19ni10-
1
NT7 ステンレス鋼-304
1
NT6 鋼-cr20ni11
NT7 ステンレス鋼-308
NT6 鋼-cr20ni11-
1
NT7 ステンレス鋼-308
1
NT6 鋼-cr23ni14
NT7 ステンレス鋼-309
NT7 ステンレス鋼-309
s
NT6 鋼-cr23ni18
NT6 鋼-cr25ni20
NT7 ステンレス鋼-310
NT7 合金-hk-40
NT6 鋼-ni25cr20
NT7 ステンレス鋼-20-
25
NT6 鋼-ni36cr12t
i3al-1
NT6 合金-d-9
NT6 durco
NT5 鋼-cr21mn9ni6
NT6 ステンレス鋼-21-6
-9
NT5 低炭素高合金鋼
NT6 鋼-cr18ni10-
1
NT6 鋼-cr11ni10m
o2ti-1
NT6 鋼-cr17cu4ni
4nb-1
NT7 ステンレス鋼-17-
4ph
NT6 鋼-cr17ni12m
o3-1
NT7 ステンレス鋼-316
1
NT7 ステンレス鋼-zcn
d17-13
NT6 鋼-cr19ni10-
1
NT7 ステンレス鋼-304
1
NT6 鋼-cr20ni11-
1

NT7 ステンレス鋼-308
1
NT6 鋼-ni36cr12t
i3al-1
NT5 sweet alloy
NT3 炭素鋼
NT4 鋼-astm-a105
NT4 鋼-astm-a106
NT4 鋼-astm-a212
NT4 鋼-astm-a285
NT4 鋼-astm-a516
NT4 鋼-astm-a533-b
NT4 鋼-in-787
NT4 鋼-sae-1045
NT3 低合金鋼
NT4 鋼-astm-a350
NT4 鋼-astm-a387
NT4 鋼-astm-a508
NT4 鋼-astm-a533
NT4 鋼-cr2mo
NT5 鋼-astm-a542
NT4 鋼-cr2moninb
NT4 鋼-cr2mov
NT4 鋼-cr2nimov
NT4 鋼-cr5mo
NT4 鋼-cralnimo
NT4 鋼-crmo
NT4 鋼-crmov
NT4 鋼-crni
NT4 鋼-mncumo
NT5 鋼-astm-a537
NT4 鋼-mnmo
NT5 鋼-astm-a302
NT4 鋼-mnnimo
NT5 鋼-astm-a533-
b
NT4 鋼-mnnimov
NT4 鋼-ni3cr
NT4 鋼-ni3crmo
NT5 鋼-astm-a543
NT4 鋼-ni3crmov
NT4 鋼-ni4crw
NT4 鋼-nicr
NT4 鋼-nicrmo
NT4 鋼-nimocr
NT2 鋼-cd4mcu
NT2 合金-co50fe50
NT3 パーメンジュール
NT2 合金-fe46ni33cr21
NT3 インコロイ800
NT3 インコロイ802
NT2 合金-fe40ni35cr2
2
NT2 合金-fe44ni33cr2
1
NT3 インコロイ800h
NT2 合金-fe53ni29co18
NT3 コバル
NT2 鋳鉄
NT2 ge 2541
NT2 sicromo9m
NT1 鉄添加合金
NT2 アルジュール
NT2 ザマック
NT2 ジュラニッケル
NT2 レネイ95
NT2 合金-ni60co15cr10
a16ti5mo3
NT3 合金-in-100
NT2 合金-a195cu4

NT3 ジュラルミン
NT2 合金-ni46cr23co1
9ti5al4
NT3 合金-in-939
NT2 合金-ni73cr20mn3
nb3
NT3 インコネル82
NT2 合金-ni80cr20
NT2 合金-ti88mo8al3
NT2 合金-ti90al6mo3
NT2 合金-ti90al6v4
NT2 合金-ti91al4mo3
NT2 合金-ti91al5cr2
NT2 合金-zr98sn-2
NT3 ジルカロイ2
NT2 合金-zr98sn-4
NT3 ジルカロイ4
NT1 misco金属
NT1 ni-hard

鉄酸塩

特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

BT1 酸素化合物

*BT1 鉄化合物

RT 酸化鉄

鉄心 (磁石)

USE 磁石鉄心

鉄添加合金

1996-11-13

1%未満の鉄 (Fe) を含む合金はここに含まれる。

*BT1 鉄合金

NT1 アルジュール

NT1 ザマック

NT1 ジュラニッケル

NT1 レネイ95

NT1 合金-ni60co15cr10al
6ti5mo3

NT2 合金-in-100

NT1 合金-a195cu4

NT2 ジュラルミン

NT1 合金-ni46cr23co19
ti5al4

NT2 合金-in-939

NT1 合金-ni73cr20mn3n
b3

NT2 インコネル82

NT1 合金-ni80cr20

NT1 合金-ti88mo8al3

NT1 合金-ti90al6mo3

NT1 合金-ti90al6v4

NT1 合金-ti91al4mo3

NT1 合金-ti91al5cr2

NT1 合金-zr98sn-2

NT2 ジルカロイ2

NT1 合金-zr98sn-4

NT2 ジルカロイ4

鉄同位体

1999-07-16

BT1 同位体

NT1 鉄45

NT1 鉄46

NT1 鉄47

NT1 鉄48

NT1 鉄49

NT1 鉄50

- NT1 鉄 51
- NT1 鉄 52
- NT1 鉄 53
- NT1 鉄 54
- NT1 鉄 55
- NT1 鉄 56
- NT1 鉄 57
- NT1 鉄 58
- NT1 鉄 59
- NT1 鉄 60
- NT1 鉄 61
- NT1 鉄 62
- NT1 鉄 63
- NT1 鉄 64
- NT1 鉄 65
- NT1 鉄 66
- NT1 鉄 67
- NT1 鉄 68
- NT1 鉄 69
- NT1 鉄 70
- NT1 鉄 71
- NT1 鉄 72

鉄道

1993-03-18

- NT1 モノレール
- NT1 電気鉄道
- RT 機関車
- RT 軌条車両
- RT 高速輸送機関
- RT 磁気浮揚列車
- RT 鉄道輸送
- RT 列車

鉄道輸送

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-06-07

- *BT1 陸上運輸
- RT モノレール
- RT 軌条車両
- RT 経路指示
- RT 車両
- RT 鉄道

鉄複合物

- *BT1 遷移元素複合物
- NT1 フェリシアン化物
- NT1 フェリチン
- NT1 フェロシアン化物
- NT1 フェロセン
- RT フェロイン
- RT ラクトフェリン
- RT ルブレドキシ

天の川

- UF 局部銀河
- BT1 銀河
- RT 星間空間

天井

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

- RT 建物

天井の高い部屋

2006-05-26

教会、コンサートホール、および産業の工場などの構造物に見られる大規模なオープンスペース（通常、高さ7メートル以上）。

- SF ホール
- RT アトリウム
- RT ドーム構造

RT 建物

天井扇風機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10

- RT 換気
- RT 空調
- RT 送風機
- RT 冷却系統

天王星

BT1 惑星

天気

- RT トルネード
- RT ハリケーン
- RT ひょう
- RT 雲
- RT 干ばつ
- RT 気候
- RT 気象学
- RT 季節
- RT 自然災害
- RT 霜
- RT 大気降下物
- RT 風
- RT 予測
- RT 嵐

天水

2000-04-12

直近の雨由来の水。1997年3月までE T DEの有効なディスクリプタであった。

USE 地下水

天然ウラン

*BT1 ウラン

天然ウランターゲット

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-16

USE ウラン 238 ターゲット

天然ウラン原子炉

主に天然ウランを燃料とする原子炉。

- BT1 原子炉
- NT1 アキロン炉
- NT1 アトーチャー1号炉
- NT1 アトーチャー2号炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 オゲスタ炉
- NT1 カイガー1号炉
- NT1 カイガー2号炉
- NT1 カクラパー1号炉
- NT1 カクラパー2号炉
- NT1 カルパッカム1号炉
- NT1 カルパッカム2号炉
- NT1 グリーブ炉
- NT1 コルドバ炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 ジェンティリー1号炉
- NT1 ジェンティリー2号炉
- NT1 ジープ炉
- NT1 セザール炉
- NT1 ゼファー炉
- NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
- NT1 ダーリントン1号炉
- NT1 ダーリントン2号炉
- NT1 ダーリントン3号炉
- NT1 ダーリントン4号炉
- NT1 チェルナボーダー1号炉
- NT1 チェルナボーダー2号炉
- NT1 ドルーバ炉

- NT1 ナローラー1号炉
- NT1 ナローラー2号炉
- NT1 ピッカリングー1号炉
- NT1 ピッカリングー2号炉
- NT1 ピッカリングー3号炉
- NT1 ピッカリングー4号炉
- NT1 ピッカリングー5号炉
- NT1 ピッカリングー6号炉
- NT1 ピッカリングー7号炉
- NT1 ピッカリングー8号炉
- NT1 ブルースー1号炉
- NT1 ブルースー2号炉
- NT1 ブルースー3号炉
- NT1 ブルースー4号炉
- NT1 ブルースー5号炉
- NT1 ブルースー6号炉
- NT1 ブルースー7号炉
- NT1 ブルースー8号炉
- NT1 ポイント・ルブローー1号炉
- NT1 ポイント・ルブローー2号炉
- NT1 ボフニチェアー1号炉
- NT1 ボフニチェアー2号炉
- NT1 マグノックス型炉
- NT2 ウィルフア炉
- NT2 オールドベリーーa炉
- NT2 コールダホールaー1号炉
- NT2 コールダホールaー2号炉
- NT2 コールダホールbー3号炉
- NT2 コールダホールbー4号炉
- NT2 サイズウェルーa炉
- NT2 ダンジネスーa炉
- NT2 チェベルクロスー1号炉
- NT2 チェベルクロスー2号炉
- NT2 チェベルクロスー3号炉
- NT2 チェベルクロスー4号炉
- NT2 トロースフィニド1号炉
- NT2 ハンターストンーa炉
- NT2 バークレー1号炉
- NT2 ヒンクリー・ポイントーa炉
- NT2 ブラッドウェルー1号炉
- NT2 ラティナー炉
- NT2 東海第二1号機
- NT1 マリウス炉
- NT1 モンダレーe1ー1号炉
- NT1 モンダレーe1ー2号炉
- NT1 ラジャスタンー1号炉
- NT1 ラジャスタンー2号炉
- NT1 ラジャスタンー3号炉
- NT1 ラジャスタンー4号炉
- NT1 月城 (wolsung)ー1号炉
- NT1 月城 (wolsung)ー2号炉
- NT1 月城 (wolsung)ー3号炉
- NT1 月城 (wolsung)ー4号炉
- NT1 台湾研究用原子炉
- NT1 b e p o 炉
- NT1 b rー1号炉
- NT1 c p (シカゴパイル)ー2号炉
- NT1 c p (シカゴパイル)ー3号炉
- NT1 d i o r i t 炉
- NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
- NT1 e s s o r 炉
- NT1 fー1号炉
- NT1 f rー2号炉
- NT1 h e wー305号炉
- NT1 h w z p r 炉
- NT1 j a t r (ふげん) 炉
- NT1 j r rー3号炉
- NT1 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉
- NT1 m z f r (カールスルーエ) 炉

NT1 n p d 炉
 NT1 n r u 炉
 NT1 n r x 炉
 NT1 p s e 炉
 NT1 r - 1 号炉
 NT1 r - b 炉
 NT1 x 1 0 炉
 NT1 z e d - 2 号炉
 RT ノラ炉
 RT e b r - 1 号炉
 RT e o l e 炉
 RT p d p 炉

天然ガス

*BT1 化石燃料
 *BT1 燃料ガス
 NT1 圧縮天然ガス
 NT1 液化天然ガス
 NT1 非生物起源ガス
 RT アラスカガスパイプライン
 RT ガスバギー計画 (イベント)
 RT ガスヒートポンプ
 RT ガスもれ
 RT ガス水合物
 RT ガス量計
 RT フレアリング
 RT マスター計量
 RT リオプランコ実験
 RT ワサッチ層
 RT 一次回収
 RT 規制緩和
 RT 極性ガスプロジェクト
 RT 公共事業
 RT 精油所ガス
 RT 石油化学
 RT 貯蔵施設
 RT 天然ガス井
 RT 天然ガス鉱床
 RT 天然ガス産業
 RT 天然ガス配送システム
 RT 北極ガスパイプライン
 RT l n g (液化天然ガス) プラント

天然ガスコンデンセート

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1980-05-23
 BT1 コンデンセート
 *BT1 天然ガス液
 RT ガスコンデンセート井

天然ガス井

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1975-10-01
 UF ガス井
 BT1 井戸
 RT ガスコンデンセート井
 RT ドリルシステム試験
 RT プロップ剤
 RT ロッドポンプ
 RT 井戸元価格
 RT 貫通
 RT 間隙水
 RT 空井戸
 RT 坑井サービス
 RT 坑井圧力
 RT 坑井回復設備
 RT 坑井刺激法
 RT 坑井注入設備
 RT 坑口装置
 RT 坑井封印
 RT 砂固結
 RT 水浸入
 RT 探鉱井

RT 天然ガス
 RT 天然ガス田
 RT 廃坑井
 RT 噴出防止装置
 RT 油圧機器
 RT 油田生産設備

天然ガス液

1992-04-14
 貯留層内の温度および圧力で気体になるが、濃縮または吸収によって回収可能となる液体炭化水素混合物。
 UF 天然ガソリン
 UF n g l (天然ガス液)
 *BT1 液体
 NT1 プラント凝縮液
 NT1 リースコンデンセート
 NT1 液化石油ガス
 NT1 天然ガスコンデンセート
 RT 液化天然ガス

天然ガス器具

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
 USE ガス器具

天然ガス鉱床

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1975-09-30
 BT1 鉱床
 *BT1 鉱物資源
 NT1 天然ガス田
 NT2 ガス液化油田
 RT アシディゼーション
 RT パウダーリバー流域
 RT ワサッチ層
 RT 異常高圧貯留層
 RT 坑井検層設備
 RT 浸透地域
 RT 西部押しつぶせ断層帯
 RT 石油地質学
 RT 地質トラップ
 RT 天然ガス
 RT 物理探査
 RT 埋蔵量

天然ガス産業

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1975-11-28
 BT1 産業
 NT1 液化天然ガス工業
 RT ガス事業
 RT 天然ガス
 RT 天然ガス処理プラント
 RT 米国国家天然ガス政策法
 RT f e r c (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

天然ガス収集システム

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1977-01-28
 USE 天然ガス配送システム

天然ガス処理プラント

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-07-07
 UF 天然ガソリンプラント
 BT1 工業プラント
 RT 天然ガス産業

天然ガス水と鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
 UF メタンハイドレート鉱床
 BT1 鉱床
 RT ガス水合物
 RT 北極地帯

天然ガス対策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 1992年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 米国国家天然ガス政策法

天然ガス田

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-03-11
 商業的に価値のある天然ガスが得られる領域の境界。
 UF ガス田
 *BT1 天然ガス鉱床
 NT1 ガス液化油田
 RT 坑井回復設備
 RT 坑井間隔
 RT 坑井注入設備
 RT 貯留岩
 RT 貯留流体
 RT 天然ガス井
 RT 油田生産設備

天然ガス燃料電池

1992-05-20
 *BT1 燃料電池

天然ガス配送システム

INIS: 1992-02-19; ETDE: 1976-11-01
 UF 天然ガス収集システム
 SF エネルギー輸送
 SF 輸送 (エネルギー)
 BT1 エネルギーシステム
 RT ガス事業
 RT パイプライン
 RT 天然ガス
 RT f e r c (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

天然ガソリン

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1976-07-07
 USE 天然ガス液

天然ガソリンプラント

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1976-07-07
 USE 天然ガス処理プラント

天然ゴム

1997-06-17
 UF ゴム (天然)
 *BT1 ゴム
 RT グワユールゴムノキ
 RT ゴムノキ
 RT ラテックス
 RT 誘電材料

天然活動

USE 自然放射能

天然原子炉オクロ

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-04-16
 USE オクロ現象

天然蒸気

1992-05-12
 その他の少量のガスとともに、二酸化炭素及び硫化水素などの非凝縮性ガスを含む地熱蒸気。
 UF 地熱蒸気
 BT1 水蒸気
 *BT1 地熱流体

天窓

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
 RT 建物
 RT 照明装置

RT 窓
RT 日照
RT 風防材料

天体物理学

2000-01-26

UF ニュートリノ天体物理学
BT1 物理学
RT チェンドラセカール理論
RT 宇宙論
RT 銀河の進化
RT 赤方偏移
RT 天文学
RT 無力磁場

天日乾燥

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-11-11

BT1 乾燥
RT 太陽プロセス熱
RT 太陽放射加熱

天日蒸留

1999-07-13

1999年7月まで、SOLAR ENERGY および DISTILLATION がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 蒸留
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留器

天日蒸留器

2000-04-12

水を蒸発させるために太陽放射加熱を使用する蒸留装置。水の浄化や脱塩のために使用することができる。

BT1 蒸発器
*BT1 太陽熱設備
RT 太陽プロセス熱
RT 天日蒸留

天秤

*BT1 ウェイト・インジケータ
NT1 微量てんびん

天秤 (磁気)

USE 磁気天秤

天文学

UF ニュートリノ天文学
NT1 ガンマ線天文学
NT1 電波天文学
RT 恒星
RT 食 (太陽、月の)
RT 天体物理学

天文学的 S 計数

2017-11-09

RT クーロン場
RT 全断面図

展示品

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1979-05-31

RT 教育ツール
RT 文教施設

店舗

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 商用ビル

添加剤

SF 化学製品
NT1 解こう剤
NT1 解乳化剤

NT1 食品添加物
NT1 乳化剤
NT2 洗剤
NT3 ブルロニクス
NT1 燃料添加剤
RT 触媒
RT 生体異物
RT 防腐剤
RT 溶質

転がり摩擦

BT1 摩擦
RT 歯車
RT 摩耗

転位

SF フランク・リード源
*BT1 線欠陥
NT1 らせん転位
NT1 刃状転位
RT パイエルス・ナバロ力
RT バーガーベクトル
RT ボルドニーピーク
RT 滑り
RT 菊池線
RT 積層欠陥
RT 転位ピン止め
RT 半転位

転位ピン止め

RT 転位
RT 粒界
RT 冷間加工

転移

RT 腫瘍

転移リボ核酸

*BT1 r n a (リボ核酸)

転移熱

UF 潜熱 (転移)
UF 熱 (転移)
*BT1 エンタルピー
NT1 気化熱
NT1 昇華熱
NT1 融解熱
RT 示差熱分析
RT 相転移
RT 相転移材料

転移 (相)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
USE 相転移

転移 (相)

USE 相転移

転換

NT1 エネルギー変換
NT2 太陽エネルギー変換
NT3 海洋温度差発電
NT3 太陽熱変換
NT2 地熱エネルギー変換
NT2 直接エネルギー変換
NT3 光起電力変換
NT3 熱光起電力変換
NT3 熱電エネルギー変換
NT3 熱電子交換
NT3 熱流磁気変換
NT2 電気化学的エネルギー変換
NT2 熱生産

NT1 外部変換
NT1 内部転換
NT2 k 変換
NT2 l 変換
NT2 m 変換

転換率

BT1 無次元数
NT1 増殖率
RT 核燃料転換

転換 (核燃料)

USE 核燃料転換

転換 (発癌性形質)

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

USE 発癌性形質転換

転換 (放射性核種)

USE 放射性核種動態

転座

原子炉全体の放射性物質の動きと堆積については、RADIOACTIVITY TRANSPORT を見よ。

RT イオン
RT 安定同位体
RT 鋳物
RT 樹液
RT 植物
RT 動態
RT 放射性核種移動
RT 有機化合物

転写

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1976-06-07

DNAからメッセンジャーRNAの形成。細胞核を離れ、タンパク質合成の部位に移動することができるメッセンジャーRNA分子に、遺伝子情報を送信するプロセス。

RT マイクロアレイ技術
RT 遺伝子
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 転写要素
RT 伝令 r n a
RT 翻訳後修飾
RT d n aポリメラーゼ
RT d n a複製
RT r n aポリメラーゼ

転写要素

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1988-06-27
遺伝子RNAポリメラーゼの複写を支配するタンパク質。

*BT1 タンパク質
RT 遺伝子調節
RT 遺伝子抑制体
RT 核タンパク質
RT 転写
RT r n aポリメラーゼ

転送番号

RT 電気泳動

点火

INIS: 1992-09-07; ETDE: 1975-08-19

NT1 自己点火
RT 引火性
RT 炎
RT 点火装置
RT 燃焼

RT 燃焼波
RT 爆ごう波

点火球形トーラス

INIS: 1999-03-02; ETDE: 1987-04-08
トロイダル磁界を発生させる冷却・通常型導体のような、トカマクプラズマ長軸に沿った唯一の必須成分を保持する小さなアスペクト比の装置。
*BT1 トカマク型装置
RT コンパクトトーラス

点火装置

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1976-05-17
THERMONUCLEAR IGNITION でカバーされる概念には使用しない。
RT 自動車
RT 点火
RT 内燃機関
RT 燃焼
RT 燃焼器

点火特性

2000-04-12
RT アンチノック性
RT 燃焼

点火 (熱核融合)

USE 熱核融合点火

点欠陥

*BT1 結晶欠陥
NT1 格子間型
NT2 i 中心
NT1 空格子点
NT2 ショットキー欠陥
NT2 フレンケル欠陥
NT2 色中心
NT3 a 中心
NT3 e 中心
NT3 f 中心
NT3 h 中心
NT3 i 中心
NT3 m 中心
NT3 r 中心
NT3 s 中心
NT3 u 中心
NT3 v 中心
NT3 x 中心
NT3 z 中心
RT 正孔
RT 電荷キャリアー

点積分核

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
BT1 開核
RT 吸収
RT 遮蔽
RT 積分方程式
RT 放射線束

点接触

USE 電気接点

点線源

BT1 線源

点電荷

BT1 電荷

点灯負荷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
RT 照明装置

点突然変異

USE 遺伝子突然変異

点溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13
USE 溶接継手

伝染性

1997-06-17
RT バクテリア
RT 菌体内毒素
RT 殺菌剤
RT 消毒剤

伝送制御装置

*BT1 電子装置
RT データ伝送
RT 遠隔伝送制御装置システム

伝送線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 送電線

伝送 (エネルギー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
SEE 送電

伝送 (データ)

USE データ伝送

伝達因子 (生物学的)

INIS: 1989-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 生態濃度

伝達関数

BT1 関数
RT リアルタイムシステム
RT 原子炉安定性

伝達行列法

BT1 計算法
RT 数学演算子
RT 断面積
RT 中性子輸送理論

伝達 (電子)

USE 電子移行

伝達 (熱)

USE 伝熱

伝導率 (電気)

USE 電気伝導率

伝導率 (熱)

USE 熱伝導率

伝導 (熱)

INIS: 1978-09-28; ETDE: 2002-06-13
USE 熱伝導

伝熱

UF 交換 (熱)
UF 伝達 (熱)
UF 伝熱
UF 熱伝達
SF 熱放射
BT1 エネルギー移行
NT1 ヒートゲイン
NT1 対流
NT2 強制対流
NT2 自然対流
NT2 熱サイフォン効果
NT1 熱損失
NT1 熱伝導
NT1 放射伝熱

RT バーンアウト
RT ヒーター
RT ヒートパイプ
RT ヒートポンプ
RT フーリエの熱方程式
RT プラントル数
RT ボイラー
RT ホットスポット
RT リーギ・ルデュック効果
RT ルイス数
RT ロスラント近似
RT 温室効果
RT 加熱
RT 核沸騰
RT 吸熱源
RT 原子炉冷却系
RT 再加湿
RT 探熱
RT 蒸気凝縮
RT 水蒸気凝縮器
RT 水蒸気発生器
RT 断熱
RT 地域暖房
RT 伝熱流体
RT 動作流体
RT 二相流
RT 熱
RT 熱サイフォン
RT 熱回収
RT 熱拡散
RT 熱核融合炉冷却系
RT 熱境界抵抗
RT 熱源
RT 熱交換器
RT 熱伝導率
RT 熱放射
RT 熱流束
RT 熱量測定
RT 熱力学
RT 沸騰
RT 融蝕
RT 流体流動
RT 臨界熱流束
RT 冷却
RT 連続方程式
RT u 値

伝熱

USE 伝熱

伝熱流体

INIS: 1999-12-07; ETDE: 1978-04-28
BT1 流体
RT ブラックリキッド
RT 加熱ループ
RT 伝熱
RT 動作流体
RT 冷却ループ

伝播関数

RT ファインマンの経路積分
RT 場の量子論

伝播性電離圏擾乱

UF *t i d* (伝播性電離圏擾乱)
*BT1 電離層嵐
RT 電離層

伝搬 (波動)

USE 波動伝播

伝令RNA

1995-06-09

- *BT1 rna (リボ核酸)
- RT エキソン
- RT 転写
- RT 翻訳後修飾
- RT dna複合体形成
- RT rnaプロセッシング
- RT rnaポリメラーゼ

澱粉

- USE でんぷん

田湾-1号炉

INIS: 2001-03-15; ETDE: 2001-02-05

田湾、江蘇省、中華人民共和国。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

田湾-2号炉

2014-07-11

田湾、江蘇省、中華人民共和国。

- *BT1 ロシア型加圧水型炉

電圧

- USE 電位

電圧レギュレーター

- UF レギュレーター (電圧)
- RT サージ
- RT 電気制御器

電圧計

- *BT1 電気測定器

電圧降下

INIS: 1999-07-01; ETDE: 1976-01-07

- NT1 電気過渡現象
- RT 抵抗器
- RT 電位

電圧低減

1995-03-27

- USE 電力供給停止

電位

- UF 開放電圧
- UF 電圧
- UF 電位 (電気)
- NT1 プラズマ電位
- RT サージ
- RT パッシェンの法則
- RT 過電圧
- RT 起電力
- RT 焦電効果
- RT 絶縁破壊
- RT 電圧降下
- RT 電気過渡現象
- RT 電気生理学
- RT 電離電圧

電位計

- *BT1 電気測定器
- RT コンデンサー電離箱

電位差計

1983-02-04

- *BT1 電気測定器
- RT ポテンションスタット
- RT 抵抗器

電位差計 (可変抵抗器)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26

- USE 抵抗器

電位差測定

1996-10-23

- *BT1 滴定
- RT 酸化還元電位

電位 (電気)

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1979-03-27

- USE 電位

電荷

1996-07-08

1996年8月まで、POSITIVE EXCESSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF パイロ電気
- UF 電気単極子
- SF 正の超過
- NT1 点電荷
- RT マイナス・プラス比率
- RT 荷電輸送
- RT 極性化合物
- RT 空間電荷
- RT 充電状態
- RT 焦電効果
- RT 静電荷エリミネータ
- RT 静電気学
- RT 電荷キャリア
- RT 電荷状態
- RT 電荷分布
- RT 電荷保存
- RT 電荷密度
- RT 電気容量
- RT c不変性

電荷キャリア

- RT キャリヤーライフタイム
- RT デンバー効果
- RT 正孔
- RT 担体移動度
- RT 担体密度
- RT 点欠陥
- RT 電荷
- RT 電子
- RT 電子-正孔液滴

電荷結合素子

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27

一方の出力における電荷が次の入力刺激を提供するように配置された半導体デバイス。

- UF ccd (電荷結合素子)
- BT1 半導体素子
- RT 暗電流

電荷収集

- RT 荷電輸送
- RT 荷電粒子

電荷状態

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

ELECTRIC BATTERIESでカバーされる概念には使用しない。

- UF 電荷状態配
- RT イオン
- RT ビームストリッパー
- RT 荷電粒子
- RT 電荷
- RT 電子損失
- RT 電子捕獲
- RT 電離

電荷状態配

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

- USE 電荷状態

電荷状態 (電池)

INIS: 1993-02-04; ETDE: 2002-06-13

- USE 充電状態

電荷分布

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1975-08-19

電荷状態というディスクリプタでカバーされる概念には使用しない。1983年1月まで、ELECTRIC CHARGESおよびSPATIAL DISTRIBUTIONがこの概念を表現するために使用された。

- RT イオンビーム
- RT 核半径
- RT 空間電荷
- RT 空間分布
- RT 静電気学
- RT 多重発生
- RT 電荷

電荷保存

- UF 保存 (電荷)
- RT ゲージ不変性
- RT 電荷

電荷密度

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-24

- UF 密度 (電荷)
- RT エネルギー密度
- RT 電荷

電解

- BT1 かん散 (換散)
- NT1 光電気分解
- NT1 電解精錬
- NT1 電気研磨
- NT1 電着
- NT2 電気メッキ
- NT1 陽極酸化処理
- RT ファラデー法則
- RT ボルタンメトリー
- RT ポーラログラフィ
- RT 陰イオン
- RT 解離
- RT 電解槽
- RT 電気化学的腐食
- RT 電気冶金
- RT 陽イオン

電解加工

- *BT1 化学的切削加工

電解質タイル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23

- USE マトリクス材

電解質、電界液

- NT1 固体電解質
- RT ドナン理論
- RT ポリアセチレン
- RT 解離

電解精錬

- *BT1 精錬
- *BT1 電解
- RT 電気冶金

電解槽

- UF 光電気分解セル
- UF 槽 (電解)

RT ボルタンメトリー
 RT 蓄電池
 RT 電解
 RT 熱電池

電解抽出

USE 電気冶金

電解被覆

*BT1 化学コーティング
 NT1 陽極酸化処理

電界イオン顕微鏡法

USE イオン顕微鏡法

電界効果トランジスタ

UF ユニポーラートランジスタ
 *BT1 トランジスター
 NT1 *mosfet* (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

電界電子顕微鏡法

USE イオン顕微鏡法

電界発光

*BT1 ルミネッセンス

電界放出

BT1 放出
 RT イオン顕微鏡法
 RT イオン放射
 RT 電子放出

電機子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-09-14

*BT1 電気設備
 RT 回転子
 RT 固定子
 RT 電動機
 RT 発電機

電気

物理現象に限る。利用については、*ELECTRIC POWER* を用いよ。

NT1 圧電気
 NT1 生物電気
 NT1 熱電気
 RT 電気特性
 RT 電流
 RT 電力

電気アーク

*BT1 電流
 BT1 放電
 RT プラズマ
 RT フラッシュオーバー
 RT 電気事故

電気アース

1982-06-09

UF アース
 UF アース化 (電気アース)
 UF アース (電気アース)
 UF アース (電気)
 UF 根拠
 RT 電気事故
 RT 電子回路

電気インピーダンス

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

BT1 インピーダンス
 RT 電気伝導率
 RT 電気容量

電気ケーブル

1997-06-17

UF ケーブル (電気)
 BT1 ケーブル
 *BT1 導体装置
 NT1 ガス絶縁式ケーブル
 NT1 極低温ケーブル
 NT1 超伝導ケーブル
 NT1 同軸ケーブル
 NT1 無機物絶縁ケーブル
 NT1 *o f* (オイル充填) ケーブル
 RT 送電線

電気コイル

UF コイル (電気)
 *BT1 電気設備
 NT1 ソレノイド
 NT1 マグネットコイル
 NT2 パルス磁石コイル
 NT1 ロゴスキーコイル
 NT1 超伝導コイル
 RT 巻き上げ機
 RT 磁気回路
 RT 電磁石
 RT 変圧器

電気コンデンサ

USE コンデンサー

電気ショック

INIS: 1999-03-30; ETDE: 1979-07-24

1999年3月まで、*BIOLOGICAL SHOCK* および *ELECTRICITY* がこの概念を表現するために使用された。

UF ショック (電気)
 RT 生物学的ショック

電気フィルタ

UF フィルタ (電気)
 BT1 フィルタ

電気プローブ

BT1 プローブ
 NT1 プラズマイーター
 NT1 ラングミュアプローブ

電気ポンピング

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1977-05-07

適切な電流がレーザ媒質を通過することによって実現するポンピング。

UF ポンピング (電気)
 UF 放電ポンピング
 BT1 ポンピング
 NT1 電子ビームポンピング
 RT レーザー
 RT 核ポンピング
 RT 光ポンピング
 RT 誘導放出

電気メッキ

*BT1 メッキ
 *BT1 電着
 RT 電着被覆

電気モーメント

1996-07-18

1997年3月まで、*GYROELECTRIC RATIO* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

SF ジャイロ電気比
 NT1 核電気モーメント

NT1 電気双極子モーメント
 RT 四極モーメント

電気泳動

UF イオン泳動
 UF エレクトロマイグレーション
 UF ドラッグ効果
 UF 電気泳動
 NT1 等速回転電気泳動
 NT1 二次元電気泳動法
 RT 転送番号
 RT 熱泳動
 RT 分離工程

電気泳動

USE 電気泳動

電気化学

1999-05-04

BT1 化学
 RT エレクトロクロミズム
 RT 起電力
 RT 光電気化学電池
 RT 電気化学的電池
 RT 電気化学的腐食
 RT 電気冶金
 RT 燃料電池

電気化学エンジン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08

1995年2月まで *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

SEE 電気化学的電池

電気化学的エネルギー変換

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 エネルギー変換
 RT 電気化学的電池

電気化学的電池

1992-02-22

SF 電気化学エンジン
 NT1 光電気化学電池
 NT2 光ガルバニ電池
 NT1 蓄電池
 NT2 リチウムイオン電池
 NT2 レドックスフロー電池
 NT2 一次二次ハイブリッド蓄電池
 NT2 鉛蓄電池
 NT2 金属ガス蓄電池
 NT3 アルミニウム空気蓄電池
 NT3 カドミウム空気蓄電池
 NT3 ニッケル水素電池
 NT3 リチウム・水・空気蓄電池
 NT3 リチウム塩素蓄電池
 NT3 亜鉛塩素蓄電池
 NT3 亜鉛空気蓄電池
 NT3 銀・水素蓄電池
 NT3 鉄・空気蓄電池
 NT2 金属・金属酸化物蓄電池
 NT3 ニッケル・カドミウム蓄電池
 NT3 ニッケル・亜鉛蓄電池
 NT3 亜鉛マンガン蓄電池
 NT3 銀・カドミウム蓄電池
 NT3 銀・亜鉛電池
 NT3 鉄・ニッケル蓄電池
 NT2 金属・金属蓄電池
 NT2 金属・非金属蓄電池
 NT3 ナトリウム硫黄蓄電池
 NT3 リチウムポリマー電池
 NT3 リチウム・銅塩化物蓄電池
 NT3 リチウム・硫黄電池

NT3 亜鉛臭素蓄電池
 NT2 熱電池
 NT1 燃料電池
 NT2 アルカリ電解質型燃料電池
 NT2 アルコール燃料電池
 NT3 直接エタノール型燃料電池
 NT3 直接メタノール型燃料電池
 NT2 アンモニア燃料電池
 NT2 ギ酸塩燃料電池
 NT2 ギ酸燃料電池
 NT2 ヒドラジン燃料電池
 NT2 ホルムアルデヒド燃料電池
 NT2 固体電解質燃料電池
 NT3 プロトン交換膜燃料電池
 NT3 固体酸化物型燃料電池
 NT2 高温燃料電池
 NT3 固体酸化物型燃料電池
 NT3 溶融炭酸塩燃料電池
 NT2 再生燃料電池
 NT3 酸化還元燃料電池
 NT2 酸電解質燃料電池
 NT2 水素電池
 NT2 生物化学電池
 NT2 石炭燃料電池
 NT2 炭化水素燃料電池
 NT2 天然ガス燃料電池
 RT 一次電池
 RT 電気化学
 RT 電気化学的エネルギー変換

電気化学的腐食

UF カップル腐食
 UF バイメタル腐食
 UF 異種金属接触腐食
 UF 電食
 *BT1 腐食
 RT 陰極防食
 RT 電解
 RT 電気化学

電気加熱

INIS: 1999-01-22; ETDE: 1977-04-12
 1977年4月から1997年3月まで、
 RESISTANCE HEATING は E T D E の有効な
 ディスクリプタであった。
 UF 抵抗加熱
 BT1 加熱
 NT1 ジュール加熱
 NT2 電流駆動加熱
 NT1 放射熱ケーブル加熱
 RT パイプ式暖房方式
 RT ヒートポンプ
 RT 室内暖房

電気火花

UF 火花 (電気)
 BT1 放電
 RT スパークドリル
 RT フラッシュオーバー
 RT 火花ギャップ
 RT 静電気学
 RT 絶縁破壊

電気過渡現象

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1979-07-24
 電圧、負荷や周波数の急激な変化に起因する
 回路で発生する一時的な振動。
 BT1 中間体
 BT1 電圧降下
 RT サージ
 RT 過電圧

RT 電位
 RT 電力系統
 RT v a r 制御システム

電気器具

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1977-06-21
 UF ストーブ (電気)
 SF 食物ディスプレイ
 *BT1 器具
 *BT1 電気設備
 NT1 衣服乾燥機
 NT1 衣服洗濯機
 NT1 食器洗浄機
 NT1 電子レンジ
 RT エアコン
 RT オープン
 RT 加湿器
 RT 脱湿器
 RT 冷蔵庫
 RT 冷凍庫

電気機械技術

BT1 力学

電気気体力学

*BT1 流体力学 (fluid mechanics)
 RT ガスフロー

電気共振

BT1 共鳴
 NT1 常誘電性共鳴

電気協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
 USE 協同組合
 USE 電気事業

電気系試験

*BT1 非破壊試験
 RT 電気伝導率

電気検層

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-10
 BT1 坑井検層
 NT1 強制分極法検層
 NT1 比抵抗検層
 NT1 誘導検層
 NT1 s p (自然電位) 検層
 RT 電気探査

電気研磨

*BT1 研磨
 *BT1 電解
 RT 清浄

電気固有抵抗

USE 電気伝導率

電気光学効果

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1976-08-04
 NT1 エレクトロクロミズム
 RT 光学的性質
 RT 磁気光学効果
 RT 電気特性

電気工学

INIS: 1992-01-22; ETDE: 1978-06-14
 BT1 工学

電気四極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 USE e 2 - 変遷

電気事業

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-02-15
 発電、送電、配電に従事する企業で、投資家が所有、協動的に所有、または政府所有の場合もある。
 UF 電気協同組合
 SF 事業
 BT1 公共事業
 RT ピーク負荷
 RT マスター計量
 RT 協同組合
 RT 電気信頼性評議会
 RT 電力
 RT 電力事業
 RT 電力融通
 RT 負荷分析
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 米国発電所及び産業燃料使用法
 RT 余剰電力

電気事故

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1977-01-10
 UF ショート (電気)
 UF 短絡
 UF 電氣的破壊
 RT フラッシュオーバー
 RT 機能不全
 RT 絶縁破壊
 RT 電気アーク
 RT 電気アース

電気自動車

1992-04-09
 UF トロリーバス
 BT1 車両
 NT1 ハイブリッド電気自動車
 NT1 車道給電電気自動車
 RT エネルギー回収ブレーキ
 RT 蓄電池
 RT 電気鉄道
 RT 燃料電池
 RT a a p s (先端自動車推進システム)

電気集じん器

*BT1 汚染制御装置
 RT 気体廃棄物
 RT 空気浄化
 RT 空気浄化システム
 RT 集塵装置
 RT 静電気学
 RT 大気汚染モニター
 RT 大気汚染制御
 RT 熱ガスクリーンアップ
 RT 分離工程
 RT 野積み処分

電気十六極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 USE e 4 - 変遷

電気触媒作用

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30
 UF 燃料電池触媒
 BT1 触媒
 RT 触媒効果
 RT 触媒作用

電気信頼性評議会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 UF 地方電気信頼性協議会

UF 米国電気信頼性評議会
RT 電気事業
RT 電力事業

電気制御器

*BT1 制御装置
RT サージ
RT 電圧レギュレーター

電気生成

*BT1 電磁相互作用
BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT エレクトリックボーン模型

電気生理学

INIS: 1994-04-07; ETDE: 1985-08-22
BT1 生理学
RT 生物電気
RT 電位
RT 電気伝導率

電気石

*BT1 ケイ酸塩鉱物
RT ケイ酸アルミニウム
RT ホウ素ケイ酸塩
RT 誘電体飛跡検出器

電気接触器

USE スイッチ

電気接点

UF 接点 (電気)
UF 点接触
SF 接合
*BT1 電気設備
RT スイッチ

電気設備

BT1 装置 (equipment)
NT1 アンテナ
NT2 レクテナ
NT2 電波望遠鏡
NT1 インバータ
NT1 コンデンサ
NT1 スイッチ
NT2 クライオトロン
NT2 プラズマスイッチ
NT2 半導体スイッチ
NT1 回路遮断器
NT1 継電器
NT1 終端接続箱
NT1 充電器
NT2 太陽電池充電器
NT1 整流器
NT2 整流管
NT3 イグナイトロン
NT2 半導体整流器
NT1 直流・直流コンバータ
NT1 抵抗器
NT2 フォトリジスタ
NT2 半導体低抗体
NT1 電機子
NT1 電気コイル
NT2 ソレノイド
NT2 マグネットコイル
NT3 パルス磁石コイル
NT2 ログスキークコイル
NT2 超伝導コイル
NT1 電気器具
NT2 衣服乾燥機

NT2 衣服洗濯機
NT2 食器洗浄機
NT2 電子レンジ
NT1 電気接点
NT1 電気絶縁体
NT1 電気測定器
NT2 検電器
NT2 検流計
NT2 電圧計
NT2 電位計
NT2 電位差計
NT2 電流計
NT2 電力計
NT1 電橋
NT1 電磁石
NT2 超伝導磁石
NT1 電動機
NT2 超伝導モーター
NT1 電流リミッター
NT1 導体装置
NT2 コネクター
NT2 電気ケーブル
NT3 ガス絶縁式ケーブル
NT3 極低温ケーブル
NT3 超伝導ケーブル
NT3 同軸ケーブル
NT3 無機物絶縁ケーブル
NT3 of (オイル充填) ケーブル
NT2 電気導火線
NT1 発電機
NT2 タービン発電機
NT2 フラックスポンプ
NT2 回転ジェネレータ
NT3 超伝導ジェネレータ
NT2 交流発電機
NT2 水流発電機
NT2 単極発電機
NT2 誘導発電機
NT1 避雷器
NT1 分路リアクトル
NT1 変圧器
NT2 ガス絶縁式変圧器
RT スタンバイモード
RT ソナー
RT レーダー
RT 原子炉構成要素
RT 小型化
RT 照明装置
RT 蓄電池
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 電源
RT 電子回路
RT 電子管
RT 電子装置
RT 導波管
RT 半導体素子
RT 変換器
RT 励振系

電気絶縁

1982-11-29
1983年1月まで、DIELECTRIC MATERIALSがこの概念を表現するために使用された。
UF 絶縁 (電気、誘電性材料による)
UF 絶縁 (電気)
RT 電気絶縁体
RT 有機絶縁体
RT 誘電材料

電気絶縁体

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-02-23
UF 絶縁体 (電気)
*BT1 電気設備
RT 絶縁油
RT 電気絶縁
RT 有機絶縁体
RT 誘電材料

電気双極子

*BT1 双極子
RT 電場

電気双極子モーメント

BT1 双極子モーメント
BT1 電気モーメント
RT 核電気モーメント
RT 分極率
RT 粒子電気分極率

電気双極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE e1-変遷

電気測定器

BT1 測定器
*BT1 電気設備
NT1 検電器
NT1 検流計
NT1 電圧計
NT1 電位計
NT1 電位差計
NT1 電流計
NT1 電力計
RT ファラデーカップ
RT 電橋
RT 電子装置

電気単極子

USE 電荷

電気単極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
USE e0-変遷

電気探査

電気的方法を使用することにより地球内部の調査やマッピング。
*BT1 物理探査
NT1 自然電位探査
NT1 地電流探査
NT1 電磁探査
NT2 地磁気地電流調査
NT1 比抵抗探査
RT 強制分極法検層
RT 探鉱
RT 地熱エネルギー探査
RT 電気検層
RT 比抵抗検層

電気炭化

2000-04-12
*BT1 炭化
RT 電流

電気鋳造

2006-09-04
USE 電着

電気抵抗

USE 電気伝導率

電気抵抗率

USE 電気伝導率

電氣的スイッチ

USE スイッチ

電氣的パルス

USE パルス

電氣的破壊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10

USE 電氣事故

電氣鉄道

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-10

BT1 鉄道
RT 高速輸送機関
RT 電氣自動車
RT 列車**電氣伝導度**

USE 電氣伝導率

電氣伝導率UF オーム抵抗
UF ボルトアンペア特性
UF 抵抗率 (電氣)
UF 伝導率 (電氣)
UF 電氣固有抵抗
UF 電氣抵抗
UF 電氣抵抗率
UF 電氣伝導度
UF $i-v$ 特性
UF $v-a$ 特性
UF $i-v$ 曲線
*BT1 電氣特性
NT1 イオン伝導率
NT2 光伝導率
NT1 光伝導性
NT1 磁気抵抗
NT1 超伝導
RT インダクタンス
RT ウィーデマン・フランツの法則
RT ウムクラップ過程
RT オームの法則
RT グリューナイゼン公式
RT マティエセンの規則
RT 担体移動度
RT 電氣インピーダンス
RT 電氣系試験
RT 電氣生理学
RT 導電体**電氣電子機器廃棄物**

2016-03-21

UF *e-wastes* (電氣電子機器
廃棄物)
BT1 廃棄物
RT 電子装置**電氣透析**

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-06-30

*BT1 透析

電氣導火線UF ヒューズ (電氣)
UF 限流ヒューズ
BT1 設備保護装置
*BT1 導体装置
RT スイッチ
RT 回路遮断器**電氣特性**UF 磁気電氣
UF 電氣特性
BT1 物理的性質

NT1 インダクタンス

NT1 電氣伝導率

NT2 イオン伝導率

NT3 光伝導率

NT2 光伝導性

NT2 磁気抵抗

NT2 超伝導

NT1 電氣容量

NT1 熱電氣的性質

NT1 分極率

NT1 誘電性

NT2 カー効果

NT2 誘電率

RT 磁気特性

RT 電氣

RT 電氣光学効果

電氣特性

INIS: 1975-09-26; ETDE: 2002-06-13

USE 電氣特性

電氣八極子遷移

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

USE e^{-3} 変遷**電氣冶金**UF 電解抽出
BT1 金属学
RT 抽出冶金学
RT 電解
RT 電解精錬
RT 電氣化学
RT 電着**電氣容量**

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-06-13

*BT1 電氣特性
RT インダクタンス
RT 過渡容量分光法
RT 電荷
RT 電氣インピーダンス
RT 誘電性**電氣雷管 (起爆装置)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

1997年2月まで、FUSESはETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 雷管

電氣流体力学*BT1 水力学
RT 直接エネルギー変換
RT *e h d* (電氣流体力学) 発電機**電氣流体力学チャンネル**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28

SEE *e h d* (電氣流体力学) 発電機**電氣流体力学発電機**USE *e h d* (電氣流体力学) 発電機**電氣力学**UF 動電学
NT1 量子電氣力学
NT2 シュウィンガー・朝永形式
RT ボルン・インフェルト理論
RT マクスウェルの方程式
RT 荷電くりこみ
RT 場の理論
RT 電磁気学
RT 電磁場
RT 電磁相互作用**電氣連結**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07

地下ガス化において、電流を用いて化石燃料の継ぎ目に開けられたボアホール連結。

BT1 ボーリング孔連結
BT1 破砕法
RT ボーリング孔
RT 原位位置ガス化**電氣炉**BT1 窯
NT1 アーク炉
NT1 セラミックス溶融炉
NT1 誘導電氣炉**電球**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23

UF ランプ
UF 白熱灯
NT1 蛍光灯
RT 照明装置**電球炉**

*BT1 気体燃料炉

電橋UF 橋絡 (電氣的)
*BT1 電氣設備
RT 電氣測定器**電極**NT1 イオン選択性電極
NT1 グリッド
NT1 ディー電極
NT1 陰極
NT2 光陰極
NT2 中空陰極
NT1 陽極
NT2 ホロー陽極
NT2 光陽極
RT イオン選択性電極分析
RT 蓄電池ペースト極板
RT 電子管**電源***BT1 電子装置
NT1 マルクスジェネレータ
NT1 宇宙船電源
NT1 光起電力供給
NT1 電波設備電源
NT1 無停電電源装置
RT インバータ
RT クライストロン
RT コンデンサー
RT ジャイロコン
RT マイクロ波送電
RT レーザトロン
RT 高周波系
RT 出力調整回路
RT 直接エネルギー変換器
RT 直流・直流コンバータ
RT 電氣設備
RT 電力
RT 電力供給停止**電子**UF ネガトロン
UF ノックオン電子
UF 陰電子
UF 価電子

UF 電子供与体
 UF 電子受容体
 *BT1 レプトン
 NT1 エキソ電子
 NT1 テール電子
 NT1 宇宙電子
 NT1 即発電子
 NT1 太陽電子
 NT1 逃走電子
 NT1 捕足電子
 NT1 溶媒和電子
 RT ウムクラップ過程
 RT クーパー対
 RT ディラック方程式
 RT デルタ線
 RT トラップ
 RT ナノ構造
 RT ベータ粒子
 RT ポジトロニウム
 RT ミューオニウム
 RT 電荷キャリアー
 RT 電子ドリフト
 RT 電子ビーム
 RT 電子・フォノンカップリング
 RT 電子・ミュー中間子の普遍性
 RT 電子・ミュー中間子 τ の普遍性
 RT 電子温度
 RT 電子対
 RT 電子分光法
 RT 電子密度
 RT 電子-正孔カップリング
 RT 陽電子

電子エネルギースペクトル

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1976-01-26
 BT1 スペクトル
 RT x線光電子分光法

電子ガス

RT ガス
 RT バイン・ボーム理論
 RT フェルミ気体
 RT 固体プラズマ

電子サイクロトロンメーザ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
 USE マイクロ波増幅器

電子サイクロトロン共鳴

UF *ecr* (電子サイクロトロン共鳴)
 *BT1 サイクロトロン共鳴
 RT *ecr* イオン源
 RT *ecr* (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

電子サイクロトロン共鳴イオン源

1995-07-03
 USE *ecr* イオン源

電子サイクロトロン共鳴加熱

USE *ecr* (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

電子サイクロトロン共鳴電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
 USE *ecr* (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動

電子スピネコー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 SEE 音響 *esr* (電子スピン共鳴)

電子スピン共鳴

UF 常磁性共鳴 (電子)
 UF 電子常磁性共鳴
 UF *ep r* (電子常磁性共鳴)
 UF *es r* (電子スピン共鳴)
 *BT1 磁気共鳴
 NT1 音響 *es r* (電子スピン共鳴)
 RT オーバーハウザー効果
 RT 構造的化学分析
 RT 二重共鳴分光法

電子スペクトロメータ

*BT1 スペクトロメーター
 RT 電子検出

電子チャネリング

BT1 チャネリング
 RT 結晶格子

電子データ処理

USE データ処理

電子ドリフト

UF ドリフト (電子)
 RT 電子
 RT 両極性拡散

電子ニュートリノ

*BT1 ニュートリノ
 NT1 電子反ニュートリノ

電子ビーム

UF ベータビーム (電子)
 *BT1 レプトンビーム
 RT ビアス不安定性
 RT 電子
 RT 電子ビームイオン源
 RT 電子冷却
 RT *llnl* 高度試験加速器

電子ビームイオン源

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-05-13
 連続電子衝突イオン化により高い電荷状態を作り出すイオン源。
 UF *e b i s* (電子ビームイオン源)
 BT1 イオン源
 RT 電子ビーム

電子ビームターゲット

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1978-09-11
 SF 慣性閉込め核融合装置ターゲット
 SF *ic f* ターゲット
 BT1 ターゲット
 RT イオンビームターゲット
 RT レーザーターゲット
 RT 慣性閉込め
 RT 熱核融合燃料

電子ビームポンピング

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-08-21
 *BT1 電気ポンピング
 RT レーザー
 RT 誘導放出
 RT 励起

電子ビーム加工

BT1 機械加工

電子ビーム核融合加速器

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24
 慣性閉込め核融合実験に使用することができるサンディア国立研究所の電子ビーム加速器。
 UF *eb f a* (電子ビーム核融合加速器)
 RT 慣性閉込め
 RT 電子ビーム核融合炉
 RT 粒子ビーム核融合加速器

電子ビーム核融合炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1983-02-09
 UF 電子ビーム型炉
 UF *e* ビーム型炉
 BT1 熱核融合炉
 RT 慣性閉込め
 RT 電子ビーム核融合加速器
 RT *ic f* (慣性閉込め核融合) 装置

電子ビーム型炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15
 USE 電子ビーム核融合炉

電子ビーム入射

BT1 ビーム入射

電子ビーム誘導電流

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 USE 走査電子顕微鏡

電子ビーム溶解

*BT1 融解

電子ビーム溶接

*BT1 溶接
 RT 真空溶接

電子ビーム炉

BT1 窯
 RT 真空炉

電子プラズマ波

UF 電子音波
 BT1 プラズマ波

電子プローブ

BT1 プローブ
 RT 電子マイクロプローブ分析
 RT x線放射分析

電子マイクロプローブ分析

*BT1 非破壊分析
 BT1 微量分析
 RT セラミック組織学
 RT 照射後試験
 RT 電子プローブ

電子リング

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08
 RT 磁気閉込め
 RT 電子リング加速器
 RT 閉じ込め

電子リング加速器

UF イオン抗力加速器
 UF *ad gez a t o r*
 UF *ring o t r o n*
 UF *sm o k a t r o n*
 *BT1 集団加速器
 RT 電子リング

電子レンジ

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1977-06-21

*BT1 オープン

*BT1 電気器具

RT マイクロ波加熱

RT マイクロ波乾燥機

RT マイクロ波放射

電子・イオンカップリング

1984-04-04

BT1 カップリング

RT 超伝導

電子・イオン衝突

*BT1 イオン衝突

*BT1 電子衝突

電子・クォーク相互作用

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-08-09

*BT1 粒子相互作用

RT 弱い相互作用

RT 中間ベクトルボソン

RT 電磁相互作用

電子・フォノンカップリング

1983-03-15

BT1 カップリング

RT フォノン

RT 結晶格子

RT 超伝導

RT 電子

電子・ミュー中間子の普遍性

質量以外のすべての性質の同定。

BT1 電子・ミュー中間子 τ の普遍性

RT ミューオン

RT 電子

電子・ミュー中間子 T の普遍性

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

質量以外のすべての性質の同定。

NT1 電子・ミュー中間子の普遍性

RT タウ粒子

RT ミューオン

RT 電子

電子・ミュー中間子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・ Π 中間子相互作用

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1979-04-11

*BT1 電子・中間子相互作用

電子・核子相互作用

*BT1 レプトン・核子相互作用

NT1 電子・中性子相互作用

NT1 電子・陽子相互作用

電子・原子衝突

*BT1 原子衝突

*BT1 電子衝突

電子・重陽子相互作用

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 電子・中性子相互作用

USE 電子・陽子相互作用

電子・中間子相互作用

*BT1 レプトン・中間子相互作用

NT1 電子・ π 中間子相互作用**電子・中性子相互作用**1975年2月から1996年3月まで、
ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS
は E T D E の有効なディスクリプタであ
った。

UF 電子・重陽子相互作用

*BT1 電子・核子相互作用

電子・電子カップリング

1998-10-23

BT1 カップリング

RT 超伝導

電子・電子衝突

*BT1 電子衝突

電子・電子相互作用

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子・電子二重共鳴法

1993-11-05

USE e l d o r (電子-電子二重共鳴
法)**電子・分子衝突**

*BT1 電子衝突

*BT1 分子衝突

電子・陽子相互作用1975年2月から1996年3月まで、
ELECTRON-DEUTERON INTERACTIONS
は E T D E の有効なディスクリプタであ
った。

UF 電子・重陽子相互作用

*BT1 電子・核子相互作用

電子・陽電子衝突

*BT1 電子衝突

*BT1 陽電子衝突

電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング

1993-11-09

USE p e p (電子・陽電子衝突型およ
び電子・陽子衝突型) 蓄積リング**電子・陽電子相互作用**

*BT1 レプトン・レプトン相互作用

電子移行CHARGE EXCHANGE でカバーされる概念
には使用しない。

UF 伝達 (電子)

NT1 電子交換

RT 担体移動度

電子移動度

*BT1 粒子移動度

RT 導電体

RT 半導体材料

電子陰性度

RT 親和性

RT 電離電圧

電子温度

UF プラズマ温度

UF 温度 (電子)

RT エネルギー

RT 電子

電子音波

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE 電子プラズマ波

電子化合物

2003-05-30

USE 金属間化合物

電子回路

UF 回路 (電子)

NT1 カソードホロワ

NT1 キャンベリング回路

NT1 ゲート回路

NT1 コンパレータ回路

NT1 スwitching回路

NT2 トランジスタスitching回路

NT1 タイミング回路

NT1 タンク回路

NT1 デジタル回路

NT1 パルス回路

NT2 トリガ回路

NT3 トランジスタトリガ回路

NT2 パルス弁別器

NT2 マルチバイブレータ

NT3 フリップ・フロップ回路

NT2 信号コンディショナー

NT3 デジタイザ

NT4 らせん型読み取り機デジタイザ

NT4 陰極線管デジタイザ

NT4 走査測定プロジェクター

NT4 飛点デジタイザ

NT3 パルス波形器

NT1 プリント回路

NT1 リミッター回路

NT1 計数回路

NT1 出力調整回路

NT1 順序回路

NT1 掃引回路

NT1 遅延回路

NT1 超小型電子回路

NT2 マイクロプロセッサ

NT2 集積回路

NT3 cmos回路

NT1 等価回路

NT1 同時回路

NT1 弁別器

NT2 パルス弁別器

NT1 論理回路

RT アナログシステム

RT デジタルシステム

RT トランジスタ

RT ナノエレクトロニクス

RT レスポンス関数

RT ロックインアンプ

RT 音声合成

RT 回路遮断器

RT 回路理論

RT 計数技術

RT 振動子

RT 増幅器

RT 電気アース

RT 電気設備

RT 電子装置

電子核二重共鳴

UF 電子核二重共鳴

*BT1 磁気共鳴

RT 二重共鳴分光法

電子核二重共鳴

USE 電子核二重共鳴

電子核分裂INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
MeV 電子による重い原子核の分裂。

*BT1 核分裂

*BT1 電子反応

電子学習

2016-06-24

USE eラーニング

電子管

UF 蓄積管

NT1 ガス放電管

NT2 イグナイトロン

NT2 サイラトロン

NT2 フラッシュチューブ

NT1 ジャイロコン

NT1 ダイオードチューブ

NT2 熱電子二極管

NT1 プラズマトロン

NT1 マイクロ波電子管

NT2 クライストロン

NT2 マグネトロン

NT2 レーザトロン

NT2 後進波管

NT2 進行波管

NT1 陰極線管

NT1 計数管

NT1 三極真空管

NT1 整流管

NT2 イグナイトロン

NT1 電子増倍管

NT2 マイクロチャネル電子乗数

NT1 熱電子管

NT2 熱電子二極管

NT1 冷陰極放電管

NT1 x線管

RT イメージ管

RT ゲッター

RT ゲッターリング

RT 陰極

RT 空間電荷

RT 光電管

RT 仕事関数

RT 電気設備

RT 電極

RT 電子銃

RT 電子装置

RT 熱電子放出

電子気象観測

USE 空電

電子供与体

USE 結合エネルギー

USE 原子価

USE 電子

電子検出

*BT1 荷電粒子検出

RT ベータ検出

RT ベータ線スペクトロメータ

RT 電子スペクトロメータ

RT 電子放射量測定

RT 陽電子検出

電子顕微鏡

BT1 顕微鏡

電子顕微鏡法

BT1 顕微鏡法

NT1 走査電子顕微鏡

NT1 透過電子顕微鏡

RT レプリカ

RT 細胞学的技術

RT 試料調製

RT 超微細構造変化

RT 電子走査

RT 標識化合物

RT 分解能

RT 誘電体飛跡検出器

電子源

*BT1 粒子源

NT1 ビアス電子銃

RT 電子放出

RT 熱電子エミッタ

電子交換

UF 交換 (電子)

BT1 電子移行

RT 原子・原子衝突

RT 原子・分子衝突

電子構造

原子や分子における電子配置、固体中の電子帯構造。

UF 原子殻

UF 電子配置 (原子)

NT1 k殻

NT1 l殻

NT1 m殻

NT1 n殻

RT エネルギー準位

RT スレーター方法

RT ナノ構造

RT ハートリー・フォック法

RT ハイゼンベルグ模型

RT ハイブリッド形成法

RT ハバード模型

RT マフィン・ティンポテンシャル

RT リュードベリ・クライン・リース

法

RT リュードベリ状態

RT 極紫外線スペクトル

RT 結晶場

RT 原子半径

RT 原子模型

RT 光電子分光法(photoelectron

spectroscopy)

RT 紫外スペクトル

RT 状態密度

RT 増成原理

RT 帯理論

RT 等電子数原子

RT 配座変化

RT 配置間相互作用

RT 分子軌道法

RT h s k手順

電子降下

BT1 荷電粒子降下

RT オーロラ

RT オーロラオーバル

RT 極カスプ

RT 昼間側オーロラ

RT 捕足電子

RT 放射線帯

電子受容体

USE 結合エネルギー

USE 原子価

USE 電子

電子銃

1999-07-02

UF 銃 (電子)

NT1 ビアス電子銃

RT 電子管

電子昇位模型

UF ファノ・リヒテン模型

BT1 数理モデル

RT イオン・原子衝突

RT 透熱近似

電子衝突

BT1 衝突

NT1 光子・電子衝突

NT1 電子・イオン衝突

NT1 電子・原子衝突

NT1 電子・電子衝突

NT1 電子・分子衝突

NT1 電子・陽電子衝突

電子衝突イオン源

2018-02-26

BT1 イオン源

電子常磁性共鳴

USE 電子スピン共鳴

電子親和性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-11

USE 親和性

電子正孔

ETDE: 1975-09-11

USE 正孔

電子線回折

UF 回折 (電子線)

UF 低速電子線回折

UF *l e e d* (低エネルギー電子回折)

*BT1 回折

RT 菊池線

RT 結晶学

RT 散漫散乱

電子相関

原子模型。

UF 相関エネルギー

BT1 相関

RT 原子模型

RT 密度汎関数法

電子装置

BT1 装置 (equipment)

NT1 アナログ・デジタル変換器

NT1 オシログラフ

NT1 スケーラー

NT1 デジタル・アナログ変換器

NT1 パルスコンバータ

NT2 時間・デジタル変換器

NT2 時間・波高変換器

NT2 電流周波数変換器

NT1 パルス積分器

NT1 パルス分析器

NT2 マルチ・チャンネル分析器

NT1 マイクロ波装置

NT2 ヘテロダイン受信機

NT2 マイクロ波乾燥機
NT2 マイクロ波増幅器
NT3 メーザー
NT2 マイクロ波電子管
NT3 クライストロン
NT3 マグネトロン
NT3 レーザトロン
NT3 後進波管
NT3 進行波管
NT2 squid装置
NT1 音声合成
NT1 関数発生器
NT2 パルス発生器
NT3 高電圧パルスジェネレータ
NT4 マルクスジェネレータ
NT1 共振器
NT2 スプリットリング共振器
NT2 空洞共振器
NT3 超伝導空洞共鳴器
NT1 計数率計
NT2 線形率計
NT2 対数量率計
NT1 光電子素子
NT1 振動子
NT2 トランジスタ発信器
NT2 パラメトリック発振器
NT2 ブロック発振器
NT1 増幅器
NT2 トランジスタ増幅器
NT2 パラメトリック増幅器
NT2 パルス増幅器
NT2 プリアンプ
NT2 マイクロ波増幅器
NT3 メーザー
NT2 ロックインアンプ
NT2 演算増幅器
NT2 交流増幅器
NT2 高周波アンプ
NT2 磁気増幅器
NT2 直流増幅器
NT2 電力増幅器
NT2 誘電体増幅器
NT1 伝送制御装置
NT1 電源
NT2 マルクスジェネレータ
NT2 宇宙船電源
NT2 光起電力供給
NT2 電波設備電源
NT2 無停電電源装置
NT1 無線装置
NT2 イオンゾンデ
NT2 ヘテロダイン受信機
NT2 電波望遠鏡
RT アナログシステム
RT イメージスキャナ
RT コンピュータ
RT コンピューターアーキテクチャー
RT スタンバイモード
RT センサー
RT ソナー
RT デジタイザー
RT デジタルシステム
RT データ収集システム
RT パルス技術
RT レーダー
RT 核計測モジュール
RT 記録システム
RT 計数技術
RT 原子時計
RT 原子炉構成要素

RT 小型化
RT 設備インタフェース
RT 操作卓
RT 耐放射性
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 電気設備
RT 電気測定器
RT 電気電子機器廃棄物
RT 電子回路
RT 電子管
RT 電子誘導
RT 半導体素子
RT 表示装置
RT c a m a cシステム
RT x線装置

電子走査

UF 走査(電子)
RT 陰極線管
RT 電子顕微鏡法

電子増倍管

UF 増倍管
BT1 電子管
NT1 マイクロチャネル電子乗数
RT ダイノード
RT 光電子増倍管
RT 電子増倍管検知器

電子増倍管検知器

***BT1** 放射線検出器
RT 電子増倍管

電子損失

RT ビームストリッパ
RT 荷電交換
RT 電荷状態
RT 電子脱離
RT 電離

電子対

RT 電子
RT 電子対生成
RT 陽電子

電子対スペクトロメータ

***BT1** ガンマ線スペクトロメータ

電子対生成

粒子対に限定。イオン対については、IONIZATION と ION PAIRS を用いよ。

UF 生成(電子対)
BT1 相互作用
BT1 粒子生成
NT1 内部対生成
RT ベーテ・ハイトラ理論
RT ミューオンペア
RT 電子対

電子脱離

$A (I-) \Rightarrow A (\text{ニュートラル}) + e.$
RT 電子損失
RT 電離

電子配置(原子)

USE 電子構造

電子反ニュートリノ

***BT1** 電子ニュートリノ
***BT1** 反ニュートリノ

電子反応

***BT1** レプトン反応
***BT1** 荷電粒子反応
NT1 電子核分裂

電子比熱

電子伝導体の比熱への伝導電子の寄与。

***BT1** 比熱
RT 核比熱
RT 磁気比熱

電子付着

$A + e- \Rightarrow A-$ 。電子親和力の大きい原子を含む分子は電子を捕獲して負イオンを生成する。

RT 電子捕獲
RT 電離

電子分光法

BT1 分光学
NT1 エネルギー損失スペクトル
NT1 オージェ電子分光法
NT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
NT2 x線光電子分光法
RT 電子

電子捕獲

衝突時に電子が一方から他方へ移ること。ELECTRON CAPTURE DECAY でカバーされる概念を除く。

BT1 捕獲
RT 荷電交換
RT 再結合
RT 電荷状態
RT 電子付着

電子捕獲検出器

イオン化チャンバおよび内部にベータ線源を組み込んだガス分析用計器。

***BT1** 放射分析ゲージ
RT ガス分析
RT 電離箱

電子捕獲崩壊

***BT1** ベータ崩壊
NT1 k電子捕獲
NT1 l電子捕獲
NT1 m捕獲
RT ベータプラス崩壊
RT 遅発陽子
RT 電子捕獲放射性同位体
RT 捕獲

電子捕獲放射性同位体

1997-02-07

***BT1** ベータ崩壊放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 240
NT1 アインスタイニウム 241
NT1 アインスタイニウム 242
NT1 アインスタイニウム 244
NT1 アインスタイニウム 245
NT1 アインスタイニウム 246
NT1 アインスタイニウム 247
NT1 アインスタイニウム 248
NT1 アインスタイニウム 249
NT1 アインスタイニウム 250
NT1 アインスタイニウム 251
NT1 アインスタイニウム 252
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アクチニウム 214

NT1	アクチニウム 215	NT1	イットリウム 84	NT1	オスミウム 180
NT1	アクチニウム 222	NT1	イットリウム 85	NT1	オスミウム 181
NT1	アクチニウム 223	NT1	イットリウム 86	NT1	オスミウム 182
NT1	アクチニウム 224	NT1	イットリウム 87	NT1	オスミウム 183
NT1	アクチニウム 226	NT1	イットリウム 88	NT1	オスミウム 185
NT1	アスタチン 195	NT1	イリジウム 178	NT1	カドミウム 100
NT1	アスタチン 197	NT1	イリジウム 179	NT1	カドミウム 101
NT1	アスタチン 199	NT1	イリジウム 180	NT1	カドミウム 102
NT1	アスタチン 200	NT1	イリジウム 181	NT1	カドミウム 103
NT1	アスタチン 201	NT1	イリジウム 182	NT1	カドミウム 104
NT1	アスタチン 202	NT1	イリジウム 183	NT1	カドミウム 105
NT1	アスタチン 203	NT1	イリジウム 184	NT1	カドミウム 107
NT1	アスタチン 204	NT1	イリジウム 185	NT1	カドミウム 109
NT1	アスタチン 205	NT1	イリジウム 186	NT1	カドミウム 96
NT1	アスタチン 206	NT1	イリジウム 187	NT1	カドミウム 97
NT1	アスタチン 207	NT1	イリジウム 188	NT1	ガドリニウム 135
NT1	アスタチン 208	NT1	イリジウム 189	NT1	ガドリニウム 141
NT1	アスタチン 209	NT1	イリジウム 190	NT1	ガドリニウム 143
NT1	アスタチン 210	NT1	イリジウム 192	NT1	ガドリニウム 144
NT1	アスタチン 211	NT1	インジウム 102	NT1	ガドリニウム 145
NT1	アメリカシウム 231	NT1	インジウム 103	NT1	ガドリニウム 146
NT1	アメリカシウム 232	NT1	インジウム 104	NT1	ガドリニウム 147
NT1	アメリカシウム 233	NT1	インジウム 105	NT1	ガドリニウム 149
NT1	アメリカシウム 234	NT1	インジウム 106	NT1	ガドリニウム 151
NT1	アメリカシウム 235	NT1	インジウム 107	NT1	ガドリニウム 153
NT1	アメリカシウム 236	NT1	インジウム 108	NT1	カリウム 40
NT1	アメリカシウム 237	NT1	インジウム 109	NT1	ガリウム 62
NT1	アメリカシウム 238	NT1	インジウム 110	NT1	ガリウム 63
NT1	アメリカシウム 239	NT1	インジウム 111	NT1	ガリウム 64
NT1	アメリカシウム 240	NT1	インジウム 112	NT1	ガリウム 65
NT1	アメリカシウム 242	NT1	インジウム 114	NT1	ガリウム 66
NT1	アメリカシウム 244	NT1	インジウム 97	NT1	ガリウム 67
NT1	アルゴン 37	NT1	インジウム 98	NT1	ガリウム 68
NT1	アンチモン 103	NT1	インジウム 99	NT1	ガリウム 70
NT1	アンチモン 107	NT1	ウラン 228	NT1	カリフォルニウム 241
NT1	アンチモン 109	NT1	ウラン 229	NT1	カリフォルニウム 243
NT1	アンチモン 110	NT1	ウラン 231	NT1	カリフォルニウム 245
NT1	アンチモン 111	NT1	エルビウム 143	NT1	カリフォルニウム 247
NT1	アンチモン 112	NT1	エルビウム 144	NT1	カルシウム 41
NT1	アンチモン 113	NT1	エルビウム 146	NT1	キセノン 110
NT1	アンチモン 114	NT1	エルビウム 147	NT1	キセノン 111
NT1	アンチモン 115	NT1	エルビウム 149	NT1	キセノン 112
NT1	アンチモン 116	NT1	エルビウム 150	NT1	キセノン 113
NT1	アンチモン 117	NT1	エルビウム 151	NT1	キセノン 114
NT1	アンチモン 118	NT1	エルビウム 152	NT1	キセノン 115
NT1	アンチモン 119	NT1	エルビウム 153	NT1	キセノン 116
NT1	アンチモン 120	NT1	エルビウム 154	NT1	キセノン 117
NT1	アンチモン 122	NT1	エルビウム 155	NT1	キセノン 118
NT1	イッテルビウム 148	NT1	エルビウム 156	NT1	キセノン 119
NT1	イッテルビウム 149	NT1	エルビウム 157	NT1	キセノン 120
NT1	イッテルビウム 153	NT1	エルビウム 158	NT1	キセノン 121
NT1	イッテルビウム 155	NT1	エルビウム 159	NT1	キセノン 122
NT1	イッテルビウム 156	NT1	エルビウム 160	NT1	キセノン 123
NT1	イッテルビウム 157	NT1	エルビウム 161	NT1	キセノン 125
NT1	イッテルビウム 158	NT1	エルビウム 163	NT1	キセノン 127
NT1	イッテルビウム 159	NT1	エルビウム 165	NT1	キュリウム 232
NT1	イッテルビウム 160	NT1	オスミウム 166	NT1	キュリウム 233
NT1	イッテルビウム 161	NT1	オスミウム 167	NT1	キュリウム 234
NT1	イッテルビウム 162	NT1	オスミウム 168	NT1	キュリウム 235
NT1	イッテルビウム 163	NT1	オスミウム 169	NT1	キュリウム 238
NT1	イッテルビウム 164	NT1	オスミウム 170	NT1	キュリウム 239
NT1	イッテルビウム 165	NT1	オスミウム 171	NT1	キュリウム 241
NT1	イッテルビウム 166	NT1	オスミウム 172	NT1	クリプトン 69
NT1	イッテルビウム 167	NT1	オスミウム 173	NT1	クリプトン 71
NT1	イッテルビウム 169	NT1	オスミウム 174	NT1	クリプトン 72
NT1	イットリウム 78	NT1	オスミウム 175	NT1	クリプトン 73
NT1	イットリウム 79	NT1	オスミウム 176	NT1	クリプトン 74
NT1	イットリウム 80	NT1	オスミウム 177	NT1	クリプトン 75
NT1	イットリウム 81	NT1	オスミウム 178	NT1	クリプトン 76
NT1	イットリウム 83	NT1	オスミウム 179	NT1	クリプトン 77

NT1	クリプトン 79	NT1	ストロンチウム 73	NT1	タリウム 198
NT1	クリプトン 81	NT1	ストロンチウム 74	NT1	タリウム 199
NT1	クロム 48	NT1	ストロンチウム 76	NT1	タリウム 200
NT1	クロム 49	NT1	ストロンチウム 78	NT1	タリウム 201
NT1	クロム 51	NT1	ストロンチウム 79	NT1	タリウム 202
NT1	ゲルマニウム 63	NT1	ストロンチウム 80	NT1	タリウム 204
NT1	ゲルマニウム 64	NT1	ストロンチウム 81	NT1	タングステン 161
NT1	ゲルマニウム 65	NT1	ストロンチウム 82	NT1	タングステン 162
NT1	ゲルマニウム 66	NT1	ストロンチウム 83	NT1	タングステン 163
NT1	ゲルマニウム 67	NT1	ストロンチウム 85	NT1	タングステン 164
NT1	ゲルマニウム 68	NT1	ストロンチウム 87	NT1	タングステン 165
NT1	ゲルマニウム 69	NT1	セシウム 114	NT1	タングステン 166
NT1	ゲルマニウム 71	NT1	セシウム 115	NT1	タングステン 168
NT1	コバルト 49	NT1	セシウム 116	NT1	タングステン 169
NT1	コバルト 51	NT1	セシウム 117	NT1	タングステン 170
NT1	コバルト 55	NT1	セシウム 118	NT1	タングステン 171
NT1	コバルト 56	NT1	セシウム 119	NT1	タングステン 172
NT1	コバルト 57	NT1	セシウム 120	NT1	タングステン 173
NT1	コバルト 58	NT1	セシウム 121	NT1	タングステン 174
NT1	サマリウム 129	NT1	セシウム 122	NT1	タングステン 175
NT1	サマリウム 130	NT1	セシウム 123	NT1	タングステン 176
NT1	サマリウム 132	NT1	セシウム 124	NT1	タングステン 177
NT1	サマリウム 133	NT1	セシウム 125	NT1	タングステン 178
NT1	サマリウム 134	NT1	セシウム 126	NT1	タングステン 179
NT1	サマリウム 135	NT1	セシウム 127	NT1	タングステン 181
NT1	サマリウム 136	NT1	セシウム 128	NT1	タンタル 156
NT1	サマリウム 137	NT1	セシウム 129	NT1	タンタル 158
NT1	サマリウム 138	NT1	セシウム 130	NT1	タンタル 159
NT1	サマリウム 139	NT1	セシウム 131	NT1	タンタル 160
NT1	サマリウム 140	NT1	セシウム 132	NT1	タンタル 165
NT1	サマリウム 141	NT1	セシウム 134	NT1	タンタル 166
NT1	サマリウム 142	NT1	セリウム 119	NT1	タンタル 167
NT1	サマリウム 143	NT1	セリウム 120	NT1	タンタル 168
NT1	サマリウム 145	NT1	セリウム 121	NT1	タンタル 169
NT1	ジスプロシウム 138	NT1	セリウム 122	NT1	タンタル 170
NT1	ジスプロシウム 139	NT1	セリウム 123	NT1	タンタル 171
NT1	ジスプロシウム 140	NT1	セリウム 126	NT1	タンタル 172
NT1	ジスプロシウム 141	NT1	セリウム 127	NT1	タンタル 173
NT1	ジスプロシウム 143	NT1	セリウム 128	NT1	タンタル 174
NT1	ジスプロシウム 144	NT1	セリウム 129	NT1	タンタル 175
NT1	ジスプロシウム 145	NT1	セリウム 130	NT1	タンタル 176
NT1	ジスプロシウム 147	NT1	セリウム 131	NT1	タンタル 177
NT1	ジスプロシウム 148	NT1	セリウム 132	NT1	タンタル 178
NT1	ジスプロシウム 149	NT1	セリウム 133	NT1	タンタル 179
NT1	ジスプロシウム 150	NT1	セリウム 134	NT1	タンタル 180
NT1	ジスプロシウム 151	NT1	セリウム 135	NT1	チタン 39
NT1	ジスプロシウム 152	NT1	セリウム 137	NT1	チタン 44
NT1	ジスプロシウム 153	NT1	セリウム 139	NT1	チタン 45
NT1	ジスプロシウム 155	NT1	セレン 69	NT1	ツリウム 148
NT1	ジスプロシウム 157	NT1	セレン 70	NT1	ツリウム 152
NT1	ジスプロシウム 159	NT1	セレン 71	NT1	ツリウム 153
NT1	ジルコニウム 78	NT1	セレン 72	NT1	ツリウム 154
NT1	ジルコニウム 79	NT1	セレン 73	NT1	ツリウム 155
NT1	ジルコニウム 84	NT1	セレン 75	NT1	ツリウム 156
NT1	ジルコニウム 85	NT1	タリウム 178	NT1	ツリウム 157
NT1	ジルコニウム 86	NT1	タリウム 180	NT1	ツリウム 158
NT1	ジルコニウム 87	NT1	タリウム 181	NT1	ツリウム 159
NT1	ジルコニウム 88	NT1	タリウム 184	NT1	ツリウム 160
NT1	ジルコニウム 89	NT1	タリウム 186	NT1	ツリウム 161
NT1	スカンジウム 44	NT1	タリウム 187	NT1	ツリウム 162
NT1	スズ 100	NT1	タリウム 188	NT1	ツリウム 163
NT1	スズ 102	NT1	タリウム 189	NT1	ツリウム 164
NT1	スズ 106	NT1	タリウム 190	NT1	ツリウム 165
NT1	スズ 107	NT1	タリウム 191	NT1	ツリウム 166
NT1	スズ 108	NT1	タリウム 192	NT1	ツリウム 167
NT1	スズ 109	NT1	タリウム 193	NT1	ツリウム 168
NT1	スズ 110	NT1	タリウム 194	NT1	ツリウム 170
NT1	スズ 111	NT1	タリウム 195	NT1	テクネチウム 85
NT1	スズ 113	NT1	タリウム 196	NT1	テクネチウム 86
NT1	スズ 99	NT1	タリウム 197	NT1	テクネチウム 87

NT1	テクネチウム 90	NT1	ネオジム 137	NT1	バークリウム 242
NT1	テクネチウム 91	NT1	ネオジム 138	NT1	バークリウム 243
NT1	テクネチウム 92	NT1	ネオジム 139	NT1	バークリウム 244
NT1	テクネチウム 93	NT1	ネオジム 140	NT1	バークリウム 245
NT1	テクネチウム 94	NT1	ネオジム 141	NT1	バークリウム 246
NT1	テクネチウム 95	NT1	ネプツニウム 230	NT1	バークリウム 248
NT1	テクネチウム 96	NT1	ネプツニウム 231	NT1	ビスマス 190
NT1	テクネチウム 97	NT1	ネプツニウム 232	NT1	ビスマス 191
NT1	テルビウム 136	NT1	ネプツニウム 233	NT1	ビスマス 192
NT1	テルビウム 137	NT1	ネプツニウム 234	NT1	ビスマス 193
NT1	テルビウム 138	NT1	ネプツニウム 235	NT1	ビスマス 194
NT1	テルビウム 139	NT1	ネプツニウム 236	NT1	ビスマス 195
NT1	テルビウム 141	NT1	ノーベリウム 253	NT1	ビスマス 196
NT1	テルビウム 142	NT1	ノーベリウム 254	NT1	ビスマス 197
NT1	テルビウム 143	NT1	ノーベリウム 255	NT1	ビスマス 198
NT1	テルビウム 144	NT1	ノーベリウム 259	NT1	ビスマス 199
NT1	テルビウム 146	NT1	バナジウム 42	NT1	ビスマス 200
NT1	テルビウム 147	NT1	バナジウム 45	NT1	ビスマス 201
NT1	テルビウム 148	NT1	バナジウム 47	NT1	ビスマス 202
NT1	テルビウム 149	NT1	バナジウム 48	NT1	ビスマス 203
NT1	テルビウム 150	NT1	バナジウム 49	NT1	ビスマス 204
NT1	テルビウム 151	NT1	バナジウム 50	NT1	ビスマス 205
NT1	テルビウム 152	NT1	hafニウム 154	NT1	ビスマス 206
NT1	テルビウム 153	NT1	hafニウム 155	NT1	ビスマス 207
NT1	テルビウム 154	NT1	hafニウム 157	NT1	ビスマス 208
NT1	テルビウム 155	NT1	hafニウム 158	NT1	ヒ素 67
NT1	テルビウム 156	NT1	hafニウム 159	NT1	ヒ素 70
NT1	テルビウム 157	NT1	hafニウム 160	NT1	ヒ素 71
NT1	テルビウム 158	NT1	hafニウム 162	NT1	ヒ素 72
NT1	テルル 107	NT1	hafニウム 163	NT1	ヒ素 73
NT1	テルル 108	NT1	hafニウム 166	NT1	ヒ素 74
NT1	テルル 109	NT1	hafニウム 167	NT1	フェルミウム 247
NT1	テルル 110	NT1	hafニウム 168	NT1	フェルミウム 249
NT1	テルル 111	NT1	hafニウム 169	NT1	フェルミウム 251
NT1	テルル 112	NT1	hafニウム 170	NT1	フェルミウム 253
NT1	テルル 113	NT1	hafニウム 171	NT1	ブラセオジウム 125
NT1	テルル 114	NT1	hafニウム 172	NT1	ブラセオジウム 127
NT1	テルル 115	NT1	hafニウム 173	NT1	ブラセオジウム 128
NT1	テルル 116	NT1	hafニウム 175	NT1	ブラセオジウム 129
NT1	テルル 117	NT1	パラジウム 100	NT1	ブラセオジウム 130
NT1	テルル 118	NT1	パラジウム 101	NT1	ブラセオジウム 132
NT1	テルル 119	NT1	パラジウム 103	NT1	ブラセオジウム 133
NT1	テルル 121	NT1	パラジウム 91	NT1	ブラセオジウム 134
NT1	テルル 123	NT1	パラジウム 92	NT1	ブラセオジウム 135
NT1	ドブニウム 258	NT1	パラジウム 94	NT1	ブラセオジウム 136
NT1	トリウム 225	NT1	パラジウム 95	NT1	ブラセオジウム 137
NT1	ナトリウム 20	NT1	パラジウム 96	NT1	ブラセオジウム 138
NT1	ニオブ 82	NT1	パラジウム 97	NT1	ブラセオジウム 139
NT1	ニオブ 84	NT1	パラジウム 98	NT1	ブラセオジウム 140
NT1	ニオブ 85	NT1	パラジウム 99	NT1	ブラセオジウム 142
NT1	ニオブ 86	NT1	バリウム 117	NT1	フランシウム 204
NT1	ニオブ 87	NT1	バリウム 119	NT1	フランシウム 206
NT1	ニオブ 88	NT1	バリウム 120	NT1	フランシウム 207
NT1	ニオブ 90	NT1	バリウム 121	NT1	フランシウム 208
NT1	ニオブ 91	NT1	バリウム 122	NT1	フランシウム 209
NT1	ニオブ 92	NT1	バリウム 123	NT1	フランシウム 210
NT1	ニッケル 48	NT1	バリウム 124	NT1	フランシウム 211
NT1	ニッケル 51	NT1	バリウム 125	NT1	フランシウム 212
NT1	ニッケル 56	NT1	バリウム 126	NT1	フランシウム 213
NT1	ニッケル 57	NT1	バリウム 127	NT1	プルトニウム 232
NT1	ニッケル 59	NT1	バリウム 128	NT1	プルトニウム 233
NT1	ネオジム 125	NT1	バリウム 129	NT1	プルトニウム 234
NT1	ネオジム 126	NT1	バリウム 131	NT1	プルトニウム 235
NT1	ネオジム 129	NT1	バリウム 133	NT1	プルトニウム 237
NT1	ネオジム 130	NT1	バークリウム 235	NT1	プロトアクチニウム 226
NT1	ネオジム 132	NT1	バークリウム 236	NT1	プロトアクチニウム 227
NT1	ネオジム 133	NT1	バークリウム 237	NT1	プロトアクチニウム 228
NT1	ネオジム 134	NT1	バークリウム 238	NT1	プロトアクチニウム 229
NT1	ネオジム 135	NT1	バークリウム 239	NT1	プロトアクチニウム 230
NT1	ネオジム 136	NT1	バークリウム 240	NT1	プロメチウム 126

NT1	プロメチウム 127	NT1	メンデレビウム 257	NT1	ランタン 129
NT1	プロメチウム 128	NT1	メンデレビウム 258	NT1	ランタン 130
NT1	プロメチウム 129	NT1	モリブデン 83	NT1	ランタン 131
NT1	プロメチウム 130	NT1	モリブデン 87	NT1	ランタン 132
NT1	プロメチウム 131	NT1	モリブデン 88	NT1	ランタン 133
NT1	プロメチウム 132	NT1	モリブデン 89	NT1	ランタン 134
NT1	プロメチウム 133	NT1	モリブデン 90	NT1	ランタン 135
NT1	プロメチウム 134	NT1	モリブデン 91	NT1	ランタン 136
NT1	プロメチウム 135	NT1	モリブデン 93	NT1	ランタン 137
NT1	プロメチウム 136	NT1	ユウロビウム 132	NT1	ランタン 138
NT1	プロメチウム 137	NT1	ユウロビウム 133	NT1	ルテチウム 150
NT1	プロメチウム 138	NT1	ユウロビウム 139	NT1	ルテチウム 153
NT1	プロメチウム 139	NT1	ユウロビウム 140	NT1	ルテチウム 154
NT1	プロメチウム 140	NT1	ユウロビウム 141	NT1	ルテチウム 155
NT1	プロメチウム 141	NT1	ユウロビウム 142	NT1	ルテチウム 156
NT1	プロメチウム 142	NT1	ユウロビウム 143	NT1	ルテチウム 157
NT1	プロメチウム 143	NT1	ユウロビウム 144	NT1	ルテチウム 158
NT1	プロメチウム 144	NT1	ユウロビウム 145	NT1	ルテチウム 159
NT1	プロメチウム 145	NT1	ユウロビウム 146	NT1	ルテチウム 160
NT1	プロメチウム 146	NT1	ユウロビウム 147	NT1	ルテチウム 161
NT1	ベリリウム 7	NT1	ユウロビウム 148	NT1	ルテチウム 162
NT1	ホルミウム 142	NT1	ユウロビウム 149	NT1	ルテチウム 163
NT1	ホルミウム 143	NT1	ユウロビウム 150	NT1	ルテチウム 164
NT1	ホルミウム 145	NT1	ユウロビウム 152	NT1	ルテチウム 165
NT1	ホルミウム 147	NT1	ユウロビウム 154	NT1	ルテチウム 166
NT1	ホルミウム 149	NT1	ヨウ素 110	NT1	ルテチウム 167
NT1	ホルミウム 150	NT1	ヨウ素 111	NT1	ルテチウム 168
NT1	ホルミウム 151	NT1	ヨウ素 112	NT1	ルテチウム 169
NT1	ホルミウム 152	NT1	ヨウ素 113	NT1	ルテチウム 170
NT1	ホルミウム 153	NT1	ヨウ素 114	NT1	ルテチウム 171
NT1	ホルミウム 154	NT1	ヨウ素 115	NT1	ルテチウム 172
NT1	ホルミウム 155	NT1	ヨウ素 116	NT1	ルテチウム 173
NT1	ホルミウム 156	NT1	ヨウ素 117	NT1	ルテチウム 174
NT1	ホルミウム 157	NT1	ヨウ素 118	NT1	ルテニウム 87
NT1	ホルミウム 158	NT1	ヨウ素 119	NT1	ルテニウム 90
NT1	ホルミウム 159	NT1	ヨウ素 120	NT1	ルテニウム 91
NT1	ホルミウム 160	NT1	ヨウ素 121	NT1	ルテニウム 92
NT1	ホルミウム 161	NT1	ヨウ素 122	NT1	ルテニウム 93
NT1	ホルミウム 162	NT1	ヨウ素 123	NT1	ルテニウム 94
NT1	ホルミウム 163	NT1	ヨウ素 124	NT1	ルテニウム 95
NT1	ホルミウム 164	NT1	ヨウ素 125	NT1	ルテニウム 97
NT1	ポロニウム 196	NT1	ヨウ素 126	NT1	ルビジウム 76
NT1	ポロニウム 197	NT1	ヨウ素 128	NT1	ルビジウム 77
NT1	ポロニウム 198	NT1	ラジウム 213	NT1	ルビジウム 78
NT1	ポロニウム 199	NT1	ラジウム 214	NT1	ルビジウム 79
NT1	ポロニウム 200	NT1	ラドン 198	NT1	ルビジウム 81
NT1	ポロニウム 201	NT1	ラドン 200	NT1	ルビジウム 82
NT1	ポロニウム 202	NT1	ラドン 201	NT1	ルビジウム 83
NT1	ポロニウム 203	NT1	ラドン 202	NT1	ルビジウム 84
NT1	ポロニウム 204	NT1	ラドン 203	NT1	ルビジウム 86
NT1	ポロニウム 205	NT1	ラドン 204	NT1	レニウム 163
NT1	ポロニウム 206	NT1	ラドン 205	NT1	レニウム 164
NT1	ポロニウム 207	NT1	ラドン 206	NT1	レニウム 165
NT1	ポロニウム 208	NT1	ラドン 207	NT1	レニウム 168
NT1	ポロニウム 209	NT1	ラドン 208	NT1	レニウム 170
NT1	マンガン 51	NT1	ラドン 209	NT1	レニウム 171
NT1	マンガン 52	NT1	ラドン 210	NT1	レニウム 172
NT1	マンガン 53	NT1	ラドン 211	NT1	レニウム 173
NT1	マンガン 54	NT1	ランタン 117	NT1	レニウム 174
NT1	メンデレビウム 245	NT1	ランタン 118	NT1	レニウム 175
NT1	メンデレビウム 246	NT1	ランタン 119	NT1	レニウム 176
NT1	メンデレビウム 248	NT1	ランタン 120	NT1	レニウム 177
NT1	メンデレビウム 249	NT1	ランタン 121	NT1	レニウム 178
NT1	メンデレビウム 250	NT1	ランタン 122	NT1	レニウム 179
NT1	メンデレビウム 251	NT1	ランタン 123	NT1	レニウム 180
NT1	メンデレビウム 252	NT1	ランタン 124	NT1	レニウム 181
NT1	メンデレビウム 253	NT1	ランタン 125	NT1	レニウム 182
NT1	メンデレビウム 254	NT1	ランタン 126	NT1	レニウム 183
NT1	メンデレビウム 255	NT1	ランタン 127	NT1	レニウム 184
NT1	メンデレビウム 256	NT1	ランタン 128	NT1	レニウム 186

NT1 ローレンシウム 251
 NT1 ローレンシウム 254
 NT1 ローレンシウム 255
 NT1 ローレンシウム 256
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 101
 NT1 ロジウム 102
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 89
 NT1 ロジウム 90
 NT1 ロジウム 91
 NT1 ロジウム 92
 NT1 ロジウム 93
 NT1 ロジウム 95
 NT1 ロジウム 96
 NT1 ロジウム 97
 NT1 ロジウム 98
 NT1 ロジウム 99
 NT1 亜鉛 55
 NT1 亜鉛 56
 NT1 亜鉛 60
 NT1 亜鉛 61
 NT1 亜鉛 62
 NT1 亜鉛 63
 NT1 亜鉛 65
 NT1 鉛 186
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 193
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 195
 NT1 鉛 196
 NT1 鉛 197
 NT1 鉛 198
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 200
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 203
 NT1 鉛 205
 NT1 塩素 36
 NT1 金 180
 NT1 金 181
 NT1 金 182
 NT1 金 183
 NT1 金 184
 NT1 金 185
 NT1 金 186
 NT1 金 187
 NT1 金 188
 NT1 金 189
 NT1 金 190
 NT1 金 191
 NT1 金 192
 NT1 金 193
 NT1 金 194
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 銀 100
 NT1 銀 101
 NT1 銀 102
 NT1 銀 103
 NT1 銀 104
 NT1 銀 105
 NT1 銀 106
 NT1 銀 108

NT1 銀 110
 NT1 銀 93
 NT1 銀 95
 NT1 銀 96
 NT1 銀 97
 NT1 銀 98
 NT1 銀 99
 NT1 臭素 67
 NT1 臭素 68
 NT1 臭素 71
 NT1 臭素 73
 NT1 臭素 74
 NT1 臭素 75
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 78
 NT1 臭素 80
 NT1 水銀 177
 NT1 水銀 178
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 180
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 188
 NT1 水銀 189
 NT1 水銀 190
 NT1 水銀 191
 NT1 水銀 192
 NT1 水銀 193
 NT1 水銀 194
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 窒素 13
 NT1 鉄 45
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 53
 NT1 鉄 55
 NT1 銅 55
 NT1 銅 58
 NT1 銅 60
 NT1 銅 61
 NT1 銅 62
 NT1 銅 64
 NT1 白金 173
 NT1 白金 174
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 白金 181
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 186
 NT1 白金 187
 NT1 白金 188
 NT1 白金 189
 NT1 白金 191
 NT1 白金 193
 RT 電子捕獲崩壊

電子放射量測定

BT1 線量測定
 RT 電子検出

電子放出

UF 放出 (電子)
 BT1 放出
 NT1 光電子放出
 RT オージェ効果
 RT 仕事関数
 RT 電界放出
 RT 電子源
 RT 内部電磁パルス
 RT 熱電子放出

電子密度

UF 密度 (電子)
 RT プラズマイーター
 RT 電子
 RT 電流密度

電子誘導

UF 誘導 (電子)
 BT1 制御系
 RT ロケット
 RT 宇宙船
 RT 慣性誘導
 RT 航法計器
 RT 電子装置

電子冷却

1975-08-22

低エネルギーの電子ビームとの衝突による粒子ビーム振動の低減。

BT1 ビーム冷却
 RT クーロン散乱
 RT ビーム明度
 RT 電子ビーム
 RT 陽子ビーム

電子-正孔カップリング

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1980-03-29

BT1 カップリング
 RT 正孔
 RT 超伝導
 RT 電子

電子-正孔プラズマ

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2002-06-13

USE 固体プラズマ

電子-正孔液滴

INIS: 1999-10-07; ETDE: 1979-02-23

*BT1 固体プラズマ
 RT 正孔
 RT 電荷キャリアー
 RT 励起子

電磁パルス

UF emp (電磁パルス)
 BT1 パルス
 *BT1 電磁放射線
 NT1 内部電磁パルス
 RT 核爆発

電磁フィルタ

1980-05-14

BT1 フィルタ
 RT ろ過
 RT 一次冷却材回路
 RT 水
 RT 腐食生成物

電磁ポンプ

*BT1 ポンプ

電磁レンズ

UF プラズマレンズ
 BT1 レンズ
 RT 磁気的分析器
 RT 磁石
 RT 端効果

電磁気ひずみ

USE 磁気ひずみ

電磁気学

BT1 磁性
 RT カルツァ・クライン理論
 RT 電気力学
 RT 連続方程式

電磁形状因子

*BT1 形状因子
 RT 四元運動量移行

電磁場

UF 場 (電磁)
 RT アインシュタイン・マクスウェル方程式
 RT アハラノフ・ボーム効果
 RT ポテンシャル
 RT ポンデロモータイブ力
 RT マクスウェルの方程式
 RT ワイル統一理論
 RT 磁場
 RT 電気力学
 RT 電場
 RT 不均質場

電磁真空方程式

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
 USE アインシュタイン・マクスウェル方程式

電磁石

*BT1 磁石
 *BT1 電気設備
 NT1 超伝導磁石
 RT 磁気特性
 RT 電気コイル

電磁相互作用

1995-08-10
 *BT1 基本相互作用
 NT1 ウムクラップ過程
 NT1 クーロン散乱
 NT1 コンプトン効果
 NT1 光子・ハドロン相互作用
 NT2 光子・バリオン相互作用
 NT3 光子・ハイペロン相互作用
 NT3 光子・核子相互作用
 NT4 光子・中性子相互作用
 NT4 光子・陽子相互作用
 NT2 光子・中間子相互作用
 NT1 光子・光子相互作用
 NT1 光生成
 NT2 プリマコフ効果
 NT1 電気生成
 RT クーロン補正
 RT ハドロン・ハドロン相互作用
 RT レプトン・ハドロン相互作用
 RT レプトン・レプトン相互作用
 RT 荷電カレント
 RT 光子・レプトン相互作用

RT 消滅
 RT 大統一理論
 RT 中性カレント
 RT 電気力学
 RT 電子・クォーク相互作用
 RT 電磁粒子崩壊
 RT 標準模型
 RT 放射補正

電磁探査

1981-02-27
 亜表層で人為的に発生させたまたは自然現象で発生した電磁波は誘導電流を発生させる。この交番磁界の測定に基づいた電気探査法のサブグループ。

*BT1 電気探査
 NT1 地磁気地電流調査
 RT 地熱エネルギー探査

電磁同位元素分離

1975-09-25
 電磁同位元素分離のプロセス。
 *BT1 同位体分離
 RT 電磁同位元素分離符

電磁同位元素分離符

1993-11-05
 UF カルトロン
 NT1 トリスタンセパレータ
 RT 電磁同位元素分離
 RT 同位体分離

電磁波

USE 電磁放射線

電磁変遷

USE エネルギー準位遷移

電磁放射線

UF 電磁波
 BT1 放射線
 NT1 ガンマ線
 NT2 即発ガンマ線
 NT2 遅発ガンマ線
 NT1 コヒーレント光
 NT1 チェレンコフ線
 NT1 ヘリコン波
 NT1 マイクロ波放射
 NT2 レリク放射
 NT1 レーザー光線
 NT1 黄道光
 NT1 可視光
 NT1 極光ヒス
 NT1 黒体放射
 NT1 紫外線
 NT2 遠紫外線
 NT2 極紫外線
 NT2 近紫外線
 NT1 制動放射
 NT2 オンジュレーター放射
 NT2 サイクロトロン放射
 NT2 シンクロトロン放射
 NT2 内部制動放射
 NT1 赤外線
 NT2 遠赤外線
 NT2 近赤外線
 NT2 中間の赤外線
 NT1 遷移放射
 NT1 多重極放射
 NT1 単色放射線
 NT1 超低周波放射
 NT1 電磁パルス

NT2 内部電磁パルス
 NT1 電波放射
 NT2 太陽電波バースト
 NT2 太陽電波放射
 NT2 短波放射
 NT2 中波
 NT2 長波放射
 NT2 電波雑音
 NT3 ホイッスラー電波
 NT3 空電
 NT2 放射線エコー
 NT1 熱放射
 NT1 x線
 NT2 硬x線
 NT2 軟x線放射
 RT ひずみ信号
 RT ファラデー効果
 RT 光子
 RT 周波数混合
 RT 進行波
 RT 調波発生
 RT 定在波
 RT 波形
 RT 放射圧

電磁誘導センサ

*BT1 ビームモニター
 RT ビームモニタリング

電磁流体コンプレッサー

BT1 圧縮機

電磁流体力学

*BT1 水力学
 RT ハルトマン番号
 RT プラズマ
 RT プラズマ流体方程式
 RT メルシエ条件
 RT 磁気レイノルズ数
 RT 磁気気体力学
 RT 直接エネルギー変換
 RT 流体流動
 RT m h d 発電所
 RT m h d (電磁流体力学) 均衡
 RT m h d (電磁流体) 発電機

電磁流体力学チャンネル

USE m h d (電磁流体力学) チャンネル

電磁粒子崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 *BT1 粒子崩壊
 RT 電磁相互作用
 RT 放射崩壊

電弱混入角度

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-23
 USE ワインバーグ角

電弱相互作用模型

INIS: 1995-08-10; ETDE: 2002-06-13
 USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電弱模型

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
 USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

電場

UF 場 (電気)
 NT1 クーロン場
 RT カシミール効果
 RT シュタルク効果

RT パラメトリック不安定性
 RT 核四極子共鳴
 RT 交差場
 RT 電気双極子
 RT 電磁場
 RT 不均質場
 RT 励振系

電食

USE 電気化学的腐食

電池 (電気)

USE 蓄電池

電池 (同位体)

USE 原子力電池

電着

UF 電気鋳造
 *BT1 電解
 *BT1 表面被覆法
 NT1 電気メッキ
 RT 電気冶金

電着被覆

BT1 被覆
 RT 電気メッキ

電動機

SF ステッパー電動機
 *BT1 モーター
 *BT1 電気設備
 NT1 超伝導モーター
 RT 電機子

電波銀河

BT1 宇宙電波源
 BT1 銀河
 RT クェーサー

電波雑音

UF 宇宙雑音
 BT1 雑音
 *BT1 電波放射
 NT1 ホイッスラー電波
 NT1 空電
 RT バックグラウンドノイズ
 RT 干渉

電波設備電源

2000-04-12

*BT1 電源
 RT 無線装置

電波天文学

BT1 天文学
 RT メガヘルツ領域
 RT 宇宙電波源
 RT 太陽電波バースト
 RT g h z 領域

電波発信機

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29

USE 無線装置

電波放射

1996-06-28

UF デシメートル波放射 (1-3 dm)
)
 UF デシメートル波放射 (3-10 dm)
 UF メートル波
 UF 極超短波放射

UF 極超短波放射 (高周波)
 UF 極超短波放射 (低周波)
 UF 極超短波放射 (0.1-100 ghz)
 UF 極超短波放射 (100-1000 mhz)
 UF 超短波放射
 UF shf 放射
 UF uhf 放射 (高周波)
 UF uhf 放射 (低周波)
 UF uhf 放射 (0.1-100 ghz)
 UF uhf 放射 (100-1000 mhz)
 UF vhf 放射
 *BT1 電磁放射線
 NT1 太陽電波バースト
 NT1 太陽電波放射
 NT1 短波放射
 NT1 中波
 NT1 長波放射
 NT1 電波雑音
 NT2 ホイッスラー電波
 NT2 空電
 NT1 放射線エコー
 RT ひずみ信号
 RT レーダー
 RT 宇宙電波源
 RT 極冠吸収
 RT 高周波系
 RT 無線装置
 RT 臨界周波数

電波望遠鏡

*BT1 アンテナ
 BT1 望遠鏡
 *BT1 無線装置
 RT 干渉計

電離

UF 放出 (イオン化)
 NT1 クーロン電離
 NT1 光電離
 NT1 自己イオン化
 NT1 内殻電離
 NT1 内部イオン化
 NT1 表面電離
 NT2 断熱の表面イオン化
 RT エネルギー吸収
 RT エネルギー損失
 RT カーマ
 RT ジェシー効果
 RT ビルドアップ
 RT ビーム中性化
 RT ファノ因子
 RT プラズマシーディング
 RT プラズマ生成
 RT ブラッグ曲線
 RT ペニング効果
 RT 荷電交換
 RT 解離
 RT 線エネルギー付与
 RT 電荷状態
 RT 電子損失
 RT 電子脱離
 RT 電子付着
 RT 電離電圧
 RT 電離放射線
 RT 壁面効果
 RT 放射線質

電離ゲージ

*BT1 真空計
 NT1 フィリップス真空計
 NT1 ペアード・アルパート真空計
 NT1 放射線真空計

電離層

UF 電離層効果
 BT1 地球大気
 NT1 c 領域
 NT1 d 領域
 NT1 e 領域
 NT2 スポラディック e 層
 NT1 f 領域
 NT2 スプレッド f
 NT2 f 1 層
 NT2 f 2 層
 RT イオン構成
 RT オーロラオーバル
 RT オーロラ帯
 RT スケールハイト
 RT ハラング不連続
 RT 極カスプ
 RT 極冠オーロラ
 RT 極光ヒス
 RT 見かけ高さ
 RT 昼間側オーロラ
 RT 伝播性電離層擾乱
 RT 突発性電離層擾乱
 RT 臨界周波数

電離層効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 攪乱
 USE 電離層

電離層嵐

1975-11-07

BT1 攪乱
 NT1 伝播性電離層擾乱
 NT1 突発性電離層擾乱
 RT 磁気あらし
 RT f 領域

電離損失

USE エネルギー損失

電離電圧

RT プラズマシーディング
 RT 結合エネルギー
 RT 電位
 RT 電子陰性度
 RT 電離

電離箱

*BT1 放射線検出器
 NT1 コンデンサー電離箱
 NT1 ブラッグ・グレイ電離箱
 NT1 ホウ素被覆電離箱
 NT1 マルチワイヤ電離箱
 NT1 液体電離箱
 NT1 核分裂電離箱
 NT1 補外電離箱
 RT アバランシェ・クエンチング
 RT イオン移動度スペクトル検出器
 RT キャンベリング回路
 RT マルチワイヤ比例電離箱
 RT 電子捕獲検出器
 RT 壁なし型カウンタ

RT 壁面効果

電離箱煙探知器

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 放射線煙感知器

電離放射線

BT1 放射線

NT1 アルファ粒子

NT2 宇宙アルファ粒子

NT2 太陽アルファ粒子

NT2 遅発アルファ粒子

NT1 ガンマ線

NT2 即発ガンマ線

NT2 遅発ガンマ線

NT1 スカイシャイン

NT1 ベータ粒子

NT1 宇宙線

NT2 一次宇宙線

NT3 宇宙アルファ粒子

NT3 宇宙ガンマ線バースト

NT3 宇宙核

NT3 宇宙 x 線バースト

NT2 宇宙ニュートリノ

NT2 宇宙光子

NT2 宇宙陽子

NT2 硬成分

NT2 軟成分

NT2 二次宇宙線

NT3 宇宙 π 中間子

NT3 宇宙線シャワー

NT4 広域宇宙線空気シャワー

NT3 宇宙線ミュオン

NT3 宇宙中性子

NT3 宇宙電子

NT3 宇宙陽電子

NT3 宇宙 k 中間子

NT1 x 線

NT2 硬 x 線

NT2 軟 x 線放射

RT エネルギー損失

RT デルタ線

RT ビルドアップ

RT 環境暴露

RT 奇形発生因子

RT 職業被曝

RT 線量当量

RT 電離

RT 突然変異原

電流

UF フーコー電流

UF プラズマ電流

UF 電流 (電気)

BT1 流れ

NT1 エレクトロジェット

NT1 しきい電流

NT1 ファラデー電流

NT1 ブートストラップ電流

NT1 渦電流

NT1 過電流

NT1 環電流

NT1 交流電流

NT1 光電流

NT1 直流

NT1 電気アーチ

NT1 臨界電流

NT1 漏れ電流

NT2 暗電流

RT クルスカル限界

RT サージ

RT フラッシュオーバー

RT 逆転磁場ピンチ装置

RT 心電図

RT 電気

RT 電気炭化

RT 電流リミッター

RT 電流密度

RT 非誘導電流駆動

RT 表皮効果

RT 励振系

電流リミッター

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1977-03-08

印加電圧に関係なく、特定量まで電流の流れを制限する装置。

UF デマンドリミター

*BT1 電気設備

RT しきい電流

RT 回路遮断器

RT 送電線

RT 電流

電流駆動加熱

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05

トカマクにおける定常電流誘導技術。それによってパルス運転に関連する問題を克服する。中性粒子ビーム、アルフベン波、イオンサイクロトロン波、低域混成波、および電子サイクロトロン波を含む連続電流発生が効率的にできる加熱メカニズム。

*BT1 ジュール加熱

RT 非誘導電流駆動

電流計

*BT1 電気測定器

電流磁気効果

RT 磁場

電流周波数変換器

2000-04-12

*BT1 パルスコンバータ

電流測定

*BT1 滴定

電流密度

UF 密度 (電流)

RT ビーム電流

RT 担体密度

RT 電子密度

RT 電流

電流 (ビーム)

2000-04-12

USE ビーム電流

電流 (交流)

USE 交流電流

電流 (直流)

USE 直流

電流 (電気)

2000-04-12

USE 電流

電流 (漏出)

USE 漏れ電流

電力

1996-07-16

BT1 力

NT1 オフピーク電力

NT1 水力発電

NT1 水力発電

NT1 余剰電力

RT アラスカ州電力管理局

RT オンサイト発電

RT ピーク負荷料金制

RT ボンスヴィル電力管理局

RT マスター計量

RT 宇宙船電源

RT 原子力

RT 限界費用価格決定法

RT 公共事業

RT 需要率

RT 送電

RT 送電線

RT 電気

RT 電気事業

RT 電源

RT 電力ポテンシャル

RT 電力計

RT 電力事業

RT 電力需要

RT 電力損失

RT 南西地域電力管理事業団

RT 南東地域電力管理事業団

RT 発電

RT 発電所

RT 負荷管理

RT 複合サイクル

RT 分散貯蔵と発生

RT 米国西部地域電力事業団

RT 利用時間帯別価格決定法

RT e p r i (電力研究所)

RT v a r 制御システム

電力ポテンシャル

2000-04-12

RT 電力

電力供給会社炉

1993-11-05

USE e s c o m 炉

電力供給停止

INIS: 1995-03-27; ETDE: 1979-07-18

電力システムもしくは熱電力システムのすべてまたは一部の、偶発的または計画されたシャットダウン。

UF 停電

UF 電圧低減

RT シャットダウン

RT 可用性

RT 機能不全

RT 事故

RT 信頼性

RT 送電

RT 電源

RT 電力系統

RT 電力損失

RT 発電所

RT 保守管理

RT 容量

電力系システム

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-23

USE 電力系統

電力系統

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1976-02-19

発電と送電施設に関連した電力ネットワークを含む。

- UF 電力系システム
- BT1 エネルギーシステム
- NT1 スマートグリッド
- NT1 ブレイトサイクル電力システム
- NT1 ランキンサイクルパワーシステム
- NT1 結合型電力系
- NT1 交流方式
 - NT2 e h v (特別高圧) 交流系
 - NT2 h v a c (高電圧交流) 系
 - NT2 u h v (超高電圧) 交流システム
- NT1 太陽熱利用発電システム
- NT1 直流方式
 - NT2 e h v (特別高圧) 直流系
 - NT2 h v d c (高電圧直流) 系
 - NT2 u h v (超高電圧) 直流系
- RT ガス絶縁式変圧器
- RT マイクロ波送電
- RT レーザー光送電
- RT 出力分配システム
- RT 送電
- RT 送電線
- RT 地中送電
- RT 電気過渡現象
- RT 電力供給停止
- RT 電力事業
- RT 発電
- RT 発電所
- RT 分散貯蔵と発生
- RT 変電所
- RT 力率
- RT v a r 制御システム

電力継電衛星

2000-04-12

- BT1 衛星
- RT 送電

電力計

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1978-01-23

- UF 積算電力計
- *BT1 メーター
- *BT1 電気測定器
- RT エネルギー消費
- RT ピーク負荷料金制
- RT マスター計量
- RT 調量
- RT 電力

電力研究所

INIS: 1993-11-05; ETDE: 1977-01-10

USE e p r i (電力研究所)

電力事業

INIS: 1999-06-30; ETDE: 1978-02-14

ELECTRICPOWER や ELECTRIC UTILITIES や POWER SYSTEMS といったディスクリプタが十分でない場合の、一般的な論文に限定。

- BT1 産業
- RT 原子力
- RT 電気事業
- RT 電気信頼性評議会
- RT 電力
- RT 電力系統
- RT e p r i (電力研究所)

電力需要

- UF 負荷 (電力需要)
- BT1 需要
- RT エネルギー需要
- RT オフピーク電力
- RT ピーク負荷
- RT 需要率
- RT 充填率
- RT 電力

電力生産

ETDE: 2002-04-26

USE 発電

電力増幅器

*BT1 増幅器

電力損失

INIS: 1999-07-06; ETDE: 1979-01-30

- UF 配電ロス
- *BT1 エネルギー損失
- RT 送電
- RT 電力
- RT 電力供給停止

電力入力

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1977-09-19

機械、機器、または他の装置の動作に必要な電源。

- UF ワット数
- RT 力

電力融通

INIS: 1999-07-07; ETDE: 1982-02-23

発電・送電施設の計画や運用を共有するための正式な契約による電気事業者間の調整。

- RT 結合型電力系
- RT 送電
- RT 電気事業
- RT 発電

電力連携系統

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04

USE 結合型電力系

電話

INIS: 1999-07-05; ETDE: 1976-08-24

- NT1 携帯電話
- RT データ伝送
- RT 公共事業
- RT 通信

吐き気

- BT1 症状
- RT 消化器系疾患

塗料

- BT1 被覆
- NT1 発光塗料
- RT 色素
- RT 防食処理

都市

USE 市街地

都市ガス

1992-07-21

一般的な使用のため公益事業によって生産されたガス。

- *BT1 中熱量ガス
- RT 石炭ガス

都市ビル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

USE 公共建築物

都市汚泥

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-03-28

USE 下水汚泥

都市人口

- *BT1 人口
- RT 市街地
- RT 社会学

都市廃棄物

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-11-11

家庭、商業施設、ビジネス施設、学校、病院などで発生した廃棄物。産業廃棄物および生物学的廃棄物、廃棄された自動車、灰、街頭のごみ、建設・解体残骸、および下水汚泥を除外する。INDUSTRIAL WASTES、BIOLOGICAL WASTES、ASHES、SEWAGE SLUDGE をも見よ。1985年8月まで、DOMESTIC WASTES は有効なディスクリプタであった。

- UF 家庭廃棄物
- BT1 廃棄物
- RT スクラップ
- RT 汚染物質
- RT 化学廃棄物
- RT 固体廃棄物
- RT 廃棄物固形燃料

都市廃棄物 (産業)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28

USE 産業廃棄物

都市廃棄物 (生物学的)

INIS: 1985-07-18; ETDE: 2002-03-28

USE 生物学的廃棄物

都市法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-03-28

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 法律

度日

INIS: 1993-01-13; ETDE: 1975-09-30

- BT1 ユニット
- RT 温度測定
- RT 気候
- RT 空調
- RT 室内暖房

度量衡基準局 (米国)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

USE 米国の n b s (国立標準局)

土

- UF ジョーレン (土壌)
- NT1 ローム層
- NT1 塩類土壌
- NT1 酸性土壌
- RT フミン酸
- RT フルボ酸
- RT プロテウス属
- RT 永久凍土層
- RT 沖積鉱床
- RT 灌漑
- RT 環境物質
- RT 好気菌
- RT 根
- RT 砂
- RT 酸中和容量

- RT 植物
- RT 生態系
- RT 石灰添加
- RT 地下
- RT 地下水
- RT 築堤
- RT 窒素固定
- RT 泥炭
- RT 土質力学
- RT 土壤化学
- RT 土壤保全
- RT 粘土
- RT 農業
- RT 腐植土
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性降下物堆積物
- RT 陸上生態系

土工機械

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1977-03-04
- UF 掘削機
- *BT1 マテリアルハンドリング装置
- NT1 ドラグライン
- NT1 バケットホイール掘削機
- RT ボーリング孔
- RT 掘削
- RT 鉱山設備
- RT 車両

土質力学

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1976-08-04
 環境的影響力に対する土質の応答を定量化するための力学と地質学の原理の応用。

- BT1 力学
- RT 海洋底
- RT 岩盤力学
- RT 地下水
- RT 地殻
- RT 土
- RT 土壤保全
- RT 被覆岩
- RT 落盤

土壤汚染

放射性でない汚染に限定。放射性汚染については、CONTAMINATION を用いよ。

- BT1 汚染
- RT 環境効果
- RT 環境暴露
- RT 酸性鉱山排水
- RT 土壤汚染制御
- RT 土壤汚染防止
- RT 土地利用

土壤汚染制御

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04
 発生源で形成された後、汚染物質の除去または管理。

- *BT1 汚染制御
- RT ブラウンフィールド
- RT 自然減衰
- RT 土壤汚染
- RT 土地利用
- RT 埋め立て

土壤汚染防止

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1976-07-07
 発生源での汚染物質の形成防止。
 SF 重要な悪化防止
 SF p s d (顕著な環境悪化防止)

- BT1 汚染防止
- RT 土壤汚染
- RT 埋め立て

土壤化学

- INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-03-04
- BT1 化学
- RT 生化学
- RT 石灰添加
- RT 土
- RT 土壤保全
- RT 農業
- RT 肥料

土壤施用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
 USE 地層処分

土壤保全

- INIS: 1992-07-07; ETDE: 1978-04-05
 土壤構造と安定性を向上させながら収穫量を最適化するための土壤の管理。
- BT1 資源保護
- RT 下水汚泥
- RT 灌漑
- RT 再緑化
- RT 作物
- RT 侵食防止
- RT 浸食
- RT 土
- RT 土質力学
- RT 土壤化学
- RT 農業
- RT 肥料
- RT 埋め立て

土星

- BT1 惑星

土地資源

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1982-01-07
- BT1 資源
- RT 公共用地
- RT 土地所有
- RT 土地賃貸借契約
- RT 土地要件
- RT 土地利用
- RT 埋め立て
- RT 陸上生態系

土地収用権

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25
 管轄内のすべての土地に関する主権の上位支配権により、公共の用途のために私有財産を取得する政府の権利。
- RT 通行権
- RT 土地利用
- RT 法的側面

土地所有

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1981-08-04
- BT1 所有権
- RT 鉱物権利
- RT 土地資源
- RT 土地利用
- RT 法的側面

土地賃貸借契約

- 1992-03-10
- BT1 リース契約
- RT 規則
- RT 賃貸借契約

- RT 土地資源
- RT 土地利用
- RT 法的側面

土地要件

- INIS: 1992-10-19; ETDE: 1977-11-29
- BT1 需要
- RT 土地資源
- RT 土地利用

土地利用

1976-07-16
 1979年5月から1997年3月まで、ZONING はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF 地帯区分
- RT ブラウンフィールド
- RT レクリエーション地域
- RT 乾燥地
- RT 環境
- RT 景観
- RT 鉱物権利
- RT 自然保護区
- RT 周辺地域
- RT 水利用
- RT 地域協力
- RT 地域分析
- RT 通行権
- RT 土壤汚染
- RT 土壤汚染制御
- RT 土地資源
- RT 土地収用権
- RT 土地所有
- RT 土地賃貸借契約
- RT 土地要件
- RT 農場
- RT 埋め立て
- RT 野生保護法
- RT 立地選定
- RT 流域

土木工学

INIS: 1991-10-01; ETDE: 1982-08-11
 BT1 工学

土木地質学

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-03-08
 特に探鉱学と土木工学で、技術的手法に適用される地質学。
 UF 地質工学
 BT1 地質学
 RT 工学
 RT 地盤・構造物相互作用

凍結

- BT1 相転移
- RT 解凍
- RT 固化
- RT 除霜
- RT 低温生物学
- RT 凍結乾燥
- RT 不凍液
- RT 融解

凍結サイクルシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
 コレクター極板が僅かに凍結より上の温度に達したときに循環ポンプが開始され、蓄熱タンクから水を再循環させるシステム。1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SEE 太陽熱温水器

SEE 太陽熱暖房システム
SEE 凍結防止

凍結乾燥

SF 冷凍乾燥
RT 乾燥
RT 凍結

凍結試験

*BT1 冷熱試験

凍結防止

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1978年3月から1996年3月まで、
DRAIN-DOWN SYSTEMS は E T D E の有効
なディスクリプタであった。

UF ドレインダウンシステム
SF 凍結サイクルシステム
RT 安全工学
RT 動作流体
RT 不凍液
RT 融点

唐辛子

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2001-01-23
USE コショウ

塔

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
1981年8月まで、MECHANICAL
STRUCTURES が E T D E でこの概念を表
現するために使用された。1981年8月か
ら1992年6月まで有効なディスクリプタ
であった。

SEE 機械的構造
SEE 送電塔
SEE 冷却塔

塔 (構造)

ETDE: 2002-06-13
USE 機械的構造

塔 (抽出)

USE 抽出塔

島

1995-11-22

NT1 アイスランド共和国
NT1 アゾレス諸島
NT1 アメリカ領サモア
NT1 アリョーション列島
NT2 アムチトカ島域
NT1 インドネシア共和国
NT1 カーボベルデ諸島
NT1 カナリア諸島
NT1 キプロス共和国
NT1 グリーンランド
NT1 シンガポール共和国
NT1 スリランカ民主社会主義共和国
NT1 タスマニア州
NT1 ニューギニア島
NT2 パプアニューギニア独立国
NT1 ニューゼーランド
NT1 ニューファンドランド・ラブラド
ール州
NT1 ニューヘブリディーズ諸島
NT1 ノバヤゼムリヤ島
NT1 ハワイ州
NT1 パーミューダ諸島
NT1 パーレン王国
NT1 フィジー諸国共和国
NT1 フィリピン共和国
NT1 フェロー諸島

NT1 プリンセドワードアイランド州
NT1 マダガスカル共和国
NT2 マラガシ共和国
NT1 マルタ共和国
NT1 ミクロネシア連邦
NT2 キリバス共和国
NT2 ツバル
NT2 ナウル共和国
NT2 マーシャル諸島共和国
NT3 エニウェトク島
NT3 ビキニ環礁
NT1 モーリシャス共和国
NT1 モルジブ共和国
NT1 レユニオン諸島
NT1 沖縄
NT1 西インド諸島
NT2 セントビンセント及びグレナデ
ーン諸島
NT2 セントルシア
NT2 バハマ諸島
NT2 小アンティル諸島
NT3 アメリカ領バージン諸島
NT3 アンティグア・バーブーダ
NT3 オランダ領アンティル
NT3 グレナダ
NT3 センキット・ネヴィス
NT3 トリニダード・トバゴ共和国
NT3 パルバドス
NT3 マルティニク島
NT2 大アンティル諸島
NT3 イスパニョーラ島
NT4 ドミニカ共和国
NT4 ハイチ共和国
NT3 キューバ共和国
NT3 ジャマイカ
NT3 プエルトリコ
NT1 千島列島
NT1 太平洋諸島信託統治領
NT2 マリアナ諸島
NT3 グアム
NT1 台湾
RT オセアニア
RT 海
RT 陸上生態系

島根原子力1号機

中国電力、鹿島、島根県、日本。2015年
4月に恒久的シャットダウン。

UF 中国電力炉
*BT1 沸騰水型原子炉

島根原子力2号機

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1985-08-08
中国電力、鹿島、島根県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

島根原子力3号機

2017-11-09
中国電力、鹿島、島根県、日本。原子炉
は建設中。

*BT1 沸騰水型原子炉

投資

RT ユーロ市場
RT 経済学
RT 資金回収期間
RT 資金調達
RT 資産価値
RT 資本
RT 多様化
RT 費用

RT 利率

搭乗者

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-05

UF 乗客
RT エレベーター
RT タクシー
RT トラック
RT バス
RT レクリエーション車両
RT 貨物車
RT 建物
RT 自動車
RT 自動車運転者
RT 車両
RT 人口
RT 列車

東シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
USE シナ海

東ドイツの機関

INIS: 1991-05-02; ETDE: 1977-04-13
1991年5月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE ドイツの機関

東パキスタン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE バングラデシュ人民共和国

東欧

INIS: 1997-11-11; ETDE: 1993-01-27

BT1 ヨーロッパ
NT1 アルバニア共和国
NT1 ウクライナ
NT2 クリミア半島
NT1 エストニア共和国
NT1 クロアチア共和国
NT1 スロバキア共和国
NT1 スロベニア共和国
NT1 セルビア共和国
NT1 チェコ共和国
NT1 ハンガリー共和国
NT1 ブルガリア共和国
NT1 ベラルーシ共和国
NT1 ボスニア・ヘルツェゴビナ
NT1 ポーランド共和国
NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共
和国
NT1 モルドバ共和国
NT1 モンテネグロ共和国
NT1 ラトビア共和国
NT1 リトアニア共和国
NT1 ルーマニア (romania)
NT1 ロシア連邦
NT2 カムチャツカ半島
NT2 シベリア
NT2 ドゥブナ
NT2 ノバヤゼムリヤ島
NT2 ロボゼロ
NT2 千島列島

東欧経済相互援助会議

1993-11-05
USE c o m e c o n (共産圏経済相互
援助会議)

東海岸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
1991年12月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE 米国東海岸

東海再処理プラント

2006-04-19

*BT1 燃料再処理工場

東海第二1号機日本原子力発電、東海、茨城県、日本。
1998年に恒久的シャットダウン。

UF 東海-1号炉

UF japco-1号炉

*BT1 マグノックス型炉

*BT1 二酸化炭素冷却炉

*BT1 熱中性子炉

東海第二2号機日本原子力発電、東海、茨城県、日本。
UF japco-3号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

東海-神岡間長基線ニュートリノ振動実験 (t2k 実験)

2016-12-12

SEE スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

東海-1号炉

ETDE: 2002-06-13

USE 東海第二1号機

東京シンクロトロン (KEK-ATF)

1. 3-GeVの電子シンクロトロン。

*BT1 シンクロトロン

東京大学原子核研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン

東京大学原子核研究所 (INS) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

セクター集束サイクロトロン、原子核研究所、東京大学、日本。

UF 東京大学原子核研究所サイクロトロン

UF insサイクロトロン (東京大学原子核研究所)

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

東京大学原子炉 (弥生)

東京大学、東海、茨城県、日本。

*BT1 研究試験炉

*BT1 高速炉

東京電力k-1号炉

INIS: 1987-01-28; ETDE: 2002-06-13

USE 柏崎刈羽原子力1号機

東京電力k-2号炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07

USE 柏崎刈羽原子力2号機

東京非循環トカマク型装置

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09

USE tnt-aトカマク型装置

東京-1号炉

USE 福島第一原子力1号機

東京-2号炉

USE 福島第一原子力2号機

東京-3号炉

USE 福島第一原子力3号機

東京-4号炉

USE 福島第一原子力4号機

東施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

熱回収および変換装置の研究開発のためのDOEの残留エネルギー応用計画 (REAP) のためのサバンナ・リバー工場の主要なシステム試験および評価施設。
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE サバンナ・リバー工場

東芝教育訓練用原子炉 (ttr-1)

USE 東芝原子炉 (ttr-1)

東芝原子炉 (TTR-1)

東芝、川崎、神奈川県、日本。

UF 東芝教育訓練用原子炉 (ttr-1)

UF ttr-1 (東芝教育訓練用) 原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

東西非対称

地球規模の側面に限定。

BT1 非対称

RT 宇宙線

RT 地理的変異

東通-1号炉

2008-07-24

東北電力、東通、青森県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

東北サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1995-02-13

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。

UF 仙台サイクロトロン

UF 東北大学サイクロトロン

UF 東北大学avfサイクロトロン

UF cyric (東北大学サイクロトロンriセンター) サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

東北大学サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20

USE 東北サイクロトロン

東北大学avfサイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 2000-09-20

USE 東北サイクロトロン

東北-1号炉

USE 女川原子力1号機

東洋系アメリカ人

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

UF アメリカの東洋人

*BT1 少数派

RT 社会学

湯ならし

2000-04-12

主に砂からタールを分離するオイルタールサンドの処理で使用されるプロセス。

BT1 流体圧入プロセス

RT オイルサンド

RT オイルシェール

湯川ポテンシャル

*BT1 核ポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

湯川非局所場理論

UF 非・局所場理論

UF 非局所場理論

*BT1 場の量子論

湯沸かし

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

USE 温水器

灯油

*BT1 液体燃料

*BT1 軽油

RT 自動車用燃料

等エントロピー過程

エントロピーの一定値に達成。

UF 過程 (等エントロピー)

RT エントロピー

RT 断熱過程

RT 等温過程

RT 熱力学

等圧線模型

USE 同重体模型

等温過程

UF 過程 (等温)

RT 断熱過程

RT 等エントロピー過程

RT 熱力学

等温式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 等温線

等温線

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07

等しい温度の点を結ぶ線。

UF 等温式

UF 等地温線

NT1 吸着等温線

RT 温度測定

RT 温度分布

等価回路

BT1 電子回路

等価核分裂中性子照射量

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1978-03-08

*BT1 中性子照射量損傷

RT 照射

RT 中性子による損傷関数

RT 物理的な放射効果

等価原理

RT 一般相対性理論

RT 質量

RT 重力場

等価線量範囲

2012-05-30

BT1 放射線量範囲

NT1 シーベルト範囲

NT1 マイクロシーベルト範囲
 NT1 ミリシーベルト範囲
 NT2 ミリシーベルト範囲 10-100
 NT2 ミリシーベルト範囲 0.1-10
 NT2 ミリシーベルト範囲 100-1000
 RT 等価放射線量
 RT 放射線量率範囲

等価放射線量

2012-05-30
 *BT1 放射線量
 RT 生物学的放射線効果
 RT 等価線量範囲
 RT 放射線治療

等角グループ

*BT1 リー群
 RT 等角写像
 RT 等角不変性

等角写像

*BT1 位相写像
 RT 滑らかな多様体
 RT 数学
 RT 等角グループ

等角不変性

BT1 不変性原理
 RT スケール次元
 RT スケール不変性
 RT 等角グループ

等時性サイクロトロン

1996-07-18
 APACHE、CHICAGO CYCLOTRON、CRACOW C-48 CYCLOTRON は、ETDE の有効なディスクリプタであった。
 UF アパッシュ
 UF クラコ-c-48 サイクロトロン
 UF シカゴサイクロトロン
 UF セクターサイクロトロン
 *BT1 サイクロトロン
 NT1 アイントホーフェンサイクロトロン
 NT1 アリスサイクロトロン
 NT1 オスロサイクロトロン
 NT1 オルサーサイクロトロン
 NT1 カールスルーエサイクロトロン
 NT1 カザフスタンサイクロトロン
 NT1 キエフサイクロトロン
 NT1 クラコ-aic-144 サイクロトロン
 NT1 グルノーブルサイクロトロン
 NT1 サイクロンサイクロトロン
 NT1 サラサイクロトロン
 NT1 テキサス超電導サイクロトロン
 NT1 テキサス a&m サイクロトロン
 NT1 デブレツェンサイクロトロン
 NT1 ハイジーサイクロトロン
 NT1 ブリンストンサイクロトロン
 NT1 ブルックヘブン国立研究所サイクロトロン
 NT1 ミュンヘン suse サイクロトロン
 NT1 ミュンヘンコンパクトサイクロトロン
 NT1 ミラノ超伝導サイクロトロン
 NT1 ワルシャワサイクロトロン
 NT1 東京大学原子核研究所 (ins) サイクロトロン
 NT1 東北サイクロトロン

NT1 aabo サイクロトロン
 NT1 crnl 超伝導サイクロトロン
 NT1 ganil サイクロトロン
 NT1 hirfl (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン
 NT1 inr サイクロトロン
 NT1 ipcr サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)
 NT1 iu (インディアナ大学) サイクロトロン
 NT1 jinr (ドブナ合同原子核研究所) サイクロトロン
 NT2 jinr (ドブナ合同原子核研究所) u-400 サイクロトロン
 NT2 jinr dc-110 サイクロトロン
 NT2 jinr u-400m サイクロトロン
 NT1 julic サイクロトロン
 NT1 kvi サイクロトロン
 NT1 msu サイクロトロン
 NT1 nac サイクロトロン
 NT1 nirs (放射線医学総合研究所) サイクロトロン
 NT1 nrl サイクロトロン
 NT1 orn l イソクロナスサイクロトロン
 NT1 rcnp (大阪大学核物理研究センター) サイクロトロン
 NT1 sin サイクロトロン
 NT1 triumph サイクロトロン
 NT1 uclrl サイクロトロン
 NT2 lbl (ローレンス・バークレー研究所) 88 インチサイクロトロン
 RT vicksi 加速器 (ハーンマイナー研究所重イオン加速器)

等線量曲線

RT ファントム
 RT 空間的線量分布
 RT 深部線量分布
 RT 非一様照射
 RT 放射線治療
 RT 放射線量分布

等速回転電気泳動

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1983-04-07
 電界の影響下で、すべて共通の対イオンと一緒に、同じ符号のイオン種マイグレーション。
 BT1 電気泳動

等温度線

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1976-08-25
 USE 等温線

等張液

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13
 同じ浸透圧を有する溶液。
 *BT1 溶液
 RT 高張液
 RT 浸透

等張核

同じ数の中性子を有する核。
 UF 同中性子体
 BT1 原子核

等電子数原子

BT1 原子

RT 電子構造

等方性

RT 異方性
 RT 配置
 RT 分布
 RT 方位

糖タンパク質

1975-11-27
 *BT1 タンパク質
 *BT1 糖類
 NT1 アビジン
 NT1 黄体形成ホルモン
 NT1 糖蛋白質
 NT2 ラクトフェリン
 NT2 卵白アルブミン
 RT ムコ多糖
 RT ムコ蛋白
 RT 翻訳後修飾

糖化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
 単純な可溶性の発酵性糖への加水分解。1980年6月まで、HYDROLYSIS が ETD E でこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 加水分解
 RT 発酵

糖脂質

*BT1 脂質
 *BT1 糖類
 NT1 ガングリオシド
 NT1 セレブロシド
 RT ゴルジ複合体

糖蛋白質

1975-08-20
 *BT1 糖タンパク質
 NT1 ラクトフェリン
 NT1 卵白アルブミン
 RT ゴルジ複合体
 RT 翻訳後修飾

糖尿

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 代謝病
 USE 泌尿生殖器系疾患

糖尿病

*BT1 代謝病
 *BT1 内分泌腺疾患
 RT インスリン
 RT 新陳代謝

糖蜜

INIS: 1992-05-12; ETDE: 1977-04-12
 UF シロップ
 BT1 食品
 RT サトウキビ
 RT 家畜飼養
 RT 糖類

糖類

1996-06-28
 UF アミノグリシド
 UF アミノ糖
 UF グリシド
 UF 糖類

*BT1 炭水化物
 NT1 オリゴ糖
 NT2 ラフィノース
 NT2 二糖類
 NT3 サッカロース
 NT3 セロビオース
 NT3 乳糖
 NT3 麦芽糖
 NT1 多糖類
 NT2 アルギン酸
 NT2 イヌリン
 NT2 キサンタンガム
 NT2 グリコゲン
 NT2 ゴムアカシア
 NT2 セルロース
 NT2 セロファン
 NT2 デキストラン
 NT2 デキストリン
 NT2 でんぷん
 NT2 ニトロセルロース
 NT2 ビスコース
 NT2 ペクチン
 NT2 ヘミセルロース
 NT3 キシラン
 NT2 ムコ多糖
 NT3 キチン
 NT3 コンドロイチン
 NT3 ヒアルロン酸
 NT3 ヘパリン
 NT2 ムコ蛋白
 NT3 ハプトグロビン
 NT3 植物性赤血球凝集素
 NT3 内因子
 NT2 リグニン
 NT2 リポ多糖類
 NT2 レーヨン
 NT2 寒天
 NT1 単糖
 NT2 イノシトール類
 NT3 イノシトール
 NT2 エリスリトール
 NT2 ソルビトール
 NT2 ペントース
 NT3 アラビノース
 NT3 キシロース
 NT3 デオキシリボース
 NT3 リブロース
 NT3 リボース
 NT2 六炭糖
 NT3 ガラクトース
 NT3 グルコース
 NT3 ソルボース
 NT3 フルクトース
 NT3 ヘキソサミン
 NT4 グルコサミン
 NT3 マンノース
 NT1 糖タンパク質
 NT2 アビジン
 NT2 黄体形成ホルモン
 NT2 糖蛋白質
 NT3 ラクトフェリン
 NT3 卵白アルブミン
 NT1 糖脂質
 NT2 ガングリオシド
 NT2 セレブロシド
 RT 解糖
 RT 高血糖症
 RT 製糖工業
 RT 糖蜜

糖類

USE 糖類

統一ゲージ模型

1995-08-10

*BT1 場の量子論
 *BT1 粒子模型
 NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
 NT1 大統一理論
 NT2 標準模型
 RT インフレーション宇宙
 RT カルーツァ・クライン理論
 RT ゲージ不変性
 RT 統一場理論

統一場理論

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1983-03-24
 重力を他の相互作用力と統一する理論に用いる。電磁、弱い及び強い相互作用のみを含む量子場理論については GRAND UNIFIED THEORY を見よ。1983年4月まで、EINSTEIN-SCHROEDINGER THEORY がこの概念を表現するために使用された。

BT1 場の理論
 NT1 アインシュタイン・シュレジンガー理論
 NT1 カルーツァ・クライン理論
 NT1 ワイル統一理論
 NT1 ワインバーグ・サラムゲージ模型
 NT1 超重力
 RT ツイスター理論
 RT 基本相互作用
 RT 高エネルギー限界
 RT 重力
 RT 大統一理論
 RT 超対称性
 RT 低エネルギー限界
 RT 統一ゲージ模型
 RT 量子重力

統一模型

*BT1 原子核模型

統計データ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-07-09
 データフラッキング時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。

*BT1 数値データ

統計学

1996-03-04

統計などの数学の分野に関するあるいはそれらの原子力科学への応用に関する文献に限定。統計学本来の数値については、STATISTICAL DATA を使用する。

UF 尖度
 UF 歪度
 BT1 数学
 NT1 ゲーム理論
 NT1 回帰分析
 NT1 空間予測法
 NT1 時系列解析
 NT1 多変量解析
 RT ガウス関数
 RT カオス理論
 RT システム分析
 RT データ共分散
 RT ビリアル定理
 RT 確率

RT 確率過程
 RT 確率密度関数
 RT 確率論的評価
 RT 期待値
 RT 故障樹解析
 RT 最尤法フィット
 RT 自由度
 RT 重み関数
 RT 乱雑位相近似

統計模型

UF 模型 (統計)
 BT1 数理モデル
 NT1 ファインマンガス模型
 NT1 熱力学的模型
 NT2 流体力学的模型
 RT システム分析
 RT 空間予測法
 RT 粒子模型

統計力学

BT1 力学
 RT エニオン
 RT エルゴード仮説
 RT パラ統計
 RT フェルミ統計
 RT ボルツマン統計
 RT ボルツマン方程式
 RT ボーズ・アインシュタイン統計
 RT リウビルの定理
 RT 運動論的方程式
 RT 久保公式
 RT 状態密度
 RT 動態
 RT 分配関数
 RT 平均場理論
 RT 粒子数
 RT b b g k y 方程式

統合エネルギーユーティリティシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、IEUSがこの概念を表現するために使用された。

UF i e u s (統合エネルギーユーティリティシステム)
 BT1 エネルギーシステム
 NT1 モジュラー統合ユーティリティシステム
 RT トータルエネルギーシステム
 RT 公共事業
 RT i c e s プログラム

統合ユーティリティシステム

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19

USE トータルエネルギーシステム

統合型原位置処理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

シェールオイル、生ナーク石、ソーダ灰、およびアルミナを生産する、マルテ・ミネラル社プロセス。

BT1 改良型原位置処理
 RT オイルシェール
 RT ナホコライト
 RT 酸化アルミニウム

統制用語

USE 標準用語

豆

*BT1 野菜

NT1 ヤエナリ
RT インゲンマメ属
RT 種子

豆の木

USE インゲンマメ属

逃がし弁

1986-04-04

UF 安全弁

UF 破裂板

***BT1** 弁

逃走電子

***BT1** 電子

RT テール電子

透過

物質を通した粒子と放射線の透過については、*DATA TRANSMISSION*、*MECHANICAL TRANSMISSIONS*、*POWER TRANSMISSION* をも見よ。

NT1 光透過

RT 吸収

RT 減衰

RT 不透明度

透過係数 (流体力学)

INIS: 1993-11-09; *ETDE*: 1983-07-20

USE 透水係数

透過性

UF 緊密砂

UF 捕収剤特性

UF 捕収剤特性 (岩石)

BT1 物理的性質

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

RT 施栓

RT 浸透

RT 透析

RT 膜

透過電子顕微鏡

INIS: 1982-12-07; *ETDE*: 1979-01-30

UF *tem* (顕微鏡法)

***BT1** 電子顕微鏡法

透過率減少

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1983-01-21

USE 油層障害

透過率損害

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1983-01-21

USE 油層障害

透輝石

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1976-01-07

単斜輝石群の鉱物。

***BT1** ケイ酸塩鉱物

透磁率

USE 磁化率

透磁率 (磁気)

USE 磁化率

透水係数

INIS: 1983-06-30; *ETDE*: 1982-03-10

多孔質岩石、土壌等を通る水流の速度。

UF マイツ単位

UF 透過係数 (流体力学)

RT 液体の流れ

RT 水文学

RT 地下水

RT 地中処分

RT 流体力学 (fluid mechanics)

透析

BT1 分離工程

NT1 電気透析

RT コロイド

RT タンパク質

RT 拡散

RT 透過性

RT 物質移動

RT 膜

透熱近似

***BT1** 近似

RT 散乱

RT 断熱近似

RT 電子昇位模型

RT 量子力学

透明度

USE 不透明度

陶土

USE カオリン

頭

1999-04-06

BT1 体

NT1 顔

NT2 眼

NT3 角膜

NT3 結膜

NT3 水晶体

NT3 葡萄膜

NT3 網膜

NT3 涙管

NT2 鼻

RT 感覚器官

RT 頸動脈

RT 口腔

RT 頭蓋骨

RT 脳

頭蓋骨

***BT1** 骨格

NT1 顎

RT 頭

RT 洞

RT 脳

頭出しマシン

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1978-06-14

***BT1** カッターダ

RT 探針

RT 炭針

動き検出システム

INIS: 1999-01-25; *ETDE*: 1979-07-24

BT1 警報システム

RT セキュリティ

RT 核物質転換

RT 検出

RT 侵入発見システム

RT 物理的防護装置

RT 保障措置

動荷重

INIS: 1981-02-27; *ETDE*: 1976-08-04

UF 荷重 (動的)

UF 負荷 (動的)

NT1 風力荷重

RT パイプホイップ

RT ラチェッティング

RT 応力

RT 機械試験

RT 機械振動

RT 静荷重

RT 地盤・構造物相互作用

RT 変形

動径分布

INIS: 1989-04-20; *ETDE*: 2002-04-26

USE 空間分布

動原体

1995-01-27

細胞分裂の際に染色体を保護するために定着点として使用される染色体の特別な部分。

RT クロマチン

RT 染色体

RT 有糸分裂

動作係数

INIS: 2000-04-12; *ETDE*: 1979-01-30

RT エアコン

RT ヒートポンプ

RT 効率

RT 性能

RT 熱力学

RT 冷蔵機械

RT 冷蔵庫

動作流体

1982-06-09

BT1 流体

NT1 油圧油

NT1 冷媒

RT エネルギー変換

RT タービン

RT ヒートポンプ

RT 水力学

RT 伝熱

RT 伝熱流体

RT 凍結防止

RT 熱交換器

RT 不凍液

動磁界

2018-03-01

UF 磁気力学

BT1 磁場

動態

NT1 原子炉動特性

NT1 反応速度論

NT2 化学反応速度論

NT3 燃焼速度論

NT2 核反応速度論

NT2 生化学反応速度論

NT3 c p b (競合タンパク結合)

NT1 放射性核種動態

RT ガス

RT デック効果

RT 運動

RT 衝突

RT 転座

RT 統計力学

RT 力学

RT 力学

動態機能検査

INIS: 1975-10-29; *ETDE*: 1975-12-16

UF 動態検査 (生物学的)

RT トレーサ技術
 RT 構造活性相関
 RT 順次走査
 RT 生物学的マーカー
 RT 生物学的機能
 RT 平衡
 RT 放射性医薬品
 RT 放射性核種動態
 RT 流量

動態検査 (生物学的)

INIS: 1975-10-29; ETDE: 1975-12-16
 USE 動態機能検査

動態 (有機体内)

2000-04-12
 USE 放射性核種動態

動的インデューサ使用回転翼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
 USE チップベーン付ローター

動的計画法

BT1 計算法
 RT 計量経済学
 RT 最適化
 RT 数理モデル
 RT 線形計画法
 RT 非線形計画法

動的材料計量システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08
 USE プルトニウム
 USE 核物質管理

動的質量分析計

UF $r-f$ 質量分析計
 *BT1 質量分析計
 NT1 エネルギー収支質量分析計
 NT1 飛行時間型質量分析計

動的集中中性子ジェネレータ

USE king炉

動電学

USE 電気力学

動特性方程式 (原子炉)

USE 原子炉動特性方程式

動物

NT1 遺伝子導入動物
 NT2 遺伝子導入マウス
 NT1 飼育動物
 NT2 ヒツジ
 NT2 ブタ
 NT3 ミニブタ
 NT2 ヤギ
 NT2 牛
 NT3 子牛
 NT3 牝牛
 NT1 実験動物
 NT1 新生児
 NT1 脊椎動物
 NT2 は虫類
 NT3 カメ
 NT3 トカゲ
 NT3 ヘビ
 NT3 ワニ
 NT2 ほ乳動物 (哺乳動物)
 NT3 ウサギ
 NT3 オオカミ
 NT3 カワウソ
 NT3 キツネ

NT3 クジラ目
 NT3 クマ
 NT3 げっ歯動物 (齧歯動物)
 NT4 アレチネズミ
 NT4 ハタネズミ
 NT4 ハムスター
 NT4 ブレリードッグ
 NT4 マウス
 NT5 遺伝子導入マウス
 NT4 モルモット
 NT4 ラット
 NT4 リス
 NT3 コウモリ
 NT3 コヨーテ
 NT3 トガリネズミ
 NT3 ブタ
 NT4 ミニブタ
 NT3 ロバ
 NT3 犬
 NT4 ビーグル
 NT3 猫
 NT3 馬
 NT3 反芻動物
 NT4 シカ
 NT4 スイギュウ
 NT4 ヒツジ
 NT4 ヤギ
 NT4 ラクダ
 NT4 ラマ
 NT4 牛
 NT5 子牛
 NT5 牝牛
 NT3 鰭脚類
 NT3 有袋類
 NT3 霊長類
 NT4 サル
 NT5 アカゲザル
 NT5 ヒヒ
 NT4 ヒト
 NT5 高齢者
 NT5 子供
 NT6 乳幼児
 NT5 女性
 NT5 男性
 NT4 類人猿
 NT2 魚類
 NT3 ウナギ
 NT3 そ河魚
 NT4 サケ
 NT4 シマスズキ
 NT3 タラ
 NT3 ツノガレイ
 NT3 ファットヘッドミノ
 NT3 マグロ
 NT3 マス
 NT3 金魚
 NT2 鳥
 NT3 ハト
 NT3 家禽
 NT4 ガチョウ
 NT4 ニワトリ
 NT4 家鴨
 NT2 両生類
 NT3 カエル
 NT3 サンショウウオ (salamanders)
 NT4 ヨーロッパイモリ (triturus)
 NT3 ヒキガエル
 NT1 無菌動物
 NT1 無脊椎動物

NT2 キョク皮動物門 (棘皮動物門)
 NT3 ウニ
 NT2 コケムシ動物門
 NT2 へん形動物門 (へん形動物門)
 NT3 渦虫類
 NT4 プラナリア
 NT3 吸虫綱
 NT4 肝蛭属
 NT4 住血吸虫属
 NT3 条虫綱
 NT2 環形動物門
 NT2 原生動物門
 NT3 繊毛虫類
 NT4 ゾウリムシ属
 NT4 テトラヒメナ属
 NT3 肉質虫亜門
 NT4 アメーバ属
 NT4 有孔虫類
 NT3 鞭毛虫類
 NT4 トリパノソーマ属
 NT4 ミドリムシ属
 NT4 渦鞭毛虫類
 NT3 孢子虫類
 NT4 バベシア属
 NT4 プラスモジウム属
 NT2 腔腸動物門
 NT3 刺胞動物門
 NT4 サンゴ虫
 NT4 ヒドラ
 NT2 節足動物門
 NT3 クモ綱
 NT4 クモ
 NT4 サソリ
 NT4 ダニ
 NT4 ダニ類
 NT3 甲殻類
 NT4 カイアシ目
 NT4 さいきやく綱 (鰓脚綱)
 NT5 アルテミア属
 NT5 ミジンコ属
 NT4 十脚目
 NT5 カニ
 NT5 クルマエビ
 NT5 ロブスター
 NT5 小エビ
 NT3 昆虫
 NT4 カゲロウ目
 NT4 鞘翅目
 NT5 カブトムシ
 NT6 コクヌストモドキ
 NT6 ワタミハナゾウムシ
 NT4 双翅目
 NT5 ハエ
 NT6 グロシナ属
 NT6 タマネギバエ
 NT6 ミバエ
 NT7 ウリミバエ
 NT8 オリヅミバエ
 NT7 カリブミバエ
 NT7 ショウジョウバエ
 NT7 ミバエ科セラティティ
 属チチュウカイミバ
 エ
 NT6 ラセンウジバエ
 NT5 蚊
 NT4 直翅目
 NT5 バッタ
 NT6 トノサマバッタ
 NT4 半翅目
 NT5 アブラムシ

- NT4 防翅目
- NT5 ゴキブリ
- NT4 膜翅目
- NT5 アリ
- NT5 スズメバチ
- NT5 ミツバチ
- NT4 鱗翅目
- NT5 ガ
- NT6 カイコ
- NT6 ニカメイチュウ
- NT6 ヒメハマキ
- NT6 マイマイガ属マイマイガ
- NT6 ワタノミムシ

- NT2 線形動物門
- NT3 こう虫 (鉤虫)
- NT3 回虫目
- NT4 回虫属
- NT3 旋毛虫
- NT3 肺虫
- NT2 軟体動物門
- NT3 カキ
- NT3 カタツムリ
- NT3 ムラサキイガイ
- NT3 二枚貝

- NT2 輪虫綱
- NT1 野生動物
- RT オス
- RT メス
- RT 化石
- RT 共生
- RT 種多様性
- RT 獣医学
- RT 水生生物
- RT 生態学
- RT 生物学
- RT 生物学的物質
- RT 生物絶滅
- RT 絶滅危惧種
- RT 動物の成長

動物の成長

- BT1 成長
- RT 育成
- RT 個体発生
- RT 脱皮
- RT 動物
- RT 変態

動物プランクトン

- INIS: 1993-07-20; ETDE: 1977-01-10
- 1993年7月まで、PLANKTONがこの概念を表現するために使用された。
- *BT1 プランクトン
- RT カイアシ目
- RT ミジンコ属
- RT 原生動物門
- RT 甲殻類

動物育種

- NT1 大量飼育
- RT 遺伝学
- RT 栄養
- RT 子孫
- RT 飼育動物
- RT 巢
- RT 農業
- RT 複製
- RT 放射線誘発変異体

動物学

- BT1 生物学

動物細胞

- 人間の細胞を含む。
- UF ヒト細胞
- UF メラニン形成細胞
- UF 細胞成長 (動物)
- UF 細胞 (動物)
- UF 色素細胞
- NT1 はい性細胞 (胚性細胞)
- NT1 体細胞
- NT2 ひ臓細胞 (脾臓細胞)
- NT2 幹細胞
- NT2 肝臓細胞
- NT2 気道セル
- NT2 胸腺セル
- NT2 胸腺細胞
- NT2 結合組織細胞
- NT3 マクロファージ
- NT3 マスト細胞
- NT3 リンパ球
- NT3 形質細胞
- NT3 骨細胞
- NT3 骨髄細胞
- NT3 脂肪細胞
- NT3 線維芽細胞
- NT2 甲状腺細胞
- NT2 小囊腺細胞
- NT2 食細胞
- NT3 マクロファージ
- NT2 神経細胞
- NT2 c h o細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)
- NT1 発がん細胞
- NT2 ヒーラ細胞
- NT2 腹水腫瘍細胞
- NT1 髪囊
- NT1 融合細胞
- NT1 x pセル
- RT クロウン細胞
- RT コロニー形成
- RT ホモジネート
- RT 細胞学
- RT 細胞成分
- RT 細胞内消化
- RT 細胞培養
- RT 細胞流システム

動物実験

- USE 生物検定

動物組織

- INIS: 1996-03-14; ETDE: 1980-11-24
- 1996年3月まで、TISSUESがこの概念を表現するために使用された。
- UF 筋組織
- UF 人体組織
- SF 組織
- BT1 体
- NT1 灌流組織
- NT1 結合組織
- NT2 けん (腱)
- NT2 じん帯
- NT2 筋膜
- NT2 骨組織
- NT3 枝角
- NT3 柱骨
- NT2 脂肪組織
- NT2 軟骨
- NT1 骨髄
- NT1 細網内皮系
- NT1 神経組織

- NT1 内皮
- NT1 皮膚組織
- NT2 表皮
- RT ホモジネート
- RT 器官
- RT 形態学的変化
- RT 植物組織
- RT 生体検査
- RT 生体内
- RT 生物学
- RT 生物学的再生
- RT 生物学的物質
- RT 組織学
- RT 組織学的技術
- RT 組織抽出物
- RT 組織等価物質
- RT 組織内分布
- RT 組織培養
- RT 皮膚
- RT 保持
- RT 毛細血管

動物保護施設

- INIS: 1992-08-24; ETDE: 1977-06-21
- BT1 シェルター
- BT1 建物

動脈

- *BT1 血管
- NT1 冠動脈
- NT1 頸動脈
- NT1 大動脈
- NT1 脳動脈
- RT 血圧
- RT 動脈硬化症

動脈硬化症

- UF アテローム性動脈硬化症
- *BT1 血管疾患
- RT 動脈

動力計

- BT1 測定器

動力試験炉 (j p d r)

- USE j p d r (動力試験) 炉

動力試験炉 (j p d r - 2)

- 1993-11-08
- USE j p d r (動力試験炉) 改造炉

動力天盤支保

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
- *BT1 支持具
- NT1 地盤支保

動力炉

- 1996-02-09
- BT1 原子炉
- NT1 アオパイ-1号炉
- NT1 イグナリナー1号炉
- NT1 イグナリナー2号炉
- NT1 ヴィダルー1号炉
- NT1 ヴィダルー2号炉
- NT1 ウィンズケールw a g r 炉
- NT1 エンリコ・フェルミー1号炉
- NT1 オールドベリー-b 炉
- NT1 オゲスタ炉
- NT1 カイガー3号炉
- NT1 カイガー4号炉
- NT1 クリンチリバー高速増殖炉
- NT1 クルスクー1号炉

- NT1** クルスケー-2号炉
NT1 クルスケー-3号炉
NT1 クルスケー-4号炉
NT1 コノーズ・キー-b炉
NT1 サミット-1号炉
NT1 サミット-2号炉
NT1 サン・ローラン-a1号炉
NT1 サン・ローラン-a2号炉
NT1 シニア-2号炉
NT1 シノン-a1号炉
NT1 シノン-a2号炉
NT1 シノン-a3号炉
NT1 ジャービスベイ炉
NT1 シュメハウゼン-2号炉
NT1 ジーナ-2号炉
NT1 スモレンスク-1号炉
NT1 スモレンスク-2号炉
NT1 スモレンスク-3号炉
NT1 セフォー炉
NT1 タラプルー-3号炉
NT1 タラプルー-4号炉
NT1 ダンジネス-b炉
NT1 チェルノブイリ-1号炉
NT1 チェルノブイリ-2号炉
NT1 チェルノブイリ-3号炉
NT1 チェルノブイリ-4号炉
NT1 トーネス炉
NT1 トパーズ炉
NT1 ドラゴン炉
NT1 ナローラー-1号炉
NT1 ナローラー-2号炉
NT1 ハートルプール炉
NT1 パッケージ炉
NT1 ハンターストン-b炉
NT1 バンデロス-1号炉
NT1 ビュージェイ1号炉
NT1 ビリーピン炉
NT1 ヒンクリー・ポイント-b炉
NT1 ピーチ・ボトム-1号炉
NT1 フェニックス炉
NT1 フルトン-1号炉
NT1 フルトン-2号炉
NT1 ブレイン炉
NT1 ヘイシャム-a炉
NT1 ヘイシャム-b炉
NT1 ペリーマン-1号炉
NT1 ペリーマン-2号炉
NT1 ベロヤルスク-1号炉
NT1 ベロヤルスク-2号炉
NT1 ベロヤルスク-3号炉
NT1 ベロヤルスク-4号炉
NT1 ボフニチェア-1号炉
NT1 ボフニチェア-2号炉
NT1 ボーラックス-3号炉
NT1 ボーラックス-4号炉
NT1 ボーラックス-5号炉
NT1 マグノックス型炉
NT2 ウィルファ炉
NT2 オールドベリー-a炉
NT2 コールダホールa-1号炉
NT2 コールダホールa-2号炉
NT2 コールダホールb-3号炉
NT2 コールダホールb-4号炉
NT2 サイズウェル-a炉
NT2 ダンジネス-a炉
NT2 チェペルクロス-1号炉
NT2 チェペルクロス-2号炉
NT2 チェペルクロス-3号炉
NT2 チェペルクロス-4号炉
NT2 トロスフィニド1号炉
NT2 ハンターストン-a炉
NT2 バークレー-1号炉
NT2 ヒンクリー・ポイント-a炉
NT2 ブラッドウェル-1号炉
NT2 ラティナー炉
NT2 東海第二1号機
NT1 マルビッケン炉
NT1 もんじゅ
NT1 ラジャスタン-5号炉
NT1 ラジャスタン-6号炉
NT1 ランチェ・セコ-2号炉
NT1 ランプレー-1号炉
NT1 レニングラード-1号炉
NT1 レニングラード-2号炉
NT1 レニングラード-3号炉
NT1 レニングラード-4号炉
NT1 圧力管型原子炉
NT2 アトーチャー-1号炉
NT2 アトーチャー-2号炉
NT2 カルパッカム-1号炉
NT2 カルパッカム-2号炉
NT2 シレーネ炉
NT2 ニーダアイヒバッハ kkn炉
NT2 モンダレーe1-4号炉
NT2 ルーセンズ炉
NT2 蒸気発生重水炉
NT2 candu型炉
NT3 エンバルセ炉
NT3 カイガー-1号炉
NT3 カイガー-2号炉
NT3 カクラパー-1号炉
NT3 カクラパー-2号炉
NT3 コルドバ炉
NT3 ジェンティリー-1号炉
NT3 ジェンティリー-2号炉
NT3 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
NT3 ダーリントン-1号炉
NT3 ダーリントン-2号炉
NT3 ダーリントン-3号炉
NT3 ダーリントン-4号炉
NT3 チェルナボダー-1号炉
NT3 チェルナボダー-2号炉
NT3 ビッカリング-1号炉
NT3 ビッカリング-2号炉
NT3 ビッカリング-3号炉
NT3 ビッカリング-4号炉
NT3 ビッカリング-5号炉
NT3 ビッカリング-6号炉
NT3 ビッカリング-7号炉
NT3 ビッカリング-8号炉
NT3 ブルース-1号炉
NT3 ブルース-2号炉
NT3 ブルース-3号炉
NT3 ブルース-4号炉
NT3 ブルース-5号炉
NT3 ブルース-6号炉
NT3 ブルース-7号炉
NT3 ブルース-8号炉
NT3 ポイント・ルブロー-1号炉
NT3 ポイント・ルブロー-2号炉
NT3 ラジャスタン-1号炉
NT3 ラジャスタン-2号炉
NT3 ラジャスタン-3号炉
NT3 ラジャスタン-4号炉
NT3 月城 (wolsung) -1号炉
NT3 月城 (wolsung) -2号炉
NT3 月城 (wolsung) -3号炉
NT3 月城 (wolsung) -4号炉
NT3 秦山-3-1号炉
NT3 秦山-3-2号炉
NT3 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT3 npd炉
NT2 cvtr (カロライナス) 炉
NT2 jatr (ふげん) 炉
NT2 prtr炉
NT1 宇宙用電力源原子炉
NT2 宇宙船推進用原子炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-tnnt炉
NT3 パイボス-1a炉
NT3 パイボス-1b炉
NT3 パイボス-2a炉
NT3 ピーウィー-1号炉
NT3 ピーウィー-2号炉
NT3 ピーウィー-3号炉
NT3 ピーウィー-4号炉
NT3 ローバー炉
NT3 nerva (ロケット飛翔体
応用原子力エンジン) 炉
NT3 nrxa1炉
NT3 nrxa2炉
NT3 nrxa3炉
NT3 nrxa4-est炉
NT3 nrxa5炉
NT3 nrxa6炉
NT3 nrxa7炉
NT3 twmr炉
NT3 xe-2号炉
NT2 snap炉
NT3 snap 10号炉
NT4 s1ofs-1号炉
NT4 s1ofs-3号炉
NT4 s1ofs-4号炉
NT3 snap 2号炉
NT4 s2ds炉
NT3 snap 50号炉
NT3 snap 8号炉
NT4 s8dr炉
NT4 s8er炉
NT1 常陽炉
NT1 推進用原子炉
NT2 トリー-2a炉
NT2 トリー-2c炉
NT2 宇宙船推進用原子炉
NT3 キウイ号炉
NT4 キウイ-tnnt炉
NT3 パイボス-1a炉
NT3 パイボス-1b炉
NT3 パイボス-2a炉
NT3 ピーウィー-1号炉
NT3 ピーウィー-2号炉
NT3 ピーウィー-3号炉
NT3 ピーウィー-4号炉
NT3 ローバー炉
NT3 nerva (ロケット飛翔体
応用原子力エンジン) 炉
NT3 nrxa1炉
NT3 nrxa2炉
NT3 nrxa3炉
NT3 nrxa4-est炉
NT3 nrxa5炉
NT3 nrxa6炉
NT3 nrxa7炉
NT3 twmr炉
NT3 xe-2号炉
NT2 航空機推進用原子炉
NT3 xma-1号炉
NT2 船舶推進用原子炉

NT3	オットー・ハーゲン炉	NT2	パートン-4号炉	NT2	柏崎刈羽原子力3号機
NT3	サバンナ炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉	NT2	柏崎刈羽原子力4号機
NT3	シビーリ炉	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉	NT2	柏崎刈羽原子力5号機
NT3	むつ炉	NT2	ビルグリム-1号炉	NT2	柏崎刈羽原子力6号機
NT3	レーニン炉	NT2	ピーチ・ボトム-2号炉	NT2	柏崎刈羽原子力7号機
NT3	レオニード・ブレジネフ炉	NT2	ピーチ・ボトム-3号炉	NT2	浜岡原子力1号機
NT3	efdr-50炉	NT2	フィッツパトリック炉	NT2	浜岡原子力2号機
NT2	xeブライム炉	NT2	フィップスベント-1号炉	NT2	浜岡原子力3号機
NT1	超高温ガス冷却炉	NT2	フィップスベント-2号炉	NT2	浜岡原子力4号機
NT1	熱電気炉	NT2	フィリップスブルグ-1号炉	NT2	浜岡原子力5号機
NT1	熱電子炉	NT2	フォルスマルク-1号炉	NT2	福島第一原子力1号機
NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フォルスマルク-2号炉	NT2	福島第一原子力2号機
NT2	アレックリーク-1号炉	NT2	フォルスマルク-3号炉	NT2	福島第一原子力3号機
NT2	アレックリーク-2号炉	NT2	ブラウンフェリー-1号炉	NT2	福島第一原子力4号機
NT2	イザルー-1号炉	NT2	ブラウンフェリー-2号炉	NT2	福島第一原子力5号機
NT2	ヴァーブランク-1号炉	NT2	ブラウンフェリー-3号炉	NT2	福島第一原子力6号機
NT2	ヴァーブランク-2号炉	NT2	ブラックフォックス-1号炉	NT2	福島第二原子力1号機
NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラックフォックス-2号炉	NT2	福島第二原子力2号機
NT2	エンリコ・フェルミー-2号炉	NT2	ブランズウィック-1号炉	NT2	福島第二原子力3号機
NT2	オイスター・クリーク-1号炉	NT2	ブランズウィック-2号炉	NT2	福島第二原子力4号機
NT2	オルキルト-1号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉	NT2	龍門-1号炉
NT2	オルキルト-2号炉	NT2	フンボルト湾炉	NT2	龍門-2号炉
NT2	カール vak 炉	NT2	ベイリー-1号炉	NT2	ebwr 炉
NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ペリー-1号炉	NT2	enel-4号炉
NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリー-2号炉	NT2	err 炉
NT2	ガローニヤ炉	NT2	ベル炉	NT2	ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
NT2	クーパー炉	NT2	ホープクリーク-1号炉	NT2	hdr 炉
NT2	グラーベン-1号炉	NT2	ホープクリーク-2号炉	NT2	jpdr (動力試験炉) 改造炉
NT2	グラーベン-2号炉	NT2	ボルサ・チカー-1号炉	NT2	jpdr (動力試験) 炉
NT2	グラント・ガルフ-1号炉	NT2	ボルサ・チカー-2号炉	NT2	lacbwr 炉
NT2	グラント・ガルフ-2号炉	NT2	ボーナス炉	NT2	okg-1号炉
NT2	クリュメル炉	NT2	ミュレベルグ炉	NT2	okg-2号炉
NT2	クリントン-1号炉	NT2	ミルストーン-1号炉	NT2	okg-3号炉
NT2	クリントン-2号炉	NT2	メンドシノー-1号炉	NT2	rwe-バイエルンヴェルク炉
NT2	クワッド・シティーズ-1号炉	NT2	メンドシノー-2号炉	NT2	sl-1号炉
NT2	クワッド・シティーズ-2号炉	NT2	モンタギュー-1号炉	NT2	v b w r 炉
NT2	グンドレミンゲン-2号炉	NT2	モンタギュー-2号炉	NT2	vk-50 (ウリャノフスク) 炉
NT2	グンドレミンゲン-3号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー-1号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供給会社) -2号炉
NT2	コフレンテス炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー-2号炉	NT1	北陸-1号炉
NT2	サスケハナ-1号炉	NT2	モンティセロ炉	NT1	aipfr 炉
NT2	サスケハナ-2号炉	NT2	ライブシュタット炉	NT1	aps 炉
NT2	ショーハム炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー-1号炉	NT1	arbus 炉
NT2	ジンマー-1号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー-2号炉	NT1	avr (ユーリッヒ) 炉
NT2	ジンマー-2号炉	NT2	ラサール-1号炉	NT1	bn-1600 炉
NT2	スカジット-1号炉	NT2	ラサール-2号炉	NT1	bn-350 炉
NT2	スカジット-2号炉	NT2	リバーバンド-1号炉	NT1	bor-60 (ウリャノフスク) 炉
NT2	ダグラスポイント-1号炉	NT2	リバーバンド-2号炉	NT1	cdf r (商用実証高速) 炉
NT2	ダグラスポイント-2号炉	NT2	リメリック-1号炉	NT1	dfr (ドーンレイ高速) 炉
NT2	タラプルー-1号炉	NT2	リメリック-2号炉	NT1	ebor 炉
NT2	タラプルー-2号炉	NT2	リングハルス-1号炉	NT1	ebr-1号炉
NT2	ツルナーフェルト炉	NT2	リンゲン kwl 炉	NT1	ebr-2号炉
NT2	デュアン・アーノルド-1号炉	NT2	金山-1号炉	NT1	egcr 炉
NT2	ドレスデン-1号炉	NT2	金山-2号炉	NT1	epcc 炉
NT2	ドレスデン-2号炉	NT2	国聖-1号炉	NT1	escom 炉
NT2	ドレスデン-3号炉	NT2	国聖-2号炉	NT1	evsr 炉
NT2	ドーデバルト炉	NT2	志賀原子力1号機	NT1	ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
NT2	ナインマイルポイント-1号炉	NT2	志賀原子力2号機	NT1	gcre (ガス冷却式原子) 炉
NT2	ナインマイルポイント-2号炉	NT2	女川原子力1号機	NT1	hbwr 炉
NT2	ハーツビル-1号炉	NT2	女川原子力2号機	NT1	hnpf (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2	ハーツビル-2号炉	NT2	女川原子力3号機	NT1	hr-e-2 炉
NT2	ハーツビル-3号炉	NT2	島根原子力1号機	NT1	knk (カールスルーエ) 炉
NT2	ハーツビル-4号炉	NT2	島根原子力2号機	NT1	knk (カールスルーエ) -2号炉
NT2	パスファインダー炉	NT2	島根原子力3号機	NT1	ml-1号炉
NT2	ハッチ-1号炉	NT2	東海第二2号機		
NT2	ハッチ-2号炉	NT2	東通-1号炉		
NT2	バーセバック-1号炉	NT2	敦賀1号機		
NT2	バーセバック-2号炉	NT2	柏崎刈羽原子力1号機		
NT2	パートン-1号炉	NT2	柏崎刈羽原子力2号機		
NT2	パートン-2号炉				
NT2	パートン-3号炉				

NT1	msre 炉	NT2	クアニカシー-1 号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-1 号炉
NT1	mzfr (カールスルーエ) 炉	NT2	クアニカシー-2 号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-2 号炉
NT1	n 炉	NT2	クック-1 号炉	NT2	セーレム-1 号炉
NT1	okg-4 号炉	NT2	クック-2 号炉	NT2	セーレム-2 号炉
NT1	pec プラシモン炉	NT2	クバーグ-1 号炉	NT2	セコイヤ-1 号炉
NT1	pfr (高速増殖原型) 炉	NT2	クバーグ-2 号炉	NT2	セコイヤ-2 号炉
NT1	plbr 炉	NT2	グラーフエンラインフェルト炉	NT2	ソリーター-1 号炉
NT1	pnpf 炉	NT2	グラブリース-1 号炉	NT2	ターキー・ポイント-3 号炉
NT1	pwr (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリース-2 号炉	NT2	ターキー・ポイント-4 号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1 号炉	NT2	グラブリース-3 号炉	NT2	タイロン-1 号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2 号炉	NT2	グラブリース-4 号炉	NT2	タイロン-2 号炉
NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリース-5 号炉	NT2	ダンピエール-1 号炉
NT2	アスコ-1 号炉	NT2	グラブリース-6 号炉	NT2	ダンピエール-2 号炉
NT2	アスコ-2 号炉	NT2	グリーンウッド-2 号炉	NT2	ダンピエール-3 号炉
NT2	アトランティック-1 号炉	NT2	グリーンウッド-3 号炉	NT2	ダンピエール-4 号炉
NT2	アトランティック-2 号炉	NT2	グリーンカウンティ-炉	NT2	チアンジュ炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-1 号炉	NT2	クリスタルリバー-3 号炉	NT2	チアンジュ-2 号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-2 号炉	NT2	クリスタルリバー-4 号炉	NT2	チアンジュ-3 号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-3 号炉	NT2	クリュアス-1 号炉	NT2	チェロキー-1 号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-4 号炉	NT2	クリュアス-2 号炉	NT2	チェロキー-2 号炉
NT2	アルマラス-1 号炉	NT2	クリュアス-3 号炉	NT2	チェロキー-3 号炉
NT2	アルマラス-2 号炉	NT2	クリュアス-4 号炉	NT2	チャシュマー-1 号炉
NT2	アングラ-1 号炉	NT2	クルスコ炉	NT2	チャシュマー-2 号炉
NT2	アングラ-2 号炉	NT2	グローンデ炉	NT2	チャシュマー-3 号炉
NT2	アングラ-3 号炉	NT2	ゲスゲン炉	NT2	ディアブロ・キャニオン-1 号炉
NT2	イエロークリーク-1 号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉	NT2	ディアブロ・キャニオン-2 号炉
NT2	イエロークリーク-2 号炉	NT2	コマンチェ・ピーク-1 号炉	NT2	デービス・ベッセ-1 号炉
NT2	イザール-2 号炉	NT2	コマンチェ・ピーク-2 号炉	NT2	デービス・ベッセ-2 号炉
NT2	イラン-1 号炉	NT2	ゴルフフェッシュ-1 号炉	NT2	デービス・ベッセ-3 号炉
NT2	イラン-2 号炉	NT2	ゴルフフェッシュ-2 号炉	NT2	トリカスタン-1 号炉
NT2	インディアン・ポイント-1 号炉	NT2	ザイオン-1 号炉	NT2	トリカスタン-2 号炉
NT2	インディアン・ポイント-2 号炉	NT2	ザイオン-2 号炉	NT2	トリカスタン-3 号炉
NT2	インディアン・ポイント-3 号炉	NT2	サイズウェル-b 炉	NT2	トリカスタン-4 号炉
NT2	ウエスティングハウス社標準炉	NT2	サウス・テキサス-1 号炉	NT2	トリリョ-1 号炉
NT2	ウォーターフォード-3 号炉	NT2	サウス・テキサス-2 号炉	NT2	トロージャン炉
NT2	ウォーターフォード-4 号炉	NT2	サクストン炉	NT2	ドール-1 号炉
NT2	ウルフ・クリーク-1 号炉	NT2	サバンナ炉	NT2	ドール-2 号炉
NT2	ウンターペーザ-炉	NT2	サマー-1 号炉	NT2	ドール-3 号炉
NT2	エムスラント炉	NT2	サリー-1 号炉	NT2	ドール-4 号炉
NT2	エリー湖-1 号炉	NT2	サリー-2 号炉	NT2	ネッカー-1 号炉
NT2	エリー湖-2 号炉	NT2	サリー-3 号炉	NT2	ネッカー-2 号炉
NT2	オクテムベリヤン-2 号炉	NT2	サリー-4 号炉	NT2	ノイボッツ-1 号炉
NT2	オコニー-1 号炉	NT2	サンタルバン-1 号炉	NT2	ノイボッツ-2 号炉
NT2	オコニー-2 号炉	NT2	サンタルバン-2 号炉	NT2	ノージャン-1 号炉
NT2	オコニー-3 号炉	NT2	サン・オノフレ-1 号炉	NT2	ノージャン-2 号炉
NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・オノフレ-2 号炉	NT2	ノースアンナー-1 号炉
NT2	オプリーヒハイム炉	NT2	サン・オノフレ-3 号炉	NT2	ノースアンナー-2 号炉
NT2	オルキルト-3 号炉	NT2	サン・デザート-1 号炉	NT2	ノースアンナー-3 号炉
NT2	カットノン-1 号炉	NT2	サン・デザート-2 号炉	NT2	ノースアンナー-4 号炉
NT2	カットノン-2 号炉	NT2	サン・ローラン-b 1 号炉	NT2	ノースコースト-1 号炉
NT2	カットノン-3 号炉	NT2	サン・ローラン-b 2 号炉	NT2	パイロン-1 号炉
NT2	カットノン-4 号炉	NT2	シーブルック-1 号炉	NT2	パイロン-2 号炉
NT2	カトパー-1 号炉	NT2	シーブルック-2 号炉	NT2	パット炉
NT2	カトパー-2 号炉	NT2	ジェームス・ポーター-1 号炉	NT2	ハムウェントロップ炉
NT2	カルバートクリフス-1 号炉	NT2	ジェームス・ポーター-2 号炉	NT2	ハリス-1 号炉
NT2	カルバートクリフス-2 号炉	NT2	SHIPPING ポート炉	NT2	ハリス-2 号炉
NT2	カルフーン-1 号炉	NT2	シノン-b 2 号炉	NT2	ハリス-3 号炉
NT2	カルフーン-2 号炉	NT2	シノン-b 3 号炉	NT2	ハリス-4 号炉
NT2	キウォーニ炉	NT2	シノン-b 4 号炉	NT2	パリセード-1 号炉
NT2	キャラウェイ-1 号炉	NT2	シノン-b 1 号炉	NT2	パリュエール-1 号炉
NT2	キャラウェイ-2 号炉	NT2	シボー-1 号炉	NT2	パリュエール-2 号炉
		NT2	シボー-2 号炉	NT2	パリュエール-3 号炉
		NT2	シュターデ炉	NT2	パリュエール-4 号炉
		NT2	ショー-a 号炉	NT2	パロ・ヴェルデー-1 号炉
		NT2	ショー-b-1 号炉	NT2	パロ・ヴェルデー-2 号炉
		NT2	ショー-b-2 号炉	NT2	パロ・ヴェルデー-3 号炉
		NT2	ジーナー-1 号炉		
		NT2	スターリング-1 号炉		
		NT2	スターリング-2 号炉		

NT2	パロ・ヴェルデー 4号炉	NT2	むつ炉	NT3	バラコボ 2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 5号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボ 3号炉
NT2	バンデロス 2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボ 4号炉
NT2	ハンビッ 1号炉	NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメリスイーツィクイイ (khemelnitskij) 1号炉
NT2	ハンビッ 2号炉	NT2	ランチェ・セコ 1号炉	NT3	フメリスイーツィクイイ (khemelnitskij) 2号炉
NT2	ハンビッ 3号炉	NT2	リングハルス 2号炉	NT3	フラグアー 1号炉
NT2	ハンビッ 4号炉	NT2	リングハルス 3号炉	NT3	ブラフトヴィツェ 1号炉
NT2	ハンビッ 5号炉	NT2	リングハルス 4号炉	NT3	ボフニチェヴ 1号炉
NT2	ハンビッ 6号炉	NT2	ルーシー 1号炉	NT3	ボフニチェヴ 2号炉
NT2	パンリー 1号炉	NT2	ルーシー 2号炉	NT3	モホフチェ 1号炉
NT2	パンリー 2号炉	NT2	ルブレイエ 1号炉	NT3	モホフチェ 2号炉
NT2	パンリー 3号炉	NT2	ルブレイエ 2号炉	NT3	ロストフ 1号炉
NT2	パーキンス 1号炉	NT2	ルブレイエ 3号炉	NT3	ロストフ 2号炉
NT2	パーキンス 2号炉	NT2	ルブレイエ 4号炉	NT3	ロストフ 3号炉
NT2	パーキンス 3号炉	NT2	ルブル炉	NT3	ロビーサー 1号炉
NT2	ビブリス 1号炉	NT2	レーニン炉	NT3	ロビーサー 2号炉
NT2	ビブリス 2号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノ 1号炉
NT2	ビブリス 3号炉	NT2	レメルシエン炉	NT3	ロブノ 2号炉
NT2	ビブリス 4号炉	NT2	レモニス 1号炉	NT3	ロブノ 3号炉
NT2	ビュジェイ 2号炉	NT2	レモニス 2号炉	NT3	ロブノ 4号炉
NT2	ビュジェイ 3号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	ロブノ 5号炉
NT2	ビュジェイ 4号炉	NT3	アルメニア 1号炉	NT3	田湾 1号炉
NT2	ビュジェイ 5号炉	NT3	アルメニア 2号炉	NT3	田湾 2号炉
NT2	ビルグリム 2号炉	NT3	カリニン 1号炉	NT3	南ウクライナ 1号炉
NT2	ビルグリム 3号炉	NT3	カリニン 2号炉	NT3	南ウクライナ 2号炉
NT2	ビーバーバレー 1号炉	NT3	カリニン 3号炉	NT3	南ウクライナ 3号炉
NT2	ビーバーバレー 2号炉	NT3	カリニン 4号炉	NT2	ロビンソン 2号炉
NT2	ファーリー 1号炉	NT3	クダンクラム 1号炉	NT2	ワッツバー 1号炉
NT2	ファーリー 2号炉	NT3	クダンクラム 2号炉	NT2	ワッツバー 2号炉
NT2	ファーンウム 1号炉	NT3	グライフスバルト 1号炉	NT2	伊方 1号機
NT2	ファーンウム 2号炉	NT3	グライフスバルト 2号炉	NT2	伊方 2号機
NT2	フィリップスブルグ 2号炉	NT3	グライフスバルト 3号炉	NT2	伊方 3号機
NT2	フェッセンハイム 1号炉	NT3	グライフスバルト 4号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 1号炉
NT2	フェッセンハイム 2号炉	NT3	グライフスバルト 5号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 2号炉
NT2	フォークドリバー 1号炉	NT3	グライフスバルト 6号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 3号炉
NT2	フラマンビル 1号炉	NT3	ケセロフチェ 1号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 4号炉
NT2	フラマンビル 2号炉	NT3	コズロイ 1号炉	NT2	蔚珍 5号炉
NT2	フラマンビル 3号炉	NT3	コズロイ 2号炉	NT2	蔚珍 6号炉
NT2	ブルー・ヒルズ 1号炉	NT3	コズロイ 3号炉	NT2	玄海原子力 1号炉
NT2	ブルー・ヒルズ 2号炉	NT3	コズロイ 4号炉	NT2	玄海原子力 2号炉
NT2	ブレードウッド 1号炉	NT3	コズロイ 5号炉	NT2	玄海原子力 3号炉
NT2	ブレードウッド 2号炉	NT3	コズロイ 6号炉	NT2	玄海原子力 4号炉
NT2	ブレリー・アイランド 1号炉	NT3	コラー 1号炉	NT2	古里 1号炉
NT2	ブレリー・アイランド 2号炉	NT3	コラー 2号炉	NT2	古里 2号炉
NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー 3号炉	NT2	古里 3号炉
NT2	ハイブナー 1号炉	NT3	コラー 4号炉	NT2	古里 4号炉
NT3	コシュコノング 1号炉	NT3	ザボロジェ 1号炉	NT2	紅浴河 1号炉
NT2	ハイブナー 2号炉	NT3	ザボロジェ 2号炉	NT2	紅浴河 2号炉
NT3	コシュコノング 2号炉	NT3	ザボロジェ 3号炉	NT2	紅浴河 3号炉
NT2	ベツナウ 1号炉	NT3	ザボロジェ 4号炉	NT2	紅浴河 4号炉
NT2	ベツナウ 2号炉	NT3	ザボロジェ 5号炉	NT2	高浜 1号機
NT2	ペプルスプリングス 1号炉	NT3	ザボロジェ 6号炉	NT2	高浜 2号機
NT2	ペプルスプリングス 2号炉	NT3	シュテンダール 1号炉	NT2	高浜 3号機
NT2	ベルビル 1号炉	NT3	タータリアン炉	NT2	高浜 4号機
NT2	ベルビル 2号炉	NT3	テメリン 1号炉	NT2	新月城 1号炉
NT2	ベルフォンター 1号炉	NT3	テメリン 2号炉	NT2	新古里 1号炉
NT2	ベルフォンター 2号炉	NT3	ドコバニ 1号炉	NT2	新古里 2号炉
NT2	ポイント・ビーチ 1号炉	NT3	ドコバニ 2号炉	NT2	新古里 3号炉
NT2	ポイント・ビーチ 2号炉	NT3	ドコバニ 3号炉	NT2	秦山 1号炉
NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニ 4号炉	NT2	秦山 2-1号炉
NT2	マーブル・ヒル 1号炉	NT3	ノボボロネジ 1号炉	NT2	秦山 2-2号炉
NT2	マーブル・ヒル 2号炉	NT3	ノボボロネジ 2号炉	NT2	秦山 2-3号炉
NT2	マクガイヤー 1号炉	NT3	ノボボロネジ 3号炉	NT2	秦山 2-4号炉
NT2	マクガイヤー 2号炉	NT3	ノボボロネジ 4号炉	NT2	川内原子力 1号機
NT2	マリブ 1号炉	NT3	ノボボロネジ 5号炉	NT2	川内原子力 2号機
NT2	ミッドランド 1号炉	NT3	パクシュ 1号炉	NT2	大亜湾 1号炉
NT2	ミッドランド 2号炉	NT3	パクシュ 2号炉	NT2	大亜湾 2号炉
NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	パクシュ 3号炉	NT2	大飯 1号機
NT2	ミルストーン 2号炉	NT3	パクシュ 4号炉		
NT2	ミルストーン 3号炉	NT3	バラコボ 1号炉		

NT2 大飯2号機
 NT2 大飯3号機
 NT2 大飯4号機
 NT2 長江-1号炉
 NT2 長江-2号炉
 NT2 敦賀2号機
 NT2 寧徳-1号炉
 NT2 寧徳-2号炉
 NT2 寧徳-3号炉
 NT2 寧徳-4号炉
 NT2 馬鞍山-1号炉
 NT2 馬鞍山-2号炉
 NT2 泊1号機
 NT2 泊2号機
 NT2 泊3号機
 NT2 美浜1号機
 NT2 美浜2号機
 NT2 美浜3号機
 NT2 福清-1号炉
 NT2 福清-2号炉
 NT2 福清-3号炉
 NT2 福清-4号炉
 NT2 福清-5号炉
 NT2 福清-6号炉
 NT2 方家山-1号炉
 NT2 方家山-2号炉
 NT2 防城港-1号炉
 NT2 防城港-2号炉
 NT2 陽江-1号炉
 NT2 陽江-2号炉
 NT2 陽江-3号炉
 NT2 陽江-4号炉
 NT2 嶺澳-1号炉
 NT2 嶺澳-2号炉
 NT2 嶺澳-3号炉
 NT2 嶺澳-4号炉
 NT2 basf-1号炉
 NT2 basf-2号炉
 NT2 br-3号炉
 NT2 bw (バブコック・アンド・ウ
 イルコックス社) 標準炉
 NT2 carem 25炉
 NT2 ce (コンパッション・エンジ
 ニアリング社) 標準炉
 NT2 efd-50炉
 NT2 loft (冷却材喪失事故実験
) 炉
 NT2 mh-1a炉
 NT2 nep-1号炉
 NT2 nep-2号炉
 NT2 pm-2a炉
 NT2 pm-3a炉
 NT2 pnp-1号炉
 NT2 slc原型炉
 NT2 selni炉
 NT2 sm-1号炉
 NT2 sm-1a号炉
 NT2 tva-1号炉
 NT2 tva-2号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -1号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -3号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -4号炉
 NT2 wnp (ワシントン公益電力供
 給会社) -5号炉
 NT2 wup-3号炉
 NT2 wup-4号炉
 NT2 wup-5号炉

NT2 wup-6号炉
 NT2 wyhl-1号炉
 NT2 wyhl-2号炉
 NT1 snr (ナトリウム冷却高速増殖
) 炉
 NT1 sre炉
 NT1 thtr-300炉
 NT1 vg-400炉
 NT1 vgr-50炉
 RT ナトリウム黒鉛型炉
 RT プロセス加熱用原子炉
 RT 軽水冷却黒鉛減速型炉
 RT 原子力発電所
 RT 現在価値法
 RT 高温ガス冷却 (htgr) 型炉
 RT 脱塩炉
 RT 地下原子力発電所
 RT agr (改良型ガス冷却) 型炉
 RT bhr型炉
 RT fbr型炉
 RT gcr (ガス冷却) 型炉
 RT hwgcr (重水減速ガス冷却)
 型炉
 RT hwlwr型炉
 RT lwor型炉
 RT omr (有機材減速型) 炉
 RT phwr (加圧重水型) 炉
 RT s-zr型炉

動力炉・核燃料開発事業団

1993-11-09

動力炉・核燃料開発事業団 (PNC) は
 1998年10月、核燃料サイクル機構 (JNC)
 C) として改組された。

USE pnc (動力炉・核燃料開発事業
 団)

同位体

1976年10月から1997年2月まで、
 ALKALI METAL ISOTOPES は E T D E の有
 効なディスクリプタであった。

UF アルカリ金属同位体

UF 核種

NT1 アインスタイニウム同位体

NT2 アインスタイニウム 240

NT2 アインスタイニウム 241

NT2 アインスタイニウム 242

NT2 アインスタイニウム 243

NT2 アインスタイニウム 244

NT2 アインスタイニウム 245

NT2 アインスタイニウム 246

NT2 アインスタイニウム 247

NT2 アインスタイニウム 248

NT2 アインスタイニウム 249

NT2 アインスタイニウム 250

NT2 アインスタイニウム 251

NT2 アインスタイニウム 252

NT2 アインスタイニウム 253

NT2 アインスタイニウム 254

NT2 アインスタイニウム 255

NT2 アインスタイニウム 256

NT2 アインスタイニウム 257

NT2 アインスタイニウム 258

NT1 アクチニウム同位体

NT2 アクチニウム 206

NT2 アクチニウム 207

NT2 アクチニウム 208

NT2 アクチニウム 209

NT2 アクチニウム 210

NT2 アクチニウム 211

NT2 アクチニウム 212

NT2 アクチニウム 213

NT2 アクチニウム 214

NT2 アクチニウム 215

NT2 アクチニウム 216

NT2 アクチニウム 217

NT2 アクチニウム 218

NT2 アクチニウム 219

NT2 アクチニウム 220

NT2 アクチニウム 221

NT2 アクチニウム 222

NT2 アクチニウム 223

NT2 アクチニウム 224

NT2 アクチニウム 225

NT2 アクチニウム 226

NT2 アクチニウム 227

NT2 アクチニウム 228

NT2 アクチニウム 229

NT2 アクチニウム 230

NT2 アクチニウム 231

NT2 アクチニウム 232

NT2 アクチニウム 233

NT2 アクチニウム 234

NT2 アクチニウム 235

NT2 アクチニウム 236

NT1 アスタチン同位体

NT2 アスタチン 191

NT2 アスタチン 192

NT2 アスタチン 193

NT2 アスタチン 194

NT2 アスタチン 195

NT2 アスタチン 196

NT2 アスタチン 197

NT2 アスタチン 198

NT2 アスタチン 199

NT2 アスタチン 200

NT2 アスタチン 201

NT2 アスタチン 202

NT2 アスタチン 203

NT2 アスタチン 204

NT2 アスタチン 205

NT2 アスタチン 206

NT2 アスタチン 207

NT2 アスタチン 208

NT2 アスタチン 209

NT2 アスタチン 210

NT2 アスタチン 211

NT2 アスタチン 212

NT2 アスタチン 213

NT2 アスタチン 214

NT2 アスタチン 215

NT2 アスタチン 216

NT2 アスタチン 217

NT2 アスタチン 218

NT2 アスタチン 219

NT2 アスタチン 220

NT2 アスタチン 221

NT2 アスタチン 222

NT2 アスタチン 223

NT1 アメリカニウム同位体

NT2 アメリカニウム 231

NT2 アメリカニウム 232

NT2 アメリカニウム 233

NT2 アメリカニウム 234

NT2 アメリカニウム 235

NT2 アメリカニウム 236

NT2 アメリカニウム 237

NT2 アメリカニウム 238

NT2 アメリカニウム 239

NT2 アメリカニウム 240

NT2 アメリカニウム 241

NT2	アメリカシウム 242	NT2	バリウム同位体	NT3	マグネシウム 34
NT2	アメリカシウム 243	NT3	バリウム 114	NT3	マグネシウム 35
NT2	アメリカシウム 244	NT3	バリウム 115	NT3	マグネシウム 36
NT2	アメリカシウム 245	NT3	バリウム 116	NT3	マグネシウム 37
NT2	アメリカシウム 246	NT3	バリウム 117	NT3	マグネシウム 38
NT2	アメリカシウム 247	NT3	バリウム 118	NT3	マグネシウム 39
NT2	アメリカシウム 248	NT3	バリウム 119	NT3	マグネシウム 40
NT2	アメリカシウム 249	NT3	バリウム 120	NT2	ラジウム同位体
NT1	アルカリ土類同位体	NT3	バリウム 121	NT3	ラジウム 201
NT2	カルシウム同位体	NT3	バリウム 122	NT3	ラジウム 202
NT3	カルシウム 34	NT3	バリウム 123	NT3	ラジウム 203
NT3	カルシウム 35	NT3	バリウム 124	NT3	ラジウム 204
NT3	カルシウム 36	NT3	バリウム 125	NT3	ラジウム 205
NT3	カルシウム 37	NT3	バリウム 126	NT3	ラジウム 206
NT3	カルシウム 38	NT3	バリウム 127	NT3	ラジウム 207
NT3	カルシウム 39	NT3	バリウム 128	NT3	ラジウム 208
NT3	カルシウム 40	NT3	バリウム 129	NT3	ラジウム 209
NT3	カルシウム 41	NT3	バリウム 130	NT3	ラジウム 210
NT3	カルシウム 42	NT3	バリウム 131	NT3	ラジウム 211
NT3	カルシウム 43	NT3	バリウム 132	NT3	ラジウム 212
NT3	カルシウム 44	NT3	バリウム 133	NT3	ラジウム 213
NT3	カルシウム 45	NT3	バリウム 134	NT3	ラジウム 214
NT3	カルシウム 46	NT3	バリウム 135	NT3	ラジウム 215
NT3	カルシウム 47	NT3	バリウム 136	NT3	ラジウム 216
NT3	カルシウム 48	NT3	バリウム 137	NT3	ラジウム 217
NT3	カルシウム 49	NT3	バリウム 138	NT3	ラジウム 218
NT3	カルシウム 50	NT3	バリウム 139	NT3	ラジウム 219
NT3	カルシウム 51	NT3	バリウム 140	NT3	ラジウム 220
NT3	カルシウム 52	NT3	バリウム 141	NT3	ラジウム 221
NT3	カルシウム 53	NT3	バリウム 142	NT3	ラジウム 222
NT3	カルシウム 54	NT3	バリウム 143	NT3	ラジウム 223
NT3	カルシウム 55	NT3	バリウム 144	NT3	ラジウム 224
NT3	カルシウム 56	NT3	バリウム 145	NT3	ラジウム 225
NT3	カルシウム 57	NT3	バリウム 146	NT3	ラジウム 226
NT3	カルシウム 58	NT3	バリウム 147	NT3	ラジウム 227
NT3	カルシウム 60	NT3	バリウム 148	NT3	ラジウム 228
NT2	ストロンチウム同位体	NT3	バリウム 149	NT3	ラジウム 229
NT3	ストロンチウム 100	NT3	バリウム 150	NT3	ラジウム 230
NT3	ストロンチウム 101	NT3	バリウム 151	NT3	ラジウム 231
NT3	ストロンチウム 102	NT3	バリウム 152	NT3	ラジウム 232
NT3	ストロンチウム 103	NT3	バリウム 153	NT3	ラジウム 233
NT3	ストロンチウム 104	NT2	ベリリウム同位体	NT3	ラジウム 234
NT3	ストロンチウム 105	NT3	ベリリウム 10	NT1	アルゴン同位体
NT3	ストロンチウム 73	NT3	ベリリウム 11	NT2	アルゴン 30
NT3	ストロンチウム 74	NT3	ベリリウム 12	NT2	アルゴン 31
NT3	ストロンチウム 75	NT3	ベリリウム 13	NT2	アルゴン 32
NT3	ストロンチウム 76	NT3	ベリリウム 14	NT2	アルゴン 33
NT3	ストロンチウム 77	NT3	ベリリウム 15	NT2	アルゴン 34
NT3	ストロンチウム 78	NT3	ベリリウム 16	NT2	アルゴン 35
NT3	ストロンチウム 79	NT3	ベリリウム 5	NT2	アルゴン 36
NT3	ストロンチウム 80	NT3	ベリリウム 6	NT2	アルゴン 37
NT3	ストロンチウム 81	NT3	ベリリウム 7	NT2	アルゴン 38
NT3	ストロンチウム 82	NT3	ベリリウム 8	NT2	アルゴン 39
NT3	ストロンチウム 83	NT3	ベリリウム 9	NT2	アルゴン 40
NT3	ストロンチウム 84	NT2	マグネシウム同位体	NT2	アルゴン 41
NT3	ストロンチウム 85	NT3	マグネシウム 19	NT2	アルゴン 42
NT3	ストロンチウム 86	NT3	マグネシウム 20	NT2	アルゴン 43
NT3	ストロンチウム 87	NT3	マグネシウム 21	NT2	アルゴン 44
NT3	ストロンチウム 88	NT3	マグネシウム 22	NT2	アルゴン 45
NT3	ストロンチウム 89	NT3	マグネシウム 23	NT2	アルゴン 46
NT3	ストロンチウム 90	NT3	マグネシウム 24	NT2	アルゴン 47
NT3	ストロンチウム 91	NT3	マグネシウム 25	NT2	アルゴン 48
NT3	ストロンチウム 92	NT3	マグネシウム 26	NT2	アルゴン 49
NT3	ストロンチウム 93	NT3	マグネシウム 27	NT2	アルゴン 50
NT3	ストロンチウム 94	NT3	マグネシウム 28	NT2	アルゴン 51
NT3	ストロンチウム 95	NT3	マグネシウム 29	NT2	アルゴン 52
NT3	ストロンチウム 96	NT3	マグネシウム 30	NT2	アルゴン 53
NT3	ストロンチウム 97	NT3	マグネシウム 31	NT1	アルミニウム同位体
NT3	ストロンチウム 98	NT3	マグネシウム 32	NT2	アルミニウム 21
NT3	ストロンチウム 99	NT3	マグネシウム 33	NT2	アルミニウム 22

NT2	ガリウム 64	NT2	キセノン 133	NT1	クロム同位体
NT2	ガリウム 65	NT2	キセノン 134	NT2	クロム 42
NT2	ガリウム 66	NT2	キセノン 135	NT2	クロム 43
NT2	ガリウム 67	NT2	キセノン 136	NT2	クロム 44
NT2	ガリウム 68	NT2	キセノン 137	NT2	クロム 45
NT2	ガリウム 69	NT2	キセノン 138	NT2	クロム 46
NT2	ガリウム 70	NT2	キセノン 139	NT2	クロム 47
NT2	ガリウム 71	NT2	キセノン 140	NT2	クロム 48
NT2	ガリウム 72	NT2	キセノン 141	NT2	クロム 49
NT2	ガリウム 73	NT2	キセノン 142	NT2	クロム 50
NT2	ガリウム 74	NT2	キセノン 143	NT2	クロム 51
NT2	ガリウム 75	NT2	キセノン 144	NT2	クロム 52
NT2	ガリウム 76	NT2	キセノン 145	NT2	クロム 53
NT2	ガリウム 77	NT2	キセノン 146	NT2	クロム 54
NT2	ガリウム 78	NT2	キセノン 147	NT2	クロム 55
NT2	ガリウム 79	NT1	キュリウム同位体	NT2	クロム 56
NT2	ガリウム 80	NT2	キュリウム 232	NT2	クロム 57
NT2	ガリウム 81	NT2	キュリウム 233	NT2	クロム 58
NT2	ガリウム 82	NT2	キュリウム 234	NT2	クロム 59
NT2	ガリウム 83	NT2	キュリウム 235	NT2	クロム 60
NT2	ガリウム 84	NT2	キュリウム 236	NT2	クロム 61
NT2	ガリウム 85	NT2	キュリウム 237	NT2	クロム 62
NT2	ガリウム 86	NT2	キュリウム 238	NT2	クロム 63
NT1	カリフォルニウム同位体	NT2	キュリウム 239	NT2	クロム 64
NT2	カリフォルニウム 236	NT2	キュリウム 240	NT2	クロム 65
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	キュリウム 241	NT2	クロム 66
NT2	カリフォルニウム 238	NT2	キュリウム 242	NT2	クロム 67
NT2	カリフォルニウム 239	NT2	キュリウム 243	NT2	クロム 68
NT2	カリフォルニウム 240	NT2	キュリウム 244	NT1	ケイ素同位体
NT2	カリフォルニウム 241	NT2	キュリウム 245	NT2	ケイ素 22
NT2	カリフォルニウム 242	NT2	キュリウム 246	NT2	ケイ素 23
NT2	カリフォルニウム 243	NT2	キュリウム 247	NT2	ケイ素 24
NT2	カリフォルニウム 244	NT2	キュリウム 248	NT2	ケイ素 25
NT2	カリフォルニウム 245	NT2	キュリウム 249	NT2	ケイ素 26
NT2	カリフォルニウム 246	NT2	キュリウム 250	NT2	ケイ素 27
NT2	カリフォルニウム 247	NT2	キュリウム 251	NT2	ケイ素 28
NT2	カリフォルニウム 248	NT2	キュリウム 252	NT2	ケイ素 29
NT2	カリフォルニウム 249	NT1	クリプトン同位体	NT2	ケイ素 30
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	クリプトン 100	NT2	ケイ素 31
NT2	カリフォルニウム 251	NT2	クリプトン 69	NT2	ケイ素 32
NT2	カリフォルニウム 252	NT2	クリプトン 70	NT2	ケイ素 33
NT2	カリフォルニウム 253	NT2	クリプトン 71	NT2	ケイ素 34
NT2	カリフォルニウム 254	NT2	クリプトン 72	NT2	ケイ素 35
NT2	カリフォルニウム 255	NT2	クリプトン 73	NT2	ケイ素 36
NT2	カリフォルニウム 256	NT2	クリプトン 74	NT2	ケイ素 37
NT1	キセノン同位体	NT2	クリプトン 75	NT2	ケイ素 38
NT2	キセノン 109	NT2	クリプトン 76	NT2	ケイ素 39
NT2	キセノン 110	NT2	クリプトン 77	NT2	ケイ素 40
NT2	キセノン 111	NT2	クリプトン 78	NT2	ケイ素 41
NT2	キセノン 112	NT2	クリプトン 79	NT2	ケイ素 42
NT2	キセノン 113	NT2	クリプトン 80	NT2	ケイ素 43
NT2	キセノン 114	NT2	クリプトン 81	NT2	ケイ素 44
NT2	キセノン 115	NT2	クリプトン 82	NT1	ゲルマニウム同位体
NT2	キセノン 116	NT2	クリプトン 83	NT2	ゲルマニウム 58
NT2	キセノン 117	NT2	クリプトン 84	NT2	ゲルマニウム 59
NT2	キセノン 118	NT2	クリプトン 85	NT2	ゲルマニウム 60
NT2	キセノン 119	NT2	クリプトン 86	NT2	ゲルマニウム 61
NT2	キセノン 120	NT2	クリプトン 87	NT2	ゲルマニウム 62
NT2	キセノン 121	NT2	クリプトン 88	NT2	ゲルマニウム 63
NT2	キセノン 122	NT2	クリプトン 89	NT2	ゲルマニウム 64
NT2	キセノン 123	NT2	クリプトン 90	NT2	ゲルマニウム 65
NT2	キセノン 124	NT2	クリプトン 91	NT2	ゲルマニウム 66
NT2	キセノン 125	NT2	クリプトン 92	NT2	ゲルマニウム 67
NT2	キセノン 126	NT2	クリプトン 93	NT2	ゲルマニウム 68
NT2	キセノン 127	NT2	クリプトン 94	NT2	ゲルマニウム 69
NT2	キセノン 128	NT2	クリプトン 95	NT2	ゲルマニウム 70
NT2	キセノン 129	NT2	クリプトン 96	NT2	ゲルマニウム 71
NT2	キセノン 130	NT2	クリプトン 97	NT2	ゲルマニウム 72
NT2	キセノン 131	NT2	クリプトン 98	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	キセノン 132	NT2	クリプトン 99	NT2	ゲルマニウム 74

NT2	スズ 107	NT2	セシウム 149	NT2	セレン 91
NT2	スズ 108	NT2	セシウム 150	NT1	タリウム同位体
NT2	スズ 109	NT2	セシウム 151	NT2	タリウム 176
NT2	スズ 110	NT1	セリウム同位体	NT2	タリウム 177
NT2	スズ 111	NT2	セリウム 119	NT2	タリウム 178
NT2	スズ 112	NT2	セリウム 120	NT2	タリウム 179
NT2	スズ 113	NT2	セリウム 121	NT2	タリウム 180
NT2	スズ 114	NT2	セリウム 122	NT2	タリウム 181
NT2	スズ 115	NT2	セリウム 123	NT2	タリウム 182
NT2	スズ 116	NT2	セリウム 124	NT2	タリウム 183
NT2	スズ 117	NT2	セリウム 125	NT2	タリウム 184
NT2	スズ 118	NT2	セリウム 126	NT2	タリウム 185
NT2	スズ 119	NT2	セリウム 127	NT2	タリウム 186
NT2	スズ 120	NT2	セリウム 128	NT2	タリウム 187
NT2	スズ 121	NT2	セリウム 129	NT2	タリウム 188
NT2	スズ 122	NT2	セリウム 130	NT2	タリウム 189
NT2	スズ 123	NT2	セリウム 131	NT2	タリウム 190
NT2	スズ 124	NT2	セリウム 132	NT2	タリウム 191
NT2	スズ 125	NT2	セリウム 133	NT2	タリウム 192
NT2	スズ 126	NT2	セリウム 134	NT2	タリウム 193
NT2	スズ 127	NT2	セリウム 135	NT2	タリウム 194
NT2	スズ 128	NT2	セリウム 136	NT2	タリウム 195
NT2	スズ 129	NT2	セリウム 137	NT2	タリウム 196
NT2	スズ 130	NT2	セリウム 138	NT2	タリウム 197
NT2	スズ 131	NT2	セリウム 139	NT2	タリウム 198
NT2	スズ 132	NT2	セリウム 140	NT2	タリウム 199
NT2	スズ 133	NT2	セリウム 141	NT2	タリウム 200
NT2	スズ 134	NT2	セリウム 142	NT2	タリウム 201
NT2	スズ 135	NT2	セリウム 143	NT2	タリウム 202
NT2	スズ 136	NT2	セリウム 144	NT2	タリウム 203
NT2	スズ 137	NT2	セリウム 145	NT2	タリウム 204
NT2	スズ 99	NT2	セリウム 146	NT2	タリウム 205
NT1	セシウム同位体	NT2	セリウム 147	NT2	タリウム 206
NT2	セシウム 112	NT2	セリウム 148	NT2	タリウム 207
NT2	セシウム 113	NT2	セリウム 149	NT2	タリウム 208
NT2	セシウム 114	NT2	セリウム 150	NT2	タリウム 209
NT2	セシウム 115	NT2	セリウム 151	NT2	タリウム 210
NT2	セシウム 116	NT2	セリウム 152	NT2	タリウム 211
NT2	セシウム 117	NT2	セリウム 153	NT2	タリウム 212
NT2	セシウム 118	NT2	セリウム 154	NT1	タングステン同位体
NT2	セシウム 119	NT2	セリウム 155	NT2	タングステン 157
NT2	セシウム 120	NT2	セリウム 156	NT2	タングステン 158
NT2	セシウム 121	NT2	セリウム 157	NT2	タングステン 159
NT2	セシウム 122	NT1	セレン同位体	NT2	タングステン 160
NT2	セシウム 123	NT2	セレン 64	NT2	タングステン 161
NT2	セシウム 124	NT2	セレン 65	NT2	タングステン 162
NT2	セシウム 125	NT2	セレン 66	NT2	タングステン 163
NT2	セシウム 126	NT2	セレン 67	NT2	タングステン 164
NT2	セシウム 127	NT2	セレン 68	NT2	タングステン 165
NT2	セシウム 128	NT2	セレン 69	NT2	タングステン 166
NT2	セシウム 129	NT2	セレン 70	NT2	タングステン 167
NT2	セシウム 130	NT2	セレン 71	NT2	タングステン 168
NT2	セシウム 131	NT2	セレン 72	NT2	タングステン 169
NT2	セシウム 132	NT2	セレン 73	NT2	タングステン 170
NT2	セシウム 133	NT2	セレン 74	NT2	タングステン 171
NT2	セシウム 134	NT2	セレン 75	NT2	タングステン 172
NT2	セシウム 135	NT2	セレン 76	NT2	タングステン 173
NT2	セシウム 136	NT2	セレン 77	NT2	タングステン 174
NT2	セシウム 137	NT2	セレン 78	NT2	タングステン 175
NT2	セシウム 138	NT2	セレン 79	NT2	タングステン 176
NT2	セシウム 139	NT2	セレン 80	NT2	タングステン 177
NT2	セシウム 140	NT2	セレン 81	NT2	タングステン 178
NT2	セシウム 141	NT2	セレン 82	NT2	タングステン 179
NT2	セシウム 142	NT2	セレン 83	NT2	タングステン 180
NT2	セシウム 143	NT2	セレン 84	NT2	タングステン 181
NT2	セシウム 144	NT2	セレン 85	NT2	タングステン 182
NT2	セシウム 145	NT2	セレン 86	NT2	タングステン 183
NT2	セシウム 146	NT2	セレン 87	NT2	タングステン 184
NT2	セシウム 147	NT2	セレン 88	NT2	タングステン 185
NT2	セシウム 148	NT2	セレン 89	NT2	タングステン 186

NT2	タングステン 187	NT2	チタン 55	NT2	テクネチウム 89
NT2	タングステン 188	NT2	チタン 56	NT2	テクネチウム 90
NT2	タングステン 189	NT2	チタン 57	NT2	テクネチウム 91
NT2	タングステン 190	NT2	チタン 58	NT2	テクネチウム 92
NT2	タングステン 191	NT2	チタン 59	NT2	テクネチウム 93
NT2	タングステン 192	NT2	チタン 60	NT2	テクネチウム 94
NT1	タンタル同位体	NT2	チタン 61	NT2	テクネチウム 95
NT2	タンタル 155	NT2	チタン 62	NT2	テクネチウム 96
NT2	タンタル 156	NT2	チタン 63	NT2	テクネチウム 97
NT2	タンタル 157	NT1	ツリウム同位体	NT2	テクネチウム 98
NT2	タンタル 158	NT2	ツリウム 144	NT2	テクネチウム 99
NT2	タンタル 159	NT2	ツリウム 145	NT1	テネシン同位体
NT2	タンタル 160	NT2	ツリウム 146	NT1	テルビウム同位体
NT2	タンタル 161	NT2	ツリウム 147	NT2	テルビウム 135
NT2	タンタル 162	NT2	ツリウム 148	NT2	テルビウム 136
NT2	タンタル 163	NT2	ツリウム 149	NT2	テルビウム 137
NT2	タンタル 164	NT2	ツリウム 150	NT2	テルビウム 138
NT2	タンタル 165	NT2	ツリウム 151	NT2	テルビウム 139
NT2	タンタル 166	NT2	ツリウム 152	NT2	テルビウム 140
NT2	タンタル 167	NT2	ツリウム 153	NT2	テルビウム 141
NT2	タンタル 168	NT2	ツリウム 154	NT2	テルビウム 142
NT2	タンタル 169	NT2	ツリウム 155	NT2	テルビウム 143
NT2	タンタル 170	NT2	ツリウム 156	NT2	テルビウム 144
NT2	タンタル 171	NT2	ツリウム 157	NT2	テルビウム 145
NT2	タンタル 172	NT2	ツリウム 158	NT2	テルビウム 146
NT2	タンタル 173	NT2	ツリウム 159	NT2	テルビウム 147
NT2	タンタル 174	NT2	ツリウム 160	NT2	テルビウム 148
NT2	タンタル 175	NT2	ツリウム 161	NT2	テルビウム 149
NT2	タンタル 176	NT2	ツリウム 162	NT2	テルビウム 150
NT2	タンタル 177	NT2	ツリウム 163	NT2	テルビウム 151
NT2	タンタル 178	NT2	ツリウム 164	NT2	テルビウム 152
NT2	タンタル 179	NT2	ツリウム 165	NT2	テルビウム 153
NT2	タンタル 180	NT2	ツリウム 166	NT2	テルビウム 154
NT2	タンタル 181	NT2	ツリウム 167	NT2	テルビウム 155
NT2	タンタル 182	NT2	ツリウム 168	NT2	テルビウム 156
NT2	タンタル 183	NT2	ツリウム 169	NT2	テルビウム 157
NT2	タンタル 184	NT2	ツリウム 170	NT2	テルビウム 158
NT2	タンタル 185	NT2	ツリウム 171	NT2	テルビウム 159
NT2	タンタル 186	NT2	ツリウム 172	NT2	テルビウム 160
NT2	タンタル 187	NT2	ツリウム 173	NT2	テルビウム 161
NT2	タンタル 188	NT2	ツリウム 174	NT2	テルビウム 162
NT2	タンタル 189	NT2	ツリウム 175	NT2	テルビウム 163
NT2	タンタル 190	NT2	ツリウム 176	NT2	テルビウム 164
NT1	ダームスタチウム同位体	NT2	ツリウム 177	NT2	テルビウム 165
NT2	ダームスタチウム 267	NT2	ツリウム 178	NT2	テルビウム 166
NT2	ダームスタチウム 269	NT2	ツリウム 179	NT2	テルビウム 167
NT2	ダームスタチウム 270	NT1	テクネチウム同位体	NT2	テルビウム 168
NT2	ダームスタチウム 271	NT2	テクネチウム 100	NT2	テルビウム 169
NT2	ダームスタチウム 272	NT2	テクネチウム 101	NT2	テルビウム 170
NT2	ダームスタチウム 273	NT2	テクネチウム 102	NT2	テルビウム 171
NT2	ダームスタチウム 279	NT2	テクネチウム 103	NT1	テルル同位体
NT2	ダームスタチウム 281	NT2	テクネチウム 104	NT2	テルル 105
NT1	チタン同位体	NT2	テクネチウム 105	NT2	テルル 106
NT2	チタン 38	NT2	テクネチウム 106	NT2	テルル 107
NT2	チタン 39	NT2	テクネチウム 107	NT2	テルル 108
NT2	チタン 40	NT2	テクネチウム 108	NT2	テルル 109
NT2	チタン 41	NT2	テクネチウム 109	NT2	テルル 110
NT2	チタン 42	NT2	テクネチウム 110	NT2	テルル 111
NT2	チタン 43	NT2	テクネチウム 111	NT2	テルル 112
NT2	チタン 44	NT2	テクネチウム 112	NT2	テルル 113
NT2	チタン 45	NT2	テクネチウム 113	NT2	テルル 114
NT2	チタン 46	NT2	テクネチウム 114	NT2	テルル 115
NT2	チタン 47	NT2	テクネチウム 115	NT2	テルル 116
NT2	チタン 48	NT2	テクネチウム 116	NT2	テルル 117
NT2	チタン 49	NT2	テクネチウム 117	NT2	テルル 118
NT2	チタン 50	NT2	テクネチウム 118	NT2	テルル 119
NT2	チタン 51	NT2	テクネチウム 85	NT2	テルル 120
NT2	チタン 52	NT2	テクネチウム 86	NT2	テルル 121
NT2	チタン 53	NT2	テクネチウム 87	NT2	テルル 122
NT2	チタン 54	NT2	テクネチウム 88	NT2	テルル 123

NT2	テルル 124	NT2	ナトリウム 20	NT2	ニッケル 66
NT2	テルル 125	NT2	ナトリウム 21	NT2	ニッケル 67
NT2	テルル 126	NT2	ナトリウム 22	NT2	ニッケル 68
NT2	テルル 127	NT2	ナトリウム 23	NT2	ニッケル 69
NT2	テルル 128	NT2	ナトリウム 24	NT2	ニッケル 70
NT2	テルル 129	NT2	ナトリウム 25	NT2	ニッケル 71
NT2	テルル 130	NT2	ナトリウム 26	NT2	ニッケル 72
NT2	テルル 131	NT2	ナトリウム 27	NT2	ニッケル 73
NT2	テルル 132	NT2	ナトリウム 28	NT2	ニッケル 75
NT2	テルル 133	NT2	ナトリウム 29	NT2	ニッケル 76
NT2	テルル 134	NT2	ナトリウム 30	NT2	ニッケル 77
NT2	テルル 135	NT2	ナトリウム 31	NT2	ニッケル 78
NT2	テルル 136	NT2	ナトリウム 32	NT2	ニッケル 80
NT2	テルル 137	NT2	ナトリウム 33	NT1	ニホニウム同位体
NT2	テルル 138	NT2	ナトリウム 34	NT2	ニホニウム 278
NT2	テルル 139	NT2	ナトリウム 35	NT2	ニホニウム 283
NT2	テルル 140	NT2	ナトリウム 37	NT2	ニホニウム 284
NT2	テルル 141	NT1	ニオブ同位体	NT1	ネオジム同位体
NT2	テルル 142	NT2	ニオブ 100	NT2	ネオジム 124
NT1	ドブニウム同位体	NT2	ニオブ 101	NT2	ネオジム 125
NT2	ドブニウム 255	NT2	ニオブ 102	NT2	ネオジム 126
NT2	ドブニウム 256	NT2	ニオブ 103	NT2	ネオジム 127
NT2	ドブニウム 257	NT2	ニオブ 104	NT2	ネオジム 128
NT2	ドブニウム 258	NT2	ニオブ 105	NT2	ネオジム 129
NT2	ドブニウム 259	NT2	ニオブ 106	NT2	ネオジム 130
NT2	ドブニウム 260	NT2	ニオブ 107	NT2	ネオジム 131
NT2	ドブニウム 261	NT2	ニオブ 108	NT2	ネオジム 132
NT2	ドブニウム 262	NT2	ニオブ 109	NT2	ネオジム 133
NT2	ドブニウム 263	NT2	ニオブ 110	NT2	ネオジム 134
NT2	ドブニウム 264	NT2	ニオブ 111	NT2	ネオジム 135
NT2	ドブニウム 265	NT2	ニオブ 112	NT2	ネオジム 136
NT2	ドブニウム 266	NT2	ニオブ 113	NT2	ネオジム 137
NT2	ドブニウム 267	NT2	ニオブ 81	NT2	ネオジム 138
NT2	ドブニウム 268	NT2	ニオブ 82	NT2	ネオジム 139
NT2	ドブニウム 269	NT2	ニオブ 83	NT2	ネオジム 140
NT1	トリウム同位体	NT2	ニオブ 84	NT2	ネオジム 141
NT2	トリウム 208	NT2	ニオブ 85	NT2	ネオジム 142
NT2	トリウム 209	NT2	ニオブ 86	NT2	ネオジム 143
NT2	トリウム 210	NT2	ニオブ 87	NT2	ネオジム 144
NT2	トリウム 211	NT2	ニオブ 88	NT2	ネオジム 145
NT2	トリウム 212	NT2	ニオブ 89	NT2	ネオジム 146
NT2	トリウム 213	NT2	ニオブ 90	NT2	ネオジム 147
NT2	トリウム 214	NT2	ニオブ 91	NT2	ネオジム 148
NT2	トリウム 215	NT2	ニオブ 92	NT2	ネオジム 149
NT2	トリウム 216	NT2	ニオブ 93	NT2	ネオジム 150
NT2	トリウム 217	NT2	ニオブ 94	NT2	ネオジム 151
NT2	トリウム 218	NT2	ニオブ 95	NT2	ネオジム 152
NT2	トリウム 219	NT2	ニオブ 96	NT2	ネオジム 153
NT2	トリウム 220	NT2	ニオブ 97	NT2	ネオジム 154
NT2	トリウム 221	NT2	ニオブ 98	NT2	ネオジム 155
NT2	トリウム 222	NT2	ニオブ 99	NT2	ネオジム 156
NT2	トリウム 223	NT1	ニッケル同位体	NT2	ネオジム 157
NT2	トリウム 224	NT2	ニッケル 48	NT2	ネオジム 158
NT2	トリウム 225	NT2	ニッケル 49	NT2	ネオジム 159
NT2	トリウム 226	NT2	ニッケル 50	NT2	ネオジム 160
NT2	トリウム 227	NT2	ニッケル 51	NT2	ネオジム 161
NT2	トリウム 228	NT2	ニッケル 52	NT1	ネオン同位体
NT2	トリウム 229	NT2	ニッケル 53	NT2	ネオン 16
NT2	トリウム 230	NT2	ニッケル 54	NT2	ネオン 17
NT2	トリウム 231	NT2	ニッケル 55	NT2	ネオン 18
NT2	トリウム 232	NT2	ニッケル 56	NT2	ネオン 19
NT2	トリウム 233	NT2	ニッケル 57	NT2	ネオン 20
NT2	トリウム 234	NT2	ニッケル 58	NT2	ネオン 21
NT2	トリウム 235	NT2	ニッケル 59	NT2	ネオン 22
NT2	トリウム 236	NT2	ニッケル 60	NT2	ネオン 23
NT2	トリウム 237	NT2	ニッケル 61	NT2	ネオン 24
NT2	トリウム 238	NT2	ニッケル 62	NT2	ネオン 25
NT1	ナトリウム同位体	NT2	ニッケル 63	NT2	ネオン 26
NT2	ナトリウム 18	NT2	ニッケル 64	NT2	ネオン 27
NT2	ナトリウム 19	NT2	ニッケル 65	NT2	ネオン 28

NT2	ネオン 29	NT2	バナジウム 52	NT2	パラジウム 117
NT2	ネオン 30	NT2	バナジウム 53	NT2	パラジウム 118
NT2	ネオン 31	NT2	バナジウム 54	NT2	パラジウム 119
NT2	ネオン 32	NT2	バナジウム 55	NT2	パラジウム 120
NT2	ネオン 33	NT2	バナジウム 56	NT2	パラジウム 121
NT2	ネオン 34	NT2	バナジウム 57	NT2	パラジウム 122
NT1	ネプツニウム同位体	NT2	バナジウム 58	NT2	パラジウム 123
NT2	ネプツニウム 225	NT2	バナジウム 59	NT2	パラジウム 124
NT2	ネプツニウム 226	NT2	バナジウム 60	NT2	パラジウム 91
NT2	ネプツニウム 227	NT2	バナジウム 61	NT2	パラジウム 92
NT2	ネプツニウム 228	NT2	バナジウム 62	NT2	パラジウム 93
NT2	ネプツニウム 229	NT2	バナジウム 63	NT2	パラジウム 94
NT2	ネプツニウム 230	NT2	バナジウム 64	NT2	パラジウム 95
NT2	ネプツニウム 231	NT2	バナジウム 65	NT2	パラジウム 96
NT2	ネプツニウム 232	NT2	バナジウム 66	NT2	パラジウム 97
NT2	ネプツニウム 233	NT1	hafnium 同位体	NT2	パラジウム 98
NT2	ネプツニウム 234	NT2	hafnium 153	NT2	パラジウム 99
NT2	ネプツニウム 235	NT2	hafnium 154	NT1	barium 同位体
NT2	ネプツニウム 236	NT2	hafnium 155	NT2	barium 235
NT2	ネプツニウム 237	NT2	hafnium 156	NT2	barium 236
NT2	ネプツニウム 238	NT2	hafnium 157	NT2	barium 237
NT2	ネプツニウム 239	NT2	hafnium 158	NT2	barium 238
NT2	ネプツニウム 240	NT2	hafnium 159	NT2	barium 239
NT2	ネプツニウム 241	NT2	hafnium 160	NT2	barium 240
NT2	ネプツニウム 242	NT2	hafnium 161	NT2	barium 241
NT2	ネプツニウム 243	NT2	hafnium 162	NT2	barium 242
NT2	ネプツニウム 244	NT2	hafnium 163	NT2	barium 243
NT1	ノーベリウム同位体	NT2	hafnium 164	NT2	barium 244
NT2	ノーベリウム 248	NT2	hafnium 165	NT2	barium 245
NT2	ノーベリウム 250	NT2	hafnium 166	NT2	barium 246
NT2	ノーベリウム 251	NT2	hafnium 167	NT2	barium 247
NT2	ノーベリウム 252	NT2	hafnium 168	NT2	barium 248
NT2	ノーベリウム 253	NT2	hafnium 169	NT2	barium 249
NT2	ノーベリウム 254	NT2	hafnium 170	NT2	barium 250
NT2	ノーベリウム 255	NT2	hafnium 171	NT2	barium 251
NT2	ノーベリウム 256	NT2	hafnium 172	NT2	barium 252
NT2	ノーベリウム 257	NT2	hafnium 173	NT2	barium 253
NT2	ノーベリウム 258	NT2	hafnium 174	NT2	barium 254
NT2	ノーベリウム 259	NT2	hafnium 175	NT1	bismuth 同位体
NT2	ノーベリウム 260	NT2	hafnium 176	NT2	bismuth 184
NT2	ノーベリウム 261	NT2	hafnium 177	NT2	bismuth 185
NT2	ノーベリウム 262	NT2	hafnium 178	NT2	bismuth 186
NT2	ノーベリウム 263	NT2	hafnium 179	NT2	bismuth 187
NT2	ノーベリウム 264	NT2	hafnium 180	NT2	bismuth 188
NT1	ハッシウム同位体	NT2	hafnium 181	NT2	bismuth 189
NT2	ハッシウム 263	NT2	hafnium 182	NT2	bismuth 190
NT2	ハッシウム 264	NT2	hafnium 183	NT2	bismuth 191
NT2	ハッシウム 265	NT2	hafnium 184	NT2	bismuth 192
NT2	ハッシウム 266	NT2	hafnium 185	NT2	bismuth 193
NT2	ハッシウム 267	NT2	hafnium 186	NT2	bismuth 194
NT2	ハッシウム 269	NT2	hafnium 187	NT2	bismuth 195
NT2	ハッシウム 270	NT2	hafnium 188	NT2	bismuth 196
NT2	ハッシウム 271	NT1	パラジウム同位体	NT2	bismuth 197
NT2	ハッシウム 272	NT2	パラジウム 100	NT2	bismuth 198
NT2	ハッシウム 274	NT2	パラジウム 101	NT2	bismuth 199
NT2	ハッシウム 275	NT2	パラジウム 102	NT2	bismuth 200
NT2	ハッシウム 276	NT2	パラジウム 103	NT2	bismuth 201
NT1	バナジウム同位体	NT2	パラジウム 104	NT2	bismuth 202
NT2	バナジウム 40	NT2	パラジウム 105	NT2	bismuth 203
NT2	バナジウム 41	NT2	パラジウム 106	NT2	bismuth 204
NT2	バナジウム 42	NT2	パラジウム 107	NT2	bismuth 205
NT2	バナジウム 43	NT2	パラジウム 108	NT2	bismuth 206
NT2	バナジウム 44	NT2	パラジウム 109	NT2	bismuth 207
NT2	バナジウム 45	NT2	パラジウム 110	NT2	bismuth 208
NT2	バナジウム 46	NT2	パラジウム 111	NT2	bismuth 209
NT2	バナジウム 47	NT2	パラジウム 112	NT2	bismuth 210
NT2	バナジウム 48	NT2	パラジウム 113	NT2	bismuth 211
NT2	バナジウム 49	NT2	パラジウム 114	NT2	bismuth 212
NT2	バナジウム 50	NT2	パラジウム 115	NT2	bismuth 213
NT2	バナジウム 51	NT2	パラジウム 116	NT2	bismuth 214

NT2	ビスマス 215	NT2	フッ素 23	NT2	フランシウム 219
NT2	ビスマス 216	NT2	フッ素 24	NT2	フランシウム 220
NT2	ビスマス 217	NT2	フッ素 25	NT2	フランシウム 221
NT2	ビスマス 218	NT2	フッ素 26	NT2	フランシウム 222
NT1	ヒ素同位体	NT2	フッ素 27	NT2	フランシウム 223
NT2	ヒ素 60	NT2	フッ素 28	NT2	フランシウム 224
NT2	ヒ素 61	NT2	フッ素 29	NT2	フランシウム 225
NT2	ヒ素 62	NT2	フッ素 30	NT2	フランシウム 226
NT2	ヒ素 63	NT2	フッ素 31	NT2	フランシウム 227
NT2	ヒ素 64	NT1	ブラセオジウム同位体	NT2	フランシウム 228
NT2	ヒ素 65	NT2	ブラセオジウム 121	NT2	フランシウム 229
NT2	ヒ素 66	NT2	ブラセオジウム 122	NT2	フランシウム 230
NT2	ヒ素 67	NT2	ブラセオジウム 123	NT2	フランシウム 231
NT2	ヒ素 68	NT2	ブラセオジウム 124	NT2	フランシウム 232
NT2	ヒ素 69	NT2	ブラセオジウム 125	NT1	プルトニウム同位体
NT2	ヒ素 70	NT2	ブラセオジウム 126	NT2	プルトニウム 228
NT2	ヒ素 71	NT2	ブラセオジウム 127	NT2	プルトニウム 229
NT2	ヒ素 72	NT2	ブラセオジウム 128	NT2	プルトニウム 230
NT2	ヒ素 73	NT2	ブラセオジウム 129	NT2	プルトニウム 231
NT2	ヒ素 74	NT2	ブラセオジウム 130	NT2	プルトニウム 232
NT2	ヒ素 75	NT2	ブラセオジウム 131	NT2	プルトニウム 233
NT2	ヒ素 76	NT2	ブラセオジウム 132	NT2	プルトニウム 234
NT2	ヒ素 77	NT2	ブラセオジウム 133	NT2	プルトニウム 235
NT2	ヒ素 78	NT2	ブラセオジウム 134	NT2	プルトニウム 236
NT2	ヒ素 79	NT2	ブラセオジウム 135	NT2	プルトニウム 237
NT2	ヒ素 80	NT2	ブラセオジウム 136	NT2	プルトニウム 238
NT2	ヒ素 81	NT2	ブラセオジウム 137	NT2	プルトニウム 239
NT2	ヒ素 82	NT2	ブラセオジウム 138	NT2	プルトニウム 240
NT2	ヒ素 83	NT2	ブラセオジウム 139	NT2	プルトニウム 241
NT2	ヒ素 84	NT2	ブラセオジウム 140	NT2	プルトニウム 242
NT2	ヒ素 85	NT2	ブラセオジウム 141	NT2	プルトニウム 243
NT2	ヒ素 86	NT2	ブラセオジウム 142	NT2	プルトニウム 244
NT2	ヒ素 87	NT2	ブラセオジウム 143	NT2	プルトニウム 245
NT2	ヒ素 88	NT2	ブラセオジウム 144	NT2	プルトニウム 246
NT2	ヒ素 89	NT2	ブラセオジウム 145	NT2	プルトニウム 247
NT2	ヒ素 90	NT2	ブラセオジウム 146	NT2	プルトニウム 248
NT2	ヒ素 91	NT2	ブラセオジウム 147	NT2	プルトニウム 250
NT2	ヒ素 92	NT2	ブラセオジウム 148	NT1	フレロビウム同位体
NT1	フェルミウム同位体	NT2	ブラセオジウム 149	NT2	フレロビウム 285
NT2	フェルミウム 241	NT2	ブラセオジウム 150	NT2	フレロビウム 286
NT2	フェルミウム 242	NT2	ブラセオジウム 151	NT2	フレロビウム 287
NT2	フェルミウム 243	NT2	ブラセオジウム 152	NT2	フレロビウム 288
NT2	フェルミウム 244	NT2	ブラセオジウム 153	NT2	フレロビウム 289
NT2	フェルミウム 245	NT2	ブラセオジウム 154	NT2	フレロビウム 292
NT2	フェルミウム 246	NT2	ブラセオジウム 155	NT1	プロトアクチニウム同位体
NT2	フェルミウム 247	NT2	ブラセオジウム 156	NT2	プロトアクチニウム 212
NT2	フェルミウム 248	NT2	ブラセオジウム 157	NT2	プロトアクチニウム 213
NT2	フェルミウム 249	NT2	ブラセオジウム 158	NT2	プロトアクチニウム 214
NT2	フェルミウム 250	NT2	ブラセオジウム 159	NT2	プロトアクチニウム 215
NT2	フェルミウム 251	NT1	フランシウム同位体	NT2	プロトアクチニウム 216
NT2	フェルミウム 252	NT2	フランシウム 199	NT2	プロトアクチニウム 217
NT2	フェルミウム 253	NT2	フランシウム 200	NT2	プロトアクチニウム 218
NT2	フェルミウム 254	NT2	フランシウム 201	NT2	プロトアクチニウム 219
NT2	フェルミウム 255	NT2	フランシウム 202	NT2	プロトアクチニウム 220
NT2	フェルミウム 256	NT2	フランシウム 203	NT2	プロトアクチニウム 221
NT2	フェルミウム 257	NT2	フランシウム 204	NT2	プロトアクチニウム 222
NT2	フェルミウム 258	NT2	フランシウム 205	NT2	プロトアクチニウム 223
NT2	フェルミウム 259	NT2	フランシウム 206	NT2	プロトアクチニウム 224
NT2	フェルミウム 260	NT2	フランシウム 207	NT2	プロトアクチニウム 225
NT2	フェルミウム 264	NT2	フランシウム 208	NT2	プロトアクチニウム 226
NT1	フッ素同位体	NT2	フランシウム 209	NT2	プロトアクチニウム 227
NT2	フッ素 14	NT2	フランシウム 210	NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	フッ素 15	NT2	フランシウム 211	NT2	プロトアクチニウム 229
NT2	フッ素 16	NT2	フランシウム 212	NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	フッ素 17	NT2	フランシウム 213	NT2	プロトアクチニウム 231
NT2	フッ素 18	NT2	フランシウム 214	NT2	プロトアクチニウム 232
NT2	フッ素 19	NT2	フランシウム 215	NT2	プロトアクチニウム 233
NT2	フッ素 20	NT2	フランシウム 216	NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	フッ素 21	NT2	フランシウム 217	NT2	プロトアクチニウム 235
NT2	フッ素 22	NT2	フランシウム 218	NT2	プロトアクチニウム 236

NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	ホウ素 7	NT2	ポロニウム 215
NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	ホウ素 8	NT2	ポロニウム 216
NT2	プロトアクチニウム 239	NT2	ホウ素 9	NT2	ポロニウム 217
NT2	プロトアクチニウム 240	NT1	ホルミウム同位体	NT2	ポロニウム 218
NT1	ブロメチウム同位体	NT2	ホルミウム 140	NT2	ポロニウム 219
NT2	ブロメチウム 126	NT2	ホルミウム 141	NT2	ポロニウム 220
NT2	ブロメチウム 127	NT2	ホルミウム 142	NT1	ボーリウム同位体
NT2	ブロメチウム 128	NT2	ホルミウム 143	NT2	ボーリウム 260
NT2	ブロメチウム 129	NT2	ホルミウム 144	NT2	ボーリウム 261
NT2	ブロメチウム 130	NT2	ホルミウム 145	NT2	ボーリウム 262
NT2	ブロメチウム 131	NT2	ホルミウム 146	NT2	ボーリウム 263
NT2	ブロメチウム 132	NT2	ホルミウム 147	NT2	ボーリウム 264
NT2	ブロメチウム 133	NT2	ホルミウム 148	NT2	ボーリウム 265
NT2	ブロメチウム 134	NT2	ホルミウム 149	NT2	ボーリウム 266
NT2	ブロメチウム 135	NT2	ホルミウム 150	NT2	ボーリウム 267
NT2	ブロメチウム 136	NT2	ホルミウム 151	NT2	ボーリウム 271
NT2	ブロメチウム 137	NT2	ホルミウム 152	NT2	ボーリウム 272
NT2	ブロメチウム 138	NT2	ホルミウム 153	NT2	ボーリウム 273
NT2	ブロメチウム 139	NT2	ホルミウム 154	NT2	ボーリウム 274
NT2	ブロメチウム 140	NT2	ホルミウム 155	NT2	ボーリウム 275
NT2	ブロメチウム 141	NT2	ホルミウム 156	NT1	マイトネリウム同位体
NT2	ブロメチウム 142	NT2	ホルミウム 157	NT2	マイトネリウム 265
NT2	ブロメチウム 143	NT2	ホルミウム 158	NT2	マイトネリウム 266
NT2	ブロメチウム 144	NT2	ホルミウム 159	NT2	マイトネリウム 267
NT2	ブロメチウム 145	NT2	ホルミウム 160	NT2	マイトネリウム 268
NT2	ブロメチウム 146	NT2	ホルミウム 161	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ブロメチウム 147	NT2	ホルミウム 162	NT2	マイトネリウム 271
NT2	ブロメチウム 148	NT2	ホルミウム 163	NT2	マイトネリウム 272
NT2	ブロメチウム 149	NT2	ホルミウム 164	NT2	マイトネリウム 273
NT2	ブロメチウム 150	NT2	ホルミウム 165	NT2	マイトネリウム 274
NT2	ブロメチウム 151	NT2	ホルミウム 166	NT2	マイトネリウム 275
NT2	ブロメチウム 152	NT2	ホルミウム 167	NT2	マイトネリウム 276
NT2	ブロメチウム 153	NT2	ホルミウム 168	NT2	マイトネリウム 279
NT2	ブロメチウム 154	NT2	ホルミウム 169	NT1	マンガン同位体
NT2	ブロメチウム 155	NT2	ホルミウム 170	NT2	マンガン 44
NT2	ブロメチウム 156	NT2	ホルミウム 171	NT2	マンガン 45
NT2	ブロメチウム 157	NT2	ホルミウム 172	NT2	マンガン 46
NT2	ブロメチウム 158	NT2	ホルミウム 173	NT2	マンガン 47
NT2	ブロメチウム 159	NT2	ホルミウム 174	NT2	マンガン 48
NT2	ブロメチウム 160	NT2	ホルミウム 175	NT2	マンガン 49
NT2	ブロメチウム 161	NT1	ポロニウム同位体	NT2	マンガン 50
NT2	ブロメチウム 162	NT2	ポロニウム 186	NT2	マンガン 51
NT2	ブロメチウム 163	NT2	ポロニウム 187	NT2	マンガン 52
NT1	ヘリウム同位体	NT2	ポロニウム 188	NT2	マンガン 53
NT2	ヘリウム 10	NT2	ポロニウム 189	NT2	マンガン 54
NT2	ヘリウム 2	NT2	ポロニウム 190	NT2	マンガン 55
NT2	ヘリウム 3	NT2	ポロニウム 191	NT2	マンガン 56
NT3	ヘリウム 3a	NT2	ポロニウム 192	NT2	マンガン 57
NT3	ヘリウム 3a1	NT2	ポロニウム 193	NT2	マンガン 58
NT3	ヘリウム 3b	NT2	ポロニウム 194	NT2	マンガン 59
NT2	ヘリウム 4	NT2	ポロニウム 195	NT2	マンガン 60
NT3	ヘリウム i	NT2	ポロニウム 196	NT2	マンガン 61
NT3	ヘリウム ii	NT2	ポロニウム 197	NT2	マンガン 62
NT2	ヘリウム 5	NT2	ポロニウム 198	NT2	マンガン 63
NT2	ヘリウム 6	NT2	ポロニウム 199	NT2	マンガン 64
NT2	ヘリウム 7	NT2	ポロニウム 200	NT2	マンガン 65
NT2	ヘリウム 8	NT2	ポロニウム 201	NT2	マンガン 66
NT2	ヘリウム 9	NT2	ポロニウム 202	NT2	マンガン 67
NT1	ホウ素同位体	NT2	ポロニウム 203	NT2	マンガン 68
NT2	ホウ素 10	NT2	ポロニウム 204	NT2	マンガン 69
NT2	ホウ素 11	NT2	ポロニウム 205	NT2	マンガン 70
NT2	ホウ素 12	NT2	ポロニウム 206	NT1	メンデレビウム同位体
NT2	ホウ素 13	NT2	ポロニウム 207	NT2	メンデレビウム 245
NT2	ホウ素 14	NT2	ポロニウム 208	NT2	メンデレビウム 246
NT2	ホウ素 15	NT2	ポロニウム 209	NT2	メンデレビウム 247
NT2	ホウ素 16	NT2	ポロニウム 210	NT2	メンデレビウム 248
NT2	ホウ素 17	NT2	ポロニウム 211	NT2	メンデレビウム 249
NT2	ホウ素 18	NT2	ポロニウム 212	NT2	メンデレビウム 250
NT2	ホウ素 19	NT2	ポロニウム 213	NT2	メンデレビウム 251
NT2	ホウ素 6	NT2	ポロニウム 214	NT2	メンデレビウム 252

NT2	メンデレビウム 253	NT2	ユウロビウム 152	NT2	ラザホージウム 268
NT2	メンデレビウム 254	NT2	ユウロビウム 153	NT1	ラドン同位体
NT2	メンデレビウム 255	NT2	ユウロビウム 154	NT2	ラドン 193
NT2	メンデレビウム 256	NT2	ユウロビウム 155	NT2	ラドン 194
NT2	メンデレビウム 257	NT2	ユウロビウム 156	NT2	ラドン 195
NT2	メンデレビウム 258	NT2	ユウロビウム 157	NT2	ラドン 196
NT2	メンデレビウム 259	NT2	ユウロビウム 158	NT2	ラドン 197
NT2	メンデレビウム 260	NT2	ユウロビウム 159	NT2	ラドン 198
NT2	メンデレビウム 261	NT2	ユウロビウム 160	NT2	ラドン 199
NT2	メンデレビウム 262	NT2	ユウロビウム 161	NT2	ラドン 200
NT1	モスコビウム同位体	NT2	ユウロビウム 162	NT2	ラドン 201
NT2	モスコビウム 287	NT2	ユウロビウム 163	NT2	ラドン 202
NT2	モスコビウム 288	NT2	ユウロビウム 164	NT2	ラドン 203
NT1	モリブデン同位体	NT2	ユウロビウム 165	NT2	ラドン 204
NT2	モリブデン 100	NT2	ユウロビウム 166	NT2	ラドン 205
NT2	モリブデン 101	NT2	ユウロビウム 167	NT2	ラドン 206
NT2	モリブデン 102	NT1	ヨウ素同位体	NT2	ラドン 207
NT2	モリブデン 103	NT2	ヨウ素 108	NT2	ラドン 208
NT2	モリブデン 104	NT2	ヨウ素 109	NT2	ラドン 209
NT2	モリブデン 105	NT2	ヨウ素 110	NT2	ラドン 210
NT2	モリブデン 106	NT2	ヨウ素 111	NT2	ラドン 211
NT2	モリブデン 107	NT2	ヨウ素 112	NT2	ラドン 212
NT2	モリブデン 108	NT2	ヨウ素 113	NT2	ラドン 213
NT2	モリブデン 109	NT2	ヨウ素 114	NT2	ラドン 214
NT2	モリブデン 110	NT2	ヨウ素 115	NT2	ラドン 215
NT2	モリブデン 111	NT2	ヨウ素 116	NT2	ラドン 216
NT2	モリブデン 112	NT2	ヨウ素 117	NT2	ラドン 217
NT2	モリブデン 113	NT2	ヨウ素 118	NT2	ラドン 218
NT2	モリブデン 114	NT2	ヨウ素 119	NT2	ラドン 219
NT2	モリブデン 115	NT2	ヨウ素 120	NT2	ラドン 220
NT2	モリブデン 83	NT2	ヨウ素 121	NT2	ラドン 221
NT2	モリブデン 84	NT2	ヨウ素 122	NT2	ラドン 222
NT2	モリブデン 85	NT2	ヨウ素 123	NT2	ラドン 223
NT2	モリブデン 86	NT2	ヨウ素 124	NT2	ラドン 224
NT2	モリブデン 87	NT2	ヨウ素 125	NT2	ラドン 225
NT2	モリブデン 88	NT2	ヨウ素 126	NT2	ラドン 226
NT2	モリブデン 89	NT2	ヨウ素 127	NT2	ラドン 227
NT2	モリブデン 90	NT2	ヨウ素 128	NT2	ラドン 228
NT2	モリブデン 91	NT2	ヨウ素 129	NT2	ラドン 229
NT2	モリブデン 92	NT2	ヨウ素 130	NT1	ランタン同位体
NT2	モリブデン 93	NT2	ヨウ素 131	NT2	ランタン 117
NT2	モリブデン 94	NT2	ヨウ素 132	NT2	ランタン 118
NT2	モリブデン 95	NT2	ヨウ素 133	NT2	ランタン 119
NT2	モリブデン 96	NT2	ヨウ素 134	NT2	ランタン 120
NT2	モリブデン 97	NT2	ヨウ素 135	NT2	ランタン 121
NT2	モリブデン 98	NT2	ヨウ素 136	NT2	ランタン 122
NT2	モリブデン 99	NT2	ヨウ素 137	NT2	ランタン 123
NT1	ユウロピウム同位体	NT2	ヨウ素 138	NT2	ランタン 124
NT2	ユウロピウム 130	NT2	ヨウ素 139	NT2	ランタン 125
NT2	ユウロピウム 131	NT2	ヨウ素 140	NT2	ランタン 126
NT2	ユウロピウム 132	NT2	ヨウ素 141	NT2	ランタン 127
NT2	ユウロピウム 133	NT2	ヨウ素 142	NT2	ランタン 128
NT2	ユウロピウム 134	NT2	ヨウ素 143	NT2	ランタン 129
NT2	ユウロピウム 135	NT2	ヨウ素 144	NT2	ランタン 130
NT2	ユウロピウム 136	NT1	ラザホージウム同位体	NT2	ランタン 131
NT2	ユウロピウム 137	NT2	ラザホージウム 253	NT2	ランタン 132
NT2	ユウロピウム 138	NT2	ラザホージウム 254	NT2	ランタン 133
NT2	ユウロピウム 139	NT2	ラザホージウム 255	NT2	ランタン 134
NT2	ユウロピウム 140	NT2	ラザホージウム 256	NT2	ランタン 135
NT2	ユウロピウム 141	NT2	ラザホージウム 257	NT2	ランタン 136
NT2	ユウロピウム 142	NT2	ラザホージウム 258	NT2	ランタン 137
NT2	ユウロピウム 143	NT2	ラザホージウム 259	NT2	ランタン 138
NT2	ユウロピウム 144	NT2	ラザホージウム 260	NT2	ランタン 139
NT2	ユウロピウム 145	NT2	ラザホージウム 261	NT2	ランタン 140
NT2	ユウロピウム 146	NT2	ラザホージウム 262	NT2	ランタン 141
NT2	ユウロピウム 147	NT2	ラザホージウム 263	NT2	ランタン 142
NT2	ユウロピウム 148	NT2	ラザホージウム 264	NT2	ランタン 143
NT2	ユウロピウム 149	NT2	ラザホージウム 265	NT2	ランタン 144
NT2	ユウロピウム 150	NT2	ラザホージウム 266	NT2	ランタン 145
NT2	ユウロピウム 151	NT2	ラザホージウム 267	NT2	ランタン 146

NT2	ランタン 147	NT2	ルテチウム 168	NT2	ルビジウム 83
NT2	ランタン 148	NT2	ルテチウム 169	NT2	ルビジウム 84
NT2	ランタン 149	NT2	ルテチウム 170	NT2	ルビジウム 85
NT2	ランタン 150	NT2	ルテチウム 171	NT2	ルビジウム 86
NT2	ランタン 151	NT2	ルテチウム 172	NT2	ルビジウム 87
NT2	ランタン 152	NT2	ルテチウム 173	NT2	ルビジウム 88
NT2	ランタン 153	NT2	ルテチウム 174	NT2	ルビジウム 89
NT2	ランタン 154	NT2	ルテチウム 175	NT2	ルビジウム 90
NT2	ランタン 155	NT2	ルテチウム 176	NT2	ルビジウム 91
NT1	リチウム同位体	NT2	ルテチウム 177	NT2	ルビジウム 92
NT2	リチウム 10	NT2	ルテチウム 178	NT2	ルビジウム 93
NT2	リチウム 11	NT2	ルテチウム 179	NT2	ルビジウム 94
NT2	リチウム 12	NT2	ルテチウム 180	NT2	ルビジウム 95
NT2	リチウム 13	NT2	ルテチウム 181	NT2	ルビジウム 96
NT2	リチウム 3	NT2	ルテチウム 182	NT2	ルビジウム 97
NT2	リチウム 4	NT2	ルテチウム 183	NT2	ルビジウム 98
NT2	リチウム 5	NT2	ルテチウム 184	NT2	ルビジウム 99
NT2	リチウム 6	NT2	ルテチウム 187	NT1	レニウム同位体
NT2	リチウム 7	NT1	ルテニウム同位体	NT2	レニウム 159
NT2	リチウム 8	NT2	ルテニウム 100	NT2	レニウム 160
NT2	リチウム 9	NT2	ルテニウム 101	NT2	レニウム 161
NT1	リバモリウム同位体	NT2	ルテニウム 102	NT2	レニウム 162
NT2	リバモリウム 290	NT2	ルテニウム 103	NT2	レニウム 163
NT2	リバモリウム 291	NT2	ルテニウム 104	NT2	レニウム 164
NT2	リバモリウム 292	NT2	ルテニウム 105	NT2	レニウム 165
NT2	リバモリウム 293	NT2	ルテニウム 106	NT2	レニウム 166
NT1	リン同位体	NT2	ルテニウム 107	NT2	レニウム 167
NT2	リン 21	NT2	ルテニウム 108	NT2	レニウム 168
NT2	リン 24	NT2	ルテニウム 109	NT2	レニウム 169
NT2	リン 25	NT2	ルテニウム 110	NT2	レニウム 170
NT2	リン 26	NT2	ルテニウム 111	NT2	レニウム 171
NT2	リン 27	NT2	ルテニウム 112	NT2	レニウム 172
NT2	リン 28	NT2	ルテニウム 113	NT2	レニウム 173
NT2	リン 29	NT2	ルテニウム 114	NT2	レニウム 174
NT2	リン 30	NT2	ルテニウム 115	NT2	レニウム 175
NT2	リン 31	NT2	ルテニウム 116	NT2	レニウム 176
NT2	リン 32	NT2	ルテニウム 117	NT2	レニウム 177
NT2	リン 33	NT2	ルテニウム 118	NT2	レニウム 178
NT2	リン 34	NT2	ルテニウム 119	NT2	レニウム 179
NT2	リン 35	NT2	ルテニウム 120	NT2	レニウム 180
NT2	リン 36	NT2	ルテニウム 87	NT2	レニウム 181
NT2	リン 37	NT2	ルテニウム 88	NT2	レニウム 182
NT2	リン 38	NT2	ルテニウム 89	NT2	レニウム 183
NT2	リン 39	NT2	ルテニウム 90	NT2	レニウム 184
NT2	リン 40	NT2	ルテニウム 91	NT2	レニウム 185
NT2	リン 41	NT2	ルテニウム 92	NT2	レニウム 186
NT2	リン 42	NT2	ルテニウム 93	NT2	レニウム 187
NT2	リン 43	NT2	ルテニウム 94	NT2	レニウム 188
NT2	リン 44	NT2	ルテニウム 95	NT2	レニウム 189
NT2	リン 45	NT2	ルテニウム 96	NT2	レニウム 190
NT2	リン 46	NT2	ルテニウム 97	NT2	レニウム 191
NT1	ルテチウム同位体	NT2	ルテニウム 98	NT2	レニウム 192
NT2	ルテチウム 150	NT2	ルテニウム 99	NT2	レニウム 193
NT2	ルテチウム 151	NT1	ルビジウム同位体	NT2	レニウム 194
NT2	ルテチウム 152	NT2	ルビジウム 100	NT2	レニウム 195
NT2	ルテチウム 153	NT2	ルビジウム 101	NT2	レニウム 196
NT2	ルテチウム 154	NT2	ルビジウム 102	NT1	レントゲニウム同位体
NT2	ルテチウム 155	NT2	ルビジウム 103	NT2	レントゲニウム 272
NT2	ルテチウム 156	NT2	ルビジウム 71	NT2	レントゲニウム 273
NT2	ルテチウム 157	NT2	ルビジウム 72	NT2	レントゲニウム 274
NT2	ルテチウム 158	NT2	ルビジウム 73	NT2	レントゲニウム 279
NT2	ルテチウム 159	NT2	ルビジウム 74	NT2	レントゲニウム 280
NT2	ルテチウム 160	NT2	ルビジウム 75	NT1	ローレンシウム同位体
NT2	ルテチウム 161	NT2	ルビジウム 76	NT2	ローレンシウム 251
NT2	ルテチウム 162	NT2	ルビジウム 77	NT2	ローレンシウム 252
NT2	ルテチウム 163	NT2	ルビジウム 78	NT2	ローレンシウム 253
NT2	ルテチウム 164	NT2	ルビジウム 79	NT2	ローレンシウム 254
NT2	ルテチウム 165	NT2	ルビジウム 80	NT2	ローレンシウム 255
NT2	ルテチウム 166	NT2	ルビジウム 81	NT2	ローレンシウム 256
NT2	ルテチウム 167	NT2	ルビジウム 82	NT2	ローレンシウム 257

NT2	ローレンシウム 258	NT2	亜鉛 79	NT2	クリプトン 80
NT2	ローレンシウム 259	NT2	亜鉛 80	NT2	クリプトン 82
NT2	ローレンシウム 260	NT2	亜鉛 81	NT2	クリプトン 83
NT2	ローレンシウム 261	NT2	亜鉛 82	NT2	クリプトン 84
NT2	ローレンシウム 262	NT2	亜鉛 83	NT2	クリプトン 86
NT2	ローレンシウム 263	NT1	安定同位体	NT2	クロム 50
NT2	ローレンシウム 264	NT2	アルゴン 36	NT2	クロム 52
NT2	ローレンシウム 265	NT2	アルゴン 38	NT2	クロム 53
NT2	ローレンシウム 266	NT2	アルゴン 40	NT2	クロム 54
NT1	ロジウム同位体	NT2	アルミニウム 27	NT2	ケイ素 28
NT2	ロジウム 100	NT2	アンチモン 121	NT2	ケイ素 29
NT2	ロジウム 101	NT2	アンチモン 123	NT2	ケイ素 30
NT2	ロジウム 102	NT2	イッテルビウム 168	NT2	ゲルマニウム 70
NT2	ロジウム 103	NT2	イッテルビウム 170	NT2	ゲルマニウム 72
NT2	ロジウム 104	NT2	イッテルビウム 171	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	ロジウム 105	NT2	イッテルビウム 172	NT2	ゲルマニウム 74
NT2	ロジウム 106	NT2	イッテルビウム 173	NT2	ゲルマニウム 76
NT2	ロジウム 107	NT2	イッテルビウム 174	NT2	コバルト 59
NT2	ロジウム 108	NT2	イッテルビウム 176	NT2	サマリウム 144
NT2	ロジウム 109	NT2	イットリウム 89	NT2	サマリウム 148
NT2	ロジウム 110	NT2	イリジウム 191	NT2	サマリウム 149
NT2	ロジウム 111	NT2	イリジウム 193	NT2	サマリウム 150
NT2	ロジウム 112	NT2	インジウム 113	NT2	サマリウム 152
NT2	ロジウム 113	NT2	エルビウム 162	NT2	サマリウム 154
NT2	ロジウム 114	NT2	エルビウム 164	NT2	ジスプロシウム 156
NT2	ロジウム 115	NT2	エルビウム 166	NT2	ジスプロシウム 158
NT2	ロジウム 116	NT2	エルビウム 167	NT2	ジスプロシウム 160
NT2	ロジウム 117	NT2	エルビウム 168	NT2	ジスプロシウム 161
NT2	ロジウム 118	NT2	エルビウム 170	NT2	ジスプロシウム 162
NT2	ロジウム 119	NT2	オスミウム 184	NT2	ジスプロシウム 163
NT2	ロジウム 120	NT2	オスミウム 186	NT2	ジスプロシウム 164
NT2	ロジウム 121	NT2	オスミウム 187	NT2	ジルコニウム 90
NT2	ロジウム 122	NT2	オスミウム 188	NT2	ジルコニウム 91
NT2	ロジウム 89	NT2	オスミウム 189	NT2	ジルコニウム 92
NT2	ロジウム 90	NT2	オスミウム 190	NT2	ジルコニウム 94
NT2	ロジウム 91	NT2	オスミウム 192	NT2	ジルコニウム 96
NT2	ロジウム 92	NT2	カドミウム 106	NT2	スカンジウム 45
NT2	ロジウム 93	NT2	カドミウム 108	NT2	ズズ 112
NT2	ロジウム 94	NT2	カドミウム 110	NT2	ズズ 114
NT2	ロジウム 95	NT2	カドミウム 111	NT2	ズズ 115
NT2	ロジウム 96	NT2	カドミウム 112	NT2	ズズ 116
NT2	ロジウム 97	NT2	カドミウム 113	NT2	ズズ 117
NT2	ロジウム 98	NT2	カドミウム 114	NT2	ズズ 118
NT2	ロジウム 99	NT2	カドミウム 116	NT2	ズズ 119
NT1	亜鉛同位体	NT2	ガドリニウム 154	NT2	ズズ 120
NT2	亜鉛 54	NT2	ガドリニウム 155	NT2	ズズ 122
NT2	亜鉛 55	NT2	ガドリニウム 156	NT2	ズズ 124
NT2	亜鉛 56	NT2	ガドリニウム 157	NT2	ストロンチウム 84
NT2	亜鉛 57	NT2	ガドリニウム 158	NT2	ストロンチウム 86
NT2	亜鉛 58	NT2	ガドリニウム 160	NT2	ストロンチウム 87
NT2	亜鉛 59	NT2	カリウム 39	NT2	ストロンチウム 88
NT2	亜鉛 60	NT2	カリウム 41	NT2	セシウム 133
NT2	亜鉛 61	NT2	カリウム 69	NT2	セリウム 136
NT2	亜鉛 62	NT2	カリウム 71	NT2	セリウム 138
NT2	亜鉛 63	NT2	カルシウム 40	NT2	セリウム 139
NT2	亜鉛 64	NT2	カルシウム 42	NT2	セリウム 140
NT2	亜鉛 65	NT2	カルシウム 43	NT2	セリウム 142
NT2	亜鉛 66	NT2	カルシウム 44	NT2	セレン 74
NT2	亜鉛 67	NT2	カルシウム 46	NT2	セレン 76
NT2	亜鉛 68	NT2	カルシウム 48	NT2	セレン 77
NT2	亜鉛 69	NT2	キセノン 124	NT2	セレン 78
NT2	亜鉛 70	NT2	キセノン 126	NT2	セレン 80
NT2	亜鉛 71	NT2	キセノン 128	NT2	セレン 82
NT2	亜鉛 72	NT2	キセノン 129	NT2	タリウム 203
NT2	亜鉛 73	NT2	キセノン 130	NT2	タリウム 205
NT2	亜鉛 74	NT2	キセノン 131	NT2	タングステン 180
NT2	亜鉛 75	NT2	キセノン 132	NT2	タングステン 182
NT2	亜鉛 76	NT2	キセノン 133	NT2	タングステン 183
NT2	亜鉛 77	NT2	キセノン 134	NT2	タングステン 184
NT2	亜鉛 78	NT2	キセノン 136	NT2	タングステン 186
NT2	亜鉛 79	NT2	クリプトン 78	NT2	タンタル 181

NT2	チタン 46	NT2	モリブデン 92	NT2	硫黄 34
NT2	チタン 47	NT2	モリブデン 94	NT2	硫黄 36
NT2	チタン 48	NT2	モリブデン 95	NT1	鉛同位体
NT2	チタン 49	NT2	モリブデン 96	NT2	鉛 178
NT2	チタン 50	NT2	モリブデン 97	NT2	鉛 179
NT2	ツリウム 169	NT2	モリブデン 98	NT2	鉛 180
NT2	テルビウム 159	NT2	ユウロピウム 151	NT2	鉛 181
NT2	テルル 120	NT2	ユウロピウム 153	NT2	鉛 182
NT2	テルル 122	NT2	ヨウ素 127	NT2	鉛 183
NT2	テルル 123	NT2	ランタン 139	NT2	鉛 184
NT2	テルル 124	NT2	リチウム 6	NT2	鉛 185
NT2	テルル 125	NT2	リチウム 7	NT2	鉛 186
NT2	テルル 126	NT2	リン 31	NT2	鉛 187
NT2	テルル 128	NT2	ルテチウム 175	NT2	鉛 188
NT2	テルル 130	NT2	ルテニウム 100	NT2	鉛 189
NT2	ナトリウム 23	NT2	ルテニウム 101	NT2	鉛 190
NT2	ニオブ 93	NT2	ルテニウム 102	NT2	鉛 191
NT2	ニッケル 58	NT2	ルテニウム 104	NT2	鉛 192
NT2	ニッケル 60	NT2	ルテニウム 96	NT2	鉛 193
NT2	ニッケル 61	NT2	ルテニウム 98	NT2	鉛 194
NT2	ニッケル 62	NT2	ルテニウム 99	NT2	鉛 195
NT2	ニッケル 64	NT2	ルビジウム 85	NT2	鉛 196
NT2	ネオジム 142	NT2	レニウム 185	NT2	鉛 197
NT2	ネオジム 143	NT2	レニウム 187	NT2	鉛 198
NT2	ネオジム 145	NT2	ロジウム 103	NT2	鉛 199
NT2	ネオジム 146	NT2	亜鉛 64	NT2	鉛 200
NT2	ネオジム 148	NT2	亜鉛 66	NT2	鉛 201
NT2	ネオジム 150	NT2	亜鉛 67	NT2	鉛 202
NT2	ネオン 20	NT2	亜鉛 68	NT2	鉛 203
NT2	ネオン 21	NT2	亜鉛 70	NT2	鉛 204
NT2	ネオン 22	NT2	鉛 204	NT2	鉛 205
NT2	バナジウム 51	NT2	鉛 206	NT2	鉛 206
NT2	ハフニウム 176	NT2	鉛 207	NT2	鉛 207
NT2	ハフニウム 177	NT2	鉛 208	NT2	鉛 208
NT2	ハフニウム 178	NT2	鉛 208	NT2	鉛 208
NT2	ハフニウム 179	NT2	塩素 35	NT2	鉛 209
NT2	ハフニウム 180	NT2	塩素 37	NT2	鉛 210
NT2	パラジウム 102	NT2	金 197	NT2	鉛 211
NT2	パラジウム 104	NT2	銀 107	NT2	鉛 212
NT2	パラジウム 104	NT2	銀 109	NT2	鉛 213
NT2	パラジウム 105	NT2	酸素 16	NT2	鉛 214
NT2	パラジウム 106	NT2	酸素 17	NT2	鉛 215
NT2	パラジウム 108	NT2	酸素 18	NT2	鉛 216
NT2	パラジウム 110	NT2	酸素 79	NT1	塩素同位体
NT2	バリウム 130	NT2	臭素 81	NT2	塩素 28
NT2	バリウム 132	NT2	重水素	NT2	塩素 29
NT2	バリウム 134	NT2	水銀 196	NT2	塩素 30
NT2	バリウム 135	NT2	水銀 198	NT2	塩素 31
NT2	バリウム 136	NT2	水銀 199	NT2	塩素 32
NT2	バリウム 137	NT2	水銀 200	NT2	塩素 33
NT2	バリウム 138	NT2	水銀 201	NT2	塩素 34
NT2	ビスマス 209	NT2	水銀 202	NT2	塩素 35
NT2	ヒ素 75	NT2	水銀 204	NT2	塩素 36
NT2	フッ素 19	NT2	水素 1	NT2	塩素 37
NT2	ブラセオジム 141	NT2	炭素 12	NT2	塩素 38
NT2	ヘリウム 3	NT2	炭素 13	NT2	塩素 39
NT3	ヘリウム 3a	NT2	窒素 14	NT2	塩素 40
NT3	ヘリウム 3a1	NT2	窒素 15	NT2	塩素 41
NT3	ヘリウム 3b	NT2	鉄 54	NT2	塩素 42
NT2	ヘリウム 4	NT2	鉄 56	NT2	塩素 43
NT3	ヘリウム i	NT2	鉄 57	NT2	塩素 44
NT3	ヘリウム ii	NT2	鉄 58	NT2	塩素 45
NT2	ベリリウム 9	NT2	銅 63	NT2	塩素 46
NT2	ホウ素 10	NT2	銅 65	NT2	塩素 47
NT2	ホウ素 11	NT2	白金 192	NT2	塩素 48
NT2	ホルミウム 165	NT2	白金 194	NT2	塩素 49
NT2	マグネシウム 24	NT2	白金 195	NT2	塩素 50
NT2	マグネシウム 25	NT2	白金 196	NT2	塩素 51
NT2	マグネシウム 26	NT2	白金 198	NT1	核分裂生成物
NT2	マンガン 55	NT2	硫黄 32	NT1	金同位体
NT2	モリブデン 100	NT2	硫黄 33	NT2	金 169

NT2	金 170	NT2	銀 95	NT2	水銀 182
NT2	金 171	NT2	銀 96	NT2	水銀 183
NT2	金 172	NT2	銀 97	NT2	水銀 184
NT2	金 173	NT2	銀 98	NT2	水銀 185
NT2	金 174	NT2	銀 99	NT2	水銀 186
NT2	金 175	NT1	元素 119 同位体	NT2	水銀 187
NT2	金 176	NT1	元素 124 同位体	NT2	水銀 188
NT2	金 177	NT2	元素 124 312	NT2	水銀 189
NT2	金 178	NT1	酸素同位体	NT2	水銀 190
NT2	金 179	NT2	酸素 12	NT2	水銀 191
NT2	金 180	NT2	酸素 13	NT2	水銀 192
NT2	金 181	NT2	酸素 14	NT2	水銀 193
NT2	金 182	NT2	酸素 15	NT2	水銀 194
NT2	金 183	NT2	酸素 16	NT2	水銀 195
NT2	金 184	NT2	酸素 17	NT2	水銀 196
NT2	金 185	NT2	酸素 18	NT2	水銀 197
NT2	金 186	NT2	酸素 19	NT2	水銀 198
NT2	金 187	NT2	酸素 20	NT2	水銀 199
NT2	金 188	NT2	酸素 21	NT2	水銀 200
NT2	金 189	NT2	酸素 22	NT2	水銀 201
NT2	金 190	NT2	酸素 23	NT2	水銀 202
NT2	金 191	NT2	酸素 24	NT2	水銀 203
NT2	金 192	NT2	酸素 25	NT2	水銀 204
NT2	金 193	NT2	酸素 26	NT2	水銀 205
NT2	金 194	NT2	酸素 27	NT2	水銀 206
NT2	金 195	NT2	酸素 28	NT2	水銀 207
NT2	金 196	NT1	臭素同位体	NT2	水銀 208
NT2	金 197	NT2	臭素 67	NT2	水銀 209
NT2	金 198	NT2	臭素 68	NT2	水銀 210
NT2	金 199	NT2	臭素 69	NT2	水銀 211
NT2	金 200	NT2	臭素 70	NT2	水銀 212
NT2	金 201	NT2	臭素 71	NT1	水素同位体
NT2	金 202	NT2	臭素 72	NT2	トリチウム
NT2	金 203	NT2	臭素 73	NT2	重水素
NT2	金 204	NT2	臭素 74	NT2	水素 1
NT2	金 205	NT2	臭素 75	NT2	水素 4
NT1	銀同位体	NT2	臭素 76	NT2	水素 5
NT2	銀 100	NT2	臭素 77	NT2	水素 6
NT2	銀 101	NT2	臭素 78	NT2	水素 7
NT2	銀 102	NT2	臭素 79	NT1	炭素同位体
NT2	銀 103	NT2	臭素 80	NT2	炭素 10
NT2	銀 104	NT2	臭素 81	NT2	炭素 11
NT2	銀 105	NT2	臭素 82	NT2	炭素 12
NT2	銀 106	NT2	臭素 83	NT2	炭素 13
NT2	銀 107	NT2	臭素 84	NT2	炭素 14
NT2	銀 108	NT2	臭素 85	NT2	炭素 15
NT2	銀 109	NT2	臭素 86	NT2	炭素 16
NT2	銀 110	NT2	臭素 87	NT2	炭素 17
NT2	銀 111	NT2	臭素 88	NT2	炭素 18
NT2	銀 112	NT2	臭素 89	NT2	炭素 19
NT2	銀 113	NT2	臭素 90	NT2	炭素 20
NT2	銀 114	NT2	臭素 91	NT2	炭素 21
NT2	銀 115	NT2	臭素 92	NT2	炭素 22
NT2	銀 116	NT2	臭素 93	NT2	炭素 8
NT2	銀 117	NT2	臭素 94	NT2	炭素 9
NT2	銀 118	NT2	臭素 95	NT1	窒素同位体
NT2	銀 119	NT2	臭素 96	NT2	窒素 10
NT2	銀 120	NT2	臭素 97	NT2	窒素 11
NT2	銀 121	NT1	水銀同位体	NT2	窒素 12
NT2	銀 122	NT2	水銀 171	NT2	窒素 13
NT2	銀 123	NT2	水銀 172	NT2	窒素 14
NT2	銀 124	NT2	水銀 173	NT2	窒素 15
NT2	銀 125	NT2	水銀 174	NT2	窒素 16
NT2	銀 126	NT2	水銀 175	NT2	窒素 17
NT2	銀 127	NT2	水銀 176	NT2	窒素 18
NT2	銀 128	NT2	水銀 177	NT2	窒素 19
NT2	銀 129	NT2	水銀 178	NT2	窒素 20
NT2	銀 130	NT2	水銀 179	NT2	窒素 21
NT2	銀 93	NT2	水銀 180	NT2	窒素 22
NT2	銀 94	NT2	水銀 181	NT2	窒素 23

NT2	窒素 24	NT2	白金 174	NT3	アクチニウム 225
NT2	窒素 25	NT2	白金 175	NT3	アクチニウム 226
NT1	鉄同位体	NT2	白金 176	NT3	アクチニウム 227
NT2	鉄 45	NT2	白金 177	NT3	アスタチン 191
NT2	鉄 46	NT2	白金 178	NT3	アスタチン 192
NT2	鉄 47	NT2	白金 179	NT3	アスタチン 193
NT2	鉄 48	NT2	白金 180	NT3	アスタチン 194
NT2	鉄 49	NT2	白金 181	NT3	アスタチン 196
NT2	鉄 50	NT2	白金 182	NT3	アスタチン 197
NT2	鉄 51	NT2	白金 183	NT3	アスタチン 198
NT2	鉄 52	NT2	白金 184	NT3	アスタチン 199
NT2	鉄 53	NT2	白金 185	NT3	アスタチン 200
NT2	鉄 54	NT2	白金 186	NT3	アスタチン 201
NT2	鉄 55	NT2	白金 187	NT3	アスタチン 202
NT2	鉄 56	NT2	白金 188	NT3	アスタチン 203
NT2	鉄 57	NT2	白金 189	NT3	アスタチン 204
NT2	鉄 58	NT2	白金 190	NT3	アスタチン 205
NT2	鉄 59	NT2	白金 191	NT3	アスタチン 206
NT2	鉄 60	NT2	白金 192	NT3	アスタチン 207
NT2	鉄 61	NT2	白金 193	NT3	アスタチン 208
NT2	鉄 62	NT2	白金 194	NT3	アスタチン 209
NT2	鉄 63	NT2	白金 195	NT3	アスタチン 210
NT2	鉄 64	NT2	白金 196	NT3	アスタチン 211
NT2	鉄 65	NT2	白金 197	NT3	アスタチン 212
NT2	鉄 66	NT2	白金 198	NT3	アスタチン 213
NT2	鉄 67	NT2	白金 199	NT3	アスタチン 214
NT2	鉄 68	NT2	白金 200	NT3	アスタチン 215
NT2	鉄 69	NT2	白金 201	NT3	アスタチン 216
NT2	鉄 70	NT2	白金 202	NT3	アスタチン 217
NT2	鉄 71	NT2	白金 203	NT3	アスタチン 218
NT2	鉄 72	NT2	白金 204	NT3	アスタチン 219
NT1	銅同位体	NT2	白金 205	NT3	アスタチン 220
NT2	銅 52	NT2	白金 206	NT3	アメリカシウム 231
NT2	銅 53	NT2	白金 207	NT3	アメリカシウム 232
NT2	銅 54	NT2	白金 208	NT3	アメリカシウム 237
NT2	銅 55	NT1	放射性同位体	NT3	アメリカシウム 238
NT2	銅 56	NT2	アルファ崩壊放射性同位体	NT3	アメリカシウム 239
NT2	銅 57	NT3	アインスタインウム 241	NT3	アメリカシウム 240
NT2	銅 58	NT3	アインスタインウム 242	NT3	アメリカシウム 241
NT2	銅 59	NT3	アインスタインウム 243	NT3	アメリカシウム 242
NT2	銅 60	NT3	アインスタインウム 244	NT3	アメリカシウム 243
NT2	銅 61	NT3	アインスタインウム 245	NT3	イッテルビウム 154
NT2	銅 62	NT3	アインスタインウム 246	NT3	イッテルビウム 155
NT2	銅 63	NT3	アインスタインウム 247	NT3	イッテルビウム 156
NT2	銅 64	NT3	アインスタインウム 248	NT3	イッテルビウム 157
NT2	銅 65	NT3	アインスタインウム 249	NT3	イッテルビウム 158
NT2	銅 66	NT3	アインスタインウム 251	NT3	イリジウム 164
NT2	銅 67	NT3	アインスタインウム 252	NT3	イリジウム 165
NT2	銅 68	NT3	アインスタインウム 253	NT3	イリジウム 166
NT2	銅 69	NT3	アインスタインウム 254	NT3	イリジウム 167
NT2	銅 70	NT3	アインスタインウム 255	NT3	イリジウム 168
NT2	銅 71	NT3	アクチニウム 206	NT3	イリジウム 169
NT2	銅 72	NT3	アクチニウム 207	NT3	イリジウム 170
NT2	銅 73	NT3	アクチニウム 208	NT3	イリジウム 171
NT2	銅 74	NT3	アクチニウム 209	NT3	イリジウム 172
NT2	銅 75	NT3	アクチニウム 210	NT3	イリジウム 173
NT2	銅 76	NT3	アクチニウム 211	NT3	イリジウム 174
NT2	銅 77	NT3	アクチニウム 212	NT3	イリジウム 175
NT2	銅 78	NT3	アクチニウム 213	NT3	イリジウム 176
NT2	銅 79	NT3	アクチニウム 214	NT3	イリジウム 177
NT2	銅 80	NT3	アクチニウム 215	NT3	ウラン 217
NT1	白金同位体	NT3	アクチニウム 216	NT3	ウラン 218
NT2	白金 166	NT3	アクチニウム 217	NT3	ウラン 219
NT2	白金 167	NT3	アクチニウム 218	NT3	ウラン 220
NT2	白金 168	NT3	アクチニウム 219	NT3	ウラン 221
NT2	白金 169	NT3	アクチニウム 220	NT3	ウラン 222
NT2	白金 170	NT3	アクチニウム 221	NT3	ウラン 223
NT2	白金 171	NT3	アクチニウム 222	NT3	ウラン 224
NT2	白金 172	NT3	アクチニウム 223	NT3	ウラン 225
NT2	白金 173	NT3	アクチニウム 224	NT3	ウラン 226

NT3	ウラン 227	NT3	キュリウム 247	NT3	テルル 109
NT3	ウラン 228	NT3	キュリウム 248	NT3	テルル 110
NT3	ウラン 229	NT3	キュリウム 250	NT3	ドブニウム 255
NT3	ウラン 230	NT3	コペルニシウム 277	NT3	ドブニウム 256
NT3	ウラン 231	NT3	コペルニシウム 285	NT3	ドブニウム 257
NT3	ウラン 232	NT3	サマリウム 146	NT3	ドブニウム 258
NT3	ウラン 233	NT3	サマリウム 147	NT3	ドブニウム 260
NT3	ウラン 234	NT3	サマリウム 148	NT3	ドブニウム 261
NT3	ウラン 235	NT3	シーボーギウム 258	NT3	ドブニウム 262
NT3	ウラン 236	NT3	シーボーギウム 259	NT3	ドブニウム 263
NT3	ウラン 238	NT3	シーボーギウム 260	NT3	トリウム 209
NT3	エルビウム 152	NT3	シーボーギウム 261	NT3	トリウム 210
NT3	エルビウム 153	NT3	シーボーギウム 262	NT3	トリウム 211
NT3	エルビウム 154	NT3	シーボーギウム 263	NT3	トリウム 212
NT3	エルビウム 155	NT3	シーボーギウム 264	NT3	トリウム 213
NT3	オガネソン 294	NT3	シーボーギウム 265	NT3	トリウム 214
NT3	オスミウム 161	NT3	シーボーギウム 266	NT3	トリウム 215
NT3	オスミウム 162	NT3	シーボーギウム 268	NT3	トリウム 216
NT3	オスミウム 163	NT3	シーボーギウム 270	NT3	トリウム 217
NT3	オスミウム 164	NT3	シーボーギウム 271	NT3	トリウム 218
NT3	オスミウム 165	NT3	シーボーギウム 272	NT3	トリウム 219
NT3	オスミウム 166	NT3	ジスプロシウム 150	NT3	トリウム 220
NT3	オスミウム 167	NT3	ジスプロシウム 151	NT3	トリウム 221
NT3	オスミウム 168	NT3	ジスプロシウム 152	NT3	トリウム 222
NT3	オスミウム 169	NT3	ジスプロシウム 153	NT3	トリウム 223
NT3	オスミウム 170	NT3	ジスプロシウム 154	NT3	トリウム 224
NT3	オスミウム 171	NT3	タリウム 177	NT3	トリウム 225
NT3	オスミウム 172	NT3	タリウム 178	NT3	トリウム 226
NT3	オスミウム 173	NT3	タリウム 179	NT3	トリウム 227
NT3	オスミウム 174	NT3	タリウム 180	NT3	トリウム 228
NT3	オスミウム 186	NT3	タリウム 181	NT3	トリウム 229
NT3	ガドリニウム 148	NT3	タリウム 182	NT3	トリウム 230
NT3	ガドリニウム 149	NT3	タリウム 183	NT3	トリウム 232
NT3	ガドリニウム 150	NT3	タリウム 184	NT3	ニホニウム 278
NT3	ガドリニウム 151	NT3	タリウム 185	NT3	ニホニウム 283
NT3	ガドリニウム 152	NT3	タリウム 186	NT3	ニホニウム 284
NT3	カリフォルニウム 237	NT3	タリウム 187	NT3	ネオジム 144
NT3	カリフォルニウム 239	NT3	タングステン 158	NT3	ネプツニウム 225
NT3	カリフォルニウム 240	NT3	タングステン 159	NT3	ネプツニウム 226
NT3	カリフォルニウム 241	NT3	タングステン 160	NT3	ネプツニウム 227
NT3	カリフォルニウム 242	NT3	タングステン 161	NT3	ネプツニウム 229
NT3	カリフォルニウム 243	NT3	タングステン 162	NT3	ネプツニウム 230
NT3	カリフォルニウム 244	NT3	タングステン 163	NT3	ネプツニウム 231
NT3	カリフォルニウム 245	NT3	タングステン 164	NT3	ネプツニウム 233
NT3	カリフォルニウム 246	NT3	タングステン 165	NT3	ネプツニウム 235
NT3	カリフォルニウム 247	NT3	タングステン 166	NT3	ネプツニウム 237
NT3	カリフォルニウム 248	NT3	タンタル 157	NT3	ノーベリウム 251
NT3	カリフォルニウム 249	NT3	タンタル 158	NT3	ノーベリウム 252
NT3	カリフォルニウム 250	NT3	タンタル 159	NT3	ノーベリウム 253
NT3	カリフォルニウム 251	NT3	タンタル 160	NT3	ノーベリウム 254
NT3	カリフォルニウム 252	NT3	タンタル 161	NT3	ノーベリウム 255
NT3	カリフォルニウム 253	NT3	タンタル 163	NT3	ノーベリウム 256
NT3	カリフォルニウム 254	NT3	タンタル 164	NT3	ノーベリウム 257
NT3	キセノン 109	NT3	ダームスタチウム 267	NT3	ノーベリウム 259
NT3	キセノン 110	NT3	ダームスタチウム 269	NT3	ノーベリウム 260
NT3	キセノン 111	NT3	ダームスタチウム 270	NT3	ハッシウム 263
NT3	キセノン 112	NT3	ダームスタチウム 271	NT3	ハッシウム 264
NT3	キュリウム 233	NT3	ダームスタチウム 273	NT3	ハッシウム 265
NT3	キュリウム 234	NT3	ダームスタチウム 279	NT3	ハッシウム 266
NT3	キュリウム 235	NT3	ツリウム 153	NT3	ハッシウム 267
NT3	キュリウム 236	NT3	ツリウム 154	NT3	ハッシウム 269
NT3	キュリウム 237	NT3	ツリウム 155	NT3	ハッシウム 270
NT3	キュリウム 238	NT3	ツリウム 156	NT3	ハッシウム 271
NT3	キュリウム 240	NT3	ツリウム 157	NT3	ハッシウム 275
NT3	キュリウム 241	NT3	テルビウム 149	NT3	hafニウム 156
NT3	キュリウム 242	NT3	テルビウム 151	NT3	hafニウム 157
NT3	キュリウム 243	NT3	テルル 105	NT3	hafニウム 158
NT3	キュリウム 244	NT3	テルル 106	NT3	hafニウム 159
NT3	キュリウム 245	NT3	テルル 107	NT3	hafニウム 160
NT3	キュリウム 246	NT3	テルル 108	NT3	hafニウム 161

NT3	hafnium 162	NT3	plutonium 229	NT3	polonium 208
NT3	hafnium 174	NT3	plutonium 230	NT3	polonium 209
NT3	barium 235	NT3	plutonium 232	NT3	polonium 210
NT3	barium 243	NT3	plutonium 233	NT3	polonium 211
NT3	barium 244	NT3	plutonium 234	NT3	polonium 212
NT3	barium 245	NT3	plutonium 235	NT3	polonium 213
NT3	barium 247	NT3	plutonium 236	NT3	polonium 214
NT3	barium 249	NT3	plutonium 237	NT3	polonium 215
NT3	bismuth 184	NT3	plutonium 238	NT3	polonium 216
NT3	bismuth 185	NT3	plutonium 239	NT3	polonium 217
NT3	bismuth 186	NT3	plutonium 240	NT3	polonium 218
NT3	bismuth 187	NT3	plutonium 241	NT3	boron 260
NT3	bismuth 188	NT3	plutonium 242	NT3	boron 261
NT3	bismuth 189	NT3	plutonium 244	NT3	boron 262
NT3	bismuth 190	NT3	francium 285	NT3	boron 264
NT3	bismuth 191	NT3	francium 286	NT3	boron 265
NT3	bismuth 192	NT3	francium 287	NT3	boron 266
NT3	bismuth 193	NT3	francium 288	NT3	boron 267
NT3	bismuth 194	NT3	francium 289	NT3	boron 271
NT3	bismuth 195	NT3	protactinium 212	NT3	boron 272
NT3	bismuth 196	NT3	protactinium 213	NT3	mendelevium 266
NT3	bismuth 197	NT3	protactinium 214	NT3	mendelevium 268
NT3	bismuth 199	NT3	protactinium 215	NT3	mendelevium 270
NT3	bismuth 201	NT3	protactinium 216	NT3	mendelevium 275
NT3	bismuth 203	NT3	protactinium 217	NT3	mendelevium 276
NT3	bismuth 210	NT3	protactinium 218	NT3	mendelevium 245
NT3	bismuth 211	NT3	protactinium 219	NT3	mendelevium 246
NT3	bismuth 212	NT3	protactinium 220	NT3	mendelevium 247
NT3	bismuth 213	NT3	protactinium 221	NT3	mendelevium 248
NT3	bismuth 214	NT3	protactinium 222	NT3	mendelevium 249
NT3	fermium 243	NT3	protactinium 223	NT3	mendelevium 250
NT3	fermium 245	NT3	protactinium 224	NT3	mendelevium 251
NT3	fermium 246	NT3	protactinium 225	NT3	mendelevium 255
NT3	fermium 247	NT3	protactinium 226	NT3	mendelevium 256
NT3	fermium 248	NT3	protactinium 227	NT3	mendelevium 257
NT3	fermium 249	NT3	protactinium 228	NT3	mendelevium 258
NT3	fermium 250	NT3	protactinium 229	NT3	mendelevium 259
NT3	fermium 251	NT3	protactinium 230	NT3	moscovium 287
NT3	fermium 252	NT3	protactinium 231	NT3	moscovium 288
NT3	fermium 253	NT3	promethium 145	NT3	europium 147
NT3	fermium 254	NT3	helium 5	NT3	europium 148
NT3	fermium 255	NT3	beryllium 8	NT3	yttrium 108
NT3	fermium 256	NT3	holmium 9	NT3	yttrium 111
NT3	fermium 257	NT3	holmium 151	NT3	lanthanum 253
NT3	francium 199	NT3	holmium 152	NT3	lanthanum 254
NT3	francium 200	NT3	holmium 153	NT3	lanthanum 255
NT3	francium 201	NT3	holmium 154	NT3	lanthanum 256
NT3	francium 202	NT3	holmium 155	NT3	lanthanum 257
NT3	francium 203	NT3	polonium 186	NT3	lanthanum 258
NT3	francium 204	NT3	polonium 187	NT3	lanthanum 259
NT3	francium 205	NT3	polonium 188	NT3	lanthanum 261
NT3	francium 206	NT3	polonium 189	NT3	lutetium 201
NT3	francium 207	NT3	polonium 190	NT3	lutetium 202
NT3	francium 208	NT3	polonium 191	NT3	lutetium 203
NT3	francium 209	NT3	polonium 192	NT3	lutetium 204
NT3	francium 210	NT3	polonium 193	NT3	lutetium 205
NT3	francium 211	NT3	polonium 194	NT3	lutetium 206
NT3	francium 212	NT3	polonium 195	NT3	lutetium 207
NT3	francium 213	NT3	polonium 196	NT3	lutetium 208
NT3	francium 214	NT3	polonium 197	NT3	lutetium 209
NT3	francium 215	NT3	polonium 198	NT3	lutetium 210
NT3	francium 216	NT3	polonium 199	NT3	lutetium 211
NT3	francium 217	NT3	polonium 200	NT3	lutetium 212
NT3	francium 218	NT3	polonium 201	NT3	lutetium 213
NT3	francium 219	NT3	polonium 202	NT3	lutetium 214
NT3	francium 220	NT3	polonium 203	NT3	lutetium 215
NT3	francium 221	NT3	polonium 204	NT3	lutetium 216
NT3	francium 222	NT3	polonium 205	NT3	lutetium 217
NT3	francium 223	NT3	polonium 206	NT3	lutetium 218
NT3	plutonium 228	NT3	polonium 207	NT3	lutetium 219

NT3	ラジウム 220	NT3	ローレンシウム 264	NT3	白金 188
NT3	ラジウム 221	NT3	ローレンシウム 265	NT3	白金 190
NT3	ラジウム 222	NT3	ローレンシウム 266	NT2	ナノ秒寿命放射性同位体
NT3	ラジウム 223	NT3	鉛 178	NT3	アクチニウム 217
NT3	ラジウム 224	NT3	鉛 180	NT3	アスタチン 213
NT3	ラジウム 226	NT3	鉛 181	NT3	アスタチン 214
NT3	ラドン 193	NT3	鉛 182	NT3	アルゴン 30
NT3	ラドン 194	NT3	鉛 183	NT3	アルミニウム 40
NT3	ラドン 195	NT3	鉛 184	NT3	アンチモン 113
NT3	ラドン 197	NT3	鉛 185	NT3	アンチモン 117
NT3	ラドン 198	NT3	鉛 186	NT3	オスmium 182
NT3	ラドン 199	NT3	鉛 187	NT3	ガドリニウム 136
NT3	ラドン 200	NT3	鉛 188	NT3	ガドリニウム 147
NT3	ラドン 201	NT3	鉛 189	NT3	ガドリニウム 148
NT3	ラドン 202	NT3	鉛 190	NT3	カリウム 40
NT3	ラドン 203	NT3	鉛 191	NT3	カルシウム 34
NT3	ラドン 204	NT3	鉛 192	NT3	クリプトン 86
NT3	ラドン 205	NT3	鉛 210	NT3	クリプトン 97
NT3	ラドン 206	NT3	金 171	NT3	クロム 65
NT3	ラドン 207	NT3	金 172	NT3	クロム 66
NT3	ラドン 208	NT3	金 173	NT3	ゲルマニウム 86
NT3	ラドン 209	NT3	金 174	NT3	ゲルマニウム 88
NT3	ラドン 210	NT3	金 175	NT3	ゲルマニウム 89
NT3	ラドン 211	NT3	金 176	NT3	コバルト 49
NT3	ラドン 212	NT3	金 177	NT3	ジルコニウム 109
NT3	ラドン 213	NT3	金 178	NT3	スカンジウム 38
NT3	ラドン 214	NT3	金 179	NT3	セレン 64
NT3	ラドン 215	NT3	金 181	NT3	チタン 58
NT3	ラドン 216	NT3	金 183	NT3	チタン 59
NT3	ラドン 217	NT3	金 184	NT3	テルル 105
NT3	ラドン 218	NT3	金 185	NT3	トリウム 218
NT3	ラドン 219	NT3	水銀 171	NT3	ナトリウム 22
NT3	ラドン 220	NT3	水銀 172	NT3	ネオン 33
NT3	ラドン 221	NT3	水銀 173	NT3	ネプツニウム 237
NT3	ラドン 222	NT3	水銀 174	NT3	バナジウム 61
NT3	リチウム 5	NT3	水銀 175	NT3	バナジウム 62
NT3	リバモリウム 290	NT3	水銀 176	NT3	バナジウム 63
NT3	リバモリウム 291	NT3	水銀 177	NT3	バリウム 138
NT3	リバモリウム 292	NT3	水銀 178	NT3	ビスマス 211
NT3	リバモリウム 293	NT3	水銀 179	NT3	フェルミウム 256
NT3	ルテチウム 155	NT3	水銀 180	NT3	フッ素 18
NT3	ルテチウム 156	NT3	水銀 181	NT3	フッ素 28
NT3	ルテチウム 157	NT3	水銀 182	NT3	フッ素 30
NT3	ルテチウム 158	NT3	水銀 183	NT3	フッ素 31
NT3	ルテチウム 159	NT3	水銀 184	NT3	フランシウム 211
NT3	レニウム 160	NT3	水銀 185	NT3	フランシウム 212
NT3	レニウム 161	NT3	水銀 186	NT3	フランシウム 213
NT3	レニウム 162	NT3	水銀 187	NT3	フランシウム 215
NT3	レニウム 163	NT3	水銀 188	NT3	フランシウム 216
NT3	レニウム 164	NT3	白金 166	NT3	プルトニウム 237
NT3	レニウム 165	NT3	白金 167	NT3	プロトアクチニウム 219
NT3	レニウム 166	NT3	白金 168	NT3	プロトアクチニウム 220
NT3	レニウム 167	NT3	白金 169	NT3	ポロニウム 210
NT3	レニウム 168	NT3	白金 170	NT3	ポロニウム 212
NT3	レニウム 169	NT3	白金 171	NT3	マグネシウム 37
NT3	レントゲニウム 272	NT3	白金 172	NT3	マグネシウム 39
NT3	レントゲニウム 273	NT3	白金 173	NT3	マンガン 45
NT3	レントゲニウム 274	NT3	白金 174	NT3	モリブデン 92
NT3	レントゲニウム 279	NT3	白金 175	NT3	モリブデン 94
NT3	レントゲニウム 280	NT3	白金 176	NT3	ラジウム 216
NT3	ローレンシウム 251	NT3	白金 177	NT3	ラドン 210
NT3	ローレンシウム 252	NT3	白金 178	NT3	ラドン 211
NT3	ローレンシウム 253	NT3	白金 179	NT3	ラドン 214
NT3	ローレンシウム 254	NT3	白金 180	NT3	リン 25
NT3	ローレンシウム 255	NT3	白金 181	NT3	ルビジウム 85
NT3	ローレンシウム 256	NT3	白金 182	NT3	ロジウム 90
NT3	ローレンシウム 257	NT3	白金 183	NT3	ロジウム 91
NT3	ローレンシウム 258	NT3	白金 184	NT3	鉛 194
NT3	ローレンシウム 259	NT3	白金 185	NT3	鉛 200
NT3	ローレンシウム 260	NT3	白金 186	NT3	塩素 29

NT3	塩素 30	NT4	インジウム 106	NT4	キセノン 111
NT3	酸素 25	NT4	インジウム 107	NT4	キセノン 112
NT3	酸素 26	NT4	インジウム 108	NT4	キセノン 113
NT3	酸素 27	NT4	インジウム 109	NT4	キセノン 114
NT3	臭素 83	NT4	インジウム 110	NT4	キセノン 115
NT3	炭素 21	NT4	インジウム 112	NT4	キセノン 116
NT2	ベータ崩壊放射性同位体	NT4	インジウム 114	NT4	キセノン 117
NT3	ベータプラス崩壊放射性同位体	NT4	エルビウム 145	NT4	キセノン 118
NT4	アスタチン 205	NT4	エルビウム 146	NT4	キセノン 119
NT4	アスタチン 206	NT4	エルビウム 147	NT4	キセノン 120
NT4	アメリカシウム 235	NT4	エルビウム 148	NT4	キセノン 121
NT4	アメリカシウム 236	NT4	エルビウム 149	NT4	キセノン 122
NT4	アルゴン 31	NT4	エルビウム 150	NT4	キセノン 123
NT4	アルゴン 32	NT4	エルビウム 151	NT4	キセノン 125
NT4	アルゴン 33	NT4	エルビウム 152	NT4	キュリウム 232
NT4	アルゴン 34	NT4	エルビウム 153	NT4	クリプトン 69
NT4	アルゴン 35	NT4	エルビウム 154	NT4	クリプトン 71
NT4	アルミニウム 22	NT4	エルビウム 155	NT4	クリプトン 72
NT4	アルミニウム 23	NT4	エルビウム 156	NT4	クリプトン 73
NT4	アルミニウム 24	NT4	エルビウム 157	NT4	クリプトン 74
NT4	アルミニウム 25	NT4	エルビウム 158	NT4	クリプトン 75
NT4	アルミニウム 26	NT4	エルビウム 159	NT4	クリプトン 77
NT4	アンチモン 104	NT4	エルビウム 161	NT4	クリプトン 79
NT4	アンチモン 105	NT4	エルビウム 163	NT4	クロム 42
NT4	アンチモン 108	NT4	オスミウム 172	NT4	クロム 45
NT4	アンチモン 110	NT4	オスミウム 173	NT4	クロム 46
NT4	アンチモン 111	NT4	オスミウム 174	NT4	クロム 47
NT4	アンチモン 112	NT4	オスミウム 175	NT4	クロム 49
NT4	アンチモン 113	NT4	オスミウム 176	NT4	ケイ素 24
NT4	アンチモン 114	NT4	オスミウム 177	NT4	ケイ素 25
NT4	アンチモン 115	NT4	オスミウム 178	NT4	ケイ素 26
NT4	アンチモン 116	NT4	オスミウム 179	NT4	ケイ素 27
NT4	アンチモン 117	NT4	オスミウム 181	NT4	ゲルマニウム 61
NT4	アンチモン 118	NT4	オスミウム 183	NT4	ゲルマニウム 63
NT4	アンチモン 120	NT4	オスミウム 100	NT4	ゲルマニウム 64
NT4	アンチモン 122	NT4	カドミウム 101	NT4	ゲルマニウム 65
NT4	イッテルビウム 153	NT4	カドミウム 102	NT4	ゲルマニウム 66
NT4	イッテルビウム 158	NT4	カドミウム 103	NT4	ゲルマニウム 67
NT4	イッテルビウム 160	NT4	カドミウム 104	NT4	ゲルマニウム 69
NT4	イッテルビウム 161	NT4	カドミウム 105	NT4	コバルト 52
NT4	イッテルビウム 162	NT4	カドミウム 107	NT4	コバルト 53
NT4	イッテルビウム 163	NT4	カドミウム 97	NT4	コバルト 54
NT4	イッテルビウム 165	NT4	カドミウム 98	NT4	コバルト 55
NT4	イッテルビウム 167	NT4	カドミウム 99	NT4	コバルト 56
NT4	イットリウム 79	NT4	ガドリニウム 135	NT4	コバルト 58
NT4	イットリウム 80	NT4	ガドリニウム 137	NT4	サマリウム 132
NT4	イットリウム 81	NT4	ガドリニウム 139	NT4	サマリウム 133
NT4	イットリウム 82	NT4	ガドリニウム 142	NT4	サマリウム 134
NT4	イットリウム 83	NT4	ガドリニウム 143	NT4	サマリウム 135
NT4	イットリウム 84	NT4	ガドリニウム 144	NT4	サマリウム 136
NT4	イットリウム 85	NT4	ガドリニウム 145	NT4	サマリウム 137
NT4	イットリウム 86	NT4	ガドリニウム 146	NT4	サマリウム 138
NT4	イットリウム 87	NT4	ガドリニウム 147	NT4	サマリウム 139
NT4	イットリウム 88	NT4	カリウム 35	NT4	サマリウム 140
NT4	イリジウム 178	NT4	カリウム 36	NT4	サマリウム 141
NT4	イリジウム 179	NT4	カリウム 37	NT4	サマリウム 142
NT4	イリジウム 180	NT4	カリウム 38	NT4	サマリウム 143
NT4	イリジウム 181	NT4	カリウム 40	NT4	ジスプロシウム 140
NT4	イリジウム 182	NT4	ガリウム 60	NT4	ジスプロシウム 145
NT4	イリジウム 183	NT4	ガリウム 62	NT4	ジスプロシウム 146
NT4	イリジウム 184	NT4	ガリウム 63	NT4	ジスプロシウム 147
NT4	イリジウム 185	NT4	ガリウム 64	NT4	ジスプロシウム 148
NT4	イリジウム 186	NT4	ガリウム 65	NT4	ジスプロシウム 149
NT4	イリジウム 188	NT4	ガリウム 66	NT4	ジスプロシウム 150
NT4	イリジウム 190	NT4	ガリウム 68	NT4	ジスプロシウム 151
NT4	インジウム 100	NT4	カルシウム 36	NT4	ジスプロシウム 152
NT4	インジウム 103	NT4	カルシウム 37	NT4	ジスプロシウム 153
NT4	インジウム 104	NT4	カルシウム 38	NT4	ジスプロシウム 155
NT4	インジウム 105	NT4	カルシウム 39	NT4	ジスプロシウム 157
		NT4	キセノン 110	NT4	ジルコニウム 81

NT4	ジルコニウム 82	NT4	タリウム 191	NT4	テルビウム 151
NT4	ジルコニウム 83	NT4	タリウム 192	NT4	テルビウム 152
NT4	ジルコニウム 84	NT4	タリウム 193	NT4	テルビウム 153
NT4	ジルコニウム 85	NT4	タリウム 194	NT4	テルビウム 154
NT4	ジルコニウム 87	NT4	タリウム 195	NT4	テルビウム 156
NT4	ジルコニウム 89	NT4	タリウム 196	NT4	テルル 107
NT4	スカンジウム 40	NT4	タリウム 197	NT4	テルル 108
NT4	スカンジウム 41	NT4	タリウム 198	NT4	テルル 109
NT4	スカンジウム 42	NT4	タリウム 200	NT4	テルル 110
NT4	スカンジウム 43	NT4	タングステン 157	NT4	テルル 111
NT4	スカンジウム 44	NT4	タングステン 168	NT4	テルル 112
NT4	スズ 100	NT4	タングステン 169	NT4	テルル 113
NT4	スズ 102	NT4	タングステン 170	NT4	テルル 114
NT4	スズ 103	NT4	タングステン 171	NT4	テルル 115
NT4	スズ 105	NT4	タングステン 172	NT4	テルル 116
NT4	スズ 106	NT4	タングステン 173	NT4	テルル 117
NT4	スズ 107	NT4	タングステン 175	NT4	テルル 118
NT4	スズ 108	NT4	タングステン 177	NT4	テルル 119
NT4	スズ 109	NT4	タングステン 190	NT4	テルル 121
NT4	スズ 111	NT4	タンタル 165	NT4	ナトリウム 20
NT4	ストロンチウム 75	NT4	タンタル 166	NT4	ナトリウム 21
NT4	ストロンチウム 76	NT4	タンタル 167	NT4	ナトリウム 22
NT4	ストロンチウム 77	NT4	タンタル 168	NT4	ニオブ 83
NT4	ストロンチウム 78	NT4	タンタル 169	NT4	ニオブ 84
NT4	ストロンチウム 79	NT4	タンタル 170	NT4	ニオブ 85
NT4	ストロンチウム 80	NT4	タンタル 171	NT4	ニオブ 87
NT4	ストロンチウム 81	NT4	タンタル 172	NT4	ニオブ 88
NT4	ストロンチウム 83	NT4	タンタル 173	NT4	ニオブ 89
NT4	セシウム 114	NT4	タンタル 174	NT4	ニオブ 90
NT4	セシウム 115	NT4	タンタル 175	NT4	ニオブ 92
NT4	セシウム 116	NT4	タンタル 176	NT4	ニッケル 49
NT4	セシウム 117	NT4	タンタル 177	NT4	ニッケル 50
NT4	セシウム 118	NT4	タンタル 178	NT4	ニッケル 52
NT4	セシウム 119	NT4	チタン 39	NT4	ニッケル 53
NT4	セシウム 120	NT4	チタン 40	NT4	ニッケル 55
NT4	セシウム 121	NT4	チタン 41	NT4	ニッケル 56
NT4	セシウム 122	NT4	チタン 42	NT4	ニッケル 57
NT4	セシウム 123	NT4	チタン 43	NT4	ネオジム 127
NT4	セシウム 124	NT4	チタン 45	NT4	ネオジム 128
NT4	セシウム 125	NT4	ツリウム 148	NT4	ネオジム 129
NT4	セシウム 126	NT4	ツリウム 156	NT4	ネオジム 130
NT4	セシウム 127	NT4	ツリウム 157	NT4	ネオジム 131
NT4	セシウム 128	NT4	ツリウム 158	NT4	ネオジム 132
NT4	セシウム 129	NT4	ツリウム 159	NT4	ネオジム 133
NT4	セシウム 130	NT4	ツリウム 160	NT4	ネオジム 134
NT4	セシウム 132	NT4	ツリウム 161	NT4	ネオジム 135
NT4	セリウム 121	NT4	ツリウム 162	NT4	ネオジム 136
NT4	セリウム 125	NT4	ツリウム 163	NT4	ネオジム 137
NT4	セリウム 127	NT4	ツリウム 164	NT4	ネオジム 138
NT4	セリウム 128	NT4	ツリウム 165	NT4	ネオジム 139
NT4	セリウム 129	NT4	ツリウム 166	NT4	ネオジム 141
NT4	セリウム 130	NT4	テクネチウム 88	NT4	ネオン 17
NT4	セリウム 131	NT4	テクネチウム 89	NT4	ネオン 18
NT4	セリウム 132	NT4	テクネチウム 90	NT4	ネオン 19
NT4	セリウム 133	NT4	テクネチウム 91	NT4	ネプツニウム 234
NT4	セリウム 135	NT4	テクネチウム 92	NT4	バナジウム 42
NT4	セリウム 137	NT4	テクネチウム 93	NT4	バナジウム 43
NT4	セレン 65	NT4	テクネチウム 94	NT4	バナジウム 44
NT4	セレン 67	NT4	テクネチウム 95	NT4	バナジウム 45
NT4	セレン 68	NT4	テクネチウム 96	NT4	バナジウム 46
NT4	セレン 69	NT4	テルビウム 139	NT4	バナジウム 47
NT4	セレン 70	NT4	テルビウム 141	NT4	バナジウム 48
NT4	セレン 71	NT4	テルビウム 143	NT4	hafnium 154
NT4	セレン 73	NT4	テルビウム 144	NT4	hafnium 155
NT4	タリウム 182	NT4	テルビウム 145	NT4	hafnium 162
NT4	タリウム 184	NT4	テルビウム 146	NT4	hafnium 163
NT4	タリウム 186	NT4	テルビウム 147	NT4	hafnium 166
NT4	タリウム 188	NT4	テルビウム 148	NT4	hafnium 167
NT4	タリウム 189	NT4	テルビウム 149	NT4	hafnium 168
NT4	タリウム 190	NT4	テルビウム 150	NT4	hafnium 169

NT4	パラジウム 101	NT4	ホルミウム 146	NT4	ヨウ素 128
NT4	パラジウム 93	NT4	ホルミウム 147	NT4	ラドン 207
NT4	パラジウム 94	NT4	ホルミウム 148	NT4	ラドン 209
NT4	パラジウム 95	NT4	ホルミウム 149	NT4	ランタン 121
NT4	パラジウム 97	NT4	ホルミウム 150	NT4	ランタン 125
NT4	パラジウム 98	NT4	ホルミウム 151	NT4	ランタン 126
NT4	パラジウム 99	NT4	ホルミウム 152	NT4	ランタン 127
NT4	バリウム 114	NT4	ホルミウム 153	NT4	ランタン 128
NT4	バリウム 115	NT4	ホルミウム 154	NT4	ランタン 129
NT4	バリウム 116	NT4	ホルミウム 155	NT4	ランタン 130
NT4	バリウム 117	NT4	ホルミウム 156	NT4	ランタン 131
NT4	バリウム 118	NT4	ホルミウム 157	NT4	ランタン 132
NT4	バリウム 119	NT4	ホルミウム 158	NT4	ランタン 133
NT4	バリウム 120	NT4	ホルミウム 160	NT4	ランタン 134
NT4	バリウム 121	NT4	ホルミウム 162	NT4	ランタン 135
NT4	バリウム 122	NT4	ポロニウム 198	NT4	ランタン 136
NT4	バリウム 123	NT4	ポロニウム 199	NT4	リン 26
NT4	バリウム 124	NT4	ポロニウム 200	NT4	リン 28
NT4	バリウム 125	NT4	ポロニウム 201	NT4	リン 29
NT4	バリウム 126	NT4	ポロニウム 202	NT4	リン 30
NT4	バリウム 127	NT4	ポロニウム 203	NT4	ルテチウム 153
NT4	バリウム 129	NT4	ポロニウム 205	NT4	ルテチウム 161
NT4	バークリウム 236	NT4	ポロニウム 207	NT4	ルテチウム 162
NT4	バークリウム 238	NT4	マグネシウム 20	NT4	ルテチウム 163
NT4	ビスマス 194	NT4	マグネシウム 21	NT4	ルテチウム 164
NT4	ビスマス 197	NT4	マグネシウム 22	NT4	ルテチウム 165
NT4	ビスマス 200	NT4	マグネシウム 23	NT4	ルテチウム 166
NT4	ビスマス 202	NT4	マンガン 48	NT4	ルテチウム 167
NT4	ビスマス 203	NT4	マンガン 49	NT4	ルテチウム 168
NT4	ビスマス 205	NT4	マンガン 50	NT4	ルテチウム 169
NT4	ビスマス 206	NT4	マンガン 51	NT4	ルテチウム 170
NT4	ビスマス 207	NT4	マンガン 52	NT4	ルテチウム 171
NT4	ヒ素 66	NT4	モリブデン 86	NT4	ルテチウム 174
NT4	ヒ素 67	NT4	モリブデン 87	NT4	ルテニウム 88
NT4	ヒ素 68	NT4	モリブデン 88	NT4	ルテニウム 89
NT4	ヒ素 69	NT4	モリブデン 89	NT4	ルテニウム 92
NT4	ヒ素 70	NT4	モリブデン 90	NT4	ルテニウム 93
NT4	ヒ素 71	NT4	モリブデン 91	NT4	ルテニウム 95
NT4	ヒ素 72	NT4	ユウロピウム 132	NT4	ルビジウム 73
NT4	ヒ素 74	NT4	ユウロピウム 134	NT4	ルビジウム 74
NT4	フッ素 17	NT4	ユウロピウム 135	NT4	ルビジウム 75
NT4	フッ素 18	NT4	ユウロピウム 136	NT4	ルビジウム 76
NT4	ブラセオジウム 126	NT4	ユウロピウム 138	NT4	ルビジウム 77
NT4	ブラセオジウム 127	NT4	ユウロピウム 139	NT4	ルビジウム 78
NT4	ブラセオジウム 129	NT4	ユウロピウム 140	NT4	ルビジウム 79
NT4	ブラセオジウム 130	NT4	ユウロピウム 141	NT4	ルビジウム 80
NT4	ブラセオジウム 131	NT4	ユウロピウム 142	NT4	ルビジウム 81
NT4	ブラセオジウム 132	NT4	ユウロピウム 143	NT4	ルビジウム 82
NT4	ブラセオジウム 133	NT4	ユウロピウム 144	NT4	ルビジウム 84
NT4	ブラセオジウム 134	NT4	ユウロピウム 145	NT4	レニウム 165
NT4	ブラセオジウム 135	NT4	ユウロピウム 146	NT4	レニウム 170
NT4	ブラセオジウム 136	NT4	ユウロピウム 147	NT4	レニウム 171
NT4	ブラセオジウム 137	NT4	ユウロピウム 148	NT4	レニウム 172
NT4	ブラセオジウム 138	NT4	ユウロピウム 150	NT4	レニウム 174
NT4	ブラセオジウム 139	NT4	ユウロピウム 152	NT4	レニウム 175
NT4	ブラセオジウム 140	NT4	ヨウ素 110	NT4	レニウム 176
NT4	プロトアクチニウム 230	NT4	ヨウ素 111	NT4	レニウム 177
NT4	プロメチウム 132	NT4	ヨウ素 112	NT4	レニウム 178
NT4	プロメチウム 133	NT4	ヨウ素 113	NT4	レニウム 179
NT4	プロメチウム 134	NT4	ヨウ素 114	NT4	レニウム 180
NT4	プロメチウム 135	NT4	ヨウ素 115	NT4	レニウム 182
NT4	プロメチウム 136	NT4	ヨウ素 116	NT4	ロジウム 100
NT4	プロメチウム 137	NT4	ヨウ素 117	NT4	ロジウム 102
NT4	プロメチウム 138	NT4	ヨウ素 118	NT4	ロジウム 91
NT4	プロメチウム 139	NT4	ヨウ素 119	NT4	ロジウム 92
NT4	プロメチウム 140	NT4	ヨウ素 120	NT4	ロジウム 93
NT4	プロメチウム 141	NT4	ヨウ素 121	NT4	ロジウム 94
NT4	プロメチウム 142	NT4	ヨウ素 122	NT4	ロジウム 95
NT4	ホウ素 8	NT4	ヨウ素 124	NT4	ロジウム 96
NT4	ホルミウム 145	NT4	ヨウ素 126	NT4	ロジウム 97

NT4	ロジウム 98	NT4	水銀 188	NT4	アルゴン 46
NT4	ロジウム 99	NT4	水銀 191	NT4	アルゴン 48
NT4	亜鉛 57	NT4	水銀 193	NT4	アルゴン 52
NT4	亜鉛 59	NT4	炭素 10	NT4	アルゴン 53
NT4	亜鉛 60	NT4	炭素 11	NT4	アルミニウム 28
NT4	亜鉛 61	NT4	炭素 9	NT4	アルミニウム 29
NT4	亜鉛 62	NT4	窒素 12	NT4	アルミニウム 30
NT4	亜鉛 63	NT4	窒素 13	NT4	アルミニウム 31
NT4	亜鉛 65	NT4	鉄 45	NT4	アルミニウム 32
NT4	鉛 187	NT4	鉄 46	NT4	アルミニウム 34
NT4	鉛 188	NT4	鉄 49	NT4	アルミニウム 36
NT4	鉛 189	NT4	鉄 51	NT4	アルミニウム 37
NT4	鉛 190	NT4	鉄 52	NT4	アルミニウム 40
NT4	鉛 191	NT4	鉄 53	NT4	アルミニウム 41
NT4	鉛 192	NT4	銅 56	NT4	アルミニウム 42
NT4	鉛 193	NT4	銅 57	NT4	アンチモン 122
NT4	鉛 194	NT4	銅 58	NT4	アンチモン 124
NT4	鉛 195	NT4	銅 59	NT4	アンチモン 125
NT4	鉛 199	NT4	銅 60	NT4	アンチモン 126
NT4	鉛 201	NT4	銅 61	NT4	アンチモン 127
NT4	塩素 31	NT4	銅 62	NT4	アンチモン 128
NT4	塩素 32	NT4	銅 64	NT4	アンチモン 129
NT4	塩素 33	NT4	白金 174	NT4	アンチモン 130
NT4	塩素 34	NT4	白金 182	NT4	アンチモン 131
NT4	塩素 36	NT4	白金 183	NT4	アンチモン 132
NT4	金 182	NT4	白金 184	NT4	アンチモン 133
NT4	金 184	NT4	白金 185	NT4	アンチモン 134
NT4	金 185	NT4	白金 187	NT4	アンチモン 135
NT4	金 186	NT4	白金 189	NT4	アンチモン 136
NT4	金 187	NT4	硫黄 28	NT4	アンチモン 137
NT4	金 188	NT4	硫黄 29	NT4	アンチモン 138
NT4	金 189	NT4	硫黄 30	NT4	アンチモン 139
NT4	金 190	NT4	硫黄 31	NT4	イッテルビウム 175
NT4	金 192	NT3	ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体	NT4	イッテルビウム 177
NT4	金 194	NT4	アインスタインウム 254	NT4	イッテルビウム 178
NT4	金 196	NT4	アインスタインウム 255	NT4	イッテルビウム 179
NT4	銀 100	NT4	アインスタインウム 256	NT4	イッテルビウム 180
NT4	銀 101	NT4	アインスタインウム 257	NT4	イッテルビウム 181
NT4	銀 102	NT4	アクチニウム 226	NT4	イットリウム 100
NT4	銀 103	NT4	アクチニウム 227	NT4	イットリウム 101
NT4	銀 104	NT4	アクチニウム 228	NT4	イットリウム 102
NT4	銀 105	NT4	アクチニウム 229	NT4	イットリウム 103
NT4	銀 106	NT4	アクチニウム 230	NT4	イットリウム 104
NT4	銀 108	NT4	アクチニウム 231	NT4	イットリウム 105
NT4	銀 94	NT4	アクチニウム 232	NT4	イットリウム 106
NT4	銀 96	NT4	アクチニウム 233	NT4	イットリウム 107
NT4	銀 98	NT4	アクチニウム 234	NT4	イットリウム 108
NT4	銀 99	NT4	アクチニウム 235	NT4	イットリウム 90
NT4	酸素 13	NT4	アクチニウム 236	NT4	イットリウム 91
NT4	酸素 14	NT4	アスタチン 217	NT4	イットリウム 92
NT4	酸素 15	NT4	アスタチン 218	NT4	イットリウム 93
NT4	臭素 69	NT4	アスタチン 219	NT4	イットリウム 94
NT4	臭素 70	NT4	アスタチン 220	NT4	イットリウム 95
NT4	臭素 71	NT4	アスタチン 221	NT4	イットリウム 96
NT4	臭素 72	NT4	アスタチン 222	NT4	イットリウム 97
NT4	臭素 73	NT4	アスタチン 223	NT4	イットリウム 98
NT4	臭素 74	NT4	アメリシウム 242	NT4	イットリウム 99
NT4	臭素 75	NT4	アメリシウム 244	NT4	イリジウム 192
NT4	臭素 76	NT4	アメリシウム 245	NT4	イリジウム 194
NT4	臭素 77	NT4	アメリシウム 246	NT4	イリジウム 195
NT4	臭素 78	NT4	アメリシウム 247	NT4	イリジウム 196
NT4	臭素 80	NT4	アメリシウム 248	NT4	イリジウム 197
NT4	水銀 179	NT4	アメリシウム 249	NT4	イリジウム 198
NT4	水銀 181	NT4	アルゴン 39	NT4	イリジウム 199
NT4	水銀 182	NT4	アルゴン 41	NT4	イリジウム 202
NT4	水銀 183	NT4	アルゴン 42	NT4	インジウム 112
NT4	水銀 184	NT4	アルゴン 43	NT4	インジウム 114
NT4	水銀 185	NT4	アルゴン 44	NT4	インジウム 115
NT4	水銀 186	NT4	アルゴン 45	NT4	インジウム 116
NT4	水銀 187			NT4	インジウム 117

NT4	インジウム 118	NT4	カリウム 46	NT4	クロム 55
NT4	インジウム 119	NT4	カリウム 47	NT4	クロム 56
NT4	インジウム 120	NT4	カリウム 48	NT4	クロム 57
NT4	インジウム 121	NT4	カリウム 49	NT4	クロム 58
NT4	インジウム 122	NT4	カリウム 50	NT4	クロム 59
NT4	インジウム 123	NT4	カリウム 51	NT4	クロム 60
NT4	インジウム 124	NT4	カリウム 52	NT4	クロム 62
NT4	インジウム 125	NT4	カリウム 53	NT4	クロム 63
NT4	インジウム 126	NT4	カリウム 54	NT4	クロム 64
NT4	インジウム 127	NT4	カリウム 55	NT4	クロム 65
NT4	インジウム 128	NT4	カリウム 56	NT4	クロム 66
NT4	インジウム 129	NT4	ガリウム 70	NT4	クロム 67
NT4	インジウム 130	NT4	ガリウム 72	NT4	クロム 68
NT4	インジウム 131	NT4	ガリウム 73	NT4	ケイ素 31
NT4	インジウム 132	NT4	ガリウム 74	NT4	ケイ素 32
NT4	インジウム 133	NT4	ガリウム 75	NT4	ケイ素 33
NT4	インジウム 134	NT4	ガリウム 76	NT4	ケイ素 34
NT4	インジウム 135	NT4	ガリウム 77	NT4	ケイ素 35
NT4	ウラン 237	NT4	ガリウム 78	NT4	ケイ素 36
NT4	ウラン 239	NT4	ガリウム 79	NT4	ケイ素 37
NT4	ウラン 240	NT4	ガリウム 80	NT4	ケイ素 38
NT4	ウラン 241	NT4	ガリウム 81	NT4	ケイ素 39
NT4	ウラン 242	NT4	ガリウム 82	NT4	ケイ素 43
NT4	エルビウム 169	NT4	ガリウム 83	NT4	ケイ素 44
NT4	エルビウム 171	NT4	ガリウム 84	NT4	ゲルマニウム 75
NT4	エルビウム 172	NT4	ガリウム 85	NT4	ゲルマニウム 77
NT4	エルビウム 173	NT4	ガリウム 86	NT4	ゲルマニウム 78
NT4	エルビウム 174	NT4	カリフォルニウム 253	NT4	ゲルマニウム 79
NT4	エルビウム 175	NT4	カリフォルニウム 255	NT4	ゲルマニウム 80
NT4	エルビウム 176	NT4	カルシウム 45	NT4	ゲルマニウム 81
NT4	エルビウム 177	NT4	カルシウム 47	NT4	ゲルマニウム 82
NT4	オスミウム 191	NT4	カルシウム 49	NT4	ゲルマニウム 83
NT4	オスミウム 193	NT4	カルシウム 50	NT4	ゲルマニウム 84
NT4	オスミウム 194	NT4	カルシウム 51	NT4	ゲルマニウム 85
NT4	オスミウム 195	NT4	カルシウム 52	NT4	ゲルマニウム 86
NT4	オスミウム 196	NT4	カルシウム 53	NT4	ゲルマニウム 87
NT4	オスミウム 197	NT4	カルシウム 54	NT4	ゲルマニウム 88
NT4	オスミウム 199	NT4	カルシウム 55	NT4	ゲルマニウム 89
NT4	オスミウム 200	NT4	カルシウム 56	NT4	コバルト 60
NT4	カドミウム 113	NT4	カルシウム 57	NT4	コバルト 61
NT4	カドミウム 115	NT4	カルシウム 58	NT4	コバルト 62
NT4	カドミウム 117	NT4	カルシウム 60	NT4	コバルト 63
NT4	カドミウム 118	NT4	キセノン 133	NT4	コバルト 64
NT4	カドミウム 119	NT4	キセノン 135	NT4	コバルト 65
NT4	カドミウム 120	NT4	キセノン 137	NT4	コバルト 66
NT4	カドミウム 121	NT4	キセノン 138	NT4	コバルト 67
NT4	カドミウム 122	NT4	キセノン 139	NT4	コバルト 71
NT4	カドミウム 123	NT4	キセノン 140	NT4	コバルト 72
NT4	カドミウム 124	NT4	キセノン 141	NT4	コバルト 73
NT4	カドミウム 125	NT4	キセノン 142	NT4	コバルト 74
NT4	カドミウム 126	NT4	キセノン 143	NT4	コバルト 75
NT4	カドミウム 127	NT4	キセノン 144	NT4	サマリウム 151
NT4	カドミウム 128	NT4	キセノン 145	NT4	サマリウム 153
NT4	カドミウム 129	NT4	キセノン 147	NT4	サマリウム 155
NT4	カドミウム 130	NT4	キュリウム 249	NT4	サマリウム 156
NT4	カドミウム 131	NT4	キュリウム 250	NT4	サマリウム 157
NT4	カドミウム 132	NT4	キュリウム 251	NT4	サマリウム 158
NT4	ガドリニウム 159	NT4	クリプトン 100	NT4	サマリウム 159
NT4	ガドリニウム 161	NT4	クリプトン 85	NT4	サマリウム 160
NT4	ガドリニウム 162	NT4	クリプトン 87	NT4	サマリウム 161
NT4	ガドリニウム 163	NT4	クリプトン 88	NT4	サマリウム 162
NT4	ガドリニウム 164	NT4	クリプトン 89	NT4	サマリウム 163
NT4	ガドリニウム 165	NT4	クリプトン 90	NT4	サマリウム 164
NT4	ガドリニウム 166	NT4	クリプトン 91	NT4	サマリウム 165
NT4	ガドリニウム 168	NT4	クリプトン 92	NT4	ジスプロシウム 165
NT4	カリウム 40	NT4	クリプトン 93	NT4	ジスプロシウム 166
NT4	カリウム 42	NT4	クリプトン 94	NT4	ジスプロシウム 167
NT4	カリウム 43	NT4	クリプトン 95	NT4	ジスプロシウム 168
NT4	カリウム 44	NT4	クリプトン 97	NT4	ジスプロシウム 169
NT4	カリウム 45	NT4	クリプトン 99	NT4	ジスプロシウム 170

NT4	ジスプロシウム 171	NT4	セシウム 137	NT4	チタン 58
NT4	ジスプロシウム 172	NT4	セシウム 138	NT4	チタン 59
NT4	ジスプロシウム 173	NT4	セシウム 139	NT4	チタン 60
NT4	ジルコニウム 100	NT4	セシウム 140	NT4	チタン 61
NT4	ジルコニウム 101	NT4	セシウム 141	NT4	チタン 62
NT4	ジルコニウム 102	NT4	セシウム 142	NT4	チタン 63
NT4	ジルコニウム 103	NT4	セシウム 143	NT4	トリウム 168
NT4	ジルコニウム 104	NT4	セシウム 144	NT4	トリウム 170
NT4	ジルコニウム 105	NT4	セシウム 145	NT4	トリウム 171
NT4	ジルコニウム 106	NT4	セシウム 146	NT4	トリウム 172
NT4	ジルコニウム 107	NT4	セシウム 147	NT4	トリウム 173
NT4	ジルコニウム 108	NT4	セシウム 148	NT4	トリウム 174
NT4	ジルコニウム 109	NT4	セシウム 149	NT4	トリウム 175
NT4	ジルコニウム 110	NT4	セシウム 150	NT4	トリウム 176
NT4	ジルコニウム 93	NT4	セシウム 151	NT4	トリウム 177
NT4	ジルコニウム 95	NT4	セリウム 141	NT4	トリウム 178
NT4	ジルコニウム 97	NT4	セリウム 143	NT4	トリウム 179
NT4	ジルコニウム 98	NT4	セリウム 144	NT4	テクネチウム 100
NT4	ジルコニウム 99	NT4	セリウム 145	NT4	テクネチウム 101
NT4	スカンジウム 46	NT4	セリウム 146	NT4	テクネチウム 102
NT4	スカンジウム 47	NT4	セリウム 147	NT4	テクネチウム 103
NT4	スカンジウム 48	NT4	セリウム 148	NT4	テクネチウム 104
NT4	スカンジウム 49	NT4	セリウム 149	NT4	テクネチウム 105
NT4	スカンジウム 50	NT4	セリウム 150	NT4	テクネチウム 106
NT4	スカンジウム 51	NT4	セリウム 151	NT4	テクネチウム 107
NT4	スカンジウム 52	NT4	セリウム 152	NT4	テクネチウム 108
NT4	スカンジウム 53	NT4	セリウム 153	NT4	テクネチウム 109
NT4	スカンジウム 56	NT4	セリウム 154	NT4	テクネチウム 110
NT4	スカンジウム 57	NT4	セリウム 155	NT4	テクネチウム 111
NT4	スカンジウム 58	NT4	セリウム 156	NT4	テクネチウム 112
NT4	スカンジウム 59	NT4	セリウム 157	NT4	テクネチウム 113
NT4	スカンジウム 60	NT4	セレン 79	NT4	テクネチウム 114
NT4	スカンジウム 61	NT4	セレン 81	NT4	テクネチウム 115
NT4	ズズ 121	NT4	セレン 83	NT4	テクネチウム 116
NT4	ズズ 123	NT4	セレン 84	NT4	テクネチウム 117
NT4	ズズ 125	NT4	セレン 85	NT4	テクネチウム 118
NT4	ズズ 126	NT4	セレン 86	NT4	テクネチウム 98
NT4	ズズ 127	NT4	セレン 87	NT4	テクネチウム 99
NT4	ズズ 128	NT4	セレン 88	NT4	テルビウム 156
NT4	ズズ 129	NT4	セレン 89	NT4	テルビウム 158
NT4	ズズ 130	NT4	セレン 91	NT4	テルビウム 160
NT4	ズズ 131	NT4	タリウム 204	NT4	テルビウム 161
NT4	ズズ 132	NT4	タリウム 206	NT4	テルビウム 162
NT4	ズズ 133	NT4	タリウム 207	NT4	テルビウム 163
NT4	ズズ 134	NT4	タリウム 208	NT4	テルビウム 164
NT4	ズズ 135	NT4	タリウム 209	NT4	テルビウム 165
NT4	ズズ 136	NT4	タリウム 210	NT4	テルビウム 166
NT4	ズズ 137	NT4	タリウム 211	NT4	テルビウム 167
NT4	ストロンチウム 100	NT4	タリウム 212	NT4	テルビウム 168
NT4	ストロンチウム 101	NT4	タングステン 185	NT4	テルビウム 169
NT4	ストロンチウム 102	NT4	タングステン 187	NT4	テルビウム 170
NT4	ストロンチウム 103	NT4	タングステン 188	NT4	テルビウム 171
NT4	ストロンチウム 104	NT4	タングステン 189	NT4	テルル 127
NT4	ストロンチウム 105	NT4	タングステン 191	NT4	テルル 129
NT4	ストロンチウム 89	NT4	タンタル 180	NT4	テルル 131
NT4	ストロンチウム 90	NT4	タンタル 182	NT4	テルル 132
NT4	ストロンチウム 91	NT4	タンタル 183	NT4	テルル 133
NT4	ストロンチウム 92	NT4	タンタル 184	NT4	テルル 134
NT4	ストロンチウム 93	NT4	タンタル 185	NT4	テルル 135
NT4	ストロンチウム 94	NT4	タンタル 186	NT4	テルル 136
NT4	ストロンチウム 95	NT4	タンタル 187	NT4	テルル 137
NT4	ストロンチウム 96	NT4	タンタル 188	NT4	テルル 138
NT4	ストロンチウム 97	NT4	タンタル 189	NT4	テルル 139
NT4	ストロンチウム 98	NT4	タンタル 190	NT4	テルル 140
NT4	ストロンチウム 99	NT4	チタン 51	NT4	テルル 141
NT4	セシウム 130	NT4	チタン 52	NT4	テルル 142
NT4	セシウム 132	NT4	チタン 53	NT4	トリウム 231
NT4	セシウム 134	NT4	チタン 54	NT4	トリウム 233
NT4	セシウム 135	NT4	チタン 55	NT4	トリウム 234
NT4	セシウム 136	NT4	チタン 56	NT4	トリウム 235

NT4	トリウム 236	NT4	ネオン 31	NT4	ビスマス 211
NT4	トリウム 237	NT4	ネオン 33	NT4	ビスマス 212
NT4	トリチウム	NT4	ネオン 34	NT4	ビスマス 213
NT4	ナトリウム 24	NT4	ネプツニウム 236	NT4	ビスマス 214
NT4	ナトリウム 25	NT4	ネプツニウム 238	NT4	ビスマス 215
NT4	ナトリウム 26	NT4	ネプツニウム 239	NT4	ビスマス 216
NT4	ナトリウム 27	NT4	ネプツニウム 240	NT4	ビスマス 217
NT4	ナトリウム 28	NT4	ネプツニウム 241	NT4	ビスマス 218
NT4	ナトリウム 29	NT4	ネプツニウム 242	NT4	ヒ素 74
NT4	ナトリウム 30	NT4	ネプツニウム 243	NT4	ヒ素 76
NT4	ナトリウム 31	NT4	ネプツニウム 244	NT4	ヒ素 77
NT4	ナトリウム 32	NT4	バナジウム 50	NT4	ヒ素 78
NT4	ナトリウム 33	NT4	バナジウム 52	NT4	ヒ素 79
NT4	ナトリウム 34	NT4	バナジウム 53	NT4	ヒ素 80
NT4	ナトリウム 35	NT4	バナジウム 54	NT4	ヒ素 81
NT4	ナトリウム 37	NT4	バナジウム 55	NT4	ヒ素 82
NT4	ニオブ 100	NT4	バナジウム 56	NT4	ヒ素 83
NT4	ニオブ 101	NT4	バナジウム 57	NT4	ヒ素 84
NT4	ニオブ 102	NT4	バナジウム 58	NT4	ヒ素 85
NT4	ニオブ 103	NT4	バナジウム 61	NT4	ヒ素 86
NT4	ニオブ 104	NT4	バナジウム 62	NT4	ヒ素 87
NT4	ニオブ 105	NT4	バナジウム 63	NT4	ヒ素 88
NT4	ニオブ 106	NT4	バナジウム 64	NT4	ヒ素 89
NT4	ニオブ 107	NT4	バナジウム 65	NT4	ヒ素 90
NT4	ニオブ 108	NT4	バナジウム 66	NT4	ヒ素 91
NT4	ニオブ 109	NT4	hafnium 181	NT4	ヒ素 92
NT4	ニオブ 110	NT4	hafnium 182	NT4	フッ素 20
NT4	ニオブ 111	NT4	hafnium 183	NT4	フッ素 21
NT4	ニオブ 112	NT4	hafnium 184	NT4	フッ素 22
NT4	ニオブ 113	NT4	hafnium 187	NT4	フッ素 23
NT4	ニオブ 94	NT4	hafnium 188	NT4	フッ素 24
NT4	ニオブ 95	NT4	パラジウム 107	NT4	フッ素 25
NT4	ニオブ 96	NT4	パラジウム 109	NT4	フッ素 26
NT4	ニオブ 97	NT4	パラジウム 111	NT4	フッ素 27
NT4	ニオブ 98	NT4	パラジウム 112	NT4	ブラセオジウム 142
NT4	ニオブ 99	NT4	パラジウム 113	NT4	ブラセオジウム 143
NT4	ニッケル 63	NT4	パラジウム 114	NT4	ブラセオジウム 144
NT4	ニッケル 65	NT4	パラジウム 115	NT4	ブラセオジウム 145
NT4	ニッケル 66	NT4	パラジウム 116	NT4	ブラセオジウム 146
NT4	ニッケル 67	NT4	パラジウム 117	NT4	ブラセオジウム 147
NT4	ニッケル 69	NT4	パラジウム 118	NT4	ブラセオジウム 148
NT4	ニッケル 70	NT4	パラジウム 119	NT4	ブラセオジウム 149
NT4	ニッケル 71	NT4	パラジウム 120	NT4	ブラセオジウム 150
NT4	ニッケル 72	NT4	パラジウム 121	NT4	ブラセオジウム 151
NT4	ニッケル 73	NT4	パラジウム 122	NT4	ブラセオジウム 152
NT4	ニッケル 74	NT4	パラジウム 123	NT4	ブラセオジウム 153
NT4	ニッケル 75	NT4	パラジウム 124	NT4	ブラセオジウム 154
NT4	ニッケル 76	NT4	バリウム 139	NT4	ブラセオジウム 155
NT4	ニッケル 77	NT4	バリウム 140	NT4	ブラセオジウム 156
NT4	ニッケル 80	NT4	バリウム 141	NT4	ブラセオジウム 157
NT4	ネオジム 147	NT4	バリウム 142	NT4	ブラセオジウム 158
NT4	ネオジム 149	NT4	バリウム 143	NT4	ブラセオジウム 159
NT4	ネオジム 151	NT4	バリウム 144	NT4	フランシウム 220
NT4	ネオジム 152	NT4	バリウム 145	NT4	フランシウム 222
NT4	ネオジム 153	NT4	バリウム 146	NT4	フランシウム 223
NT4	ネオジム 154	NT4	バリウム 147	NT4	フランシウム 224
NT4	ネオジム 155	NT4	バリウム 148	NT4	フランシウム 225
NT4	ネオジム 156	NT4	バリウム 149	NT4	フランシウム 226
NT4	ネオジム 157	NT4	バリウム 150	NT4	フランシウム 227
NT4	ネオジム 158	NT4	バリウム 151	NT4	フランシウム 228
NT4	ネオジム 159	NT4	バリウム 152	NT4	フランシウム 229
NT4	ネオジム 160	NT4	バリウム 153	NT4	フランシウム 230
NT4	ネオジム 161	NT4	バークリウム 248	NT4	フランシウム 231
NT4	ネオン 23	NT4	バークリウム 249	NT4	プルトニウム 241
NT4	ネオン 24	NT4	バークリウム 250	NT4	プルトニウム 243
NT4	ネオン 25	NT4	バークリウム 251	NT4	プルトニウム 245
NT4	ネオン 26	NT4	バークリウム 252	NT4	プルトニウム 246
NT4	ネオン 27	NT4	バークリウム 253	NT4	プロトアクチニウム 230
NT4	ネオン 29	NT4	バークリウム 254	NT4	プロトアクチニウム 232
NT4	ネオン 30	NT4	ビスマス 210	NT4	プロトアクチニウム 233

NT4	プロトアクチニウム 234	NT4	マンガン 60	NT4	ラドン 226
NT4	プロトアクチニウム 235	NT4	マンガン 61	NT4	ラドン 227
NT4	プロトアクチニウム 236	NT4	マンガン 62	NT4	ラドン 228
NT4	プロトアクチニウム 237	NT4	マンガン 63	NT4	ラドン 229
NT4	プロトアクチニウム 238	NT4	マンガン 66	NT4	ランタン 138
NT4	プロトアクチニウム 239	NT4	マンガン 67	NT4	ランタン 140
NT4	プロトアクチニウム 240	NT4	マンガン 68	NT4	ランタン 141
NT4	プロメチウム 146	NT4	マンガン 69	NT4	ランタン 142
NT4	プロメチウム 147	NT4	マンガン 70	NT4	ランタン 143
NT4	プロメチウム 148	NT4	モリブデン 101	NT4	ランタン 144
NT4	プロメチウム 149	NT4	モリブデン 102	NT4	ランタン 145
NT4	プロメチウム 150	NT4	モリブデン 103	NT4	ランタン 146
NT4	プロメチウム 151	NT4	モリブデン 104	NT4	ランタン 147
NT4	プロメチウム 152	NT4	モリブデン 105	NT4	ランタン 148
NT4	プロメチウム 153	NT4	モリブデン 106	NT4	ランタン 149
NT4	プロメチウム 154	NT4	モリブデン 107	NT4	ランタン 150
NT4	プロメチウム 155	NT4	モリブデン 108	NT4	ランタン 151
NT4	プロメチウム 156	NT4	モリブデン 109	NT4	ランタン 152
NT4	プロメチウム 157	NT4	モリブデン 110	NT4	ランタン 153
NT4	プロメチウム 158	NT4	モリブデン 111	NT4	ランタン 154
NT4	プロメチウム 159	NT4	モリブデン 112	NT4	ランタン 155
NT4	プロメチウム 160	NT4	モリブデン 113	NT4	リチウム 11
NT4	プロメチウム 161	NT4	モリブデン 114	NT4	リチウム 13
NT4	プロメチウム 162	NT4	モリブデン 115	NT4	リチウム 8
NT4	プロメチウム 163	NT4	モリブデン 99	NT4	リチウム 9
NT4	ヘリウム 6	NT4	ユウロビウム 150	NT4	リン 32
NT4	ヘリウム 7	NT4	ユウロビウム 152	NT4	リン 33
NT4	ヘリウム 8	NT4	ユウロビウム 154	NT4	リン 34
NT4	ベリリウム 10	NT4	ユウロビウム 155	NT4	リン 35
NT4	ベリリウム 11	NT4	ユウロビウム 156	NT4	リン 36
NT4	ベリリウム 12	NT4	ユウロビウム 157	NT4	リン 37
NT4	ベリリウム 14	NT4	ユウロビウム 158	NT4	リン 38
NT4	ホウ素 12	NT4	ユウロビウム 159	NT4	リン 40
NT4	ホウ素 13	NT4	ユウロビウム 160	NT4	リン 41
NT4	ホウ素 14	NT4	ユウロビウム 161	NT4	リン 42
NT4	ホウ素 15	NT4	ユウロビウム 162	NT4	ルテチウム 176
NT4	ホウ素 16	NT4	ユウロビウム 163	NT4	ルテチウム 177
NT4	ホウ素 17	NT4	ユウロビウム 164	NT4	ルテチウム 178
NT4	ホウ素 19	NT4	ユウロビウム 165	NT4	ルテチウム 179
NT4	ホルミウム 164	NT4	ユウロビウム 166	NT4	ルテチウム 180
NT4	ホルミウム 166	NT4	ユウロビウム 167	NT4	ルテチウム 181
NT4	ホルミウム 167	NT4	ヨウ素 126	NT4	ルテチウム 182
NT4	ホルミウム 168	NT4	ヨウ素 128	NT4	ルテチウム 183
NT4	ホルミウム 169	NT4	ヨウ素 129	NT4	ルテチウム 184
NT4	ホルミウム 170	NT4	ヨウ素 130	NT4	ルテチウム 187
NT4	ホルミウム 171	NT4	ヨウ素 131	NT4	ルテニウム 103
NT4	ホルミウム 172	NT4	ヨウ素 132	NT4	ルテニウム 105
NT4	ホルミウム 173	NT4	ヨウ素 133	NT4	ルテニウム 106
NT4	ホルミウム 174	NT4	ヨウ素 134	NT4	ルテニウム 107
NT4	ホルミウム 175	NT4	ヨウ素 135	NT4	ルテニウム 108
NT4	ポロニウム 215	NT4	ヨウ素 136	NT4	ルテニウム 109
NT4	ポロニウム 218	NT4	ヨウ素 137	NT4	ルテニウム 110
NT4	ポロニウム 219	NT4	ヨウ素 138	NT4	ルテニウム 111
NT4	ポロニウム 220	NT4	ヨウ素 139	NT4	ルテニウム 112
NT4	マグネシウム 27	NT4	ヨウ素 140	NT4	ルテニウム 113
NT4	マグネシウム 28	NT4	ヨウ素 141	NT4	ルテニウム 114
NT4	マグネシウム 29	NT4	ヨウ素 142	NT4	ルテニウム 115
NT4	マグネシウム 30	NT4	ヨウ素 143	NT4	ルテニウム 116
NT4	マグネシウム 31	NT4	ヨウ素 144	NT4	ルテニウム 117
NT4	マグネシウム 32	NT4	ラジウム 225	NT4	ルテニウム 118
NT4	マグネシウム 33	NT4	ラジウム 227	NT4	ルテニウム 119
NT4	マグネシウム 34	NT4	ラジウム 228	NT4	ルテニウム 120
NT4	マグネシウム 37	NT4	ラジウム 229	NT4	ルビジウム 100
NT4	マグネシウム 38	NT4	ラジウム 230	NT4	ルビジウム 84
NT4	マグネシウム 39	NT4	ラジウム 231	NT4	ルビジウム 86
NT4	マグネシウム 40	NT4	ラジウム 232	NT4	ルビジウム 87
NT4	マンガン 56	NT4	ラドン 221	NT4	ルビジウム 88
NT4	マンガン 57	NT4	ラドン 223	NT4	ルビジウム 89
NT4	マンガン 58	NT4	ラドン 224	NT4	ルビジウム 90
NT4	マンガン 59	NT4	ラドン 225	NT4	ルビジウム 91

NT4	ルビジウム 92	NT4	金 202	NT4	鉄 64
NT4	ルビジウム 93	NT4	金 203	NT4	鉄 69
NT4	ルビジウム 94	NT4	金 204	NT4	鉄 70
NT4	ルビジウム 95	NT4	金 205	NT4	鉄 71
NT4	ルビジウム 96	NT4	銀 108	NT4	鉄 72
NT4	ルビジウム 97	NT4	銀 110	NT4	銅 64
NT4	ルビジウム 98	NT4	銀 111	NT4	銅 66
NT4	ルビジウム 99	NT4	銀 112	NT4	銅 67
NT4	レニウム 186	NT4	銀 113	NT4	銅 68
NT4	レニウム 187	NT4	銀 114	NT4	銅 69
NT4	レニウム 188	NT4	銀 115	NT4	銅 70
NT4	レニウム 189	NT4	銀 116	NT4	銅 71
NT4	レニウム 190	NT4	銀 117	NT4	銅 72
NT4	レニウム 191	NT4	銀 118	NT4	銅 73
NT4	レニウム 192	NT4	銀 119	NT4	銅 74
NT4	レニウム 193	NT4	銀 120	NT4	銅 75
NT4	レニウム 194	NT4	銀 121	NT4	銅 76
NT4	レニウム 195	NT4	銀 122	NT4	銅 77
NT4	レニウム 196	NT4	銀 123	NT4	銅 78
NT4	ロジウム 102	NT4	銀 124	NT4	銅 79
NT4	ロジウム 104	NT4	銀 125	NT4	銅 80
NT4	ロジウム 105	NT4	銀 126	NT4	白金 197
NT4	ロジウム 106	NT4	銀 127	NT4	白金 199
NT4	ロジウム 107	NT4	銀 128	NT4	白金 200
NT4	ロジウム 108	NT4	銀 129	NT4	白金 201
NT4	ロジウム 109	NT4	銀 130	NT4	硫黄 35
NT4	ロジウム 110	NT4	酸素 19	NT4	硫黄 37
NT4	ロジウム 111	NT4	酸素 20	NT4	硫黄 38
NT4	ロジウム 112	NT4	酸素 21	NT4	硫黄 39
NT4	ロジウム 113	NT4	酸素 22	NT4	硫黄 40
NT4	ロジウム 114	NT4	酸素 23	NT4	硫黄 43
NT4	ロジウム 115	NT4	酸素 24	NT3	電子捕獲放射性同位体
NT4	ロジウム 116	NT4	臭素 80	NT4	アインスタイニウム 240
NT4	ロジウム 117	NT4	臭素 82	NT4	アインスタイニウム 241
NT4	ロジウム 118	NT4	臭素 83	NT4	アインスタイニウム 242
NT4	ロジウム 119	NT4	臭素 84	NT4	アインスタイニウム 244
NT4	ロジウム 120	NT4	臭素 85	NT4	アインスタイニウム 245
NT4	ロジウム 121	NT4	臭素 86	NT4	アインスタイニウム 246
NT4	ロジウム 122	NT4	臭素 87	NT4	アインスタイニウム 247
NT4	亜鉛 69	NT4	臭素 88	NT4	アインスタイニウム 248
NT4	亜鉛 71	NT4	臭素 89	NT4	アインスタイニウム 249
NT4	亜鉛 72	NT4	臭素 90	NT4	アインスタイニウム 250
NT4	亜鉛 73	NT4	臭素 91	NT4	アインスタイニウム 251
NT4	亜鉛 74	NT4	臭素 92	NT4	アインスタイニウム 252
NT4	亜鉛 75	NT4	臭素 93	NT4	アインスタイニウム 254
NT4	亜鉛 76	NT4	臭素 94	NT4	アクチニウム 214
NT4	亜鉛 77	NT4	臭素 95	NT4	アクチニウム 215
NT4	亜鉛 78	NT4	臭素 96	NT4	アクチニウム 222
NT4	亜鉛 79	NT4	臭素 97	NT4	アクチニウム 223
NT4	亜鉛 80	NT4	水銀 203	NT4	アクチニウム 224
NT4	亜鉛 81	NT4	水銀 205	NT4	アクチニウム 226
NT4	亜鉛 82	NT4	水銀 206	NT4	アスタチン 195
NT4	亜鉛 83	NT4	炭素 14	NT4	アスタチン 197
NT4	鉛 209	NT4	炭素 15	NT4	アスタチン 199
NT4	鉛 210	NT4	炭素 16	NT4	アスタチン 200
NT4	鉛 211	NT4	炭素 17	NT4	アスタチン 201
NT4	鉛 212	NT4	炭素 18	NT4	アスタチン 202
NT4	鉛 213	NT4	窒素 16	NT4	アスタチン 203
NT4	鉛 214	NT4	窒素 17	NT4	アスタチン 204
NT4	塩素 36	NT4	窒素 18	NT4	アスタチン 205
NT4	塩素 38	NT4	窒素 19	NT4	アスタチン 206
NT4	塩素 39	NT4	窒素 20	NT4	アスタチン 207
NT4	塩素 40	NT4	窒素 22	NT4	アスタチン 208
NT4	塩素 41	NT4	窒素 23	NT4	アスタチン 209
NT4	塩素 50	NT4	中性子過剰同位体	NT4	アスタチン 210
NT4	金 196	NT4	鉄 59	NT4	アスタチン 211
NT4	金 198	NT4	鉄 60	NT4	アメリカシウム 231
NT4	金 199	NT4	鉄 61	NT4	アメリカシウム 232
NT4	金 200	NT4	鉄 62	NT4	アメリカシウム 233
NT4	金 201	NT4	鉄 63	NT4	アメリカシウム 234

NT4	アメリカシウム 235	NT4	インジウム 107	NT4	ガドリニウム 153
NT4	アメリカシウム 236	NT4	インジウム 108	NT4	カリウム 40
NT4	アメリカシウム 237	NT4	インジウム 109	NT4	ガリウム 62
NT4	アメリカシウム 238	NT4	インジウム 110	NT4	ガリウム 63
NT4	アメリカシウム 239	NT4	インジウム 111	NT4	ガリウム 64
NT4	アメリカシウム 240	NT4	インジウム 112	NT4	ガリウム 65
NT4	アメリカシウム 242	NT4	インジウム 114	NT4	ガリウム 66
NT4	アメリカシウム 244	NT4	インジウム 97	NT4	ガリウム 67
NT4	アルゴン 37	NT4	インジウム 98	NT4	ガリウム 68
NT4	アンチモン 103	NT4	インジウム 99	NT4	ガリウム 70
NT4	アンチモン 107	NT4	ウラン 228	NT4	カリフォルニウム 241
NT4	アンチモン 109	NT4	ウラン 229	NT4	カリフォルニウム 243
NT4	アンチモン 110	NT4	ウラン 231	NT4	カリフォルニウム 245
NT4	アンチモン 111	NT4	エルビウム 143	NT4	カリフォルニウム 247
NT4	アンチモン 112	NT4	エルビウム 144	NT4	カルシウム 41
NT4	アンチモン 113	NT4	エルビウム 146	NT4	キセノン 110
NT4	アンチモン 114	NT4	エルビウム 147	NT4	キセノン 111
NT4	アンチモン 115	NT4	エルビウム 149	NT4	キセノン 112
NT4	アンチモン 116	NT4	エルビウム 150	NT4	キセノン 113
NT4	アンチモン 117	NT4	エルビウム 151	NT4	キセノン 114
NT4	アンチモン 118	NT4	エルビウム 152	NT4	キセノン 115
NT4	アンチモン 119	NT4	エルビウム 153	NT4	キセノン 116
NT4	アンチモン 120	NT4	エルビウム 154	NT4	キセノン 117
NT4	アンチモン 122	NT4	エルビウム 155	NT4	キセノン 118
NT4	イッテルビウム 148	NT4	エルビウム 156	NT4	キセノン 119
NT4	イッテルビウム 149	NT4	エルビウム 157	NT4	キセノン 120
NT4	イッテルビウム 153	NT4	エルビウム 158	NT4	キセノン 121
NT4	イッテルビウム 155	NT4	エルビウム 159	NT4	キセノン 122
NT4	イッテルビウム 156	NT4	エルビウム 160	NT4	キセノン 123
NT4	イッテルビウム 157	NT4	エルビウム 161	NT4	キセノン 125
NT4	イッテルビウム 158	NT4	エルビウム 163	NT4	キセノン 127
NT4	イッテルビウム 159	NT4	エルビウム 165	NT4	キュリウム 232
NT4	イッテルビウム 160	NT4	オスマウム 166	NT4	キュリウム 233
NT4	イッテルビウム 161	NT4	オスマウム 167	NT4	キュリウム 234
NT4	イッテルビウム 162	NT4	オスマウム 168	NT4	キュリウム 235
NT4	イッテルビウム 163	NT4	オスマウム 169	NT4	キュリウム 238
NT4	イッテルビウム 164	NT4	オスマウム 170	NT4	キュリウム 239
NT4	イッテルビウム 165	NT4	オスマウム 171	NT4	キュリウム 241
NT4	イッテルビウム 166	NT4	オスマウム 172	NT4	クリプトン 69
NT4	イッテルビウム 167	NT4	オスマウム 173	NT4	クリプトン 71
NT4	イッテルビウム 169	NT4	オスマウム 174	NT4	クリプトン 72
NT4	イットリウム 78	NT4	オスマウム 175	NT4	クリプトン 73
NT4	イットリウム 79	NT4	オスマウム 176	NT4	クリプトン 74
NT4	イットリウム 80	NT4	オスマウム 177	NT4	クリプトン 75
NT4	イットリウム 81	NT4	オスマウム 178	NT4	クリプトン 76
NT4	イットリウム 83	NT4	オスマウム 179	NT4	クリプトン 77
NT4	イットリウム 84	NT4	オスマウム 180	NT4	クリプトン 79
NT4	イットリウム 85	NT4	オスマウム 181	NT4	クリプトン 81
NT4	イットリウム 86	NT4	オスマウム 182	NT4	クロム 48
NT4	イットリウム 87	NT4	オスマウム 183	NT4	クロム 49
NT4	イットリウム 88	NT4	オスマウム 185	NT4	クロム 51
NT4	イリジウム 178	NT4	カドミウム 100	NT4	ゲルマニウム 63
NT4	イリジウム 179	NT4	カドミウム 101	NT4	ゲルマニウム 64
NT4	イリジウム 180	NT4	カドミウム 102	NT4	ゲルマニウム 65
NT4	イリジウム 181	NT4	カドミウム 103	NT4	ゲルマニウム 66
NT4	イリジウム 182	NT4	カドミウム 104	NT4	ゲルマニウム 67
NT4	イリジウム 183	NT4	カドミウム 105	NT4	ゲルマニウム 68
NT4	イリジウム 184	NT4	カドミウム 107	NT4	ゲルマニウム 69
NT4	イリジウム 185	NT4	カドミウム 109	NT4	ゲルマニウム 71
NT4	イリジウム 186	NT4	カドミウム 96	NT4	コバルト 49
NT4	イリジウム 187	NT4	カドミウム 97	NT4	コバルト 51
NT4	イリジウム 188	NT4	ガドリニウム 135	NT4	コバルト 55
NT4	イリジウム 189	NT4	ガドリニウム 141	NT4	コバルト 56
NT4	イリジウム 190	NT4	ガドリニウム 143	NT4	コバルト 57
NT4	イリジウム 192	NT4	ガドリニウム 144	NT4	コバルト 58
NT4	インジウム 102	NT4	ガドリニウム 145	NT4	サマリウム 129
NT4	インジウム 103	NT4	ガドリニウム 146	NT4	サマリウム 130
NT4	インジウム 104	NT4	ガドリニウム 147	NT4	サマリウム 132
NT4	インジウム 105	NT4	ガドリニウム 149	NT4	サマリウム 133
NT4	インジウム 106	NT4	ガドリニウム 151	NT4	サマリウム 134

NT4	サマリウム 135	NT4	セシウム 127	NT4	タングステン 181
NT4	サマリウム 136	NT4	セシウム 128	NT4	タンタル 156
NT4	サマリウム 137	NT4	セシウム 129	NT4	タンタル 158
NT4	サマリウム 138	NT4	セシウム 130	NT4	タンタル 159
NT4	サマリウム 139	NT4	セシウム 131	NT4	タンタル 160
NT4	サマリウム 140	NT4	セシウム 132	NT4	タンタル 165
NT4	サマリウム 141	NT4	セシウム 134	NT4	タンタル 166
NT4	サマリウム 142	NT4	セリウム 119	NT4	タンタル 167
NT4	サマリウム 143	NT4	セリウム 120	NT4	タンタル 168
NT4	サマリウム 145	NT4	セリウム 121	NT4	タンタル 169
NT4	ジスプロシウム 138	NT4	セリウム 122	NT4	タンタル 170
NT4	ジスプロシウム 139	NT4	セリウム 123	NT4	タンタル 171
NT4	ジスプロシウム 140	NT4	セリウム 126	NT4	タンタル 172
NT4	ジスプロシウム 141	NT4	セリウム 127	NT4	タンタル 173
NT4	ジスプロシウム 143	NT4	セリウム 128	NT4	タンタル 174
NT4	ジスプロシウム 144	NT4	セリウム 129	NT4	タンタル 175
NT4	ジスプロシウム 145	NT4	セリウム 130	NT4	タンタル 176
NT4	ジスプロシウム 147	NT4	セリウム 131	NT4	タンタル 177
NT4	ジスプロシウム 148	NT4	セリウム 132	NT4	タンタル 178
NT4	ジスプロシウム 149	NT4	セリウム 133	NT4	タンタル 179
NT4	ジスプロシウム 150	NT4	セリウム 134	NT4	タンタル 180
NT4	ジスプロシウム 151	NT4	セリウム 135	NT4	チタン 39
NT4	ジスプロシウム 152	NT4	セリウム 137	NT4	チタン 44
NT4	ジスプロシウム 153	NT4	セリウム 139	NT4	チタン 45
NT4	ジスプロシウム 155	NT4	セレン 69	NT4	ツリウム 148
NT4	ジスプロシウム 157	NT4	セレン 70	NT4	ツリウム 152
NT4	ジスプロシウム 159	NT4	セレン 71	NT4	ツリウム 153
NT4	ジルコニウム 78	NT4	セレン 72	NT4	ツリウム 154
NT4	ジルコニウム 79	NT4	セレン 73	NT4	ツリウム 155
NT4	ジルコニウム 84	NT4	セレン 75	NT4	ツリウム 156
NT4	ジルコニウム 85	NT4	タリウム 178	NT4	ツリウム 157
NT4	ジルコニウム 86	NT4	タリウム 180	NT4	ツリウム 158
NT4	ジルコニウム 87	NT4	タリウム 181	NT4	ツリウム 159
NT4	ジルコニウム 88	NT4	タリウム 184	NT4	ツリウム 160
NT4	ジルコニウム 89	NT4	タリウム 186	NT4	ツリウム 161
NT4	スカンジウム 44	NT4	タリウム 187	NT4	ツリウム 162
NT4	スズ 100	NT4	タリウム 188	NT4	ツリウム 163
NT4	スズ 102	NT4	タリウム 189	NT4	ツリウム 164
NT4	スズ 106	NT4	タリウム 190	NT4	ツリウム 165
NT4	スズ 107	NT4	タリウム 191	NT4	ツリウム 166
NT4	スズ 108	NT4	タリウム 192	NT4	ツリウム 167
NT4	スズ 109	NT4	タリウム 193	NT4	ツリウム 168
NT4	スズ 110	NT4	タリウム 194	NT4	ツリウム 170
NT4	スズ 111	NT4	タリウム 195	NT4	テクネチウム 85
NT4	スズ 113	NT4	タリウム 196	NT4	テクネチウム 86
NT4	スズ 99	NT4	タリウム 197	NT4	テクネチウム 87
NT4	ストロンチウム 73	NT4	タリウム 198	NT4	テクネチウム 90
NT4	ストロンチウム 74	NT4	タリウム 199	NT4	テクネチウム 91
NT4	ストロンチウム 76	NT4	タリウム 200	NT4	テクネチウム 92
NT4	ストロンチウム 78	NT4	タリウム 201	NT4	テクネチウム 93
NT4	ストロンチウム 79	NT4	タリウム 202	NT4	テクネチウム 94
NT4	ストロンチウム 80	NT4	タリウム 204	NT4	テクネチウム 95
NT4	ストロンチウム 81	NT4	タングステン 161	NT4	テクネチウム 96
NT4	ストロンチウム 82	NT4	タングステン 162	NT4	テクネチウム 97
NT4	ストロンチウム 83	NT4	タングステン 163	NT4	テルビウム 136
NT4	ストロンチウム 85	NT4	タングステン 164	NT4	テルビウム 137
NT4	ストロンチウム 87	NT4	タングステン 165	NT4	テルビウム 138
NT4	セシウム 114	NT4	タングステン 166	NT4	テルビウム 139
NT4	セシウム 115	NT4	タングステン 168	NT4	テルビウム 141
NT4	セシウム 116	NT4	タングステン 169	NT4	テルビウム 142
NT4	セシウム 117	NT4	タングステン 170	NT4	テルビウム 143
NT4	セシウム 118	NT4	タングステン 171	NT4	テルビウム 144
NT4	セシウム 119	NT4	タングステン 172	NT4	テルビウム 146
NT4	セシウム 120	NT4	タングステン 173	NT4	テルビウム 147
NT4	セシウム 121	NT4	タングステン 174	NT4	テルビウム 148
NT4	セシウム 122	NT4	タングステン 175	NT4	テルビウム 149
NT4	セシウム 123	NT4	タングステン 176	NT4	テルビウム 150
NT4	セシウム 124	NT4	タングステン 177	NT4	テルビウム 151
NT4	セシウム 125	NT4	タングステン 178	NT4	テルビウム 152
NT4	セシウム 126	NT4	タングステン 179	NT4	テルビウム 153

NT4	テルビウム 154	NT4	hafnium 157	NT4	ビスマス 208
NT4	テルビウム 155	NT4	hafnium 158	NT4	ヒ素 67
NT4	テルビウム 156	NT4	hafnium 159	NT4	ヒ素 70
NT4	テルビウム 157	NT4	hafnium 160	NT4	ヒ素 71
NT4	テルビウム 158	NT4	hafnium 162	NT4	ヒ素 72
NT4	テルル 107	NT4	hafnium 163	NT4	ヒ素 73
NT4	テルル 108	NT4	hafnium 166	NT4	ヒ素 74
NT4	テルル 109	NT4	hafnium 167	NT4	フェルミウム 247
NT4	テルル 110	NT4	hafnium 168	NT4	フェルミウム 249
NT4	テルル 111	NT4	hafnium 169	NT4	フェルミウム 251
NT4	テルル 112	NT4	hafnium 170	NT4	フェルミウム 253
NT4	テルル 113	NT4	hafnium 171	NT4	プラセオジウム 125
NT4	テルル 114	NT4	hafnium 172	NT4	プラセオジウム 127
NT4	テルル 115	NT4	hafnium 173	NT4	プラセオジウム 128
NT4	テルル 116	NT4	hafnium 175	NT4	プラセオジウム 129
NT4	テルル 117	NT4	パラジウム 100	NT4	プラセオジウム 130
NT4	テルル 118	NT4	パラジウム 101	NT4	プラセオジウム 132
NT4	テルル 119	NT4	パラジウム 103	NT4	プラセオジウム 133
NT4	テルル 121	NT4	パラジウム 91	NT4	プラセオジウム 134
NT4	テルル 123	NT4	パラジウム 92	NT4	プラセオジウム 135
NT4	ドブニウム 258	NT4	パラジウム 94	NT4	プラセオジウム 136
NT4	トリウム 225	NT4	パラジウム 95	NT4	プラセオジウム 137
NT4	ナトリウム 20	NT4	パラジウム 96	NT4	プラセオジウム 138
NT4	ニオブ 82	NT4	パラジウム 97	NT4	プラセオジウム 139
NT4	ニオブ 84	NT4	パラジウム 98	NT4	プラセオジウム 140
NT4	ニオブ 85	NT4	パラジウム 99	NT4	プラセオジウム 142
NT4	ニオブ 86	NT4	バリウム 117	NT4	フランシウム 204
NT4	ニオブ 87	NT4	バリウム 119	NT4	フランシウム 206
NT4	ニオブ 88	NT4	バリウム 120	NT4	フランシウム 207
NT4	ニオブ 90	NT4	バリウム 121	NT4	フランシウム 208
NT4	ニオブ 91	NT4	バリウム 122	NT4	フランシウム 209
NT4	ニオブ 92	NT4	バリウム 123	NT4	フランシウム 210
NT4	ニッケル 48	NT4	バリウム 124	NT4	フランシウム 211
NT4	ニッケル 51	NT4	バリウム 125	NT4	フランシウム 212
NT4	ニッケル 56	NT4	バリウム 126	NT4	フランシウム 213
NT4	ニッケル 57	NT4	バリウム 127	NT4	プルトニウム 232
NT4	ニッケル 59	NT4	バリウム 128	NT4	プルトニウム 233
NT4	ネオジウム 125	NT4	バリウム 129	NT4	プルトニウム 234
NT4	ネオジウム 126	NT4	バリウム 131	NT4	プルトニウム 235
NT4	ネオジウム 129	NT4	バリウム 133	NT4	プルトニウム 237
NT4	ネオジウム 130	NT4	バークリウム 235	NT4	プロトアクチニウム 226
NT4	ネオジウム 132	NT4	バークリウム 236	NT4	プロトアクチニウム 227
NT4	ネオジウム 133	NT4	バークリウム 237	NT4	プロトアクチニウム 228
NT4	ネオジウム 134	NT4	バークリウム 238	NT4	プロトアクチニウム 229
NT4	ネオジウム 135	NT4	バークリウム 239	NT4	プロトアクチニウム 230
NT4	ネオジウム 136	NT4	バークリウム 240	NT4	プロメチウム 126
NT4	ネオジウム 137	NT4	バークリウム 242	NT4	プロメチウム 127
NT4	ネオジウム 138	NT4	バークリウム 243	NT4	プロメチウム 128
NT4	ネオジウム 139	NT4	バークリウム 244	NT4	プロメチウム 129
NT4	ネオジウム 140	NT4	バークリウム 245	NT4	プロメチウム 130
NT4	ネオジウム 141	NT4	バークリウム 246	NT4	プロメチウム 131
NT4	ネプツニウム 230	NT4	バークリウム 248	NT4	プロメチウム 132
NT4	ネプツニウム 231	NT4	ビスマス 190	NT4	プロメチウム 133
NT4	ネプツニウム 232	NT4	ビスマス 191	NT4	プロメチウム 134
NT4	ネプツニウム 233	NT4	ビスマス 192	NT4	プロメチウム 135
NT4	ネプツニウム 234	NT4	ビスマス 193	NT4	プロメチウム 136
NT4	ネプツニウム 235	NT4	ビスマス 194	NT4	プロメチウム 137
NT4	ネプツニウム 236	NT4	ビスマス 195	NT4	プロメチウム 138
NT4	ノーベリウム 253	NT4	ビスマス 196	NT4	プロメチウム 139
NT4	ノーベリウム 254	NT4	ビスマス 197	NT4	プロメチウム 140
NT4	ノーベリウム 255	NT4	ビスマス 198	NT4	プロメチウム 141
NT4	ノーベリウム 259	NT4	ビスマス 199	NT4	プロメチウム 142
NT4	バナジウム 42	NT4	ビスマス 200	NT4	プロメチウム 143
NT4	バナジウム 45	NT4	ビスマス 201	NT4	プロメチウム 144
NT4	バナジウム 47	NT4	ビスマス 202	NT4	プロメチウム 145
NT4	バナジウム 48	NT4	ビスマス 203	NT4	プロメチウム 146
NT4	バナジウム 49	NT4	ビスマス 204	NT4	ベリリウム 7
NT4	バナジウム 50	NT4	ビスマス 205	NT4	ホルミウム 142
NT4	hafnium 154	NT4	ビスマス 206	NT4	ホルミウム 143
NT4	hafnium 155	NT4	ビスマス 207	NT4	ホルミウム 145

NT4	ホルミウム 147	NT4	ユウロピウム 154	NT4	ルテチウム 166
NT4	ホルミウム 149	NT4	ヨウ素 110	NT4	ルテチウム 167
NT4	ホルミウム 150	NT4	ヨウ素 111	NT4	ルテチウム 168
NT4	ホルミウム 151	NT4	ヨウ素 112	NT4	ルテチウム 169
NT4	ホルミウム 152	NT4	ヨウ素 113	NT4	ルテチウム 170
NT4	ホルミウム 153	NT4	ヨウ素 114	NT4	ルテチウム 171
NT4	ホルミウム 154	NT4	ヨウ素 115	NT4	ルテチウム 172
NT4	ホルミウム 155	NT4	ヨウ素 116	NT4	ルテチウム 173
NT4	ホルミウム 156	NT4	ヨウ素 117	NT4	ルテチウム 174
NT4	ホルミウム 157	NT4	ヨウ素 118	NT4	ルテニウム 87
NT4	ホルミウム 158	NT4	ヨウ素 119	NT4	ルテニウム 90
NT4	ホルミウム 159	NT4	ヨウ素 120	NT4	ルテニウム 91
NT4	ホルミウム 160	NT4	ヨウ素 121	NT4	ルテニウム 92
NT4	ホルミウム 161	NT4	ヨウ素 122	NT4	ルテニウム 93
NT4	ホルミウム 162	NT4	ヨウ素 123	NT4	ルテニウム 94
NT4	ホルミウム 163	NT4	ヨウ素 124	NT4	ルテニウム 95
NT4	ホルミウム 164	NT4	ヨウ素 125	NT4	ルテニウム 97
NT4	ポロニウム 196	NT4	ヨウ素 126	NT4	ルビジウム 76
NT4	ポロニウム 197	NT4	ヨウ素 128	NT4	ルビジウム 77
NT4	ポロニウム 198	NT4	ラジウム 213	NT4	ルビジウム 78
NT4	ポロニウム 199	NT4	ラジウム 214	NT4	ルビジウム 79
NT4	ポロニウム 200	NT4	ラドン 198	NT4	ルビジウム 81
NT4	ポロニウム 201	NT4	ラドン 200	NT4	ルビジウム 82
NT4	ポロニウム 202	NT4	ラドン 201	NT4	ルビジウム 83
NT4	ポロニウム 203	NT4	ラドン 202	NT4	ルビジウム 84
NT4	ポロニウム 204	NT4	ラドン 203	NT4	ルビジウム 86
NT4	ポロニウム 205	NT4	ラドン 204	NT4	レニウム 163
NT4	ポロニウム 206	NT4	ラドン 205	NT4	レニウム 164
NT4	ポロニウム 207	NT4	ラドン 206	NT4	レニウム 165
NT4	ポロニウム 208	NT4	ラドン 207	NT4	レニウム 168
NT4	ポロニウム 209	NT4	ラドン 208	NT4	レニウム 170
NT4	マンガン 51	NT4	ラドン 209	NT4	レニウム 171
NT4	マンガン 52	NT4	ラドン 210	NT4	レニウム 172
NT4	マンガン 53	NT4	ラドン 211	NT4	レニウム 173
NT4	マンガン 54	NT4	ランタン 117	NT4	レニウム 174
NT4	メンデレビウム 245	NT4	ランタン 118	NT4	レニウム 175
NT4	メンデレビウム 246	NT4	ランタン 119	NT4	レニウム 176
NT4	メンデレビウム 248	NT4	ランタン 120	NT4	レニウム 177
NT4	メンデレビウム 249	NT4	ランタン 121	NT4	レニウム 178
NT4	メンデレビウム 250	NT4	ランタン 122	NT4	レニウム 179
NT4	メンデレビウム 251	NT4	ランタン 123	NT4	レニウム 180
NT4	メンデレビウム 252	NT4	ランタン 124	NT4	レニウム 181
NT4	メンデレビウム 253	NT4	ランタン 125	NT4	レニウム 182
NT4	メンデレビウム 254	NT4	ランタン 126	NT4	レニウム 183
NT4	メンデレビウム 255	NT4	ランタン 127	NT4	レニウム 184
NT4	メンデレビウム 256	NT4	ランタン 128	NT4	レニウム 186
NT4	メンデレビウム 257	NT4	ランタン 129	NT4	ローレンシウム 251
NT4	メンデレビウム 258	NT4	ランタン 130	NT4	ローレンシウム 254
NT4	モリブデン 83	NT4	ランタン 131	NT4	ローレンシウム 255
NT4	モリブデン 87	NT4	ランタン 132	NT4	ローレンシウム 256
NT4	モリブデン 88	NT4	ランタン 133	NT4	ロジウム 100
NT4	モリブデン 89	NT4	ランタン 134	NT4	ロジウム 101
NT4	モリブデン 90	NT4	ランタン 135	NT4	ロジウム 102
NT4	モリブデン 91	NT4	ランタン 136	NT4	ロジウム 104
NT4	モリブデン 93	NT4	ランタン 137	NT4	ロジウム 89
NT4	ユウロピウム 132	NT4	ランタン 138	NT4	ロジウム 90
NT4	ユウロピウム 133	NT4	ルテチウム 150	NT4	ロジウム 91
NT4	ユウロピウム 139	NT4	ルテチウム 153	NT4	ロジウム 92
NT4	ユウロピウム 140	NT4	ルテチウム 154	NT4	ロジウム 93
NT4	ユウロピウム 141	NT4	ルテチウム 155	NT4	ロジウム 95
NT4	ユウロピウム 142	NT4	ルテチウム 156	NT4	ロジウム 96
NT4	ユウロピウム 143	NT4	ルテチウム 157	NT4	ロジウム 97
NT4	ユウロピウム 144	NT4	ルテチウム 158	NT4	ロジウム 98
NT4	ユウロピウム 145	NT4	ルテチウム 159	NT4	ロジウム 99
NT4	ユウロピウム 146	NT4	ルテチウム 160	NT4	亜鉛 55
NT4	ユウロピウム 147	NT4	ルテチウム 161	NT4	亜鉛 56
NT4	ユウロピウム 148	NT4	ルテチウム 162	NT4	亜鉛 60
NT4	ユウロピウム 149	NT4	ルテチウム 163	NT4	亜鉛 61
NT4	ユウロピウム 150	NT4	ルテチウム 164	NT4	亜鉛 62
NT4	ユウロピウム 152	NT4	ルテチウム 165	NT4	亜鉛 63

NT4	亜鉛 65	NT4	水銀 184	NT3	ツリウム 144
NT4	鉛 186	NT4	水銀 185	NT3	ツリウム 145
NT4	鉛 187	NT4	水銀 186	NT3	テクネチウム 86
NT4	鉛 188	NT4	水銀 187	NT3	テルビウム 135
NT4	鉛 189	NT4	水銀 188	NT3	テルル 106
NT4	鉛 190	NT4	水銀 189	NT3	トリウム 217
NT4	鉛 191	NT4	水銀 190	NT3	トリウム 219
NT4	鉛 192	NT4	水銀 191	NT3	トリウム 220
NT4	鉛 193	NT4	水銀 192	NT3	ニホニウム 278
NT4	鉛 194	NT4	水銀 193	NT3	ネオン 34
NT4	鉛 195	NT4	水銀 194	NT3	ノーベリウム 250
NT4	鉛 196	NT4	水銀 195	NT3	ハッシウム 264
NT4	鉛 197	NT4	水銀 197	NT3	ハッシウム 265
NT4	鉛 198	NT4	窒素 13	NT3	hafニウム 156
NT4	鉛 199	NT4	鉄 45	NT3	ビスマス 185
NT4	鉛 200	NT4	鉄 52	NT3	ビスマス 187
NT4	鉛 201	NT4	鉄 53	NT3	フェルミウム 241
NT4	鉛 202	NT4	鉄 55	NT3	フェルミウム 242
NT4	鉛 203	NT4	銅 55	NT3	フェルミウム 258
NT4	鉛 205	NT4	銅 58	NT3	フランシウム 212
NT4	塩素 36	NT4	銅 60	NT3	フランシウム 213
NT4	金 180	NT4	銅 61	NT3	フランシウム 217
NT4	金 181	NT4	銅 62	NT3	フレロビウム 285
NT4	金 182	NT4	銅 64	NT3	プロトアクチニウム 218
NT4	金 183	NT4	白金 173	NT3	プロトアクチニウム 221
NT4	金 184	NT4	白金 174	NT3	ポロニウム 186
NT4	金 185	NT4	白金 175	NT3	ポロニウム 188
NT4	金 186	NT4	白金 176	NT3	ポロニウム 213
NT4	金 187	NT4	白金 177	NT3	ポロニウム 214
NT4	金 188	NT4	白金 178	NT3	ボーリウム 260
NT4	金 189	NT4	白金 179	NT3	ボーリウム 263
NT4	金 190	NT4	白金 180	NT3	マイトネリウム 266
NT4	金 191	NT4	白金 181	NT3	メンデレビウム 245
NT4	金 192	NT4	白金 182	NT3	ユウロピウム 130
NT4	金 193	NT4	白金 183	NT3	ヨウ素 109
NT4	金 194	NT4	白金 184	NT3	ヨウ素 116
NT4	金 195	NT4	白金 185	NT3	ヨウ素 121
NT4	金 196	NT4	白金 186	NT3	ヨウ素 122
NT4	銀 100	NT4	白金 187	NT3	ラザホージウム 253
NT4	銀 101	NT4	白金 188	NT3	ラザホージウム 254
NT4	銀 102	NT4	白金 189	NT3	ラジウム 217
NT4	銀 103	NT4	白金 191	NT3	ラジウム 218
NT4	銀 104	NT4	白金 193	NT3	ラドン 194
NT4	銀 105	NT2	マイクロ秒寿命放射性同位体	NT3	ラドン 215
NT4	銀 106	NT3	アクチニウム 216	NT3	ラドン 216
NT4	銀 108	NT3	アクチニウム 218	NT3	ラドン 217
NT4	銀 110	NT3	アクチニウム 219	NT3	ルテチウム 154
NT4	銀 93	NT3	アスタチン 215	NT3	ルテニウム 87
NT4	銀 95	NT3	アスタチン 216	NT3	ルビジウム 76
NT4	銀 96	NT3	イッテルビウム 153	NT3	レニウム 159
NT4	銀 97	NT3	イリジウム 164	NT3	レニウム 160
NT4	銀 98	NT3	イリジウム 165	NT3	レニウム 194
NT4	銀 99	NT3	ウラン 219	NT3	ロジウム 89
NT4	臭素 67	NT3	ウラン 222	NT3	鉛 178
NT4	臭素 68	NT3	ウラン 223	NT3	金 170
NT4	臭素 71	NT3	ウラン 224	NT3	金 171
NT4	臭素 73	NT3	オスミウム 161	NT3	水銀 171
NT4	臭素 74	NT3	クリプトン 84	NT3	水銀 172
NT4	臭素 75	NT3	クリプトン 85	NT3	水銀 173
NT4	臭素 76	NT3	クロム 64	NT3	水銀 201
NT4	臭素 77	NT3	コペルニシウム 277	NT3	白金 166
NT4	臭素 78	NT3	コペルニシウム 278	NT3	白金 167
NT4	臭素 80	NT3	コペルニシウム 282	NT2	ミリ秒寿命放射性同位体
NT4	水銀 177	NT3	ジスプロシウム 140	NT3	アクチニウム 206
NT4	水銀 178	NT3	スズ 102	NT3	アクチニウム 207
NT4	水銀 179	NT3	セシウム 112	NT3	アクチニウム 208
NT4	水銀 180	NT3	セシウム 113	NT3	アクチニウム 209
NT4	水銀 181	NT3	ダームスタチウム 267	NT3	アクチニウム 210
NT4	水銀 182	NT3	ダームスタチウム 269	NT3	アクチニウム 211
NT4	水銀 183	NT3	ダームスタチウム 273	NT3	アクチニウム 212

NT3	アクチニウム 213	NT3	カドミウム 125	NT3	コバルト 73
NT3	アクチニウム 215	NT3	カドミウム 126	NT3	コペルニシウム 284
NT3	アクチニウム 220	NT3	カドミウム 127	NT3	サマリウム 128
NT3	アクチニウム 221	NT3	カドミウム 128	NT3	サマリウム 129
NT3	アスタチン 191	NT3	カドミウム 129	NT3	サマリウム 164
NT3	アスタチン 192	NT3	カドミウム 130	NT3	サマリウム 165
NT3	アスタチン 193	NT3	カドミウム 131	NT3	シーボーギウム 258
NT3	アスタチン 194	NT3	カドミウム 132	NT3	シーボーギウム 259
NT3	アスタチン 195	NT3	カドミウム 95	NT3	シーボーギウム 260
NT3	アスタチン 196	NT3	カドミウム 96	NT3	シーボーギウム 261
NT3	アスタチン 197	NT3	ガドリニウム 134	NT3	シーボーギウム 262
NT3	アスタチン 212	NT3	ガドリニウム 168	NT3	シーボーギウム 263
NT3	アスタチン 217	NT3	カリウム 35	NT3	シーボーギウム 264
NT3	アルゴン 31	NT3	カリウム 36	NT3	ジスプロシウム 138
NT3	アルゴン 32	NT3	カリウム 50	NT3	ジスプロシウム 139
NT3	アルゴン 33	NT3	カリウム 51	NT3	ジスプロシウム 149
NT3	アルゴン 34	NT3	カリウム 52	NT3	ジルコニウム 105
NT3	アルゴン 48	NT3	カリウム 53	NT3	ジルコニウム 79
NT3	アルゴン 52	NT3	カリウム 54	NT3	ジルコニウム 90
NT3	アルゴン 53	NT3	ガリウム 60	NT3	スカンジウム 40
NT3	アルミニウム 22	NT3	ガリウム 62	NT3	スカンジウム 41
NT3	アルミニウム 23	NT3	ガリウム 72	NT3	スカンジウム 42
NT3	アルミニウム 24	NT3	ガリウム 82	NT3	スカンジウム 50
NT3	アルミニウム 31	NT3	ガリウム 83	NT3	スカンジウム 56
NT3	アルミニウム 32	NT3	ガリウム 84	NT3	スカンジウム 57
NT3	アルミニウム 34	NT3	カルシウム 36	NT3	スカンジウム 58
NT3	アンチモン 104	NT3	カルシウム 37	NT3	スカンジウム 59
NT3	アンチモン 134	NT3	カルシウム 38	NT3	スカンジウム 60
NT3	アンチモン 136	NT3	カルシウム 39	NT3	スズ 135
NT3	イッテルビウム 148	NT3	カルシウム 53	NT3	スズ 136
NT3	イッテルビウム 149	NT3	キセノン 109	NT3	スズ 137
NT3	イッテルビウム 154	NT3	キセノン 110	NT3	スズ 99
NT3	イッテルビウム 175	NT3	キセノン 111	NT3	ストロンチウム 100
NT3	イットリウム 100	NT3	キセノン 143	NT3	ストロンチウム 101
NT3	イットリウム 101	NT3	キセノン 145	NT3	ストロンチウム 102
NT3	イットリウム 102	NT3	キセノン 147	NT3	ストロンチウム 75
NT3	イットリウム 103	NT3	クリプトン 71	NT3	ストロンチウム 97
NT3	イットリウム 104	NT3	クリプトン 94	NT3	ストロンチウム 98
NT3	イットリウム 107	NT3	クリプトン 95	NT3	ストロンチウム 99
NT3	イットリウム 108	NT3	クリプトン 99	NT3	セシウム 114
NT3	イットリウム 78	NT3	クロム 45	NT3	セシウム 116
NT3	イットリウム 88	NT3	クロム 46	NT3	セシウム 145
NT3	イットリウム 93	NT3	クロム 47	NT3	セシウム 146
NT3	イットリウム 97	NT3	クロム 60	NT3	セシウム 147
NT3	イットリウム 98	NT3	クロム 62	NT3	セシウム 148
NT3	イリジウム 166	NT3	クロム 63	NT3	セシウム 149
NT3	イリジウム 167	NT3	クロム 64	NT3	セシウム 150
NT3	イリジウム 169	NT3	クロム 65	NT3	セシウム 151
NT3	イリジウム 194	NT3	クロム 66	NT3	セリウム 119
NT3	インジウム 114	NT3	クロム 67	NT3	セリウム 120
NT3	インジウム 128	NT3	ケイ素 24	NT3	セリウム 156
NT3	インジウム 129	NT3	ケイ素 25	NT3	セリウム 157
NT3	インジウム 130	NT3	ケイ素 35	NT3	セレン 65
NT3	インジウム 131	NT3	ケイ素 36	NT3	セレン 66
NT3	インジウム 132	NT3	ゲルマニウム 60	NT3	セレン 67
NT3	インジウム 133	NT3	ゲルマニウム 61	NT3	セレン 89
NT3	インジウム 134	NT3	ゲルマニウム 62	NT3	セレン 91
NT3	インジウム 135	NT3	ゲルマニウム 63	NT3	タリウム 176
NT3	インジウム 97	NT3	ゲルマニウム 71	NT3	タリウム 177
NT3	インジウム 98	NT3	ゲルマニウム 73	NT3	タリウム 178
NT3	ウラン 217	NT3	ゲルマニウム 85	NT3	タリウム 179
NT3	ウラン 218	NT3	ゲルマニウム 87	NT3	タリウム 183
NT3	ウラン 225	NT3	コバルト 52	NT3	タングステン 157
NT3	ウラン 226	NT3	コバルト 53	NT3	タングステン 159
NT3	エルビウム 151	NT3	コバルト 54	NT3	タングステン 160
NT3	オスミウム 162	NT3	コバルト 64	NT3	タングステン 161
NT3	オスミウム 164	NT3	コバルト 66	NT3	タンタル 156
NT3	オスミウム 165	NT3	コバルト 67	NT3	タンタル 157
NT3	オスミウム 166	NT3	コバルト 71	NT3	タンタル 158
NT3	オスミウム 167	NT3	コバルト 72	NT3	タンタル 159

NT3	タンタル 182	NT3	ニッケル 75	NT3	フレロビウム 287
NT3	タムスタチウム 270	NT3	ニッケル 76	NT3	フレロビウム 288
NT3	タムスタチウム 271	NT3	ニッケル 80	NT3	プロトアクチニウム 212
NT3	タムスタチウム 273	NT3	ニホニウム 283	NT3	プロトアクチニウム 213
NT3	タムスタチウム 279	NT3	ニホニウム 284	NT3	プロトアクチニウム 214
NT3	チタン 39	NT3	ネオジム 124	NT3	プロトアクチニウム 215
NT3	チタン 40	NT3	ネオジム 125	NT3	プロトアクチニウム 216
NT3	チタン 41	NT3	ネオジム 159	NT3	プロトアクチニウム 217
NT3	チタン 42	NT3	ネオジム 160	NT3	プロトアクチニウム 222
NT3	チタン 43	NT3	ネオジム 161	NT3	プロトアクチニウム 223
NT3	チタン 58	NT3	ネオン 17	NT3	プロトアクチニウム 224
NT3	チタン 59	NT3	ネオン 25	NT3	ヘリウム 6
NT3	チタン 60	NT3	ネオン 26	NT3	ヘリウム 8
NT3	チタン 61	NT3	ネオン 31	NT3	ベリリウム 12
NT3	ツリウム 146	NT3	ネプツニウム 226	NT3	ベリリウム 14
NT3	ツリウム 147	NT3	ネプツニウム 227	NT3	ホウ素 12
NT3	ツリウム 150	NT3	ノーベリウム 251	NT3	ホウ素 13
NT3	テクネチウム 110	NT3	ノーベリウム 254	NT3	ホウ素 14
NT3	テクネチウム 111	NT3	ノーベリウム 258	NT3	ホウ素 15
NT3	テクネチウム 112	NT3	ハッシウム 265	NT3	ホウ素 17
NT3	テクネチウム 113	NT3	ハッシウム 266	NT3	ホウ素 8
NT3	テクネチウム 114	NT3	ハッシウム 267	NT3	ホルミウム 140
NT3	テクネチウム 115	NT3	ハッシウム 275	NT3	ホルミウム 141
NT3	テクネチウム 116	NT3	バナジウム 42	NT3	ホルミウム 142
NT3	テクネチウム 117	NT3	バナジウム 44	NT3	ホルミウム 143
NT3	テクネチウム 85	NT3	バナジウム 45	NT3	ホルミウム 144
NT3	テクネチウム 86	NT3	バナジウム 46	NT3	ホルミウム 148
NT3	テルビウム 136	NT3	バナジウム 64	NT3	ポロニウム 187
NT3	テルビウム 137	NT3	バナジウム 65	NT3	ポロニウム 189
NT3	テルビウム 138	NT3	hafニウム 155	NT3	ポロニウム 190
NT3	テルビウム 142	NT3	hafニウム 156	NT3	ポロニウム 191
NT3	テルビウム 146	NT3	hafニウム 157	NT3	ポロニウム 192
NT3	テルビウム 171	NT3	パラジウム 117	NT3	ポロニウム 193
NT3	テルル 107	NT3	パラジウム 119	NT3	ポロニウム 194
NT3	トリウム 209	NT3	パラジウム 120	NT3	ポロニウム 211
NT3	トリウム 210	NT3	パラジウム 92	NT3	ポロニウム 215
NT3	トリウム 211	NT3	バリウム 114	NT3	ポロニウム 216
NT3	トリウム 212	NT3	バリウム 115	NT3	ボーリウム 261
NT3	トリウム 213	NT3	バリウム 116	NT3	ボーリウム 262
NT3	トリウム 214	NT3	バリウム 136	NT3	ボーリウム 264
NT3	トリウム 216	NT3	バリウム 147	NT3	ボーリウム 265
NT3	トリウム 221	NT3	バリウム 148	NT3	マイトネリウム 266
NT3	トリウム 222	NT3	バリウム 149	NT3	マイトネリウム 267
NT3	トリウム 223	NT3	バリウム 150	NT3	マイトネリウム 268
NT3	ナトリウム 19	NT3	ビスマス 184	NT3	マイトネリウム 270
NT3	ナトリウム 20	NT3	ビスマス 186	NT3	マイトネリウム 275
NT3	ナトリウム 24	NT3	ビスマス 187	NT3	マイトネリウム 276
NT3	ナトリウム 27	NT3	ヒ素 64	NT3	マグネシウム 19
NT3	ナトリウム 28	NT3	ヒ素 66	NT3	マグネシウム 20
NT3	ナトリウム 29	NT3	ヒ素 75	NT3	マグネシウム 21
NT3	ナトリウム 30	NT3	ヒ素 84	NT3	マグネシウム 30
NT3	ナトリウム 31	NT3	ヒ素 86	NT3	マグネシウム 31
NT3	ナトリウム 32	NT3	ヒ素 87	NT3	マンガン 48
NT3	ナトリウム 33	NT3	フェルミウム 243	NT3	マンガン 49
NT3	ナトリウム 34	NT3	フェルミウム 244	NT3	マンガン 50
NT3	ナトリウム 35	NT3	フッ素 24	NT3	マンガン 61
NT3	ニオブ 107	NT3	ブラセオジム 157	NT3	マンガン 62
NT3	ニオブ 108	NT3	ブラセオジム 158	NT3	マンガン 63
NT3	ニオブ 109	NT3	ブラセオジム 159	NT3	マンガン 66
NT3	ニオブ 110	NT3	フランシウム 199	NT3	マンガン 67
NT3	ニオブ 111	NT3	フランシウム 200	NT3	マンガン 68
NT3	ニオブ 113	NT3	フランシウム 201	NT3	マンガン 69
NT3	ニオブ 81	NT3	フランシウム 202	NT3	メンデレビウム 245
NT3	ニオブ 82	NT3	フランシウム 203	NT3	メンデレビウム 246
NT3	ニッケル 49	NT3	フランシウム 206	NT3	モスコビウム 287
NT3	ニッケル 50	NT3	フランシウム 214	NT3	モスコビウム 288
NT3	ニッケル 52	NT3	フランシウム 218	NT3	モリブデン 109
NT3	ニッケル 53	NT3	フランシウム 219	NT3	モリブデン 111
NT3	ニッケル 55	NT3	ブルトニウム 230	NT3	モリブデン 83
NT3	ニッケル 73	NT3	フレロビウム 286	NT3	モリブデン 89

NT3	ユウロビウム 131	NT3	レントゲニウム 274	NT3	銅 77
NT3	ユウロビウム 132	NT3	レントゲニウム 279	NT3	銅 78
NT3	ユウロビウム 133	NT3	ローレンシウム 257	NT3	銅 79
NT3	ユウロビウム 134	NT3	ロジウム 115	NT3	銅 80
NT3	ユウロビウム 165	NT3	ロジウム 116	NT3	白金 168
NT3	ユウロビウム 166	NT3	ロジウム 118	NT3	白金 169
NT3	ユウロビウム 167	NT3	ロジウム 120	NT3	白金 170
NT3	ヨウ素 108	NT3	ロジウム 121	NT3	白金 171
NT3	ヨウ素 110	NT3	ロジウム 122	NT3	白金 172
NT3	ヨウ素 140	NT3	ロジウム 92	NT3	白金 173
NT3	ヨウ素 141	NT3	亜鉛 57	NT3	白金 174
NT3	ヨウ素 142	NT3	亜鉛 59	NT3	白金 184
NT3	ラザホージウム 254	NT3	亜鉛 80	NT3	硫黄 26
NT3	ラザホージウム 256	NT3	亜鉛 81	NT3	硫黄 28
NT3	ラザホージウム 258	NT3	鉛 179	NT3	硫黄 29
NT3	ラザホージウム 260	NT3	鉛 180	NT2	核異性体転移同位体
NT3	ラザホージウム 262	NT3	鉛 181	NT3	アクチニウム 222
NT3	ラジウム 203	NT3	鉛 182	NT3	アスタチン 202
NT3	ラジウム 204	NT3	鉛 184	NT3	アメリカシウム 242
NT3	ラジウム 205	NT3	鉛 205	NT3	アルミニウム 24
NT3	ラジウム 206	NT3	鉛 207	NT3	アンチモン 113
NT3	ラジウム 213	NT3	塩素 31	NT3	アンチモン 117
NT3	ラジウム 215	NT3	塩素 32	NT3	アンチモン 122
NT3	ラジウム 219	NT3	塩素 50	NT3	アンチモン 124
NT3	ラジウム 220	NT3	金 172	NT3	アンチモン 126
NT3	ラドン 193	NT3	金 173	NT3	アンチモン 131
NT3	ラドン 195	NT3	金 174	NT3	イッテルビウム 153
NT3	ラドン 197	NT3	金 175	NT3	イッテルビウム 169
NT3	ラドン 198	NT3	金 191	NT3	イッテルビウム 175
NT3	ラドン 199	NT3	銀 120	NT3	イッテルビウム 176
NT3	ラドン 213	NT3	銀 121	NT3	イッテルビウム 177
NT3	ラドン 218	NT3	銀 123	NT3	イットリウム 86
NT3	ランタン 117	NT3	銀 124	NT3	イットリウム 87
NT3	ランタン 150	NT3	銀 125	NT3	イットリウム 88
NT3	リチウム 10	NT3	銀 126	NT3	イットリウム 89
NT3	リチウム 11	NT3	銀 127	NT3	イットリウム 90
NT3	リチウム 8	NT3	銀 128	NT3	イットリウム 91
NT3	リチウム 9	NT3	銀 129	NT3	イットリウム 93
NT3	リバモリウム 290	NT3	銀 130	NT3	イットリウム 97
NT3	リバモリウム 291	NT3	銀 94	NT3	イリジウム 190
NT3	リン 26	NT3	銀 95	NT3	イリジウム 191
NT3	リン 27	NT3	酸素 13	NT3	イリジウム 192
NT3	リン 28	NT3	酸素 24	NT3	イリジウム 193
NT3	リン 38	NT3	臭素 70	NT3	イリジウム 194
NT3	ルテチウム 150	NT3	臭素 91	NT3	インジウム 104
NT3	ルテチウム 151	NT3	臭素 92	NT3	インジウム 107
NT3	ルテチウム 152	NT3	臭素 93	NT3	インジウム 109
NT3	ルテチウム 153	NT3	臭素 94	NT3	インジウム 111
NT3	ルテチウム 155	NT3	水銀 174	NT3	インジウム 112
NT3	ルテチウム 156	NT3	水銀 175	NT3	インジウム 113
NT3	ルテチウム 161	NT3	水銀 176	NT3	インジウム 114
NT3	ルテチウム 170	NT3	水銀 177	NT3	インジウム 115
NT3	ルテニウム 114	NT3	水銀 178	NT3	インジウム 116
NT3	ルテニウム 115	NT3	炭素 16	NT3	インジウム 117
NT3	ルテニウム 116	NT3	炭素 17	NT3	インジウム 118
NT3	ルテニウム 117	NT3	炭素 18	NT3	インジウム 119
NT3	ルテニウム 118	NT3	炭素 9	NT3	インジウム 121
NT3	ルビジウム 100	NT3	窒素 12	NT3	ウラン 235
NT3	ルビジウム 74	NT3	窒素 18	NT3	エルビウム 151
NT3	ルビジウム 95	NT3	窒素 19	NT3	エルビウム 167
NT3	ルビジウム 96	NT3	鉄 45	NT3	オスミウム 182
NT3	ルビジウム 97	NT3	鉄 46	NT3	オスミウム 183
NT3	ルビジウム 98	NT3	鉄 49	NT3	オスミウム 189
NT3	ルビジウム 99	NT3	鉄 51	NT3	オスミウム 190
NT3	レニウム 161	NT3	鉄 69	NT3	オスミウム 191
NT3	レニウム 162	NT3	鉄 70	NT3	オスミウム 192
NT3	レニウム 163	NT3	銅 55	NT3	カドミウム 100
NT3	レニウム 164	NT3	銅 56	NT3	カドミウム 111
NT3	レントゲニウム 272	NT3	銅 57	NT3	カドミウム 113
NT3	レントゲニウム 273	NT3	銅 76	NT3	ガドリニウム 141

NT3	ガドリニウム 145	NT3	タリウム 198	NT3	ビスマス 201
NT3	ガドリニウム 147	NT3	タリウム 201	NT3	ビスマス 208
NT3	ガドリニウム 148	NT3	タリウム 206	NT3	ビスマス 211
NT3	カリウム 40	NT3	タリウム 207	NT3	ヒ素 75
NT3	ガリウム 72	NT3	タングステン 179	NT3	フェルミウム 250
NT3	ガリウム 74	NT3	タングステン 180	NT3	フェルミウム 256
NT3	キセノン 125	NT3	タングステン 183	NT3	フッ素 18
NT3	キセノン 127	NT3	タングステン 185	NT3	プラセオジウム 142
NT3	キセノン 129	NT3	タンタル 182	NT3	プラセオジウム 144
NT3	キセノン 131	NT3	ダームスタチウム 271	NT3	フランシウム 206
NT3	キセノン 133	NT3	ツリウム 150	NT3	フランシウム 211
NT3	キセノン 135	NT3	ツリウム 162	NT3	フランシウム 212
NT3	クリプトン 79	NT3	ツリウム 164	NT3	フランシウム 213
NT3	クリプトン 81	NT3	テクネチウム 102	NT3	フランシウム 218
NT3	クリプトン 83	NT3	テクネチウム 86	NT3	プルトニウム 237
NT3	クリプトン 84	NT3	テクネチウム 93	NT3	プロトアクチニウム 234
NT3	クリプトン 85	NT3	テクネチウム 95	NT3	プロメチウム 148
NT3	クリプトン 86	NT3	テクネチウム 96	NT3	ホルミウム 148
NT3	ゲルマニウム 71	NT3	テクネチウム 97	NT3	ホルミウム 156
NT3	ゲルマニウム 73	NT3	テクネチウム 99	NT3	ホルミウム 158
NT3	ゲルマニウム 75	NT3	テルビウム 142	NT3	ホルミウム 159
NT3	ゲルマニウム 77	NT3	テルビウム 144	NT3	ホルミウム 160
NT3	コバルト 58	NT3	テルビウム 146	NT3	ホルミウム 161
NT3	コバルト 60	NT3	テルビウム 151	NT3	ホルミウム 162
NT3	サマリウム 139	NT3	テルビウム 152	NT3	ホルミウム 163
NT3	サマリウム 141	NT3	テルビウム 154	NT3	ホルミウム 164
NT3	サマリウム 143	NT3	テルビウム 156	NT3	ホルミウム 168
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	テルビウム 158	NT3	ポロニウム 201
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	テルル 121	NT3	ポロニウム 203
NT3	ジスプロシウム 149	NT3	テルル 123	NT3	ポロニウム 207
NT3	ジスプロシウム 165	NT3	テルル 125	NT3	ポロニウム 210
NT3	ジルコニウム 85	NT3	テルル 127	NT3	ボーリウム 266
NT3	ジルコニウム 87	NT3	テルル 129	NT3	ボーリウム 267
NT3	ジルコニウム 89	NT3	テルル 131	NT3	ボーリウム 272
NT3	ジルコニウム 90	NT3	テルル 133	NT3	マンガン 60
NT3	スカンジウム 44	NT3	ドブニウム 267	NT3	モリブデン 89
NT3	スカンジウム 46	NT3	ナトリウム 22	NT3	モリブデン 91
NT3	スカンジウム 50	NT3	ナトリウム 24	NT3	モリブデン 92
NT3	スズ 102	NT3	ニオブ 86	NT3	モリブデン 93
NT3	スズ 113	NT3	ニオブ 90	NT3	モリブデン 94
NT3	スズ 117	NT3	ニオブ 91	NT3	ユウロピウム 141
NT3	スズ 119	NT3	ニオブ 93	NT3	ユウロピウム 152
NT3	スズ 121	NT3	ニオブ 94	NT3	ユウロピウム 154
NT3	スズ 129	NT3	ニオブ 95	NT3	ヨウ素 116
NT3	スズ 131	NT3	ニオブ 97	NT3	ヨウ素 121
NT3	ストロンチウム 83	NT3	ネオジウム 137	NT3	ヨウ素 122
NT3	ストロンチウム 85	NT3	ネオジウム 139	NT3	ヨウ素 130
NT3	ストロンチウム 87	NT3	ネオジウム 141	NT3	ヨウ素 132
NT3	セシウム 121	NT3	ネプツニウム 237	NT3	ヨウ素 133
NT3	セシウム 123	NT3	ノーベリウム 254	NT3	ヨウ素 134
NT3	セシウム 134	NT3	ハフニウム 156	NT3	ラジウム 213
NT3	セシウム 135	NT3	ハフニウム 177	NT3	ラドン 197
NT3	セシウム 136	NT3	ハフニウム 178	NT3	ラドン 210
NT3	セシウム 138	NT3	ハフニウム 179	NT3	ラドン 211
NT3	セリウム 135	NT3	ハフニウム 180	NT3	ランタン 132
NT3	セリウム 137	NT3	ハフニウム 182	NT3	ルテチウム 153
NT3	セリウム 138	NT3	パラジウム 107	NT3	ルテチウム 154
NT3	セリウム 139	NT3	パラジウム 109	NT3	ルテチウム 161
NT3	セレン 73	NT3	パラジウム 111	NT3	ルテチウム 169
NT3	セレン 77	NT3	パラジウム 117	NT3	ルテチウム 170
NT3	セレン 79	NT3	バリウム 127	NT3	ルテチウム 171
NT3	セレン 81	NT3	バリウム 131	NT3	ルテチウム 172
NT3	タリウム 179	NT3	バリウム 133	NT3	ルテチウム 174
NT3	タリウム 185	NT3	バリウム 135	NT3	ルテチウム 177
NT3	タリウム 186	NT3	バリウム 136	NT3	ルテニウム 93
NT3	タリウム 187	NT3	バリウム 137	NT3	ルビジウム 76
NT3	タリウム 193	NT3	バリウム 138	NT3	ルビジウム 78
NT3	タリウム 195	NT3	ビスマス 184	NT3	ルビジウム 81
NT3	タリウム 196	NT3	ビスマス 187	NT3	ルビジウム 84
NT3	タリウム 197	NT3	ビスマス 198	NT3	ルビジウム 85

NT3	ルビジウム 86	NT3	白金 199	NT3	キセノン 123
NT3	ルビジウム 90	NT2	時間寿命放射性同位体	NT3	キセノン 125
NT3	レニウム 160	NT3	アインスタイニウム 249	NT3	キセノン 135
NT3	レニウム 167	NT3	アインスタイニウム 250	NT3	キュリウム 238
NT3	レニウム 169	NT3	アインスタイニウム 256	NT3	キュリウム 239
NT3	レニウム 184	NT3	アクチニウム 224	NT3	キュリウム 249
NT3	レニウム 186	NT3	アクチニウム 228	NT3	クリプトン 76
NT3	レニウム 188	NT3	アクチニウム 229	NT3	クリプトン 77
NT3	レニウム 190	NT3	アスタチン 207	NT3	クリプトン 83
NT3	レニウム 194	NT3	アスタチン 208	NT3	クリプトン 85
NT3	レニウム 196	NT3	アスタチン 209	NT3	クリプトン 87
NT3	ロジウム 100	NT3	アスタチン 210	NT3	クリプトン 88
NT3	ロジウム 101	NT3	アスタチン 211	NT3	クロム 48
NT3	ロジウム 103	NT3	アメリカシウム 237	NT3	ケイ素 31
NT3	ロジウム 104	NT3	アメリカシウム 238	NT3	ゲルマニウム 66
NT3	ロジウム 105	NT3	アメリカシウム 239	NT3	ゲルマニウム 75
NT3	ロジウム 95	NT3	アメリカシウム 242	NT3	ゲルマニウム 77
NT3	ロジウム 96	NT3	アメリカシウム 244	NT3	ゲルマニウム 78
NT3	ロジウム 97	NT3	アメリカシウム 245	NT3	コバルト 55
NT3	亜鉛 69	NT3	アルゴン 41	NT3	コバルト 58
NT3	鉛 194	NT3	アンチモン 116	NT3	コバルト 61
NT3	鉛 197	NT3	アンチモン 117	NT3	サマリウム 142
NT3	鉛 199	NT3	アンチモン 118	NT3	サマリウム 156
NT3	鉛 200	NT3	アンチモン 128	NT3	ジスプロシウム 152
NT3	鉛 201	NT3	アンチモン 129	NT3	ジスプロシウム 153
NT3	鉛 202	NT3	イッテルビウム 164	NT3	ジスプロシウム 155
NT3	鉛 203	NT3	イッテルビウム 177	NT3	ジスプロシウム 157
NT3	鉛 204	NT3	イッテルビウム 178	NT3	ジスプロシウム 165
NT3	鉛 205	NT3	イットリウム 85	NT3	ジルコニウム 86
NT3	鉛 207	NT3	イットリウム 86	NT3	ジルコニウム 87
NT3	塩素 34	NT3	イットリウム 87	NT3	ジルコニウム 97
NT3	塩素 38	NT3	イットリウム 90	NT3	スカンジウム 43
NT3	金 191	NT3	イットリウム 92	NT3	スカンジウム 44
NT3	金 193	NT3	イットリウム 93	NT3	スズ 110
NT3	金 195	NT3	イリジウム 184	NT3	スズ 127
NT3	金 196	NT3	イリジウム 185	NT3	ストロンチウム 80
NT3	金 197	NT3	イリジウム 186	NT3	ストロンチウム 85
NT3	金 198	NT3	イリジウム 187	NT3	ストロンチウム 87
NT3	金 200	NT3	イリジウム 190	NT3	ストロンチウム 91
NT3	銀 101	NT3	イリジウム 194	NT3	ストロンチウム 92
NT3	銀 102	NT3	イリジウム 195	NT3	セシウム 127
NT3	銀 103	NT3	イリジウム 196	NT3	セシウム 134
NT3	銀 105	NT3	インジウム 109	NT3	セリウム 132
NT3	銀 107	NT3	インジウム 110	NT3	セリウム 133
NT3	銀 108	NT3	インジウム 113	NT3	セリウム 135
NT3	銀 109	NT3	インジウム 115	NT3	セリウム 137
NT3	銀 110	NT3	インジウム 117	NT3	セレン 73
NT3	銀 111	NT3	ウラン 240	NT3	タリウム 195
NT3	銀 113	NT3	エルビウム 158	NT3	タリウム 196
NT3	銀 116	NT3	エルビウム 161	NT3	タリウム 197
NT3	銀 118	NT3	エルビウム 163	NT3	タリウム 198
NT3	銀 120	NT3	エルビウム 165	NT3	タリウム 199
NT3	銀 99	NT3	エルビウム 171	NT3	タングステン 176
NT3	臭素 76	NT3	オスミウム 181	NT3	タングステン 177
NT3	臭素 77	NT3	オスミウム 182	NT3	タンタル 173
NT3	臭素 79	NT3	オスミウム 183	NT3	タンタル 174
NT3	臭素 80	NT3	オスミウム 189	NT3	タンタル 175
NT3	臭素 82	NT3	オスミウム 191	NT3	タンタル 176
NT3	臭素 83	NT3	カドミウム 107	NT3	タンタル 178
NT3	水銀 193	NT3	カドミウム 117	NT3	タンタル 180
NT3	水銀 195	NT3	ガドリニウム 159	NT3	タンタル 184
NT3	水銀 197	NT3	カリウム 42	NT3	チタン 45
NT3	水銀 199	NT3	カリウム 43	NT3	ツリウム 163
NT3	水銀 201	NT3	ガリウム 66	NT3	ツリウム 166
NT3	鉄 53	NT3	ガリウム 68	NT3	ツリウム 173
NT3	銅 68	NT3	ガリウム 72	NT3	テクネチウム 93
NT3	白金 184	NT3	ガリウム 73	NT3	テクネチウム 94
NT3	白金 193	NT3	カリフォルニウム 247	NT3	テクネチウム 95
NT3	白金 195	NT3	カリフォルニウム 255	NT3	テクネチウム 99
NT3	白金 197	NT3	キセノン 122	NT3	テルビウム 147

NT3	テルビウム 148	NT3	ホルミウム 167	NT3	水銀 193
NT3	テルビウム 149	NT3	ポロニウム 204	NT3	水銀 195
NT3	テルビウム 150	NT3	ポロニウム 205	NT3	水銀 197
NT3	テルビウム 151	NT3	ポロニウム 207	NT3	鉄 52
NT3	テルビウム 152	NT3	ポーリウム 273	NT3	銅 61
NT3	テルビウム 154	NT3	ポーリウム 274	NT3	銅 64
NT3	テルビウム 156	NT3	マグネシウム 28	NT3	白金 185
NT3	テルル 116	NT3	マンガン 56	NT3	白金 186
NT3	テルル 117	NT3	メンデレビウム 256	NT3	白金 187
NT3	テルル 119	NT3	メンデレビウム 257	NT3	白金 189
NT3	テルル 127	NT3	メンデレビウム 259	NT3	白金 197
NT3	テルル 129	NT3	モリブデン 90	NT3	白金 200
NT3	ドブニウム 267	NT3	モリブデン 93	NT3	硫黄 38
NT3	ドブニウム 269	NT3	ユウロビウム 150	NT2	自発核分裂放射性同位体
NT3	ナトリウム 24	NT3	ユウロビウム 152	NT3	アインスタイニウム 253
NT3	ニオブ 89	NT3	ユウロビウム 157	NT3	アインスタイニウム 254
NT3	ニオブ 90	NT3	ヨウ素 120	NT3	アインスタイニウム 255
NT3	ニオブ 96	NT3	ヨウ素 121	NT3	アインスタイニウム 257
NT3	ニオブ 97	NT3	ヨウ素 123	NT3	アメリカシウム 237
NT3	ニッケル 65	NT3	ヨウ素 130	NT3	アメリカシウム 238
NT3	ネオジム 138	NT3	ヨウ素 132	NT3	アメリカシウム 239
NT3	ネオジム 139	NT3	ヨウ素 133	NT3	アメリカシウム 240
NT3	ネオジム 141	NT3	ヨウ素 135	NT3	アメリカシウム 241
NT3	ネオジム 149	NT3	ラジウム 230	NT3	アメリカシウム 242
NT3	ネプツニウム 236	NT3	ラドン 210	NT3	アメリカシウム 243
NT3	ネプツニウム 240	NT3	ラドン 211	NT3	アメリカシウム 244
NT3	ハッシウム 276	NT3	ラドン 224	NT3	アメリカシウム 245
NT3	hafニウム 170	NT3	ランタン 132	NT3	アメリカシウム 246
NT3	hafニウム 171	NT3	ランタン 133	NT3	ウラン 232
NT3	hafニウム 173	NT3	ランタン 135	NT3	ウラン 233
NT3	hafニウム 180	NT3	ランタン 141	NT3	ウラン 234
NT3	hafニウム 182	NT3	ランタン 142	NT3	ウラン 235
NT3	hafニウム 183	NT3	ルテチウム 176	NT3	ウラン 236
NT3	hafニウム 184	NT3	ルテチウム 179	NT3	ウラン 238
NT3	パラジウム 101	NT3	ルテニウム 105	NT3	カリフォルニウム 237
NT3	パラジウム 109	NT3	ルテニウム 95	NT3	カリフォルニウム 246
NT3	パラジウム 111	NT3	ルビジウム 81	NT3	カリフォルニウム 248
NT3	パラジウム 112	NT3	ルビジウム 82	NT3	カリフォルニウム 249
NT3	バリウム 126	NT3	レニウム 181	NT3	カリフォルニウム 250
NT3	バリウム 129	NT3	レニウム 182	NT3	カリフォルニウム 252
NT3	バリウム 139	NT3	レニウム 188	NT3	カリフォルニウム 254
NT3	バークリウム 243	NT3	レニウム 190	NT3	カリフォルニウム 256
NT3	バークリウム 244	NT3	ロジウム 100	NT3	キュリウム 240
NT3	バークリウム 248	NT3	ロジウム 106	NT3	キュリウム 241
NT3	バークリウム 250	NT3	ロジウム 99	NT3	キュリウム 242
NT3	ビスマス 201	NT3	亜鉛 62	NT3	キュリウム 243
NT3	ビスマス 202	NT3	亜鉛 69	NT3	キュリウム 244
NT3	ビスマス 203	NT3	亜鉛 71	NT3	キュリウム 245
NT3	ビスマス 204	NT3	鉛 198	NT3	キュリウム 246
NT3	ビスマス 212	NT3	鉛 199	NT3	キュリウム 248
NT3	ヒ素 78	NT3	鉛 200	NT3	キュリウム 250
NT3	フェルミウム 251	NT3	鉛 201	NT3	コペルニシウム 282
NT3	フェルミウム 254	NT3	鉛 202	NT3	コペルニシウム 283
NT3	フェルミウム 255	NT3	鉛 204	NT3	コペルニシウム 284
NT3	フェルミウム 256	NT3	鉛 209	NT3	シーボーギウム 258
NT3	フッ素 18	NT3	鉛 212	NT3	シーボーギウム 259
NT3	プラセオジム 137	NT3	金 191	NT3	シーボーギウム 260
NT3	プラセオジム 138	NT3	金 192	NT3	シーボーギウム 261
NT3	プラセオジム 139	NT3	金 193	NT3	シーボーギウム 262
NT3	プラセオジム 142	NT3	金 196	NT3	シーボーギウム 263
NT3	プラセオジム 145	NT3	金 200	NT3	シーボーギウム 264
NT3	プルトニウム 234	NT3	銀 103	NT3	シーボーギウム 265
NT3	プルトニウム 243	NT3	銀 104	NT3	シーボーギウム 266
NT3	プルトニウム 245	NT3	銀 112	NT3	シーボーギウム 268
NT3	プロトアクチニウム 228	NT3	銀 113	NT3	シーボーギウム 270
NT3	プロトアクチニウム 234	NT3	臭素 75	NT3	シーボーギウム 271
NT3	プロメチウム 150	NT3	臭素 76	NT3	シーボーギウム 272
NT3	ホルミウム 160	NT3	臭素 80	NT3	シーボーギウム 273
NT3	ホルミウム 161	NT3	臭素 83	NT3	ダームスタチウム 272
NT3	ホルミウム 162	NT3	水銀 192	NT3	ダームスタチウム 279

- NT3** ダームスタチウム 281
NT3 ドブニウム 255
NT3 ドブニウム 256
NT3 ドブニウム 257
NT3 ドブニウム 258
NT3 ドブニウム 259
NT3 ドブニウム 260
NT3 ドブニウム 261
NT3 ドブニウム 262
NT3 ドブニウム 263
NT3 ドブニウム 267
NT3 ドブニウム 268
NT3 トリウム 230
NT3 トリウム 232
NT3 ネプツニウム 237
NT3 ノーベリウム 250
NT3 ノーベリウム 252
NT3 ノーベリウム 254
NT3 ノーベリウム 256
NT3 ノーベリウム 258
NT3 ハッシウム 264
NT3 ハッシウム 265
NT3 バークリウム 242
NT3 バークリウム 243
NT3 バークリウム 244
NT3 バークリウム 245
NT3 バークリウム 249
NT3 フェルミウム 241
NT3 フェルミウム 242
NT3 フェルミウム 244
NT3 フェルミウム 246
NT3 フェルミウム 248
NT3 フェルミウム 250
NT3 フェルミウム 252
NT3 フェルミウム 254
NT3 フェルミウム 255
NT3 フェルミウム 256
NT3 フェルミウム 257
NT3 フェルミウム 258
NT3 フェルミウム 259
NT3 フェルミウム 260
NT3 フェルミウム 264
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 236
NT3 プルトニウム 237
NT3 プルトニウム 238
NT3 プルトニウム 239
NT3 プルトニウム 240
NT3 プルトニウム 241
NT3 プルトニウム 242
NT3 プルトニウム 243
NT3 プルトニウム 244
NT3 フレロビウム 286
NT3 ボーリウム 261
NT3 ボーリウム 262
NT3 マイトネリウム 266
NT3 メンデレビウム 245
NT3 メンデレビウム 246
NT3 メンデレビウム 259
NT3 ラザホージウム 253
NT3 ラザホージウム 254
NT3 ラザホージウム 255
NT3 ラザホージウム 256
NT3 ラザホージウム 257
NT3 ラザホージウム 258
NT3 ラザホージウム 259
NT3 ラザホージウム 260
NT3 ラザホージウム 261
NT3 ラザホージウム 262
NT3 ラザホージウム 263
- NT3** ラザホージウム 267
NT2 重イオン崩壊放射性同位体
NT3 ケイ素 32 崩壊放射性同位体
NT4 プルトニウム 238
NT3 ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ウラン 232
NT4 ウラン 233
NT4 ウラン 234
NT4 トリウム 230
NT4 プロトアクチニウム 231
NT3 マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ウラン 234
NT4 プルトニウム 236
NT3 炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 バリウム 114
NT3 炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ
NT4 ラジウム 222
NT4 ラジウム 223
NT4 ラジウム 224
NT4 ラジウム 226
- NT2** 親骨性物質
NT2 遅発中性子の先行核
NT2 遅発陽子先行核
NT2 中性子不足同位体
NT2 内部転換放射性同位体
NT3 アインスタイニウム 254
NT3 アクチニウム 227
NT3 アスタチン 212
NT3 アンチモン 119
NT3 アンチモン 122
NT3 アンチモン 124
NT3 アンチモン 126
NT3 イッテルビウム 164
NT3 イッテルビウム 165
NT3 イッテルビウム 166
NT3 イッテルビウム 177
NT3 イットリウム 86
NT3 イリジウム 190
NT3 イリジウム 191
NT3 イリジウム 192
NT3 イリジウム 193
NT3 インジウム 112
NT3 インジウム 114
NT3 インジウム 115
NT3 インジウム 116
NT3 インジウム 121
NT3 ウラン 230
NT3 ウラン 235
NT3 ウラン 240
NT3 エルビウム 156
NT3 エルビウム 169
NT3 オスミウム 180
NT3 オスミウム 189
NT3 オスミウム 190
NT3 オスミウム 191
NT3 オスミウム 194
NT3 カドミウム 111
NT3 カドミウム 113
NT3 カリフォルニウム 247
NT3 カリフォルニウム 250
NT3 キセノン 125
NT3 キセノン 129
NT3 キセノン 131
NT3 キセノン 133
NT3 クリプトン 79
NT3 クリプトン 83
- NT3** ゲルマニウム 73
NT3 ゲルマニウム 75
NT3 コバルト 58
NT3 コバルト 60
NT3 サマリウム 145
NT3 サマリウム 151
NT3 ジスプロシウム 159
NT3 スカンジウム 46
NT3 スズ 113
NT3 スズ 119
NT3 スズ 121
NT3 セシウム 123
NT3 セシウム 134
NT3 セシウム 138
NT3 セリウム 133
NT3 セリウム 137
NT3 セレン 79
NT3 セレン 81
NT3 タリウム 198
NT3 タングステン 176
NT3 タングステン 181
NT3 タングステン 185
NT3 タンタル 182
NT3 ツリウム 159
NT3 ツリウム 161
NT3 テクネチウム 96
NT3 テクネチウム 97
NT3 テクネチウム 99
NT3 テルビウム 151
NT3 テルビウム 157
NT3 テルビウム 158
NT3 テルル 121
NT3 テルル 123
NT3 テルル 125
NT3 トリウム 234
NT3 ニオブ 91
NT3 ニオブ 93
NT3 ニオブ 94
NT3 ネオジム 147
NT3 ネプツニウム 236
NT3 ハフニウム 178
NT3 ハフニウム 179
NT3 ハフニウム 180
NT3 パラジウム 112
NT3 バリウム 131
NT3 バリウム 133
NT3 バリウム 135
NT3 バークリウム 243
NT3 プラセオジム 142
NT3 プルトニウム 235
NT3 プルトニウム 237
NT3 プロメチウム 145
NT3 ホルミウム 158
NT3 ホルミウム 160
NT3 ホルミウム 164
NT3 ポロニウム 199
NT3 ポロニウム 201
NT3 ポロニウム 202
NT3 ポロニウム 203
NT3 ポロニウム 205
NT3 ポロニウム 206
NT3 ポロニウム 207
NT3 モリブデン 93
NT3 ヨウ素 125
NT3 ヨウ素 129
NT3 ヨウ素 130
NT3 ヨウ素 132
NT3 ヨウ素 133
NT3 ラジウム 213
NT3 ラジウム 225

NT3	ラジウム 228	NT3	イリジウム 194	NT3	セリウム 144
NT3	ラジウム 230	NT3	インジウム 111	NT3	セレン 72
NT3	ラドン 210	NT3	インジウム 114	NT3	セレン 75
NT3	ラドン 211	NT3	ウラン 230	NT3	タリウム 200
NT3	ルテチウム 169	NT3	ウラン 231	NT3	タリウム 201
NT3	ルテチウム 170	NT3	ウラン 237	NT3	タリウム 202
NT3	ルテチウム 171	NT3	エルビウム 160	NT3	タングステン 178
NT3	ルテチウム 172	NT3	エルビウム 169	NT3	タングステン 181
NT3	ルテチウム 176	NT3	エルビウム 172	NT3	タングステン 185
NT3	ルビジウム 81	NT3	オスミウム 185	NT3	タングステン 187
NT3	レニウム 183	NT3	オスミウム 191	NT3	タングステン 188
NT3	レニウム 184	NT3	オスミウム 193	NT3	タンタル 177
NT3	レニウム 188	NT3	オスミウム 115	NT3	タンタル 182
NT3	レニウム 189	NT3	ガドリニウム 146	NT3	タンタル 183
NT3	ロジウム 100	NT3	ガドリニウム 147	NT3	ツリウム 165
NT3	ロジウム 101	NT3	ガドリニウム 149	NT3	ツリウム 167
NT3	ロジウム 103	NT3	ガドリニウム 151	NT3	ツリウム 168
NT3	ロジウム 105	NT3	ガドリニウム 153	NT3	ツリウム 170
NT3	ロジウム 96	NT3	ガリウム 67	NT3	ツリウム 172
NT3	鉛 199	NT3	カリフォルニウム 246	NT3	テクネチウム 95
NT3	鉛 202	NT3	カリフォルニウム 248	NT3	テクネチウム 96
NT3	金 191	NT3	カリフォルニウム 253	NT3	テクネチウム 97
NT3	金 193	NT3	カリフォルニウム 254	NT3	テルビウム 153
NT3	金 195	NT3	カルシウム 45	NT3	テルビウム 155
NT3	金 196	NT3	カルシウム 47	NT3	テルビウム 156
NT3	金 197	NT3	キセノン 127	NT3	テルビウム 160
NT3	銀 103	NT3	キセノン 129	NT3	テルビウム 161
NT3	銀 105	NT3	キセノン 131	NT3	テルル 118
NT3	銀 107	NT3	キセノン 133	NT3	テルル 119
NT3	銀 109	NT3	キュリウム 240	NT3	テルル 121
NT3	銀 111	NT3	キュリウム 241	NT3	テルル 123
NT3	銀 99	NT3	キュリウム 242	NT3	テルル 125
NT3	臭素 77	NT3	クリプトン 79	NT3	テルル 127
NT3	臭素 80	NT3	クロム 51	NT3	テルル 129
NT3	臭素 82	NT3	ゲルマニウム 68	NT3	テルル 131
NT3	水銀 193	NT3	ゲルマニウム 69	NT3	テルル 132
NT3	水銀 195	NT3	ゲルマニウム 71	NT3	ドブニウム 268
NT3	水銀 197	NT3	コバルト 56	NT3	トリウム 227
NT3	水銀 199	NT3	コバルト 57	NT3	トリウム 231
NT3	白金 193	NT3	コバルト 58	NT3	トリウム 234
NT3	白金 195	NT3	サマリウム 145	NT3	ニオブ 91
NT3	白金 197	NT3	サマリウム 153	NT3	ニオブ 92
NT3	白金 199	NT3	ジスプロシウム 159	NT3	ニオブ 95
NT2	日寿命放射性同位体	NT3	ジスプロシウム 166	NT3	ニッケル 56
NT3	アインスタイニウム 251	NT3	ジルコニウム 88	NT3	ニッケル 57
NT3	アインスタイニウム 253	NT3	ジルコニウム 89	NT3	ニッケル 66
NT3	アインスタイニウム 254	NT3	ジルコニウム 95	NT3	ネオジム 140
NT3	アインスタイニウム 255	NT3	スカンジウム 44	NT3	ネオジム 147
NT3	アクチニウム 225	NT3	スカンジウム 46	NT3	ネプツニウム 234
NT3	アクチニウム 226	NT3	スカンジウム 47	NT3	ネプツニウム 238
NT3	アメリカニウム 240	NT3	スカンジウム 48	NT3	ネプツニウム 239
NT3	アルゴン 37	NT3	スズ 113	NT3	バナジウム 48
NT3	アンチモン 119	NT3	スズ 117	NT3	バナジウム 49
NT3	アンチモン 120	NT3	スズ 119	NT3	ハフニウム 175
NT3	アンチモン 122	NT3	スズ 121	NT3	ハフニウム 179
NT3	アンチモン 124	NT3	スズ 123	NT3	ハフニウム 181
NT3	アンチモン 126	NT3	スズ 125	NT3	パラジウム 100
NT3	アンチモン 127	NT3	ストロンチウム 82	NT3	パラジウム 103
NT3	イッテルビウム 166	NT3	ストロンチウム 83	NT3	バリウム 128
NT3	イッテルビウム 169	NT3	ストロンチウム 85	NT3	バリウム 131
NT3	イッテルビウム 175	NT3	ストロンチウム 89	NT3	バリウム 133
NT3	イットリウム 87	NT3	セシウム 129	NT3	バリウム 135
NT3	イットリウム 88	NT3	セシウム 131	NT3	バリウム 140
NT3	イットリウム 90	NT3	セシウム 132	NT3	バークリウム 245
NT3	イットリウム 91	NT3	セシウム 136	NT3	バークリウム 246
NT3	イリジウム 188	NT3	セリウム 134	NT3	バークリウム 249
NT3	イリジウム 189	NT3	セリウム 137	NT3	ビスマス 205
NT3	イリジウム 190	NT3	セリウム 139	NT3	ビスマス 206
NT3	イリジウム 192	NT3	セリウム 141	NT3	ビスマス 210
NT3	イリジウム 193	NT3	セリウム 143	NT3	ヒ素 71

NT3	ヒ素 72	NT3	金 196	NT3	セシウム 134
NT3	ヒ素 73	NT3	金 198	NT3	セシウム 135
NT3	ヒ素 74	NT3	金 199	NT3	セシウム 137
NT3	ヒ素 76	NT3	銀 105	NT3	セレン 79
NT3	ヒ素 77	NT3	銀 106	NT3	タリウム 204
NT3	フェルミウム 252	NT3	銀 110	NT3	タンタル 179
NT3	フェルミウム 253	NT3	銀 111	NT3	チタン 44
NT3	フェルミウム 257	NT3	臭素 77	NT3	ツリウム 171
NT3	プラセオジウム 143	NT3	臭素 82	NT3	テクネチウム 97
NT3	プルトニウム 237	NT3	水銀 195	NT3	テクネチウム 98
NT3	プルトニウム 246	NT3	水銀 197	NT3	テクネチウム 99
NT3	プルトニウム 247	NT3	水銀 203	NT3	テルビウム 157
NT3	プロトアクチニウム 229	NT3	鉄 59	NT3	テルビウム 158
NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	銅 67	NT3	テルル 123
NT3	プロトアクチニウム 232	NT3	白金 188	NT3	トリウム 228
NT3	プロトアクチニウム 233	NT3	白金 191	NT3	トリウム 229
NT3	プロメチウム 143	NT3	白金 193	NT3	トリウム 230
NT3	プロメチウム 148	NT3	白金 195	NT3	トリウム 232
NT3	プロメチウム 149	NT3	硫黄 35	NT3	トリチウム
NT3	プロメチウム 151	NT2	年寿命放射性同位体	NT3	ナトリウム 22
NT3	ベリリウム 7	NT3	アインスタイニウム 252	NT3	ニオブ 91
NT3	ホルミウム 166	NT3	アクチニウム 227	NT3	ニオブ 92
NT3	ポロニウム 206	NT3	アメリシウム 241	NT3	ニオブ 93
NT3	ポロニウム 210	NT3	アメリシウム 242	NT3	ニオブ 94
NT3	マンガン 52	NT3	アメリシウム 243	NT3	ニッケル 59
NT3	マンガン 54	NT3	アルゴン 39	NT3	ニッケル 63
NT3	メンデレビウム 258	NT3	アルゴン 42	NT3	ネオジウム 144
NT3	モリブデン 99	NT3	アルミニウム 26	NT3	ネプツニウム 235
NT3	ユウロビウム 145	NT3	アンチモン 125	NT3	ネプツニウム 236
NT3	ユウロビウム 146	NT3	イリジウム 192	NT3	ネプツニウム 237
NT3	ユウロビウム 147	NT3	インジウム 115	NT3	バナジウム 50
NT3	ユウロビウム 148	NT3	ウラン 232	NT3	ハフニウム 172
NT3	ユウロビウム 149	NT3	ウラン 233	NT3	ハフニウム 174
NT3	ユウロビウム 156	NT3	ウラン 234	NT3	ハフニウム 178
NT3	ヨウ素 124	NT3	ウラン 235	NT3	ハフニウム 182
NT3	ヨウ素 125	NT3	ウラン 236	NT3	パラジウム 107
NT3	ヨウ素 126	NT3	ウラン 238	NT3	バリウム 133
NT3	ヨウ素 131	NT3	オスミウム 186	NT3	バークリウム 247
NT3	ラジウム 223	NT3	オスミウム 194	NT3	ビスマス 207
NT3	ラジウム 224	NT3	カドミウム 109	NT3	ビスマス 208
NT3	ラジウム 225	NT3	カドミウム 113	NT3	ビスマス 210
NT3	ラドン 222	NT3	ガドリニウム 148	NT3	プルトニウム 236
NT3	ランタン 140	NT3	ガドリニウム 150	NT3	プルトニウム 238
NT3	リン 32	NT3	ガドリニウム 152	NT3	プルトニウム 239
NT3	リン 33	NT3	カリウム 40	NT3	プルトニウム 240
NT3	ルテチウム 169	NT3	カリフォルニウム 249	NT3	プルトニウム 241
NT3	ルテチウム 170	NT3	カリフォルニウム 250	NT3	プルトニウム 242
NT3	ルテチウム 171	NT3	カリフォルニウム 251	NT3	プルトニウム 244
NT3	ルテチウム 172	NT3	カリフォルニウム 252	NT3	プロトアクチニウム 231
NT3	ルテチウム 174	NT3	カルシウム 41	NT3	プロメチウム 144
NT3	ルテチウム 177	NT3	キュリウム 243	NT3	プロメチウム 145
NT3	ルテニウム 103	NT3	キュリウム 244	NT3	プロメチウム 146
NT3	ルテニウム 97	NT3	キュリウム 245	NT3	プロメチウム 147
NT3	ルビジウム 83	NT3	キュリウム 246	NT3	ベリリウム 10
NT3	ルビジウム 84	NT3	キュリウム 247	NT3	ホルミウム 163
NT3	ルビジウム 86	NT3	キュリウム 248	NT3	ホルミウム 166
NT3	レニウム 182	NT3	キュリウム 250	NT3	ポロニウム 208
NT3	レニウム 183	NT3	クリプトン 81	NT3	ポロニウム 209
NT3	レニウム 184	NT3	クリプトン 85	NT3	マンガン 53
NT3	レニウム 186	NT3	ケイ素 32	NT3	モリブデン 93
NT3	レニウム 189	NT3	コバルト 60	NT3	ユウロビウム 150
NT3	ロジウム 101	NT3	サマリウム 146	NT3	ユウロビウム 152
NT3	ロジウム 102	NT3	サマリウム 147	NT3	ユウロビウム 154
NT3	ロジウム 105	NT3	サマリウム 148	NT3	ユウロビウム 155
NT3	ロジウム 99	NT3	サマリウム 151	NT3	ヨウ素 129
NT3	亜鉛 65	NT3	ジスプロシウム 154	NT3	ラジウム 226
NT3	亜鉛 72	NT3	ジルコニウム 93	NT3	ラジウム 228
NT3	鉛 203	NT3	ズズ 121	NT3	ランタン 137
NT3	金 194	NT3	ズズ 126	NT3	ランタン 138
NT3	金 195	NT3	ストロンチウム 90	NT3	ルテチウム 173

NT3	ルテチウム 174	NT3	イットリウム 99	NT3	ガドリニウム 169
NT3	ルテチウム 176	NT3	イリジウム 170	NT3	カリウム 37
NT3	ルテニウム 106	NT3	イリジウム 171	NT3	カリウム 38
NT3	ルビジウム 87	NT3	イリジウム 172	NT3	カリウム 47
NT3	レニウム 186	NT3	イリジウム 173	NT3	カリウム 48
NT3	レニウム 187	NT3	イリジウム 174	NT3	カリウム 49
NT3	ロジウム 101	NT3	イリジウム 175	NT3	ガリウム 63
NT3	鉛 202	NT3	イリジウム 176	NT3	ガリウム 74
NT3	鉛 205	NT3	イリジウム 177	NT3	ガリウム 76
NT3	鉛 210	NT3	イリジウム 178	NT3	ガリウム 77
NT3	塩素 36	NT3	イリジウム 191	NT3	ガリウム 78
NT3	銀 108	NT3	イリジウム 196	NT3	ガリウム 79
NT3	水銀 194	NT3	イリジウム 198	NT3	ガリウム 80
NT3	炭素 14	NT3	イリジウム 199	NT3	ガリウム 81
NT3	鉄 55	NT3	イリジウム 202	NT3	カリフォルニウム 237
NT3	鉄 60	NT3	インジウム 101	NT3	カリフォルニウム 239
NT3	白金 190	NT3	インジウム 102	NT3	カルシウム 50
NT3	白金 193	NT3	インジウム 104	NT3	カルシウム 51
NT2	秒寿命放射性同位体	NT3	インジウム 105	NT3	カルシウム 52
NT3	アインスタイニウム 241	NT3	インジウム 107	NT3	キセノン 112
NT3	アインスタイニウム 242	NT3	インジウム 116	NT3	キセノン 113
NT3	アインスタイニウム 243	NT3	インジウム 118	NT3	キセノン 114
NT3	アインスタイニウム 244	NT3	インジウム 120	NT3	キセノン 115
NT3	アクチニウム 214	NT3	インジウム 121	NT3	キセノン 116
NT3	アクチニウム 222	NT3	インジウム 122	NT3	キセノン 125
NT3	アクチニウム 234	NT3	インジウム 123	NT3	キセノン 139
NT3	アクチニウム 235	NT3	インジウム 124	NT3	キセノン 140
NT3	アスタチン 198	NT3	インジウム 125	NT3	キセノン 141
NT3	アスタチン 199	NT3	インジウム 126	NT3	キセノン 142
NT3	アスタチン 200	NT3	インジウム 127	NT3	キセノン 144
NT3	アスタチン 202	NT3	インジウム 129	NT3	クリプトン 72
NT3	アスタチン 218	NT3	インジウム 98	NT3	クリプトン 73
NT3	アスタチン 219	NT3	インジウム 99	NT3	クリプトン 79
NT3	アスタチン 222	NT3	エルビウム 146	NT3	クリプトン 81
NT3	アスタチン 223	NT3	エルビウム 147	NT3	クリプトン 90
NT3	アメリカシウム 231	NT3	エルビウム 148	NT3	クリプトン 91
NT3	アメリカシウム 232	NT3	エルビウム 149	NT3	クリプトン 92
NT3	アルゴン 35	NT3	エルビウム 150	NT3	クリプトン 93
NT3	アルゴン 45	NT3	エルビウム 151	NT3	クロム 57
NT3	アルゴン 46	NT3	エルビウム 152	NT3	クロム 58
NT3	アルミニウム 24	NT3	エルビウム 153	NT3	クロム 59
NT3	アルミニウム 25	NT3	エルビウム 167	NT3	ケイ素 26
NT3	アルミニウム 26	NT3	エルビウム 176	NT3	ケイ素 27
NT3	アルミニウム 30	NT3	エルビウム 177	NT3	ケイ素 33
NT3	アンチモン 105	NT3	オスミウム 168	NT3	ケイ素 34
NT3	アンチモン 106	NT3	オスミウム 169	NT3	ゲルマニウム 65
NT3	アンチモン 107	NT3	オスミウム 170	NT3	ゲルマニウム 75
NT3	アンチモン 108	NT3	オスミウム 171	NT3	ゲルマニウム 77
NT3	アンチモン 109	NT3	オスミウム 172	NT3	ゲルマニウム 79
NT3	アンチモン 110	NT3	オスミウム 173	NT3	ゲルマニウム 80
NT3	アンチモン 112	NT3	オスミウム 174	NT3	ゲルマニウム 81
NT3	アンチモン 126	NT3	オスミウム 192	NT3	ゲルマニウム 82
NT3	アンチモン 134	NT3	オスミウム 199	NT3	ゲルマニウム 83
NT3	アンチモン 135	NT3	オスミウム 200	NT3	ゲルマニウム 84
NT3	イッテルビウム 153	NT3	カドミウム 120	NT3	コバルト 63
NT3	イッテルビウム 155	NT3	カドミウム 121	NT3	コバルト 65
NT3	イッテルビウム 156	NT3	カドミウム 122	NT3	コペルニシウム 285
NT3	イッテルビウム 157	NT3	カドミウム 123	NT3	サマリウム 130
NT3	イッテルビウム 169	NT3	カドミウム 124	NT3	サマリウム 131
NT3	イッテルビウム 176	NT3	カドミウム 97	NT3	サマリウム 132
NT3	イッテルビウム 177	NT3	カドミウム 98	NT3	サマリウム 133
NT3	イットリウム 78	NT3	カドミウム 99	NT3	サマリウム 134
NT3	イットリウム 79	NT3	ガドリニウム 135	NT3	サマリウム 135
NT3	イットリウム 80	NT3	ガドリニウム 140	NT3	サマリウム 136
NT3	イットリウム 82	NT3	ガドリニウム 141	NT3	サマリウム 137
NT3	イットリウム 84	NT3	ガドリニウム 143	NT3	サマリウム 139
NT3	イットリウム 89	NT3	ガドリニウム 164	NT3	サマリウム 159
NT3	イットリウム 96	NT3	ガドリニウム 165	NT3	サマリウム 160
NT3	イットリウム 97	NT3	ガドリニウム 166	NT3	サマリウム 161
NT3	イットリウム 98	NT3	ガドリニウム 167	NT3	サマリウム 162

NT3	シーボーギウム 265	NT3	セレン 77	NT3	テルル 111
NT3	シーボーギウム 266	NT3	セレン 85	NT3	テルル 135
NT3	シーボーギウム 268	NT3	セレン 86	NT3	テルル 136
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	セレン 87	NT3	テルル 137
NT3	ジスプロシウム 141	NT3	セレン 88	NT3	テルル 138
NT3	ジスプロシウム 142	NT3	タリウム 180	NT3	ドブニウム 255
NT3	ジスプロシウム 143	NT3	タリウム 181	NT3	ドブニウム 256
NT3	ジスプロシウム 144	NT3	タリウム 182	NT3	ドブニウム 257
NT3	ジスプロシウム 145	NT3	タリウム 184	NT3	ドブニウム 258
NT3	ジスプロシウム 146	NT3	タリウム 185	NT3	ドブニウム 259
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	タリウム 186	NT3	ドブニウム 260
NT3	ジスプロシウム 169	NT3	タリウム 187	NT3	ドブニウム 261
NT3	ジスプロシウム 170	NT3	タリウム 195	NT3	ドブニウム 262
NT3	ジスプロシウム 171	NT3	タリウム 197	NT3	ドブニウム 263
NT3	ジルコニウム 100	NT3	タリウム 207	NT3	トリウム 215
NT3	ジルコニウム 101	NT3	タングステン 160	NT3	トリウム 223
NT3	ジルコニウム 102	NT3	タングステン 162	NT3	トリウム 224
NT3	ジルコニウム 103	NT3	タングステン 163	NT3	ナトリウム 21
NT3	ジルコニウム 104	NT3	タングステン 164	NT3	ナトリウム 25
NT3	ジルコニウム 83	NT3	タングステン 165	NT3	ナトリウム 26
NT3	ジルコニウム 85	NT3	タングステン 166	NT3	ニオブ 100
NT3	ジルコニウム 87	NT3	タングステン 167	NT3	ニオブ 101
NT3	ジルコニウム 98	NT3	タングステン 168	NT3	ニオブ 102
NT3	ジルコニウム 99	NT3	タングステン 169	NT3	ニオブ 103
NT3	スカンジウム 42	NT3	タングステン 183	NT3	ニオブ 104
NT3	スカンジウム 46	NT3	タンタル 160	NT3	ニオブ 105
NT3	スカンジウム 51	NT3	タンタル 161	NT3	ニオブ 106
NT3	スカンジウム 52	NT3	タンタル 162	NT3	ニオブ 83
NT3	スズ 102	NT3	タンタル 163	NT3	ニオブ 84
NT3	スズ 103	NT3	タンタル 164	NT3	ニオブ 85
NT3	スズ 105	NT3	タンタル 165	NT3	ニオブ 90
NT3	スズ 128	NT3	タンタル 166	NT3	ニオブ 97
NT3	スズ 131	NT3	タンタル 188	NT3	ニオブ 98
NT3	スズ 132	NT3	チタン 53	NT3	ニオブ 99
NT3	スズ 133	NT3	ツリウム 151	NT3	ニッケル 67
NT3	スズ 134	NT3	ツリウム 152	NT3	ニッケル 69
NT3	ストロンチウム 76	NT3	ツリウム 153	NT3	ニッケル 70
NT3	ストロンチウム 77	NT3	ツリウム 154	NT3	ニッケル 71
NT3	ストロンチウム 83	NT3	ツリウム 155	NT3	ニッケル 72
NT3	ストロンチウム 95	NT3	ツリウム 156	NT3	ニッケル 74
NT3	ストロンチウム 96	NT3	ツリウム 162	NT3	ネオジム 127
NT3	セシウム 115	NT3	ツリウム 178	NT3	ネオジム 129
NT3	セシウム 116	NT3	ツリウム 179	NT3	ネオジム 130
NT3	セシウム 117	NT3	テクネチウム 100	NT3	ネオジム 131
NT3	セシウム 118	NT3	テクネチウム 102	NT3	ネオジム 137
NT3	セシウム 119	NT3	テクネチウム 103	NT3	ネオジム 153
NT3	セシウム 122	NT3	テクネチウム 106	NT3	ネオジム 154
NT3	セシウム 123	NT3	テクネチウム 107	NT3	ネオジム 155
NT3	セシウム 124	NT3	テクネチウム 108	NT3	ネオジム 156
NT3	セシウム 136	NT3	テクネチウム 109	NT3	ネオン 18
NT3	セシウム 141	NT3	テクネチウム 87	NT3	ネオン 19
NT3	セシウム 142	NT3	テクネチウム 88	NT3	ネオン 23
NT3	セシウム 143	NT3	テクネチウム 90	NT3	ノーベリウム 252
NT3	セシウム 144	NT3	テルビウム 139	NT3	ノーベリウム 254
NT3	セリウム 121	NT3	テルビウム 140	NT3	ノーベリウム 256
NT3	セリウム 122	NT3	テルビウム 141	NT3	ノーベリウム 257
NT3	セリウム 123	NT3	テルビウム 143	NT3	ハッシウム 269
NT3	セリウム 124	NT3	テルビウム 144	NT3	ハッシウム 270
NT3	セリウム 125	NT3	テルビウム 145	NT3	ハッシウム 271
NT3	セリウム 126	NT3	テルビウム 146	NT3	ハッシウム 272
NT3	セリウム 127	NT3	テルビウム 151	NT3	バナジウム 43
NT3	セリウム 135	NT3	テルビウム 158	NT3	バナジウム 54
NT3	セリウム 139	NT3	テルビウム 166	NT3	バナジウム 55
NT3	セリウム 147	NT3	テルビウム 167	NT3	hafニウム 154
NT3	セリウム 148	NT3	テルビウム 168	NT3	hafニウム 158
NT3	セリウム 149	NT3	テルビウム 169	NT3	hafニウム 159
NT3	セリウム 150	NT3	テルビウム 170	NT3	hafニウム 160
NT3	セリウム 151	NT3	テルル 108	NT3	hafニウム 161
NT3	セリウム 152	NT3	テルル 109	NT3	hafニウム 162
NT3	セレン 69	NT3	テルル 110	NT3	hafニウム 163

NT3	ハフニウム 177	NT3	フランシウム 228	NT3	モリブデン 110
NT3	ハフニウム 178	NT3	フランシウム 229	NT3	モリブデン 86
NT3	ハフニウム 179	NT3	フランシウム 230	NT3	モリブデン 87
NT3	ハフニウム 187	NT3	フランシウム 231	NT3	ユウロピウム 135
NT3	ハフニウム 188	NT3	フランシウム 232	NT3	ユウロピウム 136
NT3	パラジウム 107	NT3	ブルトニウム 229	NT3	ユウロピウム 138
NT3	パラジウム 115	NT3	フレロビウム 289	NT3	ユウロピウム 139
NT3	パラジウム 116	NT3	プロトアクチニウム 225	NT3	ユウロピウム 140
NT3	パラジウム 117	NT3	プロメチウム 128	NT3	ユウロピウム 141
NT3	パラジウム 118	NT3	プロメチウム 129	NT3	ユウロピウム 142
NT3	パラジウム 93	NT3	プロメチウム 130	NT3	ユウロピウム 144
NT3	パラジウム 94	NT3	プロメチウム 131	NT3	ユウロピウム 160
NT3	パラジウム 95	NT3	プロメチウム 132	NT3	ユウロピウム 161
NT3	バリウム 117	NT3	プロメチウム 133	NT3	ユウロピウム 162
NT3	バリウム 118	NT3	プロメチウム 134	NT3	ユウロピウム 163
NT3	バリウム 119	NT3	プロメチウム 135	NT3	ユウロピウム 164
NT3	バリウム 120	NT3	プロメチウム 140	NT3	ヨウ素 111
NT3	バリウム 121	NT3	プロメチウム 142	NT3	ヨウ素 112
NT3	バリウム 127	NT3	プロメチウム 155	NT3	ヨウ素 113
NT3	バリウム 143	NT3	プロメチウム 156	NT3	ヨウ素 114
NT3	バリウム 144	NT3	プロメチウム 157	NT3	ヨウ素 116
NT3	バリウム 145	NT3	プロメチウム 158	NT3	ヨウ素 133
NT3	バリウム 146	NT3	プロメチウム 159	NT3	ヨウ素 136
NT3	バークリウム 235	NT3	ベリリウム 11	NT3	ヨウ素 137
NT3	ビスマス 189	NT3	ホルミウム 145	NT3	ヨウ素 138
NT3	ビスマス 190	NT3	ホルミウム 146	NT3	ヨウ素 139
NT3	ビスマス 191	NT3	ホルミウム 148	NT3	ラザホージウム 253
NT3	ビスマス 192	NT3	ホルミウム 149	NT3	ラザホージウム 255
NT3	ビスマス 193	NT3	ホルミウム 150	NT3	ラザホージウム 257
NT3	ビスマス 198	NT3	ホルミウム 151	NT3	ラザホージウム 259
NT3	ビスマス 217	NT3	ホルミウム 152	NT3	ラザホージウム 262
NT3	ビスマス 218	NT3	ホルミウム 159	NT3	ラジウム 207
NT3	ヒ素 67	NT3	ホルミウム 161	NT3	ラジウム 208
NT3	ヒ素 80	NT3	ホルミウム 163	NT3	ラジウム 209
NT3	ヒ素 81	NT3	ホルミウム 170	NT3	ラジウム 210
NT3	ヒ素 82	NT3	ホルミウム 171	NT3	ラジウム 211
NT3	ヒ素 83	NT3	ホルミウム 172	NT3	ラジウム 212
NT3	ヒ素 84	NT3	ホルミウム 173	NT3	ラジウム 214
NT3	ヒ素 85	NT3	ホルミウム 174	NT3	ラジウム 221
NT3	フェルミウム 245	NT3	ホルミウム 175	NT3	ラジウム 222
NT3	フェルミウム 246	NT3	ポロニウム 195	NT3	ラジウム 233
NT3	フェルミウム 247	NT3	ポロニウム 196	NT3	ラジウム 234
NT3	フェルミウム 248	NT3	ポロニウム 197	NT3	ラドン 200
NT3	フェルミウム 250	NT3	ポロニウム 203	NT3	ラドン 201
NT3	フェルミウム 259	NT3	ポロニウム 207	NT3	ラドン 202
NT3	フッ素 20	NT3	ポロニウム 211	NT3	ラドン 203
NT3	フッ素 21	NT3	ポロニウム 212	NT3	ラドン 219
NT3	フッ素 22	NT3	ポロニウム 217	NT3	ラドン 220
NT3	フッ素 23	NT3	ボーリウム 266	NT3	ラドン 227
NT3	ブラセオジウム 124	NT3	ボーリウム 267	NT3	ラドン 228
NT3	ブラセオジウム 125	NT3	ボーリウム 271	NT3	ランタン 118
NT3	ブラセオジウム 126	NT3	ボーリウム 272	NT3	ランタン 119
NT3	ブラセオジウム 127	NT3	マイトネリウム 271	NT3	ランタン 120
NT3	ブラセオジウム 128	NT3	マイトネリウム 272	NT3	ランタン 121
NT3	ブラセオジウム 129	NT3	マイトネリウム 273	NT3	ランタン 122
NT3	ブラセオジウム 130	NT3	マイトネリウム 274	NT3	ランタン 123
NT3	ブラセオジウム 150	NT3	マグネシウム 22	NT3	ランタン 124
NT3	ブラセオジウム 151	NT3	マグネシウム 23	NT3	ランタン 144
NT3	ブラセオジウム 152	NT3	マグネシウム 29	NT3	ランタン 145
NT3	ブラセオジウム 153	NT3	マンガン 58	NT3	ランタン 146
NT3	ブラセオジウム 154	NT3	マンガン 59	NT3	ランタン 147
NT3	フランシウム 204	NT3	マンガン 60	NT3	ランタン 148
NT3	フランシウム 205	NT3	メンデレビウム 247	NT3	ランタン 149
NT3	フランシウム 206	NT3	メンデレビウム 248	NT3	リン 29
NT3	フランシウム 207	NT3	メンデレビウム 249	NT3	リン 34
NT3	フランシウム 208	NT3	メンデレビウム 250	NT3	リン 35
NT3	フランシウム 209	NT3	モリブデン 105	NT3	リン 36
NT3	フランシウム 213	NT3	モリブデン 106	NT3	リン 37
NT3	フランシウム 220	NT3	モリブデン 107	NT3	ルテチウム 154
NT3	フランシウム 226	NT3	モリブデン 108	NT3	ルテチウム 157

NT3	ルテチウム 158	NT3	塩素 38	NT3	白金 175
NT3	ルテチウム 159	NT3	塩素 41	NT3	白金 176
NT3	ルテチウム 160	NT3	金 176	NT3	白金 177
NT3	ルテチウム 183	NT3	金 177	NT3	白金 178
NT3	ルテチウム 184	NT3	金 178	NT3	白金 179
NT3	ルテニウム 109	NT3	金 179	NT3	白金 180
NT3	ルテニウム 110	NT3	金 180	NT3	白金 181
NT3	ルテニウム 111	NT3	金 181	NT3	白金 183
NT3	ルテニウム 112	NT3	金 182	NT3	白金 199
NT3	ルテニウム 113	NT3	金 183	NT3	硫黄 30
NT3	ルテニウム 89	NT3	金 184	NT3	硫黄 31
NT3	ルテニウム 90	NT3	金 193	NT3	硫黄 39
NT3	ルテニウム 91	NT3	金 195	NT3	硫黄 40
NT3	ルテニウム 93	NT3	金 196	NT2	分寿命放射性同位体
NT3	ルビジウム 75	NT3	金 197	NT3	アインスタイニウム 245
NT3	ルビジウム 76	NT3	金 202	NT3	アインスタイニウム 246
NT3	ルビジウム 80	NT3	金 203	NT3	アインスタイニウム 247
NT3	ルビジウム 91	NT3	金 204	NT3	アインスタイニウム 248
NT3	ルビジウム 92	NT3	金 205	NT3	アインスタイニウム 256
NT3	ルビジウム 93	NT3	銀 101	NT3	アクチニウム 222
NT3	ルビジウム 94	NT3	銀 103	NT3	アクチニウム 223
NT3	レニウム 165	NT3	銀 107	NT3	アクチニウム 230
NT3	レニウム 166	NT3	銀 109	NT3	アクチニウム 231
NT3	レニウム 167	NT3	銀 110	NT3	アクチニウム 232
NT3	レニウム 168	NT3	銀 114	NT3	アクチニウム 233
NT3	レニウム 169	NT3	銀 115	NT3	アスタチン 201
NT3	レニウム 170	NT3	銀 116	NT3	アスタチン 202
NT3	レニウム 171	NT3	銀 117	NT3	アスタチン 203
NT3	レニウム 172	NT3	銀 118	NT3	アスタチン 204
NT3	レニウム 192	NT3	銀 119	NT3	アスタチン 205
NT3	レニウム 194	NT3	銀 120	NT3	アスタチン 206
NT3	レニウム 195	NT3	銀 122	NT3	アスタチン 220
NT3	レニウム 196	NT3	銀 96	NT3	アスタチン 221
NT3	レントゲニウム 280	NT3	銀 97	NT3	アメリカニウム 233
NT3	ローレンシウム 252	NT3	銀 98	NT3	アメリカニウム 234
NT3	ローレンシウム 253	NT3	銀 99	NT3	アメリカニウム 235
NT3	ローレンシウム 254	NT3	酸素 19	NT3	アメリカニウム 236
NT3	ローレンシウム 255	NT3	酸素 20	NT3	アメリカニウム 244
NT3	ローレンシウム 256	NT3	酸素 21	NT3	アメリカニウム 246
NT3	ローレンシウム 258	NT3	酸素 22	NT3	アメリカニウム 247
NT3	ローレンシウム 259	NT3	臭素 71	NT3	アメリカニウム 248
NT3	ロジウム 104	NT3	臭素 76	NT3	アメリカニウム 249
NT3	ロジウム 105	NT3	臭素 79	NT3	アルゴン 43
NT3	ロジウム 106	NT3	臭素 86	NT3	アルゴン 44
NT3	ロジウム 108	NT3	臭素 87	NT3	アルミニウム 28
NT3	ロジウム 110	NT3	臭素 88	NT3	アルミニウム 29
NT3	ロジウム 111	NT3	臭素 89	NT3	アンチモン 111
NT3	ロジウム 112	NT3	臭素 90	NT3	アンチモン 113
NT3	ロジウム 113	NT3	水銀 179	NT3	アンチモン 114
NT3	ロジウム 114	NT3	水銀 180	NT3	アンチモン 115
NT3	ロジウム 117	NT3	水銀 181	NT3	アンチモン 116
NT3	ロジウム 90	NT3	水銀 182	NT3	アンチモン 118
NT3	ロジウム 91	NT3	水銀 183	NT3	アンチモン 120
NT3	ロジウム 92	NT3	水銀 184	NT3	アンチモン 122
NT3	ロジウム 93	NT3	水銀 185	NT3	アンチモン 124
NT3	ロジウム 94	NT3	炭素 10	NT3	アンチモン 126
NT3	亜鉛 73	NT3	炭素 15	NT3	アンチモン 128
NT3	亜鉛 75	NT3	窒素 16	NT3	アンチモン 129
NT3	亜鉛 76	NT3	窒素 17	NT3	アンチモン 130
NT3	亜鉛 77	NT3	鉄 52	NT3	アンチモン 131
NT3	亜鉛 78	NT3	鉄 63	NT3	アンチモン 132
NT3	亜鉛 79	NT3	鉄 64	NT3	アンチモン 133
NT3	鉛 185	NT3	銅 58	NT3	イッテルビウム 158
NT3	鉛 186	NT3	銅 68	NT3	イッテルビウム 159
NT3	鉛 187	NT3	銅 70	NT3	イッテルビウム 160
NT3	鉛 188	NT3	銅 71	NT3	イッテルビウム 161
NT3	鉛 189	NT3	銅 72	NT3	イッテルビウム 162
NT3	鉛 203	NT3	銅 73	NT3	イッテルビウム 163
NT3	塩素 33	NT3	銅 74	NT3	イッテルビウム 165
NT3	塩素 34	NT3	銅 75	NT3	イッテルビウム 167

NT3	イッテルビウム 179	NT3	ガドリニウム 162	NT3	スカンジウム 49
NT3	イッテルビウム 180	NT3	ガドリニウム 163	NT3	スカンジウム 50
NT3	イットリウム 81	NT3	カリウム 38	NT3	スズ 106
NT3	イットリウム 83	NT3	カリウム 44	NT3	スズ 107
NT3	イットリウム 84	NT3	カリウム 45	NT3	スズ 108
NT3	イットリウム 86	NT3	カリウム 46	NT3	スズ 109
NT3	イットリウム 91	NT3	ガリウム 64	NT3	スズ 111
NT3	イットリウム 94	NT3	ガリウム 65	NT3	スズ 113
NT3	イットリウム 95	NT3	ガリウム 70	NT3	スズ 123
NT3	イリジウム 179	NT3	ガリウム 74	NT3	スズ 125
NT3	イリジウム 180	NT3	ガリウム 75	NT3	スズ 127
NT3	イリジウム 181	NT3	カリフォルニウム 240	NT3	スズ 128
NT3	イリジウム 182	NT3	カリフォルニウム 241	NT3	スズ 129
NT3	イリジウム 183	NT3	カリフォルニウム 242	NT3	スズ 130
NT3	イリジウム 192	NT3	カリフォルニウム 243	NT3	スズ 131
NT3	イリジウム 197	NT3	カリフォルニウム 244	NT3	ストロンチウム 78
NT3	インジウム 103	NT3	カリフォルニウム 245	NT3	ストロンチウム 79
NT3	インジウム 104	NT3	カリフォルニウム 256	NT3	ストロンチウム 81
NT3	インジウム 105	NT3	カルシウム 49	NT3	ストロンチウム 93
NT3	インジウム 106	NT3	キセノン 117	NT3	ストロンチウム 94
NT3	インジウム 107	NT3	キセノン 118	NT3	セシウム 120
NT3	インジウム 108	NT3	キセノン 119	NT3	セシウム 121
NT3	インジウム 109	NT3	キセノン 120	NT3	セシウム 122
NT3	インジウム 111	NT3	キセノン 121	NT3	セシウム 123
NT3	インジウム 112	NT3	キセノン 127	NT3	セシウム 125
NT3	インジウム 114	NT3	キセノン 135	NT3	セシウム 126
NT3	インジウム 116	NT3	キセノン 137	NT3	セシウム 128
NT3	インジウム 117	NT3	キセノン 138	NT3	セシウム 130
NT3	インジウム 118	NT3	キュリウム 233	NT3	セシウム 135
NT3	インジウム 119	NT3	キュリウム 234	NT3	セシウム 138
NT3	インジウム 121	NT3	キュリウム 235	NT3	セシウム 139
NT3	ウラン 227	NT3	キュリウム 236	NT3	セシウム 140
NT3	ウラン 228	NT3	キュリウム 237	NT3	セリウム 128
NT3	ウラン 229	NT3	キュリウム 251	NT3	セリウム 129
NT3	ウラン 235	NT3	クリプトン 74	NT3	セリウム 130
NT3	ウラン 239	NT3	クリプトン 75	NT3	セリウム 131
NT3	ウラン 241	NT3	クリプトン 89	NT3	セリウム 145
NT3	ウラン 242	NT3	クロム 49	NT3	セリウム 146
NT3	エルビウム 154	NT3	クロム 55	NT3	セレン 68
NT3	エルビウム 155	NT3	クロム 56	NT3	セレン 70
NT3	エルビウム 156	NT3	ゲルマニウム 64	NT3	セレン 71
NT3	エルビウム 157	NT3	ゲルマニウム 67	NT3	セレン 73
NT3	エルビウム 159	NT3	コバルト 54	NT3	セレン 79
NT3	エルビウム 173	NT3	コバルト 60	NT3	セレン 81
NT3	エルビウム 174	NT3	コバルト 62	NT3	セレン 83
NT3	オスミウム 175	NT3	コペルニシウム 283	NT3	セレン 84
NT3	オスミウム 176	NT3	コペルニシウム 285	NT3	タリウム 188
NT3	オスミウム 177	NT3	サマリウム 138	NT3	タリウム 189
NT3	オスミウム 178	NT3	サマリウム 139	NT3	タリウム 190
NT3	オスミウム 179	NT3	サマリウム 140	NT3	タリウム 191
NT3	オスミウム 180	NT3	サマリウム 141	NT3	タリウム 192
NT3	オスミウム 181	NT3	サマリウム 143	NT3	タリウム 193
NT3	オスミウム 190	NT3	サマリウム 155	NT3	タリウム 194
NT3	オスミウム 195	NT3	サマリウム 157	NT3	タリウム 206
NT3	オスミウム 196	NT3	サマリウム 158	NT3	タリウム 207
NT3	オスミウム 197	NT3	シーボーギウム 270	NT3	タリウム 208
NT3	カドミウム 100	NT3	シーボーギウム 271	NT3	タリウム 209
NT3	カドミウム 101	NT3	ジスプロシウム 147	NT3	タリウム 210
NT3	カドミウム 102	NT3	ジスプロシウム 148	NT3	タングステン 170
NT3	カドミウム 103	NT3	ジスプロシウム 149	NT3	タングステン 171
NT3	カドミウム 104	NT3	ジスプロシウム 150	NT3	タングステン 172
NT3	カドミウム 105	NT3	ジスプロシウム 151	NT3	タングステン 173
NT3	カドミウム 111	NT3	ジスプロシウム 165	NT3	タングステン 174
NT3	カドミウム 118	NT3	ジスプロシウム 167	NT3	タングステン 175
NT3	カドミウム 119	NT3	ジスプロシウム 168	NT3	タングステン 179
NT3	ガドリニウム 142	NT3	ジルコニウム 81	NT3	タングステン 185
NT3	ガドリニウム 143	NT3	ジルコニウム 82	NT3	タングステン 189
NT3	ガドリニウム 144	NT3	ジルコニウム 84	NT3	タングステン 190
NT3	ガドリニウム 145	NT3	ジルコニウム 85	NT3	タンタル 167
NT3	ガドリニウム 161	NT3	ジルコニウム 89	NT3	タンタル 168

NT3	タンタル 169	NT3	ネオジウム 139	NT3	ヒ素 69
NT3	タンタル 170	NT3	ネオジウム 141	NT3	ヒ素 70
NT3	タンタル 171	NT3	ネオジウム 151	NT3	ヒ素 79
NT3	タンタル 172	NT3	ネオジウム 152	NT3	フェルミウム 249
NT3	タンタル 178	NT3	ネオン 24	NT3	フェルミウム 250
NT3	タンタル 182	NT3	ネプツニウム 229	NT3	フッ素 17
NT3	タンタル 185	NT3	ネプツニウム 230	NT3	ブラセオジウム 131
NT3	タンタル 186	NT3	ネプツニウム 231	NT3	ブラセオジウム 132
NT3	タンタル 187	NT3	ネプツニウム 232	NT3	ブラセオジウム 133
NT3	チタン 51	NT3	ネプツニウム 233	NT3	ブラセオジウム 134
NT3	チタン 52	NT3	ネプツニウム 240	NT3	ブラセオジウム 135
NT3	ツリウム 156	NT3	ネプツニウム 241	NT3	ブラセオジウム 136
NT3	ツリウム 157	NT3	ネプツニウム 242	NT3	ブラセオジウム 138
NT3	ツリウム 158	NT3	ネプツニウム 243	NT3	ブラセオジウム 140
NT3	ツリウム 159	NT3	ネプツニウム 244	NT3	ブラセオジウム 142
NT3	ツリウム 160	NT3	ノーベリウム 253	NT3	ブラセオジウム 144
NT3	ツリウム 161	NT3	ノーベリウム 255	NT3	ブラセオジウム 146
NT3	ツリウム 162	NT3	ノーベリウム 259	NT3	ブラセオジウム 147
NT3	ツリウム 164	NT3	ハッシウム 274	NT3	ブラセオジウム 148
NT3	ツリウム 174	NT3	バナジウム 47	NT3	ブラセオジウム 149
NT3	ツリウム 175	NT3	バナジウム 52	NT3	フランシウム 210
NT3	ツリウム 176	NT3	バナジウム 53	NT3	フランシウム 211
NT3	ツリウム 177	NT3	hafニウム 164	NT3	フランシウム 212
NT3	テクネチウム 101	NT3	hafニウム 165	NT3	フランシウム 221
NT3	テクネチウム 102	NT3	hafニウム 166	NT3	フランシウム 222
NT3	テクネチウム 104	NT3	hafニウム 167	NT3	フランシウム 223
NT3	テクネチウム 105	NT3	hafニウム 168	NT3	フランシウム 224
NT3	テクネチウム 91	NT3	hafニウム 169	NT3	フランシウム 225
NT3	テクネチウム 92	NT3	hafニウム 177	NT3	フランシウム 227
NT3	テクネチウム 93	NT3	パラジウム 109	NT3	プルトニウム 232
NT3	テクネチウム 94	NT3	パラジウム 111	NT3	プルトニウム 233
NT3	テクネチウム 96	NT3	パラジウム 113	NT3	プルトニウム 235
NT3	テルビウム 147	NT3	パラジウム 114	NT3	プロトアクチニウム 226
NT3	テルビウム 148	NT3	パラジウム 96	NT3	プロトアクチニウム 227
NT3	テルビウム 149	NT3	パラジウム 97	NT3	プロトアクチニウム 234
NT3	テルビウム 150	NT3	パラジウム 98	NT3	プロトアクチニウム 235
NT3	テルビウム 152	NT3	パラジウム 99	NT3	プロトアクチニウム 236
NT3	テルビウム 162	NT3	バリウム 122	NT3	プロトアクチニウム 237
NT3	テルビウム 163	NT3	バリウム 123	NT3	プロトアクチニウム 238
NT3	テルビウム 164	NT3	バリウム 124	NT3	プロメチウム 136
NT3	テルビウム 165	NT3	バリウム 125	NT3	プロメチウム 137
NT3	テルル 112	NT3	バリウム 127	NT3	プロメチウム 138
NT3	テルル 113	NT3	バリウム 131	NT3	プロメチウム 139
NT3	テルル 114	NT3	バリウム 137	NT3	プロメチウム 140
NT3	テルル 115	NT3	バリウム 141	NT3	プロメチウム 141
NT3	テルル 131	NT3	バリウム 142	NT3	プロメチウム 152
NT3	テルル 133	NT3	バークリウム 238	NT3	プロメチウム 153
NT3	テルル 134	NT3	バークリウム 239	NT3	プロメチウム 154
NT3	ドブニウム 264	NT3	バークリウム 240	NT3	ホルミウム 150
NT3	ドブニウム 265	NT3	バークリウム 242	NT3	ホルミウム 152
NT3	ドブニウム 266	NT3	バークリウム 251	NT3	ホルミウム 153
NT3	トリウム 225	NT3	バークリウム 252	NT3	ホルミウム 154
NT3	トリウム 226	NT3	バークリウム 253	NT3	ホルミウム 155
NT3	トリウム 233	NT3	バークリウム 254	NT3	ホルミウム 156
NT3	トリウム 235	NT3	ビスマス 193	NT3	ホルミウム 157
NT3	トリウム 236	NT3	ビスマス 194	NT3	ホルミウム 158
NT3	トリウム 237	NT3	ビスマス 195	NT3	ホルミウム 159
NT3	ニオブ 85	NT3	ビスマス 196	NT3	ホルミウム 160
NT3	ニオブ 86	NT3	ビスマス 197	NT3	ホルミウム 162
NT3	ニオブ 87	NT3	ビスマス 198	NT3	ホルミウム 164
NT3	ニオブ 88	NT3	ビスマス 199	NT3	ホルミウム 168
NT3	ニオブ 94	NT3	ビスマス 200	NT3	ホルミウム 169
NT3	ニオブ 98	NT3	ビスマス 201	NT3	ホルミウム 170
NT3	ニオブ 99	NT3	ビスマス 211	NT3	ポロニウム 198
NT3	ネオジウム 132	NT3	ビスマス 212	NT3	ポロニウム 199
NT3	ネオジウム 133	NT3	ビスマス 213	NT3	ポロニウム 200
NT3	ネオジウム 134	NT3	ビスマス 214	NT3	ポロニウム 201
NT3	ネオジウム 135	NT3	ビスマス 215	NT3	ポロニウム 202
NT3	ネオジウム 136	NT3	ビスマス 216	NT3	ポロニウム 203
NT3	ネオジウム 137	NT3	ヒ素 68	NT3	ポロニウム 218

NT3	ボーリウム 275	NT3	ルテチウム 164	NT3	塩素 34
NT3	マイトネリウム 265	NT3	ルテチウム 165	NT3	塩素 38
NT3	マイトネリウム 279	NT3	ルテチウム 166	NT3	塩素 39
NT3	マグネシウム 27	NT3	ルテチウム 167	NT3	塩素 40
NT3	マンガン 50	NT3	ルテチウム 168	NT3	金 185
NT3	マンガン 51	NT3	ルテチウム 169	NT3	金 186
NT3	マンガン 52	NT3	ルテチウム 171	NT3	金 187
NT3	マンガン 57	NT3	ルテチウム 172	NT3	金 188
NT3	マンガン 58	NT3	ルテチウム 178	NT3	金 189
NT3	メンデレビウム 251	NT3	ルテチウム 180	NT3	金 190
NT3	メンデレビウム 252	NT3	ルテチウム 181	NT3	金 200
NT3	メンデレビウム 253	NT3	ルテチウム 182	NT3	金 201
NT3	メンデレビウム 254	NT3	ルテチウム 187	NT3	銀 100
NT3	メンデレビウム 255	NT3	ルテニウム 107	NT3	銀 101
NT3	メンデレビウム 258	NT3	ルテニウム 108	NT3	銀 102
NT3	モリブデン 101	NT3	ルテニウム 92	NT3	銀 104
NT3	モリブデン 102	NT3	ルテニウム 93	NT3	銀 105
NT3	モリブデン 103	NT3	ルテニウム 94	NT3	銀 106
NT3	モリブデン 104	NT3	ルビジウム 77	NT3	銀 108
NT3	モリブデン 88	NT3	ルビジウム 78	NT3	銀 111
NT3	モリブデン 89	NT3	ルビジウム 79	NT3	銀 113
NT3	モリブデン 91	NT3	ルビジウム 81	NT3	銀 115
NT3	ユウロピウム 142	NT3	ルビジウム 82	NT3	銀 116
NT3	ユウロピウム 143	NT3	ルビジウム 84	NT3	銀 117
NT3	ユウロピウム 154	NT3	ルビジウム 86	NT3	銀 99
NT3	ユウロピウム 158	NT3	ルビジウム 88	NT3	酸素 14
NT3	ユウロピウム 159	NT3	ルビジウム 89	NT3	酸素 15
NT3	ヨウ素 115	NT3	ルビジウム 90	NT3	臭素 72
NT3	ヨウ素 117	NT3	レニウム 173	NT3	臭素 73
NT3	ヨウ素 118	NT3	レニウム 174	NT3	臭素 74
NT3	ヨウ素 119	NT3	レニウム 175	NT3	臭素 77
NT3	ヨウ素 120	NT3	レニウム 176	NT3	臭素 78
NT3	ヨウ素 122	NT3	レニウム 177	NT3	臭素 80
NT3	ヨウ素 128	NT3	レニウム 178	NT3	臭素 82
NT3	ヨウ素 130	NT3	レニウム 179	NT3	臭素 84
NT3	ヨウ素 134	NT3	レニウム 180	NT3	臭素 85
NT3	ヨウ素 136	NT3	レニウム 188	NT3	水銀 186
NT3	ラザホージウム 261	NT3	レニウム 190	NT3	水銀 187
NT3	ラザホージウム 263	NT3	レニウム 191	NT3	水銀 188
NT3	ラジウム 213	NT3	ローレンシウム 260	NT3	水銀 189
NT3	ラジウム 227	NT3	ロジウム 100	NT3	水銀 190
NT3	ラジウム 229	NT3	ロジウム 103	NT3	水銀 191
NT3	ラジウム 231	NT3	ロジウム 104	NT3	水銀 199
NT3	ラジウム 232	NT3	ロジウム 107	NT3	水銀 205
NT3	ラドン 204	NT3	ロジウム 108	NT3	水銀 206
NT3	ラドン 205	NT3	ロジウム 109	NT3	炭素 11
NT3	ラドン 206	NT3	ロジウム 94	NT3	窒素 13
NT3	ラドン 207	NT3	ロジウム 95	NT3	鉄 53
NT3	ラドン 208	NT3	ロジウム 96	NT3	鉄 61
NT3	ラドン 209	NT3	ロジウム 97	NT3	鉄 62
NT3	ラドン 212	NT3	ロジウム 98	NT3	銅 59
NT3	ラドン 221	NT3	亜鉛 60	NT3	銅 60
NT3	ラドン 223	NT3	亜鉛 61	NT3	銅 62
NT3	ラドン 225	NT3	亜鉛 63	NT3	銅 66
NT3	ラドン 226	NT3	亜鉛 69	NT3	銅 68
NT3	ランタン 125	NT3	亜鉛 71	NT3	銅 69
NT3	ランタン 126	NT3	亜鉛 74	NT3	白金 182
NT3	ランタン 127	NT3	鉛 190	NT3	白金 183
NT3	ランタン 128	NT3	鉛 191	NT3	白金 184
NT3	ランタン 129	NT3	鉛 192	NT3	白金 185
NT3	ランタン 130	NT3	鉛 193	NT3	白金 199
NT3	ランタン 131	NT3	鉛 194	NT3	白金 201
NT3	ランタン 132	NT3	鉛 195	NT3	硫黄 37
NT3	ランタン 134	NT3	鉛 196	NT2	陽子崩壊放射性同位体
NT3	ランタン 136	NT3	鉛 197	NT3	アルゴン 30
NT3	ランタン 143	NT3	鉛 199	NT3	アルミニウム 21
NT3	リン 30	NT3	鉛 201	NT3	イリジウム 164
NT3	ルテチウム 161	NT3	鉛 211	NT3	イリジウム 165
NT3	ルテチウム 162	NT3	鉛 213	NT3	カリウム 33
NT3	ルテチウム 163	NT3	鉛 214	NT3	カリウム 34

- NT3 カルシウム 34
- NT3 ゲルマニウム 62
- NT3 コバルト 49
- NT3 コバルト 52
- NT3 コバルト 53
- NT3 スカンジウム 36
- NT3 スカンジウム 37
- NT3 スカンジウム 38
- NT3 スカンジウム 39
- NT3 セシウム 112
- NT3 セシウム 113
- NT3 セレン 66
- NT3 タリウム 176
- NT3 タリウム 177
- NT3 タンタル 155
- NT3 タンタル 156
- NT3 タンタル 157
- NT3 ツリウム 144
- NT3 ツリウム 145
- NT3 ツリウム 146
- NT3 ツリウム 147
- NT3 テルビウム 135
- NT3 テルビウム 137
- NT3 テルビウム 138
- NT3 ナトリウム 19
- NT3 パナジウム 40
- NT3 パナジウム 41
- NT3 ビスマス 185
- NT3 ヒ素 62
- NT3 ヒ素 63
- NT3 ヒ素 64
- NT3 フッ素 14
- NT3 ホルミウム 140
- NT3 ホルミウム 141
- NT3 マンガン 45
- NT3 ユウロビウム 130
- NT3 ユウロビウム 131
- NT3 ユウロビウム 132
- NT3 ヨウ素 109
- NT3 ランタン 117
- NT3 ルテチウム 150
- NT3 ルテチウム 151
- NT3 ルビジウム 71
- NT3 ルビジウム 72
- NT3 レニウム 159
- NT3 レニウム 160
- NT3 亜鉛 54
- NT3 亜鉛 55
- NT3 亜鉛 56
- NT3 塩素 28
- NT3 塩素 29
- NT3 塩素 30
- NT3 金 170
- NT3 金 171
- NT3 窒素 10
- NT3 鉄 45
- NT3 銅 52
- NT3 銅 53
- NT3 銅 54
- NT3 硫黄 26
- NT1 無担体同位体
- NT1 娘核種
- NT1 硫黄同位体
 - NT2 硫黄 24
 - NT2 硫黄 26
 - NT2 硫黄 27
 - NT2 硫黄 28
 - NT2 硫黄 29
 - NT2 硫黄 30
 - NT2 硫黄 31

- NT2 硫黄 32
- NT2 硫黄 33
- NT2 硫黄 34
- NT2 硫黄 35
- NT2 硫黄 36
- NT2 硫黄 37
- NT2 硫黄 38
- NT2 硫黄 39
- NT2 硫黄 40
- NT2 硫黄 41
- NT2 硫黄 42
- NT2 硫黄 43
- NT2 硫黄 44
- NT2 硫黄 45
- NT2 硫黄 46
- NT2 硫黄 47
- NT2 硫黄 48
- NT2 硫黄 49
- RT ガス遠心分離
- RT 原子核
- RT 同位体効果
- RT 同位体生成
- RT 同位体比
- RT 同位体分離

同位体アプリケーション

- NT1 トレーサ技術
 - NT2 同位体希釈
 - NT2 二核種減算法
 - NT2 標識付けプール技術
 - NT2 放射受容体測定
 - NT2 放射性トレーサー検層
 - NT2 放射免疫検出法
 - NT3 放射免疫シンチグラフィ
 - NT3 放射免疫検定
- RT ラジオコロイド
- RT 標識付け

同位体スピン

- USE アイソスピン

同位体希釈

- *BT1 トレーサ技術
- RT 希釈
- RT 定量化学分析
- RT 不足当量

同位体交換

- UF アイソトープ交換
- UF 交換 (同位体)
- UF 同位体代替
- NT1 二重温度 (交換) 法
- RT 化学反応
- RT 水素移動
- RT 同位体効果
- RT 同位体濃縮物質
- RT 標識付け

同位体効果

- UF アイソトープ効果
- RT 同位体
- RT 同位体交換

同位体生成

- UF 生成 (同位元素)
- RT 加速器
- RT 消滅処理
- RT 生産
- RT 同位体
- RT 同位体製造用原子炉
- RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体製造用原子炉

1995-01-10

医学、農業、工業等で使用される放射性同位体製造。核分裂性物質製造については、PRODUCTION REACTORS をも見よ。トリチウム製造については、TRITIUM PRODUCTION REACTORS をも見よ。

*BT1 照射炉

- NT1 アストラ炉
- NT1 アプサラ炉
- NT1 イアン-r 1号炉
- NT1 イスプラー-1号炉
- NT1 エヴァ炉
- NT1 オパール炉
- NT1 ガルフトリガマークiii型炉
- NT1 コンソート-2号炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 シロエ炉
- NT1 ジープ-2号炉
- NT1 スローボーク型炉
 - NT2 スローボーク・アルバータ炉
 - NT2 スローボーク・オタワ炉
 - NT2 スローボーク・ダルジー炉
 - NT2 スローボーク・トロント炉
 - NT2 スローボーク・モントリオール炉
 - NT2 スローボーク・wnre炉
- NT1 セレスティン炉
- NT1 ダウ・トリガマークi型炉
- NT1 ディドー炉
- NT1 トリガ型テキサス炉
- NT1 トリガ型ブラジル炉
- NT1 トリガ型ベテラン炉
- NT1 トリガー-1型カリフォルニア炉
- NT1 トリガー-1型ハノーバー炉
- NT1 トリガー-1型ミシガン炉
- NT1 トリガー-2型イリノイ炉
- NT1 トリガー-2型ウィーン炉
- NT1 トリガー-2型カンザス炉
- NT1 トリガー-2型ソウル炉
- NT1 トリガー-2型ダラト炉
- NT1 トリガー-2型バヴィア炉
- NT1 トリガー-2型バングラデシュ炉
- NT1 トリガー-2型バンドン炉
- NT1 トリガー-2型ピテシュチ炉
- NT1 トリガー-2型マインツ炉
- NT1 トリガー-2型リュブリャナ炉
- NT1 トリガー-2型ローマ炉
- NT1 トリガー-2型武蔵工業大学炉
- NT1 トリガー-2型立教大学炉
- NT1 トリガー-2型炉
- NT1 トリガー-3型サラサル炉
- NT1 トリガー-3型ソウル炉
- NT1 トリガー-3型ミュンヘン炉
- NT1 トリコ炉
- NT1 ドルーバ炉
- NT1 バルサー・バッファロー炉
- NT1 マリア炉
- NT1 メルジーネ-1号炉
- NT1 モンダレーe1-1号炉
- NT1 モンダレーe1-2号炉
- NT1 モンダレーe1-3号炉
- NT1 台湾研究用原子炉
- NT1 afrri炉
- NT1 ail-77炉
- NT1 alrr炉
- NT1 atr炉
- NT1 bepo炉
- NT1 ber-2号炉

NT1 b g r r 炉
NT1 b r r 炉
NT1 b y u 1-77 炉
NT1 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT1 c p (シカゴパイル) -5 号炉
NT1 d m t r 炉
NT1 d r -2 号炉
NT1 d r -3 号炉
NT1 e t r (工学試験) 炉
NT1 f i r -1 号炉
NT1 f n r 炉
NT1 f r -2 号炉
NT1 f r f 炉
NT1 f r g -2 号炉
NT1 f r j -2 号炉
NT1 g e t r 炉
NT1 g t r r 炉
NT1 h a n a r o (先進の高中性子束) 炉
NT1 h f i r (定常中性子源) 炉
NT1 h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT1 h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT1 h w r r (重水冷却重水減速研究) 炉
NT1 i r t 炉
NT1 i r t -ソフィア炉
NT1 i r t -c 炉
NT1 i r t -f 炉
NT1 j r r -1 号炉
NT1 j r r -3 号改造炉
NT1 j r r -3 号炉
NT1 k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT1 l p t r 炉
NT1 m n r 炉
NT1 m r r 炉
NT1 n r u 炉
NT1 n r x 炉
NT1 o s t r 炉
NT1 r -1 号炉
NT1 r -a 炉
NT1 r 2-0 号炉
NT1 r b m 炉
NT1 r t p 炉
NT1 r t s -1 号炉
NT1 t h e t i s 炉
NT1 t h o r 炉
NT1 t r -1 号炉
NT1 t z 1 炉
NT1 u c b r r 炉
NT1 u f t r 炉
NT1 u k n r 炉
NT1 u v a r 炉
NT1 u w n r 炉
NT1 w t r 炉
NT1 w w r -2 炉
NT1 w w r -m-キエフ炉
NT1 w w r -m-レニングラード炉
NT1 w w r -s-m-ロッゼンドルフ炉
NT1 w w r -s-ブダペスト炉
NT1 w w r -s-モスクワ炉
NT1 x 1 0 炉
RT 同位体生成

同位体組成

USE 同位体比

同位体組成 (量的)

USE 同位体比

同位体代替

USE 同位体交換

同位体年代測定

UF アルゴン方法
UF ヘリウム方法
UF 鉛同位元素法
UF 放射性炭素年代測定
BT1 年代推定
RT 炭素 14

同位体濃縮

USE 同位体分離

同位体濃縮物質

UF 濃縮物質 (同位体)
BT1 材料
NT1 濃縮ウラン
NT2 高濃縮ウラン
NT2 中等度濃縮ウラン
NT2 低濃縮ウラン
RT ガス遠心分離
RT 同位体交換
RT 同位体分離

同位体比

UF アイソトープ組成 (量的)
UF アイソトープ分析 (量的)
UF 存在度 (同位体)
UF 同位体組成
UF 同位体組成 (量的)
UF 同位体分析 (量的)
BT1 無次元数
RT 元素組成
RT 自然発生
RT 存在量
RT 同位体

同位体分析 (量的)

1995-11-10

USE 同位体比

同位体分離

同一元素の同位体分離に限定。

UF ウラン濃縮
UF カラム分離 (同位体)
UF 同位体濃縮
UF 同位体分離
UF 濃縮 (ウラン)
UF 濃縮 (同位体)
UF 劣化 (同位体)
BT1 分離工程
NT1 ガス遠心分離
NT1 レーザー同位体分離
NT1 気体拡散法
NT1 電磁同位元素分離
NT1 二重温度 (交換) 法
NT1 分離ノズル方法
RT ガス遠心分離機
RT プラズマ遠心分離機
RT 遠心分離
RT 重水プラント
RT 超遠心機
RT 電磁同位元素分離符
RT 同位体
RT 同位体濃縮物質
RT 同位体分離装置
RT 熱拡散
RT 濃縮

RT 放射性同位体ジェネレータ

同位体分離

USE 同位体分離

同位体分離施設

INIS: 1976-04-03; ETDE: 1976-05-17

UF ウラン濃縮工場
BT1 原子力施設
BT1 工業プラント
NT1 アレバn c 社・ピエールラット
NT1 アレバn c 社・ミラマ
NT1 トリチウム抽出プラント
NT1 遠心分離機濃縮工場
NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT2 ムッソウラン濃縮プラント
NT1 気体拡散プラント
NT2 パデューカ濃縮工場
NT2 ポーツマスガス拡散プラント
NT2 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT1 重水プラント
RT 同位体分離装置

同位体分離装置

1994-04-12

UF c e r n イゾルデ
***BT1** 分離設備
RT 同位体分離
RT 同位体分離施設

同位体偏移

USE スペクトルシフト

同意命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 命令

同化

2013-08-28

RT 吸収
RT 社会学
RT 少数派
RT 消化
RT 摂取

同化作用

BT1 新陳代謝
RT 合成
RT 男性ホルモン
RT s t h (成長ホルモン)

同期化

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-12-16

RT 共鳴
RT 細胞分裂周期
RT 代謝拮抗薬
RT 同時計数法
RT 同調
RT 同調培養

同型複合体

ETDE: 2002-06-13

USE ハイブリッド形成法

同時スペクトリメトリー

***BT1** 同時計数法
RT スペクトロメーター
RT 放射線検出

同時回路

BT1 電子回路

RT パルス回路
 RT 時間測定
 RT 同時計数法
 RT 反同時計数
 RT 望遠鏡カウンタ

同時計数法

BT1 計数技術
 NT1 同時スペクトリメトリー
 NT1 標識付け光子方法
 RT 同期化
 RT 同時回路
 RT 陽電子カメラ

同軸ケーブル

*BT1 電気ケーブル

同軸流れ炉

*BT1 気体燃料炉

同重核

同一の質量数を有する核。

BT1 原子核
 RT アイソバリックアナログ
 RT 鏡映核

同重核 (核子)

USE n*バリオン

同重体模型

UF 等圧線模型
 *BT1 粒子模型

同素

たとえば、HELIUM I、IRON-ALPHA および URANIUM-BETA のような特定の同素体形に対するディスクリプタをも見よ。

RT 結晶構造
 RT 状態図
 RT 相転移

同値光子近似

UF ウィリアムズ・ワイツゼッカー近似
 *BT1 近似
 RT 光子・光子相互作用
 RT 量子電気力学

同中性子体

USE 等張核

同調

1975-08-22
 NT1 モード選択
 NT1 周波数選択
 RT 共鳴
 RT 空洞共振器
 RT 高周波系
 RT 周波数制御
 RT 同期化

同調培養

BT1 細胞培養
 RT 細胞分裂周期
 RT 代謝拮抗薬
 RT 同期化

導火線

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 1978年10月から1997年2月まで、FUSES が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE 雷管

導体装置

*BT1 電気設備
 NT1 コネクター
 NT1 電気ケーブル
 NT2 ガス絶縁式ケーブル
 NT2 極低温ケーブル
 NT2 超伝導ケーブル
 NT2 同軸ケーブル
 NT2 無機物絶縁ケーブル
 NT2 of (オイル充填) ケーブル
 NT1 電気導火線
 RT 抵抗器
 RT 導電体

導体 (電気)

USE 導電体

導電体

UF 導体 (電気)
 RT ホール効果
 RT 光伝導体
 RT 超伝導体
 RT 電気伝導率
 RT 電子移動度
 RT 導体装置
 RT 半導体材料
 RT 表皮効果

導波管

NT1 らせん導波管
 RT マイクロ波装置
 RT 円形加速器
 RT 格子
 RT 進行波
 RT 定在波
 RT 電気設備

洞

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-01-30
 解剖学的命名法では、空洞や中空スペースを指定すること。

BT1 空洞
 RT 顔
 RT 体
 RT 頭蓋骨

洞窟探掘

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 *BT1 坑内探掘

洞穴

BT1 空洞
 RT 開放
 RT 岩塩空洞
 RT 岩盤空洞
 RT 地質学的裂け目

道具

EDUCATIONAL TOOLS でカバーされる概念には使用しない。
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 ドリルビット
 NT1 工作機械
 NT2 フライス盤
 NT2 研削盤
 NT2 旋盤
 NT1 切削工具
 RT プレス
 RT 機械加工

道路

1992-03-05
 UF 街路
 UF 高速道路
 RT カーシェアリング
 RT 貨物車シェアリング
 RT 橋
 RT 車道給電電気自動車
 RT 道路輸送
 RT 舗装
 RT 輸送

道路油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 路面敷設を目的とした油または石油残渣

*BT1 油
 RT アスファルト
 RT 石油
 RT 石油残留物
 RT 石油蒸留物

道路輸送

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
 UF トラック輸送
 *BT1 陸上運輸
 RT 経路指示
 RT 自動車事故
 RT 車両
 RT 道路

道路 (探掘)

INIS: 1993-03-15; ETDE: 1978-05-03
 USE 探掘道路

銅

*BT1 遷移元素

銅 52

2007-10-22
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 銅同位体
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 53

2007-10-22
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 銅同位体
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 54

2007-10-22
 *BT1 奇奇核
 *BT1 中重核
 *BT1 銅同位体
 *BT1 陽子崩壊放射性同位体

銅 55

2007-10-22
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇偶核
 *BT1 中重核
 *BT1 電子捕獲放射性同位体
 *BT1 銅同位体

銅 56

INIS: 2001-09-05; ETDE: 2002-02-06
 *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
 *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
 *BT1 奇奇核

- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 57

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1977-11-09

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 58

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 59

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 60

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 61

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体

銅 61 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

銅 62

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 63

- *BT1 安定同位体
 - *BT1 奇偶核
 - *BT1 中重核
 - *BT1 銅同位体
- RT 銅 63 反応

銅 63 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

銅 63 ビーム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1979-05-03

- *BT1 イオンビーム

銅 63 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 銅 63

銅 64

- *BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 中重核
- *BT1 電子捕獲放射性同位体
- *BT1 銅同位体

銅 64 ターゲット

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

- BT1 ターゲット

銅 65

- *BT1 安定同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 65 ターゲット

ETDE: 1976-07-09

- BT1 ターゲット

銅 65 反応

- *BT1 重イオン反応

銅 66

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 67

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 日寿命放射性同位体

銅 68

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 核異性体転移同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 69

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

銅 70

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 71

1982-07-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 72

1982-07-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 73

1982-07-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 74

1989-07-19

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 75

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体
- *BT1 秒寿命放射性同位体

銅 76

1992-03-17

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 77

1992-03-18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 78

1992-03-18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 79

1992-03-18

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅 80

2007-10-22

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
- *BT1 奇奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 銅同位体

銅アルセニド

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1985-09-24

- *BT1 ヒ化物
- *BT1 銅化合物

銅イオン

- *BT1 イオン

銅セレン化物太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

- *BT1 太陽電池

銅ニッケルコバルト合金

2000-04-12

- *BT1 コバルト合金
- *BT1 ニッケル合金
- *BT1 銅合金

銅ホウ化物

- *BT1 ホウ化物
- *BT1 銅化合物

銅化合物

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化銅
- NT1 ケイ酸銅
- NT1 セレン化銅
- NT1 タングステン酸銅
- NT1 テルル化銅
- NT1 ハロゲン化銅
 - NT2 フッ化銅
 - NT2 ヨウ化銅
 - NT2 塩化銅
 - NT2 臭化銅
- NT1 リン化銅
- NT1 リン酸銅
- NT1 過塩素酸銅
- NT1 酸化銅
- NT1 硝酸銅
- NT1 水酸化銅
- NT1 水素化銅
- NT1 炭化銅
- NT1 炭酸銅
- NT1 窒化銅
- NT1 銅アルセニド
- NT1 銅ホウ化物
- NT1 銅酸塩
- NT1 硫化銅
- NT1 硫酸銅

銅基合金

1996-06-28

- UF レジスタル (resistal) 合金
- UF 白銅
- UF 洋銀
- UF 洋白
- *BT1 銅合金
- NT1 オンス金属
- NT1 タングステン青銅
- NT1 ホイスラ合金
- NT1 マンガニン
- NT1 マンツメタル
- NT1 黄銅
 - NT2 アルファ型黄銅
 - NT2 ベータ型黄銅
- NT1 紅砒ニッケル鋳合金
- NT1 合金-cu70ni30
- NT1 合金-cu90ni10
- NT1 合金-cu52ni47
 - NT2 コンスタンタン
- NT1 青銅

銅鋳石

- BT1 鋳石

銅合金

1996-11-13

1%以上の銅 (Cu) を含む合金。

- UF 合金-ge
- *BT1 遷移元素合金
- NT1 イリウム
- NT1 ザマック
- NT1 ボンダル鋼
- NT1 マグナリウム
- NT1 ライナイト
- NT1 鋼-cd4mCu
- NT1 鋼-cr17cu4ni4nb-1
 - NT2 ステンレス鋼-17-4ph
- NT1 鋼-in-787
- NT1 合金-yundk25ba
- NT1 合金-a195cu4
 - NT2 ジュラルミン
- NT1 合金-ni43fe30cr22mo3
 - NT2 インコロイ825
- NT1 合金-ni66cu32
 - NT2 モネル400
- NT1 銅ニッケルコバルト合金
- NT1 銅基合金
 - NT2 オンス金属
 - NT2 タングステン青銅
 - NT2 ホイスラ合金
 - NT2 マンガニン
 - NT2 マンツメタル
 - NT2 黄銅
 - NT3 アルファ型黄銅
 - NT3 ベータ型黄銅
 - NT2 紅砒ニッケル鋳合金
 - NT2 合金-cu70ni30
 - NT2 合金-cu90ni10
 - NT2 合金-cu52ni47
 - NT3 コンスタンタン
 - NT2 青銅
- NT1 銅添加合金
 - NT2 ジュラニッケル
 - NT2 鋼-cr2mov
 - NT2 鋼-cr2nimov
 - NT2 鋼-crmov
 - NT2 鋼-crni
 - NT2 鋼-mncumo
 - NT3 鋼-astm-a537
 - NT2 鋼-ni3cr
 - NT2 鋼-ni4crw
 - NT2 鋼-nicr
 - NT2 鋼-nicrmo
 - NT2 合金-ni60co15cr10a16ti5mo3
 - NT3 合金-in-100
 - NT2 合金-ni43fe33cr16mo3
 - NT3 ニモニックpel6
- NT1 heddur鋼
- NT1 ni-oonel

銅酸塩

特定の化合物は、(陽イオン) 化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。

- BT1 酸素化合物
- *BT1 銅化合物
- RT 酸化銅

銅蒸気レーザー

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

1992年8月まで、GAS LASERSがこの概念を表現するために使用された。

- USE 金属蒸気レーザー

銅添加合金

1996-07-17

1%未満の銅 (Cu) を含む合金はここに含まれる。

- *BT1 銅合金
- NT1 ジュラニッケル
- NT1 鋼-cr2mov
- NT1 鋼-cr2nimov
- NT1 鋼-crmov
- NT1 鋼-crni
- NT1 鋼-mncumo
 - NT2 鋼-astm-a537
- NT1 鋼-ni3cr
- NT1 鋼-ni4crw
- NT1 鋼-nicr
- NT1 鋼-nicrmo
- NT1 合金-ni60co15cr10a16ti5mo3
 - NT2 合金-in-100
- NT1 合金-ni43fe33cr16mo3
 - NT2 ニモニックpel6

銅同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 銅52
- NT1 銅53
- NT1 銅54
- NT1 銅55
- NT1 銅56
- NT1 銅57
- NT1 銅58
- NT1 銅59
- NT1 銅60
- NT1 銅61
- NT1 銅62
- NT1 銅63
- NT1 銅64
- NT1 銅65
- NT1 銅66
- NT1 銅67
- NT1 銅68
- NT1 銅69
- NT1 銅70
- NT1 銅71
- NT1 銅72
- NT1 銅73
- NT1 銅74
- NT1 銅75
- NT1 銅76
- NT1 銅77
- NT1 銅78
- NT1 銅79
- NT1 銅80

銅複合物

- *BT1 遷移元素複合物
- NT1 セルロプラスミン
- RT フタロシアニン

特異性

INIS: 1976-01-28; ETDE: 1976-08-24

材料を検出したたり、その特性を検出したたりするため、しきい値に関する量的側面を比較し、様々な材料、特性、放射線な

どを正確に区別する定性的属性。

SENSITIVITY を見よ。

RT 確度

RT 感度

特異星 a

USE 磁気星

特異点

UF 留数 (数学)

RT ランダウカーブ

RT 関数

RT 散乱振幅

RT s 行列

特許

特許に関する文献に限定。それ自身が特許であるものを除く。

BT1 ドキュメントタイプ

RT 仕様

RT 認可

RT 発明品

RT 法的側面

特許法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1978-03-08

1990年12月まで、PATENT LAWがこの概念を表現するために使用された。

BT1 法律

特殊相対性理論

BT1 相対性理論

RT ガリレイ変換

RT ディラック方程式

RT ローレンツ不変性

RT ローレンツ変換

RT 質量を持たない粒子

RT 静止質量

RT 負質量

特性 (化学的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28

USE 化学的性質

特別高圧交流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE e h v (特別高圧) 交流系

特別高圧直流系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

USE e h v (特別高圧) 直流系

特別高圧直流系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 2002-06-13

USE e h v (特別高圧) 直流系

特別高圧 a c 系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 2002-06-13

USE e h v (特別高圧) 交流系

特別生産型炉

uranium 233, californium 252, thorium

232 などのような核分裂性物質を製造。

PLUTONIUM PRODUCTION REACTORS を見よ。

*BT1 生産炉

NT1 c 炉

NT1 k 炉

NT1 l 炉

NT1 p 炉

NT1 r 炉

毒液

RT 毒性

RT 毒素

毒性

RT アフラトキシン

RT マイコトキシン

RT ミモシン

RT 解毒

RT 急性暴露

RT 治療用量

RT 出生前被爆

RT 生物学的効果

RT 致死線量

RT 毒液

RT 毒性材料

RT 毒素

RT 慢性被爆

RT 薬物

RT 有害物質

RT 用量反応関係

毒性材料

INIS: 2000-05-17; ETDE: 1977-06-21

1992年3月まで、HAZARDOUS

MATERIALSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 有害物質

NT1 毒素

NT2 マイコトキシン

NT3 アフラトキシン

NT2 菌体内毒素

RT ポリ塩化ビフェニル

RT 化学兵器剤

RT 解毒

RT 重金属

RT 毒性

毒素

BT1 抗原

*BT1 毒性材料

NT1 マイコトキシン

NT2 アフラトキシン

NT1 菌体内毒素

RT クロストリジウム属

RT バクテリア

RT 解毒

RT 抗毒素

RT 毒液

RT 毒性

RT 変性毒素

RT 放射毒

毒物 (化学)

1983-03-15

USE 有害物質

毒物 (核)

USE 核毒物

独占

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1978-03-09

グループや個人による商品またはサービスの供給を排他的に制御。

RT カルテル

RT マーケット

RT 協同組合

RT 反トラスト法

RT 貿易

独占情報

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

BT1 情報

RT 情報配信

独立栄養生物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

二酸化炭素と無機体窒素のような単純な無機物質から直接有機栄養素を合成することができる生物。

RT 合成燃料

RT 単細胞タンパク質

RT 微生物

独立粒子模型

USE 一粒子模型

読み出し回路

RT データ収集システム

RT 記録システム

凸状多様体

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

BT1 数学多様体

突き合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接継手

突固め

BT1 製作

RT コンパクト

RT セメント付け

RT ペレット化

RT 圧延

RT 圧縮成型

RT 凝集

RT 成型

RT 締固め機

RT 粘結

RT 粉末冶金

突然変異

NT1 ゲノム突然変異

NT1 遺伝子突然変異

NT1 偶発突然変異

NT1 染色体異常 (chromosomal aberrations)

NT2 姉妹染色分体交換

NT2 染色体切断

NT1 体細胞突然変異

NT1 致死突然変異

NT1 優性突然変異

NT1 劣性突然変異

RT ピリミジン二量体

RT モザイク現象

RT 遺伝子制御

RT 遺伝的影響

RT 遺伝病

RT 減数分裂

RT 植物育種

RT 先天性形成異常

RT 突然変異体

RT 突然変異頻度

RT 突然変異誘発

RT 突然変異誘発要因選別

RT 不定芽技術

RT 復帰突然変異体

RT 複製

RT d n a ミスマッチ

RT d n a 塩基変遷

突然変異原

化学的因子と物理的因子の双方。

UF 化学的突然変異原

NT1 エチルメタンスルホン酸塩

- NT1 プロフラビン
- NT1 メタンスルホン酸メチル
- NT1 メチルニトロソ尿素
- RT ウイルス
- RT ナイトロジェンマスタード
- RT ニトロソアミン
- RT ネオカルジノスタチン
- RT 環境暴露
- RT 奇形発生因子
- RT 抗生物質
- RT 植物育種
- RT 職業被爆
- RT 多環芳香族炭化水素
- RT 電離放射線
- RT 突然変異誘発
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 農薬
- RT 発がんプロモーター
- RT 発癌物質
- RT 放射線量当量
- RT 放射線類似作用薬
- RT 薬物
- RT 有糸分裂阻害薬
- RT dna 結合

突然変異体

- NT1 復帰突然変異体
- NT1 放射線誘発変異体
- RT 遺伝病
- RT 植物育種
- RT 突然変異
- RT 突然変異誘発
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT 病害抵抗性
- RT 不定芽技術

突然変異頻度

- UF 精神異常出生
- RT 突然変異

突然変異誘発

- RT ドキソルビシン
- RT 遺伝子型
- RT 遺伝子制御
- RT 突然変異
- RT 突然変異原
- RT 突然変異体
- RT 突然変異誘発要因選別
- RT dna 結合

突然変異誘発性経路

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
- USE 生物学的経路

突然変異誘発要因選別

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1978-11-14
- UF エイムス試験
- UF 選別 (突然変異誘発要因)
- RT 奇形発生因子選別
- RT 細胞培養
- RT 試験
- RT 生物指標
- RT 突然変異
- RT 突然変異原
- RT 突然変異体
- RT 突然変異誘発
- RT 発癌物質選別

突発性磁気あらし

- RT 磁気あらし

突発性電離層擾乱

- UF sid (突発性電離層擾乱)
- *BT1 電離層嵐
- RT 電離層

敦賀 1 号機

- 日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
- 2015 年 4 月に恒久的シャットダウン。
- UF 敦賀 1 号炉
- UF japco-2 号炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

敦賀 1 号炉

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
- USE 敦賀 1 号機

敦賀 2 号機

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
- 日本原子力発電、敦賀、福井県、日本。
- UF japco-4 号炉
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

豚

- USE ブタ

豚肉

- USE 食肉

曇り水晶球模型

- *BT1 原子核模型
- RT 光学模型

曇天

- 1992-03-25
- UF 雲量 (気象学)
- RT 雲
- RT 気象学
- RT 空
- RT 嵐

鈍化

- USE 減速

内モンゴル

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
- USE 中華人民共和国

内因子

- *BT1 ムコ蛋白
- *BT1 造血薬
- RT ビタミン b 1 2
- RT ホルモン
- RT 胃
- RT 貧血症

内殻電離

- INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
- BT1 電離
- RT オージェ効果
- RT クーロン電離
- RT 自己イオン化
- RT 内殻励振

内殻励振

- INIS: 1987-11-02; ETDE: 1987-12-23
- *BT1 励起
- RT 内殻電離

内国歳入庁

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
- USE 米国 irs (内国歳入庁)

内挿

- *BT1 数値解

- RT スプライン関数
- RT ルング・クッタ法
- RT 外挿
- RT 数学

内燃機関

1997-06-19

- UF ガス機関
- UF ガソリンエンジン
- *BT1 熱機関
- NT1 ガスタービンエンジン
- NT1 ターボジェットエンジン
- NT1 ターボファンエンジン
- NT1 ディーゼルエンジン
- NT1 ラムジェットエンジン
- NT1 ローターエンジン
- NT2 ヴァンケルエンジン
- NT1 火花点火機関
- NT2 ヴァンケルエンジン
- NT1 層状給気機関
- NT1 直接噴射式エンジン
- NT1 複式燃料機関
- RT ノッキング制御
- RT ピストン
- RT 圧縮比
- RT 過給機
- RT 酸化器
- RT 自己点火
- RT 点火装置
- RT 排ガス
- RT a a p s (先端自動車推進システム)
- RT p c v (クランク室換気) 装置

内皮

- *BT1 動物組織
- RT エンドセリン
- RT 皮膚組織

内部イオン化

- BT1 電離
- RT ベータ崩壊

内部汚染

- USE 放射性核種動態

内部空間

- 2004-05-28
- USE 屋根
- USE 壁

内部照射

- UF 吸収割合 (内部照射)
- UF 実効エネルギー (内部照射)
- BT1 照射
- RT アフターローディング
- RT 危篤臓器
- RT 小線源照射療法
- RT 線源移植
- RT 線量預託
- RT 非密封線源
- RT 放射性核種動態

内部制動放射

- UF 内部制動放射
- *BT1 制動放射

内部制動放射

- USE 内部制動放射

内部対生成

1. 0.2 MeV 以上の励起と核の内部
転換による電子・陽電子ペアの作成。

UF 組変換
*BT1 電子対生成
RT 内部転換
RT 崩壊

内部転換

*BT1 原子核崩壊
BT1 転換
NT1 k変換
NT1 l変換
NT1 m変換
RT エネルギー準位
RT ガンマ崩壊
RT 内部対生成
RT 内部転換放射性同位体

内部転換放射性同位体

*BT1 放射性同位体
NT1 アインスタイニウム 254
NT1 アクチニウム 227
NT1 アスタチン 212
NT1 アンチモン 119
NT1 アンチモン 122
NT1 アンチモン 124
NT1 アンチモン 126
NT1 イッテルビウム 164
NT1 イッテルビウム 165
NT1 イッテルビウム 166
NT1 イッテルビウム 177
NT1 イットリウム 86
NT1 イリジウム 190
NT1 イリジウム 191
NT1 イリジウム 192
NT1 イリジウム 193
NT1 インジウム 112
NT1 インジウム 114
NT1 インジウム 115
NT1 インジウム 116
NT1 インジウム 121
NT1 ウラン 230
NT1 ウラン 235
NT1 ウラン 240
NT1 エルビウム 156
NT1 エルビウム 169
NT1 オスミウム 180
NT1 オスミウム 189
NT1 オスミウム 190
NT1 オスミウム 191
NT1 オスミウム 194
NT1 カドミウム 111
NT1 カドミウム 113
NT1 カリフォルニウム 247
NT1 カリフォルニウム 250
NT1 キセノン 125
NT1 キセノン 129
NT1 キセノン 131
NT1 キセノン 133
NT1 クリプトン 79
NT1 クリプトン 83
NT1 ゲルマニウム 73
NT1 ゲルマニウム 75
NT1 コバルト 58
NT1 コバルト 60
NT1 サマリウム 145
NT1 サマリウム 151
NT1 ジスプロシウム 159
NT1 スカンジウム 46

NT1 スズ 113
NT1 スズ 119
NT1 スズ 121
NT1 セシウム 123
NT1 セシウム 134
NT1 セシウム 138
NT1 セリウム 133
NT1 セリウム 137
NT1 セレン 79
NT1 セレン 81
NT1 タリウム 198
NT1 タングステン 176
NT1 タングステン 181
NT1 タングステン 185
NT1 タンタル 182
NT1 ツリウム 159
NT1 ツリウム 161
NT1 テクネチウム 96
NT1 テクネチウム 97
NT1 テクネチウム 99
NT1 テルビウム 151
NT1 テルビウム 157
NT1 テルビウム 158
NT1 テルル 121
NT1 テルル 123
NT1 テルル 125
NT1 トリウム 234
NT1 ニオブ 91
NT1 ニオブ 93
NT1 ニオブ 94
NT1 ネオジウム 147
NT1 ネプツニウム 236
NT1 ハフニウム 178
NT1 ハフニウム 179
NT1 ハフニウム 180
NT1 パラジウム 112
NT1 バリウム 131
NT1 バリウム 133
NT1 バリウム 135
NT1 バークリウム 243
NT1 プラセオジウム 142
NT1 プルトニウム 235
NT1 プルトニウム 237
NT1 プロメチウム 155
NT1 ホルミウム 158
NT1 ホルミウム 160
NT1 ホルミウム 164
NT1 ポロニウム 199
NT1 ポロニウム 201
NT1 ポロニウム 202
NT1 ポロニウム 203
NT1 ポロニウム 205
NT1 ポロニウム 206
NT1 ポロニウム 207
NT1 モリブデン 93
NT1 ヨウ素 125
NT1 ヨウ素 129
NT1 ヨウ素 130
NT1 ヨウ素 132
NT1 ヨウ素 133
NT1 ラジウム 213
NT1 ラジウム 225
NT1 ラジウム 228
NT1 ラジウム 230
NT1 ラドン 210
NT1 ラドン 211
NT1 ルテチウム 169
NT1 ルテチウム 170
NT1 ルテチウム 171
NT1 ルテチウム 172

NT1 ルテチウム 176
NT1 ルビジウム 81
NT1 レニウム 183
NT1 レニウム 184
NT1 レニウム 188
NT1 レニウム 189
NT1 ロジウム 100
NT1 ロジウム 101
NT1 ロジウム 103
NT1 ロジウム 105
NT1 ロジウム 96
NT1 鉛 199
NT1 鉛 202
NT1 金 191
NT1 金 193
NT1 金 195
NT1 金 196
NT1 金 197
NT1 銀 103
NT1 銀 105
NT1 銀 107
NT1 銀 109
NT1 銀 111
NT1 銀 99
NT1 臭素 77
NT1 臭素 80
NT1 臭素 82
NT1 水銀 193
NT1 水銀 195
NT1 水銀 197
NT1 水銀 199
NT1 白金 193
NT1 白金 195
NT1 白金 197
NT1 白金 199
RT 内部転換

内部電磁パルス

*BT1 電磁パルス
RT 電子放出

内部導体型装置

1996-07-08

*BT1 密閉系プラズマ装置
NT1 スフェレーター（磁気浮上内部導
体装置）
NT1 トカポール型装置
NT1 トルネード装置
NT1 レビトロン装置
NT1 f m（浮動多重極）装置
NT1 l m装置
RT 多極構成
RT 平均極小磁界配位

内部波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23

安定成層流体の波動で、流体の表面下で
発生する最大垂直運動。

RT エネルギー移行
RT 水面波
RT 波動伝播

内部摩擦

UF 摩擦（内部）
BT1 摩擦
RT ヒステリシス
RT ボルドニーピーク
RT 結晶欠陥
RT 減衰
RT 粘性

内服薬

USE 薬物

内服薬

USE 医学

内分泌腺

- *BT1 腺
- NT1 すい臓 (膵臓)
- NT1 下垂体
- NT1 甲状腺
- NT1 副甲状腺
- NT1 副腎
- RT ホルモン
- RT 視床下部
- RT 受容体
- RT 松果体
- RT 生殖腺
- RT 生体恒常性
- RT 内分泌腺疾患

内分泌腺疾患

- BT1 疾病
- NT1 クッシング症候群
- NT1 甲状腺炎
- NT1 甲状腺機能低下症
- NT1 甲状腺機能亢進症
- NT1 甲状腺腫
- NT1 先端巨大症
- NT1 糖尿病
- NT1 副甲状腺機能亢進症
- RT ホルモン
- RT 月経異常
- RT 代謝病
- RT 内分泌腺
- RT 繁殖障害
- RT 泌尿生殖器系疾患

内務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06
USE 米国 d o i (内務省)

内容分析

USE 化学分析

内陸水路

- UF 運河 (水路)
- BT1 地表水
- NT1 スエズ運河
- NT1 パナマ運河
- NT1 マニピエ運河 (スロバキア)
- RT マリーナ
- RT 湖
- RT 港湾
- RT 専管水域
- RT 川
- RT 輸送

南アフリカ nac サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13
USE n a c サイクロトロン

南アフリカ共和国

- BT1 アフリカ
- BT1 先進国
- NT1 トランスバール州
- RT ナミビア共和国

南アフリカ共和国の機関

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1976-04-19
BT1 国家機関

南アメリカ

- BT1 ラテンアメリカ
- NT1 アルゼンチン共和国
- NT2 メンドサ州
- NT1 ウルグアイ東方共和国
- NT1 エクアドル共和国
- NT1 ガイアナ共和国
- NT1 コロンビア共和国
- NT1 スリナム共和国
- NT1 チリ共和国
- NT1 パラグアイ共和国
- NT1 ブラジル連邦共和国
- NT1 フランス領ギアナ
- NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
- NT1 ペルー共和国
- NT1 ボリビア共和国
- NT2 チャカルタヤ

南アリゲータ鉱床

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07

- *BT1 ウラン鉱床
- RT ウラン鉱石
- RT 北部準州

南アンビグユイティ

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
SEE パリティ
SEE 角分布

南イエメン (south yemen)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE イエメン共和国

南イエメン (southern yemen)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE イエメン共和国

南イエメン (yemen, southern)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
USE イエメン共和国

南ウクライナー 1号炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナー 2号炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1988-12-02
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南ウクライナー 3号炉

INIS: 1990-01-29; ETDE: 1990-02-13
ウクライナ。
*BT1 ロシア型加圧水型炉

南オーストラリア州

- *BT1 オーストラリア連邦
- RT オリンピックダム鉱山
- RT ロクスビー・ダウズ鉱床

南シナ海

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1981-03-16
USE シナ海

南ローデシア

- UF ローデシア (南)
- *BT1 ジンバブエ共和国

南極海

INIS: 1992-07-13; ETDE: 1992-06-18
大西洋、太平洋およびインド洋の南の水域。1992年6月まで、SEAS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 海
- NT1 ウェッデル海
- RT 南極大陸
- RT 南極地帯

南極大陸

- *BT1 南極地帯
- RT 南極海

南極地帯

- *BT1 極地域
- NT1 南極大陸
- RT オーロラ帯
- RT 気候
- RT 極冠オーロラ
- RT 雪
- RT 南極海
- RT 氷
- RT 氷河
- RT 氷冠
- RT 北極地帯

南西アフリカ (south west africa)

1994-08-22
1994年8月まで有効なディスクリプタであった。
USE ナミビア共和国

南西アフリカ (southwest africa)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-06-13
USE ナミビア共和国

南西地域電力管理事業団

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1980-03-29
UF s w p a (南西地域電力管理事業団)
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE u s a (アメリカ合衆国)

南大西洋海岸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
ノースカロライナ州、サウスカロライナ州、ジョージア州、フロリダ州沖の大陸棚を覆う大西洋の部分。
*BT1 大西洋
RT オンスロー湾
RT 沿岸水域
RT 大陸棚
RT 中部大西洋海湾

南朝鮮

USE 大韓民国

南東地域電力管理事業団

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
UF s e p a (南東地域電力管理事業団)
*BT1 米国エネルギー省
RT 電力

南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-06
1982年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE usa (アメリカ合衆国)

南半球

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22
地表面と天体半球。
*BT1 地球
RT 北半球

南部ネグロス島地熱発電所

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1984-02-23
USE パリンピノン地熱発電所

南米ミバエ

INIS: 1999-02-19; ETDE: 1999-11-18
USE カリブミバエ

南方振動

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1986-02-04
インド洋地域と東南アジア、太平洋間の定期的な気圧変動。
UF エルニーニョ
RT インド洋
RT 太平洋
RT 大気圧
RT 大気循環

南北非対称

地球に限定。
BT1 非対称
RT 宇宙線
RT 地理的変異

軟パイ中間子定理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
USE 低エネルギー定理

軟π中間子定理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

軟膏

RT 皮膚
RT 薬物

軟骨

UF 椎間板
UF 板(椎間)
*BT1 結合組織
RT 関節

軟骨肉腫

USE 骨格疾患
USE 肉腫

軟質はんだ付け

USE ハンダ付け

軟質炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-11-25
SEE れき青炭(瀝青炭)
SEE 亜炭
SEE 褐炭

軟成分

*BT1 宇宙線

軟体動物門

UF 腹足類
BT1 水生生物
*BT1 無脊椎動物
NT1 カキ
NT1 カタツムリ

NT1 ムラサキガイ
NT1 二枚貝
RT 底生生物

軟氷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
RT 水
RT 水素燃料
RT 雪
RT 氷

軟X線放射

*BT1 x線

難透水層

1992-06-05
ゆっくと水を吸収することが可能であるが、帯水層の上部または下部の境界として機能し、井戸や泉を供給するために迅速に十分な地下水を供給できない、相対的に不浸透性の岩体。
RT 岩石
RT 地下水
RT 貯水池

二クロム酸塩

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
特定の化合物は、(陽イオン)化合物形式のディスクリプタと上記アニオンのディスクリプタを組み合わせる。
*BT1 クロム化合物
BT1 酸素化合物
RT 酸化クロム

ニリンジハイドロピリジンスクレオチド

INIS: 1995-02-16; ETDE: 1976-05-17
USE n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンスクレオチド)

二核種減算法

1992-07-10
1992年7月まで、DUAL-ISOTOPES SUBTRACTION TECがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 トレーサ技術
RT シンチスキャニング
RT 放射性医薬品

二元合金系

BT1 合金系

二元混合物

*BT1 混合物
RT 合金

二元性

共鳴極と散乱振幅間の相関。
RT 散乱振幅
RT 双対共鳴模型

二元流体系

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
(例えば、フロンまたはイソブタンなど)低沸点流体に熱を伝達する熱交換器を高温流体が通過し、次いで、蒸気タービンサイクルの作動流体として使用されるシステム。
UF マグママックスプロセス
BT1 エネルギーシステム
RT 地熱エネルギー変換
RT 地熱発電所
RT 熱力学サイクル

二国間条約

*BT1 国際協定
RT 越境汚染
RT 越境放射能汚染

二酸化ウラン

*BT1 酸化ウラン

二酸化プルトニウム

*BT1 酸化プルトニウム

二酸化炭素

*BT1 酸化炭素
RT エノールビルビン酸二リン酸塩
RT カーボンニュートラル
RT カーボンフットプリント(二酸化炭素の占めるスペース)
RT パリ協定
RT 温室効果ガス
RT 炭素隔離
RT 二酸化炭素固定
RT 不活性雰囲気
RT 埋立地ガス

二酸化炭素固定

1982-02-10
UF 固定(二酸化炭素)
RT カルビン回路種
RT リブローズニリン酸カルボキシラーゼ
RT 空気
RT 光合成
RT 植物成長
RT 新陳代謝
RT 炭素源
RT 炭素循環
RT 二酸化炭素
RT c 4植物

二酸化炭素噴射

INIS: 1992-01-15; ETDE: 1978-08-07
UF 炭酸ガス攻法
*BT1 混和性フェーズ置換え
RT 坑井刺激法
RT 増進回収法
RT 油井

二酸化炭素冷却炉

*BT1 ガス冷却炉
NT1 ウィルファ炉
NT1 ウィンズケールw a g r 炉
NT1 オールドベリーー a 炉
NT1 オールドベリーー b 炉
NT1 コールダホール a - 1 号炉
NT1 コールダホール a - 2 号炉
NT1 コールダホール b - 3 号炉
NT1 コールダホール b - 4 号炉
NT1 コノーズ・キー b 炉
NT1 サイズウェル a 炉
NT1 サン・ローラン a 1 号炉
NT1 サン・ローラン a 2 号炉
NT1 シノン a 1 号炉
NT1 シノン a 2 号炉
NT1 シノン a 3 号炉
NT1 セザール炉
NT1 ダンジネス a 炉
NT1 ダンジネス b 炉
NT1 チェペルクロス 1 号炉
NT1 チェペルクロス 2 号炉
NT1 チェペルクロス 3 号炉

- NT1 チェペルクロー 4 号炉
- NT1 トーネス炉
- NT1 トロースフィニド 1 号炉
- NT1 ニーダアイヒパッハ k k n 炉
- NT1 ハートルプール炉
- NT1 ハンターストーン a 炉
- NT1 ハンターストーン b 炉
- NT1 バンデロス 1 号炉
- NT1 パークレー 1 号炉
- NT1 ヒーロー炉
- NT1 ビュージェイ 1 号炉
- NT1 ヒンクリー・ポイント-b 炉
- NT1 ヒンクリー・ポイント-a 炉
- NT1 ブラッドウェル 1 号炉
- NT1 ヘイシャム-a 炉
- NT1 ヘイシャム-b 炉
- NT1 ヘクター炉
- NT1 ボフニチェア 1 号炉
- NT1 モンダレー e l-2 号炉
- NT1 モンダレー e l-4 号炉
- NT1 ラティーナ炉
- NT1 ルーセンス炉
- NT1 東海第二 1 号機
- NT1 g-2 号炉
- NT1 g-3 号炉
- RT マグノックス型炉
- RT a g r (改良型ガス冷却) 型炉
- RT g c r (ガス冷却) 型炉

二酸化窒素

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-01-07
 二酸化窒素。
 *BT1 酸化窒素

二酸化硫黄

1991-12-11
 1992 年 1 月まで、SULFUR OXIDES がこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 酸化硫黄

二次ビーム

- BT1 ビーム
- NT1 ヘリウム 8 ビーム
- NT1 炭素 11 ビーム
- RT イオンプローブ

二次宇宙線

- *BT1 宇宙線
- NT1 宇宙 α 中間子
- NT1 宇宙線シャワー
- NT2 広域宇宙線空気シャワー
- NT1 宇宙線ミューオン
- NT1 宇宙中性子
- NT1 宇宙電子
- NT1 宇宙陽電子
- NT1 宇宙 k 中間子

二次回収

INIS: 1991-10-22; ETDE: 1976-02-23
 USE 増進回収法

二次元計算

- UF 計算 (2 次元)
- UF 2 次元計算
- RT イジング模型
- RT 随伴差分法
- RT 数学
- RT 多次元計算
- RT 表面

二次元電気泳動法

INIS: 1993-08-03; ETDE: 1987-05-06
 BT1 電気泳動
 RT 核酸
 RT 分別

二次電子放出

- BT1 放出
- NT1 光子放出
- RT イオンプローブ
- RT 光子放射

二次電子放出探知器

*BT1 放射線検出器

二次電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 USE 蓄電池

二次反応

- BT1 核反応

二次標準線量計試験所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-08-12
 USE s s d l (二次標準線量計試験所)

二次冷却材ループ

2018-03-19
 USE 二次冷却材回路

二次冷却材回路

- UF 中間冷却材ループ
- UF 二次冷却材ループ
- *BT1 原子炉冷却系

二重シェル家

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
 USE 二重通気工法建築物

二重ベータ崩壊

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20
 (A, Z) が崩壊し、(A, Z+2) となる。関連反応。原子核内の 2 つの中性子がほぼ同時に陽子になる。
 *BT1 ベータマイナス崩壊
 NT1 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊

二重温度 (交換) 法

ETDE: 1975-09-11
 UF g s 過程
 BT1 同位体交換
 *BT1 同位体分離
 RT 重水

二重外壁構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
 USE 二重通気工法建築物

二重共鳴分光法

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
 高周波分光法の感度を増大させる周波数の異なる二つの共鳴遷移の同時励起。
 RT ゼーマン効果
 RT 核磁気共鳴
 RT 吸収分光学
 RT 光ポンピング
 RT 電子スピン共鳴
 RT 電子核二重共鳴
 RT e l d o r (電子-電子二重共鳴法)

二重結合

- BT1 化学結合
- RT 結合エネルギー

二重集束形分光計

USE 並列磁気分光器

二重通気工法建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
 UF 外被構造建築物
 UF 対流ループ構造建築物
 UF 二重シェル家
 UF 二重外壁構造建築物
 UF 熱的外被構造建築物
 BT1 建物
 RT パッシブ太陽熱暖房システム

二重標識

- BT1 標識付け
- RT 標識化合物

二畳紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19
 UF ロートリーゲンデ時代
 SF アパラチア造山運動
 *BT1 古生代

二畳紀盆地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
 テキサス州西部、ニューメキシコ州東部、オクラホマ州西部、カンザス州南西部、コロラド州南東部にまたがる部分は、二畳紀時代の層状塩の堆積物が伏在している。
 NT1 ダルハート盆地
 NT1 パロデロ流域
 RT オクラホマ州
 RT カンザス州
 RT コロラド州
 RT テキサス州
 RT ニューメキシコ州
 RT 放射性廃棄物処分

二色性

- NT1 磁気円二色性
- RT 光学的性質
- RT 色

二成分トーラス

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26
 UF t c t (二成分トーラス)
 *BT1 トカマク型装置

二成分ニュートリノ理論

- RT スピン
- RT ニュートリノ
- RT ベータ崩壊

二相流

- BT1 流体流動
- RT ガスフロー
- RT リチャードソン数
- RT 液体の流れ
- RT 伝熱
- RT 沸騰
- RT 乱流

二体核分裂

*BT1 核分裂

二重衝突方法

- BT1 計算法

RT 散乱

二体問題

BT1 多体問題

RT 共鳴グループ方法

二糖類

1996-06-28

1996年7月まで、MELIBIOSEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF メリビオース

*BT1 オリゴ糖

NT1 サッカロース

NT1 セロビオース

NT1 乳糖

NT1 麦芽糖

二動物体

USE 二動物体染色体

二動物体染色体

UF 二動物体

BT1 染色体

RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

二倍性

BT1 倍数性

二没食子酸

USE タンニン酸

二枚貝

INIS: 1986-12-18; ETDE: 1981-06-17

*BT1 軟体動物門

二流体理論

USE ランダウ液体ヘリウム理論

二硫化物

*BT1 有機硫黄化合物

NT1 シスチン

NT1 チオクト酸

二量化

*BT1 重合

二量体

NT1 ピリミジン二量体

RT 高分子

RT 単量体

肉芽腫

*BT1 腫瘍

RT 炎症

RT 感染症

RT 病理学的変化

肉眼岩石学

1993-03-23

色、構造、鉱物学上の組成や粒子サイズに基づいて、目や低感度の拡大鏡で岩石の物理的な性質について記述する。

*BT1 岩石学

RT 岩石

肉質虫亜門

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1981-06-17

*BT1 原生動物門

NT1 アメーバ属

NT1 有孔虫類

肉腫

UF 軟骨肉腫

*BT1 腫瘍

NT1 リンパ肉腫

NT1 筋肉腫

NT2 横紋筋肉腫

NT1 骨肉腫

NT1 線維肉腫

日よけ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

RT カーテン

RT シャッター

RT 建物

RT 遮光

RT 冷房負荷

日射計

2000-04-12

BT1 測定器

*BT1 太陽熱設備

BT1 望遠鏡

RT 太陽束

日寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 251

NT1 アインスタイニウム 253

NT1 アインスタイニウム 254

NT1 アインスタイニウム 255

NT1 アクチニウム 225

NT1 アクチニウム 226

NT1 アメリシウム 240

NT1 アルゴン 37

NT1 アンチモン 119

NT1 アンチモン 120

NT1 アンチモン 122

NT1 アンチモン 124

NT1 アンチモン 126

NT1 アンチモン 127

NT1 イッテルビウム 166

NT1 イッテルビウム 169

NT1 イッテルビウム 175

NT1 イットリウム 87

NT1 イットリウム 88

NT1 イットリウム 90

NT1 イットリウム 91

NT1 イリジウム 188

NT1 イリジウム 189

NT1 イリジウム 190

NT1 イリジウム 192

NT1 イリジウム 193

NT1 イリジウム 194

NT1 インジウム 111

NT1 インジウム 114

NT1 ウラン 230

NT1 ウラン 231

NT1 ウラン 237

NT1 エルビウム 160

NT1 エルビウム 169

NT1 エルビウム 172

NT1 オスミウム 185

NT1 オスミウム 191

NT1 オスミウム 193

NT1 カドミウム 115

NT1 ガドリニウム 146

NT1 ガドリニウム 147

NT1 ガドリニウム 149

NT1 ガドリニウム 151

NT1 ガドリニウム 153

NT1 ガリウム 67

NT1 カリフォルニウム 246

NT1 カリフォルニウム 248

NT1 カリフォルニウム 253

NT1 カリフォルニウム 254

NT1 カルシウム 45

NT1 カルシウム 47

NT1 キセノン 127

NT1 キセノン 129

NT1 キセノン 131

NT1 キセノン 133

NT1 キュリウム 240

NT1 キュリウム 241

NT1 キュリウム 242

NT1 クリプトン 79

NT1 クロム 51

NT1 ゲルマニウム 68

NT1 ゲルマニウム 69

NT1 ゲルマニウム 71

NT1 コバルト 56

NT1 コバルト 57

NT1 コバルト 58

NT1 サマリウム 145

NT1 サマリウム 153

NT1 ジスプロシウム 159

NT1 ジスプロシウム 166

NT1 ジルコニウム 88

NT1 ジルコニウム 89

NT1 ジルコニウム 95

NT1 スカンジウム 44

NT1 スカンジウム 46

NT1 スカンジウム 47

NT1 スカンジウム 48

NT1 スズ 113

NT1 スズ 117

NT1 スズ 119

NT1 スズ 121

NT1 スズ 123

NT1 スズ 125

NT1 ストロンチウム 82

NT1 ストロンチウム 83

NT1 ストロンチウム 85

NT1 ストロンチウム 89

NT1 セシウム 129

NT1 セシウム 131

NT1 セシウム 132

NT1 セシウム 136

NT1 セリウム 134

NT1 セリウム 137

NT1 セリウム 139

NT1 セリウム 141

NT1 セリウム 143

NT1 セリウム 144

NT1 セレン 72

NT1 セレン 75

NT1 タリウム 200

NT1 タリウム 201

NT1 タリウム 202

NT1 タングステン 178

NT1 タングステン 181

NT1 タングステン 185

NT1 タングステン 187

NT1 タングステン 188

NT1 タンタル 177

NT1 タンタル 182

NT1 タンタル 183

NT1 ツリウム 165

NT1 ツリウム 167

NT1 ツリウム 168

NT1 ツリウム 170

NT1 ツリウム 172

NT1 テクネチウム 95

NT1 テクネチウム 96

NT1 テクネチウム 97
 NT1 テルビウム 153
 NT1 テルビウム 155
 NT1 テルビウム 156
 NT1 テルビウム 160
 NT1 テルビウム 161
 NT1 テルル 118
 NT1 テルル 119
 NT1 テルル 121
 NT1 テルル 123
 NT1 テルル 125
 NT1 テルル 127
 NT1 テルル 129
 NT1 テルル 131
 NT1 テルル 132
 NT1 ドブニウム 268
 NT1 トリウム 227
 NT1 トリウム 231
 NT1 トリウム 234
 NT1 ニオブ 91
 NT1 ニオブ 92
 NT1 ニオブ 95
 NT1 ニッケル 56
 NT1 ニッケル 57
 NT1 ニッケル 66
 NT1 ネオジウム 140
 NT1 ネオジウム 147
 NT1 ネプツニウム 234
 NT1 ネプツニウム 238
 NT1 ネプツニウム 239
 NT1 バナジウム 48
 NT1 バナジウム 49
 NT1 ハフニウム 175
 NT1 ハフニウム 179
 NT1 ハフニウム 181
 NT1 パラジウム 100
 NT1 パラジウム 103
 NT1 バリウム 128
 NT1 バリウム 131
 NT1 バリウム 133
 NT1 バリウム 135
 NT1 バリウム 140
 NT1 パークリウム 245
 NT1 パークリウム 246
 NT1 パークリウム 249
 NT1 ビスマス 205
 NT1 ビスマス 206
 NT1 ビスマス 210
 NT1 ヒ素 71
 NT1 ヒ素 72
 NT1 ヒ素 73
 NT1 ヒ素 74
 NT1 ヒ素 76
 NT1 ヒ素 77
 NT1 フェルミウム 252
 NT1 フェルミウム 253
 NT1 フェルミウム 257
 NT1 プラセオジウム 143
 NT1 プルトニウム 237
 NT1 プルトニウム 246
 NT1 プルトニウム 247
 NT1 プロトアクチニウム 229
 NT1 プロトアクチニウム 230
 NT1 プロトアクチニウム 232
 NT1 プロトアクチニウム 233
 NT1 プロメチウム 143
 NT1 プロメチウム 148
 NT1 プロメチウム 149
 NT1 プロメチウム 151
 NT1 ベリリウム 7

NT1 ホルミウム 166
 NT1 ポロニウム 206
 NT1 ポロニウム 210
 NT1 マンガン 52
 NT1 マンガン 54
 NT1 メンデレビウム 258
 NT1 モリブデン 99
 NT1 ユロピウム 145
 NT1 ユロピウム 146
 NT1 ユロピウム 147
 NT1 ユロピウム 148
 NT1 ユロピウム 149
 NT1 ユロピウム 156
 NT1 ヨウ素 124
 NT1 ヨウ素 125
 NT1 ヨウ素 126
 NT1 ヨウ素 131
 NT1 ラジウム 223
 NT1 ラジウム 224
 NT1 ラジウム 225
 NT1 ラドン 222
 NT1 ランタン 140
 NT1 リン 32
 NT1 リン 33
 NT1 ルテチウム 169
 NT1 ルテチウム 170
 NT1 ルテチウム 171
 NT1 ルテチウム 172
 NT1 ルテチウム 174
 NT1 ルテチウム 177
 NT1 ルテニウム 103
 NT1 ルテニウム 97
 NT1 ルビジウム 83
 NT1 ルビジウム 84
 NT1 ルビジウム 86
 NT1 レニウム 182
 NT1 レニウム 183
 NT1 レニウム 184
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 189
 NT1 ロジウム 101
 NT1 ロジウム 102
 NT1 ロジウム 105
 NT1 ロジウム 99
 NT1 亜鉛 65
 NT1 亜鉛 72
 NT1 鉛 203
 NT1 金 194
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 金 198
 NT1 金 199
 NT1 銀 105
 NT1 銀 106
 NT1 銀 110
 NT1 銀 111
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 82
 NT1 水銀 195
 NT1 水銀 197
 NT1 水銀 203
 NT1 鉄 59
 NT1 銅 67
 NT1 白金 188
 NT1 白金 191
 NT1 白金 193
 NT1 白金 195
 NT1 硫黄 35
 RT 半減期
 RT 有効寿命

日照

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
 太陽熱収集器や他の太陽エネルギーシス
 テムへの太陽光の利用可能性。1980年9
 月まで、SOLAR RIGHTSがETDEでこ
 の概念を表現するために使用された。

RT 直達日射

RT 日照権

日照

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09

UF 自然光

RT 照度

RT 照明装置

RT 照明要件

RT 窓

RT 太陽放射

RT 天窗

日照権

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05

法的な日照権。

RT 所有権

RT 太陽エネルギー

RT 日照

RT 法的側面

RT 法律

日食

USE 食 (太陽、月の)

日別変化

毎日、日中、半日のバリエーションを含
 む。

UF デイール変化

UF 日変化

UF 半日変動

UF 24時間周期変化

BT1 変差

RT 光周期

RT 夜間変動

日変化

USE 日別変化

日本

1997-06-19

BT1 アジア

BT1 先進国

NT1 広島

NT1 長崎

NT1 八幡平

RT 沖繩

RT 岳の湯地熱発電所

RT 葛根田地熱発電所

RT 鬼首地熱発電所

RT 松川地熱発電所

RT 大岳地熱発電所

RT 大沼地熱発電所

RT 滝上地熱発電所

RT 八丁原地熱発電所

RT 別府地熱発電所

RT 六ヶ所ウラン濃縮プラント

RT o e c d (経済協力開発機構)

日本の機関

BT1 国家機関

NT1 j a e a (日本原子力研究開発機
 構)

NT1 j a e r i (日本原子力研究所)

NT1 j n c (核燃料サイクル開発機構
)

NT1 j nes (原子力安全基盤機構)
 NT1 j n s d a
 NT1 kek (高エネルギー加速器研究機構)
 NT1 p n c (動力炉・核燃料開発事業団)

日本原子力研究開発機構

2006-01-26
 USE j a e a (日本原子力研究開発機構)

日本原子力研究所

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11
 USE j a e r i (日本原子力研究所)

日本原子力研究所タンデム加速器

INIS: 1982-04-14; ETDE: 1982-05-07
 *BT1 タンデム型静電加速器
 *BT1 バンデグラフ型加速器

日本原子力研究所核融合トーラス (j f t - 2 a)

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-02
 USE j f t - 2 a トカマク型装置

日本原子力研究所核融合実験炉 (j x f r トカマク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
 USE j x f r トカマク型装置

日本原子力研究所 L I N A C

*BT1 線形加速器

日本原子力船開発事業団

INIS: 1993-12-30; ETDE: 1975-09-11
 USE j n s d a

日本原子力船炉むつ

1993-11-08
 USE むつ炉

日本高速原型炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-02-28
 USE もんじゅ

日本高速増殖実験炉

1993-11-08
 USE 常陽炉

日本 h t r

USE h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

日立コンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1986-02-04
 BT1 コンピュータ

日立訓練用炉

USE h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

日立造船プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-06-20
 触媒反応器内で窒素酸化物を選択的に減少させ窒素にするために、アンモニアを煙道ガスに添加された脱窒処理。1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 SEE 大気汚染制御
 SEE 脱硝化作用

乳化

1992-03-17
 RT 解乳化
 RT 解乳化剤

RT 乳化剤
 RT 乳剤

乳化剤

BT1 添加剤
 NT1 洗剤
 NT2 ブルロニクス
 RT セッケン
 RT 解乳化
 RT 解乳化剤
 RT 乳化
 RT 乳剤

乳業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1980-01-15
 *BT1 食品産業

乳剤

*BT1 コロイド
 NT1 ミクロエマルジョン
 NT1 写真乳剤
 RT ラテックス
 RT 解乳化
 RT 解乳化剤
 RT 乳化
 RT 乳化剤

乳酸

UF ヒドロキシプロピオン酸-a
 *BT1 ヒドロキシ酸
 RT 乳酸塩

乳酸かん菌属 (乳酸桿菌属)

*BT1 バクテリア

乳酸塩

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-10-24
 BT1 カルボン酸塩
 RT 乳酸

乳酸脱水素酵素

*BT1 ヘミアセタール脱水素酵素

乳脂肪

1996-10-22
 1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE トリグリセリド
 USE 脂肪

乳清

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1978-08-08
 チーズを製造するプロセスにおいて凝乳から分離されるミルクの液体部分。
 *BT1 乳製品
 RT チーズ
 RT 牛乳
 RT 食品産業

乳製品

BT1 食品
 NT1 チーズ
 NT1 バター
 NT1 乳清
 RT 牛乳

乳腺

UF 乳房
 *BT1 腺
 RT 牛乳
 RT 胸部
 RT 授乳

RT l t h

乳糖

UF 乳糖
 *BT1 二糖類

乳糖

USE 乳糖

乳房

USE 乳腺

乳幼児

SF 新産児
 *BT1 子供
 RT ライフサイクル
 RT 新生児

入札

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1978-06-14
 1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 提案

入室制限システム

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-08-20
 USE 入室管理システム

入射角 (angle of incidence)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24
 USE 入射角 (incidence angle)

入射角 (INCIDENCE ANGLE)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1980-01-24
 入射角が重要なパラメータである場合に限定。

UF 角 (入射)
 UF 入射角 (angle of incidence)
 RT 角分布
 RT 屈折
 RT 傾斜角
 RT 光学
 RT 散乱
 RT 反射
 RT 方位

入射 (ビーム)

USE ビーム入射

入射 (ペレット)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
 USE ペレット入射

入出力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 SEE 物質収支

入室管理システム

INIS: 1999-05-12; ETDE: 1982-07-08
 ある施設の敷地へのアクセスを制御するためのシステム。

UF 入室制限システム
 BT1 制御系
 RT セキュリティ
 RT 核物質防護
 RT 識別システム
 RT 人間侵入
 RT 生体認証
 RT 物理的防護装置

入力井戸

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-31
 USE 注入井

尿

- UF デオキシシチジンユリア
- UF 尿検査
- *BT1 生物学的廃棄物
- *BT1 体液
- RT 腎臓
- RT 尿ケトステロイド
- RT 尿路
- RT 排出
- RT 利尿薬

尿ケトステロイド

- UF ケトステロイド (尿)
- RT ステロイド
- RT 男性ホルモン
- RT 尿

尿しょう膜 (尿漿膜)

- USE 卵膜

尿管

- *BT1 尿路

尿検査

- USE 定性化学分析
- USE 尿

尿細管

腎臓内。

- *BT1 腎臓
- RT アルドステロン
- RT バソプレッシン
- RT 糸球体
- RT 腎クリアランス

尿酸

- UF 8-ヒドロオキシキサンチン
- *BT1 キサンチン
- RT 有機酸

尿素

- UF カルバミド
- *BT1 アミド
- *BT1 炭酸誘導体
- RT アラントイン
- RT シトルリン
- RT ニトロソ尿素
- RT ヒダントイン
- RT 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
- RT 尿毒症

尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

- *BT1 泡状物質
- RT ホルムアルデヒド
- RT 高分子
- RT 断熱
- RT 尿素

尿道

- USE 尿路

尿毒症

- BT1 症状
- *BT1 泌尿生殖器系疾患
- RT 血液
- RT 腎臓
- RT 尿素

尿路

- UF 尿道

- *BT1 器官
- NT1 ぼうこう (膀胱)
- NT1 尿管
- RT 結石
- RT 腎臓
- RT 尿
- RT 排出
- RT 泌尿生殖器系疾患

妊娠

- RT エンブリオ
- RT ライフサイクル
- RT 黄体ホルモン
- RT 子宮
- RT 出生前照射
- RT 出生前被爆
- RT 胎児
- RT 胎盤
- RT 妊娠中絶
- RT 繁殖障害
- RT 婦人科学
- RT 複製
- RT 分娩
- RT h p l (ヒト胎盤ラクトゲン)

妊娠中絶

- RT 妊娠
- RT 繁殖障害

認可

- NT1 原子炉免許
- RT 安全基準
- RT 勧告
- RT 監査
- RT 規則
- RT 査察
- RT 証明
- RT 特許
- RT 品質保証
- RT 放射線防護
- RT 法的側面
- RT 立地選定

認可

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-12-10
 1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 免許

認可規則

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-10-13

- *BT1 規則
- RT リスク評価
- RT 安全レポート
- RT 安全解析
- RT 改装
- RT 操業免許
- RT 免許

認可手順

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1992-08-17
 1992年8月まで、LICENSE APPLICATIONS がETDEでこの概念を表現するために使用された。

- BT1 行政手続
- RT 審理
- RT 操業免許
- RT 免許

認可申請

INIS: 1996-02-12; ETDE: 1980-07-09
 1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE ライセンス申請

認証

2014-01-23
 USE 識別システム

寧徳-1号炉

2015-05-19
 寧徳、福建省、中華人民共和国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

寧徳-2号炉

2015-05-19
 寧徳、福建省、中華人民共和国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

寧徳-3号炉

2015-05-19
 寧徳、福建省、中華人民共和国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

寧徳-4号炉

2017-10-16
 寧徳、福建省、中華人民共和国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

猫

- *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

熱

- 2000-05-17
- BT1 エネルギー
- NT1 プロセス加熱
- NT2 太陽プロセス熱
- NT2 地熱プロセス加熱
- NT1 吸収熱
- NT1 燃焼熱
- NT1 廃熱
- RT エアヒーター
- RT エネルギー回収
- RT ヒーター
- RT 加熱
- RT 暖房負荷
- RT 伝熱
- RT 熱回収

熱イオン燃料要素

- *BT1 燃料要素
- RT 熱電子エネルギー変換器
- RT 熱電子炉

熱エネルギー貯蔵設備

- INIS: 1992-08-20; ETDE: 1975-11-28
- UF 蓄熱システム
- UF 蓄熱装置
- *BT1 エネルギー蓄積システム
- BT1 装置 (equipment)
- RT ピーク電力利用発電所
- RT 顕熱蓄熱方式
- RT 潜熱蓄熱
- RT 太陽熱設備
- RT 太陽熱利用発電システム
- RT 熱化学熱貯蔵
- RT 熱貯蔵

熱ガスクリーンアップ

- INIS: 1993-01-27; ETDE: 1978-04-27
- BT1 精製
- RT フィルタ

RT ろ過
 RT 石炭ガス化
 RT 脱硫
 RT 電気集じん器
 RT 燃料ガス
 RT 複合サイクル発電所
 RT 防音造粒機

熱クラッキング

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1976-12-15

*BT1 クラッキング
 RT 触媒クラッキング
 RT 水素化分解

熱サイクリング

RT 機械試験
 RT 熱衝撃

熱サイフォン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-04-11
 高温部と低温部との差に起因する流体中の自然循環システム。

RT 自然対流
 RT 伝熱

熱サイフォン効果

INIS: 1993-02-16; ETDE: 1977-07-23
 温度勾配によって作成された密度差による流体。

*BT1 対流
 RT セルフポンプシステム
 RT パッシブ太陽熱温水器
 RT 循環系

熱ショックタンパク質

INIS: 1994-08-04; ETDE: 1994-07-19
 高温に対する細胞の適応性が重要でもある機能的巨大分子への、タンパク質のフォールディングおよびアセンブリーに関する高度保存タンパク質群。

UF ジャペロニン
 *BT1 タンパク質
 RT 生物学的適合

熱ストレス

2003-09-19
 生物学的熱ストレスに限定。機械的熱ストレスについては、THERMAL STRESSESを用いよ。

BT1 生物学的ストレス
 RT 干ばつ
 RT 高体温症
 RT 蒸散
 RT 体温
 RT 発熱

熱スパイク

1996-07-23
 UF スパイク (熱)
 UF 熱ネルソン模型
 RT 結晶欠陥
 RT 放射線効果

熱ダイオード太陽電池パネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 *BT1 パッシブ太陽熱温水器
 *BT1 パッシブ太陽熱暖房システム
 RT 太陽熱収集器
 RT 熱貯蔵

熱ネルソン模型

1996-07-23
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 数理モデル
 USE 熱スパイク

熱ルミネッセンス

*BT1 ルミネッセンス
 NT1 放射線熱ルミネッセンス
 RT 熱ルミネッセンス線量計

熱ルミネッセンス線量計

UF *t l d* システム
 UF *t l d* (線量計)
 *BT1 ルミネッセンス線量計
 RT フッ化カルシウム
 RT フッ化リチウム
 RT 熱ルミネッセンス
 RT 熱ルミネッセンス線量測定
 RT 硫酸カルシウム

熱ルミネッセンス線量測定

UF *t l d* (線量測定)
 BT1 線量測定
 RT 個人線量測定
 RT 熱ルミネッセンス線量計

熱安定性

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE 感度
 USE 熱劣化

熱影響部 (溶接)

UF *h a z* (熱影響層)
 BT1 ゾーン
 RT 溶接

熱泳動

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1980-05-06
 温度勾配によって作成された力の影響下で、ガス中を移行する粒子の処理。
 RT 電気泳動

熱汚染

廃熱処分に伴う環境温度上昇。

UF 汚染 (熱)
 UF 熱汚染 (空気)
 UF 熱汚染 (水)
 BT1 汚染
 RT ブルーム
 RT 温排水
 RT 環境効果
 RT 廃熱

熱汚染 (空気)

USE 大気汚染
 USE 熱汚染

熱汚染 (水)

USE 水質汚染
 USE 熱汚染

熱応力

BT1 応力
 RT 熱衝撃
 RT 熱弾性
 RT 熱破壊法
 RT 熱破損

熱化学ダイアグラム

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1982-02-23
 *BT1 ダイアグラム

RT 位相研究
 RT 温度依存
 RT 腐食

熱化学熱貯蔵

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1977-06-30
 可逆化学反応の分解と再結合の熱としての熱エネルギーの貯蔵。

UF 化学蓄熱
 *BT1 熱貯蔵
 RT 化学ヒートポンプ
 RT 解離熱
 RT 生成熱
 RT 熱エネルギー貯蔵設備
 RT 熱化学法
 RT 反応熱

熱化学法

1999-02-01
 UF ビオテルモホルプロセス
 NT1 ガス化

NT2 ビオテルムガスプロセス
 NT2 原位置ガス化
 NT2 石炭ガス化
 NT3 アーク石炭法
 NT3 ウェスティングハウス社ガス化プロセス
 NT3 ウェルマン・インカンデセントプロセス
 NT3 ウェルマン・ガルーシャプロセス
 NT3 ウッドル・ダックムプロセス
 NT3 エクソンガス化プロセス
 NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
 NT3 オットー・ルンメル・スラグ浴式プロセス
 NT3 クロックナー石炭溶鉄ガス化プロセス
 NT3 ゲガスプロセス
 NT3 ケログプロセス
 NT3 コッパーズプロセス
 NT3 コッパーズ・トチェックプロセス
 NT3 コンソル合成ガスプロセス
 NT3 コンパッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
 NT3 ザールベルグ・オットーガス化プロセス
 NT3 シーコークプロセス
 NT3 シェルーカバー・ガス化プロセス
 NT3 シンセイ・プロセス
 NT3 ダウ・ガス化プロセス
 NT3 テキサコガス化プロセス
 NT3 トスコールプロセス
 NT3 トスコ・ダインプロセス
 NT3 ハイガスプロセス
 NT3 バイガスプロセス
 NT3 ハイドレイン法
 NT3 バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程
 NT3 ビーコンプロセス
 NT3 ピートガスプロセス
 NT3 プレンフロプロセス
 NT3 フンボルトガス化プロセス
 NT3 ルール100ガス化プロセス
 NT3 ルルギ・スラッキングプロセス

- NT3 ルルギ循環流動床燃焼ガス化プロセス
- NT3 ルルギ法
- NT3 迅速水素化熱分解プロセス
- NT3 粘着灰プロセス
- NT3 複合サイクル f w プロセス
- NT3 溶融塩石炭ガス化プロセス
- NT3 溶融鉄純ガスプロセス
- NT3 流態式固体内部加熱プロセス
- NT3 b g c -ルルギ・スラッキング法
- NT3 c o a l c o n プロセス
- NT3 c o g a s プロセス
- NT3 c s - r プロセス
- NT3 g k t プロセス
- NT3 h t w プロセス
- NT3 i g プロセス
- NT3 k b w ガス化プロセス
- NT3 k i l n g a s プロセス
- NT3 k r w ガス化プロセス
- NT3 u - ガス過程
- NT2 流動層式廃棄物ガス化
- NT1 パイロリシス
- NT2 か焼 (煨焼)
- NT2 クラッキング
 - NT3 触媒クラッキング
 - NT3 水素化分解
 - NT3 熱クラッキング
- NT2 迅速水素化熱分解プロセス
- NT1 液化
 - NT2 原位置液化
 - NT2 石炭液化
 - NT3 エクソン液化プロセス
 - NT3 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
 - NT3 コスチームプロセス
 - NT3 サゾール-ii プロセス
 - NT3 サゾールプロセス
 - NT3 シンソイル・プロセス
 - NT3 ジントールプロセス
 - NT3 ダウ・液化プロセス
 - NT3 パイロソルプロセス
 - NT3 バムコ・プロセス
 - NT3 ベルギウスプロセス
 - NT3 液相メタノールプロセス
 - NT3 触媒水素化溶媒和プロセス
 - NT3 迅速水素化熱分解プロセス
 - NT3 b c l プロセス
 - NT3 c f f c プロセス
 - NT3 c o e d プロセス
 - NT3 h - 石炭プロセス
 - NT3 s r c - i i プロセス
 - NT3 t s l プロセス
- NT1 燃焼
 - NT2 バルス燃焼
 - NT2 逆燃焼
 - NT2 共燃焼
 - NT2 原位置燃焼
 - NT2 自然燃焼
 - NT2 石炭酸素燃焼プロセス
 - NT2 多段燃焼
 - NT2 流動層燃焼
- NT1 部分酸化プロセス
 - RT 水素生成
 - RT 熱化学熱貯蔵

熱化 (中性子)

中性子とその周辺との間の熱平衡の確立

- BT1 減速

熱可塑性

- *BT1 プラスチック

熱回収

1986-03-04

- BT1 エネルギー回収
- RT 採熱
- RT 湿分回収
- RT 伝熱
- RT 熱
- RT 熱回収設備
- RT 廃熱利用

熱回収設備

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1977-06-02

- BT1 装置 (equipment)
- RT 採熱
- RT 熱回収
- RT 熱交換器
- RT 熱損失
- RT 廃熱ボイラ

熱外中性子

- *BT1 中性子
- RT 熱外中性子炉

熱外中性子炉

- BT1 原子炉
- NT1 高速炉
 - NT2 アクチニドバーナー炉
 - NT2 ヴェラ炉
 - NT2 カルパッカム p f r 炉
 - NT2 クレメンティーン炉
 - NT2 コーラルー 1 号炉
 - NT2 スニーク炉
 - NT2 ゼファー炉
 - NT2 セフォー炉
 - NT2 タビロ炉
 - NT2 ハーモニー炉
 - NT2 バイパー炉
 - NT2 プルニマ炉
 - NT2 プルニマー 2 号炉
 - NT2 マズルカ炉
 - NT2 ミュラー施設
 - NT2 ランブレー 1 号炉
 - NT2 東京大学原子炉 (弥生)
 - NT2 a f s r 炉
 - NT2 a p r f 炉 (アパディーンメリーランド炉)
 - NT2 b f s 炉
 - NT2 b i g r 炉
 - NT2 b i r 炉
 - NT2 c e f r (中国高速実験) 炉
 - NT2 c f r m f 炉
 - NT2 e c e l 炉
 - NT2 f b r 型炉
 - NT3 カルパッカム p f b r 炉
 - NT3 ゼブラ炉
 - NT3 a i p f r 炉
 - NT3 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉
 - NT4 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉
- NT3 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉
 - NT4 エンリコ・フェルミー 1 号炉
 - NT4 カルパッカム l m f b r 炉
 - NT4 クリンチリバー高速増殖炉
 - NT4 シニアー 2 号炉

- NT4 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
- NT4 ビーナス炉
- NT4 フェニックス炉
- NT4 ベロヤルスクー 3 号炉
- NT4 ベロヤルスクー 4 号炉
- NT4 もんじゅ
- NT4 ラプソディー炉
- NT4 常陽炉
- NT4 b n - 1 6 0 0 炉
- NT4 b n - 3 5 0 炉
- NT4 b o r - 6 0 (ウリャノフスク) 炉
- NT4 c d f r (商用実証高速) 炉
- NT4 d f r (ドーンレイ高速) 炉
- NT4 e b r - 1 号炉
- NT4 e b r - 2 号炉
- NT4 p f r (高速増殖原型) 炉
- NT4 p l b r 炉
- NT4 s b r - 1 号炉
- NT4 s b r - 2 号炉
- NT4 s b r - 5 号炉
- NT4 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉
- NT3 p e c ブラシモン炉
- NT2 f b r f 炉
- NT2 f c a (高速炉臨界実験装置)
- NT2 f f t f (高速中性子束試験装置) 炉
- NT2 f r - 0 炉
- NT2 h p r r 炉
- NT2 i b r - 2 号炉
- NT2 i b r - 3 0 号炉
- NT2 i f r 炉
- NT2 k b r - 1 号炉
- NT2 k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
- NT2 s a r e f (安全性研究実験施設) 炉
- NT2 s o r a 炉
- NT2 s t f 炉
- NT2 t i b r 炉
- NT2 w n t r 炉
- NT2 z p p r 炉
- NT2 z p r - 3 号炉 (a n l)
- NT2 z p r - 6 号炉 (a n l)
- NT2 z p r - 9 号炉 (a n l)
- NT2 z r r 炉
- NT1 中速中性子炉
 - NT2 t h o r 炉
 - RT 熱外中性子

熱拡散

流体の混合物中の温度勾配が、混合物全体に対して一つの形態の流れを生じさせる現象。

UF 温度拡散

BT1 拡散

RT 伝熱

RT 同位体分離

RT 熱拡散率

RT 分離工程

熱拡散率

通常、単位時間当たり単位面積を通過する熱量を、比熱、密度、および温度勾配との積で割ったもの。

SF 熱放散

*BT1 熱力学的性質

RT プラントル数

RT 断熱
RT 熱拡散
RT 熱伝導率

熱核装置

1996-04-16

1975年1月から1991年6月まで、
HARMONICA DEVICES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ハーモニカ装置

NT1 オープンプラズマ装置

NT2 プラズマ焦点装置

NT3 p f - 1 0 0 0 装置

NT3 p f - 3 装置

NT2 ベースボール装置

NT2 磁気鏡

NT3 エルモ装置

NT4 エルモバンビートーラス

NT3 キルケー装置

NT3 タンデムミラー

NT4 ガンマー10ミラー型装置

NT4 タラ・ミラー型装置

NT4 パイドロスミラー型装置

NT4 t m x ミラー型装置

NT3 デカ装置

NT3 バンビートーラス

NT4 エルモバンビートーラス

NT3 バーンアウト装置

NT3 フェニックス装置

NT3 プレアデ装置

NT3 ベータ ii 装置

NT3 逆転磁場鏡

NT3 2 x 装置

NT3 a l i c e (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)

NT3 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT3 g o l - 3 ミラー型装置

NT3 i m p 装置

NT3 m f t f (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

NT3 o g r a (磁気ミラー型)

NT2 線形ピンチ装置

NT3 線形スクリュウピンチ装置

NT3 線形テーatapinチ装置

NT4 イザール装置

NT4 スキュラ装置

NT3 線形ハードコアピンチ装置

NT3 線形 z ピンチ装置

NT2 g d t (ガスダイナミックトラップ) 装置

NT2 q 装置

NT3 ヘリオス装置

NT3 q p 装置

NT1 ピンチ装置

NT2 トロイダルピンチ装置

NT3 トロイダルスクリュウピンチ装置

NT4 s t p - 3 m 装置

NT4 t p e - 2 スクリューピンチ

NT3 トロイダルテーatapinチ装置

NT4 シラック装置

NT3 逆転磁場ピンチ装置

NT4 アルテミス逆転磁場ピンチ型装置

NT4 e x t r a p - 2 逆転磁場ピンチ型装置

NT4 h b t x 逆転磁場ピンチ型装置

NT4 m s t 逆転磁場ピンチ型装置

NT4 r f x 逆転磁場ピンチ型装置

NT4 t p e - 1 r m 1 5 逆転磁場ピンチ型装置

NT4 t p e - r x 逆転磁場ピンチ型装置

NT4 z t - 4 0 逆転磁場ピンチ型装置

NT4 z t - p 逆転磁場ピンチ型装置

NT3 t l p 装置

NT4 ゼータ (核融合) 装置

NT2 逆転磁場テーatapinチ装置

NT2 線形ピンチ装置

NT3 線形スクリュウピンチ装置

NT3 線形テーatapinチ装置

NT4 イザール装置

NT4 スキュラ装置

NT3 線形ハードコアピンチ装置

NT3 線形 z ピンチ装置

NT1 ミグマ装置

NT1 制御熱核融合

NT1 密閉系プラズマ装置

NT2 アストロン

NT2 コンパクトトーラス

NT3 ロタマク装置

NT3 逆転磁場テーatapinチ装置

NT2 ステラレータ

NT3 ヴェンデルスタイン-2 b ステラレータ

NT3 ヴェンデルスタイン-7 ステラレータ

NT3 ウラガステラレータ

NT3 シリウス装置

NT3 ステラレータモデル c

NT3 トルサトロンスステラレータ

NT4 a t f トルサトロ

NT4 c h s トルサトロ

NT4 t j - i u トルサトロ

NT4 v i n t トルサトロ

NT3 ベガステラレータ

NT3 ヘリオトロネステラレータ

NT3 c l e o ステラレータ

NT3 h e l i a c ステラレータ

NT4 h - 1 ヘリカル型装置

NT4 h s x ステラレータ

NT4 s h e i l a ヘリカル型装置

NT4 t j - ii ヘリカル型装置

NT3 i m s ステラレータ

NT3 j i p p ステラレータ

NT3 j i p p t - ii 装置

NT3 l - 2 ステラレータ

NT3 p r o t o - c l e o ステラレータ

NT2 トカマク型装置

NT3 アディタヤ・トカマク型装置

NT3 アルカトル装置

NT3 キャスタートカマク型装置

NT3 コロンビア高ベータトカマク型装置

NT3 コンパクト点火トカマク型装置

NT3 スターファイヤー トカマク型装置

NT3 スフェロマク装置

NT4 グローバスマ スフェロマク

NT4 c d x - u スフェロマク

NT4 c t x スフェロマク

NT4 m a s t トカマク型装置

NT4 n s t x トカマク装置

NT4 s s p x 装置

NT4 s u n i s t スフェロマク

NT4 t s - 3 装置

NT3 ダブルレット-2 トカマク装置

NT3 ダブルレット-3 トカマク装置

NT3 ダンテトカマク型装置

NT3 トーラス-ii トカマク型装置

NT3 トカポール型装置

NT3 トカマク核融合試験炉

NT3 トスカトカマク型装置

NT3 パイドロス-t トカマク型装置

NT3 パルセータ装置

NT3 バレンヌ・トカマク型装置

NT3 ペチュラトカマク型装置

NT3 国際トカマク型装置

NT3 点火球形トーラス

NT3 二成分トーラス

NT3 連続電流トカマク

NT3 a c t 装置

NT3 a s d e x トカマク型装置

NT3 a t c 装置 (断熱環状圧縮機)

NT3 c o m p a s s - d トカマク型装置

NT3 c t - 6 b トカマク型装置

NT3 d i t e トカマク型装置

NT3 e t f トカマク型装置

NT3 f t トカマク型装置

NT3 h l - 1 トカマク型装置

NT3 h l - 1 m トカマク型装置

NT3 h l - 2 トカマク型装置

NT3 h l - 2 a トカマク型装置

NT3 h t - 2 トカマク型装置

NT3 h t - 6 b トカマク型装置

NT3 h t - 6 m トカマク型装置

NT3 h t - 7 トカマク型装置

NT3 h t - 7 u トカマク型装置

NT3 h y b t o k トカマク型装置

NT3 i s t t o k トカマク型装置

NT3 i s x トカマク型装置

NT3 i t e r トカマク型装置

NT3 j e t トカマク型装置

NT3 j f t - 2 トカマク型装置

NT3 j f t - 2 m トカマク型装置

NT3 j f t - 2 a トカマク型装置

NT3 j i p p t - ii 装置

NT3 j t - 6 0 トカマク型装置

NT3 j t - 6 0 u トカマク型装置

NT3 j x f r トカマク型装置

NT3 k t - 2 トカマク型装置

NT3 l t - 3 トカマク型装置

NT3 l t - 4 トカマク型装置

NT3 m t - 1 トカマク型装置

NT3 m t x トカマク型装置

NT3 n e t (次期ヨーロッパトーラス) トカマク型装置

NT3 o r m a k 装置 (オークリッジトカマク装置)

NT3 p b x トカマク装置

NT3 p d x (ポロイダルダイバータ実験) 装置

NT3 p l t 装置

NT3 r t p トカマク型装置

NT3 s i n p トカマク型装置

NT3 s t トカマク型装置

NT3 s t a r t トカマク型装置

NT3 s t o r - m トカマク型装置

NT3 s t x 装置

NT3 s u r m a c トカマク

NT3 t-10トカマク型装置
NT3 t-14トカマク型装置
NT3 t-15トカマク型装置
NT3 t-7トカマク型装置
NT3 tbrトカマク型装置
NT3 tcaトカマク型装置
NT3 tcabrトカマク型装置
NT3 tcvトカマク型装置
NT3 text (テキサス大学実験用トカマク型) 装置
NT3 textortトカマク型装置
NT3 tftトカマク型装置
NT3 tiber-xトカマク型装置
NT3 tjr-1トカマク型装置
NT3 tnt-aトカマク型装置
NT3 tokoloshetトカマク型装置
NT3 tormac装置
NT3 tortustトカマク型装置
NT3 tpx装置
NT3 triam-1トカマク型装置
NT3 tumanトカマク型装置
NT3 toresupratトカマク型装置
NT3 uwmak装置 (ウイスコンシン大学)
NT3 versatorトカマク型装置
NT3 wt-iiiトカマク型装置
NT2 トロイダルピンチ装置
NT3 トロイダルスクリュウピンチ装置
NT4 stp-3m装置
NT4 tpe-2スクリュウピンチ
NT3 トロイダルテータピンチ装置
NT4 シラック装置
NT3 逆転磁場ピンチ装置
NT4 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
NT4 extrap-2逆磁場ピンチ型装置
NT4 hbt逆磁場ピンチ型装置
NT4 mst逆磁場ピンチ型装置
NT4 rfx逆磁場ピンチ型装置
NT4 tpe-1 rml5逆磁場ピンチ型装置
NT4 tpe-rx逆磁場ピンチ型装置
NT4 zt-40逆磁場ピンチ型装置
NT4 ztp逆磁場ピンチ型装置
NT3 tlp装置
NT4 ゼータ (核融合) 装置
NT2 ヘリオトロフ
NT2 内部導体型装置
NT3 スフェレーター (磁気浮上内部導体装置)
NT3 トカポール型装置
NT3 トルネード装置
NT3 レビトロフ装置
NT3 fm (浮動多重極) 装置
NT3 lm装置
NT2 blascon装置
NT2 lhdヘリカル型装置
NT1 icf (慣性閉込め核融合) 装置
NT2 アンガラ-5装置
NT1 vintotron装置 (らせん磁気軸トラス装置)

RT トリチウム回収
RT ビーム入射
RT プラズマ加熱
RT プラズマ生成
RT リミット
RT ローソン条件
RT 回転変換
RT 磁場構成
RT 増殖ブランケット
RT 熱核融合炉
RT 物質収支
RT 閉じ込め時間
RT 放電除電
RT d-t反応

熱核反応

1996-07-23

光核間の外部エネルギー性融合反応は、常に過剰結合エネルギーの放出を伴う。

UF 核融合反応 (熱核)
UF 核融合反応 (発エネルギー性)
UF 核融合 (核)
SF シャーウッド計画
SF 核融合反応
BT1 核反応
***BT1** 元素の合成
NT1 ミューオン触媒核融合
NT1 衝撃点火核融合
NT1 制御熱核融合
RT ヘリウム灰
RT 核融合収率
RT 室温核融合
RT 重イオン核融合反応
RT 熱核融合爆発
RT 連鎖反応

熱核兵器

USE 核兵器

熱核融合点火

UF 原子炉起動 (熱核融合点火)
UF 点火 (熱核融合)
RT コンパクト点火トカマク型装置
RT 原子炉起動
RT 熱核融合炉
RT tiber-xトカマク型装置

熱核融合内部破裂 (レーザー)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13

USE レーザー爆縮

熱核融合燃料

1996-03-04

UF 核融合燃料
UF 原子炉燃料 (核融合)
BT1 燃料
RT イオンビームターゲット
RT ガス圧入法
RT トリチウム
RT トリチウムシステム試験アセンブリ
RT ペレット入射
RT レーザーターゲット
RT 核融合収率
RT 再資源化
RT 重水素
RT 電子ビームターゲット
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 燃料供給系
RT 粒子流入
RT d-t反応

熱核融合爆発

UF スクーター実験
UF ブラボー実験
UF マイク実験
***BT1** 核爆発
RT キャッスルプロジェクト
RT 熱核反応

熱核融合炉

1995-02-15

概念設計研究。既存の熱核装置に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

UF 核融合エネルギー
UF 核融合炉
NT1 イオンビーム核融合炉
NT1 ステラレーター型炉
NT1 トカマク型炉
NT2 コンパクト点火トカマク型装置
NT2 ダブレット・トカマク型核融合炉
NT2 iterトカマク型装置
NT2 tentok炉
NT2 tfcx炉
NT2 tns炉
NT1 パルス溶融炉
NT2 パルスd-t炉
NT3 標準テータピンチ炉
NT1 ライナス炉
NT1 レーザー核融合炉
NT2 カスケード炉
NT2 hylifeコンバータ
NT1 磁気ミラー型炉
NT2 ミニマーズ炉
NT2 mars炉
NT2 tmr炉
NT1 直線ピンチ型炉
NT1 定常状態核融合炉
NT2 定常状態d-t炉
NT1 電子ビーム核融合炉
NT1 d-d炉
NT1 d-he炉
NT1 d-t炉
NT2 パルスd-t炉
NT3 標準テータピンチ炉
NT2 定常状態d-t炉
RT トリチウム回収
RT ハイブリッドシステム
RT フェリックス施設
RT 核融合収率
RT 核融合発電プラント
RT 混成炉
RT 増殖ペレット
RT 損益分岐
RT 熱核装置
RT 熱核融合点火
RT 熱核融合炉材料
RT 熱核融合炉燃料装荷
RT 熱核融合炉冷却系
RT 熱核融合炉炉壁
RT 燃料噴射装置
RT 物質収支
RT 閉じ込め時間
RT 力

熱核融合炉材料

1975-09-25

使用される材料のための具体的なディスクリプタと一緒に付与される。

UF 核融合炉材料
UF 原子炉材料 (核融合炉)

BT1 材料
 RT 熱核融合炉
 RT f m i t (核融合材料照射試験施設) ライナック

熱核融合炉燃料装荷

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1989-02-13
 UF 装荷 (核融合炉)
 UF 燃料装荷 (核融合炉)
 RT ガス圧入法
 RT トリチウムシステム試験アセンブリ
 RT ペレット入射
 RT 熱核融合燃料
 RT 熱核融合炉
 RT 燃料供給系

熱核融合炉冷却系

1997-06-05
 UF 原子炉冷却系 (核融合)
 UF 冷却系統 (核融合炉)
 *BT1 冷却系統
 RT 伝熱
 RT 熱核融合炉

熱核融合炉炉壁

UF 壁 (熱核融合炉)
 NT1 第一壁
 RT フリーベ
 RT 熱核融合炉

熱活性構造材

2005-12-19
 具体的な構造材に対するディスクリプタを用いよ。たとえば、FLOORS、WALLSと下記のディスクリプタ。
 SEE 加熱系統
 SEE 室内空調システム
 SEE 冷却系統

熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
 高品質の熱エネルギーをリモートで生成し、最終的なコージェネレーションサイトへ熱の形で伝達。
 *BT1 i c e sプログラム
 RT コージェネレーション (cogeneration)
 RT 地域暖房

熱間加工

*BT1 材料加工
 RT ホットプレス法
 RT 圧延
 RT 押し出し加工
 RT 鍛造

熱間静水圧圧縮成形

2003-06-26
 USE ホットプレス法

熱機関

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1975-09-11
 熱を仕事に変化する機関 (機械的エネルギー)。
 BT1 エンジン
 NT1 スターリングエンジン
 NT1 ニチノール熱機関
 NT1 ランキンサイクルエンジン
 NT1 ロケットエンジン
 NT1 太陽熱エンジン

NT1 内燃機関
 NT2 ガスタービンエンジン
 NT2 ターボジェットエンジン
 NT2 ターボファンエンジン
 NT2 ディーゼルエンジン
 NT2 ラムジェットエンジン
 NT2 ローターエンジン
 NT3 ヴァンケルエンジン
 NT2 火花点火機関
 NT3 ヴァンケルエンジン
 NT2 層状給気機関
 NT2 直接噴射式エンジン
 NT2 複式燃料機関
 RT 太陽熱利用発電システム
 RT 熱力学サイクル

熱逆転

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
 USE 気温逆転

熱境界抵抗

超低温での界面での熱インピーダンス。
 NT1 カピッツァ抵抗
 RT 伝熱

熱橋

2005-07-05
 隣接する材料を通してよりもはるかに多く容易に熱が移行する、通常は望ましくない、経路。
 RT ヒートゲイン
 RT 建築材料
 RT 断熱
 RT 熱損失
 RT 熱伝導

熱圏

BT1 地球大気

熱源

INIS: 1993-02-05; ETDE: 1976-01-07
 NT1 ヒートアイランド
 NT1 ラジオアイソトープ熱源
 RT 吸熱源
 RT 伝熱

熱源 (ラジオアイソトープ)

USE ラジオアイソトープ熱源

熱交換器

UF クーラー
 UF 流動層熱交換器
 SF エンタルピーホイール
 SF 凝縮器
 SF 熱放射システム
 NT1 ラジエータ
 NT1 水冷装置
 NT1 対流放熱器
 NT1 直接接触熱交換器
 NT1 炉内熱交換器
 RT ヒートポンプ
 RT 加熱
 RT 原子炉構成要素
 RT 原子炉冷却系
 RT 蒸発器
 RT 水蒸気凝縮器
 RT 水蒸気発生器
 RT 蓄熱器
 RT 伝熱
 RT 動作流体
 RT 熱回収設備
 RT 非常用復水器

RT 冷却
 RT 冷却塔

熱光起電力変換

2000-04-12
 *BT1 直接エネルギー変換器
 RT 光起電力変換
 RT 熱光起電力変換機

熱光起電力変換機

1999-08-04
 BT1 直接エネルギー変換器
 RT 光起電力電池
 RT 熱光起電力変換

熱効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
 USE 温度依存

熱効率

BT1 効率
 RT 熱力学
 RT 発熱率

熱勾配

1982-12-01
 下記のディスクリプタと、関連する温度領域に関するディスクリプタを組み合わせて用いる。1986年6月まで、温度領域はTEMPERATURE DISTRIBUTIONと組み合わせて用いた。
 USE 温度勾配

熱質量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
 UF 質量 (熱)
 BT1 質量
 RT 顕熱蓄熱方式

熱遮蔽

BT1 遮蔽体
 RT 断熱

熱重量分析

INIS: 1975-11-11; ETDE: 2002-06-13
 USE 熱重量分析

熱重量分析

UF 熱重量分析
 UF 熱重量分析法
 *BT1 重量分析
 BT1 熱分析
 RT 分解

熱重量分析法

USE 熱重量分析

熱処理

冶金ならびに熱の生物学的効果。
 UF 予備加熱
 NT1 加工熱処理
 NT1 急冷硬化
 NT1 自動加水分解
 NT1 焼きなまし
 NT1 焼き戻し
 RT エージング
 RT タンパク質変性
 RT 応力緩和
 RT 加熱
 RT 核酸変性
 RT 急冷
 RT 硬化
 RT 硬化
 RT 再結晶

- RT 細粒化
- RT 食品加工
- RT 制御雰囲気
- RT 脱炭
- RT 熱衝撃
- RT 臨界温度

熱衝撃

- UF 衝撃 (熱)
- RT 熱サイクリング
- RT 熱応力
- RT 熱処理

熱障壁

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-10-05
ミラーデバイスにおける、プラグとセントラルセル電子間の熱エネルギー伝達を低下させる領域、粒子密度と電位の局所的な落ち込み。

- RT プラズマ閉込め
- RT t m r 炉
- RT t m x ミラー型装置

熱水

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-10-23

- *BT1 水
- RT 温水暖房
- RT 地域暖房

熱水期

残留流体に水やその他の揮発性物質が非常に濃縮されている状態で、揮発性物質を含むマグマの冷却段階。

- RT 熱水変質
- RT 変成作用

熱水系

1992-04-08

水または蒸気の対流循環によって熱の大部分が転送される地熱システム。

- UF 熱水対流システム
- BT1 エネルギーシステム
- BT1 地熱系
- NT1 蒸気卓越系
- NT1 地熱水系
- RT 温泉
- RT 間歇泉
- RT 高温泉
- RT 地熱流体
- RT 低温泉
- RT 噴気孔

熱水対流システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

- USE 熱水系

熱水変質

1994-10-13

既存の固相と水熱水との反応による岩石や鉱物の変質。1994年10月まで、METAMORPHISMがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 変成作用
- RT 岩石・流体相互作用
- RT 熱水期

熱水力

2003-10-21

- UF 熱流体力学
- *BT1 水理学
- RT フローモデル
- RT 温度依存

- RT 温度分布
- RT 熱分析
- RT 熱力学
- RT 流体流動

熱生産

2006-03-31

- *BT1 エネルギー変換
- RT ヒーター
- RT ボイラー
- RT マイクロ発電
- RT 室内暖房
- RT 窯

熱線ゲージ

- *BT1 圧力計
- NT1 ピラニ真空計

熱線風速計

- *BT1 風速計

熱損失

INIS: 1976-02-05; ETDE: 1975-08-19

- *BT1 エネルギー損失
- *BT1 伝熱
- RT 散逸率
- RT 赤外線サーモグラフィ
- RT 熱回収設備
- RT 熱橋

熱帯医学

- BT1 医学
- RT 熱帯地域

熱帯地域

- RT サバンナ
- RT 気候
- RT 熱帯医学

熱弾性

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1977-04-12

熱的狀態の弾性固体の応力分布の依存性、または応力分布の熱伝導率の依存性。

- *BT1 弾性
- RT 応力
- RT 温度依存
- RT 熱応力
- RT 熱伝導率
- RT 熱膨張
- RT 燃料棒曲がり

熱中性子

1996-07-08

存在する媒体と熱平衡状態にある中性子。

- SF ツェマツハ・グラウバー形式
- *BT1 中性子
- RT ワット分裂スペクトル
- RT 中性子温度
- RT 熱中性子核分裂
- RT 熱中性子柱

熱中性子核分裂

- *BT1 核分裂
- *BT1 中性子反応
- RT ワット分裂スペクトル
- RT 熱中性子

熱中性子核分裂要素

- BT1 無次元数
- RT 核分裂
- RT 増倍率

熱中性子柱

- UF カラム (サーマル)
- UF 原子炉熱中性子柱
- RT 減速材
- RT 中性子源
- RT 熱中性子

熱中性子利用

- RT 増倍率

熱中性子炉

1996-02-09

- BT1 原子炉
- NT1 アーガス炉
- NT1 アキロン炉
- NT1 アストラ炉
- NT1 アテネ炉
- NT1 アトチャー 1 号炉
- NT1 アトチャー 2 号炉
- NT1 アプサラ炉
- NT1 アボガドロ r s - 1 号炉
- NT1 アルゴス炉
- NT1 アルゴノート炉
- NT1 アンナ炉
- NT1 イアン r 1 号炉
- NT1 イグナリナー 1 号炉
- NT1 イグナリナー 2 号炉
- NT1 イシス炉
- NT1 ヴィダラー 1 号炉
- NT1 ヴィダラー 2 号炉
- NT1 ウィルファ炉
- NT1 ウィンズケール生産炉
- NT1 ウィンズケール w a g r 炉
- NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉
- NT1 エスサラーム炉
- NT1 オールドベリー a 炉
- NT1 オールドベリー b 炉
- NT1 オゲスタ炉
- NT1 オシリス炉
- NT1 オパール炉
- NT1 カイガー 3 号炉
- NT1 カイガー 4 号炉
- NT1 カブリ炉
- NT1 カミニ炉
- NT1 ギドラ炉
- NT1 グリーブ炉
- NT1 クルスクー 1 号炉
- NT1 クルスクー 2 号炉
- NT1 クルスクー 3 号炉
- NT1 クルスクー 4 号炉
- NT1 コールダホール a - 1 号炉
- NT1 コールダホール a - 2 号炉
- NT1 コールダホール b - 3 号炉
- NT1 コールダホール b - 4 号炉
- NT1 コンソート 2 号炉
- NT1 サームス炉
- NT1 サイズウェル a 炉
- NT1 サイラス炉
- NT1 サファリ-1 号炉
- NT1 サン・ローラン a 1 号炉
- NT1 サン・ローラン a 2 号炉
- NT1 シノン-a 1 号炉
- NT1 シノン-a 2 号炉
- NT1 シノン-a 3 号炉
- NT1 ジュール・ホロビッツ炉
- NT1 シュタルク炉
- NT1 シレーネ炉
- NT1 シロエツト炉
- NT1 シロエ炉

NT1	スカラベ炉	NT1	フーバス炉	NT2	クーパー炉
NT1	スモレンスクー 1 号炉	NT1	ブダペスト訓練炉	NT2	グラーベン-1 号炉
NT1	スモレンスクー 2 号炉	NT1	ブラッドウェルー 1 号炉	NT2	グラーベン-2 号炉
NT1	スモレンスクー 3 号炉	NT1	ブルート炉	NT2	グラント・ガルフー 1 号炉
NT1	セザール炉	NT1	フルトンー 1 号炉	NT2	グラント・ガルフー 2 号炉
NT1	ゼニス炉	NT1	フルトンー 2 号炉	NT2	クリュンメル炉
NT1	ゼルリナ炉	NT1	ブルニマー 3 号炉	NT2	クリントンー 1 号炉
NT1	ダウ・トリガマークⅡ型炉	NT1	ヘイシャムー a 炉	NT2	クリントンー 2 号炉
NT1	タラプルー 3 号炉	NT1	ヘイシャムー b 炉	NT2	クワッド・シティーズー 1 号炉
NT1	タラプルー 4 号炉	NT1	ペガーズ炉	NT2	クワッド・シティーズー 2 号炉
NT1	ダンジネスー a 炉	NT1	ヘクター炉	NT2	グンドレミンゲンー 2 号炉
NT1	ダンジネスー b 炉	NT1	ヘラルド炉	NT2	グンドレミンゲンー 3 号炉
NT1	チェベルクロスー 1 号炉	NT1	ペリーマンー 1 号炉	NT2	コフレンテス炉
NT1	チェベルクロスー 2 号炉	NT1	ペリーマンー 2 号炉	NT2	サスケハナー 1 号炉
NT1	チェベルクロスー 3 号炉	NT1	ペリンデュナ炉	NT2	サスケハナー 2 号炉
NT1	チェベルクロスー 4 号炉	NT1	ベロヤルスクー 1 号炉	NT2	ショーハム炉
NT1	チェルノブイリー 1 号炉	NT1	ベロヤルスクー 2 号炉	NT2	ジンマーー 1 号炉
NT1	チェルノブイリー 2 号炉	NT1	ボフニチェ aー 1 号炉	NT2	ジンマーー 2 号炉
NT1	チェルノブイリー 3 号炉	NT1	ボフニチェ aー 2 号炉	NT2	スカジットー 1 号炉
NT1	チェルノブイリー 4 号炉	NT1	ボロネジ a s tー 5 0 0 号炉	NT2	スカジットー 2 号炉
NT1	ディードー炉	NT1	ボーラックスー 1 号炉	NT2	ダグラスポイントー 1 号炉
NT1	ディンブル炉	NT1	ボーラックスー 2 号炉	NT2	ダグラスポイントー 2 号炉
NT1	デモクリトス炉	NT1	ボーラックスー 3 号炉	NT2	タラプルー 1 号炉
NT1	トーネス炉	NT1	ボーラックスー 4 号炉	NT2	タラプルー 2 号炉
NT1	ドラゴン炉	NT1	ボーラックスー 5 号炉	NT2	ツルナーフェルト炉
NT1	トリガ型テキサス炉	NT1	マーリン炉	NT2	デュアン・アーノルドー 1 号炉
NT1	トリガ型ブラジル炉	NT1	マリア炉	NT2	ドレスデンー 1 号炉
NT1	トリガ型ベテラン炉	NT1	マリウス炉	NT2	ドレスデンー 2 号炉
NT1	トリガー 1 型カリフォルニア炉	NT1	ミール炉	NT2	ドレスデンー 3 号炉
NT1	トリガー 1 型ハイデルベルグ炉	NT1	ミネルヴェ炉	NT2	ドーデバルト炉
NT1	トリガー 1 型ハノーバー炉	NT1	メルジーネー 1 号炉	NT2	ナインマイルポイントー 1 号炉
NT1	トリガー 1 型ミシガン炉	NT1	モンドレー e lー 1 号炉	NT2	ナインマイルポイントー 2 号炉
NT1	トリガー 2 型イリノイ炉	NT1	モンドレー e lー 2 号炉	NT2	ハーツビルー 1 号炉
NT1	トリガー 2 型ウィーン炉	NT1	モンドレー e lー 4 号炉	NT2	ハーツビルー 2 号炉
NT1	トリガー 2 型カンザス炉	NT1	ヤヌス炉	NT2	ハーツビルー 3 号炉
NT1	トリガー 2 型ソウル炉	NT1	ユノ炉	NT2	ハーツビルー 4 号炉
NT1	トリガー 2 型ダラト炉	NT1	ユリス炉	NT2	パスファインダー炉
NT1	トリガー 2 型パヴィア炉	NT1	ラジャスタンー 5 号炉	NT2	ハッチー 1 号炉
NT1	トリガー 2 型バングラデシュ炉	NT1	ラジャスタンー 6 号炉	NT2	ハッチー 2 号炉
NT1	トリガー 2 型バンドン炉	NT1	ラティナー炉	NT2	バーセベックー 1 号炉
NT1	トリガー 2 型ピテシュチ炉	NT1	リド炉	NT2	バーセベックー 2 号炉
NT1	トリガー 2 型マインツ炉	NT1	ルーセンス炉	NT2	バートンー 1 号炉
NT1	トリガー 2 型リュブリャナ炉	NT1	レニングラードー 1 号炉	NT2	バートンー 2 号炉
NT1	トリガー 2 型ローマ炉	NT1	レニングラードー 2 号炉	NT2	バートンー 3 号炉
NT1	トリガー 2 型武蔵工業大学炉	NT1	レニングラードー 3 号炉	NT2	バートンー 4 号炉
NT1	トリガー 2 型立教大学炉	NT1	レニングラードー 4 号炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉
NT1	トリガー 2 型炉	NT1	近畿大学研究用原子炉 u t rー 1	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT1	トリガー 3 型サラサール炉		0ーk i n k i 炉	NT2	ピルグリムー 1 号炉
NT1	トリガー 3 型ソウル炉	NT1	軽水冷却増殖型炉	NT2	ピーチ・ボトムー 2 号炉
NT1	トリガー 3 型ミュンヘン炉	NT1	出力過渡炉試験炉	NT2	ピーチ・ボトムー 3 号炉
NT1	トリコ炉	NT1	蒸気発生重水炉	NT2	フィッツパトリック炉
NT1	トリトン炉	NT1	台湾研究用原子炉	NT2	フィップスベントー 1 号炉
NT1	ドルーバ炉	NT1	超高温ガス冷却炉	NT2	フィップスベントー 2 号炉
NT1	トロースフィニド 1 号炉	NT1	東海第二 1 号機	NT2	フィリップスブルグー 1 号炉
NT1	ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT1	東芝原子炉 (t t rー 1)	NT2	フォルスマルクー 1 号炉
NT1	ネストール炉	NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フォルスマルクー 2 号炉
NT1	ネバダ大学炉	NT2	アレククリークー 1 号炉	NT2	フォルスマルクー 3 号炉
NT1	ノラ炉	NT2	アレククリークー 2 号炉	NT2	ブラウンフェリーー 1 号炉
NT1	ハートルプルー炉	NT2	イザルー 1 号炉	NT2	ブラウンフェリーー 2 号炉
NT1	ハイトレックスー 1 号炉	NT2	ヴァーブランクー 1 号炉	NT2	ブラウンフェリーー 3 号炉
NT1	ハンターストンー a 炉	NT2	ヴァーブランクー 2 号炉	NT2	ブラックフォックスー 1 号炉
NT1	ハンターストンー b 炉	NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラックフォックスー 2 号炉
NT1	バンデロスー 1 号炉	NT2	エンリコ・フェルミー 2 号炉	NT2	ブランズウィックー 1 号炉
NT1	バークレー 1 号炉	NT2	オイスター・クリークー 1 号炉	NT2	ブランズウィックー 2 号炉
NT1	ビュージェイ 1 号炉	NT2	オルキルトー 1 号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉
NT1	ビリービン炉	NT2	オルキルトー 2 号炉	NT2	フンボルト湾炉
NT1	ヒンクリー・ポイントー b 炉	NT2	カール vak 炉	NT2	ベイリーー 1 号炉
NT1	ヒンクリー・ポイントー a 炉	NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ペリーー 1 号炉
NT1	ピーチ・ボトムー 1 号炉	NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリーー 2 号炉
NT1	ピーナス炉	NT2	ガローニャ炉	NT2	ベル炉

NT2	ホープクリーク-1号炉	NT2	ge (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT2	ブルース-4号炉
NT2	ホープクリーク-2号炉	NT2	hdr 炉	NT2	ブルース-5号炉
NT2	ボルサ・チカー-1号炉	NT2	hdr 炉	NT2	ブルース-6号炉
NT2	ボルサ・チカー-2号炉	NT2	jpdr (動力試験炉) 改造炉	NT2	ブルース-7号炉
NT2	ボーナス炉	NT2	jpdr (動力試験) 炉	NT2	ブルース-8号炉
NT2	ミュールベルグ炉	NT2	labcwr 炉	NT2	ポイント・ルブロー-1号炉
NT2	ミルストン-1号炉	NT2	okg-1号炉	NT2	ポイント・ルブロー-2号炉
NT2	メンドシノ-1号炉	NT2	okg-2号炉	NT2	ラジャスタン-1号炉
NT2	メンドシノ-2号炉	NT2	okg-3号炉	NT2	ラジャスタン-2号炉
NT2	モンタギュー-1号炉	NT2	rwe-バイエルンヴェルク炉	NT2	ラジャスタン-3号炉
NT2	モンタギュー-2号炉	NT2	sl-1号炉	NT2	ラジャスタン-4号炉
NT2	モンタルト・ディ・カストロー-1号炉	NT2	vbw 炉	NT2	月城 (wolsung) -1号炉
NT2	モンタルト・ディ・カストロー-2号炉	NT2	vk-50 (ウリヤノフスク) 炉	NT2	月城 (wolsung) -2号炉
NT2	モンティセロ炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供給会社) -2号炉	NT2	月城 (wolsung) -3号炉
NT2	ライブシュタット炉	NT1	aeg-pr-10号炉	NT2	月城 (wolsung) -4号炉
NT2	ラグナ・ヴェルデー-1号炉	NT1	afrri 炉	NT2	秦山-3-1号炉
NT2	ラグナ・ヴェルデー-2号炉	NT1	ai-1-77炉	NT2	秦山-3-2号炉
NT2	ラサール-1号炉	NT1	akr-1号炉	NT2	kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
NT2	ラサール-2号炉	NT1	alrr 炉	NT2	npd 炉
NT2	リバーバンド-1号炉	NT1	anex 炉	NT1	carem 25炉
NT2	リバーバンド-2号炉	NT1	aps 炉	NT1	cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
NT2	リメリック-1号炉	NT1	arbi 炉	NT1	cp (シカゴパイル) -2号炉
NT2	リメリック-2号炉	NT1	arbus 炉	NT1	cp (シカゴパイル) -3号炉
NT2	リングハルス-1号炉	NT1	armf-1号炉	NT1	cp (シカゴパイル) -5号炉
NT2	リングン kwl 炉	NT1	atpr 炉	NT1	cp-3m号炉
NT2	金山-1号炉	NT1	atr 炉	NT1	cvtr (カロライナス) 炉
NT2	金山-2号炉	NT1	atr 炉	NT1	dmtr 炉
NT2	国聖-1号炉	NT1	atr 炉	NT1	dr-1号炉
NT2	国聖-2号炉	NT1	atsr 炉	NT1	dr-2号炉
NT2	志賀原子力1号機	NT1	avr (ユーリッヒ) 炉	NT1	dr-3号炉
NT2	志賀原子力2号機	NT1	bawtr 炉	NT1	ebor 炉
NT2	女川原子力1号機	NT1	bepo 炉	NT1	egcr 炉
NT2	女川原子力2号機	NT1	ber-2号炉	NT1	eoctr 炉
NT2	女川原子力3号機	NT1	bgr 炉	NT1	essada-vesr 炉
NT2	島根原子力1号機	NT1	br-02号炉	NT1	essor 炉
NT2	島根原子力2号機	NT1	br-1号炉	NT1	etr (工学試験) 炉
NT2	島根原子力3号機	NT1	br-2号炉	NT1	etr 炉
NT2	東海第二2号機	NT1	brr 炉	NT1	etr-2号炉
NT2	東通-1号炉	NT1	bsr-1号炉	NT1	ewg-1号炉
NT2	敦賀1号機	NT1	bsr-2号炉	NT1	fir-1号炉
NT2	柏崎刈羽原子力1号機	NT1	byu-1-77炉	NT1	fnr 炉
NT2	柏崎刈羽原子力2号機	NT1	candu型炉	NT1	fr-2号炉
NT2	柏崎刈羽原子力3号機	NT2	エンバルセ炉	NT1	frg-1号炉
NT2	柏崎刈羽原子力4号機	NT2	カイガー-1号炉	NT1	frm-ii 炉
NT2	柏崎刈羽原子力5号機	NT2	カイガー-2号炉	NT1	g-1号炉
NT2	柏崎刈羽原子力6号機	NT2	カクラパー-1号炉	NT1	g-2号炉
NT2	柏崎刈羽原子力7号機	NT2	カクラパー-2号炉	NT1	g-3号炉
NT2	浜岡原子力1号機	NT2	コルドバ炉	NT1	ga シオアベッシー 炉
NT2	浜岡原子力2号機	NT2	ジェンティリー-1号炉	NT1	ga (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉
NT2	浜岡原子力3号機	NT2	ジェンティリー-2号炉	NT1	getr 炉
NT2	浜岡原子力4号機	NT2	ダグラス・ポイント・オンタリオ 炉	NT1	hbwr 炉
NT2	浜岡原子力5号機	NT2	ダーリントン-1号炉	NT1	hew-305 炉
NT2	福島第一原子力1号機	NT2	ダーリントン-2号炉	NT1	hfb (高中性子束ビーム) 炉
NT2	福島第一原子力2号機	NT2	ダーリントン-3号炉	NT1	hfetr (高中性子束工学試験) 炉
NT2	福島第一原子力3号機	NT2	ダーリントン-4号炉	NT1	hfir (定常中性子源) 炉
NT2	福島第一原子力4号機	NT2	チェルナボダー-1号炉	NT1	hfr (高中性子束) 炉
NT2	福島第一原子力5号機	NT2	チェルナボダー-2号炉	NT1	hifar (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2	福島第一原子力6号機	NT2	ピッカリング-1号炉	NT1	hnpf (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2	福島第二原子力1号機	NT2	ピッカリング-2号炉	NT1	hor 炉
NT2	福島第二原子力2号機	NT2	ピッカリング-3号炉	NT1	htr (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT2	福島第二原子力3号機	NT2	ピッカリング-4号炉	NT1	hwctr 炉
NT2	福島第二原子力4号機	NT2	ピッカリング-5号炉	NT1	hwzpr 炉
NT2	龍門-1号炉	NT2	ピッカリング-6号炉	NT1	iear-1号炉
NT2	龍門-2号炉	NT2	ピッカリング-7号炉		
NT2	ebwr 炉	NT2	ピッカリング-8号炉		
NT2	enel-4号炉	NT2	ブルース-1号炉		
NT2	err 炉	NT2	ブルース-2号炉		
		NT2	ブルース-3号炉		

NT1	igr 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 3号炉	NT2	クルスコ炉
NT1	irl 炉	NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 4号炉	NT2	グロウンデ炉
NT1	irrr-1号炉	NT2	アルマラス-1号炉	NT2	ゲスゲン炉
NT1	irt バグダッド炉	NT2	アルマラス-2号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉
NT1	irt 炉	NT2	アングラー 1号炉	NT2	コマンチェ・ピーク-1号炉
NT1	irt-ソフィア炉	NT2	アングラー 2号炉	NT2	コマンチェ・ピーク-2号炉
NT1	irt-1 リビア炉	NT2	アングラー 3号炉	NT2	ゴルフエッシュ-1号炉
NT1	irt-2000 ジャカルタ炉	NT2	イエロークリッカー 1号炉	NT2	ゴルフエッシュ-2号炉
NT1	irt-2000 モスクワ炉	NT2	イエロークリッカー 2号炉	NT2	ザイオン-1号炉
NT1	irt-c 炉	NT2	イザール-2号炉	NT2	ザイオン-2号炉
NT1	irt-f 炉	NT2	イラン-1号炉	NT2	サイズウェル-b 炉
NT1	ivv-2m 炉	NT2	イラン-2号炉	NT2	サウス・テキサス-1号炉
NT1	iatr (ふげん) 炉	NT2	インディアン・ポイント-1号炉	NT2	サウス・テキサス-2号炉
NT1	jen 炉	NT2	インディアン・ポイント-2号炉	NT2	サクストン炉
NT1	jen-1号炉	NT2	インディアン・ポイント-3号炉	NT2	サバンナ炉
NT1	knk (カールスルーエ) 炉	NT2	ウェスティングハウス社標準炉	NT2	サマー 1号炉
NT1	kuhfr (京都大学高中中性子束) 炉	NT2	ウォーターフォード-3号炉	NT2	サリー-1号炉
NT1	lfr 炉	NT2	ウォーターフォード-4号炉	NT2	サリー-2号炉
NT1	litr 炉	NT2	ウルフ・クリッカー 1号炉	NT2	サリー-3号炉
NT1	lpr 炉	NT2	ウンターベザ-炉	NT2	サリー-4号炉
NT1	lptr 炉	NT2	エムスラント炉	NT2	サンタルバン-1号炉
NT1	lvr-15 炉	NT2	エリー湖-1号炉	NT2	サンタルバン-2号炉
NT1	mitr (マサチューセッツ工科大学) 炉	NT2	エリー湖-2号炉	NT2	サン・オノフレ-1号炉
NT1	mnsr 型炉	NT2	オクテムベリヤン-2号炉	NT2	サン・オノフレ-2号炉
NT2	ガール-1号炉	NT2	オコニー-1号炉	NT2	サン・オノフレ-3号炉
NT2	mnsr-ciae (北京) 炉	NT2	オコニー-2号炉	NT2	サン・デザート-1号炉
NT2	mnsr-sd (山東) 炉	NT2	オコニー-3号炉	NT2	サン・デザート-2号炉
NT2	mnsr-sh (上海) 炉	NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・ローラン-b 1号炉
NT2	mnsr-sz (深址) 炉	NT2	オプリッヒハイム炉	NT2	サン・ローラン-b 2号炉
NT2	nirrr-1号炉	NT2	オルキルト-3号炉	NT2	シープルック-1号炉
NT2	parrr-2号炉	NT2	カットノン-1号炉	NT2	シープルック-2号炉
NT2	srrr-1号炉	NT2	カットノン-2号炉	NT2	ジェームス・ボート-1号炉
NT1	mrr 炉	NT2	カットノン-3号炉	NT2	ジェームス・ボート-2号炉
NT1	msre 炉	NT2	カットノン-4号炉	NT2	SHIPPING ポート炉
NT1	mttr (材料試験) 炉	NT2	カトパー 1号炉	NT2	シノン-b 2号炉
NT1	mzfr (カールスルーエ) 炉	NT2	カトパー 2号炉	NT2	シノン-b 3号炉
NT1	nbsr 炉	NT2	カルバートクリフス-1号炉	NT2	シノン-b 4号炉
NT1	ncscr-1号炉	NT2	カルバートクリフス-2号炉	NT2	シノン-b 1号炉
NT1	netr 炉	NT2	カルフーン-1号炉	NT2	シボー-1号炉
NT1	nhrr-5 炉 (清華大学低温熱供給炉)	NT2	カルフーン-2号炉	NT2	シボー-2号炉
NT1	nrx 炉	NT2	キウオーニ炉	NT2	シュターデ炉
NT1	ntr 炉	NT2	キャラウェイ-1号炉	NT2	ショー-a 号炉
NT1	nur 炉	NT2	キャラウェイ-2号炉	NT2	ショー-b-1号炉
NT1	owr 炉	NT2	クアニカシー-1号炉	NT2	ショー-b-2号炉
NT1	pctr 炉 (物理定数試験用原子炉)	NT2	クアニカシー-2号炉	NT2	ジーナ-1号炉
NT1	pik 物理モデル炉	NT2	クック-1号炉	NT2	スターリング-1号炉
NT1	pik 炉	NT2	クック-2号炉	NT2	スターリング-2号炉
NT1	pnpf 炉	NT2	クバーガー 1号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-1号炉
NT1	prrr 炉	NT2	クバーガー 2号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-2号炉
NT1	pse 炉	NT2	グラブリンヌ-1号炉	NT2	セーレム-1号炉
NT1	pstr 炉	NT2	グラブリンヌ-2号炉	NT2	セーレム-2号炉
NT1	pur-1号炉	NT2	グラブリンヌ-3号炉	NT2	セコイヤ-1号炉
NT1	pwr (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリンヌ-4号炉	NT2	セコイヤ-2号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1号炉	NT2	グラブリンヌ-5号炉	NT2	ソリター-1号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2号炉	NT2	グラブリンヌ-6号炉	NT2	ターキー・ポイント-3号炉
NT2	アギーレ炉	NT2	グリーンウッド-2号炉	NT2	ターキー・ポイント-4号炉
NT2	アスコ-1号炉	NT2	グリーンウッド-3号炉	NT2	タイロン-1号炉
NT2	アスコ-2号炉	NT2	グリーンカウンティ-炉	NT2	タイロン-2号炉
NT2	アトランティック-1号炉	NT2	クリスタルリバー-3号炉	NT2	ダンピエール-1号炉
NT2	アトランティック-2号炉	NT2	クリスタルリバー-4号炉	NT2	ダンピエール-2号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 1号炉	NT2	クリュアス-1号炉	NT2	ダンピエール-3号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー 2号炉	NT2	クリュアス-2号炉	NT2	ダンピエール-4号炉
		NT2	クリュアス-3号炉	NT2	チアンジュ炉
		NT2	クリュアス-4号炉	NT2	チアンジュ-2号炉
				NT2	チアンジュ-3号炉
				NT2	チェロキー-1号炉
				NT2	チェロキー-2号炉
				NT2	チェロキー-3号炉

NT2	チャシュマー-1号炉	NT2	ピルグリム-2号炉	NT3	カリーニン-1号炉
NT2	チャシュマー-2号炉	NT2	ピルグリム-3号炉	NT3	カリーニン-2号炉
NT2	チャシュマー-3号炉	NT2	ビーバーバレー-1号炉	NT3	カリーニン-3号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-1号炉	NT2	ビーバーバレー-2号炉	NT3	カリーニン-4号炉
NT2	ディアブロ・キャニオン-2号炉	NT2	ファアリー-1号炉	NT3	クダンクラム-1号炉
NT2	デービス・ベッセ-1号炉	NT2	ファアリー-2号炉	NT3	クダンクラム-2号炉
NT2	デービス・ベッセ-2号炉	NT2	ファーンウム-1号炉	NT3	グライフスバルト1号炉
NT2	デービス・ベッセ-3号炉	NT2	ファーンウム-2号炉	NT3	グライフスバルト2号炉
NT2	トリカスタン-1号炉	NT2	フィリップスブルグ-2号炉	NT3	グライフスバルト3号炉
NT2	トリカスタン-2号炉	NT2	フェッセンハイム-1号炉	NT3	グライフスバルト4号炉
NT2	トリカスタン-3号炉	NT2	フェッセンハイム-2号炉	NT3	グライフスバルト5号炉
NT2	トリカスタン-4号炉	NT2	フォークドリパー-1号炉	NT3	グライフスバルト6号炉
NT2	トリリョ-1号炉	NT2	フラマンビル-1号炉	NT3	ケセロフチェ-1号炉
NT2	トロージャン炉	NT2	フラマンビル-2号炉	NT3	コズロドイ1号炉
NT2	ドール-1号炉	NT2	フラマンビル-3号炉	NT3	コズロドイ2号炉
NT2	ドール-2号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-1号炉	NT3	コズロドイ3号炉
NT2	ドール-3号炉	NT2	ブルー・ヒルズ-2号炉	NT3	コズロドイ4号炉
NT2	ドール-4号炉	NT2	ブレードウッド-1号炉	NT3	コズロドイ5号炉
NT2	ネッカー-1号炉	NT2	ブレードウッド-2号炉	NT3	コズロドイ6号炉
NT2	ネッカー-2号炉	NT2	プレリー・アイランド-1号炉	NT3	コラー1号炉
NT2	ノイボッツ-1号炉	NT2	プレリー・アイランド-2号炉	NT3	コラー2号炉
NT2	ノイボッツ-2号炉	NT2	ブロックドルフ炉	NT3	コラー3号炉
NT2	ノージャン-1号炉	NT2	ヘイブシ-1号炉	NT3	コラー4号炉
NT2	ノージャン-2号炉	NT3	コシュコノング-1号炉	NT3	ザボロジェ-1号炉
NT2	ノースアンナ-1号炉	NT2	ヘイブシ-2号炉	NT3	ザボロジェ-2号炉
NT2	ノースアンナ-2号炉	NT3	コシュコノング-2号炉	NT3	ザボロジェ-3号炉
NT2	ノースアンナ-3号炉	NT2	ベツナウ-1号炉	NT3	ザボロジェ-4号炉
NT2	ノースアンナ-4号炉	NT2	ベツナウ-2号炉	NT3	ザボロジェ-5号炉
NT2	ノースコースト-1号炉	NT2	ペプルスプリングス-1号炉	NT3	ザボロジェ-6号炉
NT2	パイロン-1号炉	NT2	ペプルスプリングス-2号炉	NT3	シュテンダール-1号炉
NT2	パイロン-2号炉	NT2	ベルビル-1号炉	NT3	タータリアン炉
NT2	パット炉	NT2	ベルビル-2号炉	NT3	テメリン-1号炉
NT2	ハムウェントロップ炉	NT2	ベルフォンテー-1号炉	NT3	テメリン-2号炉
NT2	ハリス-1号炉	NT2	ベルフォンテー-2号炉	NT3	ドコバニ-1号炉
NT2	ハリス-2号炉	NT2	ポイント・ビーチ-1号炉	NT3	ドコバニ-2号炉
NT2	ハリス-3号炉	NT2	ポイント・ビーチ-2号炉	NT3	ドコバニ-3号炉
NT2	ハリス-4号炉	NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニ-4号炉
NT2	パリセード-1号炉	NT2	マーブル・ヒル-1号炉	NT3	ノボボロネジ-1号炉
NT2	パリュエール-1号炉	NT2	マーブル・ヒル-2号炉	NT3	ノボボロネジ-2号炉
NT2	パリュエール-2号炉	NT2	マクガイヤー-1号炉	NT3	ノボボロネジ-3号炉
NT2	パリュエール-3号炉	NT2	マクガイヤー-2号炉	NT3	ノボボロネジ-4号炉
NT2	パリュエール-4号炉	NT2	マリブ-1号炉	NT3	ノボボロネジ-5号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-1号炉	NT2	ミッドランド-1号炉	NT3	パクシュ-1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-2号炉	NT2	ミッドランド-2号炉	NT3	パクシュ-2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-3号炉	NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	パクシュ-3号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-4号炉	NT2	ミルストーン-2号炉	NT3	パクシュ-4号炉
NT2	パロ・ヴェルデー-5号炉	NT2	ミルストーン-3号炉	NT3	バラコボ-1号炉
NT2	バンデロス-2号炉	NT2	むつ炉	NT3	バラコボ-2号炉
NT2	ハンビッ-1号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボ-3号炉
NT2	ハンビッ-2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボ-4号炉
NT2	ハンビッ-3号炉	NT2	ラインスバルグ akw 1号炉	NT3	フメリヌイーツィクイイ (khmelnitskij) -1号炉
NT2	ハンビッ-4号炉	NT2	ランチェ・セコ-1号炉	NT3	フメリヌイーツィクイイ (khmelnitskij) -2号炉
NT2	ハンビッ-5号炉	NT2	リングハルス-2号炉	NT3	フラグア-1号炉
NT2	ハンビッ-6号炉	NT2	リングハルス-3号炉	NT3	ブラフトヴィツェ-1号炉
NT2	ハンビッ-7号炉	NT2	リングハルス-4号炉	NT3	ボフニチェヴ-1号炉
NT2	パンリー-1号炉	NT2	ルーシー-1号炉	NT3	ボフニチェヴ-2号炉
NT2	パンリー-2号炉	NT2	ルーシー-2号炉	NT3	モホフチェ-1号炉
NT2	パンリー-3号炉	NT2	ルブレイエ-1号炉	NT3	モホフチェ-2号炉
NT2	パーキンス-1号炉	NT2	ルブレイエ-2号炉	NT3	ロストフ-1号炉
NT2	パーキンス-2号炉	NT2	ルブレイエ-3号炉	NT3	ロストフ-2号炉
NT2	パーキンス-3号炉	NT2	ルブレイエ-4号炉	NT3	ロストフ-3号炉
NT2	ビブリス-1号炉	NT2	ルブル炉	NT3	ロビーサー-1号炉
NT2	ビブリス-2号炉	NT2	レーニン炉	NT3	ロビーサー-2号炉
NT2	ビブリス-3号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノ-1号炉
NT2	ビブリス-4号炉	NT2	レメルシエン炉	NT3	ロブノ-2号炉
NT2	ビュージェイ2号炉	NT2	レモニス-1号炉	NT3	ロブノ-3号炉
NT2	ビュージェイ3号炉	NT2	レモニス-2号炉	NT3	ロブノ-4号炉
NT2	ビュージェイ4号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	ロブノ-5号炉
NT2	ビュージェイ5号炉	NT3	アルメニア1号炉		
		NT3	アルメニア2号炉		

NT3	田湾-1号炉	NT2	福清-6号炉	NT1	sr-305炉
NT3	田湾-2号炉	NT2	方家山-1号炉	NT1	sr-3p炉
NT3	南ウクライナー-1号炉	NT2	方家山-2号炉	NT1	sre炉
NT3	南ウクライナー-2号炉	NT2	防城港-1号炉	NT1	srrc-utr-100炉
NT3	南ウクライナー-3号炉	NT2	防城港-2号炉	NT1	stek炉
NT2	ロビンソン-2号炉	NT2	陽江-1号炉	NT1	stir炉
NT2	ワッツバー-1号炉	NT2	陽江-2号炉	NT1	supo炉
NT2	ワッツバー-2号炉	NT2	陽江-3号炉	NT1	sur-100 シリーズ炉
NT2	伊方1号機	NT2	陽江-4号炉	NT1	thetis炉
NT2	伊方2号機	NT2	嶺澳-1号炉	NT1	thtr-300炉
NT2	伊方3号機	NT2	嶺澳-2号炉	NT1	tr-1号炉
NT2	蔚珍 (ulchin) -1号炉	NT2	嶺澳-3号炉	NT1	tr-2号炉
NT2	蔚珍 (ulchin) -2号炉	NT2	嶺澳-4号炉	NT1	trr-1号炉
NT2	蔚珍 (ulchin) -3号炉	NT2	basf-1号炉	NT1	tz1炉
NT2	蔚珍 (ulchin) -4号炉	NT2	basf-2号炉	NT1	tz2炉
NT2	蔚珍-5号炉	NT2	br-3号炉	NT1	ucbr炉
NT2	蔚珍-6号炉	NT2	bw (バブコック・アンド・ウ イルコックス社) 標準炉	NT1	uft炉
NT2	玄海原子力1号炉	NT2	carem 25炉	NT1	uhtrrex炉
NT2	玄海原子力2号炉	NT2	ce (コンパッション・エンジ ニアリング社) 標準炉	NT1	uknr炉
NT2	玄海原子力3号炉	NT2	efdr-50炉	NT1	umne-1号炉
NT2	玄海原子力4号炉	NT2	loft (冷却材喪失事故実験) 炉	NT1	umrr炉
NT2	古里-1号炉	NT2	mh-1a炉	NT1	utrr炉
NT2	古里-2号炉	NT2	nep-1号炉	NT1	uvar炉
NT2	古里-3号炉	NT2	nep-2号炉	NT1	uwnr炉
NT2	古里-4号炉	NT2	pm-2a炉	NT1	uwtr炉
NT2	紅沿河-1号炉	NT2	pm-3a炉	NT1	vg-400炉
NT2	紅沿河-2号炉	NT2	pnp-1号炉	NT1	vgr-50炉
NT2	紅沿河-3号炉	NT2	slc原型炉	NT1	vpi-utr-10炉
NT2	紅沿河-4号炉	NT2	selni炉	NT1	vr-1号炉
NT2	高浜1号機	NT2	sm-1号炉	NT1	wpir炉
NT2	高浜2号機	NT2	sm-1a号炉	NT1	wr-1号炉
NT2	高浜3号機	NT2	tva-1号炉	NT1	wrrr炉
NT2	高浜4号機	NT2	tva-2号炉	NT1	wsur炉
NT2	新月城-1号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供 給会社) -1号炉	NT1	wtr炉
NT2	新古里-1号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供 給会社) -3号炉	NT1	wwr-2炉
NT2	新古里-2号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供 給会社) -4号炉	NT1	wwr-k-アルマトイ炉
NT2	新古里-3号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供 給会社) -5号炉	NT1	wwr-m-キエフ炉
NT2	秦山-1号炉	NT2	wup-3号炉	NT1	wwr-m-レニングラード炉
NT2	秦山-2-1号炉	NT2	wup-4号炉	NT1	wwr-sm-ロッゼンドルフ炉
NT2	秦山-2-2号炉	NT2	wup-5号炉	NT1	wwr-s-カイロ炉
NT2	秦山-2-3号炉	NT2	wup-6号炉	NT1	wwr-s-タシケント炉
NT2	秦山-2-4号炉	NT2	wyhl-1号炉	NT1	wwr-s-ブカレスト炉
NT2	川内原子力1号機	NT2	wyhl-2号炉	NT1	wwr-s-プラハ炉
NT2	川内原子力2号機	NT1	r-1号炉	NT1	wwr-s-モスクワ炉
NT2	大亜湾-1号炉	NT1	ra-10号炉	NT1	wwr-z炉
NT2	大亜湾-2号炉	NT1	ra-5号炉	NT1	x10炉
NT2	大飯1号機	NT1	ra-6号炉	NT1	zed-2号炉
NT2	大飯2号機	NT1	ra-8号炉	NT1	zlf炉
NT2	大飯3号機	NT1	rb-1号炉	NT1	zpr炉 (コーネル大学)
NT2	大飯4号機	NT1	rb-2号炉	RT	軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2	長江-1号炉	NT1	rg-1m号炉		
NT2	長江-2号炉	NT1	ritmo炉		
NT2	敦賀2号機	NT1	rts-1号炉		
NT2	寧徳-1号炉	NT1	saphir炉		
NT2	寧徳-2号炉	NT1	shca炉		
NT2	寧徳-3号炉	NT1	sm-2号炉		
NT2	寧徳-4号炉	NT1	sper-1号炉		
NT2	馬鞍山-1号炉	NT1	sper-2号炉		
NT2	馬鞍山-2号炉	NT1	sper-3号炉		
NT2	泊1号機	NT1	sper-4号炉		
NT2	泊2号機	NT1	spr-2号炉		
NT2	泊3号機	NT1	sr-1炉		
NT2	美浜1号機				
NT2	美浜2号機				
NT2	美浜3号機				
NT2	福清-1号炉				
NT2	福清-2号炉				
NT2	福清-3号炉				
NT2	福清-4号炉				
NT2	福清-5号炉				

熱貯蔵

1979-01-18

UF 蓄熱

*BT1 エネルギー蓄積

NT1 季節間蓄熱

NT1 顕熱蓄熱方式

NT1 潜熱蓄熱

NT1 熱化学熱貯蔵

RT エネルギー蓄積システム

RT 岩盤

RT 再生

RT 蓄熱器

RT 低温貯蔵

RT 熱エネルギー貯蔵設備

RT 熱ダイオード太陽電池パネル

熱調査

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1980-02-11
USE 温度調査

熱的外被構造建築物

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1981-06-13
USE 二重通気工法建築物

熱的効果

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE 温度依存

熱的性質

USE 熱力学的性質

熱伝達

USE 伝熱

熱伝達特性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE 熱力学的性質

熱伝導

伝導による熱伝達

UF 伝導 (熱)

*BT1 伝熱

RT 断熱

RT 熱橋

RT 熱伝導率

熱伝導率

UF 伝導率 (熱)

*BT1 熱力学的性質

RT ウィーデマン・フランツの法則

RT ウムクラップ過程

RT ヌッセルト数

RT マティエーセンの規則

RT リーギ・ルデュック効果

RT 液体の流れ

RT 伝熱

RT 熱拡散率

RT 熱弾性

RT 熱伝導

熱電エネルギー変換

*BT1 直接エネルギー変換

RT 熱電ヒーター

RT 熱電池

RT 熱電発生器

RT 熱電冷凍機

熱電エネルギー変換器

USE 熱電発生器

熱電ヒーター

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

SF 熱電気ヒートポンプ

BT1 ヒーター

BT1 直接エネルギー変換器

RT 熱電エネルギー変換

熱電気

BT1 電気

RT ゼーバック効果

RT 熱電材料

RT 熱電対

RT 熱電発生器

熱電気セル

USE 熱電発生器

熱電気ヒートポンプ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

SEE 熱電ヒーター

SEE 熱電冷凍機

熱電的性質

*BT1 電気特性

熱電気炉

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1986-06-12

*BT1 動力炉

熱電材料

1993-01-22

BT1 材料

RT 熱電気

RT 熱電発生器

RT 半導体材料

熱電子エネルギー変換器

UF 熱電子セル

UF 熱電子発電機

BT1 直接エネルギー変換器

RT トパーズ炉

RT 熱イオン燃料要素

RT 熱電子エミッター

RT 熱電子コレクタ

RT 熱電子交換

RT 熱電子二極管

RT 熱電子炉

熱電子エミッター

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1976-01-07

RT 陰極

RT 電子源

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子二極管

RT 熱電子放出

熱電子コレクタ

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1976-01-07

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子二極管

RT 陽極

熱電子セル

USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子学

RT ショットキー効果

RT リチャードソン方程式

熱電子管

BT1 電子管

NT1 熱電子二極管

RT マイクロ波電子管

熱電子交換

*BT1 直接エネルギー変換

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子二極管

熱電子二極管

UF プラズマ二極管

*BT1 ダイオードチューブ

*BT1 熱電子管

RT 磁気絶縁

RT 熱電子エネルギー変換器

RT 熱電子エミッター

RT 熱電子コレクタ

RT 熱電子交換

RT 熱電子放出

RT 半導体ダイオード

熱電子発電機

USE 熱電子エネルギー変換器

熱電子放出

BT1 放出

RT 電子管

RT 電子放出

RT 熱電子エミッター

RT 熱電子二極管

熱電子炉

炉内熱イオンセルを持つ炉に限定。

UF 熱電子炉実験 (t r e x)

UF 熱電子炉臨界実験

UF 炉内熱イオン炉

UF i t r 炉

UF t r c e (熱イオン炉臨界実験)

*BT1 動力炉

RT モバイル炉

RT 熱イオン燃料要素

RT 熱電子エネルギー変換器

RT s n a p 炉

熱電子炉実験 (t r e x)

2000-04-12

USE 熱電子炉

熱電子炉臨界実験

2000-04-12

1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE ゼロ出力原子炉

USE 熱電子炉

熱電対

UF 熱電対列

BT1 測定器

RT 温度測定

RT 核分裂熱電対探知器

RT 原子炉制御系

RT 熱電気

RT 熱電発生器

RT 熱量計式線量計

熱電対列

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09

USE 熱電対

熱電池

2000-04-12

*BT1 蓄電池

RT 電解槽

RT 熱電エネルギー変換

熱電発生器

UF 熱電エネルギー変換器

UF 熱電気セル

BT1 直接エネルギー変換器

RT ラジオアイントープ熱源

RT 原子力電池

RT 熱電エネルギー変換

RT 熱電気

RT 熱電材料

RT 熱電対

熱電冷却機

INIS: 1999-05-26; ETDE: 1976-11-17

1999年5月まで、THERMOELECTRIC

REFRIGERATORSがこの概念を表現する

ために使用された。

RT 熱電冷凍機

熱電冷凍機

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1976-11-17

SF 熱電気ヒートポンプ

BT1 直接エネルギー変換器
BT1 冷蔵庫
RT 熱電エネルギー変換
RT 熱電冷却機

熱破砕法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
急激な温度変化の結果として、破断や亀裂の形成または崩壊。

BT1 破砕法
RT 熱応力
RT 熱破損

熱破損

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1980-07-09

*BT1 破損
RT 亀裂
RT 熱応力
RT 熱破砕法

熱疲労

*BT1 疲労

熱分解

USE パイロリシス

熱分解ガス

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1979-07-24
炭質材料の熱分解もしくは熱化学の反応からのガス製品。

*BT1 ガス
BT1 熱分解生成物
RT 化学資源
RT 揮発分
RT 合成燃料
RT 熱分解油

熱分解ガスクロマトグラフィー

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13

*BT1 クロマトグラフィー

熱分解生成物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-07-24
炭素質材料の熱分解や熱化学反応からの生成物。

NT1 石炭ガス
NT1 炭
NT1 熱分解ガス
NT1 熱分解油
RT パイロリシス
RT 揮発分
RT 合成燃料
RT 燃焼生成物
RT 廃棄物
RT 副産物

熱分解炭素

UF パイロカーボン
*BT1 炭素

熱分解油

INIS: 1992-07-17; ETDE: 1978-10-23
熱分解または熱化学反応により有機材料から製造された油。

*BT1 合成燃料
BT1 熱分解生成物
*BT1 油
RT シェール油
RT 揮発分
RT 石炭液体油
RT 熱分解ガス

熱分析

UF 分析 (熱)
NT1 エマネーション熱分析
NT1 示差熱分析
NT1 熱重量分析
NT1 膨張率測定
RT 構造的化学分析
RT 状態図
RT 相転移
RT 熱水力
RT 熱膨張

熱分配システム

INIS: 2000-05-04; ETDE: 1976-05-13
UF 地下熱分配システム
BT1 エネルギーシステム
RT 地域暖房

熱供給発電プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 複合目的発電所

熱平衡

BT1 平衡
RT 熱力学的性質

熱変換器法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
固体内の温度勾配が熱交換器によって制御される溶融物から方向性凝固を利用した結晶成長法。
UF シュミット・ヴィシニスキ技術
UF $h e$ 方法
BT1 結晶成長法
RT 結晶成長
RT 単結晶

熱変更

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1977-08-09
USE 成熟

熱崩壊時間検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE 中性子・ガンマ検層

熱放散

1985年まで、THERMAL DIFFUSIONがこの概念を表現するために使用された。
SEE エネルギー損失
SEE 温排水
SEE 伝熱
SEE 熱拡散率
SEE 冷却

熱放射

*BT1 電磁放射線
RT ロスラント近似
RT 黒体放射
RT 赤外線
RT 伝熱
RT 熱力学的性質
RT 放射伝熱

熱放射システム

2006-03-31
SEE 加熱系統
SEE 室内暖房具
SEE 熱交換器

熱膨張

BT1 膨張
RT グリュウナーイゼン定数
RT 伸縮継手

RT 伸長
RT 短縮
RT 熱弾性
RT 熱分析
RT 熱力学的性質
RT 膨潤
RT 膨張率測定

熱容量

USE 比熱

熱流

ETDE: 1994-08-18
1983年1月まで、HEAT TRANSFERがこの概念を表現するために使用された。
USE 熱流束

熱流磁気

BT1 磁性

熱流磁気変換

*BT1 直接エネルギー変換

熱流束

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
UF 熱流
NT1 臨界熱流束
RT ドライアウト
RT バーンアウト
RT 伝熱

熱流体力学

2003-10-21
USE 熱水力

熱量計

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
サーマルシステムを通過する作動流体への、または作動流体からのエネルギーの流れを測定するための装置。
UF $b t u$ 計量
*BT1 メーター

熱量計

BT1 測定器
RT 温度測定
RT 熱量計式線量計
RT 熱量測定

熱量計式線量計

*BT1 線量計
RT 熱電対
RT 熱量計

熱量計探知器

INIS: 1986-07-09; ETDE: 2002-06-13
USE シャワーカウンタ

熱量計 (粒子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28
USE シャワーカウンタ

熱量測定

RT 温度測定
RT 伝熱
RT 熱量計

熱力学

1978年9月から1997年3月まで、JOULE-THOMSON EFFECTはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF ジュール・トムソン効果
RT ウィグナー分布
RT エクセルギー

- RT エネルギー
- RT エリクソンサイクル
- RT エンタルピー
- RT エントロピー
- RT オンサガー関係
- RT カルノーサイクル
- RT サハ方程式
- RT スターリングサイクル
- RT ネルンストの熱定理
- RT ハラトニコフ理論
- RT ビリアル方程式
- RT ブランクの放射公式
- RT プレイトンサイクル
- RT モリエー線図
- RT ランキンサイクル
- RT 吸熱源
- RT 自由度
- RT 状態方程式
- RT 水蒸気重量率
- RT 断熱過程
- RT 伝熱
- RT 等エントロピー過程
- RT 等温過程
- RT 動作係数
- RT 熱効率
- RT 熱水力
- RT 熱力学サイクル
- RT 熱力学的活性
- RT 熱力学的性質
- RT 不可逆過程
- RT 物理冶金学
- RT 分配関数
- RT l t e (局所熱平衡)

熱力学サイクル

1996-08-05

- UF サイクル (熱力学)
- NT1 エリクソンサイクル
- NT1 オットーサイクル
- NT1 カルノーサイクル
- NT1 スターリングサイクル
- NT1 ブルマイヤーサイクル
- NT1 プレイトンサイクル
- NT1 ボトミングサイクル
- NT1 ランキンサイクル
- NT1 リフトサイクル
- NT2 ミスト・リフトサイクル
- NT1 吸収冷凍サイクル
- NT1 蒸気圧縮冷却サイクル
- NT1 複合サイクル
- RT トータルフローシステム
- RT トッピングサイクル
- RT フラッシュ式水蒸気システム
- RT 二元流体系
- RT 熱機関
- RT 熱力学

熱力学的活性

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

非理想溶液のモル分率の代わりに使用。

- UF 化学的活性
- UF 活動度係数
- RT 位相研究
- RT 化学反応
- RT 熱力学
- RT 濃縮比
- RT 平衡

熱力学的性質

- UF 熱的性質
- UF 熱伝達特性

- SF 平均放射温度
- BT1 物理的性質
- NT1 エンタルピー
- NT2 吸収熱
- NT2 吸着熱
- NT2 混合熱
- NT2 転移熱
- NT3 気化熱
- NT3 昇華熱
- NT3 融解熱
- NT2 反応熱
- NT3 解離熱
- NT3 生成熱
- NT3 燃焼熱
- NT2 溶解熱
- NT1 エントロピー
- NT1 自由エネルギー
- NT2 構成フリーエネルギー
- NT2 表面エネルギー
- NT1 自由エンタルピー
- NT2 構成フリーエンタルピー
- NT2 酸素ポテンシャル
- NT1 蒸気圧
- NT1 遷移温度
- NT2 キュリー点
- NT2 ネール温度
- NT2 ラムダ点
- NT2 沸点
- NT2 融点
- NT2 臨界温度
- NT2 露点
- NT1 蓄積エネルギー
- NT1 熱拡散率
- NT1 熱伝導率
- NT1 比熱
- NT2 核比熱
- NT2 磁気比熱
- NT2 電子比熱
- NT1 分圧
- NT1 臨界圧
- RT プラントル数
- RT 極限值
- RT 見かけモル体積
- RT 熱平衡
- RT 熱放射
- RT 熱膨張
- RT 熱力学
- RT 燃焼性
- RT 部分モル容積

熱力学的分子模型

*BT1 分子模型

熱力学的模型

- *BT1 統計模型
- *BT1 粒子模型
- NT1 流体力学的模型

熱劣化

1975-10-09

熱への暴露に起因する減損特性。

- UF 熱安定性
- UF 劣化 (熱)
- RT パイロリシス
- RT 化学的性質
- RT 加熱
- RT 機械的性質
- RT 物理的性質

熱 (プロセス)

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-06-13

USE プロセス加熱

熱 (解離)

USE 解離熱

熱 (気化)

USE 気化熱

熱 (吸収)

USE 吸収熱

熱 (吸着)

USE 吸着熱

熱 (混合)

USE 混合熱

熱 (湿潤)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08

USE 湿潤熱

熱 (昇華)

USE 昇華熱

熱 (生成)

USE 生成熱

熱 (転移)

USE 転移熱

熱 (燃焼)

USE 燃焼熱

熱 (反応)

USE 反応熱

熱 (融解)

USE 融解熱

熱 (溶解)

USE 溶解熱

年間エネルギー格納

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリブタであった。

USE エネルギー蓄積

USE 年間サイクルエネルギーシステム

年間サイクルエネルギーシステム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

UF 年間エネルギー格納

RT 温水器

RT 加熱

RT 空調

RT 室内暖房

年寿命放射性同位体

*BT1 放射性同位体

NT1 アインスタイニウム 252

NT1 アクチニウム 227

NT1 アメリシウム 241

NT1 アメリシウム 242

NT1 アメリシウム 243

NT1 アルゴン 39

NT1 アルゴン 42

NT1 アルミニウム 26

NT1 アンチモン 125

NT1 イリジウム 192

NT1 インジウム 115

NT1 ウラン 232

NT1 ウラン 233

NT1 ウラン 234

NT1 ウラン 235

NT1 ウラン 236
 NT1 ウラン 238
 NT1 オスミウム 186
 NT1 オスミウム 194
 NT1 カドミウム 109
 NT1 カドミウム 113
 NT1 ガドリニウム 148
 NT1 ガドリニウム 150
 NT1 ガドリニウム 152
 NT1 カリウム 40
 NT1 カリフォルニウム 249
 NT1 カリフォルニウム 250
 NT1 カリフォルニウム 251
 NT1 カリフォルニウム 252
 NT1 カルシウム 41
 NT1 キュリウム 243
 NT1 キュリウム 244
 NT1 キュリウム 245
 NT1 キュリウム 246
 NT1 キュリウム 247
 NT1 キュリウム 248
 NT1 キュリウム 250
 NT1 クリプトン 81
 NT1 クリプトン 85
 NT1 ケイ素 32
 NT1 コバルト 60
 NT1 サマリウム 146
 NT1 サマリウム 147
 NT1 サマリウム 148
 NT1 サマリウム 151
 NT1 ジスプロシウム 154
 NT1 ジルコニウム 93
 NT1 スズ 121
 NT1 スズ 126
 NT1 ストロンチウム 90
 NT1 セシウム 134
 NT1 セシウム 135
 NT1 セシウム 137
 NT1 セレン 79
 NT1 タリウム 204
 NT1 タンタル 179
 NT1 チタン 44
 NT1 ツリウム 171
 NT1 テクネチウム 97
 NT1 テクネチウム 98
 NT1 テクネチウム 99
 NT1 テルビウム 157
 NT1 テルビウム 158
 NT1 テルル 123
 NT1 トリウム 228
 NT1 トリウム 229
 NT1 トリウム 230
 NT1 トリウム 232
 NT1 トリチウム
 NT1 ナトリウム 22
 NT1 ニオブ 91
 NT1 ニオブ 92
 NT1 ニオブ 93
 NT1 ニオブ 94
 NT1 ニッケル 59
 NT1 ニッケル 63
 NT1 ネオジム 144
 NT1 ネプツニウム 235
 NT1 ネプツニウム 236
 NT1 ネプツニウム 237
 NT1 パナジウム 50
 NT1 ハフニウム 172
 NT1 ハフニウム 174
 NT1 ハフニウム 178
 NT1 ハフニウム 182

NT1 パラジウム 107
 NT1 バリウム 133
 NT1 バークリウム 247
 NT1 ビスマス 207
 NT1 ビスマス 208
 NT1 ビスマス 210
 NT1 プルトニウム 236
 NT1 プルトニウム 238
 NT1 プルトニウム 239
 NT1 プルトニウム 240
 NT1 プルトニウム 241
 NT1 プルトニウム 242
 NT1 プルトニウム 244
 NT1 プロトアクチニウム 231
 NT1 プロメチウム 144
 NT1 プロメチウム 145
 NT1 プロメチウム 146
 NT1 プロメチウム 147
 NT1 ベリリウム 10
 NT1 ホルミウム 163
 NT1 ホルミウム 166
 NT1 ポロニウム 208
 NT1 ポロニウム 209
 NT1 マンガン 53
 NT1 モリブデン 93
 NT1 ユロビウム 150
 NT1 ユロビウム 152
 NT1 ユロビウム 154
 NT1 ユロビウム 155
 NT1 ヨウ素 129
 NT1 ラジウム 226
 NT1 ラジウム 228
 NT1 ランタン 137
 NT1 ランタン 138
 NT1 ルテチウム 173
 NT1 ルテチウム 174
 NT1 ルテチウム 176
 NT1 ルテニウム 106
 NT1 ルビジウム 87
 NT1 レニウム 186
 NT1 レニウム 187
 NT1 ロジウム 101
 NT1 鉛 202
 NT1 鉛 205
 NT1 鉛 210
 NT1 塩素 36
 NT1 銀 108
 NT1 水銀 194
 NT1 炭素 14
 NT1 鉄 55
 NT1 鉄 60
 NT1 白金 190
 NT1 白金 193
 RT 半減期
 RT 有効寿命

年周差

BT1 変差

年摂取限界

INIS: 1985-04-23; ETDE: 1984-09-21
 全身線量預託5レム以下、組織線量預託50レム以下対応する、放射性核種の年間摂取量の最大値。
 UF a l i (年摂取限界)
 *BT1 安全基準
 RT 危篤臓器
 RT 摂取
 RT 放射線防護
 RT 放射能

年代推定

UF 地球年代学
 UF 年代測定
 NT1 同位体年代測定
 RT フィッショントラック
 RT 古生物学
 RT 考古学
 RT 地質時代
 RT 文化財

年代測定

ETDE: 1975-09-11
 USE 年代推定

年輪

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1976-06-07
 SF 成長輪
 RT 樹木

年齢依存

RT 月経閉止
 RT 寿命
 RT 熟成
 RT 成長

年齢層

1999-01-20
 NT1 子供
 NT2 乳幼児
 NT1 成人
 NT2 老人
 NT3 高齢者
 NT1 青年期
 RT エンブリオ
 RT さなぎ
 RT ヒト
 RT ライフサイクル
 RT 個体群
 RT 若年者
 RT 新生児
 RT 胎児
 RT 幼生

燃料棒

UF スラッグ (燃料)
 UF 燃料棒強化
 UF 燃料スラッグ
 UF 棒 (燃料)
 *BT1 燃料要素
 NT1 中空燃料棒
 RT 燃料ペレット

燃料棒強化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
 USE 燃料棒
 USE 配置

燃焼

UF 焼却
 *BT1 酸化
 BT1 熱化学法
 NT1 パルス燃焼
 NT1 逆燃焼
 NT1 共燃焼
 NT1 原位置燃焼
 NT1 自然燃焼
 NT1 石炭酸素燃焼プロセス
 NT1 多段燃焼
 NT1 流動層燃焼
 RT アフターバーナー
 RT オイルバーナー
 RT ガスバーナー

- RT ノッキング制御
- RT バーナー
- RT フレアリング
- RT 引火性
- RT 炎
- RT 火花点火機関
- RT 火災
- RT 乾式灰化
- RT 湿式灰化
- RT 焼却炉
- RT 層状給気機関
- RT 点火
- RT 点火装置
- RT 点火特性
- RT 燃焼性
- RT 燃焼生成物
- RT 燃焼速度論
- RT 燃焼波
- RT 燃焼不安定性
- RT 燃料空気比
- RT 燃料噴射装置
- RT 排気再循環システム
- RT 爆ごう波
- RT 発熱量
- RT 防火

燃焼ガス

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13
USE 煙道ガス

燃焼管理

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-03-28
燃焼効率に影響を与える要因の制御 (温度、予熱ドラフト、空気の過少過多等)

- BT1 制御
- RT パルス燃焼
- RT パルス燃焼器
- RT ボイラー
- RT 石炭酸素燃焼プロセス
- RT 燃焼器
- RT 燃料空気比

燃焼器

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-11-01
関連バーナー、点火器及び燃料噴射装置を一緒に有する燃焼室。

- NT1 サイクロン燃焼器
- NT1 パルス燃焼器
- NT1 触媒燃焼器
- NT1 流動層燃焼装置
- RT バーナー
- RT 点火装置
- RT 燃焼管理
- RT 燃焼室

燃焼工学標準炉

1999-04-21
USE c e (コンバッション・エンジニアリング社) 標準炉

燃焼室

1997-06-19
燃料の燃焼が実際に行われるコンテナ。

- RT エンジン
- RT パルス燃焼
- RT パルス燃焼器
- RT 火花点火機関
- RT 燃焼器
- RT 燃料噴射装置
- RT 窯

燃焼性

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1975-11-11

- UF 引火点
- UF 火炎温度
- NT1 引火性
- NT1 燃焼熱
- NT1 発熱量
- RT 熱力学的性質
- RT 燃焼

燃焼生成物

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1975-10-01

- NT1 すず
- NT1 灰
- NT2 フライアッシュ
- RT 煙道ガス
- RT 気体廃棄物
- RT 固体廃棄物
- RT 熱分解生成物
- RT 燃焼
- RT 排ガス
- RT 3-メチルコラントレン

燃焼速度論

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-08-24

- *BT1 化学反応速度論
- RT 火炎伝播
- RT 燃焼

燃焼度

- UF 減損 (核燃料)
- NT1 燃焼度拡大
- RT 可燃性毒物
- RT 核燃料
- RT 核燃料サイクル
- RT 使用済燃料要素
- RT 燃料走査
- RT 燃料冷却時間

燃焼度拡大

2003-10-21
BT1 燃焼度

燃焼熱

- UF 熱 (燃焼)
- *BT1 熱
- BT1 燃焼性
- *BT1 反応熱
- RT 発熱量

燃焼波

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-09-14
可燃性媒質中を伝播する狭い燃焼帯。

- RT 衝撃波
- RT 点火
- RT 燃焼
- RT 爆ごう波
- RT 爆発

燃焼不安定性

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

- BT1 不安定度
- RT 燃焼

燃料

1997-06-19
1975年1月から1997年3月まで、PROPELLANTSはETDEの有効なディスクリプタであった。

- SF 推進剤
- NT1 ボイラー燃料

NT1 液体燃料

- NT2 アルコール燃料
- NT3 エタノール燃料
- NT3 メタノール燃料
- NT2 ガソホル
- NT2 ガソリン
- NT3 無鉛化ガソリン
- NT2 ジェットエンジン燃料
- NT2 ディーゼル燃料
- NT2 バイオディーゼル燃料
- NT2 液体金属燃料
- NT2 酸素添加燃料
- NT2 灯油
- NT2 燃料油
- NT3 残留燃料
- NT3 暖房油
- NT2 燃料溶液
- NT2 溶融塩燃料

NT1 化石燃料

- NT2 オイルサンド
- NT2 オイルシェール
- NT3 黒色頁岩
- NT2 石炭
- NT3 亜歴青炭
- NT3 褐炭
- NT4 亜炭
- NT3 高硫黄石炭
- NT3 黒炭
- NT4 れき青炭 (瀝青炭)
- NT4 無煙炭
- NT3 低硫黄石炭
- NT3 微粉炭
- NT3 腐泥炭
- NT4 ボッグヘッド炭
- NT5 トルバナイト
- NT4 燧炭

NT2 石油

- NT3 サワー原油
- NT3 シェール油
- NT4 シェール油留分
- NT3 残留石油
- NT3 石油留分
- NT4 精油所ガス
- NT4 石油残留物
- NT4 石油蒸留物
- NT5 軽油
- NT6 ディーゼル燃料
- NT6 灯油
- NT6 燃料油
- NT7 残留燃料
- NT7 暖房油

NT2 泥炭

- NT2 天然ガス
- NT3 圧縮天然ガス
- NT3 液化天然ガス
- NT3 非生物起源ガス

NT1 核燃料

- NT2 液体金属燃料
- NT2 合金核燃料
- NT3 ウラン・モリブデン燃料
- NT2 混合酸化物燃料
- NT2 混合炭化物燃料
- NT2 混合窒化物燃料
- NT2 使用済燃料
- NT2 事故耐性核燃料
- NT2 燃料溶液
- NT2 分散型核燃料
- NT2 変性燃料
- NT2 溶融塩燃料
- NT1 気体燃料

NT2 燃料ガス
 NT3 高カロリーガス
 NT3 中熱量ガス
 NT4 水性ガス
 NT4 増熱水性ガス
 NT4 都市ガス
 NT3 低カロリーガス
 NT4 発生炉ガス
 NT3 天然ガス
 NT4 圧縮天然ガス
 NT4 液化天然ガス
 NT4 非生物起源ガス
 NT3 埋立地ガス

NT1 固体燃料
 NT2 合金核燃料
 NT3 ウラン・モリブデン燃料
 NT2 混合酸化物燃料
 NT2 混合炭化物燃料
 NT2 混合窒化物燃料
 NT2 成型炭
 NT2 泥炭
 NT2 分散型核燃料
 NT2 木質燃料
 NT1 合成燃料
 NT2 アルコール燃料
 NT3 エタノール燃料
 NT3 メタノール燃料
 NT2 合成石油
 NT2 水素燃料
 NT2 熱分解油
 NT1 自動車用燃料
 NT1 代替燃料
 NT2 バイオ燃料
 NT3 バイオディーゼル燃料
 NT3 木質燃料
 NT2 合成燃料
 NT3 アルコール燃料
 NT4 エタノール燃料
 NT4 メタノール燃料
 NT3 合成石油
 NT3 水素燃料
 NT3 熱分解油
 NT2 廃棄物固形燃料
 NT2 溶剤精製炭
 NT1 熱核融合燃料
 NT1 燃料スラリー
 RT 重付け平均燃料費用
 RT 相互交換可能性
 RT 燃料供給
 RT 燃料供給装置
 RT 燃料空気比
 RT 燃料消費量
 RT 燃料代替
 RT 燃料添加剤
 RT 発熱量
 RT 半成コークス
 RT 半成コークス化
 RT 木材

燃料ガス

BT1 エネルギー源
 *BT1 ガス
 *BT1 気体燃料
 NT1 高カロリーガス
 NT1 中熱量ガス
 NT2 水性ガス
 NT2 増熱水性ガス
 NT2 都市ガス
 NT1 低カロリーガス
 NT2 発生炉ガス

NT1 天然ガス
 NT2 圧縮天然ガス
 NT2 液化天然ガス
 NT2 非生物起源ガス
 NT1 埋立地ガス
 RT 公共事業
 RT 合成燃料
 RT 精油所ガス
 RT 石炭ガス
 RT 熱ガスクリーンアップ
 RT 燃料供給系
 RT 複式燃料機関

燃料キャスク

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-13
 USE キャスク

燃料ゲージ

2000-04-12
 BT1 測定器

燃料サイクルセンター

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-08-07
 UF 核燃料センター
 BT1 原子力施設
 RT ウランリサイクル
 RT プルトニウムリサイクル
 RT 核燃料サイクル
 RT 核燃料プラント
 RT 使用済燃料貯蔵
 RT 燃料再処理工場
 RT 燃料成型加工施設
 RT 燃料貯蔵プール
 RT 放射性廃棄物施設
 RT 放射性廃棄物処分
 RT 放射性廃棄物処理
 RT 放射性廃棄物貯蔵

燃料サスペンション

USE 燃料スラリー

燃料さや

USE 燃料被覆管

燃料スラグ

USE 燃料棒

燃料スラリー

UF スラリー (燃料)
 UF 懸濁液 (燃料)
 UF 石炭重油混合
 UF 燃料サスペンション
 *BT1 スラリー
 BT1 燃料
 RT スラリー原子炉

燃料チャンネル

*BT1 原子炉チャンネル
 RT シェラウド
 RT ダクト
 RT ホットチャンネル
 RT 燃料要素

燃料バンドル

USE 燃料要素クラスタ

燃料ピン

UF ピン (燃料)
 UF 鉛筆型燃料
 *BT1 燃料要素

燃料プール

1984-04-04
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 燃料貯蔵プール

燃料ペレット

BT1 ペレット
 RT ペレット化
 RT ペレット入射
 RT 核燃料
 RT 燃料棒

燃料ラック

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1978-10-23
 UF ラック (燃料)
 *BT1 支持具
 RT 使用済燃料貯蔵
 RT 燃料貯蔵プール

燃料ワイヤ

UF ワイヤ (燃料)
 *BT1 燃料要素

燃料・被覆相互作用

UF 被覆管・燃料相互作用
 RT 化学反応
 RT 核燃料
 RT 燃料被覆管

燃料・冷却材相互作用

UF 冷却材燃料相互作用
 RT 化学反応
 RT 核燃料
 RT 原子炉事故
 RT 溶融金属-水反応
 RT 流体構造物相互作用
 RT 冷却材

燃料移動測定

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-05
 炉内の核燃料の挙動の検出。
 BT1 検出
 RT 燃料要素破損
 RT 破損燃料検出

燃料核

USE 燃料粒子

燃料管理

UF 炉内燃料管理
 *BT1 核物質管理
 RT 核燃料サイクル
 RT 原子炉燃料装荷
 RT 炉心

燃料球

2000-04-12
 ペブルベッド原子炉燃料要素。1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 燃料要素

燃料供給

INIS: 1992-07-09; ETDE: 1979-11-23
 BT1 エネルギー供給
 RT 受け入れ
 RT 需要
 RT 燃料
 RT 不足
 RT 米国海軍石油備蓄

燃料供給系

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1976-07-07

UF コールテックプロセス

BT1 燃料供給装置

NT1 給炭機

RT ペレット入射

RT マテリアルハンドリング

RT 化石燃料

RT 熱核融合燃料

RT 熱核融合炉燃料装荷

RT 燃料ガス

RT 微粉機

燃料供給装置

1997-06-17

核燃料以外。

NT1 気化器

NT1 燃料供給系

NT2 給炭機

NT1 燃料噴射装置

RT 酸素富化

RT 燃料

燃料空気比

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1976-07-07

UF 空気燃料比

BT1 無次元数

RT 気化器

RT 空気

RT 酸素富化

RT 燃焼

RT 燃焼管理

RT 燃料

燃料経済

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1976-04-19

1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 燃料消費量

燃料健全性

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-03-26

UF 健全性 (燃料)

RT 核燃料

RT 使用済燃料

RT 使用済燃料貯蔵

RT 使用済燃料要素

RT 燃料要素

燃料庫

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24

USE ホッパ

燃料交換用水系

2000-04-12

USE 補助給水系

燃料再処理

USE 再処理

燃料再処理工場

1996-06-26

BT1 原子力施設

NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設

NT1 アレバn c社・ラハーグ

NT1 ウェスティンハウス社再生燃料プラント

NT1 ウェスト・バレー加工プラント

NT1 コーラル再処理工場

NT1 セラフィールド再処理工場

NT1 バッカーズドルフ再処理工場

NT1 パーンウェル燃料加工施設

NT1 ミッドウェスト再処理工場

NT1 核燃料再処理再循環センター

NT1 東海再処理プラント

NT1 六ヶ所再処理プラント

NT1 c e aラハーグ原子力研究センター

NT1 h e f (ホット実験施設)

NT1 w a k (コールスルーエ再処理工場)

RT マヤークプラント

RT リスク評価

RT 核分裂生成物

RT 原子力パーク

RT 原子力産業

RT 再処理

RT 産業

RT 使用済燃料

RT 燃料サイクルセンター

RT 放射性廃棄物施設

燃料再処理総合プログラム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-10-27

増殖再処理とリサイクルを開発・実証するための総合的なプログラム。1994年8月まで、CFRP PROGRAMがこの概念を表現するために使用された。

UF c f r pプログラム

*BT1 連携研究プログラム

RT 再処理

RT h e f (ホット実験施設)

燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-24

USE 米国発電所及び産業燃料使用法

燃料取り扱い事故

2017-07-18

*BT1 原子炉事故

燃料集合体

NT1 交換式燃料集合体

NT1 再装荷可能燃料集合体

NT1 燃料要素クラスタ

RT シェラウド

RT 注入管

RT 燃料集合体解体

RT 燃料要素

RT 炉心

燃料集合体解体

UF 解体 (燃料集合体)

RT 原子炉解体

RT 燃料集合体

燃料消費量

1992-03-12

UF 燃料経済

BT1 エネルギー消費

RT 自動車用燃料

RT 需要

RT 消費率

RT 整地走行用

RT 燃料

RT 不整地走行用

燃料焼締り

熱・放射線の影響がもたらす核燃料の密度の増加。

RT 核燃料

RT 原子炉安全

RT 燃料要素

RT 物理的な放射効果

RT 密度

燃料成型加工施設

1996-07-18

1997年3月まで、GENERAL ATOMIC FUEL FABRICATION FACILITYはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ゼネラル・アトミック社燃料製作施設

BT1 原子力施設

NT1 ウェスティンハウス社再生燃料プラント

NT1 エクソン燃料製作施設

NT1 シマロン・ウラン燃料工場

NT1 シマロン・ブルトニウム生産工場

NT1 混合酸化物燃料加工プラント

RT 原子力パーク

RT 原子力産業

RT 工業プラント

RT 製作

RT 燃料サイクルセンター

RT 燃料要素

燃料洗浄機

UF 洗浄機 (燃料)

RT 核燃料

RT 環状燃料要素

燃料装荷装置 (核分裂炉)

1993-11-04

USE 原子炉燃料装荷装置

燃料装荷 (核分裂炉)

1982-11-29

USE 原子炉燃料装荷

燃料装荷 (核融合炉)

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-01

USE 熱核融合炉燃料装荷

燃料装置 (核分裂炉)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE 原子炉燃料装荷装置

燃料走査

UF 走査 (燃料)

NT1 ガンマ線燃料走査

RT 核反応分析器

RT 燃焼度

RT 非破壊試験

燃料損傷

2017-07-18

*BT1 原子炉事故

燃料代替

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1977-12-22

SF 代替燃料

RT エネルギー過剰

RT エネルギー供給

RT エネルギー代替

RT エネルギー代替同等物

RT エネルギー不足

RT 化石燃料

RT 重付け平均燃料費用

RT 相互交換可能性

RT 代替燃料

RT 代替物質

RT 燃料

燃料代替同等物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

USE エネルギー代替同等物

燃料貯蔵プール

INIS: 1976-02-18; ETDE: 1976-03-25

- UF プール (燃料貯蔵)
- UF 貯蔵プール (燃料)
- UF 燃料プール
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 燃料サイクルセンター
- RT 燃料ラック
- RT 燃料要素
- RT 燃料冷却時間

燃料調整メカニズム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27

- RT 価格
- RT 公共事業

燃料添加剤

INIS: 1992-05-11; ETDE: 1979-03-05

- BT1 添加剤
- RT テトラエチル鉛
- RT 燃料

燃料電池

1997-06-17

- BT1 直接エネルギー変換器
- BT1 電気化学的電池
- NT1 アルカリ電解質型燃料電池
- NT1 アルコール燃料電池
 - NT2 直接エタノール型燃料電池
 - NT2 直接メタノール型燃料電池
- NT1 アンモニア燃料電池
- NT1 ギ酸塩燃料電池
- NT1 ギ酸燃料電池
- NT1 ヒドラジン燃料電池
- NT1 ホルムアルデヒド燃料電池
- NT1 固体電解質燃料電池
 - NT2 プロトン交換膜燃料電池
 - NT2 固体酸化物型燃料電池
- NT1 高温燃料電池
 - NT2 固体酸化物型燃料電池
 - NT2 熔融炭酸塩燃料電池
- NT1 再生燃料電池
 - NT2 酸化還元燃料電池
- NT1 酸電解質燃料電池
- NT1 水素電池
- NT1 生物化学電池
- NT1 石炭燃料電池
- NT1 炭化水素燃料電池
- NT1 天然ガス燃料電池
- RT オフピークエネルギー貯蔵
- RT マトリクス材
- RT 金属ガス蓄電池
- RT 固体電解質
- RT 電気化学
- RT 電気自動車
- RT 燃料電池発電所

燃料電池触媒

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1978-10-30

- USE 電気触媒作用

燃料電池発電所

1992-05-11

商用、住宅用、電気事業用。

- BT1 発電所
- RT マイクロ発電
- RT 燃料電池

燃料抜き取り (核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-05-11

- USE 原子炉燃料装荷

燃料抜き取り (原子炉)

2000-04-12

- USE 原子炉燃料装荷

燃料板

- UF 板 (燃料)
- *BT1 燃料要素

燃料被覆管

- UF 燃料さや
- UF 燃料被覆 (燃料)
- RT クラッディング
- RT ジャケット
- RT ホットスポット
- RT 脱被覆加工
- RT 燃料・被覆相互作用
- RT 燃料要素
- RT 破損燃料モニター
- RT 破損燃料検出
- RT 被覆加工

燃料被覆 (燃料)

- USE 燃料被覆管

燃料分散炉

- *BT1 均質原子炉
- NT1 スラリー原子炉
- NT1 流動層原子炉
- RT 分散型核燃料

燃料噴射装置

1992-08-13

- BT1 燃料供給装置
- RT エンジン
- RT ディーゼルエンジン
- RT ノズル
- RT 火花点火機関
- RT 層状給気機関
- RT 熱核融合炉
- RT 燃焼
- RT 燃焼室
- RT 微粒化

燃料棒曲がり

2003-10-21

温度および/またはフルエンス勾配による幾何学的変化。

- BT1 変形
- RT 温度依存
- RT 熱弾性

燃料油

1992-02-22

- UF 石炭重油混合
- *BT1 液体燃料
- *BT1 軽油
- NT1 残留燃料
- NT1 暖房油
- RT 油

燃料溶液

- *BT1 液体燃料
- *BT1 核燃料
- *BT1 溶液
- RT 液体均質炉

燃料要素

1975年1月から1997年2月まで、FUEL SPHERES は E T D E の有効なディスクリブタであった。

- UF 核燃料要素
- UF 球 (燃料)

- UF 原子炉燃料要素
- UF 燃料球
- BT1 原子炉構成要素
- NT1 環状燃料要素
- NT1 使用済燃料要素
- NT1 熱イオン燃料要素
- NT1 燃料棒
 - NT2 中空燃料棒
- NT1 燃料ピン
- NT1 燃料ワイヤ
- NT1 燃料板
- RT パーンアウト
- RT マトリクス材
- RT 位置決め
- RT 核燃料
- RT 原子炉
- RT 原子炉格子
- RT 照射後試験
- RT 脱被覆加工
- RT 燃料チャンネル
- RT 燃料健全性
- RT 燃料集合体
- RT 燃料焼結
- RT 燃料成型加工施設
- RT 燃料貯蔵プール
- RT 燃料被覆管
- RT 破損燃料モニター
- RT 破損燃料検出
- RT 炉心

燃料要素クラスタ

- UF クラスタ (燃料要素)
- UF ロッドバンドル
- UF 束 (燃料要素)
- UF 燃料バンドル
- BT1 燃料集合体
- RT スペーサー

燃料要素破損

1997-04-29

- BT1 機能不全
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉事故
- RT 燃料移動測定
- RT 破損燃料モニター
- RT 破損燃料検出
- RT 放射線障害

燃料粒子

- UF 核 (燃料)
- UF 燃料核
- UF 粒子 (燃料)
- NT1 被覆燃料粒子
- RT 核燃料
- RT 分散型核燃料

燃料冷却時間

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-05-06

炉心から取り出した後の使用済燃料の冷却時間。

- BT1 冷却期間
- RT ガンマ線エネルギー分析
- RT 核分裂生成物
- RT 残留発熱
- RT 使用済燃料
- RT 使用済燃料貯蔵
- RT 燃焼度
- RT 燃料貯蔵プール
- RT 冷却

燃料 (核)

2000-04-12

USE 核燃料

粘液

USE 粘膜

粘液水腫

USE 甲状腺機能低下症

粘菌類

UF 滑り気菌類

*BT1 菌類

粘結

2000-04-12

RT 凝集

RT 成型

RT 突固め

RT 粘結力

粘結力

2000-04-12

RT 粘結

粘性

UF 重油

RT グラスホフ番号

RT チキントロビー

RT ヌッセルト数

RT ハルトマン番号

RT レオロジー

RT 超流動

RT 内部摩擦

RT 粘性流

RT 流体流動

粘性流

BT1 流体流動

NT1 クエット流れ

RT ストークスの法則

RT ナビエ・ストークスの方程式

RT ブラントル数

RT レイノルズ数

RT 層流

RT 粘性

RT 乱流

粘着灰プロセス

1992-10-16

石炭の水蒸気ガス化による合成ガスを製造するため、自己凝集流動床石炭バーナーを利用するプロセス。

UF 凝集バーナー式ガス化プロセス

*BT1 石炭ガス化

粘度計

BT1 測定器

粘土

*BT1 ケイ酸塩鉱物

NT1 アタパルジャイト

NT1 イライト

NT1 オパリナスクレイ (オパール質粘土)

NT1 カオリン

NT1 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石

NT1 スメクタイト

NT1 ベントナイト

NT1 ボーム粘土

NT1 モンモリロナイト

NT1 海泡石

NT1 漂布土

RT アドビレンガ

RT けつ岩

RT セラミックス

RT ローム層

RT 沖積鉱床

RT 砂

RT 除染

RT 地下水

RT 泥灰岩

RT 土

RT 放射性核種移動

粘土岩

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-07-18

*BT1 けつ岩

粘膜

UF 粘液

BT1 膜

NT1 結膜

RT 皮膚組織

囊胞

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

BT1 病理学的変化

濃縮

2000-04-12

同位体濃縮については、ISOTOPE SEPARATION を用いよ。

NT1 酸素富化

NT1 富鉱化

RT 精製

RT 精錬

RT 同位体分離

濃縮

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

SEE 生態濃度

SEE 存在量

SEE 濃縮比

濃縮ウラン

*BT1 ウラン

*BT1 同位体濃縮物質

NT1 高濃縮ウラン

NT1 中等度濃縮ウラン

NT1 低濃縮ウラン

RT 濃縮ウラン炉

濃縮ウラン炉

1998-01-29

主に濃縮ウランを燃料とする原子炉。

UF 炉内熱イオン炉

UF *i t r* 炉UF *b r - 3 - v n* 号炉

SF 710 炉

BT1 原子炉

NT1 アーガス炉

NT1 アストラ炉

NT1 アブサラ炉

NT1 アボガドロ *r s - 1* 号炉

NT1 アルゴノート型炉

NT2 アテネ炉

NT2 アルゴス炉

NT2 アルゴノート炉

NT2 クイーンメリー大学 *u t r - b* 炉

NT2 ジェイソン炉

NT2 シュタルク炉

NT2 ストラスブール・クロネンブルグ炉

NT2 ネストール炉

NT2 モアタ炉

NT2 ユリス炉

NT2 近畿大学研究用原子炉 *u t r - 10 - k i n k i* 炉NT2 *a e g - p r - 10* 号炉NT2 *a r b i* 炉NT2 *l f r* 炉NT2 *r a - 1* 号炉NT2 *r b - 2* 号炉NT2 *r i e n - 1* 号炉NT2 *s r r c - u t r - 100* 炉NT2 *u f t r* 炉NT2 *u r r* 炉NT2 *v p i - u t r - 10* 炉

NT1 アンナ炉

NT1 イアン *r 1* 号炉

NT1 イグナリナー 1 号炉

NT1 イグナリナー 2 号炉

NT1 イシス炉

NT1 イスプラ 1 号炉

NT1 ヴィダラー 1 号炉

NT1 ヴィダラー 2 号炉

NT1 エアロジェット・ジェネラル社ニユークレオニクス炉

NT1 エスサラーム炉

NT1 エンリコ・フェルミー 1 号炉

NT1 オールドベリー *b* 炉

NT1 オシリス炉

NT1 オパール炉

NT1 カプリ炉

NT1 ギドラ炉

NT1 クルスクー 1 号炉

NT1 クルスクー 2 号炉

NT1 クルスクー 3 号炉

NT1 クルスクー 4 号炉

NT1 コーラルー 1 号炉

NT1 コンソート 2 号炉

NT1 サファリ *-1* 号炉

NT1 サミット 1 号炉

NT1 サミット 2 号炉

NT1 ジュール・ホロビッツ炉

NT1 シュメハウゼン *-2* 号炉

NT1 シレーヌ炉

NT1 シロエツト炉

NT1 シロエ炉

NT1 ジープー 2 号炉

NT1 スーパーフェニックス炉 (*superphenix reactor*)

NT1 スモレンスクー 1 号炉

NT1 スモレンスクー 2 号炉

NT1 スモレンスクー 3 号炉

NT1 スローポーク型炉

NT2 スローポーク・アルバータ炉

NT2 スローポーク・オタワ炉

NT2 スローポーク・ダルジー炉

NT2 スローポーク・トロント炉

NT2 スローポーク・モントリオール炉

NT2 スローポーク・wnre 炉

NT1 チェルノブイリー 1 号炉

NT1 チェルノブイリー 2 号炉

NT1 チェルノブイリー 3 号炉

NT1 チェルノブイリー 4 号炉

NT1 ディドー炉

NT1 デモクリトス炉

NT1 ドラゴン炉

NT1 トリガ型原子炉

NT2	カルティニー p p n y 炉	NT1	ペリンデナ炉	NT2	ダグラスポイントー1号炉
NT2	ガルフトリガマークiii型炉	NT1	ペロヤルスクー1号炉	NT2	ダグラスポイントー2号炉
NT2	コーネルトリガマークii型炉	NT1	ペロヤルスクー2号炉	NT2	タラブルーー1号炉
NT2	コロラドトリガマークiii型炉	NT1	ホラティウス炉	NT2	タラブルーー2号炉
NT2	ダウ・トリガマークii型炉	NT1	ボーラックスー1号炉	NT2	ツルナーフェルト炉
NT2	トリガ型テキサス炉	NT1	ボーラックスー2号炉	NT2	デュアン・アーノルドー1号炉
NT2	トリガ型ブラジル炉	NT1	ボーラックスー3号炉	NT2	ドレスデンー1号炉
NT2	トリガ型ベテラン炉	NT1	ボーラックスー4号炉	NT2	ドレスデンー2号炉
NT2	トリガー1型アリゾナ炉	NT1	ボーラックスー5号炉	NT2	ドレスデンー3号炉
NT2	トリガー1型カリフォルニア炉	NT1	マーリン炉	NT2	ドーデバルト炉
NT2	トリガー1型ハイデルベルグ炉	NT1	マズルカ炉	NT2	ナインマイルポイントー1号炉
NT2	トリガー1型ハノーバー炉	NT1	マリア炉	NT2	ナインマイルポイントー2号炉
NT2	トリガー1型ハンフォード炉	NT1	マリーラ炉	NT2	ハーツビルー1号炉
NT2	トリガー1型ミシガン炉	NT1	マルビッケン炉	NT2	ハーツビルー2号炉
NT2	トリガー2型イリノイ炉	NT1	ミネルヴェエ炉	NT2	ハーツビルー3号炉
NT2	トリガー2型ウィーン炉	NT1	メーブル型炉	NT2	ハーツビルー4号炉
NT2	トリガー2型カンザス炉	NT1	メーブル炉	NT2	パスファインダー炉
NT2	トリガー2型ソウル炉	NT1	メルジーネー1号炉	NT2	ハッチー1号炉
NT2	トリガー2型ダラト炉	NT1	モンダレーe1ー3号炉	NT2	ハッチー2号炉
NT2	トリガー2型パヴィア炉	NT1	モンダレーe1ー4号炉	NT2	バーセベッカー1号炉
NT2	トリガー2型バングラデシュ炉	NT1	ヤヌス炉	NT2	バーセベッカー2号炉
NT2	トリガー2型バンドン炉	NT1	ラナ炉	NT2	バートンー1号炉
NT2	トリガー2型ピテシュチ炉	NT1	ラプソディー炉	NT2	バートンー2号炉
NT2	トリガー2型マインツ炉	NT1	リド炉	NT2	バートンー3号炉
NT2	トリガー2型リュブリャナ炉	NT1	ルーセンス炉	NT2	バートンー4号炉
NT2	トリガー2型ローマ炉	NT1	レニングラードー1号炉	NT2	バーモント・ヤンキー炉
NT2	トリガー2型武蔵工業大学炉	NT1	レニングラードー2号炉	NT2	ビッグ・ロック・ポイント炉
NT2	トリガー2型立教大学炉	NT1	レニングラードー3号炉	NT2	ピルグリムー1号炉
NT2	トリガー2型炉	NT1	レニングラードー4号炉	NT2	ピーチ・ボトムー2号炉
NT2	トリガー3型サラサール炉	NT1	ロスボ炉	NT2	ピーチ・ボトムー3号炉
NT2	トリガー3型ソウル炉	NT1	核燃焼炉	NT2	フィッツパトリック炉
NT2	トリガー3型ミュンヘン炉	NT1	出力過渡炉試験炉	NT2	フィップスベントー1号炉
NT2	トリガー3型ラ・ホイヤ炉	NT1	蒸気発生重水炉	NT2	フィップスベントー2号炉
NT2	トリコ炉	NT1	超高温ガス冷却炉	NT2	フィリップスブルグー1号炉
NT2	a f r r i 炉	NT1	東芝原子炉 (t t r - 1)	NT2	フォルスマルクー1号炉
NT2	a t p r 炉	NT1	沸騰水型原子炉	NT2	フォルスマルクー2号炉
NT2	f i r r 1号炉	NT2	アレククリークー1号炉	NT2	フォルスマルクー3号炉
NT2	f r f ー2号炉	NT2	アレククリークー2号炉	NT2	ブラウンフェリーー1号炉
NT2	f r n 炉	NT2	イザールー1号炉	NT2	ブラウンフェリーー2号炉
NT2	l o p r a 炉	NT2	ヴァーブランクー1号炉	NT2	ブラウンフェリーー3号炉
NT2	n s c r 炉	NT2	ヴァーブランクー2号炉	NT2	ブラックフォックスー1号炉
NT2	o s t r 炉	NT2	ヴィルガッセン炉	NT2	ブラックフォックスー2号炉
NT2	p r p r 炉	NT2	エンリコ・フェルミー2号炉	NT2	ブランズウィックー1号炉
NT2	p s t r 炉	NT2	オイスター・クリークー1号炉	NT2	ブランズウィックー2号炉
NT2	r t p 炉	NT2	オルキルトー1号炉	NT2	ブルンスビュッテル炉
NT2	u c b r r 炉	NT2	オルキルトー2号炉	NT2	フンボルト湾炉
NT2	u w n r 炉	NT2	カール vak 炉	NT2	ペイリーー1号炉
NT2	w s u r 炉	NT2	カイザーアウグスト炉	NT2	ペリーー1号炉
NT1	トリトン炉	NT2	ガガリアーノ炉	NT2	ペリーー2号炉
NT1	ニーダアイヒバッハ k k n 炉	NT2	ガローニヤ炉	NT2	ベル炉
NT1	ネバダ大学炉	NT2	クーパー炉	NT2	ホープクリークー1号炉
NT1	ハーモニー炉	NT2	グラーベン-1号炉	NT2	ホープクリークー2号炉
NT1	バイパー炉	NT2	グラーベン-2号炉	NT2	ボルサ・チカー1号炉
NT1	バルサー・バッファロー炉	NT2	グラント・ガルフー1号炉	NT2	ボルサ・チカー2号炉
NT1	ヒーロー炉	NT2	グラント・ガルフー2号炉	NT2	ボナーヌ炉
NT1	ピーチ・ボトムー1号炉	NT2	クリュンメル炉	NT2	ミュレベルグ炉
NT1	ピーナス炉	NT2	クリントンー1号炉	NT2	ミルストンー1号炉
NT1	フーバス炉	NT2	クリントンー2号炉	NT2	メンドシノー1号炉
NT1	フェニックス炉	NT2	クワッド・シティーズー1号炉	NT2	メンドシノー2号炉
NT1	ブルート炉	NT2	クワッド・シティーズー2号炉	NT2	モンタギューー1号炉
NT1	フルトンー1号炉	NT2	グンドレミンゲンー2号炉	NT2	モンタギューー2号炉
NT1	フルトンー2号炉	NT2	グンドレミンゲンー3号炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー1号炉
NT1	ブレイン炉	NT2	コフレンテス炉	NT2	モンタルト・ディ・カストロー2号炉
NT1	プロテウス炉	NT2	サスケハナー1号炉	NT2	モンティセロ炉
NT1	ペガーズ炉	NT2	サスケハナー2号炉	NT2	ライブシュタット炉
NT1	ペギー炉	NT2	ショーハム炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー1号炉
NT1	ヘクター炉	NT2	ジンマーー1号炉	NT2	ラグナ・ヴェルデー2号炉
NT1	ヘラルド炉	NT2	ジンマーー2号炉	NT2	ラサールー1号炉
NT1	ペリーマンー1号炉	NT2	スカジットー1号炉		
NT1	ペリーマンー2号炉	NT2	スカジットー2号炉		

NT2	ラサール-2号炉	NT2	ダンジネス-b炉	NT1	h f e t r (高中性子束工学試験) 炉
NT2	リバーベンド-1号炉	NT2	ト-ネス炉	NT1	h f i r (定常中性子源) 炉
NT2	リバーベンド-2号炉	NT2	ハ-トルブール炉	NT1	h f r (高中性子束) 炉
NT2	リメリック-1号炉	NT2	ハンターストン-b炉	NT1	h i f a r (オーストラリア高中性子束) 炉
NT2	リメリック-2号炉	NT2	ヒンクリ-ポイント-b炉	NT1	h n p f (ハラム原子力発電施設) 炉
NT2	リングハルス-1号炉	NT2	ヘイシャム-a炉	NT1	h o r 炉
NT2	リングゲン kwl 炉	NT2	ヘイシャム-b炉	NT1	h p r r 炉
NT2	金山-1号炉	NT1	a i - 1 - 7 7 炉	NT1	h r e - 2 炉
NT2	金山-2号炉	NT1	a k r - 1 号炉	NT1	h t l t r 炉
NT2	国聖-1号炉	NT1	a l r r 炉	NT1	h t r - 10 炉 (清華大学高温ガス炉)
NT2	国聖-2号炉	NT1	a n e x 炉	NT1	h t r (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)
NT2	志賀原子力1号機	NT1	a p s 炉	NT1	h t t r (高温工学試験研究) 炉
NT2	志賀原子力2号機	NT1	a r b u s 炉	NT1	h w c t r 炉
NT2	女川原子力1号機	NT1	a r m f - 1 号炉	NT1	i e a r - 1 号炉
NT2	女川原子力2号機	NT1	a t r 炉	NT1	i g r 炉
NT2	女川原子力3号機	NT1	a t r c 炉	NT1	i r l 炉
NT2	島根原子力1号機	NT1	a v r (ユーリッヒ) 炉	NT1	i r r - 1 号炉
NT2	島根原子力2号機	NT1	b a w t r 炉	NT1	i r t 炉
NT2	島根原子力3号機	NT1	b g r r 炉	NT1	i r t - ソフィア炉
NT2	東海第二号機	NT1	b i g r 炉	NT1	i r t - 2 0 0 0 ジャカルタ炉
NT2	東通-1号炉	NT1	b i r 炉	NT1	i r t - 2 0 0 0 モスクワ炉
NT2	敦賀1号機	NT1	b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉	NT1	i r t - c 炉
NT2	柏崎刈羽原子力1号機	NT1	b r - 0 2 号炉	NT1	i r t - f 炉
NT2	柏崎刈羽原子力2号機	NT1	b r - 2 号炉	NT1	i v v - 2 m 炉
NT2	柏崎刈羽原子力3号機	NT1	b r r 炉	NT1	j e n 炉
NT2	柏崎刈羽原子力4号機	NT1	b s r - 1 号炉	NT1	j e n - 1 号炉
NT2	柏崎刈羽原子力5号機	NT1	b s r - 2 号炉	NT1	j m t r (材料試験) 炉
NT2	柏崎刈羽原子力6号機	NT1	b y u l - 7 7 炉	NT1	j r r - 1 号炉
NT2	柏崎刈羽原子力7号機	NT1	c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉	NT1	j r r - 2 号炉
NT2	浜岡原子力1号機	NT1	c p (シカゴパイル) - 5 号炉	NT1	j r r - 3 号改造炉
NT2	浜岡原子力2号機	NT1	c p - 3 m 号炉	NT1	j r r - 4 号炉
NT2	浜岡原子力3号機	NT1	c v t r (カロライナス) 炉	NT1	k n k (カールスルーエ) 炉
NT2	浜岡原子力4号機	NT1	d f r (ド-ンレイ高速) 炉	NT1	k n k (カールスルーエ) - 2 号炉
NT2	浜岡原子力5号機	NT1	d m t r 炉	NT1	k u c a (京都大学臨界実験集合体)
NT2	福島第一原子力1号機	NT1	d r - 1 号炉	NT1	k u h f r (京都大学高中性子束) 炉
NT2	福島第一原子力2号機	NT1	d r - 2 号炉	NT1	k u r (京都大学研究用原子) 炉
NT2	福島第一原子力3号機	NT1	d r - 3 号炉	NT1	l i t r 炉
NT2	福島第一原子力4号機	NT1	e b o r 炉	NT1	l p r 炉
NT2	福島第一原子力5号機	NT1	e g c r 炉	NT1	l p t r 炉
NT2	福島第一原子力6号機	NT1	e o c r 炉	NT1	m i t r (マサチューセッツ工科大学) 炉
NT2	福島第二原子力1号機	NT1	e s a d a - v e s r 炉	NT1	m l - 1 号炉
NT2	福島第二原子力2号機	NT1	e s s o r 炉	NT1	m n r 炉
NT2	福島第二原子力3号機	NT1	e t r (工学試験) 炉	NT1	m n s r 型炉
NT2	福島第二原子力4号機	NT1	e t r c 炉	NT2	ガーラー-1号炉
NT2	龍門-1号炉	NT1	e t r r - 2 号炉	NT2	m n s r - c i a e (北京) 炉
NT2	龍門-2号炉	NT1	e v s r 炉	NT2	m n s r - s d (山東) 炉
NT2	e b w r 炉	NT1	e w g - 1 号炉	NT2	m n s r - s h (上海) 炉
NT2	e n e l - 4 号炉	NT1	f m r b 炉	NT2	m n s r - s z (深址) 炉
NT2	e r r 炉	NT1	f n r 炉	NT2	n i r r - 1 号炉
NT2	g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉	NT1	f r - 0 炉	NT2	p a r r - 2 号炉
NT2	h d r 炉	NT1	f r f 炉	NT2	s r r - 1 号炉
NT2	j p d r (動力試験炉) 改造炉	NT1	f r g - 1 号炉	NT1	m r r 炉
NT2	j p d r (動力試験) 炉	NT1	f r g - 2 号炉	NT1	m s r e 炉
NT2	l a c b w r 炉	NT1	f r j - 1 号炉	NT1	m t r (材料試験) 炉
NT2	o k g - 1 号炉	NT1	f r j - 2 号炉	NT1	m u r r 炉
NT2	o k g - 2 号炉	NT1	f r m 炉	NT1	n 炉
NT2	o k g - 3 号炉	NT1	f r m - i i 炉	NT1	n c s c r - 1 号炉
NT2	r w e - バイエルンヴェルク炉	NT1	g a シオアベッシー, 炉	NT1	n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)
NT2	s l - 1 号炉	NT1	g a (ゼネラル・アトミックス社) 標準炉	NT1	n s r r (原子炉安全性研究) 炉
NT2	v b w r 炉	NT1	g e t r 炉	NT1	n t r 炉
NT2	v k - 5 0 (ウリヤノフスク) 炉	NT1	g i a c i n t 炉		
NT2	w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 2 号炉	NT1	g t r r 炉		
NT1	a c p r (円形炉心パルス) 炉	NT1	h a n a r o (先進の高中性子束) 炉		
NT1	a f s r 炉	NT1	h b w r 炉		
NT1	a g r (改良型ガス冷却) 型炉	NT1	h f b r (高中性子束ビーム) 炉		
NT2	ウインズケール w a g r 炉				
NT2	コノーズ・キー-b 炉				

NT1	nur炉	NT2	カトパー 2号炉	NT2	シュターデ炉
NT1	omre炉	NT2	カルバートクリフスー 1号炉	NT2	ショー a 号炉
NT1	orr炉	NT2	カルバートクリフスー 2号炉	NT2	ショー b-1 号炉
NT1	owr炉	NT2	カルフーン-1 号炉	NT2	ショー b-2 号炉
NT1	parrr-1 号炉	NT2	カルフーン-2 号炉	NT2	ジーナ-1 号炉
NT1	pbr炉	NT2	キウォーニ炉	NT2	スターリング-1 号炉
NT1	pctr炉 (物理定数試験用原子炉)	NT2	キャラウェイ-1 号炉	NT2	スターリング-2 号炉
NT1	pik物理モデル炉	NT2	キャラウェイ-2 号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-1 号炉
NT1	pik炉	NT2	クアニカシー-1 号炉	NT2	スリーマイル・アイランド-2 号炉
NT1	pnpf炉	NT2	クアニカシー-2 号炉	NT2	セーレム-1 号炉
NT1	prnc-1-77炉	NT2	クック-1 号炉	NT2	セーレム-2 号炉
NT1	prrr炉	NT2	クック-2 号炉	NT2	セコイヤ-1 号炉
NT1	prrr-1 号炉	NT2	クバーグ-1 号炉	NT2	セコイヤ-2 号炉
NT1	ptr炉	NT2	クバーグ-2 号炉	NT2	ソリーター-1 号炉
NT1	pur-1 号炉	NT2	グラフエンラインフェルト炉	NT2	ターキー・ポイント-3 号炉
NT1	pwr (加圧水型原子) 炉	NT2	グラブリーヌ-1 号炉	NT2	ターキー・ポイント-4 号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-1 号炉	NT2	グラブリーヌ-2 号炉	NT2	タイロン-1 号炉
NT2	アーカンソー・ニュークリア・ワン-2 号炉	NT2	グラブリーヌ-3 号炉	NT2	タイロン-2 号炉
NT2	アギーレ炉	NT2	グラブリーヌ-4 号炉	NT2	ダンピエール-1 号炉
NT2	アスコ-1 号炉	NT2	グラブリーヌ-5 号炉	NT2	ダンピエール-2 号炉
NT2	アスコ-2 号炉	NT2	グラブリーヌ-6 号炉	NT2	ダンピエール-3 号炉
NT2	アトランティック-1 号炉	NT2	グリーンウッド-2 号炉	NT2	ダンピエール-4 号炉
NT2	アトランティック-2 号炉	NT2	グリーンウッド-3 号炉	NT2	チアンジュ炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-1 号炉	NT2	グリーンカウンティ-炉	NT2	チアンジュ-2 号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-2 号炉	NT2	クリスタルリバー-3 号炉	NT2	チアンジュ-3 号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-3 号炉	NT2	クリスタルリバー-4 号炉	NT2	チェロキー-1 号炉
NT2	アルビン・w・ヴォーグラー-4 号炉	NT2	クリュアス-1 号炉	NT2	チェロキー-2 号炉
NT2	アルマラス-1 号炉	NT2	クリュアス-2 号炉	NT2	チェロキー-3 号炉
NT2	アルマラス-2 号炉	NT2	クリュアス-3 号炉	NT2	チャシュマー-1 号炉
NT2	アングラー-1 号炉	NT2	クリュアス-4 号炉	NT2	チャシュマー-2 号炉
NT2	アングラー-2 号炉	NT2	クルスコ炉	NT2	チャシュマー-3 号炉
NT2	アングラー-3 号炉	NT2	グロウンデ炉	NT2	ディアブロ・キャニオン-1 号炉
NT2	イエロークリッカー-1 号炉	NT2	ゲスゲン炉	NT2	ディアブロ・キャニオン-2 号炉
NT2	イエロークリッカー-2 号炉	NT2	コネチカット・ヤンキー炉	NT2	デービス・ベッセ-1 号炉
NT2	イザール-2 号炉	NT2	コマンチュエ・ピーク-1 号炉	NT2	デービス・ベッセ-2 号炉
NT2	イラン-1 号炉	NT2	コマンチュエ・ピーク-2 号炉	NT2	デービス・ベッセ-3 号炉
NT2	イラン-2 号炉	NT2	ゴルフフェッシュ-1 号炉	NT2	トリカスタン-1 号炉
NT2	インディアン・ポイント-1 号炉	NT2	ゴルフフェッシュ-2 号炉	NT2	トリカスタン-2 号炉
NT2	インディアン・ポイント-2 号炉	NT2	ザイオン-1 号炉	NT2	トリカスタン-3 号炉
NT2	インディアン・ポイント-3 号炉	NT2	ザイオン-2 号炉	NT2	トリカスタン-4 号炉
NT2	ウェスティングハウス社標準炉	NT2	サイズウェル-b 炉	NT2	トリリョ-1 号炉
NT2	ウォーターフォード-3 号炉	NT2	サウス・テキサス-1 号炉	NT2	トロージャン炉
NT2	ウォーターフォード-4 号炉	NT2	サウス・テキサス-2 号炉	NT2	ドール-1 号炉
NT2	ウルフ・クリッカー-1 号炉	NT2	サクストン炉	NT2	ドール-2 号炉
NT2	ウンターバーザ-炉	NT2	サバンナ炉	NT2	ドール-3 号炉
NT2	エムスラント炉	NT2	サマー-1 号炉	NT2	ドール-4 号炉
NT2	エリー湖-1 号炉	NT2	サリー-1 号炉	NT2	ネッカー-1 号炉
NT2	エリー湖-2 号炉	NT2	サリー-2 号炉	NT2	ネッカー-2 号炉
NT2	オクテムベリヤン-2 号炉	NT2	サリー-3 号炉	NT2	ノイボッツ-1 号炉
NT2	オコニー-1 号炉	NT2	サリー-4 号炉	NT2	ノイボッツ-2 号炉
NT2	オコニー-2 号炉	NT2	サンタルバン-1 号炉	NT2	ノージャン-1 号炉
NT2	オコニー-3 号炉	NT2	サンタルバン-2 号炉	NT2	ノージャン-2 号炉
NT2	オットー・ハーン炉	NT2	サン・オノフレ-1 号炉	NT2	ノースアンナー-1 号炉
NT2	オブリッヒハイム炉	NT2	サン・オノフレ-2 号炉	NT2	ノースアンナー-2 号炉
NT2	オルキルオト-3 号炉	NT2	サン・オノフレ-3 号炉	NT2	ノースアンナー-3 号炉
NT2	カットノン-1 号炉	NT2	サン・デザート-1 号炉	NT2	ノースアンナー-4 号炉
NT2	カットノン-2 号炉	NT2	サン・デザート-2 号炉	NT2	ノースコースト-1 号炉
NT2	カットノン-3 号炉	NT2	サン・ローラン-b 1 号炉	NT2	パイロン-1 号炉
NT2	カットノン-4 号炉	NT2	サン・ローラン-b 2 号炉	NT2	パイロン-2 号炉
NT2	カトパー-1 号炉	NT2	シーブルック-1 号炉	NT2	パット炉
		NT2	シーブルック-2 号炉	NT2	ハムウェントロップ炉
		NT2	ジェームス・ポート-1 号炉	NT2	ハリス-1 号炉
		NT2	ジェームス・ポート-2 号炉	NT2	ハリス-2 号炉
		NT2	SHIPPINGポート炉	NT2	ハリス-3 号炉
		NT2	シノン-b2 号炉	NT2	ハリス-4 号炉
		NT2	シノン-b3 号炉	NT2	パリセード-1 号炉
		NT2	シノン-b4 号炉		
		NT2	シノン-b 1 号炉		
		NT2	シボ-1 号炉		
		NT2	シボ-2 号炉		

NT2	パリュエルー 1号炉	NT2	マクガイヤー 2号炉	NT3	ノボボロネジ 4号炉
NT2	パリュエルー 2号炉	NT2	マリブー 1号炉	NT3	ノボボロネジ 5号炉
NT2	パリュエルー 3号炉	NT2	ミッドランド 1号炉	NT3	バクシュー 1号炉
NT2	パリュエルー 4号炉	NT2	ミッドランド 2号炉	NT3	バクシュー 2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 1号炉	NT2	ミュルハイム・ケールリッヒ炉	NT3	バクシュー 3号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 2号炉	NT2	ミルストン 2号炉	NT3	バクシュー 4号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 3号炉	NT2	ミルストン 3号炉	NT3	バラコボ 1号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 4号炉	NT2	むつ炉	NT3	バラコボ 2号炉
NT2	パロ・ヴェルデー 5号炉	NT2	メイン・ヤンキー炉	NT3	バラコボ 3号炉
NT2	バンデロス 2号炉	NT2	ヤンキーロー号炉	NT3	バラコボ 4号炉
NT2	ハンビッ 1号炉	NT2	ラインスベルグ akw 1号炉	NT3	フメリヌイーツィクイイ (khemlnitskij) 1号炉
NT2	ハンビッ 2号炉	NT2	ランチェ・セコ 1号炉	NT3	フメリヌイーツィクイイ (khemlnitskij) 2号炉
NT2	ハンビッ 3号炉	NT2	リングハルス 2号炉	NT3	フラグアー 1号炉
NT2	ハンビッ 4号炉	NT2	リングハルス 3号炉	NT3	ブラフトヴィツェー 1号炉
NT2	ハンビッ 5号炉	NT2	リングハルス 4号炉	NT3	ボフニチェヴ 1号炉
NT2	ハンビッ 6号炉	NT2	ルーシー 1号炉	NT3	ボフニチェヴ 2号炉
NT2	パンリー 1号炉	NT2	ルーシー 2号炉	NT3	モホフチェー 1号炉
NT2	パンリー 2号炉	NT2	ルブレイエ 1号炉	NT3	モホフチェー 2号炉
NT2	パンリー 3号炉	NT2	ルブレイエ 2号炉	NT3	ロストフ 1号炉
NT2	パーキンス 1号炉	NT2	ルブレイエ 3号炉	NT3	ロストフ 2号炉
NT2	パーキンス 2号炉	NT2	ルブレイエ 4号炉	NT3	ロストフ 3号炉
NT2	パーキンス 3号炉	NT2	ルブル炉	NT3	ロビーサー 1号炉
NT2	ビブリス 1号炉	NT2	レーニン炉	NT3	ロビーサー 2号炉
NT2	ビブリス 2号炉	NT2	レオニード・ブレジネフ炉	NT3	ロブノ 1号炉
NT2	ビブリス 3号炉	NT2	レメルシェン炉	NT3	ロブノ 2号炉
NT2	ビブリス 4号炉	NT2	レモニス 1号炉	NT3	ロブノ 3号炉
NT2	ビュージェイ 2号炉	NT2	レモニス 2号炉	NT3	ロブノ 4号炉
NT2	ビュージェイ 3号炉	NT2	ロシア型加圧水型炉	NT3	ロブノ 5号炉
NT2	ビュージェイ 4号炉	NT3	アルメニア 1号炉	NT3	田湾 1号炉
NT2	ビュージェイ 5号炉	NT3	アルメニア 2号炉	NT3	田湾 2号炉
NT2	ビルグリム 2号炉	NT3	カリニン 1号炉	NT3	南ウクライナ 1号炉
NT2	ビルグリム 3号炉	NT3	カリニン 2号炉	NT3	南ウクライナ 2号炉
NT2	ビーバーバレー 1号炉	NT3	カリニン 3号炉	NT3	南ウクライナ 3号炉
NT2	ビーバーバレー 2号炉	NT3	カリニン 4号炉	NT2	ロビンソン 2号炉
NT2	ファーリー 1号炉	NT3	クダンクラム 1号炉	NT2	ワッツバー 1号炉
NT2	ファーリー 2号炉	NT3	クダンクラム 2号炉	NT2	ワッツバー 2号炉
NT2	ファーンウム 1号炉	NT3	グライフスバルト 1号炉	NT2	伊方 1号機
NT2	ファーンウム 2号炉	NT3	グライフスバルト 2号炉	NT2	伊方 2号機
NT2	フィリップスブルグ 2号炉	NT3	グライフスバルト 3号炉	NT2	伊方 3号機
NT2	フェッセンハイム 1号炉	NT3	グライフスバルト 4号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 1号炉
NT2	フェッセンハイム 2号炉	NT3	グライフスバルト 5号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 2号炉
NT2	フォークドリバー 1号炉	NT3	グライフスバルト 6号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 3号炉
NT2	フラマンビル 1号炉	NT3	ケセロフチェー 1号炉	NT2	蔚珍 (ulchin) 4号炉
NT2	フラマンビル 2号炉	NT3	コズロドイ 1号炉	NT2	蔚珍 5号炉
NT2	フラマンビル 3号炉	NT3	コズロドイ 2号炉	NT2	蔚珍 6号炉
NT2	ブルー・ヒルズ 1号炉	NT3	コズロドイ 3号炉	NT2	玄海原子力 1号炉
NT2	ブルー・ヒルズ 2号炉	NT3	コズロドイ 4号炉	NT2	玄海原子力 2号炉
NT2	ブレードウッド 1号炉	NT3	コズロドイ 5号炉	NT2	玄海原子力 3号炉
NT2	ブレードウッド 2号炉	NT3	コズロドイ 6号炉	NT2	玄海原子力 4号炉
NT2	ブレイリー・アイランド 1号炉	NT3	カラー 1号炉	NT2	古里 1号炉
NT2	ブレイリー・アイランド 2号炉	NT3	カラー 2号炉	NT2	古里 2号炉
NT2	ブロックドルフ炉	NT3	カラー 3号炉	NT2	古里 3号炉
NT2	ハイブナー 1号炉	NT3	カラー 4号炉	NT2	古里 4号炉
NT3	コシュコノング 1号炉	NT3	ザボロジェー 1号炉	NT2	紅浴河 1号炉
NT2	ハイブナー 2号炉	NT3	ザボロジェー 2号炉	NT2	紅浴河 2号炉
NT3	コシュコノング 2号炉	NT3	ザボロジェー 3号炉	NT2	紅浴河 3号炉
NT2	ベツナウ 1号炉	NT3	ザボロジェー 4号炉	NT2	紅浴河 4号炉
NT2	ベツナウ 2号炉	NT3	ザボロジェー 5号炉	NT2	高浜 1号機
NT2	ペプルスプリングス 1号炉	NT3	ザボロジェー 6号炉	NT2	高浜 2号機
NT2	ペプルスプリングス 2号炉	NT3	シュテンダーラー 1号炉	NT2	高浜 3号機
NT2	ベルビル 1号炉	NT3	タータリアン炉	NT2	高浜 4号機
NT2	ベルビル 2号炉	NT3	テメリン 1号炉	NT2	新月城 1号炉
NT2	ベルフォンター 1号炉	NT3	テメリン 2号炉	NT2	新古里 1号炉
NT2	ベルフォンター 2号炉	NT3	ドコバニ 1号炉	NT2	新古里 2号炉
NT2	ポイント・ビーチ 1号炉	NT3	ドコバニ 2号炉	NT2	新古里 3号炉
NT2	ポイント・ビーチ 2号炉	NT3	ドコバニ 3号炉	NT2	秦山 1号炉
NT2	ボルセラ炉	NT3	ドコバニ 4号炉	NT2	秦山 2-1号炉
NT2	マーブル・ヒル 1号炉	NT3	ノボボロネジ 1号炉	NT2	秦山 2-2号炉
NT2	マーブル・ヒル 2号炉	NT3	ノボボロネジ 2号炉		
NT2	マクガイヤー 1号炉	NT3	ノボボロネジ 3号炉		

NT2	泰山-2-3号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉	NT1	vg-400炉
NT2	泰山-2-4号炉	NT2	wnp (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉	NT1	vgr-50炉
NT2	川内原子力1号機	NT2	wup-3号炉	NT1	vr-1号炉
NT2	川内原子力2号機	NT2	wup-4号炉	NT1	wnt r 炉
NT2	大亜湾-1号炉	NT2	wup-5号炉	NT1	wpir 炉
NT2	大亜湾-2号炉	NT2	wup-6号炉	NT1	wrr-1号炉
NT2	大飯1号機	NT2	wyhl-1号炉	NT1	wrr r 炉
NT2	大飯2号機	NT2	wyhl-2号炉	NT1	wtr 炉
NT2	大飯3号機	NT1	r-2号炉	NT1	wwr 型炉
NT2	大飯4号機	NT1	ra 炉	NT2	ブダベスト訓練炉
NT2	長江-1号炉	NT1	r2-0号炉	NT2	irt バグダッド炉
NT2	長江-2号炉	NT1	ra-5号炉	NT2	irt-1 リビア炉
NT2	敦賀2号機	NT1	ra-6号炉	NT2	lvr-15炉
NT2	寧徳-1号炉	NT1	ra-8号炉	NT2	wwr-2炉
NT2	寧徳-2号炉	NT1	rb-1号炉	NT2	wwr-k-アルマトイ炉
NT2	寧徳-3号炉	NT1	rbm 炉	NT2	wwr-m-キエフ炉
NT2	寧徳-4号炉	NT1	rg-1m号炉	NT2	wwr-m-レニングラード炉
NT2	馬鞍山-1号炉	NT1	ritmo 炉	NT2	wwr-sm-ロッセンドルフ炉
NT2	馬鞍山-2号炉	NT1	rpt 炉	NT2	wwr-s-カイロ炉
NT2	泊1号機	NT1	rpt 炉	NT2	wwr-s-タシケント炉
NT2	泊2号機	NT1	rts-1号炉	NT2	wwr-s-ブカレスト炉
NT2	泊3号機	NT1	rv-1号炉	NT2	wwr-s-ブダベスト炉
NT2	美浜1号機	NT1	saphir 炉	NT2	wwr-s-プラハ炉
NT2	美浜2号機	NT1	sbr-1号炉	NT2	wwr-s-モスクワ炉
NT2	美浜3号機	NT1	ser 炉	NT2	wwr-z 炉
NT2	福清-1号炉	NT1	shca 炉	NT1	xma-1号炉
NT2	福清-2号炉	NT1	snapt-sf 炉	NT1	zlf r 炉
NT2	福清-3号炉	NT1	snap 10号炉	NT1	zpr 炉 (コーネル大学)
NT2	福清-4号炉	NT2	s10fs-1号炉	RT	ヴェラ炉
NT2	福清-5号炉	NT2	s10fs-3号炉	RT	クリンチリバー高速増殖炉
NT2	福清-6号炉	NT2	s10fs-4号炉	RT	スニーク炉
NT2	方家山-1号炉	NT1	snap 2号炉	RT	セザール炉
NT2	方家山-2号炉	NT2	s2ds 炉	RT	ゼニス炉
NT2	防城港-1号炉	NT1	snap 50号炉	RT	ゼブラ炉
NT2	防城港-2号炉	NT1	snap 8号炉	RT	ノラ炉
NT2	陽江-1号炉	NT2	s8dr 炉	RT	ベロヤルスク-3号炉
NT2	陽江-2号炉	NT2	s8er 炉	RT	軽水冷却黒鉛減速型炉
NT2	陽江-3号炉	NT1	snapt r an 炉	RT	濃縮ウラン
NT2	陽江-4号炉	NT1	sper t-1号炉	RT	bn-350炉
NT2	嶺澳-1号炉	NT1	sper t-2号炉	RT	ebr-2号炉
NT2	嶺澳-2号炉	NT1	sper t-3号炉	RT	eole 炉
NT2	嶺澳-3号炉	NT1	sper t-4号炉	RT	iea-zpr 炉
NT2	嶺澳-4号炉	NT1	sr-1炉	RT	pdp 炉
NT2	basf-1号炉	NT1	sr-oa 炉	RT	pfr (高速増殖原型) 炉
NT2	basf-2号炉	NT1	sre 炉		
NT2	br-3号炉	NT1	stacy (定常臨界実験装置)		
NT2	bw (バブコック・アンド・ウ イルコックス社) 標準炉	NT1	stek 炉		
NT2	carem 25炉	NT1	stir 炉		
NT2	ce (コンパッション・エンジ ニアリング社) 標準炉	NT1	supo 炉		
NT2	efdr-50炉	NT1	sur-100 シリーズ炉		
NT2	loft (冷却材喪失事故実験) 炉	NT1	tca (軽水臨界実験装置)		
NT2	mh-1a 炉	NT1	thetis 炉		
NT2	nep-1号炉	NT1	thor 炉		
NT2	nep-2号炉	NT1	thtr-300炉		
NT2	pm-2a 炉	NT1	tibr 炉		
NT2	pm-3a 炉	NT1	tr-1号炉		
NT2	pnp-1号炉	NT1	tr-2号炉		
NT2	slc 原型炉	NT1	tracy (過渡臨界実験装置)		
NT2	selni 炉	NT1	trr-1号炉		
NT2	sm-1号炉	NT1	tsr-1号炉		
NT2	sm-1a 号炉	NT1	tz1 炉		
NT2	tva-1号炉	NT1	tz2 炉		
NT2	tva-2号炉	NT1	uhtr ex 炉		
NT2	wnp (ワシントン公益電力供 給会社) - 1号炉	NT1	uknr 炉		
NT2	wnp (ワシントン公益電力供 給会社) - 3号炉	NT1	umne-1号炉		
		NT1	umrr 炉		
		NT1	utrr 炉		
		NT1	uvar 炉		
		NT1	uwtr 炉		

濃縮過程 (生態)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 生態濃度

濃縮機

INIS: 1994-06-27; ETDE: 1976-02-19

NT1 ジグ
NT1 遠心機
NT2 ガス遠心分離機
NT2 プラズマ遠心分離機
NT2 超遠心機
NT1 磁気分離器
NT1 脱水設備
NT1 粉体分離器
RT スクリーン
RT 選別
RT 分離工程

濃縮工場 (ガス拡散)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 気体拡散プラント

濃縮工場 (遠心分離機)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27
USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮工場 (超遠心分離機)

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE 遠心分離機濃縮工場

濃縮比

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1978-04-06
ISOTOPE RATIO をも見よ。1993年7月まで、QUANTITY RATIO が INIS でこの概念を表現するために使用された。

UF 量比
SF 濃縮
BT1 無次元数
RT 集光型太陽電池
RT 生態濃度
RT 存在量
RT 太陽光集光器
RT 定量化学分析
RT 熱力学的活性
RT 放射性核種動態
RT 放射線生態学的濃縮

濃縮物質 (鉱石)

USE 精鉱

濃縮物質 (同位体)

USE 同位体濃縮物質

濃縮 (ウラン)

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-06-13
USE 同位体分離

濃縮 (鉱石)

USE 富鉱化

濃縮 (同位体)

USE 同位体分離

濃縮 (放射性核種)

USE 放射能

濃縮 (放射線生態学的)

USE 放射線生態学的濃縮

濃度依存性

2000-03-27
SEE 存在量

濃度計

*BT1 光度計
RT 光度計測

濃度 (分析)

2000-03-27
SEE 存在量

能登-1号炉

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
USE 志賀原子力1号機

能登-2号炉

2008-07-24
USE 志賀原子力2号機

脳

*BT1 器官
*BT1 中枢神経系
NT1 きゅう球 (嗅球)
NT1 海馬
NT1 視床
NT1 視床下部
NT1 小脳
NT1 大脳
NT2 大脳皮質
RT エンドルフィン
RT 松果体
RT 精神障害
RT 頭

RT 頭蓋骨
RT 脳炎
RT 脳動脈
RT 脳波

脳炎

*BT1 神経系疾病
NT1 狂犬病
RT ウイルス性疾患
RT 脳

脳下垂体ホルモン

*BT1 ペプチドホルモン
NT1 オキシトシン
NT1 バソプレッシン
NT1 リベリン
NT2 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
NT1 性腺刺激ホルモン
NT2 黄体形成ホルモン
NT2 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT2 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT2 l t h
NT1 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
NT1 s t h (成長ホルモン)
NT1 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
RT 下垂体
RT 下垂体切除術

脳脊髄液

*BT1 体液
RT 中枢神経系

脳脊髄膜

BT1 膜
RT 髄膜炎菌
RT 中枢神経系

脳動脈

INIS: 1996-08-05; ETDE: 1986-02-21
*BT1 動脈
RT 脳

脳波

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-07-24
BT1 診断技術
RT 脳

膿瘍

BT1 病理学的変化

農業

UF 農業協同組合
NT1 園芸
RT ガーデニング
RT バイオマス栽培場
RT 温室
RT 灌漑
RT 栽培
RT 栽培技術
RT 作物
RT 飼育動物
RT 収穫
RT 植物
RT 食品
RT 生態系
RT 造林
RT 耐乾燥性
RT 短期育成

RT 土
RT 土壌化学
RT 土壌保全
RT 動物育種
RT 農業廃棄物
RT 農場
RT 農薬
RT 肥料
RT 肥料工業
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊男性技術
RT 有害生物防除
RT 養液栽培
RT 粒害虫駆除
RT a g r i s (農業情報システム)
RT f a o (国際連合食糧農業機関)

農業協同組合

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-07-09
USE 協同組合
USE 農業

農業残余物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-06-06
USE 農業廃棄物

農業情報システム (agris)

USE a g r i s (農業情報システム)

農業廃棄物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-10-01
UF とうもろこしの茎葉
UF 農業残余物
UF 葉茎
*BT1 有機性廃棄物
NT1 バガス
NT1 有機質肥料
RT わら
RT 生物学的廃棄物
RT 農業

農場

INIS: 1992-09-01; ETDE: 1977-06-21
RT バイオマス栽培場
RT 協同組合
RT 土地利用
RT 農業
RT 農場設備

農場設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
BT1 装置 (equipment)
RT 収穫設備
RT 農場

農村人口

*BT1 人口
RT 農村地域

農村地域

RT 遠隔地
RT 家庭部門
RT 新興都市
RT 村落エネルギーセンター
RT 農村人口

農薬

NT1 くん蒸剤
NT1 殺菌薬
NT2 シクロヘキシミド
NT1 殺虫剤
NT2 アルドリシ
NT2 ケボン

NT2 ディルドリン
 NT2 パラチオン
 NT2 マラチオン
 NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)
 NT2 d d t (ジクロロジフェニルト
 リクロロエタン)

NT1 除草剤
 NT2 アトラジン

NT1 除藻剤
 RT リン化水素
 RT 汚染
 RT 汚染物質
 RT 害虫駆除
 RT 寄生者
 RT 消毒剤
 RT 生態系
 RT 突然変異原
 RT 農業
 RT 有害生物防除
 RT 粒害虫駆除

波の形

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

USE 波形

波形

UF 波の形
 RT 電磁放射線
 RT 波動伝播
 RT 偏光

波高分析器

USE パルス分析器

波束

RT 波動伝播

波長

INIS: 1998-02-26; ETDE: 1975-09-12

波の周波数が既知であれば、FREQUENCY RANGE の下にリストされている具体的な周波数範囲のディスクリプタを用いよ。1986年7月まで、FREQUENCY RANGE がこの概念を表現するために使用された。

NT1 ドブロイ波長
 RT 周波数較差
 RT 赤外線
 RT 定在波
 RT 波動伝播

波長依存

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24

USE 周波数依存

波動関数

BT1 関数
 RT シュレジンガー方程式
 RT スレーター方法
 RT ハイブリッド形成法
 RT フラクショナルペアレンテージ係数
 RT ブリュアン定理
 RT マフィン・ティンポテンシャル
 RT 陰の変数
 RT 固有関数
 RT 射影演算子
 RT 瞬間近似
 RT 量子もつれ
 RT 量子井戸
 RT 量子状態

波動伝播

1996-07-08

1996年8月まで、STAPP THEORY はE T DEの有効なディスクリプタであった。

UF 伝搬 (波動)
 SF スタップ・イブシランティス・メ
 トロポリス理論
 SF s t a p p 理論
 RT ゼロ音波
 RT フェルマーの原理
 RT プラズマ表面波
 RT ホイヘンスの原理
 RT モードコントロール
 RT モード変換
 RT 位相速度
 RT 干渉
 RT 屈折
 RT 屈折率
 RT 振幅
 RT 進行波
 RT 定在波
 RT 内部波
 RT 波形
 RT 波束
 RT 波長
 RT 分岐
 RT 偏光

波動方程式

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-14

*BT1 偏微分方程式

NT1 クライン・ゴールドン方程式
 NT1 シュレジンガー方程式
 NT1 ディラック方程式
 NT2 ディラック・スピノル方程式
 NT1 マヨラナ方程式
 RT ラリタ・シュウィンガー理論

波力

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-08

波によって機械的な構造に加えられる力

RT 水面波
 RT 波力
 RT 嵐

波力

1982-12-07

*BT1 再生可能エネルギー資源

BT1 力
 RT 水面波
 RT 波力

波浪発電機

1992-09-25

水の波のエネルギーを変換する装置。

RT エネルギー変換
 RT 海
 RT 水面波

波 (衝撃)

USE 衝撃波

波 (進行)

USE 進行波

波 (定在)

USE 定在波

破壊試験

*BT1 材料試験
 NT1 シャルピー試験

RT 機械的性質
 RT 照射後試験
 RT 衝撃試験

破壊靱性

USE 破壊特性

破壊的な化学分析

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで、現在ではディスクリプタではないDESTRUCTIVE ANALYSISがこの概念を表現するために使用された。

USE 化学分析

破壊特性

UF 強度 (破壊)
 UF 靱性 (破壊)
 UF 破壊靱性
 UF 破壊力
 BT1 機械的性質
 RT ヘリウム脆化
 RT 応力拡大係数
 RT 機能不全
 RT 亀裂
 RT 水素脆化
 RT 破壊力学
 RT 破損
 RT 破断

破壊力

USE 破壊特性

破壊力学

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07

BT1 力学
 RT 応力拡大係数
 RT 亀裂
 RT 亀裂伝播
 RT 欠陥
 RT 破壊特性
 RT 破損

破砕

多数の核子、アルファ粒子またはより重い核を、反応生成物として放出する高エネルギー核反応。核分裂に関連してカバーされる概念には使用しない。

BT1 核反応
 RT ラドスタムの公式
 RT 核の火の玉模型
 RT 核破砕
 RT 核分裂
 RT 核分裂片
 RT 破砕破片

破砕

1999-05-19

NUCLEAR FRAGMENTATION をも見よ。

1995年8月まで、MECHANICAL FRAGMENTATION がこの概念を表現するために使用された。

UF シャタリング
 UF 力学的破壊
 RT つぶし加工
 RT 破砕法
 RT 破損
 RT 粉砕

破砕生成物

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

USE 破砕破片

破碎破片

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 UF 破碎生成物
 UF 破片 (破碎)
 BT1 核分裂片
 RT 破碎

破碎法

1981-02-27
 NT1 水圧破碎法
 NT1 電気連結
 NT1 熱破碎法
 NT1 爆発性破碎
 RT 坑内採掘
 RT 破碎
 RT 破損
 RT 粉碎
 RT 露天採掘

破碎 (極限)

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-06-13
 USE 極限破碎

破碎 (骨)

USE 骨折

破傷風

*BT1 細菌病

破損

1995-09-08
 BT1 機能不全
 NT1 水圧破損
 NT1 熱破損
 RT 応力拡大係数
 RT 亀裂
 RT 亀裂伝播
 RT 欠陥
 RT 水圧破碎法
 RT 地質学的裂け目
 RT 地質的破砕面
 RT 破壊特性
 RT 破壊力学
 RT 破碎
 RT 破碎法
 RT 破断
 RT 破面解析
 RT 爆発性破碎
 RT 変形

破損燃料モニター

UF バーストスラグモニター
 UF モニター (破損燃料)
 UF 破損被覆管モニター
 *BT1 モニター
 RT 原子炉監視システム
 RT 燃料被覆管
 RT 燃料要素
 RT 燃料要素破損
 RT 破損燃料検出

破損燃料検出

UF バーストスラグ検出
 UF 検出 (破損燃料)
 UF 破損被覆管検出
 UF f e d a l (破損燃料検出)
 BT1 検出
 RT 燃料移動測定
 RT 燃料被覆管
 RT 燃料要素
 RT 燃料要素破損
 RT 破損燃料モニター

破損被覆管モニター

USE 破損燃料モニター

破損被覆管検出

USE 破損燃料検出

破綻過程核融

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13
 USE 不完全核融合反応

破断

BT1 機能不全
 RT 破壊特性
 RT 破損

破片 (核分裂)

USE 核分裂破片

破片 (破碎)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 USE 破碎破片

破面解析

RT セラミック組織学
 RT 金属組織学
 RT 顕微鏡写真学
 RT 破損

破裂

1991-09-25
 ボアホールから高压で、時には激しく水、ガス、油が制御できなく噴射すること。
 BT1 事故
 RT 井戸
 RT 噴出防止装置
 RT 油井

破裂板

1986-04-04
 USE 逃がし弁

馬

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

馬鞍山-1号炉

1991-10-09
 台湾、中華民国
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

馬鞍山-2号炉

2017-10-18
 台湾、中華民国。
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

馬尿酸

UF ベンゾイルアミノ酢酸
 UF ベンゾイルグリココール
 UF ベンゾイルグリシン
 *BT1 アミノ酸
 RT グリシン
 RT ヒップラン

廢液

USE 液体廢棄物

廢棄物

NT1 エアロゾル廢棄物
 NT2 フライアッシュ
 NT1 液体廢棄物
 NT2 パルプ廢液
 NT2 廢水
 NT3 シュールタール水
 NT1 下水
 NT2 下水汚泥

NT1 気体廢棄物
 NT2 煙道ガス
 NT2 排ガス
 NT1 固体廢棄物
 NT2 スクラップ
 NT3 スクラップ金属
 NT2 テーリング
 NT3 オイルサント廢石
 NT3 工場廢石
 NT2 鉱物廢棄物
 NT3 無煙炭粉

NT2 捨石場
 NT2 廢棄物ペレット
 NT2 木材廢棄物
 NT1 産業廢棄物
 NT2 パルプ廢液
 NT1 生物学的廢棄物
 NT2 下水汚泥
 NT2 汗
 NT2 尿
 NT2 糞便
 NT2 有機質肥料

NT1 電気電子機器廢棄物
 NT1 都市廢棄物
 NT1 廢熱
 NT1 非放射性廢棄物
 NT2 化学廢棄物
 NT3 化学流出物

NT1 放射性廢棄物
 NT2 アルファ汚染廢棄物
 NT2 か焼廢棄物 (煅焼廢棄物)
 NT2 高レベル放射性廢棄物
 NT2 中レベル放射性廢棄物
 NT2 低レベル放射性廢棄物
 NT2 廢棄物形態
 NT2 放射性流出物
 NT1 有機性廢棄物
 NT2 アルコール蒸留廢液
 NT2 堆肥
 NT2 農業廢棄物
 NT3 バガス
 NT3 有機質肥料

NT2 木材廢棄物
 RT スラッジ
 RT 汚染
 RT 再資源化
 RT 残留
 RT 貯蔵施設
 RT 熱分解生成物
 RT 廢棄物処分
 RT 副産物
 RT 米国スーパーファンド法
 RT 有害物質

廢棄物ペレット

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17
 BT1 ペレット
 *BT1 固体廢棄物
 RT ペレット化
 RT 放射性廢棄物

廢棄物・岩石相互作用

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1981-03-17
 RT 化学反応
 RT 岩石
 RT 岩石・流体相互作用
 RT 放射性廢棄物処分
 RT 埋戻し

廃棄物化学物質

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1982-03-29
USE 化学廃棄物

廃棄物隔離パイロットプラント

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10
USE w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)

廃棄物管理

- UF 管理 (廃棄物)
- BT1 管理
- NT1 廃棄物検索
- NT1 廃棄物処分
 - NT2 衛生埋立地
 - NT2 海洋処分
 - NT2 地上放出
 - NT2 地層処分
 - NT2 地中処分
 - NT2 非放射性廃棄物処分
 - NT2 放射性廃棄物処分
 - NT2 野積み処分
- NT1 廃棄物処理
 - NT2 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
 - NT2 ブロックス熱分解プロセス
 - NT2 ランドガード熱分解システム
 - NT2 活性汚泥法
 - NT2 合成ガスプロセス
 - NT2 資源回収
 - NT2 湿式酸化過程
 - NT2 水蒸気ストリップング
 - NT2 石灰・ソーダ焼結プロセス
 - NT2 堆肥化
 - NT2 放射性廃棄物処理
 - NT3 ハーベストプロセス
 - NT2 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
 - NT2 溶融熱分解処理
 - NT2 流動層式廃棄物ガス化
 - NT2 u n i s u l f プロセス
- NT1 廃棄物貯蔵
 - NT2 放射性廃棄物貯蔵
 - NT3 監視付回収可能貯蔵
- NT1 廃棄物輸送
 - NT1 非放射性廃棄物管理
 - NT2 非放射性廃棄物処分
- NT1 放射性廃棄物管理
 - NT2 放射性廃棄物処分
 - NT2 放射性廃棄物処理
 - NT3 ハーベストプロセス
 - NT2 放射性廃棄物貯蔵
 - NT3 監視付回収可能貯蔵
- RT 廃棄物形態
- RT 廃棄物利用
- RT 廃油
- RT 有害物質

廃棄物形式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-08
USE 廃棄物形態

廃棄物形態

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1984-02-10
パッケージがない (例えば、液体、コンクリート中の、ガラス中の) 廃棄物の物理的および化学的な形態。
UF 廃棄物形式
*BT1 放射性廃棄物
RT 液体廃棄物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 廃棄物管理

- RT 放射性廃棄物処分
- RT 放射性廃棄物処理

廃棄物検索

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1981-09-22
1979年8月から1997年3月まで、WASTE RETRIEVAL が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
SF 情報検索システム
*BT1 廃棄物管理
RT マテリアルハンドリング
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設

廃棄物固形燃料

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1976-11-01
不燃性の材料をすべて削除することにより可燃式に変換された、固体の一般廃棄物あるいは産業廃棄物から作成された燃料。
UF r d f (廃棄物固形燃料)
*BT1 代替燃料
RT 固体廃棄物
RT 合成燃料
RT 産業廃棄物
RT 資源回収施設
RT 都市廃棄物
RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料ボイラ

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09
UF 廃棄物燃料ボイラ
BT1 ボイラー
RT 廃棄物固形燃料発電所

廃棄物固形燃料発電所

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-03-27
UF 使用済み燃料発電所
*BT1 火力発電所
RT コージェネレーション (cogeneration)
RT 水蒸気発生
RT 廃棄物固形燃料
RT 廃棄物固形燃料ボイラ
RT 発電
RT 複合目的発電所

廃棄物処置

USE 廃棄物処理

廃棄物処分

回収を前提としない廃棄物の最終処分。
UF 汚水処理
UF 最終貯蔵
UF 処分 (廃棄物)
UF 放出 (廃棄物)
*BT1 廃棄物管理
NT1 衛生埋立地
NT1 海洋処分
NT1 地上放出
NT1 地層処分
NT1 地中処分
NT1 非放射性廃棄物処分
NT1 放射性廃棄物処分
NT1 野積み処分
RT エアロゾル廃棄物
RT ソルト・ヴォールト作戦
RT パルプ廃液
RT 液体廃棄物
RT 気体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 再注入

- RT 水圧破砕法
- RT 地球規模の側面
- RT 廃棄物
- RT 廃棄物処分法
- RT 廃棄物処理
- RT 廃棄物貯蔵
- RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処分法

INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-04-27
非放射性廃棄物の処理に関連する国の法律。放射性廃棄物については、NUCLEAR WASTE POLICY ACTS を用いよ。
BT1 法律
NT1 放射性廃棄物政策法
RT 液体廃棄物
RT 固体廃棄物
RT 資源回収法
RT 廃棄物処分
RT 非放射性廃棄物処分
RT 米国スーパーファンド法

廃棄物処理

1996-04-18
UF カロリコンプロセス
UF サイトリックスプロセス
UF パイロテックプロセス
UF バマツハプロセス
UF ブラック・クローン・システム
UF ベイリープロセス
UF 下水処理
UF 高温廃棄物焼却プロセス
UF 処理 (廃棄物)
UF 廃棄物処置
UF c y a m過程
UF h i c h l o rプロセス
SF デストルガスプロセス
BT1 処理
*BT1 廃棄物管理
NT1 オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
NT1 ブロックス熱分解プロセス
NT1 ランドガード熱分解システム
NT1 活性汚泥法
NT1 合成ガスプロセス
NT1 資源回収
NT1 湿式酸化過程
NT1 水蒸気ストリップング
NT1 石灰・ソーダ焼結プロセス
NT1 堆肥化
NT1 放射性廃棄物処理

- NT2 ハーベストプロセス

- NT1 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
- NT1 溶融熱分解処理
- NT1 流動層式廃棄物ガス化
- NT1 u n i s u l f プロセス
- RT アルカライズドアルミナ法
- RT アンモニア・アンモニウム硫酸水素塩法
- RT ガス洗浄機
- RT ガラス固化
- RT か焼 (煨焼)
- RT ザールベルグ・ホルタープロセス
- RT シェル-uop 酸化銅プロセス
- RT スクラップ
- RT チオソルビックプロセス
- RT バキューム・カーボネートプロセス
- RT ビシヨフプロセス
- RT ビチューメン

- RT プロセス制御
- RT ベルグバウ・フォルシュンクプロセス
- RT マグネシウムスラリー洗浄法
- RT レソックスプロセス
- RT 液体廃棄物
- RT 嫌気性消化
- RT 固化
- RT 好気性消化
- RT 再資源化
- RT 再生
- RT 湿式灰化
- RT 蒸発
- RT 石灰・石灰岩湿式洗浄法
- RT 千代田サラブレッド法
- RT 沈降
- RT 沈殿池
- RT 廃棄物処分
- RT 廃棄物処理プラント
- RT 浮遊選鉱
- RT 冷凍法
- RT ceaadl二重アルカリプロセス
- RT fmc社二重アルカリプロセス
- RT peroxプロセス
- RT soxal (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法
- RT w-1二酸化硫黄回収プロセス

廃棄物処理プラント

- INIS: 1992-05-28; ETDE: 1975-10-01
- UF cpu-400燃焼装置
- BT1 工業プラント
- NT1 資源回収施設
- NT1 廃棄物焼却炉
- NT1 廃棄物精油所
- RT オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス
- RT バイオガスプロセス
- RT ブロック熱分解プロセス
- RT ランドガード熱分解システム
- RT 廃棄物処理

廃棄物焼却炉

- 2004-02-11
- BT1 焼却炉
- *BT1 廃棄物処理プラント

廃棄物精油所

- INIS: 1992-08-12; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 廃棄物処理プラント
- RT 再資源化
- RT 潤滑油
- RT 石油精製所
- RT 廃棄物利用
- RT 廃油

廃棄物貯蔵

- 廃棄物の一時保管。
- UF 暫定貯蔵
- UF 中間貯蔵
- UF 貯蔵 (廃棄物)
- BT1 貯蔵
- *BT1 廃棄物管理
- NT1 放射性廃棄物貯蔵
- NT2 監視付回収可能貯蔵
- RT 地下貯蔵
- RT 廃棄物処分

廃棄物燃料ボイラ

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1979-05-09
- USE 廃棄物固形燃料ボイラ

廃棄物埋設

- SEE 地層処分
- SEE 地中処分

廃棄物輸送

- *BT1 廃棄物管理
- RT 経路指示
- RT 使用済み燃料のサイト外貯蔵
- RT 輸送

廃棄物利用

- INIS: 1981-12-23; ETDE: 1977-08-09
- 原料としての廃棄物の利用で、直接または処理後。例えば肥料としての下水汚泥、あるいは放射線源としての放射性廃棄物。
- NT1 廃熱利用
- RT アルコール蒸留廃液
- RT エネルギー回収
- RT コージェネレーション (cogeneration)
- RT パルプ廃液
- RT 廃棄物管理
- RT 廃棄物精油所

廃坑井

- INIS: 1992-03-05; ETDE: 1977-08-24
- 収益性の高い生産のために必要な収率を下回っているため、放棄された石油井やガス井。
- BT1 井戸
- RT 天然ガス井
- RT 油井

廃止

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- RT 法的側面
- RT 法律

廃止立坑

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01
- USE 放棄立坑

廃水

- 1982-12-03
- UF オイルシェール廃水
- *BT1 液体廃棄物
- *BT1 水
- NT1 シェールタール水
- RT バイオリクター
- RT 再注入
- RT 酸性鉱山排水
- RT 水質汚染
- RT 水処理
- RT 水蒸気ストリップング
- RT 排水

廃石

- USE 固体廃棄物

廃熱

- *BT1 熱
- BT1 廃棄物
- RT エネルギー源
- RT コージェネレーション (cogeneration)
- RT ヒートアイランド
- RT プルーム
- RT 温排水

- RT 吸熱源
- RT 地域暖房
- RT 熱汚染
- RT 廃熱利用

廃熱ボイラ

- INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-12-20
- BT1 ボイラー
- RT コージェネレーション (cogeneration)
- RT 熱回収設備
- RT 廃熱利用

廃熱利用

- INIS: 1986-05-26; ETDE: 1977-06-21
- 1979年1月から1997年2月まで、ENERGY CASCADE はETDEの有効なデイスクリプタであった。
- UF エネルギーカスケディング
- UF エネルギーカスケード
- BT1 廃棄物利用
- RT コージェネレーション (cogeneration)
- RT 水産養殖
- RT 熱回収
- RT 廃熱
- RT 廃熱ボイラ

廃油

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-10-13
- *BT1 油
- RT 再資源化
- RT 潤滑油
- RT 廃棄物管理
- RT 廃棄物精油所

排ガス

- 1991-10-24
- SF 放出 (産業)
- *BT1 ガス
- *BT1 気体廃棄物
- RT アフターバーナー
- RT 自動車
- RT 触媒コンバーター
- RT 内燃機関
- RT 燃焼生成物
- RT 排気系
- RT 排気再循環システム
- RT 排出税
- RT 排出量取引
- RT 連邦試験検査工程

排ガス再循環システム

- INIS: 1992-07-07; ETDE: 1976-01-07
- USE 排気再循環システム

排気系

- INIS: 1983-03-15; ETDE: 1977-03-08
- NT1 排気再循環システム
- RT アフターバーナー
- RT ダイバータ
- RT 煙突
- RT 換気
- RT 大気汚染
- RT 排ガス

排気口構造

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
- BT1 機械的構造

排気再循環システム

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1976-01-07

UF 排ガス再循環システム

UF e g r (排ガス再循環) システム

*BT1 汚染制御装置

BT1 排気系

RT 自動車

RT 大気汚染制御

RT 燃焼

RT 排ガス

排気筒

RT プルーム

RT 煙

RT 換気

RT 気体廃棄物

RT 建物

RT 放射能雲

RT 野積み処分

排出

UF 排泄分析

BT1 クリアランス

NT1 呼吸

NT1 腎クリアランス

NT1 肺クリアランス

RT グルクロニド抱合体

RT グルタチオン抱合体

RT 汗

RT 食作用

RT 腎臓

RT 生物学的廃棄物

RT 生理学

RT 洗浄

RT 腺

RT 体液

RT 大腸

RT 尿

RT 尿路

RT 分泌

RT 糞便

RT 保持

RT 放射性核種動態

排出関数

USE 残留関数

排出権取引

2003-08-26

USE 排出量取引

排出税

2003-08-27

排出する汚染量に対する課税。

BT1 税

RT パリ協定

RT プルーム

RT リオ宣言

RT 液体廃棄物

RT 汚染

RT 温室効果ガス

RT 温排水

RT 環境政策

RT 気候変動

RT 京都議定書

RT 固体廃棄物

RT 産業廃棄物

RT 排ガス

RT 排出量取引

排出量取引

2003-08-26

環境目標を達成するための費用対効果の高い解決法として、排出枠を交換するというオプションを汚染発生者に認める規制プログラム。

UF 排出権取引

*BT1 環境政策

RT エネルギー政策

RT カーボンニュートラル

RT カーボンフットプリント (二酸化炭素の占めるスペース)

RT パリ協定

RT リオ宣言

RT 汚染

RT 温室効果ガス

RT 気候変動

RT 京都議定書

RT 産業廃棄物

RT 排ガス

RT 排出税

RT 配分

RT 料金

RT r e d d (森林減少・劣化からの温室効果ガス排出削減)

排出 (核分裂炉)

1982-11-29

USE 原子炉燃料装荷

排水

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1980-03-29

UF 排水系統

UF 排水面積

RT 洪水

RT 鉱山排水

RT 水文学

RT 川

RT 沈殿池

RT 廃水

RT 流域

RT 流出

RT 流体流動

排水系統

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 排水

排水面積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 排水

排他原理

USE パウリの原理

排他的な責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 責任

排他的な相互作用

特定の終状態を生成するが、終状態の粒子自体を除いた、2つの粒子のすべての相互作用の集まり。

*BT1 粒子相互作用

NT1 準排他的な相互作用

RT 包括的相互作用

排卵

RT 月経周期

RT 受精

RT 発情周期

RT 複製

RT 卵細胞

RT 卵巣

排泄分析

USE 個人モニタリング

USE 排出

敗血症

RT 感染症

RT 血液

背索動物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-15

USE 脊椎動物

背斜

INIS: 2000-01-21; ETDE: 1977-09-19

山状になっていて古い地層が中心部にあ

る褶曲。

BT1 地質構造

RT 塩分付着

RT 石油鉱床

肺

UF 肺洗浄

UF 肺胞

*BT1 器官

BT1 呼吸器系

RT リンパ系

RT 横隔膜

RT 気管支

RT 気腫

RT 気道セル

RT 胸部

RT 胸膜

RT 血液循環

RT 呼吸

RT 塵肺症

RT 洗浄

RT 肺クリアランス

RT 肺炎

RT 肺臓炎

肺クリアランス

*BT1 排出

RT 呼吸

RT 呼吸器系

RT 肺

肺炎

*BT1 呼吸 (器) 系疾患

NT1 気管支肺炎

RT 肺

RT 肺炎双球菌

肺炎双球菌

UF 肺炎双球菌

*BT1 バクテリア

RT 肺炎

肺炎双球菌

USE 肺炎双球菌

肺癌

適切な場合には、LUNGS かつまた BRONCHI と、下記のディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE 癌腫

肺細胞

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-04-06

USE 気道セル

肺洗浄

USE 洗浄
USE 肺

肺臓炎

RT 炎症
RT 肺

肺虫

BT1 寄生者
*BT1 線形動物門
RT ヒツジ
RT 寄生虫症

肺胞

USE 肺

配位混合

BT1 相互作用
RT 小林・益川行列

配位子

UF 配位子交換
RT クラウンエーテル
RT リガゼ
RT 配位数
RT 複合体
RT 立体化学

配位子交換

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE イオン交換
USE 配位子

配位数

RT コーディネート原子価
RT 配位子
RT 複合体

配給

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-03-03
USE 配分

配偶子

BT1 生殖細胞
NT1 花粉
NT1 精子
NT1 卵細胞
RT 一倍性
RT 受精
RT 接合子
RT 配偶子形成

配偶子形成

NT1 精子形成
NT1 卵形成
RT 減数分裂
RT 細胞分裂
RT 生殖細胞
RT 生殖腺
RT 配偶子

配向 (粒子)

2000-04-12
USE 粒子配向

配座変化

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1980-02-11
RT 電子構造
RT 配置間相互作用
RT 分子構造

配水

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1979-09-26
USE 給水

配置

原子や分子内の電子配置のような構成要素の相対的な配置については、ELECTRONIC STRUCTURE を用いよ。核配置については、NUCLEAR STRUCTURE、分子配位については、MOLECULAR STRUCTURE を用いよ。

UF 燃料棒強化
NT1 らせん形状 (三次元)
NT1 らせん形状 (二次元)
NT1 円形形状
NT1 円錐形状
NT1 円筒型形状
NT1 球形形状
NT1 三角形形状
NT1 斜方晶系形状
NT1 双曲線形状
NT1 楕円形状
NT1 方形形状
NT2 正方形形状
NT1 輪形隙間
NT2 トロイダル配位
NT1 六方晶系形状
RT ネットワーク分析
RT リング
RT 異方性
RT 幾何学
RT 型
RT 形態学
RT 結晶構造
RT 原子炉格子
RT 質量分配
RT 対称性
RT 等方性
RT 非対称
RT 方位

配置間相互作用

素粒子の相互作用でカバーされる概念には使用しない。それらについては、INTERACTIONS を見よ。

RT 原子模型
RT 電子構造
RT 配座変化
RT 分子構造

配電ロス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
配電系統において発生する様々なエネルギー損失。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 送電線
USE 電力損失

配糖体

1996-10-23
UF フロリジン
UF フロリジン (2'-グルコシドフロレチン)
UF フロレドジン
UF ヘスペリジン
*BT1 炭水化物
NT1 ウリジンニリン酸グルコース
NT1 サボニン
NT1 ストロファンチン (炭水化物)
NT1 強心配糖体
NT2 ジギタリス配糖体

NT3 ジギトキシン
NT3 ジゴキシン
NT2 ストロファンチン (多環式化合物)
NT3 ウワバイン
RT クエルセチン
RT リグニン

配分

1985-12-10
UF 割当
UF 節減
UF 配給
RT エネルギー政策
RT エンタイトルメント・プログラム
RT 可用性
RT 管理
RT 経済政策
RT 計画
RT 排出量取引
RT 不足
RT 分布
RT 予算

配列依存

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
USE 空間依存性

配列解析

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
放射性同位体標識を利用したヌクレオチドおよびタンパク質の配列解析。
USE 構造的化学分析

配列制御

1999-05-12
原子炉燃料、反射材、冷却材、減速材の配置を変化させることによって制御。
BT1 制御
NT1 スペクトルシフト制御
RT 原子炉格子
RT 原子炉制御系
RT 減速材
RT 中性子反射体
RT 反射体による節約

倍音

振動系で励起された固有振動。
BT1 発振
NT1 サイクロトロン倍音
RT プラズマ波
RT 格子振動
RT 機械振動
RT 共鳴
RT 振動モード
RT 非線形問題

倍数性

NT1 異数性
NT1 一倍性
NT1 多倍数性
NT1 二倍性
RT ゲノム突然変異

培地

1997-06-19
RT インビトロ (試験管内で)
RT セミバッチ培養
RT 栄養素
RT 回分培養
RT 細胞培養
RT 組織培養

RT 単細胞タンパク質

RT 連続培養

培養（細胞）

USE 細胞培養

培養（組織）

USE 組織培養

梅毒

*BT1 細菌病

RT スピロヘータ

RT 泌尿生殖器系疾患

買い物手

INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03

USE 販売業者

買い戻し

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04

USE 売り戻し

売り戻し

INIS: 1993-01-21; ETDE: 1980-03-04

消費者による公共事業に対する過剰なエネルギーの売戻し。

UF 買い戻し

RT 経済学

RT 結合型電力系

RT 公共事業

RT 法的側面

RT 余剰電力

秤量

1976年2月から1997年3月まで、WEIGHT MEASUREMENTがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE 重量

博物館

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-07-24

USE 文教施設

柏崎刈羽原子力1号機

INIS: 1987-01-28; ETDE: 1989-09-18

東京電力、柏崎、新潟県、日本。1987年1月まで、ETDEでは1989年9月まで、KASHIWAZAKI-REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF 東京電力k-1号炉

UF 柏崎-1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力2号機

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07

東京電力、柏崎、新潟県、日本。

UF 東京電力k-2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力3号機

INIS: 1991-10-09; ETDE: 1994-08-10

東京電力、柏崎、新潟県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力4号機

INIS: 1990-12-21; ETDE: 1991-01-15

東京電力、柏崎、新潟県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力5号機

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02

東京電力、柏崎、新潟県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力6号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

東京電力、柏崎、新潟県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎刈羽原子力7号機

INIS: 1989-09-15; ETDE: 1989-10-16

東京電力、柏崎、新潟県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

柏崎-1号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26

1989年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 柏崎刈羽原子力1号機

泊1号機

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16

北海道電力、泊、北海道、日本。

*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

泊2号機

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

北海道電力、泊、北海道、日本。

*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

泊3号機

2010-05-20

北海道電力、泊、北海道、日本。

*BT1 p w r（加圧水型原子）炉

白ロシア社会主義共和国

1993-02-01

USE ベラルーシ共和国

白亜紀

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1977-10-19

*BT1 中生代

白雲岩

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13

USE 石灰石

白雲母

雲母群の鉱物。

*BT1 雲母

白化現象

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1985-11-19

BT1 病理学的変化

RT 症状

RT 植物組織

RT 植物病

RT 葉

RT 葉緑素

白金

*BT1 白金族金属

白金 166

2009-04-06

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 167

2009-04-06

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 マイクロ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 168

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 169

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1986-07-03

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 170

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1984-05-08

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 171

INIS: 1986-05-12; ETDE: 1982-03-10

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 172

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1982-03-10

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 白金同位体

白金 173

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

白金 174

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

白金 175

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 偶奇核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 176

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体

*BT1 偶偶核

*BT1 中重核

*BT1 電子捕獲放射性同位体

*BT1 白金同位体

*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 177

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 178

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 179

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 180

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 中重核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 181

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体

白金 182

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 183

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 184

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 185

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 186

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 187

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 188

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 189

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 190

*BT1 アルファ崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 190 ターゲット

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
BT1 ターゲット

白金 191

*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 192

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 192 ターゲット

INIS: 1978-01-13; ETDE: 1977-06-02
BT1 ターゲット

白金 193

*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 電子捕獲放射性同位体
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 年寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 194

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 194 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 195

*BT1 安定同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 日寿命放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 195 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 196

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 196 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 197

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 時間寿命放射性同位体
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 白金同位体

白金 198

*BT1 安定同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 重い核
*BT1 白金同位体

白金 198 ターゲット

ETDE: 1976-07-09
BT1 ターゲット

白金 199

*BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
*BT1 核異性体転移同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 重い核
*BT1 内部転換放射性同位体
*BT1 白金同位体
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 分寿命放射性同位体

白金 200

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 201

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体
- *BT1 分寿命放射性同位体

白金 202

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 203

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 204

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 205

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 206

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 207

- *BT1 偶奇核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金 208

- *BT1 偶偶核
- *BT1 重い核
- *BT1 白金同位体

白金イオン

- *BT1 イオン

白金化合物

1997-06-19

- BT1 遷移元素化合物
- NT1 ケイ化白金
- NT1 テルル化白金
- NT1 ハロゲン化白金
 - NT2 フッ化白金
 - NT2 ヨウ化白金
 - NT2 塩化白金
 - NT2 臭化白金
- NT1 ヒ化白金
- NT1 リン化白金
- NT1 酸化白金
- NT1 水酸化白金
- NT1 炭化白金
- NT1 窒化白金
- NT1 白金水素化物
- NT1 硫化白金
- NT1 硫酸白金

白金基合金

- *BT1 白金合金

白金金属合金

1995-02-27

- *BT1 遷移元素合金
- NT1 イリジウム合金
 - NT2 イリジウム基合金
 - NT2 イリジウム添加合金
- NT1 オスミウム合金
 - NT2 オスミウム基合金
 - NT2 オスミウム添加合金
- NT1 パラジウム合金
 - NT2 パラオ合金
 - NT2 パラジウム基合金
- NT1 ルテニウム合金
 - NT2 ルテニウム基合金
 - NT2 ルテニウム添加合金
- NT1 ロジウム合金
 - NT2 ロジウム基合金
 - NT2 ロジウム添加合金
- NT1 白金合金
- NT2 白金基合金

白金合金

1%以上の白金 (Pt) を含む合金。

- *BT1 白金金属合金
- NT1 白金基合金
- RT 白金添加合金

白金水素化物

1979-11-02

- *BT1 水素化物
- *BT1 白金化合物

白金族金属

- *BT1 遷移元素
- NT1 イリジウム
- NT1 オスミウム
- NT1 パラジウム
- NT1 ルテニウム
- NT1 ロジウム
- NT1 白金

白金添加合金

1%未満の白金 (Pt) を含む合金はここに含まれる。

- RT 白金合金

白金同位体

1999-07-16

- BT1 同位体
- NT1 白金 166
- NT1 白金 167
- NT1 白金 168
- NT1 白金 169
- NT1 白金 170
- NT1 白金 171
- NT1 白金 172
- NT1 白金 173
- NT1 白金 174
- NT1 白金 175
- NT1 白金 176
- NT1 白金 177
- NT1 白金 178
- NT1 白金 179
- NT1 白金 180
- NT1 白金 181
- NT1 白金 182
- NT1 白金 183
- NT1 白金 184

- NT1 白金 185
- NT1 白金 186
- NT1 白金 187
- NT1 白金 188
- NT1 白金 189
- NT1 白金 190
- NT1 白金 191
- NT1 白金 192
- NT1 白金 193
- NT1 白金 194
- NT1 白金 195
- NT1 白金 196
- NT1 白金 197
- NT1 白金 198
- NT1 白金 199
- NT1 白金 200
- NT1 白金 201
- NT1 白金 202
- NT1 白金 203
- NT1 白金 204
- NT1 白金 205
- NT1 白金 206
- NT1 白金 207
- NT1 白金 208

白金複合物

- *BT1 遷移元素複合物

白血球

- UF か粒球 (顆粒球)
- UF ルーカサイト
- SF ルーカサイティン
- *BT1 血球
- NT1 ナチュラルキラー細胞
- NT1 リンパ球
- NT1 好塩基性
- NT1 好酸性白血球
- NT1 好中球
- NT1 単球
- RT エイズ
- RT 食細胞
- RT 白血球減少 (症)
- RT 白血球生成
- RT 白血病

白血球減少 (症)

- *BT1 血液疾患
- BT1 症状
- *BT1 免疫系疾患
- NT1 リンパ球減少 (症)
- RT 白血球
- RT 病理学的変化

白血球生成

- UF リンパ球生成
- BT1 血球新生
- RT 白血球
- RT 免疫系疾患

白血病

- *BT1 腫瘍
- *BT1 免疫系疾患
- NT1 骨髄性白血病
- RT ビンブラスチン
- RT ひ腫 (脾腫)
- RT リンパ系
- RT 骨髄
- RT 腫瘍形成ウイルス
- RT 白血球
- RT 白血病ウイルス
- RT 白血病誘発

白血球ウイルス

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-20

*BT1 腫瘍形成ウイルス

RT 実験腫瘍

RT 白血病

白血病誘発

*BT1 発癌

RT 白血病

白色わい星

*BT1 わい星 (矮星)

白底翳

USE 白内障

白鉄鉱

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-03-28

*BT1 硫化鉱物

RT 黄鉄鉱 (pyrite)

RT 硫化鉄

白銅

1996-06-28

1996年7月まで、GERMAN SILVER は E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル合金

USE 亜鉛合金

USE 銅基合金

白内障

UF 白底翳

*BT1 感覚器官疾患

RT 水晶体

白熱灯

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-07-08

USE 電球

白斑

*BT1 太陽活動

RT プラージュ

RT 光球

白癩

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18

*BT1 菌類病

RT 菌類

箔

プレートまたはシートよりも薄い。

RT シート

RT プレート

RT 薄膜

薄層クロマトグラフィー

*BT1 クロマトグラフィー

薄膜

PHOTOGRAPHIC FILMS もしくは NUCLEAR EMULSIONS でカバーされる概念には使用しない。

NT1 遮熱中間膜

NT1 超伝導フィルム

NT1 薄膜

RT 加熱ミラー

RT 層

RT 箔

RT 被覆

RT 防水加工

薄膜

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1982-11-08

基板上に析出したいいくつかの分子厚のフィルム。

UF エネルギービーム蒸着フィルム

UF e b d (エネルギービーム蒸着フィルム)

BT1 薄膜

RT 基質

RT 沈着

RT 被覆

薄膜記憶装置

BT1 記憶装置

爆ごう

1996年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 爆発

爆ごう波

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1976-08-25

化学反応により化学エネルギーの放出が引き起こされる衝撃波。

BT1 衝撃波

RT 点火

RT 燃焼

RT 燃焼波

RT 爆発

爆圧溶接

*BT1 溶接

爆縮

NT1 レーザー爆縮

NT2 レーザー間接照射爆縮

NT2 レーザー直接照射爆縮

RT ライナス炬

RT 衝撃波

RT 爆発

爆弾

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-09-05

指定された条件の下で爆発させるような爆発装置。

BT1 兵器

RT 過圧力

爆破

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

USE 爆発性破砕

爆破刺激

貯蔵物生産を増加させることができる化学・核・爆発破砕の使用。

UF 坑井速度測定

UF 刺激 (爆破)

*BT1 坑井刺激法

RT オイルシェール

RT 煙突

RT 化学爆発

RT 核爆発

RT 増進回収法

RT 地下爆発

爆発

1975年2月から1996年3月まで、DETONATIONS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 爆ごう

UF 爆風

NT1 クレーター爆発

NT2 セダン実験

NT1 化学爆発

NT1 核爆発

NT2 アーバー作戦

NT2 アンヴィル作戦

NT2 ウェットストーン作戦

NT2 キャッスルプロジェクト

NT2 グリーンハウス作戦

NT2 クロスタイル作戦

NT3 ガスバギー計画 (イベント)

NT2 クロスロード作戦

NT2 グロメット作戦

NT2 サンドストーン作戦

NT2 サンビーム作戦

NT2 トグル作戦

NT3 リオブランコ実験

NT2 ドミニク作戦

NT2 トリニティ実験

NT2 スガ作戦

NT2 ハードタック作戦

NT2 プラエトリアン作戦

NT2 プラムボブ作戦

NT2 ベッドロック作戦

NT2 マンドレル作戦

NT2 ラッチキー作戦

NT2 レンジャー作戦

NT2 熱核融合爆発

NT1 蒸気爆発

NT1 水中爆発

NT1 大気圏内核実験

NT2 トリニティ実験

NT2 レンジャー作戦

NT1 地下爆発

NT2 アーバー作戦

NT2 ウェットストーン作戦

NT2 クロスタイル作戦

NT3 ガスバギー計画 (イベント)

NT2 グロメット作戦

NT2 サンビーム作戦

NT2 トグル作戦

NT3 リオブランコ実験

NT2 スガ作戦

NT2 マンドレル作戦

NT2 ラッチキー作戦

NT2 地中爆発

NT1 表面爆発

RT 火災

RT 過圧力

RT 掘削

RT 事故

RT 自然災害

RT 自然燃焼

RT 衝撃波

RT 震動事象

RT 燃焼波

RT 爆ごう波

RT 爆縮

RT 爆風効果

RT 溶融金属-水反応

RT 雷管

爆発駆動型 m h d 発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

USE パルス m h d 発電機

爆発型変光星

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

一つの恒星が降着材料をもう一つの恒星に供給する近接変光連星。

UF 激変型変光星

UF 激変型連星

UF 爆発型連星
 *BT1 変光星
 *BT1 連星
 NT1 おうし座 t 星
 NT1 新星
 NT1 超新星
 NT2 i 型超新星
 NT2 i i 型超新星
 RT 降着円盤
 RT 星降着

爆発型連星

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-13
 USE 爆発型変光星

爆発限界

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-01-28
 安定した爆発領域の境界。
 RT 化学爆薬

爆発性ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-28
 USE メタン

爆発性破砕

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1976-04-19
 UF 起爆
 UF 爆破
 UF *s o l f r a c* プロセス
 BT1 破砕法
 RT 化学爆発
 RT 核爆発
 RT 採鉱
 RT 地下爆発
 RT 破損

爆発成形法

*BT1 材料加工

爆発的不安定性

*BT1 プラズマ不安定性

爆発 (粒子ビーム)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
 USE ビーム力学

爆風

USE 爆発

爆風効果

RT 衝撃波
 RT 耐震効果
 RT 地滑り
 RT 爆発

爆薬

1975 年 1 月から 1997 年 3 月まで、
 PROPELLANTS は E T D E の有効なディス
 クリプタであった。

SF 推進剤
 NT1 化学爆薬
 NT2 ダイナマイト
 NT2 テトリル
 NT2 ニトログリセリン
 NT2 ニトロセルロース
 NT2 ニトロメタン
 NT2 ピクリン酸
 NT2 p e t n (四硝酸ペンタエリス
 リットペンソリット)
 NT2 t a t b (1、3、5-トリア
 ミノ-2、4、6-トリニトロベン
 ゼン)
 NT2 t n t

NT1 核爆薬
 RT 銃
 RT 弾薬

麦芽糖

*BT1 二糖類

八極子

BT1 多極子

八極子放射

USE 多重極放射

八酸化三ウラン

1985-11-18
 1985 年 12 月まで、U3O8 がこの概念を表
 現するために使用された。
 UF イエローケーキ
 UF u 3 o 8
 *BT1 酸化ウラン

八重項模型

UF 八道説
 *BT1 粒子模型
 RT バリオン八重項

八丁原地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-31
 BT1 地熱発電所
 RT 日本

八道説

USE 八重項模型

八幡平

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
 *BT1 日本
 RT 火山地帯
 RT 松川地熱発電所
 RT 大沼地熱発電所
 RT 滝上地熱発電所

発がんプロモーター

INIS: 1981-07-08; ETDE: 1980-10-07
 それ自体が変異原性または発癌性ではな
 い化学物質で、既存の腫瘍の成長を加速
 させるもの。
 BT1 促進剤
 RT 腫瘍
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質

発がん細胞

UF 巨大細胞
 BT1 動物細胞
 NT1 ヒーラ細胞
 NT1 腹水腫瘍細胞
 RT 細胞培養
 RT 腫瘍
 RT 生体内

発火装置

2000-04-12
 1997 年 3 月まで E T D E の有効なディス
 クリプタであった。
 USE 化学爆薬

発芽

RT 子葉鞘
 RT 種子
 RT 苗

発芽抑制

BT1 抑制
 RT ガーリック
 RT ジャガイモ
 RT タマネギ
 RT 貯蔵期限

発癌

BT1 病原性
 NT1 白血病誘発
 RT 血管新生
 RT 腫瘍
 RT 腫瘍形成ウイルス
 RT 発癌遺伝子
 RT 発癌性形質転換
 RT 発癌物質
 RT 発癌物質選別
 RT d n a 結合

発癌遺伝子

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1985-11-19
 がんにつながる可能性がある発現遺伝子
 。遺伝子は多くの場合、正常なゲノムの
 コンポーネントであったり、発癌性ウイ
 ルスに由来する。
 BT1 遺伝子
 RT 腫瘍形成ウイルス
 RT 成長因子
 RT 発癌
 RT 発癌性形質転換
 RT g t p - a s e s

発癌性形質転換

INIS: 1999-04-21; ETDE: 1979-07-18
 発がん性物質への曝露によって、細胞内
 の化学変化が誘導され、最終的に新生物
 病態への進展につながる。
 UF 転換 (発癌性形質)
 BT1 細胞形質転換
 RT 発癌
 RT 発癌遺伝子
 RT 発癌物質

発癌物質

UF サイカシン
 RT アセチルアミノフルオレン
 RT ジメチルベンズアントラセン (d
 m b a)
 RT ニトロソアミン
 RT ホルボールエステル
 RT 環境暴露
 RT 奇形発生因子
 RT 腫瘍
 RT 職業被爆
 RT 多環芳香族炭化水素
 RT 突然変異原
 RT 発がんプロモーター
 RT 発癌
 RT 発癌性形質転換
 RT 発癌物質選別
 RT 放射線量当量
 RT 放射線類似作用薬
 RT d n a 結合

発癌物質選別

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
 UF 選別 (発癌物質)
 RT 試験
 RT 生物検定
 RT 突然変異誘発要因選別

RT 発癌
RT 発癌物質

発光ダイオード

UF *l e d* (発光ダイオード)
*BT1 半導体ダイオード

発光型集光器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
透明な媒体に分散した発光分子による光の吸収と再放出と、全反射によって導かれた光に基づく太陽光集光器。
UF 蛍光集光器
*BT1 太陽光集光器
RT 蛍リン光体

発光塗料

*BT1 塗料
RT ダイアル・ペインター

発光分光学

UF 炎光光度分析
UF x線光電子分光
SF 分光化学
BT1 分光学
NT1 蛍光分光光度法
NT1 x線発光分光法
RT フーリエ変換分光器
RT 陰極ルミネセンス
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析

発酵

1997-06-19
1978年10月から1997年2月まで、CELL RECYCLEはETDEの有効なディスクリプトであった。
UF ビオテックホルブプロセス
SF 細胞リサイクル
SF 微生物過程
BT1 生物変換反応
NT1 真空発酵
RT アルコール蒸留廃液
RT クロストリジウム・サーモセラム
RT セミバッチ培養
RT 化学反応
RT 回分培養
RT 乾燥蒸留穀物残渣
RT 嫌気性消化
RT 好熱性生物状態
RT 生化学
RT 生物学的経路
RT 中温性状態
RT 糖化
RT 連続培養

発酵アルコール

USE エタノール

発散 (紫外線)

USE 紫外線発散

発散 (赤外線)

USE 赤外線発散

発射体

RT ロケット
RT 核兵器
RT 銃
RT 装甲
RT 地中貫通型爆弾

発情周期

RT エストロゲン
RT 黄体形成ホルモン
RT 月経異状
RT 月経周期
RT 月経閉止
RT 雌性器
RT 排卵
RT 律動性

発振

1976年2月から1997年3月まで、PENDULUMSはETDEの有効なディスクリプトであった。
SF 振子
NT1 シンクロトロン振動
NT1 ベータトロン振動
NT1 位相振動
NT1 鋸歯状振動
NT1 倍音
NT2 サイクロトロン倍音
RT キセノン振動
RT サマリウム振動
RT ナイキスト線図
RT 攪乱
RT 機械振動
RT 周期性
RT 振動モード
RT 振幅
RT 変差
RT 脈動

発生

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1980-07-23
USE 起源

発生器 (エアロゾル)

USE エアロゾル発生器

発生器 (パルス)

USE パルス発生器

発生器 (蒸気)

USE 蒸気発生器

発生器 (水蒸気)

USE 水蒸気発生器

発容量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
USE 容量

発生炉ガス

2000-04-12
コークスまたは石炭上の空気および蒸気的作用により製造されたガス。1立方フィート当たり130~140BTU。
*BT1 低カロリーガス

発展途上国

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-11-29

NT1 アイスランド共和国
NT1 アフガニスタン・イスラム共和国
NT1 アルジェリア民主人民共和国
NT1 アルゼンチン共和国
NT2 メンドサ州
NT1 アルバニア共和国
NT1 アンゴラ共和国
NT1 イエメン共和国
NT1 イスラエル国
NT1 イラク共和国
NT1 イラン・イスラム共和国
NT1 インド

NT1 インドネシア共和国
NT1 ウガンダ共和国
NT1 ウルグアイ東方共和国
NT1 エクアドル共和国
NT1 エジプト・アラブ共和国
NT1 エチオピア連邦民主共和国
NT1 エリトリア国
NT1 エルサルバドル共和国
NT1 オーマン国
NT1 ガイアナ共和国
NT1 カザフスタン共和国
NT1 カタール国
NT1 ガボン共和国
NT1 カメルーン共和国
NT1 ガンビア共和国
NT1 ガーナ共和国
NT1 キューバ共和国
NT1 ギリシャ共和国
NT1 グアテマラ共和国
NT1 クウェート国
NT1 ケニア共和国
NT1 コートジボワール共和国
NT1 コスタリカ共和国
NT1 コロンビア共和国
NT1 コンゴ共和国
NT2 ブラザヴィル
NT1 コンゴ民主共和国
NT2 キンシャサ
NT1 サウジアラビア王国
NT1 ザンビア共和国
NT1 シエラレオネ共和国
NT1 ジャマイカ
NT1 シリア・アラブ共和国
NT1 シンガポール共和国
NT1 ジンバブエ共和国
NT2 南ローデシア
NT1 スーダン共和国
NT1 スペイン
NT2 カナリア諸島
NT1 スリナム共和国
NT1 スリランカ民主社会主義共和国
NT1 スロバキア共和国
NT1 スワジランド王国
NT1 セーシェル共和国
NT1 セネガル共和国
NT1 セルビア共和国
NT1 セントビンセント及びグレナディーン諸島
NT1 セントルシア
NT1 ソマリア民主共和国
NT1 タイ王国
NT1 タンザニア連合共和国
NT1 チェコ共和国
NT1 チャド共和国
NT1 チュニジア共和国
NT1 チリ共和国
NT1 トーゴ共和国
NT1 ドミニカ共和国
NT1 トルコ共和国
NT1 ナイジェリア連邦共和国
NT1 ニカラグア共和国
NT1 ニジェール共和国
NT1 ネパール連邦民主共和国
NT1 ハイチ共和国
NT1 パキスタン・イスラム共和国
NT1 パナマ共和国
NT1 バハマ諸島
NT1 パラグアイ共和国
NT1 ハンガリー共和国
NT1 バングラデシュ人民共和国

- NT1 バーレーン王国
- NT1 フィリピン共和国
- NT1 ブラジル連邦共和国
- NT1 ブルガリア共和国
- NT1 ブルキナファソ
- NT1 ブルンジ共和国
- NT1 ブータン王国
- NT1 ベトナム社会主義共和国
- NT1 ベネズエラ・ボリバル共和国
- NT1 ベリーズ
- NT1 ベルー共和国
- NT1 ボツワナ共和国
- NT1 ボリビア共和国
- NT2 チャカルタヤ
- NT1 ポルトガル共和国
- NT2 アゾレス諸島
- NT1 ホンジュラス共和国
- NT1 ポーランド共和国
- NT1 マケドニア・旧ユーゴスラビア共和国
- NT1 マダガスカル共和国
- NT2 マラガシ共和国
- NT1 マラウイ共和国
- NT1 マリ共和国
- NT1 マレーシア
- NT1 ミャンマー連邦
- NT1 メキシコ合衆国
- NT1 モーリシャス共和国
- NT1 モーリタニア・イスラム共和国
- NT1 モザンビーク共和国
- NT1 モルジブ共和国
- NT1 モロッコ王国
- NT1 モンテネグロ共和国
- NT1 ヨルダン・ハシェミット王国
- NT1 ラオス人民民主共和国
- NT1 リベリア共和国
- NT1 ルーマニア (romania)
- NT1 ルワンダ共和国
- NT1 レソト王国
- NT1 レバノン共和国
- NT1 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマール・ヒリヤー国
- NT1 大韓民国
- NT1 中央アフリカ共和国
- NT1 北朝鮮
- RT 技術移転
- RT 産業
- RT 産業連関分析
- RT 石油輸出国
- RT 石油輸入国
- RT 先進国
- RT 村落エネルギーセンター

発展方程式

2017-10-05

- *BT1 微分方程式
- RT 時間依存性
- RT 数理開法

発電

- UF 電力生産
- NT1 オンサイト発電
- NT1 コージェネレーション (cogeneration)
- NT1 マイクロ発電
- RT ガスタービン発電所
- RT 結合型電力系
- RT 原子力
- RT 洪水調節
- RT 充填率

- RT 電力
- RT 電力系統
- RT 電力融通
- RT 廃棄物固形燃料発電所
- RT 発電所
- RT 複合目的発電所
- RT 分散貯蔵と発生
- RT 変電所
- RT 容量
- RT 力
- RT 力率

発電プラトニウム生産炉リッチランド

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE n 炉

発電機

DIRECT ENERGY CONVERTERS でカバーされる概念には使用しない。

- UF 発電機 (電気)
- UF 風力発電機
- *BT1 電気設備
- NT1 タービン発電機
- NT1 フラックスポンプ
- NT1 回転ジェネレータ
- NT2 超伝導ジェネレータ
- NT1 交流発電機
- NT1 水流発電機
- NT1 単極発電機
- NT1 誘導発電機
- RT 電機子
- RT 励振系

発電機 (電気)

USE 発電機

発電所

- UF ダグラスポイントサイト
- UF プラント (発電)
- NT1 ガスタービン発電所
- NT1 ピーク電力利用発電所
- NT2 圧縮空気貯蔵発電所
- NT2 揚水式発電所
- NT1 火力発電所
- NT2 化石燃料発電所
- NT3 ウィドークリーク蒸気プラント
- NT3 キングストン蒸気プラント
- NT3 ショーニー蒸気プラント
- NT3 パラダイス蒸気プラント
- NT2 海洋温度差発電所
- NT2 核融合発電プラント
- NT2 原子力発電所
- NT3 エバスコ社標準プラント
- NT3 海上原子力発電所
- NT3 地下原子力発電所
- NT3 b o p ・ s s a r 標準プラント
- NT3 g i b b ・ s s a r 標準プラント
- NT3 s w e ・ s s a r 標準プラント
- NT2 太陽熱発電所
- NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
- NT4 パーストール太陽エネルギー試験発電所
- NT3 分散形集熱器発電所
- NT2 地熱発電所
- NT2 廃棄物固形燃料発電所
- NT2 複合サイクル発電所

- NT3 m h d 発電機 etf
- NT2 木質燃料発電所
- NT1 水力発電所
- NT2 小規模水力発電所
- NT2 小規模低落差水力発電所
- NT2 大規模高落差水力発電所
- NT2 中規模中落差水力発電所
- NT2 微小規模水力発電所
- NT2 揚水式発電所
- NT1 太陽熱発電所
- NT2 塩分濃度勾配発電所
- NT2 海洋温度差発電所
- NT2 軌道上太陽発電所
- NT2 太陽光発電所
- NT2 太陽熱発電所
- NT3 タワー式中央集光型太陽熱発電所
- NT4 パーストール太陽エネルギー試験発電所
- NT3 分散形集熱器発電所
- NT1 潮力発電所
- NT2 キスロヴォツク発電所
- NT2 パサマコディ発電所
- NT2 ランス発電所
- NT1 燃料電池発電所
- NT1 風力発電所
- NT2 e f d (電気流体力学) 風力発電機
- NT1 複合目的発電所
- NT1 m h d 発電所
- NT2 m h d 発電機 etf
- RT オフピーク電力
- RT オンサイト発電
- RT 電力
- RT 電力供給停止
- RT 電力系統
- RT 発電
- RT 複合サイクル
- RT 変電所

発電所及び産業燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 米国発電所及び産業燃料使用法

発電用ボルセラ炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-03-09
USE ボルセラ炉

発熱

- BT1 症状
- RT 解熱薬
- RT 高体温症
- RT 体温
- RT 熱ストレス
- RT 発熱物質

発熱物質

- RT ペプチド
- RT 多糖類
- RT 発熱

発熱率

INIS: 1993-06-04; ETDE: 1986-07-25
発電所の変換効率の単位。たとえばkWhrにつき何Btu。

- BT1 効率
- RT 火力発電所
- RT 性能
- RT 熱効率

発熱量

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-01-23
単位重量や単位体積の燃料を完全燃焼し
て解放した熱量。
UF btu内容
BT1 燃焼性
RT 燃焼
RT 燃焼熱
RT 燃料

発明機密法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-04-14
1995年1月までETDEの有効なディス
クリプタであった。
SEE 秘密保護
SEE 法律

発明品

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-10-23
RT 技術移転
RT 特許

髪

*BT1 皮膚
RT メラニン
RT 脱毛
RT 髪囊

髪囊

1975-09-16
BT1 動物細胞
*BT1 皮膚
RT 髪
RT 皮膚組織

罰金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 料金

判例法

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
BT1 法律

半・均質臨界集合体

1993-11-09
USE shca炉

半円分光計

USE 並列磁気分光器

半均質臨界集合体

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-06-13
USE shca炉

半金属元素

UF メタロイド
BT1 元素
NT1 ケイ素
NT2 シリセン
NT1 セレン
NT1 テルル
NT1 ヒ素
NT1 ホウ素
RT 金属間化合物
RT 金属元素
RT 合金
RT 半導体材料
RT 非金属元素

半径方向速度

BT1 速度

半径方向流出反応タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
UF rort (半径方向流出反応ター
ビン)
*BT1 タービン
RT 半径流タービン

半径流タービン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
*BT1 タービン
RT 半径方向流出反応タービン

半減期

UF ハーフタイム
RT ガイガー・ヌッタルの法則
RT ナノ秒寿命放射性同位体
RT マイクロ秒寿命放射性同位体
RT ミリ秒寿命放射性同位体
RT 残留半減期
RT 時間寿命放射性同位体
RT 日寿命放射性同位体
RT 年寿命放射性同位体
RT 秒寿命放射性同位体
RT 分寿命放射性同位体
RT 崩壊
RT 放射性同位体ジェネレータ
RT 有効寿命
RT ft値

半減期 (生物学的)

USE 生物学的半減期

半減期 (有効)

USE 生物学的半減期

半古典論近似

UF sca (半古典近似) 模型
*BT1 近似
RT 散乱
RT 量子力学

半成コークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
特に石炭から比較的低温 (70°C以下)
で炭化によって得られた固体残留物で
、一般に、より高い温度で炭素化される
コークスよりも柔らかく、よりもろく、
無煙の灰が得られるので、家庭用燃料と
して使用することができる。
RT コークス
RT コークス化
RT 燃料
RT 半成コークス化

半成コークス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-19
RT コークス
RT コークス化
RT 燃料
RT 半成コークス

半値深度

放射ビームの通過強度を初期値の半分に
低下させる材料の厚さ。
BT1 物理的性質
RT 吸収
RT 厚さ
RT 遮蔽
RT 放射線質
RT 放射線長
RT 放射線防護

半転位

具体的な空間構成と転位のグループ。
RT 転位

半導体カウンタ

USE 半導体検出器

半導体スイッチ

*BT1 スイッチ
BT1 半導体素子

半導体ダイオード

UF ダイオード (半導体)
BT1 半導体素子
NT1 ゲルマニウムダイオード
NT1 ショットキー障壁ダイオード
NT1 シリコンダイオード
NT1 スイッチングダイオード
NT1 トンネルダイオード
NT1 可変容量ダイオード
NT1 光ダイオード
NT1 接合ダイオード
NT1 発光ダイオード
RT ベータ放射セル
RT 光起電力電池
RT 熱電子二極管
RT 半導体整流器
RT 半導体接合

半導体レーザー

*BT1 固体レーザー
BT1 半導体素子

半導体記憶装置

BT1 記憶装置
BT1 半導体素子

半導体検出器

UF 半導体カウンタ
*BT1 放射線検出器
NT1 ゲルマニウム半導体検出器
NT2 リチウムドリフト型ge検出器
NT2 高純度ゲルマニウム検出器
NT1 テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器
NT1 バルク半導体検出器
NT1 ヨウ化水銀半導体検出器
NT1 リチウムドリフト型検出器
NT2 リチウムドリフト型ジャンクシ
ョン検出器
NT2 リチウムドリフト型シリコン検
出器
NT2 リチウムドリフト型ge検出器
NT1 接合検出器
NT2 リチウムドリフト型ジャンクシ
ョン検出器
NT1 表面障壁型検出器
NT1 cdte半導体探知器
NT1 insb半導体探知器
NT1 sisi半導体検出器
NT2 シリコンストリップ検出器
NT2 リチウムドリフト型シリコン検
出器
RT ラジエータカウンタ
RT 線量計
RT 半導体素子

半導体材料

もしわかる場合には、具体的な材料に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- UF 材料 (半導体)
- BT1 材料
- NT1 磁性半導体
- NT1 有機半導体
- NT1 n型伝導
- NT1 p型伝導
- RT トラップ
- RT ドープ物質
- RT ナノ構造
- RT ファノ因子
- RT 空乏層
- RT 傾斜バンドギャップ
- RT 光伝導体
- RT 電子移動度
- RT 導電体
- RT 熱電材料
- RT 半金属元素
- RT 半導体接合
- RT p n接合

半導体整流器

- *BT1 整流器
- BT1 半導体素子
- RT 半導体ダイオード

半導体接合

- SF 接合
- NT1 ヘテロ接合
- NT1 ホモ接合
- NT1 金属半導体接合
- NT1 m i mジャンクション
- NT1 p n接合
- RT 接合トランジスタ
- RT 接合検出器
- RT 半導体ダイオード
- RT 半導体材料

半導体素子

- NT1 サーミスター
- NT1 サイリスター
- NT1 トランジスター
- NT2 フォトトランジスター
- NT2 接合トランジスタ
- NT2 電界効果トランジスタ
- NT3 m o s f e t (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
- NT2 表面障壁トランジスター
- NT2 m i s (金属絶縁シリコン) トランジスタ
- NT2 m o s トランジスタ
- NT3 m o s f e t (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)
- NT1 電荷結合素子
- NT1 半導体スイッチ
- NT1 半導体ダイオード
- NT2 ゲルマニウムダイオード
- NT2 ショットキー障壁ダイオード
- NT2 シリコンダイオード
- NT2 スイッチングダイオード
- NT2 トンネルダイオード
- NT2 可変容量ダイオード
- NT2 光ダイオード
- NT2 接合ダイオード
- NT2 発光ダイオード
- NT1 半導体レーザー
- NT1 半導体記憶装置

- NT1 半導体整流器
- NT1 半導体低抗体
- RT 空乏層
- RT 光電子素子
- RT 光電池
- RT 小型化
- RT 振動子
- RT 電気設備
- RT 電子装置
- RT 半導体検出器
- RT 表示装置

半導体低抗体

- UF パリスター
- *BT1 抵抗器
- BT1 半導体素子

半日変動

- USE 日別変化

半翅目

- *BT1 昆虫
- NT1 アブラムシ

反オメガ粒子

- *BT1 オメガ粒子
- *BT1 反ハイペロン

反クォーク

- 2007-06-26
- *BT1 クォーク
- *BT1 反粒子
- NT1 b アンチクォーク
- NT1 c アンチクォーク
- NT1 d アンチクォーク
- NT1 s アンチクォーク
- NT1 t アンチクォーク
- NT1 u アンチクォーク

反グザイ粒子

- *BT1 グザイ粒子
- *BT1 反ハイペロン

反シグマ粒子

- *BT1 シグマ粒子
- *BT1 反ハイペロン

反ドジッター空間

- 2007-08-13
- *BT1 数学的空間
- RT ローレンツ群
- RT 弦理論
- RT 時空
- RT 超弦理論
- RT 反ドジッター群

反ドジッター群

- 2007-08-13
- *BT1 リー群
- RT 反ドジッター空間

反トラスト法

- 1992-08-17
- 1992年2月から1992年8月まで、US ANTITRUST LAWS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
- UF 米国反トラスト法
- BT1 法律
- RT ビジネス
- RT マーケティング
- RT 競争
- RT 権益闘争

- RT 独占

反トラスト法レビュー

- 1999-07-20
- 独占禁止法と矛盾する状況がつけられるか、維持されるかどうか立証するチェック。
- BT1 法的側面
- RT 原子炉免許

反トリトン

- *BT1 トリトン
- *BT1 反原子核

反ニュートリノ

- *BT1 ニュートリノ
- *BT1 反レプトン
- NT1 ミューオン反ニュートリノ
- NT1 電子反ニュートリノ
- RT 反中性微子ビーム

反ハイペロン

- *BT1 ハイペロン
- *BT1 反バリオン
- NT1 反オメガ粒子
- NT1 反グザイ粒子
- NT1 反シグマ粒子
- NT1 反ラムダ粒子

反バリオン

- *BT1 バリオン
- *BT1 反粒子
- NT1 反ハイペロン
- NT2 反オメガ粒子
- NT2 反グザイ粒子
- NT2 反シグマ粒子
- NT2 反ラムダ粒子
- NT1 反核子
- NT2 反中性子
- NT2 反陽子

反ミュー中間子

- USE ミューオンプラス

反ラムダ粒子

- *BT1 ラムダ粒子
- *BT1 反ハイペロン

反レプトン

- *BT1 レプトン
- *BT1 反粒子
- NT1 ミューオンプラス
- NT1 反ニュートリノ
- NT2 ミューオン反ニュートリノ
- NT2 電子反ニュートリノ
- NT1 陽電子
- NT2 宇宙陽電子

反レプトン・中性子相互作用

- INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
- *BT1 レプトン・中性子相互作用
- NT1 反中性微子・中性子相互作用

反レプトン・陽子相互作用

- ETDE: 1975-09-11
- *BT1 レプトン・陽子相互作用
- NT1 反中性微子・陽子相互作用

反応機構

- USE 反応速度論

反応生成物輸送

INIS: 1995-05-09; ETDE: 2002-05-01

1995年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE 反応生成物輸送システム

反応生成物輸送システム

1995-05-10

1995年5月まで、REACTION PRODUCT TRANSPORTがこの概念を表現するために使用された。

UF ヘリウムジェット方法

UF 反応生成物輸送

UF 輸送 (反応生成物)

NT1 ラビットチューブ

RT 圧気輸送

RT 核反応

RT 原子炉実験施設

反応速度

USE 反応速度論

反応速度論

UF 活動度係数

UF 反応機構

UF 反応速度

BT1 動態

NT1 化学反応速度論

NT2 燃焼速度論

NT1 核反応速度論

NT1 生化学反応速度論

NT2 c p b (競合タンパク結合)

RT アレニウスの式

RT 解離

RT 平衡

RT 放射化エネルギー

反応中間体

INIS: 1983-03-15; ETDE: 1978-10-23

SF 過渡種

SF 中間介在物 (反応)

RT カルベーン

RT カルベン

RT 化学反応

RT 化学反応速度論

RT 基

RT 光化学

RT 放射線化学

反応度

RT パイルオンシレーション法

RT パイル交換技術

RT ポイズニング

RT 逆時間方程式

RT 原子炉動特性

RT 制御棒落下法

RT 反応度係数

RT 反応度計

RT 反応度挿入

RT 反応度単位

RT 反応度値

反応度係数

NT1 ドップラー係数

NT1 ボイド係数

NT1 圧力係数

NT1 温度係数

NT1 危険係数

NT1 出力係数

RT 原子炉動特性

RT 反応度

RT 反応度挿入

反応度計

*BT1 メーター

RT 反応度

反応度事故

2017-07-18

*BT1 原子炉事故

NT1 ロッド射出事故

NT1 制御棒墜落事故

反応度挿入

NT1 制御棒墜落事故

RT パルス型炉

RT ロッド射出事故

RT 原子炉動特性

RT 反応度

RT 反応度係数

RT 反応度単位

RT 反応度値

反応度単位

BT1 ユニット

NT1 ドル

NT1 逆時間反応度

RT 反応度

RT 反応度挿入

反応度値

RT 反応度

RT 反応度挿入

反応熱

UF 熱 (反応)

*BT1 エンタルピー

NT1 解離熱

NT1 生成熱

NT1 燃焼熱

RT 湿潤熱

RT 熱化学熱貯蔵

反応 (化学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

USE 放射化エネルギー

反核グループ

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-07

USE 利益集団

反核子

*BT1 核子

*BT1 反バリオン

NT1 反中性子

NT1 反陽子

RT 反核子ビーム

反核子ビーム

*BT1 反粒子ビーム

NT1 反陽子ビーム

RT 反核子

反核子反応

*BT1 核子反応

NT1 反中性子反応

NT1 反陽子反応

反強磁性

BT1 磁性

NT1 ミクト磁性

RT ネール温度

RT ハバード模型

RT フェリ磁性

RT 強磁性

反強磁性体材料

UF 材料 (反強磁性体)

*BT1 磁性材料

RT 強磁性物質

RT 近藤効果

反強誘電材料

UF 材料 (反強誘電)

*BT1 誘電材料

RT 強誘電性物質

反原子核

BT1 原子核

*BT1 反物質

NT1 反トリトン

NT1 反重陽子

NT1 反陽子

反磁性

BT1 磁性

NT1 プラズマ反磁性

RT ドハース・ファンアルフェン効果

反射

NT1 ブラッグ反射

NT1 光学反射

RT アルベド

RT 温室効果

RT 鏡

RT 後方散乱

RT 静電ミラー

RT 入射角 (incidence angle)

RT 放物面反射鏡

反射スイッチ

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-05-03

電流伝導プラズマ運転に採用されたスイッチ。

USE プラズマスイッチ

反射体による節約

中性子反射体の帰結として原子炉の臨界サイズ減少の尺度。

RT 中性子反射体

RT 配列制御

RT 臨界

RT 臨界サイズ

RT 臨界質量

反射体 (中性子)

USE 中性子反射体

反射被覆

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1979-02-23

BT1 被覆

RT 加熱ミラー

RT 光学的性質

RT 遮熱中間膜

RT 反射防止被覆

反射防止被覆

1976-10-07

BT1 被覆

RT 光学機器

RT 光学系

RT 太陽光吸収装置

RT 反射被覆

反射率

1992-02-23

*BT1 光学的性質

BT1 表面特性
RT 可視光
RT 走査光学顕微鏡検査法
RT 分光反射率

反射率 (分光)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-03
USE 分光反射率

反重陽子

*BT1 重陽子
*BT1 反原子核
RT 反重陽子反応

反重陽子反応

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
*BT1 重陽子反応
RT 反重陽子

反中間子

1999-03-05
必要に応じて、より具体的な中間子を使用すること。

*BT1 中間子
*BT1 反粒子
NT1 擬スカラー反中間子
NT2 反 b 中性中間子
NT2 反 d 中性中間子

反中間子

*BT1 反粒子
*BT1 k 中間子
NT1 中性反 k 中間子

反中性子

*BT1 中性子
*BT1 反核子
RT 中性子振動

反中性子・重陽子相互作用

2000-04-12
1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1995年2月から1996年5月まで、ANTINEUTRON REACTIONSおよびDEUTERIUM TARGETがETDEでこの概念を表現するために使用された。
USE 中性子・反中性子相互作用
USE 陽子・反中性子相互作用

反中性子反応

*BT1 反核子反応

反中性微子ビーム

*BT1 ニュートリノビーム
*BT1 反粒子ビーム
RT 反ニュートリノ

反中性微子・核子相互作用

*BT1 ニュートリノ・核子相互作用
NT1 反中性微子・中性子相互作用
NT1 反中性微子・陽子相互作用

反中性微子・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1977-04-13
*BT1 ニュートリノ・中性子相互作用
*BT1 反レプトン・中性子相互作用
*BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子・電子相互作用

*BT1 ニュートリノ・電子相互作用

反中性微子・陽子相互作用

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
*BT1 ニュートリノ・陽子相互作用
*BT1 反レプトン・陽子相互作用
*BT1 反中性微子・核子相互作用

反中性微子反応

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08
BT1 核反応

反跳

1995-05-09
RT デルタ線
RT ノックアウト反応
RT ノックオン
RT ホットアトム化学
RT メスバウアー効果
RT 化学状態
RT 核分裂
RT 反跳陽子探知器
RT 放射線効果
RT 陽子検出

反跳化学

USE ホットアトム化学

反跳距離方法

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1984-02-10
核準位の寿命を決定するための方法。
USE 荷電プランジヤー方法

反跳陽子探知器

*BT1 中性子検出器
RT シンチレーション計数器
RT ラジエータカウンタ
RT 反跳
RT 比例計数管

反転分布

RT エネルギー準位

反同時計数

検出器配置。
RT 計数技術
RT 同時回路

反復法

BT1 計算法
NT1 ガレルキン・ベトロフ法
NT1 ニュートン法
NT1 ルング・クッタ法
NT1 差分法
RT 数学
RT 数値解

反物質

BT1 物質
NT1 反原子核
NT2 反トリトン
NT2 反重陽子
NT2 反陽子
NT1 反粒子
NT2 反クォーク
NT3 b アンチクォーク
NT3 c アンチクォーク
NT3 d アンチクォーク
NT3 s アンチクォーク
NT3 t アンチクォーク
NT3 u アンチクォーク
NT2 反バリオン
NT3 反ハイペロン
NT4 反オメガ粒子

NT4 反グザイ粒子
NT4 反シグマ粒子
NT4 反ラムダ粒子
NT3 反核子
NT4 反中性子
NT4 反陽子
NT2 反レプトン
NT3 ミューオンプラス
NT3 反ニュートリノ
NT4 ミューオン反ニュートリノ
NT4 電子反ニュートリノ
NT3 陽電子
NT4 宇宙陽電子
NT2 反中間子
NT3 擬スカラー反中間子
NT4 反 b 中性中間子
NT4 反 d 中性中間子
NT2 反中間子
NT3 中性反 k 中間子
RT アンビプラズマ

反陽子

*BT1 反核子
*BT1 反原子核
*BT1 陽子
RT プロトニウム
RT 反陽子源

反陽子ビーム

*BT1 反核子ビーム

反陽子・重陽子相互作用

1996年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 反陽子・中性子相互作用
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子・中性子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、ANTIPROTON-DEUTERON INTERACTIONSはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 反陽子・重陽子相互作用
*BT1 核子・反核子相互作用

反陽子・陽子相互作用

ETDE: 2002-06-07
USE 陽子・反陽子相互作用

反陽子原子

USE ハドロン原子

反陽子源

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16
*BT1 粒子源
RT 反陽子

反陽子反応

*BT1 反核子反応

反粒子

BT1 素粒子
*BT1 反物質
NT1 反クォーク
NT2 b アンチクォーク
NT2 c アンチクォーク
NT2 d アンチクォーク
NT2 s アンチクォーク
NT2 t アンチクォーク
NT2 u アンチクォーク
NT1 反バリオン
NT2 反ハイペロン
NT3 反オメガ粒子

- NT3 反グザイ粒子
- NT3 反シグマ粒子
- NT3 反ラムダ粒子
- NT2 反核子
- NT3 反中性子
- NT3 反陽子
- NT1 反レプトン
- NT2 ミューオンプラス
- NT2 反ニュートリノ
- NT3 ミューオン反ニュートリノ
- NT3 電子反ニュートリノ
- NT2 陽電子
- NT3 宇宙陽電子
- NT1 反中間子
- NT2 擬スカラー反中間子
- NT3 反b中性中間子
- NT3 反d中性中間子
- NT1 反中間子
- NT2 中性反k中間子
- RT マヨラナフェルミオン

反粒子ビーム

- BT1 ビーム
- NT1 反核子ビーム
- NT2 反陽子ビーム
- NT1 反中性微子ビーム
- RT ポメラランチュクの定理

反芻動物

- 1996-11-13
- 1997年3月まで、ANTELOPESはETD
- Eの有効なディスクリプタであった。
- UF アンテローペ
- UF こぶ胃
- *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
- NT1 シカ
- NT1 スイギュウ
- NT1 ヒツジ
- NT1 ヤギ
- NT1 ラクダ
- NT1 ラマ
- NT1 牛
- NT2 子牛
- NT2 牝牛

反B中性中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
- *BT1 擬スカラー反中間子
- *BT1 b中性中間子

反D中性中間子

- INIS: 1987-12-21; ETDE: 1989-02-10
- *BT1 擬スカラー反中間子
- *BT1 d中性中間子

帆

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
- RT 船舶
- RT 風

斑レイ岩

- INIS: 1999-12-03; ETDE: 1980-08-12
- *BT1 深成岩
- NT1 斜長岩
- RT ケイ酸塩鉱物
- RT 長石

板 (椎間)

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
- USE 脊椎
- USE 軟骨

板 (燃料)

- USE 燃料板

氾濫流体

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-11-09
- USE 後押し液

汎関数

- BT1 関数
- RT 変分法
- RT 密度汎関数法

犯罪

- INIS: 1993-02-18; ETDE: 1983-05-21
- NT1 詐欺
- NT1 窃盗
- RT 捜査
- RT 犯罪学

犯罪学

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
- RT 捜査
- RT 犯罪

繁殖障害

- *BT1 泌尿生殖器系疾患
- RT 去勢
- RT 月経異常
- RT 内分泌腺疾患
- RT 妊娠
- RT 妊娠中絶
- RT 不妊
- RT 複製
- RT 稔性

販売

- INIS: 1999-03-04; ETDE: 1979-05-09
- 1999年3月まで、TRADEがこの概念を表
- 現するために使用された。
- SF 製品
- RT マーケティング
- RT 競争
- RT 貿易
- RT 輸出
- RT 輸入

販売業者

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
- USE 販売業者

販売業者

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1979-10-03
- UF ディーラー
- UF ノンブランド独立市場商人
- UF 精製業者
- UF 買い手
- UF 販売業者
- NT1 再販業者
- NT1 小売業者
- NT2 ガソリンスタンド
- RT マーケット
- RT 競争
- RT 産業
- RT 民間営利部門

晩発性放射線効果

- UF 遅発性放射線効果
- UF 遅発放射線負傷
- UF 慢性放射線効果
- *BT1 生物学的放射線効果
- RT 遺伝的放射線効果
- RT 医療監視

- RT 原子爆弾生存者
- RT 時間依存性
- RT 腫瘍
- RT 初期放射効果
- RT 先天性形成異常
- RT 潜伏期間
- RT 線量預託
- RT 放射線症候群

比較評価

比較対象の概念とともに使用する。数値データの場合は、EVALUATED DATA もしくはCOMPILED DATA をも見よ。

- BT1 評価
- RT データ
- RT 仮説
- RT 機能模型
- RT 研究施設内比較
- RT 誤り
- RT 効率
- RT 構造モデル
- RT 実行可能性調査
- RT 数理モデル
- RT 生物検定
- RT 相関
- RT 測定方法
- RT 費用便益分析
- RT 分解能
- RT 放射線効果

比重

- USE 密度

比重計

- *BT1 比重計

比重計

- BT1 測定器
- NT1 比重計
- RT ウェイト・インジケーター
- RT 沈降計
- RT 放射分析ゲージ
- RT 密度

比重量

- USE 密度

比色線量計

- *BT1 線量計
- RT ガラス
- RT 高分子
- RT 染料

比色分析

- USE 吸収分光学

比体積

- USE 密度

比抵抗検層

- INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07
- UF ラテロ検層
- UF 警備検層
- UF 指向式比抵抗検層
- *BT1 電気検層
- RT 電気探査
- RT 誘導検層

比抵抗探査

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1980-03-04
 アース抵抗率の調査。1999年3月まで、
 ELECTRICAL SURVEYSがこの概念を表現
 するために使用された。
 *BT1 電気探査

比熱

UF 熱容量
 *BT1 熱力学的性質
 NT1 核比熱
 NT1 磁気比熱
 NT1 電子比熱
 RT グリューナイゼン定数
 RT デバイ温度
 RT ボルン・カルマン理論

比表面積

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1991-03-08
 固体粒子の単位重量または単位体積あた
 りの表面積。
 UF 表面積 (特定)
 BT1 物理的性質
 RT 粉末

比誘電率

INIS: 1977-06-13; ETDE: 2002-06-13
 USE 誘電率

比例計数管

*BT1 放射線検出器
 NT1 ホウ素被覆計数器
 NT1 マルチワイヤ比例電離箱
 NT2 ドリフトチェンバー
 NT3 時間射影チェンバー
 NT1 液体比例カウンタ
 NT1 三フッ化ホウ素計数管
 NT1 尖針チェンバー
 NT1 He³中性子検出器
 RT アバランシェ・クエンチング
 RT ガスシンチレーション検出器
 RT コロナ計数
 RT フロー計数管
 RT 反跳陽子探知器
 RT 壁なし型カウンタ
 RT 壁面効果

泌尿生殖器系疾患

1996-06-28
 UF 子宮頸癌
 UF 糖尿
 BT1 疾病
 NT1 月経異常
 NT1 腎炎
 NT1 腎硬化症
 NT1 尿毒症
 NT1 繁殖障害
 NT1 淋病
 RT 雌性器
 RT 腎臓
 RT 内分泌腺疾患
 RT 尿路
 RT 梅毒
 RT 婦人科学
 RT 雄性器
 RT 利尿薬

疲労

BT1 機械的性質
 NT1 熱疲労
 NT1 腐食疲労

RT 機能不全
 RT 亀裂伝播
 RT 損害
 RT s-n線図

疲労 (生物学的)

USE 生物学的疲労

皮下注射

*BT1 注射

皮脂腺

USE 腺
 USE 皮膚

皮質 (大脳)

USE 大脳皮質

皮質 (副腎)

USE 副腎

皮膚

UF 汗腺
 UF 皮脂腺
 *BT1 器官
 NT1 爪
 NT1 髪
 NT1 髪囊
 NT1 表皮
 RT メラニン
 RT ろうそう
 RT 羽毛
 RT 革
 RT 乾癬
 RT 汗
 RT 魚鱗
 RT 経皮摂取
 RT 紅斑
 RT 手袋
 RT 傷
 RT 脱毛
 RT 動物組織
 RT 軟膏
 RT 皮膚病

皮膚悪性腫瘍

SF 皮膚癌
 *BT1 癌腫
 NT1 黒色腫
 RT 皮膚組織

皮膚炎

*BT1 皮膚病
 NT1 放射性皮膚炎

皮膚瘡

INIS: 1992-09-15; ETDE: 2002-06-13
 SEE 皮膚悪性腫瘍

皮膚組織

*BT1 動物組織
 NT1 表皮
 RT 癌腫
 RT 結膜
 RT 小囊腺細胞
 RT 内皮
 RT 粘膜
 RT 髪囊
 RT 皮膚悪性腫瘍

皮膚損害

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
 USE 油層障害

皮膚病

UF 色素性乾皮症
 BT1 疾病
 NT1 乾癬
 NT1 湿疹
 NT1 単純疱疹
 NT1 皮膚炎
 NT2 放射性皮膚炎
 NT1 毛細管拡張症
 RT やけど
 RT ろうそう
 RT 感覚器官疾患
 RT 紅斑
 RT 皮膚

秘密情報

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1980-04-14
 BT1 情報
 RT セキュリティ
 RT 機密解除
 RT 国家安全保障
 RT 秘密保護

秘密保護

INIS: 1977-03-14; ETDE: 1977-06-03
 特定の場所、施設、オフィスの機密性を
 保護するために設立された対策、規制、
 命令。
 SF 発明機密法
 RT セキュリティ
 RT セキュリティ違反
 RT 暗号法
 RT 核物質防護
 RT 原子力基本法
 RT 識別システム
 RT 秘密情報
 RT 物理的防護装置
 RT 謀略妨害行為

肥大症

BT1 病理学的変化

肥満症

USE 代謝病

肥料

NT1 過リン酸石灰
 RT 栄養素
 RT 植物
 RT 窒素循環
 RT 土壌化学
 RT 土壌保全
 RT 農業
 RT 富栄養化

肥料工業

INIS: 1993-01-28; ETDE: 1977-08-09
 BT1 産業
 RT 農業

被子植物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-12-21
 USE 被子植物門

被子植物門

INIS: 1991-12-16; ETDE: 1988-12-20
 UF 被子植物
 BT1 植物
 NT1 双子葉植物綱
 NT2 アカザ科
 NT2 アブラナ属
 NT3 ケール

- NT2 アマ
- NT2 アメリカスズカケノキ
- NT2 インド大麻
- NT2 オーク
- NT2 オリーブノキ
- NT2 カーネーション
- NT2 カエデ
- NT2 カカオノキ
- NT2 カバノキ
- NT2 カンキツ類
- NT2 キャッサバ
- NT2 キュウリ
- NT2 キンボウゲ科
- NT2 クリノキ
- NT2 ケシ
- NT2 コーヒーの木
- NT2 ゴマ
- NT2 サボテン
- NT2 ジギタリス
- NT2 ジャトロファ (南洋油桐)
- NT2 シロイヌナズナ属
- NT2 ダイコン
- NT2 タバコ属
- NT2 チャノキ
- NT2 ツナソ属
- NT3 ジュート
- NT2 テンサイ
- NT3 サトウダイコン
- NT2 トウガラシ属
- NT2 トウダイグサ属
- NT3 ゴムノキ
- NT4 グワユールゴムノキ
- NT4 パラゴムノキ属
- NT3 トウゴマ
- NT3 トウワタ
- NT2 ナス属
- NT3 バレイショ
- NT2 ニンジン
- NT2 パッフアローゴード
- NT2 バラ科
- NT3 イチゴ
- NT2 ヒマワリ
- NT2 フタマタタンポポ属
- NT2 ブナノキ
- NT2 ペカンノキ
- NT2 ホウレンソウ
- NT2 ポプラ
- NT3 ヒロハハコヤナギ
- NT3 ヤマナラシ
- NT2 ホホバ
- NT2 マメ科
- NT3 アルファルファ
- NT3 インゲンマメ属
- NT3 エンドウ属
- NT3 クローバー
- NT3 ソラマメ属
- NT3 ダイズ
- NT3 ニセアカシア
- NT3 ヒラマメ属
- NT3 メスキート
- NT3 リョクトウ
- NT2 マングローブ
- NT2 モミジバフウ
- NT2 ヤナギ
- NT2 ヤマノイモ
- NT2 ユーカリ
- NT2 リムナンテス
- NT2 レタス
- NT2 綿の木
- NT1 単子葉植物綱

- NT2 アブラヤシ
- NT2 アロエ属
- NT2 イネ科
- NT3 アン
- NT4 サトウキビ
- NT3 スイッチグラス
- NT3 穀類
- NT4 イネ
- NT4 オオムギ
- NT4 カラスムギ
- NT4 コムギ
- NT4 トウモロコシ
- NT4 モロコシ属
- NT4 ライムギ
- NT4 雑穀
- NT3 竹
- NT2 ガマ
- NT2 ココヤシ
- NT2 そば
- NT2 タマネギ
- NT3 アリウムセバ
- NT2 ニンニク
- NT2 パナナの木
- NT2 ホテイアオイ
- NT2 ムラサキツユクサ属
- NT2 ユリ属

被囊幼虫

USE 幼生

被覆

- NT1 うわぐすり
- NT1 エナメル
- NT1 ラッカー
- NT1 ワニス
- NT1 拡散被覆
- NT1 黒色被覆
- NT2 黒ニッケル
- NT1 蒸着被覆
- NT1 電着被覆
- NT1 塗料
- NT2 発光塗料
- NT1 反射被覆
- NT1 反射防止被覆
- NT1 保護被覆
- NT1 溶射被覆
- NT1 溶融被覆
- RT カバー
- RT スクリーン印刷
- RT マスキング
- RT ラテックス
- RT 加熱ミラー
- RT 遮熱中間膜
- RT 析出
- RT 太陽光吸収装置
- RT 薄膜
- RT 薄膜
- RT 表面仕上げ
- RT 表面被覆法
- RT 防食処理
- RT 防水加工

被覆加工

- UF 外套
- *BT1 材料加工
- RT クラディング
- RT 燃料被覆管

被覆過程

USE 表面被覆法

被覆管・燃料相互作用

USE 燃料・被覆相互作用

被覆岩

1990-12-07

岩盤の上にある緩い土、シルト、砂、砂利、またはその他の未固結物で、運ばれてきたものやその場所に形成されたもの。

- SF 表土
- RT 岩石
- RT 岩盤力学
- RT 採鉱
- RT 地球マントル
- RT 土質力学
- RT 粉じん

被覆金属アーク溶接

*BT1 アーク溶接

被覆燃料粒子

- BT1 燃料粒子
- RT アメーバ効果

被覆 (表面)

USE 表面被覆法

費用

- UF 余分なコスト
- SF 値
- NT1 ライフサイクル費用
- NT1 運転費
- NT1 外部費用
- NT1 資本化費用
- NT1 費用超過
- RT インフレーション
- RT エネルギー費用
- RT 価格
- RT 核燃料サイクル
- RT 核物質管理
- RT 経済学
- RT 原価回収
- RT 現在価値法
- RT 支出
- RT 資金回収期間
- RT 資金調達
- RT 資本
- RT 調達
- RT 投資
- RT 費用見積り
- RT 費用対効果分析
- RT 費用便益分析
- RT 予算
- RT 料金

費用見積り

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1982-08-11

- UF 評価手法
- RT ライフサイクル費用
- RT 費用
- RT 費用便益分析
- RT 予測

費用対効果分析

2013-08-26

プロジェクト、意思決定、政策の費用と成果 (効果) を比較する方法。

- *BT1 経済分析
- RT 効率
- RT 性能
- RT 費用

RT 費用超過
RT 費用便益分析

費用超過

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1983-03-24

BT1 費用
RT 調達
RT 費用対効果分析
RT 費用便益分析
RT 料金

費用便益分析

プロジェクト、意思決定や政府の政策の費用と便益を計算し比較する方法。

*BT1 経済分析
RT ライフサイクル費用
RT 外部費用
RT 技術的影響
RT 比較評価
RT 費用
RT 費用見積り
RT 費用対効果分析
RT 費用超過

避雷器

*BT1 電気設備
RT 回路遮断器

非ユニタリー表現

UF 非・ユニタリー表現
UF 表現 (非ユニタリー)
RT ユニタリー性
RT 既約表現
RT 群論
RT 対称群

非ラグランジュ量子分野理論

1977-11-21
USE 公理的場の理論

非レプトン崩壊

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
USE 弱いハドロン崩壊

非・ペプチド C-N 加水分解酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.5.
*BT1 加水分解酵素
NT1 アミジナーゼ
NT1 アミダーゼ
NT2 アルギナーゼ
NT2 ウレアーゼ

非・ユニタリー表現

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非ユニタリー表現

非・レプトン崩壊

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 弱いハドロン崩壊

非・一様照射

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非一様照射

非・局所ポテンシャル

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非局所ポテンシャル

非・局所場理論

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 湯川非局所場理論

非・金属元素

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非金属元素

非・水溶液

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非水溶液

非・正準次元

USE 異常次元

非・線形システム

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形問題

非・線形プラズマ不安定性

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16
USE パラメトリック不安定性

非・線形計画法

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形計画法

非・線形光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形光学

非・線形場の理論

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 場の量子論
USE 非線形問題

非・線形問題

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非線形問題

非・測定変数

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 陰の変数

非・中心力

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非中心力

非・破壊試験

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊試験

非・破壊分析

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非破壊分析

非・分散形イオン波

USE イオン音波

非・平衡プラズマ

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非平衡プラズマ

非・放射性廃棄物

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物

非・放射性廃棄物処分

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 非放射性廃棄物処分

非圧縮性流

SF 完全な流れ
BT1 流体流動
NT1 理想流れ
RT ナビエ・ストークスの方程式

非一様照射

UF 非・一様照射
BT1 照射
RT 危篤臓器
RT 空間的線量分布
RT 等線量曲線
RT 放射性核種動態

非干渉性散乱

BT1 散乱
RT 散漫散乱
RT 非弾性散乱

非干渉性生産

BT1 粒子生成
*BT1 粒子相互作用
RT コヒーレントチューブ模型

非観測物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11
宇宙における。
USE 不揮発物質

非局所ポテンシャル

UF 非・局所ポテンシャル
BT1 ポテンシャル
RT ペレー・バック型モデル
RT 核ポテンシャル
RT 局所性

非局所場理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16
USE 湯川非局所場理論

非均質効果

遮蔽や炉心における中性子拡散上の異なる成分の効果。

RT 吸収
RT 均質化方法
RT 原子炉動特性
RT 遮蔽
RT 中性子束
RT 貯留岩

非均質炉心

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13
様々な種類の燃料を同時に使用した炉心。

*BT1 炉心
RT f b r 型炉

非金属元素

UF 非・金属元素
BT1 元素
NT1 ハロゲン
NT2 アスタチン
NT2 フッ素
NT2 ヨウ素
NT2 塩素
NT2 臭素
NT1 リン
NT1 希ガス
NT2 アルゴン
NT2 キセノン
NT2 クリプトン
NT2 ネオン
NT2 ヘリウム
NT2 ラドン
NT1 酸素
NT1 水素
NT1 炭素
NT2 カーボンナノチューブ
NT2 カーボンブラック
NT2 カルビーン
NT2 グラフェン
NT2 ダイアモンド
NT2 フラーレン
NT2 活性炭
NT2 黒鉛

NT2 熱分解炭素
 NT1 窒素
 NT1 硫黄
 RT 半金属元素

非固結岩

2009-12-21

脆弱に凝固もしくは弱く団結しているの
 で外部の力にさらされると崩壊してしま
 う岩。

UF 小膠着度岩層
 BT1 地質構造
 RT 岩石

非軸線核

USE 変形核

非常装備

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1977-08-25

1985年8月まで有効なディスクリプタで
 あった。

USE 緊急時対応計画

非常用復水器

1994-08-26

*BT1 水蒸気凝縮器
 RT 原子炉冷却系
 RT 熱交換器

非常用炉心冷却装置

USE e c c s (非常用炉心冷却装置)

非水溶媒

ORGANIC SOLVENTS をも見よ。

UF 非・水溶媒
 BT1 溶媒
 NT1 有機溶剤
 NT2 セロソルブ
 NT2 ソルベッソ
 NT2 テレピン
 RT 溶媒和

非正準次元

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16

USE 異常次元

非生物起源ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-12

非生物起源プロセスに起因する地球の深
 層におけるメタン堆積物。

*BT1 天然ガス

非線形システム

USE 非線形問題

非線形プラズマ不安定性

USE パラメトリック不安定性

非線形計画法

UF 非・線形計画法
 BT1 計算法
 RT 計量経済学
 RT 最適化
 RT 数理モデル
 RT 線形計画法
 RT 動的計画法

非線形光学

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1981-03-17

非常に強い光と物質が相互作用する場合
 に起きる、非線形の (つまり、光の電磁
 場に比例しない) 物質の多彩な応答 (現
 象) を扱う研究。

UF 非・線形光学
 BT1 光学

RT 周波数混合
 RT 調波発生
 RT 非線形問題

非線形場の理論

INIS: 1977-11-21; ETDE: 2002-04-16

USE 場の量子論
 USE 非線形問題

非線形問題

UF 非・線形システム
 UF 非・線形場の理論
 UF 非・線形問題
 UF 非線形システム
 UF 非線形場の理論
 RT プラズマ不安定性
 RT プラズマ分散
 RT ベックルンド (baecklund) 変換
 RT リミットサイクル
 RT 原子炉安定性
 RT 周波数混合
 RT 準線形問題
 RT 数学
 RT 調波発生
 RT 倍音
 RT 非線形光学

非相関ジェット模型

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02

USE ジェット模型

非相関粒子模型

*BT1 粒子模型
 RT ジェット模型

非測定変数

1985-11-18

1985年12月まで有効なディスクリプタで
 あった。

USE 陰の変数

非対称

1996-03-04

UF 歪度
 NT1 東西非対称
 NT1 南北非対称
 RT 異方性
 RT 対称性
 RT 配置
 RT 非対称係数
 RT 分布
 RT 方位

非対称係数

RT 非対称

非弾性散乱

1996-01-24

BT1 散乱
 NT1 デルブリュック散乱
 NT1 トムソン散乱
 NT1 共鳴散乱
 NT1 深非弾性散乱
 RT スキルムポテンシャル
 RT スピンフリップ
 RT ハウザー・フェッシュバツハ理論
 RT 非干渉性散乱
 RT 非調和結晶

非中心力

UF 非・中心力
 RT テンソル中間子
 RT ポテンシャル

非調和結晶

BT1 結晶
 RT 格子振動
 RT 干渉性散乱
 RT 非弾性散乱

非調和振動子

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1979-09-26

RT 運動方程式
 RT 数学
 RT 調和振動子
 RT 力学

非定常流

BT1 流体流動

非特異的タンパク質加水分解酵素

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-04-16

1990年12月まで有効なディスクリプタで
 あった。

USE 非特異的ペプチダーゼ

非特異的ペプチダーゼ

INIS: 1990-12-07; ETDE: 1981-01-12

1990年12月まで、NONSPECIFIC
 PROTEINASES がこの概念を表現するた
 めに使用された。

UF 非特異的タンパク質加水分解酵素
 *BT1 ペプチド加水分解酵素
 NT1 ウロキナーゼ
 NT1 レニン

非粘性流

1986-03-04

USE 理想流れ

非粘性流れ

INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-04-16

USE 理想流れ

非破壊化学分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

USE 非破壊分析

非破壊試験

UF 非・破壊試験
 *BT1 材料試験
 NT1 液体浸透探傷検査
 NT1 音響試験
 NT2 音響探傷試験
 NT2 超音波探傷検査
 NT1 過流探傷検査
 NT2 渦電流探傷検査
 NT1 工業用 x 線撮影法
 NT2 ガンマ線ラジオグラフィ
 NT3 ガンマ線燃料走査
 NT2 ベータ線ラジオグラフィ
 NT2 中性子ラジオグラフィ
 NT2 陽子線ラジオグラフィ
 NT2 x 線透視法
 NT1 磁粉探傷試験
 NT1 電気系試験
 NT1 放射減衰試験
 NT1 冷熱試験
 NT2 凍結試験
 RT オートラジオグラフィ
 RT 供用期間中検査
 RT 査察
 RT 燃料走査
 RT 品質管理
 RT 放射分析ゲージ

非破壊分析

- UF 非・破壊分析
 UF 非破壊化学分析
 BT1 化学分析
 NT1 イオンマイクロプローブ分析
 NT1 イオン散乱分析
 NT1 核反応分析
 NT2 遅発中性子分析
 NT1 重陽子微小探査計分析
 NT1 遅発中性子分析
 NT1 電子マイクロプローブ分析
 NT1 放射化分析
 NT2 荷電粒子起動分析
 NT2 光子活性化分析
 NT2 中性子放射化分析
 NT1 放射吸収分析
 NT1 放射散乱分析
 NT1 陽子微小探査計分析
 NT1 x線放射分析
 NT2 蛍光x線分析
 NT2 p i x e (粒子励起x線) 分析法

非分散形イオン波

- INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
 USE イオン音波

非平衡プラズマ

- UF 非・平衡プラズマ
 BT1 プラズマ
 RT テールイオン
 RT テール電子
 RT リミットサイクル
 RT 分岐
 RT 平衡プラズマ

非放射性廃棄物

- ETDE: 1991-01-15
 1977年4月まで有効なディスクリプタであった。
 UF 非・放射性廃棄物
 BT1 廃棄物
 NT1 化学廃棄物
 NT2 化学流出物
 RT 非放射性廃棄物管理
 RT 有害物質

非放射性廃棄物管理

- INIS: 1990-12-07; ETDE: 1991-01-15
 *BT1 廃棄物管理
 NT1 非放射性廃棄物処分
 RT 非放射性廃棄物

非放射性廃棄物処分

- ETDE: 1991-01-15
 1977年4月まで有効なディスクリプタであった。
 UF 非・放射性廃棄物処分
 *BT1 廃棄物処分
 *BT1 非放射性廃棄物管理
 RT 化学流出物
 RT 廃棄物処分法

非密封線源

- BT1 線源
 RT 内部照射
 RT 放射性核種動態

非誘導電流駆動

- INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09
 非誘導技術によるプラズマ電流生成。
 NT1 低域混成電流駆動
 NT1 e c r (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動
 RT プラズマ
 RT プートストラップ電流
 RT 電流
 RT 電流駆動加熱

非要求型提案

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 USE 提案

飛行試験

- INIS: 1999-08-19; ETDE: 1981-01-09
 BT1 試験
 RT ミサイル
 RT 航空機
 RT 再突入ビークル

飛行時間スペクトロメーター

- *BT1 スペクトロメーター
 NT1 飛行時間型質量分析計
 RT 飛行時間法

飛行時間型質量分析計

- INIS: 1976-01-28; ETDE: 1988-09-21
 *BT1 動的質量分析計
 *BT1 飛行時間スペクトロメーター

飛行時間法

- RT 荷電プランジャー方法
 RT 飛行時間スペクトロメーター

飛行船

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-01-15
 浮揚のためのガスに依存し、推進・操縦できる乗り物。1996年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 航空機

飛跡

- USE 粒子飛跡

飛跡検出器 (気体)

- USE 気体飛跡検出器

飛跡検出器 (写真)

- USE 写真フィルム探知器

飛跡検出器 (誘電体)

- USE 誘電体飛跡検出器

飛点ディジタイザ

- 機械的な飛点ディジタイザ。CATHODE RAY TUBE DIGITIZERS をも見よ。
 UF ハフ・パウエル装置
 UF f s d 装置
 UF h p d (ハフ・パウエル) 装置
 *BT1 デジタイザー

飛沫同伴

- 1997-06-17
 RT コンパッション・エンジニアリング社同伴燃料プロセス
 RT ダウ・ガス化プロセス
 RT バブコック・アンド・ウィルコックス・デュボン過程
 RT 侵害
 RT 抽出装置
 RT 複合サイクル f w プロセス
 RT 溶媒抽出

備蓄

- 1999-07-12
 1999年7月まで、INVENTORIESがこの概念を表現するために使用された。
 RT 埋蔵量

微細化 (結晶粒)

- USE 細粒化

微細孔構造

- INIS: 1998-11-12; ETDE: 1993-08-24
 BT1 微細構造
 RT ポロシティ、多孔性、間げき率

微細構造

- 1999-05-19
 NT1 ウィドマンステッテン組織
 NT1 へき開
 NT1 微細孔構造
 NT1 粒界
 NT1 粒径
 NT1 粒子配向
 NT1 粒子密度
 RT セラミック組織学
 RT ナノ構造
 RT 金属組織学
 RT 結晶格子
 RT 結晶欠陥
 RT 固体
 RT 状態図
 RT 双晶形成
 RT 相転移
 RT 包有物

微細構造

- RT エネルギー準位
 RT スペクトル
 RT ズンマーフェルト定数
 RT パッション・バック効果

微斜長石

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
 白色から淡黄、緑、時折赤の長石グループの鉱物で、組成でオーソクレイズフェルドスパーまたは正長石もあるが、三斜晶系のカリ長石。1996年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 長石

微小管

- INIS: 1982-02-10; ETDE: 1981-08-04
 BT1 細胞成分
 RT タンパク質

微小規模水力発電所

- INIS: 1993-12-30; ETDE: 1982-05-12
 出力100キロワット未満の水力発電所。
 *BT1 水力発電所

微小球

- RT 分散
 RT 放射性医薬品
 RT 粒度

微小硬度

- *BT1 硬度
 RT セラミック組織学

微小植物相

- USE 微生物

微小地震

1993-01-28
リヒタースケールで2以下の大きさ。
*BT1 地震
RT 余震

微小電気機械システム

2014-08-26
USE m e m s (微小電気機械システム)

微震動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 地面振動

微生物

- UF 細菌 (微生物)
- UF 微小植物相
- UF 微生物相
- NT1 ウィルス
 - NT2 インフルエンザウィルス
 - NT2 エイズウィルス
 - NT2 シミアンウィルス
 - NT2 タバコモザイクウィルス
 - NT2 バクテリオファージ
 - NT2 ポリオウィルス
 - NT2 ワクシニアウィルス
 - NT2 腫瘍形成ウィルス
 - NT3 アデノウィルス
 - NT3 ポリオーマウィルス
 - NT3 白血病ウィルス
 - NT2 麻疹ウィルス
- NT1 バクテリア
 - NT2 アエロモナス属
 - NT2 アクチノマイセス属
 - NT3 フランキア属
 - NT2 かん菌バルバム (桿菌バルバム)
 - NT2 かん菌ファシアンズ (桿菌ファシアンズ)
 - NT2 クレブシエラ属
 - NT2 クロストリジウム属
 - NT3 ウェルシュ菌
 - NT3 クロストリジウム・アセトプチリカム
 - NT3 クロストリジウム・サーモサッカロリチカム
 - NT3 クロストリジウム・サーモセラム
 - NT3 ポツリヌス菌
 - NT3 酪酸菌
 - NT2 サーモアクチノミセス属
 - NT2 ザイモモナス菌
 - NT2 サルモネラ属
 - NT3 ネズミチフス菌
 - NT2 シュードモナス属
 - NT2 ストレプトミセス属放線菌
 - NT2 スピロヘータ
 - NT2 セラシア属
 - NT2 ノカルジア属
 - NT2 バチルス属
 - NT3 セレウス菌
 - NT3 リケニホルミス菌
 - NT3 巨大菌
 - NT3 枯草菌
 - NT3 硫黄菌属酸化細菌
 - NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
 - NT2 ブドウ球菌属
 - NT2 ブルセラ属
 - NT2 プロテウス属
 - NT2 ヘモフィラス属

- NT2 マイコバクテリウム
 - NT3 結核菌
- NT2 ミクロコッカス属
 - NT3 ルテウス球菌
 - NT3 単球菌
 - NT3 放射線耐性菌
- NT2 メタン酸化細菌
 - NT2 メタン生成菌
 - NT3 クロストリジウム・アセトプチリカム
 - NT2 レジオネラ・アニサ
 - NT2 レジオネラ菌
 - NT2 光合成細菌
 - NT3 ロドシュードモナス属
 - NT3 ロドスピリルム属
 - NT2 好気菌
 - NT2 根粒菌属
 - NT2 髄膜炎菌
 - NT2 赤痢菌属
 - NT2 大腸菌
 - NT2 大腸菌
 - NT2 窒素固定菌
 - NT2 乳酸かん菌属 (乳酸桿菌属)
 - NT2 肺炎双球菌
 - NT2 硫黄酸化菌
 - NT3 ロドコッカス属
 - NT3 硫黄菌属酸化細菌
 - NT3 硫黄菌属鉄酸化細菌
 - NT2 硫酸還元菌
 - NT3 デサルフォピブリオ属
 - NT2 連鎖球菌
- NT1 マイコプラズマ
 - NT2 アコレプラズマ・レイドロウイ b
- NT1 ラン細菌
- NT1 リケッチア
- NT1 原生動物門
 - NT2 繊毛虫類
 - NT3 ゾウリムシ属
 - NT3 テトラヒメナ属
 - NT2 肉質虫亜門
 - NT3 アメーバ属
 - NT3 有孔虫類
 - NT2 鞭毛虫類
 - NT3 トリパノソーマ属
 - NT3 ミドリムシ属
 - NT3 渦鞭毛虫類
 - NT2 胞子虫類
 - NT3 パベシア属
 - NT3 プラスモジウム属
- NT1 酵母
 - NT2 カンジダ属
 - NT2 サッカロミセス属
 - NT3 出芽酵母
 - NT2 トルラ
- NT1 単細胞藻
 - NT2 クラミドモナス属
 - NT2 クロレラ属
 - NT2 セネデムス属
 - NT2 ミドリムシ属
- RT バイオレメディエーション
- RT 感染症
- RT 感染症治療薬
- RT 寄生者
- RT 嫌気性消化
- RT 固定化細胞
- RT 光回復
- RT 好気性消化
- RT 抗生物質
- RT 細胞培養

- RT 生物学
- RT 独立栄養生物
- RT 微生物薬剤抵抗性
- RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)
- RT 病原体
- RT 病毒性

微生物過程

- INIS: 1991-09-23; ETDE: 1978-01-23
- SEE バイオ光分解
- SEE 嫌気性消化
- SEE 生物変換反応
- SEE 生分解
- SEE 発酵
- SEE 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

微生物浸出

- INIS: 1992-03-17; ETDE: 1988-10-27
- *BT1 浸出
- RT 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

微生物相

- USE 微生物

微生物薬剤抵抗性

- 1992-06-11
- 微生物によって開発された薬剤に対する耐性。
- RT 微生物
- RT 薬物

微生物利用石油増進回収法

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1980-10-27
- USE 微生物利用 e o r (石油増進回収法)

微生物利用 E O R (石油増進回収法)

- INIS: 1999-03-19; ETDE: 1980-10-27
- UF 微生物利用石油増進回収法
- SF 微生物過程
- BT1 増進回収法
- RT かん菌ファシアンズ (桿菌ファシアンズ)
- RT リケニホルミス菌
- RT 微生物
- RT 微生物浸出

微積分学 (微分)

- USE 微分学

微調整棒

- USE 制御棒

微分位相幾何学

- *BT1 トポロジー
- RT 位相葉層構造
- RT 滑らかな多様体
- RT 写像ファイバー空間

微分学

- UF 微積分学 (微分)
- BT1 数学
- RT 微分幾何

微分幾何

- 1983-03-15
- *BT1 幾何学
- RT 数学的空間
- RT 微分学

微分作用素

2018-02-16

- BT1 数学演算子
RT 力学系

微分摂動角相関

- UF 摂動角相関 (微分)
*BT1 摂動角相関
RT 時間依存性

微分断面積

- BT1 断面積
NT1 励起関数
RT 角分布

微分方程式

- UF 正準方程式
UF 方程式 (微分)
BT1 方程式
NT1 シュウィンガー関数方程式
NT1 スツルム・リウビル方程式
NT1 チャップマン・コルモゴロフ方程式
NT1 ディラック・ヘステン方程式
NT1 ヒル方程式
NT1 マチウ方程式
NT1 ヨース・ワインバーグ方程式
NT1 リカッチ方程式
NT1 発展方程式
NT1 偏微分方程式
NT2 グラッド・シャフラノフ方程式
NT2 コルトベーク・ドフリース方程式
NT2 ナビエ・ストークスの方程式
NT2 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT2 フーリエの熱方程式
NT2 フォッカー・プランク方程式
NT2 プロカ方程式
NT2 ポアソン方程式
NT2 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT3 プラズマ流体方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT2 マクスウェルの方程式
NT2 ラグランジュの方程式
NT2 ラプラス方程式
NT2 運動方程式
NT2 拡散方程式
NT3 中性子拡散方程式
NT2 波動方程式
NT3 クライン・ゴルドン方程式
NT3 シュレジンガー方程式
NT3 ディラック方程式
NT4 ディラック・スピノル方程式
NT3 マヨラナ方程式
NT2 連続方程式
NT1 b b g k y 方程式
RT エアリー関数
RT クラスタ展開
RT グリーン関数
RT ディリクレの問題
RT フロケ機能
RT リアブノフ方法
RT リーマン関数
RT リミットサイクル
RT ルング・クッタ法
RT 解析解法
RT 帰納法的関係
RT 規制理論
RT 境界条件
RT 境界値問題

- RT 差分法
RT 数学
RT 積分方程式
RT 分岐
RT 有限要素法

微粉化

- INIS: 1992-02-18; ETDE: 1978-04-27
USE 粉砕

微粉機

- INIS: 1992-04-03; ETDE: 1978-08-07
*BT1 機械類
RT つぶし加工
RT 燃料供給系
RT 粉砕

微粉炭

- 1992-04-02
*BT1 石炭
RT 成型炭
RT 粉末燃料

微粒

- INIS: 1991-08-14; ETDE: 1981-09-08
1991年8月まで、AEROSOLS および PARTICLES がこの概念を表現するために使用された。
UF 空中浮遊微粒子
UF 空中浮遊粒子
UF 水中浮遊微粒子
UF 水中浮遊粒子
SF 呼吸域粉塵
BT1 粒子
NT1 すず
NT1 懸懸濁微粒子
RT エアロゾル
RT フライアッシュ
RT 灰
RT 水質汚染
RT 大気汚染
RT 大気汚染測定
RT 大気汚染防止
RT 分散
RT 粉じん

微粒化

- RT エアロゾル
RT 液滴
RT 燃料噴射装置
RT 噴霧

微粒子

- 2014-08-20
100 から 2500nm の空気力学的直径を有する粒子。
BT1 粒子

微量てんびん

- *BT1 天秤

微量元素

- 1995-06-21
TRACE AMOUNTS と、ELEMENTS もしくは具体的な元素に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE トレース量
USE 元素

微量分析

- NT1 イオンマイクロプローブ分析
NT1 重陽子微小探査計分析
NT1 電子マイクロプローブ分析

- NT1 陽子微小探査計分析
RT トレース量
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT 不純物

美意識

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
USE 美学

美学

- INIS: 1983-06-30; ETDE: 1978-03-03
UF 美意識
RT ヒューマンファクター
RT レクリエーション地域
RT 汚染
RT 環境影響
RT 環境工学
RT 観賞植物
RT 景観
RT 建築様式
RT 広報活動
RT 市街地
RT 社会学
RT 社会経済的要因
RT 社会的影響
RT 水再生
RT 世論
RT 埋め立て

美術品

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
USE 文化財

美浜 1 号機

- 関西電力、美浜、福井県、日本。2015年に恒久的シャットダウン。
UF 関西-1号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

美浜 2 号機

- 関西電力、美浜、福井県、日本。2015年に恒久的シャットダウン。
UF 関西-2号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

美浜 3 号機

- 関西電力、美浜、福井県、日本。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

鼻

- *BT1 顔
BT1 呼吸器系
RT 感覚器官

鼻咽腔

- USE 咽頭

菱鉄鉱

- 1993-01-27
葉片状の鉄鉱石、炭酸鉄。
*BT1 炭酸塩鉱物
*BT1 鉄鉱石
RT 炭酸鉄

菱面体格子

- USE 三方晶系格子

標高

- INIS: 1996-08-05; ETDE: 1993-08-10
1996年7月まで、LEVELS がこの概念を表現するために使用された。
RT 高さ

- RT 準位
- RT 太陽図

標識化合物

安定または放射性の同位元素で標識化された化合物。

- NT1 炭素 14 化合物
- NT1 放射性医薬品
- RT ウィルツバッハ法
- RT オートラジオグラフィ
- RT シンチスキャニング
- RT トリチウム化合物
- RT トレーサ技術
- RT 核医学
- RT 酵素アイソトープ法
- RT 自己放射分解
- RT 診断
- RT 電子顕微鏡法
- RT 二重標識
- RT 標識付け
- RT 放射免疫検出法
- RT 放射免疫検定
- RT 無担体同位体

標識付け

パッケージの標識化については、PACKAGING RULES を用いよ。

- NT1 ウィルツバッハ法
- NT1 二重標識
- RT 炭素 14 化合物
- RT 同位体アプリケーション
- RT 同位体交換
- RT 標識化合物
- RT 標識付けプール技術
- RT 放射化
- RT 無担体同位体

標識付けプール技術

INIS: 1985-07-18; ETDE: 1975-10-28
1985 年 8 月まで、LABELLED POOL TECHNIQUE がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 トレーサ技術
- RT 新陳代謝
- RT 標識付け

標識付け光子方法

- *BT1 同時計数法
- RT 光子
- RT 制動放射
- RT 偏光

標識付け (パッケージ)

INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-03-09
USE 実装規約

標準テータピンチ炉

- *BT1 パルス d-t 炉
- RT テータピンチ
- RT トロイダルテータピンチ装置

標準化

- 1977-02-08
- RT エネルギー効率基準
- RT ベンチマーク
- RT 安全基準
- RT 基準
- RT 規格ドキュメント
- RT 校正標準
- RT 仕様
- RT 品質管理
- RT 品質保証

- RT c e n (欧州標準化委員会)

標準共鳴

- USE イータブライム (958) 中間子

標準産業分類

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
- BT1 分類
- RT 基準

標準人

- UF 標準人
- RT ヒト
- RT 勧告
- RT 成人
- RT 放射線防護
- RT i c r p (国際放射線防護委員会)

標準人

- USE 標準人

標準電弱模型

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-03-26
- USE ワインバーグ・サラムゲージ模型

標準物質

- INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
- USE 校正標準

標準模型

- INIS: 1995-08-10; ETDE: 1985-03-26
- 素粒子間の、強い、弱い、電磁相互作用について記述した、SU(3) x SU(2) x U(1) 対称性に基づいたローカルゲージ理論。
- *BT1 大統一理論
- RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
- RT ワインバーグ角
- RT 強い相互作用
- RT 弱い相互作用
- RT 小林・益川行列
- RT 電磁相互作用
- RT 量子色力学
- RT 量子電力学
- RT m理論

標準用語

- UF シソーラス
- UF 語彙 (統制)
- UF 統制用語
- RT 機械翻訳
- RT 情報システム
- RT 情報検索
- RT c e n (欧州標準化委員会)
- RT i s o (国際標準化機構)

標準 (校正)

- ETDE: 2002-06-13
- USE 校正標準

標本抽出

- RT エルトリエーション
- RT サンプル
- RT 限外ろ過
- RT 査察
- RT 試験
- RT 品質管理

標本保持器

- INIS: 1976-03-25; ETDE: 1975-11-26
- USE 試料保持器

氷

- NT1 霜

- NT1 氷冠
- NT1 氷山
- RT ひょう
- RT 除霜
- RT 水
- RT 雪
- RT 南極地帯
- RT 軟氷
- RT 氷河
- RT 氷雪圏
- RT 北極地帯

氷河

- RT 更新世
- RT 水
- RT 水圏
- RT 雪
- RT 南極地帯
- RT 氷
- RT 氷冠
- RT 氷雪圏
- RT 北極地帯

氷冠

INIS: 1992-01-16; ETDE: 1986-07-25
陸地表面が1年を通して氷と雪に覆われていること。

- BT1 氷
- RT 山
- RT 南極地帯
- RT 氷河
- RT 氷山
- RT 氷雪圏
- RT 北極地帯

氷山

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-08-07

- BT1 氷
- RT 氷冠
- RT 氷雪圏

氷雪圏

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1993-05-28
大陸氷床、山岳氷河、海氷、地表積雪、湖や川の氷を含む世界の氷塊や雪の堆積物からなる気候システムの一部。

- NT1 極地域
- NT2 南極地帯
- NT3 南極大陸
- NT2 北極地帯
- RT 寒帯領域
- RT 水圏
- RT 雪
- RT 氷
- RT 氷河
- RT 氷冠
- RT 氷山

漂白

- RT 着色

漂布土

- *BT1 粘土
- RT アタパルジャイト

表

2000-04-12
1991 年 12 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
SEE データ

表現型

RT 遺伝子型
RT 個体発生

表現 (既約)

USE 既約表現

表現 (非ユニタリー)

USE 非ユニタリー表現

表示装置

UF データ表示システム
UF データ表示装置
*BT1 コンピュータグラフィックス装置
NT1 対話型ディスプレイ装置
RT イメージ管
RT コンピュータグラフィックス
RT パターン認識
RT プロッター
RT マン・マシンシステム
RT 陰極線管
RT 制御室
RT 操作卓
RT 像
RT 電子装置
RT 半導体素子

表土

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1976-02-20
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
SEE 被覆岩

表皮

*BT1 皮膚
*BT1 皮膚組織

表皮効果

RT 磁束
RT 浸入深さ
RT 電流
RT 導電体

表皮効果 (井戸)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
USE 油層障害

表面

UF 結晶面
NT1 選択放射材料
RT プリスタ
RT 位相層構造
RT 界面
RT 吸着
RT 再加湿
RT 二次元計算
RT 表面積

表面イオン源

2018-02-26
BT1 イオン源

表面エネルギー

1999-10-20
液体の露出表面の単位面積当たりのエネルギー、表面張力よりも一般に大きい。
1986年6月まで、SURFACE TENSIONがこの概念を表現するために使用された。
*BT1 自由エネルギー
BT1 表面特性
RT 表面張力

表面デルタポテンシャル

1999-10-20
UF 改良型表面デルタポテンシャル
UF 表面デルタ相互作用
*BT1 核子・核子ポテンシャル
RT 表面ポテンシャル

表面デルタ相互作用

USE 表面デルタポテンシャル

表面ポテンシャル

INIS: 1999-10-20; ETDE: 1979-04-11
BT1 ポテンシャル
RT 仕事関数
RT 表面デルタポテンシャル
RT 表面特性

表面汚染モニター

*BT1 放射線モニター
RT 表面放射能汚染

表面活性剤

USE 界面活性剤

表面硬化

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
USE 表面硬化

表面硬化

BT1 硬化
BT1 表面処理
NT1 浸炭
RT ショットピーニング
RT 表面仕上げ
RT 冷間加工

表面硬化

INIS: 2000-07-24; ETDE: 1978-07-05
UF サーフェーシング
UF 表面硬化
RT クラッピング
RT 表面被覆法

表面仕上げ

UF 仕上 (表面)
NT1 エッチング
NT1 スケール除去
NT1 研磨
NT2 化学研磨
NT2 機械的研磨
NT2 電気研磨
NT1 表面掃除
RT 機械加工
RT 金属組織学
RT 被覆
RT 表面硬化
RT 表面被覆法

表面処理

NT1 ショットピーニング
NT1 酸洗い
NT2 腐食酸洗浄液
NT1 表面硬化
NT2 浸炭
RT 試料調製
RT 表面特性
RT 防水加工

表面障壁トランジスター

*BT1 トランジスター
RT 空乏層
RT 表面障壁型検出器

表面障壁型検出器

*BT1 半導体検出器
RT 空乏層
RT 表面障壁トランジスター

表面積

INIS: 1999-10-20; ETDE: 1977-09-19
表面をカバーする領域の大きさ。
SPECIFIC SURFACE AREA をも見よ。
BT1 表面特性
RT 表面

表面積 (特定)

INIS: 1982-09-21; ETDE: 2002-06-13
USE 比表面積

表面掃除

BT1 清浄
BT1 表面仕上げ
RT ショットピーニング
RT スクレーパー
RT スケール除去
RT 研磨
RT 除染

表面張力

表面の面積を最小にする傾向がある液体の表面に作用する力。単位面積当たりの自由エネルギーに等しい。
UF 張力 (表面)
SF 界面張力
BT1 表面特性
RT 界面活性剤
RT 表面エネルギー

表面電離

BT1 電離
NT1 断熱の表面イオン化
RT イオン反動推進エンジン

表面特性

NT1 あらさ
NT1 吸収率
NT1 収着特性
NT1 反射率
NT1 表面エネルギー
NT1 表面積
NT1 表面張力
NT1 放射率
RT セラミック組織学
RT トライボロジー
RT 吸着
RT 水和性
RT 表面ポテンシャル
RT 表面処理
RT 付着
RT 腐食
RT 物理的性質
RT 防水加工

表面波 (プラズマ)

2001-01-08
USE プラズマ表面波

表面波 (地震)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1978-07-05
USE 地震表面波

表面爆発

1996-06-26
UF ゼーナー実験
UF ブラボー実験

- UF ホリー実験
- UF マイク実験
- UF 中央突風実験
- BT1 爆発
- RT キャッスルプロジェクト
- RT クレーター
- RT クレーター爆発
- RT ブラウシェア作戦
- RT レッドウィングプロジェクト
- RT 核爆発
- RT 原子力掘削

表面被覆法

- UF 被覆過程
- UF 被覆 (表面)
- BT1 沈着
- NT1 エネルギービーム蒸着
- NT1 クラディング
- NT1 スクリーン印刷
- NT1 スプレー塗装
 - NT2 プラズマアーク溶射
 - NT2 火炎溶射
- NT1 メッキ
 - NT2 気相メッキ
 - NT2 電気メッキ
- NT1 化学コーティング
 - NT2 化学蒸着
 - NT2 電解被覆
 - NT3 陽極酸化処理
- NT1 回転塗布被覆法
- NT1 拡散被覆法
- NT1 浸漬被覆
 - NT2 溶融めっき
- NT1 真空コーティング
- NT1 電着
 - NT2 電気メッキ
- NT1 物理気相成長法
 - RT ライナ
 - RT ライニング過程
 - RT 被覆
 - RT 表面硬化
 - RT 表面仕上げ
 - RT 防食処理
 - RT 防水加工

表面沸騰

- USE サブクール沸騰

表面放射能汚染

放射性汚染に限定。POLLUTION をも見よ。

- UF 青刈り
- UF 放射能汚染 (表面)
- BT1 放射能汚染
- RT 除染
- RT 表面汚染モニター
- RT 放射能

表面力

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-31
- 物体の表面にのみに働く外力。
- RT 力学

評価

- INIS: 1995-04-09; ETDE: 1976-06-07
- 重要な判断や解釈にいたるプロセス。
- NT1 比較評価
- RT 監査
- RT 検証
- RT 査察
- RT 試験

- RT 実行可能性調査
- RT 品質保証
- RT 予測

評価済データ

INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
 データフラグging時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。他の情報源から収集したデータを参照し、編集データで構成されていることもあるが、評価済であり、その正確性または値に対する判断が明示または暗示されている。

- UF データ編纂 (評価済)
- *BT1 数値データ
- RT 核データ収集

評価済核データファイル

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23
 USE 核データ収集

評価手法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 1992年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 費用見積り

病院

- BT1 医療施設
- BT1 建物
- RT 医学
- RT 公共医療
- RT 公共建築物

病害抵抗性

- RT 疫学
- RT 疾病
- RT 植物育種
- RT 植物病
- RT 突然変異体
- RT 病気発生
- RT 免疫

病気休暇

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE 人事管理

病気発生

- INIS: 1985-01-18; ETDE: 1981-06-16
- UF り患率 (罹患率)
- RT 疫学
- RT 疾病
- RT 植物病
- RT 病害抵抗性

病原学

生物の病気や異常な状態のすべての原因を扱う。
 RT 疾病

病原性

- NT1 発癌
- NT2 白血病誘発
- RT エイズ
- RT 疾病
- RT 病原体
- RT 病理学的変化

病原体

- INIS: 1981-05-11; ETDE: 1979-05-25
- 病気を起こす媒体で、通常、生物。
- RT 感染症治療薬
- RT 菌類
- RT 疾病
- RT 疾病媒介動物
- RT 微生物
- RT 病原性
- RT 病理学的変化

病毒性

- RT 感染症
- RT 微生物

病理学

- RT 医学
- RT 検死
- RT 疾病
- RT 病理学的変化

病理学的変化

- NT1 アレルギー
- NT1 かいよう
- NT1 ひ腫 (脾腫)
- NT1 フィステル
- NT1 萎縮
- NT1 炎症
- NT1 黄疸
- NT1 壊死
 - NT2 壊疽
 - NT2 放射線骨壊死
- NT1 奇形
 - NT2 先天性形成異常
 - NT3 ダウン症
- NT1 気腫
- NT1 歯齶蝕
- NT1 出血
- NT1 生物学的ショック
- NT1 石灰症
- NT1 線維症
- NT1 脱毛
- NT1 嚢胞
- NT1 膿瘍
- NT1 白化現象
- NT1 肥大症
- NT1 浮腫
- NT1 腹水症
- NT1 溶血
- RT 疾病
- RT 症状
- RT 肉芽腫
- RT 白血球減少 (症)
- RT 病原性
- RT 病原体
- RT 病理学

秒寿命放射性同位体

- 1997-02-07
- *BT1 放射性同位体
- NT1 アインスタイニウム 241
- NT1 アインスタイニウム 242
- NT1 アインスタイニウム 243
- NT1 アインスタイニウム 244
- NT1 アクチニウム 214
- NT1 アクチニウム 222
- NT1 アクチニウム 234
- NT1 アクチニウム 235
- NT1 アスタチン 198
- NT1 アスタチン 199

NT1	アスタチン 200	NT1	インジウム 127	NT1	キセノン 144
NT1	アスタチン 202	NT1	インジウム 129	NT1	クリプトン 72
NT1	アスタチン 218	NT1	インジウム 98	NT1	クリプトン 73
NT1	アスタチン 219	NT1	インジウム 99	NT1	クリプトン 79
NT1	アスタチン 222	NT1	エルビウム 146	NT1	クリプトン 81
NT1	アスタチン 223	NT1	エルビウム 147	NT1	クリプトン 90
NT1	アメリカシウム 231	NT1	エルビウム 148	NT1	クリプトン 91
NT1	アメリカシウム 232	NT1	エルビウム 149	NT1	クリプトン 92
NT1	アルゴン 35	NT1	エルビウム 150	NT1	クリプトン 93
NT1	アルゴン 45	NT1	エルビウム 151	NT1	クロム 57
NT1	アルゴン 46	NT1	エルビウム 152	NT1	クロム 58
NT1	アルミニウム 24	NT1	エルビウム 153	NT1	クロム 59
NT1	アルミニウム 25	NT1	エルビウム 167	NT1	ケイ素 26
NT1	アルミニウム 26	NT1	エルビウム 176	NT1	ケイ素 27
NT1	アルミニウム 30	NT1	エルビウム 177	NT1	ケイ素 33
NT1	アンチモン 105	NT1	オスミウム 168	NT1	ケイ素 34
NT1	アンチモン 106	NT1	オスミウム 169	NT1	ゲルマニウム 65
NT1	アンチモン 107	NT1	オスミウム 170	NT1	ゲルマニウム 75
NT1	アンチモン 108	NT1	オスミウム 171	NT1	ゲルマニウム 77
NT1	アンチモン 109	NT1	オスミウム 172	NT1	ゲルマニウム 79
NT1	アンチモン 110	NT1	オスミウム 173	NT1	ゲルマニウム 80
NT1	アンチモン 112	NT1	オスミウム 174	NT1	ゲルマニウム 81
NT1	アンチモン 126	NT1	オスミウム 192	NT1	ゲルマニウム 82
NT1	アンチモン 134	NT1	オスミウム 199	NT1	ゲルマニウム 83
NT1	アンチモン 135	NT1	オスミウム 200	NT1	ゲルマニウム 84
NT1	イッテルビウム 153	NT1	カドミウム 120	NT1	コバルト 63
NT1	イッテルビウム 155	NT1	カドミウム 121	NT1	コバルト 65
NT1	イッテルビウム 156	NT1	カドミウム 122	NT1	コペルニシウム 285
NT1	イッテルビウム 157	NT1	カドミウム 123	NT1	サマリウム 130
NT1	イッテルビウム 169	NT1	カドミウム 124	NT1	サマリウム 131
NT1	イッテルビウム 176	NT1	カドミウム 97	NT1	サマリウム 132
NT1	イッテルビウム 177	NT1	カドミウム 98	NT1	サマリウム 133
NT1	イットリウム 78	NT1	カドミウム 99	NT1	サマリウム 134
NT1	イットリウム 79	NT1	ガドリニウム 135	NT1	サマリウム 135
NT1	イットリウム 80	NT1	ガドリニウム 140	NT1	サマリウム 136
NT1	イットリウム 82	NT1	ガドリニウム 141	NT1	サマリウム 137
NT1	イットリウム 84	NT1	ガドリニウム 143	NT1	サマリウム 139
NT1	イットリウム 89	NT1	ガドリニウム 164	NT1	サマリウム 159
NT1	イットリウム 96	NT1	ガドリニウム 165	NT1	サマリウム 160
NT1	イットリウム 97	NT1	ガドリニウム 166	NT1	サマリウム 161
NT1	イットリウム 98	NT1	ガドリニウム 167	NT1	サマリウム 162
NT1	イットリウム 99	NT1	ガドリニウム 169	NT1	シーボーギウム 265
NT1	イリジウム 170	NT1	カリウム 37	NT1	シーボーギウム 266
NT1	イリジウム 171	NT1	カリウム 38	NT1	シーボーギウム 268
NT1	イリジウム 172	NT1	カリウム 47	NT1	ジスプロシウム 140
NT1	イリジウム 173	NT1	カリウム 48	NT1	ジスプロシウム 141
NT1	イリジウム 174	NT1	カリウム 49	NT1	ジスプロシウム 142
NT1	イリジウム 175	NT1	ガリウム 63	NT1	ジスプロシウム 143
NT1	イリジウム 176	NT1	ガリウム 74	NT1	ジスプロシウム 144
NT1	イリジウム 177	NT1	ガリウム 76	NT1	ジスプロシウム 145
NT1	イリジウム 178	NT1	ガリウム 77	NT1	ジスプロシウム 146
NT1	イリジウム 191	NT1	ガリウム 78	NT1	ジスプロシウム 147
NT1	イリジウム 196	NT1	ガリウム 79	NT1	ジスプロシウム 169
NT1	イリジウム 198	NT1	ガリウム 80	NT1	ジスプロシウム 170
NT1	イリジウム 199	NT1	ガリウム 81	NT1	ジスプロシウム 171
NT1	イリジウム 202	NT1	カリフォルニウム 237	NT1	ジルコニウム 100
NT1	インジウム 101	NT1	カリフォルニウム 239	NT1	ジルコニウム 101
NT1	インジウム 102	NT1	カルシウム 50	NT1	ジルコニウム 102
NT1	インジウム 104	NT1	カルシウム 51	NT1	ジルコニウム 103
NT1	インジウム 105	NT1	カルシウム 52	NT1	ジルコニウム 104
NT1	インジウム 107	NT1	キセノン 112	NT1	ジルコニウム 83
NT1	インジウム 116	NT1	キセノン 113	NT1	ジルコニウム 85
NT1	インジウム 118	NT1	キセノン 114	NT1	ジルコニウム 87
NT1	インジウム 120	NT1	キセノン 115	NT1	ジルコニウム 98
NT1	インジウム 121	NT1	キセノン 116	NT1	ジルコニウム 99
NT1	インジウム 122	NT1	キセノン 125	NT1	スカンジウム 42
NT1	インジウム 123	NT1	キセノン 139	NT1	スカンジウム 46
NT1	インジウム 124	NT1	キセノン 140	NT1	スカンジウム 51
NT1	インジウム 125	NT1	キセノン 141	NT1	スカンジウム 52
NT1	インジウム 126	NT1	キセノン 142	NT1	スズ 102

NT1	スズ 103	NT1	タンタル 164	NT1	ニオブ 85
NT1	スズ 105	NT1	タンタル 165	NT1	ニオブ 90
NT1	スズ 128	NT1	タンタル 166	NT1	ニオブ 97
NT1	スズ 131	NT1	タンタル 188	NT1	ニオブ 98
NT1	スズ 132	NT1	チタン 53	NT1	ニオブ 99
NT1	スズ 133	NT1	ツリウム 151	NT1	ニッケル 67
NT1	スズ 134	NT1	ツリウム 152	NT1	ニッケル 69
NT1	ストロンチウム 76	NT1	ツリウム 153	NT1	ニッケル 70
NT1	ストロンチウム 77	NT1	ツリウム 154	NT1	ニッケル 71
NT1	ストロンチウム 83	NT1	ツリウム 155	NT1	ニッケル 72
NT1	ストロンチウム 95	NT1	ツリウム 156	NT1	ニッケル 74
NT1	ストロンチウム 96	NT1	ツリウム 162	NT1	ネオジム 127
NT1	セシウム 115	NT1	ツリウム 178	NT1	ネオジム 129
NT1	セシウム 116	NT1	ツリウム 179	NT1	ネオジム 130
NT1	セシウム 117	NT1	テクネチウム 100	NT1	ネオジム 131
NT1	セシウム 118	NT1	テクネチウム 102	NT1	ネオジム 137
NT1	セシウム 119	NT1	テクネチウム 103	NT1	ネオジム 153
NT1	セシウム 122	NT1	テクネチウム 106	NT1	ネオジム 154
NT1	セシウム 123	NT1	テクネチウム 107	NT1	ネオジム 155
NT1	セシウム 124	NT1	テクネチウム 108	NT1	ネオジム 156
NT1	セシウム 136	NT1	テクネチウム 109	NT1	ネオン 18
NT1	セシウム 141	NT1	テクネチウム 87	NT1	ネオン 19
NT1	セシウム 142	NT1	テクネチウム 88	NT1	ネオン 23
NT1	セシウム 143	NT1	テクネチウム 90	NT1	ノーベリウム 252
NT1	セシウム 144	NT1	テルビウム 139	NT1	ノーベリウム 254
NT1	セリウム 121	NT1	テルビウム 140	NT1	ノーベリウム 256
NT1	セリウム 122	NT1	テルビウム 141	NT1	ノーベリウム 257
NT1	セリウム 123	NT1	テルビウム 143	NT1	ハッシウム 269
NT1	セリウム 124	NT1	テルビウム 144	NT1	ハッシウム 270
NT1	セリウム 125	NT1	テルビウム 145	NT1	ハッシウム 271
NT1	セリウム 126	NT1	テルビウム 146	NT1	ハッシウム 272
NT1	セリウム 127	NT1	テルビウム 151	NT1	バナジウム 43
NT1	セリウム 135	NT1	テルビウム 158	NT1	バナジウム 54
NT1	セリウム 139	NT1	テルビウム 166	NT1	バナジウム 55
NT1	セリウム 147	NT1	テルビウム 167	NT1	ハフニウム 154
NT1	セリウム 148	NT1	テルビウム 168	NT1	ハフニウム 158
NT1	セリウム 149	NT1	テルビウム 169	NT1	ハフニウム 159
NT1	セリウム 150	NT1	テルビウム 170	NT1	ハフニウム 160
NT1	セリウム 151	NT1	テルル 108	NT1	ハフニウム 161
NT1	セリウム 152	NT1	テルル 109	NT1	ハフニウム 162
NT1	セレン 69	NT1	テルル 110	NT1	ハフニウム 163
NT1	セレン 77	NT1	テルル 111	NT1	ハフニウム 177
NT1	セレン 85	NT1	テルル 135	NT1	ハフニウム 178
NT1	セレン 86	NT1	テルル 136	NT1	ハフニウム 179
NT1	セレン 87	NT1	テルル 137	NT1	ハフニウム 187
NT1	セレン 88	NT1	テルル 138	NT1	ハフニウム 188
NT1	タリウム 180	NT1	ドブニウム 255	NT1	パラジウム 107
NT1	タリウム 181	NT1	ドブニウム 256	NT1	パラジウム 115
NT1	タリウム 182	NT1	ドブニウム 257	NT1	パラジウム 116
NT1	タリウム 184	NT1	ドブニウム 258	NT1	パラジウム 117
NT1	タリウム 185	NT1	ドブニウム 259	NT1	パラジウム 118
NT1	タリウム 186	NT1	ドブニウム 260	NT1	パラジウム 93
NT1	タリウム 187	NT1	ドブニウム 261	NT1	パラジウム 94
NT1	タリウム 195	NT1	ドブニウム 262	NT1	パラジウム 95
NT1	タリウム 197	NT1	ドブニウム 263	NT1	バリウム 117
NT1	タリウム 207	NT1	トリウム 215	NT1	バリウム 118
NT1	タングステン 160	NT1	トリウム 223	NT1	バリウム 119
NT1	タングステン 162	NT1	トリウム 224	NT1	バリウム 120
NT1	タングステン 163	NT1	ナトリウム 21	NT1	バリウム 121
NT1	タングステン 164	NT1	ナトリウム 25	NT1	バリウム 127
NT1	タングステン 165	NT1	ナトリウム 26	NT1	バリウム 143
NT1	タングステン 166	NT1	ニオブ 100	NT1	バリウム 144
NT1	タングステン 167	NT1	ニオブ 101	NT1	バリウム 145
NT1	タングステン 168	NT1	ニオブ 102	NT1	バリウム 146
NT1	タングステン 169	NT1	ニオブ 103	NT1	バークリウム 235
NT1	タングステン 183	NT1	ニオブ 104	NT1	ビスマス 189
NT1	タンタル 160	NT1	ニオブ 105	NT1	ビスマス 190
NT1	タンタル 161	NT1	ニオブ 106	NT1	ビスマス 191
NT1	タンタル 162	NT1	ニオブ 83	NT1	ビスマス 192
NT1	タンタル 163	NT1	ニオブ 84	NT1	ビスマス 193

NT1	ビスマス 198	NT1	ホルミウム 151	NT1	ラザホージウム 259
NT1	ビスマス 217	NT1	ホルミウム 152	NT1	ラザホージウム 262
NT1	ビスマス 218	NT1	ホルミウム 159	NT1	ラジウム 207
NT1	ヒ素 67	NT1	ホルミウム 161	NT1	ラジウム 208
NT1	ヒ素 80	NT1	ホルミウム 163	NT1	ラジウム 209
NT1	ヒ素 81	NT1	ホルミウム 170	NT1	ラジウム 210
NT1	ヒ素 82	NT1	ホルミウム 171	NT1	ラジウム 211
NT1	ヒ素 83	NT1	ホルミウム 172	NT1	ラジウム 212
NT1	ヒ素 84	NT1	ホルミウム 173	NT1	ラジウム 214
NT1	ヒ素 85	NT1	ホルミウム 174	NT1	ラジウム 221
NT1	フェルミウム 245	NT1	ホルミウム 175	NT1	ラジウム 222
NT1	フェルミウム 246	NT1	ポロニウム 195	NT1	ラジウム 233
NT1	フェルミウム 247	NT1	ポロニウム 196	NT1	ラジウム 234
NT1	フェルミウム 248	NT1	ポロニウム 197	NT1	ラドン 200
NT1	フェルミウム 250	NT1	ポロニウム 203	NT1	ラドン 201
NT1	フェルミウム 259	NT1	ポロニウム 207	NT1	ラドン 202
NT1	フッ素 20	NT1	ポロニウム 211	NT1	ラドン 203
NT1	フッ素 21	NT1	ポロニウム 212	NT1	ラドン 219
NT1	フッ素 22	NT1	ポロニウム 217	NT1	ラドン 220
NT1	フッ素 23	NT1	ボーリウム 266	NT1	ラドン 227
NT1	プラセオジウム 124	NT1	ボーリウム 267	NT1	ラドン 228
NT1	プラセオジウム 125	NT1	ボーリウム 271	NT1	ランタン 118
NT1	プラセオジウム 126	NT1	ボーリウム 272	NT1	ランタン 119
NT1	プラセオジウム 127	NT1	マイトネリウム 271	NT1	ランタン 120
NT1	プラセオジウム 128	NT1	マイトネリウム 272	NT1	ランタン 121
NT1	プラセオジウム 129	NT1	マイトネリウム 273	NT1	ランタン 122
NT1	プラセオジウム 130	NT1	マイトネリウム 274	NT1	ランタン 123
NT1	プラセオジウム 150	NT1	マグネシウム 22	NT1	ランタン 124
NT1	プラセオジウム 151	NT1	マグネシウム 23	NT1	ランタン 144
NT1	プラセオジウム 152	NT1	マグネシウム 29	NT1	ランタン 145
NT1	プラセオジウム 153	NT1	マンガン 58	NT1	ランタン 146
NT1	プラセオジウム 154	NT1	マンガン 59	NT1	ランタン 147
NT1	フランシウム 204	NT1	マンガン 60	NT1	ランタン 148
NT1	フランシウム 205	NT1	メンデレビウム 247	NT1	ランタン 149
NT1	フランシウム 206	NT1	メンデレビウム 248	NT1	リン 29
NT1	フランシウム 207	NT1	メンデレビウム 249	NT1	リン 34
NT1	フランシウム 208	NT1	メンデレビウム 250	NT1	リン 35
NT1	フランシウム 209	NT1	モリブデン 105	NT1	リン 36
NT1	フランシウム 213	NT1	モリブデン 106	NT1	リン 37
NT1	フランシウム 220	NT1	モリブデン 107	NT1	ルテチウム 154
NT1	フランシウム 226	NT1	モリブデン 108	NT1	ルテチウム 157
NT1	フランシウム 228	NT1	モリブデン 110	NT1	ルテチウム 158
NT1	フランシウム 229	NT1	モリブデン 86	NT1	ルテチウム 159
NT1	フランシウム 230	NT1	モリブデン 87	NT1	ルテチウム 160
NT1	フランシウム 231	NT1	ユウロビウム 135	NT1	ルテチウム 183
NT1	フランシウム 232	NT1	ユウロビウム 136	NT1	ルテチウム 184
NT1	ブルトニウム 229	NT1	ユウロビウム 138	NT1	ルテニウム 109
NT1	フレロビウム 289	NT1	ユウロビウム 139	NT1	ルテニウム 110
NT1	プロトアクチニウム 225	NT1	ユウロビウム 140	NT1	ルテニウム 111
NT1	プロメチウム 128	NT1	ユウロビウム 141	NT1	ルテニウム 112
NT1	プロメチウム 129	NT1	ユウロビウム 142	NT1	ルテニウム 113
NT1	プロメチウム 130	NT1	ユウロビウム 144	NT1	ルテニウム 89
NT1	プロメチウム 131	NT1	ユウロビウム 160	NT1	ルテニウム 90
NT1	プロメチウム 132	NT1	ユウロビウム 161	NT1	ルテニウム 91
NT1	プロメチウム 133	NT1	ユウロビウム 162	NT1	ルテニウム 93
NT1	プロメチウム 134	NT1	ユウロビウム 163	NT1	ルビジウム 75
NT1	プロメチウム 135	NT1	ユウロビウム 164	NT1	ルビジウム 76
NT1	プロメチウム 140	NT1	ヨウ素 111	NT1	ルビジウム 80
NT1	プロメチウム 142	NT1	ヨウ素 112	NT1	ルビジウム 91
NT1	プロメチウム 155	NT1	ヨウ素 113	NT1	ルビジウム 92
NT1	プロメチウム 156	NT1	ヨウ素 114	NT1	ルビジウム 93
NT1	プロメチウム 157	NT1	ヨウ素 116	NT1	ルビジウム 94
NT1	プロメチウム 158	NT1	ヨウ素 133	NT1	レニウム 165
NT1	プロメチウム 159	NT1	ヨウ素 136	NT1	レニウム 166
NT1	ベリリウム 11	NT1	ヨウ素 137	NT1	レニウム 167
NT1	ホルミウム 145	NT1	ヨウ素 138	NT1	レニウム 168
NT1	ホルミウム 146	NT1	ヨウ素 139	NT1	レニウム 169
NT1	ホルミウム 148	NT1	ラザホージウム 253	NT1	レニウム 170
NT1	ホルミウム 149	NT1	ラザホージウム 255	NT1	レニウム 171
NT1	ホルミウム 150	NT1	ラザホージウム 257	NT1	レニウム 172

NT1 レニウム 192
 NT1 レニウム 194
 NT1 レニウム 195
 NT1 レニウム 196
 NT1 レントゲニウム 280
 NT1 ローレンシウム 252
 NT1 ローレンシウム 253
 NT1 ローレンシウム 254
 NT1 ローレンシウム 255
 NT1 ローレンシウム 256
 NT1 ローレンシウム 258
 NT1 ローレンシウム 259
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 105
 NT1 ロジウム 106
 NT1 ロジウム 108
 NT1 ロジウム 110
 NT1 ロジウム 111
 NT1 ロジウム 112
 NT1 ロジウム 113
 NT1 ロジウム 114
 NT1 ロジウム 117
 NT1 ロジウム 90
 NT1 ロジウム 91
 NT1 ロジウム 92
 NT1 ロジウム 93
 NT1 ロジウム 94
 NT1 亜鉛 73
 NT1 亜鉛 75
 NT1 亜鉛 76
 NT1 亜鉛 77
 NT1 亜鉛 78
 NT1 亜鉛 79
 NT1 鉛 185
 NT1 鉛 186
 NT1 鉛 187
 NT1 鉛 188
 NT1 鉛 189
 NT1 鉛 203
 NT1 塩素 33
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 38
 NT1 塩素 41
 NT1 金 176
 NT1 金 177
 NT1 金 178
 NT1 金 179
 NT1 金 180
 NT1 金 181
 NT1 金 182
 NT1 金 183
 NT1 金 184
 NT1 金 193
 NT1 金 195
 NT1 金 196
 NT1 金 197
 NT1 金 202
 NT1 金 203
 NT1 金 204
 NT1 金 205
 NT1 銀 101
 NT1 銀 103
 NT1 銀 107
 NT1 銀 109
 NT1 銀 110
 NT1 銀 114
 NT1 銀 115
 NT1 銀 116
 NT1 銀 117
 NT1 銀 118

NT1 銀 119
 NT1 銀 120
 NT1 銀 122
 NT1 銀 96
 NT1 銀 97
 NT1 銀 98
 NT1 銀 99
 NT1 酸素 19
 NT1 酸素 20
 NT1 酸素 21
 NT1 酸素 22
 NT1 臭素 71
 NT1 臭素 76
 NT1 臭素 79
 NT1 臭素 86
 NT1 臭素 87
 NT1 臭素 88
 NT1 臭素 89
 NT1 臭素 90
 NT1 水銀 179
 NT1 水銀 180
 NT1 水銀 181
 NT1 水銀 182
 NT1 水銀 183
 NT1 水銀 184
 NT1 水銀 185
 NT1 炭素 10
 NT1 炭素 15
 NT1 窒素 16
 NT1 窒素 17
 NT1 鉄 52
 NT1 鉄 63
 NT1 鉄 64
 NT1 銅 58
 NT1 銅 68
 NT1 銅 70
 NT1 銅 71
 NT1 銅 72
 NT1 銅 73
 NT1 銅 74
 NT1 銅 75
 NT1 白金 175
 NT1 白金 176
 NT1 白金 177
 NT1 白金 178
 NT1 白金 179
 NT1 白金 180
 NT1 白金 181
 NT1 白金 183
 NT1 白金 199
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 40
 RT 半減期
 RT 有効寿命

苗

RT 子葉鞘
 RT 植物
 RT 発芽

苗木石

2000-04-12

*BT1 ウラン鉱物
 *BT1 トリウム鉱物
 *BT1 酸化鉱物
 RT 酸化ウラン
 RT 酸化ジルコニウム
 RT 酸化トリウム

鰭脚類

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1982-02-08

鰭足肉食動物。

UF アザラシ

*BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

BT1 水生生物

品質マネジメント

2018-01-29

管理の方針とその履行の決定における機能と活動

BT1 管理

NT1 品質保証

RT 品質管理

品質管理

エンジニアリング設計、材料、プロセス、装置、および定期的な検査と分析に基づいた投量に関する当初からの吟味により製造した製品に対する、適切な品質を保証するために設計された機能の集合。

BT1 制御

RT 安全

RT 許容誤差

RT 誤り

RT 査察

RT 材料試験

RT 仕様

RT 信頼性

RT 性能試験

RT 非破壊試験

RT 標準化

RT 標本抽出

RT 品質マネジメント

RT 品質保証

品質保証

構造、システム、またはコンポーネントがサービスとして満足に動作するという十分な信頼性を提供するために必要な計画的かつ体系的な行動。

*BT1 品質マネジメント

RT 安全

RT 安全文化

RT 監査

RT 証明

RT 信頼性

RT 認可

RT 標準化

RT 評価

RT 品質管理

浜岡原子力1号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。2009年1月に恒久的シャットダウン。

UF 中部-1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力2号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。2009年1月に恒久的シャットダウン。

UF 中部-2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力3号機

中部電力、御前崎、静岡県、日本。

UF 中部-3号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力4号機

1992-11-03

中部電力、御前崎、静岡県、日本。

UF 中部-4号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

浜岡原子力5号機

2000-01-31

中部電力、御前崎、静岡県、日本。

UF 中部-5号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

浜田・ジョンストンポテンシャル

*BT1 核子・核子ポテンシャル

RT 核ポテンシャル

RT 原子核模型

貧血症

UF 悪性貧血

UF 再生不良性貧血

*BT1 血液疾患

BT1 症状

NT1 サラセミア

NT1 鎌状赤血球貧血

NT1 巨大赤芽球性貧血

NT1 虚血

RT ビタミンb12

RT ヘモグロビン

RT 出血

RT 赤血球

RT 内因子

RT 溶血

RT 葉酸

貧民

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05

USE 低所得者層

不安定度

NT1 ピアス不安定性

NT1 プラズマ不安定性

NT2 プラズママクロ不安定性

NT3 キンク不安定性

NT3 ソーセージ形不安定性

NT3 ちぎれ不安定性

NT3 パラメトリック不安定性

NT3 バルーニング不安定性

NT3 フィッシュ ボーン不安定性

NT3 フルート不安定性

NT3 ヘリカル不安定性

NT3 ヘルムホルツの不安定性

NT3 ホイッスラー不安定性

NT3 線局所化モード

NT3 傾斜不安定性

NT3 捕足粒子不安定性

NT2 プラズママイクロ不安定性

NT3 イオン波不安定性

NT3 サイクロトン不安定性

NT3 ドリフト不安定性

NT3 バンブインテール不安定性

NT3 ホース不安定性

NT3 損失コーン不安定性

NT3 負質量不安定性

NT3 複流不安定性

NT2 重力不安定性

NT2 絶対不安定

NT2 対流不安定

NT2 爆発的不安定性

NT2 崩壊不安定性

NT1 レイリー・テイラーの不安定性

NT1 燃焼不安定性

RT 安定性

RT 分岐

不安定度成長率

RT プラズマ不安定性

RT 時間依存性

不可逆過程

RT オンサガー関係

RT プリゴジンの定理

RT 熱力学

不確定性原理

UF ハイゼンベルグ原理

RT 量子力学

不活性化

RT 不妊化

RT 保存

RT 抑制

不活性化

1985-07-23

RT 化学活性化

不活性雰囲気

*BT1 制御雰囲気

NT1 カバーガス

RT 希ガス

RT 窒素

RT 二酸化炭素

不完全核融合反応

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-07-10

UF 塊状転送反応

UF 破綻過程核融

*BT1 重イオン反応

RT 移行反応

RT 核破砕

RT 重イオン核融合反応

RT 深非弾性重イオン反応

RT 前複合核放出

RT 複合核反応

不感時間

UF ライブタイム

BT1 計時特性

RT タイミング回路

RT 感度

RT 時間測定

不輝炎物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-03-12

宇宙論モデルの値と観測の矛盾から想定される宇宙における見えない質量。

UF 暗黒物質

UF 非観測物質

UF 無観測物質

BT1 物質

RT ウィンブス

RT 一般相対性理論

RT 宇宙

RT 銀河

RT 銀河系間空間

不均化

USE 還元

USE 酸化

不均質プラズマ

BT1 プラズマ

不均質系触媒作用

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1984-07-20

通常、固体液体界面の境界相で起こる触媒反応。

BT1 触媒作用

不均質場

RT 磁場

RT 電磁場

RT 電場

不純物

不要成分に限定。金属と非金属の追加でカバーされる概念には使用しない。

TRACE AMOUNTS およびINTERFERING ELEMENTS でカバーされる概念には使用しない。

UF 純度

NT1 プラズマ不純物

RT ジェシー効果

RT トレース量

RT プラズマ

RT 干渉要素

RT 精製

RT 微量分析

RT 不足当量

RT 分離

RT 包有物

RT 放射化分析

RT 放射能汚染

不純物研究実験用トカマク型装置

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13

USE i s x トカマク型装置

不浸透性の乾燥岩体

2000-04-12

USE 高温岩体システム

不整地走行用

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07

RT 税

RT 燃料消費量

不足

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1980-08-25

UF 不足分

NT1 エネルギー不足

RT 可用性

RT 供給停止

RT 国内供給

RT 燃料供給

RT 配分

RT 目録

不足当量

RT 定量化学分析

RT 同位体希釈

RT 不純物

RT 放射化分析

不足分

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25

USE 不足

不定芽技術

RT 栄養繁殖

RT 植物育種

RT 突然変異

RT 突然変異体

不凍液

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
RT 凍結
RT 凍結防止
RT 動作流体

不透明度

UF 光学密度
UF 透明度
SF 吸光係数 (光学)
*BT1 光学の性質
RT シュリーレン法
RT 可視光
RT 減衰
RT 光透過
RT 視界
RT 透過

不動態

RT 耐食性
RT 腐食

不動態化

RT 防食処理

不妊

RT 遺伝子制御
RT 繁殖障害
RT 不妊昆虫リリース
RT 稔性

不妊化

UF 消毒
NT1 放射線滅菌
NT2 放射線滅菌
RT バクテリア胞子
RT 害虫駆除
RT 殺菌
RT 殺菌剤
RT 食品
RT 不活性化
RT 不妊昆虫リリース
RT 不妊剤
RT 不妊男性技術
RT 保存
RT 粒害虫駆除

不妊昆虫リリース

RT 昆虫分散
RT 農業
RT 不妊
RT 不妊化
RT 不妊男性技術
RT 放射線滅菌
RT 有害生物防除

不妊剤

生殖系で元に戻らない不妊性を生じる物質。
RT アルキル化剤
RT 代謝拮抗薬
RT 不妊化

不妊男性技術

RT 寄生者
RT 昆虫
RT 昆虫分散
RT 大量飼育
RT 農業
RT 不妊化
RT 不妊昆虫リリース

RT 放射線滅菌
RT 有害生物防除

不分離

INIS: 1984-07-20; ETDE: 2002-04-16
USE 性染色体不分離

不変性原理

NT1 ゲージ不変性
NT1 スケール不変性
NT1 ローレンツ不変性
NT1 荷電独立性
NT1 回転不変性
NT1 等角不変性
NT1 c 不変性
NT1 c p 不変性
NT1 c p t 定理
NT1 g パリティ不変性
NT1 p 不変性
NT1 t 不変性
NT2 詳細釣り合いの原理
RT ゴールドストーンボソン
RT 基本相互作用
RT 対称性
RT 断熱不変性
RT 保存則

不変量埋込み法

RT トポロジー
RT 幾何学
RT 輸送理論

不明物質

UF m u f (不明物質)
RT 会計
RT 核物質管理
RT 受払間差異
RT 損失
RT 物質収支
RT 保障措置
RT 目録

不利計数

BT1 無次元数
RT 増倍率
RT 中性子束

付加質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
USE 流体力学的質量効果

付加物

弱い結合 (例えば閉塞またはバンダールワールス結合) を備えた化合物。
NT1 d n a 結合
RT クラスレート
RT 化学結合
RT 複合体

付属温室

INIS: 1992-08-25; ETDE: 1979-02-27
*BT1 温室
RT パッシブ太陽熱暖房システム

付着

RT 凝集
RT 合着
RT 接着
RT 接着剤
RT 表面特性

付着生物

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1977-04-12
水中の基盤の上に付随しているか、動いている生物。
UF 付着藻類
BT1 水生生物

付着藻類

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1977-04-12
USE 付着生物

婦人科学

産科を含む。
UF 産科
BT1 医学
RT 雌性器
RT 女性
RT 妊娠
RT 泌尿生殖器系疾患

富栄養化

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-08-24
RT 栄養素
RT 河口
RT 湖
RT 水界生態系
RT 水質汚染
RT 藻類
RT 肥料
RT 陸水学

富鉱化

1996-07-08
UF 濃縮 (鉱石)
*BT1 選鉱 (ore processing)
BT1 濃縮
BT1 分離工程
RT 浸出
RT 精鉱
RT 浮遊選鉱

富士通コンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1985-12-13
BT1 コンピュータ

普通角セン石

*BT1 角閃石
RT カンラン岩
RT 花崗岩

普遍定数

1975年2月から1997年3月まで、RYDBERG CONSTANT は E T D E の有効なディスクリプタであった。
UF リュドベリ定数
UF 重力チャージ
RT 宇宙論
RT 原子
RT 原子核
RT 自然単位
RT 素粒子

浮腫

BT1 症状
BT1 病理学的変化
RT 細胞外空間
RT 体液
RT 保持
RT 利尿薬

浮体式海洋構造物

2008-07-04

BT1 海上作業台船

浮遊選鉱

BT1 分離工程
 RT 起泡分離
 RT 選鉱 (ore processing)
 RT 選炭
 RT 廃棄物処理
 RT 富鉱化

浮揚

RT 磁気浮揚列車
 RT 磁場

符号化回路

USE デジタル回路

腐植土

植物や動物の物質の部分的な分解から得られた、土壌の有機部分を形成する材料。

RT フミン酸
 RT フルボ酸
 RT 森林堆積有機物
 RT 土

腐食

BT1 化学反応
 NT1 ノジュラー腐食
 NT1 フレッシング腐食
 NT1 応力腐食
 NT1 割目腐食
 NT1 孔食
 NT1 電気化学的腐食
 NT1 粒界腐食
 RT スケーリング
 RT 汚損
 RT 機能不全
 RT 材料試験
 RT 酸化
 RT 浸食
 RT 耐食性
 RT 熱化学ダイヤグラム
 RT 表面特性
 RT 不動態
 RT 腐食デデンティング
 RT 腐食酸洗浄液
 RT 腐食性効果
 RT 腐食生成物
 RT 腐食疲労
 RT 風化 (ウェザリング)
 RT 防汚剤
 RT 防食処理

腐食デデンティング

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

UF へこみ (腐食)
 BT1 変形
 RT 管
 RT 水化学
 RT 腐食

腐食減量

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

SEE 恒星風
 SEE 物質移動

腐食酸洗浄液

*BT1 酸洗い
 RT 腐食

腐食性効果

1992-03-12

RT 腐食

腐食生成物

RT スケーリング
 RT 酸化
 RT 酸化物
 RT 電磁フィルタ
 RT 腐食

腐食疲労

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1975-12-16

*BT1 疲労
 RT 腐食

腐食抑制

USE 防食処理

腐食抑制剤

UF 抑制剤 (腐食)
 RT 防食処理

腐泥炭

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03

*BT1 石炭
 NT1 ボッグヘッド炭
 NT2 トルバナイト
 NT1 燭炭

負イオン

USE 陰イオン

負エネルギー状態

BT1 エネルギー準位

負荷管理

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1976-03-22
 最大の発電効率を達成するために、配電網に関する電力需要の管理。

BT1 管理
 RT オフピークエネルギー貯蔵
 RT ピーク電力利用発電所
 RT ピーク負荷
 RT ピーク負荷料金制
 RT 限界費用価格決定法
 RT 電力
 RT 負荷分析
 RT 分散貯蔵と発生
 RT 容量
 RT 利用時間帯別価格決定法

負荷特性

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17

USE 負荷分析

負荷分析

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1981-04-17
 特定の場所、設置場所や事務所の秘密を守るために確立された手段、規則、命令。

UF 負荷特性
 UF 分析 (負荷)
 RT ガス事業
 RT ピーク負荷
 RT 電気事業
 RT 負荷管理

負荷 (圧力)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

USE 応力

負荷 (電力需要)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28

USE 電力需要

負荷 (動的)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 2002-03-28

USE 動荷重

負質量

BT1 仮説
 BT1 質量
 RT 特殊相対性理論

負質量効果

RT ビーム力学
 RT プラズマ不安定性
 RT 負質量不安定性

負質量不安定性

*BT1 プラズママイクロ不安定性
 RT 負質量効果

負傷

UF 外傷
 UF 外傷性ショック
 BT1 疾病
 NT1 やけど
 NT2 閃光火傷
 NT2 放射線やけど
 NT1 骨折
 NT1 傷
 NT1 放射線傷害
 NT2 放射性皮膚炎
 NT2 放射線やけど
 NT2 放射線骨壊死
 RT 安全
 RT 応急手当
 RT 血腫
 RT 健康被害
 RT 事故
 RT 単独摂取

蒸餾プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28

燃焼ガスと再加熱リサイクルガスの混合物で直接加熱を伴うオイルシェールレトルトプロセス。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE オイルシェール
 SEE レトルト処理

武蔵工業大学トリガ型炉

1993-11-09

USE トリガー2型武蔵工業大学炉

葡萄膜

UF 脈絡膜
 *BT1 眼

部分モル容積

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

部分モル容積は、本質的に溶液の組成が変化しない多量の液体に1モルの溶質の添加がもたらす溶液の体積の変化である。

RT 熱力学的性質

部分酸化プロセス

2000-04-12

BT1 化学反応
 BT1 熱化学法
 RT シェル・ガス化プロセス
 RT 自己熱改質プロセス

RT 水素生成
RT 炭化水素

部分波

NT1 d波
NT1 f波
NT1 p波
NT1 s波
RT オムネス・ムスヘリシビーリ方法
RT 位相のずれ
RT 角運動量
RT 散乱
RT 散乱振幅
RT 線吸収模型
RT 分散関係
RT 量子力学
RT c d dボール
RT n-d方法

部門別分析

INIS: 1992-10-23; ETDE: 1984-05-08
経済、エネルギー消費、エネルギー生産、その他のセクターの活動分野による経済分析やエネルギー分析。
RT サービス部門
RT ビジネス
RT 運輸部門
RT 家庭部門
RT 世帯
RT 民間営利部門

封じ込め

特に原子炉事故の場合と遮蔽隔離を含む、生物圏への放射性物質の漏れを防止する手段及び方法。
UF 固化埋蔵 (放射性物質)
NT1 原子炉格納建造物
NT1 原子炉格納容器
NT1 原子炉格納容器システム
NT2 原子炉格納容器スプレー系
RT グローブボックス
RT ソースターム
RT 格納容器
RT 格納容器モックアップ施設
RT 格納容器研究施設
RT 核分裂生成物
RT 核分裂生成物放出
RT 原子炉安全
RT 原子炉構成要素
RT 放射線防護
RT 密封線源
RT 漏れ

封印

1977年11月から1997年2月まで、CAULKINGはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF コーキング
NT1 ガasket
NT1 セキュリティシール
NT1 膨張性シール
RT グラウチング
RT クロージャ
RT シーリング材
RT セメント付け
RT ライナ
RT 管取付け部品
RT 防水加工

風

RT ジェット気流、

RT トルネード
RT ハリケーン
RT 移流
RT 海流の旋廻渦
RT 気候
RT 気象学
RT 空気
RT 自然災害
RT 大気循環
RT 天気
RT 帆
RT 風力荷重
RT 放射性降下物
RT 放射能雲
RT 乱れ
RT 粒子再懸濁

風化 (ウェザリング)

INIS: 1999-01-21; ETDE: 1976-02-19
大気中の作用剤に暴露された際の物理的崩壊および化学的分解 (土壌および岩石物質の場合)。
RT エージング
RT 腐食
RT 分解

風疹

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹

風疹ウイルス

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
USE 麻疹ウイルス

風速計

BT1 測定器
NT1 レーザードップラー風力計
NT1 熱線風速計
RT 流量計

風洞

BT1 装置 (equipment)
RT ダクト
RT トンネル
RT 空気力学
RT 超音速流

風防材料

INIS: 1992-08-19; ETDE: 1978-04-06
ガラスまたはガラス代替物のような透明または半透明の材料。
UF ゆう薬かけ (釉薬かけ)
BT1 材料
RT カバー
RT ガラス
RT グラスファイバー
RT ポリエチレン
RT ポリビニル
RT 加熱ミラー
RT 建築材料
RT 三層ガラス板
RT 窓
RT 天窓
RT 複層ガラス

風味

ELEMENTARY PARTICLES でカバーされる概念には使用しない。
BT1 官能特性
RT スパイス
RT 化学受容器
RT 味蓄

風力

1982-12-07
*BT1 再生可能エネルギー資源
BT1 力
RT 風力タービン
RT 風力産業

風力エネルギー変換システム

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-07-18
USE 風力タービン

風力タービン

1991-08-16
UF 風力エネルギー変換システム
UF 風力発電機
UF wecs (風力エネルギー変換システム)
*BT1 タービン
NT1 渦増幅型風力タービン
NT1 拡散増幅型風力タービン
NT1 垂直軸風力タービン
NT2 ジャイロミル型垂直軸風力タービン
NT2 トルネード型垂直軸風力タービン
NT1 水平軸風力タービン
RT ソーラーチムニー
RT チップバーン付ローター
RT トロボスキエン形
RT 傾斜メカニズム
RT 水ブレーキ
RT 風力
RT 風力ポンプ

風力タービン配列

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-08-22
UF 集合型風力発電所
RT 風力発電所

風力ポンプ

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1978-09-11
風力機械式ポンプに限定。風力電気式ポンプについては、WIND TURBINES、PUMPSを用いよ。
*BT1 ポンプ
RT 風力タービン

風力運転による電気流体発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09
USE efd (電気流体力学) 風力発電機

風力荷重

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1980-03-29
BT1 動荷重
RT 応力
RT 高層ビル
RT 風
RT 嵐

風力産業

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1981-07-18
BT1 産業
RT 風力

風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22
USE 発電機
USE 風力タービン

風力発電所

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1976-03-22

送電網に電力を供給する風力タービン。

BT1 発電所

NT1 e f d (電気流体力学) 風力発電機

RT 風力タービン配列

副交感神経系

USE 自律神経系

副交感神経刺激薬

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アセチルコリン

NT1 エゼリン

NT1 ニコチン

NT1 ピロカルピン

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経遮断薬

RT 迷走神経

副交感神経遮断薬

*BT1 自律神経作用薬

NT1 アトロピン

NT1 ニコチン

RT 交感神経遮断薬

RT 交感神経模倣薬

RT 自律神経系

RT 神経調節物質

RT 副交感神経刺激薬

副甲状腺

*BT1 内分泌腺

RT カルシトニン

RT 甲状腺

RT 首

RT 副甲状腺ホルモン

RT 副甲状腺機能亢進症

副甲状腺ホルモン

*BT1 ペプチドホルモン

RT カルシウム

RT 骨組織

RT 副甲状腺

副甲状腺機能亢進症

1984-12-04

*BT1 内分泌腺疾患

RT カルシウム

RT 骨組織

RT 副甲状腺

副作用

RT 治療

RT 治療用量

RT 複合療法

副産物

1985-12-10

RT 乾燥蒸留穀物残渣

RT 産業

RT 炭

RT 熱分解生成物

RT 廃棄物

副腎

UF 皮質 (副腎)

*BT1 内分泌腺

RT 男性ホルモン

RT 副腎ホルモン

RT 副腎摘出術

RT a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

副腎ホルモン

BT1 ホルモン

NT1 アドレナリン

NT1 コルチコステロイド

NT2 グルココルチコイド

NT3 コルチコステロン

NT3 コルチゾン

NT3 デキサメタゾン

NT3 ヒドロコルチゾン

NT3 プレドニゾロン

NT3 プレドニゾン

NT2 ミネラルコルチコイド

NT3 アルドステロン

NT1 ノルアドレナリン

RT ステロイドホルモン

RT 男性ホルモン

RT 副腎

RT 副腎摘出術

副腎摘出術

*BT1 外科

RT 応答変更要素

RT 副腎

RT 副腎ホルモン

副腎皮質刺激ホルモン

USE a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)

復員軍人病院トリガ型炉

1993-11-10

USE トリガ型ベテラン炉

復帰突然変異体

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

BT1 突然変異体

RT 突然変異

復元

USE 生物学的回復

復水ボイラー

2007-07-27

BT1 ボイラー

RT 煙道ガス

RT 蒸気凝縮器

復水工法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-05-09

SEE 地下水涵養

幅

寸法に限定。LEVEL WIDTHS、LINE WIDTHS、PARTICLE WIDTHS をも見よ。

BT1 寸法

RT サイズ

福清一1号炉

2017-06-09

福清市、中国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一2号炉

2017-06-09

福清市、中国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一3号炉

2017-06-09

福清市、中国。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一4号炉

2017-06-09

福清市、中国。原子炉建設中。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一5号炉

2017-06-09

福清市、中国。原子炉建設中。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福清一6号炉

2017-06-09

福清市、中国。原子炉建設中。

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

福島原子力事故関連情報アーカイブ

2014-08-04

USE 福島事故アーカイブ

福島事故アーカイブ

2014-08-04

UF 福島原子力事故関連情報アーカイブ

NT1 福島事故データ

RT 原子炉事故

RT 福島第一原子力発電所

福島事故データ

2014-08-04

福島原子力事故関連情報アーカイブデータののために使用。

*BT1 データセット

BT1 福島事故アーカイブ

RT データ編纂

RT 原子炉事故

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力発電所

2013-10-23

(2013年11月まで禁止語。東京電力所有、福島県大熊町と双葉町にまたがり位置する。個々の原子炉ではなくサイト全体に関するドキュメントに対し使用。例、放射線モニタリング、汚染、除染(技術)、除染(行為、活動)等)

BT1 原子炉立地

RT 福島事故アーカイブ

RT 福島事故データ

RT 福島第一原子力1号機

RT 福島第一原子力2号機

RT 福島第一原子力3号機

RT 福島第一原子力4号機

RT 福島第一原子力5号機

RT 福島第一原子力6号機

福島第一原子力1号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に恒久的シャットダウン。

UF 東京一1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力2号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に恒久的シャットダウン。

UF 東京一2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力3号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に恒久的シャットダウン。

UF 東京-3号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力4号機

東京電力、大熊、福島県、日本。2011年に恒久的シャットダウン。

UF 東京-4号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力5号機

東京電力、双葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第一原子力6号機

東京電力、双葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

RT 福島第一原子力発電所

福島第二原子力1号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1980-05-06

東京電力、楡葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力2号機

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1980-05-06

東京電力、楡葉、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力3号機

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

東京電力、富岡、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

福島第二原子力4号機

INIS: 1981-07-13; ETDE: 1981-08-04

東京電力、富岡、福島県、日本。

*BT1 沸騰水型原子炉

腹腔内注射

*BT1 注射

RT 腹膜

腹水腫瘍細胞

*BT1 発がん細胞

RT エールリツヒ腹水癌

RT 腫瘍

RT 腹水症

腹水症

BT1 症状

BT1 病理学的変化

RT エールリツヒ腹水癌

RT 腫瘍

RT 腹水腫瘍細胞

RT 腹膜

腹足類

USE 軟体動物門

腹部

1999-04-06

BT1 体

RT ひ臓 (脾臓)

RT 横隔膜

RT 肝臓

RT 消化管

RT 腹膜

腹膜

*BT1 しょう膜 (漿膜)

RT ひ臓 (脾臓)

RT 肝臓

RT 消化管

RT 腸間膜

RT 腹腔内注射

RT 腹水症

RT 腹部

RT 腹膜炎

腹膜炎

*BT1 消化器系疾患

RT 症状

RT 腹膜

複屈折

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1979-07-18

1994年6月まで、REFRACTIONがこの概念を表現するために使用された。

BT1 屈折

RT 光学的性質

複合コレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11

光起電/熱結合コレクタ。

*BT1 太陽熱収集器

RT 光起電力電池

RT 太陽電池

複合サイクル

1991-10-03

BT1 熱力学サイクル

RT トータルエネルギーシステム

RT 電力

RT 発電所

RT 複合サイクル発電所

複合サイクル発電所

INIS: 1991-10-03; ETDE: 1976-03-11

1976年3月まで、COMBINED CYCLESおよびFOSSIL-FUEL POWER PLANTSもしくはTHERMAL POWER PLANTSがETDEでこの概念を表現するために使用された。

UF ガスタービン-蒸気タービン複合サイクル発電所

*BT1 火力発電所

NT1 m h d 発電機 etf

RT ガスタービン発電所

RT トスコ・ダインプロセス

RT 石炭燃焼ガスタービン

RT 熱ガスクリーンアップ

RT 複合サイクル

複合サイクルFWプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

酸素ガスの吹き込みに変更することができる、中程度の圧力で作動し、空気を使用するバイガス設計に似た、2段階同伴ガス化装置を使用するプロセス。

UF フォスターホイラー社ガス化プロセス

*BT1 石炭ガス化

RT 飛沫同伴

複合ピンチ装置 (線形)

USE 線形スクリュエピンチ装置

複合核

RT ジャックソン模型

RT バイエルス方法

RT ハウザー・フェッシュバツハ理論

RT ポーター・トーマス分布

RT 原子核模型

複合核反応

BT1 核反応

RT 重イオン核融合反応

RT 準核分裂

RT 蒸発模型

RT 深非弾性重イオン反応

RT 不完全核融合反応

複合材料

UF 材料 (複合)

BT1 材料

NT1 グラスファイバー

NT1 サーマット

NT2 t d ニッケル

NT2 t d ニッケルクロム

NT1 プレストレストコンクリート

NT1 超伝導合成物

NT1 鉄筋コンクリート

NT1 木材プラスチック複合体

NT1 c p c (コンクリート・プラスチック合成物)

RT 強化材

RT 建築材料

複合蒸気発電

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-05-07

USE コージェネレーション (cogeneration)

複合体

1996-07-23

NT1 アクチニド複合物

NT2 アインスタイニウム複合物

NT2 アクチニウム複合物

NT2 アメリシウム複合物

NT2 ウラン複合物

NT3 ウラニル複合物

NT2 カリフォルニウム複合物

NT2 キュリウム複合物

NT2 トリウム複合物

NT2 ネプツニウム複合物

NT3 ネプツニル複合物

NT2 ノーベリウム複合物

NT2 パークリウム複合物

NT2 フェルミウム複合物

NT2 プルトニウム複合物

NT3 プルトニル複合物

NT2 プロトアクチニウム複合物

NT2 メンデレビウム複合物

NT2 ローレンシウム複合物

NT1 アスタチン複合物

NT1 アルカリ金属錯体

NT2 カリウム複合物

NT2 セシウム複合物

NT2 ナトリウム複合物

NT2 フランシウム複合物

NT2 リチウム複合物

NT2 ルビジウム複合物

NT1 アルカリ土類金属錯体

NT2 カルシウム複合物

NT2 ストロチウム複合物

NT2 バリウム複合物

NT2 ベリリウム複合物

NT2 マグネシウム複合物

NT2 ラジウム複合物
NT1 アルゴン複合物
NT1 アルミニウム複合物
NT1 アンチモン複合物
NT1 アンミン
NT1 アンモニウム複合物
NT1 インジウム複合物
NT1 カドミウム複合物
NT1 ガリウム複合物
NT1 キセノン複合物
NT1 キレート
NT1 クリプトン複合物
NT1 ケイ素複合物
NT1 ゲルマニウム複合物
NT1 スズ複合物
NT1 セレン複合物
NT1 タリウム複合物
NT1 テルル複合物
NT1 ネオン複合物
NT1 ビスマス複合物
NT1 ヒ素複合物
NT1 フッ素複合物
NT1 ヘテロポリアニオン
NT1 ヘリウム複合物
NT1 ホウ素複合物
NT1 ポロニウム複合物
NT1 ヨウ素複合物
NT1 ラドン複合物
NT1 リン複合物
NT1 ローレンシウム複合物
NT1 亜鉛複合物
NT1 鉛複合物
NT1 塩素複合物
NT1 希土類複合物
NT2 イッテルビウム複合物
NT2 エルビウム複合物
NT2 ガドリニウム複合物
NT2 サマリウム複合物
NT2 ジスプロシウム複合物
NT2 セリウム複合物
NT2 ツリウム複合物
NT2 テルビウム複合物
NT2 ネオジム複合物
NT2 プラセオジム複合物
NT2 プロメチウム複合物
NT2 ホルミウム複合物
NT2 ユウロピウム複合物
NT2 ランタン複合物
NT2 ルテチウム複合物
NT1 酸素複合物
NT1 臭素複合物
NT1 水銀複合物
NT1 水素複合物
NT1 遷移元素複合物
NT2 イットリウム複合物
NT2 イリジウム複合物
NT2 オスミウム複合物
NT2 クロム複合物
NT2 コバルト複合物
NT2 ジルコニウム複合物
NT2 スカンジウム複合物
NT2 タングステン複合物
NT2 タンタル複合物
NT2 チタン複合物
NT2 テクネチウム複合物
NT2 ニオブ複合物
NT2 ニッケル複合物
NT2 バナジウム複合物
NT2 ハフニウム複合物
NT2 パラジウム複合物

NT2 マンガン複合物
NT2 モリブデン複合物
NT2 ルテニウム複合物
NT2 レニウム複合物
NT2 ロジウム複合物
NT2 金複合物
NT2 銀複合物
NT2 鉄複合物
NT3 フェリシアン化物
NT3 フェリチン
NT3 フェロシアン化物
NT3 フェロセン
NT2 銅複合物
NT3 セルロプラスミン
NT2 白金複合物
NT1 炭素複合物
NT1 窒素複合物
NT1 超ウラン複合物
NT2 アインスタイニウム複合物
NT2 アメリシウム複合物
NT2 カリフォルニウム複合物
NT2 キュリウム複合物
NT2 ネプツニウム複合物
NT3 ネプツニル複合物
NT2 ノーベリウム複合物
NT2 パークリウム複合物
NT2 フェルミウム複合物
NT2 プルトニウム複合物
NT3 プルトニル複合物
NT2 メンデレビウム複合物
NT2 超プルトニウム複合物
NT3 ローレンシウム複合物
NT3 超アクチニド複合物
NT4 ラザホージウム複合物
NT1 硫黄複合物
RT クラウンエーテル
RT コーディネート原子価
RT リガーゼ
RT 金属タンパク質
RT 錯滴定
RT 配位子
RT 配位数
RT 付加物

複合熱発電

INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
 USE コージェネレーション (cogeneration)

複合目的発電所

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-03-22
UF 熱併給発電プラント
SF モジュラー廃熱発電所
SF *m c p p*
BT1 発電所
RT コージェネレーション (cogeneration)
RT プロセス加熱
RT 脱塩
RT 淡水化プラント
RT 地域暖房
RT 廃棄物固形燃料発電所
RT 発電

複合療法

INIS: 1993-08-04; ETDE: 1986-01-16
 相乗効果を達成するために放射線療法と化学療法の併用。
***BT1** 治療
RT 化学療法
RT 抗悪性腫瘍薬

RT 腫瘍
RT 副作用
RT 放射線治療

複雑地勢

INIS: 1992-06-05; ETDE: 1983-03-07
 山、溪谷、高原、流域の組み合わせで構成されている地表の地域。
RT 山
RT 谷
RT 地形
RT 流域

複式サイクル冷却系

***BT1** 原子炉冷却系

複式燃料機関

INIS: 1992-07-22; ETDE: 1977-07-23
 通常、デュアルモード運転のために、ガス供給システムを備えたディーゼルエンジン。
***BT1** 内燃機関
RT ディーゼルエンジン
RT 燃料ガス

複製

UF 単為生殖
RT エンブリオ
RT ライフサイクル
RT 栄養繁殖
RT 花
RT 花粉
RT 個体群動態
RT 交配
RT 子孫
RT 雌性器
RT 受精
RT 植物育種
RT 性
RT 成人
RT 生殖腺
RT 生存率
RT 生理学
RT 精子形成
RT 接合子
RT 巢
RT 動物育種
RT 突然変異
RT 妊娠
RT 排卵
RT 繁殖障害
RT 胞子
RT 稔性
RT 雄性器
RT 卵形成

複素環酸

1996-10-22
UF ウロビリノゲン
UF キヌレン酸
UF ダイオドラスト
UF ビリベルジン
UF ヨードピラセツト
***BT1** カルボン酸
***BT1** 複素環式化合物
NT1 ウロカニン酸
NT1 オロト酸
NT1 チオクト酸
NT1 トリプトファン
NT1 ニコチン酸
NT1 ビオチン

NT1 ピコリン酸
 NT1 ヒスチジン
 NT1 ヒドロキシプロリン
 NT1 ビリルビン
 NT1 プロリン
 NT1 ポルフィリン
 NT2 クロリン
 NT2 プロトポルフィリン
 NT2 ヘマトポルフィリン
 NT2 ヘム
 NT2 ヘモグロビン
 NT3 メトヘモグロビン
 NT2 ミオグロビン
 NT2 血鉄素
 NT2 葉緑素
 NT1 リゼルギン酸
 NT1 ローダミン
 RT ニコチンアミド

複素環式化合物

1996-10-23

UF グアネチジン

BT1 有機化合物

NT1 アザアレーン

NT2 アクリジン

NT3 アクリジンオレンジ

NT3 フラビン

NT4 アクリフラビン

NT4 プロフラビン

NT2 インドール

NT3 インジゴ

NT3 インドシアニングリーン

NT3 ストリキニーネ

NT3 トリプタミン

NT4 セロトニン

NT5 ブホテニン

NT4 メラトニン

NT3 トリプトファン

NT3 ビンブラスチン

NT3 リゼルギン酸

NT3 レセルピン

NT2 カルバゾール

NT2 キノリン

NT3 オキシシン

NT3 キナルジン

NT3 フェロン

NT2 フェナントロリン

NT3 フェナントロリン-オルト

NT3 フェロイン

NT2 プテリジン

NT3 アミノプテリン

NT3 葉酸

NT2 ブリン

NT3 アデニン

NT4 キネチン

NT3 イノシン

NT3 キサンチン

NT4 カフェイン

NT4 テオフィリン

NT4 テオブロミン

NT4 尿酸

NT3 グアニン

NT3 グアノシン

NT3 ヒポキサンチン

NT3 メルカプトプリン

NT1 アジン

NT2 トリアジン

NT3 シアヌル酸化物

NT3 メラミン

NT2 ビラジン

NT3 ピペラジン
 NT3 フェナジン
 NT2 ピリジン類
 NT3 アクリジン
 NT4 アクリジンオレンジ
 NT4 フラビン
 NT5 アクリフラビン
 NT5 プロフラビン
 NT3 キノリン
 NT4 オキシシン
 NT4 キナルジン
 NT4 フェロン
 NT3 ニコチン
 NT3 ニコチンアミド
 NT3 ニコチン酸
 NT3 ピコリン
 NT4 ピコリン酸
 NT3 ビピリジン
 NT3 ピペリジン
 NT4 ジピリダモール

NT4 トリアセトンアミン-n-オ

キシル

NT4 ペチジン

NT3 ピリジニウム化合物

NT3 ピリジルアゾナフトール

NT3 ピリジルアゾレソルシノール

NT3 ピリジン

NT3 ピリドキサール

NT3 ピリドキシリデングルタメ

イト

NT3 ピリドキシ

NT2 ピリダジン

NT3 フタラジン

NT4 ルミノール

NT2 ピリミジン類

NT3 アロキサン

NT3 ウラシル

NT4 ウリジン

NT4 オロト酸

NT4 クロロウラシル

NT4 チオウラシル

NT4 チミン

NT4 デオキシウリジン

NT4 フルオロウラシル

NT5 f u d r (フルオロデオキ

シウリジン)

NT4 プロモウラシル

NT5 b u d r (プロモデオキシ

ウリジン)

NT4 ヨウ素ウラシル

NT5 ヨウ素デオキシウリジン

NT3 シチジン

NT3 シトシン

NT3 チアミン

NT3 チミジン

NT4 フッ化チミジン

NT3 デオキシシチジン

NT3 バルビツール酸塩

NT4 ネンブタール

NT4 フェノバルビタール

NT2 フェノチアジン

NT3 クロルプロマジン

NT3 メチレンブルー

NT1 アゾール

NT2 イミダゾール

NT3 アラントイン

NT3 ウロカニン酸

NT3 クレアチニン

NT3 ビオチン

NT3 ヒスタミン

NT3 ヒスチジン
 NT3 ヒダントイン
 NT3 ベンジイミダゾール
 NT3 ミソニダゾール
 NT3 メトロニダゾール
 NT2 オキサジアゾール
 NT2 オキサゾール
 NT3 ベンゾキサゾール
 NT3 p o p o p (ビスフェニルオ
 キサゾリルベンゼン)
 NT2 カルバゾール
 NT2 チアジアゾール
 NT2 チアゾール
 NT3 サッカリン
 NT3 チアミン
 NT3 ベンゾチアゾール
 NT2 テトラゾール
 NT3 テトラゾリウム
 NT2 トリアゾール
 NT2 ビラゾール
 NT3 インダゾール
 NT3 ビラズリン
 NT4 アンチピリン

NT2 ピロール

NT3 インドール

NT4 インジゴ

NT4 インドシアニングリーン

NT4 ストリキニーネ

NT4 トリプタミン

NT5 セロトニン

NT6 ブホテニン

NT5 メラトニン

NT4 トリプトファン

NT4 ビンブラスチン

NT4 リゼルギン酸

NT4 レセルピン

NT3 ビリルビン

NT3 ピロリジン

NT4 ニコチン

NT4 ヒドロキシプロリン

NT4 プロリン

NT3 ピロリド

NT4 p v p (ポリビニールピロリ
 ドン)

NT1 イソアロキサジン

NT2 ジアホラーゼ

NT1 イミプラミン

NT1 ジオキサン

NT1 ソラレン

NT1 ダイオキシ

NT1 チオナフテン

NT1 チオニン

NT1 チオフェン

NT1 テトラチアフルバレン

NT1 トリオキサン

NT1 フタロシアニン

NT1 フラン類

NT2 テトラヒドロフラン

NT3 m t h f (メチルテトラヒド
 ロフラン)

NT2 フルフラール

NT2 ベンゾフラン

NT1 モルホリン

NT1 ラクトン

NT2 クマリン (coumarin)

NT2 ジベレリン酸

NT1 酸素複素環化合物

NT2 ビラン

NT3 ケルセチン

NT3 クマリン (coumarin)

- NT3 テトラヒドロピラン
- NT3 ピロン
- NT3 ヘマトキシリン
- NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
- NT1 複素環酸
- NT2 ウロカニン酸
- NT2 オロト酸
- NT2 チオクト酸
- NT2 トリプトファン
- NT2 ニコチン酸
- NT2 ビオチン
- NT2 ピコリン酸
- NT2 ヒスチジン
- NT2 ヒドロキシプロリン
- NT2 ビリルビン
- NT2 プロリン
- NT2 ポルフィリン
- NT3 クロリン
- NT3 プロトポルフィリン
- NT3 ヘマトポルフィリン
- NT3 ヘム
- NT3 ヘモグロビン
- NT4 メトヘモグロビン
- NT3 ミオグロビン
- NT3 血鉄素
- NT3 葉緑素
- NT2 リゼルギン酸
- NT2 ローダミン
- NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
- NT1 t m t s f
- NT1 t t a
- NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
- RT エポキシド
- RT シアニン色素
- RT スクアリリウム染料
- RT ラクタム

複素多様体

- BT1 数学多様体

複層ガラス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 2層ガラスや他の材料で、窓またはソーラーコレクターに使用され、熱損失を低減する。窓間の空間に封印された空気は良い熱絶縁体として機能する。

- SF 断熱ガラス
- RT カバー
- RT ガラス
- RT 三層ガラス板
- RT 窓
- RT 風防材料

複流不安定性

- *BT1 プラズママイクロ不安定性
- RT 流体流動

覆土式建築物

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-09-19

- UF 地下建築物
- BT1 建物
- RT 盛土
- RT 地下構造
- RT 放射性降下物避難地下壕

沸点

- *BT1 遷移温度
- RT 過熱

- RT 過冷却
- RT 共沸混合物

沸騰

- BT1 相転移
- NT1 サブクール沸騰
- NT1 ブール沸騰
- NT1 核沸騰
- NT2 核沸騰限界
- NT1 遷移沸騰
- NT1 膜沸騰
- RT ボイラー
- RT 加熱
- RT 気泡成長
- RT 蒸発
- RT 水蒸気発生器
- RT 伝熱
- RT 二相流
- RT 沸騰検出

沸騰検出

- BT1 検出
- RT ボイド
- RT 気泡
- RT 気泡成長
- RT 原子炉安全
- RT 原子炉制御系
- RT 沸騰
- RT 泡状物質

沸騰重水冷却減速型炉

1993-11-04
 USE b h w r 型炉

沸騰床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
 気体液体固体系の流動化。

- RT 充填床
- RT 流動床

沸騰水型核過熱原子炉

1993-11-04
 USE ボーナス炉

沸騰水型原子炉

- UF 沸騰水冷却減速型炉
- SF ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
- SF c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- NT1 アレンクリーク 1号炉
- NT1 アレンクリーク 2号炉
- NT1 イザール 1号炉
- NT1 ヴァーブランクー 1号炉
- NT1 ヴァーブランクー 2号炉
- NT1 ヴィルガッセン炉
- NT1 エンリコ・フェルミ 2号炉
- NT1 オイスター・クリーク 1号炉
- NT1 オルキルト 1号炉
- NT1 オルキルト 2号炉
- NT1 カール vak 炉
- NT1 カイザーアウグスト炉
- NT1 ガガリアーノ炉
- NT1 ガローニャ炉
- NT1 クーパー炉
- NT1 グラーベン-1号炉
- NT1 グラーベン-2号炉

- NT1 グラント・ガルフ 1号炉
- NT1 グラント・ガルフ 2号炉
- NT1 クリュンメル炉
- NT1 クリントン 1号炉
- NT1 クリントン 2号炉
- NT1 クワッド・シティーズ 1号炉
- NT1 クワッド・シティーズ 2号炉
- NT1 グンドレミンゲン 2号炉
- NT1 グンドレミンゲン 3号炉
- NT1 コフレンテス炉
- NT1 サスケハナ 1号炉
- NT1 サスケハナ 2号炉
- NT1 ショーハム炉
- NT1 ジンマー 1号炉
- NT1 ジンマー 2号炉
- NT1 スカジッター 1号炉
- NT1 スカジッター 2号炉
- NT1 ダグラスポイント 1号炉
- NT1 ダグラスポイント 2号炉
- NT1 タラプルー 1号炉
- NT1 タラプルー 2号炉
- NT1 ツルナーフェルト炉
- NT1 デュアン・アーノルド 1号炉
- NT1 ドレスデン 1号炉
- NT1 ドレスデン 2号炉
- NT1 ドレスデン 3号炉
- NT1 ドーデバルト炉
- NT1 ナインマイルポイント 1号炉
- NT1 ナインマイルポイント 2号炉
- NT1 ハーツビル 1号炉
- NT1 ハーツビル 2号炉
- NT1 ハーツビル 3号炉
- NT1 ハーツビル 4号炉
- NT1 パスファインダー炉
- NT1 ハッチ 1号炉
- NT1 ハッチ 2号炉
- NT1 パーセバック 1号炉
- NT1 パーセバック 2号炉
- NT1 バートン 1号炉
- NT1 バートン 2号炉
- NT1 バートン 3号炉
- NT1 バートン 4号炉
- NT1 バーモント・ヤンキー炉
- NT1 ビッグ・ロック・ポイント炉
- NT1 ピルグリム 1号炉
- NT1 ピーチ・ボトム 2号炉
- NT1 ピーチ・ボトム 3号炉
- NT1 フィッツパトリック炉
- NT1 フィップスベント 1号炉
- NT1 フィップスベント 2号炉
- NT1 フィリップスブルグ 1号炉
- NT1 フォルスマルク 1号炉
- NT1 フォルスマルク 2号炉
- NT1 フォルスマルク 3号炉
- NT1 ブラウンフェリー 1号炉
- NT1 ブラウンフェリー 2号炉
- NT1 ブラウンフェリー 3号炉
- NT1 ブラックフォックス 1号炉
- NT1 ブラックフォックス 2号炉
- NT1 ブランズウィック 1号炉
- NT1 ブランズウィック 2号炉
- NT1 ブルンスビュッテル炉
- NT1 フンボルト湾炉
- NT1 ベイリー 1号炉
- NT1 ペリー 1号炉
- NT1 ペリー 2号炉
- NT1 ベル炉
- NT1 ホープクリーク 1号炉
- NT1 ホープクリーク 2号炉
- NT1 ボルサ・チカー 1号炉

NT1 ボルサ・チカー 2 号炉
 NT1 ボーナス炉
 NT1 ミューレベルグ炉
 NT1 ミルストン 1 号炉
 NT1 メンドシノ 1 号炉
 NT1 メンドシノ 2 号炉
 NT1 モンタギュー 1 号炉
 NT1 モンタギュー 2 号炉
 NT1 モンタルト・ディ・カストロー 1 号炉
 NT1 モンタルト・ディ・カストロー 2 号炉
 NT1 モンティセロ炉
 NT1 ライプシュタット炉
 NT1 ラグナ・ヴェルデー 1 号炉
 NT1 ラグナ・ヴェルデー 2 号炉
 NT1 ラサール 1 号炉
 NT1 ラサール 2 号炉
 NT1 リバーバンド 1 号炉
 NT1 リバーバンド 2 号炉
 NT1 リメリック 1 号炉
 NT1 リメリック 2 号炉
 NT1 リングハルス 1 号炉
 NT1 リンゲン kwl 炉
 NT1 金山 1 号炉
 NT1 金山 2 号炉
 NT1 国聖 1 号炉
 NT1 国聖 2 号炉
 NT1 志賀原子力 1 号機
 NT1 志賀原子力 2 号機
 NT1 女川原子力 1 号機
 NT1 女川原子力 2 号機
 NT1 女川原子力 3 号機
 NT1 島根原子力 1 号機
 NT1 島根原子力 2 号機
 NT1 島根原子力 3 号機
 NT1 東海第二 2 号機
 NT1 東通 1 号炉
 NT1 敦賀 1 号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 1 号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 2 号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 3 号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 4 号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 5 号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 6 号機
 NT1 柏崎刈羽原子力 7 号機
 NT1 浜岡原子力 1 号機
 NT1 浜岡原子力 2 号機
 NT1 浜岡原子力 3 号機
 NT1 浜岡原子力 4 号機
 NT1 浜岡原子力 5 号機
 NT1 福島第一原子力 1 号機
 NT1 福島第一原子力 2 号機
 NT1 福島第一原子力 3 号機
 NT1 福島第一原子力 4 号機
 NT1 福島第一原子力 5 号機
 NT1 福島第一原子力 6 号機
 NT1 福島第二原子力 1 号機
 NT1 福島第二原子力 2 号機
 NT1 福島第二原子力 3 号機
 NT1 福島第二原子力 4 号機
 NT1 龍門 1 号炉
 NT1 龍門 2 号炉
 NT1 e b w r 炉
 NT1 e n e l - 4 号炉
 NT1 e r r 炉
 NT1 g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉
 NT1 h d r 炉
 NT1 j p d r (動力試験炉) 改造炉

NT1 j p d r (動力試験) 炉
 NT1 l a c b w r 炉
 NT1 o k g - 1 号炉
 NT1 o k g - 2 号炉
 NT1 o k g - 3 号炉
 NT1 r w e - バイエルンヴェルク炉
 NT1 s l - 1 号炉
 NT1 v b w r 炉
 NT1 v k - 5 0 (ウリャノフスク) 炉
 NT1 w n p (ワシントン公益電力供給会社) 2 号炉

沸騰水型原子炉実験 1

USE ボーラックス 1 号炉

沸騰水型原子炉実験 2

USE ボーラックス 2 号炉

沸騰水型原子炉実験 3

USE ボーラックス 3 号炉

沸騰水型原子炉実験 4

USE ボーラックス 4 号炉

沸騰水型原子炉実験 5

2000-04-12

USE ボーラックス 5 号炉

沸騰水型実験炉

2000-04-12

USE e b w r 炉

沸騰水冷却減速型炉

USE 沸騰水型原子炉

仏領アファル・イッサ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

1994 年 6 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ジブチ共和国

物質

NT1 クォーク物質
 NT1 核物質
 NT1 揮発分
 NT1 反物質
 NT2 反原子核
 NT3 反トリトン
 NT3 反重陽子
 NT3 反陽子
 NT2 反粒子
 NT3 反クォーク
 NT4 b アンチクォーク
 NT4 c アンチクォーク
 NT4 d アンチクォーク
 NT4 s アンチクォーク
 NT4 t アンチクォーク
 NT4 u アンチクォーク
 NT3 反バリオン
 NT4 反ハイペロン
 NT5 反オメガ粒子
 NT5 反グザイ粒子
 NT5 反シグマ粒子
 NT5 反ラムダ粒子
 NT4 反核子
 NT5 反中性子
 NT5 反陽子
 NT3 反レプトン
 NT4 ミューオンプラス
 NT4 反ニュートリノ
 NT5 ミューオン反ニュートリノ
 NT5 電子反ニュートリノ
 NT4 陽電子
 NT5 宇宙陽電子

NT3 反中間子
 NT4 擬スカラー反中間子
 NT5 反 b 中性中間子
 NT5 反 d 中性中間子
 NT3 反中間子
 NT4 中性反 k 中間子
 NT1 不輝炎物質
 NT1 有機物
 NT2 ケロージェン
 NT2 泥炭
 RT アンビプラズマ
 RT レオロジー
 RT 宇宙論

物質移動

UF 移動 (物質)
 SF 腐食減量
 NT1 ビストン効果
 NT1 移流
 NT1 環境移行
 NT2 遠距離輸送
 NT2 放射性核種移動
 NT2 流出
 NT1 対流
 NT2 強制対流
 NT2 自然対流
 NT2 熱サイフォン効果
 RT エネルギー移行
 RT ルイス数
 RT 拡散
 RT 空気・生物圏相互作用
 RT 原子輸送
 RT 浸透
 RT 透析
 RT 膜輸送
 RT 流体流動

物質収支

SF 入出力
 RT 会計
 RT 材料
 RT 受払間差異
 RT 損失
 RT 不明物質
 RT 目録

物質収支

UF 収支 (物質)
 RT プラズマ
 RT プラズマ閉込め
 RT 熱核装置
 RT 熱核融合炉
 RT 閉じ込め

物質収支区域

RT 戦略ポイント
 RT 保障措置

物質 (フェリ磁性)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE フェリ磁性物質

物質 (環境)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
 USE 環境物質

物質 (強磁性)

2000-04-12
 USE 強磁性物質

物質 (強誘電性)

2000-04-12
 USE 強誘電性物質

物質 (月)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 月物質

物質 (生物学的)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
USE 生物学的物質

物的純生産

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
中央計画経済を持つ国の国民総生産の相当物。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 国内総生産
SEE 国民総生産

物理化学

1986-04-04
BT1 化学
RT 化学物理学

物理学

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1976-09-28
年報、教科書など非常に広い範囲の文献に限定。

- NT1 化学物理学
- NT1 核物理学
- NT1 原子物理学
- NT1 原子炉物理学
- NT1 固体物理学
- NT1 高エネルギー物理学
- NT1 生物物理学
- NT1 地球物理学
- NT1 中性子物理
- NT1 天体物理学

物理気相成長法

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1989-10-11
UF *p v d* (物理気相成長法)
*BT1 表面被覆法
RT 陰極スパッター
RT 気相メッキ
RT 蒸着被覆
RT 真空コーティング
RT 真空蒸着

物理技術研究炉モスクワ

2000-04-12
USE *r p t* 炉

物理探査

1996-04-18
物理探査において、例えば、電氣的、赤外線、熱流、磁気、放射線、および地震探査技術など、複数の地球物理学的技術を用いる調査。
SF 調査
BT1 地質調査
NT1 温度調査
NT1 磁気測量
NT1 重力測量
NT1 赤外線探査
NT1 測地測量
NT1 地震探査
NT1 電気探査
NT2 自然電位探査
NT2 地電流探査
NT2 電磁探査
NT3 地磁気地電流調査
NT2 比抵抗探査
NT1 放射分析探査
RT ウラン鉱床
RT オイルシェール鉱床

- RT 遠隔探査
- RT 海洋測量
- RT 空中モニタリング
- RT 坑井検層
- RT 石炭鉱床
- RT 石油鉱床
- RT 探鉱
- RT 探鉱
- RT 地球物理学
- RT 地質学
- RT 地上校正
- RT 地熱エネルギー探査
- RT 天然ガス鉱床

物理定数試験用原子炉 (*p c t r* 炉)

2000-04-12
USE *p c t r* 炉 (物理定数試験用原子炉)

物理的な放射効果

- UF 損傷 (放射性、生物学的)
- UF 放射線損傷 (物理的)
- BT1 放射線効果
- NT1 格子間ヘリウム発生
- NT1 格子間水素発生
- NT1 原子変位
- NT1 放射硬化剤
- RT アメーバ効果
- RT メタミクト状態
- RT 中性子スパッタリング
- RT 中性子による損傷関数
- RT 中性子照射量損傷
- RT 等価核分裂中性子照射量
- RT 燃料焼締め

物理的性質

- UF 性質 (物理的)
- NT1 吸収率
- NT1 光学的性質
 - NT2 輝度
 - NT2 屈折率
 - NT2 光学活性
 - NT2 光度
 - NT2 色
 - NT2 反射率
 - NT2 不透明度
 - NT2 分光反射率
 - NT2 放射率
- NT1 磁気特性
 - NT2 磁化率
 - NT2 磁気ひずみ
- NT1 電気特性
 - NT2 インダクタンス
 - NT2 電気伝導率
 - NT3 イオン伝導率
 - NT4 光伝導率
 - NT3 光伝導性
 - NT3 磁気抵抗
 - NT3 超伝導
 - NT2 電気容量
 - NT2 熱電的性質
 - NT2 分極率
 - NT2 誘電性
 - NT3 カー効果
 - NT3 誘電率
- NT1 透過性
- NT1 熱力学的性質
 - NT2 エンタルピー
 - NT3 吸収熱
 - NT3 吸着熱
 - NT3 混合熱

- NT3 転移熱
 - NT4 気化熱
 - NT4 昇華熱
 - NT4 融解熱
- NT3 反応熱
 - NT4 解離熱
 - NT4 生成熱
 - NT4 燃焼熱
- NT3 溶解熱
- NT2 エントロピー
 - NT2 自由エネルギー
 - NT3 構成フリーエネルギー
 - NT3 表面エネルギー
 - NT2 自由エンタルピー
 - NT3 構成フリーエンタルピー
 - NT3 酸素ポテンシャル
- NT2 蒸気圧
- NT2 遷移温度
 - NT3 キュリー点
 - NT3 ネール温度
 - NT3 ラムダ点
 - NT3 沸点
 - NT3 融点
 - NT3 臨界温度
 - NT3 露点
- NT2 蓄積エネルギー
- NT2 熱拡散率
- NT2 熱伝導率
 - NT2 比熱
 - NT3 核比熱
 - NT3 磁気比熱
 - NT3 電子比熱
- NT2 分圧
- NT2 臨界圧
- NT1 半値深度
- NT1 比表面積
- NT1 密度
 - NT2 かさ密度
 - NT2 *a p i* 比重
- RT 熱劣化
- RT 表面特性
- RT 物理冶金学

物理的防護装置

- UF 錠前 (安全)
- NT1 セキュリティシール
- NT1 柵
- RT セキュリティ
- RT 識別システム
- RT 窃盗
- RT 動き検出システム
- RT 入退室管理システム
- RT 秘密保護
- RT 保障措置

物理冶金学

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
BT1 金属学
RT 機械的性質
RT 結晶構造
RT 熱力学
RT 物理的性質
RT 力学

分圧

INIS: 1985-07-23; ETDE: 1981-11-10
容器内にあても単独で存在するかのよう、ガス混合物の成分によって加えられる圧力。
*BT1 熱力学的性質
RT 油性ガス

分解

- UF 壊変 (生物学的)
- UF 崩壊 (化学)
- UF 崩壊 (生物学的)
- UF 劣化 (化学)
- BT1 化学反応
- NT1 タンパク質加水分解
 - NT2 線維素溶解
- NT1 バイロリシス
 - NT2 か焼 (煨焼)
 - NT2 クラッキング
 - NT3 触媒クラッキング
 - NT3 水素化分解
 - NT3 熱クラッキング
 - NT2 迅速水素化熱分解プロセス
- NT1 レトルト処理
 - NT2 原位置蒸留
- NT1 加溶媒分解
 - NT2 アセトリシス
 - NT2 アンモノリシス
 - NT2 加水分解
 - NT3 アルカリ条件下で行う加水分解
 - NT3 鹼化
 - NT3 酵素加水分解
 - NT3 酸加水分解
 - NT3 自動加水分解
 - NT3 糖化
- NT1 解重合
- NT1 解糖
- NT1 光分解
 - NT2 バイオ光分解
- NT1 自己分解
 - NT2 自己放射分解
- NT1 生分解
- NT1 炭化
 - NT2 コークス化
 - NT2 電気炭化
- NT1 分解蒸留
- NT1 放射線分解
 - NT2 自己放射分解
- NT1 溶血
 - RT ストランド破壊
 - RT 異化作用
 - RT 解離
 - RT 核酸変性
 - RT 嫌気条件
 - RT 好気条件
 - RT 堆肥化
 - RT 熱重量分析
 - RT 風化 (ウェザリング)

分解蒸留

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
- *BT1 蒸留
- *BT1 分解
 - RT バイロリシス
 - RT レトルト処理

分解能

- NT1 エネルギー分解能
- NT1 空間的解像度
- NT1 時間分解能
- NT1 質量解決
- NT1 線形運動量分解能
 - RT 確度
 - RT 感度
 - RT 誤り
 - RT 性能
 - RT 電子顕微鏡法

- RT 比較評価
- RT 粒子区別
- RT s n比

分割照射

- UF 線量分割
- UF 分離線量照射
- BT1 照射
 - RT 時間的線量分布
 - RT 放射線治療
 - RT 放射線蓄積効果
 - RT 用量反応関係

分岐

- 1994-02-28
- いくつかの重要なパラメータ値における数学方程式の新しい解法の突然の出現。
 - RT 化学反応速度論
 - RT 数理モデル
 - RT 制御
 - RT 相転移
 - RT 波動伝播
 - RT 非平衡プラズマ
 - RT 微分方程式
 - RT 不安定度
 - RT 分散関係
 - RT 力学

分岐比

- BT1 無次元数
 - RT ベーテ・ハイトラ理論
- RT 混合比
 - RT 崩壊
 - RT f t値

分極非対称比

- UF 分析能
- BT1 無次元数
 - RT スピン配列
 - RT ターゲット
 - RT 散乱

分極率

- 材料中の局所電界強度に対する平均誘導双極子モーメントの比率。PARTICLE POLARIZABILITY をも見よ。
 - *BT1 電気特性
 - RT 電気双極子モーメント
 - RT 偏光

分極率 (粒子磁気)

- 2015-01-29
- USE 粒子磁気分極率

分極率 (粒子電気)

- 2015-01-29
- USE 粒子電気分極率

分光化学

- SEE 吸収分光光学
- SEE 発光分光光学

分光学

- 1983年3月から1997年3月まで、PHOTO-INDUCED TRANSIENT SPECTROSCOPY は E T D E の有効なディスクリプタであった。
 - UF 光誘起過渡分光光学
 - UF 分光測定
 - UF p i t s (光誘起過渡分光光学)
 - NT1 アルファ分光学
 - NT1 イオン中性化分光学
 - NT1 イオン分光法

- NT2 イオンサイクロトロン共鳴分光学

- NT1 インビーム分光学

- NT1 ガンマ線エネルギー分析

- NT1 バリオン分光学

- NT1 ベータ分光学

- NT1 ラザフォード後方散乱分光学

- NT1 レーザー分光学

- NT2 ラマン分光

- NT1 過渡容量分光法

- NT1 吸収分光学

- NT1 光音響分光学

- NT1 質量分析
 - NT2 共鳴イオン化質量分光学
 - NT2 i c p 質量分析

- NT1 昇温脱離ガス分析法

- NT1 中間子分光学

- NT1 中性子分光学

- NT1 電子分光法
 - NT2 エネルギー損失スペクトル
 - NT2 オージェ電子分光法
 - NT2 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
 - NT3 x線光電子分光法

- NT1 発光分光学
 - NT2 蛍光分光光度法
 - NT2 x線発光分光法

- NT1 陽電子消滅分光学、陽電子消滅分光法
 - NT1 x線分光学
 - RT スペクトロメーター
 - RT マトリクス分離
 - RT 炎光光度法
 - RT 光度計測
 - RT 照射後試験
 - RT 多スペクトル走査装置
 - RT 多重スペクトル写真
 - RT 分光測光
 - RT 放射線検出
 - RT 放射能分析試験
 - RT 量子エレクトロニクス

分光因子

- BT1 無次元数
- RT 核反応
- RT 散乱

分光学成長曲線

- INIS: 1975-08-27; ETDE: 1976-08-24
- UF 成長曲線 (分光器)
- *BT1 光学深度曲線
 - RT 宇宙ガス
 - RT 吸収スペクトル
 - RT 光学的性質
 - RT 振動子強度
 - RT 線幅拡大

分光光度計

- BT1 測定器
 - RT スペクトロメーター
 - RT 分光測光

分光測光

- RT 炎光光度法
- RT 光度計測
- RT 分光学
- RT 分光光度計

分光測定

- INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-13
- USE 分光学

分光反射率

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1978-10-25
入射放射束の特定の波長の放射反射率。
1994年6月まで、OPTICAL PROPERTIES
がこの概念を表現するために使用された

UF 反射率 (分光)
*BT1 光学的性質
RT 吸収率
RT 選択放射材料
RT 反射率

分散

材料中の凝集状態について。もし波動現象に関連する場合は、DISPERSION RELATIONS もしくはOPTICAL DISPERSION を見よ。

UF 分散系
NT1 コロイド
NT2 アルギン酸
NT2 ゲル
NT3 ヒドロゲル
NT3 親水高分子
NT2 ゼラチン
NT2 ゾル
NT3 エアロゾル
NT4 煙
NT5 タバコ煙
NT4 放射性エアロゾル
NT2 ラジオコロイド
NT3 トロトラスト
NT2 寒天
NT2 乳剤
NT3 ミクロエマルジョン
NT3 写真乳剤
NT2 泡状物質
NT3 海綿状プラスチック
NT3 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
NT1 懸濁液
NT2 スラリー
NT3 燃料スラリー
NT2 ナノ流体
NT1 混合物
NT2 スラリー
NT3 燃料スラリー
NT2 均一混合物
NT3 溶液
NT4 プロセス解決
NT4 固溶体
NT4 高張液
NT4 浸出液
NT4 水溶液
NT4 等張液
NT4 燃料溶液
NT2 混合溶剤
NT2 二元混合物
NT1 t d ニッケル
NT1 t d ニッケルクロム
RT エルトリクション
RT ガス
RT 液体
RT 固体
RT 総懸濁微粒子
RT 微小球
RT 微粒
RT 噴霧
RT 粉じん
RT 粒子
RT 粒子再懸濁

RT 粒度

分散イオン波

USE イオンプラズマ波

分散データ処理

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1980-10-27
*BT1 データ処理
RT 情報システム

分散関係

光の分散については、OPTICAL DISPERSION を用いよ。
UF フレーザー・ファルコ方法
UF 分散理論
SF クーリ表示
RT スペクトル関数
RT プラズマ波
RT プラズマ不安定性
RT マンデルスタム表示
RT 散乱
RT 散乱振幅
RT 場の量子論
RT 部分波
RT 分岐
RT c d d ポール
RT n - d 方法

分散型核燃料

固体核燃料粒子の分散。
*BT1 核燃料
*BT1 固体燃料
RT 燃料分散炉
RT 燃料粒子

分散形集熱器発電所

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-09-11
*BT1 太陽熱発電所
RT m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

分散系

USE 分散

分散構造

2004-09-03
何が分散されたのかに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。たとえば、THERMAL POWER PLANTS、WASTE PROCESSING PLANTS、HOSPITALS。
RT エネルギー施設
RT コンピューターアーキテクチャー
RT モジュラー構造
RT 建物
RT 原子力施設
RT 試験施設

分散硬化

BT1 硬化

分散剤 (化学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
USE 界面活性剤

分散貯蔵と発生

INIS: 1999-05-13; ETDE: 1980-03-04
RT エネルギー蓄積
RT オンサイト発電
RT 電気事業
RT 電力
RT 電力系統
RT 発電
RT 負荷管理

分散理論

USE 分散関係

分散 (昆虫)

USE 昆虫分散

分子

UF 多原子分子
UF 分子軌道模型
NT1 デンドリマー
NT1 メシッチ分子
NT2 ミューオン分子
RT ファンデルワールス力
RT マトリクス分離
RT ミセル系
RT ヤーン・テラー効果
RT 分子ビーム
RT 分子構造
RT 分子生物学
RT 分子量
RT 木原ポテンシャル

分子イオン

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1975-12-16
このディスクリプタと特定のイオンに関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
UF イオン (分子)
*BT1 イオン
NT1 オキシニウムイオン
NT1 水素イオン2プラス
NT1 水素イオン3プラス

分子イオンビーム入射

*BT1 イオンビーム入射

分子クラスタ

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
RT クラスタビーム

分子ビーム

BT1 ビーム
RT 分子

分子ふるい

BT1 吸着剤
RT 吸着

分子・分子衝突

*BT1 分子衝突

分子間力

RT ファンデルワールス力
RT ポテンシャル
RT 結合エネルギー

分子軌道法

BT1 計算法
RT 電子構造
RT 分子構造
RT l c a o (原子軌道による線形結合法)

分子軌道模型

USE 原子模型
USE 分子

分子蛍光分光学

2000-04-12
USE 蛍光分光光度法

分子結晶

BT1 結晶

分子構造

- UF 構造 (分子)
- NT1 アミノ酸配列
- RT タンパク質構造
- RT タンパク質変性
- RT マトリクス分離
- RT らせん形状 (三次元)
- RT 解離エネルギー
- RT 核酸変性
- RT 結合距離
- RT 原子間距離
- RT 光回復
- RT 光学活性
- RT 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)
- RT 構造活性相関
- RT 構造的化学分析
- RT 生物学的修復
- RT 配座変化
- RT 配置間相互作用
- RT 分子
- RT 分子軌道法
- RT 立体化学
- RT dna塩基配列決定
- RT lcao (原子軌道による線形結合)

分子衝突

- BT1 衝突
- NT1 イオン・分子衝突
- NT1 原子・分子衝突
- NT1 光子・分子衝突
- NT1 電子・分子衝突
- NT1 分子・分子衝突
- NT1 陽電子・分子衝突

分子生物学

- RT ストランド破壊
- RT 遺伝子工学
- RT 新陳代謝
- RT 生合成
- RT 生物学的経路
- RT 生物学的効果
- RT 生物工学
- RT 生物進化
- RT 生物物理学
- RT 生理学
- RT 分子
- RT 放射線生物学
- RT dna塩基配列決定

分子線エピタクシー

- INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-05
- 薄いフィルムを製造するための分子線により誘発されるエピタクシー。
- UF mbe (分子線エピタクシー)
- *BT1 エピタクシー
- RT 結晶成長

分子動力学法

- 1996-04-16
- BT1 計算法
- RT コンピュータシミュレーション
- RT 多体問題

分子模型

- BT1 数理モデル
- NT1 熱力学的分子模型

分子量

- RT 解重合

- RT 凝固点降下法
- RT 重合
- RT 重量
- RT 浸透
- RT 分子

分寿命放射性同位体

1997-02-07

- *BT1 放射性同位体
- NT1 アインスタイニウム 245
- NT1 アインスタイニウム 246
- NT1 アインスタイニウム 247
- NT1 アインスタイニウム 248
- NT1 アインスタイニウム 256
- NT1 アクチニウム 222
- NT1 アクチニウム 223
- NT1 アクチニウム 230
- NT1 アクチニウム 231
- NT1 アクチニウム 232
- NT1 アクチニウム 233
- NT1 アスタチン 201
- NT1 アスタチン 202
- NT1 アスタチン 203
- NT1 アスタチン 204
- NT1 アスタチン 205
- NT1 アスタチン 206
- NT1 アスタチン 220
- NT1 アスタチン 221
- NT1 アメリシウム 233
- NT1 アメリシウム 234
- NT1 アメリシウム 235
- NT1 アメリシウム 236
- NT1 アメリシウム 244
- NT1 アメリシウム 246
- NT1 アメリシウム 247
- NT1 アメリシウム 248
- NT1 アメリシウム 249
- NT1 アルゴン 43
- NT1 アルゴン 44
- NT1 アルミニウム 28
- NT1 アルミニウム 29
- NT1 アンチモン 111
- NT1 アンチモン 113
- NT1 アンチモン 114
- NT1 アンチモン 115
- NT1 アンチモン 116
- NT1 アンチモン 118
- NT1 アンチモン 120
- NT1 アンチモン 122
- NT1 アンチモン 124
- NT1 アンチモン 126
- NT1 アンチモン 128
- NT1 アンチモン 129
- NT1 アンチモン 130
- NT1 アンチモン 131
- NT1 アンチモン 132
- NT1 アンチモン 133
- NT1 イッテルビウム 158
- NT1 イッテルビウム 159
- NT1 イッテルビウム 160
- NT1 イッテルビウム 161
- NT1 イッテルビウム 162
- NT1 イッテルビウム 163
- NT1 イッテルビウム 165
- NT1 イッテルビウム 167
- NT1 イッテルビウム 179
- NT1 イッテルビウム 180
- NT1 イットリウム 81
- NT1 イットリウム 83
- NT1 イットリウム 84

- NT1 イットリウム 86
- NT1 イットリウム 91
- NT1 イットリウム 94
- NT1 イットリウム 95
- NT1 イリジウム 179
- NT1 イリジウム 180
- NT1 イリジウム 181
- NT1 イリジウム 182
- NT1 イリジウム 183
- NT1 イリジウム 192
- NT1 イリジウム 197
- NT1 インジウム 103
- NT1 インジウム 104
- NT1 インジウム 105
- NT1 インジウム 106
- NT1 インジウム 107
- NT1 インジウム 108
- NT1 インジウム 109
- NT1 インジウム 111
- NT1 インジウム 112
- NT1 インジウム 114
- NT1 インジウム 116
- NT1 インジウム 117
- NT1 インジウム 118
- NT1 インジウム 119
- NT1 インジウム 121
- NT1 ウラン 227
- NT1 ウラン 228
- NT1 ウラン 229
- NT1 ウラン 235
- NT1 ウラン 239
- NT1 ウラン 241
- NT1 ウラン 242
- NT1 エルビウム 154
- NT1 エルビウム 155
- NT1 エルビウム 156
- NT1 エルビウム 157
- NT1 エルビウム 159
- NT1 エルビウム 173
- NT1 エルビウム 174
- NT1 オスミウム 175
- NT1 オスミウム 176
- NT1 オスミウム 177
- NT1 オスミウム 178
- NT1 オスミウム 179
- NT1 オスミウム 180
- NT1 オスミウム 181
- NT1 オスミウム 190
- NT1 オスミウム 195
- NT1 オスミウム 196
- NT1 オスミウム 197
- NT1 カドミウム 100
- NT1 カドミウム 101
- NT1 カドミウム 102
- NT1 カドミウム 103
- NT1 カドミウム 104
- NT1 カドミウム 105
- NT1 カドミウム 111
- NT1 カドミウム 118
- NT1 カドミウム 119
- NT1 ガドリニウム 142
- NT1 ガドリニウム 143
- NT1 ガドリニウム 144
- NT1 ガドリニウム 145
- NT1 ガドリニウム 161
- NT1 ガドリニウム 162
- NT1 ガドリニウム 163
- NT1 カリウム 38
- NT1 カリウム 44
- NT1 カリウム 45

NT1	カリウム 46	NT1	スズ 109	NT1	タンタル 182
NT1	カリウム 64	NT1	スズ 111	NT1	タンタル 185
NT1	カリウム 65	NT1	スズ 113	NT1	タンタル 186
NT1	カリウム 70	NT1	スズ 123	NT1	タンタル 187
NT1	カリウム 74	NT1	スズ 125	NT1	チタン 51
NT1	カリウム 75	NT1	スズ 127	NT1	チタン 52
NT1	カリフォルニウム 240	NT1	スズ 128	NT1	ツリウム 156
NT1	カリフォルニウム 241	NT1	スズ 129	NT1	ツリウム 157
NT1	カリフォルニウム 242	NT1	スズ 130	NT1	ツリウム 158
NT1	カリフォルニウム 243	NT1	スズ 131	NT1	ツリウム 159
NT1	カリフォルニウム 244	NT1	ストロンチウム 78	NT1	ツリウム 160
NT1	カリフォルニウム 245	NT1	ストロンチウム 79	NT1	ツリウム 161
NT1	カリフォルニウム 256	NT1	ストロンチウム 81	NT1	ツリウム 162
NT1	カルシウム 49	NT1	ストロンチウム 93	NT1	ツリウム 164
NT1	キセノン 117	NT1	ストロンチウム 94	NT1	ツリウム 174
NT1	キセノン 118	NT1	セシウム 120	NT1	ツリウム 175
NT1	キセノン 119	NT1	セシウム 121	NT1	ツリウム 176
NT1	キセノン 120	NT1	セシウム 122	NT1	ツリウム 177
NT1	キセノン 121	NT1	セシウム 123	NT1	テクネチウム 101
NT1	キセノン 127	NT1	セシウム 125	NT1	テクネチウム 102
NT1	キセノン 135	NT1	セシウム 126	NT1	テクネチウム 104
NT1	キセノン 137	NT1	セシウム 128	NT1	テクネチウム 105
NT1	キセノン 138	NT1	セシウム 130	NT1	テクネチウム 91
NT1	キュリウム 233	NT1	セシウム 135	NT1	テクネチウム 92
NT1	キュリウム 234	NT1	セシウム 138	NT1	テクネチウム 93
NT1	キュリウム 235	NT1	セシウム 139	NT1	テクネチウム 94
NT1	キュリウム 236	NT1	セシウム 140	NT1	テクネチウム 96
NT1	キュリウム 237	NT1	セリウム 128	NT1	テルビウム 147
NT1	キュリウム 251	NT1	セリウム 129	NT1	テルビウム 148
NT1	クリプトン 74	NT1	セリウム 130	NT1	テルビウム 149
NT1	クリプトン 75	NT1	セリウム 131	NT1	テルビウム 150
NT1	クリプトン 89	NT1	セリウム 145	NT1	テルビウム 152
NT1	クロム 49	NT1	セリウム 146	NT1	テルビウム 162
NT1	クロム 55	NT1	セレン 68	NT1	テルビウム 163
NT1	クロム 56	NT1	セレン 70	NT1	テルビウム 164
NT1	ゲルマニウム 64	NT1	セレン 71	NT1	テルビウム 165
NT1	ゲルマニウム 67	NT1	セレン 73	NT1	テルル 112
NT1	コバルト 54	NT1	セレン 79	NT1	テルル 113
NT1	コバルト 60	NT1	セレン 81	NT1	テルル 114
NT1	コバルト 62	NT1	セレン 83	NT1	テルル 115
NT1	コペルニシウム 283	NT1	セレン 84	NT1	テルル 131
NT1	コペルニシウム 285	NT1	タリウム 188	NT1	テルル 133
NT1	サマリウム 138	NT1	タリウム 189	NT1	テルル 134
NT1	サマリウム 139	NT1	タリウム 190	NT1	ドブニウム 264
NT1	サマリウム 140	NT1	タリウム 191	NT1	ドブニウム 265
NT1	サマリウム 141	NT1	タリウム 192	NT1	ドブニウム 266
NT1	サマリウム 143	NT1	タリウム 193	NT1	トリウム 225
NT1	サマリウム 155	NT1	タリウム 194	NT1	トリウム 226
NT1	サマリウム 157	NT1	タリウム 206	NT1	トリウム 233
NT1	サマリウム 158	NT1	タリウム 207	NT1	トリウム 235
NT1	シーボーギウム 270	NT1	タリウム 208	NT1	トリウム 236
NT1	シーボーギウム 271	NT1	タリウム 209	NT1	トリウム 237
NT1	ジスプロシウム 147	NT1	タリウム 210	NT1	ニオブ 85
NT1	ジスプロシウム 148	NT1	タングステン 170	NT1	ニオブ 86
NT1	ジスプロシウム 149	NT1	タングステン 171	NT1	ニオブ 87
NT1	ジスプロシウム 150	NT1	タングステン 172	NT1	ニオブ 88
NT1	ジスプロシウム 151	NT1	タングステン 173	NT1	ニオブ 94
NT1	ジスプロシウム 165	NT1	タングステン 174	NT1	ニオブ 98
NT1	ジスプロシウム 167	NT1	タングステン 175	NT1	ニオブ 99
NT1	ジスプロシウム 168	NT1	タングステン 179	NT1	ネオジム 132
NT1	ジルコニウム 81	NT1	タングステン 185	NT1	ネオジム 133
NT1	ジルコニウム 82	NT1	タングステン 189	NT1	ネオジム 134
NT1	ジルコニウム 84	NT1	タングステン 190	NT1	ネオジム 135
NT1	ジルコニウム 85	NT1	タンタル 167	NT1	ネオジム 136
NT1	ジルコニウム 89	NT1	タンタル 168	NT1	ネオジム 137
NT1	スカンジウム 49	NT1	タンタル 169	NT1	ネオジム 139
NT1	スカンジウム 50	NT1	タンタル 170	NT1	ネオジム 141
NT1	スズ 106	NT1	タンタル 171	NT1	ネオジム 151
NT1	スズ 107	NT1	タンタル 172	NT1	ネオジム 152
NT1	スズ 108	NT1	タンタル 178	NT1	ネオン 24

NT1	ネプツニウム 229	NT1	フッ素 17	NT1	マンガン 51
NT1	ネプツニウム 230	NT1	ブラセオジウム 131	NT1	マンガン 52
NT1	ネプツニウム 231	NT1	ブラセオジウム 132	NT1	マンガン 57
NT1	ネプツニウム 232	NT1	ブラセオジウム 133	NT1	マンガン 58
NT1	ネプツニウム 233	NT1	ブラセオジウム 134	NT1	メンデレビウム 251
NT1	ネプツニウム 240	NT1	ブラセオジウム 135	NT1	メンデレビウム 252
NT1	ネプツニウム 241	NT1	ブラセオジウム 136	NT1	メンデレビウム 253
NT1	ネプツニウム 242	NT1	ブラセオジウム 138	NT1	メンデレビウム 254
NT1	ネプツニウム 243	NT1	ブラセオジウム 140	NT1	メンデレビウム 255
NT1	ネプツニウム 244	NT1	ブラセオジウム 142	NT1	メンデレビウム 258
NT1	ノーベリウム 253	NT1	ブラセオジウム 144	NT1	モリブデン 101
NT1	ノーベリウム 255	NT1	ブラセオジウム 146	NT1	モリブデン 102
NT1	ノーベリウム 259	NT1	ブラセオジウム 147	NT1	モリブデン 103
NT1	ハッシウム 274	NT1	ブラセオジウム 148	NT1	モリブデン 104
NT1	バナジウム 47	NT1	ブラセオジウム 149	NT1	モリブデン 88
NT1	バナジウム 52	NT1	フランシウム 210	NT1	モリブデン 89
NT1	バナジウム 53	NT1	フランシウム 211	NT1	モリブデン 91
NT1	ハフニウム 164	NT1	フランシウム 212	NT1	ユウロピウム 142
NT1	ハフニウム 165	NT1	フランシウム 221	NT1	ユウロピウム 143
NT1	ハフニウム 166	NT1	フランシウム 222	NT1	ユウロピウム 154
NT1	ハフニウム 167	NT1	フランシウム 223	NT1	ユウロピウム 158
NT1	ハフニウム 168	NT1	フランシウム 224	NT1	ユウロピウム 159
NT1	ハフニウム 169	NT1	フランシウム 225	NT1	ヨウ素 115
NT1	ハフニウム 177	NT1	フランシウム 227	NT1	ヨウ素 117
NT1	パラジウム 109	NT1	プルトニウム 232	NT1	ヨウ素 118
NT1	パラジウム 111	NT1	プルトニウム 233	NT1	ヨウ素 119
NT1	パラジウム 113	NT1	プルトニウム 235	NT1	ヨウ素 120
NT1	パラジウム 114	NT1	プロトアクチニウム 226	NT1	ヨウ素 122
NT1	パラジウム 96	NT1	プロトアクチニウム 227	NT1	ヨウ素 128
NT1	パラジウム 97	NT1	プロトアクチニウム 234	NT1	ヨウ素 130
NT1	パラジウム 98	NT1	プロトアクチニウム 235	NT1	ヨウ素 134
NT1	パラジウム 99	NT1	プロトアクチニウム 236	NT1	ヨウ素 136
NT1	バリウム 122	NT1	プロトアクチニウム 237	NT1	ラザホージウム 261
NT1	バリウム 123	NT1	プロトアクチニウム 238	NT1	ラザホージウム 263
NT1	バリウム 124	NT1	プロメチウム 136	NT1	ラジウム 213
NT1	バリウム 125	NT1	プロメチウム 137	NT1	ラジウム 227
NT1	バリウム 127	NT1	プロメチウム 138	NT1	ラジウム 229
NT1	バリウム 131	NT1	プロメチウム 139	NT1	ラジウム 231
NT1	バリウム 137	NT1	プロメチウム 140	NT1	ラジウム 232
NT1	バリウム 141	NT1	プロメチウム 141	NT1	ラドン 204
NT1	バリウム 142	NT1	プロメチウム 152	NT1	ラドン 205
NT1	バークリウム 238	NT1	プロメチウム 153	NT1	ラドン 206
NT1	バークリウム 239	NT1	プロメチウム 154	NT1	ラドン 207
NT1	バークリウム 240	NT1	ホルミウム 150	NT1	ラドン 208
NT1	バークリウム 242	NT1	ホルミウム 152	NT1	ラドン 209
NT1	バークリウム 251	NT1	ホルミウム 153	NT1	ラドン 212
NT1	バークリウム 252	NT1	ホルミウム 154	NT1	ラドン 221
NT1	バークリウム 253	NT1	ホルミウム 155	NT1	ラドン 223
NT1	バークリウム 254	NT1	ホルミウム 156	NT1	ラドン 225
NT1	ビスマス 193	NT1	ホルミウム 157	NT1	ラドン 226
NT1	ビスマス 194	NT1	ホルミウム 158	NT1	ランタン 125
NT1	ビスマス 195	NT1	ホルミウム 159	NT1	ランタン 126
NT1	ビスマス 196	NT1	ホルミウム 160	NT1	ランタン 127
NT1	ビスマス 197	NT1	ホルミウム 162	NT1	ランタン 128
NT1	ビスマス 198	NT1	ホルミウム 164	NT1	ランタン 129
NT1	ビスマス 199	NT1	ホルミウム 168	NT1	ランタン 130
NT1	ビスマス 200	NT1	ホルミウム 169	NT1	ランタン 131
NT1	ビスマス 201	NT1	ホルミウム 170	NT1	ランタン 132
NT1	ビスマス 211	NT1	ポロニウム 198	NT1	ランタン 134
NT1	ビスマス 212	NT1	ポロニウム 199	NT1	ランタン 136
NT1	ビスマス 213	NT1	ポロニウム 200	NT1	ランタン 143
NT1	ビスマス 214	NT1	ポロニウム 201	NT1	リン 30
NT1	ビスマス 215	NT1	ポロニウム 202	NT1	ルテチウム 161
NT1	ビスマス 216	NT1	ポロニウム 203	NT1	ルテチウム 162
NT1	ヒ素 68	NT1	ポロニウム 218	NT1	ルテチウム 163
NT1	ヒ素 69	NT1	ポーリウム 275	NT1	ルテチウム 164
NT1	ヒ素 70	NT1	マイトネリウム 265	NT1	ルテチウム 165
NT1	ヒ素 79	NT1	マイトネリウム 279	NT1	ルテチウム 166
NT1	フェルミウム 249	NT1	マグネシウム 27	NT1	ルテチウム 167
NT1	フェルミウム 250	NT1	マンガン 50	NT1	ルテチウム 168

NT1 ルテチウム 169
 NT1 ルテチウム 171
 NT1 ルテチウム 172
 NT1 ルテチウム 178
 NT1 ルテチウム 180
 NT1 ルテチウム 181
 NT1 ルテチウム 182
 NT1 ルテチウム 187
 NT1 ルテニウム 107
 NT1 ルテニウム 108
 NT1 ルテニウム 92
 NT1 ルテニウム 93
 NT1 ルテニウム 94
 NT1 ルビジウム 77
 NT1 ルビジウム 78
 NT1 ルビジウム 79
 NT1 ルビジウム 81
 NT1 ルビジウム 82
 NT1 ルビジウム 84
 NT1 ルビジウム 86
 NT1 ルビジウム 88
 NT1 ルビジウム 89
 NT1 ルビジウム 90
 NT1 レニウム 173
 NT1 レニウム 174
 NT1 レニウム 175
 NT1 レニウム 176
 NT1 レニウム 177
 NT1 レニウム 178
 NT1 レニウム 179
 NT1 レニウム 180
 NT1 レニウム 188
 NT1 レニウム 190
 NT1 レニウム 191
 NT1 ローレンシウム 260
 NT1 ロジウム 100
 NT1 ロジウム 103
 NT1 ロジウム 104
 NT1 ロジウム 107
 NT1 ロジウム 108
 NT1 ロジウム 109
 NT1 ロジウム 94
 NT1 ロジウム 95
 NT1 ロジウム 96
 NT1 ロジウム 97
 NT1 ロジウム 98
 NT1 亜鉛 60
 NT1 亜鉛 61
 NT1 亜鉛 63
 NT1 亜鉛 69
 NT1 亜鉛 71
 NT1 亜鉛 74
 NT1 鉛 190
 NT1 鉛 191
 NT1 鉛 192
 NT1 鉛 193
 NT1 鉛 194
 NT1 鉛 195
 NT1 鉛 196
 NT1 鉛 197
 NT1 鉛 199
 NT1 鉛 201
 NT1 鉛 211
 NT1 鉛 213
 NT1 鉛 214
 NT1 塩素 34
 NT1 塩素 38
 NT1 塩素 39
 NT1 塩素 40
 NT1 金 185

NT1 金 186
 NT1 金 187
 NT1 金 188
 NT1 金 189
 NT1 金 190
 NT1 金 200
 NT1 金 201
 NT1 銀 100
 NT1 銀 101
 NT1 銀 102
 NT1 銀 104
 NT1 銀 105
 NT1 銀 106
 NT1 銀 108
 NT1 銀 111
 NT1 銀 113
 NT1 銀 115
 NT1 銀 116
 NT1 銀 117
 NT1 銀 99
 NT1 酸素 14
 NT1 酸素 15
 NT1 臭素 72
 NT1 臭素 73
 NT1 臭素 74
 NT1 臭素 77
 NT1 臭素 78
 NT1 臭素 80
 NT1 臭素 82
 NT1 臭素 84
 NT1 臭素 85
 NT1 水銀 186
 NT1 水銀 187
 NT1 水銀 188
 NT1 水銀 189
 NT1 水銀 190
 NT1 水銀 191
 NT1 水銀 199
 NT1 水銀 205
 NT1 水銀 206
 NT1 炭素 11
 NT1 窒素 13
 NT1 鉄 53
 NT1 鉄 61
 NT1 鉄 62
 NT1 銅 59
 NT1 銅 60
 NT1 銅 62
 NT1 銅 66
 NT1 銅 68
 NT1 銅 69
 NT1 白金 182
 NT1 白金 183
 NT1 白金 184
 NT1 白金 185
 NT1 白金 199
 NT1 白金 201
 NT1 硫黄 37
 RT 半減期
 RT 有効寿命

分生子

BT1 胞子
 RT 菌類

分析器 (パルス)

USE パルス分析器

分析能

USE 分極非対称比

分析 (ガス)

USE ガス分析

分析 (荷電粒子起動)

INIS: 1993-11-03; ETDE: 2002-06-07

USE 荷電粒子起動分析

分析 (核反応)

INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-06-07

迅速な核反応生成物の探知と分析に基づく化学分析。

USE 核反応分析

分析 (光子活性化)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07

USE 光子活性化分析

分析 (構造的化学)

USE 構造的化学分析

分析 (中性子放射化)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-07

USE 中性子放射化分析

分析 (定性化学)

USE 定性化学分析

分析 (定性)

1975-08-20

USE 定性化学分析

分析 (定量化学)

USE 定量化学分析

分析 (定量)

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-01-18

USE 定量化学分析

分析 (熱)

USE 熱分析

分析 (負荷)

INIS: 1999-04-22; ETDE: 2002-06-07

USE 負荷分析

分析 (放射化)

USE 放射化分析

分配クロマトグラフィー

USE クロマトグラフィー

分配関数

BT1 関数
 RT 統計力学
 RT 熱力学

分配定数

ETDE: 2002-06-13

USE 分布関数

分泌

NT1 フェロモン
 RT ガストリン
 RT セクレチン
 RT 胃酸
 RT 腺
 RT 体液
 RT 排出

分布

1996-03-04

エネルギー分布については、ENERGY SPECTRA を用いよ。

UF 尖度
 UF 包括分布
 UF 歪度
 NT1 亜細胞分布
 NT1 角分布

NT1 空間分布
 NT2 質量分配
 NT1 組織内分布
 RT ガウス過程
 RT ガウス関数
 RT ボルツマン統計
 RT 異方性
 RT 対称性
 RT 等方性
 RT 配分
 RT 非対称
 RT 粒子運動学

分布関数

UF 滞留時間分布
 UF 分配定数
 BT1 関数
 RT イオン交換
 RT イオン交換クロマトグラフィー
 RT テールイオン
 RT テール電子
 RT プラズマ
 RT 溶媒抽出

分布係数 (放射線量)

USE 空間的線量分布

分別

1985-12-10
 BT1 分離工程
 RT 蒸留
 RT 二次元電気泳動法
 RT 溶解

分娩

UF 出産
 RT オキシトシン
 RT 子孫
 RT 妊娠

分離

RT ギニエ・プレストン帯
 RT 固化
 RT 不純物

分離

イオン交換またはイオン交換クロマトグラフィーに関連してカバーされる概念には使用しない。
 RT アレニウスの式
 RT ガスクロマトグラフィー
 RT 平衡
 RT 溶媒抽出

分離エネルギー

USE 結合エネルギー

分離ガス

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-03-11
 *BT1 ガス
 RT 解離

分離ノズル方法

*BT1 同位体分離
 RT ノズル

分離器 (慣性)

INIS: 1976-10-07; ETDE: 2002-06-13
 USE 慣性分離器

分離器 (汽水)

USE 気水分離器

分離器 (蒸気)

USE 蒸気分離器

分離軌道型サイクロトロン

1996-01-24
 *BT1 サイクロトロン

分離工程

1997-06-17
 1996年8月まで、SLUREX PROCESS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF *slurex* 過程

NT1 エルトリエーション
 NT1 クロマトグラフィー
 NT2 イオン交換クロマトグラフィー
 NT2 ガスクロマトグラフィー
 NT2 ゲル浸透クロマトグラフィー
 NT2 ラジオクロマトグラフィー
 NT2 液柱クロマトグラフィー
 NT3 高速液体クロマトグラフィー
 NT2 抽出クロマトグラフィー
 NT2 超臨界流体クロマトグラフィー
 NT2 熱分解ガスクロマトグラフィー
 NT2 薄層クロマトグラフィー
 NT1 デカンテーション
 NT1 フィールドフロー分別
 NT1 メタル・トランスファー法
 NT1 ろ過
 NT2 限外ろ過
 NT1 遠心分離
 NT2 ガス遠心分離
 NT2 超遠心分離
 NT1 化学吸着
 NT1 起泡分離
 NT1 鉍物質除去
 NT2 脱塩
 NT1 再処理
 NT2 アメックス法
 NT2 シベックスプロセス
 NT2 ジルフレックス法
 NT2 セサミプロセス
 NT2 ソレックス法
 NT2 ダイアメックスプロセス
 NT2 ダベックス法
 NT2 タルスピーク法
 NT2 ピューレックス法
 NT2 フッ化物揮発法
 NT2 ユーレックスプロセス
 NT2 レドックス法
 NT2 塩化物揮発法
 NT2 高温化学処理
 NT2 *airox* (アトミックスイントーナショナル社酸化還元乾式再処理)
 NT2 *csrex* プロセス
 NT2 *iodox* プロセス
 NT2 *tramex* 法
 NT2 *truex* 過程
 NT1 重液選鉍
 NT2 オテイスカプロセス
 NT1 蒸留
 NT2 減圧蒸留
 NT2 天日蒸留
 NT2 分解蒸留
 NT1 浸出
 NT2 微生物浸出
 NT1 静電分離
 NT1 多・元素分離
 NT1 帯域精製

NT1 脱ろう
 NT1 脱金属化
 NT1 炭素隔離
 NT1 抽出
 NT2 還元抽出
 NT2 脱歴
 NT2 溶媒抽出
 NT3 フェノソルバンプロセス
 NT3 超臨界ガス抽出
 NT1 沈降
 NT2 共沈
 NT2 凝結
 NT1 沈殿凝集
 NT1 透析
 NT2 電気透析
 NT1 同位体分離
 NT2 ガス遠心分離
 NT2 レーザー同位体分離
 NT2 気体拡散法
 NT2 電磁同位元素分離
 NT2 二重温度 (交換) 法
 NT2 分離ノズル方法
 NT1 富鉍化
 NT1 浮遊選鉍
 NT1 分別
 NT1 冷凍法
 NT1 *cong* 法
 NT1 *licado* プロセス
 NT1 *phosam* プロセス
 RT イオン交換
 RT ジグ
 RT スクリーン
 RT テーリング
 RT 吸着
 RT 結晶化
 RT 磁気ろ過器
 RT 磁気分離器
 RT 集塵装置
 RT 昇華
 RT 精製
 RT 精錬
 RT 洗鉍
 RT 選別
 RT 担持液体膜
 RT 電気泳動
 RT 電気集じん器
 RT 熱拡散
 RT 濃縮機
 RT 分離設備
 RT 粉体分離器
 RT 粒度クラシファイア

分離設備

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1981-05-18
 SF 油水分離装置
 BT1 装置 (equipment)
 NT1 慣性分離器
 NT2 粉体分離器
 NT1 蒸気分離器
 NT2 気水分離器
 NT1 抽出装置
 NT2 ポドビルニアク接触器
 NT2 ミキサーセトラ
 NT2 ミスト分離器
 NT2 抽出塔
 NT1 同位体分離装置
 RT 分離工程

分離線量照射

USE 分割照射

分類

INIS: 1999-02-12; ETDE: 1976-04-19

- NT1 標準産業分類
- RT 選別
- RT 粒度クラシファイア

分裂プラズマ

- BT1 プラズマ
- RT 宇宙船推進用原子炉
- RT 核分裂
- RT 気体燃料
- RT 連鎖反応

分裂指数

- RT 有糸分裂

分裂組織

- UF 形成層
- BT1 植物組織

分裂遅延

- RT 有糸分裂

分路

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-06-16
USE バイパス

分路リアクトル

INIS: 2000-07-11; ETDE: 1979-08-07
交流回路に並列に接続され、電流の位相を遅らせるために用いられるコイル。軽負荷時に遅相電力を供給して、電圧調整、電力損失軽減を図る。

- *BT1 電気設備
- RT 送電
- RT 送電線

噴火

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1976-08-04
地球の表面の上に火山物質の噴出。

- RT 火山
- RT 火山活動
- RT 溶岩

噴気孔

1992-04-13
ガスと蒸気が放出される、通常は火山性に噴気口。火山活動の後期に見られる特徴である。

- NT1 硫気孔
- RT 火山
- RT 熱水系
- RT 噴気孔流体

噴気孔流体

1992-05-12
*BT1 地熱流体
RT 火山ガス
RT 噴気孔

噴散

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
USE 拡散

噴出防止装置

INIS: 1993-01-29; ETDE: 1976-03-11
井戸の圧力を制御するため、ケーシングの頂部に取り付けられた、大型のスタックバルブまたはアセンブリ。

- UF b o p (噴出防止装置)
- *BT1 せん孔設備
- RT 天然ガス井
- RT 破裂

RT 油井

噴霧

- UF 噴霧池
- UF 霧 (スプレー)
- RT ガス洗浄機
- RT スパージャ
- RT スプレー冷却
- RT 液滴
- RT 洗い流し
- RT 洗鉍
- RT 微粒化
- RT 分散

噴霧乾燥

- BT1 乾燥
- RT 乾式スクラパー
- RT 蒸発

噴霧池

1992-06-05
USE 噴霧
USE 冷却水槽

噴霧冷却

- BT1 冷却
- RT スプレー冷却
- RT 噴霧冷却炉
- RT 炉心スプレー系

噴霧冷却炉

- BT1 原子炉
- RT 噴霧冷却
- RT 炉心スプレー系

噴流

- RT ジェットドリル
- RT ノズル
- RT 流体流動

焚き付け材

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-28
含油樹脂などの揮発性の可燃性物質を含む針葉樹。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 木材

粉コークス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
BT1 コークス

粉じん

- UF 呼吸域粉塵
- NT1 宇宙塵
- RT エアロゾル
- RT エルトリエーション
- RT フィルタ
- RT 岩粉散布
- RT 吸入
- RT 月物質
- RT 呼吸マスク
- RT 集塵装置
- RT 塵肺症
- RT 堆積作用
- RT 被覆岩
- RT 微粒
- RT 分散
- RT 粉末
- RT 防音造粒機
- RT 粒子
- RT 粒子再懸濁
- RT 粒度

粉碎

微粒化の意味での粉碎については、COMMINUTIONを用いよ。

- BT1 機械加工
- RT フライス盤
- RT 機械的脱被覆

粉碎

1999-05-06
UF 微粒化
NT1 つぶし加工
NT1 磨砕
RT 選炭
RT 破砕
RT 破砕法
RT 微粒機

粉碎燃料灰

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-24
USE フライアッシュ

粉碎反応

- BT1 核反応

粉体圧

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

粉体分離器

- UF 液体サイクロン
- *BT1 慣性分離器
- BT1 濃縮機
- RT ガス洗浄機
- RT 分離工程

粉末

- RT エルトリエーション
- RT コンパクト
- RT デバイ・シェラー法
- RT 焼結材料
- RT 比表面積
- RT 粉じん
- RT 粉末燃料
- RT 粉末冶金
- RT 粒子
- RT 粒状体
- RT 粒度

粉末燃料

INIS: 1999-07-09; ETDE: 1985-04-09
RT 固体燃料
RT 微粉炭
RT 粉末

粉末燃料炉

USE 流体燃料炉

粉末冶金

- BT1 金属学
- RT 焼結
- RT 焼結材料
- RT 突固め
- RT 粉末

糞便

- *BT1 生物学的廃棄物
- RT プロテウス属
- RT 体液
- RT 大腸
- RT 直腸
- RT 排出

文化財

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

歴史的価値かつまた芸術的価値のある財産。

- UF 絵画
- UF 芸術物
- UF 美術品
- RT 遺跡群
- RT 考古学的標本
- RT 年代推定
- RT 保存
- RT 歴史的側面

文化資源

INIS: 1999-05-20; ETDE: 1978-12-11

考古学と歴史的なサイト。

- BT1 資源
- RT 建築様式
- RT 考古学的標本

文化 (安全)

2003-01-17

- USE 安全文化

文教施設

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1979-05-31

- UF 学校
- UF 学校施設 (school facilities)
- UF 学校施設 (school plant)
- UF 教育施設
- UF 訓練施設
- UF 施設 (文教)
- UF 大学
- UF 単科大学
- UF 博物館
- NT1 校舎
- RT 教育
- RT 教育ツール
- RT 情報センター
- RT 図書館
- RT 展示品

文献検索

- USE 情報検索

文書廃棄

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE セキュリティ
- SEE 法的側面

兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16

- NT1 エネルギー指向型兵器
- NT2 レーザー兵器
- NT1 化学兵器剤
- NT1 核兵器
- NT2 リトルボーイ
- NT2 強化放射兵器
- NT1 生物兵器剤
- NT1 爆弾
- NT1 放射能兵器
- RT ペネトレーター
- RT 軍縮管理
- RT 弾薬

兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 軍用設備

兵器用核分裂物質生産禁止条約

2010-03-03

- USE f m c t (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

平滑度

- USE あらさ

平均極小磁界配位

- UF 平均磁気井戸
- *BT1 環状型磁気配位
- RT 内部導体型装置

平均磁気井戸

- USE 平均極小磁界配位

平均自由行程

- RT アノマロン
- RT ガイガー・ヌッタルの法則
- RT 拡散
- RT 断面積

平均寿命

- USE 有効寿命

平均場理論

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-02-10

すべての要素間の相互作用に由来する平均場の定義による、量子力学的多体問題のためのアプローチ。

- RT 自己無どう着場
- RT 多体問題
- RT 統計力学

平均放射温度

2004-06-08

建物の居住者の熱的快適性を表すパラメータ。以下のディスクリプタのいくつかを用いよ。

- SEE 温熱快感
- SEE 黒体放射
- SEE 熱力学的性質

平衡

- NT1 熱平衡
- NT1 l t e (局所熱平衡)
- NT1 m h d (電磁流体力学) 均衡
- RT 安定性
- RT 化学反応
- RT 個体群動態
- RT 定常状態条件
- RT 動態機能検査
- RT 熱力学的活性
- RT 反応速度論
- RT 分離

平衡プラズマ

- BT1 プラズマ
- RT 磁気面
- RT 非平衡プラズマ

平坦化 (中性子束)

- USE 中性子束平坦化

平板型太陽熱集熱器

1998-12-28

- *BT1 太陽熱収集器
- NT1 細流タイプコレクタ
- RT 空気式太陽熱集熱器

平面鏡

2000-04-12

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 鏡

平面波ボロン近似

- USE ボロン近似

並体結合

- BT1 モザイク現象
- RT 血液循環

並列磁気分光器

- UF オレンジタイプ分光計
- UF ジーグバーン分光計
- UF らせん軌道分光計
- UF 鉄空心型スペクトロメータ
- UF 二重集束形分光計
- UF 半円分光計
- *BT1 磁気分析器

並列処理

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1984-01-27

複数のプログラムを共同または同時に実行、あるいは同時に複数の操作のための入力操作。

- UF 多重処理
- BT1 プログラミング
- RT アルゴリズム
- RT コンピュータ
- RT タスクスケジューリング操作
- RT ベクトルプロセッシング
- RT メモリー管理
- RT c e d a r コンピュータ

閉サイクルMHD発電機

- *BT1 m h d (電磁流体) 発電機
- NT1 液体金属m h d 発電機
- RT 開放サイクルm h d 発電機

閉じ込め

- NT1 プラズマ閉じ込め
- NT2 慣性閉じ込め
- NT2 磁気閉じ込め
- NT3 h-モードプラズマ閉じ込め
- NT3 l-モードプラズマ閉じ込め
- RT イオンリング
- RT エネルギー収支
- RT 磁気絶縁
- RT 磁場構成
- RT 電子リング
- RT 物質収支

閉じ込め時間

- RT プラズマ分散
- RT プラズマ閉じ込め
- RT ローソン条件
- RT 時間依存性
- RT 熱核装置
- RT 熱核融合炉
- RT h-モードプラズマ閉じ込め

閉ループ制御

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

フィードバック付。

- BT1 制御
- RT フィードバック

閉塞剤

INIS: 1992-04-14; ETDE: 1983-03-23

- RT ゲル

RT セメント
RT 高分子
RT 施柱
RT 貯留岩
RT 油井

米国 adl (arthur d. little) 社石炭液化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-01
USE 石炭液化

米国 NAPAP(全国酸性雨評価計画)

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1991-10-31
米国国家酸性雨評価計画
UF 国家酸性雨降水量査定プログラム
UF n a p a p
RT 研究計画
RT 酸性雨
RT 情報需要
RT 米国の機関
RT 米国国家プログラム計画

米国 NIOSH (米国労働安全衛生研究所)

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1992-01-24
米国労働安全衛生研究所。
UF 米国職業安全健康学会
UF n i o s h (米国職業安全健康学会)
*BT1 米国の機関

米国エネルギー安全保障法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21
1992年2月まで、ENERGY SECURITY ACTがこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギー安定条例
BT1 法律
RT 米国合成燃料公社

米国エネルギー安定公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
USE 米国合成燃料公社

米国エネルギー研究開発庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
USE 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)

米国エネルギー省

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1977-08-09
米国エネルギー省。
UF 技術情報センター
UF 米国エネルギー省管理プログラム事務局
*BT1 米国の機関
NT1 アイダホ国立研究所
NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
NT1 アラスカ州電力管理局
NT1 エイムズ研究所
NT1 オークリッジ保護区
NT1 カンザスシティープラント
NT1 サバンナ・リバー工場
NT1 サンディア国立研究所
NT2 サンディア研究所
NT1 スタンフォード線形加速器センター
NT1 セコイヤーuf6生産プラント

NT1 ネバダ核実験場
NT1 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
NT1 バデューカ濃縮工場
NT1 パンテックスプラント
NT1 ハンフォード技術開発研究所
NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
NT1 パートルズビルエネルギー技術センター
NT1 ビッツバーグエネルギー技術センター
NT1 ビネラスプラント
NT1 フェルミ研究所
NT1 ベッティ電力研究所
NT1 ボンヌヴィル電力管理局
NT1 ポーツマスガス拡散プラント
NT1 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
NT1 マウンドン実験室
NT1 モーガンタウンエネルギー技術センター
NT1 ララミーエネルギー技術センター
NT1 ララミーエネルギー研究センター
NT1 ローレンス・バークレー研究所
NT1 ローレンス・リバモア国立研究所
NT2 ローレンス・リバモア研究所
NT1 ロッキーフラット核兵器工場
NT1 核燃料物質生産センター
NT1 吸入毒物学研究研究所
NT1 南西地域電力管理事業団
NT1 南東地域電力管理事業団
NT1 米国エネルギー省環境測定研究所
NT1 米国エネルギー省監査総監部
NT1 米国エネルギー省現地事務所
NT1 米国エネルギー情報局
NT1 米国エネルギー普及局
NT1 米国経済規制管理
NT1 米国国立再生可能エネルギー研究所
NT1 米国西部地域電力事業団
NT1 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)
NT1 米国 m s h a (鉱山保安衛生局)
NT1 米国 n i p e r (石油とエネルギー国立研究所)
NT1 a n l (アルゴン国立研究所)
NT1 b n l (ブルックヘブン国立研究所)
NT1 h a p o (ハンフォード原子製品作動)
NT1 k a p l (クノール原子力研究所)
NT1 l a n l (ロスアラモス科学研究所)
NT1 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT1 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT1 u s u r (合衆国ウラン元素登録)
NT1 w i p p (廃棄物隔離パイロットプラント)
NT1 y - 1 2 プラント
RT 米国 a e c (原子力委員会)
RT 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
RT 米国 f e a (連邦エネルギー公社)
RT u c l a (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

米国エネルギー省環境測定研究所

INIS: 1992-07-07; ETDE: 1984-07-20
ニューヨーク州、米国。
SF e m l (米国エネルギー省環境測定研究所)
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー省監査総監部

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1980-06-06
UF 監査総監部 (米国エネルギー省)
*BT1 米国エネルギー省
RT 監査

米国エネルギー省管理プログラム事務局

INIS: 1992-06-10; ETDE: 1992-02-14
1992年2月から1993年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 計画管理
USE 米国エネルギー省

米国エネルギー省現地事務所

INIS: 1992-08-12; ETDE: 1983-03-24
UF オペレーションオフィス
UF フィールドオフィス
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー情報局

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992年2月まで、ENERGY INFORMATION ADMINISTRATIONがこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギー情報事業団
*BT1 米国エネルギー省

米国エネルギー政策及び節約法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
米国エネルギー政策及び節約法。
UF エネルギー政策と保護条例
UF e p c a (米国エネルギー政策及び節約法)
BT1 法律
RT エネルギー政策
RT エネルギー保存

米国エネルギー税条例

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
1992年2月まで、ENERGY TAX ACTがこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギー税条例
*BT1 国家エネルギー政策法
RT エネルギー消費
RT エネルギー保存
RT 金銭的誘因

米国エネルギー普及局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24
1992年2月まで、ENERGY EXTENSION SERVICEがこの概念を表現するために使用された。
UF エネルギー普及局
UF 米国 e e s (エネルギー普及局)
UF e e s (エネルギー普及局)
*BT1 米国エネルギー省

米国クリーンコール技術計画

INIS: 1992-02-24; ETDE: 1990-02-28
RT 汚染制御
RT 選炭
RT 脱硫

米国スーパーファンド法

INIS: 1992-02-05; ETDE: 1991-11-01
 包括的環境対処補償責任法。1980年。
 public law 96-510。1981年11月まで、
 SUPERFUNDがこの概念を表現するために
 使用された。

UF スーパーファンド
 UF *cercla* (包括的環境対処補償責任法)

- *BT1 汚染防止法
- RT 衛生埋立地
- RT 改善措置
- RT 環境政策
- RT 強制力
- RT 廃棄物
- RT 廃棄物処分
- RT 廃棄物処分法
- RT 有害物質

米国の機関

1997-06-19

- BT1 国家機関
- NT1 テネシー溪谷開発公社
- NT1 国立科学基金
- NT1 米国 niosh (米国労働安全衛生研究所)
- NT1 米国エネルギー省
- NT2 アイダホ国立研究所
- NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
- NT2 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
- NT2 アラスカ州電力管理局
- NT2 エイムズ研究所
- NT2 オークリッジ保護区
- NT2 カンザスシティープラント
- NT2 サバンナ・リバー工場
- NT2 サンディア国立研究所
- NT3 サンディア研究所
- NT2 スタンフォード線形加速器センター
- NT2 セコイヤーu f 6 生産プラント
- NT2 ネバダ核実験場
- NT2 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
- NT2 バデューカ濃縮工場
- NT2 パンテックスプラント
- NT2 ハンフォード技術開発研究所
- NT2 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- NT2 パートルズビルエネルギー技術センター
- NT2 ピッツバーグエネルギー技術センター
- NT2 ビネラスプラント
- NT2 フェルミ研究所
- NT2 ベッティ電力研究所
- NT2 ボンヌヴィル電力管理局
- NT2 ポーツマスガス拡散プラント
- NT2 ポーツマス遠心分離機濃縮工場
- NT2 マウンド実験室
- NT2 モーガンタウンエネルギー技術センター
- NT2 ララミーエネルギー技術センター
- NT2 ララミーエネルギー研究センター
- NT2 ローレンス・バークレー研究所
- NT2 ローレンス・リバモア国立研究所

- NT3 ローレンス・リバモア研究所
- NT2 ロッキーフラット核兵器工場
- NT2 核燃料物質生産センター
- NT2 吸入毒物学研究研究所
- NT2 南西地域電力管理事業団
- NT2 南東地域電力管理事業団
- NT2 米国エネルギー省環境測定研究所
- NT2 米国エネルギー省監査総監部
- NT2 米国エネルギー省現地事務所
- NT2 米国エネルギー情報局
- NT2 米国エネルギー普及局
- NT2 米国経済規制管理
- NT2 米国国立再生可能エネルギー研究所
- NT2 米国西部地域電力事業団
- NT2 米国 *ferc* (連邦エネルギー規制委員会)
- NT2 米国 *msha* (鉱山保安衛生局)
- NT2 米国 *niper* (石油とエネルギー国立研究所)
- NT2 *anl* (アルゴンヌ国立研究所)
- NT2 *bnl* (ブルックヘブン国立研究所)
- NT2 *hapo* (ハンフォード原子製品作動)
- NT2 *kapl* (クノール原子力研究所)
- NT2 *lanl* (ロスアラモス科学研究所)
- NT2 *orgdp* (オークリッジガス拡散炉)
- NT2 *ornl* (オークリッジ国立研究所)
- NT2 *usur* (合衆国ウラン元素登録)
- NT2 *wipp* (廃棄物隔離パイロットプラント)
- NT2 *y-12* プラント
- NT1 米国科学アカデミー
- NT1 米国海軍研究試験所
- NT1 米国核データ網
- NT1 米国合成燃料公社
- NT1 米国財務省
- NT2 米国 *irs* (内国歳入庁)
- NT1 米国退役軍人省
- NT1 米国郵政公社
- NT1 米国連邦電力委員会
- NT1 米国連邦放射線審議会
- NT1 米国 *aec* (原子力委員会)
- NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
- NT2 エイムズ研究所
- NT2 サバンナ・リバー工場
- NT2 サンディア研究所
- NT2 セコイヤーu f 6 生産プラント
- NT2 パデューカ濃縮工場
- NT2 ベッティ電力研究所
- NT2 マウンド実験室
- NT2 ローレンス・バークレー研究所
- NT2 ローレンス・リバモア研究所
- NT2 ロッキーフラット核兵器工場
- NT2 核燃料物質生産センター
- NT2 *anl* (アルゴンヌ国立研究所)
- NT2 *bnl* (ブルックヘブン国立研究所)

- NT2 *hapo* (ハンフォード原子製品作動)
- NT2 *kapl* (クノール原子力研究所)
- NT2 *ornl* (オークリッジ国立研究所)
- NT2 *y-12* プラント
- NT1 米国 *ceq* (環境問題委員会)
- NT1 米国 *cia* (中央情報局)
- NT1 米国 *doa* (農務省)
- NT2 米国林野部
- NT2 米国 *rea* (農村電化部)
- NT1 米国 *doc* (商務省)
- NT2 米国 *nbs* (国立標準局)
- NT1 米国 *dot* (国防総省)
- NT2 米国陸軍工兵隊
- NT1 米国 *doi* (内務省)
- NT2 米国鉱山部
- NT2 米国水資源開発部
- NT2 米国 *fw s* (魚類野生生物局)
- NT2 米国 *gs* (地質調査所)
- NT2 米国 *osm* (露天採掘開拓・推進事務所)
- NT1 米国 *doj* (司法省)
- NT2 米国連邦捜査局
- NT1 米国 *dol* (労働省)
- NT2 米国 *osha* (労働安全・衛生局)
- NT1 米国 *dos* (国務省)
- NT1 米国 *dot* (運輸省)
- NT2 合衆国沿岸警備隊
- NT2 米国 *faa* (連邦航空局)
- NT1 米国 *epa* (環境保護庁)
- NT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発庁)
- NT2 アイダホ国立工学・環境研究所
化学加工施設
- NT2 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
- NT2 エイムズ研究所
- NT2 オークリッジ保護区
- NT2 カンザスシティープラント
- NT2 サバンナ・リバー工場
- NT2 サンディア研究所
- NT2 スタンフォード線形加速器センター
- NT2 セコイヤーu f 6 生産プラント
- NT2 バッテルコロンバス研究所
- NT2 バッテルパシフィックノースウエスト研究所
- NT2 パデューカ濃縮工場
- NT2 パンテックスプラント
- NT2 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
- NT2 ビネラスプラント
- NT2 ベッティ電力研究所
- NT2 ポーツマスガス拡散プラント
- NT2 マウンド実験室
- NT2 ララミーエネルギー研究センター
- NT2 ローレンス・バークレー研究所
- NT2 ローレンス・リバモア研究所
- NT2 ロッキーフラット核兵器工場
- NT2 核燃料物質生産センター
- NT2 *anl* (アルゴンヌ国立研究所)
- NT2 *bnl* (ブルックヘブン国立研究所)
- NT2 *hapo* (ハンフォード原子製品作動)

NT2 k a p l (クノール原子力研究所)
NT2 o r g d p (オークリッジガス拡散炉)
NT2 o r n l (オークリッジ国立研究所)
NT2 y - 1 2 プラント
NT1 米国 f e a (連邦エネルギー公社)
NT1 米国 f e m a (連邦緊急事態管理庁)
NT1 米国 g a o (会計検査院)
NT1 米国 g s a (共通役務庁)
NT1 米国 h e w (保健・教育・福祉省)
NT2 米国 f d a (食品・薬品局)
NT1 米国 h u d (住宅・都市開発省)
NT1 米国 j c a e (上下両院合同原子力委員会)
NT1 米国 n a s a (航空宇宙局)
NT1 米国 n c r p (放射線防護測定審議会)
NT1 米国 n o a a (海洋・大気局)
NT1 米国 n r c (原子力規制委員会)
NT1 米国 o t a (技術評価局)
NT1 a c d a (米国武器規制・軍縮庁)
NT1 o r a u (オークリッジ連携大学)
NT1 o r i n s (オークリッジ原子力研究所)
RT 米国 n a p a p (全国酸性雨評価計画)

米国メキシコ湾岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-01-24
 1992年6月まで、GULF COASTがこの概念を表現するために使用された。
UF ガルフ・コースト
 *BT1 u s a (アメリカ合衆国)
RT アラバマ州
RT テキサス州
RT フロリダ州
RT ミシシッピ州
RT メキシコ湾
RT ルイジアナ州

米国運輸省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-20
 USE 米国 d o t (運輸省)

米国科学アカデミー

*BT1 米国の機関

米国会計検査院

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 g a o (会計検査院)

米国海軍オイルシェール備蓄

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14
 1992年2月まで、NAVAL OIL SHALE RESERVESがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 海軍オイルシェール備蓄
 *BT1 オイルシェール鉱床
 *BT1 埋蔵量
RT コロラド州
RT ユタ州

米国海軍研究試験所

*BT1 米国の機関

米国海軍研究試験所サイクロトロン

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
 USE n r l サイクロトロン

米国海軍研究試験所 l i n a c

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16
 USE n r l (海軍研究試験所) l i n a c

米国海軍研究所サイクロトロン

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
 USE n r l サイクロトロン

米国海軍研究所 l i n a c

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-05-24
 USE n r l (海軍研究試験所) l i n a c

米国海軍石油備蓄

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1992-02-14
 1992年2月まで、NAVAL PETROLEUM RESERVEがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
UF 海軍石油備蓄
 *BT1 石油鉱床
 *BT1 埋蔵量
RT エネルギー供給
RT カリフォルニア州
RT ワイオミング州
RT 地下貯蔵
RT 燃料供給

米国海洋・大気局

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-01-24
 USE 米国 n o a a (海洋・大気局)

米国核データ網

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1985-04-09
 *BT1 米国の機関
RT 核データ収集
RT 国際核データ委員会

米国慣性閉じ込め装置施設

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-05-08
 慣性閉じ込め核融合施設。
UF 国立点火施設
UF n i f (慣性閉じ込め装置施設)
UF u s n i f (慣性閉じ込め装置施設)
RT 慣性閉じ込め
RT 固体レーザー
RT i c f (慣性閉じ込め核融合) 装置

米国環境問題委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 USE 米国 c e q (環境問題委員会)

米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1991-10-29
 使用済み燃料と放射性廃棄物を長期間隔離貯蔵のための、米国の監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト。封じ込めを確実にするために必要に応じて継続的なモニタリング、検索、定期的なメンテナンスを可能とする。
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 放射性廃棄物貯蔵

米国技術評価局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 USE 米国 o t a (技術評価局)

米国魚類・野生生物局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26
 USE 米国 f w s (魚類野生生物局)

米国共通役務庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 g s a (共通役務庁)

米国緊急事態対応法

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-21
 1992年2月まで、EMERGENCY PREPAREDNESS ACTがこの概念を表現するために使用された。
UF 緊急時即応準備法
BT1 法律
RT エネルギー供給
RT 緊急時対応計画

米国景気回復税条例

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-21
 1992年2月まで、ECONOMIC RECOVERY TAX ACTがこの概念を表現するために使用された。
UF 景気回復税条例
BT1 法律
RT 金銭的誘因
RT 経済発展
RT 税
RT 超過利潤税
RT 立法

米国経済規制管理

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
UF 米国 e r a (経済規制管理)
 *BT1 米国エネルギー省

米国原子力委員会

USE 米国 a e c (原子力委員会)

米国原子力委員会 l p t r 炉

USE l p t r 炉

米国原子力委員会材料試験炉アイダホ

1993-11-10
 USE m t r (材料試験) 炉

米国原子力委員会低強度訓練炉

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-05-24
 USE l i t r 炉

米国原子力委員会低強度試験炉

2000-04-12
 USE l i t r 炉

米国原子力委員会 m r r 炉

USE m r r 炉

米国減耗控除

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-24
 米国の化石燃料などのような自然資源の枯渇に基づく、米国の所得税控除。
UF 減耗控除
RT 金銭的誘因
RT 資源減少
RT 税

米国雇用促進計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-12-18
 地域の人口構成と比較して、雇用や高卒以上の学生団体において、女性と少数民族を代表して、克服するために行われている積極的な行動を確保するために設計された計画。1991年12月まで、AFFIRMATIVE ACTION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

- UF 是正措置
- RT 雇用
- RT 女性
- RT 少数派
- RT 米国連邦援助計画

米国公益事業規制政策法

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1992-02-25
 米国公益事業規制政策法。
 UF 公益事業規制政策法
 UF *p u r p a* (米国公益事業規制政策法)

- *BTI 国家エネルギー政策法
- RT エネルギー効率
- RT エネルギー保存
- RT 規則
- RT 公共事業

米国航空宇宙局

1993-11-09
 USE 米国 *n a s a* (航空宇宙局)

米国鉱山部

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1976-11-17
 UF 鉱山部 (米国)
 *BTI 米国 *d o i* (内務省)

米国鉱山保安衛生局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08
 USE 米国 *m s h a* (鉱山保安衛生局)

米国合成燃料公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
 代替エネルギー源の開発促進と資金調達を行う、連邦政府資金供給企業。
 UF エネルギー安定公社
 UF 米国エネルギー安定公社
 *BTI 米国の機関
 RT エネルギー源開発
 RT エネルギー政策
 RT 合成燃料
 RT 再生可能エネルギー資源
 RT 米国エネルギー安全保障法

米国国家エネルギー計画

INIS: 1992-03-26; ETDE: 1992-02-14
 本計画は1977年4月にカーター大統領により提案され、その後、エネルギー省によって後継の計画が策定された。1992年2月まで、NATIONAL ENERGY PLAN が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 *BTI 国家エネルギー計画
 RT エネルギー供給
 RT エネルギー源
 RT エネルギー保存
 RT 国家エネルギー政策法
 RT 米国国家プログラム計画

米国国家エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14
 1992年2月まで、NATIONAL ENERGY ACT が E T D E でこの概念を表現するた

めに使用された。1992年12月から1993年8月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
 USE 国家エネルギー政策法

米国国家プログラム計画

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1992-02-14
 エネルギー研究計画。
 UF 国家プログラム計画
 RT 研究計画
 RT 国家エネルギー政策法
 RT 実証計画
 RT 政策
 RT 米国 *napap* (全国酸性雨評価計画)
 RT 米国国家エネルギー計画

米国国家環境政策法

INIS: 1993-11-10; ETDE: 1992-01-13
 1992年3月まで、US NATL ENVIRONMENT POLICY ACT がこの概念を表現するために使用された。その後1993年11月まで、US NATIONAL ENVIRONMENTAL POLI がこの概念を表現するために使用された。
 UF 国家環境政策法
 UF *n e p a* (国家環境政策法)
 BTI 法律
 RT 環境
 RT 環境政策
 RT 環境評価報告書

米国国家省エネルギー政策法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-14
 1992年2月まで、NATIONAL ENERGY CONSERVATION POLICY ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 国家省エネルギー政策法
 *BTI 国家エネルギー政策法
 RT エネルギー政策
 RT エネルギー保存

米国国家天然ガス政策法

INIS: 1992-03-27; ETDE: 1992-02-14
 1992年2月まで、NATURAL GAS POLICY ACT が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 天然ガス対策法
 *BTI 国家エネルギー政策法
 RT エネルギー政策
 RT 価格規制法
 RT 規制緩和
 RT 消費者保護
 RT 天然ガス産業

米国国防総省

INIS: 1992-05-21; ETDE: 2002-05-24
 USE 米国 *d o d* (国防総省)

米国国務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
 USE 米国 *d o s* (国務省)

米国国立再生可能エネルギー研究所

INIS: 1994-06-13; ETDE: 1994-04-29
 1994年6月まで、SOLAR ENERGY RESEARCH INSTITUTE がこの概念を表現するために使用された。
 UF 太陽エネルギー研究学会
 UF *n r e l* (米国国立再生可能エネルギー実験所)

UF *s e r i* (米国国立再生可能エネルギー実験所)
 *BTI 米国エネルギー省
 RT 太陽エネルギー

米国国立標準局

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-04-06
 USE 米国 *n b s* (国立標準局)

米国財務省

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1979-02-23
 *BTI 米国の機関
 NTI 米国 *i r s* (内国歳入庁)

米国司法部

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 *d o j* (司法部)

米国資源再生利用条例

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1992-02-14
 1992年2月まで、RESOURCE RECOVERY ACTS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE 資源回収法

米国住宅・都市開発省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
 USE 米国 *h u d* (住宅・都市開発省)

米国出力逸走試験施設

1993-11-09
 USE *p b r* (米国出力逸走試験施設) 炉

米国商務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国 *d o c* (商務省)

米国職業安全健康学会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 USE 米国 *niosh* (米国労働安全衛生研究所)

米国職業衛生法

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1992-02-14
 米国労働省労働安全衛生法。
 UF 職業安全保健法
 BTI 法律
 RT 安全
 RT 健康被害
 RT 職業病
 RT 労働条件

米国水資源開発部

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1991-12-18
 1991年12月まで、BUREAU OF RECLAMATION が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 水資源開発部
 *BTI 米国 *d o i* (内務省)

米国水質汚染防止法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
 USE 水質汚濁防止法

米国水質浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
 1977年3月から1994年1月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 水質汚濁防止法

米国西海岸

INIS: 1992-06-04; ETDE: 1991-12-18
 1992年6月まで、WEST COAST が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF 西海岸

*BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT オレゴン州
 RT カリフォルニア州
 RT ワシントン州
 RT 太平洋

米国西部地域電力事業団

INIS: 1996-07-16; ETDE: 1980-03-29
 UF w a p a (米国西部地域電力事業団)
 *BT1 米国エネルギー省
 RT 電力

米国石油とエネルギー国立研究所

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-06-29
 USE 米国n i p e r (石油とエネルギー国立研究所)

米国退役軍人省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 米国の機関

米国大気浄化法

INIS: 1994-01-24; ETDE: 1991-11-05
 1992年1月から1994年1月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 大気浄化法

米国地質調査所

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-06-16
 USE 米国g s (地質調査所)

米国電気信頼性評議会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
 USE 電気信頼性評議会

米国度量衡基準局

1993-11-09
 USE n b s r 局

米国東海岸

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1991-12-18
 1991年12月まで、EAST COASTがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
 UF 東海岸
 *BT1 usa (アメリカ合衆国)
 RT コネチカット州
 RT サウスカロライナ州
 RT ジョージア州
 RT デラウェア州
 RT ニュージャージー州
 RT ニューハンプシャー州
 RT ニューヨーク州
 RT ニューヨーク湾
 RT ノースカロライナ州
 RT バージニア州
 RT フロリダ州
 RT マサチューセッツ州
 RT メイン州
 RT メリーランド州
 RT ロードアイランド州
 RT 大西洋
 RT 中部大西洋海灣

米国農業電化部

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
 USE 米国r e a (農村電化部)

米国農務省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国d o a (農務省)

米国発電所及び産業燃料使用法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-25
 1992年2月まで、POWER PLANT AND INDUSTRIAL FUEL USE ACTがこの概念を表現するために使用された。
 UF 燃料使用法
 UF 発電所及び産業燃料使用法
 *BT1 国家エネルギー政策法
 RT 化石燃料
 RT 化石燃料発電所
 RT 電気事業

米国反トラスト法

INIS: 1994-01-12; ETDE: 1992-02-25
 1992年2月から、E T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 反トラスト法

米国武器規制・軍縮庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
 USE a c d a (米国武器規制・軍縮庁)

米国保健・教育・福祉省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国h e w (保健・教育・福祉省)

米国放射線防護測定委員会

USE 米国n c r p (放射線防護測定審議会)

米国放射線防護測定審議会

1993-11-10
 USE 米国n c r p (放射線防護測定審議会)

米国郵政公社

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 *BT1 米国の機関

米国陸軍工兵隊

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1991-12-18
 1991年12月まで、CORPS OF ENGINEERSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
 UF 陸軍工兵隊
 *BT1 米国d o d (国防総省)

米国林野部

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13
 *BT1 米国d o a (農務省)

米国連邦エネルギー公社

1977-07-05
 USE 米国f e a (連邦エネルギー公社)

米国連邦援助計画

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1992-02-24
 1992年2月まで、FEDERAL ASSISTANCE PROGRAMSがこの概念を表現するために使用された。
 UF 連邦援助プログラム
 RT 国家政府
 RT 州政府
 RT 政策
 RT 地方自治体
 RT 米国雇用促進計画

米国連邦捜査局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 UF 米国f b i (連邦捜査局)
 *BT1 米国d o j (司法省)

米国連邦第i管轄地域 大西洋北部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、NORTH ATLANTIC REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第ii管轄地域 大西洋中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、MID-ATLANTIC REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第iii管轄地域 中部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、CENTRAL REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第iv管轄地域 南東部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、SOUTHEAST REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第v管轄地域 五大湖地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、GREAT LAKES REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1992年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第vi管轄地域 南西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、SOUTHWEST REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第vii管轄地域 中西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、MIDWEST REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第viii管轄地域 ロッキーマ脈地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、ROCKY MOUNTAIN REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第ix管轄地域 西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、WESTERN REGIONがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦第x管轄地域 太平洋北西部地域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-06-07
 1982年6月まで、PACIFIC NORTHWEST REGIONがETDEでこの概念を表現するために使用された。1982年6月から1993年4月まで有効なディスクリプタであった。
 USE usa (アメリカ合衆国)

米国連邦電力委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-24
 1992年2月まで、FEDERAL POWER COMMISSIONがこの概念を表現するために使用された。
 UF 連邦電力委員会
 UF fpc (連邦電力委員会)
 *BT1 米国の機関

米国連邦放射線審議会

UF 連邦放射線審議会
 *BT1 米国の機関
 RT 安全基準
 RT 放射線防護
 RT 放射線防護法

米国労働省

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 USE 米国dol (労働省)

米国AEC (原子力委員会)

1995-03-28
 すべてのAEC関連機関を含む。
 UF 米国原子力委員会
 *BT1 米国の機関
 NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
 NT1 エイムズ研究所
 NT1 サバンナ・リバー工場
 NT1 サンディア研究所
 NT1 セコイヤーフ6生産プラント
 NT1 バデューカ濃縮工場
 NT1 ベッティ電力研究所
 NT1 マウンド実験室
 NT1 ローレンス・バークレー研究所
 NT1 ローレンス・リバモア研究所
 NT1 ロッキーフラット核兵器工場
 NT1 核燃料物質生産センター
 NT1 anl (アルゴンヌ国立研究所)
 NT1 bnl (ブルックヘブン国立研究所)
 NT1 hapo (ハンフォード原子製品作動)
 NT1 kapl (クノール原子力研究所)
 NT1 orn1 (オークリッジ国立研究所)
 NT1 y-12プラント
 RT 規制指導書
 RT 米国エネルギー省
 RT 米国erda (エネルギー研究開発局)
 RT 米国nrc (原子力規制委員会)
 RT usa (アメリカ合衆国)

米国CEQ (環境問題委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
 UF 米国環境問題委員会
 *BT1 米国の機関

米国CIA (中央情報局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
 UF 中央情報局

*BT1 米国の機関

米国DOA (農務省)

INIS: 1992-06-12; ETDE: 1979-02-23
 UF 米国農務省
 *BT1 米国の機関
 NT1 米国林野部
 NT1 米国rea (農村電化部)

米国DOC (商務省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 UF 米国商務省
 *BT1 米国の機関
 NT1 米国nbs (国立標準局)

米国DOD (国防総省)

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-09-20
 UF 国防総省
 UF 米国国防総省
 *BT1 米国の機関
 NT1 米国陸軍工兵隊

米国DOI (内務省)

INIS: 1992-05-22; ETDE: 1978-04-06
 UF 内務省
 *BT1 米国の機関
 NT1 米国鉱山部
 NT1 米国水資源開発部
 NT1 米国fws (魚類野生生物局)
 NT1 米国gs (地質調査所)
 NT1 米国osm (露天採掘開拓・推進事務所)

米国DOJ (司法省)

INIS: 2000-04-19; ETDE: 1979-02-23
 UF 司法省
 UF 米国司法省
 *BT1 米国の機関
 NT1 米国連邦捜査局

米国DOL (労働省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 UF 米国労働省
 *BT1 米国の機関
 NT1 米国osha (労働安全・衛生局)

米国DOS (國務省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
 UF 米国國務省
 *BT1 米国の機関

米国DOT (運輸省)

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1977-08-09
 米国運輸省。
 UF 米国運輸省
 *BT1 米国の機関
 NT1 合衆国沿岸警備隊
 NT1 米国faa (連邦航空局)

米国ees (エネルギー普及局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-08
 USE 米国エネルギー普及局

米国EPA (環境保護庁)

INIS: 1978-07-04; ETDE: 1977-11-29
 UF 環境保護庁
 UF epa (米国環境保護庁)
 BT1 公害防止局
 *BT1 米国の機関

米国era (経済規制管理)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
 USE 米国経済規制管理

米国ERDA (エネルギー研究開発局)

1996-07-16
 米国エネルギー研究開発局。1975年に設立。米国AEC (原子力委員会)の研究活動一部、石炭研究局、米国国立科学財団の太陽熱・地熱研究活動を含む。
 UF 米国エネルギー研究開発局
 *BT1 米国の機関
 NT1 アイダホ国立工学・環境研究所化学加工施設
 NT1 アトミックス・インターナショナル社カノガ・パークプラント
 NT1 エイムズ研究所
 NT1 オークリッジ保護区
 NT1 カンザスシティープラント
 NT1 サバンナ・リバー工場
 NT1 サンディア研究所
 NT1 スタンフォード線形加速器センター

NT1 セコイヤーフ6生産プラント
 NT1 バッセルコロロンバス研究所
 NT1 バッセルパシフィックノースウエスト研究所
 NT1 バデューカ濃縮工場
 NT1 パンテックスプラント
 NT1 ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設
 NT1 ビネラスプラント
 NT1 ベッティ電力研究所
 NT1 ポーツマスガス拡散プラント
 NT1 マウンド実験室
 NT1 ララミーエネルギー研究センター
 NT1 ローレンス・バークレー研究所
 NT1 ローレンス・リバモア研究所
 NT1 ロッキーフラット核兵器工場
 NT1 核燃料物質生産センター
 NT1 anl (アルゴンヌ国立研究所)
 NT1 bnl (ブルックヘブン国立研究所)
 NT1 hapo (ハンフォード原子製品作動)
 NT1 kapl (クノール原子力研究所)
 NT1 orgdp (オークリッジガス拡散炉)
 NT1 orn1 (オークリッジ国立研究所)
 NT1 y-12プラント
 RT 米国エネルギー省
 RT 米国aec (原子力委員会)

米国FAA (連邦航空局)

INIS: 1993-06-03; ETDE: 1978-09-13
 米国運輸省連邦航空局。
 UF 連邦航空局
 *BT1 米国dot (運輸省)

米国fbi (連邦捜査局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 USE 米国連邦捜査局

米国FDA (食品・薬品局)

INIS: 1978-11-27; ETDE: 1978-06-14
 UF 食品・薬品局
 *BT1 米国hew (保健・教育・福祉省)

米国 F E A (連邦エネルギー公社)

1977-07-05

米国連邦エネルギー公社。

UF 米国連邦エネルギー公社

*BT1 米国の機関

RT 米国エネルギー省

米国 F E M A (連邦緊急事態管理庁)

INIS: 1993-06-02; ETDE: 1984-02-10

米国連邦緊急事態管理庁。

UF 連邦緊急事態管理庁

*BT1 米国の機関

米国 F E R C (連邦エネルギー規制委員会)

INIS: 1992-02-03; ETDE: 1978-02-14

UF 連邦エネルギー規制委員会

*BT1 米国エネルギー省

RT 規則

RT f e r c (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

米国 F W S (魚類野生生物局)

INIS: 1992-10-05; ETDE: 1984-12-26

米国魚類野生生物局。

UF 米国魚類・野生生物局

*BT1 米国 d o i (内務省)

米国 G A O (会計検査院)

INIS: 1992-07-23; ETDE: 1979-02-23

米国会計検査院。

UF 米国会計検査院

*BT1 米国の機関

RT 会計

米国 G S (地質調査所)

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-06-16

UF 米国地質調査所

*BT1 米国 d o i (内務省)

米国 G S A (共通役務庁)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

UF 米国共通役務庁

*BT1 米国の機関

米国 H E W (保健・教育・福祉省)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

UF 米国保健・教育・福祉省

*BT1 米国の機関

NT1 米国 f d a (食品・薬品局)

米国 H U D (住宅・都市開発省)

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1977-04-12

米国住宅都市開発省。

UF 米国住宅・都市開発省

*BT1 米国の機関

米国 I R S (内国歳入庁)

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1978-04-06

米国内国歳入庁。

UF 内国歳入庁

*BT1 米国財務省

米国 J C A E (上下両院合同原子力委員会)

INIS: 1975-11-27; ETDE: 1975-09-12

米国上下両院合同原子力委員会。

UF 上下両院合同原子力委員会

*BT1 米国の機関

米国 M S H A (鉱山保安衛生局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-08

UF 米国鉱山保安衛生局

*BT1 米国エネルギー省

米国 N A S A (航空宇宙局)

UF 米国航空宇宙局

*BT1 米国の機関

米国 n b s 炉

USE n b s r 炉

米国 N B S (国立標準局)

INIS: 1979-02-21; ETDE: 1978-04-06

UF 度量衡基準局 (米国)

UF 米国国立標準局

*BT1 米国 d o c (商務省)

米国 N C R P (放射線防護測定審議会)

米国国立放射線防護測定委員会。

UF 米国放射線防護測定委員会

UF 米国放射線防護測定審議会

UF n c r p (米国放射線防護測定審議会)

*BT1 米国の機関

米国 N I P E R (石油とエネルギー国立研究所)

INIS: 1992-03-03; ETDE: 1991-11-01

米国石油とエネルギー国立研究所。

UF 米国石油とエネルギー国立研究所

UF n i p e r (米国石油とエネルギー国立研究所)

*BT1 米国エネルギー省

米国 N O A A (海洋・大気局)

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1980-01-24

UF 海洋・大気局

UF 米国海洋・大気局

*BT1 米国の機関

米国 N R C (原子力規制委員会)

米国原子力規制庁 (NRC)、1975 年まで、US AEC がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 米国の機関

RT 米国 a e c (原子力委員会)

米国 o s h a (労働安全・衛生局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

USE 米国 o s h a (労働安全・衛生局)

米国 O S H A (労働安全・衛生局)

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1978-06-14

米国労働省労働安全衛生局。

UF 米国 o s h a (労働安全・衛生局)

UF 労働安全・衛生局

*BT1 米国 d o l (労働省)

米国 O S M (露天採掘開拓・推進事務所)

INIS: 1992-04-08; ETDE: 1985-09-24

露天採掘開拓・推進事務所、米国内のすべての石炭採掘活動を規制。

*BT1 米国 d o i (内務省)

RT 石炭鉱業

米国 O T A (技術評価局)

INIS: 1993-06-07; ETDE: 1981-03-17

米国議会技術評価局。

UF 米国技術評価局

*BT1 米国の機関

RT 技術移転

米国 R E A (農村電化部)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06

UF 米国農業電化部

*BT1 米国 d o a (農務省)

米州機構

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

USE 国際機関

壁

INIS: 1992-05-26; ETDE: 1975-11-11

UF 内部空間

NT1 ドラムウォール

NT1 トロンプ壁

NT1 ビーズウォール

NT1 水管壁

RT パネル

RT 建物

壁なし型カウンタ

*BT1 放射線検出器

RT 電離箱

RT 比例計数管

RT 壁面効果

壁効果

INIS: 1982-12-01; ETDE: 2002-05-24

1983 年 1 月まで、チャンバ壁から遊離した電子による電離箱内でのイオン化への貢献のための有効なディスクリプタであった。

USE 壁面効果

壁面効果

1995-07-03

UF プラズマ壁相互作用

UF 壁効果

RT プラズマ

RT プラズマ不純物

RT マイクロドジメトリー

RT 端効果

RT 電離

RT 電離箱

RT 比例計数管

RT 壁なし型カウンタ

RT 粒子流入

壁面熱負荷

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

核融合炉壁面における表面電力密度。

BT1 出力密度

RT 第一壁

壁 (細胞)

INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24

USE 細胞壁

壁 (熱核融合炉)

INIS: 1992-05-26; ETDE: 2002-05-24
USE 熱核融合炉炉壁

別府地熱発電所

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19
BT1 地熱発電所
RT 日本

偏極ビーム

BT1 ビーム
RT スピン配列
RT e l s a 加速器施設

偏極核

1984年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 整列核

偏極製品

核反応や粒子相互作用の産物に限定。
RT 核反応
RT 粒子相互作用

偏極標的

BT1 ターゲット
RT スピン配列

偏光

古典物理学におけるプロセスや条件に限定。SPIN ORIENTATION をも見よ。

UF パイロ電気
RT エレクトレット
RT オーバーハウザー効果
RT カー効果
RT ストークスパラメーター
RT ファラデー効果
RT フォークト効果
RT 光学活性
RT 整列核
RT 脱分極
RT 波形
RT 波動伝播
RT 標識付け光子方法
RT 分極率
RT 偏光計
RT 偏光測定

偏光解析装置

INIS: 1993-05-07; ETDE: 1979-02-23
偏光の楕円率を測定するための装置。非常に薄い透明フィルムの厚さを測定するために使用。
BT1 測定器
BT1 偏光計

偏光解析法

INIS: 1993-05-07; ETDE: 1981-03-16
BT1 測定方法

偏光計

NT1 偏光解析装置
RT 偏光
RT 偏光測定
RT 放射線検出器

偏光測定

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1986-02-21
RT 化学分析
RT 偏光
RT 偏光計

偏晶

RT 共晶
RT 状態図

偏析反応

RT 共析晶
RT 状態図

偏微分方程式

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1980-11-25

*BT1 微分方程式
NT1 グラッド・シャフラノフ方程式
NT1 コルトベーク・ドフリース方程式
NT1 ナビエ・ストークスの方程式
NT1 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT1 フーリエの熱方程式
NT1 フォッカー・プランク方程式
NT1 プロカ方程式
NT1 ポアソン方程式
NT1 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT2 プラズマ流体方程式
NT1 ボルツマン方程式
NT1 マクスウェルの方程式
NT1 ラグランジュの方程式
NT1 ラプラス方程式
NT1 運動方程式
NT1 拡散方程式
NT2 中性子拡散方程式
NT1 波動方程式
NT2 クライン・ゴルドン方程式
NT2 シュレジンガー方程式
NT2 ディラック方程式
NT3 ディラック・スピノル方程式
NT2 マヨラナ方程式
NT1 連続方程式
RT コーシー問題
RT ディリクレの問題

変圧器

*BT1 電気設備
NT1 ガス絶縁式変圧器
RT 絶縁油
RT 直流・直流コンバータ
RT 電気コイル

変位計

UF 位置指示器
BT1 測定器

変位 (原子)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 原子変位

変位 (地震)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
USE 地動

変異性 (遺伝的)

USE 遺伝的変異性

変異性 (生物学的)

USE 生物学的変異性

変異誘導経路

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
USE 生物学的経路

変温層

2013-12-13
RT 温度勾配
RT 地表水

変換

UF 変換 (数学)
NT1 ガリレイ変換
NT1 ベックルンド (baecklund) 変換
NT1 メロシュ変換
NT1 ローレンツ変換
NT1 位相写像
NT2 等角写像
NT1 正準変換
NT2 ボゴリユーボフ変換
NT2 ホルディ・ポトホイゼン変換
NT1 積分変換
NT2 ハンケル変換
NT2 ヒルベルト変換
NT2 フーリエ変換
NT2 メリン変換
NT2 ラプラス変換
NT1 直交変換
NT2 モシンスキー変換

変換器

NT1 光電子素子
RT 測定器
RT 電気設備

変換器 (アナログ・デジタル)

USE アナログ・デジタル変換器

変換器 (デジタル・アナログ)

USE デジタル・アナログ変換器

変換器 (電気)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07
USE 直流・直流コンバータ

変換 (数学)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13
USE 変換

変形

1975年1月から1996年5月まで、PORTEVIN-LE CHATELIER EFFECT はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF ポートヴァン・リーシャテレア効果
UF 構造つぶれ
UF 座屈 (構造的)
NT1 ラチェッティング
NT1 核の変形
NT1 曲げ
NT1 伸長
NT1 燃料棒曲がり
NT1 腐食デンティンゲ
NT1 膨潤
RT ダイラタンシー
RT ねじれ
RT ひずみ
RT レオロジー
RT 滑り
RT 機械的性質
RT 材料加工
RT 磁気ひずみ
RT 静荷重
RT 塑性
RT 弾性
RT 動荷重
RT 破損

変形核

基底状態でも変形している核。
UF 非軸線核

- BT1 原子核
- NT1 超変形核
- RT ガバナーモデル
- RT クランキング模型
- RT バックベンディング
- RT 回転振動模型
- RT 核の変形
- RT 原子核模型
- RT 整列カップリング計画

変光星

- BT1 恒星
- NT1 爆発型変光星
- NT2 おうし座 t 星
- NT2 新星
- NT2 超新星
- NT3 i 型超新星
- NT3 ii 型超新星
- NT1 脈動星
- NT2 ケフェイド変光星
- RT 恒星紋
- RT 磁気星

変差

- NT1 ゆらぎ
- NT2 ランダウのゆらぎ
- NT1 季節変動
- NT1 月別変化
- NT1 時間別変化
- NT1 周期性
- NT1 地理的変異
- NT2 緯度効果
- NT1 日別変化
- NT1 年周差
- NT1 夜間変動
- RT 温度雑音
- RT 改修
- RT 攪乱
- RT 自由度
- RT 中間体
- RT 発振
- RT 変調
- RT 脈動
- RT 炉雑音

変性毒素

- INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
- RT 抗体
- RT 毒素
- RT 免疫
- RT 免疫反応

変性燃料

- INIS: 1978-05-19; ETDE: 1978-01-23
- 兵器利用に適さないようにするため、希釈もしくは添加された燃料。
- *BT1 核燃料
- RT 核拡散
- RT 保障措置

変性 (タンパク質)

- USE タンパク質変性

変性 (核酸)

- USE 核酸変性

変成岩

- UF ホルンフェルス
- UF 結晶質岩
- BT1 岩石
- NT1 グラニュライト
- NT1 角閃岩

- NT1 珪岩
- NT1 蛇紋岩
- NT1 大理石
- NT1 片岩
- NT1 片麻岩
- RT 基盤岩

変成作用

この岩石が生成された条件とは異なる、風化とセメント化が進む表面領域下の深いところで晒された物理的および化学的条件に対する、固体岩石の鉱物学および構造学的変性。

- NT1 熱水変質
- RT 構造地質学
- RT 地質学
- RT 熱水期

変態

- RT さなぎ
- RT 個体発生
- RT 成人
- RT 動物の成長
- RT 幼生

変調

- NT1 周波数変調
- RT 周期性
- RT 変差

変電所

- INIS: 1992-10-06; ETDE: 1976-07-07
- この用語は、電気エネルギーの伝送、変換、切り替えのための電力システム機器の総称として使用。
- UF 受変電設備
- NT1 ガス絶縁変電所
- RT 出力分配システム
- RT 送電
- RT 送電線
- RT 電力系統
- RT 発電
- RT 発電所

変分モンテカルロ法 (VARIATIONAL MONTE CARLO METHOD)

- 2018-03-01
- *BT1 量子モンテカルロ法

変分法

- BT1 計算法
- NT1 シュヴィンガー変分法
- NT1 共鳴グループ方法
- NT1 密度汎関数法
- NT1 h s k 手順
- RT リッツ法
- RT 最適化
- RT 数学
- RT 中性子輸送理論
- RT 汎関数

片岩

- 1977-07-05
- 鉱物の50%以上がよく発達した並列性のために、容易に薄いフレークやスラブに分割することができる。ダイナミック変成作用によって形成され、強く葉状にされた結晶岩。
- *BT1 変成岩

片麻岩

- INIS: 1984-02-22; ETDE: 1980-08-12
- *BT1 変成岩

片利共生

- INIS: 1984-12-04; ETDE: 1980-01-15
- USE 共生

片 (核分裂)

- INIS: 1978-11-24; ETDE: 2002-06-13
- USE 核分裂片

編纂データ

- INIS: 1978-10-20; ETDE: 1979-02-27
- データフラッキング時のリテラリーインジケータのNと組み合わせた場合に限定。
- *BT1 数値データ
- RT データ収集
- RT データ編纂
- RT 核データ収集

編成

- RT スケジュール
- RT 計画
- RT 組織模型

編入 (生物学的)

- INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
- USE 取込み

便秘

- BT1 症状
- RT 下痢
- RT 消化器系疾患
- RT 腸

弁

- *BT1 流量調整弁
- NT1 水道蛇口
- NT1 逃がし弁
- RT クロージャ
- RT ベローズ
- RT 管取付け部品
- RT 原子炉冷却系

弁別器

- BT1 電子回路
- NT1 パルス弁別器
- RT タイミング回路

鞭毛虫類

- INIS: 1993-07-15; ETDE: 1981-06-17
- *BT1 原生動物門
- NT1 トリパノソーマ属
- NT1 ミドリムシ属
- NT1 渦鞭毛虫類

保健物理学

- USE 放射線防護

保健物理研究炉

- 2000-04-12
- USE h p r r 炉

保険

- UF 運送保険
- UF 海上保険
- UF 健康保険
- UF 損害保険
- UF 保険法
- NT1 原子力保険
- NT1 災害保険
- RT 金融保証

- RT 災害
- RT 責任
- RT 損害賠償
- RT 法的側面

保険法

- INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13
- 1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
- USE 保険
- USE 法的側面

保護地域

- 2013-11-27
- USE 自然保護区

保護被覆

- BT1 被覆
- RT ラテックス
- RT 除染
- RT 防水加工

保護 (安全)

- INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26
- USE 安全

保護 (資源 (resources))

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
- USE 資源保護

保護 (資源 (resource))

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
- USE 資源保護

保持

- 生体内。
- RT コンパートメント
- RT ホットアトム化学
- RT 危篤臓器
- RT 器官
- RT 最大許容身体負荷量
- RT 残留関数
- RT 取込み
- RT 生物学的ホットスポット
- RT 生物学的局在
- RT 生物学的利用能
- RT 全身計数
- RT 体
- RT 沈着
- RT 動物組織
- RT 排出
- RT 浮腫
- RT 放射性核種動態

保磁力

- RT 磁気特性

保守管理

- NT1 原子炉メンテナンス
- RT 運転
- RT 改修
- RT 管理施設
- RT 修復
- RT 電力供給停止

保証 (金融)

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
- USE 金融保証

保障措置

- 1998-06-10
- 法律や条約で認められた使用による、放射線源と特定核物質などの物質の転用を防ぐために、流用の可能性もしくは全く

流用が発生していないという確かな保証を適時示すために設計された方策。

- NT1 国内安全保障
- NT1 i a e a 保障措置
- RT セキュリティシール
- RT 会計
- RT 核拡散
- RT 核鑑識
- RT 核軍縮
- RT 核物質管理
- RT 核物質転換
- RT 核物質保有
- RT 核物質防護
- RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
- RT 警備職員
- RT 検出
- RT 原子力規制
- RT 査察
- RT 識別システム
- RT 侵入発見システム
- RT 脆弱性
- RT 戦略ポイント
- RT 損失
- RT 動き検出システム
- RT 不明物質量
- RT 物質収支区域
- RT 物理的防護装置
- RT 変性燃料
- RT 保障措置規則
- RT 法的側面
- RT 目録
- RT 両用技術(民生軍事転用)
- RT a b a c c (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)
- RT c t b t (包括的核実験禁止条約)
- RT c t b t o (包括的核実験禁止条約機関)

保障措置規則

- *BT1 規則
- RT 核物質保有
- RT 保障措置

保存

- NT1 放射線照射保存
- NT2 イオン化放射線低線量処理
- RT くん蒸剤
- RT バクテリア胞子
- RT 害虫駆除
- RT 官能特性
- RT 健全
- RT 殺菌
- RT 食品
- RT 食品加工
- RT 不活性化
- RT 不妊化
- RT 文化財
- RT 防腐剤
- RT 粒害虫駆除
- RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

保存則

- RT 基本相互作用
- RT 不変性原理
- RT 粒子運動学
- RT 連続方程式

保存 (エネルギー)

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-11-23
- USE エネルギー保存

保存 (電荷)

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 2002-06-13
- USE 電荷保存

保有 (核物質)

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-04-26
- USE 核物質保有

舗装

- INIS: 1992-05-18; ETDE: 1978-06-14
- RT アスファルト
- RT コンクリート
- RT 建築材料
- RT 道路

捕獲

- 1996-01-24
- 捕獲断面積でカバーされる概念には、INTEGRAL CROSS SECTIONS をも見よ。
- UF 中性子捕獲
- UF 放射捕獲
- NT1 電子捕獲
- RT パノフスキー比
- RT 核反応
- RT 原子価模型
- RT 相互作用
- RT 電子捕獲崩壊
- RT 捕獲対核分裂比
- RT r 過程

捕獲対核分裂比

- UF 中性子捕獲対核分裂比
- BT1 無次元数
- RT 核反応
- RT 核分裂率
- RT 相互作用
- RT 捕獲

捕収剤特性

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-03-06
- 貯留岩。
- USE ポロシティ、多孔性、間げき率
- USE 透過性

捕収剤特性 (岩石)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-23
- USE ポロシティ、多孔性、間げき率
- USE 透過性

捕集 (大気中)

- USE 洗い流し

捕食者・被食者相互作用

- INIS: 1992-05-04; ETDE: 1979-03-28
- RT 挙動
- RT 共生
- RT 個体群動態
- RT 食物連鎖
- RT 生態学
- RT 生態系

捕捉陽子

- INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03
- *BT1 陽子
- RT オーロラ
- RT 陽子降下

捕足電子

- *BT1 電子
- RT 電子降下

捕足粒子不安定性

- *BT1 プラズママクロ不安定性
- RT バナナ領域
- RT 密閉系プラズマ装置

補外距離

- 1999-07-20
- *BT1 長さ
- RT 外挿
- RT 中性子輸送理論

補外電離箱

- *BT1 線量計
- *BT1 電離箱

補完的補償に関する条約・原子力損害について

- 2000-10-18
- USE c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

補酵素

- NT1 ユビキノン
- NT1 n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
- NT1 n a d h 2 (二リンジハイドロピリジンヌクレオチド)
- NT1 n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)
- RT アポリポ蛋白質
- RT イソアロキサジン
- RT シトクロム
- RT ビタミンb群
- RT ピリドキサール
- RT レドックス法
- RT 酵素
- RT 触媒作用
- RT 新陳代謝
- RT 生化学
- RT 生合成

補酵素 i

- USE n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)

補酵素 ii

- USE n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸)

補助加熱

- INIS: 1999-10-11; ETDE: 1975-10-01
- *BT1 室内暖房
- RT 補助系

補助給水系

- 1976-04-03
- 原子炉の冷却系あるいは減速系水システムの一部として意図されたものではない給水システムあるいはその他の水システムに用いる。
- UF 給水システム
- UF 構成品冷却系
- UF 燃料交換用水系
- BT1 補助系
- NT1 コンデンサー冷却系
- RT 飲料水
- RT 給水
- RT 原子炉冷却系
- RT 取水運河
- RT 放出路
- RT 冷却ループ

補助金

- INIS: 1982-12-03; ETDE: 1979-05-03
- 1997年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- USE 金銭的誘因

補助系

- 1985-12-10
- 全ての分野で使用可能。
- NT1 補助給水系
- NT2 コンデンサー冷却系
- RT 遠隔操作装置
- RT 補助加熱

補正

- REMEDIAL ACTION をも見よ。
- NT1 クーロン補正
- NT1 リュードベリ補正
- NT1 放射補正
- RT 改修
- RT 誤り

補体

- 微生物感染に対する組織の反応において中心的な役割を果たしている血液中に見られる18種のタンパク質系。
- UF プロパージン
- *BT1 タンパク質
- RT ザイモサン
- RT リンホカイン
- RT 血しょう
- RT 抗原抗体反応
- RT 抗体
- RT 免疫系疾患
- RT 溶血素

簿記

- USE 会計

包括的相互作用

- 特定の最終的な状態を生成する2粒子のすべての相互作用のグループ。
- UF 包括分布
- *BT1 粒子相互作用
- NT1 準包括的な相互作用
- RT 核の火の玉模型
- RT 極限破砕
- RT 排他的な相互作用

包括分布

- USE 分布
- USE 包括的相互作用

包含複合体

- USE クラスレート

包有物

- RT イオン注入
- RT トレース量
- RT 結晶欠陥
- RT 鑄込
- RT 微細構造
- RT 不純物

報告要求

- INIS: 1986-04-03; ETDE: 1980-03-29
- さらに、要件の結果として生成されたレポートを含む。
- UF 要求報告
- UF 要求報告書
- RT データ収集
- RT ドキュメンテーション
- RT 規則

- RT 行政手続
- RT 情報需要

崩壊

核崩壊、粒子崩壊に限定。化学崩壊、生物崩壊については、DECOMPOSITIONを見よ。

- UF 壊変 (核)
- UF 断片 (崩壊)
- UF 劣化 (核)
- NT1 原子核崩壊
- NT2 アルファ崩壊
- NT2 ガンマ崩壊
- NT2 ベータ崩壊
- NT3 ベータプラス崩壊
- NT3 ベータマイナス崩壊
- NT4 二重ベータ崩壊
- NT5 ニュートリノを放出しない二重ベータ崩壊
- NT3 電子捕獲崩壊
- NT4 k電子捕獲
- NT4 l電子捕獲
- NT4 m捕獲
- NT2 自発核分裂
- NT2 重イオン放出崩壊
- NT3 ケイ素32放出崩壊
- NT3 ケイ素34放出崩壊
- NT3 ネオン24放出崩壊
- NT3 マグネシウム28放出崩壊
- NT3 マグネシウム30放出崩壊
- NT3 酸素16放出崩壊
- NT3 炭素12放出崩壊
- NT3 炭素14放出崩壊
- NT3 炭素16放出崩壊
- NT2 内部転換
- NT3 k変換
- NT3 l変換
- NT3 m変換
- NT2 陽子放出崩壊
- NT1 粒子崩壊
- NT2 ハドロン粒子崩壊
- NT2 弱い粒子崩壊
- NT3 セミレプトン崩壊
- NT3 レプトン崩壊
- NT3 弱いハドロン崩壊
- NT2 電磁粒子崩壊
- NT2 放射崩壊
- RT エネルギー準位遷移
- RT 異性体転移
- RT 角相関
- RT 禁制遷移
- RT 混合比
- RT 選択規則
- RT 相互作用
- RT 遅発アルファ粒子
- RT 遅発ガンマ線
- RT 遅発中性子
- RT 遅発陽子
- RT 内部対生成
- RT 半減期
- RT 分岐比
- RT 放射性同位体ジェネレータ
- RT 有効寿命
- RT 粒子運動学
- RT f t値

崩壊振幅

- *BT1 遷移振幅

崩壊生成物

- USE 娘核種

崩壊熱

INIS: 1976-07-30; ETDE: 2002-06-13
SEE 残留発熱

崩壊熱除去

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 残留熱除去

崩壊不安定性

*BT1 プラズマ不安定性
RT プラズママクロ不安定性
RT プラズママイクロ不安定性
RT プラズマ波

崩壊 (化学)

USE 分解

崩壊 (重力)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 2002-06-13
USE 重力崩壊

崩壊 (生物学的)

USE 分解

放棄地

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1978-10-23
RT ブラウンフィールド
RT 改善措置
RT 埋め立て

放棄立坑

INIS: 1991-12-18; ETDE: 1977-12-22
UF 廃止立坑
*BT1 坑道
RT 鉱山
RT 炭鉱

放射・受容体測定

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 放射受容体測定

放射圧

UF 圧力 (放射)
RT 太陽風
RT 電磁放射線

放射化

放射化断面積については、INTEGRAL
CROSS SECTIONS をも見よ。
UF 放射化 (放射性)
RT 中性子源
RT 中性子捕獲療法
RT 標識付け
RT 放射化分析

放射化エネルギー

UF 活性化熱
UF 反応 (化学)
BT1 エネルギー
RT アレニウスの式
RT 化学活性化
RT 化学反応速度論
RT 反応速度論
RT 励起

放射化学

放射性物質の化学。RADIATION
CHEMISTRY でカバーされる概念には使用
しない。
UF 原子炉化学
BT1 化学
NT1 ホットアトム化学
NT2 ジラード・チャルマーズ反応
RT エマネーション法

RT 核化学
RT 放射線化学

放射化学実験室

USE ホットラボ

放射化学的放射化分析

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
適切な場合には、下記のディスクリプタ
の下位語を用いよ。
USE 放射化分析

放射化学分析

1994-10-13
放射化学および放射分析技術の組み合わ
せに基づく、定量分析。1994年10月まで
、RADIOMETRIC ANALYSIS がこの概念を
表現するために使用された。
*BT1 定量化学分析
RT 放射分析

放射化検出器

*BT1 中性子検出器
RT しきい検出器
RT ラジエータカウンタ
RT 核分裂ホイル探知器
RT 減速探知器

放射化分析

1999-05-04
1978年11月の個別の下位語導入まで、
ACTIVATION ANALYSIS がこの概念を表現
するために使用された。
UF 分析 (放射化)
UF 放射化学的放射化分析
*BT1 非破壊分析
NT1 荷電粒子起動分析
NT1 光子活性化分析
NT1 中性子放射化分析
RT 核反応分析
RT 捜査
RT 中性子放射化分析器
RT 定性化学分析
RT 定量化学分析
RT 不純物
RT 不足当量
RT 放射化

放射化 (放射性)

USE 放射化

放射加熱

入射放射による部品や材料の加熱。
UF ガンマ加熱
UF 中性子加熱
BT1 加熱

放射吸収分析

サンプルによるX線、ガンマ線、または
他の電離放射線の吸収の量定に基づいた
分析。
*BT1 非破壊分析

放射強制力

2013-12-13
地球に出入りするエネルギーが地球の気
候に対して持つ放射の大きさ。
UF 純放射量
RT アルベド
RT インソレーション
RT エネルギー収支
RT 圏界面
RT 太陽東

放射強度

2000-04-12
USE 放射束密度

放射型コンピューター体軸断層撮影法走査

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE e c a t (放射型コンピューター
体軸断層撮影法) 走査

放射型コンピューター断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07
*BT1 コンピュータ断層撮影法
NT1 単光子放射型コンピューター断層撮
影法
NT1 陽電子コンピューター断層撮影法
NT1 e c a t (放射型コンピューター
体軸断層撮影法) 走査
RT ガンマ線カメラ
RT 光子放出走査
RT 生物医学ラジオグラフィー
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

放射計

*BT1 放射線検出器
RT ヘテロダイン受信機
RT 全天日射計

放射減衰試験

1986-04-04
1986年4月まで、INDUSTRIAL
RADIOGRAPHY がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 非破壊試験
RT 工業用 x 線撮影法

放射光源

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1979-05-31
BT1 線源
NT1 インダスー1
NT1 インダスー2
NT1 サーフii蓄積リング
NT1 スイス放射光源
NT1 浦項放射光実験施設
NT1 欧州放射光施設
NT1 改良型光源
NT1 改良型光子源
NT1 k e k (高エネルギー物理学研究
所) フォトンファクトリー
NT1 l n l s 蓄積リング
NT1 n s l s (国立シンクロトロン光
源研究所)
NT1 s p r i n g - 8 (大型放射光施
設) 蓄積リング
RT シンクロトロン放射
RT 光源
RT 蓄積リング
RT x 線源

放射硬化剤

BT1 硬化
*BT1 物理的な放射効果
RT 耐放射性

放射散乱分析

*BT1 非破壊分析
RT イオン散乱分析
RT 散乱
RT 放射分析

放射受容体測定

1980-05-14

UF 放射・受容体測定

UF r r a (放射受容体測定)

*BT1 トレーサ技術

BT1 放射能分析試験

RT 細胞膜

RT 受容体

RT 生物検定

放射状超音速流れm h d 発電機

INIS: 1993-02-19; ETDE: 1979-05-03

USE ディスク型m h d 発電機

放射性イオンビーム

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-04-15

*BT1 イオンビーム

NT1 アルゴン 38 ビーム

NT1 アルゴン 39 ビーム

NT1 アルゴン 40 ビーム

NT1 アルミニウム 26 ビーム

NT1 ウラン 238 ビーム

NT1 トリトンビーム

NT1 ネオン 19 ビーム

NT1 ヘリウム 6 ビーム

NT1 ヘリウム 8 ビーム

NT1 ベリリウム 10 ビーム

NT1 ベリリウム 11 ビーム

NT1 ベリリウム 7 ビーム

NT1 ホウ素 12 ビーム

NT1 ホウ素 8 ビーム

NT1 リチウム 11 ビーム

NT1 リチウム 8 ビーム

NT1 塩素 39 ビーム

NT1 炭素 10 ビーム

NT1 炭素 11 ビーム

NT1 炭素 14 ビーム

NT1 窒素 13 ビーム

NT1 硫黄 38 ビーム

放射性エアロゾル

UF 放射性微粒子

*BT1 エアロゾル

RT エアロゾルモニター

RT 放射性降下物

RT 放射能雲

RT 粒子再懸濁

放射性トレーサー

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

SEE トレーサ技術

SEE 放射性医薬品

放射性トレーサー検層

INIS: 1977-06-14; ETDE: 1976-06-07

流体の動きを測定し、資源を取得し、加工情報を得るための、放射性トレーサーを使用した坑井検層。

*BT1 トレーサ技術

*BT1 放射能検層

放射性医薬品

1996-10-23

UF 放射性同位体標識ドラッグ

SF 放射性トレーサー

BT1 標識化合物

*BT1 放射性物質

BT1 薬物

RT シンチスキャニング

RT トレーサ技術

RT プロモスルホフタレイン

RT メチルチロシン (methyl tyrosine)

RT ラジオコロイド

RT 核医学

RT 小線源照射療法

RT 診断

RT 生物学的局在

RT 動態機能検査

RT 二核種減算法

RT 微小球

RT 放射性同位体

RT c p b (競合タンパク結合)

RT e c a t (放射型コンピューター体軸断層撮影法) 走査

RT m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)

放射性核種

USE 放射性同位体

放射性核種移動

環境における。

UF 移動 (環境中での)

UF 移動 (環境放射性核種)

UF 移動 (放射性核種)

UF 放射性核種転移 (環境中)

UF 放射性同位体移動

UF 輸送 (環境放射性核種)

*BT1 環境移行

RT トレーサ技術

RT ナチュララアナログ

RT 越境放射能汚染

RT 拡散

RT 灌漑

RT 環境

RT 環境被曝経路

RT 食物連鎖

RT 生態系

RT 生物学的利用能

RT 地下水

RT 転座

RT 土

RT 粘土

RT 放射性降下物堆積物

RT 放射性同位体

RT 放射線生態学

RT 放射線生態学的濃縮

RT 埋戻し

RT 粒子再懸濁

放射性核種計測学、放射性核種計量学

2017-03-23

BT1 計測学、計量学

RT 放射性同位体

RT 放射能

放射性核種取引高

USE 放射性核種動態

放射性核種集中

USE 放射能

放射性核種新陳代謝

USE 放射性核種動態

放射性核種転移 (環境中)

1993-11-09

USE 放射性核種移動

放射性核種転移 (有機体中)

1993-11-09

USE 放射性核種動態

放射性核種投与

RT 気管内投与

RT 吸入

RT 経口投与

RT 血しょうクリアランス

RT 摂取

RT 注射

RT 放射性核種動態

RT 放射性同位体

放射性核種動態

生体内の放射性核種に限定。

TRANSLOCATION をも見よ。

UF 移動 (有機体中の放射性核種)

UF 転換 (放射性核種)

UF 動態 (有機体内)

UF 内部汚染

UF 放射性核種取引高

UF 放射性核種新陳代謝

UF 放射性核種転移 (有機体中)

UF 放射性核種配

UF 放射性同位体動力学

UF 放射能汚染 (内部)

UF 輸送 (生物系における放射性核種)

UF 輸送 (有機体内放射性核種)

UF 輸送 (有機体内)

BT1 動態

RT コンパートメント

RT トレーサ技術

RT 危篤臓器

RT 血しょうクリアランス

RT 個人モニタリング

RT 残留関数

RT 取込み

RT 新陳代謝

RT 親骨性物質

RT 身体負荷量

RT 生物学的ホットスポット

RT 生物学的局在

RT 生物学的半減期

RT 生物物理学

RT 摂取

RT 線量預託

RT 全身計数

RT 組織内分布

RT 担体

RT 動態機能検査

RT 内部照射

RT 濃縮比

RT 排出

RT 非一樣照射

RT 非密封線源

RT 保持

RT 放射性核種投与

RT 放射性同位体

RT 放射能

放射性核種配

USE 放射性核種動態

放射性気体廃棄物

USE 気体廃棄物

USE 放射性廃棄物

放射性鉍物

1996-07-18

UF こん棒石 (棍棒石)

UF フローレンサイト

BT1 鉍物

*BT1 放射性物質

NT1 ウラン鉱物
NT2 ウラノフェン
NT2 ウラントール石
NT2 ウラン黒
NT2 エカナイト
NT2 エルスウォールサイト
NT2 カーシュハイマライト
NT2 カールライト
NT2 ガスタン石
NT2 カルノー石
NT2 ギレミナイト
NT2 クラーク石
NT2 コフィン石
NT2 コンブレインサイト
NT2 サブガライト
NT2 シューパイト
NT2 ジャルマイト
NT2 スクロドフスカ石
NT2 センギーライト
NT2 ソディ石
NT2 ダビド石
NT2 チューコライト
NT2 ツヤムン石
NT2 ディデリカイト
NT2 ナトロオツナイト
NT2 ノバセカイト
NT2 ハイシリヒ石
NT2 バセット石
NT2 バラ・シェップ石
NT2 ハリモンド石
NT2 ビリータイト
NT2 フェルガナ石
NT2 フォルマリール石
NT2 ブランネル石
NT2 ベクレル石
NT2 ベスプ石
NT2 マッキントシュ石
NT2 ムラサキウラン鉱
NT2 モクテツマ石
NT2 モンローズ石
NT2 ラウプ石
NT2 ランキル石
NT2 ロドクニカイト
NT2 人形石
NT2 閃ウラン鉱
NT3 ブレッガー鉱
NT3 れき青ウラン (瀝青ウラン)
NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT2 燐灰ウラン石
NT2 燐苦土ウラン石
NT2 燐銅ウラン鉱
NT1 カイノス石
NT1 コルプサイト
NT1 トリウム鉱物
NT2 ウラントール石
NT2 エカナイト
NT2 チューコライト
NT2 トール石
NT3 ジニンジャイト
NT2 バスネス石
NT2 ブランネル石
NT2 フレヤ石
NT2 マイトランダイト
NT2 マッキントシュ石
NT2 モナズ石
NT2 リンドツク石
NT2 ロドクニカイト
NT2 褐簾石
NT2 水トリウム石

NT2 苗木石
NT2 方トリウム石
NT1 パスコ石
NT1 バデレー石
NT1 フェルスマイト
NT1 メラノバナダイト
NT1 金紅石

放射性降下物

放射性フォールアウトに限定。

UF 断片 (降下)
UF 放射性降下物微粒子
NT1 グローバルフォールアウト
NT1 局所降下
NT1 洗い流し
NT1 放射性降下物堆積物
RT エアロゾル
RT サンシャイン作戦
RT 核爆発
RT 核分裂生成物
RT 核兵器
RT 空気
RT 空中モニタリング
RT 残留半減期
RT 事故
RT 堆積作用
RT 大気降下物
RT 地域分析
RT 地球規模の側面
RT 地球大気
RT 風
RT 放射性エアロゾル
RT 放射線障害
RT 放射線防護
RT 放射能雲
RT 放射能汚染
RT 粒子再懸濁

放射性降下物堆積物

BT1 放射性降下物
RT 環境
RT 食物連鎖
RT 堆積作用
RT 土
RT 放射性核種移動

放射性降下物避難地下壕

BT1 シェルター
RT 局所降下
RT 地下構造
RT 地下施設
RT 覆土式建築物
RT 放射線防護

放射性降下物微粒子

USE 放射性降下物
USE 粒子

放射性生物学的廃棄物

USE 生物学的廃棄物
USE 放射性廃棄物

放射性炭素年代測定

USE 炭素 14
USE 同位体年代測定

放射性同位元素標識免疫検定学

BT1 免疫学
RT 移植片
RT 治療
RT 照射
RT 生物学的放射線効果

RT 放射免疫検定
RT 放射免疫治療
RT 免疫

放射性同位体

UF 放射性核種

BT1 同位体

NT1 アルファ崩壊放射性同位体

NT2 アインスタイニウム 241
NT2 アインスタイニウム 242
NT2 アインスタイニウム 243
NT2 アインスタイニウム 244
NT2 アインスタイニウム 245
NT2 アインスタイニウム 246
NT2 アインスタイニウム 247
NT2 アインスタイニウム 248
NT2 アインスタイニウム 249
NT2 アインスタイニウム 251
NT2 アインスタイニウム 252
NT2 アインスタイニウム 253
NT2 アインスタイニウム 254
NT2 アインスタイニウム 255
NT2 アクチニウム 206
NT2 アクチニウム 207
NT2 アクチニウム 208
NT2 アクチニウム 209
NT2 アクチニウム 210
NT2 アクチニウム 211
NT2 アクチニウム 212
NT2 アクチニウム 213
NT2 アクチニウム 214
NT2 アクチニウム 215
NT2 アクチニウム 216
NT2 アクチニウム 217
NT2 アクチニウム 218
NT2 アクチニウム 219
NT2 アクチニウム 220
NT2 アクチニウム 221
NT2 アクチニウム 222
NT2 アクチニウム 223
NT2 アクチニウム 224
NT2 アクチニウム 225
NT2 アクチニウム 226
NT2 アクチニウム 227
NT2 アスタチン 191
NT2 アスタチン 192
NT2 アスタチン 193
NT2 アスタチン 194
NT2 アスタチン 196
NT2 アスタチン 197
NT2 アスタチン 198
NT2 アスタチン 199
NT2 アスタチン 200
NT2 アスタチン 201
NT2 アスタチン 202
NT2 アスタチン 203
NT2 アスタチン 204
NT2 アスタチン 205
NT2 アスタチン 206
NT2 アスタチン 207
NT2 アスタチン 208
NT2 アスタチン 209
NT2 アスタチン 210
NT2 アスタチン 211
NT2 アスタチン 212
NT2 アスタチン 213
NT2 アスタチン 214
NT2 アスタチン 215
NT2 アスタチン 216
NT2 アスタチン 217

NT2	アスタチン 218	NT2	オスmium 174	NT2	タリウム 180
NT2	アスタチン 219	NT2	オスmium 186	NT2	タリウム 181
NT2	アスタチン 220	NT2	ガドリニウム 148	NT2	タリウム 182
NT2	アメリカシウム 231	NT2	ガドリニウム 149	NT2	タリウム 183
NT2	アメリカシウム 232	NT2	ガドリニウム 150	NT2	タリウム 184
NT2	アメリカシウム 237	NT2	ガドリニウム 151	NT2	タリウム 185
NT2	アメリカシウム 238	NT2	ガドリニウム 152	NT2	タリウム 186
NT2	アメリカシウム 239	NT2	カリフォルニウム 237	NT2	タリウム 187
NT2	アメリカシウム 240	NT2	カリフォルニウム 239	NT2	タングステン 158
NT2	アメリカシウム 241	NT2	カリフォルニウム 240	NT2	タングステン 159
NT2	アメリカシウム 242	NT2	カリフォルニウム 241	NT2	タングステン 160
NT2	アメリカシウム 243	NT2	カリフォルニウム 242	NT2	タングステン 161
NT2	イッテルビウム 154	NT2	カリフォルニウム 243	NT2	タングステン 162
NT2	イッテルビウム 155	NT2	カリフォルニウム 244	NT2	タングステン 163
NT2	イッテルビウム 156	NT2	カリフォルニウム 245	NT2	タングステン 164
NT2	イッテルビウム 157	NT2	カリフォルニウム 246	NT2	タングステン 165
NT2	イッテルビウム 158	NT2	カリフォルニウム 247	NT2	タングステン 166
NT2	イリジウム 164	NT2	カリフォルニウム 248	NT2	タンタル 157
NT2	イリジウム 165	NT2	カリフォルニウム 249	NT2	タンタル 158
NT2	イリジウム 166	NT2	カリフォルニウム 250	NT2	タンタル 159
NT2	イリジウム 167	NT2	カリフォルニウム 251	NT2	タンタル 160
NT2	イリジウム 168	NT2	カリフォルニウム 252	NT2	タンタル 161
NT2	イリジウム 169	NT2	カリフォルニウム 253	NT2	タンタル 163
NT2	イリジウム 170	NT2	カリフォルニウム 254	NT2	タンタル 164
NT2	イリジウム 171	NT2	キセノン 109	NT2	ダームスタチウム 267
NT2	イリジウム 172	NT2	キセノン 110	NT2	ダームスタチウム 269
NT2	イリジウム 173	NT2	キセノン 111	NT2	ダームスタチウム 270
NT2	イリジウム 174	NT2	キセノン 112	NT2	ダームスタチウム 271
NT2	イリジウム 175	NT2	キュリウム 233	NT2	ダームスタチウム 273
NT2	イリジウム 176	NT2	キュリウム 234	NT2	ダームスタチウム 279
NT2	イリジウム 177	NT2	キュリウム 235	NT2	ツリウム 153
NT2	ウラン 217	NT2	キュリウム 236	NT2	ツリウム 154
NT2	ウラン 218	NT2	キュリウム 237	NT2	ツリウム 155
NT2	ウラン 219	NT2	キュリウム 238	NT2	ツリウム 156
NT2	ウラン 220	NT2	キュリウム 240	NT2	ツリウム 157
NT2	ウラン 221	NT2	キュリウム 241	NT2	テルビウム 149
NT2	ウラン 222	NT2	キュリウム 242	NT2	テルビウム 151
NT2	ウラン 223	NT2	キュリウム 243	NT2	テルル 105
NT2	ウラン 224	NT2	キュリウム 244	NT2	テルル 106
NT2	ウラン 225	NT2	キュリウム 245	NT2	テルル 107
NT2	ウラン 226	NT2	キュリウム 246	NT2	テルル 108
NT2	ウラン 227	NT2	キュリウム 247	NT2	テルル 109
NT2	ウラン 228	NT2	キュリウム 248	NT2	テルル 110
NT2	ウラン 229	NT2	キュリウム 250	NT2	ドブニウム 255
NT2	ウラン 230	NT2	コペルニシウム 277	NT2	ドブニウム 256
NT2	ウラン 231	NT2	コペルニシウム 285	NT2	ドブニウム 257
NT2	ウラン 232	NT2	サマリウム 146	NT2	ドブニウム 258
NT2	ウラン 233	NT2	サマリウム 147	NT2	ドブニウム 260
NT2	ウラン 234	NT2	サマリウム 148	NT2	ドブニウム 261
NT2	ウラン 235	NT2	シーボーギウム 258	NT2	ドブニウム 262
NT2	ウラン 236	NT2	シーボーギウム 259	NT2	ドブニウム 263
NT2	ウラン 238	NT2	シーボーギウム 260	NT2	トリウム 209
NT2	エルビウム 152	NT2	シーボーギウム 261	NT2	トリウム 210
NT2	エルビウム 153	NT2	シーボーギウム 262	NT2	トリウム 211
NT2	エルビウム 154	NT2	シーボーギウム 263	NT2	トリウム 212
NT2	エルビウム 155	NT2	シーボーギウム 264	NT2	トリウム 213
NT2	オガネソン 294	NT2	シーボーギウム 265	NT2	トリウム 214
NT2	オスmium 161	NT2	シーボーギウム 266	NT2	トリウム 215
NT2	オスmium 162	NT2	シーボーギウム 268	NT2	トリウム 216
NT2	オスmium 163	NT2	シーボーギウム 270	NT2	トリウム 217
NT2	オスmium 164	NT2	シーボーギウム 271	NT2	トリウム 218
NT2	オスmium 165	NT2	シーボーギウム 272	NT2	トリウム 219
NT2	オスmium 166	NT2	ジスプロシウム 150	NT2	トリウム 220
NT2	オスmium 167	NT2	ジスプロシウム 151	NT2	トリウム 221
NT2	オスmium 168	NT2	ジスプロシウム 152	NT2	トリウム 222
NT2	オスmium 169	NT2	ジスプロシウム 153	NT2	トリウム 223
NT2	オスmium 170	NT2	ジスプロシウム 154	NT2	トリウム 224
NT2	オスmium 171	NT2	タリウム 177	NT2	トリウム 225
NT2	オスmium 172	NT2	タリウム 178	NT2	トリウム 226
NT2	オスmium 173	NT2	タリウム 179	NT2	トリウム 227

NT2	トリウム 228	NT2	ビスマス 214	NT2	プロトアクチニウム 222
NT2	トリウム 229	NT2	フェルミウム 243	NT2	プロトアクチニウム 223
NT2	トリウム 230	NT2	フェルミウム 245	NT2	プロトアクチニウム 224
NT2	トリウム 232	NT2	フェルミウム 246	NT2	プロトアクチニウム 225
NT2	ニホニウム 278	NT2	フェルミウム 247	NT2	プロトアクチニウム 226
NT2	ニホニウム 283	NT2	フェルミウム 248	NT2	プロトアクチニウム 227
NT2	ニホニウム 284	NT2	フェルミウム 249	NT2	プロトアクチニウム 228
NT2	ネオジム 144	NT2	フェルミウム 250	NT2	プロトアクチニウム 229
NT2	ネプツニウム 225	NT2	フェルミウム 251	NT2	プロトアクチニウム 230
NT2	ネプツニウム 226	NT2	フェルミウム 252	NT2	プロトアクチニウム 231
NT2	ネプツニウム 227	NT2	フェルミウム 253	NT2	プロメチウム 145
NT2	ネプツニウム 229	NT2	フェルミウム 254	NT2	ヘリウム 5
NT2	ネプツニウム 230	NT2	フェルミウム 255	NT2	ベリリウム 8
NT2	ネプツニウム 231	NT2	フェルミウム 256	NT2	ホウ素 9
NT2	ネプツニウム 233	NT2	フェルミウム 257	NT2	ホルミウム 151
NT2	ネプツニウム 235	NT2	フランシウム 199	NT2	ホルミウム 152
NT2	ネプツニウム 237	NT2	フランシウム 200	NT2	ホルミウム 153
NT2	ノーベリウム 251	NT2	フランシウム 201	NT2	ホルミウム 154
NT2	ノーベリウム 252	NT2	フランシウム 202	NT2	ホルミウム 155
NT2	ノーベリウム 253	NT2	フランシウム 203	NT2	ポロニウム 186
NT2	ノーベリウム 254	NT2	フランシウム 204	NT2	ポロニウム 187
NT2	ノーベリウム 255	NT2	フランシウム 205	NT2	ポロニウム 188
NT2	ノーベリウム 256	NT2	フランシウム 206	NT2	ポロニウム 189
NT2	ノーベリウム 257	NT2	フランシウム 207	NT2	ポロニウム 190
NT2	ノーベリウム 259	NT2	フランシウム 208	NT2	ポロニウム 191
NT2	ノーベリウム 260	NT2	フランシウム 209	NT2	ポロニウム 192
NT2	ハッシウム 263	NT2	フランシウム 210	NT2	ポロニウム 193
NT2	ハッシウム 264	NT2	フランシウム 211	NT2	ポロニウム 194
NT2	ハッシウム 265	NT2	フランシウム 212	NT2	ポロニウム 195
NT2	ハッシウム 266	NT2	フランシウム 213	NT2	ポロニウム 196
NT2	ハッシウム 267	NT2	フランシウム 214	NT2	ポロニウム 197
NT2	ハッシウム 269	NT2	フランシウム 215	NT2	ポロニウム 198
NT2	ハッシウム 270	NT2	フランシウム 216	NT2	ポロニウム 199
NT2	ハッシウム 271	NT2	フランシウム 217	NT2	ポロニウム 200
NT2	ハッシウム 275	NT2	フランシウム 218	NT2	ポロニウム 201
NT2	hafニウム 156	NT2	フランシウム 219	NT2	ポロニウム 202
NT2	hafニウム 157	NT2	フランシウム 220	NT2	ポロニウム 203
NT2	hafニウム 158	NT2	フランシウム 221	NT2	ポロニウム 204
NT2	hafニウム 159	NT2	フランシウム 222	NT2	ポロニウム 205
NT2	hafニウム 160	NT2	フランシウム 223	NT2	ポロニウム 206
NT2	hafニウム 161	NT2	プルトニウム 228	NT2	ポロニウム 207
NT2	hafニウム 162	NT2	プルトニウム 229	NT2	ポロニウム 208
NT2	hafニウム 174	NT2	プルトニウム 230	NT2	ポロニウム 209
NT2	バークリウム 235	NT2	プルトニウム 232	NT2	ポロニウム 210
NT2	バークリウム 243	NT2	プルトニウム 233	NT2	ポロニウム 211
NT2	バークリウム 244	NT2	プルトニウム 234	NT2	ポロニウム 212
NT2	バークリウム 245	NT2	プルトニウム 235	NT2	ポロニウム 213
NT2	バークリウム 247	NT2	プルトニウム 236	NT2	ポロニウム 214
NT2	バークリウム 249	NT2	プルトニウム 237	NT2	ポロニウム 215
NT2	ビスマス 184	NT2	プルトニウム 238	NT2	ポロニウム 216
NT2	ビスマス 185	NT2	プルトニウム 239	NT2	ポロニウム 217
NT2	ビスマス 186	NT2	プルトニウム 240	NT2	ポロニウム 218
NT2	ビスマス 187	NT2	プルトニウム 241	NT2	ボーリウム 260
NT2	ビスマス 188	NT2	プルトニウム 242	NT2	ボーリウム 261
NT2	ビスマス 189	NT2	プルトニウム 244	NT2	ボーリウム 262
NT2	ビスマス 190	NT2	フレロビウム 285	NT2	ボーリウム 264
NT2	ビスマス 191	NT2	フレロビウム 286	NT2	ボーリウム 265
NT2	ビスマス 192	NT2	フレロビウム 287	NT2	ボーリウム 266
NT2	ビスマス 193	NT2	フレロビウム 288	NT2	ボーリウム 267
NT2	ビスマス 194	NT2	フレロビウム 289	NT2	ボーリウム 271
NT2	ビスマス 195	NT2	プロトアクチニウム 212	NT2	ボーリウム 272
NT2	ビスマス 196	NT2	プロトアクチニウム 213	NT2	マイトネリウム 266
NT2	ビスマス 197	NT2	プロトアクチニウム 214	NT2	マイトネリウム 268
NT2	ビスマス 199	NT2	プロトアクチニウム 215	NT2	マイトネリウム 270
NT2	ビスマス 201	NT2	プロトアクチニウム 216	NT2	マイトネリウム 275
NT2	ビスマス 203	NT2	プロトアクチニウム 217	NT2	マイトネリウム 276
NT2	ビスマス 210	NT2	プロトアクチニウム 218	NT2	メンデレビウム 245
NT2	ビスマス 211	NT2	プロトアクチニウム 219	NT2	メンデレビウム 246
NT2	ビスマス 212	NT2	プロトアクチニウム 220	NT2	メンデレビウム 247
NT2	ビスマス 213	NT2	プロトアクチニウム 221	NT2	メンデレビウム 248

NT2	メンデレビウム 249	NT2	ラドン 217	NT2	金 184
NT2	メンデレビウム 250	NT2	ラドン 218	NT2	金 185
NT2	メンデレビウム 251	NT2	ラドン 219	NT2	水銀 171
NT2	メンデレビウム 255	NT2	ラドン 220	NT2	水銀 172
NT2	メンデレビウム 256	NT2	ラドン 221	NT2	水銀 173
NT2	メンデレビウム 257	NT2	ラドン 222	NT2	水銀 174
NT2	メンデレビウム 258	NT2	リチウム 5	NT2	水銀 175
NT2	メンデレビウム 259	NT2	リバモリウム 290	NT2	水銀 176
NT2	モスコビウム 287	NT2	リバモリウム 291	NT2	水銀 177
NT2	モスコビウム 288	NT2	リバモリウム 292	NT2	水銀 178
NT2	ユウロピウム 147	NT2	リバモリウム 293	NT2	水銀 179
NT2	ユウロピウム 148	NT2	ルテチウム 155	NT2	水銀 180
NT2	ヨウ素 108	NT2	ルテチウム 156	NT2	水銀 181
NT2	ヨウ素 111	NT2	ルテチウム 157	NT2	水銀 182
NT2	ラザホージウム 253	NT2	ルテチウム 158	NT2	水銀 183
NT2	ラザホージウム 254	NT2	ルテチウム 159	NT2	水銀 184
NT2	ラザホージウム 255	NT2	レニウム 160	NT2	水銀 185
NT2	ラザホージウム 256	NT2	レニウム 161	NT2	水銀 186
NT2	ラザホージウム 257	NT2	レニウム 162	NT2	水銀 187
NT2	ラザホージウム 258	NT2	レニウム 163	NT2	水銀 188
NT2	ラザホージウム 259	NT2	レニウム 164	NT2	白金 166
NT2	ラザホージウム 261	NT2	レニウム 165	NT2	白金 167
NT2	ラジウム 201	NT2	レニウム 166	NT2	白金 168
NT2	ラジウム 202	NT2	レニウム 167	NT2	白金 169
NT2	ラジウム 203	NT2	レニウム 168	NT2	白金 170
NT2	ラジウム 204	NT2	レニウム 169	NT2	白金 171
NT2	ラジウム 205	NT2	レントゲニウム 272	NT2	白金 172
NT2	ラジウム 206	NT2	レントゲニウム 273	NT2	白金 173
NT2	ラジウム 207	NT2	レントゲニウム 274	NT2	白金 174
NT2	ラジウム 208	NT2	レントゲニウム 279	NT2	白金 175
NT2	ラジウム 209	NT2	レントゲニウム 280	NT2	白金 176
NT2	ラジウム 210	NT2	ローレンシウム 251	NT2	白金 177
NT2	ラジウム 211	NT2	ローレンシウム 252	NT2	白金 178
NT2	ラジウム 212	NT2	ローレンシウム 253	NT2	白金 179
NT2	ラジウム 213	NT2	ローレンシウム 254	NT2	白金 180
NT2	ラジウム 214	NT2	ローレンシウム 255	NT2	白金 181
NT2	ラジウム 215	NT2	ローレンシウム 256	NT2	白金 182
NT2	ラジウム 216	NT2	ローレンシウム 257	NT2	白金 183
NT2	ラジウム 217	NT2	ローレンシウム 258	NT2	白金 184
NT2	ラジウム 218	NT2	ローレンシウム 259	NT2	白金 185
NT2	ラジウム 219	NT2	ローレンシウム 260	NT2	白金 186
NT2	ラジウム 220	NT2	ローレンシウム 264	NT2	白金 188
NT2	ラジウム 221	NT2	ローレンシウム 265	NT2	白金 190
NT2	ラジウム 222	NT2	ローレンシウム 266	NT1	ナノ秒寿命放射性同位体
NT2	ラジウム 223	NT2	鉛 178	NT2	アクチニウム 217
NT2	ラジウム 224	NT2	鉛 180	NT2	アスタチン 213
NT2	ラジウム 226	NT2	鉛 181	NT2	アスタチン 214
NT2	ラドン 193	NT2	鉛 182	NT2	アルゴン 30
NT2	ラドン 194	NT2	鉛 183	NT2	アルミニウム 40
NT2	ラドン 195	NT2	鉛 184	NT2	アンチモン 113
NT2	ラドン 197	NT2	鉛 185	NT2	アンチモン 117
NT2	ラドン 198	NT2	鉛 186	NT2	オスミウム 182
NT2	ラドン 199	NT2	鉛 187	NT2	ガドリニウム 136
NT2	ラドン 200	NT2	鉛 188	NT2	ガドリニウム 147
NT2	ラドン 201	NT2	鉛 189	NT2	ガドリニウム 148
NT2	ラドン 202	NT2	鉛 190	NT2	カリウム 40
NT2	ラドン 203	NT2	鉛 191	NT2	カルシウム 34
NT2	ラドン 204	NT2	鉛 192	NT2	クリプトン 86
NT2	ラドン 205	NT2	鉛 210	NT2	クリプトン 97
NT2	ラドン 206	NT2	金 171	NT2	クロム 65
NT2	ラドン 207	NT2	金 172	NT2	クロム 66
NT2	ラドン 208	NT2	金 173	NT2	ゲルマニウム 86
NT2	ラドン 209	NT2	金 174	NT2	ゲルマニウム 88
NT2	ラドン 210	NT2	金 175	NT2	ゲルマニウム 89
NT2	ラドン 211	NT2	金 176	NT2	コバルト 49
NT2	ラドン 212	NT2	金 177	NT2	ジルコニウム 109
NT2	ラドン 213	NT2	金 178	NT2	スカンジウム 38
NT2	ラドン 214	NT2	金 179	NT2	セレン 64
NT2	ラドン 215	NT2	金 181	NT2	チタン 58
NT2	ラドン 216	NT2	金 183	NT2	チタン 59

NT2	テルル 105	NT3	アンチモン 114	NT3	オスmium 178
NT2	トリウム 218	NT3	アンチモン 115	NT3	オスmium 179
NT2	ナトリウム 22	NT3	アンチモン 116	NT3	オスmium 181
NT2	ネオン 33	NT3	アンチモン 117	NT3	オスmium 183
NT2	ネプツニウム 237	NT3	アンチモン 118	NT3	カドミウム 100
NT2	バナジウム 61	NT3	アンチモン 120	NT3	カドミウム 101
NT2	バナジウム 62	NT3	アンチモン 122	NT3	カドミウム 102
NT2	バナジウム 63	NT3	イッテルビウム 153	NT3	カドミウム 103
NT2	バリウム 138	NT3	イッテルビウム 158	NT3	カドミウム 104
NT2	ビスマス 211	NT3	イッテルビウム 160	NT3	カドミウム 105
NT2	フェルミウム 256	NT3	イッテルビウム 161	NT3	カドミウム 107
NT2	フッ素 18	NT3	イッテルビウム 162	NT3	カドミウム 97
NT2	フッ素 28	NT3	イッテルビウム 163	NT3	カドミウム 98
NT2	フッ素 30	NT3	イッテルビウム 165	NT3	カドミウム 99
NT2	フッ素 31	NT3	イッテルビウム 167	NT3	ガドリニウム 135
NT2	フランシウム 211	NT3	イットリウム 79	NT3	ガドリニウム 137
NT2	フランシウム 212	NT3	イットリウム 80	NT3	ガドリニウム 139
NT2	フランシウム 213	NT3	イットリウム 81	NT3	ガドリニウム 142
NT2	フランシウム 215	NT3	イットリウム 82	NT3	ガドリニウム 143
NT2	フランシウム 216	NT3	イットリウム 83	NT3	ガドリニウム 144
NT2	ブルトニウム 237	NT3	イットリウム 84	NT3	ガドリニウム 145
NT2	プロトアクチニウム 219	NT3	イットリウム 85	NT3	ガドリニウム 146
NT2	プロトアクチニウム 220	NT3	イットリウム 86	NT3	ガドリニウム 147
NT2	ポロニウム 210	NT3	イットリウム 87	NT3	カリウム 35
NT2	ポロニウム 212	NT3	イットリウム 88	NT3	カリウム 36
NT2	マグネシウム 37	NT3	イリジウム 178	NT3	カリウム 37
NT2	マグネシウム 39	NT3	イリジウム 179	NT3	カリウム 38
NT2	マンガン 45	NT3	イリジウム 180	NT3	カリウム 40
NT2	モリブデン 92	NT3	イリジウム 181	NT3	ガリウム 60
NT2	モリブデン 94	NT3	イリジウム 182	NT3	ガリウム 62
NT2	ラジウム 216	NT3	イリジウム 183	NT3	ガリウム 63
NT2	ラドン 210	NT3	イリジウム 184	NT3	ガリウム 64
NT2	ラドン 211	NT3	イリジウム 185	NT3	ガリウム 65
NT2	ラドン 214	NT3	イリジウム 186	NT3	ガリウム 66
NT2	リン 25	NT3	イリジウム 188	NT3	ガリウム 68
NT2	ルビジウム 85	NT3	イリジウム 190	NT3	カルシウム 36
NT2	ロジウム 90	NT3	インジウム 100	NT3	カルシウム 37
NT2	ロジウム 91	NT3	インジウム 103	NT3	カルシウム 38
NT2	鉛 194	NT3	インジウム 104	NT3	カルシウム 39
NT2	鉛 200	NT3	インジウム 105	NT3	キセノン 110
NT2	塩素 29	NT3	インジウム 106	NT3	キセノン 111
NT2	塩素 30	NT3	インジウム 107	NT3	キセノン 112
NT2	酸素 25	NT3	インジウム 108	NT3	キセノン 113
NT2	酸素 26	NT3	インジウム 109	NT3	キセノン 114
NT2	酸素 27	NT3	インジウム 110	NT3	キセノン 115
NT2	臭素 83	NT3	インジウム 112	NT3	キセノン 116
NT2	炭素 21	NT3	インジウム 114	NT3	キセノン 117
NT1	ベータ崩壊放射性同位体	NT3	エルビウム 145	NT3	キセノン 118
NT2	ベータプラス崩壊放射性同位体	NT3	エルビウム 146	NT3	キセノン 119
NT3	アスタチン 205	NT3	エルビウム 147	NT3	キセノン 120
NT3	アスタチン 206	NT3	エルビウム 148	NT3	キセノン 121
NT3	アメリカシウム 235	NT3	エルビウム 149	NT3	キセノン 122
NT3	アメリカシウム 236	NT3	エルビウム 150	NT3	キセノン 123
NT3	アルゴン 31	NT3	エルビウム 151	NT3	キセノン 125
NT3	アルゴン 32	NT3	エルビウム 152	NT3	キュリウム 232
NT3	アルゴン 33	NT3	エルビウム 153	NT3	クリプトン 69
NT3	アルゴン 34	NT3	エルビウム 154	NT3	クリプトン 71
NT3	アルゴン 35	NT3	エルビウム 155	NT3	クリプトン 72
NT3	アルミニウム 22	NT3	エルビウム 156	NT3	クリプトン 73
NT3	アルミニウム 23	NT3	エルビウム 157	NT3	クリプトン 74
NT3	アルミニウム 24	NT3	エルビウム 158	NT3	クリプトン 75
NT3	アルミニウム 25	NT3	エルビウム 159	NT3	クリプトン 77
NT3	アルミニウム 26	NT3	エルビウム 161	NT3	クリプトン 79
NT3	アンチモン 104	NT3	エルビウム 163	NT3	クロム 42
NT3	アンチモン 105	NT3	オスmium 172	NT3	クロム 45
NT3	アンチモン 108	NT3	オスmium 173	NT3	クロム 46
NT3	アンチモン 110	NT3	オスmium 174	NT3	クロム 47
NT3	アンチモン 111	NT3	オスmium 175	NT3	クロム 49
NT3	アンチモン 112	NT3	オスmium 176	NT3	ケイ素 24
NT3	アンチモン 113	NT3	オスmium 177	NT3	ケイ素 25

NT3	ケイ素 26	NT3	セシウム 116	NT3	タンタル 176
NT3	ケイ素 27	NT3	セシウム 117	NT3	タンタル 177
NT3	ゲルマニウム 61	NT3	セシウム 118	NT3	タンタル 178
NT3	ゲルマニウム 63	NT3	セシウム 119	NT3	チタン 39
NT3	ゲルマニウム 64	NT3	セシウム 120	NT3	チタン 40
NT3	ゲルマニウム 65	NT3	セシウム 121	NT3	チタン 41
NT3	ゲルマニウム 66	NT3	セシウム 122	NT3	チタン 42
NT3	ゲルマニウム 67	NT3	セシウム 123	NT3	チタン 43
NT3	ゲルマニウム 69	NT3	セシウム 124	NT3	チタン 45
NT3	コバルト 52	NT3	セシウム 125	NT3	ツリウム 148
NT3	コバルト 53	NT3	セシウム 126	NT3	ツリウム 156
NT3	コバルト 54	NT3	セシウム 127	NT3	ツリウム 157
NT3	コバルト 55	NT3	セシウム 128	NT3	ツリウム 158
NT3	コバルト 56	NT3	セシウム 129	NT3	ツリウム 159
NT3	コバルト 58	NT3	セシウム 130	NT3	ツリウム 160
NT3	サマリウム 132	NT3	セシウム 132	NT3	ツリウム 161
NT3	サマリウム 133	NT3	セリウム 121	NT3	ツリウム 162
NT3	サマリウム 134	NT3	セリウム 125	NT3	ツリウム 163
NT3	サマリウム 135	NT3	セリウム 127	NT3	ツリウム 164
NT3	サマリウム 136	NT3	セリウム 128	NT3	ツリウム 165
NT3	サマリウム 137	NT3	セリウム 129	NT3	ツリウム 166
NT3	サマリウム 138	NT3	セリウム 130	NT3	テクネチウム 88
NT3	サマリウム 139	NT3	セリウム 131	NT3	テクネチウム 89
NT3	サマリウム 140	NT3	セリウム 132	NT3	テクネチウム 90
NT3	サマリウム 141	NT3	セリウム 133	NT3	テクネチウム 91
NT3	サマリウム 142	NT3	セリウム 135	NT3	テクネチウム 92
NT3	サマリウム 143	NT3	セリウム 137	NT3	テクネチウム 93
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	セレン 65	NT3	テクネチウム 94
NT3	ジスプロシウム 145	NT3	セレン 67	NT3	テクネチウム 95
NT3	ジスプロシウム 146	NT3	セレン 68	NT3	テクネチウム 96
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	セレン 69	NT3	テルビウム 139
NT3	ジスプロシウム 148	NT3	セレン 70	NT3	テルビウム 141
NT3	ジスプロシウム 149	NT3	セレン 71	NT3	テルビウム 143
NT3	ジスプロシウム 150	NT3	セレン 73	NT3	テルビウム 144
NT3	ジスプロシウム 151	NT3	タリウム 182	NT3	テルビウム 145
NT3	ジスプロシウム 152	NT3	タリウム 184	NT3	テルビウム 146
NT3	ジスプロシウム 153	NT3	タリウム 186	NT3	テルビウム 147
NT3	ジスプロシウム 155	NT3	タリウム 188	NT3	テルビウム 148
NT3	ジスプロシウム 157	NT3	タリウム 189	NT3	テルビウム 149
NT3	ジルコニウム 81	NT3	タリウム 190	NT3	テルビウム 150
NT3	ジルコニウム 82	NT3	タリウム 191	NT3	テルビウム 151
NT3	ジルコニウム 83	NT3	タリウム 192	NT3	テルビウム 152
NT3	ジルコニウム 84	NT3	タリウム 193	NT3	テルビウム 153
NT3	ジルコニウム 85	NT3	タリウム 194	NT3	テルビウム 154
NT3	ジルコニウム 87	NT3	タリウム 195	NT3	テルビウム 156
NT3	ジルコニウム 89	NT3	タリウム 196	NT3	テルル 107
NT3	スカンジウム 40	NT3	タリウム 197	NT3	テルル 108
NT3	スカンジウム 41	NT3	タリウム 198	NT3	テルル 109
NT3	スカンジウム 42	NT3	タリウム 200	NT3	テルル 110
NT3	スカンジウム 43	NT3	タングステン 157	NT3	テルル 111
NT3	スカンジウム 44	NT3	タングステン 168	NT3	テルル 112
NT3	スズ 100	NT3	タングステン 169	NT3	テルル 113
NT3	スズ 102	NT3	タングステン 170	NT3	テルル 114
NT3	スズ 103	NT3	タングステン 171	NT3	テルル 115
NT3	スズ 105	NT3	タングステン 172	NT3	テルル 116
NT3	スズ 106	NT3	タングステン 173	NT3	テルル 117
NT3	スズ 107	NT3	タングステン 175	NT3	テルル 118
NT3	スズ 108	NT3	タングステン 177	NT3	テルル 119
NT3	スズ 109	NT3	タングステン 190	NT3	テルル 121
NT3	スズ 111	NT3	タンタル 165	NT3	ナトリウム 20
NT3	ストロンチウム 75	NT3	タンタル 166	NT3	ナトリウム 21
NT3	ストロンチウム 76	NT3	タンタル 167	NT3	ナトリウム 22
NT3	ストロンチウム 77	NT3	タンタル 168	NT3	ニオブ 83
NT3	ストロンチウム 78	NT3	タンタル 169	NT3	ニオブ 84
NT3	ストロンチウム 79	NT3	タンタル 170	NT3	ニオブ 85
NT3	ストロンチウム 80	NT3	タンタル 171	NT3	ニオブ 87
NT3	ストロンチウム 81	NT3	タンタル 172	NT3	ニオブ 88
NT3	ストロンチウム 83	NT3	タンタル 173	NT3	ニオブ 89
NT3	セシウム 114	NT3	タンタル 174	NT3	ニオブ 90
NT3	セシウム 115	NT3	タンタル 175	NT3	ニオブ 92

NT3	ニッケル 49	NT3	ビスマス 206	NT3	マンガン 51
NT3	ニッケル 50	NT3	ビスマス 207	NT3	マンガン 52
NT3	ニッケル 52	NT3	ヒ素 66	NT3	モリブデン 86
NT3	ニッケル 53	NT3	ヒ素 67	NT3	モリブデン 87
NT3	ニッケル 55	NT3	ヒ素 68	NT3	モリブデン 88
NT3	ニッケル 56	NT3	ヒ素 69	NT3	モリブデン 89
NT3	ニッケル 57	NT3	ヒ素 70	NT3	モリブデン 90
NT3	ネオジム 127	NT3	ヒ素 71	NT3	モリブデン 91
NT3	ネオジム 128	NT3	ヒ素 72	NT3	ユウロビウム 132
NT3	ネオジム 129	NT3	ヒ素 74	NT3	ユウロビウム 134
NT3	ネオジム 130	NT3	フッ素 17	NT3	ユウロビウム 135
NT3	ネオジム 131	NT3	フッ素 18	NT3	ユウロビウム 136
NT3	ネオジム 132	NT3	プラセオジム 126	NT3	ユウロビウム 138
NT3	ネオジム 133	NT3	プラセオジム 127	NT3	ユウロビウム 139
NT3	ネオジム 134	NT3	プラセオジム 129	NT3	ユウロビウム 140
NT3	ネオジム 135	NT3	プラセオジム 130	NT3	ユウロビウム 141
NT3	ネオジム 136	NT3	プラセオジム 131	NT3	ユウロビウム 142
NT3	ネオジム 137	NT3	プラセオジム 132	NT3	ユウロビウム 143
NT3	ネオジム 138	NT3	プラセオジム 133	NT3	ユウロビウム 144
NT3	ネオジム 139	NT3	プラセオジム 134	NT3	ユウロビウム 145
NT3	ネオジム 141	NT3	プラセオジム 135	NT3	ユウロビウム 146
NT3	ネオン 17	NT3	プラセオジム 136	NT3	ユウロビウム 147
NT3	ネオン 18	NT3	プラセオジム 137	NT3	ユウロビウム 148
NT3	ネオン 19	NT3	プラセオジム 138	NT3	ユウロビウム 150
NT3	ネプツニウム 234	NT3	プラセオジム 139	NT3	ユウロビウム 152
NT3	バナジウム 42	NT3	プラセオジム 140	NT3	ヨウ素 110
NT3	バナジウム 43	NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	ヨウ素 111
NT3	バナジウム 44	NT3	プロメチウム 132	NT3	ヨウ素 112
NT3	バナジウム 45	NT3	プロメチウム 133	NT3	ヨウ素 113
NT3	バナジウム 46	NT3	プロメチウム 134	NT3	ヨウ素 114
NT3	バナジウム 47	NT3	プロメチウム 135	NT3	ヨウ素 115
NT3	バナジウム 48	NT3	プロメチウム 136	NT3	ヨウ素 116
NT3	hafnium 154	NT3	プロメチウム 137	NT3	ヨウ素 117
NT3	hafnium 155	NT3	プロメチウム 138	NT3	ヨウ素 118
NT3	hafnium 162	NT3	プロメチウム 139	NT3	ヨウ素 119
NT3	hafnium 163	NT3	プロメチウム 140	NT3	ヨウ素 120
NT3	hafnium 166	NT3	プロメチウム 141	NT3	ヨウ素 121
NT3	hafnium 167	NT3	プロメチウム 142	NT3	ヨウ素 122
NT3	hafnium 168	NT3	ホウ素 8	NT3	ヨウ素 124
NT3	hafnium 169	NT3	ホルミウム 145	NT3	ヨウ素 126
NT3	パラジウム 101	NT3	ホルミウム 146	NT3	ヨウ素 128
NT3	パラジウム 93	NT3	ホルミウム 147	NT3	ラドン 207
NT3	パラジウム 94	NT3	ホルミウム 148	NT3	ラドン 209
NT3	パラジウム 95	NT3	ホルミウム 149	NT3	ランタン 121
NT3	パラジウム 97	NT3	ホルミウム 150	NT3	ランタン 125
NT3	パラジウム 98	NT3	ホルミウム 151	NT3	ランタン 126
NT3	パラジウム 99	NT3	ホルミウム 152	NT3	ランタン 127
NT3	バリウム 114	NT3	ホルミウム 153	NT3	ランタン 128
NT3	バリウム 115	NT3	ホルミウム 154	NT3	ランタン 129
NT3	バリウム 116	NT3	ホルミウム 155	NT3	ランタン 130
NT3	バリウム 117	NT3	ホルミウム 156	NT3	ランタン 131
NT3	バリウム 118	NT3	ホルミウム 157	NT3	ランタン 132
NT3	バリウム 119	NT3	ホルミウム 158	NT3	ランタン 133
NT3	バリウム 120	NT3	ホルミウム 160	NT3	ランタン 134
NT3	バリウム 121	NT3	ホルミウム 162	NT3	ランタン 135
NT3	バリウム 122	NT3	ポロニウム 198	NT3	ランタン 136
NT3	バリウム 123	NT3	ポロニウム 199	NT3	リン 26
NT3	バリウム 124	NT3	ポロニウム 200	NT3	リン 28
NT3	バリウム 125	NT3	ポロニウム 201	NT3	リン 29
NT3	バリウム 126	NT3	ポロニウム 202	NT3	リン 30
NT3	バリウム 127	NT3	ポロニウム 203	NT3	ルテチウム 153
NT3	バリウム 129	NT3	ポロニウム 205	NT3	ルテチウム 161
NT3	パークリウム 236	NT3	ポロニウム 207	NT3	ルテチウム 162
NT3	パークリウム 238	NT3	マグネシウム 20	NT3	ルテチウム 163
NT3	ビスマス 194	NT3	マグネシウム 21	NT3	ルテチウム 164
NT3	ビスマス 197	NT3	マグネシウム 22	NT3	ルテチウム 165
NT3	ビスマス 200	NT3	マグネシウム 23	NT3	ルテチウム 166
NT3	ビスマス 202	NT3	マンガン 48	NT3	ルテチウム 167
NT3	ビスマス 203	NT3	マンガン 49	NT3	ルテチウム 168
NT3	ビスマス 205	NT3	マンガン 50	NT3	ルテチウム 169

NT3	ルテチウム 170	NT3	金 188	NT3	硫黄 29
NT3	ルテチウム 171	NT3	金 189	NT3	硫黄 30
NT3	ルテチウム 174	NT3	金 190	NT3	硫黄 31
NT3	ルテニウム 88	NT3	金 192	NT2	ベータマイナスイオン崩壊放射性同位体
NT3	ルテニウム 89	NT3	金 194	NT3	アインスタイニウム 254
NT3	ルテニウム 92	NT3	金 196	NT3	アインスタイニウム 255
NT3	ルテニウム 93	NT3	銀 100	NT3	アインスタイニウム 256
NT3	ルテニウム 95	NT3	銀 101	NT3	アインスタイニウム 257
NT3	ルビジウム 73	NT3	銀 102	NT3	アクチニウム 226
NT3	ルビジウム 74	NT3	銀 103	NT3	アクチニウム 227
NT3	ルビジウム 75	NT3	銀 104	NT3	アクチニウム 228
NT3	ルビジウム 76	NT3	銀 105	NT3	アクチニウム 229
NT3	ルビジウム 77	NT3	銀 106	NT3	アクチニウム 230
NT3	ルビジウム 78	NT3	銀 108	NT3	アクチニウム 231
NT3	ルビジウム 79	NT3	銀 94	NT3	アクチニウム 232
NT3	ルビジウム 80	NT3	銀 96	NT3	アクチニウム 233
NT3	ルビジウム 81	NT3	銀 98	NT3	アクチニウム 234
NT3	ルビジウム 82	NT3	銀 99	NT3	アクチニウム 235
NT3	ルビジウム 84	NT3	酸素 13	NT3	アクチニウム 236
NT3	レニウム 165	NT3	酸素 14	NT3	アスタチン 217
NT3	レニウム 170	NT3	酸素 15	NT3	アスタチン 218
NT3	レニウム 171	NT3	臭素 69	NT3	アスタチン 219
NT3	レニウム 172	NT3	臭素 70	NT3	アスタチン 220
NT3	レニウム 174	NT3	臭素 71	NT3	アスタチン 221
NT3	レニウム 175	NT3	臭素 72	NT3	アスタチン 222
NT3	レニウム 176	NT3	臭素 73	NT3	アスタチン 223
NT3	レニウム 177	NT3	臭素 74	NT3	アメリカシウム 242
NT3	レニウム 178	NT3	臭素 75	NT3	アメリカシウム 244
NT3	レニウム 179	NT3	臭素 76	NT3	アメリカシウム 245
NT3	レニウム 180	NT3	臭素 77	NT3	アメリカシウム 246
NT3	レニウム 182	NT3	臭素 78	NT3	アメリカシウム 247
NT3	ロジウム 100	NT3	臭素 80	NT3	アメリカシウム 248
NT3	ロジウム 102	NT3	水銀 179	NT3	アメリカシウム 249
NT3	ロジウム 91	NT3	水銀 181	NT3	アルゴン 39
NT3	ロジウム 92	NT3	水銀 182	NT3	アルゴン 41
NT3	ロジウム 93	NT3	水銀 183	NT3	アルゴン 42
NT3	ロジウム 94	NT3	水銀 184	NT3	アルゴン 43
NT3	ロジウム 95	NT3	水銀 185	NT3	アルゴン 44
NT3	ロジウム 96	NT3	水銀 186	NT3	アルゴン 45
NT3	ロジウム 97	NT3	水銀 187	NT3	アルゴン 46
NT3	ロジウム 98	NT3	水銀 188	NT3	アルゴン 48
NT3	ロジウム 99	NT3	水銀 191	NT3	アルゴン 52
NT3	亜鉛 57	NT3	水銀 193	NT3	アルゴン 53
NT3	亜鉛 59	NT3	炭素 10	NT3	アルミニウム 28
NT3	亜鉛 60	NT3	炭素 11	NT3	アルミニウム 29
NT3	亜鉛 61	NT3	炭素 9	NT3	アルミニウム 30
NT3	亜鉛 62	NT3	窒素 12	NT3	アルミニウム 31
NT3	亜鉛 63	NT3	窒素 13	NT3	アルミニウム 32
NT3	亜鉛 65	NT3	鉄 45	NT3	アルミニウム 34
NT3	鉛 187	NT3	鉄 46	NT3	アルミニウム 36
NT3	鉛 188	NT3	鉄 49	NT3	アルミニウム 37
NT3	鉛 189	NT3	鉄 51	NT3	アルミニウム 40
NT3	鉛 190	NT3	鉄 52	NT3	アルミニウム 41
NT3	鉛 191	NT3	鉄 53	NT3	アルミニウム 42
NT3	鉛 192	NT3	銅 56	NT3	アンチモン 122
NT3	鉛 193	NT3	銅 57	NT3	アンチモン 124
NT3	鉛 194	NT3	銅 58	NT3	アンチモン 125
NT3	鉛 195	NT3	銅 59	NT3	アンチモン 126
NT3	鉛 199	NT3	銅 60	NT3	アンチモン 127
NT3	鉛 201	NT3	銅 61	NT3	アンチモン 128
NT3	塩素 31	NT3	銅 62	NT3	アンチモン 129
NT3	塩素 32	NT3	銅 64	NT3	アンチモン 130
NT3	塩素 33	NT3	白金 174	NT3	アンチモン 131
NT3	塩素 34	NT3	白金 182	NT3	アンチモン 132
NT3	塩素 36	NT3	白金 183	NT3	アンチモン 133
NT3	金 182	NT3	白金 184	NT3	アンチモン 134
NT3	金 184	NT3	白金 185	NT3	アンチモン 135
NT3	金 185	NT3	白金 187	NT3	アンチモン 136
NT3	金 186	NT3	白金 189	NT3	アンチモン 137
NT3	金 187	NT3	硫黄 28		

NT3	アンチモン 138	NT3	エルビウム 177	NT3	カルシウム 47
NT3	アンチモン 139	NT3	オスミウム 191	NT3	カルシウム 49
NT3	イッテルビウム 175	NT3	オスミウム 193	NT3	カルシウム 50
NT3	イッテルビウム 177	NT3	オスミウム 194	NT3	カルシウム 51
NT3	イッテルビウム 178	NT3	オスミウム 195	NT3	カルシウム 52
NT3	イッテルビウム 179	NT3	オスミウム 196	NT3	カルシウム 53
NT3	イッテルビウム 180	NT3	オスミウム 197	NT3	カルシウム 54
NT3	イッテルビウム 181	NT3	オスミウム 199	NT3	カルシウム 55
NT3	イットリウム 100	NT3	オスミウム 200	NT3	カルシウム 56
NT3	イットリウム 101	NT3	カドミウム 113	NT3	カルシウム 57
NT3	イットリウム 102	NT3	カドミウム 115	NT3	カルシウム 58
NT3	イットリウム 103	NT3	カドミウム 117	NT3	カルシウム 60
NT3	イットリウム 104	NT3	カドミウム 118	NT3	キセノン 133
NT3	イットリウム 105	NT3	カドミウム 119	NT3	キセノン 135
NT3	イットリウム 106	NT3	カドミウム 120	NT3	キセノン 137
NT3	イットリウム 107	NT3	カドミウム 121	NT3	キセノン 138
NT3	イットリウム 108	NT3	カドミウム 122	NT3	キセノン 139
NT3	イットリウム 90	NT3	カドミウム 123	NT3	キセノン 140
NT3	イットリウム 91	NT3	カドミウム 124	NT3	キセノン 141
NT3	イットリウム 92	NT3	カドミウム 125	NT3	キセノン 142
NT3	イットリウム 93	NT3	カドミウム 126	NT3	キセノン 143
NT3	イットリウム 94	NT3	カドミウム 127	NT3	キセノン 144
NT3	イットリウム 95	NT3	カドミウム 128	NT3	キセノン 145
NT3	イットリウム 96	NT3	カドミウム 129	NT3	キセノン 147
NT3	イットリウム 97	NT3	カドミウム 130	NT3	キュリウム 249
NT3	イットリウム 98	NT3	カドミウム 131	NT3	キュリウム 250
NT3	イットリウム 99	NT3	カドミウム 132	NT3	キュリウム 251
NT3	イリジウム 192	NT3	ガドリニウム 159	NT3	クリプトン 100
NT3	イリジウム 194	NT3	ガドリニウム 161	NT3	クリプトン 85
NT3	イリジウム 195	NT3	ガドリニウム 162	NT3	クリプトン 87
NT3	イリジウム 196	NT3	ガドリニウム 163	NT3	クリプトン 88
NT3	イリジウム 197	NT3	ガドリニウム 164	NT3	クリプトン 89
NT3	イリジウム 198	NT3	ガドリニウム 165	NT3	クリプトン 90
NT3	イリジウム 199	NT3	ガドリニウム 166	NT3	クリプトン 91
NT3	イリジウム 202	NT3	ガドリニウム 168	NT3	クリプトン 92
NT3	インジウム 112	NT3	カリウム 40	NT3	クリプトン 93
NT3	インジウム 114	NT3	カリウム 42	NT3	クリプトン 94
NT3	インジウム 115	NT3	カリウム 43	NT3	クリプトン 95
NT3	インジウム 116	NT3	カリウム 44	NT3	クリプトン 97
NT3	インジウム 117	NT3	カリウム 45	NT3	クリプトン 99
NT3	インジウム 118	NT3	カリウム 46	NT3	クロム 55
NT3	インジウム 119	NT3	カリウム 47	NT3	クロム 56
NT3	インジウム 120	NT3	カリウム 48	NT3	クロム 57
NT3	インジウム 121	NT3	カリウム 49	NT3	クロム 58
NT3	インジウム 122	NT3	カリウム 50	NT3	クロム 59
NT3	インジウム 123	NT3	カリウム 51	NT3	クロム 60
NT3	インジウム 124	NT3	カリウム 52	NT3	クロム 62
NT3	インジウム 125	NT3	カリウム 53	NT3	クロム 63
NT3	インジウム 126	NT3	カリウム 54	NT3	クロム 64
NT3	インジウム 127	NT3	カリウム 55	NT3	クロム 65
NT3	インジウム 128	NT3	カリウム 56	NT3	クロム 66
NT3	インジウム 129	NT3	ガリウム 70	NT3	クロム 67
NT3	インジウム 130	NT3	ガリウム 72	NT3	クロム 68
NT3	インジウム 131	NT3	ガリウム 73	NT3	ケイ素 31
NT3	インジウム 132	NT3	ガリウム 74	NT3	ケイ素 32
NT3	インジウム 133	NT3	ガリウム 75	NT3	ケイ素 33
NT3	インジウム 134	NT3	ガリウム 76	NT3	ケイ素 34
NT3	インジウム 135	NT3	ガリウム 77	NT3	ケイ素 35
NT3	ウラン 237	NT3	ガリウム 78	NT3	ケイ素 36
NT3	ウラン 239	NT3	ガリウム 79	NT3	ケイ素 37
NT3	ウラン 240	NT3	ガリウム 80	NT3	ケイ素 38
NT3	ウラン 241	NT3	ガリウム 81	NT3	ケイ素 39
NT3	ウラン 242	NT3	ガリウム 82	NT3	ケイ素 43
NT3	エルビウム 169	NT3	ガリウム 83	NT3	ケイ素 44
NT3	エルビウム 171	NT3	ガリウム 84	NT3	ゲルマニウム 75
NT3	エルビウム 172	NT3	ガリウム 85	NT3	ゲルマニウム 77
NT3	エルビウム 173	NT3	ガリウム 86	NT3	ゲルマニウム 78
NT3	エルビウム 174	NT3	カリフォルニウム 253	NT3	ゲルマニウム 79
NT3	エルビウム 175	NT3	カリフォルニウム 255	NT3	ゲルマニウム 80
NT3	エルビウム 176	NT3	カルシウム 45	NT3	ゲルマニウム 81

NT3	ゲルマニウム 82	NT3	スカンジウム 59	NT3	セリウム 157
NT3	ゲルマニウム 83	NT3	スカンジウム 60	NT3	セレン 79
NT3	ゲルマニウム 84	NT3	スカンジウム 61	NT3	セレン 81
NT3	ゲルマニウム 85	NT3	スズ 121	NT3	セレン 83
NT3	ゲルマニウム 86	NT3	スズ 123	NT3	セレン 84
NT3	ゲルマニウム 87	NT3	スズ 125	NT3	セレン 85
NT3	ゲルマニウム 88	NT3	スズ 126	NT3	セレン 86
NT3	ゲルマニウム 89	NT3	スズ 127	NT3	セレン 87
NT3	コバルト 60	NT3	スズ 128	NT3	セレン 88
NT3	コバルト 61	NT3	スズ 129	NT3	セレン 89
NT3	コバルト 62	NT3	スズ 130	NT3	セレン 91
NT3	コバルト 63	NT3	スズ 131	NT3	タリウム 204
NT3	コバルト 64	NT3	スズ 132	NT3	タリウム 206
NT3	コバルト 65	NT3	スズ 133	NT3	タリウム 207
NT3	コバルト 66	NT3	スズ 134	NT3	タリウム 208
NT3	コバルト 67	NT3	スズ 135	NT3	タリウム 209
NT3	コバルト 71	NT3	スズ 136	NT3	タリウム 210
NT3	コバルト 72	NT3	スズ 137	NT3	タリウム 211
NT3	コバルト 73	NT3	ストロンチウム 100	NT3	タリウム 212
NT3	コバルト 74	NT3	ストロンチウム 101	NT3	タングステン 185
NT3	コバルト 75	NT3	ストロンチウム 102	NT3	タングステン 187
NT3	サマリウム 151	NT3	ストロンチウム 103	NT3	タングステン 188
NT3	サマリウム 153	NT3	ストロンチウム 104	NT3	タングステン 189
NT3	サマリウム 155	NT3	ストロンチウム 105	NT3	タングステン 191
NT3	サマリウム 156	NT3	ストロンチウム 89	NT3	タンタル 180
NT3	サマリウム 157	NT3	ストロンチウム 90	NT3	タンタル 182
NT3	サマリウム 158	NT3	ストロンチウム 91	NT3	タンタル 183
NT3	サマリウム 159	NT3	ストロンチウム 92	NT3	タンタル 184
NT3	サマリウム 160	NT3	ストロンチウム 93	NT3	タンタル 185
NT3	サマリウム 161	NT3	ストロンチウム 94	NT3	タンタル 186
NT3	サマリウム 162	NT3	ストロンチウム 95	NT3	タンタル 187
NT3	サマリウム 163	NT3	ストロンチウム 96	NT3	タンタル 188
NT3	サマリウム 164	NT3	ストロンチウム 97	NT3	タンタル 189
NT3	サマリウム 165	NT3	ストロンチウム 98	NT3	タンタル 190
NT3	ジスプロシウム 165	NT3	ストロンチウム 99	NT3	チタン 51
NT3	ジスプロシウム 166	NT3	セシウム 130	NT3	チタン 52
NT3	ジスプロシウム 167	NT3	セシウム 132	NT3	チタン 53
NT3	ジスプロシウム 168	NT3	セシウム 134	NT3	チタン 54
NT3	ジスプロシウム 169	NT3	セシウム 135	NT3	チタン 55
NT3	ジスプロシウム 170	NT3	セシウム 136	NT3	チタン 56
NT3	ジスプロシウム 171	NT3	セシウム 137	NT3	チタン 58
NT3	ジスプロシウム 172	NT3	セシウム 138	NT3	チタン 59
NT3	ジスプロシウム 173	NT3	セシウム 139	NT3	チタン 60
NT3	ジルコニウム 100	NT3	セシウム 140	NT3	チタン 61
NT3	ジルコニウム 101	NT3	セシウム 141	NT3	チタン 62
NT3	ジルコニウム 102	NT3	セシウム 142	NT3	チタン 63
NT3	ジルコニウム 103	NT3	セシウム 143	NT3	ツリウム 168
NT3	ジルコニウム 104	NT3	セシウム 144	NT3	ツリウム 170
NT3	ジルコニウム 105	NT3	セシウム 145	NT3	ツリウム 171
NT3	ジルコニウム 106	NT3	セシウム 146	NT3	ツリウム 172
NT3	ジルコニウム 107	NT3	セシウム 147	NT3	ツリウム 173
NT3	ジルコニウム 108	NT3	セシウム 148	NT3	ツリウム 174
NT3	ジルコニウム 109	NT3	セシウム 149	NT3	ツリウム 175
NT3	ジルコニウム 110	NT3	セシウム 150	NT3	ツリウム 176
NT3	ジルコニウム 93	NT3	セシウム 151	NT3	ツリウム 177
NT3	ジルコニウム 95	NT3	セリウム 141	NT3	ツリウム 178
NT3	ジルコニウム 97	NT3	セリウム 143	NT3	ツリウム 179
NT3	ジルコニウム 98	NT3	セリウム 144	NT3	テクネチウム 100
NT3	ジルコニウム 99	NT3	セリウム 145	NT3	テクネチウム 101
NT3	スカンジウム 46	NT3	セリウム 146	NT3	テクネチウム 102
NT3	スカンジウム 47	NT3	セリウム 147	NT3	テクネチウム 103
NT3	スカンジウム 48	NT3	セリウム 148	NT3	テクネチウム 104
NT3	スカンジウム 49	NT3	セリウム 149	NT3	テクネチウム 105
NT3	スカンジウム 50	NT3	セリウム 150	NT3	テクネチウム 106
NT3	スカンジウム 51	NT3	セリウム 151	NT3	テクネチウム 107
NT3	スカンジウム 52	NT3	セリウム 152	NT3	テクネチウム 108
NT3	スカンジウム 53	NT3	セリウム 153	NT3	テクネチウム 109
NT3	スカンジウム 56	NT3	セリウム 154	NT3	テクネチウム 110
NT3	スカンジウム 57	NT3	セリウム 155	NT3	テクネチウム 111
NT3	スカンジウム 58	NT3	セリウム 156	NT3	テクネチウム 112

NT3	テクネチウム 113	NT3	ニオブ 94	NT3	ハフニウム 188
NT3	テクネチウム 114	NT3	ニオブ 95	NT3	パラジウム 107
NT3	テクネチウム 115	NT3	ニオブ 96	NT3	パラジウム 109
NT3	テクネチウム 116	NT3	ニオブ 97	NT3	パラジウム 111
NT3	テクネチウム 117	NT3	ニオブ 98	NT3	パラジウム 112
NT3	テクネチウム 118	NT3	ニオブ 99	NT3	パラジウム 113
NT3	テクネチウム 98	NT3	ニッケル 63	NT3	パラジウム 114
NT3	テクネチウム 99	NT3	ニッケル 65	NT3	パラジウム 115
NT3	テルビウム 156	NT3	ニッケル 66	NT3	パラジウム 116
NT3	テルビウム 158	NT3	ニッケル 67	NT3	パラジウム 117
NT3	テルビウム 160	NT3	ニッケル 69	NT3	パラジウム 118
NT3	テルビウム 161	NT3	ニッケル 70	NT3	パラジウム 119
NT3	テルビウム 162	NT3	ニッケル 71	NT3	パラジウム 120
NT3	テルビウム 163	NT3	ニッケル 72	NT3	パラジウム 121
NT3	テルビウム 164	NT3	ニッケル 73	NT3	パラジウム 122
NT3	テルビウム 165	NT3	ニッケル 74	NT3	パラジウム 123
NT3	テルビウム 166	NT3	ニッケル 75	NT3	パラジウム 124
NT3	テルビウム 167	NT3	ニッケル 76	NT3	バリウム 139
NT3	テルビウム 168	NT3	ニッケル 77	NT3	バリウム 140
NT3	テルビウム 169	NT3	ニッケル 80	NT3	バリウム 141
NT3	テルビウム 170	NT3	ネオジム 147	NT3	バリウム 142
NT3	テルビウム 171	NT3	ネオジム 149	NT3	バリウム 143
NT3	テルル 127	NT3	ネオジム 151	NT3	バリウム 144
NT3	テルル 129	NT3	ネオジム 152	NT3	バリウム 145
NT3	テルル 131	NT3	ネオジム 153	NT3	バリウム 146
NT3	テルル 132	NT3	ネオジム 154	NT3	バリウム 147
NT3	テルル 133	NT3	ネオジム 155	NT3	バリウム 148
NT3	テルル 134	NT3	ネオジム 156	NT3	バリウム 149
NT3	テルル 135	NT3	ネオジム 157	NT3	バリウム 150
NT3	テルル 136	NT3	ネオジム 158	NT3	バリウム 151
NT3	テルル 137	NT3	ネオジム 159	NT3	バリウム 152
NT3	テルル 138	NT3	ネオジム 160	NT3	バリウム 153
NT3	テルル 139	NT3	ネオジム 161	NT3	バークリウム 248
NT3	テルル 140	NT3	ネオン 23	NT3	バークリウム 249
NT3	テルル 141	NT3	ネオン 24	NT3	バークリウム 250
NT3	テルル 142	NT3	ネオン 25	NT3	バークリウム 251
NT3	トリウム 231	NT3	ネオン 26	NT3	バークリウム 252
NT3	トリウム 233	NT3	ネオン 27	NT3	バークリウム 253
NT3	トリウム 234	NT3	ネオン 29	NT3	バークリウム 254
NT3	トリウム 235	NT3	ネオン 30	NT3	ビスマス 210
NT3	トリウム 236	NT3	ネオン 31	NT3	ビスマス 211
NT3	トリウム 237	NT3	ネオン 33	NT3	ビスマス 212
NT3	トリチウム	NT3	ネオン 34	NT3	ビスマス 213
NT3	ナトリウム 24	NT3	ネプツニウム 236	NT3	ビスマス 214
NT3	ナトリウム 25	NT3	ネプツニウム 238	NT3	ビスマス 215
NT3	ナトリウム 26	NT3	ネプツニウム 239	NT3	ビスマス 216
NT3	ナトリウム 27	NT3	ネプツニウム 240	NT3	ビスマス 217
NT3	ナトリウム 28	NT3	ネプツニウム 241	NT3	ビスマス 218
NT3	ナトリウム 29	NT3	ネプツニウム 242	NT3	ヒ素 74
NT3	ナトリウム 30	NT3	ネプツニウム 243	NT3	ヒ素 76
NT3	ナトリウム 31	NT3	ネプツニウム 244	NT3	ヒ素 77
NT3	ナトリウム 32	NT3	バナジウム 50	NT3	ヒ素 78
NT3	ナトリウム 33	NT3	バナジウム 52	NT3	ヒ素 79
NT3	ナトリウム 34	NT3	バナジウム 53	NT3	ヒ素 80
NT3	ナトリウム 35	NT3	バナジウム 54	NT3	ヒ素 81
NT3	ナトリウム 37	NT3	バナジウム 55	NT3	ヒ素 82
NT3	ニオブ 100	NT3	バナジウム 56	NT3	ヒ素 83
NT3	ニオブ 101	NT3	バナジウム 57	NT3	ヒ素 84
NT3	ニオブ 102	NT3	バナジウム 58	NT3	ヒ素 85
NT3	ニオブ 103	NT3	バナジウム 61	NT3	ヒ素 86
NT3	ニオブ 104	NT3	バナジウム 62	NT3	ヒ素 87
NT3	ニオブ 105	NT3	バナジウム 63	NT3	ヒ素 88
NT3	ニオブ 106	NT3	バナジウム 64	NT3	ヒ素 89
NT3	ニオブ 107	NT3	バナジウム 65	NT3	ヒ素 90
NT3	ニオブ 108	NT3	バナジウム 66	NT3	ヒ素 91
NT3	ニオブ 109	NT3	ハフニウム 181	NT3	ヒ素 92
NT3	ニオブ 110	NT3	ハフニウム 182	NT3	フッ素 20
NT3	ニオブ 111	NT3	ハフニウム 183	NT3	フッ素 21
NT3	ニオブ 112	NT3	ハフニウム 184	NT3	フッ素 22
NT3	ニオブ 113	NT3	ハフニウム 187	NT3	フッ素 23

NT3	フッ素 24	NT3	ベリリウム 12	NT3	ユウロピウム 157
NT3	フッ素 25	NT3	ベリリウム 14	NT3	ユウロピウム 158
NT3	フッ素 26	NT3	ホウ素 12	NT3	ユウロピウム 159
NT3	フッ素 27	NT3	ホウ素 13	NT3	ユウロピウム 160
NT3	プラセオジム 142	NT3	ホウ素 14	NT3	ユウロピウム 161
NT3	プラセオジム 143	NT3	ホウ素 15	NT3	ユウロピウム 162
NT3	プラセオジム 144	NT3	ホウ素 16	NT3	ユウロピウム 163
NT3	プラセオジム 145	NT3	ホウ素 17	NT3	ユウロピウム 164
NT3	プラセオジム 146	NT3	ホウ素 19	NT3	ユウロピウム 165
NT3	プラセオジム 147	NT3	ホルミウム 164	NT3	ユウロピウム 166
NT3	プラセオジム 148	NT3	ホルミウム 166	NT3	ユウロピウム 167
NT3	プラセオジム 149	NT3	ホルミウム 167	NT3	ヨウ素 126
NT3	プラセオジム 150	NT3	ホルミウム 168	NT3	ヨウ素 128
NT3	プラセオジム 151	NT3	ホルミウム 169	NT3	ヨウ素 129
NT3	プラセオジム 152	NT3	ホルミウム 170	NT3	ヨウ素 130
NT3	プラセオジム 153	NT3	ホルミウム 171	NT3	ヨウ素 131
NT3	プラセオジム 154	NT3	ホルミウム 172	NT3	ヨウ素 132
NT3	プラセオジム 155	NT3	ホルミウム 173	NT3	ヨウ素 133
NT3	プラセオジム 156	NT3	ホルミウム 174	NT3	ヨウ素 134
NT3	プラセオジム 157	NT3	ホルミウム 175	NT3	ヨウ素 135
NT3	プラセオジム 158	NT3	ポロニウム 215	NT3	ヨウ素 136
NT3	プラセオジム 159	NT3	ポロニウム 218	NT3	ヨウ素 137
NT3	フランシウム 220	NT3	ポロニウム 219	NT3	ヨウ素 138
NT3	フランシウム 222	NT3	ポロニウム 220	NT3	ヨウ素 139
NT3	フランシウム 223	NT3	マグネシウム 27	NT3	ヨウ素 140
NT3	フランシウム 224	NT3	マグネシウム 28	NT3	ヨウ素 141
NT3	フランシウム 225	NT3	マグネシウム 29	NT3	ヨウ素 142
NT3	フランシウム 226	NT3	マグネシウム 30	NT3	ヨウ素 143
NT3	フランシウム 227	NT3	マグネシウム 31	NT3	ヨウ素 144
NT3	フランシウム 228	NT3	マグネシウム 32	NT3	ラジウム 225
NT3	フランシウム 229	NT3	マグネシウム 33	NT3	ラジウム 227
NT3	フランシウム 230	NT3	マグネシウム 34	NT3	ラジウム 228
NT3	フランシウム 231	NT3	マグネシウム 37	NT3	ラジウム 229
NT3	プルトニウム 241	NT3	マグネシウム 38	NT3	ラジウム 230
NT3	プルトニウム 243	NT3	マグネシウム 39	NT3	ラジウム 231
NT3	プルトニウム 245	NT3	マグネシウム 40	NT3	ラジウム 232
NT3	プルトニウム 246	NT3	マンガン 56	NT3	ラドン 221
NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	マンガン 57	NT3	ラドン 223
NT3	プロトアクチニウム 232	NT3	マンガン 58	NT3	ラドン 224
NT3	プロトアクチニウム 233	NT3	マンガン 59	NT3	ラドン 225
NT3	プロトアクチニウム 234	NT3	マンガン 60	NT3	ラドン 226
NT3	プロトアクチニウム 235	NT3	マンガン 61	NT3	ラドン 227
NT3	プロトアクチニウム 236	NT3	マンガン 62	NT3	ラドン 228
NT3	プロトアクチニウム 237	NT3	マンガン 63	NT3	ラドン 229
NT3	プロトアクチニウム 238	NT3	マンガン 66	NT3	ランタン 138
NT3	プロトアクチニウム 239	NT3	マンガン 67	NT3	ランタン 140
NT3	プロトアクチニウム 240	NT3	マンガン 68	NT3	ランタン 141
NT3	プロメチウム 146	NT3	マンガン 69	NT3	ランタン 142
NT3	プロメチウム 147	NT3	マンガン 70	NT3	ランタン 143
NT3	プロメチウム 148	NT3	モリブデン 101	NT3	ランタン 144
NT3	プロメチウム 149	NT3	モリブデン 102	NT3	ランタン 145
NT3	プロメチウム 150	NT3	モリブデン 103	NT3	ランタン 146
NT3	プロメチウム 151	NT3	モリブデン 104	NT3	ランタン 147
NT3	プロメチウム 152	NT3	モリブデン 105	NT3	ランタン 148
NT3	プロメチウム 153	NT3	モリブデン 106	NT3	ランタン 149
NT3	プロメチウム 154	NT3	モリブデン 107	NT3	ランタン 150
NT3	プロメチウム 155	NT3	モリブデン 108	NT3	ランタン 151
NT3	プロメチウム 156	NT3	モリブデン 109	NT3	ランタン 152
NT3	プロメチウム 157	NT3	モリブデン 110	NT3	ランタン 153
NT3	プロメチウム 158	NT3	モリブデン 111	NT3	ランタン 154
NT3	プロメチウム 159	NT3	モリブデン 112	NT3	ランタン 155
NT3	プロメチウム 160	NT3	モリブデン 113	NT3	リチウム 11
NT3	プロメチウム 161	NT3	モリブデン 114	NT3	リチウム 13
NT3	プロメチウム 162	NT3	モリブデン 115	NT3	リチウム 8
NT3	プロメチウム 163	NT3	モリブデン 99	NT3	リチウム 9
NT3	ヘリウム 6	NT3	ユウロピウム 150	NT3	リン 32
NT3	ヘリウム 7	NT3	ユウロピウム 152	NT3	リン 33
NT3	ヘリウム 8	NT3	ユウロピウム 154	NT3	リン 34
NT3	ベリリウム 10	NT3	ユウロピウム 155	NT3	リン 35
NT3	ベリリウム 11	NT3	ユウロピウム 156	NT3	リン 36

NT3	リン 37	NT3	ロジウム 114	NT3	酸素 23
NT3	リン 38	NT3	ロジウム 115	NT3	酸素 24
NT3	リン 40	NT3	ロジウム 116	NT3	臭素 80
NT3	リン 41	NT3	ロジウム 117	NT3	臭素 82
NT3	リン 42	NT3	ロジウム 118	NT3	臭素 83
NT3	ルテチウム 176	NT3	ロジウム 119	NT3	臭素 84
NT3	ルテチウム 177	NT3	ロジウム 120	NT3	臭素 85
NT3	ルテチウム 178	NT3	ロジウム 121	NT3	臭素 86
NT3	ルテチウム 179	NT3	ロジウム 122	NT3	臭素 87
NT3	ルテチウム 180	NT3	亜鉛 69	NT3	臭素 88
NT3	ルテチウム 181	NT3	亜鉛 71	NT3	臭素 89
NT3	ルテチウム 182	NT3	亜鉛 72	NT3	臭素 90
NT3	ルテチウム 183	NT3	亜鉛 73	NT3	臭素 91
NT3	ルテチウム 184	NT3	亜鉛 74	NT3	臭素 92
NT3	ルテチウム 187	NT3	亜鉛 75	NT3	臭素 93
NT3	ルテニウム 103	NT3	亜鉛 76	NT3	臭素 94
NT3	ルテニウム 105	NT3	亜鉛 77	NT3	臭素 95
NT3	ルテニウム 106	NT3	亜鉛 78	NT3	臭素 96
NT3	ルテニウム 107	NT3	亜鉛 79	NT3	臭素 97
NT3	ルテニウム 108	NT3	亜鉛 80	NT3	水銀 203
NT3	ルテニウム 109	NT3	亜鉛 81	NT3	水銀 205
NT3	ルテニウム 110	NT3	亜鉛 82	NT3	水銀 206
NT3	ルテニウム 111	NT3	亜鉛 83	NT3	炭素 14
NT3	ルテニウム 112	NT3	鉛 209	NT3	炭素 15
NT3	ルテニウム 113	NT3	鉛 210	NT3	炭素 16
NT3	ルテニウム 114	NT3	鉛 211	NT3	炭素 17
NT3	ルテニウム 115	NT3	鉛 212	NT3	炭素 18
NT3	ルテニウム 116	NT3	鉛 213	NT3	窒素 16
NT3	ルテニウム 117	NT3	鉛 214	NT3	窒素 17
NT3	ルテニウム 118	NT3	塩素 36	NT3	窒素 18
NT3	ルテニウム 119	NT3	塩素 38	NT3	窒素 19
NT3	ルテニウム 120	NT3	塩素 39	NT3	窒素 20
NT3	ルビジウム 100	NT3	塩素 40	NT3	窒素 22
NT3	ルビジウム 84	NT3	塩素 41	NT3	窒素 23
NT3	ルビジウム 86	NT3	塩素 50	NT3	中性子過剰同位体
NT3	ルビジウム 87	NT3	金 196	NT3	鉄 59
NT3	ルビジウム 88	NT3	金 198	NT3	鉄 60
NT3	ルビジウム 89	NT3	金 199	NT3	鉄 61
NT3	ルビジウム 90	NT3	金 200	NT3	鉄 62
NT3	ルビジウム 91	NT3	金 201	NT3	鉄 63
NT3	ルビジウム 92	NT3	金 202	NT3	鉄 64
NT3	ルビジウム 93	NT3	金 203	NT3	鉄 69
NT3	ルビジウム 94	NT3	金 204	NT3	鉄 70
NT3	ルビジウム 95	NT3	金 205	NT3	鉄 71
NT3	ルビジウム 96	NT3	銀 108	NT3	鉄 72
NT3	ルビジウム 97	NT3	銀 110	NT3	銅 64
NT3	ルビジウム 98	NT3	銀 111	NT3	銅 66
NT3	ルビジウム 99	NT3	銀 112	NT3	銅 67
NT3	レニウム 186	NT3	銀 113	NT3	銅 68
NT3	レニウム 187	NT3	銀 114	NT3	銅 69
NT3	レニウム 188	NT3	銀 115	NT3	銅 70
NT3	レニウム 189	NT3	銀 116	NT3	銅 71
NT3	レニウム 190	NT3	銀 117	NT3	銅 72
NT3	レニウム 191	NT3	銀 118	NT3	銅 73
NT3	レニウム 192	NT3	銀 119	NT3	銅 74
NT3	レニウム 193	NT3	銀 120	NT3	銅 75
NT3	レニウム 194	NT3	銀 121	NT3	銅 76
NT3	レニウム 195	NT3	銀 122	NT3	銅 77
NT3	レニウム 196	NT3	銀 123	NT3	銅 78
NT3	ロジウム 102	NT3	銀 124	NT3	銅 79
NT3	ロジウム 104	NT3	銀 125	NT3	銅 80
NT3	ロジウム 105	NT3	銀 126	NT3	白金 197
NT3	ロジウム 106	NT3	銀 127	NT3	白金 199
NT3	ロジウム 107	NT3	銀 128	NT3	白金 200
NT3	ロジウム 108	NT3	銀 129	NT3	白金 201
NT3	ロジウム 109	NT3	銀 130	NT3	硫黄 35
NT3	ロジウム 110	NT3	酸素 19	NT3	硫黄 37
NT3	ロジウム 111	NT3	酸素 20	NT3	硫黄 38
NT3	ロジウム 112	NT3	酸素 21	NT3	硫黄 39
NT3	ロジウム 113	NT3	酸素 22	NT3	硫黄 40

NT3 硫黄 43	NT3 イッテルビウム 158	NT3 エルビウム 163
NT2 電子捕獲放射性同位体	NT3 イッテルビウム 159	NT3 エルビウム 165
NT3 アインスタイニウム 240	NT3 イッテルビウム 160	NT3 オスミウム 166
NT3 アインスタイニウム 241	NT3 イッテルビウム 161	NT3 オスミウム 167
NT3 アインスタイニウム 242	NT3 イッテルビウム 162	NT3 オスミウム 168
NT3 アインスタイニウム 244	NT3 イッテルビウム 163	NT3 オスミウム 169
NT3 アインスタイニウム 245	NT3 イッテルビウム 164	NT3 オスミウム 170
NT3 アインスタイニウム 246	NT3 イッテルビウム 165	NT3 オスミウム 171
NT3 アインスタイニウム 247	NT3 イッテルビウム 166	NT3 オスミウム 172
NT3 アインスタイニウム 248	NT3 イッテルビウム 167	NT3 オスミウム 173
NT3 アインスタイニウム 249	NT3 イッテルビウム 169	NT3 オスミウム 174
NT3 アインスタイニウム 250	NT3 イットリウム 78	NT3 オスミウム 175
NT3 アインスタイニウム 251	NT3 イットリウム 79	NT3 オスミウム 176
NT3 アインスタイニウム 252	NT3 イットリウム 80	NT3 オスミウム 177
NT3 アインスタイニウム 254	NT3 イットリウム 81	NT3 オスミウム 178
NT3 アクチニウム 214	NT3 イットリウム 83	NT3 オスミウム 179
NT3 アクチニウム 215	NT3 イットリウム 84	NT3 オスミウム 180
NT3 アクチニウム 222	NT3 イットリウム 85	NT3 オスミウム 181
NT3 アクチニウム 223	NT3 イットリウム 86	NT3 オスミウム 182
NT3 アクチニウム 224	NT3 イットリウム 87	NT3 オスミウム 183
NT3 アクチニウム 226	NT3 イットリウム 88	NT3 オスミウム 185
NT3 アスタチン 195	NT3 イリジウム 178	NT3 カドミウム 100
NT3 アスタチン 197	NT3 イリジウム 179	NT3 カドミウム 101
NT3 アスタチン 199	NT3 イリジウム 180	NT3 カドミウム 102
NT3 アスタチン 200	NT3 イリジウム 181	NT3 カドミウム 103
NT3 アスタチン 201	NT3 イリジウム 182	NT3 カドミウム 104
NT3 アスタチン 202	NT3 イリジウム 183	NT3 カドミウム 105
NT3 アスタチン 203	NT3 イリジウム 184	NT3 カドミウム 107
NT3 アスタチン 204	NT3 イリジウム 185	NT3 カドミウム 109
NT3 アスタチン 205	NT3 イリジウム 186	NT3 カドミウム 96
NT3 アスタチン 206	NT3 イリジウム 187	NT3 カドミウム 97
NT3 アスタチン 207	NT3 イリジウム 188	NT3 ガドリニウム 135
NT3 アスタチン 208	NT3 イリジウム 189	NT3 ガドリニウム 141
NT3 アスタチン 209	NT3 イリジウム 190	NT3 ガドリニウム 143
NT3 アスタチン 210	NT3 イリジウム 192	NT3 ガドリニウム 144
NT3 アスタチン 211	NT3 インジウム 102	NT3 ガドリニウム 145
NT3 アメリカシウム 231	NT3 インジウム 103	NT3 ガドリニウム 146
NT3 アメリカシウム 232	NT3 インジウム 104	NT3 ガドリニウム 147
NT3 アメリカシウム 233	NT3 インジウム 105	NT3 ガドリニウム 149
NT3 アメリカシウム 234	NT3 インジウム 106	NT3 ガドリニウム 151
NT3 アメリカシウム 235	NT3 インジウム 107	NT3 ガドリニウム 153
NT3 アメリカシウム 236	NT3 インジウム 108	NT3 カリウム 40
NT3 アメリカシウム 237	NT3 インジウム 109	NT3 ガリウム 62
NT3 アメリカシウム 238	NT3 インジウム 110	NT3 ガリウム 63
NT3 アメリカシウム 239	NT3 インジウム 111	NT3 ガリウム 64
NT3 アメリカシウム 240	NT3 インジウム 112	NT3 ガリウム 65
NT3 アメリカシウム 242	NT3 インジウム 114	NT3 ガリウム 66
NT3 アメリカシウム 244	NT3 インジウム 97	NT3 ガリウム 67
NT3 アルゴン 37	NT3 インジウム 98	NT3 ガリウム 68
NT3 アンチモン 103	NT3 インジウム 99	NT3 ガリウム 70
NT3 アンチモン 107	NT3 ウラン 228	NT3 カリフォルニウム 241
NT3 アンチモン 109	NT3 ウラン 229	NT3 カリフォルニウム 243
NT3 アンチモン 110	NT3 ウラン 231	NT3 カリフォルニウム 245
NT3 アンチモン 111	NT3 エルビウム 143	NT3 カリフォルニウム 247
NT3 アンチモン 112	NT3 エルビウム 144	NT3 カルシウム 41
NT3 アンチモン 113	NT3 エルビウム 146	NT3 キセノン 110
NT3 アンチモン 114	NT3 エルビウム 147	NT3 キセノン 111
NT3 アンチモン 115	NT3 エルビウム 149	NT3 キセノン 112
NT3 アンチモン 116	NT3 エルビウム 150	NT3 キセノン 113
NT3 アンチモン 117	NT3 エルビウム 151	NT3 キセノン 114
NT3 アンチモン 118	NT3 エルビウム 152	NT3 キセノン 115
NT3 アンチモン 119	NT3 エルビウム 153	NT3 キセノン 116
NT3 アンチモン 120	NT3 エルビウム 154	NT3 キセノン 117
NT3 アンチモン 122	NT3 エルビウム 155	NT3 キセノン 118
NT3 イッテルビウム 148	NT3 エルビウム 156	NT3 キセノン 119
NT3 イッテルビウム 149	NT3 エルビウム 157	NT3 キセノン 120
NT3 イッテルビウム 153	NT3 エルビウム 158	NT3 キセノン 121
NT3 イッテルビウム 155	NT3 エルビウム 159	NT3 キセノン 122
NT3 イッテルビウム 156	NT3 エルビウム 160	NT3 キセノン 123
NT3 イッテルビウム 157	NT3 エルビウム 161	NT3 キセノン 125

NT3	キセノン 127	NT3	ジルコニウム 85	NT3	タリウム 178
NT3	キュリウム 232	NT3	ジルコニウム 86	NT3	タリウム 180
NT3	キュリウム 233	NT3	ジルコニウム 87	NT3	タリウム 181
NT3	キュリウム 234	NT3	ジルコニウム 88	NT3	タリウム 184
NT3	キュリウム 235	NT3	ジルコニウム 89	NT3	タリウム 186
NT3	キュリウム 238	NT3	スカンジウム 44	NT3	タリウム 187
NT3	キュリウム 239	NT3	スズ 100	NT3	タリウム 188
NT3	キュリウム 241	NT3	スズ 102	NT3	タリウム 189
NT3	クリプトン 69	NT3	スズ 106	NT3	タリウム 190
NT3	クリプトン 71	NT3	スズ 107	NT3	タリウム 191
NT3	クリプトン 72	NT3	スズ 108	NT3	タリウム 192
NT3	クリプトン 73	NT3	スズ 109	NT3	タリウム 193
NT3	クリプトン 74	NT3	スズ 110	NT3	タリウム 194
NT3	クリプトン 75	NT3	スズ 111	NT3	タリウム 195
NT3	クリプトン 76	NT3	スズ 113	NT3	タリウム 196
NT3	クリプトン 77	NT3	スズ 99	NT3	タリウム 197
NT3	クリプトン 79	NT3	ストロンチウム 73	NT3	タリウム 198
NT3	クリプトン 81	NT3	ストロンチウム 74	NT3	タリウム 199
NT3	クロム 48	NT3	ストロンチウム 76	NT3	タリウム 200
NT3	クロム 49	NT3	ストロンチウム 78	NT3	タリウム 201
NT3	クロム 51	NT3	ストロンチウム 79	NT3	タリウム 202
NT3	ゲルマニウム 63	NT3	ストロンチウム 80	NT3	タリウム 204
NT3	ゲルマニウム 64	NT3	ストロンチウム 81	NT3	タングステン 161
NT3	ゲルマニウム 65	NT3	ストロンチウム 82	NT3	タングステン 162
NT3	ゲルマニウム 66	NT3	ストロンチウム 83	NT3	タングステン 163
NT3	ゲルマニウム 67	NT3	ストロンチウム 85	NT3	タングステン 164
NT3	ゲルマニウム 68	NT3	ストロンチウム 87	NT3	タングステン 165
NT3	ゲルマニウム 69	NT3	セシウム 114	NT3	タングステン 166
NT3	ゲルマニウム 71	NT3	セシウム 115	NT3	タングステン 168
NT3	コバルト 49	NT3	セシウム 116	NT3	タングステン 169
NT3	コバルト 51	NT3	セシウム 117	NT3	タングステン 170
NT3	コバルト 55	NT3	セシウム 118	NT3	タングステン 171
NT3	コバルト 56	NT3	セシウム 119	NT3	タングステン 172
NT3	コバルト 57	NT3	セシウム 120	NT3	タングステン 173
NT3	コバルト 58	NT3	セシウム 121	NT3	タングステン 174
NT3	サマリウム 129	NT3	セシウム 122	NT3	タングステン 175
NT3	サマリウム 130	NT3	セシウム 123	NT3	タングステン 176
NT3	サマリウム 132	NT3	セシウム 124	NT3	タングステン 177
NT3	サマリウム 133	NT3	セシウム 125	NT3	タングステン 178
NT3	サマリウム 134	NT3	セシウム 126	NT3	タングステン 179
NT3	サマリウム 135	NT3	セシウム 127	NT3	タングステン 181
NT3	サマリウム 136	NT3	セシウム 128	NT3	タンタル 156
NT3	サマリウム 137	NT3	セシウム 129	NT3	タンタル 158
NT3	サマリウム 138	NT3	セシウム 130	NT3	タンタル 159
NT3	サマリウム 139	NT3	セシウム 131	NT3	タンタル 160
NT3	サマリウム 140	NT3	セシウム 132	NT3	タンタル 165
NT3	サマリウム 141	NT3	セシウム 134	NT3	タンタル 166
NT3	サマリウム 142	NT3	セリウム 119	NT3	タンタル 167
NT3	サマリウム 143	NT3	セリウム 120	NT3	タンタル 168
NT3	サマリウム 145	NT3	セリウム 121	NT3	タンタル 169
NT3	ジスプロシウム 138	NT3	セリウム 122	NT3	タンタル 170
NT3	ジスプロシウム 139	NT3	セリウム 123	NT3	タンタル 171
NT3	ジスプロシウム 140	NT3	セリウム 126	NT3	タンタル 172
NT3	ジスプロシウム 141	NT3	セリウム 127	NT3	タンタル 173
NT3	ジスプロシウム 143	NT3	セリウム 128	NT3	タンタル 174
NT3	ジスプロシウム 144	NT3	セリウム 129	NT3	タンタル 175
NT3	ジスプロシウム 145	NT3	セリウム 130	NT3	タンタル 176
NT3	ジスプロシウム 147	NT3	セリウム 131	NT3	タンタル 177
NT3	ジスプロシウム 148	NT3	セリウム 132	NT3	タンタル 178
NT3	ジスプロシウム 149	NT3	セリウム 133	NT3	タンタル 179
NT3	ジスプロシウム 150	NT3	セリウム 134	NT3	タンタル 180
NT3	ジスプロシウム 151	NT3	セリウム 135	NT3	チタン 39
NT3	ジスプロシウム 152	NT3	セリウム 137	NT3	チタン 44
NT3	ジスプロシウム 153	NT3	セリウム 139	NT3	チタン 45
NT3	ジスプロシウム 155	NT3	セレン 69	NT3	ツリウム 148
NT3	ジスプロシウム 157	NT3	セレン 70	NT3	ツリウム 152
NT3	ジスプロシウム 159	NT3	セレン 71	NT3	ツリウム 153
NT3	ジルコニウム 78	NT3	セレン 72	NT3	ツリウム 154
NT3	ジルコニウム 79	NT3	セレン 73	NT3	ツリウム 155
NT3	ジルコニウム 84	NT3	セレン 75	NT3	ツリウム 156

NT3	ツリウム 157	NT3	ニオブ 91	NT3	バリウム 122
NT3	ツリウム 158	NT3	ニオブ 92	NT3	バリウム 123
NT3	ツリウム 159	NT3	ニッケル 48	NT3	バリウム 124
NT3	ツリウム 160	NT3	ニッケル 51	NT3	バリウム 125
NT3	ツリウム 161	NT3	ニッケル 56	NT3	バリウム 126
NT3	ツリウム 162	NT3	ニッケル 57	NT3	バリウム 127
NT3	ツリウム 163	NT3	ニッケル 59	NT3	バリウム 128
NT3	ツリウム 164	NT3	ネオジム 125	NT3	バリウム 129
NT3	ツリウム 165	NT3	ネオジム 126	NT3	バリウム 131
NT3	ツリウム 166	NT3	ネオジム 129	NT3	バリウム 133
NT3	ツリウム 167	NT3	ネオジム 130	NT3	バークリウム 235
NT3	ツリウム 168	NT3	ネオジム 132	NT3	バークリウム 236
NT3	ツリウム 170	NT3	ネオジム 133	NT3	バークリウム 237
NT3	テクネチウム 85	NT3	ネオジム 134	NT3	バークリウム 238
NT3	テクネチウム 86	NT3	ネオジム 135	NT3	バークリウム 239
NT3	テクネチウム 87	NT3	ネオジム 136	NT3	バークリウム 240
NT3	テクネチウム 90	NT3	ネオジム 137	NT3	バークリウム 242
NT3	テクネチウム 91	NT3	ネオジム 138	NT3	バークリウム 243
NT3	テクネチウム 92	NT3	ネオジム 139	NT3	バークリウム 244
NT3	テクネチウム 93	NT3	ネオジム 140	NT3	バークリウム 245
NT3	テクネチウム 94	NT3	ネオジム 141	NT3	バークリウム 246
NT3	テクネチウム 95	NT3	ネプツニウム 230	NT3	バークリウム 248
NT3	テクネチウム 96	NT3	ネプツニウム 231	NT3	ビスマス 190
NT3	テクネチウム 97	NT3	ネプツニウム 232	NT3	ビスマス 191
NT3	テルビウム 136	NT3	ネプツニウム 233	NT3	ビスマス 192
NT3	テルビウム 137	NT3	ネプツニウム 234	NT3	ビスマス 193
NT3	テルビウム 138	NT3	ネプツニウム 235	NT3	ビスマス 194
NT3	テルビウム 139	NT3	ネプツニウム 236	NT3	ビスマス 195
NT3	テルビウム 141	NT3	ノーベリウム 253	NT3	ビスマス 196
NT3	テルビウム 142	NT3	ノーベリウム 254	NT3	ビスマス 197
NT3	テルビウム 143	NT3	ノーベリウム 255	NT3	ビスマス 198
NT3	テルビウム 144	NT3	ノーベリウム 259	NT3	ビスマス 199
NT3	テルビウム 146	NT3	バナジウム 42	NT3	ビスマス 200
NT3	テルビウム 147	NT3	バナジウム 45	NT3	ビスマス 201
NT3	テルビウム 148	NT3	バナジウム 47	NT3	ビスマス 202
NT3	テルビウム 149	NT3	バナジウム 48	NT3	ビスマス 203
NT3	テルビウム 150	NT3	バナジウム 49	NT3	ビスマス 204
NT3	テルビウム 151	NT3	バナジウム 50	NT3	ビスマス 205
NT3	テルビウム 152	NT3	ハフニウム 154	NT3	ビスマス 206
NT3	テルビウム 153	NT3	ハフニウム 155	NT3	ビスマス 207
NT3	テルビウム 154	NT3	ハフニウム 157	NT3	ビスマス 208
NT3	テルビウム 155	NT3	ハフニウム 158	NT3	ヒ素 67
NT3	テルビウム 156	NT3	ハフニウム 159	NT3	ヒ素 70
NT3	テルビウム 157	NT3	ハフニウム 160	NT3	ヒ素 71
NT3	テルビウム 158	NT3	ハフニウム 162	NT3	ヒ素 72
NT3	テルル 107	NT3	ハフニウム 163	NT3	ヒ素 73
NT3	テルル 108	NT3	ハフニウム 166	NT3	ヒ素 74
NT3	テルル 109	NT3	ハフニウム 167	NT3	フェルミウム 247
NT3	テルル 110	NT3	ハフニウム 168	NT3	フェルミウム 249
NT3	テルル 111	NT3	ハフニウム 169	NT3	フェルミウム 251
NT3	テルル 112	NT3	ハフニウム 170	NT3	フェルミウム 253
NT3	テルル 113	NT3	ハフニウム 171	NT3	プラセオジム 125
NT3	テルル 114	NT3	ハフニウム 172	NT3	プラセオジム 127
NT3	テルル 115	NT3	ハフニウム 173	NT3	プラセオジム 128
NT3	テルル 116	NT3	ハフニウム 175	NT3	プラセオジム 129
NT3	テルル 117	NT3	パラジウム 100	NT3	プラセオジム 130
NT3	テルル 118	NT3	パラジウム 101	NT3	プラセオジム 132
NT3	テルル 119	NT3	パラジウム 103	NT3	プラセオジム 133
NT3	テルル 121	NT3	パラジウム 91	NT3	プラセオジム 134
NT3	テルル 123	NT3	パラジウム 92	NT3	プラセオジム 135
NT3	ドブニウム 258	NT3	パラジウム 94	NT3	プラセオジム 136
NT3	トリウム 225	NT3	パラジウム 95	NT3	プラセオジム 137
NT3	ナトリウム 20	NT3	パラジウム 96	NT3	プラセオジム 138
NT3	ニオブ 82	NT3	パラジウム 97	NT3	プラセオジム 139
NT3	ニオブ 84	NT3	パラジウム 98	NT3	プラセオジム 140
NT3	ニオブ 85	NT3	パラジウム 99	NT3	プラセオジム 142
NT3	ニオブ 86	NT3	バリウム 117	NT3	フランシウム 204
NT3	ニオブ 87	NT3	バリウム 119	NT3	フランシウム 206
NT3	ニオブ 88	NT3	バリウム 120	NT3	フランシウム 207
NT3	ニオブ 90	NT3	バリウム 121	NT3	フランシウム 208

NT3	フランシウム 209	NT3	ポロニウム 209	NT3	ラドン 208
NT3	フランシウム 210	NT3	マンガン 51	NT3	ラドン 209
NT3	フランシウム 211	NT3	マンガン 52	NT3	ラドン 210
NT3	フランシウム 212	NT3	マンガン 53	NT3	ラドン 211
NT3	フランシウム 213	NT3	マンガン 54	NT3	ランタン 117
NT3	ブルトニウム 232	NT3	メンデレビウム 245	NT3	ランタン 118
NT3	ブルトニウム 233	NT3	メンデレビウム 246	NT3	ランタン 119
NT3	ブルトニウム 234	NT3	メンデレビウム 248	NT3	ランタン 120
NT3	ブルトニウム 235	NT3	メンデレビウム 249	NT3	ランタン 121
NT3	ブルトニウム 237	NT3	メンデレビウム 250	NT3	ランタン 122
NT3	プロトアクチニウム 226	NT3	メンデレビウム 251	NT3	ランタン 123
NT3	プロトアクチニウム 227	NT3	メンデレビウム 252	NT3	ランタン 124
NT3	プロトアクチニウム 228	NT3	メンデレビウム 253	NT3	ランタン 125
NT3	プロトアクチニウム 229	NT3	メンデレビウム 254	NT3	ランタン 126
NT3	プロトアクチニウム 230	NT3	メンデレビウム 255	NT3	ランタン 127
NT3	プロメチウム 126	NT3	メンデレビウム 256	NT3	ランタン 128
NT3	プロメチウム 127	NT3	メンデレビウム 257	NT3	ランタン 129
NT3	プロメチウム 128	NT3	メンデレビウム 258	NT3	ランタン 130
NT3	プロメチウム 129	NT3	モリブデン 83	NT3	ランタン 131
NT3	プロメチウム 130	NT3	モリブデン 87	NT3	ランタン 132
NT3	プロメチウム 131	NT3	モリブデン 88	NT3	ランタン 133
NT3	プロメチウム 132	NT3	モリブデン 89	NT3	ランタン 134
NT3	プロメチウム 133	NT3	モリブデン 90	NT3	ランタン 135
NT3	プロメチウム 134	NT3	モリブデン 91	NT3	ランタン 136
NT3	プロメチウム 135	NT3	モリブデン 93	NT3	ランタン 137
NT3	プロメチウム 136	NT3	ユウロピウム 132	NT3	ランタン 138
NT3	プロメチウム 137	NT3	ユウロピウム 133	NT3	ルテチウム 150
NT3	プロメチウム 138	NT3	ユウロピウム 139	NT3	ルテチウム 153
NT3	プロメチウム 139	NT3	ユウロピウム 140	NT3	ルテチウム 154
NT3	プロメチウム 140	NT3	ユウロピウム 141	NT3	ルテチウム 155
NT3	プロメチウム 141	NT3	ユウロピウム 142	NT3	ルテチウム 156
NT3	プロメチウム 142	NT3	ユウロピウム 143	NT3	ルテチウム 157
NT3	プロメチウム 143	NT3	ユウロピウム 144	NT3	ルテチウム 158
NT3	プロメチウム 144	NT3	ユウロピウム 145	NT3	ルテチウム 159
NT3	プロメチウム 145	NT3	ユウロピウム 146	NT3	ルテチウム 160
NT3	プロメチウム 146	NT3	ユウロピウム 147	NT3	ルテチウム 161
NT3	ベリリウム 7	NT3	ユウロピウム 148	NT3	ルテチウム 162
NT3	ホルミウム 142	NT3	ユウロピウム 149	NT3	ルテチウム 163
NT3	ホルミウム 143	NT3	ユウロピウム 150	NT3	ルテチウム 164
NT3	ホルミウム 145	NT3	ユウロピウム 152	NT3	ルテチウム 165
NT3	ホルミウム 147	NT3	ユウロピウム 154	NT3	ルテチウム 166
NT3	ホルミウム 149	NT3	ヨウ素 110	NT3	ルテチウム 167
NT3	ホルミウム 150	NT3	ヨウ素 111	NT3	ルテチウム 168
NT3	ホルミウム 151	NT3	ヨウ素 112	NT3	ルテチウム 169
NT3	ホルミウム 152	NT3	ヨウ素 113	NT3	ルテチウム 170
NT3	ホルミウム 153	NT3	ヨウ素 114	NT3	ルテチウム 171
NT3	ホルミウム 154	NT3	ヨウ素 115	NT3	ルテチウム 172
NT3	ホルミウム 155	NT3	ヨウ素 116	NT3	ルテチウム 173
NT3	ホルミウム 156	NT3	ヨウ素 117	NT3	ルテチウム 174
NT3	ホルミウム 157	NT3	ヨウ素 118	NT3	ルテニウム 87
NT3	ホルミウム 158	NT3	ヨウ素 119	NT3	ルテニウム 90
NT3	ホルミウム 159	NT3	ヨウ素 120	NT3	ルテニウム 91
NT3	ホルミウム 160	NT3	ヨウ素 121	NT3	ルテニウム 92
NT3	ホルミウム 161	NT3	ヨウ素 122	NT3	ルテニウム 93
NT3	ホルミウム 162	NT3	ヨウ素 123	NT3	ルテニウム 94
NT3	ホルミウム 163	NT3	ヨウ素 124	NT3	ルテニウム 95
NT3	ホルミウム 164	NT3	ヨウ素 125	NT3	ルテニウム 97
NT3	ポロニウム 196	NT3	ヨウ素 126	NT3	ルビジウム 76
NT3	ポロニウム 197	NT3	ヨウ素 128	NT3	ルビジウム 77
NT3	ポロニウム 198	NT3	ラジウム 213	NT3	ルビジウム 78
NT3	ポロニウム 199	NT3	ラジウム 214	NT3	ルビジウム 79
NT3	ポロニウム 200	NT3	ラドン 198	NT3	ルビジウム 81
NT3	ポロニウム 201	NT3	ラドン 200	NT3	ルビジウム 82
NT3	ポロニウム 202	NT3	ラドン 201	NT3	ルビジウム 83
NT3	ポロニウム 203	NT3	ラドン 202	NT3	ルビジウム 84
NT3	ポロニウム 204	NT3	ラドン 203	NT3	ルビジウム 86
NT3	ポロニウム 205	NT3	ラドン 204	NT3	レニウム 163
NT3	ポロニウム 206	NT3	ラドン 205	NT3	レニウム 164
NT3	ポロニウム 207	NT3	ラドン 206	NT3	レニウム 165
NT3	ポロニウム 208	NT3	ラドン 207	NT3	レニウム 168

NT3	レニウム 170	NT3	金 189	NT3	白金 179
NT3	レニウム 171	NT3	金 190	NT3	白金 180
NT3	レニウム 172	NT3	金 191	NT3	白金 181
NT3	レニウム 173	NT3	金 192	NT3	白金 182
NT3	レニウム 174	NT3	金 193	NT3	白金 183
NT3	レニウム 175	NT3	金 194	NT3	白金 184
NT3	レニウム 176	NT3	金 195	NT3	白金 185
NT3	レニウム 177	NT3	金 196	NT3	白金 186
NT3	レニウム 178	NT3	銀 100	NT3	白金 187
NT3	レニウム 179	NT3	銀 101	NT3	白金 188
NT3	レニウム 180	NT3	銀 102	NT3	白金 189
NT3	レニウム 181	NT3	銀 103	NT3	白金 191
NT3	レニウム 182	NT3	銀 104	NT3	白金 193
NT3	レニウム 183	NT3	銀 105	NT1	マイクロ秒寿命放射性同位体
NT3	レニウム 184	NT3	銀 106	NT2	アクチニウム 216
NT3	レニウム 186	NT3	銀 108	NT2	アクチニウム 218
NT3	ローレンシウム 251	NT3	銀 110	NT2	アクチニウム 219
NT3	ローレンシウム 254	NT3	銀 93	NT2	アスタチン 215
NT3	ローレンシウム 255	NT3	銀 95	NT2	アスタチン 216
NT3	ローレンシウム 256	NT3	銀 96	NT2	イッテルビウム 153
NT3	ロジウム 100	NT3	銀 97	NT2	イリジウム 164
NT3	ロジウム 101	NT3	銀 98	NT2	イリジウム 165
NT3	ロジウム 102	NT3	銀 99	NT2	ウラン 219
NT3	ロジウム 104	NT3	臭素 67	NT2	ウラン 222
NT3	ロジウム 89	NT3	臭素 68	NT2	ウラン 223
NT3	ロジウム 90	NT3	臭素 71	NT2	ウラン 224
NT3	ロジウム 91	NT3	臭素 73	NT2	オスミウム 161
NT3	ロジウム 92	NT3	臭素 74	NT2	クリプトン 84
NT3	ロジウム 93	NT3	臭素 75	NT2	クリプトン 85
NT3	ロジウム 95	NT3	臭素 76	NT2	クロム 64
NT3	ロジウム 96	NT3	臭素 77	NT2	コペルニシウム 277
NT3	ロジウム 97	NT3	臭素 78	NT2	コペルニシウム 278
NT3	ロジウム 98	NT3	臭素 80	NT2	コペルニシウム 282
NT3	ロジウム 99	NT3	水銀 177	NT2	ジスプロシウム 140
NT3	亜鉛 55	NT3	水銀 178	NT2	ズズ 102
NT3	亜鉛 56	NT3	水銀 179	NT2	セシウム 112
NT3	亜鉛 60	NT3	水銀 180	NT2	セシウム 113
NT3	亜鉛 61	NT3	水銀 181	NT2	ダームスタチウム 267
NT3	亜鉛 62	NT3	水銀 182	NT2	ダームスタチウム 269
NT3	亜鉛 63	NT3	水銀 183	NT2	ダームスタチウム 273
NT3	亜鉛 65	NT3	水銀 184	NT2	ツリウム 144
NT3	鉛 186	NT3	水銀 185	NT2	ツリウム 145
NT3	鉛 187	NT3	水銀 186	NT2	テクネチウム 86
NT3	鉛 188	NT3	水銀 187	NT2	テルビウム 135
NT3	鉛 189	NT3	水銀 188	NT2	テルル 106
NT3	鉛 190	NT3	水銀 189	NT2	トリウム 217
NT3	鉛 191	NT3	水銀 190	NT2	トリウム 219
NT3	鉛 192	NT3	水銀 191	NT2	トリウム 220
NT3	鉛 193	NT3	水銀 192	NT2	ニホニウム 278
NT3	鉛 194	NT3	水銀 193	NT2	ネオン 34
NT3	鉛 195	NT3	水銀 194	NT2	ノーベリウム 250
NT3	鉛 196	NT3	水銀 195	NT2	ハッシウム 264
NT3	鉛 197	NT3	水銀 197	NT2	ハッシウム 265
NT3	鉛 198	NT3	窒素 13	NT2	ハフニウム 156
NT3	鉛 199	NT3	鉄 45	NT2	ビスマス 185
NT3	鉛 200	NT3	鉄 52	NT2	ビスマス 187
NT3	鉛 201	NT3	鉄 53	NT2	フェルミウム 241
NT3	鉛 202	NT3	鉄 55	NT2	フェルミウム 242
NT3	鉛 203	NT3	銅 55	NT2	フェルミウム 258
NT3	鉛 205	NT3	銅 58	NT2	フランシウム 212
NT3	塩素 36	NT3	銅 60	NT2	フランシウム 213
NT3	金 180	NT3	銅 61	NT2	フランシウム 217
NT3	金 181	NT3	銅 62	NT2	フレロビウム 285
NT3	金 182	NT3	銅 64	NT2	プロトアクチニウム 218
NT3	金 183	NT3	白金 173	NT2	プロトアクチニウム 221
NT3	金 184	NT3	白金 174	NT2	ポロニウム 186
NT3	金 185	NT3	白金 175	NT2	ポロニウム 188
NT3	金 186	NT3	白金 176	NT2	ポロニウム 213
NT3	金 187	NT3	白金 177	NT2	ポロニウム 214
NT3	金 188	NT3	白金 178	NT2	ボーリウム 260

NT2	ボーリウム 263	NT2	イッテルビウム 149	NT2	キセノン 109
NT2	マイトネリウム 266	NT2	イッテルビウム 154	NT2	キセノン 110
NT2	メンデレビウム 245	NT2	イッテルビウム 175	NT2	キセノン 111
NT2	ユウロビウム 130	NT2	イットリウム 100	NT2	キセノン 143
NT2	ヨウ素 109	NT2	イットリウム 101	NT2	キセノン 145
NT2	ヨウ素 116	NT2	イットリウム 102	NT2	キセノン 147
NT2	ヨウ素 121	NT2	イットリウム 103	NT2	クリプトン 71
NT2	ヨウ素 122	NT2	イットリウム 104	NT2	クリプトン 94
NT2	ラザホージウム 253	NT2	イットリウム 107	NT2	クリプトン 95
NT2	ラザホージウム 254	NT2	イットリウム 108	NT2	クリプトン 99
NT2	ラジウム 217	NT2	イットリウム 78	NT2	クロム 45
NT2	ラジウム 218	NT2	イットリウム 88	NT2	クロム 46
NT2	ラドン 194	NT2	イットリウム 93	NT2	クロム 47
NT2	ラドン 215	NT2	イットリウム 97	NT2	クロム 60
NT2	ラドン 216	NT2	イットリウム 98	NT2	クロム 62
NT2	ラドン 217	NT2	イリジウム 166	NT2	クロム 63
NT2	ルテチウム 154	NT2	イリジウム 167	NT2	クロム 64
NT2	ルテニウム 87	NT2	イリジウム 169	NT2	クロム 65
NT2	ルビジウム 76	NT2	イリジウム 194	NT2	クロム 66
NT2	レニウム 159	NT2	インジウム 114	NT2	クロム 67
NT2	レニウム 160	NT2	インジウム 128	NT2	ケイ素 24
NT2	レニウム 194	NT2	インジウム 129	NT2	ケイ素 25
NT2	ロジウム 89	NT2	インジウム 130	NT2	ケイ素 35
NT2	鉛 178	NT2	インジウム 131	NT2	ケイ素 36
NT2	金 170	NT2	インジウム 132	NT2	ゲルマニウム 60
NT2	金 171	NT2	インジウム 133	NT2	ゲルマニウム 61
NT2	水銀 171	NT2	インジウム 134	NT2	ゲルマニウム 62
NT2	水銀 172	NT2	インジウム 135	NT2	ゲルマニウム 63
NT2	水銀 173	NT2	インジウム 97	NT2	ゲルマニウム 71
NT2	水銀 201	NT2	インジウム 98	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	白金 166	NT2	ウラン 217	NT2	ゲルマニウム 85
NT2	白金 167	NT2	ウラン 218	NT2	ゲルマニウム 87
NT1	ミリ秒寿命放射性同位体	NT2	ウラン 225	NT2	コバルト 52
NT2	アクチニウム 206	NT2	ウラン 226	NT2	コバルト 53
NT2	アクチニウム 207	NT2	エルビウム 151	NT2	コバルト 54
NT2	アクチニウム 208	NT2	オスミウム 162	NT2	コバルト 64
NT2	アクチニウム 209	NT2	オスミウム 164	NT2	コバルト 66
NT2	アクチニウム 210	NT2	オスミウム 165	NT2	コバルト 67
NT2	アクチニウム 211	NT2	オスミウム 166	NT2	コバルト 71
NT2	アクチニウム 212	NT2	オスミウム 167	NT2	コバルト 72
NT2	アクチニウム 213	NT2	カドミウム 125	NT2	コバルト 73
NT2	アクチニウム 215	NT2	カドミウム 126	NT2	コペルニシウム 284
NT2	アクチニウム 220	NT2	カドミウム 127	NT2	サマリウム 128
NT2	アクチニウム 221	NT2	カドミウム 128	NT2	サマリウム 129
NT2	アスタチン 191	NT2	カドミウム 129	NT2	サマリウム 164
NT2	アスタチン 192	NT2	カドミウム 130	NT2	サマリウム 165
NT2	アスタチン 193	NT2	カドミウム 131	NT2	シーボーギウム 258
NT2	アスタチン 194	NT2	カドミウム 132	NT2	シーボーギウム 259
NT2	アスタチン 195	NT2	カドミウム 95	NT2	シーボーギウム 260
NT2	アスタチン 196	NT2	カドミウム 96	NT2	シーボーギウム 261
NT2	アスタチン 197	NT2	ガドリニウム 134	NT2	シーボーギウム 262
NT2	アスタチン 212	NT2	ガドリニウム 168	NT2	シーボーギウム 263
NT2	アスタチン 217	NT2	カリウム 35	NT2	シーボーギウム 264
NT2	アルゴン 31	NT2	カリウム 36	NT2	ジスプロシウム 138
NT2	アルゴン 32	NT2	カリウム 50	NT2	ジスプロシウム 139
NT2	アルゴン 33	NT2	カリウム 51	NT2	ジスプロシウム 149
NT2	アルゴン 34	NT2	カリウム 52	NT2	ジルコニウム 105
NT2	アルゴン 48	NT2	カリウム 53	NT2	ジルコニウム 79
NT2	アルゴン 52	NT2	カリウム 54	NT2	ジルコニウム 90
NT2	アルゴン 53	NT2	ガリウム 60	NT2	スカンジウム 40
NT2	アルミニウム 22	NT2	ガリウム 62	NT2	スカンジウム 41
NT2	アルミニウム 23	NT2	ガリウム 72	NT2	スカンジウム 42
NT2	アルミニウム 24	NT2	ガリウム 82	NT2	スカンジウム 50
NT2	アルミニウム 31	NT2	ガリウム 83	NT2	スカンジウム 56
NT2	アルミニウム 32	NT2	ガリウム 84	NT2	スカンジウム 57
NT2	アルミニウム 34	NT2	カルシウム 36	NT2	スカンジウム 58
NT2	アンチモン 104	NT2	カルシウム 37	NT2	スカンジウム 59
NT2	アンチモン 134	NT2	カルシウム 38	NT2	スカンジウム 60
NT2	アンチモン 136	NT2	カルシウム 39	NT2	スズ 135
NT2	イッテルビウム 148	NT2	カルシウム 53	NT2	スズ 136

NT2	スズ 137	NT2	テルビウム 142	NT2	ハフニウム 156
NT2	スズ 99	NT2	テルビウム 146	NT2	ハフニウム 157
NT2	ストロンチウム 100	NT2	テルビウム 171	NT2	パラジウム 117
NT2	ストロンチウム 101	NT2	テルル 107	NT2	パラジウム 119
NT2	ストロンチウム 102	NT2	トリウム 209	NT2	パラジウム 120
NT2	ストロンチウム 75	NT2	トリウム 210	NT2	パラジウム 92
NT2	ストロンチウム 97	NT2	トリウム 211	NT2	バリウム 114
NT2	ストロンチウム 98	NT2	トリウム 212	NT2	バリウム 115
NT2	ストロンチウム 99	NT2	トリウム 213	NT2	バリウム 116
NT2	セシウム 114	NT2	トリウム 214	NT2	バリウム 136
NT2	セシウム 116	NT2	トリウム 216	NT2	バリウム 147
NT2	セシウム 145	NT2	トリウム 221	NT2	バリウム 148
NT2	セシウム 146	NT2	トリウム 222	NT2	バリウム 149
NT2	セシウム 147	NT2	トリウム 223	NT2	バリウム 150
NT2	セシウム 148	NT2	ナトリウム 19	NT2	ビスマス 184
NT2	セシウム 149	NT2	ナトリウム 20	NT2	ビスマス 186
NT2	セシウム 150	NT2	ナトリウム 24	NT2	ビスマス 187
NT2	セシウム 151	NT2	ナトリウム 27	NT2	ヒ素 64
NT2	セリウム 119	NT2	ナトリウム 28	NT2	ヒ素 66
NT2	セリウム 120	NT2	ナトリウム 29	NT2	ヒ素 75
NT2	セリウム 156	NT2	ナトリウム 30	NT2	ヒ素 84
NT2	セリウム 157	NT2	ナトリウム 31	NT2	ヒ素 86
NT2	セレン 65	NT2	ナトリウム 32	NT2	ヒ素 87
NT2	セレン 66	NT2	ナトリウム 33	NT2	フェルミウム 243
NT2	セレン 67	NT2	ナトリウム 34	NT2	フェルミウム 244
NT2	セレン 89	NT2	ナトリウム 35	NT2	フッ素 24
NT2	セレン 91	NT2	ニオブ 107	NT2	プラセオジウム 157
NT2	タリウム 176	NT2	ニオブ 108	NT2	プラセオジウム 158
NT2	タリウム 177	NT2	ニオブ 109	NT2	プラセオジウム 159
NT2	タリウム 178	NT2	ニオブ 110	NT2	フランシウム 199
NT2	タリウム 179	NT2	ニオブ 111	NT2	フランシウム 200
NT2	タリウム 183	NT2	ニオブ 113	NT2	フランシウム 201
NT2	タングステン 157	NT2	ニオブ 81	NT2	フランシウム 202
NT2	タングステン 159	NT2	ニオブ 82	NT2	フランシウム 203
NT2	タングステン 160	NT2	ニッケル 49	NT2	フランシウム 206
NT2	タングステン 161	NT2	ニッケル 50	NT2	フランシウム 214
NT2	タンタル 156	NT2	ニッケル 52	NT2	フランシウム 218
NT2	タンタル 157	NT2	ニッケル 53	NT2	フランシウム 219
NT2	タンタル 158	NT2	ニッケル 55	NT2	プルトニウム 230
NT2	タンタル 159	NT2	ニッケル 73	NT2	フレロビウム 286
NT2	タンタル 182	NT2	ニッケル 75	NT2	フレロビウム 287
NT2	ダームスタチウム 270	NT2	ニッケル 76	NT2	フレロビウム 288
NT2	ダームスタチウム 271	NT2	ニッケル 80	NT2	プロトアクチニウム 212
NT2	ダームスタチウム 273	NT2	ニホニウム 283	NT2	プロトアクチニウム 213
NT2	ダームスタチウム 279	NT2	ニホニウム 284	NT2	プロトアクチニウム 214
NT2	チタン 39	NT2	ネオジウム 124	NT2	プロトアクチニウム 215
NT2	チタン 40	NT2	ネオジウム 125	NT2	プロトアクチニウム 216
NT2	チタン 41	NT2	ネオジウム 159	NT2	プロトアクチニウム 217
NT2	チタン 42	NT2	ネオジウム 160	NT2	プロトアクチニウム 222
NT2	チタン 43	NT2	ネオジウム 161	NT2	プロトアクチニウム 223
NT2	チタン 58	NT2	ネオン 17	NT2	プロトアクチニウム 224
NT2	チタン 59	NT2	ネオン 25	NT2	ヘリウム 6
NT2	チタン 60	NT2	ネオン 26	NT2	ヘリウム 8
NT2	チタン 61	NT2	ネオン 31	NT2	ベリリウム 12
NT2	ツリウム 146	NT2	ネプツニウム 226	NT2	ベリリウム 14
NT2	ツリウム 147	NT2	ネプツニウム 227	NT2	ホウ素 12
NT2	ツリウム 150	NT2	ノーベリウム 251	NT2	ホウ素 13
NT2	テクネチウム 110	NT2	ノーベリウム 254	NT2	ホウ素 14
NT2	テクネチウム 111	NT2	ノーベリウム 258	NT2	ホウ素 15
NT2	テクネチウム 112	NT2	ハッシウム 265	NT2	ホウ素 17
NT2	テクネチウム 113	NT2	ハッシウム 266	NT2	ホウ素 8
NT2	テクネチウム 114	NT2	ハッシウム 267	NT2	ホルミウム 140
NT2	テクネチウム 115	NT2	ハッシウム 275	NT2	ホルミウム 141
NT2	テクネチウム 116	NT2	バナジウム 42	NT2	ホルミウム 142
NT2	テクネチウム 117	NT2	バナジウム 44	NT2	ホルミウム 143
NT2	テクネチウム 85	NT2	バナジウム 45	NT2	ホルミウム 144
NT2	テクネチウム 86	NT2	バナジウム 46	NT2	ホルミウム 148
NT2	テルビウム 136	NT2	バナジウム 64	NT2	ポロニウム 187
NT2	テルビウム 137	NT2	バナジウム 65	NT2	ポロニウム 189
NT2	テルビウム 138	NT2	ハフニウム 155	NT2	ポロニウム 190

NT2	ポロニウム 191	NT2	ラドン 213	NT2	銀 121
NT2	ポロニウム 192	NT2	ラドン 218	NT2	銀 123
NT2	ポロニウム 193	NT2	ランタン 117	NT2	銀 124
NT2	ポロニウム 194	NT2	ランタン 150	NT2	銀 125
NT2	ポロニウム 211	NT2	リチウム 10	NT2	銀 126
NT2	ポロニウム 215	NT2	リチウム 11	NT2	銀 127
NT2	ポロニウム 216	NT2	リチウム 8	NT2	銀 128
NT2	ポーリウム 261	NT2	リチウム 9	NT2	銀 129
NT2	ポーリウム 262	NT2	リバモリウム 290	NT2	銀 130
NT2	ポーリウム 264	NT2	リバモリウム 291	NT2	銀 94
NT2	ポーリウム 265	NT2	リン 26	NT2	銀 95
NT2	マイトネリウム 266	NT2	リン 27	NT2	酸素 13
NT2	マイトネリウム 267	NT2	リン 28	NT2	酸素 24
NT2	マイトネリウム 268	NT2	リン 38	NT2	臭素 70
NT2	マイトネリウム 270	NT2	ルテチウム 150	NT2	臭素 91
NT2	マイトネリウム 275	NT2	ルテチウム 151	NT2	臭素 92
NT2	マイトネリウム 276	NT2	ルテチウム 152	NT2	臭素 93
NT2	マグネシウム 19	NT2	ルテチウム 153	NT2	臭素 94
NT2	マグネシウム 20	NT2	ルテチウム 155	NT2	水銀 174
NT2	マグネシウム 21	NT2	ルテチウム 156	NT2	水銀 175
NT2	マグネシウム 30	NT2	ルテチウム 161	NT2	水銀 176
NT2	マグネシウム 31	NT2	ルテチウム 170	NT2	水銀 177
NT2	マンガン 48	NT2	ルテニウム 114	NT2	水銀 178
NT2	マンガン 49	NT2	ルテニウム 115	NT2	炭素 16
NT2	マンガン 50	NT2	ルテニウム 116	NT2	炭素 17
NT2	マンガン 61	NT2	ルテニウム 117	NT2	炭素 18
NT2	マンガン 62	NT2	ルテニウム 118	NT2	炭素 9
NT2	マンガン 63	NT2	ルビジウム 100	NT2	窒素 12
NT2	マンガン 66	NT2	ルビジウム 74	NT2	窒素 18
NT2	マンガン 67	NT2	ルビジウム 95	NT2	窒素 19
NT2	マンガン 68	NT2	ルビジウム 96	NT2	鉄 45
NT2	マンガン 69	NT2	ルビジウム 97	NT2	鉄 46
NT2	メンデレビウム 245	NT2	ルビジウム 98	NT2	鉄 49
NT2	メンデレビウム 246	NT2	ルビジウム 99	NT2	鉄 51
NT2	モスコビウム 287	NT2	レニウム 161	NT2	鉄 69
NT2	モスコビウム 288	NT2	レニウム 162	NT2	鉄 70
NT2	モリブデン 109	NT2	レニウム 163	NT2	銅 55
NT2	モリブデン 111	NT2	レニウム 164	NT2	銅 56
NT2	モリブデン 83	NT2	レントゲニウム 272	NT2	銅 57
NT2	モリブデン 89	NT2	レントゲニウム 273	NT2	銅 76
NT2	ユウロピウム 131	NT2	レントゲニウム 274	NT2	銅 77
NT2	ユウロピウム 132	NT2	レントゲニウム 279	NT2	銅 78
NT2	ユウロピウム 133	NT2	ローレンシウム 257	NT2	銅 79
NT2	ユウロピウム 134	NT2	ロジウム 115	NT2	銅 80
NT2	ユウロピウム 165	NT2	ロジウム 116	NT2	白金 168
NT2	ユウロピウム 166	NT2	ロジウム 118	NT2	白金 169
NT2	ユウロピウム 167	NT2	ロジウム 120	NT2	白金 170
NT2	ヨウ素 108	NT2	ロジウム 121	NT2	白金 171
NT2	ヨウ素 110	NT2	ロジウム 122	NT2	白金 172
NT2	ヨウ素 140	NT2	ロジウム 92	NT2	白金 173
NT2	ヨウ素 141	NT2	亜鉛 57	NT2	白金 174
NT2	ヨウ素 142	NT2	亜鉛 59	NT2	白金 184
NT2	ラザホージウム 254	NT2	亜鉛 80	NT2	硫黄 26
NT2	ラザホージウム 256	NT2	亜鉛 81	NT2	硫黄 28
NT2	ラザホージウム 258	NT2	鉛 179	NT2	硫黄 29
NT2	ラザホージウム 260	NT2	鉛 180	NT1	核異性体転移同位体
NT2	ラザホージウム 262	NT2	鉛 181	NT2	アクチニウム 222
NT2	ラジウム 203	NT2	鉛 182	NT2	アスタチン 202
NT2	ラジウム 204	NT2	鉛 184	NT2	アメリカシウム 242
NT2	ラジウム 205	NT2	鉛 205	NT2	アルミニウム 24
NT2	ラジウム 206	NT2	鉛 207	NT2	アンチモン 113
NT2	ラジウム 213	NT2	塩素 31	NT2	アンチモン 117
NT2	ラジウム 215	NT2	塩素 32	NT2	アンチモン 122
NT2	ラジウム 219	NT2	塩素 50	NT2	アンチモン 124
NT2	ラジウム 220	NT2	金 172	NT2	アンチモン 126
NT2	ラドン 193	NT2	金 173	NT2	アンチモン 131
NT2	ラドン 195	NT2	金 174	NT2	イッテルビウム 153
NT2	ラドン 197	NT2	金 175	NT2	イッテルビウム 169
NT2	ラドン 198	NT2	金 191	NT2	イッテルビウム 175
NT2	ラドン 199	NT2	銀 120	NT2	イッテルビウム 176

NT2	イッテルビウム 177	NT2	ジスプロシウム 165	NT2	テルル 125
NT2	イットリウム 86	NT2	ジルコニウム 85	NT2	テルル 127
NT2	イットリウム 87	NT2	ジルコニウム 87	NT2	テルル 129
NT2	イットリウム 88	NT2	ジルコニウム 89	NT2	テルル 131
NT2	イットリウム 89	NT2	ジルコニウム 90	NT2	テルル 133
NT2	イットリウム 90	NT2	スカンジウム 44	NT2	ドブニウム 267
NT2	イットリウム 91	NT2	スカンジウム 46	NT2	ナトリウム 22
NT2	イットリウム 93	NT2	スカンジウム 50	NT2	ナトリウム 24
NT2	イットリウム 97	NT2	スズ 102	NT2	ニオブ 86
NT2	イリジウム 190	NT2	スズ 113	NT2	ニオブ 90
NT2	イリジウム 191	NT2	スズ 117	NT2	ニオブ 91
NT2	イリジウム 192	NT2	スズ 119	NT2	ニオブ 93
NT2	イリジウム 193	NT2	スズ 121	NT2	ニオブ 94
NT2	イリジウム 194	NT2	スズ 129	NT2	ニオブ 95
NT2	インジウム 104	NT2	スズ 131	NT2	ニオブ 97
NT2	インジウム 107	NT2	ストロンチウム 83	NT2	ネオジウム 137
NT2	インジウム 109	NT2	ストロンチウム 85	NT2	ネオジウム 139
NT2	インジウム 111	NT2	ストロンチウム 87	NT2	ネオジウム 141
NT2	インジウム 112	NT2	セシウム 121	NT2	ネプツニウム 237
NT2	インジウム 113	NT2	セシウム 123	NT2	ノーベリウム 254
NT2	インジウム 114	NT2	セシウム 134	NT2	ハフニウム 156
NT2	インジウム 115	NT2	セシウム 135	NT2	ハフニウム 177
NT2	インジウム 116	NT2	セシウム 136	NT2	ハフニウム 178
NT2	インジウム 117	NT2	セシウム 138	NT2	ハフニウム 179
NT2	インジウム 118	NT2	セリウム 135	NT2	ハフニウム 180
NT2	インジウム 119	NT2	セリウム 137	NT2	ハフニウム 182
NT2	インジウム 121	NT2	セリウム 138	NT2	パラジウム 107
NT2	ウラン 235	NT2	セリウム 139	NT2	パラジウム 109
NT2	エルビウム 151	NT2	セレン 73	NT2	パラジウム 111
NT2	エルビウム 167	NT2	セレン 77	NT2	パラジウム 117
NT2	オスミウム 182	NT2	セレン 79	NT2	バリウム 127
NT2	オスミウム 183	NT2	セレン 81	NT2	バリウム 131
NT2	オスミウム 189	NT2	タリウム 179	NT2	バリウム 133
NT2	オスミウム 190	NT2	タリウム 185	NT2	バリウム 135
NT2	オスミウム 191	NT2	タリウム 186	NT2	バリウム 136
NT2	オスミウム 192	NT2	タリウム 187	NT2	バリウム 137
NT2	カドミウム 100	NT2	タリウム 193	NT2	バリウム 138
NT2	カドミウム 111	NT2	タリウム 195	NT2	ビスマス 184
NT2	カドミウム 113	NT2	タリウム 196	NT2	ビスマス 187
NT2	ガドリニウム 141	NT2	タリウム 197	NT2	ビスマス 198
NT2	ガドリニウム 145	NT2	タリウム 198	NT2	ビスマス 201
NT2	ガドリニウム 147	NT2	タリウム 201	NT2	ビスマス 208
NT2	ガドリニウム 148	NT2	タリウム 206	NT2	ビスマス 211
NT2	カリウム 40	NT2	タリウム 207	NT2	ヒ素 75
NT2	ガリウム 72	NT2	タングステン 179	NT2	フェルミウム 250
NT2	ガリウム 74	NT2	タングステン 180	NT2	フェルミウム 256
NT2	キセノン 125	NT2	タングステン 183	NT2	フッ素 18
NT2	キセノン 127	NT2	タングステン 185	NT2	プラセオジウム 142
NT2	キセノン 129	NT2	タンタル 182	NT2	プラセオジウム 144
NT2	キセノン 131	NT2	ダームスタチウム 271	NT2	フランシウム 206
NT2	キセノン 133	NT2	ツリウム 150	NT2	フランシウム 211
NT2	キセノン 135	NT2	ツリウム 162	NT2	フランシウム 212
NT2	クリプトン 79	NT2	ツリウム 164	NT2	フランシウム 213
NT2	クリプトン 81	NT2	テクネチウム 102	NT2	フランシウム 218
NT2	クリプトン 83	NT2	テクネチウム 86	NT2	プルトニウム 237
NT2	クリプトン 84	NT2	テクネチウム 93	NT2	プロトアクチニウム 234
NT2	クリプトン 85	NT2	テクネチウム 95	NT2	プロメチウム 148
NT2	クリプトン 86	NT2	テクネチウム 96	NT2	ホルミウム 148
NT2	ゲルマニウム 71	NT2	テクネチウム 97	NT2	ホルミウム 156
NT2	ゲルマニウム 73	NT2	テクネチウム 99	NT2	ホルミウム 158
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	テルビウム 142	NT2	ホルミウム 159
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	テルビウム 144	NT2	ホルミウム 160
NT2	コバルト 58	NT2	テルビウム 146	NT2	ホルミウム 161
NT2	コバルト 60	NT2	テルビウム 151	NT2	ホルミウム 162
NT2	サマリウム 139	NT2	テルビウム 152	NT2	ホルミウム 163
NT2	サマリウム 141	NT2	テルビウム 154	NT2	ホルミウム 164
NT2	サマリウム 143	NT2	テルビウム 156	NT2	ホルミウム 168
NT2	ジスプロシウム 140	NT2	テルビウム 158	NT2	ポロニウム 201
NT2	ジスプロシウム 147	NT2	テルル 121	NT2	ポロニウム 203
NT2	ジスプロシウム 149	NT2	テルル 123	NT2	ポロニウム 207

NT2	ポロニウム 210	NT2	塩素 34	NT2	イットリウム 87
NT2	ポーリウム 266	NT2	塩素 38	NT2	イットリウム 90
NT2	ポーリウム 267	NT2	金 191	NT2	イットリウム 92
NT2	ポーリウム 272	NT2	金 193	NT2	イットリウム 93
NT2	マンガン 60	NT2	金 195	NT2	イリジウム 184
NT2	モリブデン 89	NT2	金 196	NT2	イリジウム 185
NT2	モリブデン 91	NT2	金 197	NT2	イリジウム 186
NT2	モリブデン 92	NT2	金 198	NT2	イリジウム 187
NT2	モリブデン 93	NT2	金 200	NT2	イリジウム 190
NT2	モリブデン 94	NT2	銀 101	NT2	イリジウム 194
NT2	ユウロビウム 141	NT2	銀 102	NT2	イリジウム 195
NT2	ユウロビウム 152	NT2	銀 103	NT2	イリジウム 196
NT2	ユウロビウム 154	NT2	銀 105	NT2	インジウム 109
NT2	ヨウ素 116	NT2	銀 107	NT2	インジウム 110
NT2	ヨウ素 121	NT2	銀 108	NT2	インジウム 113
NT2	ヨウ素 122	NT2	銀 109	NT2	インジウム 115
NT2	ヨウ素 130	NT2	銀 110	NT2	インジウム 117
NT2	ヨウ素 132	NT2	銀 111	NT2	ウラン 240
NT2	ヨウ素 133	NT2	銀 113	NT2	エルビウム 158
NT2	ヨウ素 134	NT2	銀 116	NT2	エルビウム 161
NT2	ラジウム 213	NT2	銀 118	NT2	エルビウム 163
NT2	ラドン 197	NT2	銀 120	NT2	エルビウム 165
NT2	ラドン 210	NT2	銀 99	NT2	エルビウム 171
NT2	ラドン 211	NT2	臭素 76	NT2	オスミウム 181
NT2	ランタン 132	NT2	臭素 77	NT2	オスミウム 182
NT2	ルテチウム 153	NT2	臭素 79	NT2	オスミウム 183
NT2	ルテチウム 154	NT2	臭素 80	NT2	オスミウム 189
NT2	ルテチウム 161	NT2	臭素 82	NT2	オスミウム 191
NT2	ルテチウム 169	NT2	臭素 83	NT2	カドミウム 107
NT2	ルテチウム 170	NT2	水銀 193	NT2	カドミウム 117
NT2	ルテチウム 171	NT2	水銀 195	NT2	ガドリニウム 159
NT2	ルテチウム 172	NT2	水銀 197	NT2	カリウム 42
NT2	ルテチウム 174	NT2	水銀 199	NT2	カリウム 43
NT2	ルテチウム 177	NT2	水銀 201	NT2	ガリウム 66
NT2	ルテニウム 93	NT2	鉄 53	NT2	ガリウム 68
NT2	ルビジウム 76	NT2	銅 68	NT2	ガリウム 72
NT2	ルビジウム 78	NT2	白金 184	NT2	ガリウム 73
NT2	ルビジウム 81	NT2	白金 193	NT2	カリフォルニウム 247
NT2	ルビジウム 84	NT2	白金 195	NT2	カリフォルニウム 255
NT2	ルビジウム 85	NT2	白金 197	NT2	キセノン 122
NT2	ルビジウム 86	NT2	白金 199	NT2	キセノン 123
NT2	ルビジウム 90	NT1	時間寿命放射性同位体	NT2	キセノン 125
NT2	レニウム 160	NT2	アインスタイニウム 249	NT2	キセノン 135
NT2	レニウム 167	NT2	アインスタイニウム 250	NT2	キュリウム 238
NT2	レニウム 169	NT2	アインスタイニウム 256	NT2	キュリウム 239
NT2	レニウム 184	NT2	アクチニウム 224	NT2	キュリウム 249
NT2	レニウム 186	NT2	アクチニウム 228	NT2	クリプトン 76
NT2	レニウム 188	NT2	アクチニウム 229	NT2	クリプトン 77
NT2	レニウム 190	NT2	アスタチン 207	NT2	クリプトン 83
NT2	レニウム 194	NT2	アスタチン 208	NT2	クリプトン 85
NT2	レニウム 196	NT2	アスタチン 209	NT2	クリプトン 87
NT2	ロジウム 100	NT2	アスタチン 210	NT2	クリプトン 88
NT2	ロジウム 101	NT2	アスタチン 211	NT2	クロム 48
NT2	ロジウム 103	NT2	アメリカシウム 237	NT2	ケイ素 31
NT2	ロジウム 104	NT2	アメリカシウム 238	NT2	ゲルマニウム 66
NT2	ロジウム 105	NT2	アメリカシウム 239	NT2	ゲルマニウム 75
NT2	ロジウム 95	NT2	アメリカシウム 242	NT2	ゲルマニウム 77
NT2	ロジウム 96	NT2	アメリカシウム 244	NT2	ゲルマニウム 78
NT2	ロジウム 97	NT2	アメリカシウム 245	NT2	コバルト 55
NT2	垂鉛 69	NT2	アルゴン 41	NT2	コバルト 58
NT2	鉛 194	NT2	アンチモン 116	NT2	コバルト 61
NT2	鉛 197	NT2	アンチモン 117	NT2	サマリウム 142
NT2	鉛 199	NT2	アンチモン 118	NT2	サマリウム 156
NT2	鉛 200	NT2	アンチモン 128	NT2	ジスプロシウム 152
NT2	鉛 201	NT2	アンチモン 129	NT2	ジスプロシウム 153
NT2	鉛 202	NT2	イッテルビウム 164	NT2	ジスプロシウム 155
NT2	鉛 203	NT2	イッテルビウム 177	NT2	ジスプロシウム 157
NT2	鉛 204	NT2	イッテルビウム 178	NT2	ジスプロシウム 165
NT2	鉛 205	NT2	イットリウム 85	NT2	ジルコニウム 86
NT2	鉛 207	NT2	イットリウム 86	NT2	ジルコニウム 87

NT2	ジルコニウム 97	NT2	hafニウム 180	NT2	ランタン 141
NT2	スカンジウム 43	NT2	hafニウム 182	NT2	ランタン 142
NT2	スカンジウム 44	NT2	hafニウム 183	NT2	ルテチウム 176
NT2	ズズ 110	NT2	hafニウム 184	NT2	ルテチウム 179
NT2	ズズ 127	NT2	パラジウム 101	NT2	ルテニウム 105
NT2	ストロンチウム 80	NT2	パラジウム 109	NT2	ルテニウム 95
NT2	ストロンチウム 85	NT2	パラジウム 111	NT2	ルビジウム 81
NT2	ストロンチウム 87	NT2	パラジウム 112	NT2	ルビジウム 82
NT2	ストロンチウム 91	NT2	バリウム 126	NT2	レニウム 181
NT2	ストロンチウム 92	NT2	バリウム 129	NT2	レニウム 182
NT2	セシウム 127	NT2	バリウム 139	NT2	レニウム 188
NT2	セシウム 134	NT2	バークリウム 243	NT2	レニウム 190
NT2	セリウム 132	NT2	バークリウム 244	NT2	ロジウム 100
NT2	セリウム 133	NT2	バークリウム 248	NT2	ロジウム 106
NT2	セリウム 135	NT2	バークリウム 250	NT2	ロジウム 99
NT2	セリウム 137	NT2	ビスマス 201	NT2	亜鉛 62
NT2	セレン 73	NT2	ビスマス 202	NT2	亜鉛 69
NT2	タリウム 195	NT2	ビスマス 203	NT2	亜鉛 71
NT2	タリウム 196	NT2	ビスマス 204	NT2	鉛 198
NT2	タリウム 197	NT2	ビスマス 212	NT2	鉛 199
NT2	タリウム 198	NT2	ヒ素 78	NT2	鉛 200
NT2	タリウム 199	NT2	フェルミウム 251	NT2	鉛 201
NT2	タングステン 176	NT2	フェルミウム 254	NT2	鉛 202
NT2	タングステン 177	NT2	フェルミウム 255	NT2	鉛 204
NT2	タンタル 173	NT2	フェルミウム 256	NT2	鉛 209
NT2	タンタル 174	NT2	フッ素 18	NT2	鉛 212
NT2	タンタル 175	NT2	ブラセオジウム 137	NT2	金 191
NT2	タンタル 176	NT2	ブラセオジウム 138	NT2	金 192
NT2	タンタル 178	NT2	ブラセオジウム 139	NT2	金 193
NT2	タンタル 180	NT2	ブラセオジウム 142	NT2	金 196
NT2	タンタル 184	NT2	ブラセオジウム 145	NT2	金 200
NT2	チタン 45	NT2	プルトニウム 234	NT2	銀 103
NT2	ツリウム 163	NT2	プルトニウム 243	NT2	銀 104
NT2	ツリウム 166	NT2	プルトニウム 245	NT2	銀 112
NT2	ツリウム 173	NT2	プロトアクチニウム 228	NT2	銀 113
NT2	テクネチウム 93	NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	臭素 75
NT2	テクネチウム 94	NT2	プロメチウム 150	NT2	臭素 76
NT2	テクネチウム 95	NT2	ホルミウム 160	NT2	臭素 80
NT2	テクネチウム 99	NT2	ホルミウム 161	NT2	臭素 83
NT2	テルビウム 147	NT2	ホルミウム 162	NT2	水銀 192
NT2	テルビウム 148	NT2	ホルミウム 167	NT2	水銀 193
NT2	テルビウム 149	NT2	ポロニウム 204	NT2	水銀 195
NT2	テルビウム 150	NT2	ポロニウム 205	NT2	水銀 197
NT2	テルビウム 151	NT2	ポロニウム 207	NT2	鉄 52
NT2	テルビウム 152	NT2	ボーリウム 273	NT2	銅 61
NT2	テルビウム 154	NT2	ボーリウム 274	NT2	銅 64
NT2	テルビウム 156	NT2	マグネシウム 28	NT2	白金 185
NT2	テルル 116	NT2	マンガン 56	NT2	白金 186
NT2	テルル 117	NT2	メンデレビウム 256	NT2	白金 187
NT2	テルル 119	NT2	メンデレビウム 257	NT2	白金 189
NT2	テルル 127	NT2	メンデレビウム 259	NT2	白金 197
NT2	テルル 129	NT2	モリブデン 90	NT2	白金 200
NT2	ドブニウム 267	NT2	モリブデン 93	NT2	硫黄 38
NT2	ドブニウム 269	NT2	ユウロビウム 150	NT1	自発核分裂放射性同位体
NT2	ナトリウム 24	NT2	ユウロビウム 152	NT2	アインスタイニウム 253
NT2	ニオブ 89	NT2	ユウロビウム 157	NT2	アインスタイニウム 254
NT2	ニオブ 90	NT2	ヨウ素 120	NT2	アインスタイニウム 255
NT2	ニオブ 96	NT2	ヨウ素 121	NT2	アインスタイニウム 257
NT2	ニオブ 97	NT2	ヨウ素 123	NT2	アメリカシウム 237
NT2	ニッケル 65	NT2	ヨウ素 130	NT2	アメリカシウム 238
NT2	ネオジウム 138	NT2	ヨウ素 132	NT2	アメリカシウム 239
NT2	ネオジウム 139	NT2	ヨウ素 133	NT2	アメリカシウム 240
NT2	ネオジウム 141	NT2	ヨウ素 135	NT2	アメリカシウム 241
NT2	ネオジウム 149	NT2	ラジウム 230	NT2	アメリカシウム 242
NT2	ネプツニウム 236	NT2	ラドン 210	NT2	アメリカシウム 243
NT2	ネプツニウム 240	NT2	ラドン 211	NT2	アメリカシウム 244
NT2	ハッシウム 276	NT2	ラドン 224	NT2	アメリカシウム 245
NT2	hafニウム 170	NT2	ランタン 132	NT2	アメリカシウム 246
NT2	hafニウム 171	NT2	ランタン 133	NT2	ウラン 232
NT2	hafニウム 173	NT2	ランタン 135	NT2	ウラン 233

NT2	ウラン 234	NT2	フェルミウム 246	NT2	アンチモン 119
NT2	ウラン 235	NT2	フェルミウム 248	NT2	アンチモン 122
NT2	ウラン 236	NT2	フェルミウム 250	NT2	アンチモン 124
NT2	ウラン 238	NT2	フェルミウム 252	NT2	アンチモン 126
NT2	カリフォルニウム 237	NT2	フェルミウム 254	NT2	イッテルビウム 164
NT2	カリフォルニウム 246	NT2	フェルミウム 255	NT2	イッテルビウム 165
NT2	カリフォルニウム 248	NT2	フェルミウム 256	NT2	イッテルビウム 166
NT2	カリフォルニウム 249	NT2	フェルミウム 257	NT2	イッテルビウム 177
NT2	カリフォルニウム 250	NT2	フェルミウム 258	NT2	イットリウム 86
NT2	カリフォルニウム 252	NT2	フェルミウム 259	NT2	イリジウム 190
NT2	カリフォルニウム 254	NT2	フェルミウム 260	NT2	イリジウム 191
NT2	カリフォルニウム 256	NT2	フェルミウム 264	NT2	イリジウム 192
NT2	キュリウム 240	NT2	プルトニウム 235	NT2	イリジウム 193
NT2	キュリウム 241	NT2	プルトニウム 236	NT2	インジウム 112
NT2	キュリウム 242	NT2	プルトニウム 237	NT2	インジウム 114
NT2	キュリウム 243	NT2	プルトニウム 238	NT2	インジウム 115
NT2	キュリウム 244	NT2	プルトニウム 239	NT2	インジウム 116
NT2	キュリウム 245	NT2	プルトニウム 240	NT2	インジウム 121
NT2	キュリウム 246	NT2	プルトニウム 241	NT2	ウラン 230
NT2	キュリウム 248	NT2	プルトニウム 242	NT2	ウラン 235
NT2	キュリウム 250	NT2	プルトニウム 243	NT2	ウラン 240
NT2	コペルニシウム 282	NT2	プルトニウム 244	NT2	エルビウム 156
NT2	コペルニシウム 283	NT2	フレロビウム 286	NT2	エルビウム 169
NT2	コペルニシウム 284	NT2	ボーリウム 261	NT2	オスミウム 180
NT2	シーボーギウム 258	NT2	ボーリウム 262	NT2	オスミウム 189
NT2	シーボーギウム 259	NT2	マイトネリウム 266	NT2	オスミウム 190
NT2	シーボーギウム 260	NT2	メンデレビウム 245	NT2	オスミウム 191
NT2	シーボーギウム 261	NT2	メンデレビウム 246	NT2	オスミウム 194
NT2	シーボーギウム 262	NT2	メンデレビウム 259	NT2	カドミウム 111
NT2	シーボーギウム 263	NT2	ラザホージウム 253	NT2	カドミウム 113
NT2	シーボーギウム 264	NT2	ラザホージウム 254	NT2	カリフォルニウム 247
NT2	シーボーギウム 265	NT2	ラザホージウム 255	NT2	カリフォルニウム 250
NT2	シーボーギウム 266	NT2	ラザホージウム 256	NT2	キセノン 125
NT2	シーボーギウム 268	NT2	ラザホージウム 257	NT2	キセノン 129
NT2	シーボーギウム 270	NT2	ラザホージウム 258	NT2	キセノン 131
NT2	シーボーギウム 271	NT2	ラザホージウム 259	NT2	キセノン 133
NT2	シーボーギウム 272	NT2	ラザホージウム 260	NT2	クリプトン 79
NT2	シーボーギウム 273	NT2	ラザホージウム 261	NT2	クリプトン 83
NT2	ダムスタチウム 272	NT2	ラザホージウム 262	NT2	ゲルマニウム 73
NT2	ダムスタチウム 279	NT2	ラザホージウム 263	NT2	ゲルマニウム 75
NT2	ダムスタチウム 281	NT2	ラザホージウム 267	NT2	コバルト 58
NT2	ドブニウム 255	NT1	重イオン崩壊放射性同位体	NT2	コバルト 60
NT2	ドブニウム 256	NT2	ケイ素 32 崩壊放射性同位体	NT2	サマリウム 145
NT2	ドブニウム 257	NT3	プルトニウム 238	NT2	サマリウム 151
NT2	ドブニウム 258	NT2	ネオン 24 崩壊ラジオアイソトープ	NT2	ジスプロシウム 159
NT2	ドブニウム 259			NT2	スカンジウム 46
NT2	ドブニウム 260	NT3	ウラン 232	NT2	スズ 113
NT2	ドブニウム 261	NT3	ウラン 233	NT2	スズ 119
NT2	ドブニウム 262	NT3	ウラン 234	NT2	スズ 121
NT2	ドブニウム 263	NT3	トリウム 230	NT2	セシウム 123
NT2	ドブニウム 267	NT3	プロトアクチニウム 231	NT2	セシウム 134
NT2	ドブニウム 268	NT2	マグネシウム 28 崩壊ラジオアイソトープ	NT2	セシウム 138
NT2	トリウム 230			NT2	セリウム 133
NT2	トリウム 232	NT3	ウラン 234	NT2	セリウム 137
NT2	ネプツニウム 237	NT3	プルトニウム 236	NT2	セレン 79
NT2	ノーベリウム 250	NT2	炭素 12 崩壊ラジオアイソトープ	NT2	セレン 81
NT2	ノーベリウム 252	NT3	バリウム 114	NT2	タリウム 198
NT2	ノーベリウム 254	NT2	炭素 14 崩壊ラジオアイソトープ	NT2	タングステン 176
NT2	ノーベリウム 256	NT3	ラジウム 222	NT2	タングステン 181
NT2	ノーベリウム 258	NT3	ラジウム 223	NT2	タングステン 185
NT2	ハッシウム 264	NT3	ラジウム 224	NT2	タンタル 182
NT2	ハッシウム 265	NT3	ラジウム 226	NT2	ツリウム 159
NT2	バークリウム 242	NT1	親骨性物質	NT2	ツリウム 161
NT2	バークリウム 243	NT1	遅発中性子の先行核	NT2	テクネチウム 96
NT2	バークリウム 244	NT1	遅発陽子の先行核	NT2	テクネチウム 97
NT2	バークリウム 245	NT1	中性子不足同位体	NT2	テクネチウム 99
NT2	バークリウム 249	NT1	内部転換放射性同位体	NT2	テルビウム 151
NT2	フェルミウム 241	NT2	アインスタイニウム 254	NT2	テルビウム 157
NT2	フェルミウム 242	NT2	アクチニウム 227	NT2	テルビウム 158
NT2	フェルミウム 244	NT2	アスタチン 212	NT2	テルル 121

NT2	テルル 123	NT2	臭素 77	NT2	クリプトン 79
NT2	テルル 125	NT2	臭素 80	NT2	クロム 51
NT2	トリウム 234	NT2	臭素 82	NT2	ゲルマニウム 88
NT2	ニオブ 91	NT2	水銀 193	NT2	ゲルマニウム 69
NT2	ニオブ 93	NT2	水銀 195	NT2	ゲルマニウム 71
NT2	ニオブ 94	NT2	水銀 197	NT2	コバルト 56
NT2	ネオジム 147	NT2	水銀 199	NT2	コバルト 57
NT2	ネプツニウム 236	NT2	白金 193	NT2	コバルト 58
NT2	ハフニウム 178	NT2	白金 195	NT2	サマリウム 145
NT2	ハフニウム 179	NT2	白金 197	NT2	サマリウム 153
NT2	ハフニウム 180	NT2	白金 199	NT2	ジスプロシウム 159
NT2	パラジウム 112	NT2	白金 199	NT2	ジスプロシウム 166
NT2	バリウム 131	NT1	日寿命放射性同位体	NT2	ジルコニウム 88
NT2	バリウム 133	NT2	アインスタイニウム 251	NT2	ジルコニウム 89
NT2	バリウム 135	NT2	アインスタイニウム 253	NT2	ジルコニウム 95
NT2	バークリウム 243	NT2	アインスタイニウム 254	NT2	スカンジウム 44
NT2	プラセオジム 142	NT2	アインスタイニウム 255	NT2	スカンジウム 46
NT2	プルトニウム 235	NT2	アクチニウム 225	NT2	スカンジウム 47
NT2	プルトニウム 237	NT2	アクチニウム 226	NT2	スカンジウム 48
NT2	プロメチウム 145	NT2	アメリカシウム 240	NT2	スズ 113
NT2	ホルミウム 158	NT2	アルゴン 37	NT2	スズ 117
NT2	ホルミウム 160	NT2	アンチモン 119	NT2	スズ 119
NT2	ホルミウム 164	NT2	アンチモン 120	NT2	スズ 121
NT2	ポロニウム 199	NT2	アンチモン 122	NT2	スズ 123
NT2	ポロニウム 201	NT2	アンチモン 124	NT2	スズ 125
NT2	ポロニウム 202	NT2	アンチモン 126	NT2	ストロンチウム 82
NT2	ポロニウム 203	NT2	アンチモン 127	NT2	ストロンチウム 83
NT2	ポロニウム 205	NT2	イッテルビウム 166	NT2	ストロンチウム 85
NT2	ポロニウム 206	NT2	イッテルビウム 169	NT2	ストロンチウム 89
NT2	ポロニウム 207	NT2	イッテルビウム 175	NT2	セシウム 129
NT2	モリブデン 93	NT2	イットリウム 87	NT2	セシウム 131
NT2	ヨウ素 125	NT2	イットリウム 88	NT2	セシウム 132
NT2	ヨウ素 129	NT2	イットリウム 90	NT2	セシウム 136
NT2	ヨウ素 130	NT2	イットリウム 91	NT2	セリウム 134
NT2	ヨウ素 132	NT2	イリジウム 188	NT2	セリウム 137
NT2	ヨウ素 133	NT2	イリジウム 189	NT2	セリウム 139
NT2	ラジウム 213	NT2	イリジウム 190	NT2	セリウム 141
NT2	ラジウム 225	NT2	イリジウム 192	NT2	セリウム 143
NT2	ラジウム 228	NT2	イリジウム 193	NT2	セリウム 144
NT2	ラジウム 230	NT2	イリジウム 194	NT2	セレン 72
NT2	ラドン 210	NT2	インジウム 111	NT2	セレン 75
NT2	ラドン 211	NT2	インジウム 114	NT2	タリウム 200
NT2	ルテチウム 169	NT2	ウラン 230	NT2	タリウム 201
NT2	ルテチウム 170	NT2	ウラン 231	NT2	タリウム 202
NT2	ルテチウム 171	NT2	ウラン 237	NT2	タングステン 178
NT2	ルテチウム 172	NT2	エルビウム 160	NT2	タングステン 181
NT2	ルテチウム 176	NT2	エルビウム 169	NT2	タングステン 185
NT2	ルビジウム 81	NT2	エルビウム 172	NT2	タングステン 187
NT2	レニウム 183	NT2	オスミウム 185	NT2	タングステン 188
NT2	レニウム 184	NT2	オスミウム 191	NT2	タンタル 177
NT2	レニウム 188	NT2	オスミウム 193	NT2	タンタル 182
NT2	レニウム 189	NT2	オスミウム 199	NT2	タンタル 183
NT2	ロジウム 100	NT2	カドミウム 115	NT2	ツリウム 165
NT2	ロジウム 101	NT2	ガドリニウム 146	NT2	ツリウム 167
NT2	ロジウム 103	NT2	ガドリニウム 147	NT2	ツリウム 168
NT2	ロジウム 105	NT2	ガドリニウム 149	NT2	ツリウム 170
NT2	ロジウム 96	NT2	ガドリニウム 151	NT2	ツリウム 172
NT2	鉛 199	NT2	ガドリニウム 153	NT2	テクネチウム 95
NT2	鉛 202	NT2	ガリウム 67	NT2	テクネチウム 96
NT2	金 191	NT2	カリフォルニウム 246	NT2	テクネチウム 97
NT2	金 193	NT2	カリフォルニウム 248	NT2	テルビウム 153
NT2	金 195	NT2	カリフォルニウム 253	NT2	テルビウム 155
NT2	金 196	NT2	カリフォルニウム 254	NT2	テルビウム 156
NT2	金 197	NT2	カルシウム 45	NT2	テルビウム 160
NT2	銀 103	NT2	カルシウム 47	NT2	テルビウム 161
NT2	銀 105	NT2	キセノン 127	NT2	テルル 118
NT2	銀 107	NT2	キセノン 129	NT2	テルル 119
NT2	銀 109	NT2	キセノン 131	NT2	テルル 121
NT2	銀 111	NT2	キセノン 133	NT2	テルル 123
NT2	銀 99	NT2	キュリウム 240	NT2	テルル 125
		NT2	キュリウム 241		
		NT2	キュリウム 242		

NT2	テルル 127	NT2	ユウロピウム 149	NT2	ウラン 233
NT2	テルル 129	NT2	ユウロピウム 156	NT2	ウラン 234
NT2	テルル 131	NT2	ヨウ素 124	NT2	ウラン 235
NT2	テルル 132	NT2	ヨウ素 125	NT2	ウラン 236
NT2	ドブニウム 268	NT2	ヨウ素 126	NT2	ウラン 238
NT2	トリウム 227	NT2	ヨウ素 131	NT2	オスミウム 186
NT2	トリウム 231	NT2	ラジウム 223	NT2	オスミウム 194
NT2	トリウム 234	NT2	ラジウム 224	NT2	カドミウム 109
NT2	ニオブ 91	NT2	ラジウム 225	NT2	カドミウム 113
NT2	ニオブ 92	NT2	ラドン 222	NT2	ガドリニウム 148
NT2	ニオブ 95	NT2	ランタン 140	NT2	ガドリニウム 150
NT2	ニッケル 56	NT2	リン 32	NT2	ガドリニウム 152
NT2	ニッケル 57	NT2	リン 33	NT2	カリウム 40
NT2	ニッケル 66	NT2	ルテチウム 169	NT2	カリフォルニウム 249
NT2	ネオジム 140	NT2	ルテチウム 170	NT2	カリフォルニウム 250
NT2	ネオジム 147	NT2	ルテチウム 171	NT2	カリフォルニウム 251
NT2	ネプツニウム 234	NT2	ルテチウム 172	NT2	カリフォルニウム 252
NT2	ネプツニウム 238	NT2	ルテチウム 174	NT2	カルシウム 41
NT2	ネプツニウム 239	NT2	ルテチウム 177	NT2	キュリウム 243
NT2	バナジウム 48	NT2	ルテニウム 103	NT2	キュリウム 244
NT2	バナジウム 49	NT2	ルテニウム 97	NT2	キュリウム 245
NT2	ハフニウム 175	NT2	ルビジウム 83	NT2	キュリウム 246
NT2	ハフニウム 179	NT2	ルビジウム 84	NT2	キュリウム 247
NT2	ハフニウム 181	NT2	ルビジウム 86	NT2	キュリウム 248
NT2	パラジウム 100	NT2	レニウム 182	NT2	キュリウム 250
NT2	パラジウム 103	NT2	レニウム 183	NT2	クリプトン 81
NT2	バリウム 128	NT2	レニウム 184	NT2	クリプトン 85
NT2	バリウム 131	NT2	レニウム 186	NT2	ケイ素 32
NT2	バリウム 133	NT2	レニウム 189	NT2	コバルト 60
NT2	バリウム 135	NT2	ロジウム 101	NT2	サマリウム 146
NT2	バリウム 140	NT2	ロジウム 102	NT2	サマリウム 147
NT2	バークリウム 245	NT2	ロジウム 105	NT2	サマリウム 148
NT2	バークリウム 246	NT2	ロジウム 99	NT2	サマリウム 151
NT2	バークリウム 249	NT2	亜鉛 65	NT2	ジスプロシウム 154
NT2	ビスマス 205	NT2	亜鉛 72	NT2	ジルコニウム 93
NT2	ビスマス 206	NT2	鉛 203	NT2	スズ 121
NT2	ビスマス 210	NT2	金 194	NT2	スズ 126
NT2	ヒ素 71	NT2	金 195	NT2	ストロンチウム 90
NT2	ヒ素 72	NT2	金 196	NT2	セシウム 134
NT2	ヒ素 73	NT2	金 198	NT2	セシウム 135
NT2	ヒ素 74	NT2	金 199	NT2	セシウム 137
NT2	ヒ素 76	NT2	銀 105	NT2	セレン 79
NT2	ヒ素 77	NT2	銀 106	NT2	タリウム 204
NT2	フェルミウム 252	NT2	銀 110	NT2	タンタル 179
NT2	フェルミウム 253	NT2	銀 111	NT2	チタン 44
NT2	フェルミウム 257	NT2	臭素 77	NT2	ツリウム 171
NT2	ブラセオジム 143	NT2	臭素 82	NT2	テクネチウム 97
NT2	プルトニウム 237	NT2	水銀 195	NT2	テクネチウム 98
NT2	プルトニウム 246	NT2	水銀 197	NT2	テクネチウム 99
NT2	プルトニウム 247	NT2	水銀 203	NT2	テルビウム 157
NT2	プロトアクチニウム 229	NT2	鉄 59	NT2	テルビウム 158
NT2	プロトアクチニウム 230	NT2	銅 67	NT2	テルル 123
NT2	プロトアクチニウム 232	NT2	白金 188	NT2	トリウム 228
NT2	プロトアクチニウム 233	NT2	白金 191	NT2	トリウム 229
NT2	プロメチウム 143	NT2	白金 193	NT2	トリウム 230
NT2	プロメチウム 148	NT2	白金 195	NT2	トリウム 232
NT2	プロメチウム 149	NT2	硫黄 35	NT2	トリチウム
NT2	プロメチウム 151	NT1	年寿命放射性同位体	NT2	ナトリウム 22
NT2	ベリリウム 7	NT2	アインスタイニウム 252	NT2	ニオブ 91
NT2	ホルミウム 166	NT2	アクチニウム 227	NT2	ニオブ 92
NT2	ポロニウム 206	NT2	アメリシウム 241	NT2	ニオブ 93
NT2	ポロニウム 210	NT2	アメリシウム 242	NT2	ニオブ 94
NT2	マンガン 52	NT2	アメリシウム 243	NT2	ニッケル 59
NT2	マンガン 54	NT2	アルゴン 39	NT2	ニッケル 63
NT2	メンデレビウム 258	NT2	アルゴン 42	NT2	ネオジム 144
NT2	モリブデン 99	NT2	アルミニウム 26	NT2	ネプツニウム 235
NT2	ユウロピウム 145	NT2	アンチモン 125	NT2	ネプツニウム 236
NT2	ユウロピウム 146	NT2	イリジウム 192	NT2	ネプツニウム 237
NT2	ユウロピウム 147	NT2	インジウム 115	NT2	バナジウム 50
NT2	ユウロピウム 148	NT2	ウラン 232	NT2	ハフニウム 172

NT2	ハフニウム 174	NT2	アスタチン 219	NT2	インジウム 99
NT2	ハフニウム 178	NT2	アスタチン 222	NT2	エルビウム 146
NT2	ハフニウム 182	NT2	アスタチン 223	NT2	エルビウム 147
NT2	パラジウム 107	NT2	アメリカシウム 231	NT2	エルビウム 148
NT2	バリウム 133	NT2	アメリカシウム 232	NT2	エルビウム 149
NT2	バークリウム 247	NT2	アルゴン 35	NT2	エルビウム 150
NT2	ビスマス 207	NT2	アルゴン 45	NT2	エルビウム 151
NT2	ビスマス 208	NT2	アルゴン 46	NT2	エルビウム 152
NT2	ビスマス 210	NT2	アルミニウム 24	NT2	エルビウム 153
NT2	プルトニウム 236	NT2	アルミニウム 25	NT2	エルビウム 167
NT2	プルトニウム 238	NT2	アルミニウム 26	NT2	エルビウム 176
NT2	プルトニウム 239	NT2	アルミニウム 30	NT2	エルビウム 177
NT2	プルトニウム 240	NT2	アンチモン 105	NT2	オスミウム 168
NT2	プルトニウム 241	NT2	アンチモン 106	NT2	オスミウム 169
NT2	プルトニウム 242	NT2	アンチモン 107	NT2	オスミウム 170
NT2	プルトニウム 244	NT2	アンチモン 108	NT2	オスミウム 171
NT2	プロトアクチニウム 231	NT2	アンチモン 109	NT2	オスミウム 172
NT2	プロメチウム 144	NT2	アンチモン 110	NT2	オスミウム 173
NT2	プロメチウム 145	NT2	アンチモン 112	NT2	オスミウム 174
NT2	プロメチウム 146	NT2	アンチモン 126	NT2	オスミウム 192
NT2	プロメチウム 147	NT2	アンチモン 134	NT2	オスミウム 199
NT2	ベリリウム 10	NT2	アンチモン 135	NT2	オスミウム 200
NT2	ホルミウム 163	NT2	イッテルビウム 153	NT2	カドミウム 120
NT2	ホルミウム 166	NT2	イッテルビウム 155	NT2	カドミウム 121
NT2	ポロニウム 208	NT2	イッテルビウム 156	NT2	カドミウム 122
NT2	ポロニウム 209	NT2	イッテルビウム 157	NT2	カドミウム 123
NT2	マンガン 53	NT2	イッテルビウム 169	NT2	カドミウム 124
NT2	モリブデン 93	NT2	イッテルビウム 176	NT2	カドミウム 97
NT2	ユウロピウム 150	NT2	イッテルビウム 177	NT2	カドミウム 98
NT2	ユウロピウム 152	NT2	イットリウム 78	NT2	カドミウム 99
NT2	ユウロピウム 154	NT2	イットリウム 79	NT2	ガドリニウム 135
NT2	ユウロピウム 155	NT2	イットリウム 80	NT2	ガドリニウム 140
NT2	ヨウ素 129	NT2	イットリウム 82	NT2	ガドリニウム 141
NT2	ラジウム 226	NT2	イットリウム 84	NT2	ガドリニウム 143
NT2	ラジウム 228	NT2	イットリウム 89	NT2	ガドリニウム 164
NT2	ランタン 137	NT2	イットリウム 96	NT2	ガドリニウム 165
NT2	ランタン 138	NT2	イットリウム 97	NT2	ガドリニウム 166
NT2	ルテチウム 173	NT2	イットリウム 98	NT2	ガドリニウム 167
NT2	ルテチウム 174	NT2	イットリウム 99	NT2	ガドリニウム 169
NT2	ルテチウム 176	NT2	イリジウム 170	NT2	カリウム 37
NT2	ルテニウム 106	NT2	イリジウム 171	NT2	カリウム 38
NT2	ルビジウム 87	NT2	イリジウム 172	NT2	カリウム 47
NT2	レニウム 186	NT2	イリジウム 173	NT2	カリウム 48
NT2	レニウム 187	NT2	イリジウム 174	NT2	カリウム 49
NT2	ロジウム 101	NT2	イリジウム 175	NT2	ガリウム 63
NT2	鉛 202	NT2	イリジウム 176	NT2	ガリウム 74
NT2	鉛 205	NT2	イリジウム 177	NT2	ガリウム 76
NT2	鉛 210	NT2	イリジウム 178	NT2	ガリウム 77
NT2	塩素 36	NT2	イリジウム 191	NT2	ガリウム 78
NT2	銀 108	NT2	イリジウム 196	NT2	ガリウム 79
NT2	水銀 194	NT2	イリジウム 198	NT2	ガリウム 80
NT2	炭素 14	NT2	イリジウム 199	NT2	ガリウム 81
NT2	鉄 55	NT2	イリジウム 202	NT2	カリフォルニウム 237
NT2	鉄 60	NT2	インジウム 101	NT2	カリフォルニウム 239
NT2	白金 190	NT2	インジウム 102	NT2	カルシウム 50
NT2	白金 193	NT2	インジウム 104	NT2	カルシウム 51
NT1	秒寿命放射性同位体	NT2	インジウム 105	NT2	カルシウム 52
NT2	アインスタイニウム 241	NT2	インジウム 107	NT2	キセノン 112
NT2	アインスタイニウム 242	NT2	インジウム 116	NT2	キセノン 113
NT2	アインスタイニウム 243	NT2	インジウム 118	NT2	キセノン 114
NT2	アインスタイニウム 244	NT2	インジウム 120	NT2	キセノン 115
NT2	アクチニウム 214	NT2	インジウム 121	NT2	キセノン 116
NT2	アクチニウム 222	NT2	インジウム 122	NT2	キセノン 125
NT2	アクチニウム 234	NT2	インジウム 123	NT2	キセノン 139
NT2	アクチニウム 235	NT2	インジウム 124	NT2	キセノン 140
NT2	アスタチン 198	NT2	インジウム 125	NT2	キセノン 141
NT2	アスタチン 199	NT2	インジウム 126	NT2	キセノン 142
NT2	アスタチン 200	NT2	インジウム 127	NT2	キセノン 144
NT2	アスタチン 202	NT2	インジウム 129	NT2	クリプトン 72
NT2	アスタチン 218	NT2	インジウム 98	NT2	クリプトン 73

NT2	クリプトン 79	NT2	スズ 131	NT2	タンタル 188
NT2	クリプトン 81	NT2	スズ 132	NT2	チタン 53
NT2	クリプトン 90	NT2	スズ 133	NT2	トリウム 151
NT2	クリプトン 91	NT2	スズ 134	NT2	トリウム 152
NT2	クリプトン 92	NT2	ストロンチウム 76	NT2	トリウム 153
NT2	クリプトン 93	NT2	ストロンチウム 77	NT2	トリウム 154
NT2	クロム 57	NT2	ストロンチウム 83	NT2	トリウム 155
NT2	クロム 58	NT2	ストロンチウム 95	NT2	トリウム 156
NT2	クロム 59	NT2	ストロンチウム 96	NT2	トリウム 162
NT2	ケイ素 26	NT2	セシウム 115	NT2	トリウム 178
NT2	ケイ素 27	NT2	セシウム 116	NT2	トリウム 179
NT2	ケイ素 33	NT2	セシウム 117	NT2	テクネチウム 100
NT2	ケイ素 34	NT2	セシウム 118	NT2	テクネチウム 102
NT2	ゲルマニウム 65	NT2	セシウム 119	NT2	テクネチウム 103
NT2	ゲルマニウム 75	NT2	セシウム 122	NT2	テクネチウム 106
NT2	ゲルマニウム 77	NT2	セシウム 123	NT2	テクネチウム 107
NT2	ゲルマニウム 79	NT2	セシウム 124	NT2	テクネチウム 108
NT2	ゲルマニウム 80	NT2	セシウム 136	NT2	テクネチウム 109
NT2	ゲルマニウム 81	NT2	セシウム 141	NT2	テクネチウム 87
NT2	ゲルマニウム 82	NT2	セシウム 142	NT2	テクネチウム 88
NT2	ゲルマニウム 83	NT2	セシウム 143	NT2	テクネチウム 90
NT2	ゲルマニウム 84	NT2	セシウム 144	NT2	テルビウム 139
NT2	コバルト 63	NT2	セリウム 121	NT2	テルビウム 140
NT2	コバルト 65	NT2	セリウム 122	NT2	テルビウム 141
NT2	コペルニシウム 285	NT2	セリウム 123	NT2	テルビウム 143
NT2	サマリウム 130	NT2	セリウム 124	NT2	テルビウム 144
NT2	サマリウム 131	NT2	セリウム 125	NT2	テルビウム 145
NT2	サマリウム 132	NT2	セリウム 126	NT2	テルビウム 146
NT2	サマリウム 133	NT2	セリウム 127	NT2	テルビウム 151
NT2	サマリウム 134	NT2	セリウム 135	NT2	テルビウム 158
NT2	サマリウム 135	NT2	セリウム 139	NT2	テルビウム 166
NT2	サマリウム 136	NT2	セリウム 147	NT2	テルビウム 167
NT2	サマリウム 137	NT2	セリウム 148	NT2	テルビウム 168
NT2	サマリウム 139	NT2	セリウム 149	NT2	テルビウム 169
NT2	サマリウム 159	NT2	セリウム 150	NT2	テルビウム 170
NT2	サマリウム 160	NT2	セリウム 151	NT2	テルル 108
NT2	サマリウム 161	NT2	セリウム 152	NT2	テルル 109
NT2	サマリウム 162	NT2	セレン 69	NT2	テルル 110
NT2	シーボーギウム 265	NT2	セレン 77	NT2	テルル 111
NT2	シーボーギウム 266	NT2	セレン 85	NT2	テルル 135
NT2	シーボーギウム 268	NT2	セレン 86	NT2	テルル 136
NT2	ジスプロシウム 140	NT2	セレン 87	NT2	テルル 137
NT2	ジスプロシウム 141	NT2	セレン 88	NT2	テルル 138
NT2	ジスプロシウム 142	NT2	タリウム 180	NT2	ドブニウム 255
NT2	ジスプロシウム 143	NT2	タリウム 181	NT2	ドブニウム 256
NT2	ジスプロシウム 144	NT2	タリウム 182	NT2	ドブニウム 257
NT2	ジスプロシウム 145	NT2	タリウム 184	NT2	ドブニウム 258
NT2	ジスプロシウム 146	NT2	タリウム 185	NT2	ドブニウム 259
NT2	ジスプロシウム 147	NT2	タリウム 186	NT2	ドブニウム 260
NT2	ジスプロシウム 169	NT2	タリウム 187	NT2	ドブニウム 261
NT2	ジスプロシウム 170	NT2	タリウム 195	NT2	ドブニウム 262
NT2	ジスプロシウム 171	NT2	タリウム 197	NT2	ドブニウム 263
NT2	ジルコニウム 100	NT2	タリウム 207	NT2	トリウム 215
NT2	ジルコニウム 101	NT2	タングステン 160	NT2	トリウム 223
NT2	ジルコニウム 102	NT2	タングステン 162	NT2	トリウム 224
NT2	ジルコニウム 103	NT2	タングステン 163	NT2	ナトリウム 21
NT2	ジルコニウム 104	NT2	タングステン 164	NT2	ナトリウム 25
NT2	ジルコニウム 83	NT2	タングステン 165	NT2	ナトリウム 26
NT2	ジルコニウム 85	NT2	タングステン 166	NT2	ニオブ 100
NT2	ジルコニウム 87	NT2	タングステン 167	NT2	ニオブ 101
NT2	ジルコニウム 98	NT2	タングステン 168	NT2	ニオブ 102
NT2	ジルコニウム 99	NT2	タングステン 169	NT2	ニオブ 103
NT2	スカンジウム 42	NT2	タングステン 183	NT2	ニオブ 104
NT2	スカンジウム 46	NT2	タンタル 160	NT2	ニオブ 105
NT2	スカンジウム 51	NT2	タンタル 161	NT2	ニオブ 106
NT2	スカンジウム 52	NT2	タンタル 162	NT2	ニオブ 83
NT2	スズ 102	NT2	タンタル 163	NT2	ニオブ 84
NT2	スズ 103	NT2	タンタル 164	NT2	ニオブ 85
NT2	スズ 105	NT2	タンタル 165	NT2	ニオブ 90
NT2	スズ 128	NT2	タンタル 166	NT2	ニオブ 97

NT2	ニオブ 98	NT2	ヒ素 67	NT2	ホルミウム 161
NT2	ニオブ 99	NT2	ヒ素 80	NT2	ホルミウム 163
NT2	ニッケル 67	NT2	ヒ素 81	NT2	ホルミウム 170
NT2	ニッケル 69	NT2	ヒ素 82	NT2	ホルミウム 171
NT2	ニッケル 70	NT2	ヒ素 83	NT2	ホルミウム 172
NT2	ニッケル 71	NT2	ヒ素 84	NT2	ホルミウム 173
NT2	ニッケル 72	NT2	ヒ素 85	NT2	ホルミウム 174
NT2	ニッケル 74	NT2	フェルミウム 245	NT2	ホルミウム 175
NT2	ネオジム 127	NT2	フェルミウム 246	NT2	ポロニウム 195
NT2	ネオジム 129	NT2	フェルミウム 247	NT2	ポロニウム 196
NT2	ネオジム 130	NT2	フェルミウム 248	NT2	ポロニウム 197
NT2	ネオジム 131	NT2	フェルミウム 250	NT2	ポロニウム 203
NT2	ネオジム 137	NT2	フェルミウム 259	NT2	ポロニウム 207
NT2	ネオジム 153	NT2	フッ素 20	NT2	ポロニウム 211
NT2	ネオジム 154	NT2	フッ素 21	NT2	ポロニウム 212
NT2	ネオジム 155	NT2	フッ素 22	NT2	ポロニウム 217
NT2	ネオジム 156	NT2	フッ素 23	NT2	ポーリウム 266
NT2	ネオン 18	NT2	ブラセオジム 124	NT2	ポーリウム 267
NT2	ネオン 19	NT2	ブラセオジム 125	NT2	ポーリウム 271
NT2	ネオン 23	NT2	ブラセオジム 126	NT2	ポーリウム 272
NT2	ノーベリウム 252	NT2	ブラセオジム 127	NT2	マイトネリウム 271
NT2	ノーベリウム 254	NT2	ブラセオジム 128	NT2	マイトネリウム 272
NT2	ノーベリウム 256	NT2	ブラセオジム 129	NT2	マイトネリウム 273
NT2	ノーベリウム 257	NT2	ブラセオジム 130	NT2	マイトネリウム 274
NT2	ハッシウム 269	NT2	ブラセオジム 150	NT2	マグネシウム 22
NT2	ハッシウム 270	NT2	ブラセオジム 151	NT2	マグネシウム 23
NT2	ハッシウム 271	NT2	ブラセオジム 152	NT2	マグネシウム 29
NT2	ハッシウム 272	NT2	ブラセオジム 153	NT2	マンガン 58
NT2	バナジウム 43	NT2	ブラセオジム 154	NT2	マンガン 59
NT2	バナジウム 54	NT2	フランシウム 204	NT2	マンガン 60
NT2	バナジウム 55	NT2	フランシウム 205	NT2	メンデレビウム 247
NT2	ハフニウム 154	NT2	フランシウム 206	NT2	メンデレビウム 248
NT2	ハフニウム 158	NT2	フランシウム 207	NT2	メンデレビウム 249
NT2	ハフニウム 159	NT2	フランシウム 208	NT2	メンデレビウム 250
NT2	ハフニウム 160	NT2	フランシウム 209	NT2	モリブデン 105
NT2	ハフニウム 161	NT2	フランシウム 213	NT2	モリブデン 106
NT2	ハフニウム 162	NT2	フランシウム 220	NT2	モリブデン 107
NT2	ハフニウム 163	NT2	フランシウム 226	NT2	モリブデン 108
NT2	ハフニウム 177	NT2	フランシウム 228	NT2	モリブデン 110
NT2	ハフニウム 178	NT2	フランシウム 229	NT2	モリブデン 86
NT2	ハフニウム 179	NT2	フランシウム 230	NT2	モリブデン 87
NT2	ハフニウム 187	NT2	フランシウム 231	NT2	ユウロピウム 135
NT2	ハフニウム 188	NT2	フランシウム 232	NT2	ユウロピウム 136
NT2	パラジウム 107	NT2	ブルトニウム 229	NT2	ユウロピウム 138
NT2	パラジウム 115	NT2	フレロビウム 289	NT2	ユウロピウム 139
NT2	パラジウム 116	NT2	プロトアクチニウム 225	NT2	ユウロピウム 140
NT2	パラジウム 117	NT2	プロメチウム 128	NT2	ユウロピウム 141
NT2	パラジウム 118	NT2	プロメチウム 129	NT2	ユウロピウム 142
NT2	パラジウム 93	NT2	プロメチウム 130	NT2	ユウロピウム 144
NT2	パラジウム 94	NT2	プロメチウム 131	NT2	ユウロピウム 160
NT2	パラジウム 95	NT2	プロメチウム 132	NT2	ユウロピウム 161
NT2	バリウム 117	NT2	プロメチウム 133	NT2	ユウロピウム 162
NT2	バリウム 118	NT2	プロメチウム 134	NT2	ユウロピウム 163
NT2	バリウム 119	NT2	プロメチウム 135	NT2	ユウロピウム 164
NT2	バリウム 120	NT2	プロメチウム 140	NT2	ヨウ素 111
NT2	バリウム 121	NT2	プロメチウム 142	NT2	ヨウ素 112
NT2	バリウム 127	NT2	プロメチウム 155	NT2	ヨウ素 113
NT2	バリウム 143	NT2	プロメチウム 156	NT2	ヨウ素 114
NT2	バリウム 144	NT2	プロメチウム 157	NT2	ヨウ素 116
NT2	バリウム 145	NT2	プロメチウム 158	NT2	ヨウ素 133
NT2	バリウム 146	NT2	プロメチウム 159	NT2	ヨウ素 136
NT2	バークリウム 235	NT2	ベリリウム 11	NT2	ヨウ素 137
NT2	ビスマス 189	NT2	ホルミウム 145	NT2	ヨウ素 138
NT2	ビスマス 190	NT2	ホルミウム 146	NT2	ヨウ素 139
NT2	ビスマス 191	NT2	ホルミウム 148	NT2	ラザホージウム 253
NT2	ビスマス 192	NT2	ホルミウム 149	NT2	ラザホージウム 255
NT2	ビスマス 193	NT2	ホルミウム 150	NT2	ラザホージウム 257
NT2	ビスマス 198	NT2	ホルミウム 151	NT2	ラザホージウム 259
NT2	ビスマス 217	NT2	ホルミウム 152	NT2	ラザホージウム 262
NT2	ビスマス 218	NT2	ホルミウム 159	NT2	ラジウム 207

NT2	ラジウム 208	NT2	レニウム 196	NT2	銀 96
NT2	ラジウム 209	NT2	レントゲニウム 280	NT2	銀 97
NT2	ラジウム 210	NT2	ローレンシウム 252	NT2	銀 98
NT2	ラジウム 211	NT2	ローレンシウム 253	NT2	銀 99
NT2	ラジウム 212	NT2	ローレンシウム 254	NT2	酸素 19
NT2	ラジウム 214	NT2	ローレンシウム 255	NT2	酸素 20
NT2	ラジウム 221	NT2	ローレンシウム 256	NT2	酸素 21
NT2	ラジウム 222	NT2	ローレンシウム 258	NT2	酸素 22
NT2	ラジウム 233	NT2	ローレンシウム 259	NT2	臭素 71
NT2	ラジウム 234	NT2	ロジウム 104	NT2	臭素 76
NT2	ラドン 200	NT2	ロジウム 105	NT2	臭素 79
NT2	ラドン 201	NT2	ロジウム 106	NT2	臭素 86
NT2	ラドン 202	NT2	ロジウム 108	NT2	臭素 87
NT2	ラドン 203	NT2	ロジウム 110	NT2	臭素 88
NT2	ラドン 219	NT2	ロジウム 111	NT2	臭素 89
NT2	ラドン 220	NT2	ロジウム 112	NT2	臭素 90
NT2	ラドン 227	NT2	ロジウム 113	NT2	水銀 179
NT2	ラドン 228	NT2	ロジウム 114	NT2	水銀 180
NT2	ランタン 118	NT2	ロジウム 117	NT2	水銀 181
NT2	ランタン 119	NT2	ロジウム 90	NT2	水銀 182
NT2	ランタン 120	NT2	ロジウム 91	NT2	水銀 183
NT2	ランタン 121	NT2	ロジウム 92	NT2	水銀 184
NT2	ランタン 122	NT2	ロジウム 93	NT2	水銀 185
NT2	ランタン 123	NT2	ロジウム 94	NT2	炭素 10
NT2	ランタン 124	NT2	亜鉛 73	NT2	炭素 15
NT2	ランタン 144	NT2	亜鉛 75	NT2	窒素 16
NT2	ランタン 145	NT2	亜鉛 76	NT2	窒素 17
NT2	ランタン 146	NT2	亜鉛 77	NT2	鉄 52
NT2	ランタン 147	NT2	亜鉛 78	NT2	鉄 63
NT2	ランタン 148	NT2	亜鉛 79	NT2	鉄 64
NT2	ランタン 149	NT2	鉛 185	NT2	銅 58
NT2	リン 29	NT2	鉛 186	NT2	銅 68
NT2	リン 34	NT2	鉛 187	NT2	銅 70
NT2	リン 35	NT2	鉛 188	NT2	銅 71
NT2	リン 36	NT2	鉛 189	NT2	銅 72
NT2	リン 37	NT2	鉛 203	NT2	銅 73
NT2	ルテチウム 154	NT2	塩素 33	NT2	銅 74
NT2	ルテチウム 157	NT2	塩素 34	NT2	銅 75
NT2	ルテチウム 158	NT2	塩素 38	NT2	白金 175
NT2	ルテチウム 159	NT2	塩素 41	NT2	白金 176
NT2	ルテチウム 160	NT2	金 176	NT2	白金 177
NT2	ルテチウム 183	NT2	金 177	NT2	白金 178
NT2	ルテチウム 184	NT2	金 178	NT2	白金 179
NT2	ルテニウム 109	NT2	金 179	NT2	白金 180
NT2	ルテニウム 110	NT2	金 180	NT2	白金 181
NT2	ルテニウム 111	NT2	金 181	NT2	白金 183
NT2	ルテニウム 112	NT2	金 182	NT2	白金 199
NT2	ルテニウム 113	NT2	金 183	NT2	硫黄 30
NT2	ルテニウム 89	NT2	金 184	NT2	硫黄 31
NT2	ルテニウム 90	NT2	金 193	NT2	硫黄 39
NT2	ルテニウム 91	NT2	金 195	NT2	硫黄 40
NT2	ルテニウム 93	NT2	金 196	NT1	分寿命放射性同位体
NT2	ルビジウム 75	NT2	金 197	NT2	アインスタイニウム 245
NT2	ルビジウム 76	NT2	金 202	NT2	アインスタイニウム 246
NT2	ルビジウム 80	NT2	金 203	NT2	アインスタイニウム 247
NT2	ルビジウム 91	NT2	金 204	NT2	アインスタイニウム 248
NT2	ルビジウム 92	NT2	金 205	NT2	アインスタイニウム 256
NT2	ルビジウム 93	NT2	銀 101	NT2	アクチニウム 222
NT2	ルビジウム 94	NT2	銀 103	NT2	アクチニウム 223
NT2	レニウム 165	NT2	銀 107	NT2	アクチニウム 230
NT2	レニウム 166	NT2	銀 109	NT2	アクチニウム 231
NT2	レニウム 167	NT2	銀 110	NT2	アクチニウム 232
NT2	レニウム 168	NT2	銀 114	NT2	アクチニウム 233
NT2	レニウム 169	NT2	銀 115	NT2	アスタチン 201
NT2	レニウム 170	NT2	銀 116	NT2	アスタチン 202
NT2	レニウム 171	NT2	銀 117	NT2	アスタチン 203
NT2	レニウム 172	NT2	銀 118	NT2	アスタチン 204
NT2	レニウム 192	NT2	銀 119	NT2	アスタチン 205
NT2	レニウム 194	NT2	銀 120	NT2	アスタチン 206
NT2	レニウム 195	NT2	銀 122	NT2	アスタチン 220

NT2	アスタチン 221	NT2	ウラン 228	NT2	キュリウム 237
NT2	アメリカシウム 233	NT2	ウラン 229	NT2	キュリウム 251
NT2	アメリカシウム 234	NT2	ウラン 235	NT2	クリプトン 74
NT2	アメリカシウム 235	NT2	ウラン 239	NT2	クリプトン 75
NT2	アメリカシウム 236	NT2	ウラン 241	NT2	クリプトン 89
NT2	アメリカシウム 244	NT2	ウラン 242	NT2	クロム 49
NT2	アメリカシウム 246	NT2	エルビウム 154	NT2	クロム 55
NT2	アメリカシウム 247	NT2	エルビウム 155	NT2	クロム 56
NT2	アメリカシウム 248	NT2	エルビウム 156	NT2	ゲルマニウム 64
NT2	アメリカシウム 249	NT2	エルビウム 157	NT2	ゲルマニウム 67
NT2	アルゴン 43	NT2	エルビウム 159	NT2	コバルト 54
NT2	アルゴン 44	NT2	エルビウム 173	NT2	コバルト 60
NT2	アルミニウム 28	NT2	エルビウム 174	NT2	コバルト 62
NT2	アルミニウム 29	NT2	オスミウム 175	NT2	コペルニシウム 283
NT2	アンチモン 111	NT2	オスミウム 176	NT2	コペルニシウム 285
NT2	アンチモン 113	NT2	オスミウム 177	NT2	サマリウム 138
NT2	アンチモン 114	NT2	オスミウム 178	NT2	サマリウム 139
NT2	アンチモン 115	NT2	オスミウム 179	NT2	サマリウム 140
NT2	アンチモン 116	NT2	オスミウム 180	NT2	サマリウム 141
NT2	アンチモン 118	NT2	オスミウム 181	NT2	サマリウム 143
NT2	アンチモン 120	NT2	オスミウム 190	NT2	サマリウム 155
NT2	アンチモン 122	NT2	オスミウム 195	NT2	サマリウム 157
NT2	アンチモン 124	NT2	オスミウム 196	NT2	サマリウム 158
NT2	アンチモン 126	NT2	オスミウム 197	NT2	シーボーギウム 270
NT2	アンチモン 128	NT2	カドミウム 100	NT2	シーボーギウム 271
NT2	アンチモン 129	NT2	カドミウム 101	NT2	ジスプロシウム 147
NT2	アンチモン 130	NT2	カドミウム 102	NT2	ジスプロシウム 148
NT2	アンチモン 131	NT2	カドミウム 103	NT2	ジスプロシウム 149
NT2	アンチモン 132	NT2	カドミウム 104	NT2	ジスプロシウム 150
NT2	アンチモン 133	NT2	カドミウム 105	NT2	ジスプロシウム 151
NT2	イッテルビウム 158	NT2	カドミウム 111	NT2	ジスプロシウム 165
NT2	イッテルビウム 159	NT2	カドミウム 118	NT2	ジスプロシウム 167
NT2	イッテルビウム 160	NT2	カドミウム 119	NT2	ジスプロシウム 168
NT2	イッテルビウム 161	NT2	ガドリニウム 142	NT2	ジルコニウム 81
NT2	イッテルビウム 162	NT2	ガドリニウム 143	NT2	ジルコニウム 82
NT2	イッテルビウム 163	NT2	ガドリニウム 144	NT2	ジルコニウム 84
NT2	イッテルビウム 165	NT2	ガドリニウム 145	NT2	ジルコニウム 85
NT2	イッテルビウム 167	NT2	ガドリニウム 161	NT2	ジルコニウム 89
NT2	イッテルビウム 179	NT2	ガドリニウム 162	NT2	スカンジウム 49
NT2	イッテルビウム 180	NT2	ガドリニウム 163	NT2	スカンジウム 50
NT2	イットリウム 81	NT2	カリウム 38	NT2	ズズ 106
NT2	イットリウム 83	NT2	カリウム 44	NT2	ズズ 107
NT2	イットリウム 84	NT2	カリウム 45	NT2	ズズ 108
NT2	イットリウム 86	NT2	カリウム 46	NT2	ズズ 109
NT2	イットリウム 91	NT2	ガリウム 64	NT2	ズズ 111
NT2	イットリウム 94	NT2	ガリウム 65	NT2	ズズ 113
NT2	イットリウム 95	NT2	ガリウム 70	NT2	ズズ 123
NT2	イリジウム 179	NT2	ガリウム 74	NT2	ズズ 125
NT2	イリジウム 180	NT2	ガリウム 75	NT2	ズズ 127
NT2	イリジウム 181	NT2	カリフォルニウム 240	NT2	ズズ 128
NT2	イリジウム 182	NT2	カリフォルニウム 241	NT2	ズズ 129
NT2	イリジウム 183	NT2	カリフォルニウム 242	NT2	ズズ 130
NT2	イリジウム 192	NT2	カリフォルニウム 243	NT2	ズズ 131
NT2	イリジウム 197	NT2	カリフォルニウム 244	NT2	ストロンチウム 78
NT2	インジウム 103	NT2	カリフォルニウム 245	NT2	ストロンチウム 79
NT2	インジウム 104	NT2	カリフォルニウム 256	NT2	ストロンチウム 81
NT2	インジウム 105	NT2	カルシウム 49	NT2	ストロンチウム 93
NT2	インジウム 106	NT2	キセノン 117	NT2	ストロンチウム 94
NT2	インジウム 107	NT2	キセノン 118	NT2	セシウム 120
NT2	インジウム 108	NT2	キセノン 119	NT2	セシウム 121
NT2	インジウム 109	NT2	キセノン 120	NT2	セシウム 122
NT2	インジウム 111	NT2	キセノン 121	NT2	セシウム 123
NT2	インジウム 112	NT2	キセノン 127	NT2	セシウム 125
NT2	インジウム 114	NT2	キセノン 135	NT2	セシウム 126
NT2	インジウム 116	NT2	キセノン 137	NT2	セシウム 128
NT2	インジウム 117	NT2	キセノン 138	NT2	セシウム 130
NT2	インジウム 118	NT2	キュリウム 233	NT2	セシウム 135
NT2	インジウム 119	NT2	キュリウム 234	NT2	セシウム 138
NT2	インジウム 121	NT2	キュリウム 235	NT2	セシウム 139
NT2	ウラン 227	NT2	キュリウム 236	NT2	セシウム 140

NT2	セリウム 128	NT2	テルビウム 147	NT2	パラジウム 114
NT2	セリウム 129	NT2	テルビウム 148	NT2	パラジウム 96
NT2	セリウム 130	NT2	テルビウム 149	NT2	パラジウム 97
NT2	セリウム 131	NT2	テルビウム 150	NT2	パラジウム 98
NT2	セリウム 145	NT2	テルビウム 152	NT2	パラジウム 99
NT2	セリウム 146	NT2	テルビウム 162	NT2	バリウム 122
NT2	セレン 68	NT2	テルビウム 163	NT2	バリウム 123
NT2	セレン 70	NT2	テルビウム 164	NT2	バリウム 124
NT2	セレン 71	NT2	テルビウム 165	NT2	バリウム 125
NT2	セレン 73	NT2	テルル 112	NT2	バリウム 127
NT2	セレン 79	NT2	テルル 113	NT2	バリウム 131
NT2	セレン 81	NT2	テルル 114	NT2	バリウム 137
NT2	セレン 83	NT2	テルル 115	NT2	バリウム 141
NT2	セレン 84	NT2	テルル 131	NT2	バリウム 142
NT2	タリウム 188	NT2	テルル 133	NT2	バークリウム 238
NT2	タリウム 189	NT2	テルル 134	NT2	バークリウム 239
NT2	タリウム 190	NT2	ドブニウム 264	NT2	バークリウム 240
NT2	タリウム 191	NT2	ドブニウム 265	NT2	バークリウム 242
NT2	タリウム 192	NT2	ドブニウム 266	NT2	バークリウム 251
NT2	タリウム 193	NT2	トリウム 225	NT2	バークリウム 252
NT2	タリウム 194	NT2	トリウム 226	NT2	バークリウム 253
NT2	タリウム 206	NT2	トリウム 233	NT2	バークリウム 254
NT2	タリウム 207	NT2	トリウム 235	NT2	ビスマス 193
NT2	タリウム 208	NT2	トリウム 236	NT2	ビスマス 194
NT2	タリウム 209	NT2	トリウム 237	NT2	ビスマス 195
NT2	タリウム 210	NT2	ニオブ 85	NT2	ビスマス 196
NT2	タングステン 170	NT2	ニオブ 86	NT2	ビスマス 197
NT2	タングステン 171	NT2	ニオブ 87	NT2	ビスマス 198
NT2	タングステン 172	NT2	ニオブ 88	NT2	ビスマス 199
NT2	タングステン 173	NT2	ニオブ 94	NT2	ビスマス 200
NT2	タングステン 174	NT2	ニオブ 98	NT2	ビスマス 201
NT2	タングステン 175	NT2	ニオブ 99	NT2	ビスマス 211
NT2	タングステン 179	NT2	ネオジム 132	NT2	ビスマス 212
NT2	タングステン 185	NT2	ネオジム 133	NT2	ビスマス 213
NT2	タングステン 189	NT2	ネオジム 134	NT2	ビスマス 214
NT2	タングステン 190	NT2	ネオジム 135	NT2	ビスマス 215
NT2	タンタル 167	NT2	ネオジム 136	NT2	ビスマス 216
NT2	タンタル 168	NT2	ネオジム 137	NT2	ヒ素 68
NT2	タンタル 169	NT2	ネオジム 139	NT2	ヒ素 69
NT2	タンタル 170	NT2	ネオジム 141	NT2	ヒ素 70
NT2	タンタル 171	NT2	ネオジム 151	NT2	ヒ素 79
NT2	タンタル 172	NT2	ネオジム 152	NT2	フェルミウム 249
NT2	タンタル 178	NT2	ネオン 24	NT2	フェルミウム 250
NT2	タンタル 182	NT2	ネプツニウム 229	NT2	フッ素 17
NT2	タンタル 185	NT2	ネプツニウム 230	NT2	ブラセオジム 131
NT2	タンタル 186	NT2	ネプツニウム 231	NT2	ブラセオジム 132
NT2	タンタル 187	NT2	ネプツニウム 232	NT2	ブラセオジム 133
NT2	チタン 51	NT2	ネプツニウム 233	NT2	ブラセオジム 134
NT2	チタン 52	NT2	ネプツニウム 240	NT2	ブラセオジム 135
NT2	ツリウム 156	NT2	ネプツニウム 241	NT2	ブラセオジム 136
NT2	ツリウム 157	NT2	ネプツニウム 242	NT2	ブラセオジム 138
NT2	ツリウム 158	NT2	ネプツニウム 243	NT2	ブラセオジム 140
NT2	ツリウム 159	NT2	ネプツニウム 244	NT2	ブラセオジム 142
NT2	ツリウム 160	NT2	ノーベリウム 253	NT2	ブラセオジム 144
NT2	ツリウム 161	NT2	ノーベリウム 255	NT2	ブラセオジム 146
NT2	ツリウム 162	NT2	ノーベリウム 259	NT2	ブラセオジム 147
NT2	ツリウム 164	NT2	ハッシウム 274	NT2	ブラセオジム 148
NT2	ツリウム 174	NT2	バナジウム 47	NT2	ブラセオジム 149
NT2	ツリウム 175	NT2	バナジウム 52	NT2	フランシウム 210
NT2	ツリウム 176	NT2	バナジウム 53	NT2	フランシウム 211
NT2	ツリウム 177	NT2	hafニウム 164	NT2	フランシウム 212
NT2	テクネチウム 101	NT2	hafニウム 165	NT2	フランシウム 221
NT2	テクネチウム 102	NT2	hafニウム 166	NT2	フランシウム 222
NT2	テクネチウム 104	NT2	hafニウム 167	NT2	フランシウム 223
NT2	テクネチウム 105	NT2	hafニウム 168	NT2	フランシウム 224
NT2	テクネチウム 91	NT2	hafニウム 169	NT2	フランシウム 225
NT2	テクネチウム 92	NT2	hafニウム 177	NT2	フランシウム 227
NT2	テクネチウム 93	NT2	パラジウム 109	NT2	プルトニウム 232
NT2	テクネチウム 94	NT2	パラジウム 111	NT2	プルトニウム 233
NT2	テクネチウム 96	NT2	パラジウム 113	NT2	プルトニウム 235

NT2	プロトアクチニウム 226	NT2	ヨウ素 122	NT2	レニウム 177
NT2	プロトアクチニウム 227	NT2	ヨウ素 128	NT2	レニウム 178
NT2	プロトアクチニウム 234	NT2	ヨウ素 130	NT2	レニウム 179
NT2	プロトアクチニウム 235	NT2	ヨウ素 134	NT2	レニウム 180
NT2	プロトアクチニウム 236	NT2	ヨウ素 136	NT2	レニウム 188
NT2	プロトアクチニウム 237	NT2	ラザホージウム 261	NT2	レニウム 190
NT2	プロトアクチニウム 238	NT2	ラザホージウム 263	NT2	レニウム 191
NT2	プロメチウム 136	NT2	ラジウム 213	NT2	ローレンシウム 260
NT2	プロメチウム 137	NT2	ラジウム 227	NT2	ロジウム 100
NT2	プロメチウム 138	NT2	ラジウム 229	NT2	ロジウム 103
NT2	プロメチウム 139	NT2	ラジウム 231	NT2	ロジウム 104
NT2	プロメチウム 140	NT2	ラジウム 232	NT2	ロジウム 107
NT2	プロメチウム 141	NT2	ラドン 204	NT2	ロジウム 108
NT2	プロメチウム 152	NT2	ラドン 205	NT2	ロジウム 109
NT2	プロメチウム 153	NT2	ラドン 206	NT2	ロジウム 94
NT2	プロメチウム 154	NT2	ラドン 207	NT2	ロジウム 95
NT2	ホルミウム 150	NT2	ラドン 208	NT2	ロジウム 96
NT2	ホルミウム 152	NT2	ラドン 209	NT2	ロジウム 97
NT2	ホルミウム 153	NT2	ラドン 212	NT2	ロジウム 98
NT2	ホルミウム 154	NT2	ラドン 221	NT2	亜鉛 60
NT2	ホルミウム 155	NT2	ラドン 223	NT2	亜鉛 61
NT2	ホルミウム 156	NT2	ラドン 225	NT2	亜鉛 63
NT2	ホルミウム 157	NT2	ラドン 226	NT2	亜鉛 69
NT2	ホルミウム 158	NT2	ランタン 125	NT2	亜鉛 71
NT2	ホルミウム 159	NT2	ランタン 126	NT2	亜鉛 74
NT2	ホルミウム 160	NT2	ランタン 127	NT2	鉛 190
NT2	ホルミウム 162	NT2	ランタン 128	NT2	鉛 191
NT2	ホルミウム 164	NT2	ランタン 129	NT2	鉛 192
NT2	ホルミウム 168	NT2	ランタン 130	NT2	鉛 193
NT2	ホルミウム 169	NT2	ランタン 131	NT2	鉛 194
NT2	ホルミウム 170	NT2	ランタン 132	NT2	鉛 195
NT2	ポロニウム 198	NT2	ランタン 134	NT2	鉛 196
NT2	ポロニウム 199	NT2	ランタン 136	NT2	鉛 197
NT2	ポロニウム 200	NT2	ランタン 143	NT2	鉛 199
NT2	ポロニウム 201	NT2	リン 30	NT2	鉛 201
NT2	ポロニウム 202	NT2	ルテチウム 161	NT2	鉛 211
NT2	ポロニウム 203	NT2	ルテチウム 162	NT2	鉛 213
NT2	ポロニウム 218	NT2	ルテチウム 163	NT2	鉛 214
NT2	ポーリウム 275	NT2	ルテチウム 164	NT2	塩素 34
NT2	マイトネリウム 265	NT2	ルテチウム 165	NT2	塩素 38
NT2	マイトネリウム 279	NT2	ルテチウム 166	NT2	塩素 39
NT2	マグネシウム 27	NT2	ルテチウム 167	NT2	塩素 40
NT2	マンガン 50	NT2	ルテチウム 168	NT2	金 185
NT2	マンガン 51	NT2	ルテチウム 169	NT2	金 186
NT2	マンガン 52	NT2	ルテチウム 171	NT2	金 187
NT2	マンガン 57	NT2	ルテチウム 172	NT2	金 188
NT2	マンガン 58	NT2	ルテチウム 178	NT2	金 189
NT2	メンデレビウム 251	NT2	ルテチウム 180	NT2	金 190
NT2	メンデレビウム 252	NT2	ルテチウム 181	NT2	金 200
NT2	メンデレビウム 253	NT2	ルテチウム 182	NT2	金 201
NT2	メンデレビウム 254	NT2	ルテチウム 187	NT2	銀 100
NT2	メンデレビウム 255	NT2	ルテニウム 107	NT2	銀 101
NT2	メンデレビウム 258	NT2	ルテニウム 108	NT2	銀 102
NT2	モリブデン 101	NT2	ルテニウム 92	NT2	銀 104
NT2	モリブデン 102	NT2	ルテニウム 93	NT2	銀 105
NT2	モリブデン 103	NT2	ルテニウム 94	NT2	銀 106
NT2	モリブデン 104	NT2	ルビジウム 77	NT2	銀 108
NT2	モリブデン 88	NT2	ルビジウム 78	NT2	銀 111
NT2	モリブデン 89	NT2	ルビジウム 79	NT2	銀 113
NT2	モリブデン 91	NT2	ルビジウム 81	NT2	銀 115
NT2	ユウロピウム 142	NT2	ルビジウム 82	NT2	銀 116
NT2	ユウロピウム 143	NT2	ルビジウム 84	NT2	銀 117
NT2	ユウロピウム 154	NT2	ルビジウム 86	NT2	銀 99
NT2	ユウロピウム 158	NT2	ルビジウム 88	NT2	酸素 14
NT2	ユウロピウム 159	NT2	ルビジウム 89	NT2	酸素 15
NT2	ヨウ素 115	NT2	ルビジウム 90	NT2	臭素 72
NT2	ヨウ素 117	NT2	レニウム 173	NT2	臭素 73
NT2	ヨウ素 118	NT2	レニウム 174	NT2	臭素 74
NT2	ヨウ素 119	NT2	レニウム 175	NT2	臭素 77
NT2	ヨウ素 120	NT2	レニウム 176	NT2	臭素 78

- NT2 臭素 80
- NT2 臭素 82
- NT2 臭素 84
- NT2 臭素 85
- NT2 水銀 186
- NT2 水銀 187
- NT2 水銀 188
- NT2 水銀 189
- NT2 水銀 190
- NT2 水銀 191
- NT2 水銀 199
- NT2 水銀 205
- NT2 水銀 206
- NT2 炭素 11
- NT2 窒素 13
- NT2 鉄 53
- NT2 鉄 61
- NT2 鉄 62
- NT2 銅 59
- NT2 銅 60
- NT2 銅 62
- NT2 銅 66
- NT2 銅 68
- NT2 銅 69
- NT2 白金 182
- NT2 白金 183
- NT2 白金 184
- NT2 白金 185
- NT2 白金 199
- NT2 白金 201
- NT2 硫黄 37
- NT1 陽子崩壊放射性同位体
- NT2 アルゴン 30
- NT2 アルミニウム 21
- NT2 イリジウム 164
- NT2 イリジウム 165
- NT2 カリウム 33
- NT2 カリウム 34
- NT2 カルシウム 34
- NT2 ゲルマニウム 62
- NT2 コバルト 49
- NT2 コバルト 52
- NT2 コバルト 53
- NT2 スカンジウム 36
- NT2 スカンジウム 37
- NT2 スカンジウム 38
- NT2 スカンジウム 39
- NT2 セシウム 112
- NT2 セシウム 113
- NT2 セレン 66
- NT2 タリウム 176
- NT2 タリウム 177
- NT2 タンタル 155
- NT2 タンタル 156
- NT2 タンタル 157
- NT2 ツリウム 144
- NT2 ツリウム 145
- NT2 ツリウム 146
- NT2 ツリウム 147
- NT2 テルビウム 135
- NT2 テルビウム 137
- NT2 テルビウム 138
- NT2 ナトリウム 19
- NT2 バナジウム 40
- NT2 バナジウム 41
- NT2 ビスマス 185
- NT2 ヒ素 62
- NT2 ヒ素 63
- NT2 ヒ素 64
- NT2 フッ素 14

- NT2 ホルミウム 140
- NT2 ホルミウム 141
- NT2 マンガン 45
- NT2 ユロピウム 130
- NT2 ユロピウム 131
- NT2 ユロピウム 132
- NT2 ヨウ素 109
- NT2 ランタン 117
- NT2 ルテチウム 150
- NT2 ルテチウム 151
- NT2 ルビジウム 71
- NT2 ルビジウム 72
- NT2 レニウム 159
- NT2 レニウム 160
- NT2 亜鉛 54
- NT2 亜鉛 55
- NT2 亜鉛 56
- NT2 塩素 28
- NT2 塩素 29
- NT2 塩素 30
- NT2 金 170
- NT2 金 171
- NT2 窒素 10
- NT2 鉄 45
- NT2 銅 52
- NT2 銅 53
- NT2 銅 54
- NT2 硫黄 26
- RT 核医学
- RT 原子力電池
- RT 自然発生
- RT 生物学的局在
- RT 線源
- RT 担体
- RT 放射性医薬品
- RT 放射性核種移動
- RT 放射性核種計測学、放射性核種計量学
- RT 放射性核種投与
- RT 放射性核種動態
- RT 放射性物質
- RT 放射能
- RT 放射免疫検定
- RT 無担体同位体

放射性同位体ジェネレータ

- UF ジェネレータ (ラジオアイソトープ)
- UF 牛搾乳者
- RT イットリウム 87
- RT ゲルマニウム 68
- RT スズ 113
- RT ストロチウム 90
- RT セシウム 137
- RT テルル 132
- RT マグネシウム 28
- RT モリブデン 99
- RT 診断技術
- RT 同位体生成
- RT 同位体分離
- RT 半減期
- RT 崩壊
- RT 娘核種

放射性同位体スキャナ

- UF スキャナー (放射性同位体)
- RT イメージスキャナ
- RT ガンマ線カメラ
- RT 画像処理
- RT 像

- RT 放射性同位体走査
- RT 放射線検出器
- RT 陽電子カメラ

放射性同位体移動

- USE 放射性核種移動

放射性同位体走査

- UF 走査 (放射性同位体)
- BT1 計数技術
- NT1 シンチスキャニング
- NT2 放射免疫シンチグラフィ
- RT カメラ
- RT ガンマ線検出
- RT 核医学
- RT 単光子放射型コンピュータ断層撮影法
- RT 断層撮影法
- RT 放射型コンピュータ断層撮影法
- RT 放射性同位体スキャナ
- RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
- RT e c a t (放射型コンピュータ体軸断層撮影法) 走査

放射性同位体動力学

- USE 放射性核種動態

放射性同位体標識ドラッグ

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
- USE 放射性医薬品

放射性廃棄物

- UF 核廃棄物
- UF 残査 (放射性)
- UF 放射性気体廃棄物
- UF 放射性生物学的廃棄物
- BT1 廃棄物
- *BT1 放射性物質
- NT1 アルファ汚染廃棄物
- NT1 か焼廃棄物 (焔焼廃棄物)
- NT1 高レベル放射性廃棄物
- NT1 中レベル放射性廃棄物
- NT1 低レベル放射性廃棄物
- NT1 廃棄物形態
- NT1 放射性流出物
- RT ソルト・ヴォールト作戦
- RT ラジオアイソトープ熱源
- RT ラジオコロイド
- RT レリーズ限界
- RT 核物質管理
- RT 核分裂性物質
- RT 核分裂生成物
- RT 工場廃石
- RT 使用済燃料
- RT 地層処分
- RT 廃棄物ベレット
- RT 廃棄物検索
- RT 放射性廃棄物管理
- RT 放射性廃棄物施設
- RT 放射性廃棄物処分
- RT 放射性廃棄物処理
- RT 放射性廃棄物政策法
- RT 放射線障害
- RT 放射能汚染

放射性廃棄物管理

- 1990-11-07
- *BT1 廃棄物管理
- NT1 放射性廃棄物処分
- NT1 放射性廃棄物処理
- NT2 ハーベストプロセス
- NT1 放射性廃棄物貯蔵

NT2 監視付回収可能貯蔵

- RT コンパクトコミッション
RT リスク評価
RT 放射性廃棄物

放射性廃棄物施設

- BT1 原子力施設
NT1 アッセ岩塩鉱山
NT1 オープ処分場
NT1 コンラッド鉱石鉱山
NT1 ゴールレーベン塩ドーム
NT1 パメラ・プラント
NT1 バールプッツ放射性廃棄物処分施設
NT1 ヘイデス地下研究施設（ベルギー）
NT1 ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター
NT1 マンシュ処分場
NT1 モールスレーベン岩塩採掘坑
NT1 モホフチェ液体放射性廃棄物最終処理施設
NT1 モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所
NT1 w i p p（廃棄物隔離パイロットプラント）
RT 生物侵入
RT 貯蔵施設
RT 燃料サイクルセンター
RT 燃料再処理工場
RT 廃棄物検索
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性廃棄物処理

放射性廃棄物処分

1997-06-19

- *BT1 廃棄物処分
*BT1 放射性廃棄物管理
RT アクチニドバーナー炉
RT オパリナスクレイ（オパール質粘土）
RT ダルハート盆地
RT ナチュラルアナログ
RT ノバヤゼムリヤ島
RT パスコ盆地
RT パラドックス盆地
RT パロデュロ流域
RT ボーム粘土
RT ユッカマウンテン
RT 塩分付着
RT 海洋処分
RT 核分裂生成物放出
RT 環境被曝経路
RT 岩塩空洞
RT 処分井戸
RT 生物侵入
RT 地上放出
RT 地中処分
RT 二畳紀盆地
RT 燃料サイクルセンター
RT 廃棄物・岩石相互作用
RT 廃棄物形態
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 放射性廃棄物政策法
RT 放射性廃棄物貯蔵
RT 放射性流出物
RT 埋戻し
RT 野積み処分
RT 立坑掘削

放射性廃棄物処理

- UF アラレックスプロセス
UF o p i xプロセス
SF m e d e cプロセス
*BT1 廃棄物処理
*BT1 放射性廃棄物管理
NT1 ハーベストプロセス
RT カプセル封入
RT ガラス固化
RT か焼廃棄物（煨焼廃棄物）
RT か焼（煨焼）
RT シンロックプロセス
RT セラミックス溶融炉
RT パメラ・プラント
RT 加速器駆動核変換（accelerator-driven transmutation）
RT 燃料サイクルセンター
RT 廃棄物形態
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物施設
RT 溶融熱分解処理
RT i o d o xプロセス

放射性廃棄物政策法

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1984-06-29
核放射性廃棄物の取り扱いに関連する国の法律。

- UF 放射性廃棄物方針条例
*BT1 原子力基本法
*BT1 廃棄物処分法
RT 高レベル放射性廃棄物
RT 使用済燃料
RT 使用済燃料貯蔵
RT 低レベル放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物
RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵

1996-04-16

- *BT1 廃棄物貯蔵
*BT1 放射性廃棄物管理
NT1 監視付回収可能貯蔵
RT ハーベストプロセス
RT 乾式貯蔵
RT 湿式貯蔵
RT 燃料サイクルセンター
RT 米国監視付回収可能貯蔵施設プロジェクト
RT 放射性廃棄物処分

放射性廃棄物貯蔵所モホフチェ

2002-12-17

- USE モホフチェ放射性廃棄物貯蔵所

放射性廃棄物方針条例

INIS: 1985-09-09; ETDE: 2002-04-26
USE 放射性廃棄物政策法

放射性皮膚炎

- *BT1 局部放射効果
*BT1 皮膚炎
*BT1 放射線傷害
RT 放射線やけど

放射性微粒子

- USE 放射性エアロゾル
USE 粒子

放射性物質

- BT1 材料
NT1 核分裂生成物
NT1 放射性医薬品

NT1 放射性鉱物

- NT2 ウラン鉱物
NT3 ウラノフェン
NT3 ウラントール石
NT3 ウラン黒
NT3 エカナイト
NT3 エルスウォールサイト
NT3 カーシュハイマライト
NT3 カールライト
NT3 ガスタン石
NT3 カルノー石
NT3 ギレミナイト
NT3 クラーク石
NT3 コフィン石
NT3 コンブレイナサイト
NT3 サブガライト
NT3 シェーパイト
NT3 ジャルマイト
NT3 スクロドフスカ石
NT3 センギーライト
NT3 ソディ石
NT3 ダビッド石
NT3 チューコライト
NT3 ツヤムン石
NT3 ディデリカイト
NT3 ナトロオツナイト
NT3 ノバセカイト
NT3 ハインリヒ石
NT3 パセット石
NT3 パラ・シェップ石
NT3 ハリモンド石
NT3 ビリータイト
NT3 フェルガナ石
NT3 フォルマリール石
NT3 ブランネル石
NT3 ベクレル石
NT3 ベスプ石
NT3 マッキントシュ石
NT3 ムラサキウラン鉱
NT3 モクテツマ石
NT3 モンローズ石
NT3 ラウブ石
NT3 ランクル石
NT3 ロドクニカイト
NT3 人形石
NT3 閃ウラン鉱
NT4 ブレグガー鉱
NT4 れき青ウラン（瀝青ウラン）
NT3 苗木石
NT3 方トリウム石
NT3 燐灰ウラン石
NT3 燐苦土ウラン石
NT3 燐銅ウラン鉱
NT2 カイノス石
NT2 コルプサイト
NT2 トリウム鉱物
NT3 ウラントール石
NT3 エカナイト
NT3 チューコライト
NT3 トール石
NT4 ジニンジャイト
NT3 バスネス石
NT3 ブランネル石
NT3 フレヤ石
NT3 マイトランダイト
NT3 マッキントシュ石
NT3 モナズ石
NT3 リンドツク石
NT3 ロドクニカイト
NT3 褐簾石

NT3 水トリウム石
 NT3 苗木石
 NT3 方トリウム石
 NT2 バスコ石
 NT2 バデレー石
 NT2 フェルスマイト
 NT2 メラノバナダイト
 NT2 金紅石
 NT1 放射性廃棄物
 NT2 アルファ汚染廃棄物
 NT2 か焼廃棄物 (煨焼廃棄物)
 NT2 高レベル放射性廃棄物
 NT2 中レベル放射性廃棄物
 NT2 低レベル放射性廃棄物
 NT2 廃棄物形態
 NT2 放射性流出物
 RT 放射性同位体
 RT 放射能

放射性流出物

UF 流出物 (放射性)
 *BT1 放射性廃棄物
 RT 液体廃棄物
 RT 化学流出物
 RT 気体廃棄物
 RT 放射性廃棄物処分
 RT 野積み処分
 RT 粒子再懸濁

放射線

NT1 デルタ線
 NT1 バックグラウンド放射線
 NT1 恒星放射
 NT2 太陽放射
 NT3 散乱日射
 NT3 太陽電波放射
 NT3 太陽粒子
 NT4 太陽アルファ粒子
 NT4 太陽ニュートリノ
 NT4 太陽中性子
 NT4 太陽電子
 NT4 太陽陽子
 NT3 直達日射
 NT1 重力放射
 NT2 重力量子
 NT1 電磁放射線
 NT2 ガンマ線
 NT3 即発ガンマ線
 NT3 遅発ガンマ線
 NT2 コヒーレント光
 NT2 チェレンコフ線
 NT2 ヘリコン波
 NT2 マイクロ波放射
 NT3 レリク放射
 NT2 レーザー光線
 NT2 黄道光
 NT2 可視光
 NT2 極光ヒス
 NT2 黒体放射
 NT2 紫外線
 NT3 遠紫外線
 NT3 極紫外線
 NT3 近紫外線
 NT2 制動放射
 NT3 オンジュレーター放射
 NT3 サイクロトロン放射
 NT3 シンクロトロン放射
 NT3 内部制動放射
 NT2 赤外線
 NT3 遠赤外線

NT3 近赤外線
 NT3 中間の赤外線
 NT2 遷移放射
 NT2 多重極放射
 NT2 単色放射線
 NT2 超低周波放射
 NT2 電磁パルス
 NT3 内部電磁パルス
 NT2 電波放射
 NT3 太陽電波バースト
 NT3 太陽電波放射
 NT3 短波放射
 NT3 中波
 NT3 長波放射
 NT3 電波雑音
 NT4 ホイッスラー電波
 NT4 空電
 NT3 放射線エコー
 NT2 熱放射
 NT2 x線
 NT3 硬x線
 NT3 軟x線放射
 NT1 電離放射線
 NT2 アルファ粒子
 NT3 宇宙アルファ粒子
 NT3 太陽アルファ粒子
 NT3 遅発アルファ粒子
 NT2 ガンマ線
 NT3 即発ガンマ線
 NT3 遅発ガンマ線
 NT2 スカイシャイン
 NT2 ベータ粒子
 NT2 宇宙線
 NT3 一次宇宙線
 NT4 宇宙アルファ粒子
 NT4 宇宙ガンマ線バースト
 NT4 宇宙核
 NT4 宇宙x線バースト
 NT3 宇宙ニュートリノ
 NT3 宇宙光子
 NT3 宇宙陽子
 NT3 硬成分
 NT3 軟成分
 NT3 二次宇宙線
 NT4 宇宙 π 中間子
 NT4 宇宙線シャワー
 NT5 広域宇宙線空気シャワー
 NT4 宇宙線ミューオン
 NT4 宇宙中性子
 NT4 宇宙電子
 NT4 宇宙陽電子
 NT4 宇宙k中間子
 NT2 x線
 NT3 硬x線
 NT3 軟x線放射
 NT1 迷光放射
 RT ビルドアップ
 RT 吸収
 RT 照射
 RT 生物物理学
 RT 線源
 RT 線量測定
 RT 放射線ストリーミング
 RT 放射線検出
 RT 放射線効果
 RT 放射線質
 RT 放射線量

放射線エコー

*BT1 電波放射

放射線ストリーミング

UF ストリーミング (放射線)
 RT 放射線

放射線モニター

UF アラーム線量計
 UF モニター (放射線)
 *BT1 モニター
 NT1 サーバイモニター
 NT1 液体汚染モニター
 NT1 照射線量率計
 NT1 中性子監視
 NT1 表面汚染モニター
 RT エアサンプラー
 RT 警報システム
 RT 線量計
 RT 放射線検出器
 RT 放射能

放射線モニタリング

UF サーバイ (放射能)
 UF モニタリング (放射線)
 UF 監視 (放射能)
 UF 制御 (放射能)
 BT1 モニタリング
 NT1 個人モニタリング
 RT エアロゾルモニター
 RT スカイシャイン
 RT 管理区域
 RT 空中モニタリング
 RT 警報システム
 RT 査察
 RT 照射線量率計
 RT 線量計
 RT 線量測定
 RT 放射線検出
 RT 放射線防護
 RT 放射能
 RT 放射能分析試験
 RT 立地特性調査

放射線やけど

*BT1 やけど
 *BT1 局部放射効果
 *BT1 放射線傷害
 RT 放射性皮膚炎

放射線ルミネセンス

*BT1 ルミネッセンス
 NT1 放射線熱ルミネッセンス
 RT シンチレーション

放射線安全確保

USE 放射線防護

放射線医学総合研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1980-01-24
 USE n i r s (放射線医学総合研究所
) サイクロトロン

放射線衛生学

USE 放射線防護

放射線煙感知器

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-11-14

UF 電離箱煙探知器
 UF i c s d (電離箱放射線煙感知器
)
 *BT1 火災検知器
 RT エアロゾル
 RT エアロゾルモニター
 RT 安全工学

- RT 煙
RT 火災
RT 警報システム

放射線汚染除去

2000-04-12

USE 除染

放射線化学

物質への高エネルギー放射線効果の化学。
。RADIOCHEMISTRY でカバーされる概念には使用しない。

- BT1 化学
RT オキソニウムイオン
RT スカベンジング
RT 化学的放射線効果
RT 原子価
RT 光化学
RT 再結合
RT 反応中間体
RT 放射化学
RT 放射線分解
RT g 値

放射線外科

- USE 外科
USE 放射線治療

放射線学

医学における放射エネルギーの利用。

- *BT1 核医学
NT1 生物医学ラジオグラフィ
NT2 イオングラフィックイメージング
NT2 骨密度計
NT2 腎撮影
NT2 x 線透視法
NT1 放射線治療
NT2 アフターローディング
NT2 小線源照射療法
NT3 放射線塞栓形成法
NT2 体外照射療法
NT2 中性子療法
NT3 中性子捕獲療法
NT2 放射免疫治療
NT2 c t -誘導放射線治療
RT 診断
RT 診断技術

放射線感受性

- UF 放射線抵抗性
UF 放射線抵抗抗体
BT1 感度
RT 応答変更要素
RT 生存曲線
RT 生物学的放射線効果
RT 放射線感受性効果
RT 放射線効果
RT 放射線生物学
RT 放射線増感剤
RT 用量反応関係

放射線感受性効果

- RT バイスタンダー効果
RT 放射線感受性
RT 放射線増感剤
RT 放射線防護剤

放射線業務従事者

- *BT1 医療職員
RT 工業用 x 線撮影法
RT 生物医学ラジオグラフィ

放射線駆除

1980-12-02

- BT1 害虫駆除
BT1 照射
RT 昆虫
RT 放射線滅菌
RT 粒害虫駆除

放射線計測学、放射線計量学

2017-03-23

- BT1 計測学、計量学
RT 校正
RT 線量測定

放射線結晶学

USE 結晶学

放射線検出

- UF 検出 (放射線)
BT1 検出
NT1 ガンマ線検出
NT1 ニュートリノ検出
NT1 パイオン検出
NT1 宇宙線検出
NT1 荷電粒子検出
NT2 アルファ検出
NT2 イオン検出
NT2 ベータ検出
NT2 ミューオン検出
NT2 音波探知
NT2 電子検出
NT2 陽子検出
NT2 陽電子検出
NT1 核分裂片検出
NT1 中性子検出
NT1 k 中間子検出
NT1 x 線検出
RT スペクトロメーター
RT パルス技術
RT 計数回路
RT 線量計
RT 線量測定
RT 同時スペクトリメトリー
RT 分光学
RT 放射線
RT 放射線モニタリング
RT 放射線検出器
RT 粒子区別

放射線検出と範囲

USE レーダー

放射線検出器

- UF 計数管 (放射線)
UF 検出器 (放射線)
BT1 測定器
NT1 エマノメーター
NT1 ガイガー・ミュラー計数管
NT1 コロナ計数
NT1 コンプトンダイオード探知器
NT1 シャワーカウンタ
NT1 シンチレーション計数器
NT2 ガスシンチレーション検出器
NT2 シンチレタ光ダイオード探知器
NT2 液体シンチレーション計数器
NT2 固体シンチレーター検出器
NT3 プラスチックシンチレーション検出器
NT3 ヨウ化ナトリウム検出器
NT3 b g o 検出器

- NT1 スタンフォードリニアコライダー検出器
NT1 スパークカウンタ
NT1 チェレンコフカウンタ
NT1 ニュートリノ検出器
NT2 アイスキューブ・ニュートリノ検出器
NT2 スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器
NT2 バイカル・ニュートリノ望遠鏡
NT2 ボレキシノ (borexino) 検出器
NT1 フェルミ研究所コライダー検出器
NT1 フロー計数管
NT1 化学放射探知器
NT1 気体飛跡検出器
NT2 あわ箱
NT3 重液泡箱
NT3 超音波気泡箱
NT3 低温気泡箱
NT2 放電箱
NT3 ストリーマ放電箱
NT3 フィルムレス放電箱
NT4 ワイヤ放電箱
NT4 音放電箱
NT3 ワイドギャップ放電箱
NT3 射影放電箱
NT2 霧箱
NT3 拡散箱
NT3 膨張箱
NT1 結晶計数器
NT2 フィラメント水晶カウンタ
NT1 光位置センサ
NT1 指向性放射探知器
NT1 自己出力形検出器
NT2 自己出力形ガンマ線検出器
NT2 自己出力形中性子検出器
NT1 写真フィルム探知器
NT1 重力波探知器
NT1 焦電探知器
NT1 遷移放射検出器
NT1 全身計数装置
NT1 組織等価検出器
NT1 中性子検出器
NT2 しきい検出器
NT2 ホウ素被覆計数器
NT2 ホウ素被覆電離箱
NT2 核分裂ホイル探知器
NT2 核分裂電離箱
NT2 核分裂熱電対探知器
NT2 減速探知器
NT3 ボナー球検出器
NT3 ロングカウンタ
NT2 三フッ化ホウ素計数管
NT2 自己出力形中性子検出器
NT2 反跳陽子探知器
NT2 放射化検出器
NT2 h e 3 中性子検出器
NT1 超伝導コロイド探知器
NT1 低レベルカウンタ
NT1 電子増倍管検知器
NT1 電離箱
NT2 コンデンサー電離箱
NT2 ブラッグ・グレイ電離箱
NT2 ホウ素被覆電離箱
NT2 マルチワイヤ電離箱
NT2 液体電離箱
NT2 核分裂電離箱
NT2 補外電離箱
NT1 二次電子放出探知器

NT1 半導体検出器

- NT2 ゲルマニウム半導体検出器
 NT3 リチウムドリフト型 g e 検出器
 NT3 高純度ゲルマニウム検出器
 NT2 テルル化カドミウム(亜鉛) (cdznte)半導体検出器
 NT2 バルク半導体検出器
 NT2 ヨウ化水銀半導体検出器
 NT2 リチウムドリフト型検出器
 NT3 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
 NT3 リチウムドリフト型シリコン検出器
 NT3 リチウムドリフト型 g e 検出器
 NT2 接合検出器
 NT3 リチウムドリフト型ジャンクション検出器
 NT2 表面障壁型検出器
 NT2 c d t e 半導体探知器
 NT2 i n s b 半導体探知器
 NT2 s i 半導体検出器
 NT3 シリコンストリップ検出器
 NT3 リチウムドリフト型シリコン検出器
 NT1 比例計数管
 NT2 ホウ素被覆計数器
 NT2 マルチワイヤ比例電離箱
 NT3 ドリフトチェンバー
 NT4 時間射影チェンバー
 NT2 液体比例カウンタ
 NT2 三フッ化ホウ素計数管
 NT2 尖針チェンバー
 NT2 h e 3 中性子検出器
 NT1 壁なし型カウンタ
 NT1 放射計
 NT1 誘電体飛跡検出器
 NT1 4πパイ検出器
 NT1 a l i c e 検出器
 NT1 a t l a s 検出器
 NT1 c b m 検出器
 NT1 c m s 検出器
 NT1 c o m p a s s 検出器
 NT1 h a d e s 検出器
 NT1 l h c b 検出器
 NT1 p a n d a 検出器
 NT1 p h e n i x 検出器
 NT1 p h o b o s 検出器
 NT1 s t a r 検出器
 RT ガンマ線検出
 RT スケーラー
 RT ストリークカメラ
 RT スペクトロメーター
 RT パルス技術
 RT 宇宙線検出
 RT 荷電粒子検出
 RT 核分裂片検出
 RT 計数回路
 RT 計数技術
 RT 坑井検層設備
 RT 線量計
 RT 耐放射性
 RT 中性子検出
 RT 偏光計
 RT 放射性同位体スキャナ
 RT 放射線モニター
 RT 放射線検出
 RT 望遠鏡カウンタ

放射線検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
 USE 放射能検層

放射線効果

- 1996-01-24
 UF 放射線損傷 (非生物学的)
 NT1 化学的放射線効果
 NT2 ライオルミネセンス
 NT2 放射線硬化
 NT2 放射線分解
 NT3 自己放射分解
 NT1 生物学的放射線効果
 NT2 バイスタンダー効果
 NT2 遺伝的放射線効果
 NT2 遠達放射効果
 NT2 局部放射効果
 NT3 放射線皮膚炎
 NT3 放射線やけど
 NT3 放射線骨壊死
 NT2 初期放射効果
 NT2 晩発性放射線効果
 NT2 放射線傷害
 NT3 放射線皮膚炎
 NT3 放射線やけど
 NT3 放射線骨壊死
 NT1 物理的な放射効果
 NT2 格子間ヘリウム発生
 NT2 格子間水素発生
 NT2 原子変位
 NT2 放射硬化剤
 NT1 放射線蓄積効果
 RT ウィグナー効果
 RT エネルギー損失
 RT スtrand破壊
 RT ブリスタ
 RT 応答変更要素
 RT 結晶欠陥
 RT 光音響効果
 RT 自己照射
 RT 照射
 RT 生物学的局在
 RT 生物物理学
 RT 線量率
 RT 損害
 RT 耐放射性
 RT 熱スパイク
 RT 反跳
 RT 比較評価
 RT 放射線
 RT 放射線感受性
 RT 放射線質
 RT 放射線生物学
 RT 放射線量
 RT 用量反応関係
 RT r b e (生物効果比)

放射線硬化

INIS: 1982-10-29; ETDE: 1976-09-28
 1982年11月まで、CHEMICAL RADIATION EFFECTS および CROSS-LINKING がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 化学的放射線効果
 BT1 硬化
 RT 架橋結合

放射線硬化 (化学)

- USE 化学的放射線効果
 USE 重合

放射線骨壊死

- UF 骨炎 (放射線誘因)
 *BT1 壊死
 *BT1 局部放射効果
 *BT1 骨格疾患
 *BT1 放射線傷害
 RT 骨組織

放射線塞栓形成法

- 2013-07-26
 *BT1 小線源照射療法
 RT 肝臓
 RT 血管
 RT 塞栓
 RT 腫瘍
 RT 線源移植

放射線殺菌 (食物)

- ETDE: 1995-05-05
 USE 放射線滅菌

放射線治療

- UF プレシオ治療
 UF 遠隔治療
 UF 高エネルギー放射線治療
 UF 高エネルギー放射線療法
 UF 放射線外科
 UF 連絡放射線療法
 *BT1 治療
 *BT1 放射線学
 NT1 アフターローディング
 NT1 小線源照射療法
 NT2 放射線塞栓形成法
 NT1 体外照射療法
 NT1 中性子療法
 NT2 中性子捕獲療法
 NT1 放射免疫治療
 NT1 c t r 誘導放射線治療
 RT コリメーター
 RT ファントム
 RT 抗けいれん薬
 RT 照射
 RT 深部線量分布
 RT 線源移植
 RT 等価放射線量
 RT 等線量曲線
 RT 複合療法
 RT 分割照射
 RT 放射線蓄積効果
 RT j i n r フェソトロン
 RT p b i (タンパク質結合ヨウ素)

放射線質

放射線の様々なタイプの比較研究。

- RT エネルギー損失
 RT 線エネルギー付与
 RT 線質係数
 RT 電離
 RT 半値深度
 RT 放射線
 RT 放射線効果
 RT 放射線防護
 RT r b e (生物効果比)

放射線重合

- USE 化学的放射線効果
 USE 重合

放射線傷害

1998-02-16

生物学的意味を持つ分子へのダメージについては、CHEMICAL RADIATION EFFECTS もしくは STRAND BREAKS を用いよ。

- UF 初期放射負傷
- UF 損傷 (放射性、生物学的)
- UF 遅発放射負傷
- UF 放射線損傷 (生物学的)
- *BT1 生物学的放射線効果
- *BT1 負傷
- NT1 放射性皮膚炎
- NT1 放射線やけど
- NT1 放射線骨壊死
- RT ストランド破壊
- RT 光回復
- RT 宿主細胞回復
- RT 生物学的修復
- RT 生物指標
- RT 放射線症候群
- RT 放射線生物学
- RT 放射線誘導
- RT dna 損傷

放射線照射キメラ

- *BT1 キメラ
- RT ひ臓コロニー形成 (脾臓コロニー形成)
- RT 生物学的放射線効果

放射線照射殺菌

健康に有害な食品中の微生物を破壊するための照射利用。

- UF 食品照射 (放射線殺菌)
- UF 放射線低温殺菌法
- *BT1 殺菌
- BT1 照射
- RT 健康被害
- RT 食品
- RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

放射線照射保存

1985-07-19

1985年8月まで、RADURIZATION がこの概念を表現するために使用された。

- BT1 照射
- BT1 保存
- NT1 イオン化放射線低線量処理
- RT 食品
- RT 食品加工
- RT 貯蔵期限

放射線照射 (線量)

USE 放射線量

放射線症候群

- RT リンパ球
- RT リンパ系
- RT 急性被曝
- RT 筋肉
- RT 骨髄
- RT 自律神経系
- RT 消化管
- RT 潜伏期間
- RT 中枢神経系
- RT 晩発性放射線効果
- RT 放射線傷害
- RT 慢性照射

放射線障害

- *BT1 健康被害
- RT ホットラボ
- RT レリーズ限界
- RT 遺伝有意線量
- RT 核分裂生成物放出
- RT 照射
- RT 体細胞有意線量
- RT 燃料要素破損
- RT 放射性降下物
- RT 放射性廃棄物
- RT 放射線防護
- RT 放射線防護法
- RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
- RT i c r p クリティカル・グループ
- RT u n s c e a r (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)

放射線障害防止委員会

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23

- *BT1 ドイツの機関
- RT 放射線防護

放射線心臓計測

- *BT1 心拍動記録法

放射線真空計

- *BT1 電離ゲージ

放射線診断 (放射性核種)

- USE 核医学
- USE 診断

放射線生態学

- BT1 生態学
- RT 放射性核種移動

放射線生態学的濃縮

- UF 濃縮 (放射線生態学的)
- BT1 生態濃度
- RT ビルドアップ
- RT 環境移行
- RT 食物連鎖
- RT 生態系
- RT 生物学的局在
- RT 濃縮比
- RT 放射性核種移動
- RT 放射能
- RT 放射能汚染

放射線生物学

- BT1 生物学
- RT トレーサ技術
- RT 生物学的放射線効果
- RT 生物物理学
- RT 分子生物学
- RT 放射線感受性
- RT 放射線効果
- RT 放射線傷害
- RT 放射線誘導

放射線生物学的效果

USE 生物学的放射線効果

放射線増感剤

1996-10-22

- BT1 応答変更要素
- BT1 薬物
- NT1 トリアセトンアミン - n - オキシル
- NT1 ミソナダゾール

- NT1 メトロニダゾール
- NT1 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- NT1 n e m (n-エチルマレイミド)
- RT 放射線感受性
- RT 放射線感受性効果
- RT 有糸分裂阻害薬

放射線束

- UF 束 (放射線)
- NT1 宇宙線流束
- NT1 太陽束
- NT2 散乱日射
- NT2 直達日射
- NT1 中性子束
- NT2 随伴中性子束
- RT ポインティング定理
- RT 束密度
- RT 点積分核

放射線損傷 (化学的)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26

USE 放射線分解

放射線損傷 (生物学的)

USE 放射線傷害

放射線損傷 (非生物学的)

2000-04-12

USE 放射線効果

放射線損傷 (物理的)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 2002-04-26

USE 物理的な放射効果

放射線耐性菌

- *BT1 ミクロコッカス属

放射線帯

- UF バンアレン帯
- NT1 人工放射性帯
- RT 荷電粒子降下
- RT 地球磁気圏
- RT 電子降下
- RT 陽子降下

放射線蓄積効果

UF c r e (放射線蓄積効果)

- BT1 放射線効果
- RT 時間的線量分布
- RT 分割照射
- RT 放射線治療

放射線長

1999-07-20

- *BT1 長さ
- RT エネルギー損失
- RT 荷電粒子検出
- RT 厚さ
- RT 制動放射
- RT 半値深度

放射線低温殺菌法

1985年7月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

USE 放射線照射殺菌

放射線抵抗性

USE 放射線感受性

放射線抗体

2015-08-14

USE 放射線感受性

放射線熱ルミネッセンス

INIS: 1980-12-01; ETDE: 1981-01-09

*BT1 熱ルミネッセンス

*BT1 放射線ルミネッセンス

放射線付与装置

USE 線源

放射線負荷

USE 放射線量

放射線分解

UF 損傷 (放射性、化学的)

UF 放射線損傷 (化学的)

UF 放射線分解

UF 劣化 (放射誘導)

*BT1 化学的放射線効果

*BT1 分解

NT1 自己放射分解

RT 解離

RT 光分解

RT 放射線化学

RT g 値

放射線分解

ETDE: 2002-04-26

USE 放射線分解

放射線防護

1995-05-10

UF 安全性 (原子力)

UF 原子力安全

UF 保健物理学

UF 放射線安全確保

UF 放射線衛生学

UF 放射線防護

UF 防護 (放射線)

SF a l a p (実用可能な限り低く)

RT グローブボックス

RT シェルター

RT テレビジョン

RT ホットセル

RT ホットラボ

RT 安全

RT 安全シャワー

RT 安全基準

RT 宇宙飛行

RT 映像増強管

RT 遠隔操作

RT 改善措置

RT 外部照射

RT 勧告

RT 環境

RT 管理区域

RT 規則

RT 距離

RT 健康被害

RT 原子力の安全に関する条約

RT 原子炉安全

RT 呼吸マスク

RT 公衆衛生

RT 国際原子力事象評価尺度

RT 査察

RT 産業医学

RT 事故

RT 遮蔽

RT 遮蔽材

RT 遮蔽体

RT 手袋

RT 除染

RT 信頼性

RT 生体遮蔽

RT 生物物理学

RT 線源

RT 線量測定

RT 全身計数

RT 認可

RT 年摂取限界

RT 半値深度

RT 標準人

RT 封じ込め

RT 米国連邦放射線審議会

RT 放射性降下物

RT 放射性降下物避難地下壕

RT 放射線モニタリング

RT 放射線質

RT 放射線障害

RT 放射線障害防止委員会

RT 放射線防護剤

RT 放射線防護法

RT 法的側面

RT 防護服

RT 民間防衛

RT 予防衛生

RT 倫理的側面

RT 労働条件

RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

RT i c r p (国際放射線防護委員会)

RT u s u r (合衆国ウラン元素登録)

放射線防護

USE 放射線防護

放射線防護基準

USE 勧告

放射線防護剤

1996-10-23

1996年8月まで、ROYAL JELLYはE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF サイトリホス

UF ペンタシン

UF ホスフィン酸エチロンエチル

UF 線量減少要素

UF 線量相対要素

UF d r f (線量減少要素)

UF e t h y r o n e

SF ローヤルゼリー

SF 腫瘍壊死因子

BT1 応答変更要素

BT1 薬物

NT1 カリクレイン

NT1 ガンマホス

NT1 グルタチオン

NT1 シスタホス

NT1 シスタミン

NT1 システアミン

NT1 ジメルカブロール

NT1 セロトニン

NT2 ブホテニン

NT1 ヒドロキシトリプトファン

NT1 ペニシラミン

NT1 ベータアミノエチルイソチオ尿素

NT1 メキサミン

NT1 メルカプトエチルグアニジン

NT1 メルカプトプロピルアミン

NT1 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)

NT1 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

RT 放射線感受性効果

RT 放射線防護

放射線防護法

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1976-11-01

1990年12月まで、RADIATION

PROTECTION LAWがこの概念を表現するために使用された。

BT1 法律

RT 安全基準

RT 米国連邦放射線審議会

RT 放射線障害

RT 放射線防護

放射線滅菌

1985-07-19

1985年8月まで、STERILIZATIONが、非食品の放射滅菌を表現するために使用された。

BT1 照射

BT1 不妊化

NT1 放射線滅菌

RT 不妊昆虫リリース

RT 不妊男性技術

RT 放射線駆除

RT i s o m e d

放射線滅菌

ETDE: 1995-05-05

食品を殺菌するための照射の使用。

UF 食品照射 (放射線滅菌)

UF 放射線殺菌 (食物)

*BT1 食品加工

*BT1 放射線滅菌

RT 食品

RT i f i p (国際食物照射プロジェクト)

放射線誘導

1994-08-26

1994年8月まで、RADIATION EFFECTSがこの概念を表現するために使用された。

RT 生物学的放射線効果

RT 放射線傷害

RT 放射線生物学

放射線誘導反応

USE 化学的放射線効果

放射線誘発変異体

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1986-01-03

BT1 突然変異体

RT 植物育種

RT 動物育種

放射線量

UF 照射線量 (放射投与量)

UF 線量 (放射)

UF 放射線照射 (線量)

UF 放射線負荷

BT1 線量

NT1 しきい線量

NT1 遺伝有意線量

NT1 吸収放射線量

NT1 実効線量

NT1 積算線量

NT1 体細胞有意線量

NT1 致死放射投与量

NT1 等価放射線量

RT エネルギー吸収

RT カーマ

RT ソースターム
 RT ビルドアップ
 RT 医療監視
 RT 改善措置
 RT 危篤臓器
 RT 個人モニタリング
 RT 最大許容線量
 RT 最大許容被爆量
 RT 照射
 RT 職業被爆
 RT 生物指標
 RT 生物物理学
 RT 線量計
 RT 線量限度
 RT 線量測定
 RT 線量当量
 RT 線量預託
 RT 線量率
 RT 放射線
 RT 放射線効果
 RT 放射線量単位
 RT 放射線量範囲
 RT 放射線量分布
 RT 放射能事故
 RT 用量反応関係
 RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)
 RT i c r p クリティカル・グループ

放射線量計

USE 線量計

放射線量測定

USE 線量測定

放射線量単位

1997-06-05

単位、概念、定義に関する研究。

UF グレイ
 UF シーベルト
 UF シーベルト単位
 UF ベクレル
 UF ラド
 UF レム
 UF レントゲン (照射線量の単位)
 UF 生理的レントゲン当量
 UF r (被爆単位)
 BT1 ユニット
 RT 線量測定
 RT 放射線量
 RT 放射線量範囲
 RT 放射能範囲
 RT i c r u (国際的放射線単位測定委員会)

放射線量当量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

同様の効果を生ずるために必要な電離放射線量で表わされる変異原または発癌物質の生物学的効果。

RT 遺伝的影響
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質

放射線量範囲

2012-05-30

NT1 吸収線量範囲
 NT2 ギガグレイ範囲
 NT2 キログレイ範囲
 NT2 グレイ範囲
 NT3 グレイ範囲 10-100
 NT3 グレイ範囲 01-10

NT3 グレイ範囲 100-1000
 NT2 ナノグレイ範囲
 NT2 マイクログレイ範囲
 NT3 マイクログレイ範囲 10-100
 NT3 マイクログレイ範囲 01-10
 NT3 マイクログレイ範囲 100-1000
 NT2 ミリグレイ範囲
 NT3 ミリグレイ範囲 10-100
 NT3 ミリグレイ範囲 01-10
 NT3 ミリグレイ範囲 100-1000
 NT2 メガグレイ範囲
 NT1 等価線量範囲
 NT2 シーベルト範囲
 NT2 マイクロシーベルト範囲
 NT2 ミリシーベルト範囲
 NT3 ミリシーベルト範囲 10-100
 NT3 ミリシーベルト範囲 01-10
 NT3 ミリシーベルト範囲 100-1000
 RT 放射線量
 RT 放射線量単位
 RT 放射線量率範囲

放射線量分布

UF 線量配
 NT1 空間的線量分布
 NT2 深部線量分布
 NT1 時間的線量分布
 RT 照射
 RT 等線量曲線
 RT 放射線量
 RT 用量反応関係

放射線量率範囲

2013-01-23

NT1 シーベルト毎時範囲
 NT1 シーベルト毎年範囲
 NT1 ナノシーベルト毎時範囲
 NT1 マイクロシーベルト毎時範囲
 NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 01-10
 NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 10-100
 NT2 マイクロシーベルト毎時範囲 100-1000
 NT1 ミリシーベルト毎時範囲
 NT2 ミリシーベルト毎時範囲 01-10
 NT2 ミリシーベルト毎時範囲 10-100
 NT2 ミリシーベルト毎時範囲 100-1000
 NT1 ミリシーベルト毎年範囲
 NT2 ミリシーベルト毎年範囲 01-10
 NT2 ミリシーベルト毎年範囲 10-100
 NT2 ミリシーベルト毎年範囲 100-1000
 RT パルス照射
 RT 時間依存性
 RT 時間的線量分布
 RT 線量率
 RT 低線量照射

RT 等価線量範囲
 RT 放射線量範囲

放射線類似作用薬

BT1 薬物
 NT1 ネオカルジノスタチン
 RT 突然変異原
 RT 発癌物質
 RT 有糸分裂阻害薬
 RT d n a 結合

放射束密度

2000-04-12

UF 放射強度
 UF 放射度
 BT1 束密度

放射蓄積

USE ビルドアップ

放射伝熱

UF 放射伝播
 *BT1 伝熱
 RT 熱放射
 RT 放射率
 RT 放射冷却

放射伝播

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

放射線によるエネルギー移動。

USE 放射伝熱

放射電気セル

ETDE: 2002-04-26

USE ダイレクト収集コンバータ

放射電力

ETDE: 1975-09-11

例えば原子炉がシャットダウンした後のように照射が停止した後、照射済核燃料中の核分裂生成物が崩壊することによって放出される放射電力。

*BT1 原子力
 RT 原子炉停止
 RT 残留発熱

放射度

INIS: 2006-03-03; ETDE: 2006-02-24

USE 放射束密度

放射毒

RT 遠達放射効果
 RT 毒素

放射熱ケーブル加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-09-19

*BT1 電気加熱
 RT 室内暖房
 RT 放射加熱器

放射能

放射能の測定値、識別できない放射線源。

UF 濃縮 (放射性核種)
 UF 放射性核種集中
 UF 誘発放射能
 NT1 自然放射能
 RT ホットラボ
 RT 活動レベル
 RT 個人モニタリング
 RT 最大吸入量
 RT 最大許容レベル
 RT 最大許容活動
 RT 最大許容身体負荷量

RT 最大許容摂取
 RT 残留半減期
 RT 身体負荷量
 RT 線源
 RT 全身計数
 RT 年摂取限界
 RT 表面放射能汚染
 RT 放射性核種計測学、放射性核種計
 量学
 RT 放射性核種動態
 RT 放射性同位体
 RT 放射性物質
 RT 放射線モニター
 RT 放射線モニタリング
 RT 放射線生態学的濃縮
 RT 放射能雲
 RT 放射能汚染
 RT 放射能範囲
 RT 放射能分析試験
 RT 放射分析

放射能メーター

*BT1 メーター
 RT 活動レベル
 RT 計数技術

放射能移行

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24
 放射性物質が移動し、原子炉システム全
 体に堆積するプロセス。
 UF 活性移行
 RT 放射能汚染

放射能雲

UF 原子雲
 BT1 雲
 RT エアロゾル
 RT 外部照射
 RT 核爆発
 RT 空気
 RT 空中モニタリング
 RT 事故
 RT 洗い流し
 RT 地球大気
 RT 排気筒
 RT 風
 RT 放射性エアロゾル
 RT 放射性降下物
 RT 放射能

放射能汚染

放射性汚染に限定。POLLUTION をも見よ
 。

NT1 越境放射能汚染
 NT1 屋内空気放射能汚染
 NT1 表面放射能汚染
 RT 医療監視
 RT 液体汚染モニター
 RT 汚染物質
 RT 汚損
 RT 改善措置
 RT 核分裂生成物放出
 RT 環境
 RT 環境悪化
 RT 最大許容放射能汚染
 RT 身体負荷量
 RT 地球規模の側面
 RT 不純物
 RT 放射性降下物
 RT 放射性廃棄物
 RT 放射線生態学的濃縮

RT 放射能
 RT 放射能移行
 RT 放射能汚染規制
 RT 放射能範囲
 RT 放射能兵器
 RT 無菌室
 RT l c p m p d p w (廃棄物その他
 の物の投棄による海洋汚染の防止
 に関する条約) (ロンドン条約)
 RT o e c d m c m s d r w (放射
 性廃棄物の海洋投棄のための多国
 間協議監視制度)

放射能汚染規制

放射能汚染に関する規制に限定。
 POLLUTION REGULATIONS をも見よ。

*BT1 規則
 NT1 最大許容放射能汚染
 RT 越境放射能汚染
 RT 汚染規制
 RT 放射能汚染

放射能汚染 (内部)

USE 放射性核種動態

放射能汚染 (表面)

2000-04-12
 USE 表面放射能汚染

放射能検層

INIS: 1976-10-29; ETDE: 1976-06-07
 天然または誘発放射線を使用した坑井検
 層。

UF 核検層
 UF 放射線検層
 BT1 坑井検層
 NT1 ガンマ線検層
 NT1 ガンマ・ガンマ線検層
 NT1 蛍光 x 線検層
 NT1 中性子検層
 NT2 中性子・ガンマ検層
 NT2 中性子・中性子検層
 NT1 放射性トレーサー検層
 RT 放射分析探査

放射能事故

1995-05-10
 UF ゴイアニア放射線緊急事態
 UF 事故被曝
 UF 臨界事故
 SF 原子力事故
 BT1 事故
 RT 緊急時対応計画
 RT 国際原子力事象評価尺度
 RT 放射線量
 RT c a n a r e (原子力事故及び放
 射線緊急事態における援助に関す
 る条約)

放射能除染

INIS: 1975-11-27; ETDE: 2002-04-26
 USE 除染

放射能範囲

2012-05-31
 NT1 ギガベクレル範囲
 NT1 キロベクレル範囲
 NT2 キロベクレル範囲 10-100
 NT2 キロベクレル範囲 01-10
 NT2 キロベクレル範囲 100-1000
 00
 NT1 テラベクレル範囲
 NT1 ベクレル範囲

NT2 ベクレル範囲 10-100
 NT2 ベクレル範囲 01-10
 NT2 ベクレル範囲 100-1000
 NT1 ペタバベクレル範囲
 NT1 ミリベクレル範囲
 NT1 メガベクレル範囲
 NT2 メガベクレル範囲 01-10
 NT2 メガベクレル範囲 10-100
 NT2 メガベクレル範囲 100-1000
 RT 放射線量単位
 RT 放射能
 RT 放射能汚染

放射能分析試験

未知試料の同定および活動エネルギーの
 決定を含む放射性試料の測定。

NT1 放射受容体測定
 NT1 放射免疫検出法
 NT2 放射免疫シンチグラフィ
 NT2 放射免疫検定
 RT 計数技術
 RT 酵素アイソトープ法
 RT 生物検定
 RT 定性化学分析
 RT 分光光学
 RT 放射線モニタリング
 RT 放射能

放射能兵器

2009-09-08
 殺人、かつまた都市や国の混乱を引き起
 こすことを意図して、爆発物を爆発させ
 たり、他の手段によって放射性物質を拡
 散させる装置または機構。

UF ダーティーボム
 BT1 兵器
 RT 核戦争、放射能戦
 RT 国家安全保障
 RT 生物学的放射線効果
 RT 放射能汚染

放射分析

絶対的な崩壊速度の測定に基づき、公知
 の活性を有する放射性成分についての定
 量分析。

*BT1 定量化学分析
 RT 放射化学分析
 RT 放射散乱分析
 RT 放射能

放射分析ゲージ

UF ベータ線後方散乱厚さ計
 BT1 測定器
 NT1 電子捕獲検出器
 RT レベル指示器
 RT 厚さ計
 RT 水分計
 RT 沈降計
 RT 比重計
 RT 非破壊試験
 RT 放射分析ソーティング

放射分析ソーティング

BT1 選別
 RT 選鉱 (ore processing)
 RT 放射分析ゲージ

放射分析探査

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-02-14
 *BT1 物理探査
 RT ウラン鉱床

RT ガンマ線エネルギー分析
 RT 空中調査
 RT 探鉱
 RT 放射能検層

放射捕獲

USE 捕獲

放射補正

BT1 補正
 RT ファイ4場理論
 RT 場の量子論
 RT 電磁相互作用

放射崩壊

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1978-05-01

光子を含む、弱いまたは電磁崩壊。

*BT1 粒子崩壊
 RT 弱い粒子崩壊
 RT 電磁粒子崩壊

放射放熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-04-09

BT1 ヒーター
 RT 放射熱ケーブル加熱

放射免疫シンチグラフィ

INIS: 1995-01-09; ETDE: 1987-10-22

特定の生物学的構造、特に医学の診断的使用を視覚化する放射性標識抗体の生体内での使用。

*BT1 シンチスキャニング
 *BT1 放射免疫検出法
 RT 単クローン抗体
 RT 放射免疫検定
 RT 放射免疫治療

放射免疫検出法

INIS: 1995-01-09; ETDE: 1990-01-23

*BT1 トレーサ技術
 BT1 診断技術
 BT1 放射能分析試験
 NT1 放射免疫シンチグラフィ
 NT1 放射免疫検定
 RT 抗体
 RT 腫瘍
 RT 標識化合物

放射免疫検定

UF *r i a* (放射免疫測定)

*BT1 放射免疫検出法
 *BT1 免疫定量法
 RT 抗原
 RT 抗原抗体反応
 RT 抗体
 RT 標識化合物
 RT 放射性同位元素標識免疫検定学
 RT 放射性同位体
 RT 放射免疫シンチグラフィ
 RT *c p b* (競合タンパク結合)

放射免疫治療

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1986-01-14

1994年3月まで、*RADIOTHERAPY* および *IMMUNOTHERAPY* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 放射線治療
 *BT1 免疫療法
 RT 抗体
 RT 単クローン抗体
 RT 放射性同位元素標識免疫検定学
 RT 放射免疫シンチグラフィ

放射輸送

UF 輸送 (放射線)
 NT1 荷電粒子輸送
 NT2 陽子輸送
 NT1 中性粒子輸送
 NT2 原子輸送
 NT2 光子輸送
 NT2 中性子輸送
 RT 輸送理論

放射率

UF 火炎放射分光特性
 *BT1 光学的性質
 BT1 表面特性
 RT 黒体放射
 RT 放射伝熱

放射冷却

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1975-10-01

BT1 冷却
 RT 空調
 RT 太陽熱利用空調
 RT 放射伝熱

放射 (協力自発)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13

USE 超放射

放出

環境に影響を与える放出については、*AIR POLLUTION*、*EXHAUST GASES*、*GREENHOUSE GASES*、*PARTICULATES* のようなより詳細なディスクリプタをも見よ。

NT1 イオン放射
 NT1 光子放射
 NT2 ルミネッセンス
 NT3 フォトルミネッセンス
 NT3 ライオルミネッセンス
 NT3 リン光
 NT3 陰極ルミネッセンス
 NT3 化学発光
 NT3 蛍光
 NT4 共鳴蛍光
 NT3 生物発光
 NT3 電界発光
 NT3 熱ルミネッセンス
 NT4 放射線熱ルミネッセンス
 NT3 放射線ルミネッセンス
 NT4 放射線熱ルミネッセンス

NT2 超放射
 NT1 中性子放出
 NT1 電界放出
 NT1 電子放出
 NT2 光電子放出
 NT1 二次電子放出
 NT2 光子放出
 NT1 熱電子放出
 NT1 誘導放出
 NT2 超放射
 RT 角分布
 RT 定常汚染物質源
 RT 放出スペクトル

放出スペクトル

BT1 スペクトル
 RT 放出

放出ホルモン

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
 USE リベリン

放出要素

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
 USE リベリン

放出路

2000-04-12
 RT 補助給水系
 RT 冷却系統

放出 (イオン化)

USE 電離

放出 (核分裂生成物)

1980-11-07
 USE 核分裂生成物放出

放出 (産業)

2003-08-26
 SEE プルーム
 SEE 液体廃棄物
 SEE 温排水
 SEE 固体廃棄物
 SEE 産業廃棄物
 SEE 排ガス

放出 (電子)

2000-04-12
 USE 電子放出

放出 (廃棄物)

USE 廃棄物処分

放電

1996-04-16
 UF 放電 (電気)
 NT1 グロー放電
 NT1 コロナ放電
 NT1 タウンゼンド放電
 NT1 フラッシュオーバー
 NT1 ペニング放電
 NT1 稲妻
 NT2 球電光
 NT1 高周波放電
 NT1 電気アーク
 NT1 電気火花
 RT サハ方程式
 RT スイッチ
 RT ストリエーション
 RT パッションの法則
 RT 火花ギャップ
 RT 残光
 RT 絶縁破壊
 RT 放電除電
 RT 陽光柱

放電ポンピング

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1977-05-07
 USE 電気ポンピング

放電除電

1996-04-16
 熱エネルギーを低下させる荷重を突然印加することによる放電の抑制。
 UF 除電 (放電)
 RT 熱核装置
 RT 放電

放電箱

*BT1 気体飛跡検出器
 NT1 ストリーマ放電箱
 NT1 フィルムレス放電箱
 NT2 ワイヤ放電箱
 NT2 音放電箱
 NT1 ワイドギャップ放電箱

NT1 射影放電箱
RT スパークカウンタ
RT デジタイザ

放電 (電気)

USE 放電

放物型トラフ太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
UF 放物面円筒型太陽熱集熱器
*BT1 放物型太陽熱集熱器
RT 放物型トラフ太陽熱反射鏡
RT 放物面反射鏡

放物型トラフ太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡
RT 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物型円板太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
UF 円形ポイント集光装置
UF 放物点集光装置
*BT1 放物型太陽熱集熱器
RT 放物型円板太陽熱反射鏡

放物型円板太陽熱反射鏡

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-17
*BT1 放物面反射鏡
RT 放物型円板太陽熱集熱器

放物型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1977-06-21
*BT1 集光型太陽熱集熱器
NT1 放物型トラフ太陽熱集熱器
NT1 放物型円板太陽熱集熱器
RT 放物面反射鏡

放物線

2000-04-12
BT1 型

放物点集光装置

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型円板太陽熱集熱器

放物面円筒型太陽熱集熱器

INIS: 1992-03-11; ETDE: 1978-10-25
USE 放物型トラフ太陽熱集熱器

放物面反射鏡

2000-04-12
*BT1 太陽熱反射鏡
NT1 放物型トラフ太陽熱反射鏡
NT1 放物型円板太陽熱反射鏡
RT カセグレネ式集光器
RT 鏡
RT 合成放物線集光器
RT 反射
RT 放物型トラフ太陽熱集熱器
RT 放物型太陽熱集熱器

放牧

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1979-10-03
成長中の牧草を食べさせる。
BT1 給餌
RT マグサ
RT 飼育動物
RT 放牧地
RT 野生動物

放牧地

INIS: 2000-05-24; ETDE: 1978-09-13
家畜と野生動物用飼料、野生生物保護、レクリエーションの機会、流域保護のための土地。
UF 牧草地
*BT1 陸上生態系
RT 管理
RT 資源査定
RT 飼育動物
RT 植物
RT 放牧
RT 牧草地
RT 野生動物

方トリウム石

*BT1 ウラン鉱物
*BT1 トリウム鉱物
*BT1 酸化鉱物
RT 黒砂
RT 酸化ウラン
RT 酸化トリウム

方位

1975年12月から1997年2月まで、AZIMUTHはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 姿勢制御
SF 方位角
NT1 スピン配列
NT1 粒子配向
RT 異方性
RT 傾斜メカニズム
RT 対称性
RT 等方性
RT 入射角 (incidence angle)
RT 配置
RT 非対称

方位角

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-12-16
1997年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 空間依存性
SEE 座標
SEE 方位

方位相関

USE 角相関

方鉛鉱

*BT1 硫化鉛
RT 硫化鉛

方家山-1号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

方家山-2号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

方解石

UF チョーク (方解石)
*BT1 炭酸塩鉱物
RT ドロマイト
RT 石灰石
RT 炭酸カルシウム

方形形状

BT1 配置
NT1 正方形形状
RT プレート

方形波発生器

USE 関数発生器

方針

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
SEE エネルギー政策
SEE 外交政策
SEE 環境政策
SEE 政策

方程式

1996-07-08
1996年7月まで、MASSEY-MOHR EQUATIONはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF マッセイ・モア方程式
NT1 アレニウスの式
NT1 ウィルキンス方程式
NT1 グリーボフ・リバトフ関係
NT1 サハ方程式
NT1 パーカス・エヴィック方程式
NT1 ビリアル方程式
NT1 ファデーエフ方程式
NT1 ブロツホ方程式
NT1 ベーテ・ゴールドストーン方程式
NT1 ベーテ・サルピータの方程式
NT1 ボルン・メイヤー方程式
NT1 ランキン・ユゴニオの式
NT1 ランジュバン方程式
NT1 リチャードソン方程式
NT1 リュードベリ方程式
NT1 ロンドン方程式
NT1 ワイル方程式
NT1 運動論的方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT1 永年方程式
NT1 逆時間方程式
NT1 原子炉動特性方程式
NT2 応答マトリクス方法
NT1 場の方程式
NT2 アインシュタインの場の方程式
NT2 アインシュタイン・マクスウェル方程式
NT2 クライン・ゴルドン方程式
NT2 サイン・ゴルドン方程式
NT2 ディラック方程式
NT3 ディラック・スピノル方程式
NT1 状態方程式
NT1 積分微分方程式
NT2 ボルツマン方程式
NT1 積分方程式
NT2 ヴォルテラ型積分方程式
NT2 ブランケンバックラー・シュガー方程式
NT2 フレドホルム形積分方程式
NT2 リップマン・シュウインガー方程式
NT2 準ポテンシャル方程式
NT1 総和則
NT1 低い方程式
NT1 微分方程式
NT2 シュウインガー関数方程式
NT2 スツルム・リウビル方程式
NT2 チャップマン・コロモゴロフ方程式
NT2 ディラック・ヘステン方程式

- NT2** ヒル方程式
NT2 マチウ方程式
NT2 ヨース・ワインバーグ方程式
NT2 リカッチ方程式
NT2 発展方程式
NT2 偏微分方程式
NT3 グラッド・シャフラノフ方程式
NT3 コルトベーク・ドフリース方程式
NT3 ナビエ・ストークスの方程式
NT3 ハミルトン・ヤコビの方程式
NT3 フーリエの熱方程式
NT3 フォッカー・プランク方程式
NT3 ブロカ方程式
NT3 ポアソン方程式
NT3 ボルツマン・ブラソフ方程式
NT4 プラズマ流体方程式
NT3 ボルツマン方程式
NT3 マクスウェルの方程式
NT3 ラグランジュの方程式
NT3 ラプラス方程式
NT3 運動方程式
NT3 拡散方程式
NT4 中性子拡散方程式
NT3 波動方程式
NT4 クライン・ゴルドン方程式
NT4 シュレジンガー方程式
NT4 ディラック方程式
NT5 ディラック・スピノル方程式
NT4 マヨラナ方程式
NT3 連続方程式
NT2 b b g k y 方程式
NT1 予測方程式
NT1 a b f s t 方程式
RT ガレルキン・ペトロフ法
RT 関数
RT 級数展開
RT 数学
RT 数学解法
- 方程式 (微分)**
2000-04-12
USE 微分方程式
- 方沸石**
1984-04-04
白色もしくはわずかに着色したゼオライト鉱物。1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ゼオライト、沸石
- 法科学**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07
USE 捜査
- 法廷**
INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
RT 審理
RT 訴訟
RT 論争解決
- 法廷ビル**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-09
USE 公共建築物
- 法的側面**
1999-07-20
1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVES はETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 強制
- UF* 保険法
SF 文書廃棄
SF 法的優遇策
NT1 反トラスト法レビュー
RT コンプライアンス
RT プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)
RT リース契約
RT ワラント
RT 安全基準
RT 勧告
RT 規制指導書
RT 規則
RT 強制力
RT 金銭的誘因
RT 権益闘争
RT 原子力規制
RT 公共政策
RT 行政手続
RT 行政命令
RT 鉱物権利
RT 合併事業
RT 査察
RT 財産権
RT 時間遅延
RT 修正
RT 所有権
RT 消費者保護
RT 水利権
RT 政治的側面
RT 責任
RT 訴訟参加人
RT 通行権
RT 土地収用権
RT 土地所有
RT 土地賃貸借契約
RT 特許
RT 日照権
RT 認可
RT 廃止
RT 売り戻し
RT 保険
RT 保障措置
RT 放射線防護
RT 法律
RT 免許
RT 立法
RT 労災補償
RT i a e a 協定
- 法的優遇策**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 規則
SEE 政策
SEE 法的側面
SEE 法律
- 法律**
1997-07-30
行動原則として義務化あるいは受け入れられている法律、規則、協約、司法や行政の意思決定や慣行の全体。1990年12月まで、LAWと綴られた。
UF 一般法
UF 会社法
UF 私法
UF 都市法
SF 材料鉱物政策法
SF 石油マーケティング慣行法
- SF* 発明機密法
SF 法的優遇策
NT1 エネルギー保護と生産条例
NT1 プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)
NT1 プライバシー保護法
NT1 沿岸地域管理法 (coastal zone management acts)
NT1 汚染防止法
NT2 水質汚濁防止法
NT2 大気浄化法
NT2 米国スーパーファンド法
NT1 海商法
NT1 規則
NT2 汚染規制
NT2 価格規制法
NT2 建築基準
NT2 国際規則
NT3 o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)
NT2 実装規約
NT2 認可規則
NT2 保障措置規則
NT2 放射能汚染規制
NT3 最大許容放射能汚染
NT2 輸送規則
NT1 漁業法
NT1 原子力基本法
NT2 原子力エネルギー法
NT2 放射性廃棄物政策法
NT1 公法
NT1 鉱業法
NT2 露天採掘法
NT1 国家エネルギー政策法
NT2 米国エネルギー税条例
NT2 米国公益事業規制政策法
NT2 米国国家省エネルギー政策法
NT2 米国国家天然ガス政策法
NT2 米国発電所及び産業燃料使用法
NT1 国家省エネルギー優遇法
NT1 国際法
NT1 資源回収法
NT1 情報公開法
NT1 税法
NT1 特許法
NT1 廃棄物処分法
NT2 放射性廃棄物政策法
NT1 判例法
NT1 反トラスト法
NT1 米国エネルギー安全保障法
NT1 米国エネルギー政策及び節約法
NT1 米国緊急事態対応法
NT1 米国景気回復税条例
NT1 米国国家環境政策法
NT1 米国職業衛生法
NT1 放射線防護法
NT1 野生保護法
NT1 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)
RT コンプライアンス
RT 違反
RT 協定
RT 強制力
RT 公共政策
RT 行政手続
RT 行政命令
RT 修正
RT 審理
RT 速度制限

RT 日照権
RT 廃止
RT 法的側面
RT 法律本文
RT 立法

法律本文

INIS: 1987-09-22; ETDE: 1987-10-23

法律の一部のテキストに対して、リテラリーインジケータのQと組み合わせた場合に限定。

RT 規則
RT 法律
RT 立法

泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE リフトサイクル

泡状物質

*BT1 コロイド
NT1 海綿状プラスチック
NT1 尿素フォルムアルデヒド発泡樹脂
RT 気泡
RT 起泡分離
RT 沸騰検出

縫合わせ溶接

INIS: 1976-03-17; ETDE: 2002-06-13

USE 溶接

胞子

NT1 バクテリア胞子
NT1 小胞子
NT1 分生子
RT 菌類
RT 複製

胞子虫類

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1981-06-17

BT1 寄生者
*BT1 原生動物門
NT1 バベシア属
NT1 プラスモジウム属

芳香族

1996-10-23

UF アレーン
UF 芳香族化合物
UF 芳香族炭化水素
UF 芳香族炭化水素
UF *n d p p*
SF シンタン

*BT1 炭化水素
NT1 アザアレーン
NT2 アクリジン
NT3 アクリジンオレンジ
NT3 フラビン
NT4 アクリフラビン
NT4 プロフラビン
NT2 インドール
NT3 インジゴ
NT3 インドシアニングリーン
NT3 ストリキニーネ
NT3 トリプタミン
NT4 セロトニン
NT5 ブホテニン
NT4 メラトニン
NT3 トリプトファン
NT3 ビンブラスチン

NT3 リゼルギン酸
NT3 レセルピン
NT2 カルバゾール
NT2 キノリン
NT3 オキシシン
NT3 キナルジン
NT3 フェロン
NT2 フェナントロリン
NT3 フェナントロリン-オルト
NT3 フェロイン
NT2 プテリジン
NT3 アミノプテリン
NT3 葉酸
NT2 プリン
NT3 アデニン
NT4 キネチン
NT3 イノシン
NT3 キサンチン
NT4 カフェイン
NT4 テオフィリン
NT4 テオブロミン
NT4 尿酸
NT3 グアニン
NT3 グアノシン
NT3 ヒポキサンチン
NT3 メルカプトプリン
NT1 アセトフェノン
NT1 アニリン
NT1 アルキル化芳香族
NT2 キシレン
NT3 キシレン-パラ
NT2 クメン
NT2 シメン
NT2 ジュレン
NT2 スチレン
NT2 トルエン
NT2 メシチレン
NT2 メチルナフタレン
NT1 インダン
NT1 オリゴフェニレン
NT1 キノン類
NT2 アントラキノン
NT3 アリザリン
NT3 カルミン酸
NT3 キニザリン
NT2 ビタミンk
NT2 ベンゾキノン
NT3 クロラニル
NT3 クロラニル酸
NT3 プラストキノン
NT3 ユビキノン
NT2 ロジゾン酸
NT1 ジビニルベンゼン
NT1 スチルベン
NT1 テトラリン
NT1 トラン
NT1 トリフェニルメタン染料
NT2 メチルチモールブルー
NT2 メチルパイオレット
NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT2 フッ化芳香族炭化水素
NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
NT2 塩素化芳香族炭化水素
NT3 アルドリン
NT3 ポリ塩化ビフェニル
NT2 臭素化芳香族炭化水素
NT1 ビフェニル
NT1 ビベンジル
NT1 フェニルアラニン
NT1 フェノール類

NT2 エリオクロム染料
NT2 キシレノール
NT2 クレゾール
NT2 ジニトロフェノール
NT2 チモール
NT2 チラミン
NT2 ナフトール
NT3 トリパンプルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソr塩
NT3 ビリジリアジナフトール
NT3 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT2 ニトロフェノール
NT2 ピクリン酸
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 フェノール
NT2 フェノールフタレイン
NT2 ポリフェノール
NT3 アルセナゾ
NT3 カテコールアミン
NT3 クエルセチン
NT3 クルクミン
NT3 スチルベストロール
NT3 タンニン酸
NT3 チロン
NT3 ドーパミン
NT3 ビリジリアゾレスルシノール
NT3 ビロカテコール
NT3 ピロガロール
NT3 フルオレセイン
NT4 エリスロシン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 ヘマトキシリン
NT3 モリン
NT3 レソルシノール
NT1 ペチジン
NT1 ベンジジン
NT1 ベンジルアルコール
NT1 ベンゼン
NT1 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT1 多環芳香族炭化水素
NT2 アズレン
NT2 アセナフテン
NT2 アントラセン
NT2 インデン
NT2 インドシアニングリーン
NT2 カリックシアレーン
NT2 クアテルフェニル
NT2 クリセン
NT2 コラントレン
NT2 ジメチルベンズアントラセン (d m b a)
NT2 テトラセン
NT2 トリフェニレン
NT2 ナフタレン
NT2 ビレン
NT2 フェナントレン
NT2 フルオレン
NT2 ベリレン
NT2 ベンズアントラセン
NT2 ベンゾピレン
NT2 ペンタセン
NT2 ポリフェニル
NT3 テルフェニル
NT4 テルフェニル-オルト
NT4 テルフェニル-パラ
NT2 メチルナフタレン
NT2 3-メチルコラントレン

NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
RT シアニン色素
RT スクアリリウム染料
RT ソルベッソ
RT ヒドロ芳香族
RT 含油樹脂
RT 芳香族化
RT 有機材減速
RT 有機材冷却

芳香族化

1986-05-26

任意の非芳香性の炭化水素構造から芳香族炭化水素への変換。

BT1 化学反応
RT 芳香族

芳香族化合物

USE 芳香族

芳香族酸

USE カルボン酸

芳香族炭化水素

2017-05-25

USE 芳香族

芳香族炭化水素

ETDE: 2002-06-07

USE 芳香族

萌芽

RT 春化处理
RT 植物
RT 植物成長

飽和

NT1 ガス飽和率
NT1 過飽和
NT1 水飽和率
NT1 油飽和率
RT 溶液
RT 溶解度

帽子岩

2000-04-12

***BT1** 地層
RT 岩石

房水

USE 眼
USE 体液

暴走 (原子炉事故)

USE 原子炉暴走

望遠鏡

NT1 電波望遠鏡
NT1 日射計
RT ボアスコープ
RT 鏡
RT 光学系

望遠鏡カウンタ

RT ホドスコープ
RT 宇宙線検出
RT 計数技術
RT 同時回路
RT 放射線検出器

棒

RT シリンダ
RT ワイヤ

RT 型

棒 (制御)

USE 制御要素

棒 (燃料)

USE 燃料棒

膨潤

BT1 変形
RT プリスタ
RT 熱膨張
RT 膨張

膨張

大きさや体積の増加。SERIES EXPANSIONS でカバーされる概念には使わない。

NT1 プラズマ膨張
NT1 熱膨張
RT ハップル効果
RT 宇宙模型
RT 伸長
RT 増強
RT 太陽風
RT 短縮
RT 膨潤

膨張式コレクタ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27

***BT1** 太陽熱収集器
RT ソーラーポンド

膨張性シール

BT1 封印

膨張箱

***BT1** 霧箱

膨張率測定

BT1 熱分析
RT 収縮
RT 伸縮計
RT 熱膨張

膨張 (宇宙)

2015-06-05

USE 宇宙膨張

謀略妨害行為

1987年5月から1997年3月まで、TERRORISM はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

SF テロ
RT セキュリティ
RT 安全
RT 核物質防護
RT 警備職員
RT 災害
RT 人間侵入
RT 脆弱性
RT 窃盗
RT 秘密保護

貿易

1979年2月から1996年5月まで、NET TRADE はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF 商業
UF 貿易差益
NT1 核取引
NT1 輸出
NT1 輸入

RT カルテル
RT グローバリゼーション
RT ビジネス
RT マーケット
RT 外国為替相場
RT 関税
RT 競争
RT 経済学
RT 国際関係
RT 国内供給
RT 受け入れ
RT 需要供給
RT 小規模事業者
RT 税
RT 石油輸入国
RT 通商停止
RT 独占
RT 販売
RT 民間営利部門

貿易差益

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23

輸出から輸入を差し引いたもの。1996年5月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE 貿易

防衛

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

USE 国防

防汚剤

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-12-28

たとえば伝熱面や機器で、汚れの形成かつまた堆積を防止する材料。

RT 汚損
RT 生物学的汚損
RT 析出
RT 腐食

防音

1995-07-03

USE 防音材

防音材

1995-07-03

UF 遮断 (音)
UF 防音
RT 音響モニター
RT 音響学
RT 音響測定

防音造粒機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21

***BT1** 汚染制御装置
RT エアロゾル
RT 音波
RT 熱ガスクリーンアップ
RT 粉じん

防火

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1975-08-19

RT 安全
RT 火災
RT 火災検知器
RT 火災被害
RT 自然燃焼
RT 耐火性
RT 燃焼
RT 無機物絶縁ケーブル

防護

2000-04-12
USE 安全

防護化学物質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
USE 応答変更要素

防護服

BT1 衣服
NT1 手袋
RT 経皮摂取
RT 呼吸マスク
RT 生命維持装置
RT 放射線防護

防護 (放射線)

USE 放射線防護

防城港－1号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

防城港－2号炉

2017-10-25
防城港、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

防食処理

UF 処理 (防食)
UF 耐食
UF 腐食抑制
NT1 陰極防食
NT1 陽極酸化処理
RT スケールコントロール
RT 耐食性
RT 塗料
RT 被覆
RT 表面被覆法
RT 不動態化
RT 腐食
RT 腐食抑制剤

防水加工

INIS: 1999-10-08; ETDE: 1977-01-28
RT シーリング材
RT 水溶性
RT 薄膜
RT 被覆
RT 表面処理
RT 表面特性
RT 表面被覆法
RT 封印
RT 保護被覆

防波堤

2000-04-12
USE ダム

防腐剤

INIS: 1999-05-03; ETDE: 1975-12-16
RT クレオソート
RT ダイオキシシン
RT 添加剤
RT 保存

防嵐ドア

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21
*BT1 ドア
RT 耐気候性
RT 断熱

防翅目

INIS: 1993-07-14; ETDE: 1981-06-16
*BT1 昆虫
NT1 ゴキブリ

北アイルランド

USE 英国

北アメリカ

NT1 カナダ
NT2 アルバータ州
NT2 オンタリオ州
NT3 エリオット湖
NT3 チョークリバー
NT3 ディープリバー
NT2 ケベック州
NT2 サスカチェワン州
NT2 ニューファンランド・ラブラドル州
NT2 ニューブランズウィック州
NT2 ヌナブト準州
NT2 ノースウエスト準州
NT2 ノバスコシア州
NT2 プリティッシュ・コロンビア州
NT2 プリンスエドワードアイランド州
NT2 マニトバ州
NT2 ユーコン準州
NT1 メキシコ合衆国
NT1 u s a (アメリカ合衆国)
NT2 アーカンソー州
NT2 アイオワ州
NT2 アイダホ州
NT2 アメリカ領サモア
NT2 アメリカ領バージン諸島
NT2 アラスカ州
NT2 アラバマ州
NT2 アリゾナ州
NT2 イリノイ州
NT3 シカゴ
NT2 インディアナ州
NT2 ウィスコンシン州
NT2 ウェストヴァージニア州
NT2 オクラホマ州
NT2 オハイオ州
NT3 クリーブランド
NT2 オレゴン州
NT3 フッド山
NT2 カリフォルニア州
NT3 コソ温泉
NT3 ブローリー地熱発電所
NT3 ロスアンジェルス
NT2 カンザス州
NT2 グレートベースン
NT2 ケンタッキー州
NT2 コネチカット州
NT2 コロラド州
NT3 サンドウオッシュ堆積盆地
NT3 マホガニーゾーン
NT2 サウスカロライナ州
NT2 サウスダコタ州
NT3 テーブルマウンテン地域
NT2 ジョージア州
NT3 アトランタ
NT2 テキサス州
NT2 テネシー州
NT3 オークリッジ
NT3 チャタヌーガ
NT2 デラウェア州
NT2 ニュージャージー州

NT2 ニューハンブシャー州
NT2 ニューメキシコ州
NT3 ロスアラモス
NT2 ニューヨーク州
NT3 ニューヨーク市
NT2 ネバダ州
NT3 スティームボート・スプリングス
NT3 トノパ演習射撃地域
NT2 ネブラスカ州
NT2 ノースカロライナ州
NT2 ノースダコタ州
NT2 ハワイ州
NT2 バージニア州
NT2 バーモント州
NT2 プエルトリコ
NT2 フロリダ州
NT3 ケープケネディ
NT2 ペンシルベニア州
NT3 ピッツバーグ
NT2 マサチューセッツ州
NT2 ミシガン州
NT2 ミシシッピ州
NT2 ミズーリ州
NT2 ミネソタ州
NT2 メイン州
NT2 メリーランド州
NT2 モンタナ州
NT3 バウダーリバー流域
NT2 ユタ州
NT3 ルーズベルト温泉
NT2 ルイジアナ州
NT2 ロードアイランド州
NT2 ワイオミング州
NT3 バウダーリバー流域
NT3 ロックスプリングサイト
NT3 ワシヤキー盆地
NT2 ワシントン dc
NT2 ワシントン州
NT3 リッチランド
NT2 米国メキシコ湾岸
NT2 米国西海岸
NT2 米国東海岸

北イエメン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE イエメン共和国

北ローデシア

USE ザンビア共和国

北海

*BT1 大西洋
NT1 ワッデン海

北京ミニチュア中性子源炉

2004-03-15
USE m n s r - c i a e (北京) 炉

北京電子陽電子コライダー

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
*BT1 線形加速器
BT1 蓄積リング

北京陽子LINAC

INIS: 1992-10-19; ETDE: 1992-11-04
*BT1 線形加速器

北極ガスパイプライン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
BT1 パイプライン
RT 天然ガス
RT 輸送

北極煙霧

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08

北緯 60 度より北で、冬と春の間に存在し、夏の間はほとんど存在しない、対流圏の豊富な炭素エアロゾル。AEROSOLS、AIR POLLUTION、または他の関係する語や下位のディスクリプタを使用する。
1997 年 2 月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 北極地帯

北極海

1977-09-06

*BT1 海

NT1 チュクチ海

NT1 ボフォート海

NT2 プルドーベイ

RT グリーンランド

RT 北極地帯

北極地帯

1995-11-22

1987 年 4 月から 1997 年 2 月まで、ARCTIC HAZE は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF 北極煙霧

*BT1 極地域

RT エスキモー族

RT オーロラ帯

RT グリーンランド

RT サーミ人

RT チュクチ海

RT ツンドラ

RT ノバヤゼムリヤ島

RT 永久凍土層

RT 気候

RT 極冠オーロラ

RT 雪

RT 天然ガス水和鉱床

RT 南極地帯

RT 氷

RT 氷河

RT 氷冠

RT 北極海

北大西洋条約機構

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-16

USE nato

北朝鮮

UF 朝鮮 (北)

BT1 アジア

BT1 発展途上国

RT 中央計画経済

北東スイス発電 1 号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

USE ベツナウー 1 号炉

北東スイス発電 2 号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

USE ベツナウー 2 号炉

北半球

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1980-09-22

地表面と天体半球。

*BT1 地球

RT 南半球

北部準州

*BT1 オーストラリア連邦

RT クンガラウラン鉱床

RT ジャビルカ鉱山

RT ナバレク鉱山

RT レンジャー鉱床

RT 南アリゲータ鉱床

北陸 1 号炉

2000-04-12

*BT1 動力炉

墨

1996-07-18

1996 年 7 月まで有効なディスクリプタであった。

USE インク

USE 色素

牧草地

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23

USE 放牧地

牧草地

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1979-05-31

RT イネ科

RT マグサ

RT 牛

RT 放牧地

没食子酸

UF トリヒドロオキシ安息香酸

*BT1 ヒドロキシ酸

翻訳プログラム

一つのプログラミング言語から別プログラミング言語に変換するコンピュータ・コード。

UF 翻訳 (計算機コード)

BT1 コンピュータコード

RT プログラミング

RT プログラミング言語

翻訳後修飾

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1987-04-24

生物学的に活性化する前に、メッセンジャー R N A の翻訳に従ったタンパク質の化学修飾。

*BT1 生合成

RT ゴルジ複合体

RT タンパク質

RT タンパク質加水分解

RT タンパク質構造

RT リンタンパク質

RT 細胞成分

RT 転写

RT 伝令 r n a

RT 糖タンパク質

RT 糖蛋白質

翻訳 (計算機コード)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13

USE 翻訳プログラム

翻訳 (高分子)

INIS: 1990-12-07; ETDE: 2002-06-13

USE 生合成

盆地 (堆積)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 堆積盆地

摩擦

NT1 滑り摩擦

NT1 転がり摩擦

NT1 内部摩擦

RT エネルギー損失

RT トライボロジー

RT 摩擦因子

RT 摩擦

摩擦のない流れ

1986-03-04

USE 理想流れ

摩擦因子

INIS: 1983-03-14; ETDE: 1977-06-21

導管内の流体摩擦の研究で使用した無次元数で、摩擦係数ではない。

BT1 無次元数

RT レイノルズ数

RT 水理学

RT 摩擦

RT 流体流動

RT 流体力学 (fluid mechanics)

摩擦溶接

*BT1 溶接

摩擦 (内部)

2000-04-12

USE 内部摩擦

摩擦

RT トライボロジー

RT 機械試験

RT 歯車

RT 軸受

RT 浸食

RT 耐摩耗性

RT 転がり摩擦

RT 摩擦

RT 磨砕

RT 磨耗

磨砕

微粉化の意味での磨砕は、COMMINUTION を用いよ。

BT1 機械加工

BT1 粉碎

RT ホーニング

RT 研削盤

RT 摩擦

磨耗

RT 研磨材

RT 浸食

RT 摩擦

魔法核

UF 魔法数

BT1 原子核

RT 安定同位体

RT 核構造

魔法数

USE 魔法核

麻疹

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

UF はしか

UF 風疹

*BT1 ウイルス性疾患

RT 麻疹ウイルス

麻疹ウイルス

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

UF はしかウイルス

UF 風疹ウイルス

*BT1 ウイルス

RT 麻疹

麻酔

- RT 医学
- RT 外科
- RT 中枢神経系抑制薬
- RT 痛み
- RT 麻酔薬

麻酔薬

- *BT1 中枢神経系抑制薬
- NT1 コカイン
- NT1 バルビツール酸塩
 - NT2 ネンプタル
 - NT2 フェノバルビタール
- NT1 プロカイン
 - RT エチルエーテル
 - RT クロホルム
 - RT 亜酸化窒素
 - RT 催眠鎮静薬
 - RT 鎮痛薬
 - RT 麻酔
 - RT 麻薬

麻酔薬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-04-20
USE 麻薬

麻薬

- 1996-07-08
- UF 麻酔薬
 - *BT1 中枢神経系抑制薬
 - NT1 アヘン
 - NT2 モルヒネ
 - NT3 テバイン
 - NT1 ペチジン
 - NT1 ヘロイン
 - NT1 塩酸メサドン
 - RT エンケファリン
 - RT 催眠鎮静薬
 - RT 鎮痛薬
 - RT 麻酔薬

埋め立て

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1976-09-28
USE 衛生埋立地

埋め立て

- 1976-07-16
- SF 開拓
 - SF 鉱区再生
 - RT ブラウンフィールド
 - RT 改善措置
 - RT 再緑化
 - RT 自然減衰
 - RT 捨石場
 - RT 石灰添加
 - RT 土壌汚染制御
 - RT 土壌汚染防止
 - RT 土壌保全
 - RT 土地資源
 - RT 土地利用
 - RT 美学
 - RT 放棄地
 - RT 埋戻し
 - RT 優勢種

埋蔵鉱量

RESERVES と、ORES もしくは具体的な鉱を表すディスクリプタと組み合わせて用いる。
USE 埋蔵量

埋蔵炭量

- 1991-10-02
- *BT1 埋蔵量
 - RT 石炭
 - RT 石炭鉱床

埋蔵量

- 1995-04-06
- 利用可能で、経済的に回収可能な天然資源。
- UF 化石燃料埋蔵量
 - UF 埋蔵鉱量
 - BT1 資源
 - NT1 ウラン埋蔵量
 - NT1 トリウム埋蔵量
 - NT1 戦略的石油備蓄
 - NT1 米国海軍オイルシェール備蓄
 - NT1 米国海軍石油備蓄
 - NT1 埋蔵炭量
 - RT オイルサンド鉱床
 - RT オイルシェール鉱床
 - RT 資源査定
 - RT 資源調査
 - RT 石油鉱床
 - RT 天然ガス鉱床
 - RT 備蓄

埋戻し

- INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-02-19
- RT 詰め込み
 - RT 鉱山
 - RT 炭鉱
 - RT 地中処分
 - RT 廃棄物・岩石相互作用
 - RT 放射性核種移動
 - RT 放射性廃棄物処分
 - RT 埋め立て

埋立

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23
USE 衛生埋立地

埋立地ガス

- 2006-05-15
- *BT1 燃料ガス
 - RT メタン
 - RT 衛生埋立地
 - RT 二酸化炭素

膜

- UF イオン交換膜
- NT1 しょう膜 (漿膜)
 - NT2 胸膜
 - NT2 心外膜
 - NT2 腸間膜
 - NT2 腹膜
- NT1 光合成膜
- NT1 細胞膜
 - NT2 ミエリン
- NT1 担持液体膜
- NT1 粘膜
 - NT2 結膜
- NT1 脳脊髄膜
- NT1 卵膜
 - NT2 胎盤
- RT 浸透
- RT 透過性
- RT 透析
- RT 膜輸送

膜タンパク質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-10-26
- *BT1 タンパク質
 - NT1 チラコイド膜のタンパク質
 - NT2 フィコビリ蛋白質
 - NT3 フィコシアニン
 - NT1 ポーリン
 - NT1 受容体
 - RT リポタンパク質
 - RT 抗原
 - RT 膜輸送
 - RT g t p - a s e s

膜状凝縮

- BT1 蒸気凝縮
- RT 水蒸気凝縮器

膜透過孔

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
- RT 細胞膜
 - RT 膜輸送

膜沸騰

- *BT1 沸騰

膜輸送

- INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-03-22
- RT カルモジュリン
 - RT ポーリン
 - RT 拡散
 - RT 浸透
 - RT 担持液体膜
 - RT 物質移動
 - RT 膜
 - RT 膜タンパク質
 - RT 膜透過孔

膜様糸虫

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
USE 糸虫綱

膜理論

2007-08-13

この用語は、生物学、高エネルギー物理学において異なる意味で使用される。
SEE 細胞膜
SEE m理論

膜翅目

- INIS: 1993-07-12; ETDE: 1981-06-16
- *BT1 昆虫
 - NT1 アリ
 - NT1 スズメバチ
 - NT1 ミツバチ

末端動原体型染色体

- ETDE: 1975-09-11
- BT1 染色体
 - RT 核型 (遺伝学)
 - RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)

慢性照射

- UF 遷延照射
- UF 長期照射
- UF 連続照射
- BT1 照射
 - BT1 慢性被曝
 - RT 時間的線量分布
 - RT 低線量照射

RT 放射線症候群
RT 慢性摂取

慢性摂取

UF 長期間摂取
UF 慢性投与
UF 連続摂取
BT1 摂取
RT 慢性照射

慢性投与

USE 慢性摂取

慢性被爆

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1978-06-14
放射線利用の面での慢性被ばくについては、CHRONIC IRRADIATION を用いよ。

NT1 慢性照射
RT 環境暴露
RT 生物学的ストレス
RT 生物学的効果
RT 毒性

慢性放射線効果

USE 晩発性放射線効果

味の粒子

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
弱い電磁相互作用の特定のU(3)ゲージ理論で提案されているクォークのフレーバ。1978年8月から2006年3月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク

味藪

*BT1 感覚器官
RT 風味

未精製油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
精製プロセスを必要とするすべての石油。

BT1 石油製品

未臨界集合体

UF 高速増殖ブランケット施設 (f b b f)
UF 指数関数炉
UF 中性子増倍施設
UF s r o b 炉
*BT1 実験炉
NT1 加速器駆動未臨界システム
NT2 ビーナズ炉
NT2 プラズマ施設
NT2 ミュラー施設
NT2 ヤリナ (yalina) 施設
NT2 加速器駆動核破砕施設
NT1 p s e 炉
NT1 s t s f 集合体

密度

比重量に限定。CARRIER DENSITY、CURRENT DENSITY、FLUX DENSITY といったディスクリプタをも見よ。

UF 比重
UF 比重量
UF 比体積
BT1 物理的性質
NT1 かさ密度
NT1 a p i 比重
RT ジグ
RT 質量分配
RT 重量

RT 阻止能
RT 燃料焼締め
RT 比重計

密度検層

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE ガンマーガンマ線検層

密度行列

BT1 行列
RT 混合状態
RT 数学演算子
RT 量子力学

密度汎関数法

INIS: 2001-02-28; ETDE: 2001-06-08
*BT1 変分法
RT 確率密度関数
RT 多体問題
RT 電子相関
RT 汎関数

密度 (イオン)

INIS: 1976-05-05; ETDE: 2002-06-13
USE イオン密度

密度 (エネルギー準位)

USE エネルギー準位密度

密度 (エネルギー)

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-04-11
USE エネルギー密度

密度 (スペクトル)

INIS: 1975-12-17; ETDE: 2002-06-13
USE スペクトル密度

密度 (プラズマ)

USE プラズマ密度

密度 (出力)

USE 出力密度

密度 (人口)

USE 人口密度

密度 (束)

USE 束密度

密度 (担体)

USE 担体密度

密度 (中性子)

USE 中性子密度

密度 (電荷)

INIS: 1976-05-05; ETDE: 1976-08-26
USE 電荷密度

密度 (電子)

USE 電子密度

密度 (電流)

ETDE: 2002-06-13
USE 電流密度

密度 (陽子)

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-10-27
USE 陽子密度

密度 (粒子)

USE 粒子密度

密封線源

BT1 線源
RT 封じ込め
RT 漏えい試験
RT 漏れ

密閉サイクル系

INIS: 1999-05-05; ETDE: 1975-12-16
RT 密閉サイクル冷却系

密閉サイクル冷却系

1977-09-06
UF 乾式冷却塔
*BT1 冷却系統
RT 原子炉冷却系
RT 密閉サイクル系
RT 冷却ループ
RT 冷却塔

密閉圧力

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1978-09-11
USE 油層圧

密閉系プラズマ装置

BT1 熱核装置
NT1 アストロン
NT1 コンパクトトーラス
NT2 ロタマック装置
NT2 逆転磁場テータピンチ装置
NT1 ステラレータ
NT2 ヴェンデルスタイン-2 b ステラレータ
NT2 ヴェンデルスタイン-7 ステラレータ
NT2 ウラガンステラレータ
NT2 シリウス装置
NT2 ステラレータ-モデルc
NT2 トルサトロンステラレータ
NT3 a t f トルサトロン
NT3 c h s トルサトロン
NT3 t j - i u トルサトロン
NT3 v i n t トルサトロン
NT2 ベガスステラレータ
NT2 ヘリオトロン-e ステラレータ
NT2 c l e o ステラレータ
NT2 h e l i a c ステラレータ
NT3 h - 1 ヘリカル型装置
NT3 h s x ステラレータ
NT3 s h e i l a ヘリカル型装置
NT3 t j - ii ヘリカル型装置
NT2 i m s ステラレータ
NT2 j i p p ステラレータ
NT2 j i p p t - ii 装置
NT2 l - 2 ステラレータ
NT2 p r o t o - c l e o ステラレータ
NT1 トカマク型装置
NT2 アディタヤ・トカマク型装置
NT2 アルカトール装置
NT2 キャスタートカマク型装置
NT2 コロンビア高ベータトカマク型装置
NT2 コンパクト点火トカマク型装置
NT2 スターファイヤー トカマク型装置
NT2 スフェロマック装置
NT3 グローバース-m スフェロマック
NT3 c d x - u スフェロマック
NT3 c t x スフェロマック
NT3 m a s t トカマク型装置
NT3 n s t x トカマク型装置
NT3 s s p x 装置
NT3 s u n i s t スフェロマック
NT3 t s - 3 装置

NT2 ダブルレット-2トカマク装置
 NT2 ダブルレット-3トカマク装置
 NT2 ダンテトカマク型装置
 NT2 トーラス-iiトカマク型装置
 NT2 トカポール型装置
 NT2 トカマク核融合試験炉
 NT2 トスカトカマク型装置
 NT2 パイドロスタートカマク型装置
 NT2 パルセータ装置
 NT2 バレンヌ・トカマク型装置
 NT2 ペチュラトカマク型装置
 NT2 国際トカマク型装置
 NT2 点火球形トーラス
 NT2 二成分トーラス
 NT2 連続電流トカマク
 NT2 a c t装置
 NT2 a s d e xトカマク型装置
 NT2 a t c装置 (断熱環状圧縮機)
 NT2 c o m p a s s - dトカマク型装置
 NT2 c t - 6 bトカマク型装置
 NT2 d i t eトカマク型装置
 NT2 e t fトカマク型装置
 NT2 f tトカマク型装置
 NT2 h l - 1トカマク型装置
 NT2 h l - 1 mトカマク型装置
 NT2 h l - 2トカマク型装置
 NT2 h l - 2 aトカマク型装置
 NT2 h t - 2トカマク型装置
 NT2 h t - 6 bトカマク型装置
 NT2 h t - 6 mトカマク型装置
 NT2 h t - 7トカマク型装置
 NT2 h t - 7 uトカマク型装置
 NT2 h y b t o kトカマク型装置
 NT2 i s t t o kトカマク型装置
 NT2 i s xトカマク型装置
 NT2 i t e rトカマク型装置
 NT2 j e tトカマク型装置
 NT2 j f t - 2トカマク型装置
 NT2 j f t - 2 mトカマク型装置
 NT2 j f t - 2 aトカマク型装置
 NT2 j i p p t - ii装置
 NT2 j t - 6 0トカマク型装置
 NT2 j t - 6 0 uトカマク型装置
 NT2 j x f rトカマク型装置
 NT2 k t - 2トカマク型装置
 NT2 l t - 3トカマク型装置
 NT2 l t - 4トカマク型装置
 NT2 m t - 1トカマク型装置
 NT2 m t xトカマク型装置
 NT2 n e t (次期ヨーロッパトラス)トカマク型装置
 NT2 o r m a k装置 (オークリッジトカマク装置)
 NT2 p b xトカマク装置
 NT2 p d x (ポロイダルダイバータ実験)装置
 NT2 p l t装置
 NT2 r t pトカマク型装置
 NT2 s i n pトカマク型装置
 NT2 s tトカマク型装置
 NT2 s t a r tトカマク型装置
 NT2 s t o r - mトカマク型装置
 NT2 s t x装置
 NT2 s u r m a cトカマク
 NT2 t - 1 0トカマク型装置
 NT2 t - 1 4トカマク型装置
 NT2 t - 1 5トカマク型装置
 NT2 t - 7トカマク型装置
 NT2 t b rトカマク型装置

NT2 t c aトカマク型装置
 NT2 t c a b rトカマク型装置
 NT2 t c vトカマク型装置
 NT2 t e x t (テキサス大学実験用トカマク型)装置
 NT2 t e x t o rトカマク型装置
 NT2 t f t rトカマク型装置
 NT2 t i b e r - xトカマク型装置
 NT2 t j - 1トカマク型装置
 NT2 t n t - aトカマク型装置
 NT2 t o k o l o s h eトカマク型装置
 NT2 t o r m a c装置
 NT2 t o r t u sトカマク型装置
 NT2 t p x装置
 NT2 t r i a m - 1トカマク型装置
 NT2 t u m a nトカマク装置
 NT2 t o r e s u p r aトカマク型装置
 NT2 u w m a k装置 (ウイスコンシン大学)
 NT2 v e r s a t o rトカマク型装置
 NT2 w t - iiiトカマク型装置
 NT1 トロイダルピンチ装置
 NT2 トロイダルスクリュウピンチ装置
 NT3 s t p - 3 m装置
 NT3 t p e - 2スクリュウピンチ
 NT2 トロイダルテータピンチ装置
 NT3 シラック装置
 NT2 逆転磁場ピンチ装置
 NT3 アルテミス逆磁場ピンチ型装置
 NT3 e x t r a p - t 2逆磁場ピンチ型装置
 NT3 h b t x逆磁場ピンチ型装置
 NT3 m s t逆磁場ピンチ型装置
 NT3 r f x逆磁場ピンチ型装置
 NT3 t p e - 1 r m 1 5逆磁場ピンチ型装置
 NT3 t p e - r x逆磁場ピンチ型装置
 NT3 z t - 4 0逆磁場ピンチ型装置
 NT3 z t - p逆磁場ピンチ型装置
 NT2 t l p装置
 NT3 ゼータ (核融合)装置
 NT1 ヘリオトロン
 NT1 内部導体型装置
 NT2 スフェレーター (磁気浮上内部導体型装置)
 NT2 トカポール型装置
 NT2 トルネード装置
 NT2 レビトロン装置
 NT2 f m (浮動多重極)装置
 NT2 l m装置
 NT1 b l a s c o n装置
 NT1 l h dヘリカル型装置
 RT アスペクト比
 RT 環状型磁気配位
 RT 捕足粒子不安定性

稔性

RT 月経周期
 RT 月経閉止
 RT 子孫
 RT 雌性器
 RT 受精
 RT 生殖腺

RT 繁殖障害
 RT 不妊
 RT 複製
 RT 雄性器

脈石

BT1 残留
 RT スラグ

脈動

UF パール脈動
 UF 地磁気微脈動
 RT パルス
 RT 攪乱
 RT 周期性
 RT 発振
 RT 変差

脈動星

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20
 *BT1 変光星
 NT1 ケフェイド変光星

脈絡膜

USE 葡萄膜

民間営利部門

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-12-15
 SF 最終需要部門
 RT サービス部門
 RT マーケット
 RT レストラン
 RT 家庭部門
 RT 経済発展
 RT 再販業者
 RT 商業化
 RT 商用ビル
 RT 小規模事業者
 RT 小売業者
 RT 販売業者
 RT 部門別分析
 RT 貿易

民間防衛

BT1 国防
 RT シェルター
 RT 安全
 RT 核爆発
 RT 核兵器
 RT 局所降下
 RT 緊急避難
 RT 住民移住
 RT 人口
 RT 地下構造
 RT 放射線防護

民事責任

BT1 責任
 RT プライス・アンダーソン法 (原子力損害賠償法)
 RT 労災補償
 RT b c o c l m c n m (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)
 RT b c o l o n s (原子力船運航者の責任に関する条約)
 RT b c s t p c (パリ条約を補足するブリュッセル条約)
 RT p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

- RT s o l a s 条約 (海上人命安全条約)
RT v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

民事責任に関するウイーン条約

1993-11-10

- USE v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

民事責任・原子力損害に関するウイーン条約

2000-04-12

- USE v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

民族

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

- USE 少数派

民族イエメン民主共和国

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

1991年11月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- USE イエメン共和国

無煙炭

- UF 硬質炭

*BT1 黒炭

- RT 無煙炭粉

無煙炭粉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27

炭塵やたるみ。不純な無煙炭の床を含む頁岩や砂岩の地層。

- *BT1 鉱物廃棄物

- RT 石炭

- RT 無煙炭

- RT 露天採掘

無鉛ガソリン

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-02

- USE 無鉛化ガソリン

無鉛化ガソリン

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1976-11-01

- UF 無鉛ガソリン

*BT1 ガソリン

- RT ガソリンスタンド

無過失責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-06

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 責任

無観測物質

INIS: 1985-01-17; ETDE: 2002-05-11

宇宙における。

- USE 不輝炎物質

無機イオン交換体

- UF パームチット (無機)

*BT1 イオン交換材料

- NT1 ゼオライト、沸石

NT2 クリノプチロライト、クライノタイロ沸石

NT2 ヒューランダイト、輝沸石

NT2 フォージャサイト、フォージャス沸石

NT2 モルデナイト、モルデン沸石

NT2 ワイラカイト

NT2 濁沸石

- NT1 パーミキュライト、苦土蛭石

- NT1 ベントナイト

- NT1 ムル石

- NT1 モンモリロナイト

無機化合物

1986-07-10

一般的な論文に限定。より具体的なディスクリプタが推奨される。

- UF 化合物 (無機)

SF 化学製品

- NT1 無機酸

NT2 アジ化水素酸

NT2 クロム酸

NT2 ケイ酸

NT2 シアン化水素酸

NT2 スルファミン酸

NT2 タングストリン酸

NT2 テルル酸

NT2 フッ化水素酸

NT2 フルオロホウ酸

NT2 プレンステッド酸

NT2 ホウ酸

NT2 モリブデン酸

NT2 モリブドリン酸

NT2 ヨウ化水素酸

NT2 ヨウ素酸

NT2 リン酸

NT2 ルイス酸

NT2 亜リン酸

NT2 亜塩素酸

NT2 亜硝酸

NT2 亜硫酸

NT2 塩酸

NT2 塩素酸

NT2 過ヨウ素酸

NT2 過塩素酸

NT2 次亜フッ素酸

NT2 次亜ヨウ素酸

NT2 次亜リン酸

NT2 次亜塩素酸

NT2 臭化水素酸

NT2 臭素酸

NT2 硝酸

NT2 炭酸

NT2 硫酸

RT 化学資源

無機高分子

- BT1 高分子

無機酸

1979年8月から1997年3月まで、

HETEROPOLY ACIDS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。

- UF ヘテロポリ酸

UF ポリチオン酸

UF 鉱酸

UF 酸 (無機)

BT1 水素化合物

BT1 無機化合物

NT1 アジ化水素酸

NT1 クロム酸

NT1 ケイ酸

NT1 シアン化水素酸

NT1 スルファミン酸

NT1 タングストリン酸

NT1 テルル酸

NT1 フッ化水素酸

NT1 フルオロホウ酸

NT1 プレンステッド酸

NT1 ホウ酸

- NT1 モリブデン酸

NT1 モリブドリン酸

NT1 ヨウ化水素酸

NT1 ヨウ素酸

NT1 リン酸

NT1 ルイス酸

NT1 亜リン酸

NT1 亜塩素酸

NT1 亜硝酸

NT1 亜硫酸

NT1 塩酸

NT1 塩素酸

NT1 過ヨウ素酸

NT1 過塩素酸

NT1 次亜フッ素酸

NT1 次亜ヨウ素酸

NT1 次亜リン酸

NT1 次亜塩素酸

NT1 臭化水素酸

NT1 臭素酸

NT1 硝酸

NT1 炭酸

NT1 硫酸

RT 酸性亜硫酸塩

RT 酸性化

RT 酸性炭酸塩

RT 酸性硫酸塩

RT 無水物

RT p h 価

無機質化

RT 結晶化

RT 鉱物学

RT 深成岩

無機質循環

INIS: 1992-02-18; ETDE: 1976-08-24

生態系におけるミネラル栄養素の周期的な動き。

RT 空気・生物圏相互作用

RT 生態系

RT 生態濃度

RT 生物地球化学

RT 炭素吸収源

RT 炭素循環

RT 窒素循環

RT 硫黄サイクル

無機物絶縁ケーブル

2008-07-04

*BT1 電気ケーブル

RT 建物

RT 防火

無機燐光体

1999-08-23

BT1 蛍リン光体

NT1 タングステン酸カドミウム

NT1 タングステン酸カルシウム

NT1 ヨウ化カリウム

NT1 ヨウ化セシウム

NT1 ヨウ化ナトリウム

NT1 ヨウ化リチウム

NT1 硫化カドミウム

NT1 硫化亜鉛

RT ゲルマニウム酸ビスマス

RT 固体シンチレーター検出器

無軌道車両

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06

UF シャトルカー

UF トロリーバス
UF 自由操縦車
BT1 車両

無菌室

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-08-07
RT 遠隔操作
RT 制御雰囲気
RT 放射能汚染

無菌動物

UF ノトバイオート
BT1 動物
RT バクテリア
RT 抗体産生

無月経

USE 月経異状

無効電力補償装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE v a r制御システム

無彩色傷害

RT クロマチン

無次元数

INIS: 2005-06-08; ETDE: 2005-05-26
グラムやメートルなどのような測定単位に関連付けられない量、多くの場合、同じ測定単位を持つ2つの量の比率。たとえば比重。

NT1 アスペクト比
NT1 ウルフェンシュタインパラメーター
NT1 グラスホフ番号
NT1 ストークス数
NT1 すべり率
NT1 ゾンマーフェルト定数
NT1 ヌッセルト数
NT1 パノフスキー比
NT1 ハルトマン番号
NT1 ファノ因子
NT1 プラントル数
NT1 フルード数
NT1 ベータ値
NT1 ポアソン比
NT1 ホットスポット係数
NT1 ホットチャンネル係数
NT1 マイナス・プラス比率
NT1 マッハ数
NT1 ミラー比
NT1 ランデ因子
NT1 リチャードソン数
NT1 ルイス数
NT1 レイノルズ数
NT2 磁気レイノルズ数
NT1 レイリー数
NT1 圧縮比
NT1 異性体比
NT1 核分裂率
NT1 形状因子
NT2 ディラック形状因子
NT2 バウリ形状因子
NT2 電磁形状因子
NT1 減速材対燃料比
NT1 減速比
NT1 構造係数
NT1 高速中性子核分裂係数
NT1 混合比
NT1 散逸率
NT1 酸素富化率

NT1 軸率
NT1 需要率
NT1 充填率
NT1 性比
NT1 線質係数
NT1 増倍率
NT1 秩序パラメーター
NT1 転換率
NT2 増殖率
NT1 同位体比
NT1 熱中性子核分裂要素
NT1 燃料空気比
NT1 濃縮比
NT1 不利計数
NT1 分岐比
NT1 分極非対称比
NT1 分光学因子
NT1 捕獲対核分裂比
NT1 摩擦因子
NT1 力率
NT1 s n比

無重力

INIS: 1999-07-30; ETDE: 1981-12-21
UF ゼロ・グラビティ
RT 宇宙飛行
RT 重力

無衝突プラズマ

BT1 プラズマ

無衝突ボルツマン方程式

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-09-22
USE ボルツマン・ブラソフ方程式

無水物

RT 塩基
RT 水
RT 無機酸
RT 有機酸

無脊椎動物

1997-06-17

BT1 動物
NT1 キョク皮動物門 (棘皮動物門)
NT2 ウニ
NT1 コケムシ動物門
NT1 へん形動物門 (へん形動物門)
NT2 渦虫類
NT3 ブラナリア
NT2 吸虫綱
NT3 肝蛭属
NT3 住血吸虫属
NT2 条虫綱
NT1 環形動物門
NT1 原生動物門
NT2 繊毛虫類
NT3 ゾウリムシ属
NT3 テトラヒメナ属
NT2 肉質虫亜門
NT3 アメーバ属
NT3 有孔虫類
NT2 鞭毛虫類
NT3 トリパノソーマ属
NT3 ミドリムシ属
NT3 渦鞭毛虫類
NT2 胞子虫類
NT3 パベシア属
NT3 プラスモジウム属
NT1 腔腸動物門
NT2 刺胞動物門

NT3 サンゴ虫
NT3 ヒドラ
NT1 節足動物門
NT2 クモ綱
NT3 クモ
NT3 サソリ
NT3 ダニ
NT3 ダニ類
NT2 甲殻類
NT3 カイアシ目
NT3 さいきやく綱 (鯉脚綱)
NT4 アルテミア属
NT4 ミジンコ属
NT3 十脚目
NT4 カニ
NT4 クルマエビ
NT4 ロブスター
NT4 小エビ
NT2 昆虫
NT3 カゲロウ目
NT3 鞘翅目
NT4 カブトムシ
NT5 コクヌストモドキ
NT5 ワタミハナゾウムシ
NT3 双翅目
NT4 ハエ
NT5 グロシナ属
NT5 タマネギバエ
NT5 ミバエ
NT6 ウリミバエ
NT7 オリブミバエ
NT6 カリブミバエ
NT6 ショウジョウバエ
NT6 ミバエ科セラティティス属
チチュウカイミバエ
NT5 ラセンウジバエ
NT4 蚊
NT3 直翅目
NT4 バッタ
NT5 トノサマバッタ
NT3 半翅目
NT4 アブラムシ
NT3 防翅目
NT4 ゴキブリ
NT3 膜翅目
NT4 アリ
NT4 スズメバチ
NT4 ミツバチ
NT3 鱗翅目
NT4 ガ
NT5 カイコ
NT5 ニカメイチュウ
NT5 ヒメハマキ
NT5 マイマイガ属マイマイガ
NT5 ワタノミムシ
NT1 線形動物門
NT2 こう虫 (鉤虫)
NT2 回虫目
NT3 回虫属
NT2 旋毛虫
NT2 肺虫
NT1 軟体動物門
NT2 カキ
NT2 カタツムリ
NT2 ムラサキイガイ
NT2 二枚貝
NT1 輪虫綱
RT 寄生者

無線受信機

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-29
USE 無線装置

無線装置

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1976-12-16
UF 電波発信機
UF 無線受信機
*BT1 電子装置
NT1 イオンゾンデ
NT1 ヘテロダイン受信機
NT1 電波望遠鏡
RT アンテナ
RT テレビジョン
RT マイクロ波装置
RT レーダー
RT 高周波系
RT 通信
RT 電波設備電源
RT 電波放射

無担体同位体

1999-07-16
BT1 同位体
RT トレース量
RT 標識化合物
RT 標識付け
RT 放射性同位体

無停電電源装置

2006-08-23
UF ups (無停電電源装置)
*BT1 電源

無定形状態

RT 金属ガラス
RT 結晶化

無反動断片

2000-04-12
RT メスバウアー効果

無病期間

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09
病気の治療から症状の再発までの時間。
USE 潜伏期間

無放射遷移

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 無放射崩壊

無放射崩壊

一つの量子系から別の量子系への励起状態のエネルギーの非放出転送、例えばガス混合物中の原子間。
UF 無放射遷移
BT1 エネルギー移行
*BT1 脱励起
RT 蛍光

無力磁場

BT1 磁場
RT 天体物理学

無軸太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
*BT1 太陽熱収集器

霧

INIS: 1999-03-17; ETDE: 1977-03-08
RT 視界
RT 蒸気凝縮
RT 水蒸気

RT 大気降下物

霧箱

*BT1 気体飛跡検出器
NT1 拡散箱
NT1 膨張箱

霧 (スプレー)

USE 噴霧

娘核種

UF 崩壊生成物
BT1 同位体
RT 自然放射能
RT 放射性同位体ジェネレータ

冥王星

BT1 惑星

命令

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-03-31
1979年12月から1997年3月まで、CONSENT ORDERS はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
UF 同意命令
BT1 行政手続

明ばん石

2000-04-12
通常、白、グレーまたはピンクの、熱水変質長石質岩石中の塊の鉱物、菱面体晶。
*BT1 硫酸塩鉱物
RT 硫酸アルミニウム

迷光放射

BT1 放射線
RT 散乱
RT 遮蔽

迷走神経

UF 迷走神経切断術
*BT1 自律神経系
*BT1 神経
RT 副交感神経刺激薬

迷走神経切断術

USE 外科
USE 迷走神経

迷路

USE 前庭器
USE 聴力器官

牝牛

*BT1 牛
RT 牛乳

滅菌剤

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
USE 殺菌剤

免疫

1996-07-23
UF 適合性 (免疫学的)
UF 免疫許容
UF c 反応性タンパク
RT アレルギー
RT インターフェロン
RT エイズ
RT エイズウイルス
RT キメラ
RT グラフトホスト反応
RT ナチュラルキラー細胞

RT リンパ球
RT リンホカイン
RT ワクチン
RT 移植
RT 過敏症
RT 胸腺摘除術
RT 抗原
RT 抗原抗体反応
RT 抗体
RT 抗体産生
RT 受容体
RT 接種
RT 病害抵抗性
RT 変性毒素
RT 放射性同位元素標識免疫検定学
RT 免疫グロブリン
RT 免疫学
RT 免疫反応
RT 免疫抑制
RT 予防衛生
RT 溶血

免疫グロブリン

*BT1 グロブリン
RT 遺伝子増幅
RT 免疫

免疫学

NT1 放射性同位元素標識免疫検定学
RT ミトゲン
RT 免疫

免疫許容

USE 免疫

免疫系疾患

INIS: 1991-07-02; ETDE: 1988-06-27
BT1 疾病
NT1 エイズ
NT1 リンパ腫
NT2 ホジキン病
NT2 リンパ肉腫
NT1 ろうそう
NT1 白血球減少 (症)
NT2 リンパ球減少 (症)
NT1 白血病
NT2 骨髄性白血病
RT アレルギー
RT ぜんそく (喘息)
RT ひ臓 (脾臓)
RT リンパ球
RT リンパ節
RT 胸腺
RT 細網内皮系
RT 組織適合抗原
RT 白血球生成
RT 補体

免疫血清

UF 血清 (免疫)
UF 抗血清
UF 抗血清
RT 血清
RT 抗体
RT 接種

免疫定量法

INIS: 1999-03-26; ETDE: 1987-04-08
BT1 生物検定
NT1 酵素免疫検定法
NT1 放射免疫検定

免疫反応

生体内で異種抗原への免疫反応に限定。

- RT エイズウイルス
RT 抗原抗体反応
RT 食作用
RT 変性毒素
RT 免疫

免疫抑制

- RT エンドキサン
RT グルココルチコイド
RT シクロスポリン
RT 移植
RT 組織適合抗原
RT 免疫
RT 免疫抑制薬
RT 有糸分裂阻害薬

免疫抑制薬

- 1992-07-16
BT1 薬物
NT1 エンドキサン
NT1 シクロスポリン
RT 免疫抑制
RT 免疫療法

免疫療法

- INIS: 1981-05-11; ETDE: 1978-06-14
*BT1 治療
NT1 放射免疫治療
RT がん菌バルバム (桿菌バルバム)
RT 免疫抑制薬

免許

- UF 研究ライセンス
UF 取り扱いライセンス
UF 商業ライセンス
UF 認可
NT1 デコミッションング免許
NT1 建築許可
NT1 操業免許
RT ライセンス申請
RT 財産権
RT 認可規則
RT 認可手順
RT 法的側面
RT 立地承認

免除 (責任)

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
USE 免責

免震設計

- INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09
RT 安全工学
RT 緩衝装置
RT 耐震効果
RT 地震
RT 地盤・構造物相互作用

免責

- INIS: 1976-12-08; ETDE: 1994-08-10
国際条約や国内法の下で、原子力事業者は生じた損害の責任を負わない。
UF 免除 (責任)
RT 原子力損害賠償責任
RT 責任

綿

- RT 織物
RT 繊維類

RT 綿の木

綿の木

- *BT1 双子葉植物綱
RT ワタノミムシ
RT ワタミハナゾウムシ
RT 綿
RT 綿実油

綿実油

- INIS: 1981-08-06; ETDE: 1980-09-22
*BT1 植物油
RT 綿の木

綿薬

USE ニトロセルロース

面心立方体

USE 面心立方体格子

面心立方体格子

- UF 面心立方体
*BT1 立方格子

模擬

- 2000-04-12
1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE プログラミング言語

模型 (宇宙)

USE 宇宙模型

模型 (殻)

USE 殻模型

模型 (機能的)

USE 機能模型

模型 (結晶)

USE 結晶模型

模型 (原子核)

USE 原子核模型

模型 (原子)

USE 原子模型

模型 (光学)

USE 光学模型

模型 (縮尺)

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
USE 縮尺模型

模型 (生物学的)

USE 生物学的模型

模型 (線吸収)

- INIS: 1976-02-11; ETDE: 2002-03-28
USE 線吸収模型

模型 (組織的)

- INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
USE 組織模型

模型 (統計)

USE 統計模型

模型 (流れ)

USE フローモデル

模型 (粒子)

USE 粒子模型

毛細管拡張症

- *BT1 血管疾患
*BT1 皮膚病
RT 血管

毛細管作用形作成法

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE キャスト方法

毛細血管

- *BT1 血管
RT ヒスタミン
RT 血管拡張
RT 血管収縮
RT 呼吸
RT 糸球体
RT 超臨界流体クロマトグラフィー
RT 動物組織

毛細血管流動

- BT1 流体流動
RT ヒートパイプ
RT ヒートパイプしん

網赤血球

- *BT1 赤血球

網膜

- *BT1 眼
RT ロドプシン
RT 神経系

網膜色素

- INIS: 1986-03-04; ETDE: 2002-05-03
USE ロドプシン

蒙古症

USE ダウン症

木原コア

USE 木原ポテンシャル

木原ポテンシャル

- UF 木原コア
UF 木原理論
BT1 ポテンシャル
RT 原子
RT 分子

木原理論

USE 木原ポテンシャル

木材

- UF 焚き付け材
RT キシラン
RT キシロース
RT クレオソート
RT コルク
RT バイオマス
RT ヘミセルロース
RT リグニン
RT 固体燃料
RT 樹木
RT 収穫
RT 製紙業
RT 脱リグニン
RT 燃料
RT 木材プラスチック複合体
RT 木材製品製造業
RT 木質燃料
RT 木質燃料発電所

木材プラスチック複合体

- *BT1 複合材料
RT 木材
RT 有機高分子

木材工業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1979-01-30
USE 木材製品製造業

木材製品製造業

INIS: 1992-03-10; ETDE: 1978-10-30
端材を含む木材から作られた製品を生産する業界。

UF 木材工業
BT1 産業
NT1 製紙業
RT 家具工業
RT 収穫設備
RT 出版印刷業
RT 木材
RT 林業

木材廃棄物

INIS: 1992-03-16; ETDE: 1975-10-01
UF 畜産廃棄物燃料
*BT1 固体廃棄物
*BT1 有機性廃棄物
RT 樹皮

木質ペレット

2004-09-14
USE ペレット
USE 木質燃料

木質燃料

INIS: 1992-04-09; ETDE: 1981-01-27
UF 薪
UF 薪炭
UF 木質ペレット
*BT1 バイオ燃料
*BT1 固体燃料
RT バイオマス
RT 樹木
RT 木材
RT 木質燃料発電所
RT 木炭

木質燃料発電所

INIS: 1993-01-22; ETDE: 1980-02-11
*BT1 火力発電所
RT 木材
RT 木質燃料

木星

BT1 惑星

木精

USE メタノール

木炭

1999-01-20
BT1 吸着剤
RT 活性炭
RT 固体燃料
RT 木質燃料

目録

UF 在庫
UF 石油ストック
RT 可用性
RT 会計
RT 損失
RT 貯蔵
RT 貯蔵施設
RT 不足
RT 不明物質量
RT 物質収支
RT 保障措置

門脈系

*BT1 静脈
RT 肝臓
RT 腸
RT 腸管吸収

夜間変動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-09
BT1 変差
RT 日別変化

夜間(空)

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-04-16
USE 夜空

夜空

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1981-09-08
1990年12月まで、NIGHTTIME と、EARTH ATMOSPHERE のワードブロック中のディスクリプタがこの概念を表現するために使用された。
UF 夜間(空)
BT1 空
RT オーロラ
RT 大気光

夜光

USE 大気光

夜光雲

2000-04-12
BT1 雲
RT ルミネッセンス
RT 大気光

野菜

植物のうち食用可能なもののみ。

BT1 植物
BT1 食品
NT1 アブラナ属
NT2 ケール
NT1 エンドウ類
NT1 ガーリック
NT1 キュウリ
NT1 コシヨウ
NT1 ジャガイモ
NT1 ダイコン
NT1 ダイズ豆
NT1 タマネギ
NT2 アリウムセバ
NT1 テンサイ
NT2 サトウダイコン
NT1 ニンジン
NT1 ホウレンソウ
NT1 ヤマノイモ
NT1 レタス
NT1 豆
NT2 ヤエナリ
RT 作物

野生

2013-11-13
野生植物については、PLANTS を見よ。
USE 野生動物

野生動物

UF 野生
BT1 動物
RT オオカミ
RT キツネ
RT コヨーテ
RT 行動圏

RT 放牧
RT 放牧地

野生保護法

INIS: 1992-03-30; ETDE: 1983-03-23
BT1 法律
RT 環境
RT 自然保護区
RT 土地利用

野積み処分

*BT1 廃棄物処分
RT プルूम
RT レリーズ限界
RT 汚染制御装置
RT 化学流出物
RT 気体廃棄物
RT 地上放出
RT 電気集じん器
RT 排気筒
RT 放射性廃棄物処分
RT 放射性流出物

野木沢石

2000-04-12
*BT1 酸化鈹物
RT 酸化ジルコニウム

薬物

1981年4月から1997年3月まで、HORMONE ANTAGONISTS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

UF ホルモン拮抗薬
UF 医薬品
UF 治療薬
UF 内服薬
NT1 感染症治療薬
NT2 抗菌薬
NT3 イソニアジド
NT3 キニーネ
NT3 スルホンアミド
NT3 メチレンブルー
NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT2 抗生物質
NT3 アクチノマイシン
NT3 エリスロマイシン
NT3 クロラムフェニコール
NT3 シクロヘキシミド
NT3 ストレプトゾシン
NT3 ストレプトマイシン
NT3 テトラサイクリン
NT4 オキシテトラサイクリン
NT3 ドキソルピシン
NT3 ネオカルジノスタチン
NT3 ネオマイシン
NT3 バリノマイシン
NT3 ピューロマイシン
NT3 プレオマイシン
NT3 ペニシリン
NT3 マイトマイシン
NT1 血液系作用薬
NT2 血液凝固薬
NT3 プロタミン
NT2 血栓溶解薬
NT3 ウロキナーゼ
NT3 フィブリノリジン
NT3 プラスミノゲン
NT2 抗凝固薬
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 ソラレン

- NT3** ヘパリン
NT2 造血薬
NT3 ビタミンb 1 2
NT3 内因子
NT3 葉酸
NT2 代用血液
NT3 デキストラン
NT3 ペクチン
NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT1 抗アンドロゲン薬
NT1 抗ヒスタミン剤
NT1 抗悪性腫瘍薬
NT2 アクチノマイシン
NT2 アミノプテリン
NT2 クロラムブシル
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ドキソルビシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ビューロマイシン
NT2 プレオマイシン
NT2 マイトマイシン
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT1 抗甲状腺薬
NT2 チオウラシル
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオ尿素
NT1 脂肪作用薬
NT2 イノシトール
NT2 エチオニン
NT2 コリン
NT2 チオクト酸
NT2 フィチン酸
NT2 ベタイン
NT2 メチオニン
NT1 自律神経作用薬
NT2 スピペロン
NT2 交感神経遮断薬
NT3 エルゴタミン
NT3 レセルピン
NT2 交感神経模倣薬
NT3 アドレナリン
NT3 アンフェタミン
NT4 ベンゼドリン
NT3 エフェドリン
NT3 セロトニン
NT4 プロテニン
NT3 チラミン
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT2 神経調節物質
NT3 アセチルコリン
NT3 アドレナリン
NT3 アミノ酪酸
NT3 エンドルフィン
NT4 エンケファリン
NT3 セロトニン
NT4 プロテニン
NT3 ドーパ
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT2 副交感神経刺激薬
NT3 アセチルコリン
NT3 エゼリン
NT3 ニコチン
NT3 ピロカルピン
NT2 副交感神経遮断薬
NT3 アトロピン
NT3 ニコチン
NT1 心血管治療薬
NT2 強心薬
NT3 アドレナリン
NT3 ドーパミン
NT3 ノルアドレナリン
NT3 強心配糖体
NT4 ジギタリス配糖体
NT5 ジギトキシン
NT5 ジゴキシン
NT4 ストロファンチン (多環式化合物)
NT5 ウワバイン
NT2 血管拡張薬
NT3 ジピリダモール
NT3 テオフィリン
NT3 テオプロミン
NT2 血管収縮薬
NT3 アンギオテンシン
NT3 エフェドリン
NT2 降圧薬
NT3 レセルピン
NT1 代謝拮抗薬
NT2 アデニン
NT3 キネチン
NT2 アミノプテリン
NT2 エチオニン
NT2 チオウラシル
NT2 デオキシウリジン
NT2 フルオロウラシル
NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT2 フルオロデオキシグルコース
NT2 プロモウラシル
NT3 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT2 メトトレキサート
NT2 メルカプトプリン
NT2 ヨウ素ウラシル
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT1 中枢神経系作用薬
NT2 向精神薬
NT3 幻覚薬
NT4 プロテニン
NT3 抗うつ薬
NT4 イミプラミン
NT4 コカイン
NT3 精神安定薬
NT4 クロルプロマジン
NT4 レセルピン
NT2 蘇生薬
NT3 アンフェタミン
NT4 ベンゼドリン
NT3 カフェイン
NT2 中枢神経系抑制薬
NT3 解熱薬
NT4 アセチルサリチル酸
NT4 アンチピリン
NT4 キニーネ
NT4 コルヒチン
NT3 抗けいれん薬
NT4 フェノバルビタール
NT3 催眠鎮静薬
NT4 クロルプロマジン
NT4 コデイン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンプタール
NT5 フェノバルビタール
NT4 レセルピン
NT3 鎮痛薬
NT4 アセチルサリチル酸
NT4 アヘン
NT5 モルヒネ
NT6 テバイン
NT4 アンチピリン
NT4 コデイン
NT4 ベチジン
NT3 麻酔薬
NT4 コカイン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンプタール
NT5 フェノバルビタール
NT4 プロカイン
NT3 麻薬
NT4 アヘン
NT5 モルヒネ
NT6 テバイン
NT4 ベチジン
NT4 ヘロイン
NT4 塩酸メサドン
NT1 放射性医薬品
NT1 放射線増感剤
NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ
 シル
NT2 ミソニダゾール
NT2 メトロニダゾール
NT2 f u d r (フルオロデオキシウ
 リジン)
NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
NT1 放射線防護剤
NT2 カリクレイン
NT2 ガンマホス
NT2 グルタチオン
NT2 シスタホス
NT2 シスタミン
NT2 システアミン
NT2 ジメルカプロール
NT2 セロトニン
NT3 プロテニン
NT2 ヒドロキシトリプトファン
NT2 ペニシラミン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿
 素
NT2 メキサミン
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 メルカプトプロピルアミン
NT2 d t p a (ジエチレントリアミ
 ン五酢酸)
NT2 m p g (2-メルカプトロピオ
 ニルグリシン)
NT1 放射線類似作用薬
NT2 ネオカルジノスタチン
NT1 免疫抑制薬
NT2 エンドキサン
NT2 シクロスボリン
NT1 有糸分裂阻害薬
NT2 アクチノマイシン
NT2 オンコピン
NT2 コルヒチン
NT2 ビンブラスチン
NT2 プレオマイシン
NT2 マイトマイシン
NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
NT1 利尿薬
NT2 ソルビトール
NT2 テオフィリン
NT2 テオプロミン
NT2 ネオヒドリン
RT キレート化剤
RT ビタミン

RT 医療品
 RT 化学療法
 RT 奇形発生因子
 RT 治療
 RT 治療用量
 RT 除菌剤
 RT 消毒剤
 RT 消費者製品
 RT 食品添加物
 RT 生体異物
 RT 毒性
 RT 突然変異原
 RT 軟膏
 RT 微生物薬剤抵抗性
 RT 薬物デリバリー（送達）
 RT 薬物乱用
 RT 薬用植物
 RT 薬理学
 RT 臨床治験

薬物デリバリー（送達）

2017-09-25

RT 患者
 RT 治療
 RT 薬物

薬物乱用

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1982-08-11

RT ヒューマンファクター
 RT 健康被害
 RT 薬物
 RT 労働安全

薬物療法

USE 化学療法

薬味

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 食品

薬用植物

1996-11-13

UF ベラドンナ
 BT1 植物
 NT1 アロエ属
 NT1 ケン
 NT1 ジギタリス
 NT1 トウゴマ
 RT アルカロイド
 RT 薬物

薬理学

RT 抗アンドロゲン薬
 RT 薬物

油

*BT1 その他の有機化合物
 NT1 コールタール油
 NT1 シェールタール油
 NT1 トール油
 NT1 トリオレイン
 NT1 リピオドール
 NT1 魚油
 NT1 桐油
 NT1 潤滑油
 NT1 植物油
 NT2 あまに油
 NT2 オリーブ油
 NT2 ごま油
 NT2 だいた油

NT2 とうもろこし油
 NT2 パーム油
 NT2 ひまし油
 NT2 ヒマワリ油
 NT2 らっかせい油
 NT2 綿実油
 NT1 精油
 NT1 絶縁油
 NT1 道路油
 NT1 熱分解油
 NT1 廃油
 RT グリース
 RT テルペン類
 RT トリグリセリド
 RT 臭素価
 RT 石油
 RT 石油製品
 RT 炭化水素
 RT 燃料油
 RT 留出物
 RT 冷却材

油圧アキュムレータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

圧力容器内に加圧された作動流体を累積することによりポテンシャルエネルギーを蓄える装置。

*BT1 タンク

BT1 機械的エネルギー貯蔵設備
 RT エネルギー蓄積
 RT 水理学
 RT 油圧機器

油圧機器

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1977-01-28

BT1 装置 (equipment)
 NT1 油圧制御装置
 RT さく井
 RT 抗井封印
 RT 水理学
 RT 石油
 RT 天然ガス井
 RT 油圧アキュムレータ
 RT 油圧油

油圧制御装置

*BT1 制御装置
 *BT1 油圧機器
 RT 遠隔制御
 RT 水理学

油圧油

INIS: 1992-03-05; ETDE: 1981-11-24

*BT1 動作流体
 RT 油圧機器

油井

INIS: 1991-08-14; ETDE: 1975-09-11

BT1 井戸
 RT ガスコンデンセート井
 RT ガスリフト
 RT ドリルシステム試験
 RT 井戸元価格
 RT 間隙水
 RT 空井戸
 RT 坑井サービス
 RT 坑井回復設備
 RT 坑井刺激法
 RT 坑井注入設備
 RT 坑口装置
 RT 抗井封印

RT 砂固結
 RT 施栓
 RT 人工採油法
 RT 水浸入
 RT 石油
 RT 探鉱井
 RT 二酸化炭素噴射
 RT 破裂
 RT 廃坑井
 RT 噴出防止装置
 RT 閉塞剤
 RT 油田
 RT 油田生産設備

油汚染閉じ込め

INIS: 1992-04-07; ETDE: 1978-01-23

*BT1 汚染制御
 RT 水質汚染制御
 RT 石油保留ブーム
 RT 石油流出

油収量

1993-07-21

BT1 収量
 RT 生産性
 RT 石油

油水分離装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

SEE 分離設備

油層圧

INIS: 2000-01-24; ETDE: 1978-09-11

UF データ圧
 UF 初期油層圧
 UF 地層圧
 UF 定常貯水池圧
 UF 粉体圧
 UF 密閉圧力
 NT1 坑井圧力
 RT 異常高圧貯留層
 RT 帯水層
 RT 地下水
 RT 地質学構成

油層工学

INIS: 1992-05-21; ETDE: 1977-03-04

BT1 工学
 RT 貯水池
 RT 貯留岩

油層障害

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1983-01-21

生産性向上に悪影響を与えるボーリング孔周囲の岩石への損傷。

UF 改良比
 UF 坑井スキニング効果
 UF 坑内損害
 UF 状態比
 UF 生産性要素
 UF 損害ゾーン
 UF 損害比
 UF 損害要素
 UF 透過率減少
 UF 透過率損害
 UF 皮膚損害
 UF 表皮効果 (井戸)
 UF 有孔性減少
 RT ポロシティ、多孔性、間げき率
 RT ボーリング孔
 RT 井戸
 RT 地質学構成

RT 貯留岩

油田

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1976-03-11
 石油から得られる領域の地表境界。オイル溜まりに対応することも、政治的や法律的制限による境界線も。

- *BT1 石油鉱床
- NT1 ワイバーン油田
- RT ガス液化油田
- RT 坑井回復設備
- RT 坑井間隔
- RT 坑井注入設備
- RT 随伴ガス
- RT 貯留岩
- RT 貯留流体
- RT 油井
- RT 油田生産設備

油田生産設備

INIS: 1994-09-08; ETDE: 1984-03-19

- BT1 装置 (equipment)
- NT1 坑井回復設備
- NT1 坑井注入設備
- NT1 坑口装置
- RT 天然ガス井
- RT 天然ガス田
- RT 油井
- RT 油田

油飽和率

INIS: 1992-07-10; ETDE: 1976-07-07
 貯留油による貯留細孔構造の充填度。

- BT1 飽和
- RT ガス飽和率
- RT 水飽和率
- RT 貯留岩

油溶性ガス

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1980-09-22

- UF 溶存酸素
- *BT1 ガス
- BT1 溶質
- RT 嫌気条件
- RT 水化学
- RT 水質汚染
- RT 水処理
- RT 生化学的酸素要求量
- RT 脱気装置
- RT 分圧

油炉

INIS: 1992-05-13; ETDE: 1977-06-21

- BT1 窯
- RT オイルバーナー
- RT 室内暖房

輸血

- *BT1 治療
- RT 移植
- RT 血液
- RT 血液型
- RT 代用血液

輸出

INIS: 1991-12-10; ETDE: 1978-07-05

- BT1 貿易
- RT 外交政策
- RT 関税
- RT 国内供給
- RT 販売
- RT 輸入

輸送

モノやヒトの移動に限定。その他の移動については、たとえば、ENVIRONMENTAL TRANSPORT、RADIATION TRANSPORT、RADIONUCLIDE MIGRATION、RADIONUCLIDE KINETICS を見よ。

- UF 宇宙輸送
- UF 出荷
- SF 公共輸送
- SF 旅行
- NT1 圧気輸送
- NT1 海上輸送
- NT1 航空輸送
- NT2 超音速輸送機
- NT1 水力輸送
- NT1 陸上運輸
- NT2 鉄道輸送
- NT2 道路輸送
- RT コンベア
- RT チェーンコンベヤー
- RT ナビゲーション
- RT パイプライン
- RT はしけ
- RT マテリアルハンドリング
- RT マテリアルハンドリング装置
- RT 運輸部門
- RT 貨物
- RT 格納容器
- RT 核取引
- RT 観光
- RT 交通機関
- RT 鉱車
- RT 高速輸送機関
- RT 梱包容器
- RT 実装規約
- RT 車両
- RT 深海油槽所
- RT 推進
- RT 瀬取り (ライタリング)
- RT 送り出し
- RT 大量輸送機関
- RT 貯蔵
- RT 道路
- RT 内陸水路
- RT 廃棄物輸送
- RT 北極ガスパイプライン
- RT 輸送規則

輸送ルート

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-09-15
 USE 経路指示

輸送規則

- *BT1 規則
- RT 海商法
- RT 原子力船寄港
- RT 輸送

輸送理論

1996-07-23

- SF *slaggie* 模型
- NT1 ガンマ線輸送理論
- NT1 ネルキン理論
- NT1 荷電粒子輸送理論
- NT2 シュビッツァー理論
- NT2 新古典輸送理論
- NT1 中性子輸送理論
- NT2 一群理論
- NT2 多群理論

- RT イヴォン方法
- RT ウィック・チャンドラセカール方法
- RT グラッド・シヤフラノフ方程式
- RT チャップマン・エンスコグ理論
- RT チャップマン・フェラーロ問題
- RT ファインマン方法
- RT ファンホーベ理論
- RT フォッカー・プランク方程式
- RT ボアンカレ・バートランド公式
- RT ボルツマン・ブラソフ方程式
- RT ボルツマン方程式
- RT モーメント法
- RT モンテカルロ法
- RT ヤング模型
- RT 原子輸送
- RT 散乱
- RT 事例法
- RT 不変埋込み法
- RT 放射輸送
- RT 離散縦座標法

輸送 (エネルギー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
 SEE パイプライン
 SEE 送電
 SEE 天然ガス配送システム

輸送 (ガンマ線)

USE 光子輸送

輸送 (ビーム)

INIS: 1987-11-02; ETDE: 2002-06-13
 USE ビーム輸送

輸送 (荷電粒子)

USE 荷電粒子輸送

輸送 (環境放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
 USE 放射性核種移動

輸送 (原子)

1999-03-17
 USE 原子輸送

輸送 (光子)

USE 光子輸送

輸送 (生物系における放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
 USE 放射性核種動態

輸送 (中性子)

USE 中性子輸送

輸送 (中性粒子)

INIS: 1975-09-09; ETDE: 2002-06-13
 USE 中性粒子輸送

輸送 (反応生成物)

USE 反応生成物輸送システム

輸送 (放射線)

USE 放射輸送

輸送 (有機体内放射性核種)

INIS: 1993-11-10; ETDE: 2002-06-13
 USE 放射性核種動態

輸送 (有機体内)

2000-04-12
 USE 放射性核種動態

輸送 (陽子)

USE 陽子輸送

輸入

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-06-14
他の国から持ってきた商品やサービス。
1992年2月まで、TRADEがこの概念を表現するために使用された。

- BT1 貿易
- RT 外交政策
- RT 関税
- RT 国内供給
- RT 石油輸入国
- RT 販売
- RT 輸出

輸入税

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
USE 関税

優雅粒子

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19
弱い電磁相互作用の特定のU(3)ゲージ理論で提案されているクォークのフレーバ。1978年8月から2006年3月まで有効なディスクリプタであった。
SEE クォーク

優勢種

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1976-04-19
埋め立て地の緑化に特に適した種。

- BT1 植物
- RT イネ科
- RT 再緑化
- RT 樹木
- RT 低木
- RT 埋め立て

優性突然変異

- BT1 突然変異

優先配向

- USE 粒子配向

有害生物防除

1999-05-12

- BT1 制御
- NT1 遺伝子制御
- NT1 害虫駆除
- RT げっ歯動物 (齧歯動物)
- RT ダニ類
- RT リン化水素
- RT 化学誘引剤
- RT 寄生者
- RT 検疫
- RT 昆虫
- RT 農業
- RT 農薬
- RT 不妊昆虫リリース
- RT 不妊男性技術

有害物質

INIS: 1981-08-18; ETDE: 1977-01-10
RADIOACTIVE MATERIALS でカバーされる概念には使用しない。
UF 毒物 (化学)

- BT1 材料
- NT1 毒性材料
- NT2 毒素
- NT3 マイコトキシン
- NT4 アフラトキシン
- NT3 菌体内毒素
- RT 化学廃棄物
- RT 解毒
- RT 環境暴露

- RT 致死線量
- RT 毒性
- RT 廃棄物
- RT 廃棄物管理
- RT 非放射性廃棄物
- RT 米国スーパーファンド法
- RT 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)

有害物質もれ

INIS: 1991-09-30; ETDE: 1980-01-15
1991年10月まで、HAZARDOUS MATERIALS およびACCIDENTS が、この概念を表現するために使用された。

- UF ガソリンもれ
- BT1 事故
- RT ガスもれ
- RT 汚染
- RT 化学薬品もれ
- RT 自然減衰
- RT 石油流出

有機イオン交換体

- UF アンバーライト
- UF ダウエックス
- UF パームチット (有機)
- *BT1 イオン交換材料
- NT1 ポリスチレン-dvb

有機シリコン化合物

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1984-05-09

- UF ケイ酸エステル
- BT1 有機化合物
- NT1 シラン
- NT1 シロキサン
- NT2 シリコーン
- NT3 シラスチック
- RT ケイ素化合物

有機ハロゲン化合物

UF ハロゲン化炭化水素

- BT1 有機化合物
- NT1 ハロゲン化脂環式炭化水素
- NT2 フッ化脂環式炭化水素
- NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
- NT2 塩素化脂環式炭化水素
- NT3 リンデン (殺虫剤除草剤)
- NT1 ハロゲン化脂肪族炭化水素
- NT2 フッ化脂肪族炭化水素
- NT3 テドラー
- NT3 フッ化メチル
- NT3 フルオロホルム
- NT3 ポリテトラフルオロエチレン
- NT4 テフロン
- NT3 四フッ化炭素
- NT2 フロン
- NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
- NT3 ヨウ化メチル
- NT3 ヨードホルム
- NT2 塩素化脂肪族炭化水素
- NT3 クロロホルム
- NT3 トリクロロ酢酸
- NT3 塩化ビニール
- NT3 塩化メチル
- NT3 四塩化炭素
- NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
- NT2 臭素化脂肪族炭化水素
- NT3 プロモホルム
- NT3 臭化メチル
- NT1 ハロゲン化芳香族炭化水素
- NT2 フッ化芳香族炭化水素

- NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
- NT2 塩素化芳香族炭化水素
- NT3 アルドリン
- NT3 ポリ塩化ビフェニル
- NT2 臭素化芳香族炭化水素
- NT1 有機フッ素化合物
- NT2 クロロフルオロカーボン
- NT2 ケルー f
- NT2 フッ化エストラジオール
- NT2 フッ化チミジン
- NT2 フッ化脂環式炭化水素
- NT2 フッ化脂肪族炭化水素
- NT3 テドラー
- NT3 フッ化メチル
- NT3 フルオロホルム
- NT3 ポリテトラフルオロエチレン
- NT4 テフロン
- NT3 四フッ化炭素
- NT2 フッ化芳香族炭化水素
- NT2 フルオロウラシル
- NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- NT2 t t a
- NT1 有機ヨウ素化合物
- NT2 エリスロシン
- NT2 ジョードチロシン
- NT2 チロキシン
- NT2 フェロン
- NT2 ヨウ化脂環式炭化水素
- NT2 ヨウ化脂肪族炭化水素
- NT3 ヨウ化メチル
- NT3 ヨードホルム
- NT2 ヨウ化芳香族炭化水素
- NT2 ヨウ素ウラシル
- NT3 ヨウ素デオキシウリジン
- NT2 リビオドール
- NT2 ローゼベンガル
- NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
- NT2 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
- NT1 有機塩素化合物
- NT2 クロラール
- NT2 クロラニル
- NT2 クロラミン
- NT2 クロラムブシル
- NT2 クロルプロマジン
- NT2 クロロウラシル
- NT2 クロロフルオロカーボン
- NT2 ケルー f
- NT2 ナイトロジェンマスタード
- NT2 ネオブレン
- NT2 ホスゲン
- NT2 ローゼベンガル
- NT2 塩化メチレン
- NT2 塩素化脂環式炭化水素
- NT3 リンデン (殺虫剤除草剤)
- NT2 塩素化脂肪族炭化水素
- NT3 クロロホルム
- NT3 トリクロロ酢酸
- NT3 塩化ビニール
- NT3 塩化メチル
- NT3 四塩化炭素
- NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
- NT2 塩素化芳香族炭化水素
- NT3 アルドリン
- NT3 ポリ塩化ビフェニル
- NT2 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
- NT1 有機臭素化合物

NT2 エオシン
 NT2 プロモウラシル
 NT3 budr (プロモデオキシウ
 リジン)
 NT2 プロモスルホフタレイン
 NT2 臭素化脂肪族炭化水素
 NT3 プロモホルム
 NT3 臭化メチル
 NT2 臭素化芳香族炭化水素
 RT ハロゲン化合物
 RT 冷媒

有機ヒ素化合物

1999-06-18

UF アルソン酸化物
 BT1 有機化合物
 NT1 アルソン酸
 NT2 アルセナゾ
 RT ヒ素化合物

有機フッ素化合物

UF フッ化炭化水素
 *BT1 有機ハロゲン化合物
 NT1 クロロフルオロカーボン
 NT1 ケルー f
 NT1 フッ化エストラジオール
 NT1 フッ化チミジン
 NT1 フッ化脂環式炭化水素
 NT1 フッ化脂肪族炭化水素
 NT2 テドラー
 NT2 フッ化メチル
 NT2 フルオロホルム
 NT2 ポリテトラフルオロエチレン
 NT3 テフロン
 NT2 四フッ化炭素
 NT1 フッ化芳香族炭化水素
 NT1 フルオロウラシル
 NT2 fudr (フルオロデオキシウ
 リジン)
 NT1 t t a
 RT フッ素化合物

有機ホウ素化合物

BT1 有機化合物
 NT1 カルボラン
 RT ホウ素化合物

有機ホスフィン酸

1992-01-10

1992年1月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。

USE ホスフィン酸

有機ヨウ素化合物

1996-10-23

UF イオグリカム酸
 UF ダイオドラスト
 UF ハイパック
 UF ヨウ化炭化水素
 UF ヨードクロロキン
 UF ヨードピラセツト
 UF r i s a (標識化人血清アルブミ
 ン)
 *BT1 有機ハロゲン化合物
 NT1 エリスロシン
 NT1 ジョードチロシン
 NT1 チロキシン
 NT1 フェロン
 NT1 ヨウ化脂環式炭化水素
 NT1 ヨウ化脂肪族炭化水素
 NT2 ヨウ化メチル

NT2 ヨードホルム
 NT1 ヨウ化芳香族炭化水素
 NT1 ヨウ素ウラシル
 NT2 ヨウ素デオキシウリジン
 NT1 リビオドール
 NT1 ローズベンガル
 NT1 m i b g (メタヨードベンジルグ
 アニジン)
 NT1 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
 RT ヨウ素化合物

有機リン化合物

NUCLEIC ACIDS、NUCLEOTIDES でカバ
 ーされる概念には使用しない。

UF ジフェニルホスフィン酸化物
 UF d p o (ジフェニルホスフィン酸
 化物)
 BT1 有機化合物
 NT1 ウリジン二リン酸グルコース
 NT1 カゼイン
 NT1 シスタホス
 NT1 トリオクチルホスフィン酸化物
 NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
 NT1 トリフェニルホスフィン
 NT1 トリフェニルホスフィン酸化物
 NT1 トリブチルホスフィン酸化物
 NT1 パラチオン
 NT1 ホスフィン酸
 NT1 ホスフィン酸エステル
 NT1 ホスホクレアチン
 NT1 ホスホン酸
 NT1 ホスホン酸エステル
 NT2 d a m p a (ホスホン酸ジイソ
 アミルメチル)
 NT2 d h d e c m p (ジエチルカル
 バモイルメチルフォスフォネー
 ト)
 NT1 マラチオン
 NT1 リン酸エステル
 NT2 フィチン酸
 NT2 燐酸ブチル
 NT3 d b p
 NT3 m b p (リン酸モノブチル)
 NT3 t b p (リン酸トリブチル)
 NT2 h d e h p (ビス(2-エチル
 ヘキシル)リン酸)
 NT2 m d p a (リン酸モノドデシル
)
 NT2 t c p (リン酸トリクレジル)
 NT1 リン酸塩
 NT1 リン脂質
 NT2 カルジオリピン
 NT2 スフィンゴミエリン
 NT2 レシチン
 NT1 c m p o
 RT チオリン酸エステル
 RT ホスフィンオキシド
 RT リン化合物
 RT リン化水素

有機塩素化合物

1996-10-23

UF チオホスゲン
 UF ヨードクロロキン
 UF 塩素化炭化水素
 *BT1 有機ハロゲン化合物
 NT1 クロラール
 NT1 クロラニル
 NT1 クロラミン
 NT1 クロラムブシル

NT1 クロルプロマジン
 NT1 クロロウラシル
 NT1 クロロフルオロカーボン
 NT1 ケルー f
 NT1 ナイトロジェンマスタード
 NT1 ネオブレネ
 NT1 ホスゲン
 NT1 ローズベンガル
 NT1 塩化メチレン
 NT1 塩素化脂環式炭化水素
 NT2 リンデン (殺虫剤除草剤)
 NT1 塩素化脂肪族炭化水素
 NT2 クロホルム
 NT2 トリクロロ酢酸
 NT2 塩化ビニール
 NT2 塩化メチル
 NT2 四塩化炭素
 NT2 p v c (ポリ塩化ビニール)
 NT1 塩素化芳香族炭化水素
 NT2 アルドリン
 NT2 ポリ塩化ビフェニル
 NT1 d d t (ジクロロジフェニルトリ
 クロロエタン)
 RT アトラジン
 RT ケボン
 RT 塩素化合物

有機化合物

UF 化合物 (有機)
 UF v o c (揮発性有機化合物)
 SF 化学製品
 SF 再生可能資源
 NT1 アミン
 NT2 アクリジンオレンジ
 NT2 アデニン
 NT3 キネチン
 NT2 アニリン
 NT2 アミノプテリン
 NT2 アンフェタミン
 NT3 ベンゼドリン
 NT2 イミプラミン
 NT2 ウロトロピン
 NT2 エフェドリン
 NT2 オキシム
 NT3 ジメチルグルオキシム
 NT3 ベンズインオキシム
 NT2 カダベリン
 NT2 カテコールアミン
 NT2 ガンマホス
 NT2 グアニン
 NT2 クペロン
 NT2 クロラミン
 NT2 クロラムブシル
 NT2 クロルプロマジン
 NT2 シスタホス
 NT2 シスタミン
 NT2 システアミン
 NT2 シトシン
 NT2 スペルミジン
 NT2 スペルミン
 NT2 スルファニル酸
 NT2 タウリン
 NT2 チアミン
 NT2 チオニン
 NT2 チラミン
 NT2 テトリル
 NT2 デフェロキサミン
 NT2 トリオクチルアミン
 NT2 トリドデシルアミン
 NT2 トリパンプルー

- NT2** トリブタミン
NT3 セロトニン
NT4 ブホテンニン
NT3 メラトニン
NT2 トルイジン
NT2 ドーパミン
NT2 ナイトロジェンマスタード
NT2 ニトロソアミン
NT2 ヒスタミン
NT2 ヒドロキサム酸
NT3 ベンゾヒドロキサム酸
NT2 ヒドロキシルアミン
NT2 ピペリジン
NT3 ジピリダモール
NT3 トリアセトンアミン-n-オキシル
NT3 ペチジン
NT2 ピロリジン
NT3 ニコチン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 プロリン
NT2 プトレシン
NT2 フラビン
NT3 アクリフラビン
NT3 プロフラビン
NT2 ブリメン
NT2 ヘキササミン
NT3 グルコサミン
NT2 ベンジジン
NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 ムコ多糖
NT3 キチン
NT3 コンドロイチン
NT3 ヒアルロン酸
NT3 ヘパリン
NT2 メチルアミン
NT2 メチルオレンジ
NT2 メチルバイオレット
NT2 メチレンブルー
NT2 メラミン
NT2 モルホリン
NT2 ルミノール
NT2 ローダミン
NT2 多環式芳香族アミン
NT2 b p h (ベンゾイルフェニル1
ヒドロオキシルアミン)
NT2 t d a (トリデシルアミン)
NT2 t e t a (トリエチレンテトラ
ミン)
NT1 アルカロイド
NT2 アトロピン
NT2 エゼリン
NT2 エフェドリン
NT2 エルゴタミン
NT2 オンコピン
NT2 キニーネ
NT2 コカイン
NT2 コデイン
NT2 コルヒチン
NT2 ストリキニーネ
NT2 ニコチン
NT2 ピロカルピン
NT2 ビンブラスチン
NT2 モルヒネ
NT3 テバイン
NT2 リゼルギン酸
NT2 レセルピン
NT1 アルデヒド
NT2 アクロレイン
NT2 アセトアルデヒド
NT2 アラビノース
NT2 アルドステロン
NT2 ガラクツロン酸
NT2 ガラクトース
NT2 キシロース
NT2 グリオキサール
NT2 グリオキシル酸
NT2 グルクロン酸
NT2 グルコース
NT2 クロラル
NT2 デオキシリボース
NT2 ビリドキサル
NT2 フルフラール
NT2 ベンズアルデヒド
NT2 ホルムアルデヒド
NT2 マンノース
NT2 リボース
NT1 イソ酵素
NT1 エステル類
NT2 アセチルコリン
NT2 イソシアン酸エステル
NT2 カルボン酸エステル
NT3 アクリル酸エステル
NT3 アセト酢酸エステル
NT3 カルバミン酸エステル
NT3 クエン酸エステル
NT3 グルコヘプトン酸
NT3 シュウ酸エステル
NT3 フェノールフタレイン
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 マラチオン
NT3 メタクリル酸エステル
NT3 レチノイン酸
NT3 酢酸エステル
NT4 ポリ酢酸ビニル
NT4 酢酸ビニル
NT4 酢酸メチル
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸
塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 セルロースエステル
NT3 ニトロセルロース
NT2 チオリン酸エステル
NT3 ガンマホス
NT3 シスタホス
NT3 パラチオン
NT2 トリグリセリド
NT3 あまに油
NT3 オリーブ油
NT3 だいた油
NT3 とうもろこし油
NT3 トリオレイン
NT3 らっかせい油
NT2 フタル酸エステル
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 d a m p a (ホスホン酸ジイ
ソアミルメチル)
NT3 d h d e c m p (ジエチルカ
ルバモイルメチルフォスフォ
ネート)
NT2 ポリアクリラート
NT3 パースパックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ルサイト
NT3 p m m a (ポリメタクリル酸
メチル樹脂)
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタラート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ホルボールエステル
NT2 ラクトン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 ジベレリン酸
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 燐酸ブチル
NT4 d b p
NT4 m b p (リン酸モノブチル)
NT4 t b p (リン酸トリブチル)
NT3 h d e h p (ビス(2-エチ
ルヘキシル)リン酸)
NT3 m d p a (リン酸モノドデシ
ル)
NT3 t c p (リン酸トリクレジル
)
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 亜硝酸エステル
NT2 硝酸エステル
NT3 ニトログリセリン
NT3 ニトロセルロース
NT3 硝酸ペルオキシアセチル
NT3 p e t n (四硝酸ペンタエリ
スリットペンスリット)
NT2 炭酸エステル
NT2 硫酸エステル
NT1 ケトン
NT2 アセチルアセトン
NT2 アセトフェノン
NT2 アセトン
NT2 アンドロステロン
NT2 アンドロステンジオン
NT2 エストロン
NT2 クルクミン
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 シクロヘキサノン
NT2 ショウノウ
NT2 ソルボース
NT2 テストステロン
NT2 トリアセトンアミン-n-オキ
シル
NT2 トロポン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
NT2 ヒドロキシプレグネノン
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 フルクトース
NT2 ベンゾフェノン
NT2 メチルイソブチル
NT2 リブロース
NT2 黄体ホルモン

- NT2** 2-3-ペンタンジオン
NT2 t t a
NT1 コールタール塩基
NT1 シェールタール塩基
NT1 ステロイド
NT2 アンドロスタン
NT3 男性ホルモン
NT4 アンドロステロン
NT4 アンドロステンジオン
NT4 テストステロン
NT4 ヒドロキシアンドロステノン
NT2 エストラン
NT3 エストラジオール
NT4 フッ化エストラジオール
NT3 エストリオール
NT3 エストロン
NT2 ステロール
NT3 エルゴステロール
NT3 コレステロール
NT3 シトステロール
NT3 胆汁酸
NT4 コール酸
NT2 プレグナン
NT3 コルチコステロイド
NT4 グルココルチコイド
NT5 コルチコステロン
NT5 コルチゾン
NT5 デキサメタゾン
NT5 ヒドロコルチゾン
NT5 プレドニゾン
NT5 プレドニゾン
NT4 ミネラルコルチコイド
NT5 アルドステロン
NT3 ヒドロキシプレグネノン
NT3 黄体ホルモン
NT1 その他の有機化合物
NT2 アスファルタイト
NT2 こはく
NT2 セッケン
NT2 タール
NT3 シェールタール
NT3 ビチューメン
NT4 アスファルト
NT4 コールタール
NT4 チューコライト
NT2 ビッチ
NT2 ろう
NT3 カーボワックス
NT3 パラフィン剤
NT2 油
NT3 コールタール油
NT3 シェールタール油
NT3 トール油
NT3 トリオレイン
NT3 リピオドール
NT3 魚油
NT3 桐油
NT3 潤滑油
NT3 植物油
NT4 あまに油
NT4 オリーブ油
NT4 ごま油
NT4 だいた油
NT4 とうもろこし油
NT4 パーム油
NT4 ひまし油
NT4 ヒマワリ油
NT4 らっかせい油
NT4 綿実油
NT3 精油
NT3 絶縁油
NT3 道路油
NT3 熱分解油
NT3 廃油
NT1 タンパク質
NT2 アクチン
NT2 アルブミン
NT3 ルシフェリン
NT2 カゼイン
NT2 カルモジュリン
NT2 グロビン
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT2 グロブリン
NT3 アンギオテンシン
NT3 グロブリン- α
NT4 セルロプラスミン
NT4 ハプトグロビン
NT3 グロブリン- β
NT4 トランスフェリン
NT3 グロブリン- γ
NT3 チログロブリン
NT3 フィブリノーゲン
NT3 ミオシン
NT3 ラクトフェリン
NT3 免疫グロブリン
NT2 シクロム
NT2 ゼイン
NT2 ゼラチン
NT2 トロポミオシン
NT2 ヒストン
NT2 フィトクロム
NT3 葉緑素
NT2 プロタミン
NT2 ペプチド
NT3 グリシルグリシン
NT3 シクロスポリン
NT3 ポリペプチド
NT4 エンドセリン
NT4 エンドルフィン
NT5 エンケファリン
NT4 ガストリン
NT4 カルシトニン
NT4 キニン
NT5 ブラジキニン
NT4 グルカゴン
NT4 グルタチオン
NT4 レプチン
NT2 ペプチドホルモン
NT3 インスリン
NT3 エリスロポイエチン
NT3 ガストリン
NT3 カルシトニン
NT3 グルカゴン
NT3 セクレチン
NT3 チロニン
NT3 レプチン
NT3 甲状腺ホルモン
NT4 ジョードサイロニン
NT4 チロカルシトニン
NT4 チロキシン
NT4 トリヨードチロニン
NT3 脳下垂体ホルモン
NT4 オキシトシン
NT4 バソプレッシン
NT4 リベリン
NT5 l h - r h (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)
NT4 性腺刺激ホルモン
NT5 黄体形成ホルモン
NT5 f s h (ろ胞刺激ホルモン)
NT5 h c g (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)
NT5 l t h
NT4 a c t h (副腎皮質刺激ホルモン)
NT4 s t h (成長ホルモン)
NT4 t s h (甲状腺刺激ホルモン)
NT3 副甲状腺ホルモン
NT3 t r h (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)
NT2 ペプトン
NT2 ムコ蛋白
NT3 ハプトグロビン
NT3 植物性赤血球凝集素
NT3 内因子
NT2 リポタンパク質
NT3 アポリポ蛋白質
NT3 ミエリン
NT2 リンタンパク質
NT2 ロドプシン
NT2 核タンパク質
NT2 金属タンパク質
NT3 セルロプラスミン
NT3 トランスフェリン
NT3 フェリチン
NT3 フェレドキシン
NT3 ヘモシアニン
NT3 ラクトフェリン
NT3 ルブレドキシン
NT3 金属結合性タンパク質
NT3 血鉄素
NT2 血液凝固因子
NT3 ウロキナーゼ
NT3 カリクレイン
NT3 トロンピン
NT3 トロンボプラスチン
NT3 フィブリノーゲン
NT3 プラズミノゲン
NT3 プロトロンピン
NT3 線維素
NT2 硬タンパク質
NT3 ケラチン
NT3 コラーゲン
NT3 にかわ
NT3 線維素
NT2 酵素
NT3 トランスフェラーゼ
NT4 グリコシルトランスフェラーゼ
NT5 ヘキシシルトランスフェラーゼ
NT5 ペントシルトランスフェラーゼ
NT6 ヒポキサンチン・ホスホリボシルトランスフェラーゼ
NT4 リングループトランスフェラーゼ
NT5 スクレオチジルトランスフェラーゼ
NT6 ポリメラーゼ
NT7 d n aポリメラーゼ
NT7 r n aポリメラーゼ
NT5 リン酸転移酵素
NT6 ヘキシキナーゼ

- NT4** 第14族元素転移酵素
NT5 メチル基転移酵素
NT4 窒素トランスフェラーゼ
NT5 アミノトランスフェラーゼ
NT3 リガーゼ
NT3 異性化酵素
NT3 遺伝子組換えタンパク質
NT3 加水分解酵素
NT4 エステラーゼ
NT5 カルボキシルエステラーゼ
NT6 コリンエステラーゼ
NT6 リパーゼ類
NT5 ホスファターゼ
NT6 アルカリホスファターゼ
NT6 スクレオチダーゼ
NT6 酸性ホスファターゼ
NT5 ホスホジエステラーゼ
NT6 スクレアーゼ
NT7 リボ核酸アーゼ
NT7 dna加水分解酵素
NT8 エンドスクレアーゼ
NT4 グリコシル加水分解酵素
NT5 o-グリコシル加水分解酵素
NT6 アミラーゼ
NT6 ガラクトシダーゼ
NT6 キシラーゼ (xylanase)
NT6 グルクロニダーゼ
NT6 グルコシダーゼ
NT6 セルラーゼ (cellulase)
NT6 ヒアルロニダーゼ
NT6 リソチーム
NT4 ペプチド加水分解酵素
NT5 アミノペプチターゼ
NT5 カルボキシペプチターゼ (carboxypeptidases)
NT5 セリンプロテアーゼ
NT6 カリクレイン
NT6 キモトリプシン
NT6 トリプシン
NT6 トロンピン
NT6 フィブリノリジン
NT5 酸性プロテイナーゼ
NT6 ペプシン
NT5 非特異的ペプチダーゼ
NT6 ウロキナーゼ
NT6 レニン
NT5 s h-プロテイナーゼ
NT6 カテプシン (cathepsins)
NT6 パパイン
NT6 連鎖球菌プロテイナーゼ
NT4 酸脱水酵素
NT5 ホスホ加水分解酵素
NT6 a t pアーゼ
NT5 g t p-ases
NT4 非・ペプチドc-n加水分解酵素
NT5 アミジナーゼ
NT5 アミダーゼ
NT6 アルギナーゼ
NT6 ウレアーゼ
NT3 酸化還元酵素
NT4 アミノキシダーゼ
NT4 アリール4-モノオキシゲナーゼ
NT4 オキシゲナーゼ
NT5 混合機能オキシダーゼ
NT4 オキシダーゼ
NT5 シトクロムオキシダーゼ
NT5 ルシフェラーゼ
NT4 ジアホラーゼ
NT4 スーパーオキシドディスムターゼ
NT4 ニトロ基脱水素酵素
NT5 ニトロゲナーゼ (nitrogenase)
NT4 ヒドロキシラーゼ
NT5 チロシナーゼ
NT4 ヒドロゲナーゼ (hydrogenases)
NT4 ヘミアセタル脱水素酵素
NT5 アルコール脱水素酵素
NT5 乳酸脱水素酵素
NT4 ペルオキシダーゼ
NT5 カタラーゼ
NT3 脱離酵素
NT4 シクラーゼ
NT4 炭素・炭素リアーゼ
NT5 アルデヒド・リアーゼ
NT5 アルドラーゼ
NT5 カルボキシ・リアーゼ
NT6 カルボキシラーゼ
NT6 リブロースニリン酸カルボキシラーゼ
NT6 脱炭酸酵素
NT4 炭素酸素リアーゼ
NT5 ヒアルロニダーゼ
NT5 ヒドロリアーゼ
NT6 炭酸脱水酵素
NT4 dnaメチラーゼ
NT3 dnaヘリカーゼ
NT2 成長因子
NT3 リンホカイン
NT4 インターフェロン
NT2 転写要素
NT2 糖タンパク質
NT3 アビジン
NT3 黄体形成ホルモン
NT3 糖蛋白質
NT4 ラクトフェリン
NT4 卵白アルブミン
NT2 熱ショックタンパク質
NT2 補体
NT2 膜タンパク質
NT3 チラコイド膜のタンパク質
NT4 フィコビリ蛋白質
NT5 フィコシアニン
NT3 ポーリン
NT3 受容体
NT2 葉緑素結合タンパク質
NT2 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
NT1 テルペン類
NT2 カロチノイド
NT2 ショウノウ
NT2 スクアレン
NT2 テレピン
NT1 スクレオチド
NT2 アデニル酸
NT2 イノシン三リン酸
NT2 ウリジル酸
NT2 ウリジンニリン酸グルコース
NT2 グアニル酸
NT2 シチジル酸
NT2 チミジル酸
NT2 スクレオシド
NT3 アデノシン
NT3 イノシン
NT3 ウリジン
NT3 グアノシン
NT3 シチジン
NT3 チミジン
NT4 フッ化チミジン
NT3 デオキシウリジン
NT3 デオキシシチジン
NT3 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT3 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT2 a d p (アデノシンニリン酸)
NT2 a m p (アデノシンーリン酸)
NT2 a t p (アデノシン三リン酸)
NT2 n a d (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)
NT2 n a d h 2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)
NT2 n a d p (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリリン酸)
NT2 u m p (ウリジンーリン酸)
NT2 u t p (ウリジン三リン酸)
NT1 ヒドロキシ化合物
NT2 アリザリン
NT2 アルコール
NT3 エタノール
NT4 バイオエタノール
NT5 セルロースエタノール
NT3 エノール
NT3 エリスリトール
NT3 オクタノール
NT3 グリコール
NT4 エチレングリコール
NT5 ポリエチレングリコール
NT6 カーボワックス
NT6 プルロニクス
NT4 セロソルブ
NT4 ピナコール
NT4 ブタンジオール
NT4 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT3 グリセロール
NT3 コリン
NT3 シクロヘキサノール
NT3 デカノール
NT3 ブタノール
NT3 プロパノール
NT3 ヘキサノール
NT3 ベンジルアルコール
NT3 ベンズヒドロール
NT3 ペンタノール
NT3 ミソニダゾール
NT3 メタノール
NT3 メトロニダゾール
NT3 2-メチルプロパノール
NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
NT2 アンドロステロン
NT2 ウラシル
NT3 ウリジン
NT3 オロト酸
NT3 クロロウラシル
NT3 チオウラシル
NT3 チミン
NT3 デオキシウリジン
NT3 フルオロウラシル
NT4 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT3 プロモウラシル
NT4 b u d r (プロモデオキシウリジン)

- NT3** ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT2 エストラジオール
NT3 フッ化エストラジオール
NT2 エストリオール
NT2 エストロン
NT2 エフェドリン
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンズインオキシム
NT2 オキシシ
NT2 カルミン酸
NT2 キニザリン
NT2 グアニン
NT2 クペロン
NT2 クロモトロボ酸
NT2 コルチコステロイド
NT3 グルココルチコイド
NT4 コルチコステロン
NT4 コルチゾン
NT4 デキサメタゾン
NT4 ヒドロコルチゾン
NT4 プレドニゾン
NT4 プレドニゾン
NT3 ミネラルコルチコイド
NT4 アルドステロン
NT2 ステロール
NT3 エルゴステロール
NT3 コレステロール
NT3 シトステロール
NT3 胆汁酸
NT4 コール酸
NT2 セロトニン
NT3 プロホテニン
NT2 チアミン
NT2 テストステロン
NT2 ヒドロオキシアンドロステノン
NT2 ヒドロキサム酸
NT3 ベンズヒドロキサム酸
NT2 ヒドロキシプロピオフェノン
NT2 ヒドロキシ尿素
NT2 ヒポキサンチン
NT2 ビリドキシン
NT2 フェノール類
NT3 エリオクロム染料
NT3 キシレノール
NT3 クレゾール
NT3 ジニトロフェノール
NT3 チモール
NT3 チラミン
NT3 ナフトール
NT4 トリパンブルー
NT4 トリン
NT4 ニトロソ_r塩
NT4 ピリジリアゾナフトール
NT4 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT3 ニトロフェノール
NT3 ピクリン酸
NT3 ヒドロキシプロピオフェノン
NT3 フェノール
NT3 フェノールフタレイン
NT3 ポリフェノール
NT4 アルセナゾ
NT4 カテコールアミン
NT4 クエルセチン
NT4 クルクミン
NT4 スチルバステロール
NT4 タンニン酸
NT4 チロン
NT4 ドーパミン
NT4 ピリジリアゾレソルシノール
NT4 ピロカテコール
NT4 ピロガロール
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 プロモスルホフタレイン
NT4 ヘマトキシリン
NT4 モリン
NT4 レソルシノール
NT2 フェロン
NT2 メラニン
NT2 ロジゾン酸
NT2 葉酸
NT2 b p h (ベンズイルフェニル I
ヒドロオキシルアミン)
NT1 ヒドロ芳香族
NT2 テトラリン
NT1 核酸
NT2 d n a
NT3 オリゴヌクレオチド
NT3 コンティグ
NT3 組換え dna
NT2 r n a (リボ核酸)
NT3 リボゾームリボ核酸
NT3 転移リボ核酸
NT3 伝令 r n a
NT1 抗生物質
NT2 アクチノマイシン
NT2 エリスロマイシン
NT2 クロラムフェニコール
NT2 シクロヘキシミド
NT2 ストレプトゾシン
NT2 ストレプトマイシン
NT2 テトラサイクリン
NT3 オキシテトラサイクリン
NT2 ドキソルピシン
NT2 ネオカルジノスタチン
NT2 ネオマイシン
NT2 バリノマイシン
NT2 ピューロマイシン
NT2 プレオマイシン
NT2 ペニシリン
NT2 マイトマイシン
NT1 脂質
NT2 トリグリセリド
NT3 あまに油
NT3 オリーブ油
NT3 だいが油
NT3 とうもろこし油
NT3 トリオレン
NT3 らっかせい油
NT2 リポタンパク質
NT3 アポリポ蛋白質
NT3 ミエリン
NT2 リボ多糖類
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 糖脂質
NT3 ガングリオシド
NT3 セレブロシド
NT1 炭化水素
NT2 アルカン
NT3 エタン
NT3 オクタン
NT3 シクロアルカン
NT4 シクロヘキサン
NT4 デカリン
NT3 スクアラン
NT3 デカン
NT3 ドデカン
NT3 パラフィン剤
NT3 ブタン
NT3 プロパン
NT3 ヘキサデカン
NT3 ヘキサン
NT3 ヘプタン
NT3 ペンタン
NT3 メタン
NT3 2-メチルブタン
NT3 2-メチルプロパン
NT3 2-2-ジメチルプロパン
NT2 アルケン
NT3 アセチレン
NT3 シクロアルケン
NT3 プロピン
NT2 アルケン
NT3 エチレン
NT3 オクテン
NT3 シクロアルケン
NT4 クアドリシクレン
NT4 シクロペンタジエン
NT4 ノルボルナジエン
NT3 プテン
NT3 プロピレン
NT3 ヘキセン
NT3 ヘプテン
NT3 ペンテン
NT3 2-メチルプロペン
NT2 カロチノイド
NT2 ポリエン
NT3 ジエン
NT4 アレン
NT4 イソブレン
NT4 シクロペンタジエン
NT4 フェロセン
NT4 ブタジエン
NT4 ペンタジエン
NT3 スクアレン
NT3 ポリアセチレン
NT2 芳香族
NT3 アザアレーン
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 プロホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 カルバゾール
NT4 キノリン
NT5 オキシシ
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 フェナントロリン
NT5 フェナントロリン-オルト
NT5 フェロイン
NT4 プテリジン

- NT5** アミノプテリン
NT5 葉酸
NT4 ブリン
NT5 アデニン
NT6 キネチン
NT5 イノシン
NT5 キサンチン
NT6 カフェイン
NT6 テオフィリン
NT6 テオブロミン
NT6 尿酸
NT5 グアニン
NT5 グアノシン
NT5 ヒポキサンチン
NT5 メルカプトプリン
NT3 アセトフェノン
NT3 アニリン
NT3 アルキル化芳香族
NT4 キシレン
NT5 キシレン-パラ
NT4 クメン
NT4 シメン
NT4 ジュレン
NT4 スチレン
NT4 トルエン
NT4 メシチレン
NT4 メチルナフタレン
NT3 インダン
NT3 オリゴフェニレン
NT3 キノン類
NT4 アントラキノン
NT5 アリザリン
NT5 カルミン酸
NT5 キニザリン
NT4 ビタミンk
NT4 ベンゾキノン
NT5 クロラニル
NT5 クロラニル酸
NT5 プラストキノン
NT5 ユビキノン
NT4 ロジジン酸
NT3 ジビニルベンゼン
NT3 スチルベン
NT3 テトラリン
NT3 トラン
NT3 トリフェニルメタン染料
NT4 メチルチモールブルー
NT4 メチルバイオレット
NT3 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT4 フッ化芳香族炭化水素
NT4 ヨウ化芳香族炭化水素
NT4 塩素化芳香族炭化水素
NT5 アルドリン
NT5 ポリ塩化ビフェニル
NT4 臭素化芳香族炭化水素
NT3 ビフェニル
NT3 ビベンジル
NT3 フェニアラニン
NT3 フェノール類
NT4 エリオクロム染料
NT4 キシレノール
NT4 クレゾール
NT4 ジニトロフェノール
NT4 チモール
NT4 チラミン
NT4 ナフトール
NT5 トリパンプルー
NT5 トリン
NT5 ニトロソ塩
NT5 ピリジルアゾナフトール
NT5 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT4 ニトロフェノール
NT4 ピクリン酸
NT4 ヒドロキシプロピオフェノン
NT4 フェノール
NT4 フェノールフタレイン
NT4 ポリフェノール
NT5 アルセナゾ
NT5 カテコールアミン
NT5 クエルセチン
NT5 クルクミン
NT5 スチルベストロール
NT5 タンニン酸
NT5 チロン
NT5 ドーパミン
NT5 ピリジルアゾレスルシノール
NT5 ピロカテコール
NT5 ピロガロール
NT5 フルオレセイン
NT6 エリスロシン
NT5 プロモスルホフタレイン
NT5 ヘマトキシリン
NT5 モリン
NT5 レゾルシノール
NT3 ペチジン
NT3 ベンジジン
NT3 ベンジルアルコール
NT3 ベンゼン
NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT3 多環芳香族炭化水素
NT4 アズレン
NT4 アセナフテン
NT4 アントラセン
NT4 インデン
NT4 インドシアニングリーン
NT4 カリックスアレーン
NT4 クアテルフェニル
NT4 クリセン
NT4 コラントレン
NT4 ジメチルベンズアントラセン (dmba)
NT4 テトラセン
NT4 トリフェニレン
NT4 ナフタレン
NT4 ピレン
NT4 フェナントレン
NT4 フルオレン
NT4 ペリレン
NT4 ベンズアントラセン
NT4 ベンゾピレン
NT4 ペンタセン
NT4 ポリフェニル
NT5 テルフェニル
NT6 テルフェニル-オルト
NT6 テルフェニル-パラ
NT4 メチルナフタレン
NT4 3-メチルコラントレン
NT3 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
NT1 炭酸誘導体
NT2 イソシアン酸塩
NT2 イソチオシアネート
NT2 イソニトリル
NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチジン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
NT2 グアニジン
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT2 シアナミド
NT2 シアン酸塩
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバゾン
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオ尿素類
NT3 チオ尿素
NT3 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 ホスゲン
NT2 メチルニトロソ尿素
NT2 メルカプトエチルグアニジン
NT2 尿素
NT2 d p c a (ジフェニルカルバジド)
NT1 炭水化物
NT2 糖類
NT3 オリゴ糖
NT4 ラフィノース
NT4 二糖類
NT5 サッカロース
NT5 セロビオース
NT5 乳糖
NT5 麦芽糖
NT3 多糖類
NT4 アルギン酸
NT4 イヌリン
NT4 キサンタンガム
NT4 グリコーゲン
NT4 ゴムアカシア
NT4 セルロース
NT4 セロファン
NT4 デキストラン
NT4 デキストリン
NT4 でんぷん
NT4 ニトロセルロース
NT4 ビスコース
NT4 ペクチン
NT4 ヘミセルロース
NT5 キシラン
NT4 ムコ多糖
NT5 キチン
NT5 コンドロイチン
NT5 ヒアルロン酸
NT5 ヘパリン
NT4 ムコ蛋白
NT5 ハプトグロビン
NT5 植物性赤血球凝集素
NT5 内因子
NT4 リグニン
NT4 リポ多糖類
NT4 レーヨン
NT4 寒天
NT3 単糖
NT4 イノシトール類
NT5 イノシトール
NT4 エリスリトール
NT4 ソルビトール
NT4 ペントース
NT5 アラビノース
NT5 キシロース
NT5 デオキシリボース
NT5 リブロース

- NT5 リボース
 NT4 六炭糖
 NT5 ガラクトース
 NT5 グルコース
 NT5 ソルボース
 NT5 フルクトース
 NT5 ヘキソサミン
 NT6 グルコサミン
 NT5 マンノース
 NT3 糖タンパク質
 NT4 アビジン
 NT4 黄体形成ホルモン
 NT4 糖蛋白質
 NT5 ラクトフェリン
 NT5 卵白アルブミン
 NT3 糖脂質
 NT4 ガングリオシド
 NT4 セレブロシド
 NT2 配糖体
 NT3 ウリジンニリン酸グルコース
 NT3 サポニン
 NT3 ストロファンチン (炭水化物)
 NT3 強心配糖体
 NT4 ジギタリス配糖体
 NT5 ジギトキシン
 NT5 ジゴキシン
 NT4 ストロファンチン (多環式化合物)
 NT5 ウワバイン
 NT1 複素環式化合物
 NT2 アザアレーン
 NT3 アクリジン
 NT4 アクリジンオレンジ
 NT4 フラビン
 NT5 アクリフラビン
 NT5 プロフラビン
 NT3 インドール
 NT4 インジゴ
 NT4 インドシアニングリーン
 NT4 ストリキニーネ
 NT4 トリプタミン
 NT5 セロトニン
 NT6 ブホテニン
 NT5 メラトニン
 NT4 トリプトファン
 NT4 ビンブラスチン
 NT4 リゼルギン酸
 NT4 レセルピン
 NT3 カルバゾール
 NT3 キノリン
 NT4 オキシシン
 NT4 キナルジン
 NT4 フェロン
 NT3 フェナントロリン
 NT4 フェナントロリン-オルト
 NT4 フェロイン
 NT3 プテリジン
 NT4 アミノプテリン
 NT4 葉酸
 NT3 ブリン
 NT4 アデニン
 NT5 キネチン
 NT4 イノシン
 NT4 キサンチン
 NT5 カフェイン
 NT5 テオフィリン
 NT5 テオプロミン
 NT5 尿酸
 NT4 グアニン
 NT4 グアノシン
 NT4 ヒポキサンチン
 NT4 メルカプトプリン
 NT2 アジン
 NT3 トリアジン
 NT4 シアヌル酸化物
 NT4 メラミン
 NT3 ピラジン
 NT4 ピペラジン
 NT4 フェナジン
 NT3 ピリジン類
 NT4 アクリジン
 NT5 アクリジンオレンジ
 NT5 フラビン
 NT6 アクリフラビン
 NT6 プロフラビン
 NT4 キノリン
 NT5 オキシシン
 NT5 キナルジン
 NT5 フェロン
 NT4 ニコチン
 NT4 ニコチンアミド
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ピコリン
 NT5 ピコリン酸
 NT4 ビピリジン
 NT4 ピペリジン
 NT5 ジピリダモール
 NT5 トリアセトンアミン-n-オキシル
 NT5 ペチジン
 NT4 ピリジニウム化合物
 NT4 ピリジルアゾナフトール
 NT4 ピリジルアゾレソルシノール
 NT4 ピリジン
 NT4 ピリドキサル
 NT4 ピリドキシリデングルタメイト
 NT4 ピリドキシシン
 NT3 ピリダジン
 NT4 フタラジン
 NT5 ルミノール
 NT3 ペリミジン類
 NT4 アロキサン
 NT4 ウラシル
 NT5 ウリジン
 NT5 オロト酸
 NT5 クロロウラシル
 NT5 チオウラシル
 NT5 チミン
 NT5 デオキシウリジン
 NT5 フルオロウラシル
 NT6 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
 NT5 プロモウラシル
 NT6 b u d r (プロモデオキシウリジン)
 NT5 ヨウ素ウラシル
 NT6 ヨウ素デオキシウリジン
 NT4 シチジン
 NT4 シトシン
 NT4 チアミン
 NT4 チミジン
 NT5 フッ化チミジン
 NT4 デオキシシチジン
 NT4 バルピツール酸塩
 NT5 ネンブタール
 NT5 フェノバルピタール
 NT3 フェノチアジン
 NT4 クロルプロマジン
 NT4 メチレンブルー
 NT2 アゾール
 NT3 イミダゾール
 NT4 アラントイン
 NT4 ウロカニン酸
 NT4 クレアチニン
 NT4 ビオチン
 NT4 ヒスタミン
 NT4 ヒスチジン
 NT4 ヒダントイン
 NT4 ベンジイミダゾール
 NT4 ミソニダゾール
 NT4 メトロニダゾール
 NT3 オキサジアゾール
 NT3 オキサゾール
 NT4 ベンゾオキサゾール
 NT4 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
 NT3 カルバゾール
 NT3 チアジアゾール
 NT3 チアゾール
 NT4 サッカリン
 NT4 チアミン
 NT4 ベンゾチアゾール
 NT3 テトラゾール
 NT4 テトラゾリウム
 NT3 トリアゾール
 NT3 ピラゾール
 NT4 インダゾール
 NT4 ピラゾリン
 NT5 アンチピリン
 NT3 ピロール
 NT4 インドール
 NT5 インジゴ
 NT5 インドシアニングリーン
 NT5 ストリキニーネ
 NT5 トリプタミン
 NT6 セロトニン
 NT7 ブホテニン
 NT6 メラトニン
 NT5 トリプトファン
 NT5 ビンブラスチン
 NT5 リゼルギン酸
 NT5 レセルピン
 NT4 ビリルピン
 NT4 ピロリジン
 NT5 ニコチン
 NT5 ヒドロキシプロリン
 NT5 プロリン
 NT4 ピロリドン
 NT5 p v p (ポリビニルピロリドン)
 NT2 イソアロキサジン
 NT3 ジアホラーゼ
 NT2 イミプラミン
 NT2 ジオキサン
 NT2 ソラレン
 NT2 ダイオキシシン
 NT2 チオナフテン
 NT2 チオニン
 NT2 チオフェン
 NT2 テトラチアフルバレン
 NT2 トリオキサン
 NT2 フタロシアニン
 NT2 フラン類
 NT3 テトラヒドロフラン
 NT4 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
 NT3 フルフラール
 NT3 ベンゾフラン

- NT2** モルホリン
NT2 ラクトン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 ジベレリン酸
NT2 酸素複素環化合物
NT3 ピラン
NT4 クエルセチン
NT4 クマリン (coumarin)
NT4 テトラヒドロピラン
NT4 ピロン
NT4 ヘマトキシリン
NT2 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT2 複素環酸
NT3 ウロカニン酸
NT3 オロト酸
NT3 チオクト酸
NT3 トリプトファン
NT3 ニコチン酸
NT3 ピオチン
NT3 ピコリン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 ビリルビン
NT3 プロリン
NT3 ポルフィリン
NT4 クロリン
NT4 プロトポルフィリン
NT4 ヘマトポルフィリン
NT4 ヘム
NT4 ヘモグロビン
NT5 メトヘモグロビン
NT4 ミオグロビン
NT4 血鉄素
NT4 葉緑素
NT3 リゼルギン酸
NT3 ローダミン
NT2 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT2 t m t s f
NT2 t t a
NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
NT1 有機シリコン化合物
NT2 シラン
NT2 シロキサン
NT3 シリコーン
NT4 シラスチック
NT1 有機ハロゲン化合物
NT2 ハロゲン化脂環式炭化水素
NT3 フッ化脂環式炭化水素
NT3 ヨウ化脂環式炭化水素
NT3 塩素化脂環式炭化水素
NT4 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT2 ハロゲン化脂肪族炭化水素
NT3 フッ化脂肪族炭化水素
NT4 テドラー
NT4 フッ化メチル
NT4 フルオロホルム
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT4 四フッ化炭素
NT3 フロン
NT3 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT4 ヨウ化メチル
NT4 ヨードホルム
NT3 塩素化脂肪族炭化水素
NT4 クロロホルム
NT4 トリクロロ酢酸
NT4 塩化ビニール
NT4 塩化メチル
NT4 塩化メチル
NT4 四塩化炭素
NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 臭素化脂肪族炭化水素
NT4 プロモホルム
NT4 臭化メチル
NT2 ハロゲン化芳香族炭化水素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT2 有機フッ素化合物
NT3 クロロフルオロカーボン
NT3 ケルー f
NT3 フッ化エストラジオール
NT3 フッ化チミジン
NT3 フッ化脂環式炭化水素
NT3 フッ化脂肪族炭化水素
NT4 テドラー
NT4 フッ化メチル
NT4 フルオロホルム
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT4 四フッ化炭素
NT3 フッ化芳香族炭化水素
NT3 フルオロウラシル
NT4 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
NT3 t t a
NT2 有機ヨウ素化合物
NT3 エリスロシン
NT3 ジヨードクロシン
NT3 チロキシン
NT3 フェロン
NT3 ヨウ化脂環式炭化水素
NT3 ヨウ化脂肪族炭化水素
NT4 ヨウ化メチル
NT4 ヨードホルム
NT3 ヨウ化芳香族炭化水素
NT3 ヨウ素ウラシル
NT4 ヨウ素デオキシウリジン
NT3 リピオドール
NT3 ローズベンガル
NT3 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
NT3 p b i (タンパク質結合ヨウ素)
NT2 有機塩素化合物
NT3 クロラール
NT3 クロラニル
NT3 クロラミン
NT3 クロラムブシル
NT3 クロルプロマジン
NT3 クロロウラシル
NT3 クロロフルオロカーボン
NT3 ケルー f
NT3 ナイトロジェンマスタード
NT3 ネオプレン
NT3 ホスゲン
NT3 ローズベンガル
NT3 塩化メチレン
NT3 塩素化脂環式炭化水素
NT4 リンデン (殺虫剤除草剤)
NT3 塩素化脂肪族炭化水素
NT4 クロロホルム
NT4 トリクロロ酢酸
NT4 塩化ビニール
NT4 塩化メチル
NT4 四塩化炭素
NT4 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 塩素化芳香族炭化水素
NT4 アルドリン
NT4 ポリ塩化ビフェニル
NT3 d d t (ジクロロジフェニルトリクロロエタン)
NT2 有機臭素化合物
NT3 エオシン
NT3 プロモウラシル
NT4 b u d r (プロモデオキシウリジン)
NT3 プロモスルホフタレイン
NT3 臭素化脂肪族炭化水素
NT4 プロモホルム
NT4 臭化メチル
NT3 臭素化芳香族炭化水素
NT1 有機ヒ素化合物
NT2 アルソン酸
NT3 アルセナゾ
NT1 有機ホウ素化合物
NT2 カルボラン
NT1 有機リン化合物
NT2 ウリジンニリン酸グルコース
NT2 カゼイン
NT2 シスタホス
NT2 トリオクチルホスフィン酸化物
NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 トリフェニルホスフィン
NT2 トリフェニルホスフィン酸化物
NT2 トリブチルホスフィン酸化物
NT2 パラチオン
NT2 ホスフィン酸
NT2 ホスフィン酸エステル
NT2 ホスホクレアチン
NT2 ホスホン酸
NT2 ホスホン酸エステル
NT3 d a m p a (ホスホン酸ジイソアミルメチル)
NT3 d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
NT2 マラチオン
NT2 リン酸エステル
NT3 フィチン酸
NT3 燐酸ブチル
NT4 d b p
NT4 m b p (リン酸モノブチル)
NT4 t b p (リン酸トリブチル)
NT3 h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)リン酸)
NT3 m d p a (リン酸モノドデシル)
NT3 t c p (リン酸トリクレジル)
NT2 リン酸塩
NT2 リン脂質
NT3 カルジオリピン
NT3 スフィンゴミエリン
NT3 レシチン
NT2 c m p o
NT1 有機金属化合物
NT2 グリニャール試薬
NT2 テトラエチル鉛
NT2 ラクトフェリン
NT1 有機高分子
NT2 アラルダイト
NT2 グラフト重合体
NT2 ゴム
NT3 シラスチック

- NT3** バイトン
NT3 ブナゴム
NT3 ラテックス
NT3 天然ゴム
NT2 テクストライト
NT2 ネオプレン
NT2 プラスチック
NT3 アラミド
NT3 テドラー
NT3 テフロン
NT3 ナイロン
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ベークライト
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT3 ポリスチレン
NT3 ホルムバール
NT3 マイラー
NT3 ルサイト
NT3 強化プラスチック
NT3 熱可塑性
NT2 ポリアセタール
NT3 ポリオキシメチレン
NT3 ホルムバール
NT2 ポリアセチレン
NT2 ポリアミド
NT3 ナイロン
NT3 ポリウレタン
NT4 ハロセイン
NT2 ポリイソプレン
NT2 ポリエステル
NT3 ポリエチレン・テレフタレート
NT4 ダクロン
NT4 ホマライト
NT4 マイラー
NT2 ポリエチレングリコール
NT3 カーボワックス
NT3 ブルロニクス
NT2 ポリオレフィン
NT3 ポリエチレン
NT4 ケルー f
NT4 ポリテトラフルオロエチレン
NT5 テフロン
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリスチレン-dvb
NT3 ポリプロピレン
NT2 ポリカーボネート
NT2 ポリビニル
NT3 テドラー
NT3 ポリアクリラート
NT4 パースペックス
NT4 プレクシグラス
NT4 ルサイト
NT4 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT3 ポリスチレン
NT3 ポリ酢酸ビニル
NT3 p v a (ポリビニールアルコール)
NT3 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT3 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT2 海綿状プラスチック
NT2 共重合体
NT2 樹脂
NT1 有機酸
NT2 アルソン酸
NT3 アルセナゾ
- NT2** カルボン酸
NT3 アミノ酸
NT4 アスパラギン
NT4 アスパラギン酸
NT4 アミノレブリン酸
NT4 アミノ酪酸
NT4 アラニン
NT5 アラニン- α
NT6 アラニン- γ
NT5 アラニン- β
NT4 アルギニン
NT4 アントラニル酸
NT4 エチオニン
NT4 オルニチン
NT4 カルニチン
NT4 キヌレニン
NT4 グリシルグリシン
NT4 グリシン
NT4 グルタミン
NT4 グルタミン酸
NT5 ピリドキシリデングルタメイト
NT4 クレアチン
NT4 サルコシン
NT4 シスチン
NT4 システイン
NT4 シトルリン
NT4 ジョードチロシン
NT4 セリン
NT4 チロキシン
NT4 チロシン
NT4 チロニン
NT4 トリプトファン
NT4 トレオニン
NT4 ドーパ
NT4 バリン
NT4 パントテン酸
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒドロキシトリプトファン
NT4 ヒドロキシプロリン
NT4 フェニルアラニン
NT4 プロリン
NT4 ベタイン
NT4 ペニシラミン
NT4 ホスホクレアチン
NT4 ホモシステイン
NT4 ミモシン
NT4 メチオニン
NT4 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT4 メチルレッド
NT4 リジン
NT4 ロイシン
NT4 馬尿酸
NT4 葉酸
NT4 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)
NT4 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
NT4 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
NT4 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT4 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
NT4 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸)
- NT4** h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ二酢酸)
NT4 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
NT4 n t a (ニトリロ三酢酸)
NT4 p a b a (パラアミノ安息香酸)
NT4 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)
NT3 カルミン酸
NT3 グリオキシル酸
NT3 ケト酸
NT4 アセト酢酸
NT4 キヌレニン
NT4 ビルビン酸
NT4 レブリン酸
NT3 ジカルボン酸
NT4 アジピン酸
NT4 イタコン酸
NT4 グルタル酸
NT4 コハク酸
NT4 シュウ酸
NT4 セバシン酸
NT4 テレフタル酸
NT4 フタル酸
NT4 フマル酸
NT4 マレイン (maleic) 酸
NT4 マロン酸
NT3 タンニン酸
NT3 ヒドロキシ酸
NT4 アセチルサリチル酸
NT4 エオシン
NT4 ガラクツロン酸
NT4 カルニチン
NT4 クエン酸
NT4 グリコール酸
NT4 グリセリン酸
NT4 グルクロン酸
NT4 グルコン酸
NT4 サリチル酸
NT4 シキミ酸
NT4 ジベレリン酸
NT4 ジョードチロシン
NT4 セリン
NT4 チロシン
NT4 チロニン
NT4 トレオニン
NT4 ドーパ
NT4 パントテン酸
NT4 ヒドロキシトリプトファン
NT4 ヒドロキシプロリン
NT4 フルオレセイン
NT5 エリスロシン
NT4 ベンジル酸
NT4 マンデル酸
NT4 メチルチロシン (methyl tyrosine)
NT4 メバロン酸
NT4 リンゴ酸
NT4 ローズベンガル
NT4 酒石酸
NT4 乳酸
NT4 没食子酸
NT4 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT4 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ酢酸)

- NT4 heida (ヒドロキシエチルミノ2酢酸)
 NT3 メリット酸
 NT3 モノカルボン酸
 NT4 アクリル酸
 NT4 アブシジン酸
 NT4 アラキドン酸
 NT4 イソ吉草酸
 NT4 イソ酪酸
 NT4 ウロン酸
 NT4 エイコサン酸
 NT4 オクタデカン酸
 NT4 オクタタン酸
 NT4 オレイン酸
 NT4 ギ酸
 NT4 グリコール酸
 NT4 クロトン酸
 NT4 クロラムブシル
 NT4 ケイ皮酸
 NT4 ソルビン酸
 NT4 デカン酸
 NT4 テトラデカン酸
 NT4 ドデカン酸
 NT4 トリクロロ酢酸
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ノナン酸
 NT4 ピバル酸
 NT4 プロピオン酸
 NT4 ヘキサデカン酸
 NT4 ヘキサン酸
 NT4 ペチジン
 NT4 ヘプタン酸
 NT4 メタクリル酸
 NT4 リノール酸
 NT4 リノレン酸
 NT4 安息香酸
 NT4 吉草酸
 NT4 酢酸
 NT4 酪酸
 NT3 胆汁酸
 NT4 コール酸
 NT3 複素環酸
 NT4 ウロカニン酸
 NT4 オロト酸
 NT4 チオクト酸
 NT4 トリプトファン
 NT4 ニコチン酸
 NT4 ピオチン
 NT4 ピコリン酸
 NT4 ヒスチジン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 ビリルビン
 NT4 プロリン
 NT4 ポルフィリン
 NT5 クロリン
 NT5 プロトポルフィリン
 NT5 ヘマトポルフィリン
 NT5 ヘム
 NT5 ヘモグロビン
 NT6 メトヘモグロビン
 NT5 ミオグロビン
 NT5 血鉄素
 NT5 葉緑素
 NT4 リゼルギン酸
 NT4 ローダミン
 NT3 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
 NT2 コールタール酸
 NT2 シェールタール酸
 NT2 スルホン酸
 NT3 アルセナゾ
 NT3 エバンスブルー
 NT3 エリオクロム染料
 NT3 クロモトロボ酸
 NT3 スルファニル酸
 NT3 タウリン
 NT3 チロン
 NT3 トリパンブルー
 NT3 トリン
 NT3 ニトロソ r 塩
 NT3 フェロン
 NT3 プロモスルホフタレイン
 NT3 メチルオレンジ
 NT3 ユニチオール
 NT2 チオ酸
 NT2 フィチン酸
 NT2 フミン酸
 NT2 フルボ酸
 NT2 ホスフィン酸
 NT2 ホスホン酸
 NT2 ボロン酸
 NT2 m d p a (リン酸モノドデシル)
 NT1 有機酸化化合物
 NT2 アラントイン
 NT2 アロキサン
 NT2 イソアロキサジン
 NT3 ジアホラーゼ
 NT2 エーテル類
 NT3 アセタール類
 NT4 アセタール
 NT3 アニソール
 NT3 イソプロピルエーテル
 NT3 エチルエーテル
 NT3 クラウンエーテル
 NT3 クルクミン
 NT3 セロソルブ
 NT3 フェニルエーテル
 NT3 ブチルエーテル
 NT3 メキサミン
 NT3 メチラル
 NT3 メチルエーテル
 NT3 モルホリン
 NT3 d m e (1、2-ジメトキシエタン)
 NT2 エポキシド
 NT3 アラルダイト
 NT2 オキサジアゾール
 NT2 オキサゾール
 NT3 ベンゾオキサゾール
 NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
 NT2 キサンチン
 NT3 カフェイン
 NT3 テオフィリン
 NT3 テオブロミン
 NT3 尿酸
 NT2 キノン類
 NT3 アントラキノン
 NT4 アリザリン
 NT4 カルミン酸
 NT4 キニザリン
 NT3 ビタミンk
 NT3 ベンゾキノ
 NT4 クロラニル
 NT4 クロラニル酸
 NT4 プラストキノン
 NT4 ユビキノ
 NT3 ロジジン酸
 NT2 ケテン
 NT2 サッカリン
 NT2 シアヌル酸化物
 NT2 ジオキサン
 NT2 シトシン
 NT2 セミカルバジド
 NT2 ソラレン
 NT2 ダイオキシン
 NT2 トリアセトンアミン-n-オキシ
 NT2 トリオキサン
 NT2 バルビツール酸塩
 NT3 ネンブタール
 NT3 フェノバルビタール
 NT2 ピリドキサル
 NT2 フラボノイド
 NT3 フラボン
 NT4 クエルセチン
 NT4 モリン
 NT2 フラン類
 NT3 テトラヒドロフラン
 NT4 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
 NT3 フルフラール
 NT3 ベンゾフラン
 NT2 マラチオン
 NT2 ローダミン
 NT2 過酸化ベンゾイル
 NT2 酸素複素環化合物
 NT3 ピラン
 NT4 クエルセチン
 NT4 クマリン (coumarin)
 NT4 テトラヒドロピラン
 NT4 ピロン
 NT4 ヘマトキシリン
 NT1 有機水銀剤
 NT2 メチル水銀
 NT1 有機窒素化合物
 NT2 アザアレーン
 NT3 アクリジン
 NT4 アクリジンオレンジ
 NT4 フラビン
 NT5 アクリフラビン
 NT5 プロフラビン
 NT3 インドール
 NT4 インジゴ
 NT4 インドシアニングリーン
 NT4 ストリキニーネ
 NT4 トリプタミン
 NT5 セロトニン
 NT6 ブホテニン
 NT5 メラトニン
 NT4 トリプトファン
 NT4 ビンブラスチン
 NT4 リゼルギン酸
 NT4 レセルビン
 NT3 カルバゾール
 NT3 キノリン
 NT4 オキシ
 NT4 キナルジン
 NT4 フェロン
 NT3 フェナントロリン
 NT4 フェナントロリン-オルト
 NT4 フェロイン
 NT3 プテリジン
 NT4 アミノプテリン
 NT4 葉酸
 NT3 プリン
 NT4 アデニン
 NT5 キネチン
 NT4 イノシン

- NT4** キサンチン
NT5 カフェイン
NT5 テオフィリン
NT5 テオプロミン
NT5 尿酸
NT4 グアニン
NT4 グアノシン
NT4 ヒポキサンチン
NT4 メルカプトプリン
NT2 アジド化合物
NT2 アジン
NT3 トリアジン
NT4 シアヌル酸化合物
NT4 メラミン
NT3 ピラジン
NT4 ピペラジン
NT4 フェナジン
NT3 ビリジン類
NT4 アクリジン
NT5 アクリジンオレンジ
NT5 フラビン
NT6 アクリフラビン
NT6 プロフラビン
NT4 キノリン
NT5 オキシシン
NT5 キナルジン
NT5 フェロン
NT4 ニコチン
NT4 ニコチンアミド
NT4 ニコチン酸
NT4 ピコリン
NT5 ピコリン酸
NT4 ビピリジン
NT4 ピペリジン
NT5 ジピリダモール
NT5 トリアセトンアミン-n-
 オキシル
NT5 ペチジン
NT4 ビリジニウム化合物
NT4 ビリジルアゾナフトール
NT4 ビリジルアゾレスルシノール
NT4 ビリジン
NT4 ビリドキサール
NT4 ビリドキシリデングルタメ
 イト
NT4 ビリドキシシン
NT3 ビリダジン
NT4 フタラジン
NT5 ルミノール
NT3 ビリミジン類
NT4 アロキサン
NT4 ウラシル
NT5 ウリジン
NT5 オロト酸
NT5 クロロウラシル
NT5 チオウラシル
NT5 チミン
NT5 デオキシウリジン
NT5 フルオロウラシル
NT6 f u d r (フルオロデオ
 キシウリジン)
NT5 プロモウラシル
NT6 b u d r (プロモデオキ
 シウリジン)
NT5 ヨウ素ウラシル
NT6 ヨウ素デオキシウリジン
NT4 シチジン
NT4 シトシン
NT4 チアミン
NT4 チミジン
NT5 フッ化チミジン
NT4 デオキシシチジン
NT4 バルビツール酸塩
NT5 ネンブタール
NT5 フェノバルビタール
NT3 フェノチアジン
NT4 クロルプロマジン
NT4 メチレンブルー
NT2 アゾール
NT3 イミダゾール
NT4 アラントイン
NT4 ウロカニン酸
NT4 クレアチニン
NT4 ビオチン
NT4 ヒスタミン
NT4 ヒスチジン
NT4 ヒダントイン
NT4 ベンジイミダゾール
NT4 ミソニダゾール
NT4 メトロニダゾール
NT3 オキサジアゾール
NT3 オキサゾール
NT4 ベンゾオキサゾール
NT4 p o p o p (ビスフェニルオ
 キサゾリルベンゼン)
NT3 カルバゾール
NT3 チアジアゾール
NT3 チアゾール
NT4 サッカリン
NT4 チアミン
NT4 ベンゾチアゾール
NT3 テトラゾール
NT4 テトラゾリウム
NT3 トリアゾール
NT3 ピラゾール
NT4 インダゾール
NT4 ピラゾリン
NT5 アンチピリン
NT3 ピロール
NT4 インドール
NT5 インジゴ
NT5 インドシアニングリーン
NT5 ストリキニーネ
NT5 トリプタミン
NT6 セロトニン
NT7 ブホテニン
NT6 メラトニン
NT5 トリプトファン
NT5 ビンブラスチン
NT5 リゼルギン酸
NT5 レセルピン
NT4 ビリルビン
NT4 ピロリジン
NT5 ニコチン
NT5 ヒドロキシプロリン
NT5 プロリン
NT4 ピロリドン
NT5 p v p (ポリビニールピロ
 リドン)
NT2 アゾ化合物
NT3 アゾ染料
NT4 エバンスブルー
NT4 エリオクロム染料
NT4 トリバンブルー
NT4 トルイジンブルー
NT4 メチルオレンジ
NT4 メチルレッド
NT3 アルセナゾ
NT2 アミジン
NT2 アミド
NT3 アクリルアミド
NT3 アスパラギン
NT3 アセトアミド
NT3 グルタミン
NT3 ジメチルホルムアミド
NT3 スルフェンアミド
NT3 スルホンアミド
NT3 チオナリド
NT3 ニコチンアミド
NT3 ヒドロキシ尿素
NT3 ホルムアミド
NT3 メトリザミド
NT3 ラクタム
NT4 ピロリドン
NT5 p v p (ポリビニールピロ
 リドン)
NT3 尿素
NT2 イソアロキサジン
NT3 ジアホラーゼ
NT2 イミド
NT3 n e m (n-エチルマレイミド
)
NT2 イミプラミン
NT2 イミン
NT3 クレアチニン
NT3 シッフ塩基
NT2 オキシム
NT3 ジメチルグルオキシム
NT3 ベンズインオキシム
NT2 カルバジド
NT2 カルバゾン
NT3 ジチゾン
NT2 カルバミン酸塩
NT3 ウレタン
NT3 d e d t c (ジエチルジチオ
 カルバミン酸化合物)
NT2 ガングリオシド
NT2 グアニジン
NT3 m i b g (メタヨードベンジ
 ルグアニジン)
NT2 ジアゾ化合物
NT3 トリン
NT3 ビリジルアゾナフトール
NT3 ビリジルアゾレスルシノール
NT2 シアナムド
NT2 セミカルバジド
NT2 セミカルバゾン
NT2 タモキシフェン
NT2 チオニン
NT2 ニトリル
NT3 アクリロニトリル
NT3 アセトニトリル
NT3 プロピオロニトリル
NT3 t t f - t c n q (テトラチ
 アフルバレンテトラシアノキ
 ノジメタン)
NT2 ニトロ化合物
NT3 ニトロアミン
NT3 ニトロ尿素
NT3 ニトロソr塩
NT3 メチルニトロソ尿素
NT3 1-ニトロソ-2-ナフトール
NT2 ニトロ化合物
NT3 ジニトロフェノール
NT3 テトリル
NT3 ニトロフェノール
NT3 ニトロベンゼン
NT3 ニトロメタン
NT3 ピクリン酸

NT3 ミソニダゾール
NT3 メトロニダゾール
NT3 多環式ニトロ化合物化合物
NT3 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジド)
NT3 t n t
NT2 パラチオン
NT2 ヒドラジド
NT3 イソニアジド
NT2 ヒドラゾン
NT2 ボルフィリン
NT3 クロリン
NT3 プロトボルフィリン
NT3 ヘマトボルフィリン
NT3 ヘム
NT3 ヘモグロビン
NT4 メトヘモグロビン
NT3 ミオグロビン
NT3 血鉄素
NT3 葉緑素
NT2 メラニン
NT2 モルホリン
NT2 d p c a (ジフェニルカルバジド)
NT1 有機硫黄化合物
NT2 イソチオシアネート
NT2 エチオニン
NT2 キサントゲン酸塩
NT3 ビスコース
NT2 シスタミン
NT2 ジチゾン
NT2 スルフェンアミド
NT2 スルホキシド
NT3 d m s o (ジメチルスルホキシド)
NT3 d p s o (ジペンチルスルホキシド)
NT2 スルホン
NT2 スルホンアミド
NT2 スルホン酸
NT3 アルセナヅ
NT3 エバンスブルー
NT3 エリオクロム染料
NT3 クロモトロブ酸
NT3 スルファニル酸
NT3 タウリン
NT3 チロン
NT3 トリパンブルー
NT3 トリン
NT3 ニトロソr塩
NT3 フェロン
NT3 ブロモスルホフタレイン
NT3 メチルオレンジ
NT3 ユニチオール
NT2 スルホン酸エステル
NT3 アルキルベンゼンスルホン酸塩
NT3 エチルメタンスルホン酸塩
NT3 メタンスルホン酸メチル
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 スルホン酸塩
NT3 インドシアニングリーン
NT3 石油スルホン酸塩
NT2 チアジアゾール
NT2 チアゾール
NT3 サッカリン
NT3 チアミン
NT3 ベンゾチアゾール
NT2 チオール
NT3 システアミン

NT3 システイン
NT3 ジチオール
NT4 ジメルカプロール
NT4 ユニチオール
NT3 チオウラシル
NT3 チオナリド
NT3 ペニシラミン
NT3 マラチオン
NT3 メルカプトエチルグアニジン
NT3 メルカプトプリン
NT3 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
NT2 チオシアン酸塩
NT3 チオシアン酸アンモニウム
NT2 チオナフテン
NT2 チオニン
NT2 チオネート
NT2 チオフェノール
NT2 チオフェン
NT2 チオ酸
NT2 チオ尿素類
NT3 チオ尿素
NT3 ベータアミノエチルイソチオ尿素
NT2 テトラチアフルバレン
NT2 トリオクチルホスフィン硫化物
NT2 ハロゲン化チオニル
NT3 塩化チオニル
NT2 ビオチン
NT2 フェノチアジン
NT3 クロルプロマジン
NT3 メチレンブルー
NT2 ヘパリン
NT2 メチオニン
NT2 多環式硫黄ヘテロサイクル
NT2 二硫化物
NT3 シスチン
NT3 チオクト酸
NT2 硫化ジメチル
NT2 硫酸エステル
NT2 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化合物)
NT2 t t a
NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
RT クラスレート
RT 化学資源
RT 極性化合物
RT 転座
RT 有機超伝導体
RT 有機半導体

有機金属化合物

有機化合物と金属および半金属の化合物。ただし、金属または半金属が直接炭素に結合している場合のみ。

BT1 有機化合物
NT1 グリニャール試薬
NT1 テトラエチル鉛
NT1 ラクトフェリン

有機高分子

UF ポリアクリロニトリル
UF ポリテトラオキサン
UF ポリ (イソブチレン酸化物)
BT1 高分子
BT1 有機化合物

NT1 アラルダイト
NT1 グラフト重合体
NT1 ゴム
NT2 シラスチック
NT2 バイトン
NT2 ブナゴム
NT2 ラテックス
NT2 天然ゴム
NT1 テクストライト
NT1 ネオブレン
NT1 プラスチック
NT2 アラミド
NT2 テドラー
NT2 テフロン
NT2 ナイロン
NT2 パースペックス
NT2 プレクシグラス
NT2 ベークライト
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT2 ポリスチレン
NT2 ホルムバール
NT2 マイラー
NT2 ルサイト
NT2 強化プラスチック
NT2 熱可塑性
NT1 ポリアセタール
NT2 ポリオキシメチレン
NT2 ホルムバチン
NT1 ポリアセチレン
NT1 ポリアミド
NT2 ナイロン
NT2 ポリウレタン
NT3 ハロセイン
NT1 ポリオソブレン
NT1 ポリエステル
NT2 ポリエチレン・テレフタレート
NT3 ダクロン
NT3 ホマライト
NT3 マイラー
NT1 ポリエチレングリコール
NT2 カーボワックス
NT2 プルロニクス
NT1 ポリオレフィン
NT2 ポリエチレン
NT3 ケルー f
NT3 ポリテトラフルオロエチレン
NT4 テフロン
NT2 ポリスチレン
NT2 ポリスチレン-dvb
NT2 ポリプロピレン
NT1 ポリカーボネート
NT1 ポリビニル
NT2 テドラー
NT2 ポリアクリレート
NT3 パースペックス
NT3 プレクシグラス
NT3 ルサイト
NT3 p m m a (ポリメタクリル酸メチル樹脂)
NT2 ポリスチレン
NT2 ポリ酢酸ビニル
NT2 p v a (ポリビニールアルコール)
NT2 p v c (ポリ塩化ビニール)
NT2 p v p (ポリビニールピロリドン)
NT1 海綿状プラスチック
NT1 共重合体
NT1 樹脂

RT アクリロニトリル
 RT グラスファイバー
 RT ブタジエン
 RT ベンゾフラン
 RT ポリフェニル
 RT メラミン
 RT 可塑剤
 RT 生体異物
 RT 木材プラスチック複合体
 RT c p c (コンクリート・プラスチック合成物)

有機材減速

BT1 減速材
 RT ポリフェニル
 RT 芳香族
 RT 有機材減速型炉

有機材減速型炉

BT1 原子炉
 NT1 ゼルリナ炉
 NT1 バイパー炉
 NT1 ロスポ炉
 NT1 a k r - 1 号炉
 NT1 e o c r 炉
 NT1 o m r (有機材減速型) 炉
 NT2 a r b u s 炉
 NT2 o m r e 炉
 NT2 p n p f 炉
 NT1 s u r - 1 0 0 シリーズ炉
 RT 有機材減速

有機材減速炉実験

1993-11-09
 USE o m r e 炉

有機材減速炉 p i q u a

2000-04-12
 USE p n p f 炉

有機材冷却

BT1 冷却材
 RT ポリフェニル
 RT 芳香族
 RT 有機材冷却炉
 RT 冷媒

有機材冷却減速炉

1993-11-09
 USE o m r (有機材減速型) 炉

有機材冷却実験炉

2000-04-12
 USE e o c r 炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-17
 USE z e d - 2 号炉

有機材冷却重水減速炉チョークリバー炉

2000-04-12
 USE z e d - 2 号炉

有機材冷却炉

BT1 原子炉
 NT1 e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉
 NT1 e o c r 炉
 NT1 e s s o r 炉
 NT1 l w o r 型炉
 NT1 o m r (有機材減速型) 炉
 NT2 a r b u s 炉
 NT2 o m r e 炉
 NT2 p n p f 炉
 NT1 w r - 1 号炉

NT1 z e d - 2 号炉
 RT 有機材冷却

有機酸

1996-06-26
 NUCLEIC ACIDS および NUCLEOTIDES で
 カバーされる概念には使用しない。

UF カコジル酸
 UF スルフィン酸
 UF 酸 (有機)
 BT1 有機化合物
 NT1 アルソン酸
 NT2 アルセナゾ
 NT1 カルボン酸
 NT2 アミノ酸
 NT3 アスバラギン
 NT3 アスバラギン酸
 NT3 アミノレブリン酸
 NT3 アミノ酪酸
 NT3 アラニン
 NT4 アラニン- α
 NT5 アラニン-1
 NT4 アラニン- β
 NT3 アルギニン
 NT3 アントラニル酸
 NT3 エチオニン
 NT3 オルニチン
 NT3 カルニチン
 NT3 キヌレニン
 NT3 グリシルグリシン
 NT3 グリシン
 NT3 グルタミン
 NT3 グルタミン酸
 NT4 ピリドキシリデングルタメイト
 NT3 クレアチン
 NT3 サルコシン
 NT3 シスチン
 NT3 システイン
 NT3 シトルリン
 NT3 ジョードチロシン
 NT3 セリン
 NT3 チロキシン
 NT3 チロシン
 NT3 チロニン
 NT3 トリプトファン
 NT3 トレオニン
 NT3 ドーパ
 NT3 バリン
 NT3 パントテン酸
 NT3 ヒスチジン
 NT3 ヒドロキシトリプトファン
 NT3 ヒドロキシプロリン
 NT3 フェニルアラニン
 NT3 プロリン
 NT3 ベタイン
 NT3 ペニシラミン
 NT3 ホスホクレアチン
 NT3 ホモシステイン
 NT3 ミモシン
 NT3 メチオニン
 NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT3 メチルレッド
 NT3 リジン
 NT3 ロイシン
 NT3 馬尿酸
 NT3 葉酸
 NT3 c d t a (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

NT3 d c t a (ジアミノシクロヘキサン四酢酸)
 NT3 d t p a (ジエチレントリアミン五酢酸)
 NT3 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
 NT3 e d t a (エチレンジアミン四酢酸)
 NT3 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
 NT3 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)
 NT3 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
 NT3 n t a (ニトリロ三酢酸)
 NT3 p a b a (パラアミノ安息香酸)
 NT3 t e t a h a (トリエチレンテトラアミン六酢酸)
 NT2 カルミン酸
 NT2 グリオキシル酸
 NT2 ケト酸
 NT3 アセト酢酸
 NT3 キヌレニン
 NT3 ピルビン酸
 NT3 レブリン酸
 NT2 ジカルボン酸
 NT3 アジピン酸
 NT3 イタコン酸
 NT3 グルタル酸
 NT3 コハク酸
 NT3 シュウ酸
 NT3 セバシン酸
 NT3 テレフタル酸
 NT3 フタル酸
 NT3 フマル酸
 NT3 マレイン (maleic) 酸
 NT3 マロン酸
 NT2 タンニン酸
 NT2 ヒドロキシ酸
 NT3 アセチルサリチル酸
 NT3 エオシン
 NT3 ガラクツロン酸
 NT3 カルニチン
 NT3 クエン酸
 NT3 グリコール酸
 NT3 グリセリン酸
 NT3 グルクロン酸
 NT3 グルコン酸
 NT3 サリチル酸
 NT3 シキミ酸
 NT3 ジベレリン酸
 NT3 ジョードチロシン
 NT3 セリン
 NT3 チロシン
 NT3 チロニン
 NT3 トレオニン
 NT3 ドーパ
 NT3 パントテン酸
 NT3 ヒドロキシトリプトファン
 NT3 ヒドロキシプロリン
 NT3 フルオレセイン
 NT4 エリスロシン
 NT3 ベンジル酸
 NT3 マンデル酸
 NT3 メチルチロシン (methyl tyrosine)
 NT3 メバロン酸

- NT3** リンゴ酸
NT3 ローズベンガル
NT3 酒石酸
NT3 乳酸
NT3 没食子酸
NT3 e d d h a (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))
NT3 h e d t a (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)
NT3 h e i d a (ヒドロキシエチルイミノ 2 酢酸)
NT2 メリット酸
NT2 モノカルボン酸
NT3 アクリル酸
NT3 アブシジン酸
NT3 アラキドン酸
NT3 イソ吉草酸
NT3 イソ酪酸
NT3 ウロン酸
NT3 エイコサン酸
NT3 オクタデカン酸
NT3 オクタン酸
NT3 オレイン酸
NT3 ギ酸
NT3 グリコール酸
NT3 クロトン酸
NT3 クロラムブシル
NT3 ケイ皮酸
NT3 ソルビン酸
NT3 デカン酸
NT3 テトラデカン酸
NT3 ドデカン酸
NT3 トリクロロ酢酸
NT3 ニコチン酸
NT3 ノナン酸
NT3 ピバル酸
NT3 プロピオン酸
NT3 ヘキサデカン酸
NT3 ヘキサン酸
NT3 ペチジン
NT3 ヘプタン酸
NT3 メタクリル酸
NT3 リノール酸
NT3 リノレン酸
NT3 安息香酸
NT3 吉草酸
NT3 酢酸
NT3 酪酸
NT2 胆汁酸
NT3 コール酸
NT2 複素環酸
NT3 ウロカニン酸
NT3 オロト酸
NT3 チオクト酸
NT3 トリプトファン
NT3 ニコチン酸
NT3 ピオチン
NT3 ピコリン酸
NT3 ヒスチジン
NT3 ヒドロキシプロリン
NT3 ビリルビン
NT3 プロリン
NT3 ポルフィリン
NT4 クロリン
NT4 プロトポルフィリン
NT4 ヘマトポルフィリン
NT4 ヘム
NT4 ヘモグロビン
NT5 メトヘモグロビン
NT4 ミオグロビン
NT4 血鉄素
NT4 葉緑素
NT3 リゼルギン酸
NT3 ローダミン
NT2 e g t a (エチレングリコールテトラ酢酸)
NT1 コールタール酸
NT1 シェールタール酸
NT1 スルホン酸
NT2 アルセナゾ
NT2 エバンスブルー
NT2 エリオクロム染料
NT2 クロモトロボ酸
NT2 スルファニル酸
NT2 タウリン
NT2 チロン
NT2 トリパンブルー
NT2 トリン
NT2 ニトロソ r 塩
NT2 フェロン
NT2 プロモスルホフタレイン
NT2 メチルオレンジ
NT2 ユニチオール
NT1 チオ酸
NT1 フィチン酸
NT1 フミン酸
NT1 フルボ酸
NT1 ホスフィン酸
NT1 ホスホン酸
NT1 ボロン酸
NT1 m d p a (リン酸モノドデシル)
RT クロラニル酸
RT シアル酸
RT セッケン
RT スクレオチド
RT ビクリン酸
RT ヒドラジド
RT ヒドロキサム酸
RT ロジゾン酸
RT 酸性化
RT 尿酸
RT 無水物
RT p h 価
NT2 クルクミン
NT2 セロソルブ
NT2 フェニルエーテル
NT2 プチルエーテル
NT2 メキサミン
NT2 メチラー
NT2 メチルエーテル
NT2 モルホリン
NT2 d m e (1、2-ジメトキシエタン)
NT1 エボキシド
NT2 アラルグイト
NT1 オキサジアゾール
NT1 オキサゾール
NT2 ベンゾオキサゾール
NT2 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
NT1 キサンチン
NT2 カフェイン
NT2 テオフィリン
NT2 テオプロミン
NT2 尿酸
NT1 キノン類
NT2 アントラキノン
NT3 アリザリン
NT3 カルミン酸
NT3 キニザリン
NT2 ビタミン k
NT2 ベンゾキノン
NT3 クロラニル
NT3 クロラニル酸
NT3 プラストキノ
NT3 ユビキノ
NT2 ロジゾン酸
NT1 ケテン
NT1 サッカリン
NT1 シアヌル酸化物
NT1 ジオキサン
NT1 シトシン
NT1 セミカルバジド
NT1 ソラレン
NT1 ダイオキシ
NT1 トリアセトンアミン-n-オキシル
NT1 トリオキサン
NT1 バルビツール酸塩
NT2 ネンブター
NT2 フェノバルビター
NT1 ピリドキサル
NT1 フラボノイド
NT2 フラボン
NT3 クエルセチン
NT3 モリン
NT1 フラン類
NT2 テトラヒドロフラン
NT3 m t h f (メチルテトラヒドロフラン)
NT2 フルフラール
NT2 ベンゾフラン
NT1 マラチオン
NT1 ローダミン
NT1 過酸化ベンゾイル
NT1 酸素複素環化合物
NT2 ピラン
NT3 クエルセチン
NT3 クマリン (coumarin)
NT3 テトラヒドロピラン
NT3 ピロン
NT3 ヘマトキシリン
RT 酸素化合物

有機酸素化合物

1996-07-18

HYDROXY COMPOUNDS, CARBONIC ACID DERIVATIVES, LIPIDS, ORGANIC ACIDS, ALDEHYDES, KETONES, ESTERS でカバーされる概念には使用しない。

- UF* パラバン酸
UF プルブル酸
UF ムレキシド
UF t m p n (テトラメチルーピペリジノール-n-オキシル)
BT1 有機化合物
NT1 アラントイン
NT1 アロキサン
NT1 イソアロキサジン
NT2 ジアホラーゼ
NT1 エーテル類
NT2 アセタール類
NT3 アセタール
NT2 アニソール
NT2 イソプロピルエーテル
NT2 エチルエーテル
NT2 クラウンエーテル

有機質肥料

1991-12-11

- *BT1 生物学的廃棄物
- *BT1 農業廃棄物

有機臭素化合物

- UF ブロモアミン
- UF 臭素化脂環式炭化水素
- UF 臭素化炭化水素

*BT1 有機ハロゲン化合物

- NT1 エオシン
- NT1 プロモウラシル
- NT2 b u d r (プロモデオキシウリジン)

NT1 プロモスルホフタレイン

NT1 臭素化脂肪族炭化水素

NT2 プロモホルム

NT2 臭化メチル

NT1 臭素化芳香族炭化水素

RT 臭素化合物

有機水銀剤

1999-03-03

- BT1 有機化合物
- NT1 メチル水銀
- RT 水銀化合物

有機性廃棄物

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1975-09-11

- BT1 廃棄物
- NT1 アルコール蒸留廃液
- NT1 堆肥
- NT1 農業廃棄物
- NT2 バガス
- NT2 有機質肥料
- NT1 木材廃棄物
- RT 液体廃棄物
- RT 下水
- RT 固体廃棄物
- RT 産業廃棄物
- RT 生物学的廃棄物

有機絶縁体

- RT 電気絶縁
- RT 電気絶縁体
- RT 誘電材料

有機太陽電池

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1979-05-02

- *BT1 太陽電池
- RT 光起電力変換
- RT 染料
- RT 有機半導体
- RT p i s 太陽電池
- RT p s (高分子半導体) 太陽電池

有機態水晶燐光体

- BT1 蛍リン光体
- RT アントラセン
- RT スチルベン
- RT 固体シンチレーター検出器

有機窒素化合物

1996-10-23

PROTEINS、AMINES、ALKALOIDS、AMINO ACIDS、NUCLEIC ACIDS、NUCLEOTIDES でカバーされる概念には使用しない。

- UF イミジン
- UF グアネチジン
- BT1 有機化合物

- NT1 アザアレーン
- NT2 アクリジン
- NT3 アクリジンオレンジ
- NT3 フラビン
- NT4 アクリフラビン
- NT4 プロフラビン
- NT2 インドール
- NT3 インジゴ
- NT3 インドシアニングリーン
- NT3 ストリキニーネ
- NT3 トリプタミン
- NT4 セロトニン
- NT5 プホテニン
- NT4 メラトニン
- NT3 トリプトファン
- NT3 ビンブラスチン
- NT3 リゼルギン酸
- NT3 レセルピン
- NT2 カルバゾール
- NT2 キノリン
- NT3 オキシシン
- NT3 キナルジン
- NT3 フェロン
- NT2 フェナントロリン
- NT3 フェナントロリン-オルト
- NT3 フェロイン
- NT2 プテリジン
- NT3 アミノプテリン
- NT3 葉酸
- NT2 プリン
- NT3 アデニン
- NT4 キネチン
- NT3 イノシン
- NT3 キサンチン
- NT4 カフェイン
- NT4 テオフィリン
- NT4 テオプロミン
- NT4 尿酸
- NT3 グアニン
- NT3 グアノシン
- NT3 ヒポキサンチン
- NT3 メルカプトプリン
- NT1 アジド化合物
- NT1 アジン
- NT2 トリアジン
- NT3 シアヌル酸化物
- NT3 メラミン
- NT2 ピラジン
- NT3 ピペラジン
- NT3 フェナジン
- NT2 ビリジン類
- NT3 アクリジン
- NT4 アクリジンオレンジ
- NT4 フラビン
- NT5 アクリフラビン
- NT5 プロフラビン
- NT3 キノリン
- NT4 オキシシン
- NT4 キナルジン
- NT4 フェロン
- NT3 ニコチン
- NT3 ニコチンアミド
- NT3 ニコチン酸
- NT3 ピコリン
- NT4 ピコリン酸
- NT3 ビビリジン
- NT3 ピペリジン
- NT4 ジピリダモール
- NT4 トリアセトンアミン-*n*-オキシル

- NT4 ペチジン
- NT3 ビリジニウム化合物
- NT3 ビリジルアジナフトール
- NT3 ビリジルアブレスソルシノール
- NT3 ビリジン
- NT3 ビリドキサール
- NT3 ビリドキシリデングルタメイト
- NT3 ビリドキシシン
- NT2 ビリダジン
- NT3 フタラジン
- NT4 ルミノール
- NT2 ビリミジン類
- NT3 アロキサシ
- NT3 ウラシル
- NT4 ウリジン
- NT4 オロト酸
- NT4 クロロウラシル
- NT4 チオウラシル
- NT4 チミン
- NT4 デオキシウリジン
- NT4 フルオロウラシル
- NT5 f u d r (フルオロデオキシウリジン)
- NT4 プロモウラシル
- NT5 b u d r (プロモデオキシウリジン)
- NT4 ヨウ素ウラシル
- NT5 ヨウ素デオキシウリジン
- NT3 シチジン
- NT3 シトシン
- NT3 チアミン
- NT3 チミジン
- NT4 フツ化チミジン
- NT3 デオキシシチジン
- NT3 バルビツール酸塩
- NT4 ネンブタール
- NT4 フェノバルビタール
- NT2 フェノチアジン
- NT3 クロルプロマジン
- NT3 メチレンブルー
- NT1 アゾール
- NT2 イミダゾール
- NT3 アラントイン
- NT3 ウロカニン酸
- NT3 クレアチニン
- NT3 ビオチン
- NT3 ヒスタミン
- NT3 ヒスチジン
- NT3 ヒダントイン
- NT3 ベンジイミダゾール
- NT3 ミソニダゾール
- NT3 メトロニダゾール
- NT2 オキサジアゾール
- NT2 オキサゾール
- NT3 ベンゾキサゾール
- NT3 p o p o p (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)
- NT2 カルバゾール
- NT2 チアジアゾール
- NT2 チアゾール
- NT3 サッカリン
- NT3 チアミン
- NT3 ベンゾチアゾール
- NT2 テトラゾール
- NT3 テトラゾリウム
- NT2 トリアゾール
- NT2 ピラゾール
- NT3 インダゾール
- NT3 ピラズリン

NT4 アンチピリン
 NT2 ピロール
 NT3 インドール
 NT4 インジゴ
 NT4 インドシアニングリーン
 NT4 ストリキニーネ
 NT4 トリプタミン
 NT5 セロトニン
 NT6 プロテニン
 NT5 メラトニン
 NT4 トリプトファン
 NT4 ビンブラスチン
 NT4 リゼルギン酸
 NT4 レセルピン
 NT3 ビリルビン
 NT3 ピロリジン
 NT4 ニコチン
 NT4 ヒドロキシプロリン
 NT4 プロリン
 NT3 ピロリドン
 NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
 NT1 アゾ化合物
 NT2 アゾ染料
 NT3 エバンスブルー
 NT3 エリオクロム染料
 NT3 トリパンプルー
 NT3 トルイジンブルー
 NT3 メチルオレンジ
 NT3 メチルレッド
 NT2 アルセナゾ
 NT1 アミジン
 NT1 アミド
 NT2 アクリルアミド
 NT2 アスパラギン
 NT2 アセトアミド
 NT2 グルタミン
 NT2 ジメチルホルムアミド
 NT2 スルフェンアミド
 NT2 スルホンアミド
 NT2 チオナリド
 NT2 ニコチンアミド
 NT2 ヒドロキシ尿素
 NT2 ホルムアミド
 NT2 メトリザミド
 NT2 ラクタム
 NT3 ピロリドン
 NT4 p v p (ポリビニールピロリドン)
 NT2 尿素
 NT1 イソアロキサジン
 NT2 ジアホラーゼ
 NT1 イミド
 NT2 n e m (n-エチルマレイミド)
 NT1 イミプラミン
 NT1 イミン
 NT2 クレアチニン
 NT2 シッフ塩基
 NT1 オキシム
 NT2 ジメチルグルオキシム
 NT2 ベンゾインオキシム
 NT1 カルバジド
 NT1 カルバゾン
 NT2 ジチゾン
 NT1 カルバミン酸塩
 NT2 ウレタン
 NT2 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
 NT1 ガングリオシド
 NT1 グアニジン

NT2 m i b g (メタヨードベンジルグアニジン)
 NT1 ジアゾ化合物
 NT2 トリン
 NT2 ビリジルアゾナフトール
 NT2 ビリジルアゾレスノール
 NT1 シアナミド
 NT1 セミカルバジド
 NT1 セミカルバゾン
 NT1 タモキシフェン
 NT1 チオニン
 NT1 ニトリル
 NT2 アクリロニトリル
 NT2 アセトニトリル
 NT2 プロピオロニトリル
 NT2 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
 NT1 ニトロソ化合物
 NT2 ニトロソアミン
 NT2 ニトロソ尿素
 NT2 ニトロソr塩
 NT2 メチルニトロソ尿素
 NT2 1-ニトロソ-2-ナフトール
 NT1 ニトロ化合物
 NT2 ジニトロフェノール
 NT2 テトリル
 NT2 ニトロフェノール
 NT2 ニトロベンゼン
 NT2 ニトロメタン
 NT2 ピクリン酸
 NT2 ミソナダゾール
 NT2 メトロニダゾール
 NT2 多環式ニトロ化合物化合物
 NT2 d p p h (ジフェニルピクリルヒドラジド)
 NT2 t n t
 NT1 パラチオン
 NT1 ヒドラジド
 NT2 イソニアジド
 NT1 ヒドラゾン
 NT1 ポルフィリン
 NT2 クロリン
 NT2 プロトポルフィリン
 NT2 ヘマトポルフィリン
 NT2 ヘム
 NT2 ヘモグロビン
 NT3 メトヘモグロビン
 NT2 ミオグロビン
 NT2 血鉄素
 NT2 葉緑素
 NT1 メラニン
 NT1 モルホリン
 NT1 d p c a (ジフェニルカルバジド)
 RT ジアゾ化
 RT スクアリリウム染料
 RT 窒素化合物

有機超伝導体

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1991-02-22
 BT1 超伝導体
 NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
 NT1 t m t s f
 NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
 RT 有機化合物
 RT 有機半導体

有機半導体

1992-05-29

*BT1 半導体材料
 RT 有機化合物
 RT 有機太陽電池
 RT 有機超伝導体

有機物

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1980-10-27

炭素のチェーン化合物とリング化合物を含む不特定の材料に限定。特定の有機化合物が研究されている場合、化合物についてのディスクリプタを用いよ。

BT1 物質
 NT1 ケロージェン
 NT1 泥炭
 RT 酸中和容量
 RT 炭素質材料
 RT 地球化学

有機溶剤

1996-10-22

AMSCO と CARBITOLS は、ETDE の有効なディスクリプタであった。

UF アムスコ (有機溶剤)
 UF カルビトール
 UF ジグリコールモノアルキルエーテル
 *BT1 非水溶媒
 NT1 セロソルブ
 NT1 ソルベッソ
 NT1 テレピン
 RT イソプロピルエーテル
 RT エチルエーテル
 RT クロロホルム
 RT ジメチルホルムアミド
 RT トリオキサン
 RT ブチルエーテル
 RT メチルエーテル
 RT 四塩化炭素
 RT 溶液
 RT d h d e c m p (ジエチルカルバモイルメチルフォスフォネート)
 RT d m e (1、2-ジメトキシエタン)

有機硫黄化合物

1996-10-23

UF スルフィン酸
 UF チオエーテル
 UF チオペンタール
 UF チオホスゲン
 UF チオ化合物
 UF ペントタール
 UF ホスフィン酸エチロンエチル
 UF e t h y r o n e
 BT1 有機化合物
 NT1 イソチオシアネート
 NT1 エチオニン
 NT1 キサントゲン酸塩
 NT2 ビスコース
 NT1 シスタミン
 NT1 ジチゾン
 NT1 スルフェンアミド
 NT1 スルホキシド
 NT2 d m s o (ジメチルスルホキシド)
 NT2 d p s o (ジペンチルスルホキシド)
 NT1 スルホン

- NT1 スルホンアミド
- NT1 スルホン酸
 - NT2 アルセナゾ
 - NT2 エバンスブルー
 - NT2 エリオクロム染料
 - NT2 クロモトロボ酸
 - NT2 スルファニル酸
 - NT2 タウリン
 - NT2 チロン
 - NT2 トリパンブルー
 - NT2 トリン
 - NT2 ニトロソ r 塩
 - NT2 フェロン
 - NT2 プロモスルホフタレイン
 - NT2 メチルオレンジ
 - NT2 ユニチオール
- NT1 スルホン酸エステル
 - NT2 アルキルベンゼンスルホン酸塩
 - NT2 エチルメタンスルホン酸塩
 - NT2 メタンスルホン酸メチル
 - NT2 石油スルホン酸塩
- NT1 スルホン酸塩
 - NT2 インドシアニングリーン
 - NT2 石油スルホン酸塩
- NT1 チアジアゾール
- NT1 チアゾール
 - NT2 サッカリン
 - NT2 チアミン
 - NT2 ベンゾチアゾール
- NT1 チオール
 - NT2 システアミン
 - NT2 システイン
 - NT2 ジチオール
 - NT3 ジメルカプロール
 - NT3 ユニチオール
- NT2 チオウラシル
- NT2 チオナリド
- NT2 ペニシラミン
- NT2 マラチオン
- NT2 メルカプトエチルグアニジン
- NT2 メルカプトプリン
- NT2 m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)
- NT1 チオシアン酸塩
 - NT2 チオシアン酸アンモニウム
- NT1 チオナフテン
- NT1 チオニン
- NT1 チオネート
- NT1 チオフェノール
- NT1 チオフェン
- NT1 チオ酸
- NT1 チオ尿素類
 - NT2 チオ尿素
 - NT2 ベータアミノエチルイソチオ尿素
- NT1 テトラチアフルバレン
- NT1 トリオクチルホスフィン硫化物
- NT1 ハロゲン化チオニル
 - NT2 塩化チオニル
- NT1 ビオチン
- NT1 フェノチアジン
 - NT2 クロルプロマジン
 - NT2 メチレンブルー
- NT1 ヘパリン
- NT1 メチオニン
- NT1 多環式硫黄ヘテロサイクル
- NT1 二硫化物
 - NT2 シスチン
 - NT2 チオクト酸
- NT1 硫化ジメチル

- NT1 硫酸エステル
- NT1 b e d t - t t f (有機電荷移動錯体)
- NT1 d e d t c (ジエチルジチオカルバミン酸化物)
- NT1 t t a
- NT1 t t f - t c n q (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)
- RT チオリン酸エステル
- RT 硫黄化合物

有限範囲相互作用

- BT1 相互作用
- RT ゼロ範囲近似
- RT 核反応速度論

有限要素法

- BT1 計算法
- *BT1 数値解
- NT1 境界要素法
- RT 計算格子
- RT 差分法
- RT 数学
- RT 節点展開法
- RT 微分方程式

有光層

- 2014-01-02
- 光合成をサポートするために十分な日光と水の上部領域。
- RT 光合成
- RT 地表水

有効質量

- BT1 質量

有効寿命

- UF 平均寿命
- NT1 キャリヤーライフタイム
- NT1 耐用寿命
 - NT2 有効寿命拡張
- RT ナノ秒寿命放射性同位体
- RT マイクロ秒寿命放射性同位体
- RT ミリ秒寿命放射性同位体
- RT 荷電ブランジャー方法
- RT 時間寿命放射性同位体
- RT 準位幅
- RT 貯蔵期限
- RT 日寿命放射性同位体
- RT 年寿命放射性同位体
- RT 半減期
- RT 秒寿命放射性同位体
- RT 分寿命放射性同位体
- RT 崩壊
- RT 粒子特性
- RT 粒子幅
- RT d s a (ドップラーシフト減衰)法

有効寿命拡張

- INIS: 2004-11-26; ETDE: 2004-12-01
- *BT1 耐用寿命
- RT 原子炉のライフサイクル
- RT 原子炉運転
- RT 原子炉免許

有効測定範囲理論

- RT エフィモフ効果
- RT 核子
- RT 散乱

- RT 相互作用

有効電荷

- スクリーニング効果により、原子番号よりも少ない、核または原子の観測された電荷。
- RT 核選別

有孔性減少

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-01-21
- USE 油層障害

有孔虫類

- INIS: 1992-04-27; ETDE: 1976-05-13
- 繊細な石灰質の殻に穴があり、仮の足をそこから押し出すのが特徴の原生動物肉質虫亜門、仮足をつくることによって食物を動かして捕える原生動物。
- *BT1 肉質虫亜門

有糸分裂

- 1995-01-27
- UF 後期
- UF 終期
- UF 前期
- UF 中期
- BT1 細胞分裂
- RT コンカナバリン a
- RT ヒト染色体
- RT 乗換
- RT 植物性赤血球凝集素
- RT 染色体
- RT 動原体
- RT 分裂指数
- RT 分裂遅延
- RT 有糸分裂阻害薬

有糸分裂阻害薬

- UF 細胞成長抑制剤
- UF 細胞毒
- BT1 薬物
- NT1 アクチノマイシン
- NT1 オンコピン
- NT1 コルヒチン
- NT1 ビンブラスチン
- NT1 プレオマイシン
- NT1 マイトマイシン
- NT1 n e m (n-エチルマレイミド)
- RT アミノプテリン
- RT アルキル化剤
- RT ネオカルジノスタチン
- RT 化学療法
- RT 感染症治療薬
- RT 抗悪性腫瘍薬
- RT 抗生物質
- RT 腫瘍
- RT 代謝拮抗薬
- RT 突然変異原
- RT 放射線増感剤
- RT 放射線類似作用薬
- RT 免疫抑制
- RT 有糸分裂

有袋類

- UF オポッサム
- UF カンガルー
- UF カンガルー科
- UF ラットカンガルー
- *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)

有毒物質規制法 (TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACTS)

INIS: 1993-03-26; ETDE: 1993-08-17
1993年8月まで、TOXIC SUBSTANCES CONTROL ACTがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。

UF 有毒物質規制法 (toxic substances control act)

BT1 法律
RT 有害物質
RT 立法

有毒物質規制法 (toxic substances control act)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-05
USE 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)

有理表面

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09
USE モード有理面

湧昇流

INIS: 1993-02-18; ETDE: 1977-11-09
水が深いところから浅いところ上昇するプロセス。

RT 海洋循環
RT 水流
RT 沈降流

誘因

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07
1979年8月から1997年3月まで、LEGAL INCENTIVESはE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 金銭的誘因

誘電材料

UF 材料 (誘電)
UF 誘電体
BT1 材料
NT1 エレクトレット
NT1 強誘電性物質
NT1 反強誘電材料
RT ゴム
RT コンデンサー
RT リヒテンベルグ図形
RT ワニス
RT 雲母
RT 紙
RT 絶縁油
RT 注型封入
RT 注封材料
RT 天然ゴム
RT 電気絶縁
RT 電気絶縁体
RT 有機絶縁体
RT 誘電性
RT 誘電体飛跡検出器
RT 誘電率テンソル
RT r i t a d線量計

誘電性

*BT1 電気特性
NT1 カー効果
NT1 誘電率
RT 緩和損失
RT 絶縁油
RT 電気容量

RT 誘電材料
RT 誘電率テンソル

誘電体

USE 誘電材料

誘電体増幅器

*BT1 増幅器

誘電体飛跡検出器

UF 飛跡検出器 (誘電体)
*BT1 放射線検出器
RT エッチング
RT ガラス
RT カンラン石
RT セラミックス
RT フッ化リチウム
RT ルミネッセンス線量計
RT 雲母
RT 核分裂ホイル探知器
RT 高分子
RT 潜像
RT 電気石
RT 電子顕微鏡法
RT 誘電材料
RT 粒子飛跡

誘電率

UF 比誘電率
*BT1 誘電性

誘電率テンソル

INIS: 1981-08-31; ETDE: 1981-09-22
BT1 テンソル
RT 誘電材料
RT 誘電性

誘導

NT1 ファラデー電磁誘導
RT l l n l高度試験加速器

誘導ピンチ装置 (線形)

USE 線形テータピンチ装置

誘導検層

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1976-06-07
UF 磁気誘導検層
*BT1 電気検層
RT 磁気測量
RT 比抵抗検層

誘導質

USE ソレノイド

誘導体化

INIS: 1992-04-27; ETDE: 1980-11-08
通常は識別のために、化学化合物の一部を他の原子や原子団に置換して誘導体へ転化すること。
BT1 化学反応
RT 化学分析
RT 構造的化学分析

誘導電気炉

*BT1 電気炉

誘導発電機

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1981-12-14
*BT1 発電機

誘導放出

1999-10-14

BT1 エネルギー準位遷移
BT1 放出
NT1 超放射
RT アインシュタイン係数
RT メーザー
RT レーザー
RT 核ボンピング
RT 光ボンピング
RT 電気ボンピング
RT 電子ビームボンピング
RT g a s e r s

誘導放出装置

INIS: 2000-01-06; ETDE: 1981-08-21
SEE メーザー
SEE レーザー
SEE g a s e r s

誘導溶接

*BT1 溶接

誘導 (電子)

USE 電子誘導

誘発放射能

USE 放射能

遊離基

USE 基

郵便サービス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
RT 車両
RT 送り出し

雄性器

UF 性器 (男性)
UF 貯精囊
*BT1 器官
NT1 精巢
NT1 前立腺
RT 性
RT 生殖腺
RT 泌尿生殖器系疾患
RT 複製
RT 稔性

融解

熱を加えることにより、固体から液体に物質が形状変化。

UF 溶融 (溶かす)
BT1 相転移
NT1 真空溶解
NT1 帯域融解
NT1 電子ビーム溶解
RT るつぽ
RT 液化
RT 加熱
RT 解凍
RT 固化
RT 冶金フラックス
RT 除霜
RT 精錬
RT 地下ペネトレータ
RT 鑄造
RT 凍結
RT 融点
RT 溶接
RT 窯

融解塩

USE 溶融塩

融解熱

UF 潜熱 (融解)
 UF 熱 (融解)
 *BT1 転移熱
 RT 潜熱蓄熱
 RT 相転移材料

融合細胞

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1984-01-27
 リンパ球と骨髄腫細胞の融合から得られたハイブリッド細胞で、多くの場合、モノクローナル抗体の産生に使用される。
 UF 融合細胞 (動物)
 BT1 動物細胞
 RT リンパ球
 RT 細胞培養
 RT 生物学
 RT 単クローン抗体
 RT dna 複合体形成

融合細胞 (動物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
 USE 融合細胞

融蝕

医学的概念については、SURGERY もしくはRADIO THERAPY を用いよ。
 RT 再突入
 RT 昇華熱
 RT 浸食
 RT 耐火物
 RT 伝熱

融点

UF 凝固点
 *BT1 遷移温度
 RT 過熱
 RT 過冷却
 RT 状態図
 RT 凍結防止
 RT 融解

予算

RT 経済学
 RT 財務データ
 RT 支出
 RT 資金調達
 RT 配分
 RT 費用

予測

UF 予知
 NT1 デルファイ法
 NT1 射影シリーズ
 RT スケジュール
 RT マーケット
 RT 回帰分析
 RT 確率論的評価
 RT 管理
 RT 経済機構
 RT 経済政策
 RT 計画
 RT 決定論的評価
 RT 時系列解析
 RT 天気
 RT 費用見積り
 RT 評価

予測方程式

BT1 方程式

予知

USE 予測

予備加熱

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-06-06
 USE 熱処理

予防

USE 予防衛生

予防衛生

UF 予防
 BT1 医学
 RT 医学的検査、健康診断
 RT 医療監視
 RT 疫学
 RT 環境
 RT 健康被害
 RT 公衆衛生
 RT 査察
 RT 事故
 RT 放射線防護
 RT 免疫

余暇活動

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-28
 1978年11月から1997年3月まで、LIFE STYLES はE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 SF ライフスタイル
 RT ガーデニング
 RT 挙動
 RT 社会学

余剰原子力施設

INIS: 1995-04-10; ETDE: 1986-01-15
 通常放射能汚染され、余剰と宣言されている原子力施設。
 BT1 原子力施設

余剰電力

INIS: 1993-06-09; ETDE: 1984-02-10
 負荷要件を超える発電能力。
 *BT1 電力
 RT 電気事業
 RT 売り戻し

余震

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 大地震に続き、同じ震源あるいは近傍に由来する地震。
 RT 前震
 RT 地震
 RT 微小地震

余熱除去

2000-04-12
 USE 残留熱除去系

余分なコスト

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 1994年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
 USE 費用

幼生

UF オタマジャクシ
 UF 若虫
 UF 被囊幼虫
 UF 幼生期
 RT 魚プランクトン

RT 昆虫
 RT 年齢層
 RT 変態
 RT 両生類

幼生期

USE 幼生

容器

USE 格納容器

容器 (圧力)

USE 圧力容器

容器 (化学反応)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1976-05-17
 USE 化学反応器

容器 (原子炉格納)

USE 原子炉格納容器

容器 (原子炉)

USE 原子炉容器

容積

RT サイズ
 RT ダイラタンシー
 RT 寸法

容量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-06-02
 適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。電気容量には使用しない。
 UF 供給予備力
 UF 生産能力
 UF 発生容量
 RT 生産
 RT 電力供給停止
 RT 発電
 RT 負荷管理

容量内蔵エネルギー貯蔵設備

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
 SF スーパーコンデンサー
 BT1 装置 (equipment)
 RT エネルギー蓄積
 RT エネルギー蓄積システム
 RT コンデンサー
 RT ピーク電力利用発電所

容量分析

1995-11-22
 *BT1 定量化学分析
 NT1 滴定
 NT2 ヨウ素還元滴定
 NT2 温度滴定
 NT2 電位差測定
 NT2 電流測定

揚水式発電所

INIS: 1992-10-01; ETDE: 1976-05-13
 *BT1 ピーク電力利用発電所
 *BT1 水力発電所
 RT ポンプタービン
 RT 水力発電
 RT 貯水池
 RT 揚水発電

揚水発電

1982-12-07
 *BT1 エネルギー蓄積
 RT オフピークエネルギー貯蔵
 RT ポンピング
 RT ポンプタービン
 RT 水力発電所

RT 揚水式発電所

洋銀

1996-06-28

1996年7月まで、GERMAN SILVER は E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

洋上原子力発電所

USE 海上原子力発電所

洋上原子力発電所一スタージス号

1993-11-08

USE m h - 1 a 炉

洋白

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE ニッケル合金
USE 亜鉛合金
USE 銅基合金

溶液

1999-10-11

化学溶液に限定。数学については、MATHEMATICAL SOLUTIONS のワードブロックを見よ。

*BT1 均一混合物
NT1 プロセス解決
NT1 固溶体
NT1 高張液
NT1 浸出液
NT1 水溶液
NT1 等張液
NT1 燃料溶液
RT ゼル
RT 塩水
RT 過飽和
RT 緩衝剤
RT 希釈
RT 飽和
RT 有機溶剤
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒

溶加材

RT ろう付け合金
RT 溶接

溶解

NT1 浸出
NT2 微生物浸出
RT 分別
RT 溶液
RT 溶解槽
RT 溶解度
RT 溶質
RT 溶媒
RT 溶媒抽出
RT 溶媒特性

溶解採鉱

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-02-19

*BT1 原位置処理
BT1 採鉱
RT ウラン鉱石
RT 浸出

RT 溶媒抽出

溶解性蒸発残留物

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

USE 溶質

溶解製錬法

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-12-10

USE 高温化学処理

溶解槽

INIS: 1993-03-24; ETDE: 1976-01-23

BT1 装置 (equipment)
RT 溶解

溶解度

UF 混和性
RT 過飽和
RT 結晶化
RT 混合
RT 浸出
RT 沈降
RT 飽和
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶質
RT 溶媒
RT 溶媒特性

溶解熱

UF 熱 (溶解)
*BT1 エンタルピー
RT 混合熱

溶解炉

INIS: 1992-07-21; ETDE: 1980-10-27

BT1 窯
RT 乾式冶金
RT 金属工業
RT 精錬

溶岩

溶融、噴出物、また、固化した岩の総称。

*BT1 火成岩
RT ケイ酸マグネシウム
RT ケイ酸塩鉱物
RT マグマ
RT 火山
RT 火山活動
RT 噴火
RT 硫酸マグネシウム

溶血

細胞が懸濁されている培地中でヘモグロビンが遊離されるように、赤血球細胞の変化、溶解、または破壊。

BT1 かん散 (渙散)
BT1 病理学的変化
*BT1 分解
RT 血液疾患
RT 赤血球
RT 貧血症
RT 免疫
RT 溶血素

溶血素

1999-03-01

BT1 抗体
RT 補体
RT 溶血

溶鉱炉

BT1 窯

溶剤精製炭

2000-04-12

*BT1 代替燃料
RT 石炭
RT 選炭工場
RT l c - 製錬
RT s r c 過程

溶剤精製炭プラント

INIS: 2000-03-29; ETDE: 1979-05-31

SEE 選炭工場
SEE s r c 過程

溶剤精製炭プロセス

2000-04-12

USE s r c 過程

溶剤注入法

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-03-30

*BT1 脱硫
RT 吸着剤

溶質

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1982-03-10

UF 溶解性蒸発残留物
UF 溶存物質
NT1 油性ガス
RT 添加剤
RT 溶液
RT 溶解
RT 溶解度
RT 溶媒

溶射被覆

BT1 被覆
RT スプレー塗装

溶出 (可溶不能粒子)

USE エルトリエーション

溶接

材料接合のためのすべての吸熱プロセス。

UF スタッド溶接
UF スポットウェルディング
UF 縫合わせ溶接
UF 溶融 (溶接)
*BT1 接合
NT1 アーク溶接
NT2 サブマージアーク溶接
NT2 プラズマアーク溶接
NT2 ミグ溶接
NT3 ティグ溶接
NT2 被覆金属アーク溶接
NT1 エレクトロスラグ溶接
NT1 ガス溶接
NT1 ハンダ付け
NT1 レーザー溶接
NT1 ろう付け
NT1 拡散溶接
NT1 磁力溶接
NT1 真空溶接
NT1 鍛接
NT1 超音波溶接
NT1 抵抗溶接
NT2 火花突き合わせ溶接
NT1 電子ビーム溶接
NT1 爆圧溶接
NT1 摩擦溶接

NT1 誘導溶接
 RT テルミットプロセス
 RT 冶金フラックス
 RT 自己融着
 RT 熱影響部 (溶接)
 RT 融解
 RT 溶加材
 RT 溶接機
 RT 溶接継手
 RT 溶接性
 RT 溶接棒

溶接機

RT 溶接
 RT 溶接棒

溶接継手

1975年1月から1996年3月まで、LAP WELDSはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF シーム溶接
 UF 重ね溶接
 UF 点溶接
 UF 突き合わせ溶接
 UF 溶接部
 BT1 継手
 RT 溶接

溶接剤

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 冶金フラックス

溶接性

RT 溶接

溶接部

USE 溶接継手

溶接棒

RT 溶接
 RT 溶接機

溶存酸素

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-22
 USE 酸素
 USE 油性ガス

溶存物質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10
 USE 溶質

溶媒

UF 希釈剤
 UF 極性溶媒
 NT1 混合溶剤
 NT1 非水溶媒
 NT2 有機溶剤
 NT3 セロソルブ
 NT3 ソルベッソ
 NT3 テレピン
 RT 溶液
 RT 溶解
 RT 溶解度
 RT 溶質
 RT 溶媒特性

溶媒化

USE 溶媒和

溶媒抽出

1996-07-18
 UF コソープ法
 UF 液・液抽出

UF 抽出 (溶媒)
 SF アルコプロセス
 *BT1 抽出
 NT1 フェノソルバンプロセス
 NT1 超臨界ガス抽出
 RT アメックス法
 RT クラウンエーテル
 RT シベックスプロセス
 RT ジルフレックス法
 RT ソレックス法
 RT ダイアメックスプロセス
 RT ダベックス法
 RT タルスピーク法
 RT ピューレックス法
 RT ボドビルニアク接触器
 RT ユーレックスプロセス
 RT レドックス法
 RT 塩析剤
 RT 逆流
 RT 再処理
 RT 湿式製錬
 RT 浸出
 RT 浸出液
 RT 抽出装置
 RT 飛沫同伴
 RT 分布関数
 RT 分離
 RT 溶解
 RT 溶解採鉱
 RT 溶媒特性
 RT c m p o
 RT c s r e xプロセス
 RT t r a m e x法
 RT t r u e x過程

溶媒特性

1994-06-27
 RT 溶解
 RT 溶解度
 RT 溶媒
 RT 溶媒抽出

溶媒和

溶解した物質とその溶解液の化学結合。
 UF 溶媒化
 NT1 水和
 RT 非水溶媒
 RT 溶媒和電子

溶媒和電子

UF 水和電子
 *BT1 電子
 RT 溶媒和

溶融めつき

*BT1 浸漬被覆

溶融塩

UF イオン液体
 UF 融解塩
 UF 溶融塩冷却剤
 BT1 塩
 NT1 フリーベ
 RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス
 RT 冷却材

溶融塩プロセス (ケロッグ)

2000-04-12
 USE ケロッグプロセス

溶融塩過程(アトミックインターナショナル)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
 USE 溶融塩石炭ガス化プロセス

溶融塩石炭ガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
 予熱された水蒸気・酸素流中の粉碎、乾燥石炭は、炭酸ナトリウムとともにガス化炉内へで供給される。原料ガス (330 BTU/SCF) は、シフト、精製、メタン化、脱水される。

UF アトミック・インターナショナル社溶融塩プロセス

UF 溶融塩過程(アトミックインターナショナル)

SF ロックウェル・インターナショナル社プロセス

*BT1 石炭ガス化

RT 溶融塩廃棄物ガス化プロセス

溶融塩燃料

UF 溶融塩燃料
 *BT1 液体燃料
 *BT1 核燃料
 RT 溶融塩炉

溶融塩燃料

USE 溶融塩燃料

溶融塩燃料炉

*BT1 溶融塩炉
 *BT1 流体燃料炉

溶融塩廃棄物ガス化プロセス

INIS: 1996-04-18; ETDE: 1981-07-18
 SF ロックウェル・インターナショナル社プロセス
 *BT1 廃棄物処理
 RT 溶融塩
 RT 溶融塩石炭ガス化プロセス

溶融塩冷却剤

USE 溶融塩

溶融塩冷却炉

*BT1 溶融塩炉
 NT1 m s r e 炉

溶融塩炉

BT1 原子炉
 NT1 溶融塩燃料炉
 NT1 溶融塩冷却炉
 NT2 m s r e 炉
 RT メタル・トランスファー法
 RT 還元抽出
 RT 溶融塩燃料

溶融塩炉実験

USE m s r e 炉

熔融金属-水反応

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-04-12
 高温の金属と水との間の突然の接触による物理化学的爆発。
 UF ナトリウム (液体) -水反応
 UF ナトリウム-水反応
 UF 液体ナトリウム・水反応
 UF 液体金属・水反応
 UF 金属-水反応
 RT 化学反応
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉事故

- RT 燃料・冷却材相互作用
- RT 爆発

熔融炭酸塩プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 三元共晶アルカリ金属炭酸塩溶解物を使用して、煙道ガスから二酸化硫黄を除去するプロセス。石油コークスにより亜硫酸塩および硫酸塩の反応生成物の減少。炭酸塩を再生成し、硫黄に変換することができる硫化水素を形成する水蒸気と二酸化炭素により硫化物を精製する反応。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

熔融炭酸塩燃料電池

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1980-06-23
 1980年6月まで、HIGH-TEMPERATURE FUEL CELLS およびMOLTEN SALTS およびCARBONATESがこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 高温燃料電池

熔融鉄純ガスプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-06-04
 上部及び下部の酸素の吹付、および非常に純粋な合成ガスを生成する液体鉄浴を用いた石炭のガス化。
 *BT1 石炭ガス化

熔融熱分解処理

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-11-01
 SF andco-torrax式スラブ熱分解システム
 *BT1 廃棄物処理
 RT アルファ汚染廃棄物
 RT パイロリシス
 RT 放射性廃棄物処理

熔融被覆

- BT1 被覆
- RT 浸漬被覆

熔融 (接着、非金属)

USE 接着

熔融 (溶かす)

USE 融解

熔融 (溶接)

USE 溶接

熔融 (可溶性成分)

USE 浸出

溶解

ETDE: 2002-03-28
 USE 液化

用語集

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1976-11-01
 USE 辞書

用水量

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07
 UF 水需要
 BT1 需要
 RT 水
 RT 水資源
 RT 水利用
 RT 耐乾燥性

用量反応関係

RT 亜致死線量照射

- RT 遺伝有意線量
- RT 急性暴露
- RT 生存曲線
- RT 生物学的効果
- RT 生物指標
- RT 致死過剰線量照射
- RT 致死線量照射
- RT 低線量照射
- RT 毒性
- RT 分割照射
- RT 放射線感受性
- RT 放射線効果
- RT 放射線量
- RT 放射線量分布

窯

- NT1 ガス炉
- NT1 チャンバー型熱処理炉
- NT1 トネル炉 (tunnel furnaces)
- NT1 プラズマ炉
- NT1 真空炉
- NT1 薪炉
- NT1 多段焼却炉
- NT1 太陽炉
- NT1 電気炉
- NT2 アーク炉
- NT2 セラミック溶解炉
- NT2 誘導電気炉
- NT1 電子ビーム炉
- NT1 油炉
- NT1 溶解炉
- NT1 溶鉱炉
- RT ガス発生装置
- RT バーナー
- RT るつぼ
- RT 格子
- RT 給炭機
- RT 焼却炉
- RT 焼結
- RT 熱生産
- RT 燃焼室
- RT 融解
- RT 窯

窯

INIS: 1992-03-17; ETDE: 1977-09-19
 乾燥、燃焼、材料の焼成しに使用される加熱された密閉容器。
 NT1 太陽熱窯
 RT 窯

窯業

INIS: 1992-05-05; ETDE: 1977-11-28
 BT1 産業
 RT セラミックス
 RT 金属工業
 RT 鉱工業

羊水

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1975-12-16
 *BT1 体液
 RT エンブリオ
 RT 胎児

羊膜

USE 卵膜

羊膜細胞

USE はい性細胞 (胚性細胞)

羊毛

RT 織物

RT 繊維類

羊毛脂

1996-10-23
 1997年3月まで、LANOLINがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE エステル類
 USE ステロール
 USE 脂質

葉

- UF 群葉
- NT1 お茶の葉
- RT カルビン回路種
- RT 光合成
- RT 蒸散
- RT 植物
- RT 森林堆積有機物
- RT 白化現象
- RT 葉面吸収
- RT 葉緑素
- RT 林冠
- RT c4植物

葉ろう石

2000-04-12
 白色、緑がかった、灰色、または茶色の鉱物。
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸アルミニウム

葉茎

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1979-04-11
 ETDEでは、この概念は、AGRICULTURAL WASTES と、畑作物に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。
 USE 農業廃棄物

葉酸

- UF プテロイルグルタミン酸
- UF ホルミルプテロイン酸
- UF リゾプテリン
- *BT1 アミノ酸
- *BT1 ビタミンb群
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- *BT1 プテリジン
- *BT1 造血葉
- RT シトロボルム因子
- RT 血液凝固因子
- RT 貧血症
- RT paba (パラアミノ安息香酸)

葉面吸収

UF 吸収 (葉)
 BT1 取込み
 RT 葉

葉緑素

- *BT1 フィトクロム
- *BT1 ポルフィリン
- RT 光合成
- RT 光合成の反応中心
- RT 植物
- RT 白化現象
- RT 葉
- RT 葉緑素結合タンパク質
- RT 葉緑体

葉緑素結合タンパク質

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-11-20
 *BT1 タンパク質

BT1 光合成の反応中心
RT 光合成膜
RT 葉緑素

葉緑体

BT1 細胞成分
RT カルビン回路種
RT リブローズニリン酸カルボキシラ
ーゼ
RT 光合成
RT 植物細胞
RT 葉緑素
RT c 4 植物

要求報告

INIS: 1986-04-03; ETDE: 2002-05-03
USE 報告要求

要求報告書

INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-05-03
USE 報告要求

陽イオン

USE 陽イオン

陽イオン

UF 陽イオン
UF 陽イオン交換容量
*BT1 イオン
NT1 水素イオン1 プラス
NT1 水素イオン2 プラス
NT1 水素イオン3 プラス
RT イオンビーム
RT イオン交換材料
RT カルボニウム化合物
RT 化学状態
RT 電解

陽イオン交換容量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-27
USE イオン交換
USE 陽イオン

陽極

BT1 電極
NT1 ホロー陽極
NT1 光陽極
RT 熱電子コレクタ

陽極酸化処理

*BT1 電解
*BT1 電解被覆
BT1 防食処理

陽光柱

RT 放電

陽江ー1号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

陽江ー2号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

陽江ー3号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

陽江ー4号炉

2017-10-25
陽江、中華人民共和国。
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

陽子

UF プロトン磁気共鳴スペクトル
UF 陽子崩壊 (粒子崩壊)
UF p m r (陽子磁気共鳴) スペクト
ル
*BT1 核子
NT1 ダイブロン
NT1 宇宙陽子
NT1 光陽子
NT1 即発陽子
NT1 太陽陽子
NT1 遅発陽子
NT1 反陽子
NT1 捕捉陽子
RT プロトニウム
RT 水素イオン1 プラス
RT 陽子スペクトル
RT 陽子ビーム
RT 陽子温度
RT 陽子源
RT 陽子放出崩壊
RT 陽子密度

陽子コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1981-04-17
UF 陽子スキャナ (断層 x 線撮影)
*BT1 コンピュータ断層撮影法
RT イメージスキャナ
RT 生物医学ラジオグラフィ
RT 陽子線ラジオグラフィ

陽子スキャナ (断層 x 線撮影)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子スペクトル

BT1 スペクトル
RT 陽子

陽子チャンネルング

UF 陽子ブロッキング
BT1 チャンネリング
RT 陽子ビーム

陽子ハロー

1995-07-03
USE 核ハロー

陽子ビーム

*BT1 核子ビーム
RT 電子冷却
RT 陽子
RT 陽子チャンネルング
RT 陽子プローブ

陽子プローブ

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-09-28
BT1 プローブ
RT イオンプローブ
RT 陽子ビーム
RT 陽子微小探査計分析

陽子ブロッキング

USE 陽子チャンネルング

陽子・核子相互作用

1986-04-04
1986年4月まで、PROTON-NEUTRON
INTERACTIONS およびPROTON-PROTON
INTERACTIONS がこの概念を表現するた
めに使用された。
*BT1 核子・核子相互作用
NT1 陽子・中性子相互作用
NT1 陽子・陽子相互作用

陽子・原子衝突

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン・原子衝突
USE 水素イオン1 プラス

陽子・重陽子相互作用

2017-09-19
*BT1 核子・重陽子相互作用

陽子・中性子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、
NEUTRON-DEUTERON INTERACTIONS お
よびPROTON-DEUTERON INTERACTIONS
はE T D Eの有効なディスクリプタであ
った。
UF 中性子・重陽子相互作用
*BT1 陽子・核子相互作用

陽子・反中性子相互作用

1995年2月まで、ANTINEUTRON-
DEUTERON INTERACTIONS はE T D Eの
有効なディスクリプタであった。
UF 反中性子・重陽子相互作用
*BT1 核子・反核子相互作用

陽子・反陽子相互作用

1975年1月から1996年5月まで、
ANTIPROTON-DEUTERON INTERACTIONS
はE T D Eの有効なディスクリプタであ
った。
UF 反陽子・重陽子相互作用
UF 反陽子・陽子相互作用
*BT1 核子・反核子相互作用

陽子・分子衝突

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE イオン・分子衝突
USE 水素イオン1 プラス

陽子・陽子サイクル

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
USE 水素燃焼

陽子・陽子相互作用

1975年2月から1996年5月まで、
PROTON-DEUTERON INTERACTIONS はE
T D Eの有効なディスクリプタであつた。
*BT1 陽子・核子相互作用

陽子温度

UF 温度 (陽子)
RT エネルギー
RT 陽子

陽子加速装置

*BT1 シンクロトロン

陽子検出

*BT1 荷電粒子検出
RT 反跳
RT 陽子放射量測定

陽子源

- *BT1 粒子源
RT 陽子

陽子降下

- BT1 荷電粒子降下
RT オーロラ
RT オーロラオーバル
RT 極カスプ
RT 昼間側オーロラ
RT 捕捉陽子
RT 放射線帯

陽子歳差磁力計

- *BT1 磁力計

陽子線ラジオグラフィ

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1975-07-29

- *BT1 工業用 x線撮影法
RT 生物学ラジオグラフィ
RT 陽子コンピュータ断層撮影法

陽子反応

- UF *page* (陽子誘起ガンマ発光)
分析
*BT1 荷電粒子反応
*BT1 核子反応

陽子微小探査計分析

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1978-09-11

- *BT1 非破壊分析
BT1 微量分析
RT 陽子プローブ

陽子分光計

- *BT1 スペクトロメーター

陽子崩壊放射性同位体

INIS: 1995-02-27; ETDE: 1984-12-27

- *BT1 放射性同位体
NT1 アルゴン 30
NT1 アルミニウム 21
NT1 イリジウム 164
NT1 イリジウム 165
NT1 カリウム 33
NT1 カリウム 34
NT1 カルシウム 34
NT1 ゲルマニウム 62
NT1 コバルト 49
NT1 コバルト 52
NT1 コバルト 53
NT1 スカンジウム 36
NT1 スカンジウム 37
NT1 スカンジウム 38
NT1 スカンジウム 39
NT1 セシウム 112
NT1 セシウム 113
NT1 セレン 66
NT1 タリウム 176
NT1 タリウム 177
NT1 タンタル 155
NT1 タンタル 156
NT1 タンタル 157
NT1 ツリウム 144
NT1 ツリウム 145
NT1 ツリウム 146
NT1 ツリウム 147
NT1 テルビウム 135
NT1 テルビウム 137
NT1 テルビウム 138
NT1 ナトリウム 19

- NT1 バナジウム 40
NT1 バナジウム 41
NT1 ビスマス 185
NT1 ヒ素 62
NT1 ヒ素 63
NT1 ヒ素 64
NT1 フッ素 14
NT1 ホルミウム 140
NT1 ホルミウム 141
NT1 マンガン 45
NT1 ユロビウム 130
NT1 ユロビウム 131
NT1 ユロビウム 132
NT1 ヨウ素 109
NT1 ランタン 117
NT1 ルテチウム 150
NT1 ルテチウム 151
NT1 ルビジウム 71
NT1 ルビジウム 72
NT1 レニウム 159
NT1 レニウム 160
NT1 亜鉛 54
NT1 亜鉛 55
NT1 亜鉛 56
NT1 塩素 28
NT1 塩素 29
NT1 塩素 30
NT1 金 170
NT1 金 171
NT1 窒素 10
NT1 鉄 45
NT1 銅 52
NT1 銅 53
NT1 銅 54
NT1 硫黄 26
RT 陽子放出崩壊

陽子崩壊 (核崩壊)

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26

核の基底状態からの陽子の放出。
USE 陽子放出崩壊

陽子崩壊 (粒子崩壊)

INIS: 1985-03-19; ETDE: 2002-04-26
陽子の崩壊。下記のディスクリプタと
SEMILEPTONIC DECAY といった崩壊に関
するディスクリプタと組み合わせて用い
る。
USE 陽子

陽子放射量測定

- BT1 線量測定
RT 陽子検出

陽子放出崩壊

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1984-12-27

核の基底状態からの陽子の放出。
UF 陽子崩壊 (核崩壊)
*BT1 原子核崩壊
RT 陽子
RT 陽子崩壊放射性同位体

陽子密度

- UF 密度 (陽子)
RT 陽子

陽子輸送

- UF 輸送 (陽子)
*BT1 荷電粒子輸送

陽電子

- *BT1 反レプトン

- NT1 宇宙陽電子
RT ベータ粒子
RT ポジトロニウム
RT 電子
RT 電子対
RT 陽電子ビーム
RT 陽電子線源

陽電子カメラ

陽電子消滅イメージングのための同時ガンマカメラ。

- *BT1 ガンマ線カメラ
RT 核医学
RT 同時計数法
RT 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体スキャナ
RT 陽電子コンピュータ断層撮影法
RT 陽電子検出

陽電子コンピュータ断層撮影法

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-07

- UF *pet* 走査
UF *pett* (陽電子放射形横断断層
撮影)
*BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
RT 放射性同位体走査
RT 陽電子カメラ

陽電子チャンネルリング

- BT1 チャンネルリング

陽電子ビーム

- UF ベータビーム (陽電子)
*BT1 レプトンビーム
RT 陽電子

陽電子・イオン衝突

- *BT1 イオン衝突
*BT1 陽電子衝突

陽電子・原子衝突

- *BT1 原子衝突
*BT1 陽電子衝突

陽電子・分子衝突

- *BT1 分子衝突
*BT1 陽電子衝突

陽電子・陽電子衝突

- ETDE: 1989-09-15
*BT1 陽電子衝突

陽電子・陽電子相互作用

- INIS: 1986-05-23; ETDE: 1980-05-06
*BT1 レプトン・レプトン相互作用

陽電子検出

- INIS: 1986-04-04; ETDE: 1979-04-11
1986年4月まで、ELECTRON
DETECTION およびPOSITRONS がこの概
念を表現するために使用された。
*BT1 荷電粒子検出
RT ベータ検出
RT 電子検出
RT 陽電子カメラ

陽電子消滅分光学、陽電子消滅
分光法

- 2017-02-02
BT1 分光学
RT ガンマ線検出

陽電子衝突

- BT1 衝突
- NT1 光子・陽電子衝突
- NT1 電子・陽電子衝突
- NT1 陽電子・イオン衝突
- NT1 陽電子・原子衝突
- NT1 陽電子・分子衝突
- NT1 陽電子・陽電子衝突

陽電子線源

- INIS: 1975-09-16; ETDE: 1975-10-28
- *BT1 粒子源
- RT 陽電子

陽電子反応

- INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
- *BT1 レプトン反応

陽電子崩壊

- USE ベータプラス崩壊

養液栽培

- INIS: 1999-05-19; ETDE: 1976-05-13
- 砂のような不活性媒体の機械的支援と栄養溶液による植物栽培。
- BT1 栽培技術
- RT 温室
- RT 作物
- RT 植物成長
- RT 水産養殖
- RT 農業

養殖

- INIS: 1991-09-18; ETDE: 1975-11-11
- USE 水産養殖

抑制

- UF サプレッション
- UF 消滅
- UF 成長抑制
- NT1 発芽抑制
- RT 安定化
- RT 炎
- RT 酵素阻害物質
- RT 触媒作用
- RT 不活性化

抑制剤 (腐食)

- USE 腐食抑制剤

抑制薬 (中枢神経系)

- INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
- USE 中枢神経系抑制薬

翼

- INIS: 1992-08-13; ETDE: 1975-08-19
- RT 空気力学
- RT 航空機

裸子植物

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-01-09
- USE 裸子植物

裸子植物

- INIS: 1992-02-05; ETDE: 1989-01-09
- UF 裸子植物
- BT1 植物
- NT1 球果植物門
- NT2 エゾマツ
- NT2 カラマツ
- NT2 ツガ
- NT2 ヒマラヤスギ
- NT2 マツ
- NT2 モミ

雷管

- 1978年10月から1997年2月まで、FUSESはETDEの有効なディスクリプタであった。
- UF 電気雷管 (起爆装置)
- UF 導火線
- RT 起爆電橋線
- RT 爆発

落花生

- Arachis hypogaea は落花生のラテン名。
- USE ピーナッツ

落盤

- INIS: 2000-07-20; ETDE: 1988-01-21
- RT 岩盤力学
- RT 地層変位
- RT 土質力学

落葉樹

- 1993-07-14
- 季節で葉を落とす木々。
- *BT1 樹木

酪酸

- UF ブタン酸
- *BT1 モノカルボン酸

酪酸アルコール

- USE ブタノール

酪酸菌

- INIS: 1985-09-09; ETDE: 1981-07-18
- *BT1 クロストリジウム属

乱れ

- RT アトラクター
- RT トルネード
- RT ハリケーン
- RT 渦
- RT 拡散
- RT 攪拌
- RT 混合
- RT 風
- RT 乱流
- RT 流体流動

乱雑位相近似

- *BT1 近似
- RT エリクソン理論
- RT ボソン展開
- RT 統計学

乱数発生

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
- 1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
- SEE コンピュータコード
- SEE 偶然性

乱流

- UF 超臨界流
- BT1 流体流動
- RT ラージ・エディ・シミュレーション
- RT リチャードソン数
- RT レイノルズ数
- RT 限界流
- RT 層流
- RT 二相流
- RT 粘性流
- RT 乱れ

乱流加熱

- *BT1 プラズマ加熱

卵

- UF 卵黄
- RT ふ化
- RT 魚プランクトン
- RT 食品
- RT 鳥
- RT 卵細胞

卵黄

- USE 卵

卵形成

- BT1 配偶子形成
- RT 複製
- RT 卵原細胞
- RT 卵細胞
- RT 卵巣

卵原細胞

- INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
- BT1 生殖細胞
- RT 卵形成

卵細胞

- *BT1 配偶子
- RT ライフサイクル
- RT 受精
- RT 排卵
- RT 卵
- RT 卵形成
- RT 卵母細胞

卵巣

- *BT1 雌性器
- BT1 生殖腺
- RT エストロゲン
- RT 黄体ホルモン
- RT 排卵
- RT 卵形成

卵白

- USE アルブミン

卵白アルブミン

- *BT1 糖蛋白質

卵母細胞

- BT1 生殖細胞
- RT 卵細胞

卵膜

- UF 尿しょう膜 (尿漿膜)
- UF 羊膜
- BT1 膜
- NT1 胎盤
- RT エンブリオ
- RT 胎児

嵐

- INIS: 1992-03-31; ETDE: 1975-11-26
- NT1 トルネード
- NT1 ハリケーン
- NT1 モンスーン
- RT 稲妻
- RT 雨
- RT 雲
- RT 気象学
- RT 自然災害
- RT 水面波

RT 雪
 RT 大気降下物
 RT 低気圧(cyclones)
 RT 天気
 RT 曇天
 RT 波力
 RT 風力荷重
 RT 流出

藍藻植物

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1983-03-07
 USE ラン細菌

蘭州サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07
 USE h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

利益

1992-04-09
 UF 手数料
 RT ロイヤリティ
 RT 経済学
 RT 所得
 RT 超過利潤税

利益集団

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1980-12-08
 特に利益を促進するために形成されたグループ、例えば反核グループ、業界団体

UF ロビー
 UF 圧力団体
 UF 反核グループ
 SF 相手方当事者
 RT 少数派
 RT 消費者保護
 RT 人間侵入
 RT 人口
 RT 訴訟参加人

利得

BT1 増幅
 RT ロックインアンプ
 RT 増幅器

利尿薬

1996-07-18
 1997年3月まで、CHLOROTHIAZIDEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF クロロチアジド
 BT1 薬物
 NT1 ソルビトール
 NT1 テオフィリン
 NT1 テオプロミン
 NT1 ネオヒドリン
 RT 降圧薬
 RT 腎臓
 RT 尿
 RT 泌尿生殖器系疾患
 RT 浮腫

利用

手順、材料、または装置の有用性の評価。
 UF 適用
 NT1 治療利用
 NT1 診断利用
 NT1 第三者利用
 RT 効率
 RT 性能

利用時間帯別価格決定法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06
 一日の中の時間あるいは季節におけるサービス提供費用に基づいた、時間別、季節別のサービス価格。

UF 季節別価格決定法
 UF 時刻別価格決定法
 BT1 価格
 RT オフピーク電力
 RT ピーク負荷料金制
 RT 季節変動
 RT 電力
 RT 負荷管理

利率

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 UF 割引率
 RT 債権回収
 RT 資金調達
 RT 投資
 RT 料金

理化学研究所サイクロトロン

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
 USE i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

理研重イオン線型加速器

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
 USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

理研 I i n a c (重イオン線型加速器)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11
 USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

理研 s s c

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
 USE i p c r サイクロトロン (理研 r i ビームファクトリー)

理想流れ

1986-03-04
 UF 非粘性流
 UF 非粘性流れ
 UF 摩擦のない流れ
 *BT1 定常流
 *BT1 非圧縮性流
 RT 層流

理論データ

INIS: 1996-03-12; ETDE: 1979-02-27
 データフラッキング時のリテラリーインジケータのNと組み合わせる場合に限定。
 *BT1 数値データ

離散縦座標

ETDE: 1978-05-01
 USE 離散縦座標法

離散縦座標法

UF カールソン法
 UF 離散縦座標
 UF s n 方法
 BT1 計算法
 RT 中性子輸送理論
 RT 輸送理論

陸軍工兵隊

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
 1991年12月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 米陸軍工兵隊

陸軍人員

USE 軍人

陸上運輸

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1977-06-24
 BT1 輸送
 NT1 鉄道輸送
 NT1 道路輸送
 RT カーシェアリング
 RT 貨物車シェアリング

陸上生態系

2000-05-24
 BT1 生態系
 NT1 サバンナ
 NT1 スワンプ
 NT1 放牧地
 RT ツンドラ
 RT 乾燥地
 RT 砂漠
 RT 森林
 RT 土
 RT 土地資源
 RT 島

陸水学

物理的、化学的、気象学的、特に生物学のおよび生態学的な面での内陸水域の状態

RT 海洋学
 RT 酸中和容量
 RT 水界生態系
 RT 水圏
 RT 堆積物・水界面
 RT 堆積盆地
 RT 淡水
 RT 富栄養化

律動性

RT 月経周期
 RT 発情周期

立ち入り検査

INIS: 1999-01-27; ETDE: 1988-05-23
 BT1 査察
 RT 検証
 RT 国内検出

立教大学トリガマークii型炉

2000-04-12
 USE トリガー2型立教大学炉

立教大学トリガマーク2型炉

INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-05-11
 USE トリガー2型立教大学炉

立坑すらせ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12
 UF ガイド (立坑)
 RT 立坑掘削

立坑掘削

INIS: 1981-03-27; ETDE: 1977-03-08
 採掘鉱石のために作った、均一限定断面の垂直または傾斜開口部。
 NT1 坑道
 NT2 放棄立坑

RT コンラッド鉱石鉱山
 RT トンネリング
 RT トンネル
 RT 掘削
 RT 鉱山
 RT 採鉱
 RT 地中処分
 RT 放射性廃棄物処分
 RT 立坑すらせ

立坑 (鉱山)

INIS: 1991-12-18; ETDE: 2002-06-13
 USE 坑道

立上り時間

USE パルス立上がり時間

立体化学

RT ラセミ化
 RT ラセミ化合物
 RT 異性体
 RT 鏡像異性体
 RT 光学活性
 RT 配位子
 RT 分子構造

立地準備

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1976-07-07
 RT 原子炉立地
 RT 立地承認
 RT 立地選定

立地承認

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1990-11-26
 RT 原子力施設
 RT 原子炉立地
 RT 財産権
 RT 免許
 RT 立地準備
 RT 立地選定

立地選定

立地選定に関連する概念を表すディスクリプタをも見よ。例えば、ENVIRONMENT、SEISMOLOGY、SOILSとLIQUEFACTION。

UF 原子炉立地選定
 BT1 原子炉のライフサイクル
 RT ヴァナキュラー建築
 RT 遺跡群
 RT 海上サイト
 RT 海上原子力発電所
 RT 環境
 RT 気象学
 RT 計画
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉立地
 RT 事故
 RT 周辺地域
 RT 土地利用
 RT 認可
 RT 立地準備
 RT 立地承認
 RT 立地特性調査

立地調査

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1980-10-27
 1993年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 立地特性調査

立地特性調査

INIS: 1993-03-09; ETDE: 1986-04-29
 特定サイトの特性を確立するための水文学、地質学や地形の調査。1993年3月まで、SITE SURVEYSがこの概念を表現するために使用された。

UF 立地調査
 RT 基線エコロジー
 RT 気象学
 RT 原子炉立地
 RT 水文学
 RT 層序学
 RT 地球化学
 RT 地形
 RT 地形学
 RT 地質学
 RT 地質調査
 RT 地理学
 RT 地理情報システム
 RT 放射線モニタリング
 RT 立地選定

立地 (核分裂炉)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 2002-06-13
 USE 原子炉立地

立地 (原子炉)

2000-04-12
 USE 原子炉立地

立方格子

UF ペロフスカイト型結晶構造
 *BT1 3次元格子
 NT1 面心立方体格子
 NT1 b c c 格子

立法

1997-06-19
 UF 立法計画
 RT 規則
 RT 公共政策
 RT 国家政府
 RT 実施
 RT 州政府
 RT 修正
 RT 情報公開法
 RT 審理
 RT 地方自治体
 RT 米国景気回復税条例
 RT 法的側面
 RT 法律
 RT 法律本文
 RT 有毒物質規制法 (toxic substances control acts)

立法計画

2000-04-12
 USE 立法

立木密度

INIS: 1999-04-22; ETDE: 1988-01-15
 単位面積当たりの木の数。
 RT バイオマス
 RT 森林

流れ

NT1 ビーム電流
 NT2 キロアンペアビーム電流
 NT2 ナノアンペアビーム電流
 NT2 ピコアンペアビーム電流
 NT2 マイクロアンペアビーム電流
 NT2 ミリアンペアビーム電流

NT2 メガアンペアビーム電流
 NT2 増幅器ビーム電流
 NT1 水流
 NT2 メキシコ湾流
 NT2 海流の旋廻渦
 NT1 代数カレント
 NT2 ベクトルカレント
 NT2 荷電カレント
 NT3 荷電弱カレント
 NT2 軸性ベクトルカレント
 NT2 第二種カレント
 NT2 中性カレント
 NT3 中性弱カレント
 NT1 電流
 NT2 エレクトロジェット
 NT2 しきい電流
 NT2 ファラデー電流
 NT2 プートストラップ電流
 NT2 渦電流
 NT2 過電流
 NT2 環電流
 NT2 交流電流
 NT2 光電流
 NT2 直流
 NT2 電気アーク
 NT2 臨界電流
 NT2 漏れ電流
 NT3 暗電流
 RT ボルトンメトリー
 RT 大気循環

流れ

INIS: 1999-03-15; ETDE: 1976-04-19
 1999年3月まで、INISではRIVERSがこの概念を表現するために使用された。

UF クリーク
 UF 小川
 *BT1 川
 RT 水流
 RT 流域

流れの可視化

INIS: 1986-10-29; ETDE: 1984-03-06
 UF 可視化 (流れ)
 RT エアロゾル
 RT データ可視化
 RT 気泡
 RT 流体流動

流れ封鎖

RT 流出 (事故)
 RT 流体流動

流れ (血液)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 USE 血流

流れ (水)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-18
 USE 水流

流れ (流体)

USE 流体流動

流域

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-04-19
 流れの排水領域または集水域。
 UF 集水域
 NT1 イエロークリーク流域
 NT1 コネチカット川流域
 NT1 コロラド川流域
 NT1 コロンビア川流域

NT2 パスコ盆地
NT1 テネシー渓谷地域
NT1 ノースプラット川流域
NT1 パウダーリバー流域
NT1 ピケインスクリーク流域
NT1 ポトマック川流域
NT1 ミシシッピー川流域
NT1 ミズーリ川流域
NT1 モノンガヒーラ川流域
NT1 五大湖流域
RT インベリアルバレー
RT 川
RT 谷
RT 地表水
RT 土地利用
RT 排水
RT 複雑地勢
RT 流れ
RT 流出

流出

INIS: 1992-02-23; ETDE: 1978-07-05

*BT1 環境移行

RT 雨水
RT 洪水
RT 降水阻止
RT 大気降下物
RT 沈殿池
RT 排水
RT 嵐
RT 流域
RT 林内雨

流出物 (ガス状)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

USE 気体廃棄物

流出物 (液体)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

USE 液体廃棄物

流出物 (化学)

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1975-12-16

USE 化学流出物

流出物 (熱)

USE 温排水

流出物 (放射性)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

USE 放射性流出物

流出 (事故)

UF 流出 (事故) (*l o f a*)

*BT1 原子炉事故

RT 流れ封鎖
RT 冷却材喪失事故

流出 (事故) (*l o f a*)

2017-07-18

USE 流出 (事故)

流星

USE 流星物質

流星物質

UF 流星

RT いん石
RT 太陽系

流体

BODY FLUIDS でカバーされる概念には使
 用しない。

NT1 ガス

NT2 イオン化気体

NT3 完全電離ガス

NT4 ローレンツガス

NT3 強イオン化ガス

NT3 弱電離ガス

NT2 カバーガス

NT2 シェールガス

NT2 圧縮ガス

NT3 圧縮空気

NT3 圧縮天然ガス

NT2 宇宙ガス

NT2 火山ガス

NT2 希ガス

NT3 アルゴン

NT3 キセノン

NT3 クリプトン

NT3 ネオン

NT3 ヘリウム

NT3 ラドン

NT2 希薄気体

NT2 空気

NT3 圧縮空気

NT3 地表空気

NT2 合成ガス

NT2 蒸気

NT3 水蒸気

NT2 随伴ガス

NT2 精油所ガス

NT2 石炭ガス

NT2 熱分解ガス

NT2 燃料ガス

NT3 高カロリーガス

NT3 中熱量ガス

NT4 水性ガス

NT4 増熱水性ガス

NT4 都市ガス

NT3 低カロリーガス

NT4 発生炉ガス

NT3 天然ガス

NT4 圧縮天然ガス

NT4 液化天然ガス

NT4 非生物起源ガス

NT3 埋立地ガス

NT2 排ガス

NT2 分離ガス

NT2 油溶性ガス

NT1 ナノ流体

NT1 液体

NT2 ブラックリキッド

NT2 液化ガス

NT3 液化石油ガス

NT3 液化天然ガス

NT2 液晶

NT2 液体金属

NT2 石炭液体油

NT2 天然ガス液

NT3 プラント凝縮液

NT3 リースコンデンセート

NT3 液化石油ガス

NT3 天然ガスコンデンセート

NT2 d n a p l (重非水液)

NT1 掘削流体

NT1 後押し液

NT1 切削液

NT1 切断

NT1 地熱流体

NT2 天然蒸気

NT2 噴気孔流体

NT1 貯留流体

NT1 低温液体

NT1 伝熱流体

NT1 動作流体

NT2 油圧油

NT2 冷媒

NT1 量子流体

NT2 ヘリウムii

RT 流体流動

RT 流体力学 (fluid mechanics)

RT 流動点

流体圧入プロセス

2000-04-12

UF ハフ・アンド・パフプロセス

UF 循環蒸気注入プロセス

UF 蒸気駆動プロセス

NT1 コールドウオータープロセス

NT1 蒸気浸透プロセス

NT1 湯ならし

RT オイルサンド

RT 増進回収法

RT 流体圧入法

流体圧入法

INIS: 2000-01-05; ETDE: 1976-03-11

NT1 ガス圧入法

NT1 混和性フェーズ置換え

NT2 マイクロエマルジョン攻法

NT2 二酸化炭素噴射

NT1 水攻法

NT2 アルカリ攻法

NT1 水蒸気噴射

RT 加圧

RT 後押し液

RT 坑井刺激法

RT 水圧破砕法

RT 水文学

RT 増進回収法

RT 流体圧入プロセス

流体構造物相互作用

1980-11-07

流体、通常は冷却剤と構造上のコンポー
 ネント間の相互作用で、原子炉内のシー
 ルド、スパーサー、支持などの部品の歪
 みを含む。

RT 原子炉構成要素

RT 原子炉冷却系

RT 燃料・冷却材相互作用

RT 流体流動

RT 流体力学 (fluid mechanics)

RT 炉心

流体磁気波

UF 磁気流体力学波

NT1 アルヴェーン波

NT1 磁気音波

NT2 高速磁気音波

RT プラズマ波

RT プラズマ表面波

RT 磁気音響学

RT 衝撃波

流体静力学

RT 間隙圧

RT 流体力学 (fluid mechanics)

流体装置

NT1 純流体制御装置

RT 増幅

流体毒物制御

1999-05-12

- UF 化学的粗調整
- BT1 制御
- RT スクラム
- RT ボイズニング
- RT 可燃性毒物
- RT 可溶性毒物
- RT 原子炉制御系

流体燃料炉

- UF 粉末燃料炉
- BT1 原子炉
- NT1 液体均質炉
 - NT2 水均質炉
 - NT3 アーガス炉
 - NT3 ギドラ炉
 - NT3 ネバダ大学炉
 - NT3 a i - 1 - 7 7 炉
 - NT3 b e r - 2 号炉
 - NT3 b y u - 1 - 7 7 炉
 - NT3 c e s n e f (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉
 - NT3 d r - 1 号炉
 - NT3 f r f 炉
 - NT3 h r e - 2 炉
 - NT3 j r r - 1 号炉
 - NT3 k e w b 炉
 - NT3 k s t r 炉
 - NT3 n c s c r - 1 号炉
 - NT3 p r n c - 1 - 7 7 炉
 - NT3 s u p o 炉
 - NT3 w r r r 炉
- NT1 気体燃料炉
 - NT2 プラズマコアアセンブリ
 - NT2 電球炉
 - NT2 同軸流れ炉
- NT1 熔融塩燃料炉
 - RT 液体金属燃料
 - RT 流動層原子炉

流体方程式 (プラズマ)

INIS: 1988-11-16; ETDE: 2002-06-13
USE プラズマ流体方程式

流体流動

1979年9月から1997年2月まで、DISPLACEMENT RATES は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- UF 流れ (流体)
- SF 置換速度
- NT1 ガスフロー
 - NT2 クヌーセン流
 - NT2 すべり流
 - NT2 気流
- NT1 ストークス数
- NT1 フィルム流動
- NT1 ポテンシャル流
- NT1 垂音速流
- NT1 圧縮性流れ
- NT1 渦流れ
- NT1 液体の流れ
- NT1 極超音速流
- NT1 限界流
- NT1 固体流動
- NT1 混相流
- NT1 遷移流
- NT1 遷音速流
- NT1 層流
- NT1 超音速流

- NT1 定常流
 - NT2 理想流れ
- NT1 二相流
- NT1 粘性流
 - NT2 クエット流れ
- NT1 非圧縮性流
 - NT2 理想流れ
- NT1 非定常流
- NT1 毛細血管流動
- NT1 乱流
 - RT オセーン方法
 - RT キャピテーション
 - RT サージ
 - RT せん断
 - RT ダルシーの法則
 - RT ディフューザ
 - RT バッフル
 - RT ハルトマン番号
 - RT フルード数
 - RT フローモデル
 - RT ベルヌーイの法則
 - RT ヘルムホルツの不安定性
 - RT レイリー・テイラーの不安定性
 - RT レオロジー
 - RT 圧力低下
 - RT 移流
 - RT 境界層
 - RT 空気力学的加熱
 - RT 原子炉冷却系
 - RT 水理学
 - RT 水力学
 - RT 超流動
 - RT 停滞
 - RT 伝熱
 - RT 電磁流体力学
 - RT 熱水力
 - RT 粘性
 - RT 排水
 - RT 複流不安定性
 - RT 物質移動
 - RT 噴流
 - RT 摩擦因子
 - RT 乱れ
 - RT 流れの可視化
 - RT 流れ封鎖
 - RT 流体
 - RT 流体構造物相互作用
 - RT 流体力学 (fluid mechanics)
 - RT 流量
 - RT 連続方程式

流体流動カウンタ

USE フロー計数管

流体力学的質量効果

INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-08-24
流体中で振動する場合の固形物の質量の仮想増加。

- UF 仮想質量効果
- UF 付加質量効果
- RT 機械振動
- RT 減衰
- RT 固有振動数
- RT 水力学

流体力学的模型

結合ハドロン物質に相対論的流体力学を適用した、高エネルギー衝突における粒子生成のためのモデル。

- *BT1 熱力学的模型
- RT 原子核模型

RT 粒子生成

流体力学 (FLUID MECHANICS)

- UF 計算流体力学
- BT1 力学
- NT1 ナノ流体素子力学
- NT1 気体力学
- NT1 空気力学
- NT1 磁気気体力学
- NT1 水理学
 - NT2 熱水力
- NT1 水力学
 - NT2 電気流体力学
 - NT2 電磁流体力学
- NT1 電気気体力学
 - RT ナビエ・ストークスの方程式
 - RT よどみ点
 - RT 空気力学的加熱
 - RT 抗力
 - RT 重力波
 - RT 大循環モデル
 - RT 透水係数
 - RT 摩擦因子
 - RT 流体
 - RT 流体構造物相互作用
 - RT 流体静力学
 - RT 流体流動

流態式固体内部加熱プロセス

2000-04-12

石炭のガス化のための3つの容器を使う流動床法。

*BT1 石炭ガス化

流動応力

- BT1 応力
- RT 塑性

流動化

1975-12-09

- RT 懸濁液
- RT 流動床
- RT 流動層原子炉
- RT 流動層燃焼

流動床

INIS: 1975-12-09; ETDE: 1976-03-25

- UF 循環流動層
- UF 流動床
- UF 流動層熱交換器
- RT 化学反応
- RT 化学反応器
- RT 懸濁液
- RT 充填床
- RT 沸騰床
- RT 流動化
- RT 流動層ボイラ
- RT 流動層燃焼装置
- RT c a f b (化学的活性流動床) プロセス

流動床

2000-04-12

1985年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 流動床

流動層ボイラ

INIS: 1992-03-12; ETDE: 1982-03-11

UF 循環流動層ボイラ

BT1 ボイラー
RT 流動床
RT 流動層燃焼
RT 流動層燃焼装置

流動層原子炉

*BT1 燃料分散炉
RT 流体燃料炉
RT 流動化

流動層式廃棄物ガス化

INIS: 1993-03-25; ETDE: 1976-11-01
ガス化のために空気または蒸気を使用し、熱効率を高めるために触媒を使用した部分酸化熱分解。石炭やオイルシェールガス化のために使用される。燃料ガスを生成する。

*BT1 ガス化
*BT1 廃棄物処理
RT オイルシェール
RT 石炭ガス化

流動層水素化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
炭化水素から高温高压化でのメタンとエタンが豊富なガスの生産。
UF f b h (流動層水素化) プロセス
BT1 s n g プロセス
RT 石油
RT 炭化水素

流動層熱交換器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1997年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 熱交換器
USE 流動床

流動層燃焼

1976-02-11
(化学的に流動媒体と硫黄とを組み合わせ) 硫黄の放出を抑制するためと、(燃焼反応の温度を制限することにより) 大気中の窒素と酸素が窒素酸化物に結合する傾向を制限するために、石灰石またはドロマイトを有する流動床で微粉炭(または他の材料)を燃焼。
*BT1 燃焼
RT 石炭
RT 流動化
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼装置

流動層燃焼装置

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1976-11-01
BT1 燃焼器
RT 汚染制御装置
RT 石炭
RT 流動床
RT 流動層ボイラ
RT 流動層燃焼

流動点

2000-04-12
物質が特定の条件下で流れる最低温度。
RT 液体
RT 流体

流入(粒子)

1995-07-03
USE 粒子流入

流紋岩

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1975-11-11
斑晶および石基として、無色鉱物である石英・長石(カリ長石・斜長石)、有色鉱物である黒雲母・角閃石(まれに輝石)等を含む、噴出火成岩群。1975年4月から1997年3月まで、PUMICEはETDEの有効なディスクリプタであった。
SF 軽石
*BT1 火山岩
RT 花崗岩
RT 酸化ケイ素
RT 真珠岩
RT 長石

流量

RT ストークス数
RT プラズマイーター
RT マッハ数
RT 圧力低下
RT 時間依存性
RT 水理学
RT 速度
RT 動態機能検査
RT 流体流動
RT 流量計
RT 流量調整弁

流量計

*BT1 メーター
NT1 プラズマイーター
RT オリフィス
RT ノズル
RT ビトー管
RT ベンチュリ管
RT 風速計
RT 流量

流量調整弁

UF ダンパ(ガス流)
UF ドラフト制御システム
*BT1 制御装置
NT1 バッフル
NT1 弁
NT2 水道蛇口
NT2 逃がし弁
RT 水圧管
RT 流量

留め金具

UF ねじ
UF ねじ(機械)
UF ボルト
UF リベット
UF 止め金具
RT 継手
RT 拘束
RT 止め具
RT 接合
RT 締め具

留出燃料

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

留出燃料油

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE 暖房油

留出物

2000-04-12
NT1 ナフサ

NT2 リグロイン
NT1 石油蒸留物
NT2 軽油
NT3 ディーゼル燃料
NT3 灯油
NT3 燃料油
NT4 残留燃料
NT4 暖房油
RT 蒸気
RT 蒸留
RT 油

留数(数学)

USE 積分法
USE 特異点

硫シアン化物

USE チオシアン酸塩

硫黄

UF 硫黄硫化物
*BT1 非金属元素
RT オットープロセス
RT サワー原油
RT ペネレックプロセス
RT レソックスプロセス
RT 硫黄含有

硫黄 24

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 26

2007-04-23
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 陽子崩壊放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 27

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1984-05-08
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 28

INIS: 1989-09-14; ETDE: 1984-05-08
*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 29

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 ミリ秒寿命放射性同位体
*BT1 偶奇核
*BT1 軽い核
*BT1 硫黄同位体

硫黄 30

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体
*BT1 偶偶核
*BT1 軽い核
*BT1 秒寿命放射性同位体
*BT1 硫黄同位体

硫黄 31

*BT1 ベータプラス崩壊放射性同位体

- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 32

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 32 ビーム
- RT 硫黄 32 反応

硫黄 32 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 32 ビーム

- *BT1 イオンビーム
- RT 硫黄 32

硫黄 32 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 32

硫黄 33

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 33 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 33 反応

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06
- *BT1 重イオン反応

硫黄 34

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 34 反応

硫黄 34 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 34 反応

- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 34

硫黄 35

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 日寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 36

- *BT1 安定同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 36 ターゲット

- ETDE: 1976-07-09
- BT1 ターゲット

硫黄 36 反応

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12
- *BT1 重イオン反応

硫黄 37

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 分寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 38

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 時間寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 38 ビーム

- INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
- *BT1 放射性イオンビーム

硫黄 39

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体
- RT 硫黄 39 反応

硫黄 39 反応

- INIS: 1992-09-23; ETDE: 1985-07-18
- *BT1 重イオン反応
- RT 硫黄 39

硫黄 40

- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶偶核
- *BT1 軽い核
- *BT1 秒寿命放射性同位体
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 41

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 42

- INIS: 1976-03-17; ETDE: 1976-02-19
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 43

- INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-02-11
- *BT1 ベータマイナス崩壊放射性同位体
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 44

- INIS: 1986-04-02; ETDE: 1986-07-03
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 45

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 46

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 47

- INIS: 1989-09-14; ETDE: 1989-10-16
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 48

- INIS: 1990-04-19; ETDE: 1990-05-16
- *BT1 偶偶核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄 49

- 2007-04-23
- *BT1 偶奇核
- *BT1 中重核
- *BT1 硫黄同位体

硫黄イオン

- *BT1 イオン

硫黄カーバイド

- USE 硫化炭素

硫黄サイクル

- INIS: 1991-10-22; ETDE: 1979-03-05
- RT 新陳代謝
- RT 生態系
- RT 生態濃度
- RT 無機質循環
- RT 硫黄酸化菌
- RT 硫酸還元菌

硫黄メーター

- INIS: 1983-02-04; ETDE: 1978-12-11
- *BT1 メーター
- RT 汚染制御装置
- RT 化学分析

硫黄化合物

- UF ポリチオン酸
- UF ポリチオン酸塩
- NT1 オキシ硫化物
- NT1 スルフルル化合物
- NT1 ハロゲン化硫黄
 - NT2 フッ化硫黄
 - NT2 塩化硫黄
- NT1 ベルオキシ二硫酸
- NT1 亜硫酸
- NT1 亜硫酸塩
 - NT2 酸性亜硫酸塩
- NT1 過硫酸塩
- NT1 酸化硫黄
 - NT2 三酸化硫黄
 - NT2 二酸化硫黄
- NT1 窒化硫黄
- NT1 硫化カルボニル
- NT1 硫化物
 - NT2 アメリカニウム硫化物
 - NT2 カリフォルニウム硫化物
 - NT2 キュリウム硫化物
 - NT2 ネプツニウム硫化物
 - NT2 バークリウム硫化物
 - NT2 マグネシウム硫化物
 - NT2 リチウム硫化物
 - NT2 ルテチウム硫化物

NT2 硫化アルミニウム
 NT2 硫化アンチモン
 NT2 硫化イッテルビウム
 NT2 硫化イットリウム
 NT2 硫化インジウム
 NT2 硫化ウラン
 NT2 硫化エルビウム
 NT2 硫化オスミウム
 NT2 硫化カドミウム
 NT2 硫化ガドリニウム
 NT2 硫化カリウム
 NT2 硫化ガリウム
 NT2 硫化カルシウム
 NT2 硫化クロム
 NT2 硫化ケイ素
 NT2 硫化ゲルマニウム
 NT2 硫化コバルト
 NT2 硫化サマリウム
 NT2 硫化ジスプロシウム
 NT2 硫化ジメチル
 NT2 硫化ジルコニウム
 NT2 硫化スカンジウム
 NT2 硫化スズ
 NT2 硫化ストロンチウム
 NT2 硫化セシウム
 NT2 硫化セリウム
 NT2 硫化セレン
 NT2 硫化タリウム
 NT2 硫化タングステン
 NT2 硫化タンタル
 NT2 硫化チタン
 NT2 硫化ツリウム
 NT2 硫化テクネチウム
 NT2 硫化テルビウム
 NT2 硫化テルル
 NT2 硫化トリウム
 NT2 硫化ナトリウム
 NT2 硫化ニオブ
 NT2 硫化ニッケル
 NT2 硫化ネオジム
 NT2 硫化バナジウム
 NT2 硫化ハフニウム
 NT2 硫化パラジウム
 NT2 硫化バリウム
 NT2 硫化ビスマス
 NT2 硫化ヒ素
 NT2 硫化プラセオジム
 NT2 硫化プルトニウム
 NT2 硫化ベリリウム
 NT2 硫化ホウ素
 NT2 硫化ホルミウム
 NT2 硫化マンガン
 NT2 硫化モリブデン
 NT2 硫化ユウロピウム
 NT2 硫化ランタン
 NT2 硫化リン
 NT2 硫化ルテニウム
 NT2 硫化ルビジウム
 NT2 硫化レニウム
 NT2 硫化ロジウム
 NT2 硫化亜鉛
 NT2 硫化鉛
 NT2 硫化銀
 NT2 硫化水銀
 NT2 硫化水素
 NT2 硫化炭素
 NT2 硫化鉄
 NT2 硫化銅
 NT2 硫化白金
 NT1 硫酸

NT1 硫酸塩
 NT2 アクチニウム硫酸塩
 NT2 アメリカニウム硫酸塩
 NT2 オスミウム硫酸塩
 NT2 タンタル硫酸塩
 NT2 ニオブ硫酸塩
 NT2 ネプツニウム硫酸塩
 NT2 パークリウム硫酸塩
 NT2 プルトニウム硫酸塩
 NT2 プロトアクチニウム硫酸塩
 NT2 モリブデン硫酸塩
 NT2 ルテチウム硫酸塩
 NT2 酸性硫酸塩
 NT2 硫酸アルミニウム
 NT2 硫酸アンチモン
 NT2 硫酸アンモニウム
 NT2 硫酸イッテルビウム
 NT2 硫酸イットリウム
 NT2 硫酸イリジウム
 NT2 硫酸インジウム
 NT2 硫酸ウラニル
 NT2 硫酸ウラン
 NT2 硫酸エルビウム
 NT2 硫酸カドミウム
 NT2 硫酸ガドリニウム
 NT2 硫酸カリウム
 NT2 硫酸ガリウム
 NT2 硫酸カルシウム
 NT2 硫酸クロム
 NT2 硫酸コバルト
 NT2 硫酸サマリウム
 NT2 硫酸ジスプロシウム
 NT2 硫酸ジルコニウム
 NT2 硫酸スカンジウム
 NT2 硫酸スズ
 NT2 硫酸ストロンチウム
 NT2 硫酸セシウム
 NT2 硫酸セリウム
 NT2 硫酸タリウム
 NT2 硫酸チタン
 NT2 硫酸ツリウム
 NT2 硫酸テルビウム
 NT2 硫酸トリウム
 NT2 硫酸ナトリウム
 NT2 硫酸ニッケル
 NT2 硫酸ネオジム
 NT2 硫酸バナジウム
 NT2 硫酸ハフニウム
 NT2 硫酸バリウム
 NT2 硫酸ビスマス
 NT2 硫酸プラセオジム
 NT2 硫酸プルトニウム
 NT2 硫酸ベリリウム
 NT2 硫酸ホウ素
 NT2 硫酸ホルミウム
 NT2 硫酸マンガン
 NT2 硫酸モリブデン
 NT2 硫酸マグネシウム
 NT2 硫酸マンガン
 NT2 硫酸ユウロピウム
 NT2 硫酸ラジウム
 NT2 硫酸ランタン
 NT2 硫酸リチウム
 NT2 硫酸ルテニウム
 NT2 硫酸ルビジウム
 NT2 硫酸レニウム
 NT2 硫酸亜鉛
 NT2 硫酸鉛
 NT2 硫酸銀
 NT2 硫酸水銀
 NT2 硫酸水素塩
 NT2 硫酸鉄
 NT2 硫酸銅
 NT2 硫酸白金

RT 有機硫黄化合物

硫黄含有

INIS: 1992-02-04; ETDE: 1980-08-12
 RT 化学組成
 RT 高硫黄石炭
 RT 低硫黄石炭
 RT 硫黄

硫黄菌属酸化細菌

*BT1 パチルス属
 *BT1 硫黄酸化菌
 RT 酸化
 RT 浸出
 RT 選鉱 (ore processing)
 RT 脱硫

硫黄菌属鉄酸化細菌

*BT1 パチルス属
 *BT1 硫黄酸化菌
 RT ウラン鉱石
 RT 酸化
 RT 浸出

硫黄鉱石

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14
 BT1 鉱石

硫黄酸化菌

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-01-27
 *BT1 バクテリア
 NT1 ロドコッカス属
 NT1 硫黄菌属酸化細菌
 NT1 硫黄菌属鉄酸化細菌
 RT 脱硫
 RT 硫黄サイクル

硫黄水素化物

USE 硫化水素

硫黄添加合金

2000-04-12
 BT1 合金
 NT1 n i - h a r d

硫黄同位体

1999-07-16
 BT1 同位体
 NT1 硫黄 24
 NT1 硫黄 26
 NT1 硫黄 27
 NT1 硫黄 28
 NT1 硫黄 29
 NT1 硫黄 30
 NT1 硫黄 31
 NT1 硫黄 32
 NT1 硫黄 33
 NT1 硫黄 34
 NT1 硫黄 35
 NT1 硫黄 36
 NT1 硫黄 37
 NT1 硫黄 38
 NT1 硫黄 39
 NT1 硫黄 40
 NT1 硫黄 41
 NT1 硫黄 42
 NT1 硫黄 43
 NT1 硫黄 44
 NT1 硫黄 45
 NT1 硫黄 46
 NT1 硫黄 47
 NT1 硫黄 48

NT1 硫黄 49

硫黄複合物
BT1 複合体

硫黄硫化物
USE 硫黄

硫化
INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-07-24
BT1 化学反応

硫化アルミニウム
BT1 アルミニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化アンチモン
BT1 アンチモン化合物
*BT1 硫化物

硫化イッテルビウム
*BT1 イッテルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化イットリウム
*BT1 イットリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化インジウム
BT1 インジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ウラン
*BT1 ウラン化合物
*BT1 硫化物

硫化エルビウム
*BT1 エルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化オスミウム
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-03-04
*BT1 オスミウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カドミウム
BT1 カドミウム化合物
*BT1 無機燐光体
*BT1 硫化物

硫化カドミウム太陽電池
1992-05-28
*BT1 太陽電池

硫化ガドリニウム
*BT1 ガドリニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カリウム
*BT1 カリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ガリウム
BT1 ガリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カルシウム
*BT1 カルシウム化合物
*BT1 硫化物

硫化カルボニル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-01
USE 硫化カルボニル

硫化カルボニル
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11
UF 酸化硫化炭素
UF 硫化カルボニル
BT1 炭素化合物
BT1 硫黄化合物
RT 炭酸誘導体

硫化クロム
*BT1 クロム化合物
*BT1 硫化物

硫化ケイ素
BT1 ケイ素化合物
*BT1 硫化物

硫化ゲルマニウム
BT1 ゲルマニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化コバルト
*BT1 コバルト化合物
*BT1 硫化物

硫化サマリウム
*BT1 サマリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ジスプロシウム
*BT1 ジスプロシウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ジメチル
1992-01-07
UF ジメチルスルフィド
*BT1 有機硫黄化合物
*BT1 硫化物

硫化ジルコニウム
*BT1 ジルコニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化スカンジウム
*BT1 スカンジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化スズ
BT1 スズ化合物
*BT1 硫化物

硫化ストロンチウム
*BT1 ストロンチウム化合物
*BT1 硫化物

硫化セシウム
*BT1 セシウム化合物
*BT1 硫化物

硫化セリウム
*BT1 セリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化セレン
BT1 セレン化合物
*BT1 硫化物

硫化タリウム
BT1 タリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化タングステン
*BT1 タングステン化合物

*BT1 硫化物

硫化タンタル
*BT1 タンタル化合物
*BT1 硫化物

硫化チタン
*BT1 チタン化合物
*BT1 硫化物

硫化ツリウム
*BT1 ツリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化テクネチウム
*BT1 テクネチウム化合物
*BT1 硫化物

硫化テルビウム
*BT1 テルビウム化合物
*BT1 硫化物

硫化テルル
BT1 テルル化合物
*BT1 硫化物

硫化トリウム
*BT1 トリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ナトリウム
*BT1 ナトリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ニオブ
*BT1 ニオブ化合物
*BT1 硫化物

硫化ニッケル
*BT1 ニッケル化合物
*BT1 硫化物

硫化ネオジム
*BT1 ネオジム化合物
*BT1 硫化物

硫化バナジウム
*BT1 バナジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ハフニウム
*BT1 ハフニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化パラジウム
1976-10-07
*BT1 パラジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化バリウム
*BT1 バリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ビスマス
BT1 ビスマス化合物
*BT1 硫化物

硫化ヒ素
BT1 ヒ素化合物
*BT1 硫化物

硫化プラセオジム
*BT1 プラセオジム化合物

*BT1 硫化物

硫化プルトニウム

*BT1 プルトニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ベリリウム

1996-07-16

1996年7月から2007年11月まで、*BERYLLIUM COMPOUNDS* および *SULFIDES* がこの概念を表現するために使用された。

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ホウ素

BT1 ホウ素化合物
*BT1 硫化物

硫化ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 硫化物

硫化マンガン

*BT1 マンガン化合物
*BT1 硫化物

硫化モリブデン

*BT1 モリブデン化合物
*BT1 硫化物

硫化ユウロピウム

*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ランタン

*BT1 ランタン化合物
*BT1 硫化物

硫化リン

BT1 リン化合物
*BT1 硫化物

硫化ルテニウム

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ルビジウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1976-02-19

*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化レニウム

*BT1 レニウム化合物
*BT1 硫化物

硫化ロジウム

INIS: 1991-09-16; ETDE: 1975-11-11

*BT1 ロジウム化合物
*BT1 硫化物

硫化亜鉛

BT1 亜鉛化合物
*BT1 無機燐光体
*BT1 硫化物

硫化亜鉛太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

*BT1 太陽電池

硫化鉛

BT1 鉛化合物

*BT1 硫化物

RT 方鉛鉱
RT 硫化鋅物

硫化銀

*BT1 銀化合物
*BT1 硫化物

硫化鋅物

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1982-05-12

1977年3月から1995年2月まで、*CINNABAR* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。1975年4月から1997年3月まで、*SPHALERITE* は *E T D E* の有効なディスクリプタであった。

UF シン砂
UF セン亜鉛鉱

BT1 鋅物
NT1 黄鉄鋅 (pyrite)

NT1 黄銅鋅
NT1 磁硫鉄鋅

NT2 単硫鉄鋅
NT1 白鉄鋅

NT1 方鉛鉱
RT 硫化鉛

RT 硫化水銀
RT 硫化鉄

RT 硫化銅

硫化水銀

BT1 水銀化合物
*BT1 硫化物
RT 硫化鋅物

硫化水素

UF 硫黄水素化合物
BT1 水素化合物
*BT1 硫化物
RT サワー原油

硫化炭素

UF 硫黄カーバイド
BT1 炭素化合物
*BT1 硫化物

硫化窒素

USE 窒化硫黄

硫化鉄

*BT1 鉄化合物
*BT1 硫化物
RT 黄鉄鋅 (pyrite)
RT 黄銅鋅
RT 磁硫鉄鋅
RT 白鉄鋅
RT 硫化鋅物

硫化銅

*BT1 銅化合物
*BT1 硫化物
RT 黄銅鋅
RT 硫化鋅物

硫化銅太陽電池

INIS: 1992-05-28; ETDE: 1981-07-18

*BT1 太陽電池

硫化白金

*BT1 白金化合物
*BT1 硫化物

硫化物

1997-06-18

UF 多硫化物

- BT1 カルコゲニド
- BT1 硫黄化合物
- NT1 アメリカニウム硫化物
- NT1 カリフォルニウム硫化物
- NT1 キュリウム硫化物
- NT1 ネプツニウム硫化物
- NT1 バークリウム硫化物
- NT1 マグネシウム硫化物
- NT1 リチウム硫化物
- NT1 ルテチウム硫化物
- NT1 硫化アルミニウム
- NT1 硫化アンチモン
- NT1 硫化イッテルビウム
- NT1 硫化イットリウム
- NT1 硫化インジウム
- NT1 硫化ウラン
- NT1 硫化エルビウム
- NT1 硫化オスミウム
- NT1 硫化カドミウム
- NT1 硫化ガドリニウム
- NT1 硫化カリウム
- NT1 硫化ガリウム
- NT1 硫化カルシウム
- NT1 硫化クロム
- NT1 硫化ケイ素
- NT1 硫化ゲルマニウム
- NT1 硫化コバルト
- NT1 硫化サマリウム
- NT1 硫化ジスプロシウム
- NT1 硫化ジメチル
- NT1 硫化ジルコニウム
- NT1 硫化スカンジウム
- NT1 硫化スズ
- NT1 硫化ストロンチウム
- NT1 硫化セシウム
- NT1 硫化セリウム
- NT1 硫化セレン
- NT1 硫化タリウム
- NT1 硫化タングステン
- NT1 硫化タンタル
- NT1 硫化チタン
- NT1 硫化ツリウム
- NT1 硫化テクネチウム
- NT1 硫化テルビウム
- NT1 硫化テルル
- NT1 硫化トリウム
- NT1 硫化ナトリウム
- NT1 硫化ニオブ
- NT1 硫化ニッケル
- NT1 硫化ネオジム
- NT1 硫化バナジウム
- NT1 硫化ハフニウム
- NT1 硫化パラジウム
- NT1 硫化バリウム
- NT1 硫化ビスマス
- NT1 硫化ヒ素
- NT1 硫化ブラセオジム
- NT1 硫化プルトニウム
- NT1 硫化ベリリウム
- NT1 硫化ホウ素
- NT1 硫化ホルミウム
- NT1 硫化マンガン
- NT1 硫化モリブデン
- NT1 硫化ユウロピウム
- NT1 硫化ランタン
- NT1 硫化リン

- NT1 硫化ルテニウム
- NT1 硫化ルビジウム
- NT1 硫化レニウム
- NT1 硫化ロジウム
- NT1 硫化亜鉛
- NT1 硫化鉛
- NT1 硫化銀
- NT1 硫化水銀
- NT1 硫化水素
- NT1 硫化炭素
- NT1 硫化鉄
- NT1 硫化銅
- NT1 硫化白金
- RT オキシン硫化物

硫気孔

2000-04-12
 ガスは特徴的に硫黄である噴気孔。
 BT1 噴気孔

硫酸

2013年8月まで、*hydrogen sulfates* がこの概念を表現するために使用された。
 BT1 酸素化合物
 *BT1 無機酸
 BT1 硫黄化合物
 RT スルフリル化合物
 RT ペルオキシ二硫酸
 RT 酸性亜硫酸塩
 RT 酸性硫酸塩
 RT 硫酸エステル
 RT 硫酸水素塩

硫酸アルミニウム

- BT1 アルミニウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT 明ばん石
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸アンチモン

2000-04-12
 BT1 アンチモン化合物
 *BT1 硫酸塩

硫酸アンモニウム

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-04-19
 BT1 アンモニウム化合物
 *BT1 硫酸塩

硫酸イッテルビウム

- *BT1 イッテルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イットリウム

- *BT1 イットリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸イリジウム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
 *BT1 イリジウム化合物
 *BT1 硫酸塩

硫酸インジウム

- BT1 インジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ウラニル

- *BT1 ウラニル化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ウラン

1996-11-13
 *BT1 ウラン化合物
 *BT1 硫酸塩
 RT ウラン鉱物
 RT 硫酸塩鉱物

硫酸エステル

1978-04-21
 UF ラウリル硫酸ナトリウム
 *BT1 エステル類
 *BT1 有機硫黄化合物
 RT 硫酸

硫酸エルビウム

- *BT1 エルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カドミウム

- BT1 カドミウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ガドリニウム

- *BT1 ガドリニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カリウム

- *BT1 カリウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ポリハライト
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸ガリウム

- BT1 ガリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸カルシウム

- *BT1 カルシウム化合物
- *BT1 硫酸塩
- RT ポリハライト
- RT 硬石膏
- RT 石膏
- RT 熱ルミネッセンス線量計
- RT 硫酸塩鉱物

硫酸クロム

- *BT1 クロム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸コバルト

- *BT1 コバルト化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸サマリウム

- *BT1 サマリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ジスプロシウム

- *BT1 ジスプロシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ジルコニウム

- *BT1 ジルコニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸スカンジウム

- *BT1 スカンジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸スズ

- BT1 スズ化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ストロンチウム

- *BT1 ストロンチウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸セシウム

- *BT1 セシウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸セリウム

- *BT1 セリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸タリウム

- BT1 タリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸チタン

- *BT1 チタン化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ツリウム

- *BT1 ツリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸テルビウム

- *BT1 テルビウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸トリウム

- *BT1 トリウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ナトリウム

1996-07-08
 UF ボウ硝
 *BT1 ナトリウム化合物
 *BT1 硫酸塩
 RT 硫酸塩鉱物

硫酸ニッケル

- *BT1 ニッケル化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ネオジム

- *BT1 ネオジム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸バナジウム

- *BT1 バナジウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ハフニウム

- *BT1 ハフニウム化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸バリウム

1996-11-13
 *BT1 バリウム化合物
 *BT1 硫酸塩
 RT 重晶石
 RT 硫酸塩鉱物

硫酸ビスマス

- BT1 ビスマス化合物
- *BT1 硫酸塩

硫酸ビュクリスチン

INIS: 2002-03-17; ETDE: 2000-11-24
 USE オンコピン

硫酸プラセオジム

- *BT1 プラセオジム化合物

*BT1 硫酸塩

硫酸ベリリウム

*BT1 ベリリウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ホルミウム

*BT1 ホルミウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸マグネシウム

*BT1 マグネシウム化合物
*BT1 硫酸塩
RT ポリハライト
RT 溶岩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸マンガン

*BT1 マンガン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ユウロピウム

*BT1 ユウロピウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ラジウム

*BT1 ラジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ランタン

*BT1 ランタン化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸リチウム

*BT1 リチウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ルテニウム

*BT1 ルテニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸ルビジウム

*BT1 ルビジウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸レニウム

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
*BT1 レニウム化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸亜鉛

BT1 亜鉛化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸鉛

BT1 鉛化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸塩

1997-06-19
塩に限定。SULFURIC ACID ESTERS をも
見よ。
BT1 酸素化合物
BT1 硫黄化合物
NT1 アクチニウム硫酸塩
NT1 アメリシウム硫酸塩
NT1 オスミウム硫酸塩
NT1 タンタル硫酸塩
NT1 ニオブ硫酸塩
NT1 ネプツニウム硫酸塩
NT1 パークリウム硫酸塩
NT1 プルトニウム硫酸塩

NT1 プロトアクチニウム硫酸塩

NT1 モリブデン硫酸塩

NT1 ルテチウム硫酸塩

NT1 酸性硫酸塩

NT1 硫酸アルミニウム

NT1 硫酸アンチモン

NT1 硫酸アンモニウム

NT1 硫酸イッテルビウム

NT1 硫酸イットリウム

NT1 硫酸イリジウム

NT1 硫酸インジウム

NT1 硫酸ウラニル

NT1 硫酸ウラン

NT1 硫酸エルビウム

NT1 硫酸カドミウム

NT1 硫酸ガドリニウム

NT1 硫酸カリウム

NT1 硫酸ガリウム

NT1 硫酸カルシウム

NT1 硫酸クロム

NT1 硫酸コバルト

NT1 硫酸サマリウム

NT1 硫酸ジスプロシウム

NT1 硫酸ジルコニウム

NT1 硫酸スカンジウム

NT1 硫酸スズ

NT1 硫酸ストロンチウム

NT1 硫酸セシウム

NT1 硫酸セリウム

NT1 硫酸タリウム

NT1 硫酸チタン

NT1 硫酸ツリウム

NT1 硫酸テルビウム

NT1 硫酸トリウム

NT1 硫酸ナトリウム

NT1 硫酸ニッケル

NT1 硫酸ネオジム

NT1 硫酸バナジウム

NT1 硫酸ハフニウム

NT1 硫酸バリウム

NT1 硫酸ビスマス

NT1 硫酸プラセオジム

NT1 硫酸ベリリウム

NT1 硫酸ホルミウム

NT1 硫酸マグネシウム

NT1 硫酸マンガン

NT1 硫酸ユウロピウム

NT1 硫酸ラジウム

NT1 硫酸ランタン

NT1 硫酸リチウム

NT1 硫酸ルテニウム

NT1 硫酸ルビジウム

NT1 硫酸レニウム

NT1 硫酸亜鉛

NT1 硫酸鉛

NT1 硫酸銀

NT1 硫酸水銀

NT1 硫酸水素塩

NT1 硫酸鉄

NT1 硫酸銅

NT1 硫酸白金

RT グルクロニド抱合体

RT グルタチオン抱合体

RT チオ硫酸塩

RT 硫酸化

硫酸塩鉱物

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1982-05-12
UF シュレッキングル石
UF チッペ石

UF ヨハン石

BT1 鉱物

NT1 ポリハライト

NT1 硬石膏

NT1 重晶石

NT1 石膏

NT1 明ばん石

RT 硫酸アルミニウム

RT 硫酸ウラン

RT 硫酸カリウム

RT 硫酸カルシウム

RT 硫酸ナトリウム

RT 硫酸バリウム

RT 硫酸マグネシウム

RT 硫酸銅

硫酸化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1991-07-08
硫黄の酸化や硫酸基の付加による硫酸塩
への化合物の変換。
BT1 化学反応
RT 酸化
RT 硫酸塩

硫酸還元菌

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1984-05-08
*BT1 バクテリア
NT1 デサルフォビブリオ属
RT 脱硫
RT 硫黄サイクル

硫酸銀

*BT1 銀化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸水銀

BT1 水銀化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸水素塩

2012年7月まで、SULFURIC ACID がこ
の概念を表現するために使用された。
BT1 水素化合物
*BT1 硫酸塩
RT 硫酸

硫酸鉄

*BT1 鉄化合物
*BT1 硫酸塩

硫酸銅

1996-07-18
*BT1 銅化合物
*BT1 硫酸塩
RT 硫酸塩鉱物

硫酸白金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
*BT1 白金化合物
*BT1 硫酸塩

粒アルコール

USE エタノール

粒界

UF 境界 (結晶粒)
BT1 微細構造
RT 結晶成長
RT 転位ピン止め
RT 粒界腐食

粒界腐食

UF 粒間腐食
*BT1 腐食
RT 粒界

粒害虫駆除

BT1 害虫駆除
RT くん蒸剤
RT 穀類
RT 昆虫
RT 農業
RT 農薬
RT 不妊化
RT 保存
RT 放射線駆除

粒間腐食

USE 粒界腐食

粒径

PARTICLE SIZE をも見よ。

BT1 サイズ
BT1 微細構造
RT 結晶成長
RT 細粒化
RT 粒状体

粒子

CHARGED PARTICLES、ELEMENTARY PARTICLES、QUASIPARTICLES の下にある具体的なディスクリプタを見よ。

UF 断片 (粒子)
UF 放射性降下物微粒子
UF 放射性微粒子
NT1 すす
NT1 ナノ粒子
NT1 液滴
NT1 星間粒
NT1 粗粒子
NT1 微粒
NT2 すす
NT2 総懸濁微粒子
NT1 微粒子
RT ウィルス
RT エアロゾル
RT エルトリエーション
RT コロイド
RT ストークス数
RT ビリアル定理
RT ミセル系
RT 凝結核
RT 堆積作用
RT 分散
RT 粉じん
RT 粉末
RT 粒子飛跡
RT 粒状体
RT 粒度

粒子コアカップリング模型

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
UF 粒子コア模型
UF 粒子一回転子模型
*BT1 原子核模型
RT カップリング
RT 核構造

粒子コア模型

1984-04-04
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 粒子コアカップリング模型

粒子ビーム

BT1 ビーム
NT1 ハイベロンビーム
NT2 シグマ粒子ビーム
NT2 ラムダ粒子ビーム
NT1 レプトンビーム
NT2 ニュートリノビーム
NT3 反中性微子ビーム
NT2 ミューオンビーム
NT2 電子ビーム
NT2 陽電子ビーム
NT1 核子ビーム
NT2 中性子ビーム
NT2 陽子ビーム
NT1 中間子ビーム
NT2 イータ中間子ビーム
NT2 パイオンビーム
NT2 k 中間子ビーム
RT イオンビーム
RT エネルギー指向型兵器
RT ビーム中性化
RT ボメランチュクの定理
RT 光子ビーム
RT q-シフト

粒子ビーム核融合加速器

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1980-03-04
UF p b f a (粒子ビーム核融合加速器)
BT1 加速器
RT イオンビーム核融合炉
RT 慣性閉込め
RT 電子ビーム核融合加速器

粒子ビーム兵器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
USE エネルギー指向型兵器

粒子ブースター

多段階の加速器の第一段階。
UF ブースター (粒子)
RT ビーム入射
RT 加速器

粒子ラビディティ

定義は、 $(1/2)\ln((E+p)/(E-p))$ 。高エネルギー物理学分野では広く使用されている。
UF ラビディティ
BT1 粒子特性
RT スケール不変性
RT 運動エネルギー
RT 縦運動量
RT 粒子運動学

粒子移動度

BT1 移動性
NT1 イオン移動度
NT1 電子移動度

粒子運動学

UF 運動学 (粒子)
RT 運動方程式
RT 角相関
RT 衝突
RT 分布

RT 保存則
RT 崩壊
RT 粒子ラビディティ
RT 粒子相互作用

粒子区別

混合場における粒子または放射線の区別。

BT1 粒子識別
RT 測定方法
RT 分解能
RT 放射線検出

粒子源

BT1 線源
NT1 アルファ線源
NT1 ベータ源
NT1 重陽子源
NT1 中性子源
NT2 中性子発生装置
NT1 電子源
NT2 ピアス電子銃
NT1 反陽子源
NT1 陽子源
NT1 陽電子線源
RT イオン源

粒子構造

1996-06-26
1996年6月まで、BACH-TAMAID THEORY はETDEの有効なディスクリプタであった。

SF バッハ・タマイド理論
RT ランダウ準粒子
RT 弦模型
RT 構造関数
RT 超弦模型
RT 粒子半径
RT 粒子模型
RT e m c 効果

粒子再懸濁

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1976-07-07
UF 再懸濁
UF 再懸濁 (粒子)
RT エアロゾル
RT 化学流出物
RT 拡散
RT 空気力学
RT 大気汚染
RT 地殻
RT 地表空気
RT 風
RT 分散
RT 粉じん
RT 放射性エアロゾル
RT 放射性核種移動
RT 放射性降下物
RT 放射性流出物

粒子磁気分極率

2015-01-29
UF 分極率 (粒子磁気)
*BT1 粒子分極率
RT 磁気双極モーメント

粒子識別

NT1 粒子区別

粒子充填層フィルター

INIS: 1999-07-29; ETDE: 1978-06-14
1999年7月まで、MECHANICAL FILTERS
がこの概念を表現するために使用された。

- *BT1 機械式ろ過器
- RT 汚染制御装置

粒子数

- RT パウリの原理
- RT 統計力学
- RT 量子力学

粒子生成

- UF 回折解離
- UF 生成機構 (粒子)
- UF 生成 (粒子)
- UF 累積効果
- NT1 コヒーレント生成
- NT1 光生成
 - NT2 プリマコフ効果
- NT1 多重発生
 - NT2 バイオニゼーション
- NT1 電気生成
- NT1 電子対生成
 - NT2 内部対生成
- NT1 非干渉性生産
 - RT ブランケンバックラー・シュガー方程式
 - RT 混合比
 - RT 再生
 - RT 先導粒子
 - RT 流体力学的模型
 - RT 粒子相互作用
 - RT 粒子崩壊

粒子相互作用

- BT1 相互作用
- NT1 クォーク・クォーク相互作用
- NT1 クォーク・グルオン相互作用
- NT1 クォーク・ハドロン相互作用
- NT1 クォーク・反クォーク相互作用
- NT1 グルーオン・グルオン相互作用
- NT1 コヒーレント生成
- NT1 ハドロン・ハドロン相互作用
 - NT2 バリオン・バリオン相互作用
 - NT3 ハイペロン・ハイペロン相互作用
 - NT3 核子・ハイペロン相互作用
 - NT3 核子・核子相互作用
 - NT4 中性子・中性子相互作用
 - NT4 陽子・核子相互作用
 - NT5 陽子・中性子相互作用
 - NT5 陽子・陽子相互作用
 - NT3 核子・重陽子相互作用
 - NT4 陽子・重陽子相互作用
 - NT3 核子・反核子相互作用
 - NT4 中性子・反中性子相互作用
 - NT4 反陽子・中性子相互作用
 - NT4 陽子・反中性子相互作用
 - NT4 陽子・反陽子相互作用
- NT2 中間子・バリオン相互作用
 - NT3 中間子・ハイペロン相互作用
 - NT4 パイオン・ハイペロン相互作用
 - NT4 k 中間子・ハイペロン相互作用
 - NT3 中間子・核子相互作用
 - NT4 パイオン・核子相互作用
 - NT5 パイオン・中性子相互作用

- NT6 パイオンプラス・中性子相互作用
- NT6 パイオンマイナス・中性子相互作用
- NT5 パイオン・陽子相互作用
 - NT6 パイオンプラス・陽子相互作用
 - NT6 パイオンマイナス・陽子相互作用
- NT4 k 中間子・核子相互作用
 - NT5 k 中間子・中性子相互作用
 - NT6 中性 k 中間子・中性子相互作用
 - NT6 k 中間子プラス・中性子相互作用
 - NT6 k 中間子マイナス・中性子相互作用
 - NT5 k 中間子・陽子相互作用
 - NT6 中性 k 中間子・陽子相互作用
 - NT6 k 中間子プラス・陽子相互作用
 - NT6 k 中間子マイナス・陽子相互作用
- NT2 中間子・中間子相互作用
 - NT3 パイオン・パイオン相互作用
 - NT3 k 中間子・k 中間子相互作用
- NT1 レプトン・ハドロン相互作用
 - NT2 レプトン・バリオン相互作用
 - NT3 レプトン・核子相互作用
 - NT4 ニュートリノ・核子相互作用
 - NT5 ニュートリノ・中性子相互作用
 - NT6 反中性微子・中性子相互作用
 - NT5 ニュートリノ・陽子相互作用
 - NT6 反中性微子・陽子相互作用
 - NT5 反中性微子・核子相互作用
 - NT6 反中性微子・中性子相互作用
 - NT6 反中性微子・陽子相互作用
- NT4 ミューオン・核子相互作用
 - NT5 ミューオン・中性子相互作用
 - NT5 ミューオン・陽子相互作用
- NT4 レプトン・中性子相互作用
 - NT5 反レプトン・中性子相互作用
 - NT6 反中性微子・中性子相互作用
- NT4 レプトン・陽子相互作用
 - NT5 反レプトン・陽子相互作用
 - NT6 反中性微子・陽子相互作用
- NT4 深非弾性散乱
 - NT4 電子・核子相互作用
 - NT5 電子・中性子相互作用
 - NT5 電子・陽子相互作用
- NT2 レプトン・中間子相互作用
 - NT3 ニュートリノ・中間子相互作用
 - NT3 ミューオン・中間子相互作用
 - NT3 電子・中間子相互作用
 - NT4 電子・ π 中間子相互作用

- NT2 ニュートリノ・ニュートリノ相互作用
- NT2 ニュートリノ・ミュー中間子相互作用
- NT2 ニュートリノ・電子相互作用
 - NT3 反中性微子・電子相互作用
- NT2 ミューオン・ミューオン相互作用
 - NT2 電子・ミュー中間子相互作用
 - NT2 電子・電子相互作用
 - NT2 電子・陽電子相互作用
 - NT2 陽電子・陽電子相互作用
- NT1 荷電カレント相互作用
 - NT1 光子・ハドロン相互作用
 - NT2 光子・バリオン相互作用
 - NT3 光子・ハイペロン相互作用
 - NT3 光子・核子相互作用
 - NT4 光子・中性子相互作用
 - NT4 光子・陽子相互作用
 - NT2 光子・中間子相互作用
 - NT1 光子・レプトン相互作用
 - NT2 光子・ニュートリノ相互作用
 - NT2 光子・ミュー中間子相互作用
 - NT2 光子・電子相互作用
 - NT1 光子・光子相互作用
 - NT2 プリマコフ効果
- NT1 消滅
 - NT1 中性カレント相互作用
 - NT1 電気生成
 - NT1 電子・クォーク相互作用
 - NT1 排他的な相互作用
 - NT2 準排他的な相互作用
 - NT1 非干渉性生産
 - NT1 包括的相互作用
 - NT2 準包括的相互作用
- RT コヒーレントチューブ模型
 - RT チェンタウロ型イベント
 - RT モリソン規則
 - RT 横エネルギー
 - RT 横運動量
 - RT 弦模型
 - RT 四元運動量移行
 - RT 縦運動量
 - RT 多重発生
 - RT 直線パス近似
 - RT 偏極製品
 - RT 粒子運動学
 - RT 粒子生成
 - RT m理論
 - RT s チャンネル
 - RT t チャンネル
 - RT u チャンネル

粒子損失

- INIS: 1995-07-03; ETDE: 1983-03-24
- BT1 損失
 - RT エネルギー損失
 - RT プラズマ分散
 - RT プラズマ閉込め
 - RT 粒子流入

粒子多重項

- BT1 多重項
- NT1 バリオン十重項
- NT1 バリオン八重項
- NT1 中間子九重項
- NT1 中間子八重項
 - RT スペクトル
 - RT 大久保質量方程式

RT 粒子模型

粒子電気分極率

2015-01-29

UF 分極率 (粒子電気)

*BT1 粒子分極率

RT 電気双極子モーメント

粒子特性

1996-07-18

データ編集や、同様な広範な性質の論文に限定。それ以外は、下記にある具体的なディスクリプタを用いよ。

UF パラ・チャージ

NT1 アイソスピン

NT1 キラリティー

NT1 ストレンヂネス

NT1 スピン

NT1 パリティ

NT1 ヘリシティ

NT1 形状因子

NT2 ディラック形状因子

NT2 パウリ形状因子

NT2 電磁形状因子

NT1 質量差

NT1 超電荷

NT1 粒子ラビディティ

NT1 粒子半径

NT1 粒子幅

NT1 粒子分極率

NT2 粒子磁気分極率

NT2 粒子電気分極率

NT1 g パリティ

RT スピン配列

RT 極限值

RT 有効寿命

RT 量子数

粒子配向

UF 配向 (粒子)

UF 優先配向

BT1 微細構造

BT1 方位

RT きめ

粒子半径

量子物体に限定。それ以外は、PARTICLE SIZE を用いよ。

UF 荷電半径 (粒子)

UF 質量半径 (粒子)

BT1 粒子特性

RT 核半径

RT 粒子構造

粒子飛跡

UF ブロング

UF 飛跡

NT1 フィッシュントラック

RT イメージスキャナ

RT エッチング

RT パターン認識

RT 軌跡

RT 誘電体飛跡検出器

RT 粒子

粒子幅

BT1 粒子特性

RT 有効寿命

粒子分極率

2015-01-29

BT1 粒子特性

NT1 粒子磁気分極率

NT1 粒子電気分極率

粒子崩壊

SF 嬗変 (核粒子)

BT1 崩壊

NT1 ハドロン粒子崩壊

NT1 弱い粒子崩壊

NT2 セミレプトン崩壊

NT2 レプトン崩壊

NT2 弱いハドロン崩壊

NT1 電磁粒子崩壊

NT1 放射崩壊

RT 多重発生

RT 粒子生成

粒子密度

UF 密度 (粒子)

BT1 微細構造

RT 粒状体

粒子模型

UF 模型 (粒子)

BT1 数理モデル

NT1 グルーオン模型

NT1 コヒーレントチューブ模型

NT1 ジェット模型

NT1 テンソル支配模型

NT1 ハードコリジョン模型

NT1 ヒッグス模型

NT1 ファインマンガス模型

NT1 ファンホーベ模型

NT1 ベクトル支配模型

NT1 ベネチアーノ模型

NT2 双対共鳴模型

NT1 リー模型

NT1 火の玉モデル

NT1 回折模型

NT1 拡張粒子模型

NT2 バッグ模型

NT2 弦模型

NT3 超弦模型

NT1 強結合模型

NT1 合成模型

NT2 クォーク模型

NT3 カラーモデル

NT3 バッグ模型

NT3 フレーバーモデル

NT3 弦模型

NT4 超弦模型

NT2 ブートストラップ模型

NT2 c i mモデル

NT1 周辺模型

NT2 バリオン交換模型

NT2 ボソン交換模型

NT3 シグマモデル

NT3 o b e模型

NT4 o p e模型

NT5 エレクトリックボーン模型

NT2 多重周辺模型

NT3 クラスター放出模型

NT4 時空モデル

NT1 新星モデル

NT1 線吸収模型

NT1 相関粒子模型

NT1 相対吸収模型

NT1 統一ゲージ模型

NT2 ワインバーグ・サラムゲージ模型

NT2 大統一理論

NT3 標準模型

NT1 同重体模型

NT1 熱力学的模型

NT2 流体力学的模型

NT1 八重項模型

NT1 非相関粒子模型

RT プレーン

RT 極限破砕

RT 光学模型

RT 構造関数

RT 先導粒子

RT 調和振動子模型

RT 統計模型

RT 粒子構造

RT 粒子多重項

RT m理論

粒子流入

1995-07-03

UF 流入 (粒子)

RT プラズマ不純物

RT 熱核融合燃料

RT 壁面効果

RT 粒子損失

粒子励起 x 線分析法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-08-07

USE x 線放射分析

粒子 (燃料)

USE 燃料粒子

粒子一回転子模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26

USE 粒子コアカップリング模型

粒子-空孔模型

*BT1 原子核模型

RT 弱いカップリング模型

RT 整列カップリング計画

粒状体

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1979-11-23

粒状の質感を持つ不特定の材料に限定。

BT1 材料

RT 粉末

RT 粒径

RT 粒子

RT 粒子密度

粒状斑 (太陽)

USE 太陽粒状斑

粒度

量子物体は、PARTICLE RADII を見よ。

BT1 サイズ

RT エアロゾル

RT エルトリエーション

RT コロイド

RT セラミック組織学

RT 液滴

RT 凝集

RT 微小球

RT 分散

RT 粉じん

RT 粉末

RT 粒子

RT 粒度クラシファイア

粒度クラシファイア

INIS: 1999-09-08; ETDE: 1977-03-08

- BT1 装置 (equipment)
- RT スクリーン
- RT トロンメル
- RT 選別
- RT 分離工程
- RT 分類
- RT 粒度

粒 (穀物)

- USE 穀類
- USE 種子

龍門改良型沸騰水型軽水炉

2017-11-09

- USE 龍門-1号炉
- USE 龍門-2号炉

龍門原子力発電所

2017-11-09

- USE 龍門-1号炉
- USE 龍門-2号炉

龍門-1号炉

2017-11-09

新北市、台湾、中華民国。原子炉は建設中。

- UF 龍門改良型沸騰水型軽水炉
- UF 龍門原子力発電所
- UF 龍門 a b w r (改良型沸騰水型軽水炉)
- *BT1 沸騰水型原子炉

龍門-2号炉

2017-11-09

新北市、台湾、中華民国。原子炉は建設中。

- UF 龍門改良型沸騰水型軽水炉
- UF 龍門原子力発電所
- UF 龍門 a b w r (改良型沸騰水型軽水炉)
- *BT1 沸騰水型原子炉

龍門 a b w r (改良型沸騰水型軽水炉)

2017-11-09

- USE 龍門-1号炉
- USE 龍門-2号炉

旅行

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- SEE 輸送

両極性拡散

- BT1 拡散
- RT イオンドリフト
- RT プラズマドリフト
- RT 電子ドリフト

両生類

- UF オタマジャクシ
- BT1 水生生物
- *BT1 脊椎動物
- NT1 カエル
- NT1 サンショウウオ (salamanders)
- NT2 ヨーロッパイモリ (triturus)
- NT1 ヒキガエル
- RT 水界生態系
- RT 幼生

両用技術(民生軍事転用)

2013-12-06

通常、民間分野で使用するために開発された製品や技術で軍用にも使用する可能性のあるもの。

- RT 核拡散
- RT 核物質転換
- RT 核兵器の不拡散に関する条約 (核・不拡散条約)
- RT 技術移転
- RT 原子力工学
- RT 保障措置

料金

金銭的な負担や手数料。1979年11月から1997年3月まで、SURCHARGESはETDEの有効なディスクリプタであった。

- UF 査定額
- UF 手数料
- UF 制裁金
- UF 罰金
- SF 割増し料金
- RT 価格
- RT 原価回収
- RT 所得
- RT 請求書
- RT 税
- RT 税額控除
- RT 排出量取引
- RT 費用
- RT 費用超過
- RT 利率

量子エレクトロニクス

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1976-08-04

光学、分光学や量子力学と電子工学の古典的な分野を融合したもので、波の量子的性質や原子・分子系に基づいている。

- UF エレクトロニクス (量子)
- RT メーカー
- RT レーザー
- RT 光学
- RT 光電子素子
- RT 分光学
- RT 量子コンピューター
- RT 量子光学
- RT 量子力学

量子コンピューター

2005-09-30

データに対する操作を実行するために、重ね合わせやもつれなどの独特の量子力学的な現象を直接利用して計算するための装置。

- UF 量子計算
- BT1 コンピュータ
- RT 量子エレクトロニクス
- RT 量子もつれ
- RT 量子モンテカルロ法
- RT 量子系
- RT 量子情報
- RT 量子状態
- RT 量子力学

量子デコヒーレンス

INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31

- RT 量子もつれ
- RT 量子力学

量子テレポーテーション

2005-09-30

いくつかの古典的情報のエンタングル状態および送信を使用して、量子状態が任意に遠隔地に転送されるような量子情報科学技術。

- RT データ伝送
- RT 量子もつれ
- RT 量子情報
- RT 量子数
- RT 量子力学

量子ドット

2003-11-03

- BT1 ナノ構造

量子ビット

2005-09-30

- USE 量子情報量単位

量子プラズマ

- BT1 プラズマ
- RT 量子流体

量子フレーバ力学

INIS: 1995-08-10; ETDE: 1979-05-25

- UF フレーバ力学
- *BT1 場の量子論
- RT フレーバーモデル
- RT ワインバーグ・サラムゲージ模型
- RT 量子色力学
- RT 量子電気力学

量子もつれ

2005-09-30

複数のオブジェクトの量子状態は、個々のオブジェクトが空間的に分離されていても、互いを参照して記述する必要があるような、量子力学的現象。

- RT 波動関数
- RT 量子コンピューター
- RT 量子デコヒーレンス
- RT 量子テレポーテーション
- RT 量子状態
- RT 量子数
- RT 量子力学

量子モンテカルロ法

2018-03-01

主に複雑量子系の研究に用いられる計算手法。

- *BT1 モンテカルロ法
- NT1 拡散モンテカルロ法 (diffusion monte carlo method)
- NT1 変分モンテカルロ法 (variational monte carlo method)
- RT 計算法
- RT 多体問題
- RT 量子コンピューター
- RT 量子系

量子暗号

INIS: 2005-11-01; ETDE: 2005-10-31

量子力学の現象に基づいて通信を安全にするためのアプローチ。

- BT1 暗号法
- RT 記憶装置
- RT 量子情報量単位
- RT 量子力学

量子井戸

2003-11-03

- BT1 ナノ構造
- RT ヘテロ接合
- RT 波動関数

量子宇宙論

2014-02-26

- BT1 宇宙論
- RT 量子力学

量子演算子

- UF 演算子 (量子理論)
- UF 演算子 (量子力学)
- BT1 数学演算子
- NT1 ディラック演算子
- NT1 ハミルトニアン
- NT1 モシンスキー変換
- NT1 位置演算子
- NT1 角運動量演算子
 - NT2 パウリ回転演算子
 - NT2 軌道運動量演算子
- NT1 消滅演算子
- NT1 場の演算子
- NT1 整流子
 - NT2 カレント交換子
 - NT3 シグマ項
- NT1 生成演算子
- NT1 線形運動量演算子
- RT オペレータ製品拡大
- RT クォーク凝縮
- RT グルーオン凝縮
- RT ボソン展開
- RT 量子化
- RT 量子状態

量子化

1983-03-15

古典近似における粒子またはフィールドのシステムの記述から、正準共役な変数は非可換演算子として扱われている記述へ移行。

- NT1 第二量子化
- RT 場の量子論
- RT 量子演算子
- RT 量子力学

量子群

1997-08-20

場の量子論と統計物理学における可解モデルでのアプリケーションと代数構造。

- BT1 対称群
- RT 群論
- RT 場の量子論
- RT 代数

量子系

2015-05-19

- RT 可積分性
- RT 状態密度
- RT 量子コンピューター
- RT 量子モンテカルロ法
- RT 量子光学
- RT 量子情報
- RT 量子状態
- RT 量子力学

量子計算

2005-09-30

- USE 量子コンピューター

量子結晶

2000-04-12

軽質量と格子粒子の弱い相互作用によって引き起こされる大規模な零点振動の結晶。1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 結晶

量子光学

2015-02-24

光の量子力学特性に基づき光と物質の相互作用を研究する領域。

- BT1 光学
- RT レーザー
- RT 量子エレクトロニクス
- RT 量子系
- RT 量子力学

量子効率

INIS: 1982-06-10; ETDE: 1979-09-06

入射光子あたりに放出される電子の平均数。

- BT1 効率
- RT 光子計数
- RT 光電陰極
- RT 光電子放出

量子細線

2003-11-03

- BT1 ナノ構造

量子重力

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1978-12-20

- *BT1 場の量子論
- NT1 ループ量子重力理論
- RT ホログラフィック原理
- RT 一般相対性理論
- RT 宇宙膨張
- RT 重力
- RT 重力場
- RT 重力量子
- RT 超重力
- RT 統一場理論

量子情報

2005-09-30

量子系の状態に保持される物理情報。

- BT1 情報
- NT1 量子情報量単位
- RT エントロピー
- RT 情報理論
- RT 量子コンピューター
- RT 量子テレポーテーション
- RT 量子系
- RT 量子力学

量子情報量単位

2005-09-30

量子系における直交基底状態の組の重ね合わせによって表わされる量子情報の単位。

- UF 量子ビット
- UF *q b i t s*
- *BT1 量子情報
- RT 量子暗号

量子状態

2011-01-25

数学的な変数、状態ベクトルまたは波動関数で記述される量子力学システムの条件。

- NT1 混合状態

- NT1 純粋状態
- RT 状態密度
- RT 波動関数
- RT 量子コンピューター
- RT 量子もつれ
- RT 量子演算子
- RT 量子系
- RT 量子数
- RT 量子力学

量子色力学

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1977-11-28

着色クォーク場がグルーオン場に結合されている、繰り込み場の量子論。

- UF クロモ力学
- UF *q c d* (量子色力学)
- *BT1 場の量子論
- RT インスタントン
- RT ウィルソンループ
- RT カラーモデル
- RT クォーク・グルーオン相互作用
- RT グルーオン
- RT グルーオン・グルーオン相互作用
- RT グルーオン模型
- RT ゲージ不変性
- RT バッグ模型
- RT フレーバーモデル
- RT ベクトル場
- RT ヤン・ミルズ理論
- RT 弦模型
- RT 大統一理論
- RT 標準模型
- RT 量子フレーバ力学
- RT 量子電気力学
- RT *c i m*モデル
- RT *s u* (3) 群

量子数

- NT1 セニオリティ番号
- RT ゲル・マン理論
- RT スピン
- RT パリティ
- RT フレーバーモデル
- RT 多重度
- RT 粒子特性
- RT 量子テレポーテーション
- RT 量子もつれ
- RT 量子状態
- RT 量子力学

量子電気力学

- *BT1 場の量子論
- BT1 電気力学
- NT1 シュウィンガー・朝永形式
- RT ウォード恒等式
- RT ディラック演算子
- RT ディラック方程式
- RT バーバ散乱
- RT メルレル散乱
- RT ヨース・ワインバーグ方程式
- RT 紫外線発散
- RT 自己エネルギー
- RT 真空編極
- RT 赤外線発散
- RT 同値光子近似
- RT 標準模型
- RT 量子フレーバ力学
- RT 量子色力学

量子流体

INIS: 1983-02-03; ETDE: 1979-05-02

- BT1 流体
- NT1 ヘリウムii
- RT ヘリウム3
- RT ヘリウム4
- RT 量子ブラズマ

量子力学

- BT1 力学
- RT アハラノフ・ボーム効果
- RT ウィグナー係数
- RT ウィグナー理論
- RT エネルギー密度
- RT キラリティー
- RT クライン・ゴルドン方程式
- RT クラマースの定理
- RT ジェネレータ座標方法
- RT シュヴィンガー変分法
- RT シュレジンガー描像
- RT シュレジンガー方程式
- RT セニオリティー番号
- RT ゼンマーフェルト・ワトソン理論
- RT タム・ダンコフの方法
- RT ツイスター理論
- RT ツィッターベベーゲンゲ
- RT デイラック近似
- RT ドブロイ波長
- RT ハイゼンベルグ描像
- RT ハイレーアースの座標
- RT パウリの原理
- RT ファインマンの経路積分
- RT フィールツ・パウリ理論
- RT ブランクの放射則
- RT プロカ方程式
- RT ブロッホの定理
- RT ベル定理
- RT ボソン展開
- RT ボルン近似
- RT ラカー係数
- RT ラリタ・シュウインガー理論
- RT リップマン・シュウインガー方程式
- RT レビンソンの定理
- RT 因果律
- RT 陰の変数
- RT 角運動量
- RT 期待値
- RT 固有関数
- RT 固有状態
- RT 固有値
- RT 交換関係
- RT 射影演算子
- RT 瞬間近似
- RT 場の量子論
- RT 数学演算子
- RT 正準変換
- RT 摂動論
- RT 選択規則
- RT 総和則
- RT 第二量子化
- RT 断熱近似
- RT 断熱不変性
- RT 超選択則
- RT 透熱近似
- RT 半古典論近似
- RT 不確定性原理
- RT 部分波
- RT 密度行列
- RT 粒子数

- RT 量子エレクトロニクス
- RT 量子コンピューター
- RT 量子デコヒーレンス
- RT 量子テレポーテーション
- RT 量子もつれ
- RT 量子暗号
- RT 量子宇宙論
- RT 量子化
- RT 量子系
- RT 量子光学
- RT 量子情報
- RT 量子状態
- RT 量子数
- RT d波
- RT f波
- RT h s k手順
- RT m理論
- RT p波
- RT s波

量比

INIS: 1993-07-12; ETDE: 1993-01-28
 1991年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 濃縮比

領域

物質中の粒子や放射線の範囲。ENERGY RANGE やINTERACTION RANGE でカバーされる概念には使用しない。
 RT エネルギー損失
 RT ストラグリング
 RT 吸収
 RT 距離
 RT 深部線量分布
 RT 阻止能

領域汚染源

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1980-01-15
 USE 汚染源

領域構造

1975年1月から1996年3月まで、LANDAU DOMAIN STRUCTURE はETD Eの有効なディスクリプタであった。
 UF ランダウ領域構造
 NT1 ブロッホ壁
 RT 磁気特性

領海

INIS: 1976-12-08; ETDE: 2002-06-13
 USE 専管水域

力

- NT1 原子力
- NT2 放射電力
- NT1 電力
- NT2 オフピーク電力
- NT2 水力発電
- NT2 水力発電
- NT2 余剰電力
- NT1 波力
- NT1 風力
- RT エネルギー消費
- RT 出力領域
- RT 電力入力
- RT 熱核融合炉
- RT 発電

力学

- UF 解釈 (力学的)
- NT1 岩盤力学

- NT1 古典力学
- NT1 電気機械技術
- NT1 土質力学
- NT1 統計力学
- NT1 破壊力学
- NT1 流体力学 (fluid mechanics)
- NT2 ナノ流体素子力学
- NT2 気体力学
- NT2 空気力学
- NT2 磁気気体力学
- NT2 水理学
- NT3 熱水力
- NT2 水力学
- NT3 電気流体力学
- NT3 電磁流体力学
- NT2 電気気体力学
- NT1 量子力学
- NT1 力学
- NT2 ビーム力学
- NT3 シンクロトロン振動
- NT3 ビームバンチング
- NT3 ベータトロン振動
- NT3 位相振動
- RT ガリレイ変換
- RT ハミルトン・ヤコビの方程式
- RT ビリアル定理
- RT ラグランジュの関数
- RT ラグランジュの方程式
- RT 運動方程式
- RT 慣性モーメント
- RT 作用積分
- RT 自由度
- RT 実験室系
- RT 重心系 (center-of-mass system)
- RT 正準変換
- RT 調和振動子
- RT 動態
- RT 非調和振動子
- RT 表面力
- RT 物理冶金学

力学

INIS: 1982-12-06; ETDE: 1979-02-27
 物体間に働く力とそれによって生ずる運動の研究。

- BT1 力学
- NT1 ビーム力学
- NT2 シンクロトロン振動
- NT2 ビームバンチング
- NT2 ベータトロン振動
- NT2 位相振動
- RT リミットサイクル
- RT 衝突
- RT 動態
- RT 分岐

力学インピーダンス

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16
 BT1 インピーダンス

力学系

2018-02-16
 幾何学空間における1つの点の時間依存を記述する関数系。

- NT1 可積分系
- RT 数学多様体
- RT 微分作用素

力学的なグループ

- BT1 対称群
- NT1 o群

RT ボソン・フェルミオン対称性
力学的ボソン・フェルミオン対称性
 1984-12-04
 USE ボソン・フェルミオン対称性

力学的破壊
 INIS: 1995-09-08; ETDE: 2002-03-28
 1995年8月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 破砕

力学 (ビーム)
 2000-04-12
 USE ビーム力学

力積 (線運動量)
 INIS: 1983-02-03; ETDE: 2002-06-13
 USE 線運動量

力率
 INIS: 2000-06-27; ETDE: 1977-09-19
 皮相電力に対する平均または有効電力の比。
 UF 位相因子
 BT1 無次元数
 RT 結合型電力系
 RT 送電
 RT 電力系統
 RT 発電
 RT v a r 制御システム

緑藻植物門
 INIS: 1991-12-11; ETDE: 1988-12-20
 *BT1 藻類
 NT1 カサノリ属
 NT1 クラミドモナス属
 NT1 クロレラ属
 NT1 セネデスムス属
 NT1 フラスコモ属

緑柱石
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸ベリリウム

緑虫植物門
 INIS: 1991-12-13; ETDE: 1988-12-20
 BT1 植物
 NT1 ミドリムシ属

緑泥石鉱物
 緑がかった、アルミニウム、第一鉄、マグネシウムの板状の含水単斜ケイ酸塩。
 UF 緑泥石 (鉱物)
 *BT1 ケイ酸塩鉱物

緑泥石 (鉱物)
 INIS: 1984-04-25; ETDE: 2002-06-13
 USE 緑泥石鉱物

緑油
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-04-19
 USE シェール油留分

緑簾石
 2000-04-12
 一般的に変成岩に見られる鉱物。
 *BT1 ケイ酸塩鉱物
 RT ケイ酸アルミニウム
 RT ケイ酸カルシウム
 RT ケイ酸鉄

倫理
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03
 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 倫理的側面

倫理的側面
 1982-02-09
 UF 倫理
 RT 安全
 RT 安全文化
 RT 災害
 RT 社会学
 RT 世論
 RT 政治的側面
 RT 放射線防護

林冠
 INIS: 1992-03-05; ETDE: 1985-02-07
 植生群に限定。
 RT グランドカバー
 RT 樹木
 RT 植物
 RT 森林
 RT 葉
 RT 林内雨

林業
 INIS: 1992-03-27; ETDE: 1977-07-23
 NT1 造林
 RT 収穫設備
 RT 森林
 RT 森林減少
 RT 製紙業
 RT 短期育成
 RT 木材製品製造業

林内雨
 INIS: 1992-08-17; ETDE: 1984-12-10
 植生群を通過し土壌に到達した雨水。
 *BT1 雨水
 RT 降水阻止
 RT 酸性雨
 RT 蒸発
 RT 植物
 RT 森林
 RT 大気降下物
 RT 流出
 RT 林冠

淋病
 INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24
 *BT1 細菌病
 *BT1 泌尿生殖器系疾患

燐灰ウラン石
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 リン酸塩鉱物

燐灰岩
 リン酸を主成分とする堆積岩。
 *BT1 燐鉱
 RT リン酸塩
 RT リン酸塩鉱物

燐灰石
 UF カルシウム・ヒドロキシアパタイト
 *BT1 リン酸塩鉱物
 RT キンバーライト

燐苦土ウラン石
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 リン酸塩鉱物
 RT ウランリン酸塩
 RT リン酸マグネシウム

燐鉱
 INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-10-13
 *BT1 堆積岩
 NT1 燐灰岩
 RT リン酸カルシウム
 RT リン酸塩鉱物
 RT 炭酸カルシウム

燐酸イットリウム鉱
 *BT1 リン酸塩鉱物
 RT ベグマタイト
 RT リン酸イットリウム
 RT 花崗岩

燐酸ブチル
 *BT1 リン酸エステル
 NT1 d b p
 NT1 m b p (リン酸モノブチル)
 NT1 t b p (リン酸トリブチル)

燐銅ウラン鉱
 *BT1 ウラン鉱物
 *BT1 リン酸塩鉱物
 RT ウランリン酸塩
 RT リン酸銅

臨界
 UF 臨界事故
 UF 臨界未満
 RT オクロ現象
 RT バックリング
 RT 応答マトリクス方法
 RT 核分裂
 RT 原子炉
 RT 原子炉安全
 RT 原子炉動特性
 RT 自然原子炉
 RT 増倍率
 RT 反射体による節約
 RT 臨界サイズ
 RT 臨界質量
 RT 連鎖反応

臨界サイズ
 BT1 サイズ
 RT 反射体による節約
 RT 臨界

臨界圧
 UF 圧力 (臨界)
 *BT1 熱力学的性質
 RT 超臨界状態

臨界温度
 超電導転移については、TRANSITION TEMPERATURE を用いよ。
 *BT1 遷移温度
 RT 状態図
 RT 相転移
 RT 超臨界状態
 RT 熱処理

臨界施設 zum htr
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26
 USE k a h t e r 炉

臨界事故

- USE 放射能事故
- USE 臨界

臨界質量

- BT1 質量
- RT 反射体による節約
- RT 臨界

臨界質量実験室 pml

- USE c m l 炉

臨界実験 orgel 計画

- USE e c o (臨界実験 orgel 計画) 炉

臨界実験施設オークリッジ

1993-11-05

- USE o r c e f (オークリッジ臨界実験施設)

臨界周波数

1982-10-29

地球上のアンテナから任意の角度で放射された電離放射線が反射して戻されてしまう限度以下の周波数。

- RT 電波放射
- RT 電離層

臨界集合体

- USE ゼロ出力原子炉

臨界電界

- BT1 磁場
- RT 超伝導

臨界電流

- *BT1 電流
- RT 超伝導

臨界内流れ

- USE 層流

臨界熱流束

- BT1 熱流束
- RT 伝熱

臨界未満

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1994-08-18

1994年8月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE 臨界

臨界未満飛行時間スペクトル施設

1993-11-09

- USE s t s f 集合体

臨港施設

INIS: 1999-03-16; ETDE: 1977-03-04

- UF 施設 (臨港)
- NT1 深海油槽所
- RT エネルギー施設
- RT 液化天然ガス
- RT 管理施設
- RT 貯蔵施設

臨床治験

2002-08-01

- BT1 試験
- RT 診断利用
- RT 薬物

輪形隙間

- BT1 空間
- BT1 配置
- NT1 トロイダル配位

- RT トーラス

輪虫綱

INIS: 1993-07-19; ETDE: 1983-04-28

真後生動物亜界における多細胞動物門。

- BT1 水生生物
- *BT1 無脊椎動物
- RT 水界生態系
- RT 淡水

鱗茎

- RT ガーリック
- RT タマネギ
- RT ニンニク
- RT 植物

鱗翅目

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1981-06-16

- *BT1 昆虫
- NT1 ガ
- NT2 カイコ
- NT2 ニカメイチュウ
- NT2 ヒメハマキ
- NT2 マイマイガ属マイマイガ
- NT2 ワタノミムシ

涙管

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19

- UF 管 (涙)
- UF 涙道
- *BT1 眼

涙道

INIS: 1977-07-05; ETDE: 2002-06-13

- USE 涙管

累積効果

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

一核子衝突運動によって許容される範囲外で、核の極限破砕領域における粒子の製造。

- USE 極限破砕
- USE 粒子生成

累積責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-06-13

1990年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 責任

類リンパ球

- USE リンパ球

類人猿

- *BT1 霊長類
- RT サル

例外

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

- SF 控除
- BT1 行政手続

冷プラズマ

- BT1 プラズマ

冷陰極放電管

- BT1 電子管

冷間加工

- *BT1 材料加工
- NT1 ショットピーニング
- RT ひずみ硬化
- RT ひずみ時効
- RT 圧延

- RT 延伸
- RT 押出し加工
- RT 硬化
- RT 常温圧縮成形
- RT 鍛造
- RT 転位ピン止め
- RT 表面硬化

冷却

- SF 熱放散
- NT1 サブクーリング
- NT1 スプラット冷却
- NT1 スプレー冷却
- NT1 過冷却
- NT1 気体冷却
- NT1 境膜冷却
- NT1 昇華冷却
- NT1 蒸発冷却
- NT1 地域冷房
- NT1 噴霧冷却
- NT1 放射冷却
- NT1 冷凍

- NT2 ヘリウム希釈冷凍
- NT2 太陽熱による冷却
- NT2 地熱利用冷凍

- RT アイスコンデンサ
- RT ヒートポンプ

- RT 温度雑音
- RT 温度制御
- RT 加熱
- RT 貫流冷却系
- RT 空調

- RT 原子炉冷却系
- RT 採熱
- RT 蒸気凝縮

- RT 水
- RT 水冷装置
- RT 伝熱
- RT 熱交換器
- RT 燃料冷却時間

- RT 冷却ループ
- RT 冷却期間
- RT 冷却系統
- RT 冷却材
- RT 冷却水槽
- RT 冷却塔

冷却ループ

原子炉については、REACTOR COOLING SYSTEMS もしくはIN PILE LOOPS を用いよ。

- UF ループ (冷却)

- *BT1 冷却系統
- RT バイパス
- RT 加熱ループ
- RT 開放サイクル冷却系
- RT 循環系
- RT 伝熱流体
- RT 補助給水系
- RT 密閉サイクル冷却系
- RT 冷却

冷却期間

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-09-26

- NT1 燃料冷却時間
- RT 採熱
- RT 冷却

冷却系統

1976-02-11

- SF 熱活性構造材

- BT1 エネルギーシステム
- NT1 コンデンサー冷却系
- NT1 開放サイクル冷却系
- NT1 貫流冷却系
- NT1 原子炉冷却系
- NT2 シェラウド
- NT2 一次冷却材回路
- NT3 冷却材クリーンアップシステム
- NT2 三次冷却材回路
- NT2 残留熱除去系
- NT2 集中冷却系
- NT2 直接サイクル冷却系
- NT2 二次冷却材回路
- NT2 複式サイクル冷却系
- NT2 r c i c (原子炉隔離時冷却)システム
- NT1 熱核融合炉冷却系
- NT1 密閉サイクル冷却系
- NT1 冷却ループ
- RT レジオネラ菌
- RT 化学ヒートポンプ
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 蒸発冷却
- RT 摂取構造
- RT 天井扇風機
- RT 放出路
- RT 冷却
- RT 冷却水槽
- RT 冷却塔
- RT 冷蔵機械
- RT 冷蔵庫

冷却系統 (核分裂炉)

1993-11-05
USE 原子炉冷却系

冷却系統 (核融合炉)

INIS: 1993-11-05; ETDE: 2002-06-13
USE 熱核融合炉冷却系

冷却材

特定の冷却材材料をも見よ。

- NT1 有機材冷却
- RT ガス
- RT 液体金属
- RT 鉛ビスマス共晶
- RT 原子炉材料
- RT 原子炉冷却系
- RT 重水
- RT 水
- RT 水化学
- RT 水蒸気
- RT 切削液
- RT 燃料・冷却材相互作用
- RT 油
- RT 熔融塩
- RT 冷却
- RT 冷却材喪失事故
- RT 冷媒

冷却材クリーンアップシステム

1977-10-17
*BT1 一次冷却材回路
RT フィルタ
RT 除染
RT 清浄
RT 精製
RT 抽出装置

冷却材喪失事故

- UF l o c a (冷却材喪失事故)
- *BT1 原子炉事故
- NT1 l b l o c a (大破断冷却材喪失事故)
- NT1 s b l o c a (小破断冷却材喪失事故)
- RT ブローダウン
- RT 原子炉冷却系
- RT 流出 (事故)
- RT 冷却材
- RT 炉心スプレー系
- RT 炉心冠水系

冷却材喪失事故実験炉

USE l o f t (冷却材喪失事故実験)炉

冷却材燃料相互作用

USE 燃料・冷却材相互作用

冷却水化学処理

1993-11-05
USE 水化学

冷却水槽

- 1992-06-05
- UF 水槽 (冷却)
- UF 噴霧池
- *BT1 池
- *BT1 貯水池
- RT 湖
- RT 冷却
- RT 冷却系統

冷却塔

- UF 乾式冷却塔
- UF 機械式通風冷却塔
- UF 強制通風式冷却塔
- UF 向流冷却塔
- UF 自然通風冷却塔
- UF 湿式タイプ冷却塔
- UF 直交流式冷却塔
- SF 塔
- RT クロスフローシステム
- RT 開放サイクル冷却系
- RT 原子炉構成要素
- RT 向流システム
- RT 充填
- RT 蒸気凝縮器
- RT 蒸発冷却
- RT 熱交換器
- RT 密閉サイクル冷却系
- RT 冷却
- RT 冷却系統

冷却塔充填グリッド

2000-04-12
USE 充填

冷却 (シンチレーション)

USE シンチレーション冷却

冷鉱泉

2000-01-26
BT1 泉
RT 高温泉
RT 低温泉

冷蔵機械

- INIS: 1992-03-10; ETDE: 1975-11-11
周囲環境より低い温度に物体を冷却するための機械。
- *BT1 機械類
- RT エアコン
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 空調
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 動作係数
- RT 冷却系統
- RT 冷蔵庫
- RT 冷凍

冷蔵庫

- INIS: 1980-04-02; ETDE: 1975-10-01
冷凍機で冷却される断熱容器。
- NT1 ヘリウム希釈冷凍機
- NT1 磁気冷凍機
- NT1 太陽熱冷凍機
- NT1 熱電冷凍機
- RT ガス器具
- RT クライオostat
- RT ヘリウム希釈冷凍
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 水冷装置
- RT 電気器具
- RT 動作係数
- RT 冷却系統
- RT 冷蔵機械
- RT 冷凍
- RT 冷凍庫

冷凍

- 1981年5月から1997年2月まで、COLD RECOVERYはETDEの有効なディスプレイタであった。
- SF コールドリカバリー
- BT1 冷却
- NT1 ヘリウム希釈冷凍
- NT1 太陽熱による冷却
- NT1 地熱利用冷凍
- RT ヒートポンプ
- RT 吸収冷凍サイクル
- RT 磁気冷凍機
- RT 蒸気圧縮冷却サイクル
- RT 冷蔵機械
- RT 冷蔵庫
- RT 冷媒

冷凍乾燥

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23
SEE 凍結乾燥

冷凍庫

INIS: 1993-08-02; ETDE: 1977-06-21
*BT1 器具
RT ガス器具
RT 電気器具
RT 冷蔵庫

冷凍法

- BT1 分離工程
- RT 温度領域 (0065-0273k)
- RT 脱塩
- RT 廃棄物処理

冷凍 (食品)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 食品加工

冷熱試験

- *BT1 非破壊試験
- NT1 凍結試験
- RT サーモグラフィ

冷排水

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04
- RT 温排水

冷媒

- INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-11-09
- *BT1 動作流体
- RT アンモニア
- RT クロロフルオロカーボン
- RT ハロゲン化脂肪族炭化水素
- RT フロン
- RT 炭化水素
- RT 低温液体
- RT 有機ハロゲン化合物
- RT 有機材冷却
- RT 冷却材
- RT 冷凍

冷房負荷

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01
- RT ヒートゲイン
- RT 空調
- RT 太陽放射加熱
- RT 暖房負荷
- RT 日よけ

励起

- 別のエネルギー状態へ転移する、核、原子または分子へのエネルギーの付加。
- UF コア偏極 (核)
- BT1 エネルギー準位遷移
- NT1 クーロン励起
- NT1 集団励起
- NT1 内殻励振
- RT 化学活性化
- RT 核分裂障壁
- RT 光ポンピング
- RT 脱励起
- RT 電子ビームポンピング
- RT 放射化エネルギー
- RT 励起状態

励起関数

- 1999-05-19
- 1996年7月まで、GERJUOY-STEIN THEORYはETDEの有効なディスクリプタであった。
- SF ゲルジュオイ・シュタイン理論
- BT1 関数
- *BT1 微分断面積
- RT エネルギー依存性
- RT 核反応
- RT 積分断面積
- RT 全断面図

励起子

- UF 励起子分子
- BT1 準粒子
- RT 電子-正孔液滴

励起子分子

- INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
- USE 励起子

励起子模型

- INIS: 1982-01-13; ETDE: 1979-05-09
- *BT1 原子核模型

励起状態

- BT1 エネルギー準位
- NT1 リュードベリ状態
- NT1 回転状態
- NT1 準安定状態
- NT1 振動状態
- RT 励起

励磁機

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
- USE 励磁系

励振系

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-05
- 交流発電機または同様の装置のための界磁電流を供給するための機器。
- UF 励磁機
- RT 制御装置
- RT 電気設備
- RT 電場
- RT 電流
- RT 発電機

嶺澳-1号炉

- 2000-05-17
- 深圳、広東省、中華人民共和国。
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

嶺澳-2号炉

- 2000-05-17
- 深圳、広東省、中華人民共和国。
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

嶺澳-3号炉

- 2014-11-25
- 深圳、広東省、中華人民共和国。
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

嶺澳-4号炉

- 2014-11-25
- 深圳、広東省、中華人民共和国。
- *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

靈光-1号炉

- 2000-11-21
- 2017年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ハンビッサー1号炉

靈光-2号炉

- 2000-11-21
- 2017年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ハンビッサー2号炉

靈光-3号炉

- INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
- 2017年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ハンビッサー3号炉

靈光-4号炉

- INIS: 1997-10-03; ETDE: 1998-02-24
- 2017年6月まで有効なディスクリプタであった。
- USE ハンビッサー4号炉

靈長類

- *BT1 ほ乳動物 (哺乳動物)
- NT1 サル
- NT2 アカゲザル
- NT2 ヒヒ
- NT1 ヒト
- NT2 高齢者

- NT2 子供
- NT3 乳幼児
- NT2 女性
- NT2 男性
- NT1 類人猿

暦

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28
- RT 時間測定

歴史的側面

- INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07
- 科学的、技術的な活動の歴史に関する文書。
- RT 研究計画
- RT 考古学
- RT 社会学
- RT 文化財

列車

- 1993-03-25
- BT1 車両
- NT1 機関車
- NT1 磁気浮揚列車
- RT ビストン効果
- RT 軌条車両
- RT 交通機関
- RT 高速輸送機関
- RT 鉄道
- RT 電気鉄道
- RT 搭乗者

劣化ウラン

- *BT1 ウラン
- RT 核燃料サイクル

劣化 (エネルギー)

- USE エネルギー損失

劣化 (化学)

- USE 分解

劣化 (核)

- USE 崩壊

劣化 (同位体)

- USE 同位体分離

劣化 (熱)

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
- USE 熱劣化

劣化 (放射誘導)

- INIS: 1976-11-17; ETDE: 1975-09-11
- USE 放射線分解

劣性突然変異

- BT1 突然変異

連携研究プログラム

様々な場所で実施された共通の計画に基づいた研究。連携した機関や国に関するディスクリプタと組み合わせて用いる。

- UF 大型コイル計画
- BT1 研究計画
- NT1 燃料再処理総合プログラム
- NT1 ifip (国際食物照射プロジェクト)
- RT 協力
- RT 計画
- RT 研究施設内比較
- RT 国際機関
- RT 国際協定
- RT 国際協力

RT d u m a n d (深海ミュオンおよびニュートリノ検出) 計画

連結

USE 継手

連結 (ボーリング孔)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-29
USE ボーリング孔連結

連合財団実験用原子炉-2号

2000-04-12
USE ジープ-2号炉

連鎖球菌

*BT1 バクテリア
RT 連鎖球菌プロテイナーゼ

連鎖球菌プロテイナーゼ

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1981-01-12
酵素番号 3.4.22.10.
UF ストレプトキナーゼ
*BT1 s h ープロテイナーゼ
RT 血栓症
RT 線維素溶解
RT 連鎖球菌

連鎖反応

RT オクロ現象
RT 核反応
RT 核分裂
RT 自然原子炉
RT 熱核反応
RT 分裂プラズマ
RT 臨界

連星

BT1 恒星
NT1 爆発型変光星
NT2 おうし座 t 星
NT2 新星
NT2 超新星
NT3 i 型超新星
NT3 i i 型超新星
RT ロッシュ等ポテンシャル
RT 共生星

連続採炭機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-05-03
*BT1 カッターローダ

連続照射

USE 慢性照射

連続状態殻模型

INIS: 1976-01-28; ETDE: 2002-06-13
USE 殻模型

連続真空キャストニング

USE 真空鑄造

連続撮取

USE 慢性撮取

連続電流トカマク

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13
*BT1 トカマク型装置

連続培養

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1978-06-14
RT セミバッチ培養
RT 回分培養
RT 嫌気性消化
RT 好気性消化
RT 単細胞タンパク質

RT 培地
RT 発酵

連続方程式

*BT1 偏微分方程式
RT 伝熱
RT 電磁気学
RT 保存則
RT 流体流動

連帯責任

INIS: 1990-12-15; ETDE: 2002-02-28
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 責任

連分数

有限もしくは無限。
RT 解析関数
RT 級数展開

連邦エネルギー規制委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
USE 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)

連邦援助プログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20
1992年2月まで有効なディスクリプタであった。
USE 米国連邦援助計画

連邦緊急管理庁

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-02-10
USE 米国 f e m a (連邦緊急事態管理庁)

連邦建築物

INIS: 1994-10-03; ETDE: 1979-02-23
1994年9月まで有効なディスクリプタであった。
USE 政府建物

連邦航空局

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE 米国 f a a (連邦航空局)

連邦支出

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
1997年2月まで有効なディスクリプタであった。
USE 国家政府
USE 支出

連邦試験検査工程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
排出ガスと燃費のための試験手順。
UF 連邦走行モード
RT エンジン
RT 汚染規制
RT 性能試験
RT 排ガス

連邦水質汚染防止法 (f w p c a)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-06-07
1980年4月まで有効なディスクリプタであった。
USE 水質汚濁防止法

連邦政府

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1980-03-04
USE 国家政府

連邦走行モード

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-12
USE 連邦試験検査工程

連邦電力委員会

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
1992年2月まで有効なディスクリプタであった。
USE 米国連邦電力委員会

連邦放射線障害防止局

1991-05-02
ドイツ連邦放射線障害防止局。
UF 国立原子力安全放射線障害防止局 (staat amt atomsicherheit und strahlenschutz)
UF 国立原子力安全放射線障害防止局 (staatliches amt fuer atomsicherheit und strahlenschutz)
UF s a a s (国立原子力安全放射線障害防止局)
*BT1 ドイツの機関

連邦放射線審議会

USE 米国連邦放射線審議会

連絡放射線療法

USE 放射線治療

炉雑音

UF 雑音 (原子炉)
RT 原子炉動特性
RT 相関関数
RT 変差

炉心

UF 炉心 (原子炉)
BT1 原子炉構成要素
NT1 結合炉心
NT1 非均質炉心
RT コアキャッチャー
RT 原子炉格子
RT 減速材
RT 出力分布
RT 出力密度
RT 制御要素
RT 燃料管理
RT 燃料集合体
RT 燃料要素
RT 流体構造物相互作用
RT 炉心拘束
RT 炉心崩壊
RT 炉心溶融物
RT 炉内機器

炉心スプレー系

*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
RT 噴霧冷却
RT 噴霧冷却炉
RT 冷却材喪失事故

炉心冠水系

*BT1 e c c s (非常用炉心冷却装置)
RT 冷却材喪失事故

炉心拘束

*BT1 原子炉保護システム
BT1 拘束
RT 原子炉安全
RT 支持具
RT 炉心

炉心崩壊

UF h c d a (仮想炉心崩壊事故)
*BT1 過酷事故
*BT1 原子炉事故

RT 炉心

炉心溶融

UF 炉心溶融 (core melt)

*BT1 過酷事故

*BT1 原子炉事故

NT1 メルト・スルー

RT コアキャッチャー

RT ソースターム

RT 炉心溶融物

炉心溶融物

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-06-02

溶融事故から生じる燃料、被覆および他のコア構造材料の溶融混合物。

RT コアキャッチャー

RT 原子炉事故

RT 炉心

RT 炉心溶融

炉心溶融 (core melt)

2017-07-18

USE 炉心溶融

炉心冷却喪失

2017-08-25

*BT1 原子炉事故

炉心 (原子炉)

USE 炉心

炉内ループ

UF ループ (炉内)

*BT1 原子炉実験施設

RT 原子炉実験用チャンネル

RT 照射カプセル

炉内機器

できるだけ具体的な機器および FUEL ASSEMBLIES もしくは REACTOR CORES を見よ。

BT1 原子炉計装

NT1 雑音温度計

RT 位置決め

RT 温度監視

RT 音響モニター

RT 供用期間中検査

RT 炉心

炉内熱イオン炉

2000-04-12

USE ゼロ出力原子炉

USE ベリリウム減速炉

USE 熱電子炉

USE 濃縮ウラン炉

炉内熱交換器

BT1 熱交換器

炉内燃料管理

USE 燃料管理

露天採掘

1991-08-09

UF クロスリッジ採炭

UF 採石

UF 露天採鉱

UF 露天採鉱

BT1 採鉱

RT オイルサンド採掘

RT オイルシェール採掘

RT オーガ採掘

RT クレーター爆発

RT 掘削

RT 坑内採掘

RT 鉱山

RT 鉱山学

RT 斜面安定性

RT 石炭鉱業

RT 地中爆発

RT 破砕法

RT 無煙炭粉

露天採掘法

INIS: 1992-02-21; ETDE: 1978-04-27

*BT1 鉱業法

露天採鉱

INIS: 1975-11-07; ETDE: 2002-02-27

USE 露天採掘

露天採鉱

INIS: 1975-10-09; ETDE: 2002-02-27

USE 露天採掘

露点

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1975-10-01

蒸気が凝縮し始める温度。

*BT1 遷移温度

RT 湿度

RT 蒸気凝縮

RT 相転移

労災補償

UF 災害補償 (労働者)

RT アクシデントマネジメント

RT 金融保証

RT 災害

RT 事故

RT 損害賠償

RT 損失補償協定

RT 法的側面

RT 民事責任

労使関係

INIS: 1991-10-24; ETDE: 1978-02-14

UF 産業関係

RT 管理

RT 個人

RT 産業

RT 労働条件

労働

INIS: 2000-03-28; ETDE: 1977-08-09

1997年3月まで ETDE の有効なディスクリプタであった。

SEE 個人

SEE 雇用

SEE 仕事

SEE 人的資源

労働安全

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1978-07-05

BT1 安全

RT 健康被害

RT 個人

RT 産業医学

RT 職業

RT 職業被曝

RT 職業病

RT 職業病

RT 薬物乱用

RT 労働条件

労働安全・衛生局

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1978-06-14

USE 米国 o s h a (労働安全・衛生局)

労働者

USE 個人

労働条件

RT 安全

RT 勤務日

RT 空調

RT 産業医学

RT 仕事

RT 職業病

RT 人間工学

RT 米国職業衛生法

RT 放射線防護

RT 労使関係

RT 労働安全

RT a l a r a (合理的に達成可能な限り低く)

RT i c r p クリティカル・グループ

漏えい

USE 漏れ

漏えい試験

BT1 試験

RT 密封線源

RT 漏れ

RT 漏れ検出器

漏れ

UF 漏えい

RT グローブボックス

RT ポロシティ、多孔性、間げき率

RT 核分裂生成物放出

RT 機能不全

RT 気密性

RT 封じ込め

RT 密封線源

RT 漏えい試験

RT 漏れ検出器

漏れ検出器

RT 原子炉構成要素

RT 漏えい試験

RT 漏れ

漏れ電流

UF 電流 (漏出)

*BT1 電流

NT1 暗電流

漏れ (中性子)

USE 中性子の漏れ

老人

INIS: 1999-01-20; ETDE: 1983-03-07

*BT1 成人

NT1 高齢者

RT ヒト

RT ライフサイクル

老年期

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14

USE 高齢者

六ヶ所ウラン濃縮プラント

2010-03-03

*BT1 遠心分離機濃縮工場

RT 日本

六ヶ所再処理プラント

2006-04-19

*BT1 燃料再処理工場

六フッ化ウラン

*BT1 フッ化ウラン
RT セコイヤ-uf6生産プラント

六極子構成

*BT1 多極構成

六炭糖

UF サイカシン
UF フコース
*BT1 単糖
NT1 ガラクトース
NT1 グルコース
NT1 ソルボース
NT1 フルクトース
NT1 ヘキソサミン
NT2 グルコサミン
NT1 マンノース

六方格子

*BT1 3次元格子
NT1 hcp (ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子)

六方晶系

2015-06-22
*BT1 2次元系
RT シリセン

六方晶系形状

BT1 配置

論争解決

INIS: 1976-12-08; ETDE: 1993-11-01
1981年3月から1997年3月まで、
MEDIATIONはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 解決 (論争)
SF 調停
RT 審理
RT 訴訟
RT 仲裁
RT 法廷

論理回路

BT1 電子回路
RT ゲート回路

論理学 (数理)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
USE 数理論理学

歪度

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
USE 統計学
USE 非対称
USE 分布

惑星

NT1 火星
NT1 海王星
NT1 金星
NT1 水星
NT1 地球
NT2 南半球
NT2 北半球
NT1 天王星
NT1 土星
NT1 冥王星
NT1 木星
RT 原始惑星
RT 小惑星

RT 太陽系

惑星間空間

BT1 空間
RT 黄道光
RT 太陽系
RT 地球コロナ
RT 惑星間磁場

惑星間磁場

BT1 磁場
RT 惑星間空間

惑星系降着

UF 降着 (惑星系)
RT 宇宙模型
RT 銀河の進化
RT 星降着
RT 太陽系進化

惑星磁気圏

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01
地球磁気圏でカバーされる概念には使用しない。
UF 磁気圏 (惑星)
*BT1 惑星大気
RT 地球磁気圏

惑星状星雲

BT1 星雲
RT 恒星

惑星進化

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1975-11-28
PLANETSやより具体的な惑星に対するディスクリプタを用いよ。
USE 太陽系進化

惑星大気

EARTH ATMOSPHEREでカバーされる概念には使用しない。
BT1 大気
NT1 惑星磁気圏
NT1 惑星電離圏

惑星電離圏

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-20
地球電離層でカバーされる概念には使用しない。地球電離層にはIONOSPHEREを用いよ。
*BT1 惑星大気

湾

1997-06-17
*BT1 沿岸水域
NT1 オンスロー湾
NT1 ガルヴェストン湾
NT1 セクイム・ベイ
NT1 チェサピーク湾
NT1 デラウェア湾
NT1 ビスケーン湾
NT1 ビスケー湾
NT1 ファンディ湾
NT1 プルドーベイ
NT1 マタゴルダ湾

湾形 (磁気)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 地磁気湾形

腕

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19
*BT1 四肢

NT1 手

NT2 指

1/v法

INIS: 1975-09-26; ETDE: 1975-10-28
USE 相反作用の定理

1ボゾン交換模型

USE obe模型

1、1-ジエトキシエタン

USE アセタール

1、2、3-トリヒドロキシベンゼン

USE ビロガロール

1、2、3-プロパントリオール

USE グリセロール

1、2、4、5-テトラメチルベンゼン

USE ジュレン

1、2-エタンジアル

USE グリオキサール

1、2-エタンジオール

USE グリコール

1、2-エタンジチオール

USE ジチオール

1、2-ジヒドロオキシアントラキノン

USE アリザリン

1、2-ジヒドロオキシベンゼン

USE ビロカテコール

1、2-ジフェニルエチレン

USE スチルベン

1、2-ジメトキシエタン

USE dime (1、2-ジメトキシエタン)

1、2-フェニルエタン

USE ビベンジル

1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19
USE tatb (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)

1、3、5-トリメチルベンゼン

USE メシチレン

1、3、7-トリメチルキサンチン

USE カフェイン

1、3-ジアジン

USE ピリミジン類

1、3-ジヒドロオキシベンゼン

USE レソルシノール

1、3-ジメチルキサンチン

USE テオフィリン

1、4-ジアミノブタン

USE プトレシン

1、4-ジオキサン

USE ジオキサン

1、4-ジヒドロオキシアントラキノン

USE キニザリン

1、4-ダイアジン

USE ビラジン

1、5-ジアミノペンタン

USE カダベリン

1 核子移行反応

*BT1 移行反応

1 次元計算

USE 一次元計算

1-ニトロソ-2-ナフトール

UF アルファ・ニトロソ・ベータ・ナフトール

UF $a n b n$ (α -ニトロソ β -ナフトール)

*BT1 ナフトール

*BT1 ニトロソ化合物

BT1 試薬

1-プロパノール

USE プロパノール

1972ロンドンダンプング条約

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

1972ロンドン海洋投棄条約

INIS: 2002-03-02; ETDE: 2002-04-26

USE l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

2つの火の玉モデル

USE 火の玉モデル

2、2-ジチオビスエチルアミン

INIS: 1984-05-24; ETDE: 2002-06-06

USE シスタミン

2、2-ジメチルプロパン

USE 2-2-ジメチルプロパン

2、3、4、7-ジベンゾアントラセン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

USE ベンタセン

2、4-ペンタンジオン

USE アセチルアセトン

2、5-ジアミノ吉草酸

USE オルニチン

2 核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応

2 次元系

2015-06-22

2次元結晶格子の文献に限定。

*BT1 結晶格子

NT1 五方晶系

NT1 六方晶系

RT ゲルマネン

2次元計算

USE 二次元計算

2-クロロ-1、3ブタジエン

USE ネオブレン

2-ニトロイナダゾール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

USE ミソナダゾール

2-ピリジンカルボン酸

USE ピコリン酸

2-ピロリジンカルボン酸

USE プロリン

2-フラールアルデヒド

USE フルフラール

2-プロパノール

USE プロパノール

2-メチルキノリン

USE キナルジン

2-メチルブタジエン

USE イソブレン

2-メチルブタン

INIS: 1983-09-06; ETDE: 1979-09-26

UF イソペンタン

UF メチルブタン (2-)

*BT1 アルカン

2-メチルプロパノール

UF イソブチルアルコール

UF メチルプロパノール (2-)

*BT1 アルコール

2-メチルプロパン

UF イソブタン

UF メチルプロパン (2-)

*BT1 アルカン

2-メチルプロペン

UF イソブチレン

UF メチルプロペン (2-)

*BT1 アルケン

2-メルカプトロピオニルグリシン

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

USE m p g (2-メルカプトロピオニルグリシン)

2-2-ジメチルプロパン

UF ジメチルプロパン (2, 2-)

UF ネオペンタン

UF 2, 2-ジメチルプロパン

*BT1 アルカン

2-3-ペンタンジオン

UF アセチルプロピオニル

UF ペンタンジオン (2, 3)

UF メチルエチルジケトン

*BT1 ケトン

2 4時間周期変化

USE 日別変化

2 X装置

*BT1 磁気鏡

3、4-ジヒドロオキシフェニルアラニン

USE ドーパ

3、7-ジメチルキサントニン

USE テオブロミン

3 核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応

3 次元格子

2015-06-22

*BT1 結晶格子

NT1 五角形格子

NT1 三斜晶格子

NT1 三方晶系格子

NT1 斜方格子

NT1 正方格子

NT1 単斜晶格子

NT1 立方格子

NT2 面心立方体格子

NT2 b c c 格子

NT1 六方格子

NT2 h c p (ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子)

3次元計算

USE 三次元計算

3-メチルコラントレン

INIS: 1982-02-09; ETDE: 1979-07-18

*BT1 多環芳香族炭化水素

RT 燃焼生成物

3 j-シンボル

USE グレブシュ・ゴルダン係数

4パイ計数

BT1 計数技術

RT 4 π パイ検出器**4 II パイ検出器**

1994-06-29

*BT1 放射線検出器

RT 4パイ計数

RT n i c a m p d 検出器

4 核子移行反応

*BT1 多重核子移行反応

NT1 アルファ移行反応

4 核子構造

USE カルテット模型

4 次元計算

USE 四次元計算

5アミノ2、3-ジヒドロ-1、4-フタラジン-ジオン

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-01-21

USE ルミノール

5-メチルウラシル

2000-04-12

USE チミン

5-メチルウラシル

ETDE: 2002-06-06

USE チミン

5 Uペレトロン加速器

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29

*BT1 ペレトロン加速器

6-アミノプリン

USE アデニン

6-アミノフルフリルプリン

USE キネチン

6-カルボキシウラシル

USE オロト酸

6 0 0 合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06

USE インコネル 6 0 0

6 0 1 合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06

USE 合金-n i 6 1 c r 2 3 f e 1 4

6 1 7 合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06

USE インコネル 6 1 7

6 2 5 合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06

USE インコネル 6 2 5

6 7 1 合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06

USE インコネル 6 7 1

690合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル690

6j-シンボル

USE ラカー係数

706合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル706

710炉

2000-04-12

1993年5月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ガス冷却炉

SEE モバイル炉

SEE 高速炉

SEE 推進用原子炉

SEE 濃縮ウラン炉

7131c合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコネル7131c

8-キノリノール

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-08-22
USE オキシソ

8-ヒドロオキシキサンチン

USE 尿酸

8-ヒドロオキシキノリン

1980-07-24
USE オキシソ

800合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-11
USE インコロイ800

800h合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-02-23
USE インコロイ800h

800h合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ800h

802合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ802

825合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ825

901合金 (インコロイ)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-06
USE インコロイ901

9j-シンボル

USE ウィグナー係数

A0 (980) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-25
1987年12月まで、DELTA-966 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF デルタ(966)共鳴

*BT1 スカラー中間子

a1 (1070) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE a1(1260) 中間子

A1 (1260) 中間子

1995-08-07

1987年12月まで、A1-1070 RESONANCES

がこの概念を表現するために使用された。その後1995年7月まで、A1-1270

MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF a1(1070) 共鳴

UF a1(1270) 中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

a1 (1270) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE a1(1260) 中間子

a2h (1320) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

a21 (1280) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

a2 (1310) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE a2(1320) 中間子

A2 (1320) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

1987年12月まで、A2-1310 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF a2(1310) 共鳴

*BT1 テンソル中間子

Aコード

BT1 コンピュータコード

A中心

1982-08-27

*BT1 色中心

a-1号炉 (コールドホール)

USE コールドホールa-1号炉

a-1号炉 (ボフニチュエ)

USE ボフニチュエa-1号炉

a-2号炉 (コールドホール)

USE コールドホールa-2号炉

a-2号炉 (ボフニチュエ)

USE ボフニチュエa-2号炉

a285鋼

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE 鋼-a s t m-a 2 8 5

a4 (1960) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE a4(2040) 中間子

A4 (2040) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、A4-1960 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF a4(1960) 共鳴

*BT1 テンソル中間子

AABOサイクロトロン

UF トウルクサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

aaec (オーストラリア原子力委員会)

INIS: 1996-01-30; ETDE: 1978-04-28

オーストラリア原子力委員会 (Australian Atomic Energy Commission) の略。AAECは1987年4月27日に廃止され、ANSTOに改組された。1996年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE ansto (オーストラリア原子力科学技術機構)

AAF (アセチルアミノフルオレン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-09-23

USE アセチルアミノフルオレン

AAPS (先端自動車推進システム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02

UF 先端自動車推進システム

RT ガスタービンエンジン

RT スターリングエンジン

RT 自動車産業

RT 電気自動車

RT 内燃機関

AARR炉 (アルゴンヌ新型実験原子炉)

2000-04-12

ANL, アルゴンヌ, イリノイ州, 米国

UF アルゴンヌ国立研究所タンク研究試験炉-aarr

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

ABACC (ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関)

1999-06-22

ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (agencia brasil-argentina contabil controle mater nuclear)

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (argentina-brasil agencia contabil controle mater nuclear)

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (brasil-argentina agencia contabil controle mater nuclear)

UF ブラジル・アルゼンチン核物質計量管理機関 (nuclear mater, agencia brasilargentina contabil controle)

BT1 国際機関

RT 保障措置

ABC効果

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10
 UF アバシアン・ブース・クロウ効果
 RT パイオン
 RT 相互作用
 RT 損失質量スペクトル

ABFST方程式

アマティ・ベルトッキ・ファビニ・ストランジェリニ・トニン方程式
 BT1 方程式
 RT レジエ極
 RT 散乱振幅
 RT 多重周辺模型

a b m r 方法

2002-11-14
 USE 原子ビーム
 USE 磁気共鳴

a b s (アルキルベンゼンスルホン酸塩)

ETDE: 2005-01-28
 2005年1月まで、ABSは有効なディスクリプタであった。
 USE アルキルベンゼンスルホン酸塩

ACDA (米国武器規制・軍縮庁)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-03-04
 UF 米国武器規制・軍縮庁
 *BT1 米国の機関
 RT 軍縮管理

a c e s (クォーク)

1975-08-11
 USE クォーク

ACPR (円形炉心パルス) 炉

サンディア国立研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。1977年にシャットダウン。
 UF 円形炉心パルス炉
 UF 円形炉心研究炉
 UF a c r r 炉
 *BT1 パルス型炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 固体均質炉
 *BT1 混合スペクトル型炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水素化物減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

a c r r 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
 USE a c p r (円形炉心パルス) 炉

ACT装置

INIS: 1985-12-11; ETDE: 1985-08-08
 先進概念トーラス (Advanced Concept Torus) の略。
 *BT1 トカマク型装置

ACTH (副腎皮質刺激ホルモン)

UF 副腎皮質刺激ホルモン
 *BT1 脳下垂体ホルモン
 RT グルココルチコイド
 RT コルチコステロイド
 RT 副腎

ADA

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-12-11
 BT1 プログラミング言語

a d g e z a t o r

USE 電子リング加速器

ADIP法

2000-04-12
 硫化水素を実質的に除去し、偶発的なCOS、二酸化炭素、メルカプタンを部分的に除去するプロセス。
 *BT1 脱硫

a d l 社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-09
 水素がドナー溶媒によって加えられ、炭素がコークスとして除去される Arthur D. Little の石炭液化プロセス。プロセスは80~100psiで行われ、特定の確立された石油精製プロセスに類似している。1993年7月まで、ETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 石炭液化

ADONE (電子-陽電子衝突ストレージリング)

BT1 蓄積リング

ADP (アデノシンニリン酸)

UF アデノシンニリン酸
 *BT1 ヌクレオチド
 RT アデニン

a d t t (加速器駆動核変換技術)

2000-03-07
 USE 加速器駆動核変換 (accelerator-driven transmutation)

ADU (重ウラン酸アンモニウム)

ETDE: 1976-01-07
 UF 重ウラン酸アンモニウム
 *BT1 ウラン酸アンモニウム

a e c - n i m

ETDE: 2002-06-06
 USE 核計測モジュール

a e c b カナダ (原子力エネルギー管理委員会)

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-06-06
 USE カナダ a e c b (原子力エネルギー管理委員会)

a e c l (カナダ原子力公社)

1977-09-06
 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE カナダ原子力公社

a e g グロスヴェルツハイム p r - 1 0 号炉

USE a e g - p r - 1 0 号炉

AEG-PR-10号炉

クラフトヴェルクユニオン社、カールシュタイン、バイエルン州、ドイツ連邦。
 UF グロスヴェルツハイム p r - 1 0 号炉
 UF a e g グロスヴェルツハイム p r - 1 0 号炉
 UF p r - 1 0 a e g プルフ炉
 *BT1 アルゴノート型炉

*BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉

a e p r

USE 音響 e s r (電子スピン共鳴)

AERE (ハーウェル原子力研究所)

UF ハーウェル原子力研究所
 *BT1 u k a e a (英国原子力公社)

a e s r

USE 音響 e s r (電子スピン共鳴)

a e t (アミノエチルチオプソイドウレア)

ETDE: 2005-02-01
 2005年1月まで、AETは有効なディスクリプタであった。
 USE ベータアミノエチルイソチオ尿素

a f f r i 炉

2000-04-12
 USE a f f r i 炉

a f m (原子間力顕微鏡)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09
 USE 原子間力顕微鏡

a f r (使用済み燃料のサイト外貯蔵)

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09
 USE 使用済み燃料のサイト外貯蔵

AFRRI 炉

1989-10-24
 アメリカ軍放射線生物学研究所、ベセスダ、メリーランド州、米国。
 UF ディフェンスの原子サポート政府機関トリガマーク f 型炉
 UF トリガ型 f d a s a 炉
 UF a f f r i 炉
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

AFSR 炉

ANL/INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。
 UF アルゴン国立研究所高速中性子源炉
 UF 高速中性子源炉 a e c
 *BT1 空気冷却炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

AFUDC (建設仮勘定)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
 UF 建設仮勘定
 RT 会計
 RT 規則
 RT 建設
 RT 公共事業
 RT c w i p (進行中の建築工事)

a g e d o i t e

USE アスパラギン

a g n 炉シリーズ

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
 USE エアロジェット・ジェネラル社 ニュークレオニクス炉

a g r (ウインズケール改良型ガス冷却) 炉

USE ウインズケール w a g r 炉

AGR (改良型ガス冷却) 型炉

UF 改良型ガス冷却黒鉛減速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 g c r (ガス冷却) 型炉

NT1 ウインズケール w a g r 炉

NT1 コノズ・キーン b 炉

NT1 ダンジネス b 炉

NT1 トーネス炉

NT1 ハートルプール炉

NT1 ハンターストン b 炉

NT1 ヒンクリー・ポイント b 炉

NT1 ヘイシャム a 炉

NT1 ヘイシャム b 炉

RT 動力炉

RT 二酸化炭素冷却炉

a g r i n i 実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-01-14

1994年9月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 核爆発

USE 地下爆発

AGRIS (農業情報システム)

UF 農業情報システム (agris)

BT1 情報システム

RT 農業

RT f a o (国際連合食糧農業機関)

a h f r 炉

2000-04-12

USE c p - 6 号炉

a i 水溶性炭酸ナトリウムプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-05-07

発電所燃焼排ガスから二酸化硫黄を吸着するために炭酸ナトリウム水溶液を利用するプロセス。ユニークな設計の特徴は、溶融プール内のナトリウム塩の再生および完全な削減に適した製品を生産する二酸化硫黄ガス精製装置として噴霧乾燥器に使用。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

A I - L - 7 7 炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。1974年にシャットダウン。

UF アトミックス・インターナショナル社 1 - 7 7 炉

UF 1 - 7 7 アトミックス・インターナショナル社炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

a i c - 1 4 4 サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11

USE クラコー a i c - 1 4 4 サイクロトロン

A I P F R 炉

アトミックス・インターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF アトミックス・インターナショナル社 原形高速炉

*BT1 試験炉

*BT1 動力炉

*BT1 f b r 型炉

A I R O X (アトミックスインターナショナル社酸化還元乾式再処理)

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1979-09-26

この方法は単純な化学の酸化還元反応を使用し、使用済燃料を同時に解体と粉碎し、揮発性核分裂生成物を解放し、再加工及びリサイクルに適切な形式に燃料を還元するために使用する。この方法は高度の拡散耐性を有する。

UF アトミックス・インターナショナル社 酸化還元乾式再処理

*BT1 再処理

a k m ミューレベルグ炉

USE ミューレベルグ炉

a k m 炉 (ミューレベルグ)

USE ミューレベルグ炉

AKR - 1 号炉

2003-09-16

ドレスデン工科大学、ドレスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 固体均質号炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 有機材減速型炉

a k w 1 号ラインスベルグ炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-06

USE ラインスベルグ a k w 1 号炉

a l a p (実用可能な限り低く)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

実用可能な限り低く。

SEE 放射線防護

ALARA (合理的に達成可能な限り低く)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

すべての被ばくは、経済的、社会的要因を考慮し合理的に達成可能な限り低くおさえなければならない。

UF 合理的に達成可能な限り低く

RT リスク評価

RT 安全

RT 最適化

RT 遮蔽

RT 放射線障害

RT 放射線防護

RT 放射線量

RT 労働条件

RT i c r p (国際放射線防護委員会)

ALGOL

BT1 プログラミング言語

a l i (年摂取限界)

INIS: 1985-04-23; ETDE: 2002-06-06

USE 年摂取限界

ALICE 検出器

2015-10-27

UF a l i c e 実験

*BT1 放射線検出器

RT c e r n (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)

ALICE (ローレンス放射線研究所核融合研究装置)

*BT1 磁気鏡

ALRR 炉

エイムズ研究所、アイオワ州立大学、エイムズ、アイオワ州、米国。1977年にシャットダウン。

UF エイムズ研究所研究用原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

a l s 蓄積リング

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11

USE 改良型光源

a m - 1 号炉

USE a p s 炉

a m i s o l プロセス

2000-04-12

二酸化炭素含有量の低いガスの完全な脱硫のためのプロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

AMP (アデノシンリン酸)

UF アデノシン単リン酸

UF キャンプ

UF 環状アデノシンリン酸

*BT1 スクレオチド

RT アデニン

ANEX 炉

UF c f g 炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 固体均質号炉

*BT1 水素化物減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ANL (アルゴンヌ国立研究所)

UF アルゴンヌ国立研究所

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発局)

RT イリノイ州

a n m r

USE 音響 n m r (核磁気共鳴)

ANSTO (オーストラリア原子力科学技術機構)

INIS: 1996-01-30; ETDE: 1988-11-01

オーストラリア原子力科学技術機構、1987年4月27日に創設され、AAECの後継。

UF オーストラリア原子力委員会
UF *aaec* (オーストラリア原子力委員会)

*BT1 オーストラリアの機関

ANU超伝導LINAC

INIS: 1996-08-06; ETDE: 1998-07-07

オーストラリア国立大学核物理学教室線形加速器。

*BT1 線形加速器

APFA-3号炉

高速臨界集合体パルス加速器 (Accelerator Pulsed Fast Critical Assembly) の略。ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。1973年にシャットダウン。

UF 加速器パルス式高速集合体

*BT1 ゼロ出力原子炉

API比重

INIS: 1993-09-01; ETDE: 1976-03-11

油の比重を表現するために全米石油協会によって採用されたスケール。

*BT1 密度

apra炉

USE *aprf* 炉 (アバディーンメリーランド炉)

APRF炉 (アバディーンメリーランド炉)

アバディーン性能試験場、アバディーン、メリーランド州、米国。

UF アバディーンメリーランド炉

UF 軍用パルス炉集合体

UF *apra* 炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

aps蓄積リング

INIS: 1992-08-17; ETDE: 1992-06-11

USE 改良型光子源

APS炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。2002年に恒久的シャットダウン。

UF *am-1* 号炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ARBI炉

ビルバオ、ビスカヤ県、スペイン。

UF アルゴノート・ビルバオ炉

UF ビルバオアルゴノート炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

ARBUS炉

UF メレクスー-arbus 炉

UF *ast-1* 炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 *omr* (有機材減速型) 炉

are-rr-1号炉

2000-04-12

USE *wwr-s* -カイロ炉

ARMF-1号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1977年にシャットダウン。

UF 新型反応度計測施設-1

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ARPANSA (オーストラリア放射線防護原子力安全庁)

2015-04-07

UF オーストラリア放射線防護原子力安全庁

*BT1 オーストラリアの機関

arsif炉

USE アボガドロ *rs-1* 号炉

ASDEXトカマク型装置

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12

*BT1 トカマク型装置

ast-1炉

INIS: 1986-06-10; ETDE: 2002-06-07

USE *arbus* 炉

ASTR炉

2000-04-12

ゼネラル・ダイナミクス社、フォートワース、テキサス州、米国。1971年にシャットダウン。

UF フォートワース *astr* 炉

UF 航空宇宙システム試験炉

UF 航空機シールド試験炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

ATC装置 (断熱環状圧縮機)

UF 断熱環状圧縮機

*BT1 トカマク型装置

ATFトルサトロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-07-07

UF 改良型トロイダル装置 (*atf*) トルサトロン

UF *atf-1* トルサトロン

*BT1 トルサトロンステラレータ

atf-1トルサトロン

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-07

USE *atf* トルサトロン

atgasプロセス

1994-04-12

絶対平方インチ当たり5ポンドの圧力および華氏2600度の蒸気と酸素で、すべて

のタイプの石炭をガス化するための溶融鉄ガス化技術を使用して、中または高熱量ガスを製造するための応用技術複合プロセス。このプロセスは、酸素の代わりに空気を使用することにより、低BTUガスを製造に適用できる。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

atlasコンピュータ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

ATLAS検出器

2015-10-27

UF *atlas* 実験

*BT1 放射線検出器

RT *cern* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT *cern lhc* (大型ハドロンコライダー)

atomkiサイクロトロン

INIS: 1985-05-15; ETDE: 1985-07-18

USE デブレツェンサイクロトロン

ATOMKI (ハンガリー原子力研究所)

1986-04-03

UF ハンガリー原子力研究所

*BT1 ハンガリーの機関

ATPアーゼ

酵素番号3.6.1.3と酵素番号3.6.1.8。

UF アデニントリホスファターゼ

*BT1 ホスホ加水分解酵素

RT *atp* (アデノシン三リン酸)

ATP (アデノシン三リン酸)

UF アデノシン三リン酸

*BT1 スクレオチド

RT アデニン

RT アデノシン

RT *atp* アーゼ

ATPR炉

2000-04-12

UF トリガ型マーク *f* 原型炉

SF トリガ型マーク *iii* 原子炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ATR炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF アイダホ国立工学・環境研究所高度な試験炉

UF 高性能試験原子炉アイダホ炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ATRRC 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF 新型試験原子炉臨界施設

*BT1 プール型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ATS (応用技術) 衛星

BT1 衛星

ATSR 炉

2000-04-12

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1988年にシャットダウン。

UF アルゴンヌ国立研究所熱中性子源炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

AUC (アンモニウムウラニル炭酸塩)

1979-11-02

UF アンモニウムウラニル炭酸塩

*BT1 ウラニル化合物

*BT1 炭酸アンモニウム

avgプロセス

2000-04-12

USE 石炭ガス化

AVR (ユーリッヒ) 炉

ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF ユーリッヒ avr 炉

*BT1 トリウム炉

*BT1 ベブルベッド炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

azomide

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

USE アジ化水素酸

BC 中間子

1998-12-15

*BT1 チャーム中間子

*BT1 ビューティ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

RT クォークonium

BS 中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ビューティ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

B1 (1235) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28

1987年12月まで、B-1235 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF b (1235) 共鳴

*BT1 軸性ベクトル中間子

B アンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 bクォーク

B クォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クォーク

*BT1 ビューティ粒子

NT1 b アンチクォーク

RT ボトモニウム

B コード

BT1 コンピュータコード

B プラス中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 b 中間子

B マイナス中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 b 中間子

B 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1984-06-29

約5270 MeVの質量を持つBottom 中間子

もしくはBeauty 中間子。

*BT1 ビューティ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

NT1 b プラス中間子

NT1 b マイナス中間子

NT1 b 中性中間子

NT2 反b 中性中間子

B 中性中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

*BT1 b 中間子

NT1 反b 中性中間子

b (1235) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE b1 (1235) 中間子

BARC (バーバ原子力研究所)

UF バーバ原子力研究センター

*BT1 インドの機関

RT プラマ施設

basf 社原子力発電所1号炉

1999-03-23

USE basf-1 号炉

basf 社原子力発電所2号炉

1993-11-04

USE basf-2 号炉

BASF-1 号炉

ルートヴィヒスハーフェン、ドイツ連邦

。1976年、計画はキャンセル。

UF basf 社原子力発電所1号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

BASF-2 号炉

ルートヴィヒスハーフェン、ドイツ連邦

。1969年、計画はキャンセル。

UF basf 社原子力発電所2号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

BASIC

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1975-09-11

BT1 プログラミング言語

BAWTR 炉

バブコック・アンド・ウィルコックス社、リンチバーグ研究センター、リンチバーグ、バージニア州、米国。1971年にシャットダウン。

UF バブコック・アンド・ウィルコックス試験炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

bbgky ハエラルキー

USE b b g k y 方程式

BBGKY 方程式

UF ボゴリューボフ理論

UF ボルン・ボゴリューボフ・グリーン・カークウッド・イヴォン

UF b b g k y ハエラルキー

UF b b g k y 理論

*BT1 微分方程式

RT 統計力学

bbgky 理論

USE b b g k y 方程式

BCC 格子

UF 体心立方

*BT1 立方格子

BCL プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-10

二段階水素化方法。一次水素化プロセスおよび二次水素化プロセスを、新たなスラリー脱水と、脱灰とリアスファルテン除去プロセスと組み合わせたもの。

UF 褐炭液化プロセス

*BT1 石炭液化

BCOCLMCNM (核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)

ブリュッセル核物質海上運送条約。(核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約)。

UF ブラッセル核物質海上運送条約、1971

UF 核物質の海上運送の分野における民事責任に関するブラッセル条約、1971

UF 核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約

UF 核物質の海上運送の分野における民事責任に関する条約、1971

*BT1 多国間協定

RT 民事責任

BCOLONS (原子力船運航者の責任に関する条約)

ブリュッセル原子力船運航者の責任に関する条約。

UF ブラッセル原子力船運航者の責任に関する条約

UF 原子力船運航者の責任に関するブラッセル条約

UF 原子力船運航者の責任に関する条約
 *BT1 多国間協定
 RT 原子力船
 RT 原子力船寄港
 RT 責任
 RT 民事責任

b c rプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12
 USE 石炭ガス化

BCS理論

UF バーディーン・クーパー・シュリ
 ファー理論
 RT 超伝導

BCSTPC (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約。
 UF パリ条約を補足するブリュッセル条約
 UF 第三者責任に関するパリ条約を補足するブリュッセル条約
 UF 第三者責任に関するブリュッセル条約
 *BT1 多国間協定
 RT 民事責任
 RT p c o t p l (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

BEDT-TTF (有機電荷移動錯体)

INIS: 1993-04-13; ETDE: 1985-11-19
 UF ビスエチレンジチオロテトラチアフルバレン
 *BT1 複素環式化合物
 *BT1 有機超伝導体
 *BT1 有機硫黄化合物

BEPO炉

UF 英国実験原子炉事業団
 *BT1 空気冷却炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 天然ウラン原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

BER-2号炉

ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリン、ドイツ連邦。
 UF ベルリン-2号研究炉
 UF 研究炉ベルリン-2号炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水均質炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉

BESMコンピュータ

BT1 コンピュータ

BESSY (ベルリン放射光電子リング研究所電子)蓄積リング

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1985-05-07
 ベルリン放射光電子蓄積リング施設。
 BT1 蓄積リング

BFS炉

1996-07-10
 オブニンスク高速臨界集合体、オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 高速炉

BGC-ルルギ・スラッキング法

INIS: 1992-10-20; ETDE: 1982-03-10
 *BT1 石炭ガス化

BGO検出器

INIS: 1984-08-24; ETDE: 1984-07-10
 UF ビスマスゲルマニウム酸化物検出器
 *BT1 固体シンチレーター検出器

BGRR炉

BNL、アプトン、ニューヨーク州、米国。1969年にシャットダウン。
 UF ブルックヘブン国立研究所黒鉛研究炉
 *BT1 空気冷却炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

BHWR型炉

UF 沸騰重水冷却減速型炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 NT1 マルビッケン炉
 NT1 h b w r 炉
 RT 動力炉

BIGR炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-02-24
 *BT1 パルス型炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

BIR炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09
 *BT1 パルス型炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 高速炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

BLASCON装置

レーザ点火用に核融合燃料を注入するための滴を生成するために旋回リチウムを用いる球状構成。
 *BT1 密閉系プラズマ装置

BN-1600炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23
 ロシア連邦。
 *BT1 ナトリウム冷却炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖)型炉

BN-350炉

マンギンジャラク、シェフチェンコ、カザフスタン。
 UF フォート・シェフチェンコ炉
 *BT1 ナトリウム冷却炉
 *BT1 脱塩炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖)型炉
 RT プルトニウム炉
 RT 濃縮ウラン炉

BN-800炉

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

bn-600 (ペロヤルスク-3号)炉
 USE ペロヤルスク-3号炉

BNFL (英国原子燃料会社)

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1980-05-06
 UF 英国原子燃料会社
 *BT1 英国の機関

bn1炉

2000-04-12
 1994年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE ゼロ出力原子炉
 SEE 研究炉
 SEE 黒鉛減速炉

BNL (ブルックヘブン国立研究所)

UF ブルックヘブン国立研究所
 *BT1 米国エネルギー省
 *BT1 米国 a e c (原子力委員会)
 *BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発庁)
 RT ニューヨーク州
 RT p h e n i x 検出器
 RT p h o b o s 検出器
 RT s t a r 検出器

bnps (ペロヤルスク) - 1号炉
 USE ペロヤルスク-1号炉

bnps (ペロヤルスク) - 2号炉
 USE ペロヤルスク-2号炉

bod (生化学的酸素要求量)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
 USE 生化学的酸素要求量

bom石油精製

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10
 1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 石油精製所

bom-erda法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
 この湿式酸化プロセスは、酸素の代わりに空気を採用し、レジメントプロセスよりも高い温度と圧力で作動する。第二鉄や鉄硫酸塩や硫酸が生成される。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 脱硫

BOP・SSAR標準プラント

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1976-03-11
 *BT1 原子力発電所
 RT ウェスティングハウス社標準炉

BOR-60 (ウリャノフスク) 炉

ディミトロフグラード、ロシア連邦。

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

BPH (ベンゾイルフェニル L ヒドロオキシルアミン)

- UF ベンゾイルフェニルヒドロオキシルアミン
- *BT1 アミン
- *BT1 ヒドロオキシ化合物
- RT アミド

BR-02号炉

ベルギー原子力研究センター(C.E.N.-S.C.K.) モル, ベルギー。1987年にシャットダウン、廃炉。

- UF ベルギー02号炉
- UF b r - 2号炉ゼロ出力モックアップ炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 ベリリウム減速炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

BR-1号炉

ベルギー原子力研究センター、モル、ベルギー。

- UF ベルギー1号炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 空気冷却炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

BR-2号炉

- UF ベルギー2号炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

b r - 2号炉ゼロ出力モックアップ炉

1993-11-04
USE b r - 02号炉

BR-3号炉

モル, ベルギー。1987年に恒久的シャットダウン。

- UF ベルギー3号炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

b r - 3号炉バルカン炉**BR-3号炉-VN炉****b r a s i m o n e p e c 炉**

USE p e c ブラシモン炉

BRR炉

バテル・コロンバス研究所、コロンバス、オハイオ州、米国。1975年にシャットダウン。

- UF バッテル・メモリアル研究所炉
- UF バッテル研究炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

b s f 炉

USE b s r - 1号炉

b s g 装置

1996-07-16
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 磁気鏡
USE 線形テータピンチ装置

BSR-1号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

- UF バルク遮蔽-1号炉
- UF b s f 炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

BSR-2号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

- UF バルク遮蔽-2号炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

b t u 計量

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE 熱量計

b t u 内容

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-24
USE 発熱量

BUDR (プロモデオキシウリジン)

- UF プロモデオキシウリジン
- *BT1 スクレオシド
- *BT1 プロモウラシル
- RT デオキシウリジン

b u s p r 炉

USE パルサー・バッファロー炉

BW (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉

1975-10-29
米国。1975年まで、PWR/241 TYPE REACTORS がこの概念を表現するために使用された。

- UF バブコック・アンド・ウィルコックス社標準炉
- UF p w r / 241 型炉
- *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

b w r 過熱装置プエルトリコ炉

1993-11-04
USE ボーナス炉

b w r / 6 型炉

2000-01-10
USE g e (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

BYU L-77 炉

2000-04-12
ブリガム・ヤング大学、プロボ、ユタ州、米国。1982年にシャットダウン。
UF ブリガム・ヤング大学実験室炉

- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 水均質炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

C アンチクオーク

2007-06-26
*BT1 反クオーク
*BT1 cクオーク

Cクオーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03
*BT1 クオーク
*BT1 チャーム粒子
NT1 c アンチクオーク
RT チャーモニウム

Cコード

BT1 コンピュータコード

C不変性

UF 荷電共役変換不変性
BT1 不変性原理
RT 電荷

C領域

INIS: 1982-10-28; ETDE: 1976-04-19
*BT1 電離層

C炉

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1983-11-23
サバンナ・リバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。
UF サバンナ・リバー・プラントc炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 特別生産型炉

C4植物

INIS: 1996-01-29; ETDE: 1986-06-12
C3植物が持つカルビン回路にCO2を濃縮する生化学的CO2ポンプを付加した光合成装置をもち、この光合成は酵素PEPcを使ってCO2を取り込み、次に炭素原子4個からなる酸、オキザロ酢酸の生産を行うC4光合成と呼ばれるC4光合成を行う植物。
BT1 植物
RT カルビン回路種
RT 光合成
RT 二酸化炭素固定
RT 葉
RT 葉緑体

C A F B (化学的活性流動床) プロセス

2000-04-12

H S A 重油が注入される石灰粒子の極薄層流動層で構成されているプロセス。

UF 化学的活性流動床プロセス

*BT1 脱硫

RT 流動床

C A M A C システム

計算機支援計測制御。

RT オンライン制御システム

RT コンピュータ

RT データ収集システム

RT データ伝送

RT ファストバスシステム

RT モジュラー構造

RT 核計測モジュール

RT 仕様

RT 設備インタフェース

RT 電子装置

C A N A R E (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約。

UF 原子力事故援助条約

UF 原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約

*BT1 多国間協定

RT 原子炉事故

RT 放射能事故

RT i a e a (国際原子力機関)

C A N D U 型炉

INIS: 1975-09-12; ETDE: 1975-10-28

カナダで設計開発された火力発電用原子炉で、重水減速材、圧力管構造、および運転時燃料交換が特徴。

UF c a n d u 炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 熱中性子炉

NT1 エンバルセ炉

NT1 カイガー 1 号炉

NT1 カイガー 2 号炉

NT1 カクラパー 1 号炉

NT1 カクラパー 2 号炉

NT1 コルドバ炉

NT1 ジェンティリー 1 号炉

NT1 ジェンティリー 2 号炉

NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉

NT1 ダーリントン 1 号炉

NT1 ダーリントン 2 号炉

NT1 ダーリントン 3 号炉

NT1 ダーリントン 4 号炉

NT1 チェルナボデー 1 号炉

NT1 チェルナボデー 2 号炉

NT1 ピッカリング 1 号炉

NT1 ピッカリング 2 号炉

NT1 ピッカリング 3 号炉

NT1 ピッカリング 4 号炉

NT1 ピッカリング 5 号炉

NT1 ピッカリング 6 号炉

NT1 ピッカリング 7 号炉

NT1 ピッカリング 8 号炉

NT1 ブルース 1 号炉

NT1 ブルース 2 号炉

NT1 ブルース 3 号炉

NT1 ブルース 4 号炉

NT1 ブルース 5 号炉

NT1 ブルース 6 号炉

NT1 ブルース 7 号炉

NT1 ブルース 8 号炉

NT1 ポイント・ルブロー 1 号炉

NT1 ポイント・ルブロー 2 号炉

NT1 ラジャスタン 1 号炉

NT1 ラジャスタン 2 号炉

NT1 ラジャスタン 3 号炉

NT1 ラジャスタン 4 号炉

NT1 月城 (wolsung) 1 号炉

NT1 月城 (wolsung) 2 号炉

NT1 月城 (wolsung) 3 号炉

NT1 月城 (wolsung) 4 号炉

NT1 秦山 3-1 号炉

NT1 秦山 3-2 号炉

NT1 k a n u p p (カラチ原子力発電所) 炉

NT1 n p d 炉

C A R E M 25 炉

2018-03-07

リマ、アルゼンチン。建設中。

*BT1 研究炉

*BT1 小型モジュラー炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

c a r s (分光学)

INIS: 1986-04-04; ETDE: 2002-06-13

コヒーレント反ストークス・ラマン分光

USE ラマン分光

C A T (コンピューター X 線体軸断層撮影) 走査

INIS: 1978-01-16; ETDE: 1978-03-03

コンピューター X 線体軸断層撮影走査。

UF コンピューター x 線体軸断層撮影走査

UF コンピューター断層撮影

*BT1 コンピューター断層撮影法

RT 画像処理

RT 生物医学ラジオグラフィ

c b a (ブルックヘブン国立研究所衝突ビームアクセラレータ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-28

USE イザバル蓄積リング

C B M 検出器

2017-11-01

圧縮バリオンマター(The Compressed Baryonic Matter)は、高純バイロン密度領域における QCD 状態図の探求のために設計された固定ターゲット実験。

UF 圧縮バリオンマター実験

UF c b m 実験

*BT1 放射線検出器

c c b a

USE 結合チャンネルボロン近似

C D C コンピュータ

BT1 コンピュータ

RT スーパーコンピュータ

C D D ポール

UF カスティリエホ・ダリッツ・ダイソンポール

RT 部分波

RT 分散関係

C D F R (商用実証高速) 炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

計画キャンセル。

UF 商用実証高速炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 動力炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

C D T A (シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸)

シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸。

UF シクロヘキシレンジニトリロ四酢酸

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート剤

C D T E 半導体探知器

UF テルル化カドミウム検出器

*BT1 半導体検出器

C D X-U スフェロマック

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-02

電流駆動実験アップグレード。プリンストン大学プラズマ物理研究所、米国。

*BT1 スフェロマック装置

C E (コンバッション・エンジニアリング社) 標準炉

1975-10-29

米国。1975 年まで、PWR/80 TYPE

REACTORS がこの概念を表現するために使用された。

UF 燃焼工学標準炉

UF p w r / 8 0 型炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

RT パロ・ヴェルデー 1 号炉

RT パロ・ヴェルデー 2 号炉

RT パロ・ヴェルデー 3 号炉

RT パロ・ヴェルデー 4 号炉

RT パロ・ヴェルデー 5 号炉

c e a (加速器)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE ケンブリッジ電子加速器

C E A カダラッシュ原子力研究センター

UF カダラッシュ原子力研究センター (c e a)

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A グルノーブル原子力研究センター

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

C E A サクレ原子力研究センター

UF サクレ原子力研究センター (c e a)

*BT1 c e a (フランス原子力庁)

CEA ピエールラット原子力研究センター

UF ピエールラット原子力研究センター (*cea*)

*BT1 *cea* (フランス原子力庁)

CEA ブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

*BT1 *cea* (フランス原子力庁)

CEA フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

UF フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター (*cea*)

*BT1 *cea* (フランス原子力庁)

CEA マルクール原子力研究センター

UF マルクール (*cea*)

*BT1 *cea* (フランス原子力庁)

CEA ラハーグ原子力研究センター

*BT1 燃料再処理工場

*BT1 *cea* (フランス原子力庁)

CEA (フランス原子力庁)

UF フランス原子力庁

*BT1 フランスの機関

NT1 *cea* カダラッシュ原子力研究センター

NT1 *cea* グルノーブル原子力研究センター

NT1 *cea* サクレ原子力研究センター

NT1 *cea* ピエールラット原子力研究センター

NT1 *cea* ブイヤー・ル・シャテー原子力研究センター

NT1 *cea* フォントネ・オ・ローズ原子力研究センター

NT1 *cea* マルクール原子力研究センター

NT1 *cea* ラハーグ原子力研究センター

RT アレバn c 社

RT フランス共和国

***cea* (抗原)**

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-10-07

USE がん胎児性抗原

CEA-ADL 二重アルカリプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-06-14

煙道ガスは、ナトリウム塩の溶液との接触により、二酸化硫黄、塩化物、三酸化硫黄が除去されながら、吸収セクションを通過する。ナトリウム/硫黄塩は、ナトリウムを再生するために特殊な2段階反応器で消石灰と反応させる。生成されたカルシウム/硫黄固形分は再生ナトリウム化合物を含む液から分離され、処分される。再生液は吸収セクションで再循環する。

UF 石灰岩二元的アルカリ脱硫プロセス

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

CEBAF 加速器

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09

連続電子ビーム加速器施設。

UF ジェファーンソン・ラボラトリ

UF トーマス・ジェファーンソン国立加速器施設

*BT1 線形加速器

RT ジェファーンソン実験施設 meic (中間エネルギー電子・イオンコライダー)

CEDAR コンピュータ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-04-08

RT アレイプロセッサ

RT スーパーコンピュータ

RT ベクトルプロセッシング

RT 並列処理

***cefor* (オークリッジ臨界実験施設)**

USE *or-cef* (オークリッジ臨界実験施設)

CEFR (中国高速実験) 炉

INIS: 2000-02-22; ETDE: 2000-10-04

北京、中華人民共和国。

UF 中国高速実験炉

*BT1 高速炉

*BT1 実験炉

CEN (欧州標準化委員会)

INIS: 2004-07-16; ETDE: 2002-10-02

UF 欧州標準化委員会

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 規格ドキュメント

RT 標準化

RT 標準用語

CENNA (原子力事故早期通報条約)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

原子力事故早期通報条約。

UF 原子力事故の早期通報に関する条約

UF 早期通報条約

*BT1 多国間協定

RT 原子炉事故

RT *iaea* (国際原子力機関)

***cefr-1* 号炉**

2000-04-12

USE ゼロ出力原子炉

***cern* イゾルデ**

1994-04-12

USE 同位体分離装置

CERN シンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

CERN セザール

CERN 電子蓄積リング。

BT1 蓄積リング

CERN リニアック

INIS: 1978-08-30; ETDE: 1978-10-19

*BT1 線形加速器

***cern* 大型ハドロンコライダー**

1995-10-05

USE *cern lhc* (大型ハドロンコライダー)

***cern* 低エネルギー反陽子リング**

INIS: 1993-11-04; ETDE: 2002-06-13

USE *cern lear* (低エネルギー反陽子リング)

CERN (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

UF ヨーロッパ合同原子核研究機関

BT1 国際機関

RT *alice* 検出器

RT *atlas* 検出器

RT *cms* 検出器

RT *compass* 検出器

RT *lhcb* 検出器

***cern ag* シンクロトロン**

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26

USE *cern ps* (陽子) シンクロトロン

***cern ii* シンクロトロン**

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-01-26

USE *cern sps* (スーパー陽子) シンクロトロン

CERN ISR (インターセクション蓄積リング)

CERN インターセクション蓄積リング。

BT1 蓄積リング

CERN LEAR (低エネルギー反陽子リング)

INIS: 1984-06-25; ETDE: 1987-05-01

反陽子の強力な低温ビームを持つ低いエネルギーの反陽子物理学施設。CERN PS の南実験ホールにある。

UF *cern* 低エネルギー反陽子リング

UF *lear* (低エネルギー反陽子蓄積リング)

RT *cern ps* (陽子) シンクロトロン

cern lep

INIS: 1987-06-29; ETDE: 2002-06-13

USE *lep* 蓄積リング

CERN LHC (大型ハドロンコライダー)

1995-10-05

UF *cern* 大型ハドロンコライダー

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

RT *alice* 検出器

RT *atlas* 検出器

RT *cern lhc* (大型ハドロン・電子コライダー)

RT *cms* 検出器

RT *lhcb* 検出器

CERN LHC (大型ハドロン・電子コライダー)

2015-09-08

CERN で計画中の電子・ハドロンコライダー。

*BT1 *linac* 蓄積加速器

RT cern lhc(大型ハドロン
コライダー)

CERN PS (陽子) シンクロトロン

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
CERN 28-GeV プロトン・シンクロトロン

UF cern ag シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
RT cern lear (低エネルギー
反陽子リング)

CERN SPS (スーパー陽子) シンクロトロン

INIS: 1975-12-17; ETDE: 1976-01-26
CERN 400-GeV プロトン・シンクロトロン

UF cern ii シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン
RT compass 検出器

CESNEF (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

エンリコ・フェルミ原子力研究センター
、ミラン、イタリア。

UF エンリコ・フェルミ原子力研究センター炉

UF 原子力研究センターエンリコフェルミ炉

UF 1-5 4 炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

CESR蓄積リング

INIS: 1979-01-18; ETDE: 1979-02-23

UF コーネル電子陽電子蓄積リング
BT1 蓄積リング

CFFCプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24

コンバッション・エンジニアリング社の
子会社CEラムス社により開発された、低
硫黄、低灰分、合成ボイラー燃料を製造
するための石炭液化プロセス。

UF 石炭由来クリーン燃料プロセス

*BT1 石炭液化

cfg炉

USE anex 炉

CFRMF 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイ
ダホ州、米国。1991年にシャットダウン

UF 結合高速炉測定装置

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

cfrrpプログラム

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1981-03-13

USE 燃料再処理総合プログラム

cfu (コロニー形成幹細胞)

INIS: 2006-09-19; ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、CFUは有効なディス
クリプタであった。

USE コロニー形成幹細胞

CHO細胞 (チャイニーズハムスター卵巣細胞)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-09-15

UF チャイニーズハムスター卵巣細胞
(cho細胞)

*BT1 体細胞

RT 細胞培養

CHSトルサトロン

1991-02-11

自然科学研究機構 核融合科学研究所、名
古屋、愛知県、日本。

UF コンパクトヘリカル型装置 (chs)
トルサトロン

*BT1 トルサトロンステラレータ

CIAE (中国原子能科学研究所)

INIS: 1992-08-05; ETDE: 1992-09-10

UF 中国原子能科学研究所

*BT1 中国の機関

RT 中華人民共和国

RT mnsr-ciae (北京) 炉

ciiコンピュータ

1997-01-28

1996年10月まで有効なディスクリ
プタであった。

USE デジタル計算機

CIMモデル

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-04-27

構成交換モデルでは、ハドロン構成要素
の相互交換が関与する力が重要であり、
カラーシングレット状態では非常に強い
相互作用が働く。

UF 成分置き換え模型

*BT1 合成模型

RT クォーク・ハドロン相互作用

RT ハドロン

RT 強い相互作用

RT 交換相互作用

RT 量子色力学

CINDA

核データコンピュータ化文献索引。

BT1 情報システム

RT データ

RT 核データ収集

RT 核反応

RT 断面積

RT 中性子

cir炉

USE サイラス炉

CISE (情報・研究・実験センター)

UF 情報・研究・実験センター

*BT1 イタリアの機関

citシンクロトロン

1996-07-18

カリフォルニア工科大学シンクロトロン

USE シンクロトロン

CLEOステラレータ

*BT1 ステラレータ

RT proto-cleoステラレー
タ

cmb (宇宙マイクロ波背景) 放射

2003-05-30

USE レリック放射

cmea (相互経済援助会議)

ETDE: 1979-05-03

USE comecon (共産圏経済相互
援助会議)

CML炉

バテル・パンフィック・ノースウェスト
国立研究所、リッチランド、ワシントン
州、米国。1988年にシャットダウン。

UF 臨界質量実験室pnl

UF pnl-cml 炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

cmni

INIS: 1996-10-22; ETDE: 1981-09-22

5-クロロ-1-メチル-4-ニトロイミダ
ゾール。1996年10月まで有効なディス
クリプタであった。

USE イミダゾール

CMPO

1993-06-10

オクチル(フェニル)-N、N-ジイソブチルカ
ルバモイルメチルホスフィンオキシド。

*BT1 ホスフィンオキシド

*BT1 有機リン化合物

RT 溶媒抽出

RT truex 過程

CMS検出器

2015-10-27

UF cms 実験

*BT1 放射線検出器

RT cern (ヨーロッパ合同原子核
研究機関)

RT cern lhc(大型ハドロン
コライダー)

cn法

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

USE 球面調和関数

cnaセナ炉

SEE アトーチャー 1 号炉

SEE アトーチャー 2 号炉

cnea (アルゼンチン原子力委員会)

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

USE アルゼンチン原子力委員会 (cne
ea)

cnea (パラグアイ)

2005-07-06

USE パラグアイcnea (原子力委員
会)

CNEN (イタリア原子力委員会)

1982年4月に、Comitato Nazionale per la
Ricerca e lo Sviluppo dell'Energia Nucleare e
delle Energie Alternative と名称変更された。
以後、ITALIAN ENEAがこの概念を表現
するために使用された。

UF イタリア原子力委員会

*BT1 イタリア *enea* (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

CNG法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

燃料ガスから、硫化水素、二酸化炭素、硫黄化合物、及び微量元素を除去するための独自のプロセス。

*BT1 脱硫
BT1 分離工程
RT 石炭ガス化

CNOサイクル

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-10-19

天体物理学分野のプロセスに限定。

UF ベーテ・ワイツゼッカーサイクル
UF 炭素-窒素-酸素サイクル
BT1 星の燃焼
RT 元素の合成
RT 恒星モデル
RT 恒星進化
RT 主系列星

COALCONプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

微粉低品位炭や流動層中の高沸点タールの加圧水素下における乾留法のための低温、中間圧プロセスで、チャー、タール、およびガスを生成する。もともとは、高タールや炭化中の潜在的に高いフェノール収量を持つ亜瀝青炭のために設計されたが、現在は高硫黄、高揮発性瀝青炭のために開発されている。

*BT1 石炭ガス化
RT 炭
RT 炭化

COBOL

BT1 プログラミング言語

COEDプロセス

2000-04-12

315度、450度、540度、および840度での4流動床ガス化の段階で、石炭を合成原油、ガス、チャーに変換するFMCコーポレーション社プロセス。

UF 魚油エネルギー開発過程
*BT1 石炭液化

COGASプロセス

2000-04-12

結果として得られるチャーのガス化に続く熱分解を伴う2段階の石炭変換プロセス。

*BT1 石炭ガス化

COMECON (共産圏経済相互援助会議)

UF 東欧経済相互援助会議
UF *cmea* (相互経済援助会議)
BT1 国際機関

COMPASS検出器

2015-10-27

UF *compass* 実験
*BT1 放射線検出器
RT *cern* (ヨーロッパ合同原子核研究機関)
RT *cern sps* (スーパー陽子) シンクロトロン

COMPASS-Dトカマク型装置

INIS: 1999-03-24; ETDE: 1999-08-30

カラム科学センター、アビンドン、オックスフォードシャー州、英国。

*BT1 トカマク型装置

CP不変性

BT1 不変性原理
RT 小林・益川行列

CP (シカゴパイル) - 2号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
。1954年にシャットダウン。

UF シカゴパイル-2号炉

*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

CP (シカゴパイル) - 3号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
。1963年にシャットダウン。

UF アルゴンヌ国立研究所重水炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

CP (シカゴパイル) - 5号炉

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。
。1979年にシャットダウン。

UF アルゴンヌ国立研究所研究炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

cp-1 1号炉

USE アルゴノート炉

cp-3'号炉

2000-04-12

USE cp-3m号炉

CP-3M号炉

2000-04-12

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

UF アルゴンヌ国立研究所改良重水炉
UF *cp-3'*号炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

CP-6号炉

2000-04-12

ANL、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。

UF アルゴンヌ国立研究所高中性子束炉

UF アルゴンヌ国立研究所新型研究原子炉

UF *ahfr* 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

CPB (競合タンパク結合)

UF 競合タンパク結合
*BT1 生化学反応速度論
RT タンパク質
RT 抗原抗体反応
RT 酵素免疫検定法
RT 放射性医薬品
RT 放射免疫検定
RT *pbi* (タンパク質結合ヨウ素)

CPC (コンクリート・プラスチック合成物)

1975-11-27

*BT1 複合材料
RT コンクリート
RT プラスチック
RT 有機高分子

cpdta

1996-07-18

シクロペンタンジアミンテトラ酢酸。

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミノ酸
USE キレート化剤

CPPNM (核物質の防護に関する条約)

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1990-11-26

核物質の防護に関する条約。

UF 核物質の物理的防護に関する条約

UF 核物質の防護に関する条約

UF 核物質防護条約

UF *pp*条約

*BT1 多国間協定

RT 核物質管理

RT 核物質転換

RT 核物質防護

CPT定理

BT1 不変性原理

cpu-400燃焼装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理プラント

crbr (クリンチリバー高速増殖) 炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-06-13

USE クリンチリバー高速増殖炉

CRG (低温改質) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-22

UF 英国ガス会社プロセス

UF 低温改質プロセス

RT 高カロリーガス

RT 合成燃料

CRNL MPタンデム加速器

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1976-08-24

UF *mp* タンデム加速器

*BT1 タンデム型静電加速器

*BT1 バンデグラフ型加速器

CRNL超伝導サイクロトロン

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1982-10-20

UF チョークリバーサイクロトロン

UF チョークリバー超伝導サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

CS-Rプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04

噴流石炭粒子が高温の水素を用いて水素化されるシティ・サービス・ロックウェル・インターナショナル社が開発した水素添加ガス化プロセス。

UF ロックウェル社フラッシュ水添液化プロセス

*BT1 石炭ガス化

RT 高カロリーガス

RT 水素化

cs-rプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23

炭素質原料の非接触気相水素化のためのシティ・サービス・プロセス。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 石炭ガス化

SEE 石炭液化

CSCND (原子力損害についての補完的補償に関する条約)

2000-10-18

原子力損害賠償に関する補完的補償条約。

UF 原子力損害についての補完的補償に関する条約

UF 補完的補償に関する条約・原子力損害について

*BT1 多国間協定

RT 原子力損害賠償責任

RT ia e a (国際原子力機関)

csfプロセス

2000-04-12

溶媒抽出 (ポット・ブロッホ法を拡張および改善) した後、水素化による石炭から合成原油への直接変換のためのコンソリデーション石炭社プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭液化

csiroプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-28

メタン、リカー、チャーと残留炭を生成するための非粘結褐炭の流動床炭素水素化のためのオーストラリア連邦科学産業研究機構プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

CSREXプロセス

*BT1 再処理

RT 溶媒抽出

CT-誘導放射線治療

2007-11-22

コンピュータ断層撮影の画像誘導放射線治療。

UF 高精度放射線治療装置

*BT1 放射線治療

RT コンピュータ断層撮影法

CT-6Bトカマク型装置

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03

中央研究院、北京、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

CTBT (包括的核実験禁止条約)

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19

包括的核実験禁止条約。

BT1 条約

RT 核開発凍結

RT 核軍縮

RT 核爆発

RT 核爆発探知

RT 核不拡散政策

RT 核兵器

RT 軍縮管理

RT 保障措置

RT ctbt o (包括的核実験禁止条約機関)

CTBTO (包括的核実験禁止条約機関)

INIS: 1998-06-10; ETDE: 1998-10-19

包括的核実験禁止条約機関。

BT1 国際機関

RT オーストリア共和国

RT 核開発凍結

RT 核軍縮

RT 核爆発

RT 核不拡散政策

RT 核兵器

RT 軍縮管理

RT 国際連合

RT 保障措置

RT ctbt (包括的核実験禁止条約)

CTXスフェロマック

INIS: 1984-11-30; ETDE: 1984-05-08

外部支援トロイダル場が存在しない、スフェロマック型のコンパクト・トロイダの生産、平衡、安定性と閉じ込め特性を研究するLASL施設。

*BT1 スフェロマック装置

CUEX (蓄積被爆計数)

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

UF 蓄積被爆計数

RT 人口

RT 積算線量

RT icrp (国際放射線防護委員会)

CVC理論

RT カレント代数

RT ベクトルカレント

CVTR (カロライナス) 炉

カロライナ・バージニア原子力発電組合、パル、サウスカロライナ州、米国。

1967年に廃炉。

UF カロライナスcvtr炉

UF パル・カロライナ・cvtr炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 phwr (加圧重水型) 炉

CWIP (進行中の建築工事)

INIS: 2000-04-03; ETDE: 1978-11-14

進行中の建築工事。

UF 進行中の建築工事

BT1 建設

RT 会計

RT 公共事業

RT afudc (建設仮勘定)

cyam過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

廃水から遊離アンモニアと固定アンモニアを回収するためのUSスチール社独自のプロセス。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 廃棄物処理

cyric (東北大学サイクロトロンriセンター) サイクロトロン

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-24

東北大学サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター、仙台、日本。

USE 東北サイクロトロン

czd法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-05-31

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

D*2 (2460) 中間子

1995-07-17

*BT1 チャーム中間子

*BT1 テンソル中間子

D*S (2110) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、F*RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF f*共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 チャーム中間子

D* (2010) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、D-2007 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF d (2007) 共鳴

*BT1 チャーム中間子

*BT1 ベクトル中間子

d* (2420) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE d1 (2420) 中間子

D1 (2420) 中間子

1995-08-07

1995年7月まで、D*-2420 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF d* (2420) 中間子

*BT1 チャーム中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

Dアンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 dクォーク

Dクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クォーク

NT1 d アンチクォーク
RT クォークonium

Dコード

BT1 コンピュータコード

d ストレレンジ中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-06-13
USE d s 中間子

D プラス中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
1987年12月まで、D PLUS RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された

UF d プラス共鳴
*BT1 d 中間子

D ブレーン

2007-08-13
指定されたディリクレ境界条件下のブレ
ーンの特別なクラス。
BT1 ブレーン

D マイナス中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19
*BT1 d 中間子

d 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-07-23
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE チャーム中間子

D 状態

BT1 エネルギー単位

D 中間子

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1985-02-07
1985年1月まで、D-1865 RESONANCES
が E T D E のこの概念を表現するために
使用された。
UF d (1865) 共鳴
*BT1 チャーム中間子
*BT1 擬スカラー中間子
NT1 d プラス中間子
NT1 d マイナス中間子
NT1 d 中性中間子
NT2 反 d 中性中間子

D 中性中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-08-01
1987年12月まで、D ZERO RESONANCES
がこの概念を表現するために使用された

UF d0 共鳴
*BT1 d 中間子
NT1 反 d 中性中間子

D 波

BT1 部分波
RT 角運動量
RT 量子力学

D 領域

*BT1 電離層

d (1285) 共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE f1 (1285) 中間子

d (1865) 共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1977-06-03
1985年1月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE d 中間子

d (2007) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-04-06
1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE d* (2010) 中間子

D-D 炉

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
BT1 熱核融合炉

D-HE 炉

1995-02-15
BT1 熱核融合炉

D-T 反応

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26
RT トリチウムイオン
RT 重水素イオン
RT 熱核装置
RT 熱核融合燃料
RT d-t 炉

D-T 炉

1996-03-04
BT1 熱核融合炉
NT1 パルス d-t 炉
NT2 標準タータピンチ炉
NT1 定常状態 d-t 炉
RT d-t 反応

DAMPA (ホスホン酸ジイソ アミルメチル)

UF ホスホン酸ジイソアミルメチル
UF ホスホン酸ジイソペンチルメチル
*BT1 ホスホン酸エステル

D B P

UF ジブチルリン酸塩
*BT1 燐酸ブチル

d c 樹脂

1996-06-26
1996年6月まで E T D E の有効なディス
クリプタであった。
USE シリコーン

D C I オルセー蓄積リング

BT1 蓄積リング

D C T A (ジアミノシクロヘキ サン四酢酸)

ジアミノシクロヘキサン四酢酸。
UF ジアミノシクロヘキサン四酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤

d c x (直流実験) 装置

1996-06-26
1996年6月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE 磁気鏡

d d g (蒸留器乾燥粒)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-04
USE 乾燥蒸留穀物残渣

DDT (ジクロロジフェニルト リクロロエタン)

UF ジクロロジフェニルトリクロロエ
タン (d d t)
*BT1 殺虫剤
*BT1 芳香族
*BT1 有機塩素化合物
RT エタン

DEC コンピュータ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-03-29
デジタルイクイップメント社製コンピュ
ータ。
UF v a x コンピュータ
BT1 コンピュータ
NT1 p d p コンピュータ

DEDT C (ジエチルジチオカ ルバミン酸化物)

UF ジエチルジチオカルバミン酸化物
*BT1 カルバミン酸塩
BT1 キレート化剤
*BT1 有機硫黄化合物

d e n e l c o r 社コンピュータ

INIS: 1997-01-28; ETDE: 1984-02-10
1996年10月まで有効なディスクリプタで
あった。
USE コンピュータ

DESY (ドイツ電子シンクロ トロン)

ドイツ電子シンクロトロン。
UF ハンブルグ・シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

d e u s (デュアルエネルギー利用システ ム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-11-14
デュアルエネルギー利用システム。コー
ジェネレーションと同様な用語。特に熱
と電力を利用する方法で、両方が同時に
、かつかなりの量生産される。1997年2
月まで有効なディスクリプタであった。
USE コジェネレーション (cogeneration
)

d f a

USE デフェロキサミン

DFR (ドーンレイ高速) 炉

1977年に恒久的シャットダウン。
UF ドーンレイ高速炉
UF d f r - 3 5 0 (ドーンレイ高速
炉)
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増
殖) 型炉

d f r - 3 5 0 (ドーンレイ高速炉)

USE d f r (ドーンレイ高速) 炉

**DHDECMP (ジエチルカル
バモイルメチルフォスフオネ
ート)**

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1980-06-23
ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバモイルメ
チルフォスフオネート。

UF ジヘキシル-n、n-ジエチルカルバ
ミルメチレンホスホン酸塩

*BT1 ホスホン酸エステル
RT 有機溶剤

d i i i - d トカマク型装置

1998-08-28

USE ダブルレット-3トカマク装置

D I O R I T 炉

連邦原子力研究所、ヴェレンリンゲン、
アールガウ州、スイス。

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉

D I T E トカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

*BT1 トカマク型装置

d i v a トカマク型装置

INIS: 1981-09-17; ETDE: 1981-08-04

USE j f t - 2 a トカマク型装置

d l t s (過渡容量分光) 法

INIS: 1999-06-23; ETDE: 1983-04-28

USE 過渡容量分光法

d m b a (ジメチルベンズアントラセン)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1979-07-18

USE ジメチルベンズアントラセン (d
m b a)

**DME (1、2-ジメトキシエ
タン)**

UF 1、2-ジメトキシエタン

*BT1 エーテル類
RT 有機溶剤

**DMSO (ジメチルスルホキシ
ド)**

UF ジメチルスルホキシド

*BT1 スルホキシド

DMTR 炉

UF ドーンレイ材料試験炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

DNA

1997-06-17

UF デオキシペントース核酸

UF デオキシリボ核酸

UF デスオキシリボ核酸

*BT1 核酸

NT1 オリゴヌクレオチド

NT1 コンティグ

NT1 組換え dna

RT イントロン

RT エキソン

RT ストランド破壊

RT スクレオソーム

RT ヒト染色体

RT フォイルゲン法

RT らせん形状 (三次元)

RT 遺伝子オペロン

RT 遺伝子工学

RT 原位置ハイブリダイゼーション

RT 宿主細胞回復

RT 染色体

RT dna クローニング

RT dna ポリメラーゼ

RT dna 塩基配列決定

RT dna 加水分解酵素

RT dna 結合

RT dna 修復

RT dna 複製

DNA クローニング

INIS: 1997-06-17; ETDE: 1977-11-10

BT1 クローニング

*BT1 dna 複合体形成

RT オリゴヌクレオチド

RT コスミド

RT トランスポゾン

RT ポリメラーゼ連鎖反応

RT dna

RT dna 複製

DNA シークエンサ

1994-02-28

*BT1 実験室設備

RT 自動化

RT 測定器

RT dna 塩基配列決定

DNA ヘリカーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1984-06-29

DNA 修復の準備のために損傷を受けた

DNA のセグメントを複製する酵素。

*BT1 酵素

RT dna 修復

DNA ポリメラーゼ

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-01-27

*BT1 ポリメラーゼ

RT 核タンパク質

RT 生物学的修復

RT 転写

RT dna

RT dna 修復

RT dna 複製

RT rna ポリメラーゼ

DNA ミスマッチ

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-06-29

ミスマッチ塩基対を含む DNA は、非同
配列間エラーまたは DNA 複製におけるエ
ラーで発生し、DNA 交換の結果として形
成される。

RT 遺伝子組換え

RT 突然変異

RT dna 複製

DNA メチラーゼ

INIS: 1993-08-16; ETDE: 1988-04-15

*BT1 脱離酵素

RT エンドヌクレアーゼ

RT メチル基転移酵素

RT 核タンパク質

DNA 塩基配列決定

INIS: 1984-12-04; ETDE: 1984-01-27

DNA の鎖中のヌクレオチド配列の化学的
決定。

BT1 構造的化学分析

RT ヌクレオチド

RT 分子構造

RT 分子生物学

RT dna

RT dna シークエンサ

DNA 塩基変遷

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1987-12-17

(通常は) 一つのヌクレオチドが別のも
のに置換することによる生物の遺伝メッ
セージの変化。

RT 突然変異

RT dna 修復

DNA 加水分解酵素

酵素番号 3.1.4.5.

UF デオキシリボヌクレアーゼ

UF ヌクレアーゼ (デオキシリボヌク
レアーゼ)

*BT1 ヌクレアーゼ

NT1 エンドヌクレアーゼ

RT 核タンパク質

RT dna

DNA 結合

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-11-09

BT1 付加物

RT 化学結合

RT 新陳代謝

RT 突然変異原

RT 突然変異誘発

RT 発癌

RT 発癌物質

RT 放射線類似作用薬

RT dna

DNA 修復

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1984-05-09

UF 暗修復

*BT1 生物学的修復

NT1 除去修復

RT エンドヌクレアーゼ

RT ストランド破壊

RT ヒト染色体

RT ピリミジン二量体

RT メチル基転移酵素

RT 遺伝子組換えタンパク質

RT 染色体

RT dna

RT dna ヘリカーゼ

RT dna ポリメラーゼ

RT dna 塩基変遷

RT dna 損傷

DNA 損傷

INIS: 1998-02-16; ETDE: 1999-08-24

NT1 ストランド破壊

RT 染色体異常 (chromosomal aberrations)
 RT 放射線傷害
 RT dna修復
 RT dna複製

DNA複合体形成

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1988-10-27

BT1 ハイブリッド形成法
 *BT1 核酸複合体形成
 NT1 dnaクローニング
 RT オリゴヌクレオチド
 RT 遺伝子マッピング
 RT 原位置ハイブリダイゼーション
 RT 組換えdna
 RT 伝令rna
 RT 融合細胞

DNA複製

1998-02-16

BT1 核酸模写
 RT テロマー
 RT 細胞分裂周期
 RT 転写
 RT dna
 RT dnaクローニング
 RT dnaポリメラーゼ
 RT dnaミスマッチ
 RT dna損傷

DNAPL (重非水液)

2014-03-28

*BT1 液体
 RT 汚染

dnb (核沸騰限界)

USE 核沸騰限界

dnp (ジニトロフェノール)

USE ジニトロフェノール

doca (ミネラルコルチコイド)

1996-10-23

デスオキシコルチコステロン。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。
 USE ミネラルコルチコイド

dolantal

USE ペチジン

dpa (原子変位)

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1980-05-06

原子変位。
 USE 原子変位

DPCA (ジフェニルカルバジド)

UF ジフェニルカルバジド

*BT1 炭酸誘導体
 *BT1 有機窒素化合物

dpo (ジフェニルホスフィン酸化物)

ジフェニルホスフィン酸化物。

USE 有機リン化合物

DPPH (ジフェニルピクリルヒドラジル)

UF ジフェニルピクリルヒドラジル

*BT1 ニトロ化合物
 BT1 基
 RT ヒドラジン

DPSO (ジペンチルスルホキシド)

UF ジアミルスルホキシド
 UF ジペンチルスルホキシド
 *BT1 スルホキシド

DR-1号炉

リゾー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。

UF デンマーク炉-1

*BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水均質炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

DR-2号炉

リゾー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。

UF デンマーク炉-2

*BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

DR-3号炉

リゾー国立研究所、ロスキレ、デンマーク。

UF デンマーク炉-3

*BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 材料試験型炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

drf (線量減少要素)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10

線量減少要素。

USE 効率
 USE 放射線防護剤

DRUKSHIAI湖 (リトアニア)

INIS: 1997-09-16; ETDE: 1997-08-23

イグナリナ原子力発電所冷却水池、リトアニア。

UF ドリスヴィアティ湖 (リトアニア)

*BT1 湖

D S中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、F MESONSがこの概念を表現するために使用された。

UF dストレンジ中間子

UF f中間子

UF f(2030)共鳴

*BT1 ストレンジ中間子
 *BT1 チャーム中間子
 *BT1 擬スカラー中間子

D S-2536中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 チャーム中間子
 *BT1 軸性ベクトル中間子

DSA (ドップラーシフト減衰)法

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

核エネルギーレベルの寿命を決定するために使用される。

UF ドップラーシフト減衰法

BT1 計数技術

RT ドップラー効果

RT 有効寿命

dsnadns

2000-04-12

1996年6月まで、BERYLLONはETDEの有効なディスクリプタであった。

USE アゾ染料

USE アルソソ酸

USE ジカルボン酸

USE スルホン酸

USE ナフトール

dta (示差熱分析)

USE 示差熱分析

dto

1996-06-19

USE 酸化トリチウム

USE 重水素化合物

DTPA (ジエチレントリアミン五酢酸)

ジエチレントリアミン五酢酸。

UF ジエチレントリアミン五酢酸

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

*BT1 放射線防護剤

DUDVAH川 (スロバキア)

INIS: 2001-12-06; ETDE: 2002-01-18

*BT1 川

RT スロバキア共和国

DUMAND (深海ミュオンおよびニュートリノ検出)計画

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-09-06

深海ミュオンおよびニュートリノ検出装置。

RT ニュートリノ検出

RT ミューオン検出

RT 音波探知

RT 国際協力

RT 水中施設

RT 水面下、水中

RT 連携研究プログラム

DURCO

2000-04-12

*BT1 ニッケルクロム鋼

DUST冷却炉

BT1 原子炉

DWBA (ひずみ波ボルン近似)

UF ひずみ波ボルン近似

UF 近似 (ひずみ波)

*BT1 ボルン近似

RT ひずみ波理論

RT 核反応速度論

RT 散乱

d y m a c システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-11-08

- USE プルトニウム
- USE 核物質管理

Eコード

- BT1 コンピュータコード

Eラーニング

2016-06-24

- UF コンピュータ支援教育
- UF 電子学習
- BT1 学習
- *BT1 訓練

E状態

- BT1 エネルギー準位

e層

- USE e領域

E中心

- *BT1 色中心

E領域

- UF e層
- *BT1 電離層
- NT1 スポラディックe層

e (1422) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE f1 (1420) 中間子

E0一変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気単極子遷移。

- UF 電気単極子遷移
- *BT1 多重極遷移

E1一変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気双極子遷移。

- UF 電気双極子遷移
- *BT1 多重極遷移

E2一変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気四極子遷移。

- UF 電気四極子遷移
- *BT1 多重極遷移

E3一変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気八極子遷移。

- UF 電気八極子遷移
- *BT1 多重極遷移

E4一変遷

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

電気十六極子遷移。

- UF 電気十六極子遷移
- *BT1 多重極遷移

e b d (エネルギービーム蒸着)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-13

- USE エネルギービーム蒸着

e b d (エネルギービーム蒸着) フィルム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

エネルギービーム蒸着フィルム。1997年2月まで、ENERGY BEAM DEPOSITION

FILMS は E T D E の有効なディスクリプタであった。

- USE エネルギービーム蒸着
- USE 薄膜

e b f a (電子ビーム核融合加速器)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1979-07-24

- USE 電子ビーム核融合加速器

e b i s (電子ビームイオン源)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

- USE 電子ビームイオン源

E B O R 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。

- UF 実験用ベリリウム酸化物炉
- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 ベリリウム減速炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 固体均質炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

E B R - 1 号炉

A N L / I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年に廃炉。

- UF 実験用増殖炉-1号炉
- *BT1 カリウム冷却炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 プルトニウム炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖)型炉
- *BT1 n a k 冷却炉
- RT 天然ウラン原子炉

E B R - 2 号炉

A N L / I N E E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1994年にシャットダウン。

- UF 実験用増殖炉-2号炉
- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖)型炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

E B W R 炉

A N L、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。1967年にシャットダウン。

- UF 沸騰水型実験炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 沸騰水型原子炉

E C A T (放射型コンピュータ一体軸断層撮影法) 走査

INIS: 1980-04-02; ETDE: 1979-05-09

放射型コンピュータ一体軸断層撮影法走査。

- UF 放射型コンピュータ一体軸断層撮影法走査
- *BT1 光子放出走査
- *BT1 放射型コンピュータ断層撮影法
- RT 画像処理

RT 放射性医薬品

RT 放射性同位体走査

E C C S (非常用炉心冷却装置)

- UF 非常用炉心冷却装置
- *BT1 原子炉保護システム
- NT1 高圧冷却材注入
- NT1 低圧注入系
- NT1 炉心スプレー系
- NT1 炉心冠水系
- RT 安全注入
- RT 原子炉安全実験
- RT 減圧システム

E C E L 炉

アトミックスイントーナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 高速炉

E C N (オランダエネルギー研究センター)

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13

オランダエネルギー研究センター。1976年8月までオランダ原子炉センターであったので、RCNがこの概念を表現するために使用された。

- UF オランダエネルギー研究センター
- *BT1 オランダの機関
- NT1 r c n (オランダ原子炉センター)

E C O (臨界実験 ORGEL 計画) 炉

UF 臨界実験 orgel 計画

- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 有機材冷却炉

e c p a (エネルギー保護と生産条例)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-28

- USE エネルギー保護と生産条例

E C R イオン源

1995-07-03

熱電子プラズマに入射する高周波電源の電子サイクロトロン共鳴吸収に基づくイオン源。

- UF 電子サイクロトロン共鳴イオン源
- UF e c r i s (電子サイクロトロン共鳴イオン源)
- BT1 イオン源
- RT 電子サイクロトロン共鳴
- RT j i n r d c - 110 サイクロトロン

e c r (電子サイクロトロン共鳴)

- USE 電子サイクロトロン共鳴

E C R (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

- UF 電子サイクロトロン共鳴加熱
- *BT1 高周波加熱
- RT 電子サイクロトロン共鳴
- RT e c r (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動

ECR (電子サイクロトロン共鳴) 電流駆動

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

UF 電子サイクロトロン共鳴電流駆動

BT1 非誘導電流駆動

RT ecr (電子サイクロトロン共鳴) 加熱

ecris (電子サイクロトロン共鳴イオン源)

1995-07-03

USE ecriオン源

ECSC (欧州石炭鋼共同体)

UF 欧州石炭鋼共同体

*BT1 欧州連合

EDDHA (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル)酢酸))

UF n, n'-エチレンbis (2 (o-ヒドロキシフェニル) グリシン)

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

*BT1 ヒドロキシ酸

edf-1号炉 (シノン-1号炉)

USE シノン-a1号炉

edf-2号炉 (シノン-2号炉)

USE シノン-a2号炉

edf-3号炉 (シノン-3号炉)

USE シノン-a3号炉

edf-4号炉 (シノン-4号炉)

USE サン・ローラン-a1号炉

edf-5号炉 (シノン-5号炉)

USE ビュージェイ1号炉

eds液化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-10-27

USE エクソン液化プロセス

EDTA (エチレンジアミン四酢酸)

UF エチレンジアミン四酢酸

UF ベルセン

UF 金属イオン封鎖剤

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

ees (エネルギー普及局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE 米国エネルギー普及局

EEV領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24

1 018~1 021 eV。

BT1 エネルギー領域

efd (電気流体力学) 風力発電機

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-11-09

UF 風力運転による電気流体力学発電機

BT1 直接エネルギー変換器

*BT1 風力発電所

EFDR-50炉

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-06-03

50000 shp 船舶推進用改良型加圧水型原子炉。

UF 改良型加圧水型原子炉

*BT1 船舶推進用原子炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

EFG法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

結晶成長のための境界定義・膜葉成長法。

BT1 結晶成長法

RT キャスト方法

RT 逆ステパノフ法

RT 結晶成長

EGCR炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。シャットダウン。

UF ガス冷却実験炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

egr (排ガス再循環) システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-07

USE 排気再循環システム

EGTA (エチレンジアミン四酢酸)

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

エチレンジアミン四酢酸 (2-アミノエチルエーテル) テトラ酢酸。

*BT1 カルボン酸

BT1 キレート化剤

*BT1 グリコール

ehd (電気流体力学) チャンネル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-28

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE ehd (電気流体力学) 発電機

EHD (電気流体力学) 発電機

UF 電気流体力学発電機

SF 電気流体力学チャンネル

SF ehd (電気流体力学) チャンネル

BT1 直接エネルギー変換器

RT 電気流体力学

ehf (極超短波) 放射

USE マイクロ波放射

EHV (特別高圧) 交流系

INIS: 1993-01-18; ETDE: 1976-05-17

230-765 kV。

UF 特別高圧交流系

UF 特別高圧ac系

*BT1 交流方式

EHV (特別高圧) 直流系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17

230-765 kV。

UF 特別高圧直流系

UF 特別高圧直流系

*BT1 直流方式

eku

USE エレバンシンクロトロン

ELDOR (電子-電子二重共鳴法)

UF 電子・電子二重共鳴法

*BT1 磁気共鳴

RT 二重共鳴分光法

elmax装置

2000-04-12

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 磁気鏡

ELSAストレッチャーリング

2018-05-21

BT1 蓄積リング

RT elsa加速器施設

ELSA加速器施設

2018-05-21

インジェクターlinacs、ブースターシンクロトロン、ストレッチャーリングから構成される電子加速器施設: ボン大学物理研究所、ドイツ。

UF elsa電子加速器

RT ボン・シンクロトロン

RT 加速器

RT 偏極ビーム

RT elsaストレッチャーリング

RT elsa linacs

ELSA LINACS

2018-05-21

*BT1 線形加速器

RT elsa加速器施設

EMC効果

INIS: 1985-11-19; ETDE: 1985-06-25

重陽子に束縛された核子の構造関数と比較して、核内で結合された核子の構造関数の予想外の変動。

UF 欧州ミュー中間子共同研究効果

RT レプトン反応

RT 構造関数

RT 深非弾性散乱

RT 粒子構造

eml (米国エネルギー省環境測定研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-07-20

SEE 米国エネルギー省環境測定研究所

emp (電磁パルス)

USE 電磁パルス

ems (エチルメタンスルホン酸塩)

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、EMSは有効なディスクリプタであった。

USE エチルメタンスルホン酸塩

endf (評価済核データファイル)

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1983-03-23

評価済核データファイル。

USE 核データ収集

eneaイタリア

INIS: 1985-03-15; ETDE: 2002-06-13

イタリア原子力・代替エネルギー研究開発委員会。

USE イタリアenea (原子力・代替エネルギー研究開発委員会)

ENEL-4号炉

コルソ、イタリア。1990年に恒久的シャットダウン。

UF カオルソ炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ene1-6号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09

USE モンタルト・ディ・カストロー1号炉

ene1-8号炉

INIS: 1985-03-15; ETDE: 1985-04-09

USE モンタルト・ディ・カストロー2号炉

EOCR炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。一度も運転されず。

UF 有機材冷却実験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 有機材減速型炉

*BT1 有機材冷却炉

EOLE炉

CEA/CEN、カダラッシュ、サン・ポール・レ・デュランス、フランス。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

RT 天然ウラン原子炉

RT 濃縮ウラン炉

epca (米国エネルギー政策及び節約法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-09-29

USE 米国エネルギー政策及び節約法

epdm (エチレンプロピレンジエンポリマー)

INIS: 1992-09-25; ETDE: 1980-05-06

USE エチレンプロピレンジエンポリマー

EPEC炉

*BT1 動力炉

EPI C蓄積リング

電子-陽電子(陽子)交差複合体。

*BT1 pep (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型)蓄積リング

EPR分光計

*BT1 スペクトロメーター

ep r (電子常磁性共鳴)

USE 電子スピン共鳴

EPR I (電力研究所)

INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-01-10

電力改善を目的とした広範な協調技術計画を開発し、実施するために米国の事業者によって設立された組織。

UF 電力研究所

RT 電力

RT 電力事業

ERR炉

米国原子力委員会、エルクリバー、ミネソタ州、米国。1968年に廃炉。

UF エルクリバー炉

*BT1 トリウム炉

*BT1 沸騰水型原子炉

ESコンピュータ

1982-02-10

BT1 コンピュータ

ESA (欧州宇宙機関)

INIS: 1995-10-27; ETDE: 1980-11-25

1975年まで、ESROがこの概念を表現するために使用された。

UF 欧州宇宙機関

UF 欧州宇宙研究機関

UF esro (欧州宇宙研究機関)

BT1 国際機関

ESADA-VESR炉

米国。

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ESARDA (欧州保障措置研究開発機構)

INIS: 1976-09-06; ETDE: 1976-11-01

欧州保障措置研究開発機構。

UF 欧州保障措置研究開発機構

BT1 国際機関

escar

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-26

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。escarがこの概念を表現するために使用された。

USE escar 蓄積リング

ESCAR蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1977-01-31

バークレー実験用超伝導加速蓄積リング。

UF バークレーescar蓄積リング

UF escar

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

ESCOM炉

UF 電力供給会社炉

*BT1 動力炉

esc om-1号炉

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

USE クバーガー1号炉

ESR蓄積リング

INIS: 1992-02-22; ETDE: 1992-03-09

UF ダルムシュタット蓄積リング

BT1 蓄積リング

es r (電子スピン共鳴)

USE 電子スピン共鳴

es r f (欧州放射光施設)

2000-09-08

USE 欧州放射光施設

esro (欧州宇宙研究機関)

1997-01-28

1995年10月まで有効なディスクリプタであった。1975年にESAと名称変更されたので、ESAがこの概念を表現するために使用された。

USE esa (欧州宇宙機関)

esrom実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

USE アンヴィル作戦

ESSOR炉

イスブラ共同研究センター、イスブラ、イタリア。

UF オルゴール炉(有機材冷却重水減速原子炉)

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 有機材冷却炉

ETDE (エネルギー技術データ交換計画)

1991-02-11

UF エネルギー技術データ交換計画(etede)

BT1 情報システム

RT 国際エネルギー機関

ETFトカマク型装置

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1981-08-04

UF トカマクetf

UF 工学試験施設(トカマク)

UF etf (トカマク)

*BT1 トカマク型装置

etf (トカマク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17

USE etfトカマク型装置

ethyrone

2000-04-12

1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 放射線防護剤

USE 有機硫黄化合物

ETR (工学試験) 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1981年にシャットダウン。

。

UF 工学試験(etr)炉

UF nrts-etr炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ETRC炉

2000-04-12

INEEL, アイダホフォールズ, アイダホ州, 米国. 1981年にシャットダウン。

- UF 工学試験炉臨界施設
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 試験炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ETRR-1号炉

INIS: 1990-08-24; ETDE: 1990-09-10

原子力エネルギー庁, カイロ, エジプト

- UF エジプト試験研究炉-1号
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉

ETRR-2号炉

1999-09-24

原子力エネルギー庁, カイロ, エジプト

- UF エジプト試験研究炉-2号
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

EV領域

- BT1 エネルギー領域
- NT1 e v 領域 0 1 - 1 0
- NT1 e v 領域 1 0 - 1 0 0
- NT1 e v 領域 1 0 0 - 1 0 0 0

EVS R炉

2000-04-12

バレンティス, カリフォルニア州, 米国。

- UF バレンティス炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

EWG-1号炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

国立原子力センター, クルチャトフ市, 東カザフスタン。

- UF カザフスタンewg-1号炉
- UF ewg-1m炉
- UF iwg-1m炉
- *BT1 ガス冷却炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 ベリリウム減速炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

ewg-1m炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

クルチャトフ市, 東カザフスタン。

- USE ewg-1号炉

EXTRAP-T2逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

外部リングトラップ装置, 玉立工科大学, スウェーデン。

- *BT1 逆磁場ピンチ装置

f*共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-09-11

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

- USE d*s (2 1 1 0) 中間子

f0 (9 7 5) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-25

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE f0 (9 8 0) 中間子

F0 (9 8 0) 中間子

1995-08-07

1987年12月まで, S-993 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで, F0-975 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

- UF f0 (9 7 5) 中間子
- UF s - 9 9 3 共鳴
- *BT1 スカラー中間子

F1 (1 2 8 5) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

1987年12月まで, D-1285 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF d (1 2 8 5) 共鳴
- *BT1 軸性ベクトル中間子

F1 (1 4 2 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29

1987年12月まで, E-1422 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF e (1 4 2 2) 共鳴
- *BT1 軸性ベクトル中間子

F1 (1 5 1 0) 中間子

1995-08-07

1995年7月まで, F1-1530 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

- UF f1 (1 5 3 0) 中間子
- *BT1 軸性ベクトル中間子

f1 (1 5 3 0) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01

1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE f1 (1 5 1 0) 中間子

F2' (1 5 2 5) 中間子

1995-08-07

1987年12月まで, F-1514 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで, F2-1525 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

- UF f2 (1 5 2 5) 中間子
- UF f (1 5 1 4) 共鳴
- *BT1 ストレンジオニウム
- *BT1 テンソル中間子

F2 (1 2 7 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28

1987年12月まで, F-1260 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF f (1 2 6 0) 共鳴
- *BT1 テンソル中間子

f2 (1 4 1 0) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-29

1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE f2 (1 4 3 0) 中間子

F2 (1 4 3 0) 中間子

1995-08-07

1995年7月まで, F2-1410 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

- UF f2 (1 4 1 0) 中間子
- *BT1 テンソル中間子

f2 (1 5 2 5) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE f2' (1 5 2 5) 中間子

F2 (1 7 2 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで, THETA-1690 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF シータ (1 6 4 0) 共鳴
- UF シータ (1 6 9 0) 共鳴
- *BT1 テンソル中間子

f4 (2 0 3 0) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-01

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE f4 (2 0 5 0) 中間子

F4 (2 0 5 0) 中間子

1995-08-07

1987年12月まで, H-2050 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで, F4-2030 MESONSがこの概念を表現するために使用された。

- UF f4 (2 0 3 0) 中間子
- UF h (2 0 5 0) 共鳴
- *BT1 テンソル中間子

F4 (2 3 0 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで, U-2375 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF u (2 3 7 5) 共鳴
- *BT1 テンソル中間子

F6 (2 5 1 0) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで, R-2510 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

- UF r (2 5 1 0) 共鳴
- *BT1 テンソル中間子

Fコード

- BT1 コンピュータコード

F 状態

BT1 エネルギー準位

f 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1985-02-07

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE d s 中間子

F 中心

*BT1 色中心

F 波

BT1 部分波

RT 角運動量

RT 量子力学

F 領域

*BT1 電離層

NT1 スプレッド f

NT1 f 1 層

NT1 f 2 層

RT 電離層嵐

f (1260) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f2 (1270) 中間子

f (1514) 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f2' (1525) 中間子

f (1540) 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

f (2030) 共鳴

INIS: 1985-01-17; ETDE: 1978-09-11

1985年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE d s 中間子

F-図

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23

特定の太陽熱収集器の全暖房負荷の割合を決定するために使用される性能評価尺度。

RT 性能

RT 太陽熱温水器

RT 太陽熱収集器

RT 太陽熱暖房システム

F-1 炉

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-10-23

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

F 1 層

*BT1 f 領域

F 2 層

*BT1 f 領域

FACOM コンピュータ

INIS: 1985-11-16; ETDE: 1990-10-09

BT1 コンピュータ

f a i r 加速器

2017-11-01

ドイツ連邦、ダルムシュタットに所在するGSI(重イオン研究所)の反陽子・イオン研究施設。

F A O (国際連合食糧農業機関)

UF 国際連合食糧農業機関

BT1 国際機関

RT 国際連合

RT 食品

RT 農業

RT a g r i s (農業情報システム)

f b h (流動層水素化) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-26

USE 流動層水素化プロセス

F B R 型炉

UF 高速混合スペクトル炉

UF 高速増殖型炉

*BT1 高速炉

*BT1 増殖炉

NT1 カルパッカム p f b r 炉

NT1 ゼブラ炉

NT1 a i p f r 炉

NT1 g c f r (ガス冷却高速増殖) 型炉

NT2 g c f r (ガス冷却高速増殖) 炉

NT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

NT2 エンリコ・フェルミー-1号炉

NT2 カルパッカム l m f b r 炉

NT2 クリンチリバー高速増殖炉

NT2 シニア-2号炉

NT2 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)

NT2 ビーナス炉

NT2 フェニックス炉

NT2 ベロヤルスクー-3号炉

NT2 ベロヤルスクー-4号炉

NT2 もんじゅ

NT2 ラプソディー炉

NT2 常陽炉

NT2 b n - 1 6 0 0 炉

NT2 b n - 3 5 0 炉

NT2 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉

NT2 c d f r (商用実証高速) 炉

NT2 d f r (ドーンレイ高速) 炉

NT2 e b r - 1 号炉

NT2 e b r - 2 号炉

NT2 p f r (高速増殖原型) 炉

NT2 p l b r 炉

NT2 s b r - 1 号炉

NT2 s b r - 2 号炉

NT2 s b r - 5 号炉

NT2 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

NT1 p e c ブラシモン炉

RT シベックスプロセス

RT 動力炉

RT 非均質炉心

F B R F 炉

高速バースト原子炉施設、ホワイトサンズ・ミサイル実験場、ニューメキシコ州、米国。

UF 急速バースト炉施設

*BT1 パルス型炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

f b t r 炉 (カルパッカム)

INIS: 1986-06-10; ETDE: 2002-06-13

USE カルパッカム l m f b r 炉

F C A (高速炉臨界実験装置)

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本

。

UF 高速炉臨界実験装置 (f c a)

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

f c e l 炉

2000-04-12

SEE ゼロ出力原子炉

SEE 高速炉

f d r 炉

2000-04-12

USE オットー・ハーン炉

f e d a l (破損燃料検出)

USE 破損燃料検出

F E R C (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

UF f p c ガス領域

RT 天然ガス産業

RT 天然ガス配送システム

RT 米国 f e r c (連邦エネルギー規制委員会)

F F T F (高速中性子束試験装置) 炉

ウェスティングハウス・ハンフォード社、リッチランド、ワシントン州、米国。

1992年にシャットダウン。

UF リッチランド f f t f (高速中性子束試験装置) 炉

UF 高速中性子束試験装置

UF 高速中性子束試験炉

UF f t r 炉 (リッチランド)

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 試験炉

RT ハンフォード技術開発研究所

F I A N (科学アカデミー物理学研究所) シンクロトロン

UF レベデフ物理研究所シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

F I R - 1 号炉

フィンランド技術研究所、原子炉研究所、エスプー、フィンランド。

UF フィンランド-1号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

f l u o r o x 過程

1996-06-26

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 再処理

f m サイクロトロン

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13

周波数変調サイクロトロン。

USE シンクロサイクロトロン

FM (浮動多重極) 装置

浮動多重極。

*BT1 内部導体型装置

RT 多極構成

FMC社二重アルカリプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-25

二酸化硫黄が亜硫酸ナトリウムに吸収され、亜硫酸水素塩を形成する脱硫プロセス。固体の亜硫酸カルシウムを形成し、亜硫酸ナトリウムを再生成するために、この溶液を消石灰と反応させる。

*BT1 脱硫

RT 廃棄物処理

FMCT (兵器用核分裂物質生産禁止条約)

2010-03-03

UF 兵器用核分裂物質生産禁止条約

BT1 条約

RT 核開発凍結

RT 核軍縮

RT 核兵器

RT 軍縮管理

FMIT (核融合材料照射試験施設) ライナック

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

ハンフォード核融合材料照射試験施設の線形加速器。

UF f m i t (核融合材料照射試験) 施設

*BT1 線形加速器

RT 材料試験

RT 四重極型リニアック

RT 熱核融合炉材料

FMRB炉

連邦物理学機関、ブラウンシュバイク、ニーダーザクセン州、ドイツ連邦。

UF ブラウンシュバイク研究炉

UF ブラウンシュバイク実験炉

UF 研究計測炉ブラウンシュバイク

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FNRR炉

ミシガン大学、アナーバー、ミシガン州、米国。

UF フォード原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FORATOM (欧州原子力産業会議)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28

欧州原子力産業会議。

BT1 国際機関

f o r t h

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-09-05

1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE プログラミング言語

FORTRAN

BT1 プログラミング言語

f p c ガス領域

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-10

USE f e r c (連邦エネルギー規制委員会) ガス領域

FR-0炉

UF スタズビック f r - 0 号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FR-2号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。

UF カールスルーエ研究炉 fr-2 号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

FRCTF炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF ランプレー-2号炉

UF 高速炉炉心試験施設

*BT1 試験炉

FRF炉

ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ大学、フランクフルト・アム・マイン、エッセン州、ドイツ連邦。

UF フランクフルト研究炉

UF 研究炉フランクフルト

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRF-2号炉

UF フランクフルト研究炉-2号炉

UF 研究炉フランクフルト-2号炉

*BT1 トリガ型原子炉

FRG-1号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハット、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。

UF ゲーストアハット-1 研究炉

UF 研究炉ゲーストアハット-1 号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRG-2号炉

ドイツ造船海運原子力利用公団、ゲーストハット、シュレースヴィヒ・ホルシュタイン州、ドイツ連邦。

UF ゲーストアハット-2 研究炉

UF 研究炉ゲーストアハット-2 号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

f r h 炉

1991-07-02

USE トリガー-1型ハノーバー炉

FRJ-1号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF マーリン・ユーリッヒ炉

UF ユーリッヒ・マーリン炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRJ-2号炉

ユーリヒ総合研究機構、ユーリッヒ、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF ディドー・ユーリッヒ炉

UF ユーリッヒ・ディドー炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRM炉

ミュンヘン工科大学、バイエルン州教育文化省、ガルヒン、バイエルン州、ドイツ連邦。

UF ミュンヘン研究炉

UF 研究炉ミュンヘン

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRM-II炉

2004-04-02

ミュンヘン工科大学、ミュンヘン、バイエルン州、ドイツ連邦。

UF 新中性子源 frm-ii

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

FRN炉

放射線環境研究所、ノイヘルベルグ、バイエルン州、ドイツ連邦。

- UF ノイヘルベルグ研究炉
 UF 研究炉 ノイヘルベルグ
 *BT1 トリガ型原子炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 試験炉

FSC近似

- UF 近似 (固定散乱中心)
 UF 固定散乱中心近似
 UF *f s a* (固定散乱近似)
 *BT1 近似
 RT グラウバー理論
 RT 光学模型
 RT 散乱
 RT 多体問題

f s d装置

- USE 飛点ディジタル

FSH (ろ胞刺激ホルモン)

- UF ろ胞刺激ホルモン
 *BT1 性腺刺激ホルモン
 RT エストロゲン

FTトカマク型装置

- INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09
 UF フラスカティ・トカマク型装置
 UF *f t u* トカマク型装置
 *BT1 トカマク型装置

FT値

- RT ベータ崩壊
 RT 減結合
 RT 半減期
 RT 分岐比
 RT 崩壊

FUDR (フルオロデオキシウリジン)

- UF フルオロデオキシウリジン
 *BT1 スクレオンド
 *BT1 フルオロウラシル
 *BT1 抗菌薬
 *BT1 放射線増感剤
 RT デオキシウリジン

f w - s t o i cプロセス

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
 1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 石炭ガス化

f w p c a (連邦水質汚染防止法)

- INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13
 連邦水質汚染防止法。
 USE 水質汚濁防止法

Gコード

- BT1 コンピュータコード

gタンパク質

- INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
 USE *g t p - a s e s*

Gパリティ

中間子特有の性質。PARITYでカバーされる概念には使用しない。

- BT1 粒子特性
 RT *g*パリティ不変性

Gパリティ不変性

- BT1 不変性原理
 RT *g*パリティ

g共鳴

- USE ロー3 (1690) 中間子

G行列

- 核反応理論に限定。
 BT1 行列
 RT 核反応

G状態

- INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-03-28
 BT1 エネルギー準位

G値

- 放射線化学での使用に限定。
 GYROMAGNETIC RATIO をも見よ。
 RT 放射線化学
 RT 放射線分解

G-1号炉

- 1986年に恒久的シャットダウン。
 UF マルクールg1号炉
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 空気冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 *g c r* (ガス冷却) 型炉

G-2号炉

- 1980年に恒久的シャットダウン。
 UF マルクールg2号炉
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 *g c r* (ガス冷却) 型炉

G-3号炉

- マルクール、ガール県、フランス。1984年に建設キャンセル。
 UF マルクールg3号炉
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 二酸化炭素冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 *g c r* (ガス冷却) 型炉

GA シオアベッシー炉

- 1999-07-08
 スルボン、タンゲラン、インドネシア。
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 材料試験型炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

GA (ゼネラル・アトミック社) 標準炉

- 1975-10-29
 米国。
 UF ゼネラル・アトミック社標準炉
 *BT1 高温ガス冷却 (*h t g r*) 型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

GANILサイクロトロン

- INIS: 1976-07-30; ETDE: 1979-05-31
 国立重イオン加速器研究所、2つの同一の等時性サイクロトロンと注入のための

- 粒子ブースターからなる重イオン加速器。
 。カーン、カルヴァドス県、フランス。
 UF 重イオン加速器
 UF *g a n i l* (国立重イオン加速器研究所)
 *BT1 重イオン加速器
 *BT1 等時性サイクロトロン
 RT 重イオン

g a n i l (国立重イオン加速器研究所)

- INIS: 1999-12-31; ETDE: 1976-05-13
 1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE *g a n i l*サイクロトロン

GASERS

- INIS: 1999-02-22; ETDE: 1976-05-17
 放射線の励振放射によるガンマ線増幅。
 UF ガンマ線レーザー
 UF グレーザー
 SF 誘導放装置
 RT ガンマ線源
 RT メーカー
 RT レーザー
 RT 核ポンピング
 RT 誘導放出

GCFR (ガス冷却高速増殖) 型炉

- 1977-06-17
 UF ガス冷却高速増殖型炉
 *BT1 ガス冷却炉
 *BT1 *f b r* 型炉
 NT1 *g c f r* (ガス冷却高速増殖) 炉

GCFR (ガス冷却高速増殖) 炉

- ガルフ・ジェネラル・アトミック社、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。
 UF ガス冷却高速増殖炉
 UF ガルフジェネラルアトミック社ガス冷却高速増殖炉
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 *g c f r* (ガス冷却高速増殖) 型炉

GCR (ガス冷却) 型炉

- UF ガス冷却黒鉛減速炉
 *BT1 ガス冷却炉
 *BT1 黒鉛減速炉
 NT1 サン・ローラン-a1号炉
 NT1 サン・ローラン-a2号炉
 NT1 シノン-a1号炉
 NT1 シノン-a2号炉
 NT1 シノン-a3号炉
 NT1 バンデロソー-1号炉
 NT1 ビュージェイ1号炉
 NT1 マグノックス型炉
 NT2 ウィルファ炉
 NT2 オールドベリー-a炉
 NT2 コールダホールa-1号炉
 NT2 コールダホールa-2号炉
 NT2 コールダホールb-3号炉
 NT2 コールダホールb-4号炉
 NT2 サイズウェル-a炉
 NT2 ダンジネス-a炉
 NT2 チェペルクロー-1号炉
 NT2 チェペルクロー-2号炉
 NT2 チェペルクロー-3号炉
 NT2 チェペルクロー-4号炉
 NT2 トロースフィニド1号炉

NT2 ハンターストーン a 炉
 NT2 パークレー 1 号炉
 NT2 ヒンクリー・ポイント a 炉
 NT2 ブラッドウェル 1 号炉
 NT2 ラティナー炉
 NT2 東海第二 1 号機
 NT1 agr (改良型ガス冷却) 型炉
 NT2 ウィンズケール w a g r 炉
 NT2 コノーズ・キーン b 炉
 NT2 ダンジネス b 炉
 NT2 トーネス炉
 NT2 ハートルプール炉
 NT2 ハンターストーン b 炉
 NT2 ヒンクリー・ポイント b 炉
 NT2 ヘイシャム a 炉
 NT2 ヘイシャム b 炉
 NT1 g-1 号炉
 NT1 g-2 号炉
 NT1 g-3 号炉
 RT 動力炉
 RT 二酸化炭素冷却炉

GCRE (ガス冷却式原子) 炉

2000-04-12

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1961年にシャットダウン。

UF ガス冷却炉実験
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 動力炉

GDL施設

INIS: 1986-05-26; ETDE: 1986-02-03

ロチェスター大学のネオジウムガラスレーザー施設。

UF ガラスレーザー施設
 RT オメガ慣性閉じ込め装置
 RT ネオジウムレーザー
 RT レーザー核融合炉

GDT (ガスダイナミックトラップ) 装置

2016-06-02

ガスダイナミックトラップ

*BT1 オープンプラズマ装置
 *BT1 磁気鏡

ge コンピュータ

1996-06-28

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

ge 過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

プロセスでは苛性溶液で浸出することにより、黄鉄鉱および有機硫黄を石炭から除去され、硫化物及び多硫化物を産生する。浸出は1回当たり30秒以下のマイクロ波照射下で二段階で行われる。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

GE (ゼネラル・エレクトリック社) 標準炉

1975-09-26

米国。1975年まで、BWR/6 TYPE

REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

UF ゼネラル・エレクトリック社標準炉
 UF bwr/6型炉
 *BT1 沸騰水型原子炉
 RT スカジット 1号炉
 RT スカジット 2号炉
 RT ハーツビル 1号炉
 RT ハーツビル 2号炉
 RT ハーツビル 3号炉
 RT ハーツビル 4号炉
 RT フィップスベント 1号炉
 RT フィップスベント 2号炉
 RT ブラックフォックス 1号炉
 RT ブラックフォックス 2号炉

GE 2541

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-25

*BT1 アルミニウム合金
 *BT1 イットリウム合金
 *BT1 クロム合金
 *BT1 鉄基合金

GETR炉

ゼネラル・エレクトリック社、バレンティス原子力センター、ブリザントン、カリフォルニア州、米国。1997年にシャットダウン。

UF ゼネラル・エレクトリック社試験炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

GEV領域

1 09 ~ 1 012 eV。

BT1 エネルギー領域
 NT1 gev 領域 0 1 - 1 0
 NT1 gev 領域 1 0 - 1 0 0
 NT1 gev 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
 RT シャワーカウンタ

GHZ領域

BT1 周波数較差
 NT1 ghz 領域 0 1 - 1 0 0
 NT1 ghz 領域 1 0 0 - 1 0 0 0
 RT 電波天文学

GHZ領域 0 1 - 1 0 0

UF デシメートル波放射 (1 - 3 dm)

UF 極超短波放射
 UF 極超短波放射 (高周波)
 UF 極超短波放射 (0 1 - 1 0 0 ghz)
 UF 極超短波 (低周波)
 UF shf 放射
 UF uhf 放射 (高周波)
 UF uhf 放射 (0 1 - 1 0 0 ghz)
 UF uhf (低周波)

*BT1 ghz 領域

GHZ領域 1 0 0 - 1 0 0 0

UF 極超短波 (高周波)
 UF uhf (高周波)
 *BT1 ghz 領域

GIACINT炉

2018-03-07

合同動力・核研究所、ソスニ(Joint Institute for Power and Nuclear Research 'Sosny')にある。ミンスク、ベラルーシ。

*BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

GIBB・SSAR標準プラント

INIS: 1977-11-03; ETDE: 1977-06-24

ギブス・アンド・ヒルズ社標準PWR型原子力発電所。

*BT1 原子力発電所
 RT ウェスティングハウス社標準炉

gidep (政府企業データ交換計画)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-11-09

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE データ収集

gis (地理情報システム)

2003-05-30

USE 地理情報システム

gkn (ネッカー共同原子力発電会社) 炉

2000-04-12

SEE ネッカー 1号炉
 SEE ネッカー 2号炉

gkn (ネッカー共同原子力発電会社 1号炉)

1979-11-02

USE ネッカー 1号炉

gkn (ネッカー共同原子力発電会社 2号炉)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-23

USE ネッカー 2号炉

GKTプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-03-10

石炭技術協会によって開発されたプロセス。炭酸酸素水蒸気混合物は、合成ガスを形成するために急速に反応する。

*BT1 石炭ガス化

GOL-3ミラー型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

ブドカー原子物理学研究所、ノヴォシビルスク、ロシア連邦。

*BT1 磁気鏡

gps (全地球測位システム)

2004-08-30

USE 全地球測位システム

grom装置

2000-04-12

1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ピンチ装置

grr (デモクリトス) 炉

USE デモクリトス炉

g s 過程

ETDE: 1975-09-11
USE 二重温度 (交換) 法

g s d

USE 遺伝有意線量

GTP-ASES

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1988-05-23
UF g タンパク質
*BT1 酸脱水酵素
RT 発癌遺伝子
RT 膜タンパク質

GTR 炉

ゼネラル・ダイナミクス社、コンベア社、
米国空軍、フォートワース、テキサス州、
米国。
UF フォートワース g t r 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 試験炉

GTRR 炉

ジョージア工科大学、アトランタ、ジョージア州、
米国。1988年にシャットダウン。
UF ジョージア工科大研究炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

GEV 領域 01-10

*BT1 gev 領域

GEV 領域 10-100

*BT1 gev 領域

GEV 領域 100-1000

*BT1 gev 領域

H1 (1170) 中間子

1995-08-07
1995年7月まで、H1-1190 MESONS がこの概念を表現するために使用された。
UF h1 (1190) 中間子
*BT1 軸性ベクトル中間子

h1 (1190) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-01-28
1995年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE h1 (1170) 中間子

Hコード

BT1 コンピュータコード

h・b・ロビンソン-2号炉

USE ロビンソン-2号炉

H中心

*BT1 色中心

H定理

RT エントロピー
RT ボルツマン統計

h (2050) 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1976-11-01
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE f4 (2050) 中間子

H-モードプラズマ閉じ込め

INIS: 1996-04-16; ETDE: 1989-10-26
中性粒子ビーム入射加熱ダイバータトカマクにおける動作領域。
*BT1 磁気閉じ込め
RT ダイバータ
RT トカマク型装置
RT 縁局所化モード
RT 閉じ込め時間
RT 1-モードプラズマ閉じ込め

H-石炭プロセス

2000-04-12
中程度の温度 (950度F) と高圧 (2250 から 2700PSIG) で石炭全体を合成原油に直接接触転化するためのハイドロカーボン社製プロセス。
*BT1 石炭液化

H-油過程

2000-04-12
オイルシェールをアップグレードする水素化方法。
RT オイルサンド
RT オイルシェール

H-1ヘリカル型装置

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1990-05-16
*BT1 heliac ステラレータ
RT sheila ヘリカル型装置

H1 領域

BT1 宇宙電波源
RT 水素

H2 領域

BT1 宇宙電波源
RT 水素イオン1プラス
RT 星雲

HADES 検出器

2017-11-01
高受容重電子分光計 (High Acceptance Di-Electron Spectrometer)
UF 高受容重分光計
UF h a d e s 実験
*BT1 放射線検出器

h a i z y

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE ハイジーサイクロトロン

HANARO (先進的高中性子束) 炉

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-08-30
先進的高中性子束炉、KAERI、大韓民国。INISは1999年1月までETDEは1999年9月まで、KMR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。
UF k m r 炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

HAPO (ハンフォード原子製品作動)

UF ハンフォード核生産操作
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国 a e c (原子力委員会)
*BT1 米国 e r d a (エネルギー研究開発局)
RT セクイム・ベイ
RT バッセルバシフィックノースウエスト研究所
RT ハンフォード技術開発研究所
RT ハンフォード放射性廃棄物地下保管施設

h a z (熱影響層)

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1984-05-23
USE 熱影響部 (溶接)

h b t - e p

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
USE コロンビア高ベータトカマク型装置

HBTX 逆磁場ピンチ型装置

1985-11-18
*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 英国
RT 逆転磁場ピンチ

HBWR 炉

UF ハルデン沸騰重水型原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 b h w r 型炉

HCG (ヒト絨毛性ゴナドトロピン)

UF ヒト絨毛性ゴナドトロピン
*BT1 性腺刺激ホルモン
RT 生殖腺

HCLWR 型炉

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1988-12-02
高転換軽水炉。
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

HCP (ちゅう密六方構造格子、稠密六方構造格子)

UF ちゅう密六方構造 (稠密六方構造)
*BT1 六方格子

hd-556

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
1983年11月まで、ALLOY-HD-556がETDEでこの概念を表現するために使用された。1983年11月から1997年3月まで、ALLOY-FE31CR21CO20NI20MO3W2がこの概念を表現するために使用された。
USE 鉄基合金

hd 8077

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE ニッケル基合金

HDEHP (ビス(2-エチルヘキシル)リン酸)

UF ジー2-エチルヘキシルリン酸
UF ビス(2-エチルヘキシル)リン酸
SF *dehpa* (ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル))
*BT1 リン酸エステル

h d o (酸化重水素)

1996-06-19
USE 重水

HDR炉

グロスヴェルツハイム、ドイツ連邦。
1971年4月に恒久的シャットダウン。
UF カール マイン炉
UF グロスヴェルツハイム *h d r* 炉
UF 過熱蒸気原子炉施設
*BT1 実験炉
*BT1 沸騰水型原子炉

HE3中性子検出器

*BT1 中性子検出器
*BT1 比例計数管

HEDDUR鋼

2000-04-12
*BT1 アルミニウム基合金
*BT1 銅合金

h e d l (ハンフォード技術開発研究所)

INIS: 1985-12-10; ETDE: 2002-06-13
USE ハンフォード技術開発研究所

HEDTA (ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸)

ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸。
UF ヒドロオキシエチルエチレンジアミントリ-酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

HEF (ホット実験施設)

INIS: 1990-12-06; ETDE: 1980-10-27
増殖炉燃料再処理を実証。1990年12月まで、HOT EXPERIMENTAL FACILITYがこの概念を表現するために使用された。
UF ホット実験施設
*BT1 燃料再処理工場
RT パイロットプラント
RT 燃料再処理総合プログラム

HEIDA (ヒドロキシエチルイミノ2酢酸)

UF ヒドロキシエチルイミノ2酢酸
*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤
*BT1 ヒドロキシ酸

h e l a c

2000-04-12
1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器

HEL I ACステラレータ

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1987-06-09
ヘリカル磁気軸型ステラレータ。
*BT1 ステラレータ
NT1 h-1ヘリカル型装置
NT1 h s xステラレータ
NT1 s h e i l aヘリカル型装置
NT1 t j -iiヘリカル型装置

HERA蓄積リング

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
ハドロン電子リング系。
BT1 蓄積リング

HEW-305炉

2000-04-12
米国原子力委員会、リッチランド、ワシントン州、米国。
UF ハンフォード305試験炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉

h f 放射

USE 短波放射

HFB R (高中性子束ビーム) 炉

大学協会、アプhton、ニューヨーク州、米国。
UF ブロックヘブン国立研究所高中性子束ビーム炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
RT トリスタンセパレータ

HFE T R (高中性子束工学試験) 炉

INIS: 1986-04-03; ETDE: 1986-06-12
UF 高中性子束工学試験炉(成都)
*BT1 材料試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

HFI R (定常中性子源) 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。
UF 高中性子束同位元素炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

HFR (高中性子束) 炉

欧州委員会、共同研究センター、ペタン、オランダ。
UF ペテン高中性子束炉
UF 高・中性子束ペテン炉

UF 高中性子束ペテン炉

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

h f s (超微細構造)

USE 超微細構造

h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-07-23
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

HH I R F (ホリフィールド重イオン研究施設) 加速器

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-20
UF ホリフィールド重イオン研究施設
UF h h i r f (ホリフィールド重イオン研究施設)
*BT1 重イオン加速器
RT 重イオン
RT o r n l イソクロナスサイクロトロン

H I F A R (オーストラリア高中性子束) 炉

オーストラリア原子力委員会、ルーカスハイツ、オーストラリア。2007年に恒久的シャットダウン。
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

H I L A C S (重イオン線形加速器)

UF 重イオン線形加速器
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器
NT1 アトラス超伝導 *l i n a c*
NT1 スーパー重イオン線形加速器
RT 重イオン
RT 重イオン反応

H I M A C (放射線医学総合研究所重粒子線がん治療装置)

1993-10-03
重イオン医療用加速器、千葉県、日本。
*BT1 シンクロトロン
*BT1 重イオン加速器

h i r f l (重イオン研究施設蘭州)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE h i r f l (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

HIRFL (重イオン研究施設蘭州) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

重イオン研究施設、蘭州、中国。

UF 重イオン研究施設蘭州サイクロトロン

UF 蘭州サイクロトロン

UF *hirfl* (重イオン研究施設蘭州)

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

hk 40

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE 鋼-c r 2 5 n i 2 0

HL-1 トカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HL-1M トカマク型装置

1998-09-24

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HL-2 トカマク型装置

1997-03-07

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HL-2A トカマク型装置

2003-01-17

中国西南物理研究院、楽山、四川省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

hmdta (ヘキサメチレンジアミン四酢酸)

1996-10-23

ヘキサメチレンジアミン四酢酸。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE アミノ酸

USE キレート化剤

HNPF (ハラム原子力発電施設) 炉

米国原子力委員会、ハラム、ネブラスカ州、米国。1964年に廃炉。

UF ハラム原子力発電施設

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ho 2 (ヒドロペルオキシ基)

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1982-11-08

USE ヒドロペルオキシ基

HOR 炉

大学間原子炉実験所/デルフト工科大学、デルフト、オランダ。

UF デルフト高等教育炉

UF 高等教育炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

HP (ヒューレットパッカー) コンピュータ

UF ヒューレットパッカーコンピュータ

BT1 コンピュータ

hpci (高压冷却材注入)

1979-01-18

USE 高压冷却材注入

hpd (ハフ・パウエル) 装置

USE 飛点デジタルイザ

hpde (高性能実証実験)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

USE m h d 発電機 aedc

HPL (ヒト胎盤ラクトゲン)

UF ヒト胎盤性乳腺刺激ホルモン

BT1 ラクトゲン

RT 胎盤

RT 妊娠

RT s t h (成長ホルモン)

hplc (高性能液体クロマトグラフィー)

2004-07-16

USE 高速液体クロマトグラフィー

HPRR 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1991年にシャットダウン。

UF 保健物理研究炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

HRE-2 炉

2000-04-12

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。

UF 均質原子炉実験 2

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 水均質炉

*BT1 動力炉

*BT1 濃縮ウラン炉

hsa (人血清アルブミン)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

人血清アルブミン。

USE アルブミン

USE 血清

HSK 手順

UF ハイレラーアース・シェール・ナイト手順

BT1 摂動論

*BT1 変分法

RT 電子構造

RT 量子力学

HSX ステラレーター

INIS: 1999-01-26; ETDE: 2000-01-25

ヘリカル対称実験装置、ウイスコンシン大学、ウイスコンシン州、米国。

*BT1 heliac ステラレーター

HT-2 トカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

日立トカマク、茨城県、日本。

*BT1 トカマク型装置

HT-6B トカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HT-6M トカマク型装置

INIS: 1989-12-08; ETDE: 1990-01-03

中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HT-7 トカマク型装置

INIS: 1998-01-28; ETDE: 1998-02-24

中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。

*BT1 トカマク型装置

HT-7U トカマク型装置

2003-05-20

中央研究院、合肥市、安徽省、中華人民共和国。

UF 改良型実験超伝導トカマク

UF *east* トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

htgr ピーチボトム炉

USE ピーチ・ボトム-1号炉

HTLTR 炉

パンフィックノースウエスト国立研究所、デテル記念研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1971年にシャットダウン。

UF 高温格子試験炉

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 試験炉

*BT1 窒素冷却炉

*BT1 濃縮ウラン炉

htlv iii ウイルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13

USE エイズウイルス

hto

1996-06-19

USE 酸化トリチウム

HTR-10 炉 (清華大学高温ガス炉)

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24

清華大学、北京、中華人民共和国。

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (htgr) 型炉

*BT1 試験炉

*BT1 実験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

HTR (日立エンジニアリング教育訓練用原子炉)

東京原子力産業研究所、神奈川県、日本。

UF 川崎-日立訓練炉

UF 日本 *ht r*

UF 日立訓練用炉

*BT1 プール型原子炉

- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 同位体製造用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

HTTR (高温工学試験研究) 炉

1988-10-10

日本原子力研究所、大洗、茨城県、日本。

- UF 高温工学試験研究炉
- *BT1 ヘリウム冷却炉
- *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
- *BT1 実験炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

HTWプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05

ライン川褐炭プラント。反応後処理チャンバを備えた流動層反応器を利用した石炭ガス化プロセスでおよそ10バール程度の圧力と1100C温度で動作し、高品質の合成ガスを生成する。

- UF 高温ウインクラーププロセス
- *BT1 石炭ガス化
- RT 合成ガス

humeccaウラン工場

INIS: 1996-07-18; ETDE: 1976-08-04

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

- USE 原子力施設

HVAC (高電圧交流) 系

INIS: 1996-01-31; ETDE: 1976-05-17

69-230kV。加熱、換気、および空調システムについては、SPACE HVAC SYSTEMSを見よ。

- UF 高電圧交流系
- *BT1 交流方式

HVDC (高電圧直流) 系

1996-01-31

69-230kV。

- UF 高電圧直流系
- *BT1 直流方式

HWCTR炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1964年にシャットダウン。

- UF 重水試験炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

HWGCR (重水減速ガス冷却) 型炉

- UF 重水減速ガス冷却炉
- *BT1 ガス冷却炉
- *BT1 重水減速炉
- NT1 ニーダアイヒパッハ kkn炉
- NT1 ボフニチェア-1号炉
- NT1 ボフニチェア-2号炉
- NT1 モンダレー e l-4号炉
- NT1 ルーセンス炉
- RT 動力炉

HWLWR型炉

UF 重水減速水冷却炉

- *BT1 重水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- NT1 ジェンティリー1号炉
- NT1 シレーネ炉
- NT1 j a t r (ふげん) 炉
- RT 動力炉

HWR (重水冷却重水減速研究) 炉

2003-02-03

中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。

- UF 重水研究炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 同位体製造用原子炉

HWZPR炉

2003-08-14

イスファハン原子力技術センター、イラン。

- UF 重水ゼロ出力炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 天然ウラン原子炉
- *BT1 熱中性子炉

HYBTOKトカマク型装置

INIS: 1991-08-12; ETDE: 1991-09-13

- *BT1 トカマク型装置

HYLIFEコンバータ

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-01-30

高出カリチウム入射型核融合エネルギー変換システム。

- *BT1 レーザー核融合炉

HYTORTプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-07

I G Tが開発した、高い圧力で制御された加熱割合での、クロジェンの直接、非接触水素化。

- RT レトルト処理
- RT 黒色頁岩

h e方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

- USE 熱変換器法

HZ領域

- BT1 周波数較差

Iコード

- BT1 コンピュータコード

I型超新星

2014-02-26

- *BT1 超新星

I中心

格子間ハロゲン・イオン・センター。

- *BT1 格子間型
- *BT1 色中心

i-v特性

INIS: 1984-01-18; ETDE: 2002-06-13

- USE 電気伝導率

i a e aサイバースドルフ研究所

INIS: 1988-04-15; ETDE: 2002-06-13

- USE 国際原子力機関サイバースドルフ研究所

i a e aモナコ国際環境研究所

INIS: 2004-06-11; ETDE: 2004-07-08

- USE モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)

IAEA協定

- *BT1 国際協定
- RT 法的側面
- RT i a e a (国際原子力機関)

IAEA保障措置

- BT1 保障措置
- RT i a e a (国際原子力機関)

IAEA (国際原子力機関)

- UF 国際原子力機関
- BT1 国際機関
- NT1 モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)
- NT1 国際原子力機関サイバースドルフ研究所
- NT1 i c t p (国際原子力機関国際理論物理センター)
- RT オーストリア共和国
- RT 勧告
- RT 原子力の安全に関する条約
- RT 国際連合
- RT c a n a r e (原子力事故及び放射線緊急事態における援助に関する条約)
- RT c e n n a (原子力事故早期通報条約)
- RT c s c n d (原子力損害についての補完的補償に関する条約)
- RT i a e a 協定
- RT i a e a 保障措置
- RT i n i s (国際原子力情報システム)

IAN

INIS: 1987-05-26; ETDE: 1987-06-09

原子力研究所、ボゴタ、コロンビア。

- *BT1 コロンビアの機関

IBMコンピュータ

- BT1 コンピュータ

i b r -1号炉

1984-06-21

- USE i f r 炉

IBR-2号炉

1978-01-13

- UF ドゥブナibr-2炉
- UF ドゥブナパルス炉
- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉

IBR-30号炉

ドゥブナ、ロシア連邦。

- *BT1 パルス型炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉

ICESプログラム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-30

コミュニティ・デザイン・プランニングとエネルギー技術の概念を統合し、コミュニティの規模のエネルギーシステムを開発するためのプログラム。1992年2月まで、ICESがこの概念を表現するために使用された。

UF 総合コミュニティエネルギーシステム

UF *ices* (総合コミュニティエネルギーシステム)

BT1 エネルギーシステム

NT1 熱貫流総合コミュニティエネルギーシステム

RT エネルギー施設

RT コミュニティ

RT トータルエネルギーシステム

RT モジュラー統合ユーティリティシステム

RT 加熱

RT 統合エネルギーユーティリティシステム

***ices* (総合コミュニティエネルギーシステム)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-02-10

1992年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE *ices*プログラム***icf*ターゲット**

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13

SEE イオンビームターゲット

SEE レーザーターゲット

SEE 電子ビームターゲット

ICF (慣性閉込め核融合) 装置

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1984-10-24

UF 慣性閉込め核融合装置

BT1 熱核装置

NT1 アンガラー5装置

RT イオンビーム核融合炉

RT オーロラ施設

RT ダイオード励起固体レーザー

RT レーザー核融合炉

RT 慣性閉込め

RT 電子ビーム核融合炉

RT 米国慣性閉込め装置施設

ICLコンピュータ

BT1 コンピュータ

***icns* (国際原子力の安全に関する条約)**

INIS: 1999-12-23; ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、ICNSがこの概念を表現するために使用された。

USE 原子力の安全に関する条約

ICP質量分析

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

誘導結合プラズマ質量分析。

*BT1 質量分析

RT 化学分析

RT 共鳴イオン化質量分光学

RT 質量スペクトル

RT 質量分析計

***icr* (イオンサイクロトロン) 共鳴**

INIS: 1983-12-01; ETDE: 1984-01-27

USE イオンサイクロトロン共鳴

ICR (イオンサイクロトロン) 共鳴加熱

UF イオンサイクロトロン共鳴加熱

*BT1 高周波加熱

RT イオンサイクロトロン共鳴

RT サイクロトロン放射

ICRPクリティカル・グループ

年齢、食生活などの被ばく線量に影響を与える要因が均質であるような小グループで、集団の中で最高の線量を受けると予想される個人を代表するもの。

UF クリティカル・グループ (*icrp*)

RT 職業

RT 職業被曝

RT 食餌

RT 身体負荷量

RT 人口

RT 放射線障害

RT 放射線量

RT 労働条件

ICRP (国際放射線防護委員会)

UF 国際放射線防護委員会

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 標準人

RT 放射線防護

RT *alara* (合理的に達成可能な限り低く)RT *cux* (蓄積被曝計数)RT *icru* (国際放射線単位測定委員会)**ICRU (国際放射線単位測定委員会)**

UF 国際放射線単位測定委員会

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 線量測定

RT 放射線量単位

RT *icrp* (国際放射線防護委員会)**ICTP (国際原子力機関国際理論物理センター)**

1979-11-02

国際理論物理センター、トリエステ、イタリア。

UF 国際原子力機関国際理論物理センター

*BT1 *iaea* (国際原子力機関)***iea* (国際エネルギー機関)**

INIS: 1977-04-07; ETDE: 1976-05-17

USE 国際エネルギー機関

IEA-ZPR炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。

UF サンパウロ *iea* ゼロ出力炉UF 原子力エネルギー研究所 *zpr*

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

RT トリウム炉

RT 濃縮ウラン炉

IEAR-1号炉

原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。

UF サンパウロ *iear-1* 号炉UF 原子力エネルギー研究所 *rl*

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

***iec* (国際電気標準会議)**

2004-09-14

USE 国際電気標準会議

IFIEC (国際産業エネルギー消費者連合)

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1992-01-08

国際産業エネルギー消費者連合。

UF 国際産業エネルギー消費者連合

BT1 国際機関

RT 国際協力

RT 産業

IFIP (国際食物照射プロジェクト)

UF 国際食物照射プロジェクト

*BT1 連携研究プログラム

RT イオン化放射線低線量処理

RT 照射手順

RT 食品

RT 保存

RT 放射線照射殺菌

RT 放射線滅菌

IFR炉UF *ibr-1* 号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

IGプロセス

2000-04-12

*BT1 石炭ガス化

IGCAR (インディアラ・ガンジー原子炉研究センター)

INIS: 1989-02-24; ETDE: 1989-03-20

インディアラ・ガンジー原子炉研究センター、カルパッカム、タミルナドゥ州、インド。

UF カルパッカム原子炉研究センター

UF *rrc*、カルパッカム

*BT1 インドの機関

IGR炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

国立原子力センター、クルチャトフ市、東カザフスタン。

UF インパルス黒鉛炉

UF カザフスタン *igr* 炉

UF パルス黒鉛炉

UF 黒鉛実験炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 実験炉

*BT1 水減速炉

- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

i g t 社生物熱的ガス化

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-12-14
USE ビオテラムガスプロセス

i g t 社廃棄物プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-28
USE バイオガスプロセス

i g y (国際地球観測年)

USE 国際地球観測年

I H E P (セルプコフ高エネルギー研究所)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16
高エネルギー物理学研究所、セルプコフ、ロシア連邦。
UF セルプコフ高エネルギー研究所 (inst fiziki vysokikh ehnergij)
UF セルプコフ高エネルギー研究所 (institute for high energy physics)
UF i f v e (高エネルギー物理学研究所)
*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所
RT セルプコフ・シンクロトロン

I I 型超新星

2014-02-26
*BT1 超新星

i i s n r 炉

USE t h e t i s 炉

I K O シンクロサイクロトロン

I K O、核物理研究所、アムステルダム、オランダ。
*BT1 シンクロサイクロトロン

I K O (核物理学研究研究所アムステルダム)

INIS: 1978-07-31; ETDE: 1978-09-11
UF 核物理学研究研究所アムステルダム
UF 核物理学研究所アムステルダム
*BT1 オランダの機関

i l l i a c コンピュータ

1996-07-18
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

i l m r (国際原子力機関モナコ国際環境研究所)

INIS: 1987-03-24; ETDE: 1987-11-24
国際原子力機関モナコ国際環境研究所。
2004年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE モナコ国際環境研究所 (国際原子力機関)

I L O (国際労働機関)

UF 国際労働機関
BT1 国際機関
RT 国際連合
RT 仕事

i m c o

国際海事協議機関。2001年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE i m o (国際海事機関)

I M O (国際海事機関)

2001-07-17
UF 国際海事機関
UF 国際海事協議機関
UF 政府間海事協議機関
UF i m c o
BT1 国際機関
RT 国際連合

I M P 衛星

BT1 衛星

I M P 装置

*BT1 磁気鏡

I M S ステラレータ

INIS: 1990-12-15; ETDE: 1991-08-20
交換可能なモジュール型ステラレータ、ウィスコンシン大学、マディソン、ウィスコンシン州、米国。
*BT1 ステラレータ

i n d c (国際核データ委員会)

INIS: 1976-07-16; ETDE: 2002-06-13
USE 国際核データ委員会

i n e e l

2005-05-18
以前はアイダホ国立工学研究所として知られており、1976年以前にはNRTSとして知られていた。
USE アイダホ国立研究所

i n e l 安全研究実験用施設

INIS: 1993-11-08; ETDE: 2002-06-13
USE s a r e f (安全性研究実験施設) 炉

i n e l (アイダホ国立工学・環境研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
USE アイダホ国立研究所

i n e s (国際原子力事象評価尺度)

1995-05-10
USE 国際原子力事象評価尺度

I N F N (核物理国立研究所)

2016-12-12
核物理国立研究所、イタリア。
UF カターニア国立研究所
*BT1 イタリアの機関
RT グラン・サツ国立研究所
RT フラスカーティ国立研究所
RT レニャーロ国立研究所

I N I S (国際原子力情報システム)

1996-04-19
UF 国際原子力情報システム (i n i s)
BT1 情報システム
RT i a e a (国際原子力機関)

I N O R - 8

1993-10-03
*BT1 合金-n i 70 m o l 7 c r 7 f e 5
RT インコネル合金

I N R サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
原子力研究所、中国科学院、上海、中国。
UF 上海原子力研究所サイクロトロン
UF 上海 i n r サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

I N S B 半導体探知器

INIS: 1988-04-15; ETDE: 1988-07-08
アンチモン化インジウム半導体検出器。
UF インジウムアンチモン化物探知器
*BT1 半導体検出器

I O D O X プロセス

UF i o d e x プロセス
*BT1 再処理
RT ヨウ化メチル
RT ヨウ素
RT 放射性廃棄物処理

i o t a 1 4 4 0 共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1984-12-26
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE イータ (1 4 4 0) 中間子

i p c r l i n a c (理研重イオン線型加速器)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-06-13
USE r i l a c (理研重イオン線型加速器)

I P C R サイクロトロン (理研 R I ビームファクトリー)

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24
理研セパレートセクターサイクロトロン、理化学研究所、埼玉県、日本。
UF 埼玉サイクロトロン
UF 理化学研究所サイクロトロン
UF 理研 s s c
*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン

I P E N - M B - 1 号炉

INIS: 1991-08-15; ETDE: 1991-09-13
エネルギー原子力研究所、サンパウロ、ブラジル。
*BT1 ゼロ出力原子炉

I P N S (強力パルス中性子源) - I シンクロトロン

2016-06-09
アルゴンヌ国立研究所、アルゴンヌ、イリノイ州、米国。2008年運転停止。
*BT1 加速器型中性子源施設

I P N S - I シンクロトロン

INIS: 1980-11-07; ETDE: 1979-07-18
強力パルス中性子源。5 0 0 M e V 速い繰り返しのシンクロトロン、ANL。

I P P ガーヒンク研究所

マックス・プランク・プラズマ研究所、ドイツ連邦。
UF ガルヒン i p p
UF マックス・プランク・プラズマ物理研究所
*BT1 ドイツの機関

i p r - 1 号炉

2005-02-09

核放射線研究所、バンブーリャ市立大学、ミナスジェライス州、ブラジル。

USE トリガ型ブラジル炉

i q s y (太陽活動極小期国際観測年)

USE 太陽活動極小期国際観測年

I R - 1 0 0 炉

2005-06-02

セヴァストポリ原子力エネルギー産業研究所。セヴァストポリ、ウクライナ。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 実験炉

I R E N 施設

2018-04-13

強共鳴中性子源(Intense Resonance Neutron Source(IREN))、建設中。合同原子核研究所内のフランク中性子物理研究所。

*BT1 加速器型中性子源施設

RT j i n r (ドゥブナ合同原子核研究所)

RT l u e - 2 0 0 加速器

I R I (大学間原子炉研究所)

大学間原子炉実験所、デルフト、オランダ。

UF 大学間原子炉研究所

*BT1 オランダの機関

I R L 炉

インダストリー・リアクター・ラボラトリー社、ブレインズボロ、ニュージャージー州、米国。1975年にシャットダウン。

UF ブレインズボロー i r l プールタイプ炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R P A (国際放射線防護学会)

国際放射線防護学会。

UF 国際放射線防護学会

BT1 国際機関

I R R - 1 号炉

ソレック原子力研究センター、ナハル・ソレック、イスラエル。

UF イスラエル研究炉-1号

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R R - 2 号炉

ディモナ、イスラエル。

UF イスラエル研究炉-2号

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

I R T バグダッド炉

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10

1985年6月まで、WWR-S-BAGHDAD

REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF バグダッド w w r - s 炉

UF i r t - 5 0 0 0 バグダッド炉

UF w w r - c - バグダッド炉

UF w w r - s - バグダッド炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 w w r 型炉

I R T 炉

モスクワ、ロシア連邦。

UF ソヴィエト研究炉 i r t

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - ソフィア炉

原子力研究所、ソフィア、ブルガリア。

2008年に恒久的シャットダウン。

UF ソフィア i r t - 2 0 0 0 炉

UF ブルガリア研究炉 i r t - 2 0 0 0

UF i r t - 2 0 0 0 ソフィア炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - 1 リビア炉

2005-01-24

タジュラ原子力研究センター、タジュラ、リビア。

UF リビア i r t - 1 号炉

UF w w r - リビア炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 w w r 型炉

I R T - 2 0 0 0 ジャカルタ炉

UF ジャカルタ i r t - 2 0 0 0 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

i r t - 2 0 0 0 ソフィア炉

INIS: 1977-03-01; ETDE: 2002-06-13

USE i r t - ソフィア炉

I R T - 2 0 0 0 モスクワ炉

UF モスクワ i r t - 2 0 0 0 炉

UF m i f i (モスクワ・エンジニアリング物理学研究所) i r t - 2 0 0 0 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

i r t - 5 0 0 0 バグダッド炉

INIS: 1986-07-09; ETDE: 1994-08-10

出力を2 MW (th) から5 MW (th) に改造後のIRT-BAGHDAD REACTOR。

USE i r t バグダッド炉

I R T - C 炉

2000-04-12

UF ソヴィエト研究炉 i r t - c

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - F 炉

2000-04-12

UF ソヴィエト研究炉 i r t - f

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I R T - M 炉

2000-04-12

*BT1 研究炉

I S I S 核破砕中性子源

2016-06-09

ラザフォード・アップルトン研究所、ハーウェル・サイエンス・イノベーション・キャンパス、チルトン、オックスフォードシャー、英国。

*BT1 核破砕中性子源施設

I S O (国際標準化機構)

UF 国際標準化機構

BT1 国際機関

RT 勧告

RT 規格ドキュメント

RT 規則

RT 国際電気標準会議

RT 標準用語

I S O M E D

INIS: 1975-11-07; ETDE: 1975-12-16

医療製品の殺菌のための放射線工場。

*BT1 照射プラント

RT 医療品

RT 外科器具

RT 放射線滅菌

i s s (国際宇宙ステーション) 軌道ステーション

2005-10-13

USE 国際宇宙ステーション

I S T T O K トカマク型装置

2000-05-11

テークニコ高等学校、リスボン、ポルトガル。

*BT1 トカマク型装置

I S X トカマク型装置

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1978-04-27

UF 不純物研究実験用トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

I T E P (理論実験物理研究所) シンクロトロン

理論実験物理研究所シンクロトロン。
*BT1 シンクロトロン

I T E P (理論・実験物理研究所)

2016-07-28

理論・実験物理研究所、モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 国立研究センター・クルチャトフ研究所

I T E R トカマク型装置

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11

国際熱核融合実験炉。

*BT1 トカマク型装置

*BT1 トカマク型炉

i t r 炉

2000-04-12

1994年4月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE ゼロ出力原子炉

USE ベリリウム減速炉

USE 熱電子炉

USE 濃縮ウラン炉

I U (インディアナ大学) サイクロトロン

INIS: 1979-04-27; ETDE: 1979-05-25

UF インディアナ大学サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

i u d r

USE ヨウ素デオキシウリジン

I V V - 2 M 炉

2004-05-11

ロシア原子力規制機関、ロシア連邦原子力省、スベルドルブスク、ロシア連邦。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

I V V - 7 炉

INIS: 1992-01-08; ETDE: 1992-02-19

タジュラ研究センター、リビア。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

i w g - 1 m 炉

INIS: 2003-11-26; ETDE: 2003-12-03

クルチャトフ市、東カザフスタン。

USE ewg-1 号炉

J/Φ (3097) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、PSI-3105

RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF プサイ (3105) 共鳴

UF j-3105 共鳴

*BT1 チャーモニウム

*BT1 ベクトル中間子

J コード

BT1 コンピュータコード

j-3105 共鳴

USE j/φ (3097) 中間子

J-J 結合

UF スピン・スピン相互作用

*BT1 中間結合

RT 軌道角運動量

J-PARC

2007-02-27

日本原子力研究開発機構、高エネルギー加速器研究機構、東海、茨城県、日本。

UF 大強度陽子加速器施設

UF j-parcmlf

UF j-parc ニュートリノ実験施設

UF j-parc ハドロン実験施設

UF j-parc 核破砕実験施設

UF j-parc 物質・生命科学実験施設

UF j-parc tef

RT j-parclinac

RT j-parc シンクロトロン

J-PARCLINAC

2016-07-11

*BT1 線形加速器

RT j-parc

j-parcmlf

2016-12-12

高出力バルス中性子・ミュオンビームを用いる物質・生命科学研究所。

USE j-parc

J-PARC シンクロトロン

2016-07-11

*BT1 シンクロトロン

RT j-parc

j-parc ニュートリノ実験施設

2016-12-12

USE ニュートリノ

USE j-parc

j-parc ハドロン実験施設

2016-12-12

USE ハドロン

USE j-parc

j-parc 核破砕実験施設

2016-07-11

加速器駆動システムによりマイナーアクチノイドを消滅させるために計画中の施設; J-PARC、東海村、茨城県、日本。

USE 消滅処理

USE j-parc

JAEA (日本原子力研究開発機構)

2006-01-26

日本原子力研究所 (JAERI) と核燃料サイクル機構 (JNC) は、2005年10月に、日本原子力研究開発機構 (JAEA) として合併された。

UF 日本原子力研究開発機構

*BT1 日本の機関

JAERI (日本原子力研究所)

日本原子力研究所 (JAERI) と核燃料サイクル機構 (JNC) は、2005年10

月に、日本原子力研究開発機構 (JAEA) として合併された。

UF 日本原子力研究所

*BT1 日本の機関

japco-1 号炉

USE 東海第二1号機

japco-2 号炉

USE 敦賀1号機

japco-3 号炉

USE 東海第二2号機

japco-4 号炉

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-07-20

USE 敦賀2号機

JATR (ふげん) 炉

核燃料サイクル機構、敦賀、福井県、日本。2003年に恒久的シャットダウン。

UF ふげん新型転換炉

UF 新型転換炉ふげん

UF 新型転換炉ふげん

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 hwlwr 型炉

JAVA

INIS: 2002-09-10; ETDE: 2002-11-12

BT1 プログラミング言語

JAVYS 社

2008-07-25

原子炉廃止措置会社、ヤスロフスケー・ボフニツェ、スロバキア。以下のプラントから構成されている。ボフニツェ放射性廃棄物処理センター、モホフツェ放射性廃棄物貯蔵所、ボフニツェA-1号炉、ボフニツェV-1号炉、ボフニツェV-2号炉のための使用済燃料貯蔵所。

UF 原子炉廃止措置会社 (ボフニツェ)

*BT1 スロバキアの機関

RT モホフツェ液体放射性廃棄物最終処理施設

JEN 炉

UF ポルトガル jen 研究炉

UF 原子力機関 (ポルトガル) 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

JEN-1 号炉

原子力委員会、フアンバイゴン国立原子力センター、マドリッド、スペイン。

UF スペイン jen-1 研究炉

UF 原子力機関 (スペイン) -1 号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

JEN-2 号炉

UF スペイン jen-2 研究炉

UF 原子力機関 (スペイン) -2 号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

JETトカマク型装置

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1979-04-11

UF jet核融合炉

*BT1 トカマク型装置

jet核融合炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE jetトカマク型装置

JFT-2トカマク型装置

ダイバータ機器を持たない、円形断面を有するトカマク装置。

*BT1 トカマク型装置

JFT-2Mトカマク型装置

INIS: 1985-12-10; ETDE: 1986-01-16

ダイバータ機器を持ち、D形断面を有するトカマク装置。

*BT1 トカマク型装置

JFT-2Aトカマク型装置

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1976-11-01

軸対称ダイバータ機器を持ち、ティアドロップ型断面を有するトカマク装置。

UF 日本原子力研究所核融合トラス(jft-2a)

UF divaトカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

jhr炉

2005-02-10

USE ジュール・ホロビッツ炉

JINRニュークロトロン

2018-04-18

原子核と重イオンの超電導加速器。2018年より前はJINR SYNCHROTRONとして使われていた。

UF jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) シンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

RT nicaコライダー

RT nica bm@n検出器

RT nica mpd検出器

RT nica spd検出器

JINRフェソトロン

2018-04-18

2018年より前は、DUBNA SYNCHROCYCLOTRONとして使われていた。

UF ドゥブナシンクロサイクロトロン

*BT1 シンクロサイクロトロン

RT 放射線治療

JINR (ドゥブナ合同原子核研究所)

UF ドゥブナ合同原子核研究所

UF ドゥブナjinr

UF 合同原子核研究所

UF oiyai (ドゥブナ合同原子核研究所)

BT1 国際機関

RT iren施設

JINR (ドゥブナ合同原子核研究所) U-400サイクロトロン

INIS: 1982-07-22; ETDE: 1982-08-11

*BT1 重イオン加速器

*BT1 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

JINR (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

NT1 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) u-400サイクロトロン

NT1 jinr dc-110サイクロトロン

NT1 jinr u-400mサイクロトロン

jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) シンクロトロン

USE jinrニュークロトロン

JINR DC-110サイクロトロン

2018-04-18

工業用飛跡膜生産のための重イオンサイクロトロン。

*BT1 重イオン加速器

*BT1 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

RT ecrイオン源

JINR U-400Mサイクロトロン

2018-04-18

*BT1 重イオン加速器

*BT1 jinr (ドゥブナ合同原子核研究所) サイクロトロン

JIPPステラレーター

UF 核融合科学研究所(jipp) ステラレーター

*BT1 ステラレーター

JIPP T-II装置

INIS: 1982-08-27; ETDE: 1982-09-10

*BT1 ステラレーター

*BT1 トカマク型装置

JMTR (材料試験) 炉

日本原子力研究所、大洗、茨城県、日本

UF 材料試験炉

UF 材料試験炉日本

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

JNC (核燃料サイクル開発機構)

INIS: 1999-06-28; ETDE: 1999-07-02

日本原子力研究所(JAERI)と核燃料サイクル機構(JNC)は、2005年10月に、日本原子力研究開発機構(JAEA)として合併された。JNCの前身は

動力炉・核燃料開発事業団(PNC)であった。

UF 核燃料サイクル開発機構

*BT1 日本の機関

JNES (原子力安全基盤機構)

2006-01-06

UF 原子力安全基盤機構

*BT1 日本の機関

JNSDA

ETDE: 1975-09-11

UF 日本原子力船開発事業団

*BT1 日本の機関

JPDR (動力試験炉) 改造炉

1979-09-18

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本

UF 動力試験炉(jpdr-2)

*BT1 沸騰水型原子炉

JPDR (動力試験) 炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1976年3月に恒久的シャットダウン。

UF 動力試験炉(jpdr)

*BT1 実験炉

*BT1 沸騰水型原子炉

JPLプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

塩素化、加水分解、脱塩素の連続処理からなる石炭脱硫工程。

*BT1 脱硫

RT 選炭

JRR-1号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 研究用原子炉-1号炉(jrr-1号炉)

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

JRR-2号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 研究用原子炉-2号炉(jrr-2号炉)

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 濃縮ウラン炉

JRR-3号改造炉

INIS: 1992-01-24; ETDE: 1992-02-14

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。1983年にシャットダウンされたJRR-3

Reactorの後継炉。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

JRR-3号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
1983年にシャットダウン。1990年に
JRR-3M REACTORとなる。

UF 研究用原子炉-3号炉 (*j r r - 3* 号炉)

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

JRR-4号炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。
。

UF 研究用原子炉-4号炉 (*j r r - 4* 号炉)

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

***j t - 6 0 - s u* トカマク型装置**

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-02-28

USE *j t - 6 0 u* トカマク型装置

JT-60 トカマク型装置

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1979-04-11

UF *j t - 6 0* 炉

*BT1 トカマク型装置

RT *j t - 6 0 u* トカマク型装置

***j t - 6 0* 炉**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE *j t - 6 0* トカマク型装置

JT-60U トカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

UF *j t - 6 0 - s u* トカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

RT *j t - 6 0* トカマク型装置

JULIC サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

*BT1 等時性サイクロトロン

JXFR トカマク型装置

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07

UF 日本原子力研究所核融合実験炉 (*j x f r* トカマク)

UF *j x f r* 炉

*BT1 トカマク型装置

***j x f r* 炉**

INIS: 1981-11-25; ETDE: 1982-01-07

USE *j x f r* トカマク型装置

***k*0 (1350)* 中間子**

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE *k*0 (1430)* 中間子

***K*0 (1430)* 中間子**

1995-08-07

1987年12月まで、*K-1320 RESONANCES*

がこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで、*K*0-1350 MESONS* がこの概念を表現するために使用された。

UF *k*0 (1350)* 中間子

UF *k (1320)* 共鳴

*BT1 スカラー中間子

*BT1 ストレンジ中間子

***K*2 (1430)* 中間子**

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、*K-1420 RESONANCES*

がこの概念を表現するために使用された。

UF *k (1420)* 共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

***K*3 (1780)* 中間子**

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

***K*4 (2045)* 中間子**

1995-08-07

1987年12月まで、*K-2130 RESONANCES*

がこの概念を表現するために使用された。

その後1995年7月まで、*K*4-2060 MESONS* がこの概念を表現するために使用された。

UF *k*4 (2060)* 中間子

UF *k (2130)* 共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

***k*4 (2060)* 中間子**

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1987年12月から1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE *k*4 (2045)* 中間子

***k** 共鳴**

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストレンジ中間子

***K* (1410)* 中間子**

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ベクトル中間子

***K* (1680)* 中間子**

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ベクトル中間子

***K* (892)* 中間子**

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、*K-892 RESONANCES* がこの概念を表現するために使用された。

UF *k (892)* 共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 ベクトル中間子

Kコード

BT1 コンピュータコード

Kマイナス中間子反応

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1976-07-09

*BT1 *k* 中間子反応

K殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

原子電子殻。

UF 原子殻 (*k*)

BT1 電子構造

K吸収

*BT1 吸収

K行列

BT1 行列

RT 核反応

RT 単一ボール近似

K中間子

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

NT1 宇宙 *k* 中間子

NT1 中性 *k* 中間子

NT2 短寿命中性 *k* 中間子

NT2 中性反 *k* 中間子

NT2 長寿命中性 *k* 中間子

NT1 反中間子

NT2 中性反 *k* 中間子

NT1 *k* 中間子プラス

NT1 *k* 中間子マイナス

RT パイ中間子 *k* 中間子原子

K中間子ビーム

*BT1 中間子ビーム

K中間子プラス

*BT1 *k* 中間子

RT ケーオニウム

K中間子プラス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF *k* 中間子プラス・重陽子相互作用

*BT1 *k* 中間子・中性子相互作用

K中間子プラス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF *k* 中間子プラス・重陽子相互作用

*BT1 *k* 中間子・陽子相互作用

K中間子プラス反応

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1976-07-09

*BT1 *k* 中間子反応

K中間子マイナス

*BT1 *k* 中間子

RT ケーオニウム

K中間子マイナス・中性子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF *k* 中間子マイナス・重陽子相互作用

*BT1 *k* 中間子・中性子相互作用

K中間子マイナス・陽子相互作用

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-07-09

UF *k* 中間子マイナス・重陽子相互作用

*BT1 *k* 中間子・陽子相互作用

K中間子・ハイペロン相互作用

*BT1 中間子・ハイペロン相互作用

K中間子・核子相互作用

*BT1 中間子・核子相互作用

NT1 k中間子・中性子相互作用

NT2 中性k中間子・中性子相互作用

NT2 k中間子プラス・中性子相互作用

NT2 k中間子マイナス・中性子相互作用

NT1 k中間子・陽子相互作用

NT2 中性k中間子・陽子相互作用

NT2 k中間子プラス・陽子相互作用

NT2 k中間子マイナス・陽子相互作用

k中間子・重陽子相互作用

1996年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE k中間子・中性子相互作用

USE k中間子・陽子相互作用

K中間子・中性子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF k中間子・重陽子相互作用

*BT1 k中間子・核子相互作用

NT1 中性k中間子・中性子相互作用

NT1 k中間子プラス・中性子相互作用

NT1 k中間子マイナス・中性子相互作用

K中間子・陽子相互作用

1975年2月から1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONS はETDEの有効なディスクリプタであった。

UF k中間子・重陽子相互作用

*BT1 k中間子・核子相互作用

NT1 中性k中間子・陽子相互作用

NT1 k中間子プラス・陽子相互作用

NT1 k中間子マイナス・陽子相互作用

K中間子・K中間子相互作用

*BT1 中間子・中間子相互作用

K中間子検出

1976-02-11

*BT1 放射線検出

K中間子原子

*BT1 中間子原子

RT ケーオニウム

K中間子反応

*BT1 中間子反応

NT1 中性k中間子反応

NT1 kマイナス中間子反応

NT1 k中間子プラス反応

k中間子-1

USE 短寿命中性k中間子

k中間子-2

USE 長寿命中性k中間子

K電子捕獲

*BT1 電子捕獲崩壊

K倍音方法

1978-11-24

BT1 計算法

RT 核構造

K変換

UF k変換係数

*BT1 内部転換

K炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラントk炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

k(1240)共鳴

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストレンジ中間子

k(1320)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k*0(1430)中間子

k(1420)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k*2(1430)中間子

K(1460)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

k(1775)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k2(1770)中間子

K(1830)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 擬スカラー中間子

k(1871)共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ストレンジ中間子

k(2130)共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-10-23

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k*4(2045)中間子

k(892)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE k*(892)中間子

k-25プラント

USE orgdp (オークリッジガス拡散炉)

k01

USE 短寿命中性k中間子

k02

USE 長寿命中性k中間子

K1(1270)中間子

1995-08-07

1995年7月まで、K1-1280 MESONS がこの概念を表現するために使用された。

UF k1(1280)中間子

SF q共鳴

SF q増進

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

k1(1280)中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02

1995年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE k1(1270)中間子

K1(1400)中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-02

SF q共鳴

SF q増進

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 軸性ベクトル中間子

K2(1770)中間子

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-02-02

1987年12月まで、K-1775 RESONANCES がこの概念を表現するために使用された。

UF k(1775)共鳴

SF l共鳴

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

K2(1820)中間子

1995-07-17

*BT1 ストレンジ中間子

*BT1 テンソル中間子

KAERI (韓国原子力研究所)

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09

韓国原子力研究所、大韓民国。1989年12月まで、Korea Advanced Energy Research Institute を表現するために使用された。

UF 韓国原子力研究所

UF 韓国高度エネルギー研究所

*BT1 韓国の機関

KAHTER炉

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1975-11-26

UF 臨界施設 zum htr

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

KANUPP (カラチ原子力発電所) 炉

バラダイスポイント、シンド州、パキスタン。

UF カラチ原子力発電所

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 c a n d u型炉

*BT1 p h w r (加圧重水型) 炉

KAPL (クノール原子力研究所)

UF ノール原子力研究所

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 a e c (原子力委員会)

*BT1 米国 *erda* (エネルギー研究開発庁)
RT ニューヨーク州

KBR-1号炉

1995-01-11
ソビエト環状発振高速炉 (*Soviet annular oscillator fast reactor*)
UF コブラ号炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 高速炉

KBWガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-23
噴流床石炭ガス化プロセス。コッパーズ社とバブコック・アンド・ウィルコックス社が開発。
*BT1 石炭ガス化

kcb (ボルセラ) 炉

原子力エネルギーセンター、ボルセラ、オランダ。
USE ボルセラ炉

kdf コンピュータ

1996-06-28
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

KEKシンクロトロン

高エネルギー物理学研究所シンクロトロン。
UF 筑波高エネルギー物理学研究所シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

KEK (高エネルギー加速器研究機構)

2016-07-11
つくば、茨城県、日本。
UF 高エネルギー加速器研究機構
*BT1 日本の機関

kek (高エネルギー物理学研究所) インターセクティング蓄積加速器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
USE トリスタン蓄積リング

KEK (高エネルギー物理学研究所) フォトンファクトリー

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20
*BT1 放射光源
RT 線形加速器

KEK (高エネルギー物理学研究所) LINAC

*BT1 線形加速器

kema (オランダ研究所調査センター) サスペンション試験炉

USE *kstr* 炉

KEWB炉

米国ERDA/ロックウェル・インタナショナル社原子力国際部、サンタスザンナ、カリフォルニア州、米国。1967年にシャットダウン。1975年に廃炉。
UF 水ボイラーに関する力学的実験
*BT1 水均質炉

kfkf 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
USE *wwr-s* ーブダペスト炉

KGRA (地熱資源存在確認領域)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
UF 地熱資源存在確認領域
NT1 ウェンデル・アメデー温泉
NT1 クラマス・フォールズ
NT1 ルーズベルト温泉
RT 地熱発電所

KILNGASプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-09-22
ロータリーポート窯概念に基づいた、アリス・チャーマーズ社によって開発された低熱量ガス化プロセス。
*BT1 石炭ガス化

KING炉

L ANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。
UF 動的集中中性子ジェネレータ
*BT1 研究炉

KIPT中性子源施設

2016-06-09
ハリキフ物理学研究所、ハリキフ、ウクライナ。
*BT1 核破砕中性子源施設

kkb 炉

1999-04-14
SEE プレンスビュッテル炉

kki イザール-1号炉

USE イザール-1号炉

kki イザール-2号炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05
USE イザール-2号炉

kkk (クリュンメル) 炉

USE クリュンメル炉

kkn (ニーダアイヒバッハ) 炉

USE ニーダアイヒバッハ *kkn* 炉

kkp-1 フィリップスブルグ炉

USE フィリップスブルグ-1号炉

kkp-2 フィリップスブルグ炉

USE フィリップスブルグ-2号炉

kks (シュターデ) 炉

USE シュターデ炉

kku (ウンターバーザー) 炉

USE ウンターバーザー炉

kmr 炉

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1991-07-30
1991年7月から1999年1月まで有効なディスクリプタであった。
USE *hanaro* (先進の高中性子束) 炉

KNK (カールスルーエ) 炉

カールスルーエ研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。
UF コンパクトナトリウム冷却炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 *szzr* 型炉

KNK (カールスルーエ) - 2号炉

カールスルーエ原子力研究所、カールスルーエ、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイツ連邦。1991年に恒久的シャットダウン。
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 高速炉
*BT1 実験炉
*BT1 動力炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 *szzr* 型炉

kn-10 炉 (蔚珍-2号炉)

1991-07-02

kn-9 炉 (蔚珍-1号炉)

1991-07-02

krb-b 炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン-2号炉

krb-c 炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19
USE グンドレミンゲン-3号炉

krb 炉

USE *rwe* -パイエルンヴェルク炉

krito 臨界集合体

USE *stek* 炉

KRITZ炉

1993-02-10
スタドスビッフ高温臨界装置。
*BT1 ゼロ出力原子炉

krvm シン

2000-04-12
クラー回転振動羽根回転翼ピストン式機器。1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE タービン
SEE ロータリーエンジン
SEE 回転子

KRWガス化プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-07-19
以前は、WESTINGHOUSE GASIFICATION PROCESSであった。クロッグ・ラスト社は過半数オーナー。
UF クロッグ・ルスト・ウェスティングハウスプロセス
*BT1 石炭ガス化
RT ウェスティングハウス社ガス化プロセス

ks-150 炉

USE ボフニチュエ-1号炉

KSTR炉

電気技術材料試験所、アーネム、オランダ。
UF *kema* (オランダ研究所調査センター) サスペンション試験炉
*BT1 研究炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水均質炉

KT-2 トカマク型装置

INIS: 1997-10-13; ETDE: 2001-06-11

韓国原子力研究所、大田広域市、大韓民国。

*BT1 トカマク型装置

KUCA (京都大学臨界実験集合体)

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1976-06-07

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。

UF 京都大学臨界実験集合体 (k u c a)

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 水減速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

KUHF (京都大学高中中性子束) 炉

1979-11-02

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。

UF 京都大学高中中性子束炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

KUR (京都大学研究用原子) 炉

京都大学原子炉実験所、熊取、大阪府、日本。

UF 京都大学研究用原子炉 (k u r)

UF 訓練用研究炉京都大学

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

KVI サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

核物理研究センター、フローニンゲン州、オランダ。

UF フローニンゲン大学原子核物理研究所サイクロトロン

UF フローニンゲン (k v i) サイクロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

KVI (原子核物理研究所)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19

UF フローニンゲン大学原子核物理研究所

UF 原子核物理研究所 (k v i)

*BT1 オランダの機関

kwl (リンゲン) 炉

USE リンゲン kwl 炉

kwo オブリッヒハイム炉

USE オブリッヒハイム炉

kws-1wyhl 炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16

USE wyhl-1 号炉

kws-2wyhl 炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16

USE wyhl-2 号炉

KYSHTYM プラント

INIS: 1996-06-26; ETDE: 1994-01-06

BT1 原子力施設

RT ロシア連邦

KEV 領域

BT1 エネルギー領域

NT1 keV 領域 01-10

NT1 keV 領域 10-100

NT1 keV 領域 100-1000

KEV 領域 01-10

*BT1 keV 領域

KEV 領域 10-100

*BT1 keV 領域

KEV 領域 100-1000

*BT1 keV 領域

L コード

BT1 コンピュータコード

L セル

RT インビトロ (試験管内で)

RT クロウン細胞

RT 線維芽細胞

L 殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24

原子電子殻。

UF 原子殻 (1)

BT1 電子構造

1 共鳴

2000-04-12

SEE k2 (1770) 中間子

L 電子捕獲

*BT1 電子捕獲崩壊

1 波

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05

USE 地震表面波

L 変換

UF 1-変換係数

*BT1 内部転換

L 炉

INIS: 1983-03-16; ETDE: 1982-05-12

サバンナ・リバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。監視・メンテナンスモードの原子炉。

UF サバンナ・リバー・プラント 1 炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

1-アラニン

USE アラニン-1

1-アラニン-a

USE アラニン-1

L-モードプラズマ閉じ込め

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

中性粒子ビーム入射加熱ダイバートトカマクにおける動作領域。

*BT1 磁気閉じ込め

RT h-モードプラズマ閉じ込め

1-変換係数

USE 1 変換

1-1 ステラレーター

2000-04-12

1991 年 6 月まで ETDE の有効なディスクリブタであった。

SEE 1-2 ステラレーター

L-2 ステラレーター

1977-11-02

SF 1-1 ステラレーター

*BT1 ステラレータ

1-54 炉

USE cesnef (エンリコフェルミ原子力研究センター) 炉

1-77 アトミック・インターナショナル社炉

1993-11-09

USE ai-1-77 炉

1-77 ネバダ大学炉

2000-04-12

USE ネバダ大学炉

1-77 プエルトリコ炉

USE prnc-1-77 炉

L-S 結合

UF スピン軌道相互作用

UF ラッセル・ソーンダース結合

*BT1 中間結合

RT 軌道角運動量

LACBWR 炉

デーリーランド電力会社、ジェノア、ウィスコンシン州、米国。1987 年にシャットダウン。

UF ラクロス炉

*BT1 沸騰水型原子炉

LAMPF (ロスアラモス中間子物理研究施設) シンクロトロン II

INIS: 1983-06-30; ETDE: 1983-03-07

ロスアラモス中間子物理学施設に追加された 6~3.2 GeV の陽子シンクロトロン。

*BT1 シンクロトロン

*BT1 メソンファクトリー

LAMPF (ロスアラモス中間子物理研究施設) LINAC

UF クリントン p. アンダーソン 中間子物理学施設

UF ロスアラモス 中間子物理研究施設

*BT1 メソンファクトリー

*BT1 線形加速器

LANL (ロスアラモス科学研究所)

INIS: 1995-04-03; ETDE: 1989-06-30

1980 年まで、LOS ALAMOS SCIENTIFIC LABORATORY がこの概念を表現するために使用された。

UF ロスアラモス研究所

UF ロスアラモス国立研究所

UF lasl (ロスアラモス科学研究所)

*BT1 米国エネルギー省

RT アンタレス施設
 RT オーロラ施設
 RT トライデント施設
 RT ニューメキシコ州
 RT ヘリオス施設

l a n s (ローカルエリアネットワーク)

1994-04-12

USE ローカル・エリア・ネットワーク

l a s l (ロスアラモス科学研究所)

1997-01-28

1995年3月まで有効なディスクリプタであった。1980年にLos Alamos National Laboratoryと名称変更された。以後、LANLがこの概念を表現するために使用された。

USE l a n l (ロスアラモス科学研究所)

l a s l (ロスアラモス科学研究所) コールド臨界集合体

INIS: 1977-04-07; ETDE: 2002-03-09

USE プラズマコアアセンブリ

l a s l (ロスアラモス科学研究所) 臨界集合体

INIS: 1979-02-21; ETDE: 2001-01-23

USE パーカ炉

l a s s 成長方法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 結晶成長法

l a v ウイルス

INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-03-09

USE エイズウイルス

L A X 定理

RT 衝撃波

l b l (ローレンス・パークレー研究所)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-09

USE ローレンス・パークレー研究所

L B L (ローレンス・パークレー研究所) 88インチサイクロトロン

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1987-12-17

ローレンス・パークレー国立研究所、パークレー、カリフォルニア州、米国。

*BT1 u c l r l サイクロトロン

L B L O C A (大破断冷却材喪失事故)

2017-07-18

UF 大破断冷却材喪失事故

*BT1 冷却材喪失事故

L C - 製錬

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

残油水素化分解法。沸騰床式触媒床。

RT 水素化

RT 石炭液体油

RT 溶剤精製炭

l c a o m o 計算

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

l c a o s c f 処理

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

l c a o 計算

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

l c a o 理論

USE l c a o (原子軌道による線形結合法)

L C A O (原子軌道による線形結合法)

UF 原子軌道関数の一次結合

UF l c a o m o 計算

UF l c a o s c f 処理

UF l c a o 計算

UF l c a o 理論

BT1 計算法

RT 自己無どう着場

RT 分子軌道法

RT 分子構造

l c f f c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24

USE 石炭液化

L C P M P D P W (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1991-04-17

1972年の廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関するロンドン条約

UF ロンドンダンピング条約

UF ロンドン海洋投棄条約

UF 1972ロンドンダンピング条約

UF 1972ロンドン海洋投棄条約

*BT1 多国間協定

RT 汚染

RT 海洋処分

RT 放射能汚染

RT o e c d m c m s d r w (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

l c r e (リチウム冷却型原子炉実験) 炉

2000-04-12

USE リチウム冷却炉

USE 実験炉

l d 50

USE 致死放射投与量

l e a r n タンデム加速器

1996-07-18

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE タンデム型静電加速器

USE バンデグラフ型加速器

l e d (発光ダイオード)

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-27

USE 発光ダイオード

L E P 蓄積リング

INIS: 1995-10-05; ETDE: 1977-11-10

欧州大型電子・陽電子蓄積リング。

UF c e r n l e p

*BT1 シンクロトロン

BT1 蓄積リング

L F R 炉

オランダエネルギー研究財団、ペッテン、オランダ。

UF ペッテン低中性子束炉

UF 低フラックス炉ペッテン

UF 低中性子束炉ペッテン

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

l h (黄体形成ホルモン)

ETDE: 2005-01-28

2005年1月まで、LHはETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 黄体形成ホルモン

L H - R H (黄体形成ホルモン・放出ホルモン)

LH(黄体形成ホルモン) - 放出ホルモン

*BT1 リベリン

RT 黄体形成ホルモン

L H C B 検出器

2015-10-27

UF l h c b 実験

*BT1 放射線検出器

RT c e r n (ヨーロッパ合同原子核研究機関)

RT c e r n l h c (大型ハドロンコライダー)

L H D ヘリカル型装置

INIS: 1998-09-23; ETDE: 1998-07-16

大型ヘリカル装置、自然科学研究機構核融合科学研究所、名古屋、愛知県、日本。

*BT1 密閉系プラズマ装置

RT トルサトロンステラレータ

RT ヘリオトロン

L I C A D O プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-04-29

超微細石炭を洗浄するための非水性媒体として液体二酸化炭素を使用する。

BT1 選炭

BT1 分離工程

l i d a r (レーザー赤外線レーダー)

INIS: 1992-04-13; ETDE: 1979-01-30

USE 光レーダー

L I N A C 蓄積加速器

2015-09-08

BT1 加速器

NT1 ブルックヘブン e r h i c (高エネルギー電子・イオンコライダー)

NT1 c e r n l h e c (大型ハドロン・電子コライダー)

RT 線形加速器

RT 蓄積リング

l i n a c s (線形加速器)

USE 線形加速器

L I S P (リスト処理プログラム)

INIS: 1994-09-13; ETDE: 1985-08-08

BT1 プログラミング言語

RT 人工知能

L I T R 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1968年にシャットダウン。

UF 低強度試験炉

UF 米国原子力委員会低強度訓練炉
 UF 米国原子力委員会低強度試験炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

L L N L 高度試験加速器

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1987-12-15
 線形誘導加速器、ローレンス・リバモア
 国立研究所、リバモア、カリフォルニア
 州、米国。

SF 改良型試験加速器
 *BT1 線形加速器
 RT 電子ビーム
 RT 誘導

I l n l (ローレンス・リバモア国立研究所)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
 USE ローレンス・リバモア国立研究所

LM装置

線型マルチポール (核融合実験装置)。
 *BT1 内部導体型装置
 RT 多極構成

LMFBR (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SF medec プロセス
 *BT1 液体金属冷却炉
 *BT1 f b r 型炉
 NT1 エンリコ・フェルミー 1 号炉
 NT1 カルバッカム l m f b r 炉
 NT1 クリンチリバー高速増殖炉
 NT1 シニア 2 号炉
 NT1 スーパーフェニックス炉 (superphenix reactor)
 NT1 ビーナス炉
 NT1 フェニックス炉
 NT1 ベロヤルスクー 3 号炉
 NT1 ベロヤルスクー 4 号炉
 NT1 もんじゅ
 NT1 ラブソディー炉
 NT1 常陽炉
 NT1 b n - 1 6 0 0 炉
 NT1 b n - 3 5 0 炉
 NT1 b o r - 6 0 (ウリヤノフスク) 炉
 NT1 c d f r (商用実証高速) 炉
 NT1 d f r (ドーンレイ高速) 炉
 NT1 e b r - 1 号炉
 NT1 e b r - 2 号炉
 NT1 p f r (高速増殖原型) 炉
 NT1 p l b r 炉
 NT1 s b r - 1 号炉
 NT1 s b r - 2 号炉
 NT1 s b r - 5 号炉
 NT1 s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

I n g (液化天然ガス)

2000-04-12
 USE 液化天然ガス

L N G (液化天然ガス) プラント

INIS: 1993-04-27; ETDE: 1976-01-23
 BT1 工業プラント
 RT 液化天然ガス

RT 液化天然ガス工業
 RT 天然ガス

L N L S 蓄積リング

1991-02-11
 ブラジル放射光源。
 UF ブラジルの Inls シンクロトロン
 BT1 蓄積リング
 *BT1 放射光源

I o c a (冷却材喪失事故)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
 USE 冷却材喪失事故

L O F T (冷却材喪失事故実験) 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイ
 ダホ州、米国。1985年にシャットダウン。
 UF 冷却材喪失事故実験炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

L O P R A 炉

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校、
 アーバナ、イリノイ州、米国。廃炉。
 UF イリノイ大学 l o p r a 炉
 UF 低出力炉アセンブリ
 *BT1 トリガ型原子炉

I o v i s a 炉

2000-04-12
 USE ロビーサー 1 号炉

I p (液化石油) ガス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24
 USE 液化石油ガス

I p c i (低圧注入系)

1977-09-06
 1985年7月まで E T D E の有効なディス
 クリプタであった。
 USE 低圧注入系

L P G (液化石油ガス) 産業

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1982-12-01
 *BT1 石油産業
 RT 液化石油ガス

L P R 炉

2000-04-12
 バブコック・アンド・ウィルコックス社
 。リンチバーグ、バージニア州、米国。
 1981年にシャットダウン。
 UF バブコック・アンド・ウィルコッ
 クス l p r 炉
 UF リンチバーグプール炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 材料試験型炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

L P T F 炉

I N E E L、アイダホフォールズ、アイ
 ダホ州、米国。
 UF 低出力試験施設 - n r t s
 UF n r t s - l p t f 炉
 *BT1 ゼロ出力原子炉

L P T R 炉

カリフォルニア大学、ローレンス・リバ
 モア研究所、リバモア、カリフォルニア
 州、米国。1980年にシャットダウン。
 UF リバモアプール型原子炉
 UF 米国原子力委員会 l p t r 炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

L R - 0 炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1982-01-07
 1998年7月まで、LVR-15 REACTOR がこ
 の概念を表現するために使用された。
 UF チェコスロバキア l r - 0 炉
 UF r e z l r - 0 炉
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 プール型原子炉

L S Z 理論

UF レーマン・シマンチク・ツィンマ
 ーマン方法
 *BT1 公理論的場の理論

L T - 3 トカマク型装置

UF キャンバートカマク型装置
 *BT1 トカマク型装置

L T - 4 トカマク型装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10
 *BT1 トカマク型装置

L T E (局所熱平衡)

UF 局所熱平衡
 BT1 平衡
 RT 熱力学

L T H

UF プロラクチン
 UF 黄体刺激ホルモン
 *BT1 性腺刺激ホルモン
 RT 黄体ホルモン
 RT 乳腺

L T I R 炉

ローウェル大学、ローウェル、マサチュ
 ーセッツ州、米国。
 UF ローウェル工科大学炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉

L U E - 2 0 0 加速器

2018-04-18
 強共鳴中性子源(Intense Resonance Neutron
 Source(IREN))を駆動させるために使用さ
 れる線形電子加速器。
 *BT1 線形加速器
 RT i r e n 施設

L U S Y

UF ランドシンクロトロン
 *BT1 シンクロトロン

L V R - 1 5 炉

1995-01-04
 原子力研究所、レツ、チェコ共和国
 UF チェコ w w r - s 炉
 UF ブラハ w w r - s 炉

UF *w w r - c* プラハ炉
 UF *w w r - s* レッツ炉
 *BT1 ゼロ出力原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 *w w r* 型炉

LWOR型炉

UF 水減速有機材冷却炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 有機材冷却炉
 RT 動力炉

Mコード

BT1 コンピュータコード

M殻

INIS: 1976-07-06; ETDE: 1976-08-24
 原子電子殻。
 UF 原子殻 (*m*)
 BT1 電子構造

M中心

*BT1 色中心

M変換

UF *m* 変換係数
 *BT1 内部転換

*m*変換係数

USE *m* 変換

M捕獲

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-08-09
 *BT1 電子捕獲崩壊

M理論

2007-08-13
 粒子とそれらの相互作用に冠する対称性の高い多次元理論。超重力の一般化と、現在知られている5つの超弦理論を統合するとされる弦の強結合領域と弱結合領域を関係付ける *S* 双対性。
 UF ブレーン宇宙論
 UF ブレーン模型
 UF ブレーン理論
 SF 膜理論
 NT1 弦理論
 NT2 超弦理論
 RT 一般相対性理論
 RT 宇宙模型
 RT 超重力
 RT 超対称性
 RT 標準模型
 RT 粒子相互作用
 RT 粒子模型
 RT 量子力学

M1励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 磁気双極子遷移。
 UF 磁気双極子変遷
 *BT1 多重極遷移

M2励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
 磁気四重極遷移。
 UF 磁気四極子変遷
 *BT1 多重極遷移

M3励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-04-28
 磁気八重極遷移。
 UF 磁気八極子変遷
 *BT1 多重極遷移

M4励起

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01
 磁気十六重極遷移。
 UF 磁気十六極子変遷
 *BT1 多重極遷移

ma 754

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
 USE ニッケル基合金

ma 956

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
 USE 鉄基合金

mar-250合金

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-03-05
 USE マルエージング鋼

MAR-M509合金

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
 UF *x c - 2 2 4*
 UF *x c - 2 2 4 f e*
 *BT1 コバルト基合金

MARFE (周辺プラズマの熱的不安定性)

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
 エッジからの多面的非対称放射は、周辺プラズマの光不純物による放射熱的不安定性の結果である。
 RT ステラレータ
 RT トカマク型装置
 RT プラズマさや
 RT プラズマ不安定性
 RT プラズマ閉込め

MARS炉

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1983-05-21
 ローレンス・リバモア国立研究所の1200mw (*e*) 商用タンデムミラー型原子炉、主要な設計研究が実施されている。
 UF ミラー型新型炉研究
 *BT1 磁気ミラー型炉
 RT ミニマーズ炉

MASTトカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03
 メガアンペア球状トカマク、カラム、英国。
 *BT1 スフェロマック装置

MBP (リン酸モノブチル)

INIS: 1988-08-02; ETDE: 1982-10-05
 UF リン酸モノブチル
 *BT1 燐酸ブチル

mca (最大想定事故)

mcp

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-31
 SEE 複合目的発電所

MDPA (リン酸モノドデシル)

UF モノドデシルリン酸
 BT1 キレート化剤
 *BT1 リン酸エステル

*BT1 有機酸

MEAライナック

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01
 500 MeV ライナック、原子物理学・高エネルギー物理学研究所、アムステルダム、オランダ。
 *BT1 線形加速器

mea (メルカプトエタノールアミン)

ETDE: 2005-02-08
 2005年1月まで、MEAがこの概念を表現するために使用された。
 USE システアミン

MEMS (微小電気機械システム)

2014-08-20
 微小電気機械システム。
 UF 微小電気機械システム
 RT マイクロエレクトロニクス
 RT *n e m s* (ナノ電気機械システム)

*merc*プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
 (攪拌を用いた) 粘結炭固定床高温ガス化プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 USE 石炭ガス化

MEV領域

106~109 eV。
 BT1 エネルギー領域
 NT1 meV領域01-10
 NT1 meV領域10-100
 NT1 meV領域100-1000

MFTF (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置)

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-10-20
 ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置。
 UF ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験装置
 UF *m x* (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実験) 装置
 *BT1 磁気鏡

*mfx*装置

2000-04-12
 ミラー核融合実験装置。
 USE 磁気鏡

MH-1A炉

米国陸軍工兵隊、ガトゥン湖、パナマ運河地帯米国。
 UF スタージス号-洋上原子力発電所
 UF 洋上原子力発電所-スタージス号
 *BT1 モバイル炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 *p w r* (加圧水型原子) 炉

*mhd*高性能実証実験

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 USE *m h d* 発電機 *aedc*

MHD発電機 AEDC

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
 アーノルド技術開発センターにおけるMHD試験施設。石炭燃焼MHDを模擬。アーノルド空軍基地、テネシー州。
 UF 高性能実証実験

- UF *h p d e* (高性能実証実験)
 UF *m h d* 高性能実証実験
 *BT1 *m h d* (電磁流体) 発電機

MHD発電機 AERL マーク VI

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 石油燃焼MHD施設。アプコ・エバレット
 ト研究所 (AERL)、エバレット、マサチ
 ューセッツ州、米国。

- *BT1 *m h d* (電磁流体) 発電機
 RT *m h d* 発電機 aerl マーク vii

MHD発電機 AERL マーク VII

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-05-07
 *BT1 *m h d* (電磁流体) 発電機
 RT *m h d* 発電機 aerl マーク vi

MHD発電機 CFFF

INIS: 1993-05-04; ETDE: 1979-05-09
 MHD構成要素試験用石炭燃焼流装置、
 タラホーマ、テネシー州、米国。
 UF *c f f f* (石炭燃焼*m h d* 構成要
 素試験フロー施設)

- *BT1 石炭燃焼*m h d* 発電機

MHD発電機 ETF

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 工学試験施設。エネルギー省石炭燃焼複
 合サイクルMHD/蒸気実証プラント。

- *BT1 石炭燃焼*m h d* 発電機
 *BT1 複合サイクル発電所
 *BT1 *m h d* 発電所

***m h d* 発電機 *etl* マーク v**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 ガス・石油燃焼MHD試験施設、電子技
 術総合研究所、日本。1995年1月まで有
 効なディスクリプタであった。

- USE *m h d* (電磁流体) 発電機

MHD発電機 U-02

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 天然ガス燃焼MHD試験施設、ロシア連
 邦。

- *BT1 *m h d* (電磁流体) 発電機

MHD発電機 U-25

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 天然ガス燃焼MHDパイロットプラント
 、ロシア連邦。

- *BT1 *m h d* (電磁流体) 発電機

MHD発電機 UTSI

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
 石炭燃焼MHD、テネシー大学、宇宙研
 究所、米国。

- *BT1 石炭燃焼*m h d* 発電機

**MHD発電機 CDIF (モンタ
ナ)**

INIS: 1993-06-08; ETDE: 1979-05-02
 石炭燃焼MHD構成要素開発施設、ビュ
 ート、モンタナ州、米国。

- *BT1 石炭燃焼*m h d* 発電機

MHD発電所

1992-03-30

- BT1 発電所
 NT1 *m h d* 発電機 *etf*
 RT 化石燃料発電所
 RT 電磁流体力学

- RT *m h d* (電磁流体力学) チャンネ
 ル

- RT *m h d* (電磁流体) 発電機

***m h d* 不安定性 (プラズマ)**

INIS: 1989-04-20; ETDE: 2002-03-28
 USE プラズママクロ不安定性

**MHD (電磁流体力学) チャン
ネル**

- UF 電磁流体力学チャンネル
 RT ディフューザ
 RT プラズマシーディング
 RT *m h d* 発電所
 RT *m h d* (電磁流体) 発電機

MHD (電磁流体力学) 均衡

INIS: 1984-05-28; ETDE: 1984-06-14
 BT1 平衡
 RT プラズマ不安定性
 RT 電磁流体力学

MHD (電磁流体) 発電機

- UF フラデー発電機
 UF ホール発電機
 UF 磁気流体発電機
 UF *m h d* 発電機 *etl* マーク v
 BT1 直接エネルギー変換器
 NT1 ディスク型*m h d* 発電機
 NT1 パルス*m h d* 発電機
 NT1 開放サイクル*m h d* 発電機
 NT1 石炭燃焼*m h d* 発電機
 NT2 *m h d* 発電機 *cff*
 NT2 *m h d* 発電機 *etf*
 NT2 *m h d* 発電機 *utsi*
 NT2 *m h d* 発電機 *c d i f* (モンタ
 ナ)
 NT1 閉サイクル*m h d* 発電機
 NT2 液体金属*m h d* 発電機
 NT1 *m h d* 発電機 *aedc*
 NT1 *m h d* 発電機 aerl マーク vi
 NT1 *m h d* 発電機 aerl マーク vii
 NT1 *m h d* 発電機 u-02
 NT1 *m h d* 発電機 u-25
 RT プラズマシーディング
 RT 種子スラグ相互作用
 RT 種子回復
 RT 蒸気分離器
 RT 蒸気噴射エゼクタ
 RT 端効果
 RT 電磁流体力学
 RT *m h d* 発電所
 RT *m h d* (電磁流体力学) チャンネ
 ル

MHZ 領域 01-100

- *BT1 メガヘルツ領域

MHZ 領域 100-1000

- UF デシメートル波放射 (*3-10 d m*)
 UF 極超短波放射 (低周波)
 UF 極超短波放射 (*100-1000 m h z*)
 UF *u h f* 放射 (低周波)
 UF *u h f* 放射 (*100-1000 m h z*)
 *BT1 メガヘルツ領域

MI 太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属・絶縁体太陽電池
 *BT1 太陽電池

**MI BG (メタヨードベンジル
グアニジン)**

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1987-04-24
 UF メタヨードベンジルグアニジン
 *BT1 グアニジン
 *BT1 有機ヨウ素化合物
 RT 放射性医薬品

***m i b k* (メチルイソブチル)**

USE メチルイソブチル

MIM ジャンクション

金属・絶縁体・金属ジャンクション。
 BT1 トンネル接合
 BT1 半導体接合

**MI NT (マレーシア原子力技
術研究所)**

1999-02-25
 マレーシア原子力技術研究所、マレーシ
 ア。
 UF マレーシア原子力研
 *BT1 マレーシアの機関

***m i q* (最大吸入量)**

USE 最大吸入量

**MIS (金属絶縁シリコン) ト
ランジスタ**

1997-06-17
 金属絶縁シリコントランジスタ。
 *BT1 トランジスター
 RT *m i s* (金属絶縁半導体) 太陽電
 池

**MIS (金属絶縁半導体) 太陽
電池**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属・絶縁体半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池
 RT ショットキー障壁太陽電池
 RT *m i s* (金属絶縁シリコン) トラ
 ンジスタ

MISCO 金属

2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 鉄合金

MIT ベイツ研究所ライナック

INIS: 1977-11-21; ETDE: 1978-03-08
 MIT ベイツ電子線形加速器。
 UF ベイツ研究所 *l i n a c m i t*
 *BT1 線形加速器

**MITR (マサチューセッツ工
科大学) 炉**

マサチューセッツ工科大学、原子力研究
 所、ケンブリッジ、マサチューセッツ州
 、米国。
 UF マサチューセッツ工科大学炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉

- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

mius (モジュラー集積ユーティリティシステム)
 INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-02-10
 2005年1月まで、MIUSは有効なディスクリプタであった。
 USE モジュラー統合ユーティリティシステム

ML-1号炉

2000-04-12
 INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年にシャットダウン。
 UF 低出力可搬型発電所-1
 *BT1 モバイル炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 窒素冷却炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

mm-0011

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 USE ニッケル基合金

mmS (メタンスルホン酸メチル)

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1976-05-17
 1985年8月まで有効なディスクリプタであった。
 USE メタンスルホン酸メチル

mn-21

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20
 USE 合金-mn-21

MNR炉

マックマスター大学、ハミルトン、オンタリオ州、カナダ。
 UF マックマスター大学原子炉
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

mnS炉

1991-02-11
 2004年3月まで有効なディスクリプタであった。
 USE mnsr-ciae (北京) 炉

MNSR型炉

2004-03-15
 UF ミニチュア中性子源炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 NT1 ガール-1号炉
 NT1 mnsr-ciae (北京) 炉
 NT1 mnsr-sd (山東) 炉
 NT1 mnsr-sh (上海) 炉
 NT1 mnsr-sz (深址) 炉
 NT1 nirr-1号炉
 NT1 parr-2号炉
 NT1 srr-1号炉

MNSR-CIAE (北京) 炉

2004-03-15
 中国原子能化学研究院、北京、中華人民共和国。2004年3月まで、MNSR REACTORがこの概念を表現するために使用された。
 UF 北京ミニチュア中性子源炉
 UF mnsr 炉
 *BT1 mnsr型炉
 RT ciae (中国原子能科学研究院)

MNSR-SD (山東) 炉

2004-03-15
 地質研究院、山東省、中華人民共和国。
 UF 山東ミニチュア中性子源炉
 *BT1 mnsr型炉

MNSR-SH (上海) 炉

2004-03-15
 上海検測研究院、中華人民共和国。
 UF 上海ミニチュア中性子源炉
 *BT1 mnsr型炉

MNSR-SZ (深址) 炉

2004-03-15
 深圳大学、広東省、中華人民共和国。
 UF 深址ミニチュア中性子源炉
 *BT1 mnsr型炉

mnU (メチルニトロソ尿素)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23
 USE メチルニトロソ尿素

mo-re 1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
 USE 合金-mo-re-1

mo-re 2

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-23
 USE 合金-mo-re-2

MOSトランジスタ

金属酸化物シリコントランジスタ。
 *BT1 トランジスター
 NT1 mosfet (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

MOS太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属酸化物半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池

MOSFET (金属酸化膜形電界効果トランジスタ)

金属酸化膜半導体電界効果トランジスタ。
 *BT1 電界効果トランジスタ
 *BT1 mosトランジスタ
 RT cmos回路

mpa (最大許容活動)

mpbb (最大許容身体負荷量)

USE 最大許容身体負荷量

mpc (最大許容濃度)

USE 最大許容濃度

mpd (最大許容線量)

USE 最大許容線量

mpc (最大許容被曝)

USE 最大許容被曝量

MPG (2-メルカプトロピオニルグリシン)

INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
 UF 2-メルカプトロピオニルグリシン
 *BT1 アミノ酸
 *BT1 チオール
 *BT1 放射線防護剤

mpi (多光子イオン化)

USE 最大許容摂取

mpi (最大許容レベル)

USE 最大許容レベル

MR炉

2000-04-12
 UF モスクワ研究炉
 *BT1 研究炉

mr-2モスクワ炉

USE rpt炉

mr g 過程

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
 USE sngプロセス

MRR炉

大学協会、アプトン、ニューヨーク州、米国。
 UF ブルックヘブン国立研究所医学研究炉
 UF ブルックヘブン国立研究所医療研究炉
 UF 米国原子力委員会mrr炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 同位体製造用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

MS太陽電池

INIS: 1992-05-29; ETDE: 1981-07-18
 UF 金属・半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池
 RT 金属半導体接合

msmr炉

ミズーリ鉱冶金学校、ローラ、ミズーリ州、米国。
 USE umrr炉

MSRE炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。
 UF 溶融塩炉実験
 *BT1 黒鉛減速炉
 *BT1 実験炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 *BT1 溶融塩冷却炉

MSSTF (中温度ソーラーシステム試験施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-08
 サブシステム試験設備とコレクタモジュール試験設備を含むサンディア国立研究所の中温度ソーラーシステム試験施設。
 UF コレクタ変調試験施設
 UF サブシステム試験施設

UF 中温度ソーラーシステム試験施設
BT1 試験施設
RT 分散形集熱器発電所
RT sttfua (太陽熱試験施設ユ
ーザー協会)

MST逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15

ウィスコンシン大学におけるマディソン
対称トーラス、マディソン、ウィスコン
シン州、米国。

*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

MSUサイクロトロン

56 MeVの陽子サイクロトロンと重イ
オンK500とK800の超伝導サイク
ロトロンを含む。

UF ミシガン州立大学サイクロトロン
*BT1 等時性サイクロトロン

MT-1 トカマク型装置

INIS: 1989-11-24; ETDE: 1989-12-08

ハンガリー科学アカデミー、ブタベスト
、ハンガリー。

*BT1 トカマク型装置

MTHF (メチルテトラヒドロ フラン)

2000-04-04

UF メチルテトラヒドロフラン
*BT1 テトラヒドロフラン

MTO (人間・技術・組織) モ デル

2013-04-29

人、技術、組織の各要素を含み、1つの完
成システムを持つモデル。

UF 人間・技術・組織モデル
RT ヒューマンファクター
RT マン・マシンシステム
RT リスク評価
RT 制度的要因

MTR (材料試験) 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイ
ダホ州、米国。1970年にシャットダウン
。

UF アイダホ材料試験炉
UF 材料試験炉アイダホ
UF 米国原子力委員会材料試験炉アイ
ダホ

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

mts e装置

2000-04-12

1991年6月までETDEの有効なディス
クリプタであった。

USE 磁気鏡

MTXトカマク型装置

1993-08-09

マイクロ波トカマク実験、ローレンス・
リバモア国立研究所、リバモア、カリフ
ォルニア州、米国。

*BT1 トカマク型装置

mu f (不明物質量)

USE 不明物質量

MURAシンクロトロン

UF マークvシンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

MURR炉

ミズーリ大学、コロンビア、ミズーリ
、米国。

UF コロンビアミズーリ研究炉
UF ミズーリ大コロンビア研究炉
UF ミズーリ大学コロンビア研究炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

mu sr (ミュオン・スピン緩和法)

INIS: 1988-02-02; ETDE: 1986-11-20

USE ミュオン・スピン緩和

MWD (掘削時測定) システム

INIS: 1992-08-13; ETDE: 1978-12-11

地熱井掘削時坑底情報検知システム。

UF ドリル検層
UF 掘削時測定
UF 地殻情報システム
SF シグマログ
BT1 リアルタイムシステム
RT オンラインシステム
RT さく井
RT 遠隔測定
RT 海洋掘削
RT 坑井検層
RT 坑井検層設備
RT 穿孔

mx (ミラー型磁気閉じ込め核融合大型実 験) 装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-10-20

USE m f t f (ミラー型磁気閉じ込め
核融合大型実験装置)

MZFR (カールスルーエ) 炉

カールスルーエ研究所、カールスルーエ
、バーデン・ヴェルテンベルク州、ドイ
ツ連邦。1986年に恒久的シャットダウン
。

UF 多用途研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 動力炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 phwr (加圧重水型) 炉

MEV領域01-10

*BT1 mev領域

MEV領域10-100

*BT1 mev領域

MEV領域100-1000

*BT1 mev領域

N*バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-19

1987年12月まで、N*RESONANCESがこ
の概念を表現するために使用された。

UF デルタ共鳴 (バリオン)

UF 核子等圧線

UF 同重核 (核子)

UF n*共鳴

SF デルタ (1877) 共鳴

SF n (1150) 共鳴

SF n (1780) 共鳴

SF n (1860) 共鳴

SF n (2040) 共鳴

*BT1 バリオン

NT1 デルタバリオン

NT2 デルタ (1232) バリオン

NT2 デルタ (1600) バリオン

NT2 デルタ (1620) バリオン

NT2 デルタ (1700) バリオン

NT2 デルタ (1900) バリオン

NT2 デルタ (1905) バリオン

NT2 デルタ (1910) バリオン

NT2 デルタ (1920) バリオン

NT2 デルタ (1930) バリオン

NT2 デルタ (1950) バリオン

NT2 デルタ (2000) バリオン

NT2 デルタ (2150) バリオン

NT2 デルタ (2200) バリオン

NT2 デルタ (2400) バリオン

NT2 デルタ (2420) バリオン

NT2 デルタ (3000) バリオン

NT1 nバリオン

NT2 n (1440) バリオン

NT2 n (1520) バリオン

NT2 n (1535) バリオン

NT2 n (1650) バリオン

NT2 n (1675) バリオン

NT2 n (1680) バリオン

NT2 n (1700) バリオン

NT2 n (1710) バリオン

NT2 n (1720) バリオン

NT2 n (1960) バリオン

NT2 n (1990) バリオン

NT2 n (2000) バリオン

NT2 n (2080) バリオン

NT2 n (2100) バリオン

NT2 n (2190) バリオン

NT2 n (2250) バリオン

NT2 n (3000) バリオン

RT フラクショナルペアレンテージ係
数

n*共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタで
あった。

USE n*バリオン

Nコード

BT1 コンピュータコード

Nバリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11

*BT1 n*バリオン

NT1 n (1440) バリオン

NT1 n (1520) バリオン

NT1 n (1535) バリオン

NT1 n (1650) バリオン

NT1 n (1675) バリオン

NT1 n (1680) バリオン

NT1 n (1700) バリオン

NT1 n (1710) バリオン

NT1 n (1720) バリオン

NT1 n (1960) バリオン

NT1 n (1990) バリオン

NT1 n (2000) バリオン

NT1 n (2080) バリオン
 NT1 n (2100) バリオン
 NT1 n (2190) バリオン
 NT1 n (2250) バリオン
 NT1 n (3000) バリオン

N殻

INIS: 1979-11-02; ETDE: 1978-10-23
 原子電子殻。

UF 原子殻 (n)
 BT1 電子構造

N型伝導

*BT1 半導体材料
 RT p n 接合

N炉

米国エネルギー省ハンフォード特別保留地、リッチランド、ワシントン州、米国。1988年にシャットダウン、コクーン化されている。

UF リッチランドパワーブルトニウム生産炉
 UF リッチランド n p r 炉
 UF 発電ブルトニウム生産炉リッチランド
 UF n p r 炉
 *BT1 プルトニウム生産炉
 *BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 RT w n p (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

n (1150) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 2002-04-19
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE n*バリオン

N (1440) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 1987年12月まで、N-1470 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF ローパー共鳴
 UF n (1470) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (1470) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (1440) バリオン

N (1520) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 1987年12月まで、N-1520 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF n (1520) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (1520) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (1520) バリオン

N (1535) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 1987年12月まで、N-1535 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF n (1535) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (1535) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (1535) バリオン

N (1650) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 *BT1 n バリオン

N (1675) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 *BT1 n バリオン

N (1680) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 1987年12月まで、N-1680 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF n (1680) 共鳴
 UF n (1688) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (1680) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (1680) バリオン

n (1688) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (1680) バリオン

N (1700) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 1987年12月まで、N-1700 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF n (1700) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (1700) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (1700) バリオン

N (1710) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 *BT1 n バリオン

N (1720) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-11
 *BT1 n バリオン

n (1780) 共鳴

1988-03-08
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE n*バリオン

n (1860) 共鳴

1988-03-08
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE n*バリオン

N (1960) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 *BT1 n バリオン

N (1990) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 1987年12月まで、N-1990 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF n (1990) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (1990) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (1990) バリオン

N (2000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 *BT1 n バリオン

n (2040) 共鳴

1988-03-08
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 SEE n*バリオン

N (2080) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 *BT1 n バリオン

N (2100) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 *BT1 n バリオン

N (2190) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 1987年12月まで、N-2190 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF n (2190) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (2190) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (2190) バリオン

N (2250) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 *BT1 n バリオン

N (3000) バリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16
 1987年12月まで、N-3030 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
 UF n (3030) 共鳴
 *BT1 n バリオン

n (3030) 共鳴

1987-12-21
 1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
 USE n (3000) バリオン

n-エチルマレイミド

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24

USE nem (n-エチルマレイミド)

N-D方法BT1 計算法
RT 部分波
RT 分散関係**n-オ-ヨードベンゾイルアミノ酢酸塩**

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-04-16

USE ヒップラン

NACサイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-07-07

セパレートセクターサイクロトロン、国立加速器センター、フォール、南アフリカ。

UF フォールサイクロトロン
UF 国立加速器センター(南アフリカ)サイクロトロン
UF 南アフリカnacサイクロトロン
UF n a c s s c (国立加速器センターセパレートセクターサイクロトロン)*BT1 重イオン加速器
*BT1 等時性サイクロトロン**NAD (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド)**

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド。

UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド
UF 補酵素i
*BT1 スクレオチド
BT1 補酵素
RT ニコチンアミド
RT ピリジン類**NADH2 (ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド)**UF 還元ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド
UF ニリンジハイドロピリジンヌクレオチド*BT1 スクレオチド
BT1 補酵素
RT ニコチンアミド**NADP (ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリニン酸)**

ニコチンアミド・アデニン・ジヌクレオチド・リン酸。

UF ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリニン酸
UF 補酵素ii
*BT1 スクレオチド
BT1 補酵素
RT ニコチンアミド**NAK冷却炉**

1986-03-04

1986年3月まで、POTASSIUM COOLED REACTORS およびSODIUM COOLED REACTORSがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 液体金属冷却炉
NT1 e b r - 1号炉
NT1 s 1 0 f s - 1号炉NT1 s 1 0 f s - 3号炉
NT1 s 1 0 f s - 4号炉
NT1 s 2 d s 炉
NT1 s 8 d r 炉
NT1 s 8 e r 炉
NT1 s e r 炉
NT1 s n a p t r a n 炉
RT カリウム冷却炉
RT ナトリウム冷却炉**NAP-M蓄積リング**

INIS: 1975-08-22; ETDE: 1975-10-01

BT1 蓄積リング

n a p a p

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-10

1991年10月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 米国 napap(全国酸性雨評価計画)

n a s a (アルゼンチン)

2009-03-30

USE アルゼンチン n a s a

n a s a - 試験炉

プラムブルック原子炉施設。

USE p b r 炉

n a s a - t r 炉

プラムブルック原子炉施設。

USE p b r 炉

NATO

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1976-02-19

北大西洋条約機構。

UF 北大西洋条約機構

BT1 国際機関

NBIサイクロトロン

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1985-07-19

UF ニールス・ボーア研究所サイクロトロン

*BT1 サイクロトロン

n b s シンクロトロン紫外線施設

INIS: 1993-11-09; ETDE: 1984-08-20

USE サーフii蓄積リング

NBSR炉

米国国立標準技術研究所、ワシントンDC、米国。

UF 米国度量衡基準局炉

UF 米国 n b s 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

n c r p (米国放射線防護測定審議会)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-16

米国国立放射線防護測定委員会。

USE 米国 n c r p (放射線防護測定審議会)

NCSCR-1号炉

ノースカロライナ州立大学、ローリー、ノースカロライナ州、米国。

UF ノースカロライナ州立大学研究炉-1

UF ローリー-n c s c 研究炉-1号炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉**NCSSR (国立システム信頼性センター)**

INIS: 1975-11-11; ETDE: 1976-06-07

国立システム信頼性センター。

UF 国立システム信頼性センター

*BT1 英国の機関

RT システム分析

n c u s p r 炉

USE パルサー・ローリー炉

n d a リモート実験ステーション

USE p r r 炉

n d p p

ETDE: 2002-04-16

P-ニトロ-3-ジメチルアミノプロピオフェノン塩酸。

USE アミン

USE ケトン

USE ニトロ化合物

USE 芳香族

NEA (原子力機関)

1995-03-31

経済協力開発機構の原子力機関。1972年4月まで、欧州原子力機関 (European Nuclear Energy Agency) であった。

UF 欧州原子力機関

UF 原子力機関 (n e a)

UF 原子力機関 (o e c d)

UF e n e a (欧州原子力機関)

*BT1 o e c d (経済協力開発機構)

NECコンピュータ

INIS: 1992-08-18; ETDE: 1984-10-24

日本電気社製コンピュータ。

BT1 コンピュータ

RT スーパーコンピュータ

NEM (N-エチルマレイミド)

INIS: 1976-05-07; ETDE: 1976-08-24

N-エチルマレイミド。

UF n-エチルマレイミド

*BT1 イミド

*BT1 放射線増感剤

*BT1 有糸分裂阻害薬

NEMS (ナノ電気機械システム)

2014-08-20

ナノ電気機械システム。

UF ナノ電気機械システム

RT ナノエレクトロニクス

RT m e m s (微小電気機械システム)

NEP-1号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28

ニューイングランド・パワー社、チャールズタウン、ロードアイランド州、米国。1979年、建設開始前にキャンセル。

UF ニューイングランド電力会社原子カプロジェクト-1

UF ニューイングランド発電-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

NEP-2号炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1977-01-28
 ニューイングランド・パワー社、チャー
 ルズタウン、ロードアイランド州、米国
 。1979年、建設開始前にキャンセル。
 UF ニューイングランド電力会社原子
 力プロジェクト-2
 UF ニューイングランド発電-2号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

nepa (国家環境政策法)

1977-03-14
 USE 米国国家環境政策法

neptex過程

1996-06-28
 1996年6月まで有効なディスクリプタで
 あった。
 USE 再処理

nervanrx-a1炉

2000-04-12
 USE nrx-a1炉

nervanrx-a2炉

USE nrx-a2炉

nervanrx-a3炉

USE nrx-a3炉

nervanrx-a4エンジンシステム
試験炉

1993-11-09
 USE nrx-a4-est炉

nervanrx-a5炉

USE nrx-a5炉

nervanrx-a6炉

USE nrx-a6炉

nervanrx-a7炉

2000-04-12
 USE nrx-a7炉

NERVA (ロケット飛翔体応
用原子力エンジン) 炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州
 、米国。
 UF ロケット飛翔体応用原子力エンジ
 ン
 *BT1 宇宙船推進用原子炉
 *BT1 水素冷却炉
 RT xe-2号炉

NET (次期ヨーロッパトロー
ラス) トカマク型装置

1986-02-28
 UF 次期ヨーロッパトローラス
 *BT1 トカマク型装置

NETR炉

2000-04-12
 ライトパターソン空軍基地、デイトン、
 オハイオ州、米国。
 UF 核技術試験炉
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 試験炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉

ng1 (天然ガス液)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-02-20
 USE 天然ガス液

NHR-5炉 (清華大学低温熱
供給炉)

2000-12-27
 清華大学、北京、中華人民共和国。
 UF thr炉 (清華大学低温熱供給炉
)
 *BT1 プロセス加熱用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 水減速炉
 *BT1 水冷却型原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

NI-HARD

2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 ケイ素添加合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 マンガン添加合金
 *BT1 炭化鉄
 *BT1 鉄合金
 *BT1 硫黄添加合金

NI-O-NEL

2000-04-12
 *BT1 クロム合金
 *BT1 チタン合金
 *BT1 ニッケル合金
 *BT1 モリブデン合金
 *BT1 銅合金

NICAコライダー

2018-04-18
 相対論的重イオン衝突型加速器、ニュー
 クロトロンが使われるイオン衝突型施設
 。

*BT1 円形加速器
 *BT1 重イオン加速器
 RT jinrニュークロトロン
 RT nica bm@n検出器
 RT nica mpd検出器
 RT nica spd検出器

NICA BM@N検出器

2018-04-20
 ニュークロトロンにおけるバリオンマタ
 ー(Baryonic Matter)(BM@N)
 UF ニュークロトロンにおけるバリオ
 ンマター (baryonic matter)
 UF バリオンマター (baryonic matter
) 検出器
 RT jinrニュークロトロン
 RT nicaコライダー

NICA MPD検出器

2018-04-20
 多目的検出器(Multi Purpose Detector
 (MPD))
 UF 多目的検出器
 RT 重イオン反応
 RT 4πパイ検出器
 RT jinrニュークロトロン
 RT nicaコライダー

NICA SPD検出器

2018-04-20
 ニュークリオンスピン構造と分極現象研
 究のためのスピン物理検出器(Spin Physics
 Detector (SPD))
 UF スピン物理検出器
 RT jinrニュークロトロン

RT nicaコライダー

nif (慣性閉じ込め装置施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1997-05-21
 慣性閉じ込め核融合施設。
 USE 米国慣性閉じ込め装置施設

NIKHEF (国立核物理学・
高エネルギー物理学研究所)

INIS: 1977-07-05; ETDE: 1977-10-19
 オランダ国立核物理学・高エネルギー物
 理学研究所。
 UF オランダ国立核物理学・高エネ
 ルギー物理学研究所
 *BT1 オランダの機関

NINAシンクロトロン

UF ダーズバリ・シンクロトロン
 *BT1 シンクロトロン

niosh (米国職業安全健康学会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
 1992年1月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 米国niosh (米国労働安全衛生研
 究所)

nipr (米国石油とエネルギー国立研
究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08
 1991年11月までETDEの有効なディス
 クリプタであった。
 USE 米国nipr (石油とエネルギー
 国立研究所)

NIRR-1号炉

2004-11-30
 エネルギー研究・研修センター (CER
 T)、アフマド・ベロ大学、エネルギー
 委員会、ザリア、ナイジェリア。
 UF ナイジェリアミニチュア中性子源
 炉
 *BT1 mnsr型炉

NIRS (放射線医学総合研究
所) サイクロトロン

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
 放射線医学総合研究所、千葉県、日本。
 UF 放射線医学総合研究所サイクロ
 トロン
 *BT1 等時性サイクロトロン

NISUS施設

ロンドン、英国。
 UF 中性子国際規格ウラン源
 UF 中性子国際規格中性子源
 *BT1 原子炉中性子源施設
 RT 校正標準
 RT 高速中性子
 RT 測定器

nmp (物的純生産)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
 SEE 国内総生産
 SEE 国民総生産

NMRイメージング

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
 BT1 診断技術
 RT 核磁気共鳴
 RT 高分子ゲル線量計

NMR スペクトル

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

核磁気共鳴スペクトル。

UF プロトン磁気共鳴スペクトル

UF 核磁気共鳴スペクトル

UF *p m r* (陽子磁気共鳴) スペクトル

BT1 スペクトル

RT 核磁気共鳴

***n m r* 検層**

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1976-06-07

USE 核磁気検層

NMR 分光計

*BT1 スペクトロメーター

***n m r* (核磁気共鳴)**

USE 核磁気共鳴

NN-2170 ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ダイバリオン

NN-2250 ダイバリオン

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

*BT1 ダイバリオン

***n o.* 2重油**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11

USE 暖房油

***n o k-1* 号炉**

北東部スイス発電所AG-1号炉。

USE ベツナウ-1号炉

***n o k-2* 号炉**

北東部スイス発電所AG-2号炉。

USE ベツナウ-2号炉

n o v a i n

USE カルニチン

NOXSO法

INIS: 1994-07-01; ETDE: 1984-06-29

石炭焚きボイラで生成された煙道ガスからの二酸化硫黄と窒素酸化物の両方を除去することができる乾式吸着剤再生可能システム。

*BT1 *s o x*・*n o x* 複合プロセス**NPD炉**

ロールフトン、オンタリオ州、カナダ。

1986年に恒久的シャットダウン。

UF ロールフトン*n p d-2*号炉

UF 原子力実証炉カナダ

UF 原子力実証炉-2号カナダ

UF *n p d-2*炉UF *n p d 2*ロールフトン炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 *c a n d u*型炉*BT1 *p h w r* (加圧重水型) 炉***n p d-2* 炉**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-07-23

USE *n p d*炉***n p r* 炉**USE *n*炉***n r e l* (米国国立再生可能エネルギー実験所)**

1994-06-13

USE 米国国立再生可能エネルギー研究所

NRLサイクロトロン

UF 米国海軍研究試験所サイクロトロン

UF 米国海軍研究所サイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

NRL (海軍研究試験所) L I N A CUF 米国海軍研究試験所*l i n a c*UF 米国海軍研究所*l i n a c*

*BT1 線形加速器

NRPB (英国放射線防護委員会)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24

英国放射線防護委員会。

UF 英国放射線防護委員会

*BT1 英国の機関

***n r t s* (アイダホ国立工学・環境研究所)**

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1975-12-17

USE アイダホ国立研究所

n r t s-e t r* 炉**USE *e t r* (工学試験) 炉n r t s-l p t f* 炉**USE *l p t f* 炉***n r u*カナダ炉**USE *n r u* 炉**NRU炉**

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。

UF カナダ*n r u*炉UF *n r u*カナダ炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

NRX炉

カナダ原子力公社、チョークリバー研究所、オンタリオ州、カナダ。

UF カナダ*n r x*研究炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

NRX-A1炉

2000-04-12

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *n e r v a n r x-a 1*炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

NRX-A2炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *n e r v a n r x-a 2*炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素冷却炉

NRX-A3炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *n e r v a n r x-a 3*炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素冷却炉

NRX-A4-EST炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *n e r v a n r x-a 4*エンジンシステム試験炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素冷却炉

NRX-A5炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *n e r v a n r x-a 5*炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素冷却炉

NRX-A6炉

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *n e r v a n r x-a 6*炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 水素冷却炉

NRX-A7炉

2000-04-12

LASL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF *n e r v a n r x-a 7*炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 実験炉

RT 水素冷却炉

NSCR炉

テキサスA&M大学、カレッジ・ステーション、テキサス州、米国。

UF カレッジステーション市テキサスa&m大学訓練炉

UF 原子力科学センター原子炉テキサス

UF 大学ステーションテキサス訓練炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

NSF-RFP炉

ロックウェル・インターナショナル社、コロラド州、米国。

UF ロッキーフラット核兵器工場原子力安全施設

UF 原子力安全設備-rfp炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

N S L S (国立シンクロトロン光源研究所)

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1979-04-11

UF 国立シンクロトロン光源研究所

*BT1 放射光源

RT シンクロトロン

RT 光源
RT x線源

NSRR (原子炉安全性研究) 炉

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 原子炉安全性研究炉 (日本)

*BT1 バルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 固体均質号炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

NSTXトカマク装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

国立球状トラス実験、プリンストン・プラズマ物理研究所、米国。

*BT1 スフェロマック装置

NTA (ニトリロ三酢酸)

UF ニトリロ三酢酸

*BT1 アミノ酸
BT1 キレート化剤

NTR炉

ゼネラル・エレクトリック社、プリザントン、カリフォルニア州、米国。

UF ゼネラル・エレクトリック社原子力試験炉

UF プレザントン米国ntr炉

UF 原子力試験炉ゼネラル・エレクトリック社

*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

NTUプロセス

2000-04-12

空気はレトルトの上部から、オイルシェール床を通して下方に移動する燃焼を支援する。燃焼面が底に到達すると、動作は停止し、使用済み頁岩は廃棄される。バッチプロセスは商業ベースのレトルト処理には適していない。

RT オイルシェール

RT レトルト処理

n u m a k 炉

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1978-10-23

ウィスコンシン大学トカマク、UWMA K I、I I、およびI I Iのアップグレード。

USE u w m a k 装置 (ウィスコンシン大学)

NUR炉

2005-02-11

原子力工学研究組合 (URGN)、ドリア、アルジェリア。

*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

n x - 1 8 8

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE 合金-n x - 1 8 8

○コード

BT1 コンピュータコード

○群

*BT1 リー群

*BT1 力学的なグループ

○グリコシル加水分解酵素

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.2.1.

*BT1 グリコシル加水分解酵素

NT1 アミラーゼ

NT1 ガラクトシダーゼ

NT1 キシラーナーゼ (xylanase)

NT1 グルクロニダーゼ

NT1 グルコシダーゼ

NT1 セルラーゼ (cellulase)

NT1 ヒアルロニダーゼ

NT1 リンチーム

○APEC (アラブ石油輸出国機構)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

アラブ石油輸出国機構。

BT1 国際機関

BT1 石油輸出国

RT アラブ首長国連邦

RT アルジェリア民主人民共和国

RT イラク共和国

RT エジプト・アラブ共和国

RT カタール国

RT クウェート国

RT サウジアラビア王国

RT シリア・アラブ共和国

RT バーレーン王国

RT 石油

RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジ

ャマーヒリーヤ国

RT 中東

RT o p e c (石油輸出国機構)

○o a s (米州機構)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 国際機関

○BE模型

UF 1ボソン交換模型

*BT1 ボソン交換模型

NT1 o p e 模型

NT2 エレクトリックボーン模型

○OECD (経済協力開発機構)

UF 経済協力開発機構

BT1 国際機関

NT1 n e a (原子力機関)

RT アイスランド共和国

RT アイルランド

RT イタリア共和国

RT オーストラリア連邦

RT オーストラリア共和国

RT オランダ王国

RT カナダ

RT ギリシャ共和国

RT スイス連邦

RT スウェーデン王国

RT スペイン

RT チェコ共和国

RT デンマーク王国

RT ドイツ連邦共和国

RT トルコ共和国

RT ニューージーランド

RT ノルウェー王国

RT ハンガリー共和国

RT フィンランド共和国

RT フランス共和国

RT ベルギー王国

RT ポルトガル共和国

RT ボーランド共和国

RT メキシコ合衆国

RT ルクセンブルク大公国

RT 英国

RT 国際エネルギー機関

RT 大韓民国

RT 日本

RT u s a (アメリカ合衆国)

○OECD MCMSDRW (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

INIS: 1978-08-14; ETDE: 1978-10-19

放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。OECD理事会により

1977年7月22日に設立。

UF 海洋投棄協議制度

UF o e c d 多国間協議制度

*BT1 国際規則

RT 海洋処分

RT 放射能汚染

RT l c p m p d p w (廃棄物その他の物の投棄による海洋汚染の防止に関する条約) (ロンドン条約)

○o e f z s (オーストリアサイバースドルフ研究センター)

INIS: 1988-06-22; ETDE: 2002-04-17

USE サイバースドルフ研究センター

○o e r (酸素増進比)

USE 酸素富化率

○OF (オイル充填) ケーブル

INIS: 1999-10-13; ETDE: 1976-03-11

*BT1 電気ケーブル

RT 送電

RT 送電線

○OGRA (磁気ミラー型)

*BT1 磁気鏡

○o i y a i (ドブナ合同原子核研究所)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-17

USE j i n r (ドブナ合同原子核研究所)

○OKG-1号炉

UF オスカーシャム-1号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

○OKG-2号炉

UF オスカーシャム-2号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

○OKG-3号炉

UF オスカーシャム-3号炉

*BT1 沸騰水型原子炉

OKG-4号炉

UF オスカーシャム-4号炉
*BT1 動力炉

OLADE (ラテンアメリカ・エネルギー機構)

2006-10-11

UF ラテンアメリカ・エネルギー機構
(latin american energy organization)

UF ラテンアメリカ・エネルギー機構
(organizacion latinoamericana de energia)

BT1 国際機関

OMR (有機材減速型) 炉

UF 有機材冷却減速炉

*BT1 有機材減速型炉

*BT1 有機材冷却炉

NT1 arbus炉

NT1 omre炉

NT1 pnpf炉

RT 動力炉

OMRE炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1963年にシャットダウン。

UF 有機材減速炉実験

*BT1 混合スペクトル型炉

*BT1 実験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 omr (有機材減速型) 炉

OPEポテンシャル

BT1 ポテンシャル

NT1 ガンメル・ターレルポテンシャル

RT 核子

RT 核子・核子ポテンシャル

RT ope模型

OPE模型

UF パイオン交換模型

*BT1 obe模型

NT1 エレクトリックボーン模型

RT opeポテンシャル

OPEC (石油輸出国機構)

INIS: 1997-01-06; ETDE: 1975-08-19
石油輸出国機構。

BT1 国際機関

BT1 石油輸出国

RT アラブ首長国連邦

RT アルジェリア民主人民共和国

RT イラク共和国

RT イラン・イスラム共和国

RT インドネシア共和国

RT エクアドル共和国

RT カタール国

RT ガボン共和国

RT カルテル

RT クウェート国

RT サウジアラビア王国

RT ナイジェリア連邦共和国

RT ベネズエラ・ボリバル共和国

RT 石油

RT 大リビア・アラブ社会主義人民ジ

RT ヤマーヒリヤ国

RT 中東

RT oapec (アラブ石油輸出国機構)

**OR-CEF (オークリッジ臨
界実験施設)**

ORNL、オークリッジ、テネシー州、
米国。

UF オークリッジ臨界実験施設

UF 臨界実験施設オークリッジ

UF cef-or (オークリッジ臨界
実験施設)

*BT1 ゼロ出力原子炉

**ORAU (オークリッジ連携大
学)**

UF オークリッジ連携大学

*BT1 米国の機関

**ORELA (オークリッジ国立
研究所電子線形加速器)**

オークリッジ大強度電子ライナック。

*BT1 線形加速器

**ORGDP (オークリッジガス
拡散炉)**

UF オークリッジガス拡散炉

UF k-25プラント

*BT1 気体拡散プラント

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 erda (エネルギー研究開
発庁)

RT オークリッジ

RT オークリッジ保護区

RT テネシー州

RT 気体拡散法

**ORINS (オークリッジ原子
力研究所)**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-12-26

UF オークリッジ原子力研究所

*BT1 米国の機関

**ORMAK装置 (オークリッジ
トカマク装置)**

*BT1 トカマク型装置

ornlx-10領域黒鉛炉

USE x10炉

**ORNLイソクロナスサイクロ
トロン**

*BT1 等時性サイクロトロン

RT hhurf (ホリフィールド重イ
オン研究施設) 加速器

ornl研究炉

USE orr炉

**ORNL (オークリッジ国立研
究所)**

UF オークリッジ国立研究所

*BT1 米国エネルギー省

*BT1 米国 aec (原子力委員会)

*BT1 米国 erda (エネルギー研究開
発庁)

RT オークリッジ

RT オークリッジ保護区

RT テネシー州

ORNL-PCA炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、
米国。1991年にシャットダウン。

UF プール型臨界集合体 ornl

UF pca-ornl炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

ORR炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、
米国。1987年にシャットダウン。

UF オークリッジ研究用原子炉

UF ornl研究炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

OSTR炉

オレゴン州立大学、コーバリス、オレゴ
ン州、米国。

UF オレゴン州トリガ型炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

OSUR炉

オハイオ州立大学、コロンバス、オハイ
オ州、米国。

UF オハイオ州立大学炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

otecミストリフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE ミスト・リフトサイクル

otecリフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE リフトサイクル

otec泡リフトサイクル

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-12

USE リフトサイクル

otec (海洋温度差発電)

INIS: 1991-12-11; ETDE: 1981-01-27

USE 海洋温度差発電

OWR炉

カリフォルニア大学、ロスアラモス国立
研究所 (LANL)、ロスアラモス、ニ
ューメキシコ州、米国。

UF オメガウエスト炉

UF ロスアラモス国立研究所オメガウ
エスト炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

Pコード

BT1 コンピュータコード

P状態

BT1 エネルギー準位

P波

地震波については、SEISMIC P WAVES を用いよ。

- BT1 部分波
- RT 角運動量
- RT 量子力学

p波 (地震)

USE 地震 p 波

P不変性

- UF パリティ非保存
- UF 空間反転
- BT1 不変性原理
- RT パリティ
- RT リー・ヤン理論

P炉

サバンナリバー・プラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

- UF サバンナ・リバー・プラント p 炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 特別生産型炉

P 1 近似

- *BT1 球面調和関数法
- RT ボルツマン方程式
- RT 摂動論

P 2 近似

- *BT1 球面調和関数法
- RT ボルツマン方程式
- RT 摂動論

P 3 近似

- *BT1 球面調和関数法
- RT ボルツマン方程式
- RT 摂動論

PABA (パラアミノ安息香酸)

- UF アミノ安息香酸-パラ
- UF パラアミノ安息香酸
- UF ビタミンh-1
- *BT1 アミノ酸
- RT ビタミンb群
- RT 葉酸

PAD (石油行政保護) 区

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-27
UF 石油行政保護区
RT 石油
RT usa (アメリカ合衆国)

paec (フィリピン原子力委員会)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE フィリピン原子力委員会

pah (多環芳香族炭化水素)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-24
USE 多環芳香族炭化水素

pahr (事故時崩壊熱除去)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-04-26
事故時崩壊熱除去。
USE 残留熱除去

PANDA検出器

2017-11-01
反陽子消滅。ダルムシュタット。
UF panda 実験
*BT1 放射線検出器

parr炉

2004年3月まで有効なディスクリプタであった。

USE par-1 号炉

PARR-1号炉

2004-03-15

パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。2004年3月まで、PARR REACTOR がこの概念を表現するために使用された。

- UF イスラマバード炉パキスタン
- UF パキスタン原子力研究炉
- UF ラウルビンディ研究炉
- UF par 炉
- *BT1 プール型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

PARR-2号炉

2004-03-15

パキスタン原子力委員会、イスラマバード、パキスタン。
UF パキスタンミニチュア中性子源炉
*BT1 mnsr 型炉

patgasプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

1000psig、華氏100度で36%の水素と64%の一酸化炭素を含む燃料ガスを製造する石炭ガス化プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 石炭ガス化

pbf (粒子ビーム核融合加速器)

INIS: 1982-09-21; ETDE: 1980-03-04

USE 粒子ビーム核融合加速器

PBI (タンパク質結合ヨウ素)

- UF タンパク質結合ヨウ素
- *BT1 タンパク質
- *BT1 有機ヨウ素化合物
- RT 血しょうクリアランス
- RT 血液化学
- RT 甲状腺ホルモン
- RT 甲状腺機能低下症
- RT 甲状腺機能亢進症
- RT 放射線治療
- RT cpb (競合タンパク結合)

PBR炉

NASALIS 研究センター、ブラム・ブルック・ステーション、サンダスキー、オハイオ州、米国。1973年にシャットダウン。

- UF ブラムブルック炉施設
- UF ブラムブルック nasatr
- UF nasatr 試験炉
- UF nasatr 炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 材料試験型炉
- *BT1 水減速炉
- *BT1 水冷却型原子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

PBR (米国出力逸走試験施設) 炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1992年にシャットダウン。廃炉。

- UF 出力逸走試験施設米国
- UF 米国出力逸走試験施設
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 バルス型炉

PBXトカマク装置

INIS: 1988-11-16; ETDE: 1983-10-11

ダイバータコイルの再配置とPDX装置の変更。

- UF プリンストンベータ実験 (pbx トカマク型装置)
- *BT1 トカマク型装置
- RT ポロイダル磁場ダイバータ
- RT pdx (ポロイダルダイバータ実験) 装置

pca (極冠吸収)

USE 極冠吸収

pca-lasl施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-12

USE プラズマコアアセンブリ

pca-ornl炉

USE ornl-pca 炉

PCAC (軸性電流部分的保存) 則

- UF 軸性電流部分的保存則
- RT カレント代数
- RT 軸性ベクトルカレント

pcb (ポリクロロビフェニル)

ETDE: 2002-04-26

USE ポリ塩化ビフェニル

pcm (出力・冷却不整合) 事故

USE 出力・冷却不整合事故

PCOTPL (原子力分野の第三者責任に関するパリ条約)

原子力の分野における第三者責任に関するパリ条約。

- UF パリ条約 (原子力分野の第三者責任に関する)
- UF 原子力分野の第三者責任に関するパリ条約
- UF 第三者責任に関するパリ条約
- *BT1 多国間協定
- RT 原子力損害賠償責任
- RT 責任
- RT 民事責任
- RT bcstpc (パリ条約を補足するブリュッセル条約)

pcr (ポリメラーゼ連鎖反応)

1994-06-27

USE ポリメラーゼ連鎖反応

PCTR炉 (物理定数試験用原子炉)

バテル記念研究所、リッチランド、ワシントン州、米国。1972年にシャットダウン。

- UF リッチランド物理定数試験炉
- UF 物理定数試験用原子炉 (pctr 炉)

- *BT1 研究炉
- *BT1 黒鉛減速炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

PCV (クランク室換気) 装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-03-05

- UF クランク室換気装置
- *BT1 汚染制御装置
- RT 自動車
- RT 内燃機関

PCVC理論

- UF ベクトル電流部分的保存則
- RT カレント代数
- RT ベクトルカレント

PDPコンピュータ

- *BT1 decコンピュータ

PDP炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1979年にシャットダウン。

- UF サバンナ・リバープロセス開発炉
- UF プロセス開発炉
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- RT 天然ウラン原子炉
- RT 濃縮ウラン炉

pdu (プロセス開発試験設備)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17

- USE プロセス開発試験設備

PDX (ポロイダルダイバータ実験) 装置

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-11-28

- UF ポロイダルダイバータ実験
- *BT1 トカマク型装置
- RT ポロイダル磁場ダイバータ
- RT pbxトカマク装置

PEC ブラシモン炉

- UF brasimonepec炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 fbr型炉

pep (エノールピルビン酸二リン酸塩)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-10-10

- USE エノールピルビン酸二リン酸塩

PEP (電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型) 蓄積リング

- UF 電子・陽電子衝突型および電子・陽子衝突型蓄積リング
- BT1 蓄積リング
- NT1 epic蓄積リング

pepr装置

- USE 陰極線管ディジタル

PEROXプロセス

2000-04-12

廃ガスからの硫化水素の除去方法。

- *BT1 脱硫
- RT 廃棄物処理

pet走査

INIS: 1991-09-16; ETDE: 2001-01-23

- USE 陽電子コンピュータ断層撮影法

PETN (四硝酸ペンタエリスリットペンスリット)

UF ペンタエリトリートテトラニトレート

- *BT1 化学爆薬
- *BT1 硝酸エステル
- *BT1 硝酸塩

PEV領域

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24

- 1015~1018 eV。
- BT1 エネルギー領域

PF-1000装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

- プラズマフォーカス装置、アンジジェイ・ソウタン核物理学研究所、ワルシャワ、ポーランド。
- *BT1 プラズマ焦点装置

PF-3装置

2016-07-28

プラズマ焦点装置、国立研究センター"クルチャトフ研究所"、モスクワ、ロシア連邦。

- *BT1 プラズマ焦点装置

PFR (高速増殖原型) 炉

1994年に恒久的シャットダウン。

- UF ドーンレイ高速増殖原型炉
- UF 高速増殖原型炉 (ドーンレイ)

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 動力炉
- *BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉
- RT プルトニウム炉
- RT 濃縮ウラン炉

PH価

- UF 酸性度
- UF 中和 (化学)
- RT タンパク質変性
- RT 塩基
- RT 核酸変性
- RT 緩衝剤
- RT 酸性土壌
- RT 酸中和容量
- RT 石灰添加
- RT 無機酸
- RT 有機酸

ph染色体

- USE フィラデルフィア染色体

PHENIX検出器

2015-10-27

- UF phenix実験
- *BT1 放射線検出器
- RT ブルックヘブン国立研究所rhic (相対論的重イオンコライダー)
- RT bnl (ブルックヘブン国立研究所)

philoコンピュータ

2000-04-12

1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。

- USE コンピュータ

PHOBOS検出器

2015-10-27

UF phobos実験

- *BT1 放射線検出器
- RT ブルックヘブン国立研究所rhic (相対論的重イオンコライダー)
- RT bnl (ブルックヘブン国立研究所)

PHOSAMプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

吸収媒体としてリン酸アンモニウム水溶液を用いてコークス炉ガスのアンモニアを吸収除去し、液体アンモニアとして回収する方法。

- BT1 分離工程
- RT アンモニア

PHWR (加圧重水型) 炉

UF 加圧重水炉

- *BT1 重水減速炉
- *BT1 重水冷却炉
- NT1 アトーチャー1号炉
- NT1 アトーチャー2号炉
- NT1 エンバルセ炉
- NT1 オグスタ炉
- NT1 カイガー1号炉
- NT1 カイガー2号炉
- NT1 カイガー3号炉
- NT1 カイガー4号炉
- NT1 カクラパー1号炉
- NT1 カクラパー2号炉
- NT1 カルパッカム1号炉
- NT1 カルパッカム2号炉
- NT1 コルドバ炉
- NT1 ジェンティリー2号炉
- NT1 ダグラス・ポイント・オンタリオ炉
- NT1 タラプルー3号炉
- NT1 タラプルー4号炉
- NT1 ダーリントン1号炉
- NT1 ダーリントン2号炉
- NT1 ダーリントン3号炉
- NT1 ダーリントン4号炉
- NT1 チェルナボーダー1号炉
- NT1 チェルナボーダー2号炉
- NT1 ナローラー1号炉
- NT1 ナローラー2号炉
- NT1 ピッカリング1号炉
- NT1 ピッカリング2号炉
- NT1 ピッカリング3号炉
- NT1 ピッカリング4号炉
- NT1 ピッカリング5号炉
- NT1 ピッカリング6号炉
- NT1 ピッカリング7号炉
- NT1 ピッカリング8号炉
- NT1 ブルース1号炉
- NT1 ブルース2号炉
- NT1 ブルース3号炉
- NT1 ブルース4号炉
- NT1 ブルース5号炉
- NT1 ブルース6号炉
- NT1 ブルース7号炉
- NT1 ブルース8号炉
- NT1 ポイント・ルブロー1号炉
- NT1 ポイント・ルブロー2号炉
- NT1 ラジャスタン1号炉
- NT1 ラジャスタン2号炉
- NT1 ラジャスタン3号炉

NT1 ラジャスタン-4号炉
 NT1 ラジャスタン-5号炉
 NT1 ラジャスタン-6号炉
 NT1 月城 (wolsung) - 1号炉
 NT1 月城 (wolsung) - 2号炉
 NT1 月城 (wolsung) - 3号炉
 NT1 月城 (wolsung) - 4号炉
 NT1 秦山-3-1号炉
 NT1 秦山-3-2号炉
 NT1 cvtr (カロライナス) 炉
 NT1 kanupp (カラチ原子力発電所) 炉
 NT1 mzf r (カールスルーエ) 炉
 NT1 npd炉
 RT 動力炉

PIES (プロジェクト独立評価システム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-23
 UF プロジェクト独立評価システム
 BT1 エネルギーモデル

PIK物理モデル炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-21
 サンクトペテルブルク核物理研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
 *BT1 ブール型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

PIK炉

INIS: 1999-09-24; ETDE: 1999-11-30
 サンクトペテルブルク核物理研究所、サンクトペテルブルク、ロシア連邦。
 *BT1 タンク型原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 重水減速炉
 *BT1 重水冷却炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

PI S太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18
 UF 高分子絶縁体半導体太陽電池
 *BT1 太陽電池
 RT 有機太陽電池

p i t s (光誘起過渡分光学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
 光誘起過渡分光。1997年3月まで、PHOTO-INDUCED TRANSIENT SPECTROSCOPY が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 USE 分光学

PI X E (粒子励起 X 線) 分析法

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-10-07
 1980年10月まで、X-RAY EMISSION ANALYSIS が E T D E でこの概念を表現するために使用された。
 UF プロトン励起 x 線分光法分析
 *BT1 x 線放射分析

p l - 1 1 言語

1996-07-23
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE プログラミング言語

PL / I 言語

BT1 プログラミング言語

p l a t r 炉

USE p r r 炉

PLBR 炉

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1977-08-24
 ERDA-EPR I 共同デザインプロジェクト。米国。
 UF 大型増殖原型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 lmfbr (液体金属冷却高速増殖) 型炉

PLT 装置

INIS: 1975-10-23; ETDE: 1979-04-11
 UF プリンストン大型トーラス
 *BT1 トカマク型装置

PLZT (チタン酸ジルコン酸ランタン鉛)

INIS: 1984-04-25; ETDE: 1983-07-07
 チタン酸ジルコン酸ランタン鉛。
 *BT1 ジルコン酸塩
 *BT1 チタン酸塩
 *BT1 ランタン化合物
 BT1 鉛化合物

PM-2 A 炉

キャンブ・センチュリー、グリーンランド、デンマーク。
 UF キャンブセンチュリー中型発電プラント 2a
 UF 可搬式中型発電所 2 a
 *BT1 プロセス加熱用原子炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

PM-3 A 炉

マクマード・サウンド、南極。
 UF マクマード・サウンド中型発電所 3 a
 UF 可搬式中型発電所 3 a
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

PMMA (ポリメタクリル酸メチル樹脂)

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1980-03-04
 UF ポリメタクリル酸メチル
 *BT1 ポリアクリラート
 RT プレキシングラス
 RT メタクリル酸エステル
 RT ルサイト

p n a (ペプチド核酸)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-07-05
 多核芳香族化合物。
 USE 多環芳香族炭化水素

PNC (動力炉・核燃料開発事業団)

ETDE: 1975-09-11
 動力炉・核燃料開発事業団 (PNC) は 1998年10月、核燃料サイクル機構 (JNC) として改組された。
 UF 動力炉・核燃料開発事業団
 *BT1 日本の機関

p n l (バッテリーパシフィックノースウエスト実験室)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-09-10
 USE バッテリーパシフィックノースウエスト研究所

p n l - c m l 炉

USE cml 炉

p n l - p r c f 炉

USE prcf 炉

PNPF 炉

米国原子力委員会、ピクウェ、オハイオ州、米国。1966年にシャットダウン。
 UF ピッカー原子力施設
 UF ピッカー有機物減速炉
 UF 有機材減速炉 p i q u a
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉
 *BT1 omr (有機材減速型) 炉

PNPP-1 号炉

INIS: 1982-06-09; ETDE: 1982-07-08
 1986年、建設はキャンセル。
 UF バターンフィリピン発電所
 UF フィリピン原子力発電所-1号炉
 *BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

POPAE 蓄積リング

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25
 Protons On Protons And Electrons。フェルミ国立加速器研究所における陽子・電子、陽子・陽子衝突蓄積リング。1975年計画廃止。
 UF popae (陽子陽子電子蓄積リング)
 BT1 蓄積リング
 RT フェルミ研究所加速器

POPOP (ビスフェニルオキサゾリルベンゼン)

UF ビス (フェニルオキサゾリル) ベンゼン
 *BT1 オキサゾール

p p チェーン

INIS: 1978-11-24; ETDE: 1980-07-23
 USE 水素燃焼

p p - 要素

USE ニコチンアミド

PR スプリングス 鉱床

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-17
 *BT1 オイルサンド鉱床
 RT オイルサンド
 RT ユタ州

p r 装置

1996-07-23
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 磁気鏡

p r - 6 装置

1996-07-23
 1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 磁気鏡

p r - 7 装置

2000-04-12

1996年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。1996年3月から1997年3月まで、PR DEVICESがこの概念を表現するために使用された。

USE 磁気鏡

PRCF炉

PNL、リッチランド、ワシントン州、米国。

UF プルトニウムリサイクル臨界施設

UF p n l - p r c f 炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 プルトニウム炉

PRNC-L-77炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1979年にシャットダウン。

UF プエルトリコ原子力センター1-77炉

UF マヤグスプエルトリコ1-77炉

UF 1-77プエルトリコ炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PROTO-CLEOステラレータ

*BT1 ステラレータ

RT c l e oステラレーター

PRPR炉

プエルトリコ大学、カレッジステーション、マヤグエース、プエルトリコ、米国。1976年にシャットダウン。

UF プエルトリコプールのタイプ炉

UF マヤグスプエルトリコプールの炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

PRR炉

ユナイテッド・ニュークリア社、ポーリング、ニューヨーク州、米国。1971年にシャットダウン。

UF ポーリング研究炉

UF n d a リモート実験ステーション

UF p l a t r 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PRR-1号炉

ケソンシティ、フィリピン。

UF ケソンフィリピン炉

UF フィリピン研究炉-1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PRTR炉

リッチランド、ワシントン州、米国。

UF プルトニウムリサイクル試験炉

*BT1 圧力管型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

PS (高分子半導体) 太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

UF 高分子半導体太陽電池

*BT1 太陽電池

RT 有機太陽電池

PSE炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。

UF サバンナ加圧型臨界未満実験

UF 加圧臨界未満実験サバンナ

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 未臨界集合体

p s r 炉

USE p s t r 炉

PSS方法

振動定常状態法。

UF 振動定常状態法

RT 衝突

PSTR炉

ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。

2010年9月まで、PSTR REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF トリガ型ペンシルバニア炉

UF ペンシルバニア州トリガ型炉

UF ペンシルバニア州立大学ブリーゼール炉

UF ペンシルバニア州立大学研究炉

UF p s r 炉

UF p s t r 炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

p s t r 炉

2010-10-14

ペンシルバニア州立大学、ユニバーシティパーク、ペンシルバニア州、米国。

2010年9月まで有効なディスクリプタであった。

USE p s t r 炉

PTF-UNC炉

ユナイテッド・ニュークリア社、エルムズフォード、ニューヨーク州、米国。

UF ユナイテッド・ニュークリア社実証試験施設

UF ユナイテッド・ニュークリア社実証試験炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

PTR炉

カナダ原子力公社、チョークリバー、オンタリオ州、カナダ。

UF チョークリバープール試験炉

UF プール型試験用原子炉チョークリバー

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PUR-1号炉

2005-01-19

パデュー大学、ウェストラファイエット、インディアナ州、米国。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

PUSPATI (マレーシア原子力研究センター)

1984-12-04

UF トウン・イスマイル原子力研究センター

UF 原子力発電研究センター (マレーシア)

*BT1 マレーシアの機関

PVA (ポリビニールアルコール)

UF ポリビニールアルコール

*BT1 アルコール

*BT1 ポリビニル

PVC (ポリ塩化ビニール)

UF ポリ塩化ビニール

*BT1 ポリビニル

*BT1 塩素化脂肪族炭化水素

p v d (物理気相成長法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-10-11

USE 物理気相成長法

PVP (ポリビニールピロリドン)

UF ポリビニールピロリドン

*BT1 ピロリドン

*BT1 ポリビニル

*BT1 代用血液

p w r / 2 4 1 型炉

2000-04-12

1975年まで、PWR/241 TYPE REACTORS

がこの概念を表現するために使用された。

USE b w (バブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉

p w r / 4 1 型炉

2000-04-12

USE ウェスティングハウス社標準炉

p w r / 8 0 型炉

2000-04-12

USE c e (コンパッション・エンジニアリング社) 標準炉

PWR (加圧水型原子) 炉

1997-10-03

UF 加圧水型原子炉

UF 加圧水冷却減速炉

SF エンリコ・フェルミ炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワ

ン-1号炉

NT1 アーカンソー・ニュークリア・ワ

ン-2号炉

NT1 アギーレ炉

NT1	アスコー1号炉	NT1	クリスタルリバー4号炉	NT1	チアンジュー2号炉
NT1	アスコー2号炉	NT1	クリュアスー1号炉	NT1	チアンジュー3号炉
NT1	アトランティックー1号炉	NT1	クリュアスー2号炉	NT1	チェロキーー1号炉
NT1	アトランティックー2号炉	NT1	クリュアスー3号炉	NT1	チェロキーー2号炉
NT1	アルビン・w・ヴォーグラー1号炉	NT1	クリュアスー4号炉	NT1	チェロキーー3号炉
NT1	アルビン・w・ヴォーグラー2号炉	NT1	クルスコ炉	NT1	チャシュマー1号炉
NT1	アルビン・w・ヴォーグラー3号炉	NT1	グロウンデ炉	NT1	チャシュマー2号炉
NT1	アルビン・w・ヴォーグラー4号炉	NT1	ゲスゲン炉	NT1	チャシュマー3号炉
NT1	アルマラスー1号炉	NT1	コネチカット・ヤンキー炉	NT1	ディアブロ・キャニオンー1号炉
NT1	アルマラスー2号炉	NT1	コマンチェ・ピークー1号炉	NT1	ディアブロ・キャニオンー2号炉
NT1	アングラー1号炉	NT1	コマンチェ・ピークー2号炉	NT1	デービス・ベッセー1号炉
NT1	アングラー2号炉	NT1	ゴルフエッシュー1号炉	NT1	デービス・ベッセー2号炉
NT1	アングラー3号炉	NT1	ゴルフエッシュー2号炉	NT1	デービス・ベッセー3号炉
NT1	イエロークリークー1号炉	NT1	ザイオンー1号炉	NT1	トリカスタンー1号炉
NT1	イエロークリークー2号炉	NT1	ザイオンー2号炉	NT1	トリカスタンー2号炉
NT1	イザールー2号炉	NT1	サイズウェルーb炉	NT1	トリカスタンー3号炉
NT1	イランー1号炉	NT1	サウス・テキサスー1号炉	NT1	トリカスタンー4号炉
NT1	イランー2号炉	NT1	サウス・テキサスー2号炉	NT1	トリリョー1号炉
NT1	インディアン・ポイントー1号炉	NT1	サックストーン炉	NT1	トロージャン炉
NT1	インディアン・ポイントー2号炉	NT1	サバンナ炉	NT1	ドールー1号炉
NT1	インディアン・ポイントー3号炉	NT1	サマー1号炉	NT1	ドールー2号炉
NT1	ウェスティングハウス社標準炉	NT1	サリーー1号炉	NT1	ドールー3号炉
NT1	ウォーターフォードー3号炉	NT1	サリーー2号炉	NT1	ドールー4号炉
NT1	ウォーターフォードー4号炉	NT1	サリーー3号炉	NT1	ネッカーー1号炉
NT1	ウルフ・クリークー1号炉	NT1	サリーー4号炉	NT1	ネッカーー2号炉
NT1	ウンターペーザー炉	NT1	サンタルバンー1号炉	NT1	ノイボッツー1号炉
NT1	エムスラント炉	NT1	サンタルバンー2号炉	NT1	ノイボッツー2号炉
NT1	エリー湖-1号炉	NT1	サン・オノフレー1号炉	NT1	ノージャンー1号炉
NT1	エリー湖-2号炉	NT1	サン・オノフレー2号炉	NT1	ノージャンー2号炉
NT1	オクテムベリヤンー2号炉	NT1	サン・オノフレー3号炉	NT1	ノースアンナー1号炉
NT1	オコニーー1号炉	NT1	サン・デザートー1号炉	NT1	ノースアンナー2号炉
NT1	オコニーー2号炉	NT1	サン・デザートー2号炉	NT1	ノースアンナー3号炉
NT1	オコニーー3号炉	NT1	サン・ローランーb1号炉	NT1	ノースアンナー4号炉
NT1	オットー・ハーン炉	NT1	サン・ローランーb2号炉	NT1	ノースコーストー1号炉
NT1	オプリッヒハイム炉	NT1	シープルックー1号炉	NT1	パイロンー1号炉
NT1	オルキルトー3号炉	NT1	シープルックー2号炉	NT1	パイロンー2号炉
NT1	カットノンー1号炉	NT1	ジェームス・ポートー1号炉	NT1	パット炉
NT1	カットノンー2号炉	NT1	ジェームス・ポートー2号炉	NT1	ハムウェントロップ炉
NT1	カットノンー3号炉	NT1	SHIPPINGポート炉	NT1	ハリスー1号炉
NT1	カットノンー4号炉	NT1	シノンーb2号炉	NT1	ハリスー2号炉
NT1	カトーパー1号炉	NT1	シノンーb3号炉	NT1	ハリスー3号炉
NT1	カトーパー2号炉	NT1	シノンーb4号炉	NT1	ハリスー4号炉
NT1	カルバートクリフスー1号炉	NT1	シノンーb1号炉	NT1	バリセードー1号炉
NT1	カルバートクリフスー2号炉	NT1	シボンー1号炉	NT1	パリュエルー1号炉
NT1	カルフーンー1号炉	NT1	シボンー2号炉	NT1	パリュエルー2号炉
NT1	カルフーンー2号炉	NT1	シュターデ炉	NT1	パリュエルー3号炉
NT1	キウォーニ炉	NT1	ショーa号炉	NT1	パリュエルー4号炉
NT1	キャラウェイー1号炉	NT1	ショーbー1号炉	NT1	パロ・ヴェルデー1号炉
NT1	キャラウェイー2号炉	NT1	ショーbー2号炉	NT1	パロ・ヴェルデー2号炉
NT1	クアニカシーー1号炉	NT1	ジャー1号炉	NT1	パロ・ヴェルデー3号炉
NT1	クアニカシーー2号炉	NT1	スターリングー1号炉	NT1	パロ・ヴェルデー4号炉
NT1	クックー1号炉	NT1	スターリングー2号炉	NT1	パロ・ヴェルデー5号炉
NT1	クックー2号炉	NT1	スリーマイル・アイランドー1号炉	NT1	バンドロースー2号炉
NT1	クバーグー1号炉	NT1	スリーマイル・アイランドー2号炉	NT1	ハンビッー1号炉
NT1	クバーグー2号炉	NT1	セーレムー1号炉	NT1	ハンビッー2号炉
NT1	グラフェンラインフェルト炉	NT1	セーレムー2号炉	NT1	ハンビッー3号炉
NT1	グラブリーヌー1号炉	NT1	セコイヤー1号炉	NT1	ハンビッー4号炉
NT1	グラブリーヌー2号炉	NT1	セコイヤー2号炉	NT1	ハンビッー5号炉
NT1	グラブリーヌー3号炉	NT1	ソリーター1号炉	NT1	ハンビッー6号炉
NT1	グラブリーヌー4号炉	NT1	ターキー・ポイントー3号炉	NT1	パンリーー1号炉
NT1	グラブリーヌー5号炉	NT1	ターキー・ポイントー4号炉	NT1	パンリーー2号炉
NT1	グラブリーヌー6号炉	NT1	タイロンー1号炉	NT1	パンリーー3号炉
NT1	グリーンウッドー2号炉	NT1	タイロンー2号炉	NT1	パーキンスー1号炉
NT1	グリーンウッドー3号炉	NT1	ダンピエールー1号炉	NT1	パーキンスー2号炉
NT1	グリーンカウンティー炉	NT1	ダンピエールー2号炉	NT1	パーキンスー3号炉
NT1	クリスタルリバーー3号炉	NT1	ダンピエールー3号炉	NT1	ビブリスー1号炉
		NT1	ダンピエールー4号炉	NT1	ビブリスー2号炉
		NT1	チアンジュ炉	NT1	ビブリスー3号炉
				NT1	ビブリスー4号炉
				NT1	ビュージェイ2号炉

NT1 ビュージェイ 3号炉
 NT1 ビュージェイ 4号炉
 NT1 ビュージェイ 5号炉
 NT1 ビルグリム-2号炉
 NT1 ビルグリム-3号炉
 NT1 ビーバーバレー-1号炉
 NT1 ビーバーバレー-2号炉
 NT1 ファーリー-1号炉
 NT1 ファーリー-2号炉
 NT1 ファーンウム-1号炉
 NT1 ファーンウム-2号炉
 NT1 フィリップスブルグ-2号炉
 NT1 フェッセンハイム-1号炉
 NT1 フェッセンハイム-2号炉
 NT1 フォークドリバー-1号炉
 NT1 フラマンビル-1号炉
 NT1 フラマンビル-2号炉
 NT1 フラマンビル-3号炉
 NT1 ブルー・ヒルズ-1号炉
 NT1 ブルー・ヒルズ-2号炉
 NT1 ブレードウッド-1号炉
 NT1 ブレードウッド-2号炉
 NT1 プレリー・アイランド-1号炉
 NT1 プレリー・アイランド-2号炉
 NT1 ブロックドルフ炉
 NT1 ヘイブナー-1号炉
 NT2 コシュコノング-1号炉
 NT1 ヘイブナー-2号炉
 NT2 コシュコノング-2号炉
 NT1 ベツナウ-1号炉
 NT1 ベツナウ-2号炉
 NT1 ペブルスプリングス-1号炉
 NT1 ペブルスプリングス-2号炉
 NT1 ベルビル-1号炉
 NT1 ベルビル-2号炉
 NT1 ベルフォンター-1号炉
 NT1 ベルフォンター-2号炉
 NT1 ポイント・ビーチ-1号炉
 NT1 ポイント・ビーチ-2号炉
 NT1 ボルセラ炉
 NT1 マーブル・ヒル-1号炉
 NT1 マーブル・ヒル-2号炉
 NT1 マクガイヤー-1号炉
 NT1 マクガイヤー-2号炉
 NT1 マリブ-1号炉
 NT1 ミッドランド-1号炉
 NT1 ミッドランド-2号炉
 NT1 ミュルハイム・ケールリッヒ炉
 NT1 ミルストーン-2号炉
 NT1 ミルストーン-3号炉
 NT1 むつ炉
 NT1 メイン・ヤンキー炉
 NT1 ヤンキーロー号炉
 NT1 ラインスベルグ akw 1号炉
 NT1 ランチェ・セコー 1号炉
 NT1 リングハルス-2号炉
 NT1 リングハルス-3号炉
 NT1 リングハルス-4号炉
 NT1 ルーシー-1号炉
 NT1 ルーシー-2号炉
 NT1 ルブレイエ-1号炉
 NT1 ルブレイエ-2号炉
 NT1 ルブレイエ-3号炉
 NT1 ルブレイエ-4号炉
 NT1 ルプーラ炉
 NT1 レーニン炉
 NT1 レオニード・ブレジネフ炉
 NT1 レメルシェン炉
 NT1 レモニス-1号炉
 NT1 レモニス-2号炉

NT1 ロシア型加圧水型炉
 NT2 アルメニア 1号炉
 NT2 アルメニア 2号炉
 NT2 カリーニン-1号炉
 NT2 カリーニン-2号炉
 NT2 カリーニン-3号炉
 NT2 カリーニン-4号炉
 NT2 クダシラム-1号炉
 NT2 クダシラム-2号炉
 NT2 グライフスバルト 1号炉
 NT2 グライフスバルト 2号炉
 NT2 グライフスバルト 3号炉
 NT2 グライフスバルト 4号炉
 NT2 グライフスバルト 5号炉
 NT2 グライフスバルト 6号炉
 NT2 ケセロフチェ-1号炉
 NT2 コズロドイ 1号炉
 NT2 コズロドイ 2号炉
 NT2 コズロドイ 3号炉
 NT2 コズロドイ 4号炉
 NT2 コズロドイ 5号炉
 NT2 コズロドイ 6号炉
 NT2 コラー-1号炉
 NT2 コラー-2号炉
 NT2 コラー-3号炉
 NT2 コラー-4号炉
 NT2 ザポロジェ-1号炉
 NT2 ザポロジェ-2号炉
 NT2 ザポロジェ-3号炉
 NT2 ザポロジェ-4号炉
 NT2 ザポロジェ-5号炉
 NT2 ザポロジェ-6号炉
 NT2 シュテンダール-1号炉
 NT2 タータリアン炉
 NT2 テメリン-1号炉
 NT2 テメリン-2号炉
 NT2 ドコバニー-1号炉
 NT2 ドコバニー-2号炉
 NT2 ドコバニー-3号炉
 NT2 ドコバニー-4号炉
 NT2 ノボボロネジ-1号炉
 NT2 ノボボロネジ-2号炉
 NT2 ノボボロネジ-3号炉
 NT2 ノボボロネジ-4号炉
 NT2 ノボボロネジ-5号炉
 NT2 パクシュ-1号炉
 NT2 パクシュ-2号炉
 NT2 パクシュ-3号炉
 NT2 パクシュ-4号炉
 NT2 バラコポー-1号炉
 NT2 バラコポー-2号炉
 NT2 バラコポー-3号炉
 NT2 バラコポー-4号炉
 NT2 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) -1号炉
 NT2 フメリヌィーツィクィイ (khemelnitskij) -2号炉
 NT2 フラグアー-1号炉
 NT2 ブラフトヴィツェ-1号炉
 NT2 ボフニチェフ-1号炉
 NT2 ボフニチェフ-2号炉
 NT2 モホフチェ-1号炉
 NT2 モホフチェ-2号炉
 NT2 ロストフ-1号炉
 NT2 ロストフ-2号炉
 NT2 ロストフ-3号炉
 NT2 ロビーサー-1号炉
 NT2 ロビーサー-2号炉
 NT2 ロブノー-1号炉
 NT2 ロブノー-2号炉

NT2 ロブノー-3号炉
 NT2 ロブノー-4号炉
 NT2 ロブノー-5号炉
 NT2 田湾-1号炉
 NT2 田湾-2号炉
 NT2 南ウクライナ-1号炉
 NT2 南ウクライナ-2号炉
 NT2 南ウクライナ-3号炉
 NT1 ロビンソン-2号炉
 NT1 ワッツバー-1号炉
 NT1 ワッツバー-2号炉
 NT1 伊方 1号機
 NT1 伊方 2号機
 NT1 伊方 3号機
 NT1 蔚珍 (ulchin) -1号炉
 NT1 蔚珍 (ulchin) -2号炉
 NT1 蔚珍 (ulchin) -3号炉
 NT1 蔚珍 (ulchin) -4号炉
 NT1 蔚珍-5号炉
 NT1 蔚珍-6号炉
 NT1 玄海原子力 1号炉
 NT1 玄海原子力 2号炉
 NT1 玄海原子力 3号炉
 NT1 玄海原子力 4号炉
 NT1 古里-1号炉
 NT1 古里-2号炉
 NT1 古里-3号炉
 NT1 古里-4号炉
 NT1 紅沿河-1号炉
 NT1 紅沿河-2号炉
 NT1 紅沿河-3号炉
 NT1 紅沿河-4号炉
 NT1 高浜 1号機
 NT1 高浜 2号機
 NT1 高浜 3号機
 NT1 高浜 4号機
 NT1 新月城-1号炉
 NT1 新古里-1号炉
 NT1 新古里-2号炉
 NT1 新古里-3号炉
 NT1 泰山-1号炉
 NT1 泰山-2-1号炉
 NT1 泰山-2-2号炉
 NT1 泰山-2-3号炉
 NT1 泰山-2-4号炉
 NT1 川内原子力 1号機
 NT1 川内原子力 2号機
 NT1 大垂湾-1号炉
 NT1 大垂湾-2号炉
 NT1 大飯 1号機
 NT1 大飯 2号機
 NT1 大飯 3号機
 NT1 大飯 4号機
 NT1 長江-1号炉
 NT1 長江-2号炉
 NT1 敦賀 2号機
 NT1 寧徳-1号炉
 NT1 寧徳-2号炉
 NT1 寧徳-3号炉
 NT1 寧徳-4号炉
 NT1 馬鞍山-1号炉
 NT1 馬鞍山-2号炉
 NT1 泊 1号機
 NT1 泊 2号機
 NT1 泊 3号機
 NT1 美浜 1号機
 NT1 美浜 2号機
 NT1 美浜 3号機
 NT1 福清-1号炉
 NT1 福清-2号炉

NT1 福清-3号炉
 NT1 福清-4号炉
 NT1 福清-5号炉
 NT1 福清-6号炉
 NT1 方家山-1号炉
 NT1 方家山-2号炉
 NT1 防城港-1号炉
 NT1 防城港-2号炉
 NT1 陽江-1号炉
 NT1 陽江-2号炉
 NT1 陽江-3号炉
 NT1 陽江-4号炉
 NT1 嶺澳-1号炉
 NT1 嶺澳-2号炉
 NT1 嶺澳-3号炉
 NT1 嶺澳-4号炉
 NT1 basf-1号炉
 NT1 basf-2号炉
 NT1 br-3号炉
 NT1 bw (パブコック・アンド・ウィルコックス社) 標準炉
 NT1 carem 25炉
 NT1 ce (コンパッション・エンジンアリング社) 標準炉
 NT1 efd-50号炉
 NT1 loft (冷却材喪失事故実験) 炉
 NT1 mh-1a炉
 NT1 nep-1号炉
 NT1 nep-2号炉
 NT1 pm-2a炉
 NT1 pm-3a炉
 NT1 pnp-1号炉
 NT1 slc原型炉
 NT1 selni炉
 NT1 sm-1号炉
 NT1 sm-1a号炉
 NT1 tva-1号炉
 NT1 tva-2号炉
 NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -1号炉
 NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -3号炉
 NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -4号炉
 NT1 wnp (ワシントン公益電力供給会社) -5号炉
 NT1 wup-3号炉
 NT1 wup-4号炉
 NT1 wup-5号炉
 NT1 wup-6号炉
 NT1 whl-1号炉
 NT1 whl-2号炉

P Z T (ジルコンチタン酸鉛)

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1982-12-23

チタン酸ジルコン酸鉛。

UF ジルコンチタン酸鉛

*BT1 ジルコン酸塩

*BT1 チタン酸塩

BT1 鉛化合物

RT セラミックス

Qコード

BT1 コンピュータコード

Qスイッチ

RT スイッチ

RT レーザー

Q装置

*BT1 オープンプラズマ装置

NT1 ヘリオス装置

NT1 qp装置

RT 磁気鏡

Q値

BT1 エネルギー

RT 核反応速度論

Q-シフト

INIS: 1976-03-25; ETDE: 1976-08-26

RT ベータトロン振動

RT 粒子ビーム

qbits

2005-09-30

USE 量子情報量単位

qcd (量子色力学)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1995-01-09

USE 量子色力学

qf (放射)

USE 線質係数

QP装置

*BT1 q装置

Rコード

BT1 コンピュータコード

R因子

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-21

材料の熱抵抗値の測定。

RT 断熱

RT u値

R行列

BT1 行列

RT マルチレベル分析

RT 核反応

RT 群論

R中心

*BT1 色中心

R炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。原子炉は監視、メンテナンスモード。

UF サバンナ・リバー・プラントr炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 特別生産型炉

r (1650) 共振

1988-03-08

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 中間子

r (2510) 共振

INIS: 1987-12-21; ETDE: 2002-04-26

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f6 (2510) 中間子

r-リボ核酸

INIS: 1990-04-19; ETDE: 1985-11-19

USE リボゾームリボ核酸

R-1号炉

ストックホルム、スウェーデン。

UF スウェーデンr-1号炉

UF スtockホルムr-1号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 天然ウラン原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

R-2号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。

UF スウェーデンr-2号炉

UF スタズビックr-2号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

r-3/アダム炉

USE オゲスタ炉

R-A炉

VINCA原子力科学研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。

UF ユーゴスラビアr-a炉vinca

a

UF vinca r-a炉ユーゴスラ

ビア

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 重水冷却炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

R-B炉

VINCA原子力研究所、ベルグラード、セルビア・モンテネグロ。

UF ユーゴスラビアr-b炉vinca

a

UF vinca r-b炉ユーゴスラ

ビア

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 重水減速炉

*BT1 天然ウラン原子炉

r-f質量分析計

USE 動的質量分析計

R2-0号炉

原子力開発センター、ニコピング、スタドスビッフ、スウェーデン。

UF スウェーデンr2-0号炉

UF スタズビックr2-0号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RA-10号炉

2018-03-07

プエノスアイレス、アルゼンチン。現在建設中。RA-3号炉がRA-10号炉に置き換えられる。

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

r a 3 3 3

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE 合金-r a - 3 3 3

RA-0号炉

UN コルドバ/CNEA、アルゼンチン
原子力委員会、コルドバ、アルゼンチン
。

UF アルゼンチン炉 r a - 0

UF アルゼンチン-0号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

RA-1号炉

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブ
エノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉 r a - 1

UF アルゼンチン-1号炉

UF r a - 1 エンリコ・フェルミ

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

RA-2号炉

CNEA(アルゼンチン原子力委員会)、ブ
エノスアイレス、アルゼンチン。廃炉。

UF アルゼンチン炉 r a - 2

UF アルゼンチン-2号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

RA-3号炉

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブ
エノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチンエセイサ r a - 3 炉

UF アルゼンチン炉 r a - 3

UF アルゼンチン-3号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

RA-4号炉

2002-08-13

UF アルゼンチンエセイサ r a - 4 炉

UF アルゼンチン炉 r a - 4

UF アルゼンチン-4号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

RA-5号炉

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-04-19

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブ
エノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉 r a - 5

UF アルゼンチン-5号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RA-6号炉

2001-03-01

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブ
エノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉 r a - 6

UF アルゼンチン-6号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RA-8号炉

2002-11-20

CNEA (アルゼンチン原子力委員会)、ブ
エノスアイレス、アルゼンチン。

UF アルゼンチン炉 r a - 8

UF アルゼンチン-8号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RAKE-2号炉

ETDE: 1975-09-11

ローゼンドルフ原子力中央研究所、ド
レスデン、ザクセン州、ドイツ連邦。

UF ロッセンドルフ臨界集合体実験

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

RAZDANコンピュータ

BT1 コンピュータ

RB-1号炉

モンテ・クコリーノ原子力工学研究所、
ボローニャ大学、ボローニャ、イタリア
。

UF ボローニャ-1号炉

UF モンテクコリーノ r b - 1号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RB-2号炉

UF ボローニャ-2号炉

UF モンテクコリーノ r b - 2号炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 熱中性子炉

RB-3号炉

UF ボローニャ-3号炉

UF モンテクコリーノ r b - 3号炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 重水減速炉

RBE (生物効果比)

UF 生物効果比

RT 酸素富化率

RT 生物学的放射線効果

RT 線エネルギー付与

RT 線質係数

RT 放射線効果

RT 放射線質

RBM炉

2018-03-07

サンパウロ州、ブラジル。計画中

UF ブラジル多目的炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

r b m k - 1 0 0 0 炉

INIS: 1984-08-23; ETDE: 1984-09-20

USE レニングラード-1号炉

r b m k - 1 5 0 0 炉

INIS: 1996-02-09; ETDE: 1984-09-20

USE イグナリナー-1号炉

r c - 1 号炉

USE トリガー-2型ローマ炉

r c - 4 号炉カサッチャ

USE r i t m o 炉

R C I C (原子炉隔離時冷却) システム

1993-04-27

UF 原子炉隔離時冷却システム

*BT1 原子炉冷却系

R C N (オランダ原子炉センタ-)

オランダ原子力センター、1976年8月1
日に、オランダエネルギー研究センター
と名称変更された。以後、ECNがこの概
念を表現するために使用された。

UF オランダ原子力センター (ペテン
)

*BT1 e c n (オランダエネルギー研究
センター)

R C N P (大阪大学核物理研究 センター) サイクロトロン

INIS: 1983-06-01; ETDE: 1983-03-24

核物理研究センター、大阪大学、日本。

UF 大阪大学核物理研究センターサイ
クロトロン

*BT1 重イオン加速器

*BT1 等時性サイクロトロン

r d f (廃棄物固形燃料)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-11-02

USE 廃棄物固形燃料

REDD (森林減少・劣化から の温室効果ガス排出削減)

2013-04-29

森林の減少および劣化に伴う地球温暖化
ガスの排出を削減するための、市場と財
政の誘導策またはその手順。

UF 森林減少・劣化からの温室効果ガ
ス排出削減

RT 温室効果ガス

RT 森林

RT 森林減少

RT 大気汚染防止

RT 排出量取引

RT u n f c c c (国連気候変動枠組
条約)

r e z l r - 0 炉

INIS: 1998-07-07; ETDE: 1995-01-03

USE l r - 0 炉

r e z t r - 0 炉

USE t r - 0 炉

RFLP (制限酵素切断片多型)

INIS: 2000-01-11; ETDE: 1987-10-22
制限酵素切断片多型。

RT エンドスクレアーゼ
RT ヒト染色体
RT 遺伝子
RT 遺伝子マッピング
RT 遺伝的変異性
RT 染色体

rfq (高周波四重極型加速器)

INIS: 1991-10-09; ETDE: 2002-05-03
USE 四重極型リニアック

RFX逆磁場ピンチ型装置

1994-03-15
反転磁場実験、パドヴァ大学、イタリア

*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

RG-1M号炉

UF ノリルスク研究炉rg-1m
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

ria (放射免疫測定)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 放射免疫検定

RICプロセス

2000-04-12
*BT1 脱硫

RIEN-1号炉

原子力工学研究所、リオデジャネイロ、ブラジル。
UF アルゴノート・リオ炉
UF アルゴノート・rien-1号炉
UF リオ原子力工学研究所炉
*BT1 アルゴノート型炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉

RILAC (理研重イオン線型加速器)

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
周波数可変重イオン加速器、理化学研究所、埼玉県、日本。

UF 埼玉調律重イオン線型加速器
UF 理研重イオン線型加速器
UF 理研linac (重イオン線型加速器)
UF ipcrilinac (理研重イオン線型加速器)
*BT1 重イオン加速器
*BT1 線形加速器

ringotron

USE 電子リング加速器

RINSC炉

ロードアイランド原子力委員会、ロードアイランド原子力センター、ナラガンセット、ロードアイランド州、米国。
UF ロードアイランド原子力センター炉
*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

risa (標識化人血清アルブミン)

USE アルブミン
USE 有機ヨウ素化合物

RISE (ラブル原位置抽出)

2000-04-12
RISEはオイルシェール処理の改良型原位置処理で、採掘頁岩の20%が表面のレトルト処理で除去され、残りは空気流を用い、オイルシェールの一部分の燃焼から連続して発生する高温ガスを利用してレトルト処理された。瓦礫その場抽出。

BT1 改良型原位置処理
RT オイルシェール
RT 原位置蒸留

RITAC線量計

放射線誘発熱活性化電流に基づく受動的な固体線量計。

*BT1 線量計
RT ritad線量計

RITAD線量計

放射線誘発熱活性化脱分極に基づく一体型固体線量計。

*BT1 線量計
RT 誘電材料
RT ritac線量計

RITMO炉

イタリア原子力委員会、ローマ、イタリア。

UF カサッチアー4号炉
UF rc-4号炉カサッチア
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

rih炉

2005-02-11
USE ジュール・ホロビッツ炉

rk r (リュードベリ・クライン・リース) 法

USE リュードベリ・クライン・リース法

RNAプロセッシング

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1987-12-17
前駆体として合成されたRNA分子が、切断、化学修飾、切断再結合などの化学構造変化を受け、機能分子に変換される過程。

NT1 スプライシング
RT リボ核酸アーゼ
RT 核タンパク質
RT 伝令rna
RT rnaポリメラーゼ

RNAポリメラーゼ

INIS: 1995-01-10; ETDE: 1984-01-27
*BT1 ポリメラーゼ

RT 核タンパク質
RT 転写
RT 転写要素
RT 伝令rna
RT dnaポリメラーゼ
RT rnaプロセッシング

RT rna (リボ核酸)

RNA (リボ核酸)

1996-05-03

UF リボ核酸
*BT1 核酸
NT1 リボゾームリボ核酸
NT1 転移リボ核酸
NT1 伝令rna
RT イントロン
RT ストランド破壊
RT スプライシング
RT ミクロソーム
RT リボゾーム
RT 遺伝子オペロン
RT 核小体
RT 原位置ハイブリダイゼーション
RT rnaポリメラーゼ

rnpp-ルプル炉

USE ルプル炉

ro-07-0582 (ミソニダゾール)

INIS: 1981-08-06; ETDE: 1981-09-22
USE ミソニダゾール

ROSE (残油超臨界抽出) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-25
残油超臨界抽出プロセスで、還元原油、真空残留物の抽出処理のための選択的な種々の溶媒の使用を含む。

RT 残留燃料

RP-10号炉

INIS: 1987-08-27; ETDE: 1987-10-02
ペルー原子力研究所、リマ、ペルー。
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

RPL (蛍光) 線量計

UF ガラス線量計
UF フルオロッド
UF 蛍光線量計
*BT1 ルミネッセンス線量計
RT リン酸塩ガラス

RPT炉

モスクワ、ロシア連邦。
UF 物理技術研究炉モスクワ
UF mr-2モスクワ炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉
*BT1 研究炉
*BT1 混合スペクトル型炉
*BT1 濃縮ウラン炉

rrc、カルパッカム

INIS: 1977-03-14; ETDE: 2002-05-11
USE igcar (インディラ・ガンジー原子炉研究センター)

rs cw炉

USE wsur炉

rsiアボカドロ炉

USE アボカドロrs-1号炉

RTPトカマク型装置

1993-08-03
レインハウゼン・トカマク計画、オランダ。
*BT1 トカマク型装置

RTP炉

1984-12-04

原子炉 トリガ型プスパチ。

UF トリガ型プスパチ炉

UF プスパチ トリガ型炉

UF 原子炉 トリガ型プスパチ

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

RTR炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。

UF サバンナ・リバー研究所 r t r 炉

UF 共鳴試験炉サバンナ

*BT1 重水減速炉

*BT1 生産炉

RTS-1号炉

軍用原子力センター、ピサ、イタリア。

UF ガリレオ・ガリレイ・イタリア

UF サン・ピエロ・ア・グラードピサ炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RV-1号炉

ベネズエラ科学研究院、I V I C、カラカス、ベネズエラ。

UF ヴェネズエラ-1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RWE-バイエルンヴェルク炉

グンドレミンゲン、ドイツ連邦。1977年1月に恒久的シャットダウン。

UF グンドレミンゲンkrb炉

UF グンドレミンゲン-1号炉

UF 原子力発電所rwe-バイエルン発電所

UF k r b 炉

UF rwe-バイエルンヴェルク-a炉

*BT1 沸騰水型原子炉

rwe-バイエルンヴェルク-a炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 2002-05-11

USE rwe-バイエルンヴェルク炉

rwe-バイエルンヴェルク-b炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19

USE グンドレミンゲン-2号炉

rwe-バイエルンヴェルク-c炉

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1976-05-19

USE グンドレミンゲン-3号炉

rwsu炉

USE wsur炉

Sアンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 sクォーク

Sクォーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クォーク

*BT1 ストレンジ粒子

NT1 sアンチクォーク

RT ストレンジオニウム

Sコード

BT1 コンピュータコード

Sチャンネル

RT マンデルスタム表示

RT 粒子相互作用

RT tチャンネル

RT uチャンネル

S行列

UF 衝突行列

UF t-マトリクス法

BT1 行列

RT ヤン・フェルドマンフォルマリズム

RT ユニタリー性

RT ランダウカーブ

RT 解析関数

RT 散乱

RT 散乱振幅

RT 詳細釣り合いの原理

RT 場の量子論

RT 単一ポール近似

RT 特異点

S状態

BT1 エネルギー準位

S中心

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-07-06

*BT1 色中心

S波

地震波については、SEISMIC S WAVES を用いよ。

BT1 部分波

RT 角運動量

RT 量子力学

S粒子(超対称性粒子)

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-03-16

UF 超対称性粒子

*BT1 仮説粒子

NT1 ウィーノ

NT1 グラビティノー

NT1 グレイノー

NT1 ジーノ

NT1 ディラチノー

NT1 ニュートラリーノ

NT1 ヒグシーノ

NT1 フォティーノ

s-1930共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE x (1935) 中間子

s-993共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1979-09-26

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f0(980) 中間子

S-N線図

*BT1 ダイアグラム

RT 応力

RT 材料試験

RT 疲労

S10FS-1号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF 核分裂炉電源(snap-10a)飛行システム試験-1

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 10号炉

S10FS-3号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF 核分裂炉電源(snap-10a)飛行システム試験-3

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 10号炉

S10FS-4号炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF 核分裂炉電源(snap-10a)飛行システム試験-4

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 10号炉

S1C原型炉

KAPL、ニスカユナ、ニューヨーク州、米国。

*BT1 モバイル炉

*BT1 試験炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

S2DS炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-2 実証システム

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 2号炉

s4炉

2000-04-12

SEE snap炉

S8DR炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-8 実証炉

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 8号炉

S8ER炉

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-8 実証炉

*BT1 nak冷却炉

*BT1 snap 8号炉

s 8 g 原型炉

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 船舶推進用原子炉

s a a s (国立原子力安全放射線障害防止局)

INIS: 1991-05-02; ETDE: 1985-08-09

1991年5月まで有効なディスクリプタであった。

USE 連邦放射線障害防止局

SAPHIR炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s a r - 2 号炉

カールスルーエ急速熱アルゴノート炉、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。

USE シュタルク炉

SAREF (安全性研究実験施設) 炉

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1976-08-24

I N E L、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。

UF 安全性研究実験施設炉

UF i n e l 安全研究実験用施設炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 高速炉

SBLOCA (小破断冷却材喪失事故)

2017-07-18

UF 小破断冷却材喪失事故

*BT1 冷却材喪失事故

SBR-1号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。

UF ソヴィエト増殖1号炉

UF b r - 1 号炉 (ロシア連邦)

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 研究炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SBR-2号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。

UF ソヴィエト増殖2号炉

UF b r - 2 号炉 (ロシア連邦)

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 研究炉

*BT1 水銀冷却炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SBR-5号炉

オブニンスク、カルーガ州、ロシア連邦。

UF ソヴィエト増殖5号炉

UF b r - 5 号炉 (ロシア連邦)

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 l m f b r (液体金属冷却高速増殖) 型炉

SDSコンピュータ

BT1 コンピュータ

s e e d i s

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-11-10

社会的、経済的、環境的、人口統計データのコンピュータ・インデックス。1995年1月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 情報システム

SEIDB (太陽エネルギー情報データバンク)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

UF 太陽エネルギー情報データバンク (s e i d b)

BT1 情報システム

SELNI炉

UF トリノ・ベルチェレッセ炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

s e m (顕微鏡法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-10-03

USE 走査電子顕微鏡

SER炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。1970年にシャットダウン。

UF s n a p - 2 実験炉

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 n a k 冷却炉

s e r i (米国国立再生可能エネルギー実験所)

INIS: 1992-05-04; ETDE: 1978-02-14

USE 米国国立再生可能エネルギー研究所

SH-プロテイナーゼ

INIS: 1986-12-03; ETDE: 1981-01-12

酵素番号3.4.22.

*BT1 ペプチド加水分解酵素

NT1 カテプシン (cathepsins)

NT1 パパイン

NT1 連鎖球菌プロテイナーゼ

SHCA炉

UF 半・均質臨界集合体

UF 半均質臨界集合体

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 固体均質炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

SHEILAヘリカル型装置

INIS: 1987-06-29; ETDE: 1987-07-09

*BT1 h e l i a c ステラレータ

RT h - 1 ヘリカル型装置

s h f 放射

USE 電波放射

USE g h z 領域01-100

SI単位

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1976-07-07

UF グレイ

UF シーベルト

UF シーベルト単位

UF ベクレル

BT1 ユニット

RT メートル法

SI半導体検出器

UF シリコン半導体検出器

*BT1 半導体検出器

NT1 シリコンストリップ検出器

NT1 リチウムドリフト型シリコン検出器

SI CROMO 9M

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 モリブデン合金

*BT1 鉄基合金

s i d (突発性電離層擾乱)

USE 突発性電離層擾乱

s i m s (二次イオン質量分析計)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-03-03

二次イオン質量分析計。

USE イオンマイクロプローブ分析

USE 質量分析

SINサイクロトロン

590MeVのリングサイクロトロンと2つのインジェクタサイクロトロンを含む。

UF スイス原子力研究サイクロトロン

UF ビリゲンサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

SINPトカマク型装置

1994-06-29

サハ原子核研究所、カルカッタ、インド。

*BT1 トカマク型装置

SISシンクロトロン

1991-02-11

UF ダルムシュタットシンクロトロン

*BT1 シンクロトロン

*BT1 重イオン加速器

SL群

*BT1 リー群

SL-1号炉

N R T S、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1961年に事故で破壊され、シャットダウン。

UF 定常低出力発電所-1

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 沸騰水型原子炉

s l a c (スタンフォード線形加速器センター)

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE スタンフォード線形加速器センター

s l a g g i e 模型

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 輸送理論

s l c 検知器

INIS: 1992-02-26; ETDE: 1992-01-16

1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE スタンフォードリニアコライダー検出器

s l c (スタンフォードリニアコライダー)

INIS: 1984-02-22; ETDE: 1984-03-06

USE スタンフォードリニアコライダー

s l s (スイス放射光源)

2000-06-02

USE スイス放射光源

s l u r e x 過程

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE 分離工程

SM-1号炉

UF 定常中出力発電所-1

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

SM-1A号炉

米国陸軍工兵隊、フォートグリーン、アラスカ州、米国。

UF 定常中出力発電所-1a

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

SM-2号炉

UF メレクス sm2炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

smartor装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トカマク型装置

smokatron

USE 電子リング加速器

smmp装置

USE 走査測定プロジェクト

smr炉

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

SEE 黒鉛減速炉

SN比

INIS: 1986-04-04; ETDE: 1980-10-28

1986年4月まで、NOISEがこの概念を表現するために使用された。

BT1 無次元数

RT 確度

RT 雑音

RT 信号

RT 分解能

sn方法

USE 離散縦座標法

SNAP炉

原子力補助電力用原子炉システム。

UF snap 4号炉

SF s4炉

*BT1 宇宙用電力源原子炉

NT1 snap 10号炉

NT2 s10fs-1号炉

NT2 s10fs-3号炉

NT2 s10fs-4号炉

NT1 snap 2号炉

NT2 s2ds炉

NT1 snap 50号炉

NT1 snap 8号炉

NT2 s8dr炉

NT2 s8er炉

RT 熱電子炉

snap-2/10a tsf 遮蔽炉

2000-04-12

USE snap-tsf炉

snap-2 実証システム

USE s2ds炉

snap-2 実験炉

USE ser炉

snap-8 実験炉

USE s8er炉

snap-8 実証炉

USE s8dr炉

SNAP-TSF炉

2000-04-12

アトミックスインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

UF snap-2/10a tsf 遮蔽炉

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

SNAP 10号炉

アトミックスインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

。

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 プロセス加熱用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap炉

NT1 s10fs-1号炉

NT1 s10fs-3号炉

NT1 s10fs-4号炉

SNAP 2号炉

アトミックスインターナショナル部門、ロックウェル・インターナショナル社、カノガパーク、カリフォルニア州、米国。

。

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap炉

NT1 s2ds炉

snap 4号炉

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE snap炉

SNAP 50号炉

1993-02-18

ブラット・アンド・ホイットニー・エアクラフト社、ミドルタウン、コネティカット州、米国。

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap炉

SNAP 8号炉

ロックウェル・インターナショナル社、サンタスザンナ、カリフォルニア州、米国。

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 snap炉

NT1 s8dr炉

NT1 s8er炉

SNAPTRAN炉

米国。1960年代に廃止された計画。

UF 核分裂炉電源 (snap-10a) 過渡試験炉

UF snaptran-1号炉

UF snaptran-2号炉

UF snaptran-3号炉

*BT1 カリウム冷却炉

*BT1 ナトリウム冷却炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 nak冷却炉

snapttran-1号炉

USE snapttran炉

snapttran-2号炉

USE snapttran炉

snapttran-3号炉

USE snapttran炉

SNGプロセス

2000-04-12

炭化水素液体や石炭から代替天然ガスの生産のためのプロセス。

UF ガンタンプロセス

UF メタンリッチガスプロセス

UF mrg過程

UF co2アクセプタプロセス

UF jgcメタンリッチガスプロセス

UF rmプロセス

NT1 ガスリサイクル水素化プロセス

NT1 ケロックプロセス

NT1 シェル・ガス化プロセス

NT1 ハイガスプロセス

NT1 ハイドレイン法

NT1 ピートガスプロセス

NT1 流動層水素化プロセス

RT ウィンクラープロセス

RT エクソンガス化プロセス

RT コッパーズ・トチェックプロセス

RT シンセイン・プロセス

RT バイガスプロセス

RT ルルギ法

RT 高カロリーガス

RT 石炭ガス化

RT 石油

RT 石油製品

RT sng (代替天然ガス) プラント

sng (代替天然ガス)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-10-01

USE 高カロリーガス

SNG (代替天然ガス) プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13

BT1 工業プラント
RT 高カロリーガス
RT sngプロセス**SNR (ナトリウム冷却高速増殖) 炉**

ETDE: 1976-10-13

カルカー、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。1991年に建設キヤンセル。

UF カルカー炉
UF シニア-1号炉
UF ナトリウム冷却高速増殖炉
UF snr-300号炉
*BT1 ナトリウム冷却炉
*BT1 動力炉
*BT1 lmfr (液体金属冷却高速増殖) 型炉**SO群***BT1 リー群
NT1 so (10) 群
NT1 so (12) 群
NT1 so (2) 群
NT1 so (3) 群
NT1 so (4) 群
NT1 so (5) 群
NT1 so (6) 群
NT1 so (8) 群**SO (10) 群**

INIS: 1981-03-10; ETDE: 1981-04-17

*BT1 so群
RT 大統一理論**SO (12) 群**

INIS: 1986-01-21; ETDE: 1986-03-04

*BT1 so群

SO (2) 群

INIS: 1978-02-23; ETDE: 1978-05-01

*BT1 so群

SO (3) 群

*BT1 so群

SO (4) 群

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 so群

SO (5) 群

2006-05-22

*BT1 so群

SO (6) 群

INIS: 1981-09-18; ETDE: 1981-10-24

*BT1 so群

SO (8) 群

INIS: 1987-04-28; ETDE: 1987-07-21

*BT1 so群

SOC (セラミック基板上シリコン) 太陽電池

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-07-18

UF セラミック基板上シリコン太陽電池
*BT1 シリコン太陽電池**sod (スーパーオキシドディスクターゼ)**

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE スーパーオキシドディスクターゼ

s of c (固体酸化物型燃料電池)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1989-04-12

固体酸化物型燃料電池。
USE 固体酸化物型燃料電池**SOLAS条約 (海上人命安全条約)**

海上における人命の安全のための国際条約。

UF ロンドン海上人命安全条約
UF 海上・人命安全条約
UF 海上人命安全条約
*BT1 多国間協定
RT 勧告
RT 規則
RT 原子力船
RT 民事責任**SORA炉***BT1 パルス型炉
*BT1 研究炉
*BT1 高速炉
RT 中性子源**SOX・NOX複合プロセス**

INIS: 1992-07-20; ETDE: 1990-05-15

煙道ガスからのSOXやNOXを除去することができるプロセス。

UF アルゴノックスプロセス
UF デソノックス法
*BT1 脱硝化作用
*BT1 脱硫
NT1 noxso法**SOXAL (シンガポールオキシジェンエア・リキード) 法**

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-06-12

排ガスから硫黄酸化物を除去するために高pHナトリウム溶液の使用に基づいた回生湿式洗浄プロセス。

*BT1 脱硫
RT 廃棄物処理**SP群**UF シンプレクティック群
*BT1 リー群**SP (自然電位) 検層**

INIS: 2000-06-27; ETDE: 1976-06-07

UF 自然電位検層
UF 自然電位検層
*BT1 電気検層**spadns (スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸)**

1996-10-23

スルホフェニル・ナフタレンスルホン酸。1996年10月まで有効なディスクリブタであった。

USE スルホン
USE スルホン酸**spe**

ETDE: 2002-06-13

speakeasy

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11

1995年1月までETDEの有効なディスクリブタであった。
USE プログラミング言語**SPEAR (スタンフォード陽子-電子非対称リング)**

スタンフォード陽子-電子非対称リング

。 BT1 蓄積リング

spect (単光子放射型コンピュータ断層撮影法)

INIS: 1995-07-20; ETDE: 2002-06-13

USE 単光子放射型コンピュータ断層撮影法

SPERT-1号炉

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1964年にシャットダウン

。 UF 出力逸脱試験-1号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉**SPERT-2号炉**

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1965年にシャットダウン

。 UF 出力逸脱試験-2号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉**SPERT-3号炉**

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1968年にシャットダウン

。 UF 出力逸脱試験-3号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉**SPERT-4号炉**

INEEL、アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。1970年にシャットダウン

。 UF 出力逸脱試験-4号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

spher (殻ペレット熱交換レトルト乾留)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-01-27

USE シェル・ペレット熱交換レトルト乾留

SPR-2号炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。

UF サンディアパルス炉-ii

UF spr-ii 炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

SPR-3号炉

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。

UF サンディアパルス炉-iii

UF spr-iii 炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 研究炉

SPR-4号炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1982-08-11

サンディア研究所、アルバカーキ、ニューメキシコ州、米国。

UF サンディアパルス炉-iv

UF サンディアパルス炉-4

UF spr-iv 炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 研究炉

spr-ii 炉

USE spr-2号炉

spr-iii 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE spr-3号炉

spr-iv 炉

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

USE spr-4号炉

spur 炉

2000-04-12

宇宙用電力源ユニット原子炉、300キロワット。

USE 宇宙用電力源原子炉

SPRING-8 (大型放射光施設) 蓄積リング

INIS: 1990-09-24; ETDE: 1990-10-09

BT1 蓄積リング

*BT1 放射光源

SQUID装置

超伝導量子干渉装置。

UF 超伝導量子干渉装置

*BT1 マイクロ波装置

*BT1 磁束計

BT1 超伝導装置

RT 干渉計

RT 高周波系

RT 超伝導体

sr-0f 炉

2000-04-12

1991年6月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ゼロ出力原子炉

SR-1 炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

SR-305 炉

サバンナリバープラント、エイケン、サウスカロライナ州、米国。1981年にシャットダウン。

UF サバンナ・リバー試験原子炉-305

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 生産炉

*BT1 熱中性子炉

SR-3P 炉

ETDE: 1975-09-11

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 熱中性子炉

SR-OA 炉

シュコダ国営企業、プルゼニ、チェコ共和国

UF シュコダ(プルゼニ)炉

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

sr-ob 炉

USE 未臨界集合体

SRC過程

2000-04-04

UF ビッツバーグ・ミッドウェイ溶剤洗練石炭プロセス

UF 溶剤精製炭プロセス

SF 溶剤精製炭プラント

RT 溶剤精製炭

RT src-iiプロセス

SRC-11プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-24

真空蒸留により回収された液体およびガス状生成物の、より高いフィールドで修正したSRCプロセス。

*BT1 石炭液化

RT src過程

SRE 炉

ロックウェル・インターナショナル社、サントスザンナ、カリフォルニア州、米国。

UF ナトリウム炉実験

*BT1 トリウム炉

*BT1 ナトリウム黒鉛型炉

*BT1 実験炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

SRR-1号炉

2004-03-15

原子力委員会、ダマスカス、シリア。

UF シリアミニチュア中性子源炉

*BT1 mnsr型炉

SRRC-UTR-100 炉

スコットランド大学連合研究研城センター、グラスゴー近郊イースト・キルブライド、英国。

UF グラスゴー-utr-100 炉

UF スコットランド研究炉センター-utr-100 炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

SSDL (二次標準線量計試験所)

INIS: 1980-07-24; ETDE: 1980-08-12

二次標準線量計試験所。

UF 二次標準線量計試験所

RT 校正標準

RT 線量測定

SSPX装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

持続スフェロマック実験装置、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。

*BT1 スフェロマック装置

STトカマク型装置

UF トカマク模型st

*BT1 トカマク型装置

STACY (定常臨界実験装置)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 定常臨界実験装置(stacy)

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 プルトニウム炉

*BT1 濃縮ウラン炉

RT tracy (過渡臨界実験装置)

stapp理論

1996-07-08

1996年6月まで有効なディスクリプタであった。

SEE 核子

SEE 波動伝播

STAR検出器

2015-10-27

UF star実験

*BT1 放射線検出器

RT ブロックヘブン国立研究所rhic (相対論的重イオンコライダー)

RT bnl (ブロックヘブン国立研究所)

STARTトカマク型装置

INIS: 1994-03-15; ETDE: 1994-02-25

小型低アスペクト比トカマク、カラム研究所、カラム、英国。

UF 小型低アスペクト比トカマク

*BT1 トカマク型装置

STEK炉

UF ペテンstek 炉

UF krito臨界集合体

*BT1 プール型原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s t e s (季節間蓄熱)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-05-24

USE 季節間蓄熱

STF炉

INIS: 1977-06-13; ETDE: 1976-11-17

ANL, アルゴンヌ, イリノイ州, 米国

UF 安全試験施設炉

*BT1 空気冷却炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 試験炉

STH (成長ホルモン)

UF 成長ホルモン

UF 成長ホルモン

*BT1 脳下垂体ホルモン

RT ソマトスタチン

RT 成長

RT 先端巨大症

RT 同化作用

RT h p l (ヒト胎盤ラクタゲン)

STIR炉

アトミックスイインターナショナル社、ロックウェル・インターナショナル社、サントスザンナ、カリフォルニア州、米国。1972年にシャットダウン。

UF 遮蔽試験炉

UF s t r 炉 (シールド試験)

*BT1 プール型原子炉

*BT1 水素化物減速炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s t m (走査トンネル顕微鏡法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1999-09-09

USE 走査トンネル顕微鏡法

STOR-Mトカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

改良型サスカチュワン・トーラス。

*BT1 トカマク型装置

STP-3M装置

INIS: 1993-03-10; ETDE: 1993-04-16

名古屋大学、愛知県、日本。

*BT1 トロイダルスクリーパーピンチ装置

STSF集合体

ガルフ、サンディエゴ、カリフォルニア州、米国。臨界未満飛行時間スペクトル施設。

UF 臨界未満飛行時間スペクトル施設

*BT1 未臨界集合体

STTFUA (太陽熱試験施設ユーザー協会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-06-13

太陽熱試験施設ユーザー協会。

RT 試験施設

RT m s s t f (中温度ソーラーシステム試験施設)

STX装置

INIS: 1999-03-03; ETDE: 1986-03-04

ピンチデバイス、あるいは逆磁場ピンチデバイスのように、トカマクとして動作することができる、極低アスペクト比ト

ロイダル閉じ込めデバイス。トカマクとして、球状トーラスが、高いトロイダルベータ、低ポロイダルベータ、大型中性粒子エロンゲーション、特定のエッジqに対して高いプラズマ電流、強い常磁性を特徴としたプラズマを閉じ込める。

*BT1 トカマク型装置

RT 逆磁場ピンチ

SU群

*BT1 リー群

NT1 s u (2) 群

NT1 s u (3) 群

NT1 s u (4) 群

NT1 s u (5) 群

NT1 s u (6) 群

NT1 s u (7) 群

NT1 s u (8) 群

NT1 s u (9) 群

RT インスタントン

RT ゴールドストーンボソン

RT ユニタリー対称性

SU (2) 群

*BT1 s u 群

SU (3) 群

*BT1 s u 群

RT チャーム粒子

RT ヒッグス模型

RT 量子色力学

SU (4) 群

*BT1 s u 群

SU (5) 群

*BT1 s u 群

RT 大統一理論

SU (6) 群

*BT1 s u 群

SU (7) 群

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1981-03-13

*BT1 s u 群

SU (8) 群

INIS: 1976-10-07; ETDE: 1976-11-01

*BT1 s u 群

SU (9) 群

INIS: 1981-02-27; ETDE: 1989-09-18

*BT1 s u 群

SUJB (チェコ原子力安全局)

INIS: 1998-01-29; ETDE: 1998-02-24

原子力安全局、チェコ共和国

UF チェコ原子力安全局

*BT1 チェコの機関

SULF-X法

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-02-22

SULF-Xのプロセスは、湿式洗浄によるボイラの煙道ガスから二酸化硫黄の90から99パーセント除去を達成するために、再生された第一鉄硫化物固体のスラリーを利用した湿式吸収プロセスである。すべての化石燃料での使用に関して、技術的に可能である。

*BT1 脱硫

SUNIST スフェロマック

2006-07-25

清華大学工業物理学部および中国科学院物理研究所、北京、中華人民共和国。

UF シノ・ユナイテッド・球状トカマク型装置

*BT1 スフェロマック装置

SUPO炉

LASL, ロスアラモス, ニューメキシコ州, 米国。1974年にシャットダウン。

UF ロスアラモスウォーターボイラー炉

UF 大電力湯沸かし炉

*BT1 研究炉

*BT1 水均質炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

s u r - 1 0 0 アーヘン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ウルム

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 カールスルーエ

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 キール

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 シュツットガルト

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

SUR-100 シリーズ炉

UF シーメンス研修炉

UF s u r - 1 0 0 アーヘン

UF s u r - 1 0 0 ウルム

UF s u r - 1 0 0 カールスルーエ

UF s u r - 1 0 0 キール

UF s u r - 1 0 0 シュツットガルト

UF s u r - 1 0 0 ダルムシュタット

UF s u r - 1 0 0 ハンブルグ

UF s u r - 1 0 0 ブレーメン

UF s u r - 1 0 0 ベルリン

UF s u r - 1 0 0 ミュンヘン

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 固体均質炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

*BT1 有機材減速炉

s u r - 1 0 0 ダルムシュタット

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ハンブルグ

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ブレーメン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ベルリン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

s u r - 1 0 0 ミュンヘン

USE s u r - 1 0 0 シリーズ炉

SURMACトカマク

INIS: 1982-11-30; ETDE: 1983-02-09

UF s u r m a c 炉

*BT1 トカマク型装置

s u r m a c 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-01-23

1985年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE s u r m a c トカマク

s u s e サイクロトロン (ミュンヘン)

INIS: 1984-07-20; ETDE: 1984-08-20

USE ミュンヘン s u s e サイクロトロン

s v 4 0 ウィルス

INIS: 1976-03-25; ETDE: 2000-11-24

USE 腫瘍形成ウィルス

s v 4 0 ウィルス

USE シミアンウィルス

SW群

1996-07-23

1975年4月から1997年3月まで、SW-3 GROUPS は E T D Eの有効なディスクリプタであった。

UF s w - 3 グループ

*BT1 リー群

s w - 3 グループ

1996-07-23

1996年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE s w 群

SWE・SSAR標準プラント

ストーン・ウェブスター社標準PWR型原子力発電所。

UF ストーン・ウェブスター社レファレンス p w r

*BT1 原子力発電所

SWEET ALLOY

2000-04-12

*BT1 クロム合金

*BT1 ステンレス鋼

*BT1 ニッケル鋼

S Z R 型炉

UF ナトリウム冷却ジルコニウム水素化物減速炉

*BT1 液体金属冷却炉

*BT1 水素化物減速炉

NT1 k n k (カールスルーエ) 炉

NT1 k n k (カールスルーエ) - 2号炉

RT 水素化物減速

RT 動力炉

T アンチクォーク

2007-06-26

*BT1 反クォーク

*BT1 t クォーク

T クォーク

INIS: 1995-09-14; ETDE: 1995-10-03

UF トップクォーク

*BT1 クォーク

*BT1 最高粒子

NT1 t アンチクォーク

RT トップクォーク

T コード

BT1 コンピュータコード

T チャンネル

RT マンデルスタム表示

RT 粒子相互作用

RT s チャンネル

RT u チャンネル

T 不変性

UF 時間反転不変性

BT1 不変性原理

NT1 詳細釣り合いの原理

t - マトリクス法

USE s 行列

T - 1 0 トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

*BT1 トカマク型装置

T - 1 4 トカマク型装置

1993-08-09

UF t s p トカマク

*BT1 トカマク型装置

T - 1 5 トカマク型装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 1984-07-10

*BT1 トカマク型装置

t - 2 2 0 0 共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE ロー3 (2 2 5 0) 中間子

T - 7 トカマク型装置

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-11-09

*BT1 トカマク型装置

t 2 e h p (トリ-2-エチルヘキシルリン酸塩)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01

1994年4月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE リン酸エステル

T 3 プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-08-24

改良型N-T-Uバッチプロセスに基づいた、半連続表面オイルシェールレトルトプロセス。

RT オイルシェール

RT レトルト処理

t 3 ホルモン (トリヨードチロニン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

USE トリヨードチロニン

t 4 ホルモン (チロキシン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-09-11

USE チロキシン

t a m (タモキシフェン)

INIS: 1981-05-11; ETDE: 1981-06-13

USE タモキシフェン

t a n (トリアセトンアミン-n-オキシル)

1985年7月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。

USE トリアセトンアミン-n-オキシル

T A T B (1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-08-19

UF 1、3、5-トリアミノ-2、4、6-トリニトロベンゼン

*BT1 化学爆薬

T B P (リン酸トリブチル)

UF リン酸トリブチル

*BT1 燐酸ブチル

T B R トカマク型装置

1983-03-16

*BT1 トカマク型装置

T C A トカマク型装置

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-08

トカマク実験、プラズマ物理学研究センター、ローザンヌ、スイス。

UF トカマク加熱アルフベン (スイス)

UF ローザンヌトカマク型装置

*BT1 トカマク型装置

T C A (軽水臨界実験装置)

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 軽水臨界実験装置 (t c a)

*BT1 ゼロ出力原子炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

T C A B R トカマク型装置

2004-07-09

アルフベン加熱トカマク、物理学研究所、サンパウロ大学、ブラジル。

UF トカマク加熱アルフベン (ブラジル)

*BT1 トカマク型装置

T C P (リン酸トリクレジル)

UF リン酸トリクレジル

*BT1 リン酸エステル

t c t (二成分トーラス)

INIS: 1976-03-02; ETDE: 1975-11-26

USE 二成分トーラス

T C V トカマク型装置

INIS: 1993-10-01; ETDE: 1993-11-08

ローザンヌ、スイス。

*BT1 トカマク型装置

T D ニッケル

N i - T h O 2 分散。

UF ニッケル・トリウム酸化物の分散

*BT1 サーマット

BT1 分散

RT ニッケル

RT 酸化トリウム

T D ニッケルクロム

N i - C r - T h O 2 分散。

UF ニッケルクロム-t d

*BT1 クロム合金

*BT1 サーマット

*BT1 ニッケル基合金

BT1 分散

RT 酸化トリウム

T D (時間領域) NMR

1998-09-23

時間領域核磁気共鳴。

*BT1 核磁気共鳴

TDA (トリードシルアミン)

UF デシルアミンートリ

*BT1 アミン

BT1 キレート化剤

teab

1996-10-23

臭化テトラエチルアンモニウム。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

USE 四級アンモニウム化合物

USE 臭化物

tel (テトラエチル鉛)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TELは有効なディスクリプタであった。

USE テトラエチル鉛

tem (トリエチレンメラミン)

USE アルキル化剤

tem (顕微鏡法)

INIS: 1982-12-07; ETDE: 1979-01-30

USE 透過電子顕微鏡

TENTOK炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-05-08

二重零点ポロイダルダイバータ付トカマク炉で、D字形プラズマ中のD-Tを燃料とする3000-mw(t)プラント。

UF テネシートカマク型装置

*BT1 トカマク型炉

tes i 装置

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ピンチ装置

TETA (トリエチレンテトラミン)

UF トリエチレンテトラミン

*BT1 アミン

TETAHA (トリエチレンテトラアミン六酢酸)

トリエチレンテトラアミンヘキサ-酢酸

UF トリエチレンテトラアミン六酢酸

*BT1 アミノ酸

BT1 キレート化剤

TEV領域10¹²~10¹⁵ eV。

BT1 エネルギー領域

NT1 tev領域01-10

NT1 tev領域10-100

NT1 tev領域100-1000

TEXT (テキサス大学実験用トカマク型) 装置

INIS: 1978-07-17; ETDE: 1978-03-08

TEXTは、診断と高周波加熱を含む基本的な物理学実験を目的としている。

UF テキサス大学実験用トカマク型装置 (text)

*BT1 トカマク型装置

TEXTORトカマク型装置

INIS: 1977-09-15; ETDE: 1977-11-10

トカマク型核融合実験装置。

UF トカマク型核融合実験装置

*BT1 トカマク型装置

TFCX炉

INIS: 1994-04-11; ETDE: 1984-10-24

UF トカマク核融合炉心実験装置

*BT1 トカマク型炉

TFTRトカマク型装置

1985-07-22

1985年8月まで、TFTR DEVICEがこの概念を表現するために使用された。

UF トカマク型核融合試験炉 (t f t r)

UF t f t r 核融合試験炉

UF t f t r 装置

*BT1 トカマク型装置

t f t r 核融合試験炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE t f t r トカマク型装置

t f t r 装置

INIS: 1985-07-22; ETDE: 1979-05-03

1985年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE t f t r トカマク型装置

THE T I S 炉

ゲント大学、原子力科学研究所、ピーテルスニュー通り、ベルギー。2003年にシャットダウン、廃炉。

UF i i s n r 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

t h f (テトラヒドロフラン)

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1979-11-23

USE テトラヒドロフラン

THOR炉

新竹市、台湾。

UF t o p r 炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 中速中性子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

t h r 炉 (清華大学低温熱供給炉)

INIS: 1991-09-17; ETDE: 1991-11-22

試験用熱源炉、清華大学、北京、中華人民共和国。2003年1月まで有効なディスクリプタであった。

USE n h r - 5 炉 (清華大学低温熱供給炉)

THTR-300炉

1995-05-02

ウエントロップ、ハム、ノルトライン・ヴェストファーレン州、ドイツ連邦。

UF シュメハウゼントリウム高温ガス炉

UF シュメハウゼン炉

UF トリウム高温ガス原型炉

*BT1 トリウム炉

*BT1 ペブルベッド炉

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉

*BT1 動力炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

THZ領域

2003-03-21

UF テラヘルツ周波数領域

BT1 周波数較差

NT1 t h z 領域01-100

NT1 t h z 領域100-1000

THZ領域01-100

2003-03-21

*BT1 t h z 領域

THZ領域100-1000

2003-03-21

*BT1 t h z 領域

T I B E R - X トカマク型装置

INIS: 1987-09-23; ETDE: 1987-04-08

コンパクトな3M半径の定常トカマク、ECH/1Hカレントドライブとプロファイル制御。

*BT1 トカマク型装置

RT 熱核融合点火

T I B R 炉

INIS: 1986-12-09; ETDE: 1987-03-09

*BT1 バルス型炉

*BT1 可搬型炉

*BT1 研究炉

*BT1 高速炉

*BT1 濃縮ウラン炉

t i d (伝播性電離圏擾乱)

USE 伝播性電離圏擾乱

T J - II ヘリカル型装置

INIS: 1999-01-26; ETDE: 1999-09-03

C I E M A T、マドリッド、スペイン。

*BT1 h e l i a c ステラレータ

T J - 1 トカマク型装置

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1991-09-13

C I E M A T、マドリッド、スペイン。

*BT1 トカマク型装置

RT t j - i u トルサトロン

T J - I U トルサトロン

INIS: 1996-03-04; ETDE: 1996-02-26

トルサトロンステラレータ、C I E M A T、マドリッド、スペイン。1994年4月に運転開始。

*BT1 トルサトロンステラレータ

RT t j - 1 トカマク型装置

t l d システム

USE 熱ルミネッセンス線量計

t l d (線量計)

USE 熱ルミネッセンス線量計

t l d (線量測定)

USE 熱ルミネッセンス線量測定

TLM配位

INIS: 1975-08-20; ETDE: 1975-10-01

トロイダルミラー配位。

*BT1 磁気ミラー配位

RT タンデムミラー

RT トロイダル配位

RT 極小磁界配位
RT 磁気鏡
RT 磁場

TLP装置

1996-07-16

1996年8月まで、ALPHA DEVICEはETDEの有効なディスクリプタであった。

UF アルファ装置
UF トロイダル縦ピンチ装置
UF 直線ピンチプラズマ発生装置 (トロイダル)

*BT1 トロイダルピンチ装置
NT1 ゼータ (核融合) 装置
RT 縦ピンチ

TMR炉

INIS: 1981-07-06; ETDE: 1978-04-27

UF タンデムミラー型炉
SF タンデムミラー装置

*BT1 磁気ミラー型炉
RT タンデムミラー
RT 磁気鏡
RT 熱障壁

TMTSF

INIS: 1983-10-14; ETDE: 1983-04-07

UF テトラメチルテトラセレンフルレン

BT1 セレン化合物
*BT1 複素環式化合物
*BT1 有機超伝導体

TMXミラー型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1977-08-25

タンデムミラー実験、ローレンス・リバモア国立研究所、リバモア、カリフォルニア州、米国。

UF タンデムミラー実験 uclll
SF タンデムミラー装置

*BT1 タンデムミラー
RT ローレンス・リバモア研究所
RT 磁気ミラー型炉
RT 熱障壁

TNS炉

INIS: 1978-09-28; ETDE: 1978-03-03

TFTR後の次世代トカマク閉じ込め装置。

UF 次期熱核融合炉
UF 次段階装置

*BT1 トカマク型炉

TNT

UF トリニトロトルエン
*BT1 ニトロ化合物
*BT1 化学爆薬
RT トルエン

TNT-Aトカマク型装置

INIS: 1985-03-19; ETDE: 1985-04-09

UF 東京非循環トカマク型装置
*BT1 トカマク型装置

tntr-キウイ

2000-04-12

USE キウイ-tntr炉

TOKOSHEトカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

ペリンドバ、プレトリア、南アフリカ共和国。

*BT1 トカマク型装置

topr炉

USE thor炉

tor装置

2000-04-12

1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE ステラレータ

TORMAC装置

INIS: 1976-07-30; ETDE: 1975-07-29

UF tormak装置

*BT1 トカマク型装置

TORTUSトカマク型装置

INIS: 1991-03-22; ETDE: 1991-04-09

シドニー大学、シドニー、オーストラリア。

*BT1 トカマク型装置

tosbacコンピュータ

2000-04-12

1997年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE コンピュータ

TPE-1 RM15逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1995-10-03; ETDE: 1990-01-03

電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。

*BT1 逆転磁場ピンチ装置
RT 逆転磁場ピンチ

TPE-2スクリュウピンチ

INIS: 1995-09-07; ETDE: 1990-01-03

電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。

*BT1 トロイダルスクリュウピンチ装置

TPE-RX逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

電子技術総合研究所、つくば、茨城県、日本。

*BT1 逆転磁場ピンチ装置

TPX装置

INIS: 1994-09-29; ETDE: 1994-08-18

トカマク物理実験装置、プリンストン大学プラズマ物理研究所、米国。

*BT1 トカマク型装置

TR-0炉

ゼロ・エネルギー重水炉。

UF チェコスロバキアtr-0炉

UF rezttr-0炉

*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 重水減速炉

TR-1号炉

チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。

UF トルコ-1号炉

*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TR-2号炉

1991-07-02

チェクメジェ原子力研究訓練センター、トルコ原子力エネルギー庁、イスタンブール、トルコ。

UF トルコ-2号炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TRACY (過渡臨界実験装置)

INIS: 2001-09-25; ETDE: 2001-11-30

日本原子力研究所、東海、茨城県、日本。

UF 過渡臨界実験装置 (tracy)

*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 プルトニウム炉
*BT1 濃縮ウラン炉
RT stacy (定常臨界実験装置)

TRAMEX法

*BT1 再処理
RT アミン
RT 溶媒抽出

trce (熱イオン炉臨界実験)

2000-04-12

USE ゼロ出力原子炉
USE 熱電子炉

TRH (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

UF 甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン
*BT1 ペプチドホルモン
RT 視床下部
RT tsh (甲状腺刺激ホルモン)

TRIAM-1トカマク型装置

1983-03-15

*BT1 トカマク型装置

TRIUMFサイクロトロン

UF 三大学メゾン研究施設

*BT1 等時性サイクロトロン

TRR-1号炉

タイ原子力平和利用委員会、産業省、バンコク、タイ。

UF タイ研究炉-1号炉

*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

TRUEX過程

INIS: 1989-07-19; ETDE: 1989-08-01

*BT1 再処理
RT 溶媒抽出
RT cmpo

TRW社プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27

黄鉄鉱硫黄は適度な温度、圧力および長い保持時間で水性硫酸第二鉄に浸出することにより除去される。プロセスは、硫酸塩を除去するために大量の洗浄水を用いている。第二鉄イオン溶出剤は、酸素を用いて同時に、反応チャンバ内で再生される。

*BT1 脱硫
RT 選炭

trx-1

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-10-05

TRX-1は、直径20cm長さ1mの、3マイクロ秒単位で10kgの磁場振幅を持つフィールド反転シートピンチ。これには、最初のハーフサイクル運転で、磁束トラッピングを最大化するために、Z放電予備電離と八重極バリアフィールドを採用。カスプコイルがシートピンチ端部で再接続を遅延させるために使用され、高速ミラーコイルは軸方向発熱効率とトロイドの寿命を最大にするように設計された時に再接続をトリガするために使用される。

USE 逆転磁場ピンチ

TS-3装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 1999-09-03

東京大学、東京都、日本。

*BT1 スフェロマック装置

TSH (甲状腺刺激ホルモン)

UF 甲状腺刺激ホルモン

*BT1 脳下垂体ホルモン

RT 甲状腺ホルモン

RT trh (甲状腺刺激ホルモン放出ホルモン)

TSLプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07

石炭は溶解し、(SRCプロセスのように)派生した溶媒プロセス中で、部分的に水素添加された後、(LC-Finingプロセスのように)別の反応器で触媒により水素化されている。

*BT1 石炭液化

tspトカマク

1993-08-09

USE t-14トカマク型装置

TSR蓄積リング

INIS: 1993-09-16; ETDE: 1993-11-08

UF ハイデルベルグ蓄積リング

BT1 蓄積リング

TSR-1号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1958年にシャットダウン。

UF タワーシールドディング-1号炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 濃縮ウラン炉

TSR-2号炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1992年にシャットダウン。

UF タワーシールドディング-2号炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

T T A

UF テノイルトリフルオロアセトン

*BT1 ケトン

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機フッ素化合物

*BT1 有機硫黄化合物

RT チオフェン

t t f (テトラチアフルバレン)

INIS: 2000-03-29; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TTFがこの概念を表現するために使用された。

USE テトラチアフルバレン

TTF-TCNQ (テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン)

INIS: 2000-05-02; ETDE: 1975-09-30

UF テトラチアフルバレンテトラシアノキノジメタン

*BT1 ニトリル

*BT1 複素環式化合物

*BT1 有機超伝導体

*BT1 有機硫黄化合物

t t r - 1 (東芝教育訓練用) 原子炉

USE 東芝原子炉 (t t r - 1)

TUMANトカマク装置

*BT1 トカマク型装置

t v a (テネシー溪谷開発公社)

INIS: 1977-01-25; ETDE: 1976-01-07

USE テネシー溪谷開発公社

TVA-1号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。

UF テネシー溪谷開発公社-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

TVA-2号炉

TVA、米国。建設開始前にキャンセル。

UF テネシー溪谷開発公社-2号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

t v o - 1号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24

1997年6月に、OLKILUOTO-1 REACTORと名称変更された。1997年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE オルキルト-1号炉

t v o - 2号炉

INIS: 1997-06-19; ETDE: 1976-08-24

1997年6月に、OLKILUOTO-2 REACTORと名称変更された。1997年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE オルキルト-2号炉

t v o - 3号炉

2005-09-08

USE オルキルト-3号炉

TWMR炉

2000-04-12

UF タングステン水減速原子炉

*BT1 宇宙船推進用原子炉

*BT1 水減速炉

T Z 1 炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

UF タンムズ-1号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

T Z 2 炉

INIS: 1985-06-07; ETDE: 1985-07-18

UF タンムズ-2号炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

TEV領域01-10

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 t e v 領域

TEV領域10-100

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 t e v 領域

TEV領域100-1000

INIS: 1977-10-17; ETDE: 1977-11-10

*BT1 t e v 領域

TORE SUPRAトカマク型装置

INIS: 1983-06-02; ETDE: 1983-07-07

UF t o r e s u p r a 装置

*BT1 トカマク型装置

Uアンチクオーク

2007-06-26

*BT1 反クオーク

*BT1 uクオーク

Uクオーク

INIS: 1995-09-08; ETDE: 1995-10-03

*BT1 クオーク

NT1 uアンチクオーク

RT クォークコニウム

Uコード

BT1 コンピュータコード

Uチャンネル

RT マンデルスタム表示

RT 粒子相互作用

RT s チャンネル

RT t チャンネル

U群

*BT1 リー群

NT1 u (1) 群

NT1 u (1 2) 群

NT1 u (2) 群

NT1 u (3) 群

NT1 u (4) 群

NT1 u (5) 群

NT1 u (6) 群

RT ユニタリー対称性

U値

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-06

温度勾配の関数として、単位面積当たりのカロリー毎時で材料を通る熱伝達値。

RT 建築材料

RT 伝熱

RT r 因子

U中心

*BT1 色中心

U (1) 群

*BT1 u 群

U (12) 群

*BT1 u 群

U (2) 群

*BT1 u 群

U (3) 群

*BT1 u 群

U (4) 群

*BT1 u 群

U (5) 群

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05

*BT1 u 群

U (6) 群

*BT1 u 群

U-ガス過程

1994-07-01

圧力350PSIおよび華氏1900度で、単段流動床ガス化炉において空気と水蒸気で粉砕した石炭を反応させることにより、低熱量ガス(140BTU/SCF)を製造する、ガス技術研究所のプロセス。

*BT1 石炭ガス化

u3o8

INIS: 1985-11-18; ETDE: 1975-10-02

1985年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE 八酸化三ウラン

uar (アラブ連合共和国)

USE エジプト・アラブ共和国

UCAPプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-05-06

*BT1 脱硫

RT クラウス法

UCBRR炉

バークレー研究炉、カリフォルニア大学、バークレー、カリフォルニア州、米国。1987年にシャットダウン。

UF カリフォルニア・バークレートリガ型炉

UF カリフォルニア大学トリガ型炉

UF カリフォルニア大学バークレー炉

UF バークレートリガ型炉

UF バークレー研究炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 パルス型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

ucirr炉

1985-07-19

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE トリガー1型カリフォルニア炉

UCLA (カリフォルニア大学/ロサンジェルス校)

2000-05-22

UF カリフォルニア大学/ロサンジェルス校

RT カリフォルニア州

RT 米国エネルギー省

UCLRLサイクロトロン

*BT1 等時性サイクロトロン

NT1 1b1 (ローレンス・バークレー研究所)88インチサイクロトロン

udpg (ウリジンニリン酸グルコース)

INIS: 2005-01-17; ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、UDPGは有効なディスクリプタであった。

USE ウリジンニリン酸グルコース

UFTR炉

フロリダ大学、ゲインズビル、フロリダ州、米国。

UF フロリダ大学炉

UF フロリダ大炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

uhf放射 (高周波)

USE 電波放射

USE ghz 領域01-100

uhf放射 (低周波)

USE 電波放射

USE mhz 領域100-1000

uhf放射 (01-100ghz)

USE 電波放射

USE ghz 領域01-100

uhf放射 (100-1000mhz)

USE 電波放射

USE mhz 領域100-1000

uhf (高周波)

USE ghz 領域100-1000

uhf (低周波)

USE ghz 領域01-100

UHTREX炉

LANL、ロスアラモス、ニューメキシコ州、米国。

UF 超高温炉実験

*BT1 ヘリウム冷却炉

*BT1 黒鉛減速炉

*BT1 実験炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UHV (超高電圧) 交流システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17

765kV以上。

UF 超高電圧交流系

*BT1 交流方式

UHV (超高電圧) 直流系

INIS: 1992-03-09; ETDE: 1976-05-17

765kV以上。

UF 超高電圧直流系

UF 超高電圧直流系

*BT1 直流方式

UJD (スロバキア原子力規制局)

2002-12-17

スロバキアにおける原子力利用に責任ある機関。

UF スロバキア原子力規制局 (nuclear regulatory authority of the slovak republic)

UF スロバキア原子力規制局 (slovak nuclear regulatory authority)

UF スロバキア原子力規制局 (urad jadroveho dozoru slovenskej republiky)

*BT1 スロバキアの機関

UJV (チェコ共和国原子力研究所)

1997-11-05

原子力研究所、レツ、チェコ共和国

UF チェコ共和国原子力研究所 (ustav jaderneho vyzkumu)

UF チェコ共和国原子力研究所 (ustav jadernych vyzkumu)

*BT1 チェコの機関

UKAEA (英国原子力公社)

UF 英国原子力公社

*BT1 英国の機関

NT1 カラム研究所

NT1 aere (ハーウェル原子力研究所)

RT 英国

ukaea-ディードー炉

USE ディードー炉

ukaea-ネストール炉

USE ネストール炉

ukaea-マーリン炉

2000-04-12

USE マーリン炉

ukaea-ユノ炉

USE ユノ炉

ukaea-リド炉

USE リド炉

UKNR炉

2000-04-12

カンザス大学、ローレンス、カンザス州、米国。

UF カンザス大学原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

ulcc (超大型タンカー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

USE タンカー

UMNE-1号炉

メリーランド大学、カレッジ・パーク、
メリーランド州、米国。

UF メリーランド大学炉

UF メリーランド大炉

UF umr炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UMP (ウリジナーリン酸)

1982-02-09

UF ウリジナーリン酸

*BT1 スクレオチド

RT ウリジン

umr炉

USE umne-1号炉

UMRR炉

ミズーリ大学ローラ校、ローラ、ミズー
リ州、米国。

UF ミズーリ鉱山校炉

UF ミズーリ大ローラ研究炉

UF ミズーリ大学ローラ研究炉

UF ローラ研究炉

UF msmr炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

UNDP (国連開発計画)

INIS: 2005-12-19; ETDE: 2006-01-25

UF 国連開発計画

BT1 国際機関

RT 国際連合

UNEP (国際連合環境計画)

INIS: 1999-08-16; ETDE: 2002-05-11

国際連合環境計画。

BT1 国際機関

RT 国際連合

UNFCCC (国連気候変動枠組条約)

2010-03-03

UF 国連気候変動枠組条約

*BT1 多国間協定

RT パリ協定

RT 気候変動

RT redd (森林減少・劣化からの
温室効果ガス排出削減)

UNH (硝酸ウラニル六水和物)

ETDE: 1978-03-08

UF 硝酸ウラニル六水和物

*BT1 硝酸ウラニル

BT1 水和物

UNIDIR (国連軍縮調査研究所)

1999-01-26

UF 国連軍備縮小研究所

BT1 国際機関

RT 核兵器

RT 軍縮管理

RT 国際連合

UNIDO (国連工業開発機関)

INIS: 1988-06-22; ETDE: 1988-07-15

国際連合工業開発機構。

BT1 国際機関

RT オーストリア共和国

RT 国際連合

UNILAC (ドイツ重イオン化学研究所加速器)

1975-10-09

*BT1 重イオン加速器

*BT1 線形加速器

unisist (国連科学技術情報交換システム)

1996-07-15

1996年6月まで有効なディスクリプタであつた。

SEE 情報システム

SEE 情報検索

UNISULFプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

ストレットフォード単位で使用されるユニ
オンオイル独自の溶剤が含まれる。

*BT1 脱硫

*BT1 廃棄物処理

UNSCEAR (国際連合原子放射線の影響に関する科学委員会)

INIS: 1975-10-09; ETDE: 1975-12-16

国際連合原子放射線の影響に関する科学
委員会。

UF 国際連合原子放射線の影響に関する
科学委員会

BT1 国際機関

RT 国際連合

RT 線量限度

RT 放射線障害

ups (無停電電源装置)

2006-08-23

USE 無停電電源装置

URR炉

大学共同研究炉、リスレー、英国。

UF マンチェスターリバプール大学研
究炉

*BT1 アルゴノート型炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 試験炉

*BT1 熱中性子炉

USA (アメリカ合衆国)

UF アメリカ合衆国

UF オザーク領域

UF グレートプレーンズ

UF ニューイングランド

UF ロッキー山脈地域

UF 五大湖地域

UF 西部地域

UF 太平洋北西部地域

UF 大西洋中部地域

UF 第i管轄地域 大西洋北部地域

UF 第ii管轄地域 大西洋中部地域

UF 第iii管轄地域 中部地域

UF 第iv管轄地域 南東部地域

UF 第v管轄地域 五大湖地域

UF 第vi管轄地域 南西部地域

UF 第vii管轄地域 中西部地域

UF 第viii管轄地域 ロッキー山脈地域

UF 第ix管轄地域 西部地域

UF 第x管轄地域 太平洋北西部地域

UF 中央地域

UF 中西部地域

UF 南西部地域

UF 南東部地域

UF 米国連邦第i管轄地域 大西洋北
部地域

UF 米国連邦第ii管轄地域 大西洋中
部地域

UF 米国連邦第iii管轄地域 中部地域

UF 米国連邦第iv管轄地域 南東部地
域

UF 米国連邦第v管轄地域 五大湖地
域

UF 米国連邦第vi管轄地域 南西部地
域

UF 米国連邦第vii管轄地域 中西部地
域

UF 米国連邦第viii管轄地域 ロッキー
山脈地域

UF 米国連邦第ix管轄地域 西部地域

UF 米国連邦第x管轄地域 太平洋北
西部地域

SF 大西洋北部地域

BT1 先進国

BT1 北アメリカ

NT1 アーカンソー州

NT1 アイオワ州

NT1 アイダホ州

NT1 アメリカ領サモア

NT1 アメリカ領バージン諸島

NT1 アラスカ州

NT1 アラバマ州

NT1 アリゾナ州

NT1 イリノイ州

NT2 シカゴ

NT1 インディアナ州

NT1 ウィスコンシン州

NT1 ウェストヴァージニア州

NT1 オクラホマ州

NT1 オハイオ州

NT2 クリーヴランド

NT1 オレゴン州

NT2 フッド山

NT1 カリフォルニア州

NT2 コソ温泉

NT2 ブローリー地熱発電所

NT2 ロスアンジェルズ

NT1 カンザス州

NT1 グレートベースン

NT1 ケンタッキー州

NT1 コネチカット州

NT1 コロラド州

NT2 サンドウオッシュ堆積盆地

NT2 マホガニーゾーン

NT1 サウスカロライナ州

NT1 サウスダコタ州

NT2 テーブルマウンテン地域

NT1 ジョージア州

NT2 アトランタ

NT1 テキサス州

NT1 テネシー州

NT2 オークリッジ

NT2 チャタヌーガ

NT1 デラウェア州
NT1 ニュージャージー州
NT1 ニューハンプシャー州
NT1 ニューメキシコ州
NT2 ロスアラモス
NT1 ニューヨーク州
NT2 ニューヨーク市
NT1 ネバダ州
NT2 スティームボート・スプリングス
NT2 トノバ演習射撃地域
NT1 ネブラスカ州
NT1 ノースカロライナ州
NT1 ノースダコタ州
NT1 ハワイ州
NT1 バージニア州
NT1 バーモント州
NT1 ブエルトリコ
NT1 フロリダ州
NT2 ケープケネディ
NT1 ペンシルベニア州
NT2 ピッツバーグ
NT1 マサチューセッツ州
NT1 ミシガン州
NT1 ミシシッピ州
NT1 ミズーリ州
NT1 ミネソタ州
NT1 メイン州
NT1 メリーランド州
NT1 モンタナ州
NT2 パウダーリバー流域
NT1 ユタ州
NT2 ルーズベルト温泉
NT1 ルイジアナ州
NT1 ロードアイランド州
NT1 ワイオミング州
NT2 パウダーリバー流域
NT2 ロックスプリングサイト
NT2 ワシヤキー盆地
NT1 ワシントン dc
NT1 ワシントン州
NT2 リッチランド
NT1 米国メキシコ湾岸
NT1 米国西海岸
NT1 米国東海岸
RT アパラチア山脈
RT ロッキー山脈
RT 太平洋諸島信託統治領
RT 米国 a e c (原子力委員会)
RT o e c d (経済協力開発機構)
RT p a d (石油行政保護) 区

u s n i f (慣性閉じ込め装置施設)

INIS: 1997-06-05; ETDE: 1997-05-08
 USE 米国慣性閉じ込め装置施設

U S U R (合衆国ウラン元素登録)

INIS: 1994-02-28; ETDE: 1981-07-06
 UF 合衆国ウラン元素登録
 *BT1 米国エネルギー省
RT 原子力産業
RT 放射線防護

U T P (ウリジン三リン酸)

ETDE: 1975-09-11
 UF ウリジン三リン酸
 *BT1 スクレオチド

u t r - 1 0 アイオワ州立大学炉

USE アイオワ u t r - 1 0 炉

u t r - b クイーン・メアリー大学炉

2000-04-12
 USE クイーンメアリー大学 u t r - b 炉

U T R R 炉

イラン原子力庁、原子力研究センター、テヘラン、イラン。

UF テヘラン大学研究炉

UF テヘラン大研究炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

U V A R 炉

バージニア大学、シャーロッツビル、バージニア州、米国。2005年に廃炉。

UF バージニア大学原子炉

UF バージニア大学炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 研究炉

*BT1 試験炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

U V V V R (放射性同位元素研究・生産・応用研究所)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
 放射性同位元素の研究・生産・応用研究所。プラハ、チェコ共和国。

*BT1 チェコの機関

U W M A K 装置 (ウイスコンシン大学)

ETDE: 1979-04-11

UF ウイスコンシン大トカマク型装置

UF ウイスコンシン大学トカマク型装置

UF n u m a k 炉

UF u w m a k 炉

*BT1 トカマク型装置

u w m a k 炉

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
 1985年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。

USE u w m a k 装置 (ウイスコンシン大学)

U W N R 炉

ウイスコンシン大学、マディソン、ウイスコンシン州、米国。

UF ウイスコンシン大学原子炉

UF ウイスコンシン大炉

*BT1 トリガ型原子炉

*BT1 プール型原子炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

U W T R 炉

ワシントン大学、シアトル、ワシントン州、米国。1988年にシャットダウン。

UF ワシントン大学炉

UF ワシントン大学 (シアトル) 炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 軽水冷却黒鉛減速型炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

V コード

BT1 コンピュータコード

V トラフ型太陽熱集熱器

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-25

*BT1 集光型太陽熱集熱器

V 中心

*BT1 色中心

v - 2 号炉 (ドコバニ)

2000-04-12

1997年8月まで、DUKOVANY V-2 reactor が E T D E でこの概念を表現するために使用された。

SEE ドコバニ-1号炉

SEE ドコバニ-2号炉

SEE ドコバニ-3号炉

SEE ドコバニ-4号炉

V - A 理論

UF ベクトル軸のベクトル理論

RT カレント代数

RT フェルミ相互作用

RT ベクトルカレント

RT 軸性ベクトルカレント

v a 特性

USE 電気伝導率

V A R 制御システム

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23

UF ボルトアンペア無効電力制御システム

UF 無効電力補償装置

BT1 制御系

RT サージ

RT 安定化

RT 過電圧

RT 信頼性

RT 送電

RT 電気過渡現象

RT 電力

RT 電力系統

RT 力率

v a x コンピュータ

INIS: 1980-09-12; ETDE: 1980-03-29

USE d e c コンピュータ

V B W R 炉

ゼネラル・エレクトリック社、サノル、カリフォルニア州、米国。1963年に廃炉。

UF バレントス v b w r 炉

*BT1 沸騰水型原子炉

v c o c l (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

ETDE: 2002-05-24

USE v c o c l n d (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

VCOCLND (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)

原子力損害の民事責任に関するウイーン条約
 UF 原子力損害の民事責任に関する条約
 UF 損害の民事責任に関するウイーン条約・原子力について
 UF 民事責任に関するウイーン条約
 UF 民事責任・原子力損害に関するウイーン条約
 UF *v c o c l* (原子力損害の民事責任に関するウイーン条約)
 *BT1 多国間協定
 RT 原子力損害
 RT 原子力損害賠償責任
 RT 民事責任

VEP-1

BT1 蓄積リング

VEPP-2

BT1 蓄積リング

VEPP-3

BT1 蓄積リング

VEPP-4

BT1 蓄積リング

VERSATORトカマク型装置

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-08-08
 主に低域混成波を用いた高周波加熱と電流駆動に関する研究に使用するマサチューセッツ工科大学のトカマク閉じ込め実験。
 *BT1 トカマク型装置

VG-400炉

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
 *BT1 ベブルベッド炉
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

***v g l*装置**

1996-07-15
 1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
 USE 磁気鏡

VGR-50炉

INIS: 1989-04-20; ETDE: 1989-05-11
 *BT1 ベブルベッド炉
 *BT1 ヘリウム冷却炉
 *BT1 高温ガス冷却 (h t g r) 型炉
 *BT1 動力炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

v h f

USE メガヘルツ領域

***v h f*放射**

USE メガヘルツ領域
 USE 電波放射

VICKSI加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

INIS: 1976-02-11; ETDE: 1976-03-25
 重イオン用バンデグラフ・アイソクロナスサイクロトロン組合わせ装置、ハーンマイトナー原子力研究所、ベルリン。
 UF ハーンマイトナー *v i c k s i* 加速器
 UF *v i c k s i* (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)
 *BT1 重イオン加速器
 RT バンデグラフ型加速器
 RT 等時性サイクロトロン

***v i n c a r - a* 炉ユーゴスラビア**

USE *r - a* 炉

***v i n c a r - b* 炉ユーゴスラビア**

USE *r - b* 炉

VINTトルサトロン

INIS: 1977-01-26; ETDE: 1977-04-13
 *BT1 トルサトロンステラレータ

VINTOTRON装置 (らせん磁気軸トール装置)

2000-04-12
 BT1 熱核装置

VK-50 (ウリャノフスク) 炉

ディミトロフグラード、ロシア連邦。
 UF ウリャノフスク炉 *v k - 5 0*
 *BT1 沸騰水型原子炉

***v l b* システム**

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
 USE 干渉計

VMI 模型

UF 可変慣性モーメント模型
 *BT1 原子核模型
 RT バックバンディング
 RT 慣性モーメント

***v n t* 合金**

INIS: 1996-11-13; ETDE: 1978-12-20
 1997年3月まで、STEEL VNTがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 USE マンガン鋼

***v p i - s u* 訓練炉**

INIS: 1985-04-22; ETDE: 2002-05-24
 USE *v p i - u t r - 1 0* 炉

VPI-UTR-10炉

1985-04-22
 バージニア工科大学、バージニア州立大学。ブラックスバーク、バージニア州、米国。1985年にシャットダウン。
 UF バージニア工科大学訓練炉
 UF *v p i - s u* 訓練炉
 *BT1 アルゴノート型炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 研究炉
 *BT1 熱中性子炉

VR-1号炉

INIS: 1986-08-19; ETDE: 1986-09-05
 原子力・物理工学部、チェコ工科大学、プラハ、チェコ共和国
 *BT1 プール型原子炉
 *BT1 訓練用原子炉
 *BT1 熱中性子炉
 *BT1 濃縮ウラン炉

VUJE (スロバキア原子力発電研究所)

2002-12-17
 UF スロバキア原子力発電研究所 (nuclear power plant research institute)
 UF スロバキア原子力発電研究所 (vyskumny ustav jadrovych elektrarni)
 *BT1 スロバキアの機関

Wコード

BT1 コンピュータコード

***w*ステラレータ**

2000-04-12
 1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
 SEE ヴェンデルスタイン-2 b ステラレーター
 SEE ヴェンデルスタイン-7 ステラレーター

Wプラスボゾン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
 1985年10月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 中間ベクトルボゾン
 RT ウィーノ

***w*ボゾン**

ETDE: 2002-05-24
 USE 中間ボゾン

Wマイナスボゾン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
 1985年10月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
 *BT1 中間ベクトルボゾン
 RT ウィーノ

W-L二酸化硫黄回収プロセス

2000-04-12
 ウェルマン・パワー・ガス社が開発した廃ガス流の脱硫のためのプロセス。
 UF ウェルマン・ロードプロセス
 *BT1 脱硫
 RT 廃棄物処理

WAK (カールスルーエ再処理工場)

カールスルーエ再処理工場、カールスルーエ、バーデン・ヴュルテンベルク州、ドイツ連邦。
 UF カールスルーエ再処理工場
 UF 再処理工場カールスルーエ
 *BT1 ドイツの機関
 *BT1 燃料再処理工場
 RT 再処理

RT 使用済燃料
RT 使用済燃料要素

WANO (世界原子力発電事業者協会)

INIS: 1990-05-17; ETDE: 1990-06-01
世界原子力発電事業者協会。

UF 世界原子力発電事業者協会
BT1 国際機関
RT 原子力施設事業者

w a p a (米国西部地域電力事業団)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 米国西部地域電力事業団

WENDS (世界エネルギーデータシステム)

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
世界エネルギーデータシステム。

UF 世界エネルギーデータシステム
BT1 情報システム
RT エネルギー政策

WENRA (西欧原子力規制者会議)

INIS: 1999-04-28; ETDE: 1999-05-03
西欧原子力規制者会議。

BT1 国際機関

WHO (国連世界保健機関)

UF 国連世界保健機関
BT1 国際機関
RT 医学
RT 国際連合

WIPP (廃棄物隔離パイロットプラント)

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1984-10-10
UF 廃棄物隔離パイロットプラント

*BT1 パイロットプラント
BT1 地下施設
*BT1 米国エネルギー省
*BT1 放射性廃棄物施設
RT アルファ汚染廃棄物
RT ニューメキシコ州
RT 塩分付着
RT 高レベル放射性廃棄物

WKB近似

UF ウェンツェル・クラマース・ブリルアン近似
*BT1 近似
RT 散乱

WMO (世界気象機関)

2001-07-17
UF 世界気象機関
BT1 国際機関
RT 気候
RT 気象学
RT 国際連合

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 1号炉

ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1978年の建設開始後1995年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-1号炉

UF ワシントン公共電力供給システム-1号炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉
RT n 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 2号炉

エネルギー・ノースウェスト社、リッチランド、ワシントン州、米国。2005年8月まで、HANFORD-2 REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF コロンビア発電所
UF ハンフォード-2号炉
UF ワシントン公益電力供給会社-2号炉
UF ワシントン公共電力供給システム-2号炉
*BT1 沸騰水型原子炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 3号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1978年の建設開始後1995年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-3号炉
UF ワシントン公共電力供給システム-3号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 4号炉

1975-08-20
ワシントン公益電力供給会社、リッチランド、ワシントン州、米国。1975年の建設開始後1982年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-4号炉
UF ワシントン公共電力供給システム-4号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

WNP (ワシントン公益電力供給会社) - 5号炉

ワシントン公益電力供給会社、サトソップ、ワシントン州、米国。1977年の建設開始後1982年にキャンセル。

UF ワシントン公益電力供給会社-5号炉
UF ワシントン公共電力供給システム-5号炉
*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

WNRE (ホワイトシエル原子力研究所)

UF ホワイトシエル原子力研究所
*BT1 カナダ原子力公社

WNTR炉

INIS: 1985-04-22; ETDE: 1980-03-04
ウェスティングハウス・エレクトリック社、ザイオン、イリノイ州、米国。1987年にシャットダウン。

UF ウェスティングハウス社核訓練炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 高速炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

WP I R炉

ウースター工科大学、ウースター、マサチューセッツ州、米国。

UF ワーチェスタ工芸研究所プール型原子炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

WR - 1号炉

カナダ原子力公社、ピナワ、マニトバ州、カナダ。

UF ホワイトシエル-1号炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 材料試験型炉
*BT1 試験炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉
*BT1 有機材冷却炉

WRRR炉

ワルターリード国立海軍医療センター、ワシントンDC、米国。1970年にシャットダウン。

UF ウォルターアッシュ研究炉I-54
*BT1 研究炉
*BT1 水均質炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

WSUR炉

ワシントン州立大学、ブルマン、ワシントン州、米国。

UF ブルマンワシントン州立大学炉
UF ワシントン州立大学炉
UF r s c w炉
UF r w s u炉
*BT1 トリガ型原子炉
*BT1 パルス型炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 熱中性子炉

WT - IIIトカマク型装置

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
京都大学、京都府、日本。
*BT1 トカマク型装置

WTR炉

ウェスティングハウス社、マディソン、ペンシルバニア州、米国。1963年にシャットダウン。

UF ウェスティングハウス社試験炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 試験炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

w u p - 1号炉

USE ヘイブシ-1号炉

w u p - 2号炉

USE ヘイブシ-2号炉

WUP-3号炉

標準プラント、ウイスコンシンユーティリティプロジェクト、ウイスコンシン州、米国。

UF ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-3号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WUP-4号炉

標準プラント、ウイスコンシンユーティリティプロジェクト、ウイスコンシン州、米国。

UF ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-4号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WUP-5号炉

標準プラント、ウイスコンシンユーティリティプロジェクト、ウイスコンシン州、米国。

UF ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-5号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

WUP-6号炉

標準プラント、ウイスコンシンユーティリティプロジェクト、ウイスコンシン州、米国。

UF ウイスコンシンユーティリティプロジェクト-6号炉

*BT1 pwr (加圧水型原子) 炉

wwer (ノボボロネジ) -1号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-1号炉

wwer (ノボボロネジ) -2号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-2号炉

wwer (ノボボロネジ) -3号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-3号炉

wwer (ノボボロネジ) -4号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-4号炉

wwer (ノボボロネジ) -5号炉

2003-06-26

USE ノボボロネジ-5号炉

WWR型炉

UF ジャルノビェツ炉

*BT1 タンク型原子炉

*BT1 水減速炉

*BT1 水冷却型原子炉

*BT1 濃縮ウラン炉

NT1 ブダペスト訓練炉

NT1 irtバグダッド炉

NT1 irt-1リビア炉

NT1 lvr-15炉

NT1 wwr-2炉

NT1 wwr-k-アルマトイ炉

NT1 wwr-m-キエフ炉

NT1 wwr-m-レニングラード炉

NT1 wwr-sm-ロッゼンドルフ炉

NT1 wwr-s-カイロ炉

NT1 wwr-s-タシケント炉

NT1 wwr-s-ブカレスト炉

NT1 wwr-s-ブダペスト炉

NT1 wwr-s-プラハ炉

NT1 wwr-s-モスクワ炉

NT1 wwr-z炉

wwr-リビア炉

2005-01-24

USE irt-1リビア炉

WWR-2炉

モスクワ、ロシア連邦。

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

wwr-c-カイロ炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-カイロ炉

wwr-c-タシケント炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-タシケント炉

wwr-c-バグダッド炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 1994-08-10

USE irtバグダッド炉

wwr-c-ブカレスト炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-ブカレスト炉

wwr-c-ブダペスト炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-ブダペスト炉

wwr-c-プラハ炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27

USE lvr-15炉

wwr-c-モスクワ炉

INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-05-24

USE wwr-s-モスクワ炉

WWR-K-アルマトイ炉

INIS: 1997-07-30; ETDE: 1997-08-30

アルマトイ、カザフスタン。1997年8月まで、WWR-K ALMA-ATA REACTORがこの概念を表現するために使用された。

UF アルマata wwr-k炉

UF アルマトイ wwr-k炉

UF wwr-k-アルマ・アタ炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-M-キエフ炉

キエフ、ウクライナ。

UF キエフ wwr-m炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-M-レニングラード炉

サンクトペテルブルク、ロシア連邦。

UF レニングラード wwr-m炉

*BT1 研究炉

*BT1 材料試験型炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-SM-ロッゼンドルフ炉

原子核中央研究所、ドレスデン近郊ローゼンドルフ、ドイツ連邦。

UF ロッゼンドルフ wwr-sm炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-カイロ炉

1976-06-23

UF アラブ連合共和国 wwr-c炉

UF カイロ wwr-s炉

UF are-rr-1号炉

UF wwr-c-カイロ炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-タシケント炉

1976-06-23

タシケント、ウズベキスタン。

UF ウズベキスタン wwr-c炉

UF ウズベキスタン wwr-s炉

UF タシケント wwr-s炉

UF wwr-c-タシケント炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

wwr-s-ツィッタウ炉

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24

USE zlf炉

wwr-s-バグダッド炉

INIS: 1985-06-10; ETDE: 1994-08-10

IRT-BAGHDAD REACTORと名称変更された。1985年6月まで有効なディスクリプタであった。

USE irtバグダッド炉

WWR-S-ブカレスト炉

1976-06-23

マグレレ、ルーマニア。

UF ブカレスト wwr-s炉

UF ルーマニア wwr-c炉

UF wwr-c-ブカレスト炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-ブダペスト炉

1976-06-23

KFK I、原子力研究所、ハンガリー科学アカデミー、ブダペスト、ハンガリー。

UF ハンガリー wwr-c炉

UF ブダペスト wwr-s炉

UF kfk i炉

UF wwr-c-ブダペスト炉

*BT1 訓練用原子炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-プラハ炉

1998-09-23

UF チェコ wwr-c炉

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 wwr型炉

WWR-S-モスクワ炉

1976-06-23

モスクワ、ロシア連邦。

UF モスクワw w r - s 炉

UF w w r - c - モスクワ炉

*BT1 研究炉

*BT1 同位体製造用原子炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 w w r 型炉

w w r - s - レッツ炉

INIS: 1998-09-23; ETDE: 2002-03-27

USE l v r - 1 5 炉

WWR-Z 炉

2000-04-12

*BT1 研究炉

*BT1 熱中性子炉

*BT1 w w r 型炉

WYHL-1 号炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16

原子炉は建設されず。

UF k w s - 1 w y h l 炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

WYHL-2 号炉

INIS: 1975-10-31; ETDE: 1975-12-16

原子炉は建設されず。

UF k w s - 2 w y h l 炉

*BT1 p w r (加圧水型原子) 炉

Xコード

BT1 コンピュータコード

X染色体

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-31

その時から1980年4月まで、X-CHROMOSOMESがこの概念を表現するために使用された。1978年7月まで、HETEROCHROMOSOMESがこの概念を表現するために使用された。

*BT1 異形染色体

NT1 ヒトx染色体

X線

*BT1 電磁放射線

*BT1 電離放射線

NT1 硬x線

NT1 軟x線放射

RT ガンマ線

RT テレビジョン

RT 宇宙x線バースト

RT 宇宙x線源

RT 蛍光x線分析

RT 光子

RT 生物学ラジオグラフィー

RT 太陽x線バースト

RT x線光電子分光法

RT x線透視法

RT x線分光学

X線スペクトル

BT1 スペクトル

RT x線分光学

x線トランスマッション走査

USE 光子トランスマッション走査

X線レーザー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08

UF x - レーザー

BT1 レーザー

X線回折

UF 回折 (x線)

UF x r d (x線回折)

*BT1 回折

RT デバイ・シェラー法

RT ブラッグ反射

RT ラウエ法

RT 結晶学

RT 構造的化学分析

RT 散漫散乱

RT x線回折計

X線回折計

*BT1 回折計

RT ガンマ線回折計

RT 回折方法

RT 結晶学

RT 構造的化学分析

RT x線回折

X線管

BT1 電子管

*BT1 x線装置

X線銀河

INIS: 1975-09-09; ETDE: 1976-08-24

X線の形で放射パワーの大部分を放出する銀河。

*BT1 宇宙x線源

BT1 銀河

RT 宇宙光子

RT 宇宙線

X線検出

UF 光子検出 (x線)

*BT1 放射線検出

RT x線分光計

RT x線放射量測定

X線源

X線の宇宙での線源についてはCOSMIC

X-RAY SOURCESを用いよ。

BT1 線源

RT スイス放射光源

RT 改良型光源

RT 改良型光子源

RT 放射光源

RT n s l s (国立シンクロトロン光源研究所)

RT x線装置

x線光電子分光

2002-11-25

USE 発光分光学

USE x線光電子分光法

X線光電子分光法

2002-11-25

UF x線光電子分光

UF e s c a (化学分析用電子分光法)

UF x p s (x線光電子分光法)

*BT1 光電子分光法(photoelectron spectroscopy)

RT 電子エネルギースペクトル

RT x線

X線硬度計

1992-05-12

BT1 測定器

X線装置

BT1 装置 (equipment)

NT1 x線管

RT 回折格子

RT 診断技術

RT 生物学ラジオグラフィー

RT 電子装置

RT x線源

X線透視法

*BT1 生物学ラジオグラフィー

RT 映像増強管

RT x線

X線透視法

*BT1 工業用x線撮影法

RT 生物学ラジオグラフィー

x線透視法 (生物学)

ETDE: 2002-05-24

USE 生物学ラジオグラフィー

X線発光分光法

2016-05-03

*BT1 発光分光学

X線分光学

UF x線分光法

BT1 分光学

RT x線

RT x線スペクトル

RT x線放射分析

X線分光計

*BT1 スペクトロメーター

RT x線検出

x線分光法

INIS: 1975-10-23; ETDE: 2002-05-24

USE x線分光学

X線放射分析

UF 粒子励起x線分析法

*BT1 非破壊分析

NT1 蛍光x線分析

NT1 p i x e (粒子励起x線) 分析法

RT 定量化学分析

RT 電子プローブ

RT x線分光学

X線放射量測定

BT1 線量測定

RT x線検出

X中心

2000-04-12

*BT1 色中心

X (1700) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

*BT1 中間子

X (1935) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01

1987年12月まで、S-1930 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。

UF s - 1 9 3 0 共鳴

*BT1 中間子

x (2220) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1987-06-09
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE x (2220) 中間子

X (2220) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
1987年12月まで、X-2220 RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF x (2220) 共鳴
*BT1 中間子

x (2830) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1977-11-28
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

X (3075) 中間子

INIS: 1988-05-13; ETDE: 1988-06-24
*BT1 中間子

X10 炉

ORNL、オークリッジ、テネシー州、米国。1963年11月にシャットダウン。
UF ornlx-10 領域黒鉛炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 黒鉛減速炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 同位体製造用原子炉
*BT1 熱中性子炉

x40 (合金)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-12-17
USE 合金-hs-31

XAPR 炉 (西安パルス炉)

2003-08-18
西安、中華人民共和国。
*BT1 パルス型炉
*BT1 プール型原子炉
*BT1 研究炉

xc-224

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE mar-m509 合金

xc-224fe

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE mar-m509 合金

xds コンピュータ

INIS: 1996-07-15; ETDE: 1979-01-30
1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE コンピュータ

XE-2号炉

2000-04-12
米国。
UF 地上実験エンジン試験-2
*BT1 宇宙船推進用原子炉
*BT1 実験炉
RT 水素冷却炉
RT nerva (ロケット飛翔体応用原子力エンジン) 炉

xef 分光学

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-24
USE 蛍光x線分析

XMA-1号炉

2000-04-12
米国。
*BT1 空気冷却炉
*BT1 航空機推進用原子炉
*BT1 実験炉
*BT1 水素化物減速炉
*BT1 濃縮ウラン炉

XPセル

INIS: 1976-07-16; ETDE: 1976-09-15
色素性乾皮症細胞。1978年1月から1997年3月まで、XERODERMA PIGMENTOSUMはETDEの有効なディスクリプタであった。
UF 色素性乾皮症セル
BT1 動物細胞

XEプライム炉

2000-04-12
ネバダ試験サイト、マーキュリー、ネバダ州、米国。
UF 地上実験エンジン試験
*BT1 実験炉
*BT1 推進用原子炉
*BT1 水素冷却炉

Yコード

BT1 コンピュータコード

Y染色体

INIS: 1980-02-26; ETDE: 1980-03-29
1980年4月まで、HETEROCHROMOSOMESがETDEでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 異形染色体
NT1 ヒトY染色体

Y-12プラント

*BT1 米国エネルギー省
*BT1 米国aec (原子力委員会)
*BT1 米国erda (エネルギー研究開発庁)
RT オークリッジ
RT オークリッジ保護区
RT テネシー州

Z*バリオン

INIS: 1995-07-17; ETDE: 1988-03-11
1987年12月まで、Z*RESONANCESがこの概念を表現するために使用された。
UF z*共鳴
*BT1 ハイペロン

Zコード

BT1 コンピュータコード

zピンチ装置 (線形)

USE 線形zピンチ装置

Z中心

*BT1 色中心

Z中性ボソン

INIS: 1986-03-04; ETDE: 1985-10-11
1985年10月まで、INTERMEDIATE VECTOR BOSONSがETDEでこの概念を表現するために使用された。
*BT1 中間ベクトルボソン
RT ジーノ

z*共鳴

1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE z*バリオン

ZED-2号炉

UF チョークリバーzed-2号炉
UF 有機材冷却重水減速炉チョークリバー
UF 有機材冷却重水減速炉チョークリバー炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 空気冷却炉
*BT1 重水減速炉
*BT1 重水冷却炉
*BT1 天然ウラン原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 有機材冷却炉

zetピンチ

USE 縦ピンチ

ZFI (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所) ライプツィヒ

INIS: 1986-05-23; ETDE: 1986-11-18
同位体・放射線中央研究所、ライプツィヒ、ザクセン州、ドイツ連邦。
UF ライプツィヒ科学アカデミー同位体・放射線中央研究所
UF ライプツィヒzfi (科学アカデミー同位体・放射線中央研究所)
UF 科学アカデミー同位体・放射線中央研究所ライプツィヒ
*BT1 ドイツの機関

ZFK (ロッセンドルフ原子力研究所)

INIS: 1977-02-08; ETDE: 1977-04-13
原子核中央研究所、ドレスデン近郊ローゼンドルフ、ドイツ連邦。
UF ロッセンドルフ原子力研究所
UF 科学アカデミー原子力中央研究所
*BT1 ドイツの機関

ZGS (ゼロ傾斜シンクロトロン)

UF アルゴンヌzgs
UF ゼロ傾斜シンクロトロン
*BT1 シンクロトロン

ZLFR炉

1980-11-07
工業高等専門学校、ツィッタウ、ザクセン州、ドイツ連邦。
UF ツィッタウ教育研究炉
UF wwr-s-ツィッタウ炉
*BT1 ゼロ出力原子炉
*BT1 タンク型原子炉
*BT1 訓練用原子炉
*BT1 研究炉
*BT1 水減速炉
*BT1 水冷却型原子炉
*BT1 熱中性子炉
*BT1 濃縮ウラン炉

zoe炉

USE モンダレーel-1号炉

Z P P R 炉

ANL/INEEL, アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。出力ゼロ原子炉。1992年にシャットダウン。待機モード。

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 研究炉
- *BT1 高速炉

Z P R 炉 (コーネル大学)

コーネル大学、原子力工学ワード研究所、イサカ、ニューヨーク州、米国。

- UF コーネル大学ゼロ出力炉
- UF ゼロ出力原子炉 (コーネル大学)
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 タンク型原子炉
- *BT1 訓練用原子炉
- *BT1 熱中性子炉
- *BT1 濃縮ウラン炉

Z P R - 3 号炉 (ANL)

ANL/INEEL, アイダホフォールズ、アイダホ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1970年にシャットダウン。

- UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉3
- UF ゼロ出力研究炉-3号 (anl)
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 高速炉

Z P R - 6 号炉 (ANL)

ANL, アルゴンヌ、イリノイ州、米国。多種類の燃料、非減速、非冷却。1981年にシャットダウン。

- UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉6
- UF ゼロ出力研究炉-6号 (anl)
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 高速炉

Z P R - 9 号炉 (ANL)

ANL, アルゴンヌ、イリノイ州、米国。非冷却。1982年にシャットダウン。

- UF アルゴンヌ国立研究所ゼロ出力研究炉9
- UF ゼロ出力研究炉-9号 (anl)
- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 高速炉
- RT 推進用原子炉
- RT 増殖炉

Z R R 炉

チェコスロバキア。

- *BT1 ナトリウム冷却炉
- *BT1 高速炉
- *BT1 実験炉

Z T - 4 0 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1978-04-21; ETDE: 1978-01-23
逆磁場ピンチに関するロスアラモス実験。

- *BT1 逆転磁場ピンチ装置
- RT 逆転磁場ピンチ

Z T - P 逆磁場ピンチ型装置

INIS: 1986-09-26; ETDE: 1986-04-11

- *BT1 逆転磁場ピンチ装置
- RT 逆転磁場ピンチ

Z R - 6 号炉

INIS: 1981-10-15; ETDE: 1975-07-29
中央物理研究所、ブタペスト、ハンガリー。

- *BT1 ゼロ出力原子炉
- *BT1 水冷却型原子炉

a 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

a - 1 5 化合物

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-02
USE ベーターw構造

a 3 共鳴

2000-04-12
USE パイ2 (1670) 中間子

A 6 (2450) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

a c o (オルセー電子貯蔵リング)

ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、ACOは有効なディスクリプタであった。
USE オルセー蓄積リング

a c r アルデヒド

USE アクロレイン

a c t f (改良型コンポーネント試験施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
USE 改良型コンポーネント試験施設

a d s r (加速器駆動未臨界炉)

2016-07-11
USE 加速器駆動未臨界システム

a e c 1 放射化学スローポーク炉

INIS: 1979-12-20; ETDE: 1980-01-24
USE スローポーク・オタワ炉

a l i c e 実験

2015-10-27
USE a l i c e 検出器

a n b n (a ニトロソ β ナフトール)

USE 1-ニトロソ-2-ナフトール

a n d c o - t o r r a x 式スラブ化熱分解システム

INIS: 1999-09-20; ETDE: 1977-10-20
1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
SEE 溶融熱分解処理

a n o (アーカンソー・ニュークリア・ワ) 1号炉

2017-10-30
USE アーカンソー・ニュークリア・ワ-1号炉

a n o (アーカンソー・ニュークリア・ワ) 2号炉

2017-10-30
USE アーカンソー・ニュークリア・ワ-2号炉

a p a (アラスカ州電力管理局)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE アラスカ州電力管理局

a t l a s 実験

2015-10-27
USE a t l a s 検出器

a v l i s (原子蒸気レーザー同位体分離)

2001-03-06
原子蒸気レーザー同位体分離。
USE レーザー同位体分離

B* (5325) 中間子

INIS: 1995-08-07; ETDE: 1988-02-02
*BT1 ビューティ中間子
*BT1 ベクトル中間子

b センター

2000-04-12
1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 色中心

b a l (英国のルイサイト解毒剤)

ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、BALは有効なディスクリプタであった。
USE ジメルカプロール

b a m b p (ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール)

1996-06-26
ブチル・アルファ・メチルベンジルフェノール。1996年6月まで有効なディスクリプタであった。
USE フェノール類

b d b a (設計基準事故を超える事故)

2017-03-14
USE 設計基準事故を超える事故

b f - w f プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-04-14
USE 脱硫

b f s (連邦放射線障害防止局)

1991-05-02

b o p (噴出防止装置)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-05-17
USE 噴出防止装置

b p a (ボンヌヴィル電力管理局)

INIS: 1991-08-09; ETDE: 1977-03-16

b r - 1 号炉 (ロシア連邦)

1999-03-11
USE s b r - 1 号炉

b r - 2 号炉 (ロシア連邦)

1999-03-11
USE s b r - 2 号炉

b r - 3 - v n 号炉

2018-03-07
USE タンク型原子炉
USE 混合スペクトル型炉
USE 実験炉
USE 重水減速炉
USE 重水冷却炉
USE 水減速炉
USE 水冷却型原子炉
USE 濃縮ウラン炉

b r - 5 号炉 (ロシア連邦)

1999-03-11
USE s b r - 5 号炉

b s c r a o (ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター)

2004-12-15
ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター。
USE ボフニチェ放射性廃棄物再処理センター

c 反応性タンパク

USE グロブリン
USE 免疫

c (1430) 共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1984-05-23
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

c (2260) 共鳴

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-19
USE ラムダcプラスバリオン

c - a 地域プロトタイプオイルシェール計画

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-03-11
USE リオブランコオイルシェールプロジェクト

c a e s (圧縮空気貯蔵) プラント

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-09-13
USE 圧縮空気貯蔵発電所

c a e s (圧縮空気電力貯蔵)

INIS: 1993-01-27; ETDE: 1983-09-13
USE 圧縮空気電力貯蔵

c a m (コンピュータ支援製造)

INIS: 1984-01-18; ETDE: 1983-07-07
USE コンピュータ支援製造

c a n d u 炉

2009-10-30
わかる場合には、特定されたCANDU型原子炉名をインデックスする。
USE c a n d u 型炉

c b a プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-08-09
USE 脱硫

c b m 実験

2017-11-01
USE c b m 検出器

c c d (電荷結合素子)

INIS: 1979-09-18; ETDE: 1978-04-27
USE 電荷結合素子

c c m s (現代社会の諸問題に関する委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-02-14
北大西洋条約機構現代社会の諸問題に関する委員会。1994年9月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 国際機関

c d 4 m c u (二層ステンレス鋼)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-06
USE 鋼-c d 4 m c u

c d f (フェルミ研究所コライダー検出器)

INIS: 1992-01-14; ETDE: 1985-12-13
1992年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE フェルミ研究所コライダー検出器

c d z n t e (テルル化カドミウム(亜鉛) (c d z n t e) 半導体検出器)

2017-02-02
USE テルル化カドミウム(亜鉛) (c d z n t e) 半導体検出器

c e ・ ルーマス社 c f f c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-10-24
プラグ流れ、発泡層、触媒的、ハイドロ液化プロセス。1995年2月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭液化

c e r c l a (包括的環境対処補償責任法)

1992-02-05
包括的環境対処補償責任法。
USE 米国スーパーファンド法

c f ブラウン・スタンダード・タービン・アイランド

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-07-29
SEE タービン発電機
SEE 蒸気システム
SEE 沸騰水型原子炉

c f c (クロロフルオロカーボン)

INIS: 1992-06-19; ETDE: 1992-04-01
USE クロロフルオロカーボン

c f f f (石炭燃焼 m h d 構成要素試験フロー施設)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-05-09
USE m h d 発電機 c f f f

c l i c (コンパクトリニアコライダー)

2015-10-02
USE コンパクトリニアコライダー

c m s 実験

2015-10-27
USE c m s 検出器

c n s 興奮薬

INIS: 1984-05-24; ETDE: 1981-04-20
USE 蘇生薬

c n s 抑制薬

INIS: 1984-05-28; ETDE: 2002-06-13
USE 中枢神経系抑制薬

c o 2 アクセプトプロセス

2000-04-12
合成ガスの触媒メタン化によって高熱量ガスを製造するための石炭会社の統合プロセス。石炭と蒸気との反応のための熱は、焼成ドロマイトが形成された二酸化炭素を反応させることによって供給される。1993年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化
USE s n g プロセス

c o m p a s s 実験

2015-10-27
USE c o m p a s s 検出器

c p m (クリティカル・パス法)

INIS: 1985-10-23; ETDE: 2002-06-13
クリティカルパス法。
USE パート法

c p r (心肺蘇生法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
USE 応急手当

c r e (放射線蓄積効果)

USE 放射線蓄積効果

c r o c a r 鋼

2000-04-12
USE クロム鋼

c z t (テルル化カドミウム(亜鉛) (c d z n t e) 半導体検出器)

2017-02-02
USE テルル化カドミウム(亜鉛) (c d z n t e) 半導体検出器

d*+共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE バリオン

d*フェノメノン

2000-04-12
SEE バリオン

d*共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE バリオン

d*0共鳴

INIS: 1988-03-08; ETDE: 1978-12-20
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE バリオン

d0共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE d 中性中間子

d プラス共鳴

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1978-12-20
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE d プラス中間子

d*効果

2000-04-12
SEE バリオン

d a m (ジアンチピリルメタン)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1984-05-10
ジアンチピリルメタン。
USE ビラゾリン

d e h p a (ホスホン酸ジ(2-エチルヘキシル))

SEE ホスホン酸エステル
SEE h d e h p (ビス(2-エチルヘキシル)リン酸)

d e s e r t r o n (超電導超大型コライダー)

INIS: 1985-01-18; ETDE: 1984-03-06
USE 超電導超大型コライダー

d m f (ジメチルホルムアミド)

2018-01-24
USE ジメチルホルムアミド

d o w a プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-08-21
このプロセスはデュアルアルカリ排煙脱硫プロセスである。二酸化硫黄吸収のための塩基性硫酸アルミニウム溶液を利用し、吸収剤の再生のために石灰石を利用

する。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

e ビーム型炉

INIS: 1982-11-29; ETDE: 1976-09-15
USE 電子ビーム核融合炉

e-wastes (電気電子機器廃棄物)

2016-03-21
USE 電気電子機器廃棄物

EV領域01-10

*BT1 ev領域

EV領域10-100

*BT1 ev領域

EV領域100-1000

*BT1 ev領域

eastトカマク型装置

2006-07-25
USE ht-7uトカマク型装置

ebic (電子線誘起電流)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-23
USE 走査電子顕微鏡

efr炉 (高速実験炉)

INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
USE 常陽炉

eh (酸化還元電位)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-12-01
USE 酸化還元電位

eip (エネルギー総合工業団地)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-09-26
エネルギー総合工業団地。
USE エネルギーパーク

elisa (酵素結合免疫吸着法)

INIS: 1991-09-19; ETDE: 2002-06-13
酵素結合免疫吸着法。
USE 酵素免疫検定法

elm (プラズマ物理学)

INIS: 1989-12-07; ETDE: 1990-01-03
USE 緑局所化モード

elisa電子加速器

2018-05-21
USE elisa加速器施設

emf (起電力)**enea (欧州原子力機関)**

1995-03-28
欧州原子力機関。(1995年3月まで有効なディスクリプタであった。1972年4月にOECD Nuclear Energy Agencyと名称変更された。以後、NEAがこの概念を表現するために使用された。
USE nea (原子力機関)

eor (増進回収法)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-04
SEE 増進回収法

epa (米国環境保護庁)

USE 米国epa (環境保護庁)

esca (化学分析用電子分光法)

化学分析用電子分光法。2002年12月まで、CHEMICALANALYSISおよびELECTRON SPECTROSCOPYがこの概念を表現するために使用された。
USE x線光電子分光法

ess (欧州核破砕源)

2016-06-09
USE 欧州核破砕源

F0 (1240) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-28
*BT1 スカラー中間子

F0 (1300) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-01-29
*BT1 スカラー中間子

F0 (1590) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 スカラー中間子

F0 (1730) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 スカラー中間子

F2 (1810) 中間子

INIS: 1987-12-21; ETDE: 1988-02-01
*BT1 テンソル中間子

F2 (2010) 中間子

1995-07-17
*BT1 テンソル中間子

F2 (2300) 中間子

1995-07-17
*BT1 テンソル中間子

F2 (2340) 中間子

1995-07-17
*BT1 テンソル中間子

fmit (核融合材料照射試験) 施設

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
USE fmit (核融合材料照射試験施設) ライナック

fns (核融合中性子源) 施設

2016-06-09
USE 核融合中性子源施設

fpc (連邦電力委員会)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-10-13
USE 米国連邦電力委員会

frm (逆転磁場配位磁気ミラー) 型炉

1995-01-16
逆転磁場配位型磁気ミラー型核融合炉。
USE 磁気ミラー型炉

fsc (固定散乱近似)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
固定散乱体近似。
USE fsc近似

fr炉 (リッチランド)

2000-04-12
USE ffff (高速中性子束試験装置) 炉

ftuトカマク型装置

INIS: 1999-07-26; ETDE: 2002-06-13
USE ftuトカマク型装置

g因子 (ランデ)

USE ランデ因子

g因子 (磁気回転比)

USE 磁気回転比

gcep (遠心分離機濃縮工場)

1987-04-28
USE ポーツマス遠心分離機濃縮工場

ge (リチウム) 検知器

USE リチウムドリフト型ge検出器

gkn炉 (ドーデバルト炉)

USE ドーデバルト炉

grs (施設・原子炉安全協会)

INIS: 1977-09-06; ETDE: 1977-10-19
USE ドイツ施設・原子炉安全協会

hアルファ線

USE バルマー線

hガンマ線

USE バルマー線

hベータ線

USE バルマー線

hades実験

2017-11-01
USE hades検出器

hcda (仮想炉心崩壊事故)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-07
USE 炉心崩壊

hichlorプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-03-17
アルミニウム、チタン、および鉄の抽出のための還元剤の存在下で、フライアッシュの高温塩素化。1995年1月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 廃棄物処理

hiv (ヒト免疫不全ウイルス)

2004-05-28
USE エイズウイルス

i-イノシトール

USE イノシトール

i-v曲線

2006-01-19
USE 電気伝導率

ic社プロセス

2000-04-12
煙道ガスからフライアッシュ及び二酸化硫黄を除去する方法。BOLIDENプロセスの開発であり、液化二酸化硫黄または遊離硫黄のような硫黄回収を伴う。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

icsd (電離箱放射線煙感知器)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
電離箱放射線煙感知器。
USE 放射線煙感知器

ieus (統合エネルギーユーティリティシステム)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、IEUSは有効なディスクリプタであった。
USE 統合エネルギーユーティリティシステム

ifpプロセス

2000-04-12
クラウスユニットテールガスから硫化水素および二酸化硫黄を除去する方法。二酸化硫黄を1500から2000ppm (IFP-1)、または500ppm以下 (IFP-2)、スタックガスクリーナップで二酸化硫黄を500ppm以下 (IFP-2) まで取る。1994年3月

- までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫
- i f v e (高エネルギー物理学研究所)**
INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13
高エネルギー物理学研究所。
USE i h e p (セルプコフ高エネルギー研究所)
- i g t社水素添加ガス化プロセス**
2000-04-12
USE ハイガスプロセス
- i g t社脱水素脱硫法**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-09-04
微粉粉碎石炭は、最初に400°Cの空気で流動床反応器で処理した後、800°Cで水素とされ、両方の反応器内を大気圧。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫
- i l c (国際リニアコライダー)**
2015-10-02
USE 国際リニアコライダー
- i m s (国際磁気圏研究)**
INIS: 1977-04-07; ETDE: 1977-10-19
USE 国際磁気圏研究
- i n - 5 1 9**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09
1997年3月まで、ALLOY-IN-519がE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
USE クロム合金
USE ニオブ合金
USE ニッケル合金
USE 鉄基合金
- i n g (強力中性子発生) l i n a c**
1996-07-18
強力中性子発生リアック。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 線形加速器
USE 中性子源
- i n l (アイダホ国立研究所)**
2011-06-02
USE アイダホ国立研究所
- i n s サイクロトロン (東京大学原子核研究所)**
INIS: 1983-06-01; ETDE: 2002-06-13
USE 東京大学原子核研究所 (i n s) サイクロトロン
- i n v a p (アルゼンチン国立応用研究所)**
2003-03-18
USE アルゼンチン国立応用研究所 (i n v a p)
- i o d e xプロセス**
2000-04-12
USE i o d o xプロセス
- i t r i (吸入毒物学研究所)**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1982-07-27
USE 吸入毒物学研究研究所
- i u s (統合ユーティリティシステム)**
INIS: 1982-12-03; ETDE: 1977-09-19
統合ユーティリティシステム。
USE トータルエネルギーシステム
- i v a族金属化合物**
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
USE 遷移元素化合物
- j - p a r c物質・生命科学実験施設**
2016-12-12
USE j - p a r c
- j - p a r c t e f**
2016-07-11
USE 消滅処理
USE j - p a r c
- j e c c oプロセス**
2000-04-12
煙道ガス中の二酸化硫黄を除去するために、石膏として石灰を使用する日本のプロセス。
USE 石灰・石灰岩湿式洗浄法
USE 脱硫
- j f e r炉 (高速実験炉)**
USE 常陽炉
- j g cメタンリッチガスプロセス**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
接触改質及びメタン化による、ナフサ、天然ガソリン、LPG、灯油、またはメタンノールからの都市ガスまたはSNGの製造。1995年2月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE s n gプロセス
- j p f r炉 (高速原型炉)**
INIS: 1977-03-01; ETDE: 1977-04-12
USE もんじゅ
- k中間子プラス・重陽子相互作用**
2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
USE k中間子プラス・中性子相互作用
USE k中間子プラス・陽子相互作用
- k中間子マイナス・重陽子相互作用**
2000-04-12
1996年3月まで、KAON-DEUTERON INTERACTIONSがE T D Eでこの概念を表現するために使用された。
USE k中間子マイナス・中性子相互作用
USE k中間子マイナス・陽子相互作用
- k変換係数**
USE k変換
- k k wグライフスバルト1号炉**
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE グライフスバルト1号炉
- k k wグライフスバルト2号炉**
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE グライフスバルト2号炉
- k k wグライフスバルト3号炉**
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE グライフスバルト3号炉
- k k wグライフスバルト4号炉**
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-02-28
USE グライフスバルト4号炉
- k k wグライフスバルト5号炉**
2002-03-04
USE グライフスバルト5号炉
- k k wグライフスバルト6号炉**
2002-03-04
USE グライフスバルト6号炉
- k v bプロセス**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-04-27
二酸化窒素と一緒に乾燥微粉炭の硫黄成分のドライ酸化。その後、発生した硫黄化合物を可溶化し除去するために苛性洗浄が続く。アクティブな酸化剤である二酸化窒素は一酸化窒素供給ガスの酸化により反応室内の作動温度および圧力で生成することができる。1994年3月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫
- l (1770) 共鳴**
2000-04-12
1988年8月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE ストレンジ中間子
- l c r (建物負荷・太陽熱収集器比率)**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18
USE 建物負荷・太陽熱収集器比率
- l e a r (低エネルギー反陽子蓄積リング)**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1984-08-20
CERNの低エネルギー反陽子蓄積リング。1990年11月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
USE c e r n l e a r (低エネルギー反陽子リング)
- l e e d (低エネルギー電子回折)**
USE 電子線回折
- l h c b実験**
2015-10-27
USE l h c b検出器
- l h r (低域混成波)加熱**
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-03-28
低域混成波加熱。
USE 低域混成加熱
- mガスプロセス**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-02-27
炭化水素を燃料ガスに変換する2容器システム。そこでは1つの流動床で原料の水蒸気ガス化が行われ、もう1つの流動床でコークスと燃料の燃焼に伴い触媒の再生を行う。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 合成燃料
- m a c (最大許容放射能汚染)**
USE 最大許容放射能汚染
- m b e (分子線エピタキシー)**
INIS: 1994-06-27; ETDE: 1982-10-20
USE 分子線エピタキシー
- m e d e cプロセス**
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-08-25
LMFBR放射性廃棄物からナトリウム元素を除去するプロセス。1995年1月までE T D Eの有効なディスクリプタであった。
SEE 放射性廃棄物処理
SEE l m f b r (液体金属冷却高速増殖)型炉

meg (メルカプトエチルグアニジン)
ETDE: 2005-01-28
2005年1月まで、MEGは有効なディスクリプタであった。
USE メルカプトエチルグアニジン

mifi (モスクワ・エンジニアリング物理学研究所) **irt-2000** 炉
モスクワ・エンジニアリング物理学研究所、モスクワ、ロシア連邦。
USE irt-2000モスクワ炉

mlis (分子法レーザー同位体分離)
2010-02-24
分子法レーザー同位体分離。
USE レーザー同位体分離

mp タンデム加速器
INIS: 1976-06-23; ETDE: 2002-03-28
USE crnlmpタンデム加速器

mp35n 合金
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-01-30
USE 合金-mp35n

msgtr (多重蒸気発生器伝熱管破損事故)
2017-07-18
USE 多重蒸気発生器伝熱管破損事故

mslb (主蒸気管破断)
2017-07-18
USE 蒸気管破断事故

mwp c (高速二次元x線検出器)
USE マルチワイヤ比例電離箱

n, n-エチレンbis (2 (o-ヒドロキシフェニル) グリシン)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-06-07
USE eddha (エチレンビスイミノビス ((2-ヒドロキシフェニル) 酢酸))

naa (中性子放射化分析)
2002-11-25
USE 中性子放射化分析

nacssc (国立加速器センターセバレートセクターサイクロトロン)
INIS: 1984-04-04; ETDE: 1983-03-24
セバレートセクターサイクロトロン、国立加速器センター、フォール、南アフリカ。
USE nacサイクロトロン

nal (フェルミ国立加速器研究所) シンクロトロン
INIS: 1990-12-07; ETDE: 1975-11-12
1990年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE フェルミ研究所加速器

ni (英国原子力施設検査局)
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-16
原子力施設検査局。
USE 英国ni (原子力施設検査局)

nim (核計測モジュール)
USE 核計測モジュール

nk (ナチュラルキラー) 細胞
INIS: 1992-01-28; ETDE: 2002-04-16
USE ナチュラルキラー細胞

no 4、5、6 燃料油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

no 5、6 バーナー油
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
USE 残留燃料

npd 2 ロルフトン炉
2000-04-12
USE npd炉

nra (核反応分析)
2002-11-25
USE 核反応分析

nssp (原子力安全性確認試験工場)
USE 原子力安全性確認試験工場

o-リング
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1986-10-07
USE ガスケット

oecd 多国間協議制度
INIS: 1978-08-14; ETDE: 2002-03-28
放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視機構。
USE oecd mcmsdrw (放射性廃棄物の海洋投棄のための多国間協議監視制度)

opix プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
イオン交換後、シュウ酸沈殿による高レベル放射性廃棄物中の他の核分裂生成物からの三価アクチニドと希土類の分離。
1994年4月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE 放射性廃棄物処理

orc フラッシュ熱分解プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-06-02
USE オキシデンタルフラッシュ熱分解プロセス

P型 導体
*BT1 半導体材料
RT pn接合

p-ブレン
2007-08-13
USE ブレン

p-n カウンタ
USE 接合検出器

pan (ピリジルアゾナフトール)
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、PANがこの概念を表現するために使用された。
USE ピリジルアゾナフトール

panda 実験
2017-11-01
USE panda検出器

papp (アミノプロピオフェ-パラ)
1996-07-18
アミノプロピオフェ-パラ。1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE アミン
USE ケトン

pas (アミノサリチル酸-パラ)
1996-10-23
アミノサリチル酸-パラ。1996年10月まで有効なディスクリプタであった。

pcb (多塩素化ビフェニル)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-11-12
ポリ塩化ビフェニル。
USE ポリ塩化ビフェニル

peos (プラズマ浸食開放スイッチ)
INIS: 1986-01-21; ETDE: 2002-04-26
プラズマ浸食開放スイッチ。
USE プラズマスイッチ

per (常誘電性共鳴)
USE 常誘電性共鳴

pett (陽電子放射形横断断層撮影)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-06-06
陽電子放射形横断断層撮影。
USE 陽電子コンピュータ断層撮影法

phenix 実験
2015-10-27
USE phenix検出器

phobos 実験
2015-10-27
USE phobos検出器

pig 型イオン源
USE ペニングイオン源

pige (陽子誘起ガンマ発光) 分析
INIS: 1981-12-23; ETDE: 1982-02-09
陽子誘起ガンマ発光分析。
USE 核反応分析
USE 即発ガンマ線
USE 陽子反応

pnr (陽子磁気共鳴) スペクトル
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
陽子磁気共鳴スペクトル。
USE 陽子
USE nmrスペクトル

PN 接合
1977-01-26
BT1 半導体接合
RT 半導体材料
RT n型伝導
RT p型導体

pop (パロキシプロピオン)
ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、POPは有効なディスクリプタであった。
USE ヒドロキシプロピオフェノン

popae (陽子陽電子蓄積リング)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11
1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。
USE popae蓄積リング

pp 条約
INIS: 1993-11-09; ETDE: 2002-04-26
USE cppnm (核物質の防護に関する条約)

pr-10aeg プルーフ炉
USE aeg-pr-10号炉

pre (光回復酵素)
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-04-26
USE 光回復
USE 酵素

psd (顕著な環境悪化防止)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-07-24
重要な悪化防止。米国汚染防止法。1997年3月まで、PREVENTION OF SIGNIFICANT DETERIORATIONがETDEでこの概念を表現するために使用された。
SEE 水質汚染防止
SEE 大気汚染防止

SEE 土壌汚染防止

p t f e (ポリテトラフルオロエチレン)
2000-04-12
USE ポリテトラフルオロエチレン

p u r p a (米国公益事業規制政策法)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 米国公益事業規制政策法

p w b a (歪み波ボロン近似)
USE ボロン近似

q センター
INIS: 1996-07-23; ETDE: 1977-11-10
1996年7月まで有効なディスクリプタであった。
USE 色中心

q 共鳴
1987-12-21
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
SEE k 1 (1 2 7 0) 中間子
SEE k 1 (1 4 0 0) 中間子

q 増進
2000-04-12
SEE k 1 (1 2 7 0) 中間子
SEE k 1 (1 4 0 0) 中間子

R 過程
*BT1 恒星進化
RT 元素の合成
RT 恒星
RT 捕獲

r (被爆単位)
単位、概念、定義に関する研究。DOSE EQUIVALENTS をも見よ。
USE 放射線量単位

r - i i スヴィエルク炉
2000-04-12
USE スヴィエルク r-2号炉

r a - 1 エンリコ・フェルミ
2018-03-07
USE r a - 1号炉

r a h y d プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-11-07
U と Th の金属燃料の乾式再処理。1991年6月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 再処理

r b s (ラザフォード後方散乱分光)
2002-11-25
USE ラザフォード後方散乱分光

r h i c (ブルックヘブン国立研究所相対論的重イオンコライダー)
INIS: 1986-05-23; ETDE: 2002-05-11
USE ブルックヘブン国立研究所 r h i c (相対論的重イオンコライダー)

r h r (残留熱除去)
INIS: 1975-12-19; ETDE: 2002-05-11
残留熱除去。
USE 残留熱除去

r i a (原子炉事故)
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
反応度事故。
SEE 原子炉事故

r i m s (共鳴イオン化質量分光)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-04-24
SEE 共鳴イオン化質量分光

r m プロセス
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-07-07
リサイクルすることなく高温で、石炭、ナフサのガス化から得られた炭素酸化物の混合物をメタンに触媒的に変換するメタン化プロセス。1993年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE s n g プロセス

r o r t (半径方向流出反応タービン)
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-10-23
USE 半径方向流出反応タービン

r r a (放射受容体測定)
INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-05-11
USE 放射受容体測定

r t r (リボンからリボン結晶成長) 法
INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-02-11
USE リボンからリボン結晶成長法

S 過程

恒星の元素合成におけるゆっくりとしたプロセス。

*BT1 恒星進化
RT 元素の合成
RT 恒星

s 波 (地震)

INIS: 1980-05-14; ETDE: 1976-11-17
USE 地震 s 波

s (1000) 共鳴

1988-03-08
1987年12月まで有効なディスクリプタであった。
USE 中間子

s - プレーン

2007-08-13
USE プレーン

s a p (焼結アルミニウム粉)

ETDE: 2005-02-01
2005年1月まで、SAP は E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 焼結アルミニウム粉

s c a (半古典近似) 模型

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13
半古典近似モデル。
USE 半古典近似

s e l o x (選択的酸化) プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1985-10-25
合成ガスを生成する触媒流動床反応器におけるメタンの部分酸化を含む選択的酸化 (S E L O X) プロセス。生成される合成ガスは、メタノール合成のための誘引性がある化学量論性を有する。1993年7月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石炭ガス化

s e p a (南東地域電力管理事業団)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29
USE 南東地域電力管理事業団

s f n a t e k o プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23
石灰スラリーとの向流接触によるスタックガスの脱硫プロセス。1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 石灰・石灰岩湿式洗浄法

s g t r (蒸気発生器伝熱管破損事故)

2017-07-18
USE 蒸気発生器伝熱管破損事故

s i n q (スイス核破砕中性子源)

2016-06-09
USE スイス核破砕中性子源

s l d (スタンフォード大規模検出器)

INIS: 1991-12-17; ETDE: 1986-01-14
SEE スタンフォードリニアコライダー検出器

s l m (走査光学顕微鏡検査)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-04-07
USE 走査光学顕微鏡検査

s m e s (超伝導磁気エネルギー貯蔵)

INIS: 1995-01-11; ETDE: 1982-10-20
超伝導磁気エネルギー貯蔵。
USE 超伝導磁気エネルギー貯蔵

s n p a - d e a プロセス

2000-04-12
約 5 0 0 p s i g またはそれ以上の動作圧力における酸性ガス (硫化水素と二酸化炭素) の約 1 0 % 以上をあわせて含む、原料ガス流のスウィートニング・プロセス。1994年3月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 脱硫

s n r - 3 0 0 号炉

USE s n r (ナトリウム冷却高速増殖) 炉

s n s (オークリッジ核破砕中性子源)

2016-06-09
USE オークリッジ核破砕中性子源

s o l f r a c プロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-01-28
化学爆発破砕と、重油回収用溶媒注入の組み合わせ。1995年1月まで E T D E の有効なディスクリプタであった。
USE 増進回収法
USE 爆発性破砕

s r m (標準物質)

INIS: 1984-10-23; ETDE: 1984-11-08
標準物質。
USE 校正標準

s s c (超伝導超大型コライダー)

INIS: 1985-01-18; ETDE: 2002-06-13
超伝導超大型コライダー。
USE 超伝導超大型コライダー

s t a r 実験

2015-10-27
USE s t a r 検出器

s t r 炉 (シールド試験)

USE s t i r 炉

s t r 炉 (スプリットテーブル)

USE スプリットテーブル炉

sulfioxプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-01-23

製油所ガスまたは水流中の硫化水素の高純度溶融硫黄への変換。プロセスは、アンモニアおよび硫化水素の水溶液で動作する。Sulfiox部で回収されたアンモニア水で、製油所ガスから硫化水素を吸収することによって得られた、製油所サワー水またはリッチ溶液であってもよい。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

swpa (南西地域電力管理事業団)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1980-03-29

USE 南西地域電力管理事業団

synthineプロセス

2000-04-12

USE フィッシャー・トロプシユ合成

t2k実験

2016-12-12

SEE スーパーカミオカンデ・ニュートリノ検出器

tbpo (トリブチルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TBPOは有効なディスクリプタであった。

USE トリブチルホスフィン酸化物

tmpn (テトラメチル-N-ピペリジノール-N-オキシド)

INIS: 1994-08-22; ETDE: 1980-01-15

2、2、6、6-テトラメチル-N-ピペリジノール-N-オキシド。1994年8月まで有効なディスクリプタであった。

USE ヒドロオキシ化合物

USE ピペリジン

USE 有機酸素化合物

tna (トリニルアミン)

2000-04-12

1996年2月まで、TRINONYLAMINEがETDEでこの概念を表現するために使用された。

USE アミン

USE キレート化剤

tnp (トリニトロフェノール)

2、4、6-トリニトロフェノール。

USE ピクリン酸

toa (トリオクチルアミン)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TOAは有効なディスクリプタであった。

USE トリオクチルアミン

topsoe社-snpaプロセス

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1977-12-22

クラウスチールガスを処理するための乾式触媒酸化および還元プロセス。1994年3月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE 脱硫

tore supra装置

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-03-24

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE tore supraトカマク型装置

tormak装置

INIS: 1984-06-21; ETDE: 2002-06-13

1984年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE tormac装置

tpc (時間射影チェンバー)

INIS: 1984-04-04; ETDE: 1979-02-23

時間射影チェンバー。

USE 時間射影チェンバー

tpo (トリフェニルホスフィン酸化物)

ETDE: 2005-02-01

2005年1月まで、TPOがこの概念を表現するために使用された。

USE トリフェニルホスフィン酸化物

tsp (総懸濁微粒子)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1981-05-18

USE 総懸濁微粒子

tsta (トリチウムシステム試験アセンブリ)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1983-05-21

USE トリチウムシステム試験アセンブリ

tmp (トランジットタイム加熱)

USE トランジットタイム加熱

tzm (チタンジルコニウムモリブデン合金)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1978-12-20

USE 合金-mo99

uプロセス

USE ウムクラップ過程

u(2375)共鳴

1987-12-21

1987年12月まで有効なディスクリプタであった。

USE f4(2300)中間子

u-70シンクロトロン

2014-12-08

USE セルプホフ・シンクロトロン

uc1b1 (ローレンス・バークレー研究所)

USE ローレンス・バークレー研究所

uc111 (ローレンス・リバモア研究所)

USE ローレンス・リバモア研究所

ujm (非相関ジェット模型)

INIS: 1976-08-17; ETDE: 1976-11-02

非相関ジェット模型。

USE ジェット模型

unpinch (線型ハードコアピンチ装置)

USE 線形ハードコアピンチ装置

ussr

1997-08-20

旧ソ連を構成していた国が下記にリスト化されているので、必要なものをその中から1つ以上を用いよ。1997年9月まで、USSRは有効なディスクリプタであった。

SEE アゼルバイジャン共和国

SEE アルメニア共和国

SEE ウクライナ

SEE ウズベキスタン共和国

SEE エストニア共和国

SEE カザフスタン共和国

SEE キルギス共和国

SEE グルジア共和国

SEE タジキスタン共和国

SEE トルクメニスタン

SEE ベラルーシ共和国

SEE モルドバ共和国

SEE ラトビア共和国

SEE リトアニア共和国

SEE ロシア連邦

v-1炉 (ボフニチュ)

USE ボフニチュv-1号炉

v-2炉 (ボフニチュ)

INIS: 1979-05-28; ETDE: 1979-09-06

USE ボフニチュv-2号炉

va族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

via族金属化合物

INIS: 1984-04-04; ETDE: 2002-06-13

USE 遷移元素化合物

vicksi (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1975-11-11

1985年7月までETDEの有効なディスクリプタであった。

USE vicksi加速器 (ハーンマイトナー研究所重イオン加速器)

vicc (大型石油タンカー)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1976-08-04

USE タンカー

voc (揮発性有機化合物)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1992-09-15

USE 揮発分

USE 有機化合物

waw (バックースドルフ再処理工場)

INIS: 1988-02-02; ETDE: 2002-05-24

USE バックースドルフ再処理工場

waz16 (ni基合金)

INIS: 2000-04-12; ETDE: 1979-08-09

USE ニッケル基合金

wecs (風力エネルギー変換システム)

INIS: 1991-08-16; ETDE: 1981-08-04

風力エネルギー変換システム。

USE 風力タービン

wwr-k-アルマ・アタ炉

1997-07-30

1997年7月まで有効なディスクリプタであった。

USE wwr-k-アルマトイ炉

x線電子写真

INIS: 1975-12-09; ETDE: 2002-05-24

BIOMEDICAL RADIOGRAPHY、INDUSTRIAL RADIOGRAPHYのような適切なディスクリプタと組み合わせて用いる。

USE ゼログラフィー

xレーザー

INIS: 1978-07-03; ETDE: 1978-03-08

USE x線レーザー

x750合金 (インコネル)

INIS: 1990-06-25; ETDE: 2002-06-07

USE インコネルx750

x p s (x線光電子分光法)

2002-11-25

USE x線光電子分光法

x r d (x線回折)

2002-11-25

USE x線回折

x u v (極紫外線)

USE 極紫外線

y * 共鳴

1988-03-08

1987年12月まで、有効なディスクリプタ
であった。

USE バリオン